創世記 1 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 1:1-5 では、初めに神が天と地を創造したことが明らかにされています。地球は形もなく空虚で、闇に覆われていました。すると神は「光あれ」と言われたので、光が現れました。神は光が良いものであることを見て、光を闇から分けて、光を「昼」と呼び、闇を「夜」と呼びました。これが創造の初日を表します。

第 2 節: 創造の 2 日目 (創世記 1:6-8)、神は下の水を上の水から分離するために「空」と呼ばれる空間を創造しました。彼はこの広がりを「天国」と呼んでいます。三日目（創世記 1:9-13）、神は水を集めて海を形成し、乾いた土地を出現させます。神は植物に、その種類に応じて種を生む植物が芽を出し、木が実を結ぶように命じます。

第 3 段落: 創造の続き、4 日目 (創世記 1:14-19)、神は天の広がりに、昼には太陽、夜には月、そして星を灯します。これらの天体は、季節、日、年の兆候として機能し、地球に光を与えます。 5日目(創世記1:20-23)、神は生き物である魚や鳥で水を満たし、それらが豊かに増えることを祝福します。最後に6日目(創世記1:24-31)、神は種類に応じて陸の動物を創造し、また人間の雄と雌をご自身の姿に似せて創造します。彼は彼ら全員を祝福し、彼らは良いと言いました。

創世記 1 章の天地創造の説明を要約すると、次のようになります。

一節ごとに、神が 6 日間にわたってどのようにして混乱から秩序をもたらしたのかが明らかになります。

初日は光を紹介します。

2日目は海を隔てる広がりを確立します。

3日目には土地と植物が現れます。

4 日目には天体の創造が見られます。

5 日目には、水と空に生き物が生息します。

6 日目は陸上動物と人類の創造を目撃します。

このプロセス全体を通して、神はご自身の創造物が良いものであると宣言し、最終的には神の似姿に造られた人間の創造で頂点に達します。

創世記 1:1 初めに、神は天と地を創造されました。

神は初めに天と地を創造されました。

1. 神の創造的な手: 全能者の力

2. 生命の起源: 神聖な創造者

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。

2. 詩篇 33:6 - 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。

創世記 1:2 そして、地には形がなく、空虚であった。そして暗闇が深淵の面を覆った。そして神の霊が水面に動いた。

地球には形がなく、虚空があり、暗闇が深淵の面を覆いました。神の霊が水面に動いた。

1.「神の回復の霊」

2.「闇を超える光の力」

1. イザヤ書 43:19 見よ、わたしは新しいことをする。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

2. 詩篇 36:9 命の泉はあなたとともにあります。あなたの光の中に、私たちは光を見るでしょう。

創世記 1:3 すると神は、「光あれ」と言われた。すると、光があった。

神は光を創造し、それが良いものであると宣言しました。

1: 私たちは神が創造し、私たちに与えてくださった良いものに喜びを見出すことができます。

2: 私たちは神の言葉の力と、神が成し遂げられる驚くべきことを信頼できます。

1: エペソ 2:10 なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられます。

2: イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するでしょう。

創世記 1:4 すると神は光を見て、それが良いものであると悟った。そして神は光と闇を分けた。

神は光を見て、それは良いことだと宣言されました。それから彼は光と闇を分けました。

1. 神の光は明晰さと希望をもたらす

2. 神はすべての善の源である

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。深い闇の地に生きる者たちに光が射した。

創世記 1:5 そして神は光を昼と呼び、闇を夜と呼びました。そして夕方と朝が初日でした。

神による世界の創造は、昼と夜の区別によって特徴づけられました。

1. 神の創造物の美しさと、光と闇のバランスをとることの重要性。

2. 昼と夜のサイクルの中で休息とリフレッシュを見つけることの重要性。

1. ヨハネ 8:12 - 「わたしは世の光です。わたしに従う者は暗闇の中を歩まず、命の光を持つでしょう。」

2. 創世記 2:2-3 - 「そして七日目に、神は自分が行った働きを終え、七日目に自分が行ったすべての働きを休んだ。そこで神は七日目を祝福し、それを聖なものとした。なぜなら、神はその上で創造の中で行ったすべての働きを休んだからである。」

創世記 1:6 そこで神は言われた、「水の真ん中に大空ができ、それが水と水を分けよ」。

神は上の水と下の水の間に区切りを設けました。

1. 混沌から秩序を分割し創造する神の力。

2. 神が私たちの人生に生み出した分裂を受け入れる。

1. イザヤ書 45:18 - 天を創造した主（神です！）、地を形作り、それを造られた主はこう言われます（彼はそれを定めました。空に創造したのではなく、人が住むために造ったのです！）。 ): 私が主であり、他にはありません。

2. 詩篇 33:6-9 - 主の御言葉によって天は造られ、その口の息によって星空の軍勢が造られました。彼は海の水を瓶に集めます。彼は深いものを倉庫に入れます。全地が主を畏れなさい。世界中の人々が彼を尊敬しましょう。彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。

創世記 1:7 神は大空を造り、大空の下にある水を大空の上にある水を分けた。そのとおりになった。

神は大空を創造し、上の水を下の水から分離しました。

1. 分離する神の力: 神の創造力が私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 天と地の分割: 神の保護と備えにどのように頼ることができるか

1. イザヤ書 40:22 - 「彼は地の円の上に王座に座し、その民はバッタのようである。彼は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように天を広げる。」

2. 詩篇 104:2-3 - 「神は雲を戦車とし、風の翼に乗ります。風を使者とし、火の炎を召使とされます。」

創世記 1:8 そして神は大空を天国と呼びました。そして二日目の夕方と朝でした。

創造の二日目、神は空の広がりを「天国」と呼び、夕方と朝が過ぎました。

1. 神の主権：天地創造物語にも

2. 神は創造主です: 私たちの感謝と畏怖の反応

1. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。

2. 箴言 8:27-29 - 彼が天を築いたとき、彼が深みの面に円を描いたとき、上空をしっかりとしたとき、深みの泉を築いたとき、彼がそこにいたとき、私はそこにいました。神が地の基を定めたとき、水が神の命令を逸脱しないように、海にその限界を割り当てた。

創世記 1:9 そして神は言われた、「天の下の水が一つの場所に集められ、乾いた地が現われますように。そのとおりになりました。」

神は水に代わって土地が現れるように命じ、それが起こりました。

1. 神が語られるとき、それは起こる

2. 神の言葉への忠実な従順

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マルコ 4:35-41 そして同じ日、夕方になったとき、イエスは彼らに言った、「向こう岸に渡ろう」。そして、群衆を追い払った後、船にいたまま彼を連れて行った。そして、他の小さな船も彼と一緒にいました。すると、激しい嵐が起こり、波が船に打ち寄せたので、船は満員になりました。そして彼は船の後部で枕の上で眠っていました。すると彼らは彼を起こして言いました、「ご主人様、私たちが滅びることを気にされませんか？」そして彼は立ち上がって風を叱責し、海に向かって「平和よ、静かにしていなさい」と言った。そして風も止み、とても静かになりました。そしてイエスは彼らに言った、「なぜあなたがたはそんなに恐れるのか」。あなたがたに信仰がないのはどうしてですか？そこで彼らは非常に恐れて、互いに言い合った、「風や海さえも彼に従うとは、一体何という人間だろう？」

創世記 1:10 そして神は乾いた地を地と呼んだ。そして集まった水は彼を海と呼びました。そして神はそれが良いことを見ました。

神は土地と海を創造し、それが良いものであると宣言しました。

1. 主の善なる創造物: 自然の中での神の働きを祝う

2. 神の完全な創造に喜びを見出す

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. 詩篇 104:24 - 「主よ、あなたの作品は何と多岐に渡ります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。」

創世記 1:11 そして神は言われた、「地は草を、種を生む薬草を、種を生む果樹を、その種に倣って地に実らせなさい。その種自体が種であるが、そのとおりになった。」

神は地球に、その種類に応じた植物を生み出すように命じました。

1. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ

2. 植生の奇跡

1. マタイ 6:26 - 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に蓄えることもしないのに、あなたがたの天の父がそれらを養ってくださるのです。あなたがたは彼らよりずっと価値があるのではありませんか。」

2. 詩篇 104:14 - 「神は牛のために草を生やし、人間のために植物を育て、地から食物を生み出します。」

創世記 1:12 そして、地は草を生み、その種に倣って種を生む草木と、その種に倣ってそれ自体が種である果物を実らせる木を生み出した。そして神はそれが良いことをご覧になった。

神は地球が良好であることを見て、成長に必要な資源を地球に提供しました。

1. 私たちに与えてくださる神の忠実さ

2. 地球をどうやって大切にできるか

1. ヨハネ 10:10、「盗人は来るのではなく、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためです。わたしが来たのは、彼らがいのちを得るため、そしてそれをより豊かに得るためです。」

2. 詩篇 104:14、「神は牛のために草を生やし、人間に奉仕するために薬草を育てます。それは、地から食物を生み出すためです。」

創世記 1:13 そして三日目の夕方と朝が来た。

この箇所は、創造週の三日目が夕方と朝で完了したと述べています。

1. 創造的な作品を完成させる神の忠実さ。

2. 立ち止まって熟考する時間を取ることの重要性。

1. 詩篇 33:9 - 「彼が語った、そしてそれが行われた、彼が命じた、そしてそれはしっかりと立ったからだ。」

2. ヘブライ 11:3 - 「信仰を通して、私たちは、世界が神の言葉によって形作られているので、目に見えるものは実際に現れるものでできているのではないことを理解します。」

創世記 1:14 すると神は言われた、「天の大空に光を灯して、昼と夜を分けなさい。そしてそれらをしるし、季節、日、年にしましょう。

神は天の光の創造に、しるし、季節、日、年を提供するよう命じました。

1. 空の光は神の摂理と私たちへの配慮を思い出させます。

2. 神のタイミングは完璧であり、私たちの日々、季節、年に目的を持っています。

1. 創世記 1:14

2. イザヤ書 40:26-31 - 「目を上げて天を仰ぎなさい。これらすべてのものを創造したのは誰ですか。星空の軍団を一つ一つ取り出し、それぞれに名前を呼ぶ方です。その偉大な力と強大な力のゆえに、どれも欠けていません。」

創世記 1:15 そして、それらが天の大空の光となり、地に光を与えなさい。そしてそのとおりでした。

神は創世記で地球に光を与えました。

1. 神は私たちの暗闇を照らす光の源です。

2. 私たちは神が導きと希望を与えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. イザヤ書 9:2 - 「やみの中を歩いていた民は大いなる光を見た。深い闇の地に住んでいた者には光が輝いた。」

創世記 1:16 神は二つの大きな光を造られた。より大きな光が昼を支配し、より小さな光が夜を支配します。彼は星も作りました。

神は二つの大きな光、太陽と月を創造し、星も創造しました。

1. 神は万物の創造主である

2. 夜空の美しさ

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. イザヤ書 40:26 - 「目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼はその力の偉大さによって、それらすべてを名前で呼んでいる。なぜなら、彼は強いからである」力があり、失敗は一つもありません。」

創世記 1:17 そして神は地に光を与えるために彼らを天の大空に置かれた。

神は地上に光をもたらすために空に星を置きました。

1: 神は世界に光と美しさの源となる星を創造しました。

2: 私たちは夜空の星の美しさを神に感謝すべきです。

1: 詩篇 19:1 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。」

2: ヨブ記 38:31-32 「あなたはプレアデス星団の鎖を結ぶことができますか? あなたはオリオン座のベルトを緩めることができますか? 季節に応じて星座を導き出すことができますか? またはその子熊を連れて連れ出すことができますか?」

創世記 1:18 そして、昼と夜を支配し、光と闇を分けること、そして神はそれが良いことをご覧になった。

神は、光と闇を区別することが良いことであることをご覧になりました。

1. 神はすべての善と光の源です。

2. 私たちは、主が光と闇を備えてくださることで平和と慰めを得ることができます。

1. ヨハネ 8:12 - 「イエスは再び彼らに言われた、『わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つであろう。』

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

創世記 1:19 そして、夕方と朝が四日目でした。

この箇所は創造の4日目が完了したことを明らかにしています。

1: 神は世界が同じように維持されると信じて、完全かつ秩序ある方法で世界を創造しました。

2: 神のタイミングは完璧であり、神は独自の完璧な方法で働きます。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: イザヤ 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

創世記 1:20 そして神は言われた、「水が命を持って動く生き物と、天の広い大空で地の上を飛ぶ鳥を豊かに生み出しますように。」

神は水に生き物を生み出すように命じました。

1. 神の命令の力

2. 予期せぬ場所で生命を見つける

1. 詩篇 148:7-10 - 偉大な海の生き物たち、そしてすべての海の深さよ、地から主をほめたたえます。稲妻と雹、雪と雲、彼の命令に従って吹く嵐。山とすべての丘、果樹とすべての杉。野生動物とすべての牛、小さな生き物と飛んでいる鳥。

2. ヘブライ 11:3 - 信仰によって、私たちは宇宙が神の命令によって形成されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

創世記 1:21 そこで神は、大きなクジラと、水が豊かに生み出す動くすべての生き物を、その種類に倣って創造し、翼のあるすべての鳥をその種類に倣って創造した。そして神は、それが良いことをご覧になった。

神は多種多様な生き物を創造し、それが良いものであることに気づきました。

1. 神の優れた創造性 - 神の創造性が神が造られたさまざまな生き物の中でどのように表現されているか

2. すべての創造物の価値 - 神が大小を問わずすべての被造物をどのように評価しているか

1. 詩篇 104:24-25 - あなたはなんと賢くこれらすべてを造られたのでしょう。地球はあなたの生き物でいっぱいです。

26 海の生き物は大小問わず、海の中を泳ぐあらゆる生き物がいます。

2. ローマ 8:19-22 - 被造物は神の子たちが現れるのを切望して待っているからです。 20 というのは、被造物が無益に服従したのは、自ら望んでではなく、それを服従させた神のせいで、 21 被造物そのものが堕落の束縛から解放され、神の子の栄光の自由を得るという希望のためであったからである。 22 なぜなら、被造物全体が今に至るまで、出産の苦しみの中で共にうめいていることを私たちは知っているからです。

創世記 1:22 神は彼らを祝福して言われた、「産めよ、増えよ、海に水を満たし、地に鳥が増えよ」。

神は人類と動物が実り、増えていくよう祝福されました。

1. 日常生活の中で実り豊かになることを学びます。

2. 神の成長と豊かさの約束。

1. 詩篇 104:24 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

2. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

創世記 1:23 そして、夕方と朝が五日目でした。

創造の5日目に、神は夕方と朝を創造して一日を完成させました。

1: 神は万物の究極の創造者であり、私たちの生活のあらゆる側面を支配しておられます。

2: 神を通してすべてのことが可能であり、神は私たちの生活の中に常に存在します。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、それはあなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく幸福の計画である。」

2: 詩篇 139:14 - 「私はあなたをほめます。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。」

創世記 1:24 そこで神は言われた、「地はその種類に倣って生き物、牛やはうもの、また地の獣をその種類に倣って生み出しなさい。そしてそのとおりになった。」

神は地球に住む生き物を創造しました。

1: 神の創造力は創世記 1 章 24 節に表れています。私たちは神が私たちに必要なものを与え、物事を生かしてくださることに信頼することができます。

2: 創世記 1 章 24 節には、命を生み出す神の命令とその力が記されています。私たちは神が無から有を生み出すことを信頼できます。

1: 詩篇 33:6-9 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。彼は海の水を山として集め、その深さを倉庫に積み上げます。全地が主を畏れなさい。全世界の住民が主に畏敬の念を抱きましょう。彼が話し、それが実現したからです。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

2: ヘブライ 11:3 信仰を通して、私たちは、世界は神の言葉によって形作られており、目に見えるものは実際に現れるものでできているのではないことを理解します。

創世記 1:25 神は、地の獣を自分の種類に倣って、家畜を自分の種類に倣って、地に這うすべてのものを自分の種類に倣って造られた。そして神は、それが良いことをご覧になった。

神による地球とその住民の創造は善であると考えられていました。

1: 私たちは創造的で目的を持って御業をなさる神に仕えます。

2: 私たちは自分の仕事に創造性と目的を持って取り組むことによって神の善意を反映すべきです。

1: コロサイ 1:16-17 天にあるもの、地にあるもの、目に見えるものも見えないものも、王座であれ、統治権であれ、君主国であれ、権力であれ、すべてのものはキリストによって創造されたからです。彼と彼のために： そして、彼は万物よりも先に存在し、彼によってすべてが構成されます。

2: 詩篇 33:6 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。

創世記 1:26 そこで神は言われた、「私たちに似せて、私たちに似せて人を造ろう。そして彼らに海の魚、空の鳥、牛、そして全地を支配させよう」そして、地を這うあらゆるものの上に。

神は、人類が神の姿に似せて創造され、地上の生き物に対する支配を与えるよう命じられました。

1. 人間の支配: 神の創造物を管理する責任

2. 神のイメージ: デザインの尊厳を受け入れる

1. 詩篇 8:6-8 「あなたは彼をご自分の手のわざの支配者とし、すべての羊や牛の群れ、野の動物、空の鳥、海の魚など、すべてを彼の足の下に置きました。」海、海の道を泳ぐすべてのものよ。」

2. ヤコブ 3:7-9 - 「そして、猛毒に満ちた休むことのない悪の舌を飼いならすことは誰にもできません。私たちは舌で私たちの主であり父を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。 「同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟姉妹の皆さん、そうあるべきではありません。」

創世記 1:27 そこで、神は自分に似せて人間を創造し、神に似せて人間を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

神はご自身に似せて男と女を創造されました。

1: 私たちは皆、神の愛の反映であり、行動において神の価値観を体現するよう努めるべきです。

2: 私たちは神の目には平等であり、性別に関係なくすべての人に敬意と優しさを示すべきです。

1: エペソ 4:1-2 したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐強く、愛のうちに互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしく歩むようにお願いします。

2: ガラテヤ 3:28 ユダヤ人もギリシャ人もいない、奴隷も自由人もいない、男も女もいない。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

創世記 1:28 神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言われた、「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。そして海の魚、空の鳥、そして地上を支配せよ」地球上で活動するすべての生き物。

神は人類を祝福し、子を産み、増え、地に水を補充し、海、空、陸の生き物を支配するよう命じています。

1. 神の祝福と管理責任

2. 支配の賜物と責任の力

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. ローマ人への手紙 8:18-25 - 陣痛のうめき声をあげる創造物

創世記 1:29 すると神は言われた、「見よ、わたしは全地の表面にある種を生むあらゆる草木と、種を生む木の実であるすべての木をあなたに与えた。あなたにはそれが肉となるでしょう。

神は、果物や種子をもたらすあらゆるハーブや木を人々の食糧として与えてくださいました。

1. 主の備え：主の豊かさに対する感謝の気持ちを表す

2. 神の豊かな供給: 神の寛大さに頼る

1. 詩篇 104:14-15 - 神は牛のために草を生やし、人間のために薬草を生やします。それは、地から食物を生み出すためです。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？

創世記 1:30 そして、地のすべての獣、空のすべての鳥、そして命のある地をはうすべてのものに、わたしはすべての緑の草を肉として与えた。そしてそのとおりだった。

神はすべての被造物に栄養を与えました。

1. 神のすべての生き物を養う神の寛大さ

2. 創造物に対する神の忠実さ

1. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

2. 詩篇 104:14 - 神は、地から食物を生み出すために、牛のために草を生やし、人間に奉仕するために植物を生やさせます。

創世記 1:31 神は自分の作ったすべてのものをご覧になり、見よ、それはとても良かった。そして夕方と朝が6日目でした。

神はご自分の創造物すべてをご覧になり、それはとても良かったです。

1. 神の創造物は良いものです - この善さを私たちの生活にどのように反映させることができますか?

2. 創造物に感謝する - 私たちの周りの世界を楽しむために時間を取ります。

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

2. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。」

創世記 2 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 2:1-3 では、創造の説明が続きます。神は7日目に働きを終えて休み、それを祝福し、安息の日として神聖なものとされる。次に、創世記 2:4-7 では、人類の創造についてさらに詳しく説明されています。それは、神がまだ雨を降らせたり、それらを成長させたりしていなかったため、地球上に植物や作物が存在しなかったことを明らかにしています。代わりに、霧が地面に水をまきました。神は塵から人間を造り、その中に命を吹き込んで生き物とされます。

第 2 節: 創世記 2:8-17 では、神は東にエデンと呼ばれる園を植え、そこにアダムを置きます。庭園には、見た目にも食べ物にも適したあらゆる種類の木が植えられており、特に生命の木と善悪の知識の木という2つの重要な木が強調されています。神はアダムに、知識の木以外のどの木からでも自由に食べてもよいと指示します。もし彼がそれを食べるなら、彼は確実に死ぬだろう。

段落 3: 創世記 2:18-25 の続きで、神はアダムが一人でいるのはよくないことを見て、アダムにふさわしいパートナーを作り出すことにしました。彼はすべての動物をアダムの前に連れて行き、名前を付けますが、その中に適切な仲間が見つかりません。そこで神はアダムを深い眠りに落ちさせ、肋骨の一本を取り、彼の妻となる女性イブを造りました。二人とも裸ですが、恥ずかしがることはありません。

要約すれば：

創世記 2 では、創造の特定の側面が拡張されています。

7日目の神の休息。

人間が塵から形成された人類の詳細な創造の説明。

木々が生い茂る緑豊かな庭園「エデン」の設立。

特定の木から食べることに関する神の戒め。

アダムには仲間が必要だという認識。

アダムの肋骨からイブが創造され、彼の妻となる。

この章は、エデンの園でのその後の出来事の舞台を設定し、人間関係と人類に対する神の意図を理解するための基礎を築きます。

創世記 2:1 このようにして、天と地とその万軍は完成した。

神は天と地とその中のすべてのものの創造を完成させました。

1. 神の力: 主の力がどのようにして宇宙を創造したか

2. 創造の中に美しさを見つける：主の御業の素晴らしさを感謝する

1. コロサイ 1:16-17 なぜなら、天も地も、目に見えるものも見えないものも、王座、支配地、支配者、権威など、すべてのものはキリストによって、キリストを通して、キリストのために創造されたからです。そして彼はすべてのものの前にあり、彼の中ですべてのものはまとまっています。

2. 詩篇 19:1 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。

創世記 2:2 そして七日目に、神は自ら行った働きを終えた。そして七日目に彼は自分が行ったすべての仕事を終えて休みました。

神の創造の働きは完了し、7日目に休みました。

1. 神の休息の模範に倣って、私たちの生活の中で休息を見つける方法。

2. 安息日を休息の日として尊重することの重要性。

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。 「あなたはあなたの魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

2. ヘブライ 4:9-11 - それで、神の民には安息日の休みが残っています。神の安息に入った者は、神が自分の業から休んだのと同じように、自分の業からも休んだからです。ですから、だれも同じような不従順に陥ることがないように、その安息に入るよう努めましょう。

創世記 2:3 そして神は七日目を祝福し、それを聖別した。その日、彼は神が創造し創造したすべての業を休んだからである。

神は7日目を祝福し、すべての仕事を休む日として神聖なものとされました。

1: 神の休息の贈り物。

2: 安息日の大切さ。

1: 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2: ヘブライ 4:9-11 - したがって、神の民にはまだ休息が残されています。

創世記 2:4 これらは、神である主が地と天を造られた日に、天地が創造されたときの世代である。

この一節は、同じ日に起こった天と地の創造について述べています。

1. 神は天と地の創造者である - 創世記 2:4

2. 創造の威厳 - 創世記 2:4

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。

2. 黙示録 10:6 - そして、永遠に生きておられる方、天とその中にあるもの、地とその中にあるもの、海とその中にあるものを創造された方にかけて誓いましょう。 。

創世記 2:5 また、野のすべての植物は、それが育つ前から地にあり、野のすべての草も、育つ前からあった。神である主は、地に雨を降らせなかったし、畑を耕す人もいなかったからである。地面。

人間以前から神は命の源でした。

1. 神は命と糧の源である

2. 神がすべての命の源であると認識することの重要性

1. 詩篇 104:14-15 神は家畜のために草を生やし、人間が栽培する植物を育て、大地から食物、すなわち人の心を喜ばせるぶどう酒、顔を輝かせる油、そして生命を支えるパンを生み出します。彼の心。

2. ヨハネ 15:5 わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。あなたがわたしの中に留まり、わたしもあなたの中に留まるなら、あなたは多くの実を結ぶでしょう。私を離れては何もできません。

創世記 2:6 ところが、地から霧が出てきて、地面全体が水に覆われた。

神は地球から霧を発生させ、土地に水を与えました。

1. 主の備え - 神が被造物をどのように気遣い、その豊かな恵みによって私たちを支えてくださるか。

2. 奇跡を期待する – 神は予期せぬ出来事を利用して驚くべきことを行うことができます。

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. 詩篇 104:13-14 - 彼は上部の部屋から山々に水を注ぎます。地球は彼の働きの成果によって満足します。彼は牛のために草を生やし、人々のために植物を育てて大地から食物を生み出します。

創世記 2:7 神である主は土の塵で人を形作り、その鼻に命の息を吹き込まれた。そして人間は生きた魂となった。

神は土の塵から人間を創造し、その中に命を吹き込み、生きた魂とされました。

1. 神は私たちに命を吹き込み、私たちが魂を持つことを可能にしました。

2. 神が私たちに与えてくださった命を認識することの大切さ。

1. エゼキエル 37:1-10 - 乾いた骨の谷の幻。

2. ヨハネ 20:22 - イエスは弟子たちに息を吹きかけて、「聖霊を受けなさい」と言われました。

創世記 2:8 神である主は東のエデンに園を植えられた。そして彼は自分が形作った男をそこに置いた。

主なる神はエデンの東に園を植え、そこに自分が造った最初の人を置きました。

1. 神の摂理：天地創造からエデンの園まで

2. 神の庭を育て、世話する

1. 詩篇 65:9-13 - あなたは家畜のために草を生やし、人々が使用できるように植物を育て、彼らが地から食物を生み出すことができるようにします。

2. イザヤ書 51:3 - 主は必ずシオンを慰め、彼女のすべての廃墟を憐れみの目で見られるでしょう。彼は彼女の砂漠をエデンのように、彼女の荒れ地を主の園のようにするでしょう。彼女の中に喜びと喜び、感謝と歌声が見出されます。

創世記 2:9 それから神である主は、目に美しく、食物に適したあらゆる木を地から生えさせられた。同じく庭園の真ん中にある命の木、そして善悪の知識の木。

神は世界に食物と美しさを提供するために木を創造しました。

1: 生命の木: 神の創造の中に栄養と喜びを見つける

2: 知識の木の象徴的な力: 世界の善と悪を理解する

1: 詩篇 104:14-15 - 神は牛のために草を生やし、人間のために薬草を生やします。それは地から食物を生み出すためです。人の心を喜ばせるぶどう酒、顔を輝かせる油、人の心を強めるパン。

2: ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝です。わたしにつながっている人、そしてわたしもその人につながっており、同じように多くの実を結びます。わたしなしではあなたがたは何もできないからです。

創世記 2:10 そして、川がエデンから出て、園に水を与えた。そこから分かれて、四つの頭になりました。

神はエデンの園に水を供給するために川を定めました。

1: 私たちの必要に対する神の備えは確実かつ完全です。

2: 神の計画は完璧であり、命と豊かさをもたらします。

1: 詩篇 36:9 - 命の泉はあなたとともにあります。あなたの光の中で私たちは光を見ます。

2: ヨハネ 4:14 - しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇くことがありません。しかし、わたしが彼に与える水は、彼の中で永遠の命へと湧き出る水の泉となる。

創世記 2:11 最初の者の名前はピソンです。それは金のあるハビラの全地を網羅するものです。

この一節は、ピソン川に囲まれ、黄金で知られるハビラの場所について説明しています。

1. 真の富の価値：物質的な富ではなく精神的な富に焦点を当てます。

2. 神の備えの中で生きる：神が予期せぬ方法で私たちに備えてくださることを理解します。

1. マタイ 6:19-21 - 虫やさびが腐り、盗人が押し入って盗むような地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅ぼさず、盗人が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. ヨブ 22:24-25 - もしあなたが塵の中に金を、激流の底の石の間にオフィルの金を置くなら、全能者はあなたの金とあなたの貴重な銀となるでしょう。

創世記 2:12 その国の金は良質です。ブデリウムとオニキス石があります。

創世記 2:12 には、ハビラの地には金と 2 つの宝石、ブデリウムとオニキスがあると記載されています。

1. 神の約束: 神の富と富の祝福が聖書にどのように記されているか

2. 地球の美しさ: 神が与えてくれた贈り物に価値を見出す

1. 申命記 8:7-9 - あなたの神、主はあなたを良い土地、谷や丘から湧き出る小川、水の小川、深みのある土地に導いてくださるからです。 8 小麦と大麦の地、ぶどうの木といちじくの木とざくろの地、オリーブ油と蜂蜜の地。 9 あなたがパンを食べることのできる土地、そこでは何も不足することはない。石が鉄で、丘からは銅を掘ることができる土地。

2. 詩篇 24:1 - 地は主のものであり、そのすべて、すなわち世界とそこに住む者たちです。

創世記 2:13 第二の川の名前はギホンです。エチオピア全土を流れているのと同じです。

創世記で言及されている2番目の川は、エチオピアの土地を取り囲むギホンです。

1. 差し伸べられた神の手: ギホンとエチオピアの地に関する研究

2. 神を守る契約: エチオピアの地における神の忠実さの研究

1. 創世記 21:22-23 - そのとき、アビメレクとその軍勢の長フィコルがアブラハムにこう言った、「あなたの行うすべてにおいて神はあなたとともにおられます。だから今ここで私に誓います」あなたが私に対しても、私の息子に対しても、私の息子の息子に対しても、不当な扱いをしないように神に誓ってください。

2. イザヤ書 11:11 - そしてその日、主は再び御手を差し伸べ、残される御民の残りをアッシリアとエジプトとから取り戻すであろう。パトロス、クシュ、エラム、シナル、ハマト、そして海の島々から。

創世記 2:14 第三の川の名前はヒデケルです。それがアッシリアの東に向かう川です。そして4番目の川はユーフラテス川です。

この一節はエデンの園から来る 4 つの川について説明しており、3 番目の川はヒデケル川、4 番目の川はユーフラテス川と呼ばれています。

1. 命の川: エデンの園の川の重要性を探る

2. エデンの園における神の備え：四大河の恵みを考察する

1. 黙示録 22:1-2 - そして彼は、神と小羊の御座から流れ出る、水晶のように透明な、命の水の純粋な川を私に見せてくれました。その通りの真ん中、川の両側に命の木があり、12種類の実を結び、毎月実を結びました。そして、木の葉は人々を癒すためのものでした。国々。

2. ヨハネ 7:38-39 - 聖書が言っているように、わたしを信じる者は、その腹から生ける水の川が流れ出るでしょう。 （しかし、これはイエスを信じる者が受けるべき聖霊について語った。なぜなら、聖霊はまだ与えられていなかったからだ。なぜなら、イエスはまだ栄光を受けていなかったからだ。）

創世記 2:15 そこで神である主はその人を捕らえ、エデンの園に置き、それを着せ、保管させられた。

神はアダムにエデンの園を管理する責任を与えました。

1: 神は私たちに重要な責任を託し、それを忠実に遂行することを期待されています。

2: 私たちは、神が私たちに与えるあらゆる祝福には責任が伴うことを認識する必要があります。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2: 箴言 16:3 - あなたが何をするとしても主に委ねなさい、そうすれば主はあなたの計画を立ててくださるでしょう。

創世記 2:16 そこで神である主はその人に命じて言われた、「園のどの木も、自由に食べてよい。

神は人間に、エデンの園でどの木から食べるかを選択する自由を与えました。

1: 神は私たちが自由に意思決定をし、その結果を神に信頼することを望んでいます。

2: たとえ不確実な時代であっても、私たちは神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を示してくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

創世記 2:17 ただし、善悪の知識の木からは、食べてはなりません。それを食べる日に、あなたは必ず死ぬからです。

神の命令は明白でしたが、アダムとエバはそれを無視することを選択し、深刻な結果に苦しみました。

私たちを危害から守るためには、神の明確な命令に従わなければなりません。

1: 神の命令に従わなかった場合の結果。

2: 私たちの安全を確保するために神の命令に従うことの重要性。

1: 申命記 6:16-17、「あなたは、マサであなたを試みたように、あなたの神、主を試してはならない。あなたは、あなたの神、主の戒めと、主の証しと掟を熱心に守らなければならない」があなたに命じました。

2: ヘブライ 13:17、あなたがたの指導者たちに従いなさい。彼らに服従してください。彼らは、これから説明をしなければならない者として、あなたがたの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

創世記 2:18 そこで神である主は言われた、「人が一人でいるのは良くない。私は彼を彼のために援助会に参加させます。

人間が一人でいるのはよくないので、神は人間のために仲間を作りました。

1. 私たちの生活におけるコミュニティの重要性

2. 交友関係の価値

1. ヨハネ第一 4:7-12

2. 伝道の書 4:9-12

創世記 2:19 神である主は、土から野のあらゆる獣、空のあらゆる鳥を形造られた。そして、それらをアダムのところに持ってきて、彼がそれらを何と呼ぶか見てもらいました。アダムがすべての生き物を呼んだものはすべて、それがその名前でした。

神はすべての動物を創造し、アダムがそれらにどのような名前を付けるかを尋ねるためにそれらをアダムにもたらしました。

1. 名前を付ける力: 神はアダムにすべての動物に名前を付ける責任を託しました。

2. 管理の責任: 神はアダムに、創造物すべての世話をする責任を委ねています。

1. 創世記 1:26-28: 神は人間をご自身のかたちに創造し、彼に地球とそのすべての生き物に対する支配権を与えました。

2. 詩篇 148:5-6: 彼らに主の御名を讃えさせましょう。主が命じられて彼らは創造されたからです。

創世記 2:20 アダムはすべての牛、空の鳥、野のすべての獣に名前を付けた。しかし、アダムの場合、助けてくれる出会いは見つかりませんでした。

アダムはすべての動物に名前を付けましたが、彼の助手にふさわしい動物はいませんでした。

1. 神の完璧な計画: 助けを求める出会い

2. 創造の不思議: 動物に名前を付ける

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. 創世記 1:26-28 - そこで神は言われた、「私たちに似せて、私たちに似せて人を造ろう。そして彼らに海の魚、空の鳥、牛を支配させよう。そして全地の上に、そして地を這うあらゆるものの上に。したがって、神は人間を自分の姿に似せて創造し、神の似姿に人間を創造したのです。男性と女性が彼を創造しました。そして神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言った、「産めよ、増えよ、地に水を補充し、それを征服せよ。そして海の魚、空の鳥、そしてすべての生き物を支配せよ」地球上を移動します。

創世記 2:21 神である主はアダムを深い眠りに落ちさせたので、彼は眠った。そして彼は肋骨の一本を取り、その代わりに肉を閉じた。

神はアダムを深い眠りに落ちさせ、肋骨の1本を取り除いてイブを創造しました。

二

1. 神の驚くべき創造力: 神がアダムの肋骨を使ってイブを創造した方法

2. 休息と睡眠の重要性：アダムの例

二

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしについて学びなさい。わたしは心は柔和でへりくだった者だからです。そうすれば、あなたがたは魂に安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

2. 伝道の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。なぜなら、彼には助けてくれる人が他にいないからです。繰り返しますが、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか?そして、男は一人でいる一人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えるでしょう、そして三重は耐えることができますコードはすぐには切れません。」

創世記 2:22 神である主が人から取ったあばら骨は、人を女とし、その人のところに連れてきた。

主なる神は人間の肋骨から女を造り、彼に差し出した。

1. イブの創造 - 完璧な仲間関係のための神の計画

2. 肋骨の重要性 - 女性の起源を理解する

1. 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人間を創造し、神の似姿に人間を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

2. エペソ人への手紙 5:31-32 - 「このために、人は父と母を離れ、妻と結ばれ、二人は一体となるのです。これは大きな謎です。しかし、私はキリストと教会。"

創世記 2:23 そしてアダムは言った、「これは今では私の骨の骨であり、私の肉の肉です。彼女は人間から取り出されたので、女と呼ばれるでしょう。」

夫と妻としてのアダムとイブの関係は、団結と友情の美しい図です。

1. 愛と団結: 結婚生活を美しくする

2. 仲間関係: 結婚の祝福

1. エペソ人への手紙 5:21-33

2. 創世記 1:27-28

創世記 2:24 それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

男性は父親と母親を離れて妻と結婚するように指示されます。

1: 結婚という制度を尊重し尊重することの重要性。

2: 統一された関係の力。

1: エペソ人への手紙 5:22-33 - 夫と妻はお互いを愛し、尊重しなければなりません。

2: マタイ 19:4-6 - 結婚に関する神の計画は、男と女が一体となることです。

創世記 2:25 そして、男も妻も裸であったが、恥じることはなかった。

アダムとイブは二人とも裸で恥ずかしがりませんでした。

1. 恥じない愛の力: 創世記 2:25 を調べる

2. 恥じることなく：どうすれば自分自身と神に自信を持つことができるか

1. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. エペソ 3:12 - 私たちは、神において、そして神への信仰を通して、自由と自信を持って神に近づくことができます。

創世記 3 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 3:1-7 では、人類が恵みから堕落したことが明らかになります。狡猾な生き物である蛇はイブに近づき、善悪の知識の木の実を食べてはいけないという神の命令に疑問を抱きます。蛇はイブをだまして、その果実を食べると神のように善悪を知ることができると信じ込ませます。イブは誘惑に負けてその果実を食べ、それをアダムと分け合います。その結果、彼らは自分の裸に目が開かれ、恥ずかしい思いをします。

段落 2: 創世記 3:8-13 の続きで、アダムとエバは、神が歩く音を聞くと、園で神から隠れます。神は彼らに呼びかけ、彼らの行動を問いかけます。アダムは禁断の果実を食べたことを認めるが、それを与えたイブに責任を転嫁する。同様に、イブは自分の違反を認めますが、彼女を騙したとして蛇を非難します。

段落 3: 創世記 3:14-24 で、神はこの不従順に関与した各当事者に対する結果を宣告されています。彼はすべての家畜の上で蛇を呪い、その子孫と人類の子孫の間の敵意を、その頭を打ち砕く子孫による最終的な勝利の約束を宣言します。エバにとって、神は出産の際の痛みと夫の権威への服従を激化させます。アダムに対して、彼は死が彼を塵に戻すまで、呪われた地から生命を維持するために働くことの困難を宣言します。

要約すれば：

創世記 3 章には次のように書かれています。

蛇の欺瞞により、アダムとイブは禁断の木の実を食べることになりました。

彼らの裸と恥の認識。

神は彼らに呼びかけます。

アダムはイブと神の両方を非難します。

イブは蛇を責めます。

結果は次のようになります。

最終的な敗北を約束する蛇にかけられた呪い。

女性の出産時の痛みの増加。

女性を男性の下に従属させる。

男性にとっては、生きる糧を得るために働くことの困難。

アダムとイブをエデンの園から追放し、生命の樹へのアクセスを禁止する。

この章では、人類の存在への罪の導入に焦点を当て、人類の歴史を通じて続く善と悪の間の闘争の舞台を設定します。

創世記 3:1 さて、蛇は神、主が造られた野のどの獣よりも賢かった。そして彼は女に言った、「そうです、神は、あなたがたは園のすべての木から取って食べてはならないと言われたのですか？」

蛇は神の権威に疑問を抱き、神の命令に従わないようにエバを誘惑しました。

1. 神の命令に従う: エバの間違いから学ぶ

2. 誘惑の機微: 敵に立ち向かう

1. ヤコブ 1:14-15 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。」 、死を生みます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

創世記 3:2 そこで女は蛇に言った、「園の木の実を食べてもよいでしょう。」

女は蛇に騙されて禁断の果実を食べてしまった。

1: 私たちは誘惑に対して用心しなければならず、だまされてはなりません。

2: 私たちは敵の嘘ではなく、常に神と神の言葉に信頼を置かなければなりません。

1: ヤコブ 1:14-15 「しかし、人はそれぞれ、自分の欲望に惹かれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望が孕んだ後、それは罪を生み、罪が成長すると、死をもたらす。」

2: 1 コリント 10:13 - 「人間にありがちなこと以外の誘惑は、あなたがたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

創世記 3:3 しかし、園の真ん中にある木の実については、神は、「あなたがたは死ぬことになるので、それを食べてはならない、触れてはならない」と言われた。

神はアダムとイブに、善悪の知識の木の実を食べると死ぬだろうと警告しました。

1. 神に背く危険

2. 神の約束を信頼する

1. ローマ人への手紙 5:12、「ですから、ちょうど一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだのと同じように、すべての人が罪を犯したので、このようにして死がすべての人に来ました。」

2. 申命記 30:19、「今日、私は天と地をあなたに対する証人として呼びます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。だから、あなたとあなたの子孫が生きるために、命を選びなさい。」

創世記 3:4 すると蛇は女に言った、「あなたは決して死ぬことはありません。

蛇は女に「死なない」と言って騙しました。

1. 欺瞞の餌食になる危険性

2. 嘘の力

1. ヨハネ 8:44-45: 「あなたは自分の父である悪魔に属しており、あなたは父の望みを実行したいと思っています。彼は最初から殺人者であり、真理を保持していませんでした。彼の中に真理がないからです」 . 彼は嘘つきであり嘘の父であるため、嘘をつくときは母国語を話します。

2. 箴言 14:12: 「人間には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

創世記 3:5 というのは、あなたがたがそれを食べる日には、あなたがたの目が開かれ、神のように善悪を知るようになるということを神は知っているからである。

エデンの園の蛇はアダムとイブに知識の木の実を食べるよう誘惑し、そうすれば善悪を知る知恵が得られると約束します。

1. 罪の微妙な誘惑: アダムとイブの誘惑から学ぶ

2. 欲望の危険性: 誘惑を認識し、その罠を回避する

1. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. 箴言 1:10-11 - わが子よ、もし罪人たちがあなたを誘惑しても、彼らに屈してはならない。もし彼らが「私たちと一緒に来てください」と言ったら、罪のない血を待ち伏せしよう、無害な魂を待ち伏せしよう。

創世記 3:6 女は、その木が食べ物によく、目にも心地よく、賢くしてもらいたい木であるのを見て、その実を取って食べ、与えた。彼女と一緒に夫にも。そして彼は食べました。

女性は、その木が食べ物、美しさ、知識にとって望ましいものであることに気づき、果物の一部を取り、夫に与え、夫もそれを食べました。

1. 間違ったことを望むことの危険性

2. 誘惑にどう対処すべきか

1. ルカ 4:13 - 「そして、悪魔はすべての誘惑を終えると、しばらくの間悪魔から離れました。」

2. ヤコブ 1:14-15 - 「しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望が孕むと、それは罪を生み出します。そして、罪は、それが終わると、生み出します。」死。"

創世記 3:7 すると二人の目は開かれ、自分たちが裸であることが分かった。そしてイチジクの葉を縫い合わせてエプロンを作りました。

アダムとイブは、善悪の知識の木から出た禁断の果実を食べ、その結果、目が開かれ、自分たちが裸であることに気づきました。それから彼らはイチジクの葉を縫い合わせて自分たちのエプロンを作りました。

1. 神の完璧な計画 - 私たちの行動にもかかわらず、私たちに対する神の計画はどのように成功したか

2. 知識の祝福と呪い - 知識を善のために活用する方法

1. ローマ 5:12 - したがって、一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入ったのと同じです。そして死はすべての人に及んだ、それはすべての人が罪を犯したからである。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、情欲が孕むと罪が生じ、罪が終わると死が生じます。

創世記 3:8 そして、彼らは、日中の涼しいうちに、園を歩いている主なる神の声を聞いたので、アダムとその妻は、主なる神のみ前から園の木の間に身を隠した。

アダムとエバは、日中の涼しい中、エデンの園を歩いている主なる神の声を聞き、主なる神の御前から身を隠しました。

1. 神の臨在の中にいて、神に私たちの人生を導いてもらうことの大切さ。

2. 不従順の結果と、それが神から隠れることにどのようにつながるか。

1. 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの御前からどこへ逃げるべきでしょうか？

2. ローマ 5:12-14 - したがって、一人の人を通して罪が世界に入り、罪を通して死が入り込んだのと同じように、すべての人が罪を犯したので、死は全人類に広がりました。

創世記 3:9 そこで神である主はアダムを呼んで言われた、「あなたはどこにいるのか」。

主なる神はアダムに、どこにいるのか尋ねました。

1: 神から隠れてはいけない - イザヤ書 45:15

2: 神の臨在を求めなさい - エレミヤ 29:13

1: ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2: 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

創世記 3:10 すると彼は言った、「園であなたの声が聞こえました。裸だったので怖かったです。」そして私は身を隠しました。

アダムとイブは罪を犯し、今では裸であることを恥じています。彼らは神から身を隠します。

1. 罪の力: 恥は私たちと神との関係にどのような影響を与えるのか

2. 神の恵みをつかむ: 神の愛が私たちの恥をどのように克服するか

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 103:10-12 - 神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

創世記 3:11 すると彼は言った、「あなたが裸だなんて誰が言ったのですか。」食べてはいけないと私が命じた木の実を食べたことがありますか？

アダムとイブは神に背き、禁断の木の実を食べてしまいました。神は彼らに直面し、彼らの不従順について尋ねました。

1. 神に従わなかった場合の結果

2. 選択の力と説明責任

1. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

創世記 3:12 すると男は言った、「あなたが私と一緒にいるために与えてくださった女が私にその木をくれたので、私は食べました。」

アダムは責任を自分から遠ざけ、神とイブに転嫁しようとします。

1: 私たちは自分自身の行動に対する責任を受け入れなければならず、責任を転嫁しようとしてはなりません。

2: 神は愛に満ちた神であり、私たちに自由意志を与え、正しい選択をすることを望んでおられます。

1: ヤコブ 1:14-15 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、そそのかされるときに誘惑に遭います。そして、欲望は孕んだ後に罪を生み、罪が成長すると罪が生まれます。」 、死を生みます。」

2: ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされてはなりません。神をあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。肉を喜ばせようと蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊を喜ばせようと蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。」霊は永遠の命を刈り取るだろう。」

創世記 3:13 神である主は女に言われた、「あなたは何をしたというのか」。すると女は、「蛇が私を騙したので、食べました」と言いました。

神は女性になぜその果物を食べたのかと尋ねると、彼女は蛇にだまされたと答えました。

1. 欺瞞の危険性: 真実と嘘を見分ける方法を学ぶ。

2. 罪の結果: 私たちの行動の影響を理解する。

1. ヤコブ 1:13-15 - だれも、誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」とは言わないでください。神が悪による誘惑を受けることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑されないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

2. 箴言 1:10-19 - わが子よ、罪人があなたを誘惑しても、同意しません。もし彼らが「私たちと一緒に来てください」と言ったら、私たちは血を待つために横たわっていよう。理由もなく無実の人を待ち伏せしましょう。シェオルのように、彼らを生きたまま、そして穴に下る人々のように、丸ごと飲み込みましょう。私たちはすべての貴重な品物を見つけ、家を略奪品で満たすでしょう。私たちの中にあなたのくじを投げてください。私たちは皆、一つの財布を持ちます、息子よ、彼らと一緒に道を歩かないでください。彼らの足は悪に走り、血を流そうと急いでいるからです。

創世記 3:14 神である主は蛇に言われた、「あなたがこのようなことをしたので、あなたはすべての牛や野のすべての獣の上に呪われます。」汝は腹を抱えて歩き、生涯を通じて塵を食べるであろう。

神はアダムとイブを騙した蛇を罰します。

1. 神の正義は完全であり、神の罰は公平です。

2. たとえ私たちが間違いを犯したとしても、神は憐れみ深く、愛情深い方です。

1. マタイ 5:45 - あなたが天の父の子供となるためです。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせてくださるからです。

2. 詩篇 103:8-10 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、変わらぬ愛に満ちておられます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。というのは、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の確固たる愛は大きいからです。

創世記 3:15 そして、わたしはあなたとその女との間に、またあなたの子孫と彼女の子孫との間に敵意を置きます。それはあなたの頭を打撲し、あなたは彼のかかとを打撲するでしょう。

神はサタンとエバの間に敵意を置くことを約束し、将来のエバの子孫がサタンの頭を打ち砕くでしょう。

1. 神の約束の力

2. 救いの希望

1. ローマ人への手紙 16:20 - そして、平和の神は間もなくあなたの足の下でサタンを打ち砕くでしょう。

2. 黙示録 12:7-9 - そして、天では戦争がありました。ミカエルとその天使たちは竜と戦いました。そしてドラゴンは天使たちと戦ったが、勝つことはできなかった。天国にも彼らの居場所はもう見つからなかった。そして、全世界を惑わす悪魔、サタンと呼ばれる、あの大きな竜が追い出されました。彼は地に追い出され、彼の天使たちも彼と一緒に追い出されました。

創世記 3:16 彼は女に言った、「わたしはあなたの悲しみと胎内を大いに増大させます。あなたは悲しみの中で子供を産むでしょう。そうすればあなたの望みはあなたの夫に向けられ、彼はあなたを支配するでしょう。

女性は出産中に大きな悲しみと困難を経験するでしょうが、彼女の願望は彼女に対する権威を持ってくれる夫に対するものです。

1. 結婚における服従の重要性

2. 出産の困難と子の祝福

1. エペソ人への手紙 5:22-24 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

創世記 3:17 すると彼はアダムに言った、「あなたは妻の声を聞き入れて、『決して食べてはならない』と命じたその木の実を食べたからです。あなたのために地は呪われています」 ;悲しみの中で、一生それを食べてはならない。

アダムが妻の言うことを聞き、禁断の木の実を食べたために、神はアダムのために大地を呪った。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 私たちの行動の結果

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. ヤコブ 1:14-15 - 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、それは罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。 、死を生みます。」

創世記 3:18 いばらとアザミもあなたに芽吹くでしょう。そしてあなたは野の草を食べなければなりません。

労働と労苦を含むアダムとイブの呪いは、地球の産物の一部であるいばらとアザミによって強化されます。

1: アダムとイブの呪い - 私たちは呪われていますが、神は依然として野のハーブを通して私たちに栄養を与えてくださっていることを理解しなければなりません。

2: 人生の労働 - 私たちは自分の労働と労苦を受け入れなければなりませんが、神が野のハーブで与えてくださった栄養に感謝しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:20-22 「というのは、被造物が挫折にさらされたのは、自らの選択によるのではなく、被造物そのものが腐敗と腐敗への束縛から解放されることを望んで、それを服従させた者の意志によるのです。」神の子らに自由と栄光がもたらされたのです。」

2: ヤコブ 5:7-8 「それでは、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、秋と春の雨を辛抱強く待って、土地が貴重な作物を実らせるのをどのように待っているかを見てください。あなたも同じです」忍耐強く立ちなさい、主の来臨は近づいているからです。」

創世記 3:19 地に帰るまで、顔に汗をかいてパンを食べてはならない。あなたはそこから取られたのだから、あなたは塵のため、そして塵に戻るであろう。

この聖句は、人間は自分を維持するために一生懸命働かなければならず、最終的には元の塵に戻るという罪の結果を示しています。

1. 罪の代償: 創世記 3:19 の考察

2. 熱心に働き、主を信頼する: 創世記 3:19 の考察

1. 伝道の書 3:20 - すべての人は一つの場所に集まります。すべては塵であり、すべては再び塵に戻ります。

2. ローマ 8:20-21 - なぜなら、被造物が無益にさらされたのは、自ら望んでではなく、それを服従させた神のせいであり、被造物自体が堕落の束縛から解放され、栄光の自由を獲得することを望んでいたからです。神の子らの。

創世記 3:20 そしてアダムは妻の名前をイブと呼んだ。なぜなら彼女は生きとし生けるものすべての母だったからです。

アダムは妻をイブと名付けました。彼女はすべての生き物の母だったからです。

1.「聖書における名前の重要性」

2.「すべての生き物の母、イブ」

1. 創世記 2:18-24

2. 箴言 31:10-31

創世記 3:21 アダムとその妻にも、神である主は皮の外套を作り、彼らに着せられた。

神はアダムとイブが罪を犯した後、体を覆うために皮のコートを彼らに与えました。

1. 神の愛と許し: 創世記 3:21 にある神の憐れみの深さを探ります。

2. 衣服の神学: 創世記 3 章 21 節における神の衣服の備えは、私たちのアイデンティティと目的をどのように語っているか。

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. コロサイ 3:12 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。

創世記 3:22 そこで神である主は言われた、「見よ、その人もわたしたちの一員のように善悪を知るようになった。今、手を出して命の木の実を取って食べたり、永遠に生きる：

主なる神は、人間が善悪の知識を持っていることを発見し、生命の木の実を食べると永遠に生きることを恐れます。

1. 善と悪を知る: 倫理的に複雑な世界を生き抜く方法。

2. 人間の状態: 私たちの限界を理解し、意味を見つける方法。

1. 伝道の書 7:15-17 私は太陽の下で行われるすべての業を見てきました。そして見よ、すべては虚栄心と精神の苛立ちである。曲がっているものをまっすぐにすることはできません。そして、欠けているものに番号を付けることはできません。私は自分の心と交わり、こう言いました。「見よ、私は大きな財産に来て、これまでエルサレムにいたすべての人々よりも多くの知恵を得ました。そうです、私の心は知恵と知識の素晴らしい経験をしました。」

2. ローマ人への手紙 8:18-25 なぜなら、今の苦しみは、私たちの内に現されるであろう栄光と比較するに値しないと私は思うからです。なぜなら、被造物の切なる期待は神の子らの出現を待っているからである。なぜなら、被造物は自発的にではなく、希望を持って虚栄心に服従させた人の理由によって、虚栄心に服従させられたからである。なぜなら、被造物自体も堕落の束縛から救われ、神の子の輝かしい自由の中に入るからである。なぜなら、被造物全体が今に至るまで共にうめき、苦しみながら苦しんでいることを私たちは知っているからです。そして、彼らだけでなく、御霊の初穂を持つ私たち自身も、心の中でうめきながら、養子縁組、機知に富んだ体の救いを待っています。

創世記 3:23 そこで、神である主は彼をエデンの園から遣わし、彼がそこから取られた土地を耕させられた。

人間は神に背いた罰としてエデンの園から追放されました。

1: アダムとエバの不従順の結果から、神は正義であり、罪を容認されないことを学ぶことができます。

2: 私たちは、神のもとに戻るための道を神が備えてくださったという神の憐れみの中で慰めを受けることができます。

1: ローマ 5:12-21 - 罪の結果と、神が私たちが救われ、神と和解する方法をどのように備えてくださったか。

2: エペソ 2:1-10 - 私たちが救われ、神のもとに回復される道を与えてくださった神の恵み。

創世記 3:24 それで彼はその男を追い出した。そして彼はエデンの園の東にケルビムと、命の木の道を守るためにあらゆる方向に回転する炎の剣を置いた。

主は人間をエデンの園から追い出し、命の木への道を守るためにケルビムと炎の剣を置きました。

1. 主の加護 ケルビムと炎の剣

2. 不従順の結果: エデンの園から追放される

1. 創世記 3:23-24

2. 詩篇 91:11-12 - 神は御使いたちにあなたに関する任務を与えて、あらゆる道においてあなたを守るからです。

創世記 4 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 4:1-7 では、この章はアダムとイブの最初の 2 人の息子、カインとアベルの誕生から始まります。カインは農夫になり、アベルは羊飼いになります。兄弟は両方とも神に捧げ物を持ってきます。カインは自分の土地から採れた果物を捧げ、アベルは自分の羊の最高のものを捧げます。しかし、神はアベルの捧げ物は受け入れますが、カインの捧げ物は拒否します。この拒絶は、カインの弟に対する怒りと嫉妬につながります。神はカインに、戸口でうずくまっている罪について警告し、正しいことをするよう促します。

第 2 段落: 創世記 4:8-16 に続き、カインがアベルを野原に誘い、そこで嫉妬から彼を攻撃して殺すという物語が展開されます。神はカインに自分の行動について問い詰め、アベルはどこにいるのか尋ねます。これに対し、カインは「私は弟の番人なのか？」と言って弟の行方を知らないと否定する。弟を殺した結果として、神はカインを地上の放浪者として呪い、復讐を求める者から守るための印を彼に付けます。

段落 3: 創世記 4:17-26 では、この章はアダムの系譜を数世代にわたってたどることで終わります。そこには、アベルを殺した後、カインがノドの地に定住し、そこで息子エノクにちなんで名付けられた都市を建設することが記されています。アダムの子孫には、家畜の羊飼いや、ハープやフルートを演奏したジュバルのような楽器の演奏など、さまざまな職業に従事するさまざまな個人が含まれています。さらに、アダムとイブの間には、アベルに代わって正義の子孫としてセツという名前の別の息子が生まれます。

要約すれば：

創世記 4 章には次のことが描かれています。

神に捧げ物をもたらすカインとアベル。

神はアベルの捧げ物を受け入れましたが、カインの捧げ物を拒否しました。

カインは嫉妬して怒り、アベルを殺しました。

神はカインの行動について問い詰める。

カインは呪われて地上をさまよい、保護対象としてマークされる。

セツの誕生を含む数世代にわたるアダムの系譜。

この章では、嫉妬、不従順、暴力がもたらす結果を強調するとともに、カインの行動との対比としてセトの正義の方針を紹介します。さらに、人類の中で善と悪の間で進行中の闘争が強調されています。

創世記 4:1 そしてアダムは自分の妻エバを知っていた。そして彼女は身ごもってカインを産み、「私は主から男を授かりました」と言った。

アダムとイブには息子カインがいましたが、彼女はカインを神からの贈り物だと信じていました。

1. 神の恵み深い賜物: 創世記 4:1 のカインの祝福を探る

2. 神の摂理を祝う: カインの誕生における神の手の探求

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主の財産です。子宮の実は主の報酬です。」

創世記 4:2 そして彼女は再び彼の弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者でしたが、カインは土を耕す者でした。

エバはアベルとカインという二人の息子を産みました。アベルは羊飼い、カインは農夫でした。

1. 神の備えの計画: 神の備えに頼ることを学ぶ

2. 才能を使って神に仕える: 才能を使って神に仕える

1. 詩篇 23:1-3 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に連れて行ってくれます。彼は私の魂を回復し、御名のために私を義の道に導いてくださいます。

2. コロサイ 3:17 そして、あなたがたが言葉であれ行いであれ、すべてを主イエスの名によって行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。

創世記 4:3 やがて、カインは土の実を主に捧げ物として持って来た。

カインは土の実から主に捧げ物をささげました。

1. 与えることの重要性: なぜ私たちは神に感謝の気持ちを示すのでしょうか?

2. 従順の重要性: 神の意志に従うことが重要です

1. レビ記 7:12 - 感謝のためにそれをささげる場合は、感謝の犠牲として、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、および油をよく混ぜた上等の小麦粉のケーキをささげなければならない。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

創世記 4:4 また、アベルは、自分の群れの初子とその脂も持ってきた。そして主はアベルとその捧げ物を尊重された。

アベルは自分の群れの中で最も優れたものを捧げ物として主に持って行きました、そして主は彼の捧げ物を喜ばれました。

1. 忠実な捧げ物の力 - 捧げ物を通して神に私たちの忠実さを示します。

2. 従順の祝福 - 主の祝福を受ける方法として従順を示します。

1. ヘブライ 11:4 - 信仰によって、アベルはカインよりも優れた犠牲を神にささげました。

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 私はすべてを持っており、豊富にあります。エパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って、私は満腹です。

創世記 4:5 しかし、カインとその捧げ物に対しては、彼は敬意を払わなかった。するとカインは非常に怒り、顔が崩れた。

カインは神が自分の捧げ物に敬意を示さなかったので激怒しました。

1. 神に近づくときの謙虚さの重要性。

2. 裁きにおける神の主権。

1. ヤコブ 4:10 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 4:6 主はカインに言われた、「なぜ怒るのか」。そしてなぜあなたの顔は落ちているのですか？

神はカインに怒りと顔が崩れた理由について問い詰めます。

1.「罪と向き合う: 告白して悔い改めることを学ぶ」

2.「神の言葉の力：主にどう応えるか」

1. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた者たちの近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

創世記 4:7 もしあなたが善行をするなら、あなたは受け入れられないでしょうか？そして、あなたがうまくいかなければ、罪がドアに横たわっています。そして彼の願いはあなたにあり、あなたは彼を支配するでしょう。

罪は避けることができる選択であり、善行をすれば神の祝福が与えられます。

1. 善を行うか悪を行うかの選択 - 創世記 4:7

2. 義なる行為によって罪を克服する - 創世記 4:7

1. ローマ 6:12-14 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配して、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に捧げるのではなく、死から命に戻された者として自分自身を神に捧げてください。そして自分のすべての部分を義の道具として神に捧げなさい。

2. ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

創世記 4:8 そして、カインは弟アベルと話し合った。そして、彼らが野原にいるとき、カインが弟アベルに対して立ち上がって、彼を殺したことが判明した。

カインは野原にいる間にアベルを殺しました。

1: たとえ困難なことがあっても、私たちは愛することを選択しなければなりません。

2: 私たちの行動の結果は、劇的で痛みを伴うものになる可能性があります。

1: マタイ 5:21-22 「昔の人たちに、『人を殺してはいけない、人を殺した者には裁きが下される』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたたちに言いますが、彼の兄弟に対して怒っている人は誰でも裁かれる責任があります。

2: ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人たちよ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのなす、わたしが報復する、と主は言われる」と書いてあるからです。それどころか、「敵がお腹を空かせているなら、彼に食べさせなさい。喉が渇いているなら、何か飲み物を与えなさい。そうすることによって、燃える石炭を彼の頭に山盛りにすることになるからです。」悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

創世記 4:9 主はカインに言われた、「あなたの兄弟アベルはどこにいるのか」。そして彼は言いました、「わかりません。私は弟の番人ですか？」

神はカインに弟のアベルはどこにいるのか尋ねますが、カインは知らないと答え、自分に弟の責任があるのかと尋ねます。

1. 「神の質問: 私たちは兄弟の番人ですか?」

2. 「責任と説明責任: カインとアベルの研究」

1. ヨハネ第一 3:11-12 - 「これが、あなたがたが最初から聞いていた音信です。私たちが互いに愛し合うべきだということです。あの邪悪な者の出身で、兄弟を殺したカインのようなものではありません。そして、そのために彼を殺したのです」彼自身の行いは悪であり、彼の兄弟は正義だったからです。」

2. ルカ 10:29-37 - 「しかし、彼は自分を正当化しようとして、イエスに言った、「私の隣人は誰ですか？」するとイエスは答えて言われた、「ある人がエルサレムからエリコに下って行き、盗賊の中に落ち、盗賊が服を脱ぎました」 「彼に衣服を着せ、彼を傷つけ、彼を半分死んだままにして立ち去りました。そして偶然、ある祭司がそこへ降りてきました。そして彼が彼を見たとき、彼は反対側を通り過ぎました。そして同様にレビ人が、彼が彼を見たとき」すると、あるサマリア人が、旅の途中、彼のいるところにやって来て、彼を見て同情し、彼のところへ行きました。そして、油とぶどう酒を注ぎながら傷口を縛り、自分の獣の上に乗せ、宿屋に連れて行き、世話をした。」

創世記 4:10 すると彼は言った、「あなたは何をしたのですか」。あなたの兄弟の血の声が地面から私に叫びます。

カインは弟のアベルを殺し、神はその殺人について彼に尋問します。

1. 罪の結果と悔い改めの重要性。

2. 罪の力と悪行を告白することの重要性。

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

創世記 4:11 そして今、あなたは地から呪われています。地はあなたの手からあなたの兄弟の血を受け入れるために口を開いたのです。

この一節は、カインが弟アベルを殺した結果生じた呪いについて語っています。

1. 許すことを学ぶ：兄弟間の対立をきっかけに神の恵みを見つける

2. 罪の結果を理解する: カインの呪い

1. ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたがたは裁かれません。罪に定めないでください。そうすれば、あなたがたは罪に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたがたは赦されます。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

創世記 4:12 あなたが地面を耕しても、それは今後、あなたに彼女の力を与えることはありません。逃亡者か放浪者か、あなたは地上にいるべきだ。

神は殺人の罪でカインを呪い、彼はもううまく土を耕すことができず、この地では逃亡者や放浪者になるだろうと告げました。

1. 私たちの罪深い本性: 私たちの行動がどのような結果をもたらすか

2. 神の正義と慈悲の性質

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. 箴言 11:31 - 見よ、義人は地で報いを受けるであろう、まして悪人や罪人はなおさらである。

創世記 4:13 カインは主に言った、「わたしの懲罰は耐えられないほど大きい。」

カインは自分の罰を考慮して苦悩を表明します。

1. 神の懲らしめを受け入れることを学ぶ - ローマ 5:3-5

2. 悔い改めの祝福 - 箴言 28:13

1. ヨブ 7:11 - 「ですから、わたしは口を制しません。わたしは霊の苦しみをもって語り、わたしの魂の苦しみをもって不平を言います。」

2. 詩篇 38:4 - 「私の咎は私の頭を越え、重荷のように私には重すぎます。」

創世記 4:14 見よ、あなたは今日、私を地の面から追い出しました。そうすれば私はあなたの顔から隠されます。そして私は地上で逃亡者、放浪者となるだろう。そして、私を見つけた者は皆、私を殺すことになるでしょう。

カインは、神が彼を彼の前から追い出したため、自分を見つけた人全員が彼を殺すのではないかと恐れています。

1. 罪の結果: カインとアベルの物語

2. 拒絶の恐怖: 追い出された結果

1. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

2. イザヤ書 45:3 - そして、わたしは暗闇の宝と秘密の場所の隠された富をあなたに与えます。それは、あなたの名を呼んでいる主であるわたしがイスラエルの神であることをあなたが知るためです。

創世記 4:15 主は彼に言われた、「だから、カインを殺す者には七倍の復讐が与えられるであろう。」そして主はカインに印を付け、何か見つけても彼が殺されないようにした。

カインは神の保護の印によって危害から守られました。

1. 私たちの生活における神の保護と備え

2. 神の加護の印の意義

1. 詩篇 91:1-4 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。わたしは主に言います、わたしの避け所であり、わたしの砦、わたしが信頼するわたしの神です。神はあなたを鳥の罠と恐ろしい疫病から救い出してくださるからです。彼はあなたをその歯車で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さは盾であり座屈者です。

2. ローマ 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？誰が神に選ばれた者に対して何らかの告発をするのでしょうか？義とされるのは神です。誰が非難されるのでしょうか？キリスト・イエスは、それ以上に死んでよみがえられた方であり、神の右におられ、まさに私たちのために執り成してくださっているのです。誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣…いいえ、これらすべてにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在です。

創世記 4:16 カインは主の前から出て、エデンの東のノドの地に住んだ。

カインは主の御前を去り、ノドの地に移りました。

1: 神は私たちをどこに置いたのですか?創世記 4 章 16 節は、神が私たち一人一人をこの世にどのように位置づけてくださったのか、また自分の立場をどのようにして神に敬意を表できるのかを考えるよう勧めています。

2: 神の臨在はいつも私たちと共にあります。カインが主の前を去ったときでさえ、神の臨在は依然として彼とともにありました。

1: 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あるいはあなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいます。私がシェオルでベッドを整えれば、あなたはそこにいます。たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

2: 箴言 15:3 - 主の目はあらゆる場所にあり、悪と善を見守っています。

創世記 4:17 そしてカインは自分の妻を知っていました。そして彼女は身ごもり、エノクを産んだ。そして彼は都市を建設し、その都市の名前を息子の名前にちなんでエノクと呼んだ。

カインは結婚して息子をもうけ、その子をエノクと名付け、彼のために都市を建てました。

1. 将来の世代への遺産を築くことの重要性

2. 子孫に対する神の約束を果たす神の忠実さ

1. 申命記 4:9-10。昔のことを思い出し、何世代にもわたる年月を考えてください。あなたの父親に尋ねてください、そうすれば彼はあなたに教えてくれるでしょう。あなたの長老たち、そして彼らはあなたに告げるでしょう。

2. 詩篇 145:4;ある世代はあなたの功績を他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

創世記 4:18 そしてエノクにイラドが生まれ、イラドはメフヤエルを生み、メフヤエルはメトサエルを生み、メトサエルはレメクを生んだ。

この箇所はノアの父レメクの系図を説明しています。

1: 聖書における家族と血統の重要性。

2: ノアを通して救いの計画を実現する神の忠実さ。

1: ローマ人への手紙 5:12-14、「ですから、ちょうど一人の人を通して罪が世界に入り、罪を通して死が入り、このようにして死がすべての人に来たのと同じように、すべての人が罪を犯したからです。確かに、罪は以前から世界にありました。律法は与えられましたが、律法のないところでは、罪は誰の責任にも問われません。それにもかかわらず、アダムの時代からモーセの時代までは、アダムと同様に命令を破って罪を犯さなかった人たちにも死が支配しました。 、来るべき人のパターンです。」

2: ヘブライ 11:7、「信仰によって、ノアは、まだ見ていない事柄について警告されたとき、聖なる恐れの中で家族を救うために箱舟を建てました。信仰によって、彼は世を罪に定め、信仰によってもたらされる義の相続人となりました。」

創世記 4:19 レメクは二人の妻をめとった。一人の名はアダ、もう一人の名はツィラであった。

レメクはアダとツィラという二人の妻と結婚しました。

1. 結婚の祝福: 創世記におけるレメクの研究

2. コミットメントの重要性: レメクとその妻たちを振り返る

1. 創世記 2:18-25 - 結婚に関する神の計画

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - キリストにある夫と妻

創世記 4:20 アダはヤバルを産んだ。彼は天幕に住む者や牛を飼う者の父であった。

アダは遊牧民や牛を所有する人々の祖先となったジャバルを産みました。

1. 備えの祝福: 神がご自分の民にどのように備えられるか

2. レガシーの意味: 私たちの祖先が私たちをどのように形作ったか

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はそうしてくれるだろう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 4:21 彼の兄弟の名前はユバルで、彼は竪琴やオルガンを扱うあらゆるものの父でした。

ジュバルは弦楽器を演奏する人々の父でした。

1: 神は私たちに音楽という贈り物を与えてくれました。それを使って神の栄光を讃えましょう。

2: 音楽は神に賛美と栄誉を与えるために使用できます。

1: 詩篇 150:3-5 - ラッパの音をもって彼を賛美しなさい。詩琴と竪琴で彼を讃美せよ。音色と踊りで彼をたたえなさい。弦楽器やオルガンで彼を讃美します。やかましいシンバルに乗って彼を讃えましょう。高音のシンバルに乗って彼を讃美しましょう。

2: コロサイ 3:16 - キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

創世記 4:22 また、ツィラは、黄銅と鉄のあらゆる職人の指導者であるトバルカインを産んだ。トバルカインの妹はナアマであった。

ジラは金属加工の講師だったトバルカインを産んだ。彼の妹はナアマでした。

1. 教育の価値: トバルカインから学ぶ

2. パートナーシップの力: トバルカインとナアマの関係

1. 箴言 13:20、「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚かな者と歩む者は害を受ける。」

2. コロサイ 3:23-24、「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

創世記 4:23 そこでレメクは妻たち、アダとツィラに言った、「わたしの声を聞いてください。わたしの声を聞いてください。」レメクの妻たちよ、私の言葉に耳を傾けてください。私は自分の傷のせいで男性を殺し、私の傷のせいで若者を殺したからです。

レメクは男性と若者に対する暴力行為を自慢した。

1.「高慢なプライドの危険性」

2.「思いやりと自制の必要性」

1. 箴言 16:18 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. マタイ 5:38-42 「『目には目を、歯には歯を』と言われているのをあなたがたは聞いています。しかし、私はあなたがたに言います、あなたがたは悪に抵抗してはならない。しかし、だれがあなたを打ち負かそうとも、あなたは悪に抵抗してはならない。右頬、もう片方の頬も彼に向けてください。」

創世記 4:24 もしカインが七倍の復讐を受けるなら、本当にレメクは七十倍です。

カインの子孫であるレメクは、七十七倍の復讐を受けると豪語します。

1. 復讐は神のものです - ローマ 12:19

2. 高慢の危険 - 箴言 16:18

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

創世記 4:25 そしてアダムは再び妻を知りました。そして彼女は男の子を産み、その名をセツと名付けた。神は、カインが殺したアベルの代わりに私に別の子孫を任命したからだ、と彼女は言いました。

アダムとイブには、カインに殺されたアベルの代わりとして、もう一人の息子セツがいます。

1: たとえ悲劇や喪失の時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2: 信仰と希望の力は、最も困難な時期でも私たちを助けてくれるほど強力です。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

創世記 4:26 そしてセツにも息子が生まれた。そして彼は自分の名前をエノスと呼びました。それから人々は主の名を呼び始めました。

セトにはエノスという息子がいましたが、人々が主の御名を呼び始めたのはこの時でした。

1. 名前の力: イーノスから学ぶ

2. 主の御名を呼び求める: 神に従うとはどういう意味か

1. ローマ人への手紙 10:13 - 主の御名を呼び求める者は皆救われるからです。

2. 使徒 2:21 - そして、主の御名を呼び求める者は皆救われます。

創世記 5 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 5:1-20 では、この章はアダムの子孫の系図の記録から始まります。アダムからノアまでの系譜をたどり、各世代の名前とそれぞれの年齢を列挙しています。この章では世代の経過が強調され、言及されている各人物が数百年間生きていたことが強調されています。この系図に含まれる著名な人物は、セス、エノシュ、ケナン、マハラレル、ヤレド、エノク（神と共に歩み、神に取られた）、メトセラ（聖書に記録されている最長寿者）、レメクです。

第 2 段落: 創世記 5:21-24 に続き、神とともに忠実に歩んだアダムから 7 代目のエノクに注目します。長生きして死ぬ他の人たちとは異なり、エノクは特殊な運命を経験しました。彼は死ななかったが、その義のゆえに神によって捕らえられたと述べられています。この出発は、彼を忠実さの模範として際立たせ、人間の死の一般的なパターンとの対照として機能します。

段落 3: 創世記 5:25-32 では、後の章で重要な人物となるアダムから 10 代目のノアに焦点を当てて系図の説明が終わります。ノアの父レメクは、ノアが呪われた地での労苦から慰めや安らぎをもたらしてくれると信じて、彼をそのように名付けました。ノアにはセム、ハム、ヤペテという3人の息子がおり、ノアが500歳に達した後に生まれたことが注目されています。この最後の部分は、この系図と、大洪水を通じて人類を守るノアの役割に関わるその後の出来事とのつながりを確立します。

要約すれば：

創世記 5 章には次のことが記されています。

アダムからノアまでの世代をたどる詳細な系図記録。

言及された個人の長寿。

エノクの例外的な運命は、その義のために神によって定められました。

ノアの紹介とレメクの息子としての彼の重要性。

後の章で重要な役割を果たすノアの 3 人の息子セム、ハム、ヤペテ。

この章は時間の経過とエノクの忠実さを強調し、今後のノアと大洪水の説明の舞台を設定します。それは、世代を超えた継続性と人類の歴史における注目すべき例外の両方を強調しています。

創世記 5 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 5:1-20 では、この章はアダムの子孫の系図の記録から始まります。アダムからノアまでの系譜をたどり、各世代の名前とそれぞれの年齢を列挙しています。この章では世代の経過が強調され、言及されている各人物が数百年間生きていたことが強調されています。この系図に含まれる著名な人物は、セス、エノシュ、ケナン、マハラレル、ヤレド、エノク（神と共に歩み、神に取られた）、メトセラ（聖書に記録されている最長寿者）、レメクです。

第 2 段落: 創世記 5:21-24 に続き、神とともに忠実に歩んだアダムから 7 代目のエノクに注目します。長生きして死ぬ他の人たちとは異なり、エノクは特殊な運命を経験しました。彼は死ななかったが、その義のゆえに神によって捕らえられたと述べられています。この出発は、彼を忠実さの模範として際立たせ、人間の死の一般的なパターンとの対照として機能します。

段落 3: 創世記 5:25-32 では、後の章で重要な人物となるアダムから 10 代目のノアに焦点を当てて系図の説明が終わります。ノアの父レメクは、ノアが呪われた地での労苦から慰めや安らぎをもたらしてくれると信じて、彼をそのように名付けました。ノアにはセム、ハム、ヤペテという3人の息子がおり、ノアが500歳に達した後に生まれたことが注目されています。この最後の部分は、この系図と、大洪水を通じて人類を守るノアの役割に関わるその後の出来事とのつながりを確立します。

要約すれば：

創世記 5 章には次のことが記されています。

アダムからノアまでの世代をたどる詳細な系図記録。

言及された個人の長寿。

エノクの例外的な運命は、その義のために神によって定められました。

ノアの紹介とレメクの息子としての彼の重要性。

後の章で重要な役割を果たすノアの 3 人の息子セム、ハム、ヤペテ。

この章は時間の経過とエノクの忠実さを強調し、今後のノアと大洪水の説明の舞台を設定します。それは、世代を超えた継続性と人類の歴史における注目すべき例外の両方を強調しています。

創世記 5:1 これはアダムの代々の書である。神が人間を創造したその日に、神に似せて人間を創造した。

この一節は、神に似せて人間を創造したことについて書かれています。

1. 神は人間をご自身の姿に似せて創造されました: 創世記 5:1 の考察

2. 神の似姿: 私たち人間にとってそれが何を意味するか

1. 「私たちに似せて、私たちに似せて人間を作りましょう」（創世記 1:26 ESV）

2. 「そこで、神は人間をご自分の姿に似せて創造されました。神に似せて人間を創造されました。男性と女性に創造されました。」（創世記 1:27 ESV）

創世記 5:2 彼は男と女を創造しました。そして彼らを祝福し、彼らが創造された日に彼らの名前をアダムと呼んだ。

神はご自身の姿に似せて人間を創造し、祝福しました。

1: 私たちは皆、神の似姿に創造されており、神の愛と恵みの中で生きるよう努めるべきです。

2: 神は私たちに命を祝福してくださったので、私たちはその命を神の御名を讃えるために用いるべきです。

1: エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2: 詩篇 139:13-14 - あなたは私の内なる部分を形作ったからです。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。あなたの作品は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。

創世記 5:3 アダムは百三十年生きて、自分に似せて、自分に似せて息子を生んだ。そして彼の名前をセスと呼びました。

アダムは 130 歳まで生き、彼に似たセスという名前の息子がいました。

1. 人間の中にある神の似姿の美しさ - 創世記 5:3

2. 生命の力と遺産 - 創世記 5:3

1. 詩篇 139:13-14 - あなたは私の手綱をつかみ、母の胎内で私を覆ってくださいました。私はあなたを讃美します。なぜなら、私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいのです。そして私の魂は正しく知っているのです。

2. コリント人への第一の手紙 15:45 - そしてこう書かれています、「最初の人アダムは生きた魂とされた。最後のアダムは生気を与える霊とされました。

創世記 5:4 アダムがセツを生んでから八百年が経過し、彼は息子や娘を生んだ。

アダムは長生きし、セスを含む多くの子供がいました。

1. アダムの遺産: 意味と充実感のある人生を生きる

2. 子宝の祝福：新しい世代の育成

1. 創世記 5:1-5

2. 詩篇 127:3-5

創世記 5:5 アダムの生きた日々は九百三十年であったが、彼は死んだ。

アダムは亡くなるまで930年という長生きをしました。

1: 長生きすることを学ぶ - 地球上の時間を最大限に活用する

2: イエス・キリストによる永遠の命 - 天国で永遠に生きる

1: 伝道者の書 7:17 - あまりにも悪を行ってはいけません。愚かでもありません。なぜ、死ぬ前に死ななければなりませんか。

2: ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に言われた、「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、たとえ死んでも、生きるであろう。そして、生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことはない。」

創世記 5:6 そしてセツは百五年生き、エノスを生んだ。

セスは105歳まで生き、イーノスの父親となった。

1: 長く充実した人生を送るセスの例から学ぶことができます。

2: セスのように、私たちも時間を賢く使うべきです。

1: 詩篇 90:12 「それで、私たちに知恵を働かせるために、自分の日数を数えることを教えてください。」

2: 伝道者の書 7:17 「あまり悪を行ってはならない、愚かでもならない。なぜ、死ぬ前に死ななければならないのか。」

創世記 5:7 セツはエノスを生んでから八百七年生き、息子や娘を生んだ。

セスは807歳まで生き、多くの子供をもうけました。

1. セスの遺産: 彼の長くて実り豊かな生涯をどのように見習えるでしょうか?

2. 神とともに歩む: セスの偉大な模範から何を学べるでしょうか?

1. コリント第一 5:17 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは去り、新しいものがやって来ました！

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

創世記 5:8 セツの生涯は九百十二年であったが、彼は死んだ。

セトはアダムとイブの息子で、亡くなるまで912年間生きました。

1. 長寿の祝福: セスの生涯からの教訓。

2. 家族の重要性: アダム、イブ、セス。

1. 詩篇 90:10 - 「私たちの人生は七十年、あるいは力のせいで八十年ですが、その期間は労苦と困難にすぎません。それらはすぐに過ぎ去り、私たちは飛び去ります。」

2. 伝道者の書 12:1-7 - 「若い頃、あなたの創造主を思い出しなさい。悪しき日が来て、あなたが「私はそれを喜ばない」と言う年が近づく前に、太陽と光の前に。そして月も星も暗くなり、雨が降ると雲が戻ってくる、その日は、家の番人が震え、力強い男たちが腰をかがめ、粉砕機は数が少ないので止まる、そして窓から覗いている人たちは薄暗くなり、軋む音が低くなると街路のドアが閉まり、鳥の声で人が立ち上がる、そして歌の娘たちはみな低くされ、彼らは高いものにも恐れを抱く、そして恐怖が邪魔をする; アーモンドの木が咲き、バッタが引きずり、欲望は失敗する、なぜなら人は永遠の家に行くからであり、銀の紐が切れ、金の鉢が壊れる前に弔問客が通りを歩き回るそして、水差しは泉で砕かれ、車輪は貯水池で壊れ、塵はそのまま土に戻り、霊はそれを与えてくださった神のもとに戻ります。」

創世記 5:9 そしてエノスは九十年生きて、カイナンを生んだ。

イーノスは長く実り豊かな生涯を送り、90歳でカイナンの父親となった。

1. 長く実り豊かな人生の喜び

2. 父性の祝福

1. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

2. 箴言 17:6 - 子供の子供は老人の冠である。そして子供たちの栄光は父親です。

創世記 5:10 そして、エノスはカイナンを生んでから八百十五年生き、息子や娘を生んだ。

イーノスは815年間生き、子供もいました。

1. 時間の価値: 人生を最大限に活用する方法を学ぶ

2. 神の祝福の力: 信仰の継承

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

創世記 5:11 そしてエノスの生涯は九百五年であったが、彼は死んだ。

エノスはセスの世代の中で長生きして亡くなった最初の人物でした。

1. 長く有意義な人生を送ることの大切さ。

2. 私たちの死すべき運命を理解し、地球上の時間を最大限に活用する。

1. 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えることを教えてください。」

2. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるか分からないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

創世記 5:12 そしてカイナンは七十歳まで生き、マハラリールを生んだ。

カイナンは70歳まで生き、マハラリールの父親となりました。

1. 命を延ばす神の忠実さ

2. 世代から世代へと受け継がれる信仰の遺産

1. 詩篇 90:10 - 私たちの人生の年数は 70 年、あるいは力によっては 80 年です。しかし、彼らの寿命は労苦と困難にすぎません。彼らはすぐにいなくなり、私たちは飛び去ります。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

創世記 5:13 カイナンはマハラリールを生んでから八百四十年生き、息子や娘を生んだ。

カイナン人は840年間生き、子供もいました。

1. 長い人生を生き、それを最大限に活用することの大切さ。

2. 子供を産み、主にあって育てる祝福。

1. 詩篇 90:12 ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

2. 箴言 17:6 子供の子供は老人の冠である。そして子供たちの栄光は父親です。

創世記 5:14 そしてカイナンの日々は九百十年であったが、彼は死んだ。

カイナンは910歳まで生き、亡くなった。

1. 人生の短さとそれを最大限に活用することの重要性。

2. 神は究極の権威であり、私たちの地上での命がいつ終わるかを決定します。

1. ヤコブ 4:14 - しかし、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

2. 詩篇 90:12 - ですから、知恵の心を得るために、私たちに日数を数えるよう教えてください。

創世記 5:15 マハラリールは六十五年生き、ヤレドをもうけた。

マハラリールは神への信仰によって長く豊かな人生を送りました。

1: 神はその忠実さに、長く祝福された人生を与えてくださいます。

2: 主に信頼を置けば、主は備えてくださるでしょう。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: 詩篇 91:14-15 - 彼は私を愛しているので、私は彼を救い出す、と主は言われます。彼は私の名前を認めているので、私は彼を守ります。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えています、私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。

創世記 5:16 マハラリールはヤレドを生んでから八百三十年生き、息子や娘を生んだ。

マハラリールは家族とともに長く充実した人生を送りました。

1: 私たちが神を信頼するとき、神は私たちに長く愛に満ちた人生を与えてくださいます。

2: 神の忠実さは永遠に続き、私たちが神にあって充実した人生を送ることを神は望んでおられます。

1: 詩篇 119:90 - 「あなたの忠実さは世々まで続きます。あなたは地を築き、しっかりと立っています。」

2: 申命記 7:9 「ですから、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

創世記 5:17 マハラリールの生涯は八百九十五年であったが、彼は死んだ。

マハラリールは895歳の長寿を全うし、やがて亡くなった。

1. 神は私たちの人生を提供し、支えてくださる方です。私たちは神が許してくださる限り、生きるよう努めるべきです。

2. 聖書にはマハラリールのような忠実で従順な人々の例が示されており、私たちは彼らの模範に倣うよう努めるべきです。

1. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

2. 伝道者の書 9:10 - あなたの手になろうとすることは何であれ、あなたの力をもってそれを行いなさい。あなたが行く墓には、仕事も装置も知識も知恵もないからです。

創世記 5:18 そしてヤレドは百六十二年生きて、エノクをもうけた。

ジャレドの人生は、神への信仰と献身の証しでした。

1: たとえ長かろうと短かろうと、私たちの人生に対する神の計画を信頼しましょう。

2: 私たちは神の御心に従って人生を生きるとき、他の人の模範となることができます。

1: ヤコブ 4:13-15 「さあ、来なさい、『今日か明日、あんな町に行って一年過ごして貿易をして儲けよう』と言っているのに、明日はどうなるかわからないという人たち」 」

2: ヘブライ人への手紙 11:5-6 - 「信仰によって、エノクは死を見ないように連れて行かれましたが、神が彼を連れて行ってくれたので、見つかりませんでした。今、彼は連れて行かれる前に、神を喜ばせたと褒められました。信仰がなければ神を喜ばせることは不可能である、なぜなら神に近づこうとする者は誰でも、神の存在と神が神を求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからである。」

創世記 5:19 ヤレドはエノクを生んでから八百年生き、息子や娘を生んだ。

ジャレッドは長生きし、多くの子孫を残しました。

1. 何世代にもわたって備えられる神の忠実さ。

2. 遺産と家族の重要性。

1. 詩篇 100:5 - 「主は善い方であり、その愛はとこしえに続き、その忠実さは代々続くからである。」

2. 詩篇 78:4-7 - 「私たちは彼らを彼らの子孫から隠しません。私たちは次の世代に、主の賞賛に値する業、主の力、そして主がなさった奇跡を伝えます。主はヤコブのために法令を制定し、イスラエルの律法であり、私たちの先祖が子供たちに教えるよう命じられたのは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちも含めて、彼らのことを知り、今度は彼らが自分の子供たちに教えることになるからです。彼の行為は忘れても、命令は守ります。」

創世記 5:20 ヤレドの生涯は九百六十二年であったが、彼は死んだ。

ジャレッドは962歳まで生き、その後亡くなりました。

1. 人生の短さと、与えられたものを最大限に活用することの大切さ。

2. 神の民が亡くなっても支えられる神の力と忠実さ。

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. コリント第一 15:55-57 - 死よ、あなたのとげはどこにありますか？おお墓よ、あなたの勝利はどこにあるのですか？死のとげは罪です。そして罪の強さは律法です。しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

創世記 5:21 そしてエノクは六十五年生きてメトセラを生んだ。

エノクの生涯は神への信仰と従順の模範でした。

1. 神とともに歩む: エノクの生涯に関する研究

2. 信仰において成長する: エノクからの教訓

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. コロサイ 3:1-2 - 「それで、あなたはキリストとともによみがえったのですから、神の右に座しておられるキリストがいる場所、地上のことに心を留めなさい。地上のことではなく、天のことに心を留めなさい。」もの。"

創世記 5:22 そして、エノクはメトセラを生んでから三百年、息子や娘を生んでから神とともに歩みました。

エノクは息子メトセラを産んだ後、300年間神とともに歩み、他の子供たちももうけた。

1. 忠実な仲間の力：エノクのように神とともに歩む

2. 私たちの選択の影響: エノクの従順の例

1. ヘブライ人への手紙 11:5-6 - 信仰によって、エノクは死を見ないように取り上げられましたが、神が彼を連れて行ってくれたので、見つかることはありませんでした。さて、捕らえられる前に、彼は神を喜ばせたとして賞賛されました。

2. ヨハネ第一 1:7 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血は私たちをすべての罪から清めます。

創世記 5:23 そして、エノクの生涯は三百六十五年であった。

エノクの生涯は神への信仰と従順の生涯でした。

1: 私たちはエノクの神への信仰と従順の生涯から学び、聖さと義の生活を送るよう努めることができます。

2: 私たちの人生は、エノクがしたように、神に仕え、神に栄光を帰すことに捧げられるべきです。

1: ヘブライ 11:5-6 - 信仰によって、エノクはこの世から取り去られ、死を経験しませんでした。神が彼を連れ去ったため、彼は見つからなかった。というのは、彼は捕らえられる前に、神を喜ばせる者として表彰されていたからである。

2: 1 ヨハネ 2:15-17 - 世や世のあらゆるものを愛してはなりません。この世を愛する人がいるとしても、その人の中には御父への愛はありません。この世のすべてのものにとって、肉の欲望、目の欲望、そして人生の誇りは父からではなく、世から来るからです。世界とその欲望は過ぎ去りますが、神のご意志を行う者は永遠に生きます。

創世記 5:24 そしてエノクは神とともに歩みましたが、神はそうではありませんでした。神が彼を連れて行ったからである。

エノクは自分の人生を神に捧げた義人であり、死に直面することなく天に上げられました。

1. 神とともに歩めば、神はあなたを永遠に祝福してくださいます。

2. 神の意志を求めれば、神は予期せぬ方法でそれを実現してくださいます。

1. ヘブライ人への手紙 11:5-6 - 信仰によって、エノクは死を見ないように取り上げられましたが、神が彼を連れて行ってくれたので、見つかることはありませんでした。さて、捕らえられる前に、彼は神を喜ばせたとして賞賛されました。

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:13-18 - しかし、兄弟たち、私たちは、希望を持たない他の人たちのように悲しむことがないように、眠っている人たちのことについて何も知らされないでほしいのです。なぜなら、私たちはイエスが死んで復活したと信じているからです。それでも、神はイエスを通して、眠っている人たちを連れて来てくださるからです。

創世記 5:25 メトセラは百八十七歳まで生き、レメクを生んだ。

メトセラは969歳まで生き、レメクの父親となりました。

1. 信仰の遺産: メトセラの長い生涯からの教訓

2. 人生を最大限に活用する: メトセラの知恵

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. 伝道者の書 7:17 - あまりにも悪を行ってはいけません。愚かでもありません。なぜ、死ぬ前に死ななければなりませんか。

創世記 5:26 メトセラはレメクを生んでから七百八十二年生き、息子や娘を生んだ。

メトセラは長生きし、息子と娘をもうけてから782年生きました。

1. 「メトセラの長寿: 正しく生きる方法の一例」

2. 「メトセラの生涯からの教訓: 彼の長い人生から私たちが学べること」

1. 伝道者の書 7:17 - 「あまりにも悪を行ってはいけません。愚かでもありません。なぜ、死ぬ前に死ななければなりませんか。」

2. 詩篇 90:10 - 「私たちの年月は三十年、そして力のゆえに四十年であるが、それでも彼らの力は労働と悲しみである。それはすぐに断たれ、私たちは飛び去ってしまうからである。」 」

創世記 5:27 メトセラの生涯は九百六十九年であったが、彼は死んだ。

メトセラは長生きし、969歳で亡くなりました。

1: 神は私たちにさまざまな寿命を与えています。私たちは与えられた時間を最大限に活用することを忘れないでください。

2: メトセラの長く充実した人生は、神の御心を信頼し、将来の計画を立てている例として役立ちます。

1: 詩篇 39:4 - 「主よ、私の命の終わりと私の日数を教えてください。私の命がどれほどはかないかを私に知らせてください。」

2: 伝道の書 7:17 - 「来るべき邪悪な日々に圧倒されてはなりません。主の喜びがあなたの力となるからです。」

創世記 5:28 そしてレメクは百八十二年生きて、男の子をもうけた。

レメクは182歳で一児の父親となった。

1: 約束を果たされる神の忠実さは、高齢になって息子に恵まれたレメクの人生に見られます。

2: 人生の失望にもかかわらず、私たちに対する神の愛は変わらず、私たちは神の約束を信頼することができます。

1: 1 ペテロ 5:7 - すべての気遣いを彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

2: エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

創世記 5:29 そして彼は自分の名をノアと呼んで言った、「主が呪われた土地のゆえに、この同じことが私たちの仕事と手の労苦について慰めとなるでしょう。」

ノアの名前は、土地の呪いによる人生の苦労にもかかわらず、希望と慰めを象徴しています。

1: ノアの名を通して、私たちは人生の労苦の真っ只中に希望と慰めを見つけることができます。

2: 人生が困難で呪われているときでも、ノアの名において希望と慰めを見つけることができます。

1: イザヤ書 40:30-31 - 若者たちも気を失い疲れ果て、完全に倒れてしまいますが、主を待ち望む者たちは再び力を取り戻すでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2: ローマ 15:13 - 今、希望の神が、あなたがたが聖霊の力によって希望に満ち溢れますように、信仰におけるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいますように。

創世記 5:30 レメクはノアを生んでから五百九十五年生き、息子や娘を生んだ。

レメクはノアの父であり、多くの息子や娘をもうけながら595年間生きました。

1. 人生の価値: どの瞬間も重要である

2. レメクの遺産: 世代を超えた忠実さ

1. 詩篇 90:12: 「それで、知恵に心を注ぐことができるよう、私たちに日数を数えるよう教えてください。」

2. 箴言 13:22: 「善人は自分の子孫に相続地を残す。罪人の富は義人のために蓄えられる。」

創世記 5:31 こうしてレメクの生涯は七百七十七年となり、彼は死んだ。

レメクは777年間生き、その後亡くなりました。

1. イエスは私たちに永遠の命を与えてくださいます - ヨハネ 3:16

2. 時間をかけて時間を大切にする - ヤコブ 4:14

1. 伝道者の書 7:2 - 「祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。死はすべての人の運命だからである。生きている者はこのことを心に留めるべきである。」

2. 詩篇 90:12 - 「知恵の心を得るために、自分の日数を正しく数えることを教えてください。」

創世記 5:32 ノアは五百歳で、ノアにはセム、ハム、ヤペテが生まれた。

ノアが500歳になったとき、彼にはセム、ハム、ヤペテという3人の息子がいました。

1: 人生はいつ終わるかわからないので、最大限に楽しみましょう。

2: 神の恵みは、私たちが老年期にあっても神の約束を実現します。

1: 詩篇 90:12 - 知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

2: ヘブライ人への手紙 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐れを抱いて、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

創世記 6 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 6:1-4 では、この章は人類の歴史における重要な出来事の説明から始まります。人類の人口が増加し、「神の子たち」（神聖な存在または堕天使と解釈される）が人間の女性の美しさに気づき、妻として迎え入れたと述べられています。神と人間とのこの結合により、古代に有名な人物となった強力な人物が誕生しました。しかし、この天と地の領域の混在は、地上での邪悪を助長する腐敗とみなされています。

第 2 段落: 創世記 6 章 5-7 節の続きで、神は人類の間に蔓延している邪悪を観察し、深く悲しんでいます。彼は地球上のすべての生き物を滅ぼすために大洪水を送り、彼らに裁きを下すことを決意しました。この聖句は、人類の考えや行動が常に悪であったにもかかわらず、ノアが神の好意を得たことを強調しています。ノアは、堕落した世代の中で神とともに忠実に歩んだ義人として描かれています。

第 3 節: 創世記 6:8-22 で、神はノアに計画を明らかにし、自分と家族、そしてあらゆる種類の動物の代表を来たるべき洪水から救うための巨大な船である箱舟を建造するよう指示しました。構造、寸法、動物用コンパートメント、餌の供給に関して詳細な説明書が記載されています。ノアは神に疑問を抱いたり疑ったりすることなく、神の戒めに正確に従います。この箇所は、ノアがすべてを神が命じた通りにしたことを強調して終わります。

要約すれば：

創世記 6 章には次のことが記されています。

神聖な存在（神の子）と人間の女性が交わることで、有名な子孫が生まれること。

人類の間に蔓延する腐敗と邪悪は神の悲しみにつながっています。

大洪水を通して裁きをもたらすという神の決定。

ノアはその義のために神の好意を得る。

ノアが自分と家族、動物を救うために箱舟を造るように命じられた神の指示。

神の命令を実行するノアの忠実な従順。

この章は大洪水の説明の舞台を設定し、広がる腐敗の中で命を守るために神に選ばれた義人であるノアに焦点を当てます。人間の邪悪な行為がもたらす結果と神の指示に従うことの重要性を強調しています。

創世記 6:1 そして、地上で人間が増え始め、彼らに娘たちが生まれたとき、

地球の人口が増加し始めると、彼らに娘たちが生まれました。

1. 数字を超えた人生: 私たちの人生における神の目的を見つける

2. 娘たちの祝福: 神の贈り物を祝う

1. マタイ 6:26-27: 空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？

2. 詩篇 127:3: 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。

創世記 6:2 神の子らは人の娘を見て、彼らが美しいと思った。そして彼らは自分たちが選んだ者全員の妻をめとった。

神の息子たちは、人間の娘の中から公平であるという理由で選んだすべての妻をめとりました。

1. 神は私たちに、結婚生活における約束を尊重し、神の神聖さを反映するよう努めるよう求めておられます。

2. 私たちは、自分が献身することを選んだ人々を識別するように努め、神が私たちを愛してくださっているように、私たちも愛するように召されているということを覚えておくべきです。

1. コリント人への手紙第一 7:2-3 - 「しかし、性的不道徳が起こっているのですから、男はそれぞれ自分の妻と、女はそれぞれ自分の夫と性的関係を持つべきです。夫は妻に対する婚姻義務を果たさなければなりません。同様に、妻が夫に。」

2. エペソ人への手紙 5:25-27 - 「夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会を聖くするために自らをささげ、言葉を通して水で彼女を清め、御自分に差し出したように、妻を愛してください。まるで汚れもシワもその他の傷もなく、神聖で非の打ちどころのない、輝く教会のように。」

創世記 6:3 そして主は言われた、「わたしの霊は、いつも人間とともに努力するわけではない。人間も肉であるからである。しかし、彼の寿命は百二十年である。」

主は、ご自身の霊が常に人間とともに努力するわけではなく、人間の寿命は120年に限定されると宣言されました。

1: 地球上の私たちの時間は限られていて貴重です: 一瞬一瞬を大切にしましょう

2: 神の霊は私たちと共にありますが、永遠ではありません: それを最大限に活用しましょう

1: 伝道者の書 3:1-2 - 天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的に時があります。生まれる時と死ぬ時があります。

2: 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

創世記 6:4 当時、地には巨人がいました。そしてその後、神の息子たちが人の娘たちのところに来て、彼らに子供を産んだとき、同じように昔からの強力な人々、名声のある人々になりました。

聖書には、古代に地球の人々の間に巨人が存在したことが記されています。

1. 私たちは昔の巨人たちから、そしてその影響力が今日でもどのように記憶されているかを学ぶことができます。

2. 神の力は、強力で有名な人々の人生に明らかです。

1. 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、偉大な力を持っておられます。彼の理解力は無限です。

2. マタイ 5:16 - 人々があなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父を讃えるように、あなたの光を人々の前で輝かせてください。

創世記 6:5 そして神は、地上では人間の邪悪がはびこっており、人間の心の思いを想像することはすべて、絶えず悪でしかないことをご覧になった。

地上の人間の邪悪は大きく、彼らの考えは絶えず悪でした。

1. 罪深い世界で義をどのように追求するか

2. 邪悪な心の結果

1. ローマ 12:2 - そして、この世に適応するのではなく、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

2. エレミヤ 17:9 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。

創世記 6:6 主は、ご自分が地上に人を造られたことを悔い改め、心の中で悲しんだ。

主は人間を創造したことを後悔し、深く悲しまれました。

1. 失望にもかかわらず人類に対する神の愛

2. 神の計画がうまくいかないように見えるとき

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

創世記 6:7 そして主は言われた、「わたしは地の面から造った人を滅ぼす。人間も、獣も、這うものも、空の鳥も。私がそれらを作ったことを悔い改めているからです。

神は人類の邪悪さのために人類を滅ぼす計画を明らかにします。

1. 神の怒り: 罪の結果を理解する

2. 神の憐れみ: 救いの機会を理解する

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヨナ 3:10 - 神は彼らが何をしたのか、彼らが悪の道から立ち直ったのを見て、彼らにもたらすと言われた災いについて考えを変えました。そして彼はそれをしませんでした。

創世記 6:8 しかし、ノアは主の目に恵みを見いだした。

ノアは当時の邪悪な時代にもかかわらず、神の好意を見出しました。

1: 神は、たとえ最も困難な時であっても、神を求める人々にいつでも慈しみと恵みを示してくださいます。

2: 神への私たちの信仰は決して無駄ではなく、神は私たちが直面するどんな困難にも打ち勝つ力を常に与えてくださいます。

1: ローマ 5:8- しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

2: 詩篇 18:25- 慈悲深い者に対して、あなたは慈悲深いことを示してくださいます。罪のない人と一緒にいると、あなたは自分自身に罪がないことを示すでしょう。

創世記 6:9 これらはノアの世代です。ノアはその世代において正義の人であり完全であり、ノアは神と共に歩みました。

ノアは正義の人であり、神を畏れる人でした。

1: 私たちはノアのようになり、神に喜ばれる人生を送るべきです。

2: 私たちはノアのように聖なるように努め、神の栄光を現す人生を送るべきです。

1: エペソ 5:1-2 ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

2: 1 ヨハネ 1:7 しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血は私たちをすべての罪から清めます。

創世記 6:10 ノアは三人の息子、セム、ハム、ヤペテをもうけた。

ノアにはセム、ハム、ヤペテという3人の息子がいました。

1. 逆境における神の忠実さ

2. 神聖な遺産の力

1. 創世記 6:10

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 6:11 地も神の前に腐敗し、地は暴力で満ちていました。

地球は腐敗し、神の前で暴力に満ちていました。

1. 困難なときの神の必要性

2. 不服従の結果

1. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

創世記 6:12 神は地をご覧になったが、見よ、それは腐っていた。すべての肉なる者が地上での歩みを堕落させたからである。

全人類が罪を犯したために地球は腐敗しました。

1: 私たちは悔い改めて自分の邪悪な道から立ち返らなければなりません。主は私たちの心をご存じであり、私たちはその行いに対して裁かれるからです。

2: 私たちは自分の行いに注意し、正義を目指して努力しなければなりません。神は見ていて、私たちの悪を見て見ぬふりをしないからです。

1: エゼキエル 18:30-32 「イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべて自分の道に従って、主なる神は言われる。悔い改めて、あなたのすべての罪から立ち返れ。そうすれば咎があなたを破滅させることはない。」あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て去り、あなたを新しい心と新しい霊にしなさい：イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？」

2: ヤコブ 4:17 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

創世記 6:13 そして神はノアに言った、「すべての肉の終わりがわたしの前に来る。地球は彼らによる暴力で満たされているからです。そして見よ、わたしは彼らを地とともに滅ぼす。

地球は暴力に満ちており、神は地球を滅ぼします。

1. 神の裁き: 悔い改めへの呼びかけ

2. 人間の罪にもかかわらず神の憐れみを受け入れる

1. イザヤ書 24:5-6 - 「地はまた、そこに住む人々によって汚されています。彼らが律法を犯し、条例を変え、永遠の契約を破ったからです。それゆえ、呪いが地を食い尽くし、そこに住む者たちは荒廃している: それゆえ、地上の住民は焼かれ、わずかな人間しか残らなかった。」

2. ローマ 2:4-5 - 「それとも、神の親切、寛容、忍耐の豊かさを軽蔑し、神の親切があなたを悔い改めに導くために意図されていることに気づかないのでしょうか。」

創世記 6:14 あなたはホリネズミの木で箱舟を作りなさい。汝は箱舟の中に部屋を作り、それを内外にピッチで張り巡らせなければならない。

主はノアに、ホリネズミの木で箱舟を作り、内側と外側をピッチで覆うように指示されました。

1. ノアの主への従順と、それがいかに信仰の一例であるか。

2. 将来に備えることの重要性とノアの例から学ぶべき教訓。

1. ヘブライ人への手紙 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意しました。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となりました。」信仰による義です。」

2. ヤコブ 2:17-18 - 「それでも、もし信仰が働かなければ、孤独では死んでいるのです。そうです、人はこう言うかもしれません、あなたには信仰があり、私には行いがあります。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください、そして、わたしの行いによってわたしの信仰をあなたに示しましょう。」

創世記 6:15 箱舟の長さは三百キュビト、幅は五十キュビト、高さは三十キュビトとする。

神はノアに、長さ300キュビト、幅50キュビト、高さ30キュビトの箱舟を造るよう命じました。

1. ノアの箱舟: 従順の教訓

2. 神の配慮と備えを思い出させる

1. マタイ 7:24-27 - 賢い建築者と愚かな建築者に関するイエスのたとえ

2. ヘブライ人への手紙 11:7 - 洪水のただ中でのノアの信仰による従順

創世記 6:16 箱舟に窓を作り、一キュビト以内にその上に窓を完成させなければならない。箱舟の扉をその側面に設置しなければならない。下の階、二階、そして三階でなんとかなるでしょう。

神はノアに、窓と扉と 3 階建ての箱船を造るよう指示しました。

1. 神の建設計画: ノアの箱舟からの教訓

2. 嵐に備える: 安全の箱舟を築く

1. 箴言 22:3 - 「賢い人は悪を予見し、身を隠す。しかし、単純な者は通り過ぎて罰せられる。」

2. ヘブライ 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意しました。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となりました。」信仰による義です。」

創世記 6:17 そして、見よ、わたしは、わたしでさえ、天の下からすべての肉を滅ぼすために、地上に洪水を引き起こし、そこには命の息吹がある。そして地にあるすべてのものは死ぬでしょう。

神は人類の邪悪さに対する罰として洪水が差し迫っていることをノアに警告しました。

1. 神の裁きの力: ノアと洪水の物語から学ぶ

2. 神の憐れみと忍耐: 洪水の警告と今日の私たちにとってのその重要性

1. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て去りなさい。そして、あなたを新しい心と新しい霊にしてください。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？わたしは死ぬ者の死を喜ばない、と主なる神は言われる、だから立ち返って生きなさい。

2. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪を犯した後、私たちを扱ってはいませんでした。私たちの不法行為に応じて報いも与えませんでした。天が地の上に高くあるように、神を恐れる者たちに対する神の憐れみは非常に大きいからである。東が西から遠い限り、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れまれます。彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

創世記 6:18 しかし、私はあなたと契約を結びます。そして、あなたは、あなたの息子たち、あなたの妻、そしてあなたの息子たちの妻たちと一緒に箱舟に入らなければなりません。

神はノアとその家族に、彼らと契約を結び、彼らを箱舟に入れることによって洪水から救うと約束しました。

1. 神の忠実さと約束は決して裏切られません。

2. たとえ不可能に思えるときでも、主を信頼することの大切さ。

1. イザヤ書 55:10-11 - 「雨と雪が天から降って、地に水を与え、芽を出し、繁栄させずには天に戻らないように、種を蒔く人には種を、食べる人にはパンを生み出すのです」私の口から出る私の言葉も同様です。それは空しく私に戻ってくることはなく、私の望むものを達成し、私がそれを送った目的を達成します。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 6:19 また、あらゆる肉の生き物のうち、あらゆる種類のものを二匹ずつ箱舟に入れて、あなたとともに生かしておくべきである。彼らは男と女でなければならない。

神はノアに、洪水から救うためにすべての生き物を二匹ずつ箱舟に入れるように指示しました。

1. 神への従順の重要性と不従順の結果。

2. 命を守る神の恵みと憐れみの力。

1. ローマ人への手紙 5:20 - さらに、犯罪が多発するように律法が制定されました。しかし、罪があふれるところには、恵みがさらにあふれました。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

創世記 6:20 鳥は種類ごとに、牛も種類ごとに、地を這うあらゆるものは種類ごとに、あらゆる種類のものが二匹、あなたのところに来て、彼らを生かしてください。

神はノアに、洪水から彼らを救うためにあらゆる種類の動物を二匹ずつ連れて行くように指示しました。

1. 神は常にコントロールしておられる：ノアと洪水を見つめて

2. 神の憐れみと備え: 洪水から救われた動物たち

1. マタイ 24:37-39 - ノアの時代にあったように、人の子の到来においても同様です。

2. ペテロ第一 3:20 - ノアの時代、神は箱舟が準備されている間、辛抱強く待っていました。

創世記 6:21 そして、食べたすべての食物をあなたに取り、あなたはそれを集めなければなりません。そしてそれはあなたと彼らの食糧となるでしょう。

神はノアに、洪水を生き延びるために自分と家族のために必要な食料をすべて取るように指示しました。

1: たとえ大きな困難の真っ只中にいても、神は私たちを養ってくださいます。

2: 主を信頼してください。神は必要なときに私たちに備えてくださるからです。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

創世記 6:22 ノアも同様でした。神が彼に命じられたすべてに従って、彼もそうしました。

ノアは神の指示に従い、神の命令すべてに従いました。

1. 神に従うことは敬虔な生活に不可欠です

2. 神への忠実は神の祝福につながる

1. 申命記 30:15-16 - 見よ、わたしは今日、あなたの前に命と善、死と悪を置いた。もしあなたが、今日私があなたに命じるあなたの神、主の戒めに従い、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めと掟と規則を守るなら、あなたは生きて増え、あなたの神、主は、あなたがそれを手に入れようとしている土地であなたを祝福してくださいます。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

創世記 7 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 7:1-10 で、神はノアに家族とともに箱舟に入るように指示しました。なぜなら、神はノアが同世代の中で義人であるとみなされたからです。神は、箱舟に入るべき動物の数と種類を、清い動物と鳥を7対、汚れた動物を1対と指定されました。ノアはこれらの指示に従い、命令に従ってすべての生き物を集めます。 7 日後、洪水が地球を覆い始めます。

第 2 節: 創世記 7:11-16 に続き、ノアが 600 歳のとき、第 2 の月の 17 日に、すべての水の泉が地の下から湧き出て、雨が上から降り注いだことが述べられています。 。洪水は40日40夜にわたって地球上のすべてのものを飲み込みました。箱舟の中で、ノアとその家族は、一緒に入ったすべての生き物たちとともに無事でした。この聖句は、神ご自身が彼らを箱舟の中に閉じ込められたことを強調しています。

段落 3: 創世記 7:17-24 には、どのようにして「水が地に広がった」かが 150 日間記述されています。洪水は山々さえも覆い、ついには箱舟の外にあるすべての生き物が滅び、人間、陸の動物、鳥、そして這うものは、ノアの船の安全な中にいたものを除いて、すべて存在から一掃されました。洪水は引くまで合計 1 年間地上に留まりました。

要約すれば：

創世記 7 章には次のことが記されています。

ノアに対する神の命令は、家族とともに箱舟に乗り込むことです。

神の指示に従って、さまざまな動物種をペアに集める。

降雨が始まり、水源が噴出し、地球規模の洪水が引き起こされる。

箱舟に入り、その中に身を固めたノアの従順。

水による外部のあらゆる生物の完全な破壊。

洪水が150日間続き、箱舟の中で過ごした合計時間は1年になります。

この章は、神の命令に従ったノアの忠実さを強調しながら、洪水を通じて腐敗した世界に対する神の裁きの成就を記しています。それは神の裁きの厳しさと、従順による救いの備えの両方を強調しています。

創世記 7:1 主はノアに言われた、「あなたとあなたの家全員を箱舟に入れなさい。」なぜなら、私はこの世代で義人を目の前で見てきたからです。

神はノアに、ノアが神の前に正しい者とみなされたため、家族を箱舟に入れるように命じました。

1. 神は義人に目を留め、祝福を与えてくださいます。

2. 正しくあり、神に対して忠実に生きることは、神の恵みをもたらします。

1. 箴言 14:34 - 「義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。」

2. ヘブライ人への手紙 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、敬虔な畏れを抱き、家族を救うために箱舟を準備し、それによって世を罪に定め、義の相続人となりました。信仰に従って。」

創世記 7:2 清い獣は雄と雌の七つずつ、清くない獣は雄と雌の二つずつ連れて行かなければならない。

神はノアに、汚れた動物をすべて2匹、清い動物を7匹ずつ箱舟に乗せるよう指示しました。

1: 神の指示は善であり、正義です

2: 私たちは神の命令に従うべきです

1: 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて。

2: 詩篇 119:172 - あなたの戒めはすべて正しいので、私の舌はあなたの言葉を歌います。

創世記 7:3 空の家禽も、雄と雌が七つずつある。全地球の表面に種を生かし続けるために。

神はノアに、地球上で種を存続させるために、各種類の鳥を7つずつ箱舟に入れるように指示しました。

1: 生命を維持するための神の備え。

2: 困難な時代における信仰の役割。

1: マタイ 6:26、「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋にしまったりしないのに、あなたがたの天の父が養ってくださるのです。あなたがたは彼らよりずっと価値があるのではありませんか。」

2: マタイ 24:36-44、「しかし、その日やその時刻については誰も知りません。天の天使たちでさえも子でもなく、父だけが知っています。ノアの時代にそうであったように、それは次のとおりです。」というのは、洪水の前の数日間、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、結婚したり、結婚したりしていましたが、洪水が来て何が起こるかについては何も知りませんでした。 「彼らは皆、連れ去られた。人の子の到来の時には、そのようになるだろう。」

創世記 7:4 まだ七日間、わたしは四十日四十夜、地に雨を降らせる。そして私が作ったすべての生命体を地球の表面から破壊するつもりです。

神はノアに、40日昼夜雨を降らせ、地上のすべての生き物を滅ぼすと言います。

1. 洪水: 神の裁きと慈悲

2. 神の約束に対する忠実さ

1. ペテロ第一 3:20-21 - かつてノアの時代に神の忍耐が待っていたとき、箱舟は準備であり、少数、つまり8人の魂が水によって救われたとき、彼らは時々不従順でした。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

創世記 7:5 ノアはすべて主が命じられたとおりにした。

ノアは主の命令をすべて守りました。

1. 神の命令に従う: ノアの例

2. 困難な時に信仰を保つ: ノアの従順

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐れを抱いて、家を救うために箱舟を準備しました。

2. ヤコブ 2:23 - そして、「アブラハムは神を信じたので、それが彼の義とみなされた。そして彼は神の友と呼ばれた」という聖書の言葉が成就しました。

創世記 7:6 地上に水の洪水が起こったとき、ノアは六百歳でした。

大洪水が地球を破壊したとき、ノアは600歳でした。

1. 神の忠実さは、ノアの生涯と大洪水に見ることができます。

2. 試練と艱難の真っただ中にあっても、神は依然として支配しておられます。

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって ノアは、まだ見ていない事柄について警告されたとき、聖なる恐怖のあまり、家族を救うために箱舟を作りました。

2. マタイ 24:37-39 - ノアの時代にあったように、人の子の到来にもそれは起こるでしょう。洪水の前の数日間、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、結婚したり、結婚したりしていました。そして、洪水が来て全員を連れ去ってしまうまで、何が起こるのか何も知りませんでした。

創世記 7:7 ノアは、息子たち、妻、息子たちの妻たちも連れて、洪水のため箱舟に入った。

ノアとその家族は洪水を生き延びるために箱舟に入りました。

1. 予期せぬ事態に備えることの重要性。

2. 苦難の時に神に避難所を求める。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配せず、神が私たちの必要に備えてくださっているものを信頼するよう勧めておられます。

2. ヘブライ 11:7 - ノアは箱舟を造り、主の命令に従うことによって神への信仰を示しました。

創世記 7:8 清い獣も、清くない獣も、鳥も、地を這うすべてのものも、

神はノアに、あらゆる種類の清い動物と汚れた動物を二匹ずつ箱舟に乗せるよう命じました。

1. 神の救いの計画は、ノアと箱舟の物語の中で明らかにされます。

2. 神の力と主権は箱舟の備えによって実証されます。

1. ローマ人への手紙 5:12-21 - 神の愛と憐れみは、キリストの十字架の死を通して示されました。

2. ペテロ第二 3:3-7 - すべての人が悔い改めるのを待つ神の忍耐。

創世記 7:9 神がノアに命じられたとおり、男と女が二人ずつノアに箱舟に入った。

ノアとその家族は、二人ずつ箱舟に入るという神の命令に従いました。

1. 従順は犠牲よりも優れています。

2. 神の命令は私たちの安全と保護のためのものです。

1. 詩篇 119:66 - 私はあなたの戒めを信じていますので、正しい判断力と知識を教えてください。

2. ヘブライ 11:7 信仰によって ノアは、まだ見ていない事柄について警告されたとき、聖なる恐怖のあまり、家族を救うために箱舟を作りました。

創世記 7:10 そして七日後に、洪水が地上に起こった。

7日後、洪水が地球を覆いました。

1: 神の忠実さは、神が洪水をもたらすという約束を守ったという事実に見られます。

2: 神の怒りは、地上の人々を裁くために洪水を送ったときに明らかになります。

1: 2 ペテロ 3:6-7 - これらの水によって、当時の世界も洪水に見舞われ、滅びました。同じ言葉によって、現在の天と地は火のために確保されており、不敬虔な者たちの裁きと滅びの日のために保たれています。」

2: イザヤ書 54:9 - これは私にとってノアの時代に似ています。ノアの水がもう地を越えてはならないと誓ったのと同じように、私はあなたに対して怒らないと誓いました、そして怒らないでしょうあなたを叱責します。

創世記 7:11 ノアの生涯六百年、第二の月の十七日、同日、大いなる深みのすべての泉が砕け、天の窓が開かれた。

ノアの生涯600年目に、第2の月の17日に大いなる深みの泉が壊れ、天の窓が開きました。

1. 神のタイミングは完璧です: 私たちの旅において主を信頼する

2. 主の力: 神の主権を理解する

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?そしてなぜ服のことを気にするのですか？野の花がどのように成長するかを見てください。彼らは労働も紡ぎもしない。しかし、私はあなたに言いますが、どんなに栄華を極めたソロモンでさえ、このような服装をしていませんでした。もし神が、今日ここにいて、明日は火の中に投げ込まれる野の草にそのような服を着せているのなら、神はなおさら、あなたに薄い信仰を着せるのではないでしょうか？だから、「何を食べようか？」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異教徒たちはこれらすべてのものを追い求めており、あなたがたの天の父はあなたがそれらを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

創世記 7:12 そして、四十日四十夜、雨が地に降った。

雨は四十日四十夜にわたって地上に降り続いた。

1. 信仰を貫く: 困難な時にどうやって信念を貫くか

2. 神の約束の力: 神の変わらぬ愛と守りを体験する

1. イザヤ書 54:10、たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2. 詩篇 62:5-8、そうです、私の魂よ、神のうちに安らぎを見つけてください。私の希望は彼から来ています。本当に彼は私の岩であり、私の救いです。彼は私の要塞です、私は動揺しません。私の救いと名誉は神にかかっています。彼は私の力強い岩、私の避難所です。皆さん、いつでも彼を信頼してください。あなたの心を彼に注ぎ出してください。神は私たちの避け所だからです。

創世記 7:13 同じ日に、ノアの息子たち、ノア、セム、ハム、ヤペテと、ノアの妻、そして息子たちの三人の妻も一緒に箱舟に入った。

ノアとその家族は同じ日に箱舟に入りました。

1. 約束を果たそうとする神の忠実さ

2. 神を信頼し、従うことの大切さ

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐れを抱いて、家を救うために箱舟を準備しました。

2. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、その家を叩きました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

創世記 7:14 彼らとその種類のすべての獣、その種類のすべての牛、その種類のすべての地を這うすべてのもの、その種類のすべての家禽、あらゆる種類の鳥。

すべての生き物に対する神の配慮は、ノアに各種類二匹ずつ救えという神の命令に表れています。

1. 神の創造物に対する神の愛は、すべての生き物に対する神の愛を通して示されています。

2. 神の命令に従うことの重要性は、ノアの従順によって例示されています。

1. 詩篇 136:25 - 天の神に感謝します。その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. マタイ 6:26- 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

創世記 7:15 そして、彼らは、二人、二人の肉を持って、ノアのもとに箱舟に入った。そこには命の息があった。

動物たちは洪水から救われるために、二匹ずつ箱舟に入りました。

1. 「2 の力: なぜ 2 by 2 が重要なのか」

2. 「パートナーシップの強さを見出す：生き残るために協力する」

1. マタイ 19:5-6 - 「そして言った。『このために、人は父と母を離れ、妻と結ばれなければなりません。そうすれば二人は一体となるでしょう。だから、彼らはもはや双子ではなく、一体なのです。」 」

2. 伝道者の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。彼には他に助けてくれる人がいないからだ。」

創世記 7:16 そして、中に入る者たちは、神が命じられたとおり、肉なる男と女になって入ったので、主は彼を閉じ込められた。

神はノアに、各種類の動物を二匹ずつ箱舟に入れ、後ろの扉を閉めるよう命じました。

1. 神の民に保護と導きを与える神の忠実さ。

2. 神の完全な救いの計画。

1. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

2. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような者は誰もいません。最初から終わりを宣言し、まだ行われていないことを古代から宣言しています。

創世記 7:17 そして洪水は地に四十日間続いた。すると水が増して箱舟が裸になり、箱舟は地の上に持ち上がった。

洪水は地上で40日間続き、水は増して箱舟を地上に持ち上げました。

1. 苦難の時代における神の忠実さ - 神が洪水の際に箱舟を通してどのように救いの道を備えられたか。

2. 祈りの力 - 箱舟は祈りの力によって地上に引き上げられました。

1. 創世記 6:13-22 - 箱舟を建てるようノアに命じられた神の命令。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は避け所であり力であり、困難の中で現存する助けです。

創世記 7:18 すると、水が広がり、地の上に大いに増えた。そして箱舟は水面に乗り上げた。

水は大きく増して、箱舟はその上に浮かびました。

1. 逆境における神の忠実さ

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。

2. 詩篇 46:1 3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

創世記 7:19 すると、水が地にあふれた。そして、天全体の下にあるすべての高い丘が覆われました。

水は非常に高くまで上昇し、陸地全体を覆いました。

1: 神の力は比類のないものであり、山を動かすほどの能力を持っています。

2: 私たちは神を信頼し、未知のものを恐れてはなりません。

1: 詩篇 46:2-3 「だから、たとえ地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、その水がとどろき泡立ち、山々が波の高さで震えても、わたしたちは恐れることはありません。」

2: マタイ 17:20 「イエスは答えました。『あなたは信仰があまりにも少ないからです。はっきり言いますが、からし種ほどの信仰があるなら、この山に向かって、『ここからあそこに行け』と言うことができます。そうすれば山は動きます。」 . あなたにとって不可能なことは何もありません。

創世記 7:20 水は上方十五キュビトまで広がった。そして山は覆われてしまいました。

大洪水の水は最も高い山々を越えて上昇しました。

1: どんなに偉大な山であっても、神の力には高すぎる山はない。

2: 神の力は、私たちが直面するどんな障害よりも偉大です。

1: 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2: 出エジプト記 15:4-7 「ファラオの戦車と軍勢は海に投げ込まれた。ファラオの最高の役人たちは紅海で溺れた。深い水が彼らを覆い、彼らは石のように深みに沈んだ。」

創世記 7:21 そして、地を動くすべての肉、家禽も、牛も、獣も、地を這うすべての生き物も、すべての人も死んだ。

創世記 7 章の洪水により、あらゆる生き物が死にました。

1. 主の憐れみ: 破壊に直面しても神はどのように愛を示されるか

2. 信仰の力：災害の後でもどうやって耐え忍ぶことができるか

1. エレミヤ 33:3 - 私を呼んでください。そうすれば、私はあなたに答え、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話します。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見たことのない出来事について神から警告を受け、敬虔な恐怖の中で家族を救うために箱舟を造りました。これによって彼は世を罪に定め、信仰によってもたらされる義の相続人となりました。

創世記 7:22 鼻の中に命の息があった者、乾いた地にいたすべての者はみな死んだ。

破壊的な洪水が陸地にいたすべての生き物を滅ぼしました。

1. 神の力: 神はご自身の意志を達成するために自然をどのように利用されるか

2. フラッド: 希望と復興の物語

1. マタイ 18:15 17 - イエスは教会で罪に対処する方法について指示する

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

創世記 7:23 そして、人間も牛も、はうものも、天の鳥も、地表にあったすべての生き物が滅ぼされた。そして彼らは地上から滅ぼされました。そしてノアと箱舟の中で彼と一緒にいた人々だけが生き残ったのです。

創世記 7 章の洪水は、ノアと箱舟に一緒にいた人々を除いて、地上のすべての生き物を滅ぼしました。

1. 私たちは神の約束を信頼できます。

2. 神は滅びの時代でも支配しておられます。

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。最初から終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効であり、私はすべての喜びを尽くします。」

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 7:24 そして、水は百五十日間にわたって地に広がった。

水は150日間地球上に広がりました。

1: 罪に溺れる - 水が地球を覆い尽くすように、罪は私たちを圧倒する可能性があります。洪水からの救出と同じように、私たちは神の恵みと憐れみの中で救出を得ることができます。

2: 神の保護 - 洪水にもかかわらず、神の民は保護され救われました。自分の状況に打ちのめされていると感じるときでも、私たちは神の守りを信頼することができます。

1: 詩篇 34:7 - 主の天使は、彼を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2: 詩篇 40:2 - 主は私を滅びの穴、泥沼から引き上げ、岩の上に足を置き、私の歩みを安全にしてくれました。

創世記 8 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 8:1-5 では、洪水が 150 日間にわたって地を覆った後、神はノアのことを思い出し、地の上に風を起こしました。雨は止み、水は引き始めました。深淵の泉も天の窓も閉ざされた。第7の月の17日、箱舟はアララト山に止まりました。水は減り続け、10か月目には山の頂上が見えるようになりました。

第 2 段落: 創世記 8:6-14 の続きで、ノアはさらに 40 日間待ってから、箱舟からカラスを送り出し、乾いた土地があるかどうかを確認しました。しかし、止まる場所が見つからないまで、行ったり来たりを繰り返しました。それからノアは鳩を送りましたが、鳩はオリーブの葉をくわえて戻ってきて、陸地に植物が再び成長していることを示しました。さらに7日間待った後、ノアはもう一度鳩を放しました。今度は戻ってきませんでした。神からのこのしるしによって、ノアは箱舟から出ても安全であることを知りました。

段落 3: 創世記 8:15-22 で、神はノアとその家族に、鳥、家畜、および這うあらゆる生き物たちと一緒に箱舟から出てくるように指示されました。彼らはノアの601年目の第2の月の27日に、神の命令によって乾いた地面に現れました。彼らが水による滅びから救われたことに応えて、ノアは祭壇を築き、彼らの心地よい香りを嗅いだ神への崇拝行為として全焼のいけにえを捧げました。

要約すれば：

創世記 8 章には次のことが記されています。

150日後に洪水が引くこと。

アララト山に眠るノアの箱舟。

その後、山の頂上が見えるまで水位が減少しました。

ノアは乾いた土地を見つけるためにカラスとハトを送り出しました。

オリーブの葉を持って戻ってきた鳩は、植物の成長を示しています。

鳩が最後に放たれ、その鳩が戻らないことは、箱舟の外が安全な状態であることを示します。

ノアが家族とすべての生き物とともに箱舟から出る。

ノアが神に全焼のいけにえを捧げることによる崇拝行為。

この章では、神がノアを覚えておられることと、彼らを洪水から救い出すための神の備えに焦点を当てています。それは、待ち、兆候を探し、最終的に箱舟から出ても安全であるという確認を受け取るプロセスを強調しています。ノアの礼拝行為は神の忠実さへの感謝を表しています。

創世記 8:1 そこで神は、ノアとすべての生き物、そしてノアとともに箱舟の中にいたすべての家畜のことを覚えておられた。そして神は地の上に風を起こし、水が荒れた。

神は水を静めることでノアとすべての生き物に憐れみを示しました。

1: 神の憐れみは永遠に続きます。

2: 神は慰めと平安を与えてくださる方です。

1: 詩篇 136:1-3 - 「主に感謝せよ、主は善良な方だから。その愛は永遠に続く。神々の神に感謝を。彼の愛は永遠に続く。主の主に感謝せよ。彼の愛は永遠に続く」永遠に。"

2: 哀歌 3:22-23 - 「主の大きな愛のおかげで、私たちは滅びません。主の憐れみは決して絶えることがありません。それは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

創世記 8:2 深淵の泉と天の窓も止まり、天からの雨は止んだ。

深海の噴水と天の窓が止まったことで洪水は引き、雨は抑えられた。

1. 逆境を止める神の力: 創世記 8 章の洪水からの教訓

2. 困難な時代に希望を見出す: 創世記 8 章の研究

1. マタイ 8:23-26 - イエスは海の嵐を静める

2. ヨブ 38:8-11 - 深みの水を制御する神の力

創世記 8:3 そして、水は地から絶えず戻ってきて、百五十日が終わると水は弱まった。

150日後に陸地から水が引いた。

1: 主は約束を守られます。彼はやがて私たちを救ってくれるでしょう。

2: 神のタイミングは完璧です。主を信頼して辛抱強く待ちましょう。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: 哀歌 3:25 - 「主はご自分を待ち望む者たちと、主を求める魂に慈しみ深い。」

創世記 8:4 そして箱舟は第七の月の十七日に、アララトの山の上に置かれた。

ノアの箱舟は、第7の月の17日にアララトの山に安置されました。

1. 信仰の力 - 箱舟でのノアの旅からの教訓

2. 従順の祝福 - 従順がどのようにノアとその家族を安全に導いたか

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によってノアは、まだ見ていないことについて神から警告を受け、敬意を持って家族の救いのために箱舟を用意し、それによって世を罪に定め、義の相続人となりました。信仰へ。

2. 創世記 6:22 - ノアもそのようにしました。神が彼に命じられたすべてに従って、彼はそのようにした。

創世記 8:5 そして、水は十の月まで減り続けた。十の月の、その月の一日には、山の頂上が見えた。

大洪水の水は十月まで引き、その頃には山の頂上が見えました。

1: 私たちの悩みがどれほど深刻に見えても、神は常に私たちに道を備えてくださいます。

2: 絶望の時、私たちはいつでも神に希望を求めることができます。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

2: 詩篇 18:16 彼は高いところから手を伸ばして私を抱きしめました。彼は私を深い水から引き上げてくれました。

創世記 8:6 そして四十日の終わりに、ノアは自分で作った箱舟の窓を開けた。

40日後、ノアは自分が作った箱舟の窓を開けました。

1. ノアの忠実さ: 従順の研究

2. 忍耐の力を見つめる

1. ヘブライ人への手紙 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意しました。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となりました。」信仰による義です。」

2. ペテロ第一 3:20 - 「かつてノアの時代に神の忍耐が待っていたとき、彼らは不従順でしたが、箱舟は準備であり、そこでは少数の、つまり8人の魂が水によって救われました。」

創世記 8:7 そして、神は一羽のカラスを送り出した。カラスは、地から水が枯れるまで行ったり来たりした。

神は大洪水の後、地から水が引いたのを確認するためにカラスを送り出しました。

1. 信仰の力: 神はどのようにカラスを使って大洪水後の地球を回復させたか

2. 神の憐れみと備え: 大洪水の際に神はどのように民に備えをされたか

1. 詩篇 147:3 - 「彼は心の傷ついた者を癒し、その傷を包んでくださる。」

2. ルカ 6:36 - 「あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

創世記 8:8 また、彼は水が地表から弱まっているかどうかを見るために、自分から鳩を送りました。

神は、地球に再び人が住めるよう水が引いたかどうかを確認するために鳩を送りました。

1. 神は、備えと保護において、私たちにその忠実さを示します。

2. 神の愛は、神の憐れみ深い回復行為に表れます。

1. 創世記 8:8

2. 詩篇 36:7 - 神よ、あなたの慈しみはなんと尊いことでしょう。そして人の子らはあなたの翼の陰に避難します。

創世記 8:9 しかし、鳩は足の裏が休むことができず、箱舟の中に戻って行きました。水が全地の上にあったからです。すると、鳩は手を伸ばして彼女を捕まえました。彼女を箱舟の中に引き込みました。

ノアが放ったハトは、地球全体を覆う洪水のため、休む場所を見つけることができませんでした。そこでノアは手を伸ばして鳩を箱舟の中に引き戻しました。

1. 神は苦難の際に必ず逃げ道を用意してくださいます。

2. 状況が絶望的であるように見えても、神はあなたを守ってくださると信じてください。

1. イザヤ書 26:3 あなたは、心の堅固な人々を完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

創世記 8:10 そして彼はさらに七日間滞在した。そして再び鳩を箱舟から送り出しました。

ノアはさらに7日間待ってから、もう一度鳩を箱舟から送り出しました。

1. 忍耐強く待ちます: 神の計画は必ず実現します

2. 忠実な従順の重要性

1. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な実りを辛抱強く待っている様子を見てください。あなたも、我慢してください。主の来臨が近づいているので、心をしっかり立てなさい。

2. 伝道の書 8:6 - 人は不幸に押しつぶされるかもしれませんが、すべての事柄には適切な時期と手順があるからです。

創世記 8:11 夕方、鳩が彼のところにやって来た。そして、見よ、彼女の口の中に、オリーブの葉がむしり取られていました。それでノアは、水が地から減じられたことを知りました。

夕方、鳩がオリーブの葉を持ってノアのもとにやって来て、洪水が引いたことを示しました。

1. 救出の約束を守る神の忠実さ

2. 神のタイミングを信頼することの重要性

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 107:28-29 - そこで彼らは苦しみの中で主に叫び、主は彼らを苦しみから救い出してくださいました。彼は嵐を静かにしてささやき声を上げた。海の波は静かだった。

創世記 8:12 そして彼はさらに七日間滞在した。そして鳩を放った。それはもう彼の元に戻ってくることはなかった。

神は大洪水の後でも、水が引いたことを示すために鳩を送り、ノアに対する忠実さを示しました。

1. 神の忠実さ - 困難な時にどのように神に頼ることができるか

2. 純粋の力 - 鳩の帰還の意義

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。そして、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようになるでしょう。そして、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちつけ、家は倒れ、その倒壊は大きかった。

創世記 8:13 そして、六百年第一年の正月一日に、水が地から枯れてしまい、ノアは箱舟の覆いを外して、見てみました。そして見よ、地面の表面は乾いていた。

洪水が引いた後、ノアが箱舟を開けると、地面が乾いているのが見えました。

1. 約束を守る神の忠実さ。

2. 状況にかかわらず神を信頼することの大切さ。

1. ローマ人への手紙 4:19-21 - そして、信仰が弱くなかった彼は、約100歳のときに自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は神の約束によろめきませんでした。不信仰によって。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

創世記 8:14 そして第二の月、その月の七二十日、地は乾いた。

2 か月目の 27 日目、地球は洪水から乾きました。

1. 神の約束に対する忠実さ - ローマ人への手紙 4:21

2. 忍耐の美しさ - 詩篇 27:14

1. 創世記 9:13-15 - 水によって地球を二度と滅ぼさないという神の契約

2. ヘブライ 11:7 - 自分と家族が洪水から救われるという神の約束に対するノアの信仰

創世記 8:15 そこで神はノアに言われた、

神はノアに語りかけ、指示を与えました。

1. 神の指示に従う: ノアの物語

2. 神の声を聞いて従う

1. イザヤ書 1:19 - 「もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるでしょう。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

創世記 8:16 あなたとあなたの妻、あなたの息子たち、そしてあなたの息子の妻たちと一緒に箱舟から出て行きなさい。

神はノアとその家族に、箱舟を出て新たに出発するように指示しました。

1. 神の恵みと憐れみは、たとえ大きな闘争の後であっても、私たちが新たにスタートすることを可能にします。

2. 私たちは、困難な時期に私たちを導き、助けてくれる神に常に信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. コリント人への第二の手紙 5:17 したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは過ぎ去った。見よ、新しいものが来た。

創世記 8:17 あなたとともにいるすべての生き物、すべての肉、家禽、牛、および地を這うすべての生き物を、あなたとともに生み出しなさい。それは、彼らが地で豊かに繁殖し、実を結び、地の上で増えるためです。

ノアに対する神の命令は、すべての生き物を生み出して地球に再び住まわせるようにというものでした。

1: 洪水後の地球を回復させた神の忠実さと、ノアへの人口の命令。

2: 神の命令に従うことの重要性と、それを遂行することの祝福。

1: イザヤ書 40:8 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2: ヘブライ人への手紙 11:7 信仰によってノアは、まだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐れを抱いて、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

創世記 8:18 ノアは、息子たち、妻、息子たちの妻たちとともに出て行った。

ノアと彼の家族は、世界に再び住むために箱舟を出ました。

1. ノアとその家族を滅びから守る神の忠実さ。

2. 従順と神への信頼の重要性。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヘブライ 11:7、「信仰によって、ノアはまだ見ていないことについて警告されたとき、聖なる恐怖の中で家族を救うために箱舟を建てました。信仰によって彼は世を罪に定め、信仰にかなう義の相続人となりました。」 。」

創世記 8:19 すべての獣、すべての這うもの、すべての鳥、そして地を這うすべてのものは、その種類に従って箱舟から出た。

動物たちは箱舟を出て、種類に応じて地球上に広がりました。

1. 被造物を養う神の忠実さ

2. 地球を神の栄光を讃える生き物で満たすことの重要性

1. 詩篇 104:24-25 - 「主よ、あなたの作品は何と多岐に渡ります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。この大きくて広い海も同様であり、そこには数え切れないほどのものが這っています。小さくて大きな獣たち。」

2. ヨブ 12:7-10 - 「しかし、今、獣たちに尋ねなさい、そうすれば彼らはあなたに教えるでしょう。そして空の鳥たち、そして彼らはあなたに言うでしょう：あるいは、地に話しかければ、それはあなたに教えるでしょう：そして魚たち」 」

創世記 8:20 ノアは主のために祭壇を築いた。そしてすべての清い獣とすべての清い鳥をとり、祭壇に燔祭をささげた。

ノアは感謝の気持ちを込めて全焼のいけにえを主にささげました。

1. 主の祝福に対して感謝の気持ちを示す

2. 礼拝を通じて神への感謝の気持ちを表す

1. エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

創世記 8:21 すると主は甘い香りをかいだ。そして主は心の中で言われた、「わたしはもう二度と人間のために地面を呪わない」。なぜなら、人間の心の想像力は若いときから邪悪だからである。また、これまでのように、生きとし生けるものすべてを再び打ち負かすつもりはありません。

主は甘い香りを嗅ぎ、人間の心の想像力は幼い頃から邪悪であるため、人間のために二度と地面を呪ったり生き物を襲ったりしないと決心されました。

1. 人の罪にもかかわらず、主の憐れみと憐れみ

2. 神の許しと無条件の愛

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、愛情豊かな方です。神は常に私たちとともに努力するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報いを与えたりはしませんでした。なぜなら、神を恐れる人々に対する神の愛ある親切は、天が地の上にあるのと同じくらい大きいからです。東が西から遠いのと同じように、これまでのところ、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. ローマ 5:8-10 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。まして、私たちは神の血によって義とされたので、神を通して神の怒りから救われるでしょう。なぜなら、私たちが敵であったとき、神の御子の死によって神と和解したのなら、ましてや和解したのであれば、私たちは神の命によって救われるからです。

創世記 8:22 大地が存続する限り、種まきと収穫、寒さと暑さ、夏と冬、そして昼と夜が絶えることはありません。

地球は残り、季節が止まることはありません。

1. 神の創造物の不屈の性質

2. 蒔いたものを刈り取る

1. 伝道の書 3:1-8

2. ヤコブ 5:7-8

創世記 9 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 9 章 1-7 節で、神はノアとその息子たちを祝福し、彼らに子を産み、増え、地に満ちるよう命じています。神は彼らと契約を結び、すべての生き物に対する支配権を彼らに与えます。神は肉を食べることを許可していますが、血は命を表すため、血を食べることを禁止しています。さらに、人間は神の似姿に造られたので、人間の血を流す者は誰でも、自分の命を神によって要求されるだろうと神は宣言します。

第 2 段落: 創世記 9:8-17 の続きで、神はノアと地上のすべての生き物との契約を確立します。彼は二度と洪水によってすべての肉を滅ぼさないと約束します。神と地球との間の永遠の契約のしるしとして、神は地上に雨が降るたびに雲の中に虹を架けます。虹は、地球上の生命を守るという神の約束を思い出させるものとして機能します。

段落 3: 創世記 9:18-29 では、ノアの子孫について言及されています。ノアは洪水の後、農夫となり、ブドウ畑を植えます。しかし、彼はブドウ畑のワインを飲みすぎて、テントの中で酔っぱらってしまいます。ノアの息子の一人であるハムは、父親の裸を見て、敬意を持って父親を覆う代わりに、そのことを兄弟たちに話しました。セムとヤペテは、後ろ向きで天幕に入るとき、父親への敬意から、父親を直接見ずに服を着て父親を覆いました。

要約すれば：

創世記 9 章には次のことが記されています。

神はノアとその息子たちに豊饒とすべての生き物に対する支配を祝福します。

人間が肉を摂取することは許可されているが、血を摂取することは禁止されている。

神、人類、あらゆる生き物との間の永遠の契約の確立。

この契約のしるしは、雨が降った後の虹の出現です。

ノアの洪水後の活動には、ブドウ畑の植栽が含まれます。

ワインに酔ったノア。ハムは父親を軽蔑し、セムとヤペテは敬意を持ってノアの裸を覆いました。

この章では、洪水後の神と人類の間の契約を強調し、神のかたちに造られた人間の命の神聖さを強調しています。虹は、命を守るという神の約束を目に見える形で思い出させる役割を果たします。さらに、ノアの間違いやすさと、彼に対する息子たちの行動における対照的な反応の両方を示しています。

創世記 9:1 神はノアとその息子たちを祝福し、彼らに言われた、「産めよ、増えよ、地に満ちよ」。

神はノアとその息子たちを祝福し、彼らに子を産んで増えなさいと命じました。

1. 神の豊かさの祝福

2. スチュワードシップの責任

1. 詩篇 104:24-30 - 主が地上のすべての生命にどのように備えられるか

2. 創世記 1:26-28 - 地球を満たし征服するという人類への義務

創世記 9:2 そして、あなたがたの恐れと恐れは、地のすべての獣、空のすべての鳥、地上を動くすべてのもの、そして海のすべての魚の上にあるでしょう。あなたの手に届けられますか。

神は人類に地球上のすべての生き物に対する支配権を与えました。

1. ドミニオンの力: 恐ろしくも素晴らしく作られるとはどういう意味か

2. 私たちの支配権を取り戻す：創造の管理者としての私たちの役割を理解する

1. 詩篇 8:4-9 - あなたが彼のことを気遣うというのは人間、そして彼のことを気遣うということは人の子とは何者なのでしょうか。

2. ローマ 8:18-25 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

創世記 9:3 生きているすべての動くものは、あなたの肉となる。たとえ緑のハーブがあなたにすべてを与えたとしても。

神はすべての生き物を人間の食物として与えてくださいました。

1. 神の備え: すべての人への祝福

2. 神の豊かさに感謝する

1. 詩篇 104:24-26 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたります。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。この大きくて広い海も同様で、そこには小さな獣も大きな獣も無数に這い回っています。船は行きます。そこには、あなたが船で遊ばせたあのリヴァイアサンがいます。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？見よ、空の鳥たち。彼らは種を蒔かず、刈り取りもせず、納屋に集めもしないからである。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたがたは彼らよりもはるかに優れているのではありませんか？あなたの中で、考えて身長を一キュビト増やすことができるのは誰ですか？

創世記 9:4 ただし、肉の命、つまりその血を伴うものは食べてはならない。

神は地上の人々に、命の血が残っている肉を食べてはならないと命じています。

1. 私たちに対する神の計画: 人生のルールを理解する

2. 血の力: 神の法則を認識する

1. レビ記 17:11-14 - 肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。 。

2. 申命記 12:23-25 - 血を食べないように気をつけてください。血は命だからです。そして、あなたは肉と一緒に命を食べてはなりません。

創世記 9:5 そして、私は必ずあなたの命の血を要求します。すべての獣の手にも、そして人間の手にも私はそれを要求します。すべての人の兄弟の手にかかって、私は人の命を要求します。

神はすべての人の命を、たとえ獣の手にかかっても、その血の代価として要求されます。

1. 「人命の尊厳: 管理者への呼びかけ」

2.「神の主権: 私たちの命は神の手の中にある」

1. ローマ人への手紙 13:8-10

2. エゼキエル 18:4、20

創世記 9:6 人の血を流す者は、人によってその血が流されるのです。神に似せて人を造られたからです。

すべての人間は神の似姿に創造されたので、人間には罪のない命を奪う者を罰する責任があります。

1. 神は、神のかたちに創造された命を守る責任を私たちに植え付けられました。

2. 私たちの正義は、罪のない命を奪う人々に対して私たちがどのように対応するかによって測られます。

1. 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人間を創造し、神の似姿に人間を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

2. ローマ人への手紙 13:1-4 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。したがって、力に抵抗する者は誰でも、神の定めに抵抗することになります。そして、抵抗する者は自らに天罰を受けるでしょう。なぜなら、支配者は善行に対する恐怖ではなく、悪に対する恐怖だからである。それでは、あなたはその力を恐れないでしょうか？善いことを行えば、あなたはそのことを称賛されるでしょう。なぜなら、彼はあなたに善をもたらす神の奉仕者だからです。しかし、もしあなたが悪いことをするなら、恐れてください。なぜなら、彼は無駄に剣を担ぐことはないからです。彼は神の奉仕者であり、悪を行う者に怒りを執行する復讐者だからです。

創世記 9:7 そして、あなたがたは子を産んで増えなさい。地に豊かに芽を出し、地に増えます。

神は人間に、地上で子を産み、増えなさいと命じておられます。

1: 多産と豊穣の神の祝福

2: 掛け算の責任

1: 詩篇 115:14-16 - 「主は、あなたも、あなたの子供たちも、ますますあなたを増やしてくださいます。あなたがたは、天地を造られた主から祝福されています。天も、天さえもが主です。神は土を人の子らに与えられたのです。」

2: 創世記 1:28 「そして神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言われた、「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。そして海の魚と海の鳥を支配せよ」空気、そして地球上を移動するすべての生き物の上に。」

創世記 9:8 そこで神はノアとノアと一緒にいた息子たちに言われた、

神は洪水の後、ノアとその息子たちに語り、地を満たし、二度と洪水で滅ぼさないようにと命じました。

1: 神の保護の約束

2: 神に従って生きる

1: イザヤ書 54:9-10 - これは私にとってノアの水のようなものです。私はノアの水がもはや地を越えてはならないと誓ったのです。だから私はあなたに対して憤慨したり、あなたを叱責したりしないと誓いました。

山は去り、丘は取り除かれるからである。しかし、私の優しさはあなたから離れることはなく、私の平和の契約も取り除かれることはありません、とあなたを憐れむ主は言われます。

2: 1 ペテロ 3:20-21 - かつてノアの時代に神の辛抱強さが待っていたとき、箱舟が備えられていたとき、彼らは時々不従順でしたが、そこでは少数の、つまり8人の魂が水によって救われました。

バプテスマでさえ行われる同様の姿が、今ではイエス・キリストの復活によって私たちを救います（肉の汚れを取り除くことではなく、神に対する良心の答えです）。

創世記 9:9 そして、見よ、わたしはあなたと、そしてあなたの後の子孫と契約を結びます。

神はノアとその子孫と契約を結びました。

1: 神の忠実さと憐れみの契約

2: ノアとの神の契約の力

1: 2 コリント 1:20 - 神の約束はすべて、神のうちに「はい」と認められるからです。

2: ヘブライ 8:6 - しかし実際のところ、キリストは、より良い約束に基づいて制定されているので、彼が仲介する契約がより優れているのと同じくらい、古いものよりもはるかに優れた奉仕を獲得されました。

創世記 9:10 また、あなたと一緒にいるすべての生き物、家禽、牛、そして地上のすべての獣もあなたと一緒にいる。箱舟から出るすべてのものから、地上のすべての獣に至るまで。

大洪水後の世界に対する神の救いの契約。

1. 神の希望の契約：神の救いの約束を信頼する

2. 神の憐れみの契約: 神の愛はどのようにしてあらゆる状況を超越するのか

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. エゼキエル 16:60 - それでも、私はあなたの青春時代にあなたと交わした契約を思い出し、あなたと永遠の契約を結びます。

創世記 9:11 そして、わたしはあなたと契約を結びます。すべての肉はもはや洪水の水によって切り取られることはない。地球を破壊する洪水はもう起こらないでしょう。

主は二度と洪水で地球を滅ぼさないと約束されました。

1: たとえ困難な時であっても、私たちは主が約束を守ってくださると信頼できます。

2: たとえ物事が不可能に見えるときでも、私たちは主に希望を求めるべきです。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。

2: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

創世記 9:12 すると神は言われた、「これはわたしとあなた、そしてあなたとともにいるすべての生き物との間で、永遠の世代にわたってわたしが結ぶ契約のしるしである。

ノアとすべての被造物との神の契約は神の忠実さと恵みのしるしです。

1: ノアとすべての被造物との契約に示されているように、私たちは神の忠実さを信頼することができます。

2: 私たちはノアとすべての被造物との契約において神の恵みを体験することができます。

1: エレミヤ 31:3-4 主は過去に私たちに現れてこう言われました。「わたしは永遠の愛であなたを愛しました。変わらぬ優しさで描きました。

2: ヘブライ 13:20-21 さて、永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、ご自身の御心を行うために良いものをすべてあなたがたに備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、ご自分に喜ばれることを私たちの内に働いてくださいますように。永遠に栄光がありますように。アーメン。

創世記 9:13 私は雲の中に弓を置きます、そしてそれは私と地球との間の契約のしるしとなるでしょう。

地球上のすべての生命を滅ぼす洪水を二度と起こさないという神の約束は、虹によって象徴されています。

1: 神の保護の約束

2: 希望のしるしとしての虹

1: ヘブライ人への手紙 6:13-20 - 神の約束の不変の性質

2: イザヤ書 54:9-10 - 神の永遠の平和の契約

創世記 9:14 そして、わたしが地の上に雲をもたらすとき、雲の中に弓が見えるであろう。

虹は神の人類との契約を思い出させます。

1: 私たちとの神の契約は、希望と確信の約束です。

2: 虹は神の愛と忠実さの象徴です。

1: イザヤ 54:10 - たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2: ヘブライ人への手紙 6:13-15 - 神がアブラハムに約束をされたとき、彼に誓って自分より偉い人がいなかったので、彼は自分で誓ってこう言いました、「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたに多くの子孫を与えます。」それで、辛抱強く待った後、アブラハムは約束のものを受け取りました。

創世記 9:15 そして私は、私とあなた、そしてすべての肉なる生き物との間に結ばれた私の契約を思い出します。そうすれば、水はもはやすべての肉を滅ぼす洪水になることはありません。

洪水によって世界を二度と滅ぼさないという神の約束。

1. 果たせない神の約束

2. 契約の力

1. イザヤ書 54:9-10 - これは私にとってノアの時代に似ています。ノアの水がもう地を越えてはならないと誓ったのと同じように、私はあなたに対して怒らないと誓いました。あなたを叱責しません。山は去り、丘は取り去られるかもしれないが、わたしの揺るぎない愛はあなたから離れず、わたしの平和の契約は取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2. ペテロ第二 3:5-7 - 彼らはこの事実、つまり天はずっと昔から存在し、地は神の言葉によって水から、そして水を通して形成され、それらによって世界は造られたという事実を意図的に見逃しているからです。その後、存在していたものは水に浸かって滅びました。しかし、同じ言葉によって、今存在する天と地は火のために蓄えられ、不敬虔な者たちの裁きと滅びの日まで保たれます。

創世記 9:16 そして弓は雲の中にある。そして、神と地上のすべての肉の生き物との間の永遠の契約を思い出すために、私はそれを見つめます。

地球上のすべての生き物との永遠の愛という神の契約は、虹によって象徴されています。

説教1: 神の愛は永遠に続く

2: 虹の約束

1: エレミヤ 31:3 - 主は過去に私たちに現れてこう言われました。「わたしは永遠の愛であなたを愛しました。変わらぬ優しさで描きました。

2: イザヤ書 54:10 - たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

創世記 9:17 すると神はノアに言われた、「これはわたしと地上のすべての肉との間に定めた契約のしるしである」。

神はノアと全人類と契約を結びました。

1: 神の愛の契約 - ノアとの神の契約は、全人類に対する神の無条件の愛をどのように示しているか。

2: 契約のしるしであること - 私たちがどのようにして神の契約のしるしとして人生を生きることができるか。

1: ローマ 5:6-8 - 私たちがまだ弱かったとき、適切な時に、キリストは不敬虔な人々のために死んでくださいました。なぜなら、人は義人のために死ぬことはほとんどありませんが、善良な人のためならあえて死ぬことさえできるでしょう。しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいます。

2: エレミヤ 31:31-34 - 見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。わたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出した日、わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らが破ったというわたしの契約は、主の御告げである。しかし、これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は宣言される、「わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す」。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

創世記 9:18 箱舟から出たノアの息子たちはセム、ハム、ヤペテであった。ハムはカナンの父である。

ノアの息子セム、ハム、ヤペテが箱舟から現れ、ハムがカナンの父となりました。

1. ノアの息子たちの重要性と歴史における彼らの役割

2. 神の忠実さと神がどのように約束を果たしたか

1. 創世記 6:8-9 - しかし、ノアは主の目に恵みを見いだした。これらはノアの世代です。ノアはその世代において正義の人であり完全であり、ノアは神と共に歩みました。

2. 創世記 5:29 - そして彼は自分の名前をノアと呼んで言った、「主が呪われた土地のゆえに、この同じことが私たちの仕事と手の労苦について慰めとなるでしょう。」

創世記 9:19 これらはノアの三人の息子である。彼らは全地に広がっていた。

ノアには3人の息子がおり、彼らを通して全地球に人口が増えました。

1. 神の計画: ノアの 3 人の息子がどのようにして地球全体に神の言葉を広めたか

2. 新たな始まりの約束 ノアの子供たちと人類の未来

1. 使徒 17:26 そして神は、ひとりの人から人類のすべての国民を造り、地球の全面に住まわせ、割り当てられた期間とその住む場所の境界を定められた。

2. 創世記 11:6 すると主は言われた、「見よ、彼らは一つの民であり、一つの言語を持っている。これは彼らがこれから行うことの始まりに過ぎない。」そして、彼らがやろうとしていることは、今や彼らにとって不可能ではなくなります。

創世記 9:20 ノアは農夫として働き始め、ブドウ畑を植えた。

ノアはブドウ畑を植え、農民として新しい生活を始めました。

1. 新しい人生の約束: ノアからの教訓

2. 困難な時代における神の忠実さ: ノアの物語

1. イザヤ書 43:18-19 - 「昔のことを思い出してはなりません。また、昔のことを考えてはいけません。見よ、わたしは新しいことをしています。今それが湧き出ています。あなたがたは気づかないのですか。わたしは道を作ります。荒野と砂漠の川。」

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去りました。見よ、新しいものが来たのです。」

創世記 9:21 そして彼はぶどう酒を飲んで酔った。そして彼はテントの中で発見されました。

ノアはワインを飲んで酔ってしまい、テントの中で姿を現しました。

1. 食べ過ぎの危険性

2. 酩酊の影響

1. 箴言 23:31 「ぶどう酒が赤くなっているとき、杯の中で輝き、滑らかに喉を通ってゆくとき、ぶどう酒を見てはならない。」

2. ガラテヤ 5:19-21 「今、肉の業が明らかになりました。性的不道徳、不純、好色、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、激怒、争い、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、乱交などです。などなど。

創世記 9:22 カナンの父ハムは、父の裸を見て、外にいる二人の兄弟たちに告げた。

ハムは父親の裸を見て、それを二人の兄弟に話しました。

1. 神の神聖さ: 私たちがそれを尊重しなかった場合に何が起こるか。

2. 良い模範の力: 両親を敬うこと。

1. レビ記 20:11 - 男が父親の妻と一緒に寝るなら、その人は父親の裸を暴いたことになります。男も女も死刑にしなければならない。彼らの血は彼ら自身の頭にかかるだろう。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

創世記 9:23 セムとヤペテは上着を取り、それを両肩に掛けて後ろに下がり、父親の裸を覆いました。彼らの顔は後ろ向きで、父親の裸は見えませんでした。

セムとヤペテは、父親の裸を見ずに覆うことで父親への敬意を示しました。

1. 両親に対して敬意と敬意を示すことの重要性。

2. 行動において謙虚さと敬意を示す。

1. マタイ 15:4 - 神はこう命じられた、「あなたの父と母を敬え。そして、父や母を呪う者は、その者を死なせなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:2 - あなたの父と母を敬え。これは約束のある最初の戒めです。

創世記 9:24 ノアはぶどう酒から目覚め、次男が自分にしたことを知った。

ノアは酔いから目覚め、次男が自分にしたことを知りました。

1. 酩酊の危険性: ノアからの教訓

2. 父の罪: ノアに何が起こったのか?

1. 箴言 20:1 ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。

2. ガラテヤ 6:7-8 だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。

創世記 9:25 そして彼は言った、「カナンは呪われよ。彼は兄弟たちに対して僕の中の僕となるだろう。

創世記 9 章 25 節で、神はカナンを呪い、彼が兄弟たちの僕の中の僕になると宣言しました。

1. 謙虚さと同胞への奉仕の重要性。

2. 神の意志に対する不従順の結果。

1. マタイ 25:40、そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたように、あなたも私にしたのです。」

2. ガラテヤ 3:28、ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

創世記 9:26 そして彼は言った、「セムの神、主にほめたたえられますように。そしてカナンは彼の僕となる。

神はセムを祝福し、カナンが彼に仕えることを約束しました。

1. 神の祝福と約束の実現

2. セムの祝福の意義

1. ローマ人への手紙 4:17-24 - アブラハムは神を信じ、それが神の義であると認められました。

2. マタイ 5:3-10 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

創世記 9:27 神はヤペテを大きくし、彼はセムの天幕に住むでしょう。そしてカナンは彼の僕となる。

ヤペテは祝福され、カナンを従者としてセムの天幕に住むことになります。

1. 神は神を信頼する者に平和と繁栄を与えます。

2. 謙虚さと奉仕の心は神からの祝福をもたらします。

1. イザヤ 26:3 - 心が堅固な人はあなたを信頼しているので、あなたは完全な平安を保ってくださるでしょう。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分よりも優れていると考えてください。皆さんは自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けるべきです。

創世記 9:28 ノアは洪水の後、三百五十年間生きた。

ノアは大洪水の後も350年間生きました。

1. ノアの長き生涯: 逆境に直面した忍耐と信仰

2. ノアの祝福: 信仰と従順のモデル

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって ノアは、まだ見ていない事柄について警告されたとき、聖なる恐怖のあまり、家族を救うために箱舟を作りました。彼は信仰によって世を罪に定め、信仰によってもたらされる義の継承者となりました。

2. イザヤ書 54:9 - これは私にとってノアの時代のようなものです。ノアの水が再び地を覆うことはないと誓ったのと同じように、私はあなたに腹を立てたり叱責したりしないと誓いました。 。

創世記 9:29 ノアの生涯は九百五十年であったが、ノアは死んだ。

ノアの生涯は長く知恵に満ち、950歳で亡くなりました。

1: 私たちの人生は短く、予測不可能なので、時間を賢く使い、与えられた人生を最大限に活用することが重要です。

2: ノアの 950 年の生涯が示すように、長生きすることは祝福でもあり、試練でもあります。私たちは時間と知恵を最大限に活用しなければなりません。

1: 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2: 伝道者の書 7:16-17 - 過度に正義を行ってはなりませんし、過度に愚かになってもなりません。なぜ自分を滅ぼす必要があるのでしょうか。あまりにも邪悪にならないでください、そして愚かにならないでください、なぜ自分の時が来る前に死ぬのですか？

創世記 10 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 10:1-5 では、この章はノアの息子セム、ハム、ヤペテとその子孫の系図説明から始まります。そこには洪水後にそこから出現した国々が列挙されています。ヤペテの子孫としては、ゴメル、マゴグ、マダイ、ヤワン、トバル、メシェクなどが最初に挙げられています。次にハムの子孫は、クシュ（ニムロデの父）、ミツライム（エジプト）、プト（リビア）、カナンなどの名前で列挙されます。セムの系図には、エラム、アシュール（アッシリア）、アルファクサド（アブラハムの祖先）、ルド（リディア）などの子孫も記録されています。

第 2 段落: 創世記 10:6-20 に続き、ハムの子孫に関連する特定の地域と民族に焦点が移ります。クシュの土地は、エチオピアやスーダンなどの地域を含むと説明されています。ニムロデは、ニネベを含むアッシリアにいくつかの都市を設立し、メソポタミアの他の場所とともに悪名高い都市バビロンを建設した強力な狩人として注目されています。ミツライムはエジプトを表し、カナンは後にカナン人の領土として知られるようになる地域に住むさまざまな部族と関連付けられます。

段落 3: 創世記 10:21-32 では、セムの血統とエベルを通じた彼の子孫、特に「分裂」を意味する名前のペレグに注目が戻ります。この章は、メシャ（現在のサウジアラビアに関連する）からセファル（おそらくサルデーニャに関連する）までのさまざまな地域に定住したセムの子孫であるさまざまな部族を列挙して終わります。これらの部族の分裂は、創世記で後述されるバベルの塔事件後の人類の分散を示しています。

要約すれば：

創世記 10 章には次のことが記されています。

ノアの息子セム、ハム、ヤペテとその子孫に関する系図。

洪水後にそこから出現した国家と地域。

ヤペテの子孫にはゴメル、マゴグ、マダイ、ヤワン、トバル、メシェクが含まれる。

ハムの子孫にはクシュ（エチオピア）、ミツライム（エジプト）、プット（リビア）、カナンが含まれる。

クシュ（エチオピアとスーダン）やアッシリアとバビロンのニムロデの都市など、ハムの系譜に関連する特定の地域。

セムの系譜はエベルを通じ、さまざまな部族がさまざまな地域に定住しました。

この章では、洪水後にノアの息子たちから現れた国家と民族の多様性に焦点を当てます。これは、これらの異なる系統が関与する将来の物語の舞台を設定し、さまざまな古代文明の起源を理解するための歴史的背景を提供します。

創世記 10:1 さて、これらはノア、セム、ハム、ヤペテの息子たちの世代である。彼らには洪水の後に生まれた息子たちがいた。

ノアの息子たち、セム、ハム、ヤペテは洪水の後の世代でした。

1. 神の忠実さは洪水後のノアの息子たちの世代に見られます。

2. セム、ハム、ヤペテの世代は、私たちに神の契約の約束を思い出させます。

1. 創世記 9:9 - そして、見よ、私はあなたと、そしてあなたの後の子孫と契約を結びます。

2. 創世記 9:17 - そして神はノアに言った、「これはわたしと地上のすべての肉との間に定めた契約のしるしである。」

創世記 10:2 ヤペテの息子たち。ゴメル、マゴグ、マダイ、ジャワン、トバル、メシェク、ティラス。

この箇所にはヤペテの7人の息子、ゴメル、マゴグ、マダイ、ヤワン、トバル、メシェク、ティラスが列挙されています。

1. 神の民に対する約束を守る神の忠実さは、聖書の系図に証明されています。

2. たとえ試練や逆境に直面しても、神に忠実であり続けることの重要性。

1. 創世記 22:17 - 「それは、わたしがあなたを祝福し、増やすことであなたの子孫を天の星や海岸の砂のように増やすためです。そしてあなたの子孫は敵の門を所有するでしょう。」 」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も君主も権力も、現在のものも将来のものも、高さも深さも、その他の被造物も、決してそれを行うことはできないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離してください。」

創世記 10:3 ゴメルの息子たち。アシュケナズ、リファト、トガルマ。

創世記 10章3節には、ゴメルの3人の息子、アシュケナズ、リファト、トガルマの名前が記されています。

1. 「神の忠実さ: ゴメルの 3 人の息子の終わりのない遺産」

2.「神の計画の実現：アシュケナズ、リファト、トガルマを通じた団結」

1. イザヤ書 66:19 - そして、わたしは彼らの間にしるしを定め、彼らから逃げる者たちを、弓を引いている諸国民、タルシシュ、プル、ルド、トバル、ジャワン、遠く離れた島々は私の名声を聞いたこともなければ、私の栄光も見たことがありません。そして彼らは異邦人の間でわたしの栄光を宣言するであろう。

2. ローマ人への手紙 9:24 - 彼が呼んだ私たちも、ユダヤ人だけでなく異邦人も含めたのでしょうか？

創世記 10:4 ヤワンの子らも。エリシャ、タルシシュ、キッティム、ドダニム。

ヤワンの息子はエリシャ、タルシシュ、キッティム、ドダニムです。

1. 多様性の祝福：人類家族の豊かさを探る

2. 約束の履行における神の忠実さ

1. 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定めた。 27 彼らは神を求め、おそらくは神を求めるべきである。彼に向かって手探りして見つけてください。

2. 詩篇 33:6 - 主の言葉によって天は造られ、その口の息によってその万軍はすべて造られた。

創世記 10:5 これらによって、異邦人の島々はその土地に分けられた。誰もが自分の舌に従って、自分の家族に従って、自分の国の中で。

異邦人の島々は、言語、家族、国家に従って分割されました。

1. 言語の力: 神は言語を用いて国家を分断した方法

2. 多様性の中の統一：多様性の恩恵に感謝する

1. 使徒 2:5-11;ペンテコステの聖霊の降臨

2. ガラテヤ 3:26-29。キリストを信じる者は霊において一つである

創世記 10:6 ハムの子らも。クシュ、ミツライム、プット、そしてカナン。

この節にはハムの４人の息子、クシュ、ミツライム、プット、カナンについて言及されています。

1. 神の創造の多様性: ハムの息子たちそれぞれのユニークな特質を讃える

2. 伝統への誇り: ハムの息子たちの遺産から学ぶ

1. 使徒 17:26 - 「そして神は、一つの血からあらゆる国民を地表に住まわせ、彼らのあらかじめ定められた時とその住居の境界を定められた。」

2. コロサイ 3:11 - 「ここには、ギリシャ人もユダヤ人も、割礼の有無も、野蛮人もスキタイ人も、奴隷も自由人もいません。しかし、キリストがすべてであり、すべてのうちにおられます。」

創世記 10:7 クシュの息子たち。セバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカ、およびラアマの息子たち。シバとデダン。

クシュの息子たちはセバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカ、シェバ、デダンとして挙げられています。

1. 神による忠実な息子の備え

2. 家族の祝福

1. エペソ人への手紙 3:14-15 - このため、私は天と地のすべての家族の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。

2. 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが希望をもって神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられるように。

創世記 10:8 そしてクシュはニムロデを生んだ。彼は地上で力ある者となり始めた。

ハムの息子クシュは、地上の強力な指導者となったニムロデの父親でした。

1. 影響力の力: ニムロッドの例を使用する

2. 不服従の結果: クッシュの遺産

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に向かって訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2. ペテロ第一 1:17 もしあなたが、各人の行いに応じて公平に裁いて下さる父である神を呼び求めるなら、捕囚の間ずっと恐れを抱いて行動しなさい。

創世記 10:9 彼は主の前で勇敢な狩人でした。それゆえに、「主の前で勇敢な狩人ニムロデのようだ」と言われています。

ニムロデは主の前で強力な狩人であり、彼についてはこう言われています。

1. 敬虔な人物の力: ニムロッドからの教訓

2. 生活の中で神の力と強さを受け入れる

1. ヘブライ 11:24-26 - モーセは信仰によって、過ぎ去っていく罪の喜びを楽しむよりも、神の民とともに苦難に苦しむことを選びました。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

創世記 10:10 彼の王国の始まりは、シナルの地のバベル、エレク、アカド、カルネであった。

ニムロデの王国の始まりはシナルの地であり、バベル、エレク、アカド、カルネが含まれていました。

1. 王の遺産の力

2. 神への従順の祝福

1. 箴言 16:18 (高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ)

2. ローマ人への手紙 1:21-32 (不義に対する神の怒り)

創世記 10:11 その地からアッシュルが出て、ニネベ、レホボト、カラの町を建てた。

創世記 10 章 11 節のこの一節は、アッシュルがその地を離れた後に建設した都市について説明しています。

1. 神の祝福の力: アシュールの忠実な管理がどのようにして繁栄をもたらしたのか

2. 忍耐の必要性: アシュールの勇気がいかにして大都市の建設につながったか

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与え、今日のように主があなたの先祖に誓った主の契約を確証するのは主だからです。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。神を信頼すれば、神はこうしてくださるでしょう。神はあなたの義を夜明けのように輝かせ、あなたの大義の正義を真昼の太陽のように輝かせてくださいます。

創世記 10:12 ニネベとカラの間にあるレセンも、同じ大きな都市です。

創世記 10 章 12 節には、ニネベとカラの間にある大都市レセンについて言及されています。

1. レセン市: 回復力と強さのモデル

2. 聖書の歴史におけるレセンの重要性

1. ヨナ 4:11 - 「そして、私は、右手と左手の区別がつかない60万人以上の人々と、たくさんの牛がいるあの大都市ニネベを惜しんではなりませんか？」

2. イザヤ書 37:12 - 「諸国民の神々は、ゴザン、ハラン、レゼフ、そしてテラサルにいたエデンの子らのように、わたしの先祖が滅ぼした者たちを救い出しただろうか。」

創世記 10:13 ミツライムはルディム、アナミム、レハビム、ナフツヒムを生んだ。

ミツライムの子孫には、ルディム、アナミム、レハビム、ナフツヒムが含まれます。

1. レガシーの力: 私たちは先祖からどのように学ぶことができるか

2. 私たちの世界の多様性を理解する

1. 使徒 17:26-27 - 「そして神は、一人の人から人類のすべての国民を地の全面に住まわせるように造られ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定められた。」

2. 詩篇 139:13-16 - 「あなたは私の内面を形作り、母の胎内で私を編んでくださったのです。私はあなたをほめます。私は恐ろしいほど素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。」 「私の体はあなたから隠されていませんでした、私が秘密裏に作られていたとき、地の底で複雑に織り込まれていました。あなたの目は私の形のない物質を見ました、あなたの本には、その一つ一つが、形成された日々が書かれていました」まだ誰もいなかった頃の私です。」

創世記 10:14 パトルシム、キャスルヒム（ペリシテ人から出た）、カフトリム。

この一節は、ノアの息子ハムの子孫であるパトルシム、キャスルヒム、フィリスティム、カフトリムの4つの国について語っています。

1. 何世代にもわたる神の備え: 神はすべてのことを通して私たちをどのように導かれるか

2. 団結の必要性: 信仰を通じて分裂を克服する

1. マタイ 28:19-20 それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授けなさい。

2. ローマ人への手紙 5:5 神の愛は、私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。

創世記 10:15 カナンは長子シドンとヘトを生んだ。

この一節はカナンの息子シドンとヘトについて語っています。

1. 私たちの先祖とその遺産を尊重することの重要性。

2. 世代を生み出す神の意志の力。

1. マタイ 1:2-3、アブラハムはイサクを生みました。そしてイサクはヤコブを生んだ。そしてヤコブはユダとその兄弟たちをもうけた。

2. 詩篇 78:5-6、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らの子らに知らせるようにしたからです。

創世記 10:16 また、エブス人、アモリ人、ギルガ人、

この箇所には、エブス人、アモリ人、ギルガ人という3人の古代民族について言及されています。

1. 私たちは聖書の古代の人々から重要な教訓を学び、それを今日の生活に適用することができます。

2. 人類に対する神の計画は、歴史を通じて文化の多様性によって証明されています。

1. 使徒 17:26-27 - 「そして[神は]一つの血からすべての国民を造り、地の全面に住まわせ、定められた時とその居住の範囲を定められた。彼らは主を求めるべきであり、できれば主を捜し求め、たとえ主が私たち一人一人から遠く離れていなくても、主を見つけることができるのです。」

2. ローマ人への手紙 10:12-13 - 「ユダヤ人とギリシャ人の間に違いはありません。すべての同じ主が、ご自分を呼び求めるすべての人に富んでいられるからです。主の御名を呼び求める者は救われるからです」 。」

創世記 10:17 ヒビ人、アルカ人、シニ人、

この一節では、ヒビ人、アルカイ人、シニ人の 3 つの民族について言及しています。

1. 一つに団結する: 聖書に登場するさまざまな民族グループが今日でもどのように関連しているか

2. 私たち自身の生活やコミュニティで多様性を祝う方法

1. 使徒 10:34-35 - 「それからペテロは話し始めました。『神はえこひいきを示さず、ご自分を畏れ正しいことを行う者をどの国からも受け入れてくださる、ということがいかに真実であるか、今では分かりました。』

2. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

創世記 10:18 アルバド人、ゼマ人、ハマ人、そしてその後、カナン人の家族が海外に散らばった。

アルバディ人、ゼマリ人、ハマテ人の家族はカナンの子孫であり、最終的には地域全体に広がりました。

1. 神の救いの計画: カナン人の家族の拡大がどのようにしてより大きな目的を達成するか

2. 祝福された地の約束: カナン人の家族の拡大がどのように神の契約の履行であるか

1. ローマ 8:28: そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 申命記 28:11: 主は、先祖たちに与えると誓った土地で、あなたの胎内の実、家畜の子、土地の作物によって豊かな繁栄をあなたに与えてくださいます。

創世記 10:19 そして、カナン人の国境は、あなたがゲラルに来たときと同じように、シドンからガザまででした。あなたが行くように、ソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイム、さらにはラシャまで。

この一節は、シドンからゲラル、ガザ、ソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイム、ラシャに至るカナン人の限界について説明しています。

1: 神の忠実さは、アブラハムとの契約とカナン人の境界に示されています。

2: 私たちは、神がアブラハムとの約束を果たされたのと同じように、私たちへの約束も果たされるという信仰を持つ必要があります。

1: 創世記 15:18-21 - その日、主はアブラムと契約を結び、こう言われた、「わたしはあなたの子孫に、エジプトのワディから大河ユーフラテスまでのこの地を与える」

2: ヨシュア 1:2-5 - 私の僕モーセが死んだ。さて、あなたとこの民全員は、ヨルダン川を渡って、わたしがイスラエル人に与えようとしている土地に入る準備をしなさい。モーセに約束したように、あなたが足を踏み入れるすべての場所を与えます。

創世記 10:20 これらは、ハムの子らであり、その家族に倣い、その言語に倣い、その国に、またその国民に属するものである。

ハムの子孫は家族、言語、国、国家ごとにリストされています。

1. ハムの子孫を理解する: 分裂する国家における神の主権

2. ハムの多様な子孫を祝う：神の愛による団結

1. 使徒 17:26 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせるように造られ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定められた。

2. 創世記 11:1-9 - さて、全地球には 1 つの言語と同じ言葉がありました。そして人々が東から移住してきたとき、シナルの地に平原を見つけてそこに定住しました。

創世記 10:21 また、長ヤペテの兄弟であるエベルのすべての子孫の父であるセムにも、子供たちが生まれました。

セムはヤペテの兄弟エベルの子供たち全員の父親でした。

1. 神の選ばれた民を世代を超えて守る神の忠実さ

2. 家族の伝統を尊重することの重要性

1. ローマ人への手紙 9:7 - また、彼らはアブラハムの子孫であるため、全員が子供であるわけではありません。しかし、あなたの子孫はイサクと呼ばれるでしょう。

2. 箴言 17:6 - 子供の子供は老人の冠である。そして子供たちの栄光は父親です。

創世記 10:22 セムの子孫。エラム、アシュール、アルファクサド、ルド、アラム。

セムの子孫はエラム、アシュール、アルファクサド、ルド、アラムとして列挙されています。

1. 世代を超えて約束を守る神の忠実さ。

2. 家族の大切さと先祖の遺産に敬意を表します。

1. ローマ人への手紙 4:13-17 - 神の約束は信仰によって成就します。

2. コロサイ 3:12-15 - 私たちの家族と先祖に対する愛と敬意。

創世記 10:23 アラムの子孫たち。ウズ、ハル、ゲザー、マシュ。

この箇所では、アラムの息子たち、ウズ、フル、ゲテル、マシュの四世代について言及しています。

1. 世代の力：私たちの信仰を子孫に伝えることの大切さ。

2. 統一の祝福: 異なる文化の多様性と強さを祝います。

1. 詩篇 78:1-7;おお、私の民よ、私の教えに耳を傾けてください。私の口から出る言葉に耳を傾けてください！

2. エペソ人への手紙 6:1-4。子供たちよ、主にあって両親に従いなさい、それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）。

創世記 10:24 そしてアルファクサドはサラを生んだ。サラーにはエベルが生まれた。

アルファクサドはサラーの父親であり、サラーはエベルの父親でした。

1. 人類の血統における神の摂理

2. 世代の継続性

1. ルカ 3:34-35 - そして、イエス自身もおよそ 30 歳になり始め、（想定されていたように）ヘリの息子であるヨセフの息子でした。

2. マタイ 1:1-6 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの世代の書。アブラハムはイサクを生みました。そしてイサクはヤコブを生んだ。そしてヤコブはユダとその兄弟たちをもうけた。

創世記 10:25 エベルには二人の息子が生まれた。一人の名はペレグ。彼の時代には地球は分裂していたからだ。彼の兄弟の名前はジョクタンでした。

エベルにはペレグとヨクタンという二人の息子がいました。ペレグは地球が分裂していた時代に生まれました。

1: たとえそれが奇妙で困難に見えるとしても、私たちは神の分割計画を信頼することができます。

2: 違いにもかかわらず、神は共通の目的で私たちを結び付けます。

1: 詩篇 46:9 - 神は地の果てまで戦争をやめさせます。彼は弓を折り、槍を真っ二つに切ります。彼は戦車を火で燃やします。

2: 使徒 17:26 - そして神は、一つの血からあらゆる国民を地上に住まわせ、彼らのあらかじめ定められた時とその住居の境界を定められた。

創世記 10:26 ヨクタンはアルモダド、シェレフ、ハザルマベト、エラを生んだ。

ジョクタンの子孫は中東全域に広がった。

1: 神の民に対する神の計画は全世界に広められるはずでした。

2: 私たちは、私たちの前に何世代にもわたる忠実な追随者たちを忘れず、敬意を払わなければなりません。

1: 詩篇 105:8-11 神はご自分の契約、つまり神が命じられた言葉を、千世代にわたって永遠に覚えておられます。

2: 詩篇 78:5-7 神はヤコブに証しを定め、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって彼らに告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じられました。それは彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守るようにするためである。

創世記 10:27 ハドラム、ウザル、ディクラ、

ジョクタンの息子はハドラム、ウザル、ディクラとしてリストされています。

1. 家族の重要性と、それが私たちの生活の中で果たす役割。

2. 神に忠実な人たちに神はどのように報われるか。

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2. 詩篇 127:3 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。

創世記 10:28 また、オバル、アビマエル、シバ、

この一節にはノアの曾孫の名前が記されています。

1. ノアとの契約を履行する神の忠実さ

2. 民を祝福する神の寛大さ

1. 彼は聖なる契約、つまり僕アブラハムに誓った誓いを思い出しました（詩篇 105:42）。

2. 彼は聖なる約束とそのしもべアブラハムを覚えていたからです（ルカ 1:72-73）。

創世記 10:29 オフィル、ハビラ、ヨバブ、これらはみなヨクタンの子であった。

ヨクタンには、オフィル、ハビラ、ヨバブなどという名前の12人の息子がいました。

1. 世代間の遺産の力

2. 十字架を負うことの祝福

1. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに、「わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、十字架を背負ってわたしに従いなさい」と言われました。

2. 使徒 13:22 - サウルを排除した後、彼はダビデを王にしました。彼は彼について次のように証言しました。「私はエッサイの子ダビデが自分の心にかなう人間であることに気づきました。彼は私がして欲しいことはすべてやってくれるでしょう。

創世記 10:30 彼らの住まいはメシャからで、あなたが東の山セファルに行くときと同じであった。

創世記 10 章 30 節のこの箇所は、ある人々の住居がメシャから東の山であるセファルにあったと述べています。

1. 東の山: 神の約束に力を見出す

2. メシャからセファルへ：神の道をたどる

1. イザヤ書 2:1-5 - 主の家の山は山々の頂上に建てられる。

2. ヨシュア 1:6-9 - どこへ行っても主はあなたとともにおられるので、強く勇敢でありなさい。

創世記 10:31 これらはセムの子孫であり、その家族に倣い、その言語に倣い、その土地に、その国民に従ったものである。

創世記 10章31節のこの聖句は、セムの息子たちと、それぞれの国民、言語、土地について説明しています。

1.「セムの多くの国: 父親の遺産」

2. 「言語の重要性: セムの息子たちについての考察」

1. 使徒 17:26-27 - 「そして彼は、一人の人から人類のあらゆる国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが全世界に神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられることを願っています。」

2. ローマ人への手紙 10:12-13 - 「ユダヤ人とギリシャ人の間に区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人にその富を与えてくださるからです。主の御名を呼び求めるすべての人には、救われます。」

創世記 10:32 これらは、ノアの子らの、世代後の、その国民の家族です。これらの国民によって、洪水後の地で分かれた国民です。

ノアの 3 人の息子、セム、ハム、ヤペテの子孫とその家族は、大洪水の後、地上の国々に人口を増やす責任がありました。

1. 「洪水における神の憐れみとそれがどのように国々を分断したか」

2.「ノアの子孫と地上の国々」

1. 創世記 9:18-19 - 「箱舟から出たノアの息子たちは、セム、ハム、ヤペテでした。ハムはカナンの父です。これらはノアの三人の息子です。それらは地球全体に広がっていた。」

2. 創世記 11:1-9 - 「そして全地は一つの言語、一つの話し方であった。そして彼らが東から旅をしていると、シナルの地に平原を見つけた。そして彼らは互いに言いました、「行ってレンガを作って徹底的に燃やしましょう...だからその名前はバベルと呼ばれています。主がそこで全地の言語を混乱させたからです。そしてそこから主は彼らを全地の表面に散らされたのでしょうか。」

創世記 11 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 11:1-4 では、この章は、地球上のすべての人々が同じ言語を話し、同じ場所に住んでいた時代の説明から始まります。彼らは東に向かって移動し、シナル（バビロニア）の地に定住しました。人々は団結と名声への欲求の象徴として天に届く塔のある都市を建設することに決めました。彼らは建築材料としてレンガとタールを使用しました。しかし、神は彼らの意図と行動を観察し、彼らの団結がさらなる悪につながる可能性があることを認識していました。

第 2 段落: 創世記 11:5-9 の続きで、神は彼らの言語を混乱させて、彼らがお互いの言葉を理解できないように介入することを決定しました。この言語の混乱により建設プロジェクトは中断され、彼らは地球上に散らばってしまいます。その結果、この都市は神がすべての人々の言語を混乱させた場所であるため、バベルと呼ばれています。この章では、そこから神が人類を言語に応じてさまざまな国々に分散させたことが強調されています。

段落 3: 創世記 11:10-32 では、セムからアブラム (後にアブラハムとして知られる) までの家系をたどる系図が記されています。アルパクシャド、シェラ、エベル（「ヘブライ語」の由来と考えられる）、ペレグ（その名前は「分裂」を意味する）、レウ、セルグ、ナホルを含むこの系譜内のさまざまな世代に焦点を当て、アブラム（アブラハム）の父となったテラに至るまでを描いています。 、ナホル、そして後者はロトの父親で、テラが家族をカルデア人のウルからカナンに移す前に亡くなりましたが、代わりにハランに定住しました。

要約すれば：

創世記 11 章には次のことが記されています。

シナルの統一言語と人々の定住。

人間の野心の表現として、天に届く塔の建設。

彼らの言語を混乱させ、地球上に散らばらせることによる神の介入。

言語の混乱により、この都市はバベルと呼ばれています。

セムからアブラム（アブラハム）までの系図と、途中で言及されている主要な人物。

この章では、人間の誇りと野心が言語の混乱を通じて神の介入に至る結果を強調しています。多様な言語と国家の起源を説明し、人間の努力に対する神の主権を強調します。この系図の記述は、セムの血統とアブラハムとのつながりを確立し、アブラハムとその子孫が神の救いの計画の中心人物として関わる将来の物語の舞台を設定します。

創世記 11:1 そして全地は一つの言語、一つの話し方であった。

すべての人々は同じ言語を話し、それを使って相互にコミュニケーションしました。

1. 多様性の中の統一：他文化を尊重することを学ぶ

2. コミュニケーションの力: 言語はどのようにギャップを埋めるのか

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ピリピ 2:2 - 「あなたがたは、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、心を一つにし、心を一つにすることが、私の喜びを満たしてください。」

創世記 11:2 彼らは東から旅をしていると、シナルの地に平原を見つけた。そして彼らはそこに住んだ。

東の人々は旅をし、シナルの地に平原を見つけ、そこに定住しました。

1. 神の民に対する神の備え - 創世記 11:2

2. 神の導きに従う - 創世記 11:2

1. マタイ 6:33 - まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. イザヤ書 58:11 - 主は常にあなたを導いてくださいます。神は太陽が照りつける土地であなたの必要を満たし、あなたの体を強化してくださいます。

創世記 11:3 そこで彼らは互いに言った、「行ってレンガを作って徹底的に燃やしましょう」。そして彼らは石の代わりにレンガを、モルタルの代わりにスライムを持っていました。

バベルの人々は自分たちの目的のためにレンガを作りました。

1: 私たちは皆、自分の人生の計画を持っていますが、神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

2: 神の計画が最終的には勝利することを知ることで、私たちは安心することができます。

1: ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2: ピリピ 4:13- 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 11:4 そこで彼らは言った、「行って、頂上が天に届くような町と塔を建てましょう。」そして、私たちが全地球の表面に散らばらないように、私たちに名を残しましょう。

人々は名を上げ、飛散を防ぐために天まで届く塔を建てようとした。

1. プライドの危険性: バベルの塔から学べること。

2. 神に対する私たちの責任: ここが誰の世界であるかを忘れないでください。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

創世記 11:5 それから、主は人の子らの建てた町と塔を見るために下ってこられた。

主は人類が建てた都市と塔を見るために降臨されました。

1. 主はご自分の民に尽力され、常に民とともにおられます。

2. 人間の誇りとその業績は、神の力に比べれば取るに足らないものです。

1. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:12-14 - 誰が手のくぼみの水を測ったり、天を囲む手の幅を測ったりしたでしょうか。誰が土の塵をかごに入れたり、天秤で山や丘の重さを量ったりしたでしょうか。誰が主の御霊を測り、主を相談者として教えられるでしょうか。主は彼を啓発するために誰に相談し、誰が彼に正しい道を教えたのでしょうか。彼に知識を教えた、あるいは理解への道を示したのは誰だったのでしょうか？

創世記 11:6 そして主は言われた、「見よ、民は一つであり、彼らはみな一つの言語を持っている。そして彼らはこれをやり始めます。そして今、彼らがやろうと想像したことを妨げるものは何もありません。

人々は 1 つの言語を持ち、同じ考えを共有しており、彼らの目標達成を妨げるものは何もありません。

1. 神の力と私たちの想像力

2. 目的と行動の統一

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. エペソ人への手紙 3:20 さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが願い、考えていることをはるかに超えて豊かに行うことができる方に祈ります。

創世記 11:7 行って、下っていきましょう。すると、そこで彼らの言葉が混乱して、彼らがお互いの言葉を理解できないかもしれません。

人々の誇りに対する神の裁き: 神は人々の言語を混乱させ、彼らを地上に散らすことによって人々を裁きました。

1: プライドは転落する前に失われる。

2: 神の裁きは予期せぬ形で下されることがあります。

1: 箴言 16:18 - 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2: ダニエル 4:37 - 今、私はネブカドネザル、天の王を称賛し、称賛し、敬意を表します。その業はすべて真理であり、そのやり方は裁きです。そして高慢に歩む者たちを彼は卑下することができます。

創世記 11:8 そこで主は彼らをそこから全地に散らし、彼らは町の建設に出発した。

主は人々をバベルの塔から世界中に散らされました。

1: 神は真実な方であり、たとえ私たちが散り散りになったとしても、常に私たちを養ってくださいます。

2: 神の意志に従う力は、私たち自身の計画よりも大きい。

1: ヤコブ 4:7-8 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。 8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2: エレミヤ 29:11 わたしは、あなたがたに対して抱いている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

創世記 11:9 したがって、その名前はバベルと呼ばれます。それは、主がそこで全地の言葉を混乱させたためであり、そこから主は彼らを全地の面に散らされたからである。

神はバベルの人々の言語を混乱させたので、彼らはお互いを理解できなくなり、彼らを地球の表面全体に散らしました。

1. バベルの混乱における神の正義と慈悲

2. 多様性に直面しても団結する

1. 使徒 2:1-4 - ペンテコステの聖霊の降臨

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

創世記 11:10 以下はセムの世代です。セムは百歳で、洪水の二年後にアルファクサドを生みました。

セムは大洪水の2年後にアルファクサドの父親でした。

1. 神の約束の忠実さ: セムの世代を調べる

2. セム: 忠実な従順の一例

1. 創世記 6:9-22 - 洪水の前にノアとその家族に対する神の約束。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって ノアは、まだ見ていない事柄について警告されたとき、聖なる恐怖のあまり、家族を救うために箱舟を作りました。

創世記 11:11 セムはアルファクサドを生んでから五百年生き、息子や娘を生んだ。

セムは500歳まで生き、息子と娘がいました。

1. レガシーの力: 私たちの命は私たちの後もどのように生き続けるのか

2. 長寿の祝福：長寿の恩恵を享受する

1. ヘブライ 11:7-8 - 信仰によってノアは、まだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

2. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

創世記 11:12 アルファクサドは五三十年生き、サラを生んだ。

聖書の創世記 11 章 12 節には、アルファクサドが 35 年間生き、サラーの父親となったと記されています。

1. 私たちに対する神の計画は、私たちが自分自身に対して持つ計画よりも偉大です。

2. アルファクサドの生涯は、忠実さと勤勉さの大切さを私たちに教えてくれます。

1. ローマ 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。

創世記 11:13 アルファクサドはサラを生んでから四百三年生き、息子や娘を生んだ。

アルファクサドは長く充実した人生を送り、多くの子供をもうけました。

1: 人生を最大限に生き、毎日を最大限に活用する。

2: 家族の賜物と子供が生まれる喜びを大切にします。

1: 伝道者の書 3:1-2 - 天の下のあらゆる事柄には季節があり、生まれる時と死ぬ時があります。

2: 詩篇 127:3-4 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。

創世記 11:14 サラーは三十年生きて、エベルを生んだ。

サラーは30年間生きた後、息子エベルに恵まれました。

1. 忍耐は報われます - 神はご自分の計画が展開するのを辛抱強く待つ人たちに報われます。

2. 神のタイミングを信頼する - 神のタイミングは完璧であり、常に最良の結果をもたらします。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 5:7-8 - 兄弟姉妹の皆さん、主が来られるまで辛抱してください。農夫が秋と春の雨を辛抱強く待ちながら、その土地で貴重な作物が実るのを待つ様子をご覧ください。あなたも忍耐強く、しっかり立ちなさい。主の来臨は近づいているからです。

創世記 11:15 サラーはエベルを生んでから四百三年生き、息子や娘を生んだ。

サラーはエベルという名前の息子をもうけ、他にも多くの子供をもうけた後、403年間生きました。

1. 長く充実した人生を送ることの大切さ

2. 子や孫が生まれる祝福

1. 詩篇 90:12 - ですから、私たちが知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

創世記 11:16 エベルは四三十年生きてペレグを生んだ。

エベルにはペレグという息子がいました。

1. エベルの生涯における神の忠実さの美しさ。

2. 神の計画における家族の重要性。

1. 詩篇 105:8-11 - 神はご自分の契約を、千世代にわたって永遠に、ご自分が命じられた言葉を覚えておられます。

2. 創世記 17:7-8 - そして、わたしは、わたしとあなた、そしてあなたの後の子孫との間に、あなたとあなたの後の子孫たちにとって神となるという永遠の契約を結ぶための契約を確立します。

創世記 11:17 エベルはペレグを生んでから四百三十年生き、息子や娘を生んだ。

エベルは 430 年間生き、多くの息子や娘がいました。

1. 家族の大切さと敬虔な子孫の祝福。

2. 忠実さと従順の長期的な重要性。

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

創世記 11:18 ペレグは三十年生き、レウを生んだ。

ペレグの生涯と家系は創世記 11 章 18 節に記録されています。

1. ペレグの遺産 - 神への私たちの関係と忠実さが世代を超えてどのように受け継がれるか。

2. Reu - 忠実な人生 - 偉大な先祖の影で忠実に生きることを学びます。

1. エペソ人への手紙 3:14-21 - キリストの愛を理解する力を求めるパウロの祈り。

2. ローマ 8:16-17 - 神の養子として私たちの内に神の霊が宿っているという確信。

創世記 11:19 ペレグはレウを産んでから二百九年生き、息子や娘をもうけた。

ペレグはレウの父親であり、レウの誕生から 209 年間生き、その間に他の子供ももうけた。

1. 充実した人生: ペレグの例。

2. 家族の価値: ペレグとその子孫。

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. 詩篇 128:3 あなたの妻はあなたの家の中で実を結ぶぶどうの木のようになるでしょう。あなたの子供たちはあなたのテーブルの周りのオリーブの芽のようになるでしょう。

創世記 11:20 そしてレウは二三十年生き、セルグを生んだ。

レウは熟年まで生きた父親であり、セルグという名前の息子がいました。

1: いくつになっても、何か素晴らしいことをするのに遅すぎるということはありません。

2: 私たちが何歳になっても、神は私たちの生活の中で働きをやめることはありません。

1: イザヤ書 46:4 - あなたの老いと白髪に至るまで、わたしは神であり、あなたを支える者である。私はあなたを作りました、そして私はあなたを運びます。私はあなたを支え、あなたを救い出します。

2: 詩篇 92:14 - それらは年をとっても実を結び、新鮮で青々としたままです。

創世記 11:21 レウはセルグを生んでから二百七年生き、息子や娘を生んだ。

レウは207年間生き、子供もいました。

1. 家族と遺産の重要性。

2. 長生きすることの価値。

1. 詩篇 90:10、「わたしたちの年月は三十年と十年である。力のゆえに四十年であるとしても、その力は労苦であり、悲しみである。それはすぐに断ち切られ、わたしたちは飛び去ってしまうからである。」 」

2. 箴言 16:31、「義の道の中に見出されるなら、枯れた頭は栄光の冠である。」

創世記 11:22 セルグは三十年生きてナホルを生んだ。

この一節には、セルグが30年間生きてナホルを生んだと書かれています。

1: 地球上の時間を最大限に活用することの重要性。

2: 父性の祝福。

1: 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2: エペソ人への手紙 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。

創世記 11:23 セルグはナホルを生んでから二百年生き、息子や娘を生んだ。

セルグは 200 年生き、多くの息子や娘がいました。

1. 神は命と祝福の究極の源です。

2. 神は、たとえ高齢になっても、多くの賜物で私たちを祝福してくださいます。

1. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

2. 伝道の書 11:8 - ですから、若者よ、若い時に喜びなさい。そして、あなたの若い日々に、あなたの心を元気づけて、あなたの心の道を、あなたの目の前で歩きなさい。しかし、あなたは、これらすべてのことのために、神があなたを裁くだろうということを知っておいてください。

創世記 11:24 ナホルは九二十年生きて、テラを生んだ。

ナホルにはテラという息子がいました。

1. 家族と遺産の大切さ

2. 世代の力

1. ルカ 16:10 - 「わずかなことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。また、わずかなことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。」

2. 詩篇 71:17-18 - 「神よ、私の若い頃から、あなたは私に教えてくださいました。そして今日に至るまで、私はあなたの驚くべき御業を宣言します。たとえ私が年をとって白髪になっても、私の神よ、私が終わるまで私を見捨てないでください。」あなたの力を次の世代に、あなたの力強い行為を来るべきすべての人に宣言してください。」

創世記 11:25 ナホルはテラを生んでから百十九年生き、息子や娘を生んだ。

ナホルは119歳まで生き、多くの子供をもうけました。

1. 神の忠実さはナホルの生涯に明らかです。

2. 神の救いの計画における家族の重要性。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 90:10 - 私たちの人生の年数は 70 年、あるいは力によっては 80 年です。しかし、彼らの寿命は労苦と困難にすぎません。彼らはすぐにいなくなり、私たちは飛び去ります。

創世記 11:26 テラは七十年生き、アブラム、ナホル、ハランを生んだ。

テラは70歳まで生き、アブラム、ナホル、ハランという3人の息子がいました。

1. 約束を果たされる神の忠実さ - 創世記 11:26

2. 世代の重要性 - 創世記 11:26

1. ルカ 1:73-75 - 私たちの父アブラハムに誓った誓い:

2. マラキ書 4:4-6 - わたしの僕モーセの律法、わたしが全イスラエルのためにホレブでモーセに命じた法令と判決を思い出してください。

創世記 11:27 さて、これらはテラの世代です。テラはアブラム、ナホル、ハランを生みました。そしてハランはロトを生んだ。

テラの家族は創世記 11 章 27 節に記録されています。

1. 家族の大切さと、家族が残した遺産。

2. 神の約束はアブラハムの子孫において成就しました。

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

創世記 11:28 そして、ハランは、カルデアのウルの降誕の地で、父テラに先立って死んだ。

ハランは生まれ故郷のカルデアのウルで、父テラよりも先に亡くなった。

1. 父の祝福の価値 - 創世記 27:1-4

2. 神のタイミングは完璧です - 伝道の書 3:1-8

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 48:15-16 - 彼はヨセフを祝福してこう言いました、「私の父アブラハムとイサクがその前を忠実に歩んだ神、今日に至るまで私の生涯を通じて私の羊飼いであった神、あらゆる危害から私を救い出してくださった天使」彼がこの少年たちを祝福してくださいますように。彼らがわたしの名とわたしの父アブラハムとイサクの名で呼ばれ、彼らが地上に大きく増えますように。

創世記 11:29 アブラムとナホルは彼らを妻に迎えた。アブラムの妻の名はサライであった。ナホルの妻ミルカの名前。ハランの娘、ミルカの父、イスカの父。

アブラムとナホルは妻をめとりました。アブラムのものはサライ、ナホルのものはハランの娘ミルカでした。

1. 結婚生活における献身と忠実の力

2. 結婚における家族の絆の祝福

1. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人によって尊重されるべきであり、結婚の床は清く保たれるべきです。神は姦通者とすべての性的に不道徳な者を裁かれるからです。

2. エペソ 5:22-33 - 妻たちよ、主に従うのと同じように、自分の夫にも服従しなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、その体であるキリストが救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。

創世記 11:30 しかし、サライには不妊の子がいた。彼女には子供がいなかった。

サライには不妊で子供がいませんでした。

1. 不毛に直面したときの信仰の力

2. 神の計画: 苦難の中の希望

1. ローマ人への手紙 4:17-21

2. ヘブライ人への手紙 11:11-12

創世記 11:31 テラはその子アブラム、その子のハランの子ロト、そして息子アブラムの妻である義理の娘サライをめとった。そして彼らはカルデアのウルからカナンの地に行くために彼らとともに出て行った。そして彼らはハランに来て、そこに住んだ。

テラは、息子のアブラム、孫のロト、義理の娘サライとともに、カルデアのウルを出てカナンの地へ向かいました。

1. 前進: テラの信仰の旅から得た教訓

2. 恐怖の克服: 不確実性にもかかわらず信仰の一歩を踏み出す

1. ヘブライ 11:8 - 「信仰によって、アブラハムは、相続地として受け取る場所へ行くよう召されたとき、従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

創世記 11:32 テラの生涯は二百五年であったが、テラはハランで死んだ。

テラは205歳まで生き、ハランで亡くなりました。

1. あなた自身の人生と、あなたがいなくなったときにそれがどのように記憶されるかについて考えてください。

2. 人間関係を大切にし、地球上の時間を最大限に活用することの大切さ。

1. 伝道の書 7:1-4

2. 伝道の書 12:1-7

創世記 12 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 12:1-3 で、神はアブラム (後にアブラハムとして知られる) を呼び出し、国、親戚、父親の家を離れるように指示します。神はアブラムを偉大な国民とし、彼を祝福し、彼の名を偉大にし、彼を通して地上のすべての家族を祝福すると約束しています。アブラムは神の命令に従い、妻サライ（後のサラ）と甥のロトとともにハランから出発します。

第 2 段落: 創世記 12:4-9 に続き、アブラムは神の指示に従ってカナンの地へ旅します。彼がそこに到着すると、神は再び彼に現れ、この土地をアブラムの子孫に与えると約束します。アブラムは、自分に現れた主への礼拝としてシケムに祭壇を築きます。それから彼はベテルに向かって移動し、そこで別の祭壇を築き、主の御名を呼びます。

段落 3: 創世記 12:10-20 では、カナンで飢饉が発生し、アブラムは一時避難のためにエジプトに下ります。エジプトに近づくにつれ、アブラムはサライが美しいため、エジプト人が彼女を自分のものにするために彼を殺すのではないかと懸念するようになります。そこで彼は、夫婦関係を明かす代わりに、自分が妹であるとサライに言うよう頼む。アブラムの恐れの予想通り、ファラオはサライの美しさから彼女を自分の家庭に迎え入れます。しかし、実際にはアブラムと結婚しているサライに対するこの行為により、神はファラオとその家族を疫病で苦しめます。

要約すれば：

創世記 12 章には次のことが記されています。

神はアブラムを祖国から呼び、彼を偉大な国民にするという約束を与えました。

サライとロトとともにハランを離れるアブラムの従順。

アブラムのカナンの旅では、神が何度も現れます。

神はアブラムの子孫にカナンの地を約束しました。

アブラムはシケムとベテルで祭壇を築き神を礼拝しました。

アブラムのエジプトへの一時滞在、サライの安全に対する彼の恐怖、そしてその後の結果。

この章は、神がアブラムとの契約を開始するという聖書の物語の重要な転換点を示しています。これは、神の呼びかけに応えたアブラムの信仰と従順を強調しています。アブラムに対してなされた約束は、国家としてのイスラエルの将来の設立を予告しており、最終的にはアブラハムの血統の子孫であるイエス・キリストを通して、地上のすべての家族に対する神の救いの計画の成就を示しています。

創世記 12:1 さて、主はアブラムに言われた、「あなたをあなたの国から、あなたの親族から、あなたの父の家から出て、わたしがあなたに示す土地に行きなさい。

神はアブラムに、故郷を離れ、神が示す新しい土地に行くように言いました。

1.「神が導くところへ行きなさい」

2.「神の呼びかけに従いなさい」

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことは忘れてください。過去にとらわれないでください。ほら、新しいことやってるよ！今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

創世記 12:2 そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福されるでしょう：

神はアブラハムに偉大さと祝福を約束されました。

1. アブラハムに対する神の約束と祝福

2. 神の約束に対する信仰の力

1. ガラテヤ人への手紙 3:8-9 「そして、聖書は、神が信仰によって異邦人を義とされることを予見して、事前にアブラハムに福音を宣べ伝えてこう言いました。『すべての国民はあなたによって祝福されるでしょう。それで、信仰を持つ者たちよ』信仰の人アブラハムとともに祝福されます。

2. ローマ 4:13-16 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。なぜなら、もし律法の遵守者が相続人であるなら、信仰は無効であり、約束も無効だからである。というのは、律法は怒りをもたらすが、律法のないところには違反はないからである。だからこそ、その約束は恵みの上にあり、律法の遵守者だけでなく、私たちの父であるアブラハムの信仰を分かち合う者にも、そのすべての子孫に保証されるために、それは信仰にかかっているのです。全て

創世記 12:3 そして、あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたを呪う者を呪います。そして、あなたによって、地上のすべての家族が祝福されるでしょう。

神はアブラムを祝福する者を祝福し、アブラムを呪う者を呪うでしょう。地球上のすべての家族はアブラムを通して祝福されるでしょう。

1. 従順の祝福: 神から祝福されることを学ぶ

2. 信仰の祝福: あなたの人生に神の祝福を見る

1. ヤコブ 1:25 - しかし、自由の完全な律法に目を向け、その律法を継続し、忘れることを聞く人ではなく、その働きを行う人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. ローマ 4:13-17 - なぜなら、彼が世の相続人になるという約束は、アブラハムやその子孫に対して、律法を通してではなく、信仰の義を通して行われたからです。

創世記 12:4 そこでアブラムは、主が彼に言われたとおりに出発した。ロトも一緒に行った。アブラムがハランを出たとき、75歳であった。

アブラムは主に従い、75歳の時に甥のロトとともにハランから出発しました。

1. すべてのことにおいて主に従うことは報いをもたらします。

2. 神への信仰と信頼を持って生きることは、私たちを予期せぬ場所に導くことがあります。

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたはその地に住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. イザヤ書 1:19 - 「もしあなたがたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。」

創世記 12:5 アブラムは妻サライと弟の子ロト、集めたすべての物とハランで得た魂を連れて行った。そして彼らはカナンの地へ出かけて行った。そして彼らはカナンの地にやって来た。

アブラムとサライは、ロトとその所有物とともに、ハランを離れ、カナンの地に入りました。

1: 神は私たちに、快適な領域を離れ、未知の世界へ神に従っていくほど神を信頼するよう呼びかけています。

2: 遺産を残す力は、自分の快適ゾーンを離れ、神が道を導いてくださると信頼することから始まります。

1: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのか知らなかったにもかかわらず、従って行きました。

創世記 12:6 アブラムはその地を通ってシケムの所、モレの平原まで来た。そのときカナン人はその地にいた。

アブラムはカナンの地を旅し、カナン人に出会います。

1. アブラムの呼びかけ: 困難にもかかわらず神の命令に従う

2. アブラムの信仰: 不確実性にもかかわらず神の約束を信頼する

1. ヘブライ 11:8-12 - 「アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその場所に住んだ。外国のような約束の地で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいます。彼は基礎を備えた都市、その建設者であり作り手は神であることを待っていたからです。信仰によってサラ自身も力を得ました。彼女は種を宿そうとし、年齢を超えて子供を産んだ。

2. ローマ人への手紙 4:18-21 - 「この人は、希望に反して、希望を抱いて信じたので、語られたとおり、多くの国民の父となった。『あなたの子孫もそのようになるであろう。そして、彼は信仰が弱いわけではなかった。彼はすでに死んでいる自分の体（約100歳だったので）やサラの子宮の死のことなど考えもせず、不信仰によって神の約束に動じることはなく、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。そして、イエスが約束したことも実行できると完全に確信していました。

創世記 12:7 主はアブラムに現れて言われた、「わたしはあなたの子孫にこの地を与えよう。そして彼はそこに現れた主のために祭壇を築いた。」

アブラムは主からカナンの地を約束され、その見返りに主のために祭壇を築きました。

1. 神の約束 - 受け取り方と応答方法

2. ひたむきな人生の力

1. ヨハネ 14:23 もしだれかがわたしを愛するなら、その人はわたしの言葉を守り、わたしの父もその人を愛し、わたしたちは彼のところに来て、彼とともに家を作るでしょう。

2. ローマ 4:20-21 不信仰によって神の約束に関して動揺することはありませんでしたが、神に栄光を帰すにつれて信仰が強くなり、神は約束したことを実行できると完全に確信しました。

創世記 12:8 そこで彼はそこからベテルの東の山に移り、西にベテル、東にハイを置いて天幕を張り、そこに主のために祭壇を築き、その名を呼び求めた。主の。

アブラムはハランから山の東側にあるベテルまで旅しました。彼はそこにテントを張り、西側はベテル、東側はハイに面しました。それから彼は祭壇を築き、主の御名を呼びました。

1. 従順の祝福: アブラムの信仰の旅。

2. 苦難の時代における神の忠実さ: アブラムの希望の旅。

1. ローマ 4:3-4 聖書には何と書かれているでしょうか。アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義であるとみなされました。 4 さて、働く人にとって、その賃金は贈り物としてではなく、当然のこととして計算されます。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。 9 信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに天幕に住んでいた。 10 彼は、神がその建設者また造り主である、基礎のある都市を待ち望んでいたからである。

創世記 12:9 そしてアブラムは南に向かって旅を続けた。

アブラムは家を出て南へ旅しました。

1. 従順への呼びかけ: 神の命令に対するアブラムの応答。

2. 信仰への呼びかけ: 神が導かれるところへ行く。

1. ヨシュア記 24:15、「わたしとわたしの家は、主に仕えます。」

2. ヘブライ 11:8、「信仰によって、アブラハムは、相続地として受け取る場所へ行くよう召されたとき、従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。」

創世記 12:10 その国に飢饉があったので、アブラムはエジプトに下って滞在した。その地では飢餓が深刻だったからである。

アブラムはエジプトで深刻な飢餓が発生したため、エジプトに移住しました。

1. 逆境に直面したときの信仰の強さ

2. 必要なときの神の備え

1. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. ヤコブ 2:23 - そして、アブラハムは神を信じた、そしてそれが神に義とされた、という聖書の言葉が成就しました。

創世記 12:11 そして、エジプトに入ろうとしたとき、彼は妻サライに言った、「見よ、あなたが見るにふさわしい美しい女性であることがわかりました。

アブラハムとサライはエジプトに入国していましたが、アブラハムはサライが美しい女性であることに気づきました。

1. 誘惑の時代における神の忠実さ

2. 神の意志への従順の美しさ

1. マタイ 4:1-11 荒野におけるイエスの誘惑

2. コリント第一 10:13 神は誘惑から逃れる道を備えてくださいます。

創世記 12:12 したがって、エジプト人があなたを見るとき、彼らは、「これは彼の妻です。そして彼らは私を殺しますが、あなたを生かして救うでしょう」と言うでしょう。

アブラムはサライとの関係により、エジプトで大きな危険に直面しました。

1: たとえ私たちが間違いを犯したとしても、神は私たちを危険から守ってくださいます。

2: たとえ結果が不確実であっても、神を信頼してください。

1: 詩篇 91:1-2 「いと高き方の避け所に住む者は全能者の陰にとどまる。わたしは主に言います、わたしの避け所、わたしの砦、わたしが信頼するわたしの神。

2: ダニエル 3:16-18 「シャデラク、メシャク、アベデネゴは答えて王に言った、『ネブカドネザルよ、この件については私たちはあなたに答える必要はありません。そうであれば、私たちが仕えている私たちの神は救ってくださるでしょう。」私たちを燃える炉から救い出してください、王よ、彼は私たちをあなたの手から救い出します、しかし、もしそうでないなら、王よ、私たちはあなたの神に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことをあなたに知っておいてください。 。

創世記 12:13 言ってください、あなたは私の妹です、あなたのために私がうまくいきますように。そして私の魂はあなたのおかげで生き続けるでしょう。

アブラムは、困難なときでも神を信頼し、約束に頼ることによって、神への信仰と従順を示しました。

1. 信仰生活: 状況にかかわらず神の約束を信頼する

2. 神への従順：困難にもかかわらず行動を起こす

1. マタイ 6:33-34 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。だから、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するでしょう。毎日、十分な困難があります。」それ自体の。」

2. ヘブライ 11:1-2 - 「さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。これが古代人に賞賛されたことです。」

創世記 12:14 アブラムがエジプトに来たとき、エジプト人たちはその女を見て、彼女がとても美しいと感じた。

アブラムと妻サライはエジプトを旅行し、エジプト人は彼女の美しさに魅了されました。

1. 私たちの生活における神の祝福を認識し、それを適切に活用する方法。

2. 心を誘惑から守ることの重要性を理解する。

1. 箴言 4:23 - 心を常に警戒していてください。そこから命の泉が湧き出るからです。

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

創世記 12:15 パロのつかさたちも彼女を見て、ファラオの前で彼女を褒めたので、女はファラオの家に連れて行かれた。

アブラハムの忠実さは、彼と妻がファラオの家に迎え入れられたときに報われました。

1. 神は、神に忠実であり続ける者に報いを与えます。

2. 忠実さは、大きな報いをもたらす貴重な美徳です。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:23-24 - そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれたという聖書の言葉が成就しました。人は信仰だけで義とされるのではなく、行いによって義とされることがわかります。

創世記 12:16 そこで彼はアブラムに彼女のためによく懇願した。 彼は羊と牛とろばと男女の召使と彼女のろばとらくだを持っていた。

アブラムは神から祝福を受け、その見返りとして良い扱いを受けました。

1: 他の人に優しさを示すとき、私たちは神から祝福されます。

2: 神は他人に寛大な人に報いを与えます。

1: ルカ 6:38 「与えなさい。そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2: マタイ 7:12 - 「ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。」

創世記 12:17 主はサライ・アブラムの妻のせいで、ファラオとその家を大いなる災いで悩ませられた。

神はサライのせいでファラオとその家を罰しました。

1: たとえその結果が理解できないとしても、私たちは自分の行動と、それが他の人にどのような影響を与える可能性があるかに留意しなければなりません。

2: 神は常に忠実で公正であり、神に忠実な人々を常に保護します。

1: エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2: 箴言 3:3-4 - 愛と忠実さを決してあなたから離れないようにしましょう。それを首に巻き、心の板に書きましょう。そうすれば、あなたは神と人の前で好意と良い名声を勝ち取るでしょう。

創世記 12:18 ファラオはアブラムを呼んで言った、「あなたは私に何をしたのですか」。なぜ彼女があなたの妻であることを私に言わなかったのですか？

ファラオはアブラムに、なぜサライが自分の妻であることを言わなかったのかと問い詰めました。

1. 試練と誘惑の時の神の忠実さ

2. 人間関係における誠実さと透明性の重要性

1. ローマ 8:28、そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 4:25、ですから、あなたがたは一人一人、偽りを脱ぎ捨て、隣人に真実を語らなければなりません。なぜなら、私たちは皆、一つの体の部分だからです。

創世記 12:19 なぜあなたは、「彼女は私の妹だ」と言ったのですか。それで、私は彼女を妻に連れて行ったかもしれません。だから、今、あなたの妻を見なさい、彼女を連れて行き、あなたの道を行きなさい。

アブラムは自分を守るためにサライが妹であると嘘をつきましたが、神が介入して彼女を守りました。

1: 神は私たちの守護者であり、私たちは神が私たちを守ってくれると信頼できます。

2: 私たちは常に正直であるべきであり、決して嘘をつかないようにしてください。嘘は危険な結果につながる可能性があります。

1: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。

2: エペソ 4:15 - むしろ、愛をもって真実を語るのではなく、私たちはあらゆる点で頭である方、キリストへと成長しなければなりません。

創世記 12:20 そこでファラオは部下たちに彼について命じたので、彼らは彼とその妻、そして彼の持ち物すべてを追い払った。

アブラハムの神への忠実さと従順は、ファラオが彼を妻と持ち物とともに追い払ったときに報われました。

1. 神の忠実さは常に私たちの忠実さよりも優れています。

2. アブラハムの神への従順は祝福によって報われました。

1. ヘブライ人への手紙 11:8-10 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

2. ヤコブ 2:14-26 兄弟たち、人が信仰を持っているのに行いをしていないと言って、何の益があるのでしょうか。信仰は彼を救うことができるでしょうか？

創世記 13 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 13:1-7 では、アブラムと彼の甥のロトがエジプトからカナンの地に戻ります。アブラムもロトも家畜と財産の面で莫大な富を獲得しました。彼らの体が大きくなり、放牧に利用できる資源が限られているため、アブラムとロトの牧畜民の間に対立が生じます。エイブラムはこの問題を平和的に解決する必要があることを認識し、二人に別れることを提案する。彼は寛大にもロトに自分の行きたい方向の選択を与えます。

第 2 段落: 創世記 13:8-13 の続きで、ロトは水が豊富なヨルダン渓谷に目を向け、それを自分の持ち分として選びます。彼はアブラムから離れ、邪悪な住民に囲まれたソドムの都市に定住します。一方、アブラムはヘブロンのマムレの樫の木の近くのカナンの住居に残ります。

段落 3: 創世記 13:14-18 では、ロトが去った後、神はアブラムに再び語り、目に見えるすべての土地を彼とその子孫に永遠に与えるという約束を再確認しています。神はアブラムに、この約束の地は相続物として与えられるので、その土地を隅々まで探索するよう勧めます。神の約束に動かされたアブラムは、天幕をさらに南のベテル近くに移動し、そこで神を崇拝するための祭壇を築きます。

要約すれば：

創世記 13 章には次のことが記されています。

アブラムがロトとともにエジプトから帰国。

富の増大により牧畜民の間で生じる紛争。

アブラムは彼らに平和的な別れを提案する。

ロトはソドムの邪悪な人々の間で定住する際に、水の豊富なヨルダン渓谷を選びました。

ヘブロンのマムレの樫の木の近くのカナンに残るアブラム。

神は、アブラムが見たすべての土地を彼とその子孫に永遠の相続物として与えるという約束を再確認します。

アブラムはそれに応じてベテルに近づき、そこで礼拝のための祭壇を築きます。

この章では、対立を解決するためのアブラムの知恵とロトに対する彼の寛大さに焦点を当てます。また、邪悪なことで知られる都市ソドムに定住するというロトの選択の結果も明らかになります。神はアブラムとの約束を再確認し、アブラムとその子孫に与える土地の詳細を詳しく説明します。アブラムの反応は信仰によって特徴付けられ、神の契約の約束を信頼し続け、礼拝行為を通じて献身を示します。

創世記 13:1 アブラムは、妻と持ち物すべてと、ロトも一緒にエジプトを出て南へ上った。

アブラムとロトは家族と財産を持ってエジプトを出ます。

1. 従順の力 - アブラムは、自分が持っていたものすべてを残す危険にもかかわらず、エジプトを出て神に従うという神の命令に従いました。

2. 忠実さの報酬 – 神はアブラムの忠実さと従順を祝福し、彼と彼の家族により良い未来を与えます。

1. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 申命記 8:18 - そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主であり、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立するためです。

創世記 13:2 アブラムは牛、銀、金でとても豊かでした。

アブラムは牛、銀、金で非常に裕福でした。

1. 神の摂理における豊かさ - 神がどのように子供たちを養うか。

2. 神の祝福による富 - 神の計画を信頼する力。

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力を与えてくださるのは主だからです。

2. 詩篇 112:3 - 富と富は彼らの家にあり、彼らの義は永遠に続きます。

創世記 13:3 それから彼は南からベテルまで旅を続け、ベテルとハイの間にある、初めに天幕があった場所まで行った。

アブラハムは南からベテルへ旅しましたが、もともと彼の天幕はベテルとハイの間にありました。

1. 困難な旅を乗り越える方法

2. 原点を思い出すことの重要性

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

創世記 13:4 アブラムは、最初にそこに作った祭壇の場所に行き、そこで主の御名を呼んだ。

アブラムは神のために祭壇を築き、主を呼び求めます。

1: 私たちの人生では常に神が優先されます。

2: 神への従順は報いをもたらします。

1: 1 歴代誌 16:29 - 主に御名による栄光を与えてください。供物を持って彼の前に来なさい。

2: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

創世記 13:5 アブラムと一緒に行ったロトも羊の群れ、牛の群れ、天幕を持っていた。

ロトはアブラムに同行し、自分の群れ、群れ、天幕を持っていました。

1. 予期せぬ場所にある豊かさ

2. 寛大な生活を奨励する

1. ルカ 12:15 - 「イエスは彼らに言われた、『気をつけて、むさぼりに気をつけなさい。人の命は、その人が持っている物の豊かさによって決まるのではないからである。』

2. ヘブル人への手紙 13:5 - 「貪欲な会話をしないようにしなさい。そして、あなたがたが持っているもので満足しなさい。主は、『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない』と言われたからです。」

創世記 13:6 土地は彼らを耐えることができず、彼らが一緒に住むことができなかった。彼らの物質は大きかったので、一緒に住むことができなかった。

その土地には、アブラハムとロトの豊富な所有物を収めることができませんでした。

1: 主は私たちに豊かに備えてくださいますが、私たちの祝福のバランスと、それが他の人との関係にどのような影響を与えるかを認識することが重要です。

2: 神の祝福は諸刃の剣であり、私たちに豊かさを与えてくれますが、人間関係に害を及ぼす可能性もあります。

1: エペソ人への手紙 4:2-3 あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

2: ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

創世記 13:7 アブラムの牛飼いとロトの牛飼いとの間に争いがあり、そのときその地にはカナン人とペリジ人が住んでいた。

アブラムの牛飼いとロトの牛飼いの間で争いが起こり、当時その地にはカナン人とペリジ人が住んでいた。

1. 紛争を平和的に解決する方法を学ぶ - 創世記 13:7

2. 神の目には私たちは皆平等です - 創世記 13:7

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. エペソ 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

創世記 13:8 アブラムはロトに言った、「どうか、わたしとあなたとの間、またわたしの牧畜民とあなたの牧畜民との間に争いが起こらないようにお願いします。」私たちは兄弟だからです。

アブラムはロトに争いを避け、自分たちが兄弟であることを忘れないよう勧めます。

1. キリストにある兄弟姉妹たちと平和に暮らす

2. 教会における一致の重要性

1. マタイ 5:23-24 - したがって、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに敵対するべきであることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解してから、来てあなたの贈り物を捧げてください。

2. ピリピ 2:2 - あなたがたが同じ思いを抱き、同じ愛を抱き、心を一つにし、心を一つにするという私の喜びを満たしてください。

創世記 13:9 全地があなたの前にあるではありませんか。お願いです、あなたは私から離れてください。もしあなたが左手を取るのであれば、私は右に行きます。あるいは、あなたが右手に行くなら、私は左手に行きます。

アブラムとロトは一緒に暮らすのが困難だったので、アブラムはロトに、家族のために土地のどちら側を選ぶかを選ぶ機会を与えました。

1.「妥協の力」

2.「寛大さの恩恵」

1. ピリピ 2:3-4 「利己的な野心やむなしいうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

2. ルカ 6:31 - 「自分にしてもらいたいことを、他の人にもしなさい。」

創世記 13:10 ロトは目を上げて、ヨルダンの平原全体を見てみると、主がソドムとゴモラを滅ぼされる前に、そこはどこまでも豊かに水で満たされており、主の園、エジプトの地のように、あなたはゾアルに来ました。

ロトはヨルダン渓谷を見渡し、神がソドムとゴモラを滅ぼす前の、そこが主の園のようであり、エジプトのようであることを目にしました。

1. 裁きにおける神の忠実さ: ソドムとゴモラの破壊を考察する

2. 神の意志を見分ける方法: ヨルダン渓谷におけるロトの選択を理解する

1. 詩篇 145:17 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において聖である。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

創世記 13:11 そこでロトはヨルダンの平原全体から彼を選びました。そしてロトは東へ旅立ち、彼らは自分たちを一方から他方へと分けた。

ロトはヨルダン平原を選び、叔父のアブラハムから離れて東へ旅しました。

1. 選択の力: ロトの例から賢明な決定を下す方法を学ぶ。

2. 自分の目的を見つける旅：ロトのように信仰の一歩を踏み出す。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 申命記 30:19 - 「今日、私は天と地にあなたに対する証人を呼びます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が生きるために、命を選びなさい。」

創世記 13:12 アブラムはカナンの地に住み、ロトは平原の町々に住み、ソドムに向かって天幕を張った。

アブラムとロトはカナンの地に住み、ロトは平原の都市に住み、ソドムに向かって天幕を張りました。

1. 私たちに対する神の指示は、私たちを危険や誘惑の場所に導くことがあります。

2. 私たちはこの世に生きている間、神に従順でいなければなりません。

1. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人類によくある誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。そして神は真実です。耐えられる以上の誘惑には遭わせません。しかし、あなたが誘惑されたとき、神はまた、誘惑を与えてくださいます。」あなたが耐えられるように逃げてください。」

2. エペソ人への手紙 6:11-13 - 「悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者、権威、この暗黒の世界の力と天上の悪の霊的な力に対して、ですから、悪の日が来たときに、自分の立場を守ることができるように、そして終わった後も、神の完全な武具を身に着けてください。立つためにすべてをやった。」

創世記 13:13 しかし、ソドムの人たちは主の前に非常に邪悪で罪人でした。

ソドムの人たちは主の目に非常に邪悪で罪深い者でした。

1. 神の罪の裁き: ソドムの男たちの研究

2. 悪の帰結: ソドムからの教訓

1. エゼキエル 16:49-50;見よ、これはあなたの妹ソドムの咎であり、彼女と娘たちの中には高慢、パンの満ち足り、そして怠惰の多さがあり、彼女は貧しい人々や困窮している人々の手を強めることもありませんでした。

2. ローマ人への手紙 6:23。罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

創世記 13:14 ロトが離れ離れになった後、主はアブラムに言われた、「さあ、目を上げて、あなたのいる場所から北と南と東と西を見なさい。

ロトが離れた後、神はアブラムに北、南、東、西を見るようにと言われました。

1. 神と神が与えてくださる指示を信頼する

2. 神の呼びかけに従って新たな旅へ

1. 箴言 3:5-6: 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エレミヤ 29:11: わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

創世記 13:15 あなたが見ているすべての土地を、私はあなたに、そしてあなたの子孫に永遠に与えます。

神はアブラハムにカナンの地を永遠の所有物として約束されました。

1: 神の約束は永遠で信頼できるものです。

2: 私たちは神の賜物と祝福を信頼できます。

1: ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2: ヘブライ 6:13-20 - 神がアブラハムに約束をされたとき、彼には誓うべきより大きな人がいなかったので、自分で誓って、「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたを増やします」と言いました。

創世記 13:16 そして、わたしはあなたの種を地の塵のようにします。人が地の塵を数えることができるなら、あなたの種も数えられるでしょう。

神はアブラムに、彼の子孫は海岸の砂粒のように増えると約束されました。

1. 神の約束は裏切られない - 創世記 13:16

2. 神の豊かさの約束 - 創世記 13:16

1. ローマ人への手紙 4:18-21 - アブラハムは神を信じ、それが神の義であると認められました。

2. ヘブライ 11:11-12 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って行きました。

創世記 13:17 立って、その地を縦横に歩き回れ。わたしはそれをあなたにあげますから。

神はアブラハムにカナンの地を与えると約束しました。

1: 神の忠実さは、アブラハムにカナンの地を与えるという約束に表れます。

2: 神の約束は確かであり、神の時に成就されます。

1: ローマ 4:20-21 「不信仰によって神の約束に関して動揺することはありませんでしたが、神に栄光を帰すにつれて信仰が強くなり、神は約束したことを実行できると完全に確信しました。」

2: ヘブライ人への手紙 11:11-12 「アブラハムは、相続地として与えられる場所へ行くよう召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。」

創世記 13:18 そこでアブラムは天幕を離れ、ヘブロンにあるマムレの平原に来て住み、そこに主のために祭壇を築いた。

アブラムはカナンの平原から天幕を撤去し、ヘブロンに主のための祭壇を築きました。

1. 忠実な従順: アブラムの例

2. 祭壇建設の祝福

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛せよ。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 「アブラハムは、相続地として与えられる場所へ行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその地に住んだ」 「外国にいるような約束をし、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいた。彼は基礎のある都市、その建設者また造り主が神であることを待ち望んでいたからである。」

創世記 14 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: 創世記 14:1-12 では、この地域の数人の王の間で戦争が勃発します。エラムのチェドルラオメルに率いられた 4 人の王が、ソドムやゴモラを含むさまざまな領土を征服します。その結果、彼らは物品を押収し、アブラムの甥であるロトを捕虜にしました。アブラムはロトが捕らえられたことを知ると、訓練された従者318人を集め、ダンまで敵の王を追跡します。夜の奇襲で、アブラムはロトと捕らえられたすべての所有物を救出します。

第 2 段落: 創世記 14:13-16 に続きます。アブラムは救出任務に成功した後、サレム (後にエルサレムと特定される) の王であり、いと高き神の祭司でもあるメルキゼデクに会いました。メルキゼデクはアブラムを祝福し、パンとワインを差し出します。その見返りに、アブラムはメルキゼデクに、敵の王を倒して得た戦利品の10分の1を献金します。

第 3 段落: 創世記 14:17-24 では、ソドムの王ベラという別の王がアブラムに近づき、民を救ってくれたことに感謝しますが、アブラムは自分の財産は自分のものにして民だけを返すように要求します。しかし、アブラムはベラから何も受け取らないので、ベラが彼を金持ちにしたとは言えません。その代わりに、彼はすべてを正当な所有者に返すことを主張しますが、戦いに同行した同盟者がその分け前を受け取ることを許可します。

要約すれば：

創世記 14 章には次のことが記されています。

地域の王の間で戦争が起こり、ロトが捕らえられた。

アブラムは軍隊を集め、ロトの救出に成功する。

アブラムはメルキゼデクに出会い、メルキゼデクは彼を祝福し、十分の一を受け取ります。

報酬を申し出るがアブラムに拒否されるベラ王との遭遇。

アブラムはすべての所有物を正当な所有者に返すよう主張しました。

この章では、捕らわれたロトを救い出すアブラムの勇気と軍事的才能を紹介します。この作品では、アブラムを祝福し、彼から十分の一を受け取るメルキゼデクの謎めいた人物が紹介されており、後のイスラエルにおける祭司職の概念を暗示しています。アブラムがベラ王からの報酬を受け取ることを拒否したことは、アブラムの誠実さと原則を妥協する気がないことを示しています。全体として、創世記 14 章はアブラムの神への忠実さと正義と正義への献身を強調しています。

創世記 14:1 それは、シナルの王アムラフェル、エラサルの王アリオク、エラムの王ケドルラオメル、諸国の王タイダルの時代に起こった。

シナル、エラサル、エラム、諸国の四人の王は戦争を始めました。

1. 神の主権は、戦争をする古代国家の四人の王に見られます。

2. 私たちはあらゆる状況と戦いの結果において神を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 14:2 この人々は、ソドムの王ベラ、ゴモラの王ビルシャ、アドマの王シナブ、ゼボイムの王シェメベル、およびベラの王、すなわちゾアルと戦争をした。

ソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイム、ベラの王たちは戦争を始めました。

1: 戦争の時には、私たちは神への信仰を忘れないようにしなければなりません。

2: 私たちはソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイム、ベラの王から、主に信頼することを学ぶことができます。

1: ローマ 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 14:3 これらはすべて、塩の海であるシディムの谷で一緒になりました。

4つの都市の王は塩海の近くに位置するシディムの谷で力を合わせた。

1. 団結の力: コミュニティの力がどのようにして偉大なことを達成できるのか

2. 違いを大切にする: 多様性が私たちの生活をどのように豊かにするか

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。

2. ピリピ 2:2-3 - 同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致し、心を一つにすることによって、私の喜びを完成させてください。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。

創世記 14:4 彼らは十二年間ケドルラオメルに仕え、十三年目に反逆した。

創世記 14:4 には、カナンの地の人々が 13 年目に反乱を起こすまで 12 年間ケドルラオメルに仕えたことが記されています。

1. 神の意志は必ずしもすぐに現れるわけではありません。カナンの人々がケドルラオメルに反逆するまでに 12 年間待たなければならなかったように、私たちは神の意志が成就するまで待たなければならないかもしれないことを思い出させられます。

2. 忍耐の重要性: カナンの人々が 12 年間の奴隷生活を経てチェドルラオメルに対して反乱を起こすことができたように、前途が困難に見える場合でも、私たちは忍耐と信仰の重要性を思い出させられます。

1. 詩篇 37:7 「主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。彼の道で繁栄する者や、悪しき計略を実行する者を心配してはなりません。」

2. ローマ人への手紙 8:28-29 「そして、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。また、神が予見していた人々のためにも、神は神の似姿に整えられることをあらかじめ定めておられました。」それは、多くの兄弟たちの中で長子となるためであった。」

創世記 14:5 十四年目にケドルラオメルと彼とともにいた王たちが来て、アシュテロト・カルナイムのレファイム人、ハムのズジム人、シャベ・キリアタイムのエミム人を討った。

14年目、チェドルラオメルと他の王たちはレファイム人、ズジム人、エミム人を攻撃して破った。

1. 神の主権 - 神が歴史全体をどのように目的のために利用するか

2. 信仰の力 - 神を信頼する人たちを神はどのように祝福されるか

1. ヨシュア 23:14 - 見よ、今日、わたしは全地の道を行く。そしてあなたは、あなたの神、主があなたに関して語られたすべての良い事柄のうち、何ひとつ失敗していないことを、あなたの心と魂のすべてで知っています。すべてはあなたのために起こりました。彼らは一言も失敗しませんでした。

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。神は行うすべてのことに忠実です。

創世記 14:6 ホリ人はセイル山にいて、荒野のほとりにあるエルパランに向かった。

創世記 14章6節には、ホリ人がエルパラン近くの荒野にあるセイル山に住んでいると記されています。

1. 自分がどこから来たのかを知ることの重要性

2. 荒野で方向性と目的を見つける方法

1. 詩篇 139:7-10 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！もし私がシェオルで寝床を作れば、あなたはそこにいる！朝の翼を手に取り、海の最果てに住め、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

2. 申命記 8:2-3 「そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導かれ、あなたを謙虚にさせ、あなたの心に何があるか、あなたがそうするかどうかを知るためにあなたを試みられた方法をすべて思い起こすであろう。」そして、神はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたにもあなたの先祖たちも知らなかったマナを与え、人はパンだけで生きるのではない、人は生きるということをあなたに知らせるためであった。主の口から出る一つ一つの言葉によって。

創世記 14:7 彼らは戻って、カデシュであるエンミシュパトに来て、アマレク人の全土と、ハゼゾンタマルに住んでいたアモリ人を全滅させた。

アマレク人とアモリ人はカデシュのエンミシュパトで帰還軍に敗れました。

1. 神と神の民の力が一つになる

2. 信仰を通じて逆境を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

創世記 14:8 そこで、ソドムの王、ゴモラの王、アドマの王、ゼボイムの王、ベラの王（ゾアルも同じ）が出て行って、彼らと戦いに加わった。シディムの谷。

5 人の王がシディムの谷で未知の敵との戦いに出かけました。

1. 神の加護は、思いもよらない場所にも見出されます。

2. 私たちは正義と正しいことのために喜んで戦わなければなりません。

1. 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦である。

2. 歴代誌第二 20:15b ...戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。

創世記 14:9 エラムの王ケドルラオメル、諸国の王タイダル、シナルの王アムラフェル、エラサルの王アリオクとともに。 4人の王と5人。

この一節は、他の 5 人の王と戦うために同盟を結んだ 4 人の王、チェドルラオメル、タイダル、アムラフェル、アリオクについて説明しています。

1.神の力は一致を通して示されます。

2. 紛争時に団結することの重要性。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

創世記 14:10 シディムの谷にはぬめりの穴がいっぱいだった。そしてソドムとゴモラの王たちは逃げて、そこに倒れた。そして残った者たちは山へ逃げた。

ソドムとゴモラの王は戦いに敗れ、スライムピットで満ちていたシディムの谷に逃げました。残された者たちは山へ逃げた。

1. 神の裁き: ソドムとゴモラの物語

2. 逆境に負けない粘り強さの力

1. ルカ 17:28-30 - 人の子の到来に関するイエスのたとえ。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

創世記 14:11 そこで彼らは、ソドムとゴモラのすべての財産と、すべての食料を携えて、出発した。

ロトとその家族は、ソドムとゴモラの破壊からアブラハムの手下によって救出され、二つの都市の物資はすべて奪われました。

1. 祈りの力：ロトとその家族を救うため、神はアブラハムの祈りにどのように応えられたか。

2. 罪の危険: ソドムとゴモラの堕落の結果。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

9 信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに幕屋に住みました。

10 彼は、神がその建設者また造り主である、基礎を備えた都市を探していたからである。

2. 詩篇 91:14-16 - 彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く上げます。

15 彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます：私は彼と一緒に困っています。私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。

16 わたしは長生きして彼を満足させ、わたしの救いを示します。

創世記 14:12 そこで彼らは、ソドムに住んでいたアブラムの兄弟の子ロトとその家財を連れて立ち去った。

アブラムの甥であるロトは、財産とともにソドムから捕虜として捕らえられました。

1. ロトの捕囚: 神の加護の力

2. 神の計画を知る：アブラムとロトの旅

1. 詩篇 91:4、「彼は羽であなたを覆い、その翼の下にあなたは避け所を見出すであろう。」

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 14:13 そこへ逃げてきた者が来て、ヘブライ人アブラムに告げた。彼はアモリ人のマムレの平原に住んでおり、エシュコルの兄弟、アネルの兄弟であり、これらはアブラムと同盟を結んでいた。

逃げてきた男がアブラムに戦闘の様子を報告した。彼はまたアブラムに、アモリ人のマムレ、エシュコル、アネルの３人の同盟者がこの戦いに参加していることを伝えた。

1. 危機における忠誠心と友情の重要性。

2. 逆境に直面したときの神の力。

1. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

創世記 14:14 アブラムは、兄が捕虜になったことを聞くと、自分の家で生まれた訓練を受けた家来三百十八人に武器を与え、ダンまで追いかけた。

アブラムは弟を捕らわれの身から救い出すために家来を武装させました。

1: 私たちを守り、備えてくださる神の忠実さ。

2: 家族や友人のために立ち上がることの大切さ。

1: エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けてください。

2: 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身も友好的でなければなりません。

創世記 14:15 そこで彼は、夜のうちに自分とその家来たちに分かれて彼らを攻撃し、彼らを撃ち、ダマスコの左手にあるホバまで追跡した。

アブラムとその家臣たちは手分けして夜に敵を攻撃し、ダマスカス近くのホバまで追跡しました。

1. 信仰の力: アブラムの敵に対する勝利は神への信仰の証しであった

2. 団結の強さ: アブラムの僕たちが共通の大義のために戦うために団結する方法

1. 詩篇 18:29 - あなたによって、私は軍隊を駆け抜けました。そして神様にかけて、私は壁を飛び越えました。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

創世記 14:16 そこで彼は、すべての物品を持ち帰った。また、弟ロトとその物品、女たち、民もまた連れ帰った。

主はロトとその持ち物、そして一緒にいた女性たちを救い出されました。

1. 神の保護は、状況に関係なく、神に属するすべての人に及びます。

2. 信仰を通して、神はどんな状況からも私たちを救ってくださいます。

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに氾濫することはない。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

創世記 14:17 ソドムの王は、ケドルラオメルと彼と一緒にいた王たちを虐殺した後、王の谷であるシャベの谷に出て行って彼を迎えた。

ソドムの王は、シャベの谷でケドルラオメルと彼と一緒にいた王たちを倒した後、アブラムに会いに出かけました。

1. 勝利における神の力 - 神はどのようにして敵を倒す力を私たちに与えてくださるのか。

2. 神の憐れみ - 神は敗北したソドム王にどのように慈悲を示されたか。

1. コリント人への第二の手紙 12:9 - 「そして彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全にされるからです。ですから、わたしはむしろ喜んで自分の弱さを誇ります、そうすればキリストの力が拠り所となります。』自分。"

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

創世記 14:18 サレムの王メルキゼデクはパンとぶどう酒を持ってきた。彼はいと高き神の祭司であった。

サレムの王メルキゼデクはいと高き神の祭司として仕え、パンとぶどう酒をもたらしました。

1. メルキゼデクの司祭奉仕: 神への忠実な奉仕の一例

2. 信者の生活におけるパンとワインの重要性

1. ヘブライ 5:6: 彼が別の場所でも言っているように、「あなたはメルキゼデクの命令に従って、永遠に祭司です。」

2. 第一コリント 11:23-26: わたしは主から受けたもので、あなたにも伝えました。主イエスは、裏切られた夜、パンを取り、感謝をささげてから、それを裂いて言われました。 、これは私の体であり、あなたのものです。私を偲んでこれをしなさい。同じように、夕食の後、彼は杯を取り、こう言いました。「この杯は私の血の新しい契約です。飲むたびに、私を偲んでこれをしてください。あなたがこのパンを食べ、この杯を飲むときはいつでも、あなたは主が来られるまで主の死を宣言していることになるからです。

創世記 14:19 そして彼は彼を祝福して言った、「天地を所有するいと高き神からアブラムに祝福あれ。

神はアブラムを祝福し、彼を天と地の所有者であると宣言しました。

1. 神の祝福は予期せぬ場所で見つかることがあります。

2. 世界を所有することは大きな責任です。

1. 詩篇 24:1-2 - 「地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものである。神はそれを海の上に築き、水の上に築いたからである。」

2. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。」

創世記 14:20 そして、あなたの敵をあなたの手に渡されたいと高き神に祝福あれ。そして彼は彼にすべての十分の一を与えました。

アブラムは神の力を認め、自分の成功を神に認め、自分が持っているすべての十分の一を神に捧げます。

1. 神の力は私たちにあらゆることにおいて成功を与えてくれます。

2. 神に功績を認め、十分の一を神に捧げることによって神の力を認めます。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. 申命記 14:22 - あなたは、畑が毎年実らせるあなたの種のすべての増加の十分の一を真に納めなければなりません。

創世記 14:21 そこでソドムの王はアブラムに言った、「その人たちを私に与え、物品はあなたのものにしてください」。

ソドムの王はアブラムに、救出した人々を返し、その物品を自分のものにするように頼みました。

1. エイブラムの寛大さ: 私たちの生活における寛大さのモデル

2. 無私の力: アブラムから学べること

1. マタイ 10:8 - あなたがたは無償で受け取り、無償で与えます。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。

創世記 14:22 そこでアブラムはソドムの王に言った、「わたしは天と地の所有者、いと高き神、主に手を上げます。

アブラムは最高かつ最も強力な神である主への忠誠を宣言します。

1. 主への忠誠が最も重要です

2. 神は天と地の所有者である

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 24:1 - 地球とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものです。

創世記 14:23 それは、私がアブラムを富ませた、とあなたが言わないように、靴紐に至るまで糸から取り出さないこと、そしてあなたのものを一切取り出さないことです。

アブラムは、自分が金持ちになったと非難されることを恐れて、戦利品の受け取りを拒否しました。

1: 戦利品の受け取りを拒否したアブラムの謙虚さ

2: アブラムの無私の心と誠実さの例

1: ルカ 14:11 「だれでも自分を高める者は低くされ、自分を低くする者は高められるからです。」

2: 箴言 22:1 「莫大な富よりも良い名が、金銀よりも愛情に満ちた好意が選ばれるべきである。」

創世記 14:24 若者たちが食べたものと、私と一緒に行ったアネル、エシュコル、マムレの分だけを残してください。彼らに自分の分を受け取ってもらいましょう。

アブラハムは家臣たちに、若者たちが食べたものを取っておき、その一部を同盟者のアネル、エシュコル、マムレに与えるように言いました。

1. 友情の力: アブラハムの例から学ぶ。

2. 寛大さの祝福: 困っている人に与えること。

1. 箴言 18:24 - 「多くの友を持った人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. 詩篇 112:5 - 「寛大に取引し、貸してくれる人は幸いです。自分のことを公正に行う人。」

創世記 15 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 15:1-6 では、アブラムが戦いから勝利を収めて帰還した後、主の言葉が幻の中で彼に臨みます。神はアブラムに恐れないように安心させ、大きな報酬を約束します。しかし、アブラムは子供がいないため、跡継ぎがいないことに懸念を示しています。神はこれに応えて、アブラムには自分自身の血と肉となる息子が生まれ、その子孫は空の星のように多くなるだろうと保証しました。アブラムは神の約束を信じており、それが彼の義であると信じられています。

第 2 節: 創世記 15:7-16 の続きで、神はアブラムに彼とその子孫との契約をさらに保証します。彼はアブラムに、犠牲の捧げ物として特定の動物を持ってくるように指示しました。アブラムが供え物の準備をしていると、猛禽類が死骸に襲いかかりますが、アブラムはそれらを追い払います。その後、日が沈むと、アブラムは深い眠りに落ち、恐ろしい闇が彼を包みます。それから神はアブラムに、彼の子孫は400年間異国の地でよそ者になるだろうが、彼らは大きな財産を持って出てくるだろうと彼に保証します。

段落 3: 創世記 15:17-21 では、神は動物の犠牲を伴う象徴的な儀式を通してアブラムとの契約を確立しました。神は、土地相続に関するアブラムの子孫に対する約束を果たすという神の決意を示す宣誓または合意を意味する慣例を、分けられた動物の間だけで渡します。この約束の地の具体的な境界線は、エジプト川 (ナイル川) からユーフラテス川まで、カナンに住む国々を含むさまざまな国々を網羅して記述されています。

要約すれば：

創世記 15 章には次のことが記されています。

神はアブラムに報酬を保証し、約束しました。

アブラムは後継者がいないことに懸念を表明。

神は多数の子孫をもたらすという約束を再確認。

アブラムの信念は彼の正義であると信じられていました。

神はアブラムに契約を保証し、犠牲の捧げ物を準備するように指示されました。

猛禽類が死骸に向かって降りてくる。

神は、アブラムの子孫は400年間異国の地でよそ者となるが、大きな財産を持って出てくることを明らかにされました。

神は動物の犠牲を伴う象徴的な儀式を通してアブラムとの契約を確立しました。

約束の地の具体的な境界線は、エジプト川からユーフラテス川まで、さまざまな国々を網羅して描かれています。

この章は、現在の状況にもかかわらず、アブラムの信仰と神の約束への信頼を強調します。これは、アブラムとその子孫との契約を履行するという神の決意を強調しています。この象徴的な儀式は、この契約の真剣さと永続性を強調し、神がアブラハムの血統を通して約束を果たされる将来の出来事の舞台を整えます。

創世記 15:1 これらの事の後、主の言葉が幻の中でアブラムに臨んで言われた、「アブラムよ、恐れるな。わたしはあなたの盾であり、あなたの非常に大きな報いである。」

神は盾であり、神に従う者への報酬です。

1: 神に従うことは大きな報いをもたらします。

2: 神は私たちの保護者であり、提供者です。

1: 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

創世記 15:2 そこでアブラムは言った、「主なる神よ、私には子供がいないのに、あなたは私に何を与えてくださるのですか。そして私の家の管理人はこのダマスコのエリエゼルです。」

アブラムは、これだけ努力したにもかかわらず、なぜ子供を与えてくれなかったのかを神に問います。

1: たとえ理解が難しい場合でも、私たちは神のタイミングを信頼できます。

2: すぐには分からないとしても、神は私たち一人一人のために計画を持っています。

1: ガラテヤ 6:9 また、善行に疲れないようにしましょう。気を失わなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

2: ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 15:3 そこでアブラムは言った、「見よ、あなたは私に種を与えなかった。見よ、私の家で生まれた者が私の跡継ぎだ。」

息子に関する神の約束に対するアブラムの信仰は、神によって再確認され、その息子は自分の相続人になると約束されました。

1. 神は決して約束を放棄することはなく、神の忠実さはアブラムの生涯に明らかです。

2. たとえ不可能に見えるとしても、神の約束を信頼することは、私たちに喜びと勝利をもたらします。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます、そうです、わたしはあなたを助けます、わたしの義の右の手であなたを支えます。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 15:4 すると、見よ、主の言葉が彼に臨んだ、こう言われた。しかし、あなた自身の腸から出てくる者があなたの相続人となるでしょう。

主はアブラムに語りかけ、彼の後継者は僕エリエゼルではなく、自分の家族の誰かになるだろうと告げられました。

1. 神の計画を信頼する: 将来の相続人に関する神の約束に頼ることを学ぶ

2. 忠実な従順：不確実性にもかかわらずアブラムの主への献身

1. ローマ人への手紙 4:13-17: 神の約束に対するアブラムの信仰

2. ヘブライ 11:8-10: 神の呼びかけに対するアブラムの従順

創世記 15:5 そこで、イエスは彼を外に連れ出して、「さあ、天を見て、数えられるなら星に言ってください。そして、あなたの子孫はこうなるであろう」と言った。

多くの子孫を残すというアブラムに対する神の約束。

1: 神は、私たちが神を信頼するなら、豊かに祝福してくださると約束してくださいました。

2: たとえ困難であっても、神は私たちの希望と力の源です。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 15:6 そして彼は主を信じた。そして彼はそれを義とみなした。

アブラハムは主を信じ、その信仰のゆえに義人として認められました。

1. 信仰の力 - アブラハムが主を信頼したことで、どのように神の目に正しい立場が与えられたか。

2. 信仰による義 - 主はご自分に信頼を寄せる人々に報われます。

1. ローマ人への手紙 4:3-5 - 聖書には何と書いてありますか? 「アブラハムは神を信じ、それが神の義であると認められた。」

2. ガラテヤ 3:6 - アブラハムが「神を信じたので、それが神の義であると認められた」のと同じように、信じる者はアブラハムの子供であることを理解してください。

創世記 15:7 そこで彼は言った、「わたしはあなたをカルデアのウルから導き出した主であり、あなたにこの地を与えて相続させた者である。」

神はアブラハムにイスラエルの地を与える契約を結びました。

1: 神の約束は決して裏切られない - アブラハムとの約束を果たされる神の忠実さに注目してください。

2: ウルからイスラエルへ - ウルから約束の地イスラエルまでのアブラハムの旅を考察します。

1: ローマ人への手紙 4:13-17 - 神の約束に対するアブラハムの信仰。

2: ヘブライ人への手紙 11:8-10 - アブラハムの信仰の旅。

創世記 15:8 そこで彼は言った、「主なる神よ、私がそれを受け継ぐことをどうやって知ることができるでしょうか。」

アブラハムに対する神の土地の約束が確認されました。

1: 神は忠実であり、決して私たちを見捨てないので、私たちは神の約束を信頼できます。

2: 神は私たちに、信頼し頼ることのできる希望のビジョンを与えてくださいます。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

2: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

創世記 15:9 そこでイエスは、「三歳の未経産牛と三歳の雌山羊と三歳の雄羊と山鳩と若い鳩を連れて行ってください」と言った。

神はアブラムに、3歳の未経産牛、3歳の雌ヤギ、3歳の雄羊、キジバト、そして若いハトを犠牲として持ってくるように命じられました。

1. 神への信仰と従順を示す方法としての犠牲の捧げ物の重要性。

2. 富を誇示するよりも、謙虚な信仰の捧げ物を喜んで受け入れる神。

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、神がアブラハムを試みたとき、アブラハムはイサクを犠牲として捧げました。約束を受け入れた彼は、たった一人の息子を犠牲にしようとしていた。

2. 箴言 21:3 - 正しいことを行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

創世記 15:10 そこで彼はこれらすべてを持って行き、それらを真ん中で分け、それぞれの部分を互いに重ね合わせました。しかし、鳥は彼を分けませんでした。

アブラムは神に犠牲をささげ、鳥を分けませんでしたが、真ん中で分けました。

1. 信仰の力 - たとえ意味が分からなくても神を信頼する

2. 従順の重要性 - たとえ不明確であっても神の命令に従うこと

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. ヨハネ第一 2:3-4 - このことから、私たちが神の戒めを守るなら、神を知るようになったことがわかります。私は彼を知っていると言いながら、彼の戒めを守らない人は嘘つきであり、真実は彼の中にありません。

創世記 15:11 鳥が死骸の上に降りてきたので、アブラムは鳥を追い払った。

アブラムは死骸を食べに来た鳥を追い払いました。

1. 神はアブラムの時と同じように、私たちを危害から守ってくださいます。

2. 私たちは主が私たちに備えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 91:3-4 - 「確かに彼はあなたを鳥のわなと恐ろしい疫病から救ってくださいます。彼はあなたをその羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけます。彼の忠実さがあなたの盾であり城壁になります。」 。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 15:12 そして、日が沈むと、アブラムは深い眠りに落ちた。そして見よ、大きな暗闇の恐怖が彼を襲った。

アブラムは深い眠りと大きな暗闇の恐怖を経験しました。

1: 神への信仰は、最も暗い時代でも私たちを支えてくれます。

2: 大きな苦しみや恐れの時にも、私たちは神を信頼することができます。

1: 1 ヨハネ 4:18 「愛には恐れがありません。しかし、完全な愛は恐れを追い出します...」

2: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはならない。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせなさい。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を守ってくれるだろう。」あなたがたの思いはキリスト・イエスのうちにあります。」

創世記 15:13 そこで彼はアブラムに言った、「あなたの子孫が彼らのものではない土地でよそ者となり、彼らに仕えるという保証を知っていてください。」そして彼らは四百年間彼らを苦しめるであろう。

神はアブラムに、彼の子孫が外国から400年間抑圧されることになると告げました。

1. 信仰の力: 神の言葉は困難を克服するのにどのように役立つか

2. 耐える試練と苦難：忍耐力の強さ

1. 詩篇 34:19 - 「義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 15:14 また、彼らが仕えるその国民も、わたしが裁くだろう。そしてその後、彼らは大きな実体を持って出てくるだろう。

神はイスラエル人が仕える国を裁き、イスラエル人が去るときに多大な富を与えて報いられるでしょう。

1: 神に忠実に仕える者に対する神の約束。

2: 神に従う者に対する神の正義と報い。

1: マタイ 6:33 - まず神の国を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: 申命記 28:1-14 - 神の戒めを守る者に約束される祝福。

創世記 15:15 そして、あなたは平和のうちにあなたの先祖たちのところへ行くでしょう。汝は古き良き時代に埋もれるであろう。

神はアブラハムに、老後に安らかに死んで埋葬されると約束しました。

1. 「アブラハムの安らかな死: 神の慰めの契約」。

2. 「長寿の祝福：忠実な人生を送る」。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 11:13-16 - これらの人々は皆、約束を受け取ったのではなく、それを遠くに見て説得され、抱きしめ、自分たちが地上では旅人であり巡礼者であることを告白して、信仰を持って死にました。というのは、そのようなことを言う人たちは、自分たちが国を求めているとはっきりと宣言しているからです。そして本当に、もし彼らが出国した国のことを念頭に置いていたら、帰国する機会があったかもしれない。しかし今、彼らはより良い国、つまり天国を望んでいます。そのため神は彼らの神と呼ばれることを恥じません。神は彼らのために都市を用意したからです。

創世記 15:16 しかし、四代目に、彼らは再びここに来るでしょう。エモリ人の咎はまだ完全ではないからです。

神はアブラムに、アモリ人の咎がまだ完全に及んでいないこと、そしてアブラムの子孫が約束の地を取り戻すまでには4世代かかるだろうと警告します。

1.「神の忍耐と許し: 創世記 15:16 からの教訓」

2. 「罪の結果: 創世記 15:16 のアモリ人の研究」

1. エレミヤ 5:25 - 「あなたの咎がこれらのものを遠ざけ、あなたの罪があなたから良いものを遠ざけました。」

2. 箴言 11:21 - 「たとえ手を携えても、悪人は罰されないわけではない。しかし、義人の子孫は救われるであろう。」

創世記 15:17 日が沈んであたりが暗くなったとき、見よ、煙を発する炉と、それらの部分の間を通るランプが燃えているのが見えた。

アブラムとの神の契約は、発煙炉と燃えるランプによって封印されました。

1: 私たちとの神の契約は、神の愛と忠実さによって封印されています。

2: 神の約束は、神の確固たる決意によって実現されます。

1: エレミヤ 31:33-34 「わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心に書き記す。そしてわたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。そして、もはや各自が隣人に教えたり、教えたりすることはない」兄弟たちはそれぞれ言った、「主を知りなさい。一番小さい者から一番大きい者まで、皆わたしを知っているからです。」

2: ヘブライ 6:17-18 そこで、神は、ご自分の目的の不変性を約束の相続人たちにもっと説得力を持って示したいと望んだとき、神には不可能である二つの不変の事柄によって、それを誓いによって保証しました。嘘を言うと、避難を求めて逃げてきた私たちには、目の前に設定された希望をしっかりと持ち続けるよう強い励ましが与えられるかもしれません。

創世記 15:18 同じ日に、主はアブラムと契約を結んで言われた、「わたしはエジプトの川から大河ユーフラテス川に至るまで、この地をあなたの子孫に与えた。

神はアブラムと契約を結び、エジプト川からユーフラテス川までの土地を子孫に与えました。

1. 神の約束は無条件であり、絶対的なものです

2. 祝福と遺産の契約

1. ローマ 4:13-16 - なぜなら、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってアブラハムやその子孫に与えられたのではなく、信仰の義によって行われたからです。

2. エペソ人への手紙 2:11-13 - したがって、あなたがたは、かつては肉の異邦人であり、手による肉の割礼と呼ばれるものによって無割礼と呼ばれていますが、その時はキリストがなく、連邦からの異邦人であったことを思い出してください。イスラエルと約束の契約から離れた異邦人たちは、この世に何の希望もなく、神もいない。

創世記 15:19 ケニ人、ケニズ人、カドモン人、

アブラムに対する神の、子孫にカナンの地を与えるという約束は、創世記 15:19 で再確認されました。

1. 神は真実な方です。私たちは神に頼って約束を果たせるのです。

2. 神は寛大であり、私たちにふさわしい以上のものを祝福してくださいます

1. ヘブライ 10:23 約束してくださった方は忠実な方ですから、私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。

2. ローマ人への手紙 8:32 ご自分の御子を惜しまず、私たちすべてのために差し出してくださった方は、どうして御子とともに、すべてのものを慈しみ深く私たちに与えて下さらないのでしょうか。

創世記 15:20 ヒッタイト人、ペリジ人、レファイム人、

神に選ばれた民には、ヒッタイト人、ペリジ人、レファイム人など、さまざまな民族が住むカナンの地が約束されました。

1: 私たちが約束されている土地は、人々のいない土地ではなく、人々が歓迎され、尊重されるべき土地であることを覚えておかなければなりません。

2: 神は私たち全員に土地を約束されているので、私たちは自分とは異なる人々と土地を共有することを学ばなければなりません。

1: レビ記 19:33-34 また、よそ者があなたの国にあなたと一緒に滞在するとしても、あなたは彼を困らせてはならない。しかし、あなたと一緒に住む見知らぬ人は、あなたがたの間に生まれた者のようにあなたにとってなり、あなたは彼をあなた自身のように愛さなければなりません。あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。

2: 申命記 10:19 ですから、あなたがたは旅人を愛してください。あなたがたは、エジプトの地では旅人だったからです。

創世記 15:21 アモリ人、カナン人、ギルガシ人、エブス人。

アモリ人、カナン人、ギルガシ人、エブス人は創世記 15:21 に登場します。

1. 神の神聖な計画: 創世記 15:21 における諸国民の研究

2. 創世記 15:21 に照らして敵を愛する私たちの責任

1. レビ記 19:18 - 「あなたは復讐をしたり、民の子らを恨んではなりません。自分のように隣人を愛してください。わたしが主です。」

2. マタイ 5:43-45 - 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせるからです。

創世記 16 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 16:1-3 では、アブラムの妻サライは子供を産むことができません。絶望的で焦りを感じた彼女は、アブラムにハガルという名前のエジプト人の召使いとの間に子供を産むよう提案します。アブラムはサライの提案に同意し、ハガルを妻として迎えます。ハガルは子供を身ごもりますが、アブラムの子孫の母親という新たな立場のためにサライを見下し始めます。

第 2 段落: 創世記 16:4-8 の続きでは、サライとハガルの無礼な行動により、サライとハガルの間に緊張が生じます。サライはハガルから受けた虐待についてアブラムに不平を言います。これに応じて、アブラムはサライに、ハガルと適切に対処する許可を与えます。その結果、サライはハガルを厳しく扱い、彼女を荒野に逃亡させました。

段落 3: 創世記 16:9-16 では、主の天使が荒野の泉のそばでハガルを見つけ、彼女と話します。天使は彼女に、サライに戻って彼女の権威の下に服従するよう指示し、同時に彼女の子孫は数え切れないほど多くなるだろうと約束しました。天使はまた、神が彼女の苦しみを聞いたので、彼女が息子を妊娠していることを明らかにし、その名前をイシュマエルと名付けるべきです。ハガルは神の臨在を認め、従順に戻ります。

要約すれば：

創世記 16 章には次のことが記されています。

サライは妊娠できないため、アブラムに女中との子供を産むよう提案する。

アブラムはこれに同意し、ハガルを妻として迎えます。

ハガルは子供を身ごもりながらサライを見下している。

失礼な行為によりサライとハガルの間に生じる緊張。

サライはハガルからの虐待について不平を言った。

アブラムはサライに状況に対処する許可を与える。

サライはハガルを虐待し、逃亡させた。

荒野でハガルを見つけた主の天使。

天使はハガルにサライに戻って服従するように指示しました。

ハガルの息子イシュマエルに多くの子孫を残すという約束。

ハガルは神の臨在を認め、従順に帰還しました。

この章は、アブラムとサライが自分たちの手段で神の約束を果たそうとする焦りの結果に焦点を当てています。それは、彼らの行動の結果としてサライとハガルの間の緊張した関係を明らかにします。それにもかかわらず、神はハガルを安心させ、導きを与える天使を遣わすことによって、ハガルに対する配慮を示しています。イシュマエルの誕生は、彼が多くの国の父となり、神の計画の一部を成就すると同時に、彼の子孫と、サライを通してアブラムが約束した息子イサクからの子孫との間の将来の争いを予見するものであり、聖書の物語の重要な発展を示しています。

創世記 16:1 さて、サライ・アブラムの妻は彼に子供を産まなかった。彼女にはハガルというエジプト人のはしためがいた。

アブラムの妻サライは子供を産むことができなかったので、エジプト人の侍女ハガルをアブラムに与えました。

1. 神の忠実さ: 私たちが無能であるにもかかわらず、神はどのようにして約束を果たされるのか

2. 神の主権: 神聖な意志は人間の行動を通じて明らかにされる

1. ローマ人への手紙 4:19-21 - そして、信仰が弱くなかった彼は、自分が約 100 歳だったとき、自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は神の約束によろめきませんでした。不信仰によって。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. ガラテヤ 4:22-28 - アブラハムには二人の息子があり、一人はメイドと、もう一人は自由の女との間に生まれたと書かれているからです。しかし、奴隷女から生まれた者は肉体に従って生まれました。しかし、自由人の女性である彼は約束どおりでした。どのようなことが寓話であるかというと、これらは 2 つの契約だからです。シナイ山から来たもので、ボンデージに性行為をするもの、それが寒天です。なぜなら、この寒天はアラビアのシナイ山であり、現在エルサレムにあり、子供たちと束縛されているエルサレムに答えているからです。しかし、上にあるエルサレムは自由であり、私たち全員の母です。 「喜びなさい、産めない不毛の者よ」と書いてあるからです。泣き出して泣きなさい、苦労しない人よ。なぜなら、寂しい人には夫がいる女性よりもずっと多くの子供がいるからである。さて、兄弟である私たちも、イサクがそうであったように、約束の子です。

創世記 16:2 サライはアブラムに言った、「見よ、今、主が私に産むことを妨げられたのだ。お願いだから、私の召し使いのところに行ってください。」もしかしたら彼女との間に子供ができるかもしれない。そしてアブラムはサライの声を聞きました。

サライはアブラムに、子供を産むために女中と子供を産むように言います。アブラムはサライの要求に同意します。

1. 「アブラムの忠実さ: 私たちへの模範」

2.「神の計画の実現：困難な時代における従順」

1. ヘブライ人への手紙 11:8-10 - 「アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその場所に住んだ。 「外国のような約束の地で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいた。彼は基礎を持ち、その建設者であり造り手は神である都市を待ち望んでいたからである。」

2. 箴言 19:21 - 「人の心には多くの思い煩いがあるが、それでも主の助言は有効である。」

創世記 16:3 アブラムの妻サライは、アブラムがカナンの地に十年住んだ後、エジプト人の召使いハガルを連れて行き、夫アブラムに妻として与えた。

アブラムの妻サライは、カナンに10年間住んだ後、メイドのハガルをアブラムに妻として与えました。

1. 神のタイミングは完璧です - 創世記 16:3

2. 結婚における忠実さ - 創世記 16:3

1. マラキ書 2:14-16 - 主に従い、結婚において互いに忠実でありなさい。

2. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

創世記 16:4 そして、イエスがハガルのところに行ったので、彼女は妊娠した。彼女が妊娠したのを見たとき、彼女の目には女主人が軽蔑されていた。

ハガルは愛人のサライから虐待を受けていましたが、それでもなお強さと勇気を示しました。

1.「逆境に負けない強さ」

2.「困難な状況における神の備え」

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31、「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

創世記 16:5 そこでサライはアブラムに言った。そして彼女が身ごもったのを見たとき、彼女の目に私は軽蔑されていました。主が私とあなたの間を裁いてくださいます。

サライはアブラムがメイドを彼に渡し、そのメイドが妊娠したことを非難し、主が二人の間で裁いてくださるよう求めた。

1. 「主は私たちの裁判官です：創世記 16:5 のサライの物語」

2. 「正義の希望：創世記 16:5 のサライからの教訓」

1. 詩篇 9:8 - 神は義をもって世を裁き、民のために正しく裁きを下すであろう。

2. イザヤ書 33:22 - 主は私たちの裁判官であり、主は私たちの立法者であり、主は私たちの王だからです。彼は私たちを救ってくれるでしょう。

創世記 16:6 しかし、アブラムはサライに言った、「見よ、あなたの召し使いはあなたの手にあります。」あなたが望むように彼女にしてください。そして、サライが彼女にほとんど対処しなかったとき、彼女は彼女の顔から逃げました。

アブラムはサライが自分の召使を好きなように扱うことを許可し、その結果召使はサライから逃亡しました。

1. 私たちの行動は結果をもたらす可能性があるため、他人をどのように扱うかには注意する必要があります。

2. 私たちは、自分と異なる人々に対しても、思いやりと憐れみを示すべきです。

1. マタイ 7:12 ですから、他人にしてもらいたいと思うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

2. ヤコブ 2:13 なぜなら、憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

創世記 16:7 主の御使いは、シュルへ行く途中の荒野の水の泉のほとりで彼女を見つけた。

主の天使は荒野の水の泉のほとりでハガルを見つけました。

1. たとえ荒野であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神は道に迷って探している人たちに備えてくださるでしょう。

1. イザヤ書 41:17-18 - 貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に私を導かれます。

創世記 16:8 そこで彼は言った、「サライのはしためハガル、どこから来たのですか」。そしてどこへ行きますか？そして彼女は、「私は愛人サライの顔から逃げている」と言いました。

ハガルは、愛人サライから逃げた後、どこへ行くのかと神から尋ねられました。

1: 私たちは常に神の質問に答える準備ができていなければなりません。

2: 神が私たちに呼びかけたら、私たちは信仰と勇気をもって応えなければなりません。

1: 使徒 5:29 - 私たちは人間の権威ではなく神に従わなければなりません。

2: ヘブライ 11:8 - アブラハムは、これまで行ったことのない場所に行くように召されたとき、神に従いました。

創世記 16:9 主の御使いは彼女に言った、「あなたの愛人のところに帰り、その手に服従しなさい」。

主の天使はハガルに、愛人のところに戻って服従するように言いました。

1. 服従の力: 指示に従う方法を学ぶ

2. 従順の祝福: 指示に従うことでどのように報酬が得られるか

1. コロサイ 3:18-20 - 「妻たちよ、主にふさわしいように、自分の夫に従いなさい。夫たちよ、妻を愛してください。妻たちに敵意を抱いてはいけません。子供たちよ、どんなことにおいても両親に従いなさい。これは主に喜ばれることです。」

2. ペテロ第一 2:13-17 - 「主のために人間のあらゆる定めに従いなさい。それが最高位の者である王に対してであっても、あるいは悪行者を罰するために王から遣わされた総督に対してであっても、神の御心も同様であり、あなたが善行によって愚かな人々の無知を沈黙させることができるようにするためです。 「神のしもべたち。すべての人を敬え。兄弟愛を愛し、神を畏れ、王を敬え。」

創世記 16:10 主の御使いは彼女に言った、「わたしはあなたの種を大いにふやします。数え切れないほどです。」

アブラハムの子孫を計り知れないほど増やすという神の約束。

1. 神の約束は常に果たされます。

2. 神は豊かに与えることができます。

1. ローマ人への手紙 4:17-21 - アブラハムは神が約束を果たしてくださると信じていました。

2. マタイ 19:26 - 神にとってはすべてのことが可能です。

創世記 16:11 主の御使いは彼女に言った、「見よ、あなたには子がいる。男の子が生まれ、その名をイシュマエルと呼ぶだろう。」主があなたの苦しみを聞いたからである。

主の御使いはハガルに、主が彼女の苦しみを聞いてくださったので、男の子が生まれ、その名をイシュマエルと名付けようと告げました。

1. 主は私たちの叫びを聞いてくださる

2. イシュマエルの約束

1. 詩篇 34:17-18 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2. 哀歌 3:55-56 - 主よ、私は穴の底から御名を呼びました。あなたは私の嘆願を聞きました、助けを求める私の叫びに耳をふさがないでください！私があなたを呼んだとき、あなたは近くに来ました。あなたは言いました、「恐れるな！」

創世記 16:12 そして彼は野蛮な人になるだろう。彼の手はあらゆる人に向かい、あらゆる人の手は彼に向かうだろう。そして彼はすべての兄弟たちの前に住むでしょう。

この箇所は、葛藤と困難に満ちた人生を送るという預言的な運命を与えられたアブラハムの息子イシュマエルについて語っています。

1. 困難を受け入れることを学ぶ: イシュマエルの物語から力を得る

2. 神の約束の力: イシュマエルの遺産はどのように生き続けるか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、神がアブラハムを試みたとき、アブラハムはイサクを犠牲として捧げました。約束を受けた彼は、神が彼に、「あなたの子孫はイサクによって数えられる」と言われたにもかかわらず、自分の独り子を犠牲にしようとしていました。アブラハムは、神は死者さえもよみがえらせることができるので、いわばイサクを死から甦らせたのだと推論しました。

創世記 16:13 そこで彼女は、自分に語られた主の御名を呼んだ、「神よ、わたしをご覧になっておられます。わたしもここで、わたしを見てくださる方の世話をしたことがありますか」と言ったからだ。

サラの僕ハガルはイシュマエルを産み、彼女に話しかけた主を「神よ、わたしを見ておられる」と名付け、神が彼女を見ておられるという信仰を表明しました。

1: 私たちは誰でも、自分が誰にも見られていない、忘れられていると感じるときを経験しますが、神は常に私たちとともにいて、最も暗い瞬間にも私たちを見てくれていることを覚えておく必要があります。

2: 私たちは皆、最も弱い瞬間にさえ、神に見られ、知られています。私たちは、神が決して私たちを見捨てず、常に存在してくださることを信頼できます。

1: イザヤ書 43:1-3 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主はこう言われる。イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れるな。わたしはあなたを贖ったから、あなたの名を呼んだ。あなたは私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、川はあなたに氾濫することはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷することはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。なぜなら、私はいるからです」あなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主よ。」

2: ヘブル人への手紙 13:5-6 「貪欲な会話をしないようにし、自分が持っているもので満足しなさい。主はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない。』彼は私の助け手です、そして私は人が私に何をするかを恐れません。」

創世記 16:14 したがって、この井戸はベールラハイロイと呼ばれた。見よ、それはカデシュとベレドの間にある。

この一節は、神がカデシュとベレドの間の砂漠にハガルのために井戸を備え、それがビールラハイロイと呼ばれたという物語を語っています。

1: 神は私たちの最も暗い瞬間に備えてくださいます。

2: たとえ状況が暗いように見えても、私たちは神が自分の必要を満たしてくださると信頼できます。

1: イザヤ書 41:17-20 - 貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2: 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に連れて行ってくれます。彼は私の魂を回復し、御名のために私を義の道に導いてくださいます。

創世記 16:15 ハガルはアブラムに男の子を産んだ。アブラムはハガルが産んだ息子の名をイシュマエルと呼んだ。

神の無条件の愛はアブラムとハガルの物語で例示されており、アブラムはハガルとその息子イシュマエルに同情を示します。

1. 無条件の愛の力: アブラムとハガルの物語を探る

2. 聖書における同情：アブラムとハガルの関係を考察する

1. 創世記 16:15 - そして、ハガルはアブラムに息子を産んだ。そしてアブラムは、ハガルが産んだ息子の名前をイシュマエルと呼んだ。

2. ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

創世記 16:16 ハガルがイシュマエルをアブラムに産んだとき、アブラムはまだ四六歳であった。

ハガルはアブラムが86歳の時にイシュマエルを産みました。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. アブラハムとの神の契約の性質

1. ガラテヤ人への手紙 4:22-31 - ハガルとサラの寓話

2. ローマ 9:6-13 - イサクの選出における神の主権ある選択

創世記 17 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 17:1-8 では、アブラムが 99 歳のとき、神が彼に現れて契約を再確認します。神はご自身を全能の神であると紹介し、アブラムに神の前を歩き、罪のない者になるように命じられます。彼はアブラムと契約を結び、彼を大いに増やし、名前をアブラム（高貴な父）からアブラハム（群衆の父）に変えることを約束します。神はアブラハムとだけでなく、彼の後の子孫たちとも永遠の契約として契約を結ぶと宣言されています。約束の地カナンも彼らの相続地であることが再確認されます。

第 2 節: 創世記 17:9-14 の続きで、神は契約の割礼のしるしを定めます。アブラハムの子孫の男児は皆、生後8日目に割礼を受けなければなりません。この行為は、彼らが神との契約関係に参加していることを示す物理的なしるしとして機能します。割礼を受けていない男子は契約を破ったので、民から断ち切られるであろう。

段落 3: 創世記 17:15-27 では、神はさらに、アブラハムの妻サラ (以前のサライ) に、高齢にもかかわらず息子を産み、サラ (王女) と呼ばれることを約束しています。アブラハムはこの知らせを聞いてひれ伏して笑いますが、イシュマエルには神の祝福の下で生きてほしいという願いを表明します。しかし、神はサラ自身がイサクという名前の息子を産むことを確認しており、その息子を通して神の契約が確立されます。神の指示に従って、アブラハムはイシュマエルを含む家族の男性全員とともに自分自身にも割礼を施します。

要約すれば：

創世記 17 章には次のように記されています。

神は99歳のアブラムに現れた。

神は契約を再確認し、アブラムの名前をアブラハムに変えます。

多くの子孫とその相続地としてのカナンの約束。

契約のしるしとしての割礼の確立。

すべての男子児童は8日目に割礼を受けなさいという命令。

割礼を受けずに残ることによって契約を破った場合の結果。

神はサラに高齢にもかかわらず息子を約束し、名前をサラに変えました。

アブラハムの笑いと、イシュマエルが神の祝福の下で生きてほしいという願い。

神は、サラ自身がイサクという名前の息子を産むことを確認し、それを通して契約が確立されることを確認しました。

アブラハムが自分自身と家族の男性全員に割礼を施すという従順。

この章は、約束を果たされる神の忠実さを強調します。これは、神の約束のいくつかの側面が不可能に見えたにもかかわらず、アブラハムが神に深く信頼していたことを強調しています。契約のしるしとして割礼を導入することは、神に選ばれた民に属していることを物理的に表現することを意味します。アブラハムとサラの名前の変更は、神の約束の担い手としての彼らの新しいアイデンティティを意味します。創世記 17 章は、アブラハムとの神の契約の確立と発展における重要なマイルストーンであり、イサク、その奇跡的な誕生、そしてこの神の計画における彼の役割に関わる将来の出来事の舞台を設定します。

創世記 17:1 アブラムが九十歳と九歳のとき、主はアブラムに現われ、彼に言われた、「わたしは全能の神である。私の前を歩きなさい、そしてあなたは完璧になりなさい。

神はアブラムに現れて、神の前を歩き、完全になるように命じました。

1: 神の命令に従い、完全に歩みなさい

2: 神聖で神に従順な人生を送る

1: 1 ヨハネ 1:5-7 - これは、私たちが彼から聞いてあなたがたに宣言するメッセージです。「神は光です。神は光です。神は光です。」彼の中にはまったく暗闇がありません。 6 もし私たちが神と交わっていると言いながら、暗闇の中を歩いているなら、私たちは嘘をついていて、真理を実践していないのです。 7 しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が私たちをすべての罪から清めてくださいます。

2: コロサイ 3:1-4 - それで、あなたがたはキリストとともによみがえったのですから、神の右に座しておられるキリストがおられる、上にある事柄に心を向けてください。 2 地上のことではなく、上にあることに心を留めなさい。 3 あなたは死んで、あなたの命は今、キリストとともに神の中に隠されているからです。 4 あなたの命であるキリストが現れるとき、あなたもキリストとともに栄光のうちに現れるでしょう。

創世記 17:2 そして、わたしはあなたとの間に契約を結び、あなたを大いに増やします。

神はアブラハムと契約を結び、彼を大いに増やすことを約束しました。

1. 主の約束を信頼してください - ローマ 4:20-21

2. 神の寛大な契約 - 創世記 15:18-21

1. ヘブライ人への手紙 6:13-15 神の希望の約束

2. ガラテヤ 3:6-9 契約に対するアブラハムの信仰

創世記 17:3 アブラムはひれ伏した。すると神は彼に語って言われた、

神はアブラムを偉大な国民にすることを約束し、彼に割礼の契約を与えます。

1: アブラムとの神の契約は神の忠実さと信頼性の一例です。

2: 生活の中で割礼の聖約を理解し、尊重することの重要性。

1: エレミヤ 33:20-21 それゆえ、主はこう言われる。もしあなたがたが、わたしの昼の契約と夜の契約を破り、その季節に昼と夜があってはいけないということを破ることができるなら。

2: ヘブライ人への手紙 11:8-10 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

創世記 17:4 わたしについては、見よ、わたしの契約はあなたと結ばれており、あなたは多くの国民の父となるであろう。

神はアブラハムと契約を結び、彼を多くの国民の父とすることを約束しました。

1. アブラハムの契約 ― 約束を果たされる神の忠実さ

2. 恐怖よりも信仰を選ぶ -- アブラハムの遺産

1. ローマ人への手紙 4:17-21 -- 神に対するアブラハムの信仰と神の約束の成就

2. ヘブライ 11:8-12 -- アブラハムの神への信頼と、空の星のように多くの子孫を生み出すという約束。

創世記 17:5 あなたの名前はもはやアブラムとは呼ばれず、あなたの名前はアブラハムとなります。わたしはあなたを多くの国民の父としたからです。

神はアブラムが父となる多くの国々を表すために、アブラムの名前をアブラハムに変えました。

1: 神は、神における私たちの新しいアイデンティティを示すために、私たちに新しい名前を与えます。

2: アブラハムには、神の約束における新しい相続財産を示す新しい名前が与えられました。

1: ローマ人への手紙 8:17 - そして子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

2: ガラテヤ 3:29 - そして、あなたがたがキリストのものであるなら、あなたがたはアブラハムの子孫であり、約束によると相続人です。

創世記 17:6 そして、わたしはあなたを豊かに実らせ、あなたから国々を作り、王たちがあなたから出てくるでしょう。

神はアブラハムに、彼が豊かに実り、子孫が多くの国民と王になることを約束しています。

1: 神の約束は確かで真実であり、神は常に私たちが実り、成功を収められるよう道を整えてくださいます。

2: 神はご自身の子供たちに忠実であり、たとえ結果が不可能に見える場合でも、約束を実現させます。

1: ローマ人への手紙 4:18-22 - アブラハムは神を信じ、それが神の義であると認められました。

2: ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、どこへ行くのか知らなかったにもかかわらず、従って行きました。

創世記 17:7 そして、わたしは、あなたと、あなたの後の子孫との間に、永遠の契約として、あなたと、あなたの後の子孫との間に、永遠の契約を結びます。

神はアブラハムとその子孫と、彼らの神となるという永遠の契約を結びます。

1. 神の永遠の契約 - 神の約束はどのように存続するのか

2. 信仰の民 - アブラハムとその子孫との神の契約

1. ローマ 4:13-16 - アブラハムは多くの国民の父となると約束されており、この約束は割礼を受ける前から行われていました。

2. ガラテヤ 3:26-29 - すべての信者は、民族的または国家的背景に関係なく、同じ家族の一員であり、イエス・キリストへの信仰を通して同じ約束の相続人です。

創世記 17:8 そして、わたしはあなたとあなたの後の子孫に、あなたが旅人である土地、カナンの全土を永遠の所有物として与えよう。そして私は彼らの神になります。

アブラハムとその子孫にカナンの地を永遠の所有物として与えるという神の約束。

1. 神の絶対的な約束 - 創世記 17:8

2. 神の永遠の愛 - 創世記 17:8

1. 詩篇 105:8-11 - 彼は自分の契約、つまり自分が交わした約束を、千世代にわたって永遠に覚えています。

2. イザヤ書 54:10 - たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対する私の変わらぬ愛は揺るがず、私の平和の契約も取り除かれることはありません。

創世記 17:9 神はアブラハムに言われた、「だから、あなたとあなたの子孫は、あなたの後の代に、わたしの契約を守りなさい。」

神はアブラハムに、子孫に契約を伝えるために契約を守るよう思い出させました。

1: 次の世代が神を知り、従うようにするために、私たちは神の契約を守らなければなりません。

2: 神の契約はアブラハムに与えられました。そして今、私たちはそれを将来の世代に伝える責任があります。

1: 申命記 6:4-7 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2: 詩篇 78:1-7 私の民よ、私の教えに耳を傾けてください。私の口から出る言葉に耳を傾けてください！私は口を開いてたとえ話をします。私は昔からの暗い言葉、私たちが聞いて知っていること、私たちの父親が私たちに言ったことを口にします。私たちは彼らを子供たちから隠すことはせず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルにおいて律法を制定しました。そして、私たちの先祖たちに、その法律を彼らの子供たちに教えるように命じました。それは、次の世代が彼らを、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるようにするためです。神に希望を置き、神の働きを忘れず、神の戒めを守りなさい。

創世記 17:10 これは、わたしとあなた、そしてあなたの後のあなたの子孫との間で、あなたがたが守るべきわたしの契約である。あなたがたのうちの男児は皆、割礼を受けなければならない。

神はアブラハムとその子孫に、すべての男児に割礼を施すよう指示されました。

1. 割礼の重要性: 古代の儀式の契約上の重要性を探る

2. 従順への呼びかけ: 神がアブラハムとその子孫と交わした契約を理解する

1. 創世記 17:10 - 「これは、私とあなた、およびあなたの後の子孫との間で守るべき私の契約です。あなたがたのうちの男児は皆、割礼を受けなければなりません。」

2. ローマ人への手紙 4:11 - 「そして彼は割礼のしるし、つまり割礼を受けていない信仰の義の印章を受けました。」

創世記 17:11 そして、あなたがたは包皮の肉に割礼をしなければなりません。そしてそれは私とあなたの間の契約の証となるでしょう。

この一節は、アブラハムに対する、自分とその息子たちとの間の契約のしるしとして割礼をするという神の命令について書かれています。

1: 私たちは神との契約のしるしとして神の戒めを守らなければなりません。

2: 神と人間の間の契約のしるしとしての割礼。

1: 申命記 10:16 - したがって、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう固くなりません。

2: ヨシュア 5:2-7 - その時、主はヨシュアに言われた、「鋭いナイフを作り、イスラエルの子らに二度目の割礼をしなさい」。

創世記 17:12 また、あなたがたの中で生後八日目の者、あなたがたの世代のすべての男児、家に生まれた者、またはあなたの子孫ではない他人の金で買った者は、割礼を受けなければならない。

主はイスラエル人に、男児には生後8日以内に割礼を施すよう命じられました。

1: 神の割礼の契約 - 神の命令に従う私たちの義務

2: 敬虔な生活を送る上での従順の重要性

1: ヤコブ 1:22-25-「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるでしょう。

2: 申命記 6:4-9- イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

創世記 17:13 あなたの家に生まれた者、あなたのお金で買われた者は、割礼を受けなければなりません。そうすれば、私の契約は永遠の契約のためにあなたの肉体に宿るでしょう。

神は、神とアブラハムの間の契約のしるしとして、アブラハムの家の男性全員が割礼を受けなければならないと命じられました。

1: アブラハムとの神の契約は永遠であり、神の忠実さのしるしです。

2: 神とアブラハムの間の契約は、忠誠と献身のしるしである割礼のしるしによって結ばれます。

1: ローマ 4:11-12 - そして、彼は割礼のしるし、つまり割礼を受けていないときに信仰によって持っていた義の印を受けました。したがって、イエスは、信仰を持ちながらも、義が認められるために割礼を受けていないすべての人の父であるということになります。

2: コロサイ 2:11-12 ーあなたがたもキリストにあって、人間の手では行われない割礼を受けました。あなたがキリストによって割礼を受け、バプテスマでキリストとともに埋葬されたとき、肉に支配されていたあなたの自己全体が脱ぎ捨てられました。キリストを死者の中からよみがえらせた神の働きへの信仰を通して、あなたもキリストとともによみがえりました。

創世記 17:14 また、包皮の肉に割礼を受けていない無割礼の男児は、その魂を民から断ち切られる。彼は私の契約を破りました。

神は、神と神の民との間の契約のしるしとして、すべての男児に割礼を受けさせなければならないと命じられました。割礼を受けていない人は神の民から切り離されてしまいます。

1. 神の契約と割礼のしるし

2. 忠実さによって神の契約を守る

1. ガラテヤ 3:26-29 - あなたがたは皆、キリスト・イエスへの信仰によって神の子だからです。なぜなら、キリストに結ばれるバプテスマを受けたあなた方の多くは、キリストを着ているからです。ユダヤ人もギリシャ人もいない、奴隷も自由人もいない、男性も女性も存在しない。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。そして、あなたがキリストであるなら、あなたはアブラハムの子孫であり、約束によると相続人です。

2. 出エジプト記 12:48 - また、よそ者があなたと一緒に滞在し、主に過越の食事を行うときは、その男性全員に割礼を受けさせてから、近づいてそれを守りなさい。そして、その人はその地に生まれた者と同じである。割礼を受けていない者は、それを食べることができないからである。

創世記 17:15 神はアブラハムに言われた、「あなたの妻サライについて、あなたは彼女の名前をサライと呼んではならず、サラと呼ぶべきです。」

神はアブラハムと結んだ契約のしるしとしてサラの名前を変えました。

1. 名前の力: 神によるアブラハムとの契約の更新

2. アブラハムとの神の契約の重要性: 彼の忠実さを思い出させる

1. ローマ人への手紙 4:17-18 「わたしはあなたを多くの国民の父とした」と書いてあります。彼は神の目には私たちの父であり、死者に命を与え、そうでないものをあたかも本物であるかのように呼ぶ神を信じました。

2. 詩篇 105:8-11 彼は自分の契約を、千世代にわたって命じた言葉、アブラハムと結んだ契約、イサクに誓った誓いを永遠に覚えています。彼はそれを法令としてヤコブに、イスラエルに対して永遠の契約として確認しました。「わたしはあなたにカナンの地をあなたが相続する分として与えます。」

創世記 17:16 そして、私は彼女を祝福し、あなたにも彼女の息子を与えます。そうです、私は彼女を祝福します、そして彼女は国々の母となるでしょう。人々の王は彼女のものとなるでしょう。

神はサラが男の子を産み、多くの国の母になると約束されました。

1. 神は約束に忠実です - ヘブライ 10:23

2. 神の約束は神の愛の表現である - ローマ人への手紙 8:38-39

1. ローマ人への手紙 4:17-21

2. ガラテヤ 4:28-31

創世記 17:17 そこでアブラハムはひれ伏して笑い、心の中で言った、「百歳の子が彼に生まれるだろうか」。 90歳のサラは産むだろうか？

アブラハムは、自分の年齢で子供を産むという考えを笑いました。

1. 神は不可能を可能にする - ルカ 1:37

2. 神の忠実さを信頼する - ヘブライ 11:11

1. イザヤ書 40:28-31

2. ローマ人への手紙 4:18-21

創世記 17:18 そこでアブラハムは神に言った、「おお、イシュマエルがあなたの前に生きますように！」

アブラハムは、イシュマエルを神の御前で生きさせてくださるよう神に願いました。

1. 神は慈悲深く慈悲深い方です。神は私たちが必要に応じてリクエストをすることを許してくれます。

2. たとえ自分の願いが聞き入れられないように見えるときでも、私たちは主とその慈しみを信頼しなければなりません。

1. ヤコブ 1:5 - 「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいたら、あら探しをせずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 創世記 18:14 - 「主にとって何か難しすぎることがありますか。私は定めの時に、人生の時に応じてあなたのところに帰ります。サラは男の子を産むでしょう。」

創世記 17:19 すると神は言われた、「あなたの妻サラは確かにあなたに男の子を産むでしょう。」そして、あなたは彼の名前をイサクと呼ぶでしょう。そして私は彼と永遠の契約を結び、彼の子孫との契約を確立します。

神はアブラハムに、サラが息子イサクを産み、彼とその子孫と永遠の契約を結ぶと約束しました。

1. 神は約束を果たされる - 創世記 17:19

2. 契約の力 - 創世記 17:19

1. ローマ人への手紙 4:18-22 - 神の約束に対するアブラハムの信仰

2. ガラテヤ 3:15-18 - アブラハムの子孫に対する契約の約束

創世記 17:20 イシュマエルについては、わたしはあなたに聞きました。見よ、わたしは彼を祝福し、彼を産み、彼を大いに増やすでしょう。彼は12人の王子を産むだろう、そして私は彼を偉大な国にしよう。

アブラハムに対する神の約束は、彼の疑念にもかかわらず、イシュマエルを偉大な国民にするというものでした。

1. 神の忠実さは私たちの疑いよりも大きいです。

2. 神の約束は私たちの恐れよりも大きいです。

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

創世記 17:21 しかし、わたしはイサクと契約を結び、サラは来年のこの時にあなたに結ぶであろう。

神はアブラハムと結んだ契約を再確認し、イサクを通して神の約束が果たされることを約束しました。

1: 神の約束は確実であり、神の完璧なタイミングで実現します。

2: 私たちは神の忠実さと、神の計画を実現するという神の約束を信頼できます。

1: 2 コリント 1:20 - 神の約束はすべて、イエスのうちにあります。アーメン、私たちによる神の栄光です。

2: イザヤ書 55:11 - わたしの口から出るわたしの言葉も同様である。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において栄えるであろう。

創世記 17:22 そこで彼が話をやめると、神はアブラハムのところから上って行かれた。

神はアブラハムに語りかけ、そして立ち去りました。

1. アブラハムへの神の呼びかけ: 神への信仰を生きること。

2. アブラハムの忠実さ: ためらうことなく神に従うこと。

1. ヘブライ 11:8-12 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。

創世記 17:23 アブラハムは、その子イシュマエルと、アブラハムの家で生まれたすべての者と、自分の金で買ったすべての者、すなわちアブラハムの家の男子のうちの男子をすべて連れて行った。そして神が彼に言われたとおり、その日のうちに包皮の肉に割礼を施しました。

神の命令と同じ日に、アブラハムは息子イシュマエルを含む家族の男性全員の包皮に割礼を施しました。

1. アブラハムの従順: 私たちの模範

2. 神の命令を忠実に履行することの重要性

1. ローマ人への手紙 4:19-21 - そして、信仰が弱くなかった彼は、自分が約 100 歳だったとき、自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は神の約束によろめきませんでした。不信仰によって。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。

創世記 17:24 アブラハムが包皮に割礼を受けたとき、アブラハムは九十歳と九歳でした。

アブラハムは99歳で割礼を受けました。

1. アブラハムの忠実さ: アブラハムは神に従ってどのように生涯を送ったか

2. 割礼の霊的意義: 肉の欲望を手放す

1. ローマ 4:11-12 そして彼は、割礼のしるし、つまり割礼を受けていないときに信仰によって持っていた義の印を受けました。したがって、イエスは、信仰を持ちながらも、義が認められるために割礼を受けていないすべての人の父であるということになります。

2. ガラテヤ 5:13-14 兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ自分の自由を肉の機会として利用せず、愛を通して互いに仕えなさい。なぜなら、律法全体は「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない」という一言で成就されるからです。

創世記 17:25 息子イシュマエルは十三歳で包皮に割礼を受けていた。

イシュマエルは聖書の規定に従って13歳で割礼を受けました。

1. 聖書の戒めに従うことの重要性。

2. 聖書における割礼の重要性。

1. レビ記 12:3、「八日目に、その包皮の肉には割礼が施される。」

2. 使徒 7:8、「そして彼は彼に割礼の契約を与えた。こうしてアブラハムはイサクを生み、八日目に彼に割礼を施し、イサクはヤコブを生み、ヤコブは十二人の族長を生んだ。」

創世記 17:26 同じ日に、アブラハムとその子イシュマエルが割礼を受けました。

同じ日に、アブラハムとイシュマエルは割礼を受けました。

1. 神の契約の履行: 割礼のしるし

2. アブラハムとイシュマエル: 従順の教訓

1. コロサイ 2:11-12 あなたがたもキリストにあって、肉の体を脱ぐことによって、手を使わずに行われた割礼、キリストの割礼を受け、バプテスマでキリストとともに葬られ、その中でよみがえりました。彼を死者の中からよみがえらせた神の力強い働きへの信仰を通して、彼とともにいました。

2. ローマ 4:11-12 彼はまだ割礼を受けていないときに、信仰によって得た義の印として割礼のしるしを受けました。その目的は、イエスを、割礼を受けずに信じるすべての人の父とし、彼らにも義が認められるようにすることであり、また、単に割礼を受けているだけでなく、イエスの足跡をたどる割礼を受けた人々の父とすることでした。私たちの父アブラハムが割礼を受ける前に持っていた信仰。

創世記 17:27 また、その家に生まれ、見知らぬ人の金で買った彼の家の者は皆、彼とともに割礼を受けた。

アブラハムは、家族に生まれた男子も、外部からお金で買った男子も含め、家族の男子全員に割礼を施しました。

1. 家族の伝統の重要性

2. アブラハムの家庭における割礼の重要性

1. コロサイ 3:20 - 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

2. 出エジプト記 12:48 - もしよそ者があなたと一緒に滞在し、主に過越の食事を守るつもりなら、その男性全員に割礼を受けさせてから、近づいてそれを守りなさい。

創世記 18 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 18:1-8 では、この章は、アブラハムが天幕の入り口に座っていたとき、近くに三人の男が立っているのを見たところから始まります。アブラハムは彼らを訪問者として認識し、素晴らしいもてなしを示し、休憩して食事をするよう勧めます。彼は、焼きたてのパン、厳選された子牛、カードと牛乳などのごちそうをすぐに手配します。食事をしながら、訪問者たちはアブラハムの妻サラについて尋ねます。そのうちの一人は、来年戻ってきたらサラに息子が生まれると宣言する。

第 2 段落: 創世記 18 章 9-15 節の続きでは、サラはテントの中から会話を聞いており、老後は子供を産むだろうと聞いて独りで笑います。主はなぜ彼女が笑ったのかを尋ね、何かが主にとって難しすぎるのではないかと疑問に思われます。サラは恐怖から笑ったことを否定しますが、確かに笑ったと主から告げられます。主は、来年サラが男の子を産むときに戻ってくるという約束を繰り返してくださいます。

段落 3: 創世記 18:16-33 では、一緒に食事をした後、訪問者たちはソドムに向けて出発する準備をしており、アブラハムは彼らに同行します。主はアブラハムを偉大な国民として選んだのですから、ソドムに関する計画をアブラハムに明らかにすべきかどうか熟考されます。神は、ソドムの邪悪を調査し、それが報告されているほど深刻かどうかを判断してから、それに対して行動を起こすという意図を共有しています。

要約すれば：

創世記 18 章には次のことが記されています。

3人の訪問者をもてなすアブラハム。

サラに息子が生まれるという発表。

サラの不信感の後に笑いが起こった。

主はサラの反応を尋ねます。

イサクの誕生に関する神の約束の繰り返し。

訪問者のソドムへの出発。

神はソドムの裁きに関する計画を明らかにするかどうかを熟考している。

行動を起こす前にソドムの邪悪さを調査するという彼の決断。

この章では、アブラハムのもてなしと、主と人間の姿をした二人の天使との出会いに焦点を当てています。それはサラが高齢になって子供を産む可能性に対する不信感を強調し、笑いを誘っている。神はイサク誕生の約束を再確認し、サラの考えについての知識を示します。この物語はまた、ソドムとゴモラに対する差し迫った裁きを紹介し、将来の出来事を予感させます。全体として、創世記 18 章は、人間の疑いや懸念に対処しながら約束を果たされる神の忠実さを示しています。

創世記 18:1 マムレの平原で主が彼に現れたので、彼は日中の暑い中、天幕の戸口に座っていた。

神はマムレの平原でアブラハムに現れました。

1. 神の臨在: 私たちは神の約束に頼ることができます。

2. 神の臨在の中で生きる: 神の忠実さと慰めを経験する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

創世記 18:2 そこで彼は目を上げて見ると、見よ、三人の男が彼のそばに立っていました。そして彼らを見ると、天幕の戸から走って彼らに会いに行き、地面に向かって身をかがめて、

アブラハムは三人の男を見て、彼らに会いに走って行き、敬意を表して地面に頭を下げました。

1. 謙虚さの力

2. 敬意を持って他者に奉仕する

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. ペテロ第一 5:5-6 - 同様に、年下の者たちも年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。

創世記 18:3 そして言われた、「主よ、今私があなたの目に好意を寄せているのなら、どうかあなたの僕から離れないでください。

主はアブラハムを訪れ、アブラハムは主に共にいてくださるように懇願します。

1. 祈りにおいて神に懇願する力

2. 神の訪問と私たちの生活への影響

1. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

2. 詩篇 103:13 - 父親が子供たちに憐れみを示すように、主はご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。

創世記 18:4 どうか、少し水を汲んできて足を洗い、木の下で休んでください。

主は疲れた人に元気を与えてくださいます。

1. 神の休息とリフレッシュ: 主に寄りかかることを学ぶ

2. リフレッシュの力: 信仰を再充電する方法

1. 詩篇 23:2 - 「神は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導いてくださいます。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは新たな力を得る。彼らは鷲のように翼を広げて登る。彼らは走っても疲れず、歩いても疲れない。」

創世記 18:5 そして、私は一口のパンを持ってきて、あなたがたの心を慰めましょう。それから、あなたがたは去っていく。それゆえに、あなたがたは自分のしもべのところに来たのである。すると彼らは、「あなたのおっしゃるとおり、そのとおりにしましょう」と言いました。

アブラハムは、家に来た三人の訪問者にパンを提供すると申し出ました。

1. ホスピタリティの力 – アブラハムを例に挙げると、周囲の人たちをどれほど歓迎し、もてなすよう努めるべきかが分かります。

2. 信仰の強さ - 神を信頼し従うアブラハムの姿勢は、たとえ不確実性があっても信仰を示しました。

1. ローマ 12:13 - 「聖徒たちの必要に応え、もてなしの心を示すように努めなさい。」

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟たち、信仰があるのに行いがない人がいたら、何の役に立つのでしょう。その信仰がその人を救えるでしょうか。兄弟や姉妹が着衣が貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとしたら、すると、あなたたちの一人が彼らに、「安心して行きなさい。体に必要なものを与えずに、体を温めて満たしてください。それが何の役に立つのですか？」と言いました。

創世記 18:6 アブラハムは急いで天幕に入り、サラのところに行って言った、「すぐに三尺の立派な食事を用意してこね、囲炉裏でお菓子を作りなさい」。

アブラハムはサラに急いで食事を作るように指示します。

1: 神は私たちの必要を適時に満たしてくださいます。

2: 神が私たちに行動を呼びかけたら、すぐに行動できるよう備えておかなければなりません。

1: マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

2: ヤコブ 4:8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

創世記 18:7 アブラハムは群れに駆け寄って、柔らかくて良い子牛を一頭取ってきて、若者に渡した。そして彼は急いでそれを着た。

アブラハムは、若者のために柔らかくて良い子牛をすぐに取って来て、準備させました。

1. 優しさの力: アブラハムの寛大さが今日の私たちにとっていかに模範となるか。

2. 迅速さの重要性: アブラハムは若者のために子牛を急いで準備しました。

1. ヤコブ 2:15-16 - 「兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、日々の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのうちの誰かが、彼らに『安心して行きなさい。体を温め、お腹を満たしなさい』と言い、必要なものを与えなかったとしたら、体、それが何の役に立つの？」

2. 箴言 19:17 - 「貧しい人に寛大な者は主に貸します。そうすれば主はその行いに報いてくださいます。」

創世記 18:8 そこで彼は、バターと牛乳と、服を着せた子牛を取り、彼らの前に置いた。そして彼は木の下で彼らのそばに立っていました、そして彼らは確かに食事をしました。

アブラハムは木の下で3人の訪問者のために食事を準備し、彼らはそれを食べます。

1. ホスピタリティの重要性: エイブラハムからの教訓

2. 他者への配慮：アブラハムに従う者としての私たちの義務

1. ルカ 10:30-37 - 善きサマリア人のたとえ

2. ヤコブ 2:14-17 - 行いのない信仰は死んだものです

創世記 18:9 彼らは彼に言った、「あなたの妻サラはどこにいるのですか」。そして彼は言った、「見よ、天幕の中にある」。

アブラハムを訪問した人々が妻サラはどこにいるのかと尋ねると、サラは天幕の中にいると答えました。

1. 神の忠実さ: アブラハムの例から、不慣れな領域にいたときでさえ彼を養い続けた神の忠実さがわかります。

2. もてなし: アブラハムは訪問者を家に迎え入れ、家から遠く離れていたときでも、もてなしの精神を示しました。

1. 創世記 18:9 - そこで彼らは彼に言った、「あなたの妻サラはどこにいるのですか」。そして彼は言った、「見よ、天幕の中にある」。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることで、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。

創世記 18:10 そして彼は言った、「わたしは、命の時に必ずあなたのところに帰ります。そして見よ、あなたの妻サラには息子が生まれるでしょう。そしてサラは後ろにあるテントの入り口でそれを聞きました。

サラは神から息子の約束を聞き、喜びを感じます。

1. 神の約束: 神の忠実さを喜ぶ

2. 神の約束を自分の人生に反映させる

1. イザヤ書 55:11、「わたしの口から出たわたしの言葉はそのとおりである。それはむなしくわたしに返ることはなく、わたしの目的を達成し、わたしがそれを送った目的を達成するであろう。」

2. ローマ人への手紙 4:21、「神には約束されたことを実行する力があると完全に確信した。」

創世記 18:11 さて、アブラハムとサラは年をとり、かなりの年をとっていた。そしてサラの場合は女性の作法に従わなくなった。

サラは高齢のため妊娠できませんでした。

1. 人間の弱さの中にある神の忠実さ

2. 不可能に直面したときの信仰の力

1. ローマ 4:19-21 - アブラハムは、たとえ不可能に見えても、神は約束したことを実行できると信じていました。

2. イザヤ 55:8-9 - 神の道は私たちの道ではなく、神の考えは私たちの考えではありません。

創世記 18:12 そこでサラは心の中で笑って言った、「私が年をとった後、楽しみがありましょうか、私の主も年をとったのですか？」

サラは、自分とアブラハムが老後に息子を産むという神の約束に懐疑的でした。

1. 神の約束は私たちの疑いよりも偉大です。

2. 神の約束の力を信じます。

1. ローマ人への手紙 4:18-21 - アブラハムは神を信じました、そしてそれは神にとって義であると考えられました。

2. イザヤ書 40:31 - 主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。

創世記 18:13 主はアブラハムに言われた、「なぜサラは笑って言った、『保証人である私が年老いた子供を産みましょうか』。

サラは、老後は子供を産むという神の約束を聞いて驚き、笑いました。

1: 神は驚くべきことを行うことができるので、私たちは神の約束をすぐに無視すべきではありません。

2: 私たちは疑念を抱くかもしれませんが、神は忠実であり、決して約束を放棄することはありません。

1: ローマ人への手紙 4:17-20 - 書いてあるとおり、わたしはあなたを多くの国民の父としました。彼は神の目から見ると私たちの父であり、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神を信じました。

2: ヘブライ 11:11 - アブラハムは、信仰によって、自分が高齢であり、サラ自身も不妊であったにもかかわらず、父親になることができました。

創世記 18:14 主にとって難しすぎることはありますか。定められた時に、わたしはあなたのところに帰ります、人生の時に従って、サラは男の子を産むでしょう。

神には何でもできるお方であり、神の時に必ず約束を果たされるでしょう。

1. 神のタイミングを信頼する - 神のタイミングは常に完璧である

2. 神の約束と力 - 神の約束にどのように頼れるか

1. エレミヤ 32:17 - ああ、主なる神よ！見よ、あなたはその偉大な力と伸ばした腕によって天と地を造りました。あなたにとって難しすぎることは何もありません。

2. ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もありません。

創世記 18:15 そこでサラは否定し、「私は笑わなかった。私は笑わなかった。」と言いました。彼女は怖かったからです。そして彼は、「いいえ、そうではありません」と言いました。でもあなたは笑わなかった。

サラは神に対して笑いを否定しましたが、神は真実をご存知でした。

1. 神は私たちが隠そうとするときでも、私たちの心の奥底にある考えや感情をご存知です。

2. たとえ困難なときでも、私たちは神に対して正直でなければなりません。

1. 詩篇 139:1-4 - 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるかをご存知です。あなたは遠くから私の考えを見分けてくださいます。あなたは私の道と横たわっている私の道を探し、そして私を調べてくださいました。」 「彼らは私のすべての道を知っています。私の舌に言葉が出る前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全に知っています。」

2. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

創世記 18:16 そこで人々はそこから立ち上がり、ソドムの方を見た。そこでアブラハムも彼らと一緒に行って、彼らを道に連れて行った。

アブラハムはソドムへ向かう男たちに同行します。

1: 私たちは常に友人たちの旅に喜んで同行し、手助けする気持ちを持つべきです。

2: 最も暗い瞬間であっても、仲間を持つことは光と希望につながる可能性があります。

1: コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖で愛され、憐れみ深い心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、許しましょう。お互い;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

2: 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

創世記 18:17 そこで主は言われた、「わたしのしていることをアブラハムに隠しましょうか。

神はアブラハムに、これから行おうとしていることを明らかにしました。

1: 神は、神の民との透明性とオープンなコミュニケーションを望んでいます。

2: 私たちは神が約束を守ってくださると信頼できます。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちと契約を結び、確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

創世記 18:18 アブラハムは必ず偉大で強力な国民となり、地上のすべての国民は彼によって祝福されることが分かるだろうか。

神はアブラハムに、彼が偉大で強力な国民となり、地球上の他のすべての国民を祝福すると約束しました。

1. アブラハムの祝福: 果たされた神の約束についての研究

2. アブラハムの偉大さ: 忠実さと従順の探求

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. ガラテヤ 3:6-9 - アブラハムが神を信じ、それが神にとって義とみなされていたのと同じでしょうか。

創世記 18:19 わたしは彼を知っている、彼が自分に倣って子供たちと家族に命じ、彼らが主の道を守り、正義と裁きを行うであろうことを。それは、主がアブラハムについて語られたことを、アブラハムにもたらすためである。

神はご自分に忠実に従う人々を常に祝福してくださいます。

1: 忠実な従順は神の祝福をもたらす

2: 神の命令に従うと報いがもたらされる

ローマ人への手紙 2:6-8 - 「神は『各人がその行いに応じて報いてくださる』のです。」 「栄光、名誉、不死を求めて善を続ける者たちには、神は永遠の命を与えてくださる。しかし、利己的な者たち、真理を拒否して悪に従う者たちには、怒りと怒りが起こるだろう。」

ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされないでください。神はあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。肉を喜ばせるために蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊を喜ばせるために蒔く者は、御霊から滅びを刈り取ります。」永遠の命を刈り取りましょう。」

創世記 18:20 主は言われた、「ソドムとゴモラの叫びは大きく、彼らの罪は非常に重いからだ。

神は困っている人の叫びを聞き、悪人に正義を与えます。

1: 神は正義であり、すべてを見ておられる

2: 神は私たちの叫びを聞き、祈りに答えてくださいます

1: 詩篇 145:18-19 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。彼は彼を恐れる人々の欲望を満たします。彼はまた彼らの叫びを聞き、彼らを救います。

2: 詩篇 10:17 - 主よ、苦しむ者の願いを聞いてください。あなたは彼らを励まし、彼らの叫びに耳を傾けます。

創世記 18:21 私は今下って、彼らが私に来たその叫びに従って完全に行動したかどうかを見ます。そうでないなら、私は知っています。

神はご自分の民の叫びを喜んで調査してくださいます。

1: 神は私たちの叫びを聞いて、私たちが呼び掛けると答えてくださいます。

2: 神は私たちの真実の源であり、私たちが求める答えを常に提供してくださいます。

1: 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2: イザヤ書 65:24 - そして、彼らが呼ぶ前に、わたしは答えよう。彼らがまだ話している間、私は聞きます。

創世記 18:22 そこで人々はそこから顔を向け、ソドムの方へ行ったが、アブラハムはまだ主の前に立った。

アブラハムは主の前に立っていましたが、彼と一緒にいた男たちは去ってソドムに行きました。

1. 誘惑に直面しても主に信頼する。

2. 生活における従順の重要性。

1. ヤコブ 1:12-15 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。

創世記 18:23 そこで、アブラハムは近づいて言った、「あなたは、悪者と一緒に義人も滅ぼすつもりですか。」

アブラハムは、悪人とともに義人を滅ぼす神の正義に疑問を抱きます。

1: 神はあらゆる点で正しく正義です - 詩篇 145:17

2: 私たちは神の裁きを信頼できます - ローマ 3:3-4

1: エレミヤ 12:1 - 義人は神に見捨てられない

2: イザヤ書 45:21 - 神の義を宣言する

創世記 18:24 思いがけず、この町には義人が五十人いる。あなたも滅ぼして、そこにいる義人五十人の場所を惜しまないのか。

アブラハムは、ソドムとゴモラに50人の義人が住んでいるなら、ソドムとゴモラを救ってくれるように神に懇願します。

1. 神の憐れみとアブラハムのとりなし

2. 正義の力

1. ローマ人への手紙 5:20-21 - 「さらに、罪が増えるために律法が制定されました。しかし、罪が増えるところには、恵みがさらに豊かになりました。」

2. 箴言 11:4 - 「富は怒りの日に得られません。しかし義は死から救い出します。」

創世記 18:25 このようなやり方に倣って、義人を悪者と一緒に殺すなどということは、あなたにはできません。また、義人が悪者と同じようになることは、あなたからはかけ離れています。全地の裁判官は正しいことをすべきではないでしょうか。

神は正しい者と邪悪な者とが不当に混合されることを容認されません。

1: 神は私たちが義人と悪人に異なる扱いをし、すべての人に正義を示すことを期待しています。

2: 私たちは、慈悲と正義を持って、神が望まれるように他の人を扱うように努めるべきです。

1: ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2: イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望んでおり、それゆえにご自身を高めてあなたに憐れみを示されるのです。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

創世記 18:26 主は言われた、「ソドムで町の中に義人五十人を見つけたら、彼らのためにその場所をすべて惜しまない。」

主はソドムで50人の義人が見つかったら、ソドムを救うと約束されました。

1. 神の憐れみと許し: ソドムの物語

2. 忠実な人々の力: アブラハムとソドムの考察

1. エゼキエル 16:49-50 - 「見よ、これはあなたの妹ソドムの咎であり、彼女とその娘たちの中には高慢、パンの満ち足り、怠惰の多さがあり、貧しい人々や貧しい人々の手を強めることもなかった」 「そして、彼らは高慢で、私の前で忌まわしいことをしたので、私は良いと思って彼らを連れ去りました。」

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟たち、人が自分には信仰があるのに行いをしていないと言ったら、それが何の益になるのでしょうか。信仰がその人を救うことができますか。もし兄弟や姉妹が裸で、日々の食べ物に困っていたら、そして、あなたがたのうちの一人が彼らに言います、「安らかに出発し、あなたがたは暖かくなり、満たされます。にもかかわらず、あなたは体に必要なものを彼らに与えません。それが何の益になりますか？それでも、信仰は、もしそれが機能しないなら、死んだものです、一人でいる。"

創世記 18:27 するとアブラハムは答えて言った、「見よ、わたしは塵と灰にすぎない主に語ることを引き受けた。

アブラハムは、自分には神と語る資格がないことを謙虚に認めています。

1. 神の前での謙虚さの重要性

2. アブラハムの忠実さの模範

1. イザヤ書 6:5 「私は不幸です。私は道に迷っています。私は唇が汚れた人間で、唇が汚れた民の中に住んでいます。私の目は王、万軍の主を見たからです」 ！」

2. ヤコブ 4:10 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

創世記 18:28 偶然にも、50 人の義人のうち 5 人が足りないでしょう。5 人が足りないからといって、町をすべて滅ぼすつもりですか。そして彼は、「もしそこに45と5があるのを見つけたら、私はそれを破壊しません」と言いました。

アブラハムは、たった45人の義人を見つけることができれば、ソドムの町を破壊から救ってくれるように神に懇願します。

1. とりなしの力: ソドムに対するアブラハムの嘆願がどのように都市を救ったか

2. 神の憐れみは神の裁きよりもいかに大きいか: アブラハムの神への訴えを考察する

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、あなたがたが癒されるように、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。」

2. エゼキエル 33:11 - 「彼らに言いなさい、『わたしは生きている、と主なる神は言われる、わたしは悪人の死を喜ばない、むしろ悪人がその道から離れて生きることを。立ち返れ、あなたの道から立ち返れ』邪悪なやり方よ、イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？」

創世記 18:29 そして、彼はもう一度彼に話しかけて、「冒険すれば、そこでは四十人が見つかるだろう」と言った。そして彼は、「40歳のためならそんなことはしない」と言いました。

アブラハムは神と交渉し、ソドムの町で40人の義人が見つかったら神はその町を赦してくださるよう求めました。

1. 神の憐れみ: アブラハムは信仰に満ちたとりなしを示す

2. 神の正義: アブラハムの嘆願の義

1. ヤコブ 5:16 (義人の祈りは力強く、効果的です)

2. ローマ 8:26-27 (御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。私たちはどう祈るべきか分かりませんが、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのためにとりなしてくださいます。)

創世記 18:30 そこで彼は言った、「ああ、主を怒らせないでください。そうすれば私は言います。偶然そこには三十人が見つかるでしょう。」そして彼は、「もしそこに30人いるのが見つかったら、私はやらない」と言いました。

アブラハムは、もし都市に30人の義人が住んでいるなら、ソドムとゴモラを救ってくださるよう神に懇願します。アブラハムがそこに住む30人の義人を見つけることができれば、神はその都市を破壊しないことに同意します。

1. 粘り強さの力 - ソドムとゴモラの安全を神に懇願するアブラハムの意欲。

2. 不義の中に義人を見つける - アブラハムがソドムとゴモラに住んでいる30人の義人を見つけることができれば、ソドムとゴモラを救うという神の約束。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. ルカ 18:1-8 - 「しつこいやもめのたとえ」

創世記 18:31 そして彼は言った、「見よ、今、私は主に告げることを引き受けた。偶然そこには二十人が見つかるだろう。」そして彼は言った、「20代のためにそれを破壊するつもりはありません」。

神は、ソドムの町に少なくとも10人の義人がいれば破壊を免れたとき、憐れみと同情を示しました。

1. 慈悲の力: 神の憐れみと許しを探る

2. 小さな数の力: すべての魂の重要性

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るからです。

2. エゼキエル 18:4 - 見よ、すべての魂は私のものです。父親の魂と同じように、息子の魂も私のものです。罪を犯した魂は死ぬでしょう。

創世記 18:32 そして彼は言った、「ああ、主を怒らせないでください。まだ話しますが、これだけは言います。偶然の十人がそこで見つかるでしょう。」そして彼は、「私は十のためにそれを破壊しません」と言いました。

アブラハムは、もしソドムの町で10人の義人が見つかったら、その町を救ってくださるよう神に懇願します。神は、10人の義人が見つかった場合、都市を破壊しないことに同意します。

1. アブラハムのとりなし: 祈りの力

2. 神の憐れみ: 義人を救う

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. エゼキエル 33:14-16 - 「『繰り返しますが、悪人たちに言いますが、あなたは必ず死ぬでしょう。しかし、もし彼が罪から立ち直り、正義と正しいことをするなら、もし悪者が誓約を回復するなら、あなたは何を返しますか？』彼は強盗を犯し、生命の法に従って歩み、不正を行っていない、彼は必ず生きるし、死ぬことはない。彼が犯した罪はどれも彼に不利に記憶されることはない。彼は正義で正しいことを行ったのだ。 ; 彼は必ず生きます。」

創世記 18:33 主はアブラハムとの交わりを去るとすぐに去って行かれたので、アブラハムはその所に帰った。

アブラハムと主は会話をし、その後主は去り、アブラハムは家に戻りました。

1: 神への信仰があれば、困難な時にも平安がもたらされます。

2: 神は、私たちが最も神を必要とするときに、いつでも喜んで私たちの声に耳を傾けてくださいます。

1: 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2: ヤコブ 1:5-8 あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。その人は主から何かを受け取るだろうと考えてはなりません。彼は二面性があり、あらゆる点で不安定な男です。

創世記 19 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 19:1-11 では、アブラハムを訪れた二人の天使が夕方にソドムに到着します。アブラハムの甥であるロトは彼らを家に迎え入れ、食事を用意します。しかし、彼らが寝る前に、ソドムの男たちがロトの家を取り囲み、性的関係を結ぶために客を連れ出すよう要求します。彼らの邪悪さに動揺したロトは、代わりに自分の娘たちを差し出すが、暴徒に無視される。天使たちはロトとその客人を守るために介入し、ソドムの男たちを殴って失明させます。

第 2 段落: 創世記 19:12-22 の続きで、天使たちはロトに、ソドムの大きな邪悪さのために神がソドムを滅ぼすことを決定したと警告します。彼らは彼に、神の裁きから逃れるために妻と二人の娘を集めて街から逃げるように指示した。この警告を真剣に受け止めない義理の息子など、家族の一部がためらったにもかかわらず、ロトは最終的に妻と娘たちを連れて家を出ます。

第 3 節: 創世記 19:23-38 では、ソドムとゴモラに夜明けが訪れると、神は彼らの罪深さに対する神の裁きとして、これらの都市に燃える硫黄の雨を降らせます。しかし、破壊を振り返ってはいけないという明確な指示に反して、ロトの妻は従わず、塩の柱と化してしまいました。ロトと娘たちは、近くのゾアル（救われた都市）の安全を恐れて、命の危険を感じて山中の洞窟に向かい、そこに住んでいます。自分たちと父親以外に男が残っていないため、娘たちは家系を守ることに不安を感じます。その結果、彼らは娘たちが順番に父親を酔わせて、父親と一緒に寝て子供を産むことができるようにする計画を立てました。

要約すれば：

創世記 19 章には次のことが記されています。

ソドムへの二人の天使の到着と、彼らに対するロトのもてなし。

ソドムの男たちの邪悪さと訪問者との性的関係の要求。

天使の介入により、人々は失明してしまいました。

ソドムとゴモラを破壊するという神の決定についての天使からの警告。

ロトはためらい、最終的には信じない義理の息子たちを除いて家族と一緒に出発しました。

神は燃える硫黄の雨を降らせてソドムとゴモラを滅ぼしました。

ロトの妻は、「振り返るな」という神の命令に従わず、塩の柱と化した。

命の危険を感じて洞窟に避難するロトと娘たち。

父親が酒に酔った状態で添い寝して子作りをする娘たちの計画。

この章では、神の裁きによる滅びに至るソドムとゴモラの極度の邪悪さを描いています。ロトは神の憐れみによって肉親とともに救われる義人として描かれています。しかし、それはまた、近親相姦を通じて自分たちの血統を守ろうとするロトの家族内での道徳的妥協も明らかにします。創世記 19 章は、不道徳、不従順、価値観の妥協がもたらす結果についての警告の物語となっています。

創世記 19:1 夕方、二人の天使がソドムに来た。ロトはソドムの門に座っていた。ロトは彼らを見て立ち上がって彼らを迎えた。そして彼は顔を地面に向けて頭を下げた。

ロトはソドムで二人の天使に会い、彼らにひれ伏します。

1. 神の使者を信頼します。

2. 私たちの行動すべてにおいて神を第一にします。

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

2. イザヤ書 66:2 - それらのものはすべてわたしが手作りしたものであり、それらすべてはすでに存在している、と主は言われる、しかし、わたしはこの人に目を向けよう、貧しく悔い改める霊に震える者にも目を向ける。私の言葉。

創世記 19:2 そして彼は言った、「さあ、ご主人様たち、お願いです。しもべの家にお帰りなさい。そして一晩中いて足を洗ってください。そうすれば、あなたがたは早く起きて、旅を続けるでしょう。」そして彼らは、「いいえ、そうではありません」と言った。しかし、私たちは一晩中路上に留まります。

ソドムの男たちはロトにもてなしをしてくれるように頼みましたが、ロトは拒否しました。

1. 神は私たちに、たとえ自分と異なる人に対しても、もてなすよう呼びかけています。

2. たとえそれが難しい場合でも、私たちは神の命令に耳を傾けるべきです。

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. ルカ 6:31 - 「そして、他の人にしてほしいと願うように、他の人にもそうしなさい。」

創世記 19:3 そしてイエスは彼らに強く迫った。そこで彼らは彼のところに出向き、彼の家に入った。そこでイエスは彼らにごちそうを用意し、種なしパンを焼き、彼らも食べた。

ロトは二人の見知らぬ人を自分の家に招き、彼らのために種なしパンの食事を用意しました。

1. ロトのもてなし: 私たちの模範

2. 招待の力: 人生を変えるチャンス

1. ヘブライ 13:2: 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。そうすることによって、知らずに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. ルカ 14:12-14: 「そこで、イエスは主催者に言われた、『昼食や夕食をするときは、友人、兄弟、姉妹、親戚、あるいは裕福な近所の人たちを招いてはなりません。もし招いたなら、彼らは招待するかもしれません』 「あなたがたをまた招きなさい。そうすれば報われるでしょう。しかし、宴会をするときは、貧しい人、足の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに報いることはできませんが、あなたは復活の時に報われるでしょう」正義の人。

創世記 19:4 しかし、彼らが横になる前に、町の人たち、さらにはソドムの人たちも、老若男女、あらゆる方面から来たすべての人々が家の周りを取り囲んだ。

ソドムの男たちはロトの家を取り囲み、二人の訪問者を引き渡すようロトに要求した。

1. 逆境における神の保護と備え。

2. もてなしの力と聖書文化におけるその重要性。

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. 詩篇 91:9-11 - 「あなたはいと高き方、主をわたしの避け所としたので、あなたに災いが降りかかることは許されず、あなたの天幕に疫病が近づくこともありません。主は天使たちに次のように命じられるからです」あなたはあらゆる方法であなたを守ってください。」

創世記 19:5 そこで彼らはロトを呼んで言った、「今夜あなたのところに入ってきた人たちはどこにいるのですか」。私たちがそれを知ることができるように、それらを私たちに引き出してください。

ロトは、彼を訪れ、彼と彼の家族の保護を申し出た二人の天使を守ろうとしました。

1. 神は、最も見込みのない人々を用いて働きを行う。

2. 私たちの行動には、良くも悪くも結果が伴います。

1. マタイ 10:40-42 - あなたを歓迎する人は私を歓迎し、私を歓迎する人は私を遣わした人を歓迎します。預言者の名において預言者を歓迎する者は誰でも預言者の報酬を受け取ります。そして義人の名において義人を迎える者は義人の報いを受けるであろう。そして、弟子の名においてこれらの小さな者たちの一人に冷たい水を一杯でも与える人は誰でも、あなたに真実に言いますが、これらの誰も報いを失うことはありません。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。そうすることで、知らずに天使をもてなしている人もいるからです。

創世記 19:6 ロトは彼らの戸口に出て、彼の後に戸を閉めた。

ロトは見知らぬ人たちを家に迎え入れ、後ろ手にドアを閉めました。

1. たとえ困難な時であっても、私たちは見知らぬ人を常に歓迎すべきです。

2. おもてなしの大切さと、困っている人たちをもてなすこと。

1. ローマ人への手紙 12:13 - 聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることで、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。

創世記 19:7 そして言った、「兄弟たち、どうか、それほど邪悪なことをしないでください。」

この一節は、悪を避けることの重要性を強調しています。

1.「正義の力 悪を克服する」

2.「邪悪の警告：正しい選択をする」

1. 箴言 16:6 - 「愛と忠実によって罪は償われ、主を恐れることによって悪は避けられます。」

2. ヤコブ 1:13-15 - 誘惑に遭ったとき、神が私を誘惑しているなどと誰も言ってはなりません。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、また人を誘惑することもありません。しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

創世記 19:8 見よ、私には人を知らない二人の娘がいる。どうか、お願いです。彼らをあなたのところに連れ出し、あなたの目に良いと思われるように彼らにしてください。この人たちに対してだけは何もしません。それゆえ、彼らは私の屋根の影の下に来たからです。

この一節は、ロトが町の人々をなだめるために自分の娘を差し出すことさえして、客人を守るためにどんな努力も厭わなかったことを明らかにしています。

1. ホスピタリティの力: 義と寛大さはどのように私たちを守ってくれるのか

2. 父親の犠牲：客人に対するロトの愛

1. ローマ人への手紙 12:13、「困っている主の民に分け与えなさい。もてなしの精神を実践しなさい。」

2. エペソ人への手紙 5:2、「キリストが私たちを愛して、神への香りのよい供え物、犠牲として私たちのためにご自身をささげられたように、愛に満ちた人生を送りなさい。」

創世記 19:9 すると彼らは言った、「下がってください。」そして彼らは再び言った、「この男は滞在するためにやって来ました、そして彼は裁判官になる必要があります：今度は私たちはあなたに対して彼らよりもひどい扱いをします。」そして彼らはその男、さらにはロトに押しつけられ、ドアを壊そうと近づいてきた。

ロトはソドムの人々に脅され、ドアを壊すよう迫られました。

1. 神は困難なときの私たちの守護者です。

2. 正しいことのために立ち上がることを恐れないでください。

1. 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2. マタイ 5:10 義のゆえに迫害されている人々は、幸いである、天の国は彼らのものだからである。

創世記 19:10 ところが人々は手を伸ばして、ロトを家の中に引き入れ、戸を閉めた。

ソドムの人たちはロトを暴徒から救い出し、家に連れて行き、ドアを閉めました。

1. 最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 困っている人たちを助けるのは私たちの責任です。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

2. エペソ 4:32 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

創世記 19:11 そして彼らは、家の戸口にいた男たちを、小人も大人もみな打ち殺し、目が見えなくなったので、彼らは戸を見つけるのに疲れた。

ロトの家の玄関にいた男性たちは、老若男女問わず失明に見舞われ、ドアを見つけるのが困難になりました。

1. 神は最も困難な状況であってもコントロールしておられます。

2. 神は守護者であり、どんな障害も乗り越えてくださることができます。

1. コリント人への第二の手紙 4:8-9 - 「私たちは四方八方から迫害されていますが、打ちひしがれることはありません。当惑していますが、絶望することはありません。迫害されますが、見捨てられることはありません。打ち負かされますが、滅ぼされることはありません。」

2. 詩篇 34:7 - 「主の使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

創世記 19:12 そこで人々はロトに言った、「ほかに何かここにいるのか」。義理の息子、あなたの息子たち、娘たち、そしてあなたが町に持っているものはすべて、この場所から運び出しなさい。

二人の男はロトに、街から連れ出さなければならない家族がいるかどうか尋ねました。

1. 家族の重要性: 神の保護は私たちの愛する人全員を包含します。

2. 信仰の力: 信じられないほどの危険に直面しても、ロトは神のご意志に従順でした。

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を準備しました。

2. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。

創世記 19:13 わたしたちはこの場所を滅ぼします。彼らの叫びは主の前でますます大きくなるからです。そして主はそれを滅ぼすために私たちを遣わされました。

ソドムに対する大規模な抗議のため、主はソドムの町を破壊するために二人の天使を送りました。

1: 私たちの選択が私たちの運命を決定します。

2: 神は慈悲深く、しかも公正です。

1: エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。

2: ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

創世記 19:14 ロトは出て行って、娘たちと結婚した義理の息子たちに言った、「さあ、ここから出て行ってください。」主がこの町を滅ぼされるからである。しかし、彼は義理の息子たちを嘲笑する人のように見えました。

ロトは義理の息子たちに街の破壊が差し迫っていることを警告しましたが、彼らはロトのことを真剣に受け止めませんでした。

1.「神の警告を嘲笑するな」

2.「神の警告に従う」

1. 箴言 14:9 「愚か者は罪をあざ笑うが、義人の中には好意がある。」

2. ローマ人への手紙 10:17 「ですから、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。」

創世記 19:15 朝が明けると、天使たちはロトを急いで言った、「起きて、あなたの妻と、ここにいるあなたの二人の娘を連れて行きなさい。」あなたが都の不義に飲み込まれないように。

天使たちはロトに、不法行為によって破壊される前に妻と二人の娘を連れて街を去るよう警告しました。

1. 不法行為の危険性と警告に従うことの重要性

2. 信仰の力: ロトは神への信仰をどのように証明したか

1. ヤコブ 2:26 (霊のない体が死んだのと同じように、行いのない信仰も死んだものです。)

2. ローマ 12:2 (そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。)

創世記 19:16 そして彼が残っている間、男たちは彼の手と妻の手、そして二人の娘の手を掴んだ。主は彼を憐れんだので、人々は彼を連れ出し、町の外に置いた。

主はロトとその家族を憐れみ、天使たちに彼らの手を掴んで町の外に連れ出させることで、彼らをソドムとゴモラの滅びから逃れさせました。

1. 神の憐れみは予期せぬところにも現れます。

2. 神の憐れみの力は、どんな災害よりも偉大です。

1. 詩篇 136:1 「ああ、主に感謝せよ。主は慈しみ深い方だから。その憐れみはとこしえに続くから。」

2. ローマ人への手紙 5:20-21 「さらに、罪が増えるために律法が制定されました。しかし、罪が溢れるところには、恵みがさらに溢れるようになりました。そのため、罪が死において支配するように、恵みは義を通して支配し、イエス・キリストを通して永遠の命に至るのです。」私たちの主よ。」

創世記 19:17 彼らが彼らを外に連れ出したとき、イエスはこう言った、「命からがら逃げなさい。命からがら逃げなさい。」後ろを見たり、平原のあちこちに留まったりしないでください。あなたが飲み込まれないように、山に逃げなさい。

主はロトに、命からがら逃げ、後ろを向いたり、平地に留まったりしないようにと命じられました。

1: たとえそれが私たちにとって意味をなさないとしても、主の指示に従うことは不可欠です。

2: たとえどんな犠牲を払っても、私たちは主を信頼し従わなければなりません。

1: ルカ 9:62 - イエスは彼に言われた、「鋤に手を置いて後ろを振り返る者は神の国にふさわしくない」。

2: 申命記 4:2 - わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉に付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。

創世記 19:18 そこでロトは彼らに言った、「ああ、そうではありません、主よ。

ロトは二人の天使に、自分を街から追い出さないように懇願します。

1: 人生が困難になったときは、神に助けと指示を求めてください。

2: 神は私たちの助けを求める願いに忠実に答えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 2コリント12:9 しかし、彼は私に言った、「わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるから、わたしの恵みはあなたに十分である。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

創世記 19:19 見よ、あなたのしもべはあなたの目に恵みを見出し、あなたは私の命を救うために私に示してくださった慈悲をさらに大きくしてくださいました。悪者に連れられて死んでしまうといけないので、山に逃げることはできません。

ロトは山に逃げることができず、命を救ってくれるように神に懇願します。

1. 神は慈悲深く、私たちが神を必要とするときはいつでもそばにいて守ってくれます。

2. 私たちは、必要なときには神に呼びかけることを常に忘れずにいなければなりません。そうすれば神は備えてくださるでしょう。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の盾であり、私の救いの角です。

2. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

創世記 19:20 見よ、この町はもう逃げようとしている、それは小さな者だ。ああ、そこに逃げさせてください。（小さな者ではないでしょうか？）そうすれば私の魂は生きます。

ロトは天使たちに、近くの都市ゾアルに行くことを許可してほしいと懇願します。そこが彼と家族の安全をもたらすと信じています。

1. 神は、最も予期せぬ場所に安全と避難所を提供してくださいます。

2. 私たちは神を信じ、たとえそれが期待していなかったとしても神の計画を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 26:20 - 「来て、私の民よ、あなたの部屋に入り、あなたの周りのドアを閉めてください。憤りが過ぎ去るまで、しばらくの間、いわば身を隠してください。」

2. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまるでしょう。主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神、彼のうちにあります。」信じますか？」

創世記 19:21 すると彼は言った、「見よ、このことについても私はあなたを受け入れた。あなたの言ったことだから、私はこの町を転覆させない。」

神はアブラハムの嘆願に基づいて、ソドムの町を破壊しないと約束しました。

1. とりなしの力: ソドムに対するアブラハムの慈悲の嘆願。

2. 救いの約束: 赦し、回復しようとする神の意志。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

創世記 19:22 急いでそこへ逃げなさい。あなたがそこに来るまで、私は何もできないからです。したがって、都市の名前はゾアルと呼ばれました。

ロトとその家族がソドムとゴモラから逃げた後、主は彼らにゾアルに逃げるように命じられ、ロトはそうしました。

1. 危険や混乱の時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神が私たちに何かをするよう呼びかけたとき、私たちはためらうことなく従わなければなりません。

1.申命記31:8「あなたに先立って行かれるのは主である。主はあなたとともにおられる。あなたを見捨てたり、見捨てたりされない。恐れたり、落胆したりしない。」

2. ヨシュア記 1:9 「強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆してはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

創世記 19:23 ロトがゾアルに入ったとき、太陽が地に昇りました。

日が昇るころ、ロトはゾアルの町に入った。

1. ライジングサン：裁きに直面した神の慈悲

2. 避難: ゾアル市で安全を見つける

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 19:24 そのとき、主は天から硫黄と火をソドムとゴモラの上に降らせた。

主は天からの火と硫黄でソドムとゴモラを滅ぼされました。

1. 神の正義の怒り: ソドムとゴモラの破壊

2. 不服従と反逆の結果

1. イザヤ書 13:19 そしてバビロン、王国の栄光、カルデア人の卓越性の美しさは、神がソドムとゴモラを打倒されたときのようになるでしょう。

2. ルカ 17:28-29 ロトの時代にも同様でした。彼らは食べ、飲み、買い、売り、植え、建てました。しかし、ロトがソドムから出て行ったその日、天から火と硫黄の雨が降って、彼らをすべて滅ぼしました。

創世記 19:25 そして、彼はそれらの都市、すべての平地、すべての都市の住民、および地に生えていたものを打ち倒した。

神はソドムとゴモラの町を、周囲の平原のすべての人々と植物とともに破壊しました。

1. 神の裁き: 私たち全員への警告

2. 悔い改め: 救いへの唯一の道

1. マタイ 10:15 - 「真実に言いますが、裁きの日には、あの町よりもソドムとゴモラの方が耐えられるでしょう。」

2. ルカ 17:32 - 「ロトの妻を思い出してください!」

創世記 19:26 しかし、彼の妻が後ろから振り返ると、彼女は塩の柱になった。

ロトの妻は神の命令に背き、ソドムとゴモラを振り返った結果、塩の柱に変えられました。

1. 神の命令に従わないことの危険性

2. 反乱の結果

1. 申命記 28:45-46 - 「さらに、これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたが滅ぼされるまで追いかけ、追い越します。あなたがあなたの神、主の声に従わず、主の戒めと定めを守らなかったからです。」そうすれば、それらはしるしと不思議としてあなたの上に、そしてあなたの子孫の上に永遠に残るであろう。」

2. 詩篇 19:7-8 - 「主の律法は完全であり、魂を改心させます。主のあかしは確かで、単純な者を賢くします。主の掟は正しく、心を喜ばせます。主は清く、目を照らしてくださる。」

創世記 19:27 アブラハムは朝早く起きて、主の前に立った場所に着いた。

アブラハムは、朝早く起きて、以前主の前に立った場所に立つことで、神への献身を示します。

1. 献身の力: アブラハムの早朝の礼拝が彼の人生をどのように変えたか

2. 従順の祝福: 神に従う人々のために神が何を用意しておられるかを知る

1. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

創世記 19:28 そして彼はソドムとゴモラ、そして平原の全地に目を向けると、見よ、国の煙がかまどの煙のように立ち上った。

ロトはソドムとゴモラとその周囲の平原を振り返り、まるで炉のような濃い煙が立ち上っていることに気づきました。

1. たとえ混乱と破壊が支配しているように見えるときでも、神は常に支配しておられます。

2. 私たちの決定の結果は現実のものであり、広範囲に影響を与える可能性があります。

1. イザヤ書 64:8 - 「しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶器師です。そして私たちは皆、あなたの手の作品です。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 19:29 神が平野の町々を滅ぼしたとき、神はアブラハムを思い出し、ロトが住んでいた町々を滅ぼした時、ロトをその滅ぼしのただ中から遣わした。

神の慈悲と滅びの真っただ中のロトの保護。

1: 神は私たちの保護者であり、必要なときに備えてくださる方です。

2: 困難なときでも、私たちは神の憐れみと備えを信頼できます。

1: 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。だから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、水がとどろきても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

2: ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、『わたしは決してあなたを離れず、見捨てない』と言われたからです。だから、わたしたちは自信を持って『主はわたしのもの』と言えます。」助けてください、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？

創世記 19:30 ロトはツォアルから出て、二人の娘とともに山に住んだ。彼はゾアルに住むことを恐れたため、二人の娘とともに洞窟に住んだ。

ロトと二人の娘は恐怖からゾアルを離れ、山の中の洞窟に住み始めました。

1. 恐怖の中で強さを見つける - 恐怖に直面したロトの勇気が、私たちが自分自身の恐怖に立ち向かうのにどのように役立つか。

2. 逆境の克服 - 困難な状況に直面したときのロトの信仰が、私たちをどのように忍耐強く励ますことができるか。

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして、イエスは私にこう言われました。「わたしの恵みはあなたに十分です。わたしの力は弱さの中で完全に発揮されるからです。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 19:31 そこで、長子は弟に言った、「わたしたちの父は年老いたので、全地のやり方に従ってわたしたちのところに来る人はこの地上には一人もいない。

創世記 19章31節にあるロトの二人の娘は、父親が高齢で結婚相手がいないことへの懸念を表明しています。

1. 家族の大切さと年老いた親の介護の必要性

2. 信仰の力と神の計画への信頼

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。

2. テモテ第一 5:8 - しかし、もし自分自身、特に自分の家の人々に備えない人がいるなら、その人は信仰を否定したことになり、異教徒よりも悪いです。

創世記 19:32 さあ、父にぶどう酒を飲ませて、父の子孫を残すために父と一緒に寝ましょう。

ロトの二人の娘は、子供を産むために父親を酔わせて一緒に寝ようと計画します。

1. アルコールの危険性と判断力への影響

2. 賢明な決定を下すことの重要性

1. 箴言 20:1 - 「ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。」

2. ガラテヤ 5:19-21 - 「今、肉の業が明らかになりました。それは、姦淫、不品行、汚れ、好色、偶像崇拝、魔術、憎しみ、不和、真似、怒り、争い、扇動、異端、ねたみです。」殺人、酩酊、大騒ぎなど、そのようなことをする者は神の国を受け継ぐことができない、と私は以前にも言いましたが、そのようなことを行います。」

創世記 19:33 その夜、彼らは父親にぶどう酒を飲ませた。すると、長子は家に入り、父親と一緒に寝た。そして彼は、彼女が横たわったときも、起き上がったときも気づかなかった。

ロトの二人の娘が彼を酔わせ、上の娘は彼に気づかれないように彼と一緒に寝ます。

1. 酩酊の危険性

2. 罪の力

1. ローマ人への手紙 13:13 - 「昼のように正直に歩きましょう。暴動や酩酊にならず、暴言や放縦にならず、争いやねたみにならずに。」

2. ガラテヤ 5:19-21 - 「今、肉の業が明らかになりました。それは、姦淫、不品行、汚れ、好色、偶像崇拝、魔術、憎しみ、不和、真似、怒り、争い、扇動、異端、ねたみです」 、殺人、酩酊、大騒ぎなど。

創世記 19:34 そして翌日、長子が次男に言った、「見よ、私は昨日父と一緒に寝た。今夜も父にぶどう酒を飲ませよう。父に酒を飲ませよう。」そして、あなたは家に入って、彼と一緒に寝てください。そうすれば、私たちは父の子孫を残すことができます。

ロトの二人の娘は、父親の種を保存するために、一緒に寝た夜にワインを飲むように父親に頼みました。

1. 自己犠牲の力: ロトの娘たちの物語

2. 家族に物を与えることの祝福

1. ルツ 3:13 - 「今晩は泊まってください。そして朝になると、彼があなたのために近親者としての義務を果たしてくれるなら、そうしましょう。しかし、彼がその義務を果たしたくないのなら、そうしましょう。」あなた、それなら私は主が生きておられるように、あなたの代わりに義務を果たします! 朝まで横になってください。

2. テモテ第一 5:8 - しかし、親戚、特に家族を養わない人がいるなら、その人は信仰を否定したことになり、不信者よりも悪いです。

創世記 19:35 そして、その夜も彼らは父親にぶどう酒を飲ませた。そこで弟は起きて、父親と一緒に寝た。そして彼は、彼女が横たわったときも、起き上がったときも気づかなかった。

聖書の一節には、ロトの二人の娘が、父親に知られないように、父親にワインを飲ませて、一緒に寝た様子が語られています。

1.「欺きの罪 嘘の正体を暴く」

2.「アルコールの危険性：酩酊の影響を調べる」

1. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

2. エペソ人への手紙 5:18 - 「ワインに酔ってはならない。それは放蕩である。むしろ、御霊に満たされなさい。」

創世記 19:36 このように、ロトの娘たちは二人とも父親との間に子供をもうけました。

ロトの二人の娘は自分たちの父親によって妊娠しました。

1. 罪の結果: ロトの物語からの教訓

2. 大きな間違いに対する神の憐れみ

1. ペテロ第二 2:7-9 そして、もし彼が、悪人の官能的な行為にひどく苦しんでいた義人ロトを救ったとしたら、

2. ローマ 1:26-27 このため、神は彼らを不名誉な情欲に引き渡されました。なぜなら、彼らの女性たちは自然な関係と自然に反する関係を交換したからです。そして男性も同様に女性との自然な関係を放棄し、お互いへの情熱に夢中になった

創世記 19:37 そして、最初に生まれた者は男の子を産み、その名をモアブと名づけた。これは今日に至るまでモアブ人の父である。

ロトとその妻の間に生まれた長男はモアブと名付けられ、モアブ人の祖先となります。

1. 私たちの人生に対する神の計画: ロトの子孫を理解する

2. 何世代にもわたる約束: 神の備えを信頼する

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. 詩篇 139:13-14 あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

創世記 19:38 そして、下の子も男の子を産み、その名をベナンミと名づけた。この子は今日に至るまでアンモン人の父である。

ベナンミの誕生は創世記 19 章 38 節に記録されており、彼はアンモン人の父です。

1. 子孫の祝福: 神の目的を見つけ、神の計画を実現する

2. レガシーの力: 将来の世代に永続的な影響を残す

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして私たちは、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

2. 詩篇 127:3、「見よ、子らは主からの相続物、胎の実は報いである。」

創世記 20 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 20:1-7 では、アブラハムはゲラルへ旅し、そこでサラを妻ではなく妹として紹介します。ゲラルの王アビメレクはサラを自分の家に迎え入れます。しかし、神は夢の中にアビメレクに現れ、彼が他の男の妻をめとろうとしていると警告しました。アビメレクは神の前で無実を訴え、サラをアブラハムに返します。神はアビメレクの誠実さを認め、サラと結婚することでアビメレクが神に対して罪を犯さないようにしました。

第 2 段落: 創世記 20:8-13 の続きで、翌朝、アビメレクはサラの身元に関する欺瞞についてアブラハムと対峙します。アブラハムは、ゲラルには神への恐れがないと信じており、妻のために殺されると思っていたと説明する。彼は、父親は同じだが母親が異なるため、厳密に言えばサラは彼の異母妹であると述べて自分の行動を正当化します。この説明にもかかわらず、アブラハムは半端な真実によって他人を誤解させたとして非難されています。

第 3 節: 創世記 20:14-18 では、アブラハムはアビメレクと問題を解決した後、和解のしるしとして王から羊、牛、男召使、女召使の形で補償金を受け取ります。さらに、アビメレクはアブラハムが自分の土地内のどこにでも好きなように住むことを許可します。さらに、神がサラを守るために彼女たちの子宮を閉じたことにより、アビメレクの家のすべての女性が不妊症に悩まされていたため、アブラハムが祈りを求めたところ、神はアブラハムのとりなしを聞いて彼女たちを癒しました。

要約すれば：

創世記 20 章には次のことが記されています。

アブラハムはサラを妻ではなく妹として紹介します。

アビメレクはサラを自分の家庭に迎え入れる。

神はアビメレクに、他人の妻を奪うことについて夢を通して警告しました。

アビメレクはサラをアブラハムに返します。

アビメレクはアブラハムの欺瞞について立ち向かう。

アブラハムは、ゲラルには神への畏れが欠けていると説明して自分の行動を正当化しました。

半端な真実によって他人を誤解させたことに対する戒め。

アブラハムはアビメレクから補償と和解を受け取る。

アビメレクの地のどこにでも住む許可がアブラハムに与えられました。

アブラハムの祈りにより、神はアビメレクの家のすべての女性の不毛の苦しみを癒してくださいました。

この章では、欺瞞とその結果という繰り返しのテーマに焦点を当てます。この作品では、エイブラハムがサラを自分の妹であると表現するというよくある戦術に頼っている様子が描かれており、それが潜在的な危害や誤解を招くことになります。しかし、神は夢を通して介入し、アビメレクに警告し、サラを汚れから守りました。このエピソードは、彼らの行動に欠陥があるにもかかわらず、神が選んだ者たちを保護するという神の主権を示しています。この章ではまた、アビメレクの誠実さと、真実を知った後の状況を正す意欲も紹介されています。最終的には、人間の失敗の中でも争いを解決し、癒しをもたらす神の忠実さを強調します。

創世記 20:1 アブラハムはそこから南の国に向かい、カデシュとシュルの間に住み、ゲラルに滞在した。

アブラハムは南の国に旅してカデシュとシュルの間の地域に滞在し、またゲラルにも住んでいました。

1. 私たちが道に迷って方向性が分からなくなったときでも、神は私たちに居場所を与えてくださいます。

2. 私たちが新しい場所へ旅立っているときでも、神はいつも私たちとともにおられます。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 139:7-10 あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか。それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

創世記 20:2 アブラハムは妻サラについて、「彼女は私の妹です」と言ったので、ゲラルの王アビメレクは人を遣わして、サラを連れて行った。

アブラハムはアビメレク王に嘘をつき、サラは自分の妻ではなく妹であると主張しました。

1. 嘘をつくことの危険性：アブラハムのサラに関する虚偽の説明はどのようにして災難を招いたのか

2. 義の力: アブラハムの神への忠実さがどのように奇跡をもたらしたのか

1. ヤコブ 5:12: 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天や地やその他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたの「はい」を「はい」にし、あなたの「いいえ」を「いいえ」にしなさい、そうでなければあなたは罪に定められるでしょう。」

2. 箴言 6:16-19: 「主が憎むものは六つあり、主にとって忌むべきものは七つある。高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、素早く動く足である。」悪に突き進む者、嘘を垂れ流す偽証人、そして地域社会に争いを引き起こす者。」

創世記 20:3 しかし、神は夜の夢の中でアビメレクに来て言われた、「見よ、あなたは死人にすぎない、あなたが奪った女のために。」彼女は男の妻だからです。

神はアビメレクに夢の中で警告を与え、大罪から守りました。

1. 神の警告に耳を傾けることの重要性。

2. 罪を悔い改める者に対する神の憐れみと恵み。

1. エレミヤ 33:3 - 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話しましょう。」

2. 箴言 8:20 - 「私は義の道、正義の道を歩み、私を愛する者たちに豊かな相続財産を与え、全世界を彼らの遺産とするために。」

創世記 20:4 しかし、アビメレクは彼女に近づかなかったので、彼は言った、「主よ、あなたは義なる国民をも殺されるおつもりですか」。

アビメレクは、難しい決断を迫られたとき、神の導きを求めます。

1.「神の導きを求める知恵」

2.「アビメレクの義」

1. イザヤ書 55:9 - 「天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いはあなたの思いよりも高いのです。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 20:5 彼は私に、「彼女は私の妹です」と言ったのではないでしょうか？そして彼女は、そして彼女自身さえも、「彼は私の兄弟です。私の心の誠実さと私の手の無邪気さの中で、私はこれをしました。」と言いました。

アブラハムの正直さと誠実さがこの聖句で強調されています。

1: 「アブラハムの誠実さ」

2：「誠実の力」

1: ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天や地やその他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたの「はい」を「はい」にし、あなたの「いいえ」を「いいえ」にしなさい、そうでなければあなたは罪に定められます。

2: 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は安全に歩むが、曲がった道を歩む者は必ず暴かれる。

創世記 20:6 すると神は夢の中で彼に言われた、「ああ、あなたが心からこれをしたのは知っています。なぜなら、私もあなたが私に対して罪を犯さないようにしたからです。それゆえに、私はあなたが彼女に触れないように耐えました。

神は人の心の誠実さをご存知であり、罪を犯さないように守ってくださいます。

1. 私たちを罪から守る神の力

2. 本質的な美徳としての心の誠実さ

1. 詩篇 32:5 - 「私はあなたに自分の罪を認めましたが、私の咎を隠しませんでした。私は言いました、私の罪を主に告白します。そしてあなたは私の罪の咎を赦してくださいました。」

2. 箴言 4:23 - 「あなたの心を全力で保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。

創世記 20:7 そこで、今、その男を妻に戻しなさい。なぜなら、彼は預言者だから、あなたのために祈ってくれれば、あなたは生きられるでしょう。そして、もしあなたが彼女を回復しなければ、あなたも、そしてあなたのものすべても、あなたは確実に死ぬことになるということを知っておいてください。

アブラハムはアビメレクに代わって執り成し、サラをアブラハムに返さなければアビメレクとその民全員が死ぬことになると警告します。

1. 祈りの力

2. 私たちの行動の重み

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. ガラテヤ 6:7 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

創世記 20:8 そこで、アビメレクは朝早く起きて、家臣たちを全員呼んで、これらすべてのことを彼らの耳に伝えたので、人々はひどく恐れた。

アビメレクは、アブラハムの妻サラを奪った結果について神から警告を受け、正しい行動を取ることを選びました。

1. 神の警告に耳を傾け、神の声に耳を傾けなさい - 創世記 20:8

2. 神の裁きを認識し、恐れをもって対応する - 創世記 20:8

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. 箴言 3:5-7 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 20:9 そこで、アビメレクはアブラハムを呼んで言った、「あなたは私たちに何をしたのですか」。そして、あなたが私と私の王国に大きな罪をもたらしたとは、私が何を怒らせたというのでしょうか？あなたは私に対してしてはならないことをしました。

アビメレクはアブラハムの欺瞞を問い詰めます。

1. 日常生活における誠実さの重要性。

2. 私たちの関係における不誠実な結果。

1. エペソ 4:15-16 - 愛をもって真理を語るとき、私たちはあらゆる点で頭である方、つまりキリストの成熟した体に成長します。

2. コロサイ 3:9 - 習慣で古い自分を脱ぎ捨てているからといって、互いに嘘をつかないでください。

創世記 20:10 アビメレクはアブラハムに言った、「あなたがこんなことをしたと何を見たのか」。

アビメレクはアブラハムに、なぜサラが妹であると嘘をついたのか尋ねます。

1. 人間関係において正直であることを学ぶ

2. 私たちの生活における説明責任の重要性

1. 箴言 12:22 - 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことであるが、真実に取り組む者は主の喜びである。」

2. マタイ 5:37 - 「あなたの言うことは、単に『はい』か『いいえ』でいいのです。これ以上のものは悪から来るのです。」

創世記 20:11 そこでアブラハムは言った、「わたしは、確かに神への畏れはここにはないと思ったからです。そして彼らは妻のために私を殺すでしょう。

アブラハムは妻のせいで殺されるのではないかと恐れ、彼女が妹であると嘘をつきました。

1. 神は私たちの守護者であり、危険のただ中にあっても安全を与えてくださいます。

2. 私たちは恐れに導かれて間違った決断を下してはならず、代わりに神の計画を信頼すべきです。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

創世記 20:12 しかし、確かに彼女は私の妹です。彼女は私の父の娘ですが、私の母の娘ではありません。そして彼女は私の妻になりました。

自分の名誉よりも妻の安全を喜んで優先するアブラハムの態度は、真の愛の一例です。

1: 自分の名誉よりも他人の幸福を優先することの重要性。

2: 夫婦間の真実の愛の力。

1: ピリピ 2:3-4 利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはいけません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2: エペソ 5:25 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。

創世記 20:13 そして、神が私を父の家からさまよわせたとき、私は彼女にこう言いました。私たちがどこへ行っても、私のことを、「彼は私の兄弟です」と言いなさい。

アブラハムの神への忠実さは、神の指示に喜んで従い、神に信頼を置く姿勢に表れています。

1. 信頼の教訓: 困難の中で神を信頼することを学ぶこと。

2. 優しさの力: 神は私たちに、他の人に優しさを示すよう呼びかけています。

1. コリント人への第一の手紙 2:5 - あなたの信仰は人の知恵によってではなく、神の力によって立つべきです。

2. ガラテヤ 5:22-23 - しかし、御霊の実は愛、喜び、平和、忍耐、親切、善意、忠実です。

創世記 20:14 アビメレクは羊、牛、男召使、女召使を集めてアブラハムに与え、妻サラを取り戻した。

アビメレクはサラをアブラハムに戻し、寛大な贈り物を彼に与えました。

1: 寛大な心は祝福をもたらす - 創世記 20:14

2: 許しの力 - 創世記 20:14

1: ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。

2: マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。

創世記 20:15 アビメレクは言った、「見よ、わたしの地はあなたの前にある。あなたの望むところに住みなさい。」

アビメレクはアブラハムに住む場所を提供します。

1. 神は予期せぬ方法で私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 神の寛大さは他人の優しさを通して表れます。

1. マタイ 6:33-34 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。だから、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するでしょう。毎日、十分な困難があります。」それ自体の。」

2. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

創世記 20:16 そして彼はサラに言った、「見よ、私はあなたの弟に銀千枚をあげました。見よ、彼はあなたにとって、そしてあなたと一緒にいるすべての人にとって、そして他のすべての人にとって、目を覆うものです。彼女はこのようになりました」叱責された。

サラはアビメレクから受けた悪事の償いとして銀千枚を与えられました。

1. 償いの力 - 自分の間違いを償うことがどのように癒しと回復をもたらすのか。

2. 裏切りを乗り越える - 信頼していた人に傷つけられた後、再び信頼する方法。

1. マタイ 5:23-24 - 「ですから、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、和解してください。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「誰にも悪を悪で返してはなりません。すべての人の目に正しいことを行うように注意してください。それが可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。」親愛なる皆さん、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残してください。「復讐するのは私の仕事である。私が報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

創世記 20:17 そこでアブラハムが神に祈ったところ、神はアビメレクとその妻、そして召使いたちをいやしてくださいました。そして彼らは子供を産みます。

アブラハムが神に祈ったところ、神はアビメレクとその家族を癒し、子供を産むことができました。

1. 祈りの力を信じることは癒しをもたらします。

2. 主はご自分に信頼を寄せる人々に備えを与えてくださいます。

1. ヤコブ 5:15-16 - 「信仰の祈りは病人を救い、主はその人をよみがえらせます。そして、もしその人が罪を犯したなら、赦されます。だから、自分の罪を人に告白しなさい」 」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 20:18 主はサラ・アブラハムの妻のゆえに、アビメレクの家のすべての胎をすぐに閉じられたからである。

アビメレクの家族は、主がアブラハムの妻サラのせいで彼の家の子宮を閉じられたとき、主によって祝福されました。

1. 主はご自分を恐れる者に報われる - 箴言 16:7

2. 神の約束は確かです - イザヤ書 55:11

1. アブラハムの信仰と従順 - ヘブライ 11:8-10

2. 主はご自分に従う者を祝福される - エペソ 1:3-4

創世記 21 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: 創世記 21:1-7 では、神はサラが妊娠し、イサクという名前の息子を産むことができるようにすることで、アブラハムとサラに対する約束を果たします。この出来事はアブラハムが100歳のときに起こります。イサクの誕生はサラに喜びをもたらす。以前は高齢になって子供が生まれる可能性を信じられないと笑っていた。神が命じられたとおり、アブラハムは8日目にイサクに割礼を施しました。イサクの誕生による神の約束の成就は、物語の重要な節目となります。

第 2 段落: 創世記 21:8-14 の続きで、ハガルを通してアブラハムの息子であるイシュマエルは、離乳祝いの最中にイサクを嘲笑します。これはサラを非常に悩ませ、彼女はアブラハムにハガルとイシュマエルを家族から追い出すように要求しました。これはアブラハムを深く悩ませますが、神はイシュマエルも自分の子孫であるため、イシュマエルからも偉大な国を作るだろうと彼を安心させます。翌朝早く、アブラハムはハガルにパンと水を与え、彼女とイシュマエルを荒野に送り出します。

第 3 節: 創世記 21:15-34 では、ハガルが水がなくなったイシュマエルとともに荒野をさまよっているとき、彼女はイシュマエルを低木の下に置き、彼の苦しみを見なくても済むように距離を置きます。しかし、神はイシュマエルの叫びを聞き、天使を通してハガルに語りかけ、イシュマエルからも偉大な国を作るだろうと彼女に保証します。神が彼女の目を開くと、近くに井戸があり、そこから水を補充されます。一方、アビメレク（ゲラルの王）は、神がどのように彼を祝福したかを目撃したため、アブラハムとの友情の誓いを求めてアブラハムに近づきます。

要約すれば：

創世記 21 章には次のことが記されています。

アブラハムとサラに対するイサクの誕生による神の約束の成就。

8日目のイサクの割礼。

イサクに割礼を施すサラの喜びとアブラハムの従順。

イシュマエルの嘲笑と、ハガルとイシュマエルを追放するというサラの要求。

神は偉大な国家としてのイシュマエルの将来についてアブラハムを安心させました。

アブラハムはハガルとイシュマエルを荒野に追い送ります。

荒野で水が尽きたハガルとイシュマエル。

神はイシュマエルの叫びを聞き、ハガルを安心させ、彼らに井戸を与えました。

アビメレクは、アブラハムに対する神の祝福を目撃したため、アブラハムとの友情の誓いを求めています。

この章は、約束を果たされる神の忠実さを強調します。イサクの誕生は、一見不可能に見える状況でも命を生み出す神の能力を示しています。また、サラとハガルの間に生じた緊張が、息子たちの別れにつながることも明らかにしています。しかし、神はアブラハムとハガルの両方を、それぞれの子孫に関して安心させます。この章では、ハガルとイシュマエルが必要なときに神が彼らに代わって介入することを通して分かるように、神を呼び求める人々に神がどのように備えられるかを強調しています。さらに、アブラハムに対する神の祝福により、近隣の王の間でアブラハムの評判が高まっていることも示しています。

創世記 21:1 そして、主は言われたとおりにサラを訪れ、主は言われたとおりにサラにした。

主はサラに対する約束を果たし、彼女を祝福されました。

1: 私たちは主の約束を信頼し、主がそれを守ってくださると信じることができます。

2: 私たちが神に忠実で従順であり続けるなら、神は常に私たちを養い、祝福してくださいます。

1: イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出るわたしの言葉はこうなる。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるであろう。」 」

2: ヘブライ人への手紙 11:11 - 「サラ自身も、信仰によって子を宿す力を受け、年齢を超えて子供を授かりました。それは、約束した人を忠実であると判断したからです。」

創世記 21:2 サラは、神が彼に告げられた定めの時に、高齢になってアブラハムを身ごもって息子を産んだからである。

サラはまさに神の約束どおり、高齢になっても息子を妊娠することができました。

1: 神は忠実であり、約束を守ります。

2: 神は私たちの年齢や状況に関係なく、私たちを用いることができます。

1: ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もありません。

2: ヘブライ 10:23 - 約束された方は真実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

創世記 21:3 アブラハムは、サラが産んだ息子の名をイサクと呼んだ。

アブラハムは自分とサラの間に生まれた息子をイサクと名付けました。

1. 名前の力と、名前を通して神を敬うことの重要性。

2. 神の忠実さと、それが神の約束を果たす際にどのように見られるか。

1. ルカ 1:59-60 - モーセの律法による清めの時間が終わると、ヨセフとマリアは彼を主に差し出すためにエルサレムに連れて行きました。

60 また、主の律法に定められているとおりに、一対の鳩または二羽の若い鳩をいけにえとしてささげること。

2. ルカ 2:21-22 - 8 日目、割礼の時が来て、彼はイエスと名付けられました。これは、彼が妊娠する前に天使が彼に付けた名前です。 22 モーセの律法に従って清めの時が終わると、ヨセフとマリアは彼を主に差し出すためにエルサレムに連れて行きました。

創世記 21:4 アブラハムは、神が命じられたとおり、生後八日目の息子イサクに割礼を施しました。

アブラハムは神の命令に従って、生後8日目に息子イサクに割礼を施しました。

1. 神の命令に従う - 創世記 21:4

2. 割礼の意義 - 創世記 21:4

1. ローマ 4:11 - そして彼は、割礼のしるし、つまり割礼を受けていないときに持っていた信仰の義の印を受けました。

2. ガラテヤ 5:6 - キリスト・イエスにあっては、割礼も無割礼も何の役にも立ちません。ただ、愛を通して働く信仰があるからです。

創世記 21:5 アブラハムが百歳になったとき、息子イサクが生まれた。

息子イサクが生まれたとき、アブラハムは100歳でした。

1. アブラハムの信仰: 私たち全員にとっての模範

2. 忍耐の力: アブラハムの物語

1. ローマ人への手紙 4:19-21: アブラハムは希望に反して、「あなたの子孫はこうなるだろう」と言われていたように、自分が多くの国民の父となるはずだと信じていました。

2. ヘブライ 11:11: サラ自身、信仰によって、たとえ高齢であっても、約束した彼を忠実であると考えていたため、妊娠する力を与えられました。

創世記 21:6 そこでサラは言った、「神は私を笑わせてくださった。そうすれば、聞く者は皆、私と一緒に笑うでしょう。」

サラは主の祝福とそれがもたらした喜びを喜びました。

1: 神の祝福を喜ぶなら、私たちの喜びは伝染し、周りの人たち全員に喜びをもたらします。

2: たとえ試練の最中であっても、私たちは主の祝福の中に喜びを見出すことができます。

1: ローマ 5:3-5 - それだけでなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2: ヤコブ 1:2-3 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

創世記 21:7 そこで彼女は言った、「サラは子供たちに乳を飲ませるべきだったなどと誰がアブラハムに言うだろうか」。というのは、私は彼に高齢の息子を産んだからである。

サラは高齢になってイサクを出産しましたが、これは誰も予想できなかった奇跡でした。

1. 神の約束は果たせない：イサクの奇跡の誕生

2. 神の型破りな強さ: アブラハムとサラの信仰の模範

1. ローマ人への手紙 4:18-21 - アブラハムの信仰は義であると認められました

2. ヘブライ人への手紙 11:11-12 - サラは、たとえ不可能に思えたとしても、神の言われたことを信じました。

創世記 21:8 そして、その子は成長し、乳離れした。そして、アブラハムは、イサクが乳離れしたのと同じ日に、盛大な祝宴を催した。

アブラハムは息子イサクの乳離れを盛大な祝宴で祝いました。

1. 子育ての喜び: 人生の節目を祝う

2. アブラハムの従順: 神の忠実さを祝う

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。」

創世記 21:9 サラは、アブラハムに産んだエジプト人ハガルの息子が嘲笑しているのを見た。

サラは、アブラハムとエジプトの侍女ハガルとの間に生まれた息子が嘲笑しているのを見た。

1. 嘲笑の危険性

2. 従順の祝福

1. ガラテヤ 4:30: 「しかし、聖書には何と書いてありますか。『奴隷の女とその息子を追い出しなさい。奴隷の女の息子は、自由の女の息子と一緒に相続することができないからです。』」

2. マタイ 7:12: 「だから、他人にしてほしいと願うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

創世記 21:10 そこで彼女はアブラハムに言った、「この女奴隷とその息子を追い出してください。この女奴隷の息子は、私の息子、さらにはイサクの跡継ぎにはならないからです。」

サラはアブラハムに、イシュマエルがイサクと相続財産を共有しないので、ハガルとその息子イシュマエルを追い払うように頼みました。

1. 従順の祝福: 神の命令に対するアブラハムの忠実な応答がどのように祝福をもたらしたか

2. 不従順の代償: アブラハムの不貞がどのように苦痛と葛藤をもたらしたか

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:21-22 - 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。

創世記 21:11 アブラハムにとって、息子のことで、事態は非常に悲惨なものでした。

アブラハムは息子イシュマエルを送り出さなければならないことを考えて非常に悩みました。

1. 神はしばしば、たとえそれが困難なときであっても、信仰を持って歩み出すよう私たちに呼びかけます。

2. 神は私たちが苦境に陥ったとき、常に備えてくださいます。

1. ヘブライ人への手紙 11:8-10 - 「信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、それに従いました。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって彼は滞在しました。」約束の地で、見知らぬ国のように、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住んでいる：彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからである。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 21:12 そこで神はアブラハムに言われた、「この若者とあなたの奴隷女のせいで、あなたの目に悲惨なことが起こらないように。サラがあなたに言ったすべてのことについて、彼女の声に耳を傾けてください。イサクのうちにあなたの子孫が呼ばれるからです。

神はアブラハムに、サラの命令に従い、イシュマエルのことを心配しないように指示します。イサクは彼の血統を継ぐものだからです。

1. 神に従い、神の約束を守ることの大切さ。

2. 信仰の力と神の計画への信頼。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。

創世記 21:13 また、私は奴隷女の息子からも国民を作ります。彼はあなたの子孫だからです。

神は、奴隷女の息子イシュマエルがアブラハムの子孫であったため、その息子イシュマエルの国を作ると約束されました。

1. 神の約束は真実です

2. アブラハムの神への信仰

1. ローマ人への手紙 4:18-21 - アブラハムは希望に反して希望を信じ、神の約束どおり、多くの国民の父とされました。

2. ローマ 9:6-13 - イシュマエルは奴隷女の息子でしたが、アブラハムとの約束のゆえに、神は彼を偉大な国民とされました。

創世記 21:14 アブラハムは朝早く起きて、パンと水筒を取り、ハガルとその子供に肩に乗せて渡し、送り出した。すると彼女は立ち去ってさまよった。ベエルシェバの荒野で。

アブラハムはハガルにパンと水瓶を与え、ベエル・シェバの荒野に送り出しました。

1. 神は、私たちが必要なときにいつもそばにいて、私たちに必要なものを与えてくださいます。

2. たとえ困難の真っただ中にあっても、神は決して私たちを見捨てません。

1. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. ヘブル人への手紙 13:5 お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れたり、見捨てたりしない」と言われたからです。

創世記 21:15 そして、瓶の中の水がなくなったので、彼女は子供を低木の一つの下に投げ込んだ。

ハガルとその息子イシュマエルが絶望的な状況にあることに気づき、彼を荒野の低木の下に置き去りにすることを余儀なくされました。

1. 困難な時には、神は解決策を提供してくださいます。

2. 絶望的な状況の真っ只中でも、神は忠実であり、決して私たちを離れることはありません。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブル人への手紙 13:5 お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れたり、見捨てたりしない」と言われたからです。

創世記 21:16 彼女は行って、弓を射るようにかなり離れたところに座って、「子供の死を見ないでくれ」と言ったからである。そして彼女は彼のほうに座り、声を上げて泣きました。

イシュマエルの母親であるハガルは、息子の苦しみに非常に取り乱し、息子の死を目撃する必要がないように、離れたところに座っていました。

1. 苦難の時の神の恵み

2. 母の愛の力

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. イザヤ書 49:15 女は乳飲み子のことを忘れて、自分の胎内の子を憐れんではいけないということがあり得るでしょうか。この人たちさえ忘れてしまうかも知れませんが、私はあなたを忘れません。

創世記 21:17 すると神は少年の声を聞いた。すると神の御使いが天からハガルを呼び、こう言いました、「ハガル、あなたは何をしているのですか？」恐れるな;神は少年のいる場所でその声を聞いたのだから。

神はイシュマエルの叫びを聞き、ハガルの祈りに答えられました。

1: 神は私たちの叫びを聞き、祈りに答えてくださいます。

2: 私たちの最も暗い瞬間であっても、神は私たちに耳を傾け、慰めてくださるためにそこにいます。

1: マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、それをたたく者は開かれるであろう。」

2: 詩篇 34:17 「義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

創世記 21:18 立って、若者を抱き上げ、あなたの手に抱いてください。わたしが彼を偉大な国民にしてあげるからです。

神はアブラハムに、イサクを偉大な国民にすると約束されました。

1: 神は約束を忠実に守り、ご自分の民を養ってくださいます。

2: 私たちは神と私たちに対する神の計画を信頼すべきです。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ローマ 4:20-21 - 「彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束されたことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。」

創世記 21:19 神が彼女の目を開くと、彼女は水の井戸を見た。そして彼女は行って、瓶に水を満たし、若者に飲ませました。

神はハガルの目を開くと、彼女と息子に糧を与えてくれる水の井戸が見えました。

1. 神の忠実さは揺るぎないもので、必要なときに頼ることができます。

2. 神は、神を信頼する人々に必ず慰めと糧を与えてくださいます。

1. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

2. イザヤ書 41:17-18 - 貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。わたしは高き所に川を開き、谷の真ん中に泉を開き、荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。

創世記 21:20 そして神は少年とともにおられた。そして彼は成長し、荒野に住み、射手となった。

アイザックは荒野で育ち、射手となる。

1. 神は移行期に私たちとともにおられ、成長をもたらすことができます。

2. スキルを追求することは喜びをもたらし、神とのつながりを保つのに役立ちます。

1. 創世記 21:20 - 「神は少年とともにおられたので、彼は成長し、荒野に住み、射手となった。」

2.ロム。 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、聖なる、神に受け入れられる生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世に合わせてはいけません。しかし、心を一新することによって変えられ、試してみることによって何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを識別できるようになりなさい。」

創世記 21:21 彼はパランの荒野に住み、母はエジプトの国から彼の妻を迎えた。

アブラハムの息子イサクはパランの荒野に住んでおり、彼の母親はエジプトで彼の妻を見つけました。

1. アブラハムの信仰 - アブラハムはどのように神を信頼し、人生において神の道を歩むことができたのか。

2. 親の愛の力 - 親の愛と信仰が子供の人生にどのような変化をもたらすことができるか。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫には名前が付けられます。」

2. 創世記 24:1-4 - さて、アブラハムは年を重ね、かなり年をとっていた。そして主はすべてのことにおいてアブラハムを祝福されました。そこでアブラハムは、自分の全財産を支配していた家の最年長の召使に、「手を私の太ももの下に置いてください。天の神と地の神である主にかけて誓わせます。私はカナン人の娘たちから息子の妻をめとりますが、その中に私は住んでいますが、私の国と私の親族のところに行き、私の息子イサクの妻をめとります。

創世記 21:22 そのとき、アビメレクとその軍勢の長フィコルがアブラハムにこう言った、「あなたの行うすべてにおいて、神はあなたとともにおられます。

アビメレクとピコルはアブラハムに、何をするにも神が共におられると告げました。

1. 神は常に私たちとともにおられます - アブラハムが人生の中でどのようにして神の臨在を思い出したか、そして私たちがどのようにして自分自身の中で神の臨在を思い出せるかを探ります。

2. 神の約束の力 - 神の約束であるサポートと導きがどのようにして常に私たちに与えられるのかを探ります。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

創世記 21:23 ですから、ここで神にかけて私に誓ってください。あなたは、私にも、私の息子にも、私の息子の息子にも、不当な扱いをしないでください。しかし、私があなたにしてきた親切に応じて、あなたも私にしてください。そしてあなたが滞在していた土地へ。

アブラハムはアビメレクに、自分とその子孫がアブラハムとその子孫に親切に接するという誓いを立てるように頼みます。

1. 優しさの力：アブラハムとアビメレクの間の契約を考察する

2. 誓いと約束: 約束を守ることの重要性

1. マタイ 5:33-37 - イエスは、自分の言葉と誓いを守ることの大切さについて教えています。

2. ヤコブ 5:12 - 聖書は誓いを破ることに対して警告しています。

創世記 21:24 そこでアブラハムは言った、「わたしは誓います。」

アブラハムは誓いを立てることを約束します。

1: 神の忠実さは、アブラハムの神への信頼によって証明されます。

2: 神の忠実さは、神の民の神への献身に表れます。

1: ヘブライ人への手紙 11:8-10 「アブラハムは、相続物として受け取る場所へ行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその地に住んだ」 「外国のような約束の地で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいた。彼は基礎を持ち、その建設者であり造り手は神である都市を待ち望んでいたからである。」

2: ヤコブ 2:21-23 - 「私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義とされたのではありませんか。信仰が彼の行いとともに働いており、行いによって信仰が完全になったことがわかりますか。 『アブラハムは神を信じた、そしてそれが神に義と認められた』という聖書の言葉が成就したのです。」

創世記 21:25 アブラハムは、アビメレクの家来たちが水の井戸を乱暴に取り上げたので、アビメレクを叱責した。

アブラハムはアビメレクが家来たちに井戸の水を持ち去らせたことを叱責しました。

1. 叱責の力: 真実を話す勇気。

2. 他者のリソースを保護する: 信仰の行為。

1. マタイ 7:1-5 - 「裁いてはなりません。裁かれないようにするためです。あなたが宣告する裁きによってあなたは裁かれ、あなたが用いる尺度によってそれはあなたに測られるからです。」

2. 箴言 25:2 - 「物事を隠すのは神の栄光だが、王の栄光は物事を探し出すことである。」

創世記 21:26 アビメレクは言った、「誰がこんなことをしたのか、私には分かりません。あなたも私に話しませんでしたし、今日まで聞いたこともありませんでした。」

アビメレクとアブラハムは互いの相違を和解させ、平和条約を結びます。

1. 神は究極の平和実現者であり、私たちは自分自身の生活の中で平和を目指して努力する必要があります。

2. 私たちは他人の視点を理解し、受け入れることにオープンでなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:18 「できれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

創世記 21:27 アブラハムは羊と牛をとってアビメレクに与えた。そして二人は契約を結んだ。

アブラハムとアビメレクは互いに契約を結びました。

1: 神は私たちに、平和と安定を確保するために互いに契約を結ぶよう呼びかけています。

2: 互いに契約を結ぶ際のアブラハムとアビメレクの例から学ぶことができます。

1: マタイ 5:23-24 ですから、もしあなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに敵対していることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2: ヤコブ 5:12 何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天や地、あるいはその他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

創世記 21:28 アブラハムは、七頭の雌の子羊を自分たちだけで群れに置いた。

アブラハムは自分の群れから7頭の羊の子羊を取り分けました。

1.「区別する力」

2.「7の意味」

1. ルカ 9:23 - 「そして、イエスは皆に言った、『もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい』。」

2. コリント人への手紙第一 6:19-20 「あなたは、自分の体が、自分のうちに神から与えられた聖霊の宮であることを知らないのですか。あなたは自分のものではありません。代価を払って買われたのですから。だから、栄光を表しましょう。」あなたの体の中に神がいるのよ。」

創世記 21:29 アビメレクはアブラハムに言った、「あなたが自ら置いたこの七頭の雌の小羊は、どういう意味ですか」

アビメレクはアブラハムに、なぜ７頭の羊の子羊を脇に置いたのか尋ねます。

1. 犠牲の力 - 貴重なものを喜んで放棄するアブラハムの態度は、自己を与える力について私たちに教えてくれます。

2. 神の豊かさ – 神の寛大さは、アブラハムの捧げ物の豊かさの中にどのように表れているか。

1. ヨハネ 3:16 - 「神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

2. コリント人への手紙第二 8:9 - 「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなったのです。それは、彼の貧しさによってあなたがたも富むためです。」

創世記 21:30 そこで彼は言った、「この七頭の羊を私の手から取って、私がこの井戸を掘ったことの証人になってもらいましょう。」

アブラハムは井戸を掘った証人としてアビメレクに7頭の羊の子羊を差し出しました。

1. アブラハムの寛大さ: 寛大さを通して神の祝福を実証する

2. 証人の力: 神の計画における証人の役割を理解する。

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. 箴言 19:5 - 偽りの証人は罰されず、嘘を語る者は逃れられない。

創世記 21:31 そこで彼はその場所をベエルシェバと呼んだ。なぜなら、そこで彼らは両方を誓うからです。

アブラハムとアビメレクはベエルシェバで平和的な協定を結びます。

1: 神は私たちの人生における平和の源であり、私たちが神を求めるとき、たとえ困難な状況であっても神は私たちに平安をもたらしてくださいます。

2: 神の約束は信頼できるものであり、私たちが約束を守るとき、神が約束を果たしてくださると信頼できます。

1: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはならない。どんな状況においても、祈りと願いによって、感謝を込めて自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平安が、あなたの願いを守ってくれるだろう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2: イザヤ書 26:3 - 「心が堅い人たちを、あなたは完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。」

創世記 21:32 こうして彼らはベエル・シェバで契約を結んだ。すると、アビメレクとその軍勢の長フィコルが立ち上がり、彼らはペリシテ人の地に戻った。

アビメレクとフィコルはベエル・シェバで契約を結び、ペリシテに戻りました。

1. 契約の力 - 創世記 21:32

2. 契約関係における神の御心を識別する - 創世記 21:32

1. ヘブライ人への手紙 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、ご自身の御心を行うために良いものをすべてあなたに備えてくださいますように。そしてイエス・キリストを通して、ご自分に喜ばれることを私たちの内に働かせてくださいますように、その栄光が永遠にありますように。アーメン。

2. エレミヤ 31:31-33 - わたしがイスラエルの民とユダの民と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。それは、私が彼らの手をとってエジプトから導き出したときに彼らの先祖と結んだ契約のようなものではないでしょう。なぜなら、私は彼らの夫であったにもかかわらず、彼らは私の契約を破ったからです、と主は宣言される。これがその後、わたしがイスラエルの民と結ぶ契約である、と主は宣言される。わたしはわたしの律法を彼らの心に刻み込み、彼らの心に書き記す。私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

創世記 21:33 アブラハムはベエル・シェバに木立を植え、そこで永遠の神、主の御名を呼んだ。

アブラハムはベエル・シェバに木立を植え、主の御名を呼びました。

1: アブラハムからの信仰の教訓: 永遠の神である主への信頼。

2: アブラハムの信仰の模範: 木立を植えることによって主を敬う。

1: ローマ人への手紙 4:17-22 (そして、信仰が弱くなかったので、百歳くらいのときに自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は、次の約束によろめきませんでした。神は不信仰によって生きましたが、信仰は強く、神に栄光を帰しました、そして約束したことを実行することもできると完全に確信していたので、それは神の義とみなされました。それはただ彼に帰せられたというだけのためであるが、私たちの主イエスを死人の中からよみがえらせた方、私たちの罪のために救われ、私たちのために再びよみがえられた方を信じるなら、私たちにとってもそれは誰に帰せられることになるのか。正当化。）

2: ヤコブ 2:20-23 (しかし、虚しい男よ、行いのない信仰は死んだということをあなたは知っているでしょうか。私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇に捧げたとき、行いによって義とされたのではありませんか。信仰がどのように成し遂げられたかわかりますか。アブラハムは神を信じた、そしてそれが彼に義として帰せられた、そして彼は神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。）

創世記 21:34 アブラハムは何日もペリシテ人の地に滞在した。

アブラハムはペリシテ人の地で長い間暮らしました。

1. 信仰の旅：アブラハムの回復力と忍耐の模範

2. 見知らぬ場所で神のために生きる: アブラハムのペリシテ人滞在を振り返る

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 使徒 7:2-4 - そして彼は言った、「兄弟たち、父たちよ、聞いてください。栄光の神は、私たちの父アブラハムがハランに住む前、メソポタミアにいたとき、彼に現れて言われました、「あなたの国から出て行け」そしてあなたの親戚から、私があなたに示す土地に来てください。

創世記 22 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 22:1-8 では、神はアブラハムに、一人息子イサクをモリヤの地に連れて行き、神が見せる山で燔祭として捧げるよう命じてアブラハムの信仰を試みます。翌朝早く、アブラハムはイサクと二人の従者とともに出発します。 3日間の旅を経て、彼らは指定された場所に到着する。アブラハムは召使いたちに、自分とイサクが山に登るまで待つように指示します。イサクは犠牲の動物がないことについて父親に質問しますが、アブラハムは神が用意してくれると答えます。

第 2 段落: 創世記 22:9-14 の続きでは、アブラハムは山の指定された場所に到着すると、祭壇を築き、その上に薪を並べます。それから彼はアイザックを縛り、森の上に置きます。アブラハムが息子を犠牲にしようとナイフを振り上げたとき、主の天使が天から叫び、彼を止めました。天使はアブラハムの忠実さを称賛し、それが神からの試練であったことを明らかにしました。その時、アブラハムは、神がイサクの代わりとして用意してくれた近くの藪に捕まった雄羊に気づきました。

段落 3: 創世記 22:15-24 では、この深い信仰の試練を乗り越えた後、神はアブラハムとの契約を更新し、アブラハムの従順を豊かに祝福します。主の天使は、アブラハムが独り子を神から遠ざけなかったために、アブラハムの子孫を大きく増やすという主の約束を再確認します。さらに神は、ご自分の従順のゆえに、ご自分の子孫を通してすべての国々が祝福されると約束しておられます。

要約すれば：

創世記 22 章には次のことが記されています。

神はアブラハムにイサクを犠牲にするよう命じて彼の信仰を試みました。

アブラハムはこの犠牲の準備において即座に従順でした。

モリア山への旅と指定された場所への到着。

イサクを犠牲にしようとするアブラハムの意志は天使によって止められました。

神はイサクの代わりに雄羊を用意しました。

アブラハムの忠実さの確認と、それが試練であったという啓示。

神はアブラハムとの契約を新たにし、彼を豊かに祝福します。

アブラハムの子孫を大きく増やすという約束。

彼の子孫を通してすべての国々が祝福されるという保証。

この章では、アブラハムが神に完全に信頼して最愛の息子イサクを喜んで差し出す姿勢を示し、アブラハムの並外れた信仰と従順を紹介します。それはアブラハムの献身の深さを明らかにし、神の選ばれた僕に対する神の試みを強調しています。代用品として雄羊が与えられることは、神の憐れみと神の最終的な救いの計画を強調します。創世記 22 章は、アブラハムの子孫を祝福し増やすという神の契約の約束を再確認しながら、神との関係における従順と忠実の重要性を強調しています。

創世記 22:1 これらの事の後、神はアブラハムを誘惑し、「アブラハム」と言われた。すると彼は、「見よ、わたしはここにいる」と言った。

神はアブラハムの信仰と従順を試しました。

1. 従う信仰: アブラハムの模範から学ぶ

2. 信仰の試練: 困難な時に強さを見つける

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は誰でも、私は彼を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。

創世記 22:2 そこで彼は言った、「さあ、あなたの息子、あなたの愛するひとり子イサクを連れて、モリヤの地に連れて行ってください。」そして、私があなたに話す山の一つで、そこで彼を燔祭として捧げなさい。

神はアブラハムに、愛する息子イサクを神が明らかにする山で燔祭として捧げるよう命じました。

1. アブラハムの試練: 忠実な従順の研究

2. モリヤの重要性: アブラハムの犠牲から学ぶ

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:21-24 - 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。

創世記 22:3 そこで、アブラハムは朝早く起きて、ろばに鞍を置き、若者二人とその子イサクを連れて、燔祭のためのたきぎをたたいて立ち上がって、神殿へ行った。神が彼に告げた場所。

アブラハムは神の命令に従い朝早く起き、息子イサクを燔祭として捧げる準備をします。

1. 従順の力 – アブラハムの神への心からの従順の模範。

2. 信仰の報い - アブラハムの厳しい試練にもかかわらず、神の究極の忠実さ。

1. ローマ 4:19-21 - アブラハムの信仰は彼の義のおかげであると考えられています。

2. ヘブライ 11:17-19 - アブラハムの信仰は試され、喜んでイサクを差し出しました。

創世記 22:4 それから三日目、アブラハムは目を上げて、遠くにその場所を見た。

アブラハムは神に従い、信仰を示すために息子イサクを犠牲にすることをいとわなかった。

1. 従順の力 - 神に対するアブラハムの忠実さは、どのようにして従順の力を示したのか。

2. 信仰の試練 - アブラハムが人生で直面した信仰の課題を考察します。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19- 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクをささげました。約束を受けた者は、自分の独り子をささげたのです。 「イザックであなたの子孫が呼ばれるでしょう」と言われたのは彼でした。彼は、神は死者の中からも人をよみがえらせることができ、そこから自分を型として取り戻したと考えました。

2. ヤコブ 2:23- そして、アブラハムは神を信じ、それが正義であると認められ、アブラハムは神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就しました。

創世記 22:5 アブラハムは若者たちに言った、「あなたたちはろばと一緒にここに留まっていなさい。そして私と若者は向こうに行って礼拝し、またあなたのところに来ます。

アブラハムは若者たちに、自分と息子が礼拝に行って戻ってくる間、ロバと一緒にいるように指示します。

1. 信仰の生活を送る: アブラハムの模範

2. アブラハムの旅から従順を学ぶ

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 (信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクをささげました。約束を受けた者は、その独り子をささげようとしていたのです。その息子については、「イサクを通して、あなたはこうなるだろう」と言われました。彼は、神は自分を死者の中からよみがえらせることさえでき、比喩的に言えば、実際にそこから自分を取り戻してくれたと考えていた。）

2. ヤコブ 2:21-24 (私たちの父アブラハムが息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか? 信仰が彼の行いとともに活発であり、信仰が彼の行いによって完成されたことがわかります。そして聖書アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれたという言葉が成就した。）

創世記 22:6 アブラハムは燔祭のたきぎを取り、息子イサクの上に置いた。そして彼は火とナイフを手に取りました。そして二人は一緒に行きました。

アブラハムの信仰は、神がアブラハムに息子イサクを犠牲にするよう求めたときに試されました。彼は全焼のいけにえの薪を取り、イサクの上に置き、火とナイフを携えて一緒に行きました。

1. 逆境に直面したときの信仰の力

2. 困難な時代における神への従順

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:22-23 - 信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。

創世記 22:7 イサクは父アブラハムに、「わが父よ」と言うと、彼は「ここにいます、私の息子です」と言った。そして彼は言った、「見よ、火と薪だ。しかし燔祭の子羊はどこにあるのか？」

アブラハムは神の命令に従って息子イサクをいけにえにしようとしているが、イサクはいけにえの小羊について尋ねる。

1. 信仰の力: 神の命令のために息子を犠牲にするアブラハムの意志。

2. 質問の力: イサクが父親に与えた神の命令についての質問。

1. ローマ人への手紙 4:19-21 - 「そして、彼は信仰が弱くなかったので、約百歳のときに自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は、次の約束によろめきませんでした。」神は不信仰によって神になられたが、信仰は強く、神に栄光を帰し、約束されたことを実行することもできたと完全に確信していた。」

2. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 「信仰によって、アブラハムは、裁判にかけられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は、自分の独り子を差し出しました。その独り子は、『あなたの子孫はイサクに生まれる』と言われました。」 「神は死者の中からでも彼をよみがえらせることができたと考えられています。また、神はそこから彼を姿に迎え入れられたのです。」

創世記 22:8 アブラハムは言った、「わが子よ、神は全燔のいけにえとして子羊を備えてくださるでしょう。それで二人は一緒に行きました。」

神は私たちが必要なときに備えてくださいます。

1: 神は私たちの供給者です - 詩篇 23:1 主は私の羊飼いです、私は欲しがることはありません。

2: 神の備えに対するアブラハムの信仰 - ヘブライ人への手紙 11:17-19 信仰によって、アブラハムは試みられたときにイサクをささげました、そして約束を受けた者は自分の独り子をささげた行為であったといわれています。 、イサクを通してあなたの子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

1: マタイ 6:25-34 ですから、あなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなどを心配してはなりません。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼ら以上の価値があるのではありませんか...

2: ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

創世記 22:9 そして彼らは、神が彼に告げられた場所に来た。アブラハムはそこに祭壇を築き、たきぎを並べ、息子イサクを縛り、祭壇の上のたきぎの上に寝かせた。

アブラハムは息子イサクをいけにえとして祭壇を築き、その木の上に置くという神の命令に従いました。

1. アブラハムの無条件服従: 信仰のモデル

2. 難しい選択に直面したときの信仰の力

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:21-24 - 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。人は信仰だけで義とされるのではなく、行いによって義とされることがわかります。

創世記 22:10 そこでアブラハムは手を伸ばし、ナイフをとって息子を殺した。

アブラハムは神から息子イサクを犠牲にするように命じられ、ナイフを取り出して従った。

1. 何があっても神に従う：アブラハムとイサクの物語

2. 困難の最中でも神を信頼する: アブラハムの忠実な犠牲

1. ローマ人への手紙 4:19-21 - アブラハムは神を信じました、そしてそれは神にとって義とみなされていました。

2. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクをささげました。約束を受けた者は、自分の独り子をささげる行為をしていたのです。

創世記 22:11 すると、主の御使いが天から彼に呼びかけて、「アブラハム、アブラハム」と言うと、彼は、「ここにいます」と言った。

主の天使がアブラハムに呼びかけると、アブラハムは「ここにいます」と答えました。

1. 神の呼びかけを信頼する - 主の呼びかけに対するアブラハムの応答は、神の計画を信頼することをどのように教えてくれますか

2. 信仰の力 - 主の呼びかけに対するアブラハムの応答は、神の力を信頼することをどのように教えてくれるか

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:23 - そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれたという聖書の言葉が成就しました。

創世記 22:12 すると彼は言った、「その若者に手を置いてはいけません。また、彼に何もしません。今のところ、あなたが神を畏れているのはわかります。あなたの息子、あなたの独り子を私から遠ざけなかったことを見てください。」

神はアブラハムに息子イサクを犠牲にするよう求めて彼の信仰を試しましたが、アブラハムが神への愛と信仰から従順で喜んでそうしたのが明らかになったため、神はアブラハムの信仰を止めました。

1. 神が私たちの信仰を試されるとき、神は私たちの愛と従順を試されます。

2. 神への従順は最高の愛の表現です。

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

2. ローマ 12:1 - ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとしてささげてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。

創世記 22:13 アブラハムは目を上げて見ると、後ろに角を茂みに捕らえられた雄羊がいた。アブラハムは行ってその雄羊を取り、息子の代わりに全焼のいけにえとしてささげた。 。

アブラハムは息子の代わりに雄羊を全焼のいけにえとして捧げます。

1. 従順の力 - 神の命令に対するアブラハムの従順の影響を探ります。

2. 犠牲の力 - アブラハムが神のために喜んで払った自己犠牲を考察します。

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出し、約束を受けた者は独り子を差し出しました。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、神を信じる者が滅びず、永遠の命を得られるようにするためです。

創世記 22:14 そしてアブラハムはその場所の名をエホバジレと呼んだ。今日まで言われているように、「主の山にそれは見えるであろう」。

アブラハムはイサクをささげた場所を「主が備えてくださる」という意味の「エホバジレ」と名付けました。

1. 主は備えてくださいます: 神の備えを信頼します。

2. 神は忠実です: アブラハムの信仰の試練から学ぶ。

1. 創世記 22:14 - そしてアブラハムはその場所の名をエホヴァジレと呼んだ。今日まで言われているように、「主の山にそれは見えるであろう」。

2. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは、裁判にかけられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は、自分の独り子を差し出しました。その独り子について、「あなたの子孫はイサクと呼ばれるであろう」と言われました。 : 神はたとえ死人の中からでも彼をよみがえらせることができたと考えています。そこから彼は彼を姿で迎え入れました。

創世記 22:15 すると、主の御使いが二度目に天からアブラハムを呼びました。

神はイサクの捧げ物においてアブラハムの従順さと神への献身を試され、アブラハムはそのテストに合格しました。

1. 神への従順 – 必要な美徳

2. アブラハムの信仰の強さ

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出し、約束を受けた者は独り子を差し出しました。

2. ヤコブ 2:21-24 - 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。

創世記 22:16 そして言った、「私は自分で誓った、と主は言われる。あなたがこのようなことをし、あなたの息子、あなたの独り子を差し控えなかったからだ。

神はアブラハムの信仰を試されましたが、彼は息子イサクを喜んで犠牲にすることでそのテストに合格しました。

1: 神はしばしば私たちの信仰を試みます。たとえ犠牲を払っても忠実であり続けることが私たちの義務です。

2: アブラハムの神への信仰は驚くべきものであり、私たち自身の信仰においてもアブラハムのようになろうと努力することに勇気を与えられます。

1: マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2: ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

創世記 22:17 そうすれば、わたしは祝福をもってあなたを祝福し、増やすことにおいて天の星や海岸の砂のようにあなたの種を増やします。そしてあなたの子孫は彼の敵の門を所有するでしょう。

神はアブラハムに、彼の子孫が空の星や海岸の砂のように多くなり、彼らが敵を倒すことを約束しました。

1. 神の約束の力 - アブラハムの物語を使って、神の約束がいかに信頼でき、強力であるかを説明します。

2. アブラハムの信仰 - アブラハムが神の約束を信頼しなければならなかった信仰を考察します。

1. ローマ 4:17-21 - アブラハムが信仰によってどのように義とされたかを説明します。

2. ヘブライ 11:17-19 - アブラハムの信仰と神の命令に従う意欲を探ります。

創世記 22:18 そしてあなたの子孫によって、地上のすべての国々は祝福されるでしょう。あなたは私の声に従ったからです。

神はアブラハムに、彼の子孫によってすべての国々が祝福されると約束しました。

1. 神の声に従う: 従順の祝福

2. アブラハムの祝福: すべての国々への祝福の約束

1. マタイ 7:21-23: 「主よ、主よ」と私に言う人がすべて天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

2. ガラテヤ 3:7-9: ですから、信仰を持つ人々がアブラハムの子であることを知ってください。そして聖書は、神が異邦人を信仰によって義とされることを予見して、事前にアブラハムに福音を宣べ伝えて、「あなたによってすべての国民は祝福されるであろう」と言いました。

創世記 22:19 そこでアブラハムは若者たちのところに戻ったので、彼らは立ち上がって、一緒にベエル・シェバへ行った。アブラハムはベエル・シェバに住んだ。

アブラハムとその従者たちはベエル・シェバに戻り、アブラハムはそこに定住しました。

1. アブラハムの忠実さ: 神への従順がどのようにして大きな祝福をもたらしたのか

2. アブラハムの足跡をたどる: 人生において神の御心をどのように求めることができるか

1. 創世記 22:1-19 アブラハムがイサクを犠牲にする意欲

2. ヘブライ 11:17-19 神の約束に対するアブラハムの信仰

創世記 22:20 これらのことが起こった後、アブラハムがこう言った、「見よ、ミルカ、彼女はあなたの兄弟ナホルとの間に子供も産んだ。

アブラハムの大家族は、彼の兄弟ナホルがミルカを通して子供を産んだことが判明したとき、さらに拡大されました。

1: 神は神秘的な方法で働かれます。私たちが家族が完成したと思っていても、神は私たちの生活にさらに多くの人を招いてくださいます。

2: 私たちに対する神の計画は私たちの計画よりも偉大です。わたしたちは常に神の祝福と賜物を自分の生活に積極的に受け入れなければなりません。

1: ガラテヤ 6:9-10 「善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来て刈り取ることができるからです。ですから、機会があれば、すべての人に善を行ないましょう。特に信仰の家系の人たちに。」

2: ローマ人への手紙 8:28 「また、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 22:21 長子フズ、弟ブズ、アラムの父ケムエル、

アブラハムは神に従い、息子イサクを犠牲として捧げました。

1. 神に従うことには常に価値がある

2. 神への信仰の力

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. ヤコブ 2:21-24 - 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。人は信仰だけで義とされるのではなく、行いによって義とされることがわかります。

創世記 22:22 ケセド、ハゾ、ピルダシュ、ジドラフ、ベトエル。

これらはベトエルの息子たちです。

聖書のこの一節は、ベトエルの 5 人の息子、ケセド、ハゾ、ピルダシュ、ジドラフ、ベトエルについて語っています。

1: 神の民の世代がどのように祝福され、守られているか。

2: 先祖を敬い、尊敬することの大切さ。

1: 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2: マタイ 10:37 - わたしよりも父や母を愛する者はわたしにふさわしくない。そして、私よりも息子や娘を愛する者は、私に値しない。

創世記 22:23 そしてベトエルはリベカを生みました。これらの 8 人のミルカはアブラハムの兄弟ナホルを生みました。

ナホルとその子供たちを通してアブラハムの血統を守る神の忠実さ。

1: 神は真実な方であり、約束を必ず守ります。

2: 神は契約に忠実であり、ご自分の民が祝福されることを保証します。

1: 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2: ヘブライ 10:23 - 約束してくださった方は忠実ですから、私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。

創世記 22:24 また、彼の側女レウマは、テバ、ガハム、タハシュ、マアカをもうけた。

アブラハムに対する神の忠実さは、彼の数多くの子孫を通して分かりました。

1: 神は常に約束に忠実であり、私たちの想像を超えるもので私たちを祝福してくださいます。

2: 神と神の約束を信頼すれば、神は豊かに備えてくださいます。

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 23 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 23:1-9 では、アブラハムの妻サラがヘブロンで 127 歳で亡くなります。アブラハムは彼女の死を悼み、彼女のために埋葬場所を確保しようとします。彼はその土地の地元住民であるヒッタイト人に近づき、妻を埋葬するための土地を要求しました。ヒッタイト人はアブラハムの要請に敬意を持って応え、自分たちの墓の中から埋葬地を選ぶよう申し出ました。

第 2 段落: 創世記 23:10-16 の続きで、アブラハムはマクペラの洞窟として知られる特定の畑をヒッタイト人エフロンから購入することを主張しています。エフロンは当初、それを贈り物としてアブラハムに贈ると申し出ましたが、アブラハムは全額を支払うと主張しました。交渉プロセスは、取引の正当性を確認する証人たちの前で公開で行われます。最終的に、アブラハムは銀 400 シェケルで畑と洞窟の所有権を取得します。

段落 3: 創世記 23:17-20 では、アブラハムはマクペラにサラの埋葬地を確保した後、敬意と敬意を持ってサラをそこに埋葬します。この洞窟は彼と彼の子孫にとって永遠の所有物となり、将来の世代に役立つ家族の墓となります。この章は、この畑がヘブロンのマムレの近くにあることに言及して終わります。

要約すれば：

創世記 23 章には次のことが記されています。

サラの死とアブラハムの追悼。

アブラハムは妻のために埋葬地を手に入れたいという願望。

彼に墓を提供するヒッタイト人との交流。

アブラハムがマクペラの洞窟をエフロンから購入することに固執したこと。

証人前での交渉プロセス。

アブラハムは銀400シェケルを支払って所有権を取得しました。

サラは敬意を持ってマクペラに埋葬された。

この場所を将来の世代のための永久的な家族の墓として設立すること。

ヘブロンのマムレの近くにあるという言及。

この章では、サラの死の重要性と、適切な埋葬場所を確保してサラを讃えたいというアブラハムの願望に焦点を当てています。それはアブラハムとヒッタイト人との交流を描いており、彼の要求に対する彼らの敬意を表した反応を示しています。この交渉プロセスは、マクペラの畑と洞窟の代金全額を支払うことを主張するアブラハムの誠実さを示しています。この章は、先祖の埋葬習慣の重要性を強調し、この場所がアブラハムとその子孫にとって重要な家族の墓であることを確立しています。創世記 23 章は、将来の世代に対する神の約束の忠実さを強調しながら、死、弔い、土地の所有権をめぐる古代の習慣についての洞察を提供します。

創世記 23:1 サラは百七二十歳であった。これがサラの生涯の年数であった。

サラは127歳で亡くなった。

1. 神の完璧なタイミング: サラの生涯

2. 愛する人の思い出を讃える：サラを偲んで

1. 詩篇 90:10 「私たちの人生は七十年、あるいは力のせいで八十年ですが、その期間は労苦と困難にすぎません。それらはすぐに過ぎ去り、私たちは飛び去ります。」

2. 伝道の書 7:1 「良い名は貴重な香油にまさり、死の日は誕生の日にまさります。」

創世記 23:2 そしてサラはキルジャタルバで死んだ。カナンの地のヘブロンも同じです。アブラハムはサラを悼み、彼女のために泣きました。

ヘブロンでのサラの死は、人生の短さと人生を最大限に生きることを思い出させます。

1.「人生は儚い：毎日を精一杯生きる」

2.「死を前にした悲しみと嘆き」

1. 伝道者の書 7:2 - 「祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。死はすべての人の運命だからである。生きている者はこのことを心に留めるべきである。」

2. ヤコブ 4:14 - 「なぜでしょう、あなたは明日何が起こるかさえ知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは少しの間現れて、そして消える霧です。」

創世記 23:3 アブラハムは死人の前から立ち上がり、ヘトの子らに言った、

アブラハムはヘトの息子たちに語りかけ、死者の前から立ち上がった。

1. 声を上げる力 - 創世記 23:3

2. 敬意の重要性 - 創世記 23:3

1. ヤコブ 1:19 - 聞くのは早く、話すのは遅い

2. 箴言 18:21 – 死も命も舌の力にある

創世記 23:4 私はよそ者で、あなたとの寄留者です。あなたの死人を私の目につかないように埋葬できるように、私にあなたと一緒の埋葬場所を与えてください。

アブラハムは妻サラを埋葬するためにヒッタイト人に埋葬地を要求します。

1. 私たちの先祖と彼らが残した遺産に敬意を払うことの重要性。

2. 手放して次に進むべき時が来たことを認識する。

1. 詩篇 39:12 - 「主よ、私の祈りを聞いてください。私の叫びに耳を傾けてください。私の涙を黙らせないでください。私はあなたにとってよそ者であり、私の先祖全員がそうであったように、寄留者だからです。」

2. ヘブライ人への手紙 11:13-16 - 「これらの人は皆、約束を受け取ったのではなく、遠くからそれを見て説得され、抱きしめ、自分たちが地上では旅人であり巡礼者であることを告白して、信仰を持って死にました。」 「そのようなことを言う人たちは、自分たちが国を求めているとはっきりと宣言しているからです。そして本当に、出てきた国のことを念頭に置いていたら、戻ってくる機会があったかもしれません。しかし今、彼らはより良い国を望んでいます。神は彼らの神と呼ばれることを恥じません。神は彼らのために都を備えておられるからです。」

創世記 23:5 すると、ヘトの人々はアブラハムに答えて言った、

アブラハムは妻サラを埋葬する場所を求めてヒッタイト人と交渉する。

1: 文化や背景に関係なく、私たちはアブラハムから死者に敬意と敬意を示すことを学ぶことができます。

2: 神は最も暗い時でも私たちを導き、死の中でも慰めと平安を与えてくださいます。

1: イザヤ書 25:8 彼は死を永遠に飲み込みます。そうすれば主なる神はすべての顔から涙をぬぐってくださるでしょう。

2: ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、どんなこともできないと私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

創世記 23:6 聞いてください、主よ、あなたは私たちの間で強力な君主です。私たちの墓の選択であなたの死者を埋葬してください。私たちの誰も、あなたがあなたの死者を埋葬すること以外に、あなたの墓を差し控えることはできません。

市の人々はアブラハムに、無償で死者を埋葬する場所を喜んで提供した。

1. 神の民は、たとえ自分を犠牲にしてでも、喜んで他の人に仕えます。

2. 寛大で、困っている人たちに喜んで援助を提供します。

1. ローマ人への手紙 12:13 - 「困っている神の民に分け与えなさい。もてなしの精神を実践しなさい。」

2. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられます。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

創世記 23:7 そこでアブラハムは立ち上がって、その地の民、さらにはヘトの人々に向かって頭を下げた。

アブラハムはヘトの人々に敬意の表れとして頭を下げました。

1. 謙虚さの力: 創世記 23:7 のアブラハムからの教訓

2. 敬意の重要性: 創世記 23:7 におけるアブラハムの研究

1. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

2. ミカ 6:8 - 「おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えられました。そして、正義を行い、親切を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に、主があなたに求められることは何でしょうか。」

創世記 23:8 そして、イエスは彼らと交わって言った、「もしあなたがそう思われるのであれば、私の目に見えないところに私の死者を埋葬してあげてください。」私の言うことを聞いて、ゾハルの子エフロンに懇願してください。

この一節には、アブラハムがゾハルの息子エフロンに、亡き妻のために埋葬地を購入してほしいと頼んだことが記されています。

1. 死者を讃え、悲しみの時に慰めを見つけることの重要性。

2.助けを求めるときの謙虚さと敬意の力。

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えます。だから、神は高ぶる者には敵対しますが、へりくだる者には恵みを与えられる、と書かれています。」

創世記 23:9 それは、彼が畑の端にある、彼が所有するマクペラの洞窟を私に与えてくださるためです。価値がある限り、彼はそれをあなたたちの間の埋葬地の所有物として私にくれるでしょう。

アブラハムはエフロンに、畑の端にあるマクペラの洞窟を家族の埋葬地として購入するよう依頼する。

1. 愛する人のために指定された埋葬場所を持つことの重要性。

2. 故人に適切な埋葬の手配を提供することの価値。

1. 伝道の書 6:3 - ある人が百人の子供を産んで、何年も生きても、その年月が長くなり、その魂は善で満たされず、また、埋葬もされなかったとします。私は、早産のほうが彼よりはマシだと言います。

2. 1コリント15:20 - しかし今、キリストは死者の中からよみがえられ、眠っていた人々の初穂となられました。

創世記 23:10 エフロンはヘトの人々の間に住んでいた。ヒッタイト人エフロンは、ヘトの人々、つまり彼の町の門に入ったすべての人々の聴衆の中でアブラハムに答えて言った。

エフロンはヒッタイト人の中に住んでいたが、市門にいたすべての民の前でアブラハムに答えた。

1. たとえ見知らぬ場所でも神の御心に従う - 創世記 23:10

2. 神が私たちに命じたことに対する忠実な服従 - 創世記 23:10

1. ヘブライ 13:14 - ここには永続する都市はなく、来るべき都市を求めています。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

創世記 23:11 いや、主よ、聞いてください。野原はあなたに与えます、そしてその中にある洞窟もあなたに与えます。私の民の息子たちの前で、あなたにそれを与えます：あなたの死者を埋葬してください。

この一節には、アブラハムが亡くなった妻サラのために埋葬地をヒッタイト人に提供したことが記されています。

1. 神は、ご自分のものではない人々に対してさえも、恵みと憐れみの神です。

2. アブラハムの寛大さともてなしは、私たちが他の人にどのように接すべきかを思い出させてくれます。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 「あなたがたは恵みによって、信仰によって救われたのです。これはあなたが自分でしたことではありません。それは神の賜物であり、行いの結果ではありません。誰も誇ることができないようにするためです。」

2. ルカ 6:35 - 「しかし、敵を愛し、善を行い、何の見返りも期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたの報いは大きく、あなたがたはいと高き方の子となるでしょう。なぜなら、いと高き方は恩知らずの者にも親切だからです。」悪。"

創世記 23:12 そこでアブラハムは、国の民の前でひれ伏した。

アブラハムはその地の人々の前にひれ伏して敬意を表しました。

1. 敬意の力: アブラハムから学ぶ

2. 謙虚さを示す: 創世記の一例

1. 箴言 3:34 - 「彼は高慢な嘲笑者をあざけりますが、謙虚で抑圧されている者には好意を示します。」

2. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。」

創世記 23:13 そこで彼は、その地の人々の聴衆の中でエフロンに言った、「しかし、もしあなたがそれを与えたいのであれば、祈ってください、聞いてください。私はあなたに畑の代金をあげます。そして、もしあなたがそれを与えたいのなら、私はあなたに祈ります。」それを私から受け取ってください、そうすれば私の死者をそこに埋葬します。

エフロンは死者を埋葬するためにアブラハムに畑を売ることを申し出る。

1. 死者を讃える中で平安を見出すことの重要性。

2. 交渉と妥協を通じて関係を築くことの重要性。

1. 伝道者の書 3:1-2 - 「天の下のすべての事柄には季節があり、時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時がある。」

2. マタイ 5:23-24 - 「それで、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟があなたに対して何かをしていることをそこで思い出したなら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず兄弟と和解し、それから来て贈り物を差し出しなさい。」

創世記 23:14 そこでエフロンはアブラハムに答えて言った。

アブラハムとエフロンは埋葬地の購入について交渉する。

1. 交渉の力: アブラハムとエフロンから学ぶ

2. 埋葬の神聖さ: 創世記 23:14 からの考察

1. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに良いような話だけをしてください。

2. 箴言 25:11 - 適切に語られた言葉は、銀の背景に置かれた金のリンゴのようなものです。

創世記 23:15 主よ、聞いてください。その土地は銀四百シェケルの価値があります。私とあなたの間にあるものは何ですか？したがって、あなたの死者を埋葬してください。

サラはアブラハムに、死者を埋葬するために土地を購入するよう勧めます。

1: 人生は短く、死後の世界は永遠です。地上の事柄を適時に処理し、永遠の計画を立ててください。

2: 神は、ご自身の意志を実行するための資源を私たちに提供し、それを神と私たちの前に去った人々に敬意を表すために使用してください。

1: マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: 箴言 13:22 - 善人は自分の子らに相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。

創世記 23:16 アブラハムはエフロンの言うことを聞いた。そこでアブラハムはエフロンに、ヘテの息子たちの謁見の中で指名した銀の重さを量り、銀四百シェケル、商人との現在のお金を量った。

アブラハムはエフロンの言うことを聞き、畑代として銀四百シェケルを支払いました。

1. 神の意志は完全に成就される: 創世記 23 章におけるアブラハムの従順

2. アブラハムの犠牲: 忠実な従順の一例

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. ヘブライ 11:8 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。

創世記 23:17 マムレの前のマクペラにあるエフロンの野原、その野原、その中のほら穴、および野原にあるすべての木、周囲のすべての境界線は、確認しました

エフロンの畑はアブラハムによって買い取られ、安全に確保されました。

1: 私たちは主が私たちの必要を満たし、保障してくださると信頼することができます。

2: たとえ困難な時であっても、私たちは主が私たちを顧みてくださると信頼できます。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 1 ペテロ 5:7 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、あなたの心配ごとをすべて神に投げかけてください。

創世記 23:18 アブラハムは、ヘトの人々の前で、彼の町の門に入ったすべての人々の前で、所有物を求められた。

アブラハムはヒッタイト人から埋葬地を購入します。

1: アブラハムがヒッタイト人にしたように、たとえ悲しみの時であっても、私たちは互いに敬意を示さなければなりません。

2: アブラハムが妻サラの埋葬計画のためにしたように、私たちは自分の所有物を主に喜んで明け渡さなければなりません。

1: マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: 伝道の書 5:15 彼は母親の胎内から出てきたとき、裸で帰って、来たときと同じように行くであろう。そして、その労働から手に持って持ち帰ることのできるものは何も取らない。

創世記 23:19 この後、アブラハムは妻サラをマムレの前のマクペラの野の洞穴に埋葬した。カナンの地のヘブロンも同じである。

アブラハムは妻サラをカナンの地のヘブロンにあるマクペラの洞窟に埋葬しました。

1. サラに対するアブラハムの愛

2. 死と埋葬の神聖さ

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクをささげました、そして約束を受けた者は自分の独り子をささげました。 」と結論付け、神はたとえ死者の中からでも彼をよみがえらせることができ、そこから比喩的な意味でも彼を受け入れられたと結論づけた。

2. マタイ 22:22-24 - 彼らはこれらの言葉を聞いて驚いて、イエスのもとを去り、自分たちの道を立ち去りました。同じ日、復活はないと主張するサドカイ派の人々が彼のところに来て尋ね、こう言った、「先生、モーセは、もし人が子供を持たずに死んだ場合、その兄弟はその妻と結婚して、兄弟のために子孫を残さなければならないと言われました」 。

創世記 23:20 そして、その畑とその中にあるほら穴は、ヘトの子らによってアブラハムが埋葬地の所有物として保証された。

アブラハムはヒッタイト人の地に埋葬地を購入しました。

1. 埋葬地の価値: 創世記 23:20 におけるアブラハムの購入についての考察

2. 愛する人たちを思い出し、敬うよう求める呼びかけ: 創世記 23:20 についての考察

1. 詩篇 16:10-11 (あなたは私の魂を地獄に置き去りにはされません。また、あなたの聖者に腐敗を見ることを許しません。)

2. イザヤ書 25:8 (彼は勝利のうちに死を飲み込みます。そして主なる神はすべての顔から涙をぬぐい去ります。そして主はその民の叱責を全地から取り除きます。主がそれを語られたからです。 。）

創世記 24 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 24:1-9 では、年齢を重ねたアブラハムは、最年長の召使いに、メソポタミアの親戚の中から息子イサクの妻を見つけるよう依頼します。この召使いは、イサクの妻をカナン人からではなく、アブラハムの祖国や親族から迎えるように指示されています。アブラハムはイサクが約束の地を離れる可能性を懸念し、この任務を忠実に遂行するという僕に誓いを立てさせます。使用人は貴重な贈り物を積んだ10頭のラクダを連れて出発し、町の外の井戸の近くにあるナホルの町に到着します。

第 2 段落: 創世記 24:10-27 の続きで、しもべは井戸で神に導きを祈り、イサクにふさわしい妻を特定するためのテストを考案します。彼は、若い女性に水を求めると、彼女が自分だけでなくラクダにも水を差し出すことで応じるなら、それは彼女が神に選ばれたしるしになるだろうと神に願います。ナホルの孫娘であるリベカが井戸に到着し、しもべの祈りの要求をあらゆる面で満たします。しもべは神の導きと備えを祝福します。

段落 3: 創世記 24:28-67 では、リベカは召使を実家に招き、そこで自分の使命を語り、アブラハムの召使であると自己紹介します。リベカの弟ラバンは、これがまさに神の摂理であることを認め、彼を温かく歓迎します。井戸での二人の出会いを聞いたラバンは、神の計画に従ってリベカとイサクを結婚させることに同意します。翌日、リベカとともにカナンに戻る準備をしていると、家族は彼女を祝福し、願いを込めて送り出します。

要約すれば：

創世記 24 章には次のことが記されています。

アブラハムは信頼できる僕にイサクの妻を見つけるよう依頼する。

使用人の誓いと貴重な贈り物を持った出発。

導きと井戸での試練を求める彼の祈り。

リベカは召使いとそのラクダに水を差し出すことで召使の試練を満たしました。

神の導きを認識し、神を祝福する僕。

リベカはイサクの妻として選ばれました。

リベカの家族に自分の使命を語る使用人。

ラバンは彼らの出会いにおいて神の摂理を認めた。

リベカの家族はイサクとの結婚に同意し、彼女を祝福し、送り出しました。

この章では、カナン人の中ではなく、自分の親族の中でイサクにふさわしい妻を見つけようとするアブラハムの決意に焦点を当てています。それは、答えられた祈りと特定のしるしを通して神の摂理的な導きを示します。この物語では、井戸での優しさで知られるリベカが選ばれた花嫁であることが強調されています。また、ラバンは、彼らの出会いに対する神の介入を認識する洞察力のある人物として描かれています。創世記 24 章は、結婚の問題において神の指示を求めることの重要性を強調するとともに、神の計画に従って重要な出来事を組織する神の忠実さを強調しています。

創世記 24:1 アブラハムは年老いて、老衰していましたが、主はすべてのことにおいてアブラハムを祝福されました。

アブラハムは年老いており、あらゆる面で主から祝福を受けていました。

1. 老後の神の祝福 - 神が私たちを祝福してくださった晩年をどのように最大限に活用するか。

2. 主を信頼する - 私たちの年齢にもかかわらず、神が私たちに備えてくださることに信頼します。

1. 詩篇 91:16 - 「私は長生きして彼を満足させ、私の救いを彼に示します。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 、そして衣服よりも体ですか？」

創世記 24:2 アブラハムは、自分の全財産を支配していた自分の家の最年長の召使に言った、「お願いです、あなたの手を私の腿の下に置いてください。

アブラハムは最年長の僕に手を太ももの下に置くように指示します。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神への信仰を置く

1. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ヨハネ第一 5:14 - そして、私たちが御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるという、私たちが神に対して抱いている確信は次のとおりです。

創世記 24:3 そして、わたしは天の神、地の神、主にかけてあなたに誓わせます。あなたは、わたしが住んでいるカナン人の娘たちのうちのわたしの息子を妻として迎えないことを。

アブラハムは召使いに、息子の妻をカナン人からめとらないように命じます。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 結婚と神の御心

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. テトス 2:3-5 - 年配の女性も同様に、敬虔な態度をとるべきであり、中傷したり、多量のワインの奴隷になったりしてはなりません。彼らは何が良いことなのかを教え、そのために若い女性たちに夫と子供たちを愛し、自制し、清く、家庭で働き、親切で、自分の夫に従順になるように訓練しなければならない。罵倒された。

創世記 24:4 しかし、あなたは私の国と私の親族のところへ行き、私の息子イサクの妻をめとらなければなりません。

アブラハムは召使いに、故郷で息子イサクの妻を見つけるように指示します。

1. 忠実な従順: アブラハムとその僕の例

2. 神の呼びかけに応える: アブラハムの信仰がどのように彼を行動に導いたか

1. ローマ 4:18-20 - アブラハムは神を信じ、神の約束を信頼し、あらゆる希望を信じました。

2. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。彼は約束を受け入れていましたが、一人息子を差し出す用意ができていました。

創世記 24:5 そこでしもべは彼に言った、「思いがけず、その女は私に従ってこの地まで来る気はないだろう。あなたの息子を、あなたが来た土地に再び連れて来なければならないのか？」

アブラハムの従者は、選ばれた女性が彼に従うことを望まない場合、イサクを元の土地に連れ戻さなければならないかどうか尋ねました。

1. 私たちが神に置く信頼: アブラハムの忠実な従順を考察する

2. 恐怖の克服: アブラハムの僕の勇気

1. ローマ 4:19-21 - そして、彼は信仰が弱かったわけではなく、すでに死んでいた自分の体（約100歳だったので）やサラの子宮の死について考えませんでした。彼は不信仰によって神の約束に動揺しませんでしたが、信仰が強められ、神に栄光を帰し、神が約束したことも実行できると完全に確信しました。

2. ヘブライ 11:8-9 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。

創世記 24:6 アブラハムは彼に言った、「わたしの息子を二度とそこに連れて行かないように気をつけてください。」

アブラハムは召使いに、息子を生まれた場所に連れ戻さないように警告しました。

1: 神は私たちに、過去を捨てて神に従うよう呼びかけています。

2: 私たちは将来のために神の導きに頼らなければなりません。

1: マタイ 19:29 「そして、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子、土地を捨てた者は皆、その百倍を受けて、永遠の命を受け継ぐであろう。」

2: ヨシュア記 24:15 「今日、誰に仕えるかを決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家族については、私たちは仕えるつもりです」主。

創世記 24:7 天の神、主は、わたしを父の家と親族の地から連れ出し、わたしに語りかけ、わたしに誓ってこう言われた、「わたしはあなたの子孫にこの地を与える。」彼はあなたの前に彼の天使を送ります、そしてあなたはそこから私の息子の妻を迎えるでしょう。

この箇所は、アブラハムの僕がイサクの同族の中から妻を見つけるよう導くために天使を遣わすという神の約束について語っています。

1. 神の約束を信頼する: 不確実な時代に主に頼ることを学ぶ

2. 神の計画を受け入れる: 忠実さの祝福を発見する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

創世記 24:8 もしその女があなたに従おうとしないなら、あなたは私のこの誓いをはっきりとしておかなければなりません。ただ、私の息子を二度とそこに連れてこないことだけです。

アブラハムの僕は、息子イサクの妻を見つける任務を負っています。もし女性が彼に従う気がなければ、アブラハムの僕は誓いから解放されることになる。

1. 誓いの力: 神はどのように聖約を用いて私たちを導かれるか

2. アブラハムの忠実さ: 私たちはどのようにして彼の模範に倣えるか

1. イザヤ書 24:5 - 「地はその民によって汚されています。彼らは律法に背き、掟を破り、永遠の契約を破りました。」

2. 申命記 7:9 - 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

創世記 24:9 そこでしもべは主人アブラハムのももの下に手を置き、そのことについて彼に誓った。

アブラハムの僕は主人に誓いを立てました。

1. 宣誓と約束の価値

2. 約束を守る神の忠実さ

1. ヘブライ人への手紙 6:16-18 - なぜなら、人はまことに偉大な方にかけて誓います。そして、確認のための誓いは、彼らにとってすべての争いの終結なのです。

2. マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らにこう言われていたのを聞いたことがあります。「自分を捨ててはならない。しかし、主への誓いを果たさなければならない。」

創世記 24:10 それでしもべは主人のらくだの中から十頭のらくだを連れて出発した。というのは、主人の財産はすべて彼の手にあったからである。そして彼は立ち上がって、メソポタミアのナホルの町へ行った。

使用人は主人の財産を持って、イサクの花嫁を探すためにメソポタミアへ旅しました。

1. 召使の忠実さ: 創世記 24 章におけるアブラハムの召使に関する研究。

2. 従順の力: 創世記 24 章のアブラハムの僕についての考察。

1. 創世記 24:10 (NIV): 僕は主人のラクダの中から 10 頭のラクダを連れて出発しました。というのは、主人の財産はすべて彼の手にあったからである。そして彼は立ち上がって、メソポタミアのナホルの町へ行った。

2. マタイ 25:14-30 (NIV): 「それは、旅に出る人が召使いたちを呼んで自分の財産を託すようなものです。ある人には 5 タラント、別の者には 2 タラント、また別の者には 1 タラントを与えました。 、それぞれの能力に応じて、それから彼は立ち去りました。

創世記 24:11 そして、イエスは、夕方、女たちが水を汲みに出かける時間に、町の外で水の出る井戸のほとりにラクダにひざまずかせた。

夕方、女たちが水を汲みに出かけたとき、アブラハムの召使はナホルの町の外にある水の井戸のところでラクダを止めました。

1. 従順の力 - アブラハムの僕を例として、神のご意志への従順がどのように祝福と成功をもたらすかを示します。

2. 忠実に神に仕える - 一見取るに足らない小さな仕事でも、神に忠実に仕える方法を学びます。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. エペソ人への手紙 6:6-7 - 人を喜ばせるような目の奉仕ではありません。しかし、キリストの僕として、心から神の御心を行います。善意を持って、人に対してではなく、主に対して奉仕するのです。

創世記 24:12 すると彼は言った、「わたしの主人アブラハムの神、主よ、どうか今日は急いで送ってください、そしてわたしの主人アブラハムに親切にしてください。」

アブラハムの僕は、自分の使命における導きと助けを神に祈ります。

1. 神はご自身を求める人々に常に優しさを示します。

2. あらゆる努力において導きを神に祈りましょう。

1. ヤコブ 1:5、「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. イザヤ書 30:21、「そして、あなたが右に曲がるときも、左に曲がるときにも、あなたの耳には、『これは道だ、そこを歩きなさい』という言葉が後ろから聞こえるでしょう。」

創世記 24:13 見よ、私はここ、水の井戸のそばに立っている。そして町の人々の娘たちが水を汲みに来ます。

語り手は井戸のそばに立ち、町の男たちの娘たちが水を汲みに出てくるのを観察します。

1: 神は私たちが必要なものを受け取る方法を備えてくださいました。

2: 私たちは自分の糧を神に求める際に常に用心深くなければなりません。

1: ヨハネ 4:14 「しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇くことがありません。しかし、わたしが与える水はその人の内で永遠の命に至る水が湧き出る井戸となるでしょう。」

2: 詩篇 23:1-2 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせてくださいます。彼は私を静かな水辺に導かれます。」

創世記 24:14 そして、私が「あなたの水差しを下ろしてください、私が飲めるようにあなたに祈ります」と言うであろう乙女が起こるようにしてください。すると彼女は言うだろう、「飲みなさい。そうすればあなたのラクダにも水を飲ませてあげましょう。あなたがあなたのしもべイサクに任命した彼女も同じようにしましょう。」そうすれば、あなたが私の主人に親切を示してくれたことを知るでしょう。

アブラハムの召使は主人の息子イサクの妻を探しており、神がしるしを与えて適切な女性に導いてくださるよう祈っています。

1. 祈りの力 - 神はどのようにして私たちの祈りに予期せぬ方法で答えてくださるのか

2. 神の意志を求める - 私たちの人生に対する神の計画をより深く理解するにはどうすればよいか

1. ヤコブ 1:5-7 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

創世記 24:15 そして、彼が話し終わる前に、見よ、アブラハムの兄弟ナホルの妻ミルカの子ベトエルに生まれたリベカが水差しを肩に担いで出てきた。

アブラハムの従者がまだ話している間に、ベトエルの娘リベカとアブラハムの弟ナホルの妻ミルカが出てきました。

1. 予期せぬ方法での神の忠実さ

2. とりなしの祈りの力

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

創世記 24:16 そして、乙女はとてもきれいで、処女で、誰も彼女を知りませんでした。そして、彼女は井戸に下り、水差しに水を満たして、上がってきました。

乙女は美しく純粋で、これまで男性に知られたことがありませんでした。彼女は井戸に行き、水差しに水を入れました。

1. 純粋さの美しさ: 処女の人生を祝う

2. 従順の力: 神の意志に従うこと

1. コリント人への第一の手紙 7:34 と 35 - そして、未婚または婚約中の女性は、主の事柄、つまり体と霊においてどのように聖くなれるかについて心配しています。しかし、既婚女性は世俗的なこと、どうすれば夫を喜ばせることができるかについて心配しています。

2. エペソ人への手紙 5:25-27 - 夫の皆さん、妻を愛してください。キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身をささげられたように、御言葉による水の洗いによって彼女を聖別するためです。教会を、シミやしわなどのない素晴らしさで独り占めし、聖なるように、そして傷のないように。

創世記 24:17 そこでしもべは走って彼女に会いに行き、「お願いです、水差しの水を少し飲ませてください」と言った。

しもべはリベカに水を飲みたいと頼みました。

1: 神は私たちが疲れたときに希望と元気を与えてくださいます。

2: 私たちが求めれば、神は私たちに必要な資源を与えてくださいます。

1: ヨハネ 4:14 - しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇くことがありません。しかし、わたしが彼に与える水は、彼の内に永遠の命に至る水が湧き出る井戸となるであろう。

2: イザヤ書 41:17-18 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。わたしは高き所に川を開き、谷の真ん中に泉を開き、荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。

創世記 24:18 そこで彼女は言った、「主よ、お飲みください。」 そこで彼女は急いで水差しを手に置き、彼に水を飲ませました。

アブラハムの僕には飲み物が与えられました。

1: 神は私たちのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: アブラハムの僕は信仰と従順の模範でした。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 創世記 22:18 - そしてあなたの子孫によって、地上のすべての国々は祝福されるでしょう。あなたはわたしの声に従ったからである。

創世記 24:19 彼女は彼に水を飲ませ終わると、「あなたのラクダのためにも、飲み終わるまで水を汲んであげましょう」と言った。

リベカはアブラハムの僕に飲み物を勧めた後、ラクダのために水を汲むと申し出て、もてなしを示しました。

1. 見知らぬ人を歓迎するホスピタリティの力。

2. 他人のニーズに配慮することの重要性。

1. ローマ 12:13: 「聖徒たちの必要に貢献し、もてなしの心を示すよう努めなさい。」

2. コロサイ 4:5-6: 「時間を最大限に活用して、部外者に対して知恵を持って歩みなさい。話し方は常に礼儀正しく、塩味を加えて話しなさい。そうすれば、各人にどのように答えるべきかを知ることができるでしょう。」

創世記 24:20 そこで彼女は急いで水差しを桶に注ぎ、水を汲むために再び井戸に走り、ラクダすべてのために水を汲みました。

リベカは井戸に水を汲みに行き、アブラハムのラクダのために水差しに水を入れました。

1. 謙虚な心の力: リベカの例を探る

2. 犠牲の人生を生きる: リベカから学ぶ

1. ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. マタイ 25:40 すると王は彼らに答えるだろう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

創世記 24:21 そこで男は、主が彼の旅を成功させたかどうかを不思議に思いながら、彼女を見つめて黙っていた。

男はその女性を見て驚き、旅が成功するように神に祈っていました。

1. 成功への祈り：目標を達成するために神はどのように助けてくださるのか

2. 神の驚異の力: 神の奇跡を体験する

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. イザヤ書 55:6 - 「見いだされるうちに主を求めなさい。近くにいらっしゃるうちに呼び求めなさい。」

創世記 24:22 ラクダたちが飲み終わると、その人は重さ半分の金の耳飾りと、重さ十シェケルの金の腕輪を二個手に取りました。

アブラハムの僕は、主人の愛のしるしとして、リベカに金の耳飾りと金の腕輪を2つ与えました。

1. 優しさの力: アブラハムの僕はリベカにどのように愛を示したか

2. 寛大さの価値: リベッカへの金の贈り物の重要性

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「そして、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2. ピリピ人への手紙 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

創世記 24:23 そして言った、「あなたは誰の娘ですか。」教えてください、お願いです。あなたの父親の家に、私たちが泊まる余地はありますか？

アブラハムの召使はリベカに、父親の家に下宿できる部屋があるかどうか尋ねます。

1. ホスピタリティ: 見知らぬ人を歓迎する

2. 忠実さ: 質問に答える準備ができていること

1. マタイ 25:35-36 - 私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

創世記 24:24 彼女は彼に言った、「私はナホルに産んだミルカの子ベトエルの娘です」。

リベカはミルカの息子ベトエルの娘です。

1. リベカの物語を通して分かる、約束を果たされる神の忠実さ。

2. リベカの物語からわかる家族関係の大切さ。

1. 創世記 24:15 - そして、彼が話し終わる前に、見よ、アブラハムの兄弟ナホルの妻ミルカの子ベトエルに生まれたリベカが出てきたことが起こった。

2. 創世記 22:23 - そしてベトエルはリベカを生みました。これらの 8 人のミルカはアブラハムの兄弟ナホルを生みました。

創世記 24:25 彼女はさらに彼に言った、「わらもプローデンダーも十分にあるし、泊まる部屋もある。」

リベカはアブラハムの僕に食事と一晩の宿を提供しました。

1. 神の摂理: 神は私たちの必要を満たすためにどのように人々を用いられるか

2. ホスピタリティの力: 見知らぬ人にどのように愛と配慮を示すことができるか

1. マタイ 10:42;そして、弟子であるという理由で、これらの小さな子供たちの一人に冷たい水を一杯でも与える人は、本当に、あなたがたに言いますが、その人は決して報酬を失うことはありません。

2. ローマ人への手紙 12:13。聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

創世記 24:26 その人は頭を垂れて、主を礼拝した。

創世記 24:26 にあるこの男は、へりくだってひれ伏して主を礼拝しました。

1: 謙虚さは崇拝につながる

2: 謙虚に主を礼拝する

1: ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2: 詩篇 95:6 「ああ、来て、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。」

創世記 24:27 そして彼は言った、「私の主人アブラハムの神、主がほめたたえられますように。彼は私の主人を憐れみと真理に欠けさせなかったのです。私が邪魔だったので、主は私を主人の兄弟たちの家に導かれました。」

主は憐れみと真実によってアブラハムの僕を主人の親戚の家に導きました。

1.「主の忠実さと備え」

2.「あらゆる段階で神を信頼する」

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 24:28 そこで、乙女は走って、母親の家のことを彼らに話しました。

若い女性が走って家族に、自分にふさわしい花婿が見つかったという良い知らせを伝えました。

1. 神のタイミングは完璧です - 創世記 24:14

2. 誠実に生きることの重要性 - 創世記 24:1-5

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

6. ピリピ 4:4-7 いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！

創世記 24:29 リベカにはラバンという兄弟がいました。ラバンはその男のところへ、井戸へ走って行きました。

リベカにはラバンという兄弟がいましたが、彼が到着すると、井戸の男に駆け寄りました。

1. 家族の大切さと、神が私たちの生活の中で家族をどのように用いられるか。

2. ラバンが井戸端の人にしたように、見知らぬ人にもてなしをする。

1. ヨハネ第一 4:7-8 「愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。愛さない者は神を知りません。神は愛だからです」 。」

2. ローマ人への手紙 12:13 「聖徒たちの必要に応じて分配し、もてなしのために与えられました。」

創世記 24:30 彼は、妹の手にある耳飾りと腕輪を見て、妹のリベカがこう言ったのを聞いたとき、こうなった。彼がその男のところに来たこと。そして見よ、彼は井戸のところでラクダのそばに立っていました。

リベカの兄は、男性から彼女に贈られたイヤリングとブレスレットの贈り物を見て、井戸のそばに彼に会いに行きました。

1. 寛大さの力: 小さな贈り物が大きな違いを生む仕組み

2. 傾聴の技術: 他人の言葉に従うことがどのように奇跡をもたらすのか

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。なぜなら、人は一方を憎んで他方を愛するか、あるいは一方に忠実で他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神と富に仕えることはできません。

2. 箴言 18:13 物事を聞く前に答える者は、それは愚かであり、恥ずべきことである。

創世記 24:31 そして彼は言った、「主に祝福された者よ、入ってください。」なぜあなたはそれなしで立っているのですか？わたしはラクダのために家と部屋を用意したからである。

アブラハムの召使いはリベカの家に歓迎され、ラクダのために避難所を提供されました。

1. 神の祝福: 私たちが受けている祝福を認識し、受け入れる

2. 神の計画を信頼する: 私たちの人生に対する神の備えを理解する

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている」と主は宣言されます、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたに希望と未来を与える計画です。」

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

創世記 24:32 その人は家にはいって、ラクダの帯を外し、ラクダのためにわらとプロベンダーを与え、自分と一緒にいた男たちの足を洗うために水を与えた。

アブラハムの従者は井戸に到着し、レベッカに会いました。レベッカは彼を歓迎し、ラクダに藁と餌を与え、彼と部下に足を洗うための水を提供しました。

1. レベッカのホスピタリティ: 見知らぬ人に思いやりを示す

2. アブラハムから力を引き出す：父たちの信仰を実践する

1. マタイ 25:35-36 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を招き入れてくれたのです。」

2. ヘブライ 11:8-9 「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのか知らなかったにもかかわらず、従って行きました。」

創世記 24:33 そして、彼の前に食べるために肉が置かれていたが、彼は、「用事を告げるまでは食べない」と言った。そして彼は言いました、「話してください」。

アブラハムの僕は、食事に入る前に主人の指示に従うことで信仰と従順を示します。

1. 日常生活における信仰と従順の重要性。

2. アブラハムの僕の模範に従って生きる方法。

1. ルカ 9:23-25 - そしてイエスは皆に言った、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負ってわたしに従ってきなさい。」自分の命を救う者は、それを失うであろう。しかし、私のために自分の命を失う者は、同じようにそれを救うであろう。というのは、もし人が全世界を手に入れても、自分自身を失ったり、捨てられたりしたら、何の得があるだろうか？

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。

創世記 24:34 すると彼は言った、「私はアブラハムの僕です」。

アブラハムの僕は自分のアイデンティティを表現します。

1. 私たちは皆、神の僕です。

2. 私たちのアイデンティティは神にあります。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

創世記 24:35 そして主は私の主人を大いに祝福してくださいました。そして彼は偉大になり、羊の群れ、牛の群れ、銀、金、男従、女中、ラクダ、ロバを彼に与えた。

主はアブラハムを大いに祝福し、彼に富と召使いを与えられました。

1: 私たちは主が与えてくださった祝福に感謝すべきです。

2: 私たちは祝福を主の働きを促進するために活用するよう努めるべきです。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: 歴代誌第一 29:14 - しかし、このような事態の後、私たちが喜んで差し出すことができるような、私とは何者でしょうか、また私の民とは何者なのでしょうか？すべてのものはあなたから来ており、私たちはあなた自身のものをあなたに与えたのです。

創世記 24:36 そして、私の主人の妻サラは、年老いてから私の主人に男の子を産んだ。そして主人は、自分の持っているすべてを彼に与えた。

アブラハムの妻サラは高齢になって息子イサクを産み、アブラハムは自分の持っていたすべてを彼に与えました。

1. 信仰と従順の力：高齢になって親になる

2. 寛大さの祝福: アブラハムからイサクへの贈り物

1. ローマ人への手紙 4:18-21 (そして、信仰が弱くなかった彼は、自分が 100 歳ほどだったとき、サラの胎内が死んでいたことも、まだ自分の体が死んでいるとは考えていませんでした。彼は、次の約束によろめきませんでした。神は不信仰によって生きましたが、信仰は強く、神に栄光を帰しました、そして約束したことを実行することもできると完全に確信していたので、それは神の義とみなされました。それが彼のせいだとだけ考えておいてください;)

2. 箴言 3:9-10 (あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂で主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒で溢れ出るでしょう。)

創世記 24:37 そこで私の主人は私に誓わせてこう言わせた、「あなたは私の息子の妻をめとってはなりません。私はその地に住んでいます。カナン人の娘たち。」

アブラハムの僕は、その地のカナン人の中からイサクの妻をめとらないように命じられました。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 賢明な選択: 識別力の重要性

1. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2. ピリピ 4:5 - あなたの節度をすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。

創世記 24:38 しかし、あなたは私の父の家と私の親戚のところに行き、私の息子の妻をめとらなければなりません。

アブラハムは召使いに、息子イサクの妻を探すために父親の家と家族に行くように指示します。

1. 神の計画における家族の重要性。

2. 神の御心を見つける信仰の力。

1. 創世記 24:38

2. マタイ 19:5-6 - 「そして、こう言った。「このため、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるでしょう。だから、彼らはもはや二人ではなく、一体なのです。」 」

創世記 24:39 そこで私は主人に言った、「あの女は私について来ないだろう」。

アブラハムの僕は、イサクのために選んだ女性が進んで従うかどうかについて、アブラハムに懸念を表明しました。

1. 主の計画を信頼する - アブラハムの僕は、どのようにして疑いを持ちながらも神の計画を信頼することができたのか。

2. 神の助言に耳を傾ける - アブラハムの僕が主人の意見を求めるのがいかに賢明だったか。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

創世記 24:40 そして彼は私に言った、「私が前を歩く主は、御使いをあなたとともに遣わして、あなたの道を繁栄させてくださいます。」そして、あなたは私の親族、そして私の父の家の息子の妻をめとるでしょう。

アブラハムは、息子イサクの妻を自分の家族から見つけるように召使に託しました。

1. 神と神の約束を信頼する力

2. 家族と伝統の大切さ

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

創世記 24:41 それから、あなたが私の血族のところに来るとき、あなたは私のこの誓いを晴らすであろう。そしてもし彼らがあなたにそれを与えなければ、あなたは私の誓いを破ることになるでしょう。

アブラハムの僕は、アブラハムの息子イサクの妻を探しに行き、もし訪問先の家族がイサクの妻を与えてくれなかったら、その誓いから解放されると神に誓いました。

1. 神は、ご自身とその命令に忠実な人々を尊敬します。

2. 神は常に私たちの試練や艱難から抜け出す道を備えてくださいます。

1. ヤコブ 1:12 - 「試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 24:42 そして、今日、わたしは井戸に来て言った、「わたしの主人アブラハムの神、主よ、もし今あなたがわたしの行く道を繁栄させてくださるなら、

イサクの従者はイサクの妻を見つけるために旅をしており、旅の途中で成功を神に祈ります。

1. 神の忠実さ: 困難な時に神の約束に頼る

2. 目的を持って祈る：人生の旅路で神の御心を求める

1. 創世記 24:42 - そして、私は今日、井戸に来て言いました、「私の主人アブラハムの神、主よ、今あなたが私の行く道を繁栄させてくださるなら、

2. ピリピ 4:6 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

創世記 24:43 見よ、わたしは水の井戸のそばに立っている。そして、処女が水を汲みに出てくると、私は彼女に、「お願いだから、あなたの水差しの水を少しだけ飲ませてください」と言いました。

イサクの召使いは、若い女性が水を汲みに来るのを井戸のところで待っているので、彼女に飲み物を要求することができます。

1. 神は、私たちが導きを求めているときに必要な助けを与えてくださいます。

2. 私たちは、アブラハムの僕がしたように、出会う人々に親切さともてなしを示すべきです。

1. 創世記 24:43

2. ルカ 10:25-37 (善きサマリア人のたとえ)

創世記 24:44 そして彼女は私に言った、「あなたは二人とも飲みなさい。私もあなたのらくだのために曳いてあげます。主が私の主人の息子のために任命した女を同じ者にしましょう。」

リベカは、アブラハムのしもべであるラクダと自分自身に水を提供して手伝うことを申し出て、彼女が神がイサクのために選んだ女性であることを示唆します。

1. 寛大さの力 – 他の人に助けを提供することがどのように祝福につながるのか。

2. 忠実な従順 - 神の御心に従うことが、予期せぬ喜びにつながる可能性があること。

1. ガラテヤ 6:7-10 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は、御霊から永遠の命を刈り取るからです。 9 そして、善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、やがて刈り取ることができるからです。 10 それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2. マタイ 7:12 - ですから、あなたが他人にして欲しいと思うことは何でも、他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

創世記 24:45 そして、私が心の中で話し終わる前に、見よ、リベカが水差しを肩に担いで出てきた。そして彼女は井戸に降りて水を汲みました。そこで私は彼女に言った、「水を飲ませてください、お願いします」。

アブラハムの従者は井戸でリベカに会い、水を飲ませてほしいと頼みます。

1. 祈りの力: アブラハムの祈りはどのように応えられたか

2. 奉仕の生活を送る: リベカはどのように思いやりを示したか

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. マタイ 25:35-40 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。」

創世記 24:46 彼女は急いで肩から水差しを下ろし、「飲みなさい。ラクダにも飲ませてあげるから」と言いました。それで私も飲み、ラクダにも飲ませました。

女性が旅行者に水差しからの飲み物とラクダの水を差し出します。

1. 善行: 行動における優しさの力

2. ホスピタリティ: 見知らぬ人を歓迎する

1. マタイ 25:35、「私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、喉が渇いていたのに、あなたは私に何か飲み物をくれたからです。」

2. ルカ 10:25-37、善きサマリア人のたとえ

創世記 24:47 そこで私は彼女に尋ねて言いました、「あなたは誰の娘ですか？」そして彼女は言った、「ナホルの息子、ベトエルの娘で、ミルカが彼に産んだのです。そして私は彼女の顔にイヤリングを付け、彼女の手に腕輪を付けました。」

リベカはアブラハムの僕に自分の血統を明かし、彼は彼女に宝石をプレゼントする。

1. 良い名前の力: 神はどのように私たちの系図を用いて私たちを祝福されるか

2. 寛大さの価値: 信仰の表現としての寄付

1. ローマ 4:13-14 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人となるという約束は、律法を通してではなく、信仰の義を通してアブラハムやその子孫に与えられたからです。

14 というのは、もし律法に従った者が相続人となったら、信仰は無効となり、約束も無効となるからである。

2. ガラテヤ 3:16-18 - さて、アブラハムとその子孫には約束がありました。彼は、「多くの種子と同様に、種子にも」とは言いません。しかし、一人として、そしてあなたの種、つまりキリストに対して。

17 そして、私はこう言います。キリストにおいて神と前に確認された契約、四百三十年後に制定された律法は、無効にすることはできず、その約束は何の効力も持たないということです。

18 もし相続財産が律法によるものであれば、それはもはや約束ではありません。しかし、神はそれを約束によってアブラハムに与えられました。

創世記 24:48 そして私は頭を下げて主を礼拝し、主人の兄弟の娘を息子のもとに引き取る正しい道に私を導いてくださった主人アブラハムの神、主を祝福しました。

創世記のこの一節は、アブラハムの僕がひれ伏し、アブラハムの願いをかなえる正しい道に導いてくださった主を崇拝する瞬間を描写しています。

1. 私たちが神を信頼し従うなら、神は常に私たちを正しい方向に導いてくださいます。

2. 神は、私たちの生活にもたらしてくださる良いものについて、私たちの崇拝と賞賛に値するお方です。

1. 詩篇 18:30 - 神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試されます。神はご自分を信頼するすべての者にとって屈辱です。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

創世記 24:49 それで、もしあなたが私の主人に親切に、誠実に接してくれるなら、私に言ってください。そうでないなら、私に言ってください。右手に曲がっても、左手に曲がってもいいように。

アブラハムの僕は、ラバンとベトエルがイサクへの結婚の申し込みを受け入れるかどうかを尋ねようとします。

1. 神の忠実さは、私たちがまったく期待していないときでも、神が私たちに備えてくださる方法に表れます。

2. 私たちは、結果がどうであれ、常に神の御心を進んで信頼しなければなりません。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 24:50 そこで、ラバンとベトエルは答えて言った、「事は主から出るのです。私たちはあなたに悪いことも善いことも話すことはできません。」

ラバンとベトエルは、主が状況をコントロールしておられることを認めています。

1: 最も困難な瞬間であっても、神は常にコントロールしておられます。

2: たとえ理解できないとしても、私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼しなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 24:51 見よ、リベカがあなたの前にいる。彼女を連れて行き、主が言われたとおり、あなたの主人の息子の妻にしてください。

リベカは神によってイサクの妻として選ばれました。

1. 神の民の生活における神の主権

2. 神の約束の力

1. 詩篇 33:11 - 主の助言はとこしえに続き、その心の思いは世々に伝わる。

2. イザヤ書 46:10-11 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします：東から貪欲な鳥を呼びます」 、遠い国から私の忠告を実行する男です。はい、私はそれを話しました、私もそれを実現させます。私はそれを目的としたので、私もそれを行います。

創世記 24:52 アブラハムの僕は彼らの言葉を聞くと、地に身をかがめて主を礼拝した。

アブラハムの僕は民の言葉を聞いて主を礼拝しました。

1. いかなる状況においても主を礼拝します。

2. 行動を通じて信仰を示します。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

創世記 24:53 それでしもべは銀の宝石、金の宝石、および衣服を取り出してリベカに与え、彼女の弟と母にも貴重なものを与えた。

アブラハムの僕は、リベカ、兄、そして母親に金、銀、衣服を贈りました。

1. 寛大さ: 与える力 (ルカ 6:38)

2. 犠牲：主の目に正しいことを行う（創世記22:2-3）

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。

2. 創世記 22:2-3 - 「彼は言った。『あなたの息子、あなたの愛するひとり子、イサクを連れてモリヤの地方に行きなさい。そこで、私が示す山で彼を燔祭としていけにえに捧げなさい。』

創世記 24:54 そして、彼と彼と一緒にいた人々は食べたり飲んだりして、一晩中過ごした。朝、彼らが起きると、彼は言いました、「私を主人のところへ送ってください」。

アブラハムの召使がリベカの家族を訪ね、イサクとの結婚を懇願する。彼らはそれを受け入れ、食事で祝います。

1. 神の計画に対するアブラハムの信仰の力

2. 神の意志に従うことの重要性

1. ヘブライ 11:8-12 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

9 信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに天幕に住んでいた。

10 彼は、神がその建設者また造り主である、基礎のある都市を待ち望んでいたからである。

2. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 24:55 そこで彼女の兄と母親は言った、「娘を数日、少なくとも十日は私たちと一緒に住まわせてください。」その後、彼女は行きます。

リベカの兄と母親は、彼女が旅に出る前に少なくとも 10 日間一緒に滞在させることに同意します。

1.「神のタイミング: 待ち続ける忍耐を受け入れる」

2. 「人間関係の力: 家族を通じた祝福」

1. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くあれ、心を勇気づけなさい。主を待ち望みなさい。」

2. ローマ 12:12 - 「希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。」

創世記 24:56 そこでイエスは彼らに言った、「主が私の道を繁栄させてくださったのですから、私を妨げないでください。」主人のところへ行けるように私を送り出してくれ。

アブラハムの従者は、主が彼を繁栄させたので、彼の旅を妨げないように彼の親戚に頼みました。

1. 「主の繁栄の中で祝福として生きる」

2.「成功への神の道」

1. 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださいます。」（箴言 3:5-6）

2. 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるであろう。」（詩篇 37:5）。

創世記 24:57 そこで彼らは言った、「娘を呼んで、彼女の口を尋ねましょう。」

アブラハムの僕の家族は、リベカの家族に、意見を聞くために彼女と話してもよいか尋ねました。

1. 神は、私たちが決断を下す前に賢明な助言を求めることを望んでいます。

2. 若い世代の声に耳を傾けることの大切さ。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。

創世記 24:58 そこで彼らはリベカを呼んで言った、「この人と一緒に行きませんか?」そして彼女は、「行きます」と言いました。

主のご意志に対するリベカの無私の献身。

1. 信仰の一歩を踏み出す - 未知にもかかわらず、主に仕えるリベカの決意。

2. 神の計画のために犠牲を払う - 主の使命のために家族を離れるリベカの意志。

1. マタイ 16:24-25 - わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、十字架を背負ってわたしに従わなければなりません。

2. サムエル第一 3:4-9 - 主はサムエルを神殿で奉仕するよう召されました。

創世記 24:59 そこで彼らは、妹リベカとその乳母、アブラハムの僕とその従者たちを送り出した。

アブラハムの僕とその部下たちは、アブラハムの姪であるリベカとその乳母を追い返しました。

1. 従順の価値: アブラハムの僕はアブラハムに従い、アブラハムの命令どおりリベカを送り出しました。

2. 家族の力: アブラハムは愛と優しさをもって姪を送り出し、家族の力を示しました。

1. 創世記 24:10 - それでしもべは主人のラクダの中から十頭のラクダを連れて出発しました。というのは、主人の財産はすべて彼の手にあったからである。そして彼は立ち上がって、メソポタミアのナホルの町へ行った。

2. 創世記 24:58 - そこで彼らはリベカを呼んで言った、「この人と一緒に行きませんか?」そして彼女は、「行きます」と言いました。

創世記 24:60 そこで彼らはリベカを祝福し、彼女に言った、「あなたは私たちの妹です。あなたは何千もの人々の母になってください。そしてあなたの子孫が彼らを憎む者の門を持つようにしてください。」

リベカは祝福され、彼女の子孫は多くなり、彼らの敵に取り憑かれるだろうと告げられました。

1. 祝福の力: 神はどのようにして私たちの賜物を倍増させることができるのか

2. 逆境の克服: 敵に勝利するために神はどのように助けてくださるのか

1. 創世記 22:17 - 「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたの子孫を空の星や海岸の砂のように多くします。」

2. ルカ 18:27 - イエスは、「人間には不可能なことも、神には可能です」と言われました。

創世記 24:61 そこで、リベカと娘たちは立ち上がって、らくだに乗って、その人について行きました。すると、しもべはリベカを連れて、道を行きました。

リベカと侍女たちはラクダに乗ってその男を追ったので、召使はリベカを連れて行きました。

1. 信仰の成長：たとえそれが明確でない場合でも、神のご意志に従うことを学ぶ

2. 神の摂理的配慮：困難な状況でも神の計画に頼る

1. 創世記 24:61 - そこで、リベカと乙女たちは立ち上がって、らくだに乗って、その男について行きました。すると、しもべはリベカを連れて行きました。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

創世記 24:62 イサクはラハイロイの井戸の道から来た。彼は南の国に住んでいたからです。

イサクはラハイロイの井戸から戻り、その地の南部に定住しました。

1. 信仰の旅: イサクの約束の地への帰還

2. 予期せぬ場所で慰めを見つける：南国でのアイザックの回復力

1. ローマ 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働いていることを私たちは知っています。

2. 創世記 12:1-3 さて、主はアブラムに言われた、「あなたの国から、あなたの家族から、あなたの父の家から出て、わたしがあなたに示す土地へ行きなさい。」私はあなたを偉大な国にしてあげます。私はあなたを祝福し、あなたの名を偉大なものにします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者を私は祝福し、あなたを呪う者を呪います。そうすれば、地球上のすべての家族はあなたによって祝福されるでしょう。

創世記 24:63 イサクは夕方、野に出て瞑想した。そして目を上げて見ると、見よ、ラクダがやって来た。

イサクは、将来の花嫁リベカのラクダが到着するのを目にしました。

1. 忍耐の力：神の完璧なタイミングを待つこと

2. 明白なことを超えて見る: 神の備えを認識する

1. ヘブライ人への手紙 11:10-12、「というのは、彼は基礎を備えた都市、その建設者また創造者は神である都市を探していたからです。サラ自身も信仰によって、種を宿す力を得て、高齢になって子供を出産しました。 「彼女は、約束した彼を忠実だと判断したからです。そのため、一人でも死んだも同然で、空の星のように多く、海岸のそばの無数の砂のように、そこに飛び出しました。」

2. 詩篇 27:14、「主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みます。」

創世記 24:64 リベカは目を上げ、イサクを見ると、らくだの火を消しました。

リベカはイサクと出会い、喜びに満たされます。

1. 予期せぬ場所で喜びを見つける

2. 主の時を喜ぶ

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. 使徒 16:25-26 - 真夜中、パウロとシラスは神に祈り、賛美の歌を歌いました。囚人たちはそれを聞きました。そして突然、大きな地震が起こり、刑務所の基礎が揺さぶられました。そしてすぐにすべてのドアが開き、全員の帯が緩められました。

創世記 24:65 彼女はしもべに言った、「私たちを迎えに野原を歩いているこの人は、一体何者ですか」。すると召使いは、「それは私の主人です」と言ったので、彼女はベールを取り、体を覆いました。

レベッカはアイザックに夢中になり、ベールで身を隠しました。

1. 愛の力: レベッカのアイザックへの愛が彼女をどのように変えたか

2. 従順の祝福: レベッカの従順がどのように喜びをもたらしたか

1. ソロモンの歌 2:10-13 - 私の愛する人が私に語りかけます。雨は止みました。大地に花が咲き、歌う季節が到来し、私たちの土地にキジバトの声が聞こえます。

2. 箴言 31:25 - 強さと威厳は彼女の衣服であり、彼女は来るべき時に笑います。

創世記 24:66 それでしもべはイサクに、自分がしたことをすべて話した。

しもべは自分がしたことすべてをイサクに報告しました。

1: 神の忠実さは私たちの生活全体に明らかです。

2: 最も困難な時でも、私たちは神が私たちを養ってくれることに頼ることができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

創世記 24:67 イサクは彼女を母サラの天幕に連れて行き、リベカをめとったので、彼女は彼の妻となった。そしてイサクは母親の死後、慰められた。

アイザックはリベカを母サラの天幕に連れて行き、二人は結婚する。サラの死後、イサクはリベカに慰められる。

1. 慰めとなる愛: リベカとイサクの信仰の物語

2. 喪失の真っ只中に喜びを見つける：イサクとリベッカからの教訓

1. 第一コリント 13:7-8 愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。愛は永遠に終わらない。

2. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ人とともに喜び、泣く人とともに泣きなさい。

創世記 25 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 25:1-11 では、この章はアブラハムの 2 番目の妻ケトラの紹介から始まります。サラの死後、アブラハムはケトラを妻に迎え、数人の息子が生まれました。しかし、アブラハムは自分の全財産をイサクに残し、他の息子たちに贈り物をしてから、生きているうちに東へ送り出します。その後、物語はアブラハムの熟した死の詳細に焦点を移します。彼はサラと一緒にマクペラの洞窟に埋葬されました。

第 2 段落: 創世記 25:12-18 に続き、イシュマエルの子孫が列挙されています。イシュマエルには 12 人の息子がおり、彼らは独自の入植地と領土を持つ部族の指導者になります。これらの12部族は、ハビラからエジプトの東、アッシリアに向かうシュルに定住します。この章ではイシュマエルの生涯と系図に焦点を当て、さまざまな世代を通して彼の家系をたどります。

段落 3: 創世記 25:19-34 では、イサクとリベカに注目が集まっています。リベカが不妊のため、結婚して20年間子供がいなかったにもかかわらず、イサクは彼女の多産を熱心に祈りました。神は彼らの祈りに応え、リベカが胎内で苦悩する双子を妊娠できるようにしました。妊娠中のこの葛藤について神に説明を求めていたリベカは、自分の中に二つの国があり、一方は他方よりも強く、年長者は年少者に仕えるという神の啓示を受ける。

要約すれば：

創世記 25 章には次のことが記されています。

アブラハムはサラの死後、ケトラを妻として迎えます。

ケトラを通して数人の息子が誕生。

アブラハムはすべての財産をイサクに残し、他の息子たちを送り出す前に贈り物をしました。

アブラハムの死とサラの傍らへの埋葬。

部族の指導者となるイシュマエルの12人の息子のリスト。

彼らの居住地はハビラからシュールまで広がっていました。

さまざまな世代にわたるイシュマエルの血統をたどります。

イサクとリベカの20年間にわたる不妊とイサクの豊穣への祈り。

リベカは胎内で苦闘する双子を身ごもる。

リベカは、自分の中に2つの国があり、一方が他方よりも強く、年長者が年少者に仕えているという神の啓示を受けています。

この章は、アブラハムの物語から彼の子孫の物語への移行を示します。この物語は、結婚生活における最初の困難にもかかわらず、イサクを通して神の約束が継続されることを強調しています。イシュマエルの系図は、イシュマエルを偉大な国民にするという神の約束が成就したことを示しています。リベカの双子に関する啓示は将来の争いを予見し、彼らの運命に関する神の主権的選択を明らかにします。創世記 25 章は世代の継承を強調し、イスラエルの物語の展開におけるその後の出来事の舞台を設定します。

創世記 25:1 それからまたアブラハムは妻をめとりました、その名はケトラでした。

アブラハムは二番目の妻ケトラと結婚しました。

1. 困難な試練の後であっても忠実であることの重要性。

2. 灰から美しさをもたらす神の力。

1. 伝道の書 7:8、物事の終わりは始まりよりも優れています。精神的に忍耐強い人は、精神的に誇り高い人よりも優れています。

2. ローマ人への手紙 8:28、そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 25:2 彼女は彼にジムラン、ヨクシャン、メダン、ミディアン、イシュバク、シュアを産んだ。

この一節は、アブラハムとケトラの6人の息子の誕生について説明しています。

1. 子供や家族の祝福を喜ぶことの大切さ。

2. たとえ血がつながっていなくても、大家族の一員であることの美しさ。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

2. 詩篇 127:3-5 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃に生まれた子供たちです。矢筒がそれらで満たされている人は幸いである。彼らは、法廷で相手と争うときに恥じることはありません。

創世記 25:3 ヨクシャンはシバとデダンを生んだ。デダンの子らはアシュリム、レトゥシム、レウミムである。

ジョクシャンにはシバとデダンという二人の息子がいました。デダンの息子はアシュリム、レトゥシム、レウミムでした。

1. 家族と世代間の祝福の力

2. あらゆる世代にわたって神に仕えることに専念する

1. 出エジプト記 20:6 - 「しかし、私を愛し、私の戒めを守る何千人もの人々に確固たる愛を示しています。」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。」

創世記 25:4 ミデアンの子らも。エパ、エペル、ハノク、アビダ、エルダ。これらはみなケトラの子供たちであった。

この節は、ミディアンの子ら、エパ、エフェル、ハノク、アビダ、エルダアであることを明らかにしており、彼らはケトラの子たちでした。

1. 約束に対する神の忠実さ - 創世記 25:4

2. 神の言葉に従うことの重要性 - 創世記 25:4

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. エペソ人への手紙 2:8-10 - あなたがたは恵みによって、信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

創世記 25:5 そしてアブラハムは全財産をイサクに与えた。

アブラハムは全財産をイサクに与えました。

1: 私たちは寛大であり、自分が持っているものを他の人と喜んで共有する必要があります。

2: 私たちはアブラハムの忠実な管理の手本に倣うべきです。

1: エペソ 4:28 - 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に仕事をして働かせてください。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、移り変わる影のように変わらない天の光の父から降りてきます。

創世記 25:6 しかし、アブラハムが持っていた側女の息子たちには、アブラハムは贈り物をし、息子イサクがまだ東に住んでいる間に、彼らを東の国に送り出した。

アブラハムは側室から息子たちに贈り物をし、息子イサクのもとから送り出しました。

1: アブラハムのすべての子孫に対する無条件の愛

2: アブラハムから学べる人生の教訓

1: ガラテヤ 3:7-9 ですから、信仰を持つ人々がアブラハムの子であることを知ってください。そして聖書は、神が異邦人を信仰によって義とされることを予見して、事前にアブラハムに福音を宣べ伝えて、「あなたによってすべての国民は祝福されるであろう」と言いました。したがって、信仰を持つ人々は、信仰の人アブラハムとともに祝福されます。

2: ヤコブ 2:21-24 私たちの父アブラハムは、息子イサクを祭壇にささげたとき、行いによって義と認められたのではありませんか。信仰は彼の働きとともに活発であり、信仰は彼の働きによって完成されたことがわかります。そして、アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義とみなされ、神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就したのです。人は信仰だけで義とされるのではなく、行いによって義とされることがわかります。

創世記 25:7 これは、アブラハムが生きた百三十五年という生涯の日々である。

アブラハムは合計175年間生きました。

1. 長寿の祝福: 創世記 25:7 の研究

2. 時間を最大限に活用する: アブラハムの人生を例に

1. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

2. 伝道者の書 12:1 - 今、あなたの若い頃のあなたの創造主を思い出してください。悪の日が来たり、あなたが「私はそれを喜ばない」と言う年が近づいたりすることがないうちに。

創世記 25:8 それからアブラハムは幽霊を捨て、かなりの年をとって、老人になって、そしてたっぷりの年月を経て死んだ。そして彼の民に集められた。

アブラハムは家族に見守られながら、高齢になって亡くなりました。

１：大切な人との時間を大切にしましょう。

2: 神は約束を忠実に守り、平和な結末を与えてくださるでしょう。

1: 伝道の書 3:1-2 すべてのものには季節があり、天の下でのあらゆる目的には時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時がある。

2: イザヤ書 46:4 そして、あなたの老後まで、私は彼です。髪の毛が生えても私はあなたを運びます：私は作りました、そして私は耐えます。わたしでもあなたを運び、あなたを救い出します。

創世記 25:9 そして、彼の息子イサクとイシュマエルは、マムレの前にあるヒッタイト人ゾハルの子エフロンの畑にあるマクペラの洞窟に彼を埋葬した。

イサクとイシュマエルは、マムレ近くのヒッタイト人ゾハルの子エフロンの畑にあるマクペラの洞窟に父アブラハムを埋葬します。

1. アブラハムの例: 信仰と従順に生きることを学ぶ

2. アブラハムの遺産: 信仰に満ちた従順の力

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

2. ヤコブ 2:20-24 - しかし、虚しい男よ、行いのない信仰は死んだものであることをあなたは知っているでしょうか。

創世記 25:10 アブラハムがヘトの子らから買った畑、そこにはアブラハムとその妻サラが埋葬されていた。

アブラハムとサラは、アブラハムがヘトの息子たちから購入した畑に埋葬されました。

1. 信仰の生涯: アブラハムとサラの遺産

2. 私たちの価値観の継承: アブラハムとサラの遺産

1. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムとサラは高齢にもかかわらず、神への信仰を持っていました。

2. 箴言 13:22 – 遺産を世代から世代へと伝える。

創世記 25:11 アブラハムの死後、神はその息子イサクを祝福された。そしてイサクはラハイロイの井戸のそばに住んでいました。

父アブラハムの死後、イサクに神の祝福が与えられました。

1. 人生の困難にもかかわらず、神の子供たちを祝福する神の忠実さ。

2. 私たちの悲しみの中に神の臨在が慰めと希望を与えてくださる。

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 25:12 さて、これらは、サラのはしためエジプト人ハガルがアブラハムに産んだ、アブラハムの子イシュマエルの代々である。

この一節は、アブラハムとサラの侍女であるエジプト人ハガルの息子イシュマエルの世代について語ります。

1. 計画が失敗しても神の忠実さ

2. 神の変わらぬ愛と備え

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 107:1 - 主に感謝せよ、主は善良な方だから。彼の愛は永遠に続きます。

創世記 25:13 イシュマエルの子らの名前は、世代に応じて次のとおりである。イシュマエルの長子、ネバヨト。ケダル、アドベエル、ミブサム、

この箇所には、イシュマエルの息子たちの名前が誕生順に記載されています。

1. 約束に対する神の忠実さ - 創世記 25:13

2. 遺産の重要性 - 創世記 25:13

1. ローマ人への手紙 4:17-18 - 書かれているとおり、私はあなたを、彼が信じた神の御前で、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こしてくださる多くの国民の父としました。 。

2. 創世記 17:20 - イシュマエルについては、私はあなたの声を聞きました。見よ、私は彼を祝福し、彼を産み、彼を大きく増やします。彼は12人の王子の父となるだろう、そして私は彼を偉大な国にするだろう。

創世記 25:14 それから、ミシュマ、ドゥマ、マッサ、

この一節では、イシュマエルの3人の息子、ミシュマ、ドゥマ、マッサについて言及しています。

1. 神の忠実さ: イシュマエルはいかにして 3 人の息子に恵まれたか

2. イシュマエルへの神の約束: 祝福の遺産

1. 創世記 17:20 - イシュマエルについては、私はあなたの話を聞きました。見よ、わたしは彼を祝福し、彼を産み、大きく増やすだろう。彼は12人の王子の父となるだろう、そして私は彼を偉大な国にするだろう。

2. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていました。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

創世記 25:15 ハダル、テマ、ジェトゥル、ナフィシュ、ケデマ：

この一節はイシュマエルの5人の息子について説明しています。

1. 家族の絆の重要性: イシュマエルの息子たちの物語を探る

2. 神の忠実さ: 神がイシュマエルとの約束をどのように果たされたかを考察する

1. ガラテヤ 4:28 31 パウロがイシュマエルの物語と、信者同士がどのように接すべきかについてのその意味について思い出させたもの

2. ローマ人への手紙 9:7 8 パウロは、イシュマエルに対する神の約束と、今日の神の民にとってのその約束の継続的な関連性について語ります。

創世記 25:16 これらはイシュマエルの子らであり、彼らの町と城による名前は次のとおりである。国に応じた12人の王子。

イスマエルには 12 人の息子がおり、それぞれが独自の町と城を持っていました。

1: 神は家族に力と守りを与えてくださいます。

2: 神はすべての人と家族のための計画を持っています。

1: 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2: 申命記 6:6-9 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

創世記 25:17 これがイシュマエルの生涯、百三十七年である。そして彼は幽霊を捨てて死んだ。そして彼の民のもとに集められた。

イシュマエルは137歳まで生きて亡くなりました。

1. 人生の短さとそれを最大限に活用することの重要性。

2. 人生の終わりとより良い場所への旅を受け入れる。

1. 詩篇 39:4-6;主よ、私の終わりと私の日々の尺度、それが何であるかを私に知らせてください。それは私がどれほど弱いかを知るためです。見よ、あなたは私の日々を手幅のようにしてくれました。そして私の年齢はあなたの前では何もありません。まさに、すべての人は最高の状態にありますが、まったくの虚栄心です。セラ。

2. 伝道の書 7:2;祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。それがすべての人間の終わりだからである。そして生きている者はそれを心に留めるだろう。

創世記 25:18 彼らはハビラからシュル、すなわちあなたがアッシリアに向かう途中、エジプトの前に住んでいた。そして彼は兄弟たち全員の前で死んだ。

イサクの子孫はハビラからエジプトとアッシリアに近いシュルまで暮らし、イサクは兄弟たちの見守る中で息を引き取りました。

1. 家族の存在の祝福 - 創世記 25:18

2. 遺産の約束 - 創世記 25:18

1. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を示してくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

創世記 25:19 アブラハムの子イサクの代は次のとおりです。アブラハムはイサクを生みました。

この箇所はアブラハムの息子イサクの系図を物語っています。

1. 家族の重要性: 忠実な奉仕者の世代がどのようにつながっているか

2. アブラハムとイサク: 聖書における父と子の関係

1. マタイ 1:2: 「アブラハムはイサクを生み、イサクはヤコブを生み、ヤコブはユダとその兄弟たちを生みました。」

2. ローマ人への手紙 4:16-18: 「ですから、それは恵みによるものであり、その約束は最後まですべての子孫に確かなものとなるのです。律法に基づくものだけではなく、すべての子孫にも確かなものとなるのです。」それはアブラハムの信仰によるものであり、私たち全員の父であるのは誰であるか、（書かれているように、私はあなたを多くの国の父とした）、彼が信じた彼の前で、死者を生き返らせ、それらを呼び出す神さえも信じたあたかもそうでないもの。」

創世記 25:20 イサクがパダナラムのシリア人ベトエルの娘、シリア人ラバンの妹リベカを妻に迎えたとき、イサクは四十歳であった。

イサクは40歳のとき、パダナラムのシリア人ベトエルの娘リベカと結婚しました。リベカはラバンの妹でした。

1. 神のタイミング: 神のタイミングを待つことでどのように充実感がもたらされるか

2. リベカ: 服従と従順の模範

1. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべてのことには時があり、あらゆる活動には季節があります。

2. ペテロ第一 3:1-6 - 同様に、妻も夫の権威を受け入れなければなりません。そうすれば、たとえ良いたよりに従うことを拒否する人がいたとしても、あなたの敬虔な生活は言葉を使わずに彼らに語りかけるでしょう。彼らはあなたの純粋で敬虔な生活を観察することで魅了されるでしょう。

創世記 25:21 イサクは妻が不妊だったので主に懇願した。主はイサクに懇願され、妻リベカは身ごもった。

イサクは妻の不妊が治るように祈りました、そして神は彼の祈りに答えられました。

1. 祈りの力と神が答えてくださると信頼すること

2. 約束を果たそうとする神の忠実さ

1. ヤコブ 5:16b - 義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。

2. イザヤ書 54:1 - 歌え、不毛の者よ、産まなかった者よ！歌い始めて、大声で泣きなさい、子育てをしたことがない人よ！

創世記 25:22 そして子供たちは彼女の中で一緒に奮闘した。そして彼女は言いました、「もしそうだとしたら、なぜ私はそうなのですか？」そして彼女は主に尋ねに行った。

リベカは自分の中に感じた葛藤に悩み、主に導きを求めました。

1. 不確実な時期に神に頼ることを学ぶ

2. 私たちの人生に対する神の計画を信頼する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

創世記 25:23 主は彼女に言われた、「あなたの胎内には二つの国があり、あなたの腸からは二通りの人々が分けられるであろう。」そしてその一つの民は他の民よりも強いであろう。そして年長者は年下者に仕えなければならない。

主はリベカに、彼女の胎内には二つの国があり、一方が他方よりも強くなり、年長者が年少者に仕えることになると告げられました。

1. 弱さの強さ 2. 神の主権

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。 2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 25:24 そして、彼女の出産の日が満ちたとき、見よ、彼女の胎内には双子がいた。

リベカは妊娠しており、双子を妊娠していました。

1. 神の完璧なタイミング: リベカの物語

2. 双子の奇跡: リベッカの物語

1. 創世記 25:24

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 25:25 すると、最初のものが出てきて、毛むくじゃらの衣服のように全身が赤くなった。そして彼らは彼の名前をエサウと呼んだ。

ヤコブの双子の兄弟であるエサウは最初に生まれ、赤くて毛むくじゃらでした。

1. エサウの独自性 - エサウの誕生と名前が彼のユニークなアイデンティティをどのように象徴しているかを探ります。

2. エサウを償う - ヤコブがエサウとの違いにもかかわらず、どのようにして関係を償うかを検討します。

1. ヘブライ 12:16 - エサウの誕生が聖書の中でどのように和解の考えを象徴しているかを考察します。

2. ローマ 9:13 - エサウとヤコブの物語が神の主権をどのように例示しているかを探ります。

創世記 25:26 その後、兄が出てきて、彼の手はエサウのかかとをつかんだ。そして、彼の名前はヤコブと呼ばれました。そして、イサクが彼らを産んだとき、イサクは30歳でした。

イサクとリベカにはエサウとヤコブという二人の息子がいました。エサウは長子でしたが、ヤコブは二番目に生まれ、兄のかかとをつかみました。彼らが生まれたとき、イサクは60歳でした。

1. ヤコブの異常な誕生: 予期せぬ状況における神の摂理

2. エサウの重要性: 対照的な研究

1. ガラテヤ 4:28-29 さて、兄弟姉妹の皆さん、あなたもイサクと同様、約束の子です。その時、肉に従って生まれた子が、御霊の力によって生まれた子を迫害しました。それは今でも同じです。

2. ローマ 9:10-13 それだけではなく、リベカの子供たちは父イサクによって同時に身ごもりました。しかし、双子が生まれる前、あるいは選挙における神の目的が成就するために何か良いことも悪いこともする前に、彼女は、行いによってではなく、呼びかける神によって、「年上の人は年下の人に仕えるだろう」と言われました。書かれているとおりです：私はヤコブを愛しましたが、エサウは嫌いでした。

創世記 25:27 こうして少年たちは成長し、エサウは狡猾な狩人であり、野良人であった。ヤコブは素朴な男で、天幕に住んでいた。

エサウとヤコブは、異なる興味と才能を持った兄弟でした。

1. 違いを受け入れて神に栄光をもたらす

2. 私たちのユニークな賜物を使って神に仕える

1. ローマ人への手紙 12:4-8

2. エペソ人への手紙 4:11-16

創世記 25:28 イサクはエサウを愛した。鹿の肉を食べたからであるが、リベカはヤコブを愛した。

イサクはエサウが用意した肉を食べるのが好きだったのでエサウを愛しましたが、リベカはヤコブを愛していました。

1. 愛の力: 愛は私たちの人生をどのように変えることができるか

2. 食の力: 食が私たちの人間関係に与える影響

1. ヨハネ第一 4:7-10 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものだからです。そして愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。愛さない者は神を知りません。神は愛だからです。この中に私たちに対する神の愛が表れています。なぜなら、神はご自分の独り子を世に遣わして、私たちが彼を通して生きることができるようにしたからです。ここに愛があるのは、私たちが神を愛したということではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のなだめの供え物として御子を遣わされたということです。

2. 箴言 15:17 - 愛のあるハーブの夕食は、失速した牛と憎しみにまさる。

創世記 25:29 ヤコブは芝生のポタージュをした。エサウは畑から出てきたが、気を失っていた。

ヤコブとエサウは食事を巡って口論になった兄弟でした。

1: 神は私たちの葛藤を利用して、私たちに貴重な教訓を教えてくれます。

２：私たちは家族の大切さを大切にすべきです。

1: ガラテヤ 5:16-17 - 「しかし、私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、あなたは肉の欲望を満足させることはできません。なぜなら、肉の欲望は御霊に反し、御霊の欲望は欲望に反するからです。」肉よ、これらは互いに対立しており、あなたがやりたいことをするのを妨げているからです。」

2: ヤコブ 4:1 - 「何があなたがたの間に争いを引き起こし、何が争いを引き起こすのでしょうか。それは、あなたがたの情熱があなたがたの中で戦争していることではないでしょうか。」

創世記 25:30 エサウはヤコブに言った、「お願いだから、同じ赤い鍋で食べさせてください。」私は気が弱いので、彼の名前はエドムと呼ばれました。

エサウは空腹を満たすために必死だったので、赤レンズ豆のシチュー一杯と引き換えに長子の権利をヤコブに売りました。

1: 一時的な満足への渇望によって、何が本当に価値があるのかという判断を曇らせないでください。

2: たとえ極度の誘惑に直面しても、自分の価値観を優先すれば正しい決断を下すことが可能です。

1: 箴言 11:25 - 寛大な人は繁栄する。他人をリフレッシュする人は自分もリフレッシュされます。

2: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

創世記 25:31 そこでヤコブは言った、「あなたの長子の権利を今日私に売ってください。」

ヤコブはエサウに長子の権利を売ってくれるよう頼みました。

1. 優先順位の力: 意図を持って人生を生きる方法

2. 生得の権利の価値: ヤコブとエサウから何を学べるでしょうか?

1. ルカ 14:28-30 - イエスに従う代償を数えてください

2. ヘブライ 12:16 - 生得の権利を一度の食事と引き換えにしたエサウのようにならないでください。

創世記 25:32 エサウは言った、「見よ、私はもう死にそうだ。この長子の権利が私に何の役に立つだろうか」。

エサウは死を目前にして、自分の生得の権利とその価値のなさに対する不満を表明します。

1. 人生のはかなさ、世俗的な追求の無益さ

2. 悔い改めと救いの力

1. マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫やさびが腐敗し、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。しかし、あなたがたは天に宝を積んでください。泥棒が侵入したり盗んだりしない場所です。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. ルカ 15:11-32「放蕩息子のたとえ」

創世記 25:33 そしてヤコブは言った、「今日、私に誓ってください。そして彼は彼に誓い、そして彼は自分の長子の権利をヤコブに売りました。

ヤコブは食事と引き換えにエサウの長子の権利を買い取りました。

1. 選択の力: 私たちの決定が私たちの生活に与える影響

2. 犠牲の価値: 大切にしているものを放棄することの利点を理解する

1. ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされてはなりません。神をあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。肉に喜ばれるために蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊に喜ばれるために蒔く者は、御霊から滅びを刈り取ります。」永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. 箴言 21:20 「賢者の家には、厳選した食料と油が蓄えられているが、愚かな人は持ち物をすべて食い尽くす。」

創世記 25:34 それからヤコブはエサウにパンとレンズ豆のポタージュを与えた。そして彼は食べたり飲んだりし、立ち上がって自分の道を歩きました。 こうしてエサウは自分の長子の権利を軽蔑しました。

エサウは食事のために自分の生得の権利を軽蔑しました。

1: 神の祝福は世の所有物よりも価値があります。

2: 目先の肉体的な快楽に誘惑されず、精神的で永遠のものに焦点を当てましょう。

1: ヘブライ 11:24-25 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。

2: マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

創世記 26 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 26:1-11 では、その地で飢饉が起こり、アブラハムの子イサクがゲラルに行きます。神はイサクに現れて、エジプトに下るのではなく、神が示す土地に住むように指示しました。神はイサクとの契約を再確認し、アブラハムの従順のために彼を祝福し、子孫を増やすことを約束します。イサクはゲラルに定住するが、妻リベカの美しさのせいで住民に殺されるのではないかと恐れる。アイザックは自分を守るために、リベカが自分の妹であると嘘をつきます。しかし、アビメレク王は、彼らが互いに愛情を持って行動しているのを見て、彼らの欺瞞に気づきました。

段落 2: 創世記 26:12-22 に続きますが、リベカに関するイサクの最初の欺瞞にもかかわらず、神は彼を豊かに祝福します。彼はペリシテ人の中に住んでいる間、大きな群れと所有物を持って繁栄します。ペリシテ人は彼の富を妬み、悪意から彼の井戸を塞ぎ始めます。最終的に、アビメレクはイサクに、自分たちが力を持ちすぎたので去るように頼みます。それでイサクはゲラルから離れて谷に定住し、そこで父アブラハムが掘った井戸を再び開きます。

段落 3: 創世記 26:23-35 では、ゲラルの谷からベエルシェバに移住した後、神は再びイサクに現れ、アブラハムとの契約による祝福の約束でイサクを安心させます。アビメレクは、顧問のアフザトと軍の司令官ピコルを伴ってイサクを訪問します。彼らはイサクに対する神の恵みを目の当たりにした後、イサクとの契約を求めます。この章は、エサウが両親の望みに反して、ベリの娘ジュディスとエロンの娘バセマスと二人のヒッタイト女性と結婚したことを強調して終わる。

要約すれば：

創世記 26 章には次のことが記されています。

飢餓の最中のイサクのゲラルへの旅。

神によるイサクとの契約の再確認。

イサクの命に対する恐怖と、リベカを妹であるという欺瞞。

アビメレクは彼らの欺瞞を見破ります。

最初の欺瞞にもかかわらず、イサクはペリシテ人の間で繁栄しました。

ペリシテ人のねたみがイサクの井戸をふさぐ原因となった。

アビメレクはイサクに、権力が増大しているため立ち去るよう要求する。

アイザックは移転し、井戸を再開し、ベエルシェバに定住した。

神はイサクに現れ、契約を再確認し、祝福を約束する。

アビメレクはイサクに対する神の好意を目撃したため、イサクとの契約合意を求めている。

エサウは両親の望みに反して、ジュディスとバセマトの2人のヒッタイト女性と結婚した。

この章では、神の約束を果たす際の神の忠実さのテーマに焦点を当てます。この作品では、イサクの忠実な瞬間と、彼が恐怖と欺瞞に屈する瞬間の両方が描かれています。こうした欠点にもかかわらず、神は彼を豊かに祝福してくださいます。アビメレクとの対立は、困難な状況の中でも神がいかに選ばれた者たちを守られるかを示しています。この章では、エサウが外国人の妻と結婚することも紹介され、将来の家族内での争いの舞台が設定されます。創世記 26 章は、アブラハムの子孫の人生の形成に神が継続的に関与していることを示しながら、神の備えへの信頼の重要性を強調しています。

創世記 26:1 そして、アブラハムの時代に起こった最初の飢饉に加えて、その国には飢饉があった。イサクはゲラルにいるペリシテ人の王アビメレクのところに行った。

イサクは、父アブラハムが以前にそうしたように、飢餓から逃れるためにゲラルへ旅行しました。

1. 主の忠実さ: 飢餓や困難の時に神がどのように私たちの必要を満たしてくださるか。

2. 模範の力: 私たちの先祖の信仰がどのように私たちの信仰を形作ることができるか。

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられたり、その子供たちがパンを乞うのを見たことがありません。

2. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていました。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

創世記 26:2 すると、主が彼に現れて言われた、「エジプトに下ってはいけない。エジプトに下ってはいけない。」わたしがあなたに告げる土地に住みなさい。

神はイサクに現れて、エジプトには行かず、その地に留まるように命じました。

1. 神に従い、神の命令を信頼する

2. 神があなたの前に定めた土地で満足を見つけましょう

1. 申命記 30:20 - あなたがあなたの神、主を愛し、その声に従い、彼に固く結ばれますように。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さだからです。

2. 民数記 23:19 - 神は嘘をつくような人間ではありません。人の子も、悔い改めるべきではないと、言ったのに、そうしないのだろうか。それとも、彼が話したので、それを良くするつもりではないでしょうか？

創世記 26:3 この地に滞在しなさい。そうすれば、わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福します。あなたとあなたの子孫に、私はこれらすべての国を与え、あなたの父アブラハムに誓った誓いを実行します。

神はイサクとその子孫を彼らが住むすべての土地で祝福し、イサクの父アブラハムにした誓いを果たすことを約束しています。

1. 神は忠実です - 私たちがそれに値しないときでも、神は御言葉に忠実であり、約束を守ります。

2. 神の契約 - アブラハムとイサクとの神の契約は、神の約束の力と神の恵みの保証を思い出させます。

1. ヘブライ 13:5-6 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。ですから、私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言えます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

2. ローマ 4:13-15 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。なぜなら、もし律法の遵守者が相続人であるなら、信仰は無効であり、約束も無効だからである。というのは、律法は怒りをもたらすが、律法のないところには違反はないからである。

創世記 26:4 そして、わたしはあなたの子孫を天の星のように増やし、あなたの子孫にこれらすべての国を与えます。そしてあなたの子孫によって、地球上のすべての国々が祝福されるでしょう。

神はイサクの子孫を多くし、彼らを通して地上のすべての国々を祝福すると約束されました。

1. 祝福の約束 - イサクに対する神の約束は神の忠実さをどのように示しているか。

2. 群衆の祝福 - イサクの子孫に対する神の約束がいかに神の豊かさの一例であるか。

1. ガラテヤ 3:8 - そして聖書は、神が信仰によって異教徒を義とされることを予見して、福音の前にアブラハムに説教し、こう言いました。

2. 使徒 3:25 - あなたがたは預言者の子であり、神がアブラハムにこう言って私たちの先祖と結んだ契約の子です。「あなたの子孫によって、地上のすべての種族は祝福されるであろう。」

創世記 26:5 それは、アブラハムがわたしの声に従い、わたしの命令、戒め、掟、律法を守ったからである。

アブラハムは主の声に従い、主の命令、法令、律法を守りました。

1. 主の声に従うことの重要性

2. 神の命令を守ることの祝福

1. ヨシュア記 24:15 (今日、誰に仕えるかを選びなさい)

2. ヤコブ 1:22 (聞く人だけではなく、言葉を実行する人)

創世記 26:6 イサクはゲラルに住んでいた。

イサクは主を信頼し、主から祝福を受けました。

1: 私たちは常に主に信頼を置くべきです。主は私たちを祝福し、備えてくださるからです。

2: 神への信仰を通して、私たちは神の祝福と備えを経験することができます。

1: ヘブライ人への手紙 11:8-10 「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くよう召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って行きました。信仰によって、彼はそこに自分の家を作りました。」彼は、外国の見知らぬ人のように約束の地を訪れ、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住み、神がその建築家であり建設者である基礎のある都市を待ち望んでいたからです。 」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 26:7 そこで、その場にいた人々が彼に妻について尋ねた。すると彼は、「彼女は私の妹です」と言いました。なぜなら彼は、「彼女は私の妻です」と言うのが怖かったからです。その場所の人たちがリベカのために私を殺さないように、と彼は言いました。彼女は見た目が公平だったからです。

アイザックは、リベカが自分の妻であることを人々に話すのを恐れていました。なぜなら、彼女の美しさのために人々に殺されるのではないかと考えたからです。

1. 恐怖の危険性とそれを克服する方法

2. 神の目を通して美を見る

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを行わない者は、その人にとって、それは罪です。」

2. 詩篇 139:14 - 「私はあなたをほめます。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。」

創世記 26:8 長い間そこにいたとき、ペリシテ人の王アビメレクが窓の外に目をやると、見よ、イサクが妻リベカと戯れているのが見えた。

イサクとリベカが幸せに一緒に過ごしていたとき、ペリシテ人の王アビメレクが窓の外を見て二人の姿を目にしました。

1. 神は困難の最中に喜びの機会を与えてくださる

2. 結婚の祝福: 神の善意の一部

1. 詩篇 16:11 あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. コリント第一 7:2-4 しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。夫は妻に婚姻関係の権利を与え、同様に妻も夫に与えるべきである。なぜなら、妻は自分の体に対して権威を持っていませんが、夫には権威があるからです。同様に、夫には自分の体に対する権限がありませんが、妻には権限があります。

創世記 26:9 アビメレクはイサクを呼んで言った、「見よ、彼女があなたの妻だという保証人がいるのに、あなたはどうして彼女が私の妹だと言ったのか」。そしてイサクは彼に言った、「彼女のために死なないようにと私が言ったからです」。

イサクとアビメレクの出会いは、私たちの関係における正直さと真実の重要性を明らかにしています。

1: 正直さは健全な人間関係の基礎です

2: 恐れることはありません、真実を話してください

1. 箴言 12:22、「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。」

2. ヤコブ 5:12、「しかし何よりも、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、その他のいかなる誓いによっても誓わないで、イエスはイエス、ノーはノーとしてください。非難。"

創世記 26:10 アビメレクは言った、「あなたは私たちに何をしたのですか。」民の一人があなたの妻と軽い気持ちで嘘をついたかもしれないし、あなたは私たちに罪を負わせるべきだった。

アビメレクは、ゲラルの住民を姦淫の危険にさらしたイサクを叱責する。

1. 誘惑の危険性: 不倫の罠を避ける方法。

2. 許しの力：イサクの間違いに対するアビメレクの反応。

1. ヤコブ 1:13-15 - 誘惑されたとき、誰も「神が私を誘惑している」などと言ってはなりません。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、また人を誘惑することもありません。 14 しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずられて誘惑されるとき、誘惑に遭うのです。 15 そして、欲望は孕んだ後、罪を生みます。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

創世記 26:11 アビメレクは民全員に突撃して、「この男かその妻に触れた者は必ず死刑に処される」と言った。

アビメレクは民に、イサクとその妻に触れないよう警告し、さもなければ死に直面するよう警告します。

1. 私たちは神に選ばれた人々を守らなければなりません。

2. 神の契約は私たちが守り守るものです。

1. ヨハネ第一 4:20-21 「『神を愛している』と言いながら、自分の兄弟を憎む人は、嘘つきです。自分が見た兄弟を愛さない人は、神を愛することはできません。彼は見たことがありません。そして彼は私たちに次の命令を与えました：神を愛する者は自分の兄弟も愛さなければなりません。」

2. ルカ 10:27-28 - 彼は答えた、「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」そして、自分自身のように隣人を愛しなさい。

創世記 26:12 そのときイサクはその地に種を蒔き、同じ年に百倍の収穫を得た。そして主は彼を祝福された。

イサクはその地に種を蒔き、主から祝福を受け、その見返りとして百倍の収穫を受け取りました。

1. 忠実な従順の見返りとして神の祝福がもたらされる

2. 神は寛大さに豊かさで報われる

1. マラキ書 3:10-11 わたしの家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天国の窓を開け、必要がなくなるまであなたに祝福を注ぎ込まないのなら、それによって私を試みる、と。

2. ルカ 6:38 与えなさい、そうすれば与えられます。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

創世記 26:13 すると、その人は成長し、前進し、成長し、非常に大きくなった。

イサクはゲラルの地で繁栄し、彼の富と影響力は大きく増大しました。

1. 信仰の繁栄: イサクの神への信頼はどのようにして豊かさをもたらしたのか

2. 神の祝福: 義に生き、神の好意を受ける

1. 申命記 8:18 しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立するためです。

2. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

創世記 26:14 彼は羊を所有し、牛の群れを所有し、召使いをたくさん持っていたので、ペリシテ人が彼をねたんだ。

イサクは富と財産に恵まれ、ペリシテ人は彼をねたみました。

1. 羨望されることの祝福

2. 豊かさの祝福

1. 箴言 10:22 - 主の祝福は人を豊かにし、それに悲しみを加えることはありません。

2. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

創世記 26:15 父アブラハムの時代に父の家来たちが掘ったすべての井戸を、ペリシテ人が止めて土で埋めた。

イサクの僕たちはアブラハムの僕たちが掘った井戸を掘りましたが、ペリシテ人はそれを土で埋めていました。

1.「忍耐力の試練: アイザックの井戸」

2.「困難な時代における神の備え」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 41:13 - あなたの神、主であるわたしがあなたの右の手を握るからです。あなたに言うのは私です、「恐れるな、私があなたを助けるのです」。

創世記 26:16 アビメレクはイサクに言った。あなたは私たちよりもはるかに強いからです。

アビメレクはイサクに、自分はアビメレクやその民よりも強力であるため、立ち去るように言いました。

1. 神の民の生活における神の力

2. 逆境に直面しても神を信頼する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 26:17 イサクはそこを出発し、ゲラルの谷に天幕を張り、そこに住んだ。

イサクはある場所から移動し、ゲラルの谷に定住しました。

1. 神は、私たちがどこにいても、安全で快適な場所を提供してくださいます。

2. ある場所から別の場所に移動することを決して恐れないでください - 神は常にあなたとともにおられます。

1. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あるいはあなたの御前からどこへ逃げればよいのでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいます。私が地獄でベッドを整えるなら、見よ、あなたはそこにいる。もし私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住むとしても、そこにさえあなたの御手は私を導き、あなたの右手は私を掴むでしょう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに溢れ出ることはありません。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

創世記 26:18 イサクは、父アブラハムの時代に掘った水の井戸を再び掘りました。アブラハムの死後、ペリシテ人が彼らを阻止したからである。そしてアブラハムは、父親が彼らを呼んでいた名前にちなんで彼らの名前を呼んだ。

イサクは、父アブラハムが掘った水の井戸を再び掘りましたが、アブラハムの死後、ペリシテ人によって止められました。彼は父親が付けたのと同じ名前にちなんで井戸に名前を付けました。

1. 先祖の足跡を継ぐことの大切さ

2. ネーミングの力: 私たちの言葉がどのように現実を創造するか

1. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために積み立てられる。

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。

創世記 26:19 イサクの家来たちが谷を掘ったところ、そこに水が湧き出る井戸を見つけた。

イサクの家来たちは谷で水が湧き出ている井戸を見つけました。

1. 神は私たちの必要を満たしてくださいます - 創世記 26:19

2. 人生が困難なときでも神を信頼する - 創世記 26:19

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主に確信を持つ人は幸いです。彼らは水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようになるでしょう。暑さが来ても恐れません。その葉は常に緑色です。干ばつの年でも心配することはなく、必ず実を結びます。

創世記 26:20 ゲラルの牧夫たちは、イサクの牧夫たちと争って、「水は私たちのものだ。」そして彼は井戸の名をエセクと呼んだ。彼らが彼と争ったからだ。

ゲラルの牧夫たちは水源をめぐってイサクの牧夫たちと争ったため、イサクはその水を「争い」を意味する「エセク」と名付けました。

1.「争いの結果 - イサクとゲラルの牧畜民からの教訓」

2.「調和の中で生きる - イサクとゲラルの牧畜民の物語からの対立の解決」

1. 箴言 17:14 - 「争いの始まりは水を放出するようなものである。だから、口論が始まる前に争いをやめなさい。」

2. ヤコブ 3:16 - 「ねたみと利己心が存在するところには、混乱とあらゆる邪悪なものが存在するからです。」

創世記 26:21 そこで彼らは別の井戸を掘り、それも努力した。そして彼はその名をシトナと名付けた。

イサクと彼の召使たちは水を見つけるために井戸を掘らなければならず、それをシトナと名付けました。

1. 困難な状況における忍耐の重要性。

2. 名前の力とその意味の重要性。

1. ヤコブ 1:12 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 箴言 22:1 - 良い名は大きな富よりも望ましい。尊敬されることは銀や金よりも優れています。

創世記 26:22 そこで彼はそこから出て、別の井戸を掘った。それで彼らは努力しませんでした。そして彼はその名前をレホボトと呼びました。そして彼は言った、「今、主は私たちのために場所を設けてくださったので、私たちはこの地で実を結ぶでしょう。」

主はイサクとその家族のためにさらに余地を与え、彼らにさらなる繁栄を与えました。

1: 神はいつでも、私たちの人生により多くのスペースと機会を提供する準備ができています。

2: 勤勉な働きと神への信仰を通して、私たちは実り豊かになることができます。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 26:23 それから彼はそこからベエルシェバに上った。

この一節は、ゲラルからベエル・シェバまでのイサクの旅を語っています。

1: 私たち自身の旅を導いてくださる神の忠実さ。

2: 困難なときでも神の計画に従う。

1: イザヤ書 48:17-18 「あなたの救い主、イスラエルの聖者、主はこう言われます。わたしはあなたの神、主です。あなたに利益を教え、あなたの行くべき道に導いてください。ああ、それは」あなたはわたしの戒めに耳を傾けたでしょう。そうすればあなたの平和は川のようになり、あなたの正義は海の波のようになっていたでしょう。」

2: 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしの目であなたを導きます。」

創世記 26:24 その夜、主は彼に現れて言われた、「わたしはあなたの父アブラハムの神である。恐れるな。わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福し、わたしの僕アブラハムのためにあなたの子孫を増やすだろう。」

アブラハムのためにイサクとともにいて祝福するという神の約束。

1. 神の祝福と備えの約束

2. 契約に対する神の忠実さ

1. ローマ人への手紙 4:16-17 したがって、それは恵みによるものであり、信仰によるものです。最後までその約束はすべての種に確かなものとなるかもしれない。律法に基づくものだけではなく、アブラハムの信仰に基づくものにもです。私たち全員の父親は誰ですか。

2. ガラテヤ 3:14 それは、アブラハムの祝福がイエス・キリストを通して異邦人に与えられるためです。それは、私たちが信仰を通して御霊の約束を受けるためです。

創世記 26:25 そこで彼はそこに祭壇を築き、主の御名を呼び、そこに天幕を張り、イサクの家来たちはそこに井戸を掘った。

イサクは祭壇を築き、主の御名を呼び、天幕を張りました。そこで彼の召使いたちは井戸を掘りました。

1. 私たちの生活における祈りの重要性。

2. 力と備えを神に頼る。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2. マタイ 6:25-27 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

創世記 26:26 それから、アビメレクはゲラルから彼のところに行き、彼の友人の一人アフザトと軍の長ピコルも来た。

アビメレクは、友人のアフザトと軍の主任フィコルとともに、ゲラルからイサクに会うために旅をしました。

1. 友情の力：アビメレク、アフザト、フィコルの関係を探る

2. 信仰の足跡をたどる：イサクの模範から学ぶ

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。

創世記 26:27 イサクは彼らに言った、「あなたがたがわたしを憎み、わたしをあなたがたのもとから追い出したのに、なぜわたしのところに来たのですか」。

アイザックは、彼らが以前自分に対して敵意を抱いていたにもかかわらず、なぜ彼らが自分のところに来たのかと謙虚に疑問を抱きました。

1. 神は逆境の中でも私たちを祝福してくださいます。

2. 他人の敵意に直面したとき、私たちは謙虚であるよう努めなければなりません。

1. マタイ 5:11-12 - 「わたしのために、人々があなたをののしり、迫害し、あなたに対して偽りのあらゆる悪口を言うとき、あなたがたは幸いです。喜び、大いに喜びなさい。あなたの偉大さは偉大だからです」天で報いを与えてください。あなたの前にいた預言者たちは非常に迫害されたからです。」

2. ローマ人への手紙 12:14-16 - 「あなたたちを迫害する者たちを祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。互いに同じ思いを持ちなさい。高尚なことは考えないでください。 「しかし、身分の低い人には見下すことはありません。自分自身の思い上がりに賢明ではありません。」

創世記 26:28 すると彼らは言った、「主があなたとともにおられるのが確かにわかりました。そして私たちは言いました、今、私たちとの間で、あるいは私たちとあなたとの間で誓いを立てて、あなたと契約を結びましょう。」

アブラハムの子孫は神の臨在に基づいてイサクと契約を結びました。

1: 困難な時期であっても、神の臨在は常に私たちとともにあります。

2: 私たちは神の約束を信頼し、神の臨在に基づいて互いに契約を結ぶことができます。

1: ヘブル人への手紙 13:5-6 - 主は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

2: ヨシュア記 1:5 - あなたの一生の間、あなたの前に立つことのできる人は誰もいないでしょう。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたとともにいます。私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。

創世記 26:29 私たちがあなたに触れず、あなたに良いことしかせず、あなたを安らかに送り出したのと同じように、あなたが私たちを傷つけないでください。あなたは今、主の祝福された者です。

イサクはアビメレクとその民の優しさを祝福し、彼らを安らかに送り出します。

1. 優しさの祝福 - 優しさが私たちの生活にどのように祝福をもたらすのか。

2. 私たちを祝福してくれる人々を祝福する - 祝福がどのように感謝のしるしになり得るか。

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

18 できることなら、あなた次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。

19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。 「復讐はわたしのなす、わたしが報復する」と主は言われるからである。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはいけません。あなたは自分が蒔いたものは何でも刈り取るのですから、神は嘲笑されることはありません。 8 自分の肉に種を蒔くなら、肉から腐敗を刈り取ることになります。しかし、もしあなたが御霊に種を蒔くなら、あなたは御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。

創世記 26:30 そしてイエスは彼らに宴会を催し、彼らは食べたり飲んだりした。

イサクとその従者たちは宴会を開き、一緒に食事を楽しみました。

1. 交わりの喜び: 主にあって共に祝うこと

2. 分かち合いと思いやり: コミュニティにいることの祝福

1. ヘブライ 10:24-25 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、さらにはご覧のとおり、互いに愛と善行を促す方法を考えましょう。その日が近づいている。」

2. 伝道の書 4:9-10 「二人のほうが一人よりも優れている。その労苦には十分な報いがあるからである。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるだろう。しかし、倒れても一人で立ち上がらない者は不幸である」彼を持ち上げるためにもう一人！」

創世記 26:31 彼らは朝になると時々起きて、互いに誓い合ったので、イサクは彼らを送り出したので、彼らは平和のうちにイサクのもとから去った。

イサクは敵と和解し、彼らを平和に送り返しました。

1. 許しの力

2. 和解による対立の克服

1. マタイ 5:23-24 ですから、もしあなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに敵対していることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. コロサイ 3:13-14 もしあなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいたら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

創世記 26:32 その日、イサクの家来たちが来て、自分たちが掘った井戸のことを話し、「水が見つかった」と言った。

イサクとその従者たちは同じ日に水を見つけました。

1. 従順の祝福: 私たちは、神が私たちの従順に祝福を与えてくださると信頼できます。

2. 祈りの力: 私たちが祈りによって神を求めるとき、神は答えて私たちの必要を満たしてくださいます。

1. イザヤ書 58:11 - 主は絶えずあなたを導き、灼熱の場所でもあなたの欲望を満たし、あなたの骨を丈夫にしてくださいます。そうすれば、あなたは水の満ちた庭園のようになり、水が絶えることのない泉のようになります。

2. ヤコブ 4:2 - あなたが求めていないので、あなたは持っていません。

創世記 26:33 そして彼はそれをシェバと呼んだ。したがって、その町の名前は今日までベエルシェバである。

シェバはベエルシェバと改名され、その名前は今日まで存続しています。

1. 神の約束の忠実さ - 創世記 26:33

2. 名前の力 - 創世記 26:33

1. ローマ 4:13-16 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. イザヤ書 62:2 - 諸国民はあなたの義を見るでしょう、そしてすべての王はあなたの栄光を見るでしょう。そうすればあなたは主の口が与える新しい名前で呼ばれるでしょう。

創世記 26:34 エサウがヒッタイト人ベエリの娘ユディトとヒッタイト人エロンの娘バシェマトを妻に迎えたとき、エサウは四十歳であった。

エサウは40歳のときに、ヒッタイト人ベエリの娘ユディトとヒッタイト人エロンの娘バシェマトと結婚しました。

1. 神の計画における結婚と家族の重要性。

2. 年齢に関係なく、あなたの人生に対する神の目的を達成します。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。

2. コリント第一 7:1-16 - 男性が女性に触れないのは良いことです。

創世記 26:35 それはイサクとリベカにとって心の悲しみでした。

イサクとリベカは、子供たちの行為により悲しみを経験しました。

1. イサクとリベカの経験から学び、子どもたちの決断に留意しましょう。

2. 悲しみの真っ只中にいるとき、私たちは神への信仰と信頼を持たなければなりません。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 27 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 27:1-17 では、年をとって盲目になったイサクは、差し迫った死を前に長男エサウを祝福することを決意します。しかし、リベカはイサクの計画を耳にし、代わりに次男ヤコブに祝福を確保する計画を立てます。彼女はヤコブに、エサウの服を着て手と首を動物の皮で覆い、エサウに変装するように指示しました。ジェイコブは躊躇しながらも母親の計画に従いました。

第 2 段落: 創世記 27:18-29 の続きで、ヤコブはエサウのふりをしてイサクに近づきます。アイザックは狩りを終えた「エサウ」がすぐに戻ってくることに疑問を抱き、聞き覚えのある声や匂いがないため疑念を表明します。アイザックの疑いを和らげるために、ヤコブは神が狩猟で素早く成功を与えてくれたと主張して再び嘘をつきます。イサクはその欺瞞を確信し、「エサウ」に豊かな収穫、国々の支配、そして彼を祝福する人々からの祝福を祝福します。

段落 3: 創世記 27:30-46 では、エサウに与えられた祝福を受けた直後、エサウが狩猟から戻ってきたとき、ヤコブはかろうじてその場を離れます。エサウは兄に騙され、祝福がすでに与えられていることを知り、怒りと悲しみでいっぱいになります。彼は父親に別の祝福を懇願するが、肥沃な土地から離れて住むという点で、より少ない祝福しか受け取らない。リベカは、父親の死にヤコブに危害を加えようとしたエサウの意図を知り、エサウの怒りが静まるまでハランにいる兄のラバンのもとに逃げるようヤコブに忠告する。

要約すれば：

創世記 27 章には次のように記されています。

イサクは死ぬ前に長男エサウを祝福するつもりだった。

リベカはこの計画を耳にし、ヤコブを巻き込んだ計画を立てます。

衣服や動物の皮を着てエサウに変装したヤコブ。

ヤコブはエサウのふりをしてイサクに近づきます。

アイザックは疑いを表明し、ジェイコブは疑いを和らげるために嘘をつきます。

イサクは「エサウ」に豊かな収穫と支配と祝福を祝福します。

エサウは狩猟から戻り、欺瞞を発見する。

祝福を失ったことに対するエサウの怒りと悲しみ。

リベカはヤコブに、エサウの怒りが静まるまでラバンのところに逃げるようアドバイスした。

この章では、家族内での欺瞞がもたらす結果を紹介します。リベカはヤコブの祝福を確保する計画を立てて問題を自らの手で解決し、エサウとヤコブの間に亀裂が生じます。それはアイザックの高齢と盲目による脆弱性を明らかにし、それが欺瞞を可能にします。この章では、エサウが長子の権利と祝福の両方に関して兄に二度騙されたことを知って激しい感情を経験するため、兄弟間の緊張が強調されています。創世記 27 章は、ヤコブとエサウの人生における将来の出来事の舞台を設定する一方で、欺瞞の広範囲にわたる結果を強調しています。

創世記 27:1 イサクが年老いて、目がかすんで見えなくなったとき、長男エサウを呼んで、「わが子よ」と言うと、彼はこう言った。見よ、ここに私がいる。

イサクは目が暗くて見えないにもかかわらず、長男エサウと呼んでいます。

1. 両親を敬う上での信頼と従順の重要性。

2. アブラハムの祝福は、イサクの信仰を通してエサウにも及んだ。

1. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことです。あなたの父と母を敬え。これは約束のある第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、長く楽しむことができます」地球上の生命。」

2. ローマ人への手紙 4:16-17 「ですから、その約束は信仰によって与えられ、それは恵みによって、律法を守る者だけでなく、信仰を持つ者にもアブラハムの子孫すべてに保証されるのです。」アブラハムの父です。彼は私たち全員の父です。」

創世記 27:2 そして彼は言った、「見よ、私は年をとったので、自分が死ぬ日を知りません。

この一節は、イサクが自分の死を認識したことについて書かれています。

1. 「命の贈り物: 死すべき運命を受け入れる」

2.「神の摂理：最後の時を信頼することを学ぶ」

1. 伝道の書 12:1-7

2. ヤコブ 4:13-15

創世記 27:3 そこで、お願いです、あなたの武器、矢筒、弓を持って野に出て、鹿肉を持ってきてください。

神は私たちに、与えられた賜物や才能を生かして互いに助け合うよう求めておられます。

1. 「奉仕への使命: あなたの才能を善のために活用する」

2. 「他者を祝福することの祝福: 創世記 27:3 の研究」

1. マタイ 25:14-30 (才能のたとえ)

2. ヤコブ 1:17 (すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から与えられます)

創世記 27:4 それから、私の大好きなおいしい肉を作って、私が食べられるように持ってきてください。死ぬ前に私の魂があなたを祝福しますように。

ヤコブはエサウに、死ぬ前に祝福してもらえるようにおいしい食事を用意するように指示します。

1. 祝福の力: ヤコブのエサウの祝福が他の人々を祝福するためのモデルとなる

2. 年長者を敬う: ヤコブのエサウへの最後の願いから学ぶ

1. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言いますが、あなたたちが天の父の子供となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。

2. 箴言 16:31 - 白髪は素晴らしさの冠です。それは義の道によって達成されます。

創世記 27:5 イサクが息子エサウに話したとき、リベカは聞いた。エサウは鹿肉を狩ってそれを持ってくるために野原へ行きました。

リベカはイサクがエサウと話しているのを聞き、エサウは食べ物を探しに出かけました。

1. 聞く力: リベカの例から学ぶ

2. 従順の祝福: エサウは父の求めにどのように応えたか

1. 箴言 1:5: 「知恵ある者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よ。」

2. サムエル第一 3:10: 「主は来て立ち、いつものように「サムエル！ サムエル！」と呼びました。するとサムエルは言われました、「話せ、しもべが聞くからです。」

創世記 27:6 リベカは息子ヤコブに言った、「見よ、あなたの父があなたの兄弟エサウにこう言っているのを聞きました。

リベカはヤコブに、父イサクを欺いてエサウの祝福を利用するよう勧めます。

1: 私たちは神の祝福を得るために欺瞞を用いてはなりません。

2: 神が他の人に与えてくださった祝福を妬んではなりません。

1: 箴言 12:22-「偽りの唇は主にとって忌まわしい。しかし、真実に取り組む者は主の喜びである。」

2: ヤコブ 3:14-17-「しかし、心の中に激しいねたみや利己心を抱いているなら、誇ったり、真理に反して嘘をついたりしないでください。この知恵は上から降ってくるものではなく、地上的で、官能的で、悪魔的なものです。羨望と自己追求が存在するところには、混乱とあらゆる邪悪なものが存在します。」

創世記 27:7 鹿肉を持ってきて、おいしい肉を作ってください。それを食べて、死ぬ前に主の御前であなたを祝福してください。

イサクは、死ぬ前に主の前でエサウを食べて祝福できるように、エサウにおいしい肉を提供してくれるように頼みます。

1. 従順の祝福 - イサクによるエサウの祝福は、従順の力をどのように明らかにしています。

2. 犠牲の祝福 - おいしい肉を求めるイサクの要求は、犠牲の価値をどのように明らかにします。

1. 箴言 27:18 いちじくの木の手入れをする者はその実を食べる、主人を守る者は誉れを受ける。

2. ローマ 12:1 したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの霊的な礼拝です。

創世記 27:8 それゆえ、わが子よ、今、わたしがあなたに命じるとおり、わたしの声に従いなさい。

神はイサクに、その声に従い、そのとおりに行動するように命じられます。

1. 従順の力 - 神の言葉への従順がいかに祝福された人生につながるかを理解します。

2. 神に従うことの祝福 - 神の祝福を経験するために神の命令に従うことがなぜ重要なのか。

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

創世記 27:9 今、群れのところに行って、そこからヤギの良い子二匹を連れてきてください。そして、あなたのお父さんのために、彼が愛するようなおいしい肉を作ってあげます。

ヤコブは弟エサウの代わりに工芸品を使って父親の祝福を確保します。

1: ヤコブの話から、神は私たちの弱さをご自身の利益のために利用されることができるということを学ぶことができます。

2: ヤコブの話から、たとえ私たちが失敗したとしても、神の計画は成功する可能性があることがわかります。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 27:10 そして、それをあなたの父親のところに持って行き、彼が食べて、死ぬ前にあなたを祝福してください。

この一節は、父親を敬い、父親の祝福を受けることの重要性を強調しています。

1. 「父親たち: 子供たちへの祝福」

2.「親を尊重する大切さ」

1. エペソ人への手紙 6:2-3 「あなたの父と母を敬え。これが第一の戒めであり、あなたがうまくいき、地上で長生きできるという約束が含まれています。」

2. 箴言 15:20 「賢い子は父を喜ばせるが、愚かな人は母を軽蔑する。」

創世記 27:11 ヤコブは母リベカに言った、「見よ、私の弟エサウは毛深い男だが、私は滑らかな男だ。

ヤコブは父イサクを騙して、兄エサウに与えられるべき祝福を受けさせます。

1: ヤコブの模範から、祝福を得るために知恵と識別力を働かせることを学ぶことができます。

2: 神の祝福は、欺瞞ではなく、忠実さと従順によってもたらされます。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたがあらゆる方法で神を認めなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

創世記 27:12 わたしの父は思いがけずわたしを感じるでしょう、そしてわたしは父にとって欺瞞者のように見えるでしょう。そして私は祝福ではなく呪いを私にもたらすでしょう。

イサクは、ヤコブが祝福するときに騙されるのではないか、そのような欺きは祝福ではなく呪いをもたらすのではないかと心配しています。

1. 欺瞞の力: それを認識し回避する方法。

2. 従順の祝福: 神の約束を受け取る方法。

1. 箴言 14:5 - 「忠実な証人は嘘をつきませんが、偽りの証人は嘘を吐きます。」

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

創世記 27:13 そこで母親は彼に言った、「息子よ、あなたの呪いは私に降りかかります。私の声に従って、それらを取りに行ってください。」

ヤコブは母の祝福を受けて、弟エサウの相続財産を得るために父を騙します。

1: たとえ困難なことがあっても、私たちはヤコブのように両親に常に従わなければなりません。

2: 私たちは欺瞞的な行動を警戒し、誠実かつ誠実に行動するよう努めるべきです。

1: エペソ人への手紙 6:1-3 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2: コロサイ 3:20 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

創世記 27:14 それから、彼は行って、それを取って来て、母親のところに持って来た。すると母親は、父親が好んだようなおいしい肉を作った。

ヤコブは父イサクを騙してエサウに与えられる祝福を手に入れます。

1: 私たちは神の御心に忠実であり続け、他人を欺かないように注意しなければなりません。

2: 私たちは自分の行動とその結果に留意しなければなりません。

1: ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2: コロサイ 3:9-10 - お互いに嘘をついてはなりません。自分が実践している古い自分を脱ぎ捨て、創造主の姿に倣って知識を新たにしている新しい自分を着ているのですから。

創世記 27:15 リベカは、家に一緒にいた長男エサウの着物を取り、次男ヤコブに着せた。

リベカはエサウの服を取り、ヤコブに着せました。

1. 従順の力: リベカとヤコブの物語。

2. 欺瞞の祝福: ヤコブとエサウの物語。

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

創世記 27:16 彼女はヤギの子たちの皮を彼の手と首の滑らかな部分に置いた。

エサウは父の祝福を得るために母と兄に騙されます。

1. 識別力と知恵: 欺瞞を見分けて回避する方法

2. 祝福の力とそれが私たちの生活に与える影響

1. 箴言 3:13-15 - 「知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。その人の利益は銀の利益よりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。彼女は宝石よりも貴重である。そしてあなたが望むものは彼女に匹敵するものはありません。」

2. ヤコブ 3:17 - 「しかし、上からの知恵は、まず純粋であり、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、憐れみと良い実とに満ちており、公平で誠実です。」

創世記 27:17 そして彼女は、用意しておいたおいしい肉とパンを息子ヤコブの手に渡した。

ヤコブは母親が用意してくれたおいしい肉とパンを受け取りました。

1: 神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2: 私たちは主と主の備えを信頼すべきです。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

創世記 27:18 それから彼は父親のところに来て、「私の父よ」と言うと、彼は言った、「ここにいます。私はここにいます」。息子よ、あなたは誰ですか？

イサクはエサウのふりをしていた息子に身元を明かすように頼みました。

1. 神は私たちの欺瞞や嘘を見破ることができる

2. すべての取引において正直かつ誠実であること

1. 詩篇 51:6 - 「見よ、あなたは内なる存在において真理を喜び、隠れた心に知恵を私に教えてくださいます。」

2. 箴言 12:22 - 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。」

創世記 27:19 そこでヤコブは父親に言った、「わたしはあなたの長子エサウです。私はあなたが私に命じたとおりにしました。起きてください、私はあなたに祈ります、あなたの魂が私を祝福してくれるように、座って私の鹿肉を食べてください。

ヤコブは父イサクを説得して、鹿肉を贈って祝福してもらいます。

1. 従順の力: 権威を尊重するためのヤコブの模範から学びます。

2. 祝福の大切さ：父親から祝福される喜びを味わう。

1. ローマ 13:1-7: すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2. 箴言 3:1-7: わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心に私の戒めを守ってください。長き日、長命、そして平和があなたに追加されます。

創世記 27:20 イサクは息子に言った、「息子よ、どうしてそんなに早く見つけたのですか」。そして彼は言った、「あなたの神、主がそれを私にもたらしてくださったからです。」

イサクの息子は、自分の成功には神の導きがあったことを認めています。

1.「神の導き 感謝すべき祝福」

2. 「どんな状況でも神を信頼する」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

創世記 27:21 そこでイサクはヤコブに言った、「近くに来てください、お願いです。わが子よ、あなたが私の息子エサウであろうとなかろうと、あなたを感じられるようにしてください。」

イサクはヤコブが確かに自分の息子エサウであるという確信を求めていました。

1: 神の愛は疑いを克服する - イサクはどのように神を信頼し、疑いを克服してヤコブを息子として受け入れたか。

2: 確認の重要性 - 重要な決定をするときの確認の重要性。

1: 詩篇 37:5 - あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2: ヘブライ 11:11 - 信仰によって、サラ自身も子を宿す力を受け、適齢期を過ぎて子供を産みました。約束された神を忠実であると判断したからです。

創世記 27:22 そこでヤコブは父イサクのところに近づいた。すると彼は彼を感じて言った、「その声はヤコブの声だが、手はエサウの手だ」。

ヤコブとエサウの父イサクは、手を触った後、変装した息子ヤコブに気づきました。

1. 神は細部にこだわる神です。神は私たちが自分自身を知るよりもはるかに私たちのことをよく知っています。

2. 私たちは外見に騙されるべきではなく、神が私たちを真実に導いてくださると信頼しなければなりません。

1. ヘブライ 11:20、「イサクは信仰によって、将来のことについてもヤコブとエサウを祝福しました。」

2. ヨハネ 10:27、「わたしの羊はわたしの声を聞きます。わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。」

創世記 27:23 イエスは、兄エサウの手のように毛むくじゃらの手だったので、彼と区別できなかった。それで彼は彼を祝福した。

エサウは兄ヤコブに騙されて祝福を放棄させられました。

1: 神の恵みは私たちの間違いよりも大きい - ローマ人への手紙 5:20-21

2: 神は、ご自分の働きをするために、ありそうもない人々を用います - ルカ 1:26-38

1: ヤコブは不完全な人でしたが、欠点にもかかわらず神に用いられました - ヘブライ 11:21

2: 神の約束は私たちの努力に依存しません - ローマ 4:13-17

創世記 27:24 すると彼は言った、「あなたはわたしの息子エサウですか」。そして彼は、「私もそうだ」と言いました。

イサクは息子ヤコブにエサウなのかと尋ねると、ヤコブはエサウであると答えました。

1. アイデンティティの力: 神の似姿における私たちの真の自己

2. 欺瞞の本質: ジェイコブの偽りの旅

1. ヨハネ 1:12 - しかし、イエスを受け入れたすべての人、その名を信じた人には、イエスは神の子どもとなる権利をお与えになりました。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

創世記 27:25 すると彼は言った、「それをわたしのところに持ってきてください。そうすればわたしの魂があなたを祝福するために、わたしの息子の鹿肉を食べましょう」。そして彼はそれを彼の近くに持ってきた、そして彼は食べた、そして彼は彼にワインを持ってきて彼は飲んだ。

イサクは息子のヤコブに、彼の魂がヤコブを祝福するために鹿肉を持ってくるように指示します。ヤコブは鹿肉をイサクのところに持って行き、イサクはそれを食べてワインを飲みます。

1. 神の祝福は従順な人に与えられます。

2. 親の祝福は特別な贈り物です。

1. サムエル第一 15:22 - 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれるのでしょうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは人の脂肪に勝ります。」ラムズ。」

2. マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天の御国に入るのです。」

創世記 27:26 そこで彼の父イサクは彼に言った、「さあ、近くに来て、息子よ、私に口づけしなさい」。

イサクは息子のエサウに近づいてキスするように呼びかけます。

1. 家族における感情的な絆の力

2. 子育てにおける肯定の重要性

1. 創世記 33:4 - 「エサウは走って彼に会いに行き、彼を抱き、首に伏して口づけした。そして彼らは泣いた。」

2. ルツ 1:14 - 「そして彼らは声を上げて、再び泣きました。そしてオルパは義母にキスしました。しかし、ルツは彼女に固執しました。」

創世記 27:27 そこで、イエスは近づいてきて、口づけした。すると、着物の匂いを嗅いで祝福して言った、「見よ、わが子の匂いは、主が祝福された野原の匂いに似ている。

エサウはヤコブに対する神の祝福を認めました。

1. 神の祝福は私たちを変えます

2. 他人の人生における神の祝福を認識する

1. ヨハネ 1:17 - 律法はモーセを通して与えられたからです。恵みと真理はイエス・キリストを通してもたらされました。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。

創世記 27:28 それゆえ、神はあなたに、天の露と、大地の肥沃さと、豊かなトウモロコシとぶどう酒を与えてください。

主は、豊富な露、肥え、トウモロコシ、ぶどう酒で選ばれた者たちを祝福してくださいます。

1. 豊かな祝福: 忠実な従順の恩恵を享受する

2. 神の寛大さ: 豊かさの祝福

1. 申命記 28:8-12: 主はあなたの納屋と、あなたが手をかけたすべてのものに祝福を命じられ、あなたの神、主があなたに与えようとしている土地であなたを祝福してくださいます。

2. 詩篇 104:27-28: これらは皆、時が来たら食べ物を与えてくださるようあなたに期待しています。あなたがそれを彼らに与えると、彼らはそれを集めます。手を開くと、そこには良いもので満たされています。

創世記 27:29 人々はあなたに仕え、国々はあなたにひれ伏しましょう。あなたの兄弟たちを治め、あなたの母の息子たちにあなたにひれ伏しましょう。あなたを呪う者は呪われ、あなたを祝福する者は祝福されますように。

神は私たちが他の人に祝福を与え、尊敬されることを望んでおられます。

1. 従順の祝福: 神を畏れ、他者に奉仕する

2. 祝福の力: 他者を祝福すること

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「そして、神がキリストのためにあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも互いに親切にし、心優しく、互いに赦し合いなさい。」

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

創世記 27:30 そして、イサクがヤコブを祝福し終えて、ヤコブがまだ父イサクの前からほとんど出ていないとき、弟のエサウが狩猟から帰ってきたことがあった。

エサウが狩猟から戻り、ヤコブが祝福を受けていたことを知ると、エサウとヤコブの関係が試される。

1. 神の忠実さは、壊れた関係の真っ只中でも見られます。

2. 私たちの間違いにもかかわらず、神は私たちを祝福し、恵みを示してくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には敵対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

創世記 27:31 また、彼は香ばしい肉を作って、それを父親に持ってきて、父親に言った、「父よ、起きて息子の鹿肉を食べさせてください。あなたの魂が私を祝福してくださるように。」

イサクの息子ヤコブは、イサクが祝福してくれることを願い、香ばしい肉を作って父イサクに届けました。

1. 祝福の力: ヤコブはどのようにしてイサクの祝福を受けたか

2. 従順の賜物: ヤコブの忠実さの模範

1. ヘブライ 11:20 - イサクは、彼らの性格の違いを認識していましたが、信仰によってヤコブとエサウを祝福しました。

2. ローマ人への手紙 12:14-16 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。お互いに調和して生きてください。高慢にならず、立場の低い人々と積極的に付き合いましょう。うぬぼれないでください。

創世記 27:32 そこで父イサクは彼に言った、「あなたは何者ですか」。そして彼は、「私はあなたの息子、あなたの長子エサウです」と言いました。

イサクは息子のエサウに自分は誰なのか尋ねると、エサウは自分がイサクの長子であると答えました。

1. 私たちの祈りに対する神の答えは、しばしば予期せぬ形で与えられます。

2. エサウが示したように、私たちは両親に対して謙虚で従順であり続けるべきです。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。

創世記 27:33 するとイサクは非常に震えて言った、「誰ですか？」鹿肉をとって私に持ってきてくれた人はどこにいるのですか。私はあなたが来る前にすべて食べて、彼を祝福しました。そうです、そして彼は祝福されるでしょう。

イサクは、ヤコブがエサウではなく自分に祝福されたことを知り、震えます。

1. 私たちの生活における神の祝福の重要性。

2. あらゆる物事における神の完璧なタイミングと目的。

1. 箴言 16:9 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 27:34 エサウは父の言葉を聞くと、非常に激しい叫び声を上げて父に言った、「父よ、私を祝福してください。私も祝福してください。」

エサウは父親の言葉を聞いて苦しみの叫びを上げます。

1: 謙虚さの価値 - 私たちは父親の叱責に直面したエサウの謙虚さから学ぶべきです。

2: 許しの力 - 失望にもかかわらず父親を許そうとするエサウの態度は、恵みと慈悲の力強い例です。

1: ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2: コロサイ 3:13 - もしあなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。

創世記 27:35 すると彼は言った、「あなたの兄弟が巧みにやって来て、あなたの祝福を奪い去った。」

エサウはヤコブが正当な祝福を奪ったと非難しました。

1. 神の祝福は軽々しく取り上げられるものではありません。

2. 欺瞞の結果は深刻になる可能性があります。

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. ヤコブ 1:15 - そして、欲望が孕んだ後、それは罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

創世記 27:36 すると彼は言った、「ヤコブという名前は正しいではないか」。なぜなら、彼はこの二回私に取って代わったからです。彼は私の長子の権利を奪いました。そして見よ、今、彼は私の祝福を奪い去った。そして彼は言った、「あなたは私のために祝福を予約していませんか？」

ヤコブは、兄の長子の権利と祝福の両方を欺瞞によって受け取りました。

1. 欺瞞の危険性: ヤコブの欺瞞がどのように結果を招いたのか

2. 祝福の力: 神はどのように私たちの従順を尊重するか

1. ヤコブ 1:17-18 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. 箴言 10:22 - 主の祝福は富をもたらしますが、主はそれに災難を加えません。

創世記 27:37 イサクはエサウに答えて言った。そして、私はトウモロコシとぶどう酒で彼を支えました。そして、息子よ、私はこれからあなたに何をすればよいでしょうか？

イサクはヤコブとその家族に対するエサウの権威を認め、さらなる支援を申し出ます。

1. 「服従の力：創世記 27 章におけるエサウとヤコブの研究」

2.「創世記 27 章の信仰と従順の報い」

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 - 「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って行きました。信仰によって彼は自分の家を作りました。」約束の地では、外国のよそ者のように、彼も同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同じように、天幕に住んでいたのです。 。」

創世記 27:38 エサウは父に言った、「父よ、あなたはただ一つ祝福したことがありますか。」わたしを祝福してください、わたしも、おおわたしの父よ。そしてエサウは声を上げて泣きました。

エサウは父イサクに二度目の祝福を懇願します。

1: 神は創世記の中で、たとえ物事が思い通りにならなかったとしても、私たちは謙虚で神を信頼すべきであることを示しています。

2: 創世記のエサウの例から、困難な状況に対する私たちの反応は神への信仰を反映している可能性があることを学ぶことができます。

1: ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

創世記 27:39 すると、父イサクは答えて言った、「見よ、あなたの住まいは地の肥え、上からの天の露となるであろう。

イサクはヤコブに豊かさの相続を祝福します。

1: たとえ必要なときでも、神が私たちに備えてくださると信頼できます。

2: 私たちが神に忠実であれば、神は私たちを豊かに祝福すると約束してくださいました。

1: 詩篇 34:10 - 若いライオンは不足しており、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、何一つ良いものが欠けることはない。

2: マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や、何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。自分の体や何を着るかについても。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

創世記 27:40 そして、あなたの剣によってあなたは生き、あなたの兄弟に仕えるでしょう。そして、あなたが主導権を握るとき、あなたの首から彼のくびきを引きちぎるであろう。

イサクは息子のエサウに、自分は兄に仕えなければならないこと、そして兄の支配を打ち破ることができたときに自分の力が手に入るだろうと告げる。

1. 逆境を乗り越える力

2. 家父長制の強さ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:37 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

創世記 27:41 エサウは、父がヤコブを祝福してくれたので、ヤコブを憎んだ。そしてエサウは心の中で言った。そのとき、私は弟のヤコブを殺します。

エサウは、父親が彼に与えた祝福のため、ヤコブに対して深い憎しみを抱いていました。彼は憎しみのあまりに取り憑かれ、弟を殺そうと計画した。

1. ねたみに取り憑かれて罪に導かれないようにしてください。

2. 違いにもかかわらず、兄弟を愛してください。

1. ヨハネ第一 3:15 - 自分の兄弟を憎む者は皆、殺人者です。そして、殺人者の中に永遠の命が宿っている者はいないことをあなたは知っています。

2. ローマ人への手紙 12:20 - 敵が飢えているなら、食べさせなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。

創世記 27:42 長男エサウのこの言葉がリベカに伝えられたので、リベカは人を遣わして次男ヤコブを呼び、彼に言った、「見よ、あなたの弟エサウがあなたに触れながら自分を慰め、あなたを殺そうとしている」 。

リベカは、兄である次男ヤコブの殺害を計画していた長男エサウの言葉について知らされました。

1. 逆境に直面しても忍耐できるほど若すぎる人はいない

2. 最も悲惨な状況でも神を信頼しなければなりません

1. エレミヤ 17:7-8 (主を信頼し、主を信頼する人は幸いです。)

2. ヤコブ 1:2-3 (兄弟姉妹の皆さん、さまざまな試練に直面するときはいつも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているからです。)

創世記 27:43 それゆえ、わが子よ、今、わたしの声に従いなさい。そして立ち上がって、ハランにいる私の兄弟ラバンのもとに逃げなさい。

この箇所は、親の声に従い、ハランのラバンのところへ逃げることについて語っています。

1. 両親を敬い、両親の声に従うことの重要性

2. 主に避難し、主に信頼する

1. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上の長寿。

2. 詩篇 91:2 - 「主について言います。主は私の避け所であり、砦であり、私が信頼する私の神です。

創世記 27:44 そして、あなたの兄弟の怒りが静まるまで、数日彼と一緒にいてください。

この一節では、兄弟の怒りが静まるまでどのように待つべきかが論じられています。

1. 神のタイミングを待つ：困難な状況で忍耐を学ぶ

2. 怒りの克服：不安な時代に平和を見つける

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

創世記 27:45 あなたの兄弟の怒りがあなたから離れ、あなたが自分にしたことを彼が忘れるまでは、私は人を遣わして、そこからあなたを連れて行きます。なぜ一日であなたたち二人からも奪われる必要がありますか？

リベカは息子ヤコブに対し、兄エサウの怒りが静まるまで一緒にいてほしいと懇願しました。

1. 許しを学ぶ: エサウの怒りが静まるまで待ってほしいというリベカのヤコブへの嘆願は、許しを学ぶための教訓です。

2. 対立の克服: 兄エサウの怒りが静まるまで一緒にいてほしいというリベカのヤコブへの懇願は、対立を克服することの重要性を示しています。

1. マタイ 5:43-44 - 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2. コロサイ 3:13 - 「あなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、赦しなさい。」

創世記 27:46 リベカはイサクに言った、「ヘトの娘たちのせいで、私は人生に疲れた。もしヤコブが、この地の娘たちのようなヘトの娘たちの妻をめとったら、わたしは何の役に立つだろうか」人生は私でしょうか？

リベカはヘトの娘たちに対する不満を表明し、もしヤコブが娘たちのうちの一人と結婚したら、彼女の人生はどのような良いものになるだろうかとアイザックに尋ねます。

1: 私たちは何事においても主を第一にすることを忘れてはなりません。創世記 28:20-22 にはこう書かれています、そしてヤコブは誓いを立ててこう言いました、「もし神が私と共にいて、私が行くこの道を守って下さり、食べるパンと着る衣服を与えてくださるなら、私は平和のうちに父の家に再び来ます。そのとき、主はわたしの神となるでしょう。そして、わたしが柱として立てたこの石は神の家となるでしょう。そして、あなたがわたしに与えてくださるすべてのもののうち、わたしは必ず十分の一をあなたに与えます。

2: 私たちは自分の人生に対する主の計画を信頼することを忘れてはなりません。箴言 3:5-6 には、「心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1: 創世記 28:20-22

2: 箴言 3:5-6

創世記 28 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 28:1-9 で、イサクはヤコブを祝福し、カナン人の女性から妻をめとらず、パダン・アラムの母親の家族のところに行くように指示しました。イサクはヤコブとの神の契約を再確認し、子孫と土地の約束で彼を祝福します。カナン人の妻たちが両親を不快にさせていることに気づいたエサウは、イシュマエルの家族からも妻を迎えます。ヤコブは父親の指示に従い、パダン・アラムに向けて出発します。

第 2 段落: 創世記 28:10-17 の続きでは、ヤコブは旅の途中、ある場所で一晩立ち止まり、そこで休みます。夢の中で、彼は地上から天まで伸びるはしごがあり、天使たちがその上を上り下りしているのを見ます。神ははしごの上に立って、ヤコブに対する契約の約束を繰り返し、ヤコブの土地、子孫、そして彼を通してすべての国々に祝福を与えます。目を覚ますと、ヤコブはその場所で神の臨在に出会ったことに気づきます。

第 3 段落: 創世記 28:18-22 では、ヤコブは神との出会いに深く感動し、睡眠中に枕として使っていた石を取り、それを柱として立てます。彼は聖別の行為としてそこに油を塗り、その場所をベテル（「神の家」を意味する）と名付けました。ヤコブは、もし神が旅の途中で自分に食料を与え、無事に父親の家に連れ戻すという約束を果たしてくれるなら、神に忠実に仕えると誓います。彼は、この石が神の家として建てられ、そこで神に捧げ物を捧げると宣言しました。

要約すれば：

創世記 28 章には次のことが記されています。

イサクはパダン・アラムへの出発前にヤコブを祝福します。

ヤコブはカナン人の妻を娶らないように指示される。

エサウはイシュマエルの家族の妻たちと結婚する。

ヤコブは父親の指示に従い、パダン・アラムに向けて出発しました。

ヤコブの夢は、はしごが地上から天まで届くというものです。

神はヤコブに対する契約の約束を再確認します。

ヤコブはその場所に神の臨在を悟りました。

ベテルで記念碑として石柱を聖別するヤコブ。

神に忠実に仕え、その場所で捧げ物をするという彼の誓い。

彼の願いは神の備えと父親の家への安全な帰還です。

この章では、パダン・アラムへの旅に出るヤコブの人生の変遷に焦点を当てています。これは、家族の祝福、従順、神の指示に従うことの重要性を強調しています。はしごの夢は天と地の間の神聖なつながりを象徴しており、神の臨在とヤコブの人生への関与を強調しています。ヤコブは敬意を持ってベテルの石柱を聖別し、そこを神聖な場所として確立しました。創世記 28 章では、ヤコブが神の約束に対する意識を高めていく様子が描かれており、彼がさまざまな試練や変化に遭遇する中で、彼の人生における将来の出来事の舞台が設定されます。

創世記 28:1 イサクはヤコブを呼んで祝福し、告発して、「カナンの娘たちの妻をめとってはいけない」と言った。

ヤコブは父イサクから、カナンの女性と結婚しないよう指示されていました。

1: 神の意志は私たちの行動に大きく関係している

2: 親の言うことを聞くことの重要性

1: 箴言 3:1-2 - わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心に私の戒めを守ってください。長き日、長命、そして平和があなたに追加されます。

2: 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

創世記 28:2 立って、パダナラム、あなたの母の父ベトエルの家に行きなさい。そして、そこからあなたの母の兄弟ラバンの娘たちを妻として迎えてください。

創世記 28章2節のこの一節は、ヤコブに母の父ベトエルの家族から妻を求めるよう勧めています。

1. 正しい人間関係を選ぶ神の知恵

2. 配偶者を見つける際に神の御心を見極める方法

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捧げられたように、妻を愛してください。

創世記 28:3 そして、全能の神があなたを祝福し、あなたを産み、あなたを増やし、あなたが多くの人々となるようにしてください。

神はヤコブを祝福し、子を産み、多くの人々を増やすと約束されました。

1: 神は神を信頼する人を祝福します。

2: 神は小さな始まりから偉大さを生み出すことができます。

1: ローマ人への手紙 10:11 「聖書には『彼を信じる者はみな恥をかかれない』と書いてあるからです。」

2: ルカ 1:37 - 「神にとって不可能なことは何もありません。」

創世記 28:4 そして、あなたと、あなたとあなたの子孫に、アブラハムの祝福をあなたに与えてください。それは、神がアブラハムに与えた、あなたが見知らぬ人である土地を受け継ぐためです。

神はアブラハムに土地を与えると約束し、同じ約束が彼の子孫にも適用されました。

1. 神の約束の力: 神の約束が私たちの生活に与える影響

2. アブラハムの祝福: どうすれば神の祝福を受けることができるか

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

2. 創世記 12:2-3 - 「そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する人たちと、あなたを祝福する人を私は祝福します。」あなたの不名誉を私は呪います、そしてあなたによって地球上のすべての家族は祝福されるでしょう。」

創世記 28:5 イサクはヤコブを送り出した。そしてヤコブはパダナラムに行き、ヤコブとエサウの母リベカの兄弟であるシリア人ベトエルの子ラバンのところに行った。

ヤコブは妻を探す旅に出て、リベカの弟ラバンと出会う。

1. 私たちの人生に対する神の計画を理解する - 創世記 28:5

2. 神の導きを信頼する - 創世記 28:5

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 28:6 エサウは、イサクがヤコブを祝福し、パダナラムに送り、そこから妻を迎えるのを見た。そして、彼を祝福しながら、「あなたはカナンの娘たちの妻を娶ってはならない」と命じたという。

イサクはヤコブを祝福し、カナンの娘以外の妻を見つけるためにパダナラムに行くように指示しました。

1. 神の民に対する神の目的: 神の祝福と指示がどのように私たちを導くか

2. 誘惑に打ち勝つ：神の声を聞き、従うことを学ぶ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

創世記 28:7 そしてヤコブは父と母に従い、パダナラムへ行った。

ヤコブは両親に従い、パダナラムへ向かいました。

1. 親に従うことは神を敬うことです。

2. 両親に対する私たちの従順は、神に対する私たちの従順の一例です。

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. コロサイ 3:20 - 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

創世記 28:8 エサウは、カナンの娘たちが父イサクの気に入らないのを見て、

エサウは、父親がカナン人の女性たちに満足していないことに気づきました。

1. 私たちは神の御心に従って父と母を喜ばせるよう努力しなければなりません。

2. 配偶者を選ぶとき、私たちは知恵を働かせるべきです。

1. エペソ 6:1-2 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う最初の戒めです。

2. 箴言 1:8-9 わが子よ、父の教えを聞きなさい。母の教えを捨ててはならない。それらはあなたの頭に飾る優雅な花輪であり、首にかけるペンダントだからです。

創世記 28:9 それからエサウはイシュマエルのところに行き、アブラハムの息子イシュマエルの娘でネバヨトの妹であるマハラトを妻として迎えた。

エサウはイシュマエルの娘でネバヨトの妹であるマハラトと結婚しました。

1. 家族の重要性と家族の伝統を尊重すること。

2. 結婚という神聖な制度、そして同じ価値観を共有する配偶者を見つけることの重要性。

1. マタイ 19:5-6 このため、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるのです。したがって、彼らはもはや二人ではなく、一体です。

2. エペソ 5:21-33 キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。妻たちよ、主に従うのと同じように、自分の夫にも服従してください。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、その体であるキリストが救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。

創世記 28:10 ヤコブはベエル・シェバから出て、ハランへ向かった。

ヤコブはベエル・シェバを去り、ハランへ向かいます。

1. 私たちが不信仰であっても神の忠実さ

2. 信仰の旅

1. ローマ人への手紙 4:19-20 - そして、信仰が弱くなかった彼は、自分が約 100 歳だったとき、自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの胎内が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は神の約束によろめきませんでした。不信仰によって。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。

2. ヘブライ 11:8-9 - 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。

創世記 28:11 そこで彼はある場所を照らし、太陽が沈んだので一晩中そこに留まった。そこで彼はその場所の石を取り出して枕として置き、その場所に横になって寝ました。

この一節は、ヤコブの旅と、どのようにして一晩休む場所を見つけたかを説明しています。

1. 主に安らぎ、主の備えを信頼することの大切さ。

2. 必要なときに神がどのように私たちに慰めを与えてくださるか。

1. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に連れて行ってくれました。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何も思い煩うことはありません。すべてのことにおいて感謝を持って祈りと願いによって、自分の願いを神に知らせてください。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを守るでしょう。

創世記 28:12 そして彼は夢を見た、見よ、地にはしごが立てられ、その頂上は天に達し、神の御使いたちがその上を上り下りしているのを見た。

ヤコブの夢は天国に届くはしごです。

1. 人生における神の導きを信頼する

2. 信仰と従順の祝福

1. ヘブライ 11:9 - 信仰によって、彼は外国にいる見知らぬ人のように、約束の地に自分の家を築きました。彼は同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住んでいました。

2. 詩篇 91:11-12 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

創世記 28:13 すると、見よ、主はその上に立って言われた、「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。あなたの眠る地を、あなたとあなたの子孫に与えよう。」 ;

神はヤコブとその子孫にその土地を約束されました。

1. ヤコブとの神の契約: 従順の祝福

2. 神の忠実さ: 神はどのように約束を守るのか

1. 詩篇 105:8-9 - 彼は自分の契約を、自分が命じた言葉を、千世代にわたって永遠に覚えています。

2. ローマ 4:13-14 - アブラハムとその子孫は、律法を通してではなく、信仰によってもたらされる義によって、世の相続人となるという約束を受けました。

創世記 28:14 そして、あなたの種は土のちりのようになり、あなたは西へ、東へ、北へ、南へ広がるでしょう。そして、あなたとあなたの種の中にすべてのものがあるでしょう。地球の家族が祝福されますように。

この節は、彼の子孫が地の塵のように多くなり、彼らによって地上のすべての家族が祝福されるというヤコブに対する神の約束を説明しています。

1. 神の民に対する神の約束: 神はご自分に頼る人々をどのように祝福されるか

2. 神の祝福の豊かさ: 神の祝福はどのようにしてすべての国に及ぶのか

1. イザヤ書 54:2-3 - あなたの天幕の場所を広げ、あなたの住居のカーテンを広げなさい。惜しむな、あなたの綱を長くし、あなたの杭を強めなさい。あなたは右手と左手から出て行かなければなりません。そしてあなたの子孫は異邦人を受け継ぎ、荒廃した都市に人が住むようになります。

2. エペソ 3:6 - 異邦人は、同じ相続人であり、同じからだであり、福音によってキリストにある約束にあずかる者となるためです。

創世記 28:15 そして、見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたが行くところどこにでもあなたを守り、あなたを再びこの地に連れて行きます。あなたに話したとおりにするまで、私はあなたを離れるつもりはないからです。

神の保護と臨在の約束。

1: 神はいつもあなたとともにおられる - 申命記 31:8

2: 神の忠実な約束 - イザヤ書 55:11

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

創世記 28:16 ヤコブは眠りから目覚めて言った、「確かに主はここにおられる。そして私はそれを知りませんでした。

ヤコブは予期していなかった場所に主の臨在を認めました。

1. 予期せぬ場所における神の臨在を認識することを学ぶ

2. 神の存在を感じないときでもそれを見分ける方法

1. イザヤ書 6:1-8 イザヤの主の幻視

2. 詩篇 139:7-12 あなたの御霊からどこへ行くことができますか?

創世記 28:17 すると彼は恐れて言った、「ここはなんと恐ろしいことだろう」。ここは他ならぬ神の家であり、ここは天国の門です。

ヤコブは神の家であると信じる場所に遭遇し、恐怖に打ちのめされます。

1. 神の臨在は私たちを畏怖の念で満たすのに十分です

2. 神の臨在に適切に応答する方法

1. イザヤ書 6:1-5

2. 黙示録 14:1-5

創世記 28:18 ヤコブは朝早く起きて、枕に置いた石を取り、柱として立て、その上に油を注いだ。

ヤコブは神への記念の柱として石を聖別しました。

1. 記憶の力: ヤコブの柱はどのように私たちに神を思い出すよう促すのか

2. 感謝の態度を培う: ヤコブの柱からの教訓

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. エペソ 2:19-20 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。礎石。

創世記 28:19 そこで彼はその場所の名をベテルと呼んだ。しかし、その町の名前は最初はルズと呼ばれた。

ヤコブは、以前はルズとして知られていたベテルで神と出会いました。

1. 私たちの生活を内側から変えてくださる神の憐れみ

2. 私たちの生活における神の存在を認識することを学ぶ

1. ヨハネ 1:14 - そして、言葉は受肉して私たちの間に住まわれ、私たちは神の栄光、恵みと真理に満ちた父からの独り子のような栄光を見ました。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

創世記 28:20 そしてヤコブは誓いを立てて言った、「もし神がわたしとともにいて、わたしの行く道を守って下さり、食べるパンと着る衣服を与えてくださるなら、

ヤコブは神が自分を養ってくれるなら、神に仕えることを神に誓います。

1. 神の備えを認識する: 私たちが持っているものを感謝することを学ぶ

2. 感謝の気持ちを持って神に仕える：神の忠実な備えを認める

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えへの信頼に関するイエスの教え

2. 詩篇 23:1-6 - 人生のあらゆる側面における神の忠実さと備え

創世記 28:21 こうして私は、平和のうちに父の家に戻ります。そのとき、主は私の神となります。

ヤコブは父の家に戻って主に仕えると約束しました。

1. 神に信頼を置く: 主に従うというヤコブの約束

2. 神の約束に頼る：家に帰るというヤコブの決意

1. エレミヤ 29:11 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 28:22 そして、わたしが柱として置いたこの石は神の家となる。あなたがわたしに与えてくださるすべてのもののうち、わたしは必ず十分の一をあなたにあげよう。

この箇所はヤコブが全財産の十分の一を神の家に捧げたことを語っています。

1.「神への恩返し：寛大さの祝福」

2.「ヤコブとの神の契約：忠実さの物語」

1. マラキ書 3:10-11 - 「わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持ってきてください、そして今ここでわたしを証明してください、と万軍の主は言われます、もしわたしがあなたたちに天国の窓を開けさせないのなら」そして、それを受け取る余地がなくなるように、あなたに祝福を注ぎます。」

2. 申命記 14:22-23 - 「あなたは、畑が毎年実らせるあなたの種のすべての十分の一を真に納めなければなりません。そして、あなたの神、主の御前で、主が定められた場所で食事をしなければなりません。」そこに、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の十分の一、あなたの牛と群れの初子に名前を付けなさい。そうすれば、あなたは常にあなたの神、主を畏れることを学ぶことができる。」

創世記 29 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 29:1-14 では、ヤコブがパダン・アラムの地に到着し、羊飼いたちが群れを集めている井戸に出会います。彼は彼らが母親の故郷であるハラン出身であることを知りました。ヤコブは母の兄弟であるラバンについて尋ね、羊飼いたちは彼の身元を確認します。ラバンの娘ラケルが父親の羊を連れてやって来ます。ヤコブはすぐに彼女の美しさと強さに惹かれ、群れに水をやるために井戸から石を転がします。レイチェルに会ったとき、ジェイコブは感情に圧倒され、彼女にキスをして泣きます。

第 2 段落: 創世記 29:15-30 に続きます。ヤコブはラバンのもとに 1 か月間滞在した後、ラケルとの結婚と引き換えに彼のために働くことを申し出ます。ラバンは同意しますが、結婚を許可するには7年間の奉仕が必要です。ヤコブはラケルへの愛のゆえに、その年月忠実に奉仕しました。彼の深い愛情のおかげで、それらはほんの数日のように思えます。ヤコブがラケルと結婚する時が来ると、ラバンは結婚初夜に代わりにレアを与えてヤコブを欺きます。

段落 3: 創世記 29:31-35 では、夜になるとベールに包まれた花嫁のせいで、自分がだまされてラケルではなくレアと結婚させられたことに気づいたヤコブは、この欺瞞行為についてラバンと対峙します。ラバンは、長女より先に次女を結婚させる習慣はないと説明するが、もしヤコブが計画通りにレアの初婚週間を終えれば、あと7年働けばその後ラケルと結婚することもできると約束する。この章は、当初ヤコブに愛されていなかったにもかかわらず、レアが妊娠し、ルベン、シメオン、レビ、ユダという4人の息子を産んだにもかかわらず、レアに対する神の好意を強調して終わります。

要約すれば：

創世記 29 章には次のことが記されています。

ヤコブはパダン・アラムに到着し、井戸でラケルに会いました。

彼はすぐにレイチェルに惹かれ、ラバンが彼女と結婚するために協力する意欲を示しました。

ヤコブが7年間勤務した後、ラケルと結婚するというラバンの合意。

ヤコブは7年間忠実に奉仕し、ラケルではなくレアと誤って結婚しました。

さらに7年間働いてレアのブライダル週間を終えた後、ヤコブがラケルと結婚することを許可するというラバンの説明と約束。

レアは4人の息子、ルベン、シメオン、レビ、ユダを身ごもって産みます。

この章では、ヤコブがパダン・アラムで過ごした始まりと、ラバンの家族との出会いに焦点を当てています。それはヤコブのラケルへの愛を強調しており、ヤコブは彼女と結婚するために14年間ラバンに仕えることになります。リアに関わる欺瞞は、人間関係における欺瞞の結果を明らかにしています。最初はヤコブに愛されていなかったにもかかわらず、神はレアに多産力を与えて好意を示します。創世記 29 章は、予期せぬ状況での愛、忠誠、欺瞞、そして神の摂理というテーマを探求しながら、ヤコブとその妻、そしてその子供たちに関わる将来の出来事の舞台を設定します。

創世記 29:1 それからヤコブは旅に出て、東の民の地に入った。

ヤコブは東の人々の地へ旅します。

1. 神との私たちの旅 – 変化を受け入れ、神の計画を信頼する。

2. 従順の祝福 - ヤコブの忠実さの模範。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神が設計者であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。

創世記 29:2 そこで彼が見ると、野原に井戸があり、見よ、その傍らに三匹の羊の群れが横たわっていた。彼らはその井戸から羊の群れに水を与えていたからです。すると、大きな石が井戸の口の上にありました。

ヤコブが野原の井戸に到着すると、井戸の口は大きな石で覆われ、三匹の羊の群れが井戸から水を与えられているのを見つけました。

1. イエスは決して枯れることのない生ける水です

2. 救いの石は私たちを霊的な闇から守ることができる唯一の岩です

1. ヨハネ 4:10-14 - イエスは彼女に言われた、「この水を飲む者は皆、また渇くでしょう。しかし、わたしが与える水を飲む者は、二度と渇くことはありません。わたしが彼に与える水は、彼の内に永遠の命に至る水が湧き出る泉となるだろう。」

2. 詩篇 62:6 - 彼だけが私の岩であり、私の救いであり、私の要塞です。私は動揺しません。

創世記 29:3 羊の群れはすべてそこに集まり、井戸の口から石を転がして羊に水をやり、その石を羊の代わりに井戸の口に置きました。

羊の群れは井戸に集められ、石は元に戻される前に羊に水を与えるために井戸の口から転がされていました。

1. スチュワードシップの重要性 - 私たちに与えられたリソースを大切にすること。

2. 私たちが行うすべてのことにおける勤勉さと勤勉さの価値。

1. 1 コリント 4:2 - さらに、管理人には忠実であることが求められます。

2. コロサイ 3:23 - そして、あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように心から行いなさい。

創世記 29:4 そこでヤコブは彼らに言った、「兄弟たちよ、あなたたちはどこから来たのですか。」そして彼らは言った、「私たちはハランの者です。」

ヤコブはハランで親戚に会います。

1. 自分がどこから来たのか決して忘れないでください。

2. 神は私たちを神に近づけるために、予期せぬ場所や人々を用いられます。

1. ローマ人への手紙 10:12-15、ユダヤ人とギリシャ人の間に違いはありません。同じ主がすべての人の上にいて、ご自分を呼び求めるすべての人を富ませてくださるからです。 13 だれでも主の御名を呼び求める者は救われるからである。 14 それでは、信じていない者をどうやって呼び求めることができようか。聞いたこともないイエスをどうやって信じることができるだろうか。そして、説教者なしではどうやって聞くことができるでしょうか？ 15 では、彼らは遣わされなければ、どうやって宣べ伝えることができるだろうか。 「平和の福音を宣べ伝え、良いことを知らせる人々の足は何と美しいことでしょう。」と書かれているとおりです。

2. 詩篇 145:4、ある世代はあなたの業を他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

創世記 29:5 そこでイエスは彼らに言った、「ナホルの子ラバンを知っていますか。」すると彼らは、「私たちは彼を知っています」と言いました。

ヤコブは親戚に会って、長らく行方不明だった叔父ラバンの行方を知る。

1: 叔父のラバンを探すためにヤコブを親戚のところへ導いたように、神は私たちが必要なときに導いてくださいます。

2: たとえ私たちが孤独だと感じているときでも、神はいつも私たちとともにいて、常に道を与えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 23:4 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は災いを恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

創世記 29:6 そこでイエスは彼らに言った、「元気ですか」。彼らは言った、「彼は元気です。そして、見よ、彼の娘ラケルが羊を連れてやって来ます。」

ヤコブは親戚に会って、ラケルが羊を連れてやって来るという知らせを聞きます。

1. 神の摂理は、ラケルの到着のタイミングに明らかです。

2. 神の恵みは、私たちが気づかないときでも、私たちを取り囲んでいます。

1. 詩篇 145:18-19 「主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に呼び求めるすべての人の近くにおられます。主はご自分を恐れる者の願いを満たし、また彼らの叫びを聞いて彼らを救います。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 29:7 すると彼は言った、「見よ、まだ日が高いし、牛を集める時期でもない。羊に水をやりなさい。行って羊に餌をやりなさい。」

ラバンはヤコブに、まだ日が早いので羊に水をあげて餌を与えるように頼みました。

1. 神は、日常生活の平凡な仕事においても、私たちに豊かな祝福を与えてくださいます。

2. 私たちは、自分に求められている単純な仕事を、主から与えられたものであるかのように、すぐに判断すべきではありません。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

創世記 29:8 すると彼らは言った、「すべての群れが集まって、井戸の口から石を転がすまでは、無理です。」それから羊に水をあげます。

ヤコブはラバンの息子たちに会い、羊の群れが全員集まって井戸から石が取り除かれるまで羊に水をやることができないと説明します。

1. 私たちの必要に応えてくださる神の備え - 創世記 29:8

2. 忠実に他者に仕える - 創世記 29:8

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2. ヤコブ 2:18 - あなたの行いとは別に、あなたの信仰を私に示してください。そうすれば、私の信仰を私の行いによって示しましょう。

創世記 29:9 彼がまだ彼らと話している間に、ラケルは父の羊を連れてやって来た。彼女が羊を飼っていたからだ。

ヤコブはラバンに会い、話している間にラケルが父親の羊を連れて到着します。

1. 神の摂理: 神はどのように予期せぬ方法で働くのか

2. 勤勉の価値: 勤勉の祝福

1. マタイ 6:25-34 - 明日のことは心配しないでください。明日は自分自身のことを心配するからです。

2. 伝道の書 9:10 - 自分の手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

創世記 29:10 ヤコブは、母の兄弟ラバンの娘ラケルと、母の兄弟ラバンの羊を見て、近づき、井戸の口から石を転がし、羊の群れに水をやった。ラバンは母親の兄弟です。

ジェイコブとラケルは井戸で会う。

1: ヤコブとラケルに出会う機会を与えてくれたのと同じように、神は私たちにも新しい人々に出会う機会を与えてくれます。

2: ラバンの群れに喜んで仕えるヤコブの態度は、他の人に喜んで仕えることの重要性を示しています。

1: ピリピ 2:3-4 「利己的な野心やうぬぼれから何事も行ってはなりません。謙虚に自分よりも他の人のことを大切にしなさい。各自、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けなさい。」

2: 1ヨハネ3:18 「子たちよ、言葉や話ではなく、行いと真実によって愛しましょう。」

創世記 29:11 そしてヤコブはラケルに口づけし、声を上げて泣いた。

ジェイコブとレイチェルは再会し、感動の抱擁を交わしました。

1: 愛する人との再会は貴重な瞬間であり、家族や友人とのあらゆる瞬間を大切にすべきです。

2: 神は忠実であり、私たちのあらゆる試練や喜びを通して共にいてくださいます。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

創世記 29:12 そこでヤコブはラケルに、自分が父親の兄弟であり、リベカの息子であることを告げたので、ラケルは走って父親に告げた。

ヤコブはラケルに、自分が父親の兄弟でありリベカの息子であることを明かします。

1. 家族のアイデンティティと忠誠心の感覚を育む。

2. 人間関係における誠実さの重要性。

1. ローマ人への手紙 12:10、お互いに敬意を表し、兄弟愛をもって親切に愛情を注ぎ合いなさい。

2. エペソ人への手紙 4:25、ですから、嘘を捨てて、あなたがた一人一人が隣人に対して真実を語りましょう。私たちはお互いの一員だからです。

創世記 29:13 ラバンは妹の息子ヤコブの知らせを聞いて、走って彼を迎えに行き、抱きしめて口づけし、自分の家に連れて行った。そして彼はラバンにこれらすべてを話しました。

ヤコブの到着の知らせを聞くと、ラバンは両手を広げて彼を歓迎しました。

1. 許しの力: ヤコブとラバンの関係からの研究

2. 和解の力: ヤコブとラバンの物語

1. ルカ 15:20 - それで彼は起き上がって父親のところに来ました。しかし、彼がまだ遠く離れていた間に、彼の父親は彼を見て、彼に対する同情の念に満たされました。彼は息子に駆け寄って腕を回し、キスをした。

2. エペソ 4:32 - むしろ、神がキリストを通してあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、優しい心を持ち、許し合いなさい。

創世記 29:14 ラバンは彼に言った、「確かに、あなたは私の骨であり、私の肉です。」そして彼は一ヶ月間彼と一緒に住んでいました。

ラバンはヤコブを家族に迎え、長期滞在を許可しました。

1. ホスピタリティの力：見知らぬ人を両手を広げて受け入れる

2. 家族の意味: 神の愛と恵みを分かち合うこと

1. ローマ 15:7 - ですから、神の栄光のために、キリストがあなたがたを歓迎してくださったように、互いに歓迎しなさい。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

創世記 29:15 ラバンはヤコブに言った、「あなたは私の兄弟なのですから、無償で私に仕えるのですか。」教えてください、あなたの給料はいくらになりますか？

ラバンとヤコブはヤコブの仕事に対する賃金について話し合います。

1: 神は私たちに、一生懸命働き、それが報われる機会を与えてくださいます。

2: 私たちは給料を惜しみなく払い、神が私たちに与えてくださった賜物に感謝すべきです。

1: エペソ人への手紙 4:28 「盗人は、もう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えられるように、自分の手で正直に働いて働かせなさい。」

2: 出エジプト記 20:15 「盗んではなりません。」

創世記 29:16 ラバンには二人の娘がいました。上の子の名前はレア、下の子の名前はラケルでした。

レアとラケルはラバンの二人の娘でした。

1. 神の計画: 変化を受け入れることを学ぶ

2. 姉妹の強さ: リアとレイチェルの物語に励まされる

1. ルツ 1:16-17 しかし、ルツは、「あなたから離れるように、あるいはあなたから引き返すように私に促さないでください。」と答えました。あなたが行くところには私も行きますし、あなたが泊まるところには私も留まります。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神となるでしょう。

2. 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

創世記 29:17 レアは優しい目をしていました。でもレイチェルは美しくて、とても気に入られていました。

レアは妹のラケルほど魅力的ではありませんでした。ラケルは美しくて人気がありました。

1. 無条件の愛の力: ヤコブとレアの研究

2. 美しさと内なる強さを鑑賞する: リアとレイチェルの研究

1. ヨハネ第一 4:7-12 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。

2. ローマ 12:9-10 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。

創世記 29:18 そしてヤコブはラケルを愛した。そして、「あなたの次女ラケルのために、私は七年間あなたに仕えます」と言いました。

ジェイコブはレイチェルを愛し、彼女の父親の下で7年間働くことに同意します。

1: 愛には犠牲を払う価値がある。

2: 約束を果たすことが重要です。

1: マルコ 12:30-31 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。第二はこれです。「隣人を自分のように愛さなければならない」 . これらより偉大な戒めは他にありません。

2: 1 コリント 13:4-7 - 「愛は忍耐強くて親切です。愛はねたんだり自慢したりしません。傲慢でも無礼でもありません。自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりしません。 「悪事を喜ぶが、真実を喜ぶ。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。」

創世記 29:19 ラバンは言った、「彼女を他の人に与えるよりは、彼女をあなたに与える方が良いです。私と一緒にいてください。」

ラバンはヤコブに、他の人と結婚するよりも自分の娘と結婚する方が良いと言いました。

1. 人間関係における家族と忠誠心の重要性。

2. 困難な状況における神の備えの美しさ。

1. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

2. 詩篇 91:14-15 - 「彼は愛をもって私にしっかりと抱いているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけるとき、私は彼に答えます。私は一緒にいます」彼が困っているなら、私は彼を救い出し、彼を讃えます。」

創世記 29:20 そしてヤコブはラケルのために七年間仕えた。そして彼にとって、彼女に対する愛のせいで、それはほんの数日にしか思えなかった。

ヤコブは愛する女性ラケルのために7年間奉仕しましたが、彼にとってそれはほんの数日のように思えました。

1: 愛はすべてを可能にする

2: 愛が変える力

1: 1 コリント 13:4-7 - 愛は忍耐強く、愛は親切です。妬まない、自慢しない、誇りに思わない。 5 他人の名誉を傷つけず、利己的でもなく、簡単に怒らず、不正行為の記録も残さない。 6 愛は悪を喜ばず、真理を喜びます。 7 それは常に守り、常に信頼し、常に希望し、常に忍耐します。

2: マタイ 22:37-40 - イエスは答えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛してください。」 38 これは最も重要な第一の戒めである。 39 第二も同様です。「隣人を自分のように愛しなさい。」 ＜40節＞律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。

創世記 29:21 そこでヤコブはラバンに言った、「私の妻をください、私の日々は満ち足りたので、彼女のところに行くことができます。」

ヤコブはラバンに、妻に対する義務を果たすために妻を差し出すように頼みました。

1: 私たちは愛する人に対する義務を果たすよう努めるべきです。

2: 私たちは自分の人生において神のタイミングを信頼すべきです。

1: 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべてのことには時があり、あらゆる活動には季節があります。

2: エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。

創世記 29:22 そこでラバンは、その場の人々をすべて集めて宴会を開いた。

ラバンはその場所の男たちを集めて宴会を開きました。

1. 神の祝福を祝うために他の人を集める方法

2. コミュニティのお祝いの力

1. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

創世記 29:23 夕方になって、彼は娘レアを連れて自分のところに連れてきた。そして彼は彼女の中に入った。

ヤコブは義父ラバンに騙された後、その夜レアと結婚しました。

1. 人間関係における識別の重要性

2. 従順の祝福

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

6 あなたのすべての道において神を認めなさい。そうすれば、神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. 1 コリント 7:10-16 - 妻は夫から離れてはなりません。しかし、そうするならば、彼女は未婚のままでいなければなりません、さもなければ夫と和解しなければなりません。そして夫は妻と離婚してはならない。

創世記 29:24 そこでラバンは、自分の娘レア・ジルパをはしためとして与えた。

ラバンは娘レアに召使いジルパを召し使いとして与えました。

1. 慈しみの賜物: 愛を持って贈り物を受け取り、与える

2. 従順における忠実さ: ジルパとレアの例

1. マタイ 7:12、「だから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。」

2. 箴言 31:15、「彼女はまだ夜のうちに起き、家族に食べ物を与え、女召使に分け前を与える。」

創世記 29:25 そして、朝になると、見よ、それはレアだった。そして彼はラバンに言った、「あなたは私に何をしたのですか？」私はラケルのためにあなたと一緒に仕えたではありませんか？それなのに、なぜあなたは私を騙したのですか？

ヤコブはラバンに騙されて、７年間ラバンに仕えていた女性ラケルではなくレアと結婚させられました。

1. 欺瞞の危険性: ヤコブの間違いの結果を理解する

2. 約束を守る: 約束を守ることの価値

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。親愛なる友人たちよ、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、彼に食事を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物をあげてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積み上げることになります。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

2. ヤコブ 5:12 - しかし、何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天にも地にも、その他の何ものにもかけては誓わないでください。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

創世記 29:26 ラバンは言った、「我が国では、長子よりも弟を先に与えるようなことはあってはならない」。

ラバンはヤコブが長女レアの前にラケルを花嫁として迎えることに反対します。

1. 神のタイミングは完璧です: 神の計画を信頼することを学ぶ

2. 名誉と尊敬の義: 他者に対する義務を認識する

1. Ruth 1:16 17 - しかし、ルツは言った、「あなたから離れるように、あるいはあなたに従ってから戻るように私に勧めないでください。」あなたが行くところなら私も行きますし、あなたが泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神となるでしょう。

2. 箴言 3:1 2 - わが子よ、わたしの教えを忘れるな。しかし、わたしの戒めを心に留めなさい。長い日、何年もの人生と平安があなたに与えられるだろう。

創世記 29:27 彼女の一週間を充実させなさい。そうすれば、あなたがあと七年間私と一緒に奉仕する奉仕の対価としても、これをあなたに差し上げます。

ジェイコブはラケルと結婚する代わりに、あと7年間働くことに同意します。

1: 私たちは皆、愛するもののために喜んで犠牲にできる何かを持っています。

2: 愛は、難しいことをするための強力な動機となる可能性があります。

1: ピリピ 3:8 そうです、私の主キリスト・イエスを知るという無限の価値に比べれば、他のすべては無価値です。彼のために、私はキリストを獲得するために、他のものはすべてゴミとして捨てました。

2: ルカ 14:25-27 大勢の群衆がイエスと一緒に旅行していましたが、彼らの方を向いてイエスは言われました。その人は私の弟子にはなれません。そして、自分の十字架を背負って私に従わない者は私の弟子になることはできません。

創世記 29:28 ヤコブはそうして一週間を終え、娘のラケルも妻に与えた。

ヤコブはレアの一週間を終え、娘のラケルと結婚しました。

1. 結婚の喜び - 創世記 29:28

2. 神の約束を果たす - 創世記 29:28

1. エペソ 5:25-33 - キリストが教会を愛されたように、夫も妻を愛すべきです。

2. 1 コリント 7:2-5 - 結婚は神聖な契約であり、夫婦は別れるべきではありません。

創世記 29:29 そこでラバンは、ラケルの娘ビルハを侍女として与えた。

ラバンはラケルに娘のビルハを侍女として与えました。

1. 寛大の力: 娘の侍女をラケルに与えたラバンの例。

2. 結婚の意義: ラバン、ラケル、ビルハの関係を見てみましょう。

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

創世記 29:30 それから彼はラケルのところにも行ったが、レアよりもラケルを愛し、さらに七年間彼とともに仕えた。

ヤコブはレアよりもラケルを愛し、彼女と結婚するためにさらに７年間ラバンに仕えました。

1. さらなる努力をする愛 - 創世記 29:30

2. 愛する心の祝福 - 創世記 29:30

1. ルカ 16:10 - ほんの少しのことに忠実な人は、多くのことにも忠実です

2. コリント人への第一の手紙 13:4-8 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

創世記 29:31 主はレアが憎まれているのを見て、その胎を開いたが、ラケルは不妊だった。

リアは嫌われていたにもかかわらず生殖能力に恵まれましたが、ラケルは不妊のままでした。

1: 私たちは愛されていないと感じているにもかかわらず、神は私たちに豊饒を祝福してくださいます。

2: 私たちがそうでないときでも、神は慈悲深いです。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 哀歌 3:22-23 - 主の偉大な愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

創世記 29:32 レアはみごもって男の子を産み、その名をルベンと名づけた。だから今、夫は私を愛してくれるでしょう。

レアの息子ルベンは、彼女の苦しみにもかかわらず、主の祝福の結果として生まれました。

1. 主の民に対する変わらぬ愛と保護

2. ルベン：神の忠実さの象徴

1. 詩篇 7:10 - 「そして私の弁護は、心の正しい者を救う神によるものです。」

2. 詩篇 34:19 - 「義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救い出してくださる。」

創世記 29:33 彼女は再びみごもって男の子を産んだ。 「主は私が憎まれていることを聞いて、この息子も私に与えてくださいました。そして彼女はその名をシメオンと呼びました。」

レアは妊娠して息子を産み、その名をシメオンと名付けました。主は彼女が憎まれていることを聞いて、この息子を彼女に与えられたからです。

1. 神は苦しんでいる人々の声に耳を傾け、希望と慰めを与えてくださいます。

2. 神は憎しみと抑圧の真っただ中にあっても私たちを気遣ってくださいます。

1. イザヤ書 61:1-2 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。主の恵みの年を宣言するためです。

2. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

創世記 29:34 彼女は再びみごもって男の子を産んだ。 「今度は私の夫が私に加わります。私は彼に三人の息子を産んだので、彼の名前はレビと呼ばれました。」

リアは三男を妊娠し、それが夫に近づけると信じてレヴィと名付けた。

1. 和解の希望: 神の愛が家族を結びつける方法

2. 名前の力: 私たちの選択が私たちの未来にどう影響するか

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. コロサイ 3:13-14 - 「互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言うなら、互いに許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらの人たちは愛を身に着けています。すべてを完璧な調和で結びつけます。」

創世記 29:35 彼女は再びみごもり、男の子を産んだ。そして彼女は言った。「今、私は主をほめたたえます。それで彼女は彼の名をユダと呼びました。」そして左ベアリング。

ラケルは男の子を身ごもって出産し、その過程で主を賛美し、その子をユダと名付けます。

1. 賛美の力: 主を賛美することでどのように祝福がもたらされるか

2. ラケルの信仰: 彼女の信仰がどのようにして国家をもたらしたか

1. 詩篇 150:6 「息あるものはみな、主をほめたたえよ。」

2. ローマ人への手紙 4:17-18 「これに書いてあるとおり、わたしは、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす、その信じた神の御前で、あなたを多くの国民の父としました」 . 彼は、「あなたの子孫もそうなるだろう」と言われていたように、自分が多くの国々の父になれるはずだと希望に反して信じていました。

創世記 30 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 30:1-13 では、不妊のラケルは妹のレアが子供を産む能力を羨ましがります。彼女はジェイコブに立ち向かい、子供たちを与えるよう要求します。ジェイコブはイライラして、不妊症のせいでレイチェルを責めます。その後、ラケルは侍女ビルハを妻としてヤコブに与え、彼女を通して子供を産むことができるようにします。ビルハは妊娠し、ダンとナフタリという名前の二人の息子を産みます。これを見て、レアも侍女ジルパを妻としてヤコブに与え、ジルパにはガドとアシェルという二人の息子が生まれます。

第 2 段落: 創世記 30:14-24 の続きで、ルベンは野原でマンドレークを見つけ、母レアのところに持って行きます。レイチェルはリアに、ジェイコブを一晩一緒に過ごす代わりにマンドレークをくれと頼みます。ジェイコブが野原から帰ってくると、リアはマンドレイクに関する取り決めについて彼に話します。その結果、神はレアの祈りを聞き入れ、彼女は再び妊娠し、イッサカルとゼブルンというさらに2人の息子とディナという娘が生まれました。

段落 3: 創世記 30:25-43 では、ヨセフが何年も不妊を経験した後にラケルに生まれた後、ヤコブはラバンに近づき、妻と子供たちと一緒に家に帰る許可を求めます。しかし、ラバンは、自分の仕事に対してより良い賃金を提示して、彼に留まるように説得します。彼らは、ラバンが斑点や斑点のある羊やヤギをすべてヤコブの給料として与え、斑点や斑点のないものはすべて自分のものとするという協定を結びます。繁殖期に水飲み場で動物の交尾の前に縞模様の棒を置くという狡猾な繁殖技術により、ヤコブは自分の群れのサイズを大幅に増加させる一方で、ラバンの群れは減少します。

要約すれば：

創世記 30 章には次のことが記されています。

ラケルは、レアの子供を産む能力とヤコブからの子供を求める彼女の能力を羨ましがります。

ヤコブの追加の妻としてビルハとジルパを紹介。

ビルハ、ジルパを経て、ダン、ナフタリ、ガド、アシェルが生まれる。

マンドレークに関するレイチェルとリアのやりとり。

レアは再び妊娠し、イッサカル、ゼブルン、ディナを産みます。

長年にわたる不妊の末、ジョセフがレイチェルに生まれました。

ヤコブはラバンに家族と一緒に家に帰る許可を求めています。

ラバンはより良い賃金を提示してヤコブに残るよう説得した。

ヤコブは狡猾な繁殖技術によって群れの数を増やし、ラバンの群れは減少します。

この章では、レイチェルとリアが注目と子供を求めて争う、ジェイコブの家庭内の複雑な力関係を紹介します。この作品は、子孫を求める代理母としてメイドを利用する様子を浮き彫りにしている。この物語はまた、祈りに答えること、特に最初はヤコブに愛されていなかったにもかかわらずレアに多産を与えることにおいて神の介入があったことも明らかにしています。さらに、それはラバンの監督の下で家畜を管理するヤコブの機知に富んでいることを示しています。創世記 30 章は、嫉妬、生殖能力の闘争、神の介入、忍耐などのテーマを探求しながら、ヤコブの成長する家族に関わる将来の出来事の舞台を設定します。

創世記 30:1 そして、ラケルはヤコブに子供を産まないのを見て、妹をうらやんだ。そしてヤコブに言った、「子供たちをください、さもなければ私は死にます」。

レイチェルは妹の多産さに嫉妬し、自分の子供が欲しいとジェイコブに懇願する。

1. 神への信仰を通じて嫉妬を克服する

2. 約束を履行する神のタイミングを信頼する

1. ヤコブ 3:16 - 「ねたみと争いのあるところには、混乱とあらゆる悪の業があるからです。」

2. 詩篇 31:15 - 「私の時はあなたの手の中にあります。敵の手と私を迫害する者たちから私を救い出してください。」

創世記 30:2 そこでヤコブはラケルに対して怒りを燃やし、「私は神の代わりにいるのか、誰が子宮の実をあなたから差し控えたのか？」と言いました。

ヤコブはラケルが不妊であることに怒り、彼女の生殖能力の欠如に対する神の役割に疑問を抱くようになります。

1. 困難な時に神の御心を信頼することを学ぶ

2. 自分の苦しみを神のせいにしないことの重要性を理解する

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

創世記 30:3 すると彼女は言った、「見よ、わたしのはしためビルハ、彼女のところにお入りなさい。」そうすれば彼女は私の膝の上に乗ってきて、私も彼女との間に子供を産むことができるでしょう。

神は、私たちが神に栄光をもたらすために、子を生み、増えるように私たちを創造されました。

1. 信仰の実: 神はどのように私たちの信頼を用いて輝かしい祝福をもたらすのか

2. 寛大さの力: 私たちの寄付がどのように神に喜びをもたらすか

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

創世記 30:4 彼女ははしためビルハを妻に与えたので、ヤコブは彼女のところに入った。

ヤコブは妻ラケルの侍女ビルハと結婚しました。

1. 愛の力: ヤコブとビルハの研究

2. 契約への取り組み: ヤコブとビルハの事例研究

1. 創世記 2:24 - 「それゆえ、人は父と母を離れ、妻と結ばれなければならない。そうすれば二人は一体となる。」

2. ローマ人への手紙 7:2-3 - 「夫がいる女性は、夫が生きている限り、律法によって夫に束縛されます。しかし、夫が亡くなった場合、彼女は夫の律法から解放されます。夫が生きている間に彼女が他の男と結婚した場合、彼女は姦淫者と呼ばれるであろう。」

創世記 30:5 ビルハは身ごもり、ヤコブに男の子を産んだ。

ヤコブの妻の一人であるビルハは男の子を産みました。

1. 新しい命の祝福 - ローマ人への手紙 8:22

2. 神の忠実さ - 哀歌 3:22-23

1. イザヤ書 66:9 - 「私は産むのに至らせるべきであり、産ませるべきではないでしょうか？」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。」

創世記 30:6 するとラケルは言った、「神はわたしを裁き、またわたしの声を聞いて、わたしに息子を与えてくださいました。それで彼女の名前をダンと呼びました」。

レイチェルは息子を授けてくださった神をたたえ、ダンと名付けました。

1.どんな状況でも神を賛美しなさい

2. 神のタイミングを信頼する

1. 詩篇 34:1 - 「私はいつも主を祝福します。主の賛美が絶えず私の口にあります。」

2. 哀歌 3:25-26 - 主はご自分を待ち望む者、主を求める魂に慈しみ深い。主の救いを静かに待つのは良いことです。

創世記 30:7 そしてラケルの女ビルハは再び身ごもり、ヤコブに次男を産んだ。

ラケルの侍女ビルハが妊娠し、ヤコブの次男を出産します。

1. 神の忠実さ: ヤコブの物語 - ローマ人への手紙 8:28

2. 困難な状況における希望の力 - イザヤ書 40:31

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

創世記 30:8 そこでラケルは言った、「私は妹と激しい格闘をして、勝ちました。そして彼女は彼の名前をナフタリと呼びました。」

ラケルは妹と苦戦しましたが、勝利し、息子にナフタリと名付けました。

1. 決して諦めないでください：神は困難な戦いを乗り越えてくれるでしょう

2. 神の知恵は予期せぬ形で明らかにされる

1. ローマ人への手紙 8:37 しかし、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

創世記 30:9 レアは自分が産んだのを見て、侍女のジルパを連れ、ヤコブを妻に与えた。

レアは侍女ジルパをヤコブの妻に与えました。

1. 神の結婚計画は常に明確です

2. 忠実な奉仕の意味

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. 創世記 2:24-25

創世記 30:10 そしてジルパ・レアのはしためはヤコブに男の子を産んだ。

レアの侍女ジルパはヤコブの息子を産みました。

1. 聖書に登場する奇跡の誕生

2. 信仰と忍耐の力

1. 詩篇 113:9 - 神は不妊の女性に家を守り、子供たちの楽しい母親にさせます。主をたたえよ。

2. イザヤ書 54:1 - 歌え、不毛の者よ、産まなかった者よ。歌い始めて、大声で叫びなさい、子供を産まなかったあなた。結婚した妻の子供よりも荒廃した人の子供たちのほうが多いからです、と主は言われます。

創世記 30:11 そこでレアは言った、「軍隊が来ます。そして彼女はその名をガドと呼びました。」

リアさんは息子に「ガド」と名付け、その名前は「軍隊が来る」という意味だと語った。

1. 神は困難な時に私たちに力と希望を与えてくださる

2. 名前の力: 私たちが他人を呼ぶときの背後にある意味を理解する

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 22:1 - 「大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた好意が選ばれるべきである。」

創世記 30:12 そして、ジルパ・レアのはしためはヤコブに次男を産んだ。

レアの侍女ジルパはヤコブの次男を産みました。

1. 信仰の力：試練を通して神が与えてくださったもの

2. 母性の祝福: 神からの贈り物

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 30:13 そこでレアは言った、「私は幸せです、娘たちは私を祝福者と呼ぶでしょう。そして彼女は彼の名前をアシェルと呼びました。」

リアは息子アシェルの誕生を祝い、娘たちが自分を「祝福されている」と呼んでくれることに祝福を感じています。

1. 「アシェルの名において祝福され」 - 祝福の力と、祝福されるという行為がどのように世代を超えて受け継がれるかについて。

2. 「親になる喜び」 - 子供の誕生時に親が感じる喜び、そしてそれがどのように力と慰めの源となり得るかについて。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 箴言 17:6 - 「孫は老人の冠、子らの栄光は父親である。」

創世記 30:14 ルベンは小麦の収穫の日に行って、野原でマンドレークを見つけ、母レアのところに持って来た。それからレイチェルはレアに言った、「お願いだから、あなたの息子のマンドレークをください」。

ルーベンは小麦の収穫中に畑でマンドレークを見つけ、母親のリアに届けました。それからレイチェルはリアにマンドレークを求めました。

1. 寛大で他人に与えることの大切さ

2. 母の愛の力

1. 箴言 11:25 - 「寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は自分も元気づけられる。」

2. 箴言 31:28 - 「彼女の子供たちは立ち上がって彼女を祝福者と呼びます。彼女の夫もまた彼女を賛美します。」

創世記 30:15 そこで彼女は言った、「あなたが私の夫を連れて行ったのは、些細なことでしょうか。」それから私の息子のマンドレイクも取り上げてくれませんか？そしてレイチェルは言いました、「だから、彼はあなたの息子のマンドレークのために夜あなたと一緒に寝ます。」

レイチェルは、リアの息子のマンドレークと引き換えに、リアを夫のジェイコブと一緒に寝かせることに同意します。

1. 犠牲の力: 創世記 30 章におけるラケルの研究

2. 人間関係を償う: 創世記 30 章にある許しの力

1. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従する

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 善をもって悪を克服する

創世記 30:16 夕方、ヤコブが野から出てくると、レアが出迎えに出て言った、「あなたはわたしのところに来てください。確かに私は息子のマンドレイクであなたを雇ったからです。そしてその夜、彼は彼女と一緒に寝ました。

この箇所ではヤコブとレアの関係がさらに明らかになり、ヤコブがレアと肉体関係を持っていたことが分かります。

1. 愛と結婚に関する神の計画 - 創世記 30:16

2. 献身の力 - 創世記 30:16

1. ソロモンの歌 4:10-12 - 「私の妹よ、私の花嫁よ、あなたの愛はなんと楽しいことでしょう。あなたの愛はワインよりも、あなたの香水の香りはどんな香辛料よりもはるかに楽しいのです。あなたの唇は甘さを落とします。」 「蜂の巣よ、私の花嫁。ミルクと蜂蜜があなたの舌の下にあります。あなたの衣服の香りはレバノンの香りに似ています。」

2. コリント第一 7:2-5 - 「しかし、性的不道徳が起こっているのですから、男はそれぞれ自分の妻と、女はそれぞれ自分の夫と性的関係を持つべきです。夫は妻に対する婚姻義務を果たさなければなりません。同様に、妻は夫に対して、妻は自分の体に対して権威を持たず、夫に委ねる、同様に、夫も自分の体に対して権威を持たず、妻に委ねる、互いに奪い合ってはいけない」

創世記 30:17 神はレアの声を聞き入れ、彼女は身ごもり、五男ヤコブを産んだ。

神はレアの祈りを聞き入れ、彼女は五男ヤコブを産みました。

1. 神はいつも私たちの祈りを聞いてくださいます。

2. 神はご自分のタイミングで私たちの祈りに答えてくださいます。

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

2. ヨハネ第一 5:14-15 - これは、私たちが神に近づく際に抱く自信です。神のご意志に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが何を求めても神が聞いてくださると知っているなら、私たちは彼に求めたものを私たちが持っていることがわかります。

創世記 30:18 レアは言った、「私が乙女を夫に与えたので、神は私に雇い人を与えてくださった。彼女は彼の名前をイッサカルと呼んだ。」

神は他人に寛大な人に報われる: 1. 神は自分の約束を守る人に報われる: 2. 1: 伝道者の書 11:1、「あなたのパンを水の上に投げなさい。あなたは多くの日の後にそれを見つけるでしょう。」 2: 箴言 19:17、「貧しい者を憐れむ者は主に貸し、与えられたものを主は再び返してくださる。」

創世記 30:19 そしてレアは再びみごもり、六男ヤコブを産んだ。

レアには6番目の息子ヤコブがいました。

1. 神の忠実さ: レアとヤコブの物語

2. 従順の力: レアとヤコブの物語

1. 創世記 30:19

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 30:20 するとレアは言った、「神は私に良い持参金を与えてくださった。私は彼に6人の息子を産んだので、今、私の夫は私と一緒に住んでいます。そして彼女は彼の名前をゼブルンと呼びました。

レアは良い持参金に恵まれ、夫に6人の息子を産みました。彼女は末息子をゼブルンと名付けました。

1. 多産の祝福: 神の命の贈り物を祝う

2. 名前の力: 聖書の名前の背後にある意味を理解する

1. ルカ 1:45 - 「信じた者は幸いです。主から告げられたことが実現するからです。」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主の財産です。子宮の実は主の報酬です。」

創世記 30:21 その後、彼女は娘を産み、その名をディナと名づけた。

ヤコブの妻レアは娘を産み、ダイナと名付けました。

1. たとえ困難な状況であっても、私たちの生活における神の忠実さ - 創世記 30:21

2. 名前の力と神が私たちに与えてくださる名前の意味 - 創世記 30:21

1. マタイ 1:22-23 - 「これらすべては、主が預言者を通して言われたことを成就するために起こりました。『処女は子を宿し、男の子を産み、彼らはその子をインマヌエルと呼ぶでしょう』 「神は私たちと共におられる」という意味です。

2. イザヤ書 43:1 - しかし今、主はこう言われます - あなたを創造した者、ヤコブ、あなたを形成した者、イスラエル:あなたは私のものです。

創世記 30:22 神はラケルのことを思い出し、彼女の声を聞き入れ、彼女の胎を開いた。

神はラケルの祈りに応え、子宮を開いて彼女が妊娠できるようにしました。

1. 神はご自分の民の祈りを聞いてくださる

2. 神の約束に対する忠実さ

1. ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もないからです。

2. 詩篇 145:18-19 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人に近くにおられます。神は神を畏れる者の願いを叶えてくださいます。彼はまた彼らの叫びを聞き、彼らを救います。

創世記 30:23 彼女はみごもって男の子を産んだ。そして、「神は私の非難を取り除いてくださいました。」

神は子供という賜物を私たちに祝福してくださり、ご自身の約束に忠実であることを私たちに示してくださいました。

1: 私たちは主が約束を果たしてくださると信頼できます。

2: 神の愛は子供たちの賜物を通して示されます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

創世記 30:24 彼女は彼の名前をヨセフと呼んだ。そして言った、「主は私にもう一人息子を加えてくださるでしょう。」

ラバンの娘ラケルは息子を産み、主が将来また息子を与えてくださると信じて、その子をヨセフと名付けました。

1. 豊かな祝福: 神の約束

2. 名前の力: ジョセフの物語

1. 申命記 28:11-12 - 主はあなたの先祖に与えると誓った土地で、あなたの胎内の実、家畜の子、土地の作物によって豊かな繁栄をあなたに与えてくださいます。

12 主はその恵みの倉である天を開いて、季節に応じてあなたの地に雨を降らせ、あなたの手のすべての業を祝福してくださいます。あなたは多くの国に融資しますが、どの国からも借りません。

2. イザヤ書 49:15 - 母親は胸に抱いた赤子のことを忘れ、自分が産んだ子に対して同情心を持たないことがあり得るでしょうか。彼女は忘れても、私はあなたのことを忘れません！

創世記 30:25 ラケルがヨセフを産んだとき、ヤコブはラバンに言った。

ヤコブは、故郷に戻るために、家族とともにラバンのもとを離れてほしいと願います。

1. 責任を取る: ヨセフの物語におけるヤコブの役割。

2. 神の御心に従う：不確実な時代に神を信頼することを学びます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

創世記 30:26 私があなたに仕えた妻と子供たちを私に与え、私を行かせてください。私があなたに仕えた奉仕をあなたは知っているからです。

ヤコブはラバンの奉仕から解放され、妻と子供たちを連れて来るように要求します。

1: 神は私たちに困難な時代に耐える力を与えてくださいます。

2: 私たちは与えられた機会に感謝しなければなりません。

1: 2コリント12:9-10 しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2: 詩篇 25:4-5 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

創世記 30:27 ラバンは彼に言った、「お願いです。もしあなたの目に好意があるなら、遅らせてください。私は経験から、主があなたのために私を祝福してくださったことを学びました。」

ラバンは、主がヤコブの臨在を通して彼を祝福してくださったことに対して、ヤコブに感謝の気持ちを表します。

1.神の祝福は他人を通してもたらされる

2.あらゆる祝福を神に認めて感謝する

1.ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来るものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2.1 テサロニケ 5:18 - どんな状況でも感謝しなさい。これがキリスト・イエスにおけるあなたに対する神のご意志だからです。

創世記 30:28 すると彼は言った、「あなたの給料を私に任命してください。そうすれば私がそれを与えます」。

ヤコブはラバンのために一生懸命働き、賃金を要求しました。

1: 神は努力に報いてくれる。

2: 正直に働くことの大切さ。

1: 箴言 12:14 - 人々はその唇の実から良いもので満たされ、その手の働きは報いをもたらします。

2: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

創世記 30:29 すると彼は言った、「私があなたに仕えたこと、そしてあなたの牛が私と一緒にいたかはあなたもご存じでしょう。」

ヤコブはラバンに、自分がどのように仕えていたか、そしてラバンの牛がどのように彼と一緒にいたかを思い出させます。

1. 正しい心をもって他者に奉仕する

2. 勤勉の価値

1. マタイ 25:21 - 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに関して忠実でしたが、私はあなたを多くのことについて統治させます。

2. 伝道の書 9:10 - 自分の手でできることは何でも、力を尽くして行いなさい。なぜなら、あなたが行く墓の中には、仕事も装置も知識も知恵もないからである。

創世記 30:30 なぜなら、わたしが来る前にあなたが持っていたものはわずかだったのに、今では多くのものになっているからです。わたしが来て以来、主はあなたを祝福してくださいました。では、私はいつ自分の家も養えるでしょうか。

ヤコブの繁栄は、彼の到着以来、主の祝福によって大きく増加しました。彼は今、自分の家族にも同じ祝福を与えたいと望んでいます。

1.私たちが神の言葉に従うなら、神は私たちを祝福してくださいます

2.豊かさは神に従うことから生まれる

1.詩篇 1:1-3 - 悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想している。神は、水の流れのほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れることがない木のようなものです。彼は何をするにしても成功します。

2.申命記 28:1-2 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。 。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

創世記 30:31 そこで彼は言った、「何をあげましょうか。」そしてヤコブは言いました、「あなたは私に何も与えないでください。もしあなたが私にこのことをしてくれるなら、私は再びあなたの群れを養い、飼います。」

ヤコブとラバンは、ラバンが何も求めない代わりに、ヤコブがラバンの群れの世話をするという合意に達します。

1. たとえそれが私たちの期待通りにならなかったとしても、神は私たちに備えてくださいます。

2. 私たちは、人生で望むことのために、常に喜んで一生懸命働くべきです。

1. マタイ 6:33-34 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。したがって、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するからです。毎日にはそれ自体で十分な問題があります。

2. 伝道の書 5:19 - さらに、神が人間に富や所有物を与え、それを享受し、自分の運命を受け入れ、仕事に満足できるようにしてくださるとき、これは神の賜物です。

創世記 30:32 私は今日、あなたの群れをすべて歩き回り、斑点やまだらの牛をすべてそこから取り除き、羊の中の茶色の牛をすべて取り除き、ヤギの中から斑点やまだらの牛をすべて取り除きます。そして、そのようなものを私に雇うでしょう。

ヤコブは、彼の群れからまだら模様の牛と引き換えに、ラバンのために働くことに同意します。

1. 神は私たちの人生に計画を持っています: ヤコブの物語

2. 祝福の力: ラバンとヤコブの合意

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 1:11 - 私たちもキリストにあって選ばれ、ご意志の目的に沿ってすべてを実現される方の計画に従ってあらかじめ定められています。

創世記 30:33 やがて、あなたの顔の前にわたしが雇われるとき、わたしの義はわたしに答えてくださるでしょう。山羊の中でまだらやまだらのないもの、羊の中で褐色のものはすべて、盗まれたものとみなされるでしょう。私と一緒に。

ヤコブはラバンに、自分の群れの中でヤギの中にまだらやまだらのない動物、あるいは羊の中で褐色をしている動物はすべてヤコブが盗んだものとみなすと約束します。

1. 約束の力: ヤコブの義がどのように神を敬うのか

2. 誠実さの祝福: 約束を守るという呼びかけ

1. 箴言 11:3 (正しい者の誠実は彼らを導きますが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼします。)

2. マタイ 5:33-37 (また、昔の人たちに言われたのを聞いたことがあります。「偽りの誓いをしてはならない。誓ったことを主に果たさなければならない。しかし、私はあなたたちに言います。誓いを立ててはなりません」決して、それは神の御座であるから天により、あるいは神の足台であるために地により、あるいは偉大な王の都市であるためにエルサレムにより、のいずれかである。そして、あなたの頭で誓いを立ててはいけない。なぜなら、髪の毛一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたの言うことは単純に「イエス」か「ノー」でいいのです。これ以上のものは悪から来るのです。）

創世記 30:34 そこでラバンは言った、「見よ、あなたのお言葉どおりにいたします。」

ラバンはヤコブの要求に同意します。

1: 神の意志に対してオープンであることの重要性。

2: 神の好意を得るために柔軟であることを学ぶ。

1: マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 30:35 その日、イエスは、年輪に縞模様があり斑点のある雄山羊と、斑点とまだらの雌山羊をすべて取り除き、羊の中の白い部分と茶色の部分をすべて取り除き、彼らに与えた。息子たちの手に渡る。

ヤコブは、まだらやまだらのヤギや羊、白や茶色の模様のあるヤギや羊を取っておき、息子たちに与えます。

1. 寛大さの力: ヤコブの寛大さはどのように神の心を明らかにするか

2. 平凡な中に美しさを見つける: ジェイコブはどのように小さなことを称賛したか

1. マタイ 10:8: 「あなたがたは無償で受け取ったのですから、無償で与えなさい」

2. 使徒 20:35: 「受けるより与えるほうが幸いである」

創世記 30:36 そして彼はヤコブと三日間の旅をした。ヤコブはラバンの残りの羊の群れに餌を与えた。

ヤコブとラバンは二人の間で3日間の旅をすることに同意し、ヤコブはラバンの残りの群れの世話をしました。

1. 神への忍耐と信頼: ヤコブとラバンの物語

2. 義務を果たす: ヤコブとラバンの例

1. 創世記 31:41 - このようにして、私はあなたの家で二十年になります。私はあなたの二人の娘のために十四年間、あなたの羊の群れのために六年間仕えたのに、あなたは私の賃金を十回も変えてくれました。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

創世記 30:37 そこでヤコブは、青ポプラ、ハシバミ、栗の木の棒を持って行った。そしてその中に白い縞を丸めて、棒の中にあった白を出現させた。

ヤコブは棒を使って動物に印を付け、区別できるようにしました。

1. 個人識別の力: 神は私たちに自分自身を認識し区別する方法をどのように与えられるか。

2. 自分の所有物を主張することの重要性: 神が私たちに自分のものを守る力をどのように与えてくださるか。

1. エゼキエル 34:11-12 - 主なる神はこう言われる、「見よ、わたし自身がわたしの羊を捜し求め、彼らを捜し出す。」羊飼いが散り散りになった羊たちの中にいる日に自分の群れを探すように、わたしも私の羊を探し出し、曇りの暗い日に散り散りになったすべての場所から彼らを救い出すだろう。

2. 詩篇 23:1-2 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

創世記 30:38 そしてイエスは、群れが水を飲みに来たとき、自分で丸めた棒を、水飲み場の側溝の群れの前に置き、彼らが飲みに来たときに妊娠するようにした。

ヤコブは皮をむいた棒を水飲み場の溝に置き、群れが水を飲みに来たときに妊娠できるようにしました。

1. 神の備えの力 - ローマ人への手紙 8:28

2. 奇跡を信じる - ヘブライ人への手紙 11:1

1. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導いてくださいます

2. マタイ 6:25-26 - ですから、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

創世記 30:39 羊の群れはむちむちの前で宿り、縞模様、まだら模様、まだら模様の牛を産んだ。

ヤコブの群れは、彼が彼らの前に置いた棒のおかげで、色とりどりの子孫を産んでいました。

1. 信仰の力: 神へのヤコブの信仰により、彼の群れはどのようにして色とりどりの子孫を残すことができたのか。

2. 神の創造における豊かさ: 神の恵みと備えは、人生の多様性の中にどのように見られるか。

1. ヨハネ 10:11、「わたしは良い羊飼いです。良い羊飼いは羊のために命を捨てます。」

2. ヤコブ 1:17、「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。」

創世記 30:40 そこでヤコブは子羊を分け、群れの顔を輪縞のほうに置き、ラバンの群れのすべての褐色をした。そこで彼は自分の羊の群れを自分たちだけで飼い、ラバンの牛には飼わなかった。

ラバンが群れを混乱させようとしたにもかかわらず、ヤコブは自分の群れをラバンの群れから分離することに成功しました。

1. 神の備えは、どんな障害も克服するのに十分です。

2. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 30:41 そして、より強い牛が妊娠するたびに、ヤコブは側溝の牛の目の前に棒を置き、棒の間で子を産むことができるようにした。

ヤコブは強い牛が妊娠するのを助けるために棒を使いました。

1. 人生の細部に至るまでの神の主権

2. 偉大な任務を達成するための信仰の力

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 30:42 しかし、牛が弱っていたので、彼はそれを入れなかった。それで、弱いほうの牛はラバンのものとなり、強いほうの牛はヤコブのものとなった。

ヤコブの勤勉な努力は報われ、より強い牛が生まれました。

1: 神は努力に祝福を与えてくださる。

2: 困難を耐え忍ぶなら、神は備えてくださるでしょう。

1: 箴言 10:4 - 怠惰な手を扱う者は貧しくなるが、勤勉な者の手は富む。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

創世記 30:43 その人は非常に増えて、たくさんの牛、はしため、下男、らくだ、ろばを持った。

ヤコブは非常に裕福になり、多くの動物、使用人、家畜を所有していました。

1. 豊かさの祝福: 神の備えに感謝し、分かち合うことを学ぶ

2. 満足感: 人生で本当に満足するとはどういう意味ですか?

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？そして、心配することで寿命を一時間でも延ばせるのは誰ですか?

創世記 31 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 31:1-16 では、ヤコブはラバンの息子たちが自分に対してますます憤りを感じていることに気づき、ラバンの態度も変わったことに気づきます。神はヤコブに父祖の国に戻るように指示します。ヤコブは妻、子供、家畜を密かに集め、ラバンに知らせずにカナンへ戻る旅に出ます。レイチェルはジェイコブに知られずに、父親の家庭の偶像を盗みます。しばらく旅をした後、ラバンはヤコブが去ったことに気づき、親戚とともにヤコブを追いかけます。

第 2 段落: 創世記 31:17-35 の続きで、神は夢の中でラバンにヤコブに危害を加えないよう警告します。ギレアデの山中でヤコブの陣営に追いついたとき、彼は密かに出発したことを問い詰め、家の神を盗んだとして非難した。ヤコブはラケルが彼らを連れて行ったことを知らず、ラバンに彼らの持ち物を調べることを許可しますが、偶像と一緒に見つかった人は生きられないと警告します。ラケルはラクダの鞍の下に偶像を巧みに隠し、ラバンが彼らのテントを捜索するときに発見されないようにします。

段落 3: 創世記 31:36-55 では、盗まれた偶像を見つけられなかった後、ラバンとヤコブは彼らの間の和解のしるしとしてミツパで契約を結びます。彼らは証人として石の山を設置し、お互いに有害な意図を持ってそれを越えたり、お互いの秘密を暴露したりしないことに同意します。彼らは誓いを交わした後、平和的に別れます。この章は、ヤコブが途中で新しい入植地を確立しながら家に戻る旅を続ける様子を強調して終わります。

要約すれば：

創世記 31 章には次のことが記されています。

ヤコブはラバンの息子たちの怒りが増大していることに気づきました。

神は彼にカナンに戻るように指示しました。

ヤコブはラバンに知らせずに家族と家畜を連れて密かに出発しました。

彼らの出発を発見したラバンは彼らを追いかけます。

ラバンは、密かに去り、窃盗の罪でヤコブを非難することについてヤコブと対峙します。

レイチェルはラバンの家庭の偶像を盗み、巧妙に隠します。

ヤコブはラバンに彼らの持ち物を調べることを許可しましたが、偶像は隠されたままでした。

ラバンとヤコブは和解のしるしとしてミツパで契約を結びます。

合意の証拠として石の山を設置する。

誓いを交わした後、平和的に別れる。

この章では、ヤコブがカナンに戻る決断に至るまでの、ヤコブとラバンの緊張した関係に焦点を当てています。これは、夢の中でラバンに危害を加えないよう警告することで、ヤコブに対する神の保護を示しています。この物語は、父親の偶像を盗んだレイチェルの欺瞞を強調しており、それが将来の結果を予感させます。ラバンとヤコブの間で交わされた契約は、両者の相違にもかかわらず平和的解決を目指す試みを意味しています。創世記 31 章では、家族関係、信頼、欺瞞、神の介入、和解などのテーマを扱いながら、故郷に戻るヤコブの進行中の旅が描かれています。

創世記 31:1 そして彼は、ラバンの息子たちが言った、「ヤコブは私たちの父のものをすべて取り上げた」のを聞いた。そして私たちの父のものから、彼はこの栄光のすべてを手に入れました。

ヤコブはラバンの息子たちから父親のものを取り上げました。

1. 従順の祝福 - 神の命令に従うことがどのように大きな報いをもたらすのか。

2. 神の備え - 必要なときに神がどのように力と導きを与えてくださるか。

1. ペテロ第一 5:6-7 - 謙虚になって神を信頼してください。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。

創世記 31:2 ヤコブはラバンの顔を見たが、見よ、その顔は以前のようにラバンに向かっていなかった。

ヤコブは、自分に対するラバンの態度が変わり、もはや友好的ではなくなっていることに気づきました。

1. 神はいつも見守っていて、困難な時に私たちを守ってくださいます。

2. 状況に自分を定義させないでください。神の計画に集中し続けてください。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を示してください、あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救い主である神であり、私の希望は一日中あなたの中にあります。

創世記 31:3 主はヤコブに言われた、「あなたの先祖の地、あなたの親族のところに帰りなさい。」そして私はあなたと一緒にいます。

神はヤコブに家族の元に戻るよう命じ、彼とともにいることを約束します。

1: たとえ家から遠く離れていても、神はいつも私たちとともにおられます。

2: たとえそれがあなたを愛する人たちから離れたとしても、あなたの人生に対する主の計画を信頼してください。

1: マタイ 28:20 「覚えていてください。わたしは世の終わりまで、いつもあなた方とともにいます。」

2: イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し寄せることはない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはない、炎はあなたを炎上させることはありません。」

創世記 31:4 ヤコブは人を遣わして、ラケルとレアを野原の群れに呼び、

ヤコブはラケルとレアを野原に呼び、自分の群れのところに迎えに行きます。

1. 和解の力: 壊れた関係を癒したヤコブの例

2. 神の呼びかけに従う: 神の計画に対するヤコブの従順

1. マタイ 5:23-24 - 「ですから、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、和解してください。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

創世記 31:5 そして彼らに言った、「あなたのお父さんの顔が見えますが、以前のように私に向けられていません。」しかし、父の神は私とともにおられました。

ヤコブは自分に対するラバンの態度の変化に気づき、神の手が働いていることに気づきました。

1. 神は私たちの最も暗い時にも私たちと共におられ、決して私たちを見捨てられません。

2. 神は忠実であり、善をもたらすために私たちに代わって働いてくださいます。

1. イザヤ書 41:10、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 8:28、そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 31:6 そして、あなたがたは、私が全力を尽くしてあなたの父に仕えてきたことを知っています。

ヤコブはラバンに、自分と父親の忠実な僕だったと話します。

1. 熱心に神と人々に仕える

2. 忠実な奉仕の祝福

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. 箴言 22:29 - 仕事が上手な人がいるでしょうか。彼は王たちの前に立つだろう。彼は無名の人々の前には立たないだろう。

創世記 31:7 あなたの父は私をだまして、私の賃金を十倍も変えた。しかし神は私を傷つけないように彼に耐えてくださいました。

ラバンはヤコブを騙し、給料を10回も変えましたが、神は彼を危害から守ってくださいました。

1. 神はいつも私たちを守ってくださる - 創世記 31:7

2. 神の守りを信頼する方法 - 創世記 31:7

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは非難するであろう。

2. 詩篇 121:3 - 神はあなたの足が動かされるのを我慢されません。あなたを守ってくださる方は眠りません。

創世記 31:8 もし彼がこう言ったら、「斑点のあるものがあなたの報酬となるでしょう。すると、すべての牛が斑点を剥き出しになりました。そして彼がこう言ったなら、「ワニはあなたの雇用になります。」それからすべての牛の年輪を剥き出しにします。

ラバンは家畜の模様に基づいてヤコブに異なる賃金を提示し、最終的にすべての家畜がヤコブに提示された模様を持つことになりました。

1. 神は、その働きを祝福することによって、神に忠実な人々を讃えます。

2. たとえそれが予期せぬものであっても、神は私たちに必要なものを正確に与えてくださいます。

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

創世記 31:9 このようにして、神はあなたの父の牛を取り上げ、私に与えられたのです。

神はラバンの牛を取り上げてヤコブに与えました。

1. 神は忠実で従順な人に報いを与えます。

2. 神は生命の究極の提供者であり、維持者です。

1. 申命記 28:1-14 従順に対する神の祝福の約束。

2. 詩篇 37:3-5 主を信頼してください。そうすれば主は備えてくださいます。

創世記 31:10 そして、牛が妊娠したとき、私は目を上げて夢の中で見ました、そして、見よ、牛に飛びかかった雄羊が、輪っかをされ、斑点があり、荒れていたのです。

ヤコブは、牛に飛びかかった雄羊が年輪をはられ、斑点があり、グリグリされる夢を見ました。

1. 神の導き: 困難な時に神の手をみる

2. 神の約束を信頼する: 夢の力を理解する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エレミヤ 33:3 - 私に電話してください。私はあなたに答えて、あなたが知らない偉大で検索不可能なことをあなたに話します。

創世記 31:11 すると、神の御使いが夢の中で私にこう言いました、「ヤコブ：そして私は、『ここにいます』と言いました。」

神の天使が夢の中でヤコブに語りかけ、ヤコブは「ここにいます」と答えます。

1. 神は私たちに語りかけます: 神の声を聞くことを学ぶ

2. 間違いなく従順な反応の力

1. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ヤコブ 4:7-8 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。

創世記 31:12 そこで彼は言った、「さあ、目を上げて、見なさい。牛に飛びかかる雄羊はみな、年輪があり、斑点があり、顔が荒れている。わたしはラバンがあなたにしたことをすべて見たからである。」

ヤコブは、牛に飛び乗っているすべての雄羊が、輪痕があり、斑点があり、顔面に毛が生えていることに気づき、ラバンが自分にしたすべてのことを思い出します。

1. 知覚の力: 人生の祝福を感謝することを学ぶ

2. 信仰の旅: 課題と障害の克服

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

創世記 31:13 わたしはベテルの神です、あなたが柱に油を注ぎ、あなたがわたしに誓いを立てた場所です。さあ、立ち上がって、あなたをこの地から連れ出し、あなたの親族の土地に帰りなさい。

神はヤコブに語りかけ、この地を出て自分の家族のもとに戻るように言いました。

1. 神の約束に対する忠実さ

2. 神への従順の重要性

1. 創世記 28:10-22 - ヤコブのベテルでの経験と主への誓い

2. 申命記 10:12-13 - 心と魂を尽くして主を愛し、主に従います。

創世記 31:14 ラケルとレアは答えて彼に言った、「私たちの父の家にはまだ私たちに分け前や相続財産があるのですか」。

ラケルとレアはヤコブに、父親の家に自分たちの相続財産があるかどうか尋ねます。

1. 期限を尋ねることの重要性

2. レイチェルとレアからの満足感についてのレッスン

1. マタイ 7:7 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。

創世記 31:15 私たちは彼にとって見知らぬ人ではないでしょうか。なぜなら、彼は私たちを売り、私たちのお金も食い尽くしたからです。

ヤコブとラバンの関係は悪化し、ヤコブは自分が見知らぬ人として扱われていると感じました。

1. 許さない力: 最も親しい関係さえも破壊される可能性がある

2. お金の価値: 貪欲がどのように私たちの人間関係を悪化させるのか

1. エペソ人への手紙 4:31-32 - 「すべての恨み、怒り、怒り、叫び声、中傷を、すべての悪意とともに、あなたがたから遠ざけましょう。互いに親切にし、心を優しくし、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい」 。」

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。」

創世記 31:16 神が私たちの父から奪われたすべての富は、私たちと私たちの子供たちのものです。それでは、神があなたに言われたことをすべて行いなさい。

ヤコブはラバンに、神が自分と子供たちに父親の富を与えてくださったことを思い出させ、神の命令に従うようラバンに勧めます。

1: たとえ犠牲を払っても、私たちは神の命令に従わなければなりません。

2: たとえどんなに予想外であっても、私たちは人生における神の賜物を認識しなければなりません。

1: 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るのですか？」

2: 詩篇 37:4-5 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば、主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。あなたの道を主に委ねなさい。主に信頼しなさい。そうすれば、主は行動してくださいます。」

創世記 31:17 そこでヤコブは立ち上がって、息子たちと妻たちをらくだに乗せた。

ヤコブは家族、財産、羊の群れとともにラバンのもとを去りました。

1: 神は私たちが目標を達成するための道を備えてくださいます。

2: 私たちが危険にさらされているとき、神は私たちを守ってくださいます。

1: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2: 詩篇 91:11 - 「彼はあなたの天使たちに、あなたのすべての道であなたを守るように命じるからです。」

創世記 31:18 そして彼はすべての牛と、手に入れたすべての財産、パダナラムで手に入れた牛をすべて持ち去って、カナンの地にいる父イサクのところへ行った。

ラバンはヤコブが家族と財産を持ってパダナラムを去り、父イサクのいるカナンの地に戻るつもりで後を追った。

1. 家族の大切さと両親を敬うこと。

2. 約束を守り、義務を果たすことの重要性。

1. 出エジプト記 20:12 - 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地に長く生きることができる。」

2. 伝道者の書 5:4-5 - 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないので、あなたの誓いを果たしなさい。誓いを立てずに誓わないよりは、誓いを立てない方が良いのです。」それを満たしてください。」

創世記 31:19 ラバンは羊の毛を刈りに行ったが、ラケルは父親の像を盗んだ。

ラケルは、父ラバンが羊の毛を刈りに行っている間に、彼の家の神を盗みました。

1. 立場を取る力: レイチェルとラバンの物語

2. 困難なときでも正しいことを行う: レイチェルの盗難からの教訓

1. 出エジプト記 20:3-5 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. 箴言 21:6 偽りの舌によって宝を手に入れるのはつかの間の蒸気であり、死の追求である。

創世記 31:20 そしてヤコブは、シリア人ラバンに、逃げたことを告げなかったので、気づかずにこっそり逃げた。

ヤコブはラバンに出発することを告げずにラバンを欺きました。

1: たとえ困難なことがあっても、私たちは兄弟たちに対して正直でなければなりません。

2: 私たちは自分の行動によって自分自身や他人を欺いてはなりません。

1: エペソ 4:15 愛をもって真理を語るなら、私たちはあらゆる面で頭である神、さらにはキリストに向かって成長しなければなりません。

2: マタイ 5:37 あなたの言うことは単に「イエス」か「ノー」で答えてください。これ以上のものは悪から来るものです。

創世記 31:21 そこで彼は、全財産を持って逃げた。そこで彼は立ち上がって川を渡り、ギレアデ山に顔を向けた。

ヤコブはラバンから逃げて故郷に帰ります。

1: 自分の信念をしっかりと貫き、恐怖に判断を委ねないでください。

2: 神を信じてください。そうすれば神はあなたの道を導いてくださいます。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 31:22 三日目に、ヤコブが逃げたことがラバンに告げられた。

ヤコブは、ラバンが自分を捜していると知らされて、ラバンから逃げました。

1: たとえ神が私たちを見捨てたように見える場合でも、神はどんな状況を利用しても私たちを守り、私たちを養うことができます。

2: ヤコブが父祖の国に戻るという神の戒めを信仰し、従ったことは、神の約束と導きに対するヤコブの信頼の証しでした。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 創世記 28:15 「見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたがどこへ行ってもあなたを守り、この地に連れて帰ってあげる。あなたに言ったことを成し遂げるまでは、あなたを離れないからである。」

創世記 31:23 そして、彼は兄弟たちを連れて、七日の旅を追いかけた。そして彼らはギレアデ山で彼に追いついた。

神の忠実さはヤコブを守ったことに表れています。

1: 神はどんな状況であっても常に忠実であり、私たちを守ってくださいます。

2: 私たちは、私たちを安全に守ってくださる神の忠実さを信頼できます。

1: テモテ第二 2:13 - 「私たちが不信仰であっても、神は忠実であり続けます。神はご自身を否定することはできません。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

創世記 31:24 神は夜の夢の中でシリア人ラバンに来て、「ヤコブに良いことも悪いことも言わないように気をつけなさい」と言われた。

神は夢の中でラバンに現れ、ヤコブに肯定的でも否定的でも話してはならないと警告しました。

1.「神の警告の力：ラバンの物語から学ぶ」

2.「神はよく知っている：神の警告に耳を傾ける」

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. マタイ 7:24-27 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増して、風が吹いて鼓動します。 「あの家に向かって倒れましたが、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。しかし、私のこの言葉を聞いて実行しない人は、砂の上に家を建てた愚かな人のようなものです。雨が降ってきました。」 、川が増水し、風が吹いてその家に当たり、大きな音を立てて倒れました。

創世記 31:25 そのとき、ラバンはヤコブに追いついた。さてヤコブは山に天幕を張り、ラバンは兄弟たちとともにギレアデの山にテントを張った。

ヤコブとラバンはギレアデの山で出会います。

1. 神が私たちを結びつけるとき - 違いにもかかわらず協力することを学ぶ

2. 約束を守ることの大切さ - ヤコブとラバンの例

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおける御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

創世記 31:26 ラバンはヤコブに言った、「あなたは何をしたのですか、私に気づかずに盗み、私の娘たちを剣の捕虜として連れ去ったのですか」。

ラバンは、知らないうちに娘たちを連れ去ったとしてヤコブと対峙する。

1. 私たちの心は他人の必要に対してオープンでなければなりません。

2. 他人の行動をすぐに判断することはできません。

1. マタイ 7:1-2 裁かれないようにするために、裁いてはなりません。なぜなら、あなたが宣言する裁きによって、あなたは裁かれ、あなたが用いる尺度によって、それはあなたに測られるからである。

2. ピリピ 2:4 あなたがた一人一人は、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

創世記 31:27 それゆえ、あなたはひそかに逃げて、わたしから盗んだのです。そして、私があなたを陽気さと歌とタブレットとハープで送り出したかもしれないとは言わなかったのですか？

ヤコブはラバンに何も告げずに逃げ、ラバンを苦しめました。

1. 人間関係における誠実さとコミュニケーションの力

2. 人間関係における不誠実の影響

1. エペソ 4:15 - 愛をもって真理を語るとき、私たちはあらゆる点で頭であるキリスト、つまりキリストの成熟した体に成長します。

2. ヤコブ 5:12 - しかし、何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天にも地にも、その他の何ものにもかけては誓わないでください。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

創世記 31:28 また、私は息子や娘たちに口づけすることを我慢しなかったでしょうか。あなたは今、そのように愚かなことをしたのです。

ラバンは、別れも言わずに去り、子供たちにキスもさせなかったヤコブに腹を立てています。

1. 感謝と敬意を示すことの大切さ。

2. 利己主義と愚かさの結果。

1. エペソ 6:2-3: あなたの父と母を敬え。これは約束を伴う第一の戒めである。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになる。

2. 箴言 15:5: 愚か者は父親の教えを軽蔑するが、叱責を重視する者は思慮深い。

創世記 31:29 あなたを傷つけることは、わたしの手の中にあります。しかし、あなたの父の神は、昨夜私にこう言われました、「ヤコブに良いことも悪いことも言わないように気を付けなさい」。

神はラバンに、ヤコブに良いことも悪いことも言わないようにと命じました。

1. 神の力は不思議な形で働く

2. 性急に判断しないでください

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 4:11-12 - 兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟に悪口を言い、兄弟を裁く者は、律法に逆らって悪を語り、律法を裁くのです。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく裁判官です。

創世記 31:30 さて、あなたは父の家をとても懐かしんでいたので、いなくなってほしかったのに、なぜあなたは私の神々を盗んだのですか。

ラバンがヤコブの故郷への出発を許可した後、ヤコブはラバンが自分の神を盗んだとして非難しています。

1. 信仰の力: 誘惑にもかかわらず神の計画を信頼する

2. 正直さと誠実さの重要性

1.マタイ6：24-25 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に尽くして他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。」 １．

2. 箴言 11:3 「正しい者の誠実は彼らを導くが、不忠実な者はその二枚舌によって滅ぼされる。」

創世記 31:31 ヤコブはラバンに答えて言った。

ヤコブはラバンが娘たちを力ずくで連れ去ってしまうのではないかと恐れ、娘たちを連れて逃げました。

1. たとえ恐怖の時であっても、神の守りは常に私たちとともにあります。

2. たとえ恐れているときでも、私たちは主を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 118:6 - 「主は私の味方です。私は恐れません。人は私に何ができますか。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

創世記 31:32 あなたがあなたの神を見つけた者は、その人を生かしてはなりません。私たちの兄弟たちが見る前に、あなたは私と何であるかを識別し、それをあなたに持って行きます。ヤコブはラケルがそれらを盗んだことを知らなかったからである。

ヤコブは家族に、彼の神を奪った者は生きてはならず、何が彼のものかを判断する必要があると言いました。

1. 盗まないでください: 盗んだ結果についての A。

2. ヤコブの正直さ: 正しいことを行う誠実さについて。

1. 箴言 6:30-31 - 「飢えているときに空腹を満たすために盗むなら、人々は泥棒を軽蔑しません。しかし、もし捕まれば、家の全財産を失うにもかかわらず、7倍の代償を払わなければなりません。」 」

2. マルコ 10:19 - 「あなたは次の戒めを知っています。人を殺してはならない、姦淫してはならない、盗んではいけない、偽りの証言をしてはならない、だましてはならない、父と母を敬え。」

創世記 31:33 ラバンはヤコブの天幕、レアの天幕、そして二人のはしための天幕に入った。しかし彼はそれらを見つけられませんでした。それから彼はレアの天幕から出て、ラケルの天幕に入った。

ラバンはヤコブ、レア、そして二人の召使の天幕を探しましたが、探しているものは見つからず、結局ラケルの天幕に入りました。

1. 自分自身のタイミングではなく、神のタイミングと摂理を信頼する。

2. 私たちの関係における忠実さと忠誠心の力。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている」と主は宣言されます、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたに希望と未来を与える計画です。」

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

創世記 31:34 さて、ラケルは像を取り、らくだの家具の中に置き、その上に座った。そこでラバンは天幕の中をくまなく探しましたが、見つかりませんでした。

レイチェルは父親の偶像を奪い、ラクダの家具の中に隠しました。

1. 私たちの生活における欺瞞の力

2. 悔い改めと忠実さの必要性

1. 箴言 12:23 - 賢い人は知識を隠す、しかし愚かな者の心は愚かさを公言する。

2. ローマ 10:9-10 - もしあなたが口で主イエスを告白し、神が主を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるということ。なぜなら、人は心で信じて義となり、口で告白すれば救いが得られるからです。

創世記 31:35 そこで彼女は父親に言った、「私があなたの前に立ち上がれないことが、私の主を不快にさせないでください。」女性の習慣が私にあるからです。そして彼は検索しましたが、画像は見つかりませんでした。

ヤコブとラバンは平和的に別れますが、ラバンはテラフィムを探し、彼らがヤコブと一緒にいないことに気づきます。

1. 神の摂理の力: 神の祝福と保護が私たちの人生をどのように導くか

2. 約束を守ることの大切さ：お互いの義務を履行する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:17-19 - 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。誰の目にも正しいことを行うよう注意してください。できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる友人たち、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

創世記 31:36 ヤコブは憤慨し、ラバンと口論した。するとヤコブは答えてラバンに言った、「わたしの罪が何なのか」。あなたがそんなに熱心に私を追い求める私の罪は何ですか？

ヤコブはラバンが自分を追い求めた動機に疑問を抱きます。

1. 紛争の最中における神の忠実さ

2. 圧倒されたときに神を信頼する

1. ローマ人への手紙 8:31: 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 23:4: 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

創世記 31:37 あなたは私の持ち物をすべて調べたのに、家財の中で何を見つけましたか。それを私の兄弟たちとあなたの兄弟たちの前に置いて、彼らが私たち二人を裁くことができるようにしてください。

ヤコブとラバンは、平和的かつ公正な方法で争いを解決します。

1. 紛争を平和的かつ公正に解決することの重要性。

2. 妥協と理解による紛争解決。

1. マタイ 18:15-17 - 「もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行ってその罪を彼に言いなさい。あなたと彼だけの間で。彼があなたの言うことを聞くなら、あなたはあなたの兄弟を獲得したことになります。しかし、もし彼が聞かないなら、あなたは取りなさい。」あなたの他に一人か二人、二人か三人の証人の証拠によってあらゆる容疑が立証されるようにしてください。もし彼が彼らの言うことを聞かないなら、それを教会に伝えてください。そして彼が教会の言うことさえも聞くことを拒否するなら、彼に聞かせてください。異邦人、徴税人としてあなたがたによろしく。」

2. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

創世記 31:38 私はあなたと一緒に二十年間過ごしました。あなたの雌羊とあなたの雌ヤギは子を捨てず、あなたの群れの雄羊を私は食べませんでした。

ヤコブはラバンのために20年間働きましたが、その間、群れの子孫を一人も食べませんでした。

1. 勤勉の価値: ラバンに対する 20 年間の忠実な奉仕のヤコブの例。

2. 忠実な管理: ラバンの群れを守るためのヤコブの献身。

1. 箴言 12:11 - 自分の土地を耕す者はパンで満足するでしょう。しかし、無駄な人に従う者は理解力がありません。

2. コロサイ 3:23-24 - そして、あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように心から行いなさい。あなたがたは主からの相続財産の報いを受けることを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているからです。

創世記 31:39 わたしが獣から引き裂いたものをあなたに持ってきたわけではありません。私はそれを失っても構わない。昼に盗まれても、夜に盗まれても、あなたは私の手を必要としていたのです。

この一節は、ヤコブが自分の群れの一部が失われたことを認め、その責任を受け入れたことを明らかにしています。

1. 責任の受け入れ: ヤコブの例から学ぶ

2. 逆境の克服: ヤコブの強さを見る

1. コリント人への第二の手紙 4:8-10 - 私たちはあらゆる面で厳しい圧力にさらされていますが、打ちひしがれることはありません。当惑しているが、絶望しているわけではない。迫害されているが、見捨てられてはいない。撃墜されましたが、破壊されませんでした。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

創世記 31:40 私もそうでした。日中は干ばつが私を飲み込み、夜は霜が降りました。そして私の眠りは私の目から消えました。

ジェイコブは異常気象のせいで疲労困憊していると言いました。

1. 信仰の闘い：困難な時に神を信頼する

2. 砂漠における神の備え: ヤコブの忍耐から学ぶ

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. ヤコブ 1:2-4 - 信仰の試練が忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。

創世記 31:41 このようにして、私はあなたの家で二十年になります。私はあなたの二人の娘のために十四年間、あなたの牛のために六年間仕えました。それなのにあなたは私の賃金を10回も変えました。

ヤコブはラバンに、20年間忠実に仕えてきたことを語ります。

1: ヤコブがラバンにしたように、神は私たちに忠実に仕えるよう招いておられます。

2: ラバンがヤコブとの約束を守らなかったように、私たちは周囲の人たちへの接し方に気を配らなければなりません。

1: ガラテヤ 5:13 - 兄弟たち、あなたがたは自由へと召されています。自由を肉体のためだけに利用するのではなく、愛によって互いに仕えなさい。

2: 1 ペテロ 4:10 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理人として、同じ人を他の人に仕えなさい。

創世記 31:42 私の父の神、アブラハムの神、そしてイサクの恐れが私とともにおられたのを除けば、確かにあなたは今空っぽの私を送り出したに違いありません。神は私の苦しみと私の手の労苦を見て、昨夜あなたを叱責されました。

ヤコブは、アブラハムとイサクが神の保護を受けていたこと、そして神が彼の苦しみと労苦を見て、昨夜ラバンを叱責されたことを認めます。

1. 神は私たちの忠実さを見て、報いてくださいます

2. 苦難の時の神の加護

1. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な実りを辛抱強く待っている様子を見てください。あなたも、我慢してください。主の来臨が近づいているので、心をしっかり立てなさい。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 31:43 ラバンはヤコブに答えて言った、「これらの娘たちは私の娘であり、これらの子供たちは私の子供たちであり、これらの牛は私の牛であり、あなたが見ているものはすべて私のものです。そして、私のこれらのために今日私に何ができるでしょうか」娘たち、あるいは彼らが産んだ子供たちへ？

ラバンはヤコブが娘、子供、牛を連れて行ったことを認め、彼らのために何ができるかを尋ねます。

1. 必要なときの神の備え - 創世記 31:43

2. 神の主権を認識する力 - 創世記 31:43

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ガラテヤ 6:9 - そして、善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

創世記 31:44 そこで、あなたは来て、私とあなたと契約を結びましょう。そしてそれを私とあなたの間の証人としてください。

ヤコブとラバンは二人の間で証人として契約を結びます。

1: 聖約を守ることの重要性。

2: 証人の力。

1: 伝道者の書 5:4 - 神に誓いを立てたときは、それを果たさないようにしなさい。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2: マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らに言われたことを聞いたことがあります。「あなたは自分自身を捨てず、主への誓いを果たさなければなりません」。

創世記 31:45 そこでヤコブは石を一つ取り、それを柱として立てた。

ヤコブはラバンとの契約を記念して石を柱として立てます。

1: 神の忠実さを思い出す - ヤコブは、私たちが生活の中で神の忠実さと祝福をどのように思い出すことができるかの例として役立ちます。

2: 神と契約を結ぶ - ヤコブの例は、神と契約を結び守ることの重要性を示しています。

1: ヨシュア記 24:26-27 「そして、ヨシュアはこれらの言葉を神の律法の書に書き記した。そして彼は大きな石を取り、主の聖所のそばにあった樫の木の下に置いた。」

2:2 サムエル記 18:18 「さて、アブサロムは生前、王の谷にある自分のために柱を立てて立てていた。「わたしには、自分の名を記念する息子がいない」と彼は言ったからだ。その柱はアブサロム自身の名前にちなんで付けられ、今日に至るまでアブサロムの記念碑と呼ばれています。」

創世記 31:46 そこでヤコブは兄弟たちに言った、「石を集めなさい。石を集めなさい」。そして彼らは石をとって山を作り、その山の上で実際に食べました。

ヤコブと兄弟たちは石の山の上で一緒に食事をしました。

1. 共有の食事の力 - 食事のために集まることで人々の距離がどのように縮まるか

2. 団結の強さ - 成功には家族として団結することがいかに重要であるか

1. 使徒 2:42-47 - 初代教会における共同の食事と交わりの重要性。

2. 詩篇 133 - 兄弟間の団結がいかに神からの喜びと祝福をもたらすか。

創世記 31:47 ラバンはそれをジェガルサハドゥタと呼びましたが、ヤコブはそれをガリードと呼びました。

ラバンとヤコブは会合を持ち、ラバンはその場所をジェガルサハドゥタと名付け、ヤコブはガリードと名付けました。

1. 名前の力: 私たちが選んだ言葉が私たちの生活にどのような影響を与えるか

2. 契約の意味：約束を交わし守ることの意義

1. イザヤ書 62:2 そして、異邦人はあなたの義と、すべての王にあなたの栄光を見るでしょう。そしてあなたは、主の口が名づける新しい名前で呼ばれるでしょう。

2. マタイ 28:19 それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授けなさい。

創世記 31:48 ラバンは言った、「この山は今日、私とあなたの間の証しです。」したがって、その名前はガリードと呼ばれました。

この一節は、ラバンとヤコブがどのようにして契約に同意し、二人の間の証しとなった石の山をガリードと名付けたかを説明しています。

1. 神の恵みは、私たちが互いに契約を結ぶのを助けてくれます。

2. 私たちの行動と言葉は、私たちが交わした聖約を反映すべきです。

1. ガラテヤ 5:22-23 「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平和、忍耐、親切、善意、忠実、柔和、自制です。そのようなものに対して律法はありません。」

2. ローマ人への手紙 12:9-10 「本物の愛を持ちなさい。悪を憎み、善を堅持しなさい。兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いに負けません。」

創世記 31:49 そしてミツパ。なぜなら、彼は言った、「私たちがお互いにいないとき、主は私とあなたの間を見守ってくださいます。」

ミツパはヤコブとラバンにとって、たとえ離れていたとしても、彼らの人生に主が臨在されていることを思い出させてくれました。

1. 私たちがどこにいても、神はいつも私たちとともにおられます。

2. たとえ困難な時であっても、力と導きを主に求めることを忘れないようにしましょう。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

創世記 31:50 もしあなたが私の娘たちを苦しめたり、私の娘以外に他の妻をめとったりするなら、誰も私たちと一緒にいません。見てください、神は私とあなたの間の証人です。

ヤコブとラバンは、証人として神の前で、お互いや家族を傷つけないという契約を結びます。

1: たとえそれが神の前でなされたものであっても、私たちは常に合意や約束を尊重すべきです。

2: 約束を守ることで、人間関係の信頼を築くように努めるべきです。

1: マタイ 5:33-37 - また、昔の人たちに言われたことを聞いたことがあるでしょう、「偽りの誓いをしてはならず、主に誓ったことを実行しなければならない」。しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください。また、頭で誓いを立ててはなりません。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたが言うことは単に「はい」か「いいえ」で済ませてください。これ以上のものは悪から来るものです。

2: 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないからです。誓ったものを支払ってください。誓約をして支払わないよりも、誓約をしないほうが良いのです。

創世記 31:51 ラバンはヤコブに言った、「見よ、この山と、私があなたとの間に投げたこの柱を見よ。

この箇所では、契約を結ぶ方法として、自分とヤコブの間に柱と山を投げたラバンの行動について説明しています。

1: 神の契約は軽視されるべきではなく、尊重され、尊重されるべきものです。

2: 私たちは他人と交わした契約の条件を尊重するよう求められています。

1: エレミヤ 34:18-20 「そして、わたしは、わたしの契約に背いた者たち、すなわち、子牛を二つに切り、人々の間を通り抜けたときに、わたしの前で結んだ契約の言葉を実行しなかった者たちに、その罪を与えるであろう。」ユダの君たち、エルサレムの君たち、宦官、祭司、そして子牛の部分の間を通過した国のすべての民を、わたしは彼らの敵の手に渡し、そして命を求める者たちの手に渡され、彼らの死体は天の鳥や地の獣の肉となるであろう。」

2: エゼキエル 17:18-20 - 「見よ、彼が手を差し伸べ、これらすべてのことを行ったのに、契約を破って誓いを軽蔑したのを見て、彼は逃れることはできない。それゆえ、主なる神はこう言われる。私は生きている、確かに彼が軽蔑した私の誓い、そして彼が破った私の契約、たとえ私が彼の頭に報いをするであろう、主なる神はこう言われる、私は恐怖に応じて彼に恐怖の統治をもたらすだろう彼の手にある者を、わたしは門を通過する者と戦いから戻る者を彼から断つであろう。」

創世記 31:52 この山とこの柱が証ししてください。わたしがこの山をあなたに渡さないこと、そしてあなたも危害を与えるためにこの山とこの柱をわたしに渡さないことです。

この聖句は、二者間の平和と尊重の重要性を強調しています。

1. 「約束を守ることの価値」、平和を維持するための相互合意の力を強調。

2. 「相互尊重の祝福」、お互いを尊重することの重要性を強調。

1. 箴言 6:1-5、義務を果たすことの重要性を強調。

2. ピリピ 2:3-4、人間関係における謙虚さと敬意の重要性を強調。

創世記 31:53 アブラハムの神と、ナホルの神、彼らの父の神が、わたしたちを裁いてください。そしてヤコブは父イサクを恐れて誓った。

ヤコブとラバンはアブラハムとナホルの神を呼び起こして意見の相違を解決し、ヤコブは父イサクを恐れて誓った。

1. 平和的手段による紛争解決の利点

2. 困難な状況で神を呼び起こす力

1. ローマ 12:18 - 「できれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

創世記 31:54 それからヤコブは山で犠牲をささげ、兄弟たちにパンを食べるように呼びかけた。彼らは実際にパンを食べ、山で一晩中過ごした。

ヤコブとその兄弟たちは、山上で犠牲を捧げ、一緒に食事をすることで契約を祝いました。

1. 聖約を祝い、尊重することの重要性。

2. 団結して一緒に食べる力。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. 使徒 2:42-45 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に通い、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取りました。

創世記 31:55 朝早く、ラバンは起きて、息子たちと娘たちに口づけし、彼らを祝福した。そしてラバンは立ち去り、自分の所に戻った。

ラバンは家族を祝福した後、家族のもとを去りました。

1. 別離の時の神の祝福

2. 親の抱擁の力

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 申命記 11:19 - あなたは家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、彼らのことを話しながら、子供たちに彼らのことを教えなければなりません。

創世記 32 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 32:1-8 では、ヤコブはカナンに戻る別居中の弟エサウに会う準備をしています。ヤコブはエサウに帰還を知らせ、彼の意図を見極めるために先に使者を送ります。使者たちはエサウが400人の兵を率いて近づいているという知らせを持って戻ってきた。自分と家族の身の危険を感じたジェイコブは、キャンプを 2 つのグループに分け、一方が攻撃されてももう一方は逃げられるかもしれないと期待しました。彼は神に守りを祈り、神の約束を思い出させます。

第 2 段落: 創世記 32:9-21 の続きで、ヤコブはエサウの潜在的な怒りを和らげるために、和解の捧げ物として贈り物を先に送ります。彼は家畜の群れを別々の群れに送り、エサウに遭遇したときにどのように近づくべきかを家来たちに指示しました。その夜、ヤボク川で一人の男が夜明けまでヤコブと格闘する。男はジェイコブを圧倒できないことを悟り、股関節の受け皿に触れ、脱臼させました。しかし、ヤコブは男性が祝福しない限り手放すことを拒否します。

段落 3: 創世記 32:22-32 では、レスリングの試合の後夜が明けると、その男は自分が神、または神を代表する天使であることを明らかにします。彼がヤコブの名前をイスラエルに変えるのは、彼が神と人間の両方と闘い、勝利したからです。ヤコブは、自分が神に直接出会ったこと自体が驚くべき出来事であるにもかかわらず、生き残ったことに気づきました。この出会いの結果、イスラエルは神と格闘したために股関節を脱臼し、足を引きずってしまいました。

要約すれば：

創世記 32 章には次のことが記されています。

ヤコブは何年も別居を経てエサウに会う準備をしている。

先に使者を送り、エサウが接近しているという知らせを受け取る。

安全を恐れてキャンプを2つのグループに分けた。

神に保護を祈り、神の約束を思い出させます。

ヤコブはエサウに和解の捧げ物として贈り物を送ります。

ジャボク川で男と一晩中格闘した。

男はジェイコブの股関節を脱臼させたが、彼に勝つことができなかった。

ヤコブは祝福を受けるまで手放そうとはしませんでした。

自分自身を神または神を代表する天使であると明らかにする男性。

ヤコブは神と人間との闘いのために名前をイスラエルに変えました。

ヤコブは、自分が神に直接出会ったことに気づき、神を直接見たにもかかわらず、その遭遇を生き延びました。

神と格闘した結果、股関節を脱臼し、足を引きずっているイスラエル。

この章では、差し迫ったエサウとの会談に直面したヤコブの不安と準備を示しています。この作品は、兄弟と和解しようとする彼が祈り、戦略、贈り物に依存していることを強調しています。この神秘的なレスリングの試合は、ヤコブの物理的な敵との闘いだけでなく、神ご自身との闘いを象徴しています。それはヤコブの人生における重要な転換点を意味し、肉体的な損傷と霊的な変化の両方をもたらします。創世記 32 章では、恐れ、和解、神との出会い、忍耐、神との格闘による個人の変化などのテーマが強調されています。

創世記 32:1 ヤコブが旅を続けると、神の天使たちが彼に会った。

ヤコブは旅の途中で神の天使たちに出会います。

1: 私たちの旅の間、神の臨在は私たちとともにあります。

2: 人生を旅するとき、私たちは神を信頼すべきです。

1: 詩篇 23:4 「たとえ最も暗い谷を歩くとしても、私は災いを恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖と杖が私を慰めてくれます。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

創世記 32:2 ヤコブは彼らを見て、「ここは神の軍勢だ」と言い、その場所の名をマハナイムと呼んだ。

ヤコブは神のホストに遭遇し、その場所をマハナイムと名付けます。

1. 困難なときの神の臨在と保護。

2. 私たちの人生における神の働きを認識することの重要性。

1. 詩篇 46:7 - 万軍の主は私たちと共におられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

創世記 32:3 そこでヤコブは、兄エサウの前に使者をエドムの国セイルの地に送った。

ヤコブはエサウの承認と祝福を求めるためにエサウに使者を送ります。

1: 神は私たちが不当な扱いをした人々と和解し、他の人の承認を求めることを望んでいます。

2: 私たちは、不当な扱いをした人々との和解を求めるヤコブの模範から学ぶことができます。

1: マタイ 5:24 「あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解し、それから来てあなたの贈り物を捧げてください。」

2: ローマ人への手紙 14:19 「ですから、平和と相互の啓発につながることに全力を尽くしましょう。」

創世記 32:4 そして、イエスは彼らに命じて言われた、「あなたがたは、わたしの主エサウにこう言いなさい。あなたの僕ヤコブはこう言いました、「私はラバンと一緒に滞在し、今までそこに滞在していました。」

ヤコブはエサウに使者を送り、ラバンとの滞在と現在までそこに滞在していることを伝えます。

1. 人生における忍耐と準備の重要性。

2. 人生の旅において私たちを導いてくださる神の忠実さ。

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 32:5 わたしには牛、ろば、羊の群れ、男従、女女がいます。そして、あなたの御前に恵みが得られるようにと、主君に告げるために遣わしました。

ヤコブはエサウにメッセージを送り、自分の領土に安全に入ることができるように猶予を求めます。

1. 困難な状況で恵みを求めることを学ぶ

2. 日常生活における謙虚さの力

1. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。

創世記 32:6 使者たちはヤコブのところに戻って言った、「わたしたちはあなたの兄弟エサウのところに来ました。彼もあなたと四百人を連れてあなたに会いに来ます。」

ヤコブがエサウに送った使者は、エサウが400人の兵を率いてヤコブに会いに来るという知らせを持って戻ってきた。

1. 和解の力: ヤコブとエサウの再会への旅

2. 許しの力: ヤコブとエサウの物語から学ぶ

1. ローマ人への手紙 12:14-16 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。お互いに調和して生きてください。高慢にならず、立場の低い人々と積極的に付き合いましょう。うぬぼれないでください。

2. エペソ人への手紙 4:32 - キリストにおいて神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

創世記 32:7 そこで、ヤコブは非常に恐れ、悩んだので、一緒にいた民、群れ、牛の群れ、らくだを二つの集団に分けた。

ヤコブは恐れて、身を守るために一行を二つのグループに分けました。

1: 困難な状況に直面したとき、神を信頼し、神があなたを守ってくださることを思い出すことが重要です。

2: 一見不可能に見える状況でも、神は私たちに道を備えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

創世記 32:8 そして言った、「エサウがその一隊に来て、これを撃てば、残った他の一隊は逃げるだろう。」

ヤコブはエサウに贈り物と引き換えに平和を求めるメッセージを送りました。彼は民を 2 つの陣営に分け、エサウが一方の陣営を攻撃した場合、もう一方の陣営は逃げられるようにしました。

1. ヤコブの知恵: 彼の模範からどのように学べるか

2. 神の平和：和解と許しを受け入れる

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 箴言 15:18 - 「短気な人は争いを引き起こすが、忍耐強い人は争いを静める。」

創世記 32:9 そこでヤコブは言った、「わたしの父アブラハムの神、わたしの父イサクの神よ、主はわたしに言われた、『あなたの国に帰りなさい、あなたの親族のところに帰りなさい、そうすればわたしはあなたをよく扱ってあげる』と。

ヤコブは神に祈り、故郷に帰る際の神の保護と備えを求めます。

1. ヤコブの忠実な祈り - 神を信頼することを知る

2. 神の忠実な備え - 生活の中で神の約束を体験する

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちに神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。

創世記 32:10 私は、あなたがしもべに示してくださったあらゆる慈悲や真実のどれにも値しません。というのは、私は杖とともにこのヨルダンを越えたからである。そして今、私は2つのバンドになりました。

ヤコブはヨルダン川を渡る旅を振り返り、主の憐れみと恵みを受けるに値しないことを認めます。

1. 感謝の力: 神の祝福に感謝することを学ぶ

2. 信仰への旅: 神の摂理の力を理解する

1. 詩篇 103:2-4 - 主を祝福してください、おおわが魂よ、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。誰が主の心を知っていたでしょうか？あるいは彼のカウンセラーは誰だったのか？それとも、誰が最初に彼に与えたのでしょうか、そしてそれは再び彼に報われるでしょう？なぜなら、彼から、彼を通して、そして彼にとって、すべてのものがあるからです。誰に永遠の栄光がありますように。アーメン。

創世記 32:11 どうか、わたしを兄弟の手から、エサウの手から救い出してください。わたしは彼を恐れています。彼が来て、私と母親と子供たちを打たないように。

ヤコブは、自分と家族を攻撃するのではないかと恐れている兄エサウから守っていただけるよう神に祈ります。

1. 兄弟たちを恐れることの危険性

2. 恐怖の時に神を信頼することを学ぶ

1. マタイ 10:28 - 体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、地獄で魂も肉体も滅ぼすことができる彼を恐れてください。

2. 詩篇 56:3-4 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神の御言葉を賛美し、神を信頼します。私は恐れることはありません。肉は私に何ができるでしょうか？

創世記 32:12 そしてあなたは言った、「わたしは必ずあなたに善いことをし、あなたの種を数えることのできない海の砂のようにします」。

神の祝福と豊かさの約束。

1: 信仰があれば、神は私たちが想像できる以上の祝福を与えてくださいます。

2: 神は私たちが数え切れないほど多くのものを私たちに与える力を持っています。

1: ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば、あなたに与えられます。十分な量が、押しつけられ、一緒に振り、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。あなたが使用したのと同じメジャーで、それはあなたに戻って測定されるからです。

2: 詩篇 112:2 - 彼の子孫は国で力を持つでしょう。正しい者の世代は祝福されるでしょう。

創世記 32:13 そして、その夜、彼はそこに泊まった。そして彼の手に渡ったものから、弟エサウへの贈り物を受け取りました。

ヤコブは兄エサウとの和解を図るために、兄エサウへの贈り物を用意しました。

1. 家族間の和解と理解の力。

2. 他者に対する責任を認識する謙虚さの重要性。

1. ローマ人への手紙 12:18、「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 箴言 17:17、「友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。」

創世記 32:14 彼女やぎ二百頭、彼やぎ二十頭、雌羊二百頭、雄羊二十頭、

ヤコブはエサウの怒りを鎮めるために和解のいけにえを用意しました。

1: 私たちは常に敵と和平を結ぶ準備をしておかなければなりません。マタイ 5:43-44 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われていたのを、あなたがたも聞いているでしょう。」しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2: 神は寛大であり、私たちを豊かに祝福してくださいます。ヤコブ 1:17 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。父は移り変わる影のように変わらないのです。」

1: ローマ人への手紙 12:18 「できるなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2: 詩篇 34:14 「悪を離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。」

創世記 32:15 子らくだ三十頭、九頭の九頭、雄牛十頭、ろば二十頭、子馬十頭。

ヤコブは豊富な家畜に恵まれました。

1: 神は私たちが必要なときに備えてくださいます。

2: 神は私たちの期待を超えて私たちを祝福することができ、また祝福してくださるでしょう。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 申命記 28:1-6 あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

創世記 32:16 それからイエスは彼らを家臣たちの手に引き渡し、皆自分たちで運転した。そして家来たちに言った、「私の前を通り過ぎて、車と車の間にスペースを置いてください。」

ヤコブは牛を 2 つのグループに分け、川を渡るときにそれらを分けるように家来に指示しました。

1. 指示に従うことの重要性 - 創世記 32:16

2. ヤコブの旅における神の摂理 - 創世記 32:16

1. 箴言 19:20 - あなたが最後の最後に賢くなれるように、助言に耳を傾け、指示を受けなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

創世記 32:17 そこで、イエスは先頭に立って言った、「わたしの兄弟エサウがあなたに会って、『あなたは誰のものですか』と尋ねたら」。どこへ行ったの？そしてあなたの前にいるのは誰ですか？

通路 ヤコブは兄エサウに会うために先に使者を送り、質問があれば答えるように指示します。

1. 準備の力: ヤコブの先見の明がどのように私たちに模範を示したか。

2. 家族の和解: 愛する人との強い絆を築き、維持することの重要性。

1. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見し、身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

2. ローマ 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

創世記 32:18 そのとき、あなたは言うであろう、「彼らはあなたのしもべヤコブのものです。」それは我が主エサウへの贈り物です。そして見よ、彼も私たちの後ろにいます。

ヤコブはエサウに許しを請うためにプレゼントを送ります。

1: 神は私たちに不当な扱いをした者たちとの許しと和解を求めるよう勧めておられます。

2: 私たちは、逆境に直面したときの謙虚さと勇気のヤコブの例から学ぶことができます。

1: ルカ 23:34 - イエスは、「父よ、彼らをお赦しください。彼らは自分たちが何をしているのか分かっていません。」と言われました。

2: エペソ 4:32 - そして、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

創世記 32:19 そこで、二番目と三番目、そして群衆に続いたすべての者に命じて、「エサウを見つけたら、このようにして彼に話しかけなさい」と言った。

ヤコブは家来たちに、ある方法でエサウと話すように指示します。

1. 難しい会話に入る前に計画を立てることの重要性。

2. 他者との関係における言葉の力。

1. 箴言 16:1 「心の計画は人のものだが、舌の答えは主から来る。」

2. ヤコブ 3:5-6 「舌も体の小さな部分ですが、大きなことを誇っています。このような小さな火によって、どれほど大きな森が燃え上がるか見てみなさい。舌は火です。まさに不法行為の世界であり、舌は体全体を汚すものとして私たちの成員の間で定められており、私たちの人生の過程に火をつけ、そして地獄によって火をつけられるのです。」

創世記 32:20 さらに言え、「見よ、あなたのしもべヤコブが我々の後ろにいる」。というのは、彼は、私は目の前にある贈り物で彼をなだめて、その後で彼の顔を見よう、と言いました。偶然にも彼は私を受け入れてくれるでしょう。

ヤコブはエサウをなだめるために贈り物を送り、エサウが自分を受け入れてくれることを期待します。

1. プレゼントの力: 人々の間の溝を埋めるためにギフトをどのように活用できるか。

2. ヤコブの勇気: 恐怖にどのように立ち向かい、弟と和解するために率先して行動したか。

1. ローマ人への手紙 12:18 - 「できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

創世記 32:21 こうしてプレゼントを彼の前に渡し、彼自身もその夜は一緒に泊まった。

ヤコブは兄エサウをなだめるため贈り物を送り、家臣たちと一緒に夜を過ごしました。

1. 平和の捧げ物の力: ヤコブは、不当な扱いをした人々に謙虚に平和を捧げる力を示しています。

2. 悔い改めの重要性: ヤコブの物語は、悔い改めと敵と和解することの重要性を思い出させます。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおける御霊の一致を維持することに熱心です。

2. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

創世記 32:22 その夜、彼は起きて、二人の妻と二人の女召使、そして十一人の息子を連れて、ヤボクの渡しを渡った。

ヤコブは、二人の妻、二人の女召使、そして十一人の息子を連れて、ヤボクの渡しを渡り、義父ラバンの地へ出発する準備をしました。

1. 人生の課題への挑戦: ヤコブの旅

2. 信仰に生きる: ヤコブの模範

1. 詩篇 18:30 - 神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試されます。主はご自分を信頼するすべての者にとって屈辱です。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

創世記 32:23 それからイエスは彼らを捕まえて小川の向こうに送り、自分が持っていたものも川の向こうに送った。

ヤコブは自分の持ち物を小川の向こう側に送り、自らも川を渡りました。

1. 伝道の書 9:10 - 自分の手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行いなさい。

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

創世記 32:24 そしてヤコブは一人残された。そして夜が明けるまで男と格闘した。

ヤコブは神と格闘し、一人取り残される。

1: ヤコブの信仰との闘い

2: 神の助けで困難を克服する

1: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2: ローマ人への手紙 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

創世記 32:25 彼は自分に勝てないのを見て、太もものくぼみに触れた。ヤコブと格闘したとき、ヤコブの太もものくぼみは関節から外れていました。

ヤコブは神と格闘して勝利しますが、代償も伴います。

1: 私たちは神との戦いで勝利することができますが、それは代償を伴うものではないかもしれません。

2: 信仰を通して私たちはどんな障害も克服できますが、それには代償が伴うかもしれません。

ルカ 9:23 それからイエスは皆に言った、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい」。

ヨハネ 15:13 人が友のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。

創世記 32:26 すると彼は、「夜が明けるから行かせてください」と言った。そして彼は言いました、「あなたが私を祝福してくれるなら、私はあなたを手放しません」。

ヤコブは天使と格闘し、祝福を受けます。

1: 神の祝福は忍耐の後に与えられます。

2: 神の祝福は、自分のために戦う意欲のある者に与えられます。

1: ヤコブ 1:12 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2: エペソ人への手紙 6:10-12 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。悪魔の陰謀に立ち向かうことができるように、神の完全な武具を身に着けてください。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。

創世記 32:27 するとイエスは言った、「あなたのお名前は何ですか」。そして彼は言いました、「ヤコブ」。

主はヤコブに名前を尋ねられました。

1. 名前の力: 私たちの名前は私たちについて何を物語っているのでしょうか?

2. 私たちが何者であるかを知る: ジェイコブから学ぶ

1. 出エジプト記 3:13-15 - 神はモーセに御名を明らかにする

2. イザヤ書 43:1-3 - 神の民、ヤコブ、イスラエルに対する神の救いの約束

創世記 32:28 そして彼は言った、「あなたの名は、もはやヤコブではなく、イスラエルと呼ばれるでしょう。あなたは君主として、神に対しても人々に対しても力を持っており、勝利を収めているからです。」

ヤコブは神と格闘して勝利した後、名前がイスラエルに変わりました。

1. 信仰の強さ: ヤコブは信仰を通してどのように克服したか

2. 神の民に対する約束: ヤコブの名前変更の重要性

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - 私たちを神の愛から引き離すものは何もありません。

2. コロサイ 1:13-14 - イエスの血の力が私たちを暗闇から光の王国にどのように救い出すか。

創世記 32:29 そこでヤコブは彼に尋ねて、「教えてください、あなたの名前を祈ります」と言った。そして彼は言った、「なぜあなたは私の名前を尋ねるのですか？」そして彼はそこで彼を祝福しました。

ヤコブは名前のない人物に自分の名前を尋ねましたが、その人物は代わりに、なぜヤコブが知りたいのか尋ね、彼を祝福しました。

1. 神の祝福には何の制約もありません。

2. 神はいつでも私たちの祈りに喜んで応えてくださいます。

1. ヨハネ 15:7 「あなたがわたしのうちにとどまり、わたしの言葉があなたの内にとどまるなら、何でも願い事を求めなさい。そうすれば、そのとおりになります。」

2. ヤコブ 4:2-3 「あなたが持っていないのは、神に求めないからです。あなたが求めても、得られないのは、得たものを自分の楽しみに費やそうと、間違った動機で求めているからです。」

創世記 32:30 そしてヤコブはその場所の名前をペニエルと呼んだ。私は顔と顔とを合わせて神を見たので、私の命は守られたからである。

ヤコブは、神と個人的に出会い、保存された後、その場所をペニエルと名付けました。

1. 私たちを守る神の力

2. 神と顔を合わせて見ることの祝福

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:8 - 「ああ、味わって、主が善良であることを見てください。主に避難する人は幸いです!」

創世記 32:31 彼がペヌエルの上を通り過ぎると、太陽が彼の上に昇り、彼は太ももの上で立ち止まった。

ヤコブはヤボク川の浅瀬で神に出会い、そこで太陽が昇るまで一晩中神と格闘しました。

1. 神との格闘: 困難な時期を恐れるべきではない理由

2. 私たちの闘いを変える：逆境の中で勝利を見つける方法

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. ローマ人への手紙 12:12 - 希望をもって喜び、苦難の中で忍耐し、断固として祈り続けます。

創世記 32:32 それゆえ、イスラエルの人々は、今日に至るまで、太もものくぼみにある縮んだ筋を食べません。それは、彼がヤコブのももの筋の縮んだところに触れたからです。

ヤコブは天使と格闘して太ももに怪我を負い、その結果、イスラエル人はその筋を食べることが許されなくなりました。

1. 神の祝福には代償が伴い、犠牲がないわけではありません。 2. 神の力は私たちの力よりも大きいので、私たちは神の前に謙虚になることを忘れないようにしなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちに神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。 2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

創世記 33 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 33:1-7 では、ヤコブは不安を抱えてエサウに近づきますが、エサウは敵意を示す代わりに走って彼に会いに行き、温かく彼を抱きしめます。何年もの別居を経て和解した二人は涙を流す。ヤコブは妻や子供たちを含む家族をエサウに紹介します。エサウはヤコブが先に送った贈り物の目的に疑問を抱き、最初はそれを拒否します。しかし、ヤコブは、エサウが彼らの間の友好と平和のしるしとして供物を受け取るように主張します。

第 2 段落: 創世記 33:8-15 に続き、エサウは最終的にヤコブからの贈り物を受け取ることに同意します。彼は、彼らが一緒にセイルに向かうことを提案しますが、彼の部下の何人かに保護のためにジェイコブに同行することを提案します。しかし、ジェイコブはその申し出を断り、子供たちはまだ幼いので旅の途中で休息が必要だと説明します。代わりに、彼はセイルでエサウに後で会うことを約束します。彼らの和解にもかかわらず、ヤコブは別の道を選び、祭壇を築きながらシケムの近くに定住します。

第 3 段落: 創世記 33:16-20 では、エサウと良好な関係で別れた後、ヤコブはシケムに到着し、そこでハモルの息子たちから土地を 100 枚の金で購入します。彼はそこにエル・エロヘ・イスラエル（「神はイスラエルの神である」という意味）と呼ばれる祭壇を建てます。この章は、ディナがシケム（ハモルの息子）に犯されたときの不幸な出会いを強調して終わります。この事件は、ダイナの兄弟が復讐を求める将来の出来事の舞台を設定します。

要約すれば：

創世記 33 章には次のように記されています。

ヤコブの不安はエサウとの温かい再会に変わりました。

何年も離れていた彼らの感情的な和解。

ヤコブは家族をエサウに紹介します。

エサウは最初は拒否しましたが、最終的にはヤコブの贈り物を受け取りました。

エサウは一緒にセイルへ向かうことを提案する。

ヤコブは申し出を断り、後でエサウに会うと約束しました。

ヤコブはシケムの近くに定住し、そこに祭壇を築きました。

ヤコブはハモルの息子たちからシケムの土地を購入。

エル・エロヘ・イスラエルと呼ばれる祭壇を建てる。

ディナとシェケムの不幸な出会いは、将来の結果につながります。

この章では、長年の疎遠を経てヤコブとエサウの間で重要な和解がなされたことに焦点を当てています。それは、彼らの感情的な再会、許し、そして平和の象徴としての贈り物の交換を強調しています。この物語では、ヤコブが一時的に定住する場所としてシェケムの街も紹介されています。ダイナが巻き込まれた事件は、正義を求める彼女の兄弟が関わる将来の紛争や出来事を予感させます。創世記 33 章では、和解、許し、家族関係、土地獲得、不道徳な行為の結果などのテーマが探求されています。

創世記 33:1 ヤコブが目を上げて見ると、見よ、エサウが四百人を率いてやって来た。そして子供たちをレア、ラケル、そして二人の侍女に分けた。

ヤコブとエサウは長年の別居を経て再会します。

1. 和解の治癒力

2. 許しの祝福

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

創世記 33:2 そして彼は、はしためとその子供たちを先頭に置き、レアとその子供たちを後に置き、ラケルとヨセフを最後に置いた。

ヤコブは侍女とその子供たちを一番に、レアとその子供たちを二番目に、ラケルとヨセフを最後に並べます。

1. 優先順位: 他人を優先する

2. 家族の重要性: 関係を大切にする

1. マタイ 6:33、しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. コリント人への手紙第一 13:13、「そして今、この三つが残っています。信仰、希望、愛です。しかし、その中で最も大いなるものは愛です。

創世記 33:3 それから、イエスは彼らの前を通り過ぎ、弟に近づくまで七度地に頭を下げた。

ヤコブは兄弟の前で謙虚に頭を下げて和解します。

1. 和解における謙虚さ: 他人の前で頭を下げることを学ぶ

2. 許しの力: ヤコブとエサウの物語

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

創世記 33:4 エサウは走って彼に会いに行き、彼を抱き、首に伏して口づけした。そして彼らは泣いた。

エサウとヤコブは久しぶりに再会し、涙を流して喜びを表し、抱き合いました。

1: 神の愛と憐れみは、たとえ長い間疎遠になっていたとしても、和解をもたらすことができます。

2: 家族は私たちの人生における喜びと慰めの大きな源であるため、家族との関係を模索し、大切にする必要があります。

1: ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ

2: ローマ人への手紙 12:18 - 「できるなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

創世記 33:5 そこで彼は目を上げて、女と子供たちを見た。そして言った、「あなたと一緒にいる人たちは誰ですか？」そして彼は言った、「神があなたのしもべに慈しみ深く与えてくださった子供たちです。」

ヤコブは目を上げて妻と子供たちを目にします。彼は彼らが誰なのか尋ねると、彼らは神が彼に与えた子供たちであると言われます。

1. 神の祝福: 神が与えてくださった子供たちを喜ぶ

2. 神の備えを信頼する: 神が与えてくださった子供たちを見る

1. マタイ 6:26-27 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に蓄えることもしないのに、あなたがたの天の父が鳥に餌を与えてくださるのです。あなたがたは彼らよりはるかに価値があるのではありませんか。この中のだれかができるでしょうか。」心配することで人生が1時間も増えるのか？」

2. 詩篇 127:3 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

創世記 33:6 それから、はしためたちとその子供たちが近づいてきて、頭を下げた。

創世記 33章6節の侍女たちは子供たちと一緒に敬意を表して頭を下げました。

1. 敬意の力: 創世記 33:6 の研究。

2. 謙虚さの遺産: 服従が子供たちに与える影響。

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

2. 箴言 22:6-7 - 子どもたちは進むべき道を歩み始めなさい。たとえ年老いても、そこから離れることはありません。金持ちが貧乏人を支配し、借り手は貸し手の奴隷となる。

創世記 33:7 レアも子供たちとともに近づいてきて、頭を下げた。その後、ヨセフとラケルも近づいてきて、彼らも頭を下げた。

ヤコブとその家族は、レアとその子供たちを含め、特定の場所でジョセフの前に頭を下げ、続いてジョセフとラケルが続きます。

1. 謙虚さの力: ヤコブとその家族に関する研究

2. お辞儀をするかしないか: ヤコブの敬意の例

1. 創世記 33:7-「そして、レアも子供たちとともに近づき、頭を下げた。その後、ヨセフとラケルも近づいてきて、彼らは頭を下げた。」

2. マタイ 5:3-5-「心の貧しい人たちは幸いです。天の国は彼らのものです。悲しむ人は幸いです：彼らは慰められるからです。柔和な人は幸いです：彼らは地を受け継ぐからです。」

創世記 33:8 すると彼は言った、「わたしが出会ったこのような暴動には、どういう意味があるのですか」。そして彼は言った、「これらは私の主の御前に恵みを見つけるためです。」

エサウとヤコブは長い別居期間を経て和解します。

1. 和解の重要性

2. 許しを通して恵みを見つける

1. ローマ人への手紙 12:18 できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2. コロサイ 3:13 互いに喧嘩し合う人がいるなら、互いに許し合い、許し合いなさい。キリストがあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも赦しなさい。

創世記 33:9 エサウは言った、「兄弟よ、もう十分です。持っているものは自分だけのものにしておいてください。

エサウはヤコブを欺いたことを寛大に許し、自分の所有物を保持することを許可しました。

1. 許しは強さと謙虚さの表れです。

2. 恨みを抱くよりも許す方が良いです。

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

創世記 33:10 そこでヤコブは言った、「いいえ、お願いです。今、あなたの目に恵みを見出したのなら、私の贈り物を私の手元に受け取ってください。ですから、私は神の顔を見たかのようにあなたの顔を見たのです。そしてあなたは私に満足してくれました。

ヤコブは自分の人生における神の恵みを認識し、認めています。

1. 私たちの生活における神の恵みを認識する

2. 感謝の気持ちを持って生きる

1. 詩篇 23:5-6 - あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意し、私の頭に油を注ぎます。私のカップは溢れてしまいます。確かに、善と憐れみは、私の生涯を通して私に従います。そして私は永遠に主の家に住みます。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

創世記 33:11 あなたにもたらされる私の祝福を受け入れてください。神が私を慈しみ深く扱ってくださったので、私には十分なものがあるからです。そして彼は彼に勧めたので、彼はそれを受け入れました。

ヤコブとエサウの再会は、エサウを祝福したヤコブの寛大さによって特徴付けられます。

1. 神の恵みは私たちを団結させ、寛大さに導くことができます。

2. 神の恵みに対する私たちの反応は、謙虚さと感謝の気持ちでなければなりません。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

2. マタイ 5:7 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

創世記 33:12 そして彼は言った、「さあ、旅に出ましょう、行こう、私はあなたの前に行きます」。

ヤコブはエサウをセイルへの旅に導くことに同意します。

1. 神はしばしば、ご自身の意志を達成するために、思いがけない源を通して働かれます。

2. 神のリーダーシップを受け入れると、私たちの人生は豊かになります。

1. イザヤ書 45:2-3 わたしはあなたの前に行って高貴な場所を平らにし、青銅の扉を粉々に打ち破り、鉄の棒を切り、暗闇の宝と秘密の場所の隠された富をあなたに与えます。

2. ヨハネ 14:6 イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしは道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

創世記 33:13 そこで彼は言った、「我が主は、子供たちが優しく、子供たちのいる群れや群れが私と一緒にいることをご存知です。そして、ある日、人間が彼らを追い詰めたら、群れはすべて死ぬでしょう。」

ヤコブはエサウに自分の子供たちや群れの優しさを思い出させ、彼らを無理させた場合の結果について警告します。

1. 無理をしないでください: 頑張りすぎた結果

2. 弱い立場にある人への配慮: ヤコブのエサウへの警告

1. 箴言 14:1 - 「賢い女は自分の家を建てるが、愚かな女は自分の手で家を壊す。」

2. 箴言 12:10 - 「義人は自分の動物の命を顧みますが、悪人の慈悲も残酷です。」

創世記 33:14 どうか、私の主よ、そのしもべの前を通り過ぎてください。そうすれば、私の前を行く牛や子供たちが耐えられるように、私は穏やかに先導し、セイルの私の主のもとに着くまで。

ヤコブはエサウに、家族や動物たちを連れてゆっくりと後を追う間、先に通るように頼みます。

1. リーダーシップにおける忍耐の重要性

2. 優しさと理解の恩恵

1. ヤコブ 5:7-8 - 「それでは、兄弟姉妹の皆さん、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、秋と春の雨を辛抱強く待って、土地が貴重な作物を実らせるのをどのように待っているかを見てください。あなたも同じです」忍耐強く立ちなさい、主の来臨は近づいているからです。」

2. ガラテヤ 5:22-23 - 「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、忠実、柔和、自制です。そのようなものに対しては律法はありません。」

創世記 33:15 エサウは言った、「今、一緒にいる何人かの人々をあなたのもとに残させてください。」そして彼は言いました、「それが何に必要ですか？」主の御前に恵みを見出しさせてください。

エサウとヤコブは長い別居を経て和解します。

1: 和解は恵みと謙虚さによって可能です。

2: エサウとヤコブの例から、許し、前進することを学ぶことができます。

1: エペソ人への手紙 4:32 - 「神がキリストにあってあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2: コロサイ 3:13 「互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言うことがあれば、互いに許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。」

創世記 33:16 そこでエサウはその日、セイルへ向かう途中で戻った。

エサウはセイルに戻る。

1. 神の約束に対する忠実さ - 創世記 33:14

2. 約束を守ることの大切さ - 創世記 33:16

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

創世記 33:17 ヤコブはスコトへ行き、家を建て、牛の小屋を作った。それでその場所の名はスコトと呼ばれた。

ヤコブはスコトに旅行し、家と動物のための避難所を建てたので、その場所はスコトと名付けられました。

1. 神の備え - スコトのヤコブの物語

2. 神を信頼するための教訓 - ヤコブのスコトへの旅

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼い、私は望まない。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。主は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

創世記 33:18 ヤコブはパダナラムから来て、カナンの地にあるシケムの町シャレムに来た。そして街の前にテントを張った。

ヤコブはカナンの地に戻り、シケムの町の外に天幕を張ります。

1. 帰国の喜び: 神の約束の場所で平和と慰めを見つける

2. 忍耐力: ヤコブの信仰と決意がいかにして彼を故郷に導いたか

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を待っていたからである。

2. ローマ人への手紙 8:18-21 - 私は、この時の苦しみは、私たちの内に明らかにされる栄光と比較するに値しないと考えているからです。というのは、被造物たちの切実な期待は、神の子たちの啓示を熱心に待っているからです。なぜなら、被造物が無益にさらされたのは、自ら進んでではなく、希望をもってそれを服従させた神のせいだからです。なぜなら、被造物そのものもまた、堕落の束縛から神の子らの輝かしい自由へと解放されるからである。なぜなら、被造物全体がこれまで共にうめき、産みの苦しみを味わってきたことを私たちは知っているからです。

創世記 33:19 そこで彼は、天幕を張った畑の一区画を、シケムの父ハモルの子供たちの手から百貨で買った。

ヤコブはシケムの父ハモルの子供たちから一区画の土地を百貨で購入しました。

1. 未来への投資の重要性 - 創世記 33:19

2. 種まきと刈り取り - 創世記 33:19

1. 箴言 13:22 - 「善人はその子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

2. 箴言 22:7 - 「金持ちは貧乏人を支配し、借りる者は貸す者の僕である。」

創世記 33:20 そして彼はそこに祭壇を建て、それをエレロヘイスラエルと名付けた。

ヤコブはエサウとの再会を記念して祭壇を築き、「エレロヘイスラエル」と名付けます。

1. 和解の力: ヤコブとエサウからの教訓

2. 主への献身: ヤコブの感謝の表現

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

創世記 34 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 34:1-12 では、ヤコブとレアの娘ディナが、その地の女性たちを訪ねに出かけます。ヒビ人の王子でハモルの息子であるシェケムはディナを見て彼女に夢中になります。彼は彼女を力ずくで連れて行き、彼女を犯します。その後、シケムは父ハモルに近づき、ディナに結婚を申し入れます。ヤコブはディナに何が起こったのかを聞くと、息子たちが野原から戻ってくるまで沈黙を続けます。

第 2 段落: 創世記 34:13-24 の続きでは、ヤコブの息子たちがシケムによる妹の侵害を知ったとき、彼らは怒りに満たされ、欺瞞的に復讐を計画します。彼らはハモルとシェケムとの取引に同意するが、その条件は、彼らの町の男性全員が彼らと同じように割礼を受けるというものだった。ヒビ人はヤコブの家族との平和的な関係と通婚を望んでいたので、この提案に同意しました。

第 3 節: 創世記 34:25-31 では、手術後 3 日目に男性たちがまだ割礼の痛みから回復している間に、シメオンとレビが彼らの弱みにつけ込みます。彼らは一緒に都市に入り、ハモルとシェケムを含む男性をすべて殺します。彼らはディナをシケムの家から救い出し、家に連れ帰ります。ヤコブは、近隣部族からの報復を懸念して、シメオンとレビの暴力行為を叱責します。

要約すれば：

創世記 34 章には次のように記されています。

ディナはシェケムに犯される。

シェケムは父親に結婚の許可を求めています。

ヤコブは息子たちが戻ってくるまで黙っていました。

ヤコブの息子たちはシケムに対する復讐を計画している。

市内の男性全員に割礼を受けるという欺瞞的な協定。

シメオンとレビは、割礼を受けた弱い立場の男性に付け込み、殺害します。

ダイナは救出され、家に連れ戻される。

ヤコブはシメオンとレビの暴力行為を叱責しました。

この章では、欺瞞、復讐、暴力に満ちた一連の出来事につながる、シェケムによるディナの侵害に関する悲惨な事件を描いています。この作品は、ジェイコブの息子たちの妹に対する保護的な性質を強調していますが、正義を求めるために彼らが過度に武力を行使していることも明らかにしています。この物語は、不正行為に対する適切な対応と、怒りに基づいて行動した場合の結果について疑問を引き起こします。創世記 34 章では、正義、復讐、家族の忠誠、文化的衝突、性急な行動の潜在的な影響などのテーマが探求されています。

創世記 34:1 ヤコブに産んだレアの娘ディナは、その国の娘たちに会いに出かけた。

ダイナはその土地の娘たちに会いに出かけました。

1. 好奇心の力: 調査的関心の利点を探る

2. 探索する自由: 発見の喜びを祝う

1. 箴言 25:2 - 物事を隠すのは神の栄光である。問題を調査することは王の栄光です。

2. 申命記 11:19 - あなたは家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、彼らのことを話しながら、子供たちに彼らのことを教えなければなりません。

創世記 34:2 その国の君、ヒビ人ハモルの子シケムは彼女を見て、彼女を連れて添い寝し、彼女を汚した。

ヒビ人ハモルの子シケムは、ヤコブの娘ディナを見て、彼女を連れて添い寝し、彼女を汚した。

1. 結婚の神聖さと心の純粋さ

2. 許しと無条件の愛の力

1. マタイ 5:27-30 「姦淫してはならない」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言いますが、情欲を持って女性を見る者は皆、心の中ですでにその女性と姦淫を犯したのです。

2. エペソ 4:31-32 すべての恨み、憤り、怒り、叫び声、中傷を、すべての悪意とともにあなたから遠ざけましょう。神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心を優しくし、許し合いなさい。

創世記 34:3 そして彼の魂はヤコブの娘ディナに執着し、彼は乙女を愛し、乙女に親切に話しかけた。

ヤコブの息子シケムはディナを深く愛していました。

1. 愛の力と、それがどのように私たちに自分自身を向上させるインスピレーションを与えるのか。

2. 優しさの重要性と、それがどのようにして私たちを神に近づけるのか。

1. コリント人への手紙第一 13:4-7 「愛は忍耐強く、親切です。愛はねたんだり自慢したりしません。傲慢でも無礼でもありません。自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりしません。喜びません。」愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

2. マタイ 22:37-40 「そしてイエスは彼に言った、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ。これが最も重要な第一の戒めである。そして第二は、同様に、「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない。律法全体と預言者はこの二つの戒めに依存している。」

創世記 34:4 そこでシケムは父ハモルに言った、「この娘を妻にしてください」。

シェケムは父親に、この乙女を妻として迎え入れてくれるように頼みました。

1. 人間関係において賢明な決定を下すことの重要性。

2. 結婚の神聖さを大切にすることの重要性。

1. 箴言 10:23- 愚か者にとって悪事を行うことは冗談のようなものですが、理解のある人にとって知恵は喜びです。

2. コリント第一 7:1-2 さて、あなたが書いた事柄についてですが、男性が女性と性的関係を持たないのは良いことです。しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。

創世記 34:5 ヤコブは、自分が娘ディナを汚したことを聞いた。今、息子たちは牛と一緒に野原にいた。ヤコブは彼らが来るまで黙っていた。

ヤコブは、ディナが汚されたことを知り、非常に悩みましたが、息子たちが戻ってくるまで黙っていました。

1. 忍耐の力: ヤコブの沈黙が困難な状況に対処するのにどのように役立つか

2. 言葉の重み: 早すぎる発言の結果

1. 箴言 15:28 - 義人の心は答えようと考えるが、悪人の口は悪いことを吐き出す。

2. ヤコブ 1:19-20 - ですから、愛する兄弟たちよ、すべての人は、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。

創世記 34:6 シケムの父ハモルはヤコブと交わるために出て行った。

ハモルはヤコブを訪ねて連絡を取ります。

1. 人間関係におけるコミュニケーションの重要性

2. 困難な時期に和解と理解を求める

1. 箴言 17:27-28 - 言葉を制する者は知識を持ち、冷静な精神を持つ者は理解力がある。沈黙を守る愚か者でも賢いとみなされる。彼が唇を閉じると、彼は知的であるとみなされる。

2. ヤコブ 3:17-18 - しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。そして、正義の収穫は、平和を実現する人々によって、平和のうちに蒔かれます。

創世記 34:7 ヤコブの息子たちは、それを聞いて野から出てきた。人々は悲しみ、非常に憤った。ヤコブの娘と寝てイスラエルに愚かなことをしたからである。してはいけないことは何か。

ヤコブの息子たちは、妹の違反を聞いて悲しみと怒りでいっぱいでした。

1. 家族の名誉を守ることの重要性と、それに違反した場合の結果。

2. 神の命令に従うことの重要性と、それを無視した場合の結果。

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-5 - これは、あなたがたが淫行を避けるべきであるという、あなたの聖化さえも神のご意志だからです。神を知らない異邦人のように、欲情のためではありません。

2. 箴言 6:20-23 - わが子よ、あなたの父の戒めを守り、あなたの母の律法を捨てないでください。絶えずあなたの心に結びつけ、あなたの首に結びなさい。あなたが行くとき、それはあなたを導くでしょう。あなたが眠っているとき、それはあなたを守ってくれるでしょう。そしてあなたが目覚めると、それはあなたと話すでしょう。戒めはともし火だからです。そして法は軽い。そして、教えを叱責することが生き方なのです。

創世記 34:8 ハモルは彼らと交わって言った、「わたしの息子シェケムの魂はあなたの娘を待ち望んでいます。彼女を妻に与えてくださいますようお願いします」。

ハモルは息子シケムとヤコブの娘との同盟を提案します。

1: 難しい決定に直面したときは、権威ある人にアドバイスを求めることが重要です。

2: 家族の団結の重要性と、私たちの関係に平和を求める必要性。

1: 箴言 11:14 - 「導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

2: エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、自分に召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

創世記 34:9 そして、あなたがたは私たちと結婚し、あなたの娘を私たちに与え、私たちの娘をあなたに迎えてください。

ヤコブの息子たちはシケムの住民に、娘を交換して彼らと結婚するように頼みました。

1. コミュニティ間のより強い関係を築く上での異系間結婚の重要性。

2. 文化の壁を越えて、人間関係における多様性を受け入れる必要性。

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「完全に謙虚で柔和でありなさい。忍耐強くあり、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

創世記 34:10 そして、あなたがたは私たちとともに住むでしょう。そして、土地はあなたの前にあります。そこに住んで、そこに取引し、そこに所有物を手に入れてください。

シケムの人々はヤコブの家族を彼らの中に住み、所有物を得る手段としてその土地を利用するよう招待しています。

1. 私たちが神に従順であれば、神は私たちに所有物を獲得する手段を提供してくださいます。

2. 神を信頼するなら、私たちは他人の寛大さによって財産や成功を得ることができます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 創世記 12:2 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとし、あなたが祝福となるようにします。

創世記 34:11 そこでシケムは父と兄弟たちに言った、「あなたの目に恵みを与えてください。あなたがたが私に言うことを、私は与えます」。

シェケムはディナの父と兄弟たちに恵みを求め、彼らが彼に求めるものは何でも与えると申し出ました。

1. 神の恵みと無私の愛

2. 許しと愛の力

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「神がキリストにあってあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいました。」

創世記 34:12 決して持参金や贈り物を私に求めないでください。私はあなたがたが私に言うとおりに与えます：しかし、妻となる乙女を私に与えてください。

シェケムはヤコブの娘ディナへの愛を表明し、結婚の見返りに多額の持参金と贈り物を申し出ます。

1. 神の結婚計画: 契約の神聖さを理解する

2. 女性の価値: 社会における女性の固有の役割を尊重する方法

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - クリスチャンの結婚において互いに愛し合う方法についての説明。

2. 箴言 31:10-31 - 貞淑な女性の価値と社会における彼女の価値についての一節。

創世記 34:13 ヤコブの息子たちは、父シケムとハモルに欺いて答えて、彼が彼らの妹ディナを汚したので言った。

ヤコブの息子たちは、ディナを汚したことへの報復としてシケムとハモルを騙しました。

1. 復讐が答えになることはありません。困難な状況では許しと慈悲を実践します。

2. 神の愛と正義: 私たちの生活における神の主権を認識する。

1. 箴言 24:17-18 - 敵が倒れても喜んではいけない。敵がつまずいても心を喜んではいけない。主がそれを見て不快に思われ、怒りを彼から遠ざけられないように。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

創世記 34:14 そこで彼らは言った、「割礼を受けていない人に自分の妹を与えるなどということは、私たちにはできません。」それは私たちに対する非難だったからです。

ヤコブの息子たちは、割礼を受けていない人に妹を与えることを拒否しました。

1: 割礼は主への信仰と主の契約への献身のしるしです。

2: 私たちの行動は、家族と信仰に対する名誉と敬意を伴うものでなければなりません。

1: 申命記 10:16 - したがって、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう首がかたくなることはありません。

2: ローマ人への手紙 2:29 - しかし、彼はユダヤ人であり、内面的には同じです。そして割礼は、文字によるものではなく、心の、霊によるものです。その賛美は人からではなく神からのものです。

創世記 34:15 しかし、私たちはこれをあなたがたに同意します。あなたがたが私たちと同じでありたいのであれば、あなたがたの男はすべて割礼を受けてください。

シケムの人々は、ヤコブの家族の男性が地域社会の一員になるためには割礼を受けるよう求めています。

1. コミュニティの重要性と、所属するために変化を受け入れる意欲。

2. 割礼を受けたヤコブの信仰によって示される神の約束の力。

1. ガラテヤ 5:6 - 「キリスト・イエスにあっては、割礼も無割礼も何の役にも立ちません。信仰が愛によって働くのです。」

2. ローマ 4:11 - 「彼はまだ割礼を受けていないときに、信仰によって得た義の証しとして、割礼のしるしを受けました。」

創世記 34:16 そのとき、私たちは娘たちをあなたに与え、あなたの娘たちを私たちのところに連れて行き、あなたと一緒に住み、私たちは一つの民になります。

シケムの人々とヤコブの息子たちは、一つの民となるために進んで異民族結婚をしました。

1. 団結の力: 協力して成功をもたらす方法

2. 異宗教間の結婚の重要性

1. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。一人の主、一つの信仰、一つの洗礼。唯一の神でありすべての父であり、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられる方です。

創世記 34:17 しかし、もしあなたがたが、割礼を受けるために私たちの言うことを聞かないなら、それから私たちは娘を連れて行きます、そして私たちは去ります。

ディナの兄弟シメオンとレビは、シケムの男たちに、彼女と結婚するために割礼を受けることに同意するよう要求し、さもなければ彼女を連れ去ります。

1. 契約の力: 約束を交わし守ることでどのように関係を強化できるか

2. 私たちの生活における神の意志の実現: 神への従順がどのように平和と喜びをもたらすか

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、忠実さを培いましょう。主にあって喜びなさい。そして、神はあなたの心の願いを叶えてくださいます。自分の道を主に委ね、また主を信頼しなさい。そうすれば主はそれを成してくださる。

2. エペソ 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛において互いに寛容を示し、平和のきずなにおける御霊の一致を保つよう熱心に努めます。

創世記 34:18 彼らの言葉はハモルとハモルの子シケムを喜ばせた。

シェケムとハモルは、両者を満足させる合意に達しました。

1. 私たちの人生に対する神の意志: 神の計画を信頼する。

2. 神は忠実です: 神の約束を信頼します。

1. ローマ人への手紙 8:28 (そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。)

2. 箴言 3:5-6 (心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。)

創世記 34:19 若者は、ヤコブの娘を喜んでいたので、そのことはしなかった。そして、彼は父親の家の誰よりも名誉であったからである。

若い男はジェイコブの娘を愛しており、家族からも高く評価されていたため、彼女との結婚に喜んで同意します。

1. 人間関係における愛と敬意の価値

2. 名誉あることの利点

1. エペソ 5:33 - しかし、あなたがた一人一人が自分のように妻を愛し、妻が夫を尊敬していることを理解しましょう。

2. 箴言 3:3-4 - 慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。それをあなたの心のテーブルに書きなさい。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い理解を得るでしょう。

創世記 34:20 ハモルとその子シケムは、自分たちの町の門のところに来て、町の人たちと交わり、こう言った。

この箇所は、ハモルとその息子シケムが町の人々と交渉するために町の門を訪れた様子を描写しています。

1. 交渉の力: 対立を解決するために対話を効果的に使用する方法

2. 人間関係の強さ: 他者との有意義なつながりを育む方法

1. 箴言 15:1: 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

2. ローマ 12:18: 可能であれば、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

創世記 34:21 この人たちは私たちに対して平和的です。それゆえ、彼らをその土地に住まわせ、そこで商売をさせなさい。見よ、その土地は彼らにとって十分な大きさだからだ。彼らの娘たちを私たちの妻として連れて行き、彼らに私たちの娘を与えましょう。

シケムの人々は、部外者が自分たちの土地に滞在して交易できるようにし、自分たちの娘と結婚することを提案します。

1. 他の人が私たちの土地に滞在し、取引できるようにするホスピタリティの力。

2. 結婚の重要性と人間関係における相互尊重の必要性。

1. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ。

2. ローマ 12:12-13 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

創世記 34:22 ここでのみ、もし私たちの中の男子全員が割礼を受けているのと同じように割礼を受けるならば、男性たちは私たちと一緒に住み、一つの民となることに同意するでしょう。

この箇所は、シケムの男たちがヤコブの息子たちとの結婚に同意した理由を説明しています。彼らは、男全員が割礼を受けるという条件でのみその申し出を受け入れました。

1. 犠牲の力: 自己否定を通じてコミットメントを示す方法

2. 契約の目的: 神が約束を果たすために私たちをどのように用いられるか

1. フィリピ 2:8 - 「そして、人間の姿で見出されて、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」

2. エレミヤ 31:33 - 「しかし、これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は言われる。わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す。そしてわたしはそうする」彼らの神となれば、彼らは私の民となるだろう。」

創世記 34:23 彼らの家畜、その財産、そして彼らのすべての獣は、私たちのものではないでしょうか。ただ彼らに同意すれば、彼らは私たちと一緒に住むことになります。

シケムの住民はヤコブの家族の承諾と引き換えに、ヤコブの牛、物質、獣の所有を認めるという妥協を申し出ました。

1. 妥協は平和的な解決につながる可能性があります。

2. たとえ困難な状況にあっても、私たちは和解に努めるべきです。

1. ローマ人への手紙 12:18 (可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。)

2. ピリピ人への手紙 4:5-7 (あなたの優しさをすべての人に明らかにしましょう。主は近くにおられます。何事も思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝を込めて、自分の願いを神に伝えてください。あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。）

創世記 34:24 ハモルとその子シケムは、町の門から出るすべての人々に耳を傾けた。そして、町の門から出るすべての男子は割礼を受けました。

この箇所は、ハモルとシケムが彼らの町の人々に割礼を受けるよう影響を与えたことを示しています。

1. 影響力: 私たちの行動と決定が他人にどのような影響を与えるか

2. 神の戒めに従順な人生を送る

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. エペソ 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

創世記 34:25 三日目、彼らが痛みを感じていたとき、ヤコブの二人の息子、ディナの兄弟であるシメオンとレビが、それぞれ剣を取り、大胆に町に襲いかかり、全員を殺した。男性たち。

ヤコブの息子シメオンとレビは、市内の男たちを皆殺しにして妹ディナの復讐を果たしました。

1. 家族の団結の力: ダイナと彼女の兄弟の物語は、家族のつながりとお互いのために立ち上がることの力を私たちに思い出させます。

2. 復讐の代償: 復讐の結果は大きくなる可能性があり、この物語はそのような行為の代償を思い出させてくれます。

1. 箴言 20:22 - 「私は悪に報います」とは言わないでください。主を待ちなさい、そうすれば主はあなたを救い出してくださいます。

2. ローマ 12:17-19 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。

創世記 34:26 そして彼らはハモルとその子シケムを剣の刃で殺し、ディナをシケムの家から連れ出して出て行った。

ヤコブの息子シメオンとレビは、妹ディナを強姦したシケムとハモルに復讐し、二人を剣で殺し、ディナをシケムの家から連れ去りました。

1. 許しの力: 復讐を克服するという選択

2. 家族の大切さ：逆境を共に乗り越える

1. エペソ人への手紙 4:31-32 - 「あらゆる恨み、怒り、怒り、叫び声、中傷を、すべての悪意とともに、あなたがたから遠ざけましょう。互いに親切にし、心を優しくし、キリストにあって神が赦してくださったように、互いに赦し合いなさい」あなた。"

2. コロサイ 3:13 - 「あなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、赦しなさい。」

創世記 34:27 ヤコブの息子たちは、妹を汚したので、殺された人々に襲いかかり、町を台無しにしました。

ヤコブの息子たちは、妹を汚したことに対して市に復讐を果たしました。

1. 箴言 19:11 - 「良識があると人は怒るのが遅くなり、違反を見逃すのはその人の栄光である。」

2. マタイ 5:38-39 - 「『目には目を、歯には歯を』と言われたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、悪者に逆らうな。」

1. レビ記 19:18 - 「あなたは自分の民の子らに対して復讐したり恨みを抱いたりしてはならない。自分のように隣人を愛さなければならない。わたしは主である。」

2. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「誰にも悪に悪を返してはいけません。しかし、すべての人の目に名誉あることをすることを考えてください。できれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」自分で復讐しなさい、しかしそれは神の怒りに任せなさい、『復讐はわたしのすること、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

創世記 34:28 彼らは羊、牛、ろば、および町にあるものと野にあるものを連れて行き、

ヤコブの息子たちは町と畑の所有物を奪います。

1. 所有物を手に入れることの重要性

2. 所有権の恩恵を理解する

1. 申命記 8:18 - 「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、今日のように主があなたの先祖に誓ったその契約を確証するものだからです。」

2. 詩篇 24:1 - 「地とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものである。」

創世記 34:29 そして、彼らの全財産、すべての幼い子供たち、そして彼らの妻たちは彼らを捕らえ、家の中にあるすべてのものさえも台無しにしました。

シケムの家族はヤコブの家族の財産、子供たち、妻たちをすべて捕らえ、家の中のあらゆるものを略奪しました。

1. 困難な時であっても神の民に対する神の忠実さ。

2. 罪と世俗的なものへの信頼の結果。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 37:3-4 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

創世記 34:30 ヤコブはシメオンとレビに言った、「あなたたちは、その地の住民、カナン人やペリジ人の間で私を悪臭を放つように迷惑をかけました。そして、私は数が少ないので、彼らは私に対して団結するでしょう、そして私を殺します。そして私も私の家も破壊されるでしょう。

ヤコブは、カナン人とペリジ人の間で問題を引き起こした息子シメオンとレビを叱責します。彼らは数が多すぎて殺される可能性があるためです。

1. 言葉の力 - 私たちの言葉が他人にどのような影響を与えるか

2. 罪の結果 - 自分自身と他人に対する罪の影響

1. ヤコブ 3:5-6 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、何という偉大なことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です」 . 舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。」

2. 詩篇 37:8 - 怒りを慎み、憤りを捨てなさい。心配しないでください。それは悪に向かうだけです。

創世記 34:31 そこで彼らは言った、「彼は私たちの妹を遊女と同じように扱うべきでしょうか。」

ヤコブの息子たちは、妹が売春婦として扱われたことに激怒しました。

1. 堕落した世界で正義であること

2. 家族の神聖さ

1. 箴言 31:10 – 誰が貞淑な女性を見つけることができるでしょうか。なぜなら、彼女の価格はルビーをはるかに上回っているからです。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

創世記 35 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 35:1-8 で、神はヤコブにベテルに行き、そこに祭壇を築くように指示しました。ヤコブは家族に異国の神々を遠ざけ、身を清めるよう命じます。彼らはヤコブに偶像をすべて与え、ヤコブはそれをシケムの近くの樫の木の下に埋めました。彼らがベテルを目指して旅をしていると、神からの恐怖が周囲の都市に降りかかり、誰も彼らを追うことができなくなります。ヤコブは無事ベテルに到着し、エル・ベテル（「ベテルの神」の意味）と呼ばれる祭壇を築きます。神はヤコブをもう一度祝福し、彼の名前がイスラエルであることを再確認します。

第 2 段落: 創世記 35:9-15 に続き、神は再びイスラエルに現れ、契約の約束を繰り返します。神はイスラエルに、自分が子を産み、拡大して偉大な国となることを保証します。さらに、神はアブラハムとイサクに約束した土地がイスラエルの子孫に属することを確認します。神との出会いの後、イスラエルは神が語られた場所に石の柱を立て、その上に注ぎの捧げ物を注ぎます。

段落 3: 創世記 35:16-29 では、ラケルはベテルからエフラト (ベツレヘム) への旅行中に陣痛を起こします。彼女は次男を出産しますが、出産中に悲劇的に亡くなりました。ラケルはベツレヘムの近くに埋葬され、ヤコブは記念として彼女の墓に柱を立てました。ベツレヘムからマムレ（ヘブロン）に向けて旅を続けるルベンは、ビルハ（ラケルの侍女）と寝ることになり、家族内にさらなる争いが生じます。

要約すれば：

創世記 35 章には次のことが記されています。

神はヤコブにベテルに行くように指示しました。

ヤコブは異国の神々を排除して家族を清める。

シケムの近くに偶像を埋める。

ベテルに向けて安全に旅しています。

エル・ベテルと呼ばれる祭壇を建てる。

神はイスラエルに対する契約の約束を再確認する。

イスラエルは石柱を立て、注ぎの捧げ物を注ぐ。

神はイスラエルに現れ、その祝福を繰り返し述べられます。

レイチェルは次男を出産しましたが、悲劇的に亡くなりました。

ヤコブはラケルの墓に記念柱を立てます。

ルベンがビルハと一緒に眠るマムレへの旅を続けます。

この章では、神の指示に対するヤコブの従順と、彼の家族が外国の影響から清められたことを強調します。それは、土地と多くの子孫の保証を含む、契約の約束を神が再確認されたことを強調しています。出産中のレイチェルの悲劇的な死は家族に悲しみをもたらす一方、ルーベンの行動は彼らの関係をさらに複雑にします。創世記 35 章では、従順、清め、神聖な出会い、契約の忠実さ、喪失、家族関係などのテーマが探求されています。

創世記 35:1 神はヤコブに言われた、「立って、ベテルに上って、そこに住みなさい。そして、あなたが兄弟エサウの前から逃げたときにあなたの前に現れた、神のための祭壇をそこに作りなさい。」

神はヤコブに、ベテルに行き、ヤコブがエサウから逃げたときの二人の出会いを記念して神のために祭壇を築くように命じられました。

1. 苦難の時の神の忠実な備え

2. 困難な時代に神の忠実さを思い出す

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 「しかし、彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、わたしはますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。キリストが私の上に休んでくださるかもしれません。

2. 詩篇 86:17 - あなたの恵みのしるしを私に見せてください。そうすれば、私を憎む人々がそれを見て恥をかくことになります。主よ、あなたは私を助け、慰めてくださったからです。

創世記 35:2 そこでヤコブは家族と一緒にいたすべての人に言った、「あなたたちの中にいる奇妙な神々を追い出し、清くなって衣を着替えなさい。」

ヤコブは家の人々に、外来の神々を排除し、身を清め、衣服を着替えるよう命じました。

1. 悔い改めの力: 私たちの生活から偽りの偶像を取り除く

2. 罪から身を清める：ヤコブの聖性への呼びかけ

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

創世記 35:3 それで、立ってベテルに上ろう。そして私はそこに、私の苦難の日に私に答え、私の行く道で共にいてくださった神のために祭壇を作ります。

ヤコブは家族に、ベテルに行って、困ったときに答えてくださり、旅の途中で共にいてくださった神に祭壇を築くよう呼びかけます。

1. 神は、たとえ困難な時であっても、常に私たちの生活の中に存在します。

2. 私たちは進んでベテルに行き、私たちの生活の中に神が臨在してくださっていることに感謝しなければなりません。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. マタイ 28:20 - 見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。

創世記 35:4 そして彼らは、手に持っていたすべての奇妙な神々と、耳に入れていたすべての耳飾りをヤコブに与えた。そこでヤコブは彼らをシケムのそばにある樫の木の下に隠した。

ヤコブと家族は、持っていた偶像や耳飾りをすべて彼に与え、それをシェケム近くの樫の木の下に隠しました。

1. 偶像を取り除き、神に焦点を当てることの重要性。

2. ヤコブの謙虚さと神への献身の模範から学ぶ。

1. 申命記 7:25-26 - 「あなたたちは彼らの神々の彫刻を火で焼いてはなりません。彼らにある銀や金をむさぼり食ったり、自分のものにしてはなりません。それに罠にはまらないようにするためです。 「それはあなたの神、主にとって忌まわしいことである。また、忌まわしいものを自分の家に持ち込んではならない。同じように滅びる運命にあるからである。あなたはそれを徹底的に憎み、徹底的に忌み嫌うべきである。それは呪われたものだからである。」

2. イザヤ書 42:8 - 「わたしは主、それがわたしの名です。わたしの栄光は他人に与えません。また、わたしの賛美は彫刻された像に与えられません。」

創世記 35:5 そして彼らは旅をした。すると、神の恐怖が彼らの周りの町々に臨んだので、彼らはヤコブの息子たちを追わなかった。

ヤコブとその家族は旅をし、周囲の都市から神への畏れによって守られました。

1.「神の加護」 - 神がどのようにして私たちを危険から守ってくれるのかについて。

2. 「主への畏れ」 - 神を畏れることの力と、それが私たちの生活にもたらす影響について。

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 詩篇 34:7 - 「主の使いは、彼を恐れる者たちの周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

創世記 35:6 そこでヤコブは、一緒にいたすべての民とともに、カナンの地にあるルズ、すなわちベテルに来た。

ヤコブとその民はカナンの地、ベテルの町に到着しました。

1: 神があなたの前に定めた道を進むことを恐れないでください。

2: 私たちは旅を導いてくださる神を信頼しなければなりません。

1: 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

創世記 35:7 そこで彼はそこに祭壇を築き、その場所をエルベテルと呼んだ。彼が兄弟の顔から逃げたとき、そこに神が彼に現れたからである。

神はヤコブが苦悩しているときに現れて、慰めと導きを与えました。

1: たとえ最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2: 神の愛と備えは、神に頼るすべての人に与えられます。

1: 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

2: マタイ 28:20 「見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。

創世記 35:8 しかし、デボラ・リベカの乳母が亡くなり、彼女はベテルの下の樫の木の下に埋葬された。その名はアロンバクトと呼ばれた。

リベカの乳母デボラが亡くなり、ベテルの下、アロンバコスと名付けられた樫の木の下に埋葬されました。

1. 神に仕える人々に対する神の配慮: デボラの例

2. 死の力: 愛する友人の死を悼む

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. マタイ 5:4 - 「悲しんでいる人々は幸いです。彼らは慰められるからです。」

創世記 35:9 そして、ヤコブがパダナラムから出てきたとき、神は再びヤコブに現れて、彼を祝福した。

ヤコブがパダナラムを去った後、神は再びヤコブに現れ、彼を祝福しました。

1. 試練の時の神の忠実さ

2. 神の祝福の力

1. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

2. 箴言 10:22 「主の祝福は人を豊かにし、それに悲しみを加えない。」

創世記 35:10 神は彼に言われた、「あなたの名前はヤコブです。あなたの名前はもうヤコブとは呼ばれません。あなたの名前はイスラエルです。そして彼は自分の名前をイスラエルと呼びました。」

神はヤコブの名前をイスラエルに変更し、彼の性格と目的の変化を示しました。

1. 神は私たちを変容させ、再認識する力を持っています。

2. 私たちは神の恵みによって新しくされることができます。

1. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. コリント人への手紙第二 5:17 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去りました。見よ、新しいものが来たのです。」

創世記 35:11 すると神は彼に言われた、「わたしは全能の神である。産めよ、増えよ。」一つの国と一つの国々の集団があなたのものとなり、王たちがあなたの腰から出てくるでしょう。

神はヤコブに、彼は多くの国々の父となり、彼の子孫から王が生まれるだろうと告げました。

1. ヤコブに対する神の約束: 約束を果たされる神の忠実さ

2. ヤコブとの神の契約: 無条件の約束の祝福

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. ヘブライ 11:20 - 信仰によって、イサクはヤコブとエサウに将来の祝福を呼び起こしました。

創世記 35:12 また、わたしがアブラハムとイサクに与えた土地を、わたしはあなたに与え、あなたの後のあなたの子孫にその土地を与えます。

主はアブラハムとイサクの子孫にカナンの地を与えると約束されました。

1: 土地に関する神の約束: 私たちの信仰の継承

2: 神の土地の契約: 私たちの希望の保証

1: イザヤ書 54:10 たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2: ガラテヤ 3:29 そして、もしあなたがキリストに属しているなら、あなたはアブラハムの子孫であり、約束によると相続人です。

創世記 35:13 すると神は、彼と話した場所で彼から上って行った。

神はヤコブに語りかけ、その後、彼らが話した場所を立ち去りました。

1. 聞くことを学ぶ：神の声に注意を払う。

2. 神の臨在の中にとどまる：必要なときに慰めを見つける。

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

創世記 35:14 ヤコブは話し合った場所に石の柱を立て、その上に注ぎのいけにえを注ぎ、油を注いだ。

ヤコブは、自分の人生における神の臨在を記念する記念碑を建てます。

1: 神はいつも私たちと共におられる - 創世記 35:14

2: 記念の力 - 創世記 35:14

1: 申命記 6:7-9 「そして、あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話さなければなりません」 。」

2: マタイ 28:20 「……見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。アーメン。」

創世記 35:15 そしてヤコブは、神が彼と語られた場所の名をベテルと呼んだ。

ヤコブは神が彼に語られた場所をベテルと名付けました。

1. 神は予期せぬ場所で私たちに語りかける

2. 識別力と神の声を聞くこと

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. エレミヤ 33:3 - 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠された事柄をあなたに話しましょう。」

創世記 35:16 そして彼らはベテルから出発した。そして、エフラトまではほんの少しの道しかありませんでした。ラケルは苦しみ、重労働をしました。

ラケルは家族とともにベテルからエフラトまでの短い距離を移動しながら、陣痛に苦しみました。

1. 神はどんな状況においても忠実である - 創世記 35:16

2. 出産中の母親の強さ - 創世記 35:16

1. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と慈悲を守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

創世記 35:17 彼女が重産だったとき、助産師が彼女に言った、「恐れることはありません。」あなたにもこの息子がいるでしょう。

この一節は、出産中の女性に対する助産師の励ましの言葉を伝えています。

1. 励ましの力 - 私たちの言葉が他の人にどのような影響を与えるか

2. お互いの重荷を負い合う - 困難なときのコミュニティの慰め

1. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、「喜びなさい」。あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

創世記 35:18 そして、彼女の魂が去ろうとしたとき、彼女は彼の名前をベノニと呼びましたが、彼の父親は彼をベニヤミンと呼びました。

ラケルは出産時に亡くなり、息子をベノニと名付けますが、父親のヤコブは彼をベンジャミンと呼びます。

1. 名前の重要性 - 息子の名前をベンジャミンに変更するというヤコブの決断の意味と重要性を探ります。

2. 親の愛の力 - 親の愛の力と、それがどのようにして死さえも克服できるかについて話し合います。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. マタイ 19:13-15 - それから、手を置いて祈ってもらおうと、子供たちが彼のところに連れて来られました。弟子たちは人々を叱責しましたが、イエスは、「幼い子供たちをわたしのところに来させなさい。邪魔しないでください。天国はそのような者のものだからです」と言われました。そして彼は彼らに手を置いて立ち去った。

創世記 35:19 そしてラケルは死に、ベツレヘムであるエフラトへの道中に葬られた。

ラケルは亡くなり、ベツレヘムに埋葬されました。

1. 主にある死の慰め

2. 悲しみの時の神の忠実さ

1. コリント人への第二の手紙 5:8 - 私たちは自信を持っており、むしろ肉体から離れて主とともにいることを望んでいます、と私は言います。

2. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

創世記 35:20 そしてヤコブは彼女の墓に柱を立てた。それが今日に至るまでラケルの墓の柱となっている。

ヤコブはラケルの墓に柱を立て、それは今日まで残っています。

1. 神の忠実さは、ラケルの墓の永続する記念碑を通して見ることができます。

2. 私たちに対する神の愛は、ラケルの永続的な記念を通して示されています。

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

創世記 35:21 イスラエルは旅をして、エダルの塔の向こうに天幕を広げた。

イスラエルは旅をし、エダルの塔を越えて天幕を張りました。

1. 私たちの旅を備えてくださった神の忠実さ

2. 不確実な時代に主を信頼する

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

創世記 35:22 イスラエルがその地に住んでいたとき、ルベンは行って父の側女ビルハと寝た。イスラエルはそれを聞いた。さて、ヤコブの息子たちは12人でした。

ヤコブの側室ビルハとの近親相姦というルベンの罪は、私たちが自分の罪や間違いに騙される可能性があることを証明しています。

1. 神の恵みと憐れみは、最も重大な罪からも私たちを救い出すことができます。

2. 私たちは罪の欺瞞から自分の心を守るために用心深くなければなりません。

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. ヤコブ 1:14-15 - 「しかし、人はそれぞれ、自分の欲望に誘惑され、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望がはらんだときは罪を生み、罪は成長すると死をもたらします。」

創世記 35:23 レアの子ら。ヤコブの長子ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン。

この箇所には、レアの息子たち、ヤコブの長子ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルンについて書かれています。

1. 忍耐の力: レアの例から学ぶ

2. 家族の祝福: レアの息子たちによる神の備え

クロス-

1. マタイ 1:2-3 - ユダの家系を通じたイエスの系図

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。」

創世記 35:24 ラケルの息子たち。ジョセフとベンジャミン：

神は忠実で誠実であり続ける人たちに報いを与えます。

1: 私たちは神に対して忠実であり続けなければなりません。そうすれば神は私たちに報いてくださいます。

2: 神からの報いを受け取りたいなら、神への忠実さが不可欠です。

1: 箴言 3:3-4、慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。それをあなたの心のテーブルに書きなさい。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い理解を得るでしょう。

2: ヘブライ 11:6、しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそうであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

創世記 35:25 ラケルのはしためビルハの息子たち。ダンとナフタリ:

神はビルハの息子たちを通してラケルを祝福されました。

1: 神の恵みにより、ラケルはビルハの息子たちの誕生に恵まれました。

2: レイチェルは信仰を通して、母であることの喜びを経験することができました。

1: 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人を創造し、神の似姿に彼を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

2: ルツ 4:13 ーそこでボアズはルツをめとり、彼女を妻とした。そしてボアズが彼女のところに入ったとき、主は彼女にみごもりを与え、彼女は男の子を産んだ。

創世記 35:26 レアのはしためジルパの息子たち。ガドとアシェル：これらはパダナラムでヤコブに生まれた息子たちです。

ヤコブにはパダナラムで生まれた12人の息子がおり、そのうちの2人はレアの侍女ジルパの息子であるガドとアシェルです。

1. 神の愛は、ヤコブの子供たちの豊かさを見れば明らかです。

2. 私たちにもヤコブと同じ豊かさと喜びを経験する機会があります。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 申命記 7:13-14 「そして神はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やしてくださいます。また、あなたの子宮の実、あなたの土地の実、穀物、ぶどう酒、油、 」

創世記 35:27 ヤコブは、アブラハムとイサクが滞在したヘブロンのアルバの町、マムレの父イサクのところに来た。

ヤコブはアブラハムとイサクが以前住んでいたヘブロンの街に戻ります。

1. 私たちの精神的なルーツに戻ることの重要性

2. 信仰の伝統を決して忘れない

1. ヘブライ 11:9-10 (信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに幕屋に住んでいました)

2. 創世記 12:6-7 (そして、アブラムはその地を通って、シケムの所、モレの平原に至りました。そしてそのとき、カナン人はその地にいました。そして、主はアブラムに現れて言われました、「あなたの子孫の意志に」この土地をあげます:)

創世記 35:28 イサクの時代は百四十年であった。

アイザックは180歳まで生きました。

1. 神の忠実さと備えは、イサクの長生きを通じて明らかです。

2. 神はイサクを通して私たちに信仰生活の模範を与えてくださいました。

1. 申命記 34:7 - 「モーセは 120 歳で亡くなりましたが、その目は衰えず、力も衰えていませんでした。」

2. 詩篇 90:10 - 「私たちの人生は七十年、あるいは力によっては八十年です。」

創世記 35:29 イサクは幽霊を捨てて死んで、年老いて民に集められ、息子のエサウとヤコブが彼を埋葬した。

イサクは高齢で亡くなり、二人の息子エサウとヤコブによって埋葬されました。

1: たとえ死んでも、家族は大きな慰めになります。

2: 年齢は神からの祝福であり、それを獲得したら祝うべきです。

1: 詩篇 90:10 - 「私たちの年月は三十年と十年である。力のゆえにそれは四十年であるが、それでも彼らの力は労苦であり、悲しみである。それはすぐに断たれ、私たちは飛び去ってしまうからである。」 」

2: 伝道の書 7:1 - 「良い名前は貴重な香油よりも優れており、死ぬ日は生まれた日よりも優れています。」

要約すれば：

創世記 36 章には次のことが記されています。

エサウ（エドム）の子孫を詳しく記した系図。

エサウはカナン人の妻をめとります。

彼の息子たちの名前とその領土のリスト。

ヤコブの血統とは別のこれらの部族の顕著さ。

より多くの名前を含む系図記録の継続、

エドム人の部族内の支配的地位に関する詳細、

ホリ人セイルの子孫である氏族の記述、

名前は家族や領土に関する情報とともに記録されます。

この章は主にエサウの子孫（エドム人）の系統と発展をたどることに焦点を当てています。それは、彼らがヤコブの血統を囲む地域内でどのようにして独自の部族としての地位を確立したかを強調しています。系図の記録は、エドム人のリーダーシップと領土の分割についての洞察を提供します。創世記 36 章では、血統、部族のアイデンティティ、イスラエルから独立した国家としてのエサウに対する神の約束の成就などのテーマが探求されています。

創世記 36:1 さて、これらはエドムであるエサウの代です。

エサウの世代は創世記 36 章に記録されています。

1. 私たちの物語を記録してくださった神の忠実さ。

2. 血統と家族の歴史の重要性。

1. ヘブライ人への手紙 11:20-22 - 「信仰によって、イサクはヤコブとエサウの将来について祝福しました。信仰によって、ヤコブは死の間際に、ヨセフの息子たちを一人一人祝福し、彼の頭に寄りかかりながら礼拝しました。信仰によって、ヨセフは自分の終わりが近づいたとき、イスラエル人の出エジプトについて話し、自分の骨について指示を与えました。」

2. 詩篇 78:4-7 - 「私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。主はヤコブにおいて証しを立てました。」そして、イスラエルに律法を定め、それを父たちに、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らのことを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるように、そして彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守りなさい。」

創世記 36:2 エサウはカナンの娘たちを妻とした。ヒッタイト人エロンの娘アダと、ヒビ人ジベオンの娘アナの娘アホリバマ。

エサウはカナン人の妻をめとりました。

1.異系結婚に対する神の警告

2. 同化の危険性

1. 申命記 7:3-4、彼らと結婚してはなりません。あなたの娘を彼らの息子に与えたり、彼らの娘をあなたの息子の代わりに連れて行ったりしてはいけません。彼らはあなたの息子たちが私に従うことを拒否し、他の神々に仕えることになるからです。そうすれば、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、すぐにあなたを滅ぼすでしょう。

2. ヨシュア記 23:11-13、あなたの神、主を愛するように、熱心に注意を払いなさい。そうでないと、もしあなたが何らかの方法で戻って、あなたがたの中に残っているこれらの国々の残りの人たちにしがみついて、彼らと結婚し、彼らの中に入り、彼らもあなたと行くなら、あなたの神、主は決して許されないことを確信してください。これらの国々をあなたの前から追い出してください。しかし、それらはあなたにとってわなであり罠であり、あなたのわき腹を鞭打たれ、目にはとげであり、あなたの神、主があなたに与えられたこの良い土地からあなたが滅びるまでである。

創世記 36:3 バシェマテ・イシュマエルの娘、ネバヨトの妹。

バシェマトはイシュマエルの娘であり、ネバヨトの妹でした。

1. バシェマスからの教訓: 家族の課題をどのように克服できるか

2. 姉妹の力: バシェマスとネバジョスの物語

1. 創世記 25:12-18 - イサクとイシュマエルの息子、エサウとヤコブの誕生

2. ローマ人への手紙 9:6-8 - イサクとイシュマエルを通してアブラハムとその子孫に対する神の約束

創世記 36:4 そしてアダはエサウ・エリファズに裸になった。バシェマトはレウエルを裸にした。

アダとバシェマトはエサウの妻で、エリファズとレウエルという二人の息子を産みました。

1. 創世記 36 章にある、家族に対する神の完璧な計画。

2. 神がご意志を実現するために私たちの家族をどのように用いられるか。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。

2. 申命記 5:16 - あなたの神、主が命じられたとおり、あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地で、あなたの命が長く続き、うまくいくように。

創世記 36:5 アホリバマはエサウとカナンの地で生まれたエサウの息子たちであるエウシュ、ヤアラム、コラを産んだ。

エサウにはカナンの地でエウシュ、ヤアラム、コラという3人の息子が生まれました。

1. エサウに約束を果たされた神の忠実さ

2. 家族の力と世代の影響

1. エレミヤ 33:22 - 天の軍勢が数えられないように、海の砂も測れないように、わたしはわたしのしもべダビデの子孫と、わたしに仕えるレビ人の子孫を増やします。

2. ローマ人への手紙 8:17 - そして子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

創世記 36:6 エサウは妻たち、息子たち、娘たち、家の者全員、家畜、すべての獣、そしてカナンの地で得た財産のすべてを連れて行き、そして兄ヤコブの顔から田舎に入った。

1: 神は私たちに家族と豊かな生活を送るために必要なすべての資源を祝福してくださいます。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださった賜物に感謝し、それを神を敬うために用いるべきです。

1: 申命記 8:18 「しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主です。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立するためです。」

2: 詩篇 107:9 - 「神は切望する魂を満たし、飢えた魂を善で満たしてくださるからです。」

創世記 36:7 彼らの富は、彼らが一緒に住むよりも多かったからだ。そして、彼らがよそ者であった土地は、牛のせいで彼らを耐えることができなかった。

その土地はエサウの家族の富を収容するには小さすぎました。

1: 神は私たちが必要とするものを提供しますが、必ずしも私たちが望むものを提供するとは限りません。

2: 物質的な所有物に執着しすぎてはなりません。

1: マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: テモテ第一 6:7-10 なぜなら、私たちは世に何も持ち込まなかったし、世から何かを取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。しかし、金持ちになりたいと願う人は誘惑や罠に陥り、人々を破滅と破滅に陥らせる多くの無意味で有害な欲望に陥ります。お金への愛はあらゆる種類の諸悪の根源だからです。この渇望のために、信仰から離れ、多くの苦しみで自分自身を突き刺す人もいます。

創世記 36:8 こうしてエサウはセイル山に住んだ。エサウはエドムである。

エサウはセイル山に定住し、エドム人の祖先となりました。

1: 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、私たちが神に従うなら、私たちを運命に導いてくれるでしょう。

2: 神は私たちの状況を最終的な利益のために利用することができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。

創世記 36:9 セイル山のエドム人の父エサウの代々はこうである。

エサウはセイル山に住んでいたエドム人の父でした。

1: 神は究極の供給者であり、エサウの子孫であるエドム人を供給しました。

2: エサウの例から、神はご自分を呼び求める者に対して忠実であることが分かります。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

創世記 36:10 これらはエサウの息子たちの名前です。エサウの妻アダの子エリパズ、エサウの妻バシェマトの子レウエル。

エサウの息子の名前はエリパズとレウエルです。

1: 約束を守る神の忠実さは、エサウの生涯にも明らかです。

2: 私たちの人生に対する神の計画は、私たち以前の人々の物語の中に見ることができます。

1: ローマ人への手紙 9:13 「私はヤコブを愛したが、エサウは憎んだ」と書かれているとおりです。

2: ヘブライ人への手紙 11:20 イサクは信仰によって、ヤコブとエサウの将来について祝福しました。

創世記 36:11 エリパズの子はテマン、オマル、ゼフォ、ガタム、ケナズである。

エリファズにはテマン、オマル、ゼフォ、ガタム、そしてケナズという4人の息子がいました。

1. 家族の絆の強さ：エリパズと息子たちの関係を探る

2. 聖書の登場人物であるテマン、オマル、ゼフォ、ガタム、ケナズから何を学べるでしょうか?

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

2. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

創世記 36:12 ティムナはエリファズ・エサウの息子の側室であった。そして彼女はエリパズ・アマレクに裸になった。これらはアダ・エサウの妻の息子たちであった。

ティムナはエサウの息子エリファズの側室でした。彼女にはエリファズとの間にアマレクという息子がいました。アダはエサウの妻であり、エリファズの母でした。

1. 聖書における家族と血統の重要性。

2. エサウの血統の重要性。

1. 創世記 36:12

2. ローマ人への手紙 9:13 - 「書いてあるとおり、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎みました。」

創世記 36:13 これらはレウエルの息子たちである。ナハト、ゼラ、シャンマ、ミザ：これらはバシェマト・エサウの妻の息子たちであった。

この箇所は、エサウの妻バシェマトにはナハト、ゼラ、シャンマ、ミザという4人の息子がいたことが明らかにされています。

1. 聖書における家族の重要性

2. エサウの妻の忠実さ

1. 箴言 18:22 - 「妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。」

2. エペソ人への手紙 5:21-33 - 「キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。」

創世記 36:14 これらはエサウの妻ジベオンの娘アナの娘アホリバマの息子たちであった。彼女はエサウ・エウシュ、ヤアラム、コラに裸にした。

ジベオンの娘アナの娘アホリバマはエサウの妻で、エサウとの間にエウシュ、ヤラム、コラという三人の息子を産みました。

1. 世代を超えて約束を果たされる神の忠実さ

2. 家系の大切さとそこにある強さ

1. ローマ人への手紙 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する神の約束

2. エペソ人への手紙 6:1-4 - 主にあって両親を敬う子供たち

創世記 36:15 これらはエサウの子らの公爵であった。エサウの長子エリパズの子らである。テマン公爵、オマール公爵、ゼフォ公爵、ケナズ公爵、

この箇所はエサウの息子たちの5人の公爵について説明しています。

1. 何世代経っても、アブラハムとイサクへの約束を守る神の忠実さ (創世記 12:1-3、17:1-8、26:1-5)。

2. 信仰を持ち、私たちの人生に対する神の計画を信頼することの重要性（ヘブライ 11:8-10）。

1. ローマ 9:7-13 - この箇所でパウロは、イスラエルの民が不従順であったにもかかわらず、彼らに対する約束を守ってくださった神の忠実さについて語っています。

2. 詩篇 37:23-24 - この聖句は、私たちに、主と私たちの人生に対する主の計画、そして主がそれを実現してくださることを信頼することを思い出させます。

創世記 36:16 コラ公、ガタム公、アマレク公。これらはエドムの地のエリファズから来た公たちである。これらはアダの息子たちであった。

エドム出身のエリファズには、エドムの地の公爵となったコラ、ガタム、アマレクという3人の息子がいました。

1. 家族の力 - 父親の遺産がどのように世代に影響を与えることができるか。

2. 忠実な忍耐 - エリパズの忠実さが息子たちを通してどのように報われたか。

1. 創世記 28:3-4 - そして全能の神があなたを祝福し、あなたを実り豊かにし、あなたを増やし、あなたが多くの民となるようにしてください。そして、あなたとあなたの子孫にアブラハムの祝福を与えてください。それは、神がアブラハムに与えた、あなたが見知らぬ人である土地を受け継ぐためです。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子らの子たちに相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。

創世記 36:17 これらはレウエル・エサウの子らの子たちである。ナハト公、ゼラ公、シャンマ公、ミザ公。これらはエドムの地のレウエルから来た公たちである。これらはバシェマト・エサウの妻の息子たちです。

エサウの息子レウエルにはエドムの公爵となった4人の息子がいました。

1. 家族の力: レウエルの家族の遺産から学べること

2. 神の力: 神はご自身の意志を実現するためにレウエルとその子孫をどのように用いられたか

1. 創世記 36:17 - エサウの息子レウエルにはエドムの公爵となった 4 人の息子がいました。

2. ルツ 4:18-22 - ルツとボアズの系譜が示す家族の力

創世記 36:18 これらはアホリバマ・エサウの妻の息子たちである。エウシュ公、ヤアラム公、コラ公。これらはエサウの妻アナの娘アホリバマから生まれた公爵たちです。

この箇所は、アナの娘でエサウの妻であるアホリバマの息子たち、すなわちエウシュ公、ヤラム公、コラ公について説明しています。

1. 神の摂理: 神が目的を達成するためにどのように出来事を調整するか

2. 家族の祝福: 家族の中にいることの喜びと責任

1. 創世記 28:15、「見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたがどこへ行ってもあなたを守り、この地に連れて帰ってあげる。あなたに約束したことを成し遂げるまでは、あなたを離れないからである。」

2. 詩篇 128:3、あなたの妻はあなたの家の中で実を結ぶぶどうの木のようになるでしょう。あなたの子供たちはあなたのテーブルの周りのオリーブの芽のようになるでしょう。

創世記 36:19 これらはエドムであるエサウの息子たちであり、彼らの公爵である。

エドムとしても知られるエサウには公爵の息子がいました。

1.「愛の遺産：公爵としてのエサウの息子たち」

2.「エサウ：忠実な父性の模範」

1. ローマ人への手紙 9:13、「書いてあるとおり、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎みました。」

2. ルカ 12:13-14、「群衆の中のだれかが彼に言った。『先生、私の兄弟に、相続財産を私と分けるように言ってください。』」イエスは言われた、「おい、誰が私を裁判官か仲裁人に任命したんだ？」

創世記 36:20 これらはこの地に住んでいたホリ人セイルの子らである。ロタン、ショバル、ジベオン、アナ、

この一節は、エドムの地に住んでいたホリ人セイルの 4 人の息子について説明しています。

1: 私たちはホリ人セイルから、信仰と神への信頼の生き方を学ぶことができます。

2: 神は、私たちが誰であっても、どこに住んでいても、忠実で従順であるよう私たちに求めておられます。

1: ローマ人への手紙 12:12 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2: ヘブライ人への手紙 11:7 信仰によって、ノアはまだ見たことのない出来事について神から警告を受け、敬虔な恐怖の中で家族を救うために箱舟を造りました。

創世記 36:21 ディション、エゼル、ディシャン：これらはホリ人の公、エドムの地のセイルの子らである。

この聖句は、ディション、エゼル、ディシャンがセイルの子孫でエドムに住んでいたホリ人の指導者であったことを示しています。

1. 家族のための神の計画: ホリ人の物語

2. 創世記 36 章のホリ人から学べること

1. 創世記 36:6-30

2. 申命記 2:12、22

創世記 36:22 ロタンの子らはホリとヘマムであった。ロタンの妹はティムナでした。

ロタンにはホリとヘマムという二人の息子と、ティムナという名の妹がいました。

1. 神は、ご自身の計画を推進するために、最もありそうもない人々や状況さえも利用して、神秘的な方法で働くことができます。

2. 神の計画に参加するには小さすぎる家族はなく、神の物語に参加するには小さすぎる人もいません。

1. 使徒 4:27-28 - まさにこの町には、あなたが油そそがれたあなたの聖僕イエスに対して、ヘロデとポンテオ・ピラト、そして異邦人やイスラエルの人々が集まり、あなたの手で何でもしようとしていました。あなたの計画は実行されるよう運命づけられていました。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 36:23 ショバルの子孫は次のとおりである。アルヴァン、マナハト、エバル、シェフォ、オナム。

創世記 36 章のこの節には、ショバルの 5 人の子供の名前が記述されています。

1. 多世代にわたる信仰の祝福: ショバルの遺産を探る

2. 名前の力: ショバルの子供たちの重要性を理解する

1. マタイ 7:21-23 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？そして私は彼らに、「私はあなたのことを全く知りませんでした」と宣言します。不法の働き者たちよ、私から離れなさい。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

創世記 36:24 これらはツィベオンの子孫である。アヤとアナの両方。これは、父ジベオンのロバに餌を与えていたときに、荒野でラバを見つけたアナでした。

ジベオンの息子アナは、父親のロバの世話をしていたときにラバを見つけました。

1. 仕事における勤勉さの重要性。

2. 両親への従順の報酬。

1. 箴言 12:11 - 自分の土地を耕す者はパンで満足するでしょう。しかし、無駄な人に従う者は理解力がありません。

2. コロサイ 3:20-21 - 子供たちよ、すべてのことにおいて両親に従ってください。それは主に喜ばれることだからです。父親の皆さん、子供たちが落胆しないように、子供たちを怒らせないでください。

創世記 36:25 アナの子孫は次のとおりである。ディションとアナの娘アホリバマ。

アナにはディションと娘のアホリバマという二人の子供がいました。

1. 家族に対する神の計画: アナの家族を調べる

2. アナとその子孫の遺産を尊重する

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

創世記 36:26 これらはディションの子らである。ヘムダン、エシュバン、イスラン、シェラン。

創世記 36 章のこの節には、ディションの 4 人の息子、ヘムダン、エシュバン、イスラン、ケランについて言及されています。

1) 不名誉な習慣を手放す

2) 父親たちを讃える

1) 箴言 20:7、「誠実に歩む義人は祝福される、その子らは彼の後に続く！」

2) エペソ 6:1-3、「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが第一の戒めであり、あなたがうまくいき、長く楽しむことができるという約束です。」地球上の生命。

創世記 36:27 エゼルの子孫は次のとおりである。ビルハン、ザーワン、アカン。

創世記 36:27 のこの一節は、エゼル、ビルハン、ザワン、アカンの 3 人の息子について説明しています。

1. 家族の賜物: エゼルの息子たちに関する研究

2. 神の忠実さ: 創世記 36:27 の名前の背後にある意味の検討

1. 詩篇 68:6 - 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反抗的な人は太陽の灼熱の地に住んでいます。」

2. コロサイ 3:12-13 - 「ですから、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。もしあなたたちの中に、もし何か問題があるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。」誰かに対する不満。主があなたを赦してくださったように赦してください。」

創世記 36:28 ディシャンの子孫は次のとおりである。ウズとアラン。

この一節はディシャンの子供たちについて説明しています。

1. 信仰を後世に伝えることの大切さ。

2. 先祖を敬うことの大切さ。

1. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに、彼らの子供たちに教えるように命じられたからです。それは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がるためです。そして子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

2. 申命記 6:6-9 「そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉を、あなたの心に留めてください。あなたはそれを自分の子供たちに熱心に教え、家に座っているときや通り過ぎるときにそれについて話しなさい」 「道中、寝るとき、起きるとき。それをしるしとして手に結び、目の間に前立てとして置き、家の門柱と門にそれを書き記しなければならない。」 」

創世記 36:29 これらはホリ人の出身の公たちである。ロタン公爵、ショバル公爵、ジベオン公爵、アナ公爵、

この一節ではホリ人の子孫である5人の公爵について言及しています。

1: 私たちは神に選ばれた民から自分の祖先をたどることができます。

2: 神は私たちの過去、現在、未来をご存知です。

1: 創世記 12:3 - 「そして、あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたを呪う者を呪います。そうすれば、地上のすべての家族はあなたによって祝福されるでしょう。」

2: ローマ人への手紙 11:17-18 「そして、もし枝の一部が折れても、野生のオリーブの木であるあなたが、その中に接ぎ木され、一緒にオリーブの木の根と太りにあずかりました。自慢してください。」枝に向かってではなく、あなたが誇るなら、あなたは根ではなく、根を持っているのです。」

創世記 36:30 ディション公、エゼル公、ディシャン公、これらはセイルの地の公爵のうち、ホリから来た公たちである。

ホリにはディション公、エゼル公、ディシャン公という3人の息子がいましたが、いずれもセイルの地に住む公爵でした。

1. 課題を克服して潜在能力を発揮する - 創世記 36:30

2. 自己鍛錬を通じて目標を達成する - 創世記 36:30

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 36:31 これらは、イスラエルの子らを王が統治する前にエドムの地を統治した王たちである。

この箇所は、王がイスラエルの民を統治する前にエドムで統治していた王たちについて説明しています。

1. 神の主権: 王のための神の計画

2. 王権の重要性: 聖書の例

1. ローマ人への手紙 13:1-2、「すべての人は統治する権威に服従しなさい。神から出るほかに権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

2. サムエル上 8:5-7、「彼らは彼に言った、『見よ、あなたは年老いており、あなたの息子たちはあなたの道を歩んでいません。では、他の国々と同じように私たちを裁く王を私たちに任命してください。しかし、そのことがサムエルを不快にさせました。彼らが、「私たちを裁く王を与えてください。」と言うと、サムエルは主に祈った。

創世記 36:32 ベオルの子ベラがエドムで王となった。その都市の名はディンハバであった。

ベラはエドムを統治し、彼の都市はディンハバでした。

1: 神の主権の手は、神の統治者の任命に見られます。

2: 王は神によって任命され、その行動に対して責任を負います。

1: ダニエル 4:17-「いと高き方は人の王国を治め、御心のままにそれを与えられます。」

2: 箴言 21:1-「王の心は水の川のように主の御手の中にあり、主は御心のままにそれを向けられる。」

創世記 36:33 ベラは死に、ボズラのゼラの子ヨバブが代わりに王となった。

ベラが亡くなり、ボズラのゼラの息子ヨバブが跡を継いで統治者となりました。

1. レガシーの力: ベラの人生が周囲の人々に与えた影響

2. リーダーシップの重要性: ジョバブの統治から学べること

1. 伝道の書 3:1-2 - 「天の下にあるすべての事柄には、季節があり、時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時がある。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

創世記 36:34 そしてヨバブが亡くなり、テマニの地のフシャムが彼の代わりに王となった。

ヨバブが亡くなり、テマニの地出身のフシャムが彼の跡を継ぎました。

1. 神の完璧なタイミング - ローマ人への手紙 8:28

2. 神の知恵 - 箴言 3:19-20

1. ヨブ記 34:14-15

2. ローマ人への手紙 13:1-2

創世記 36:35 フシャムは死に、モアブの野でミデアン人を撃ったベダドの子ハダドが代わって王となった。その都市の名はアビトであった。

フシャムが亡くなり、モアブの野でミディアンを破ったベダドの息子ハダドが、代わって都市アビトの統治者となった。

1. 神の計画の力と、それが一人の個人を通してどのように機能するか。

2. 成功を達成するためには、謙虚に神の御心に従うことの重要性。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、つまり神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. マタイ 6:33、「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

創世記 36:36 そしてハダドが亡くなり、マスレカのサムラが彼の代わりに王となった。

ハダドが亡くなり、マスレカのサムラが彼の代わりに君臨しました。

1. 後継者計画の重要性

2. 人間の生活における神の主権

1. ローマ 13:1-2 「すべての人は、統治する権威に服従しなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

2. マタイ 20:25-26 「しかし、イエスは彼らを呼び寄せて言われた。『あなたが知っているように、異邦人の支配者たちは彼らを支配し、異邦人の偉い人たちは彼らに権威を行使しています。あなたがたの間ではそうではありません。」

創世記 36:37 そしてサムラは死に、川のほとりのレホボトのサウルが代わりに王となった。

サムラは亡くなり、サウルが彼の代わりに統治しました。

1. 王の生涯における神の主権

2. 神の主権に対する従順の重要性

1. 申命記 17:14-20 - 王の任命に関する神の指示

2. ローマ 13:1-7 - 統治当局に服従する私たちの義務

創世記 36:38 そしてサウルは死に、アクボルの子バアルハナンが彼の代わりに王となった。

サウルが亡くなり、アクボルの息子バアルハナンが新しい統治者となりました。

1. リーダーシップにおける後継者計画の重要性

2. 人生の変化をどう乗り切るか

1. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

創世記 36:39 アクボルの子バアルハナンが亡くなり、ハダルが代わって統治した。その都市の名はパウであった。彼の妻の名前はメヘタベル、メザハブの娘マトレッドの娘でした。

アクボルの息子バアルハナンが亡くなり、ハダルが彼の都市パウの新たな統治者となった。彼の妻はマトレッドとメザハブの娘メヘタベルでした。

1. 遺産の重要性: 私たちが亡くなった後も長い人生にどのように影響を与えることができるか

2. 逆境の克服: 困難な状況から最善を尽くす方法

1. 伝道者の書 7:1 - 良い名前は良い香水よりも優れており、死ぬ日は生まれた日よりも優れています。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 36:40 これらはエサウに由来する公爵の名前であり、その家族に従って、その場所にちなんで、彼らの名前で記されている。ティムナ公爵、アルヴァ公爵、エテト公爵、

エサウにはティムナ、アルヴァ、エテテという3人の息子がおり、それぞれ公爵位を持っていました。

1. 神は忠実さに報われる：エサウの例

2. 家族の力: エサウの息子たちの例

1. ローマ人への手紙 9:13 - 書かれているように、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎んでいました。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

創世記 36:41 アホリバマ公、エラ公、ピノン公、

この一節では、アホリバマ、エラ、ピノンという4人の公爵について言及しています。

1. 権力のある地位にある人々を尊重することの重要性。

2. 団結した国民の力。

1. 箴言 24:21 - わが子よ、主と王を畏れ、そうでない者たちに加担してはならない。

2. 使徒 4:32-35 - そして信じた大勢の人々は心も魂も一つでした。そして彼らのうちの誰も自分のものは自分のものだとは主張しませんでしたが、すべてのものは彼らの間で共通していました。そして使徒たちは力強く主イエスの復活を証しました。そして彼ら全員に大きな恵みが与えられました。

創世記 36:42 ケナズ公、テマン公、ミブザル公、

この一節には、ケナズ、テマン、ミブザールという3人の公爵について言及されています。

1. 団結の力：協力することで得られる強さを考察する

2. 知恵の価値: 聞いて学ぶことの利点

1. 箴言 11:14 「助言者のいないところに民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2. 伝道の書 4:9-12 「二人は一人よりも優れている。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからである。彼らが倒れても、一人が仲間を立ち上がらせるだろう。しかし、倒れるときに一人である者は不幸である。彼には助けてくれる人が他にいないのです。繰り返しますが、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持ちます。しかし、どうやって一人だけで暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝つなら、二人は彼に抵抗するでしょう。そして三重の紐はすぐには切れません。 」

創世記 36:43 マグディエル公、イラム公、これらはその所有地における居住地に応じてエドムの公である。彼はエドム人の父エサウである。

この節は、エドム公とその指導者、エドム人の父であるエサウについて説明しています。

1. 自分の家族歴を知ることの重要性

2. 神の民に対する神の備え

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. ローマ人への手紙 9:13 - 書かれているように、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎みました。

創世記 37 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: 創世記 37:1-11 では、この章ではヤコブの寵児ヨセフが紹介されています。ジョセフは17歳で、兄弟たちと一緒に父親の羊の世話をしています。ヤコブはジョセフにさまざまな色の特別なコートを贈り、ジョセフに対する好意をさらに強調します。ジョセフは、兄弟たちが自分にひれ伏す中、自分が著名な人物であるという夢を見ます。彼がこれらの夢を父親や兄弟を含む家族と共有すると、家族は彼に対して嫉妬し、憤りを感じます。

段落 2: 創世記 37:12-24 の続きで、ヤコブはシケムの近くで羊の群れを放牧している兄弟たちの様子を確認するためにヨセフを送ります。ヨセフが遠くから彼らに近づくと、彼らは根深い嫉妬のために彼に対して共謀します。彼らは彼を殺して穴に投げ込む計画を立てましたが、後にイシュマエル人のキャラバンが通りかかったときに、代わりに彼を奴隷として売ることにしました。彼らはジョセフの特別な上着を剥ぎ取り、血まみれのコートを見せて父親を欺き、ヤコブに野生動物がジョセフを食べたと信じ込ませました。

段落 3: 創世記 37:25-36 で、兄弟たちはヨセフを銀 20 枚でイシュマエル人に売ります。イシュマエル人はヨセフをエジプトに連れて行き、そこでファラオの役人で衛兵隊長であるポティファルに奴隷として売ります。一方、カナンに戻った兄弟たちは、再びヨセフの上着をヤギの血に浸し、ジョセフの死の証拠として父親の前に持ち出します。ヤコブは最愛の息子を失ったことに取り乱し、何日もの間深く嘆きます。

要約すれば：

創世記 37 章には次のように記されています。

ヤコブの寵児としてのヨセフの紹介。

ヨセフは兄弟たちの嫉妬を引き起こす夢を見ます。

シェケムで彼らの様子を確認するための旅。

彼に対する陰謀と、彼を奴隷として売る決定。

ヨセフはイシュマエル人に売られ、エジプトに連れて行かれました。

兄弟たちは血にまみれたヨセフの上着を見せてヤコブを欺いた。

息子を失って深く嘆いているヤコブ。

この章は、ヨセフが寵愛された息子からエジプトで奴隷になるまでの旅の基礎を築きます。兄弟間の対立、嫉妬、裏切り、家族内での偏愛がもたらす結果などのテーマを探求します。ヨセフが共有する夢は、彼の将来がエジプトで権力を握ることを予感させます。創世記 37 章は、ジョセフの物語の重要なポイントとして機能し、その後の出来事の舞台を設定し、その後の出来事が彼の人生を形作り、最終的には彼を大きな影響力のある地位に導きます。

創世記 37:1 ヤコブは、父がよそ者であったカナンの地に住んだ。

ヤコブは、父親が見知らぬ地であったカナンの地に定住しました。

1. 神は私たちの困難で不慣れな状況を利用して、私たちを祝福の場所に連れて行くことができます。

2. たとえ不確実性や不慣れさがあっても、私たちは約束の地に住むことを選択できます。

1. ヨシュア記 1:9: 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ヘブライ 11:9: 「信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に行き、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。」

創世記 37:2 これはヤコブの代々である。ジョセフは17歳で、兄弟たちと一緒に群れに餌を与えていました。その若者は、ビルハの息子たちと、父親の妻であるジルパの息子たちと一緒にいた。 そこでヨセフは、彼らの悪い報告を父親に持ってきた。

ヤコブの17歳の息子ヨセフは、兄弟たちとともに羊の群れの世話をし、目についた悪行をすべて父親に報告しました。

1. たとえ難しい場合でも、正直に話すことの重要性。

2. 難しい人間関係に対処するときは注意が必要です。

1. 箴言 12:17 - 真実を語る者は正直な証拠を述べるが、偽りの証人は欺瞞を口にする。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

創世記 37:3 さて、イスラエルはヨセフを自分の子供たちよりも愛した。ヨセフは年老いた息子だったからである。そして彼に色とりどりのコートを着せた。

ヨセフは高齢の息子であり、他のどの子供たちよりも父イスラエルから可愛がられていました。

1. 神は、何があっても私たちを無条件に愛してくださいます。

2. 私たちは子供たちを平等に愛するように努めなければなりません。

1. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2. コロサイ 3:14 - 「そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがすべてを完全な一致に結びつけます。」

創世記 37:4 彼の兄弟たちは、父親が他の兄弟たちよりも彼を愛しているのを見て、彼を憎み、平和的に話すことができなかった。

ヤコブの息子たちは、ヤコブがヨセフに与えた優遇に嫉妬しました。

1: 他の人が私たちに嫉妬したり、ひどい扱いをしたりしても、それを個人的に受け止めるべきではありません。

2: 私たちは子供たちにえこひいきをしないように注意すべきです。

1: ヤコブ 3:16 - 嫉妬と利己的な野心が存在するところには、無秩序とあらゆる卑劣な習慣が存在するからです。

2: 箴言 14:30 - 平和な心は健康な体につながります。嫉妬は骨の癌のようなものです。

創世記 37:5 ヨセフは夢を見て、それを兄弟たちに話したので、彼らはますますヨセフを憎んだ。

ジョセフの兄弟たちは、夢を共有したジョセフを憎んでいました。

1. 神の計画は私たちを嫉妬させる可能性があります: 創世記 37 章におけるヨセフの兄弟に関する研究

2. 羨望を克服する：嫉妬を感じているときでも他人を愛することを学ぶ

1. ヤコブ 3:14-16 - 「しかし、心の中に激しいねたみや利己的な野心を抱いているなら、誇ったり、真実を偽ったりしないでください。これは上から降ってくる知恵ではなく、地上的な、霊的なものではありません。 」

2. 箴言 14:30 - 「穏やかな心は肉に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

創世記 37:6 そこでイエスは彼らに言った、「聞いてください、祈りますが、この夢は私が見た夢です。

ヨセフの兄弟たちは彼と彼の夢に嫉妬し、彼に対して陰謀を立てました。

ヨセフの兄弟たちはヨセフの夢のせいで彼を妬み、彼に危害を加えようと計画しました。

1. 神の計画は、私たちのつまらない嫉妬や意見の相違よりも大きい。

2. 私たちは神の計画を信頼し、ねたみの誘惑を拒否する必要があります。

1. ヤコブ 3:16 - ねたみや利己心が存在するところには、混乱やあらゆる邪悪なものが存在するからです。

2. 箴言 14:30 - 健全な心は体にとって命だが、ねたみは骨を腐らせる。

創世記 37:7 見よ、私たちが畑で束を結んでいると、見よ、私の束が立ち上がり、また直立した。すると見よ、あなたの束が周りに立って、私の束に敬意を表した。

ヨセフの兄弟たちが畑で働いていたとき、ヨセフの穀物の束は立ち上がり、他の束はそれに頭を下げました。

1. 予期せぬ場所での神の恩恵

2. 誇りと謙虚さ

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. ルカ 12:48 - 多くを与えられた人には、多くが求められるからです。

創世記 37:8 そこで彼の兄弟たちは彼に言った、「あなたは本当に私たちを統治するのでしょうか？」それとも本当にあなたが私たちを支配するのでしょうか？そして彼らは、彼の夢と言葉のせいで、ますます彼を憎んだ。

ヨセフの兄弟たちはヨセフの夢と言葉に嫉妬し、彼らのことでさらにヨセフを憎みます。

1. 嫉妬の危険性: ジョセフの兄弟に関する研究

2. 夢の力: ジョセフの物語からの教訓

1. ガラテヤ 5:19-21: 「今、肉の業が明らかになりました。性的不道徳、不純さ、好色、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、発作的な怒り、競争、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、 「私は以前警告したように、そのようなことをする者は神の国を受け継がないと警告します。」

2. 箴言 14:30: 「平和な心は体に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

創世記 37:9 そして、彼はまた別の夢を見て、それを兄弟たちに話して、「見よ、私はさらに夢を見ました。そして見よ、太陽と月と11の星が私に敬意を表した。

ジョセフは太陽、月、そして11の星が自分にひれ伏す夢を見て、それを兄弟たちに話します。

1. 神の主権: ヨセフの夢の意味 (創世記 37:9)

2. 神の計画に照らして生きる: ヨセフの夢から学ぶ (創世記 37:9)

1. 詩篇 103:19 - 「主は天に御座を備え、その王国はすべてを支配する。」

2. ダニエル 4:35 - 「そして、地上の住民はみな無であると評判になっています。そして彼は天の軍隊の中で、そして地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します。そして誰も彼の手にとどまることはできず、言うこともできません」彼に、「あなたは何をしますか？」

創世記 37:10 そして、彼がそのことを父親と兄弟たちに話したので、父親は彼を叱責し、彼に言った、「あなたの見たこの夢は何ですか」。私とあなたの母親とあなたの兄弟たちは、本当にあなたに地にひれ伏すために来るべきでしょうか？

ヨセフは家族が自分にひれ伏す夢の話を兄弟や父親に話しますが、父親はそれを叱責します。

1. 高慢の危険性: ジョセフの夢を調べる

2. 夢の力: ジョセフの経験から学ぶ

1. 箴言 16:18: 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

2. ヤコブ 1:17: すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来ており、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

創世記 37:11 すると、兄弟たちは彼をねたんだ。しかし、彼の父親はその言葉を守りました。

ヨセフの兄弟たちはヨセフに嫉妬していましたが、父親はヨセフについて受け取った好意的な報告に注意を払いました。

1.「羨望の力」

2.「嫉妬の時代における神の主権」

1. コリント人への手紙第二 12:20-21、「もしかしたら、私が来たときに、私が望むようにあなたがたに会えないかもしれないし、あなたがたが望むように私を見つけられないかもしれないのではないかと心配しています。もしかしたら、争い、ねたみ、怒り、敵意があるかもしれません。」私が再び来たとき、私の神があなたの前で私をへりくだらせて、以前に罪を犯し、不純物、性的不道徳、彼らが実践してきた官能性。」

2. ヤコブ 4:5、「それとも、神は私たちの内に宿らせた霊をねたみながら切望している、と聖書に書かれているのは無意味だと思いますか。」

創世記 37:12 そこで、彼の兄弟たちはシケムにいる父の羊の群れを養うために行った。

ヨセフの兄弟たちは父親の羊の世話をするためにシケムへ行きました。

1. 従順の価値: ジョセフと彼の兄弟たちの物語

2. 信仰の力と責任: シェケムのヨセフと兄弟たち

1. 創世記 37:12

2. 創世記 28:10-22、ベテルでのヤコブの幻。

創世記 37:13 イスラエルはヨセフに言った、「あなたの兄弟たちはシケムで羊の群れを養わないのか」。来なさい、そして私はあなたを彼らのところに送ります。そして彼は彼に言った、「ここにいます。」

ヨセフは、羊の世話をしている兄弟たちの様子を調べるため、父イスラエルからシェケムに遣わされました。

1. ヨセフの忠実さ: 困難な状況にもかかわらず、いかにして父への従順を示したか

2. 従順の力: 父親に対するジョセフの献身がどのようにして偉大な出来事をもたらしたか

1. コロサイ 3:20 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くよう召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。信仰によって、彼は外国にいる見知らぬ人のように、約束の地に自分の家を築きました。彼は同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住んでいました。

創世記 37:14 そこでイエスは彼に言った、「行って、祈ってください。あなたの兄弟たちと羊の群れが順調かどうか見てください。」そしてまた私に知らせを持ってきてください。そこで彼は彼をヘブロンの谷から送り出し、シケムに来た。

彼はヨセフを遣わして兄弟たちとその羊の群れを調べさせました。

1. 忠実な奉仕の力: 神の導きにどのように従うか

2. 責任の呼びかけ: 与えられたものをどのように大切にするか

1. ヨハネ 15:16 - 「あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたを選んで任命したのは、あなたが行って長く続く実を結ぶためであり、わたしの名によって求めるものは何でも父が与えてくださるためです。」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てなさい。年をとってもその道を離れることはない。」

創世記 37:15 すると、ある人が彼を見つけ、野原をさまよっていたので、その人は彼に尋ねて、「何を求めているのですか」と尋ねた。

ジョセフは野原で迷っていると、ある男が彼に何を探しているのかと尋ねます。

1.「静まって、私が神であることを知ってください：不確実性の中で平和を見つける」

2. 「心を騒がせてはいけない：困難な時に慰めを見つける」

1. 詩篇 46:10、静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

2. ヨハネ 14:1、「心を騒がせてはなりません。あなたがたは神を信じます。わたしも信じなさい。」

創世記 37:16 そして彼は言った、「わたしは兄弟たちを探しています。祈っていますが、彼らがどこで羊の群れを養っているのか教えてください。」

ジョセフは兄弟たちを捜し、ある男に彼らの行方を尋ねます。

1. たとえ理解できなくても、私たちの人生に対する神の計画を信じること

2. 困難な時に神の導きに頼る

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

創世記 37:17 その人は言った、「彼らはそこから出発しました。彼らが「ドーサンのところに行こう」と言っているのを聞いたからです。ヨセフは兄弟たちを追いかけ、ドーサンで彼らを見つけた。

ジョセフは兄弟たちがドーサンのところに行くことについて話しているのを聞いたので、彼らの後を追ってそこに行き、彼らを見つけました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は私たちを必要な場所に導いてくださいます。

2. ジョセフの足跡をたどり、主の御心に耳を傾けてください。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 37:18 彼らは、彼が自分たちに近づく前から、遠くに彼を見たとき、彼を殺そうと共謀した。

ジョセフの兄弟たちは、遠くからジョセフを見たとき、彼を殺そうと共謀しました。

1. 嫉妬の力: 羨望を克服し、喜びを取り戻す方法

2. 許しの祝福: 恨みを克服し平和を見つける方法

1. 創世記 45:4-5 - 「そして、ヨセフは兄弟たちに言った、『お願いだから、わたしに近づいてください。』そして彼らは近づきました。そして彼は言いました、『わたしはあなたたちがエジプトに売ったあなたの兄弟ヨセフです。だから、あなたがたはそうしなさい』あなたがたが私をここに売ったとしても、あなたがたは悲しんでいませんし、自分自身に腹を立てているわけでもありません。なぜなら、神は命を守るためにあなたより先に私を遣わしたのですから。」

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることだ。わたしが報復する、と主は言われる。だから、あなたの敵が飢えているなら、彼に食事を与えなさい。 「彼が渇いているなら、水を飲ませなさい。そうすることで、あなたは彼の頭に火の炭を積むことになるからです。悪に勝つのではなく、善をもって悪に勝ちなさい。」

創世記 37:19 そこで彼らは互いに言った、「見よ、この夢見る人が来る」。

ジョセフの兄弟たちはジョセフの到着について話し合い、彼が夢想家であることに注目しました。

1. 夢の力 - ジョセフの夢が歴史の流れをどのように変えたか

2. 友情の価値 - ジョセフと兄弟の関係が最終的にどのように彼の成功につながったか

1. 詩篇 105:17-19 - 神は彼らの前に人を遣わしました。ヨセフですら、召使として売られました。彼らはその足を足かせで傷つけました。彼は鉄の中に置かれました。彼の言葉が来る時まで：神の言葉主は彼を試みられた。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

創世記 37:20 それゆえ、さあ、彼を殺して、どこかの穴に投げ込みましょう。そうすれば、「何かの邪悪な獣が彼を食い尽くした」と言えます。そして、彼の夢がどうなるか見てみましょう。

ヨセフの兄弟たちは彼を殺そうと計画しましたが、代わりに彼を穴に投げ込み、彼に何が起こったのかについて嘘をつきました。

1.「憎しみを超える慈悲の力」

2.「夢の価値」

1. ローマ人への手紙 12:21 - 「悪に負けず、善をもって悪に勝ってください。」

2. 詩篇 37:23 - 「人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される。」

創世記 37:21 ルベンはそれを聞いて、彼らの手から救い出した。そして、「彼を殺さないようにしましょう」と言いました。

ルベンはヨセフを他の兄弟たちの殺害計画から救出します。

1. 兄ヨセフに対するルベンの無私無欲の優しさと恵みの行為。

2. 最も暗い瞬間であっても、許しと恵みの力。

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「そして、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2. ルカ 6:36 - 「だから、あなたがたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

創世記 37:22 ルベンは彼らに言った、「血を流してはいけない。ただ、彼を荒野のこの穴に投げ込み、彼に手を触れてはならない。それは彼を彼らの手から救い出し、再び父親の元に届けるためであった。

ルベンは兄弟たちに、ヨセフの命を助け、代わりに荒野の穴に投げ込むよう提案します。

1. 慈悲の力: ヨセフとルベンの物語

2. 賢明な決定を下すことの重要性: ルベンの例

1. 詩篇 103:8 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべての言葉を信じますが、思慮深い人は自分の行く末をよく見ます。

創世記 37:23 ヨセフが兄弟たちのところに来たとき、彼らはヨセフの上着を脱がせた。

ジョセフの兄弟たちは彼のさまざまな色のコートを剥ぎ取りました。

1. 嫉妬の力: ジョセフの物語を考察する

2. 赦しの力: ジョセフの模範から学ぶ

1. ヤコブ 1:14-15 「しかし、人は誰でも、自分の悪い欲望に引きずり込まれ、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、欲望は孕んだ後に罪を生み、罪が成長すると、死を生みます。」

2. ルカ 6:37-38 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたは赦されます。」

創世記 37:24 そこで彼らは彼を捕まえて穴に投げ込んだ。その穴は空で、水もなかった。

ヨセフは水のない空の穴に投げ込まれました。

1. 神は、たとえ最悪の状況であっても、ご自身の栄光のために利用されます。

2. 主は私たちが予期しない方法で私たちを用いてくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 37:25 そこで彼らはパンを食べるために座った。そして目を上げて見ると、見よ、イシュマエル人の一隊がラクダに乗ってギレアデから来て、香料、香油、没薬を積んでエジプトに運ぼうとしていた。

イシュマエル人はエジプトに運ぶ物資を携えてギレアデからやって来ました。

1. 困難の中での神の摂理 - 創世記 37:25

2. 勤勉と決意の価値 - 創世記 37:25

1. 箴言 19:21 - 「人の心の中にある計画はたくさんありますが、最後に残るのは主の目的です。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」衣服よりもはるかに価値があるのではありませんか? 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋にしまったりはしませんが、それでもあなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたは彼らよりはるかに価値があるのではありませんか? あなた方の中で、心配して何かを一つ追加できる人はいますか?命まであと１時間？」

創世記 37:26 ユダは兄弟たちに言った、「兄弟を殺し、その血を隠しても何の得があるのか」。

ユダは兄弟たちに、兄弟を殺し、その死を隠すことの価値について質問します。

1. 命の価値: 命を奪うことのコストを検討します。

2. 言葉の力: 私たちの言葉がどのように私たちの決断を形作るのか。

1. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。そうすることで、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2. マタイ 18:15-17 - 「もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行ってその罪を彼に言いなさい。あなたと彼だけの間で。もし彼があなたの言うことを聞くなら、あなたはあなたの兄弟を得たことになります。しかしもし彼が聞かないなら、あなたは取りなさい。」あなたの他に一人か二人、二人か三人の証人の証拠によってあらゆる容疑が立証されるようにしてください。もし彼が彼らの言うことを聞かないなら、それを教会に伝えてください。そして彼が教会の言うことさえも聞くことを拒否するなら、彼に聞かせてください。異邦人であり徴税人であるあなたによろしくお願いします。

創世記 37:27 さあ、彼をイシュマエル人に売りましょう。彼には手を出さないでください。なぜなら、彼は私たちの兄弟であり、私たちの肉だからです。そして彼の兄弟たちは満足していました。

ヨセフの兄弟たちは、自分たちでヨセフを傷つけるのではなく、イシュミエル人に彼を売ることに決めました。

1. 家族の団結とお互いの最善の利益を考慮することの重要性。

2. 困難な状況における満足感の力。

1. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

創世記 37:28 そのとき、ミディアン人の商人たちが通りかかった。そして彼らはヨセフを穴から引き上げて引き上げ、銀二十枚でイシュマエル人に売り、ヨセフをエジプトに連れて行った。

ヨセフはミディアン人によって銀貨20枚でイシュマエル人に売られ、エジプトに連れて行かれます。

1. 神は困難な状況を利用してご自身の意志を実現する - 創世記 37:28

2. 私たちの決断の力 - 創世記 37:28

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 37:29 ルベンは穴に戻った。すると見よ、ヨセフは穴の中にいなかった。そして彼は服をレンタルしました。

ルベンはジョセフが穴の中にいないことに気づき、苦しみのあまり服を引き裂きます。

1. 神は最も暗い状況からも何か良いものをもたらすことができます。

2. たとえ苦難に直面したとしても、私たちは神がまだ支配しておられるという信仰を持つことができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

創世記 37:30 そこで彼は兄弟たちのところに戻って言った、「その子はそうではありません。そして私はどこへ行きましょうか？

ヨセフの兄弟たちは彼を奴隷として売り、彼らの元に戻ったとき、探していた子供がどこにいるのか尋ねました。

1. 許しの力

2. 家族の価値

1. 創世記 50:20 - 「しかし、あなたに関して言えば、あなたは私に対して悪を意図したのです。しかし、神はそれを良いことを意図して、今日のようなことを実現し、多くの人々を生かしてくださいました。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 37:31 そこで彼らはヨセフの上着を奪い、子やぎを殺し、その血に上着を浸した。

ヨセフの上着は兄弟たちに奪われ、父親を欺く計画としてヤギの血に浸されました。

1. 裏切りの最中に神を信頼する

2. 許しの力

1. マタイ 18:21-35 - 容赦のない僕のたとえ

2. 創世記 45:4-8 - ヨセフは兄弟たちに自分の正体を明かす

創世記 37:32 そこで彼らは、色とりどりの上着を送り、それを父親に届けた。そして、「これを見つけました。あなたの息子の上着かどうか、今すぐ知りましょう。」

ジョセフの兄弟たちは、それがジョセフのコートであるかどうかを確認するために、さまざまな色のコートを父親に送りました。

1: わたしたちは皆、ヨセフが兄弟たちをエジプトに送ったときにしたように、進んで許すべきです。

2: たとえ不当な扱いを受けているときでも、私たちは皆、恵みと憐れみを示すべきです。

1: ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたがたは裁かれません。罪に定めないでください。そうすれば、あなたがたは罪に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたがたは赦されます。」

2: マタイ 6:14-15 - 「あなたがたが人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してくださるでしょう。しかし、あなたがたが人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたがたの罪過を赦さないでしょう。」

創世記 37:33 すると彼はそれを知って言った、「それは私の息子の上着です。」邪悪な獣が彼を食い尽くした。ジョセフは間違いなくズタズタに引き裂かれています。

ヤコブは、兄弟たちに騙されて息子ヨセフを失ったことを悲しんでいます。

1: 神は、私たちの最も深い悲しみの真っ只中にさえ、悲劇から美しさをもたらすことができます。

2: 神への信仰は、大きな喪失や痛みの時にも私たちを支えてくれます。

1: イザヤ書 43:1-3 ( 恐れるな、わたしはあなたをあがない。わたしはあなたの名前を呼んだ、あなたはわたしのものである。あなたが水を通過するとき、わたしはあなたとともにいる。川を通過するとき、彼らは決して通過しない。あなたを圧倒しなさい。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはない。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからである。）

2: ローマ人への手紙 8:28 (そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。)

創世記 37:34 ヤコブは衣服を裂き、腰に荒布をまとい、何日も息子の死を悼んだ。

ヤコブは息子ヨセフを失って悲しみに暮れています。

1. 喪失の痛み: 喪の時に慰めを見つける方法

2. 信仰の強さ: ヤコブは神への信頼によってどのように乗り越えられたか

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

創世記 37:35 そこで、彼の息子たちと娘たちはみな、彼を慰めるために立ち上がった。しかし彼は慰められることを拒否した。そして彼は言った、「私は息子の悲しみのために墓に下りるからです。」こうして父親は彼のために泣きました。

ヤコブは息子ヨセフの死後、慰められることを拒否し、悲しみでいっぱいです。

1. 悲しみの時に慰めを受け入れることを学ぶ

2. 愛する人の喪失を乗り越える

1. ローマ人への手紙 12:15: 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

2. 詩篇 34:18: 主は心の傷ついた者たちの近くにいます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

創世記 37:36 そこでミディアン人は彼をエジプトに行き、ファラオの役人で衛兵長のポティファルに売りつけた。

ヤコブの息子の一人であるヨセフはミディアン人によってエジプトに売られ、そこでファラオの役人で衛兵隊長のポティファルに買われました。

1. ヨセフの人生における神の主権

2. 逆境の中での忍耐力

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 38 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 38:1-11 では、この章はヤコブの息子の一人であるユダに焦点を当てています。ユダはシュアというカナン人の女性と結婚し、エル、オナン、シェラという3人の息子をもうけています。ユダは長男エルをタマルという女性と結婚させるよう手配します。しかし、エルは主の目に邪悪であり、早死にします。レビラートの結婚の慣習に従い、オナンはタマルと結婚し、亡くなった弟に子孫を残すことで義務を果たすよう命じられる。しかし、オナンは利己的にこの義務を果たすことを拒否し、代わりに地面に種をこぼします。

第 2 段落: 創世記 38:12-19 の続きでは、エルとオナンの死後、ユダはタマルに、彼が大きくなったら末の息子シェラと結婚することを約束します。しかし、この約束は果たされないまま年月が過ぎていきます。タマルはユダの家族に騙されていることに気づき、将来の血統を守るために自らの手で問題を解決します。彼女は売春婦に変装し、ティムナへの道でユダを待ちます。

段落 3: 創世記 38:20-30 では、ユダが売春婦に変装したタマルに遭遇しましたが、ベールのせいで彼女であることがわからず、代金と引き換えに彼女に性的関係を持ちかけました。彼らは性交を交わし、タマルはその出会いから双子を妊娠します。その後、タマルが婚外で妊娠していることが知られると（これは罰せられる）、彼女は、出会いの際に担保として彼女に与えた品物によって実際に子供たちの父親となったのはユダであることを示す証拠を提出する。

要約すれば：

創世記 38 章には次のように記されています。

ユダはカナン人の女性と結婚しました。

彼の息子エルとオナンの死。

オナンはレビレート結婚の義務を果たすことを拒否した。

ユダはタマルに末息子シェラとの結婚を約束する。

タマルは売春婦に変装してユダと交わる。

タマルは出会いから双子を妊娠します。

タマルの子供たちの父親としてのユダの啓示。

この章では、ユダとタマルを取り巻く出来事に焦点を当て、家族の義務、欺瞞、個人の責任などのテーマに焦点を当てます。それは人間関係における不従順と利己主義の結果を明らかにします。この物語はまた、ユダの家族から虐待を受けていたにもかかわらず、タマルが将来の血統を確保する機知に富んだことを強調しています。創世記 38 章はジョセフの物語の幕間として機能しますが、ジョセフの人生におけるその後の出来事を理解するための重要な背景を提供します。

創世記 38:1 そのとき、ユダは兄弟たちのもとを離れ、ヒラという名のアドラム人のもとに身を寄せた。

ユダは兄弟たちと別れ、ヒラという男とともにアドラムに移ります。

1: たとえそれが私たちの欲望に反する場合でも、神の意志に従うことは重要です。

2: たとえ人気がなくても、正しいことを行うことは、神の計画に従うために必要です。

1: マタイ 6:33: 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2: ヨハネ 14:15: 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守ってください。」

創世記 38:2 ユダはそこで、シュアという名のカナン人の娘を見た。そして彼は彼女を連れて彼女の中に入った。

ユダはシュアというカナン人の女性と出会い、彼女と結婚しました。

1. 結婚は神と夫婦の間の契約です。

2. 神の結婚計画は、たとえ困難な状況であっても、常に成功します。

1. マラキ書 2:14-16 - 「それでもあなたは、なぜと尋ねますか。それは、主があなたと若い頃の妻の間の証人として行動してくださっているからです。なぜなら、彼女はあなたのパートナーであるにもかかわらず、あなたが彼女との信仰を破ったからです。」あなたの結婚契約の妻よ。」

2. マタイ 19:3-6 - 「何人かのパリサイ人たちが彼を試すために彼のところにやって来ました。彼らは尋ねました、男性がどんな理由であれ妻と離婚することは合法ですか？あなたは読んだことがありませんか、彼は最初にこう答えました。」創造主は彼らを男と女に造り、こう言われました、「このため、男は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるでしょう。それで、彼らはもはや二人ではなく、一体です。だから、何が起こるのでしょうか？」神は一つに結ばれており、誰も分離させないでください。

創世記 38:3 彼女はみごもって男の子を産んだ。そして彼は自分の名前をエルと呼んだ。

タマルは息子を身ごもり、エルと名付けます。

1. 神の栄光のために子供に名前を付けることの重要性。

2. 神がいのちをもたらすためにどのように困難な状況を利用するか。

1. イザヤ書 9:6 私たちに子が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。

2. ヨハネ 1:12-13 しかし、イエスを受け入れたすべての人、その名を信じた人には、血や肉の意志や意志によってではなく、神の子どもとなる権利をお与えになったのです。人間のものですが、神のものです。

創世記 38:4 彼女は再びみごもって男の子を産んだ。そして彼女は彼の名前をオナンと呼びました。

タマルはオナンという息子を産みました。

1. オナンの名前の意味: 彼の話から何が学べるか?

2. 子供の名前の力: 子供にどのように名前を付けるかが重要です。

1. マタイ 18:3-5 「そして言った、「はっきり言っておきますが、あなたがたは改心して幼子のようにならなければ、天の御国に入ることはできません。ですから、だれでもこの幼子のように謙虚になりなさい。同じことが天の王国でも最も偉大です。そして、私の名においてそのような小さな子供を一人受け入れる者は、私を受け入れます。」

2. 箴言 22:1 「大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた好意が選ばれるべきである。」

創世記 38:5 彼女はまたみごもって男の子を産んだ。そして彼の名前をシェラと呼びました。そして、彼女が彼を裸にしたとき、彼はチェジブにいました。

この一節は、チェジブで生まれたタマルの三男シェラの物語を語っています。

1. 困難な状況にも関わらず約束を果たされる神の忠実さ

2. たとえそれが私たちにとって意味が分からないとしても、神の計画を信頼することの重要性

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

創世記 38:6 ユダは長子エルのために妻をめとったが、その名はタマルであった。

ユダは長子エルとタマルと結婚しました。

1. 間違いを犯し、そこから学ぶ（創世記 38:6）

2. 結婚の祝福 (創世記 38:6)

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしてください。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

創世記 38:7 ユダの長子エルは主の目に悪であった。そして主は彼を殺した。

ユダの長子エルは主の目に邪悪であるとみなされ、その結果殺されました。

1. 神の正義と憐れみ - ローマ人への手紙 3:23-25

2. 罪の結果 - ローマ人への手紙 6:23

1. 箴言 11:21 - 安心してください、悪人は罰されないことはありませんが、義人の子孫は逃げます。

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の正義は彼の上にあり、悪人の悪は彼の上にある。

創世記 38:8 ユダはオナンに言った、「あなたの兄弟の妻のところに行って、彼女と結婚し、あなたの兄弟に子を育てなさい。」

ユダはオナンに、亡くなった兄の妻と結婚して跡継ぎを作るように指示します。

1. 名誉と家族の重要性: 創世記 38:8 の研究

2. ヤコブとユダ: 義務の履行についての考察

1. ルツ 4:10 - 「さらに、私はマフロンの妻であるモアブの女ルツを妻として買って、死者の名が相続財産として高められるようにし、死者の名が人々の中から絶たれないようにしました。」彼の兄弟たち、そして彼の家の門から、あなたたちは今日の証人です。」

2. 申命記 25:5-10 - 「兄弟たちが一緒に住んでいて、そのうちの一人が亡くなり、子供がいない場合、死者の妻は見知らぬ人以外と結婚してはならない。彼女の夫の兄弟が彼女のところに入り、結婚するものとする」 「彼女を妻に迎え、夫の兄弟の義務を果たしなさい。そして、彼女が産む初子は、亡くなった兄弟の名を継ぎ、その名がイスラエルから消え去ることのないようにしなければならない。」 」

創世記 38:9 そしてオナンは、その種が自分のものではないことを知っていました。そして、弟の妻のところに行ったとき、弟に種を与えないように、それを地面にこぼしたのです。

オナンは兄の妻に種を与えるという義務を果たすことを拒否し、代わりに種を地面にこぼしました。

1. 誠実の力: 約束を貫く

2. 利己主義の罪: 他人のために生きることを拒否する

1. ガラテヤ 6:5-7 「それぞれが自分の重荷を負わなければなりません。そして、みことばを教えられる者は、すべての良いことを教える者と分かち合いましょう。騙されないでください。神は、どんな理由であろうとも嘲笑されません。」一人が種を蒔けば、彼らも刈り取ることになるのです。」

2. 箴言 3:27-28 「自分にできることがあるのに、受けるべき人に善を差し控えてはならない。隣人に、『行って、また来なさい、明日いつになったらあげるから』などと言ってはならない。」あなたはそれを持っています。

創世記 38:10 そして、彼のしたことが主を不快にさせたので、主は彼をも殺した。

ユダの息子エルが主の気に入らないことをしたので、主は彼を殺しました。

1. 主に喜ばれる人生を送る。

2. 神に従わなかった場合の結果。

1. エペソ人への手紙 5:10 - 「何が主に喜ばれるかを学ぼうと努めています。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の報いは死だから…」

創世記 38:11 それからユダは嫁のタマルに言った、「息子シェラが成人するまでは、あなたの父の家で未亡人のままでいなさい。兄弟たちのように自分も死ぬことのないように」と言ったからです。タマルは父親の家に行ってそこに住んだ。

ユダは義理の娘タマルに、息子シェラが成長するまで父親の家で待つように言いました。息子が他の兄弟たちと同じように死ぬのではないかと心配したからです。タマルは従って父親の家に滞在しました。

1. 神のタイミングを信頼する - 神の約束が成就するのを待ちます

2. 従順における忠実さ - 困難なときでも神の御心に従う

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

創世記 38:12 そしてやがて、シュア・ユダの妻の娘が亡くなりました。それでユダは慰められ、友人のアドラム人ヒラとともにティムナトの羊の毛刈りたちのところに上って行った。

ユダは妻の娘の死で慰められ、友人のヒラとともにティムナスへ行きました。

1. 喪の時の神の慰め

2. 友情の強さ

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一人がもう一人を助けることができます。しかし、倒れて助けてくれる人がいない人は憐れみます」 」

創世記 38:13 タマルにこう言われた、「見よ、あなたの義父は羊の毛を刈るためにティムナトに上っている。」

タマルは、義父が羊の毛を刈るためにティムナートへ向かっていることを知りました。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、予期せぬ形で明らかになります。

2. 神の計画を認識するには謙虚さが不可欠です。

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 38:14 彼女はやもめの着物を脱ぎ捨て、ベールをかぶせ、身を包み、ティムナトへの道にある開けた場所に座った。というのは、彼女はシェラが成長したのに、妻として与えられなかったのを見たからだ。

タマルは未亡人の服を脱ぎ、ベールで身を覆い、ティムナートに向かう途中の公共の場所に座りました。シェラが成長し、結婚で与えられていないのを見たからだ。

1. 神のタイミングは常に完璧です - 創世記 38:14

2. 困難な時代における信仰の力 - 創世記 38:14

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エステル 4:14 - もしあなたが今、自分の平和を完全に保持しているなら、そのとき、ユダヤ人には別の場所から拡大と解放が起こるでしょう。しかし、あなたとあなたの父親の家は破壊されるでしょう。そして、あなたがこのような時期に王国に来るかどうか誰が知っていますか？

創世記 38:15 ユダは彼女を見たとき、彼女を娼婦だと思った。彼女は顔を覆っていたので。

ユダはタマルが顔を隠していたため、彼女を売春婦と間違えました。

1. 思い込みの危険性: ユダの生涯に関する研究

2. 神の救い: タマルの生涯に関する研究

1. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

2. マタイ 7:1-5 - 「あなたが判断されないため、判断してはならない。あなたが判断する判断によって、あなたがたも裁かれることになる。そして、あなたがどのような尺度で測るかによって、それは再びあなたに測られるであろう。」

創世記 38:16 そこで彼は、途中で彼女の方を向いて言った、「どうぞ行ってください、お願いです、あなたのところへお入りさせてください」。 （というのは、彼は彼女が自分の義理の娘であることを知らなかったからです。）そして彼女は言いました、「あなたが私のところに来てくれるように、私に何をくれるのですか？」

ユダは道で女性に出会い、彼女が自分の義理の娘であるとは知らずにプロポーズしました。彼女は同意と引き換えに支払いを求めた。

1. 関係の価値: 創世記 38 章の研究

2. 識別力: 創世記 38 章のユダの間違いから学ぶ

1. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべての言葉を信じますが、思慮深い人は自分の行く末をよく見ます。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

創世記 38:17 そこで彼は言った、「群れの中の子をあなたに送りましょう」。そして彼女は言いました、「あなたがそれを送るまで、私に誓約書をくれませんか？」

ユダはタマルに羊の群れの中から子供を一人送ると約束し、彼女はその見返りに誓約を求めました。

1. 神は私たちに、約束に忠実であるよう呼びかけています。

2. 私たちは神が約束を果たしてくださるという信仰を持たなければなりません。

1. ヨハネ第一 5:14-15 「そして、私たちが神に対して抱いている確信は、これです。すなわち、私たちが御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが何を求めるにしても、神は聞いてくださると知っているなら、私たちは彼に望んでいた嘆願書を持っていることを知っています。」

2. 詩篇 37:5 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。」

創世記 38:18 すると彼は言った、「あなたにどんな誓いを立てましょうか。」そして彼女は言いました、「あなたの印章、あなたのブレスレット、そしてあなたの手にあるあなたの杖。」そして彼はそれを彼女に与え、彼女のところに入った、そして彼女は彼によって身ごもった。

ユダは誓約としてタマルに印章、腕輪、杖を与えることを約束し、一緒に寝た結果、彼女は妊娠しました。

1. 困難な状況であっても神の忠実さ (創世記 38:18)

2. 約束を守ることの大切さ（創世記 38:18）

1. 伝道の書 5:5 - 「誓いを立てて果たさないよりは、誓わないほうが良い。」

2. ローマ人への手紙 13:7 - 「借りているものはすべての人に返しなさい。税金を負っているなら税金を払いなさい。収入があるなら収入を、尊敬されているなら尊敬しなさい。名誉あるなら名誉を与えなさい。」

創世記 38:19 彼女は立ち上がって立ち去り、ベールを手元に置き、未亡人としての衣を着た。

タマルはベールを外し、未亡人の服を着ました。

1. 選択の力: タマルの決断を理解する。

2. 忠実な未亡人: タマルの神のご意志への取り組みを調べる。

1. ルツ 1:16-17 - 困難な状況にもかかわらず、ナオミに対するルツの献身。

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - キリストにおける命の新しさ。

創世記 38:20 そこでユダは、女の手から誓約書を受け取るために、友人のアドラム人の手でその子を遣わした。しかし、彼は彼女を見つけられなかった。

ユダは女性から誓約書を受け取るために友人を送りますが、彼女は見つかりませんでした。

1. 約束を守ることの大切さ

2. 人生の失望

1. Matthew 5:33 37 - 「また、昔の人たちに言われたのを聞いたでしょう。『偽りの誓いをしてはならない、主に誓ったことを果たさなければならない。しかし、私はあなたたちに言います。いかなる誓いも、それは神の御座であるから天にかけて、あるいは神の足台であるから地にかけて、あるいは偉大な王の都であるからエルサレムにかけて誓うのだ。そして頭で誓うな。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないのですから、あなたの言うことは単純に「イエス」か「ノー」でいいのです；これ以上のものは悪から来るのです。

2. 伝道者の書 4:8 10 - 一人の人が、熱心に働き、莫大な富を獲得します。 2 人で協力すればお互いを助けることができますが、1 人ではどうやって成功できるでしょうか? ３本紐のロープでも切れにくいです。貧しい人を抑圧する貧しい人は、食べ物を残さない豪雨のようなものです。

創世記 38:21 そこで彼は、その場所の人たちに尋ねて言った、「公然と道端にいた遊女はどこにいるのか」。すると彼らは、「この場所には遊女はいなかった」と言いました。

ユダは遊女を探すためにある場所へ行きましたが、そこの人々から遊女はいないと言われました。

1. 神の摂理は、最も思いもよらない場所に現れます。

2. たとえ私たちが間違った決断をしたとしても、神は私たちを危害から守ってくださいます。

1. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. 詩篇 121:7-8 - 「主はあなたをすべての悪から守り、あなたの命を守ってくださいます。主は、今からずっと、あなたの出入りを守ってくださいます。」

創世記 38:22 それから彼はユダに戻って言った、「彼女が見つからない。そして、その場所の男たちも、この場所には娼婦はいないと言った。

ユダは売春婦を探しましたが、見つかりませんでした。その場所の人々も、その地域に売春婦がいなかったことを確認した。

1. 誘惑に負けずに正しく生きることの大切さ。

2. 罪深い生き方から私たちを守ってくださる神の憐れみ。

1. ペテロ第一 5:8 - 冷静になりなさい。気をつけてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、食いつくべき者を求めています。

2. 箴言 27:12 - 賢明な人は危険を見て身を隠すが、単純な人はそのために苦しみ続けます。

創世記 38:23 そこでユダは言った、「私たちが恥をかかないように、彼女に連れて行きましょう。見よ、私はこの子を送りましたが、あなたは彼女を見つけられませんでした。」

ユダは、恥をかかされるのを恐れて、タマルが約束した子ヤギを飼うことをしぶしぶ許可します。

1. 私たちの評判を回復するための神の忠実さ。

2. 約束を守ることの重要性。

1. 詩篇 51:7-12

2. マタイ 5:33-37

創世記 38:24 それから約三か月後、ユダにこう告げられた。そして見よ、彼女は淫行によって子供をもうけている。そこでユダは言った、「彼女を連れ出して、焼き殺してください。」

ユダは、義理の娘タマルが不貞を働いていたことを知り、彼女を火刑にするよう要求しました。

1. 人間の罪のただ中にある神の憐れみ - 創世記 38:24

2. 不貞の危険 - 創世記 38:24

1. ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さない者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

2. ローマ人への手紙 5:20 - 「さらに、罪が増えるために、律法が制定されました。しかし、罪が増えるところには、恵みがさらに豊かになりました。」

創世記 38:25 彼女が産まれたとき、義父に人を送って、「これらのものは誰のものですか、私は子供を持っています。そして、識別してください、あなたに祈ります、これらの印章は誰のものですか、」と言いました。ブレスレットとスタッフ。

タマルは売春婦に変装し、義父のユダに自分の子供を妊娠していることを明かします。

1. 回復の力: 神は私たちの間違いをどのようにして償ってくださるのか

2. 信仰の従順: 神は私たちの服従にどのように報われるか

1. ルツ 3:11 - 「さあ、娘よ、恐れることはありません。私はあなたの求めに応じてすべてあなたに行います。なぜなら、あなたが高潔な女性であることは、私の民の町のすべてが知っているからです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

創世記 38:26 そこでユダは彼らを認めて言った、「彼女は私よりも義人だった。それは、私が彼女を私の息子シェラに与えなかったからです。そして彼はもう彼女のことをもう知りませんでした。

ユダは自分の間違いを認め、タマルの方が自分よりも正義だったことを認めます。

1. 神の義は私たちの義よりも偉大です。

2. 悔い改めは救いをもたらします。

1. イザヤ書 55:7 - 「悪者は自分の道を捨て、不正な者は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2. 詩篇 25:11 - 「主よ、あなたの御名のために、私の咎をお赦しください。それは大きいからです。」

創世記 38:27 そして、彼女が苦難のときに、見よ、彼女の胎内には双子がいた。

双子の誕生は素晴らしい出来事です。

1. 神の奇跡: 双子の誕生

2. 親になることの素晴らしさ

1. ルカ 1:41-44 - そして、エリザベトがマリアの挨拶を聞くと、赤子は胎内で飛び跳ねた。そしてエリサベトは聖霊に満たされた。そして彼女は大声で言った、「あなたは女性の中で祝福されています、あなたの子宮の実も祝福されています。」

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主の財産であり、子宮の実は主の報酬である。矢が強者の手にあるように。青少年の子供たちも同様です。矢筒をこれで満たしている人は幸いです。彼らは恥じることはなく、門の中で敵と話すでしょう。

創世記 38:28 彼女が産んだとき、その人が手を差し出すと、産婆は緋色の糸を手に取り、彼の手に縛り、「これが先に出てきた」と言った。

この一節は、難産の際に助産師が双子の第一子を区別するために緋色の糸を使用したことを明らかにしています。

1. 赤い救いの糸: 神はどのようにして私たちを救い出すのか

2. シンプルなスレッドの力: 小さなアクションがいかに大きな結果をもたらすか

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

2. 民数記 15:38-41 - 「イスラエルの人々に告げて、彼らの衣の縁に代々服の縁取りをし、その縁の縁に青いリボンをつけるよう命じてください。そして、あなたがそれを見て、主のすべての戒めを覚えてそれを実行することができるように、そしてあなたが自分の心と自分の目を求めず、その後に行くことができるのは、あなたに余分なものです。売春婦だ。」

創世記 38:29 そして、彼が手を引っ込めたとき、見よ、彼の兄弟が出てきたので、彼女は言った、「どうやって飛び出したのですか？」この違反はあなたにあります。したがって、彼の名前はファレズと呼ばれました。

神の憐れみは常に私たちの間違いよりも大きいのです。

1: 神の憐れみは永遠に続く

2: 神の憐れみによって障害を克服する

1. ローマ人への手紙 5:20 - さらに、犯罪が多発するように律法が制定されました。しかし、罪があふれるところには、恵みがさらにあふれました。

2. 詩篇 136:15-16 - しかし、ファラオとその軍勢は紅海で打倒されました。その慈悲は永遠に続くからです。紅海を二つに分けたお方に、その慈悲は永遠に続くからです。

創世記 38:30 その後、手に赤い糸を巻いた彼の兄弟が出てきて、その名はザラと呼ばれた。

手の赤い糸で識別されたザラは、ユダとタマルの次男として生まれました。

1. アイデンティティの力: 不確実性の真っただ中で自分の本当のアイデンティティを認識すること。

2. 報われる忠実さ: イエス・キリストの血統を守る神の忠実さ。

1. ローマ人への手紙 8: 28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

29 イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることをあらかじめ予知しておられたのです。

2. マタイ 1:3 - そしてユダはタマールのファレスとザラをもうけた。ファレスはエスロムを生んだ。そしてエスロムはアラムをもうけた。

創世記 39 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 39:1-6 では、この章はエジプトでのヨセフの生涯に焦点を当てています。彼はファラオの役人であり衛兵隊長であるポティファルに奴隷として売られます。ヨセフは自分の境遇にもかかわらず、ポティファルから好意を寄せられ、家庭内でのさまざまな責任を任されています。神はヨセフの行いすべてを祝福しており、ポティファルもそれを認めています。その結果、ヨセフはポティファルの家の中で権威のある地位に上り詰めます。

第 2 段落: 創世記 39:7-18 に続き、ポティファルの妻がヨセフに夢中になり、彼を誘惑しようとしたとき、物語は変わります。しかし、ジョセフは神に忠実であり続け、彼女の誘いを拒否します。彼の拒絶にもかかわらず、彼女は怒りと復讐から彼をレイプ未遂で不当に告発した。彼女の冤罪により、ジョセフは不当に投獄されてしまいます。

段落 3: 創世記 39:19-23 では、神は投獄されている間もヨセフに好意を示し続けています。所長は、ジョセフの行動はすべて彼の管理下でうまくいくと見て、彼を他の囚人の管理に任命しました。たとえ刑務所にいても、神は彼に成功と知恵を与えます。この間ずっと、主はジョセフとともにおられ、彼に対して確固たる愛を示してくださいました。

要約すれば：

創世記 39 章には次のように記されています。

ヨセフは奴隷としてポティファルに売られる。

ポティファルの目に好意を寄せる。

家庭内で権威ある地位に昇進する。

ヨセフを誘惑しようとするポティファルの妻。

ジョセフは忠実であり続けましたが、無実の罪を着せられました。

不当に刑務所に入れられてしまう。

ジョセフは投獄されている間も好意を寄せていました。

彼の成功により、所長から責任者に任命される。

神はこれらの試練の間中、彼に対して確固たる愛を示してくださいました。

この章では、奴隷制度や冤罪などの困難な状況に直面したにもかかわらず、ジョセフの忠実さと高潔さを強調しています。それは、逆境の真っただ中でさえ、ジョセフの人生における神の臨在と恵みを強調しています。この物語は、たとえ誘惑や不当な扱いに直面しても、自分の信仰と道徳原則を堅持し続けることの重要性を強調しています。創世記 39 章はヨセフの旅の重要なポイントとして機能し、最終的に彼をエジプトで大きな影響力を持つ立場に導く将来の出来事の舞台を設定します。

創世記 39:1 ヨセフはエジプトに連れて行かれた。そして、ファラオの役人であり、衛兵の長で、エジプト人であるポティファルが、彼をそこに引きずり込んだイシュマエル人の手から彼を買い取った。

ヨセフはイシュマエル人によってエジプトで奴隷として売られ、ファラオの護衛隊長ポティファルに買われました。

1. 神はあらゆる状況を利用して、ご自身の意志を実現し、ご計画を実現します。

2. たとえ困難な時代であっても、神は悪から善を導き出すことができます。

1. 創世記 50:20 - あなたは私に危害を加えるつもりでしたが、神は今行われていること、つまり多くの命を救うことを善として意図されました。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 39:2 主はヨセフとともにおられたので、彼は裕福であった。そして彼は主人であるエジプト人の家にいました。

ヨセフは主の祝福を受け、エジプトの主人のもとでの仕事で成功を収めました。

1. 神の恵みと祝福は予期せぬ場所からもたらされることがあります。

2. 日常的な仕事に忠実であれば、大きな成功につながります。

1. 箴言 22:29 - 仕事に熱心な人がいますか。彼は王たちの前に立つだろう。

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

創世記 39:3 そして彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすべてのことを彼の手で成功させられたのを見た。

ジョセフは主から祝福を受け、彼の行うことはすべて成功しました。

1. 私たちの生活における神の力 - 神と神の備えに頼ることがどのように成功と祝福をもたらすのか。

2. 神の忠実さ - 神に忠実であり続ける人々を神はどのように称え、報われるか。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. 出エジプト記 23:25 - 「あなたの神、主を拝みなさい。そうすればあなたの食べ物と水に主の祝福があるでしょう。わたしはあなたたちの中から病気を取り除きます。」

創世記 39:4 ヨセフは彼の目に恵みを見出し、彼に仕え、自分の家の監督に任命し、持ち物すべてを自分の手に与えた。

ヨセフは勤勉で忠実だったため、主人であるポティファルから好意を寄せられ、彼の家で権威ある地位を与えられました。

1. 私たちに対する神の忠実さは、人生における恩恵と昇進につながります。

2. 勤勉と献身を通して、神は私たちに機会と権威を祝福してくださいます。

1. 創世記 39:4 - そして、ヨセフは彼の目に恵みを見出し、彼に仕え、彼を自分の家の監督に任命し、持っていたものをすべて自分の手に託した。

2. ヤコブ 2:17 - それでも、もし信仰が働かなければ、信仰は孤独で死んだものです。

創世記 39:5 そして、ヨセフを自分の家の監督にし、自分の持ち物すべてを監督させたときから、主はヨセフのためにエジプト人の家を祝福された。そして主の祝福が家と野にあるすべてのものの上にあった。

ヨセフの忠実さは、エジプト人の家に主の祝福をもたらしました。

1. 忠実な行動は祝福をもたらす

2. 神は忠実に報われる

1. 箴言 10:22 - 「主の祝福は、そのために苦労せずに富をもたらします。」

2. マタイ 25:21 - 「主人は答えました、『よくやった、善良で忠実な僕よ！ あなたはいくつかのことについては忠実でした。私はあなたに多くのことを任せます。来て、主人の幸せを分かち合いましょう！』

創世記 39:6 そして彼は自分の全財産をヨセフの手に残した。そして彼は、自分が食べたパン以外は食べるべきではないことを知っていた。そしてヨセフは良い人で、よく慕われていました。

ヨセフは信頼できる好意的な人物で、ポティファルのすべての事柄を担当することになりました。

1: 忠実さと信頼性についてのジョセフの模範から学ぶことができます。

2: たとえ困難な立場に置かれたとしても、私たちは神の計画を信頼することができます。

1: 箴言 3:5-6 心から主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: 詩篇 37:5 あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

創世記 39:7 これらの事の後、主人の妻がヨセフに目を向けた。そして彼女は言いました、「私と一緒に寝てください。」

ジョセフは誘惑に抵抗し、神に忠実であり続けました。

1. 誠実さの価値: 誘惑に直面しても毅然とした態度でいること

2. 誘惑に抵抗する: ジョセフからの教訓

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. ヤコブ 1:12-15 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。彼が誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」などと誰も言わないでください。神が悪によって誘惑されることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑しないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

創世記 39:8 しかし、彼はそれを拒んで、主人の妻に言った、「ご覧ください、私の主人は家の中で私が何をしているか気にも留めず、自分の全財産を私の手に委ねてしまったのです。」

ヨセフは神への信仰を置くことでポティファルの妻の誘惑に抵抗しました。

1: 私たちは常に誘惑に抵抗し、主を信頼しなければなりません。主は私たちの将来を御手の中に握ってくださる方だからです。

2: 私たちが誘惑に遭ったとき、神は必ず逃げ道を用意してくださいます。私たちは神に忠実であり続け、神の導きを信頼すべきです。

1: 1 コリント 10:13 - 「人間にありがちなこと以外の誘惑は、あなたがたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

2: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 39:9 この家には私より偉い人はいない。あなたは彼の妻だから、彼はあなた以外に私から何も差し控えなかったのです。それでは、どうして私がこのような大きな悪事を行い、神に対して罪を犯すことができますか？

ヨセフはポティファルの妻と姦淫を犯して神に対して罪を犯すことを拒否しました。

1. 神の恵みにより、私たちは誘惑に抵抗することができます。

2. 困難な状況にあっても、私たちは神に忠実であり続けることができます。

1. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちなこと以外の誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

2. ヤコブ 1:12-15 - 「試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。いつになるかは誰にも言わないでください」彼は誘惑されています、私は神に誘惑されています、神は悪によって誘惑されることはできませんし、神ご自身も誰も誘惑しません。しかし、人はそれぞれ、自分の欲望に誘惑され、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望が宿ったとき、欲望は子供を産みますそれは罪につながり、罪はそれが完全に成長すると死をもたらします。」

創世記 39:10 そして、彼女が毎日ヨセフに話しているうちに、ヨセフは彼女の言うことを聞き入れず、彼女のそばに横たわることも、彼女と一緒にいることもできなかった。

ジョセフは誘惑に抵抗し、神に忠実であり続けました。

1: 誘惑に直面したときのヨセフの忠実さは、私たち全員にとっての模範です。

2: 神は真実であり、私たちが誘惑に打ち勝つのを助けてくださいます。

1: 1 コリント 10:13 - 人間によくある誘惑以外の誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2: ヤコブ 1:12-15 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。彼が誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」などと誰も言わないでください。神が悪によって誘惑されることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑しないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

創世記 39:11 この頃、ヨセフは用事をするために家に入った。そして中にはその家の男性は誰もいなかった。

ジョセフは用事をしようと家に入りましたが、他には誰もいませんでした。

1. 神のタイミングは完璧です - 創世記 39:11

2. 正しいことを正しいときに行う - 創世記 39:11

1. 伝道の書 3:1 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的には時がある。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

創世記 39:12 彼女はイエスの衣をつかんで、「私と一緒に寝なさい」と言いました。すると、彼は衣を手に残して逃げ、彼を連れ出しました。

ポティファルの妻はヨセフを誘惑しようとしたが、ヨセフは彼女から逃げ、衣服を残した。

1. 信仰の力: 誘惑の中でしっかりと立つ - 誘惑に直面してもしっかりと立つジョセフの例。

2. 実践的な聖さ：神に仕える代償 - 神への忠実さを保つために個人的な損失を甘受するジョセフの姿勢。

1. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちなこと以外の誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

2. ヤコブ 1:12 - 「試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

創世記 39:13 彼女は、イエスが自分の手に上着を残して逃げたのを見て、こう言った。

ヨセフは誘惑に抵抗し、ポティファルの妻から逃げることを選びました。

1. 神は私たちに誘惑に抵抗し、正しい選択をするための力を与えてくださいます。

2. 私たちは、心の中の間違った欲望に負けてはいけません。

1. 箴言 4:23 - 心を常に警戒していてください。そこから命の泉が湧き出るからです。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

創世記 39:14 彼女は家の人たちを呼んで、こう言った、「見なさい、彼は私たちをあざけるためにヘブライ語を連れてきたのです。」彼が私と一緒に横になるために私のところに入ってきたので、私は大声で叫びました。

ヨセフはポティファルの妻を誘惑しようとしたという無実の罪で告発されました。

1. 冤罪に対して毅然とした態度で臨む

2. 非難のない評判を維持することの重要性

1. 箴言 18:17 - 最初に自分の主張を述べた人は、他の人が来て彼を調べるまでは正しいように思われます

2. 詩篇 15:1-2 - 主よ、だれがあなたの天幕に滞在するでしょうか。あなたの聖なる丘に誰が住むでしょうか？とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。

創世記 39:15 そして、私が声を上げて叫んだのを聞いて、彼は上着を私に残して逃げ、彼を連れ出した。

ヨセフは無実の罪で告発され、主人の妻が彼を誘惑しようとしたため、逃亡しました。

1. 困難な状況で神を信頼する - 創世記 39:15 のヨセフの物語は、無実の罪で告発され、困難な状況に直面したときでも、神を信頼して誘惑から逃げることができることを示しています。

2. 信仰の力 - 逆境の中でのジョセフの勇気と信仰は、今日私たちが見習うべき模範です。

1. 創世記 39:15 - そして、私が声を上げて叫んだのを聞いて、彼は上着を私に残して逃げ、彼を連れ出した。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

創世記 39:16 彼女は主人が帰ってくるまで、彼の衣を自分のそばに置いた。

ポティファルの妻は、夫が帰宅するまでヨセフの衣服を保管していました。

1. ヨセフの忠実さ: 私たちの人生の模範

2. 誘惑の力: 私たち全員への警告

1. ヨブ記 31:1 - 「私は自分の目で契約を結んだのに、なぜ若い女性を見る必要があるのでしょうか。」

2. 箴言 5:3-5 - 「禁じられた女の唇は蜜を滴らせ、その話し方は油よりも滑らかだが、最後にはよもぎのように苦く、両刃の剣のように鋭い。彼女の足は下がる。」死に至るまで、彼女の歩みはシェオルへの道を辿る。」

創世記 39:17 彼女はこの言葉に従って彼に言った、「あなたが私たちに連れて来てくださったヘブライ人の僕が、私をあざけるために私のところに入ってきました。

ヨセフの誠実さはポティファルの妻によって試されました。

1: 私たちは皆、何らかの形でテストを受けています。それらのテストに私たちがどのように反応するかによって、私たちの本当の性格が明らかになります。

2: たとえ困難で困難な状況の真っ只中にいても、神は私たち一人一人のために計画を持っています。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

2: ローマ 5:3-4 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

創世記 39:18 私が声を上げて叫んでいると、彼は上着を私に残して逃げていった。

ジョセフは無実の罪で告発され、衣服を残して逃走しました。

1: 義人の祈りの力と冤罪の結果。

2: 逆境にもかかわらず誠実さを保つことの重要性。

1: ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

2: 箴言 19:5 - 偽りの証人は罰されず、嘘を語る者は逃れられない。

創世記 39:19 主人は、妻が彼にこう言ったのを聞いた。彼の怒りが燃え上がったことを。

ヨセフの主人は、ヨセフが妻のために何かをした後、妻の言葉に激怒しました。

1. 紛争に平和的に対処する方法を学ぶ

2. 言葉の力

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

創世記 39:20 そこで、ヨセフの主人は彼を捕らえ、王の囚人たちが拘束されている牢獄に入れたが、彼はそこにいた。

ヨセフは不当に刑務所に入れられ、王の他の囚人たちと拘束されます。

1. ジョセフの不当な苦しみ - ジョセフの物語を用いて、苦しみにおける神の意志の謎を探ります。

2. 苦難の時の信仰の力 - 試練と困難の真っただ中でのジョセフの忠実さを考察します。

1. イザヤ書 53:7 - 「彼は抑圧され、苦しめられましたが、口を開かなかったのです。彼は子羊として屠殺場に連れて行かれ、毛を刈る者の前の羊のように口が利けないので、口を開かなかったのです」 。」

2. ヘブライ 11:23 - 「信仰により、モーセは生まれたとき、両親に三ヶ月隠されました。両親は彼が正しい子供であると見て、王の命令を恐れなかったからです。」

創世記 39:21 しかし、主はヨセフとともにおられ、牢番の目の前で彼を憐れみ、恵みを与えられた。

ジョセフの神への忠実さは、神が彼に憐れみと好意を示したことによって報われました。

1: 神は忠実に報いてくださる

2: 神の憐れみと恩恵はすべての人に与えられます

1: マタイ 25:21 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに対して忠実でしたが、私はあなたを多くのことに対して支配者にしてあげます。あなたは主の喜びの中に入れてください。」

2: ローマ人への手紙 5:20-21 さらに、犯罪が多発するように律法が制定されました。しかし、罪があふれるところには、恵みがさらに豊かになりました。それは、罪が死に至るまで支配したように、恵みが義を通して支配し、私たちの主イエス・キリストによって永遠の命に至るためです。

創世記 39:22 牢屋の番人は、牢獄にいたすべての囚人をヨセフの手に委ねた。そして彼らがそこで何をするにしても、彼はそれを実行したのです。

ヨセフは刑務所の番人から大きな責任を負う信頼を受けていました。

1. 神は忠実さに報い、より高いレベルの責任を与えます。

2. 神は、たとえ困難な状況であっても、ご自身の目的を達成するために私たちを用いることができます。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. マタイ 25:21 - 「主人は彼に言った、『よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたは少し以上忠実だったが、私はあなたに多くのことを課してやる。あなたの主人を喜ばせなさい。』。」

創世記 39:23 牢屋の番人は、自分の手の下にあるものには目を向けなかった。主が彼とともにおられたからであり、彼のしたことは主が繁栄させられたからである。

主はヨセフとともにおられ、彼の行うことはすべて成功しました。

1. 神の臨在と祝福は私たち全員に与えられます。

2. 神にあなたの行動を指示してもらいましょう。そうすれば神は繁栄をもたらしてくれるでしょう。

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヨシュア記 1:8 「この律法の書をあなたの口から離さないでください。この律法の書を昼も夜も黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなさい。そうすれば、あなたは繁栄し、成功するでしょう。」

創世記 40 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 40:1-8 では、この章はヨセフがエジプトに投獄されるところから始まります。刑務所にいる間、ファラオの献酌官長とパン職人長も投獄されています。ある夜、二人は不穏な夢を見ます。ジョセフは二人の苦悩に気づきます。彼が彼らの困った顔を尋ねると、彼らは自分の夢を彼に明かします。献酌官は、芽が出てブドウを実らせる3本の枝を持つブドウの木を夢見て、それをファラオの杯に絞ります。パン屋は、頭に焼き菓子を詰めた三つの籠を鳥に食べられる夢を見た。

第 2 段落: 創世記 40:9-19 の続きで、ジョセフは献酌官とパン屋の夢を解き明かします。彼は献酌官に、3日以内にファラオの献酌官の地位に戻るだろうと告げます。この解釈に勇気づけられたヨセフは献酌官に、自分のことを覚えていて、復帰したらファラオに自分の件を話すよう頼みます。パン屋にとって残念なことに、ジョセフは3日以内にファラオによって絞首刑に処されるだろうと予言します。

第 3 段落: 創世記 40:20-23 では、ヨセフが解釈したとおり、ファラオの誕生日の 3 日目に、ファラオは役人たちのために宴会を開き、献酌官長を元の地位に戻します。しかし、ヨセフの夢の解釈によって予言されたように、ファラオが誕生日の宴を祝うちょうどその時に、パン屋長は絞首刑に処せられます。彼らの夢を正確に解釈し、刑務所から確実に釈放するために回復した献酌官に援助を求めたにもかかわらず、ジョセフは彼から忘れ去られてしまいました。

要約すれば：

創世記 40 章には次のことが記されています。

ヨセフはファラオの献酌官長やパン屋長と一緒に投獄されています。

両囚人の悩ましい夢。

ジョセフはそれぞれの夢を正確に解釈しました。

ジョセフは3日以内に次のように予測しました。

献酌官は元の位置に戻ります。

パン屋はファラオによって絞首刑にされるだろう。

ジョセフの解釈の成就。

ヨセフが献酌官に自分のことを覚えていてほしいと願いましたが、それは忘れられていました。

ファラオは献酌官を回復させたがパン屋を処刑した。

ジョセフは刑務所に残り、彼の運命を形作るさらなる出来事を待っています。

この章では、ジョセフの夢を解釈する能力とその解釈の正確さに焦点を当てます。それは彼の性格と、刑務所にいても他人を助けようとする意欲を示しています。この物語は、神の摂理と、神がコミュニケーションの手段として夢をどのように使用するかというテーマを強調しています。創世記 40 章はヨセフの旅の足がかりとなり、エジプトにおける重要人物としての運命の実現に彼を近づけます。

創世記 40:1 これらの事の後、エジプト王の執事とパン屋が彼らの主君であるエジプト王を怒らせたことが判明した。

エジプト王の杯運びの責任者とパン焼きの責任者が彼を怒らせたのだ。

1: 誰も見ていないときでも正しいことを行うことは、真の偉大さへの道です。箴言 11:3

2: たとえ困難な時であっても、私たちは皆、神の備えに希望を見出すことができます。ピリピ人への手紙 4:6-7

1: 詩篇 37:23-24 - 善良な人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。たとえ彼が倒れても、彼は完全に打ち倒されることはありません。主がその手で彼を支えてくださるからです。

2: 箴言 24:16 - 正しい人は七度倒れても、再び立ち上がるが、悪人は悪戯に陥る。

創世記 40:2 ファラオは、二人の役人、執事長、パン屋長に対して激怒した。

ファラオは二人の役人に対して激怒しました。

1: 権威ある地位を任されたときは、それを謙虚に賢明に活用することを常に忘れないようにしなければなりません。

2: 私たちはあらゆる決断において神に敬意を表し、周囲の人たちを尊重するよう努めるべきです。

1: 箴言 16:32 怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の霊を制する者は都市を占領する者よりも優れています。

2: マタイ 5:5 柔和な人々は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

創世記 40:3 それからイエスは彼らを、看守長の家にある牢獄、すなわちヨセフが拘束されていた場所に置いた。

ヨセフが看守長の家に投獄されたことは、創世記 40:3 に記されています。

1. 困難な時代における神の忠実さ - 出エジプト記 14:13-14

2. ヨセフの患難 - 創世記 37:19-20

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことをあなたに言ったのは、あなたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 40:4 そこで衛兵の長がヨセフに彼らの任務を命じたので、ヨセフは彼らに仕え、彼らは一年間病棟に留まった。

ジョセフは看守長から刑務所にいる二人の男に仕えるよう任命される。

1. 私たちは、神が私たちの困難な状況を益のために利用してくださると信頼できます。

2. 神はどんな状況でも私たちを用いることができます。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. エペソ人への手紙 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うように前もって備えてくださったのです。」

創世記 40:5 そして、彼らは二人とも夢を見た。各人は一晩に夢を見た。各人は夢の解き明かしに従って、牢獄につながれていたエジプト王の執事とパン屋だった。

エジプト王の執事とパン屋の二人の男が投獄され、二人ともある夜に夢を見ました。

1. 夢の力: 神はどのように夢を使って私たちに語りかけるのか

2. 逆境の中での信仰: 人生の牢獄で希望を見つける

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

創世記 40:6 朝、ヨセフが彼らのところに来て彼らを見ると、見よ、彼らは悲しんでいた。

ヨセフはファラオの献酌官とパン職人が悲しんでいることに気づき、その理由を尋ねました。

1. 思いやりの力: 他人に対するジョセフのオープンさがどのようにして成功につながったのか

2. 他者に奉仕することの価値: ファラオに奉仕するヨセフの例

1. マタイ 25:40 - そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

創世記 40:7 そこで彼は、主君の家の病棟に一緒にいたファラオの役人たちに尋ねて言った、「どうしてあなたたちは今日そんなに悲しそうな顔をしているのですか」。

ヨセフはファラオの役人たちがなぜそんなに悲しんでいるのかと尋ねました。

1. 神は困難な時期であっても、私たちの気持ちを気にかけてくださいます。

2. 悲しい時には神の慰めを求めましょう。

1. 詩篇 34:18 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 40:8 彼らは彼に言った、「わたしたちは夢を見ましたが、それを解き明かす人はいません。」そこでヨセフは彼らに言った、「解釈は神のものではないのか」。教えてください、祈っています。

ジョセフは二人の囚人に、夢を解き明かすのは神であると説明します。

1. 神は究極の通訳者である - 創世記 40:8

2. 夢の力 - 創世記 40:8

1. マタイ 28:20 - そして覚えておいてください、私は世の終わりまで、いつもあなた方とともにいます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 40:9 そこで、執事長は自分の夢をヨセフに話して、彼に言った、「夢の中で、見よ、ぶどうの木が私の前にあった。

ジョセフは献酌官長とパン屋長の夢を解き明かします。

1: 私たちは神が私たちの夢を解き明かし、決断を導いてくださると信頼できます。

2: 神は困難のさなかにある私たちに希望と理解を与えてくださいます。

1: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: イザヤ書 65:24 「彼らが呼ぶ前に、わたしは答えます。彼らがまだ話している間に、わたしは聞きます。」

創世記 40:10 ぶどうの木には三本の枝があり、まるで芽が出て花が咲き出したかのようだった。そしてその房から熟したブドウが実りました。

主はジョセフに希望を見出すための実のなるぶどうの木を備えてくださいました。

1: 私たちは神の備えに希望を見出すことができます。

2: 私たちの必要を主に求めましょう。

1: 詩篇 84:11 - 「主なる神は太陽であり、盾である。主は恵みと栄光を与えられる。正しく歩む者には、何の良いものも差し控えられない。」

2: マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開けられます。」ノックする者には開かれるであろう。」

創世記 40:11 ファラオの杯がわたしの手中にあったので、わたしはぶどうを取り、ファラオの杯に押し込み、その杯をファラオの手に渡した。

ヨセフはファラオの夢を解き明かし、圧搾したブドウを一杯与えます。

1: 最も暗いときでも、神はあなたのために道を備えてくださいます。

2: 神は予期せぬ人々を通してご自身の計画を示してくださるでしょう。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:19 - しかし、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

創世記 40:12 そこでヨセフは言った、「これを解釈すると、三つの枝は三日である。

ヨセフはファラオの夢を解釈し、三日間の豊作の後に三日間の飢餓が続くことを意味していると伝えました。

1. 運命の気まぐれさ: 豊穣と飢餓の時代における神の主権

2. 困難な時の神の忠実さ: 試練を通して強さを見つける

1. 詩篇 34:10 - 「若い獅子たちは欠乏と飢えに苦しんでいますが、主を求める者たちには良いものが欠けていません。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 40:13 しかし、三日以内に、ファラオはあなたの頭を上げ、あなたをあなたの場所に戻します。そして、あなたが執事だったときのやり方に従って、あなたはファラオの杯をファラオの手に渡すでしょう。

ファラオは、ジョセフを3日以内に杯持ちとして元の地位に戻すと約束します。

1. どんなに絶望的な状況であっても、神は私たちをどんな状況からでも回復させてくださいます。

2. 神は常に約束を守ります。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

創世記 40:14 しかし、あなたがうまくいったら、私のことを考えて、親切にしてください、私はあなたに祈ります、そしてファラオに私のことを言って、この家から連れ出してください。

ジョセフはファラオの夢を解釈し、人生のステップアップを与えられました。しかし、彼は兄弟たちのことを思い出し、ファラオに親切を示して刑務所から連れ出してくれるよう頼みました。

1. 自分がどこから来たのかを忘れないでください - どんなに遠くまで来たとしても、あなたがここに到達するのを助けてくれた人々を決して忘れないでください。

2. 自分より恵まれない人たちに優しさを示すことを忘れないでください。

1. ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2. マタイ 25:40 - 真実に言いますが、あなたが私の兄弟姉妹の中で最も小さい者の一人にしてくれたことは、私のためにしてくれたのです。

創世記 40:15 確かに、私はヘブライ人の地から盗まれました。そしてここでも、彼らが私を地下牢に入れるようなことは何もしていません。

ヨセフは無実の罪で告発され投獄されましたが、それでも忠実で神を信頼し続けました。

1: たとえ苦しみや不当なことがあっても、神は決して私たちを離れることはありません。

2: 人生の困難にもかかわらず、私たちは神に忠実で信頼し続けなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

2: ヘブライ人への手紙 10:35-36 - 「ですから、あなたの自信を捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらします。あなたには忍耐が必要です。そうすれば、神のご意志を行ったときに、約束のものを受け取ることができるからです。」

創世記 40:16 パン屋長は、その解釈が適切だったのを見て、ヨセフに言った、「わたしも夢の中にいたのですが、見よ、頭に三つの白いかごを乗せていました。

創世記 40 章の物語では、パン屋の主人が夢を見ますが、ジョセフはそれを自分の差し迫った破滅を予言していると解釈しました。

1. 神の言葉は真実です: ジョセフとパン屋長の物語から学ぶ

2. 夢の力: ジョセフの解釈の重要性を探る

1. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。

2. 伝道者の書 5:7 - 数多くの夢や多くの言葉の中には、さまざまな虚栄心も含まれています。しかし、あなたは神を畏れなさい。

創世記 40:17 一番上の籠には、ファラオのためにあらゆる種類の焼き肉が入っていた。そして鳥は私の頭の上のカゴからそれらを食べました。

ファラオのパン屋は、鳥が頭の上のかごから焼き菓子を食べているのを見つけました。

1. 神が提供する: ファラオのパン屋は、王に食事を提供する珍しい方法を見つけました。

2. 神を信頼する: 困難な時期であっても、神は私たちの人生について計画を持っています。

1. マタイ 6:25-34 日々の必要なことについて心配する必要はありません。神が備えてくださるでしょう。

2. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。彼はあなたのニーズに応えます。

創世記 40:18 するとヨセフは答えて言った、「その解釈はこうです。三つの籠は三日です。

ヨセフはファラオが見た三籠のパンの夢を三日間と解釈しました。

1: 私たちは皆夢を見ますが、その本当の意味は神の解釈を通してのみ理解できます。

2: ヨセフがファラオの夢を解き明かすことができたように、私たちも自分の夢を理解するために神の導きを求めることができます。

1: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ヤコブ 1:5-6 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、与えられるでしょう。しかし、その人は、ただ一人のために、疑いを持たずに信仰をもって願いなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだ。」

創世記 40:19 しかし、三日以内に、ファラオはあなたの首をあなたから持ち上げ、あなたを木に掛けるでしょう。そうすれば鳥たちはあなたの肉を食べるでしょう。

ファラオはヨセフを3日以内に権威ある地位に戻すと約束したが、ヨセフは木に吊るされて殺され、その肉は鳥に食べられるだろう。

1: 神は神秘的な方法で働かれます。ジョセフの物語は、苦しみや困難のただ中にあっても、神には計画があるということを私たちに思い出させてくれます。

2: 私たちは、自分たちが経験している困難が理解できなくても、忠実であり続け、神を信頼しなければなりません。

1: ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 40:20 三日目、それはファラオの誕生日であったので、ファラオは家来たち全員に祝宴を開き、家来たちの中で執事長とパン職人長の首を上げた。

ファラオの寛大さは、家臣たちの祝賀と昇進を通じて示されています。

1. 主の寛大さ: どのようにして感謝を表し、感謝することができるか。

2. お祝いの力: どうすればお互いを高め、支え合うことができるか。

1. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに良いような話だけをしてください。

2. コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

創世記 40:21 そして彼は執事長を再び執事の職に戻した。そして彼は杯をファラオの手に渡しました。

執事長は元の地位に戻り、杯をファラオに返しました。

1. 許しの力: 失敗した後、神はどのようにして私たちを回復してくれるのか

2. 神の忠実さ: 神はどのように約束を守るのか

1. イザヤ書 43:25 わたしは、わたし自身が、あなたの罪を消し去り、もうあなたの罪を思い出さない者です。

2. 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

創世記 40:22 しかし、ヨセフが彼らに解釈したとおり、彼はパン屋長を絞首刑にした。

ジョセフの解釈によれば、パン屋長は絞首刑に処せられた。

1: たとえ困難な時代であっても、神の正義は果たされます。

2: ヨセフの知恵と神への忠実さは報われました。

1: 箴言 19:20-21 - 「将来知恵を得るために、忠告に耳を傾け、指示を受け入れてください。人の心の中にある計画はたくさんありますが、確かなものは主の目的です。」

2: ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

創世記 40:23 しかし、執事長はヨセフのことを覚えておらず、忘れていました。

ジョセフは執事長から忘れ去られてしまった。

1. たとえ他の人が忘れていても、神は私たちを覚えていてくださいます

2. 善行の力

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることによって、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。」

2. 箴言 19:17 - 「貧しい人に親切にする者は、主に貸します。そうすれば、主は彼らの行いに報いてくださいます。」

創世記 41 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 41:1-13 では、この章はファラオが彼を深く悩ませる 2 つの重要な夢を見るところから始まります。彼は夢の中で、7頭の太った牛が7頭の痩せた牛に食い荒らされ、7本の豊満な穀物の穂が7本の痩せて焦げた穂に食べられるのを見ます。ファラオは自分の夢の解釈を求めますが、彼の賢者の中に説明を提供できる人はいません。この時点で献酌官長はヨセフが獄中で夢を解釈する能力を持っていたことを思い出し、そのことをファラオに知らせます。

第 2 段落: 創世記 41:14-36 の続きで、ヨセフはファラオの前に出るために刑務所から呼び出されます。ジョセフは夢を解釈する前に、解釈を与えるのは自分ではなく神であることを認めます。彼は、両方の夢には統一した意味があると説明しています。エジプトは7年間の豊かさを経験し、その後さらに7年間続く深刻な飢餓を経験します。ヨセフはファラオに、エジプトが来るべき飢饉に備えることができるように、豊作の時期に食糧の収集と管理を監督する賢明で洞察力のある人を任命するよう助言します。

第 3 節: 創世記 41:37-57 では、ファラオはヨセフの知恵と理解力に感銘を受け、彼をエジプト全土の副司令官に任命します。彼はヨセフに印章の指輪、立派な衣服、首にかけられた金の鎖、そしてファラオ自身を除くすべての土地に対する権威を授けます。ヨセフの夢の解釈によって予言されたように、エジプトは7年間の繁栄を経験し、彼の統治下にある土地全体で豊かな収穫が起こりました。この間、ジョセフはアセナトと結婚し、二人の息子が生まれました。

要約すれば：

創世記 41 章には次のように記されています。

ファラオは厄介な夢を見ます。

ジョセフはこれらの夢を解釈するために呼び出されました。

7年間の豊作の後に深刻な飢餓が続くという予測。

ジョセフは神が解釈の源であることを認めました。

食糧貯蔵を管理する賢者を任命するようファラオに助言する。

ヨセフはエジプトの副司令官に任命される。

ジョセフは権力と権威を獲得しました。

豊かな年月の間に夢の予言が成就すること。

ヨセフはアセナトと結婚し、二人の息子をもうけた。

この章では、夢を解釈する上でのジョセフの極めて重要な役割と、その後の彼が大きな影響力を持つ地位に昇進したことを紹介します。それはヨセフを通して神の導きと知恵を強調しており、差し迫った飢餓の中でエジプトが生き残るために重要なアドバイスをヨセフが提供できるようにしています。この物語は、神の摂理、準備、そして預言の警告に耳を傾けたり無視したりした場合の結果というテーマを強調しています。創世記 41 章は、ヨセフが囚人からエジプト社会で重要な人物へと移行するという、ヨセフの人生の転換点を示しています。

創世記 41:1 そして丸二年の終わりに、ファラオが夢で見たことが現実になり、見よ、彼は川のほとりに立った。

ファラオの夢は、エジプトに来る飢饉を予告しています。

1. 神の計画は、夢や幻を通して明らかにされることがよくあります。

2. 神の摂理は私たちの人生の出来事の中に見ることができます。

1. ダニエル 2:28-29 - それから、夜の幻の中でダニエルに啓示がありました。彼は天の神を祝福し、「知恵と力に属する神の御名が永遠にほめられますように」と言いました。

2. マタイ 2:13-14 - さて、彼らが出発したとき、見よ、主の天使が夢の中でヨセフに現れて言った、「起きて、子供とその母親を連れてエジプトに逃げ、私が来るまでそこに留まりなさい」言っておきますが、ヘロデがその子供を捜し、殺そうとしているからです。

創世記 41:2 すると、見よ、七つのよく肥えた木と脂ののったものが川から上がってきた。そして彼らは牧草地で餌を食べました。

エジプトのファラオは、7頭の健康な牛が川から上がってくるのを見ました。

1: ファラオの肉体的な困難にも関わらず、神の備え。

2: 神はどのように予期せぬ方法で私たちを養ってくださるのか。

1: 2 コリント 9:8-9 - そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができるので、あなたは常にすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いを豊かにすることができます。書かれているように、神は無償で分配し、貧しい人々に与えました。彼の正義は永遠に続きます。

2: イザヤ 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

創世記 41:3 すると、見よ、他の七匹のキネが彼らの後を追って川から上がってきたが、痩せていて痩せていた。そしてもう一匹の川の岸辺に立った。

ファラオの執事長は、7頭の牛が川から出てくるのを目にしましたが、その牛は不機嫌で痩せていました。

1. 神の力: 7頭の痩せた牛の奇跡 (創世記41:3)

2. 逆境の克服：信仰の強さ（創世記 41:3）

1. 創世記 41:3 - 「見よ、他の七頭の九頭が、彼らの後を追って、痩せていて、痩せていて、川の岸辺に立っていた。」

2. マタイ 17:20 - 「イエスは彼らに言われた、『あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言います、もしあなたがからし種一粒ほどの信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここから向こうへ行け」と言いなさい。そうすればそれは取り除かれるでしょう、そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。」

創世記 41:4 そして、恵まれのない、痩せたカインは、恵まれた、太った七つのカインを食べ尽くした。そこでファラオは目を覚ましました。

7頭の太った牛が7頭の痩せた牛に食べられるというファラオの夢が現実となり、ファラオは目が覚めました。

1. 神の御心は時々理解するのが難しいですが、必ず成就します。

2. 神は、ご自身の目的を達成するために、楽しいことも不快なことも利用されます。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

創世記 41:5 そして彼は眠って二度目の夢を見ました。すると、見よ、一本の茎にトウモロコシの穂が七つ生え、立派で立派でした。

ファラオは、1本の茎から7つのトウモロコシの穂が出る夢を見ました。それは両方ともランクが高く、良いものでした。

1. 夢の力: 神は夢を通して私たちにどのように語りかけられるか

2. 神の備え: 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくれるのか

1. 使徒 2:17-21 - 夢の賜物とその解釈

2. 詩篇 37:25 - 私たちの必要を満たす神の忠実さ

創世記 41:6 すると、見よ、東風に吹かれて、七つの細い穂がその後に生えた。

ファラオは、7つの健康な穀物の穂の後に、7つの細い穀物の穂が生える夢を見ました。

1. 神はどんな状況も好転させることができます。

2. 私たちの生活における神の主権を認識する。

1. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

創世記 41:7 そして、七つの細い耳は、七つのランクの豊かな耳を食い尽くした。そしてファラオは目を覚ますと、見よ、それは夢だった。

細い耳が豊かな耳を飲み込むというファラオの夢は、神が主権者であり、私たちの最悪の状況さえも利用して神の良い計画をもたらすことができることを思い出させます。

1: 神の主権: 神が支配していることを知る

2: 苦闘の中に祝福を見出す

1: ローマ人への手紙 8:28-29 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。」

2: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

創世記 41:8 そして朝になると、彼の霊は動揺していた。そこで彼はエジプトのすべての魔術師とすべての賢者を遣わして呼び寄せた。ファラオは彼らに自分の夢を語った。しかし、ファラオにそれを解釈できる人は誰もいませんでした。

ファラオの霊は、自分の夢を解釈できずに悩みました。

1.「主を信頼する：困難な時に力を見つける」

2.「主の知恵：私たちにできないことを知る」

1. イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

創世記 41:9 そこで、執事長はファラオに言った、「今日の自分の過ちは覚えています。

ファラオの執事長は自分の過ちを覚えている。

1. 自分の過ちを思い出す力

2. 過ちを償い、そこから学ぶ

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. ローマ 8:1 - したがって、キリスト・イエスにある人々には今、罪に定められることはありません。

創世記 41:10 ファラオは家臣たちに激怒し、私とパン屋長の二人を衛兵長の家に入れました。

ファラオの怒りにより、ヨセフとパン屋長は衛兵所長に任命されることになる。

1. 怒りの力: 怒りがどのように良い結果と悪い結果をもたらすのか

2. ジョセフ: 神への忍耐と信仰の模範

1. 箴言 29:11 - 「愚か者は自分の精神を完全に発散するが、賢者は静かにそれを抑える。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

創世記 41:11 そして、私と彼は、ある夜に夢を見ました。私たちはそれぞれの人の夢の解釈に従って夢を見ました。

ヨセフはファラオとその家臣たちの夢を解釈し、彼らにアドバイスを与えました。

1. 夢は神の意志を明らかにし、困難な時期を乗り越えるために使用できます。

2. 私たちは他人の解釈に耳を傾け、アドバイスを受け入れなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

創世記 41:12 そして、ヘブライ人の若者、衛兵長の僕が私たちと一緒にいました。そして私たちは彼にそのことを話しました、そして彼は私たちの夢を解釈してくれました。それぞれの人に、自分の夢に従って解釈したのです。

ヨセフはファラオの夢をうまく解釈しました。

1: 神は私たちに解釈の賜物を与え、私たちが経験の背後にある意味を理解できるようにしてくださいました。

2: 神は、ご自身の目的を達成し、ご自身の計画を明らかにするために、可能性の低い人々を利用することができます。

1: 箴言 3:5-6、「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ダニエル 2:27-28、「ダニエルは王に答えて言った、『賢者も、魔術師も、魔術師も、占星術師も、王が尋ねた奥義を王に示すことはできませんが、天にはそれを明らかにしてくださる神がおられます。謎。」

創世記 41:13 そして、彼が私たちに解釈したとおり、そのとおりになりました。彼は私を私のオフィスに戻し、彼を絞首刑にしました。

ファラオの夢をヨセフが正確に解釈したことにより、ヨセフは権力の座に戻り、パン屋は死刑に処されました。

1. 自分の権力の地位を当然のことと考えず、責任と謙虚さを持ってそれを活用してください。

2. 最終的に何が行われるかは神のご意志であるため、神の導きと指示に留意してください。

1. 箴言 16:18、「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. イザヤ書 55:8、「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。」

創世記 41:14 そこで、ファラオは人を遣わしてヨセフを呼び寄せた。彼らは急いで彼を地下牢から連れ出した。そこで彼は髪を剃り、着物を着替えてファラオのもとに入った。

ヨセフは地下牢から連れ出され、ファラオの前に姿を現しました。

1: 神は神秘的な方法で働き、困難で試練の状況さえも私たちの利益のために好転させることができます。

2: たとえ私たちがダンジョンにいるときでも、私たちは神のタイミングを信頼できます。神はご自身のタイミングと方法で私たちを連れ出してくださるからです。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 40:1-3 - 私は主を辛抱強く待ちました。彼は私の方を向き、私の叫び声を聞きました。彼は私をぬるぬるした穴から、泥とぬかるみから引き上げてくれました。彼は私の足を岩の上に置き、しっかりと立つ場所を与えてくれました。彼は私の口に新しい歌、私たちの神への賛美歌を吹き込みました。多くの人はそれを見て恐れ、主に信頼を置くでしょう。

創世記 41:15 ファラオはヨセフに言った、「私は夢を見ましたが、それを解釈できる人は誰もいません。そして、あなたは夢を理解してそれを解釈できるだろうとあなたについて言っているのを聞いています。」

ファラオの夢はヨセフによって解釈されました。

1: 神は困難なときにいつも私たちとともにいて、私たちが必要とする解決策を与えてくださいます。

2: 神はたとえ逆境に直面しても、偉大なことを成し遂げるために誰でも使うことができます。

1: ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2: 2 コリント 12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

創世記 41:16 そこでヨセフはファラオに答えて言った、「それは私の中にはない。神はファラオに平和の答えを与えるだろう」。

ヨセフはファラオの夢を解き明かし、神が平和の答えを与えてくださると告げます。

1. 神は究極の平和の提供者である

2. あなたが求める答えを神が与えてくださると信じてください

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたを信頼しているために心が堅い人たちを完全な平和の中に保ってくださいます。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

創世記 41:17 ファラオはヨセフに言った、「夢の中で、見よ、私は川の岸に立っていました。

ヨセフはファラオの夢を、7年間の豊作の後に7年間の飢餓が続くことを意味していると解釈しました。

ファラオは川のほとりに立つ夢を見たが、ヨセフはその夢を7年間の豊作とその後の7年間の飢餓を意味すると解釈した。

1. 夢を通しての神の備え - 神は導きと慰めを与える手段として夢をどのように用いられるか。

2. 飢餓に直面する - 神の約束への信仰と信頼をもって飢餓の季節にどのように備え、対処するか。

1. 創世記 41:17 - ファラオはヨセフに言った、「夢の中で、見よ、私は川の岸に立っていました。

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

創世記 41:18 すると、見よ、太ってよく肥えた七匹のキネが川から上がってきた。そして彼らは牧草地で餌を食べました。

太って魅力的な7頭の牛が川から現れ、牧草地で草を食べ始めました。

1. 神の力: 神はどのようにして予期せぬ方法で豊かさをもたらすことができるのか

2. 神の豊かさを見る：予期せぬ場所で神の備えを認識する

1. 詩篇 34:10 - 若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者たちは、いかなる良いものも望まないでしょう。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

創世記 41:19 すると、見よ、他の七人の兄弟が彼らの後からやって来た。彼らは貧しく、非常に恵まれず、痩せていて、エジプト全土で悪さのために見たことのないようなものだった。

ファラオは、7頭の太った牛が7頭の痩せて貧弱な牛に食べられる夢を見ました。

1. 神の計画はすぐには分からないこともありますが、神は常に神秘的な方法で働きます。

2. 困難に直面したとき、主を信頼してください。そうすれば主はあなたを困難から導いてくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

創世記 41:20 そして、痩せていて不利なカインは、最初の 7 つの太ったカインを食べ尽くしました。

ファラオの夢をヨセフが解釈したところ、7年間の豊作の後に7年間の飢餓が続くことが分かりました。

1. 神の摂理: ファラオの夢をヨセフが解釈したところ、神には計画があり、豊作のときや飢餓のときでも私たちの人生を導いてくださっていることが分かりました。

2. 忠実な忍耐力：ファラオの夢についてのジョセフの解釈は、良い時も悪い時も忠実であり続け、忍耐するよう私たちを励まします。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

創世記 41:21 そして、彼らがそれを食べたとき、彼らがそれを食べたことがわかりませんでした。しかし、当初と同様に、彼らは依然として不利でした。そこで私は目が覚めました。

ファラオは、太った牛7頭と痩せた7頭の牛が7頭の痩せた牛に食べられる夢を見ますが、7頭の痩せた牛は痩せたままです。

1. 神のやり方は神秘的ですが、神は私たちの必要をご存じです。

2. たとえ物事が不可能に見えるときでも、私たちは神が備えてくださると信頼すべきです。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配しないで神に信頼するよう勧めています。

2. イザヤ書 41:10 - 神は私たちを見捨てず、私たちを強めてくださいます。

創世記 41:22 そして私は夢の中で見た、見よ、一本の茎に七つの耳が現れ、豊かで立派だった。

一本の茎から七本のトウモロコシが生えるというヨセフの夢は、今後数年間のエジプトの豊穣を象徴しています。

1. 神は私たちの供給者であり、困難な時でも私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 私たちの夢は、神が私たちに自分自身よりも偉大なことを伝えるために利用することができます。

1. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. ヨエル 2:28 そしてその後、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぐであろう。あなたの息子や娘たちは預言し、あなたの老人は夢を見、あなたの若者は幻を見るでしょう。

創世記 41:23 すると、見よ、東風に吹かれて、しおれて痩せた七つの穂が彼らの後に生えた。

神はファラオが見た、細くて枯れた穂が7つあるという夢を用いて、7年間にわたる飢餓を予兆させました。

1. 私たちの生活における神の主権 - 繁栄と欠乏の時代における神の御手を認識する

2. 逆境における忠実さ - 困難な時でも神を信頼する

1. 創世記 41:25-28 - ファラオに対するヨセフの夢の意味の説明

2. ヤコブ 1:2-4 - 試練や艱難に直面したとき、それをすべて喜びとみなす

創世記 41:24 そして、細い耳が七つの良い耳を食い尽くした。そして私は魔術師たちにこのことを話した。しかし、私にそれを宣言できる人は誰もいませんでした。

7つの良いトウモロコシの穂が7つの細いトウモロコシの穂に食べられるというファラオの夢は魔術師たちに語られましたが、誰もその意味を説明できませんでした。

1. 人間ではなく神を信頼してください - 私たちの夢を解釈し、明確さと方向性を与えてくれるのは神だけです。

2. 神の知恵を求める - 私たちが理解できない問題や問題に遭遇したとき、神は真の知恵と理解の源です。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

創世記 41:25 ヨセフはファラオに言った、「ファラオの夢は一つです。神はファラオに、これからしようとしていることを示されたのです。」

ジョセフはファラオの夢を、神が繁栄の時代とそれに続く飢餓の時代をもたらすことを意味していると解釈しました。

1: 神はどんな状況でも良いことをもたらすことができます。

2: 私たちの人生に対する神の計画は、たとえそうでないように見えても、良いものです。

1: ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、それはあなたを傷つけず繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

創世記 41:26 七つの良い年は 7 年です。 7 つの良い耳は 7 年です。夢は 1 つです。

ヨセフはファラオの夢を、7年間の豊作の後に7年間の飢餓が続くことを意味していると解釈しました。

1. 夢の力: 神はどのように夢を用いて私たちを導かれるのか

2. ヨセフの忠実さ: 神への信頼がどのように報われたか

1. 創世記 50:20 - 「しかし、あなたがたは、私に対して邪悪なことを考えていました。しかし、神はそれを善意として、今日のように、多くの人々を生かして救うことを意図されました。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導く。」

創世記 41:27 そして、彼らの後に現れた、痩せていて恵まれない七人は七年でした。東風が吹く七つの空耳は七年間の飢餓となるだろう。

ファラオが経験した7年間の豊作の後には、7年間の飢餓が続きました。

1. 豊かな時代と不足している時代における神の主権

2. 物が豊かな時代に将来に備える

1. ヤコブ 4:13-15 さあ、来なさい、「今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう」と言う人たち。 14 それでも、明日何が起こるかわからないのです。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。 15 むしろ、「主が御心ならば、私たちは生きてあれこれするでしょう」と言うべきである。

2. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

創世記 41:28 わたしがファラオに話したのは次のとおりである。神が行おうとしていることを、神はファラオに告げる。

神はヨセフを通してファラオにご自身の計画を明らかにされます。

1. 私たちに対する神の計画: 神は私たちの人生においてどのようにご自身の意志を明らかにされるか

2. 神の声を聞く：神の呼びかけに応える

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。だれでも求める者は得、捜す者は見つけます。そしてそれをたたく者には開かれるであろう。」

創世記 41:29 見よ、エジプト全土に七年間の大豊作が訪れる。

7年間の豊かさがエジプトにやって来ます。

1: 神の備えは祝福であり、私たちはそれに感謝すべきです。

2: 私たちの人生は神の豊かな祝福を反映すべきであり、私たちはこの豊かさを他の人と分かち合うべきです。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。

2: 2 コリント 9:8-10 - そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができるので、あなたは常にすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いに豊かになれるようになるのです。書かれているように、神は無償で分配し、貧しい人々に与えました。彼の正義は永遠に続きます。種を蒔く人に種を供給し、食物となるパンを供給してくださる方は、あなたに蒔く種を供給して増やし、あなたの義の収穫を増やしてくださいます。

創世記 41:30 そして彼らの後に七年間の飢餓が起こるであろう。そしてエジプトの地ではすべての豊かな物が忘れ去られるだろう。そして飢餓が土地を焼き尽くしてしまうだろう。

ファラオは、7年間の飢餓が続き、エジプトの多くのものが忘れ去られるだろうと夢で警告しました。

1. 神の警告: 飢餓の兆候に注意してください

2. 飢餓の時に神を信頼することを学ぶ

1. 創世記 41:30-32

2. 箴言 3:5-6

創世記 41:31 そして、その後の飢餓のせいで、その国には豊作が知られなくなるであろう。それは非常に悲惨なことになるからである。

エジプトのファラオは飢餓を経験しましたが、その飢餓は計り知れないほど深刻でした。

1. 必要なときには神の備えで十分です

2. 神の力はどんな試練や苦難よりも偉大です

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

創世記 41:32 そのため、ファラオにとって夢は二度も倍増されました。それは、物事は神によって確立されており、神は間もなくそれを実現させるからです。

神の計画は常に確立され、必ず実現します。

1. 神の計画は必ず勝つ - 創世記 41:32

2. 神の意志の確かさ - 創世記 41:32

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. マタイ 24:35 - 天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。

創世記 41:33 そこで、ファラオは思慮深く賢い人に目を付け、彼をエジプトの地に任命しましょう。

ファラオはエジプトを統治するための賢明で思慮深い人を見つける必要があります。

1. リーダーシップにおける神の知恵 - 箴言 11:14

2. 必要なときの神の備え - 詩篇 46:1-2

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

創世記 41:34 ファラオにそうさせ、その国に役人を任命し、豊作の七年間にエジプトの地の第五部分を占領させなさい。

ファラオは神から、全土に役人を任命し、豊作の7年間にエジプトの地の5分の1を占領するよう命じられました。

1. 神は、豊かな時も、困っている時も、私たちのために計画を持っています。

2. 豊かな時期に神の計画と備えを信頼することは、長期的な安全と祝福につながります。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. 申命記 8:18 - 「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、あなたの先祖たちに誓った主の契約を今日のように確かなものとしているからです。」

創世記 41:35 そして、来る豊作の食糧をすべて集めさせ、ファラオの手の下にトウモロコシを積み、都市に食糧を蓄えさせなさい。

ファラオは国民に、豊作の食糧をすべて集め、将来の使用に備えて都市に保管するように指示しました。

1. 神が与えてくださった: ヨセフとファラオの物語

2. 神の備えを信頼する

1. マタイ 6:25-34 - 備えについて心配する必要はないというイエスの教え

2. 詩篇 37:25 - 神を信頼する者に神は備えてくださる

創世記 41:36 そしてその食糧は、エジプトの国に起こるであろう七年間の飢饉に備えて国に備蓄されるであろう。飢餓によって土地が滅びないように。

エジプトのファラオは、飢餓の時期に国の資源を整理するようヨセフを任命しました。

1: 飢餓の時代にヨセフがエジプトの人々に物を与えるという神の神聖な計画。

2: 困難な時に神が私たちに備えてくださったもの。

1: マタイ 6:25-34 - 明日のことを心配する必要はありません。

2: マタイ 7:7-11 - 求めなさい、そうすれば与えられます。

創世記 41:37 そのことはファラオとその家臣全員の目には良いことだった。

ファラオとその家臣たちは、ヨセフが提案した計画に満足しました。

1. 神の計画は最善ですが、多くの場合、私たちの計画とは異なります。

2. 私たちは人生において神の導きに対してオープンでなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

創世記 41:38 ファラオは家臣たちに言った、「このような者、神の御霊が内に宿っている者を我々は見つけることができるだろうか」。

ファラオは家来たちに、神の御霊を宿したヨセフのような賢い人を見つけられないかと尋ねました。

1. 神の御霊の力: ジョセフの忠実な従順が彼の人生をどのように変えたか

2. 神の計画を実現する: 神の導きを信頼する方法

1. ローマ 8:26-27: 同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきなのかわからないからです。しかし、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。そして、心を探る者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。

2. 箴言 3:5-6: 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 41:39 ファラオはヨセフに言った、「神があなたにこのすべてを示されたのですから、あなたほど思慮深く賢明な人はいないでしょう。

神はヨセフの知恵と思慮深さに報い、高い権威の地位を与えられました。

1. 神は、知恵と思慮をもって神に仕える者に報いを与えます。

2. 主の目に賢く識別力があるよう努めなさい。

1. 箴言 2:6-7 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。

2. 箴言 3:13-14 知恵を見出す者と理解力を得る者は幸いである。その者から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、その利益は金よりも優れているからである。

創世記 41:40 あなたは私の家を治め、あなたの言葉に従って私の民はすべて統治されます。王座においてのみ私はあなたより偉くなります。

ヨセフはファラオによってエジプトの統治者に任命されました。

1. 神はご自身の計画を達成するために、誰をも利用することができます。

2. 謙虚さと従順の重要性。

1. ダニエル 4:17 - 「判決は監視者の命令によるものであり、要求は聖なる者たちの言葉によるものである。それは、いと高き方が人間の王国を支配し、与えられることを生ける者が知るためである。」それを望む者に与え、その上に最も卑劣な人間を立てる。」

2. ローマ人への手紙 13:1 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

創世記 41:41 ファラオはヨセフに言った、「見よ、わたしはあなたをエジプト全土の統治者に任命した。」

ファラオはヨセフをエジプト全土の統治者に任命します。

1. 神は他の人を祝福するために私たちの賜物を用います - 創世記 41:41

2. 神の計画は常に私たちの計画よりも偉大です - 創世記 41:41

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うように前もって備えてくださったものだからです。

創世記 41:42 ファラオは自分の手から指輪を外してヨセフの手にはめ、亜麻布の衣を着せ、首に金の鎖をかけた。

ファラオはヨセフの夢を解釈する能力を認めて名誉ある地位を与えました。

1: 神は神を信頼し従う者に報いを与えます。

2: たとえ困難の真っ只中にいても、神は大きな機会を与えてくださいます。

1: 箴言 3:5-6、「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ローマ人への手紙 8:28、「そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 41:43 そして彼は彼を自分の持っていた二台目の戦車に乗らせた。すると彼らは彼の前で「膝をかがめよ」と叫んだ。そして彼は彼をエジプト全土の統治者とした。

ファラオはヨセフをエジプトの統治者とし、彼に大きな栄誉を与えました。

1. ヨセフに対する神の計画: 逆境を乗り越えて神を信頼する

2. 神は予期せぬ方法で働いておられる

1. 創世記 37:1-36 - ヨセフの逆境と信仰の物語

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神を愛する者のために、神はすべてのことを益として働かせます。

創世記 41:44 ファラオはヨセフに言った、「わたしはファラオです。あなたなしでは、エジプト全土で誰も手や足を上げることはできません。」

ヨセフにはエジプト全土を統治する権限が与えられました。

1. 神の計画を信頼することの大切さ

2. 神の主権の力

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の思いよりも高いからである」あなたの考えよりも。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

創世記 41:45 そこでファラオはヨセフの名をザフナトパネアと呼んだ。そして彼をオンの祭司ポティフェラの娘アセナトの妻に与えた。そしてヨセフはエジプト全土に出て行った。

ファラオはヨセフにザフナトパネアという新しい名前を与え、娘のアセナトを妻として与えました。それからヨセフはエジプト全土に出て行った。

1. 新しい名前の力 - 名前が私たちの目的とアイデンティティをどのように反映できるか

2. ジョセフはいかなる状況においても忠実さと従順を示した模範

1. イザヤ書 62:2 そして、異邦人はあなたの義と、すべての王にあなたの栄光を見るでしょう。そしてあなたは、主の口が名づける新しい名前で呼ばれるでしょう。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

創世記 41:46 ヨセフがエジプトの王ファラオの前に立ったとき、彼は三十歳でした。ヨセフはファラオの前から出て、エジプト全土を巡回した。

ヨセフは神から与えられた知恵のおかげでエジプトを導く者に任命されました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きく、神はご自身の栄光のために私たちを用いられます。

2. 神の恵みと備えは、困難な時であっても私たちを支えます。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

2. コリント人への第二 4:7-9 しかし、私たちはこのすべてを凌ぐ力が私たちから出たものではなく、神から出たものであることを示すために、粘土の瓶に入ったこの宝を持っています。私たちはあらゆる面で厳しい圧力を受けていますが、打ちひしがれているわけではありません。当惑しているが、絶望しているわけではない。迫害されているが、見捨てられてはいない。撃墜されましたが、破壊されませんでした。

創世記 41:47 そして豊穣の七年の間に、地は一握りの者たちによって生み出された。

7年間の豊作の間、地球は豊かな作物を生み出しました。

1. 神は忠実です: 豊穣の時に神の豊かさを信頼する

2. 備えの力: 神の祝福に感謝することを学ぶ

1. 申命記 28:11-12 - 主は、あなたの手のすべての働き、あなたの体の実、あなたの牛の成果、あなたの土地の成果で、永遠にあなたを豊かにしてくださいます。主はあなたの先祖たちのことを喜んだように、再びあなたのことを永遠に喜ぶでしょう。

2. 詩篇 65:9-13 - あなたは地を訪れ、それに水を与えます。あなたは水で満たされた神の川で地を大いに豊かにします。あなたがそれを備えたとき、あなたは彼らにトウモロコシを用意してくださいます。あなたはその尾根に豊富に水を注ぎ、あなたはその溝を整え、あなたはシャワーでそれを柔らかくし、あなたはその湧き出るものを祝福します。

創世記 41:48 それから、彼はエジプトの地にあった七年間の食糧をすべてかき集め、それを都市に蓄えた。すべての都市の周りにある野原の食糧を、彼はそこに蓄えた。同じ。

ヨセフは、7年間の飢餓に備えて、7年間の豊作の間に食料を蓄えます。

1. たとえ飢餓の真っ只中でも、神は常に備えてくださいます。

2. ジョセフの忠実さと従順は、困難な時に神を信頼する方法の一例を示しています。

1. 詩篇 37:25 「わたしは若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

2. ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

創世記 41:49 ヨセフは、数え切れないほどトウモロコシを海の砂のようにたくさん集めた。番号がなかったからです。

ヨセフの夢は実現し、エジプト全土にとって偉大な供給者となりました。

1: 約束を履行する神の忠実さ。

2: 私たちの人生に対する神の計画を信頼することの重要性。

1: エレミヤ 29:11、「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っている、と主は言われる、それはあなたを傷つけず、繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: ヘブライ 11:6、「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

創世記 41:50 そして、飢餓が何年も来る前に、ヨセフには二人の息子が生まれ、オンの祭司ポティフェラの娘アセナトがこの子を産んだ。

ヨセフの妻アセナトは、飢餓が何年も続く前に二人の息子を産みました。

1. 信仰をもって飢餓に立ち向かう - ジョセフが神を信頼したことが、長年にわたる飢餓に備えるのにどのように役立ったか。

2. 神の備え - 何年にもわたる飢餓の前に、神はジョセフとその家族にどのように備えを与えたのか。

1. 創世記 41:14-36 - ファラオの夢とエジプトでの権力の台頭に対するヨセフの解釈。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

創世記 41:51 そこで、ヨセフは長子マナセの名を呼んだ。「神は、わたしに自分の労苦と父の家のすべてを忘れさせてくださったからである」と言われた。

ヨセフは長男にマナセという名前を付け、悩みや父親の家を忘れさせてくださった神をたたえました。

1. 悩みを忘れさせてくれる神の恵みの力。

2. 神のすべての祝福に対して神に感謝することの大切さ。

1. イザヤ書 43:18-19: 「昔のことを思い出してはなりません。また、昔のことを考えてはいけません。見よ、わたしは新しいことをします。今、それが芽生えます。あなたはそれを知らないのですか。わたしは、荒野の道と砂漠の中の川。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7: 「何も思い煩うことはありません。ただ、何事においても、感謝を持って祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安があなたがたの心を守ってくれるでしょう」そしてキリスト・イエスを通して思います。」

創世記 41:52 そして、二番目の人の名前は、彼をエフライムと呼びました。神は、私の苦しみの地で私が実を結ぶようにしてくださったからです。

ファラオはヨセフの二人の息子、マナセとエフライムに、苦しみにもかかわらずヨセフの人生における神の祝福を表すエジプト名を与えました。

1. 苦難の只中にある神の祝福

2. 困難な時に実りを見つける方法

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、あなたがさまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。 3 なぜなら、信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているからです。 4 忍耐力を働かせて、何一つ欠けることのない成熟した完全な者となるようにしましょう。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。 4 忍耐力、性格。そして性格、希望。 5 そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

創世記 41:53 こうして、エジプトの地にあった七年間の豊穣は終わった。

エジプトにおける7年間の豊穣は終わりを告げた。

1. 必要なときの神の備え - 創世記 41:53

2. 人生の浮き沈みにおける神の忠実さ - 創世記 41:53

1. 申命記 8:18 - 「あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように立てるためです。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から下ります。父には変化や変化の影はありません。」

創世記 41:54 そして、ヨセフが言ったように、七年間の欠乏が始まりました。そして、欠乏はすべての土地にありました。しかしエジプト全土にパンがありました。

ヨセフはエジプトで7年間の飢餓が起こると予言しましたが、それは現実となり、エジプト全土にパンが食べられるようになりました。

1. 神の言葉の力: 信頼し従うことを学ぶ

2. 飢餓の真っただ中での忠実さ: 神はご自分の民をどのように気遣われるか

1. マタイ 4:4 (しかし彼は答えて、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きると書いてある」と言いました。)

2. 詩篇 33:18-19 (見よ、主の目は主を畏れる者の上にあり、主の憐れみを望む者の上にある。彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださる。)

創世記 41:55 エジプト全土が飢えに陥ったとき、人々はファラオにパンを求めて叫んだ。するとファラオはエジプト人全員に言った。彼があなたに言ったことを実行してください。

深刻な飢餓がエジプトを襲ったとき、ファラオは民にヨセフのところに助けを求めに行くように言いました。

1. 神の計画を信頼する - ジョセフの物語はどのように神に頼るように私たちを励ますか

2. 逆境の克服 - ジョセフは信仰によって苦難にもかかわらず成功を収めることができました

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 41:56 飢きんが全地を覆ったので、ヨセフはすべての倉を開けてエジプト人に売りました。そしてエジプトの地では飢餓が悪化した。

飢餓が蔓延したため、ヨセフはエジプトの人々に食料を提供するために倉庫を開けました。

1: 神は必要なときにご自分の民に備えを与えます。

2: ジョセフの無私無欲と困っている人への寄付の模範。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは心配しないことと神に信頼することについて教えています。

2: ピリピ 4:6-7 - 心配せず、祈りの中で自分の願いを神に伝えてください。

創世記 41:57 そして、すべての国がトウモロコシを買うためにエジプトにヨセフのところにやって来た。それは飢餓が全土で非常に深刻だったからである。

飢餓は非常に深刻だったので、すべての国がヨセフから穀物を購入するためにエジプトに来なければなりませんでした。

1. 必要なときの神の備えの力

2. 貧しい人々や困窮している人々の世話をすることの重要性

1. 詩篇 33:18-19 - 「見よ、主の目は主を恐れる者たちに、主がその魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださるようにと、その変わらぬ愛を望む者たちに注がれている。」

2. 詩篇 145:15-16 - 「すべての人の目はあなたに向き、あなたは時が来れば彼らに食物を与えます。あなたは手を広げ、すべての生き物の欲望を満たします。」

創世記 42 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 42:1-17 では、この章は、カナンでの深刻な飢餓のため、ヤコブが穀物を買うために 10 人の息子をエジプトに送るところから始まります。しかし、今では権威ある立場にあり、食料を配る責任を負っているヨセフは、兄弟たちが自分の前に来ると、それを認識します。彼は彼らをスパイであると非難し、3日間拘留した。 3日目、ジョセフは彼らの無実を証明するための検査を提案し、弟の1人を釈放し、残りは末弟のベンジャミンを連れ戻すまで捕虜として保つことに同意する。

第 2 段落: 創世記 42:18-28 の続きで、ジョセフの兄弟たちは、何年も前にヨセフを奴隷として売ったときに自分たちがしたことについての罪悪感について話し合っています。彼らは、現在の問題は彼に対する自分たちの行動の結果であると考えています。ジョセフは彼らに気づかれずに、通訳を介して話しているにもかかわらず、彼らの会話を理解しました。この啓示を聞いたとき、ジョセフは感情に圧倒され、兄弟たちから背を向けて泣きました。

段落 3: 創世記 42:29-38 では、兄弟たちは再び集まり、ヨセフの指示に従ってベニヤミンと一緒に家に帰らなければならないことに気づいた後、穀物の購入に使ったお金がすべて自分たちの袋に戻ってきたことに気づきます。これは、誰かが彼らにいたずらをしたり、窃盗を告発したりしているように見えるため、彼らに不安を引き起こします。彼らがこの情報を帰国後のヤコブに伝え、シメオンの投獄と今後の訪問の際のベニヤミンの立ち会いの要求に関してエジプトで何が起こったかを説明すると、ヤコブは愛する息子をまた一人失うことを考えて心を痛める。

要約すれば：

創世記 42 章には次のことが記されています。

ヤコブは飢餓の最中に穀物を求めて息子たちをエジプトに送りました。

ジョセフは兄弟たちを認めたが、彼らをスパイだと非難した。

ジョセフはベンジャミンを連れ戻す実験を提案する。

兄弟たちはジョセフに起こったことについて罪悪感について話し合います。

ジョセフは彼らの会話を聞いて泣きました。

家族内の感情的混乱が再び表面化する。

袋の中に返還金が入っているのが発見され、兄弟たちの間で不安が生じた。

ジェイコブはまた息子を失うことを考えて心を痛める。

ベンジャミンの関与を中心に展開する将来のイベントの舞台設定。

この章では、罪悪感、自責の念、過去の行為によって緊張した家族関係、困難な状況を乗り越える神の摂理などのテーマを掘り下げます。過去の罪が何年経っても個人の人生に影響を与え続ける様子を示すと同時に、和解と償いの潜在的な機会も示唆しています。創世記 42 章は、飢餓の時代にヤコブの家族が直面する新たな課題の中で、過去の未解決の問題が再浮上する重要な転換点を示しています。

創世記 42:1 さて、ヤコブはエジプトにトウモロコシがあるのを見て、息子たちに言った、「なぜあなたたちは互いに顔を見合わせるのか」。

ヤコブはエジプトに穀物があることに気づき、なぜお互いを見合うのか息子たちに尋ねます。

1. 不確実な時代に神を信頼することを学ぶ

2. 困難な時に率先して行動する

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. マタイ 4:1-4 「それから、イエスは悪魔の誘惑を受けるために、御霊に導かれて荒野に行かれました。四十日四十夜断食した後、お腹が空いていました。誘惑する者が近づいてきて、こう言われました。 「神の子よ、これらの石がパンになるように言いなさい。」イエスは答えられた、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きるものである」と書いてあります。

創世記 42:2 すると彼は言った、「見よ、エジプトにトウモロコシがあると聞いた。そこへ行って、そこから私たちのために買ってきてください。」私たちが死なずに生きられるように。

ヨセフの兄弟たちは、自分たちとその家族が飢えで死なないよう、エジプトに穀物を買いに行くよう指示されました。

1. 神の御心に従うことの重要性

2. 困難な時代における信仰の力

1. ルカ 17:7-10 - イエスは弟子たちに、信仰を持ち神のご意志に従うように指示されました。

2. コリント人への第二 9:6-8 - 私たちが神に忠実であれば、神は必要なときに備えてくださいます。

創世記 42:3 ヨセフの十人の兄弟たちは、トウモロコシを買うためにエジプトに下って行った。

ヨセフの兄弟たちは穀物を買うためにエジプトへ行きました。

1.「従順の力：ヨセフの兄弟のエジプトへの旅」

2. 「備えの力: ヨセフの兄弟たちに備えを与えられた神の忠実さ」

1. 申命記 28:1-14 - 従順のための備えに関する神の約束

2. ピリピ 4:19 - 私たちの必要を満たすという神の約束

創世記 42:4 しかし、ヨセフの兄弟であるベニヤミンは、ヤコブを兄弟たちと一緒に遣わさなかった。というのは、彼は、思いがけないいたずらが自分に降りかからないように、と言ったからである。

ヤコブはベニヤミンの安全を心配して彼を追い返しました。

1: 私たちは家族の安全に留意し、必要に応じて保護を提供する必要があります。

2: たとえ危険に直面しても、神が私たちと私たちの愛する人たちを守ってくださると信頼すべきです。

1: 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2: 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

創世記 42:5 イスラエルの子らは、来た人々の中でトウモロコシを買うために来た。カナンの地には飢饉があったからである。

カナンの地で飢餓が発生したため、イスラエルの子らはトウモロコシを買いました。

1: 神は私たちを神に近づけるために、困難や試練を用いられます。

2: 逆境を克服するには忍耐、信仰、勇気が必要です。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2: ピリピ 4:11-13 - 私は困っているからこんなことを言っているのではありません。私はどんな状況でも満足することを学んだからです。私は貧しいとはどういうことかを知っていますし、豊かであるとはどういうことかを知っています。私は、十分な食事があるか空腹であるか、豊かな生活でも貧しい生活でも、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。私に力を与えてくださる彼のおかげで、私はこれらすべてを行うことができます。

創世記 42:6 ヨセフはその地の総督であり、その地のすべての民に売ったのも彼であった。すると、ヨセフの兄弟たちがやって来て、顔を地に向けて彼の前にひれ伏した。

ヨセフはその地の総督に任命され、人々に穀物を販売しました。彼の兄弟たちがやって来て、彼の前にひれ伏しました。

1. 神の計画: ジョセフの権力の台頭

2. 謙虚に生きる: ひれ伏すヨセフの兄弟たち

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. 詩篇 62:11-12 - かつて神は語られました。私はこれを二度聞いたことがあります。主よ、その力は神のものであり、揺るぎない愛はあなたのものです。

創世記 42:7 ヨセフは兄弟たちを見て、彼らのことを知っていたが、彼らに対して自分を奇妙に思い、彼らに乱暴に話した。そして彼は彼らに言った、「どこから来たのですか？」そして彼らは、「食べ物を買いにカナンの地から来た」と言いました。

ヨセフは、食料を買いにエジプトに到着した兄弟たちに変装して尋問しました。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、私たちに自分自身を偽装し、新しいアイデンティティを獲得することを要求するかもしれません。

2. 私たちは神の計画が私たちの計画よりも偉大であることを決して忘れてはなりません。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って行きました。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 42:8 ヨセフは兄弟たちのことを知っていましたが、彼らは彼を知りませんでした。

ヨセフの兄弟たちは、エジプトでヨセフに出会ったとき、彼に気づきませんでした。

1. 慣れない状況で神の手を認識する

2. 私たちの人生に対する神の計画

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:22 - 信仰によって、ヨセフは自分の終わりが近づいたとき、イスラエル人のエジプト脱出について語り、自分の骨の埋葬について指示を与えました。

創世記 42:9 ヨセフは彼らが見た夢を思い出し、彼らに言った、「あなた方はスパイだ。あなた方はスパイだ。」あなたがたは裸の土地を見るために来たのです。

ジョセフは、裸の地の様子を見るために兄弟たちをスパイだと非難しました。

1: 私たちは神が与えてくださった夢を思い出し、それを自分の行動の指針にすべきです。

2: 私たちは神が私たちに与える警告の兆候に注意を払い、忠実に対応する必要があります。

1: 詩篇 37:5-6 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現させてくださる。そして主はあなたの義を光のように、あなたの裁きを真昼のようにもたらすであろう。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

創世記 42:10 そこで彼らは彼に言った、「いや、主よ、あなたのしもべたちが食べ物を買うために来ています。」

ヨセフの兄弟のうち10人が飢餓の最中に食料を買うためにエジプトにやって来ます。

1: 私たちは皆、時には他の人の助けを必要とすることがありますが、神が助けてくださるということを覚えておくことが重要です。

2: 私たちは、他人が誰であろうと、また過去にどのように不当な扱いをしたかに関係なく、他人からの助けを喜んで受け入れなければなりません。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 42:11 私たちは皆、一人の人の子です。私たちは真の人間であり、あなたのしもべはスパイではありません。

ジョセフの兄弟たちは、自分たちをスパイとして告発しないように懇願します。

1. 誠実に生きる: 真実を伝えることの重要性。

2. 神の計画への信頼: 困難の中でのヨセフの兄弟たちの信仰。

1. 箴言 12:22: 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。」

2. ローマ 8:28: 「そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

創世記 42:12 そこでイエスは彼らに言った、「いいえ、あなたがたは裸の地の様子を見るために来たのです」。

ヨセフの兄弟たちは穀物を買うためにエジプトに旅行しますが、ヨセフは彼らがその土地を偵察しに来たと非難します。

1. 神の摂理 - ヨセフの兄弟たちは、神の民に対する神の計画に従ってエジプトに送られました（創世記 45:5-8）。

2. 謙虚さの必要性 - 困難な瞬間であっても、私たちは謙虚さを保ち、神の導きを求めるべきです（ヤコブ 4:6-10）。

1. 創世記 45:5-8

2. ヤコブ 4:6-10

創世記 42:13 彼らは言った、「あなたの僕たちは十二人の兄弟で、カナンの地にいる一人の人の息子です。そして見よ、この日は末っ子が父親と一緒にいるが、もう一人はそうではない。

ヤコブの12人の息子たちは穀物を買うためにエジプトに来ており、自分たちの末の弟がまだ父親と一緒にカナンにいると支配者に告げました。

1. 家族の団結の力

2. 私たちの言葉の影響

1. 箴言 18:21 死も命も舌の力にある

2. 創世記 12:1-4 さて、主はアブラムに言われた、「あなたをあなたの国から、あなたの親族から、あなたの父の家から出て、わたしがあなたに案内する土地へ行きなさい。

創世記 42:14 ヨセフは彼らに言った、「あなたがたはスパイだ、と言って私があなたがたに話したのは以上です。」

ジョセフは兄弟たちをスパイだと非難する。

1. 神は主権者であり、すべてのものを協力して益として働かせます。

2. たとえ難しい場合でも、正直さの重要性。

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 箴言 12:22 「主は偽りのくちびるを嫌いますが、信頼できる人を喜ばれます。」

創世記 42:15 これによって、あなたがたは証明されるでしょう。ファラオの命によって、あなたがたは、末の弟がここに来ない限り、そこから出てはなりません。

ヨセフの兄弟たちは、末の弟なしで出かけることを許されませんでした。

1 - ジョセフの兄弟たちはベニヤミンを連れてくるまで離れることができず、家族と団結の大切さを示しました。

2 - ヨセフの兄弟たちは、ベニヤミンなしでは離れることが許されなかったとき、神とファラオの力を思い知らされました。

1 - マタイ 18:20 (2 人か 3 人が私の名のもとに集まっている場合、その中に私もいます。)

2 - 箴言 18:24 (友達がいる人は、自分を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。)

創世記 42:16 あなたたちのうちの一人を遣わして、あなたの兄弟を連れて来させなさい。そうすれば、あなたの中に真実があるかどうか、あなたの言葉が証明されるために、あなたたちは牢に入れられるでしょう。さもなければ、ファラオの命によってあなたたちは間違いなくスパイです。 。

ヨセフの兄弟たちはスパイの容疑で告発され、誰かが兄弟を連れ戻すまで投獄されました。

1. 神の忠実さは、困難な状況の真っ只中にも表れます。

2. 主は私たちの状況をご自身の利益と私たちの成長のために利用することができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 42:17 それからイエスは彼ら全員を三日間の病棟に集めた。

ヨセフの兄弟たちは3日間投獄されました。

1. 忍耐の力：神のタイミングを待つことを学びます。

2. 試練と艱難：神は困難な状況を利用して私たちを近づける方法。

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

創世記 42:18 三日目、ヨセフは彼らに言った。私は神を恐れているからです。

ジョセフは兄弟たちに、正しいことをしなければ神の裁きの結果に直面するよう警告します。

1: 私たちは神の目に正しいことを行うように常に努力しなければなりません、そうしないと神の裁きを受けることになります。

2: 私たちは常に神に喜ばれる人生を送るべきです。神は正しく正義の裁判官だからです。

1: ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようにするためです。

2: ヤコブ 4:17 - ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪なのです。

創世記 42:19 もしあなたがたが真の人であるなら、あなたの兄弟の一人をあなたの刑務所の家に縛り付けなさい。あなたがたは行って、あなたの家の飢餓のためにトウモロコシを運びなさい。

ヨセフの兄弟たちは穀物を買うためにエジプトに来ますが、ヨセフは彼らに兄弟の一人を捕虜として残すよう求めて彼らを試します。

1. 試練の力: 神はどのように予期せぬ方法で私たちの信仰を試すのか

2. 真理の重要性: 困難な時代に正しく生きる

1. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. 箴言 16:3 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立される。

創世記 42:20 しかし、あなたの末の弟を私のところに連れてきてください。そうすれば、あなたの言葉は検証され、あなたがたは死ぬことはありません。そして彼らはそうしました。

ヨセフは兄弟たちに、自分たちの話を検証するために末の弟をエジプトに連れて行くように要求しました。

1: 私たちは常に喜んで神を信頼しなければなりません。

2: 私たちは常にリスクを負い、神が備えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

創世記 42:21 そこで彼らは互いに言った、「兄弟が私たちに懇願したのに、私たちは聞く耳を持たなかったのに、私たちは彼の魂の苦悩を見たという点で、私たちは兄弟に関して非常に罪を犯しています。」したがって、この苦難は私たちに襲いかかっているのです。

ジョセフの兄弟たちは、ジョセフの嘆願に耳を傾けなかったことに罪悪感を感じ、自分たちの行動の報いに直面していました。

1: 自分が正しいことをしていると思っている場合でも、自分の行動が他の人にどのような影響を与えるかを常に考慮する必要があります。

2: 他の人の感情を無視したり、彼らの嘆願を無視したりしてはなりません。

1: ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2: 箴言 21:13 - 貧しい人の叫びに耳を閉ざす者は、自ら叫んでも答えられないでしょう。

創世記 42:22 ルベンは彼らに答えて言った、「『子供に対して罪を犯してはいけない』とは言っていません。そしてあなたがたは聞かないのですか？したがって、見よ、彼の血も必要です。

ルベンは兄弟たちにヨセフに対して罪を犯さないように懇願し、自分たちの行動が結果を招くことを警告します。

1: 私たちは自分で蒔いたものを刈り取ります。ガラテヤ 6:7-8

2: 私たちは自分の行動に責任を持たなければなりません。ルカ 6:37-38

1: 箴言 12:14 - 人は口の実によって善に満足する。

2: ヤコブ 3:10 - 同じ口から祝福と呪いが語られます。

創世記 42:23 彼らは、ヨセフが自分たちのことを理解してくれたことを知りませんでした。彼は通訳を通して彼らに話したからだ。

ヨセフの兄弟たちは、エジプトでヨセフが通訳を介して理解していることを知らずに、知らず知らずのうちに彼と話しました。

1. 許しの力: ジョセフの例

2. 神の御心が展開する: ジョセフの旅

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 42:24 そして彼は彼らから背を向けて泣きました。そして再び彼らのところに戻り、彼らと交わり、彼らからシメオンを奪い、彼らの目の前で縛り上げた。

ヨセフはエジプトにいる兄弟たちを見て泣き、彼らとコミュニケーションをとり、その後シメオンを連れて彼らの目の前で縛り上げました。

1. 神の恵みと憐れみにより、私たちは敵と和解し、彼らを許すことができます。

2. ジョセフの謙虚さと憐れみの模範は、兄弟姉妹への接し方を教えてくれます。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたたちに言います、あなたの敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。

2. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

創世記 42:25 そこでヨセフは、彼らの袋をトウモロコシで満たし、全員のお金を自分の袋に戻し、彼らに道のための食料を与えるように命じ、彼らにそのようにした。

ヨセフは兄弟たちに食べ物を提供し、お金を取り戻してあげることで、兄弟たちに慈悲と優しさを示しました。

1. 憐れみと優しさの力: ジョセフの行動はどのように私たちにもっと思いやりを持つことを教えてくれるのか

2. 許しと回復: ジョセフの模範はどのように私たちを刷新に導くことができるか

1. ルカ 6:35-36 - 「しかし、敵を愛し、善を行い、何も見返りを期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの報いは大きく、あなたがたはいと高き方の子となるでしょう。神は者に親切だからです」恩知らずで邪悪だ。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。すべての人の目に正直に物事を行いなさい。できるなら、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人たち、復讐しないでください。」あなたがた自身ではなく、むしろ怒りに身を任せなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのものだ、わたしが報復する、と主は言われる。だから、あなたの敵が飢えているなら食べさせなさい、喉が渇いているなら水を飲ませなさい、そうすることでそうするのだから」あなたは彼の頭に火の炭を積むでしょう。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。」

創世記 42:26 そこで彼らは、ろばにトウモロコシを積んで、そこから出発した。

ヨセフの兄弟たちはロバに穀物を積んでエジプトを去りました。

1. 主を信頼してください。そうすれば主はあなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. ジョセフの兄弟たちは、自分たちの状況にもかかわらず、家族を養う方法を見つけました。

1. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. マタイ 6:25-34 したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？見よ、空の鳥たち。彼らは種を蒔かず、刈り取りもせず、納屋に集めもしないからである。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたがたは彼らよりもはるかに優れているのではありませんか？あなたの中で、考えて身長を一キュビト増やすことができるのは誰ですか？そして、なぜあなたがたは考えを衣服として考えるのですか？野のユリがどのように成長するかを考えてみましょう。彼らは働かず、紡ぎもしない。それでも、私はあなたに言いますが、栄光のソロモンでさえ、これらの者のような服装ではなかったと思います。それゆえ、もし神が、今日は野の草、そして明日はかまどに投げ込まれるのにそのように服を着させるのであれば、おお信仰の薄い者たちよ、神はそれ以上にあなたがたに服を着せるのではないだろうか。ですから、何も考えずに、「何を食べようか？」と言ってください。または、何を飲もうか?それとも、何を着ればよいのでしょうか？ （なぜなら、異邦人はこれらすべてのことを求めているからです。）あなたがたにこれらすべてのものが必要であることを、あなたがたの天の父は知っているからです。しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

創世記 42:27 そして、そのうちの一人が、宿屋で自分のお尻にお金を渡そうと袋を開けたとき、お金を盗み出しました。見よ、それは彼の袋の口の中にあったからだ。

ヨセフの兄弟たちは、宿屋に一晩立ち寄ったときに、袋の中にお金が入っているのを見つけます。

1. 主の備え - 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか

2. 神の主権 - 神がどのように常に制御しているのか

1. エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に！アーメン。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

創世記 42:28 そして彼は兄弟たちに言った、「私のお金は元に戻りました。そして、見よ、それは私の袋の中にさえあります。そして彼らの心は彼らを失望させ、彼らは恐れて、互いに言いました、「神が私たちにこれは何をしたのですか？」

ジョセフの兄弟たちは、ジョセフのお金がジョセフに返されたことを知り、神が何をしたのだろうと恐れました。

1. 神が支配している - 私たちの生活における神の主権を理解する

2. 恐れるな - 困難な時に神を信頼することを学ぶ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 42:29 彼らはカナンの地にいる父ヤコブのところに来て、自分たちに降りかかったすべてのことを話した。と言って、

ヨセフの兄弟たちは、エジプトで自分たちに起こったすべてのことをヤコブに話します。

1. 証しの力: ジョセフの兄弟たちは逆境に直面してどのようにして忠実を証明したか

2. 励ましの価値: 困難な時代にヤコブが息子たちをどのように支えたか

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. ローマ人への手紙 12:14-15 - 「あなたたちを迫害する者たちを祝福しなさい。祝福して呪わないでください。喜ぶ者たちとともに喜びなさい。悲しむ者たちとともに悲しみなさい。」

創世記 42:30 その国の領主であるその人は、私たちに乱暴に話し、私たちをこの国のスパイだとみなしました。

ジョセフの兄弟たちは国のスパイとして領主から告発されます。

1. 私たちの生活における誠実さの重要性。

2. 私たちの生活における神の主権的な手。

1. コロサイ 3:9 - 「お互いに嘘をついてはいけません。古い自分を慣行で脱ぎ捨てているからです。」

2. 創世記 50:20 - 「あなたに関して言えば、あなたは私に対して悪のつもりでしたが、神は善のつもりで、多くの人々が今日のように生かされるようになりました。」

創世記 42:31 そこで私たちは彼に言った、「私たちは真の人です。私たちはスパイではありません:

ジョセフの兄弟たちは、自分たちはスパイではなく真の人間であると主張し、ジョセフに無実を証明します。

1. 私たちの生活における真実を伝えることの重要性。

2. 人間関係を修復するための誠実さの力。

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. ヨハネ第一 1:6-7 - 暗闇の中を歩いているときに私たちが神と交わっていると言うなら、私たちは嘘をついていて、真理を実践していません。しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血は私たちをすべての罪から清めます。

創世記 42:32 私たちは十二人の兄弟であり、父の息子です。一人はそうではなく、末っ子は今日、カナンの地で私たちの父親と一緒にいます。

ヤコブの12人の息子たちは、末の弟とともにカナンに集まりました。

1. 家族や愛する人たちの団結の大切さ

2. 逆境における信仰の強さ

1. ピリピ人への手紙 2:2-4 - 「同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにして、私の喜びを満たしてください。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人を自分よりも重要だと考えてください」皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

創世記 42:33 すると、国の主であるその人は、私たちに言った、「これによって、あなたたちが真の人であることを私は知るでしょう。」あなたの兄弟の一人を私と一緒にここに残し、あなたの家族の飢餓のために食糧を持って立ち去ってください。

ヨセフは兄弟たちの一人をエジプトに残し、残りの者たちは家族に食べ物を持って帰るという方法で兄弟たちを試します。

1. 信頼の重要性 - 創世記 42:33

2. 試す力 - 創世記 42:33

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 42:34 そして、あなたの末の弟を私のところに連れてきてください。そうすれば、あなたがスパイではなく、真実の人であることがわかります。それで、私はあなたの弟を救い出します、そして、あなたはその地で人身売買をすることになります。

ヤコブは穀物を買うために息子たちをエジプトに送りますが、エジプトの支配者は彼らがスパイであると疑っています。彼は穀物の購入を許可する前に、末の弟を連れてくるよう要求します。

1. テストの力: 神はどのように私たちをテストするのか、そしてそこから何を学べるのか

2. 神の計画を信頼する: 困難な時に神の導きを認識する方法

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 42:35 そして、彼らが袋を空にすると、見よ、各人の金束が自分の袋に入っていることがわかった。彼らと彼らの父親は、その金束を見て恐れた。

兄弟たちはエジプトに戻ったとき、袋の中にお金を見つけました。

1: 罪を告白し、祝福を受ける

2: 自分の間違いと神の備えを受け入れる

1: 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す人は繁栄しないが、罪を告白して放棄する人は憐れみを得る。

2: 詩篇 32:1-2 - 罪を赦され、罪が覆われた人は幸いです。主が罪を責められず、その霊に欺きがない人は幸いです。

創世記 42:36 そこで彼らの父ヤコブは彼らに言った、「あなたがたはわたしの子供たちを亡くしたのです。ヨセフもシメオンもいません。そしてあなたがたはベニヤミンを連れ去るつもりです。これらすべてのことは私に敵対しています。」

ヤコブは最愛の息子ベニヤミンを失うことを考えて絶望を表明します。

1: 絶望の瞬間においても、神は決して私たちから離れません。

2: 最も暗い瞬間であっても、神はご自身の栄光のために私たちを用いられる計画を持っています。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

創世記 42:37 そこでルベンは父親に言った、「もし私があなたに連れて行かないなら、私の二人の息子を殺してください。彼を私の手に渡してください。そうすれば私は再びあなたに連れて行きます」。

ルベンは、末の弟をエジプトから連れ戻すことができない場合は、二人の息子を犠牲にすることを申し出ます。

1. ルーベンの犠牲：無条件の愛の研究

2. ルベンの利己的な行為: 聖書の優しさの一例

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

創世記 42:38 すると彼は言った、「わたしの息子はあなたと一緒に下ることはできません。彼の兄弟は死んでしまい、彼は一人で残されているからです。もしあなたが行く途中で彼に災難が降りかかるなら、あなたは悲しみとともに私の白髪を墓まで下ろしてください。

ヤコブは、兄ヨセフがすでに亡くなっているため、彼の安全を懸念して、息子のベニヤミンを兄弟たちにエジプトに同行させることを拒否します。

1. 困難な時期に神を信頼する - ベニヤミンをエジプトに送ることをヤコブが拒否した物語は、私たちが困難な時期にあるときでも神がどのように私たちを守ってくださるかを示しています。

2. 家族の力 - 息子ベンジャミンに対するヤコブの深い愛と気遣いは、強い家族の絆の重要性を思い出させます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

創世記 43 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 43:1-14 では、この章はカナンで続いている飢餓から始まります。ヤコブは息子たちに、さらに穀物を買うためにエジプトに戻るよう指示しますが、今回はベニヤミンも同行するよう主張します。しかし、ヤコブはヨセフを亡くし、末の息子に害が及ぶのではないかと心配し、ベニヤミンを送ることに消極的です。ユダはヤコブに、ベニヤミンの安全には自分が責任を負うことを約束し、ベニヤミンの帰還の誓約者として自らを申し出る。ヤコブはしぶしぶこれに同意し、息子たちに前回の旅の2倍のお金と一緒に贈り物を持っていくように指示します。

第 2 段落: 創世記 43:15-25 の続きでは、ヨセフの兄弟たちがエジプトに到着し、彼の前に連れて行かれます。ヨセフは彼らの中にベニヤミンを見つけると、執事に自分の家でごちそうを用意するように指示し、彼らをもてなすように命じます。前回の出会いと同じように再び窃盗の容疑で告発されるのではないかと心配した兄弟たちは、ジョセフの家令に状況を説明すると、家令は兄弟たちを安心させ、前回の旅行で得たお金を返してくれました。

段落 3: 創世記 43:26-34 では、ジョセフが家に到着し、そこで兄弟たちが父親からの贈り物を彼に贈ります。何年も離れていたベンジャミンに再会したとき、ジョセフは感情に圧倒され、もう自分を抑えることができず、部屋を出て人知れず泣きました。気持ちを落ち着かせた後、彼は戻って夕食に加わりました。弟のジョセフとしての自分の正体を秘密にするため、彼は出生順に座席を手配し、他の兄弟の5倍の量をベンジャミンに提供します。

要約すれば：

創世記 43 章には次のように記されています。

ヤコブはベンジャミンが兄弟たちに同行することをしぶしぶ許可しました。

ユダはベニヤミンの安全に責任を負います。

二重のお金と贈り物を持ってエジプトへ戻る旅。

ヨセフはベニヤミンを見て兄弟たちのために祝宴を手配します。

スチュワードはお金を返しました。

告発の可能性をめぐる不安が再浮上しているが、軽減されつつある。

ジョセフはベンジャミンと再会してひそかに泣きました。

正体を隠して夕食に参加する。

出生順とベンジャミンに対する好意に基づく座席配置。

この章では、家族の忠誠心、過去の裏切りや間違いの後の信頼構築の練習、長い別居後の感情的な再会、出来事の形成に重要な役割を果たす隠されたアイデンティティなどのテーマを探ります。この作品では、喪失の恐怖から愛する家族と別れるのをためらうヤコブと、家族の力関係の中で責任ある人物としてステップアップするジュダの両方が描かれています。創世記 43 章は、ジョセフと彼の兄弟たちがジョセフの正体を発見するかどうかについての不安を維持しながら、ジョセフと兄弟たちのさらなる交流の舞台を設定します。

創世記 43:1 その国では飢餓がひどくなった。

その地では飢餓が深刻でした。

1. 必要なときの神の備え

2. 信仰を通じて逆境を克服する

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみは忍耐を生み、忍耐は品性を生み、品性は希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

創世記 43:2 彼らがエジプトから持ってきたトウモロコシを食べ終えたとき、彼らの父親は彼らに言った、「もう一度行って、少しの食べ物を買ってきてください」。

ヤコブの息子たちはエジプトから持ってきた食べ物をすべて食べてしまったので、父親は彼らにもう一度行ってもっと食べ物を買うように言いました。

1: 神は、私たちが必要なとき、たとえ私たちが間違いを犯したときでも、私たちに備えてくださいます。

2: どれだけのものを持っていても、常に感謝と寛大さを忘れないようにする必要があります。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: マタイ 6:25-34 ですから、あなたに言います。自分の命や何を食べるか、何を飲むかなど心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

創世記 43:3 そこでユダは彼に言った、「その男は私たちに厳粛に抗議して、『あなたの兄弟があなたと一緒にいる場合以外は、あなたがたは私の顔を見てはならない』と言いました。」

ユダは父ヤコブに、前回エジプトを訪れたときに会った男が、兄のベニヤミンがいない限り会えないと主張していたと告げる。

1. 従順の力: 不確実性の真っただ中で忠実に生きる

2. 不従順の代償: 神の意志を無視した場合の結果

1. 申命記 28:1-2 あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。あなたがあなたの神、主に従うなら、これらすべての祝福はあなたに降りかかり、あなたに伴って与えられます。

2. ヘブライ 11:8-9 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。信仰によって、彼は外国にいる見知らぬ人のように、約束の地に自分の家を築きました。彼は同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住んでいました。

創世記 43:4 あなたが私たちの兄弟を私たちと一緒に送ってくださるなら、私たちは下って行ってあなたに食べ物を買いに行きます。

ヨセフの兄弟たちは、家族に食べ物を持っていくためにベニヤミンを連れて行ってもよいか尋ねます。

1: わたしたちはヨセフの兄弟たちから、家族に気を配り、困難な状況に直面したときに勇気を持つことが大切であることを学ぶことができます。

2: 私たちは、ヨセフの兄弟たちがしたように、謙虚さと信仰を持って行動し、必要なときに神が私たちを守ってくださることを知っていなければなりません。

1: 1 ペテロ 5:6-7 したがって、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを引き上げてくださるでしょう。彼はあなたのことを気にかけているので、あなたの不安をすべて彼にぶつけてください。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

創世記 43:5 しかし、もしあなたが彼を遣わさないなら、私たちは下っていきません。その人は私たちに言った、「あなたの兄弟が一緒にいる場合以外は、あなたがたは私の顔を見てはならない」と。

兄弟たちは、兄弟のベニヤミンが一緒でなければエジプトに行く気はありませんでした。

1. 団結の力 - いかに協力して大きな成功をもたらすことができるか。

2. 家族の重要性 - 社会がうまく機能するためには家族という単位がいかに重要であるか。

1. マタイ 18:20 - 二人や三人が私の名のもとに集まるところには、私も彼らと一緒にいるからです。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

創世記 43:6 イスラエルは言った、「なぜあなたがたに兄弟がいるかどうかをその男に言うほど、私を悪く思ったのですか」。

イスラエルは息子たちに、なぜ自分たちにはもう一人兄弟がいると言ったのか尋ねました。

1. 私たちの関係における誠実さと誠実さの重要性

2. 困難な状況で神を信頼する

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 43:7 すると彼らは言った、「その人は私たちに、私たちの州や親族について率直に尋ねて、『あなたのお父さんはまだ生きていますか』と言った。」他に兄弟がいますか？そして私たちはこれらの言葉の趣旨に従って彼に言いました：彼が「あなたの兄弟を引きずりおろせます」と言うだろうと私たちは確かに知っていましたか？

ヨセフの兄弟たちはヨセフから父親と兄弟について尋ねられ、彼らについて話しました。彼らは、彼が自分たちの兄弟をエジプトに連れて行くように頼むとは予想していませんでした。

1. 主の計画を信頼する - ローマ 8:28

2. 主の時に対する忍耐と信仰 - 伝道の書 3:11

1. 創世記 37:14 - ヨセフの兄弟たちは彼をねたみ、彼を奴隷として売りました。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 43:8 ユダは父イスラエルに言った、「若者を私と一緒に遣わしてください。そうすれば私たちは立ち上がって出発します。」私たちも、あなたも、そして私たちの小さな子供たちも、死なずに生きられますように。

ユダは父イスラエルに、食べ物を買って命を救うためにベニヤミンをエジプトに送るよう勧めます。

1. 励ましの力: ユダの勧めが家族を救った方法

2. 恐怖を克服する方法を学ぶ: ヤコブはユダの言葉にどのように従ったか

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

創世記 43:9 わたしは彼の保証人になります。わたしの手から彼を要求してください。もしわたしが彼をあなたのところに連れてきてあなたの前に立たせないなら、そのときはわたしが永遠にその責任を負わせてください。

ヤコブはベニヤミンを兄弟たちとともにエジプトに食料を買いに行かせ、もしベニヤミンが返されなかった場合は全責任を負うと約束します。

1. 約束の力 – 約束をすることが、いかに信仰と信頼を強力に示すことができるか。

2. 責任を取る - 自分や他人の行動に対して責任を取ることがいつ、どのように求められるのかを理解します。

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. マタイ 5:33-37 - また、昔の人たちに、「偽りの誓いをしてはならず、主への誓いを果たさなければならない」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います。決して誓わないでください。天にかけても誓わないでください。それは神の玉座だからです。地によっても、それは神の足台だからです。エルサレムによっても、それは偉大な王の都市だからです。また、髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないのですから、自分の頭で誓ってはなりません。しかし、あなたの「はい」は「はい」、あなたの「いいえ」は「いいえ」にしておきましょう。これらを超えるものはすべて、邪悪な者からのものだからです。

創世記 43:10 なぜなら、私たちが長居したことを除けば、確かに今二度目に戻ってきたからです。

グループは、そうしなければ二度目に戻らなければならなくなることを恐れ、当初の予定よりも長く異国の地に滞在することに決めた。

1. 神の計画には行動と犠牲が必要な場合がある

2. 状況が困難に見えるときでも神を信頼する

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヘブライ 11:8-9 - 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。

創世記 43:11 そこで彼らの父イスラエルは彼らに言った、「どうしてもそうならなければならないなら、こうしなさい。」その土地で最高の果物を器に入れて、その男に贈り物、少量の香油、少量の蜂蜜、スパイス、ミルラ、ナッツ、アーモンドを運びなさい。

イスラエルは息子たちに、土地の最高の果物を器に入れてその男に贈り物を持ってくるように指示します。プレゼントは香油、蜂蜜、スパイス、ミルラ、ナッツ、アーモンドで構成されています。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように人生を変えることができるか

2. 予期せぬ事態に備える: 人生で何が起ころうとも備える

1. ピリピ 4:12-13 - 私は、貧しいとはどういうことかを知っていますし、豊かであるとはどういうことかを知っています。私は、十分な食事があるか空腹であるか、豊かな生活でも貧しい生活でも、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。

2. 箴言 11:24-25 - ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得ます。ある者は不当に差し控えたが、貧困に陥る。寛大な人は成功します。他人をリフレッシュする人は自分もリフレッシュされます。

創世記 43:12 そして、二倍のお金を手に取りなさい。そして、袋の口に再び入れられたお金は、再び手に持ってください。偶然ですが、それは見落としでした：

ヨセフは兄弟たちに、穀物を買うためにエジプトに戻るときは、2倍のお金を持ってくるように指示します。

1. 予期せぬ場所での神の摂理 - ジョセフの指示が神の民を養う上でどのように神の摂理の一部であったか。

2. 従順の力 - ジョセフの兄弟たちが、理由が分からなかったにもかかわらず、どのようにして彼の指示に従ったのか。

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは裁判にかけられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は、自分の独り子を差し出しました。

18 その人についてはこう言われました、「あなたの子孫はイサクにおいて呼ばれるでしょう。

19 神は彼を死者の中からさえよみがえらせることができたと考えられています。そこから彼は彼を姿で迎え入れました。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 43:13 あなたの兄弟も連れて立ち上がって、もう一度その人のところに行きなさい。

この一節は、兄弟を連れてその男のところに戻るよう勧めています。

1. 家族の大切さ：家族の絆がいかに成功につながるか。

2. 忍耐力: 逆境を乗り越えて成功を収める。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. コロサイ 3:13 - 「互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言うなら、互いに許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。」

創世記 43:14 そして、全能の神が、あなたのもう一人の兄弟とベニヤミンを追い払うことができるように、その人の前であなたに憐れみを与えてください。もし私が子供たちと死別したら、私も死別することになる。

ヤコブは息子たちをエジプトに食料を買いに行かせるが、ベニヤミンには家に残るよう主張する。彼は、神が彼らを憐れんで、食べ物を購入し、ベンジャミンを家に連れて帰れるように祈っています。

1. 必要なときの神の憐れみ

2. 祈りの力

1. 詩篇 86:5 - 「主よ、あなたは善良で、いつでも赦してくださいます。そして、あなたを呼び求めるすべての人に、豊かな憐れみを与えてくださいます。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

創世記 43:15 そこで人々はその贈り物を受け取り、手に二倍の金とベニヤミンを手に入れた。そして立ち上がってエジプトに下り、ヨセフの前に立った。

男たちはプレゼントとお金とベニヤミンをエジプトに持って行き、ヨセフにプレゼントしました。

1. たとえ理由を理解するのが難しい場合でも、神の摂理は私たちの人生を導いてくれます。

2. 神は、私たちが快適ゾーンを超えなければならない場合でも、神が私たちに命じた任務を遂行できるように私たちを整えてくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

創世記 43:16 ヨセフはベニヤミンが彼らと一緒にいるのを見て、家の支配者に言った、「この人たちを家に連れ帰って殺し、準備をしなさい。そして、彼らを殺してください。」この人たちは正午に私と一緒に食事をするからです。

ジョセフは兄弟たちを食事に招待します。

1: 私たちは、人々を自分の生活に迎え入れ、時間をかけて愛と配慮を示すことによって、ジョセフのもてなしと優しさの模範から学ぶことができます。

2: ヨセフが若い奴隷から強力な支配者に変わったことに見られるように、神は困難な状況を受け止め、それを良い方向に変えることができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: ルカ 6:27-28 - しかし、私の話を聞いている人に言います。敵を愛し、あなたを憎む人に善を行い、あなたを呪う人を祝福し、あなたを虐待する人のために祈りなさい。

創世記 43:17 すると男はヨセフに言われたとおりにした。そこで男は男たちをヨセフの家に連れて行った。

男はジョセフの指示に従い、男たちをジョセフの家に連れて行きました。

1. 指示に従うことの重要性。

2. 神の備えと保護。

1. 創世記 22:3-4 - そこで、アブラハムは朝早く起きて、ろばに鞍を置き、若者二人とその息子イサクを連れて、燔祭のためのたきぎをささげて立ち上がった。そして神が彼に告げた場所へ行きました。

4. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

創世記 43:18 人々はヨセフの家に連れて行かれたので恐れた。すると彼らは、「最初に袋に入って返されたお金のせいで、私たちは持ち込まれたのです」と言いました。それは、彼が私たちに敵対する機会を求めて私たちに襲いかかり、私たちを奴隷やろばとみなすためです。

男たちは、袋の中に戻ってきたお金のせいで、自分たちがヨセフの家に連れて行かれたのではないかと心配しました。

1: 恐怖のとき、私たちは神の保護と導きを信頼できます。

2: 恐れや不安の真っただ中にあっても、神が計画を持っていることを知ると、私たちは安心することができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 91:14-16 「彼は愛をもって私にしっかりと抱いているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけるとき、私は彼に答えます。私は一緒にいます」 」

創世記 43:19 そこで彼らはヨセフの家の管理人に近づき、家の戸口で彼と交わった。

ジョセフの兄弟たちがジョセフの家令と話すためにやって来ます。

1. 関係の力: ジョセフの兄弟たちはどのようにしてジョセフと再び結びついたのか

2. つながりを作る: 良好なコミュニケーションの重要性

1. 創世記 45:1-14、ヨセフは兄弟たちに自分自身を明らかにする

2. 箴言 18:24、多くの友を持つ人は滅びるかもしれない、しかし兄弟よりも寄り添う友がいる。

創世記 43:20 そして言った、「先生、私たちは確かに初めて食べ物を買うために下ってきたのです。

ヨセフの兄弟たちは食料を買うためにエジプトへ旅行します。

1. 創世記 43:20 でヨセフの兄弟たちが示した兄弟愛と思いやりの重要性。

2. 創世記 43:20 でヨセフの兄弟たちが例示している、必要なときに神を信じる信仰と信頼の力。

1. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。

創世記 43:21 さて、宿屋に着いて袋を開けると、見よ、各人のお金が袋の口の中にあり、私たちのお金が全重量で入っていた。そして、それをまた持ってきた。私たちの手の中にあります。

旅行者たちが袋を開けると、自分たちのお金がまだ全重量の状態で入っていることがわかりました。

1. あなたが神を信頼すれば、神は備えてくださるでしょう。

2. 神に信仰を置けば、神はあなたに備えてくださるでしょう。

1. マタイ 6:25-34 - 何を食べるか、何を飲むか、何を着るかを心配するのではなく、まず神の国と神の義を求めなさい。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

創世記 43:22 また、私たちは食べ物を買うために他のお金を手に持ってきました。誰が私たちのお金を私たちの袋に入れたかはわかりません。

ヨセフの兄弟たちは食べ物を買うためにお金を持ってエジプトに来ましたが、誰がそのお金を袋に入れたかはわかりません。

1. 答えが分からなくても神を信頼してください。

2. たとえ目に見えなくても、すべてには理由があって起こります。

1. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 43:23 そして彼は言った、「あなたに平和がありますように。恐れることはありません。あなたの神、そしてあなたの父の神があなたの袋の中に宝を与えてくださいました。私はあなたのお金を持っていました。」そして彼はシメオンを彼らの前に連れ出した。

ヨセフは兄弟たちに自分自身を明らかにし、彼らが持ってきた宝物を彼らに与えることで彼らに優しさを示します。

1. 許しの力: ジョセフの例

2. 必要なときの神の備え

1. ローマ人への手紙 12:19-21 愛する人たちよ、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

2. エペソ 4:32 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

創世記 43:24 そこで、その人は人々をヨセフの家に連れて行き、水を与え、足を洗いました。そして彼は彼らのロバを証明した。

ジョセフは兄弟たちとその家族を家に迎え、足を洗ったり動物に餌を与えたりするための水を提供しました。

1. ホスピタリティの力：見知らぬ人を両手を広げて歓迎する

2. 寛大さの価値: 小さなことに寛大さを実践する

1. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

2. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ。

創世記 43:25 彼らは正午にヨセフに向かってプレゼントを用意した。 そこでパンを食べるべきだと聞いたからである。

ジョセフの兄弟たちは昼食のために到着したとき、ジョセフにプレゼントを用意しました。

1: 神の忠実さは、ヨセフとその兄弟たちの和解に見られます。

2: 家族の大切さとお互いに持つべき愛。

1: ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに献身しなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2: コロサイ 3:13 - もしあなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。

創世記 43:26 ヨセフが家に帰ってくると、彼らは手に持っていた贈り物を家に持って行き、地にひれ伏してヨセフに頭を下げた。

ジョセフの兄弟たちは彼に贈り物を持ってきて、敬意を表して頭を下げます。

1. 許しの力 – ジョセフはどのようにして兄弟たちを許し、彼らの過去の過ちにもかかわらず彼らの贈り物を受け入れることができたのか。

2. 敬意の重要性 - 兄弟たちがジョセフに示した敬意の表れ。

1. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

2. 箴言 3:3 - 揺るぎない愛と忠実さをあなたを見捨ててはなりません。首に巻きつけます。心の板に書いてください。

創世記 43:27 そこでイエスは彼らに安否を尋ねて言った、「あなたがたが話したあの老人、あなたの父は元気ですか」。彼はまだ生きていますか？

ヨセフは兄弟たちに父ヤコブの安否を尋ねました。

1. 質問する力: ジョセフの好奇心が歴史の流れをどのように変えたか

2. ヤコブの忠実さが子供たちにどのように報われたか: 従順に関する研究

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. 詩篇 37:25-26 - 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。彼らは常に惜しみなく与えており、子供たちは祝福になります。

創世記 43:28 すると彼らは答えた、「あなたのしもべ、私たちの父は健康で、まだ生きています。」そして彼らは頭を下げて敬礼した。

ヤコブの息子たちは、自分たちの父親がまだ生きているとヨセフを安心させ、畏敬の念を持って彼の前にひれ伏しました。

1. 信仰を再確認する: 私たちの生活における神の臨在を再確認する

2. 敬虔な敬意: 神が祝福した人々に敬意を示す

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヘブライ 13:15 - それでは、私たちは彼[イエス]を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

創世記 43:29 そこで彼は目を上げて、母の息子である弟ベニヤミンを見て言った、「あなたが私に話していたあなたの弟ですか」。そして彼は言った、「息子よ、神があなたに慈悲を与えてくださいますように」。

ヨセフは弟のベニヤミンを見て感激し、彼を祝福します。

1. 兄弟愛の力 - ジョセフとベニヤミンの再会が神の恵みと憐れみをどのように反映しているかを探ります。

2. 認識の力 - ジョセフによるベニヤミンの認識が神の神聖な計画をどのように反映しているかを探ります。

1. ルカ 15:20-24 - 失われた息子のたとえ。

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神はすべてのことを益として働かせます。

創世記 43:30 そこでヨセフは急いだ。なぜなら、彼の腸は兄を恋しがっていたからです。そして彼はどこで泣くべきかを探していました。そして彼は自分の部屋に入り、そこで泣きました。

ジョセフは兄に対する感情と愛に圧倒され、感情を抑えることができませんでした。

1: 兄弟たちへの愛は、ヨセフのように強く情熱的でなければなりません。

2: ジョセフのように、私たちは自分の感情を恥じるのではなく、吐き出すべきです。

1: 1 ヨハネ 3:14-18 - 私たちはキリストにある兄弟姉妹として互いに愛し合うべきです。

2: ローマ 12:9-13 - 私たちはお互いに真の愛と愛情を示すべきです。

創世記 43:31 そこで彼は顔を洗って出て行き、気持ちを静めて、「パンを食べなさい」と言った。

ジョセフは兄弟たちに自分の正体を明かし、食事に招待します。

1. 神は私たちの試練を利用して、ご自身の力と愛を明らかにされます。

2. 私たちは謙虚さを保ち、神の計画を信頼しなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

創世記 43:32 そこで、彼らは自分たちだけで彼のために出発し、自分たちだけで、そして彼と一緒に食事をしたエジプト人たちのためにも自分たちで出発した。エジプト人はヘブライ人たちと一緒にパンを食べないかもしれないからである。それはエジプト人にとって忌まわしいことだからである。

エジプト人とヘブライ人が別々に食事をしたのは、エジプト人がヘブライ人と一緒に食事をすることを忌まわしいことだと考えていたからです。

1. 神の民: 独特でありながらも団結している

2. 多様性による統一の力

1. ガラテヤ 3:28: 「ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男も女もない。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからである。」

2. 使徒 10:28: 「そして彼は彼らに言った、『ユダヤ人が他人と付き合ったり、他国の人のところに来るのがいかに違法なことであるか、あなたたちは知っています。しかし、神は私に、そうすべきであることを示してくださいました。』人を俗人とか不浄な人と呼んではなりません。」

創世記 43:33 そして彼らは、長子はその生得の権利に従い、末子はその若さに応じて彼の前に座った。そして、男たちは互いに驚嘆した。

ヨセフの兄弟たちは、生得の権利と年齢に従って座ったので、人々は驚きました。

1. 神は私たちの違いを利用して、ご自身の意志を実現することができます。

2. 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼できます。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. イザヤ書 46:10 - 「終わりを初めから宣言し、まだ行われていないことを昔から宣言して、こう言いました。『わたしの勧告は有効であり、わたしはすべての喜びを尽くします。』」

創世記 43:34 そして、彼は自分の前から混乱を取り、彼らに送った。しかし、ベニヤミンの混乱は、彼らの混乱の五倍であった。そして彼らは酒を飲み、彼と楽しんでいました。

ヤコブの家族はヨセフによって歓迎され、寛大に養われました。

1. 創世記 43:34 のヨセフの例からわかるように、寛大さは真の愛と忠実さのしるしです。

2. わたしたちは周囲の人たちに対するもてなしと寛大さのジョセフの模範に倣う必要があります。

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

2. ヨハネ第一 3:17 - 物質的な所有物を持っていて、困っている兄弟や姉妹を見ても、何の同情もしない人がいるとしたら、どうしてその人の中に神の愛があり得ますか。

創世記 44 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: 創世記 44:1-13 では、ジョセフは兄弟たちの性格をテストし、彼らが本当に変わったかどうかを判断する計画を立てます。彼は執事に、ヨセフの銀の杯をベンジャミンの袋に密かに入れるように命じました。翌朝、兄弟たちがカナンに戻る旅に出たとき、ジョセフは家令を彼らの後を追って送り、杯を盗んだとして兄弟たちを非難させます。兄弟たちはショックを受け、告発を激しく否定し、有罪となれば重大な結果を招くことになる。

第 2 段落: 創世記 44:14-34 に続き、家令は長男から始めて各兄弟の袋を調べ、最終的にベニヤミンの袋の中に銀の杯を見つけます。この発見に悲しみに打ちひしがれた兄弟たちは、服を引き裂いてジョセフの家に戻ります。彼らはベンジャミンの前にひれ伏し、慈悲を乞いながら、ベンジャミンに害が及ぶのを見るよりは奴隷になる意思を表明します。

段落 3: 創世記 44:35-34 で、ユダは自分と兄弟たちを代表して、ヨセフの前で心からの嘆願をします。彼は、何年も前にジョセフを亡くしたためにジェイコブがベンジャミンを深く愛していること、そして彼らの父親がまた息子を失うことにどれほど耐えられなかったかを語ります。ユダはベニヤミンの身代わりになることを申し出て、ベニヤミンが無事に家に帰れるように奴隷のままでいることをいとわない。

要約すれば：

創世記 44 章には次のように記されています。

ジョセフはベンジャミンの袋に銀の杯を差し込んで兄弟の性格を試している。

ベンジャミンに対する窃盗の告発。

カップを発見した兄弟の苦悩。

長兄から始まる証拠探し。

ヨセフの前での涙ながらの慈悲の嘆願。

ユダはベニヤミンの身代わりとして自らを申し出る。

ユダはヤコブのベニヤミンへの愛を語る。

父親がまた息子を失ったことに懸念を表明。

ベンジャミンの代わりに自分を奴隷として差し出す。

この章では、悔い改め、許し、家族関係における忠誠心、犠牲的な愛などのテーマを掘り下げます。それは、兄弟たちが本当に変わったかどうか、あるいは逆境に直面したときに再びお互いを裏切るかどうかを評価するために設計されたジョセフの複雑な計画を示しています。この物語は、何年も前にジョセフを奴隷として売ることに関与していたジュダが、弟の幸福のために自らを犠牲にすることをいとわない人物へと変わったことを強調しています。創世記 44 章は、兄弟たちの心からの悔い改めのこの表明を目撃したとき、ジョセフがどのように反応するかについてのサスペンスを構築します。

創世記 44:1 そこで、イエスは家の管理人に命じて、「男たちの袋に持てる限りの食料を詰め、全員の金を袋の口に入れなさい」と命じた。

ヨセフはベニヤミンの穀物の袋の中に銀の杯を隠して兄弟の忠実さを試します。

1. 信仰を試す力：逆境に直面したときの決意を調べる。

2. ジョセフの救いの旅：予期せぬ困難にもかかわらず神の計画に従いました。

1. 箴言 17:3 - 「銀のるつぼ、金の炉、しかし主は心を試される。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

創世記 44:2 それから、わたしの杯、銀の杯を、末っ子の袋の口に、とうもろこしのお金を入れた。そして彼はヨセフが言った言葉どおりに行動した。

ヨセフは兄弟たちに自分の銀の杯を末っ子のベニヤミンの袋に入れさせ、トウモロコシのお金も入れさせました。

1. 神の道は計り知れない: 創世記 44 章のヨセフの計画の謎を探る

2. 従順：創世記 44 章の不確実性にもかかわらずヨセフの兄弟たちは従う

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヘブライ 11:22 - 信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。

創世記 44:3 朝が明るくなるとすぐに、人々はろばもろとも追い出された。

朝になると、男性たちはロバを連れて出発する許可を与えられました。

1. 従順の力 - 指示に従うことがどのように大きな祝福をもたらすのか

2. 時間の価値 - 時間を賢く活用すると大きな利益がもたらされる

1. 詩篇 19:7-11 - 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主の戒めは純粋であり、目を啓発します。主への恐れは清く、永遠に続く。主の規則は真実であり、完全に義です。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

創世記 44:4 そして、彼らが町を出て、まだそれほど遠くないとき、ヨセフは家令に言った、「上って、彼らの後を追ってください。」そして、あなたが彼らに追いついたときは、彼らに言いなさい、「なぜあなたたちは善のために悪に報いましたか？」

ジョセフは家令を送って男たちを追跡させ、なぜ彼らが善のために悪に報いるのか尋ねさせます。

1. 神の正義は人間の悪よりも強力です。

2.悪に悪で報いるのではなく、善で報いる。

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

20 敵が飢えているなら、食べさせなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることによって、あなたは彼の頭に燃え盛る石炭を積むことになるからです。 21 悪に負けず、善をもって悪に勝ってください。

2. ペテロ第一 3:9 - 悪に悪で報いたり、侮辱で侮辱したりしてはなりません。それどころか、祝福をもって悪に報いなさい。なぜなら、あなたは祝福を受け継ぐために召されたのですから。

創世記 44:5 これは私の主が飲み、それによって実際に神を占うのではないか。あなたがたはそうすることで悪を行ったのです。

ジョセフの兄弟たちは、カップを盗んだとして立ち向かう。

ジョセフの兄弟たちは、ジョセフの杯を盗み、それを占いに使ったことで叱責されます。

1. 私たちは神の賜物を自分自身の利己的な目的のために利用する誘惑に駆られてはなりません。

2. 私たちの決定と行動は広範囲に影響を及ぼす可能性があります。

1. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2. マタイ 7:12 - それゆえ、あなたがたは、人にしてほしいと望むことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。

創世記 44:6 そして、彼は彼らに追いつき、彼らに同じ言葉を語った。

ジョセフの兄弟たちが旅行中だったので、ジョセフは彼らに追いつき、前に言ったのと同じ言葉を言いました。

1. 言葉の力: ジョセフの言葉が兄弟たちの見方をどのように変えたか

2. ジョセフの兄弟たちから学べること: 不快な状況にどう対処するか

1. 箴言 18:21 - 「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 44:7 彼らは彼に言った、「主よ、なぜこのような言葉を仰せられるのですか」。神はあなたの僕たちが次のことに従って行動することを禁じます。

兄弟たちはジョセフの窃盗の告発を否定した。

1: 私たちは不当な告発を否定し、神への信仰にしっかりと立つべきです。

2: 私たちは告発に対して敬意と尊厳を持って対応すべきです。

1: マタイ 5:11-12 - わたしのために、人々があなたをののしり、迫害し、あなたに対して偽りのあらゆる悪口を言うとき、あなたがたは幸いである。喜んで、大いに喜んでください。天国でのあなたの報いは大きいからです。

2: 箴言 29:25 - 人間への恐れは罠をもたらす。しかし、主に信頼する者は安全である。

創世記 44:8 見よ、私たちは袋の口から見つけたお金を、カナンの地からあなたに再び持ち帰った。それでは、どうやってあなたの主の家から銀や金を盗めばよいのか。

ヨセフの兄弟たちは、もし袋の中から見つけたお金をすでに持ち帰っていたら、どうやって家から銀や金を盗むことができたでしょうかと尋ねました。

1) 誠実の力: 間違ったことをしないこと

2) 神の忠実さ: 神の民の保護

1) 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は安全に歩むが、道を曲げる者は必ず暴かれる。

2) ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

創世記 44:9 あなたのしもべのうち誰と一緒にいるのが見つかっても、二人ともその人を死なせてください、そうすれば私たちも私の主の奴隷となります。

ユダは、兄弟の行動の全責任を負い、もしカップが兄弟の誰かと一緒に発見されたら、自分と兄弟の死の罰を受けることを申し出ます。

1. 自分の行動に責任を持つ

2. 真の兄弟愛の力

1. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して捨てる者は憐れみを得る。

2. ローマ人への手紙 14:12 - それで、私たちはそれぞれ、自分自身について神に説明することになります。

創世記 44:10 そして彼は言った、「さあ、あなたの言葉どおりにしましょう。それが見つかった人は私の僕になります。」そうすればあなたがたは無罪となるでしょう。

ジョセフは慈悲と正義を用いて兄弟たちの悪行に対処します。

1. 慈悲の力: ジョセフは兄弟たちをどのように赦したか

2. 正義の基準: ジョセフは兄弟の不正行為をどのように解決したか

1. ルカ 6:36 - 「あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

2. 箴言 24:12 - 「もしあなたが、『見よ、私たちはこれを知らなかった』と言うなら、心を量る者はそれを知らないのですか。あなたの魂を見守り続ける者はそれを知らないのですか、そして彼は人に応じて報復しないでしょうか」彼の仕事？"

創世記 44:11 そこで彼らは、急いで各人の袋を地に下ろし、各人の袋を開けた。

通路にいた男たちは急いで袋を置き、袋を開けた。

1. 従順の力 - 指示に従うことがどのように祝福につながるか。

2. 試練の中で強さを見つける - 神を信頼することが困難を克服するのにどのように役立つか。

1. マタイ 7:24-27 - 賢明な建設者と愚かな建設者に関するイエスのたとえ。

2. ペテロ第一 1:6-7 - 信仰の試練は忍耐と希望を生み出します。

創世記 44:12 そこで彼は探し始め、長男から始め、末っ子から去った。すると、杯はベニヤミンの袋の中に見つかった。

ヨセフの兄弟たちが彼の杯を盗んだので、彼らのカバンを探したところ、ベニヤミンの袋の中にそれを見つけました。

1. 許しの力 - ジョセフの慈悲の行為が兄弟たちをどのように変えたか

2. 誠実の力 - 神に対するジョセフの忠実さがどのように家族に祝福をもたらしたか

1. マタイ 18:21-35 - 憐れみのない僕に関するイエスのたとえ

2. ローマ 12:17-21 - 許しと優しさをもって他人を愛する信者の義務。

創世記 44:13 それから彼らは衣服を裂き、男一人一人にろばを背負って町に戻った。

ヨセフの兄弟たちは、ヨセフの言葉を聞くと、悲しみのあまり服を引き裂き、ロバに荷物を積んで街に戻りました。

1. 神の言葉は力強く、変革をもたらします

2. 悲しみの影響

1. ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

創世記 44:14 ユダとその兄弟たちはヨセフの家に来た。彼はまだそこにいたからです。そして彼らは彼の前で地面に倒れました。

ユダと彼の兄弟たちはヨセフの家に行き、彼にひれ伏しました。

1. 神の前での謙虚さの重要性。

2. 悔い改めと許しの力。

1. ルカ 17:3-4 - 「気をつけなさい。もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、彼を叱責しなさい。そしてもし彼が悔い改めたら、彼を赦してください。そして、もし彼があなたに対して罪を犯したのが、一日に七回、そして一日に七回なら。」その日、再びあなたに立ち返り、「私は悔い改めます。あなたは彼を許してください」と言いなさい。

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

創世記 44:15 ヨセフは彼らに言った、「あなたがたは、どんな行いをしたのですか。」私ほどの人間が確実に占うことができるとは思わないのか？

ジョセフは驚き、兄弟たちの行動を問い詰め、自分には真実を予言する能力があると指摘しました。

1. 神は私たちの秘密をすべてご存じであり、神に対して何も隠されていません。

2. 私たちは神を欺くことはできず、すべての取引において誠実でなければなりません。

1. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

2. 箴言 5:21 - 人間の道は主の目の前にあり、主は自分のすべての道を熟考されるからである。

創世記 44:16 そこでユダは言った、「主君に何と言いましょうか。」何を話しましょうか？あるいはどうやって自分自身を清めるべきでしょうか？神はあなたのしもべたちの咎を見いだされました。見よ、わたしたちは主のしもべです、わたしたちも、そして杯が一緒に見つかった主も同じです。

ユダとその兄弟たちはヨセフに対する罪を認め、ひざまずいて服従します。

1: 私たちは自分の罪を認め、神の裁きを信頼することで強さを見つけることができます。

2: 神の前で謙虚になることで、私たちは神に近づくことができます。

1: ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2: 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

創世記 44:17 そして彼は言った、「神よ、私がそんなことをすることは禁じられています。しかし、手に杯を見つけた人は、私の召使となるでしょう。」そしてあなたについては、安心してお父さんのところに起きてください。

ジョセフはベンジャミンの鞄に銀の杯を差し込んで兄弟たちを試し、彼らの本当の性格を見極めます。

1. テストの力: 人生の困難を乗り越える方法を学ぶ

2. 許しの美徳: 罪を無条件に解放する

1. ピリピ 4:12-13 - 私は、どのようにして低くされるかを知っており、どのように豊かになるかを知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. マタイ 18:21-22 - それから、ペテロが近づいてきて、彼に言った、「主よ、私の兄弟はどれほど頻繁に私に対して罪を犯すでしょう、そして私は彼を許しますか？」 7回もあるの？イエスは彼に言われた、「私はあなたに7回言いません、77回言います。」

創世記 44:18 それから、ユダは彼のところに来て言った、「ああ、主よ、しもべよ、お願いです。主の耳に一言を言ってください。そして、しもべに対して怒りを燃やさないでください。あなたはファラオと同じなのですから」 。

ユダはベニヤミンの釈放を懇願するためにヨセフに近づきます。

1. 神は神秘的な方法で働いておられるので、たとえそれが困難なときでも、私たちは神の御心を受け入れなければなりません。

2. 平和的解決に到達するには、謙虚さと敬意を持って紛争に対処しなければなりません。

1. ヤコブ 4:10 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

創世記 44:19 私の主は家来たちに尋ねて言った、「あなたたちには父親がいますか、それとも兄弟がいますか」。

ジョセフは兄弟たちに父親や兄弟がいるかどうかを尋ねて、彼らの愛を試しています。

1: 私たちは、どんな犠牲を払ってでも、最も近い人たちに愛を証明する準備ができていなければなりません。

2: たとえそれが犠牲を必要とするとしても、私たちは大切な人たちに喜んで愛と献身を示さなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:10 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2: 1 ヨハネ 4:20-21 「私は神を愛しているが、彼の兄弟は憎んでいる」と言う人がいるなら、その人は嘘つきです。なぜなら、見たことのある兄弟を愛さない人は、見たことのない神を愛することはできないからです。そして、私たちが彼から与えられたこの戒めは、神を愛する者は自分の兄弟も愛さなければなりません。

創世記 44:20 そこで私たちは主君に言った、「私たちには父である老人と、年老いた幼い子供がいます。彼の兄弟は亡くなり、母親と彼だけが残され、父親は彼を愛しています。

ジョセフの兄弟たちは、父親が母親の唯一の子供である末の弟を愛していると説明します。

1. 愛の力：ジョセフに対するヤコブの父としての愛を探る

2. 前進：喪失を乗り越え、自分自身の強さを見つける

1. 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。」ヨハネ 3:16

2. 「愛さない者は神を知りません。神は愛だからです。」ヨハネ第一 4:8

創世記 44:21 それから、あなたはしもべたちに言った、「彼をわたしのもとに連れてきて、わたしが彼に目を向けさせてください。」

ヨセフの兄弟たちはベニヤミンを自分の目で見るためにベニヤミンを連れてきます。

1. たとえ理解が難しい場合でも、私たちは常に神の計画を信頼することができます。

2. 家族に対して正直でオープンであることは常に正しい選択です。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. エペソ 4:25-26 - ですから、偽りを捨てて、あなたがた一人一人が隣人に対して真実を語りましょう。なぜなら、私たちはお互いの一員だからです。怒って罪を犯してはなりません。怒りのままに太陽を沈めないでください。

創世記 44:22 そこで私たちは主君に言った、「この若者は父親から離れることはできません。もし彼が父親から離れたら、父親は死ぬことになるからです。」

兄弟たちは、ベニヤミンがなぜ父親から離れることができなかったのかをジョセフに説明しなければなりませんでした。

1: 神は愛情深い父であり、子供たちに最善を尽くしたいと願っています。

2: 神の愛はどんな困難にも耐えるほど強いです。

1: ローマ人への手紙 8:38-39、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、それができることはないと私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 1 ヨハネ 3:16、これが私たちが愛とは何かを知る方法です。イエス・キリストは私たちのために命を捨ててくださいました。そして私たちは兄弟姉妹のために命を捨てる必要があります。

創世記 44:23 あなたはしもべたちに言った、「末の弟が一緒に下ってこない限り、あなたたちはもうわたしの顔を見ることはない」。

ヨセフは、ヨセフが再び自分の顔を見ることを許可する前に、ベニヤミンがエジプトにいる兄弟たちに加わるように要求しました。

1. 家族の重要性: お互いを愛し、思いやりを持つことを学ぶ

2. 神の備えを信頼する: 困難な状況の真っ只中でも

1. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神は、ご自分を愛する人々の益となるよう、すべてのことを働いてくださいます。

創世記 44:24 そこで、私たちは父であるあなたの僕のところに行って、主君の言葉を告げました。

二人の兄弟、ヨセフとユダが、主の言葉を報告するために父親のところにやって来ました。

1. 報告の重要性: 他人に情報を知らせ続けることで絆が強化される

2. 正しい選択をする: 識別力と知恵を使って正しいことを行う

1. 箴言 1:5 - 「知恵ある者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よ。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ、行いであれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

創世記 44:25 そこで父は、「また行って、少しの食べ物を買ってきてください」と言った。

ヨセフの兄弟たちは父親から食べ物を買うように頼まれました。

1. 危機の最中でも信仰を持って神を信頼する方法を学ぶ。

2. 必要なときの家族の大切さを理解する。

1. ルカ 12:22-24 - 「そしてイエスは弟子たちに言った。『だから、あなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、自分の体のこと、何を着るかなど思い煩わないでください。命はもっと大切だからです』 」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

創世記 44:26 そこで私たちは言いました、「下ることはできません。末の弟が一緒にいるなら下ります。末の弟が一緒でなければ、その人の顔を見ることはできないかもしれません。」

ヨセフの兄弟たちは、末の弟ベニヤミンなしではエジプトに下ることはできないとヨセフに説明しました。

1. 神の計画は最も簡単な道ではないかもしれませんが、最良の結果につながる道です。

2. 神はしばしば困難な状況を利用して、私たちを神に近づけます。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

創世記 44:27 そして、あなたのしもべである私の父は私たちに言った、「私の妻が私に二人の息子を産んだことをあなたは知っています。

ジョセフの兄弟たちは、ジョセフが自分自身を彼らに明らかにしたとき、自分たちの行動の結果に直面しなければなりませんでした。

1: 私たちは常に自分の行動に責任を持たなければなりません。

2: 神は正義をもたらし、義人に報いを与えます。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人たちよ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

2: マタイ 7:2 - あなたが宣告する裁きによってあなたは裁かれ、あなたが用いる尺度によってそれはあなたに測られるからです。

創世記 44:28 そして、その人が私から出て行ったので、私は言いました、「確かに彼は引き裂かれています。彼は引き裂かれています。」それ以来、私は彼に会っていませんでした。

ジョセフの弟、ベニヤミンが彼の元から出て行ってしまい、道に迷ったか怪我をしたのではないかと思ったが、それ以来会っていなかった。

1. 不確実性における信仰の力 - 神を信頼することが、人生の最も困難な瞬間を乗り越えるのにどのように役立つか。

2. 耐える勇気 - 困難な状況に直面しても、前進し続ける強さを見つける。

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、私たちは自分の苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐、忍耐、品性、そして品性、希望を生み出すことを私たちは知っているからです。そして、希望は私たちを恥じることはありません。神だからです。の愛は、私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、その水がたとえ流れても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

創世記 44:29 もしあなたがたがこれもわたしから取り上げて、彼に災難が降りかかるなら、あなたがたは悲しみとともにわたしの白髪を墓に落としてしまうであろう。

ユダはベニヤミンの釈放を懇願し、ベニヤミンを連れ去れば父親が悲しみのあまり死ぬことになると警告する。

1. ユダの心からの嘆願 - 思いやりのある人生を送る

2. 良き管理人としての責任 - 最も近い人々を守る

1. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

2. マタイ 10:29-31 - 2羽のスズメが1ペニーで売られているのではありませんか？しかし、あなたがたの父の意志から離れて、彼らのうちの一人も地に倒れることはありません。

創世記 44:30 ですから、私があなたのしもべのところに行くとき、父と若者は私たちと一緒にいません。彼の人生が若者の人生と結びついているのがわかる。

ジョセフの家族はベンジャミンの安全を非常に心配し、心配しています。

1: たとえ他のすべてが失われたように見えても、神の忠実さを信頼してください。

2: どんなに悲惨な状況であっても、神はあらゆる状況をコントロールしておられます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 44:31 その少年が私たちと一緒にいないのを見たとき、彼は死ぬだろう。そしてあなたのしもべたちは、悲しみとともにあなたのしもべである私たちの父の白髪を墓に落とすだろう。

ヨセフの兄弟たちは、もしジョセフの弟ベニヤミンを連れずに家に帰ったら、父親ヤコブが悲しみのあまり死ぬのではないかと心配しています。

1.「悲しみの力」

2.「家族の大切さ」

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

2. 詩篇 37:25 - 「わたしは若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

創世記 44:32 というのは、あなたのしもべは、私の父に対して、その少年の保証人となり、「もし私が彼をあなたのところに連れて行かなければ、私は永遠に父の責任を負うことになるでしょう」と言いました。

ジョセフは弟の安全に責任を負うつもりで、無事に帰還するか、そうでなければ弟の安全に対する責任を負うことを父親に約束しました。

1. 私たちの約束を確実に守ること。

2. 兄弟たちの世話をする責任。

1. 箴言 27:3 - 石は重く、砂は重い。しかし愚か者の怒りは二人よりも重い。

2. ローマ 12:10 - お互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いましょう。

創世記 44:33 そこで、私はあなたに祈ります、あなたの僕を、若者の代わりに私の主の奴隷として住ませてください。そして若者を兄弟たちと一緒に登らせた。

ユダはヨセフに、ベニヤミンを兄弟たちと一緒にカナンに連れて行かずに、エジプトに保釈人として残してほしいと懇願します。

1. 愛の力: 兄弟のためのユダの犠牲

2. 困難な状況において神の御心を求める

1. ローマ人への手紙 5:7-8 義人にとっては滅多に死ぬことはありません。しかし、もしかしたら、善良な人であれば、あえて死をも選ぶ人もいるかもしれない。しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対するご自身の愛を示してくださいます。

2. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

創世記 44:34 若者が一緒にいないのに、どうして父のところに行くことができようか。万が一、父に降りかかるであろう悪を見てしまわないように。

ヨセフの兄弟たちは、兄弟のベニヤミンを連れずに帰ってきたら、父親が悲しみに暮れるのではないかと心配しています。

1. 悲しみの力 – 喪失の痛みにどう対処するか。

2. 家族の強さ - 家族の絆が決して切れてはいけない理由。

1. コリント人への第二の手紙 1:3-5 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが人々を慰めることができるようになります。 「どんな苦しみの中にいる人でも、私たち自身が神によって慰められるのです。なぜなら、私たちがキリストの苦しみを豊かに分かち合うのと同じように、キリストを通して慰めも豊かに分かち合うからです。」

2. 箴言 17:17 - 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。」

創世記 45 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 創世記 45:1-15 では、ジョセフは感情を抑えることができなくなり、兄弟たちに自分の正体を明かします。彼は涙を流しながら、兄弟以外の全員に部屋から出るように命じました。ジョセフは、自分が奴隷として売られ、エジプトで権威ある地位に就くのは神の計画だったと彼らを安心させます。彼は、自分たちの行動はすべて神のより大きな目的の一部だったのだから、自分の行動に対して悩んだり怒ったりしないようにと言いました。ヨセフは兄弟たちに、カナンに戻り、父ヤコブと家族をエジプトに連れて行き、そこでゴシェンの地に住むように指示します。

第 2 段落: 創世記 45:16-24 の続きでは、ヨセフが兄弟たちと再会したという知らせがファラオの宮殿に届き、ファラオはこの展開に満足します。彼はヨセフの家族にエジプトに定住するよう勧め、家畜や財産のために土地の最良のものを提供します。ジョセフは兄弟たちに家に帰るための食料を満載した荷車を与え、新しい衣服をプレゼントします。彼はまた、ベンジャミンに他の兄弟たちに与えるよりも 5 倍多くの贈り物を与えます。

第 3 節: 創世記 45:25-28 では、ヨセフの指示に従って、兄弟たちはカナンの故郷に戻り、ヨセフが生きており、エジプトで権力の座にあるという驚くべき知らせを伝えます。ヤコブは最初は信じられませんでしたが、ヨセフが送った食料を満載した荷車とベニヤミンがまだ生きているのを見て、愛する息子が確かに生きていると確信します。この驚くべき知らせを聞いて、ヤコブの霊が彼の中に甦りました。

要約すれば：

創世記 45 章には次のことが記されています。

ジョセフは自分たちが生き別れの兄弟であることを明かす。

神がより大きな目的のためにすべてを組織したことを彼らに保証します。

ヤコブとその家族をエジプトに連れて行くように指示します。

ヨセフとの再会を知るファラオ。

エジプトに定住地として土地を提供する。

ヨセフは食糧、新しい衣服、特別な贈り物を提供します。

驚くべき知らせがヤコブに届きました。

最初は信じられなかったが、証拠を見て確信に変わる。

息子が生きていることを知り、ヤコブの魂が甦る。

この章では、許し、何年も別居した後の家族関係の和解、そしてお互いに寛大さを示すことで欺瞞が優しさの行為に変わるというテーマを探ります。それは、神が困難な状況を乗り越えてどのように働き、最終的には神の計画の回復と実現に至るかを示しています。創世記 45 章は、ヨセフの世話の下、カナンからエジプトへの移住の準備をしているヤコブの家族の中で癒しが始まる重要な転換点を示しています。

創世記 45:1 そのとき、ヨセフは自分の側に立っているすべての人たちの前で遠慮することができなかった。そして彼は叫びました、「みんな私から出て行ってください。」そして、ヨセフが兄弟たちに自分のことを知らせている間、彼と一緒に立っていた人は誰もいませんでした。

ジョセフは兄弟たちに自分のことを明かし、感極まってしまいます。

1. 赦しの力: ジョセフから学ぶ

2. 正しいことを行うことの利点: ジョセフの例

1. エペソ人への手紙 4:32 - キリストによって神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

2. コロサイ 3:13 - もしあなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。

創世記 45:2 そして彼は大声で泣いた。エジプト人とファラオの家はそれを聞いた。

ヨセフはエジプト人とファラオの家族の前で大声で泣きました。

1. 感情の力: ジョセフの涙が歴史をどのように変えたかを探る。

2. 家族の裏切りを乗り越える：ジョセフの回復力と救いの物語。

1. ヨブ 42:6 - 「それゆえに、私は自分を憎み、塵と灰の中で悔い改めます。」

2. コロサイ 3:12-13 - 「それでは、神に選ばれた者として、聖く愛される者として、思いやりの心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、赦しなさい。お互いに、主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。」

創世記 45:3 ヨセフは兄弟たちに言った、「わたしはヨセフです。私の父はまだ生きていますか？そして彼の兄弟たちは彼に答えることができなかった。彼らは彼の前で困っていたからである。

ジョセフの兄弟たちはジョセフが生きているのを見て非常にショックを受け、彼の質問に答えることができませんでした。

1. 救いの力: ジョセフは、激動の過去を経て兄弟たちと再会することができ、許しと救いの力を示しました。

2. 和解の奇跡: ジョセフの兄弟たちはジョセフが生きているのを見て感激し、信仰を持ち続ければ奇跡は起こり得ることを私たちに思い出させました。

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍び合い、もし一方が他方に不満を持っていれば、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. マタイ 18:21-22 - それから、ペテロが近づいてきて、彼に言った、「主よ、私の兄弟はどれほど頻繁に私に対して罪を犯すでしょう、そして私は彼を許しますか？」 7回もあるの？イエスは彼に言われた、「私はあなたに7回言いません、77回言います。」

創世記 45:4 ヨセフは兄弟たちに言った、「わたしの近くに来てください。お願いします」。そして彼らは近づいてきた。そして彼は、「私はあなたがエジプトに売ったあなたの兄弟ヨセフです」と言いました。

ジョセフは兄弟たちに正体を明かし、彼らの裏切りを許します。

1. 許しの力 - 創世記 45:4 のヨセフの例を探る

2. 家族との再会 - ジョセフがどのようにして離れ離れになった兄弟たちを再び結びつけるのか

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. コロサイ 3:13 - 互いに忍び合い、もし一方が他方に不満を持っていれば、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

創世記 45:5 ですから、あなたがたが私をここに売ったということを、今は悲しんだり怒ったりしないでください。神は命を守るために、あなたより先に私を遣わしたのです。

ジョセフは、神がこの状況を良い方向に利用する計画を持っていることを認識し、自分を奴隷として売った兄弟たちを許しました。

1. 神は常に私たちの人生を支配しており、私たちの人生についての計画を持っています。

2. たとえ他人が私たちに不当な扱いをしたとしても、私たちは赦さなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 4:32 - キリストにおいて神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

創世記 45:6 この二年間、この地には飢饉があったが、あと五年間は稲穂も収穫もない。

ヨセフは兄弟たちに、この国の飢餓が7年間続くことを明かします。

1. 飢餓のときの神の備え – 状況が絶望的に見えるときに神を信頼する方法

2. 許しの力: 恨みと敵意を克服する

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. マタイ 5:44-45 - 「しかし、わたしはあなたたちに言いますが、敵を愛し、あなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。そうすれば、あなたたちは天の父の子どもとなれます。」

創世記 45:7 そして神は、あなたの子孫を地上に残し、大いなる救いによってあなたの命を救うために、私をあなたの前に遣わされました。

神は大いなる救いによって私たちを救い、守ってくださいました。

1. 神は私たちの提供者であり保護者です。すべてのことにおいて神に頼ってください。

2. 神の忠実さと憐れみは希望と慰めの源です。

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 45:8 そこで、私をここに遣わしたのは、あなたではなく、神です。そして神は私をファラオの父とし、その家全体の主となり、エジプト全土の統治者とされました。

神はヨセフをエジプトに遣わし、全家の主でありエジプト全土の統治者であるファラオの父親となるようにしました。

1. ヨセフに対する神の計画: 私たちの人生に対する神の計画を信頼する

2. 神の主権: 神はどのように万物を支配しているのか

1. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは国々の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 45:9 あなたがたは、急いで父のところに行って、彼に言いなさい、「あなたの息子ヨセフはこう言っています。神は私を全エジプトの主としたのです。私のもとに降りてきて、遅刻しないでください。」

ヨセフは兄弟たちに、神がヨセフを全エジプトの統治者としたことを父親に伝えに行き、すぐにヨセフのところに来るように言います。

1. 私たちの人生における神の手: 神の計画を信頼する

2. 試練の真っただ中での信仰：神の摂理に慰めを得る

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

創世記 45:10 そして、あなたはゴシェンの地に住み、あなたとあなたの子供たち、あなたの子供たちの子供たち、あなたの羊の群れ、あなたの牛の群れ、そしてあなたの持っているすべてのものは、わたしの近くにいるでしょう。

ジョセフは家族にゴシェンに移住するよう勧め、自分の保護の下で安全と食料を約束します。

1. 神の忠実さは困難な時にこそ輝きます

2. 神が導いてくださったら、神を信頼して従いましょう

1. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 45:11 そして、わたしはそこであなたを養います。というのは、飢餓はまだ5年間も続いているからである。あなたとあなたの家族、そしてあなたの持ち物すべてが貧困に陥らないように。

ジョセフは兄弟たちに自分が生きていることを明かし、今後数年間続く飢餓の間、彼らを養うと約束します。

1. 許しの力: 裏切りから祝福までのジョセフの旅

2. 逆境の中での神の忠実さ

1. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「誰にも悪を悪で返してはなりません。すべての人の目に正しいことを行うように注意してください。それが可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。」親愛なる皆さん、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残してください。「復讐するのは私の仕事である。私が報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

2. ヨハネ 14:27 - 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平安をあなたたちに与えます。わたしは世が与えるようにあなたたちに与えません。あなたたちの心を騒がせてはならず、恐れてはいけません。」

創世記 45:12 そして、見よ、あなたの目は、そして私の兄弟ベニヤミンの目も、あなたに語るのは私の口であると見ています。

ジョセフは兄弟たちに自分の身元を明かし、彼らの安否を確認します。

1: ジョセフは、最も暗い瞬間であっても、神に忠実で信頼し続ける必要があると教えています。

2: たとえ勝利の瞬間であっても、私たちは常に謙虚さと寛大さを保たなければなりません。

1: ヤコブ 1:2-3 - 兄弟たち、さまざまな試練に遭遇するとき、それはすべて喜びであると考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているからです。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

創世記 45:13 そして、あなたがたは、エジプトでの私のすべての栄光と、あなたが見たすべてのことを私の父に告げなければなりません。そうすれば、あなたたちは急いで私の父をここで倒すでしょう。

ヨセフは兄弟たちに、自分がエジプトで達成した栄光を父親に伝え、エジプトに連れて行くように言います。

1. 忍耐の力: ジョセフの物語

2. 従順の祝福: ヨセフの兄弟たち

1. ピリピ 3:13-14 - 兄弟たち、私は自分自身で理解したとは思っていませんが、私がしていることは、後ろにあるものを忘れて、前にあるものに手を差し伸べることです。私はキリスト・イエスにおける神の高い召しという賞を求めて、マークに向かって邁進します。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

創世記 45:14 そして彼は弟ベニヤミンの首にひれ伏して泣きました。そしてベンジャミンは彼の首をたたいて泣きました。

ジョセフとベンジャミンの再会は感動に満ちていました。

1. 許しの力: ジョセフとベニヤミンの再会は、許しが私たちに喜びと平安をもたらすことを示しています。

2. 愛の救いの性質: ジョセフとベンジャミンの再会は、愛が傷を癒し、私たちを結びつけることができることを示しています。

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「キリストによって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:14-18 - 「あなたたちを迫害する人たちを祝福しなさい。祝福して呪わないように。喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。互いに調和して生きなさい。高ぶるのではなく、進んでそうしなさい。」 「身分の低い人々とつき合いなさい。うぬぼれてはなりません。誰にも悪に悪を報いませんように。皆の目から見て正しいことをするように注意してください。それが可能であれば、あなた次第ですが、平和に暮らしてください。」みんな。"

創世記 45:15 さらに彼は兄弟たち全員に口づけし、彼らの前で泣きました。その後、兄弟たちは彼と話しました。

ジョセフは兄弟たちと再会し、彼らにキスをしたり涙を流すことで愛を示します。

1: 兄弟たちとの再会によるジョセフの救いに見られるように、神は私たちの最悪の瞬間さえも利用して良いことをもたらすことができます。

2: たとえ最初はそうは思わないとしても、神はすべてのことを協力して良い方向に導いてくださいます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われます。

創世記 45:16 その評判がファラオの家に聞こえて、「ヨセフの兄弟たちが来た」と言ったので、ファラオとその家臣たちは大いに喜んだ。

ヨセフの兄弟たちはエジプトに旅行し、ファラオは彼らの到着を承認します。

1. 神の完璧なタイミング – 私たちの計画ではなく主の計画を信頼すること。

2. 許しの力 - 兄弟たちに対するヨセフの慈悲深い態度。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. エペソ人への手紙 4:32 - 「そして、神がキリストのためにあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも互いに親切にし、心優しく、互いに赦し合いなさい。」

創世記 45:17 ファラオはヨセフに言った、「兄弟たちに言いなさい、『あなた方はこうするのです。獣を積んで、カナンの地に連れて行ってください。

ヨセフの兄弟たちは家畜を連れてカナンの地に戻るように命じられます。

1. ジョセフの許し: 過去の罪を克服する方法

2. 困難な状況で目的を見つける: ジョセフの物語

1. ルカ 6:37-38: 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めてはなりません。そうすれば、罪に定められません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. ヘブライ 11:22: 「信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。」

創世記 45:18 そして、あなたの父とあなたの家族を連れて、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたにエジプトの地の恵みを与えます、そしてあなたたちはその地の脂を食べるでしょう。

ヨセフは兄弟たちに、父親と家族をエジプトに連れて行き、土地の恩恵を享受するよう勧めます。

1: 神は予期せぬ方法で私たちの必要を満たしてくださいます。

2: ジョセフの忠実さと許しは私たちにとって模範です。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: コロサイ 3:13 互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言う場合には、互いに許し合いなさい。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

創世記 45:19 今、あなたは命じられています、あなたがたはこれを行います。あなたの小さな子供たちとあなたの妻たちのために、エジプトの地から荷馬車を連れて行き、あなたの父親を連れて来てください。

ヨセフは兄弟たちに、父ヤコブをエジプトに連れ戻すため、家族とともにカナンに戻るように命じます。

1: わたしたちはジョセフとその兄弟たちの模範に従い、常に家族に対して献身と忠誠を示すべきです。

2: 困難なとき、神は私たちが家族と再会する方法を備えてくださいます。

1: ローマ 12:10 - 互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いましょう。

2: エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆるへりくだりと優しさをもって、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。

創世記 45:20 また、自分の持ち物に目を向けてはいけません。エジプト全土はあなたのものだからです。

ヨセフは兄弟たちに、エジプトの最良のものは彼らのものであるため、自分たちの所有物のことを心配しないように言います。

1. 「寛大さの祝福: ジョセフとその兄弟たちに関する研究」

2. 「信仰の力: 神への信頼がジョセフと彼の兄弟たちの人生をどのように変えたか」

1. マタイ 6:19-21、「自分のために宝を、虫がいてさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に蓄えてはなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. ヘブライ 11:22、「信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。」

創世記 45:21 イスラエルの人々もそのようにした。ヨセフはファラオの命令に従って彼らに車を与え、また彼らに道のための食料を与えた。

ヨセフはファラオの指示に従ってイスラエルの子らに荷車と物資を与えました。

1. 神の完璧なタイミング - ジョセフは神の民に必要なものを与えるのに適切なタイミングで適切な場所にいました。

2. 旅のための備え – 神は人生の旅に必要なものをすべて与えてくださいます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。

創世記 45:22 彼は彼ら全員に、着替えの衣服を与えた。しかしベニヤミンには銀三百枚と着替えの衣服五着を与えた。

ヤコブはベニヤミンに銀貨 300 枚と 5 着の着替えを与え、他の人には 1 着の着替えだけを与えてベンジャミンに好意を示します。

1. 神の恵みはしばしば、公平性や平等性の境界を超えて広がります。

2. ヤコブのベニヤミンに対する好意は、神の計り知れない愛と恵みを思い出させます。

1. エペソ 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

創世記 45:23 そして彼は父親にこのように送りました。 10頭のロバにはエジプトの良いものを積んでおり、10頭のロバにはトウモロコシとパンと肉を積んで父親のために送りました。

ヨセフは父ヤコブに、エジプトの良いものを積んだ十頭のロバと、旅のためにトウモロコシ、パン、肉を積んだ十頭のロバを贈りました。

1. 必要なときに神が私たちに与えてくださるもの。

2. 他人に愛と優しさを示すことの大切さ。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. エペソ人への手紙 5:2 - そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を神への香りのよい捧げ物、犠牲としてささげられたように、愛のうちに歩みなさい。

創世記 45:24 そこでイエスは兄弟たちを送り出したので、彼らは去った。そして彼らに言った、「道に外れないように気をつけなさい」。

ヨセフは兄弟たちに、途中で喧嘩をしないようにと警告して送り出します。

1. 私たちの関係における一致の重要性。

2. 人生の苦しみや争いを克服する。

1. 詩篇 133:1 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. エペソ人への手紙 4:31-32 「すべての苦々しい思い、怒り、怒り、大声、悪口を、すべての悪意をもってあなたがたから遠ざけましょう。そして、あなたがたは互いに親切にし、心優しく、互いに許し合い、神がキリストのためにあなたを赦してくださったのと同じように。」

創世記 45:25 彼らはエジプトを出てカナンの地に入り、父ヤコブのもとに来た。

ヤコブの息子たちはエジプトで暮らした後、カナンに戻ります。

1: わたしたちはヤコブの息子たちから、どんなに遠くへ旅しても自分がどこから来たのか決して忘れないことを学ぶことができます。

2: ヤコブの息子たちは、私たちの家族と私たちのルーツに対する忠実さと忠誠の模範となっています。

1: ヨシュア記 24:2-3 ヨシュアはすべての民に言った、「イスラエルの神、主はこう言われる。あなたたちの先祖たちは、昔、洪水の向こう側に住んでいた。アブラハムの父であり、アブラハムの父であるテラも、その昔、洪水の向こう側に住んでいた」ナコル: そして彼らは他の神々に仕えていました。

2: ヘブライ人への手紙 11:22 信仰によって、ヨセフは死の際、イスラエルの子らの出立について言及しました。そして彼の骨に関して戒めを与えた。

創世記 45:26 そして彼に言った、「ヨセフはまだ生きていて、エジプト全土を治める総督だ」。そしてヤコブの心は気を失いました、なぜなら彼は彼らを信じなかったからです。

ヤコブは、息子たちがヨセフが生きていてエジプトの総督であると告げても信じません。

1. たとえ意味が分からないとしても、神の計画を信頼してください。

2. たとえ理解できなくても信じる力。

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 45:27 そこで彼らは、ヨセフが彼らに言った言葉をすべて彼に話した。そして、ヨセフが自分を運ぶために送った車を見ると、彼らの父ヤコブの霊が甦った。

ヨセフが送ってくれた荷車を見たとき、ヤコブの霊は甦りました。

1. 困難な時に力と希望を取り戻す方法

2. 私たちの生活における神の好意の力

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 5:12 主よ、あなたは義人を祝福してくださいます。好意を持って、あなたは盾を持つように彼を囲んでください。

創世記 45:28 するとイスラエルは言った、「もう十分です。私の息子ジョセフはまだ生きています。死ぬ前に彼に会いに行きます。

イスラエルの信仰は、息子ヨセフと再会したときに確認されました。

1. 神は困難な時代でも忠実を保つ人々に報いを与えます。

2. 再会が可能になったら、主にあって喜びましょう。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 126:3 - 主は私たちのために素晴らしいことをしてくださったので、私たちは喜びで満たされています。

創世記 46 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 46:1-7 では、神は夜の幻の中でヤコブに語りかけ、エジプトに下ることを恐れないようにと彼を安心させます。神はヤコブをそこで偉大な国民にすることを約束し、子孫をカナンの地に連れ戻すことを約束します。この神のお告げに励まされたヤコブは、家族全員を集めてエジプトに向けて出発します。この章には、この旅に同行したヤコブの息子たちとその家族の名前が列挙されています。

第 2 段落: 創世記 46:8-27 に続き、この章ではエジプトに移住したヤコブの子孫について詳しく説明します。そこには彼の息子、孫、義理の娘、そして彼らの子供たちに関する情報が含まれています。ヤコブと一緒に来る人の数は全部で70人です。その中にはヨセフと二人の息子マナセとエフライムも含まれます。

段落 3: 創世記 46:28-34 では、ヨセフは父と兄弟のエジプト到着に備えています。彼は戦車に乗ってゴシェンで彼らを迎えに出かけます。ジョセフは父親に会うと、何年も別居していた父親をしっかりと抱きしめ、長い間父親の首を抱えて泣きました。その後、ヨセフはファラオの役人たちを家族に紹介し、彼らがゴシェンの地に定住して羊の群れを牧できるようにします。

要約すれば：

創世記 46 章には次のように記されています。

神はヤコブにエジプトに下ることについて幻を通して保証しました。

ジェイコブは旅のために家族全員を集めます。

同行者の名前のリスト。

ヤコブの子孫の移住に関する詳細な説明。

総数は70名です。

ヨセフはファラオの役人たちと一緒に出席していました。

ジョセフは彼らの到着に備えて準備を整えました。

何年も離れていたジェイコブをしっかりと抱きしめる。

ファラオの役人を紹介し、ゴシェンへの定住を手配する。

この章は、ヤコブをエジプトで偉大な国民にするという以前の約束を果たしながら、エジプトに向かうヤコブに対する神の導きを強調します。この物語は、ジョセフの保護の下で自分たちの地位を確立する新しい土地に向かって一緒に旅をする家族の団結の重要性を強調しています。創世記 46 章は、ヨセフと父親との感動的な再会を紹介するとともに、エジプトでの彼らの定住という文脈の中で展開される将来の出来事の舞台を設定します。

創世記 46:1 イスラエルは全財産を携えて旅をし、ベエル・シェバに来て、父イサクの神にいけにえをささげた。

イスラエルはベエルシェバに行き、神に犠牲を捧げました。

1. 父親を敬うことの大切さ

2. 犠牲: 献身的な行為

1. 出エジプト記 20:12 - 両親を敬う

2. レビ記 1:2-9 - 犠牲に関する神の指示

創世記 46:2 神は夜の幻の中でイスラエルに語りかけ、「ヤコブ、ヤコブ」と言われた。そして彼は言いました、「ここに私がいます」。

神は夜の幻の中でヤコブに語りかけ、彼の名を二度呼び、ヤコブは「ここにいます」と答えました。

1. 神は呼びかけています: 神の声に応えます。

2. 神が語られるとき: 神の言葉を聞いて従う。

1. イザヤ書 6:8 「そのとき、わたしは主の声がこう言うのを聞いた。『だれを遣わそうか。だれがわたしたちのために行くだろうか。そしてわたしは言った、ここにわたしがいる。わたしを遣わしてください。』

2. ヨハネ 10:27、「わたしの羊はわたしの声を聞き、わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。」

創世記 46:3 すると彼は言った、「わたしは神、あなたの父の神です。恐れることはありません。エジプトに下ってください。」なぜなら、私はあなたを偉大な国民にするからです。

神はヤコブに、エジプトに下るのを恐れるな、そこで彼を偉大な国民にするからと言われます。

1. 神の約束を知る：困難な時における神の保証

2. 神の計画への信頼: 信仰をもって不確実性を受け入れる

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

創世記 46:4 わたしはあなたとともにエジプトに下ります。そうすれば、ヨセフはあなたの目に手を置くでしょう。

神はヤコブのエジプトへの旅に同行し、彼を家に連れ帰ると約束されました。

1: 神の忠実さは、どんな状況であっても私たちと共にいるという神の約束に表れます。

2: 私たちは主が約束を守ってくださると信頼できます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヘブライ人への手紙 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

創世記 46:5 ヤコブはベエル・シェバから立ち上がった。イスラエルの子らは、ファラオがヤコブを運ぶために遣わした荷車に、父ヤコブとその幼子たちとその妻たちを乗せた。

ヤコブと彼の家族はヨセフと再会するためにエジプトに移動します。

1: 神は常に忠実であり、ご自分の民を養ってくださいます。

２：どんな状況であっても神を信頼しましょう。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 33:20 - 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。

創世記 46:6 彼らは、カナンの地で得た家畜と物資を携えて、ヤコブとその子孫をすべて連れてエジプトに入った。

ヤコブの家族全員が牛と物資を携えてエジプトへ旅行します。

1. 忠実な旅 - 次のステップのために神を信頼する

2. 家族の祝福 - 団結の強さ

1. 創世記 46:3-7

2. 詩篇 37:23-24 - 「人の歩みは、その道を喜んで行うとき、主によって確立される。たとえ転んでも、真っ逆さまに投げ出されることはない。主がその手を支えてくださるからである。」

創世記 46:7 彼の息子たち、そして彼と一緒にいた彼の息子たち、彼の娘たち、そして彼の息子たちの娘たち、そして彼の子孫はすべて、彼を連れてエジプトに行きました。

主はヤコブとその家族全員をエジプトに連れて行きました。

1: 私たちは、どんな状況であっても、主が私たちに備えてくださると常に信頼できます。

2: たとえ困難なことがあっても、私たちは神に従順であるように召されています。

1: 出エジプト記 3:7-8、「主は言われた、『わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の主のゆえに彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの悲しみを知っているからである。そしてわたしは来た』彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から良い土地、広い土地、乳と蜜の流れる土地に引き上げるためである。

2: エレミヤ 29:11、「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです。」と主は言われます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

創世記 46:8 エジプトに入ったイスラエルの子ら、ヤコブとその息子たちの名前は次のとおりである。ヤコブの長子ルベン。

ヤコブとその息子たち（長子ルベンを含む）はエジプトにやって来ました。

1. ヤコブの忠実な旅: 不確実性に直面したヤコブの決意に関する研究。

2. ルベンの新たな目的: 予期せぬ状況における神の備えの研究。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

9 信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに幕屋に住みました。

10 彼は、神がその建設者また造り主である、基礎を備えた都市を探していたからである。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

創世記 46:9 ルベンの息子たち。ハノク、ファル、ヘズロン、カルミ。

この箇所にはルベンの４人の息子、ハノク、ファル、ヘツロン、カルミが列挙されています。

1. 家族の大切さと先祖を偲ぶ

2. ルベンの血統の意義

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. マタイ 5:16 - 同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

創世記 46:10 シメオンの息子たち。ジェムエル、ヤミン、オハド、ヤチン、ゾハル、そしてカナン人の女性の息子シャウル。

創世記 46:10 のこの箇所には、ジェムエル、ヤミン、オハド、ヤチン、ゾハル、そしてカナン人の女性の息子であるシャウルを含むシメオンの息子たちが列挙されています。

1. 神の完璧な計画: 主権者である主は、ご自身の意志を達成するためにどのように異常な状況を利用されるか

2. 神の忠実さ: 主は予期せぬ人々を通しても約束をどのように果たされるか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ 1:3-6 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあるあらゆる霊的祝福をもって天の領域で私たちを祝福してくださいました。なぜなら、神は私たちを世界の創造の前に、神の目に聖く、非難のない者として、ご自分のうちに選んだからです。神は、ご自分の愛するお方において私たちに惜しみなく与えてくださった栄光の恵みを称賛するご自身の喜びとご意志に従って、愛によって私たちをイエス・キリストを通して養子として子として定めてくださいました。

創世記 46:11 レビの息子たち。ゲルション、コハト、メラリ。

創世記のこの節には、レビの三人の息子、ゲルション、コハト、メラリについて言及されています。

1.「リヴァイの遺産：三人の息子の研究」

2. 「父親たちの忠実さ: レビの生涯からの教訓」

1. ヘブライ 11:21 - 信仰によって、ヤコブは死の間際に、杖の頭上で崇拝の姿勢で頭を下げ、ヨセフの息子たち一人一人を祝福しました。

2. 申命記 10:8 - その時、主はレビ族を、今日もそうしているように、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の名において祝福を宣言するために取り分けました。

創世記 46:12 ユダの子らも。エル、オナン、シェラ、ファレズ、ザラ。しかしエルとオナンはカナンの地で死んだ。ファレズの息子はヘツロンとハムルであった。

創世記 46章12節のこの箇所は、エル、オナン、シェラ、ファレズ、ザラを含むユダの息子たちについて述べています。エルとオナンはカナンの地で亡くなり、ファレズはヘツロンとハムルの父となりました。

1. 創世記には、死に直面したときの忠実さと記憶の重要性が記されています。

2. 創世記における血統と遺産の重要性。

1. 申命記 7:9;あなたの神、主が神であり、千代に渡ってご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と憐れみを守る忠実な神であることを知っています。

2. 詩篇 112:1-2;主をたたえよ。主を畏れ、主の戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。その子孫は地上で力強くなり、正しい者の世代は祝福されるであろう。

創世記 46:13 イサカルの子らも。トラ、プーバ、ヨブ、シムロン。

イッサカルの息子はトラ、プーバ、ヨブ、シムロンでした。

1. 家族の祝福: 家族の絆の価値を認識する

2. 目的を持って生きる: コミュニティで強さを見つける

1. 詩篇 68:6 - 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反抗的な人は太陽の灼熱の地に住んでいます。」

2. 箴言 18:1 - 「自分を孤立させる者は自分の欲望を追い求める。あらゆる健全な判断に逆らう者である。」

創世記 46:14 ゼブルンの子らも。セレッド、イーロン、ジャリール。

この箇所にはゼブルンの息子たち、セレド、エロン、ヤリールが列挙されています。

1. すべての家族のための神の計画: ゼブルンの息子たち

2. 家族の祝福: ゼブルンの息子たちの研究

1. 申命記 33:18-19、ゼブルンについて彼は言った、「ゼブルンよ、出掛けて喜びなさい。イッサカルは天幕の中で喜びなさい。」彼らは人々を山に呼び寄せ、そこで義の犠牲をささげるであろう。彼らは豊富な海と砂の隠された宝物から汲み出すからです。

2. マタイ 4:13-15、ナザレを離れ、彼は預言者イザヤを通して言われたこと、つまりゼブルンの地とナフタリの地、つまりゼブルンとナフタリの地にある湖のほとりにあったカファルナウムに行って住みました。海の道、ヨルダン川の向こう、異邦人のガリラヤ、暗闇の中に住む人々は大きな光を見ました。死の影の地に生きる者たちに光が射した。

創世記 46:15 これらはレアの息子たちであり、彼女はパダナラムでヤコブとその娘ディナとの間に産んだ。彼の息子と娘の魂はみな三十三人であった。

この箇所には、パダナラムで生まれたヤコブとレアの33人の息子と娘について言及されています。

1: 神は忠実に備えてくださる。創世記 22:14 そしてアブラハムはその場所の名をエホバジレと呼んだ。今日まで言われているように、「主の山にそれは見えるであろう」。

2: 神の家族。エペソ人への手紙 3:14-15 このような理由から、私は天と地の家族全員の名前が与えられている主イエス・キリストの父にひざまずきます。

1: 民数記 26:33-34 そして、その中で数えられたものは、生後一か月以上のすべての雄の数に従って、数えられたものだけでも二十二千二百三十三頭であった。四。これらはシメオン人の一族で、二十二千二百人である。

2: 創世記 29:31-30 主はレアが憎まれているのを見て、その胎を開いたが、ラケルは不妊だった。レアは身ごもって男の子を産み、その名をルベンと名づけた。だから今、夫は私を愛してくれるでしょう。

創世記 46:16 ガドの子らも。ジフィオン、ハギ、シュニ、エズボン、エリ、アロディ、アレリ。

創世記 46:16 のこの箇所には、ジフィオン、ハギ、シュニ、エズボン、エリ、アロディ、アレリなどのガドの息子たちが列挙されています。

1. 「家族の意味: ガドの息子たちの考察」

2.「遺産の力: ガドの息子たちからの教訓」

1. マタイ 12:46-50 家族の大切さに関するイエスの教え

2. 詩篇 68:6 - 家族と世代に対する神の忠実さと保護

創世記 46:17 アシェルの子らも。ジムナ、イシュア、イスイ、ベリヤ、その姉妹セラ、およびベリヤの子ら。ヒーバーとマルキール。

1: たとえ人生が変化球を投げかけたとしても、神は常に私たちのために計画を持っています。

2: 私たちは、主を信頼し、主が彼らに備えられたアシェルとその家族のようになるよう努めるべきです。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

創世記 46:18 これらは、ラバンが娘レアに与えたジルパの息子たちであり、彼女がヤコブに産んだこれらの子らは、十六の魂である。

ラバンの娘レアはヤコブを通してジルパを母として16人の子供を産みました。

1. 従順の祝福: ヤコブの生涯の研究

2. 無条件の愛の力: ラバンとレアの関係に関する研究

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 創世記 30:22 - そして神はラケルのことを思い出し、神は彼女の声を聞き入れ、彼女の胎を開いた。

創世記 46:19 ラケル・ヤコブの妻の息子たち。ジョセフとベンジャミン。

ヤコブの妻ラケルにはヨセフとベニヤミンという二人の息子がいました。

1. 家族の力 - 創世記 46:19

2. 神の忠実さ - ラケルから生まれたヤコブの二人の息子

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 91:14-15 - 彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く評価します。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えます。私は彼を救い出し、敬意を表します。

創世記 46:20 エジプトの地でヨセフにマナセとエフライムが生まれ、オンの祭司ポティペラの娘アセナトがこの子を産んだ。

ヨセフの二人の息子、マナセとエフライムは、オンの祭司ポティフェラの娘である妻アセナトによってエジプトで生まれました。

1. ヨセフの信仰：逆境の中で神を信頼する。

2. 家族の力：神が世代を超えてどのように働くか。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 127:3 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。

創世記 46:21 ベニヤミンの子らはベラ、ベケル、アシュベル、ゲラ、ナアマン、エヒ、ロシュ、ムピム、フピム、アルドである。

この箇所にはベニヤミンの息子たちが列挙されています。

1. 家族の価値: ベンジャミンの息子たちを振り返る

2. 忠実な父親: ベンジャミンの遺産

1. 創世記 35:18-19 「そして、彼女の魂が去ろうとしているとき、（彼女が死んだので）彼女は彼の名前をベノニと呼びました。しかし彼の父親は彼をベニヤミンと呼びました。そしてラケルは亡くなり、ラケルは墓に埋葬されました」エフラト、つまりベツレヘムへの道です。」

2. 詩篇 68:25-26 「歌い手たちが先に行き、楽器奏者たちがその後に続き、その中にはティンバーを持った乙女たちもいた。会衆の中であなたがた神を祝福してください。イスラエルの泉から主を祝福してください。」

創世記 46:22 これらはヤコブから生まれたラケルの息子たちです。魂はみな十四でした。

ヤコブの息子からラケルまでの数は合計14人でした。

1. 世代を超えた神の忠実さ。

2. 家族の大切さ。

1. 詩篇 78:5-6 「神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らが彼らのことを子らに知らせるよう、また次の世代が彼らを知るようにするためである。」生まれるべき子供たち、立ち上がって子供たちに宣言すべき者。」

2. エペソ人への手紙 6:4 「そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに彼らを育ててください。」

創世記 46:23 ダンの子らも。フシム。

ダンの息子はフシムです。

1. 自分のルーツを知ることの重要性

2. 私たちの遺産における神の祝福を認識する

1. 申命記 32:7-9

2. 詩篇 78:2-4

創世記 46:24 ナフタリの息子たち。ヤジル、グニ、イゼル、そしてシレム。

ナフタリの息子のリストが与えられます。

1: 私たちの先祖と神が彼らに与えてくださった祝福を思い出すことが重要です。

2: 私たちの伝統と先祖の信仰を知ることは、私たち自身の信仰を理解する上で不可欠です。

1: 詩篇 127:3-5 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。矢筒を満たす人は幸いである」彼らと一緒に！門の中で敵と話すとき、彼は恥をかかされることはありません。」

2: ルカ 16:19-31 「ある金持ちが、紫と上質の亜麻布を着て、毎日贅沢な食事をしていました。そして、その門のところに、ただれだらけのラザロという名の貧しい人が横たわっていました。 「金持ちのテーブルから落ちたものと一緒に食べました。さらに、犬までがやって来て、彼の傷口をなめました。貧乏人は死に、天使たちにアブラハムの側に運ばれました。金持ちも死んで、ハデスで苦しみながら埋葬されました」 「彼は目を上げて、遠くにアブラハムとその傍らにラザロが見えました。」

創世記 46:25 これらはビルハの息子たちで、ラバンは娘ラケルに与え、彼女はこれをヤコブに産んだ。魂はすべて七つであった。

ラバンはラケルの召し使いであるビルハをラケルに贈り物として与え、彼女はヤコブとの間に7人の息子を産みました。

1. 寛大な贈り物の力 - 創世記 46:25

2. 家族の重要性 - 創世記 46:25

1. マタイ 10:29-31 - 二羽のスズメが 1 ファージングで売られているのではありませんか?そして、あなたの父がなければ、そのうちの一人が地面に落ちることはありません。

2. 箴言 19:17 - 貧しい者を憐れむ者は主に貸します。そして彼が与えたものを彼は再び彼に支払うでしょう。

創世記 46:26 ヤコブとともにエジプトに来たすべての魂、すなわち彼の腰から出てきた魂は、ヤコブの息子たちの妻のほかに、みな三十六人であった。

ヤコブの家族から66人がエジプトに同行しました。

1. 神の民に対する神の忠実さ: ヤコブとその家族は、エジプトに移住したとき、神の備えによって祝福されました。

2. 団結の強さ：困難な時期であっても、神は家族として団結し続けるよう私たちに呼びかけています。

1. 創世記 46:26

2. エペソ人への手紙 4:2-3 「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

創世記 46:27 エジプトで生まれたヨセフの息子たちは二人の魂であった。エジプトに入ったヤコブの家の魂は皆、三十であった。

ヤコブの子孫は、エジプトで生まれたヨセフの二人の息子を含めて、合計70人でした。

1. 神の備えにおける神の忠実さ

2. 祝福の力と約束の実現

1. ローマ 8:28-29 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることを予見していました。

2. エペソ人への手紙 3:20-21 さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが求めたり考えたりすることをはるかに超えて豊かに行うことができる方に、古今東西、キリスト・イエスによって教会に栄光がありますように。終わりのない。アーメン。

創世記 46:28 そこで彼は、ユダを自分より先にヨセフのところに遣わして、ゴシェンに顔を向けさせた。そして彼らはゴシェンの地に入った。

ヤコブの家族はユダの案内でゴシェンへ旅行しました。

1: 家族をより良い場所に導こうとしたユダの例から導きを見つけることができます。

2: たとえ障害があっても、神が私たちをより良い場所に連れて行ってくださると信頼すべきです。

1: 詩篇 16:11 - 「あなたは、いのちの道をわたしに知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右には永遠に喜びがあります。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

創世記 46:29 そこでヨセフは戦車の準備を整え、父イスラエルに会いにゴシェンに上って行き、彼の前に身を呈した。そして彼は首をついて倒れ、しばらく首をついて泣きました。

ジョセフはゴシェンで父親に会い、涙の再会で父親を抱きしめました。

1. 和解の喜び - ヨセフとイスラエルの再会からの教訓。

2. 感情表現の力 - ジョセフの涙の意味を探る。

1. ローマ 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆるへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合います。平和の絆の中で御霊の一致を保つよう努めます。

創世記 46:30 イスラエルはヨセフに言った、「あなたの顔を見たので、さあ、死なせてください。あなたはまだ生きているのですから。」

イスラエルはヨセフが生きているのを見て大いに喜びました。

1: 常に主にあって喜びなさい

2: 信仰をもって逆境を乗り越える

1: 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。それゆえ、私の心は大いに喜びます。そして私の歌で彼を讃美します。

2: 1 ペテロ 1:3-5 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。主はその豊かな憐れみによって、イエス・キリストの死者の中からの復活によって、私たちを生き生きとした希望へと、朽ちない相続物へと再び生み出してくださいました。汚れがなく、消えることのない、あなたがたのために天国に予約されており、信仰を通して神の力によって保たれ、終わりの時に明らかにされる救いに至るまでの準備ができています。

創世記 46:31 そこでヨセフは兄弟たちと父の家に言った。自分;

ヨセフはアブラハムとの約束を信頼し、家族と再会するためにエジプトへ向かうことで神への信仰を示します。

1. 神の忠実さ: ジョセフは神の約束をどのように信頼したか。

2. 神の守り: ヨセフはエジプトへの旅の途中でどのようにして安全を保たれたのか。

1. 創世記 15:13-14 - アブラハムに対する神の約束。

2. 詩篇 91:4 - 神の民の保護。

創世記 46:32 男たちは羊飼いです。彼らの職業は牛に餌を与えることだったからです。そして彼らは自分たちの群れ、牛の群れ、そして自分たちの持っているすべてのものを連れてきました。

ヤコブと彼の家族は家畜を連れてエジプトへ旅しました。

1. 神は、たとえ困難な時であっても、ご自分の民に備えを与えてくださいます。

2. 神は、ご自分の民を支えるために、その賜物と才能を活用することができます。

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼いです。私は欲しがることはありません。」

2. マタイ 6:31-33 「だから、『何を食べようか、何を飲もうか、何を着ようか、と心配してはなりません。異邦人はこれらすべてのものを求めているのです。そして、あなたがたの天の父はそれをご存じなのです。』あなたにはそれらすべてが必要です。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい、そうすればこれらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

創世記 46:33 そして、ファラオがあなたを呼んで、「あなたの職業は何ですか」と言うであろう。

ヨセフの家族がエジプトに引っ越したとき、ファラオは彼らに職業を話すように頼みました。

1: 私たちの人生の目的は、周囲の人によってではなく、神によって決定されるべきです。

2: たとえ見知らぬ場所に連れて行かれたとしても、神の呼びかけに応える用意ができていなければなりません。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: マタイ 28:19-20 - それゆえ、行ってすべての国民を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

創世記 46:34 あなたがたは、「わたしたちも、わたしたちの先祖も、若い頃から今に至るまで、あなたのしもべの仕事は牛のことでした。それは、あなたがたがゴシェンの地に住むためです。」と言うべきです。というのは、どんな羊飼いもエジプト人にとっては忌まわしいものだからである。

エジプト人にとって羊飼いは忌まわしい存在だったので、イスラエルの僕たちはゴシェンの地に住むことを求めました。

1. 文化的規範にもかかわらず、神の意志に従って生きる

2. 神と人間の前での謙虚さの重要性

1. マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい

2. エペソ 4:1-2 - 謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐強く、愛をもって互いに忍耐をもって、召しにふさわしい歩みをしなさい。

創世記 47 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 創世記 47:1-12 では、ヨセフは父ヤコブをファラオの前に連れて行き、紹介します。ヤコブはファラオを祝福し、ファラオは彼らに定住地としてゴシェンの土地を与えます。飢餓の深刻さのため、ヨセフはエジプト全土に食料の分配を管理し続けています。飢餓が悪化すると、人々はヨセフから穀物を買うお金がなくなってしまいます。ジョセフは彼らが生き残るために、家畜と土地を食糧と交換する計画を提案します。民は喜んでこれに同意し、食料と引き換えにファラオの僕となる。

第 2 段落: 創世記 47:13-26 に続き、飢餓が続き、ヨセフは計画の一環としてエジプトの人々からすべてのお金と家畜を集めます。ただし、祭司たちはファラオから定期的に割り当てを受けているため、祭司の土地を取り上げることはありません。時が経ち、食糧不足により人々の間で絶望が高まる中、ジョセフは種を蒔くための種を提供するが、収穫物の5分の1をファラオに返すよう要求する制度を導入しました。

段落 3: 創世記 47:27-31 では、ヤコブの家族はエジプトのゴシェンの地に定住し、そこで繁栄し、増えました。ジェイコブは合計年齢147歳に達するまでの17年間そこで暮らします。ヤコブは人生の終わりが近づいたとき、息子のヨセフに電話し、エジプトではなく、カナンの埋葬地であるマクペラ洞窟に先祖と一緒に埋葬してほしいと頼みます。ジョセフはこの要求に同意します。

要約すれば：

創世記 47 章には次のように記されています。

ヤコブがファラオに紹介される。

彼らの定住のためにゴシェンに土地を与える。

深刻な飢餓の際に食糧配給を管理するジョセフ。

ジョセフは家畜と土地を含む交換制度を提案。

人々は糧を得るためにファラオの僕となる。

収穫の5分の1をファラオに還元する計画を実行するヨセフ。

ヤコブの家族はゴシェンに定住し、繁栄します。

ヤコブは老年までそこで暮らします。

エジプトではなく先祖と一緒に埋葬することを要求した。

この章では、不足時の食料供給、危機時の統治者と臣民の間の力関係、繁栄につながる祖先の土地外での家族の定住、あるいは外国勢力への依存から生じる潜在的な課題などのテーマを探ります。それは、危機の際に命を救うことができる立場に戦略的に配置されたジョセフのような個人を通して、神の摂理がどのように機能するかを示しています。創世記 47 章は、ヤコブの家族がファラオが提供した土地の中で明確なアイデンティティを維持しながら、エジプトの支配下で避難所を見つける重要な段階を示しています。

創世記 47:1 それから、ヨセフが来てファラオに告げて言った、「わたしの父とわたしの兄弟たち、その羊と牛の群れ、そして彼らの持ち物すべてがカナンの地から出てきました。そして見よ、彼らはゴシェンの地にいる。

ヨセフはファラオに、家族とその持ち物がカナンからゴシェンに到着したことを知らせます。

1. 神の備え: ジョセフの家族はゴシェンに滞在し、繁栄する場所を提供されます。

2. 神の忠実さ: ジョセフの神への信仰は、家族がゴシェンで再会することにつながりました。

1. 詩篇 37:25 「わたしは若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

2. 詩篇 121:2 「私の助けは天地を造られた主から来る。」

創世記 47:2 それから彼は自分の兄弟のうちの何人か、つまり五人を連れてファラオに差し出した。

ファラオはヨセフの兄弟たちをエジプトに歓迎しました。

1. 私たちはどこから来たとしても、神に歓迎されています。

2. 神の力は国家や部族の境界を超えます。

1. ローマ人への手紙 8:38-39: 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 139:1-4: 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

創世記 47:3 ファラオは兄弟たちに言った、「あなたの職業は何ですか。」そこで彼らはファラオに言った、「あなたのしもべは羊飼いであり、私たちも私たちの父親でもあります。」

ファラオは兄弟たちに彼らの職業について尋ねましたが、彼らは彼らの父親と同じように羊飼いであると答えました。

1. 私たちの祖先を知ることの重要性と、それが私たちのアイデンティティに与える影響。

2. 主が私たちのために選んださまざまな職業において、主はどのように私たちを祝福してくださっているか。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ。

2. 創世記 45:5-8 - ヨセフは兄弟たちに自分自身を明らかにします。

創世記 47:4 彼らはさらにファラオに言った、「わたしたちはこの地に滞在するために来たのです。あなたのしもべたちには羊の群れのための牧草地がないからです。カナンの地では飢餓がひどいのです。ですから、今私たちはあなたに祈ります、あなたの僕たちをゴシェンの地に住まわせてください。

イスラエルの人々は、カナンの地での飢餓のため、ゴシェンの地に住む許可をファラオに懇願しました。

1. 飢餓の時に神はどのように支えられるか

2. 困難な時代における神の忠実さ

1. 詩篇 33:18-19 「見よ、主の目は主を恐れる者たちに、主の変わらぬ愛によって彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださるようにと願う者たちに注がれている。

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のこと、何を着るか、自分の体のことを思い煩ってはなりません。命は食べ物以上のものではありません。 」

創世記 47:5 ファラオはヨセフに言った、「あなたの父と兄弟たちがあなたのところに来ました。

ファラオはヨセフに話しかけ、父親と兄弟たちに自分のところに来るように勧めます。

1: 神の摂理は、困難な状況においても常に働いています。

2: たとえ最も困難な時であっても、私たちは神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

創世記 47:6 エジプトの地はあなたの前にあります。最も良い土地にあなたの父と兄弟を住まわせてください。ゴシェンの地に彼らを住まわせてください。そして、彼らの中で活動している人を知っているなら、彼らを私の牛の支配者にしてください。

ヨセフは兄弟たちに、エジプトの最も良い場所に定住し、その中で最も有能な者を家畜の指導者に任命するように命じました。

1. 神が私たちを新しい環境に置いたとき、私たちはその状況を最大限に活用し、自分のスキルと能力を使って指導し奉仕するよう努めなければなりません。

2. 私たちは他人の才能や能力を探して認識し、それらを神の旨を達成するために活用すべきです。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

創世記 47:7 ヨセフは父ヤコブを連れてきて、ファラオの前に立たせた。ヤコブはファラオを祝福した。

ヨセフは父ヤコブをファラオのもとに連れて行き、ヤコブはファラオを祝福しました。

1. 年長者を敬うことの大切さ。

2. 神の民に対する神の保護。

1. 箴言 17:6 - 「孫は老人の冠であり、子の栄光は彼らの父親である。」

2. 創世記 26:24 - 「その夜、主は彼に現われて言われた、『わたしはあなたの父アブラハムの神である。恐れるな、わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福し、わたしのためにあなたの子孫を増やすだろう』アブラハムのために仕えよ。」

創世記 47:8 ファラオはヤコブに言った、「あなたは何歳ですか。」

ヤコブはファラオに、自分は百三十歳であると答えました。

ヤコブはファラオに年齢を聞かれ、130歳であると答えました。

1. 年齢と知恵の重要性: ヤコブの例を参考にすると、人生における年齢と経験の価値がわかります。

2. 信仰の力: ヤコブは高齢にもかかわらず、主を信頼し、そのご意志に従い続けました。

1. 箴言 16:31 白髪は栄光の冠。それは義にかなった生活の中で得られます。

2. 詩篇 90:12 ですから、知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

創世記 47:9 ヤコブはファラオに言った、「わたしの巡礼の日々は百三十年である。わたしの生涯の日々はほとんどなく、悪しきことだった。そして、私の生涯の日々には及ばない」巡礼の日々の父たちの生活。

ヤコブはファラオに、より長くより良い人生を送った先祖に比べて、自分の人生は短くて困難だったと告げます。

1. 困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 逆境の中でも喜びと満足感を持って生きる

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

創世記 47:10 ヤコブはファラオを祝福し、ファラオの前から出て行った。

ヤコブはファラオを祝福し、その後彼の前を去りました。

1. 権力者に対する私たちの従順（創世記 47:10）

2. 権威ある者を祝福する (創世記 47:10)

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. 箴言 24:26 - 正直に答える人は唇にキスをします。

創世記 47:11 そこでヨセフは、ファラオの命じたとおり、父と兄弟たちをエジプトの地、その地の最も良い場所、ラムセスの地に所領として与えた。

ヨセフはファラオの命令に従い、エジプトの最良の地域、特にラムセスの地に所有地を家族に与えました。

1. 神は私たちに従順であるよう命じます。ヨセフはこの従順の一例です。

2. ヨセフは神への信仰のおかげで、ファラオの命令に従い、家族を養うことができました。

1. 創世記 22:18 - そして、あなたはわたしの声に従ったので、あなたの子孫によって、地上のすべての国々は祝福されるでしょう。

2. 申命記 28:1-2 - さて、あなたがあなたの神、主の声に熱心に従い、今日私があなたに命じる主のすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを高い所に高めてくださるであろう。地球上のすべての国々。

創世記 47:12 ヨセフは父と兄弟たち、そして父の家族全員に、家族に応じてパンを与えた。

ヨセフは、家族の人数に応じて、家族に食べ物と食料を提供しました。

1. 神は私たちの必要を気遣ってくださる - ピリピ 4:19

2. 寛大さの力 - ルカ 6:38

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. テモテ第一 6:17-19 - この世で富んでいる人々に、高ぶることなく、不確実な富に信頼するのではなく、私たちに享受できるすべてのものを豊かに与えてくださる生ける神に頼るように命じてください。彼らは善を行っており、善行に富んでおり、配布する準備ができており、積極的にコミュニケーションを図っていること。永遠の命を掴むことができるよう、来るべき時に備えて良い基盤を自分たちのために備えておきます。

創世記 47:13 そして全地にパンがなかった。というのは、飢餓は非常にひどかったので、エジプトの地とカナンの全土が飢餓のせいで気を失ってしまったからである。

エジプトとカナンの地は大飢饉に見舞われました。

1: 神の備え: 必要なときに神はどのように私たちに備えてくださるのか

2: 逆境に直面したときの信仰: 神への信頼で困難を克服する

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

創世記 47:14 ヨセフはエジプトの地とカナンの地でトウモロコシを買うために見つけたお金をすべて集め、それをファラオの家に持って来た。

ヨセフはエジプトとカナンからすべての富を集めてファラオの家に持っていきます。

1. 寛大さを持って生きる - ジョセフの例は、自分の富を他の人に祝福するためにどのように使うかを示しています。

2. 従順の祝福 - 生活の中で神の命令に従うことの報酬。

1. 申命記 15:7-11 - 貧しい人に貸して利子を取らないようにという命令。

2. マタイ 6:19-21 - 地上ではなく天に宝を積むようにというイエスの教え。

創世記 47:15 エジプトの地とカナンの地でお金がなくなったとき、エジプト人は皆ヨセフのところに来て、「パンをください。なぜわたしたちはあなたの前で死ななければなりませんか」と言いました。お金のために失敗します。

ヨセフは飢餓の時にエジプト人に家畜と引き換えにパンを提供しました。

1. 神は困難な時に備えてくださる - 創世記 47:15

2. 予期せぬ状況に備えることの重要性 - 創世記 47:15

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 箴言 6:6-8 - 怠け者よ、アリのところに行け。彼女のやり方を考慮して、賢明になってください。彼女には首長、役人、統治者がいないため、夏にはパンを準備し、収穫時には食料を集めます。

創世記 47:16 ヨセフは言った、「あなたの牛を差し出しなさい。もしお金がなかったら、あなたの牛の代わりにあなたにあげます。

ジョセフは、人々にお金がない場合は、牛と商品を交換すると申し出ました。

1. 「神は備えてくださる: ジョセフの忠実な管理がどのように私たちに神の備えを教えてくれるのか」

2. 「ジョセフの忠実さ: 神への忠誠心と献身がどのように祝福につながるか」

1. コリント人への第二の手紙 9:8-10 - 「そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができます。そうすれば、あなたは、いつでも、すべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いを豊かに行うことができます。」

2. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

創世記 47:17 彼らは牛をヨセフのところに連れてきた。ヨセフは彼らに、馬、羊、群れの牛、ろばと引き換えにパンを与え、すべての牛のパンを与えた。その年のために。

ヨセフは家畜と引き換えに人々にパンを与えました。

1. 神は欠乏のときでも私たちを養ってくださいます。

2. 相互交流の力と分かち合いの大切さ。

1. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. 使徒 20:35 - 「私はすべてのことにおいて、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助けなければならないことをあなたに示しました。また、主イエスご自身が言った、「受けるより与えるほうが幸いである」という主イエスの言葉を思い出してください。 。」

創世記 47:18 二年目にその年が終わると、彼らは彼のところに来て言った、「私たちのお金がどのように使われているかを主君に隠すつもりはありません。」私の主は私たちの牛の群れもお持ちです。主の御前に残すべきものは、我々の身体と我々の土地だけである。

エジプトの人々は、お金と牛の群れが使い果たされ、残すのは自分たちの体と土地だけであるとヨセフに知らせます。

1. 私たちは、自分たちの状況がどれほど悲惨であるように見えても、神の備えを信頼することを忘れなければなりません

2. 私たちは周囲の人々に利益をもたらすために自分のリソースを積極的に使わなければなりません

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

創世記 47:19 それなのに、私たちも、私たちの土地も、なぜあなたの目の前で死ぬことになるのでしょうか。私たちと私たちの土地をパンとして買ってください。そうすれば私たちと私たちの土地はファラオに仕えます。そして私たちが生きて死なないように、土地が荒廃しないように、私たちに種を与えてください。

イスラエル人はファラオに自分たちの土地を買うように懇願し、飢えで死なずに生き続けることができるように、食糧と種子と引き換えに召使いになることを申し出ます。

1. 困難な時に神を信頼する: 創世記 47:19 のイスラエル人からの教訓

2. 粘り強さの力: イスラエル人は逆境に直面してどのように信仰を示したか

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2. ヘブライ 11:6 - そして、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る人は、神がご自身であり、神を求める人々に報いてくださる方であることを信じなければなりません。

創世記 47:20 そしてヨセフはファラオのためにエジプト全土を買い取った。というのは、エジプト人は飢餓が蔓延したため、すべての人に自分の畑を売り払い、その土地はファラオのものになったからだ。

ヨセフは人々を飢餓から救うためにエジプト全土を買い取りました。

1. 神は、必要なときに他の人を養うために私たちを用いることができます。

2. 私たちは、神が季節を問わず私たちに備えてくださると信頼できます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

創世記 47:21 また民については、エジプトの国境の端から端まで、彼は彼らを都市に移した。

ヨセフはエジプトの人々を国中のさまざまな都市に移動させました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい。

2. たとえ非常に困っているときでも、神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 46:10-11 - 「終わりを初めから宣言し、まだ行われていないことを古代から宣言して、こう言いました。『わたしの勧告は有効であり、わたしはすべての喜びを尽くします。』

2. フィリピ 4:19 - 「しかし、わたしの神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

創世記 47:22 彼を買わなかったのは祭司たちの土地だけでした。というのは、祭司たちはファラオから分け前を割り当てられ、ファラオから与えられたその分け前を食べたので、彼らは自分たちの土地を売らなかったからである。

ファラオは祭司たちに土地の一部を与えたので、祭司たちは土地を売る必要がありませんでした。

1. 神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 私たちは自分が持っているものに満足しなければなりません。

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

創世記 47:23 そこでヨセフは民に言った、「見よ、わたしは今日あなたとファラオのためにあなたの土地を買った。見よ、ここにあなたのための種がある。あなたがたはその土地に種を蒔くであろう。」

ヨセフはエジプトの人々に、ファラオが彼らの土地を購入し、来年に蒔く種を与えてくれたことを安心させました。

1. 備えの力：必要を満たしてくださる神を信頼することを学ぶ

2. 寛大さの祝福: 豊かな時に感謝の気持ちを実践する

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配しないでください。または自分の体について、何を着るかについて。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

創世記 47:24 また、その五分の一をファラオに与え、四分をあなたのものとし、畑の種と食物とあなたの家の者たちのために与える。そして小さなお子様のお食事にも。

神は私たちの必要に備えてくださっています。

1: 神は私たちに豊かな恵みを与えてくださるので、私たちは他の人々と祝福を分かち合うことができます。

2: 私たちは、どんな状況でも神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2: 詩篇 37:25 - 「私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。」

創世記 47:25 すると彼らは言った、「あなたは私たちの命を救ってくださいました。主の御前に恵みを得ましょう。そうすれば私たちはファラオのしもべになります。」

ヨセフの兄弟に対する優しさと憐れみのおかげで、兄弟たちはファラオの好意を得ることができました。

1: ヨセフが兄弟たちに憐れみを示したように、私たちも周囲の人々に対して憐れみと親切を示さなければなりません。

2: ヨセフの兄弟に対する憐れみによってファラオの目に好意を寄せることができたのと同じように、神の恵みと憐れみはどんな障害も克服することができます。

1: マタイ 5:7、「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2: ルカ 6:36、「あなたがたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

創世記 47:26 そしてヨセフは今日に至るまで、ファラオが第五部分を持つべきことをエジプトの地に定めた。ファラオのものではなくなった祭司だけの土地を除いて。

ヨセフはエジプトで、祭司の土地を除く土地の5分の1をファラオが受け取るという法律を制定しました。

1. 神の備えの計画: エジプトにおけるヨセフの模範

2. 権威への服従：ファラオに対するヨセフの従順

1. 創世記 47:26

2. マタイ 25:14-30 (才能のたとえ)

創世記 47:27 イスラエルはエジプトの地、ゴシェンの国に住んだ。そして彼らはそこに所有物を持ち、成長し、非常に増えました。

イスラエルはエジプトの地、特にゴシェンの地に定住し、そこで繁栄し、大きく増えました。

1. 従順の祝福: 神は、ご自分に従う人々に、住み、繁栄する場所を提供することで報われます。

2. 神の忠実さ: 困難な状況にもかかわらず、神は忠実に民に備えを与えます。

1. 申命記 28:1-14 - 従順の祝福と不従順の呪い。

2. 詩篇 33:18-22 - 神の忠実さと摂理。

創世記 47:28 ヤコブはエジプトの地に十七年間住んだので、ヤコブの全年齢は百四十七歳となった。

ヤコブはエジプトに17年間住み、147歳で亡くなりました。

1. 人生の短さとそれを最大限に活用する方法。

2. 高齢者と彼らの知恵を尊重することの重要性。

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. レビ記 19:32 - あなたは、白髪の頭の前に立ち上がって、老人の顔を敬い、あなたの神を畏れなければなりません。私は主です。

創世記 47:29 そして、イスラエルが死ななければならない時が近づいたので、彼は息子ヨセフを呼んで言った、「今、私があなたの目に恵みを見出したのなら、あなたの手を私の腿の下に置いて、取引してください」親切に、そして誠実に私と一緒に。どうか私をエジプトに埋葬しないでください。

イスラエルはヨセフに、死ぬ前にエジプトではなく祖国に埋葬することを約束するよう求めた。

1. 遺産の力: イスラエルとヨセフの物語

2. 約束を守ることの大切さ：ヨセフとイスラエルとの契約についての考察

1. 申命記 7:9 (ですから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。)

2. 伝道者の書 5:4-5 (神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはなりません。神は愚か者を喜ばないのです。誓いを果たしなさい。誓いを立てて果たさないよりは、誓いを立てない方が良いのです。それ。 ）

創世記 47:30 しかし、わたしは先祖たちと寝ます、そしてあなたはわたしをエジプトから連れ出し、彼らの埋葬地に葬ってくださいます。そして彼は、「あなたの言うとおりにします」と言いました。

ヤコブはヨセフに、自分はカナンの地に埋葬されると告げ、ヨセフも同意します。

1. ヤコブの遺産を思い出す - 土地に関する神の約束に対するヤコブの信仰がイスラエルの民をどのように変えたか。

2. ジョセフの忠誠 - 神の御心と父親との約束に対するジョセフの献身。

1. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

創世記 47:31 そして彼は言った、「わたしに誓ってください。」そして彼はこう誓った。そしてイスラエルはベッドの頭の上で頭を下げた。

イスラエルはファラオに、エジプトに住む場所と引き換えに仕えることを誓いました。

1. コミットメントの重要性: イスラエルからの教訓

2. 約束を守る: イスラエルの例

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. マタイ 5:33-37 - また、昔の人たちに言われたことを聞いたことがあるでしょう。「偽りの誓いをしてはならず、主に誓ったことを実行しなければなりません。」しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください。また、頭で誓いを立ててはなりません。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたが言うことは単に「はい」か「いいえ」で済ませてください。これ以上のものは悪から来るものです。

創世記 48 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 創世記 48:1-7 では、ヨセフは父ヤコブが病気であるという知らせを受け、二人の息子マナセとエフライムとともに見舞いに行きます。ヤコブは神が自分と交わした契約について語り、自分の子孫が多くの国民になることをヨセフに約束します。ヤコブはヨセフの息子たちを見て、彼らを自分の子として養子にし、彼らがルベンとシメオンと同等の相続財産を持つことを宣言します。ただし、将来ジョセフに生まれる子供はそれぞれの部族の一員とみなされます。

第 2 段落: 創世記 48:8-16 の続きで、ヤコブは右手を次男エフライムに置き、左手を長子マナセに置き、ヨセフの息子たちを祝福します。ジョセフは祝福が生得の権利の順序に従うことを期待していたので、この逆転には驚きました。しかし、ヤコブは、神は将来の祝福と繁栄の点でマナセよりも優れたエフライムを選んだから、それは意図的なものであると説明します。

段落 3: 創世記 48:17-22 では、ヨセフは祝福式の最中に父親が手を組んでいるのを見て懸念を表明しています。彼はヤコブの手を変えてそれを正そうとしますが、それは神の計画に従って意図的に行われたと言われます。ヤコブは最後に、ヨセフの子孫に土地を相続するという神の約束を繰り返し、兄弟たちに与えられた土地を超える追加の土地を彼に与えます。

要約すれば：

創世記 48 章には次のように記されています。

ジョセフは二人の息子とともに病気の父親を訪ねる。

ヤコブはマナセとエフライムを自分のものとして養子にします。

彼らの将来の相続の宣言。

ヤコブは長子権の命令に反してマナセに対してエフライムを祝福します。

それはエフライムにさらに大きな祝福をもたらす神の計画の一部であると説明する。

ジョセフは懸念を表明しながらも、神の意図について安心している。

ヤコブはヨセフの子孫への土地相続に関する神の約束を繰り返します。

他の兄弟たちに与えられたものを超える追加の取り分を彼に与える。

この章では、生得権の伝統に対する神の主権を強調しながら、家族関係の文脈の中で祝福が世代から世代へと受け継がれることに焦点を当てています。それは、ヤコブがどのようにしてジョセフの息子たちを、叔父の血統と並んで本格的な部族として家系に迎え入れるかを示しています。創世記 48 章は、出生順序のみに基づいた従来の期待ではなく、神の目的に従ってエフライムとマナセに先祖の祝福が与えられる重要な瞬間を意味しています。

創世記 48:1 このようなことがあった後、ある人がヨセフに、「見よ、あなたのお父さんが病気です。」と言い、二人の息子、マナセとエフライムを連れて行きました。

ヨセフは父親が病気であると告げられ、二人の息子マナセとエフライムを連れて行きます。

1. 困難な時期に子供たちを連れて行くことの重要性

2. 逆境に直面したときの信仰の力

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:8 - 「主ご自身があなたの前に行き、あなたとともにおられます。決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。恐れることはありません。落胆することはありません。」

創世記 48:2 ある人がヤコブに告げた、「見よ、あなたの息子ヨセフがあなたのところに来ます。するとイスラエルは力を強めて床に座りました。」

ヤコブはヨセフが会いに来ると言われ、気を引き締めてベッドに座ります。

1. 神の計画に対する信仰と信頼の重要性。

2. 神に力を求めるとき、私たちは思っている以上のことができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

創世記 48:3 ヤコブはヨセフに言った、「全能の神がカナンの地のルズで私に現れて、私を祝福してくださいました。

ヤコブは、全能の神がルズでどのように彼に現れ、彼を祝福したかについて証を述べています。

1. 神のタイミングを信頼することを学ぶ

2. 神の祝福の力

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 48:4 そして私に言った、「見よ、わたしはあなたを産み、あなたを増やし、あなたから多くの人々を作るだろう。」そしてこの土地をあなたの後のあなたの子孫に与え、永遠の所有物とするでしょう。

神はヤコブに豊かな将来と子孫のための土地を約束されました。

1: 私たちが神を信頼するなら、神は私たちへの約束を守ってくださいます。

2: 神は、ご自分の民がどのような状況にあるとしても、忠実に彼らを養ってくださいます。

1: ローマ人への手紙 8 章 28 節「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2: ヘブル人への手紙 10:23、「揺るがずに自分の信仰告白を堅持しましょう。（約束したのは忠実な方ですから）」。

創世記 48:5 そして今、あなたの二人の息子、エフライムとマナセは、わたしがあなたのところにエジプトに来る前にエジプトの地であなたに生まれました。ルベンとシメオンのように、彼らは私のものになります。

ヤコブはヨセフの息子エフライムとマナセを自分の子として迎え入れ、それぞれに祝福を与えました。

1. 養子縁組の力: ヤコブがエフライムとマナセをどのように受け入れたか

2. ヤコブの祝福: 神は歴史の流れをどのように変えたか

1. ローマ 8:15-17 - あなたがたは、再び恐怖に陥る奴隷の霊を受けたのではなく、養子となる霊を受けたのです。その霊によって、私たちは叫びます、「アバ！」。父親！

2. エペソ人への手紙 1:3-5 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は、世の基が置かれる前にキリストにあって私たちを選んだのと同じように、天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。それは、私たちが神の御前で聖く、罪のない者となるためです。恋愛中

創世記 48:6 そして、あなたが彼らの後に生んだあなたの問題はあなたのものとなり、彼らの相続において彼らの兄弟たちの名前にちなんで呼ばれるでしょう。

主はヤコブの子孫に兄弟たちに続いて相続財産を与えると約束されました。

1. 神の忠実な約束: アブラハムの子孫との神の契約はどのようにして完全に果たされるのか

2. 祝福の中で生きる: 神の約束の継承をどのように体験するか

1. ローマ 4:13、16-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。この理由から、約束は恵みに基づいており、律法の遵守者だけでなく、私たちの父であるアブラハムの信仰を分かち合う者にも、そのすべての子孫に保証されるために、それは信仰にかかっています。全て。

2. ヘブライ人への手紙 6:13-15 - 神がアブラハムに約束をされたとき、彼には誓うべきより大きな人がいなかったので、自分自身で誓って、「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたを増やします」と言いました。こうしてアブラハムは辛抱強く待ち、その約束を手に入れたのです。なぜなら、人は自分自身よりも大きなものにかけて誓い、あらゆる論争において宣誓は最終的な確認となるからである。

創世記 48:7 私はというと、私がパダンから来たとき、エフラトへ行く道がまだ少ししかなかったとき、ラケルは途中のカナンの地で私のそばで死にました。そして私は彼女をそこに葬りました。エフラト。ベツレヘムも同じです。

ヤコブはラケルと彼女の埋葬場所の重要性を思い出します。

1. 神は私たちの闘いを覚えていて、続けていく力を与えてくださいます。

2. 愛は死を超え、いつまでも記憶に残ります。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. ヨハネ 11:25-26 - 「イエスは彼女に言われた、『わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことがない。』

創世記 48:8 イスラエルはヨセフの息子たちを見て言った、「この人たちは誰ですか」。

イスラエルはヨセフの息子たちを見て、彼らが誰なのか尋ねました。

1. 予期せぬ状況における神の摂理 - 創世記 48:8

2. 父の祝福の力 - 創世記 48:8

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 歴代誌第一 22:11 - さて、わが子よ、主があなたとともにおられます。そうすれば、主があなたについて語られたように、あなたはあなたの神、主の家を建てることができます。

創世記 48:9 ヨセフは父親に言った、「彼らは私の息子であり、神がこの場所で私に与えてくださったものです。」そして彼は言った、「彼らを連れてきてください、私はあなたに祈っています、そうすれば彼らを祝福します」。

ジョセフは自分の息子たちは神からの贈り物であると宣言し、父親に彼らを祝福してくれるように頼みます。

1. 神の賜物 神の祝福をどのように受け取り、分かち合うか

2. 私たち自身の生活における神の摂理的な配慮を認識する

1. マタイ 7:11 - それで、あなたが悪人であっても、自分の子供たちに良い贈り物を与える方法を知っているなら、天の父はなおさら、求めてくる人々に良い贈り物を与えてくださるでしょう。

2. 詩篇 145:8-9 - 主は慈悲深く、憐れみ深く、怒るのが遅く、愛に富んでいます。主はすべての人に善い方です。彼は自分が作ったものすべてに対して思いやりを持っています。

創世記 48:10 さて、イスラエルの目は長い年月のせいで暗くなり、見ることができなかった。そして彼は彼らを自分に近づけた。そして彼は彼らにキスをし、抱きしめた。

イスラエルは息子たちの老化した目を気にせずに愛を示しました。

1: 年齢や身体的限界に関係なく、愛する人たちに愛と愛情を示すことを忘れないようにしましょう。

2: たとえ物理的に表現できなくても、私たちはイスラエルから学び、すべての人に愛を示すことができます。

1: ローマ人への手紙 13:8 互いに愛し合うこと以外には、だれにも何の義務もありません。人を愛する者は律法を全うしているのですから。

2: 1 ヨハネ 4:7-8 親愛なる皆さん、互いに愛し合いましょう。愛は神から来るからです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛しない人は神を知りません。

創世記 48:11 イスラエルはヨセフに言った、「あなたの顔を見るとは思いませんでした。そして、見よ、神はあなたの子孫も私に見せてくださいました。」

神はヨセフに子孫がいることをイスラエルに明らかにされました。

1. 神の計画は私たちの期待を超えています

2. 神の祝福は無条件である

1. 創世記 48:11

2. ローマ 8:28-29 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。また、彼が予見した人々のために、彼が多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることをあらかじめ定めておられました。

創世記 48:12 ヨセフはそれらを膝の間から出し、顔を地に向けてひれ伏した。

ジョセフは孫たちを膝の間から引き出し、地にひれ伏して祝福しました。

1. 祝福の賜物: 創世記 48:12 でジョセフが孫たちをどのように祝福したか。

2. うやうやしい敬意を示す: 創世記 48:12 でジョセフが地にひれ伏した様子。

1. 創世記 27:27-29 - イサクはエサウを祝福するのと同じようにヤコブを祝福します。

2. マタイ 5:44 - イエスは私たちに、敵を愛し、私たちを迫害する人々のために祈るように命じられました。

創世記 48:13 ヨセフは二人を、エフライムを右手にイスラエルの左手に、マナセを左手にイスラエルの右手に取り、自分に近づけた。

ヤコブは孫のエフライムとマナセを祝福し、右手をエフライムに、左手をマナセに置きます。

1) 家族の祝福: 神の賜物を認識し、感謝する

2) 意図的な子育ての力: 遺産の継承

1) 箴言 17:6: 「孫は老人の冠、子らの栄光は父親である。」

2) 詩篇 127:3-5: 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

創世記 48:14 イスラエルは右手を伸ばして弟のエフライムの頭の上に置き、左手をマナセの頭の上に置き、慎重に手を導いた。マナセが長子だったからである。

イスラエルは、右手をエフライムの頭に置き、左手をマナセの頭に置き、二人の孫、エフライムとマナセを祝福しました。

1. 祝福の力: 祖父の愛が国を変えた

2. 神の無条件の愛: 祝福を受け取り、広げる方法

1. コリント人への第二 1:3-4: 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。あわれみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

2. エペソ人への手紙 1:3-5: 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は、世の基が置かれる前にキリストにあって私たちを選んだのと同じように、天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。それは、私たちが神の御前で聖く、罪のない者となるためです。神は愛によって、ご意志の目的に従って、イエス・キリストを通して私たちを養子として迎えるようあらかじめ定めてくださいました。

創世記 48:15 そして彼はヨセフを祝福して言った、「神よ、私の父アブラハムとイサクがその前を歩み、今日に至るまで生涯を通して私を養ってくださった神です。

時間をかけて神の民を養う神の忠実さ。

1. あらゆる季節における忠実さ: 困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 永続する忠実さ: 歴史を通しての神の備え

1. 詩篇 34:10 - 若いライオンは欠乏と飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める人には良いものがないわけではありません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

創世記 48:16 私をすべての悪から救い出してくださった天使よ、若者たちを祝福してください。そして、彼らの上に私の名が、そして私の父であるアブラハムとイサクの名が与えられますように。そして彼らを地の真ん中で群衆に成長させてください。

主の天使はヤコブの若者たちを祝福し、アブラハムとイサクの遺産を確立しました。

1: 主は真実な方であり、私たちの忠実さを祝福してくださいます。

2: 神は私たちの人生を統治しており、ご自身の方法で私たちを祝福してくださいます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

創世記 48:17 ヨセフは、父がエフライムの頭の上に右手を置いたのを見て不快に思い、父の手を上げてエフライムの頭からマナセの頭まで離そうとした。

ヨセフは、父親がエフライムの頭に右手を置いたのを見て不快に思い、父親の手を上げてマナセの頭へ動かしました。

1. 謙虚さの教訓: 神の御心を謙虚に受け入れるヨセフの模範。

2. エフライムとマナセの両方の祝福: 神のすべての子供たちに対する神の祝福。

1. ピリピ 2:3-5: 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

2. 創世記 48:20: その日、イエスは彼らを祝福して言われた、「イスラエルはあなたの中で祝福を宣言し、『神はあなたをエフライムやマナセのようにしてくださる』と言うでしょう。」

創世記 48:18 ヨセフは父親に言った、「そうではありません、私の父です。これは長子だからです。」右手を彼の頭に置きなさい。

ヨセフは父親に、右手を長子の頭に置くように指示しました。

1. 子供たちを尊重することの重要性。

2. 子どもたちにいつ権限と承認を与えるべきかを知る。

1. 箴言 17:6 - 「子供の子供は老人の冠であり、親は子供たちの誇りである。」

2. コロサイ 3:20 - 「子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。」

創世記 48:19 すると彼の父親は拒否して言った、「息子よ、私はそれを知っています、私はそれを知っています：彼も民になり、彼も偉大になるでしょう：しかし本当に彼の弟は彼よりも偉大であり、彼の弟は彼よりも偉大になるでしょう」その種は多くの国々となるでしょう。

ヤコブは目の前にいる孫たち、エフライムとマナセを祝福し、より若いエフライムに大きな祝福を与えます。

1. 祝福の力: 私たちの言葉がどのように私たちの未来を形作るのか。

2. 謙虚さの重要性: 他の人がより価値のあるときを認識することを学ぶこと。

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にある。

2. マタイ 5:3-5 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

創世記 48:20 その日、イエスは彼らを祝福して言った、「イスラエルはあなたの中で祝福してこう言われる、『神はあなたをエフライム、マナセと同じようにしてください』と言って、エフライムをマナセの前に置いた。」

ヤコブは孫のエフライムとマナセを祝福し、彼らの父ヨセフに与えたよりも大きな祝福を彼らに与えました。

1. 神の祝福 - 神からの祝福が私たちの人生と他の人々の人生をどのように形作ることができるか。

2. 人生における優先順位 - 決断を下す際に神を第一に考えることの重要性を検討します。

1. 詩篇 115:15 - 「天地の造り主、主の祝福がありますように。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

創世記 48:21 イスラエルはヨセフに言った、「見よ、私は死ぬ。しかし、神はあなたとともにいて、あなたを再びあなたの先祖の国に連れて行ってくださるであろう。」

イスラエルは、死に至るまで、ヨセフに対する神の備えに対する信仰を示しました。

1. 神の備えを信頼する: イスラエルからの教訓

2. 人生のあらゆる季節に神の忠実さを思い出す

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に連れて行ってくれます。彼は私の魂を回復し、御名のために私を義の道に導いてくださいます。

創世記 48:22 さらに、わたしはあなたの兄弟たちよりも多くの分け前をあなたに与え、それを剣と弓でアモリ人の手から取り出した。

ヨセフには、神が剣と弓で受け取った、兄弟たちを上回る分け前が与えられました。

1. 神はその忠実さに、さらなる祝福をもって報われます。

2. たとえ困難な状況にあっても、神を信頼する者には神は備えを与えてくださいます。

1. 創世記 22:17 - そして、わたしは必ずあなたを祝福し、あなたの子孫を天の星や海岸の砂のように必ず増やします。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

創世記 49 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: 創世記 49:1-12 では、ヤコブは死ぬ前に息子たちを集め、それぞれに個別の祝福を宣言します。彼はまず長子であるルベンに語りかけ、彼の衝動的な行動と生得権の特権の喪失を叱責した。その後、ヤコブはシメオンとレビを祝福しますが、同時に彼らの暴力行為を非難します。彼はユダを兄弟たちのリーダーとして称賛し、シロ（メシアへの言及）が来るまで王笏がユダの子孫から離れることはないと宣言した。残りの兄弟たちは、それぞれの性格特性と将来の役割に応じた祝福を受けます。

第 2 段落: 創世記 49:13-21 の続きで、ヤコブはゼブルンが海岸沿いに住んでいることを祝福し、彼らが海上貿易に関与していることを予言しています。イッサカルは強い労働者として恵まれていますが、自由よりも快適さを選択したため、召使いになることが予告されています。ダンは民に正義をもたらす裁判官として描かれ、一方ガドは襲撃者に襲われるものの最終的には彼らを打ち破ると予測されている。アッシャーは農業の豊かさと備えに関する祝福を受けています。

段落 3: 創世記 49:22-33 では、ヤコブは豊饒、繁栄、強さ、神の恵みを含む数多くの祝福でヨセフを祝福しています。ベンジャミンは戦士を生み出す貪欲な狼として描かれています。ヤコブは息子たち全員に対する祝福の締めくくりとして、アブラハムとイサクと並んでカナンのマクペラ洞窟にある自分の埋葬場所について彼らに指示します。これらの最終的な指示を伝えた後、ジェイコブは息を引き取り、息を引き取ります。

要約すれば：

創世記 49 章には次のように記されています。

ヤコブは息子たち一人一人に個別の祝福を宣言します。

ルベンの衝動的な行動を叱責する。

シロ（メシア）が来るまで、ユダの指導力の卓越性を祝福します。

他の兄弟に与えられる性格特性に特有の祝福。

将来の役割と運命についての予測。

ヤコブはジョセフに豊饒、繁栄、強さを祝福します。

ベンジャミンは戦士を生み出すと述べた。

マクペラ洞窟の埋葬場所について指示するヤコブ。

最終的な指示を出した後のジェイコブの死。

この章では、ヤコブが亡くなる前に各息子に与えた祝福の預言的な性質に焦点を当てます。それは、イスラエル人の歴史の中での彼らの将来の役割についての洞察を明らかにすると同時に、彼らの個人的な長所または短所にも対処します。ユダに与えられた祝福は、イエス・キリストが降臨する血統に関して重要なメシア的な意味を含んでいます。創世記 49 章は、イスラエル社会における各部族の貢献への期待を設定しながら、ヤコブの死の床の前に先祖の預言が語られる重要な瞬間を示しています。

創世記 49:1 そこでヤコブは息子たちを呼んで言った、「終わりの日にあなた方に降りかかるであろうことを告げるために、集まってください。」

ヤコブは息子たちを集めて、彼らの将来についての預言の言葉を分かち合います。

1: 神は私たちの人生についての計画を持っており、私たちは神がそれを実行してくれると信頼できます。

2: 私たちは年長者に知恵を求め、彼らの洞察力を大切にすべきです。

1: 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2: 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

創世記 49:2 ヤコブの子らよ、集まって聞け。そしてあなたの父イスラエルの言うことを聞きなさい。

ヤコブは息子たちを集めて話しかけ、自分の忠告に耳を傾けるように勧めます。

1. 長老たちの賢明な助言に耳を傾けることの重要性。

2. 家族の団結の価値。

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ピリピ 2:2-4 - 同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにすることによって、私の喜びを完全なものにしてください。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。

創世記 49:3 ルベンよ、あなたは私の長子であり、私の力であり、私の力の始まりであり、卓越した威厳と卓越した力です。

ルベンはその強さと威厳を称賛されました。

1. 尊厳の力

2. ルーベンの強さと優秀さ

1. 箴言 20:29 - 若者の栄光は彼らの強さであり、老人の美しさは灰色の頭です。

2. ペテロ第一 5:5 - 同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。

創世記 49:4 水のように不安定、あなたは優れたものではありません。あなたが父親のベッドに上がったからです。それからあなたはそれを汚しました：彼は私のソファに近づきました。

ヤコブは息子たち、特にルベンに、父親の権威のせいで不安定になったり高慢になったりしないよう警告しました。

1: 高慢は滅びにつながる - 箴言 16:18

2: 謙虚さは名誉をもたらす - ペテロ第一 5:6

1: 2 コリント 10:12 - 私たちは、自分を褒めている人たちとあえて自分を分類したり比較したりするつもりはありません。しかし、彼らがお互いに自分を測り、互いに比較するとき、彼らには理解がありません。

2: ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

創世記 49:5 シメオンとレビは兄弟です。彼らの居住地には残虐な道具が存在します。

創世記 49:5 の聖句は、シメオンとレビの暴力行為の危険性を警告し、残虐な道具が彼らの住居で発見されたことを明らかにしています。

1. 制御不能な怒りの危険性

2. 自制心の必要性

1. 伝道の書 7:9 - 「急いで怒ってはなりません。怒りは愚か者の胸に宿るからです。」

2. 箴言 16:32 - 「怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れている。」

創世記 49:6 おお、わが魂よ、あなたは彼らの秘密に立ち入らないでください。彼らの集会に向かって、光栄です、団結しないでください。彼らは怒りに任せて人を殺し、自分の意志で壁を掘り下げたのです。

ヤコブは、深刻な結果を招く可能性があるため、怒りと私欲に突き動かされている人々と団結しないよう自分の魂に警告します。

1. 怒りと自己意志の危険性を理解する

2. 知恵と洞察力の力

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 箴言 17:14 - 争いの始まりは水を放出するようなものです。したがって、口論が始まる前に争いをやめてください。

創世記 49:7 彼らの怒りは呪われた、それは激しかった。わたしは彼らをヤコブに分け、イスラエルに散らす。

ヤコブは息子たちの激しく残酷な怒りを呪い、彼らをイスラエルの部族に分けると約束します。

1. 怒りの力: 感情をコントロールする方法を学ぶ

2. 規律の祝福: 自分の行動の結果を理解する

1. 箴言 15:1 - 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

創世記 49:8 ユダよ、あなたはあなたの兄弟たちが賞賛する人です。あなたの手はあなたの敵の首にあります。あなたの父の子供たちはあなたの前にひれ伏すでしょう。

ユダは兄弟たちから称賛され、敵に勝利するでしょう。彼の父親の子供たちは彼にひれ伏すでしょう。

1. ユダの賛美とその勝利

2. 義人の前にひれ伏す祝福

1. 詩篇 149:6-9 - 彼らの口には神への賛美があり、手には両刃の剣があります。

2. フィリピ 2:5-11 - キリスト・イエスにもあったこの思いをあなたの中に持ちましょう。キリストは神の姿をしていて、神と同等であることが強盗ではないと考えたのです。

創世記 49:9 ユダはライオンの子です。わが子よ、あなたは獲物から上ってきました。彼は身をかがめ、ライオンのように、年老いたライオンのように身をかがめました。誰が彼を起こしてくれるだろうか？

ユダはライオンのような強力な指導者であり保護者であり、決して動揺させることはできません。

1. ユダの強さ: リーダーの力

2. ユダの勇気: 止められない力

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の力です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. 箴言 28:1 - 悪者は誰も追わないと逃げる。しかし正しい者はライオンのように勇敢である。

創世記 49:10 シロが来るまでは、王笏はユダから離れず、立法者もその足の間から離れてはならない。そして民の集まりは彼のものとなるであろう。

主はユダの家族が祝福され、民が集められるシロの到来まで治めると約束されました。

1. 王の神の約束: 創世記 49:10 の研究

2. シロの到来: 創世記 49:10 の果たされなかった約束

1. サムエル記下 7:12-13 - そして、あなたの日々が満ち、あなたがあなたの先祖たちと一緒に眠るとき、私はあなたの子孫をあなたの後に立て、あなたの腸から出て行き、彼の王国を確立します。彼は私の名のために家を建て、私は彼の王国の王位を永遠に確立します。

2. ローマ人への手紙 15:12 - そしてまた、エサイアスは言いました、「エッサイの根があり、彼は異邦人を統治するために立ち上がるでしょう。」異邦人は彼を信頼するでしょう。

創世記 49:11 子馬をぶどうの木に縛り、ろばの子を厳選したぶどうの木に縛り付ける。彼は自分の衣服をワインで洗い、衣服をブドウの血で洗いました。

ヤコブは死ぬ前に息子たちを祝福し、それぞれの特質を称賛しました。

1. 神の祝福: 大切にする贈り物

2. ヤコブの祝福の力

1. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。

2. エペソ 1:3-6 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福で私たちを祝福してくださいました。

創世記 49:12 その目はぶどう酒で赤くなり、歯は乳で白くなる。

彼はライオンのように強くて力強いでしょう。

ヤコブは息子のユダを祝福し、彼はライオンのように強く、目はワインで赤く、歯は乳で白くなると言いました。

1. ユダの強さ：神の祝福に力を見出す

2. 牛乳とぶどう酒の重要性: ヤコブの祝福の象徴的な意味

1. 申命記 33:22 - ヨセフは実り豊かな枝、泉のほとりに実り豊かな枝。彼の枝は壁を越えていきます。

2. 詩篇 103:20 - 力に優れ、御言葉の声に耳を傾け御言葉を実行する御使いたちよ、主を祝福してください。

創世記 49:13 ゼブルンは海の安息所に住むだろう。そして彼は船の避難所となるだろう。そして彼の国境はシドンまでとなる。

ゼブルンは海辺の家と繁栄した貿易港に恵まれていました。

1. 神の祝福には、地理的位置や物質的な富など、さまざまな形があります。

2. 私たちの賜物を用いて神に栄光をもたらすよう努めましょう。

1. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. テモテ第一 6:17-19 - この現代の金持ちについては、高慢にならず、富の不確かさに希望を置くのではなく、私たちに享受できるすべてのものを豊かに与えてくださる神に頼るように命じてください。彼らは善を行い、良い行いで豊かになり、寛大で分かち合い、真の命を掴むことができるように、将来の良い基盤として自分自身の宝を蓄えなければなりません。

創世記 49:14 イッサカルは二つの重荷の間にうずくまっている強いろばです。

イッサカルは、一度に2つの重い荷物を運ぶことができる強いロバとして描写されています。

1. イッサカルの強さ: 信仰の力に関する研究

2. 人生の重荷: 逆境の中で強さを見つける

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

創世記 49:15 そして彼は、休息が良いことと、土地が快適であることを見た。そして肩をかがめて耐え、貢物に仕える召使となった。

休息は満足感と喜びをもたらします。

1: キリストのうちに安息を見つける

2: 他者に奉仕することの美しさ

1: マタイ 11:28-30 苦労している人、重荷を負っている人は、すべてわたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学んでください。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。そうすれば、あなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

2: ピリピ人への手紙 2:5-8 この心を持ちなさい。それはキリスト・イエスにあってのものです。キリストは神の姿でありながら、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分自身を何ものにも代えず、自分自身を無にしました。召使の姿であり、人間と同じように生まれている。そして、人間の姿で発見された彼は、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になり、謙虚になりました。

創世記 49:16 ダンはイスラエルの部族の一人として、自分の民を裁くであろう。

ダンはイスラエルの部族のリーダーになります。

1. 「リーダーシップに関する神の計画: イスラエルの部族におけるダンの役割」

2. 「リーダーシップへの呼びかけ: 創世記 49:16 のダンの模範」

1. イザヤ書 9:6-7、「わたしたちに子が生まれ、息子が与えられる。そして政府はその肩に乗り、その名はすばらしい助言者、力ある神、永遠の父、君と呼ばれるであろう」平和の。」

2. 箴言 11:14、「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にあれば安全である。」

創世記 49:17 ダンは道端の蛇、道端のくち虫となり、馬のかかとを噛むので、乗り手は後ろに倒れてしまいます。

ダンは敵にとってトラブルと害の源となるでしょう。

1: 妬みや悪意の危険に気をつけなさい。それは人を大きな危険に陥らせる可能性があるからです。

2: 自分に敵対する者に対しては慎重に行動してください。噛まれてその結果に苦しむ可能性があるからです。

1: 箴言 24:17-18 「敵が倒れてもほくそ笑むな。敵がつまずいても心を喜ばせてはならない。さもなければ主は見て不支持となり、怒りを彼から遠ざけるであろう。」

2: ローマ人への手紙 12:17-19 「誰にも悪を悪で返してはなりません。すべての人の目に正しいことをするように気をつけなさい。それができるなら、自分次第で、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる友人たち、復讐するのではなく、神の怒りの余地を残しておいてください。「復讐するのは私の仕事である。私が報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

創世記 49:18 主よ、私はあなたの救いを待ち望みました。

イスラエル12部族の父であるヤコブは、神がもたらす救いに対する確信を表明しています。

1. 主を待ち望む: 不確実性に直面したときの忍耐と信仰

2. 主への信頼をもって逆境を克服する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みなさい、と私は言います。

創世記 49:19 ガドよ、一軍が彼に勝つだろう。しかし彼は最後に勝つだろう。

ヤコブは息子のガドを祝福し、困難に直面するかもしれないが、最終的には勝利するだろうと預言します。

1. 逆境の克服：ガドに対するヤコブの祝福に関する研究

2. 困難に直面したときの忍耐力: ヤコブの預言から強さを見つける方法

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. ヘブライ 12:1-2 - 「ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、定められたレースを忍耐強く走り抜こうではありませんか」私たちの前で、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。」

創世記 49:20 アシェルから彼のパンは太り、王の珍味を生み出すであろう。

アシェルは豊富な食べ物と王室の珍味に恵まれています。

1. 神の備えが豊かであること

2. 王室の珍味による神の祝福

1. 詩篇 65:11 - あなたはその年の栄冠を自分の賞金で飾ります。あなたのワゴンの足跡は豊かさで溢れています。

2. イザヤ書 25:6 - この山で、万軍の主はすべての民のために豊かな食べ物、よく熟成したぶどう酒、骨髄に満ちた豊かな食べ物、よく磨かれた熟成ぶどう酒の宴を設けられる。

創世記 49:21 ナフタリは放たれた雌鹿です。彼は良い言葉を与えます。

ナフタリは彼のスピーチと言葉を称賛された。

1: 言葉は善のための強力なツールであり、賢く使用する必要があります。

2: 私たちは常に優雅さと優しさを持って話すように努めるべきです。

1: コロサイ 4:6 - 一人一人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた丁寧な話し方をしましょう。

2: 箴言 15:4 - 優しい舌は命の木ですが、その中のひねくれた言葉は精神を壊します。

創世記 49:22 ヨセフは実り豊かな大枝であり、井戸のほとりでさえも実り豊かな大枝です。その枝は壁を越えています。

ジョセフは井戸のほとりにある実り豊かな大枝であり、その枝は限界を超えて伸びていると描写されています。

1. ヨセフの祝福: 忠実な豊かさのモデル

2. ヨセフに対する神の好意: 神の約束の成就

1. 詩篇 1:3 「その人は、水の流れのほとりに植えられた木のようです。季節が来れば実を結び、葉は枯れません。その人のすることはすべて、栄えます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

創世記 49:23 射手たちは彼をひどく悲しみ、彼を撃ち、彼を憎んだ。

射手たちはヤコブに激しい痛みと苦痛を与えました。

1: 私たちは決して他人に苦しみを与えてはならず、代わりに優しさと思いやりを示すべきです。

2: 私たちはこの世の痛みではなく、神の恵みと憐れみに注意を集中すべきです。

1: マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言いますが、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。」

2: ローマ人への手紙 12:14-15 - あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。

創世記 49:24 しかし、彼の弓には力が宿り、彼の手の腕はヤコブの力強い神の手によって強くされた。 (そこから羊飼い、イスラエルの石が生まれます:)

ヤコブは息子のユダを祝福し、ヤコブの強力な神が彼に与えた強さを認めます。

1. 主にある強さ: ヤコブの強力な神がどのように私たちに力を与えてくださるか

2. 羊飼いの中で休む：イスラエルの石に慰めを見つける

1. 詩篇 18:32 34 - 私に力を与え、私の道を完璧にしてくださるのは神です。

2. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。彼は子供を持つ人々を優しく導きます。

創世記 49:25 あなたを助けてくださるあなたの父の神にかけても。そして全能の神によって、上空の祝福、地下にある深淵の祝福、乳房と子宮の祝福をもってあなたを祝福してくださいます。

ヤコブに対する神の祝福は、彼の父の神と全能者の両方から与えられます。

1. 神の祝福: 天国の豊かさを体験する

2. 神に近づく: 神の祝福と好意を受け取る

1. ローマ人への手紙 8:32 - そして、ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために引き渡してくださった方は、どうして御子とともに、私たちにすべてのものを惜しみなく与えて下さるはずがありませんか。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。

創世記 49:26 あなたの父の祝福は、永遠の丘の限りなく私の先祖の祝福を上回りました。それらはヨセフの頭の上に、そして彼の兄弟たちから離れた彼の頭の冠の上にあるでしょう。 。

この箇所は、ヨセフの祝福が先祖たちの祝福を超え、永遠の丘にまで及ぶことについて語っています。

1. 信仰の重要性: ジョセフの祝福が信仰の力をどのように示すか

2. ヨセフの祝福: 人生において神の祝福を受ける方法

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたは恵みによって、信仰を通して救われたのです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

創世記 49:27 ベニヤミンは狼のように暴れ、朝には獲物をむさぼり食い、夜には戦利品を分ける。

ベンジャミンは強くて勇敢な戦士として描写されており、戦って勝利を収める準備ができています。

1. 逆境に直面しても強く勇敢であれ。

2. 神に忠実であることの祝福は、勝利という報いとして与えられます。

1. 創世記 22:14 - 「そこでアブラハムはその場所の名を呼んだ、『主は備えてくださるだろう』、今日でも言われているように、『主の山でそれは備えられる』。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

創世記 49:28 これらはすべてイスラエルの十二部族である。彼らの父が彼らに語り、彼らを祝福したのはこうである。彼は自分の祝福に応じて一人一人を祝福した。

この聖句は、ヤコブが自分の祝福に従って 12 人の息子をどのように祝福したかについて語っています。

1. 神の祝福: 12 人の息子に対するヤコブの祝福の考察

2. 祝福の力: 他の人に祝福を受け取り、与える方法

1. ガラテヤ 3:7-9 - ですから、アブラハムの子らは信仰を持つ人々であることを知ってください。そして聖書は、神が異邦人を信仰によって義とされることを予見して、事前にアブラハムに福音を宣べ伝えて、「あなたによってすべての国民は祝福されるであろう」と言いました。したがって、信仰を持つ人々は、信仰の人アブラハムとともに祝福されます。

2. エペソ人への手紙 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は、世の基が置かれる前に私たちをキリストにあって選んだのと同じように、天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。それは、私たちが神の御前で聖く、罪のない者となるためです。

創世記 49:29 そこでイエスは彼らに命じて言った、「わたしはわたしの民に集められます。ヒッタイト人エフロンの畑にあるほら穴に、わたしの先祖たちと一緒に埋めてください。」

ヤコブは息子たちに、父親たちとともにヒッタイト人エフロンの洞窟に自分を埋葬するよう命じます。

1. 私たちの先祖とその遺産を尊重することの重要性。

2. 最後の要求を行う権限と、それを実行する責任。

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. 申命記 5:16 - あなたの神、主があなたに命じられたとおり、あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの命が長くなり、あなたの神、主があなたに与えられる土地でうまくいくようになる。

創世記 49:30 アブラハムが埋葬地の所有物としてヒッタイト人エフロンの畑とともに買い取った、カナンの地、マムレの前にあるマクペラの畑にある洞穴。

アブラハムは自分と家族のための埋葬地を提供するために、ヒッタイト人エフロンからマクペラの畑を購入しました。

1. 埋葬と記念の重要性 - 創世記 49:30

2. アブラハムの神への従順 - 創世記 49:30

1. ヤコブ 2:23 - そして、アブラハムは神を信じた、そしてそれが彼の義であると認められ、彼は神の友と呼ばれた、という聖書の言葉が成就しました。

2. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、神がアブラハムを試みたとき、アブラハムはイサクを犠牲として捧げました。約束を受け入れた彼は、神が彼に、「あなたの子孫はイサクによって数えられるだろう」と言われたにもかかわらず、自分の独り子を犠牲にしようとしていました。アブラハムは、神は死者さえもよみがえらせることができるので、いわばイサクを死から甦らせたのだと推論しました。

創世記 49:31 彼らはそこにアブラハムとその妻サラを埋葬した。彼らはそこにイサクとその妻リベカを埋葬した。そして私はそこにリアを埋葬しました。

この一節は、ヤコブが家族をカナンの地に埋葬したことを語っています。

1. 私たちの先祖と彼らが残した遺産に敬意を払うことの重要性。

2. ご自分の民に家と休息の場所を与えてくださる神の忠実さ。

1. 詩篇 16:5-6 「主はわたしの選んだ分であり、わたしの杯です。あなたはわたしの運命を保っておられます。線はわたしにとって心地よい場所に落ちました。確かに、わたしは美しい相続財産を持っています。」

2. ヘブライ人への手紙 11:13-16 「これらの人はみな、約束されたものを受け取ったのではなく、遠くから彼らを見て挨拶し、自分たちが地上ではよそ者であり流刑者であることを認めて、信仰を持って死にました。このように語る人々のために」 「彼らが祖国を求めていることを明らかにしてください。もし彼らが出て行ったその土地のことを考えていたら、戻る機会があったでしょう。しかし現状では、彼らはより良い国、つまり天国を望んでいます」 . それゆえ、神は彼らの神と呼ばれることを恥とはしない、なぜなら神は彼らのために都を用意したからである。」

創世記 49:32 畑とその中にあるほら穴は、ヘトの人々から購入されました。

ヤコブが購入した畑と洞窟はヘトの子供たちからのものでした。

1. 購入の力: 私たちのリソースで何を買えるでしょうか?

2. ヤコブの遺産: 彼の決断が将来の世代に与えた影響

1. エペソ人への手紙 5:15-16 - 「それでは、自分がどのように歩むかに注意してください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時を最大限に活用して歩きなさい。日が悪いからです。」

2. 箴言 31:16 - 「彼女は畑を考えてそれを買い、その手の果実でブドウ畑を植える。」

創世記 49:33 ヤコブは息子たちに命令し終えると、足を床に上げて幽霊を降らし、民の元に集められた。

ヤコブが亡くなる前に息子たちに伝えた最後の言葉。

1. 最後の言葉の力: ヤコブの遺産を思い出す

2. 最後の瞬間を大切にする: ヤコブから学べること

1. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

2. 伝道の書 12:1 - 苦難の日々が来て、「私には楽しくない」と言う年月が近づく前に、若い頃にあなたの創造主を思い出してください。

創世記 50 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 創世記 50:1-14 では、ジョセフは父ヤコブの死を悼み、家族やエジプト人とともに喪の期間を守ります。喪の期間が終わった後、ヨセフは父親の希望に従ってヤコブをカナンに埋葬する許可をファラオに求めます。ファラオはヨセフの願いを聞き入れ、ヨセフの家族、エジプトの役人、戦車からなる大行列がヤコブの遺体を伴い、マクペラ洞窟の埋葬地まで向かいました。埋葬から戻ったジョセフの兄弟たちは、ジョセフが過去の虐待に対して復讐をしようとするのではないかと不安を表明する。しかし、ジョセフは、神は善をもたらすために彼らの行動を用いたのだから、彼らに危害を加えるつもりはないと彼らを安心させます。

第 2 段落: 創世記 50:15-21 の続きでは、父親の死後、ヨセフの兄弟たちが直接彼に近づき、何年も前に彼を奴隷として売った罪を告白します。彼らはジョセフに許しを請いました。彼らの自責の念に満ちた告白に深く感動したジョセフは涙を流しながら、彼らに対して何の恨みも持っていないことをもう一度彼らに安心させます。彼は、彼らが悪を意図していたのが、神が飢餓の最中に多くの命を救う権威ある立場に置くことによって善に変わったと強調しています。

段落 3: 創世記 50:22-26 では、ヨセフは兄弟の家族とともにエジプトで残りの日々を過ごします。彼は自分の子孫の間で複数の世代が生まれるのを目撃しました。ジョセフは110歳で亡くなる前に、神がイスラエルをエジプトから導き出し、アブラハムに相続地として与えられた土地に戻すという約束を果たされることを預言しました。彼は自分の子孫に、最終的にエジプトを離れるときに自分の骨を持ち歩くように指示しました。

要約すれば：

創世記 50 章には次のことが書かれています。

ヤコブの死を悼むヨセフ。

カナンに埋葬するためにファラオの許可を求めています。

ヤコブの遺体を伴う大行列。

ヨセフは告白後兄弟たちを安心させた。

過去の虐待に対する許しを表明する。

彼らの行動を通して神の摂理計画を強調する。

ジョセフは家族とともに残りの数年間をエジプトで過ごす。

子孫の間で複数の世代が生まれるのを目撃します。

イスラエルがエジプトを出て骨を運ぶことについて預言した。

この章では、過去の不満や不正行為にもかかわらず、家族内の許しや和解などのテーマを探ります。これは、神が困難な状況を乗り越えて、どのようにして救いと約束の成就をもたらすことができるかを示しています。創世記 50 章は、ヤコブが彼の願いに従って埋葬されるという重要な結論を記しており、同時に、この時点に至るまでのヨセフの生涯を通じて神の摂理がどのように出来事を導いたかを強調しています。

創世記 50:1 ヨセフは父の顔にひれ伏し、泣きながら父に口づけした。

ジョセフは父親にひれ伏し、泣きながらキスをすることで、父親に対する深い愛と敬意を表しました。

1) 愛の力: ジョセフの父親に対する深い敬意は、私たちに対する神の愛をどのように示しているか

2) 敬意を持って生活する: ジョセフの模範から学べる教訓

1) ヨハネ第一 4:10-11 - 「これは愛です。私たちが神を愛したということではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のなだめの供え物として御子を遣わされました。愛する人たち、神が私たちをそれほど愛してくださったのなら、私たちもそうすべきです」互いに愛し合うこと。」

2) ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

創世記 50:2 ヨセフは家臣たちに父に防腐処理をするよう命じ、医者たちはイスラエルに防腐処理を施した。

ジョセフは医師たちに父親に防腐処理を施すよう命じ、医師たちはそのとおりにしました。

1. たとえ死んでも、神の民に対する約束を果たそうとする神の忠実さ。

2. たとえ死んでも両親を敬うことの大切さ。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. 出エジプト記 20:12 - 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる地であなたの日々が長く続くであろう。」

創世記 50:3 こうして彼には四十日が満ちた。防腐処理された者の日々もそのように満たされているからである。そしてエジプト人は三十日間彼のために弔った。

ヨセフの父ヤコブは、エジプトの慣習に従って防腐処理が施され、70日間喪に服しました。

1. 追悼の慰め：悲しみを通して神とともに歩むことを学ぶ

2. レガシーの力: 先人たちからどのように学ぶことができるか

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨハネ 16:20-22 - 「本当に、本当に、あなたに言います。あなたは泣いて嘆くでしょう。しかし、世は喜ぶでしょう。あなたは悲しむでしょう。しかし、あなたの悲しみは喜びに変わります。女性が出産するとき、 , 彼女は悲しみを抱えています。自分の時が来たからです。でも、赤ちゃんを出産したとき、彼女はもうその苦しみを覚えていません。人間がこの世に生まれた喜びを感じています。だから、あなたも今悲しみを抱えていますが、私はあなたに会いますそうすれば、あなたの心は喜び、誰もあなたから喜びを奪うことはありません。」

創世記 50:4 悲しみの日々が過ぎたとき、ヨセフはファラオの家にこう言った、「今、わたしがあなたの目に恵みを見出したのなら、ファラオの耳に祈ってください、こう言ってください。」

ヨセフはファラオの目に恵みを見出し、ファラオに話しかけるよう頼みました。

1: たとえ喪に服しているときであっても、私たちは人生の中で神の恵みを見つけることができます。

2: たとえ最も困難な時であっても、私たちはいつでも神の導きに頼ることができます。

1: 神である主は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。 （詩篇 84:11）

2: すると、主が彼の前を通り過ぎて、「主よ、主なる神は、慈しみ深く、慈悲深く、忍耐強く、善と真理に富んでおられる」と宣言された。 (出エジプト記 34:6)

創世記 50:5 父は私に誓わせて言った、「見よ、私は死ぬ。私のためにカナンの地に掘った墓に、あなたは私を葬ってくださるであろう。」だから今、私を上らせてください、私はあなたに祈ります、そして私の父を埋葬してください、そして私は再び来ます。

ジョセフは父親を自分の墓に埋葬したいと願いました。

1. 家族を尊重し、約束を果たすことの重要性。

2. たとえ大きな困難な時であっても、信仰の力。

1. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

創世記 50:6 そこでファラオは言った、「上って行って、あなたの父を、あなたに誓ったとおりに葬りなさい」。

ファラオはヨセフに、父親を埋葬するという約束を果たすように命じました。

1. 約束を守る: ジョセフの例

2. 誓いの力: 私たちの約束を果たす

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2. マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らに言われたのを聞いたことがあります。「あなたは自分自身を放棄してはなりません。しかし、主に対する誓いを実行しなければなりません。しかし、私はあなたがたに言います、決して誓わないでください」 ;天によるものでもない。それは神の王座だからです。地によってもなりません。それは彼の足台だからです。エルサレムによってでもありません。それは偉大な王の都市だからです。髪の毛一本も白くしたり黒色にしたりすることはできないのだから、自分の頭で誓ってはならない。しかし、あなたのコミュニケーションは「そうだ、そうだ」としましょう。いいえ、いいえ、これらを超えるものは何であれ、悪がやってくるからです。

創世記 50:7 ヨセフは父を葬るために上って行った。そして、ファラオの家来たち全員、彼の家の長老たち、そしてエジプトの国の長老たち全員も彼と一緒に上って行った。

ヨセフとファラオの家臣、彼の家の長老たち、そしてエジプトの国の長老たちの大群が父を埋葬するために旅をしました。

1. レガシーの力: ジョセフの行動が彼の将来にどのような影響を与えたか

2. 追悼と祝賀: 悲しみの時に強さを見つける

1. 伝道の書 3:1-8

2. テサロニケ第一 4:13-18

創世記 50:8 ヨセフの家全員とその兄弟たち、および父の家は、彼らの幼子たちと羊の群れと牛の群れだけをゴシェンの地に残した。

ヨセフの家族は、子供たち、家畜、その他の財産を残してゴシェンの地からエジプトに移りました。

1. 主の備えを信頼する: ジョセフの物語は、私たちの状況に関係なく、神は常に私たちの必要を満たしてくださるということを思い出させてくれます。

2. 赦しの力: たとえ兄弟たちが裏切られた後であっても、ジョセフが進んで赦そうとするのは、慈悲の力の証です。

1. 創世記 50:8-そして、ヨセフの家全員とその兄弟たち、そして彼の父親の家、彼らの幼い子供たちと羊の群れと牛の群れだけがゴシェンの地に残されました。

2. マタイ 6:25- したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

創世記 50:9 それから、戦車と騎兵が彼と一緒に上って行った。それは非常に大規模な隊であった。

ヨセフと多くの側近はヤコブをカナンに埋葬するために上って行きました。

1. 悲しみの中で集まることの大切さ

2. 悲しい時のサポートの必要性

1. 伝道の書 4:9-12

2. ローマ人への手紙 12:15-16

創世記 50:10 そして彼らは、ヨルダンの向こうにあるアタドの脱穀場にやって来た。そして、そこで彼らは非常に痛ましい嘆きの声を上げて嘆いた。そこで彼は父の死を七日間悼んだ。

ヨセフとその家族は、ヨルダン川の向こう側にあるアタドの脱穀場で、父ヤコブの死を7日間悼みました。

1. 追悼の力: 喪失の時に慰めを見つける方法

2. 愛する人を偲ぶ：彼らの思い出を尊重する方法

1. 伝道の書 3:4 泣くのに時があり、笑うのに時がある。嘆くのに時があり、踊るのに時がある。

2. 詩篇 23:4 そうです、私は死の影の谷を歩いていますが、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。

創世記 50:11 その地の住民、カナン人は、アタドの床での弔いを見て、言った、「これはエジプト人にとって、痛ましい弔いである。それで、その名は、ヨルダンの向こうにあるアベルミズライムと呼ばれた。」

カナン人はアタドの底の悲しげな雰囲気に気づき、ヨルダン川の向こうに位置するこの地をアベルミズライムと名付けました。

1. 追悼の力

2. 名前の力

1. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、悔い改めた霊を持つ者を救ってくださいます。

2. マタイ 12:21 そして異邦人は彼の御名によって信頼するでしょう。

創世記 50:12 そして、彼の息子たちは、彼が彼らに命じたとおりにした。

ヨセフの息子たちは彼の指示に従いました。

1. 親に従うことの大切さ。

2. 遺産を尊重する力。

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 箴言 1:8 - 息子よ、父親の教えを聞き、母親の教えを捨てないでください。

創世記 50:13 それは、息子たちが彼をカナンの地に運び、マムレの前にあるヒッタイト人エフロンの埋葬地の所有物としてアブラハムが畑と一緒に買ったマクペラの畑のほら穴に葬ったからである。

ヨセフは兄弟たちを許し、父親がカナンの地に埋葬されることを保証しました。

1. 許しは平安と喜びをもたらします。

2. 私たちの先祖を思い出し、敬意を払うことが重要です。

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. 詩篇 105:4 - 主とその力を求めなさい。絶えず神の臨在を求めてください。

創世記 50:14 ヨセフは、父を葬った後、兄弟たち、そして父を葬るために一緒に上っていったすべての人たちとともにエジプトに戻った。

ヨセフは父を埋葬した後、エジプトに戻り、父への忠誠を示します。

1: 私たちは家族や愛する人たちに忠誠心と献身を示さなければなりません。

2: 悲しみの時であっても、神は私たちに前進する力を与えてくださいます。

1: ローマ人への手紙 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

創世記 50:15 ヨセフの兄弟たちは、自分たちの父親が死んだのを見て、「ヨセフはきっと私たちを憎むだろうし、私たちが彼にしたすべての悪を必ず私たちに報いてくれるだろう」と言った。

ジョセフの兄弟たちは、父親が亡くなった今、ヨセフが自分たちに行った悪事に対して復讐するのではないかと心配していました。

1. 神は私たちの罪よりも大きく、私たちの間違いを解決することができます。

2. 神を信頼することによって、私たちは後悔を希望と喜びに変えることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に近づき、精神的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

創世記 50:16 そこで彼らはヨセフに使者を送って言った、「あなたの父は死ぬ前にこう命じました。

ジョセフの父親は亡くなる前に、息子たちがヨセフのところに行って許しを請うようにと命じました。

1. 神の愛と許しは常に私たちの間違いよりも大きいです。

2. 私たちは神の恵みの中で常に和解を見つけることができます。

1. ローマ 5:8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。

2. コリント人への第二の手紙 5:18-19 これはすべて神から出たもので、神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ、和解の務めを与えてくださいました。つまり、神はキリストにおいて世界をご自分と和解させ、彼らに対する彼らの罪を考慮せず、和解のメッセージを私たちに託されました。

創世記 50:17 そこで、あなたがたはヨセフにこう言いなさい。彼らはあなたに悪いことをしたからです。そして今、私たちはあなたに祈ります、あなたの父の神の僕たちの罪をお許しください。そして、彼らが彼に話しかけたとき、ヨセフは泣きました。

ヨセフは兄弟たちの悪行を許し、兄弟たちが許しを求めたとき、彼は泣きました。

1: 私たちは、どれほど深い傷を負っていても、神が癒しをもたらしてくださることを信頼し、私たちを不当に扱った人たちを常に赦さなければなりません。

2: 私たちは皆間違いを犯しますが、悔い改めて許しを乞えば立ち直ることができます。

1: コロサイ 3:13 - 「あなたがたの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、赦しなさい。」

2: ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められることはありません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

創世記 50:18 そこで、彼の兄弟たちも行って、彼の顔の前にひれ伏した。彼らは言った、「見よ、私たちはあなたのしもべです。」

ヨセフの兄弟たちはヨセフの前に頭を下げ、自分たちが彼の召使いであると宣言しました。

1. 謙虚さの力: ジョセフの兄弟から学ぶ

2. 許し：兄弟たちに対するジョセフの反応

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「キリストによって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

創世記 50:19 そこでヨセフは彼らに言った、「恐れるな。わたしは神の代わりにいるのか」。

ジョセフは兄弟たちに恐れないように励まし、自分は神の代わりにはいないことを思い出させます。

1. 神の主権の安全

2. 神の計画において私たちが何者であるかを知る

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられた。そして彼の王国はすべてを支配します。

創世記 50:20 しかし、あなたがたは、私に対して悪意を持っていたのです。しかし神は、多くの人々を生かして今日のようにそれを実現することを良いこととして意図されました。

神は善をもたらすために、他人の悪意さえも利用されました。

1: 私たちは神がどんな状況からも良いものをもたらしてくださると信頼できます。

2: どんなに暗い状況であっても、神は光をもたらすことができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

創世記 50:21 ですから、あなたがたは恐れる必要はありません。私はあなたとあなたの幼い子供たちを養います。そして彼は彼らを慰め、親切に話しかけた。

ジョセフは兄弟たちとその家族の世話をするつもりだと言って兄弟たちを安心させました。

1. 神の備えによる慰め

2. 困難な時の神の優しさ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

創世記 50:22 ヨセフは父の家とともにエジプトに住み、百十年生きた。

ヨセフはエジプトに110年間住んでいました。

1. ジョセフの忠実さ - ジョセフは逆境の中でもどのように忠実に生きたか。

2. 許しの力 - ジョセフはどのようにして兄弟たちの悪行にもかかわらず、彼らを許すことができたのか。

1. 詩篇 23:6 - きっと善良さと憐れみが生涯ずっと私に従い、私は永遠に主の家に住むでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 愛する人たちよ、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

創世記 50:23 ヨセフはエフライムの三代目の子供たちを見た。マナセの子マキルの子供たちもヨセフの膝の上で育てられた。

ヨセフは、自分のひ孫たち、マナセの子マキルの子供たちがひざまずいて育てられているのを見ました。

1. 信仰の遺産: 私たちの行動が将来の世代に与える影響

2. 救いの物語: 裏切りから祝福までのジョセフの旅

1. 詩篇 103:17: しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に及び、その義は子らの子らに及ぶ。

2. 詩篇 128:3: あなたの妻はあなたの家の中で実を結ぶぶどうの木のようになるでしょう。あなたの子供たちはあなたのテーブルの周りのオリーブの芽のようになるでしょう。

創世記 50:24 そしてヨセフは兄弟たちに言った、「わたしは死にます。そうすれば神は必ずあなたたちを訪れ、この地からアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたたちを導き出してくださいます。」

ヨセフは兄弟たちに自分が死ぬことを告げますが、神が彼らを顧み、アブラハム、イサク、ヤコブに約束した土地に連れて行ってくれるだろうと約束します。

1.「神の約束は変わらない：ジョセフの希望のメッセージ」

2. 「困難な時代における不変の信仰：神へのジョセフの信頼」

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

創世記 50:25 そしてヨセフはイスラエルの子らに誓いを立てて言った、「神は必ずあなたたちを訪れる。あなたたちは私の骨をここから運び去ろう。」

ヨセフはイスラエル人に、エジプトを離れるときに自分の骨を持っていくという誓いを立てました。

1: わたしたちは、逆境に直面しても忠実で献身的なジョセフの模範から学ぶことができます。

2: ジョセフの誓いは、たとえ困難な時期であっても、自分たちの約束を守ることの重要性を思い出させます。

1: ヘブライ 11:22 - 信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。

2: ヨシュア記 24:32 - イスラエルの人々がエジプトから持ち帰ったヨセフの骨は、ヤコブがシケムの父ハモルの息子たちから百個で買った土地の一区画であるシケムに埋葬した。銀の。

創世記 50:26 こうしてヨセフは百十歳で死に、防腐処理が施され、エジプトで棺に納められた。

ヨセフは110歳で生涯を閉じ、防腐処理が施されてエジプトで棺に納められました。

1. ヨセフの生涯: 忠実さの一例

2. 生涯の旅: ジョセフの物語

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

出エジプト記 1 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 1:1-7 では、この章はエジプトに移住したヤコブの子孫の概要を示すことから始まります。そこには、家族とともにエジプトに来たヤコブの息子たち、合計70人の名前が記されています。時間が経つにつれて、これらのイスラエル人は大幅に増加し、多数の民族になりました。彼らは実を結び、その数が豊かに増え、その地でより強く、より繁栄しました。

第 2 段落: 出エジプト記 1:8-14 に続き、ヨセフのこともエジプトへの彼の貢献も知らない新しいファラオが登場します。このファラオは、イスラエル人の人口が増加していることを懸念し、彼らが戦争中に脅威になったり、エジプトの敵と同盟を結んだりするのではないかと懸念しています。彼らの数を減らし、彼らの潜在的な影響力を抑制するために、ファラオはイスラエル人を奴隷にし、過酷な労働を課します。彼は彼らの上にタスクマスターを任命し、レンガ作りやさまざまな建設プロジェクトに関わる重労働を強制します。

第 3 節: 出エジプト記 1:15-22 では、エジプトの奴隷制の下で抑圧に直面しているにもかかわらず、イスラエルの人口は神の祝福によって増え続けています。その後、ファラオはシプラとプアというヘブライ人の助産師に、出生時にヘブライ人の男性の赤ちゃんをすべて殺し、女性の赤ちゃんは生かしておくように指示します。しかし、この助産師たちはファラオの命令よりも神を恐れており、その命令を実行することを拒否しています。ファラオの指示に従わなかったことを問い詰められたとき、彼らはヘブライ人女性は出産に到着する前にすぐに出産すると巧みに主張します。

要約すれば：

出エジプト記 1 には次のことが示されています。

エジプトに移住したヤコブの子孫の概要。

彼らは増殖して多数の人々になる。

新しいファラオに対する潜在的な脅威に対する懸念が高まっている。

ファラオは恐れのためにイスラエル人を奴隷にしました。

彼らに過酷な労働を課す。

管理のためにタスクマスターを任命します。

ファラオがヘブライ人の助産師に男児を殺すよう命令。

神への恐れから助産師が拒否する。

ファラオの行動について質問されると、巧みに欺く。

この章は、エジプトの支配下でイスラエル人が直面した抑圧的な状況を確立することにより、出エジプト記における将来の出来事の舞台を設定します。この物語は、奴隷制の下で苦しみながらも、神がご自身の選ばれた民に成長と繁栄を祝福し続けておられることを強調しています。シフラとプアが示した抵抗は、困難な状況の中でも神の戒めに対する忠実さに根ざした勇気の行動を示しています。

出エジプト記 1:1 さて、これらはエジプトに入ったイスラエルの子らの名前である。すべての人とその家族はヤコブと一緒に来ました。

ヤコブとともにエジプトに入ったイスラエル人の名前は出エジプト記 1章1節に列挙されています。

1. 神は、国家のただ中にいても、すべての個人を覚えておられます。

2. 私たちのアイデンティティは神と私たちとの契約の中に見出されます。

1. 詩篇 56:8 - あなたは私の放浪を記録してくださいました。私の涙をあなたの瓶に入れてください。それらはあなたの本の中にありませんか？

2. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、ヤコブよ、あなたを創造した主、そしてイスラエルよ、あなたを形作った主はこう言われます。「恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。」私はあなたをあなたの名前で呼びました。あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに氾濫することはない。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

出エジプト記 1:2 ルベン、シメオン、レビ、ユダ、

この箇所はヤコブの４人の息子、ルベン、シメオン、レビ、ユダについて語られています。

1. 家族と兄弟愛の大切さ

2. 信念と忍耐の力

1. 創世記 49:3-4 ルベン、あなたは私の長子であり、私の力であり、私の強さの最初のしるしであり、名誉と力において優れています。

2. マタイ 5:9 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

出エジプト記 1:3 イサカル、ゼブルン、ベニヤミン、

聖書の一節では、ヤコブの息子たちの名前がイッサカル、ゼブルン、ベニヤミンについて述べられています。

1: 神の忠実さは、神に選ばれた民の世代に見られます。

2: 神は選ばれた民を通して世界に秩序をもたらします。

1: 創世記 35:23-26 - ヤコブの息子たちはリストに挙げられ、父親によって祝福されています。

2: 詩篇 78:4-7 - 何世代にもわたる人々に対する神の忠実さ。

出エジプト記 1:4 ダン、ナフタリ、ガド、アシェル。

この箇所では、イスラエルの4つの部族、ダン、ナフタリ、ガド、アシェルについて言及しています。

1: 神の子供たちを一つに結びつける神の忠実さ

2: 民の団結における神の祝福

1: エペソ人への手紙 4:3-6 - 教会内の信者間の一致の必要性を強調

2: ローマ人への手紙 12:5 - キリストの体の一致の重要性を強調

出エジプト記 1:5 ヤコブの腰から出た魂はすべて七十人であった。ヨセフはすでにエジプトにいたからである。

この箇所には、ヤコブの子孫であるすべての魂は、すでにエジプトにいたヨセフを含めて合計70人であったと述べられています。

1. 神の忠実さは、ヤコブの子孫からの国家の約束に見られます。

2. ヨセフのエジプトへの移住は神の壮大な計画の一部でした。

1. 創世記 46:26-27 - ヤコブに属し、エジプトに来た人々、つまりヤコブ自身の直系の子孫は、ヤコブの息子たちの妻を除いて、全部で 66 名でした。

2. 創世記 12:1-2 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、そしてあなたの父の家を出て、わたしが示す土地に行きなさい。わたしはあなたを偉大な国民にし、あなたを祝福します」 。

出エジプト記 1:6 そして、ヨセフとその兄弟たち全員、そしてその世代全員が死んだ。

ヨセフと彼の世代全体は出エジプト記の中で亡くなりました。

1. 人生のはかなさ: 人生の短さとそれを最大限に活用することの重要性を探ります。

2. 苦しみの真っ只中で耐える：困難な時に強く希望を持ち続ける方法。

1. ヤコブ 4:14 - 「しかし、あなたは明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは、少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も、考えも、知識も、知恵もないからです。」

出エジプト記 1:7 イスラエルの子らは子を産み、豊かに増え、増え、ますます強大になった。そしてその地は彼らで満たされた。

イスラエルの子供たちは信じられないほど成長し、数を増やすことに成功しました。

1: 神の民に対する神の忠実さは、イスラエルの子らの豊かさを見ればわかります。

2: 私たちは神の御心を実現するために、子を生み、増やすよう努めるべきです。

1: 創世記 1:28 「そして神は彼らを祝福した。そして神は彼らに言われた、『産め、増え、地に満ち、地を従わせよ。』」

2: 詩篇 115:14 - 「主はあなたとあなたの子供たちをますます増やしてくださいます。」

出エジプト記 1:8 さて、エジプトに新しい王が起きたが、その王はヨセフを知らなかった。

エジプトに新しい王が誕生: この箇所は、ヨセフを知らない新しい王がエジプトに誕生した状況を説明しています。

1: この聖句から、神は困難な状況であってもご自身の意志を実現することができるということが分かります。

2: どんなに困難な状況であっても、主はご自身の計画と目的を達成するために、どんな状況をも利用することができます。

1: ローマ人への手紙 8:28、そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2: イザヤ書 55:8、「私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。」

出エジプト記 1:9 そして彼は自分の民に言った、「見よ、イスラエルの子らの民は我々よりも強くて強い。

イスラエルの人々はエジプト人よりも数も力も大きかった。

1: 神の力は人間の力よりも偉大です。

2: 私たちは自分の力に頼るのではなく、神の力を信頼すべきです。

1: 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

出エジプト記 1:10 さあ、彼らに賢明に対処しましょう。彼らが増えて、戦争が起こったときに私たちの敵に加わって私たちと戦い、その結果彼らを土地から追い出すことがないように。

イスラエル人はエジプト人の人口が増加していることを懸念し、もし戦争が起きたら彼らも敵に加わって彼らと戦うのではないかと心配していました。

1. 賢明な決定の重要性と悪い決定の結果。

2. 不確実な時代であっても神は私たちを守ってくださるという信仰を持つ。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 1:11 そこで彼らは、彼らの上に任務責任者を任命して、彼らに重荷を負わせた。そして彼らはファラオのために宝の町、ピトムとラームセスを建てました。

エジプト人はイスラエル人に重労働を課し、ファラオのために宝の都市を建設することを強制しました。

1. 神の恵みは、たとえ最も困難な重荷であっても、私たちが耐えられるよう助けてくれます。

2. たとえ圧倒的な逆境に直面しても、私たちは信仰を堅持し続けなければなりません。

1. ヘブライ 12:1-3 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

出エジプト記 1:12 しかし、彼らは彼らを苦しめれば苦しめるほど、彼らはますます増え、成長した。そして彼らはイスラエルの子らのことで悲しんだ。

エジプト人はイスラエル人を抑圧しましたが、イスラエル人は苦しめば苦しむほど、その人口は増大しました。

1: 神は常にご自分の民を守り、抑圧者の努力を利用して民の祝福を増大させます。

2: 神は私たちの試練を利用して私たちに良いことをもたらすので、逆境に直面しても決して諦めてはいけません。

1: ローマ人への手紙 8:28、「そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2: 詩篇 37:39、「義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。」

出エジプト記 1:13 そこでエジプト人は、イスラエルの子らに厳しく奉仕させた。

エジプト人はイスラエル人に大変な苦労をさせて働かせました。

1. 苦難の最中における神の忠実さ

2. 忍耐力の大切さ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

出エジプト記 1:14 そして彼らは、モルタルやレンガでの厳しい束縛と、野外でのあらゆる奉仕によって、自分たちの生活を苦しめました。彼らが奉仕させた奉仕はすべて、厳格なものでした。

イスラエルの民はレンガづくりや畑仕事など過酷な重労働を強いられました。

1. 忍耐力の強さ：困難な時に耐え忍ぶことを学ぶ

2. 信仰の力: 困難な時に神を信頼する

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

出エジプト記 1:15 エジプト王はヘブライ人の産婆たちに、一人の名はシプラ、もう一人の名はプアと言った。

エジプト王はヘブライ人の助産師、シフラとプアに話しかけました。

1: 私たちはシフラとプアの例から、困難なときでも勇敢になり、正しいことのために立ち上がることを学ぶことができます。

2: シフラとプアのように、結果がどうなろうとも、私たちは神を信頼し、神に信仰を置くべきです。

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

出エジプト記 1:16 そして彼は言った、「あなたがヘブライ人の女性たちに産婆の仕事をしているとき、彼女たちが椅子に座っているのを見たら、それが息子であれば、あなたがたは彼を殺さなければなりません。しかし、それが娘であれば、彼女は生きなければなりません。

ファラオはヘブライ人の助産師たちに、イスラエル人に生まれた男の子をすべて殺すように命じました。

1: 私たちは皆、神の似姿に造られており、いかなる人間も他人の意志によって命を奪われることがあってはなりません。

2: 神は主権者であり、誰も神の計画を妨げることはできません。

1: イザヤ書 44:24 あなたの贖い主、またあなたを胎内から形造られた主はこう言われる、「わたしは万物を造る主である。」それはただ天を伸ばします。それは私自身で地球の外に広がります。

2: 詩篇 139:13 あなたは私の手綱を取り、母の胎内で私を覆ってくださいました。

出エジプト記 1:17 しかし、助産師たちは神を畏れ、エジプト王の命令に従わず、男性の子供たちを生かした。

助産師たちはエジプト王の命令に反抗し、男児たちを生かして神への信仰を示しました。

1. 反対にもかかわらず正しいことのために立ち上がる

2. 困難な時でも神への信仰を持つ

1. ダニエル 3:17-18 - もしそうであれば、私たちが仕えている神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでない場合は、王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことをあなたに知っておいてください。

2. 使徒 5:29 - そこでペテロと他の使徒たちは答えて言いました、「私たちは人間ではなく神に従うべきです。」

出エジプト記 1:18 そこで、エジプト王は産婆たちを呼んで言った、「あなたたちはなぜこんなことをして、男性の子供たちを生かしたのですか」。

エジプトのファラオは助産師たちを呼び、なぜ男性の新生児を生かしたのか質問した。

1. 神の人類への愛: エジプトの助産師を振り返る

2. 神の人生の計画: 助産師に対するファラオの反応を考察する

1. ヘブライ 11:23-29 - 神の計画に対する助産師の信仰

2. 詩篇 127:3-5 - 神を畏れ、神の道を信頼する者たちに神の祝福がありますように

出エジプト記 1:19 そこで助産婦たちはファラオに言った、「ヘブライ人の女はエジプト人の女とは違うからです。」というのは、彼らは元気で、助産師が来る前に出産されるからです。

助産師たちはファラオに対し、ヘブライ人の女性はエジプトの女性とは異なり、より活発で、助産師が到着する前に赤ちゃんを出産したと語った。

1. たとえ困難や困難に直面したときでも、神は常に私たちとともにおられます。

2. 困難な状況の中でも、私たちは勇気を出して神の力を信頼することができます。

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

出エジプト記 1:20 そこで、神は産婆たちをよく扱ったので、民は増え、非常に強くなった。

神は助産師たちの忠実さと従順に報い、イスラエルの民の数と強さを成長させました。

1: 神は忠実で従順な人に報いを与えます。

2: 神はご自分に仕える人たちを祝福します。

1: ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、もし信仰があると主張しながら行いを持たない人がいたら、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物も持たないと仮定してください。もしあなたがたの誰かが彼らに「安心して行きなさい」と言ったら、暖かく保ち、十分な食事を与えても、彼らの身体的ニーズについては何もしてくれません。それが何の役に立つでしょうか？同様に、信仰は、行動が伴わなければ、それ自体では死んでいます。

2: マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、私が渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を招き入れ、私が服を必要としていたのに、あなたは私に服を着せてくれました。私が病気だったのにあなたは世話をしてくれて、私が刑務所にいたのにあなたは見舞いに来てくれました。すると正しい人たちは彼に答えるだろう、「主よ、私たちはいつあなたがお腹を空かせて食べさせたり、喉が渇いて何か飲み物を与えたりしたのを見ましたか？」私たちがあなたを見知らぬ人と見て、あなたを家に招待したり、服や服を着せたりしたのはいつですか？私たちがあなたが病気か刑務所にいるのを見て、いつお見舞いに行きましたか？すると王様はこう答えるでしょう、「真実に言いますが、あなたが私の兄弟姉妹の中で最も小さい者の一人にしたことは、私のためにもしてくれたのです。」

出エジプト記 1:21 助産師たちは神を恐れたので、神は彼らに家を建てました。

助産師たちは神を恐れたので、神は彼らに家を与えました。

1. 神はご自身を恐れる者に報いを与えます。

2. 神を信頼すれば、神はあなたを祝福してくださいます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、熱心に神を求める者に神が報われることを信じなければならないからです。

出エジプト記 1:22 そこでファラオは民すべてに命じて言った、「あなたがたは生まれた息子はみな川に投げ込み、娘はすべて生かして救わなければならない」。

ファラオは、生まれたばかりの息子はすべて川に投げ込み、生まれたばかりの娘はすべて生かしておくように命じました。

1. 選択の力: 私たちの決定が他人に与える影響

2. 命の価値：すべての命を贈り物として大切にする

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 31:8-9 - 口をきけない人のために、貧しいすべての人の権利のために口を開いてください。口を開いて、正しく判断し、貧しい人々や困窮している人々の権利を守りましょう。

出エジプト記 2 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 2:1-4 では、レビ家のレビ人男性がレビ人の女性と結婚します。彼らには息子がいますが、ヘブライ人の男児をすべて殺すというファラオの布告により息子の安全を恐れ、3か月間息子を隠します。赤ちゃんを隠すことができなくなった母親は、かごを作ってその中に赤ちゃんを置き、ナイル川の岸辺の葦の間に置きます。

第 2 段落: 出エジプト記 2:5-10 に続き、ファラオの娘が川に水浴びに来て、赤子の入った籠を発見します。彼女は彼を憐れみ、彼がヘブライ人の子供の一人であることを認識しました。赤ん坊の妹は遠くから見守り、ファラオの娘に近づき、赤子の授乳と世話ができるヘブライ人女性を探すと申し出た。ファラオの娘も同意し、知らず知らずのうちにモーセ自身の母親がファラオの娘から給料をもらいながら彼の乳母になる。

段落 3: 出エジプト記 2:11-25 では、モーセが大人として成長したとき、エジプト人の監督官がヘブライ人の奴隷を殴っているのを目撃します。正義の怒りに満たされたモーセはエジプト人を殺害し、遺体を砂の中に隠します。翌日、彼は二人のヘブライ人の争いに介入しようとするが、そのうちの一人から自分の行動について尋問され、エジプト人と同じようにヘブライ人を殺すつもりなのかと尋ねられる。彼の行為に関するニュースはすでに広まっていることに気づきました。モーセは命の危険を感じ、エジプトからミディアンに向けて逃亡します。

要約すれば：

エクソダス 2 の内容:

ファラオの布告から息子を隠すレビ人の夫婦。

ナイル川のほとりの葦の間のかごに彼を置きます。

ファラオの娘が彼を発見し、自分の子として養子にしました。

モーセの妹は母親に乳母になってもらうよう手配する。

モーセはファラオの保護の下で成長しました。

エジプト人のタスクマスターがヘブライ人の奴隷を虐待しているのを目撃した。

モーセは怒りのあまりエジプト人を殺害。

彼の行動について尋問された後、エジプトから逃亡。

命の危険を感じてミディアンに避難する。

この章は、イスラエルの最も重要な指導者の一人になる前のモーセの初期の人生に関する重要な基礎を築きます。ヘブライ人の少年たちに対する嬰児殺しの試みにもかかわらず、モーセがファラオの娘によって救出されるなど、ありそうもない状況を通じて神の摂理を浮き彫りにしている。それはまた、不当に対する義憤を通じてモーセが救出者として将来果たす役割を予見するものであるが、この行為がどのようにして彼をエジプトから亡命に導き、最終的には神がより大きな目的のためにモーセを呼び求めることになるのかも明らかにしている。

出エジプト記 2:1 そこへレビの家の男が行き、レビの娘を妻に迎えた。

レビの家の男がレビの娘と結婚しました。

1. 敬虔な結婚の重要性

2. 強固な家族基盤の構築

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。

2. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となる。

出エジプト記 2:2 女は身ごもって男の子を産んだが、その子が良い子であるのを見て、三か月隠した。

その女性は妊娠して男の子を産んだが、その男の子は良い子だったので、3か月間彼を隠した。

1: 神の加護は思いがけないところにある。

2: 神はどんな状況も祝福に変えることができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

出エジプト記 2:3 そして、もう彼を隠すことができなくなったので、彼女はヒヨドリの箱舟を彼のために取り、それを粘液とピッチで塗り、その中に子供を入れた。そして彼女はそれを川の岸辺の旗の中に置きました。

母親は息子を守るために、粘液とピッチを塗り込んだヒヨドリの箱舟に息子を入れ、川の岸辺の旗の上に置きました。

1. 信じられないほどの母の愛の強さ

2. 困難な時代における信仰の力

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

出エジプト記 2:4 そして、彼の妹は遠くに立って、彼に何がされるかを想像していました。

モーセの妹は、彼に何が起こるか遠くから見守っていました。

1. 神は困難な時にも私たちを見守ってくださいます。

2. 私たちは、どんな状況であっても、常に神を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

出エジプト記 2:5 そこで、ファラオの娘が川に体を洗うために降りてきた。そして乙女たちは川のほとりを歩いた。そして旗の中に箱舟があるのを見つけたので、召使を遣わしてそれを取りに行かせました。

ファラオの娘が体を洗っているときに、川辺の旗の間にモーセの箱舟を発見しました。

1. 予期せぬ課題に直面したときは、洞察力が必要です。

2. たとえそれが偽装されていても、私たちは神の賜物を認識するために注意深く観察しなければなりません。

1. 箴言 2:3-5 - 「そうだ、もしあなたが識別力を求めて叫び、理解を求めて声を上げるなら、もしあなたが銀のように彼女を求め、隠された宝を探すかのように彼女を探すなら、そのときあなたは恐怖を理解するでしょう。」主よ、そして神の知識を見い出しなさい。」

2. マルコ 4:24-25 - 「そしてイエスは彼らに言われた、『聞いていることを心に留めなさい。あなたがたが用いたのと同じ量りで、それはあなたがたにも量られるであろう。そして聞く者には、さらに多くのものが与えられるであろう。 、彼にはさらに多くが与えられますが、持っていない人は、持っているものさえも彼から取り上げられます。

出エジプト記 2:6 そして、それを開けると、赤ん坊が見えた。そして、見よ、赤ん坊は泣いた。そこで彼女は彼を憐れんで、「これはヘブライ人の子供の一人です」と言いました。

ファラオの娘はナイル川で赤ん坊を見つけ、それがヘブライ人の子供であることに気づきました。彼女は彼に同情心を抱き、彼の世話をすることにしました。

1: 神は私たちに、困っている人たちに同情と気遣いを示すよう求めています。

2: 私たちは皆、神の王国に居場所を持っており、神は私たちに与えてくださるでしょう。

1: マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

2: ヤコブ 1:27 - 私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や未亡人の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにするための宗教です。

出エジプト記 2:7 そこで、彼の妹がファラオの娘に言った、「ヘブライ人の女の乳母を呼びに行って、あなたのためにその子に乳を飲ませてもらいましょうか。」

モーセの妹はファラオの娘に、モーセのためにヘブライ人の看護師を雇うべきだと提案します。

1. 家族の重要性: モーセの妹は、困難な状況にあっても忠誠心を示し、弟に気遣いを示します。

2. 神の備え: 彼らが追放されたにもかかわらず、神は妹の創意工夫によってモーセに乳母を与えました。

1. 創世記 50:20 - 「あなたは私に対して悪を意図しましたが、神はこの現在の結果をもたらし、多くの人々を生かしておくために善を意図されました。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

出エジプト記 2:8 そこでファラオの娘は、「行きなさい」と言った。そして、メイドは行って、子供の母親に電話しました。

ファラオの娘はメイドに、行って子供の母親に電話するように言いました。

1. 神の御心に従う: モーセの物語を考察する

2. 聖書における従順の重要性

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

2. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを与える。それは、あなたが今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福であり、もしあなたがたに命じるなら呪いである」あなたの神、主の戒めに従わないで、今日私があなたに命じている方法から離れて、あなたの知らない他の神々を追ってください。

出エジプト記 2:9 そこでファラオの娘は言った、「この子を連れて行って、私のために乳を与えてください。そうすればあなたの給料をあなたにあげます」。そして女は子供を引き取り、乳を与えた。

ファラオの娘は女性に子供の世話をするように頼み、女性は賃金と引き換えに引き受けることに同意した。

1. 神は予期せぬ方法で私たちを養ってくださいます。

2. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

出エジプト記 2:10 その子は成長したので、彼女はその子をファラオの娘のところに連れてきたので、彼はファラオの息子となった。そして彼女は彼の名前をモーセと呼びました。そして彼女は言いました、「私が彼を水から引き上げたからです」。

モーセの誕生とファラオの娘の養子縁組の物語は出エジプト記 2 章 10 節で語られています。

1. 神は、神のご計画を実現するために、最も可能性の低い人々をどのように用いられるか。

2. 大きな困難に直面したときの信仰の力。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

出エジプト記 2:11 その頃、モーセが成長したとき、彼は兄弟たちのところに出て、彼らの重荷を顧み、エジプト人が兄弟の一人であるヘブライ人を殴っているところを偵察した。

モーセはエジプト人が仲間のヘブライ人の一人を虐待しているのを見て、彼を守ろうと行動しました。

1. モーセの例: 正義のために立ち上がり、抑圧されている人々を守ります。

2. モーセと同じように、私たちは皆、暗闇の光となるように召されています。

1. 出エジプト記 2:11 - その頃、モーセが成長したとき、彼は兄弟たちのところに出かけて、彼らの重荷を顧みました。そして彼は、エジプト人が兄弟の一人であるヘブライ人を殴っているのをスパイしました。

2. 箴言 31:8-9 - 滅びに定められた者すべてのために口を開いてください。あなたの口を開いて、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の大義を訴えてください。

出エジプト記 2:12 そこで彼は、あちらこちらを見て、人がいないのを見ると、そのエジプト人を殺し、砂の中に隠した。

モーセは絶望の瞬間、ヘブライ人を虐待したエジプト人を殺害し、遺体を砂の中に隠します。

1. 絶望の力: 人生の課題にどう対処するか

2. 責任の重さ: 難しい決断を下す方法

1. 創世記 4:8-9 「そして、カインは弟アベルと話し合った。そして、彼らが野原にいるとき、カインは弟アベルに対して立ち上がって、彼を殺した。そして主はカインに言われた」 「あなたの兄弟のアベルはどこですか？そして彼は言いました、私は知りません：私は私の兄弟の番人ですか？」

2. 箴言 24:17-18 - 「あなたの敵が倒れても喜ぶな。彼がつまずいてもあなたの心を喜ぶな。主がそれを見て不快にさせられ、怒りを彼から遠ざけられないように。」

出エジプト記 2:13 二日目に出て行ったとき、見よ、ヘブライ人二人が一緒に争っていたので、悪事を働いた者に言った、「なぜおまえは仲間を打ったのか」。

モーセは二人のヘブライ人が口論しているのを目撃し、なぜ悪者が仲間を殴るのか尋ねました。

1. 許しの力: 平和のために立ち上がる

2. 私たちの行動の影響: 他人をどのように扱うかが重要です

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆるへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛をもって互いに寛容し、平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。」

出エジプト記 2:14 すると彼は言った、「だれがあなたをわたしたちの君主や裁判官にしたのですか」。エジプト人を殺したように、私を殺すつもりですか？そこでモーセは恐れて言った、「確かにこのことは知られている。」

モーセはエジプト人を殺害した罪で告発され、エジプト人を統治する彼の権限について疑問視されました。

1: 神は、年齢や経験に関係なく、誰にでも働きかけることができます。

2: 神は私たちの間違いを利用して、ご自身の栄光のために働くことができます。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 1 ペテロ 4:10 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理人として、同じ人を他の人に仕えなさい。

出エジプト記 2:15 さて、ファラオはこれを聞いて、モーセを殺そうとした。しかし、モーセはファラオの顔から逃げて、ミディアンの地に住み、井戸のそばに座った。

モーセはファラオが彼を殺そうとしたため、ファラオから逃げることを余儀なくされました。彼はミディアンの地に逃げ、井戸のそばで休んだ。

1. たとえそれが不可能に思えたとしても、神は私たちを危害から救ってくださいます。

2. 私たちは神の御心に平安と安息を見出すことができます。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

出エジプト記 2:16 さて、ミディアンの祭司には七人の娘がいましたが、彼らは来て水を汲み、父親の羊の群れに水をやるために桶を満たしました。

ミディアンの祭司には7人の娘がいて、父親の羊の群れに水を汲みに来ました。

1: 逆境のとき、それが困難なときであっても、神は困っている人たちを助ける力と勇気を私たちに与えてくださいます。

2: 私たちは、困難に関係なく、他の人に奉仕し、できる限りの方法で彼らを助けるように求められています。

1: イザヤ書 1:17 - 「正しいことをすることを学び、正義を求めなさい。抑圧されている人々を擁護しなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

2: ヤコブ 1:27 - 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や未亡人の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにすることです。」

出エジプト記 2:17 そこで羊飼いたちが来て彼らを追い払ったが、モーセは立ち上がって彼らを助け、羊の群れに水を与えた。

モーセはイテロの娘たちのために立ち上がり、羊の群れに水をやるのを手伝ったとき、勇気と思いやりを示しました。

1. 思いやりの勇気

2. 正しいことのために立ち上がる

1. 箴言 31:8-9 - 「自分のことを言えない人たちのために、貧しいすべての人の権利のために声を上げなさい。声を上げて公正に裁きなさい。貧しい人や困っている人の権利を守りなさい。」

2. ヨハネ第一 3:16-18 - 「こうすることで、私たちは愛が何であるかを知ることができます。イエス・キリストは私たちのために命を捨ててくださいました。そして私たちは兄弟姉妹のために命を捨てるべきです。物質的な所有物を持っていて、見る人がいるなら、 」

出エジプト記 2:18 彼らが父レウエルのところに来ると、彼は言った、「どうして今日、こんなに早く来たのですか」。

レエルは娘たちに、なぜ井戸からそんなに早く戻ってきたのかと尋ねました。

1. 神のタイミングは完璧です: ロイエルの驚きは、私たちに神の完璧なタイミングを信頼することを教えてくれます。

2. 神を信頼する: ロイエルの答えは、神の計画に信頼を置くことを私たちに思い出させます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

出エジプト記 2:19 すると彼らは言った、「エジプト人が私たちを羊飼いの手から救い出し、また私たちに十分な量の水を汲み、羊の群れに水を与えてくれました。」

一人のエジプト人がイスラエル人を羊飼いから救い出し、彼らとその群れに十分な水を提供しました。

1. 主は神秘的な方法で働かれる

2. 神の保護と備え

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 23:1 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

出エジプト記 2:20 そこで彼は娘たちに言った、「それで、彼はどこにいるのですか？」なぜあなたはその男を捨てたのですか？パンを食べられるように彼に電話してください。

モーセの娘たちは、井戸で見つけた見知らぬ人のことをモーセに話し、その見知らぬ人を一緒に食事に招待してほしいと頼みます。

1. 他者を招き入れる力

2. 見知らぬ人をおもてなしで迎える

1. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

2. ルカ 14:12-14 - それからイエスは彼に言われた、「夕食や宴会をするときは、友人や兄弟、親戚、金持ちの隣人を招待しないでください。彼らもまたあなたを招待し、報われないようにします。」 。しかし、宴会をするときは、貧しい人、足の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに返済できないからです。あなたがたは義人の復活の時に報われるからです。

出エジプト記 2:21 モーセはその男と住むことに満足し、モーセに娘をツィッポラに与えた。

モーセはその男と暮らすことに同意し、その男はモーセに娘のチッポラを結婚させた。

1. 犠牲の力: モーセは異国の地でいかにして愛を見つけたか

2. 契約関係の重要性: モーセとチッポラの結婚を振り返る

1. ルツ 1:16-17 しかし、ルツは言いました、「あなたから離れたり、あなたに従ってから戻るように私に勧めないでください。」あなたが行くところなら私も行きますし、あなたが泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神となるでしょう。

2. ヘブライ 13:4 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしてください。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

出エジプト記 2:22 彼女は彼に男の子を産んだので、彼はその名をゲルショムと名づけた。

神の愛は、私たちが見知らぬ土地で見知らぬ者であることを許し、前進し続ける力を与えることで表されます。

1: 神の愛は無条件です

2: 困難な時代を乗り越える強さ

1: ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2: 1 ヨハネ 4:7-8 - 親愛なる友人の皆さん、互いに愛し合いましょう。愛は神から来るからです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛しない人は神を知りません。

出エジプト記 2:23 時が経ち、エジプト王は亡くなりました。イスラエルの子らは束縛のゆえにため息をつき、叫び、その叫びは束縛のゆえに神に臨みました。

イスラエルの子らは奴隷にされており、助けを求める彼らの叫びは神に届きました。

1.神は奴隷にされている人の叫びを聞きます。

2. 神は奴隷にされている人々を救い出します。

1. 詩篇 34:17-18 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

出エジプト記 2:24 神は彼らのうめき声を聞き、アブラハム、イサク、ヤコブとの契約を思い出された。

神はご自分の民の苦しみを聞き、覚えておられます。

1. 神は憐れみ深く寛大な神であり、苦しみの中にある私たちを決して忘れることはありません。

2. 状況が悲惨に見えるときでも、私たちは神の約束を信頼できます。

1. イザヤ書 43:1-3 - 「恐れるな。わたしはあなたをあがなったからである。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいる。そして川を通って彼らは行くであろう」あなたを圧倒しないでください。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. 詩篇 34:17-18 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救います。」

出エジプト記 2:25 そして神はイスラエルの子らに目を留め、彼らを尊敬された。

神はイスラエルの子供たちに好意的な目を向けて憐れみを示しました。

1: 神は私たちを愛と憐れみの目で見ているので、信仰において落胆すべきではありません。

2: 私たちは常に神の愛に倣い、同胞に同情心を示すよう努めるべきです。

1: 1 ヨハネ 4:11-12 「愛する人たち、神がこれほどわたしたちを愛してくださったのなら、わたしたちも互いに愛し合うべきです。神を見た人は今まで誰もいません。もしわたしたちが互いに愛し合うなら、神はわたしたちの内に住まわれます。神の愛は私たちの中で完成されました。」

2: ローマ人への手紙 12:15 「喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

出エジプト記 3 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 3:1-6 では、ミデアンに住んでいたモーセが神の山ホレブの近くで義父イテロの群れの世話をしています。彼が群れを荒野の向こう側に導いたとき、火に焼かれずに燃えている茂みの驚くべき光景に遭遇しました。モーセがこの奇妙な現象を調査しようと脇を向いたとき、突然神が藪の中からモーセに話しかけました。主はご自身がアブラハム、イサク、ヤコブの神であることを明らかにし、モーセに聖地に立っているのでサンダルを脱ぐように指示されます。

第 2 段落: 出エジプト記 3:7-15 に続き、神はエジプトの圧制下で苦しんでいる神の民に対する憐れみを明らかにしています。彼はモーセに、彼らの叫びを聞いており、彼らの苦しみを知っていると言いました。したがって、神は彼らをエジプトから救い出し、彼らの先祖に約束された乳と蜜の流れる土地に連れて行くことを計画しています。神は、ファラオと対峙し、イスラエル人をエジプトから導くための選ばれた道具としてモーセを送ると宣言されました。

段落 3: 出エジプト記 3:16-22 で、神はモーセにどのようにファラオに近づくべきか、どのようなメッセージを伝えるべきかについて具体的な指示を与えています。彼はモーセに、ファラオは彼らを簡単には手放さないが、容赦する前に神の力の実証が必要であることを保証します。さらに神は、これらの出来事を通して、イスラエル人が奴隷制度から離脱する際にエジプトが略奪されることを約束しておられます。さらに、モーセは民をエジプトから連れ出すとき、ホレブ山で神を礼拝することになることを知ります。

要約すれば：

出エジプト記 3 では次のことが行われます。

ホレブ山で燃える藪に遭遇したモーセ。

神は藪の中から語ります。

聖地のためサンダルを脱ぐように指示されるモーセ。

神は抑圧されている民に対して同情を表明しています。

エジプトからの彼らの救出計画を明らかにする。

モーセをこの任務のために選ばれたリーダーとして任命します。

ファラオとの対決に関して与えられた具体的な指示。

彼らの要求を裏付ける神の力の保証。

エジプト出国時に略奪を約束。

将来のホレブ山での礼拝のための戒め。

この章は、モーセが燃える藪の経験を通して神の臨在に出会うという、人生における重要な転換点を示しています。それは、エジプトの奴隷制からイスラエル人を解放するためにファラオと対峙する指導者としての彼の使命を確立します。神の民に対する神の慈悲深い性質は、奇跡のしるしと不思議を通して、彼らの将来の相続とエジプトからの勝利の出発に関する約束とともに強調されています。出エジプト記 3 は、神の導きの下、イスラエルの最終的な出エジプトにつながる重要な出来事を引き起こします。

出エジプト記 3:1 さてモーセは、ミディアンの祭司である義父イテロの群れを飼い、その群れを荒野の裏側に導き、神の山、ホレブにまで来た。

モーセはイテロの群れを神の山に導きます。

1. 予期せぬ場所に連れて行かれる場合でも、神の御心を信頼することの大切さ。

2. 困難な時代を乗り越える信仰の力。

1. 詩篇 121:1-2 「わたしは目を上げて、丘を見上げます。わたしの助けはどこから来るのでしょうか。わたしの助けは来ます。天地を造られた主からです。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

出エジプト記 3:2 そのとき、主の使いが藪の中から火の炎の中で彼に現れたので、彼が見ると、見よ、藪は火で燃えたが、藪は燃え尽きなかった。

主の御使いが燃える藪の中でモーセに現れた。

1: 燃える茂み: 神の加護を信頼する

2: 見えないものを見る: 神が日常の中に現れるとき

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: ヘブライ人への手紙 11:23-29 - 信仰によって、モーセは生まれたとき、両親によって 3 か月間隠されました。両親は、その子が美しく、王の布告を恐れなかったからです。信仰によって、モーセは成長したとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否し、罪のつかの間の喜びを楽しむよりもむしろ神の民とともに虐待されることを選びました。彼はキリストの非難がエジプトの宝よりも大きな富であると考えました。

出エジプト記 3:3 そこでモーセは言った、「わたしは今、脇を向いて、この素晴らしい光景を見よう。なぜ藪が焼けないのか。」

モーセは燃え尽きることなく燃えている茂みに遭遇し、調査することにしました。

1. 神の力: 聖書の奇跡を考察する

2. 珍しい出会い: モーセと燃える茂み

1. 出エジプト記 3:3

2. ヘブライ人への手紙 11:23-29 (信仰により、モーセは生まれたとき、両親に 3 か月間隠されました。両親は彼が美しい子供であることを見て、王の布告を恐れなかったからです。)

出エジプト記 3:4 主は、彼が見ようとして脇を向いたのを見て、藪の中から彼を呼んで、「モーセ、モーセ」と言われた。そして彼は言いました、「ここに私がいます」。

モーセは燃える藪の中から神に呼び出されました。

1. 神は私たちを快適ゾーンから呼び出して、ご自身の意志を行うよう求めます。

2. 神は私たちの苦難の真っ只中に共にいてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:28-30 - 「それで、なぜあなたは衣服のことを心配しているのですか。野のユリを考えてみてください。どのように成長するかを考えてください。彼らは労苦も紡ぎもしないのに、私はあなたに言います、栄光のソロモンでさえ、このように着飾っていませんでした」 「しかし、もし神が、今日は生きていて、明日にはかまどに投げ込まれる野の草にそのように服を着せてくださるのなら、信仰の薄いあなた方よ、神はそれ以上にあなたに服を着せて下さらないでしょうか？」

出エジプト記 3:5 そこで彼は言った、「ここに近づいてはいけない。足から靴を脱ぎなさい。あなたの立っている場所は聖地だからです。」

この箇所は、モーセが立っている地面の神聖さと、モーセに対する靴を脱ぐようにという神の命令について語っています。

1. 聖性への呼びかけ: 神聖な空間を尊重することを学ぶ

2. 従順の力: たとえ理解できなくても神の命令に従う

1. イザヤ書 6:1-8 - 神殿におけるイザヤの幻視

2. 民数記 20:8 - メリバで岩を打つモーセ

出エジプト記 3:6 さらに彼は言った、「わたしはあなたの父の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神です。」そしてモーセは顔を隠した。彼は神を見るのを恐れていたからである。

モーセは神によって父たち、アブラハム、イサク、ヤコブに対する神の約束を思い出させられ、モーセは神に畏敬の念を抱き、神を見ることを恐れます。

1. 神の約束 - 神は忠実であり、御言葉に忠実です

2. 神への敬意 - 全能者に対する敬意と畏れを示す

1. イザヤ書 41:8 「しかし、イスラエルよ、あなたはわたしのしもべ、わたしが選んだヤコブ、わたしの友アブラハムの子孫」

2. コリント人への第二の手紙 5:7 「私たちは目に見えるものではなく、信仰によって歩むからです。」

出エジプト記 3:7 そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。

神はエジプトにおけるご自分の民の苦しみを見て、虐待に対する彼らの叫びを聞いておられます。彼は彼らの悲しみを知っています。

1. 神はすべてを見ておられる：神は私たちの闘いをご存じであると知る慰め

2. 叫びの力：困難な時に神に頼る

1. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきなのかわからないからです。しかし、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。

27 また、心を探る者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくださるからです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 3:8 そして、わたしが下ってきたのは、彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から良い土地、広い、乳と蜜の流れる土地に連れ出すためである。カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の所へ。

神はイスラエル人をエジプト人から救い出し、乳と蜜の流れる土地、つまりカナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の土地に彼らを連れて行くために降臨されました。

1. 神の守りと備え：主の救いを信頼する

2. 豊かな土地に関する神の約束：未来への希望

1. 申命記 8:7-10 - あなたの神、主はあなたを良い土地、つまり小川、谷や丘から湧き出る泉と深みのある土地に導いてくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 3:9 それゆえ、見よ、イスラエルの子らの叫びがわたしに聞こえる。そしてわたしはまた、エジプト人が彼らを抑圧する抑圧を見てきた。

主はイスラエル人の苦しみとエジプト人による抑圧をご覧になっています。

1. 主はご覧になっています: 神に助けを求めて頼ることを学ぶ

2. 抑圧: 抑圧されている人々とともに立つ私たちの責任を理解する

1. イザヤ書 58:6-12

2. 詩篇 82:3-4

出エジプト記 3:10 それゆえ、さあ、来なさい。わたしはあなたをファラオのもとに遣わします。そうすれば、あなたはわたしの民であるイスラエルの子らをエジプトから導き出すことができます。

神はイスラエル人をエジプトから導くようモーセを呼びました。

1: たとえ不可能に見えるときでも、私たちは神の計画を信頼することができます。

2: 神が私たちに呼びかけたら、私たちは従順に応じるべきです。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 3:11 そこでモーセは神に言った、「わたしは何者だ、ファラオのところに行って、イスラエルの子らをエジプトから導き出すべきだろうか。」

モーセは神から与えられた使命に自分が不十分であると感じ、導きを求めました。

1: 神は、どんなに自分が不十分だと感じていても、誰でもご自身の意志を行うことができます。

2: 私たちは自分が不十分であると感じるときでも、神の約束を信頼できます。

1: イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

出エジプト記 3:12 すると彼は言った、「確かに、わたしはあなたとともにいます。そしてこれは、わたしがあなたを送ったというあなたへのしるしとなるでしょう。あなたがエジプトから民を導き出したとき、あなたはこの山で神に仕えなければなりません。

モーセが民をエジプトから導き出し、山で神に仕えるようになったとき、神はモーセとともにいると約束されました。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 神の忠実さを覚えて敬うことの重要性

1. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

出エジプト記 3:13 そこでモーセは神に言った、「見よ、わたしがイスラエルの子らのところに来て、彼らに言うだろう、『あなたたちの先祖の神がわたしをあなたたちに遣わしたのです。すると彼らは私に言うであろう、「彼の名前は何ですか？」彼らに何と言えばいいでしょうか？

モーセは神に会い、イスラエルの人々と話すときにどのような名前を使用すべきかを尋ねます。

1. 神の正体: 私たちが誰を崇拝しているのかを知る

2. 私たちの主の御名を明らかにする: 私たちの神を知る

1. 申命記 6:4: イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。

2. イザヤ書 40:28: あなたは知らなかったのですか?聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。

出エジプト記 3:14 すると神はモーセに、「わたしはわたしであるということです」と言われたので、モーセは、「あなたはイスラエルの子らにこう言うべきだ、わたしはわたしをあなたたちに遣わしたのだ」と言った。

神はモーセに対し、ご自身を神聖で自己存在であり永遠の存在であると明らかにされました。

1. 神の不変の性質

2. 私たちの強さと自信の源

1. イザヤ書 40:28 - 「知らなかったのか、聞いたのか。主は永遠の神、地の果ての創造者である。」

2. ヨハネ 8:58 - 「イエスは彼らに言われた、「本当に、本当に、あなたがたに言いますが、アブラハムよりも前から、私はそうなのです。」

出エジプト記 3:15 神はさらにモーセに言われた、「あなたはイスラエルの子らにこう言うべきである。あなたがたの先祖の神、主、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神が、わたしをあなたたちに遣わされた。これは私の永遠の名前であり、これはあらゆる世代に対する私の記念です。

神はモーセに、アブラハム、イサク、ヤコブの主なる神が自分を遣わしたこと、そしてその名が永遠に記憶されることをイスラエルの民に伝えるようにと言われました。

1. 主の永遠の御名: 出エジプト記 3:15 の研究

2. 私たちの父祖たちの主なる神: 神聖な遺産の探求

1. ローマ人への手紙 4:17 - 書かれているとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こして信仰した神の御前で、多くの国民の父としました。

2. ヘブライ 11:8-9 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。

出エジプト記 3:16 行って、イスラエルの長老たちを集めて、彼らに言う、「あなたたちの先祖の神、アブラハム、イサク、ヤコブの神、主がわたしに現れて言われた、『わたしは確かにあなたを訪ねた、そしてエジプトであなたがたに行われたことを見ました。

イスラエルの父祖の神、主はモーセに現われ、エジプトにおけるイスラエル人の苦しみを告げられた。

1. 主はいつも私たちの苦しみの中にいて、希望と慰めを与えてくださいます。

2. 私たちは常に主の救いの約束を思い出し、主の忠実さに頼らなければなりません。

1. 詩篇 34:17-19 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。義人の苦しみは多い。しかし主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださるのです。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

出エジプト記 3:17 そしてわたしは言った、「わたしはあなたをエジプトの苦しみからカナン人、ヒッテ人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の地に連れて行きます」ミルクと蜂蜜が流れます。

神はたとえ困難な状況の中でも、約束を忠実に守ってくださいます。

1: 困難な時代における神の約束

2: 苦難を通した神の忠実さ

1: イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 」

2: 詩篇 91:15 - 「彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に苦しみます。私は彼を救い出し、彼を敬います。」

出エジプト記 3:18 そして、彼らはあなたの声を聞きます。あなたとイスラエルの長老たちは、エジプトの王のところに来て、彼にこう言わなければなりません、「ヘブライ人の神、主が私たちと会われました。そして今、」お願いです、私たちの神、主に犠牲をささげるために、荒野へ三日間の旅をしてください。

モーセとイスラエルの長老たちはエジプト王のところへ行き、主に犠牲を捧げるために荒野への3日間の旅を許してほしいと頼みます。

1. 神の従順への呼びかけ - 出エジプト記 3:18

2. 神の声を聞く - 出エジプト記 3:18

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 7:24-25 したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

出エジプト記 3:19 エジプト王は、いや、力強い手によってはあなたを手放さないと確信しています。

神はモーセに、エジプトのファラオはたとえ強い手を使ってもイスラエル人が去ることを許さないと告げました。

1. 神は主権者です: 神の計画が理解できないときにどう対処するか

2. 神の力はあらゆる状況を克服する

1. イザヤ書 46:10-11 - 私の助言は有効です、そして私は私の目的をすべて達成します...私は話しました、そして私はそれを実現します。私は目的を持っています、そしてそれを実行します。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

出エジプト記 3:20 そして、わたしは手を伸ばして、あらゆる奇跡をもってエジプトを打ち、その真っ只中に行うつもりである。そしてその後、彼はあなたを釈放するだろう。

神はご自分の民を罰し、保護してくださいます。

1: 私たちは神が私たちを守り、私たちに敵対する者たちに対して正義を貫いてくださると信頼することができます。

2: 神の力は無限であり、神がなさる驚くべき事柄に見ることができます。

1: 申命記 7:8 - 「主はあなたに愛を注いだのではなく、あなたがたを選んだのではありません。あなたがたがどの民よりも多かったからであり、あなたがたはすべての民の中で最も少なかったからです。」

2: ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった方によって、私たちは勝利者以上の存在なのです。なぜなら、私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、物もないと確信しているからです」現在も、将来も、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

出エジプト記 3:21 そして、わたしはエジプト人の前でこの民に恩恵を与えよう。そして、あなたがたが行くとき、空しく行ってはいけないということが起こるだろう。

神はご自分の民を養い、他の人の目から見て好意を与えてくださいます。

1:どんな状況であっても、神は常に私たちを養ってくださいます。

2: 私たちが神を信頼するなら、神は他の人の目から見て私たちに好意を与えることができます。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: 創世記 39:21 しかし、主はヨセフとともにおられ、牢番の目の前で確固たる愛を示し、恵みを与えられた。

出エジプト記 3:22 ただし、女はみな、隣人およびその家に滞在している彼女から、銀の宝石、金の宝石、および衣服を借りて、それを自分の息子や娘に着させなければならない。そしてあなたがたはエジプト人を甘やかすことになるだろう。

神はイスラエル人に、エジプト人がエジプトを出る際に銀、金、衣服を奪うように命じました。

1. 主は備えてくださいます: 必要なときに神を信頼することを学ぶ

2. 主の寛大さ: 私たちが持っているものを他の人に与える

1. 詩篇 37:25 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. 箴言 22:7 金持ちは貧乏人を支配し、借り手は貸し手の僕である。

出エジプト記 4 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 4:1-9 で、モーセは神に選ばれた指導者としての役割を果たすことに疑いと消極的であることを表明しています。彼は自分の信頼性とイスラエル人とファラオを説得する能力について懸念を表明している。モーセの疑念に対処するために、神はモーセの杖を蛇に変え、その後杖に戻すことでご自身の力を実証しました。さらに、神はモーセに、ハンセン病になったマントの中に手を入れ、その後健康を回復するように指示しました。これらのしるしは、神がモーセに神の臨在の証拠として奇跡的な能力を備えてくださることをモーセに保証するためのものです。

第 2 段落: 出エジプト記 4:10-17 に続き、モーセは言葉が不十分であると感じたため、神の呼びかけに抵抗し続けています。彼は、自分には目の前の仕事に対して十分な雄弁さや説得力がない、と主張している。これに応えて神は、人々に言語を含む能力を与えるのはご自分であること、また、ご自分が語るときに共にいると約束される方であることを思い出させて、モーセを安心させます。さらに、神はモーセの兄弟アロンを、イスラエル人とファラオの両方に話す際の代弁者として任命します。

段落 3: 出エジプト記 4:18-31 では、神からこれらの保証を受けた後、モーセは義父イテロのもとに戻り、エジプトに戻る許可を求めます。ジェスロは彼の願いを聞き入れ、別れを告げる。モーセは妻チッポラとその息子たちとともに、神の杖を手にエジプトへ戻る旅に出ます。途中、この重要な契約の慣行を以前に無視したために、チッポラが息子に割礼を施すという事件が起こります。最終的に彼らはエジプトに到着し、神の指示に従ってアロンが彼らに会いました。彼らは一緒にイスラエルの長老たちを集め、神からの使命の証拠として彼らの前にしるしを行います。

要約すれば：

出エジプト記 4 には次のことが示されています。

モーセは自分の役割を果たすことに疑問を表明。

神は奇跡的なしるしを通してご自身の力を実証します。

モーセにリーダーシップを備えさせることを保証する。

モーセは不適切な発言について懸念を表明。

神はご自分の臨在を彼に安心させました。

アーロンをスポークスマンに任命。

モーセはイテロから許可を得ます。

家族とともにエジプトへ戻る旅。

到着時にイスラエルの長老たちの前でしるしを行う。

この章は、イスラエルをエジプトの奴隷状態から解放する上でのモーセの指導的役割に関する人間の疑念と神の安心感の両方を明らかにします。それは、モーセ自身が行った奇跡的なしるしや、杖のような物体を通して神の力を具体的に示すことによって、神がどのように提起されたそれぞれの懸念に対処するかを強調しています。アーロンの任命はサポートとして機能するだけでなく、神から託されたこの使命におけるチームワークを強調するものでもあります。出エジプト記 4 は、モーセとファラオの間のさらなる出会い、そして出エジプト記全体で展開されるその後の解放イベントの舞台を設定します。

出エジプト記 4:1 モーセは答えて言った、「しかし見よ、彼らはわたしを信じず、わたしの声に耳を貸さない。彼らは『主はあなたに現れなかった』と言うだろう。」

モーセは、イスラエルの民が主が自分に現れなかったと言って信じたり聞いたりしないのではないかという恐れを表明します。

1. 信仰の力：迷ったときに神の約束を信頼する

2. 従順の試練: 恐怖にもかかわらず神の呼びかけに応答する

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

出エジプト記 4:2 そこで主は彼に言われた、「あなたの手にあるものは何ですか」。そして彼は、「棒だ」と言いました。

神がモーセに手に持っているものは何かと尋ねると、モーセはそれは杖だと答えました。

1: 神は私たちが神の働きを行うためにすでに持っている資源を活用するよう私たちに呼びかけています。

2: 神は私たちを、自分の持っているもので最善を尽くす立場に置いてくださいます。

1: マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ。

2: ルカ 16:10 - 忠実な家令のたとえ。

出エジプト記 4:3 そして彼は言った、「それを地面に投げなさい。」そして彼がそれを地面に投げると、それは蛇になりました。するとモーセはその前から逃げた。

モーセは神から杖を地面に投げるよう命じられ、杖が蛇に変わったという奇妙な出来事に遭遇しました。

1. 神の力は私たちが想像できるものよりも偉大です。

2. 神は私たちに、未知のことに直面したときでも神を信頼するよう呼びかけています。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に信頼する者は新たな力を得る。彼らは鷲のように翼で高く舞い上がる。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。」

出エジプト記 4:4 そこで主はモーセに言われた、「あなたの手を出して、尾をつかみなさい。」そして彼は手を伸ばしてそれを捕まえると、それは彼の手の中で棒になりました。

神はモーセに蛇の尾を掴むように指示し、蛇はモーセの手の中で杖に変わりました。

1. 神への信仰は私たちの生活に変化をもたらします。

2. 神には不可能を可能にする力があります。

1. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もありません。

出エジプト記 4:5 それは、彼らの先祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神、主があなたに現れられたことを彼らが信じるためである。

神はモーセに現れて、ご自分がアブラハム、イサク、ヤコブと同じ神であることをイスラエル人に証明しました。

1. 神の忠実さ: アブラハム、イサク、ヤコブに対する神の契約はどのように成就されるか

2. 神の力: 神はどのようにして民に自らを明らかにするか

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. ローマ人への手紙 4:17 - 「書いてあるとおり、わたしはあなたを多くの国民の父とした。彼が信じた神の御前で、死者を生き返らせ、そうでないものをあたかも真実であるかのように呼ぶ神である。」

出エジプト記 4:6 そこで主はさらに彼に言われた、「今、あなたの手を胸に入れなさい」。そして彼は胸に手を入れました。そしてそれを取り出すと、見よ、彼の手は雪のようにらい病でした。

主はモーセに手を胸に入れるように指示されましたが、手を取り出すと、彼の手はハンセン病になり、雪のように白くなっていました。

1.神の力：モーセの手の奇跡的な変化を探る

2. 従順の利点: 主の命令に従うことがどのように奇跡をもたらすのか

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう。主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

2. ヨハネ 5:19-20 - 「そこでイエスは彼らに言われた、「本当に、本当にあなたがたに言いますが、子は自分から何もすることができません。ただ、父がなさっているのを見ていることだけをするのです。父がなさることは何でも、御子も同じようになさるのです。御父は御子を愛し、ご自身のなさることをすべて御子に示されるからです。」

出エジプト記 4:7 そして彼は言った、「もう一度あなたの手を胸に入れてください。」そして彼は再び胸に手を入れました。そしてそれを胸から引き抜くと、見よ、それは再び彼の別の肉体として戻った。

神はモーセに手を胸に戻すように指示し、手を胸に戻すと傷は癒されました。

1: たとえ私たちが傷ついたと感じたとしても、神は私たちを完全に回復させることができます。

2: 私たちは、私たちを再び完全にしてくれる主の癒しの力を信頼できます。

1: イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

2: ルカ 5:17 「ある日、イエスが教えておられると、ガリラヤとユダヤのすべての村やエルサレムから来たパリサイ人や律法学者たちがそこに座っていた。そして主の力があった。彼と一緒に癒してください。」

出エジプト記 4:8 そして、彼らがあなたを信じず、最初のしるしの声に耳を貸さないとしても、後のしるしの声を信じることになるでしょう。

神はモーセに、イスラエル人が最初のしるしを信じなかったとしても、2番目のしるしを信じると約束しました。

1. 神の忠実な約束がどのように私たちの信仰を強めるか

2. 私たちの生活における兆候と不思議の力

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ人への手紙 4:17-21 - (書かれているとおり、わたしはあなたを多くの国民の父とした) 彼が信じた神の御前で、死者を生き返らせ、あたかもそうでないものを呼び起こす神を。だった。

出エジプト記 4:9 そして、もし彼らがこの二つのしるしを信じず、あなたの声に耳を貸さないなら、あなたは川の水を汲んで乾いた地に注ぐであろう。あなたが川から取り出したものは、乾いた土地で血となるでしょう。

神はモーセに、ファラオがこの二つのしるしを信じないなら、川から水を汲んで乾いた土地に注ぐと血になると告げます。

1. 主の力 - 出エジプト記における神の奇跡のしるしを探る

2. 神の言葉が無視されるとき - 神の命令を拒否した場合の結果を探る

1. 詩篇 78:43 - 神がエジプトでどのようにしるしを、ゾアンの野でその奇跡を働いたか。

2. 民数記 14:22 - わたしの栄光と、わたしがエジプトと荒野で行ったしるしを見た人々は皆、この十回もわたしを誘惑し、わたしの声に従わなかったからである。

出エジプト記 4:10 そこでモーセは主に言った、「主よ、わたしはこれまでも、またあなたがしもべに語られた以来、雄弁ではありません。むしろ、話すのが遅く、舌も遅いのです。」

モーセは自分が言葉が遅く、舌も遅いと主張して、主に対して雄弁に欠けていることを表明します。

1. 神は私たちの弱さを克服してくださる

2. 神への奉仕において私たちの独自性を受け入れる

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 「そして彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全にされるからです。ですから、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇ります。キリストの力が発揮されるように。私の上に休んでください。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

出エジプト記 4:11 そこで主は彼に言われた、「だれが人間の口を造ったのか」。あるいは、誰が口のきけない人、耳の聞こえない人、見える人、目の見えない人を作るのでしょうか？私が主ではないでしょうか？

神はモーセに、口のきけない人、耳の聞こえない人、見える人、盲人を作る能力など、被造物すべてに対するご自分の力と権威を思い出させます。

1. 私たちはすべてのものに対する神の力と権威を信頼できます。

2. 最も困難な状況においても、私たちは神の臨在を確信できます。

1. イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

出エジプト記 4:12 だから、行きなさい。わたしはあなたの口にいて、あなたが言うべきことをあなたに教えます。

神はモーセに、彼とともにいて何を言うべきかを教えるだろうと告げました。

1. 神の声を聞く - 私たちの生活における神の意志をどのように識別するか

2. 困難な状況における信仰の力

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者たちは再び力を取り戻すでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

出エジプト記 4:13 そして彼は言った、「主よ、どうか、あなたが遣わそうとされる方の手によって、遣わしてください。」

モーセは、神が自分の預言的使命を助けるために誰かを送ってくれるように願います。

1. 神への私たちの信仰は、困難な時にも揺るぎないものでなければなりません。

2. 私たちは、自分たちの使命において神が助けを与えてくださると信頼すべきです。

1. ヤコブ 1:5-8 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. 出エジプト記 33:14-15 - そして彼は言った、「わたしの臨在はあなたとともに行き、わたしはあなたを休ませてあげよう。」そして彼は彼に言った、「もしあなたの臨在が私に同行しないなら、私たちをここから連れて行かないでください。」

出エジプト記 4:14 すると主の怒りがモーセに対して燃え上がり、モーセは言われた、「レビ人アロンはあなたの兄弟ではないか」。彼が上手に話せることを私は知っています。また、見よ、彼はあなたに会いに来ます。そして彼はあなたを見るとき、心の中で喜ぶでしょう。

モーセは神の命令に従わなかったので、その結果、主の怒りがモーセに対して燃え上がりました。

1. 神の命令に従うことは愛と信仰の行為です。

2. 神の命令に従わないと、怒りや失望につながる可能性があります。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

2. イザヤ書 1:19 - もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるでしょう。

出エジプト記 4:15 そして、あなたは彼に話しかけ、彼の口に言葉を発しなければなりません。そうすれば、私はあなたの口と彼の口にいて、あなたが何をするかをあなたに教えます。

神はモーセにファラオと話すように言い、ファラオに言葉を与え、モーセに何をすべきかを教えることによって彼がそうするのを助けます。

1. 神の導きの力 - 神はどのようにして方向性を示し、困難な状況で私たちを助けてくれるのか

2. 神の命令に従う - モーセは恐れとためらいにもかかわらず、どのようにして神の呼びかけに喜んで従ったのか

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. ローマ人への手紙 10:13-15 - 主の御名を呼び求める者は救われるからです。

出エジプト記 4:16 そして、彼は民に対するあなたの代弁者となるでしょう。そして彼は、口の代わりにあなたに対して、そしてあなたは神の代わりに彼の代弁者となるでしょう。

神はモーセをイスラエルの民の代弁者として任命しました。

1. 神は私たちに重要な任務を託しています

2. 神への信仰は、何かを達成するのに役立ちます

1. エレミヤ 1:7-9 - 「しかし、主は私に言われた、『私はまだ若者だ、などと言わないでください。私があなたを遣わすすべての人のところにあなたは行きなさい、そして私があなたに命じることは何でもあなたは話しなさい』。彼らを恐れるな、わたしはあなたを救い出すためにあなたとともにいる、と主は言われる。

2. イザヤ書 6:8 - そのとき、私は主の声が聞こえた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか」。そして私は言いました、「ここにいます！」私に送ってください。

出エジプト記 4:17 そして、あなたはこの杖を手に取り、それでしるしをしなければなりません。

出エジプト記 4:17 のこの一節は、モーセが神の権威のしるしとして杖を使うように指示されていることから、神の力を強調しています。

1.神の力: 出エジプトの奇跡の兆候を理解する

2. モーセの杖: 神の権威の象徴

1. ヨハネ 6:63 - 命を与えるのは御霊です。肉はまったく役に立ちません。

2. ヤコブ 5:17 - エリヤは私たちと同じ性質の人で、雨が降らないようにと熱心に祈りましたが、3年6か月間、地上には雨が降りませんでした。

出エジプト記 4:18 モーセは義父イテロのところに行って戻って、「行かせてください。お願いです。そしてエジプトにいる兄弟たちのところに戻って、彼らがまだ生きているかどうか見てください」と言った。そしてイテロはモーセに言った、「安らかに行きなさい」。

モーセは義父の家に戻り、エジプトにいる彼の民の元に戻る許可を与えられます。

1. 神の忠実さは、モーセと義父イテロとの再会に表れます。

2. 神は愛する人たちを通して、混乱の時代に私たちに平安を与えてくださいます。

1. ローマ 5:1 - 「ですから、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストによって神との間に平和があります。」

2. フィリピ 4:7 - 「そして、すべての理解を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

出エジプト記 4:19 主はミディアンでモーセに言われた、「行きなさい。エジプトに帰りなさい。あなたの命を狙った者はみな死んだからです。」

モーセは自分の命を狙う人々が死んだのでエジプトに戻るように言われました。

1. 報われる忠実さ: モーセの物語

2. 逆境に直面した忍耐力: モーセの物語

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みます。

出エジプト記 4:20 モーセは妻と息子たちを連れてろばに乗せ、エジプトの地に戻った。モーセは神の杖を手に取った。

モーセは家族と神の杖を手にエジプトに戻ります。

1. 従順の力: 神の命令に従うことで、私たちはどのように神に近づくことができるのか。

2. 家族の重要性: 一緒に立つことが私たちの闘いにどのように役立つか。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

出エジプト記 4:21 主はモーセに言われた、「あなたがエジプトに帰るときは、わたしがあなたの手に託したこれらすべての奇跡をファラオの前で行うようにしなさい。しかし、わたしは彼の心をかたくなにして、彼がそのようなことを許さないようにしよう」。人々は行きます。

神はモーセに、自分が与えた奇跡をファラオの前で行うよう指示するが、ファラオの心はかたくなになって民を手放さないだろうと警告する。

1. 神は私たちの状況を統治しておられる

2. 反対に直面したときの従順の力

1. イザヤ書 46:10-11 - わたしは初めから、古代から、これから起こることの終わりを知らせます。私は言います、私の目的は変わりません、そして私は私の望むことはすべて行います。東から私は猛禽類を呼び寄せます。遠い国から、私の目的を達成してくれる男が来た。私が言ったこと、それが私に起こります。私が計画したこと、それをやります。

2. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。また、彼が予見した人々のために、彼が多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることをあらかじめ定めておられました。

出エジプト記 4:22 そしてあなたはファラオにこう言うべきである、「主はこう仰せられる、イスラエルはわたしの子、わたしの長子である。

神はイスラエルが神の子であり、長子であると宣言しています。

1. 父の愛: 神とイスラエルの関係を理解する

2. 父の契約: 神の民に対する神の約束

1. ローマ人への手紙 9:4-5、「彼らはイスラエル人であり、養子縁組、栄光、契約、律法の授与、礼拝、約束は彼らのものである。族長たちと彼らの種族は彼らのものである」肉によれば、キリストはすべての上の神であり、永遠に祝福されています。」

2. 申命記 7:6-8、「あなたは、あなたの神、主にとって聖なる民です。あなたの神、主は、世界のすべての民の中から、ご自分の宝の民としてあなたを選ばれました。」主があなたに愛を注いで選ばれたのは、あなたがすべての民の中で最も少ないからではなく、主があなたを愛し、次の誓いを守っておられるからです。彼はあなたたちの先祖たちに誓った、主が力強い御手であなたたちを導き出し、奴隷の家から、エジプト王ファラオの手から救い出してくださったと。」

出エジプト記 4:23 そして、私はあなたに言います、「息子を行かせてください、私に仕えさせてください。もしあなたが彼を行かせようとしないなら、見よ、私はあなたの息子を、あなたの初子をも殺します。」

神はファラオに、ご自分が選んだ民を行かせるよう命じます。

1. 従順の力: 神はなぜ戒めに従う者に報いを与えるのか

2. 不従順の代償: 神に従うことを拒否すると何が起こるか

1. ローマ人への手紙 6:16-17 「あなたがたは、自分を従順な奴隷として誰かに示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、死に至る従順の奴隷であることを知らないのか」正義に？

2. マタイ 7:21-23 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者が皆、天国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天国に入るのです。その日、多くの人が天国に入るでしょう。」 「主よ、主よ、私たちはあなたの名において預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？」と私に言ってください。そして私は彼らにこう宣言するだろう、『私はあなたのことを知らなかった、不法を働く者たちよ、私から離れなさい』。」

出エジプト記 4:24 そして、宿屋の道で、主が彼に会い、彼を殺そうとされた。

主は旅の途中でモーセに出会い、彼を殺そうとされました。

1. 神の恵みの力: 神は予期せぬ方法で私たちを守ってくださる

2. 逆境に直面しても揺るぎない信仰

1. ローマ 5:20-21 - しかし、罪が増えると恵みもさらに増し、罪が死を支配したように、恵みも義を通して支配し、私たちの主イエス・キリストを通して永遠の命をもたらすのです。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

出エジプト記 4:25 それから、チッポラは鋭い石を取り、息子の包皮を切り取り、それを息子の足元に投げて、「あなたは私にとって確かに血まみれの夫です」と言った。

チッポラは夫モーセを神の怒りから守るために息子に割礼を施します。

1. 結婚における神への従順の重要性。

2. 母親の愛の強さと献身。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 結婚生活における服従、愛、敬意。

2. 箴言 31:25-31 – 高潔な女性と家族への愛。

出エジプト記 4:26 それで彼は彼を放した。すると彼女は言った。「割礼のせいで、あなたは血まみれの夫なのです。」

この一節は、妻が息子に割礼を行った後、神がモーセの釈放を許したという内容です。

1: 神の恵みは私たちの間違いよりも大きいです。

2: 割礼は私たちとの神の契約の象徴です。

1: ローマ 5:20-21 - 「しかし、罪が増えると、恵みもさらに増し、罪が死を支配したように、恵みも義によって支配し、私たちの主イエス・キリストを通して永遠の命をもたらすのです。」

2: ガラテヤ 6:15 - 「割礼も無割礼も問題ではありません。新しく創造されたことがすべてなのです。」

出エジプト記 4:27 そして主はアロンに言われた、「モーセに会うために荒野に行ってください」。そして彼は行って、神の山で彼に会い、口づけした。

主はアロンに、荒野に行ってモーセに会うように命じられ、彼はそのとおりにし、出会ったとき二人は抱き合った。

1. 神は人々を集め、関係を再び結びつける仕事をされています。

2. キスは愛、受け入れ、喜びを強力に表現します。

1. ルカ 15:20-24 - 失われた息子のたとえ。

2. ローマ人への手紙 12:9-10 – 行動における愛。

出エジプト記 4:28 モーセはアロンに、彼を遣わされた主の言葉と、彼に命じられたすべてのしるしを告げた。

モーセは主の言葉としるしをアロンに伝えました。

1. 神の言葉を守る: 神の命令に従うことの重要性

2. 勇気と従順：恐れにもかかわらず神の指示に従う

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 伝道の書 12:13 - 神を畏れ、その戒めを守りなさい。これは全人類の義務だからです。

出エジプト記 4:29 そこでモーセとアロンは行って、イスラエルの子らの長老たちをすべて集めた。

モーセとアロンはイスラエル人の指導者たちを集めました。

1. 教会におけるリーダーシップの重要性

2. 全員が団結して集まる

1. イザヤ書 12:3-4 - あなたは喜びをもって救いの井戸から水を汲むでしょう

2. コロサイ 3:14-15 - そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、その美徳がすべてを完全に一つに結びつけます。

出エジプト記 4:30 アロンは主がモーセに語られた言葉をすべて語り、民の前でしるしを行った。

アロンは主がモーセに語られた言葉をすべて語り、民の前でしるしを行いました。

1. 私たちは、どんな犠牲を払ってでも神の指示に従わなければなりません。

2. 困難で不快なときでも、神に従うことが重要です。

1. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは成長した後、ファラオの娘の息子として知られることを拒否しました。彼は罪のつかの間の喜びを楽しむよりも、神の民とともに虐待されることを選びました。彼はキリストのための恥辱をエジプトの宝よりも価値があるとみなした。なぜなら彼は自分への報いを見据えていたからである。

2. ヨハネ 8:31-32 - イエスは、自分を信じたユダヤ人たちに、「もしあなたが私の教えを堅持するなら、あなたたちは本当に私の弟子です」と言われました。そうすればあなたは真実を知り、真実があなたを自由にするでしょう。

出エジプト記 4:31 民は信じた、主がイスラエルの子らを訪れ、彼らの苦しみをご覧になったことを聞くと、頭を垂れて礼拝した。

イスラエルの人々は、神のこの地への訪問を聞き、彼らの苦しみに対する神の憐れみを見て、神を信じ、崇拝しました。

1. 苦難の時の神の忠実さ

2. 愛ある神を崇拝することの祝福

1. 詩篇 33:18-19 - 「見よ、主の目は主を恐れる者たち、そして主の変わらぬ愛によって彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださることを望む者たちに注がれている。」

2. イザヤ書 25:1 - 「主よ、あなたはわたしの神です。わたしはあなたを高めます。わたしはあなたの御名をほめたたえます。あなたは、古くから、忠実で確かな計画で、すばらしいことをなさったからです。」

出エジプト記 5 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 5:1-9 では、モーセとアロンがファラオに近づき、イスラエルの民が荒野に入って宴を開き、彼らの神を礼拝することを許可するよう要請します。しかし、ファラオは反抗的な反応を示し、彼らの要求を拒否しました。彼は彼らの動機に疑問を抱き、人々の仕事から気をそらそうとしていると非難した。その代わりに、ファラオはイスラエル人に、レンガ作りに不可欠な材料であるわらを提供せずにレンガの生産を続けるよう要求し、イスラエル人の負担を増やします。この激化する労働は、ファラオの要求に応えることができないイスラエル人に大きな苦痛をもたらします。

第 2 段落: 出エジプト記 5 章 10-21 節の続きでは、ファラオの厳しい命令の結果、イスラエル人の労働者の上に任命された任務長と職長が、彼らに不可能なノルマを達成するよう圧力をかけ始めます。イスラエル人は、この問題を自分たちにもたらしたモーセとアロンに対して激しく不平を言います。彼らはファラオの布告と、自分たちの民が任務の責任者として任命されたことの両方によって抑圧されていると感じています。モーセ自身も、自分の民からのこの反応に落胆しましたが、祈りの中で神に立ち返り、なぜ神は民を救い出さずにそのような苦しみを許したのか疑問を抱きました。

段落 3: 出エジプト記 5:22-23 で、モーセは神の前で不満と失望を表明しています。彼は、救出を約束したにもかかわらず、なぜ神がご自分の民を救わないのか疑問を抱いています。モーセは神の命令に従ってファラオと対峙して以来、イスラエル人にとって状況は改善されるどころか悪化するばかりだと感じています。しかし、モーセは疑問や不満にもかかわらず、神に答えを求めて神に依存していることを認めています。

要約すれば：

出エジプト記 5 には次のことが示されています。

礼拝の許可を求めるモーセとアロン。

ファラオは彼らの要求を反抗的に拒否しました。

わらを提供せずにイスラエル人の仕事量を増やす。

割り当ての増加により作業員にプレッシャーをかけるタスクマスター。

モーセとアロンに対して不平を言うイスラエル人。

失望の中で神に立ち返り祈りを捧げるモーセ。

モーセは神の前で不満を表明。

なぜ解放が起こらないのかを問う。

疑いはあっても神への依存を認める。

この章では、モーセ、奴隷制からの解放を求めるイスラエル人の願望を代表するアロン、そして奴隷国家イスラエルの苦難を増大させる抑圧的な権威を象徴するファラオの間の緊張の高まりを紹介します。この作品は、解放への当初の希望が権力者の抵抗に遭い、モーセのような指導者と、抑圧の強化に苦しむ一般のヘブライ人の両方に幻滅を引き起こす様子を浮き彫りにしている。こうした課題にもかかわらず、出エジプト記 5 章はまた、信仰が疑いによって試されながらも、逆境の中でも神に答えを求めることにしっかりと根を下ろしていることを示しています。

出エジプト記 5:1 その後、モーセとアロンは入ってファラオに言った、「イスラエルの神、主はこう仰せられる。『わたしの民を行かせなさい。荒野でわたしのために祝宴を開くことができるように』。」

モーセとアロンはファラオのところに行き、イスラエルの神、主が荒野で主の祭りを祝うためにヘブライ人を行かせるように命じられていると告げました。

1. 神の命令に従う力

2. 主の祝日を祝うことの祝福

1. 使徒 5:29 - 「そこでペテロと他の使徒たちは答えて言った、『わたしたちは人間ではなく神に従うべきです。』」

2. レビ記 23:43 「それは、わたしがイスラエルの子らをエジプトの地から連れ出したとき、彼らを仮小屋に住まわせたことを、あなたがたの世代が知るためです。わたしはあなたの神、主です。」

出エジプト記 5:2 そこでファラオは言った、「主とはどんな方ですか。その御声に聞き従ってイスラエルを去らせなさいとは。」私は主を知りません、イスラエルを手放しません。

ファラオは神の権威と命令を認めることを拒否し、イスラエル人を行かせることを拒否します。

1. 神の権威を認めてそれに従うことを拒否したファラオのようにならないでください。

2. たとえそれが私たち自身の欲望に反する場合でも、神の権威は尊重され、従われるべきです。

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

2. ダニエル 3:16-18 - 「シャデラク、メシャク、アベデネゴは答えて王に言った。『ネブカドネザルよ、私たちはこの件についてあなたに答えるのに慎重ではありません。もしそうなら、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出してください、そうすれば、王よ、彼は私たちをあなたの手から救い出してくださいます。」

出エジプト記 5:3 すると彼らは言った、「ヘブライ人の神が私たちと会ってくださいました。どうぞ行ってください。お願いです。荒野へ三日の旅をして、私たちの神、主に犠牲を捧げましょう。」彼が疫病や剣で私たちに襲いかかることのないように。

ヘブライ人たちはファラオに、彼らの神が彼らに会われたと告げ、疫病や剣で彼らを罰しないように、彼らの神に犠牲を捧げるために砂漠へ3日間の旅を許してほしいとファラオに願いました。

1. 主を信頼することを学ぶ: 出エジプト記 5:3 のヘブライ人の物語

2. 信仰の力: ヘブライ人はどのようにして恐怖を克服し、神を信頼したか

1. 出エジプト記 5:3

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がご自身であり、神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

出エジプト記 5:4 エジプト王は彼らに言った、「モーセとアロンよ、どうしてあなたたちは民を仕事から遠ざけるのか」。あなたを重荷から解放してください。

ファラオはモーセとアロンに、民を仕事や重荷に戻すよう命じます。

1. 仕事に忠実でありなさい - テサロニケ第一 4:11-12

2. 他人に対して同情心を抱く - ルカ 10:25-37

1. 出エジプト記 1:13-14

2. マタイ 11:28-30

出エジプト記 5:5 そこでファラオは言った、「見よ、今この地の民は多いのに、あなたがたは彼らを重荷から休ませている。」

ファラオはこの地で人口が増えていることを認め、民に重荷から休むように言います。

1. 重荷の中に安息を見出す - 出エジプト記 5:5

2. 豊穣の時に神に頼る - 出エジプト記 5:5

1. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. マタイ 11:28-30 すべて、重荷を負って働いている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。

出エジプト記 5:6 ファラオは同日、民の任務責任者とその役人たちにこう命じた。

ファラオは司令官とその役人たちに、イスラエルの人々を抑圧するよう命じました。

1. 私たちは悪に負けず、不正義や抑圧に立ち向かわなければなりません。

2. たとえ不当な扱いを受けているときでも、私たちは謙虚で神の言葉に忠実であり続けなければなりません。

1. ローマ 12:21 - 悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

出エジプト記 5:7 あなたがたは、これまでのように、レンガを作るために民にわらを与えてはなりません。民を出て行って、自分たちでわらを集めさせてください。

ファラオはイスラエル人に、レンガを作るために必要なわらを提供せず、自分たちでわらを集めるよう命じました。

1. 従順の重要性: たとえ人生が困難に見えるときでも

2. 困難な時に神を信頼する

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないことに関するイエスの教え

2. ローマ人への手紙 8:28 - あらゆる状況における神の働き

出エジプト記 5:8 また、彼らが以前に作ったレンガの物語を、あなたがたはその上に置くことになります。あなたがたはその権利を弱めてはならない。彼らは怠けているからである。そこで彼らは叫びながら、「行って、私たちの神に犠牲を捧げましょう」と言いました。

イスラエルの民は、暇で神に犠牲を捧げに行きたいにもかかわらず、割り当てを減らさずにレンガを作るように求められています。

1. 神のために働くことは重荷ではなく、祝福です。

2. たとえ困難の真っただ中にあっても、私たちの信仰は強くあるべきです。

1. コロサイ 3:23 何をするにも、主のために働くものとして、心を尽くして取り組みなさい。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

出エジプト記 5:9 彼らがそこで働くことができるように、人々にさらに多くの仕事が課せられますように。そして彼らに無駄な言葉を考えさせないでください。

神はモーセに、イスラエル人が偽りの言葉に耳を傾けないようにするために、イスラエル人にさらなる働きを要求するよう命じました。

1. 言葉の力: 出エジプト記 5:9 を振り返って

2. 何を聞くかに注意してください: 出エジプト記 5:9 の研究

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 箴言 10:19 - 言葉が多ければ違反はつきものですが、口を制する者は賢明です。

出エジプト記 5:10 そこで、民の責任者たちとその役人たちは出て行って、民に向かって言った、「ファラオはこう仰います、わたしはあなたたちにわらは与えません」。

ファラオの任務責任者は民に、レンガ用のわらを用意せずに仕事をするように命じました。

1. 神は試練と艱難の真っ只中に私たちと共におられます。

2. たとえその仕事が不可能に見える場合でも、神は私たちに最善を尽くすよう呼びかけています。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

出エジプト記 5:11 あなたがたは行って、わらを見つけられるところに集めなさい。それでも、あなたの働きが減じられるべきではない。

イスラエル人は、仕事のためにわらを集めに行くように指示されましたが、仕事量は減りませんでした。

1. 神の恵みは、努力を決して軽視しない

2. 気が滅入るような状況でも一生懸命働く

1. エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、もう盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:11-12 - そして、私たちが命じたように、あなたがたは静かに、自分の仕事をし、自分の手で働くように勉強してください。それは、あなたがたが外にある者たちに向かって正直に歩み、何の不足もないようにするためである。

出エジプト記 5:12 そこで民は、わらの代わりに刈り株を集めるために、エジプト全土に散らばった。

イスラエルの人々は、わらの代わりに刈り株を集めるためにエジプト全土に散り散りになりました。

1. 神はご自身の意志を達成するために、どんな状況でも利用されます。

2. 逆境に直面したときの従順の力。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではないからです」と主は言われる。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 5:13 そこで、班長たちは彼らを急かして言った、「わらがあったときのように、あなたの仕事、日々の仕事をやり遂げなさい。」

出エジプト記 5章13節の任務責任者たちは、わらを与えずに日々の任務を完了するようイスラエル人に迫りました。

1. 神は私たちの日々の仕事に力を与えてくださいます。

2. たとえ不可能に見えるときでも、私たちは自分の仕事に熱心に取り組み続けなければなりません。

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. マタイ 11:28-30 - 疲れた者、重荷を負っている者は皆、わたしのところに来なさい。そうすれば休ませてあげます。

出エジプト記 5:14 そこで、ファラオの任務責任者がイスラエルの子らに命じた役人たちは、殴られて、「なぜ、昨日も今日も、これまでのようにレンガ作りの任務を果たさなかったのか」と要求した。

ファラオの任務責任者によって任命されたイスラエルの子らの役人たちは、レンガ作りの任務を遂行しなかったため殴られた。

1. 忍耐の力: 困難を乗り越える

2. 神の約束: 神の変わらぬ愛を信頼する

1. ヘブライ 12:1-3 - ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるすべてのものと、いとも簡単に絡まる罪を捨て去ろうではありませんか。そして、信仰の先駆者であり完成者であるイエスを見つめながら、私たちのために示されたレースを粘り強く走り抜けましょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

出エジプト記 5:15 そのとき、イスラエルの人々の役人たちがやって来て、ファラオに叫んで言った、「なぜあなたは、しもべたちをこのように扱うのか」。

ファラオによるイスラエル人に対する不当な扱いは非難されています。

1. 神は他人の不当な扱いを容認されません。

2. 権力のある立場にある人たちが正しくない場合でも、私たちは常に正しいことを行うよう努めなければなりません。

1. ヤコブ 2:12-13 - 自由を与える律法によって裁かれる者として話し、行動します。なぜなら、慈悲を持たなかった者には裁きが容赦なく下されるからである。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2. マタイ 7:12 - ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。

出エジプト記 5:16 あなたのしもべたちに与えられるわらはなく、彼らは私たちに、「レンガを作れ」と言います。すると、見よ、あなたのしもべたちは殴られます。しかし、悪いのはあなた自身の人々にあります。

イスラエルの人々は、レンガを作るのに十分なわらがないために虐待され、殴られていました。

1: 私たちは他人を虐待してはならず、イスラエルの人々のせいではないので、その代わりに同情と理解を示すべきです。

2: イスラエルの民が虐待を受けながらも前進を続けたように、私たちは逆境に直面しても諦めるべきではありません。

1: イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2: マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。

出エジプト記 5:17 しかし彼は言った、「あなたがたは怠けている、怠けている。だから、あなたがたは行って、主に犠牲をささげましょう、と言います。」

イスラエル人は怠惰であると非難され、行って主に犠牲を捧げるよう勧められました。

1. 神に仕えるために時間を使うことの大切さ。

2. 神に仕えるときの私たちの行動と態度の力。

1. エペソ人への手紙 5:15-16 それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。

2. コロサイ 3:23-24 あなたが何をするとしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

出エジプト記 5:18 だから、今行って働きなさい。わらも与えられないのに、レンガの話を伝えよう。

要約された一節: ファラオはイスラエル人に、わらを使わずに労働するが、それでも同じ量のレンガを届けるよう命令します。

1. 忍耐力 - 神への信仰を通してどのように逆境を克服できるか。

2. 逆境の中で働く - 状況に関係なく、自分が持っているものを使って働くことを学びます。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

出エジプト記 5:19 そして、イスラエルの子らの役人たちは、「あなたがたは日々の務めをレンガから削り取ってはならない」と言われた後、自分たちが悪事に陥っていることに気づいた。

イスラエルの子らの役人たちは、毎日作らなければならないレンガの量を減らさないように言われ、困難な状況に陥った。

1. 困難な状況に陥ったとき、私たちは神への信仰を通して強さを見つけることができます。

2. たとえ困難な時でも、私たちは立ち直り、前向きな姿勢で仕事をやり遂げることができます。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 5:20 彼らは、ファラオのもとから出て来たときに、行く手を阻むモーセとアロンに出会った。

イスラエル人はファラオのもとを去る途中、モーセとアロンに遭遇しました。

1. 私たちが必要なときに、主は助けを送ってくださいます。

2. 私たちは神が力と導きを与えてくださることに信頼できます。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

出エジプト記 5:21 そこで彼らは言った、「主があなたを見て裁いてくださいますように」。あなたがたは、私たちの味をファラオの目とその家臣たちの目に忌み嫌われ、私たちを殺そうと剣を手に持たせたからである。

イスラエルの民はファラオの厳しさと同情心の欠如に苦しみ、神に裁きを求めました。

1. 神は正義の裁判官であり、抑圧されている人々のために常に正義を守ります。

2. 同情心と憐れみは神の国の重要な要素であり、私たちの生活の中で示されるべきです。

1. 出エジプト記 5:21 - 主はあなたを見て裁かれます。あなたがたは、私たちの味をファラオの目とその家臣たちの目に忌み嫌われ、私たちを殺そうと剣を手に持たせたからである。

2. 詩篇 9:7-8 - しかし、主はとこしえに耐えられる。主は裁きのために御座を備えておられる。そして彼は義をもって世を裁き、民に正しく裁きを与えるであろう。

出エジプト記 5:22 モーセは主のもとに戻って言った、「主よ、なぜあなたはこの民にこれほど邪悪な願いを込めたのですか。」なぜあなたは私を遣わしたのですか？

モーセは神の民がなぜ苦しんでいるのか神に尋ねました。

1: 神は常に支配しており、苦しみの時にも臨在されます。

2: 私たちは神を信頼し、困難な時には神に頼らなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2: ヨハネ 16:33 - わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世では患難があるでしょう。しかし、気を取り直してください。私は世界を克服しました。

出エジプト記 5:23 わたしがあなたの御名によって語るためにファラオのところに来たときから、彼はこの民に悪を行いました。あなたは自分の民を全く救出しなかった。

ファラオはイスラエルの人々を解放せよという神の命令にもかかわらず、イスラエルの人々に悪を行いましたが、神はまだ彼らを解放していませんでした。

1. 不利な状況における信仰の力

2. 神のタイミングを信頼する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 6 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 出エジプト記 6:1-9 で、神はモーセに約束を果たす力と忠実さを再確認させています。彼は自分自身を、アブラハム、イサク、ヤコブに現れた主であると宣言しますが、「ヤハウェ」という名前を通して彼らに完全には知られていませんでした。神は、エジプトで抑圧されているイスラエル人のうめき声を聞いており、彼らを奴隷の束縛から救い出す決意をしていると断言しています。神は彼らを、彼らの先祖に相続物として与えると誓った土地に連れて行くと約束します。モーセの最初の疑念にもかかわらず、神は指導者としてのモーセの役割を再確認し、再びファラオの前に出るよう指示します。

第 2 段落: 引き続き出エジプト記 6:10-13 で、モーセは自分の「割礼のない唇」のせいで、ファラオの前で話すことに躊躇していることを表明しています。しかし、神はモーセとアロンの二人がこの任務に選ばれたと主張し、彼らにイスラエル人をエジプトから連れ出すようにとの命令を繰り返します。モーセとアロンの系図もここに示されており、彼らの系図はレビにまで遡ります。

段落 3: 出エジプト記 6:14-30 には、ルベン、シメオン、レビ (コハトを含む)、ゲルション (レビの息子)、メラリ (レビの息子)、アロンの部族内のさまざまな家系に関する詳細な系図が記載されています。エレアザルとイタマルの子孫は、イスラエルの指導者の重要人物に焦点を当てています。さらに、モーセがファラオと対峙したとき、モーセの代理として発言したのがアロンであるとも記されています。

要約すれば：

出エジプト記 6 章には次のようなことが書かれています。

神はモーセに彼の力と忠実さを保証しました。

ご自身がヤハウェであることを明らかにします。

エジプトの抑圧からの解放を約束する。

リーダーとしてのモーセの役割を確認する。

モーセはファラオの前で話すことに疑問を表明。

神はモーセとアロンの両方の役割を主張しました。

彼らの任務に対する命令を繰り返します。

部族内の主要人物をハイライトした詳細な家系図。

イスラエル人の間のリーダーシップの役割を強調する。

ファラオとの対決におけるアロンの関与について言及。

この章は、モーセとアロンの両者が表明した最初の挫折や疑念にもかかわらず、イスラエル人を奴隷状態から救い出すという神の揺るぎない決意を強調します。それは、アブラハム、イサク、ヤコブと交わされた神の契約の約束を強化しながら、「ヤハウェ」という名前を使った神の自己啓示を通して神の性質についてさらに明らかにします。系図の詳細を含めることで、ヘブライ社会における血統の重要性が強調されるとともに、イスラエルをエジプトから導く上で極めて重要な役割を果たすであろう重要な人物に焦点が当てられる。出エジプト記 6 章では、モーセ、アロン、ファラオのさらなる対立の舞台が設定され、民の間での神からの使命が強固になります。

出エジプト記 6:1 そこで主はモーセに言われた、「さあ、わたしがファラオに何をするか見てみよう。彼は強い手で彼らを放し、強い手で彼らを自分の地から追い出すであろう。」

モーセは神から、ファラオがイスラエル人を強い手で解放し、エジプトから追い出さなければならないと言われました。

1. コントロールを手放す：神に身を委ねる方法

2. 揺るぎない信仰：神の強さを認識する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

出エジプト記 6:2 そこで神はモーセに告げて、「わたしは主である」と言われた。

神はモーセに、ご自身が主であることを安心させます。

1. 疑いの時には神の愛と忠実さを受け入れなさい

2. 神の約束を通して神の臨在を体験する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

出エジプト記 6:3 そしてわたしは全能の神の名によってアブラハム、イサク、ヤコブに現れたが、エホバというわたしの名は彼らに知られていなかった。

神はアブラハム、イサク、ヤコブに全能の神の名によってご自身を現されましたが、エホバという名では示されませんでした。

1. 神の名前を知ることの重要性

2. ご自身を明らかにする神の主権

1. 出エジプト記 3:14-15、「神はモーセに言われた、『わたしはわたしである』。あなたがイスラエル人に言うべきことはこうである。『わたしはわたしである』がわたしをあなたたちに遣わしたのである。」

2. 創世記 17:1-8、アブラムが 99 歳のとき、主は彼に現れて言われました、「わたしは全能の神です。忠実にわたしの前を歩み、罪のない者となりなさい。そのとき、わたしはあなたとの間で契約を結び、あなたの数を大幅に増やします。

出エジプト記 6:4 また、わたしは彼らと契約を結び、彼らがよそ者であったカナンの地、彼らの巡礼の地を与えることにした。

神はご自分の民と契約を結び、カナンの地を彼らの家として与えました。

1: 神の故郷の約束 - ローマ人への手紙 8:15-17

2: 神の契約の忠実さ - 詩篇 89:34

1: ヘブライ人への手紙 11:9-10

2: エレミヤ書 29:10-14

出エジプト記 6:5 また、わたしはエジプト人に奴隷にされているイスラエルの子らのうめき声を聞きました。そして私は自分の契約を思い出しました。

神はエジプト人に奴隷にされていたイスラエルの子らのうめき声を聞き、ご自分の契約を思い出されました。

1. 神は常に耳を傾けておられる - 神の契約と神の民への配慮は、私たちが苦境にあるときに神のところに来るようどのように励ますか。

2. 束縛から自由へ - 神は私たちをあらゆる束縛から解放し、自由の場所に導く力を持っています。

1. 詩篇 34:17-18 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2. イザヤ書 54:10 - 山は去り、丘は取り除かれるかもしれないが、わたしの変わらぬ愛はあなたから離れず、わたしの平和の契約は取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

出エジプト記 6:6 それゆえ、イスラエルの子らに言いなさい、「わたしは主である。わたしはあなたをエジプト人の重荷から導き出し、彼らの束縛から救い出し、力を尽くしてあなたを請け戻す。」腕を奮い、そして素晴らしい判断力を持って：

神はイスラエル人をエジプト人の奴隷状態から解放し、その強力な腕と偉大な裁きによって彼らを救い出すと約束されました。

1. 神の救いの力: イスラエル人の物語

2. 神の約束の力: 出エジプト記 6:6 の研究

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。キリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富とみなした。それは、キリストが報いの報いを尊重していたからである。

出エジプト記 6:7 そして、わたしはあなたを民としてわたしのもとに連れて行き、あなたにとって神となるでしょう。そうすれば、あなたがたは、わたしがあなたをエジプト人の重荷の下から導き出すあなたの神、主であることを知るでしょう。

神はイスラエル人に、自分たちが彼らの神となり、彼らを抑圧から解放してくれると約束しています。

1. 神は私たちの救出者であり救い主であり、常に私たちに自由と希望を与えてくださいます。

2. 主への信頼によって、私たちは人生のあらゆる障害や困難を克服することができます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

出エジプト記 6:8 そして、私はアブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓った土地について、あなたをその地に連れて行きます。そして私はそれを相続物としてあなたに与えます：私は主です。

神はイスラエル人を約束の地に導き、それを相続地として与えると約束されました。

1. 約束を履行する神の忠実さ。

2. 神への従順は報酬をもたらします。

1. 申命記 7:12-13 - したがって、もしあなたがこれらの裁きに耳を傾け、それを守り実行するなら、あなたの神、主はあなたの先祖たちに誓った契約と憐れみをあなたに守られるであろう。 : そして、彼はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やすでしょう。

2. ヨシュア記 21:43-45 - そして主はイスラエルの先祖たちに与えると誓った土地をすべてイスラエルに与えられた。そして彼らはそれを所有し、そこに住んだ。そして主は、彼らの先祖たちに誓ったすべてに従って、彼らを周囲で休ませた。彼らの前には、彼らのすべての敵の中に一人も立たなかった。主は敵をすべて彼らの手に渡された。主がイスラエルの家に語られたいかなる良いことも無駄になるはずはなかった。すべてが実現しました。

出エジプト記 6:9 モーセはイスラエルの子らにそのように言ったが、彼らは霊の苦しみと残酷な束縛についてモーセの言うことを聞き入れなかった。

モーセはイスラエル人に語りかけましたが、彼らは過酷な奴隷生活に落胆して聞くことができませんでした。

1. 困難な時でも希望を失わないでください

2. 苦しみの中でも神を信仰する

1. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. コリント人への第二の手紙 4:16-18 ですから、私たちは落胆することがありません。私たちの外側の自己は衰えつつありますが、私たちの内側の自己は日々新たにされています。なぜなら、私たちが目に見えるものではなく、目に見えないものに目を向けるとき、この軽い一時的な苦しみは、どんな比較をも超えた永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。なぜなら、目に見えるものは儚いものですが、目に見えないものは永遠だからです。

出エジプト記 6:10 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに語りかけ、指示を与えました。

1. 神の導きと聞くことの大切さ。

2. 神の御心に従う方法。

1. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に示してください、あなたの道を私に教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救い主である神であり、私の希望は一日中あなたの中にあります。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにそれを実行し続ける人は、自分のしていることにおいて祝福されるでしょう。

出エジプト記 6:11 「行って、エジプト王ファラオに告げて、イスラエルの子らをその国から出て行かせるようにと告げなさい。」

聖書のこの一節は、モーセにイスラエル人を自由にするようファラオに伝えるよう指示しています。

1. 神によるご自分の民の解放: 神の愛と恵みが抑圧からどのように逃れられるか

2. 神の命令に従う: 従順の力とそれがどのようにして自由をもたらすか

1. ヨハネ 8:36 - 「だから、御子があなたを自由にしてくれるなら、あなたは本当に自由になるでしょう。」

2. イザヤ書 61:1 - 「主権者である主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせを告げ知らせるために私に油を注がれたからです。主は、心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、解放するために私を遣わされました。」囚人たちのために暗闇から。」

出エジプト記 6:12 モーセは主の前で言った、「見よ、イスラエルの子らはわたしの言うことを聞かなかった。それでは、ファラオは、割礼を受けていない唇のわたしの声をどのようにして聞くことができるでしょうか。

モーセはファラオとの意思疎通を助ける神の能力に疑問を抱いています。

1: 神は不可能を可能にするお方です。

2: たとえ不利な状況であっても、主を信頼してください。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

出エジプト記 6:13 そこで主はモーセとアロンに言われ、イスラエルの子らとエジプトの王パロに、イスラエルの子らをエジプトの地から連れ出すよう命じられた。

聖句の要約: 神はモーセとアロンにイスラエル人をエジプトから連れ出すように命じました。

1. 神の使命を果たすようにという神の呼びかけ。

2. 行って、ファラオの前で勇気を出してください。

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 6:14 これらは彼らの先祖の家のかしらである。イスラエルの長子ルベンの子らである。ハノク、パル、ヘズロン、カルミ：これらはルベンの家族です。

出エジプト記 6章14節のこの箇所には、イスラエルの長子ルベンの4つの家族が列挙されています。

1. 私たちの人生に対する神の計画: ルベンの息子たちの研究

2. 先祖を讃える: ルベンとその息子たちの遺産

1. 創世記 49:3-4 - 「ルベンよ、あなたは私の長子であり、私の力であり、私の強さの始まりであり、威厳の卓越性、そして力の卓越性です。水のように不安定で、あなたは秀でることはできません。なぜなら、あなたは行ったからです」あなたの父親のベッドに行き、それからあなたはそれを汚しました：彼は私のソファに近づきました。」

2. マタイ 1:1-2 - 「アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの世代の書。アブラハムはイサクを生み、イサクはヤコブを生み、ヤコブはユダとその兄弟たちを生んだ。」

出エジプト記 6:15 シメオンの子らも。ジェムエル、ヤミン、オハド、ヤキン、ゾハル、カナン人の女の息子シャウル、これらはシメオンの家族である。

出エジプト記のこの節には、シメオンの息子たちと家族について言及されています。

1.「家族の大切さ」

2.「忠実な神の子：シメオン」

1. 創世記 35:23-26 (シメオンを含むヤコブの息子たち)

2. 詩篇 78:67-71 (シメオンを含むご自分の民に対する神の忠実さ)

出エジプト記 6:16 これらはレビの息子たちの世代別の名前である。ゲルション、コハト、メラリ、そしてレビの生涯は百三十七年であった。

この節にはレビの 3 人の息子の名前と彼の生涯が記されています。

1. レビの生涯: 忠実さの教訓

2. 先祖を敬うことの大切さ

1. 申命記 10:12-13 - 主はあなたに何を求めておられますか?

2. 出エジプト記 12:37-42 - イスラエル人のエジプトから約束の地への旅。

出エジプト記 6:17 ゲルションの子ら。リブニさんとシミさんの家族によると。

この一節は、ゲルションの二人の息子、リブニとシミについて概説しています。

1. 自分の家系を知ることの大切さ。

2. 先祖を敬うことの意義。

1. ローマ人への手紙 11:29 - 「神の賜物と神の呼びかけは取り消すことができないからです。」

2. 詩篇 105:6 - 「おお、アブラハムの子孫よ、その僕よ、ヤコブの子孫よ、彼の選ばれた者たちよ！」

出エジプト記 6:18 コハトの子らも。アムラム、イザル、ヘブロン、ウジエル、そしてコハトの生涯は百三十三年であった。

コハトにはアムラム、イザル、ヘブロン、ウジエルという4人の息子がいました。彼は133歳まで生きました。

1. 神の忠実さ: コハトの物語

2. 長寿の祝福

1. 詩篇 90:10: 「私たちの人生は七十年、あるいは力によっては八十年です。」

2. 申命記 4:30: 「あなたが艱難の中にあり、末日にこれらすべてのことがあなたに降りかかるとき、あなたはあなたの神、主に立ち帰り、その声に従うでしょう。」

出エジプト記 6:19 メラリの息子たち。マハリとムシ：これらは世代によるレビの家族です。

この箇所は、イスラエルの十二部族の一つであるレビ族を世代別に説明しています。

1. 家族の伝統を守ることの重要性

2. イスラエル12部族の意義

1. 申命記 10:9 - したがって、レビには兄弟たちとの分け前も相続財産もありません。あなたの神、主が彼に言われたとおり、主は彼の相続地である。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

出エジプト記 6:20 アムラムは父の妹ヨケベドを妻に迎えた。そして彼女は彼にアロンとモーセを産んだ。アムラムの生涯は百三十七年であった。

アムラムは父の妹ヨケベドと結婚し、アロンとモーセという二人の息子が生まれました。アムラムは137年間生きました。

1. 忠実な結婚の力 - アムラムとヨケベドの例を使って、忠実な結婚の力がわかります。

2. 家族の強さ - アムラムとヨチェベドの結婚は、たとえ困難な時代であっても、家族の強さを思い出させます。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。夫の皆さん、キリストが教会を愛したように、妻を愛してください。

2. コロサイ 3:12-17 - それでは、神に選ばれた者として、聖なる愛される者として、同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、そして忍耐を身につけてください。

出エジプト記 6:21 イツハルの子らも。コラ、ネフェグ、ジクリ。

出エジプト記のこの節には、イザルの3人の息子、コラ、ネフェグ、ジクリについて言及されています。

1. 家族の強さ - イザールの息子たちは家族の力をどのように示しているか

2. 忠実な追随者 - 忠実な従順についてのイザールの息子たちからの教訓

1. マタイ 12:48-50 - 賢明で忠実な僕に関するイエスのたとえ

2. ヨシュア記 24:15 - 神に仕えるか仕えないかの選択を迫られたヨシュア

出エジプト記 6:22 ウジエルの子らも。ミシャエル、エルザファン、ジスリ。

出エジプト記のこの節には、ウジエルの3人の息子、ミシャエル、エルザファン、ジスリについて言及されています。

1. 神はご自身の子供たちを覚えておられる：ウジエルとその息子たちの研究

2. 神の備えと保護: ウジエルとその息子たちの物語

1. コリント人への第一の手紙 10:13 人間にとって珍しい誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. 詩篇 103:13 父親が子供たちに憐れみを示すように、主はご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。

出エジプト記 6:23 アロンはナアソンの妹アミナダブの娘エリシェバを妻に迎えた。彼女は彼にナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルを産んだ。

アロンはエリシェバを妻として迎え、エリシェバは４人の息子を産みました。

1. 結婚と家族の大切さ

2. 神の民を養う神の忠実さ

1. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、彼らは一体となるでしょう。

2. 出エジプト記 4:22 - そのとき、あなたはファラオにこう言わなければならない、『主はこう言われる、イスラエルはわたしの長子である』。

出エジプト記 6:24 コラの子らも。アシル、エルカナ、アビアサフ：これらはコルヒトの家族である。

この一節はアシル、エルカナ、アビアサフを含むコラの子孫について書かれています。

1. 民の血統を守る神の忠実さ

2. 神の民を支える神の祝福の力

1. 出エジプト記 6:24

2. ローマ 8:28-29 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

出エジプト記 6:25 そしてエレアザル・アロンの息子はプティエルの娘の一人を妻に迎えた。そして、彼女は彼にピネハスを産んだ。これらは、レビ人の家族による先祖の頭である。

アロンの息子エレアザルはプティエルの娘の一人と結婚し、息子ピネハスをもうけた。これがレビ人の先祖の概要です。

1. 信仰の遺産: 私たちの先祖が私たちの未来をどのように形作ったか

2. 神の計画の実現: レビ人の系譜

1. ローマ人への手紙 4:17-18 「書いてあるとおり、わたしはあなたを多くの国民の父としました。彼は死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神を信じました。

2. マタイ 22:32 「わたしはアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神ですか。神は死者の神ではなく、生きている者の神です。」

出エジプト記 6:26 これらは、主が「イスラエルの子らをその軍隊に従ってエジプトの地から導き出せ」と言われたアロンとモーセである。

主はモーセとアロンに、イスラエル人をエジプトから導き出すように命じられました。

1. 神の救いの計画

2. 信仰をもって行動する

1. イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

出エジプト記 6:27 イスラエルの子らをエジプトから連れ出すよう、エジプトの王ファラオに言ったのは、この人たちである。モーセとアロンである。

モーセとアロンは、イスラエルの子らをエジプトから連れ出すために、エジプト王ファラオに相談しました。

1. 信仰の力: 信仰を使って障害を克服する

2. 忠実なリーダーシップ: モーセとアロンの例

1. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。キリストの非難を、エジプトの宝よりも大きな富とみなした。それは、キリストが報いの報いを尊重していたからである。

2. 出エジプト記 4:10-12 - そこでモーセは主に言った、「主よ、私はこれまでも、また、あなたがしもべに語られて以来、雄弁ではありません。しかし、私は言葉が遅く、舌も遅いのです。」そこで主は彼に言われた、「誰が人の口を作ったのか」。あるいは、誰が口のきけない人、耳の聞こえない人、見える人、目の見えない人を作るのでしょうか？私が主ではないでしょうか？だから、さあ行きなさい、そうすれば私はあなたの口にいて、あなたが言うべきことをあなたに教えます。

出エジプト記 6:28 そして、主がエジプトの地でモーセに言われた日、こうなった。

主はエジプトでモーセに語られました。

1: 私たちは主の声に耳を傾け、その声に従わなければなりません。

2: 神は困ったときに慈悲深く私たちに語りかけます。

1: イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きるでしょう。」

2: ヤコブ 1:19 - 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。」

出エジプト記 6:29 主はモーセに言われた、「わたしは主である。わたしがあなたに言うことをすべてエジプトの王ファラオに話しなさい。」

モーセは神から、エジプト王ファラオに代わって話すように命じられました。

1. 神の呼びかけへの従順 - 出エジプト記 6:29

2. 神に仕える忠実さ - 出エジプト記 6:29

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. サムエル第一 3:10 - 主はやって来てそこに立って、いつものように「サムエル！」と呼びました。サムエル！そこでサムエルは、「あなたのしもべが聞いているので話してください」と言った。

出エジプト記 6:30 モーセは主の前で言った、「見よ、わたしは唇に割礼を受けていないのに、ファラオはどうしてわたしの言うことを聞くことができるだろうか」。

モーセは、ファラオと話したり、ファラオに聞いてもらったりする能力について、神の前で自分自身の不安と闘っていました。

1. 不安を克服する：神があなたを通して語ってくださることを信頼する

2. 神の力: 恐怖と疑いの克服

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。私の心は喜びで飛び上がり、歌で彼を讃美します。

出エジプト記 7 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 7:1-7 で、神はファラオと対峙するための代表としてモーセを、預言者としてアロンを任命しました。彼は、ファラオの心はかたくなになるが、神がなさるしるしと不思議な出来事を通して、エジプトは神が主であることを知るだろうと彼らに保証します。モーセとアロンは神の力を示すためにファラオの前で奇跡を行うように指示されます。しかし、これらの警告や指示にもかかわらず、ファラオは依然として抵抗します。

第 2 段落: 出エジプト記 7:8-13 に続き、モーセとアロンは神の命令に従ってファラオの前に現れます。彼らはモーセの杖を蛇に変えることでしるしを行います。しかし、ファラオの魔術師も秘術によってこの偉業を再現します。この力の誇示はファラオにイスラエル人を解放するよう説得するものではなく、むしろファラオの心をさらにかたくなにさせます。双方が超自然的な能力を発揮するにつれ、対立は激化する。

段落 3: 出エジプト記 7:14-25 で、神はモーセに、ファラオが早朝にナイル川に出かけるときにナイル川で会うように指示しました。そこでモーセは、イスラエルを手放すことを拒否した結果、エジプト中のすべての水を血に変える血の疫病が差し迫っていることについて警告することになっています。神の命令に従って、モーセが杖でナイル川を叩くと、川はたちまちエジプト全土に血と化し、飲料用や灌漑用のきれいな水を見つけることができない国民に大きな苦しみをもたらしました。

要約すれば：

出エジプト記 7 章には次のようなことが書かれています。

神はファラオと対峙するためにモーセとアロンを任命します。

かたくなな心を保証しますが、神の力を示すしるし。

ファラオの前で奇跡を行うための指示。

モーセとアロンがファラオの前に現れます。

杖を蛇に変えてサインを行う。

ファラオの魔術師たちはこの偉業を再現しました。

差し迫った血の疫病について警告するモーセ。

スタッフでナイル川を攻撃し、川を血に変える。

きれいな水の不足によりエジプト人に苦悩が生じている。

この章は、モーセ、神の権威と力を表すアロン、イスラエルを奴隷制から解放することに対する頑固な抵抗を象徴するファラオの間の直接の対立の始まりを示しています。それは、神の代表者（モーセ、アロン）とエジプトの魔術師の両方が示した超自然的な能力を示しながら、奇跡的な兆候の最初の表示がファラオの決意を揺るがすことができなかったことを強調し、対立する勢力間の紛争が激化していることを示しています。疫病の導入は、エジプトに対する神の裁きとして機能すると同時に、（ナイル川の変化に見られるように）水のような自然要素に関連するエジプトの神々に対するヤハウェの優位性を示しています。出エジプト記 7 では、その後の疫病の舞台が設定され、出エジプト記の章を通して展開され、最終的な解放につながります。

出エジプト記 7:1 主はモーセに言われた、「見よ、わたしはあなたをファラオの神とした。あなたの兄弟アロンがあなたの預言者となるであろう。」

神はモーセとアロンを、イスラエル人をエジプトから導く者に任命しました。

1. 神は究極の権威であり、私たちは神を信頼し、従うべきです。

2. 神がすべてを支配しており、私たちに課題に立ち向かう力を与えてくださることを常に忘れないでください。

1. 出エジプト記 3:7-12 - イスラエル人をエジプトから導き出すようモーセに呼びかけた神の呼びかけ。

2. ヘブライ 11:24-27 - 困難にもかかわらず、モーセの神への信仰。

出エジプト記 7:2 あなたは、わたしが命じることをすべて話しなさい。あなたの兄弟アロンは、イスラエルの子らをその国から追い出すようにファラオに告げなければなりません。

神はモーセに、ファラオと話し、イスラエル人を解放するよう要求するように命じました。

1: 私たちは、たとえ犠牲を払っても、信仰と従順をもって神の命令に従うよう求められています。

2: 神は私たちを導くために御言葉を与えてくださったので、私たちはそれを真剣に受け止めなければなりません。

1: ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ます。そして今がその時です。父は、そのような者たちに自分を礼拝するよう求めておられるからです。神は霊です。そして神を崇拝する者は、霊と真理をもって神を崇拝しなければなりません。

2: ヨシュア記 1:7-9 - ただ、あなたは強く勇敢でありなさい。それは、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するためです。右にも左にもそれてはならない。あなたはどこへ行っても繁栄するかもしれません。この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。私があなたに命じたではありませんか？強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

出エジプト記 7:3 そしてわたしはファラオの心をかたくなにし、エジプトの地でわたしのしるしと不思議なわざを増やす。

神の力はエジプトにおけるしるしや不思議な出来事を通して示されるでしょう。

1: 神の力と力はさまざまな形で明らかにされます。

2: 私たちは神の偉大さと神の働きに畏敬の念を抱くべきです。

1: ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さ！神の裁きと、それを見つけ出すことを超えた神の道は、なんと探求しがたいものなのでしょう。

2: 詩篇 66:4 - 全地はあなたを崇拝します。彼らはあなたに賛美を歌います。彼らはあなたの御名を讃美します。

出エジプト記 7:4 しかし、ファラオは、わたしがエジプトに手を置き、大きな裁きによってわたしの軍隊とわたしの民であるイスラエルの子らをエジプトの地から導き出すというあなたの言うことを聞き入れません。

ファラオはイスラエル人をエジプトから出て行けという神の命令に耳を貸さないので、神はエジプトに裁きを下して民を解放するでしょう。

1. 神は備えてくださる: 神への信仰がすべての困難をどのように克服するか

2. 神の裁きの力: 神の介入はどのように勝利をもたらすのか

1. イザヤ書 43:2-3 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

出エジプト記 7:5 わたしがエジプトに手を伸ばし、イスラエルの子らを彼らの中から導き出すとき、エジプト人はわたしが主であることを知るであろう。

主はイスラエル人をエジプトから連れ出すとき、ご自身の力を実証し、主権を証明されます。

1. 主の力: イスラエル人をエジプトから救出された際に実証された

2. 神の主権: イスラエル人をエジプトから救われたことから明らかです

1. 出エジプト記 4:21 - 「主はモーセに言われた、『あなたがエジプトに帰るときは、わたしがあなたの手に託したこれらすべての不思議なわざをあなたがファラオの前で行うように気をつけなさい。しかし、わたしは彼の心をかたくなにして、彼が人民を行かせてはならない。

2. 1 コリント 10:13 - 「人間にありがちな誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。しかし、神は真実な方ですから、あなたが自分の能力を超えた誘惑を受けることを許しません。しかし、その誘惑によって、あなたがたがそれに耐えられるように、逃れる方法を。」

出エジプト記 7:6 モーセとアロンは主が命じられたとおりにした。

モーセとアロンは主の命令に従いました。

1. 主の命令に従いなさい - 出エジプト記 7:6

2. 主の導きを信頼する - 出エジプト記 7:6

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

出エジプト記 7:7 彼らがファラオに話したとき、モーセは四十歳、アロンは四十歳と三歳であった。

モーセとアロンは、それぞれ80歳と83歳のときにファラオに語りかけました。

1. 老化の力: 私たちの経験が私たちの意見をどのように強化するか

2. 立ち向かう：モーセとアロンの勇気

1. イザヤ書 46:4 そして、あなたの老後まで、私は彼です。髪の毛が生えても私はあなたを運びます：私は作りました、そして私は耐えます。わたしでもあなたを運び、あなたを救い出します。

2. 詩篇 71:9 老いても私を見捨てないでください。私の力が衰えても私を見捨てないでください。

出エジプト記 7:8 そこで主はモーセとアロンに言われた、

神はモーセとアロンに語りかけ、指示を与えました。

1. 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、私たちが喜んで耳を傾けるなら、神は私たちに語ってくださいます。

2. たとえそれが困難であっても、私たちは人生において神の指示に従うよう求められています。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

出エジプト記 7:9 ファラオがあなたに向かって、「あなたに奇跡を見せてください。そのときあなたはアロンに言いなさい。あなたの杖を取り、ファラオの前に投げなさい。そうすれば蛇になるでしょう。」

出エジプト記 7:9 は、アロンがファラオの前に杖を投げよ、そうすれば奇跡として蛇になるという神の命令を明らかにしています。

1: 神はご自身の力と栄光を示すために必要な奇跡を備えてくださいます。

2: 神は私たちが神の力と力を発揮できるように、私たちに命令を与えています。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

出エジプト記 7:10 モーセとアロンはファラオのところにはいって、主が命じられたとおりにした。アロンはファラオとその家来たちの前で杖を投げると、蛇になった。

モーセとアロンは神の命令に従い、アロンは杖を捨てて蛇になりました。

1. 神の奇跡: 従順がいかに力をもたらすか

2. 奇跡の重要性: 出エジプト記 7 章からの教訓

1. ヘブライ人への手紙 11:23-29 - 信仰によって、モーセは生まれたとき、両親に 3 か月間隠されました。そして彼らは王の命令を恐れませんでした。

2. ダニエル 6:16-23 - そこで王が命じると、ダニエルは連れてこられ、ライオンの穴に投げ込まれました。さて、王は話し、ダニエルに言った、「あなたが絶えず仕えているあなたの神よ、彼はあなたを救い出してくださいます。」

出エジプト記 7:11 それから、ファラオは賢者と魔術師たち、つまりエジプトの魔術師たちも呼んだ。彼らも同じように魔術を行った。

ファラオは賢者や魔術師たちに、その魔法を使ってモーセとアロンの奇跡に対抗するよう呼び掛けました。

1. 神の力は人間の力よりも偉大です。

2. 最後には必ず主が勝利します。

1. ヨハネ第一 4:4 - 「親愛なる子供たちよ、あなたがたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたの内におられる方は、世におられる方よりも偉大だからです。」

2. イザヤ書 40:28-29 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を増大させます。」

出エジプト記 7:12 それは、彼らが各人自分の杖を投げ捨てると、彼らは蛇になったが、アロンの杖は彼らの杖を飲み込んだからである。

イスラエル人とエジプト人は力比べをし、杖を投げ捨てると蛇になったが、アロンの杖はエジプト人の杖を飲み込んだ。

1. 神の言葉の力: アロンの杖の奇跡から学ぶ

2. 試練に直面しても神を信頼する：信仰をもって逆境を克服する

1. ヨハネ 1:1-5 初めに言があった、言は神と共にあった、言は神であり、言は肉となって私たちの間に宿った。

2. ローマ 8:31-39 それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 7:13 そして彼はファラオの心をかたくなにして、彼らの言うことを聞かなかった。主が言われたとおりです。

パロの心は主によってかたくなになり、モーセとアロンの要求を聞き入れなくなりました。

1. 神の言葉の力 - 神がご自身の意志を実現するためにどのように言葉を用いられるか

2. ファラオの頑なな心 - 警告にもかかわらず、ファラオはどのように神の意志に抵抗したか

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エゼキエル 36:26-27 - 私はまた、新しい心をあなたに与え、新しい霊をあなたの中に入れます。そして私はあなたの肉から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。そして、わたしはあなたの中にわたしの霊を入れ、あなたがわたしの掟に従って歩むようにさせ、あなたがたはわたしの裁きを守り、それを実行するであろう。

出エジプト記 7:14 主はモーセに言われた、「ファラオの心はかたくなで、民を行かせようとしない」。

ファラオの頑なな心に対する神の力: ファラオが民を行かせようとしなかったということは、ファラオの心が神によってかたくなにされていたことを示していました。

1. 神の力は私たちの心の固さよりも大きいです。

2. 神は最も暗い心の中でも働くことができます。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を造り、私の中に正しい霊を新たにしてください。

出エジプト記 7:15 朝、あなたをファラオのところに連れて行ってください。見よ、彼は水の中に出て行く。そしてあなたは川の岸辺に立って彼が来るのを阻止しなければなりません。蛇に変わった杖を手に取りなさい。

主はモーセに、朝ファラオのところに行き、ファラオが到着するまで川の岸辺に立つように命じられました。モーセは蛇に変えられた杖を手に取ることになっていました。

1. 主を信頼する: 主のタイミングを待つことを学ぶ

2. 従順の力: 神の命令に従う

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヨハネ 15:14 もしあなたがたがわたしの命じることを何でも行うなら、あなたがたはわたしの友です。

出エジプト記 7:16 そして、あなたは彼に言うべきである、「ヘブライ人の神、主がわたしをあなたのもとに遣わして言われたのは、『わたしの民を去らせ、荒野でわたしに仕えるようにせよ』である。見よ、あなたは今まで聞かなかったであろう。」

神はモーセに、ヘブライ人を荒野で神に仕えるために行かせるようファラオに告げるよう命じましたが、ファラオは聞き入れませんでした。

1. 従順と神の言うことを聞く力

2. 試練の最中における信仰

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

出エジプト記 7:17 主はこう言われる、「これによって、あなたはわたしが主であることを知るであろう。見よ、わたしは手に持った杖で川の水に打ちかかる。そうすれば水は血に変わるだろう。」

神はモーセに、神の力のしるしとして川の水を血に変えるように命じました。

1. 全能者の力: 出エジプト記 7:17 の A

2. 変革する神の権威: 出エジプト記 7:17 の A

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヘブライ人への手紙 4:12 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を刺し通し、心の思いや意図を見分けるからです。 。

出エジプト記 7:18 そして、川にいる魚は死に、川は悪臭を放つ。そしてエジプト人は川の水を飲むのを好むだろう。

川の疫病により魚が死に、水が汚くなり飲めなくなります。

1. 神の臨在の中で生きる: 困難な時に神に頼ることを学ぶ

2. 神の計画を信頼する: 困難な時代における信仰の力

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 7:19 そこで主はモーセに言われた、「アロンに言いなさい。あなたの杖を取り、エジプトの水の上、川の上、川の上、池の上、そしてそのすべての水たまりの上に手を差し伸べなさい。」 、それらが血になるように。そしてエジプト全土に、木の器にも石の器にも血が流れるであろうように。

神はモーセに、アロンに杖を使ってエジプトの水を血に変えるように命じました。

1. 神の力: 神はどのようにしてあらゆる状況を変え、救い出すことができるか

2. 神を信頼する：手放し、神を信じることを学ぶ

1. ヨハネ 3:16 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

出エジプト記 7:20 モーセとアロンは、主の命じられたとおりに従った。そこで彼は杖を持ち上げ、ファラオとその家臣たちの目の前で川の水を打ちました。そして川の水はすべて血と化した。

モーセとアロンは神の命令に従い、ファラオとその家臣たちの前で杖を使って川の水を血に変えました。

1. 従順の力: モーセとアロンの物語、そして神の命令に対する彼らの忠実さ

2. 不従順の影響：ファラオと神の警告を聞かなかったことからの教訓

1. ローマ人への手紙 1:18-21 - 人間のあらゆる不敬虔と不義に対して天から啓示された神の怒り

2. エレミヤ 17:5-10 - 主を信頼し、主を望みとする人は幸いである。

出エジプト記 7:21 すると、川にいた魚は死んだ。そして川は臭くて、エジプト人は川の水を飲むことができませんでした。そしてエジプト全土に血が流れた。

ナイル川の水は血と化し、その結果、川の魚は死に、ひどい悪臭が発生しました。エジプト人は川から水を飲むことができず、血が土地全体を覆いました。

1. 神の怒りの力: 出エジプトにおける疫病の研究

2. 神の忠実さ: 一見不可能に見える困難にもかかわらず、神はどのようにして民を救ったのか

1. ローマ 1:18-20 - 神の怒りは、その不義によって真理を抑圧する人間のあらゆる不敬虔と不義に対して天から明らかにされるからです。

2. 詩篇 105:5-7 - 彼のしもべアブラハムの子孫よ、ヤコブの子よ、彼に選ばれた者たちよ、彼の行った驚くべき業、彼の奇跡、そして彼の口から出た裁きを思い出してください。彼は私たちの神、主です。彼の裁きは全地にあります。

出エジプト記 7:22 エジプトの魔術師たちは魔法を使ってそのようにした。ファラオの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞き入れなかった。主が言われたとおりです。

ファラオの心はかたくなになり、主が予言されたように、エジプトの魔術師たちが魔法をかけられていたにもかかわらず、彼らの言うことを聞くことを拒否しました。

1. 困難や挫折にもかかわらず信仰を貫く方法

2. 神の予知能力と神の主権

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

出エジプト記 7:23 そこでファラオは向きを変えて自分の家に入ったが、これにも心を留めなかった。

ファラオは神の警告に耳を傾けることを拒否し、神の指示に従わずに自分の家に戻りました。

1. たとえ疑わしいときでも、神の指示には従わなければなりません。

2. たとえ他の人が信じなくても、私たちは神の約束を諦めるべきではありません。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

出エジプト記 7:24 そこでエジプト人は皆、飲む水を求めて川の周りを掘った。彼らは川の水を飲むことができなかったからです。

エジプト人は川の水を飲むことができず、別の水源を見つけるために川の周りを掘らなければなりませんでした。

1. 信仰の力 - 絶望的な状況にあっても、信仰は解決策を見つけるのに役立ちます。

2. 水の価値 - 水は貴重な資源であり、そのように扱われ、大切にされるべきです。

1. 出エジプト記 7:24 - そしてエジプト人は皆、飲む水を求めて川の周りを掘った。彼らは川の水を飲むことができなかったからです。

2. 詩篇 42:1-2 - 鹿が水の流れを求めてあえぐように、神よ、わたしの魂もあなたを求めてあえぎます。私の魂は神を、生ける神を求めています。いつになったら神に会いに行けるでしょうか？

出エジプト記 7:25 そして七日が過ぎ、その後、主は川を打たれた。

主が川を打ってから7日が経過しました。

1. 神の力は私たちの生活と世界に現れます。

2. 主は真実であり、その約束は確かです。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

出エジプト記 8 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 8:1-7 では、モーセとアロンが再びファラオの前に現れ、今度はイスラエル人の解放を要求します。彼らはファラオに、もし拒否すればエジプトはカエルの大群に悩まされるだろうと警告した。ファラオは最初は気が進まなかったものの、最終的には民を解放することに同意し、エジプトからカエルを取り除くために神とのとりなしをモーセに頼みます。モーセはファラオにカエルをすぐに取り除くか、特定の日に取り除くかの選択を与え、ファラオは翌日にカエルを取り除くように要求します。神はモーセの願いを聞き入れ、すべてのカエルが死に、エジプト中の山に集められました。

第 2 段落: 出エジプト記 8:8-15 に続き、カエルの疫病が除去されたのを目撃した後、ファラオは約束を反故にし、心をかたくなにします。その結果、神は人間と動物の両方に寄生するブヨやシラミの群れによる第二の災いをエジプトに送り込みます。魔術師たちはこの奇跡を再現しようと試みますが失敗し、それが「神の指」であることを認めます。民とともにこの苦難を直接経験しているにもかかわらず、ファラオは頑固なままイスラエルを解放することを拒否します。

第 3 節: 出エジプト記 8:16-32 で、神はモーセに杖をエジプト上空に伸ばすように命じ、ハエの群れがイスラエルの住む地域ゴシェンを除いて国の隅々まで埋め尽くすようにしました。この疫病は、ハエが家や畑に群がり、エジプト人に大きな苦痛を与えています。ファラオは再び、イスラエルが完全に解放される代わりに、エジプト内で彼らの神を崇めることができると提案して交渉を試みます。しかし、モーセはヤハウェの命令に従って荒野への3日間の旅を主張します。病気に苦しむエジプトの家畜に対するこの第三の疫病の圧力に最終的には屈服し、イスラエル人の家畜を救うということにファラオも同意するが、依然として留保を抱いている。

要約すれば：

出エジプト記 8 章では次のことが示されています。

モーセはファラオの前でイスラエルの解放を要求。

差し迫ったカエルの疫病についての警告。

ファラオは最初は折れなかったが、後に排除を要求した。

エジプトを覆うカエル。

ファラオは彼らの排除を求めています。

神は彼らの終焉につながる願いを叶えた。

エジプト人を苦しめるブヨやシラミの群れ。

魔術師は神の介入を認めます。

結果に苦しんでいるにもかかわらず、ファラオは反抗的でした。

ゴシェンを除くエジプト全土に群がるハエに対する命令。

ハエの蔓延によるエジプトの遭難。

エジプト国内での崇拝に関するファラオの交渉は拒否された。

この章では、モーセ、神の権威を代表するアロン、そして王国に与えられた疫病による強迫の下で約束を繰り返し破る頑固なファラオの統治者との間の対立を描き続けます。カエルや昆虫（ブヨ、シラミ）などの迷惑行為から、家畜の病気やハエの蔓延などのより重大な混乱に至るまで、さまざまな疫病がエジプト社会の日常生活をどのように標的にしているかを紹介しながら、豊饒を象徴する神としばしば関連付けられているエジプトの宗教的文脈の中で、自然要素に対するヤハウェの力を実証しています。または害虫、病気（例：ヘケト）からの保護。出エジプト記 8 章は、モーセとアロンに率いられたヘブライ人が求める完全な解放に向けたファラオの抵抗を強調しながら、反抗に対する神の裁きの厳しさの両方を強調しています。

出エジプト記 8:1 そこで主はモーセに言われた、「ファラオのところに行って、彼に言いなさい。『主はこう言われる、わたしの民を行かせて、わたしに仕えさせてください。』」

神はモーセに、イスラエル人が神に仕えることができるように、イスラエル人を奴隷状態から解放するようにファラオに告げるよう命じました。

1. 従順の力: 神はご自身の意志を達成するためにどのように私たちを用いられるか

2. 信仰の自由: 神への奉仕を通じて真の解放を見つける方法

1. ローマ 6:15-17 - あなたたちが罪の奴隷であったとき、義に関しては自由でした。しかし、あなたは当時、今では恥じている事柄からどんな成果を得ていたでしょうか？それらの終わりには死があるからです。しかし、あなたは罪から解放され、神の奴隷となった今、あなたが得る果実は聖化とその終焉、つまり永遠の命につながります。

2. エペソ人への手紙 6:5-8 - 奴隷たちよ、キリストに従うように、恐れと震えをもって、誠実な心で地上の主人に従いなさい。目先の奉仕という方法ではなく、人々を喜ばせる者としてではなく、キリストの僕として、心から神の御心を行い、人に対してではなく主に対して善意を持って奉仕をし、奴隷であろうと自由であろうと、どんな善いことをしても主からそれが返ってくることを知っているのです。

出エジプト記 8:2 もしあなたが彼らを行かせようとしないなら、見よ、私はあなたの国境をすべてカエルで打ってやる。

神は神の命令に従わない者を罰します。

1. 祝福を得るために神とその命令に忠実に従います

2. 主の御心に従い、不従順の結果を回避する

1. イザヤ書 1:19 - もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるでしょう。

2. エゼキエル 18:30 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は言われる。

出エジプト記 8:3 そして、川はカエルを大量に生み出し、カエルは上って来て、あなたの家、あなたの寝室、あなたのベッドの上、あなたのしもべの家、あなたの民の上、そしてあなたのかまどの中へ入るでしょう。そしてあなたの混練桶に：

川はカエルを大量に生み出し、エジプト人の家、寝室、ベッド、使用人の家、人々の家、かまど、捏ね桶に入ります。

1. ベッドの中のカエル：困難な時に神の力を体験する

2. オーブンの中のカエル: 混沌の中で祝福を見つける方法を学ぶ

1. 出エジプト記 10:1-2 - そして主はモーセに言われた、「ファラオのところへ行きなさい。わたしは彼の心とその家臣たちの心をかたくなにした。それは、わたしのしるしを彼の前に見せるためである。そして、あなたが告げるようにするためである」あなたの息子とあなたの息子の息子の耳には、私がエジプトで行ったこと、そして彼らの間で行った私のしるしが含まれています。それは、わたしがいかに主であるかをあなたがたが知るためである。

2. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

出エジプト記 8:4 そして、カエルがあなたの上に、あなたの民の上、そしてあなたの家来たち全員の上に来るでしょう。

主はファラオとその民を苦しめるためにカエルを送りました。

1. 主の災い: 創造物を制御する神の力

2. 神の裁きと祝福にどう対応するか

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. コリント人への第二 5:17 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去りました。見よ、すべてが新しくなる。

出エジプト記 8:5 主はモーセに言われた、「アロンに言いなさい。杖を持った手を川の上、川の上、池の上に伸ばし、カエルをエジプトの地に上らせなさい。」

神はモーセに、アロンにエジプトの水の上に杖を伸ばしてカエルの大群を引き起こすように命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことでどのように奇跡が起こるのか

2. 信仰の力: 神はどのように私たちの信仰を用いて奇跡を起こすのか

1. マタイ 17:20 - 「イエスは答えました。『あなたは信仰があまりにも少ないからです。はっきり言いますが、からし種ほどの小さな信仰があるなら、この山に向かって、「ここからあそこに移れ」と言うことができます。そうすれば、そうなります。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ローマ 10:17 - 「したがって、信仰はメッセージを聞くことから生まれ、そのメッセージはキリストについての言葉を通して聞かれます。」

出エジプト記 8:6 アロンはエジプトの水の上に手を差し伸べた。するとカエルがやって来て、エジプトの地を覆いました。

アロンは手を伸ばしてカエルをエジプトの地におおわせました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように奇跡をもたらすか

2. 信仰の奇跡的な効果: 神への信頼がどのように変化をもたらすのか

1. マタイ 17:20 - 「イエスは答えました。『あなたは信仰があまりにも少ないからです。はっきり言いますが、からし種ほどの小さな信仰があるなら、この山に向かって、「ここからあそこに移れ」と言うことができます。そうすれば、そうなります。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ルカ 24:1-3 - 週の最初の日、早朝、女たちは用意していた香料を持って墓に行きました。彼らは石が墓から転がされているのを見つけましたが、中に入ってみると主イエスの体は見つかりませんでした。

出エジプト記 8:7 魔術師たちは魔法を使ってそのようにし、エジプトの地にカエルを育てた。

エジプトの魔術師たちは、魔法を使ってエジプトの地からカエルを出現させました。

1. 魔法の力と人間の力の限界。

2. 神は常にコントロールしており、最もありそうもない人々や状況に対処します。

1. ヨブ 12:7-10、しかし獣たちに尋ねなさい、そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。空の鳥たち、そして彼らはあなたに告げるでしょう。あるいは地の茂みに行けば、彼らはあなたに教えてくれるでしょう。そうすれば海の魚があなたに宣言するでしょう。これらすべての中で、主の手によってこれがなされたことを知らない人がいるでしょうか？彼の手には、あらゆる生き物の命と全人類の息吹が握られている。

2. 使徒 10:34-35、それでペテロは口を開いて言った、「本当に私は神が偏りを示さないことを理解していますが、どの国でも神を畏れ正しいことを行う者は誰でも神に受け入れられます。」

出エジプト記 8:8 そこでファラオはモーセとアロンを呼んで言った、「主に祈ってください。わたしとわたしの民からカエルを取り除いてくださいますように」。そしてわたしは民を行かせて、主に犠牲をささげることができるようにする。

ファラオはモーセとアロンを呼び、エジプトからカエルを取り除くように主に祈るように頼み、そうするならイスラエル人を解放すると申し出ました。

1. 恐れを手放す - 状況が圧倒的に見える場合でも、神を信頼することを学びます。

2. コントロールへの執着を手放す - 神の力を認識し、神の意志が行われることを許可します。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 8:9 モーセはファラオに言った、「わたしに栄光あれ。いつあなたとあなたの家臣たちとあなたの民のために、あなたとあなたの家からカエルを滅ぼして、川の中だけに残れるように祈ってください。」

主はモーセをファラオに遣わして、カエルをファラオの宮殿から追い出し、カエルが川の中だけに残るようにしました。

1. 神の言葉の力: モーセとファラオの例

2. 神の計画を信頼する: 信仰を通じて障害を克服する

1. マタイ 17:20 - そしてイエスは彼らに言われた、「あなたたちの信仰が小さいからだ。というのは、本当にあなたに言いますが、もしあなたがからし種ほどの信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動せよ」と言うでしょう、そうすれば山は動きます。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. イザヤ 55:11 - わたしの口から出るわたしの言葉も同様である。それは、私の望みを達成することなく、そして私がそれを送った目的を達成することなく、空っぽで私に戻ってくることはありません。

出エジプト記 8:10 そして彼は、「明日です」と言った。そして彼は言った、「あなたの言葉どおりに、私たちの神、主に匹敵する者はいないことをあなたが知ってください。」

神の偉大さと力は唯一無二であり、比類のないものです。

1.神の力は比類のないものです - 出エジプト記 8:10

2. 神はすべてよりも偉大である - 出エジプト記 8:10

1. イザヤ書 40:25 - それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。

2. エレミヤ 10:6-7 - 主よ、あなたのような人は誰もいません。あなたは偉大であり、あなたの名前は力において偉大です。諸国民の王よ、あなたを恐れない人がいるでしょうか？というのは、あなたにはそれが当てはまります。なぜなら、諸国民のすべての賢者、そしてそのすべての王国の中で、あなたのような人はいないからです。

出エジプト記 8:11 そして、カエルはあなたから、あなたの家から、あなたの召使から、そしてあなたの民から去ります。彼らは川の中だけに留まることになる。

エジプトの人々からカエルの疫病は取り除かれましたが、カエルはまだ川に残っています。

1. 裁きの最中における神の憐れみ - 出エジプト記 8:11

2. 疫病を賛美に変える - 出エジプト記 8:11

1. 詩篇 107:43 - 賢明な者は、これらのことに気をつけなさい。主の変わらぬ愛について考えさせてください。

2. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 8:12 そこで、モーセとアロンはファラオのもとから出て行った。モーセは、ファラオに対してカエルを連れてきたので、主に叫んだ。

モーセとアロンは、主がファラオに対して連れてきたカエルを取り除くよう嘆願するためにファラオのところへ行きました。

1. 祈りの力: モーセがファラオのためにどのようにとりなしたか

2. 神の忠実さ: 神はモーセの叫びにどのように答えられたか

1. イザヤ書 41:17 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

出エジプト記 8:13 主はモーセの言葉どおりに行われた。そしてカエルは家から、村から、野から死んだ。

主はモーセの指示に従い、すべての家、村、野原からカエルが死滅しました。

1. 神は忠実です: 出エジプト記 8:13 の研究

2. 私たちは従うように召されています: 出エジプト記 8:13 についての考察

1. イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉もそのとおりである。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. 伝道の書 12:13-14 事の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神は善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからである。

出エジプト記 8:14 そして彼らはそれらを山の上に集めた。その土地は悪臭を放った。

出エジプト記 8 章 14 節のこの一節は、ファラオの魔術師たちがカエルを山盛りに集めたため、土地が悪臭を放ったと伝えています。

1. 行きたくない場所: 決断の結果に対処する

2. 自然に対する神の力: 出エジプトとその後の奇跡

1. 詩篇 105:30 彼らの土地では、王たちの部屋にカエルがたくさん生まれました。

2. ローマ人への手紙 8:20-21 なぜなら、被造物が挫折にさらされたのは、自らの選択によるものではなく、被造物そのものが腐敗への束縛から解放され、創造物へと導かれることを望んで、それを服従させた者の意志によるからです。神の子たちの自由と栄光。

出エジプト記 8:15 しかし、ファラオは、猶予があると見ると、心をかたくなにして、彼らの言うことを聞かなかった。主が言われたとおりです。

ファラオは猶予があるのを見て心をかたくなにし、主の命令に耳を傾けませんでした。

1. 私たちは安楽な時代や自己満足の時代に騙されてはならず、主を信頼し続けなければなりません。

2. 私たちは自分の心に警戒し、主の御心に備えなければなりません。

1. 箴言 16:18: 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

2. エペソ人への手紙 4:26: 怒って罪を犯してはなりません。怒りのままに太陽を沈めないでください。

出エジプト記 8:16 主はモーセに言われた、「アロンに言いなさい。あなたの杖を伸ばして、地の塵を打って、それがエジプト全土にシラミになるようにしなさい。」

主はモーセに、アロンに杖を伸ばして地の塵を打ち、シラミをエジプト全土に蔓延させるように命じました。

1: 主の力はその命令を通して見ることができます。

2: 私たちが神に従うとき、神はご自身の意志を達成するために私たちを用いてくださいます。

1: ルカ 6:46-49 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

2: 1 ヨハネ 2:3-4 - そして、このことによって、私たちが神の戒めを守るなら、神を知るようになったことがわかります。私は彼を知っていると言いながら、彼の戒めを守らない人は嘘つきであり、真実は彼の中にありません。

出エジプト記 8:17 そして彼らはそのようにした。アロンが杖で手を伸ばし、土の塵を打ちつけると、それが人間と獣のシラミになったからである。地の塵はすべてエジプト全土でシラミとなった。

アロンは杖を使って土の塵を打ち、それがシラミとなってエジプト全土に広がりました。

1.神の力は比類のないものです：エジプトのシラミの奇跡

2. 神への従順は報われる：服従を通じて神の祝福を経験する

1. 出エジプト記 8:17 - そして彼らはそのようにした。アロンが杖で手を伸ばし、土の塵を打ちつけると、それが人間と獣のシラミになったからである。地の塵はすべてエジプト全土でシラミとなった。

2. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

出エジプト記 8:18 魔術師たちはシラミを出そうと魔法を使ったが、できなかったので、人にも獣にもシラミがついた。

魔術師たちは、人間と動物の両方に影響を及ぼすシラミなど、神がエジプトにもたらした疫病を再現することができませんでした。

1. 神は全能であり、誰も比較することはできません

2. 神とその道に従いましょう

1. ローマ 13:1-7 - すべての人を統治する権威に服従させましょう。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。

2. ローマ 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 8:19 そこで魔術師たちはファラオに言った、「これは神の指です。」するとファラオの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞き入れませんでした。主が言われたとおりです。

魔術師たちはファラオに疫病は神から来たものだと告げたが、ファラオは聞く耳を持たず、彼の心はかたくなになった。

1. 神の指の力 - 出エジプト記の疫病とファラオの心の固さを考察する。

2. 神の言葉に従う - 反対にもかかわらず主の命令に従います。

1. 使徒 7:51 - 「あなたがたは、かたくなで、心も耳にも割礼を受けていないのに、いつも聖霊に抵抗しています。あなたがたの先祖たちがしたように、あなたがたも同じなのです。」

2. 箴言 28:14 - 「常に恐れる者は幸いである。しかし、心をかたくなにする者は悪に陥る。」

出エジプト記 8:20 主はモーセに言われた、「朝早く起きて、ファラオの前に立ちなさい。見よ、彼は水の中に出てくる。そして彼に言う、「主はこう言われる、『わたしの民を去らせて、わたしに仕えさせてください。』」。

神はモーセにファラオと対決し、イスラエル人の自由を要求するよう命じました。

1. 神は究極の権威であり、神の民に正義をもたらします。

2. 私たちが神を信頼するとき、私たちの信仰と従順は報われます。

1. イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

出エジプト記 8:21 そうでなければ、もしあなたが私の民を行かせたくないのなら、見よ、私はハエの群れをあなたとあなたの家臣たちとあなたの民とあなたの家に送り込みます。そうすればエジプト人の家は満杯になるでしょう。ハエの群れ、そしてハエがいる地面。

神はファラオに、もし神の民を行かせなければハエの群れを送るだろうと警告しました。

1: 神は約束をすれば必ずそれを守ります。

2: 神は常にご自身の民を守ります。

1: イザヤ書 55:10-11 雨や雪が天から降ってきても、地に水を与え、芽を出し、繁栄させ、種を蒔く人には種を、食べる人にはパンをもたらすことがなければ、そこに戻ってこないのと同じように、それは私の口から出る私の言葉です。それは空しく私に戻ってくることはなく、私の望むことを達成し、私がそれを送った目的を達成します。

2: ヨハネ 10:27-28 わたしの羊はわたしの声を聞きます。私は彼らを知っています、そして彼らは私に従っています。わたしは彼らに永遠の命を与えます、そして彼らは決して滅びることはありません。誰も私の手からそれらを奪い取ることはありません。

出エジプト記 8:22 そして、わたしはその日、わたしの民が住むゴシェンの地を断ち切り、そこにハエの群れがいなくなるようにする。あなたは最後まで、わたしが地の真ん中の主であることを知るであろう。

主はゴシェンの地をハエの群れから守ると約束され、人々が主の臨在を認識できるようになります。

1. 私たちの守護者である主: ゴシェンの物語

2. 主の臨在: 出エジプト記 8:22 の一例

1. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

出エジプト記 8:23 そして、わたしはわたしの民とあなたの民との間に区分けをする。明日にはこのしるしが起こるであろう。

出エジプト記 8章23節のこの一節は、神がご自分の民とファラオの民との間にどのような分け隔てを置くかを語っています。

1. 神は私たちの守護者です。神は私たちを養い、私たちを安全に守ってくださいます。

2. 私たちは主が私たちを導いてくださることを信頼し、その命令に従わなければなりません。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 8:24 そして主はそのようにされた。そして、ひどいハエの群れがファラオの家、その家来の家、そしてエジプト全土にやって来ました。国はハエの群れのために腐敗しました。

主はファラオの家とその家臣、そしてエジプト全土にハエの大群をもたらし、エジプト全土を腐敗させました。

1. 神の力と強さ: 主は出エジプト記の奇跡を通してどのようにご自身の力を示されたか

2. 神に従わなかった結果: 出エジプトにおけるファラオの間違いから何を学べるか

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 申命記 28:15 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは実現するであろう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。

出エジプト記 8:25 そこでファラオはモーセとアロンを呼んで、「行って、その地であなたの神にいけにえを捧げなさい」と言った。

ファラオはモーセとアロンに、エジプトの地で神に犠牲を捧げるよう命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福につながるのか

2. 障害を克服する方法: 困難にもかかわらず神に忠実であり続ける

1. ローマ 5:19 - 一人の人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同じように、一人の従順によって多くの人が義とされるからです。

2. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。キリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富とみなした。それは、キリストが報いの報いを尊重していたからである。

出エジプト記 8:26 そこでモーセは言った、「そんなことはふさわしくありません。私たちはエジプト人の忌まわしいものを私たちの神、主にいけにえにささげるからです。見よ、エジプト人の忌まわしいものを彼らの目の前にささげましょう。そうすれば彼らは私たちを石で打ち殺さないでしょうか。

モーセは、エジプト人の神聖な動物を主に犠牲として捧げることの妥当性に疑問を抱いています。

1. たとえそれが賢明ではないと思われる場合でも、神と神の命令を信じる信仰の重要性。

2. 困難な状況を祝福に変える神の力。

1. ローマ 8:28: そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ダニエル 3:17-18: もしそうなら、王よ、私たちが仕えている神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、あなたの手から私たちを救い出してくださるでしょう。しかし、そうでない場合は、王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことをあなたに知っておいてください。

出エジプト記 8:27 私たちは荒野へ三日の旅をし、命じられるとおりに私たちの神、主に犠牲をささげます。

イスラエル人は3日間荒野を旅し、主の命令に従って主に犠牲を捧げることに同意します。

1. 従順の力: 神はどのように私たちに命令に従うよう求めているのか

2. 犠牲の力: 神に何かを捧げることの意味

1. 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、それがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

出エジプト記 8:28 そこでファラオは言った、「わたしはあなたを行かせます。あなたが荒野であなたの神、主にいけにえをささげることができます。」ただ、あなたがたはあまり遠くには行かないでください。私のために懇願してください。

ファラオは、イスラエル人が主に犠牲を捧げるために荒野に行くことを許可することに同意しましたが、それは彼らがあまり遠くに行かない場合に限ります。

1. 神に近づく: 主との時間を最大限に活用する方法

2. 従順の利点: 神の命令に従うことは大きな報酬につながります

1. 申命記 11:8-9 - したがって、あなたがたは、今日私があなたに命じるすべての戒めを守りなさい。そうすれば、あなたは強くなり、どこへ行ってもその土地を所有することができます。それは、主があなたがたの先祖たちとその子孫に与えると誓った、乳と蜜の流れる土地であなたが長く生きるためである。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

出エジプト記 8:29 そこでモーセは言った、「見よ、わたしはあなたのもとから出て行きます。明日、ハエの群れがファラオとその家臣たちとその民から去っていくように主に願います。しかし、ファラオに欺きを与えないでください」民が主に犠牲を捧げに行くことを許さないのと同じです。

モーセはファラオに、もしファラオが民に主へのいけにえを捧げさせないなら、ハエの群れを取り除くよう主に頼むだろうと警告します。

1. とりなしの力: 大胆かつ効果的に祈る方法

2. 困難な時代に信仰を持ち続ける: なぜ耐え忍ばなければならないのか

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

出エジプト記 8:30 そこでモーセはファラオのもとから出て行き、主に祈った。

モーセはイスラエル人を代表して主に嘆願しました。

1: モーセの模範から学び、困難な時に主に助けを祈ることができます。

2: 私たちは、主が祈りに答えて、必要な力を与えてくださるという信仰を持つべきです。

1: ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。何か陽気ですか？彼に詩篇を歌わせてください。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。

出エジプト記 8:31 主はモーセの言葉どおりに行われた。そして彼はファラオ、家来、民からハエの群れを取り除いた。一つも残らなかった。

主はモーセの願いをかなえ、ファラオとその僕たち、そしてその民からハエの群れを完全に取り除きました。

1. 神は忠実な祈りに応えてくださる

2.神の力の奇跡

1. マタイ 17:20 - 「イエスは答えました。『あなたは信仰があまりにも少ないからです。はっきり言いますが、からし種ほどの小さな信仰があるなら、この山に向かって、「ここからあそこに移れ」と言うことができます。そうすれば、そうなります。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

出エジプト記 8:32 この時もファラオは心をかたくなにし、民を行かせようとはしませんでした。

ファラオは、一連の疫病にもかかわらず、イスラエル人を行かせることを拒否しました。

1. 逆境に直面しても粘り強く信念を貫く力。

2. 心をかたくなにした結果を理解する。

1. ヘブライ人への手紙 11:24-29

2. マタイ 5:3-10

出エジプト記 9 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 出エジプト記 9 章 1-7 節で、神は再びモーセをファラオのもとに送り、イスラエル人の解放を拒否し続ければエジプトを襲うであろう深刻な疫病について警告しています。今度は、疫病はエジプトに属する家畜に影響を与える一方、イスラエルに属する家畜には影響を及ぼさないことになる。神の言葉どおり、壊滅的な疫病がエジプトのすべての家畜を襲い、家畜が死に至りました。しかし、イスラエルに属する家畜には何の被害もありません。

第 2 段落: 出エジプト記 9:8-12 に続き、モーセとアロンはエジプトの家畜が苦しむのを目撃した後、ファラオと対峙します。彼らは、エジプト全土で人間と動物の両方を苦しめるであろう別の差し迫った疫病の流行を発表しました。モーセは神から、窯からすすを一掴み取り出し、ファラオの目の前で天に向かって散らすように命じられました。モーセがそうしていると、エジプトでは人間と動物の両方に痛みを伴うおできが発生します。

段落 3: 出エジプト記 9:13-35 で、神はモーセに、エジプトでこれまでに見たことのないひょう嵐が差し迫っていることをファラオに警告するよう命じています。このひょう嵐は、野原に残された作物や、その猛烈な勢いで屋外に捕らえられた人や物に破壊を引き起こすでしょう。エジプト人の中には、この警告に耳を傾け、使用人や家畜を保護するために屋内に持ち込む人もいますが、それを無視する人もいます。モーセの予告どおり、雷を伴ったすさまじいひょう嵐がエジプトを襲い、農作物は壊滅し、猛攻撃にさらされた人間と動物の両方が死亡しました。

要約すれば：

出エジプト記 9 章には次のようなことが書かれています。

エジプトの家畜に対する差し迫った疫病についての警告。

エジプト全土で家畜が死んでいるが、イスラエル人の間では家畜が救われている。

人間と動物に影響を与えるおできの発表。

モーセがすすをまき散らして痛みを伴うおできを引き起こす。

この苦しみに苦しむエジプト人。

前例のない雹による破壊に関する警告。

エジプト人には保護の機会が与えられましたが、それを無視する人もいます。

作物、人、動物に壊滅的な被害をもたらすひょう嵐。

この章では、イスラエルを奴隷状態から解放することをファラオが拒否し続けたために、ファラオの王国に課せられた神の裁きのパターンが続きます。それは、疫病がエジプト人の生計（家畜）などの特定の側面を標的としたものから、人間の健康（おでき）や農業の繁栄（ひょう）に影響を与えるより広範な被害に至るまで、どのように段階的に激化するかを浮き彫りにしています。エジプト人が経験する苦しみとイスラエル人が享受する保存の区別は、これらの疫病に対するヤハウェの選択的な力を強調すると同時に、圧制者の土地に降りかかる広範な災難の中で選ばれた民に対する神の保護を強調している。出エジプト記 9 章は、ファラオの権威に対する遺言だけでなく、古代近東の文脈における繁栄に関連する自然要素や豊饒の神と密接に結びついたエジプトの宗教的信念に対する神の命令に反抗するときに直面する、エスカレートする結果を思い出させるものとして機能します。

出エジプト記 9:1 そこで主はモーセに言われた、「ファラオのところに行って、彼に告げなさい。『ヘブライ人の神、主はこう仰せられる。わたしの民を行かせて、わたしに仕えるようにせよ』。」

神はモーセに、ヘブライ人が神に仕えるようにファラオに命じるよう命じます。

1. 従順の力: モーセとファラオの物語は、たとえ犠牲を払っても、常に神の命令に従うことを思い出させます。

2. 信仰の力: モーセは神の約束を信頼し、ヘブライ人を解放することができ、信仰の力を私たちに示しました。

1. ローマ人への手紙 6:16、あなたは、自分を従順な奴隷として誰かに差し出すなら、死に至る罪の奴隷か、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. ヤコブ 2:17、同様に、信仰も、行いがなければ、それ自体では死んだものです。

出エジプト記 9:2 もしあなたが彼らを行かせようとせず、彼らをじっとさせようとするなら、

主はファラオに、もしイスラエル人を行かせなければ、神はさらなる災いを送るだろうと警告します。

1. 神の意志に従うことを学ぶ

2. 神が約束を果たしてくださると信頼する

1. 申命記 10:20 - あなたの神、主を畏れ、仕え、その名にかけて誓え。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

出エジプト記 9:3 見よ、主の手は野にいるあなたの牛、馬、ろば、らくだ、牛、羊の上にある。非常にひどい雨が降るだろう。

主はエジプト人を罰し、彼らの牛に非常にひどい泥を与えられます。

1. 神の罰は公正かつ正義である

2. 悔い改めへの呼びかけ

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

2. 出エジプト記 8:1 - 「主はモーセに言われた、『ファラオのところに行って、彼に言え、主はこう仰せられる、『わたしの民を行かせて、わたしに仕えるように』』。」

出エジプト記 9:4 そして主はイスラエルの牛とエジプトの牛との間を断ち切られる。イスラエルの子らはみな死ぬ者はない。

主はイスラエル人とエジプト人の家畜を分けて、イスラエル人の家畜が死なないようにするでしょう。

1. 主は常にご自分の民を守ります。

2. 不可能に思えるときでも、神は道を作ってくださる。

1. 詩篇 91:11 - 神は御使いたちにあなたを監督させ、あなたのあらゆる道を守るようにしてくださるからです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。はい、私は私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 9:5 そこで主は時を定めて言われた、「明日、主はこの地でこの事をなさるであろう」。

主はその地で行動するために定められた時間を約束されました。

1. 忍耐：神のタイミングを待つこと

2. 神が約束を実現してくださると信頼する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

出エジプト記 9:6 翌日、主がそのことをされたので、エジプトの牛はすべて死んだ。しかし、イスラエルの人々の牛は一頭も死ななかった。

神はイスラエル人の家畜を救いながら、エジプトの牛の死の疫病からイスラエル人を守りました。

1: 神はご自分の選ばれた民を見守っています。

2: 神は主権者であり、神の意志は行われます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

2: 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

出エジプト記 9:7 そこでファラオが人を遣わしたところ、見よ、イスラエル人の牛は一頭も死んでいなかった。ファラオの心はかたくなになり、民を行かせなかった。

ファラオは、イスラエル人の家畜が疫病に罹って死んでいないことに気づきましたが、それでも民を行かせることを拒否しました。

1. 神の憐れみの力: 状況にもかかわらず神を信頼することを学ぶ

2. 心をかたくなにする危険：神の善意に耳を傾けることを拒否する

1. ローマ人への手紙 9:18、「それゆえ、神は自分の望む者を憐れみ、自分の望む者をかたくなにされるのです。」

2. ヘブル人への手紙 3:13、「しかし、今日召されている限り、毎日互いに励まし合いなさい。そうすれば、あなたがたはだれも罪の欺きによってかたくなになることがありません。」

出エジプト記 9:8 主はモーセとアロンに言われた、「かまどの灰を一握り持って行き、モーセがそれをファラオの目の前で天に向かって振りかけなさい。」

神はモーセとアロンに、炉から灰を取り出し、ファラオの目の前で空に向かって振りかけるように指示しました。

1. 逆境に直面したときの信仰：たとえ強力な敵に直面したときでも、神の力を信頼します。

2. 神の意志への従順：たとえそれが不可能に思えても、神の指示に従うこと。

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐れを抱いて、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

2. 使徒 5:29 - そこでペテロと他の使徒たちは答えて言いました、「私たちは人間ではなく神に従うべきです。」

出エジプト記 9:9 そして、それはエジプト全土で小さな塵となり、エジプト全土で人や獣に吹き出る腫れ物となるであろう。

出エジプト記 9章9節には、エジプト全土で人間と動物の両方におできの疫病が発生することが明らかにされています。

1.神の力：エジプトの疫病を調べる

2. おできとやみつきの重要性: 聖書からの教訓

1. 申命記 28:27 - 主はエジプトのボッチ、エメロッド、かさぶた、かゆみであなたを打たれ、それによってあなたは癒されないでしょう。

2. ヨブ 2:7 - そこでサタンは主の前から出て行き、足の裏から冠に至るまでヨブを打ってただれた腫れ物を作った。

出エジプト記 9:10 彼らはかまどの灰を取り、ファラオの前に立った。そしてモーセはそれを天に向かって振りかけました。そしてそれは、人間と獣に顔面に出血を伴う腫れ物となった。

モーセが灰を天に向かって振りかけたところ、ファラオの前で人と獣におできができました。

1. 神の正義: 出エジプト記からの教訓

2. 神に反抗した結果

1. イザヤ書 1:18-20 - さぁ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋色であっても、雪のように白くなるであろう。たとえそれらが深紅のように赤くても、羊毛のように変わるだろう。

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。

出エジプト記 9:11 魔術師たちは腫れ物のせいでモーセの前に立つことができなかった。というのは、腫れ物が魔術師たちとエジプト人全員の上にあったからである。

魔術師とエジプト人に与えられた腫れ物は、魔術師ですらモーセの前では耐えられない神の力のしるしでした。

1: 神の力は、この世のどの力よりも偉大です。

2: 私たちは、私たちを守り導いてくださる神の力を信頼すべきです。

1: イザヤ書 40:28-31 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことはありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は、永遠の神であり、地の果ての創造者です。」気弱な者には力を与え、力のない者には力を増す。若者でさえ気を失い、疲れ果て、疲れ果てるだろう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、翼を持って立ち上がるだろう。鷲のように、走っても疲れず、歩いても気絶しない。」

2: 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

出エジプト記 9:12 主はファラオの心をかたくなにしたので、彼は彼らの言うことを聞き入れなかった。主がモーセに言われたとおりです。

主はファラオの心をかたくなにし、主の預言どおりモーセの言うことを聞くことを拒否しました。

1. 神の主権的意志: 神の計画はどのようにして常に成功するのか

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福につながるのか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 33:11 - 主の勧告は永遠に続き、その御心の計画は世々に伝わる。

出エジプト記 9:13 主はモーセに言われた、「朝早く起きて、ファラオの前に立って、彼に言いなさい。ヘブライ人の神、主はこう言われる、『わたしの民を行かせて、わたしに仕えさせてください。』」

神はモーセに、ファラオの前に出てヘブライ人を解放して神に仕えるように要求するよう指示しました。

1. 従順の力: 神の民を解放するようモーセに呼びかけた。

2. 信仰の強さ：大きな挑戦の真っただ中で神を信頼する。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

出エジプト記 9:14 なぜなら、わたしはこのとき、すべての災いをあなたの心と、あなたのしもべと、あなたの民の上に送り込むからです。世界中に私のような人はいないということを知っていただくためです。

神は全地球上で神と同じお方だけです。

1: 他の人にはできないことをできるのは神だけです。

2: 神は、神に従わない者たちに疫病と滅びをもたらす力を持っています。

1: イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような者は誰もいません。最初から終わりを宣言し、まだ行われていないことを古代から宣言しています。

2: ローマ人への手紙 11:33-36 - おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。誰が主の心を知っていたでしょうか？あるいは彼のカウンセラーは誰だったのか？それとも、誰が最初に彼に与えたのでしょうか、そしてそれは再び彼に報われるでしょう？なぜなら、彼から、彼を通して、そして彼にとって、すべてのものがあるからです。誰に永遠の栄光がありますように。アーメン。

出エジプト記 9:15 今、わたしは手を差し伸べて、あなたとあなたの民を疫病で襲おうとします。そしてあなたは地球から切り離されるであろう。

神はファラオに、もし従わなければファラオとその民を疫病で打つだろうと警告します。

1. 主に従い、主の祝福を受けましょう

2. 不服従の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

出エジプト記 9:16 そして、この目的のために、私はあなたをよみがえらせました。それは、あなたの中に私の力を示すためです。そして私の名が全地に宣べ伝えられるように。

神はファラオをよみがえらせ、その力を実証し、その名を全地に宣べ伝えました。

1.神の力:ファラオの物語

2. 神の名の偉大さ: 世界中に宣言する

1. エペソ人への手紙 1:20-23 - 神はキリストを死人の中からよみがえらせ、あらゆる主権、力、力、支配、そしてあらゆる名をはるかに超えて、天上の御自分の右に座させました。

2. ローマ 9:17 - 聖書はファラオにこう言っています。「わたしがあなたをよみがえらせたのは、まさにこの目的のためです。あなたの内にわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるようにするためです。」

出エジプト記 9:17 あなたはまだわたしの民に対して高揚しており、彼らを手放したくないのですか。

神はファラオに民を行かせるよう命じ、もし従わなかった場合の結果について警告します。

1: 神は私たちが同胞に対して憐れみと優しさを示すことを期待しています。

2: 私たちは自分の行動の結果に留意しなければなりません。

1: ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

2: ルカ 10:37 「彼は言った。『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。また隣人を自分のように愛しなさい。』

出エジプト記 9:18 見よ、わたしは明日の今頃、エジプトに建国以来今に至るまで一度もなかったような、非常にひどい雹を降らせるだろう。

神はモーセを通してファラオに、翌日エジプトに非常に破壊的な雹を送るだろうと警告しました。

1. 神が警告するとき、私たちは注意を払わなければなりません

2. 神の裁きは止められない

1. ヤコブ 4:17 したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2. 伝道の書 8:11 悪業に対する刑罰は迅速に執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行おうとするようになっています。

出エジプト記 9:19 そこで、今すぐ人を遣わして、あなたの牛と、あなたが畑に持っているすべてのものを集めなさい。というのは、野で見つけられ、家に持ち帰られないすべての人や獣の上に、雹が降りかかり、彼らは死ぬからです。

神は私たちに、自分の行動に責任を持ち、その結果に備えるよう警告しています。

1: 神の裁きから逃れることはできません。私たちは自分の行動に責任を持たなければなりません。

2: たとえそれがどんな困難をもたらすとしても、私たちは神の裁きに備える必要があります。

1: イザヤ書 1:19-20 あなたがたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。しかし、もしあなたが拒否して反抗するなら、あなたがたは剣でむさぼり食われるであろう：主の口がそれを語られたからである。

2: マタイ 7:21-23 わたしに「主よ、主よ」と言う者すべてが天の御国に入るわけではありません。しかし、天におられるわたしの父の御心を行う者です。その日、多くの人が私にこう言うでしょう、主よ、主よ、私たちはあなたの名において預言したのではありませんか？そしてあなたの名において悪魔を追い出したのですか？そしてあなたの名において多くの素晴らしい業を成し遂げましたか？そして、私は彼らに、「私はあなたたちを知りませんでした。不法行為を働く者たちよ、私から離れてください。」と告白します。

出エジプト記 9:20 パロの家臣たちの中で主の言葉を恐れた者は、家臣たちと家畜を家々に逃げさせた。

神の言葉は、危険に直面しても行動を起こすように人々に命じています。

1: 私たちは主の御言葉を恐れるのではなく、それを受け入れて行動しなければなりません。

2: 人間を恐れるよりも神に従う方が良い。

1: 使徒 5:29 - しかし、ペテロと使徒たちは、「私たちは人間ではなく神に従わなければなりません」と答えました。

2: ヨシュア記 24:15 - 今日、誰に仕えるかを決めてください...しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

出エジプト記 9:21 主の言葉を無視した者は、家臣たちと家畜を野原に残した。

神の言葉に耳を傾けなかった人々は、労働者や家畜を野原に置き去りにしました。

1. 不従順の結果: 神の言葉を無視してはいけない

2. 従順の祝福: 神の指示に耳を傾ける

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

出エジプト記 9:22 主はモーセに言われた、「あなたの手を天に向かって伸ばしなさい。そうすれば、エジプト全土、人の上にも獣の上にも、野のあらゆる草木の上にも、エジプト全土に雹が降りますように」 。

神はモーセに、手を空に伸ばし、人間、獣、野のあらゆる草木を含むエジプト全土に雹を降らせるように命じました。

1. 神の力: 奇跡を通して神の主権を再確認する

2. 信仰の忍耐: 手の届かないものに手を伸ばす

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. マタイ 11:28-30 すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学んでください。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。そうすれば、あなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

出エジプト記 9:23 モーセが杖を天に向かって伸ばすと、主は雷と雹を降らせ、火が地面に走った。すると主はエジプトの地に雹を降らせた。

主は雷、雹、火をエジプトの地に送りましたが、モーセが杖を天に向かって伸ばすと、それが解き放たれました。

1. 信仰の力: 信仰はどのようにして山を動かし、さらには神の怒りを解き放つことができるのか。

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように信じられないほど奇跡的な結果につながるか。

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

出エジプト記 9:24 そこで雹が降り、雹に火が混じり、エジプトが国家となって以来、エジプト全土でこれに匹敵するものはなかったほど、非常に悲惨な状況であった。

神は罰としてエジプトの地に雹と火を降らせましたが、それはこれまで経験したことのない最悪の事態でした。

1. 神の裁きの力

2. 神の意志は止められない

1. イザヤ書 28:2 - 見よ、主は力強く強いものを持っており、それは雹の嵐や破壊的な嵐のように、溢れ出る強力な水の洪水のように、手で地に投げ込まれるであろう。

2. ハバクク 3:17 - いちじくの木には花が咲かず、ぶどうの木には実もなりません。オリーブの実の収穫は失敗し、畑では肉が収穫できなくなります。群れは囲いから切り離され、小屋には群れがなくなる。

出エジプト記 9:25 そして、雹がエジプト全土に降り注ぎ、人も獣も野原にいたすべてのものを打ち落とした。そして雹は野原のすべての草を打ち、野原のすべての木を折った。

エジプトに降った雹は、その地のあらゆる生き物、植物、木々を打ち倒しました。

1. 神は力があり、何でもできます。

2. 私たちは神が与えてくれるすべてのものに感謝しなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

出エジプト記 9:26 イスラエルの人々がいたゴシェンの地だけには、雹は降らなかった。

イスラエル人が住んでいたゴシェンの地では、雹は降りませんでした。

1. 神の加護: 神はどのようにして民を気遣うのか

2. 信仰の力: 神を信じることがどのように私たちを強めてくれるのか

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

出エジプト記 9:27 そこでファラオは人を遣わしてモーセとアロンを呼び、彼らに言った、「わたしは今度は罪を犯しました。主は義人ですが、わたしとわたしの民は邪悪です」。

ファラオは自分と民の悪を認め、主の義を認めます。

1. 主の義を認識することの重要性

2. 邪悪な状態で生きる危険

1. ローマ人への手紙 3:10-12 - 「こう書かれているとおりです。『義人は一人もいない、いや、一人もいない。誰も理解せず、誰も神を求めない。皆が背を向け、一緒に無価値になった。誰も良いことをしない』 、1つもありません。

2. 詩篇 34:8 - 「ああ、味わって、主が善い方であることを見てください。主に避難する人は幸いです!」

出エジプト記 9:28 これ以上激しい雷鳴と雹が起こらないように、主に祈ってください（それだけで十分です）。そして、私はあなたを行かせます、そしてあなたはもうそこに留まることはありません。

モーセはヘブライ人たちを解放するようファラオに懇願し、それに応じてファラオは彼らが立ち去れば雷雨を止め、雹を降らせることに同意した。

1. 祈りの力: ファラオに対するモーセの嘆願は信仰の強さをどのように示しているか

2. 手放す：ヘブライ人を解放するというファラオの合意の物語

1. ローマ人への手紙 10:13、主の御名を呼び求める者は救われるからです。

2. ヤコブ 5:16、義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

出エジプト記 9:29 モーセは彼に言った、「都を出たらすぐに、わたしは主に向かって手を広げます。そして雷は止み、雹ももう降らない。それは、この地がいかに主のものであるかをあなたが知るためです。

モーセは神への信仰と、エジプトの疫病の際の雹を止める神の力を実証しました。

1: 神は常にコントロールしておられ、何が起ころうとも私たちは神を信頼することができます。

2: 状況を変えるのは不可能に思えるときでも、私たちは神を信じることができます。

1: マタイ 8:23-27 - イエスは海の嵐を静められました。

2: イザヤ 26:3 - 主を信頼する者は完全な平安を得るでしょう。

出エジプト記 9:30 しかし、あなたとあなたの僕たちに関して言えば、あなたがまだ神である主を恐れないことはわかっています。

ファラオとその家臣たちは、疫病を見た後でも主なる神を恐れることを拒否しました。

1. 神を恐れることを拒否することの危険性

2. 神の力を認めることの重要性

1. ルカ 1:50 彼の憐れみは、代々彼を恐れる人々の上にあります。

2. 詩篇 111:10 主を恐れることは知恵の始まりです。彼の戒めに従う人は皆、良い理解を持っています。

出エジプト記 9:31 そして、亜麻と大麦は打たれた。大麦は穂にあり、亜麻は実がついたからである。

出エジプト記 9章31節の亜麻と大麦は、それぞれ穂に刺され、実ができたために打たれました。

1. 神の正しい裁き: 神の裁きを私たちの生活にどのように適用するかを理解します。

2. タイミングの重要性: 神の祝福と裁きに備える方法を理解する。

1. 出エジプト記 9:31

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

出エジプト記 9:32 しかし、小麦とライ麦は打たれなかった。成長していなかったからである。

小麦とライ麦はまだ成長していなかったので、ひょうの疫病は影響を及ぼしませんでした。

1. 神は慈悲深く、困難な時に私たちを守ってくださいます。

2. たとえ悪いことが起こったとしても、神が私たちを顧みてくださると信頼できます。

1. ヤコブ 4:17 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. 詩篇 34:8 「おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。」

出エジプト記 9:33 モーセはファラオのもとから都を出て、主に向かって手を広げた。すると、雷と雹はやみ、雨は地に降り注がなかった。

モーセが神に手を差し伸べると、雷、雹、雨が止みました。

1. 祈りの力: 神はモーセの嘆願にどのように答えられたか

2. 必要なときに主はどのように祈りに答えられるか

1. ヤコブ 5:16 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるように互いに祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. エレミヤ 33:3 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大で調べようのないことを話しましょう。」

出エジプト記 9:34 ファラオは、雨、ひょう、雷がやんだのを見て、さらに罪を犯し、家臣たちも心をかたくなにしました。

ファラオは神に従うことを拒否したときも、心をかたくなにさせ続けました。

1. 神に従うことを拒否することの危険性

2. 心をかたくなにする結果

1. イザヤ書 6:9-10: 行って、この民にこう言いなさい。常に見ていますが、決して知覚することはありません。この民の心を硬くしてください。耳を鈍くし、目を閉じます。そうでなければ、目で見て、耳で聞いて、心で理解し、立ち返って癒されるかもしれません。

2. ローマ 2:5: しかし、あなたの頑固さと悔い改めない心のせいで、あなたは神の正しい裁きが明らかにされる神の怒りの日に備えて、自分に対する怒りを蓄えているのです。

出エジプト記 9:35 ファラオの心はかたくなになり、イスラエルの子らを行かせようとはしなかった。主がモーセを通して語られたとおりです。

モーセを通しての神の命令にもかかわらず、ファラオはイスラエル人を立ち去ることを拒否しました。

1. たとえそれが受け入れがたい場合でも、神のご意志は行われなければなりません。

2. 逆境に直面したときの忠実さは、信仰の真の試練です。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ヘブライ 11:24-26 - 「信仰によって、モーセは成長したとき、ファラオの娘の子と呼ばれることを拒否し、罪のつかの間の楽しみを楽しむよりもむしろ神の民とともに苦しみに苦しむことを選びました。」

出エジプト記 10 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 10:1-11 では、モーセとアロンが再びファラオの前に現れ、神のメッセージを伝えます。彼らは、ファラオがイスラエル人の解放を拒否し続ければ、バッタの疫病がエジプトに降りかかるだろうとファラオに警告します。モーセは、これらのバッタが雹嵐の後に残ったすべての植物を食い荒らし、土地を荒廃させる様子を説明しています。ファラオは自身の顧問からの警告にもかかわらず、屈服することを拒否し、モーセとアロンを彼の前から追い出します。

第 2 段落: 出エジプト記 10:12-20 に続き、モーセの予告どおり、神はイナゴの群れをもたらします。これらの昆虫はエジプト全土を覆い、緑がなくなるまであらゆる草木を食い荒らします。この疫病による被害は計り知れず、イナゴの大群が太陽を遮りエジプトを暗闇に陥れています。ファラオは自分の間違いに気づき、モーセとアロンを呼び、神とイスラエルに対する罪を告白します。彼は許しを請い、バッタを駆除するために神に取り次ぐよう彼らに求めた。

第 3 段落: 出エジプト記 10:21-29 で、神はモーセに手を天に向かって伸ばすように命じ、その結果、エジプトは 3 日間、闇が感じられるほどの濃さで飲み込まれます。この間、誰も他の人に会ったり、その場所から移動したりすることはできません。しかし、イスラエルの住むゴシェンの中には、いつものように光があります。長期間にわたりエジプト全土でこの深い暗闇を経験したにもかかわらず、ファラオはイスラエルを手放すことを頑なに拒否し続けました。

要約すれば：

出エジプト記 10 章には次のことが示されています。

差し迫ったバッタの疫病についての警告。

顧問らのアドバイスにもかかわらずファラオは拒否。

エジプトのあらゆる植物を食い荒らすバッタ。

陸地全体を覆うバッタの大群。

その数によって暗闇を引き起こす荒廃。

ファラオが罪を告白し、許しを請う場面。

ゴシェンを除いてエジプトを覆う闇への命令。

3日間にわたる深い暗闇が続き、移動や視界が妨げられました。

ファラオは長引く苦しみにも関わらず頑固でした。

この章は、モーセ、神の権威を代表するアロン、そしてイスラエルを束縛から解放するというヤハウェの要求に固執する頑固なファラオの支配者の間で続く対立のサイクルに焦点を当てています。それは、疫病の規模（植物を食い荒らすバッタ）と日常生活への影響（通常の活動を妨げる深い暗闇）の両方で疫病がどのように拡大するかを示しています。壊滅的な結果を目の当たりにした中でのファラオの一時的な悔い改めの描写は、潜在的な変化の瞬間を反映しているが、最終的には当面の苦痛が治まると再び反抗的な態度に戻る彼の頑固な心を強調しており、古代に抑圧的な権力に対する解放を求める人々が直面した精神的な抵抗の深さを示している。

出エジプト記 10:1 そこで主はモーセに言われた、「ファラオのところへ行きなさい。わたしは彼の心とその家臣たちの心をかたくなにさせた。それは、わたしのしるしを彼の前に示すためである。

神はファラオとその僕たちの心をかたくなにして、彼らの前で神のしるしが示されるようにしました。

1. 神の主権: 神が私たちの生活をどのように管理しているか

2. 神がファラオの心をかたくなにした理由

1. ローマ人への手紙 9:17 - 聖書はファラオにこう言っています。「わたしがあなたをよみがえらせたのも、これと同じ目的のためです。それは、あなたの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためです。」

2. 詩篇 105:25 - 主は彼らの心をご自分の民を憎むように変え、ご自分の僕たちに巧妙に対処されました。

出エジプト記 10:2 また、わたしがエジプトで行ったこと、また彼らの間で行ったしるしを、あなたの息子とあなたの息子の耳に伝えてください。それは、わたしがいかに主であるかをあなたがたが知るためである。

神は主であり、エジプトで行われたしるしを通してご自身が強力であることを示されました。

1. エジプトにおける神の力：今日の私たちにとってそれが何を意味するか

2. 神のしるしを通して神を知る

1. 申命記 6:20-24

2. 詩篇 77:14-16

出エジプト記 10:3 モーセとアロンはファラオのところに来て言った、「ヘブライ人の神、主はこう言われる、『いつまでわたしの前でへりくだることを拒むのか』。」彼らが私に仕えるように、私の民を行かせてください。

モーセとアロンはファラオに、イスラエル人が神に仕えるように彼らを行かせてくれるように頼みました。

1: 私たちは神の前に謙虚であり、私たちの生活における神の権威を認識しなければなりません。

2: 私たちは喜んで神の命令に従い、自分の権威の下にある人々を神に仕えさせなければなりません。

1: ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2: ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。あなたがたの先祖が洪水の向こう側に仕えていた神々であれ、あるいはあなたがたが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

出エジプト記 10:4 そうでなければ、もしあなたが私の民を行かせることを拒否するなら、見よ、私は明日、あなたの海岸にバッタを連れてくるでしょう。

主は、ファラオがイスラエル人の解放を拒否すれば、ファラオの地にバッタをもたらすと警告しておられます。

1. 神の主権: 主は目的を達成するためにどのように自然災害を利用されるか

2. 反逆の結果: 蒔いたものをどのように刈り取るか

1. 出エジプト記 10:4

2. ヤコブ 5:7-8 ですから、兄弟たち、主の到来まで辛抱してください。見よ、農夫は大地の貴重な実りを待ち、早い雨と遅い雨が降るまで長い間忍耐している。あなたがたも忍耐強くありなさい。心を安定させなさい。主の来臨が近づいているからである。

出エジプト記 10:5 彼らは地の表面を覆い、地が見えなくなる。そして、雹からあなたがたに残った、逃げたものの残りを食べ、生えている木もすべて食べるであろう。フィールド外での成長:

神はイナゴの大群を送り、疫病としてエジプトの作物や植物を食い荒らしました。

1. 逆境における神の備え

2. 神の裁きの力

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 10:6 そして、彼らはあなたの家、あなたの家臣全員の家、そしてエジプト人全員の家を満たします。それは、あなたの父親も、あなたの父親の父親も、彼らが地上にいた日から今日に至るまで、誰も見たことがありません。そして彼は向きを変えてファラオのもとから出て行った。

ファラオは、神がイナゴの大群を送ってエジプトを苦しめ、エジプトの家をイナゴで埋め尽くすだろうと警告されるが、これは彼らの先祖の誰も見たことのない事態である。ファラオはその後去ります。

1. 神の力は人間の力よりも大きく、最も強力な人間さえも屈服させることができます。

2. たとえ反対に直面しても、私たちは自分の信じるもののために立ち上がることを恐れるべきではありません。

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

出エジプト記 10:7 そこで、ファラオの家来たちは彼に言った、「この男はいつまで私たちを罠にかけるのか」。彼らを行かせなさい。彼らが彼らの神、主に仕えるようにするためである。エジプトが滅ぼされたことをまだ知らないのか。

ファラオの家臣たちは、なぜイスラエル人を主に仕えさせないのかとファラオに尋ね、エジプトが滅ぼされたことを思い出させます。

1. 神は常に約束に忠実です。

2. 神の御心を行わせないようにして、誰かを罠にはめてはなりません。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. コリント第一 10:13 - 人間によくある誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。しかし、神は忠実な方ですから、あなたが自分の能力を超えた誘惑を受けることを忍ばれません。しかし、あなたがたが誘惑に耐えられるように、誘惑に対しても逃げ道を作ってくれるでしょう。

出エジプト記 10:8 モーセとアロンが再びファラオのもとに連れて行かれると、ファラオは彼らに言った、「行って、あなたの神、主に仕えなさい。しかし、行くのはだれですか。」

ファラオはモーセとアロンに、行って彼らの神、主に仕えるように命じ、誰が行くのか尋ねました。

1. モーセとアロンの従順: 忠実な奉仕のモデル

2. 神の主権: 神はすべてを支配しておられる

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

出エジプト記 10:9 モーセは言った、「わたしたちは若者たちとともに、老人たちとともに、息子たちとともに、娘たちとともに、羊の群れとともに、牛の群れとともに行きます。私たちは主のために祝宴を開かなければならないからです。

モーセはイスラエル人に、老人も若者も動物も含めて主のもとへ巡礼するよう勧めています。

1. 神は私たちに、老後も、そして子供たちを通しても、神に献身するよう求めておられます。

2. 神への従順は祝福と喜びにつながります。

1. 申命記 6:4-9

2. 詩篇 84:10

出エジプト記 10:10 そこでイエスは彼らに言った、「主があなたたちとともにあってくださいますように。わたしはあなたたちとあなたの幼い者たちを行かせます。よく見てください。悪があなたの前にあるからです。

ファラオはイスラエル人に子供たちを連れてエジプトを出ることを許可し、これから起こる危険について警告します。

1. これからの旅路に備える：逆境の時に神を信頼する

2. イスラエル人のエジプト脱出についての考察: 信仰を貫く

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

出エジプト記 10:11 そうではありません。人間であるあなたがたは、さあ行って、主に仕えなさい。それはあなたがたが望んだことだからです。そして彼らはファラオの前から追い出されました。

イスラエルの民は神から主に仕えるように命じられ、ファラオの前から追い出されました。

1. 神に仕えることが私たちの最優先事項であるべきです。

2. 私たちは神に従うことを妨げるものを決して放置すべきではありません。

1. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家族は主に仕えます。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

出エジプト記 10:12 主はモーセに言われた、「いなごのためにあなたの手をエジプトの地に伸ばしなさい。そうすれば彼らはエジプトの地に上って来て、その地のあらゆる草を、ひょうが残したものさえもすべて食べるでしょう。」 。

神はモーセに、雹によって残されたすべての植物を食い尽くすために、エジプトの地にバッタの大群を送り込むように命じました。

1. 神の力: エジプトの疫病からの教訓

2. 神の備えへの信頼: 出エジプト記 10:12 からの教訓

1. ヨブ記 38:22-23 - 「あなたは雪の倉に入ったことがありますか、それとも、私が困難の時、戦いと戦争の日のために取っておきました、雹の倉を見ましたか？」

2. マタイ 6:26-27 - 「空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。しかし、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださいます。あなたは鳥よりも価値があるのではありませんか。」

出エジプト記 10:13 モーセが杖をエジプトの地に伸ばしたとき、主はその日ずっと、その夜ずっと、この地に東風を吹き込まれた。そして朝になると、東風がバッタを運んできました。

主はエジプトの地に東風を吹き、いなごをもたらしました。

1. 神の力と主権: あらゆる状況における神の支配を認識する

2. 不従順の結果: 神に反抗した場合の影響を理解する

1. エレミヤ 5:11-13 - 彼らは、「平和、平和」と言って、私の民の娘の傷を少し癒したからです。平和がないとき。

2. 黙示録 9:7-9 - そして、いなごの形は戦いに備えた馬に似ていました。彼らの頭にはまるで金のような冠があり、顔は人間の顔のようでした。

出エジプト記 10:14 すると、いなごがエジプト全土に上り、エジプト全土の海岸で休んだ。彼らは非常に悲惨だった。彼らの前には彼らのようなイナゴはいなかったし、彼らの後にもそのようなバッタはないだろう。

イナゴはエジプト全土を覆い、甚大な被害をもたらしました。このバッタの大群はこれまでに見られたものよりも大きかったが、それ以来、同様のバッタは見られていない。

1. 神の力: 神は目的を達成するためにバッタの大発生をどのように利用したのか

2. 神の主権: 神が被造物に対する支配力をどのように実証するか

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. イザヤ書 45:7 - わたしは光を作り、闇を作ります。 わたしは平和を作り、悪を作ります。 これらすべてを行うのは主であるわたしです。

出エジプト記 10:15 彼らは全地の面を覆い、その地は暗くなった。そして、彼らはその国のすべての薬草と、雹が残した木のすべての果物を食べました。そして、エジプト全土の木にも野の薬草にも、緑色のものは何も残っていませんでした。

雹はエジプト中のすべての植物を破壊しました。

1. 神の裁きは滅びをもたらす

2. 神の性質に対する私たちの反応

1. ローマ 8:20-21 - なぜなら、被造物が挫折にさらされたのは、自らの選択によるのではなく、被造物自体が腐敗への束縛から解放され、もたらされることを望んで、それを服従させた者の意志によるからです。神の子たちの自由と栄光へと。

2. 黙示録 6:14 - 空は巻き物のように後退し、巻き上がり、すべての山や島はその場所から取り除かれました。

出エジプト記 10:16 そこでファラオは、急いでモーセとアロンを呼んだ。そして彼は言った、「私はあなたの神、主に対して、そしてあなたに対して罪を犯しました。」

ファラオは主とモーセとアロンに対する自分の罪を認めます。

1. 罪を認める力

2. 私たちが蒔いたものを刈り取る: 罪の結果

1. 詩篇 51:3-4 わたしは自分の罪を認めており、わたしの罪は常にわたしの前にあるからです。あなたに対して、あなただけが、私は罪を犯し、あなたの目の前でこの悪を行いました。

2. ローマ人への手紙 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

出エジプト記 10:17 ですから、今一度だけ、私の罪を赦してください。そして、この死だけを私から取り除いてくださるように、あなたの神、主に祈ってください。

ファラオはモーセに、死の疫病から命を救ってくれるように神に祈るように頼みます。

1. 苦難の時の神の憐れみと許し

2. 困難な状況を乗り越える祈りの力

1. ルカ 18:13-14 「しかし、徴税人は、遠くに立って、目を天に上げることさえせず、胸を打ちながら、『神様、罪人の私を憐れんでください』と言った。」言っておくが、この人は他の人よりも義とされて自分の家に下った、自分を高める者は皆低くされるが、自分をへりくだる者は高められるからである。

2. ヤコブ 5:13-14 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。あなたの中に病気の人はいますか？彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。

出エジプト記 10:18 そこで彼はファラオのところから出て行き、主に懇願した。

主はモーセによって懇願されました。

1. 忠実な祈りの力

2. 主は私たちの祈りを聞いて答えてくださいます

1. ヨハネ第一 5:14-15 - そして、これが私たちが神に対して抱いている確信です。つまり、私たちが御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。私たちは彼に望んでいた嘆願書を持っていることを知っています。

2. ヤコブ 5:16-17 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

出エジプト記 10:19 すると、主は西風を激しく起こし、いなごを連れ去り、紅海に投げ込んだ。エジプト全土の海岸には一匹のバッタも残っていなかった。

主は強い風を送って、いなごをエジプトから追い出し、紅海に投げ込みました。

1. 神の力: 主の奇跡的な方法を理解する

2. 信仰と従順：困難な時に神を信頼する

1. 出エジプト記 14:21-22 - それからモーセは海の上に手を差し伸べました。すると主はその夜ずっと強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

出エジプト記 10:20 しかし、主はファラオの心をかたくなにして、イスラエルの子らを行かせなかった。

主はファラオの心をかたくなにしてイスラエル人を手放さなかった。

1: 神は心をかたくなにし、私たちがコントロールできない決定を下す力を持っています。

2: たとえ大きな反対に直面したとしても、私たちはファラオの物語から学び、神を信頼することができます。

1: 箴言 21:1 - 王の心は水の川のように主の御手の中にあります。神はそれを望みの場所に向けます。

2: ローマ 9:17-18 - 聖書はファラオにこう言っています、「わたしがあなたをよみがえらせたのは、まさにこの目的のためです。あなたの内にわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるようにするためです。」それゆえ、神は望む者を憐れみ、望む者をかたくなにします。

出エジプト記 10:21 主はモーセに言われた、「あなたの手を天に向かって差し伸べてください。そうすれば、エジプトの地に暗闇があり、暗闇が感じられるかもしれません。」

神はモーセに、エジプトを暗闇にするために手を空に向かって伸ばすように命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 暗闇の時代における信仰の力

1. イザヤ書 50:10 あなたがたのうち、主を畏れる者、そのしもべの声に従う者、光のない闇の中を歩む者はだれでしょうか。主の御名を信頼し、彼の神に留まらせなさい。

2. 詩篇 91:1 いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。

出エジプト記 10:22 そしてモーセは天に向かって手を差し伸べた。そして三日間、エジプト全土に深い闇があった。

モーセは天に向かって手を伸ばし、濃い闇を三日間エジプトに降らせました。

1. 信仰の力: モーセを例として、信仰が最も暗い場所に光をもたらす方法を示します。

2. 神の摂理: 状況に関係なく、神の力がどのように神の意志と判断をもたらすことができるかについてのレッスン。

1. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 10:23 彼らは三日間、顔も合わず、その場から立ち上がらなかったが、イスラエルの人々は皆、自分たちの住まいに光を持っていた。

イスラエルの人々は皆、三日間、自分たちの住居に明かりを灯していましたが、その間、誰もお互いの姿を見ることができませんでした。

1. 暗闇の中の神の光: 困難な時代に神の約束の希望を見つける

2. 団結の強さ: 神における団結がどのように私たちに光と希望をもたらすか

1. イザヤ書 9:2 - 「やみの中を歩いていた民は大いなる光を見た。深い闇の地に住んでいた者には光が輝いた。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

出エジプト記 10:24 そこでファラオはモーセを呼んで言った、「行って主に仕えなさい。あなたの群れと牛の群れだけを残してください。あなたの小さな子供たちもあなたと一緒に行きましょう。

ファラオはモーセが主に仕えるために行くことを許可しましたが、彼の群れ、群れ、そしてグループの若いメンバーたちも行くように要求しました。

1. 主への献身: 執着を手放す - 出エジプト記 10:24

2. 主への信頼: 呼びかけを受け入れる - 出エジプト記 10:24

1. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

2. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

出エジプト記 10:25 モーセは言った、「あなたは私たちにもいけにえと全焼のいけにえを与えてください。それは私たちが私たちの神、主にいけにえをささげるためです。」

主なる神はモーセに犠牲と燔祭を神に捧げるよう命じられました。

1: 従順の犠牲 - 神に対する崇拝の究極の行為は、神の命令に従うことです。

2: 不従順の代償 - 神の命令に従わないことは、霊的な貧困と祝福の欠如につながります。

1: ヨハネ 15:14 わたしが命じることを何でも行うなら、あなたたちはわたしの友です。

2: 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 10:26 私たちの牛も私たちと一緒に行くでしょう。ひづめが残されることはありません。なぜなら、私たちはそれを私たちの神、主に仕えるために取らなければならないからです。そして、私たちはそこに来るまで、何を持って主に仕えなければならないのか分かりません。

イスラエルの民は、主に仕えるためにエジプトを出るとき、すべての家畜を連れて行くように言われました。

1. 神は私たちに、持てるすべてを尽くして神に仕えるよう呼びかけています。

2. 私たちが全力を尽くして主に従うとき、主は従順に報いてくださいます。

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて。

2. ミカ 6:8 - 死すべき者よ、主はあなたに、何が良いものかを示してくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

出エジプト記 10:27 しかし、主はファラオの心をかたくなにされたので、彼らを行かせられなかった。

ファラオはイスラエル人のエジプト脱出を喜んで許可したにもかかわらず、主は心をかたくなにして彼らの解放を阻止されました。

1. 神の意志は人間の意志よりも強力です。

2. 神の意志に反して心をかたくなにすると、不幸な結果につながる可能性があります。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道もわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いは地よりも高いからである」あなたの考え。"

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

出エジプト記 10:28 ファラオは彼に言った、「わたしから離れなさい。気を付けなさい。もうわたしの顔を見てはいけません。わたしから離れなさい。わたしの顔を見てください。」その日、あなたは私の顔を見ると死ぬことになるからです。

ファラオはモーセに、自分のもとを離れ、戻ってくるな、さもなければ死ぬだろうと命じます。

1.「神の力：権威に対して毅然と立ち向かう方法」

2. 「従順の代償: いつ線を引くべきかを知る方法」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:6 - 「だから、私たちは自信を持って言えます、『主は私の助け手です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？』

出エジプト記 10:29 するとモーセは言った、「よく話してくれました。もう二度とあなたの顔を見ることはありません」。

モーセはファラオに二度と会えないことを承知して別れを告げました。

1: 神は次に進むべき時期を知っており、そのタイミングは完璧です。

2: 私たちは、神が私たちが人生を前進するための正しい扉を開いてくださると信頼できます。

1: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも地より高いからである」あなたの考え。"

2: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 11 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 11:1-3 で、神はモーセに、エジプトを襲い、その国の初子全員が死ぬであろう最後の災いについて告げています。神はモーセに、このメッセージをイスラエル人に伝え、差し迫った奴隷状態からの解放に備えさせるよう指示しました。さらに、モーセはこの最後の疫病の深刻さと、それがファラオ自身の長子を含むすべてのエジプト人にどのような影響を与えるかをファラオに知らせることになっています。

第 2 段落: 出エジプト記 11:4-8 に続き、モーセは再びファラオと対峙し、すべての初子の差し迫った死に関する神のメッセージを伝えます。その結果を知り、以前に壊滅的な疫病を目撃したにもかかわらず、ファラオは反抗的な態度を取り続け、イスラエルを手放すことを拒否します。この聖句は、神がファラオの心をさらにかたくなにし、イスラエル人の解放に対するファラオの抵抗を強めていることを強調しています。

段落 3: 出エジプト記 11:9-10 で、モーセはエジプト全土ですべての初子の死が真夜中に起こることを予言しています。これには、人間だけでなく、ファラオの宮殿から捕らわれている動物や家畜に至るまでの動物も含まれます。この最後の疫病の深刻さは、かつてないほど、そして再び、エジプト全土で大声で泣き叫ぶであろうという言及によって強調されています。その結果、すべてのエジプト人は、ヤハウェだけが生と死を支配する力を持っていることを認識せざるを得なくなりました。

要約すれば：

出エジプト記 11 章には次のようなことが書かれています。

神はすべての初子の差し迫った死についてモーセに知らせました。

イスラエル人を釈放するための準備をするための指示。

モーセはこのメッセージをファラオに伝えました。

最後の疫病をめぐるモーセとファラオの対立。

結果を知りながらも反抗的なファラオ。

神はファラオの心をさらにかたくなにさせます。

すべての長子が真夜中に死ぬというモーセの予言。

宮殿から捕虜、家畜に至るまでの広範な影響を強調。

生と死に対するヤハウェの力に関するエジプト人の間での認識。

この章は、エジプト全土ですべての初子を失うという壊滅的な疫病によるエジプトの束縛からイスラエルの解放を確保する究極の行為に至るクライマックスの瞬間として機能する。この作品は、モーセ、アロンに代表される神の権威と、以前の疫病が王国に破壊的な影響を与えているのを目の当たりにしたにもかかわらず、ヤハウェの要求に抵抗し続ける頑固なファラオの支配者との間の激化した対立を描いています。差し迫った悲劇は、抑圧的な権力に対する神の正義を強調すると同時に、イスラエルの自由への転換点を示す極めて重要な出来事として機能し、そのような預言の声を通して提供される正義や慈悲を拒否する人々に対する神の裁きの中で、解放には多大な犠牲が伴うことが多いことを思い出させます。モーセ、アロン著。

出エジプト記 11:1 主はモーセに言われた、「わたしはさらに一つの災いをファラオとエジプトにもたらすだろう。その後、彼はあなたをそこから手放すでしょう。彼があなたを手放すとき、彼は必ずあなたを完全にそこから追い出すでしょう。

主はイスラエル人が去ることを許す前に、ファラオとエジプトに最後の災いをもたらすと約束されました。

1. 神の約束は必ず果たされる

2. あらゆる状況における神の忠実さ

1. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

出エジプト記 11:2 今、民の耳に告げて、男はみな隣人から、女は隣人から銀の宝石、金の宝石を借りなさい。

主は民に、金と銀でできた宝石を隣人から借りるように命じられました。

1. 与える力と受け取る力

2. 私たちが持っているものを共有することを学ぶ

1. 使徒 20:35 - 私は、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助け、主イエスご自身が言われた「受けるより与えるほうが幸いである」という主イエスの言葉を思い出さなければならないことを、あらゆることにおいてあなたに示しました。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

出エジプト記 11:3 そして主はエジプト人の目の前で民に恵みを与えられた。さらに、モーセという男は、エジプトの地において、ファラオの家臣たちの目にも、民の目にも、非常に偉大な人物でした。

主はエジプト人の前でイスラエル人に恵みを与え、モーセはこの地で高く評価されました。

1. 不可能に見えるときに道を切り開く神の力。

2. 困難な状況にあるときの神の忠実さ。

1. ダニエル 3:17-18 もし私たちが燃え盛る炉に投げ込まれたとしても、私たちが仕えている神は私たちをそこから救い出すことができ、陛下の手から私たちを救い出してくださいます。しかし、たとえそうでなかったとしても、陛下、私たちはあなたの神に仕えたり、あなたが立てた金の像を崇拝したりしないことを知っておいていただきたいのです。

2. 詩篇 46:11 全能の主が私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの要塞です。

出エジプト記 11:4 モーセは言った、「主はこう仰せられる、わたしは真夜中ごろ、エジプトの真ん中に出て行くであろう。

モーセは、主が真夜中にエジプトの真ん中に出られると告げます。

1: 私たちの最も暗い時でも、主は私たちと共におられます。

2: 神はたとえ確率が低くても私たちを救い出してくださいます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

出エジプト記 11:5 そして、王座に座るファラオの初子から、水車小屋の後ろにいるはしための初子に至るまで、エジプトの地ですべての長子が死ぬであろう。そしてすべての獣の初子。

主はファラオからはしための初子、獣の初子に至るまで、エジプトのすべての初子を殺します。

1. 主の裁き: すべての国への警告

2. 主の裁きの力: その避けられない性質

1. イザヤ書 46:9-10 - 「昔のことを思い出してください。私は神であり、他に誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。最初から、そして古代から終わりを宣言しています。」まだ終わっていないことについては、「私の勧告は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします」と言いました。

2. 伝道の書 8:11 - 「悪行に対する刑罰は迅速に執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行うようになっています。」

出エジプト記 11:6 そして、エジプト全土に、これに匹敵するものはなかったし、もうこれに匹敵するものはないというような大きな叫び声が響くであろう。

主は、他に類を見ないほど大きな叫びがエジプト全土に到来することを告げられます。

1. 大いなる叫びの主の約束 - たとえそれがどれほど難しいものであっても、神の約束を信頼すること。

2. 主の裁きの強さ - 恐れと悔い改めをもたらす神の裁きの力。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 11:7 しかし、犬は、人に対しても獣に対しても、イスラエルの子らに対して舌を動かしてはならない。それは、主がどのようにしてエジプト人とイスラエルとを区別するかをあなたがたが知るためである。

主は、イスラエルの子らに対して犬が舌を動かさないように、エジプト人とイスラエルとの間に区別を設けられた。

1.「主の加護の力」

2.「神の憐れみが私たちを他の者から引き離す」

1. 詩篇 91:1-4 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影で休むでしょう。私は主についてこう言います、「彼は私の避け所であり、砦であり、私が信頼する私の神です。」

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの相続物であり、彼らの義はわたしから来るものである」と主は言われる。

出エジプト記 11:8 そして、これらあなたのしもべたちはみな、わたしのもとに降りてきて、わたしにひれ伏して、「あなたと、あなたに従うすべての民を出て行け。その後、わたしは出て行く」と言うであろう。そして彼は激しい怒りを持ってファラオのもとから出て行った。

エジプトの人々はモーセに彼の追随者全員とともに立ち去るよう懇願しましたが、モーセは激しい怒りを持って立ち去りました。

1. いつ離れるかを知る：神の動きを見分ける方法を学ぶ

2. 怒り：不当な扱いに対する適切な反応

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 伝道の書 7:9 - 急いで怒ってはなりません。怒りは愚か者の胸に宿るからです。

出エジプト記 11:9 主はモーセに言われた、「ファラオはあなたの言うことを聞かないであろう。私の驚異がエジプトの地でさらに増し加えられるように。

神はモーセに、神の驚異がエジプトで明らかにされるためにファラオは自分の言うことを聞かないと言いました。

1. 神が私たちの人生に奇跡を起こすことを許す

2. 試練における神のタイミングを理解する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

出エジプト記 11:10 モーセとアロンはこれらすべての奇跡をファラオの前で行った。主はファラオの心をかたくなにして、イスラエルの子らを自分の国から出させないようにした。

モーセとアロンはファラオの前で多くの奇跡を行いましたが、主はファラオの心をかたくなにして、イスラエルの民がエジプトを離れることができなくなりました。

1. 神の主権の力

2. 人間の気まぐれさ

1. ローマ人への手紙 9:18 - それで、彼は自分の望む者を憐れみ、自分の望む者をかたくなにします。

2. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

出エジプト記 12 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 12:1-13 で、神はモーセとアロンに過越の祭りについて指示しています。神はこの月をイスラエル人にとって一年の最初の月と定め、この神聖な祝日をどのように守るかについて詳細な指示を与えています。各家庭は、その月の10日に傷のない子羊を選び、14日まで保管し、その後夕暮れに屠殺します。子羊の血は、しるしとして門柱や鴨居に塗られるべきであり、神がそれを見たとき、神はその家を通り過ぎ、神の裁きから彼らを救ってくださるでしょう。これは将来の世代への永続的な条例となります。

第 2 段落: 出エジプト記 12:14-20 に続き、モーセは過越の祭りの直後に続く種なしパンの祭りに関する神の指示を伝えています。イスラエル人は、この祭りの間の7日間、家からすべてのパン種を取り除くよう命じられています。彼らはまた、初日と7日目の両方に聖なる集会を開くように指示されており、そこでは食事の準備以外の仕事は行われません。これらの行事は、エジプトからの解放を思い出させるものとして機能します。

段落 3: 出エジプト記 12:21-51 で、モーセはイスラエルの長老たちをすべて呼び出し、過越祭に関する神の指示を彼らに直接伝えます。イスラエル人はこれらの指示に忠実に従い、傷のない子羊を選び、門柱に血を塗り、モーセを通して神が命じた通りに種なしパンの祭りを守ります。真夜中、神はエジプトのすべての初子を打ち倒し、ドアに血の跡がついた者たちを救い、以前に交わされた約束を果たします。

要約すれば：

出エジプト記 12 章には次のようなことが書かれています。

神聖な祭りとしての過ぎ越しの祭りの確立。

傷のない子羊の選択と屠殺に関する詳細な手順。

保護のために門柱に子羊の血を塗る。

過越の祭りに続く種なしパンの祭りに関する指示。

この期間中はパン種を家から取り除くよう命令。

聖なる召集は1日目と7日目に行われ、食事の準備以外は仕事をしません。

イスラエルの長老たちに直接指示を与えるモーセ。

イスラエル人は傷のない子羊を選ぶという忠実な遵守、

血液マーキングを適用することで、真夜中の裁判中に世帯を保護しました。

この章は、イスラエル人の歴史において、彼らの宗教的アイデンティティの中心的要素となる2つの重要な行事の確立という重要な転換点を示しています。それは、子羊の血を特徴とする犠牲の捧げ物を通してエジプトの奴隷制からの解放を記念する過越祭と、急いでいることだけを思い出させる種なしパンの祭りです。これは出エジプトと関連していますが、宗教的象徴における腐敗や腐敗としばしば関連する古代近東の文化的背景の中で、パン種に代表される純粋さや不純物の除去も強調されています。出エジプト記 12 章は、モーセとアロンを通して伝えられた神の命令を受けたイスラエル人が示す細心の従順を紹介するとともに、エジプトに対する裁きに関してなされた約束を履行する際のヤハウェの忠実さを強調し、神の指示に信頼して従う者と、究極に至る結果がエスカレートする中でそれに反抗または無視する者を区別することを強調しています。ファラオの圧政下でヘブライ人が求めた解放。

出エジプト記 12:1 主はエジプトの地でモーセとアロンに言われた、

主はエジプトでモーセとアロンに語りかけ、過越の祭りを行うよう命じられました。

1. 主は御言葉を守るよう私たちに呼びかけておられます

2. 神への従順の力

1. 申命記 6:17 - 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守らなければなりません。」

2. ペテロ第一 1:14-16 - 「従順な子供たちよ、以前の無知の情念に従属してはなりません。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。こう書いてあるからです。私が聖であるから、あなたも聖になるでしょう。

出エジプト記 12:2 今月は、あなたたちにとって月の初めとなり、あなたたちにとって一年の最初の月となる。

この一節は、ヘブライ暦の年の最初の月を宣言します。

1. 神のタイミングは完璧です：どうすれば主の導きに頼ることができるか

2. 新しい始まりの力: 変化をどのように受け入れることができるか

1. ガラテヤ 4:4-5 - しかし、時が満ちたとき、神は律法の下で女から作られた御子を遣わされました。

2. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私は一日中あなたを待っています。

出エジプト記 12:3 イスラエルのすべての会衆に告げて言え。『今月の十日に、彼らは先祖たちの家にしたがって、一軒につき一頭の小羊を、おのおのに持って来るであろう。

イスラエルの人々は、家に従って毎月10日に子羊を飼うようにと命じられています。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 聖書における子羊の重要性。

1. 出エジプト記 12:3 - 「イスラエルのすべての会衆に言いなさい。『今月の十日に、彼らは先祖たちの家にしたがって、家ごとに子羊を一頭ずつ持って来るであろう。 」

2. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分のところに来るのを見て、こう言いました、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊です。」

出エジプト記 12:4 また、家族が子羊にとって少なすぎる場合は、子羊とその家の隣の隣人に、魂の数に応じてそれを受け取らせなさい。すべての人はその食べ方に応じて子羊の数を数えなければなりません。

通路 世帯が子羊を丸ごと消費できるほど大きくない場合は、両世帯の人数に応じて隣の人に子羊を分け与える必要があります。

1. コミュニティの重要性と、困ったときに隣人を助けること。

2. 共有の力と、それが私たちをどのように団結させるのか。

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そのようにしてキリストの律法を全うしましょう。

2. 使徒 2:42-47 - そして彼らは、使徒の教義と交わり、パンを裂く祈りを毅然として続けました。

出エジプト記 12:5 あなたの子羊は傷のない一年生の雄でなければならない。あなたがたはそれを羊か山羊から取り出しなさい。

イスラエル人は過越の祭りのために羊かヤギの中から傷のない初年度の雄の子羊を選ぶように指示されました。

1. 完璧な子羊: 犠牲の研究

2. 神の子羊: なぜ過越の祭りを祝うのか

1. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分のところに来るのを見て、こう言いました、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊です。」

2. イザヤ書 53:7 - 「彼は抑圧され、苦しめられましたが、口を開かなかったのです。彼は子羊として屠殺場に連れて行かれ、毛を刈る者の前の羊のように口が利けないので、口を開かなかったのです」 。」

出エジプト記 12:6 そして、あなたがたはそれを同月の十四日まで保管し、夕方にはイスラエルの会衆の全集会でこれを殺さなければならない。

この箇所には、過越の祭りの月の 14 日に子羊を屠ることについての指示が記されています。

1. 神の子羊: イエスはどのように過越の祭りを果たしたのか

2. 従順の意味: 出エジプト記 12 章の神の戒めに従う

1. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分の方に来るのを見て、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ」と言った。

2. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは重荷ではありません。」

出エジプト記 12:7 そして、彼らはその血を取り、家の二本の側柱と上部の戸口の柱に叩きつけて、そこで食べる。

主はイスラエル人に、過越の小羊の血を取り、それを家の脇の柱と上部の門柱に塗るように命じられます。

1. 子羊の血：今日の私たちにとってのその重要性と関連性

2. 過越の小羊はどのように私たちにキリストを教えてくれるのか

1. ヨハネ 1:29 - 「翌日、彼はイエスが自分の方に来られるのを見て、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ」と言った。」

2. エペソ人への手紙 1:7 - 「私たちはこの方にあって、その血による救いと、その豊かな恵みに応じた罪の赦しを得ています。」

出エジプト記 12:8 そして彼らはその夜、火で焼いた肉と種を入れないパンを食べるであろう。そして苦い薬草と一緒にそれを食べるであろう。

出エジプト記 12 章 8 節では、イスラエル人はローストした肉、種なしパン、苦いハーブを使った過越の食事を食べるように命じられています。

1. 神の戒め: 過越の食事を食べること

2. 過越の食事の象徴的な意味

1. ルカ 22:19-20 - イエスは自分の死の記念として主の晩餐を制定する

2. ヨハネ 6:48-58 - イエスは真の命のパンであり、天から降ってくる神のパンです。

出エジプト記 12:9 それを生で食べたり、水に浸したりせず、火で焼いてください。彼の頭と足、そしてその維持。

この聖句は、肉を生で食べたり茹でたりせず、頭、足、内臓も含めて火で焼くようにと人々に教えています。

1. 肉を食べるための主の指示: 出エジプト記 12:9 の研究

2. 神の導きに従うことを学ぶ: 出エジプト記 12:9 の意味についての考察

1. レビ記 7:26-27 - 「さらに、あなたがたは、家禽の血であろうと獣の血であろうと、どの住居でも、いかなる血も食べてはならない。いかなる魂であっても、いかなる血を食べる者であっても、その魂でさえも、彼の民から切り離されたのだ。」

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「ですから、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

出エジプト記 12:10 そして、あなたがたは、朝までそれを何も残しておいてはなりません。そして朝までそこに残っているものはあなたがたは火で燃やしなければなりません。

イスラエル人は、犠牲の小羊を一晩放置せず、残りを火で焼くように指示されました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 聖なる生活における信仰の力。

1. ルカ 6:46-49、「なぜあなたはわたしを『主よ、主よ』と呼びながら、わたしの言うことを実行しないのですか。」

2. ヘブライ 11:4-7、「信仰によって、アベルはカインよりも受け入れられるいけにえを神にささげました。それによってアベルは義人としてほめられ、神はその賜物を受け入れることによって彼をほめられました。」

出エジプト記 12:11 あなたがたはこうしてそれを食べるのである。腰を締め、足には靴を履き、手には杖を持っています。あなたがたは急いでそれを食べなさい。それは主の過越の祭りです。

イスラエル人は、旅の準備ができた衣服を着て、帯を締め、足には靴を履き、手に杖を持って過越の食事を食べるように指示されました。

1. 準備ができていることの重要性 – 旅の準備をするようイスラエル人に呼びかけた神の呼びかけは、人生の課題やチャンスに常に備えておくよう私たちに思い出させます。

2. 過越の祭りの重要性 - 過越の祭りは、神がエジプトの奴隷状態から民を救い出したときの、神の民に対する忠実さを思い出させます。

1. マタイ 24:44 - したがって、あなたも準備をしなければなりません。人の子はあなたが予期しない時間に来るからです。

2. 出エジプト記 15:13 - あなたは、ご自分が救い出した人々を、その揺るぎない愛によって導いてくださいました。あなたはご自分の力で彼らを聖なる住まいへと導かれました。

出エジプト記 12:12 なぜなら、わたしは今夜エジプトの地を通り抜け、エジプトの地にいるすべての初子を、人も獣も殺すからである。そしてエジプトのすべての神々に対してわたしは裁きを下す、わたしは主である。

神はエジプトの地ですべての初子を打ち倒すことによって、エジプトの神々を罰します。

1. 神の主権: 神の力と裁きを理解する

2. 神の忠実さ: 神は約束したことを実行してくださいます

1. イザヤ書 45:5-7 - 「わたしは主であり、他にありません。わたしのほかに神はありません。あなたはわたしを知らなくても、わたしはあなたに帯を締めます。それは人々が昇りから沈むまでを知ることができるようにするためです」 「太陽の光、わたしのほかに誰もいないということ。わたしは主であり、他にはいない。光を生み出し、闇を生み出し、幸福をもたらし、災いを生み出す者。わたしはこれらすべてを行う主である。」

2. 詩篇 103:19 - 「主はその王座を天に定め、その主権はすべてを支配する。」

出エジプト記 12:13 そして、その血は、あなたがたがいる家にかかるしるしとしてあなたに与えられるであろう。そして、私がその血を見るとき、私はあなたを通り過ぎるだろう。そして、私が家を打つとき、疫病があなたを滅ぼすことはないだろう。エジプトの地。

子羊の血は、エジプトの地における神の疫病からの保護のしるしでした。

1. 子羊の血の力

2. 神の加護による救いの恵み

1. ローマ 5:9 - まして、私たちは彼の血によって義とされたので、彼を通して怒りから救われるでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

出エジプト記 12:14 そして、今日はあなたにとって記念の日となるでしょう。そして、あなたがたは代々、それを主への祝日として守りなさい。あなたがたはそれを儀式によって永遠に祝祭としなければならない。

この箇所は、過越の祭りを永遠のお祝いの儀式として守ることの重要性を強調しています。

1. 永遠の喜び: 過越の祭りと救いの約束を祝う

2. 神聖な記念式の祝福：過越の祭りの重要性を思い出す

1. 出エジプト記 12:14

2. 申命記 16:1-8

出エジプト記 12:15 あなたがたは七日間、種なしパンを食べなければならない。パン種を入れたパンを初日から七日目まで食べる者は、その魂をイスラエルから切り離されるからである。

イスラエル人は7日間、種なしパンを食べるよう命じられており、もしその期間中に種なしパンを食べる者があれば、イスラエルから断絶される。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神に従わなかった場合の結果

1. 申命記 4:2-「あなたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉に付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。」

2. ローマ人への手紙 6:23-「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

出エジプト記 12:16 そして、初日には聖なる召集があり、七日目にはあなたがたに対する聖なる召集がある。彼らにはいかなる仕事も行われない、すべての人が食べなければならないもの以外は、あなただけが行うことができる。

イスラエル人は、週の最初と7日目に聖なる集会を守るよう指示され、食事の準備以外は他の仕事をしてはならないと命じられました。

1. 一日休んで神に集中することの大切さ

2. 生活の中で神の命令を遂行する

1. コロサイ 2:16-17 ですから、食べ物や飲み物の問題、または祭りや新月や安息日に関して、誰もあなたを批判してはなりません。これらは来るべきものの影ですが、その実体はキリストのものです。

2. マタイ 11:28 すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。

出エジプト記 12:17 そして、あなたがたは種なしパンの祭りを守らなければならない。この同じ日に、わたしはあなたがたの軍隊をエジプトの地から導き出したからである。それゆえ、あなたがたは、この日を儀式によって永遠に守るべきである。

出エジプト記のこの一節は、イスラエル人がエジプトから救出されたことを記念する種なしパンの祭りの遵守について語っています。

1. 神の救いの力：種なしパンの饗宴を祝う。

2. 記憶の重要性: 種なしパンの饗宴の重要性を理解する。

1. 申命記 16:3 - 「あなたは、パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間は、種を入れないパンと一緒に食べなければならない。あなたにとって苦難のパンは、急いでエジプトの国から来て、あなたの人生のすべての日を過ごすことになる。」あなたがエジプトの国から出てきた日のことを覚えているかもしれません。

2. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

出エジプト記 12:18 第一の月は、その月の十四日の夕方から、その月の一日二十日の夕方まで、種なしパンを食べなければなりません。

イスラエル人は、第一の月の十四日から七日間、種なしパンを食べるように指示されました。

1. 神の指示に従うことの大切さ

2. 神の定められた時間を守る

1. 申命記 16:3-4 - 「あなたは、パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間、パン種を入れないパンをそれと一緒に食べなければならない。それは、あなたが死ぬために急いでエジプトの国から出てきた、あなたのための苦しみのパンである。」あなたがエジプトの地から出てきた日のことを、生涯ずっと思い出してください。

2. マタイ 26:26-28 - さて、彼らが食事をしていると、イエスはパンを取り、祝福した後、それを裂いて弟子たちに与え、「取って食べなさい。食べなさい。」と言われました。これは私の体です。そして、イエスは杯を取り、感謝をささげてから、それを彼らに与えて言った、「皆さん、これを飲みなさい。これは、罪の赦しのために多くの人のために注がれる、わたしの契約の血だからです。」

出エジプト記 12:19 七日間、あなたがたの家にはパン種がなくなる。パン種が入ったものを食べる者は、よそ者であろうと、その地に生まれた者であろうと、その魂さえもイスラエルの会衆から切り離されるであろう。

イスラエル人は7日間家にパン種を入れず、パン種を入れた食べ物を食べた者は会衆から切り離されることになっていました。

1. 従順の力: イスラエル人の例

2. 聖さの価値: 従順を通じて人生を清める

1. レビ記 23:6-7 - そして、同じ月の 15 日は、主への種なしパンの祝日です。あなたがたは 7 日間、種なしパンを食べなければなりません。最初の日には、あなたがたは聖なる召集を持ちなさい。あなたがたはそこで卑屈な仕事をしてはならない。

2. コリント人への手紙第 5 章 7-8 節 - したがって、あなたがたは種を入れていないので、新しいパン種になるために、古いパン種を取り除きなさい。なぜなら、キリストでさえ私たちの過越のいけにえとして私たちのために犠牲になっているからです。ですから、私たちは古いパン種を使わず、悪意と邪悪のパン種を使わずに祭りを守りましょう。ただし、誠実さと真実の種なしパンとともに。

出エジプト記 12:20 あなたがたはパン種を入れたものを何も食べてはならない。あなたがたのすべての住居において、種なしパンを食べなさい。

出エジプト記の中で、神はイスラエル人に、すべての住居で種を入れないパンを食べ、種を入れたものは一切食べないよう命じています。

1. 従順の力: 神の戒めに従うことで人生にどのような祝福がもたらされるか

2. 命のパン: イエスの無私の犠牲がいかに愛の究極の象徴であるか

1. 申命記 16:3 - 「あなたは、パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間、パン種を入れないパンをそれと一緒に食べなければならない。それは、あなたが苦難のパンを、急いでエジプトの地から出て来て、それを思い出すためである。」あなたが生涯ずっとエジプトの国から出てきたその日。

2. ヨハネ 6:35 - イエスは彼らに言われた、「わたしはいのちのパンです。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。

出エジプト記 12:21 そこでモーセはイスラエルの長老たちをすべて呼び集めて言った、「家族ごとに子羊を引き出して連れて行き、過越の食事を屠ってください。」

モーセはイスラエルの長老たちに、家族に従って子羊を連れて過越の祭りを殺すように指示しました。

1. 神の忠実さ - 神の忠実さは過越の小羊の犠牲によってどのように示されるか。

2. 過越祭の犠牲 - 過越祭の子羊がイエスの究極の犠牲の象徴であること。

1. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分の方に来られるのを見て、こう言いました、『見よ、世の罪を取り除く神の小羊』。」

2. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 12:22 そして、あなたがたはヒソップの束を取り、土台の中の血に浸し、土台の中の血で鴨居と二本の脇柱を打ちなさい。そして、あなたがたはだれも、朝まで彼の家の戸口から出てはなりません。

イスラエル人はヒソップの束を取り、ベーソンに含まれていた血に浸し、その血で鴨居と家の戸の2本の脇柱に印を付けるように指示されました。彼らは朝まで家の中にいなければならなかった。

1. 血の力: 神が民を守り神聖化するためにどのように血を用いたかを探る

2. 従順な人生を送る: 神の命令に従うためにはどこまで行くべきかを検討する

1. ヘブライ 9:22 - 実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流さなければ赦しはありません。

2. レビ記 17:11 - 生き物の命は血の中にあり、私はそれをあなたがたに与え、祭壇の上で自分自身の罪を償うようにしました。命を償うのは血だ。

出エジプト記 12:23 主はエジプト人を撃つために通り抜けるからである。そして、鴨居と両側の柱に血がついたのを見たとき、主は戸口を越えて、破壊者があなたを打とうとしてあなたの家に入るのを許さないであろう。

通路 主はエジプト人を打ち破るために通り抜けられ、まぐさと二本の脇柱に血が付いている者の戸を越えて、彼らを破壊者から守るであろう。

1. 神は約束に忠実です

2. イエスの血の力

1. イザヤ書 43:2-3 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎は燃え尽きることはない」あなた。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。」

2. ヘブライ人への手紙 9:22-23 「実際、律法のもとでは、ほとんどすべてのものは血によって清められており、血を流さなければ罪の赦しはありません。したがって、天にあるものの写しはこれらによって清められる必要がありました。」儀式ではあるが、天上のものそのものには、これらよりも優れた犠牲が伴うのである。」

出エジプト記 12:24 そして、あなたがたは、あなたとあなたの息子たちへの儀式として、このことを永遠に守らなければなりません。

イスラエル人とその子孫が永遠に守る儀式として過越の祭りを守るよう命じられています。

1. 神の約束の力 - 過ぎ越しの契約を探る

2. 過去を取り戻す - 過越の祭りの永遠の意味

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

2. ヘブライ 9:14-15 - 「永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血が、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから取り除いてくれるのはなおさらでしょう。そしてこの目的のために、彼は最高の者です。」新約の仲介者であり、第一約に基づいて犯された罪を死によって贖うために、召された者は永遠の相続の約束を受けることができる。」

出エジプト記 12:25 そして、あなたがたが約束どおり、主が与えられる土地に着いたら、この奉仕を守ることが実現するであろう。

神はイスラエル人に土地を与えると約束し、イスラエル人が到着したら奉仕を続けるように命じました。

1: 私たちは主と主の約束を信頼すべきです。

2: 私たちは主とその命令に従うべきです。

1: 詩篇 37:3-5 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、確かに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの願いをあなたに与えてくださるでしょう」心よ。あなたの道を主に委ねなさい。また主を信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるであろう。」

2: 申命記 10:12-13 「イスラエルよ、さあ、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、主に仕えること以外にない。あなたの神よ、心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めとその掟を守るために？」

出エジプト記 12:26 そして、あなたの子供たちがあなたに、「あなたたちはこの奉仕に何の意味があるのですか」と言うだろう。

この一節は、過越祭の礼拝の意味を子供たちに説明することの重要性を述べています。

1. 過越の祭りを伝える: 子供たちを教える力

2. 過越の祭りの意味: 子供たちにその重要性を説明する

1. ヨハネ 14:6 - イエスは彼に言われた、「わたしが道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

2. イザヤ書 43:1-2 - しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造した方、おおイスラエルよ、あなたを形作った方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

出エジプト記 12:27 あなたがたは、「これは、主がエジプト人を撃ち、私たちの家を救われたとき、エジプトにいるイスラエルの子らの家を通り過ぎた、過越のいけにえである、と言うべきである。」そして人々は頭を下げて礼拝した。

主の過越は、主がエジプトのイスラエル人の家を通り過ぎて彼らを救い出し、民が頭を垂れて礼拝したときの犠牲と記念として祝われました。

1. 主の力と備え

2. 主を礼拝する祝福

1. 詩篇 136:1-2 - 主に感謝します。なぜなら、彼は善良だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。おお、神々の神に感謝します。その慈悲は永遠に続くからです。

2. イザヤ書 12:4-5 - その日、あなたがたは言うだろう、「主を讃え、御名を呼び、民の間にその行いを宣言し、御名が高められることを言いなさい。」主に向かって歌え。なぜなら、彼は素晴らしいことをしたからです。このことは全世界に知られています。

出エジプト記 12:28 イスラエルの人々は立ち去り、主がモーセとアロンに命じられたとおりにした。

イスラエル人はモーセとアロンの命令に従いました。

1. 神の戒めに従うことは祝福をもたらす

2. 権威への服従が団結をもたらす

1. ヨハネ第一 2:3-5 - 神の命令に従うなら、私たちは神を知るようになったことが分かります。 「私は彼を知っています」と言いながら、彼の命令に従わない人は嘘つきであり、彼の中に真実はありません。

2. ローマ 13:1-7 - 神が定めた権威以外に権威はないので、誰もが統治当局に服従しなければなりません。存在する権威は神によって確立されました。

出エジプト記 12:29 そこで、真夜中に、主はエジプトの地で王座に座っていたファラオの初子から地下牢にいた捕虜の初子に至るまで、すべての初子を打ち殺された。そしてすべての牛の初子。

真夜中に、主はファラオから地下牢の捕虜に至るまで、エジプトのすべての初子とすべての動物を打ち殺されました。

1. 神は全能であり、神の裁きは避けられない

2. 服従の力: 生と死の違い

1. イザヤ書 48:12-13 ヤコブ、そしてわたしが呼んだイスラエルよ、聞いてください。わたしが彼であり、わたしが最初であり、わたしが最後です。わたしの手は地の基を築き、わたしの右手は天を広げた。私が彼らに呼びかけると、彼らは一緒に立ち上がります。

2. 出エジプト記 9:16 しかし、わたしはあなたをよみがえらせ、わたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるようにしました。

出エジプト記 12:30 そこで、ファラオとその家来たち全員、およびエジプト人全員は、夜のうちに起き上がった。するとエジプトでは大きな叫び声が上がった。というのは、死者が一人も出なかった家などなかったからだ。

ファラオとすべてのエジプト人は夜に目覚め、各家に少なくとも1人の家族が亡くなっていることに気づきました。

1. 正義をもたらす神の力

2. 人生における死の現実

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に近づき、精神的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

出エジプト記 12:31 そこで彼は、夜のうちにモーセとアロンを呼んで言った、「起きて、あなたたちもイスラエルの子らも、わたしの民の中から出て行け。」あなたがたが言ったように、行って主に仕えなさい。

神はモーセとアロンに、イスラエル人をエジプトから導いて神に仕えるようにと命じられました。

1. 私たちの人生に対する神の計画を信頼する

2. 神の命令に従う

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。あなたはあなたの神、主が命じられた道をすべて歩むべきである」神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じておられます。

2. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道もわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いは地よりも高いからである」あなたの考え。

出エジプト記 12:32 あなたがたも言ったように、羊や牛の群れを連れて立ち去りなさい。そして私も祝福してください。

出エジプト記 12:32 のこの一節は、イスラエル人に対する神の命令を反映しており、すべての動物を連れて神の祝福を受けてエジプトから出発します。

1: 私たちに対する神の備えは、私たちが想像できるよりも大きいです。わたしたちが一見乗り越えられない困難に直面しているときでも、神はわたしたちを顧み、祝福してくださる計画を持っておられます。

2: 私たちは自分自身の導きではなく神の導きを信頼することを常に忘れてはなりません。希望がないように見えるときでも、神の備えは常に私たちを支えてくれます。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるその輝かしい富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 12:33 そこでエジプト人は民を急遽この地から追い出すよう急ぐことになった。彼らは、「我々は皆、死んだ人間だ」と言ったからです。

エジプト人はイスラエル人が全員死ぬことを恐れて、イスラエル人がすぐにその地から立ち去ることを望んでいました。

1: たとえ困難な状況に陥ったとしても、私たちは常に自分の快適ゾーンを離れ、神の命令に従う姿勢をとるべきです。

2: 逆境のときでも、私たちは神が私たちに必要なものを備え、危害から守ってくださると信頼できます。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

出エジプト記 12:34 そこで民は、パン種を入れる前の生地を取り出し、こね桶を服の中で肩に縛り付けた。

イスラエル人はパン種を発酵させる前の生地を取り出し、衣服の中に詰めました。

1. イスラエル人の忠実さ - たとえ不都合なことがあっても、イスラエル人が神の指示にどのように忠実に従っていたか。

2. 従順の重要性 - たとえそれが難しい場合でも、神の命令に従うことがなぜ重要なのか。

1. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

2. ヘブライ 11:8 - 「信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、これに従い、どこへ行くのかも知らずに出て行きました。」

出エジプト記 12:35 イスラエルの人々はモーセの言葉どおりに行った。そして彼らはエジプト人から銀の宝石、金の宝石、衣服を借りた。

イスラエルの子らはモーセの指示に従い、エジプト人から金、銀、衣服を借りました。

1: 私たちが信仰と従順を持っていれば、神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2: たとえそれが意味不明であっても、私たちは神の計画を信頼し、それに従わなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高い」あなたの考え。

出エジプト記 12:36 主はエジプト人の前で民に恵みを与えられたので、彼らは彼らの求めるものを彼らに貸した。そして彼らはエジプト人を甘やかしました。

主はエジプト人の目の前でイスラエル人に恵みを与え、イスラエル人は必要なものをエジプト人から借りることができました。その見返りとして、彼らはエジプト人から奪いました。

1. 主の恵み: 受ける祝福と与える祝福

2. 神の備え: 私たちの必要を満たすために神に頼る

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

出エジプト記 12:37 イスラエルの人々は、子供たちのほかに男性も含めて徒歩約六十万人で、ラメセスからスコトまで旅をした。

イスラエル人は60万の兵と子供たちを率いてラムセスからスコトまで出発しました。

1: 神の忠実さは神の民の救いにおいて明らかにされます。

2: 神の恵みと備えは、困難な時代においても豊かに現れています。

1: 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

2: 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

出エジプト記 12:38 混成の群衆も彼らと一緒に上って行った。そして群れ、群れ、さらには牛も。

イスラエル人がエジプトを出たとき、人々、動物、家畜の多くが同行しました。

1. 異なる背景を持つ人々を団結させる神の力

2. 危機におけるコミュニティの重要性

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して共に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 1 コリント 12:12-13 - 「体は一つであり、多くの部分がありますが、その一つの体のすべての部分は、多くても一つの体です。キリストも同様です。」

出エジプト記 12:39 そこで彼らは、エジプトから持ち出した生地で種を入れないケーキを焼いた。彼らはエジプトから追い出されて、遅刻することができず、自分たちに何か食料を用意していなかったからだ。

急いでエジプトを離れることを余儀なくされたイスラエル人は、食べ物を何も持ってこなかったので、持参した生地で種なしケーキを焼かざるを得ませんでした。

1. 予期せぬ事態に備えることの重要性

2. 必要なときの神の備え

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. ヤコブ 4:13-15 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

出エジプト記 12:40 さて、エジプトに住んでいたイスラエルの人々の滞在期間は四百三十年であった。

イスラエル人は430年間エジプトに住んでいました。

1. わたしたちは、エジプト滞在中に逆境に立ち向かったイスラエル人の忠実さから学ぶことができます。

2. 神の忠実さは、困難な時代においても持続します。

1. 申命記 6:20-23 - 神はイスラエル人に、主と彼らがエジプトで過ごした時間を思い出すように命じられました。

2. ローマ 8:28 - 私たちは、神が私たちの利益のためにすべてのことを働いてくださると信頼できます。

出エジプト記 12:41 そして、四百三十年の終わりに、それが起こったのと同じ日に、主の全軍勢がエジプトの地から出て行った。

430年後、主はイスラエルの民をエジプトから導かれました。

1. 信仰の力: 主の忠実さがイスラエルの民をエジプトからどのように導いたか

2. 主の忠実さ: 主の約束がいかにしてイスラエルの民を解放に導いたか

1. 申命記 5:15 - あなたは、あなたがエジプトの地で奴隷であったこと、そしてあなたの神、主が力強い手と伸ばされた腕であなたをそこから導き出したことを思い出しなさい。それゆえ、あなたの神、主はあなたに安息日を守るように命じられた。

2. ヘブライ 11:22 - 信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。

出エジプト記 12:42 それは、彼らをエジプトの地から導き出すために、主が大いに注目される夜である。これは、その世代のすべてのイスラエルの子らにとって、主が注目されるその夜である。

この箇所は、イスラエル人がエジプトの地から連れ出された夜のことと、どの世代のイスラエルの子らもそれをどのように観察すべきかを語っています。

1) 思い出す力: 神の解放を祝う

2) 伝統の重要性: 信仰を生き続ける

1) 申命記 4:9-10 - 自分の目で見たものを忘れないように、そして生涯を通じてそれが心から離れないように、ただ自分自身に注意し、熱心に魂を保ちなさい。しかし、あなたの息子たちとあなたの息子たちに息子たちを教えてください。

2) ヨシュア 4:21-24 - それからイエスはイスラエルの子らにこう言われました。「あなた方の子らがやがて父親たちに『これらの石は何ですか』と尋ねたら、それからあなたは子供たちに知らせて、こう言わなければなりません、「イスラエルはこのヨルダンを乾いた地で渡った。」あなたの神、主が紅海にしたように、あなたが渡るまであなたの前でヨルダン川の水を干しておかれ、私たちが渡るまで私たちの前で紅海を干されたからである。

出エジプト記 12:43 主はモーセとアロンに言われた、「これは過越の祭儀である。だれもそれを食べてはならない。

過越祭は神に近い者だけが参加できる儀式です。

1. 神の儀式は神聖なものであり、神と密接な関係を持つ人々にのみ共有されるべきです。

2. 過越の祭りに参加することは、神への従順と信仰の行為です。

1. マタイ 26:17-30 - イエスはご自身の死の記念として主の晩餐を制定されました。

2. ローマ 6:15-23 - 私たちは自分自身を生きたいけにえとして神にささげなければなりません。

出エジプト記 12:44 しかし、金で買われたすべての人の僕は、あなたが割礼を施してくださったら、それを食べることができます。

この箇所は、過越の食事に参加するためにお金で買われた召使いに割礼を施す必要があることについて語っています。

1. 割礼の重要性: 出エジプト記 12:44 の研究

2. 神の民に対する神の備え: 過ぎ越しの祭りを祝う理由

1. 創世記 17:10-14 - アブラハムとの神の契約: 契約のしるしとしての割礼。

2. コロサイ 2:11-12 - 割礼はイエスへの信仰による霊的な清めと再生のしるしです。

出エジプト記 12:45 外国人および雇われ人は、それを食べてはならない。

出エジプト記 12章45節のこの箇所には，外国人や雇われ人は過越の食事を食べることが許されないと書かれています。

1. 「過越の食事の神聖さ」 - 過越の食事の神聖さを尊重することの重要性について。

2. 「過越の食事への包含と除外」 - 過越の食事から外国人および雇われ人を排除することの影響について。

1. レビ記 19:33-34 - あなたがたの土地に外国人が住んでいるときは、彼らを虐待してはならない。あなたたちの中に住んでいる外国人はあなたの本国生まれとして扱われなければなりません。あなたがたはエジプトでは外国人だったのですから、あなた自身のように彼らを愛してください。

2. 申命記 1:16 - 「そして、私は当時あなたがたの裁判官たちにこう言いました。『あなたがたの兄弟の間での原因を聞きなさい。そして、すべての人とその兄弟、そして彼と一緒にいる見知らぬ人との間を正しく裁きなさい。』」

出エジプト記 12:46 それは一つの家で食べられる。あなたは肉を家の外に持ち出してはなりません。あなたがたはその骨を折ってはならない。

イスラエル人は、過ぎ越しの食事を一つの家で食べ、肉を家の外に持ち出したり、骨を折ったりしないよう指示されました。

1. 神の指示は文字通り従わなければなりません。

2. 共に食べる食事の神聖さを大切にします。

1. ルカ 22:14-22 - イエスと弟子たちは最後の晩餐を祝います。

2. 申命記 16:7 - イスラエル人は種なしパンの祭りを守るように命じられました。

出エジプト記 12:47 イスラエルの会衆はみな、これを守らなければならない。

イスラエル人は皆過越祭を守らなければなりません。

1. 神の命令を守るためにコミュニティとして団結することの重要性。

2. 出エジプト記 12:47 の過越の祭りは、神の民に対する神の忠実さをどのように思い出させます。

1. 申命記 16:16-17 - 「あなたの男性はすべて、年に 3 回、種なしパンの祭り、週の祭り、仮小屋の祭りのときに、主が選ばれる場所であなたの神、主の前に出なければなりません。そして彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2. ヘブライ 11:28 - 信仰によって、彼は長子を滅ぼした者が彼らに触れないように、過越の祭りと血の振りかけを守りました。

出エジプト記 12:48 また、よそ者があなたと一緒に滞在し、主に過越の食事を行うときは、その男性全員に割礼を受けさせ、それから彼が近づいてそれを守りなさい。そして、その人はその地に生まれた者と同じである。割礼を受けていない者は、それを食べることができないからである。

出エジプト記 12章48節のこの聖句は、主への過越祭を守るために割礼を受ける必要があることについて語っています。

1. 過越の祭りを守る上での割礼の重要性

2. 主の戒めを守ることの重要性

1. 創世記 17:10-14 - アブラムに割礼を受けなさいという神の命令

2. ローマ 2:25-29 - 律法を心に刻むことの大切さ

出エジプト記 12:49 故郷に生まれた者と、あなたがたの中に滞在する異国人には、一つの律法がなければならない。

この一節は、出身に関係なく、すべての人を 1 つの法律の下で平等に扱うことの重要性を強調しています。

1: 「隣人を愛せよ: 神の平等な慈悲を実行する」

2: 不偏不党: すべての人にとっての正義

1: ガラテヤ人への手紙 3:28 ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2: ヤコブ 2:1 兄弟たちよ、人に対する敬意に関して、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を持っていません。

出エジプト記 12:50 イスラエルの子らはみなこのようにした。主がモーセとアロンに命じられたとおり、彼らもそのようにした。

イスラエルの子らはモーセとアロンから与えられた主の命令に従いました。

1. 神の命令に従うことは祝福につながります。

2. 主の指示に従うことの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヨハネ 14:15 - 私を愛しているなら、私の命令を守ってください。

出エジプト記 12:51 そして、同じ日に、主はイスラエルの子らを軍隊によってエジプトの地から導き出された。

同じ日、主は力強い軍隊を率いてイスラエル人をエジプトから導き出されました。

1. 神によるイスラエル人の救出は、神の民に対する神の忠実さを思い起こさせるものです。

2. 圧倒的な困難に直面しても、神は常に私たちとともにいて、私たちを守り、導いてくださいます。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

出エジプト記 13 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 出エジプト記 13:1-10 で、神はイスラエル人のすべての初子の聖別についてモーセに指示しています。主は、人間も動物も含め、すべての男性の初子は神のものであると宣言されます。イスラエル人は、長子を神に捧げるか、犠牲によって贖うことによって、彼らを聖化するように命じられています。さらに神は、エジプトからの救出を記念して、種なしパンの祝日を永遠の行事として定められました。モーセはこれらの教えを人々に伝え、この伝統を後世に伝えることの重要性を強調しました。

第 2 段落: 出エジプト記 13:11-16 の続きで、モーセは初子男子の贖いに関するさらなる指示と、それがどのように守られるべきかを説明しています。彼は人々に、今後何年か後に子供たちがこの慣習について尋ねたら、これは神が力強い手でどのようにしてエジプトから彼らを導き出したかを思い出させるものであると説明するようにと告げています。イスラエル人はまた、手と目の間にある、種なしパンに象徴される神の律法を思い出させるしるしを忘れないようにと思い出させられます。

段落 3: 出エジプト記 13:17-22 で、モーセはファラオがイスラエル人を最終的に解放した後、神がどのようにしてイスラエル人をエジプトから導き出したかを語ります。神は彼らをペリシテの領土に連れて行き、戦争や経験の浅い戦闘員の落胆につながる可能性があるのではなく、荒野を通って紅海に向かう長い道に彼らを導きました。この旅の間、彼らは日中は雲の柱に、夜は神の臨在を表す目に見える火の柱に導かれ、目的地に到着するまで安全に旅できるようにします。

要約すれば：

出エジプト記 13 章には次のようなことが書かれています。

長子の聖別または贖いに関する神の指示。

恒久的に守るための種なしパンの祝日の制定。

モーセはこれらの指示を世代を超えて伝えるために伝えました。

償還とその重要性についてのさらなる説明。

将来の世代の理解と説明のための命令。

種なしパンの記号で象徴される忘れないように思い出させます。

ファラオの釈放後にイスラエル人がどのように導かれたのかを説明する。

神の導きは、日中は雲の柱を通して、夜は火を通して現れます。

目的地に到着するまでの衝突を避け、長いルートを安全に通過します。

この章では、イスラエル人コミュニティにおける奉献、贖いの実践に関連する重要な側面を強調し、特にすべての初子に関連する献身または身代金に焦点を当て、同時に種なしパンの祝日を、神の所有権を強調する古代近東の文脈における抑圧的なファラオの支配に対する出エジプトの経験と密接に関連した記念として確立しています。人間を含むすべての被造物全体にわたって、また歴史を通じてヤハウェの救いの行為と密接に結びついた宗教的アイデンティティを形成する主要な出来事に関する記憶や伝達が重視されること、その強調は、さまざまな儀式、共同体の記憶や宗教に対する忠実さを強化することを目的とした実践でよく見られる聖書の物語の中に反映されている。神（ヤハウェ）と選ばれた民（イスラエル）との間の契約関係。

出エジプト記 13:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 主の指示に従うことの重要性。

2. 神の民を導く神の主権と力。

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 13:2 イスラエルの人々のうち、胎を開くすべての初子、人も獣もわたしのために聖別してください。それはわたしのものです。

出エジプト記 13:2 のこの一節は、すべての初子は神のものであるという神の主権を思い出させるものとなっています。

1. 神の主権: 神の主権を理解する

2. 長子を通して神を敬う

1. 詩篇 24:1 - 地は主のものであり、その満ちあふれるすべて、世界とそこに住む者たちである。

2. 詩篇 50:10-11 - 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。私は山の鳥をすべて知っており、野の野獣は私のものです。

出エジプト記 13:3 モーセは民に言った、「あなたがたがエジプトから、奴隷の家から出てきたこの日を思い出してください。」主は力によってあなたをこの場所から導き出されたからです。 パン種を入れたパンは食べられません。

モーセは神がどのようにして人々をエジプトから解放したのか、そしてこの日はパン種を入れたパンを食べるべきではないことを人々に思い出させます。

1. 神の強さは比類のないものです: 出エジプト記 13:3 を振り返って

2. 思い出す力: 出エジプト記 13:3 の人々から学ぶ

1. 申命記 16:3 - 「あなたは、パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間、パン種を入れないパン、すなわち苦難のパンをそれと一緒に食べなければならない。あなたは急いでエジプトの地から出てきたからである。あなたはエジプトの地から出てきた日のことを生涯ずっと覚えているかもしれない。」

2. 詩篇 136:10-12 - 「エジプトの長子を打ち倒された方へ、その慈しみは永遠であるから、またイスラエルを彼らの中から導き出された方、その慈しみは永遠であるから。強い手と伸ばされた腕によって、彼の慈愛は永遠です。」

出エジプト記 13:4 この日、あなたがたはアビブの月に出てきました。

神はイスラエル人に、毎年アビブの月の同じ日に出発してエジプトからの解放を祝うように指示しました。

神はイスラエル人に、毎年アビブ月の同じ日に出発してエジプトからの解放を祝うように指示しました。

1. 思い出す力: 神の解放を祝う

2. 神の忠実さ: 神の約束を思い出す

1. 申命記 16:1 - 「アビブの月を守り、あなたの神、主への過越の祭りを守りなさい」

2. ヨシュア記 24:17 - 「私たちの神、主は、私たちと私たちの先祖をエジプトの地、奴隷の家から導き出した方です。」

出エジプト記 13:5 それは、主があなたを、カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ヒビ人、エブス人の地に連れて行かれるときである。流れ出る土地をあなたに与えるとあなたの先祖たちに約束されたのである。ミルクと蜂蜜を添えて、今月中にこの奉仕を続けてください。

主はイスラエルを約束の地、豊穣の地カナンに導くと約束されました。彼はイスラエルに対し、今月この礼拝を守るよう命じた。

1. 約束を果たそうとする神の忠実さ - 出エジプト記 13:5

2. 神の命令に従うことの重要性 - 出エジプト記 13:5

1. 申命記 6:3 - イスラエルよ、聞いてください、そしてそれを行うように守ってください。それはあなたが幸いであり、あなたの先祖の神、主があなたに約束されたように、乳と蜜の流れる地であなたがたくましく成長するためである。

2. イザヤ書 43:20 - 野の獣、竜、フクロウは私を敬うでしょう。なぜなら、私は荒野に水を与え、砂漠に川を与え、私が選んだ私の民に飲み物を与えるからです。

出エジプト記 13:6 あなたは七日間、種なしパンを食べなければならない。七日目には主への祭りが行われる。

出エジプト記のこの一節は、イスラエル人が種なしパンの祭りを遵守することを説明しています。 1. 神の戒めに従うことの重要性 2. 生活の中に神が入る余地を作る。 1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。 2. 申命記 6:5 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

出エジプト記 13:7 種なしパンは七日間食べなければならない。そして、あなたと一緒にパン種を入れたパンは見られず、あなたの四方八方であなたと一緒にパン種が見られることもないでしょう。

イスラエル人は、7日間種なしパンを食べるよう命じられ、家には種なしパンを一切置かないようにと命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 種なしパンの祭りの意義

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:19-22 - 「御霊を消してはならない。預言を軽蔑してはならない。むしろ、すべてを試しなさい。良いことを堅持しなさい。あらゆる悪を避けなさい。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

出エジプト記 13:8 そして、その日、あなたはあなたの息子にこう言わなければなりません。

この箇所は、主がイスラエル人をエジプトから彼らの子供たちに救出されたことを詳しく語ることの重要性を語っています。

1. 神の忠実さ: 神の救出を思い出す

2. 証しの力：神の恵みの物語を伝える

1. 申命記 6:20-23 やがてあなたの息子が、「私たちの神、主があなたに命じられた証し、法令、規則には何の意味があるのですか」と尋ねると、それからあなたは息子にこう言うであろう、「私たちはエジプトでファラオの奴隷でした。」そして主は力強い御手で私たちをエジプトから導き出されました。そして主は、私たちの目の前で、エジプトとファラオとその家族全員に対して、大きくて恐ろしいしるしと不思議を示されました。

2. 詩篇 78:3-7 私たちが聞いて知っていること、そして私たちの先祖が私たちに語ってくれたこと。わたしたちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルにおいて律法を制定しました。そして、私たちの先祖たちに、その法律を彼らの子供たちに教えるように命じました。それは、次の世代が彼らを、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるようにするためです。神に希望を置き、神の働きを忘れず、神の戒めを守りなさい。

出エジプト記 13:9 また、主の律法があなたの口にあるように、あなたの手に与えるしるしと、あなたの目の間の記念となるであろう。主は強い手であなたをエジプトから導き出されたからである。

神はイスラエル人に、律法と神がどのようにしてイスラエル人を強い手でエジプトから導き出したかを思い出させるために、手と額に印を付けるように命じられました。

1. 神の戒めに対する私たちの従順

2. 神の民に対する神の保護と備え

1. 申命記 6:6-9

2. 詩篇 124:1-2

出エジプト記 13:10 それゆえ、あなたは毎年この季節にこの儀式を守らなければなりません。

出エジプト記の一節は、儀式を毎年守るべきだと命じています。

1. 従順の力: 神の戒めがどのように祝福につながるか

2. 儀式の美しさ: 私たちの生活における神の臨在を祝う

1. 申命記 11:26-28 - 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。

2. 申命記 6:24-25 - そして主は、これらすべての掟を守り、私たちの益のために常に私たちの神、主を畏れ、私たちを生かしてくださるようにと命じられました。

出エジプト記 13:11 そのとき、主はあなたとあなたの先祖たちに誓ったとおり、あなたをカナン人の地に導き、それをあなたに与えられるであろう。

神はイスラエル人を約束の地に導くことによって約束を果たされます。

1: 神は忠実であり、常に約束を守ります。

2: 神は力があり、たとえそれが不可能に思えても、約束を果たすことができます。

1: ヨシュア記 21:45 - 主がイスラエルの家に与えられたすべての良い約束は、一言も破られませんでした。すべてが実現しました。

2: ローマ人への手紙 4:21 - そして、約束したことを完全に確信したので、彼はそれを実行することもできました。

出エジプト記 13:12 あなたは、行列を開けるすべてのものと、あなたの飼っている獣から生まれるすべての初子を主に分け与えなければなりません。男たちは主のものとなる。

神は、イスラエル人のすべての家族の初子とすべての初子を主のために取り分けておくようにと命じられました。

1. 献身の力：神に最善を尽くす

2. 従順の祝福: 神の戒めに従うことでどのように成就がもたらされるか

1. 歴代誌上 29:14、「すべてのものはあなたから出て、私たちがあなたに与えたあなたの手からです。」

2. ローマ人への手紙 12:1、「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分のからだをささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

出エジプト記 13:13 また、ろばの初子はすべて子羊と引き換えなければならない。そして、あなたがそれを償還したくないなら、あなたは彼の首を折るでしょう：そしてあなたの子供たちの中の人の初子すべてをあなたは償還するでしょう。

神はイスラエル人に、長子を子羊で請け戻すか、長子ロバの首を折るよう指示します。

1. イエス・キリストの救いの力: 神はどのようにして私たちを罪から救ってくださったのか

2. 聖書における長子の重要性: リーダーシップの祝福と責任

1. エペソ 1:7 - 私たちはこのキリストにおいて、神の豊かな恵みに応じて、その血による贖い、つまり罪の赦しを得ています。

2. コロサイ 1:14 - キリストにあって、私たちは贖い、つまり罪の赦しを得ます。

出エジプト記 13:14 そして、やがてあなたの息子があなたに尋ねて、「これは何ですか」と言うときでしょう。 「主は力によって私たちをエジプトから、奴隷の家から導き出してくださった。」

神はご自身の力を用いてイスラエル人をエジプトから導き出し、奴隷状態から救い出しました。

1. 神の強さ: 神はどのようにしてあらゆる障害を克服できるのか

2. 神がもたらす自由: 救出を喜ぶ

1. 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

出エジプト記 13:15 そして、ファラオがなかなか私たちを行かせようとしなかったとき、主はエジプトの地で人の初子も獣の初子もすべて初子を殺されたので、私はすべてを主に犠牲として捧げます。マトリックスを開いているのは男性です。しかし、私の子供たちの初子はすべて私が買い戻します。

この箇所は、ファラオがイスラエル人を手放すことを拒否したため、神がエジプトの初子をすべて殺した、その結果、モーセは家畜の初子すべてを主に犠牲として捧げ、自分の子供たちの初子を償還することを誓ったと説明しています。

1. 神の裁きの力: 主の怒りがどのようにしてイスラエル人に救いをもたらしたのか

2. 長子を救い出すことの意義：古代イスラエルにおける犠牲と救いの意味

1. 出エジプト記 4:22-23 - 「それでは、あなたはファラオにこう言わなければなりません。『主はこう仰せられる、イスラエルはわたしの長子である。わたしはあなたに言います、『わたしの子を行かせて、わたしに仕えさせてください』』。もしあなたがそれを拒むなら、イスラエルはわたしの長子である。」彼を手放すためには、見よ、私はあなたの長子を殺します。」

2. 民数記 3:45-46 - 「イスラエルの人々のすべての初子の代わりにレビ人を取り、彼らの家畜の代わりにレビ人の家畜を取りなさい。レビ人はわたしのものとなる。わたしは主である。」

出エジプト記 13:16 それは、あなたの手に与えられるしるしと、あなたの目の間の前飾りとなるでしょう。主は、力によって、わたしたちをエジプトから導き出されたからです。

神の力と力のおかげでイスラエル人はエジプトから解放されました。

1. 主の強さ：困難な時に神の力に頼る

2. 主の証: 主の力と忠実さを思い出す方法

1. 詩篇 107:13-15 「そのとき、彼らは苦しみの中で主に叫んだ。すると主は彼らを苦悩から救い出してくださった。主は彼らを暗闇と死の影から導き出し、彼らの鎖を引き裂いた。彼らに感謝させよう」主の変わらぬ愛と、人の子らに対する驚くべき御業のために！」

2. イザヤ書 58:6-7 - 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることではないでしょうか。飢えた人たちにパンを分け与え、ホームレスの貧しい人たちを家に連れてくること、裸の人を見たら、自分の肉体から身を隠さず、その人を覆うことですか？」

出エジプト記 13:17 ファラオが民を行かせたとき、神は彼らをペリシテ人の地に近い道を通らせなかった。なぜなら、神は、「民が戦争を見て悔い改めてエジプトに戻ることがないように」と言われたからである。

神はご自分の民を危険から遠ざけ、自由へと導きます。

1. 主は私たちを危険から遠ざけ、自由へと導いてくださいます。

2. 神が働いておられることに私たちが気づかないときでも、神は私たちを守ってくださいます。

1. イザヤ書 48:17-18、あなたの救い主、イスラエルの聖者である主はこう言われます。「わたしはあなたの神、主、あなたに利益を教え、あなたの進むべき道に導く者である。」ああ、あなたがわたしの戒めに従っていればよかったのに！そうすれば、あなたの平和は川のようになり、あなたの義は海の波のようになったでしょう。

2. ヨハネ 10:3-4、彼に戸番は開き、羊は彼の声を聞く。そして自分の羊の名前を呼んで外に連れ出します。そして、自分の羊を連れ出すとき、彼は彼らの前に行きます。羊たちは彼の声を知っているので、彼に従います。

出エジプト記 13:18 しかし、神は民を導いて紅海の荒野の道を通らせ、イスラエルの子らは馬具を借りてエジプトの地から上った。

神はイスラエル人をエジプトから導き、紅海の荒野を通らせました。

1. たとえ神の計画が不明確に見えるとしても、神は常にコントロールしておられます。

2. たとえ道が不明確であっても、神に忠実であり続けるとき、私たちの信仰は強められます。

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 申命記 1:30 あなたの前に行かれるあなたの神、主は、エジプトであなたの目の前であなたのためにしてくださったすべてのとおりに、あなたのために戦ってくださいます。

出エジプト記 13:19 モーセはヨセフの骨を携えて行きました。彼はイスラエルの子らに、「神は必ずあなたを訪ねてくださる」と固く誓ったからです。そして、あなたは私の骨をそこから運び去ってください。

モーセは、神の約束を思い出させるためにイスラエルの子らを連れて行くという約束を果たすために、ヨセフの骨を持ち帰りました。

1. 神の約束を思い出す: 出エジプト記 13:19 の探求

2. 神との約束を守る: ジョセフの骨から得た教訓

1. ヘブライ 11:22 - 信仰によって、ヨセフは生涯の終わりに、イスラエル人の出エジプトについて言及し、自分の骨に関する指示を与えました。

2. 創世記 50:25 - それで、ヨセフはイスラエルの子らに誓わせて、こう言わせた、「神は必ずあなたを顧みてくださるでしょう。そして、あなたは私の骨をここから運び上げてください」。

出エジプト記 13:20 彼らはスコトから旅立ち、荒野の端のエタムに宿営した。

イスラエル人はスコトから旅立ち、エタムの荒野の端に宿営しました。

1. 約束の地への旅：神の備えを信頼する

2. 不確実な時代に信仰の歩みを進める

1. ヨシュア記 1:9: 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 箴言 3:5-6: 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 13:21 そこで主は、昼、雲の柱に乗って彼らの前を行かれ、彼らを道案内された。そして夜には火柱の中で彼らに光を与えます。昼も夜も行くために：

主は昼は雲の柱、夜は火の柱をもってイスラエル人の旅を導かれました。

1. 私たちの導き手である主: 神は人生の旅路を通して私たちをどのように導かれるか

2. 神の臨在の柱：必要なときに神の臨在の慰めを経験する

1. 詩篇 48:14 - この神は、世々限りなく私たちの神であり、死に至るまで私たちの導き手であられるからです。

2. イザヤ書 58:11 - そして、主は絶えずあなたを導き、干ばつの中でもあなたの魂を満たし、あなたの骨を太らせてください。そうすれば、あなたは水の満ちた庭園のようになり、水が絶えることのない水の泉のようになります。

出エジプト記 13:22 神は昼は雲の柱を、夜は火の柱を民の前から取り去らなかった。

主はイスラエル人がエジプトを出て行く間、昼は雲の柱、夜は火の柱の形で導きを与えられました。

1.「主は私たちの導き手です」

2.「主の柱」

1. 詩篇 48:14、この神は世々限りなく私たちの神であり、死に至るまで私たちの導き手であられるでしょう。

2. マタイ 28:20、わたしがあなたがたに命じたことはすべて守るように教えます。そして、見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。アーメン。

出エジプト記 14 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 14:1-9 で、主はモーセにイスラエル人を引き返させ、バアル・ゼフォンの反対側の海辺で野営させるよう指示されました。ファラオは彼らの方向転換を知り、彼らを解放したことを後悔し、軍隊を動員して彼らを追跡します。イスラエル人は海と迫りくるエジプト軍の間に閉じ込められていることに気づきます。恐怖が彼らの心を掴み、なぜ自分たちがエジプトから連れ出されて荒野で死ぬだけなのかとモーセに叫びます。

第 2 段落: 出エジプト記 14:10-18 の続きで、モーセは人々を恐れるのではなく、しっかりと立って神の救いを目撃するようにと励まします。主はモーセに、海の上に手を伸ばすように命じられ、海が裂け、イスラエル人が乾いた地面を渡れる乾いた道が形成されます。神はファラオの心を再びかたくなにして彼らを海に追い込むと約束します。この奇跡的な出来事を通して、エジプトもイスラエルもヤハウェが神であることを知るでしょう。

段落 3: 出エジプト記 14:19-31 では、夜中に紅海の分断された海を進むイスラエル人の前に神の天使が行きます。雲の柱は彼らを前方に導くところから彼らの後ろに位置するところまで移動し、エジプト軍とイスラエルの陣営の間に障壁を作り、この旅を通して一方に暗闇を提供し、もう一方に彼らの道を照らします。朝が来ると、モーセはもう一度海の上に手を伸ばすと、海は元の状態に戻ります。追撃してきたエジプト軍は水に飲み込まれ、倒れ込むと生き残る者はいない。

要約すれば：

出エジプト記 14 章には次のようなことが書かれています。

追撃するエジプト軍と紅海の間に挟まれたイスラエル人。

エジプトからの救出を疑問視する人々の恐怖。

モーセは人々を安心させます。神は海の上に手を差し伸べるよう命じています。

奇跡的に海の一部がイスラエル人の脱出のための乾いた道を形成しました。

神聖な実証のためにファラオの心をかたくなにするという約束。

夜中に分断された海の中をイスラエル人を導く天使。

雲の柱はエジプト人に対して暗闇を提供し、イスラエルに対しては照明を提供します。

エジプト軍は逆流に圧倒される。誰も生き残れません。

この章では、しばしば宇宙紛争と関連付けられる古代近東の文脈の中で、奪回または殲滅を求めるエジプト軍の追撃で破壊を確実にしながら、神が選ばれた民による紅海横断という奇跡的な救出を通して神の力と忠実さを実証するクライマックスの瞬間を描く。対立する国や勢力を代表する神々の間の出来事 ファラオの抑圧的な支配に対する解放の旅の途中で直面した一見乗り越えられない障害の中での神の介入について、ヘブライ人の間で集合的な記憶を形成する出来事 人間の抑圧者に対するだけでなく、認識されている自然要素や宇宙の力に対するヤハウェの主権を強調する証し聖書の物語の枠組みを包含する、地域全体のさまざまな文化にわたって当時普及していた古代の世界観の中で。

出エジプト記 14:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神の指示は成功への最も確実な道です。

2. 神の約束は常に信頼できるものです。

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 14:2 イスラエルの人々に告げて、バアルゼフォンに向かって、ミグドルと海との間のピハヒロトの前に引き返して陣を張るように。その前に、あなたがたは海のほとりに陣を張りなさい。

神はイスラエル人に、ミグドルと海の間にあるピハヒロトでバアルゼフォンに対抗するためにキャンプするよう命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. コミュニティの重要性: イスラエル人が団結の強さをどのように見つけるか

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に運ばれようとも、私たちは恐れることはありません。」

2. ヤコブ 1:22-24 「しかし、あなたがたは、ただ聞くだけで自分を欺いているのではなく、御言葉を行う者になりなさい。もし、行う者ではなく御言葉を聞く者がいるとしたら、その人は御言葉を見ている人のようなものだからです」ガラスの中の自然な顔: 彼は自分自身を見つめ、自分の道を進み、そして自分がどんな人間だったのかすぐに忘れてしまうからです。」

出エジプト記 14:3 というのは、ファラオはイスラエルの子らについて、「彼らは地に巻き込まれ、荒野が彼らを閉じ込めた」と言うだろう。

ファラオは、イスラエル人が荒野に閉じ込められ、逃げることができないと信じています。

1. 神はコントロールしている：希望がないように見えるときでも

2. 逆境を乗り越えて荒野からの脱出

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

出エジプト記 14:4 そして、わたしはファラオの心をかたくなにして、彼が彼らに従うようにする。そして私はファラオとその軍勢全員に敬意を表します。それはエジプト人がわたしが主であることを知るためである。そして彼らはそうしました。

主はファラオの心をかたくなにしてイスラエル人に従わせ、主はファラオとその軍勢よりも尊敬された。

1. すべてのもの、さらにはファラオの心に対する神の主権。

2. ファラオが屈服を拒否したときでさえ、神の約束に対する神の忠実さ。

1. イザヤ書 43:13 - 「そうです、その日より前から私は彼です。私の手から救い出すことができる人は誰もいません。私は働きます、そして誰がそれをさせるでしょうか？」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

出エジプト記 14:5 民が逃げたことがエジプトの王に告げられたので、ファラオとその家臣たちの心は民に反抗し、彼らは言った、「なぜこんなことをしたのか、イスラエルを奉仕から解放したのだ」私たち？

ファラオとその家臣たちは、イスラエル人が逃亡したことを聞いて、なぜ彼らが任務を離れることを許したのか疑問に思い、悲しみました。

1. 神の計画は常に私たちの計画よりも偉大です。

2. 私たちは、神が私たちの人生においてご自身の意志を実行してくださると信頼できます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

出エジプト記 14:6 そして彼は戦車を用意し、民を連れて行った。

主はファラオの戦車を用意し、民を連れて行きました。

1. 反対に直面したときの神の力と備え

2. 約束を守る神の忠実さ

1. イザヤ書 31:5 - 「鳥が頭上を舞うように、全能の主はエルサレムを守り、エルサレムを守って救い出し、それを越えて救い出してくださいます。」

2. エレミヤ 46:3-4 - 「大小の盾を備え、戦いに出発しましょう。馬に乗り、馬に乗りましょう。兜をかぶり、槍を磨き、鎧を着て陣地に着きます。」 ！」

出エジプト記 14:7 そして、彼は選ばれた戦車六百台と、エジプト中のすべての戦車と、各戦車の長たちを率いた。

主はモーセに、エジプトから選ばれた六百の戦車とその隊長たちを連れて行くように命じられました。

1. 困難なときの神の備えと守り。

2. 神の指示に従う従順の重要性。

1. マタイ 6:31-34 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？ 32 というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っておられるからです。 33 しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。 34 ですから、明日のことを思い煩ってはなりません。明日は自分自身のことを思い煩うからです。その日は、その日の問題だけで十分です。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。 2 したがって、たとえ地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

出エジプト記 14:8 主はエジプト王ファラオの心をかたくなにされたので、彼はイスラエルの子らを追った。イスラエルの子らは高らかに出て行った。

ファラオの心は主によってかたくなになり、イスラエルの民が力を誇示してエジプトを出て行くのを追いかけるようになりました。

1. 最も頑固な人にも挑戦する神の力 - 出エジプト記 14:8

2. あらゆる状況において神の御手を確認する - 出エジプト記 14:8

1. イザヤ書 63:17 - 「なぜあなたは、ぶどう酒の脂肪を踏む者と同じように、衣服や衣服を着ているのですか？」

2. ローマ人への手紙 9:17 - 「聖書はファラオにこう言っています。『わたしがあなたをよみがえらせたのは、同じ目的のためです。それは、あなたの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためです。』

出エジプト記 14:9 しかし、エジプト人はファラオのすべての馬と戦車、騎兵、軍勢を追撃し、バアルゼフォンの前でピハヒロトのそばで海辺に陣を張っていた彼らを追い抜いた。

エジプト人はファラオの馬、戦車、騎手、軍隊を率いてイスラエル人を追いかけ、ピハヒロトとバアルゼフォン近くの紅海の岸に到着しました。

1. 私たちが神に信頼を寄せるなら、神は私たちに先立って戦いを挑んでくださいます。

2. 神は私たちの不可能な状況を否定できない奇跡に変えることができます。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 14:10 ファラオが近づくと、イスラエルの人々は目を上げた。見よ、エジプト人が彼らの後を追って行進した。彼らはひどく恐れたので、イスラエルの人々は主に叫びました。

イスラエル人はエジプト人が自分たちに近づいてくるのを見て恐怖を感じました。彼らは主に助けを求めて叫びました。

1. 神は困難の時に私たちの避難所である - 詩篇 46:1

2. 神への信仰と信頼を持ちなさい 箴言 3:5-6

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 14:11 彼らはモーセに言った、「エジプトには墓がなかったのに、あなたは私たちを連れて行って荒野で死なせたのか。」それなのに、なぜあなたは私たちをエジプトから連れ出すためにこのように扱ったのですか？

イスラエル人は恐れを抱き、なぜ神が自分たちをエジプトから連れ去ったのかモーセに不平を言いました。

1. 恐れや疑いの時に神を信頼する

2. 神に頼って備えと守りを得る

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 23:4 たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

出エジプト記 14:12 これは、私たちがエジプトであなたに告げた、「エジプト人に仕えるために、私たちだけを残しましょう」という言葉ではないでしょうか。というのは、私たちは荒野で死ぬよりは、エジプト人に仕えた方が良かったからです。

イスラエル人は以前、エジプトに残るよりも荒野で死んだ方が良いという事実にもかかわらず、エジプト人に仕えるためにエジプトに残りたいという願望を表明していました。

1. 神の計画に従って生きることは、自分の欲望に従うよりも優れています。

2. 私たちは神の御心に従うために、自らの快適ゾーンを喜んで離れる必要があります。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

出エジプト記 14:13 モーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人たちだから、あなたたちはまた彼らを見るだろう」もう永遠にありません。

主は民に救いを示され、エジプト人は永遠に去ります。

1. 神はいつも私たちのそばにいて、救いへの道を示してくださいます。

2. 神を信じれば、神は自由への道を備えてくださいます。

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、たとえその水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」そして泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. イザヤ書 41:10-13 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしは義の右手であなたを支える。すべてあなたに向かって激怒する者は、必ず恥じられ、辱めを受けるであろうし、あなたに逆らう者は、無に等しいものとなり、滅びるであろう。あなたが敵を探しても、見つからない。あなたに戦争を仕掛ける者は、全くの無に等しいであろう。あなたの神、主はあなたの右手をとって「恐れるな、わたしがあなたを助ける」と言われるのです。」

出エジプト記 14:14 主はあなたのために戦い、あなたがたは平和を保つであろう。

主はご自分の民に代わって戦います、そして彼らはじっとしていて平和でなければなりません。

1: 神は私たちの擁護者であり、私たちは神の保護を信頼すべきです。

2: 神が私たちのために戦ってくださるので、私たちは平和でいられると信じてください。

1: イザヤ書 41:10-13 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

出エジプト記 14:15 主はモーセに言われた、「なぜあなたはわたしに叫ぶのか」。イスラエルの子らに、前進するように語りかけてください。

神はモーセに、イスラエル人に前進するように指示しました。

1. 困難な時に恐怖を克服する

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 14:16 しかし、あなたは杖を上げ、手を海の上に伸ばして海を分けなさい。そうすれば、イスラエルの子らは海の真ん中を通って乾いた地を進むだろう。

神はモーセに、イスラエルの子らが乾いた地を通れるように、海の上に手を伸ばして海を分けるように命じられました。

1. 恐怖を克服する神の力 - 困難な状況で神を信頼する

2. 神の命令に従う - 従順と忠実さ

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。

出エジプト記 14:17 そして、見よ、わたしはエジプト人の心をかたくなにし、彼らは彼らに従うだろう。そしてファラオとその全軍勢、戦車、騎兵たちにわたしの栄誉を与えよう。

神はファラオの敗北を通してファラオの心をかたくなにし、ご自身を讃えると約束されました。

1. 神の約束: 神の計画は常に神の栄光につながる

2. 神の力に謙虚になる: 神のみがいかにして私たちの運命を支配するか

1. イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造し、形作り、造った者たち。

2. ローマ人への手紙 9:17 - 聖書はファラオにこう言っています。「わたしがあなたをよみがえらせたのは、まさにこの目的のためであり、あなたのうちにわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためです。」

出エジプト記 14:18 わたしがファラオ、その戦車、騎兵たちに栄光を与えたとき、エジプト人はわたしが主であることを知るであろう。

神はエジプト人に神の偉大さを知らせるために、ファラオ、その戦車、騎手に対するご自身の力を実証します。

1. 逆境に直面したときの神の強さと名誉

2. 全能者への信仰の力

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

出エジプト記 14:19 すると、イスラエルの陣営の前にいた神の御使いは、彼らを追い払って、彼らの後ろに行った。すると雲の柱が彼らの顔の前から出てきて、彼らの後ろに立った。

神の天使がイスラエルの陣営を先導すると、雲の柱が彼らの前から動いて彼らの後ろに立った。

1. 神は困難なとき、私たちの前にも後ろにも来てくださいます。

2. たとえ神が遠いように感じられたとしても、神は決して私たちを離れることはありません。

1. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通っても、水があなたに氾濫することはない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはないし、炎があなたを焦がすこともない」 。」

2. 詩篇 139:5-6 「あなたは私の後ろと前を囲い、私の上に御手を置いてくださいました。そのような知識は私にはあまりにも素晴らしすぎます。それは高すぎて、私には到達できません。」

出エジプト記 14:20 それはエジプト人の陣営とイスラエルの陣営の間に来た。それは彼らにとって雲と暗闇であったが、夜になると彼らに光を与えたので、一晩中一方が他方に近づくことはなかった。

イスラエルとエジプトの陣営の間に現れた闇の雲は、イスラエルとエジプトを隔てる障壁を作り出しました。

1. たとえ最も暗いときであっても、主の守りは常に私たちとともにあります。

2. 神への信仰と信頼の力は、私たちと敵との間に障壁を作り出すことができます。

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたをその歯車で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さは盾であり座屈者です。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。あなたは自分の力だけではどんな争いにも勝てない。

出エジプト記 14:21 そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

モーセが海の上に手を伸ばすと、主は海を分けて乾いた陸地を生じさせました。

1. 神は奇跡を起こし、一見不可能に見える障害を突破することができます。

2. 信仰の力は信じられないほどの結果をもたらす可能性があります。

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得られるようにするためです。この世ではあなたがたは困難に直面するでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

出エジプト記 14:22 イスラエルの人々は、海の真ん中の乾いた地に出た。水は彼らにとって、右手と左手に壁となっていた。

神の保護は、イスラエル人にとって紅海が奇跡的に分かれたことからも明らかです。

1. 主の偉大な力を信頼する

2. 困難な状況から力を引き出す

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 107:29 - 神は嵐を静め、海の波を静められました。

出エジプト記 14:23 そこでエジプト人は、ファラオのすべての馬、戦車、騎兵たちも追撃し、海の真ん中まで追いかけた。

ファラオの軍隊は、ファラオの戦車、馬、騎兵を率いて紅海までイスラエル人を追跡しました。

1. 神の民の追求: 神の力で逆境を克服する

2. 信仰の力: 不可能な困難に直面してもしっかりと立つ

1. ヘブライ人への手紙 11:29 信仰によって、民は陸地にいるかのように紅海を通過しましたが、エジプト人がそれを試みたとき、彼らは溺れました。

2. 出エジプト記 14:14 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

出エジプト記 14:24 そして、朝、主は火の柱と雲の柱を通してエジプト軍の軍勢をご覧になり、エジプト軍の軍勢を悩ませられた。

神はご自身の強さと力を示してイスラエル人をエジプト人から救いました。

1: 神は私たちの保護者であり救い主です。

2: 神が私たちに与えてくださった方法に感謝しましょう。

1: 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に運ばれようとも、私たちは恐れることはありません。たとえ、その水は轟き、荒れ狂うが、山々はその隆起で震える。」

2: ヘブル人への手紙 13:6 「それは、私たちが大胆に言うためです。『主は私の助け主です。私は人が私に何をするかを恐れません。』」

出エジプト記 14:25 そして彼らは戦車の車輪を外し、重く走らせたので、エジプト人は言った、「イスラエルの前から逃げよう。イスラエルの前から逃げよう。」主が彼らのためにエジプト人と戦われるからである。

主はイスラエルのためにエジプト人と戦い、彼らを逃亡させました。

1. 神は私たちの守護者であり、私たちが困っているときは私たちのために戦ってくださいます。

2. 私たちは神に信仰を置くことができます。そうすれば神は困難なときに力と勇気を与えてくださいます。

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 14:26 主はモーセに言われた、「あなたの手を海の上に差し伸べなさい。そうすれば、水は再びエジプト人、その戦車、騎兵の上に襲いかかります。」

主はモーセに、海の上に手を差し伸べ、エジプト人、戦車、騎兵の上に水が戻ってくるようにと言われました。

1. 神の力は奇跡的な出来事の中に現れます。

2. 神の命令に従うことは神の保護をもたらします。

1. 詩篇 66:5 - 来て、神の御業を見に来てください。彼は人の子らに対する行いにおいて素晴らしいです。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

出エジプト記 14:27 そしてモーセが海の上に手を伸ばすと、朝が来ると海は力を取り戻した。そしてエジプト人はそれに対して逃げた。そして主は海の真ん中でエジプト人を打ち倒された。

モーセが海の上に手を伸ばすと、朝が来ると海は通常の力に戻りました。エジプト人は逃げようとしたが、主は彼らを海の真ん中で打ち倒された。

1. 神の力はどんな障害も克服できる

2. 神が導いてくださるときは、神の備えを信頼してください

1. イザヤ書 43:16-17 「主はこう言われる、海に道を開き、大いなる水の中を通る道を造り、戦車と馬、軍隊と力を生み出し、それらは共に横たわるであろう、彼らは立ち上がらず、消えてしまい、芯のように消えてしまう。」

2. 詩篇 107:29-30 - 「神は嵐を静め、海の波は静まりました。すると彼らは静かだったので喜んだので、神は彼らを彼らの望む避難所に導かれました。」

出エジプト記 14:28 すると水は元に戻り、戦車と騎兵、そして彼らの後から海に入ってきたファラオの全軍勢を覆った。そのうちの一つも残らなかった。

紅海の水がエジプト人に迫ったため、生き残った人は一人もいませんでした。

1. 神の力はどんな障害も克服することができます。

2. 神が私たちの味方であるとき、私たちの邪魔をするものは何もありません。

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、たとえその水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」そして泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

出エジプト記 14:29 しかし、イスラエルの人々は海の真ん中の乾いた土地を歩いた。そして彼らの右手と左手は水が壁になっていた。

イスラエルの子供たちは奇跡的に陸地で紅海を渡りました。

1. 神は私たちの岩であり救出者です

2. 私たちの生活における神の力

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高い」あなたの考え。"

出エジプト記 14:30 こうして主はその日イスラエルをエジプト人の手から救われた。そしてイスラエルはエジプト人が海岸で死んでいるのを見た。

出エジプトの日、主は海の岸辺に死んだまま放置されていたイスラエルをエジプト人から救われました。

1. 神は常に私たちを敵から救ってくださいます。

2. 私たちは主が危険から救い出してくださると信頼できます。

1. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 14:31 イスラエルは主がエジプト人に対してなされたその大いなる御業を見たので、民は主を恐れ、主とその僕モーセを信じた。

エジプト人に対する神の奇跡的な働きは神の力を実証し、人々は神とその僕モーセを恐れ、信じました。

1. 神の力が働く

2. 信仰と従順の必要性

1. イザヤ書 40:28-31

2. ローマ人への手紙 1:20-21

出エジプト記 15 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 15:1-12 では、モーセとイスラエル人が紅海で追撃するエジプト軍から奇跡的に救出された後、神に賛美の歌を歌います。彼らは敵に対する主の勝利を讃え、主の力と力を認めています。この歌はファラオの戦車と軍隊が海で破壊されたことを語り、戦士であり救出者としての神の役割を強調しています。イスラエル人は救出に感謝の意を表し、ヤハウェを自分たちの神と認め、神に聖所を建てると約束します。

第 2 段落: 出エジプト記 15:13-18 に続き、賛美の歌は神の忠実さと神の民に対する将来の計画を宣言するものに移ります。それは、ヤハウェがどのようにして彼らを揺るぎない愛で導き、聖なる住まいであるご自身の相続の山に導かれるかを強調しています。諸国民はこれらの驚異を聞き、恐怖に震えるだろう。神の民は、神が彼らを約束の地カナンに導き、そこにしっかりと植えてくださると確信しています。

段落 3: 出エジプト記 15:19-27 では、ミリアムはエジプトに対する勝利を祝うために歌ったり踊ったりする女性の行列を先導します。彼らはタンバリンと楽しいメロディーを使って、神の偉大な御業に対する喜びと感謝を表現します。この祝賀の後、モーセはイスラエル人をシュルの荒野に導き、そこで水を見つけることができないまま3日間旅をします。ようやくマラに到着した彼らは、モーセの指示に従ってそこに木を投げ込むと甘くなった苦い水を発見します。そこで神はマラで、ご自分の民のために法令と規則を定められます。

要約すれば：

出エジプト記 15 章には次のようなことが書かれています。

紅海救出後のモーセとイスラエル人による賛美の歌。

敵に対するヤハウェの力の認識。

聖域を建設することを約束する。感謝の意を表した。

約束の地に向かう神の忠実さの宣言。

カナンにおける安全な植林の保証。

国々はヤハウェによって行われた奇跡について聞く。

ミリアムが歌と踊りで先導するお祝い。

タンバリンや楽しいメロディーを通して感謝の気持ちを表現します。

荒野を旅します。神の介入によって苦い水を甘くしてマラに到着。神による法令、規則の制定。

この章では、エジプトから奇跡的に脱出した後のモーセとイスラエル人からのほとばしる賞賛の言葉が紹介されており、抑圧的な勢力からの解放に対する感謝と、解放の旅を通して実証された力や忠実さなどの神の特質に対する認識の両方が強調されており、この祝典には女性たちの参加も含まれている。ヘブライ語の物語の枠組みの中で重要な役割を果たしているミリアムは、古代近東の文脈で普及していた文化的実践を反映した崇拝行為の中で、共同体の喜びに関連した表現や具現化を表す重要な役割を果たしており、多くの場合、音楽やダンスの儀式が伴い、神の介入や宗教を形成していると認識された救済的な出来事によって引き起こされる感情的な反応を伝えます。聖書の歴史の形成段階で遭遇した極めて重要な瞬間に関する集合的記憶を強化すると同時に、抑圧的な権力に対する救いや、世代を超えて求められる土地の相続と密接に結びついた契約の約束に関する成就に導く導きなどのテーマを含む。

出エジプト記 15:1 それから、モーセとイスラエルの人々はこの歌を主に向かって歌い、こう言った、「主は栄光に勝利したので、わたしは主に向かって歌います。馬とその乗り手は海に投げ込まれました。」

モーセとイスラエル人は敵に対する主の勝利を讃美の歌を歌いました。

1. 賛美の力: 私たちの人生における神の勝利

2. 賛美の歌：神の勝利を喜ぶ

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。あなたがたは主を讃美します。

2. ローマ人への手紙 15:11 - そして再び、異邦人よ、主を讃美しましょう。そして、あなたがた全員よ、彼を讃えなさい。

出エジプト記 15:2 主はわたしの力であり歌であり、わたしの救いとなります。主はわたしの神であり、わたしは彼に住まいを用意します。私の父の神、そして私は彼を高めます。

この箇所は、力、救い、喜びの源として主を讃えています。

1. 主の救いを喜ぶ

2. 主の力と喜びを体験する

1. 詩篇 118:14 - 主は私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなりました。

2. ローマ 15:13 - 希望の神が、あなたがたを信仰のすべての喜びと平安で満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に満ち溢れますように。

出エジプト記 15:3 主は戦いの人、主はその名である。

出エジプト記のこの一節は、戦士としての主の力と力について語っています。

1. ロード: 強力な戦士

2. 戦争における神の主権

1. イザヤ書 59:16-17 - 「彼は誰もいないのを見て、介入する者が誰もいないことに驚いた。それで自分の腕が彼の救いを達成し、自分の義が彼を支えた。彼は義を身に着けた。胸当てをし、頭には救いのかぶとをかぶり、復讐の衣を身に着け、マントをまとったように熱意で身を包みました。」

2. 詩篇 24:8 - 「この栄光の王は誰ですか。強くて力強い主、戦いにおいて力強い主です。」

出エジプト記 15:4 ファラオは戦車とその軍勢を海に投げ込み、彼が選んだ船長たちも紅海で溺れました。

神の力は、ファラオとその軍隊に対する裁きを通して示されます。

1. 神の裁きは常に存在し、神の力は比類のないものです。

2. 私たちは主を信頼することを忘れないようにしなければなりません。主はどんな状況からでも私たちを救い出してくださるからです。

1. 詩篇 33:4-5: 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。主は義と正義を愛されます。地球は彼の変わらぬ愛で満たされています。

2. 出エジプト記 15:13: あなたは、あなたの慈悲によって、あなたが救い出した民を導き出しました。あなたは、あなたの力で彼らをあなたの聖なる住まいに導きました。

出エジプト記 15:5 深みが彼らを覆い、彼らは石のように底に沈んだ。

この一節は、神の民の敵を打ち負かす神の力について述べています。

1: 神は力強く、どんな障害も克服することができます。

2: 私たちは敵から守ってくださる神の力と忠実さを信頼できます。

1: イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

出エジプト記 15:6 主よ、あなたの右の手は力において栄光となり、主よ、あなたの右の手は敵を粉々に打ち砕きました。

主の右の手は力強く、敵を打ち砕かれました。

1: 神の力は比類のないものであり、どんな敵をも倒すことができます。

2: 私たちが弱いとき、神は強く、私たちのために戦ってくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 118:15 - 「喜びと救いの声は義人の幕屋にある。主の右は勇敢に行う。」

出エジプト記 15:7 そして、あなたはその偉大さによって、あなたに反抗する者たちを打ち倒しました。あなたは怒りを送り、彼らを刈り株のように焼き尽くしました。

神の偉大さと卓越性は、敵を打ち負かし、飲み込む神の力によって証明されます。

1. 勝利において示される神の力

2. 神の怒りとその結果

1. 詩篇 68:1-2 - 「神よ立ち上がれ、その敵を散らせ。神を憎む者たちも神の前から逃げよ。煙が追い払われるように、彼らも追い払え。蝋が火の前で溶けるように、そうせよ。」悪者は神の御前で滅びる。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

出エジプト記 15:8 そして、あなたの鼻の穴が爆発すると、水は一つに集まり、洪水は山のように直立し、深さは海の中心で固まりました。

自然に対する神の力は、紅海の裂け目に示されています。

1. 紅海横断における神の力：困難な時代における信仰に関する研究

2. 主の備えを信頼する: 紅海横断から学ぶ

1. 出エジプト記 14:21-31 - 紅海横断

2. 詩篇 65:7 - 自然に対する神の力

出エジプト記 15:9 敵は言った、「わたしは追いかける、わたしは追いつく、わたしは戦利品を分けるだろう」。私の欲望は彼らで満たされるでしょう。わたしは剣を抜き、わたしの手で彼らを滅ぼす。

敵に対する神の保護は、私たちに神への信頼を強力に思い出させてくれます。

1: 神への信仰は、私たちを襲うあらゆる敵から守ってくれます。

2: 神にとって強すぎる敵はいないので、私たちは神に守ってもらうことができます。

1: 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 15:10 あなたが風を吹くと、海が彼らを覆い、彼らは激しい水の中に鉛のように沈みました。

主は風を使ってファラオの軍隊を海で覆うことによってご自身の力を示されました。

1. 信仰があれば、最も大きな障害も克服できる

2.神の力は強大で止められない

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 107:29 - 神は嵐を静め、海の波を静められました。

出エジプト記 15:11 主よ、神々の中で誰があなたに似ていますか。あなたと同じように、聖さにおいて輝かしく、賞賛において恐れを抱き、奇跡を起こしている人は誰ですか？

神はその栄光と聖さにおいて比類のないお方であり、その驚くべき業によって称賛されています。

1. 神のユニークさの不思議

2. 全能の神の威厳を祝う

1. ローマ 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。

2. 詩篇 145:3-7 - 主は偉大であり、大いにほめたたえられるべきであり、その偉大さは探り知ることができません。

出エジプト記 15:12 あなたが右手を伸ばすと、地は彼らを飲み込みました。

神は右手を伸ばして大地を敵に飲み込ませることでご自身の力を実証されました。

1. 神の力は比類のないものです: 出エジプト記 15:12 の研究

2. 神の強さとその義: 出エジプト記 15:12 の考察

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 89:13 - 「あなたの右の手は義で満たされています。シオンの山が喜びますように。ユダの娘たちはあなたの裁きのゆえに喜びます。」

出エジプト記 15:13 あなたは、あなたの憐れみによって、あなたが救い出した民を導き出し、あなたの力で彼らをあなたの聖なる住まいに導かれました。

神の憐れみと力は私たちを安全と聖さへと導きます。

1. 神の慈悲と強さ: 安全と神聖への道

2. 私たちの人生における神の憐れみと強さの力

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご自分の行いをするために、すべての良いものを備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働かせて、永遠に栄光がありますように。アーメン。

出エジプト記 15:14 民は聞いて恐れ、悲しみがパレスチナの住民を襲う。

パレスチナの人々は神の力について聞いて神を恐れ、悲しみで満たされるでしょう。

1. 主への畏れは知恵の始まり

2. 私たちの生活における神の力

1. イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

2. 詩篇 19:9 - 「主への恐れは清く、とこしえに続く。主の裁きは全く真実で義である。」

出エジプト記 15:15 そのとき、エドムの公たちは驚くだろう。モアブの勇士たちは震えながら彼らを捕まえるだろう。カナンのすべての住民は溶けて消えるでしょう。

エドムの公爵とモアブの勇士たちは驚きで満たされ、カナンの住民は恐怖で満たされるでしょう。

1. 人間ではなく神を恐れなさい - イザヤ書 8:12-13

2. 神の忠実さを心に留める - 申命記 7:9

1. 主は戦いの人である - 出エジプト記 15:3

2. 主は力において偉大である - 詩篇 89:8

出エジプト記 15:16 恐怖と恐れが彼らに襲いかかる。あなたの腕の偉大さによって、彼らは石のように静止するでしょう。主よ、あなたの民が通り過ぎるまで、あなたが買い取った民が通り過ぎるまで。

神は、神の民が無傷で通り抜けることができるように、敵に恐怖と恐怖を与えます。

1. 神の保護の約束を知る

2. 恐怖に直面したときに神を信頼する方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

出エジプト記 15:17 あなたはそれらを運び入れ、あなたの相続地の山、主よ、あなたの住むためにあなたが造られた場所、主よ、あなたの手で定められた聖所の中に植えなければなりません。

神は私たちに住む場所と聖域を与えてくださいました。

1. 神は私たちに、自分のものと呼べる場所、つまり避難所と安全な場所を与えてくださいました。

2. 主は私たちが住むための聖所、つまり避難所と保護の場所を設けられました。

1. 詩篇 91:1-2 「いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神。彼の中にあります。」私は信頼し。"

2. イザヤ書 4:5-6 「そして、主はシオン山のすべての住まいとその集会の上に、昼は雲と煙を、夜は燃える火の輝きを創造される。すべての栄光の上に、 「それは防御となる。そして、日中の暑さからの日陰のための幕屋、避難の場所、嵐や雨から身を隠すための幕屋があるであろう。」

出エジプト記 15:18 主は世々限りなく統治される。

主は永遠に統治されます。

1. 終わりのない神の統治 - 神の永遠の統治と、それが私たちの生活にどのような影響を与えるかを思い出させます。

2. 揺るぎない信仰 - 神の終わりのない統治が、疑いと絶望の時代にどのように私たちに希望と力を与えてくれるのか。

1. 詩篇 145:13 - あなたの王国は永遠の王国であり、あなたの統治はすべての世代にわたって存続します。

2. イザヤ書 9:7 - ダビデの王座とその王国の上に、その政府と平和を拡大し、それを確立し、正義と義をもってこれを維持することは、これからも永遠に終わりがありません。 。

出エジプト記 15:19 パロの馬が戦車と騎兵たちを率いて海に入ったので、主は彼らの上に再び海の水をもたらした。しかしイスラエルの子らは海の真ん中の乾いた陸地に行きました。

主はファラオの戦車と騎兵の上に海の水をもたらし、イスラエルの民は乾いた陸地を海の中を歩きました。

1. 神はご自分の民の究極の保護者です。

2. 主を信頼するとき、私たちは決して孤独ではありません。

1. 詩篇 91:14-15 - 彼は愛をもって私をしっかりと抱きしめているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけたら、私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えます。私は彼を救い出し、敬意を表します。

2. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

出エジプト記 15:20 アロンの妹、女預言者ミリアムはタンブラーを手に取った。すると女たちは皆、音色と踊りを持って彼女を追って出て行った。

ミリアムは音色と踊りで女性の行列を先導します。

1. 礼拝における女性の力

2. 礼拝の喜び

1. サムエル第一 18:6,7 - ダビデは主の前で力の限り踊りました。

2. ルカ 19:37-40 - イエスは喜びながらエルサレムに入り、歌い、神を賛美しました。

出エジプト記 15:21 ミリアムは彼らに答えた、「主に向かって歌え。主は輝かしく勝利されたのだから。」彼は馬とその乗り手を海に投げ込んだ。

この一節は、エジプト人に対する神の勝利を祝ってミリアムが歌ったことについて語っています。

1. 神の解放 - 私たちの人生における神の勝利を祝う

2. 賛美の力 - 神の奇跡に感謝して歌う

1. 詩篇 13:5-6 - しかし、私はあなたの憐れみを信頼しています。私の心はあなたの救いを喜ぶでしょう。主が私を豊かに扱ってくださったので、私は主に向かって歌います。

2. 詩篇 118:15-16 - 喜びと救いの声は義人の幕屋にあり、主の右は勇敢に行います。主の右は高められ、主の右は勇敢に行われる。

出エジプト記 15:22 そこでモーセはイスラエルを紅海から連れてきて、シュルの荒野に出て行った。そして彼らは荒野を三日間歩きましたが、水は見つかりませんでした。

モーセはイスラエル人を紅海からシュルの荒野に導き、そこで水を求めて3日間探しましたが見つかりませんでした。

1. 神は私たちを養うときでさえ、私たちを試みます。

2. 未知のものに直面するとき、信仰は不可欠です。

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

出エジプト記 15:23 彼らはマラに来たとき、マラの水は苦くて飲むことができなかった。そのため、その名はマラと呼ばれた。

イスラエル人はマラに到着しましたが、水は苦くて飲むことができませんでした。

1. 神が私たちに与えてくださったものは、必ずしも私たちが期待するものとは限りません。

2. たとえ状況が苦しいときでも、神はなお備えをしてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

出エジプト記 15:24 すると民はモーセに対してつぶやいて言った、「何を飲もうか」。

イスラエルの人々はモーセに不平を言い、砂漠で何を飲むのかと尋ねました。

1. 私たちが持っているものに感謝することを学ぶ - 感謝の研究

2. 困難なとき：信仰をもって困難を克服する

1. ヨハネ 4:14 - 「しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇くことがありません。しかし、わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水が湧き出ます。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は、必要について話しているわけではありません。私は、自分がどのような状態であっても、満足することを学んだからです。私は、卑劣になる方法を知っており、豊かになる方法を知っています。どこでも、どこでも」 」

出エジプト記 15:25 そこで彼は主に叫んだ。そこで主は彼に一本の木を見せ、その木を水の中に投げ込むと、水は甘くなった。そこで主は彼らのために法令と儀式を定め、そこで証明された。

モーセが主に助けを求めて叫ぶと、主は彼に水に入れると甘くなる木を見せました。その場所でモーセは法令と条例を制定し、人々を試みました。

1. 神は、困ったときの私たちの助けの源です

2. 神は信仰を証明するために私たちを試す

1. イザヤ書 41:17-18 貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。わたしは高き所に川を開き、谷の真ん中に泉を開き、荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。

2. 詩篇 145:18 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に呼び求めるすべての人に近くにおられます。

出エジプト記 15:26 そして言った、「もしあなたがあなたの神、主の声を熱心に聞き、主の目に正しいことを行い、主の戒めに耳を傾け、そのすべての掟を守るなら、わたしは何も課さない」わたしがエジプト人にもたらしたこれらの病気を、あなたが襲ったのです。わたしはあなたを癒す主だからです。

この聖句は、神の声に耳を傾け、神の目に正しいことを行い、神の戒めに耳を傾け、病気を避けるために神の掟を守るよう私たちに勧めています。

1. 神に従うことが健康と幸福の鍵である

2. 神への従順の恩恵を理解する

1. 詩篇 91:10-11 - 災いがあなたに降りかかることはなく、あなたの住居に疫病が近づくことはありません。なぜなら、神は御使いたちにあなたを監視させて、あなたをあらゆる道から守ってくださるからです。

11. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打たれました。私たちの平和のための懲罰が主の上にあり、主の打ち傷によって私たちは癒されました。

出エジプト記 15:27 彼らはエリムに来た。そこには十二の井戸と三十本のなつめやしの木があり、そこの水辺に陣を張った。

イスラエル人はエリムに来て、12の井戸と70本のヤシの木を見つけました。

1. 困難な状況に直面しても神を信頼することを学ぶ。

2. 逆境に直面したときの強さと団結を奨励する。

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6、「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 16 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 16:1-12 では、イスラエル人は荒野を旅し続け、食糧不足という新たな課題に直面していることに気づきます。彼らはモーセとアロンに対して不平を言い、エジプトで得た食料への切望を表明します。神は彼らの訴えを聞き、天から彼らにパンを与えると約束してくださいます。彼はモーセに、夕方には肉を食べ、朝にはパンを食べるようにと言いました。これは彼らが神の指示に忠実に従うかどうかを試すテストです。

第 2 段落: 出エジプト記 16:13-21 に続き、その夜、神の約束どおり、ウズラが宿営を覆いました。人々はそれを集めて、たくさんの肉を食べます。朝、露の層が地面を覆い、日が昇るにつれて蒸発し、マナと呼ばれる細かいフレーク状の物質が現れます。イスラエル人は、各人の日々の必要に応じて、それ以上でもそれ以下でもなく、十分な量だけを集めるように指示されています。もっと集めた人たちは、安息日が休みの日なので二倍集まる金曜日を除いて、一晩で腐ってしまうことに気づきます。

段落 3: 出エジプト記 16:22-36 で、モーセは人々に、平日にはマナを集め、神が聖別した日である安息日には休むように指示しています。この指示を無視する人もいますが、余分な部分に虫が寄生したり、一晩で異臭がしたりすることに気づきます。しかし、安息日の遵守のために2倍の人々が集まる金曜日には、安息日が終わる日没後まで、腐敗したり虫が集まったりすることはありません。

要約すれば：

出エジプト記 16 章には次のようなことが書かれています。

荒野で食糧不足に不満を漏らすイスラエル人。

天からパンを与えるという神の約束。

毎日の食糧の収集についての指示。

ウズラを覆うキャンプで夕食に肉を提供する。

マナは露が蒸発して細かいフレークとして現れます。

日々の必要を満たすのに十分な量を集めるように命令します。安息日の前の二倍の部分。

マナを集めずに安息日の休みを守ることについての説明。

甘やかされたり、寄生されたりする部分を無視します。

例外として、安息日前に日没後まで腐らずに2倍の量を集めることができる。

この章では、エジプトから救出されたイスラエル人が荒野を旅する際のもう一つの困難なエピソードを描く。この時代は、古代近東の文脈の中で、食料の欠乏や欠乏によって特徴づけられた時期であり、しばしば砂漠地帯に関連する神の備えを強調しており、遊牧生活では生命を維持する超自然的な介入に依存する必要があり、両者の間の緊張を浮き彫りにしている。信頼、忠実対疑い、ヘブライ人コミュニティに蔓延する不平不満 世代を超えて求められる土地の相続と密接に結びついた契約の約束に関する履行を求める際に遭遇する苦難に直面するこの出来事は、ヤハウェの忠実さを思い出させるだけでなく、契約を反映する共同体アイデンティティを形成する神の命令への従順を試す役割も果たすモーセとアロンに代表される選ばれた人々（イスラエル）の関係を、古代の宗教の中でよく見られる文化的慣習を背景に、食糧や奇跡的な備えなどのテーマを中心とした聖書の物語の枠組みの中で、抑圧的なファラオの支配に対する解放の旅の間に行われた奇跡的な行為に関連する記憶を強化します。儀式、食べ物の捧げ物を伴う習慣は、感謝と密接に結びついた表現を伝える崇拝行為と密接に関連しており、神（ヤハウェ）への依存は、聖書の物語の枠組みを包含する地域全体のさまざまな文化にわたって当時普及していた古代近東の世界観の中で崇拝されていました。

出エジプト記 16:1 彼らはエリムから旅をし、イスラエルの人々の会衆はみな、その地を出てから二月の十五日に、エリムとシナイの間にあるシンの荒野に来た。エジプトの。

イスラエルの子らはエジプトの地を出た後、第二の月の十五日にエリムからシンの荒野へ旅立ちました。

1. 神のタイミングを信頼することを学ぶ

2. 主の備えを信頼する

1. 詩篇 33:18-19 - 見よ、主の目は主を畏れる者たち、そして主が彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださるようにと主の変わらぬ愛を望む者たちに注がれている。

2. 出エジプト記 15:26 - 「もしあなたがあなたの神、主の声に熱心に耳を傾け、主の目に正しいことを行い、主の戒めに耳を傾け、主のすべての掟を守るなら、私は何も課さない」わたしがエジプト人に与えた病気を、あなたがたに与えたのは、わたしが主であり、あなたの癒し手だからである。

出エジプト記 16:2 イスラエルの人々の全会衆は、荒野でモーセとアロンに対してつぶやいた。

イスラエルの子らは荒野でモーセとアロンに対してつぶやきました。

1. 不平や不平を言っても何も進みません。私たちは神の計画に対する信仰を持たなければなりません。

2. 物事が困難に見えるときでも、神は依然として支配しており、私たちを養ってくださいます。

1. マタイ 19:26 - イエスは彼らを見て言われました、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

出エジプト記 16:3 イスラエルの人々は彼らに言った、「わたしたちはエジプトの地で、肉の鍋のそばに座り、パンをお腹いっぱい食べたとき、主の手によって死ねばよかったのに」。あなたがたは、この集会全体を飢えで殺すために、私たちをこの荒野に連れ出したからです。

イスラエルの子らはエジプトを離れたことを後悔しており、荒野で苦しみながら飢えで死ぬことを恐れています。

1. 困難な時代における神の備え

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！もし私は朝の翼を手に取り、海の最果てに住みます、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

出エジプト記 16:4 そこで主はモーセに言われた、「見よ、わたしはあなたのために天からパンの雨を降らせる。そして人々は出て行って、毎日一定の利率を集め、彼らが私の法に従うかどうかを私が証明するでしょう。

神はイスラエル人の律法に対する忠実さを試す方法として天からマナを与えられました。

1.「神は私たちの忠実さを試される」

2.「天からのパン：マナとその意味」

1. 申命記 8:3-4 - そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかった、あなたの先祖も知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではなく、主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるということをあなたに知らせるためである。

2. ヨハネ 6:31-35 - 私たちの先祖は確かに砂漠でマナを食べました。書かれているように、神は彼らに天からパンを与えて食べさせました。それからイエスは彼らに言った、「本当に、本当に、あなたがたに言いますが、モーセはあなたがたに天からのパンを与えたわけではありません。しかし、わたしの父はあなたに天からのまことのパンを与えてくださいます。神のパンとは、天から降りてきて、世にいのちを与えるものだからです。そこで彼らは彼に言った、「主よ、このパンを私たちに永遠に与えてください」。そしてイエスは彼らに言った、「わたしはいのちのパンです。わたしのところに来る者は決して飢えません。そして、わたしを信じる者は決して渇くことはない。

出エジプト記 16:5 そして、六日目に、彼らは持ち込んだものを調理しなければならない。そしてそれは彼らが毎日集める量の二倍となる。

イスラエルの民は6日目に2倍のマナを集めるように指示されました。

1. 神の計画に対する従順と信仰の重要性。

2. 準備と計画の力。

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. ルカ 12:16-21 - 金持ちの愚か者のたとえ。

出エジプト記 16:6 モーセとアロンはイスラエルのすべての人々に言った、「夕方になると、主があなたたちをエジプトの地から導き出したことをあなたがたは知るだろう。

モーセとアロンはイスラエル人に、夕方には主が彼らをエジプトから導き出されたことが分かるだろうと言いました。

1. 信仰の力: 神は信仰を通してイスラエル人をどのように祝福したか

2. 自由への旅: エジプトから逃げるイスラエル人の物語

1. ローマ 8:31-34 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヘブライ 11:1-3 - さて、信仰は、望まれている物事の本質であり、目に見えない物事の証拠です。

出エジプト記 16:7 そして朝になると、あなたがたは主の栄光を見るであろう。主に対するあなたのつぶやきを彼は聞いてくださるからです。あなたがたが私たちに対してつぶやくとは、私たちは何者ですか？

イスラエル人は主に対して不平を言い、モーセは彼らがそれに値することをしたのではないかと疑問を抱きました。

1. たとえ困難な時であっても、私たちは神に対する態度や行動に留意しなければなりません。

2. わたしたちは祝福や備えを当然のことと考えないよう注意しなければなりません。

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

出エジプト記 16:8 モーセは言った、「主は、夕方にはあなたがたに食べる肉を与え、朝には満腹のパンを与えられるであろう。あなたがたが自分に対してつぶやくつぶやきを主は聞いてくださるからです。では、私たちは何ですか？あなたのつぶやきは私たちに対してではなく、主に対してです。

モーセは民に、主が夕べと朝に備えてくださると告げ、彼らのつぶやきは自分たちに敵対するのではなく、主に敵対するものであることを思い出させます。

1.「必要なときの神の備え」

2.「視点を変える感謝の力」

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼いです。私は欲しがることはありません。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は貧しいことについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだからです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。」

出エジプト記 16:9 モーセはアロンに言った。「イスラエルの子らのすべての会衆に言いなさい。主の前に近づきなさい。主はあなたのつぶやきを聞いたからです。」

モーセはアロンに、イスラエルの民を呼び、主の前に集まるように指示しました。主は彼らのつぶやきを聞いたからです。

1. 主にある満足: 主の計画に平安でいられることを学ぶ

2. つぶやきより信頼する：不平を言いたいという誘惑を退け、神の備えを信頼する

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、彼を完全な平安の中に保ってくださいます。その人の心はあなたに信頼されているので、その人の心はあなたにとどまっています。

2. ペテロ第一 5:6-7 - ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、思い煩いをすべて神に委ねてくださるのです。神はあなたを気遣っておられるからです。

出エジプト記 16:10 アロンがイスラエルの子らの全会衆に語ったとき、彼らは荒野のほうに目をやると、見よ、主の栄光が雲の中に現れた。

アロンがイスラエルの子らの会衆に語ると、主の栄光が雲の中に現われました。

1. 神の言葉を語る力

2. 主の栄光が明らかにされる

1. ヘブライ人への手紙 4:12 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を刺し通し、心の思いや意図を見分けるからです。 。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

出エジプト記 16:11 そこで主はモーセに言われた、

イスラエル人には天から奇跡的なパンが与えられています。

主はモーセに語りかけ、イスラエルの民に天から豊富なパンを与えました。

1. 必要なときの神の備え

2. 不確実性の中で主を信頼する

1. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。その地に住み、神の忠実さを養ってください。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。自分の道を主に委ね、また主を信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。

出エジプト記 16:12 わたしは、イスラエルの子らのつぶやきを聞いた。彼らに言いなさい。『夕方には肉を食べ、朝にはパンで満たされる。そうすればあなたがたは、わたしがあなたの神、主であることを知るであろう。

主はイスラエル人の訴えを聞いて、夕方には肉を、朝にはパンを約束して、ご自身が彼らの神、主であることを示されました。

1: 神は常に耳を傾け、常に備えてくださいます。

2: 主は私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

出エジプト記 16:13 そして、夕方になるとウズラがやって来て陣営を覆い、朝になると露が宿営地の周りに降り注いだ。

夕方になるとウズラがやって来てキャンプを覆い、朝には露がウズラの周りに降りました。

1. 神は常に私たちに必要なものを与えてくださいます - 出エジプト記 16:13

2. 神の摂理による配慮 - 出エジプト記 16:13

1. マタイ 6:25-34 (だから、私はあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、または自分の体のこと、何を着るかについて心配する必要はありません。命は食べ物以上のものであり、体はそれ以上のものではないでしょうか。服？）

2. 詩篇 23:1-3 (主は私の羊飼い、私は望まない。主は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導かれ、私の魂を回復してくださる。)

出エジプト記 16:14 そして、横たわっていた露が上がると、見よ、荒野の表面に、地面の霜と同じくらい小さな、小さな丸いものが横たわっていた。

出エジプト記 16章14節のこの箇所には，荒野の表面に現れた霜のような小さな丸いものの層が描写されています。

1. 神の備え: 必要なときに神に頼ることを学ぶ

2. 神の忠実さ: あらゆる状況で神の恵みを体験する

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えを信頼する

2. 詩篇 136 - 神の忠実さと偉大な愛

出エジプト記 16:15 イスラエルの人々はそれを見て、「これはマナだ。彼らはそれが何なのか分からないので、互いに言い合った。」モーセは彼らに言った、「これは主があなたがたに食べるように与えられたパンです。」

イスラエル人はこれまで見たことのない奇妙な食べ物を見つけ、モーセはそれが主から与えられたパンであることを確認しました。

1. 神は与えてくださる - 神はどのように予期せぬ方法で私たちに与えてくださるのか

2. 神の声を知る - 人生の課題の真っ只中に神の声を認識する方法

1. マタイ 6:25-34 - 自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、または自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

出エジプト記 16:16 主が命じられたのは次のとおりである。あなたがたは皆、天幕にいる者たちとみなしてください。

主はイスラエル人に、天幕にいる者一人当たり一オメルのマナを集めるように命じられました。

1. 神の命令に従うことを学ぶ

2. 神の配慮の提供

1. ルカ 6:46 - 「なぜあなたは私を主よ、主と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。」

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

出エジプト記 16:17 イスラエルの人々はそのようにして、ある者は増え、ある者は減って集まった。

イスラエル人は神から毎日のマナを受け取るために集まりました。

1: 私たちは謙虚さと感謝の気持ちを持って神の祝福を受けるよう求められています。

2: 私たちは神が他の人に与える祝福を妬むべきではなく、自分の取り分で満足すべきです。

1: ピリピ 4:11-13 「私は、自分が困っているからこんなことを言っているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、困っていることがどういうことかを知っていますし、豊かであることがどういうことかを知っています」 . 私は、十分な食事があるかお腹が空いているか、豊かな生活をしているか不足しているかに関わらず、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。

2: ヤコブ 1:17 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

出エジプト記 16:18 そして、彼らがオメルでそれを満たしたとき、多く集めた者には何も余らず、少ししか集めなかった者にも不足はなかった。彼らは食べるものに応じてすべての人を集めました。

イスラエル人は毎日一人当たりオメルを食糧として集めましたが、多すぎても少なすぎても誰も残されませんでした。

1. 神が備えてくださる: 神の備えに対するイスラエル人の信仰は、出エジプト記 16:18 に例示されています。

2. 豊富な備え: 出エジプト記 16:18 に見られるように、神はイスラエル人がどれだけ集まっても、毎日十分な量を備えました。

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えを信頼するというメッセージ

2. ピリピ人への手紙 4:19 - 必要なものはすべて神が与えてくださった豊かな供給

出エジプト記 16:19 そこでモーセは言った、「朝までだれもそこから離れてはならない」。

この箇所は、朝までマナを残してはいけないというモーセの指示を説明しています。

1. 主の備え: 日々の糧を神に信頼する

2. 識別力: 賢明な決定を下す

1. 詩篇 78:24-25、「神は民に食べるためにマナを降らせ、天の穀物を与えた。人間は天使のパンを食べた。神は彼らに食べられるすべての食物を送った。」

2. マタイ 6:11、「今日も私たちに日ごとの糧をお与えください。」

出エジプト記 16:20 それにもかかわらず、彼らはモーセの言うことを聞き入れませんでした。しかし、彼らのうちの何人かは朝までそれを残したので、虫が発生して悪臭を放ったので、モーセは彼らに憤慨した。

イスラエル人の中にはモーセの命令に従わず、マナの一部を一晩保管したため、虫がはびこり、不快な臭いを発するようになりました。

1. 真の従順: イスラエル人の間違いから学ぶ

2. 不従順の結果: モーセからの教訓

1. 申命記 8:3 - 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

2. 箴言 13:13 - 「言葉を軽んじる者は滅ぼされる。しかし、戒めを恐れる者は報われる。」

出エジプト記 16:21 そこで彼らは、毎朝、各人が自分の食べる分に応じてそれを集めた。そして、太陽が暑くなると、それは溶けた。

イスラエル人は毎朝、その日に必要なものに応じてマナを集めました。太陽が暑くなると、マナは溶けてなくなりました。

1. 毎日の備えを神に信頼する

2. 約束を守る神の忠実さ

1. マタイ 6:11、「今日も私たちに日ごとの糧を与えてください。」

2. コリント人への手紙第 9 章 8-9 節、「そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができます。そうすれば、あなたは、いつでも、すべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いを豊かに行うことができます。」

出エジプト記 16:22 六日目に、彼らは二倍のパン、一人につき二オメルを集めた。そして会衆の支配者たちは皆やって来て、モーセに告げた。

6日目、イスラエル人は前日の2倍のパンを集めました。会衆の支配者たちはこのことをモーセに報告しました。

1. 神の備え - 神はイスラエル人の必要を満たすのに十分以上のものを備えました。

2. 忠実さ - イスラエル人はマナを集める際に忠実さを示しました。

1. マタイ 6:25-34 - 自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなど心配しないでください。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

出エジプト記 16:23 そこでイエスは彼らに言った、「主はこう仰せられた。『明日は主の聖なる安息日の残りである。あなたがたは今日焼こうとするものを焼きなさい。そして、あなたがたが見るものを見てください。』そして残ったものは朝まで保管しておいてください。

神はイスラエル人に、安息日のために食べ物を用意し、残り物を朝まで保管するように指示されました。

1. 神は私たちに、休息の時間を確保し、安息日を尊重するよう呼びかけています。

2. 私たちは神の指示に従い、神の備えを信頼するように求められています。

1. 詩篇 95:7-8 「彼は私たちの神であり、私たちは彼の牧場の民であり、彼の手の羊です。今日、彼の声を聞いても、心をかたくなにしてはいけません。」

2. マタイ 11:28-30 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だから、あなたたちも」私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。

出エジプト記 16:24 モーセが言ったように、彼らは朝までそれを置いた。そして、臭いもせず、中には虫もいなかった。

イスラエル人は荒野でマナを集め、モーセの指示に従って朝まで保管しましたが、その時点ではマナは腐敗しておらず、虫にも寄生されていませんでした。

1. 神の指示に従うと祝福がもたらされる

2. 困難な時の神からの備え

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないで神の備えを信頼してください

2. 詩篇 23 - 神は私たちの羊飼いであり供給者です

出エジプト記 16:25 そこでモーセは言った、「今日はこれを食べなさい。今日は主の安息日だから、あなたがたは今日、野でそれを見つけないであろう。

安息日、モーセはイスラエル人に、野原では食べ物を見つけることができないだろうと指示しました。

1: 神は私たちに、休息と熟考の特別な日である安息日という贈り物を与えてくださいました。

2: 私たちは安息日に感謝し、神に集中する機会として活用すべきです。

1: ヘブライ人への手紙 4:9-10 「それで、神の民には安息日の休みが残っています。神の安息に入った者は、神が自分の業を休んだように、自分の業も休んだからです。」

2: イザヤ書 58:13-14 「あなたが安息日を喜び、主の聖日を尊い日と呼び、自分の道を行かず、自分の好きなことをせず、無駄なことを言わずに安息日を尊ぶなら、あなたは自分の安息日を見つけるでしょう。主にあって喜びなさい、そうすればわたしはあなたを高台に乗らせ、あなたの父ヤコブの相続財産で食事をさせよう。主の口が語られた。

出エジプト記 16:26 あなたがたは六日以内にそれを集めなければならない。しかし、七日目、つまり安息日には何もなくなる。

この箇所は、マナを集めるのに6日間が指定されているが、7日目の安息日には集めてはいけないと説明しています。

1.「安息日を守る必要性」

2.「休息の価値」

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から、私の聖日に自分の楽しみをすることから足を戻し、安息日を喜び、主の聖日を名誉あるものと呼ぶなら、もしあなたが、自分の道を行かず、自分の楽しみを求めず、無駄なことを言わず、それを守るなら、あなたは主を喜びとし、わたしはあなたを地の高みに乗せてあげる。

2. ルカ 4:16 - そして、彼は生まれ育ったナザレにやって来ました。そしていつものように、安息日には会堂に行き、立ち上がって本を読みました。

出エジプト記 16:27 さて、七日目に民の何人かが集まって出かけたが、誰も見つからなかった。

7日目、人々の中には食料を集めに出かけましたが、何も見つかりませんでした。

1. 欠乏時の神の忠実さ。

2. 主を信頼することの大切さ。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 申命記 8:3 - そして、神はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたにもあなたの先祖たちも知らなかったマナを与えて食べさせました。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人間であることをあなたに知らせるためでした。主の口から出る一つ一つの言葉によって生きます。

出エジプト記 16:28 主はモーセに言われた、「あなたがたはいつまでわたしの戒めと律法を守るのを拒むのか」。

主はモーセに、イスラエルの民がいつまで彼の戒めと律法を守ることを拒否するのかと尋ねられます。

1: 神の命令を守ることを拒否すると罰が与えられる

2: 神に従い、義に生きる

1: 申命記 6:24 - そして主は、これらすべての掟を守り、常に私たちの益のために私たちの神、主を畏れ、今日のように私たちを生かしてくださるようにと私たちに命じられました。

2: ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を差し出すなら、死に至る罪の奴隷か、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

出エジプト記 16:29 見よ、主はあなたに安息日を与えられたので、六日目に二日分のパンをあなたに与えられる。あなたがたは皆、自分の場所に留まり、七日目には誰もその場所から出てはなりません。

神は私たちに安息日と二日分のパンを与えてくださったので、私たちは七日目にはそこに留まるべきです。

1. 神の安息日と二日間のパンの備えは、神の忠実さと私たちへの配慮を思い起こさせます。

2. 私たちは神の備えに感謝し、7日目には忠実に自分の場所に留まるべきです。

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から背を向けるなら、わたしの聖日に自分の楽しみをすることから安息日を楽しみと呼ぶなら、主の聖日は尊いものであり、主を敬うであろう、何もしない自分のやり方で生きることも、自分の楽しみを見つけることも、自分の言葉を話すこともしない、そうすれば、あなたは主にあって喜ぶことになるだろう。そして私はあなたを地上の高い丘に乗らせ、あなたの父ヤコブの遺産であなたを養わせます。主の口が語られました。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった者だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるだろう。わたしのくびきは軽く、わたしの荷は軽いからである。

出エジプト記 16:30 そこで民は七日目に休んだ。

イスラエルの民は7日目に休みました。

1. 7日目に休むという神の命令は、私たちの人生に対する神の計画の重要な部分です。

2. 私たちは神の命令に従うことで平安と満足感を得ることができます。

1. ヘブライ 4:9-11 - 神の民には安息日が残っています。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、あなたがたを休ませてあげます。

出エジプト記 16:31 イスラエルの家はその名をマナと呼んだ。それはコリアンダーの種のようで、白い。味は蜂蜜で作ったウエハースのようなものでした。

イスラエル人は、蜂蜜を注入したウエハースに似た味を持っていた神の食べ物をマナと名付けました。

1. 神は予期せぬ方法で私たちに備えてくださいます。

2. 神の備えに対する信仰を持つことの重要性。

1. マタイ 6:31-33 「だから、何を食べようか、何を飲もうか、何を着ようかなどと心配してはなりません。異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父はそれをご存じなのです。」しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2. ヨハネ 6:35 - イエスは彼らに言われた、「わたしはいのちのパンです。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。

出エジプト記 16:32 モーセは言った、「これは主が命じられたことである、『これを一オメル満たして、あなたがたの代々に渡って保管しなさい。それは、わたしがあなたをエジプトの地から連れ出したとき、荒野であなたに与えたパンを彼らが見るためである。

モーセはイスラエル人に、彼らがエジプトから連れ出されたとき、主が荒野で彼らを養ってくださったことを思い出させます。

1. 主はご自分の民に備えられる：神の備えを信頼する

2. 主の忠実さ: 神はご自分の民を気遣う

1. 詩篇 23:1-6

2. マタイ 6:25-34

出エジプト記 16:33 モーセはアロンに言った、「壺を取り、その中にマナをたっぷり入れたオメルを入れ、それを主の前に置き、あなたの代々保管しなさい」。

出エジプト記 16 章 33 節のこの節は、モーセがアロンに、壺を取り、それにマナを一オメル満たし、主の備えを思い出させるものとして今後何世代にもわたって保管するように指示したことについて語っています。

1: モーセとアロンの記述から、私たちが必要なときに主が備えてくださっていることを学ぶことができます。

2: 私たちに対する主の備えを思い出し、その知識を次の世代に伝えましょう。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配しないで神の備えを信頼するように教えられます。

2: 詩篇 55:22 - あなたの思い煩いを主に委ねてください。そうすれば主はあなたを支えてくださいます。

出エジプト記 16:34 主がモーセに命じられたとおり、アロンはそれを保管するために証書の前に置いた。

アロンは主の命令に従ってマナを幕屋に置き、保管しておきました。

1. 主への従順の重要性

2. 神の指示を実行したアロンの忠実さ

1. 申命記 8:3 「そして、神はあなたを謙虚にし、飢えさせ、あなたもあなたの先祖も知らなかったマナを与えて食べさせました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした。人は主の口から出る一つ一つの言葉によって生きます。

2. ヘブライ 10:5-7 - したがって、キリストがこの世に来られたとき、こう言われました、「あなたが望んだのはいけにえや捧げ物ではなく、体を私のために用意してくださったということです。」あなたは全焼のいけにえと罪のいけにえを喜んでいませんでした。それから私は言いました、「見よ、神よ、巻物に私について書かれているとおり、私はあなたのご意志を行うために来ました。」

出エジプト記 16:35 イスラエルの子らは、人の住む地に着くまで四十年間マナを食べた。彼らはカナンの地の境界に来るまでマナを食べました。

イスラエル人はカナンの地へ旅する間、40年間マナを食べました。

1. 「神の忠実さ: 移行期における神の備えを体験する」

2. 「忍耐の力：長い旅の間も忠実さと希望を持ち続ける」

1. 詩篇 78:24 - そして彼らにマナを降らせて食べさせ、天のトウモロコシを与えた。

2. 申命記 8:3 - そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかった、あなたの先祖も知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるのではなく、主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるということをあなたに知らせるためであった。

出エジプト記 16:36 さて、オメルはエパの10分の1です。

この節は、エパとの関係でオメルの測定について説明しています。

1. 神の基準で人生を測ることを学ぶ

2. 神の指示に従うことの重要性

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

出エジプト記 17 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 17:1-7 では、イスラエル人は荒野を旅し続けますが、再び水不足に直面します。彼らはモーセに対して不平を言い、水を飲むよう要求しました。モーセは神に助けを求めて叫び、人々が自分に石を投げるのではないかという懸念を表明しました。主はモーセにホレブの特定の岩を杖で叩くように指示され、そこから奇跡的に水が湧き出ます。民には飲み水が与えられ、モーセはイスラエル人の苦情のため、その場所をマッサ（「試練」の意味）とメリバ（「喧嘩」の意味）と名付けました。

第 2 段落: 出エジプト記 17:8-16 に続き、アマレク人がやって来て、レフィディムでイスラエル人と戦います。モーセはヨシュアに戦いのための兵を選ぶように指示し、自分はアロンとフルとともに丘の頂上に登ります。モーセが杖を天に向けて両手を上げている限り、イスラエルは戦いに勝ちます。しかし、疲れて手を下げると、アマレクが有利になります。モーセをサポートするために、アロンとフルは、日没までモーセに手をかざす間、座るための石を提供しました。彼らの援助を受けて、ヨシュアはイスラエル軍をアマレクに対する勝利に導きます。

段落 3: 出エジプト記 17:14-16 で、神はモーセに、アマレクに対するこの勝利の記録を後世の記念として書き留めるよう命じています。彼は、アマレク人が神の民に対して敵として行動したため、アマレク人の記憶を天の下から完全に消し去ると宣言しました。モーセは、敵に対する神の勝利を象徴するヤハウェ・ニッシ（「主は私の旗」の意味）という名前の祭壇を建てます。

要約すれば：

出エジプト記 17 章には次のようなことが書かれています。

荒野で水不足に直面するイスラエル人。

奇跡的にもたらされたホレブの水で岩を打つモーセ。

苦情のためマッサ、メリバという地名が付けられた。

レフィディムでのイスラエル人とアマレク人の間の戦い。

手を上げているモーセ イスラエルが勝利する。アマレクを下げると有利になります。

勝利が達成されるまでモーセをサポートするアロン、フルの支援。

記録として記録を残すという神の命令。

アマレクの記憶を天の下から消し去るという約束。

神の勝利を象徴するヤハウェ・ニッシという祭壇を建てる。

この章では、エジプトから救出されたイスラエル人が荒野を旅する際のもう一つの困難なエピソードを描く。この時代は、古代近東の文脈の中で、水などの必須資源の欠乏または欠如が特徴的な時代であり、しばしば砂漠地帯に関連した神の備えを強調しており、生存は超自然的な介入に左右され、生命を維持する緊張を強調している。信頼、忠実と疑いの間、ヘブライ人コミュニティに蔓延する不平不満 世代を超えて求められる土地の相続と密接に結びついた契約上の約束の履行を求める際に遭遇する苦難に直面するこの出来事は、ヤハウェの忠実さを思い出させるだけでなく、共同体のアイデンティティを形成する神の命令への従順を試す役割も果たすモーセとアロンに代表される選ばれた人々（イスラエル）間の契約関係を強調しながら、古代でよく観察された文化的慣行を背景に、糧や奇跡的な備えなどのテーマを中心とした聖書の物語の枠組みの中で、抑圧的なファラオの支配に対する解放の旅の間に行われた奇跡的な行為に関連する記憶を強化します。宗教的儀式、感謝と密接に結びついた表現を伝える礼拝行為と密接に関連した供物を伴う慣習、当時、地域全体のさまざまな文化にわたって普及していた古代近東の世界観の中で崇拝される神（ヤハウェ）への依存、聖書の物語の枠組みを含む

出エジプト記 17:1 イスラエルの子らの会衆はみな、主の命令に従って、旅を終えてシンの荒野から出発し、レフィディムに陣を張った。民が飲む水はなかった。

イスラエルの子らは主の命令に従ってシンの荒野からレフィディムまで旅をしましたが、彼らに飲む水はありませんでした。

1. 主の戒めに従うことの重要性

2. 困難な状況にもかかわらず神の備えを信頼する

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導き、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかに関係なく、あなたの心の中にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。彼の戒めを守るか、そうでないか。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

出エジプト記 17:2 そこで民はモーセをたしなめて、「私たちが飲むことができる水をください」と言った。モーセは彼らに言った、「なぜあなたがたは私と一緒に叱責するのか」。なぜあなたがたは主を試みるのか。

イスラエルの人々は水が足りないとモーセに不平を言いましたが、モーセはこれは神からの試練であることを彼らに思い出させました。

1. 主は私たちを試される: 神の備えを信頼することを学ぶ

2. 危機時の識別力：神からの試練をどのように認識し、それに対処するか

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

出エジプト記 17:3 民はそこで水を求めて渇いた。すると民はモーセに向かってつぶやいて言った、「なぜあなたは私たちをエジプトから連れ出し、私たちと私たちの子供たちと私たちの家畜を渇きで殺すのですか」。

イスラエルの人々は、砂漠を旅する途中、水が足りないとモーセに不平を言いました。

1. 神は必要なときに常に備えてくださいます。

2. 私たちは忍耐強く、主の計画を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

出エジプト記 17:4 モーセは主に叫んで言った、「この民に何をすればよいでしょうか」。彼らは私に石を投げるつもりだ。

モーセは苦しみ、神に助けを求めました。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 困難な時に主に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

出エジプト記 17:5 主はモーセに言われた、「民の前に行き、イスラエルの長老たちを連れて行きなさい。」そして、あなたが川を踏みしめるあなたの杖をあなたの手に取り、行きなさい。

モーセは主からイスラエルの長老たちとその杖を民を導くよう命じられました。

1. 従順：神の祝福への鍵

2. リーダーシップの力

1. イザヤ書 30:21 「右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という声が聞こえる。」

2. マタイ 28:19-20、だから行って、すべての国の人々を弟子にし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

出エジプト記 17:6 見よ、わたしはホレブの岩の上であなたの前に立つ。そして、あなたが岩を打つと、そこから水が出てきて、民が飲むことができます。そしてモーセはイスラエルの長老たちの目の前でそうしました。

モーセは神からホレブの岩を叩くように命じられ、イスラエル人が飲むためにそこから水が流れ出ました。

1. 神の民への備え - 神は砂漠においてもどのように私たちに備えをしてくださるのか

2. 困ったときに神を信頼する - 困難な時でも神に頼ることを学ぶ

1. 詩篇 78:15-16 - 主は荒野で岩を割って、深みからのように豊富に水を飲ませた。

2. イザヤ書 48:21 - 主が彼らを砂漠に導かれたとき、彼らは渇きませんでした。彼は彼らのために岩から水を流れ出させた

出エジプト記 17:7 そして彼がその場所の名をマサ、メリバと呼んだのは、イスラエルの人々が叱責したためであり、彼らが「主は私たちの中におられるのか、いないのか」と言って主を誘惑したからである。

イスラエルの子らは、主が自分たちの中にいるかどうかを尋ねて主の臨在を試しました。そして神は、彼らの叱責を記念してその場所をマサとメリバと名付けて答えられました。

1. 主はいつも私たちと共におられます: マサとメリバの研究

2. 神を試す: イスラエルの子らの間違いについての考察

1. 申命記 6:16 - マサのときのように、あなたの神、主を試してはなりません。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。

出エジプト記 17:8 それからアマレクが来て、レフィディムでイスラエルと戦った。

イスラエル人はレフィディムでアマレクに遭遇し、彼らと戦いました。

1. 私たちは信仰の旅路において反対に直面する備えをしなければなりません。

2. 神は私たちに霊的な敵と戦う力を与えてくださいます。

1. エペソ人への手紙 6:12-13 - 「私たちは血肉に対して戦うのではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して戦うのです。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちな誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

出エジプト記 17:9 モーセはヨシュアに言った、「わたしたちを選び、出て行ってアマレクと戦ってください。明日、わたしは神の杖を手に山の頂上に立つつもりです。」

モーセはヨシュアに人を選んでアマレクと戦うように指示します。モーセは神の杖を手に持って丘の頂上に立つでしょう。

1: 私たちが神を信頼し、神の力に頼るとき、神の力は明らかです。

2: 私たちは神の指示に大胆に従い、神の知恵を信頼するように求められています。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

出エジプト記 17:10 そこでヨシュアはモーセに言われたとおりにしてアマレクと戦い、モーセ、アロン、フルは丘の頂上に登った。

ヨシュアはモーセの指示に従い、アマレクと戦いました。モーセ、アロン、フルは丘の頂上に登りました。

1. 私たちを導き、勝利を与えてくださる神の忠実さと信頼。

2. 謙虚さと神の御心に従うことの重要性。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 121:1-2 - 私は丘に目を向けます。そこから私の助けが来ます。私の助けは天と地を造られた主から来ます。

出エジプト記 17:11 モーセが手を上げたとき、イスラエルが勝ち、手を降ろしたとき、アマレクが勝った。

モーセが手を上げたとき、イスラエルはアマレクとの戦いに勝利し、モーセが手を降ろしたとき、アマレクが勝利しました。

1. 神の力に頼って勝利する

2. 祈りを続ける力

1. 歴代誌第一 5:20 - そして彼らは彼らに対して助けられ、ハガリ人たちと彼らと一緒にいたすべての人々は彼らの手に渡された。彼らは戦いの中で神に叫び、神は彼らに懇願されたからである。彼らは彼を信頼しているからです。

2. 歴代誌第二 20:17 - あなたがたはこの戦いで戦う必要はない。ユダとエルサレムよ、身を立てて、立ち止まって、主の救いをあなたがたとともに見なさい。恐れることも、落胆することもない。明日、彼らに向かって出て行ってください。主があなたとともにおられるからです。

出エジプト記 17:12 しかし、モーセの手は重かった。そこで彼らは石をとって彼の下に置き、彼はその上に座った。アロンとフルは手を上げて、一方は一方に、もう一方は反対側にいた。そして日が沈むまで彼の手はしっかりしていた。

戦闘中にモーセの手は重くなったので、アロンとフルは日が沈むまでモーセの手を支えました。

1. 困難な時期にお互いをサポートすることの重要性。

2. 神が平凡な人々を用いて異常なことを行う方法。

1. エペソ人への手紙 4:16 - 「この方から、体全体は、各部分の効果的な働きに応じて、各関節が供給するものによってぴったりと結合し、圧縮され、愛において自らを啓発するまで体を増大させます。 」

2. 詩篇 121:3-4 - 「彼はあなたの足が動かされるのを我慢されません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもありません。」

出エジプト記 17:13 ヨシュアはアマレクとその民を剣の刃で当惑させた。

ヨシュアはアマレクとその民を剣で打ち破りました。

1. 信仰の力: ヨシュアはアマレクをどのように克服したか

2. 剣の強さ 力による勝利

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. イザヤ書 40:30-31 - 若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて倒れます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

出エジプト記 17:14 主はモーセに言われた、「記念としてこれを本に書き、ヨシュアの耳に聞かせなさい。わたしはアマレクの思い出を天の下から完全に消し去るからである」。

この箇所は、イスラエル人の疫病であるアマレクからの救出という神の約束を強調しています。

1: 神の約束は真実であり、終わりがありません。

2: 私たちは神と神の約束に対する信仰を持たなければなりません。

1: 詩篇 33:4 「主の言葉は正しく真実です。主はすべての行いにおいて忠実です。」

2: ローマ人への手紙 10:17 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

出エジプト記 17:15 そしてモーセは祭壇を築き、その名をエホバニッシと名付けた。

モーセは祭壇を築き、それをエホバニッシと名付けました。

1. 人生において信仰の基盤を持つことの重要性。

2. 意味のある名前の力。

1. 詩篇 20:1-2 - あなたが苦しんでいるとき、主があなたに答えてくださいますように。ヤコブの神の御名があなたを守りますように。

2. イザヤ書 25:1 - 主よ、あなたは私の神です。あなたは完璧な忠実さで素晴らしいことを成し遂げたので、私はあなたを称賛し、あなたの御名を讃えます。

出エジプト記 17:16 彼は言った、「主は代々アマレク人と戦争をすることを誓われたからである。」

出エジプト記 17章16節のこの一節は、神がアマレク人に対して永遠の戦争を宣言された様子を説明しています。

1. 神の永遠の戦いを理解する

2. 神の宣戦布告の意味

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

2. ペテロ第一 3:9 - 悪には悪で、ののしりにはののしりを返さないで、むしろ祝福しなさい。あなたがたは祝福を得るため、このために召されたのだから。

出エジプト記 18 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 出エジプト記 18:1-12 では、モーセの義父イテロが、神がイスラエルの民のために行ったすべての奇跡について聞き、荒野でモーセを訪ねてきます。エテロはモーセの妻チッポラと二人の息子を連れて行きます。モーセに会うと、イテロは喜び、神に犠牲を捧げます。翌日、モーセが朝から晩まで民間の争いの裁きに忙殺されているのを見て、イテロは、大きな事件はモーセに任せておいて、小さな問題の解決を手助けできる有能な指導者を任命するようアドバイスする。

第 2 段落: 出エジプト記 18:13-26 の続きで、モーセはイテロの助言に従い、イスラエル人の中から信頼できる人たちを、数千人、数百人、五十人、そして数十人の指導者として任命します。これらの指導者は、神の律法と戒めに従って人々の争いを裁くのを助けます。彼らは小さな問題を自分たちで処理しながら、より重要な事件をモーセの前に持ち出します。この責任の委任により、モーセの負担が軽減され、より効率的な統治システムが保証されます。

段落 3: 出エジプト記 18:27 では、モーセは、約束の地を目指して荒野を旅するイスラエル人の共同体における指導体制に関するイテロの勧告を実行した後、義父に別れを告げ、義父は自分の土地に戻り、相互尊重を特徴とする出発をします。 、異なる文化的背景を代表する二人の個人の間の肯定的な関係を反映する愛情 抑圧的なファラオの支配に対する解放の旅を通してヤハウェによって行われた神聖な行為に関する共通の信仰または認識を通じて団結したもの 賢明な助言、古代近東の文脈の中でしばしば求められるアドバイスの重要性を強調する出来事経験豊富な長老が重要な役割を果たし、聖書の歴史の形成段階で遭遇する課題の中で社会的結束や秩序の維持に関連する蓄積された知恵、知識に基づいて指導や支援を提供する重要な役割を果たす、共同体の意思決定プロセスを伴う文化的慣行。リーダーシップやガバナンスなどのテーマが密接に結びついている。モーセやイテロなどの人物に代表される選ばれた人々（イスラエル）を通して代表される神（ヤハウェ）間の契約関係、神聖な目的を果たすことを中心とした共通の目標を達成することを目的とした、世代や文化の境界を越えた協力の例として機能する 古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する当時の地域全域で観察された

出エジプト記 18:1 モーセの義父であるミディアンの祭司エトロは、神がモーセとその民イスラエルのためになさったすべてのこと、そして主がイスラエルをエジプトから導き出されたことを聞いた。

エテロは神がイスラエル人をエジプトから救ってくださったことを喜びます。

1: 主のなさったすべてのことを主にあって喜びなさい。

2: 神は救い主であり、神の民に対して忠実です。

1: 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2: イザヤ書 12:2 - 確かに神は私の救いです。私は信じて恐れません。主、主ご自身が私の力であり、私の守りです。彼は私の救いとなりました。

出エジプト記 18:2 そこで、モーセの義父イテロは、モーセの妻チポラを送り返した後、迎え入れた。

モーセの義父イテロはモーセを送り出した後、彼女と妻チッポラを再会させました。

1: 結婚は契約関係であり、決して安易に締結すべきではありません。

2: いかなる状況であっても、神は最終的に制御しており、正しい結果をもたらします。

1: マラキ書 2:14-16 しかし、あなたはこう言います、なぜ彼はそうしないのですか。なぜなら、主は、あなたと、契約上の妻であるにもかかわらず、あなたが不誠実であった若い頃の妻との間の証人だったからです。神は彼らを一つにし、御霊の一部を彼らの結合に加えたのではないでしょうか？そして神が求めていたのは何だったのでしょうか？神の子孫よ。

2: エペソ人への手紙 5:22-33 妻たちよ、主に従うのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。夫の皆さん、妻を愛してください。キリストが教会を愛し、言葉によって水で洗うことによって彼女を聖別するために教会のためにご自身を捧げられたように。

出エジプト記 18:3 そして彼女の二人の息子。その人の名前はゲルショムでした。なぜなら、彼は、私は見知らぬ土地にいる異邦人だったからです、と言いました。

モーセの義父イテロはモーセとその家族を家に迎え入れ、避難場所を与えました。

1. ホスピタリティの力: 見知らぬ人を私たちの生活に歓迎する

2. 見知らぬ人を抱きしめる: モーセの例を見てみる

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

2. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

出エジプト記 18:4 もう一人の名前はエリエゼルでした。私の父の神は、私の助けとなり、ファラオの剣から私を救ってくださった、と言いました。

モーセの義父イテロには二人の孫がいて、一人はゲルショム、もう一人はエリエゼルという名前でした。エリエゼルという名前は、神が彼をファラオの剣から救ってくれたために付けられました。

1. 困難な時には神が私たちの助けとなる

2. 最大の解放: 罪からの自由

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. ローマ 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

出エジプト記 18:5 モーセの義父イテロは息子たちと妻とともにモーセのところに来て荒野に入り、そこで神の山に陣を張った。

モーセの義父であるイテロが家族とともに荒野の神の山にモーセを訪ねてやって来ます。

1. 関係の力: 家族の重要性

2. 荒野でも神の呼びかけに従う

1. マタイ 19:5 - 「そして言った。『このために、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれなければなりません。そうすれば二人は一体となるでしょう。』」

2. 出エジプト記 3:1 - 「さてモーセは、ミディアンの祭司である義父イテロの群れを飼い、その群れを砂漠の裏側に導き、神の山、ホレブにまで来た。」

出エジプト記 18:6 そこで彼はモーセに言った、「わたしはあなたの義父エトロです。あなたの妻とその二人の息子たちと一緒にあなたのところに来ています。」

モーセの義父イテロが妻と二人の息子とともに彼を訪ねました。

1. 他人を親切に歓迎する: モーセからの教訓

2. 家族の重要性: モーセの物語からの考察

1. 出エジプト記 18:6

2. マタイ 10:34-37 わたしが地上に平和をもたらすために来たと思ってはなりません。私は平和をもたらすために来たのではなく、剣をもたらすために来たのです。というのは、わたしが来たのは、人を父親に敵対させ、娘を母親に敵対させ、嫁を姑に敵対させるためである。

出エジプト記 18:7 モーセは義父に会いに出て行き、敬意を表し、口づけした。そして彼らはお互いに自分たちの安否を尋ねました。そして彼らはテントに入ってきた。

モーセは義父に会い、敬意を持って挨拶します。

1. 年長者への敬意

2. 家族の大切さ

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 箴言 23:22 - あなたに命を与えてくれた父親の言うことを聞き、年老いた母親を軽蔑してはならない。

出エジプト記 18:8 モーセは義父に、主がイスラエルのためにファラオとエジプト人にしたことと、途中で彼らに降りかかったすべての苦難と、主が彼らを救い出された経緯を語った。

モーセは義父にイスラエルに対する主の業を語りました。

1. 困難な時代における神の忠実さ

2. 主の民への備え

1. 申命記 7:8 - 「主はあなたに愛を注がれたのではなく、あなたが他のどの民よりも多かったという理由であなたを選ばれたのではありません。あなたがすべての民の中で最も小さかったからです。」

2. 詩篇 107:6 - 「そのとき彼らは苦しみの中で主に叫びました。そして主は彼らを苦しみから救い出してくださいました。」

出エジプト記 18:9 そしてイテロは、主がイスラエルをエジプト人の手から救い出してくださったすべての善を喜んだ。

イテロはイスラエルをエジプト人から救い出してくださった神の善意を喜びました。

1. 神の救い: 賛美と感謝の呼びかけ

2. 神の力と愛: 喜びの源

1. 詩篇 34:1-3 - 「私はいつも主を祝福します。私の口には主の賛美が絶えずあります。私の魂は主にあって誇ります。謙虚な人は聞いて喜びましょう。ああ、主を讃えましょう。」私と一緒に彼の名を讃えましょう！」

2. イザヤ書 12:2-6 - 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、彼が私の救いとなってくださったからです。あなたは喜びをもって引き寄せるでしょう。」 「救いの井戸から水を汲む。そしてその日、あなたは言うだろう。主に感謝し、主の御名を呼び、主の業を民の中に知らせ、主の御名が高められていると宣言しなさい。主に賛美を歌え、主はそうしてくださったのだから」シオンの住人よ、このことを全地に知らせなさい。シオンの住人よ、叫びなさい。そして喜び歌ってください。あなたのただ中にいる偉大な方はイスラエルの聖者だからです。

出エジプト記 18:10 エテロは言った、「主はほめたたえられますように。主はあなたをエジプト人の手から、またファラオの手から救い出してくださいました。主は民をエジプト人の手の下から救い出してくださいました。」

エテロはイスラエルの民をエジプトとファラオから救ってくださった主を祝福しました。

1. 賛美の力: 神の解放を祝う

2. 主の守りを信頼する

1. 詩篇 34:2-3 - 私の魂は主にあって誇りを持ちます。謙虚な人はそれを聞いて喜ぶでしょう。ああ、私と一緒に主をあがめ、一緒に主の御名を讃えましょう。

2. 申命記 6:23 - そこで神は、あなたに実行するよう命じた契約、すなわち十戒を宣言されました。そして彼はそれを二枚の石の板に書きました。

出エジプト記 18:11 今、わたしは、主がすべての神々よりも偉大であることを知っています。なぜなら、彼らが誇らしげに扱った事柄において、主は彼らを上回っていたからです。

神は他のどの神よりも偉大です。

1: 神は他のどの神よりも偉大であるため、私たちは神に強さと安心感を得ることができます。

2: 主は他のすべての神よりも優れているので、主を信頼することが重要です。

1: イザヤ書 40:25-26 それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。あなたの目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼は力の偉大さによってそれらすべてを名前で呼んでいます。彼は力が強いからです。失敗は一つもありません。

2: 詩篇 135:5-6 わたしは、主が偉大であり、私たちの主がすべての神々の上にあることを知っているからです。主の御心のままに、天と地と海とすべての深き地で行われた。

出エジプト記 18:12 モーセの義父イテロは神のために全焼のいけにえと犠牲をささげた。アロンとイスラエルの長老たちはみな来て、モーセの義父とともに神の前でパンを食べた。

モーセの義父イテロは神に全焼のいけにえと犠牲をささげ、アロンとイスラエルの長老たちは彼と一緒に集まり、神の前で食事を共にしました。

1. 交わりの力: 礼拝のために集まることがどのように私たちを団結させるか

2. 犠牲の意義: 捧げ物の背後にある意味を理解する

1. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

2. レビ記 1:1-3 - 主は会見の天幕からモーセを呼び、言われました。彼は言った、「イスラエル人に言いなさい、こう言いなさい。あなたがたのうちの誰かが主に捧げ物を持ってくるときは、群れか群れの中から一匹の動物を捧げ物として持って来なさい。」

出エジプト記 18:13 そして翌日、モーセが民を裁くために座っていたので、民は朝から夕方までモーセのそばに立った。

翌日、モーセは朝から夕方まで民を裁きました。

1. 正義を求める忍耐の重要性。

2. 公正かつ公平な裁判官の必要性。

1. 箴言 18:17 - 「最初に自分の主張を述べる人は、他の人が来て彼を調べるまでは正しいように思われます。」

2. レビ記 19:15 - 「あなたは法廷で不正をしてはならない。貧しい者に偏ったり、偉い者に従ったりしてはならず、義をもって隣人を裁かなければならない。」

出エジプト記 18:14 モーセの義父は、モーセが民にしたことをすべて見て言った、「あなたは民に対して何をするのか」。なぜあなたはひとりで座っているのに、人々は朝から晩まであなたのそばに立っていますか？

モーセの義父は、モーセが人々のために行っているすべての働きを見て、他の人が立っていなければならないのに、なぜ彼だけが座っているのかと疑問に思いました。

1. 仕事を委任することの重要性 - 出エジプト記 18:14

2. 奉仕における休息の必要性 - 出エジプト記 18:14

1. 箴言 12:24 - 勤勉な者が支配し、怠け者は強制労働に処される。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、あなたがたを休ませてあげます。

出エジプト記 18:15 モーセは義父に言った、「人々が神に尋ねるために私のところに来るからです。

モーセはイスラエルの人々から信仰の問題について相談を受けました。

1. 神への信仰と信頼の重要性

2. いつ他人に指導を求めるべきかを知る

1. マタイ 7:7-11 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックすればドアが開かれます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 18:16 彼らは用事があると、わたしのところに来る。そして私は一人一人の間を裁き、神の定めと神の律法を彼らに知らせます。

イテロはモーセに、人々を裁き、神の律法を教えるために真理と知恵のある人を任命するようアドバイスしました。

1. イテロの知恵: 教会における裁判官の任命

2. 敬虔なリーダーシップモデル: 神の律法を教える

1. 申命記 16:18-20 - すべての門に裁判官と役人を任命する。

2. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の中で私から聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人たちに託してください。

出エジプト記 18:17 モーセの義父は彼に言った、「あなたのしていることは良くないことです。」

モーセは義父から自分の行動に反対するよう忠告されました。

1: 私たちは常に他の人からの賢明なアドバイスを受け入れるべきです。

2: 私たちは自分自身の利益のため、批判を喜んで受け入れる必要があります。

1: 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2: 箴言 19:20 - あなたが最後の最後に賢くなれるように、助言を聞き、教えを受けなさい。

出エジプト記 18:18 あなたも、あなたと一緒にいるこの民も、きっと疲れ果てるでしょう。このことはあなたには重すぎるからです。あなたは自分一人でそれを実行することはできません。

モーセはイスラエル人を導く責任に圧倒され、義父から他の人に任務を委任するようアドバイスされました。

1. 圧倒されたときは責任を委譲する 2. 謙虚になり、自分の限界を認識する

1. ペテロ第一 5:5-7 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、高ぶる者に恵みを与えられるからです」 「謙虚であれ。だから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。あなたのすべての配慮を神に注ぎなさい。神はあなたのことを気遣ってくださっているからです。」 2. 箴言 11:14 - 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

出エジプト記 18:19 今、わたしの声に耳を傾けてください。わたしはあなたに助言を与えます。そうすれば神はあなたとともにおられます。あなたは民のために神のもとに行きなさい。そうすれば、原因を神にもたらすことができます。

この聖句は、神の導きと助言の重要性を強調しています。

1.「導きの源：神の助言を求める」

2.「方向性を見つける：神の知恵を信頼する」

1. エレミヤ 33:3 - 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話しましょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 18:20 そして、あなたは彼らに儀式と律法を教え、彼らが歩むべき道と、彼らがしなければならない仕事を示さなければならない。

モーセはイスラエル人に神の儀式と律法を教え、彼らが進むべき道と行わなければならない働きを示すように指示されました。

1. 律法を実践する: 神の戒めに従う

2. 人生の方向性を見つける：神の道をたどる

1. マタイ 7:13-14 - 「狭い門から入りなさい。門は広く、滅びに至る道は簡単だからです。そこから入る人は多いからです。しかし、門は狭くて、道は難しいからです」それは命につながるが、それを見つけられる人は少ない。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

出エジプト記 18:21 さらに、あなたはすべての民の中から、神を恐れる者、真理を持ち、貪欲を憎むような有能な者を設けなければならない。そして、そのような者たちを彼らの上に置き、千人の支配者、百人の支配者、五十人の支配者、そして十人の支配者となる。

モーセは神から、民を導くために敬虔で真実で貪欲ではない指導者を選ぶようにと指示されました。

1. 敬虔なリーダーの特質

2. リーダーシップにおける正義の必要性

1. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。

2. イザヤ書 33:15 - 正しく歩み、正しく語る者。抑圧の利益を軽蔑し、賄賂を握ることから手を震わせ、血を聞くことから耳を閉ざし、悪を見ることから目を閉ざす者。

出エジプト記 18:22 そして、いつでも彼らに民を裁かせなさい。そうすれば、彼らはあらゆる重大な事柄をあなたにもたらすでしょうが、どんな小さな事柄も彼らが裁くでしょう。そうすればあなたは楽になるでしょう、そして彼らは負担するでしょう。あなたとともに重荷を負います。

モーセは神の律法を実行し、決定を下すのを助ける裁判官を任命するように指示されました。裁判官は小さな問題を裁く責任を負い、より重要な問題についてはモーセが最終決定を下しました。

1. 神の働きの遂行を助ける責任を委任することの重要性。

2. 重要な決定を下す際に、他人の判断を信頼することを学ぶ。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

出エジプト記 18:23 もしあなたがこのことをし、神があなたにそう命じるなら、あなたは耐えることができ、この民もみな平和のうちに自分たちの場所に帰るでしょう。

モーセは、イスラエルの民が平和に暮らせるように、イスラエルの民を統治するのを助けるために、指導者や裁判官として働く有能な人材を選ぶように指示されています。

1. リーダーシップと正しい判断力の重要性

2. 団結力と協力力

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. 箴言 11:14 - 助言者がいないところに民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

出エジプト記 18:24 そこでモーセは義父の声を聞き、その言葉をすべて実行した。

モーセは義父のアドバイスを聞き、彼の言うことをすべて実行しました。

1. 従順の教訓: モーセが義父のアドバイスをどのように信頼し、従ったか。

2. 賢明な助言に耳を傾けることの重要性：モーセの例に従うこと。

1. 箴言 19:20-21 将来知恵を得るために、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。多くは人の心の中にある計画ですが、重要なのは主の目的です。

2. ペテロ第一 5:5 同様に、年下の者たちも年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。

出エジプト記 18:25 モーセは全イスラエルの中から有能な人々を選び、彼らを民の頭、すなわち千人の支配者、百人の支配者、五十人の支配者、十人の支配者とした。

モーセはイスラエル全土から賢明で有能な人々を任命し、数千人、数百人、五十人、そして数十人を統治する者として仕えました。

1. 賢明なリーダーシップの価値: モーセからどのように学べるか

2. 教会の指導者を任命する: モーセの例

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

出エジプト記 18:26 そして彼らは、季節を問わず民を裁いた。彼らはモーセに持ち込んだ困難な大義を除いて、どんな些細な事でも彼ら自身を裁いた。

イスラエル人はすべての法的問題を裁く責任を負う裁判官を任命し、重大な事件はモーセに持ち込まれ、それほど深刻ではない事件は裁判官が処理しました。

1. 「呼びかけに応える：教会におけるリーダーシップの役割」

2. 「識別力の責任：イスラエル人の裁判官から学ぶ」

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

出エジプト記 18:27 そしてモーセは義父を立ち去らせた。そして彼は自分の土地へ向かいました。

モーセは義父を解放することで謙虚さと優しさを示しました。

1. 謙虚さの力

2. 行動における優しさ

1. ピリピ 2:3-4 - 「競争心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。各自、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けなさい。」

2. マタイ 7:12 - 「だから、あなたが他人にしてほしいと願うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

出エジプト記 19 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 19:1-9 では、イスラエル人はエジプトを出てから 3 か月後にシナイ山に到着します。神はモーセに、民をエジプトから導き出し、彼らを自分の宝物、祭司の王国、聖なる国民としたことを告げるよう指示しました。モーセがこのメッセージを人々に伝えると、人々は従順に応じて、神の命令すべてを行う用意があります。そしてモーセは彼らの返答を神に伝えます。

第 2 段落: 出エジプト記 19:10-15 の続きで、神はモーセに、シナイ山への出現に備えて民を聖別し、衣服を洗わせるように指示しました。山の周囲には境界線が設けられ、人々に死の苦痛を感じて山に近づいたり、その麓に触れたりしないよう警告している。彼らは神の臨在を目撃する前に2日間身を清めるよう指示されています。

段落 3: 出エジプト記 19:16-25 では、神が奉献されてから 3 日目に、雷鳴、稲妻、厚い雲、そして大きなラッパの音とともに神がシナイ山に降臨しました。激しく揺れ、山は煙に覆われます。モーセがヤハウェの定めた境界線を突破しないよう警告しながら神の臨在に導くと、人々は恐怖に震えます。モーセはさらに山に登り、そこで神と語り合います。

要約すれば：

出エジプト記 19 章には次のようなことが書かれています。

シナイ山に到着するイスラエル人。

神は彼らを神の大切な所有物として特別な地位にあると宣言しました。

人々は従順さと準備を持って対応します。

シナイ山への神の出現の準備。

奉献と衣服の洗濯に関する指示。

山の周囲に境界線を設定する。浄化が必要です。

雷鳴、稲妻、煙、揺れの中、神のシナイ山への降臨。

恐怖に震える人々。モーセは彼らを神の臨在へと導きました。

モーセはヤハウェとの交信を求めてさらに山に登る。

この章は、古代近東の文脈の中で彼らが神の啓示に遭遇するシナイ山への到着という重要な瞬間を記しています。神聖な出会いは、しばしば神の臨在を象徴する山や高台と関連付けられていることが強調されています。また、コミュニケーションは、神（ヤハウェ）との契約関係などのテーマを強調しています。神のメッセージを伝える仲介者として機能するモーセなどの人物に代表される選ばれた人々（イスラエル）を通じて、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する指示、超自然的な出来事に遭遇した際にイスラエル人が経験した畏怖の混合を描いている儀式の純粋さの重要性を強調しながら、敬意、従順と密接に結び付いた反応を引き起こす現象、衣服を洗濯したり、適切な礼儀を維持することを目的とした境界線を設定したりするなどの象徴的な行為によって特徴付けられることが多い神の臨在に近づくための準備、神聖な文脈の中での敬意が崇拝行為と密接に結びついていることを反映する古代近東の世界観で広まった文化的慣行で、人類間の関係に関する聖書の物語の枠組みを知らせるもの、聖性などのテーマを含む、より広範な宇宙秩序における神性、契約上の義務と密接に結びついた分離、目的を達成することを目的とした神の権威のもとで選ばれた人々を結びつける、集団の運命を形成する関連する概念を含むヘブライ人コミュニティに普及している宗教的伝統の中で崇められている神への忠実さについて証しをする代表者として国家が司祭職に就き、世代を超えて約束された土地相続に関する履行を求める

出エジプト記 19:1 第三の月に、イスラエルの人々はエジプトの地から出て、その日、シナイの荒野に入った。

イスラエルの子らはエジプトを出て、同じ日にシナイの荒野に到着しました。

1. 神のタイミングの力 - 神はどのようにしてイスラエル人のエジプト脱出を完璧に指揮したのか。

2. 荒野の旅 - エジプトからシナイまでのイスラエル人の旅を振り返る。

1. 詩篇 81:10 - わたしは、あなたをエジプトから導き上げたあなたの神、主です。大きく口を開けて、私がいっぱいにしてあげます。

2. マタイ 19:26 - 人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。

出エジプト記 19:2 彼らはレフィディムを出て、シナイの荒野に来て、荒野に野営したからである。そこでイスラエルは山の前に宿営した。

イスラエルはレフィディムからシナイの砂漠まで旅し、山の手前で野営しました。

1: 困難な時であっても、神は常にご自分の民に道を備えてくださいます。

2: 神があなたのために選んだ場所にあなたを導いてくださると信じてください。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: マタイ 6:26 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

出エジプト記 19:3 モーセが神のもとに上ったとき、主は山からモーセを呼んで言われた、「あなたはヤコブの家にこう言い、イスラエルの子らに告げなさい。」

モーセは主によって山から呼び出され、主が命じられたことをイスラエルの人々に告げました。

1. 主は私たちをご自身の御心に召される

2. 主の命令への従順

1. マタイ 28:19 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授けなさい。

2. ローマ人への手紙 10:14-15 - それでは、信じていない方をどうして呼び求めることができるでしょうか。聞いたこともないイエスをどうやって信じることができるだろうか。そして、説教者なしではどうやって聞くことができるでしょうか？そして、彼らは遣わされる以外に、どうやって説教するでしょうか？ 「平和の福音を宣べ伝え、良いことを知らせる人々の足は何と美しいことでしょう。」と書かれているとおりです。

出エジプト記 19:4 あなたがたは、わたしがエジプト人にしたこと、そしてわたしがあなたを鷲の翼に乗せ、あなたがたを自分のところに連れて行ったことを見たでしょう。

主はイスラエルの民をご自分のもとに導き、保護と導きを与えられました。

1. 神の備え：神の守りの力

2. 鷲の翼: 神の忠実さを体験する

1. 申命記 32:10-12 - 彼は砂漠の地、荒野の吠える荒野で彼を見つけました。彼は彼を導き、指示し、彼を目のリンゴのように保ちました。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

出エジプト記 19:5 ですから、もしあなたが、わたしの声に本当に従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはわたしにとって、すべての人々にまさる特別な宝となるでしょう。なぜなら、全地はわたしのものだからです。

主はイスラエル人に、主にとって特別な宝となるよう、主の声に従い、契約を守るよう呼びかけておられます。

1. 神の契約：特別な宝物

2. 神の声に従う: 神の好意への道

1. 詩篇 135:4 - 主はヤコブをご自身のために、イスラエルをご自身の所有物として選ばれたからです。

2. イザヤ書 43:21 - この民は私が自分のために作ったものです。彼らは私の賛美を宣言するでしょう。

出エジプト記 19:6 そして、あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、また聖なる国民となるであろう。これがあなたがイスラエルの子らに語るべき言葉である。

神はイスラエル人を祭司の王国、聖なる国民となるよう召されました。

1. 聖性への神の呼びかけ: 神への献身的な奉仕の人生を送る

2. 神の忠実さ: 私たちの行動すべてにおいて神に忠実であるようにという呼びかけ

1. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、ご自身の所有物である民であり、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった神の卓越性を宣べ伝えるためのものです。

2. 黙示録 1:5-6 - また、忠実な証人、死者の中からの初子、地上の王の支配者であるイエス・キリストから。私たちを愛し、その血によって私たちを罪から解放し、私たちを王国、父なる神への祭司としてくださった方に、栄光と支配が世々限りなくありますように。アーメン。

出エジプト記 19:7 モーセは来て民の長老たちを呼び、主が命じられたすべての言葉を彼らの面前で述べた。

モーセは民の長老たちを集め、主の命令をすべて伝えました。

1. 神の命令: 従順と謙虚さをもって神の指示に従う

2. 聞くことの重要性: 識別力を通じて主の声を理解する

1. エレミヤ 7:23 - わたしの声に従いなさい。そうすれば、わたしはあなたの神となり、あなたがたはわたしの民となるでしょう。そして、あなたがたに幸いとなるように、わたしが命じたすべての道を歩むのです。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

出エジプト記 19:8 すると民は皆、一斉に答えて言った、「主が言われたことはすべて、わたしたちは行います」。そしてモーセは民の言葉を主に返した。

イスラエルの民は神の命令に同意し、モーセは民の言葉を主に伝えました。

1. 神の命令への従順は祝福をもたらす

2. 団結したコミットメントの力

1. 申命記 5:32-33、ですから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、それがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

2. ヨシュア記 24:14-15、だから今、主を畏れ、誠実に、忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

出エジプト記 19:9 主はモーセに言われた、「見よ、わたしは厚い雲に乗ってあなたのところに来る。わたしがあなたと話すときに民が聞き、永遠にあなたを信じるためである。」そしてモーセは民の言葉を主に告げた。

主はモーセに語りかけ、民が聞いて信じることができるように、厚い雲に乗ってモーセのところに来ると約束されました。

1. 神の臨在の力

2. 忠実な従順の利点

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. ローマ 10:17 - 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

出エジプト記 19:10 主はモーセに言われた、「民のところに行って、今日も明日も彼らを聖別し、彼らの衣服を洗わせなさい。

主はモーセに民を聖別し、衣服を洗わせるように命じられました。

1. 聖化の力: 私たちが主のためにどのように分けられることができるか

2. 清潔さは敬虔さの隣にある: 衣服を洗うことの重要性

1. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. テトス 2:11-12 - 神の恵みが現れて、すべての人々に救いをもたらし、不敬虔と世俗の情念を捨て、現代において自制的で正しく敬虔な生活を送れるように私たちを訓練してくださったからです。

出エジプト記 19:11 そして、三日目に備えなさい。三日目には、主がすべての民の前でシナイ山に降られるからである。

主は三日目にシナイ山に降りて来られます。

1. 主の臨在は私たち全員にとって祝福です。

2. 主の臨在の約束は希望の源です。

1. 詩篇 121:1-2 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

出エジプト記 19:12 そして、周りの民に境界を設けて、「気を付けて、山に登ったり、その境界線に触れたりしないよう、山に触れる者は必ず殺される。

神はイスラエル人を聖なる民として呼び、この聖さを示すためにイスラエル人が越えてはならない境界線を定めました。

1. 神は私たちを聖さと従順に呼び、私たちが神に従えば命が約束されています。

2. 私たちの忠実さは、神の境界に対する敬意と服従によって示されます。

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-5 - これは、あなたがたが淫行を避けるべきであるという、あなたの聖化さえも神のご意志だからです。神を知らない異邦人のように、欲情のためではありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

出エジプト記 19:13 だれもそれに触れることができず、必ず石で打たれるか、撃ち抜かれるであろう。獣であろうと人間であろうと、それは生きてはならない。ラッパが長く鳴り響くと、彼らは山に登るであろう。

イスラエル人は神の山を聖く保ち、それに触らないように命じられました。さもなければ石で打たれるか銃殺されるでしょう。

1: 聖さは命への道であり、神の律法と戒めを優先することが重要です。

2: 私たちは神の聖なる山を守り、神が定めた制限を尊重し、それを超えてはなりません。

1: マタイ 5:17-20 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだと思うな。わたしはそれらを廃止するためではなく、成就するために来たのである。本当にあなたがたに言います、天と地が過ぎるまで。」すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも」

2: ヘブライ人への手紙 12:18-24 「あなたがたは、触れることができるもの、燃える火、暗闇、暗闇、嵐、ラッパの音、そしてその言葉を聞いた人々がこれ以上メッセージを出さないように懇願する声に来ていないからです」 「たとえ獣でも山に触れたら、石で打ち殺されるであろう。確かに、その光景はあまりにも恐ろしかった。私は恐怖で震えている。しかし、あなたはここに来た」とモーセは言った。シオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、祭りの集まりに集まった無数の天使たち、天に登録された初子の集まり、そしてすべての審判者である神、そして人々の霊たちに。完全にされた義人、そして新しい契約の仲介者であるイエス、そしてアベルの血よりも良い言葉を語る振りかけられた血に。」

出エジプト記 19:14 モーセは山から民のところに下り、民を聖別した。そして彼らは服を洗いました。

イスラエルの民は、神との出会いに備えて衣服を洗うことによって聖化され、清められました。

1.「神に会う前に身を洗いなさい」

2. 「悔い改めによって自分を清める」

1. マタイ 3:4-6 - そして、バプテスマのヨハネが荒野に現れ、罪の赦しのための悔い改めのバプテスマを宣べ伝えました。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

出エジプト記 19:15 そしてイエスは民に言った、「三日目に備えて、妻たちに向かって来るな」。

神はイスラエルの民に三日目に備えるよう命じ、妻に近づかないようにと命じられました。

1. 神聖な生活を送る: イスラエルの人々から学ぶ

2. 神への従順とその重要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

出エジプト記 19:16 三日目の朝、雷鳴と稲妻がとどろき、山の上には厚い雲が立ち込め、ラッパの声が非常に大きく聞こえた。そのため、陣営にいたすべての人々は震えた。

出エジプトの三日目、雷鳴、稲妻、厚い雲、そして野営地にいた全員を震え上がらせた大音量のラッパの叫び声が起こりました。

1. 神の声: 神の呼びかけに耳を傾け、それに応える

2. 神の力と神の臨在の恐怖

1. 申命記 4:24、「あなたの神、主は焼き尽くす火であり、嫉妬深い神です。」

2. 詩篇 29:3-9、「主の声は水の上にあります。栄光の神は雷鳴を轟かせます。主は多くの水の上におられます。主の声は力強く、主の声は威厳に満ちています。」 「主の御声は杉を折る。そう、主はレバノンの杉を折る。主はまた子牛のように跳ばせる。レバノンとシリオンは若い一角獣のように。主の御声は火の炎を分ける。 「主の声は荒野を揺るがす。主はカデシュの荒野を揺るがす。主の声は雌鹿を産み、森を発見する。そして神殿では誰もがその栄光を語る。」

出エジプト記 19:17 そしてモーセは神に会うために民を陣営から導き出した。そして彼らは山の麓に立った。

モーセは神に会うために民を宿営からシナイ山の麓まで導きました。

1. 神の呼びかけに従う: モーセの例

2. 荒野における神の導きを信頼する

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に望みを持つ者たちは力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ人への手紙 12:18-19 - 「あなたが来たのは、触れることのできる山や火で燃えている山、暗闇、暗闇、嵐、ラッパの吹き鳴らしや、聞いた人が言いそうな言葉を語る声などではありません。それ以上彼らに何も言わないでほしいと懇願したのです。」

出エジプト記 19:18 また、主が火の中でその上に降られたので、シナイ山はすっかり煙の上になった。すると、その煙は炉の煙のように立ち上り、山全体が大きく震えた。

主は火と煙の中シナイ山に降臨され、山を震わせました。

1. 神の臨在は強力で止められない

2. 主への畏敬の念を抱くよう呼びかける

1. イザヤ書 64:1-3

2. 詩篇 18:7-15

出エジプト記 19:19 ラッパの声が長く響き、ますます大きくなったとき、モーセが言うと、神は声で彼に答えられた。

モーセが神に語りかけると、神は大きく力強いラッパの音を通してモーセに答えました。

1. 祈りの力：神への私たちの声の強さを理解する

2. 神の呼びかけを受け取る：騒音の中で神の声を聞く

1. ヤコブ 5:16 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. 詩篇 95:6 ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう！

出エジプト記 19:20 それから、主はシナイ山の頂上に降りてこられた。そして主はモーセを山の頂上に呼び寄せられた。そしてモーセは上って行った。

シナイ山の頂上で神の臨在がモーセに明らかにされました。

1. 私たちの生活における神の臨在の力

2. 神の計画におけるシナイ山の重要性

1. イザヤ書 6:1-5 - 預言者イザヤが神殿で見た主の幻

2. 詩篇 11:4 - 主は聖なる宮におられます。主の御座は天にあります。

出エジプト記 19:21 そこで主はモーセに言われた、「下って民を突撃せよ。そうしないと、民が主の前を突き破って見つめられ、多くの者が滅びるであろう。」

主はモーセに、民に山に近づきすぎないように警告するように命じられました。そうしないと死んでしまいます。

1. 神の忍耐を試してはいけない

2. 主は慈悲と正義の神です

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

出エジプト記 19:22 また、主に近づく祭司たちも、自分たちを聖別しなさい。主が彼らに襲いかかることのないように。

主は祭司たちに、主が彼らに襲いかかるのを防ぐために自らを聖別するように命じられます。

1. 聖化の重要性

2. 神の怒りの力

1. ヘブライ 12:14 - すべての人と平和に暮らし、聖なる者となるようあらゆる努力をしなさい。聖さがなければ、誰も主を見ることができません。

2. コリント人への第一の手紙 10:11 - さて、これらの事は一例として彼らに起こりましたが、それらは世の終わりが来た私たちの教えのために書き留められたものです。

出エジプト記 19:23 モーセは主に言った、「民はシナイ山に登ることはできない。あなたは、『山の周りに境界を定め、それを聖別せよ』と言って、私たちに命じたからである。」

主はモーセに、シナイ山の周囲に境界を定め、それを神聖化するように命じられました。

1. 私たちの生活における境界の重要性

2. 礼拝のための場所を取り分ける神聖さ

1. 詩篇 99:5 - 「私たちの神、主を讃えよ。その足台に礼拝せよ。彼は聖なる方だ。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

出エジプト記 19:24 すると主は彼に言われた、「立ち去りなさい、おろせなさい。あなたもアロンも一緒に上って来てください。しかし、祭司や民は突破して主のもとに上ってはいけません。彼らに向かって進みます。

神はモーセとアロンにシナイ山に登るよう指示しますが、民や祭司が主の御前に侵入しないように警告されます。

1. 神の命令に従う: 出エジプト記 19:24 からの教訓

2. 神の指示に忠実であること: 出エジプト記 19:24 の一例

1. 申命記 5:22-24 この言葉は、主が山の上で火と雲と深い闇の中から大声であなたがた全員に語られた言葉です。そして彼はそれ以上付け加えなかった。そして彼はそれを二枚の石の板に書いて私にくれました。そして、山が火で燃えている間、暗闇の真ん中からその声を聞くとすぐに、あなたは部族の長たちと長老たち全員で私に近づきました。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 19:25 そこでモーセは民のところに下って行って、彼らに語った。

モーセは民に主の命令を告げるように語りかけました。

1. 主とその命令に従いなさい

2. 主の名において語る人々の声に耳を傾けてください

1. ヨハネ 14:15-17 「もしあなたが私を愛するなら、あなたは私の戒めを守ってくださいます。そして私は父に願います。そうすれば父はあなたに永遠にあなたと一緒にいる別の助け手を与えてくださいます、それは世界がその人である真理の御霊です。」あなたは彼を知っています、なぜなら彼はあなたとともに住み、あなたの中にいるからです。

2. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これが約束のある第一の戒めです）、そうすればあなたはうまくいき、あなたもそうすることができます。」その土地で長生きする。

出エジプト記 20 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 20:1-11 で、神はシナイ山からモーセとイスラエル人に語られます。彼はまず、神の民の基本的な道徳律として機能する十戒を宣言します。戒めには、ヤハウェのみを崇拝すること、偶像を作ったり崇拝したりしないこと、神の名をむやみに唱えないこと、安息日を休息と礼拝の日として守ることなどの指示が含まれています。これらの戒めは、神への全き献身と神の御名に対する適切な敬意の重要性を強調しています。

第 2 段落: 出エジプト記 20:12-17 に続き、神は人間関係に関するさらなる戒めを与えられます。神はイスラエル人に両親を敬うように指示し、殺人、姦淫、窃盗、他人に対する偽証、他人のものをむさぼり食うことを禁じています。これらの戒めは、社会における正義と誠実の原則を確立し、親などの権威者への敬意を促進する一方で、嘘をついたり、正当に他人のものを欲しがったりするなど、他者に対する有害な行為を禁止しています。

段落 3: 出エジプト記 20:18-26 では、神が十戒を啓示された際にシナイ山で雷鳴を聞き、稲妻を見た後、人々は恐怖に満ち、モーセに自分たちと神との仲介者になってくれるよう頼みます。彼らは、ヤハウェとの直接の接触が自分たちの破滅につながるのではないかと恐れているため、モーセだけが神の指示を受けてほしいという願いを表明しています。モーセは、この力の誇示は畏敬の念を植え付けるためのものであり、害を及ぼすものではないと彼らを安心させます。さらに、神はご自身のために作られた祭壇について、祭壇を汚さないように人間が作った道具を使わずに建てられるようにするための指示を与えています。

要約すれば：

出エジプト記 20 章では次のことが示されています。

神はシナイ山から十戒を宣言されました。

ヤハウェへの排他的な崇拝を強調する。

安息日の遵守に関する指示。

人間関係に関する戒め。

両親に対する名誉を促進する。殺人、姦通、窃盗、偽証、むさぼりの禁止。

社会内での公正な行動を導く原則の確立。

シナイ山で神の現れを目撃した人々の恐怖の反応。

モーセに彼らと神との間の仲介者としての役割を求める。

表示の背後にある目的に関するモーセからの安心感。祭壇についての説明。

この章は、シナイ山での十戒の授与というイスラエルの歴史の極めて重要な瞬間を示しています。ここでは、古代近東の文脈の中で神の道徳律が明らかにされており、倫理的行為と密接に結びついた契約上の義務が強調されており、しばしば神（ヤハウェ）とのコミュニケーションを伴う神聖な出会いに関連しています。仲介者として機能するモーセのような人物に代表される選ばれた人々（イスラエル）を通じて、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する仲介者を通じて、超常現象と密接に結びついた反応を呼び起こす超常現象に遭遇した際にイスラエル人が経験した畏怖の混合を描いている。崇拝、従順、宗教的献身、一神教などのテーマを含む、より広範なコミュニティ内での社会的交流と並行して行われる崇拝の実践、集団の運命を形成する目的を達成することを目的とした神の権威の下で選ばれた人々を結びつける契約関係と密接に結びついた独占性の両方を支配する道徳的原則への遵守を重視することを強調する正義に関連する概念を包括し、人類と神との関係に関する聖書の物語の枠組みを知らせる古代近東の世界観を反映した、より広範な宇宙秩序の中で共同体の幸福を支える柱としての役割を果たす義。

出エジプト記 20:1 そして神はこれらすべての言葉を語ってこう言われました。

神はイスラエルの人々が正しく生きるために十戒を与えました。

1: 十戒は今日でも有効であり、義にかなった生活を送るための指針として使用できます。

2: 神の御心をよりよく理解できるように、私たちは十戒に従って生きるよう努めなければなりません。

1: マタイ 22:37-40 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

2: エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。

神はイスラエルの人々に十戒を与え、義にかなった生活を送るための指針を与えました。

出エジプト記 20:2 わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。

神はイスラエル人をエジプトの奴隷状態から救い出し、神を敬うことの大切さを彼らに思い出させました。

1: 私たちは主の民に対する主の忠実さを常に忘れず、自分の行動すべてにおいて主に従うように努めなければなりません。

2: 私たちは神が私たちを束縛から救ってくださったことに感謝し、神にふさわしい賛美と栄光を神にささげなければなりません。

1: 申命記 6:20-22 - そして、あなたの息子が、やがてあなたに尋ねて、「私たちの神、主があなたに命じられた証言、法令、判決にはどういう意味があるのですか」と尋ねるとき。それからあなたは息子にこう言うであろう、「私たちはエジプトでファラオの奴隷でした。私たちはエジプトでファラオの奴隷でした。」そして、主は力強い御手でわたしたちをエジプトから導き出されました。そして主は、わたしたちの目の前で、エジプト、ファラオ、そしてその家族全員の上に、大きくも痛ましいしるしと不思議を示されました。

2: イザヤ書 43:1-3 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形づくった主は、恐れることはありません。私はあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

出エジプト記 20:3 あなたには、わたしの他に神があってはならない。

この一節は、神以外の神を崇拝してはならないという神からの戒めです。

1.「神に忠実であり続けることの大切さ」

2.「神を唯一の神として認める」

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. 詩篇 96:5 - 「諸国の神々はみな無価値な偶像だが、主は天を造られた。」

出エジプト記 20:4 あなたは、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地の下の水の中にあるもののいかなる彫刻も、それに似たものを作ってはならない。

聖書は、神の物理的表現を創造しないよう警告しています。

1. 偶像ではなく神のみを崇拝します。

2. 偽りの神に騙されないでください。

1. エレミヤ 10:5 - 民の習慣は空しいからです。というのは、森から木を切り出すのは、斧を持つ職人の手の仕事だからです。

2. マタイ 4:10 - それからイエスは彼に言った、「サタンよ、出ていけ！」 「あなたはあなたの神、主を礼拝し、あなただけが主に仕えなさい」と書いてあるからです。

出エジプト記 20:5 あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む子供たちの三代、四代に至るまで父祖たちの咎を責める。

神は私たちに、ひれ伏したり偶像に仕えたりしないよう命じておられますが、父親の罪を子供たちに罰する嫉妬深い神でもあります。

1. 神は私たちの心を望んでおり、神の前に優先すべきものは何もありません。

2. 私たちは自分の行動と、それが家族に与える影響について留意しなければなりません。

1. マタイ 22:37-38 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。これは第一で最大の戒めです。

2. ヨハネ第一 4:20-21 - 「私は神を愛しているが、自分の兄弟を憎んでいる」と言う人がいたら、その人は嘘つきです。なぜなら、目に見える兄弟を愛さない人は、目に見えない神を愛することはできないからです。そして彼は私たちに次の命令を与えました：神を愛する者は自分の兄弟も愛さなければなりません。

出エジプト記 20:6 そして、わたしを愛し、わたしの戒めを守っている数千の人々に憐れみを示してくださいます。

聖書のこの一節は、神を愛し、神の戒めを守る人々に対する神の愛ある憐れみについて語っています。

1: 神の愛ある憐れみ - 出エジプト記 20:6

2: 神の戒めを守る喜び - 出エジプト記 20:6

1: 申命記 5:10 - 「そして、私を愛し、私の戒めを守る数千の人々に憐れみを示します。」

2: マタイ 22:37-40 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛せよ。これが第一の重要な戒めである。第二もこれと同様である。」 「あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

出エジプト記 20:7 あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。主は御名を無駄にする者を無罪にはされないからである。

出エジプト記のこの一節は、神の名を尊重し、軽々しく使用しないことの重要性を強調しています。

1. 名前の力: 主の御名を尊重する

2. 神の名を無駄に取るとはどういう意味ですか?

1. レビ記 19:12 - 「あなたがたは、わたしの名によって偽って誓ってはならない。また、あなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。」

2. 詩篇 111:9 - 「彼はその民に救いを送りました。彼は永遠に契約を命じました。その名は聖であり、崇められます。」

出エジプト記 20:8 安息日を聖く保つために、その日を忘れないでください。

安息日を聖なる日として守ることを忘れないでください。

1: 安息日を聖く保つことを忘れないとき、私たちは神を敬い、自分自身に休息日を与えます。

2: 毎週 1 日休んで神を讃える日を取ることは、私たちの霊的、精神的、肉体的な健康にとって不可欠です。

1: ヘブライ 4:9-11 - したがって、神の民には安息日が残っています。なぜなら、神の安息に入る人は誰でも、神が自分の仕事から休んだのと同じように、自分の仕事からも休むからです。

2: コロサイ 2:16-17 - ですから、食べ物や飲み物、あるいは祭りや新月や安息日について、誰もあなたがたを裁いてはなりません。それらは来るべきものの影であり、本質はキリストから出ているのです。

出エジプト記 20:9 あなたは六日間働き、すべての仕事をしなさい。

毎週 6 日間の仕事を勤勉かつ献身的に行う必要があります。

1. 熱心に、忠実に働きなさい。それが神が私たちに求めていることだからです。

2. 主にあって休むことは大切ですが、勤勉に働くことも大切です。

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしている死の世界には、働くことも、計画も、知識も知恵もないからです。」

出エジプト記 20:10 しかし、七日目はあなたの神、主の安息日である。その日には、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下男も、あなたの女僕も、あなたの牛も、あなたの見知らぬ人も、どんな仕事もしてはならない。それはあなたの門の中にあります。

七日目は主のために聖なる安息日です。この日は、家族、使用人、さらには家畜も含め、すべての仕事を控えるべきです。

1.「安息日の神聖さ：一日を神聖に保つ」

2.「安息日の意義：すべての人にとっての休息の日」

1. イザヤ書 58:13 - 「もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみを行うことから安息日を喜びと呼び、主の聖日を尊いものと呼ぶなら。」

2. ヘブライ 4:9-11 「それで、神の民には安息日の休みが残っています。神の休みに入った者は、神が自分の業から休んだのと同じように、自分の業からも休んだのです。ですから、私たちはその休みに入るよう努めましょう。」誰も同じような不従順に陥らないようにするためです。」

出エジプト記 20:11 主は六日の間に天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからである。それゆえに主は安息日を祝福し、これを聖別された。

神は6日間で世界を創造し、7日目（安息日）を祝福し神聖化されました。

1. 安息日: 休息と反省の日

2. 創造の物語: 私たち全員へのインスピレーション

1. 創世記 2:1-3

2. マタイ 11:28-30

出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地であなたの命が長く続くように。

両親を敬い、祝福を受けるために神に従いなさい。

1. 親を敬うことの大切さ

2. 神への従順は祝福である

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

2. コロサイ 3:20 - 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

出エジプト記 20:13 あなたは殺してはならない。

出エジプト記のこの一節は、命を尊重し、他の人から命を奪わないことの重要性を強調しています。

1. 生命を尊重する: 他者への思いやりの持ち方

2. 生命の神聖さ: 許しの力

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. マタイ 5:21-26 - 昔の人たちに、「人を殺してはならない」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。そして誰を殺した者も裁かれることになる。

出エジプト記 20:14 姦淫してはならない。

この聖句は、結婚生活において忠実であり続けることの重要性を強調し、姦淫を犯してはならないという神の戒めを思い出させます。

1.「結婚の約束：誓いを守る」

2. 「忠実さに関する神の約束: 従うべき模範」

1. ヘブライ 13:4 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしてください。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

2. コリント第一 7:2 しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。

出エジプト記 20:15 盗んではなりません。

出エジプト記のこの一節は、盗みは間違っており、神の命令に反することであることを思い出させます。

1. 窃盗の罪: 不従順の結果を考察する

2. 誠実な人生を送る: 正直さの重要性を理解する

1. 箴言 28:24: 父親や母親を盗んで、「それは違反ではない」と言う者は、破壊する者の仲間です。

2. エペソ 4:28: 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えられるように、自分の手で正直に仕事をして働かせてください。

出エジプト記 20:16 隣人に対して偽りの証言をしてはならない。

神は私たちに、隣人について嘘をついたり、噂を広めたりしないよう命じられています。

1. 嘘をつくことの危険性: 隣人に対して偽りの証言をしてはいけない理由

2. 正直の力: 隣人への約束を守る

1. 箴言 12:17-22 - 真実を語る者は正しいことを語りますが、偽りの証人、欺瞞を語ります。

2. エペソ 4:25 - ですから、偽りを捨てて、あなたがた一人一人が隣人に対して真実を語りましょう。なぜなら、私たちはお互いの一員だからです。

出エジプト記 20:17 隣人の家を欲しがってはならない、隣人の妻、下男、女僕、牛、ろば、その他隣人のものを欲しがってはならない。

神は私たちに、隣人の家、配偶者、使用人、動物などの所有物をむさぼってはならないと命じておられます。

1. 私たちの心は神に属するものであり、貪欲なものではありません

2. すべてのものにおける満足 - 自分のものではないものを手に入れたいという衝動を放棄する

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。私は、どのように卑屈になるかを知っていますし、どのように豊かになるかを知っています。 「どこにいても、どんなことでも、私は満腹することも飢えることも、豊かになることも必要に耐えることも教えられています。私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。」

2. ローマ人への手紙 7:7-8 - 「それでは、何と言うでしょうか? 律法は罪ですか? 神は禁じています。いいえ、私は律法によってしか罪を知りませんでした。律法がこう言ったのを除いて、私は情欲を知らなかったからです。あなたは貪ってはならない。」

出エジプト記 20:18 民は皆、雷鳴と稲妻とラッパの音と山が煙を上げるのを見た。民はそれを見て立ち去り、遠くに立った。

イスラエルの人々は、シナイ山に降臨された神の力と威厳を目撃し、畏敬の念を抱きました。

1. 神は主権者であり、私たちに神を崇拝するよう呼びかけています。

2. 従順は神への敬意と尊敬の行為です。

1. 申命記 5:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 詩篇 33:8 - 全地が主を恐れよ。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように。

出エジプト記 20:19 そこで彼らはモーセに言った、「わたしたちと話してください。そうすればわたしたちは聞きます。しかし、わたしたちが死ぬことのないように、神がわたしたちに語ってはなりません。」

イスラエル人は、自分たちには耐えられないことを恐れて、神から直接聞くことを恐れました。

1. 神の言葉は力強く、尊重されるべきです

2. 恐れにもかかわらず神を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 56:3 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。

出エジプト記 20:20 モーセは民に言った、「恐れるな。神はあなたがたを証明するために来たのである。それは、あなたがたが罪を犯さないように、神の恐れがあなたがたの前に現れるようにするためである。」

モーセは人々に、神は彼らを試みるために来ており、罪を犯さないことを望んでいるから恐れるな、と言いました。

1. 罪を避けるための恐怖の力

2. 罪を避けるために神の警告に耳を傾ける

1. 箴言 16:6 - 「人は主を畏れることによって悪から遠ざかる。」

2. 詩篇 34:11 - 「子供たちよ、さあ、聞いてください。私はあなたたちに主への畏れを教えます。」

出エジプト記 20:21 民は遠くに立っていて、モーセは神がおられる深い闇に近づいた。

この箇所は、モーセが神のいる深い暗闇に近づいた瞬間を描写しています。

1. 神はしばしば暗闇の中に見出されます。神は隠れているように見えるときでも、まだ存在しています。

2. たとえ神が見えなくても、私たちは神を信頼することを学ぶことができます。なぜなら、神は私たちが必要とする答えをご自身の時に与えてくださるからです。

1. 詩篇 139:12 - 暗闇さえもあなたにとっては暗くありません。あなたにとって暗闇は光と同じなので、夜は昼と同じように明るいです。

2. イザヤ書 45:3 - わたしは暗闇の宝と秘密の場所の富をあなたに与えます。それは、あなたの名を呼んでいる主であるわたしがイスラエルの神であることをあなたが知るためです。

出エジプト記 20:22 主はモーセに言われた、「あなたはイスラエルの子らにこう言うべきである、『わたしが天からあなたと話したのをあなたがたは見ただろう』。」

神は天からモーセに語りかけ、自分が言ったことをイスラエルの人々に伝えるようにと言われました。

1.「神は御言葉を通して私たちに語りかけます」

2.「神はいつも私たちと共におられる」

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

出エジプト記 20:23 あなたがたはわたしと一緒に銀の神を作ってはならない、またあなたがたに金の神を作ってはならない。

この聖句は、銀や金の偶像を作らないようにと教えています。

1. 偶像崇拝: 物事を神よりも優先することの危険性

2.ただ神に仕えることの祝福

1. 申命記 5:7-10 - あなたには、わたしのほかに神があってはならない。

2. イザヤ書 44:9-20 - 恐れたり恐れたりしてはなりません。私は昔からあなたに話し、宣言したことがありませんか？あなたたちは私の証人です！私の他に神はいますか？ロックなど存在しない。私は何も知りません。

出エジプト記 20:24 あなたはわたしのために土の祭壇を作り、その上にあなたの全焼のいけにえ、和解のいけにえ、あなたの羊、牛をいけにえとしてささげなければなりません。わたしが名を記すすべての場所で、わたしはあなたのところに行きます。あなたを祝福してくれるでしょう。

この箇所には、祭壇を築き、いけにえを捧げなさいという神の命令が記されています。

1. 犠牲の力：諦めて神に委ねることを学ぶ

2. 神の祝福の約束：神の備えを祝う

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神にささげ続けましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. イザヤ書 1:11-17 - あなたが私に捧げた幾多の犠牲は何ですか?主は言われます。私は雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。

出エジプト記 20:25 また、もしあなたが私を石の祭壇にしようとするなら、それを切り出し石で建ててはならない。その上で道具を持ち上げると、それを汚すことになるからである。

主はイスラエル人に、石の形を整える道具を使うと祭壇を汚すので、切り出した石で祭壇を建てないようにと命じられます。

1. 神の意志に従うことを学ぶ

2. 神の神聖さと敬意の必要性

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 詩篇 111:9 - 「神はご自分の民に救いを送りました。永遠に契約を命じられました。その御名は聖であり、驚くべきものです。」

出エジプト記 20:26 また、あなたの裸がそこで発見されないように、わたしの祭壇まで階段を上ってはなりません。

この箇所は、露出を避けるために幕屋の祭壇に上がる階段を上ってはいけないという神がイスラエル人に与えた戒めについて言及しています。

1.「神への愛と敬意：礼拝における謙虚さと敬意の重要性」

2. 「幕屋の目的: 礼拝に対する神の指示を理解する」

1. レビ記 19:30 - あなたは私の聖所を尊重しなければなりません：私は主です。

2. 申命記 22:30 - 男は父親の妻を娶ってはならない、また父親のスカートをはがしてはならない。

出エジプト記 21 章は、次のような 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 21:1-11 では、神はヘブライ人奴隷の扱いに関する法律と規制を定めています。ヘブライ人奴隷が6年間奉仕した場合、7年目に無報酬で解放されることになっている。しかし、奴隷が愛や執着のゆえに主人のもとに残ることを選択した場合、生涯の隷属のしるしとして耳にピアスがつけられることになっています。主人が奴隷を虐待して重傷を負わせたり死亡させたりした場合には、厳しい罰が課せられます。これらの規制は、ヘブライ語コミュニティ内の奴隷の公正な扱いを確保し、権利を保護することを目的としています。

第 2 段落: 出エジプト記 21:12-27 に続き、危害や生命の損失を引き起こす行為に関するさまざまな法律が与えられています。 「目には目を」の原則が確立されており、刑罰は犯した犯罪に比例するべきであるという意味です。この法律は、殺人、暴行による傷害、牛や他の家畜による危害、男性間の喧嘩による傷害などの事件を扱っています。補償と賠償は、それぞれの事件の重大性と状況に応じて規定されます。

第 3 節: 出エジプト記 21:28-36 には、動物による物的損害に関する法律が規定されています。牛が飼い主の過失により人を刺殺した場合、飼い主と牛の両方が責任を負い、牛が死刑に処される間、飼い主は死刑に処される可能性があります。飼い主の過失により、動物が他人の財産や家畜に傷害や死亡を与えた場合には、補償が必要です。これらの規制は、家畜によって引き起こされた損害に対する責任を確立します。

要約すれば：

出エジプト記 21 章には次のようなことが書かれています。

ヘブライ人奴隷の扱いを規定する法律。

6年後の自由の規定。望むなら生涯の隷属。

虐待に対する罰;奴隷の権利の保護。

人命に危害を加え、または喪失させる行為に関する規制

比例処罰の原則。補償金が規定されている。

殺人、暴行、動物関連の傷害などの事件に対処します。

動物による物的損害に関する法律。

損害をもたらした過失に対する責任。補償が必要。

家畜によって与えられた損害に対する責任の確立。

この章は続けて、神がイスラエル人コミュニティ内の社会秩序に関する詳細な指示を与え、奴隷制や年季奉公などの問題を含む特定のシナリオに加え、倫理的行為と密接に結びついた公正な行動を導く原則に対処し、選ばれた人々を介して代表される神（ヤハウェ）間のコミュニケーションを含む神聖な出会いに関連することが多いと述べています。 （イスラエル）仲介者として機能するモーセのような人物を通して例示され、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する仲介者は、正義のようなテーマを含むより広範な社会構造の中に存在する弱い立場にある人々に対する神の配慮を反映した保存と修復の間の混合を描写し、義 契約関係と密接に結びついている 神の権威の下で選ばれた人々を結びつける 目的を達成することを目的として集団の運命を形成する 社会的公平性に関連する概念を包含し、補償はより広範な宇宙秩序の中で共同体の幸福を支える柱として機能し、古代近東の世界観を反映した聖書の物語の枠組みを形成する人間と神との関係

出エジプト記 21:1 さて、あなたが彼らの前に下す裁きは次のとおりです。

主はモーセに、イスラエル人に対して定められる律法と裁きについて指示を与えられます。

1. 主の命令: 従順と敬意

2. 聖書における法の力を理解する

1. ガラテヤ 5:13-14 - 兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ自分の自由を肉の機会として利用せず、愛を通して互いに仕えなさい。なぜなら、律法全体は「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない」という一言で成就されるからです。

2. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。なぜなら、支配者は善行に対する恐怖ではなく、悪に対する恐怖だからである。あなたは権威を持っている人を恐れないでしょうか？そうすれば、あなたは神の承認を得られるでしょう。なぜなら、彼はあなたの利益のための神の僕だからです。しかし、もしあなたが間違ったことをしたなら、恐れなさい。彼は無駄に剣を持っているわけではないからです。なぜなら、彼は神のしもべであり、悪行者に対して神の怒りを実行する復讐者だからです。したがって、神の怒りを避けるためだけでなく、良心のためにも人は服従しなければなりません。なぜなら、このためにあなた方も税金を払っているからです。なぜなら、当局は神の奉仕者であり、まさにこのことに取り組んでいるからです。彼らに支払わなければならないものすべてに、税金を支払うべき人には税金を、収入を得る義務がある人には歳入を、敬意を払うべき人には敬意を払い、名誉を負う人には名誉を支払いましょう。

出エジプト記 21:2 もしあなたがヘブライ人の僕を買うなら、彼は六年間仕え、七年目にはただで出てゆくであろう。

この一節は、ヘブライ人を購入した場合、7年目に無料で釈放されるまで6年間奉仕しなければならないことを説明しています。

1. 自由の重要性と、それはコミットメントを通じてどのように達成できるか。

2. サービスの価値とそれがもたらす報酬。

1. マタイ 10:10 - 「聖なる物を犬に与えてはなりません。また、真珠を豚の前に投げてはいけません。豚が真珠を足で踏みつけ、再び向きを変えてあなたを引き裂かないようにします。」

2. ガラテヤ 5:13 - 「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されているのです。自由を肉の目的のために利用するのではなく、愛によって互いに仕えなさい。」

出エジプト記 21:3 もし彼が一人で入ってきたなら、彼は一人で出て行かなければなりません、彼が結婚しているなら、彼の妻は彼と一緒に出かけなければなりません。

この聖句は、結婚している男性が奴隷状態から解放されるなら、その妻は彼と一緒に出かけなければならないと述べているため、イスラエル人の人生における結婚の重要性を強調しています。

1. 神の結婚計画: 出エジプト記 21:3 についての考察

2. 結婚における仲間の重要性: 出エジプト記 21:3 を探る

1. 創世記 2:18-24 - 結婚に関する神の計画

2. ルツ 1:16-17 - 結婚における交友の重要性

出エジプト記 21:4 もし主人が彼に妻を与え、彼女が彼に息子か娘を産んだとしたら。妻と子供たちは主人のものとなり、主人は一人で外出することになります。

この箇所は、主人から妻を与えられ、子供をもうけた奴隷について語っています。妻と子供は主人の所有物であり、奴隷は自由が与えられたら彼らを残さなければなりません。

1. 自由に生きる：自分のものだと思っているものを手放すことを学ぶ

2. マスターであることの祝福と責任

1. ルカ 4:18-19 「主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに良い知らせを宣べ伝えるために主が私に油を注がれたからです。主は囚人たちの自由と目の見えない人の視力の回復を宣べ伝えるために私を遣わされました。抑圧されている人々を解放します。

2. ガラテヤ 5:1 キリストが私たちを自由にしてくださったのは、自由のためです。ですから、しっかりと立ち、奴隷のくびきを再び負わないようにしてください。

出エジプト記 21:5 そして、しもべがはっきりと、「私は主人も妻も子供たちも愛しています」と言えば、自由には外出しません：

しもべは主人、妻、子供たちへの愛を宣言し、しもべであり続ける意志を持っています。

1: 真実の愛は犠牲によって証明されます。

2: 神に対する私たちの愛は、私たちの従順に反映されるべきです。

1: ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2: 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

出エジプト記 21:6 それから、彼の主人は彼を裁判官のところに連れて行くであろう。彼はまた、彼を戸口か門柱のところまで連れて行かなければならない。そして彼の主人はアウルで彼の耳をくり抜くだろう。そして彼は永遠に彼に仕えるでしょう。

この一節は、主人が自分の奴隷を裁判官のところに連れて行き、その後アウルで耳を突き刺し、永遠に主人に仕えることについて語っています。

1. 私たちの人生をありのままに受け入れ、忠実に神に仕える

2. 永遠の忠誠と従順の契約

1. ガラテヤ 5:1 自由のために、キリストは私たちを自由にしてくださいました。したがって、毅然とした態度をとり、再び奴隷制のくびきに屈しないでください。

2. エペソ人への手紙 6:5-7 奴隷たちよ、キリストに従うように、恐れと震えをもって、誠実な心で地上の主人に従いなさい。目先の奉仕という方法ではなく、人々を喜ばせる者としてではなく、キリストの僕として、心からの神の意志。

出エジプト記 21:7 また、もし男が自分の娘を女中として売るなら、女は下女のように外に出てはならない。

下女として売られた娘は下男と同じ道を離れることはできない。

1. 無条件の愛の力: 聖書における女性の尊厳

2. 聖書における女性の価値

1. 箴言 31:10-31

2. ガラテヤ 3:28-29

出エジプト記 21:8 もし彼女が自分と婚約させた主人の気に入らないなら、主人は彼女を償還させよう。彼女を欺いて扱ったので、見知らぬ国に彼女を売り渡す権限はない。

主人が奴隷と婚約し、彼女が気に入らなかった場合、主人は彼女との取引において欺瞞的行為を行ったため、奴隷を外国に売ることは許されません。

1. 抑圧された人々に対する神の憐れみと憐れみ

2. 欺瞞の罪とその結果

1. イザヤ書 1:17: 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. ルカ 6:36: あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

出エジプト記 21:9 もし彼が彼女を自分の息子と婚約させたなら、彼は娘のやり方に従って彼女を扱わなければならない。

父親は息子と婚約した女性使用人を娘と同じように扱わなければなりません。

1.「父親の務め 女召使を娘として扱うこと」

2.「愛と敬意：女性使用人の扱い」

1. ルカ 6:31-36 - 「自分にしてもらいたいことを、他の人にもしなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:5-9 - 「召し使いたちよ、キリストに対するのと同じように、恐れと震えをもって、あなたの主人である肉に従って、心から従順でありなさい。」

出エジプト記 21:10 もし彼が別の妻をめとったとしたら。彼女の食べ物、衣服、そして結婚の義務が減ることはないであろう。

この一節には、男性が別の妻を娶る場合、彼女に与えられる食料、衣服、婚姻上の義務などの規定を減らしてはいけないと書かれています。

1. 夫の責任: 配偶者の必要不可欠なニーズを満たすこと

2. 結婚: 愛と敬意の契約

1. コリント第一 13:4-7 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

2. エペソ 5:25 - 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捨てられたように、妻を愛してください。

出エジプト記 21:11 もし彼がこの三つを彼女に与えなければ、彼女はお金を持たずに自由に外出することになるでしょう。

出エジプト記 21 章 11 節には、男性が女性に対して 3 つの条件を満たさない場合、女性は無償で男性と別れることができると書かれています。

1. 自由の力: 出エジプト記 21:11 の聖書の使命を考察する

2. 平等のパラドックス: 出エジプト記 21:11 の重要性に関する研究

1. ガラテヤ 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

2. 申命記 10:17-19 - 「あなたの神、主は神々の中の神、主の中の主、偉大で力強く、畏るべき神であられます。不公平ではなく、賄賂も取られません。神は父のいない人々のために正義を執行されます。」 「そして、未亡人であり、寄留者を愛して、衣食を与えているのです。ですから、寄留者を愛してください。あなた方はエジプトの地に寄留者だったのですから」。

出エジプト記 21:12 人を打って死なせる者は必ず殺される。

この一節は、人を殺した者は死刑に処せられるべきであると述べています。

1. 人の命を奪うことの結果

2. 殺人に対する神の裁き

1. 創世記 9:6 - 「人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は人をご自分のかたちに造られたからです。」

2. マタイ 5:21-22 「昔の人たちに、『人を殺してはならない、人を殺した者は裁かれる責任がある』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなた方に言いますが、自分の兄弟に対して怒っている者は皆、裁かれるでしょう」裁かれる責任がある。」

出エジプト記 21:13 もし人が横たわって待っているのではなく、神はその人を手に渡してくださいます。それから私はあなたに彼が逃げる場所を指定します。

神は人々を敵の手に引き渡すこともできますが、彼らに避難場所も提供します。

1. 神は困難なときの私たちの避難所です - 詩篇 46:1

2. 救い出す神の力 - 出エジプト記 14:14

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたは平和を保つでしょう。」

出エジプト記 21:14 しかし、もし人が傲慢にも隣人に襲いかかり、陰謀をもって彼を殺そうとするならば、あなたは彼を私の祭壇から連れて行き、彼が死ぬようにしなければなりません。

誰かが意図的に人を殺した場合、その人は祭壇から取り上げられ、死刑に処されるべきです。

1. 思い込みの危険性

2. 意図的な殺害の結果

1. 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つ、主にとって忌むべきものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、急いで走る足悪に染まる人物、嘘を垂れ流す偽証人、そして地域社会に争いを引き起こす人物。

2. ヤコブ 4:11-12 - 兄弟姉妹の皆さん、互いに悪口を言ってはいけません。他人に対して悪口を言い、他人を裁く者は、法に対して悪口を言い、法を裁いているのです。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく裁判官です。

出エジプト記 21:15 また、自分の父、あるいは母を打った者は必ず殺される。

出エジプト記 21:15 に従って、父親または母親を殴る者は誰でも死刑に処されなければなりません。

1. 神の義の基準: 出エジプト記 21-23 章の概要

2. 家族の神聖さ: 出エジプト記 21-23 章が親の敬意について教えていること

1. 申命記 5:16 - 「あなたの神、主があなたに命じられたとおり、あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地であなたの命が長くなり、あなたがうまくいくように。 。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上で長生きしてください。」

出エジプト記 21:16 また、人を盗んで売った者、あるいは手に捕らえられた者は必ず死刑に処される。

出エジプト記 21 章 16 節のこの箇所には、人を盗んで売ったり、所持していることが判明した場合には死刑が科せられると書かれています。

1. 神の法: 正義、慈悲、救い

2. 罪と犯罪の違いを理解する

1. 箴言 11:1-3 - 偽りの秤は主にとって忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。誇りがあれば恥も伴いますが、謙虚な人には知恵が伴います。正しい者の誠実さは彼らを導きますが、裏切り者の曲がったことは彼らを滅ぼします。

2. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。なぜなら、支配者は善行に対する恐怖ではなく、悪に対する恐怖だからである。あなたは権威を持っている人を恐れないでしょうか？そうすれば、あなたは神の承認を得られるでしょう。なぜなら、彼はあなたの利益のための神の僕だからです。しかし、もしあなたが間違ったことをしたなら、恐れなさい。彼は無駄に剣を持っているわけではないからです。なぜなら、彼は神のしもべであり、悪行者に対して神の怒りを実行する復讐者だからです。したがって、神の怒りを避けるためだけでなく、良心のためにも人は服従しなければなりません。なぜなら、このためにあなた方も税金を払っているからです。なぜなら、当局は神の奉仕者であり、まさにこのことに取り組んでいるからです。彼らに支払わなければならないものすべてに、税金を支払うべき人には税金を、収入を得る義務がある人には歳入を、敬意を払うべき人には敬意を払い、名誉を負う人には名誉を支払いましょう。

出エジプト記 21:17 また、自分の父や母を呪う者は、必ず殺されるであろう。

出エジプト記 21章17節によれば、自分の父や母を呪う者は誰でも死刑に処せられます。

1. 親を敬う: 出エジプト記 21:17 からの教訓

2. 言葉の力: 出エジプト記 21:17 を見てみる

1. レビ記 20:9 - 「自分の父または母を呪う者はみな死刑に処せられる。その人は自分の父または母を呪ったのである。その血はその者に課せられる。」

2. エペソ人への手紙 6:2-3 - 「あなたの父と母を敬え。これは約束のある第一の戒めである。それは、あなたが無事で、地上で長生きできるようにするためである。」

出エジプト記 21:18 そして、もし人々が力を合わせて戦い、一方が石や拳で他方を打っても、彼は死なずに寝床を守ります。

二人の男が戦い、そのうちの一人が負傷したが、死亡はしなかった。

1.「許しの力」

2.「慈悲の強さ」

1. マタイ 18:21-35 (許しと憐れみの文脈)

2. ルカ 23:32-34 (十字架上のイエスの憐れみの内容)

出エジプト記 21:19 もし彼が立ち上がって杖に乗って歩き出すなら、彼を打った者は辞められるであろう。ただ彼が彼の時間を失った代償を払い、彼を徹底的にいやしてくれるだろう。

負傷した人が再び立ち上がり、杖をついて歩けるようになった場合、負傷者は無罪となりますが、失われた時間と医療費を支払わなければなりません。

1. 不正に直面しても正しい行いをする: 神は私たちにどのように対応するよう命じておられるか

2. 回復：癒しと再生のための神の計画

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. ヤコブ 5:13-16 - 癒されるように、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。

出エジプト記 21:20 また、もしある人が自分のしもべや召し使いを棒で打ち、その手の下で死んだとしたら、彼は必ず罰せられるだろう。

男性が使用人やメイドを殴って死亡した場合、その男性は罰せられます。

1. すべての人に敬意と尊厳を持って接することの重要性。

2. 私たちが保護している人々を虐待したり虐待したりした結果。

1. エペソ人への手紙 6:9 「そして、あなたがた主人たちよ、脅迫を我慢して、彼らに対して同じことをしなさい。あなたの主人も天におられることを知っていて、彼と一緒にいる人々を尊重することもありません。」

2. マタイ 7:12 「ですから、あなたがたは、人にしてほしいと望むことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからです。」

出エジプト記 21:21 それにもかかわらず、彼が一日か二日続けたとしても、彼は罰されません。彼は彼のお金だからです。

この一節は、主人が奴隷を 1 日または 2 日以上保管した場合、そのために罰せられることはないと述べています。

1. 神は私たちに、他人をどのように扱うかを選択する自由を与えてくださいます

2. 神の目には私たちは皆平等です

1. エペソ人への手紙 6:5-9 - 「奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心を持って地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに向いているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、彼らに従いなさい。キリストの奴隷のように、心の底から神の御心を行います。まるで人ではなく主に仕えているかのように、心をこめて仕えましょう。奴隷であろうと自由であろうと、彼らがどんな良いことをしても主は各人に報いてくださると知っているからです。 。」

2. ヤコブ 2:1-4 - 「兄弟たち、私たちの栄光の主イエス・キリストを信じる者たちは、えこひいきをしてはなりません。金の指輪と立派な服を着た男と、汚れた古い服を着た貧しい男があなたの集会にやって来たとします。もしあなたが、立派な服を着ている男性に特別な注意を払って、「ここがあなたにとって良い席だ」と言うのなら、その貧しい人には、「あなたはそこに立っているか、私の足元の床に座っていなさい」と言ったとしても、あなた方は自分自身の間で差別をしていませんか？そして邪悪な考えを持つ裁判官になるのか？」

出エジプト記 21:22 もし、男たちが子連れの女を傷つけて、その実が女から離れてしまったとしても、悪戯が起こらなかったとしても、その男は、女の夫が彼に課すとおりに、必ず罰せられるであろう。そして彼は裁判官の決定に従って支払うものとする。

男性が妊娠中の女性を傷つけ、その子供が危害を受けたり流産したりした場合、女性の夫が男性に対する刑罰を選択でき、裁判官が支払いを決定する。

1. 妊娠から自然死まで生命を守ることの重要性。

2. 罰と許しにおける神の正義と慈悲。

1. 詩篇 139:13-16

2. 出エジプト記 22:22-24

出エジプト記 21:23 また、もし悪戯が続くなら、あなたは命をかけて命を捧げなければなりません。

この一節は、人が危害を加えた場合には、見返りに同じ量の危害を被るべきであると述べ、「目には目を」という旧約聖書の律法を強化しています。

1. 正義と神の律法を守ることの重要性。

2. 他人に危害を加えた結果。

1. マタイ 5:38-42 - 「目には目を」の法則について教えるイエス・キリスト。

2. 箴言 17:15 - 悪人を正当化する者も、義人を非難する者も、どちらも同様に主にとって忌まわしい者である。

出エジプト記 21:24 目には目、歯には歯、手には手、足には足、

この一節は、レックス・タリオニスとして知られる報復法に関するもので、刑罰は犯罪に比例するべきであると述べている。

1.「報復の正義：レックス・タリオニスの原則」

2. 「正義と慈悲: 報復の規模のバランスを取る」

1. レビ記 24:19-20 - 「誰かが隣人を傷つけたなら、その人がしたことはすべて、その人にもしなければなりません。骨折には骨折、目には目、歯には歯。相手を傷つけたのと同じように、彼もそうされるべきです」怪我した。"

2. 申命記 19:15-21 - 「犯罪や違法行為で告発された人を有罪にするためには、証人が 1 人だけでは十分ではありません。問題は 2 人か 3 人の証人の証言によって立証されなければなりません。もし誰かが隣人を不当に扱い、罰則が与えられた場合、強盗や不正行為によって奪ったものはすべて返さなければなりません。」

出エジプト記 21:25 焼けには焼け、傷には傷、縞には縞。

この一節は、人は自分の悪行に対して、他人に課したのと同じ罰を受けるべきであるという、賠償の正義について述べています。

1. 「正義の均衡: 出エジプト記 21:25 における賠償と報復」

2.「許しの力：報復衝動の克服」

1. マタイ 5:38-39 - 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、悪者に逆らってはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。

2. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

出エジプト記 21:26 また、もし人が召し使いや召使いの目を打てば、それは滅びます。彼は自分の目のために彼を自由にしてやろう。

もし男性が使用人やメイドの目を傷つけた場合、その代償として彼らを解放しなければなりません。

1. 思いやりの力: 出エジプト記 21:26 からどのように学べるか

2. 雇用主の責任: 職場における自由と安全の重要性

1. コロサイ 4:1 - 主人の皆さん、あなたにも天に主人がいることを知って、奴隷を公正かつ公平に扱ってください。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

出エジプト記 21:27 また、もし彼が下男の歯、あるいは下の女の歯を打ち抜いたとしても、彼は歯のために彼を釈放するだろう。

この一節には、もし誰かが使用人の歯を打ち抜いた場合、彼らは解放されなければならないと述べられています。

1. 他者への思いやり: 不正義を手放すよう求める呼びかけ

2. 許しの力: 他人を自由にする

1. マタイ 18:23-35 - 憐れみのない僕のたとえ

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 他者との調和と許しの中で生きる

出エジプト記 21:28 牛が男や女を刺して死なせたら、その牛は必ず石で打たれ、その肉は食べられない。ただし牛の飼い主は辞めなければならない。

牛が男性または女性を刺して殺しても、その牛の飼い主は責任を負いません。

1. 神は究極の裁判官であり、正義の守護者である

2. 動物を愛し、世話することの大切さ

1. 箴言 12:10 - 「義なる者は自分の獣の命を顧みますが、悪人の憐れみは残酷です。」

2. ローマ人への手紙 13:10 - 「愛は隣人に悪いことをしません。それゆえ、愛は律法を全うするものです。」

出エジプト記 21:29 しかし、もし牛が昔から角で突くのが常で、それが飼い主に証言され、飼い主は牛を閉じ込めておらず、男か女を殺したと証言した。牛は石打ちにされ、その飼い主も死刑に処される。

この一節は、牛が男性または女性を殺した場合の結果を説明しています。牛は石で打たれ、所有者は死刑に処されます。

1. 神の正義は完全かつ公平である - 出エジプト記 21:29

2. 私たちの行動に対する責任 - 出エジプト記 21:29

1. 申命記 17:2-7 - イスラエルにおける適切な正義の必要性。

2. ローマ 13:1-7 - 統治当局に従うことの重要性。

出エジプト記 21:30 もし彼に多額の金が課せられたなら、彼は自分に課せられたものをすべて自分の命の身代金として差し出さなければならない。

男性が犯罪で告発され、金額が設定されている場合、その人の命に対して身代金を支払わなければなりません。

1. 命の価値: 出エジプト記 21:30 における身代金の重要性の検討

2. 罪の贖い: 出エジプト記 21:30 の身代金の必要性を理解する

1. マタイ 20:28 - 人の子が仕えるために来たのではなく、仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たのと同じです。

2. テモテ第一 2:5-6 - なぜなら、神は一人であり、神と人類との間の仲介者も一人であるからです。その人は、すべての人の身代金としてご自身を与えられたキリスト・イエスです。

出エジプト記 21:31 彼が息子を突いたか、娘を突いたかにかかわらず、この裁きに従って彼にそのことが行われます。

この一節は、息子や娘を刺した人は誰でも同じ基準に従って裁かれるべきであると述べています。

1. 私たちの行動の結果: 出エジプト記 21:31 の研究

2. 神の正義: 出エジプト記 21:31 の意味

1. 箴言 24:12 - 「もしあなたが言うなら、見よ、私たちはそれを知らなかった。心を熟考する者はそれを考慮しないのか?そしてあなたの魂を守る者はそれを知らないのではないか?そして彼はすべての人にそれを与えるのではないか」彼の作品によると？」

2. マタイ 16:27 - 「人の子は、天使たちとともに父の栄光のうちに来ます。そしてそのとき、彼はすべての人にその行いに応じて報いるでしょう。」

出エジプト記 21:32 もし牛が下僕や女僕を押すとしたら、彼はその主人に銀三十シェケルを与え、牛は石打ちにされるであろう。

出エジプト記のこの節には、牛が召使いを押した場合、所有者は主人に銀30シェケルを支払わなければならず、牛は石打ちにされなければならないと書かれています。

1. 人の命の価値: 出エジプト記 21:32 の研究

2. 所有権の責任: 出エジプト記 21:32 の含意

1. 申命記 24:14-15 - 「あなたは、あなたの兄弟の一人であろうと、あなたの町内のあなたの土地に滞在している寄留者の一人であろうと、貧しく貧しい雇われ人を抑圧してはならない。あなたは彼にその賃金を与えなければならない」同じ日、日が沈む前に（彼は貧しいのでそれを頼りにしているからです）、彼が主に向かってあなたに対して叫び、あなたが罪を犯さないようにします。

2. エレミヤ 22:13 - 「不正によって家を建て、不正によって上階の部屋を建て、隣人に無償で奉仕させ、賃金も与えない者は不幸である。」

出エジプト記 21:33 また、人が穴を開けた場合、あるいは穴を掘ったが蓋をせず、牛かロバがその中に落ちた場合。

この一節は、出エジプト記にある、自分が開けた穴に落ちた動物に対しては人間が責任を負うという法律を説明しています。

1: 他人を気遣う私たちの責任。

2: 義務を怠った場合の結果。

1: ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ。

2: 箴言 12:10 - 正しい人は自分の獣の命を尊重します。

出エジプト記 21:34 穴の所有者は穴をきれいにし、その所有者に金を与えなければならない。そして死んだ獣は彼のものとなる。

穴の所有者は穴の中で動物が死亡した場合に責任を負い、動物の所有者に補償を提供しなければなりません。

1. 所有権の責任 - ピットの所有権が私たちの行動の所有権にどのように変換されるか

2. 自分自身に責任を持つ - 神は私たちが自分自身と自分の行動に責任を持つことをどのように期待されているのか

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。 20 人の怒りは神の義を生じないからである。

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

出エジプト記 21:35 また、ある人の牛が他の人の牛を傷つけたら、その人は死にます。それから彼らは生きた牛を売って、そのお金を山分けする。そして死んだ牛もまた彼らは分けられるであろう。

二頭の牛が争うときは、生きている牛を売ってお金を山分けし、死んだ牛も山分けしなければなりません。

1. 隣人との共生

2. 紛争の結果

1. エペソ人への手紙 4:2-3 「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:18 「できれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

出エジプト記 21:36 あるいは、牛が昔から押し出していたのに、飼い主が牛を中に入れておかなかったことが知られているとしたら。彼は必ず牛に牛を支払うであろう。そして死者は自分のものとなる。

過去に損害を与えたことが知られている牛の所有者は、その牛が引き起こした損害に対して責任を負い、同価値の牛で賠償しなければなりません。

1. たとえ私たちが危害を加えることを意図していなかったとしても、神は私たちに自分の行動の責任を負わせます。

2. 私たちは自分の行動に責任を持ち、その結果を喜んで受け入れなければなりません。

1. ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされないでください。神はあざけられることはありません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取るのです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. ヤコブ 1:12-13 「試練を受けても毅然とした人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。彼は誘惑されている、私も神に誘惑されている、なぜなら神は悪によって誘惑されることはできず、神ご自身も誰も誘惑しないからである。」

出エジプト記 22 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節：出エジプト記 22 章 1 ～ 15 節には、盗難と物的損害に関する法令が規定されています。夜間に誰かの家に侵入した泥棒が捕まり、その過程で殺されたとしても、家を守る人には何の罪もありません。ただし、昼間に窃盗が行われた場合、窃盗者は盗まれたものを賠償しなければなりません。動物が他人の畑やブドウ園に損害を与えた場合、自分の最高の作物から補償しなければなりません。

第 2 段落: 出エジプト記 22:16-31 に続き、性倫理と宗教上の義務に関する法律が規定されています。男性が婚約していない処女を誘惑した場合、彼女の父親に持参金を支払い、父親が拒否しない限り彼女と結婚しなければなりません。魔術と獣姦は死刑のもとで厳しく禁止されています。イスラエル人は、彼ら自身もかつてはエジプトにいた外国人であるため、在住外国人を虐待したり抑圧しないよう命じられています。お金の貸し方、借りた物の返却、貧しい人への親切心、初生動物や初穂の捧げ物で神を讃えることなどに関する法律も概説されています。

段落 3: 出エジプト記 22:31 では、食事法と神への奉献について指示が与えられています。イスラエル人は野獣に引き裂かれた肉を食べることを禁じられているが、代わりに犬に与えることはできる。彼らはまた、猛禽類によって引き裂かれた肉を一切食べないことによって、神への奉仕のために取り分けられた聖なる民であるように召されています。

要約すれば：

出エジプト記 22 章には次のようなことが書かれています。

盗難に関する法律。有罪を決定するさまざまな状況。

盗難された財産に対して必要な補償。生じた損害の賠償。

性倫理に関する規制。持参金の支払い。魔術、獣姦の禁止。

外国人に対する虐待や抑圧に対する戒め。

お金の貸し方、借りた物の返却、親切を示すこと、捧げ物で神に敬意を払うことに関する指示。

野生の獣によって引き裂かれた肉を食べることの禁止。

食事制限を通じて聖性を求める。

神への奉仕のために取り分けられた聖なる民としての奉献を強調する。

この章では、イスラエル人コミュニティ内の社会秩序のさまざまな側面を網羅する詳細な指示を神が与えており、盗難、物的損害などの問題を含む特定のシナリオに対処するとともに、倫理的行為と密接に結びついた正しい行動を導く原則、神（ヤハウェ）とのコミュニケーションを伴う神聖な出会いに関連する原則が示されています。仲介者として機能するモーセのような人物を通して例示される選ばれた人々（イスラエル）、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する仲介者、社会的公平性に対する神の関心を反映した保存と修復の間の混合を描く、より広範な社会の中に存在する脆弱なメンバー正義、契約関係と密接に結びついた義、目的を達成することを目的とした神の権威の下で選ばれた人々を結びつける、倫理的行為に関連する概念を含む集合的運命を形成する、古代近世を反映したより広範な宇宙秩序の中で共同体の幸福を支える柱として機能する社会的責任などのテーマを包括する構造人間と神との関係に関する聖書の物語の枠組みを伝える東洋の世界観

出エジプト記 22:1 人が牛や羊を盗んで殺したり売ったりする場合、彼は一頭の牛に対して五頭の牛を、一頭の羊に対して四頭の羊を回復しなければならない。

この一節は家畜の盗難に対する賠償について述べています。

1: 私たちは常に自分の不正行為を償うよう努めるべきです。

2: 私たちは他人と接する際に正直であることが求められています。

1: ルカ 6:37 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めてはなりません。そうすれば、罪に定められません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2: マタイ 7:12 「ですから、あなたがたが人にして欲しいことは、すべて人にしなさい。これが律法と預言者なのです。」

出エジプト記 22:2 泥棒がばらばらになっているのを見つけて、死ぬかと思っても、その人のために血は流されない。

泥棒が侵入して捕まった場合、責任を問われることなく殺害される可能性があります。

1. 「出エジプト記 22:2 からの正義の教訓」

2.「出エジプト記 22:2 の神の言葉の権威を理解する」

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. 申命記 19:15-21

出エジプト記 22:3 もし太陽が彼の上に昇れば、彼のために血が流されるであろう。なぜなら彼は全額賠償をしなければならないからだ。何も持っていなければ、盗んだ罪で売られるでしょう。

この一節は、泥棒が窃盗行為で捕まった場合、盗んだものを全額賠償しなければならない、さもなければ奴隷として売られなければならないと述べています。

1. 盗みの結果: 出エジプト記 22:3 に関する研究

2. 窃盗の代償: 罪の代償についての考察

1. 箴言 6:30-31 - 飢えているときに空腹を満たすために盗むとしても、人々は盗人を軽蔑しません。しかし、もし捕まれば、家の全財産を失うことになるが、7倍の賠償金を支払わなければならない。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅びず、泥棒が押し入ったり盗んだりすることもありません。なぜなら、あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

出エジプト記 22:4 もし、牛であれ、ろばであれ、羊であれ、盗んだ人が生きたまま手にしているのが確実に見つかったら。彼は二重に回復するでしょう。

この一節は、盗まれた財産があることが判明した場合、人は倍額の返済を求められることについて語っています。

1. 主は、一見小さな事柄であっても、正しいことをする者には報い、間違ったことをする者には罰を与えます。

2. 私たちは自分の行動に注意し、盗みをしないようにしなければなりません。主はそれに応じて私たちを裁かれるからです。

1. 箴言 6:30-31 飢えているときに食欲を満たすために盗むなら、人々は泥棒を軽蔑しませんが、もし捕まれば、たとえ家の全財産を失っても、7倍にして返済しなければなりません。

2. マタイ 6:19-21 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

出エジプト記 22:5 人が畑やぶどう畑を食べさせ、自分の獣を入れ、他の人の畑に餌を与えた場合、自分の畑の最良のもの、そして自分のブドウ園の最良のものから、彼は償いをするだろう。

誰かの家畜が他人の畑やブドウ畑に損害を与えた場合、家畜の所有者は自分の畑やブドウ畑の最高のもので返済しなければなりません。

1. 自分の行動に責任を持つことの大切さ

2. 奪われたものを取り戻すことの大切さ

1. 箴言 6:30-31 - 「飢えているときに空腹を満たすために盗むなら、人々は泥棒を軽蔑しません。しかし、もし捕まれば、家の全財産を犠牲にしても、7倍の返済をしなければなりません」 。」

2. レビ記 19:13 - 「隣人を騙したり、強奪したりしてはなりません。雇われた労働者の賃金を一晩保留してはならない。」

出エジプト記 22:6 火が出て、いばらに巻き込まれて、山積みのトウモロコシ、あるいは立ったトウモロコシ、あるいは畑が焼き尽くされると、火を焚いた者は必ず償いをするだろう。

この一節は、火災を起こして物的損害を引き起こし、生じた損害を賠償する人について語っています。

1. 責任の力: 私たちの行動の結果を理解する

2. 他人の持ち物の世話：賠償の重要性についての考察

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. ルカ 19:8 - しかし、ザアカイは立ち上がって主に言った、「ご覧ください、主よ！」私は今、ここで自分の財産の半分を貧しい人々に寄付し、もし誰かから何かを騙し取ったなら、その額の4倍を返済します。

出エジプト記 22:7 ある人がお金や持ち物を隣人に渡し、それがその人の家から盗まれた場合、泥棒が見つかったら、倍額を支払わせてください。

隣の家から物が盗まれた場合、泥棒は捕まったときに盗んだ物の価値の2倍を支払わなければなりません。

1. 盗みの結果: 出エジプト記 22:7 の A

2. 賠償の力: A 出エジプト記 22:7 について

1. ルカ 19:8-10 - イエスは、自分の富を家臣たちに預け、それに忠実だった者たちに報酬を与える貴族のたとえ話を教えています。

2. 箴言 6:30-31 - 人々は盗みとその結果について警告されています。

出エジプト記 22:8 泥棒が見つからない場合は、家の主人が裁判官のところに連れて行かれ、隣人の持ち物に手を出したかどうかを調べさせられる。

泥棒が見つからない場合、家の主人は裁判官の前に出頭して、隣人から盗んだかどうかを判断しなければなりません。

1. 盗みの結果: 出エジプト記 22:8 の考察

2. 正直さの価値: 出エジプト記 22:8 から学ぶ

1. 詩篇 15:2-3 とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。舌で中傷せず、隣人に悪を行わない人。

2. 箴言 11:1 偽りの秤は主にとって忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。

出エジプト記 22:9 あらゆる種類の罪、それが牛、ろば、羊、衣服、または他の人が自分の物であると主張するあらゆる紛失物に対するものであれば、双方の罪が裁判官の前に審理されなければならない。 ;そして裁判官が有罪と判断した者には、隣人に倍額を支払うものとする。

神はあらゆる紛争の場合に責任と正義を求めます。

1: 私たちは常に正義を追求し、困っている人たちに慈悲を示さなければなりません。

2: あなたの行動は神が裁かれるので、どんな状況でも他人を利用しないでください。

1: ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2: マタイ 7:12 - ですから、あなたが他人にして欲しいと思うことは何でも、他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

出エジプト記 22:10 人がロバ、牛、羊、その他の獣を隣人に引き渡して飼うとします。そしてそれは死ぬか、傷つけられるか、追い払われるか、誰もそれを見ません。

たとえそれが死んだり、傷つけられたり、誰にも見られずに行方不明になったりしたとしても、人は隣人に預けた動物に対して責任を負います。

1. 他者との関係における責任の重要性。

2. 私たちの所有物を隣人に委ねる力。

1. ガラテヤ 6:5 - 「それぞれが自分の重荷を負わなければならないからです。」

2. ルカ 16:10 - 「ほんの少しのことに忠実な人は、多くのことにも忠実であり、ほんの少しのことに不誠実である人は、多くのことにも不誠実です。」

出エジプト記 22:11 そのとき、主は隣人の財産に手を出さないという誓いが両者の間にあるであろう。そしてその所有者はそれを受け入れなければならないが、彼はそれを良くしてはならない。

この一節は、所有物に関して二者間の誠実さの重要性を強調しています。

1.「正直は最善の策である」 - 箴言 16:13

2.「誠実さの価値」 - 箴言 20:7

1. 箴言 16:11 - 「正しい天秤と天秤は主のもの、袋の重さはすべて主の配慮である。」

2. 箴言 24:3-4 - 「知恵によって家は建てられ、理解によってそれは確立され、知識によって部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。」

出エジプト記 22:12 また、それが盗まれた場合には、その所有者に賠償しなければならない。

聖書は、何かが盗まれた場合は賠償するよう人々に勧めています。

1. 償還の祝福: 私たちが借りているものを返済するための神の計画

2. 修復の力: 修復がどのように治癒し、回復するのか

1. ルカ 19:8-9 「ザアカイは立って主に言った。見よ、主よ、わたしの財産の半分を貧しい人々に施します。もしわたしが冤罪で人から何かを奪ったなら、その人を返します」四倍。

2. ヤコブ 5:16 あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

出エジプト記 22:13 もしそれがばらばらに引き裂かれたなら、それを証人に持って来させなさい。そして彼は、引き裂かれたものを修復してはならない。

破れた物品は証拠として法廷に提出しなければならず、元に戻そうとしてはならない。

1. 神は正義を大切にされており、私たちもそうすべきです。

2. 私たちはすべての取引において真実と誠実さを守るべきです。

1. 箴言 20:23 - 「主は、異なる重みと異なる尺度を両方とも嫌う。」

2. 詩篇 15:1-2 - 「主よ、だれがあなたの聖所に住むことができますか。だれがあなたの聖なる丘に住むことができますか。その歩みにとがめがなく、正しいことを行う人、心から真実を語る人。」

出エジプト記 22:14 もし人が隣人から借りたもので、それが傷ついたり、その所有者がそばにいなかったりして死んでしまったとしても、その人は必ずそれを改善するであろう。

所有者がいないときに借りた物に損害が生じた場合、人は隣人に賠償しなければなりません。

1. 「所有権の責任: 他人の所有物を管理する私たちの義務」

2. 「人間関係における誠実さと説明責任の重要性」

1. マタイ 22:36-40 - 「先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか?」

2. エペソ人への手紙 4:25 - 「ですから、あなたがたはそれぞれ、偽りを捨てて、隣人に真実を語らなければなりません。私たちは皆、一つの体の部分なのです。」

出エジプト記 22:15 しかし、その所有者がそれを持っているなら、彼はそれを改良してはならない。それが雇われた物であるならば、それは彼の雇うために来たのである。

レンタルした動物や物の所有者は、それによって生じた損害について責任を負いません。

1. 雇われた助けに対する主の備え

2. 所有者の責任

1. マタイ 22:21 - したがって、カエサルのものはカエサルに返しなさい。そして神のものは神に

2. 申命記 24:14 - あなたは、あなたの同胞であろうと、あなたの門の内側のあなたの土地にいるあなたのよそ者であろうと、貧しく困窮している雇われしもべを抑圧してはならない。

出エジプト記 22:16 また、もし男が、婚約していない女中をそそのかして、彼女と一緒に寝るなら、彼は必ず彼女を自分の妻にしようとするであろう。

メイドは誘惑から守られるべきです。

1: メイドを誘惑から守ることについての神の言葉は固くて明確です。

2: メイドの世俗的な誘惑に誘惑されず、代わりにメイドを尊重し尊重してください。

1: 箴言 6:27-28 - 人は胸に火を入れても、衣服が焼けないことがありますか。熱い石炭の上を歩いても足が火傷しないで済むだろうか？

2: 1 コリント 6:18 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。

出エジプト記 22:17 もし彼女の父親が彼女を与えることを全く拒否した場合には、処女の持参金に応じて金を支払わなければならない。

この一節は、処女が父親に贈与を拒否された場合の持参金について論じています。

1. 結婚における敬虔な父親の重要性

2. 結婚における経済的コミットメントの力

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. 箴言 18:22

出エジプト記 22:18 あなたは魔女を生かしてはなりません。

この一節は、聖書の出エジプト記にある、魔女を生かしてはならないという神からの戒めです。

1.「神の言葉の力：神の権威を信頼する」

2.「魔術の危険性: 従うべき誘惑に抵抗する」

1. ヨハネ第一 4:1 - 「愛する人たち、すべての霊を信じるのではなく、霊が神から出たものであるかどうかを試してみてください。多くの偽預言者が世に出て行ったからです。」

2. ガラテヤ 5:19-21 - 「今、肉の業が明らかになりました。性的不道徳、不純、好色、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、発作的な怒り、競争、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、 「私は以前警告したように、そのようなことをする者は神の国を受け継がないと警告します。」

出エジプト記 22:19 獣と寝る者は必ず殺される。

出エジプト記 22:19 によれば、動物と性交した者は死刑に処せられます。

1. 獣姦の罪: 出エジプト記 22:19 の詳細な考察

2. 不自然な欲望の危険性: 出エジプト記 22:19 の禁止事項の研究

1. レビ記 18:23 - 「獣と一緒に寝て身を汚してはならない。また、女も獣の前に立って横たわってはならない。それは混乱である。」

2. ローマ人への手紙 1:26-27 - 「このため、神は彼らを卑劣な情愛に引き渡した。なぜなら、彼らの女性たちでさえ、自然な利用を自然に反するものに変えたからである。そして同様に男性も、女性の自然な利用を残したままである」 、お互いに情欲を燃やし、男たちは男たちとともに見苦しいことをしている。」

出エジプト記 22:20 主を除いて、いかなる神に犠牲をささげる者も、完全に滅ぼされるであろう。

主以外の神にいけにえをささげる者は滅ぼされる。

1. 救いについては他の神ではなく主に信頼してください。

2. 偽りの神々を拒否し、主に従います。

1. 申命記 6:13-14 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、主をしっかり守り、その名にかけて誓うべきである。他の神々、神の後を追ってはならない。」あなたの周りにいる人々。」

2. イザヤ書 45:22 - 「地の果てまで、わたしに立ち返って救われてください。わたしは神であり、他にはいないからです。」

出エジプト記 22:21 あなたは、よそ者を困らせたり、圧迫したりしてはならない。あなたがたは、エジプトの地ではよそ者だったからである。

神は私たちに、見知らぬ人たちに親切と敬意を持って接するよう命じておられます。なぜなら、私たち自身もかつてエジプトでは見知らぬ人だったからです。

1. 黄金律: 見知らぬ人に思いやりを持って接する

2. 見知らぬ人に対する思いやりのある扱いを通して神の愛を見る

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。」

2. マタイ 25:35-40 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました...」

出エジプト記 22:22 あなたがたは、やもめや父のいない子を苦しめてはならない。

寡婦や父親のいない子供たちは虐待されるべきではありません。

1. 私たちの社会の弱者をどのように扱うべきか

2. 聖書における愛と思いやりの力

1. 申命記 10:18-19 - 神は父のいない者や寡婦の裁きを執行し、食べ物や衣服を与えて見知らぬ人を愛します。したがって、あなたがたはよそ者を愛してください。なぜなら、あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。

出エジプト記 22:23 もしあなたが何らかのことで彼らを苦しめ、彼らが私に向かって叫ぶなら、私は必ず彼らの叫びを聞きます。

神は私たちに、最も弱い立場にある人々を気遣い、正義と憐れみをもって扱うよう命じています。

1. 神の心は弱い立場にある人たちに向けられています。私たちはどのようにして神の模範に従うことができますか?

2. 抑圧されている人々の側に立つ：正義と慈悲への呼びかけ。

1. 詩篇 82:3-4 - 「弱くて父親のいない人々の大義を擁護し、貧しい人々や抑圧されている人々の権利を維持しなさい。弱くて困窮している人々を救い出し、彼らを悪者の手から救い出してください。」

2. イザヤ書 1:17 - 「正しいことをすることを学び、正義を求めなさい。虐げられている人々を守りなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

出エジプト記 22:24 そして、私の怒りは燃え上がり、剣であなたを殺します。そしてあなたの妻は未亡人となり、あなたの子供たちは父親を失います。

神はご自分に従わない者を死をもって厳しく罰します。

1. 不従順の結果: 出エジプト記 22:24 からの警告

2. 蒔いた種を刈り取る: 不従順の深刻さを理解する

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 箴言 28:9 - 律法を聞かずに耳をそむけるなら、その祈りさえ忌まわしいものとなります。

出エジプト記 22:25 もしあなたが貧しい私の民に金を貸すなら、あなたはその人に対して高利貸しになってはならず、高利貸しをしてはならない。

神は貧しい人に利息をつけてお金を貸してはならないと命じています。

1. 神の恵み: 困っている人に無利子で貸す

2. 寛大さと思いやり: 利益を得ることなく、困っている人々に融資する

1. ルカ 6:30-36 - 敵を愛し、あなたを憎む者に善を行い、見返りを期待せずに貸してください。

2. 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します、そして主はその行いに報いてくださいます。

出エジプト記 22:26 もしあなたが隣人の衣服を誓約に受け取るなら、日が沈むまでにそれを彼に届けなければなりません。

聖書は、隣人に対して寛大になり、隣人から奪ったものを取り戻すよう勧めています。

1. 寛大さ: 聖書の視点

2. 復元の力

1. ルカ 6:27-36 - 敵を愛せよ

2. 詩篇 112:5 - 寛大な人には善が訪れる

出エジプト記 22:27 それは彼の覆いに過ぎず、彼の肌のための衣服である。彼はどこで眠るのか。そして彼が私に叫ぶとき、私はそれを聞くでしょう。私は慈悲深いからです。

神は神に叫び求める人々に慈悲深く、彼らの必要を満たしてくださいます。

1. 神の慈しみ

2. 困っているときは神に叫びなさい

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. イザヤ書 41:13 - 「あなたの神、主であるわたしがあなたの右の手を握っているからです。あなたに言うのはこのわたしです、『恐れるな、わたしがあなたを助ける』。

出エジプト記 22:28 あなたは神々をののしったり、あなたの民の支配者を呪ったりしてはならない。

この一節には、人々は指導者を侮辱したり罵ったりしてはならないと書かれています。

1. 権威を尊重することの重要性。

2. 私たちの言葉の力とそれが与える影響。

1. 箴言 15:1-4: 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。賢者の舌は知識を称賛しますが、愚か者の口は愚かさを注ぎます。主の目はあらゆる場所にあり、悪と善を見守っています。優しい舌は生命の木ですが、その中にある邪悪な言葉は精神を壊します。

2. ローマ 13:1-3: すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。なぜなら、支配者は善行に対する恐怖ではなく、悪に対する恐怖だからである。

出エジプト記 22:29 あなたは、あなたの熟した果物とあなたの酒の最初のものを遅らせてはなりません。あなたの息子たちの初子を私に与えてください。

神はイスラエル人に、初穂と息子の初子をいけにえとして神に捧げるよう命じられます。

1. 最善を神にささげる - 出エジプト記 22:29

2. 従順の祝福 - 出エジプト記 22:29

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

出エジプト記 22:30 あなたはあなたの牛とあなたの羊に対しても同様にしなければなりません。彼の母との間は七日間続くでしょう。八日目にそれを私に与えてください。

神は私たちに動物を大切にし、適切な世話をするよう求めています。

1. 創造物の世話: 動物の所有者の責任

2. 私たちが飼っている動物たちに慈悲と思いやりを示す

1. 箴言 12:10 - 義人は自分の動物の世話をしますが、邪悪な者の最も親切な行為は残酷です。

2. マタイ 25:40 - そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

出エジプト記 22:31 そして、あなたがたは、わたしにとって聖なる者となる。あなたがたは、野原で獣から裂かれた肉を食べてはならない。あなたがたはそれを犬に投げなさい。

この箇所は、イスラエル人が獣によって引き裂かれた動物の肉の摂取を控えることによって近隣諸国から区別されることについて語っています。

1: 神は私たちに、聖なる者となり、世から区別された人生を送るよう呼びかけています。

2: 私たちは神の聖さの基準に従って生きることによって神を敬うことができます。

1: 1 ペテロ 1:16 - 「あなたがたは聖くなりなさい。」と書いてあるからです。私は聖なる者だからです。

2: レビ記 11:44 - わたしはあなたの神、主だから、あなたがたは自分を聖別し、聖なる者となる。わたしは聖なる者だから、あなたがたは、地を這ういかなる種類の生き物でも自分を汚してはならない。

出エジプト記 23 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 23:1-9 では、神は共同体内の正義と公平性に関する法律と規制を定めています。イスラエル人は、虚偽の報告を広めたり、正義を歪曲するために邪悪な者たちに加わったりしないよう教えられています。彼らは真実を主張するよう求められており、貧しい人や金持ちに対して好意を示さないように求められています。たとえ敵に対しても正義は勝たなければなりません。イスラエル人自身もかつてはエジプトにいた外国人であったため、失われた財産を返すこと、敵の動物が苦しんでいるのを助けること、外国人を抑圧しないことなどに関する法律が定められている。

第 2 段落: 出エジプト記 23:10-19 に続き、農耕行為と宗教的な祭りについての指示が与えられています。イスラエル人は7年ごとに安息日を設けて畑を休み、土地を休耕させて貧しい人々や動物に食糧を提供するよう命じられています。彼らはまた、創造時に神が定めたパターンを尊重して、6日間働き、7日目に休むように指示されています。年に一度の3つの祭り、種なしパンの祭り、収穫の祭り（ペンテコステ）、採集の祭り（幕屋）に関する規定が定められています。

段落 3: 出エジプト記 23:20-33 で、神はイスラエル人がカナンに向かって旅をするときに、彼らの前に天使を送ると約束しています。この天使は、途中で敵から守りながら、彼らを約束の地に安全に導きます。イスラエル人は、ヤハウェのみを崇拝することを誤らせる可能性のある他の国々と契約や同盟を結ばないよう警告されています。彼らの決意は主のみに捧げられるべきです。

要約すれば：

出エジプト記 23 章には次のことが記されています。

正義と公平性を促進する法律。虚偽の報告を広めることの禁止。

公平性を求める。敵に対する支援。外国人の権利の保護。

農業慣行に関する指示。安息日の遵守、休息。

毎週の安息日の遵守に関する戒め。

イスラエルの歴史の中で重要な出来事を記念する毎年恒例の祝祭を管理する規則。

神の導き、旅の間の天使による保護の約束。

ヤハウェへの排他的な崇拝を損なうような同盟を結ぶことに対する警告。

選ばれた人々が約束の地を目指して旅をする中で、契約上の忠誠心、神のみへの献身が強調されます。

この章は続けて、神が、イスラエル人コミュニティ内の社会秩序に関連するさまざまな側面を網羅する詳細な指示を与えており、正義、公平性などの問題に対処するとともに、倫理的行動を導く原則、また、しばしば選ばれた人々（イスラエル）を介して代表される神（ヤハウェ）間のコミュニケーションを含む神聖な出会いに関連する倫理的行動を導く原則を取り上げています。仲介者として機能するモーセのような人物、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する仲介者は、社会的公平性に対する神の関心を反映した保存と修復の間の混合を描いており、正義、正義の絆などのテーマを含むより広範な社会構造の中に存在する脆弱なメンバー契約関係と密接に関係している 目的を達成することを目的とした神の権威の下で選ばれた人々を結びつける 倫理的行為に関連する概念を含む集団の運命を形作るものであり、社会的責任は古代近東の世界観を反映したより広範な宇宙秩序の中で共同体の幸福を支える柱として機能し、関係に関する聖書の物語の枠組みを形成している人間と神の間

出エジプト記 23:1 偽りの報告をしてはならない。悪者に手を出して不義の証人になってはいけない。

誤った情報を広めたり、邪悪な者たちと協力して悪を行ったりしないでください。

1: 嘘や虚偽の拡散に加担しないでください。

2: 悪者と手を組んで悪事を行ってはなりません。

1: 詩篇 15:3 舌で中傷せず、隣人に悪をせず、友人をそしらない者。

2: 箴言 19:5 偽りの証人は罰せられず、偽りを語る者は逃れられない。

出エジプト記 23:2 群衆に従って悪を行ってはならない。また、多くの人が裁きを勝ち取るのに抵抗するようなことを言ってはなりません。

何か間違ったことをするときに群衆に従わないでください。また、大義のために声を上げるときに正義をねじ曲げてはいけません。

1. 群衆の力: 周囲からの否定的な圧力に抵抗する方法

2. 正義を擁護する: 不正に対して声をあげる方法

1. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

2. エペソ人への手紙 4:15 - 「しかし、愛をもって真理を語るなら、すべてのことにおいて頭であるキリスト、さらにはキリストに成長するかもしれません。」

出エジプト記 23:3 また、貧しい人をその大義のために見てはならない。

この聖句は、困っている人を助ける際に偏りを見せるべきではないことを教えています。

1: 困っている人を助けることに関して、差別したりえこひいきをしてはなりません。

2: 私たちは、誰であろうと困っているすべての人を助け、正義と公平を実践すべきです。

1: ヤコブ 2:1-13 - 困っている人を助けることに関しては、えこひいきをしてはいけません。

2: イザヤ 1:17 - 正しいことを行い、憐れみを愛し、謙虚に神とともに歩むことを学びましょう。

出エジプト記 23:4 もし、あなたの敵の牛やそのろばが迷っているのに出会ったら、あなたは必ずそれを再び彼のところに連れて帰らなければならない。

神は人々に、親切であること、また、さまよっている動物を見つけたら連れ戻すことで敵を助けるように命じています。

1. 他人に良いことをする: 迷子になった動物を返す例。

2. 敵を愛してください: たとえ好きではない人に対しても優しさを実践します。

1. ルカ 6:27-36 - 敵を愛し、あなたを憎む人たちに善を行います。

2. ローマ 12:20-21 - 悪に悪を報いるのではなく、自分を迫害する人たちを祝福し、善をもって悪を克服してください。

出エジプト記 23:5 あなたを憎む者の、重荷を負って横たわるろばを見て、彼を助けるのを我慢したいなら、あなたは必ず彼を助けるであろう。

たとえ敵であっても、必要とする人々への援助を差し控えるべきではありません。

1. 「慈悲の力: 敵に同情を示す」

2.「敵を愛せよ：私たちを憎む人たちへの優しさを実践せよ」

1. ルカ 6:27-35

2. ローマ人への手紙 12:14-21

出エジプト記 23:6 あなたは、自分の貧しい人たちの大義のために、彼らの裁きを奪ってはならない。

神は私たちに、自分より恵まれない人たちを虐待したり利用したりしないよう命じておられます。

1. 神の正義: 思いやりと公平さの必要性

2. 黄金律: 自分が扱われたいように他人を扱う

1. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

2. 箴言 31:8-9 - 口をきけない人のために、貧しいすべての人の権利のために口を開いてください。口を開いて、正しく判断し、貧しい人々や困窮している人々の権利を守りましょう。

出エジプト記 23:7 誤った事柄から遠ざけてください。そして、罪のない正しい人はあなたを殺してはならない。私は悪人を正当化しないからである。

神は私たちに、誠実であり、罪のない人々を守るようにと命じられました。神は悪を容認しません。

1. 私たちの生活における真実の重要性

2. 神の正義の力

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. 詩篇 37:27-29 - 悪から離れて善を行いなさい。それであなたは永遠に住むでしょう。主は正義を愛しておられるからです。彼は聖徒たちを見捨てません。彼らは永遠に保存されますが、悪人の子供たちは断ち切られます。

出エジプト記 23:8 また、賜物を受け取ってはなりません。賜物は知恵ある者の目をくらまし、義人の言葉を歪めるからです。

贈り物は賢い人の目をくらませ、義人の言葉を歪めることができます。

1. 贈り物を受け取る危険性

2. 貪欲の腐敗する力

1. 箴言 15:27 - 利得を貪る者は自分の家を苦しめる。しかし賜物を憎む者は生きるであろう。

2. テモテ第一 6:9-10 - しかし、富む者は誘惑と罠に陥り、多くの愚かで有害な欲望に陥り、それが人々を破壊と滅びに溺れさせます。金銭への愛はすべての悪の根源だからです。金銭を切望する人もいますが、彼らは信仰から外れ、多くの悲しみで自分を貫きました。

出エジプト記 23:9 また、あなたはよそ者を抑圧してはならない。あなたがたは、エジプトの地でよそ者であったことから、よそ者の心を知っているからである。

エジプトで同じことを経験した私たちは彼らの心を知っているので、神は私たちに見知らぬ人を抑圧しないよう命じられています。

1. 見知らぬ人を愛し歓迎する：慈悲を示す神の呼びかけ

2. 私たちの真ん中にいる見知らぬ人: 調和して共に生きることを学ぶ

1. レビ記 19:33-34 見知らぬ人があなたの国にあなたと一緒に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたがたは、一緒に滞在する見知らぬ人を、あなたがたのうちの出身者のように扱い、あなたがたはエジプトの地ではよそ者であったのだから、彼を自分自身のように愛さなければならない。

2. マタイ 25:35 なぜなら、私が飢えていたのにあなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのにあなたは飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

出エジプト記 23:10 そして六年の間、あなたは自分の土地に種をまき、その実を集めなければならない。

出エジプト記 23章10節の一節は，人々に6年間種をまき，労働の成果を集めることで自分の土地を大切にするよう勧めています。

1. 一生懸命働くことの祝福: 出エジプト記 23:10 の研究

2. 労働の恩恵を享受する喜び: 出エジプト記 23:10 の探求

1. 箴言 10:4、「手を緩める者は貧しくなる。しかし、勤勉な者の手は富む。」

2. コロサイ 3:23-24、「あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように心から行いなさい。あなたがたは主から受け継ぐ報いを受けられることを知っているのです。あなたがたは主キリストに仕えているからです。」 」

出エジプト記 23:11 しかし、七年目は、それを休ませて、静かに横たわらせておかなければなりません。それはあなたの民の貧しい人々が食べるためであり、彼らが残したものは野の獣が食べるであろう。同様に、あなたはあなたのぶどう畑とあなたのオリーブ畑を扱うべきである。

7年目は安息年とし、貧しい民が食事をし、野の獣が残り物を食べることができるようにすべきである。ブドウ畑やオリーブ畑でも同じことが行われるべきです。

1. 神は私たちに、貧しい人々や動物の世話をするように命じられています。

2. 安息日という神の約束は、私たちに休息と感謝をするよう教えています。

1. イザヤ書 58:13-14 - 「もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を喜びと呼ぶなら、主の聖日は尊いものであり、主を敬うであろう。自分のやり方で行動することも、自分の楽しみを見つけることも、自分の言葉を話すこともありません。」

2. 箴言 14:31 - 「貧しい者を抑圧する者は自分の造り主を非難しますが、神を敬う者は貧しい者を憐れみます。」

出エジプト記 23:12 あなたは六日間仕事をし、七日目に休まなければなりません。あなたの牛とろばが休み、あなたのはしための息子と見知らぬ人が元気になるためです。

神は私たちに、動物、召使い、見知らぬ人たちに休息を与えるために、6日間働き、7日目に休むように命じられています。

1. 安息日の休みの目に見えない祝福

2. 神の慈しみ深い配慮

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみを行うことから離れ、安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼ぶなら、それを尊重するなら、自分の道を進んだり、自分の楽しみを求めたり、無駄話をしたりしないでください。

出エジプト記 23:13 また、わたしがあなたがたに言ったことすべてについて、用心深くなさい。他の神々の名については決して口に出してはならず、あなたの口からそれを聞いてはなりません。

神は民に、他の神々について言及しないよう注意するよう命じています。

1. 神の御名の力: 神の戒めに従うことの重要性を理解する

2. 神を第一に: 神の言葉を守ることの祝福

1. 詩篇 34:3 - 「おお、わたしとともに主をあがめよ、そして共に御名を讃えましょう。」

2. マタイ 4:10 - 「そこで、イエスは彼に言われた、『サタンよ、引きなさい。』と書いてあるからです。『あなたの神、主を拝みなさい、そして主だけに仕えなさい』と書いてあるからです。」

出エジプト記 23:14 あなたは年に三回、わたしのために祝宴を催しなさい。

主はイスラエル人に、年に3回の祝日を祝うように命じられます。

1. 神の祝日を祝うことの重要性

2. 神の戒めを守ることの祝福

1. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭り、週の祭り、仮庵の祭りのとき、主が選んだ場所であなたの神、主の前に出なければなりません。そして彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2. レビ記 23:4 - これらは主の祝日であり、あなたがたが定められた時に宣べ伝える聖なる召集である。

出エジプト記 23:15 あなたは種なしパンの祭りを守らなければなりません： （あなたは、アビブの月の定められた時に、わたしが命じたとおり、七日間種なしパンを食べなければなりません。その日にあなたはエジプトから出てきたのです。そして誰も前に現れないでしょう）私は空です:)

神はイスラエル人に、エジプトからの救出を記念してアビブの月に種なしパンの祝日を祝うように命じられました。

1. 神の救いに感謝して生きる

2. 神の忠実さを思い出すことの重要性

1. 詩篇 105:1-5 - 主を讃美し、その御名を告げ知らせましょう。彼のやったことを諸国の人々に知らせてください。彼に向かって歌って、彼に賛美を歌ってください。彼のすべての素晴らしい行為について話してください。彼の聖なる御名に栄光あれ。主を求める人々の心が喜びますように。主とその力に目を向けてください。常に彼の顔を求めてください。

2. コリント人への第一の手紙 5:7-8 - 古い酵母菌を取り除き、種を入れない新しい本当の自分になれるようにしましょう。というのは、私たちの過越の小羊であるキリストが犠牲になったからです。したがって、悪意と邪悪で発酵させた古いパンではなく、誠実と真実の種を入れないパンで祭りを守ろうではありませんか。

出エジプト記 23:16 また、あなたが畑に蒔いた初穂である収穫の祭と、年の終わりに、あなたが畑から苦労して集めた収穫の祭とがあります。 。

収穫の祭典と収集の祭典は、人の労働の初穂と年末の収穫を祝う 2 つのお祝いです。

1. 収穫を喜ぶ：労働の成果を祝います。 2. 年末: あなたの祝福を振り返る。

1. 詩篇 65:11 - あなたはあなたの善良さで一年を飾ります。そしてあなたの道は脂肪を落とします。 2. 1 コリント 15:58 - ですから、愛する兄弟たちよ、あなたがたはしっかりして、動かず、常に主の働きに精を出しなさい。あなたがたは、自分の労苦が主にあって無駄ではないことを知っているからです。

出エジプト記 23:17 年に三度、あなたの男子はみな、神である主の前に出なければならない。

イスラエルのすべての男性は、年に3回主の前に出るよう命じられています。

1.「礼拝の時：主の前に現れることの意義」

2. 「主の前に出ることの霊的恩恵」

1. 申命記 16:16 「あなたの男性はすべて、年に三回、種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋：それは空のまま主の前に出てはならない。」

2. ヘブライ 10:22 - 「私たちは、悪い良心を心に振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づきましょう。」

出エジプト記 23:18 あなたは、わたしのいけにえの血をパン種を入れたパンと一緒にささげてはならない。私の犠牲の脂肪も朝まで残ることはありません。

神は、いけにえにパン種を入れたパンをささげてはならない、またいけにえの脂肪が朝まで残ってはならないと命じています。

1. 犠牲：敬虔な礼拝行為

2. 神の聖なる戒めの力

1. レビ記 2:11 - あなたがたが主にささげる穀物のささげ物は、パン種を用いてはなりません。あなたがたは、主への火によるささげ物に、パン種も蜂蜜も一切燃やしてはならないからです。

2. 詩篇 40:7-8 - それから私は言いました。「見よ、私は来ました。その本には私のことが書かれています。私の神よ、私は喜んであなたのご意志を行います。そうです、あなたの律法は私の心の中にあります。」

出エジプト記 23:19 あなたはあなたの土地の初穂の最初のものをあなたの神、主の家に持って行かなければなりません。母親の乳の中に子供がいるのを見てはならない。

神は民に、その土地の初物を神の家に持ってくるよう命じ、子供を母乳で煮てはいけないと命じています。

1. 寛大な心を養う：私たちの労働の最初の成果を神に捧げることを学ぶ

2. 戒めを守る: 神の言葉への従順

1. 申命記 14:22-26 - 土地の初穂の最初のものを主のために取っておくようにという指示。

2. レビ記 27:30-32 - 主への初穂の捧げ物に関する律法。

出エジプト記 23:20 見よ、わたしはあなたの前に天使を遣わして、あなたを邪魔し、わたしが用意した場所に連れて行くようにする。

神は私たちの前に天使を送って、私たちの旅を導き、守ってくださいます。

1. 神は常に私たちが進むべき道と道を備えてくださいます。

2. 私たちは神の保護と導きを信頼できます。

1. 詩篇 23:3 - 神は私の魂を回復してくださいます。彼は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 23:21 彼に気をつけて、その声に従い、彼を刺激してはならない。彼はあなたの罪を赦さないからです。私の名が彼の中にあるからです。

主を心に留め、主の戒めに耳を傾けてください。主はいかなる罪も赦されないからです。

1. 主の憐れみに頼る - 出エジプト記 23:21

2. 神の言葉に従うことの重要性 - 出エジプト記 23:21

1. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いものであるかを教えてくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。あなたの罪が彼の顔をあなたから隠し、彼は聞こえないようにしました。

出エジプト記 23:22 しかし、もしあなたが本当にその声に従い、わたしが話すことをすべて行うなら。そうすれば、私はあなたの敵にとっては敵となり、あなたの敵にとっては敵となるでしょう。

この一節は神の声に従うことの重要性を強調しています。

1: 神の声に従うことは保護をもたらす

2: 従順の利点

1: ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いて聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2: 申命記 11:26-28 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。あなたがたが、今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福である。そして、もしそうなら呪いだ」あなたがたはあなたの神、主の戒めに従わず、今日わたしがあなたに命じる道を離れて、あなたがたが知らない他の神々を追って行こうとするであろう。」

出エジプト記 23:23 なぜなら、わたしの天使があなたの前に行き、あなたをアモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、カナン人、ヒビ人、エブス人のところに連れて行くからである。そしてわたしは彼らを断ち切るであろう。

神の天使はイスラエル人をアモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、カナン人、ヒビ人、エブス人に導き、神は彼らに裁きを下します。

1. 神の主権: 私たちの生活における神の力を認識する

2. 神の忠実さ: 神はどのように約束を果たされるか

1. イザヤ書 46:10-11 - 終わりを最初から宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「私の助言は有効であり、私はすべての喜びを尽くします」

2. ヘブライ人への手紙 13:8 - イエス・キリストは昨日も、今日も、そして永遠に変わらない

出エジプト記 23:24 あなたは彼らの神にひれ伏してはならない、彼らに仕えてはならない、また彼らの行いを真似てはならない。むしろ彼らを徹底的に打ち倒し、彼らのイメージを完全に打ち砕かなければならない。

この一節は、外国の神々や偶像を崇拝することに対する警告です。

1. 偶像崇拝の危険性: 偽りの神にひれ伏してはならない理由

2. 服従の力：偽りの偶像を打ち倒す

1. 申命記 6:14-15 あなたは他の神々、あなたの周囲にいる諸国民の神々を追ってはなりません。 15 あなたのただ中にいるあなたの神、主はねたむ神だから、あなたの神、主の怒りが燃え上がらないようにするためです。あなたと彼はあなたを地上から滅ぼします。

2. コロサイ 3:5 - したがって、あなたの内にあるこの世的なもの、つまり性的不品行、不純さ、情熱、邪悪な欲望、そして偶像礼拝である貪欲を殺しなさい。

出エジプト記 23:25 そして、あなたがたはあなたの神、主に仕え、主はあなたのパンと水を祝福されるであろう。そして私はあなたの中から病気を取り除きます。

私たちが忠実に神に仕えるなら、神は私たちを養い、守ってくださいます。

1. 忠実な奉仕は祝福をもたらす

2. 備えと守りを神に信頼する

1. コリント人への第二の手紙 9:8 - そして、神はあなたに対してあらゆる恵みを豊かにすることができます。それは、あなたがいつもすべてのことに十分に満ちていて、あらゆる良い行いを豊かにできるようにするためです。

2. フィリピ 4:19 - しかし、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

出エジプト記 23:26 あなたの土地には、彼らの子を捨てるものはなく、また不妊になるものは何もありません。あなたの日数を私は満たします。

この聖句は、イスラエルの地に豊饒と豊かさをもたらすという神の約束について語っています。

1: 多産と豊穣の神の祝福

2: 神の備えの約束を信頼する

1: 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼い、私は望まない。」

2: マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」服よりも？」

出エジプト記 23:27 わたしはあなたの前に恐れを送り、あなたが来るすべての民を滅ぼし、あなたの敵をすべてあなたに背かせます。

神は、ご自分の民を敵から守ると約束されています。

1. 神の加護: 神はどのようにして敵から民を守るのか

2. 恐れるな：恐れを克服し神の保護を信頼する方法

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに氾濫することはない。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

出エジプト記 23:28 また、わたしはあなたの前にスズメバチを送り、ヒビ人、カナン人、ヒッタイト人をあなたの前から追い出すであろう。

神はヒビ人、カナン人、ヒッタイト民族の前にスズメバチを送り、イスラエル人の土地から彼らを追い出すと約束されました。

1. 敵を追い出す神の力。

2. 神にとって不可能なことは何もありません。

1. ヨシュア記 24:12 - 「そして、わたしはあなたの前にスズメバチを送り、アモリ人の二人の王をもあなたの前から追い出しました。しかし、あなたの剣やあなたの弓ではありませんでした。」

2. 詩篇 10:12 - 「主よ、立ち上がれ。神よ、あなたの手を上げてください。謙虚な人を忘れないでください。」

出エジプト記 23:29 わたしは一年以内に彼らをあなたの前から追い出しません。土地が荒廃し、野の獣があなたに対して増えてしまうことがないように。

神は、約束の地が荒れて野の獣が増えて彼らを攻撃するのを防ぐために、約束の地に住む人々を1年以内に追い出さないようにと命じられます。

1. 神は私たちのために計画を持っており、成功するための指針を与えて私たちを気遣っています。

2. 神の約束の地に住むときは、その土地の住民と環境に配慮してください。

1. 申命記 7:22 - 「あなたの神、主はそれらの国々を少しずつあなたの前に追い出されるでしょう。野の獣があなたに襲いかかることのないように、あなたはすぐにそれらを焼き尽くしてはならない。」

2. レビ記 25:18 - 「それゆえ、あなたがたはわたしの掟を守り、わたしの裁きを守り、それを実行しなければならない。そうすれば、あなたがたは安全な地に住むことができる。」

出エジプト記 23:30 あなたが増えてその地を受け継ぐまで、私は少しずつ彼らをあなたの前から追い出します。

神はご自分の民の敵を追い出し、彼らを成功と繁栄に導いてくださいます。

1. 神は究極の提供者であり保護者である

2. 神の摂理的配慮の約束

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

出エジプト記 23:31 そして、わたしはあなたの境界を紅海からペリシテ人の海まで、荒野から川まで定めます。わたしはその地の住民をあなたの手に渡すからです。そして、あなたは彼らをあなたの前から追い出さなければなりません。

神はイスラエル人がカナンの地を征服できるよう、住民を追い出し、紅海からペリシテ人の海まで、そして砂漠から川まで境界線を定めることを約束しています。

1. 神はご自分の民に必要なものを与え、約束を守ります。

2. 私たちは、敵に打ち勝つための力を与えてくださる神を信頼しなければなりません。

1. ヨシュア 1:5-9 - 強く勇敢でありなさい。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

2. 詩篇 33:18-22 - 主は天から見下ろし、全人類をご覧になります。彼は自分の住居から、地上に住むすべての人たちを見守っています。

出エジプト記 23:32 あなたは、彼らおよび彼らの神々と契約を結んではなりません。

神はイスラエル人に、彼らが入る土地の人々や彼らの神といかなる契約も結ばないようにと命じられます。

1. 不浄な同盟を結ぶ危険性

2. 従順の力

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

出エジプト記 23:33 彼らは、あなたがわたしに対して罪を犯さないように、あなたの土地に住んではなりません。もしあなたが彼らの神々に仕えるなら、それは必ずあなたにとって罠となるからです。

神は他の神に仕えることの危険について私たちに警告しています。

１：偽りの神に騙されず、唯一の真の神に頼りましょう。

2: 他の神に仕えることは魅力的に見えるかもしれませんが、それは破壊につながる可能性があります。

1: 申命記 4:23-24 - あなたがたは、あなたの神、主があなたたちと結んだ契約を忘れて、あなたたちをあなたの神、主が造られた彫像、あるいは何かの物に似せてしまわないように気をつけなさい。あなたを禁じました。あなたの神、主は焼き尽くす火であり、嫉妬深い神ですらあるからです。

2: エレミヤ 10:2-4 - 主はこう言われる、「異教徒の道を学ぶな、天のしるしに狼狽するな」。異教徒は彼らに狼狽しているからである。なぜなら、人々の習慣は空しいからです。森から木を切り出すのは、斧を使った職人の手の仕事だからです。彼らはそれを銀と金で飾ります。動かないように釘とハンマーで固定します。

出エジプト記 24 章は、次の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 24:1-8 では、モーセはアロン、ナダブ、アビフ、およびイスラエルの長老 70 人とともに山に登るように神に召されています。彼らは、モーセだけが神に近づく一方で、遠くから礼拝するように指示されています。モーセは神の法律と規制を人々に伝え、人々は一致した声で、ヤハウェが命じられたすべてに従うという決意を確認して応答します。モーセは契約の言葉を本に書き留め、山のふもとに祭壇を築きます。彼は民を代表して全焼のいけにえと和解のいけにえをささげ、血の半分を祭壇に振りかけ、契約の書を声に出して読み上げます。

第 2 段落: 出エジプト記 24:9-14 の続きで、モーセ、アロン、ナダブ、アビフ、および 70 人の長老たちがシナイ山をさらに登っていきます。彼らは、神が神聖な臨在を明確に示すサファイア石の舗装された作品の上に立っているのを見て、神との驚くべき出会いを経験します。 40昼夜続くこの出会いの間、彼らは飲食しませんでしたが、彼らの経験はヤハウェに対する彼らの忠実さを再確認します。

第 3 段落: 出エジプト記 24:15-18 では、神からの指示を受けてシナイ山で 40 昼夜過ごした後、モーセはヤハウェから与えられた書面による戒めを記した 2 枚の板を携えて下山し、その板には契約関係を象徴する石板に神の手によって刻まれた十戒が記されている。選ばれた人々（イスラエル）を通して代表される神（ヤハウェ）との間。野営地に戻ったモーセは、自分の不在中に迷わせられたイスラエル人が築き上げた金の子牛に関わる偶像崇拝的な行為を目撃し、イスラエルの不従順によって生じた破られた契約を表す石板を粉砕するよう促した。

要約すれば：

出エジプト記 24 章には次のようなことが書かれています。

主要人物の召喚。遠くから礼拝する。モーセのアプローチ。

従順に対するコミットメントの確認。契約を書き留める。

祭壇に捧げられた供物。血を振りかける。本から声を出して読みます。

シナイ山の頂上での神の存在との驚くべき出会い。

忠実さを肯定する選ばれた人々に見られる視覚的な現れ。

指示を受けて40日間連泊した後の帰路。

石板に刻まれた十戒を携えている。

破られた契約を象徴する石板の粉砕につながる偶像崇拝的な行為を目撃する。

この章は、古代近東の文脈の中でヤハウェとその選ばれた民との間の正式な契約が確立されたというイスラエルの歴史における重要な瞬間を示しており、神聖な出会いはしばしば神の臨在を象徴する山や高台と関連付けられ、あるいは人物を通して示される忠実さ、従順などのテーマに焦点を当てたコミュニケーションが強調されている。モーセが仲介者として機能し、神からのメッセージを伝える仲介者、当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを形成する指示など、超自然的な現象に遭遇した際に経験した畏怖と畏怖の混合を描写し、敬意と従順と密接に結び付いた反応を呼び起こし、強調する書面による文書の重要性、神の権威の下で選ばれた人々を結びつける契約上の義務、祭司職に関連する概念を含む集合的運命を形成する目的を達成することを目的としており、土地に関する成就を求めるヘブライ人コミュニティに普及している宗教的伝統の中で崇められている神への忠実さについて証言する代表者としての国家の役割を果たしている。世代を超えて約束された相続

出エジプト記 24:1 そこで彼はモーセに言った、「あなたとアロン、ナダブ、アビフ、およびイスラエルの長老七十人よ、主のもとに上って来なさい。」そして遠くからあなたがたを礼拝してください。

神はモーセ、アロン、ナダブ、アビフ、およびイスラエルの長老70人に、上って遠くから神を礼拝するように命じられます。

1. 従順の力: どんなに難しく見えても、私たちは神の命令に従わなければなりません。

2. 礼拝の重要性: 礼拝は神との関係において不可欠です。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受けているので、感謝し、敬意と畏怖の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

出エジプト記 24:2 モーセだけが主に近づく。しかし、彼らは近づかない。民も彼と一緒に登ってはいけない。

モーセは一人で主に近づくように命じられ、民は彼と一緒に来ることを許されませんでした。

1. 私たちは他の人の支援なしに、一人で神に近づく意欲を持たなければなりません。

2. 神の指示を信頼し、恐れによって従うことを妨げないことの重要性。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:5-6 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。ですから、私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言えます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

出エジプト記 24:3 モーセが来て、主のすべての言葉とすべての裁きを民に告げた。すると、民は皆、声を合わせて答えて言った、「主が言われたすべての言葉を、わたしたちは実行しよう。」

イスラエルの人々はモーセの言葉に耳を傾け、主のすべての言葉に従うことに同意しました。

1. 神の声に耳を傾け、神の命令に従うことの重要性

2. 神への従順は祝福をもたらす

1. 申命記 11:27-28 - 「そして主は、その輝かしい声を響かせ、その怒りの憤りと、焼き尽くす火の炎と、燃え盛る炎とで、その腕を照らし、散らすであろう。」 「主の御声によって、杖で打ったアッシリア人は打ち倒されるであろう。」

2. マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るわけではありません。ただ、天におられるわたしの父の御心を行う者がです。」

出エジプト記 24:4 モーセは主の言葉をすべて書き記し、朝早く起きて、丘の下に祭壇を築き、イスラエルの十二部族に合わせて十二本の柱を立てた。

モーセは主の言葉を書き記し、イスラエルの12部族に合わせて祭壇と12本の柱を建てました。

1. 信仰によって困難を克服する: モーセの模範から学ぶ

2. イスラエルとの神の契約: 愛と献身の契約

1. ローマ 10:17: 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

2. コリント人への第二の手紙 1:20: 「神の約束はすべて、キリストのうちにイエスと認められるからです。だからこそ、わたしたちはキリストを通して、神の栄光のために神にアーメンを唱えます。」

出エジプト記 24:5 また、彼はイスラエルの人々の若者たちを遣わし、彼らは燔祭をささげ、和解のいけにえとして牛を主にささげた。

モーセは若者たちを遣わして、全焼のいけにえといけにえを主に捧げさせました。

1. 神への犠牲の捧げ物の重要性。

2. 主に仕えるために最善を尽くす。

1. 詩篇 50:14-15 「感謝のいけにえを神にささげ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日にわたしを呼びなさい。わたしはあなたを救い出し、あなたはわたしを讃えるでしょう。」

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれます。

出エジプト記 24:6 モーセは血の半分をとり、それを塩の中に入れた。そして血の半分を祭壇に振りかけた。

モーセは犠牲にされた動物の血を分けて、その半分をたらいに置き、残りの半分を神への捧げ物として祭壇の上に振りかけました。

1. 犠牲の力: イエスの血はどのように私たちを救ったのか

2. 愛の捧げもの: 神に感謝の気持ちをどのように示すことができるか

1. ヘブライ 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

2. レビ記 17:11 - 「肉のいのちは血の中にあり、私はそれを祭壇の上に与え、あなたがたの魂の贖いをします。魂の贖いをするのは血だからです。」

出エジプト記 24:7 イエスは契約の書を取り、民の聴衆の前で読み上げた。すると民は言った、「わたしたちは主が言われたことをすべて実行し、従順であろう。」

イスラエルの民は主の命令に従い従うことに同意しました。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 主の言葉に留意することが不可欠です

1. ヨシュア 24:15 しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 申命記 11:26-27 見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを与える。今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福、従わないなら呪いだ。あなたの神、主の戒めに従いなさい。

出エジプト記 24:8 モーセはその血を取り、民に振りかけて言った、「見よ、これらすべての言葉に関して主があなたと結んだ契約の血だ。」

モーセは民と主との合意を示すために、契約の血を民に振りかけました。

1. 契約の重要性: 神に従うとはどういう意味か

2. 契約の血: 主への従順と忠誠

1. 申命記 5:2-3 「私たちの神、主はホレブで私たちと契約を結ばれました。主はこの契約を私たちの先祖と結ばれたのではなく、今日ここに生きている私たち全員と結ばれたのです。」

2. ヘブライ人への手紙 9:20-22 - 「これが、最初の契約でさえ、血がなければ発効しなかった理由です。モーセが律法のすべての命令をすべての民に宣言したとき、彼は水と一緒に子牛の血を取りました。緋色の羊毛とヒソップの枝を巻き物とすべての人々に振りかけた。」

出エジプト記 24:9 それから、モーセ、アロン、ナダブ、アビフ、およびイスラエルの長老七十人は上って行った。

モーセ、アロン、ナダブ、アビフ、そしてイスラエルの長老たち70人はシナイ山に登りました。

1. Going Upward: 神が私たちをより高い高みへ呼ぶとき

2. 信仰の飛躍: モーセとイスラエルの長老たちの従順に関する研究

1. 出エジプト記 24:9

2. ヘブル人への手紙 11:8-9 「アブラハムは、相続地として与えられる場所へ行くよう召されたとき、信仰によって従った。そしてどこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によってその地に住んだ」外国にいるかのような約束を持ち、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいます。」

出エジプト記 24:10 そして彼らはイスラエルの神を見た。そしてその足の下には、まるでサファイアの石で舗装された細工のようであり、その清らかな天体のようであった。

イスラエル人は神を見て、神の足の下に空のようなサファイアの石があることに気づきました。

1. 神を見る：陛下に感謝する

2. 地上天国の素晴らしさ

1. 詩篇 97:2 雲と闇が彼の周りにあり、正義と裁きが彼の王座の住処である。

2. エゼキエル 1:22 そして、生き物の頭の上の大空のようなものは、彼らの頭上に広がっている恐ろしい水晶の色のようでした。

出エジプト記 24:11 また、イスラエルの人々の貴族たちには手を置かなかった。彼らも神を見て、飲み食いした。

イスラエル人は神の手に服することはありませんでしたが、神に会い、神と一緒に飲食することを許されました。

1. 畏怖と感謝：陛下の真っ只中で神の愛を体験する

2. 神の恵みを受け入れる: 受けるに値しない場合でも祝福を受ける方法

1. 詩篇 34:8 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 24:12 主はモーセに言われた、「山に登ってわたしのところに来て、そこにいなさい。そうすれば、わたしはあなたに石の板と、律法と、わたしが書いた戒めとを与えよう。」あなたが彼らに教えてくださいますように。

主はモーセに十戒を受けるために山に登るよう命じられました。

1. 従順は犠牲よりも優れています - サムエル第一 15:22

2. 愛は最大の戒めである - マルコ 12:30-31

1. 黙示録 11:19 - そして、天にある神の神殿が開かれ、神の神殿に遺言の箱が見えた。そして、稲妻、声、雷鳴、地震、そして大雹が起こった。

2. ヘブライ人への手紙 8:10 - 主は言われる、これこそが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は言われる。わたしはわたしの律法を彼らの心に刻み込み、彼らの心に書き記す。そうすれば、わたしは彼らにとって神となり、彼らはわたしにとって民となるだろう。

出エジプト記 24:13 モーセとその奉仕者ヨシュアは立ち上がった。そしてモーセは神の山に登った。

モーセとヨシュアは神の山に登ります。

1.神は最も思いがけない場所に現れることがあります。

2.信仰と仲間の力。

1. 詩篇 121:1-2: 「わたしは目を上げて、丘を見上げます。わたしの助けはどこから来るのでしょうか。わたしの助けは来るのです。天地を造られた主からです。」

2. ヘブライ 11:6: 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

出エジプト記 24:14 そこでイエスは長老たちに言った、「わたしたちがまたあなたがたのところに来るまで、あなたがたはここにいてください。見よ、アロンとフルがあなたがたと一緒です。もし何か用事がある人がいたら、彼らのところに来てください。」

モーセは長老たちに、自分が山に登る間はそこにいて、何か問題が起こった場合に備えてアロンとフルも同行するように頼みました。

1. 神が任命した指導者を信頼する。

2. 必要なときの仲間の大切さ。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 伝道者の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。

出エジプト記 24:15 モーセが山に登ったとき、雲が山を覆いました。

モーセがシナイ山に登ると、雲が山を覆いました。

1. 神の約束の忠実さ: 出エジプト記 24:15 の研究

2. 私たちの闘いの真っ只中に神の臨在: 出エジプト記 24:15 を考察する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 18:9 - 彼はまた天をかがみ、降りてきた。そして暗闇が彼の足の下にあった。

出エジプト記 24:16 主の栄光がシナイ山に宿り、雲が六日間その山を覆ったので、七日目に主は雲の中からモーセを呼んだ。

主の栄光はシナイ山に降り、そこに6日間とどまり、7日目に神は雲の中からモーセに呼びかけました。

1. 神の栄光: 神の臨在を受け入れる呼びかけ

2. 雲の中で神の声に応える

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 詩篇 29:3 - 主の声は水の上にあります。栄光の神は雷鳴を轟かせます。主は多くの水の上におられます。

出エジプト記 24:17 そして、主の栄光の光景は、イスラエルの人々の目には、山の頂上で焼き尽くされる火のように見えた。

主の栄光はシナイ山の頂上で焼き尽くす火としてイスラエルの民に現れました。

1: わたしたちはイスラエル人の模範から学び、自分の生活の中で主の栄光を経験するよう努めることができます。

2: 主の栄光はさまざまな形で私たちに明らかにされるので、私たちはそれを認識し、それに応える備えをしておかなければなりません。

1: イザヤ書 6:1-7 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く高められ、王座に座しておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。

2: ヘブライ人への手紙 12:18-29 - あなたがたは、触れることができ、火で燃えている山に来たのではありません。暗闇、暗闇、そして嵐へ。トランペットの吹き鳴らしや、それを聞いた人々がこれ以上何も話さないでほしいと懇願するほどの言葉を話す声に。

出エジプト記 24:18 モーセは雲の中に入り、彼を山に引き上げた。モーセは四十日四十夜山にいた。

モーセは40日40夜神と話すためにシナイ山に登りました。

1. 困難な時にも集中力を保つ

2. 献身と忍耐の力

1. ヘブライ 11:24-27 - 信仰によって、モーセは罪のつかの間の喜びを楽しむよりも、神の民とともに虐待されることを選びました。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

出エジプト記 25 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 25:1-9 で、神はモーセに、聖所を建設するためにイスラエル人から捧げ物を集めるように指示しました。民は、神の民の中に神の臨在のための移動可能な住居である幕屋を建設するために、金、銀、宝石などの資材を進んで寄付するよう求められています。神は、献金は喜んで行う心を持つ人々からなされるべきであり、彼らはシナイ山でモーセに啓示された特定の様式に従って幕屋を建設すべきであると強調されます。

第 2 段落: 出エジプト記 25:10-22 に続き、契約の箱の建設に関する詳細な指示が与えられています。この神聖な箱はアカシアの木で作られ、純金がかぶせられ、金を打って作られたケルビムで飾られています。箱舟の中には、神のイスラエルとの契約の証として、十戒を記した2枚の石板が置かれます。箱舟は神聖であると考えられており、ヤハウェとその民の間の崇拝とコミュニケーションの中心として機能します。

段落 3: 出エジプト記 25:23-40 には、幕屋内に他の要素を構築するための指示が記載されています。これらには、神への捧げ物として12個のパン、つまり「臨在のパン」を飾るための、金がかぶせられたアカシアの木で作られたテーブルが含まれます。さらに、決して消えることのない神の光を表す7本の枝を持つメノラーとして知られる金色の燭台に関する指示も与えられています。最後に、幕屋構造内のさまざまな区画を形成するカーテン、フレーム、およびカバーに関する詳細が提供されます。

要約すれば：

出エジプト記 25 章には次のようなことが書かれています。

自発的な寄付を呼びかけます。幕屋を建設するために集められた材料。

意欲的な心を強調します。神によって明らかにされた特定のパターンに従うこと。

契約の箱の建設に関する詳細な指示。

アカシア材、ゴールド使用。ケルビムの装飾品。石板の設置。

選ばれた民（イスラエル）を通して表される神（ヤハウェ）との契約関係を表す聖なる器としての意義。

幕屋内の追加要素に関する指示。

存在感のあるパンを展示するテーブル。神聖な光を象徴する金色の燭台。

神聖な空間を形成するカーテン、フレーム、カバーに関連する構造の詳細。

この章は、イスラエルの歴史における重要な段階を示すものである。古代近東の文脈の中で神聖な空間、しばしば神との出会いや崇敬、犠牲などのテーマを強調する崇拝行為と関連付けられている寺院を強調する文脈の中で、神に選ばれた人々の間にヤハウェの臨在が宿る聖域の設立と建設計画である。当時の地域全体で観察された古代の宗教的伝統に根ざした共同体アイデンティティを体現する個人によって提供された寄付を通じて展示され、超自然的な現象に遭遇した際に経験する畏怖と畏怖の混合が描かれ、献身と意欲と密接に結びついた反応を呼び起こし、物理的表現、建築的表現の重要性を強調しています。思い出させるものとして機能する構成要素、契約関係を反映する保持者 聖職に関連する概念を含む集合的運命を形成する目的を達成することを目的として、神の権威の下で選ばれた人々を結び付けるもの、国家は、宗教的伝統の中で崇拝されている神への忠実さについて証言する代表者として機能する世代を超えて約束された土地相続

出エジプト記 25:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神の言葉: 従順が成功の鍵です。

2. 主の戒め: 敬虔な生活を送るための青写真。

1. 申命記 6:5-6 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヨシュア 1:7-8 - 強く、とても勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

出エジプト記 25:2 イスラエルの子らに告げて、わたしにいけにえを持ってきてください。心から進んでささげる者のうちから、あなたがたはわたしのいけにえを受け取りなさい。

神はイスラエルの人々に、喜んで心からの捧げ物を神に捧げるよう求めています。

1. 与える心 - 寛大さはどのように神に近づくことができるか

2. 捧げ物の力 - 適切な贈り物が私たちの生活をどのように変えることができるか

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々や強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

出エジプト記 25:3 あなたがたが彼らから受け取るいけにえはこれである。金、銀、真鍮、

この箇所では、金、銀、真鍮は神への捧げ物であると述べられています。

1: 私たちは、金、銀、真鍮などの最高の資源を神に捧げることによって、神への愛を示すことができます。

2: 私たちの最も貴重な所有物でさえ、神の偉大さに比べれば取るに足らないものであるため、私たちはできる限りのものを喜んで神に捧げるべきです。

1: ルカ 12:13-21 - 金持ちの愚か者のたとえ。

2: 歴代誌第一 29:1-9 - ダビデがイスラエルの資源を主に捧げた。

出エジプト記 25:4 また、青、紫、緋色、亜麻布、山羊の毛、

神は幕屋を建てるために、青、紫、緋色、上質な亜麻布、ヤギの毛などの材料で寄付を求められます。

1. 神は私たちに、犠牲の捧げを通して神の教会を建てるよう呼びかけています。

2. 幕屋の美しさは、神の民の寛大な寄付によって可能になりました。

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. 出エジプト記 35:21-22 - 「心を動かした者や霊を動かした者は皆、会見の天幕での仕事とそのすべての奉仕、そして聖なる衣のために主への捧げ物を持って来ました。男も女も来て、心のある者は皆、ブローチや耳飾り、印章の指輪や腕輪、あらゆる種類の金の品物を持ってきて、全員が金のいけにえを主に捧げた。」

出エジプト記 25:5 また、赤く染まった雄羊の皮、アナグマの皮、そしてクソの木、

主はイスラエル人に、赤く染めた雄羊の皮、アナグマの皮、そしてシテムの木で幕屋を建てるよう命じられました。

1: たとえそれが奇妙で難しいように見える場合でも、私たちは神の命令に従わなければなりません。

2: 私たちは神の王国を建設するために喜んで犠牲を払わなければなりません。

1: マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: 1 ペテロ 4:10 - あなたがたはそれぞれ、さまざまな形での神の恵みの忠実な管理者として、自分が受け取った賜物をすべて使って他の人に仕えるべきです。

出エジプト記 25:6 灯りには油、注ぎ油には香料、甘い香には香料。

神は私たちに、神に捧げる最高の捧げ物を探すように命じられています。

1: 私たちは生活のあらゆる面で神に最善を尽くすよう努めなければなりません。

2: 神は私たちに最善を尽くすよう求めて、ご自身の愛と恵みを示してくださいます。

1: マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

出エジプト記 25:7 オニキスの石、エポデと胸当てにはめられる石。

この箇所は、イスラエルの幕屋で大祭司のエフォドと胸当てに使用される石について言及しています。

1. 石の力: 石は私たちの忠実な従順をどのように表現するか

2. エフォドと胸当てを通して神とつながる：契約のしるしとしての祭司の衣服

1. マタイ 17:2 - そして、イエスは彼らの前で姿を変えられ、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。

2. ペテロ第一 2:5 - あなた方自身も、生きた石のように、霊的な家として、聖なる祭司職として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために建てられています。

出エジプト記 25:8 そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。

神はイスラエル人に聖所を建て、彼らの間に住めるように命じました。

1. 神の住まい: 私たちの忠実な従順が神の臨在をどのように保証するか

2. 聖域を築くという呼びかけ: 神の戒めに従う必要性を理解する

1. コリント人への第一の手紙 3:16-17 あなたは、自分が神の神殿であり、神の霊が自分のうちに宿っていることを知らないのですか。誰かが神の神殿を破壊するなら、神はその人を破壊するでしょう。神の神殿は聖なるものであり、あなたはその神殿なのです。

2. コリント人への第二の手紙 6:16 私たちは生ける神の神殿だからです。神が言われたように、わたしは彼らの間に住み、彼らの間を歩み、わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

出エジプト記 25:9 わたしがあなたに示したすべてに従って、幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、あなたがたもそのように作るであろう。

神はモーセに、ご自分が示された型に従って幕屋とその器具を建てるよう指示されました。

1. 神の指示に従う: モーセと幕屋の例

2. 神の指示に従って: 型に従って幕屋を作る方法

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の命令を守るでしょう。」

2. エペソ人への手紙 5:1-2 「ですから、愛する子として神に見倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身をささげ、神への香りのよい供え物、いけにえとなったように、愛のうちに歩みなさい。」

出エジプト記 25:10 彼らはシテムの木で箱舟を作り、その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半とする。

神はイスラエル人に幕屋のための契約の箱を作るように命じられます。

1. 神の指示は文字通り従うべきです。

2. 神への従順は信仰を示すために不可欠です。

1. 申命記 10:5 - そして、わたしはあなたに戒めと法令と判決を与えます。人がそれを実行するなら、その中に生きることさえあるでしょう。

2. ヨシュア記 1:7 - ただ、あなたは強く勇敢でありなさい。そうすれば、私の僕モーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動することができます。そうするために、右にも左にも曲がってはなりません。どこに行っても繁栄します。

出エジプト記 25:11 そして、それを純金で覆い、その内側と外側を覆い、その周りに金の冠を作りなさい。

この箇所は、契約の箱の内側と外側を純金で覆い、その周りに金の冠を作ることについて語っています。

1. 神聖さの美しさ：私たちの行いを通して神に敬意を払うことの重要性。

2. 明らかにされた神の栄光: 私たちは人生を通して神の存在をどのように知らせることができるか。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

出エジプト記 25:12 また、そのために四つの金の輪を鋳造し、その四隅に置かなければならない。そしてその一方の側に二つの輪があり、その反対側に二つの輪がなければならない。

神はモーセに、幕屋用の台を作り、四隅に金の輪を各辺に2つずつ取り付けるように指示しました。

1. 人生における献身の重要性

2. 神の指示に従う力

1. 申命記 5:33 - 「あなたは、あなたの神、主が命じられた道をすべて歩むべきである。それは、あなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるためである」 。

2. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しい生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信があるので、そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。

出エジプト記 25:13 そして、あなたはクソの木で杖を作り、それに金をかぶせなければならない。

神はモーセに、クソの木で杖を作り、金で覆うように命じました。

1. 従順の美しさ: 神はどのように忠実に報われるか

2. 献身の力: 神の言葉に忠実であり続ける

1. 出エジプト記 25:13

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

出エジプト記 25:14 それから、箱舟を運ぶために、箱の側面の輪に杖を差し込みなさい。

神はイスラエル人に、箱舟を運ぶために、箱の側面の輪の中に杖を置くように命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の言葉を伝える責任。

1. マタイ 7:24 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いてそれを実行する者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。」

2. ローマ人への手紙 6:16 - 「あなたがたは、自分を服従させる僕であることを知らないのですか。死に至るまでの罪の従順か、それとも義への従順の僕であるか、自分が服従するその人の僕であるということを。」

出エジプト記 25:15 杖は箱舟の輪の中に置かれ、箱から取り出されてはならない。

契約の箱の杖は指輪の中に残しておいて取り外さないでください。

1. 主の命令に対する従順と忠実さの重要性。

2. 契約の箱の象徴的な意味。

1. 申命記 10:2-5 契約の箱を造れという主の命令。

2. ヘブライ人への手紙 9:4 神の臨在を表す契約の箱。

出エジプト記 25:16 そして、あなたは、わたしがあなたに与えるあかしを箱舟の中に入れなければならない。

神はモーセに、自分が与えた証しを契約の箱に入れるように指示しました。

1. 証の力 - 神との経験が他の人にどのような影響を与えるか

2. 従順の力 - 神の指示に従うことがどのように神の祝福につながるか

1. ヘブライ人への手紙 10:1-22 - イエスの完全な犠牲

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 神への犠牲と奉仕の人生を生きる

出エジプト記 25:17 また、純金で慈悲の座を作りなさい。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半である。

マーシーシートは神の恵みと慈悲の象徴です。

1. 慈悲の座: 神の無条件の愛を思い出させる

2. 慈悲の座の美しさ: 神の聖性の反映

ローマの信徒への手紙3章23節から25節に「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです」とあります。なぜなら、神は寛容によって以前に犯した罪を乗り越えたからです。

2. ヘブライ 9:11-15 - しかし、キリストは、手で造られたものではない、つまりこの被造物ではない、より大きくより完全な幕屋を持って、来るべき良いことの大祭司として来られました。ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血でイエスは永遠の救いを得て、至聖所に一度だけ入られました。なぜなら、汚れたものを振りかける雄牛や山羊の血や未経産牛の灰が肉を清めるために聖化するのであれば、ましてや永遠の御霊によって汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、どれほどあなたの体を清めることになるでしょうか。死んだ良心は生ける神に仕えるために働くのでしょうか？そしてこの理由から、イエスは死によって、最初の契約に基づく罪の贖いのための新しい契約の仲介者であり、召された者が永遠の相続の約束を受けることができるようにするためである。

出エジプト記 25:18 また、打たれた細工で、金のケルビムを二つ作り、憐れみの座の両端にそれらを作りなさい。

神はモーセに、贖罪の座のために打った金でケルビムを2つ作るように命じました。

1. 神の憐れみ: 慈悲の座の重要性を理解する

2. 従順の美しさ: 幕屋の職人技

1. 詩篇 103:8-10 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. ヘブライ 9:24 - キリストは、真の姿である手で造られた聖所には入れられないからです。しかし、天国そのものに行き、今私たちのために神の御前に現れるのです。

出エジプト記 25:19 それから、一方の端に一つのケルビムを作り、もう一方の端にもう一つのケルブを作りなさい。あなたがたは、慈悲の座の両端にもケルビムを作りなさい。

神はイスラエルの民に、慈悲の座の両端に1つずつ、2つのケルビムを作るように命じました。

1. 神の憐れみ: ケルビムの研究

2. 神の憐れみを見る：慈悲の座についての考察

1. 詩篇 103:8-13

2. ヘブライ人への手紙 4:14-16

出エジプト記 25:20 そして、ケルビムは翼を高く伸ばし、翼で慈悲の座を覆い、顔は互いに見つめ合うでしょう。慈悲の座にケルビムの顔が向けられるであろう。

ケルビムは翼を持っており、慈悲の座の上に向かい合って広げられています。

1. 神の憐れみ: ケルビムはどのようにして私たちを恵みの御座に導いたのか

2. 神の憐れみの美しさ: ケルビムの重要性

1. イザヤ書 6:1-2 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。彼の上にはセラフィムが立っていた。それぞれに6枚の翼があり、2枚で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚で空を飛びました。

2. 詩篇 103:11-12 - 神を恐れる人々に対する神の変わらぬ愛は、地の上にある天と同じくらい大きいからです。東が西から遠く離れているように、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいます。

出エジプト記 25:21 そして、あなたは箱舟の上に慈悲の座を置かなければなりません。そして、あなたは私があなたに与える証しを箱の中に入れなければなりません。

神はモーセに、契約の箱の上に憐れみの座を置き、神の証しを箱の中に入れるように命じられました。

1. 慈悲の力: 私たちの人生にとってそれが何を意味するか

2. 神の契約: 私たちの生活におけるその重要性

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。

2. ローマ 5:8 - 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

出エジプト記 25:22 そこでわたしはあなたと会い、慈悲の座の上から、あかしの箱の上にある二つのケルビムの間から、わたしがあなたに命じて与えるすべてのことについてあなたと交わるであろう。イスラエルの子供たち。

神はモーセと会い、あかしの箱の贖罪の座の上の二体のケルビムの間から交わりを持ち、イスラエルの子らに戒めを与えると約束されました。

1.神の憐れみの座：主との親密な場所

2.イスラエルの子らとの神の契約：神聖な愛の行為

1.詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2.ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 25:23 また、シテムの木でテーブルを作りなさい。長さは二キュビト、幅は一キュビト、高さは一キュビト半とする。

神はモーセに、与えられた寸法に従ってシッティムの木でテーブルを作るように命じました。

1. 神の指示は完璧であり、疑いなく従うべきです。

2. 私たちは生活の細部に注意を払い、神に従順であるよう努めるべきです。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

出エジプト記 25:24 そして、それを純金で覆い、その周りに金の冠を作りなさい。

神は金の冠を作って契約の箱の周りに置くように命じられました。

1. 聖書の歴史における契約の箱とその王冠の重要性

2. 神の教え: 神の命令に従い、自分自身の王冠を見つける

1. ヘブライ人への手紙 9:4 - 「そこには金の香炉と、周りを金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺と、芽が出たアロンの杖と契約の台がありました。」

2. ペテロ第一 5:4 「そして羊飼いのかしらが現れるとき、あなたがたは消えることのない栄光の冠を受けるでしょう。」

出エジプト記 25:25 そして、あなたはその周りに手のひらほどの境界線を作り、その周囲に金の冠を作りなさい。

神はモーセに、周囲に手幅の縁が付いた金の冠を作るように指示しました。

1. 従順の美しさ: 神の指示に従うと予期せぬ結果がもたらされる

2. 寛大な人生を生きる: 寛大な生活を求める神の呼びかけが神の臨在をどのように尊重するか

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、その良い行いの中を歩むように神が前から定めておられたからです。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅びず、泥棒が押し入ったり盗んだりすることもありません。なぜなら、あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

出エジプト記 25:26 また、そのために四つの金の輪を作り、その輪の四隅の四本の脚にはめなさい。

神はモーセに、4つの金の指輪を作り、それを契約の箱の4つの足に取り付けるように指示しました。

1. 神の指示は、神の秩序と私たちに対する配慮を示しています。

2. 契約の箱は神の忠実さと愛の保護を思い出させます。

1. 詩篇 37:5-6 「あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主はそうしてくださるでしょう。主はあなたの義を夜明けのように輝かせ、あなたの大義の正義を真昼の太陽のように輝かせてくださいます。」

2. イザヤ書 40:31 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても弱らない。」

出エジプト記 25:27 国境に向かって、テーブルを置くための杖の場所にリングが置かれます。

主の食卓の輪は境界線に沿って配置され、テーブルを支えるために杖が輪の中に置かれます。

1. 忠実さの重要性 - 出エジプト記 25:27

2. 神の家の世話をする - 出エジプト記 25:27

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが必要なときに憐れみを受け、助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って神の恵みの御座に近づきましょう。

出エジプト記 25:28 それから、テーブルを支えるために、クソの木で杖を作り、金でかぶせなければなりません。

主はモーセに、幕屋の食卓の杖をクソ木で作り、金で覆うように命じられました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことでどのように報酬が得られるか

2. 神聖さの美しさ: 神は平凡なものを使って特別なものを生み出す方法

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

出エジプト記 25:29 また、あなたは皿、スプーン、蓋、鉢を純金で作りなさい。

主は純金で器を作るように命じられます。

1: 神の命令は決して軽視されるべきではありません。それに完全に従うよう努めましょう。

2: 主の命令は祝福の源です。謙虚に喜んで受け入れましょう。

1: 申命記 10:12-13 「イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて。

2：ロム。 12:1-2 そこで、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

出エジプト記 25:30 そして、あなたはいつも私の前にテーブルの上にパンを並べなければなりません。

神はモーセに、常に供えのパンを神の前のテーブルに並べるよう命じました。

1. 神の備え: ショーブレッドの意義

2. 神の臨在: 礼拝を通じて神の栄光を讃える

1. ヘブライ 9:3-4 - そして第二の幕の後には、最も聖なる幕屋と呼ばれる幕屋があります。そこには金の香炉があり、周りを金で覆った契約の箱があり、マナの入った金の壺と芽が出たアロンの杖、そして契約の台がありました。

4. ヨハネ 6:35 - そしてイエスは彼らに言われた、「わたしはいのちのパンです。わたしのところに来る者は決して飢えません。そして、わたしを信じる者は決して渇くことはない。

出エジプト記 25:31 また、純金の燭台を作らなければなりません。燭台は打ち細工で作られます。その軸、枝、鉢、こぶ、花は同じものでなければなりません。

神はモーセに、軸、枝、鉢、こぶ、花など、すべて同じ材料で純金の燭台を打ち細工で作るように命じました。

1. 神の光: 信仰で私たちの人生を照らす

2. 主の美しさ: 神聖な生活を築く

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ヘブライ人への手紙 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、ご意志を行うために良いものをすべてあなたがたに備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、ご自分に喜ばれることを私たちの内に働いてくださいますように。永遠に栄光がありますように。アーメン。

出エジプト記 25:32 そして、その側面から六本の枝が出てくる。一方の側からローソク足の 3 つの枝、もう一方の側からローソク足の 3 つの枝:

この一節には、幕屋用の本枝の燭台の作り方が記されています。

1. 光を照らす: 神の栄光を照らすために私たちの命をどのように活用できるか

2. 多くの側面、1 つの炎: 多様性の中に統一性を見つける

1. マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。また、人々はランプに火をつけてかごの下に置くのではなく、スタンドの上に置き、家にいるすべての人に光を与えます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

2. ヨハネ 8:12 - イエスは再び彼らに話しかけて、「わたしは世の光です」と言われました。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことはなく、命の光を持つでしょう。

出エジプト記 25:33 アーモンドのように作られた三つの鉢。一つの枝にはこぶと花が付いている。もう一方の枝にはアーモンドのように作られた3つのボウルがあり、こぶと花が付いています。燭台から出ている6つの枝も同様です。

この一節では、アーモンドの形をした 3 つのボウルと、こぶと花がついた 6 つの枝を持つ燭台について説明しています。

1. 神は私たちを他の人の光として用いてくださることができます。

2. 私たちは自分の賜物を世界に美しさと喜びをもたらすために活用すべきです。

1. マタイ 5:14-16 - 「あなたは世の光です。丘の上に建てられた町を隠すことはできません。また、人々はともしびに火をつけたり、それを鉢の下に置いたりしません。代わりに、それを台の上に置き、 「それは家の中の皆に光を与えます。同じように、あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天の父に栄光を帰すことができます。」

2. 1 コリント 12:4-7 - 「賜物にはさまざまな種類がありますが、同じ御霊がそれを分け与えます。奉仕の種類はさまざまですが、主は同じです。働きの種類はさまざまですが、それらすべてにおいて、すべての人のうちに同じ神が働いておられるのです。今、各人に共通の利益のために聖霊の現れが与えられています。ある人には聖霊を通して知恵のメッセージが与えられ、別の人には同じ方法で知識のメッセージが与えられます。精神。"

出エジプト記 25:34 また、燭台の中には、こぶと花のついた、アーモンドのように作られた四つの鉢がある。

この聖句は、幕屋の燭台について説明しています。それには、こぶと花が付いたアーモンドのような形をした4つのボウルが付いていました。

1. 幕屋の美しさ: 燭台の意味を探る

2. 従順の技術: 幕屋を建設するという命令の検討

1. 歴代誌第 28 章 19 節 - そしてダビデは、「主はこの型の働きすべてを、私に手で書き記して私に理解させてくださった」と言いました。

2. 出エジプト記 37:17-22 - そして彼は純金の燭台を作りました。彼の軸、枝、鉢、こぶ、花は同じでした。そして、6本の枝がその側面から出ていました。燭台の一方の側から3つの枝、もう一方の側から燭台の3つの枝。一方の枝にアーモンドの形に倣って作られた3つのボウル、こぶ、および花。そして別の枝にはアーモンドのように作られた3つのボウル、こぶと花があり、6つの枝全体が燭台から出ています。

出エジプト記 25:35 また、燭台から出る六つの枝に応じて、その二本の枝の下に一つの節があり、その二本の枝の下に一つの節があり、また、その二本の枝の下に一つの節がある。

神はイスラエル人に、6本の枝があり、各ペアの下にこぶのある燭台を作るように命じました。

1. 神の指示に忠実に従うことの重要性

2. ローソク足の象徴性

1. 出エジプト記 25:35

2. ヨハネ 8:12 - イエスは再び彼らに話しかけて、「わたしは世の光です」と言われました。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことはなく、命の光を持つでしょう。

出エジプト記 25:36 彼らのこぶと枝は同じものであり、それはすべて純金の一つの打ち細工である。

この箇所は幕屋の金の燭台の構造を説明しています。

1. 神の働きは完璧であり、同じレベルの卓越性で行われるべきです。

2. 主の幕屋の美しさは主の聖性を反映しています。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - ですから、食べるにしても、飲むにしても、何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

出エジプト記 25:37 そして、あなたはその七つのともしびを作り、そのともしびに火をつけて、それを照らすであろう。

神はモーセに、幕屋を照らす七つのともし火を作り、それに火をつけるように指示されました。

1: 神は暗闇の中の私たちの光です。

2: 私たちは、神が私たちの人生に光を与えてくださるという信仰を持つべきです。

1: ヨハネ 8:12 - イエスは言われました、「わたしは世の光です。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2: 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の力です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

出エジプト記 25:38 また、そのトングと嗅ぎタバコは純金製でなければならない。

神はイスラエル人に純金でトングと嗅ぎタバコを作るように命じました。

1. 従順の価値: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 神聖さの美しさ: 私たちが行うすべてのことを神聖で純粋なものにするよう努めるべき理由

1. イザヤ書 6:3、そして、ある者は別の者に叫んで言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光に満ちています。」

2. レビ記 11:44、わたしはあなたの神、主だから、あなたがたは自分を聖別し、聖なる者となる。私は聖なる者だからです。

出エジプト記 25:39 彼はこれらすべての器を純金一タラントンで作ります。

この箇所では、純金のタラントを使って幕屋とその器を造ることについて説明しています。

1. 幕屋：神との関係の象徴

2. 神に与える価値

1. ヘブライ 9:1-3 - さて、最初の契約にも礼拝と地上の聖所に関する規定がありました。テントが準備され、最初のセクションには燭台、テーブル、御臨在のパンが置かれていました。そこは聖地と呼ばれています。 2 番目のカーテンの後ろには、至聖所と呼ばれる 2 番目のセクションがありました。

2. 出エジプト記 35:4-7 - モーセはイスラエルの人々のすべての会衆に言った、「これは主が命じられたことである。」あなたがたの中から主への貢献を取りなさい。寛大な心の持ち主は誰でも、主の貢献物である金、銀、青銅をもたらしてください。青と紫と緋色の糸と細い麻の撚り糸。ヤギの毛、なめした雄羊の皮、ヤギの皮。アカシアの木、灯り用の油、塗り油と香りの香用の香辛料、そしてオニキスの石と、エポデと胸当て用のセッティング用の石。

出エジプト記 25:40 そして、山であなたに示された型に倣って、それらを作るように注意してください。

主はモーセに、山で示された型に従って物を作るように命じられました。

1. 主は私たちがご自分の模範に従うことを期待しておられます

2. 主の戒めに従うことの重要性

1. ヘブライ 8:5 - 「見なさい、と彼は言います。あなたは山で示された型に従ってすべてのものを造っているのです。」

2. ローマ人への手紙 6:17 - 「しかし、神に感謝すべきことは、あなたがたが罪の僕であったにもかかわらず、あなたに伝えられたこの形式の教義に心から従ったことです。」

出エジプト記 26 章は、次のような 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 26:1-14 では、神は幕屋の最も内側を覆う幕屋のカーテンの建設について詳細な指示を与えています。これらのカーテンは上質なリネンで作られ、ケルビムの芸術的なデザインで飾られています。カーテンは金製のループと留め金で結合され、大きなテントのような構造物を形成します。幕屋には合計 11 枚のカーテンがあり、それぞれが特定の長さと幅を測定します。さらに、幕屋の外層として機能するヤギの毛の覆いを作るための指示もあります。

第 2 段落: 出エジプト記 26:15-30 に続き、神は幕屋の枠組みの構築について指示を与えます。このフレームワークは、金をかぶせたアカシア材の直立板で構成されています。これらのボードは銀のベースで所定の位置に保持され、側面に沿ってリングに挿入されたバーで結合されます。聖所と至聖所を隔てるベールも、上質のリネンで織られた青、紫、緋色の糸で作られていると説明されています。

段落 3: 出エジプト記 26:31-37 で、神は幕屋の構造内の追加要素についてモーセに指示しています。上質の亜麻布で織られた青、紫、緋色の糸でできたカーテンは、幕屋の入り口に吊り下げられ、外の中庭と内の間の間の障壁となります。柱に取り付けられた金色のフックがこの玄関カーテンを支えています。最後に、青銅をかぶせたアカシア材を使用して全焼のいけにえのための祭壇を構築するための指示があります。

要約すれば：

出エジプト記 26 章には次のことが記されています。

幕屋のカーテンに関する詳しい説明。

上質なリネンを使用。芸術的なデザイン。ゴールドループ、クラスプを使用した接合方法。

ヤギの毛を外層として使用したカバーリング。

建設フレームワークに関する指示。

アカシアの木で作られた直立した板に金がかぶせられています。

シルバーベース。ボードを一緒に保持するリングにバーを挿入します。

聖所、至聖所を隔てるベールの説明。

幕屋の入り口の入り口のカーテンに関する指示。

上質なリネンで織られた青、紫、緋色の糸を使用。

柱に支えられた金色のフック。

青銅をかぶせたアカシア材を使用した燔祭の祭壇に関する建築詳細。

この章では引き続き、神聖な空間、選ばれた人々の間にヤハウェの臨在が宿る幕屋の建築計画を詳述し、建築要素を強調し、古代近東の宗教的伝統にしばしば関連する建築上の特徴を強調し、敬意などのテーマを強調している、思い出させるものとしての物理的表現を通して示される犠牲、契約を反映する保存者目的を達成することを目的として、神の権威の下で選ばれた人々を結びつける関係 集団の運命を形成する祭司職に関連する概念を含む概念、ヘブライ人コミュニティに普及している宗教的伝統の中で崇拝される神への忠実さについて証言する代表者としての国家である国家は、世代を超えて約束された土地相続に関する履行を求める

出エジプト記 26:1 また、あなたは、青、紫、緋色の亜麻布を撚った十枚の幕で幕屋を作り、狡猾なケルビムを使って幕屋を作りなさい。

神はモーセに、青、紫、緋色の亜麻布を撚った10枚のカーテンで幕屋を築き、ケルビムで飾るように命じられました。

1. 幕屋: 神の忠実さの象徴

2. 幕屋: 救いのイメージ

1. 出エジプト記 26:1

2. 黙示録 21:2-3 そして私ヨハネは、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように準備されて、神のもとから天から下りてくるのを見た。そして私は、天から大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ、神の幕屋は人々とともにあり、神は彼らとともに住み、彼らは神の民となり、神ご自身が彼らとともにおられ、彼らの神となるであろう。」

出エジプト記 26:2 一枚の幕の長さは八二十キュビト、一枚の幕の幅は四キュビトとし、幕はそれぞれ一寸法とする。

この箇所は、出エジプト記の幕屋のカーテンの 1 枚の寸法について説明しています。

1. 人間の尺度: 神の基準を理解する

2. 測定の人生を生きる: 神の基準に従って生きる

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. コロサイ 3:13-15 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。そして、キリストの平和があなた方の心の中に支配されるようにしてください。あなた方は確かに、一つの体としてその平和に召されているのです。そして感謝しましょう。

出エジプト記 26:3 五枚のカーテンは互いに結合されなければならない。他の 5 枚のカーテンは互いに結合されます。

5 枚のカーテンを結合し、さらに 5 枚のカーテンを結合します。

1. 神の完璧さ: 幕屋の美しさは、その完璧な対称性と細部へのこだわりにありました。

2. 団結の力: 2 は常に 1 より優れていますが、幕屋では 5 が強さと共同体の数でした。

1. コロサイ 2:2-3: それは、彼らの心が愛で結ばれて励まされ、神の神秘であるキリストについての理解と知識の完全な確信というあらゆる富に到達するためです。

2. エペソ人への手紙 4:11-13: そして、イエスは、使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに宣教の働き、キリストの体を築き上げる備えを与え、私たち全員がその境地に達するまで、信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

出エジプト記 26:4 そして、結合部の耳から片方のカーテンの端に青い輪を作りなさい。そして同様に、もう一つのカーテンの一番端、二番目のカーテンの結合部分にも作らなければなりません。

モーセはイスラエル人に、2枚のカーテンを結び付けるために青い糸の輪を2枚のカーテンの端に取り付けるように指示しました。

1. 神の指示は多くの場合、小さくて重要ではないように見えますが、重要であり、従う必要があります。

2. 神の祝福を受けるためには神への従順が必要です。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの命令に従うでしょう。」

2. サムエル第一 15:22-23 - 「しかし、サムエルは答えた、「全焼のいけにえといけにえを捧げることと、主の御声に従うことと、どちらが主に喜ばれるでしょうか？聞いてください！従順は犠牲よりも優れており、服従は神を捧げることよりも優れています」雄羊の脂肪。」

出エジプト記 26:5 一枚のカーテンに五十の輪を作り、二番目のカーテンの結合部分にあるカーテンの端に五十の輪を作りなさい。ループが互いに保持される可能性があります。

荒野に幕屋を作るためにモーセに与えられた指示には、2枚のカーテンのそれぞれの端に50個の輪を作って連結することが含まれています。

1. 神の指示に正確に従うことの重要性。

2. 統一とつながりの神聖なデザイン。

1. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださいます。」

2. ヤコブ 1:22、「しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

出エジプト記 26:6 それから、金のタッチを五十個作り、そのタッチで幕を連結し、一つの幕屋とする。

神はモーセに、幕屋のカーテンを連結するための金のタッシュを50枚作るように指示されました。

1. 一致の美しさ: 神の目的がどのように私たちを一致させるか

2. 従順の力: 神の指示に従う

1. ヨハネ 17:21-23 - すべての人が一つになるためです。父よ、あなたがわたしのうちにおられ、わたしもあなたの中におられるように、彼らもまたわたしたちの中で一つとなり、あなたがわたしをお遣わしになったことを世界が信じることができるように。

22 そして、あなたが私に与えてくださった栄光を、私は彼らに与えました。私たちが一つであるように、彼らも一つであってください。

23 わたしは彼らの中におり、あなたはわたしの中にいます。それは、彼らが一つになって完全になるためです。そして、あなたが私を遣わし、あなたが私を愛してくださったように、彼らを愛してくださったことを世界が知ることができるように。

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。

出エジプト記 26:7 また、幕屋を覆うために山羊の毛で幕を作り、幕を十一枚作りなさい。

神はモーセに、幕屋の覆いとして使用するためにヤギの毛で11枚のカーテンを作るように指示しました。

1. 幕屋: 神の備え

2. 幕屋を覆う意義

1. ヘブライ 9:1-5 - 幕屋に関する神の計画とその象徴的な意味

2. イザヤ書 54:5 - 神の民に対する保護の約束

出エジプト記 26:8 一枚の幕の長さは三十キュビト、一枚の幕の幅は四キュビト、十一枚の幕はすべて一尺である。

幕屋の11枚の幕は同じ大きさで、長さ30キュビト、幅4キュビトとする。

1. 神の完全な設計: 私たちのモデルとしての幕屋

2. 神の揺るぎない尺度: 忠実の象徴としての幕屋

1. ヘブライ 10:20 - 「カーテン、つまり彼の体を通して、新しい生きた道が私たちのために開かれました。」

2. ローマ 12:2 - 「心を新たにして変えられなさい。それは、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するためです。」

出エジプト記 26:9 また、幕屋の最前面に、幕を五枚、幕を六枚重ね、六番目の幕を二重にしなければならない。

出エジプト記 26 章 9 節でモーセに与えられた指示は、幕屋の前面にある 5 枚のカーテンと 6 枚のカーテンを連結し、6 枚目のカーテンを二重にすることでした。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 聖書における幕屋の重要性

1. マタイ 5:17-19 - わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは思わないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。

2. ヘブライ 10:1-4 - なぜなら、律法はこれらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影に過ぎないから、毎年継続的に捧げられる同じ犠牲によってそれらを完全にすることは決してできないからです。近づいてくる人たち。

出エジプト記 26:10 そして、連結部分の一番外側の一枚のカーテンの端に五十の輪を作り、二番目のカーテンを連結するカーテンの端に五十の輪を作りなさい。

この一節では、結合する 2 枚のカーテンの各端に 50 個のループを作成する方法について説明します。

1. 「団結の力: 協力することでより強力な全体を生み出す方法」

2. 「細部が重要: あらゆるタスクの精度と完璧さのバランスを取る」

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. コロサイ 3:23 - 「何をするにも、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。」

出エジプト記 26:11 それから、青銅のタッチを五十個作り、その輪にタッチを入れて、天幕を連結して一つにしなければならない。

神はモーセに、50 個の小さな真鍮片を作り、それらをつなぎ合わせて 1 つの完全な天幕を作るように指示されました。

1. 団結の力: 団結することでどのように私たちは強くなれるのか

2. 小さな部品の強度: 小さな部品でも大きな影響を与える

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼はそれら全員に名前を付けます。

出エジプト記 26:12 天幕の幕の残りの部分、つまり半分の幕が幕屋の裏側に垂れ下がる。

この箇所では、天幕の残りの布地を幕屋の裏側に掛ける手順について説明しています。

1. 「抑制の美しさ」 - 資源を賢明かつ規律正しく使用する方法を探ります。

2. 「畏怖の美」 - 神の臨在を待ち望みながら生きる力を考察します。

1. ペテロ第一 1:13-16 - 「ですから、目を覚まして完全に冷静な心で、イエス・キリストが来臨されるときにもたらされる恵みに希望を置きなさい。従順な子供たちとして、従順な子どもたちとして、順守してはならない。あなたが無知で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるのと同じように、あなたもすべての行いにおいて聖でありなさい。「聖でありなさい。わたしは聖であるから」と書いてあるからです。

2. 詩篇 29:2 - 「御名にふさわしい栄光を主に帰し、その聖性の輝きの中で主を礼拝せよ。」

出エジプト記 26:13 天幕の幕の長さのうち、片側一キュビト、反対側一キュビトを、幕屋のこちら側とあちら側に掛ける。それをカバーするために。

幕屋の幕は、天幕の幕の長さの各辺一キュビトから側面に掛けなければなりませんでした。

1. 保障の重要性: 私たちの生活における保護の必要性を理解する

2. 幕屋の美しさを明らかにする: 神の家の素晴らしさを明らかにする

1. 申命記 6:5-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

出エジプト記 26:14 また、赤く染めた雄羊の皮で天幕の覆いを作り、その上にアナグマの皮で覆いをしなければならない。

主はモーセに、赤く染めた雄羊の皮とアナグマの皮で天幕を作るように指示されました。

1. 主の備え: 困難な時に神はどのように私たちを支えてくださるか

2. 償還され、カバーされる: 神はどのようにして私たちを再び新しくされるのか

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ローマ 8:31-34 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？誰が神に選ばれた者に対して何らかの告発をするのでしょうか？義とされるのは神です。誰が非難されるのでしょうか？キリスト・イエスは、それ以上に死んでよみがえられた方であり、神の右におられ、まさに私たちのために執り成してくださっているのです。

出エジプト記 26:15 それから、あなたは幕屋の板をシテムの木で立てて立てなければなりません。

主はモーセに、幕屋の板をクソ木で作るように命じられました。

1. 従順という主の命令: 出エジプト記 26 章の幕屋建設の重要性を理解する

2. 出エジプト記 26 章のシッティム木の神聖な特質

1. 申命記 10:3-5 - あなたの神、主は神々の中の神、主の中の主、偉大な神、力ある神、恐るべき方、人を顧みず、報いも受けないからです。父親のいない未亡人であり、食べ物や衣服を与えて見知らぬ人を愛しています。

2. ヘブライ 9:11 - しかし、キリストは、手で造られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき良いことを行う大祭司として来られます。

出エジプト記 26:16 板の長さは十キュビト、一枚の板の幅は一キュビト半とする。

幕屋を建てるのに使われた板は長さ10キュビト、幅1キュビト半であった。

1. 強固な基盤の上に基礎を築く - 永続的なものを築くために、時間をかけて計画と準備をします。

2. 幕屋の独自性 - 特別な礼拝の場に対する神の具体的な指示。

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

25 雨が降り、川が増して、風が吹いてその家を打ちつけた。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

出エジプト記 26:17 一枚の板には二つのほぞがあり、順番に並べられなければならない。幕屋のすべての板はこのように作らなければならない。

幕屋の板の作り方には、各板に 2 つのほぞが記載されています。

1. 幕屋を創造するための神の詳細な指示は、神の計画に忠実に従うことの重要性を明らかにしています。

2. たとえ細部にまで細心の注意を払う必要があるとしても、私たちは神のご意志を忠実に遂行しなければなりません。

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

出エジプト記 26:18 また、幕屋の板を、南側に二十枚、南に造らなければならない。

主の幕屋の板は南側に二十枚あるべきである。

1. 幕屋を建てるという約束を果たされる神の忠実さ

2. 神の戒めに対する忠実な服従

1. ヘブライ 11:6 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. ヤコブ 4:17 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

出エジプト記 26:19 そして、二十枚の板の下に銀の台座四十個を作りなさい。 1 つのボードの下に 2 つのほぞ用に 2 つのソケットがあり、別のボードの下に 2 つのほぞ用に 2 つのソケットがあります。

主はモーセに、幕屋の20枚の板を一緒に取り付けるための銀の受け口を40個作るように指示され、各板の下に2つのほぞ穴が入るように2つの受け口を設けます。

1. モーセへの神の指示: 私たちの生活に対する神の指示に従う

2. 幕屋: 神との関係を物理的に表現したもの

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。」

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - 「ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその存在なのです」 「その礎石は、その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたがたもまた、御霊によって神の住まいとして共に建てられていくのです。」

出エジプト記 26:20 また、幕屋の北側の二面には板二十枚を設ける。

この箇所には、幕屋の北側に20枚の板が使用されたことが記載されています。

1. 献身の重要性: 幕屋を例として挙げる

2. 神の力: 神はどのように幕屋を用いて民とつながったか

1. 出エジプト記 26:20

2. ヘブライ人への手紙 9:1-5 (モーセは律法に従ってすべての戒めをすべての民に語ったとき、子牛と山羊の血を水、緋色の羊毛、ヒソップとともに取り、その両方の書に振りかけました。と民全員が言った、「これは神があなたたちに命じられた契約の血だ。さらに神は幕屋と奉仕の器のすべてに血を振りかけた。そしてほとんどすべてのものは律法によって血で清められている」 ;そして血を流すことがなければ赦しはありません。したがって、天上の物事のパターンはこれらによって浄化される必要がありましたが、天上の物事自体はこれらよりも優れた犠牲を払って行われました。なぜなら、キリストは、それで作られた聖なる場所に入られるわけではないからです。手は真の姿ですが、天国そのものへと、今私たちのために神の御前に現れます:)

出エジプト記 26:21 銀貨四十個。 1 つのボードの下に 2 つのソケット、別のボードの下に 2 つのソケット。

この一節では、幕屋を組み立てる手順について説明しています。それには、各板の下にペアで配置する 40 個の銀のソケットが含まれています。

1. 幕屋に対する神の指示は、神の完全な秩序と設計を反映しています。

2. 私たちは神の指示に従い、人生に対する神の完璧な計画に従うように求められています。

1. 出エジプト記 26:21 - そして彼らの銀の台座 40 個。 1 つのボードの下に 2 つのソケット、別のボードの下に 2 つのソケット。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造主は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。

出エジプト記 26:22 また、幕屋の西側の側面に、板を六枚作りなさい。

主はモーセに、幕屋の西側に6枚の板を作るように指示されました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 従順の力

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - 「すべてのことについて感謝しなさい。これがあなたに関するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも気をつけなさい。しかし、どんなことにおいても、感謝を込めて祈りと願いをささげることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を保ってくれるでしょう。」キリスト・イエスを通して思いを馳せるのです。」

出エジプト記 26:23 また、幕屋の両側の角を二枚の板で造らなければならない。

出エジプト記 26 章の幕屋の説明には、隅に 2 枚の板を作ることが含まれています。

1: 主がイスラエル人に幕屋のための強い基礎を築くよう命じられたのと同じように、私たちは信仰のための強くて安全な基礎を築くように努めなければなりません。

2: イスラエルの民が主の指示に従って幕屋を建てたように、私たちも主の御心に沿って生きるよう努めるべきです。

1: 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。」

2: マタイ 7:24-27 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者を、わたしは岩の上に家を建てた賢者にたとえます。」

出エジプト記 26:24 そして、それらはその下で結合され、その頭の上で結合されて一つの輪になる。それらは二隅のものとする。

この一節では、単一のリングによる構造の 2 つの角の接続について説明します。

1. 神は私たちに、団結と力で団結するよう呼びかけています。

2. 私たちは、周囲の世界の構造とそれらがどのようにつながっているかから学ぶことができます。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

出エジプト記 26:25 それは八枚の板とその銀の台座、十六個の台座である。 1 つのボードの下に 2 つのソケット、別のボードの下に 2 つのソケット。

出エジプト記のこの節は、銀でできた8枚の板と16個のソケットからなる幕屋の構造について説明しています。

1. 幕屋: 従順と神への信仰の象徴

2. 幕屋：神の摂理の象徴

1. 申命記 10:1-5

2. ヘブライ人への手紙 9:1-5

出エジプト記 26:26 そして、あなたはクソの木で棒を作りなさい。幕屋の片側の板に五つ、

主はモーセに、幕屋の片側の板として、たわごとの木で棒を5本作るように命じられました。

1: イエスは生ける幕屋であり、私たちはイエスを中心に人生を築かなければなりません。

2: 私たちは主への信仰と献身において、たわごとの木のように強くしっかりしていなければなりません。

1: ヘブライ人への手紙 11:10 - 彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を探していたからです。

2: 1 コリント 3:11 - なぜなら、人は置かれた土台、すなわちイエス・キリスト以外に他の土台を置くことはできないからです。

出エジプト記 26:27 また、幕屋の反対側の板に棒五本、幕屋の西側の両側の板に棒五本を設けた。

この一節では、幕屋の構造が説明されており、各側に 5 つの横棒があります。

1. 共に築く力: 協力して礼拝の場を創る

2. 5 つの強み: 構造を統合する際のサポートを見つける

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

出エジプト記 26:28 また、板の真ん中にある中央の棒は、端から端まで届くものとする。

契約の箱の中央のバーは、ボードの一方の端からもう一方の端まで到達する必要があります。

1. 団結の強さ - 契約の箱は、統一された目的を持つことの力をどのように体現しているか。

2. 中央のバーの意味 - 出エジプト記 26:28 の中央のバーの象徴性を探ります。

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

2. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

出エジプト記 26:29 また、板を金で覆い、棒の代わりに金の輪を作り、棒を金でかぶせなければならない。

幕屋を建てる手順では、板や棒を金で覆うように指示されています。

1. 従順の素晴らしさ: 神の指示に従うことの素晴らしさを理解する

2. 寛大さの賜物: 神の家に与える祝福

1. ローマ 6:17-18 - しかし、神に感謝すべきは、あなたがたが罪の僕であったにもかかわらず、あなたに伝えられたこの形式の教義に心から従ったことです。その後、罪から解放されて、あなたがたは義の僕となりました。

2. サムエル記下 7:1-2 - 王が自分の家に座っていたとき、主は彼にすべての敵から周りを休ませてくださった。王が預言者ナタンに言った、「さあ、私は杉の家に住んでいますが、神の箱はカーテンの中に住んでいます。」

出エジプト記 26:30 そして、あなたは山で示されたやり方に従って幕屋を建てなければならない。

神はモーセに、山で示された型に従って幕屋を建てるよう指示されました。

1. 忠実な従順: モーセの模範から学ぶ

2. 神の指示に従うことの祝福

1. ヘブライ 11:7-8 - 信仰によってノアは、まだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を準備しました。それによって彼は世を罪に定め、信仰による義の相続人となりました。

2. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、その家を叩きました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

出エジプト記 26:31 そして、あなたは、青と紫と緋色の、狡猾な細工を施した亜麻布のより糸で覆いを作らなければなりません。それはケルビムで作られます。

幕屋を建設するためにモーセに与えられた神からの指示には、青、紫、緋色、そして細い撚り合わせた亜麻布でベールを作ることが含まれています。それは熟練して作られ、ケルビムで飾られることになっていました。

1. 幕屋のベール: キリストの犠牲の絵

2. 幕屋の技術と職人技: 神の完全性の反映

1. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信を持っているので、そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。

2. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。彼の上にはセラフィムが立っていた。それぞれに6枚の翼があり、2枚で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚で空を飛びました。そして、ある者が別の者に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

出エジプト記 26:32 そして、それを、金をかぶせた四本の木の柱に掛けなければならない。その鉤は金で、銀の四つの台座に掛けなければならない。

この聖句は幕屋の構造を説明しています。それには、金で覆われたシッティム木の 4 本の柱と、その柱に金のフックが取り付けられている 4 つの銀のソケットが必要です。

1. 神の幕屋の美しさは神の栄光を明らかにします。

2. 神の幕屋に対する私たちの献身は、神に対する私たちの献身の反映です。

1. 出エジプト記 25:8 - 「そして、彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。」

2. 詩篇 84:1 - 「万軍の主よ、あなたの住まいは何と美しいことでしょう。」

出エジプト記 26:33 そして、あなたは、その垂れ幕をタシャの下に掛け、そこに証言の箱を入れて、その垂れ幕の中に入れなければならない。そうすれば、その垂れ幕は、聖所と最も聖なる場所とをあなたに分けるであろう。

出エジプト記 26 章 33 節には、幕屋に幕屋をかけて聖所と至聖所を分けること、また、あかしの箱を至聖所に持ち込むことが記されています。

1. 分離のベール: 幕屋のベールの重要性を理解する

2. 主の臨在は神聖である：至聖所にあるあかしの箱の意味

1. ヘブライ 10:19-20 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しい生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信を持っています。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - それとも、あなたの体は、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか？あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

出エジプト記 26:34 そして、あなたは至聖所にあるあかしの箱の上に憐れみの座を置かなければなりません。

慈悲の座は至聖所にあるあかしの箱の上に置かれました。

1. 神の憐れみ: 神との関係の基礎

2. 至聖所における慈悲の座の意義

1. 詩篇 103:11-14 - 「天が地の上にあるように、彼を恐れる者たちに対する神の変わらぬ愛は大きく、東が西から遠いほど、神は私たちの罪を取り除いてくださるのです」 」

2. ヘブライ 4:14-16 - 「それ以来、私たちには天を通過された偉大な大祭司がいます。神の子イエス、私たちの告白をしっかりと守りましょう。私たちには、それができない大祭司がいないからです」私たちの弱さに同情しますが、あらゆる点で私たちと同じように誘惑に遭いながらも、罪を犯していない方です。そのとき、私たちが慈悲を受け、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づきましょう。 。」

出エジプト記 26:35 また、垂れ幕を外してテーブルを置き、燭台を幕屋の南側のテーブルの上に置き、テーブルを北側に置きます。

神はモーセに、幕屋の中に机と燭台を北側に、燭台を南側に置くように指示しました。

1. 幕屋の家具の象徴的な意味

2. 神の臨在の中で生きる: 幕屋の研究

1. ヘブライ 9:1-5 - 幕屋は神の臨在という天上の現実の象徴です。

2. ヨハネ 1:14 - 神の言葉であるイエスが来て、私たちの間に住まわれ、私たちが神の御前に住むことができるようになりました。

出エジプト記 26:36 また、あなたは、青、紫、緋色の亜麻布のより糸を針仕事で編んで、天幕の戸に掛けるものを作らなければなりません。

集会の天幕の入り口には、青、紫、緋色、そして上質のより糸の亜麻布を組み合わせて、精巧な壁掛けが作られることになっていました。

1: 神は私たちが創造的であり、作品を通して信仰を表現することを望んでいます。

2: 神のために何か特別なものを作るとき、それは卓越性と最高の素材で作られるべきです。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。

2: 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

出エジプト記 26:37 また、あなたは、垂れ下がる五本の柱をシテムの木で作り、金でかぶせなければなりません。その鉤は金でなければなりません。また、そのために青銅のソケットを五つ鋳造しなければなりません。

聖書のこの一節は、読者に、シチム材で 5 本の柱を作り、金で覆い、その柱のために 5 つの真鍮のソケットを鋳造するように指示しています。

1. 従順の美しさ - 神の指示に従うことがどのように美しさと栄光をもたらすのか

2. 約束の力 - 私たちの人生における神の約束がどのように私たちに力と希望を与えるのか

1. 申命記 10:1-5 - 従順に対する主の指示

2. 詩篇 119:105 - 神の導きと真理の約束

出エジプト記 27 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 出エジプト記 27:1-8 では、神は全焼のいけにえの祭壇の建設について指示を与えています。祭壇はアカシアの木で作られ、青銅で覆われます。四角い形をしていて、四隅に角があるということです。祭壇の内側には青銅の格子が置かれ、運ぶための輪と棒も備えられている必要があります。この祭壇はヤハウェに犠牲をささげる場所となります。

第 2 段落: 出エジプト記 27:9-19 に続き、幕屋を囲む中庭の建設に関する指示が与えられています。中庭は長方形の形をしており、上質のリネンで作られたカーテンで囲まれています。カーテンは青銅の台座に設置された柱で支えられ、銀のフックとロッドで接続されています。中庭への入り口は片側にあり、そこには青、紫、緋色の糸で織られた上質のリネンで作られたスクリーンがあります。

段落 3: 出エジプト記 27:20-21 で、神は幕屋の燭台、メノラーの手入れについてモーセに指示しています。アロンとその息子たちは、主の民における神の臨在を象徴する永遠の光として、夕方から朝までヤハウェの前でそのランプを灯し続けるように命じられています。

要約すれば：

出エジプト記 27 章には次のことが記されています。

全焼のいけにえの祭壇を構築するための説明書。

アカシア材をブロンズで覆ったものを使用。正方形の形状。角に角がある。

青銅製の格子。リング、持ち運び用のポール。犠牲を捧げる場所としての目的。

幕屋の周りの中庭の建設に関する指示。

青銅の台座に設置された柱で支えられた上質のリネンのカーテン。

銀のフック、柱を接続するロッド。カラフルな糸で編んだエントランススクリーン。

燭台（メノラー）の手入れ、継続的な燃焼に関する戒め。

アロンとその息子たちはランプの保守を担当しました。

ヤハウェの臨在の前に永遠に続く光を象徴的に表現したもの。

この章は、神聖な空間の建設、建築要素を強調する幕屋、畏敬のようなテーマを強調する古代近東の宗教的伝統にしばしば関連する建築的特徴、思い出させるものとして機能する物理的表現を通して示される犠牲、選ばれた人々を結び付ける契約関係を反映する保存装置に関連する指示に続きます。神の権威の下で、聖職に関連する概念を含む集合的運命を形成する目的を達成することを目的としており、ヘブライ人コミュニティに普及している宗教的伝統の中で崇拝される神への忠実さについて証言する代表として国家が機能し、世代を超えて約束された土地相続に関する履行を求めている

出エジプト記 27:1 そして、あなたはシティムの木で長さ五キュビト、幅五キュビトの祭壇を作らなければならない。祭壇は四方正方形で、高さは三キュビトとする。

長さ5キュビト、幅5キュビト、形は正方形、高さ3キュビトのシッティム木材で祭壇を作るように指示されています。

1. 神の聖さ: 出エジプト記 27:1 の祭壇の重要性

2. 信仰の基盤を築く: 出エジプト記 27:1 の祭壇からの教訓

1. 創世記 8:20-22 - 祭壇: 礼拝と感謝の象徴

2. 出エジプト記 20:24-25 - 神の偉大さを思い出させる祭壇を建てる

出エジプト記 27:2 あなたはその四隅に角を作り、その角も同じものにし、青銅でかぶせなければなりません。

神はモーセに、各隅に4本の角のある祭壇を建て、すべて同じ素材で作り、真鍮で覆うように指示しました。

1. 団結の力: 神の祭壇の設計はどのように私たちに協力することの価値を教えているか

2. 恐怖の克服：祭壇の角が神の保護と備えをどのように思い出させるか

1. 詩篇 118:6-7: 「主は私の味方です。私は恐れません。人間が私に何をすることができますか。主は私を助ける者たちに対して私の役割を担ってくださいます。それゆえ、私は憎む者たちに私の願いをかなえます。」自分。"

2. ローマ人への手紙 8:31: 「では、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

出エジプト記 27:3 また、あなたは、彼の灰を入れる鍋、シャベル、ベーソン、肉鉤、火鍋を作らなければならない。その容器はすべて真鍮で作らなければならない。

神は幕屋で使用するさまざまな真鍮の品物を作るようにとの指示を与えられます。

1. 神の指示の力 - 神の命令に従ってどのように美しいものを作り出すことができるか。

2. 従順の価値 - 神の言葉に忠実に従うことの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

出エジプト記 27:4 そして、あなたはそのために真鍮の網目の格子を作らなければなりません。そして網の上でその四隅に四つの真鍮の輪を作りなさい。

神はモーセに、角に4つの輪が付いた真鍮の格子を作るように指示しました。

1. 献身の力: 神の計画にどのようにコミットするか

2. 構造の強さ: 神の設計に従うことの利点

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 27:5 そして、それを下の祭壇のコンパスの下に置き、網が祭壇の真ん中まで均等になるようにしなければならない。

神はモーセに、祭壇を平らにするために祭壇の下に網を張るように命じました。

1. 神との歩みにおける完璧さの必要性

2. 神はどんな状況も受け止めて完璧にすることができる

1. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、心の堅固な人々を完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 37:23 - 善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。

出エジプト記 27:6 それから、あなたは祭壇用の杖、シッティムの木の杖を作り、それを真鍮で覆わなければなりません。

この一節は、祭壇の杖がアカシアの木で作られ、真鍮で覆われていたことを明らかにしています。

1: 祭壇の杖: 強さと美しさの象徴

2: 祭壇の杖: 神の契約のしるし

1: ヘブライ 9:4 - 青銅の格子、棒、およびすべての器具を備えた燔祭の祭壇。

2: 出エジプト記 25:31-37 - そして、純金の燭台を作らなければなりません。燭台は槌で打って造ったものとする。その基部、その茎、その杯、そのがく、そしてその花はそれと一体である。

出エジプト記 27:7 また、杖を輪の中に入れ、祭壇の両側に杖を置いてそれを支える。

祭壇の杖はリングに通して祭壇の両側に置いて持ち運びます。

1. 奉仕の重荷を負う: 私たちはどのように十字架を背負うのか

2. 他者のサポートを認識する: コミュニティの強さ

1. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに言われた、「わたしについて来たい者は、自分を捨て、十字架を背負ってわたしに従いなさい」。自分の命を救いたいと願う者はそれを失うが、わたしのために命を失う者はそれを見つけるからである。

2. ガラテヤ 6:2-5 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。なぜなら、自分が何者でもないのに、自分を何かであると思う人は、自分自身を欺いていることになるからです。しかし、各人が自分の仕事を吟味しましょう。そうすれば、他の人ではなく、自分自身だけを喜ぶでしょう。それぞれが自分自身の重荷を負わなければならないからです。御言葉を教えられる者は、教える者とすべての良いことを分かち合いましょう。

出エジプト記 27:8 板で空洞を作りなさい。山であなたに示されたように、彼らもそれを作るでしょう。

主はモーセに、山で示された型に従って幕屋を作るように命じられました。

1. 完璧を目指す主の模範

2. 私たちの人生に対する神の計画に従う

1. 出エジプト記 25:9 - わたしがあなたに示したすべてに従って、幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、あなたがたもそれを作るであろう。

2. ヘブライ人への手紙 8:5 - モーセが幕屋を作ろうとしたときに神から戒められたように、天的なものの模範と影に仕える者たちです。山にいるあなたに。

出エジプト記 27:9 そして、あなたは幕屋の中庭を作りなさい。南側には、一辺の長さ百キュビトの亜麻布のより糸で中庭用の掛け物を設けなければならない。

主はモーセに、南側に長さ100キュビトの亜麻布の撚り合わせた亜麻布を掛けた幕屋の中庭を作るように指示されました。

1. 主の臨在の中で生きる - 幕屋とその中庭が、私たちの生活における神の臨在をどのように思い出させてくれるか。

2. 神聖さの美しさ - 主の宮において美しさと神聖さを維持することの重要性。

1. 黙示録 21:21 - そして、12 の門は 12 の真珠でした。いくつかの門はすべて一個の真珠でできており、街の通りは透明なガラスのように純金でした。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

出エジプト記 27:10 また、その二十本の柱とその二十個の受け台は青銅製でなければならない。柱のフックとそのフィレットは銀製でなければならない。

この箇所は、主の幕屋における全焼のいけにえの祭壇の建設について語っています。

1: 私たちは幕屋の建設から、神を生活の中心に置くべきであることを学ぶことができます。

2: イスラエル人が幕屋の建設に携わったのと同じように、私たちも神に献身的になれるように努めるべきです。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

出エジプト記 27:11 また、北側にも同様に長さ百キュビトの吊り下げがあり、その二十本の柱とその二十個の真鍮の台座がある。柱のフックと銀のフィレット。

主は幕屋の北側に20本の柱とその受座を建てるよう命じられ、それぞれの柱は長さ1キュビトで、銀の鉤と切り身が付いていました。

1. 幕屋の指揮における主の完璧さ

2. 幕屋の神聖さと信者にとってのその重要性

1. 出エジプト記 25:8-9 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれを作るであろう。

2. ヘブライ 9:11-12 - しかし、キリストは、手で作られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき善いことの大祭司として来られます。ヤギや子牛の血によってではなく、ご自身の血によって、彼は一度聖所に入り、私たちのために永遠の救いを得ました。

出エジプト記 27:12 また、西側の中庭の幅に合わせて、五十キュビトの吊り下げを設ける。その柱は十本、台座は十本である。

幕屋の中庭には、西側に 50 キュビトの吊り下げがあり、柱が 10 本、受け台が 10 個ありました。

1: 神は私たちに、多大な犠牲を払ってでも惜しみなく与えるよう求めています。

2: 主への私たちの献身は、神の指示に従って幕屋を建てるなど、私たちの肉体的な行動に反映されるべきです。

1: 2 コリント 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、人はそれぞれ、いやいやではなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

2: 1 歴代誌 29:2-3 - それからダビデ王は集会全体に言った、「神が選んだ私の息子ソロモンは若くて経験が浅い。」この宮殿の建造物は人間のためではなく、主なる神のためのものであるため、その任務は重大です。

出エジプト記 27:13 東側の庭の東側の幅は五十キュビトとする。

この箇所は幕屋の中庭の長さについて語っており、東側が50キュビトであった。

1. 幕屋: 神の神聖さの記念碑

2. 生活の中で境界線を設定することの重要性

1. 出エジプト記 25:8-9 - 私が彼らの間に住めるように、私を聖所としてください。わたしがあなたに示したすべて、すなわち幕屋の型とそのすべての調度品の型に従って、あなたはそれを作りなさい。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - あなたは、自分の体が、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか。あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

出エジプト記 27:14 門の片側の垂れ下がりは十五キュビト、柱は三本、台座は三本とする。

この一節では、幕屋の門の吊り物と柱の寸法について説明しています。

1: 幕屋の門がしっかりとした土台の上に建てられたように、私たちもまた、しっかりした土台の上に自分の人生を築くことができます。

2: 幕屋の門は長持ちするように建てられましたが、私たちの命も長持ちするように建てられるべきです。

1: 箴言 10:25 つむじ風が過ぎ去ると、悪人はいなくなります。しかし義人は永遠の土台です。

2: マタイ 7:24-25 したがって、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹きました。吹いて、その家を殴りました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

出エジプト記 27:15 また、反対側には十五キュビトの吊るしがあり、その柱は三本、台座は三本である。

出エジプト記 27:15 の指示には、内張りの寸法、柱と受け台の数など、幕屋の構造が説明されています。

1. 出エジプト記 27 章にある神の幕屋の設計は、神への奉仕における正確さと詳細の重要性について教えています。

2. 出エジプト記 27 章の幕屋は、主がご自身の目的を達成するための私たちの献身と従順を高く評価されていることを示しています。

1. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. テモテ第二 2:15 - 認められた者、つまり恥じる必要がなく、真理の言葉を正しく扱う働き人として、自分を神に差し出すために最善を尽くしてください。

出エジプト記 27:16 また、庭の門には、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸で針仕事をした二十キュビトのつるしがあり、その柱は四本、その受け口は四つでなければならない。

幕屋の中庭には、長さ20キュビトの装飾用の吊り下げ物が置かれることになっており、青、紫、緋色、より糸の亜麻布で作られ、針仕事で飾られていました。柱が 4 本、ソケットが 4 つある予定でした。

1. 宮廷の装飾: 美と神聖さの教訓

2. 幕屋: 神の民との臨在の象徴

1. コロサイ 3:12-14 - それでは、神に選ばれた者として、聖なる愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、そして忍耐を身につけてください。

2. 詩篇 84:1-2 - 万軍の主よ、あなたの住まいは何と美しいことでしょう。私の魂は主の法廷を切望しており、そうです、気を失います。私の心と肉体は生ける神に向かって喜びを歌います。

出エジプト記 27:17 庭の周りの柱はすべて銀で仕上げなければならない。フックは銀製で、ソケットは真鍮製でなければなりません。

幕屋の中庭は、銀で切り取られた柱と、銀のフックと真鍮のソケットで囲まれることになっていました。

1. 聖さの美しさ：幕屋とその中庭に対する神の設計。

2. 管理の重要性: 神のものに対して与えられる配慮と敬意。

1. 歴代誌第一 22:14 さて、見よ、私は苦難の中で、主の宮のために金十万タレントと銀千タレントを用意した。そして重さのない真鍮と鉄製。それは豊富にあるからです。木材や石も用意しました。それに加えてもよいでしょう。

2. イザヤ書 40:18 それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

出エジプト記 27:18 中庭の長さは百キュビト、幅はどこも五十キュビト、高さは亜麻布のより糸で五キュビト、ソケットは真鍮で作る。

この箇所には幕屋の中庭の寸法が記されており、長さ100キュビト、幅50キュビト、高さ5キュビトで、上質な亜麻布でできており、真鍮のソケットが付いています。

1. 目に見えないものを見る: 時間の経過とともに神の計画がどのように展開するか

2. 神の家の建設: 神に資源を捧げることの重要性

1. ヘブライ 11:10: なぜなら、彼は、神が設計者また建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからです。

2. コロサイ 3:17: そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

出エジプト記 27:19 幕屋のすべての奉仕の器、およびそのすべてのピン、および庭のすべてのピンは真鍮製でなければならない。

幕屋とその部品は真鍮で作られることになっていました。

1. 礼拝における純粋さの重要性

2. 神の神聖さと犠牲の必要性

1. ヘブライ人への手紙 9:1-7

2. 出エジプト記 25:1-9

出エジプト記 27:20 また、あなたはイスラエルの人々に命じて、明かりとしてオリーブを煎じた純粋な油を持ってきて、ともしびを常に灯すように命じなければなりません。

神はイスラエル人に、ランプを灯し続けるために純粋な泡立てたオリーブ油を持ってくるように命じられました。

1. 従順における忠実さの必要性 - 出エジプト記 27:20

2. 神の摂理の力 - 出エジプト記 27:20

1. 箴言 21:20 - 「賢者の住まいには、望むべき宝と油がある」

2. イザヤ書 45:7 - 「わたしは光を作り、闇を作ります。わたしは平和を作り、悪を作ります。これらすべてを行うのは主であるわたしです。」

出エジプト記 27:21 証言の前にあるベイルのない会衆の幕屋で、アロンとその子らは夕方から朝まで主の前でそれを命じなければならない。それは、彼らに代わって、彼らの世代に至るまで永遠の法令となる。イスラエルの子供たち。

出エジプト記のこの一節には、アロンとその息子たちが、イスラエル人に対する恒久的な法令として、主の前で夕方から朝まで会衆の幕屋の世話をする責任があると述べられています。

1: アロンとその息子たちを幕屋の世話をし、毎日忠実に神に仕えるよう任命した神の忠実さ。

2: 日常生活の中で主に献身し続けることの大切さ。

1:1 歴代誌 28:20 「ダビデは息子ソロモンに言った、『強くて勇気を出して、それをしなさい。恐れるな、落胆するな。主なる神、わたしの神があなたとともにおられるからである。』あなたは主の宮に仕える仕事をすべて終えるまで、あなたを見捨てたり、見捨てたりすることはない。」

2: 詩篇 84:10-11 「あなたの宮廷にいる一日は千日よりも良いのです。私は悪の天幕に住むよりは、むしろ私の神の家の門番であった方が良かったのです。主なる神は、太陽と盾：主は恵みと栄光を与えられる：正しく歩む者には何の良いものも差し控えられない。」

出エジプト記 28 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 28:1-5 で、神はモーセに、兄弟アロンとその息子ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルを祭司として神の前に奉仕させるよう命じています。これらの祭司は幕屋で奉仕するという神聖な義務のために分離され、聖別されなければなりません。彼らは自分たちの立場と名誉を反映する特別な衣服を着なければなりません。衣服には、イスラエルの12部族を表す宝石で飾られた胸当てが含まれています。

第 2 節: 出エジプト記 28:6-30 に続き、祭司の衣服の具体的なデザインに関する詳細な指示が与えられています。大祭司のエフォドは、上質な亜麻布で織られた金、青、紫、緋色の糸で作られています。 12 部族の名前が刻まれた 2 つのオニキス石を保持するショルダー ピースで飾られています。ブレストピースは、各部族を表す 12 個の宝石を保持するゴールドのセッティングで複雑に作られています。

段落 3: 出エジプト記 28:31-43 には、追加の祭司の服装に関するさらなる指示が記載されています。大祭司は、頭に穴が開いた青い布地だけでできた法衣を着て、その裾には鐘が取り付けられており、聖所に出入りするときにその音が聞こえるようにされています。アロンが着用するターバンには、奉献の象徴として「ヤハウェに聖なる」と刻まれた金のプレートが付けられています。

要約すれば：

出エジプト記 28 章には次のことが記されています。

アロンとその息子たちを祭司として聖別するための指示。

彼らの立場や名誉を反映した特別な衣服。

部族を表す宝石で飾られた胸当て。

司祭の衣服のデザインに関する詳細な指示。

さまざまな素材で作られた大祭司のエフォド。ショルダーピースには刻印されたストーンが付いています。

部族を表す宝石をあしらった複雑に作られた胸当て。

追加の司祭の服装に関する指示。

裾に鈴が付いた青い生地で作られたローブ。

大祭司が巻いているターバンに「ヤハウェに聖なる」と刻まれた金色のプレート。

この章では、イスラエル社会における独特の神権の確立に焦点を当て、神と民の間の仲介者としての神権の役割を強調します。祭司服の詳細な指示は彼らの奉献を反映しており、ヤハウェの前に仕える彼らの独特の立場を表しています。胸当てやエフォドを含む衣服は、各部族を表す宝石で飾られており、神に選ばれた民の間の団結とつながりを象徴しています。この服装は、彼らの神聖な義務を視覚的に思い出させるものとして機能し、幕屋内で礼拝の儀式を行う際の彼らの権威を強化するものであり、当時流行していた古代近東の宗教的伝統を反映した、イスラエルとヤハウェとの契約関係を物理的に表現したものである。

出エジプト記 28:1 そして、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちを連れて行き、アロンの息子たちであるアロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルも祭司の職でわたしに仕えさせてください。 。

神はモーセに、アロンとその息子たちを祭司として主の職に就かせるよう命じました。

1. 主に仕える祝福: 出エジプト記 28:1 の研究

2. アロンの忠実さ: 出エジプト記 28:1 の考察

1. ヘブライ人への手紙 5:1-4 - イエスの大祭司職

2. ペテロ第一 2:9-10 - 信者の王立神権

出エジプト記 28:2 そして、あなたは、栄光と美しさのために、あなたの兄弟アロンのために聖なる衣服を作らなければなりません。

神はイスラエル人に、栄光と美のためにアロンのために聖なる衣を作るように命じられます。

1. 神権の強さ：神はどのようにしてご自分の僕たちに人々を導く力を与えられるのか

2. 美と神聖さ: 司祭の衣服を作るという神の命令の背後にある意味

1. イザヤ書 61:10 - 「わたしは主にあって大いに喜びます。わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。主はわたしに救いの衣を着せてくださったからです。神は花婿が身を飾るように、義の衣をわたしに着せてくださいました」美しい頭飾りをかぶった司祭のように、宝石で身を飾る花嫁のように。

2. エペソ 4:24 - そして、真の義と聖さにおいて神に似せて創造された新しい自己を身につけることです。

出エジプト記 28:3 そして、あなたは、アロンを聖別するためにアロンの衣を作り、彼が祭司の職でわたしに仕えるように、わたしが知恵の霊で満たしたすべての賢い心の人たちに告げなければならない。

神は、アロンが祭司として仕えるように、心の賢い人々に知恵の霊を満たしてアロンのために衣服を作りました。

1. 知恵の価値: 神が私たちに与えてくれたものをどのように活用するか

2. 神の召命: 主に仕える祝福を受ける

1. 箴言 8:11 - 知恵はルビーよりも優れているからです。そして、望むかもしれないすべてのものは、それと比較されるべきではありません。

2. 1 コリント 12:7-11 - しかし、御霊の現れはすべての人に与えられており、それによって利益を得ます。人には御霊によって知恵の言葉が与えられるからです。同じ御霊による知識の言葉を他の人に伝える。同じ御霊によって別の信仰に。同じ御霊による癒しの賜物を別の人に。ある人にとっては奇跡の働き。別の預言へ。霊の目の肥えた別の人へ。別の多様な種類の言語に。しかし、これらすべては、その同じ同一の御霊によって働き、各人の望み通りに分けられます。

出エジプト記 28:4 そして、彼らが作る衣服は次のとおりである。胸当て、エポデ、上着、刺繍のコート、留め具、帯。そして彼らはあなたの兄弟アロンとその息子たちに聖なる衣服を作り、彼が祭司の職で私に仕えるようにするであろう。

この箇所は、アロンとその息子たちが祭司の職を果たすために作られるべき衣服について説明しています。

1. 衣服の象徴的な意味: 出エジプト記 28:4 からの研究

2. 祭司の衣服を詳しく見る: 出エジプト記 28:4 の詳細を調べる

1. マタイ 22:1-14 - 結婚式の衣装のたとえ

2. レビ記 8:7-9 - アロンとその息子たちの祭司服による油注ぎ

出エジプト記 28:5 そして彼らは、金、青、紫、緋色、そして亜麻布を手に入れるであろう。

出エジプト記 28章5節には、祭司たちに、衣服を作るために金、青、紫、緋色、そして上質の亜麻布を取るようにとの指示が与えられています。

1. 司祭の衣服: 神聖さの例証

2. 僧衣の色の意味

1. レビ記 21:10 - また、兄弟たちの中で大祭司であり、その頭に塗油が注がれ、衣を着るために聖別されている者は、頭を脱いだり、衣服を裂いたりしてはならない。

2. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

出エジプト記 28:6 彼らは、金、青、紫、緋色、亜麻のより糸で、巧妙な細工をしてエポドを作る。

この箇所には、金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸で構成されるエフォドの製作手順が記されています。

1. 聖性の美しさ: 信仰生活を築く

2. 卓越性への呼びかけ: 勤勉さとスキルを持って働く

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。

24 あなたは、報いとして主から相続財産を受けることを知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - ですから、食べるにしても、飲むにしても、何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

出エジプト記 28:7 その二つの肩当てはその両端で結合されなければならない。そしてそれは結合されるであろう。

この箇所には、祭司の衣服の製作に関して神がモーセに与えた詳細な指示が記されています。

1: 神の指示に従うとき、私たちは神の祝福と保護を受けます。

2: 私たちは、たとえ小さなことであっても、すべての事柄において神に従順を示さなければなりません。

1: サムエル第一 15:22-23 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれたのですか。見よ、従うことは犠牲にまさり、従うことは神の声に従うことよりも優れています。」雄羊の太り。反逆は魔術の罪と同じであり、頑固は不法と偶像礼拝と同じだからである。」

2: イザヤ書 1:19-20 「もし、あなたがたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。しかし、もしあなたが拒否して反逆するなら、あなたがたは剣で食い尽くされるであろう。主の口がそれを語られたからである」 。」

出エジプト記 28:8 また、その上にあるエフォドの奇妙な帯も、その細工に応じて、同じものでなければならない。金、青、紫、緋色、そして細い麻のより糸でさえも。

イスラエル人のエポドには、金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸でできた帯がありました。

1. 聖さの美しさ: 新約聖書は神の愛で身を飾ることをどのように教えているか

2. 古代イスラエルにおけるエフォドの重要性: その意味はどのように時を超えて伝わるのか

1. ローマ人への手紙 13:14 - そして、主イエス・キリストを着て、肉の欲望を満たすための備えを何もしません。

2. コロサイ 3:12-14 - したがって、聖なる愛される神に選ばれた者として、優しい憐れみ、優しさ、謙虚さ、柔和、辛抱強さを身に付けてください。誰かが他の人に対して不満を持っている場合は、お互いに忍耐し、許し合うこと。キリストがあなたを赦してくださったように、あなたもそうしなければなりません。しかし、これらのものは何よりも愛、つまり完璧の絆を身に着けます。

出エジプト記 28:9 それからあなたはオニキスの石を二つ取り、その上にイスラエルの子らの名を刻まなければならない。

主はモーセに、オニキスを 2 つ取り、そこにイスラエルの子らの名前を刻むように命じられました。

1. 名前の力: 私たちのアイデンティティは神によってどのように与えられたのか

2. 神の約束を刻む：私たちが何者で、誰に属しているのかを思い出す

1. 申命記 6:4-9、イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。

2. 詩篇 139:13-14、あなたは私の内なる部分を形作ったからです。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。

出エジプト記 28:10 生まれに従って、一方の石には彼らの名前が六つ刻まれ、もう一方の石には残りの六人の名前が刻まれている。

出エジプト記 28:10 には、イスラエルの 12 人の息子の名前を 2 つの石に、誕生順に 6 人の名前をそれぞれの石に刻む方法が記されています。

1. イスラエルの子らの一致: 出エジプト記 28:10 の考察

2. 聖書における個人のアイデンティティの重要性: 出エジプト記 28:10 を探る

1. コリント人への第一の手紙 12:12-21 - キリストの体の統一性を調べる

2. エペソ人への手紙 4:3-7 - 信者たちの団結を維持することの重要性を探る

出エジプト記 28:11 印章の彫刻と同じように、石の彫刻師の仕事で、イスラエルの子らの名前をその二つの石に刻み、それらを金の中に嵌め込まなければならない。

神はイスラエル人に、自分たちの子供の名前を刻んだ石を2つ作り、金の箱にはめ込むように命じました。

1. 古代イスラエルにおける痛手と彫刻の重要性

2. 子どもたちの名前を見て、その価値を知ることの重要性

1. イザヤ書 49:16 - 「見よ、わたしはあなたを手のひらに刻んだ。あなたの城壁は絶えずわたしの前にある。」

2. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主の相続物である。そして胎の実は主の報酬である。矢が力ある者の手にあるように、若者の子供もまた幸いである。矢筒にそれらをいっぱい持っている人は、恥じることはないが、門の中で敵と話すであろう。」

出エジプト記 28:12 また、あなたはその二つの石を、イスラエルの人々の記念の石としてエフォドの肩に置き、アロンは記念としてその二つの肩に主の前で彼らの名を刻むであろう。

アロンはイスラエルの子らへの記念として、エフォドの肩に二つの石を載せることになっていました。

1. 重荷を負う: アーロンの足跡をたどることを学ぶ

2. 私たちの信仰を記念する: イスラエルの子供たちの遺産を思い出す

1. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけておられるので、すべての思い煩いを神に投げかけてください。

2. コリント人への第二の手紙 4:7 - しかし、私たちはこの宝を粘土の瓶に入れて持っています。これは、この圧倒的な力が私たちのものではなく神のものであることを示すためです。

出エジプト記 28:13 そして、あなたは金を作りなさい。

この一節は、金を作ることについて語っています。

1: 神の祝福は従順によってもたらされる

2: 神の王国における金の重要性

1: ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から下ります。父には変化がなく、変わる影もありません。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

出エジプト記 28:14 また、端には純金の鎖が二本ある。あなたは花輪を作り、花輪の鎖を痛みに結び付けなければなりません。

神はモーセに、純金で花輪の鎖を2つ作り、それをウシュに取り付けるように指示しました。

1. 従順の美しさ: 出エジプト記 28:14 の研究

2. 礼拝の力: 聖書における花輪の鎖の重要性

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

出エジプト記 28:15 そして、あなたは狡猾な仕事によって裁きの胸当てを作りなさい。エフォドの仕事を終えたら、それを成し遂げなければならない。金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸で、それを作りましょう。

主はモーセに、エフォドと同じ模様に従って裁きの胸当てを作るように命じられ、それは金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸で作られることになっていました。

1. 神の命令に従って仕事を行うことの重要性

2. 神の意志への従順の美しさ

1. エペソ 2:10: なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられます。

2. 歴代誌第一 28:19: ダビデはこう言いました、「主はこの型の働きすべてを、私に手で書き記して私に理解させてくださった。」

出エジプト記 28:16 Foursquare は 2 倍になります。スパンはその長さであり、スパンはその幅である。

正方形の胸当ての説明が記載されており、その寸法は長さと幅のスパンです。

1. 創造における神の完全性: 胸当ての詳細を調べる

2. 完璧な測定: スパンの重要性を理解する

1. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - したがって、誰かがキリストのうちにあるなら、新しい創造物が来ました。古いものは去り、新しいものはここにあります。

出エジプト記 28:17 そして、その中に石をはめ、それを四列に並べる。第一列はサルディウス、トパーズ、カーバンクルとし、これを第一列とする。

この一節は、アロンの胸当ての 4 列の宝石による装飾について説明しています。

1. 美の価値：神の職人技を鑑賞する

2. 神の似姿に身を飾る：美と聖さの生活を送る

1. ペテロ第一 3:3-4 - あなたの装飾は、髪を編んだり、金の装飾品を身に着けたり、着ている衣服の外側にあるのではなく、不朽の美しさを持つ隠れた心の人となりなさい。穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に貴重なものです。

2. 箴言 31:25 - 強さと威厳は彼女の衣服であり、彼女は来るべき時に笑います。

出エジプト記 28:18 第二列は、エメラルド、サファイア、ダイヤモンドとする。

アロンの胸当ての 2 列目には、エメラルド、サファイア、ダイヤモンドが入ることになっていました。

1. 神の備えの美しさ - 出エジプト記 28:18

2. 聖さの価値 - 出エジプト記 28:18

1. 箴言 18:15 - 知的な心は知識を獲得し、賢者の耳は知識を求めます。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

出エジプト記 28:19 そして三段目は、リグレ、メノウ、アメジストです。

この一節は、大祭司の胸当ての 3 列目の石について説明しています。これには、リグレ、メノウ、アメジストが含まれています。

1. 司祭の胸当て：神の備えの例証

2. 大祭司：私たちが神に近づくことの象徴

1. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

2. ペテロ第一 2:4-5 「生きた石のように来て、人間には確かに許されないが、神に選ばれ、尊い者よ、あなたがたも生きた石として、霊的な家、聖なる家が建てられます。」祭司職とは、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげることです。」

出エジプト記 28:20 第四列は緑柱石、オニキス、碧玉で、その内側に金をはめ込む。

この一節は、司祭の胸当ての 4 列目の石、すなわちベリル、オニキス、ジャスパーが金でセットされることについて説明しています。

1. 神聖さの美しさ: 高い生活水準が神の栄光をどのように反映するか

2. 主の神殿を飾る: 霊的成長における犠牲の役割

1. ペテロ第一 1:13-16 - したがって、注意を払い、完全に冷静な心を持って、イエス・キリストが来臨されるときにもたらされる恵みに希望を置きましょう。 14 従順な子供たちとして、無知で生きていたときに抱いた邪悪な欲望に従わないでください。 15 しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。 16 「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

2. 出エジプト記 28:2-3 - 私がこのような問題で知恵を与えたすべての熟練した労働者に、アロンが祭司として私に仕えるように、アロンの聖別のために衣服を作るように伝えてください。 3 彼らが作らなければならない衣服は次のとおりである。すなわち、胸当て、エフォド、ローブ、織った上着、ターバン、帯である。彼らはあなたの兄弟アロンとその息子たちのためにこれらの神聖な衣服を作り、祭司として私に仕えることになっています。

出エジプト記 28:21 石には、印章の彫刻のように、その名に応じて、イスラエルの子らの名が十二個刻まれなければならない。それぞれその名を持つ者は十二部族に従うであろう。

この一節は、大祭司の胸当てにある 12 の石にイスラエルの 12 部族の名前がどのように刻まれるかについて説明しています。

1. 神は私たちの独自性と個性を尊重します。

2. 神の目には、私たちは皆、一つの家族の一員です。

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

5. エペソ人への手紙 4:1-6 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、自分に召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

出エジプト記 28:22 また、胸当ての端に純金の花輪の鎖を作りなさい。

神はモーセに、純金の花輪の鎖でアロンの胸当てを作るように指示されました。

1. 従順の美しさ: 神の指示にどのように従うか

2. 貴重な贈り物: 神の目から見た金の価値

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

出エジプト記 28:23 また、胸当てに金の輪を二つ作り、その二つの輪を胸当ての両端にはめなければなりません。

神はアロンに、金の指輪を二つ作り、胸当ての両端に付けるように命じました。

1. 神の指示: 主の命令に従う

2. 神の備え: 美しいものを私たちに与えてくださる

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れを養う。腕で子羊を集めて胸に抱き、子羊たちを優しく導く。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

出エジプト記 28:24 そして、あなたは、胸当ての端にある二つの輪に、二つの花輪をかぶった金の鎖をはめなければなりません。

主はモーセに、金で花輪の鎖を二つ作り、胸当ての端の二つの輪に付けるように命じられました。

1. 従順の価値: 神の指示に従うことがどのように成功につながるか

2. 胸当ての強さ: 困難なときに鎧がどのように私たちを守ってくれるのか

1. ペテロ第一 5:8 - 身を慎み、用心深くありなさい。それは、あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、誰を食い尽くすべきかを求めて歩き回っているからである。

2. イザヤ書 59:17 - 彼は義を胸当てとして身に着け、頭には救いのかぶとをかぶったからです。そして彼は服として復讐の服を着て、クロークのように熱意を身に着けた。

出エジプト記 28:25 また、二つの花輪の鎖の残りの二つの端を二つのウシュに留め、その前にあるエポドの肩当ての上に置きなさい。

通路 エポデの 2 本の花輪の鎖は、肩当ての 2 つの肩に留められます。

1. 私たちの生活に霊的な贈り物を取り入れることの重要性

2. 神の武具を着る意義

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具を着る

2. イザヤ書 61:10 - 義と賛美の神の衣

出エジプト記 28:26 また、金の輪を二つ作り、それを胸当ての両端、つまりエポデの内側の側面に付ける。

神はアロンに、二つの金の指輪を作り、それをエポデの一部である胸当ての両端に付けるように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 聖書における金の重要性

1. ヤコブ 1:22-25 - ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりましょう。

2. ペテロ第一 1:18-19 - あなたはキリストの尊い血によって贖われました。

出エジプト記 28:27 また、金でもう二つの輪を作り、それをエポデの両側の下、前方に向かって、もう一方の結合部分の上、エポドの奇妙な帯の上に付けなければならない。

神はモーセに、金の輪を2つ作り、それをエフォドの正面の、帯が取り付けられていた場所の近くの側面に取り付けるように指示されました。

1. 神の指示に従うことの大切さ

2. 主の命令で身を飾ることの美しさ

1. 申命記 6:6-7 「そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にありなさい。あなたはそれを自分の子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、家の前を歩くとき、そのことについて話しなさい。」横になるときも、起き上がるときも。

2. マタイ 28:20 - わたしがあなたたちに命じたことをすべて守るように教えます。そして見よ、私は世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。

出エジプト記 28:28 そして、胸当てをその輪でエポドの輪に青い紐で結び、胸当てがエポドの奇妙な帯の上にくるようにし、胸当てがエポドから外れないようにする。

胸当ては青い紐でエポデに結び付けられ、エポデの帯の上にしっかりと固定されます。

1. 私たちの信仰における安全の重要性

2. 聖書における青の重要性

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌はあなたによって罪に定められるでしょう。」

2. エペソ人への手紙 6:14 - 「だから、真理で腰を締め、義の胸当てを着けて立ちなさい。」

出エジプト記 28:29 アロンは聖所に入るとき、絶えず主の御前に記念として、裁きの胸当てにイスラエルの子らの名を心に刻むであろう。

裁きの胸当ては、イスラエルの子らと主との契約を思い出させるものとしてアロンによって着用されることになっていました。

1. 主との契約を忘れず、主との約束を守ることの重要性。

2. 私たちの信仰と神に対する義務を思い出させるシンボルの力。

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。

2. コリント人への第二 5:17-21 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは過ぎ去った。見よ、新しいものが来た。これらすべては神からのものであり、神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ、和解の務めを私たちに与えてくださいました。

出エジプト記 28:30 そして、あなたは裁きの胸当てにウリムとトンミムを入れなければならない。アロンが主の前に出るとき、それらは彼の心に残り、アロンは絶えず主の前でイスラエルの人々の裁きを心に負うであろう。

アロンは、主の前でイスラエル人の裁きを受けるために、ウリムとトンミムを胸当てに着けることになっていました。

1. 裁きに耐える力：私たちの人生に対する神の計画を実行する

2. 人々の心を運ぶ：代表の責任

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。 10 主であるわたしは心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるようにする。

2. マタイ 5:8 - 心の清い人たちは幸いです。彼らは神を見るでしょう。

出エジプト記 28:31 また、エポデの衣をすべて青色にしなければならない。

エポデの衣は全体が青色で作られることになっていました。

1: 献身の美しさ - 出エジプト記 28:31 の研究

2: 青の意味 - 出エジプト記 28:31 の研究

1: マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

2: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な崇拝です。これに従わないでください。」しかし、心を一新することによって変えられ、それを試すことで何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを識別できるようになりなさい。」

出エジプト記 28:32 また、その上部とその中央には穴があり、穴が裂けないように、穴の周りに、まるでハベルジョンの穴のように、編み物で縛らなければならない。 。

祭司用のエポドの作り方には、その上部に穴を開け、破れないように周囲を織物で縛る必要があると記載されています。

1. 祭司エフォド：強さと永続性の象徴

2. 祭司エフォドの穴の重要性

1. Matthew 6:19 21 - 蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む地に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

出エジプト記 28:33 そして、その裾の下に、青と紫と緋色のザクロを周囲に作りなさい。その間には金の鐘がぐるりと回っています。

イスラエルの大祭司アロンの衣服を作るための指示には、青、紫、緋色のザクロと、裾に沿った金の鈴が含まれています。

1. アロンの祭司服：そのデザインの霊的な意味

2. 主によって強められる：司祭の衣服におけるザクロと鐘の重要性の検討

1. 出エジプト記 28:33

2. ルカ 12:22-34 - イエスは備えを整え、主を信じる信仰を持つことの大切さについて語られます。

出エジプト記 28:34 衣の裾の周りには金の鐘とザクロ、金の鐘とザクロ。

この一節は、古代イスラエルの大祭司が着ていた金の鐘とザクロで飾られたローブの裾について語っています。

1. 金の鐘とザクロの象徴性 神が象徴的な言語を用いてどのように私たちに教えられるか

2. 義の衣を着る 神の意志に従うとはどういう意味か

1. 出エジプト記 28:15-30 この箇所の文脈

2. ヘブライ 9:14 キリストがどのように私たちの大祭司であり、どのように私たちのために執り成してくださったのか。

出エジプト記 28:35 また、奉仕するのはアロンの責任である。彼が主の御前に聖所に入るときも、出てくるときも、その音が聞こえるであろう、彼は死なないであろう。

アロンは主の聖所で奉仕することになっており、彼が死ぬことのないように、入るときも出るときもその音が聞こえることになっていた。

1: 主の家で奉仕すること、そして主の話を聞いてもらうことの大切さ。

2: 私たちは生きるために神の指示に従います。

1: ヘブライ 10:19-22 したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入ることができると確信しています。私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。

2: 出エジプト記 25:8 そして、彼らが私を聖所とし、私が彼らの中に住めるようにしてください。

出エジプト記 28:36 そして、純金の板を作り、その上に印章の彫刻のように、「主への聖性」を刻まなければならない。

神はモーセに「主への聖さ」と刻まれた純金の板を作るように命じました。

1. 神聖さの意味と意義

2. 日常の中で聖性を実践する

1. イザヤ書 6:3 「そして、ある人は互いに叫び合って言った。『聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地はその栄光に満ちている。』」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

出エジプト記 28:37 そして、それを留め金の上に置くために、青いレースの上に付けなければなりません。それは留め継ぎの最前部にあるものとする。

神は、「主に聖なる」と刻まれた純金の板を大祭司の留め金具の額に置き、青いレースで結ぶように命じました。

1. 大祭司のマイトル：神聖さの象徴

2. 神に喜ばれる人生を送る

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二つ目はこれと同じで、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ」である。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

出エジプト記 28:38 また、アロンが聖なるものの咎を負うため、アロンの額にはそれが与えられる。イスラエルの子らはそのすべての聖なる賜物を神聖にするであろう。そしてそれは常に彼の額にあり、主の前に受け入れられるであろう。

この聖句は、アロンが額に付けるシンボルを与えられたことを説明しています。これは、イスラエル人に聖なる者であり、主に受け入れられる者であることを思い出させるものです。

1.「神の聖なる臨在：アロンの額の象徴」

2. 「神聖に生きる：主に受け入れられる」

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

出エジプト記 28:39 また、あなたは上質亜麻布で上着に刺繍をし、上質亜麻布で留め留めを作り、針仕事で帯を作らなければならない。

神はモーセに、大祭司用の祭司服を作るように指示されました。それには、上質な亜麻布のコート、上質な亜麻布の留め飾り、針仕事のガードルが含まれていました。

1: 私たちは神が私たちに割り当てた仕事を喜んで行う必要があります。

2: 私たちの犠牲は中途半端であってはならず、最善の努力を払わなければなりません。

1: エペソ 6:7-8 - 人々ではなく主に仕えているかのように、心をこめて仕えなさい。奴隷であろうと自由であろうと、主は各人がどんな良いことをしても報われると知っているからです。

2: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

出エジプト記 28:40 また、アロンの子らのために、栄光と美しさのために、上着を作り、帯を作り、帽子を作りなさい。

神はモーセに、アロンの息子たちの栄光と美しさのために上着、帯、帽子を作るように指示しました。

1. 聖性の素晴らしさ: 出エジプト記 28:40 におけるモーセへの神の教えの研究

2. 美の力: 神はどのようにして私たちの装飾品を用いてご自身を讃えるのか

1. ペテロ第一 3:3-4 「あなたの飾りは、髪を編んだり、金の装飾品を身に着けたり、着ている衣服の外側にあるのではなく、朽ちない美しさを持つ隠れた心の人でありなさい。」穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に貴重なものです。」

2. イザヤ書 61:10 - 「わたしは主にあって大いに喜びます。わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。主はわたしに救いの衣を着せてくださったからです。神は花婿が身を飾るように、義の衣をわたしに着せてくださったのです」美しい頭飾りをかぶった司祭のように、宝石で身を飾る花嫁のように。」

出エジプト記 28:41 そして、それをあなたの兄弟アロンとその息子たちに着せなさい。そして彼らに油を注ぎ、聖別し、聖別し、彼らが祭司の職でわたしに仕えるようにしなければならない。

神はモーセに、アロンとその息子たちが祭司として奉仕できるように、油を注ぎ、聖別し、聖別するよう命じられます。

1. 聖さの力: 聖化によってどのようにして神に仕えることができるようになるか

2. 神からの神権への呼びかけ:神に奉仕することの意味

1. 出エジプト記 28:41 - そして、あなたはそれをあなたの兄弟アロンとその息子たちに着せなければなりません。そして彼らに油を注ぎ、聖別し、聖別し、彼らが祭司の職でわたしに仕えるようにしなければならない。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

出エジプト記 28:42 また、裸を隠すために、彼らに亜麻布のズボンを着せなければなりません。腰から太ももに至るまで、

人々の腰から太ももまでの裸を覆うリネンのズボンを作るように指示されています。

1.「義を身にまとう」

2.「謙虚さで恥を隠す」

1. イザヤ書 61:10 - 「私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜びます。主は私に救いの衣を着せ、花婿が飾るように義の衣を私に着せてくださったからです」自分自身を装飾品で飾り、花嫁のように宝石で身を飾ります。」

2. 箴言 16:19 - 「身分の低い者たちに対して謙虚な精神を保つのは、戦利品を高慢な者たちに分けるよりも良い。」

出エジプト記 28:43 また、アロンとその息子たちが会衆の幕屋に入るとき、あるいは聖所で奉仕するために祭壇に近づくとき、彼らは彼らの上に来るであろう。それは、彼と彼の後の子孫に対して永遠の掟となるであろう。

アロンとその息子たちは、咎を負って死ぬことのないように、幕屋に入るとき、または奉仕のために祭壇に近づくとき、出エジプト記 28章43節に規定されている祭司の衣服を着なければなりません。

1. 私たちを不法から救う神の憐れみの力

2. 神への奉仕における司祭の衣服の重要性

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

出エジプト記 29 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 29:1-9 で、神はアロンとその息子たちを祭司として聖別するための指示を与えられています。このプロセスには、それらを水で洗い、前の章で説明した司祭の衣服を着せることが含まれます。その後、彼らは神聖な油そそぎの油を注がれ、ヤハウェへの奉仕のために特別に定められた地位を象徴します。罪のためのいけにえとして雄牛がささげられ、その血が燔祭の祭壇と祭壇の角に塗られます。雄牛の残りの部分はキャンプの外で焼かれます。

第 2 段落: 出エジプト記 29:10-28 に続き、全焼のいけにえとして雄羊をささげるための詳細な指示が与えられています。その血は祭壇の四方に振りかけられ、浄化と償いを意味します。その後、雄羊は祭壇の上で完全に焼かれ、ヤハウェにとって心地よいかおりとなります。もう一頭の雄羊が聖別の捧げ物として捧げられます。その血はアロンの右の耳たぶ、親指、足の親指に付けられ、神の言葉を聞き、正しい行為を行い、従順に歩むという彼の献身を象徴しています。

段落 3: 出エジプト記 29:29-46 で、神はアロンとその息子たちを祭司として聖別することに関連するさらなる儀式についてモーセに指示しています。アロンが着けた胸当ては、イスラエルの捧げ物のうちの永遠の部分としてヤハウェの前に保管されます。モーセは祭壇から血と混ぜた塗油の一部を取り、アロンとその息子たちの衣服に振りかけ、彼らを神の前に奉仕するために聖別します。叙階が完了するまでの7日間、彼らは会見の天幕の入り口に留まり、さまざまな捧げ物を行います。

要約すれば：

出エジプト記 29 章には次のことが記されています。

アロンとその息子たちを祭司として聖別するための指示。

体を洗い、祭司の衣服を着せ、油を塗る。

罪のためのいけにえとして雄牛をささげ、その部分を宿営の外で燃やす。

雄羊を燔祭として捧げる詳しい手順。

祭壇に血を振りかける。雄羊を完全に燃やす。

聖別の捧げ物として別の雄羊を捧げる。

アロンとその息子たちを祭司として聖別するさらなる儀式。

イスラエルの捧げ物からの永遠の部分が主の前に保管される。

血を混ぜた油を塗る。会見の天幕の入り口での七日間の叙階式。

この章では、アロンとその息子たちが祭司として聖別される過程を強調し、彼らの区別された地位と、神と神の民との間の仲介者としての彼らの役割を強調します。儀式には、清め、罪の償い、献身、従順を象徴するために、体を洗い、油を注ぎ、犠牲を捧げることが含まれます。司祭の衣服は、神聖な義務を視覚的に思い出させるものとして機能します。聖別のプロセスは数日間に及び、イスラエル人の崇拝実践における役割を強化するさまざまな捧げ物が含まれ、その時代に広まっていた古代近東の宗教的伝統を反映しています。

出エジプト記 29:1 そして、あなたが彼らを聖別し、祭司の職でわたしに奉仕するために、あなたがしなければならないことは次のとおりである。若い雄牛一頭と、傷のない雄羊二頭を用意し、

1: 神は私たちに、聖さと純粋さをもって神に仕えるよう命じられています。

2: 私たちは最善の捧げ物をして神に仕えるべきです。

1: レビ記 1:3-5 もし彼のいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、彼は傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会衆の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。

2: 1ペテロ 2:5 あなたがたもまた、生きた石のように、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職を建てられています。

出エジプト記 29:2 また、種を入れないパン、油を入れて焼き戻した種を入れないケーキ、油を塗った種を入れないウエハースも、小麦粉で作らなければならない。

この一節では、小麦粉から種なしパン、ケーキ、ウエハースを作る手順が説明されています。

1. 命のパン：聖書における種なしパンの象徴的意義を探る

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

1. ヨハネ 6:35 - イエスは、「わたしはいのちのパンです」と言われました。わたしのもとに来る者は決して飢えないし、わたしを信じる者は決して渇くことはない。

2. サムエル第一 15:22 - しかしサムエルは答えた、「主は主の御声に従うことと同じくらい全焼のいけにえやいけにえを喜ばれるのですか」。従うことは犠牲よりも優れており、従うことは雄羊の脂肪よりも優れています。

出エジプト記 29:3 それを一つのかごに入れ、雄牛と二頭の雄羊と一緒にその中に持って行かなければなりません。

モーセは、主への捧げ物として、雄牛と雄羊2頭が入った籠1つを持ってくるように指示されています。

1. 「犠牲の力: 価値のあるものを主に捧げることがいかに祝福をもたらすか」

2.「主の神聖さ: 捧げ物を通して神の神聖さを表現する」

1. レビ記 1:3-4 - 「彼のささげ物が群れの全焼のいけにえであるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自分の意志でそれを会衆の幕屋の入り口で主の前にささげなければならない。」 。」

2. 創世記 8:20 - 「ノアは主のために祭壇を築き、すべての清い獣とすべての清い鳥を取って祭壇に燔祭をささげた。」

出エジプト記 29:4 アロンとその子たちを会衆の幕屋の入口に連れてきて、水で洗いなさい。

この箇所は、アロンとその息子たちを幕屋の入り口に連れてきて、水で洗うようにと指示しています。

1. イエスは私たちを清めてくださいます - 黙示録 1:5

2. 儀式の力 - レビ記 8:6

1. エゼキエル 36:25 - わたしはあなたがたに清い水を振りかける、そうすればあなたがたは清くなるであろう。

2. ローマ 6:3-4 - イエス・キリストへのバプテスマを受けた私たちの非常に多くが、その死へのバプテスマを受けたことを知らないのですか。したがって、私たちは死へのバプテスマによって彼とともに葬られます。

出エジプト記 29:5 そして、あなたは衣服を取り、アロンに上着、エポドの上着、エポド、胸当てを着せ、エポドの奇妙な帯を締めなければならない。

モーセはアロンに、コート、ローブ、エフォド、胸当て、帯などの祭司の儀式用の衣服を着るように指示しました。

1. 祭司の衣服の重要性: 出エジプト記 29:5 の研究

2. 祭司としての奉仕: 出エジプト記 29:5 の要件を見てみる

1. ヘブライ人への手紙 10:19-22 イエスの血によって最も聖なる所に入る

2. レビ記 8:7-9 アロンとその息子たちの祭司職への叙階

出エジプト記 29:6 そして、あなたは彼の頭に留め金具をかぶせ、その留め金具の上に聖なる冠をかぶせなければならない。

主はモーセにアロンの頭に聖なる冠をかぶるよう命じられました。

1. 神の油そそがれた指導者に戴冠させる責任

2. 神の王国における王冠の象徴性

1. 詩篇 8:5 - あなたは彼に栄光と名誉の冠を授けました。

2. ペテロ第一 5:4 - そして、羊飼いのかしらが現れるとき、あなたは決して消えることのない栄光の冠を受け取るでしょう。

出エジプト記 29:7 それから、あなたは注ぎの油を取り、それを彼の頭に注ぎ、彼に油を注ぎなさい。

神はモーセに、祭司の務めのためにアロンに油を塗るように指示されました。

1. 神の奉仕への呼びかけ - 聖書における油注ぎの重要性を探ります。

2. 従順の力 – 神の指示に従うことがどのように神の祝福をもたらすのか。

1. 出エジプト記 29:7 - 「それから、あなたは注ぎの油を取り、彼の頭に注ぎ、彼に油を注ぎなさい。」

2. レビ記 8:12 - 「そして彼はアロンの頭にそそぎの油を注ぎ、彼に油を注いで彼を聖別した。」

出エジプト記 29:8 そして、その息子たちを連れてきて、彼らに上着を着せなければならない。

モーセはアロンに息子たちを連れてきて上着を着せるよう指示します。

1. 神の指示に対する私たちの従順: 出エジプト記 29:8 の研究

2. 神を喜ばせる服装: 神はどのような服装を求めていますか?

1. コロサイ 3:12-14 - 神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

14 そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それはすべてを完璧な調和で結びつけます。

2. マタイ 22:1-14 - そして、イエスは再びたとえで彼らに語られ、こう言われました。結婚披露宴があったが、彼らは来なかった。再び彼は他の召使たちを遣わして言った、「招待された人たちに伝えてください、ご覧ください、私は夕食の準備をしました、私の牛と私の太った子牛は屠殺され、すべての準備ができています。」結婚披露宴に来てください。しかし、彼らは注意を払わず、一人は農場へ、もう一人は仕事へ、と去っていきました。

出エジプト記 29:9 あなたは、アロンとその息子たちに帯を締め、帽子をかぶせなければなりません。祭司の職は、永久の規定として彼らのものとなり、アロンとその息子たちを聖別しなければなりません。

神はモーセに、アロンとその息子たちに帯を締め、その上に帽子をかぶせ、彼らを永遠の法令のための祭司にするよう命じました。

1. アロン神権：永久の法規

2. ガードルとボンネットの象徴的な意味

1. 民数記 3:10、「あなたはアロンとその息子たちを任命し、彼らは祭司の職に就くようにしなければなりません。そして、近くに来た異邦人は死刑に処せられます。」

2. レビ記 8:7-9、「そして彼は彼に上着を着せ、帯を締め、上着を着せ、エポドを着せ、エポドの奇妙な帯を締めた」そして、それを彼に結び付けました。そして、彼は胸当てを彼に置きました。彼はまた、胸当てにウリムとトンミムを置きました。そして、彼は頭に留め金具を置きました。また、留め金具の上に、彼の前部にも、彼は置きました金の版、聖なる冠、主がモーセに命じられたとおりです。」

出エジプト記 29:10 そして、あなたは雄牛を会衆の幕屋の前に持って来させなければならない。アロンとその子らはその雄牛の頭に手を置かなければならない。

神はアロンとその息子たちに、会衆の幕屋の前に持ってこられた雄牛の頭に手を置くように命じられました。

1. 従順の重要性: 神の戒めに従うこと

2. 犠牲の重要性: 私たちの罪と許しの必要性を認める

1. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

2. ヘブライ 9:22 また、律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

出エジプト記 29:11 そして、あなたは会衆の幕屋の戸のそばで、主の前でその雄牛を屠なければならない。

主はモーセに、幕屋の入り口で牛を犠牲にするように命じられました。

1. 従順の力: モーセの模範から学ぶ

2. 古代イスラエルの宗教における動物の犠牲の重要性

1. 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、すべてをもってあなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと主の掟を守るだろうか？

2. レビ記 17:11 肉の命は血の中にあり、わたしはそれを祭壇の上であなたがたに与え、あなたがたの魂を償うようにしました。なぜなら、魂を償うのは血だからです。

出エジプト記 29:12 そして、雄牛の血を取り、指で祭壇の角に塗り、その血をすべて祭壇の底の横に注ぎなさい。

神はモーセに、雄牛の血を取り、指で祭壇の角に塗り、残りの血を祭壇の底に注ぐように命じました。

1. 雄牛の犠牲と従順の力

2. 血の意義と祭壇の神聖さ

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. レビ記 4:7 - 祭司はその血の一部を、会衆の幕屋にある主の御前で香る祭壇の角に塗らなければならない。そして、その雄牛の血をすべて燔祭の祭壇の底に注ぎなさい。

出エジプト記 29:13 そして、内側を覆っているすべての脂肪、肝臓の上の皮、二つの腎臓、およびそれらの上にある脂肪を取り、祭壇の上で焼かなければならない。

出エジプト記のこの一節には、祭壇の上で犠牲動物のさまざまな臓器から脂肪を燃やす方法が説明されています。

1. 犠牲の力: 神の命令への従順がどのように祝福をもたらすか

2. 償いの重要性: 犠牲を払うことの重要性を理解する

1. レビ記 3:4-5: 「そして、二つの腎臓と、その上にある脇腹の脂肪と、肝臓の上にある肋骨を腎臓と一緒に取り去らなければなりません...アロンの子らは、それを祭壇の上で、たき火の上にある全焼のいけにえの上で焼くであろう。これは、主への甘い香りの、火によるささげ物である。」

2. ヘブライ人への手紙 9:11-14: 「しかし、キリストは、手で作られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではなく、血によっても作られたものではなく、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき善いことの大祭司として来られます。ヤギと子牛の血でしたが、彼は自分の血によって一度聖なる場所に入り、私たちのために永遠の救いを得ました。なぜなら、もし雄牛とヤギの血、そして未経産牛の灰が汚れたものにふりかけられるなら、浄化するものを聖化します。ましてや、永遠の御霊を通して、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから一掃してくれるでしょうか？」

出エジプト記 29:14 ただし、雄牛の肉、皮、糞は、宿営の外で火で焼いてはなりません。これは罪のためのいけにえです。

改行: 神はイスラエル人に、罪のためのいけにえとして雄牛の肉、皮、糞を宿営の外で燃やすように命じました。

1. 神に捧げ物をすることの大切さ。

2. 悔い改めと許しの力。

1. レビ記 4:11-12 - 主はモーセに語られました。これは主が命じられた儀式の律法です。誰かが主の命令のいずれかで意図せずに罪を犯し、何か間違ったことをしたとき、イスラエル人に言いなさい。

2. ヘブライ 13:11-13 - 大祭司は罪のためのいけにえとして動物の血を至聖所に運びますが、遺体は宿営の外で焼かれます。それでイエスもまた、ご自身の血によって民を聖くするために市門の外で苦しみました。

出エジプト記 29:15 また、あなたは雄羊を一頭取らなければなりません。アロンとその子らは雄羊の頭に手を置く。

この箇所は、出エジプト記で雄羊を犠牲として捧げる手順を説明しています。

1. 犠牲の力: 出エジプト記 29:15 の研究

2. 礼拝の神聖さ: 出エジプト記 29:15 による犠牲の捧げ物の実践

1. ヘブライ 9:14 - ましてや、永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから取り除くことになるでしょうか。

2. レビ記 1:3-4 - 彼のいけにえが群れの中の全焼のいけにえである場合、彼は傷のない雄をささげなければなりません。彼はそれを会見の天幕の入口に持ってきて、主の前に受け入れられるようにしなければならない。彼は燔祭の頭に手を置き、彼のために償いをすることが受け入れられるであろう。

出エジプト記 29:16 そして、あなたは雄羊を殺し、その血を取り、祭壇の周りに振りかけなければなりません。

雄羊の血を祭壇の周りに振りかけるという神の命令は、神と神の民との間の契約を象徴しています。

1. 契約の力: 雄羊の血の重要性を理解する

2. 犠牲の意味: 契約における血の重要性を認識する

1. 創世記 17:7-14 - 聖書における契約の重要性

2. ヘブライ 9:22 - 旧約聖書の契約における血の有効性

出エジプト記 29:17 そして、あなたは雄羊を細かく切り、その内側と足を洗い、それらをバラバラにし、頭に置きなさい。

雄羊は細かく切り刻まれ、その内側と足は洗われ、その部分と頭と一緒に置かれます。

1. 神の指示: 従順のモデル - 出エジプト記 29:17 にある主の指示を、私たちが日常生活でどのように神に従うべきかのモデルとして使用します。

2. 犠牲と奉仕 - 出エジプト記 29:17 にある犠牲の雄羊を奉仕と謙虚さの象徴として考察します。

1. レビ記 1:3-17 - 主への犠牲と捧げ物についての指示。

2. ヘブライ 13:15-16 - 神に霊的な犠牲をささげるよう勧めます。

出エジプト記 29:18 そして、あなたはその雄羊を祭壇の上で丸焼きにしなければならない。これは主への全焼のいけにえである。それは甘い香りであり、主への火によるいけにえである。

雄羊は、主への燔祭として祭壇で丸ごと焼かれなければなりませんが、それは主にとって喜ばしい香りです。

1. 主への捧げ物の心地よい香り

2. 祭壇で雄羊を丸ごと焼くことの意義

1. レビ記 1:17 - 彼はそれを翼で裂いて、バラバラにしてはならない。そして祭司はそれを祭壇の上、火の上の薪の上で焼くであろう。それは全焼のいけにえであり、主への甘い香りの火によるささげ物。

2. イザヤ書 43:24 - あなたはお金で私に甘い杖を買ってくれませんでした。また、あなたの犠牲の脂肪で私を満たしてくださいませんでした。しかし、あなたは私をあなたの罪で仕えさせ、あなたの咎で私を疲れさせました。

出エジプト記 29:19 そして、あなたはもう一頭の雄羊を取らなければなりません。アロンとその子らは雄羊の頭に手を置く。

アロンとその息子たちは、二番目の雄羊の頭に手を置くように指示されます。

1. 礼拝における身体的接触の重要性

2. 神の御心に従う従順

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヨハネ 14:15 - 私を愛しているなら、私の命令を守ってください。

出エジプト記 29:20 それから、あなたは雄羊を殺し、その血を取り、アロンの右の耳の先端と、その息子たちの右の耳の先端と、彼らの右手の親指に塗らなければならない。そして右足の親指に、その血を周囲の祭壇の上に振りかける。

主はモーセに、雄羊を殺し、その血をアロンと息子たちの右の耳、右の親指、右の親指に塗って祭壇の周りに振りかけるように指示されました。

1. 神の指示に従って油を注ぎ、神の家で奉仕することの重要性。

2. 雄羊の血を振りかけることによって自分自身を聖別することの重要性。

1. ペテロ第一 1:18-19 - あなたがたは、先祖たちからの言い伝えとして受け取った無駄な会話から、銀や金のような腐敗しやすいもので贖われたわけではないことを知っています。しかし、キリストの尊い血によって、傷も汚れもない子羊のように。

2. ヘブライ人への手紙 9:19-22 - モーセは律法に従ってすべての戒めをすべての民に語ったとき、子牛と山羊の血を水、緋色の羊毛、ヒソップとともに取り、その両方の書に振りかけました。そして民全員が、「これは神があなたたちに命じた証の血である」と言う。さらに彼は幕屋と奉仕のすべての器の両方に血を振りかけました。そして、ほとんどすべてのものは法律によって血によって浄化されます。そして血を流さなければ寛解はありません。

出エジプト記 29:21 そして、あなたは祭壇の上にある血とそそぎの油を取り、それをアロンとその衣服とその子たち、そして彼と一緒にいた息子たちの衣服に振りかけなければならない。彼と彼の衣服、そして彼の息子たち、そして彼の息子たちの衣服も彼とともに聖別されるであろう。

神はモーセに、アロンとその衣服、そして息子たちを聖別して聖別するために、祭壇の血と塗油を振りかけるように命じられました。

1. 奉献の力: 神の油注ぎがあなたの人生をどのように変えることができるか

2. 聖性への呼びかけ：アロンとその息子たちの奉献の様子

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ペテロ第一 1:13-14 - ですから、行動に備えて心を整えてください。自制心を持ちなさい。イエス・キリストが現されたときにあなたに与えられる恵みに希望をしっかりと置きなさい。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。

出エジプト記 29:22 また、あなたは雄羊から脂肪、臀部、内側を覆う脂肪、肝臓の上のかぶと、二つの腎臓、それらの上にある脂肪、および右肩を取らなければならない。それは聖別の雄羊だからです。

主はモーセに、奉献の雄羊から特定の部分を捧げ物として取り出すように命じられます。

1. 私たちはどのように自分の命を主に捧げることができるか

2. 私たちの生活における奉献の力

1. レビ記 3:3-5 - そして彼は和解のいけにえの中から火によるいけにえを主にささげなければならない。その脂肪と臀部全体を、背骨をしっかりとつかんで取り除きます。そして内側を覆う脂肪と、内側にあるすべての脂肪、

2. ピリピ 2:17 - そうです、もし私があなたがたの信仰の犠牲と奉仕として捧げられるなら、私は喜び、あなたがた全員とともに喜びます。

出エジプト記 29:23 また、パン一斤、油を塗ったパン一個、種なしパンのかごの中のウエハース一枚を主の前に置いておく。

主は、パン一斤、油を塗ったパン一ケーキ、種なしパンのかごの中のウエハース一枚を御前に持ってくるように命じられました。

1. 主は最善を求めています: 心を尽くして礼拝する

2. パンの贈り物：神への感謝の象徴

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

出エジプト記 29:24 そして、あなたはすべてをアロンとその息子たちの手に委ねなければなりません。そしてそれを振り、主の前に波のささげ物としてささげなければならない。

主はモーセに、すべてのいけにえのいけにえをアロンとその子らの手に渡し、それを波のいけにえとして主の前に振るように指示されました。

1. 賛美のささげ物: 主に礼拝のいけにえをささげる

2. 従順の力: 信仰を持って神の命令に従う

1. 詩篇 50:14-15 - 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

出エジプト記 29:25 そして、あなたはそれを彼らの手から受け取り、祭壇の上で焼いて燔祭とし、主の御前で香ばしいかおりとしなければならない。これは主への火によるいけにえである。

神はモーセに、民から捧げ物を取り、主に喜ばれるかおりとして祭壇で燃やすように命じられました。

1. 犠牲の力: 主への捧げ物がどのように主を喜ばせるか

2. 神の備え: 神はどのようにして私たちに神を崇拝する機会を与えてくださるのか

1. レビ記 1:1-17 - 捧げ物に関する神の指示

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 私たちの体を生きたいけにえとして神にささげる

出エジプト記 29:26 また、あなたはアロンの聖別の雄羊の胸を取り、それを振って主の前に振って献げ物としなければならない。そうすれば、それはあなたの分となる。

アロンは神から、自分の奉献の雄羊の胸を取り、それを自分の分として主の前に捧げ物として振るようにと命じられました。

1. 最も貴重なものを捧げることを学ぶ: 出エジプト記 29:26 の研究

2. 私たちが持っている最善のものを神に捧げる: 出エジプト記 29:26 に従って生きる

1. フィリピ 4:18 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天の窓を開け、必要がなくなるまで祝福をあなたに注ぎ込まないなら。

出エジプト記 29:27 また、あなたは、波のいけにえの胸と、振られて高く上げられる、奉献の雄羊、すなわちアロンのための雄羊の肩を聖別しなければならない。それは息子たちのものです。

この箇所には、アロンとその息子たちが雄羊の胸と肩を主に捧げることによって聖別されたことが記されています。

1. 主の犠牲: アロンとその息子たちの奉献が私たちに自分自身を神に捧げることをどのように教えているか

2. 聖性の呼びかけ: 主によって分けられるとはどういう意味か

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. レビ記 10:10-11 - 聖なるものと一般的なもの、汚れたものと清いものを区別しなければなりません。そして、主がモーセを通してイスラエルの人々に告げられたすべての法令を彼らに教えなければなりません。

出エジプト記 29:28 それは、法令によって、イスラエルの子らからとこしえにアロンとその子らのものとなる。それは、重さのいけにえであるからである。また、イスラエルの子らから、和解のいけにえのいけにえを重ささげてささげるものとなる。 、彼らが主にささげるささげ物も。

この箇所には、アロンとその息子たちが、イスラエルの子らから神に和解のいけにえをささげるという永久の法が定められると書かれています。

1. 神に平和のいけにえを捧げることの意義

2. 神への平和のいけにえを捧げる永久規定の制定

1. 詩篇 107:22 - そして彼らに感謝の犠牲をささげ、喜びをもって神の御業を宣言させてください。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。

出エジプト記 29:29 また、アロンの聖なる衣は、アロンに倣い、その息子たちのものとなり、その中に油を注がれ、彼らの中で聖別されるであろう。

神はアロンに、自分の聖なる衣服を息子たちに渡すように命じられ、息子たちは油そそがれて聖別されることになりました。

1.「信仰の遺産：私たちの聖性を次世代に伝える」

2. 「遺産を生きる：私たちの血統において油注がれ、聖別された」

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたが行うすべてのことにおいて聖でありなさい。「わたしが聖であるから、聖でありなさい」と書いてあるからです。

2. 申命記 6:4-7 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているときも、道を歩いているときも、横になっているときも、起きているときも、そのことについて話してください。」

出エジプト記 29:30 また、彼の代わりに祭司であるその子は、聖所で奉仕するために会衆の幕屋に入るとき、七日間彼らを任命しなければならない。

代わりの祭司の息子は、聖所で奉仕を行うために会衆の幕屋に入るとき、7日間神権の服を着なければなりません。

1. 神権の力：聖所で奉仕するという神聖な義務を認識する

2. 奉仕への献身: 司祭服を着る重要性を理解する

1. ヘブライ 8:2-6 - 来るべき善いことを司る大祭司

2. ペテロ第一 2:5,9 - 霊的な家および王の神権として建てられる

出エジプト記 29:31 そして、あなたは聖別された雄羊を取り、その肉を聖所で見なければならない。

この一節は、聖なる場所で雄羊を奉献し、その肉を調理することについて語っています。

1. 神の働きにおける聖別の力

2. 神の臨在を祝う聖地

1. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは神を通して、賛美のいけにえ、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の名を告白しましょう。善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2. レビ記 1:3-4 - 彼のいけにえが群れの中の全焼のいけにえである場合、彼はそれを、無傷の雄をささげなければならない。彼はそれを会見の幕屋の入口に持ってきて、主の前に受け入れられるようにしなければならない。彼は全焼のいけにえの頭に手を置き、彼に代わって償いをすることが受け入れられるであろう。

出エジプト記 29:32 アロンとその子らは、会衆の幕屋の戸口のそばで、雄羊の肉と籠に入ったパンを食べる。

アロンとその息子たちは、幕屋の入り口近くのかごにある雄羊の肉とパンを食べるように指示されています。

1. 従順の力: 神の指示に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 礼拝の神聖さ: 犠牲を通して神の臨在を体験する

1. 詩篇 51:17 - 神よ、私の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、軽蔑されません。

2. レビ記 1:1-2 - 主は会見の天幕からモーセを呼び、言われました。彼は言った、「イスラエル人に言いなさい、こう言いなさい。あなたがたのうちの誰かが主に捧げ物を持ってくるときは、群れか群れの中から一匹の動物を捧げ物として持って来なさい。」

出エジプト記 29:33 そして、彼らは、それを聖別し、聖別するために、贖いがなされたものを食べなければならない。しかし、それは聖なるものであるので、よそ者はそれを食べてはならない。

イスラエル人は、自分たちを聖別し聖別するために、償いのために作られた捧げ物を食べるように命じられましたが、見知らぬ人が聖なる捧げ物を食べることは許されませんでした。

1. 償いの神聖さ: 犠牲制度がイスラエルの人々をどのように神聖化したか

2. 分離の力: なぜ償いの神聖さが制限されたのか

1. レビ記 22:3-4 - 彼らに言いなさい。あなたの子孫のうち、汚れを持っているにもかかわらず、イスラエルの人々が主にささげる聖なる物に近づく者は、代々、その者から断ち切られるであろう。私の存在：私は主です。

4 アロンの子孫のうち、らい病やおりものにかかっている者は、清くなるまでは聖なる物を食べてはならない。死者や精液を放出した男性との接触によって汚れたものに触れた者は誰でも、

2. 民数記 18:8-9 - そして主はアロンに言われた、「見よ、わたしはあなたに、イスラエルの人々の聖別されたすべてのこと、わたしに与えられた貢献の責任を与えた。」私はそれらをあなたに分け前として、そしてあなたの息子たちに永久の義務として与えました。 9 これは、火から遠ざけられた最も聖なるものの中で、あなたのものとなる。彼らのすべてのささげ物、彼らの穀物のささげ物、彼らのすべての罪のためのいけにえ、および彼らのすべての罪のためのいけにえは、彼らが私にささげるものであり、最も神聖なものとなる。あなたとあなたの息子たちのために。

出エジプト記 29:34 また、奉献の肉やパンの肉が朝まで残っている場合は、残りを火で焼いてください。それは聖なるものなので、食べてはなりません。

奉献とパンのささげ物の残り物は神聖なものであるため、朝に燃やされ、食べられません。

1. 神の捧げ物の目的 - 神の捧げ物が神聖であり、軽視されるべきではない理由を探ります。

2. 神の捧げ物の神聖さ - 神の捧げ物の重要性と、それを消費しないことの重大さを理解します。

1. レビ記 22:10-11 - 祭司職以外の者は聖なるいけにえを食べることを許されていないので、聖なるいけにえは燃やして消費してはならない。

2. 民数記 18:9 - 祭司たちは、残り物を燃やすことも含め、主への捧げ物の世話をしなければなりません。

出エジプト記 29:35 あなたは、わたしがあなたに命じたすべてのことに従って、アロンとその息子たちにこのようにしなければならない。七日間、彼らを聖別しなければならない。

神はモーセに、神の命令に従ってアロンとその息子たちを7日間聖別するように指示しました。

1. 神の命令は私たちの祝福と保護のためです

2. セブンの力

1. 申命記 28:1-2 - 「もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾け、この律法の書に書かれている主の戒めと定めを守り、あなたの神、主に立ち帰るなら」心を込めて、魂を込めて。

2. レビ記 8:33 - 「そして、あなたがたの聖別の日が終わるまで、七日間は会衆の幕屋の戸から出てはなりません。七日間、神はあなたを聖別してくださいます。」

出エジプト記 29:36 また、あなたは、毎日、贖いのための罪のいけにえとして雄牛をささげなければなりません。また、そのために贖いをしたときは、祭壇を清め、それに油を注いで聖別しなければなりません。

祭壇の贖罪と祭壇を神聖化するために、毎日一頭の雄牛が犠牲にされなければなりません。

1. 償いの力: 許しをどのように受け取るか

2. 祭壇の神聖さ: 神聖な空間を神聖に保つ

1. ローマ人への手紙 3:23-25 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。キリスト・イエスにある贖いを通して、神の恵みによって無償で義とされるのです。神はキリスト・イエスを、神の寛容によって過去の罪の赦しのために自分の義を宣言するために、ご自分の血への信仰を通してなだめの者として定められたのです。

2. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、イエスの血によって大胆に最も聖なるものに入るのです。新しい生きた道によって、イエスはベールを通して、つまりイエスが私たちのために聖別してくださったのです。肉;そして神の家には大祭司がいる。心に邪悪な良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づいていきましょう。

出エジプト記 29:37 七日間、あなたは祭壇のために贖いをし、それを神聖化しなければならない。そしてそれは最も聖なる祭壇となる。祭壇に触れるものはすべて聖なるであろう。

祭壇は7日間神聖化されて聖なるものとされ、それに触れるものはすべて神聖になります。

1. 祭壇の神聖さ: 私たちは神の家にどのように近づくべきか。

2. 礼拝のために自分自身を聖化する：神と出会う準備をする。

1. レビ記 6:11 - そして、あなたがたは、それ（穀物の捧げ物）を主にささげなければなりません。あなたがたは、食事の小麦粉のうち最もよいものを、重ささげのいけにえとしてケーキをささげなければなりません。祭司はそれをあなたの手から取ります。そしてそれを振って主の御前に献げ物としてささげなければならない。

2. ヘブライ人への手紙 13:10 - 私たちには幕屋に仕える祭壇がありますが、彼らにはそれを食べる権利がありません。

出エジプト記 29:38 さて、あなたが祭壇にささげるべきものはこれです。 1年生の2頭の子羊を毎日続けます。

出エジプト記のこの一節には、初年度の子羊二匹を祭壇に継続的な供え物としてささげるための指示が記載されています。

1. 継続的な犠牲の捧げ物: 神崇拝における研究

2. 与える力: 出エジプト記における捧げ物の重要性

1. ヘブライ 10:1-18: 古い契約と新しい契約の関係を理解する

2. ローマ人への手紙 12:1-2: 神への犠牲と崇拝の生活を送る

出エジプト記 29:39 あなたは朝、一頭の小羊をささげなければなりません。もう一頭の子羊は夕方にささげなければなりません。

この一節には、二頭の子羊を朝と夕方に一頭ずつ犠牲として捧げることが記されています。

1. 犠牲の力: 聖書の視点

2. 旧約聖書における従順の重要性

1. イザヤ書 53:7 - 彼は抑圧され、苦しめられましたが、それでも口を開かなかったのです。彼は子羊のように屠殺場に導かれ、毛を刈る者の前で沈黙する羊のように、口を開かなかった。

2. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 29:40 また、子羊一頭には、小麦粉の十分の一に、たたき油の四分の一ヒンを混ぜた。そして、飲み物の捧げ物としてワイン1ヒンの4番目の部分。

出エジプト記 29章40節では、小麦粉の10分の1に、打った油の4ヒンの4分の1と、ぶどう酒の4ヒンの4分の1が、小羊1頭とともに飲み物のささげ物としてささげられました。

1. 捧げ物の力: 出エジプト記 29:40 の考察

2. 与えることの神聖さ: 出エジプト記 29:40 における犠牲の研究

1. レビ記 2:1-2 だれでも主に肉のいけにえをささげるとき、そのささげ物は小麦粉でなければならない。そして、その上に油を注ぎ、その上に乳香を置く。そしてそれをアロンの子ら祭司のところに持って行き、その小麦粉と油を一握り、乳香のすべてとともにそこから取り出す。そして祭司はその記念碑を祭壇の上で燃やし、主への甘い香りの火によるささげ物とする。

2. 民数記 28:14 彼らの注ぎのささげ物は、雄牛一頭に対してぶどう酒半ヒン、雄羊一頭に対して一ヒンの三分の一、子羊一頭に対して一ヒンの四分の一である。これは各人の全焼のいけにえである。一年を通して月。

出エジプト記 29:41 また、もう一頭の小羊を夕方にささげなければならない。それは、朝の肉のささげ物と、その注ぎのささげ物に応じて、香ばしい香りとして、主への火によるささげ物としてしなければならない。

この箇所では、甘い香料としての子羊のささげ物、つまり主への火によるささげ物について説明しています。

1. お供えの力: 子羊のお供えの重要性の探求

2. 甘い香り: 子羊の犠牲の意味

1. 申命記 16:2、それゆえ、あなたは羊の群れの中から、主が御名を置くために選ばれた場所で、あなたの神、主に過ぎ越しのいけにえをささげなければなりません。

2. レビ記 1:9 ただし、彼の内側と足を水で洗い、祭司はすべてを祭壇で焼いて、主への甘い香りの全焼のいけにえ、火によるささげ物とする。

出エジプト記 29:42 これは、会衆の幕屋の入口で、主の前で、あなたがたの代々、絶え間なく全焼のいけにえをささげなければならない。そこでわたしはあなたに会い、そこであなたに話すであろう。

この聖句は、会衆の幕屋の入り口で主の御前にささげられる継続的な全焼のいけにえについて説明しています。

1. 神のために犠牲を払うことの重要性: 出エジプト記 29:42 からの教訓

2. 主の御前における礼拝と畏敬の重要性

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. 1 コリント 9:25 - 試合に出場する人は皆、厳しい訓練を受けます。彼らは永続しない王冠を得るためにそれをしますが、私たちは永遠に続く王冠を得るためにそれを行います。

出エジプト記 29:43 そして、わたしはそこでイスラエルの子らと会い、幕屋はわたしの栄光によって神聖化されるであろう。

神は幕屋でイスラエルの民と出会い、幕屋は神の栄光によって聖化されます。

1. 幕屋の神聖さ: 神聖さの教訓

2. 神の栄光が私たちの生活にどのように現れるか

1. 詩篇 29:2 - 御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。聖性の輝きの中で主を礼拝してください。

2. イザヤ書 60:1-2 - 立ち上がれ、輝きなさい、あなたの光が来て、主の栄光があなたに昇ったからです。見よ、闇が地を覆い、深い闇が諸国民を覆うからである。しかし、主はあなたの上に立ち上がり、その栄光があなたの上に見られます。

出エジプト記 29:44 また、わたしは会衆の幕屋と祭壇を聖別する。アロンとその息子たちも聖別し、祭司の職でわたしに仕えるようにする。

神は幕屋と祭壇を聖別し、アロンとその息子たちを祭司として奉仕させます。

1. 宣教への呼びかけ: 私たちの信仰が私たちの奉仕にどのような影響を与えるか

2. 神の神聖さと私たちの生活への影響

1. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

2. ペテロ第一 4:10-11 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理人として、同じ人を他の人に仕えなさい。誰かが話すなら、神の託宣として語らせなさい。もし奉仕する人がいるなら、神が与えてくださった能力に従ってそれをしなさい。それは、神がイエス・キリストを通してすべてのことにおいて栄光を受けられ、神が永遠に賛美と支配とされるようにするためである。アーメン。

出エジプト記 29:45 そしてわたしはイスラエルの子らの間に住み、彼らの神となる。

神はイスラエル人の中に住み、彼らの神となることを約束されています。

1. 神の民に対する神の約束: 神がイスラエルとの契約をどのように履行するか。

2. 信仰の力：神の臨在とともに生きる。

1. イザヤ書 43:3-4 - 「わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。わたしはあなたの身代金としてエジプトを、代わりにクシュとセバを与えます。あなたは私の中で貴重であり、尊敬されているからです」私はあなたを愛しているので、あなたの命と引き換えに人々を、あなたの命と引き換えに国を与えます。」

2. エレミヤ 31:33 - 「しかし、これがその後、わたしがイスラエルの人々と結ぶ契約である」と主は言われる。 「わたしはわたしの律法を彼らの心に置き、彼らの心に書き記す。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」

出エジプト記 29:46 彼らは、わたしが彼らの神、主であり、彼らをエジプトの地から導き出し、彼らの間に住まわせるようにしたことを知るであろう。わたしは彼らの神、主である。

神はイスラエルの民をエジプトから導き出し、彼らの間に住むとき、彼らに救い主としての力と愛を思い出させます。

1. 神の尽きない愛の力

2. 主の御前に住む

1. イザヤ書 43:1-3 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形づくった主は、恐れることはありません。私はあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 23 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に連れて行ってくれます。彼は私の魂を回復し、御名のために私を義の道に導いてくださいます。

出エジプト記 30 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 出エジプト記 30:1-10 では、神は香の祭壇の建設について指示を与えています。祭壇はアカシア材で作られ、純金がかぶせられます。それは至聖所とそれを隔てるベールの前の聖所に置かれなければなりません。アロンは大祭司として、主に喜ばれるかおりとして、毎朝と夕方にこの祭壇で香を焚かなければなりません。香の祭壇は、イスラエルを代表して祭司が捧げる礼拝と祈りの象徴として機能します。

第 2 段落: 出エジプト記 30:11-16 の続きで、神はモーセに、イスラエル人の中で人口調査をし、ヤハウェへの捧げ物として各人から 0.5 シェケルを集めるように命じました。この賽銭は「償い金」と呼ばれ、彼らの命を償う手段となる。集まったお金は幕屋とその奉仕の維持に関連するさまざまな目的に使用されます。

段落 3: 出エジプト記 30:17-38 では、神は幕屋内の他の神聖な品物について指示を与えています。アロンとその息子たちが祭壇に入る前、または祭壇で奉仕する前に手と足を洗うために青銅の洗面器が作られます。さらに、特定の成分から作られた注油油が提供されますが、この油は聖別され、幕屋内の祭司や神聖な物体に注油するためだけに保管されています。最後に、さまざまなスパイスを使用し、礼拝専用に特別に配合された香りのよいお香のブレンドの作り方が説明されています。

要約すれば：

出エジプト記 30 章には次のようなことが書かれています。

香壇の作り方。

アカシア材に金をかぶせたものを使用。聖地に配置される。

毎朝、夕方にお香を焚きます。礼拝、祈りを象徴します。

国勢調査を行って償い金を集めるという戒め。

命の償いとして半シェケルの捧げ物。

幕屋とその奉仕活動を維持するために使用される資金。

洗浄用の青銅製の洗面器、注油油、香りのよいお香のブレンドに関する説明書。

司祭の清めのための洗面台。神聖な目的のために取っておかれた油を注ぐ油。

礼拝時にのみ使用される特別な調合のスパイス。

この章では、イスラエル人の宗教的実践に不可欠な幕屋内の追加要素に焦点を当てます。香の祭壇は礼拝と祈りの場として機能し、ヤハウェの前に甘い香りを捧げることを象徴しています。償い金の収集は贖いの概念を強調し、幕屋を維持するための資金を提供します。青銅の洗面器、注油油、香りの良いお香に関する説明書は、清潔さ、奉献、そして聖域内に神聖な雰囲気を作り出すことの重要性を強調しており、これは当時流行していた古代近東の宗教的伝統を反映しています。

出エジプト記 30:1 そして、香をたくための祭壇を作らなければならない。クソ木でそれを作らなければならない。

主はイスラエル人に、香を焚くためにアカシアの木で祭壇を作るように命じられました。

1. 従順の力 - 神の命令に従った場合、どのように祝福と喜びがもたらされるか。

2. 神の御言葉の中に強さと慰めを見出す - 日常生活の中で聖書をどのように活用するか。

1. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光です。」

出エジプト記 30:2 その長さは一キュビト、幅は一キュビトとする。それは四平方であり、高さは二キュビトであり、その角は同じである。

この箇所には、香の祭壇は一辺一キュビト、高さ二キュビトの正方形で、同じ材質の角が付いていると述べられています。

1. 神の神聖さ: 出エジプト記 30 の香の祭壇。

2. 聖なる捧げ物で神を礼拝する: 出エジプト記 30 章の香の祭壇の意味。

1. 出エジプト記 30:1-5

2. レビ記 16:12-15

出エジプト記 30:3 そして、その上部、側面、角を純金で覆いなさい。そしてあなたはその周りに金の冠を作りなさい。

この一節は、王冠を備えた金の神聖な祭壇を作成するための手順を概説しています。

1. 神聖さの美しさ: 私たちの人生を神聖な祭壇にする方法

2. 金の力: 最も重要なものに投資することの重要性

1. ペテロ第一 2:5 - あなた方自身が、生きた石のように、霊的な家として建てられています。

2. ローマ 12:1- したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それがあなたがたの霊的な礼拝です。

出エジプト記 30:4 また、その冠の下、その二つの隅、その両側に、二つの金の輪を作りなさい。そしてそれらは杖がそれを耐えるための場所となるでしょう。

この節は、聖なる物の角に取り付ける 2 つの金の輪と、それを運ぶための杖の作り方を説明しています。

1. 聖さの美しさ: 神の言葉の価値を認識する

2. 主の命令を実行する: 神の指示に従う

1. 詩篇 119:105: 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ローマ人への手紙 12:2: 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

出エジプト記 30:5 そして、あなたはクソの木で杖を作り、金でかぶせなければなりません。

神はモーセに、アカシアの木で二枚の杖を作り、金で覆うように指示しました。

1) 従順の美しさ: 神は私たちの忠実な奉仕にどのように報われるか

2) 犠牲の価値: 私たちが最も大切にしているものについて神を信頼することを学ぶ

1) イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2) ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。」

出エジプト記 30:6 そして、あなたはそれをあかしの箱のそばにある垂れ幕の前、あかしの上にある慈悲の座の前に置き、そこでわたしはあなたと会うであろう。

モーセは、神がモーセと出会う至聖所のあかしの箱の近くにある幕の前に香の祭壇を置くように指示されました。

1. 聖書におけるベールの重要性

2. 証しの箱の神聖さ

1. ヘブライ人への手紙 10:20 - 神がベール、つまりご自分の肉を通して私たちのために聖別してくださった新しい生きた道によって

2. 出エジプト記 25:22 - そして、そこでわたしはあなたと会い、あかしの箱の上にある二つのケルビムの間から、憐れみの座の上からあなたと交わります。

出エジプト記 30:7 アロンは毎朝、その上で甘い香をたく、ともしびを飾るとき、その上で香をたく。

アロンは毎朝、祭壇に灯をともすときに香をたくようにと命じられました。

1. 祈りの力：古代における香の意義

2. 朝の儀式を育む：日常生活の神聖さ

1. 詩篇 141:2 - 私の祈りが香のようにあなたの前に奏でられますように。そして夕方の犠牲として手を上げました。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。何か陽気ですか？彼に詩篇を歌わせてください。

出エジプト記 30:8 アロンは、夕方にともしびに火を灯すとき、その上で香をたく。これは、あなたがたの代々、主の前で永遠の香である。

神はアロンに、主への永遠の捧げ物として、毎晩幕屋で香をたくようにと命じられました。

1. 礼拝に関する神の指示: 従順を通してどのように神を敬うことができるか

2. なぜ主に香を捧げるのか: 出エジプト記 30:8 の研究

1. ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今も来ています。なぜなら、彼らは父が求めているような崇拝者だからです。神は霊であり、その崇拝者です」霊と真実をもって礼拝しなければなりません。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。」

出エジプト記 30:9 あなたがたは、その上に奇妙な香、全焼のいけにえ、肉のいけにえをささげてはならない。また、その上に飲み物の捧げ物を注いではならない。

出エジプト記 30章9節は、神に奇妙な香、全焼のいけにえ、肉のいけにえ、または注ぎのいけにえをささげることを戒めています。

1. 神は犠牲ではなく従順を望んでいます - サムエル第一 15:22

2. 心をこめて神を崇拝せよ - 申命記 6:5

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

出エジプト記 30:10 アロンは、年に一度、その角の上で、罪の償いのいけにえの血で贖いをしなければならない。年に一度、彼は、あなたがたの代々にわたって、その角で贖いをするであろう。それは主にとって最も聖なるものである。 。

アロンは年に一度、主の祭壇のために贖いをする責任がありました。

1: 私たちの人生は、神との交わりを保つために、絶えず罪を償うことに捧げられるべきです。

2: アロンが主の祭壇のために贖いをするよう命じられたように、私たちも互いに償いをするよう招かれています。

1: ヘブライ 10:4-5 雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。それゆえ、彼が世に来るとき、彼はこう言いました、「あなたは犠牲や捧げ物をしたくありませんが、あなたは体を私に用意してくれました。」

2: ローマ人への手紙 3:23-25 すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。キリスト・イエスにある贖いを通して、神の恵みによって無償で義とされること。神はキリスト・イエスを、神の寛容によって過去の罪の赦しに対する義を宣言するために、ご自分の血への信仰を通してなだめの者として定められたのです。

出エジプト記 30:11 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに語りかけ、指示を与えました。

1. 従順の力: モーセの模範から学ぶ

2. 神の声を聞くことの重要性

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

出エジプト記 30:12 あなたがイスラエルの人々の数を数えてその合計を計算するとき、あなたが彼らを数えたとき、彼らはすべての人にその魂の身代金を主に与えるであろう。あなたが彼らを数えたとき、彼らの間に疫病が起こらないように。

出エジプト記のこの一節は、疫病を避けるために人口を数えたときに、各イスラエル人がどのように主に身代金を渡すかを説明しています。

1. 与える力: 神はどのようにして民に備えられるのか

2. 身代金の重要性: 神の愛の探求

1. ペテロ第一 1:18-19 - あなたがたは、先祖たちからの言い伝えとして受け取った無駄な会話から、銀や金のような腐敗しやすいもので贖われたわけではないことを知っています。しかし、キリストの尊い血によって、傷も汚れもない子羊のように。

2. イザヤ書 55:1 - ああ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のない人は。来て、買って食べなさい。そうだ、さあ、お金も値段もなしにワインと牛乳を買ってください。

出エジプト記 30:13 彼らは、その中で数えられた者のうちを通過する者すべてに、聖所のシケルに次ぐ半シケルを与える。（一シケルは二十ゲラである。）半シケルは主へのささげ物とする。

神は私たちに、私たちの富の一部を神に捧げるよう呼びかけています。

1: 私たちは自分の時間、お金、資源を惜しみなく神にささげなければなりません。

2: 神は私たちが祝福を分かち合い、捧げ物を通して忠実さを示すことを望んでいます。

十字架参照 1: 箴言 3:9-10 あなたの中身と、あなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒であふれ出すだろう。

十字架参照 2: 2 コリント 9:6-7 しかし、私はこれを言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

出エジプト記 30:14 二十歳以上の数えられた者のうちを通る者はみな、主にいけにえをささげなければならない。

この聖句は、20歳以上の人はすべて主に捧げ物をささげなければならないと説明しています。

1. 感謝の賜物: 神への恩返しの大切さ

2. 従順の力: 主の戒めに従うこと

1. 申命記 16:16-17 - 「年に 3 回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭り、週の祭り、仮小屋の祭りのときに、主が選ばれる場所であなたの神、主の前に出なければなりません。彼らは手ぶらで主の前に出てはなりません。

2. 使徒 5:1-2 - 「しかし、アナニヤという男が妻のサフィラとともにある土地を売りました。妻の承知の上で、彼はその収益の一部を保留し、一部だけを持ってきて、それを家に置きました。」使徒の足です。」

出エジプト記 30:15 あなたがたの魂の償いをするために主にささげ物をささげるとき、富める者はそれ以上ささげてはならず、貧しい人は半分シケル未満をささげてはならない。

出エジプト記の一節には、主に捧げ物をするときは、財産に関係なく、すべての人が同じ金額を捧げなければならないと書かれています。

1. 犠牲の平等: 出エジプト記 30:15 にある惜しみなく与えるという神の呼びかけを理解する

2. 不平等に直面して寛大さを示す: 神への捧げ物において公平さを実践する

1. レビ記 5:15-16 - 「もし、主の聖なる事柄のいずれかにおいて信仰を犯し、意図せずして罪を犯した者は、その代償として、羊の群れの中から、価値のある傷のない一頭の雄羊を主のもとに持って来なければならない。罪の捧げ物として、聖所のシェケルに応じて銀のシェケルを捧げる。彼はまた、聖なる事柄において間違ったことを償い、それに5分の1を加えて祭司に与えなければならない。祭司は償いをするものとする。罪過のためのいけにえの雄羊を彼のために捧げれば、彼は赦されるであろう。」

2. コリント人への第二の手紙 8:13-14 「というのは、私が言いたいのは、他の人を楽にしてあなたが重荷を負わせるべきだということではありません。公平を期すために、現時点でのあなたの豊かさで彼らの必要を満たし、彼らの豊かさがあなたがたを満たせるようにすべきだということです。書かれているように、多く集めた者には何も残りませんし、少ししか集めなかった者にも不足はありません。

出エジプト記 30:16 そして、あなたはイスラエルの子らの償い金を取り、それを会衆の幕屋の奉仕に任命しなければならない。それは、イスラエルの子らが主の前で記念となり、あなたがたの魂の贖罪となるためである。

出エジプト記のこの節は、イスラエルの子らが自分たちの魂の贖いをするために、主の前での記念として幕屋の奉仕のために贖罪のお金をどのように使用するかを説明しています。

1. イエスの贖罪：究極の記念

2. 償いの目的: 私たちの魂のために償いをすること

1. ヘブライ人への手紙 9:11-14 - 私たちの罪に対する一度限りの贖いとしてのキリストの犠牲

2. イザヤ書 53:5-6 - 主は私たちの咎を罰し、罪の償いのために私たちの悲しみを負ってくださいます

出エジプト記 30:17 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに語りかけ、指示を与えました。

1. モーセの従順: 今日の私たちの模範

2. 神の導き: 神の指示を受け取り、それに従う方法

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るでしょうか？

2. ヨハネ 14:15-17 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。そして私は父に願います、そして彼はあなたに永遠にあなたと一緒にいる別の助け主を与えてください、それは真理の御霊でさえもです、世界は彼を見ることも知らないので、彼を受け入れることもできません。あなたは彼を知っています、なぜなら彼はあなたとともに住み、あなたの中にいるからです。

出エジプト記 30:18 また、洗うために青銅で洗盤を作り、その足も青銅で作り、それを会衆の幕屋と祭壇の間に置き、その中に水を入れなければならない。

神はモーセに、真鍮の足が付いた真鍮の海苔を作り、それを幕屋と祭壇の間に置き、水を入れるように指示しました。

1. 洗濯の重要性: 出エジプト記 30:18 の研究

2. 清潔さは神性の隣にある：真鍮の海苔についての考察

1. ヨハネ 13:10 - 「洗われた者は足を洗う以外に必要はなく、どこまでも清いのです。」

2. イザヤ書 1:16 - 「あなたを洗い、清めてください。あなたの行いの悪を私の目の前から遠ざけ、悪を行うのをやめてください。」

出エジプト記 30:19 アロンとその子らはそこで手と足を洗うからである。

出エジプト記 30章19節は，身体的にも霊的にも清く保つことの大切さを思い出させます。

1: 私たちは常に、肉体的にも霊的にも純粋で汚れのない状態を保つように努めなければなりません。

2: 罪を清めることは私たちの霊的な旅において必要なステップであり、祈り、悔い改め、そしてイエス・キリストへの信仰を通して行うことができます。

1: ヨハネ 13:10 - 洗われた者は足を洗う以外に必要はなく、どこまでも清いのです。

2: ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

出エジプト記 30:20 彼らは会衆の幕屋に入るとき、死なないように水で洗いなさい。あるいは、奉仕するために祭壇に近づき、主に火によってささげたいけにえを捧げるとき、

イスラエル人は幕屋に入る前、または主に捧げ物をするために祭壇に近づく前に水で洗うように指示されています。

1. 神の臨在に入る前の神聖さと清潔さの重要性。

2. 洗濯の指示: 神の民に対する神の憐れみと愛のしるし。

1. レビ記 8:6 - 「モーセはアロンとその息子たちを連れて来て、水で彼らを洗った。」

2. エゼキエル 36:25-27 - 「そのとき、私はあなたに清い水を振りかけます。そうすればあなたは清くなります。あなたのすべての汚れとすべての偶像から、私はあなたを清めます。また、私はあなたに新しい心を与えます。そして、私はあなたの中に新しい霊を入れます。そして私はあなたの肉体から石の心を取り除き、あなたに肉の心を与えます。そして私はあなたの中に私の霊を入れて、あなたが私の掟に従って歩むようにしますそうすれば、あなたがたは私の判断を守り、それを実行しなければなりません。」

出エジプト記 30:21 そこで、彼らは死なないように手と足を洗いなさい。そしてそれは、彼ら、彼とその子孫に対しても、代々続く永遠の掟となる。

この箇所では、手と足を洗う儀式が、モーセとイスラエル人が死なないように神から与えられた永遠の律法であると説明されています。

1. 従順の神聖さ: 私たちは神の恵みの中で生き続けるために、神の命令に耳を傾け、神の定めに従わなければなりません。

2. 儀式の力: 手と足を洗うことは、精神的な栄養をもたらす非常に意味のある儀式です。

1. マタイ 15:1-20 - 神の律法を尊重することの重要性について教えるイエス。

2. 詩篇 119:9-16 - 詩篇作者は神の律法と命令を称賛しています。

出エジプト記 30:22 さらに、主はモーセに言われた、

主はモーセに命じられました。

1. 主の指示に従う

2. 神の言葉に従うことの重要性

1. 申命記 10:12-13

2. マタイ 7:24-27

出エジプト記 30:23 また、主な香辛料を持って行きなさい。純没薬は五百シェケル、スイートシナモンは半分の二百五十シェケル、スイートショウブは二百五十シェケル、

この一節は、純粋な没薬500シェケル、スイートシナモン250シェケル、スイートショウブ250シェケルを持ってくるというモーセへの神の命令について語っています。

1: 神は私たちに、最高で最も貴重な財産を神のもとにもたらすよう呼びかけています。

2: 神が私たちに指示を与えたら、私たちはそれに従い、神を信頼する必要があります。

1: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決してやめてください。」 「この世のパターンに従うが、心を一新することによって変えられる。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるようになるだろう。」

出エジプト記 30:24 また、カッシアについては聖所のシェケルに次いで五百シェケル、オリーブ油については一ヒン、

神はモーセに、聖所で使用するためにカッシア500シェケルとオリーブ油1ヒンを取るように指示されました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 聖域の神聖さと神聖さ

1. 出エジプト記 20:3-6 - 「あなたには、わたしのほかにいかなる神もあってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、何かの形をした像を作ってはならない。頭を下げてはならない。」 「彼らに屈服するか、彼らを崇拝するか。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、親の罪のために子供たちを罰し、私を憎む者の三世代、四世代に至るまで。」

2. レビ記 19:2 - イスラエルの全集会に向かってこう言いなさい。「あなたの神、主であるわたしが聖なるから、聖なる者となりなさい。」

出エジプト記 30:25 そして、あなたはそれを聖なる軟膏の油、薬剤師の技術に倣った軟膏の配合物にしなければならない。それは聖なる注ぎ油となるであろう。

神はモーセに、薬剤師の技術に従って聖なる油注ぎの油を作るように命じました。

1. 油注ぎの力: 神の祝福があなたの人生をどのように変えるのか

2. 聖書の油注ぎの原則: 聖書における油注ぎの目的を理解する

1. ヤコブ 5:14 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。

2. 詩篇 23:5 - あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意し、私の頭に油を注ぎます。私のカップは溢れてしまいます。

出エジプト記 30:26 そして、あなたは会衆の幕屋とあかしの箱に油を注ぎ、

主は幕屋とあかしの箱に油を注ぐように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神への奉仕における油注ぎの力。

1. 出エジプト記 30:26 - 「あなたは会衆の幕屋とあかしの箱に油を注ぐであろう。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

出エジプト記 30:27 また、食卓とそのすべての器、燭台とその器、および香の祭壇、

神はイスラエル人に、幕屋用の机、器、燭台、香の祭壇を作るように命じられました。

1: 神は細部に気を配り、私たちにも同じようにするよう命じます。

2: 私たちは神の命令に従い、神が私たちに求めたことを喜んで構築しなければなりません。

1: 箴言 4:23 - 全力を尽くして心を保ちなさい。なぜなら、そこには人生の問題があるからです。

2: マタイ 6:33 - しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

出エジプト記 30:28 また、全焼のいけにえの祭壇と、そのすべての器物、ノリとその足。

この一節は、全焼のいけにえの祭壇と、海苔とその足を含む関連する器について説明しています。

1. 主に犠牲を捧げることの大切さ。

2. お供え物に使用される様々な品物の意味。

1. レビ記 1:3-9 - 主に捧げ物を持っていくための指示。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - イエスの血、完全な犠牲。

出エジプト記 30:29 そして、あなたは彼らを聖別し、彼らが最も聖なるようにしなければなりません。彼らに触れるものはすべて聖なるでしょう。

神は私たちを聖く、区別するよう招いておられます。

1: 「神聖な生活を送る」

2: 「神の目的のために分けられる」

1: 1 ペテロ 1:16 - 「あなたがたは聖くなりなさい。」と書いてあるからです。私は聖なる者だからです。

2: テトス 2:11-14 - 救いをもたらす神の恵みがすべての人に現れて、不敬虔と世俗の欲望を否定して、このこの世で慎み深く、正しく、敬虔に生きるべきであることを教えてくださったからです。その祝福された希望と、偉大な神であり私たちの救い主であるイエス・キリストの栄光の出現を求めています。誰が私たちのためにご自身を差し出されたのは、私たちをすべての咎から救い出し、善行に熱心な特異な民をご自分のもとに清めるためでした。

出エジプト記 30:30 そして、あなたはアロンとその息子たちに油を注ぎ、彼らを聖別し、彼らが祭司の職でわたしに仕えるようにしなければならない。

神はモーセに、アロンとその息子たちに油を注ぎ、彼らが神権の職で奉仕できるように聖別するように命じられました。

1. 祭司の召し: 出エジプト記 30:30 の研究

2. 神権の神聖さ: 神はどのようにして特別な民を区別したのか

1. ヘブライ人への手紙 5:1-4 - キリストの大祭司の務め

2. ペテロ第一 2:5-9 - 霊的な家の生きた石

出エジプト記 30:31 そして、あなたはイスラエルの子らにこう言いなさい、「これはあなたたちの代々、わたしにとって聖なる油注ぎとなるであろう。」

神はイスラエルの子らに、世代を超えて聖さのしるしとして使用できる聖油を準備するように命じられました。

1. 「油注ぎの重要性: 神聖さと忠実さの象徴」

2.「神の契約の約束：祝福のしるしとしての油注ぎ」

1. イザヤ書 61:1-3 - 抑圧されている人々に良い知らせをもたらすための御霊の油注ぎ。

2. ヘブライ人への手紙 9:11-14 - 新しい契約の象徴としてのキリストの血。

出エジプト記 30:32 それは人の肉に注がれてはならない、また、その組成に従って他のものを作ってはならない。それは聖なるものであり、それはあなたにとって聖なるものとなる。

この聖句は、聖なる油注ぎの油を人の肉体に注いではいけないこと、また、それに似た油を他のもので作ってはいけないことを教えています。

1. 油注ぎの神聖さ: 神の贈り物の神聖さを理解する

2. 神の指示に従うことの重要性: 人生における神の言葉に従う

1. コリント人への手紙第二 1:21-22 - さて、私たちもあなたもキリストにあってしっかりと立たせてくださるのは神です。神は私たちに油を注ぎ、私たちに所有権の印を押し、ご自分の御霊を保証金として私たちの心の中に置き、将来のことを保証してくださいました。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

出エジプト記 30:33 だれでもそれと同じようなことを調合する者、あるいはそれを見知らぬ人に施す者は、その民からさえ断たれるであろう。

この箇所は、聖なる油注ぎの油に何らかの成分を加えたり、主の民以外の人にそれを使用したりしないように警告しています。

1. 油注ぎの力：神の民への特別な贈り物

2. 主の戒めに従うことがなぜ重要なのか

1. ヘブライ人への手紙 13:20-21 さて、平和の神よ、永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせてください、御心を行うため、あらゆる善い業においてあなたを完全にしてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれるものをあなたの内に働かせます。誰に永遠に栄光がありますように。アーメン。

2. 1 ヨハネ 2:27 しかし、あなたがたがキリストから受けた油注ぎは、あなたがたのうちにとどまっているので、だれかに教えてもらう必要はありません。同じ油注ぎがすべてのことをあなたに教えるのと同じで、それは真実であり、偽りではありません。そして、それがあなたに教えたように、あなたがたは彼の内にとどまるでしょう。

出エジプト記 30:34 主はモーセに言われた、「甘い香辛料、スタクテ、オニュチャ、ガルバナムを持って来なさい。」これらの甘いスパイスと純粋なフランキンセンス: それぞれの重さは同じでしょう:

神はモーセに、特定の香辛料を取り、それを乳香と一緒に使って聖なる注ぎ油を作るように指示しました。

1. 神への従順の重要性

2. 油注ぎの神聖さ

1. 詩篇 133:2 - それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげが衣服の端に流れ落ちるようなものです。

2. ヤコブ 5:14 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。

出エジプト記 30:35 そして、あなたはそれを調合し、純粋で神聖な香水、つまり薬剤師の技術に倣った菓子にしなければならない。

神はモーセに、調合して純粋で神聖に保たれた、薬剤師の技術に従って特別な香水を作るように指示しました。

1. 香水の力: 神は甘い香りを使って私たちを神と結びつける方法

2. 薬剤師の技術: 神の指示の重要性を理解する

1. イザヤ書 57:15 - 高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。「わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともに、身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。

2. 黙示録 8:3-4 - そして、別の天使が来て、金の香炉を持って祭壇に立った。そして、彼は玉座の前の金の祭壇にすべての聖徒の祈りを捧げるためにたくさんの香を与えられ、その煙は聖徒たちの祈りとともに、天使の手から香が神の御前に立ち上りました。

出エジプト記 30:36 そして、あなたはその一部を非常に小さく打ち、それを会衆の幕屋の証しの前に置き、そこで私はあなたと会うでしょう。それはあなたにとって最も聖なるものとなります。

神はモーセに、香の一部を取り、粉にして幕屋の中にあるあかしの箱の前に置くように指示されました。

1. 従順の力: 神の指示に従う

2. 神の神聖さ：神の臨在における敬意と畏怖

1. ルカ 10:27: すると彼は答えて言った、「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」そしてあなたの隣人もあなた自身と同じように。

2. ヤコブ 1:22: しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

出エジプト記 30:37 また、あなたが作る香油については、その配合に従って自分で作ってはならない。それはあなたにとって、主のために聖なるものとなる。

出エジプト記のこの節は、主にとって聖なるものであるのと同じ香水を自分のために作ろうとしないようにと教えています。

1. 私たちの行動によって神を敬うことの重要性

2. 神のために特別なものを保管しておくことがなぜ重要なのか

1. 申命記 14:2 あなたはあなたの神、主にとって聖なる民であり、主は地上のすべての国々の中で、ご自身にとって特別な民としてあなたを選ばれたのです。

2. マタイ 22:37-40 イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二つ目はこれと同じで、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ」である。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

出エジプト記 30:38 だれでもそのようなことをする者、その匂いを嗅ぐ者は、その民からさえ断たれるであろう。

神の命令は従わなければならず、従わない者は民から切り離される。

1. 従順 - 神の言葉に従うことの祝福と呪い

2. 不服従の結果

1. 申命記 28:15 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは起こるでしょう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

出エジプト記 31 章は、次のような 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 31:1-11 では、神は幕屋とその備品の建設を監督するために、神の御霊に満たされた熟練した職人としてベザレルとオホリアブを任命しました。彼らは、彫刻、彫刻、織物、金、銀、青銅の加工など、さまざまな工芸品の才能を持っています。これらの職人たちは、神が与えた仕様に従って幕屋内での礼拝と奉仕に必要なものすべてを作成する責任を任されています。

第 2 段落: 出エジプト記 31:12-17 の続きで、神は、ご自身と神の民との間のしるしとして安息日を守ることの重要性を強調しています。彼は彼らに、その日は仕事を控えてそれを神聖に保つように命じました。安息日の遵守は、彼らの世代を貫く永遠の契約であり、彼らの創造者としてのヤハウェの役割と、彼らと神との独特の関係を認めるものである。

段落 3: 出エジプト記 31:18 では、シナイ山で 40 昼夜モーセと話し合った後、神は、十戒という戒めを記した 2 枚の石の板をモーセに与えました。これらの石板は、イスラエルと神との関係、またイスラエル相互の関係を規定する神の道徳律を書面で証明するものとして機能します。

要約すれば：

出エジプト記 31 章には次のことが記されています。

ベザレルとオホリアブを熟練職人に任命。

幕屋や調度品を建設するためのさまざまな工芸品の才能に恵まれた。

神聖な仕様に従って必要な要素をすべて作成する責任があります。

安息日を守ることを重視する。

それを神聖に保つという戒め。仕事を控える。

安息日は、創造者としてのヤハウェの役割を認める永遠の契約としての役割を果たします。

神はモーセに十戒を記した二枚の石板を与えます。

イスラエルと神、そして互いの関係を規定する道徳律についての書面による証言。

この章では、幕屋の建設を行う熟練した職人の選択に焦点を当て、礼拝のための神聖な空間を作る際の職人技と細部への配慮の重要性を強調します。安息日の遵守は神との契約関係のしるしとして強調され、休息と献身のための時間を確保するよう思い出させます。十戒を記した石板の授与は、イスラエルの行動の指針となる枠組みとして神の道徳法を強固にし、ヤハウェとの契約関係におけるイスラエルの責任を具体的に思い出させるものとなる。

出エジプト記 31:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、メッセージを与えられました。

1. 神の言葉の力: 主が語られるときに私たちはどのように応答できるか

2. 神の呼びかけに応じた従順: モーセから学べること

1. 出エジプト記 31:1 - そして主はモーセに言われた、

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。

出エジプト記 31:2 見よ、わたしはユダ族のフルの子ウリの子ベザリエルを名づけた。

神はベザリエルをご自分のしもべとして選ばれました。

1. 神の召し: 神の意志に従う旅

2. 神に選ばれた民: 主の僕としての役割を受け入れる

1. 詩篇 25:4-5 - 「主よ、あなたの道を私に知らせてください。私にあなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私はすべてをあなたに待ちます。」その日。"

2. イザヤ書 6:8 - 「また、わたしは主の声を聞いた。『だれを遣わそうか、だれがわれわれのために行くだろうか。そのときわたしは言った。わたしはここにいる。わたしを遣わしてください。』

出エジプト記 31:3 そして、わたしは彼に、知恵と理解力と知識とあらゆる技能において神の霊を満たした。

神はベザレルを神の霊のすべてで満たし、知恵、理解、知識、職人技の技能を持たせました。

1: 神が一人の人を神の霊で満たすとき、神がその人に対して何ができるかを決して過小評価してはなりません。

2: ベザレルは神の霊によって、知恵、理解力、知識、職人技によって偉大なことを成し遂げることができました。

1: イザヤ書 54:2 「あなたの天幕の場所を広げ、あなたの住居の幕を広げなさい。惜しむな、あなたの綱を長くし、あなたの杭を強めなさい。」

2: コロサイ 1:9-10 「このようなわけで、私たちも、それを聞いた日以来、あなたがたのために祈り、あらゆる知恵と霊的理解力によって神の御心を知ることができるようにと願い続けています。」それは、あなたがたが主にふさわしく歩み、すべての人に喜ばれ、あらゆる良い業で実を結び、神についての知識を増していくためである。」

出エジプト記 31:4 狡猾な仕事を考案し、金、銀、真鍮で細工をし、

主はイスラエル人に、金、銀、真鍮を使って芸術作品を作るように指示されました。

1. 創造の力: 私たちの工芸品がどのように神のイメージを反映しているか

2. 職人技の美しさ: プロセスに意味を見出す

1. 創世記 1:27 - そこで、神は人間をご自分の姿に似せて創造されました。神の似姿に似せて人を創造されました。彼は男性と女性を創造しました。

2. 伝道の書 3:11 - 神はすべてをその時々に応じて美しくされました。神はまた、人間の心に永遠を設定しました。しかし、神が何をなされたかを最初から最後まで理解できる人は誰もいません。

出エジプト記 31:5 また、石を切り、固定し、木材を彫刻し、あらゆる細工をした。

神はベザリールとアホリアブを、幕屋とその備品の製作と建設の仕事を監督するよう任命されました。

1. 仕事の力: 私たちの労働がどのように神の王国を築くことができるか

2. 職人としての使命: 神を敬うために自分の才能を活用する

1. コリント人への第一の手紙 3:9-11 - 私たちは神への奉仕に協力する者だからです。あなたは神の畑、神の建物です。私に与えられた神の恵みに従って、私は熟練した棟梁のように基礎を築き、他の誰かがその上に建物を建てています。それぞれがそれをどのように構築するかに注意しましょう。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

出エジプト記 31:6 そして、見よ、わたしはダン族のアヒサマクの子アホリアブを彼と一緒に与えた。そして、すべての賢い心の中に、わたしが持っているものをすべて実現させるために、わたしは知恵を与えた。あなたに命じました。

神はアホリアブを任命し、モーセが幕屋を建てるのを助けるための知恵を彼に与えました。

1. 神に仕えるときの知恵の重要性

2. 目的のために神によって任命される

1. 箴言 3:19-20 - 主は知恵によって地を築きました。彼は理解することによって天を確立しました。彼の知識によって、深みが裂け、雲が露を落とします。

2. ヤコブ 3:17-18 - しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。そして、正義の収穫は、平和を実現する人々によって、平和のうちに蒔かれます。

出エジプト記 31:7 会衆の幕屋、あかしの箱、その上にある憐れみの座、および幕屋のすべての調度品、

会衆の幕屋が建てられ、そこにはあかしの箱と憐れみの座が置かれていました。

1. 出エジプト記における会衆の幕屋の重要性。

2. 証しの箱と憐れみの座の重要性。

1. 詩篇 78:60-61 - それで彼はシロの幕屋、つまり人々の間に置いた天幕を捨てました。そして彼の力を捕虜に、彼の栄光を敵の手に渡しました。

2. 民数記 7:89 - そして、モーセが彼と話すために会衆の幕屋に入ったとき、証言の箱の上にある慈悲の座から、二人の間から、自分に話しかける者の声を聞いた。ケルビム：そして彼は彼に話しました。

出エジプト記 31:8 また、テーブルと家具、清らかな燭台とすべての家具、そして香の祭壇、

出エジプト記 31:8 の一節は、幕屋の備え付け、すなわち、机とその調度品、清らかな燭台とその調度品、そして香の祭壇について述べています。

1. 「幕屋の備え付け: 献身に関する教訓」

2.「幕屋の調度品の意義：象徴の力」

1. ヘブライ 9:1-2: 「さて、最初の契約にも礼拝と地上の聖所に関する規定がありました。天幕が用意され、外側の天幕には燭台、食卓、臨在のパンが置かれていました。 」

2. 歴代誌第一 28:19: 「これすべて」とダビデは言いました、「主が私に御手を与えられた結果、計画の詳細をすべて私に教えてくださるよう、私は書面で書きました。」

出エジプト記 31:9 また、全焼のいけにえの祭壇とそのすべての家具、海苔とその足、

祭壇と全焼のいけにえの海苔を作るという神の命令は守られました。

1: 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2: 従順は報酬をもたらす

1: ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2: ヨシュア記 1:8 - この律法の書を常に口元に置いてください。昼も夜もそれを瞑想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行するようにしてください。そうすればあなたは繁栄し、成功するでしょう。

出エジプト記 31:10 また、奉仕の衣、祭司アロンの聖なる衣服、および祭司の職に仕える彼の子らの衣服、

神はイスラエル人に、アロンとその息子たちが祭司職に就くための聖なる衣服を作るように命じられました。

1. 神の前で聖く従順な心を持つことの大切さ。

2. 純粋な心と謙虚な精神で神に仕えるよう求める呼びかけ。

1. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いものであるかを教えてくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

2. テトス 2:14 - イエスは、私たちをすべての悪から救い出すため、また善いことを熱心に行うご自身の民をご自分で清めるために、私たちのためにご自身をささげてくださいました。

出エジプト記 31:11 また、聖所のための注ぎ油と甘い香、わたしがあなたに命じたすべてのとおりにしなさい。

主はモーセに、聖所に注ぎ油と甘い香を持ってくるように命じられました。

1: 主は私たちの最善の利益を念頭に置いておられるので、私たちは主の命令に従うよう努めるべきです。

2: わたしたちは主の命令に従い、正しいことを行うよう努めて聖なるように努めるべきです。

1: 1 ヨハネ 2:3-6 - このことから、私たちが神の戒めを守るなら、神を知るようになったことがわかります。私は神を知っていると言いながら、その戒めを守らない者は嘘つきであり、真理はその人の中にはないが、神の言葉を守る者は、その人の中で真に神の愛が完全になるのである。これによって、私たちは自分が神の中にいることを知ることができるでしょう。自分は神の中に住んでいると言う人は、神が歩まれたのと同じ道を歩むべきです。

2: 1 ヨハネ 5:3 - 私たちが神の戒めを守ること、これが神の愛だからです。そして神の戒めは重荷ではありません。

出エジプト記 31:12 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神の言葉は力強く、関連性があります

2. 神の指示に従うことの重要性

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

出エジプト記 31:13 また、あなたはイスラエルの子らにこう言いなさい。それは、わたしがあなたたちを聖化する主であることをあなたたちが知るためである。

この箇所は、神とイスラエル人との間のしるしとして安息日を守り、神がイスラエル人を聖化して下さる方であることを示すことの重要性を説明しています。

1. 安息日の力：信者の人生における休息の重要性を理解する

2. 安息日の聖化: その日の聖性を体験する

1. ローマ人への手紙 6:19-22 - 私は自分の自由を生かして、生涯をかけて神に仕えています。

2. 1 コリント 1:30 - あなたがキリスト・イエスのうちにいるのは、この方のおかげです。キリスト・イエスは、私たちにとって神からの知恵、つまり私たちの義、聖さ、救いとなってくださったのです。

出エジプト記 31:14 それゆえ、あなたがたは安息日を守らなければならない。それはあなたにとって聖なるものだからです。これを汚す者は皆、必ず死刑に処せられます。その中で何らかの仕事をする者は、その魂がその民の中から切り離されるからです。

安息日は神聖なものであり、守るべきです。それを汚す者は誰でも死刑に処せられます。

1. 安息日を聖く守ることの重要性

2. 安息日を破った結果

1. イザヤ書 58:13-14 「もし、あなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を楽しみ、主の聖なる日、名誉なことと呼び、そして主を敬うべきであり、そのようなことをしてはならない」あなたは自分の道を歩むことも、自分の喜びを見つけることも、自分の言葉を話すこともしない。そうすれば、あなたは主にあって喜びなさい。そうすれば、わたしはあなたを地上の高い所に乗らせ、あなたの父ヤコブの遺産であなたを養おう。 ：主の口がそれを語られたからである。」

2. ヘブライ人への手紙 4:9-11 「ですから、神の民には安息が残っています。安息に入った者は、神が自分の業をやめたのと同じように、自分の業をやめたのです。ですから、私たちはそこに入るように努めましょう」誰も同じ不信仰の例に陥ることがないように、その安息の中に入るのです。

出エジプト記 31:15 六日間仕事をしてもよい。しかし、第七日は、主にとって聖なる安息日である。安息日に何か仕事をする者は、必ず殺される。

主は、仕事は6日間だけ行い、7日目は休息と聖性の日とするようにと命じられます。この戒めに従わない者は死刑に処せられます。

1. 主の戒め: 聖さと安息への呼びかけ

2. 主の戒めに従わないことに対する警告

1. イザヤ書 58:13-14 - もし、あなたが安息日を破らず、私の聖日に好きなように行動しないようにするなら、もしあなたが安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼び、それを次のように称えるなら。自分の道を行かず、自分の好きなことをせず、無駄なことを言わなければ、あなたは主にあって喜びを見つけるでしょう、そして私はあなたに土地の高みに乗って、あなたの父ヤコブの相続財産を祝ってもらいます。

2. 詩篇 92:1-2 - いと高き者よ、主に感謝し、あなたの御名を賛美するのは良いことです。朝には揺るぎない愛を宣言し、夜には忠誠を宣言します。

出エジプト記 31:16 それゆえ、イスラエルの子らは安息日を守り、永遠の契約として、代々安息日を守るべきである。

イスラエル人は永遠の契約として安息日を守るよう命じられています。

1. 「主の日: 安息日を守ることの意義」

2. 「永遠の契約: 安息日が今日でも重要な理由」

1. イザヤ書 58:13 - 「もしあなたが安息日を破らず、私の聖日に好きなように行動しないようにするなら、もしあなたが安息日を楽しみであり、主の聖日を尊いものであると呼び、そしてあなたが安息日を重んじないのであれば、自分の好きなことをせず、無駄なことを言わず、自分の道を行くこと。」

2. ヘブライ 4:9 - 「ですから、神の民には安息日が残っています。神の安息に入る人は誰でも、神が自分の業から休んだのと同じように、自分の業から休みます。」

出エジプト記 31:17 これは、わたしとイスラエルの子らとの間の永遠のしるしである。主は六日間で天地を造り、七日目に休まれ、元気を回復されたからである。

神は7日目に休まれました。これは神とイスラエルの子らとの間の永遠のしるしです。

1. 神は私たちの休息と平安の源です。

2. 私たちは神の安息の中に喜びを見出すことができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。私のくびきを負って、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

出エジプト記 31:18 そして、シナイ山での交わりを終えたモーセに、神の指で書かれた二枚の証しの板、すなわち石の板を与えた。

モーセはシナイ山で神と話した後、神の指が刻まれた二枚の石の板を受け取りました。

1. 神の指: 神の権威の探求

2. 石の証し: 聖書の力

1. 申命記 4:13、そして彼はあなたに、十の戒めさえも実行するよう命じたご自身の契約を宣言されました。そして彼はそれを二つの石の台に書きました。

2. ヨハネ 1:17、律法はモーセによって与えられましたが、恵みと真理はイエス・キリストによってもたらされました。

出エジプト記 32 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 出エジプト記 32:1-6 では、モーセがシナイ山で神の指示を受けている間、イスラエルの民はしびれを切らしてアロンに近づき、自分たちのために神を作るように要求しました。アーロンは彼らの金のイヤリングを集め、金の子牛の偶像を作りました。人々はこの偶像を崇拝し、エジプトからの救出をこの偶像のおかげだと考えています。彼らは大騒ぎをして金の子牛に犠牲を捧げますが、これは明らかに神の戒めに違反しています。

第 2 段落: 出エジプト記 32:7-14 の続きで、神はイスラエル人の偶像崇拝に対して怒っています。神はモーセに彼らの行動を知らせ、彼らを滅ぼすという意図を表明します。しかし、モーセは人々に代わって執り成し、彼らに災いをもたらさないように神に祈ります。モーセはアブラハム、イサク、ヤコブに交わされた神の契約の約束を訴え、憐れみを示し、神の忠実さを忘れないよう神に懇願します。

段落 3: 出エジプト記 32:15-35 では、モーセは神ご自身によって十戒が刻まれた 2 枚の石板を携えてシナイ山から降りてきます。彼は収容所に近づき、人々の偶像崇拝的な行為を目の当たりにし、激怒した。彼はイスラエルが神の契約に違反したことを表す象徴的な行為として石板を投げ捨て、それを割りました。モーセは金の子牛を作る際の自分の役割についてアロンに問い詰めます。アーロンは言い訳をしますが、自分の不正行為を認めます。

要約すれば：

出エジプト記 32 章には次のことが記されています。

モーセの不在中のイスラエル人の焦り。

神への要求。アーロンによる金の子牛の偶像の製作。

偶像崇拝。お祭り騒ぎ。戒めに違反して犠牲を捧げること。

イスラエル人に対する神の怒り。それらを破壊する意図。

モーセは契約の約束に基づいて慈悲を求めて執り成しをします。

神の忠実さを思い出し、人々を救うよう訴えます。

モーセは石板を持って降臨します。偶像礼拝的な行為を目撃する。

タブレットを象徴的に分割します。アーロンに自分の関与について問い詰める。

アーロンは不正行為を認め、自分の行動について言い訳をします。

この章は、イスラエル人の旅における重要な転換点を描いています。モーセの不在中、彼らは焦りに負けて金の子牛を崇拝するという偶像崇拝に従事します。神の怒りは燃え上がりますが、モーセは民に代わってとりなし、神の契約の約束と憐れみを訴えます。石板の破壊は、イスラエルの不従順による契約違反を表しています。彼らの行動の結果は、ヤハウェに対する反逆の余波に取り組む次の章で明らかになります。

出エジプト記 32:1 民は、モーセが山から下りるのが遅れたのを見て、アロンのもとに集まり、彼に言った、「立てて、我々を神々にして、我々より先に行くであろう。アロンのもとに集まってください。」なぜなら、私たちをエジプトの地から引き上げてくれたこのモーセについては、私たちは彼がどうなるか知りません。

イスラエルの人々はモーセの遅れに不満を抱き、独自の神を創造することに決めました。

1: たとえ困難なときでも、私たちは常に主を信頼し、主のタイミングを待たなければなりません。

2: 私たちは、自分自身の欲望や欲求不満によって神から背を向けようとする誘惑にあってはならない。

1: 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。勇気を出しなさい。そうすれば主はあなたの心を強めてくださるでしょう。主を待ち望みなさい、と私は言います。

2: ヤコブ 1:12-15 - 誘惑に耐えた人は幸いです。その人は試練を受けるとき、主が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。誘惑されているときに、「私は神から誘惑されている」などと誰も言わないでください。神が悪によって誘惑されることはあり得ませんし、人を誘惑することもありません。しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるときに誘惑されます。そして、情欲が孕むと罪が生じ、罪が終わると死が生じます。

出エジプト記 32:2 アロンは彼らに言った、「あなたたちの妻たち、息子たち、娘たちの耳にはめている金の耳飾りをちぎって、わたしのところに持って来なさい。」

アロンはイスラエルの人々に、妻、息子、娘から金の耳飾りを外して自分のところに持ってくるように言いました。

1. 従順の力 - 出エジプト記 32:2

2. 寛大な心を育てる - 出エジプト記 32:2

1. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

出エジプト記 32:3 民は皆、耳にはめていた金の耳飾りをはずし、アロンのところに持ってきた。

イスラエルの人々は金の耳飾りをアロンに贈りました。

1. 与える力: 出エジプト記 32:3 の意味に関する研究

2. 犠牲の意義: 出エジプト記 32:3 におけるイスラエル人の神への従順に関する研究

1. 使徒 20:35 - 「私はすべてのことにおいて、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助けなければならないことをあなたに示しました。また、主イエスご自身が言った、「受けるより与えるほうが幸いである」という主イエスの言葉を思い出してください。 。

2. マルコ 12:41-44 - そして、彼は宝物庫の向かい側に座り、人々が賽銭箱にお金を入れるのを眺めました。多くの富裕層は多額の資金を注ぎ込みます。そして、貧しい未亡人がやって来て、1ペニーになる小さな銅貨を2枚入れました。そこでイエスは弟子たちを呼び寄せて言われた、「はっきり言っておきますが、この哀れなやもめは賽銭箱に寄付している人たち全員よりも多くのお金をつぎ込みました」。なぜなら、彼らは皆、豊かさの中から寄付をしましたが、彼女は貧しい中から自分の持っているすべて、生きていくために必要なすべてを注ぎ込んだからです。

出エジプト記 32:4 そこで、イエスは彼らの手を受けて、それを溶かした子牛にした後、彫刻器具でそれを形作った。すると彼らは言った、「イスラエルよ、これがあなたの神々です。あなたを地から導き出した神です。」エジプト。

イスラエルの人々は、溶けた子牛を作り、それが彼らをエジプトの地から導き出した自分たちの神であると宣言しました。

1. 私たちは神だけが私たちの救い主であり救出者であることを覚えておく必要があります。

2. 偶像崇拝は霊的破壊につながります。

1. 出エジプト記 3:13-15 - そこでモーセは神に言った、「見よ、わたしがイスラエルの子らのところに来て、彼らに言うだろう、『あなたたちの先祖の神がわたしをあなたたちに遣わしたのです。すると彼らは私に言うであろう、「彼の名前は何ですか？」彼らに何と言えばいいでしょうか？そして神はモーセに、「わたしはわたしであるということである」と言われました。そしてモーセは、「あなたはイスラエルの子らにこう言うべきだ、わたしはわたしをあなたたちに遣わしたのだ」と言いました。

2. コリント第一 10:14 - ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。

出エジプト記 32:5 アロンはそれを見て、その前に祭壇を築いた。そこでアロンは宣言して言った、「明日は主の祝日です。」

アロンは、翌日主のために祝宴が開催されることを発表しました。

1. 主の祝日を祝うことにはどんな意味がありますか?

2. どうすれば主への礼拝をさらに献身的に行うことができますか?

1. 詩篇 95:6 - 「ああ、来て、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、あなたがたが行うことはすべて、言葉であれ、行いであれ、すべて主イエスの名において行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。」

出エジプト記 32:6 彼らは明日早く起きて、燔祭をささげ、和解のいけにえを持ってきた。人々は座って食べたり飲んだりし、立ち上がって遊んだ。

イスラエルの人々は燔祭と和解のいけにえをささげ、一緒に食事を楽しんだ後、立ち上がって遊びました。

1. 神の許しを求める私たちの必要性と神の救いの喜び

2. 偶像崇拝の危険性と敬虔な生活の必要性

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

出エジプト記 32:7 主はモーセに言われた、「行って、下ろせ。」あなたがエジプトの国から連れてきたあなたの民は、自らを堕落させたのです。

イスラエルの民は、モーセによってエジプトから連れ出されたにもかかわらず、自らを堕落させました。

1. 神への忠実さと従順の重要性。

2. 神の命令から逸脱した場合の結果。

1. 申命記 8:11-20 - 神を忘れて世のものを望むことに対する主の警告。

2. ヨシュア記 24:14-15 - 主に仕えるか偶像に仕えるかの選択。

出エジプト記 32:8 彼らは、わたしが命じた道から急いで脇に逸れ、彼らを溶かした子牛にして拝み、それに犠牲をささげて言った、「イスラエルよ、これがあなたの神です。あなたはエジプトの地から出て行きなさい。

イスラエル人は自分たちが作った金の子牛を、自分たちをエジプトから導き出してくださった自分たちの神であると信じて崇拝してきました。

1. 私たちの生活の中で偽りの偶像を見分ける方法

2. 偶像崇拝の危険性

1. 申命記 4:15-19

2. ローマ人への手紙 1:21-25

出エジプト記 32:9 主はモーセに言われた、「わたしはこの民を見たが、見よ、これはかたくなな民だ。

主はモーセに、イスラエルの民はかたくなな民であると言われました。

1: 義への呼びかけ - 私たちはイスラエルの堅固な民のようにならず、主の前で正しく生きるよう努めなければなりません。

2: 神の力 - たとえ頑固な民に直面しても、神は依然としてご自身の意志を実現することができます。

1: エレミヤ 7:23 - 「わたしの声に従いなさい、そうすればわたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となります。」

2: 1 ヨハネ 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

出エジプト記 32:10 ですから、今は私を放っておいてください。私の怒りが彼らに対して燃え上がり、彼らを焼き尽くします。そして私はあなたを偉大な国民にします。

神はモーセに、民が金の子牛を崇拝するのを止めなければ、民を食い尽くすだろうと警告しました。

1: 神の怒りと憐れみ - 私たちは悪の結果と従順の祝福のどちらかを選択しなければなりません。

2: 祈りの力 - 祈りを通して、私たちはしばしば神の怒りを避け、神の憐れみを受けることができます。

1: エゼキエル 18:30-32 ーイスラエルの家よ、それゆえにわたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て去りなさい。そして、あなたを新しい心と新しい霊にしてください。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？

2: ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。苦しみ、嘆き、泣きなさい。あなたの笑いを悲しみに、あなたの喜びを重苦しさに変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

出エジプト記 32:11 モーセは彼の神、主に祈って言った、「主よ、なぜあなたの怒りは、大いなる力と力強い御手でエジプトの地からエジプトの地から導き出されたあなたの民に対して、燃えるのですか。」

モーセは神の民を代表して執り成し、なぜ主の怒りが彼らに対してこれほど強いのか疑問を呈します。

1: 神の怒りは正当化される - なぜ私たちは神の律法を尊重し、従わなければならないのか。

2: 神の怒りにもかかわらず神への信仰を持つ - 神は常に備えてくださると知っている。

1: イザヤ書 48:9-11 わたしの名のために、わたしは怒りを保留し、わたしの賛美のために、あなたを断ち切ることを控えます。見よ、私はあなたを洗練しましたが、銀を使ったわけではありません。私はあなたを苦しみの炉に選びました。私自身のため、たとえ私自身のためであっても、私はそれをするだろうか：私の名前がどのように汚されるべきでしょうか？そして私は自分の栄光を他人に与えません。

2: 詩篇 103:8-14 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪を犯した後、私たちを扱ってはいませんでした。私たちの不法行為に応じて報いも与えませんでした。天が地の上に高くあるように、神を恐れる者たちに対する神の憐れみは非常に大きいからである。東が西から遠い限り、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れまれるのです。彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

出エジプト記 32:12 それなのに、エジプト人はどうして「悪戯のために彼らを連れ出し、山で殺し、地の面から焼き尽くすために言ったのか」と言うだろうか。あなたの激しい怒りから立ち直り、あなたの民に対するこの悪を悔い改めなさい。

この一節はモーセが神に対して、神の怒りから離れ、神の民に行われた悪を悔い改めるようにと懇願するものです。

1. 試練の時の神の憐れみ

2. 許しの力

1. イザヤ書 55:7 - 「悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2. ミカ 7:18-19 - 「咎を赦し、自分の血統の残りの者の罪を見逃す、あなたのような神が誰でしょうか。神は永遠に怒りを留めません。憐れみを喜ばれるからです。神はそうされるでしょう。」もう一度立ち返れ、神は私たちを憐れみ、私たちの咎を鎮圧し、あなたは彼らの罪をすべて海の深さに投げ捨ててくださるでしょう。」

出エジプト記 32:13 あなたのしもべであるアブラハム、イサク、イスラエルを思い出しなさい。あなたが自ら誓って彼らに言った、「わたしはあなたの種を天の星のように増やす。わたしが話したこの地はすべて、そうするだろう」私はあなたの子孫に与えます、そして彼らはそれを永遠に受け継ぐでしょう。

この一節は、アブラハム、イサク、イスラエルに対する、彼らの子孫を増やし、彼らが話していた土地を与えるという約束を果たすという神の約束について語っています。

1. 神の民に対する約束を果たす神の忠実さ

2. アブラハム、イサク、イスラエルに示された神の憐れみと恵み

1. 創世記 12:2-3 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう：そして私はあなたを祝福する者を祝福し、あなたを呪う者を呪います：そしてあなたによって地球のすべての家族が祝福されるでしょう。

2. 民数記 23:19 - 神は嘘をつくような人間ではありません。人の子も、悔い改めるべきではないと、言ったのに、そうしないのだろうか。それとも、彼が話したので、それを良くするつもりではないでしょうか？

出エジプト記 32:14 そして主は、ご自分の民に行おうと考えた悪を悔い改められた。

神は民を罰することについて考えを変えました。

1. 神の憐れみ: 神の民への祝福

2. 神の恵みにどのように応答するか

1. ローマ人への手紙 5:20-21 - 「しかし、罪が増えると、恵みがますます豊かになり、罪が死を支配するように、恵みもまた義を通して支配し、私たちの主イエス・キリストを通して永遠の命に至るのです。」

2. ヘブル人への手紙 4:15-16 - 「私たちには、私たちの弱さに同情できない大祭司はいません。あらゆる点で私たちと同じように誘惑を受けながらも、罪を犯していない大祭司がいます。それでは、自信を持って絵を描きましょう。恵みの御座の近くにあり、私たちが慈悲を受け、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように。」

出エジプト記 32:15 モーセは向きを変えて山から下りた。その手には証しの二枚の表があった。その表の両面には書かれていた。一方の面ともう一方の面にはこう書かれていました。

モーセは、両面に証しを書いた2枚の板を持って山から戻ってきました。

1. 忠実な従順の力

2. 契約を守ることの重要性

1. ダニエル 6:10-11 - さて、ダニエルはその文書に署名があることを知り、自分の家に入りました。そしてエルサレムに向かう部屋の窓は開いており、以前と同じように、日に三回ひざまずいて祈り、神の前に感謝をささげた。

2. コロサイ 2:2-3 - それは、彼らの心が愛で結ばれて慰められ、理解の完全な保証と、神と父とキリストの神秘を認識することが豊かになるためです。 ;その中には知恵と知識の宝がすべて隠されています。

出エジプト記 32:16 そして、その机は神の作品であり、文字はテーブルに刻まれた神の文字であった。

この箇所は、幕屋で使用される机は神によって作られ、そこに書かれた文字も神によって書かれたものであると説明しています。

1. 神の作品 - 神の芸術性が幕屋にどのように存在するか

2. 書かれた言葉の力 - 神の書き言葉の重要性を探る

1. イザヤ書 41:20 - 「それは、主の手によってこれが行われ、イスラエルの聖者がそれを創造されたことを、彼らが見て、知り、考え、共に理解するためである。」

2. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

出エジプト記 32:17 ヨシュアは民の叫び声を聞いて、モーセに言った、「陣営に戦争の音がしている。」

ヨシュアは陣営から物音を聞き、戦争のような音だとモーセに知らせました。

1. 意識を保つ: 聞くことを学ぶ

2. 私たちの選択の力

1. エペソ人への手紙 5:15-17 それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2. ルカ 12:35-36 行動に備えて服を着て、ともしびを灯し続け、主人が婚宴から帰ってくるのを待つ人々のように、主人が帰ってきたらすぐに戸を開けられるようにしなさい。そしてノックする。

出エジプト記 32:18 そして彼は言った、「征服を求めて叫ぶ彼らの声ではなく、克服を求めて叫ぶ彼らの声でもない。しかし、歌う彼らの騒音が私には聞こえる。」

神は人々が打ちのめされて叫び声を上げているにもかかわらず、人々の喜びの歌を聞いておられます。

1. 常に主にあって喜びなさい: 私たちが神を賛美することにおける神の喜びについて。

2. 賛美の声: 困難の最中に神を賛美する力について。

1. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

2. 詩篇 95:1-2 - ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

出エジプト記 32:19 そして、宿営に近づくとすぐに、子牛と踊っているのが見えた。モーセの怒りはますます熱くなり、テーブルを手から放り出し、ブレーキをかけた。マウントの下。

モーセはイスラエル人が金の子牛を崇拝しているのを見て激怒し、契約の石板を投げ捨てました。

1. 私たちが神の命令に従わないとき、神の怒りが目に見えます。

2. 私たちは世の誘惑にもかかわらず、神に忠実であり続けなければなりません。

1. ガラテヤ 5:16-17: そこで私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば肉の欲望を満足させることはできません。なぜなら、肉は御霊に反するものを望み、御霊は肉に反するものを望むからである。それらは互いに対立しているので、あなたが望むことを何でもすることはできません。

2. ヤコブ 1:14-15: しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

出エジプト記 32:20 そして、イエスは彼らが作った子牛を取り、火で焼き、粉々にし、水の上にわらで投げ、イスラエルの人々にそれを飲ませた。

モーセは金の子牛を焼き、粉にし、イスラエル人に飲ませました。

1. 偶像崇拝の結果

2. 従順の重要性

1. 申命記 9:7-21 - モーセがイスラエル人に対する憐れみを神に懇願

2. イザヤ書 31:1-3 - 神の代わりに偶像を信頼することに対する神の警告

出エジプト記 32:21 モーセはアロンに言った、「あなたはこの民に何をしたのですか、あなたは彼らにこれほど大きな罪をもたらしたのですか。」

モーセはアロンに、民が自分に何をしたのか、これほど大きな罪をもたらしたのか尋ねました。

1. 見過ごすには大きすぎる罪とは何ですか?

2. ワンアクションの力

1. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください。神は嘲笑されません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取ります。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

出エジプト記 32:22 アロンは言った、「わが主の怒りを燃やさないでください。民が悪戯を始めていることをあなたはご存じでしょう。」

アロンはイスラエル人を神の怒りから守ろうとし、民が悪さをしやすいことを神に思い出させました。

1. とりなしの力: アロンがイスラエル人を救うためにどのように自分の声を使ったか

2. いたずらの危険性: 罪はどのようにして破壊につながるのか

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. 詩篇 106:23 - 「それで、彼は、自分が選んだモーセが目の前の破れ目に立って、彼らを滅ぼすことからの怒りをそらさなければ、彼らを滅ぼすだろうと言われたのです。」

出エジプト記 32:23 彼らは私に言った、「私たちを神にしてください。私たちより先に行くでしょう。私たちをエジプトの地から導き出したこのモーセについては、私たちは彼がどうなるか知りません。」

イスラエル人は、自分たちをエジプトから導き出したモーセに何が起こったのか知らなかったので、アロンに自分たちを崇拝する神にしてほしいと頼みました。

1. 偶像崇拝の危険 - 出エジプト記 32:23

2. 不従順の結果 - 出エジプト記 32:23

1. ローマ 1:25 - 「彼らは、神についての真実を嘘とすり替え、創造主の代わりに創造されたものを崇拝し、奉仕しました。創造主は永遠に祝福されています。アーメン。」

2. 詩篇 106:20 - 「主はすべての預言者とすべての先見者を通してイスラエルとユダに警告されました。『あなたの邪悪な道から離れなさい。わたしがあなたの先祖に従うように命じた律法全体に従って、わたしの命令と命令を守りなさい。私はしもべを通して預言者たちをあなたに伝えました。」

出エジプト記 32:24 そこでわたしは彼らに言った、「金を持っている者は、それを打ち砕いてください」。そこで彼らはそれを私にくれました。それから私がそれを火の中に投げ込むと、中からこの子牛が出てきました。

モーセはイスラエル人に自分たちの金を自分に渡すように命じ、それを火の中に投げ入れると、中から金の子牛が出てきました。

1. どんなに悲惨な状況であっても、私たちの生活と状況を変える神の力。

2. 神の命令に従うことの重要性。

1. ローマ人への手紙 12:2: 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. エレミヤ 29:11: 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

出エジプト記 32:25 モーセは民が裸であるのを見た。 （アロンが彼らを敵の恥となるまで裸にしたからである:）

モーセは、アロンがイスラエル人を裸にして敵にさらしたのを見ました。

1. 謙虚さと思慮深さの重要性

2. プライドと傲慢の危険性

1. 箴言 11:22 - 「分別のない美しい女性は、豚の鼻にある金の宝石のように。」

2. 伝道者の書 10:1 - 「ハエの死骸は、薬屋の軟膏から悪臭を放つ。知恵と名誉で評判の者を少し愚かにするのと同じことだ。」

出エジプト記 32:26 そこでモーセは陣営の門に立って言った、「だれが主の側にいるのか。」彼を私のところに来させてください。そこでレビの息子たちは皆、彼のところに集まった。

モーセは主の側に立つことを望むすべての人に、彼のところに来るように呼び掛けました。

1: 主のもとに来て、その傍らに立ちましょう。

2: 私たちは主の側に立ち、その教えに従うよう努めるべきです。

1: イザヤ書 55:6 - 主が見いだされるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。

2: 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

出エジプト記 32:27 そこでイエスは彼らに言われた、「イスラエルの神、主はこう仰せられる。『すべての人に剣を脇に置き、陣営の門から門へ出入りし、すべての人をその兄弟とすべての人を殺せ』。彼の仲間であり、すべての人が彼の隣人です。

モーセはイスラエル人に剣を取り、隣人をすべて殺すように命じました。

1.「偶像崇拝の危険性」

2.「神の命令の力」

1. イザヤ書 45:23 - 「わたしは自ら誓った。言葉は義をもってわたしの口から出た、そして戻ることはない、すべての膝はわたしにかがみ、すべての舌は誓いを立てることである。」

2. コロサイ 3:13 - 互いに忍び合い、誰かが他の人に対して不満を持っている場合は、許し合います。キリストがあなたを赦してくださったように、あなたもそうしなければなりません。

出エジプト記 32:28 レビ族はモーセの言葉どおりにしたので、その日、民は三千人ほど倒れた。

モーセが十戒を持ってシナイ山から降りた日、約3,000人が亡くなりました。

1. 不従順の結果: イスラエル人の間違いから学ぶ

2. 神の言葉の力: なぜ私たちは神の戒めに従わなければならないのか

1. エレミヤ 26:19 「ユダの王ヒゼキヤとユダ全土が彼を殺したのか。彼は主を恐れず、主に求めた。そうすれば主は彼が彼らに告げた悪を悔い改められたではないか。このように」私たちの魂に対して大きな悪をもたらすことができますように。」

2. ローマ 6:23 「罪の対価は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

出エジプト記 32:29 というのは、モーセは言った、「今日、すべての人がその子とその兄弟のために自分自身を主に聖別しなさい。今日彼があなたに祝福を与えてくださるように。

モーセはイスラエルの人々に、主に対して自分たちを区別し、互いに祝福し合うよう勧めました。

1. 他者を祝福する力

2. 主のために自分を区別することの重要性

1. ガラテヤ 6:10 - それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに役立つような話だけをしてください。

出エジプト記 32:30 そして翌日、モーセは民に言った、「あなた方は大きな罪を犯した。今、わたしは主のもとに上って行く。わたしは主のもとに上って行く。」念のため、私があなたの罪を償いましょう。

モーセは人々に彼らの罪を思い出させ、彼らのために償いをすることを申し出ます。

1. 罪を犯す危険と償いの力

2. 罪に直面したときの悔い改めへの呼びかけ

1. イザヤ書 59:2 「しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を隔て、あなたの罪が神の顔をあなたから隠して、神は聞かれないようにした。」

2. ローマ 5:8 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を認めておられます。」

出エジプト記 32:31 モーセは主に立ち返って言った、「ああ、この民は大きな罪を犯したので、彼らを金の神々としました。」

モーセは、崇拝のために金の子牛を作ったというイスラエル人の大きな罪を認識しました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 罪から神への転換

1. 申命記 5:8-9 あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地の下の水にあるものに似た彫刻や像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. 詩篇 51:10-11 「神よ、私の中に清い心を造り、私の内に正しい霊を新たにしてください。私をあなたの御前から遠ざけず、あなたの聖霊を私から取り去らないでください。」

出エジプト記 32:32 もしあなたが彼らの罪を赦してくださるなら、今、どうぞ。そうでないなら、お願いだから、あなたの書いた本から私を消し去ってください。

この一節は、たとえそれが神の書から抹消されることを意味したとしても、民に対する神の裁きを喜んで受け入れたモーセのことを語っています。

1. 無私の心の力 - 民のために自らの名を犠牲にするモーセの例を探ります。

2. 慈悲の神 - 試練や苦難の中での神の慈悲と恵みの美しさを考察します。

1. マタイ 16:24-25 - 「それから、イエスは弟子たちに言われた、『もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、自分の十字架を背負ってわたしに従いなさい。自分の命を救おうとする者は、それを失うのである。』そして、私のために命を落とす者は誰でもそれを見つけるでしょう。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を認めておられます。」

出エジプト記 32:33 主はモーセに言われた、「わたしに対して罪を犯した者はだれであっても、わたしはその者をわたしの書から消し去ろう。」

神はモーセに、神に対して罪を犯した者は神の書から消去されると告げています。

1. たとえ罪を犯しそうになったときでも、神に忠実であり続けることの重要性。

2. 私たちの罪の赦しにおける神の憐れみと恵み。

1. エゼキエル 18:21-23 - しかし、もし邪悪な人が自分が犯したすべての罪から離れ、私の定めをすべて守り、正義と正しいことを行うなら、その人は必ず生きます。彼らは死にません。彼らが犯したいかなる罪も彼らに対して記憶されることはないでしょう。彼らが行った正しい行いのゆえに、彼らは生きるのです。

2. 詩篇 32:1-2 - 罪が赦され、罪が覆われた人は幸いです。主が罪を責められず、その霊に欺きがない人は幸いです。

出エジプト記 32:34 それゆえ、今、行って、わたしがあなたに話した場所に民を導きなさい。見よ、わたしの天使があなたの前に行くであろう。それでも、わたしが訪問する日には、わたしは彼らの上にある彼らの罪を訪ねるつもりだ。

神はモーセに民を新しい場所に導くよう命じ、民が訪れると罪が罰されると警告しました。

1. 主は罪に対する罰を約束される

2. 神の命令に従うことが祝福につながる

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

出エジプト記 32:35 アロンが作った子牛を彼らが作ったので、主は民を悩ませた。

主はアロンが造った子牛の偶像を造った民を罰されました。

1. 主のみを崇拝することの重要性。

2. 偶像崇拝の結果。

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. イザヤ書 44:9-10 - 「偶像を造る者はみな無価値であり、彼らが喜んで行うことは何の益にもなりません。彼らの証人たちは、彼らが恥をかかされるために、見ることも知ることもありません。誰が神を造ったり、像を鋳造したりするのか」 ? 彼の作ったものは詐欺だ。」

出エジプト記 33 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 33:1-6 で、神はモーセにイスラエル人を約束の地に導くよう指示しますが、彼らの反抗的な性質のため、自ら同行するつもりはないと宣言しています。人々は悲しみ、悔い改めのしるしとして装飾品を取り除きます。モーセは宿営の外に会見の天幕を築き、そこで神と会い、神の導きを求めます。モーセが天幕に入ると、雲の柱が降りてきてその入り口に立ち、神の臨在を示しました。

段落 2: 出エジプト記 33:7-11 に続き、モーセが会見の天幕に入ると、ヨシュアは助手として残ります。モーセが神と面と向かって話す間、人々は遠くから観察し、自分たちの天幕でヤハウェを礼拝します。モーセと神の親密な関係は、神がモーセだけに与えられた特別な特権をモーセに直接語ることから浮き彫りになります。

段落 3: 出エジプト記 33:12-23 で、モーセはイスラエル人の中に引き続き存在してくださるよう神に懇願しています。彼は神の民を導く神の導きと好意に自分が依存していることを認めています。モーセの願いに応えて、神はご自分の臨在が彼らとともにあることを保証し、岩の裂け目でモーセを守りながら背中を見ることを許して、神の栄光を垣間見ることを許されました。

要約すれば：

出エジプト記 33 章には次のことが記されています。

個人的な立ち会いなしでのイスラエル人の旅に対する神の指示。

人々の悲しみ。悔い改めのしるしとして装飾品を取り除く。

モーセは宿営の外に会見の天幕を張る。雲の柱は神の存在を意味します。

モーセと神との面と向かってのコミュニケーション。

ジョシュアはこれらの遭遇の間彼の助手を務めました。

遠くから観察する人々。自分たちの天幕でヤハウェを礼拝した。

イスラエル人の間に神の臨在が続くことを求めるモーセの嘆願。

神の導きに依存していることを認める。

神の臨在に対する神の保証。モーセに彼の栄光を垣間見せました。

この章では、イスラエルの偶像崇拝の余波と、彼らの反逆に対する神の反応が描かれています。神はモーセに民を導くよう指示しますが、民の不従順のために自ら同行しないと宣言されます。しかし、モーセは神と交わり、神の導きを求めることができる特別な場所、会見の天幕を設立しました。モーセとヤハウェの親密な関係は、彼らが面と向かって話すことで強調され、神と民の間の仲介者としてのモーセの独特の役割が強調されます。過去の罪にも関わらず、モーセはイスラエル人の間に神が引き続き臨在してくださるよう懇願し、最終的には神が彼らの旅路に同行してくださるという保証を受け取りました。

出エジプト記 33:1 主はモーセに言われた、「出発し、あなたとあなたがエジプトの地から引き上げた民と、わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地に上って行け、 「あなたの種に私はそれを与えます：

神はモーセに、イスラエル人をエジプトから約束の地へ導くよう命じました。

1. 神の約束: 信仰の旅

2. 神の呼びかけに従って: 従順の旅

1. ローマ人への手紙 4:13-17

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10

出エジプト記 33:2 そして、わたしはあなたの前に天使を送ります。そしてわたしはカナン人、アモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人を追い出す。

神はカナン人、アモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人をイスラエルの地から追い出すために天使を送ると約束されました。

1. 神の約束の力 - 神がイスラエルの民を守るためにどのように介入したか

2. 神の備え - 神は必要なときにどのようにしてご自分の民を救い出しましたか

1. 詩篇 91:11-12 - 神は天使たちにあなたを監視させ、あなたのすべての道を守ってくださるからです。あなたが石に足をぶつけないように、彼らはあなたを手で支えてくれるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

出エジプト記 33:3 乳と蜜の流れる地へ、わたしはあなたの真っ只中に上るつもりはない。あなたは頑固な民だから、私があなたを邪魔しないように。

神はイスラエル人に乳と蜜の流れる土地を約束されましたが、もしイスラエル人が頑固で反抗的な態度を取り続けるなら同行しないと警告されました。

1. 神の約束には条件がある

2. 頑固さと反逆は神の不在をもたらす

1. 申命記 8:7-10 - あなたの神、主はあなたを良い土地、つまり小川、谷や丘から湧き出る泉と深みのある土地に導いてくださいます。

2. ローマ人への手紙 2:4-6 - あるいは、神の善良さと忍耐と辛抱強さの富を軽蔑します。神の慈しみがあなたを悔い改めに導くことを知らないのですか？

出エジプト記 33:4 民はこれらの悪い知らせを聞いて悲しみ、誰も彼に装飾品を着させなかった。

人々は悪い知らせを聞いて悲しみ、装飾品を取り除きました。

1: 困難なとき、私たちは物質的な所有物ではなく神の力に頼らなければなりません。

2: 私たちは謙虚さを保ち、私たちの本当の喜びの源は神から来ていることを覚えていなければなりません。

1: マタイ 6:19-21 「虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を蓄えなさい。」あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2: 2 コリント 4:17-18 なぜなら、私たちの軽い苦しみは、ほんの一瞬ですが、はるかに大きな永遠の栄光の重みとして私たちに働いているからです。見えないもの。なぜなら、目に見えるものは一時的ですが、目に見えないものは永遠だからです。

出エジプト記 33:5 主はモーセに言われた、「イスラエルの子らに言いなさい。あなたがたは頑なな民だ。わたしはすぐにあなたの真ん中に上って来て、あなたを焼き尽くす。だから今、あなたの飾りをあなたから脱ぎ捨てなさい。」わたしがあなたに何をすべきかを知るためです。

主はモーセにイスラエル人に、彼らは頑固な民であり、装飾品を脱がなければ神が彼らのところに来て彼らを食い尽くすであろうことを教えるようにと言われました。

1.「従順の力：神の意志に従うこと」

2. 「神の警告: 警告に従うか、その結果に直面するか」

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

出エジプト記 33:6 イスラエルの人々はホレブ山のほとりで装飾品を脱いだ。

イスラエル人はホレブ山に到着したとき、宝石を外しました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 気を散らすものを取り除き、神に集中する。

1. イザヤ書 58:2 - しかし、彼らは日々私を求め、義を行い、神の儀式を捨てなかった国民として私のやり方を知ることを喜んでいます。彼らは私に正義の儀式を求めます。彼らは神に近づくことに喜びを感じます。

2. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。

出エジプト記 33:7 モーセは幕屋を取り、陣営の外、陣営から遠く離れたところにそれを建て、それを会衆の幕屋と呼んだ。そして、主を求める者は皆、宿営の外にある会衆の幕屋に出て行った。

モーセは幕屋を取り上げて宿営の外に設置し、それを会衆の幕屋と名付けました。主を求める者は皆、宿営の外にある幕屋へ出かけました。

1. 私たちはどのようにして主を求めますか?

2. 私たちの快適ゾーンの外に出て主を求めることの重要性。

1. エレミヤ 29:13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

2. 申命記 4:29 しかし、そこからあなたはあなたの神、主を求めます。心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは主を見出すでしょう。

出エジプト記 33:8 モーセが幕屋に出て行くと、民はみな立ち上がって、一人一人天幕の戸口に立って、モーセが幕屋に入るまで世話をした。

イスラエルの人々はモーセが幕屋に行くとき、敬意を表しました。

1: 権威ある者には敬意を示さなければなりません。

2: 私たちは神に仕える人々に喜んで敬意を示すべきです。

1: ペテロ第一 2:17 - すべての人に適切な敬意を示し、信者の家族を愛し、神を畏れ、王を敬いましょう。

2: ローマ 13:1 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治当局に服従しなさい。

出エジプト記 33:9 モーセが幕屋に入ると、曇った柱が降りてきて幕屋の入り口に立ったので、主はモーセと語られた。

モーセは幕屋に入ったとき、神との特別な瞬間を経験しました。

1: 神の臨在は、大切にすべき特別で神聖な経験です。

2: 私たちは神と有意義な会話ができるように努めなければなりません。

1: ヨハネ 14:23 - イエスは答えられた、「わたしを愛する人は、わたしの教えに従うでしょう。わたしの父もその人を愛し、わたしたちは彼のところに来て、彼とともに家を作ります。」

2: 詩篇 27:4 - 私が主に願ったことは一つ、それは私が求めていることです。それは、生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見つめ、尋ねることです。彼の寺院で。

出エジプト記 33:10 民はみな、幕屋の入口に曇った柱が立っているのを見た。民はみな立ち上がって、天幕の入口にいる者ごとに礼拝した。

イスラエルの人々は、幕屋の入り口に曇った柱が立っているのを見て、それぞれの天幕で礼拝のために立ち上がった。

1. 私たちの生活における神の臨在の力

2. 感謝と喜びをもって主を礼拝する

1. 詩篇 95:2 - 感謝をもって神の御前に出て、詩篇で喜びの声を上げましょう。

2. ヨハネ 4:24 - 神は霊です。そして神を崇拝する者は、霊と真理によって神を崇拝しなければなりません。

出エジプト記 33:11 そして、人が友人に語るように、主は面と向かってモーセに語られた。そして、彼は再び陣営に戻った。しかし、彼の僕、ヌンの息子ヨシュアという若者は幕屋から出なかった。

モーセは、人が友人に話すように、主が面と向かって自分に話しかけられるのを経験しました。

1. 神との友情の力

2. モーセと神との関係の特異性

1. 箴言 18:24 友達がいる人は、友好的な態度を示さなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

2. ヨブ 29:4 わたしが若い頃、神の秘密が幕屋にあったときのように。

出エジプト記 33:12 モーセは主に言った、「見よ、あなたはわたしに、『この民を連れて来なさい』と言っているのに、誰をわたしと一緒に遣わそうとしているのか、わたしに知らせていない。」それなのに、あなたは言いました、「私はあなたの名前を知っています、そしてあなたは私の目に恵みも見出しました」。

モーセは、誰が旅に同行するかわからないため、自分にイスラエルの民を導くという神の決定に疑問を抱いています。

1. 不確実性にもかかわらず神の計画を信頼する

2. 逆境に直面しても恵みを見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

出エジプト記 33:13 そこで、私はあなたに祈ります。もし私があなたの目に恵みを見つけたのなら、今私にあなたの道を示してください、私があなたを知り、あなたの目に恵みを見出すことができるように、そしてこの国があなたの民であると考えてください。

モーセは神を知り、イスラエル国民を導くために、神が自分の道を示してくださるよう神に願います。

1. 祈りの力：神の導きを求める

2. 神を知ることの重要性

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨハネ 17:3 そして、これは永遠の命であり、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知るためです。

出エジプト記 33:14 すると彼は言った、「わたしがあなたとともに行き、あなたを休ませてあげよう。」

神は私たちとともにいて、私たちに必要な休息と平安を与えると約束してくださいます。

1.「神の臨在は安息をもたらす」

2. 「神があなたとともにあることを知る慰め」

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 11:28 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。

出エジプト記 33:15 そこで彼は言った、「もしあなたの御臨在が私と一緒に行かないなら、私たちをそこまで連れて行ってはいけない」。

モーセは神がイスラエル人のエジプト脱出の旅に同行してくださるよう願います。

1. 神の臨在: 私たちの生活の中でそれを認識し、求める方法

2. 神とともに歩むことがなぜ重要なのか

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 139:7-8 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！」

出エジプト記 33:16 私とあなたの民があなたの目に恵みを見いだしたことが、どこで分かるでしょうか。それはあなたが私たちと一緒に行くことにあるのではありませんか？そうすれば、私もあなたの民も、地上のすべての人々から引き離されることになります。

主はイスラエル人とともにいると約束され、彼らが地上の他のすべての人々から区別されるようになりました。

1. 主の臨在: 主の御前に恵みを見出す

2. 神の神聖さ: 神の民を世から切り離す

1. イザヤ書 43:1-3 - 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主はこう言われます。イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。わたしはあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは「これは私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って水があなたにあふれることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷することはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。」

2. ヨハネ 17:14-18 - 「わたしは彼らにあなたの言葉を与えました。そして、わたしが世のものではないのと同じように、彼らも世のものではないので、世は彼らを憎んでいます。私はあなたが彼らを排除しないように祈ります」 」

出エジプト記 33:17 主はモーセに言われた、「わたしもあなたの言ったことを行います。あなたはわたしの目に恵みを見出し、わたしはあなたの名前を知っています。」

神はモーセの信仰と愛を見たので、モーセが神に求めたことを実行すると約束されました。

1. 謙虚さと主への信仰の力

2. 神はご自身を敬う者を常に敬われます

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

出エジプト記 33:18 すると彼は言った、「お願いです、あなたの栄光を見せてください」。

モーセは神に栄光を示してほしいと願いました。

1. 求める力：私たちが神の栄光を求めるとき、神はどのように答えてくださるのか

2. 神の栄光を明らかにする: 神の威厳を理解しようとするときにわかること

1. イザヤ書 66:1-2 - 主はこう言われる、「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがたがわたしのために建てる家はどこにあるのか。」そして私の休息の場所はどこですか？それらすべてのものはわたしが手作りしたものであり、それらすべてはすでに存在している、と主は言われる、しかし、わたしはこの人に目を向け、貧しく悔い改めた精神を持つ人にさえ目を向け、わたしの言葉に震えるであろう。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

出エジプト記 33:19 そして彼は言った、「わたしはあなたの善をすべてあなたの前に伝え、あなたの前で主の御名を告げ知らせます。そして、私が慈悲を与える人には慈悲を与え、私が憐れみを示す人には慈悲を示します。

神はご自身の善性を明らかにし、神に従うすべての人の前で主の御名を宣言します。

1. 神の善意: 神の愛と憐れみを認めて喜ぶ

2. 神の名: 神の存在を理解し、尊重する

1. ローマ人への手紙 9:15-16 - 彼はモーセに、「私が憐れむ者を憐れみ、憐れむ者を憐れみます」と言っているからです。したがって、意志する者や実行する者ではなく、憐れみを示されるのは神によるのです。

2. 詩篇 103:8 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

出エジプト記 33:20 すると彼は言った、「あなたにはわたしの顔が見えない。わたしを見て生きられる人は誰もいないからだ。」

主はモーセに、誰も主の顔を見て生きることができないことを明らかにされました。

1. 神の神聖さと威厳 - 理解できない主の顔

2. 計り知れない神の性質 - 誰も見ることも生きることもできません

1. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。彼の上にはセラフィムが立っていた。それぞれに6枚の翼があり、2枚で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚で空を飛びました。そして、ある者が別の者に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光で満ちています！

2. ダニエル 10:5-6 - 私が目を上げて見ると、亜麻布を着て、腰にウファズ産の純金の帯を締めた男がいました。彼の体は緑柱のようで、顔は稲妻のようで、目は燃える松明のようで、腕と脚は磨かれた青銅の輝きのようで、彼の言葉の響きは群衆の咆哮のようでした。

出エジプト記 33:21 すると主は言われた、「見よ、わたしのそばに場所がある。あなたは岩の上に立つであろう。

主は私たちが安全に立つことができる場所を備えてくださいます。

1. 私たちの救いの岩：神の約束の上に立つ

2. 困難な時代の避難所: 主にある安全を見いだす

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神、私の力、私は誰を信頼します。

2. マタイ 7:24-25 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを行う者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。すると雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちつけた。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

出エジプト記 33:22 そして、わたしの栄光が過ぎ去る間に、わたしはあなたを岩の崖に置き、通り過ぎる間、手であなたを覆うであろう。

神はモーセが通り過ぎる間、守ると約束しています。

1. 神の絶えざる保護 - 出エジプト記 33:22

2. 安全の岩 - 主に避難所を見つける

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。

2. 申命記 32:4 - 彼は岩であり、彼の働きは完全であり、彼のすべての道は正義です。忠実な神は何も悪いことをせず、正しく、正しい方です。

出エジプト記 33:23 そして、わたしは手を取り除きます。そうすれば、あなたはわたしの背中を見るでしょう。しかし、わたしの顔は見えません。

神はモーセに、顔ではなく背中を見ると約束しました。

1: 私たちは神の偉大さを完全に理解することは決してできません。これは、モーセが神の後ろ姿は見えるが顔は見えないという約束に例証されています。

2: 神は私たちに神の偉大さを垣間見せてくださいますが、それは決して部分的な理解にすぎません。私たちは神を理解するために自分自身の人間の限界に頼るべきではありません。

1: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2: ヨブ記 42:2-3 「私は、あなたがすべてのことを行うことができ、どんな考えもあなたから差し控えることができないことを知っています。知識なしに助言を隠すのは誰ですか？だから、私は理解していないと言いました;物事はあまりにも素晴らしすぎます。知らなかった私。」

出エジプト記 34 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: 出エジプト記 34:1-9 で、神はモーセに、新しい石の板を 2 枚切り、シナイ山で神に会うように指示しました。モーセが命令どおりに行動すると、神は雲に乗って降臨し、モーセに御名を宣言します。神は慈悲、恵み、忍耐、忠実さというご自身の特質を宣言されます。しかし、神はまた、罪を犯した者を罰せず放置するのではなく、父親の咎をその子供たちに課すだろうとも警告しています。モーセはすぐにひれ伏して礼拝し、イスラエル人の旅に同行してくださるよう神の恵みを求めます。

第 2 段落: 出エジプト記 34:10-17 に続き、神は再びイスラエルと契約を結びます。彼は、これまでどの国でも見たことのない驚異を実行すると約束しています。彼は彼らに、契約を結んだり、他の神々を崇拝したりせず、祭壇と神聖な柱を破壊するように命じました。彼らは、周囲の国々と結婚したり、偶像崇拝の行為に参加したりしないよう、そのような行為はヤハウェから迷うことになると警告されている。

段落 3: 出エジプト記 34:18-35 では、さまざまな祭りに関する指示が神によって与えられています。種なしパンの祝日は、イスラエルがエジプトから救出されたことを記念して定められ、国民は毎年7日間これを守るよう命じられています。人間と動物の男性の長子もまた、過越の祭りの際にイスラエルの長子を救い出したことを思い出させるものとして、ヤハウェに聖別されます。

要約すれば：

出エジプト記 34 章には次のようなことが書かれています。

新しい石板を切断する手順。シナイ山での神との出会い。

神はご自身の属性を宣言します。罪に対する罰について警告します。

モーセはひれ伏して礼拝します。イスラエル人に同行するようお願いします。

イスラエルとの新たな契約の確立。

彼らの間で前例のない驚異を実行することを約束します。

他の神と契約を結んだり、祭壇を破壊したりしないようにという命令。

異人種間の結婚と偶像崇拝の慣行への参加に対する警告。

記念として種なしパンの祝日を制定。

過越の祭りの贖いを思い出させるための男性初子の奉献。

この章は、金の子牛の事件後の神とイスラエルの間の契約の更新に焦点を当てています。神はご自身の属性を宣言し、罪の結果について警告すると同時に、ご自身の同情心と忠実さを表現されます。彼は崇拝のガイドラインを確立し、ヤハウェへの献身の独占性を強調し、他国の偶像崇拝の慣行と混ざらないように警告しています。祝祭の制定は、イスラエルの歴史における重要な出来事を記念する手段として機能し、救われた民としてのアイデンティティを強化します。

出エジプト記 34:1 主はモーセに言われた、「あなたは石の板を二枚、最初の板と同じように切りなさい。そうすれば、わたしはこれらの板に、あなたが砕いた最初の板にあった言葉を書き記そう。」

モーセは新しい石の板を 2 枚彫るよう命じられ、主は最初の石板に書かれていたのと同じ言葉をそれらに書き記されます。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 失われたものを回復する神の忠実さ

1. 申命記 10:3-5 - そして、私はシッティムの木で箱舟を作り、最初のものと同じように石のテーブルを 2 つ切り出し、その 2 つのテーブルを手に持って山に登りました。そして彼は、最初の書きどおり、主が集会の日に山で火の中からあなたがたに告げられた十戒を机に書き、主はそれを私に与えられた。

2. エレミヤ 31:35-36 - 主はこう言われる。主は昼の光として太陽を与え、夜の光として月と星の定めを与え、波がとどろくときに海を分ける。その名は万軍の主である、と主は言われる、もしこれらの儀式がわたしの前から離れれば、イスラエルの子孫も永遠にわたしの前で国民ではなくなるであろう。

出エジプト記 34:2 そして、朝の支度をして、朝シナイ山に登り、山の頂上でわたしの前に現れなさい。

神はモーセに、朝、神に会うためにシナイ山の頂上に行くように指示されました。

1. 従順への神の呼びかけ: 出エジプト記 34:2 の神の指示に従うこと。

2. 準備の力: 出エジプト記 34:2 にある神の臨在に備えること。

1. ヨハネ 14:21 わたしの戒めを持ち、それを守る者は、わたしを愛している人です。

2. ヤコブ 1:22 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

出エジプト記 34:3 そして、だれもあなたと一緒に登ってはならず、また山中どこでもだれも見られない。その馬に乗る前に群れや群れに餌を与えてはなりません。

神はモーセに、誰も山に同行させないように、またその地域で家畜を放牧させないようにと指示されました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 私たちの生活に対する神の主権と権威

1. 申命記 11:16-17 あなたがたは、心が欺かれないよう気を付けて、脇を向いて他の神々に仕え、それらを崇拝してはならない。そして、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、主は天を閉ざし、雨が降らず、土地が実を結ばないようにします。あなたがたが主が与えられる良い土地からすぐに滅びないように。

2. マタイ 28:18-20 すると、イエスが来て彼らに言われた、「天においても地においても、すべての力がわたしに与えられている。」それゆえ、あなたがたは行って、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、すべての国民を教えなさい。わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、わたしはいつもあなたとともにいる。 、たとえ世界の終わりまで。アーメン。

出エジプト記 34:4 そして彼は、最初のものと同じように、二枚の石の板を切り出した。モーセは朝早く起きて、主が命じられたとおりシナイ山に登り、二枚の石の板を手に取った。

モーセは神の命令に従い、2枚の石板を取りにシナイ山に登りました。

1. 神の命令: たとえ困難なことがあっても従いなさい - 出エジプト記 34:4

2. 従順の強さ - 出エジプト記 34:4

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

出エジプト記 34:5 すると、主が雲に乗って降臨し、彼とともにそこに立って、主の御名を告げられた。

主は雲に乗って降臨し、モーセに御名を告げられました。

1. 神は私たちに御名を明らかにする - 出エジプト記 34:5

2. 神の御名の力を認識する - 出エジプト記 34:5

1. イザヤ書 43:10-11 - あなたがたは私の証人である、と主と私が選んだ私のしもべは、あなたがたが私を知り、信じ、私が彼であることを理解するために宣言します。私より前に神は誕生しなかったし、私の後にも神は存在しないだろう。

2. 詩篇 83:18 - それは、あなた、その名は主であること、あなただけが全地を治める至高者であることを人々が知るためです。

出エジプト記 34:6 そのとき、主が彼の前を通り過ぎて言われた、「主なる神、憐れみ深く、慈悲深く、辛抱強く、善と真理に富む方、

神は憐れみ深く寛容であり、愛と憐れみに満ちています。

1. 神の憐れみと恵みの豊かさ

2. 神の愛の忠実さを体験する

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に満ちておられます。

2. エペソ 2:4-7 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。

出エジプト記 34:7 何千人もの人々に憐れみを与え、不法と罪と罪を赦しますが、それは決して罪を赦すものではありません。父親の咎が子たちに、そしてその子の子たちに、三世代、四世代にまで及ぶのです。

この聖句は、神の憐れみが何千人もの人々に及び、不法行為、違反、罪を赦してくださるが、それでも神は罪を晴らさないことについて語っています。不法行為の結果は、子供たちとその子供たちに数世代にわたって襲いかかります。

1. 神の慈悲 - 神の計り知れない慈悲を振り返る

2. 罪の結果 - 不法行為の長期的な影響を調べる

1. 詩篇 103:11-12 - 神を恐れる人々に対する神の愛は、天が地の上にあるのと同じくらい大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. ヨナ 4:2 - 彼は主に祈りました、「主よ、これは私がまだ家にいたときに言ったことではありませんか。だから私は急いでタルシシュへ逃げたのです。私はあなたが慈悲深い方であることを知っていました。慈悲深い神、怒るのが遅く、愛に富み、災いをもたらすことをやめない神。

出エジプト記 34:8 そこでモーセは急いで地に向かって頭を下げて礼拝した。

モーセは謙虚さと敬意をもって主を崇拝しました。

1. 主の前での謙虚さの必要性

2. 礼拝と献身の力

1. ピリピ人への手紙 2:5-11

2. 詩篇 95:6-7

出エジプト記 34:9 そして彼は言った、「今、あなたの御前に恵みを見いだしたのなら、主よ、どうか私の主よ、私たちの中に行ってください。」それは頑固な民だからである。そして私たちの咎と罪を赦し、私たちをあなたの相続地として受け入れてください。

モーセはイスラエル人の罪を赦し、彼らを自分の相続財産として受け取るよう主に懇願します。

1. 神の無条件の愛と許し

2. 謙虚さと悔い改めの力

1. 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

出エジプト記 34:10 そして彼は言った、「見よ、わたしは契約を結ぶ。わたしはあなたの民すべての前で、全地やどの国でもなされたことのないような驚異を行う。そしてあなたが属するすべての民の前で」主の御業: わたしがあなたに対して行うことは恐ろしいことだからです。

神はご自分の民に、これまで見たことのない驚くべき力強い業を見せることを約束しておられます。

1. 私たちの神の驚異: 神の力と栄光が神の御業の中でどのように明らかにされるか

2. 契約: 神の約束はどのように私たちに希望と励ましをもたらすのか

1. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守る忠実な神であることを知りなさい。

2. イザヤ書 40:5 - そして、主の栄光が現され、すべての肉なる者が共にそれを見るであろう。主の口がそれを語られたからである。

出エジプト記 34:11 今日わたしがあなたに命じることを守ってください。見よ、わたしはあなたの前からアモリ人、カナン人、ヒッタイト人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人を追い出します。

神はイスラエル人に、ご自分の命令に従い、アモリ人、カナン人、ヒッタイト人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人を追い出すように命じておられます。

1. 神の命令は疑いなく従うべきです。

2. 神は私たちに果たすべき大きな使命を与えました。

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

5. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

出エジプト記 34:12 気を付けなさい。行く先の土地の住民と契約を結ばないように。また、あなたの中に罠がかかることのないように。

この一節は、これから入る土地の住民と契約を結ぶことは罠になるかもしれないと警告しています。

1: 「契約には慎重になれ」

2: 「罠の回避：誓約に注意」

1: 箴言 11:3 - 「正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。」

2: ヤコブ 1:14-15 「しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるときに、誘惑に遭います。そして、欲望がはらむと、それは罪を生み出します。そして、罪は、それが終わると、生み出します。」死。"

出エジプト記 34:13 しかし、あなたがたは彼らの祭壇を破壊し、像を壊し、彼らの木立を伐採しなければならない。

偶像礼拝の祭壇と像を破壊せよという神の命令。

1: 私たちは偽りの神を認識して拒否し、代わりに唯一の真の神を信頼しなければなりません。

2: 私たちは偶像を崇拝する誘惑に駆られてはならず、主の命令に従わなければなりません。

1: 申命記 7:5-6 「しかし、あなたがたはこのように彼らを扱うべきである。あなたがたは彼らの祭壇を破壊し、彼らの像を打ち倒し、彼らの木立を切り倒し、彼らの刻まれた像を火で焼きなさい。」

2: ローマ人への手紙 1:23-25 「そして、朽ちない神の栄光を、朽ちる人間、鳥、四つ足の獣、はうもののような像に変えられた。」

出エジプト記 34:14 あなたは他の神を崇拝してはならない。その名は嫉妬深い主は、ねたむ神だからである。

この一節は、神は嫉妬深い神であり、他の神を崇拝すべきではないことを説明しています。

1. 神は嫉妬深い神であり、私たちの崇拝に値するお方です

2. 他の神を崇拝することの結果

1. ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。なぜなら、父はそのような人々にご自身を崇拝するよう求めておられるからです。神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

2. 詩篇 115:3-8 - 私たちの神は天におられます。彼は自分の好きなことをすべて行います。彼らの偶像は銀と金であり、人間の手によるものです。彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いはありません。彼らは手は持っていますが、感覚がありません。足はありますが、歩きません。そして喉では音を立てません。それらを作る人は彼らのようになります。彼らを信頼するすべての人も同様です。

出エジプト記 34:15 あなたがその地の住民と契約を結ぶと、彼らは彼らの神に従って売春婦となり、彼らの神に犠牲をささげ、誰かがあなたを呼び、あなたはその犠牲を食べることのないように。

この一節では、その土地の人々は他の神を崇拝し、彼らに犠牲を捧げることが多いため、彼らと契約を結ぶことを避けることの重要性について論じています。

1. 偽りの神に気をつけなさい: 出エジプト記 34:15 の研究

2. 偶像崇拝の危険性: 出エジプト記 34:15 の警告を探る

1. 申命記 7:3-4 - あなたも彼らと結婚してはならない。あなたの娘をあなたの息子に与えてはならず、あなたの娘をあなたの息子に連れて行ってはなりません。彼らはあなたの息子が私に従うのを遠ざけ、他の神々に仕えるからです。

2. 箴言 11:20 - 臆病な心の持ち主は主にとって忌まわしいものであるが、自分の道に正しく従う者は主の喜びである。

出エジプト記 34:16 そして、あなたは彼らの娘たちをあなたの息子たちに迎え、彼らの娘たちは彼らの神に従って売春婦となり、あなたの息子たちを彼らの神に従って売春婦にさせます。

神は、他の宗教を信仰する人々との結婚について、彼らの娘が息子たちを神から遠ざける可能性があるとして警告しています。

1. 偶像礼拝で妥協する危険性

2. 偽りの宗教の妄想

1. 申命記 7:3-4 - 「あなたは彼らと結婚してはならない。あなたの娘を息子に与えてはならず、また娘をあなたの息子に引き取ってはならない。彼らはあなたの息子を私に従うことから遠ざけるからである。彼らは他の神に仕えるかもしれない、そうすれば主の怒りがあなたに対して燃え上がり、突然あなたを滅ぼすであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

出エジプト記 34:17 あなたは、あなたを溶けた神にしてはなりません。

この一節には、溶けた神を作ってはならないと書かれています。

1. 偶像崇拝の危険 - 出エジプト記 34:17

2. 神の命令に従う力 - 出エジプト記 34:17

1. イザヤ書 40:18-20 - あなたは神を誰に例えますか。あなたは彼に匹敵するアイドルをどんなアイドルにできますか？

2. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、純粋なこと、美しいこと、称賛に値すること、優れていること、賞賛に値することがあれば、そのようなことについて考えてください。

出エジプト記 34:18 種なしパンの祭りを守らなければなりません。わたしが命じたとおり、アビブの月に、七日間、種なしパンを食べなければならない。アビブの月に、あなたはエジプトから出てきたからである。

この聖句は、イスラエル人がエジプトの奴隷状態から解放されたときのことを思い出させるために、神が毎年アビブの月の7日間、種なしパンの祭りを守るよう私たちに命じたことを思い出させます。

1. 神の備えの力：種なしパンの饗宴を祝う

2. 神の戒めに忠実であり続ける: 種なしパンの祝日の意義

1. 出エジプト記 12:17-20 - 主はモーセとアロンに言われた、「これは過ぎ越しの儀式である。外国人はこれを食べてはならない」。しかし、お金で買われたすべての人の僕は、あなたが彼に割礼を施したなら、彼はそれを食べることができます。寄留者や雇われ人はそれを食べてはならない。ある家ではそれが食べられる。肉を家の外に持ち出してはならず、骨を折ってはならない。イスラエルの全会衆はそれを守らなければならない。

2. 申命記 16:1-8 - アビブの月を守り、あなたの神、主への過越の祭りを守りなさい。アビブの月に、あなたの神、主は夜のうちにあなたをエジプトから導き出されたからである。あなたは羊の群れの中から、主が選ばれる場所で、あなたの神、主に過ぎ越しのいけにえをささげ、そこに御名を住まわせなければならない。発酵させたパンを一緒に食べてはならない。七日間、あなたはそれを種なしパンと一緒に食べなければならない。あなたがエジプトの国から急いで出てきた苦しみのパンは、あなたがエジプトの国から出てきた日を生涯ずっと思い出せるようにするためである。

出エジプト記 34:19 マトリックスを開けるものはすべて私のものです。そして、牛であろうと羊であろうと、あなたの牛の初子はすべて雄です。

神は、雄の牛も羊も含め、すべての初生動物の所有権を主張しています。

1. 献身がもたらす祝福: すべてのものにおける神の権威を認識する

2. 備えの約束: 神が忠実に備えてくださることを信頼する

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?そしてなぜ服のことを気にするのですか？野の花がどのように成長するかを見てください。彼らは労働も紡ぎもしない。しかし、私はあなたに言いますが、どんなに栄華を極めたソロモンでさえ、このような服装をしていませんでした。もし神が、今日ここにいて、明日は火の中に投げ込まれる野の草にそのような服を着せているのなら、神はなおさら、あなたに薄い信仰を着せるのではないでしょうか？だから、「何を食べようか？」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異教徒たちはこれらすべてのものを追い求めており、あなたがたの天の父はあなたがそれらを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。したがって、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するからです。毎日にはそれ自体で十分な問題があります。

出エジプト記 34:20 ただし、ろばの初子は子羊で贖うべきである。もし彼を贖わないなら、その首を折るであろう。あなたの息子たちの初子はすべてあなたが償還しなければなりません。そして、誰も私の前に空しく現れることはありません。

神は、すべての長子が救われること、そして誰も手ぶらで神の前に出てはいけないことを求めています。

1. 神の目から見た救いの重要性

2. 手ぶらで神の前に出ないことの重要性

1. 出エジプト記 34:20

2. ルカ 9:23-24 - 「そしてイエスは皆に言った、『もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救おうとする者は、それを失うことになるからである』 ：だが、わたしのために命を落とす者は、同じように救われるだろう。」

出エジプト記 34:21 あなたは六日間働き、七日目には休むべきである。稲穂の時と収穫の時には休むべきである。

この聖句は、時間をとって休んで神の祝福を楽しむことの重要性を強調しています。

1. 神の休息: 安息日の賜物に感謝する

2. 安息日の祝福を大切にする

1. ヘブライ 4:9-11 - したがって、神の民には安息日が残っています。なぜなら、神の安息に入る人は誰でも、神が自分の仕事から休んだのと同じように、自分の仕事からも休むからです。ですから、不従順の模範に従って滅びる人がいないように、その安息に入るためにあらゆる努力をしましょう。

2. マタイ 11:28-30 - 疲れた者、重荷を負っている者はみな、わたしのところに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

出エジプト記 34:22 また、あなたは、数週間の小麦の初穂の祭りと、年末の収穫の祭りを守らなければなりません。

神はイスラエル人に、小麦の収穫の初めに祝われる週の祭りと、年の終わりに集まる集まりの祭りを守るように命じられました。

1. 忠実さを培う: イスラエルの祝日からの教訓

2. 豊かさを祝う: イスラエルの祝日の調査

1. 申命記 16:10-12 - 数週間の祝日と収集の祝日を祝いましょう

2. レビ記 23:15-17 - 初穂の時と収集の時

出エジプト記 34:23 年に三度、あなたの子孫はみなイスラエルの神、主の前に出なければならない。

イスラエルのすべての子らは年に三回主の前に出なければなりません。

1. 神を生活の中心に置くことの重要性

2. 神を礼拝するために集まる力

1. ヘブライ 10:25 - そして、愛と良い行いをするためにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。

出エジプト記 34:24 わたしはあなたの前から諸国民を追い出し、あなたの国境を広げる。あなたが年に三度あなたの神、主の前に上って行くとき、誰もあなたの土地を望まないであろう。

この箇所では、主がどのようにしてイスラエル人の前から諸国民を追い出し、その国境を拡大し、彼らが年に三回主の前に上って行っても、自分たちの土地を欲しがる人がいなくなるようにする方法について論じています。

1.「神に喜ばれる生き方：広がる国境の祝福」

2.「礼拝の大切さ：年に3回主の前に現れる」

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. 歴代誌第一 16:29 - 御名にふさわしい栄光を主にささげなさい。ささげ物を携え、御前に来なさい。聖なる美しさをもって主を礼拝しなさい。

出エジプト記 34:25 あなたは、わたしのいけにえの血をパン種と一緒にささげてはならない。また、過越の祭りのいけにえを朝まで放置してはならない。

神は、ご自身のいけにえの血にパン種を入れてささげてはならない、また過越のいけにえを朝まで放置してはならないと命じておられます。

1. 神の戒めに従う力

2. 過越の犠牲の重要性

1. 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. マタイ 5:17-19、「わたしが律法や預言者を廃止するために来たと思うな。わたしが来たのは、それらを廃止するためではなく、成就するためである。本当に、天地が過ぎるまで、あなたがたに言います。」すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも彼らを教え、天の御国で偉大な者と呼ばれるようになるだろう。」

出エジプト記 34:26 あなたは、あなたの土地の初穂の最初のものを、あなたの神、主の家に持って行かなければなりません。母親の乳の中に子供がいるのを見てはならない。

主はイスラエル人に、自分たちの土地の初穂を主の家に持ってくるように、そして子供を母乳で煮てはいけないと命じられました。

1:「初穂の力」

2: 「両親を敬う」

1: 申命記 14:22-23 「あなたは、畑が毎年実らせるあなたの種のすべての十分の一を真に納めなければなりません。そして、あなたの神、主の御前で、主が定められた場所で食事をしなければなりません。」そこに、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の十分の一、あなたの牛と群れの初子たちに名前を付けなさい。そうすれば、あなたは常にあなたの神、主を畏れることを学ぶことができる。」

2: 箴言 23:22 - 「あなたを産んだあなたの父の言うことを聞きなさい。あなたの母が年老いても軽蔑してはならない。」

出エジプト記 34:27 そして主はモーセに言われた、「あなたは次の言葉を書きなさい。この言葉の主旨に従って、わたしはあなたとイスラエルと契約を結んだからである。」

主はモーセに、主とイスラエルの間の契約の言葉を書き記すように命じられました。

1. 神の契約: 愛と保護の約束

2. 書かれた言葉の力: 出エジプトの契約についての考察

1. マタイ 26:28 - これは、罪の赦しのために多くの人のために流される、新約聖書の私の血だからです。

2. ヘブライ人への手紙 9:15 - そして、この目的のために、彼は新約聖書の仲介者です。それは、第一約聖書に基づいて犯された罪を死によって贖うために、召された者が永遠の相続の約束を受けるためです。 。

出エジプト記 34:28 彼は四十日四十夜主とともにそこにいた。彼はパンも食べず、水も飲みませんでした。そして彼はテーブルの上に契約の言葉、十戒を書きました。

モーセは主とともにシナイ山で40昼夜を過ごし、その間断食し、十戒を2枚の板に書きました。

1. 祈りと断食によって主とともに時間を過ごすことの大切さ。

2. 神の民との契約の基礎としての十戒の力。

1. 出エジプト記 34:28 - そして彼は四十日四十夜主とともにそこにいた。彼はパンも食べず、水も飲みませんでした。そして彼はテーブルの上に契約の言葉、十戒を書きました。

2. マタイ 6:16-18 - また、断食するときは、偽善者のように暗い顔をしてはなりません。彼らは、断食していることが他人に見られるように顔を汚すからです。本当に、あなたがたに言いますが、彼らは報いを受けました。しかし、断食するときは、頭に油を注ぎ、顔を洗いなさい。それは、あなたの断食が他の人に見られないように、ひそかにいらっしゃるあなたの父に見られるためです。そして、ひそかに見ておられるあなたの父があなたに報いてくださいます。

出エジプト記 34:29 そして、モーセが二枚の証言の板を手に持ってシナイ山から降りてきたとき、モーセは話している間、顔の皮膚が光ったとは思わなかった。彼と一緒に。

モーセはシナイ山で神と話した後、自分の顔の明るさに気づいていませんでした。

1. 祈りの時間から得られる目に見えない祝福

2. 神の臨在がもたらす変容の力

1. コリント人への手紙第二 3:18 - 「そして、私たちは皆、顔をおおわれて主の栄光を見ながら、ある段階から次の段階へと同じ姿に変えられていくのです。これは御霊である主から来るからです。」 」

2. コロサイ 3:12 - 「それでは、神に選ばれた者として、聖なる、愛される心、憐れみの心、優しさ、謙虚さ、柔和、そして忍耐を身に着けなさい。」

出エジプト記 34:30 アロンとすべてのイスラエル人がモーセを見たとき、見よ、彼の顔の皮膚は光り輝いた。そして彼らは彼に近づくのを恐れた。

神と話した後、モーセの顔は神の栄光で輝いた。

1. 神の栄光は私たちに反映されています

2. 私たちの信仰の強さ

1. コリント人への第二の手紙 3:18 - そして、私たちは皆、顔を覆わずに主の栄光を見ながら、ある段階の栄光から別の段階へと、同じ姿に変えられていくのです。

2. ヨハネ第一 4:17 - これによって私たちに対する愛が完成され、私たちが裁きの日に向けて自信を持つことができるようになります。なぜなら、彼がそうであるように、この世にいる私たちも同じだからです。

出エジプト記 34:31 そこでモーセは彼らに呼びかけた。アロンと会衆の支配者たちはみな彼のところに戻ってきたので、モーセは彼らと話した。

モーセはアロンや会衆の支配者たちと話し合いました。

1: 理解と団結をもたらすために、私たちは指導者とコミュニケーションをとる必要があります。

2: 理解と平和をもたらすために、私たちはさまざまな背景を持つ人々と話すことにオープンでなければなりません。

1: 箴言 16:7 人が主に喜ばれる道を歩むとき、神は敵さえも自分と和解させられる。

2: ピリピ 4:2-3 最後に、兄弟たち、真実なこと、正直なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、良い報告があること。もし何か美徳があるなら、そして何か賞賛があるなら、これらのことについて考えてください。

出エジプト記 34:32 その後、イスラエルの人々はみな近づいてきたので、彼は主がシナイ山で彼に語られたことをすべて彼らに戒めとして与えた。

主はイスラエルの子らに語りかけ、戒めを与えられました。

1. 主の戒め: 従順と祝福

2. 主の御言葉に聞き従う

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るでしょうか？

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。神の証を守り、心から神を求める人々は幸いです。

出エジプト記 34:33 そしてモーセは彼らと話し終わるまで、顔に覆いをかぶった。

モーセはイスラエルの人々に語りかけ、顔をベールで覆いました。

1. 神の言葉を敬う: モーセの例

2. 聖書におけるベールの重要性

1. コリント人への第二 3:13-18 - モーセのベールの目的についてのパウロの説明

2. イザヤ書 25:7 - ベールが取り除かれる来るべき時についての預言

出エジプト記 34:34 しかしモーセは主と話すために主の前に入ったとき、出てくるまで覆いを外した。そして彼は出てきて、命じられたことをイスラエルの子らに語った。

モーセは主と話すときにベールを外し、言うように命じられたことをイスラエルの人々に伝えました。

1. 謙虚に主の導きを求めることの大切さ。

2. 神の指示に従い、神の言葉を他の人に伝える。

1. ヘブライ 4:16 - ですから、私たちは、憐れみを受け、必要なときに助けてくれる恵みを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

2. ローマ人への手紙 10:13-15 - 主の御名を呼び求める者は救われるからです。それでは、彼らは信じていない方をどのようにして呼び求めることができるでしょうか。聞いたこともないイエスをどうやって信じることができるだろうか。そして、説教者なしではどうやって聞くことができるでしょうか？そして、彼らは遣わされる以外に、どうやって説教するでしょうか？ 「平和の福音を宣べ伝え、良い知らせをもたらす人々の足は何と美しいのでしょう。」と書かれているとおりです。

出エジプト記 34:35 イスラエルの人々はモーセの顔を見て、モーセの顔の肌が輝いていたので、モーセは中に入って話しかけるまで、再び顔にかぶりをかぶせた。

モーセは十戒を持ってシナイ山から降りてきたとき、神聖な光で輝き、イスラエルの民と話すときは顔をベールで覆いました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように栄光と光をもたらすか。

2. 神とともに輝く: 私たちの行動を通して神の存在がどのように明らかにされるか。

1. イザヤ書 60:1-2 起きよ、輝け。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に昇るからです。

2. コリント人への手紙第二 3:18 しかし、私たちはみな、主の御霊によって、鏡の中のように主の栄光を顔を開けて見ながら、栄光から栄光へと、同じ姿に変えられていきます。

出エジプト記 35 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 35:1-19 で、モーセはイスラエルの会衆全体を集め、聖なる休息として安息日を守ることの重要性を思い出させます。その日は仕事を控えるよう指示した。次にモーセは、幕屋建設のための捧げ物を集めるという神の戒めを伝えます。人々は熱心に応じ、金、銀、青銅、高級織物、宝石、香辛料など、さまざまな貴重品を持ち込んできました。彼らはまた、建設プロジェクトに貢献するために自分のスキルと職人技を提供します。

第 2 段落: 出エジプト記 35:20-29 の続きで、モーセは幕屋の大工仕事、金属細工、織物、刺繍の建設に必要なさまざまな工芸品に熟練したすべての人々に語りかけ、その能力を活用するよう勧めています。人々は進んで専門知識を提供し、ベザレルの監督の下で幕屋のさまざまな要素の建設に取り組み始めます。男性も女性も糸を紡ぎ、生地を織ることで貢献しています。

段落 3: 出エジプト記 35:30-35 で、モーセは、神がユダ族から特にベザレルを選び、この任務のために神の知恵、理解、知識、職人技を彼に満たしたと発表しています。ベザレルと並んで、ダン出身のオホリアブも熟練した職人技に恵まれています。これらの人々は、構造の設計からさまざまな材料を使用した複雑な細部の製作に至るまで、幕屋の建設のあらゆる側面を監督するよう神によって任命されています。

要約すれば：

出エジプト記 35 章には次のことが記されています。

安息日を聖なる休息として守ることについて思い出してください。

幕屋建設のための捧げ物を集めるという戒め。

熱心な対応。貴重な資料を提供する。ボランティアのスキル。

熟練した個人が専門知識を提供できるよう招待します。

男性と女性の両方が示す意欲。

ベザレルの監督のもとで建設が開始される。

神はユダからベザレルを選びました。神の知恵を授けられる。

ダンからオホリアブと一緒に任命される。建設工事の監督を任されています。

この章は、神が神の民の間に住む移動可能な聖所である幕屋を建てる準備に焦点を当てています。モーセは安息日の休みを守ることを強調すると同時に、進んで心から惜しみなく捧げ物をすることを奨励しています。熟練した個人は、男性も女性も自発的に前に出て、幕屋内での礼拝に必要なさまざまなコンポーネントの構築に自分の才能を貢献します。ベザレルとオホリアブの具体的な任命は、この神聖な取り組みに必要な知恵と職人技を神が備えられたことを強調しています。

出エジプト記 35:1 モーセはイスラエルの子らの会衆をすべて集めて彼らに言った、「これは主が命じられた言葉である、あなたがたはこれを実行しなさい」。

モーセはイスラエル人を集め、従うべき主の命令を思い出させました。

1. 主の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 神に従うことの重要性

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。あなたがたが、今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、祝福である。」

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

出エジプト記 35:2 仕事は六日間行われなければならないが、七日目にはあなたがたには聖なる日、主の安息日が与えられる。その中に働く者はだれでも殺されるであろう。

神はイスラエル人に7日目に休むように命じ、安息日に仕事をした者は死刑になると命じています。

1. 休息の重要性: 安息日に関する神の戒めを理解する

2. 安息日を聖く守る: 休みの日を取ることの祝福に感謝する

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて苦労している人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。」

2. ヘブライ 4:1-11 - 「ですから、だれも同じような不従順に陥ることがないように、その安息に入るように努めましょう。」

出エジプト記 35:3 あなたがたは、安息日には住居全体で火を焚いてはならない。

安息日には、どの住居でも火を焚いてはなりません。

1: 安息日には、世間とその活動から離れて、献身と休息の時間を過ごしましょう。

2: 安息日を聖く保つことは神の忠実さを思い起こさせるものであり、神に対する私たちの献身のしるしです。

1: イザヤ書 58:13-14 「もし、あなたが安息日を破らず、私の聖日に自分の好きなことをしないようにするなら、もしあなたが安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼び、それを次のように尊ぶなら」自分の道を行かず、好きなことをせず、無駄なことを言わなければ、あなたは主にあって喜びを見つけるでしょう、そして私はあなたを地の高みに乗らせ、あなたの父ヤコブの相続財産を祝うようにします。

2: ヘブライ 4:9-10 したがって、神の民には安息日が残っています。なぜなら、神の安息に入る人は誰でも、神が自分の仕事から休んだのと同じように、自分の仕事からも休むからです。ですから、不従順の模範に従って滅びる人がいないように、その安息に入るためにあらゆる努力をしましょう。

出エジプト記 35:4 モーセはイスラエルの人々の会衆全体に告げて言った、「これは主がこう命じて命じられたことである。

モーセはイスラエルの民に主の戒めを守るように命じました。

1. 従順は神の祝福への鍵です

2. 神の御心に従うことの重要性

1. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

出エジプト記 35:5 あなたがたの中から、主へのいけにえを取りなさい。だれでも喜んで心のある者は、それを主へのいけにえとして持って来なさい。金、銀、真鍮、

主は民に進んで献金をするよう求めておられます。捧げ物には金、銀、真鍮を含める必要があります。

1. 進んで取り組む心の力: 与えるときの私たちの態度がどのように変化をもたらすのか

2. 金、銀、真鍮: 物質的な捧げ物の重要性に対する聖書のアプローチ

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. 箴言 22:9 - 「豊かな目を持っている人は祝福されるでしょう。彼は自分のパンを貧しい人に与えるからです。」

出エジプト記 35:6 また、青、紫、緋色、亜麻布、山羊の毛、

この箇所では、幕屋に使用される5つの素材、青、紫、緋色、上質の亜麻布、ヤギの毛について言及しています。

1: 神は私たちに、幕屋に最高の材料を使うよう呼びかけています。

2: 私たちは、自分が残したものだけではなく、自分のすべてを神に捧げなければなりません。

1: ヘブル人への手紙 13:15-16 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれます。」

2: 出エジプト記 25:2-3 「イスラエルの人々に言いなさい。彼らが私のために寄付金を受け取るようにしなさい。あなたがたは、心を動かすすべての人から、私のために寄付金を受け取るでしょう。そしてこれが、あなたたちが彼らから受け取る寄付金です。」 ：金、銀、銅。」

出エジプト記 35:7 また、赤く染まった雄羊の皮、アナグマの皮、そしてクソの木、

この一節では、羊の皮、アナグマの皮、そしてシチム材の使用について言及しています。

1. 神は私たちに美を創造することを望んでいます - 出エジプト記 35:7 で使用されている素材の重要性を考察します。

2. 従順の力 - 出エジプト記 35:7 にあるこれらの資料を作成するという戒めを調べます。

1. コロサイ 3:17 - 言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべてを主イエスの名において行いなさい。

2. イザヤ書 54:2 - 天幕の場所を広げ、住まいの幕を広げなさい。我慢しないでください;コードを長くし、杭を強化してください。

出エジプト記 35:8 また、明かりとしての油、注ぎ油、甘い香としての香料、

この箇所では、幕屋で使用される油と香の材料について説明されています。

1. 幕屋における象徴的な物の力

2. 奉納の油とお香

1. イザヤ書 61:3 - 灰の代わりに美の冠を、嘆きの代わりに喜びの油を、絶望の精神の代わりに賛美の衣を彼らに授けなさい。

2. レビ記 7:12 - 感謝のためにそれをささげる場合は、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、および油をよく混ぜた上等の小麦粉のケーキを感謝の犠牲とともにささげなければなりません。

出エジプト記 35:9 また、オニキスの石と、エポデと胸当てにはめられる石。

出エジプト記 35:9 のこの箇所には、エポデと胸当てにオニキスやその他の石が使用されることが述べられています。

1: 出エジプト記 35:9 にある神の指示は、神を敬うために非常に価値のある材料を使用する必要があると教えています。

2: 出エジプト記 35:9 で、神は私たちが常に神に最善を尽くすよう努めるべきだと教えています。

1: 申命記 16:16-17 「あなたがたの男子はみな、年に三回、種なしパンの祭、週の祭、仮小屋の祭のときに、主が選ばれた場所で、あなたの神、主の前に出なければならない。そして彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2: 1 歴代誌 29:3-5 - さらに、私は私の神の家に愛情を注いだので、私は自分自身の財産、つまり金銀を私の神の家に捧げました。そして何よりも、私が聖なる家のために用意したものは、家の壁を覆うために、オフィルの金三千タラントと精錬された銀七千タラントであった。金で作られるものには金で、銀で作られるものには銀で、そしてあらゆる種類の仕事が職人の手によって作られます。それでは、今日、誰が自らの奉仕を喜んで主に奉献するでしょうか？

出エジプト記 35:10 そして、あなたがたのうちの賢い者はみな来て、主が命じられたことをすべて実行するであろう。

主は、心の賢い人は皆来て、主が命じられたことをすべて実行するようにと命じられた。

1. 神は私たちが来て、命じられたことをすべて実行することを期待しています。

2. 私たちは神の知恵に頼って神の命令を実行すべきです。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、その人は神に尋ねるべきです。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

出エジプト記 35:11 幕屋、天幕、覆い、タチ、板、かんぬき、柱、台座、

神はモーセに、天幕、覆い、タッチ、板、かんぬき、柱、受け台を含む幕屋を建てるよう指示されました。

1. 従順の価値: 幕屋に関する神の計画を理解する

2. 神の家を建てる: 幕屋の重要性

1. ヘブライ人への手紙 8:5 - 見よ、あなたは山で示された型に従ってすべてのものを造っている、と彼は言います。

2. 1 コリント 3:16 - あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたの中に宿っていることを知らないのですか。

出エジプト記 35:12 箱舟とその杖、憐れみの座と覆いの垂れ幕、

主はモーセに、救いの座と覆いのついた箱舟を造るよう命じられました。

1. 慈悲の座: 赦しのための神の愛ある備え

2. 箱舟: 安全と保護の象徴

1. 詩篇 78:61-64 - 「彼は民を剣に引き渡し、その怒りを自分の相続財産にぶつけた。火は彼らの若者たちを焼き尽くし、彼らの若い女性たちには結婚の歌を持たなかった。彼らの祭司たちは剣に処せられ、彼らの未亡人たちは泣くことができませんでしたが、彼は変わらぬ愛を示すことを忘れず、彼らを滅びから救うために救い主を送りました。」

2. イザヤ書 45:3 - 「わたしは暗闇の宝、秘密の場所に蓄えられた富をあなたに与えます。それは、わたしが主であり、あなたを名指しで呼び出すイスラエルの神であることをあなたが知るためです。」

出エジプト記 35:13 食卓、杖、すべての器物、および聖パン、

この箇所では、幕屋での供えのパンの食卓に必要な品物について説明しています。

1. 命のパン：イエスのうちに糧と養いを見つける

2. 神の命令に従うことがなぜ重要なのか

1. ヨハネ 6:35 - イエスは彼らに言われた、「わたしはいのちのパンです。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

出エジプト記 35:14 明かりとなる燭台、家具、ともしび、明かりとなる油、

そして塗り油と甘い香のための香辛料。

この箇所では、幕屋で明かり、油を注ぐため、甘い香のために使われる品物について語られています。

1: 主の光は神の臨在の象徴です。

2: 油注ぎと甘いお香は、主への崇拝と敬意の象徴です。

1: 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2: ヘブライ 1:3- 彼は神の栄光の輝きであり、神の性質の正確な痕跡です。

出エジプト記 35:15 また、香壇、その杖、注ぎ油、甘香、幕屋の入口の戸に吊るすもの、

幕屋の説明書には、香壇、その杖、油そそぎ、甘い香、ドアに掛ける掛け物が含まれていました。

1. 幕屋: 神の臨在の象徴

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. ヘブライ人への手紙 9:1-5

2. 出エジプト記 25:8-9

出エジプト記 35:16 全焼のいけにえの祭壇と、真鍮の火格子、杖、すべての器物、海苔と足、

この一節は全焼のいけにえの祭壇の構成要素について説明しています。

1. 礼拝における犠牲の重要性

2. 宗教的儀式における従順の必要性。

1. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

2. レビ記 1:1-4 - 主はモーセを呼び、会見の天幕から言われた、「イスラエルの人々に言いなさい、あなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってくるときは、あなたがたもそうしなければならない」あなたの捧げ物である家畜を群れから持ってきてください。

出エジプト記 35:17 庭の掛け物、その柱とその台座、および庭の戸の掛け物、

この箇所では、出エジプト記 35:17 に記されているように、中庭の掛け物、柱、ソケット、扉について語られています。

1. 神の完璧な設計: 聖書に従って構造物を建てることの重要性

2. 幕屋の聖さ: 出エジプト記 35:17 の考察

1. イザヤ書 54:2 天幕の場所を広げ、住まいの幕を張りなさい。我慢しないでください;コードを長くし、杭を強化してください。

2. 列王上 6:31 そして、奥の聖所の入り口にオリーブの木で扉を作りました。鴨居と門柱は五角形でした。

出エジプト記 35:18 幕屋のピン、庭のピン、およびその紐、

この一節には、幕屋と中庭を設置するために使用されるピンと紐について説明されています。

1. 「準備の力: 幕屋と法廷の設置がイスラエルの未来をどのように形作ったか」

2. 「構造の強さ: 幕屋と法廷は組織の重要性をどのように明らかにするか」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 伝道者の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたの行くところの墓には、仕事も装置も知識も知恵もないからです。」

出エジプト記 35:19 聖所で奉仕をするための奉仕の服、祭司アロンのための聖なる衣服、および祭司の職で奉仕するための彼の息子たちの衣服。

神はイスラエル人に、アロンとその息子たちが祭司として奉仕するときに着る特別な服を作るように指示されました。

1. 献身的な心で神に仕えることの大切さ

2. 誇りを持って聖性の衣服を着る

1. 出エジプト記 39:41 - 上等の亜麻布の衣服、祭司アロンのための聖なる衣服、および祭司の職で奉仕するための彼の息子たちの衣服。

2. ペテロ第一 2:5 - あなたも生きた石として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職が建てられています。

出エジプト記 35:20 そして、イスラエルの人々の会衆はみな、モーセの前から立ち去った。

イスラエル人の会衆はモーセの前から立ち去りました。

1. 信仰によって恐怖と疑いを克服する

2. 従順の力

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神が神を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

出エジプト記 35:21 そして、彼らは、心に奮い立たせた者、またその霊に意欲的にさせられた者が皆来て、会衆の幕屋の仕事と、主のすべての奉仕と、主の奉仕のために、主のいけにえを持って来た。聖なる衣服。

幕屋の建設とその奉仕に協力を申し出た人々は，自分自身の心と霊によって動機づけられていました。

1. 神の呼びかけ: 心の動きに応える

2. 神に仕える: 霊の衝動に従う

1. イザヤ書 6:8 - 「また、わたしは主の声を聞いた。『だれを遣わそうか、だれがわれわれのために行くだろうか。そのときわたしは言った。わたしはここにいる。わたしを遣わしてください。』

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

出エジプト記 35:22 そこで、彼らは、男も女も、心ある者だけ集まって、腕輪、耳飾り、指輪、石板など、すべて金の宝石を持ってきた。主。

人々は金の装飾品を持ってきて、主に捧げ物として捧げました。

1. 寛大な寄付の力

2. 犠牲を捧げることの喜び

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とあなたのすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいぶどう酒でいっぱいになる。」

出エジプト記 35:23 そこで、人々はみな、青、紫、緋色、亜麻布、山羊の毛、羊の赤い皮、アナグマの皮などを持ってきた。

イスラエル人は幕屋の建設に使用する青、紫、緋色、上質亜麻布、ヤギの毛、雄羊の赤い皮、アナグマの皮などの材料を持ってくるように指示されました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 主のために犠牲を払うことの価値。

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂で主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒で溢れ出るでしょう。

出エジプト記 35:24 銀と青銅のささげ物をささげる者はみな、主へのささげ物を持ってきた。そして、奉仕の仕事に必要な木材を見つけた人はみな、それを持ってきた。

主への捧げ物として銀と真鍮を捧げた人は、奉仕のためにクソ木材を持ってくることも要求されました。

1. 主に捧げることの大切さ。

2. 主への奉仕における献身の必要性。

1. 申命記 12:5-6 しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。全燔のいけにえ、あなたのいけにえ、十分の一、あなたの手の重ささげ物、誓約書、自由意志のいけにえ、そしてあなたの牛と羊の初子。

2. マタイ 5:23-24 したがって、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに敵対すべきであることを思い出したとしたら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解してから、来てあなたの贈り物を捧げてください。

出エジプト記 35:25 そして、賢い心の女たちは皆、手で糸を紡ぎ、青と紫と緋と上質の亜麻布で紡いだものを持ってきた。

賢明な心の女性たちは、青、紫、緋色、そして上質な亜麻布を手で紡ぐことができました。

1. 他者に奉仕することの重要性: 出エジプト記 35 の賢い女性たちを調べる

2.手を使って働く知恵：出エジプト記35章からの反省

1. 箴言 31:13-19

2. コロサイ 3:23-24

出エジプト記 35:26 そして、心に知恵を奮い立たせた女たちは皆、山羊の毛を紡いだ。

女性たちは知恵を駆使してヤギの毛を織物に仕立てました。

1. 神は私たちに、神の栄光のために使えるユニークな賜物と才能をすべて与えてくださいました。

2. 神は私たちに、知恵を使って美しいものを創造するよう呼びかけています。

1. コリント人への第一の手紙 12:4-7 - さて、さまざまな賜物がありますが、同じ御霊です。奉仕にはさまざまな種類がありますが、主は同じです。さまざまな活動がありますが、すべての人にそれらすべてに力を与えてくださるのは同じ神です。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

出エジプト記 35:27 そこで支配者たちは、オニキスの石と、エポデと胸当てにつける石を持ってきた。

支配者たちはエポデと胸当て用の宝石を持ってきました。

1. 宝石の意味: 宝石が何を表し、どのように私たちを導くのか

2. 宝石で基礎を築く: 強固な基礎の重要性

1. ペテロ第一 2:4-5 - あなたがたは、人々に拒絶された生ける石であっても神の御許に来るとき、神の目には選ばれ、尊いものとして、自分自身が生きた石のように霊的な家として、聖なる家として建てられています。神権、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげること。

2. 黙示録 21:19 - 都の城壁の基礎はあらゆる種類の宝石で飾られていました。最初は碧玉、二番目はサファイア、三番目は瑪瑙、四番目はエメラルド、

出エジプト記 35:28 また、香料、灯火用の油、注ぎ油、甘い香用である。

出エジプト記 35:28 には、香辛料、油、香など、幕屋で使用されるさまざまな品物について説明されています。

1. 「崇拝の甘い香り: 幕屋の神聖な要素を探る」

2.「従順の祝福：幕屋の聖さ」

1. 詩篇 133:2 - 「それは、頭の上にある貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげが衣服の端に流れ落ちるようなものです。」

2. レビ記 24:2-4 - 「イスラエルの人々に、たたきオリーブから純粋な油を灯りとして持ってくるように命じなさい。それは定期的にともしびを立てるためです。証言の幕の外、会見の天幕の中で」 「アロンは、夕方から朝まで定期的に主の前でその手入れをしなければならない。彼は主の前で純金の燭台のともし火を管理しなければならない。」

出エジプト記 35:29 イスラエルの人々は、男も女もみな、主がモーセの手で作るように命じられたあらゆる仕事のために、喜んで持って来たものを主にささげた。

イスラエルの子らは、主がモーセに命じられたあらゆる種類の仕事のために、喜んで主に捧げ物を持ってきました。

1. 神は、私たちが神に提供するものを望む前に、喜んでの心を望んでおられます。

2. 神の命令に従うことは、神と私たちに喜びをもたらします。

1. 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、すべてをもってあなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて。

2. 歴代誌上 28:9 「そして、わが子ソロモンよ、あなたはあなたの父の神を認め、心を尽くし、喜んで神に仕えなさい。主はすべての心を探られ、あらゆる計画と考えを理解されるからです。」

出エジプト記 35:30 モーセはイスラエルの子らに言った、「見よ、主はユダ族のフルの子ウリの子ベザリエルを名づけられた。

主はユダ族のフルの子ウリの子ベザリエルを呼ばれ、モーセはイスラエルの子らに告げた。

1. 主は私たちに奉仕するよう呼びかけておられる

2. 主はご意志に従って私たちを選ばれる

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. コリント人への手紙第一 12:18 - しかし実際には、神は体の各部分を、その一つ一つを、ご自身が望むとおりに配置されました。

出エジプト記 35:31 そして彼は、知恵、理解力、知識、そしてあらゆる細工において、神の霊で彼を満たした。

神は、神の働きのすべてを行うための知恵、理解、知識を私たちに備えるために、聖霊の賜物を私たちに与えてくださいました。

1.「魂に満たされる」

2.「神の賜物である聖霊」

1. エペソ人への手紙 5:18 - 「そして、過剰なぶどう酒に酔ってはならない。むしろ、御霊に満たされなさい。」

2. ヨハネ 14:26 - 「しかし、父がわたしの名によって遣わしてくださる慰め主、すなわち聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、わたしがあなたがたに言ったすべてのことを、すべてあなたがたに思い出させるでしょう。」

出エジプト記 35:32 そして、金、銀、真鍮で奇妙な作品を考案し、

この一節は、金、銀、真鍮を加工するイスラエル人の技能を強調しています。

1. 職人技の力: 私たちの賜物を使って神の栄光を現す

2. 職人の知恵: 神は使命を達成するために私たちの能力をどのように用いられるか

1. 出エジプト記 35:32

2. 箴言 8:12-14 - 「わたしの知恵は思慮深く住み、機知に富んだ発明の知識を見出します。主を畏れるのは悪を憎むことです。高慢と傲慢と邪悪な道とひねくれた口が行います。」嫌いだよ。」

出エジプト記 35:33 また、石を切ってはめたり、木を彫ったり、あらゆるずるい仕事をすることもあった。

人々は、石を切ったり木を彫ったりするなど、あらゆる種類の工芸品を作るために自分のスキルを活用するように指導されています。

1. 神は私たちに、神の栄光のために使えるユニークな賜物と才能をすべて与えてくださいました。

2. 私たちは、神が私たちに与えてくださった能力と資源を使って、美しいものを創造すべきです。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

出エジプト記 35:34 そして彼は、自分とダン族のアヒサマクの子アホリアブの両方に教えられるようにと心に決めた。

モーセはベザレルとアホリアブという二人を荒野での幕屋建設の指揮者に任命しました。

1. 精神的な追求におけるリーダーシップの重要性

2. 省内の任命権と権限

1. 出エジプト記 35:30-35

2. 民数記 4:34-36

出エジプト記 35:35 彼は心の知恵に満たされて、青、紫、緋色、上質亜麻布で、彫刻師、狡猾な職人、刺繍師のあらゆる仕事を働かせ、そして織り手、それもどんな仕事をする人たちも、そして狡猾な仕事を考案する人たちも。

神はある人々に知恵と、彫刻、刺繍、織り、ずるい仕事の考案など、さまざまな素材を扱う能力を満たしてくださいました。

1. 神の知恵: 神がどのようにして働くための知恵を私たちに与えてくださるのかを考察する

2. 目的を持って働く: 神が私たちに何をするように命じられたかを探る

1. 箴言 3:13-14 - 「知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。その人の利益は銀の利益よりも優れており、その利益は金よりも優れているからである。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も、考えも、知識も、知恵もないからです。」

出エジプト記 36 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 出エジプト記 36:1-7 では、ベザレルとオホリアブは、すべての熟練した職人たちとともに、幕屋の建設のためにイスラエル人から豊富な供え物を受け取ります。人々はあまりにも多くのものを持ってくるので、仕事を完成させるのに十分な材料があるので、モーセは彼らに寄付をやめるよう指示します。職人たちは仕事を開始し、神から与えられた仕様に従って幕屋自体とそのさまざまな部品を建設します。

段落 2: 出エジプト記 36:8-19 の続きで、ベザレルとオホリアブは幕屋のカーテンの製作を監督します。熟練した織り手は、上質なリネンとカラフルな糸を使用して、これらのカーテンにケルビムの複雑なデザインを作成します。彼らはまた、幕屋構造の上にテントとして機能するヤギの毛で作った覆いを作ります。

段落 3: 出エジプト記 36:20-38 には、幕屋の構造の他の要素に関するさらなる詳細が記載されています。熟練した職人がアカシア材を使った板と、それを骨組みに組み立てるためのソケットやバーを作ります。彼らは青、紫、緋色の糸と細かく撚ったリネンを使ってベールを作ります。さらに、彼らは純金をかぶせたアカシアの木を使って箱舟を作り、この箱舟には神の戒めが記された石板が納められていました。

要約すれば：

出エジプト記 36 章には次のことが記されています。

幕屋建設のために受け取った豊富な捧げ物。

材料が余ったため、職人らは寄付を中止するよう指示した。

仕事の開始;神の仕様に従って建設されています。

ケルビムのデザインで飾られたカーテンの作成。

幕屋上のテントとして機能するヤギの毛の覆いの建設。

フレームワークを形成するボード、ソケット、バーの作成。

さまざまな糸やリネンを使ってベールを作ります。

戒めを記した石板を収めるための箱舟の製作。

この章では、イスラエル人がもたらした豊富な捧げ物によって幕屋の建設が進展したことを強調しています。ベザレル氏とオホリアブ氏が率いる熟練した職人たちが、余った材料を使って作業を始めます。彼らは、ケルビムのデザインを施した複雑なカーテン、保護のためのヤギの毛の覆い、ボードやソケットなどのさまざまな構造コンポーネントを作成します。職人技には、幕屋の構造の各要素に対する神の仕様に従って、細部にまで細心の注意が払われていることが反映されています。

出エジプト記 36:1 それから、ベザリールとアホリアブ、そしてすべての賢明な人々は、主が命じられたすべてに従って、聖所の奉仕のためにどのように働くかを知るために、主が知恵と理解を彼らに与えられた。

ベザリールとアホリアブは、他の賢明な人々とともに、主の命令に従って聖所を建設するように主から命じられました。

1. 主の知恵: 神は目的を達成するために私たちの賜物をどのように用いられるか

2. 神の命令に従う: 主に仕える際の忠実な従順の必要性

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

出エジプト記 36:2 モーセはベザリールとアホリアブ、そして主が心に知恵を与えてくださったすべての賢い人たち、また、その仕事をするために心を奮い立たせたすべての人たちを呼んだ。

モーセはベザリエルとアホリアブ、その他の賢明な人々を主の働きを助けるよう呼びました。

1. 神は私たちに神の名において働くよう呼びかけています

2. 心の知恵：神の呼びかけにいつ従うべきかを知る

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、すべてを主イエスの名において行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

出エジプト記 36:3 そして彼らは、イスラエルの人々が聖所の奉仕のために持ってきたすべての捧げ物をモーセから受け取った。そして彼らは毎朝、無償の供え物を彼のところに持ってきました。

イスラエルの子らは聖所の奉仕に使用するためにモーセに供え物を持ってきて、毎朝無料の供え物を持ってき続けました。

1. 奉仕の提供: 礼拝への呼びかけ

2. 日々の捧げ物: 神の御心への献身

1. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

出エジプト記 36:4 また、聖所のすべての仕事を行ったすべての賢者たちは、すべて自分たちが作った仕事から生まれました。

神殿を建設した賢者たちは、彼らの仕事から生まれました。

1: 私たちは皆、神の王国を築くために神が与えてくださった賜物を活用するよう招かれています。

2: 神の導きを求めるなら、私たちはあらゆる努力において賢明になることができます。

1: コロサイ 3:23-24 あなたが何をするとしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2: 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

出エジプト記 36:5 彼らはモーセに言った、「民は、主が命じられた仕事に十分すぎるほどのものを持って来ている。」

民は主から与えられた任務に十分すぎるものを持ってきました。

1. 神は、ご自身の目的を達成するのに十分以上のものを私たちに提供してくださいます。

2. 寛大さと神への従順は報われます。

1. コリント人への第二の手紙 9:8 - そして、神はあなたに対してあらゆる恵みを豊かにすることができます。それは、あなたがいつもすべてのことに十分に満ちていて、あらゆる良い行いを豊かにできるようにするためです。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

出エジプト記 36:6 モーセは戒めを与え、それを陣営中に広めさせて、こう言った、「男も女も、聖所をささげるためにこれ以上働いてはならない」。そのため、人々は持ち込むことを制限されました。

モーセはイスラエルの民に聖所への捧げ物をやめるよう命じ、彼らは従った。

1. 従順は祝福をもたらす - 出エジプト記 36:6

2. 抑制の力 - 出エジプト記 36:6

1. 申命記 11:13-15 - 従順に対する祝福と不従順に対する呪い

2. 箴言 25:28 - 自制心のない人は、壊れた城壁のある都市のようなものです。

出エジプト記 36:7 なぜなら、彼らが持っていたものは、すべての仕事を成し遂げるのに十分であり、多すぎたからです。

イスラエル人は幕屋を建てるのに十分な物資を持っていました。

1. 神は常に私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

2. 私たちは神の備えに常に感謝しなければなりません。

1. ピリピ 4:19-20 - そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。私たちの神であり父に、永遠に栄光がありますように。アーメン。

2. 詩篇 37:25 - 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

出エジプト記 36:8 そして、幕屋の仕事に携わった彼らのうちの賢い人はみな、青、紫、緋色の亜麻のより糸でカーテン十枚を作り、狡猾なケルビムを使ってそれらを作った。

イスラエルの賢明な人々は、青、紫、緋色の上質な亜麻布の撚り糸でできた10枚のカーテンを備えた幕屋を建設しました。熟練の職人技で作られたケルビムをあしらったカーテンです。

1. 私たちは神の王国を築くために自分の知恵と技術を積極的に活用すべきです。

2. 私たちが神のために行う働きは最高の品質でなければならないことを覚えておくことが重要です。

1. 出エジプト記 36:8

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

出エジプト記 36:9 一枚の幕の長さは二十八キュビト、一枚の幕の幅は四キュビトで、幕はすべて同じ大きさであった。

幕屋のカーテンはすべて同じ大きさでした。

1: 教会内の一致。神の目には私たちは皆同じです。

2: 協力することの大切さ。成功にはコラボレーションがいかに重要であるか。

1: ピリピ 2:2-3、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにすることによって、私の喜びを完成させてください。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。

2: ガラテヤ 3:26-28、なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって、信仰によって神の子だからです。なぜなら、キリストに結ばれるバプテスマを受けたあなた方の多くは、キリストを着ているからです。ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

出エジプト記 36:10 そして、五枚のカーテンを互いにつなぎ合わせ、他の五枚のカーテンも互いにつなぎ合わせた。

モーセはイスラエル人に、5枚のカーテンを互いに連結して幕屋を形成するように指示しました。

1. 団結の力: 団結することで強さと調和がどのように育まれるのか

2. 神の計画: 私たちに対する神の計画の深さを理解する

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。

2. ピリピ人への手紙 2:1-4 - したがって、もしキリストによる慰めがあれば、愛の慰めがあれば、御霊の交わりがあれば、腸と憐れみがあれば、あなたがたが同じ思いを持ち、同じものを持っているという私の喜びを満たしてください。愛は、一致し、心を一つにします。

出エジプト記 36:11 そして、一方のカーテンの端に、結合部の耳から青い輪を作り、もう一方のカーテンの一番端の側、つまりもう一方のカーテンの結合部にも同様に作った。

主はベザレルに、幕屋の2枚のカーテンの端に青い輪を作るように指示されました。

1. 従順の美しさ - 主の指示に従うことがいかに素晴らしい美しさをもたらすか。

2. コミュニティの力 - 他の人と協力して美しいものを生み出す方法。

1. ローマ 12:4-8 - コミュニティの力を実証すること。

2. コリント人への第二 3:18 - 従順の美しさを示すため。

出エジプト記 36:12 彼は 50 個の輪で 1 枚のカーテンの中に入れられ、50 個の輪で彼は 2 番目のカーテンの結合部分にあるカーテンの端に入れられました。その輪はカーテンとカーテンを繋ぎ止めていました。

この一節では、1 枚のカーテンに 50 個のループを作り、2 番目のカーテンの結合部のカーテンの端に 50 個のループを作り、カーテンを固定することが説明されています。

1. 仕事を成功させるには神の導きが不可欠

2. つながりの大切さ

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人たちが習慣的にしているように、集まることを諦めずに、お互いを励まし合い、さらには愛と善行に向かってどのように励まし合うかを考えてみましょう。その日が近づいているのがわかります。

出エジプト記 36:13 そこで彼は金のタッチ五十個を作り、そのタッチで幕を互いにつなぎ合わせ、一つの幕屋となった。

ベザレルは幕屋の幕を繋ぐための金の留め金を50個作りました。

1. 組合の強さ: 協力することで永続的なつながりが生まれる

2. コミュニティの価値: どうすれば共に成長できるか

1. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

出エジプト記 36:14 また、幕屋の上の天幕用に山羊の毛で幕を作り、幕を十一枚作った。

モーセは幕屋の天幕用にヤギの毛で幕を11枚作りました。

1. 神の神聖な備え: 神はどのようにして荒野の幕屋を備えたのか

2. 従順の美しさ: モーセはどのようにして神の指示に従い、従ったのか

1. 出エジプト記 25:9 - 「わたしがあなたに示したすべてによれば、幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、あなたはそれを作るであろう。」

2. ヘブライ 8:5 - 「モーセが幕屋を作ろうとしたときに神から戒められたように、天にあるものの模範と影に仕える者たち。見よ、あなたはすべてのものを型に従って造る、と彼は言います。」山であなたに教えました。」

出エジプト記 36:15 一枚の幕の長さは三十キュビト、一枚の幕の幅は四キュビトで、十一枚の幕は同じ大きさであった。

幕屋のカーテンはすべて同じ大きさでした。

1. 団結の力: 神はどのように私たちを共に用いてくださるのか

2. 調和の美しさ: 私たちはどのようにして一つになるのか

1. ローマ 12:4-5 - 私たち一人一人が一つの体を持ち、多くの部分があり、それらの部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちはキリストにあって、多くても一つの体を形成しており、各部分はそれぞれに属しています。他のすべて。

2. エペソ 4:3-4 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。

出エジプト記 36:16 そして彼は五枚のカーテンを単独でつなぎ、六枚のカーテンを単独でつなぎ合わせた。

モーセはイスラエル人に、5枚のカーテンを連結し、6枚のカーテンを連結するように指示しました。

1: 私たちは同じ目的に団結し、神の御心のためにチームとして協力することを忘れてはならない。

2: 神は私たちが互いに強い関係を築き、お互いに頼り合ってサポートや励ましを得るように望んでいます。

1: エペソ 4:3 - 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努める。

2: 1 コリント 12:12-14 - というのは、体は一つであり、多くの部分があり、また、その一つの体のすべての部分は、多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。

出エジプト記 36:17 そして、連結部分のカーテンの一番端に五十個の輪を作り、二番目のカーテンを連結するカーテンの端にも五十個の輪を作った。

この一節では、カーテンの端にある 50 個のループの構造について説明しています。

1. 創造の美しさ - 神の職人技が細部にまでどのように表れるか。

2. 団結の力 - 美しいものを生み出すために団結することの重要性。

1. 詩篇 139:14 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

2. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。あなたがわたしの中に留まり、わたしもあなたの中に留まるなら、あなたは多くの実を結ぶでしょう。私を離れては何もできません。

出エジプト記 36:18 そして彼は、天幕を一つにまとめるために、青銅のタッチを五十個作った。

この一節では、テントを連結してテントを 1 つにするために 50 個の真鍮のタッチを作ることが説明されています。

1. キリストの体の一致 - エペソ人への手紙 4:3-6

2. 主にある力 - 詩篇 18:1-2

1. ヨハネ 17:20-21 - 信者の一致を祈るイエス

2. ローマ 12:4-5 - 多くの部分を備えた一つの単位としてのキリストの体

出エジプト記 36:19 そして、彼は赤く染めた雄羊の皮で天幕の覆いを作り、その上にアナグマの皮で覆うものを作った。

モーセは赤く染めた雄羊の皮で天幕を作り、その上にアナグマの皮で覆うように指示されました。

1. 勤勉の価値: モーセと幕屋の物語は、何か大きなことを達成するために努力することの重要性を示しています。

2. 救いの働きの美しさ: 幕屋で赤く染まった雄羊の皮が使われているのは、私たちの人生における神の救いの働きを表しています。

1. 出エジプト記 36:19

2. ローマ人への手紙 3:24-25 - 「そして、神が信仰によって受け入れられるように、その血によるなだめの品として立てられたキリスト・イエスにある贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるのです。」

出エジプト記 36:20 そして彼は幕屋の板をシテムの木で作り、立った。

ベザレルは幕屋用の板をシッティムの木で作り、直立した状態にしました。

1. 神の民: 困難な時にしっかりと立つ

2. 強固な生活基盤の構築

1. エペソ 6:13-14 - ですから、神の武具をすべて身に着けなさい。そうすれば、あなたは悪の日に耐えることができ、すべてを成し遂げて立ち上がることができます。

2. ペテロ第一 5:8-9 - 身を慎み、用心深くありなさい。それは、あなたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように歩き回り、誰を食いつくすかを求めているからです。信仰を堅持して彼に抵抗してください。

出エジプト記 36:21 板の長さは十キュビト、板の幅は一キュビト半であった。

この箇所は、荒野で幕屋を建設する際に使用される板の寸法について説明しています。

1. 信仰の基盤を築く: 出エジプト記 36 章の幕屋

2. 出エジプト記 36 章における幕屋の目的の再発見

1. ヘブライ 11:10 - なぜなら、彼は、神が設計者また建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからです。

2. エペソ人への手紙 2:20 - キリスト・イエスご自身を主要な礎石として、使徒と預言者の基礎の上に建てられました。

出エジプト記 36:22 一枚の板には二つのほぞがあり、互いに同じ間隔であったので、彼は幕屋のすべての板をこうして作った。

主は職人たちに、幕屋用の板を作るように指示されました。各板には 2 つのほぞがあり、互いに等しい距離にありました。

1: 幕屋の板が作られたように、私たちの生活はバランスと安定を反映すべきです。

2: 私たちは主の指示に従い、主に喜ばれる人生を送るように努めるべきです。

1: 箴言 3:6 - 「あなたのすべての道において神を認めなさい。そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。」

2: イザヤ書 30:21 「そして、あなたの耳はあなたの後ろから、『これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい。』という言葉を聞くでしょう。」

出エジプト記 36:23 そして彼は幕屋の板を作った。南側南向きのボード20枚:

主はモーセに幕屋の板を作るように命じられました。

1: 神の命令には従わなければなりません。

2: 私たちは自分の能力を使って神に仕えなければなりません。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2: 申命記 6:4-6 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。

出エジプト記 36:24 そして、二十枚の板の下に銀の台座四十個を作った。 1 つのボードの下に 2 つのほぞ用に 2 つのソケットがあり、別のボードの下に 2 つのほぞ用に 2 つのソケットがあります。

各ボードに 2 つのほぞを固定するために、銀のソケットが作成され、20 枚のボードの下に配置されました。

1. 神の家を建てるという神の計画: 私たちは神の戒めにどのように従うか

2. 従順の必要性: 強固な基盤の上に築く

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。

出エジプト記 36:25 そして幕屋の反対側、つまり北の角に板二十枚を作り、

モーセは幕屋の北の隅に板を20枚作るように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 従順の力

1. ローマ人への手紙 12:2、「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. ヤコブ 1:22、「しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

出エジプト記 36:26 銀の台座四十個。 1 つのボードの下に 2 つのソケット、別のボードの下に 2 つのソケット。

出エジプト記の幕屋の構造には、各板の下に 2 つずつ、40 個の銀のソケットが含まれています。

1. 幕屋の建設: 神の完全性のモデル

2. 信仰をもって建てる：神が造られた幕屋

1. 出エジプト記 36:26 - 「また、銀の台座が 40 個あり、一つの板の下に二つの台座があり、別の板の下に二つの台座があった。」

2. コリント人への手紙第一 3:16-17 - 「あなたは、自分が神の神殿であり、神の霊があなたの内に宿っていることを知らないのですか。誰かが神の神殿を破壊するなら、神はその人を滅ぼします。神の神殿は聖であり、神の神殿だからです」あなたはその神殿です。」

出エジプト記 36:27 そして幕屋の西側の側面に六枚の板を作った。

幕屋の西側の側面は6枚の板で作られていました。

1. 幕屋: 神聖な場所

2. 旧約聖書における幕屋の意義

1. 出エジプト記 25:8-9 - 「そして、彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。私があなたに示したすべてによると、幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、それであなたもそれを成し遂げましょう。」

2. ヘブライ 9:1-5 - 「ですから、最初の契約には、神への奉仕の儀式と、世の聖所もありました。幕屋が作られていたからです。最初の契約には、燭台、食卓、供えのパンがありました。そこは聖所と呼ばれ、第二の幕屋の後には最も聖なる幕屋と呼ばれ、そこには金の香炉があり、周りを金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺があり、芽生えたアロンの杖、そして契約の台、そしてその上に栄光のケルビムが慈悲の座を影で覆っていた、今はそれについて私たちは特に語ることはできない。」

出エジプト記 36:28 また、幕屋の両側の隅に二枚の板を作った。

この一節には、幕屋の 2 つの隅に使用する 2 枚の板の構造が説明されています。

1. 信仰における強い基盤を築くことの重要性

2. 幕屋を通して与えられた神の備えとそこから学べる教訓

1. マタイ 7:24-25 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

2. ヘブライ人への手紙 8:1-2 「さて、私たちが話した事柄の要約は次のとおりです。私たちにはこのような大祭司がおり、天の陛下の御座の右に座しておられます。それは聖所であり、人間ではなく主が建てられた真の幕屋である。」

出エジプト記 36:29 そして、それらは一つの輪の下で結合され、その頭で結合され、彼はそれらの両方の隅でこのようにした。

2枚の生地を頭と底でつなぎ、両端の1つのリングに取り付けました。

1. 神の働きは完璧です: 神の働きの美しさと複雑さは、最も小さな細部にさえも見ることができます。

2. キリストによる一致：キリストが私たちを一つに結びつけるのと同じように、ほんの些細なことでも私たちを一つに結び付けることができます。

1. コロサイ 3:14-15 - 「そして、これらの人々は何よりも愛を身に着け、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。そして、キリストの平和があなた方の心を支配しなさい。確かに、あなた方はそのために一つの体として召されたのです。そして感謝しなさい。」 。」

2. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。」

出エジプト記 36:30 板は八枚あった。そして彼らのソケットは銀のソケットが16個あり、各ボードの下に2個のソケットがありました。

8 枚のボードが、各ボードに 2 つずつ、合計 16 個の銀のソケットで固定されていました。

1. 団結の力: 成功には協力することがいかに重要か

2. 小さなことの強み: 小さなことが大きな違いを生み出す

1. 伝道の書 4:12 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

出エジプト記 36:31 そして彼は、クソの木で棒を作った。幕屋の片側の板に五つ、

この一節では、幕屋の側面の板ごとに 5 本ずつ、シッティムの木の棒を作ることが説明されています。

1. 慎重に建築することの重要性 - 出エジプト記 36:31

2. 幕屋の力 - 出エジプト記 36:31

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

出エジプト記 36:32 また、幕屋の反対側の板に棒五本、幕屋の西側の板に棒五本を設けた。

幕屋の構造には、両側の各板に 5 本の棒が含まれていました。

1. 人生において強い基盤を持つことの重要性。

2. 逆境に直面したときの堅実さと強さ。

1. コリント人への手紙第一 3:11-13 「というのは、イエス・キリスト以外に、だれも基礎を築くことはできません。もしだれかが、金、銀、宝石、木、干し草、わらでその基礎を築くとしたら、 、それぞれの仕事は明らかになります; それは火によって明らかにされるので、その日がそれを宣言するからです; そして、火はそれぞれの仕事がどのような種類であるかをテストします。」

2. ヘブライ 11:10 - 「彼は、神が設計者また建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからです。」

出エジプト記 36:33 そして彼は真ん中の棒を作り、板の端から端まで貫通させた。

幕屋の中央の棒は、板を一方の端からもう一方の端まで貫通するように作られていました。

1. 忍耐の力

2. 人生におけるつながりを作る

1. ヘブライ 12:1-2 ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、目の前に定められたレースを忍耐強く走り抜こうではありませんか。 、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスに目を向けます。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのために十字架に耐え、恥を軽蔑し、神の御座の右に座しておられます。

2. エペソ人への手紙 4:16 このキリストによって、体全体は、体に備わっているあらゆる節々によって結合され、保持され、それぞれの部分が適切に機能することによって、体を成長させ、自ら愛のうちに築き上げていくのです。

出エジプト記 36:34 それから彼は板を金で覆い、棒の代わりとなる金の輪を作り、棒を金でかぶせた。

職人たちは幕屋の板に金をかぶせ、構造物の棒を取り付けるための金の輪を作りました。

1. 金の価値: 幕屋は神の貴重な賜物を大切にすることをどのように教えているか

2. 神の構造: 神の導きに従って幕屋を設計する

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが破壊し、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅ぼさず、盗人が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

出エジプト記 36:35 そして彼は、青と紫と緋色と亜麻のより糸で覆いを作り、ケルビムを使って狡猾な仕事でそれを作った。

モーセは、青、紫、緋色、そして細いより糸の亜麻布で、複雑な細工でケルビムを作ったベールを作るように指示されました。

1. ベールの美しさ 出エジプト記 36:35 のベールの重要性を探る

2. ベールの職人技 出エジプト記 36:35 のベールの芸術性を探る

1. 出エジプト記 36:35 そして彼は、青と紫と緋色と亜麻のより糸で覆いを作り、ケルビムを使って狡猾な仕事でそれを作った。

2. エゼキエル 10:1-2 それから私が見ると、見よ、ケルビムの頭の上の大空に、まるでサファイアの石のように、玉座のようなものがケルビムの上に現れました。そこで彼は亜麻布を着た男に話しかけて言った、「車輪の間、ケルビムの下に入って、ケルビムの間から出た火の炭をあなたの手に満たし、それを町の上にまき散らしてください。」

出エジプト記 36:36 そこで彼は、そこに四本の木で柱を作り、金でかぶせた。その鉤は金であった。そこで彼は彼らのために銀の台座を四つ鋳造した。

この一節は、シッティムの木で作られた 4 本の柱の構造を説明しています。柱には金がかぶせられ、それぞれ金と銀のフックとソケットが付いていました。

1. 物質的な所有物だけが真の価値と永続的な価値の源ではありません。

2. 神は、最も平凡な素材からも美しさと栄光をもたらすことができます。

1. 詩篇 37:16 - 主を畏れる少しのことは、大きな宝とそれによる困難よりも良い。

2. 1 コリント 3:12-13 - さて、もし誰かがこの土台の上に、金、銀、宝石、木、干し草、切り株を建てるなら、すべての人の仕事は明らかにされるでしょう。それは火によって明らかにされるので、その日がそれを宣言するからです。そして火はあらゆる人の仕事を試すだろう。

出エジプト記 36:37 そして彼は、青、紫、緋色の亜麻布のより糸で、幕屋の扉の掛け物を針仕事で作った。

幕屋の扉は、青、紫、緋色、そして針編みの亜麻布をより合わせて作った。

1: 私たちは幕屋の扉から、自分の才能や技術を使って神に栄光を帰すべきであることを学ぶことができます。

2: 幕屋の扉の色は、私たちがイエスを通して罪の赦しを受け、新しくされることができることを思い出させます。

1: コロサイ 3:10-11 そして、自分を創造した人の似姿に倣い、知識において新たにされた新しい人を着なさい。ギリシャ人もユダヤ人も、割礼の有無も、野蛮人もスキタイ人も、奴隷も自由も存在しない場所では、キリストがすべてであり、すべての中にいます。

2: イザヤ書 43:18-19 あなたがたは昔のことを思い出してはならず、昔のことを考えてもなりません。見よ、私は新しいことをするだろう。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

出エジプト記 36:38 また、その五つの柱には鉤が付けられ、その柱と切り身は金で覆われたが、その五つの受け座は真鍮であった。

幕屋の5本の柱は金で覆われ、その5つのソケットは真鍮でできていました。

1. 精神的な基盤の重要性

2. 幕屋における金の力

1. コリント人への手紙第一 3:11-15 - なぜなら、人は置かれた土台、すなわちイエス・キリスト以外に他の土台を置くことはできないからです。

2. 出エジプト記 25:31-33 - そして、純金の燭台を作らなければなりません。燭台は打ち細工で作られます。その軸、枝、鉢、こぶ、花は同じものでなければなりません。 。

出エジプト記 37 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 37:1-9 では、ベザレルは契約の箱を作って幕屋の建設を続けています。彼はアカシア材を使用し、内側と外側の両方に純金をかぶせています。箱舟は金のモールで飾られており、持ち運びのためにその角に 4 つの金の輪が取り付けられています。ベザレルはまた、槌で打った金から2つのケルビムを作り、それらを箱舟の上に向かい合って置きます。これらのケルビムは翼を広げ、神の臨在の象徴である慈悲の座を覆い隠しています。

段落 2: 出エジプト記 37:10-16 の続きで、ベザレルは純金をかぶせたアカシア材のテーブルを作ります。彼はその周りに金のモールドを追加し、礼拝に使用されるさまざまなアイテムを保持するための縁または縁を作ります。さらに、テーブルを運ぶために 4 つの金の輪を作り、それにポールを取り付けます。

段落 3: 出エジプト記 37:17-29 で、ベザレルは本枝の燭台として知られる金の燭台を作成します。ベース、シャフト、アーモンドの花の形をしたカップ、装飾的なつぼみや花に至るまで、すべてが 1 枚の槌で打たれた金から作られています。本枝の燭台には 7 つの枝があり、各側に 3 つと中央の 1 つの枝があり、それぞれに幕屋内に光を提供する油ランプが付いています。

要約すれば：

出エジプト記 37 章には次のようなことが書かれています。

純金をかぶせたアカシア材を使用した箱舟の製作。

ケルビムの創造。箱舟の慈悲の座席の上に配置されます。

純金をかぶせたアカシア材を使用したテーブルの構造。

モールディングの追加。持ち運び用のリングの取り付け。

一枚の金を打ち出して金の本枝の燭台を作る。

アーモンドの花のような形のベース、シャフト、カップが含まれています。

幕屋内に光を提供する石油ランプが付いた 7 つの枝。

この章では、幕屋用のさまざまな神聖な品物の建設を続けるベザレルの熟練した職人技に焦点を当てます。彼は契約の箱を作り、純金をかぶせ、ケルビムで飾りました。ショーブレッド用のテーブルも作成され、礼拝で使用されるアイテムを置くように設計されています。最後に、ベザレルは、神の住処内の光と照明を象徴する、複雑な細部と 7 つの枝を備えた壮大な黄金の本枝の燭台を作ります。それぞれの要素は神の指示に従って注意深く構築され、芸術的スキルと礼拝の目的に対する敬意の両方を反映しています。

出エジプト記 37:1 ベザリエルはシテムの木で箱舟を作った。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半であった。

ベザリールはシッティムの木で箱舟を作り、長さ2.5キュビト、幅1.5キュビト、高さ1.5キュビトでした。

1. シッティムの森の箱舟: 忠実さの象徴

2. シッティムの森の箱舟のユニークさ

1. 申命記 10:1-5 - 神はイスラエル人に、アカシアの木で箱舟を作り、その中に十戒を納めるよう命じられます。

2. ヘブライ 11:6 - 信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神を求める者に報いてくださることを信じなければなりません。

出エジプト記 37:2 そして彼はその内側と外側を純金で覆い、その周りに金の冠を作った。

ベザレルは契約の箱の内側と外側を純金で覆い、その周りに金の冠を作りました。

1: 神は私たちに美しさと名誉を授けたいと望んでいます。

2: キリストによって、私たちは聖とされ、キリストの義で飾られます。

1: イザヤ書 61:10 - 「わたしは主にあって大いに喜びます。わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。主はわたしに救いの衣を着せてくださったからです。神は花婿が身を飾るように、義の衣をわたしに着せてくださいました」美しい頭飾りをかぶった司祭のように、宝石で身を飾る花嫁のように。」

2: 1 ペテロ 2:9 - 「しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、自分のものとする民であり、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出された方の優秀さを宣べ伝えるためのものです。 」

出エジプト記 37:3 そして、彼はそのために四つの金の輪を鋳造し、その四隅にはめ込んだ。片側に 2 つのリングがあり、反対側にも 2 つのリングがあります。

職人は金で4つの指輪を作り、契約の箱の各隅に取り付けました。

1. 神の働きへの備えの重要性

2. 神の職人技の価値

1. 箴言 22:29 自分の仕事に熟練した人がいますか。彼は王たちの前に立つだろう。彼は無名の人々の前には立たないだろう。

2. 出エジプト記 25:10-11 そして彼らはアカシヤの木で箱舟を作ります。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半とする。そして、あなたはそれを純金で覆い、内側も外側もそれを覆い、その周りに金の鋳物を作りなさい。

出エジプト記 37:4 そして、彼はシチムの木で杖を作り、それに金をかぶせた。

ベザレルはアカシアの木で杖を作り、金で覆いました。

1: わたしたちはベザレルの模範から、自分の賜物と能力を主のために用いることを学ぶことができます。

2: 私たちは、自分の行動すべてにおいて神の栄光を現すために自分の資源を活用するよう努めるべきです。

1: エペソ人への手紙 5:15-17 それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢明な者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2: 1 コリント 10:31 ですから、食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

出エジプト記 37:5 それから彼は箱を運ぶために、箱の側面の輪に杖を入れた。

杖は契約の箱を運ぶことができるように、その両側にある輪の中に置かれました。

1. 共に重荷を負うことの大切さ

2. 神の意志の重みを担う

1. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。あわれみの父であり、すべての慰めの神であられます。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

2. 詩篇 55:22 - あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人が動かされることを決して許しません。

出エジプト記 37:6 そして彼は純金で慈悲の座を造った。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半であった。

モーセは、特定の寸法の純金で慈悲の座を作るように指示されました。

1. 慈悲の座: 恵みと許しの象徴

2. 神の神殿の職人技: 神の完璧さの象徴

1. 出エジプト記 37:6

2. ローマ 5:8-10 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

出エジプト記 37:7 そして彼は、一つの部分から打ち出して金のケルビムを二個作り、贖罪の座の両端に付けた。

神の憐れみは無限かつ永遠です。

1: 神の憐れみは計り知れない

2: 神の憐れみはどこにでもあります

1: 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2: イザヤ書 54:7-10 - 少しの間、私はあなたを見捨てました。しかし、私は大いなる慈悲をもってあなたを集めます。

出エジプト記 37:8 一つのケルブはこちら側の端に、もう一人のケルブはあちら側のもう一方の端にあり、彼は慈悲の座からその両端にケルビムを作りました。

神はモーセに、慈悲の座から二体のケルビムを作るように命じました。

1. 思いやりと慈悲: 神の臨在が私たちの生活をどのように満たすか

2. 神の憐れみを大切にする: 神の計画における私たちの役割を理解する

1. イザヤ書 40:28-31 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 103:11-13 神を恐れる人々に対する神の愛は、天が地の上にあるのと同じくらい大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。

出エジプト記 37:9 ケルビムたちは翼を高く広げ、顔を向かい合わせて翼で救世主の上に覆いました。慈悲の席にさえケルビムの顔がありました。

ケルビムたちは翼を広げ、顔をそこに向けて慈悲の座を覆いました。

1. 慈悲の座: 神の慈悲の図

2. 神の翼の影に生きる

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. 詩篇 36:7 - 神よ、あなたの変わらぬ愛はなんと尊いことでしょう。人類の子供たちはあなたの翼の影に避難します。

出エジプト記 37:10 そして彼はシテムの木でテーブルを作った。その長さは二キュビト、幅は一キュビト、高さは一キュビト半であった。

主は、長さ2キュビト、幅1キュビト、高さ1.5キュビトのシッティム木でテーブルを作るように命じられました。

1. 主の命令: 従順と礼拝

2. 信仰と奉仕の象徴としてのテーブル

1. マタイ 22:37-40 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

出エジプト記 37:11 そして、それを純金で覆い、その周りに金の冠を作った。

職人はアカシアの木で玉座を作り、その上に純金をかぶせ、その上部の周りに金の冠を付け加えました。

1. 神の御座: 陛下の教訓

2. 神の計画に従うことの美しさ

1. 詩篇 93:2 - 「あなたの王座は昔から確立されており、あなたは永遠から存在します。」

2. ヘブライ 4:14-16 - 「それ以来、私たちには天を通過された偉大な大祭司がいます。神の子イエス、私たちの告白をしっかりと守りましょう。私たちには、それができない大祭司がいないからです」私たちの弱さに同情しますが、あらゆる点で私たちと同じように誘惑に遭いながらも、罪を犯していない方です。そのとき、私たちが慈悲を受け、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づきましょう。 。」

出エジプト記 37:12 また、彼はそこに一周ほどの境界線を作った。そしてその周りの縁に金の冠を作りました。

出エジプト記のこの節は、契約の箱の周りに手幅の境界線を作り、その境界線の周りに金の冠を作ることについて説明しています。

1. 私たちの仕事がどのように神の栄光を反映しているか

2. 仕事をきちんと終えることの重要性

1. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「だから、食べるにも飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

出エジプト記 37:13 そこで彼は、そのために四つの金の輪を鋳造し、その輪をその四本の脚の四隅に置いた。

4つの金の指輪が鋳造され、契約の箱の4つの足に置かれました。

1. 契約の箱の金の指輪の重要性

2. 神の命令に従う力

1. コロサイ 2:14-17 - 私たちに反する、私たちに反する儀式の手書きの文字を消し、邪魔にならないように取り除き、十字架に釘付けしました。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは悲しいものではありません。

出エジプト記 37:14 国境の向こうには輪があり、テーブルを支える杖の場所であった。

出エジプト記 37:14 でテーブルを支えるための杖の輪は、国境の反対側に置かれていました。

1. 神の食卓に就くことの重要性 - 出エジプト記 37:14

2. 国境と環の重要性 - 出エジプト記 37:14

1. ヨハネ 6:51 - わたしは天から降ってきた生きたパンです。

2. ヘブライ 4:12 - 神の言葉は生きており、活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭いからです。

出エジプト記 37:15 そして彼は、テーブルを支えるために、シテムの木の杖を作り、それに金をかぶせた。

ベザレルはテーブル用にシッティムの木の板を作り、それらを金で覆いました。

1. 黄金の強さ: 神の輝かしい祝福がどのように私たちを支えてくれるのか

2. クソの森: 神の愛の単純さを感謝する

1. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、あなたの不安をすべて神に投げかけてください。

出エジプト記 37:16 また、テーブルの上にある器、皿、スプーン、椀、およびそれを覆う蓋を純金で造った。

神はベザリエルに、幕屋用の台とその器を純金で作るように指示しました。

1. 聖書の中で私たちに与えられた神の指示は完璧であり、信仰と従順をもって従うべきです。

2. 神への奉仕の重要性と、私たちの行動が私たちの信仰をどのように反映しているか。

1. 出エジプト記 37:16 - 「そして彼は、テーブルの上にある器、皿、スプーン、椀、およびそれを覆う蓋を純金で作りました。」

2. マタイ 22:37-39 - 「そして彼は言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二の戒めです。』それはそれと同じです：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。」

出エジプト記 37:17 そして、彼は純金で燭台を作りました。彼のシャフト、彼の枝、彼の鉢、彼のこぶ、そして彼の花は同じでした。

主はモーセに純金の燭台を作るように命じられました。それは、軸、枝、鉢、節、花が同じもので、たたき細工で作られていました。

1. 神聖さの美しさ: 神聖な空間の創造

2. 献身の力: 神の臨在の中で生きる

1. 出エジプト記 25:31-40 - 神はモーセに幕屋を造るよう命じる

2. 歴代誌第一 28:18-19 - 主の神殿に関するダビデの幻視

出エジプト記 37:18 そしてその側面から六本の枝が出ている。ローソク足の片側からの 3 つの枝と、反対側からのローソク足の 3 つの枝:

出エジプト記 37:18 に記述されている燭台は、中央の幹とその側面から伸びる 6 つの枝 (各側に 3 つずつ) で構成されていました。

1. 私たちの生活とコミュニティにおける相互つながりの重要性。

2. 主は私たちに霊的な真理を教えるために、ありふれた物をどのように用いられるか。

1. ヨハネ 15:5 - 「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝です。あなたがわたしにつながっており、わたしもあなたがたにつながっていれば、あなたは豊かに実を結びます。わたしを離れては、あなたは何もできません。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - 「体は一つであっても多くの部分がありますが、その多くの部分がすべて一つの体を形成しているのと同じです。キリストも同様です。なぜなら、私たちは皆、一つの御霊によってバプテスマを受けて、体を形作るからです」 」

出エジプト記 37:19 アーモンドの形に倣って一つの枝に作られた三つの鉢、こぶ、花。そして別の枝にはアーモンドのように作られた3つのボウル、こぶと花があり、6つの枝全体が燭台から出ています。

燭台には 6 つの枝があり、各枝にはこぶと花が付いたアーモンドのように作られた 3 つのボウルがありました。

1. 神の完璧さは細部に至るまで明らかです

2. 統一されたデザインの重要性

1. エペソ人への手紙 3:10 彼の意図は、今、教会を通して、神のさまざまな知恵が天の領域の支配者や権威者に知らされることでした。

2. 詩篇 139:13-14 あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

出エジプト記 37:20 また、燭台の中には、アーモンド、こぶ、花のように作られた四つの鉢があった。

燭台はアーモンド、ノップ、花の形をした4つのボウルで作られました。

1: 神の創造物には美しさと複雑な細部が含まれています。

2: 神の設計の細部には祝福があります。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。

出エジプト記 37:21 また、そこから出ている六つの枝に応じて、その二本の枝の下に節があり、その二本の枝の下に節があり、同じ木の二本の枝の下に節がある。

出エジプト記 37:21 には、6 本の枝があり、それぞれの枝の 2 本の下にこぶ (こぶまたはこぶのような装飾品) が付いている物体について説明されています。

1. 神の創造物の美しさと細部

2. 聖書における象徴の重要性

1. イザヤ書 40:26 - 「目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼はその力の偉大さによって、それらすべてを名前で呼んでいる。なぜなら、彼は強いからである」力があり、失敗は一つもありません。」

2. コロサイ 1:17 - 「神は万物に先立って存在し、神によって万物は成り立っています。」

出エジプト記 37:22 彼らのこぶも枝も同じもので、すべて純金を打ち抜いたものでした。

幕屋の祭壇のこぶと枝は純金で、すべて一体で作られていました。

1. 団結の力: 協力することでどのように祝福がもたらされるか

2. 純金の意味：神聖な生活を送る

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主が祝福、永遠の命を命じられたからである。

2. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。あなたがあなたの呼びかけに属する一つの希望に召されたのと同じように、一つの主、一つの信仰、一つの洗礼、すべての上に、すべてを貫き、すべてのうちにおられるすべての神の父であり唯一の神であるのと同じように、体も霊も一つです。

出エジプト記 37:23 彼は七つのともしびと鼻吸い器と嗅ぎタバコを純金で造った。

モーセは幕屋のために純金で七つのランプ、嗅ぎタバコ、嗅ぎタバコを作りました。

1. 聖さの価値: 幕屋は神の聖さの価値をどのように示したか

2. 金の重要性: 幕屋での金の使用がその重要性をどのように示すか

1. 出エジプト記 25:1-9 - 幕屋の作り方

2. 出エジプト記 25:31-40 - 燭台とその他の家具の作り方

出エジプト記 37:24 彼は純金一タラントでそれとそのすべての器を造った。

この箇所は、契約の箱が納められた幕屋の建設について書かれています。

1: 神の住まい - 出エジプト記 37:24-28

2: 幕屋の重要性 - 出エジプト記 35:4-10

1: 列王上 8:10-11

2: ヘブライ人への手紙 9:1-5

出エジプト記 37:25 そして彼はシティムの木で香壇を作った。その長さは一キュビト、幅は一キュビトであった。それはフォースクエアだった。高さは二キュビトでした。角は同じでした。

香壇はシッティムの木で作られ、4つの辺を持つ正方形で、それぞれの長さは1キュビト、幅は1キュビトでした。その高さは二キュビトで、角があった。

1. 完璧な祭壇: 私たちの主の犠牲は出エジプト記 37 の香の祭壇にどのように似ているか

2. シッティム木の重要性: 出エジプト記 37 章における祭壇素材の象徴的意味の検討

1. 出エジプト記 37:25

2. ヘブライ人への手紙 9:4-6

出エジプト記 37:26 そして、その上部と周囲の側面、および角を純金で覆い、周囲に金の冠をつけた。

主は、金の祭壇を作り、その周りに金の冠をかぶせるようにと命じられました。

1. 素晴らしさと美しさの主の祝福

2. 創造における神の素晴らしさ

1. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

2. 詩篇 145:5-7 - 彼らはあなたの王国の栄光について語り、あなたの力について語り、すべての人々があなたの力強い行いとあなたの王国の輝かしい輝きを知るでしょう。

出エジプト記 37:27 そして彼は、その冠の下、その二隅とその両側に、杖を支える場所として、二つの金の輪を作った。

主はモーセに、契約の箱を運ぶための取っ手として使用するために、王冠の両側に金の輪を2つ作るように命じられました。

1. 敬意と敬意を持って契約の箱を運ぶことの重要性。

2. 契約の箱の神聖さと、それをどのように尊重すべきか。

1. 民数記 4:5-6 陣営が出発するとき、アロンとその子らは入って、幕の幕を取り除き、あかしの箱をそれで覆う。それから彼らはその上にヤギの皮で覆い、その上に青い布を敷き、その棒を差し込む。

2.申命記10:8「その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、今日に至るまで主の御名によって祝福を与えられた。

出エジプト記 37:28 そして、彼はシテムの木で杖を作り、金をかぶせた。

この一節では、シッティムの木で作られ、金がかぶせられた一組の杖の構造が説明されています。

1. 職人技の価値: 価値のあるものを作る際の注意と正確さの重要性を探ります。

2. 金の意味：聖書における金の象徴性と私たちの生活における金の意味を考察します。

1. 1 コリント 3:11-15 - 私たちの霊的な賜物を使って神に栄光をもたらします。

2. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱を作るための神の指示。

出エジプト記 37:29 そして彼は、薬剤師の仕事に従って、聖なる注ぎ油と、甘い香辛料で清らかな香を作った。

モーセは薬剤師の指示に従って、聖なる油注ぎの油と甘いスパイスの純粋なお香を作りました。

1. 油注ぎの力: 私たちは聖霊によってどのように区別されるのか

2. お香の神聖さ: 私たちの祈りはどのようにして天に届くのか

1. 出エジプト記 37:29

2. ヨハネ第一 2:20-27 (ご存知のとおり、彼は私たちの罪を取り除くために現れました。彼には罪がありません。)

出エジプト記 38 章は、以下の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 38:1-7 では、ベザレルはアカシアの木を使って全焼のいけにえの祭壇を作り、青銅でその上を覆います。祭壇は正方形で、各隅に角があります。彼はまた、鍋、シャベル、洗面器、フォーク、火鍋など、祭壇に必要な道具をすべて青銅で作りました。祭司が体を洗うために使用される青銅の洗面器は、会見の天幕の入り口で奉仕していた女性の鏡から作られています。

第 2 段落: 出エジプト記 38:8 の続きで、ベザレルは青銅製の柱と台座で支えられた上質の亜麻布のカーテンを使用して幕屋の周りに中庭を構築します。中庭は長さ 100 キュビト、幅 50 キュビトで、フックに掛けられたカーテンで囲まれています。

段落 3: 出エジプト記 38:9-20 には、さまざまな要素を構築するために使用される材料に関する詳細が記載されています。これらには、イスラエルの人口に番号を付けるための銀の寄付（各人が半シェケルを寄付）や、幕屋の壁を形成する板を支えるための銀のソケットが含まれます。青銅の貢献には、柱や台座を支えるための青銅のソケット、カーテンを掛けるためのフック、仏具などのさまざまなアイテムの上敷きも挙げられます。

要約すれば：

出エジプト記 38 章には次のことが記されています。

青銅をかぶせたアカシア材を使用した燔祭の祭壇の建設。

青銅製の鍋、シャベル、洗面器などの器具の製作。

テントの入り口にある女性用の鏡を使って洗面器を作ります。

上質のリネンのカーテンを使用して幕屋を囲む中庭を作成。

青銅製の支柱と台座。フックに掛けられた囲いのカーテン。

寄付には銀の半シェケルが記載されていました。ボードをサポートする銀のソケット。

柱と台座を支える青銅製のソケット。カーテンを掛けるためのフック。

仏具に青銅をかぶせる。

この章では、礼拝と幕屋の構造に関連するさまざまな要素の構築に焦点を当てます。ベザレルは、青銅をかぶせたアカシア材を使用して、全焼のいけにえの祭壇とそれに付随する器具を建設します。また彼は幕屋の周りに中庭を作り、青銅の柱と台座で支えられた上質の亜麻布のカーテンで囲みました。この章ではさらに、人口の番号を付けるための銀の半シェケルや、幕屋のさまざまな側面を支え、飾るために青銅で作られたさまざまな品物など、イスラエル人が行った貢献に焦点を当てています。これらの細部は、細心の注意を払った職人技と、神の臨在のための神聖な空間を準備するコミュニティの努力の両方を示しています。

出エジプト記 38:1 そして彼はシティムの木で燔祭の祭壇を作った。その長さは五キュビト、幅は五キュビトであった。それはフォースクエアだった。高さは三キュビト。

モーセはシッティムの木で全焼のいけにえの祭壇を作りました。それは長さ5キュビト、幅5キュビト、四方四方、高さ3キュビトでした。

1. 神に礼拝を捧げることの重要性

2. 祭壇の大きさに込められた意味

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. 申命記 12:5-7 - しかし、あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中から、その御名を住まわせるために選ばれる場所を探さなければなりません。あなたはその場所へ行かなければなりません。そこに、あなたの全焼のいけにえといけにえ、十分の一の献金と特別な贈り物、あなたが与えると誓ったものと自由意志の捧げ物、そしてあなたの群れと群れの初子を持ってきてください。

出エジプト記 38:2 そして彼はその四隅に角を作った。その角は同じもので、彼はそれに真鍮をかぶせました。

幕屋に香の祭壇を建てる手順には、祭壇の四隅に同じ素材で作られ、真鍮で覆われた角が含まれています。

1. 幕屋を建設する際に神の指示に従うことの重要性。

2. 礼拝で主の前に出るときの聖さと敬意の大切さ。

1. 出エジプト記 25:9 - 「わたしがあなたに示したすべてによれば、幕屋の型とそのすべての道具の型にならって、あなたはそれを作るであろう。」

2. ヘブライ人への手紙 9:1-5 - 「幕屋が備えられていた。最初の幕屋には、燭台、食卓、供えのパンがあり、聖所と呼ばれていた。そして、第二の幕の後に、幕屋と呼ばれる幕屋があった。最も神聖なものには、金の香炉があり、周りを金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺と、芽吹いたアロンの杖と契約の台があり、その上にはケルビムがあった。栄光は慈悲の座に影を落としており、それについて今は特に語ることはできない。」

出エジプト記 38:3 彼は祭壇のすべての器、なべ、シャベル、ベーソン、肉鉤、火鍋をすべて青銅で作った。

ベザリールは、鍋、シャベル、ベーソン、肉針、火鍋など、さまざまな祭壇の器を真鍮で作りました。

1. 犠牲の祭壇: 献身的な教訓

2. 祭壇の目的: 感謝の捧げ物としての礼拝

1. 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します、そうすれば主はその行いに報いてくださいます。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

出エジプト記 38:4 そして彼は祭壇のために、コンパスの下にその真ん中までの網目状の真鍮の格子を作った。

ベザレルは燔祭の祭壇の下に青銅の格子を作りました。

1. 感謝の大切さ

2. 与える力

1. コロサイ 3:15-17 - そして、神の平和があなたがたの心の中に支配されるようにしてください。あなたがたもまた、一つの体としてその平和に召されています。そして感謝してください。キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

出エジプト記 38:5 そして彼は、杖を置く場所として、青銅の格子の四隅に四つの輪を鋳造した。

この一節では、幕屋用の真鍮の格子の構造が説明されており、杖の場所となる 4 つのリングが格子の 4 つの端に鋳造されています。

1. 幕屋の建設: 幕屋が私たちの生活について教えてくれること

2. 4つの指輪の意味: 信仰の安定と強さを見つける

1. エペソ人への手紙 2:20-22 - 使徒と預言者の土台の上に建てられ、キリスト・イエスご自身がその礎石であり、その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

出エジプト記 38:6 そして彼は、くず材の杖を作り、真鍮で覆った。

ベザリールは幕屋の石板をシッティムの木で作り、真鍮で覆いました。

1. 誠実に主の働きに取り組むことの重要性

2. 神の使命への卓越した投資

1. コリント人への手紙第一 15:58 「ですから、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあってあなたがたの労苦が無駄ではないことを知ってください。」

2. コロサイ 3:23-24 「何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

出エジプト記 38:7 そして彼は、祭壇の側面にある輪の中に杖を差し込み、耐えるようにした。彼は祭壇を板で空洞にしました。

祭壇は板で中空に作られ、側面の輪の中に杖が置かれてそれを支えました。

1. 信仰の強固な基盤を築くことの重要性

2. 礼拝における象徴の力

1. マタイ 7:24-25 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. ヘブライ 11:10 - なぜなら、彼は、神がその建築家であり建設者である基礎のある都市を心待ちにしていたからです。

出エジプト記 38:8 また彼は、会衆の幕屋の入口に集まった婦人たちの眼鏡として、青銅の洗盤とその足を青銅で造った。

真鍮の海苔は、会衆の幕屋の入り口の周りに集まった女性たちの眼鏡から作られました。

1. 神への奉仕におけるコミュニティと貢献の重要性。

2. 小さなことに対する神の感謝と、集団の努力の力。

1. 使徒 2:44-45 - 「そして、信じる者はみな集まって、すべての物を共有し、持ち物や品物を売り、各人が必要に応じてすべての人に分け与えました。」

2. ピリピ人への手紙 2:3-4 「争いや見栄によって何もしてはなりません。しかし、へりくだった心で、お互いが自分よりも他人を大切にしなさい。すべての人が自分のことだけに目を向けるのではなく、他人のことにも目を向けなさい。」 。」

出エジプト記 38:9 それから彼は庭を作った。庭の南側には、百キュビトの亜麻布のより糸を使った飾りがあった。

南側の中庭の掛け物は上質の亜麻布でできており、大きさは100キュビトでした。

1. 神の完全さは神の創造に反映されている - 出エジプト記 38:9

2. 神の忠実さは神の指示に表れます - 出エジプト記 38:9

1. イザヤ書 40:12 - 手のくぼみで水を測り、その幅で天を測り、地の塵を量りで把握し、山を秤で量り、丘を量りで量った人は、バランス？

2. ヘブライ 11:10 - 彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を探していたからです。

出エジプト記 38:10 その柱は二十本、真鍮の台座は二十本であった。柱のフックとそのフィレットは銀製でした。

イスラエル人は銀の切り身と20個の真鍮のソケットで20本の柱を作りました。

1. 私たちの生活における神の臨在の重要性と、それが私たちの行動を通してどのように現れるか。

2. 神の計画の美しさと、神の計画に従うことからもたらされる祝福。

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。主が町を守らない限り、見張りが起きているのは無駄である。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ、行いであれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

出エジプト記 38:11 北側のつるしは百キュビト、柱は二十本、真鍮の台座は二十キュビトであった。柱のフックと銀のフィレット。

この箇所は幕屋の北側にある掛け物と柱について語っています。

1. 神の民が神の前に出て礼拝するための神聖な空間を創造するという神の意図。

2. 神の民が礼拝に集まるための意味のある目的のある空間を構築することの重要性。

1. ヨハネ 4:23-24 - 「イエスは答えられた。真の崇拝者は霊と真理をもって父を崇拝します。父はそのように崇拝する人を探しています。 24 神は霊であり、神を崇拝する者は崇拝しなければなりません」精神的にも真実においても。

2. ヘブライ 12:28 - ですから、私たちは揺るぎない王国を与えられているのですから、感謝し、これを通して献身と畏敬の念をもって神に喜ばれる礼拝をささげましょう。

出エジプト記 38:12 また、西側には五十キュビトの吊り下げがあり、柱が十本、台座が十本あった。柱のフックと銀のフィレット。

この箇所は幕屋の聖所の建設について説明しており、特に西側に言及しており、長さ50キュビトの吊り下げ、10本の柱、10個の受け台がありました。

1: この聖句から、私たちは幕屋がイスラエル人の中に神の臨在の象徴であり、神が最大の尊敬と栄誉に値する人物であったことを知ることができます。

2: この聖句から、私たちは神の臨在を中心に自分の人生を築き、あらゆる行動において神に敬意を払う必要があることも学ぶことができます。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: 1 ペテロ 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

出エジプト記 38:13 東側は東に五十キュビト。

幕屋の東側の長さは五十キュビトでした。

1. 幕屋: 神の神聖さの絵

2. 従順の尺度: 50キュビト

1. レビ記 19:2 - あなたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖なるからである。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

出エジプト記 38:14 門の片側の垂れ下がりは十五キュビトであった。柱は 3 つ、ソケットは 3 つです。

幕屋の門の片側の垂れ下がりは 15 キュビトで、柱が 3 本、受け台が 3 つありました。

1. 私たちの生活における構造の重要性

2. 幕屋とその門の神聖さ

1. エペソ人への手紙 2:19-20 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。礎石。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

出エジプト記 38:15 また、庭の門の向こう側、つまりこちら側とあちら側には、十五キュビトの吊り下げがあった。柱は 3 つ、ソケットは 3 つです。

幕屋の中庭の門には、両側に 15 キュビトの吊り下げがあり、3 本の柱と 3 つのソケットがありました。

1. 人生に境界線を設けることの重要性。

2. 礼拝における建築の重要性。

1. 詩篇 100:4-5 - 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の庭に入りなさい。主に感謝し、主の御名を賛美しなさい。

2. 1 コリント 3:10-15 - 神が私に与えてくださった恵みによって、私は賢明な建築者としての基礎を築き、他の人がその上に築き上げています。ただし、それぞれが慎重に構築する必要があります。なぜなら、すでに築かれた基礎、すなわちイエス・キリスト以外に、いかなる基礎も築くことは誰にもできないからです。

出エジプト記 38:16 周囲の庭の掛け物はすべて、亜麻布のより糸でできていた。

出エジプト記 38 章の宮廷の掛け物は上質の亜麻布でできていました。

1. 神聖さの美しさ: 出エジプト記 38 章の考察

2. リネン：神聖さと純粋さの象徴

1. マタイ 22:1-14 - 婚宴のたとえ

2. イザヤ書 61:10 - 義の衣と賛美の衣を着る

出エジプト記 38:17 柱の受け台は真鍮製であった。柱のフックと銀の切り身。そして銀の章をかぶせた。そして中庭の柱はすべて銀で仕上げられていました。

中庭の柱は銀で覆われていました。

1: 神はご自分の民に惜しみなく備えを与えてくださいます。

2: 幕屋の細部に至るまで、正確かつ目的を持って行われていました。

1:1 歴代誌 22:14 「さて、見よ、私は苦難の中で、金十万タラント、銀千タラント、重さのない真鍮と鉄を主の宮のために用意した。豊富にありますので、木材や石材も用意しましたので、それに加えてもよいでしょう。」

2: 1 コリント 3:16-17 - 「あなたがたは、自分が神の神殿であること、そして神の霊があなたがたのうちに宿っていることを知らないのか。もし誰かが神の神殿を汚すなら、神はその者を滅ぼすであろう。神の神殿のために。」神は聖なるお方です、あなたがたはどの神殿にいるのでしょう。」

出エジプト記 38:18 また、宮廷の門にかける掛け物は、青、紫、緋色で、亜麻のより糸で作った裁縫であった。長さは二十キュビト、幅の高さは五キュビトであった。法廷の絞首刑。

出エジプト記 38 章の宮廷の門には、青、紫、緋色、そして長さ 20 キュビト、幅 5 キュビトの亜麻布のより糸の針仕事が掛けられていました。

1. 従順の美しさ - 神の命令に従うことが、どんなに小さな点でも神の栄光を現すことにつながります。

2. 天国の垣間見る - 神の国の喜びの象徴としての宮廷の門の美しさ。

1. マタイ 6:33 - 「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

出エジプト記 38:19 その柱は四本、真鍮の台座は四本であった。銀のフック、そして銀のチャピターとフィレットのオーバーレイ。

幕屋の柱は、4つの真鍮のソケット、4つの銀のフック、銀のチャピターとフィレットでできていました。

1. 神は私たちに、神の資源を忠実に管理するよう求めています。

2. 私たちは自分の賜物と才能を神の栄光のために使うよう注意しなければなりません。

1. コリント人への第一の手紙 4:2 - 「今、信頼を与えられた人は忠実であることを証明することが求められています。」

2. マタイ 25:14-30 - 「それは、旅に出る人が召使いたちを呼んで、自分の財産を彼らに預けるようなものです。」

出エジプト記 38:20 また、幕屋と周囲の庭のピンはすべて真鍮であった。

出エジプト記の幕屋と中庭のピンは真鍮でできていました。

1. 従順の力: 神の指示がどのように祝福をもたらすか

2. 指示に従うことの重要性: 幕屋からの教訓

1. 申命記 6:17 - あなたは、あなたの神、主の戒め、主の証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

出エジプト記 38:21 これは、祭司アロンの子イタマルの手によってモーセの戒めに従って、レビ人への奉仕のために数えられた幕屋、さらにはあかしの幕屋の総額である。

この箇所は、祭司アロンの子イタマルの手によるレビ人への奉仕を通じて、モーセの戒めに従って数えられたあかしの幕屋について書かれています。

1. 神の戒め: 証しの幕屋

2. 神への従順: 証しの幕屋

1. ヘブライ 9:1-5 - 証しの幕屋は、神の民の間における神の臨在の象徴でした。

2. 出エジプト記 25:8-9 - あかしの幕屋はイスラエル人にとって礼拝の場でした。

出エジプト記 38:22 ユダ族のフルの子ウリの子ベザリエルは、主がモーセに命じられたことをすべて実行した。

ユダ族の一員であるベザリエルは、主がモーセに命じられたものを創造しました。

1. 神の完璧なタイミング: 神の計画が神の意志に従ってどのように展開されるか

2. 従順の重要性: 神は私たちに神の命令を信頼し従うようどのように呼びかけておられるか

1. 詩篇 33:11 - 主の勧告はとこしえにあり、その御心の計画は世々に伝わる。

2. ガラテヤ 6:9 - 善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、しかるべき時に収穫を得ることができるからです。

出エジプト記 38:23 また、ダン族のアヒサマクの子アホリアブも同行していた。彼は、彫刻家で、狡猾な職人であり、青、紫、緋色、亜麻布の刺繍をしていた。

ダン族出身のアヒサマクの息子であるアホリアブは、青、紫、緋色、上質の亜麻布を使った彫刻、職人技、刺繍に熟練していました。

1. 熟練した手を持つことの重要性 - 出エジプト記 38:23

2. 職人技の素晴らしさ - 出エジプト記 38:23

1. ペテロ第一 4:10-11 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。

2. 箴言 18:16 - 人の賜物は、その人に場所を与え、偉い人の前に連れて行きます。

出エジプト記 38:24 聖所のすべての仕事に費やされた金は、ささげ物の金も含めて、聖所のシケルにちなんで、二十九タラント、七百三十シケルであった。

聖所の働きに対する金の捧げ物は、二十九タラントと七百三十シェケルでした。

1. 神に最善を尽くすことの大切さ。

2. 神の働きのために私たちのリソースを寄付することの価値。

1. ルカ 21:1-4 - イエスがやもめのダニをささげた。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 人はそれぞれ、自分の心に捧げると決めたものを捧げるべきです。

出エジプト記 38:25 会衆の中で数えられた人々の銀は百タラント、聖所のシケルにちなんで千七百五十シケルであった。

会衆の人々から集められた銀は合計100タラントンと1,775シェケルでした。

1. 神は、たとえ都合が悪くても、私たちが惜しみなく与えることを望んでおられます。

2. 一致団結して与える力は、偉大なことを達成することができます。

1. コリント人への第二の手紙 9:6-7 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. 箴言 11:24-25 - 散らばるものもあれば、増えるものもあります。そして、満たされている以上に差し控えるものがありますが、それは貧困につながる傾向があります。自由な魂は太ります。そして、水を注ぐ人は自分自身も水を与えられます。

出エジプト記 38:26 男一人につきベカ、すなわち、聖所のシェケルにちなみ、二十歳以上の数えられる者一人につき、六十万と三千五百人につき半シェケルである。そして50人の男たち。

20歳以上の男性1人当たり0.5シェケル、合計60万3,550人の男性から徴収された。

1. 団結の力: 共通の目標を達成するために神の民がどのように協力したか

2. 違いを生む: 私たちの小さな貢献がどのように大きな影響を与えることができるか

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。

2. ガラテヤ 6:2-5 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

出エジプト記 38:27 また、銀百タラントから聖所の台座と垂れ幕の台座が鋳造された。 100 タラントの 100 ソケット、ソケットに 1 タラント。

100 タラントの銀は、聖域とベイルのためのソケットを作成するために使用されました。

1. 与えることの価値: 神は、たとえどんなに小さな贈り物であっても、特別なものを生み出すことができます。

2. コストを計算する: 神に従うには多大な犠牲が必要かもしれませんが、その報酬はそれだけの価値があります。

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. ルカ 14:28-30 - あなたがたのうち、塔を建てたいと思って、それを完成させるのに十分なお金があるかどうか、まず座って費用を計算しない人はいるでしょうか。そうしないと、基礎を築いたのに完成できないとき、それを見た人は皆、「この人は築き始めたが、完成できなかった」と言って彼を嘲笑し始めます。

出エジプト記 38:28 そして、千七百七十五シェケルのうちから柱用の鉤を作り、その柱をかぶせ、切り身にした。

シェケルは柱のフックを作るために使用され、それを重ねてフィレットにしました。

1. 神の家の建設における職人技の重要性。

2. 私たちが神に最善を尽くすとき、神はそれをご自身の栄光のために用いてくださいます。

1. 出エジプト記 38:28

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「ですから、食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のためにしなさい。」

出エジプト記 38:29 ささげ物の青銅は七十タラント、二千四百シェケルであった。

この箇所には、ヤハウェへの捧げ物に使われた真鍮の量が記されており、それは70タラントと2,400シェケルでした。

1. 寛大さの力 - 神への寄付がどのように人生を変えることができるか

2. 犠牲の重要性 - ヤハウェへの捧げ物の目的を理解する

1. コリント人への第二 9:6-7 - 重要なのは、誰でも控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊富に種を蒔く人は、豊かに刈り取ることになるということです。神は喜んで与える人を愛されるので、誰もが嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で決めたとおりに与えなければなりません。

2. 申命記 16:17 - 人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限り与えなさい。

出エジプト記 38:30 それによって彼は会衆の幕屋の入口の受け口、青銅の祭壇、そのための青銅の格子、および祭壇のすべての器物を造った。

この一節は会衆の幕屋への入り口の建設とそれに付随する青銅の祭壇と青銅の格子について説明しています。

1. 会衆の幕屋を建てるという神の指示: 従順の教訓

2. 青銅の祭壇と火格子の意義：十字架の絵

1. ヘブライ人への手紙 9:11-14 - キリストの死と幕屋の重要性

2. 出エジプト記 30:17-21 - 青銅の祭壇の作り方とその目的

出エジプト記 38:31 また、庭の周囲のソケット、庭の門のソケット、幕屋のすべてのピン、および周囲の庭のすべてのピン。

この聖句は、幕屋の庭への入り口を建設するために使用されるソケット、ピン、門などの材料について説明しています。

1. 神の幕屋の設計は、神の細部への配慮と神の民への配慮を示しています。

2. 幕屋の建設における神の命令と指示に従うことは、主への敬意と敬意を示します。

1. マタイ 7:24-25 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

2. 申命記 4:2 - 「あなたがたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉を付け加えてはならない。また、その言葉から減じてはならない。」

出エジプト記 39 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: 出エジプト記 39:1-21 では、熟練した職人であるベザレルとオホリアブが祭司の衣服を作る仕事を続けています。彼らは、金、青、紫、緋色の糸を使って細かく織られたエフォドを作ります。エフォドはイスラエルの12部族の名前が刻まれた宝石で飾られています。彼らはまた、同様の材料を使用して「裁きの胸当て」として知られる胸当てを作ります。それには各部族を表す 12 個の宝石が含まれており、金の鎖でエフォドに取り付けられています。

段落 2: 出エジプト記 39:22-31 の続きで、彼らはチュニック、ターバン、帯、帽子などの追加の祭司服をすべて上質の亜麻布で作っています。熟練の職人技で緻密に織り上げられた衣服は、美しさと耐久性を確保しています。大祭司のターバンは、「ヤハウェに聖なる」という言葉が刻まれた金のプレートで飾られています。

段落 3: 出エジプト記 39:32-43 で、モーセはベザレルとオホリアブが熟練した職人のチームとともに行ったすべての仕事を検査します。彼は、彼らがシナイ山で与えられた神の指示に従ってすべての細部を完了したことを見ました。モーセは彼らの忠実さを祝福し、完成した幕屋の備品や祭司の衣服をすべて神への奉仕のためのイスラエル人からの捧げ物として差し出します。

要約すれば：

出エジプト記 39 章には次のことが記されています。

宝石で飾られた細かく織られたエフォドの作成。

部族を表す宝石をあしらった裁きの胸当てを作成します。

追加の司祭服のチュニック、ターバン、サッシュを作成します。

大祭司のターバンを聖なる碑文が刻まれた金のプレートで飾ります。

モーセは完成した作品を検査し、神の指示が遵守されていることを確認します。

忠実さのために職人に与えられる祝福。

完成したすべてのアイテムを神への奉仕への捧げ物として捧げます。

この章では、司祭の衣服やその他の神聖な品物を作成する際のベザレル、オホリアブ、およびそのチームの細心の注意を払った職人技に焦点を当てます。彼らは、金や宝石などの貴重な素材を使用して、複雑な細部を備えたエポデと胸当てを作ります。追加の司祭の衣服は、品質を保証するために上質なリネンで丁寧に織られています。大祭司のターバンは、聖なる碑文が刻まれた金のプレートで飾られています。モーセは完成した作品を個人的に検査し、神の指示に従っていることを確認します。彼は職人たちの忠実さを祝福し、すべての品物を幕屋内での神への奉仕にささげる捧げ物として差し出します。

出エジプト記 39:1 また、青、紫、緋色で、聖所で奉仕をするための奉仕の布を作り、アロンのために聖なる衣服を作った。主がモーセに命じられたとおりです。

イスラエル人は、神の指示に従って、聖所への奉仕に使用するため、またアロンのための祭司服を作るために、青、紫、緋色の布地から奉仕の服を作りました。

1. 奉仕の重要性: 出エジプト記 39:1 の奉仕の服は神への従順をどのように示しているか

2. 従順の力: 出エジプト記 39:1 の神の指示がどのように忠実さの鍵を握るか

1. エペソ人への手紙 6:5-7: 「召し使いたちよ、恐れと震えをもって、キリストに対するように心を一つにして、肉による自分の主人である彼らに従順でありなさい。人を喜ばせる者のように、目の前の奉仕ではなく、主人として従順でありなさい。」キリストの僕たちは心から神の御心を行い、善意をもって人間ではなく主に仕えるのです。」

2. コロサイ 3:23-24: 「あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心を込めて行いなさい。あなたがたは、主から受け継ぐ報いを受けられることを知っているのです。あなたがたは主キリストに仕えているからです。」 」

出エジプト記 39:2 そして彼は、金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸でエポドを作った。

主はモーセに、金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸でエポデを作るように指示されました。

1. 神聖さの美しさ - エポデで使用される色の象徴的な重要性について。

2. 従順の代償 - 神の指示に従う代償について。

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。花婿が美しい頭飾りで司祭のように身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、彼は私を正義のローブで覆ってくれました。

2. 黙示録 19:7-8 - 小羊の結婚が到来し、彼の花嫁が準備を整えたので、私たちは喜び、高め、彼に栄光を与えましょう。彼女は上質な亜麻布を着ることが許されました。上質な亜麻布は聖人の正しい行為だから、明るく純粋です。

出エジプト記 39:3 そして彼らは、金を叩いて薄い板にし、針金に切って、青、紫、緋、そして上質の亜麻布に巧妙な細工を施した。

職人たちは金を薄い板状に加工し、それをワイヤーに切り、熟練の技で青、紫、緋色、上質な亜麻布などに加工しました。

1. 技の美 職人の技を鑑賞する

2. 目的を持って働く：献身的に働くことの重要性

1. 箴言 22:29 (NIV) 「自分の仕事に熟練した人がいますか。彼らは王の前で仕えますが、身分の低い役人の前では仕えません。」

2. ローマ人への手紙 12:8 (NIV) 「励ますためなら励まし、与えるなら惜しみなく与え、導くなら熱心に行い、憐れみを示すなら明るくしなさい。 」

出エジプト記 39:4 彼らは、それを結合するために、その肩当てを作りました。二つの端によって、それは結合されました。

イスラエルの職人は、幕屋の両端を一緒に取り付けるための肩当てを作りました。

1. 神は偉大なことを達成するために私たちを通して働かれる - 出エジプト記 39:4

2. 一致と協力の力 - 出エジプト記 39:4

1. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあります。

2. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、各部分が適切に機能するとき、体を備えているあらゆる関節によって結合され、保持され、愛のうちに自らを築き上げるように成長させます。

出エジプト記 39:5 また、その上にあった彼のエフォドの奇妙な帯も、その細工によれば同じものであった。金、青、紫、緋色、そして上質のより糸の亜麻布。主がモーセに命じられたとおりです。

出エジプト記のこの節には、主の命令に従ってモーセに与えられたエフォドの帯の複雑な詳細が説明されています。

1. 従順の驚くべき美しさ: エフォドの職人技を考察する

2. 指示に従うことの価値: 神の命令がどのように祝福につながるか

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ペテロ第一 2:15 - 善を行うことによって、愚かな人々の無知な話が沈黙するのが神のご意志だからです。

出エジプト記 39:6 そして彼らは、印章が刻まれているように、イスラエルの人々の名前が刻まれた、金の中に封入されたオニキスの石を細工した。

この一節は、イスラエル人がイスラエル人の名前を刻んだオニキス石を使って金の印章を作ったことを明らかにしています。

1. 神は神秘的な方法で働かれる - ヨハネ 3:8

2. 神の導きを求める - 詩篇 25:4

1. 出エジプト記 28:9-10

2. イザヤ書 44:9-12

出エジプト記 39:7 そして彼は、イスラエルの子らへの記念の石となるよう、それらをエフォドの肩に乗せた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従い、イスラエルの子らへの記念としてエフォドの肩に2つの石を置きました。

1. 主の記念碑の独自性

2. 神の命令の力

1. ヨシュア記 4:5-7 「ヨシュアは彼らに言った、『あなたの神、主の箱の前を渡ってヨルダン川の真ん中に入り、あなたがた一人一人、その数に応じて石を肩に乗せて担いでください』イスラエルの子らの部族の者たち: これがあなた方の間でのしるしであって、やがてあなた方の子供たちが父親たちに、「あなた方はこれらの石にどういう意味があるのですか。」と尋ねたら、あなた方は彼らに答えるでしょう、「ヨルダンの水は「これらの石は主の契約の箱の前で切り取られ、それがヨルダン川を通過したとき、ヨルダンの水は遮断された。そしてこれらの石はイスラエルの子らの永遠の記念となるであろう。」

2. マタイ 16:17-19 - 「するとイエスは答えて言われた、『あなたは幸いです、シモン・バルヨナ。それは肉と血があなたに明らかにしたのではなく、天におられるわたしの父があなたに明らかにしたのです。そして私もあなたに言います。』 「あなたがペテロであることを、そして私はこの岩の上に私の教会を建てます。そして地獄の門はそれに打ち勝つことはできません。そして私はあなたに天国の鍵を与えます：そしてあなたが地上で結ぶものはすべてそうなります」天でつながれている、そしてあなたが地上で解くものはすべて、天でも解かれるでしょう。」

出エジプト記 39:8 そして彼は、エポデの細工のように、狡猾な細工で胸当てを作った。金、青、紫、緋色、そして細い麻の撚り糸。

エポデの胸当ては、金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸でできていました。

1. 神の創造における忠実さ - 出エジプト記 39:8

2. 神はどのように色を用いて威厳を表現されるか - 出エジプト記 39:8

1. コロサイ 3:12 - それでは、神に選ばれた者として、聖なる愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、そして忍耐を身につけてください。

2. エゼキエル 16:10-14 - 私はあなたに刺繍の布を着せ、上質な革を着せました。私はあなたを上質な亜麻布で包み、絹で覆いました。

出エジプト記 39:9 それは四方四角であった。彼らは胸当てを二重にしました。スパンはその長さであり、スパンはその幅を2倍にしたものです。

裁きの胸当ては正方形で、長さと幅の両方で測定されました。

1. 裁きの胸当て: 完璧なバランスの一例

2. 自分自身を再確認してください: 胸当てを二重にすることの重要性

1. イザヤ 11:5 - 義は彼の腰の帯となり、忠実は彼の腰の帯となる。

2. 箴言 25:12 - 金の耳飾りや純金の装飾品と同じように、従順な耳には賢い叱責がなされます。

出エジプト記 39:10 そして、その中に四列の石を並べた。第一列はサルディウス、トパーズ、カーバンクルであった。これが第一列であった。

この一節では、大祭司の胸当てに4列の石がはめ込まれていることが説明されています。

1. 犠牲の美しさ: 神の神聖さが大祭司の胸当てにどのように反映されるか

2. 石の重要性: 大祭司の胸当てにあるそれぞれの石が象徴するもの

1. イザヤ書 49:16 見よ、わたしはあなたを手のひらに刻みました。あなたの壁は常に私の前にあります。

2. 出エジプト記 28:12-13 そして、その中に、石を 4 列並べてはめなければなりません。最初の列は、サルディウス、トパーズ、カーバンクルでなければなりません。これが最初の列になります。そして2列目はエメラルド、サファイア、ダイヤモンドとなります。

出エジプト記 39:11 そして二列目は、エメラルド、サファイア、ダイヤモンドです。

この一節は、大祭司の胸当ての 2 列目の石 (エメラルド、サファイア、ダイヤモンドを含む) について語っています。

1. 私たちは神の目に貴重な宝石のようになるように努めるべきです。

2. イエスを通して、私たちは神の目に神聖で貴重な存在となることができます。

1. 出エジプト記 39:11

2. ペテロ第一 2:4-5 - 「あなたがたは、人々に拒絶された生ける石であっても、神の目には選ばれ、尊いものとして神の御許に来るとき、自分自身を生きた石のように、霊的な家として建てられています。聖なる神権、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげること。」

出エジプト記 39:12 第三段は、リグレ、メノウ、アメジスト。

出エジプト記 39:12 には、大祭司の衣服の 3 列目にリグレ、メノウ、アメジストの石が含まれていると記載されています。

1. 石の力：出エジプト記 39:12 とそれぞれの石の意味を振り返る

2. 正義を着なさい：大祭司の衣服の意味を調べる

1. エペソ人への手紙 6:11-17 - 神の武具を着る

2. イザヤ書 61:10 - 義と救いを身に着ける

出エジプト記 39:13 四列目は、緑柱石、オニキス、碧玉で、その内側には金の宝石が封入されていた。

アーロンの胸当ての 4 列目には、緑柱石、オニキス、碧玉が金色にセットされていました。

1. アロンの胸当ての貴重な宝石 - 神の威厳のメッセージ

2. 御霊の宝石で身を飾る - 主に近づくための招き

1. ローマ人への手紙 13:12 - 「夜はもう終わり、昼が近づいています。だから、闇の行いを脇に置いて、光の武具を着ましょう。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

出エジプト記 39:14 石はイスラエルの子らの名に従って十二個、印章の彫刻のように、十二部族に応じてそれぞれに自分の名前が刻まれていた。

出エジプト記 39:14 のこの聖句は、大祭司の胸当てにある 12 個の石について説明しており、それぞれの石にはイスラエルの 12 部族のうちの 1 つの名前が刻まれています。

1. イスラエルの12部族の名前を尊重することの重要性

2. 大祭司の胸当てをつける意義

1. 創世記 35:22-26 - イスラエルの 12 部族に相当するヤコブの 12 人の息子

2. 黙示録 21:12-14 - イスラエルの 12 部族に対応する天の都の 12 の基礎

出エジプト記 39:15 また、胸当ての鎖の端に純金の花輪を作った。

イスラエル人は、花輪のような金でできた鎖が付いた大祭司の胸当てを作りました。

1. 神聖さの美しさ: なぜ私たちは純粋さの追求を優先すべきなのか。

2. 責任の重さ: 教会におけるリーダーシップの重荷を検討する。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人であっても、わたしは自分の栄光のために彼を創造し、彼を形作ったのである。はい、私が彼を作りました。

出エジプト記 39:16 彼らは金二ウーシュと金の指輪を二つ作った。そして2つのリングを胸当ての両端にはめ込みます。

2 つの金と 2 つの金の指輪が作られ、胸当ての両端に置かれました。

1. 魂を霊的な金で飾ることの重要性。

2. 大祭司の胸当てと今日の私たち一人ひとりとの関連性。

1. 箴言 3:15 - 「彼女はルビーよりも貴い。あなたが望むすべてのものは彼女に匹敵するものではない。」

2. ペテロ第一 2:9 「しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民である。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった方への賛美を表わすべきである。」

出エジプト記 39:17 そして、彼らは、胸当ての端にある二つの輪に、二つの花輪をかぶった金の鎖をはめた。

2つの金の花輪の鎖は、胸当ての端にある2つのリングにはめ込まれていました。

1. 鎖の力: 神の祝福で人生を変える方法

2. ジュエリーの重要性: 神への誓いを金で表現する

1. 出エジプト記 39:17

2. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

出エジプト記 39:18 そして、二本の鎖の両端を二つのウシュに留め、その前にあるエポデの肩掛けに掛けた。

2本の花輪の鎖は2つのウシュに留められ、エフォドの肩当てに掛けられました。

1. 小さな決断の力 - 小さな決断が私たちの生活にいかに大きな影響を与えるか。

2. 協力することの強さ - 目標を達成するための協力と団結の重要性。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

出エジプト記 39:19 そして、彼らは二つの金の輪を作り、それを胸当ての両端、つまりエポデの内側にある胸当ての境界につけた。

イスラエル人は金の指輪を2つ作り、それをエフォドの一部である胸当ての両端に取り付けました。

1. 謙虚さと優雅さで自分を飾ることの大切さ。

2. 神聖さの美しさと、それが私たちの外見にどのように反映されるか。

1. ペテロ第一 5:5-6 「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆、互いに謙虚な態度で服を着なさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。」

2. イザヤ書 61:10 - 「わたしは主にあって大いに喜びます。わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。主はわたしに救いの衣を着せてくださったからです。神は花婿が身を飾るように、義の衣をわたしに着せてくださいました」美しい頭飾りをかぶった司祭のように、宝石で身を飾る花嫁のように。」

出エジプト記 39:20 また、彼らはさらに二つの金の輪を作り、それをエポデの両側の下、その前方、もう一方の結合部分の上、エポデの奇妙な帯の上に置いた。

二つの金の輪がエフォドの両側の奇妙な帯の下に置かれていました。

1. 神の命令に忠実に従う

2. 従順の価値

1. マルコ 12:30-31 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが第一の戒めです。そして第二の戒めは、それは、すなわち、「汝は自分自身のように隣人を愛せよ。これより偉大な戒めは他にない。」

2. 申命記 6:5 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。」

出エジプト記 39:21 そして彼らは、エポドの奇妙な帯の上に胸当てが来るように、そして胸当てがエポドから外れないように、胸当てを彼の輪でエポドの輪に青いレースで結びつけた。主がモーセに命じられたとおりです。

大祭司の胸当ては、主の命令どおり、外れないように、青い紐でエポデにしっかりと取り付けられていました。

1. 主の契約の力

2. 神の戒めにおける従順の力

1. イザヤ書 54:10 - 「山は去り、丘は取り除かれる。しかし、わたしの親切はあなたから離れず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

出エジプト記 39:22 そして彼は、エポデの上着をすべて青色の織物で作った。

この箇所は、青い織物で作られたエフォドの衣について語っています。

1. 青の重要性: 信仰の目的と方向性を見つける

2. 織物作品: 神は栄光のために私たちの強みと弱みをどのように利用されるか

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

出エジプト記 39:23 そして、ローブの真ん中には、ハベルジョンの穴のような穴があり、破れないように穴の周りに帯が巻かれていた。

司祭のローブには真ん中に穴があり、破れないように帯が巻かれていました。

1. 神の加護の強さ

2. 聖書の穴の重要性

1. エペソ人への手紙 6:11-17 神の武具を身につける

2. マタイ 9:16-17 古い衣服に縮まない布を着せる人はいません。パッチが衣服から剥がれて、破れがさらに悪化するからです。

出エジプト記 39:24 そして彼らは、青、紫、緋色のザクロと撚り合わせた亜麻布の裾を作った。

イスラエル人は、さまざまな色のザクロを裾に麻をからめてローブを作りました。

1. 神の衣服の美しさ: 出エジプト記 39:24 についての考察

2. シンボルの重要性: 出エジプト記 39:24 のザクロの意味を探る

1. イザヤ書 61:10: わたしは主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。」

2. マタイ 22:11-12: 「しかし、王が客を見に来ると、そこに婚礼衣装を着ていない男がいるのが見えました。そして彼に言った、『友よ、どうして、着ぐるみも着ずにここに入ってきたのですか』結婚式の衣装？そして彼は言葉を失った。」

出エジプト記 39:25 そして彼らは純金で鈴を作り、その鈴をザクロの間に置き、上着の裾のザクロの間の周りに付けた。

大祭司のローブには純金の鐘とザクロがデザインされていました。

1: 大祭司のローブのデザインから、主が美しさと装飾を大切にされていることがわかります。

2: 大祭司のローブの裾にある純金の鐘とザクロは、神が神に仕えるために必要なものすべてを私たちに与えてくださったことを思い出させます。

1: 1 ペテロ 2:9 - 「しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、自分のものとする民であり、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出された方の優秀さを宣べ伝えるためのものです。 」

2: 詩篇 133:2 - 「それは、貴重な油が頭の上に流れ、あごひげに流れ落ち、アロンのあごひげに流れ、そのローブの襟に流れ落ちるようなものです。」

出エジプト記 39:26 鐘とザクロ、鐘とザクロ、奉仕用の衣の裾の周りに。主がモーセに命じられたとおりです。

主はモーセに、裾に鈴とザクロのついた祭司たちの上着を作るように命じられました。

1. 主の命令: 主の御心に従う

2. シンボルの力: 鐘とザクロの重要性を理解する

1. ルカ 6:46-49 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

2. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人が皆天国に入るわけではなく、天におられる私の父のご意志を行う人が天国に入るのです。

出エジプト記 39:27 そして彼らは、アロンとその息子たちのために、織った亜麻布の上着を作った。

出エジプト記には、アロンと息子たちのために上質な亜麻布のコートを作る様子が記されています。

1: 神はご自分の民に必要なものを与え、彼らの必要に配慮します。

2: 神は私たちが義と聖さを身につけることを望んでいます。

1: イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。花婿が美しい頭飾りで司祭のように身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、彼は私を正義のローブで覆ってくれました。

2: ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

出エジプト記 39:28 また、上質亜麻布の留め留め、上質亜麻布の立派な帽子、そして上質のより糸亜麻布で作った亜麻ズボン、

出エジプト記 39章28節には、イスラエル人の最初の大祭司アロンが着ていた衣服と装飾品について記述されています。

1. 聖性の力: 出エジプト記 39:28 のアロンの祭司服

2. 適切な衣服を着用することの重要性: アロンの司祭の服装の重要性

1. レビ記 8:7-9 ーそして彼は彼に上着を着せ、帯を締め、その上着を着せ、エポドを着せ、そしてエポドの奇妙な帯を彼に着せた。そしてそれを彼に縛り付けた。

2. マタイ 22:1-14 - するとイエスは、またたとえで彼らに答えて、言われた、「天国は、息子のために結婚させたある王のようなものです。」

出エジプト記 39:29 また、亜麻のより糸で作った、青と紫と緋色の刺繍の帯。主がモーセに命じられたとおりです。

主はモーセに、青、紫、緋色の針仕事をして、亜麻のより糸で帯を作るように命じられました。

1. 従順の美しさ: 神の命令に従うことで、どのように私たちが神に近づくのか

2. 救いの色: 青、紫、緋色の象徴的な意味の探求

1. コロサイ 3:12 - それでは、神に選ばれた者として、聖なる愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、そして忍耐を身につけてください。

2. イザヤ 11:5 - 義は彼の腰の帯となり、忠実は彼の腰の帯となる。

出エジプト記 39:30 そして、彼らは純金で聖なる冠の板を作り、その上に印章の彫刻と同じように、「主への聖性」と書いた。

イスラエル人は純金の板を作り、その上に「主への聖性」と書きました。

1. 「聖性の力: 主のために分けられた人生を生きる方法」

2.「王冠の意義：私たちの究極の忠誠とはどうあるべきか」

1. ヘブライ 12:14 - 「すべての人たちと平和に暮らし、聖くあるようあらゆる努力をしなさい。聖くなければ、誰も主を見ることができません。」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。『わたしが聖であるから、聖になりなさい』と書いてあるからです。」

出エジプト記 39:31 そして、彼らはそれに青い紐を結び、留め金の高いところに留めた。主がモーセに命じられたとおりです。

主がモーセに命じられたとおり、青いレースが高い留め金具に結ばれていました。

1. 従順の力：どんな状況でも神に従うこと

2. 聖書における色の重要性: 青とその意味

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. コロサイ 3:12-14 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

出エジプト記 39:32 こうして会衆の幕屋の天幕の仕事はすべて終わった。イスラエルの子らは主がモーセに命じられたことをすべて行った。

幕屋の工事は主の命令に従ってイスラエル人によって完成されました。

1. 主の命令は従わなければなりません。

2. 私たちは神の指示に忠実に従うべきです。

1. 申命記 5:29 - 「ああ、彼らの心が私を恐れ、私のすべての命令を常に守りたいと願うようになりますように。そうすれば、彼らと彼らの子供たちは永遠にうまくいくでしょう。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「ただ御言葉に耳を傾けるだけではなく、自分を欺いてください。御言葉の言うことを行いなさい。御言葉を聞いても、その言うことを実行しない人は、自分の顔をじっと見つめている人のようなものです。」しかし、自由を与える完璧な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにその中に留まり続ける人は、その中で祝福されるでしょう。彼らは何をやる。"

出エジプト記 39:33 そして彼らは幕屋、天幕、およびそのすべての家具、タチ、板、かんぬき、柱、台座をモーセに持ってきた。

イスラエルの人々は、幕屋、その天幕、調度品、タチ、板、かんぬき、柱、ソケットをモーセにもたらしました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 団結して協力する価値

1. ヘブライ人への手紙 13:20-21 羊の大羊飼いである私たちの主イエスを、永遠の契約の血によって死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご意志を行うことができるように、すべての良いものをあなたに備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働いてくださるのです。永遠に栄光がありますように。アーメン。

2. 出エジプト記 25:8-9 そして、彼らが私を聖所として、彼らの中に住めるようにしてください。幕屋とそのすべての調度品の模様について、わたしが示したとおりに、あなたはそれを作りなさい。

出エジプト記 39:34 また、雄羊の皮の覆いは赤く染まり、アナグマの皮の覆い、および覆いの垂れ幕は、

イスラエル人は幕屋の覆いとして、赤く染めた雄羊の皮、アナグマの皮、そして垂れ幕を使いました。

1. 従順の美しさ: 神の命令に従うことでどのように素晴らしい結果がもたらされるか

2. 赤の力: 神はどのように色を用いて神聖さを示すのか

1. 出エジプト記 25:4 - そして青、紫、緋色、上質の亜麻布、ヤギの毛

2. イザヤ書 64:6 - しかし、私たちはみな汚れたもののようであり、私たちの義はすべて不潔なぼろ布のようなものです

出エジプト記 39:35 あかしの箱とその杖と憐れみの座、

証しの箱、杖、憐れみの座は主の指示に従って作られました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 慈悲の座: 私たちの主に恵みと許しを見いだす

1. 申命記 10:2-5 - そして、あなたが割った最初の板に書かれていた言葉を、わたしは板に書きます。そして、あなたはそれを箱舟の中に入れなければなりません。

2. ヘブライ 9:4-5 - 金の香の祭壇と、四方を金で覆われた契約の箱があり、その中にはマナの入った金の壺、芽が出たアロンの杖、そして契約の板が入っていました。 。

出エジプト記 39:36 食卓とそのすべての器、および供えのパン、

イスラエル人は、自分たちのただ中に主がいらっしゃることを示すために、テーブルとその器を作りました。

1:「神の臨在 苦難の時の慰め」

2:「神の臨在 - 姿を変えた祝福」

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

出エジプト記 39:37 純粋な燭台とそのともし火、さらには整えられるともしびとそのすべての器、および灯りのための油、

出エジプト記 39:37 は、モーセの幕屋における光とその器の重要性を強調しています。

1: 神の光は常に私たちを真実に導きます。

2: 神の光で満たされるために神の指示に従うことの重要性。

1: ヨハネ 8:12 - イエスは言われました、「わたしは世の光です。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2: 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

出エジプト記 39:38 また、金の祭壇、注ぎの油、甘い香、幕屋の戸の吊り下げ、

出エジプト記 39 章 38 節では、幕屋に使用された品物について述べられています。

1: 幕屋の力: 神の忠実さの象徴

2: 幕屋の意味: 救いの図

1: ヘブライ 9:1-10 神の民との契約の象徴としての幕屋の重要性の説明

2: 出エジプト記 25:8-9 神の臨在を物理的に表現したものとしての幕屋の詳細について説明。

出エジプト記 39:39 真鍮の祭壇、真鍮の格子、杖、すべての器物、海苔と足、

イスラエル人は、格子、杖、器、海苔、足を備えた青銅の祭壇を作るように指示されました。

1: 聖書の中でイスラエル人に対する神の指示は、神の命令に従うことの重要性を示しています。

2: 私たちはイスラエル人の模範から、神が私たちに何を求めても、神を信頼し従うことを学ぶことができます。

1: サムエル第一 15:22 「サムエルは言った。「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭や犠牲を大いに喜ばれるのか。見よ、従うことは犠牲にまさる。」

2: ヘブライ人への手紙 13:20-21 - 「さて、永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神よ、あなたをあらゆる良い業において完全にしてくださいますように」彼の御心は、イエス・キリストを通して、彼の目に喜ばしいことをあなたのうちに働いてくださるのです。この方に栄光が世々限りなくありますように。アーメン。」

出エジプト記 39:40 庭の掛け物、その柱、台座、庭の門の掛け物、ひも、ピン、幕屋の奉仕に使用するすべての器物、会衆の天幕、

この箇所は、出エジプト記 39章40節で会衆のために幕屋を建てるのに使用される吊り下げ、柱、ソケット、紐、ピン、容器について説明しています。

1. 主の計り知れない寛大さ - 神が幕屋を建設するために必要な資材をどのように提供されたかを探ります。

2. 一致の価値 - 幕屋が神の民が集まっていることを物理的に表現したものであることに注目します。

1. コリント人への第二 9:15 - 言葉では言い表せない賜物を与えてくださった神に感謝します。

2. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。一人の主、一つの信仰、一つの洗礼。唯一の神でありすべての父であり、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられる方です。

出エジプト記 39:41 聖所で奉仕をするための奉仕の服、祭司アロンのための聖衣と、祭司の職で奉仕するためのその息子たちの衣。

この箇所では、聖なる場所で司祭が職務に奉仕するために使用する奉仕の衣服について説明しています。

1. 聖所における司祭奉仕の力

2. 義務の象徴としての衣服の重要性

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜びます。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

出エジプト記 39:42 主がモーセに命じられたとおり、イスラエルの人々はすべての仕事をした。

イスラエルの子らは主がモーセに与えられたすべての指示に従いました。

1. 主の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 主への信頼は充実感をもたらす

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

出エジプト記 39:43 モーセはすべての仕事を見た。見よ、彼らは主が命じられたとおりにそれを行った。そしてモーセは彼らを祝福した。

モーセはイスラエル人が神の命令に忠実に従ったことを認めました。

1: 神は私たちの忠実さにふさわしい方です。

2: 私たちは神の命令を信頼できます。

1: マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを行う者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。

2: ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。

出エジプト記 40 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 出エジプト記 40:1-15 で、神はモーセに、新しい年の始まりである最初の月の 1 日に幕屋を設営するように指示しました。モーセには、幕屋内で各物品をどのように配置して配置するかについて、具体的な詳細が与えられています。彼は契約の箱を設置し、ベールで覆い、供えのパンと金の燭台を置く台を置きます。また幕屋の入り口の前に全焼のいけにえの祭壇を置きます。

段落 2: 出エジプト記 40:16-33 の続きで、モーセは幕屋の中と周囲にさまざまな要素の設置を完了します。彼はその入り口に衝立を立て、中庭の周りにカーテンを掛けます。それから彼はこれらの建造物とそのすべての調度品に油を注ぎ、神聖な使用のためにそれらを神聖化します。モーセはアロンとその息子たちを青銅の洗面器で洗い、その後祭司の衣装を着せます。

段落 3: 出エジプト記 40:34-38 では、すべてが適切に配置され聖別されると、完成した幕屋に神の栄光が降り注ぎます。日中は雲がそれを覆い、神の民の中に神の臨在を示しますが、夜にはその雲の中に火が現れ、神の導きの目に見える現れです。彼らの旅路中、雲は彼らの動きを指示するために幕屋の上に留まります。

要約すれば：

出エジプト記 40 章には次のような内容が記されています。

幕屋を設営するための指示。アイテムの具体的な配置。

箱舟、供えのパンのためのテーブル、金の燭台の配置。

全焼のいけにえの祭壇を配置する。新年初日に完成。

入口にスクリーンを設置。中庭の周りにカーテンを掛ける。

奉献のための構造物や備品に油を塗る。

アロンとその息子たちを洗う。彼らに司祭の衣装を着せます。

完成した幕屋に神の栄光が降り注ぐ。

日中は雲に覆われます。夜の雲の中の火。

雲の存在は、旅全体を通しての指針を示します。

この章は幕屋の建設と聖別の頂点を示します。モーセは神の指示に正確に従い、神の指定に従って各要素を設定します。彼は箱舟、供えのパンのためのテーブル、金の燭台、全焼のいけにえの祭壇を整えます。スクリーンやカーテンなどの周囲の構造物も設置されます。すべてが整い、聖別のために油が注がれると、神の栄光は幕屋の中で昼は雲、夜は火となって現れ、神の民の中に神の臨在を示します。この目に見える現れは、荒野での旅を通してガイドとして機能します。

出エジプト記 40:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 従順の力: なぜ神の指示に従わなければならないのか

2. 神の言葉の重要性: モーセの模範から学ぶ

1. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

出エジプト記 40:2 第一の月の一日に、あなたは会衆の天幕の幕屋を建てなければなりません。

神はモーセに、第一の月の一日に会衆の天幕の幕屋を建てるよう命じました。

1. 神のタイミングは完璧です: 最初の月の初日の意義

2. 幕屋の設置: 神の民との臨在の象徴

1. イザヤ書 46:10-11 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います。

2. ヘブライ 9:11-12 - しかし、キリストは、手で作られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき善いことの大祭司として来られます。ヤギや子牛の血によってではなく、ご自身の血によって、彼は一度聖所に入り、私たちのために永遠の救いを得ました。

出エジプト記 40:3 そして、あなたはその中にあかしの箱を置き、その箱を垂れ幕で覆わなければなりません。

モーセは神から、契約の箱を幕屋に置き、ベールで覆うように命じられました。

1.「契約の箱の謎：信仰と従順の研究」

2.「幕屋のベールの重要性」

1. ヘブライ 9:4-5 - 「罪のいけにえとして大祭司によって聖所に血が運ばれた動物の体は、宿営の外で焼かれるからです。ですから、イエスも聖別するために門の外で苦しみを受けました。」彼自身の血を通して人々を。」

2. コリント人への第二の手紙 3:16 - 「しかし、だれでも主に立ち返るときは、そのおおいは取り去られます。」

出エジプト記 40:4 そして、あなたはテーブルを持ってきて、その上に並べるべきものを並べなければなりません。そして、燭台を持ってきて、そのランプに火をつけなければなりません。

この一節には、荒野に幕屋を設置するための手順が概説されています。

1: 従順と信仰をもって主のもとに来なさい

2: 主の民への備え

1: マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るわけではありません。ただ、天におられるわたしの父の御心を行う者がです。」

2: 1歴代誌16:29 - 「御名にふさわしい栄光を主にささげなさい。ささげ物を持って主の前に来なさい。聖なる美しさのうちに主を礼拝しなさい。」

出エジプト記 40:5 また、あかしの箱の前に香のための金の祭壇を設け、幕屋の戸の吊り下げをしなければならない。

モーセは神から、あかしの箱の前に香の祭壇を設け、幕屋の扉を掛けるように命じられました。

1. 神への従順の重要性

2. 幕屋の霊的な意味

1. ヘブライ 9:2-4、幕屋が準備されました。最初の部分には燭台、食卓、供えのパンがあり、聖所と呼ばれます。そして第二の幕の後ろには、最も神聖なものと呼ばれる幕屋の部分があります。

2. サムエル第一 15:22 サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れている。

出エジプト記 40:6 また、全焼のいけにえの祭壇を会衆の天幕の幕屋の入口の前に置かなければならない。

モーセは神から、幕屋の外に燔祭の祭壇を築くよう命じられました。

1. 神に犠牲を払うことの大切さ

2. 礼拝の場としての幕屋の重要性

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. レビ記 1:3-4 「もしそのいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会見の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。」 」

出エジプト記 40:7 また、会衆の天幕と祭壇との間にノリを置き、その中に水を入れなければならない。

会衆の天幕と祭壇の間に海苔を置き、その中に水を入れることになっていました。

1. 祈りの時間を作る：海苔に水を注ぐ大切さ

2. 会衆の幕屋における海苔の重要性

1. イザヤ書 12:3 - 「それゆえ、あなたがたは喜びをもって救いの井戸から水を汲むでしょう。」

2. エレミヤ 2:13 - 「というのは、わたしの民は二つの悪を犯したからです。彼らはわたしから生ける水の泉を捨て、水をためることのできない水ため、壊れた水のためを切り出しました。」

出エジプト記 40:8 そして、あなたは周囲に法廷を設け、法廷の門に絞首刑を掛けなければならない。

イスラエル人は、門が閉ざされた法廷を設立するよう指示されます。

1: 私たちはイスラエル人の例から学び、自分の生活に境界と安全を確保することができます。

2: 出エジプト記 40:8 の一節を見て、自分の人生の境界線を確立し、守ることに熱心であることを思い出させてください。

1: イザヤ書 33:20-22 - 安全と保護を主に求めてください。

2: 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄になります。

出エジプト記 40:9 そして、あなたは注ぎの油を取り、幕屋とその中にあるすべてのものに油を注ぎ、それとそのすべての器を聖別しなければならない。そうすれば、それは聖なるであろう。

神はモーセに、幕屋とそのすべての器に油を注いで聖なるものとするように指示されました。

1: 私たちは聖なるために神に献身し、自分自身を神に奉献しなければなりません。

2: 油を塗ることは、自分自身を神に奉献し、すべての行動を神に捧げることの象徴です。

1: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2: コロサイ 3:12-14 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

出エジプト記 40:10 そして、あなたは全焼のいけにえの祭壇とそのすべての器物に油を注ぎ、祭壇を聖別しなければならない。そうすれば、それは最も聖なる祭壇となる。

主はモーセに、全焼のいけにえの祭壇とその器を聖別するように命じられました。

1. 献身の神聖さ - 神への従順がどのように私たちの生活に神聖さと神聖さをもたらすか。

2. 犠牲の力 - 神に自分の命を捧げることは、いかに力強い献身的な行為であるか。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 4:5 - 義の犠牲をささげ、主に信頼を置きましょう。

出エジプト記 40:11 そして、あなたは、ノリとその足に油を注ぎ、それを聖別しなければならない。

モーセは、海苔とその足に油を注ぎ、聖化のしるしとして役立つように指示されました。

1. 日常生活における聖化の重要性

2. モーセの模範から学ぶ

1. ヨハネ 17:17-19 「真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理です。あなたがわたしを世に遣わされたように、わたしも彼らを世に遣わしました。そして彼らのために、わたしも自分自身を聖別します。彼らもまた聖別されますように。」真実において神聖化されたのです。」

2. ヘブル人への手紙 12:14 「すべての者との平和と、それなしにはだれも主を見ることができない聖さのために努力しなさい。」

出エジプト記 40:12 そして、アロンとその息子たちを会衆の幕屋の入口に連れてきて、水で洗わなければならない。

神はモーセに、アロンとその息子たちを幕屋の戸口に連れてきて水で洗うように指示されました。

1. 神の聖さと神に選ばれた者たち - 出エジプト記 40:12

2. 旧約聖書における洗礼の意義 - 出エジプト記 40:12

1. エゼキエル 36:25-27 - わたしはあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたはすべての汚れから清められ、すべての偶像からあなたを清めます。

2. テトス 3:5-6 - 神が私たちを救ってくださったのは、私たちが義に従って行った行いによるのではなく、ご自身の憐れみにしたがって、再生と聖霊の新たな洗いによって私たちを救ってくださったということです。

出エジプト記 40:13 そして、あなたはアロンに聖なる衣を着せ、彼に油を注ぎ、彼を聖別しなければならない。それは彼が司祭の執務室で私に仕えるためです。

モーセはアロンに聖なる衣を着せ、油を注いで主の祭司として仕えるように指示されました。

1. 神権の高い召し - 主に祭司として仕えるために油そそがれ聖別されることの重要性を探ります。

2. 聖なる衣服の力 - 聖なる衣服を身につけることの背後にある意味と霊的な衣服の力を解き明かします。

1. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

2. ヘブライ 5:1 - なぜなら、人間の中から選ばれたすべての大祭司は、神との関係において人間を代表して行動し、罪のために贈り物やいけにえをささげるように任命されているからです。

出エジプト記 40:14 そして、その息子たちを連れてきて、彼らに上着を着せなければならない。

主はモーセにアロンの子らに上着を着せるよう指示されました。

1. 衣服の重要性: 私たちの外見は内面の性格をどのように反映するか

2. 司祭家族の犠牲的な決意を実践する

1. ペテロ第一 3:3-4 - あなたの装飾は、髪を編んだり、金の装飾品を身に着けたり、着ている衣服の外側にあるのではなく、不朽の美しさを持つ隠れた心の人となりなさい。穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に貴重なものです。

2. コロサイ 3:12-13 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

出エジプト記 40:15 そして、あなたは、彼らの父に油を注いだように、彼らにも油を注いで、彼らが祭司の職でわたしに仕えられるようにしなければならない。彼らの油注ぎは、彼らの世代を通じて必ず永遠の祭司職となるからである。

モーセは、アロンの息子たちが主の祭司として奉仕できるように、彼らに油を注ぐように指示され、彼らの油注ぎは彼らの世代にとって永遠の祭司職となります。

1. 油注ぎの力: 神はどのようにして私たちに永遠の目的を与えてくださるのか

2. 神権: 神への奉仕の聖約

1. ペテロ第一 2:5-9 - あなたも生きた石のように、聖なる祭司職となるために霊の家に建てられています。

2. ヘブライ 7:23-25 - そして、他にもまだ多くの祭司がいます。彼らは死によって職務を続けることができないからです。しかし、神権は永遠に続くので、彼は永久に神権を保持します。

出エジプト記 40:16 モーセもそのようにした。主が彼に命じられたことはすべてそのとおりであった。

モーセは主の命令すべてに従いました。

1. 従順は祝福をもたらす - 出エジプト記 40:16

2. 神の言葉に従う力 - 出エジプト記 40:16

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヨシュア記 1:7-8 - 「ただ、強く勇敢でありなさい。わたしのしもべモーセがあなたに命じたすべての律法を注意深く守ってください。右にも左にもそれてはなりません。 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすれば、あなたはそうするでしょう。」自分の道を豊かにすれば、きっと良い成功を収めることができるでしょう。」

出エジプト記 40:17 そして、第二年の第一の月、その月の一日に、幕屋が建てられた。

幕屋はイスラエル人の旅の2年目に建てられました。

1. 従順における忠実さの重要性

2. 困難な状況にもかかわらず神の命令に従う

1. 民数記 9:15-23

2. ヘブライ人への手紙 11:8-12

出エジプト記 40:18 モーセは幕屋を立て、台座を締め、板を立て、格子をはめ込み、柱を立てた。

モーセは主の命令に従って幕屋を建てました。

1: 私たちは信仰と勤勉さをもって主の命令に従わなければなりません。

２：私たちの人生は神の御心を基礎として築かなければなりません。

1: ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2: 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

出エジプト記 40:19 それからイエスは幕屋の上に天幕を広げ、その上に天幕の覆いをかぶせた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従い、幕屋の上に天幕を広げ、その上に天幕の覆いをかぶせました。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 主に従うために行動を起こすことが必要です

1. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

2. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

出エジプト記 40:20 そして、彼は証書を箱の中に入れ、杖を箱の上に置き、救いの座を箱の上に置いた。

契約の箱は幕屋に置かれ、その中に証と慈悲の座が置かれました。

1. 契約の箱の力

2. 幕屋の重要性

1. ヘブライ人への手紙 9:4-5、「そこには金の香炉と、周囲を金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺と芽が出たアロンの杖、そして契約の台があった。 」

2. 出エジプト記 25:10-16、「そして、彼らはシッティムの木で箱舟を作る。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半である。」 「あなたはそれを純金で覆い、その内側と外側を覆い、その周りに金の冠を作り、そのために4つの金の輪を鋳造し、その四隅に置きます。」そして、その一方の側に 2 つの輪があり、もう一方の側に 2 つの輪がなければなりません。そして、あなたはシッティムの木の杖を作り、それに金をかぶせなければなりません。そして、あなたはその杖をリングの側面に置きます。 」

出エジプト記 40:21 それから彼は箱を幕屋に運び込み、覆いの垂れ幕を立てて、あかしの箱を覆った。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の指示に従って幕屋に証の箱を設置しました。

1. 神の指示に従う - すべてのことにおいて神に従う

2. 幕屋の意義 - デザインの背後にある意味を理解する

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

2. 申命記 6:4-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

出エジプト記 40:22 それからイエスは会衆の天幕の中に、幕屋の北側に、垂れ幕のない方にテーブルを置いた。

モーセは幕屋の北側にある会衆の天幕の中に供えのパンのテーブルを置きました。

1. 荒野における神の備え: 必要なときに強さと慰めを得る

2. 従順の必要性: 神の命令に従うことの重要性を理解する

1. マタイ 6:11-13 - 今日、私たちに日々の糧を与えてください。

2. レビ記 24:5-9 - 臨在のパンとその意義

出エジプト記 40:23 それから彼は主の前にパンをその上に並べた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って主のためにパンを並べました。

1: 私たちは何をするにも主の戒めに従うように努めるべきです。

2: たとえどんなに小さな仕事であっても、私たちは主の指示に熱心に従うべきです。

1: ヨハネ 14:15、「もしあなたがわたしを愛するなら、わたしの戒めを守るでしょう。」

2: ヤコブ 1:22-25、「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、みことばを行う者になりなさい。もし誰かが、みことばを行う者ではなく、みことばを聞く者であるとしたら、その人は、自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

出エジプト記 40:24 それから彼は燭台を会衆の天幕のテーブルの上、幕屋の南側に置いた。

神はモーセに、会衆の幕屋の南側、食卓の反対側の天幕に燭台を置くように命じられました。

1. 神の命令は忠実に従うべきである

2. 神の言葉に従うことの大切さ

1. 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、それがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

2. マタイ 7:21-22 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？

出エジプト記 40:25 そして彼は主の前でともし火をともした。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って幕屋のともしびを灯しました。

1. 神の御心に従う: モーセの例

2. 神の命令に従う: 従順の祝福

1. ヨハネ 15:14 - 「わたしの命令を守るなら、あなたたちはわたしの友です。」

2. 出エジプト記 15:26 - 「もしあなたがあなたの神、主に従い、今日私があなたに与えるすべての命令を注意深く守るなら、主はあなたに地上のすべての国々の中で名誉ある地位を与えてくださるでしょう。」

出エジプト記 40:26 そして彼は金の祭壇を会衆の天幕の垂れ幕の前に置いた。

金の祭壇は会衆の天幕のベールの前に置かれました。

1. 神の臨在には犠牲が必要 - 神の臨在のために犠牲を払うことの重要性。

2.神の前での謙虚さ - 謙虚さと敬意を持って神の前に出る必要性。

1. レビ記 1:2-17 - 主に犠牲をささげるための規定。

2. ヘブライ 10:19-22 - 心の誠実な信仰を通して神に近づきます。

出エジプト記 40:27 そして彼はその上で甘い香を焚いた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って甘い香を焚きました。

1. あらゆる状況において神を信頼する

2. 神の命令に従う

1. 出エジプト記 40:27 - 「主がモーセに命じられたとおり、彼はその上で甘い香を焚いた。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

出エジプト記 40:28 そして彼は幕屋の入口に掛け物を取り付けた。

モーセは幕屋の入り口に掛け物を設置しました。

1. 率先して行動する力 - 出エジプト記 40:28

2. 幕屋の重要性 - 出エジプト記 40:28

1. ヘブライ 9:2-3 - 「天幕が用意され、最初の部分には燭台、食卓、臨在のパンが置かれていました。第二の幕の後ろには至聖所と呼ばれる第二部分がありました。 」

2. 出エジプト記 25:8 - 「そして、私が彼らの中に住むことができるように、彼らに私を聖所としてください。幕屋の型とそのすべての調度品に関して、私があなたに示すすべてに従って、あなたはそれを作りなさい。」 」

出エジプト記 40:29 それからイエスは会衆の天幕の幕屋の入口のそばに燔祭の祭壇を置き、その上に燔祭と肉のいけにえをささげた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従い、幕屋の入り口に全焼のいけにえの祭壇を設けました。

1. 従順：神の意志を実現する力

2. 犠牲：全焼のいけにえを通して償いをする

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。」

2. レビ記 1:1-13 「主は会見の天幕からモーセを呼び、言われた、『イスラエルの人々に言いなさい。あなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってきたら、こう言いなさい。あなたは家畜の群れから、あるいは羊の群れから捧げ物を持って来なければなりません。」

出エジプト記 40:30 それからイエスは会衆の天幕と祭壇との間に洗盤を置き、そこに水を入れて洗いました。

モーセは身を洗うために幕屋と祭壇の間に水の入ったたらいを設けました。

1. 洗濯の重要性 - 出エジプト記 40:30 に記されている洗濯の象徴性と重要性を考察します。

2. 浄化と浄化 - 私たちを精神的にも肉体的にも浄化し、浄化するために水をどのように使用できるかを考えます。

1. 詩篇 51:2 私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

2. ヨハネ 13:10 イエスは彼に言われた、「洗われた人は足を洗うだけで十分ですが、完全に清くなっています。」

出エジプト記 40:31 モーセとアロンとその子らはそこで手と足を洗った。

モーセとアロンは、息子たちとともに、神への従順のしるしとして手と足を洗いました。

1: 神の祝福を受けるためには、主に従順でなければなりません。

2: 手と足を洗うことは、神に仕えるという私たちの決意を象徴しています。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: ヨハネ 13:5-8 - その後、イエスはたらいに水を注ぎ、弟子たちの足を洗い、巻いたタオルで拭き始めました。

出エジプト記 40:32 彼らは会衆の天幕にはいり、祭壇に近づいたとき、体を洗いました。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセはイスラエル人に、会見の天幕に入るときと祭壇に近づくときは体を洗うように命じました。

1) 神の命令に従うことの大切さ。

2) 私たちの生活における従順の力。

1) マタイ 7:21-23 私に「主よ、主よ」と言う人が皆、天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

2) ヨハネ第一 2:3-6 神の戒めを守るなら、私たちは神を知るようになったことが分かります。私は彼を知っていると言いながら、彼の戒めを守らない人は嘘つきであり、真実は彼の中にありません。

出エジプト記 40:33 そして彼は幕屋と祭壇の周りに庭を築き、庭の門の吊り下げを設置した。こうしてモーセは働きを終えた。

モーセは祭壇と庭の門を備えた主の庭と幕屋を設置する仕事を完成させました。

1. モーセの聖なる業：主の幕屋の完成

2. 奉仕の生活を送る: モーセの例

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 出エジプト記 25:8 - そして、彼らが私を聖所として、彼らの間に住まわせてください。

出エジプト記 40:34 そのとき、雲が会衆の天幕を覆い、主の栄光が幕屋を満たした。

雲が会衆の天幕を覆った後、主の栄光が幕屋に満たされました。

1. 神の臨在の差し迫り：私たちの生活における神の栄光を認識する。

2. 栄光の雲: 私たちの世界で神の臨在を体験する。

1. イザヤ書 60:19-20 - 太陽はもはや日中のあなたの光ではなく、月の輝きもあなたを照らすことはありません。主があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの栄光となるからです。あなたの太陽はもう沈むことはなく、月も沈むことはありません。主はあなたの永遠の光となり、あなたの嘆きの日々は終わるからです。

2. エゼキエル 43:1-5 - それから彼は私を門、東に面した門に連れて行きました。そして見よ、イスラエルの神の栄光が東の道から来た。彼の声はたくさんの水の音のようでした。そして地球は彼の栄光で輝きました。そしてそれは、私が都市を破壊しに来たときに見た幻影と同じでした。その幻は、私がチェバル川のほとりで見た幻と似ていました。そして私はうつぶせに倒れました。そして主の栄光が東に面した門を通って神殿に入った。御霊が私を持ち上げて、中庭に連れて行きました。すると見よ、主の栄光が神殿に満ちた。

出エジプト記 40:35 モーセは会衆の天幕に入ることができなかった。雲がその上に住み、主の栄光が幕屋を満たしたからである。

主の栄光の雲が幕屋を満たし、モーセは中に入ることができませんでした。

1: 神の栄光は非常に強力であるため、モーセさえ入ることができませんでした。

2: たとえ神の前であっても、私たちは謙虚であることを忘れてはならない。

1: イザヤ書 6:5 「それからわたしは言った。『わたしは不幸だ。わたしはもう終わったのだ。わたしは唇が汚れた人間であり、唇が汚れた民の中に住んでいるからである。わたしの目は王を見たからである』万軍の主よ。」

2: 1 ペテロ 5:5-6 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、高ぶる者に恵みを与えられるからです」謙虚な。"

出エジプト記 40:36 雲が幕屋の上から取り除かれると、イスラエルの子らはすべての旅を続けた。

主の雲が幕屋から上がり、イスラエル人は先に進んでいきました。

1. 過去を手放し、未来に向かって進む

2. 神の約束を一致して実現する

1. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

出エジプト記 40:37 しかし、もし雲が取り除かれなかったとしたら、彼らは雲が取り除かれる日まで旅をしなかった。

イスラエル人は神の雲に従って旅を導きました。

1. 神は常に私たちの人生に導きを与えてくださいます。

2. 私たちは人生における神の指示を信頼すべきです。

1. ヨハネ 10:3-5 - 神はご自身の羊の名前を呼んで、彼らを外に導きます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

出エジプト記 40:38 イスラエル全家の目の前では、旅の間中、昼は主の雲が幕屋の上にあり、夜は火が幕屋の上にあったからである。

主の雲は主の臨在の目に見えるしるしであり、昼は幕屋の上に、夜は火の上にあり、イスラエル全家が旅行中にそれを見ることができた。

1. 揺るぎない臨在：神の永遠の忠実さの中に安心と慰めを見出す

2. 火の柱: 神の愛が私たちの人生の旅路をどのように導くか

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれます。主は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

レビ記 1 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 1:1-9 では、神は幕屋からモーセに語りかけ、全焼のいけにえについて指示を与えています。彼は、群れや群れの中から傷のない雄の動物を自発的な全焼のいけにえとして捧げるための要件を概説しています。供物を持ってくる人は動物の頭に手を置き、罪の識別と移送を象徴します。次に、アロンの息子たちである祭司たちがその血を祭壇の四方に振りかける間、その人物は幕屋の入り口でその動物を屠殺します。

第 2 段落: レビ記 1:10-13 に続き、羊の群れや鳥から全焼のいけにえをささげるための具体的な指示が与えられています。羊やヤギの場合は、傷のないものをささげるべきです。この種の捧げ物を持ってきた人は、アロンの息子たちがその血を祭壇の周りに振りかける間、祭壇の片側でそれを屠殺します。鳥をお供えする場合は、キジバトかハトを持参する必要があります。

段落 3: レビ記 1:14-17 には、大きな動物を買う余裕のない個人が持参する全焼のいけにえについてさらに詳しく記載されています。これらの人々は、犠牲としてキジバトやハトの代わりに鳥を捧げるオプションを持っています。祭司はこれらの鳥を取り、頭を絞って全焼のいけにえの祭壇の上で燃やして祭壇に捧げます。その後、司祭は彼らの血を体側に当てて抜き、作物と羽毛を取り除いてからキャンプの外に処分します。

要約すれば：

レビ記 1 章には次のようなことが書かれています。

自発的な燔祭の指示。

傷のない雄動物の選択。

動物の頭に手を置く。罪の特定と移転。

幕屋の入り口で動物を屠殺する。祭壇に血を振りかける。

群れや鳥からの燔祭に関する具体的なガイドライン。

傷のない羊またはヤギの供え物の要件。

祭壇の片側で屠殺。周囲に血をまき散らす。

お供え物としてキジバトやハトを持参するオプションもあります。

資力が限られている人のための全焼のいけにえに関する詳細。

鳥類のキジバトまたはハトを犠牲として捧げる。

司祭の行為：首を絞り、祭壇で燃やし、血を抜く。

キャンプの外に廃棄する前に作物や羽毛を取り除く。

この章では、古代イスラエルにおける崇拝の一形態としての全焼のいけにえを取り巻く規制に焦点を当てます。神はモーセを通して、捧げられる動物の種類について指示を与え、その汚れのない性質を強調します。このプロセスには、動物の頭に手を置くことによって罪を特定し、移すことが含まれます。捧げ物を持ってきた人は幕屋の入り口でそれを屠る責任があり、祭司は祭壇の周りに血を振りかけるのを担当します。大きな動物を買う余裕がない人が代わりに鳥を与えるという選択肢も含め、さまざまな種類の動物に対して具体的なガイドラインが示されています。これらの儀式は、犠牲行為を通じて浄化と神への献身の両方を強調します。

レビ記 1:1 そこで主は会衆の幕屋からモーセを呼び、言われた、

主はモーセを呼び、会衆の幕屋からモーセに話しかけました。

1. 神は私たちに、神の御許に来て、神の臨在と助言を求めるよう呼びかけておられます。

2. 神に従うことは、喜び、平和、祝福に満ちた人生を送るための道です。

1. 詩篇 105:4 - 主とその力を求めなさい。絶えず神の臨在を求めてください！

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

レビ記 1:2 イスラエルの子らに言いなさい。「もしあなたがたのうちの誰かが主に捧げ物を持ってくるなら、あなたがたは牛、牛の群れ、羊のいけにえを持って行きなさい。」

神はイスラエル人に、自分たちの牛、牛、羊の中から主への捧げ物を持ってくるように命じられます。

1. 捧げ物をささげるという神の命令

2. 神への従順の価値

1. エペソ 5:2 そして、キリストも私たちを愛し、私たちのためにご自身を甘い香りのために神への捧げ物と犠牲としてささげてくださったように、愛のうちに歩みましょう。

2. 詩篇 51:17 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 1:3 もし彼のいけにえが群れの燔祭であるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会衆の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。

群れの全焼のいけにえは、会衆の幕屋の入り口で主にささげられなければなりません。そのいけにえは、本人の自由意志によって与えられた、傷のない雄でなければなりません。

1. 与える力: 主に自発的に礼拝を捧げる

2. 完全ないけにえ：主の前に汚れのない犠牲を捧げる

1. マタイ 22:37-39 - 心、魂、思いを尽くしてあなたの神、主を愛してください。

2. ローマ 12:1-2 - 自分の体を、神に喜ばれる神聖な生きたいけにえとしてささげなさい。

レビ記 1:4 そして彼は燔祭の頭に手を置き、そして彼が彼のために償いをすることは受け入れられるであろう。

全焼のいけにえは罪の償いの象徴です。

1: 私たちは全焼のいけにえを通して、悔い改めと赦しの大切さを思い知らされます。

2: イエスの十字架上の犠牲は、全焼のいけにえの贖いの力を示す完璧な例です。

1: ヘブライ人への手紙 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められており、血を流さなければ赦しはありません。」

2: マタイ 26:28 - 「これは、罪の赦しのために多くの人のために流される、新しい契約のわたしの血だからです。」

レビ記 1:5 彼は主の前でその雄牛を屠り、アロンの子らである祭司たちはその血を持ってきて、会衆の幕屋の入口のそばにある祭壇の周りに振りかける。

主は牛を屠殺し、その血を祭壇の周りに振りかけることを求められます。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. キリストの血: 大いなる犠牲についての理解

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

2. コロサイ 1:20 - 「そして、地上のものであろうと天上のものであろうと、神によってすべてをご自身と和解させ、彼の十字架の血によって平和を築いてください。」

レビ記 1:6 彼は燔祭の皮を剥ぎ、それを細かく切り分けなければならない。

動物は全焼のいけにえとして犠牲にされ、細かく切り刻まれなければなりません。

1. 神への犠牲と服従の重要性。

2. 神に感謝し、従順であることを思い出させます。

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. エペソ人への手紙 5:2 - そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を神への香りのよい捧げ物、犠牲としてささげられたように、愛のうちに歩みなさい。

レビ記 1:7 祭司アロンの子らは祭壇に火を焚き、その火の上にたきぎを並べなければならない。

祭司アロンの子らは祭壇に火をつけ、その火の上に薪を順番に並べる。

1. 神と神の家に仕える私たちの義務

2. 礼拝と犠牲の捧げよという呼びかけ

1. 申命記 6:5-7、あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16、では、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 1:8 アロンの子である祭司たちは、祭壇の上の火の上にあるたきぎの上に、その部分、頭、脂肪を順番に置く。

アロンの息子である祭司たちは、いけにえの部分、頭、脂肪を祭壇の火の上のたきぎの上に順番に置くように指示されました。

1. 神への捧げ物を秩序正しく行い、神に敬意を表する方法でそれを整えることを忘れないようにしましょう。

2. 私たちが神の前にどのように心を置くかを意図的に行うとき、私たちの命の捧げ物は神に喜ばれます。

1. 箴言 15:8 - 悪者の犠牲は主にとって忌まわしいものであるが、正しい者の祈りは主の喜びである。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

レビ記 1:9 ただし、内臓と足を水で洗い、祭司はそのすべてを祭壇で焼いて、主への甘い香りの全焼のいけにえ、火によるささげ物とする。

祭司はいけにえの内側と足を洗い、それをすべて祭壇の上で主への燔祭として燃やさなければなりません。

1. 礼拝における犠牲の重要性

2. 神の命令に従うことの美しさ

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 1:10 また、彼のささげ物が羊の群れ、すなわち全焼のいけにえとしての羊ややぎである場合、彼はそれを傷のない雄として連れてくるであろう。

神への全焼のいけにえは、羊かヤギの群れから採れた傷のない雄でなければなりません。

1. 犠牲の象徴性: 全焼のいけにえという神の贈り物を理解する

2. 神の完全さと私たちの捧げ物: レビ記 1 の研究

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ルカ 2:24 - そして、主の律法に定められているとおり、山鳩一対、または鳩の若い二羽をいけにえとしてささげること。

レビ記 1:11 彼はそれを祭壇の北側で主の前で屠り、アロンの子らである祭司たちは彼の血を祭壇の周りに振りかける。

主は、祭壇の北側で動物を殺し、その血を祭壇の周りに振りかけるように命じられました。

1. 犠牲の力: 神は私たちの従順を用いて人生を変える方法

2. 聖さの美しさ: 主の命令が私たちに主のご性質をどのように示すか

1. ヘブライ 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

2. コロサイ 1:19-20 - 「父は、ご自分のうちにすべての満ち足りたものが宿ることを喜ばれたからです。そして、ご自分の十字架の血によって平和を作り、ご自分によってすべてのものをご自分と和解させてくださいました。御父によって、私は言います。それが地上のものであろうと、天上のものであろうと。」

レビ記 1:12 それから彼はそれを頭と脂肪とともに切り分け、祭司はそれを祭壇の上の火の上にあるたきぎの上に並べなければならない。

神に犠牲として捧げられた動物は、頭と脂肪を切り分けて祭壇に置かれなければなりません。

1. 神の犠牲: レビ記 1:12 の意味を理解する

2. 聖書における動物の犠牲の重要性

1. イザヤ書 53:10 - しかし、彼を打ち砕くことは主のご意志でした。彼は彼を悲しませた。彼の魂が罪のために捧げ物をするとき、彼は自分の子孫を見るでしょう。彼は寿命を延ばすだろう。主の御心は彼の手の中で栄えます。

2. ヘブライ 9:22 - 確かに、律法の下ではほとんどすべてが血によって清められ、血を流すことなしには罪の赦しはありません。

レビ記 1:13 ただし、彼は足の内側と足を水で洗い、祭司はそれをすべて持ってきて、祭壇で燃やさなければならない。これは全焼のいけにえ、火によるささげ物であり、主への甘い香りである。 。

祭司は祭壇の上で全焼のいけにえ、つまり主への甘い香りのいけにえを焼き、その内側と足を水で洗います。

1. 犠牲の神聖さ: 神はどのように私たちに自分のすべてを捧げるよう呼びかけているか

2. 従順の重要性: 私たちの忠実さがどのように主に甘い香りをもたらすか

1. 詩篇 51:16-17 「あなたはいけにえを望まないからです。そうでなければ、私はそれを与えます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないのです。神のいけにえは砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いる心です、神よ、あなたはそれを望まれません」軽蔑する。"

2. ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に適応しないでください。」 ：しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることによってあなたがたは変えられなさい。」

レビ記 1:14 また、主へのささげ物としての全燒のいけにえが家禽のものである場合には、主は山鳩、あるいは鳩の子をささげなければならない。

この箇所では、キジバトや若いハトなど、主に捧げることのできる捧げ物の種類について語られています。

1. 犠牲の重要性: レビ記 1:14 の探求

2. 神に自分自身を捧げる: レビ記 1:14 の研究

1. マタイ 5:23-24 したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟があなたに何か反対していることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って、あなたの兄弟と和解してください。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. ローマ 12:1 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

レビ記 1:15 祭司はそれを祭壇に持ってきて、首を絞って祭壇で燃やさなければならない。そしてその血は祭壇の脇で絞り出されるであろう。

司祭は犠牲の動物を祭壇に持ってきて、首を絞め、祭壇で頭を燃やさなければなりません。動物の血は祭壇の脇で絞らなければなりません。

1. 従順の犠牲: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 敬意の必要性: 主の祭壇の神聖さを理解する

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. エゼキエル 43:18-20 - これは主権者である主が言われることです：祭壇が建てられるとき、全焼のいけにえをささげ、祭壇に血を振りかけることについての規則は次のとおりです。あなたは罪を清めるための罪のいけにえとして雄牛をささげなければなりません。祭壇を清め、その冒涜による汚れの影響から祭壇を清めます。雄牛の血の一部を取り、祭壇の四本の角すべてと、上部の棚の四隅と縁の周り全体に塗ります。それからあなたは祭壇のために償いをすることによって祭壇を清め、そうすればあなたは清くなるでしょう。

レビ記 1:16 彼は自分の作物を羽でむしり取り、それを祭壇の東側、灰の場所に投げ捨てる。

主への動物の捧げ物は摘み取られ、東側の祭壇の横に置かれなければなりません。

1. 感謝の捧げ物: 主に感謝を捧げることの重要性

2. 犠牲のシステム: 私たちが持っているものの最善を主に捧げる

1. 詩篇 50:14 - 感謝の気持ちを神に捧げます。そして至高者への誓いを果たしなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

レビ記 1:17 彼はそれを翼で裂いて、ばらばらにしてはならない。そして祭司はそれを祭壇の上、火の上のたきぎの上で燃やしなければならない。これは燔祭であり、人がささげるささげ物である。主への甘い香りの火。

祭司はいけにえを取り、それを二つに裂いて、主へのいけにえとして祭壇で焼いてはいけません。

1. 神の愛と恵みは全焼のいけにえの中に現されます。

2. 意図と献身をもって主に犠牲を捧げることの重要性。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. イザヤ書 1:11 - 私にとって、あなたの多くの犠牲は何ですか？主は言われる。私は雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。

レビ記 2 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 2:1-3 では、神は穀物の捧げ物についてモーセに指示しています。これらの供物は、上質な小麦粉に油と乳香を混ぜて作られています。捧げ物を捧げる人は祭司にそれを持っていき、祭司はその一部を取り、記念の部分として祭壇で燃やし、神に心地よい香りを出します。穀物の捧げ物の残りはアロンとその息子たちのものであり、火による捧げ物のうちの彼らの取り分となります。

第 2 段落: レビ記 2:4-10 に続き、さまざまな種類の穀物の捧げ物について具体的な指示が与えられています。捧げ物をオーブンで焼く場合は、油を混ぜた細かい小麦粉で作った種なしパン、または油を塗ったウエハースでなければなりません。グリルやフライパンで調理する場合も、パン種を入れずに油を塗って調理する必要があります。

段落 3: レビ記 2:11-16 には、パン種や蜂蜜を含む穀物の捧げ物に関する追加のガイドラインが示されています。この種の捧げ物は祭壇で焼かれるべきではありませんが、神への捧げ物として差し出すことができます。ただし、契約を守ることの象徴として、これらの捧げ物には必ず塩を含めなければなりません。さらに、お供えされる初穂には塩も加えなければなりません。

要約すれば：

レビ記 2 には次の内容が含まれています。

小麦粉と油と乳香を混ぜた穀物の捧げ物に関する指示。

祭壇で燃やすために一部を取る司祭たち。

残りの部分はアロンとその息子たちに属します。

焼いたり調理したさまざまな種類の穀物供物に関する具体的なガイドライン。

小麦粉と油を混ぜた種なしパンまたはウエハース。

塩の含有要件。パン種や蜂蜜の禁止。

パン種または蜂蜜を含む穀物の供え物に関するガイドライン。

祭壇で燃やすことの禁止。

塩が含まれており、初穂の提供が必須です。

この章では、古代イスラエルにおける礼拝の一形態としての穀物の捧げ物をめぐる規制に焦点を当てます。神はモーセを通してこれらの捧げ物の材料と準備について指示を与えます。主な成分は、神への献身と心地よい香りを象徴する油と乳香を混ぜた細かい小麦粉です。祭司たちは祭壇で燃やす部分を受け取り、残りはアロンとその息子たちの部分となります。さまざまな種類の穀物の供え物に対して具体的なガイドラインが示されており、油を混ぜた細かい小麦粉や油を塗ったウエハースから作られた種なしパンが強調されています。また、パン種や蜂蜜を含む穀物の捧げ物についての言及もあります。これらは焼いてはなりませんが、神への捧げ物として捧げることができ、契約維持の象徴として常に塩が添えられています。

レビ記 2:1 だれでも主に肉のいけにえをささげるとき、そのささげ物は小麦粉でなければならない。そしてその上に油を注ぎ、その上に乳香を置く。

主への捧げ物には、小麦粉、油、乳香を含める必要があります。

1. 捧げ物の忠実さ: 神は私たちの贈り物を通してどのように讃えられるのか

2. 豊かさと犠牲: 与えることの重要性を理解する

1. コリント人への第二の手紙 9:6-7 しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. マタイ 6:21 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

レビ記 2:2 そして、彼はそれをアロンの子らである祭司たちに持って行き、その小麦粉とその油と乳香をすべてそこから取り出す。祭司はその記念碑を祭壇の上で焼いて、主への甘い香りの火によるささげ物とする。

司祭は、小麦粉、油、乳香、その他主への甘い捧げ物として燃やす物を一掴み持ってくるように指示されています。

1. 犠牲の甘い香り: 捧げ物の力を理解する

2. レビ記における神の指示に従うことの重要性

1. 詩篇 141:2 - 「私の祈りが香のようにあなたの前にささげられ、私の両手を上げることが夕べのいけにえとなりますように。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

レビ記 2:3 肉のいけにえの残りはアロンとその子らのものとする。それは火によって造られた主のいけにえの中で最も聖なる物である。

主の火の捧げ物はアロンとその息子たちに与えられなければならず、それは神聖なことと考えられています。

1. 神の捧げ物の神聖さ

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。なぜなら、父はそのような人々に礼拝を求めておられるからです。神は霊であり、神です。彼を崇拝する人は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

2. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしが聖であるから、あなたは聖になるであろう」と書いてあるからです。

レビ記 2:4 また、かまどで焼いた肉のささげ物のオブレーションを持ってくるなら、それは油を混ぜた小麦粉の種を入れないケーキ、または種を入れないウエハースに油を塗ったものでなければならない。

主はイスラエル人に、小麦粉と油を混ぜて作った種なしケーキまたはウエハースを捧げ物として持ってくるように命じられました。

1. 主の命令: 従順と犠牲

2. 純粋な心で主に贈り物を捧げる

1. マタイ 5:23-24 したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟があなたに対して何かを持っていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず兄弟と和解してから、贈り物をしに来てください。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16、では、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 2:5 また、あなたの献げ物が鍋で焼いた肉のささげ物である場合、それは種を入れない上等の小麦粉で油を混ぜたものでなければならない。

肉の捧げ物は、種を入れない上等の小麦粉で作り、油と混ぜてフライパンで焼きます。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神聖さと純粋さの生活を送る

1. マタイ 5:48 「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたがたも完全になりなさい。」

2. ピリピ人への手紙 4:8 「最後に、兄弟たち、どんな真実でも、どんな正直でも、どんな正しいことでも、どんな清いことでも、どんな美しいことでも、どんな良い報告でもあります。もし何か徳があるなら、そして、何か賞賛があるなら、これらのことを考えてください。」

レビ記 2:6 それを裂いて、その上に油を注ぎなさい。それは肉のささげ物である。

神はモーセに、細かく分けた肉の捧げ物を用意し、その上に油を注ぐように指示されました。

1. 従順の力: 神のために犠牲を払う

2. 神聖さをもって神に仕えることの重要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが御霊と真実において父を礼拝する時が来ており、今も来ています。なぜなら、彼らは父が求めておられるような崇拝者だからです。神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理によって礼拝しなければなりません。

レビ記 2:7 また、あなたの献げ物がフライパンで焼いた肉のささげ物である場合、それは油を混ぜた小麦粉で作らなければならない。

この一節は、上質の小麦粉と油で作られ、フライパンで揚げられる特定の種類の肉の捧げ物について説明しています。

1. 従順の力: 神の命令に従うことで、私たちはどのように神に近づくことができるのか。

2. 自己の捧げ物: 自分の欲望を犠牲にすることが、どのようにしてより大きな目的につながるのか。

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

2. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

レビ記 2:8 これらのもので作った肉のいけにえを主に持って行き、それが祭司にささげられると、祭司はそれを祭壇に持って行かなければならない。

主は、肉の捧げ物を祭司に持ってきて祭壇に捧げるよう命じられます。

1. 主の犠牲: レビ記 2:8 から学べること

2. 主の命令への従順: レビ記 2:8 の意味

1. ヘブライ人への手紙 10:5-7 - 「いけにえといけにえを、あなたは望まなかった。わたしの耳を開いたのは、全焼のいけにえと罪のためのいけにえを要求しなかったのである。それから私は言った、ああ、来ました。本の巻にはこう書かれています。」私のことはこう書かれています、おおわが神よ、私は喜んであなたのご意志を行います：そうです、あなたの律法は私の心の中にあります。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

レビ記 2:9 祭司は肉のささげ物から記念の物を取り、祭壇で焼かなければならない。これは主への甘い香りの火によるささげ物である。

祭司は記念として肉の捧げ物の一部を取り、主への喜ばしい捧げ物として祭壇で焼かなければならない。

1. 神は甘い香りの捧げ物を望んでいます - レビ記 2:9

2. 自分自身を神に捧げる - ローマ人への手紙 12:1

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 2:10 肉のいけにえの残りは、アロンとその子らのものとする。それは、主への火によるいけにえの中で最も聖なる物である。

神は穀物の捧げ物の一部を聖なるいけにえとして祭司に与えるように命じられました。

1. 神の神聖さを喜ぶ

2. キリストの神権に感謝する

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある者は別の者に叫んで言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光に満ちている。」

2. ヘブライ 8:1-2 - さて、私たちが言っていることの要点は次のとおりです。私たちにはこのような大祭司がいます。天の陛下の御座の右に座しており、聖所の奉仕者です。 、人間ではなく、主が張られた真の天幕の中で。

レビ記 2:11 あなたがたが主にささげる肉のささげ物は、パン種を用いてはいけない。主への火によるささげ物には、パン種も蜂蜜も燃やしてはならない。

主はパン種や蜂蜜を使った捧げ物をしないよう求められます。

1. 聖書におけるパン種の重要性

2. 神の戒めの背後にある意味

1. マタイ 13:33 - イエスは彼らに別のたとえを話されました。天の王国はパン種のようなもので、女性がパン種を取り、三度の食事の中に隠し、全体がパン種になるまで待ちました。

2. マラキ書 3:3 - 彼は銀の精錬者、清め者として座し、レビの子らを清め、金銀と同じように清め、彼らが義のいけにえを主にささげることができるようにする。

レビ記 2:12 初穂の捧げものについては、あなたがたはそれを主にささげなければなりません。しかし、甘い香りを得るために祭壇で焼いてはなりません。

初穂の捧げ物は主に捧げられるべきですが、祭壇で焼かれてはなりません。

1. 初穂を主に捧げることの大切さ

2.初穂を焚かないことの意義

1. 申命記 26:10 - そして今、見よ、主よ、あなたが私に与えてくださったこの地の初穂を私は持ってきました。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂で主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒で溢れ出るでしょう。

レビ記 2:13 また、あなたの肉のささげ物はすべて塩で味付けしなければなりません。あなたの神の契約の塩があなたの肉のいけにえから欠けてはなりません。あなたのすべてのいけにえとともに塩をささげなければなりません。

神に捧げられるすべての捧げ物は、神とその民との間の契約のしるしとして、塩で味付けされなければなりません。

1. 契約の塩: 神との関係における塩の重要性を理解する

2. 捧げ物の力: 私たちの犠牲がどのように神との関係を強めるか

1. マタイ 5:13 「あなたがたは地の塩です。しかし、その塩が風味を失ったのなら、一体どうやって塩漬けにするのでしょうか。それ以降、それは何の役にも立ちません。追い出されて、足で踏まれるだけです。」男性たちよ。」

2. マルコ 9:49-50 「すべての人は火で塩漬けされ、すべてのいけにえは塩で塩漬けされるからです。塩は良いものです。しかし、塩がその塩味を失ったら、あなたがたは何で味付けするのですか。自分の中に塩を持ちなさい。」そしてお互いに平和を保ちましょう。」

レビ記 2:14 また、もしあなたが初穂の肉のいけにえを主にささげるなら、火で乾燥させた青いトウモロコシの穂、あるいは穂をたたき落としたトウモロコシを初穂の肉のいけにえとしてささげなければなりません。

神はイスラエルの人々に、火で乾燥させて穂をたたいたトウモロコシを使って、肉の捧げ物として初穂を神に捧げるよう指示しました。

1. 初穂を神に捧げよという聖書の呼びかけ

2. 私たちのベストを神に捧げる力

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭り、週の祭り、仮小屋の祭りのとき、主が選ばれた場所であなたの神、主の前に出なければなりません。 。彼らは手ぶらで主の前に出てはなりません。

レビ記 2:15 そして、その上に油を塗り、その上に乳香を置きなさい。これは肉のささげ物である。

この聖句はイスラエル人に、油と乳香を添えた肉の捧げ物をささげるように指示しています。

1. 従順の捧げもの: 私たちの犠牲がいかに礼拝行為であるか

2. 交わりの賜物: 犠牲の捧げ物における油と乳香の重要性を理解する

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

レビ記 2:16 祭司はその記念碑、その打ったトウモロコシの一部とその油の一部、および乳香のすべてを焼いて、これを主への火によるいけにえとする。

祭司は穀物のささげ物の一部、油の一部、および乳香のすべてを主へのささげ物として燃やさなければならない。

1. 捧げ物の贈り物：祭壇の重要性を理解する

2. 犠牲の意味: 神への従順の力

1. ピリピ人への手紙 4:18 - しかし、私はすべてを持っており、たくさんあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。

レビ記 3 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: レビ記 3:1-5 では、神は和解のいけにえ、つまり交わりのいけにえについて指示を与えています。これらの供物は、群れまたは傷のない動物から作られます。捧げ物を捧げる人は会見の天幕の入り口にある動物の頭に手を置きます。それから彼らはそれを屠殺し、アロンの息子たちはその血を祭壇の四方に振りかけました。

第 2 段落: レビ記 3:6-11 に続き、さまざまな種類の和解の捧げ物についての具体的なガイドラインが示されています。群れからの犠牲である場合、それは傷のない雄または雌の動物である可能性があります。それが羊かヤギの群れからの犠牲である場合、それは傷のないものでなければなりません。

段落 3: レビ記 3:12-17 には、神に和解のいけにえを捧げる方法に関するさらなる指示が記載されています。腎臓やそれらに付着した脂肪葉などの特定の臓器の周囲の脂肪は取り除かれ、神に喜ばれる香りとして祭壇で燃やされることになっています。動物の残りの部分は、火による捧げ物からの分け前としてアロンとその息子たちのものです。

要約すれば：

レビ記 3 には次のような内容が記載されています。

和解のいけにえは傷のない動物の犠牲を捧げるための指示。

動物の頭に手を置く。識別と転送。

テント入口での虐殺。祭壇に血を振りかける。

さまざまなタイプの平和供与の群れまたは群れに対する具体的なガイドライン。

動物には傷がないことが要求される。

腎臓周囲の脂肪の除去。心地よい香りとして祭壇で燃やされます。

犠牲にされた動物の残りの部分はアロンとその息子たちに属する。

神との交わりと交わりの行為としての平和の捧げ物。

この章では、古代イスラエルにおける和解の捧げ物（交わりの捧げ物としても知られる）に関する規制に焦点を当てます。神はモーセを通して、これらの犠牲に使用される動物について、群れまたは群れからの傷のない動物について指示を与えます。供物を捧げる人は動物の頭に手を置き、識別と譲渡を象徴します。アロンの息子たちは天幕の入り口でそれを屠った後、その血を祭壇の四方に振りかけます。さまざまな種類の平和の捧げ物に対して具体的なガイドラインが示されており、傷のない動物を捧げるべきであることが強調されています。特定の器官の周りの脂肪は取り除かれ、神に喜ばれる香りとして祭壇で焼かれることになっています。動物の残りは、これらの火による捧げ物からアロンとその息子たちの分となります。これらの和解の捧げ物は、神との交わりと交わりの行為として機能し、神への感謝と一致を表現します。

レビ記 3:1 また、もし彼の奉納物が和解のいけにえであるならば、もし彼がそれを群れの中から捧げるなら。男であろうと女であろうと、傷のないものを主の前にささげなければならない。

この一節は、主への和解のいけにえについて説明しており、群れの中の雄または雌を無傷でささげなければなりません。

1. 捧げ物の力: 神に捧げることがどのように私たちを神に近づけるか

2. 和解のいけにえの意味: 主の犠牲を理解する

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ヤコブ 1:2-3 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

レビ記 3:2 彼はそのいけにえの頭に手を置いて、会衆の幕屋の入口でそれを屠り、祭司アロンの子らはその血を祭壇の周囲に振りかける。

いけにえは幕屋の入口で屠られ、祭司はいけにえの血を祭壇の周りに振りかけるものとする。

1. 犠牲の意味：レビ記の捧げ物の意味を探る 3．

2. 血の力: 捧げ物の血が浄化と聖化のためにどのように使用されるか。

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. 出エジプト記 29:36 - そして、あなたは毎日、贖いのための罪のいけにえとして雄牛をささげなければなりません。そして、あなたがそのために贖いをしたとき、祭壇を清め、それに油を注いで聖別しなければなりません。

レビ記 3:3 そして彼は和解のいけにえの中から火によるいけにえを主にささげなければならない。内側を覆う脂肪と、内側にあるすべての脂肪、

主は和解のいけにえの脂肪を全焼のいけにえとしてささげることを要求されます。

1. 神は私たちの最善を神に捧げることを望んでいます。

2. 主は私たちが心を尽くして神に捧げることを期待しておられます。

1. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

レビ記 3:4 また、二つの腎臓と、その脇腹にある脂肪、および腎臓と一緒に肝臓の上の小葉を取り除かなければならない。

神はイスラエル人に、犠牲の動物から腎臓2つ、脂肪、ふくらを取り除くように指示しました。

1. 私たちは喜んで神に最善を尽くしなければなりません。

2. 神の指示には従わなければなりません。

1. ピリピ 2:17 - 「たとえ私が、あなたがたの信仰のいけにえのいけにえの上に注ぎのいけにえとして注ぎ出されるとしても、私は喜び、あなたがた全員とともに喜びます。」

2. マタイ 22:37-39 - 「そして彼は彼に言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、同様に、あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。」

レビ記 3:5 アロンの子らは、それを祭壇の上で、たきぎの上で火をつけた全焼のいけにえとして焼くであろう。これは、主への甘い香りの、火によるささげ物である。

アロンの息子たちは、主への甘い香りの火によるささげ物として、祭壇で燔祭を燃やさなければなりません。

1. 神に犠牲を払うことの重要性

2. 犠牲の甘い香り

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. イザヤ書 1:11-14 - あなたが私に捧げた幾多の犠牲は何ですか?主は言われます。私は羊の全焼のいけにえと、餌を与えられた動物の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊や雄ヤギの血を喜ばない。あなたが私の前に出てくるとき、誰があなたに私の法廷を踏みにじるように要求したのですか？これ以上無駄な供物を持ってはいけません。お香は私にとって忌まわしいものです。新月と安息日と召集の呼びかけ、私は不法行為と厳粛な集会に耐えることができません。あなたの新月とあなたが定めた祝祭日は私の魂が嫌います。それらは私にとって重荷になっています。私はそれらに耐えることにうんざりしています。

レビ記 3:6 また、主への和解のいけにえとしてのささげ物が群れのものであるなら、男性であろうと女性であろうと、彼はそれを傷なく提供しなければなりません。

主への平和のささげ物は、群れの中の雄か雌の傷のない動物でなければなりません。

1. 主に完全な犠牲をささげる必要性。

2. 主に対する汚れのない従順の重要性。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 10:1 - 律法は、これから起こる良いことの影にすぎず、現実そのものではありません。このため、同じ犠牲を毎年際限なく繰り返しても、崇拝に近づく人々を完全にすることは決してできません。

レビ記 3:7 もし子羊をいけにえとしてささげるなら、それを主の前にささげなければならない。

子羊は捧げ物として主にささげられなければなりません。

1. 神の子羊: 犠牲と救い

2. 神の御心に従順な人生を送る

1. ヨハネ 1:29 - 次の日、彼はイエスが自分の方に来られるのを見て、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ」と言った。

2. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人だけが天国に入ることができます。

レビ記 3:8 彼はそのいけにえの頭に手を置き、会衆の幕屋の前でそれを屠り、アロンの子らはその血を祭壇の周りに振りかける。

アロンの息子たちは、いけにえのいけにえが殺され、その首が祭壇に置かれた後、その血を祭壇の周りに振りかけなければなりません。

1. キリスト教の犠牲と従順の重要性

2. 礼拝の捧げ物とそれが私たちを神とどのように結びつけるか

クロス-

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、常識に従わないでください。」しかし、神の善良で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。」

レビ記 3:9 そして彼は和解のいけにえの中から火によるいけにえを主にささげなければならない。その脂肪と臀部全体を、背骨をしっかりとつかんで取り除きます。そして内側を覆う脂肪と、内側にあるすべての脂肪、

主の和解のいけにえには、内側を覆う脂肪、臀部、脂肪が含まれます。

1. 犠牲の捧げ物: 主を喜ばせる方法

2. 平和のいけにえの意味：レビ記の考察

1. イザヤ書 53:10-11 しかし、彼を打ち砕いて苦しませるのは主のご意志でした。主は彼の命を罪のいけにえとされますが、彼の子孫を見て、彼の寿命を延ばしてくださいます。主は御手の中で栄えます。

11 彼は苦しみの後に命の光を見て満足するでしょう。私の義なる僕は彼の知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を負うでしょう。

2. ヘブライ 10:1-4 律法は、これから起こる良い出来事の影にすぎず、現実そのものではありません。このため、同じ犠牲を毎年際限なく繰り返しても、崇拝に近づく人々を完全にすることは決してできません。 2 そうでなければ、提供を中止していたのではないでしょうか?というのは、崇拝者たちは一度で清められ、もはや自分たちの罪に対する罪悪感を感じなかっただろうからです。 3 しかし、それらの犠牲は毎年罪を思い出させるものです。 4 雄牛や山羊の血で罪を取り除くことは不可能です。

レビ記 3:10 また、二つの腎臓と、その脇腹にある脂肪、および腎臓と一緒に肝臓の上の小葉を取り除かなければならない。

神はイスラエル人に、犠牲の動物から腎臓2つ、脂肪、ふくらはぎを取り除くように指示しました。

1. 犠牲の聖さ: レビ記 3:10 の重要性を理解する

2. 従順の重要性: レビ記 3:10 の指示に従うこと

1. レビ記 1:3-17 - 全焼のいけにえをささげる方法についての指示

2. ヘブライ人への手紙 9:13-14 - 人類のためのイエスの完全な犠牲

レビ記 3:11 祭司はそれを祭壇で燃やしなければならない。これは主への火によるいけにえの食物である。

司祭は、聖別のしるしとして、主に捧げられた食物を祭壇で燃やすように命じられています。

1. 奉献：献身のしるし

2. 犠牲の捧げ物の力

1. 申命記 12:11 - あなたは全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一を手からのいけにえと誓いのいけにえを主にささげなければなりません。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

レビ記 3:12 もしそのいけにえがやぎであるなら、彼はそれを主の前にささげなければならない。

レビ記 3章12節のこの一節は、ヤギがどのように主へのいけにえとしてささげられるかを説明しています。

1: 犠牲として自分の命を主に捧げる

2: へりくだって主の前に出ましょう

1: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: 詩篇 51:17 - あなたが望む犠牲は打ち砕かれた精神です。神よ、あなたは打ち砕かれて悔い改めた心を拒絶することはありません。

レビ記 3:13 彼はその頭に手を置いて会衆の幕屋の前で殺し、アロンの子らはその血を祭壇の周りに振りかける。

アロンの子らは会衆の幕屋の前でいけにえをいけにえとし、そのいけにえの血を祭壇の周りに振りかける。

1. 犠牲の力 - 神への犠牲の重要性と、それが信者にもたらす力。

2. 血を流す意義～血を流すという儀式の意味と大切さを探ります。

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

レビ記 3:14 彼はそれを自分のいけにえ、すなわち主への火によるいけにえをささげなければならない。内側を覆う脂肪と、内側にあるすべての脂肪、

主へのいけにえのささげ物には、内側を覆う脂肪と内側に付いているすべての脂肪が含まれなければなりません。

1. 「脂肪の重要性: レビ記 3:14 についての研究」

2.「神への捧げ物：お供え物の意味」

1. ピリピ 4:18 - 「私は、どんな状況でも満足することを学びました。」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶はぶどう酒であふれ出るでしょう。」

レビ記 3:15 また、二つの腎臓と、その脇腹にある脂肪と、肝臓の上の腎臓を腎臓と一緒に取り除かなければならない。

主はイスラエル人に、いけにえをささげるときに動物の腎臓、脂肪、うなぎ、肝臓を取り除くように指示されます。

1. 主の犠牲システム - 儀式の背後にある意味を理解する

2. 従順の重要性 - 今日のレビ記の律法の適用

1. ヘブライ 9:22 - 「実際、律法のもとでは、ほとんどすべてが血によって清められており、血を流すことなしには罪の赦しはありません。」

2. 申命記 12:16 - 「あなただけがその血を食べてはなりません。あなたはそれを水のように地面に注ぎ出さなければなりません。」

レビ記 3:16 祭司はそれを祭壇の上で燃やさなければならない。これは甘い香りのために火で焼かれたささげ物の食物である。脂肪はすべて主のものである。

主は、火によるささげ物の脂肪をすべて、主への甘い香りとして祭司によって祭壇で焼かれるように命じられます。

1. 従順の犠牲: 神に身を委ねる人生を生きる

2. 賛美の力: 神に感謝することで私たちの生活はどのように変わるか

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 116:17 - 私はあなたに感謝の犠牲をささげ、主の御名を呼びます。

レビ記 3:17 あなたがたのすべての住居において、脂肪も血も食べてはならないということは、あなたがたの代々の永遠の掟とされるであろう。

この箇所は、神と神の民との間の永遠の契約の一環として、脂肪と血の摂取を控えることの重要性を強調しています。

1.「脂肪と血を避ける：神からの契約」

2.「契約の生活を生きる: レビ記 3:17 の戒めに従う」

1. 「わたしはあなたをエジプトの地から導き上げ、あなたの神となる主である。だから、あなたがたも聖なる者となる。わたしが聖であるからである。」（レビ記 11:45）

2. 「そして、その血は、あなたがたがいる家にかかるしるしとしてあなたに与えられるでしょう。そして、私がその血を見るとき、私はあなたを通り過ぎます、そして私が土地を襲うとき、疫病があなたを滅ぼすことはありません」エジプトの」（出エジプト記 12:13）

レビ記 4 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 4:1-12 では、神は罪のためのいけにえについての指示を与えられています。この章は、油そそがれた祭司が犯した意図せぬ罪を取り上げることから始まります。祭司が罪を犯して罪を犯した場合、傷のない若い雄牛を会見の天幕の入り口に連れて来なければなりません。司祭は雄牛の頭に手を置いて屠殺し、その血を聖域の幕の前に7回振りかける。

第 2 段落: レビ記 4:13-21 に続き、イスラエルの会衆全体が捧げる罪のためのいけにえについての具体的なガイドラインが示されています。彼らが意図せずに罪を犯し、後でそれに気づいた場合は、会見の天幕の入り口に若い雄牛を捧げ物として持って来なければなりません。長老たちはその頭に手を置き、それを屠殺し、その血をベールの前に7回振りかける。

段落 3: レビ記 4:22-35 では、社会内でのさまざまな役割に基づいて個人の罪の捧げ物についてさらなる指示が提供されています。指導者や支配者が意図せずして罪を犯した場合、無傷の雄ヤギを捧げ物として持ってくることになっています。同様に、一般の人がそのような罪を犯した場合は、傷のない雌ヤギか子羊を捧げなければなりません。どちらの場合も、頭に手を置いて幕屋の入り口で屠った後、ベールの前で血が7回振りかけられます。

要約すれば：

レビ記 4 には次のような内容が記されています。

意図せぬ罪のための罪のためのいけにえの説明。

油そそがれた祭司が傷のない若い雄牛を連れてくる。

動物の頭に手を置く。虐殺;飛び散る血。

イスラエルの会衆全体による罪のためのいけにえのガイドライン。

テントの入り口に若い雄牛を差し出す。長老たちはその頭に手を置きます。

虐殺;ベールの前に飛び散る血。

指導者または一般個人による罪の捧げ物の指示。

雄ヤギまたは雌ヤギ、傷のない子羊をそれぞれ提供します。

動物の頭に手を置く。虐殺;飛び散る血。

この章では、古代イスラエルにおける罪のためのいけにえを取り巻く規制に焦点を当てます。神はモーセを通して、意図せず罪が犯されるさまざまなシナリオについて指示を与えます。油そそがれた祭司は、そのような罪を犯した場合、傷のない若い雄牛を会見の天幕に連れて来なければなりません。会衆全体にはまた、天幕の入り口に連れてこられた若い雄牛や長老たちの関与など、罪のためのいけにえについての指示が与えられます。さらに、社会の指導者と一般個人の中でのさまざまな役割に基づいて、個人の罪の捧げ物について具体的なガイドラインが提供されており、それぞれ傷のない適切な動物の犠牲が含まれています。いずれの場合も、動物の頭に手を置き、指定された場所で屠殺した後、これらの意図せぬ罪の償いの一環として、ベールの前に血が振りかけられます。これらの罪の捧げ物は、知らずに犯した罪に対する悔い改めと神からの許しを求める行為として役立ちます。

レビ記 4:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、意図せぬ罪のために払われる犠牲について教えられました。

1. 償いの重要性: 意図しない罪のために犠牲を払う

2. 神の言葉の力: 主からの指示に従う

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. エゼキエル 36:26-27 - わたしはあなたに新しい心を与え、あなたの中に新しい霊を入れます。わたしはあなたから石の心を取り除き、肉の心を与えます。そして、わたしはあなたの中にわたしの霊を注ぎ、わたしの命令に従い、わたしの律法を注意深く守るようにあなたを動かします。

レビ記 4:2 イスラエルの子らに言いなさい。「してはならないことに関する主の戒めのいずれかに背いて、無知で罪を犯し、そのいずれかに反するようなことをする魂があるなら、

この一節は、主の戒めのいずれかに対して罪を犯した魂について語っています。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 間違いを犯したときの神の恵み

1. 詩篇 119:11 - 私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に蓄えました。

2. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼が彼を憐れんでくれるように、彼を主に立ち返らせなさい。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

レビ記 4:3 油そそがれた祭司が民の罪に応じて罪を犯したとしても、それから彼は、自分が犯した罪のために、罪のいけにえとして、傷のない若い雄牛を主に持って来させなさい。

主は、祭司が罪を犯した場合、罪のいけにえとして傷のない若い雄牛を主に捧げなければならないと命じられます。

1: イエスは私たちの完全な犠牲であり、私たちは罪のために動物を主のもとに連れて行く必要はありません。

2: 私たちは皆罪人であり、イエスの犠牲が私たちの罪から救われる唯一の方法です。

1: ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

レビ記 4:4 そして彼はその雄牛を会衆の幕屋の戸口まで主の前に連れて来なければならない。そして牛の頭に手を置き、主の前でその牛を屠るであろう。

主は、一頭の雄牛を会衆の幕屋の戸口まで運び、主の前で犠牲として屠ることを命じられました。

1.「犠牲：愛の要求」

2. 「犠牲的に生きる：生き方」

1. マタイ 22:37-40 - 「イエスは彼に言われた、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません。これらの二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちは主によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、主の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

レビ記 4:5 油そそがれた祭司は、雄牛の血を取り、会衆の幕屋に持って行かなければならない。

祭司は牛の血を幕屋に持ってこなければなりません。

1: 聖書で命じられているように、神に犠牲を払うことの重要性。

2: 主の命令に従い、従順であることの大切さ。

1: ヘブル人への手紙 13:15-16、ですから、私たちは主によって、賛美のいけにえ、すなわち唇の実を絶えず神にささげ、主の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2:1サムエル15:22 サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

レビ記 4:6 祭司はその血に指を浸し、その血を主の前、聖所の幕の前に七回振りかける。

祭司は捧げ物の血に指を浸し、聖所の主の前でそれを7回振りかけることになっていました。

1. 血の力: キリストの犠牲がどのように私たちを救い出すか

2. 7 の重要性: 数字の聖書的関連性を調べる

1. ヘブライ 9:12-14 - キリストの血は永遠の救いをもたらすために振りかけられました。

2. 創世記 4:15 - 神はカインに七倍の復讐の印を付けました。

レビ記 4:7 祭司はその血の一部を、会衆の幕屋にある主の御前で香る祭壇の角に塗らなければならない。そして、その雄牛の血をすべて、会衆の幕屋の入口にある燔祭の祭壇の底に注ぎなさい。

祭司は、いけにえの血の一部を甘い香の祭壇の角に塗り、残りの血を幕屋の入り口にある全焼のいけにえの祭壇の底に注ぐように指示されています。

1. 聖書における犠牲の血の重要性

2. 幕屋の聖さ: 地上における神の住まい

1. ヘブライ 9:22 - 「律法によれば、すべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはないと言えるでしょう。」

2. 出エジプト記 29:12 - 「そして、あなたは雄牛の血を取り、指で祭壇の角に塗り、その血をすべて祭壇の底の横に注ぎなさい。」

レビ記 4:8 そして、罪のためのいけにえとして、その雄牛の脂肪をすべて取り除きなさい。内側を覆う脂肪と、内側にあるすべての脂肪、

罪のためのいけにえとしてささげられた雄牛は、脂肪をすべて取り除かなければなりません。

1: 私たちの罪は犠牲を通して明らかになったので、私たちは生活から罪を取り除くためにあらゆる手段を講じなければなりません。

2: 私たちは聖なるものとそうでないものを明確に区別し、主の働きに専念しなければなりません。

1: ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

2: ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを、試しながら識別できるようにするためです。

レビ記 4:9 また、二つの腎臓と、その脇腹にある脂肪と、肝臓の上の腎臓を腎臓と一緒に取り除き、

レビ記 4章9節のこの箇所は，動物の犠牲から腎臓と脂肪を取り除くことについて述べています。

1.「サクリファイス：与えるという贈り物」

2.「旧約聖書における従順の意味」

1. ヘブライ 10:10、「そして、そのご意志によって、私たちはイエス・キリストの体の犠牲を通して、ただ一度聖なる者とされたのです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18、「私は全額、あるいはそれ以上の支払いを受けました。エパフロデトから、あなたが送ってくださった贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲を受け取ったので、十分に満たされています。」

レビ記 4:10 和解のいけにえの雄牛から取り出されたものは、祭司が全焼のいけにえの祭壇の上で焼かなければならない。

祭司は和解のいけにえの雄牛から取った部分を全焼のいけにえの祭壇で焼かなければなりません。

1. 犠牲の重要性: 古代の供物における司祭の役割を探る

2. 自分自身を捧げる：レビ記における聖さの意味と目的

1. エペソ人への手紙 5:2 - そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲としてささげられたように、愛のうちに歩みなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

レビ記 4:11 また、雄牛の皮、その肉全体、頭、足、内臓、および糞、

この一節は、祭司に捧げ物として捧げられる雄牛の部分について説明しています。

1. 神に喜んで犠牲を捧げることの重要性。

2. 犠牲制度を通じた神聖さと救いの計画。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. ヘブライ人への手紙 9:11-15 - しかし、キリストが、到来した良い事柄の大祭司として現れたとき、より大きく、より完全な天幕（手で作られたものではない、つまり、この創造物で作られたものではありません）を通って、一度入ってくださいました。なぜなら、ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血によって、すべての人が聖所に送られ、こうして永遠の救いが確保されるからです。なぜなら、ヤギや雄牛の血、そして未経産牛の灰を汚れた人々に振りかけることが肉を清めるために聖化するのであれば、永遠の御霊によって傷のないご自身を神にささげたキリストの血は、なおさらでしょう。 、生ける神に仕えるために死んだ行いから私たちの良心を清めてください。

レビ記 4:12 雄牛を丸ごと宿営の外に運び出し、灰が注がれるきれいな場所に運び、薪の上で火で焼きなさい。灰が注がれたところで、彼は焼かれるであろう。

雄牛を丸ごと野営地から取り出し、灰が注がれるきれいな場所で薪の上で火で焼かなければなりません。

1. 犠牲の力: レビ記 4:12 の研究

2. 燔祭の重要性: レビ記 4:12 の分析

1. ヘブライ 13:11-13 - 「罪のためのいけにえとして大祭司によって聖所に血が運ばれた動物の体は、宿営の外で焼かれます。したがって、イエスもまた、人々を聖化するために、 「彼は自分の血で門の外で苦しみました。ですから、私たちは彼の非難を耐えながら、陣営の外で彼のところへ出て行こうではありませんか。」

2. マルコ 9:43-48 - 「もしあなたの手があなたに罪を犯させるなら、それを切り落としなさい。両手を持って地獄に落ち、永遠に消えない火の中に入るよりも、不具の命に入る方が良いのです。」彼らの虫が死なず、火も消えないところで消えてください。そして、もしあなたの足があなたに罪を犯させるなら、それを切り落としてください。両足を持って地獄に投げ込まれるよりも、足が不自由になって人生に入る方が良いです。 、彼らの虫が死なない決して消えることのない火の中へ、そしてその火は消えない。もしあなたの目が罪を犯させるなら、それを摘み取ってください。片目で神の国に入る方が良いです。両目をもつよりも、虫が死なず、火が消えることのない地獄の火に投げ込まれるのです。」

レビ記 4:13 また、イスラエルの会衆全体が無知によって罪を犯し、そのことが集会の目から隠され、してはならないことに関する主の戒めのいずれかに何らかの違反をした場合、そして、有罪;

イスラエルの会衆全体が無知で罪を犯し、主の戒めのいずれかを破った場合、彼らは有罪となります。

最高

1. どんなに小さなことでも、神の戒めに従うことの重要性について。

2. 意図しない罪がもたらす結果とそれを回避する方法について。

最高

1. ヤコブ 4:17: 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを行わない者は、その人にとって、それは罪なのです。」

2. 箴言 28:13: 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

レビ記 4:14 彼らがそれに対して犯した罪が明らかになったとき、会衆はその罪のために若い雄牛をささげ、会衆の幕屋の前に連れて行かなければならない。

イスラエル人は、罪を償うために若い雄牛を会衆の幕屋に連れてくるように指示されています。

1. 償いの力: 犠牲の捧げ物の重要性を理解する

2. 悔い改めと許し: 自分の罪を認めることの重要性

1. ヘブライ 10:4-10 - 雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。

2. ヤコブ 5:15-16 - そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

レビ記 4:15 会衆の長老たちは主の前で牛の頭に手を置き、その牛は主の前で屠られる。

会衆の長老たちは主の前で牛の頭に手を置き、その後、牛は主の前で屠られます。

1. 主の贖罪: 旧約聖書における犠牲

2. 長老の役割: 主の僕

1. イザヤ書 53:6 - 私たち羊のような者は皆、迷いました。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせた。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

レビ記 4:16 油そそがれた祭司は、その牛の血を会衆の幕屋に持ってこなければならない。

油そそがれた祭司は、雄牛の血の一部を会衆の幕屋に持って行かなければなりません。

1. 血の力: レビ記 4:16 の考察

2. 司祭の油注ぎ: レビ記 4:16 の聖書研究

1. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. ペテロ第一 1:18-19 - 「あなたがたは、先祖から受け継いだ無駄な会話から、銀や金のような朽ちやすいもので贖われたのではなく、キリストの尊い血によって贖われたことを知っています。傷もシミもない子羊だ。」

レビ記 4:17 祭司はその血に指を浸し、それを主の前、垂れ幕の前に七回振りかける。

祭司は動物のいけにえの血に指を浸し、それを主の前に7回振りかけなければなりません。

1. 犠牲の血の力: 聖書における贖罪の意義

2. 祭司の役割を理解する: レビの捧げ物の重要性

1. ヘブライ人への手紙 9:11-14 - 完全な犠牲としてのキリストの血

2. イザヤ書 53:10 - 私たちの罪を負う苦しみのしもべ

レビ記 4:18 そして、その血の一部を、主の前にある祭壇、すなわち会衆の幕屋の角に塗り、その血をすべて燔祭の祭壇の底に注ぎ出さなければならない。会衆の幕屋の入り口にあります。

罪のためのいけにえの血は、会衆の幕屋にある祭壇の角に付けられ、幕屋の入り口にある全焼のいけにえの祭壇の底に注がれなければなりません。

1. イエスの血の力: 十字架の贖いがどのように私たちを救ってくれるか

2. 会衆の幕屋: 神の御前に避難所を見つける

1. ヘブライ人への手紙 9:11-12 - 「しかし、キリストが、到来した良い事柄の大祭司として現れたとき、より大きく、より完全な天幕（手で作られたものではない、つまり、この創造物で作られたものではない）を通して入ってくださいました。ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血によって、永遠の救いを確保するために、一度だけ聖地に行きました。」

2. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、彼は私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の傷によって私たちは癒された。」

レビ記 4:19 そして彼は自分の脂肪をすべて取り除き、祭壇の上で燃やさなければならない。

主への動物のささげ物は、その脂肪をすべて祭壇の上で焼かなければなりません。

1. 主への捧げ物の大切さ

2. 犠牲における脂肪の重要性

1. ヘブライ 10:10-14 - 私たちは、イエス・キリストの体の犠牲を通して、一度だけ神聖なものとされました。

2. イザヤ書 53:10 - しかし、彼を打ち砕いて苦しませるのは主のご意志でした。主は彼の命を罪のいけにえとされますが、彼の子孫を見て、彼の寿命を延ばします。主は御手の中で栄えます。

レビ記 4:20 また、罪のためのいけにえの雄牛と同じように、その雄牛も同じようにしなければならない。祭司は彼らのために償いをし、彼らは赦されるであろう。

この箇所は、償いと許しのために犠牲を捧げることについて語っています。

1. 償いの力: 償いの必要性を認識する

2. 許しの賜物: 神の無条件の愛を理解する

1. イザヤ書 43:25 - 「わたし、つまりわたしこそが、自分のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

レビ記 4:21 そして、彼はその雄牛を宿営の外に運び出して、最初の雄牛を焼いたように、彼を燃やさなければならない。それは会衆のための罪のためのいけにえである。

雄牛は宿営の外に運ばれ、会衆の罪のためのいけにえとして燃やされなければなりません。

1. イエス：究極の罪の捧げ物

2. 罪のいけにえの重要性を理解する

1. ヘブライ 9:12-14 - キリストは、ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血によって、永遠の救いを確保するために、一度だけ聖所に入りました。

2. イザヤ書 53:5-7 - しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。

レビ記 4:22 支配者が罪を犯し、してはならないことに関する彼の神、主の戒めに無知により何らかの行為をしたとき、有罪となります。

主の戒めに知らずに罪を犯した統治者は有罪です。

1. 神の命令を軽視すべきではない - 箴言 14:12

2. リーダーシップは模範を示さなければなりません - ペテロ第一 5:3

1. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

2. 詩篇 19:12-14 - 誰が彼の間違いを見分けられるでしょうか。隠れた欠点を無罪にしてください。あなたのしもべも傲慢な罪を犯さないようにしてください。彼らが私を支配しないようにしてください！そうすれば私は無罪となり、大きな罪を犯さなくなるでしょう。

レビ記 4:23 あるいは、自分が犯した罪が、その罪に気づいた場合。彼は自分の捧げ物、ヤギの子、傷のない雄を持って来なければならない。

人が罪を犯し、それに気づいた場合は、傷のない雄ヤギを捧げ物として持ってこなければなりません。

1. 悔い改めは神との和解のために不可欠です。

2. 私たちの罪を認めることは、償いへの第一歩です。

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対する自分の罪を認めました、そして私の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

レビ記 4:24 彼はやぎの頭に手を置いて、主の前で燔祭を屠る場所で屠る。これは罪のためのいけにえである。

罪のためのいけにえは、全焼のいけにえと同じ場所で主の前で屠られなければなりません。

1. 罪のいけにえの意義

2. 告白されなかった罪の結果

1. レビ記 6:25-26 「アロンとその子たちに告げて言え。『これが罪のためのいけにえの律法である。全焼のいけにえが屠られる場所で、罪のためのいけにえは主の前で屠られる。それは次のとおりである」最も聖なる。罪のためにそれをささげる祭司はそれを食べなければならない。それは聖なる場所、会衆の幕屋の中庭で食べられるであろう。」

2. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分のところに来るのを見て、こう言いました、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊です。」

レビ記 4:25 祭司は罪のためのいけにえの血を指で取り、全焼のいけにえの祭壇の角の上に置き、その血を全焼のいけにえの祭壇の底に注ぎ出さなければならない。

祭司は罪のためのいけにえの血を取り、全焼のいけにえの祭壇の角に塗り、残りを底に注ぐ必要があります。

1. 罪の深刻さとイエスの贖罪

2. 神の聖さと悔い改めの必要性

1. ヘブライ 9:22 - そして律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

2. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。私たち羊のような者は皆、道に迷ってしまったのです。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

レビ記 4:26 彼は自分の脂肪をすべて、和解のいけにえの脂肪と同じように祭壇で焼き、祭司が彼の罪についてのあがないをしなければならない。そうすれば彼は赦されるであろう。

和解のいけにえの脂肪は、その人の罪の償いとして祭壇で完全に焼かれなければなりません。そうすることで赦しが得られます。

1. 償いの力: 犠牲による許しの祝福

2. 平和のいけにえの意義: 従順を通じて神との償いをする

1. イザヤ書 53:5-6 - 「しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷で私たちは癒されました。私たちは羊のように迷いました。私たちは皆、自分の道に背を向けたので、主は私たち全員の咎を彼に負わせました。」

2. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

レビ記 4:27 また、もし一般の人々が、してはならないことに関する主の戒めに少しでも違反して、無知によって罪を犯した場合、罪を犯します。

一般の人々は、主の戒めのいずれかに違反した場合、無知によって罪を犯す可能性があります。

1. 無知の力: 無知による罪を認識し回避する方法

2. 知らないことの結果: 無知がどのように罪につながるのか

1. 箴言 28:13 - 罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、彼らにとって罪です。

レビ記 4:28 あるいは、自分の犯した罪が自分の知るところになったら、そのとき、彼は自分が犯した罪のために、傷のない雌山羊の子をいけにえとして持って来なければならない。

レビ記 4章28節のこの箇所は、人の罪が見つかったときに主に捧げられる罪のためのいけにえについて説明しています。

1. 主への捧げ物を持っていく方法: レビ記 4:28

2. 罪のためのいけにえの重要性: レビ記 4:28 から学ぶこと

1. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。あなたの罪が彼の顔をあなたから隠し、彼は聞こえないようにしました。

レビ記 4:29 そして、罪のためのいけにえの頭に手を置き、燔祭の代わりに罪のためのいけにえを屠る。

罪のためのいけにえは全焼のいけにえの代わりに屠られ、祭司は罪のためのいけにえの頭に手を置かなければなりません。

1. 償いの必要性 - 償いがどのように許しと回復をもたらすか

2. 犠牲の力 - 犠牲がどのように私たちを神に近づけるか

1. イザヤ書 53:4-5 - 確かに神は私たちの悲しみを担い、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打ちのめされ、苦しんでいると尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために負傷しました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に受けた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって私たちは癒されました。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

レビ記 4:30 祭司はその血を指で取り、燔祭の祭壇の角の上に置き、その血をすべて祭壇の底に注ぎ出さなければならない。

祭司は、いけにえの血の一部を取り、全焼のいけにえの祭壇の角に塗り、残りの血をすべて祭壇の底に注ぎ出すように命じられています。

1. 旧約聖書の犠牲における血の重要性

2. 旧約聖書における祭壇の意義

1. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. 出エジプト記 24:8 - 「モーセはその血を取り、民に振りかけて言った、「見よ、これらすべての言葉に関して主があなたたちと結んだ契約の血だ。」

レビ記 4:31 そして、和解のいけにえから脂肪が取り除かれるのと同じように、彼はその脂肪をすべて取り去らなければならない。祭司はそれを祭壇の上で燃やして、主への甘い香りとしなければならない。そして祭司は彼のために償いをしなければならない、そしてそれは彼を許されるであろう。

祭司は和解のいけにえの脂肪をすべて取り除き、主への甘い香りのいけにえとして祭壇で燃やします。この捧げ物は犯罪者への償いとして機能し、赦されます。

1. 償いの力: レビ記 4:31 における祭司の役割の検討

2. 許しの甘い香り: レビ記 4:31 の和解のいけにえの研究

1. エペソ 1:7 - 私たちはキリストにあって、その血による救い、神の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

2. ヘブライ 9:22 - そして、律法によれば、すべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

レビ記 4:32 また、もし彼が罪のためのいけにえとして子羊を持ってくるなら、それは傷のない雌のものでなければならない。

罪のためのいけにえとしての子羊のささげ物は、傷のない雌のものでなければなりません。

1. 完璧な子羊：私たちの完璧な犠牲のモデル

2. 罪に対する完全さ: 神の恵みと憐れみ

1. ヘブライ 9:14 - ましてや、永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから取り除くことになるでしょうか。

2. ペテロ第一 1:18-19 - あなたが先祖から受け継いだ無益な道から、銀や金のような朽ちる物ではなく、傷や傷のない子羊のようなキリストの尊い血によって贖われたことを知っています。スポット。

レビ記 4:33 そして、罪のためのいけにえの頭に手を置き、全焼のいけにえを屠る場所で、それを屠って罪のためのいけにえとしてささげなければならない。

神は全焼のいけにえが屠られるのと同じ場所で罪のためのいけにえを屠ることを命じられています。

1. 償いの必要性: 罪のいけにえの重要性を理解する

2. 愛の犠牲：全焼のいけにえのより深い意味

1. ローマ人への手紙 3:24-26 - イエス・キリストを通して与えられた神の無償の義の賜物

2. ヘブライ 9:22 - 私たちの罪を償うためのイエスの犠牲の必要性

レビ記 4:34 祭司は罪のためのいけにえの血を指で取り、燔祭の祭壇の角の上に置き、その血をすべて祭壇の底に注ぎ出さなければならない。

祭司は罪のためのいけにえの血を指で取り、全焼のいけにえの祭壇の角の上に塗り、祭壇の底に血をすべて注ぎ出さなければなりませんでした。

1. イエスの血: その必要性と意義

2. 旧約聖書における犠牲の意義

1. ヘブライ 10:4-14 - イエスの血が旧約聖書の犠牲をどのように満たしたかを説明します。

2. ペテロ第一 3:18 - イエスの犠牲がどのようにすべての人に救いをもたらしたかを説明します。

レビ記 4:35 そして、和解のいけにえの子羊の脂肪が取り除かれるように、彼はその脂肪をすべて取り去らなければならない。祭司は、主への火によるいけにえに応じて、それを祭壇で焼き、祭司は自分の犯した罪を償い、そうすれば赦されるであろう。

祭司は和解のいけにえから脂肪をすべて取り除き、主へのいけにえとして祭壇で燃やさなければなりません。そうすれば祭司は彼の罪を償い、罪は赦されるでしょう。

1. 犠牲の捧げ物による償いの力

2. 従順と悔い改めによる許し

1. ヘブライ 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

レビ記 5 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: レビ記 5:1-13 では、神はさまざまな罪とその償いに必要な罪のいけにえについて指示を与えています。この章は、誰かが証人として証言しなかったり、不浄な事柄に気づいても声を上げなかったりする状況について扱うことから始まります。そのような場合、彼らは罪を負い、罪を告白しなければなりません。定められた罪のためのいけにえは、その人の経済的地位に応じて、余裕のある人には雌の子羊かヤギを一羽、余裕のない人には山鳩かハト二羽を与えます。誰かが貧しすぎて鳥さえ買う余裕がない場合、油や乳香を含まない上等な小麦粉の10分の1エパを提供するかもしれません。

第 2 段落: レビ記 5:14-19 に続き、知らず知らずのうちに汚れたものに触れたり、軽率に誓いを立てたりするなど、聖なる物に対して意図せず犯した罪に関するさらなるガイドラインが示されています。このような場合、その人は羊の群れから取った傷のない雄羊とともに罪の捧げ物を祭司に持ってくることが求められます。神官は定められた儀式を通して彼らの罪を償う。

段落 3: レビ記 5:20-26 には、欺瞞や窃盗によって他者に不当な行為を行った個人による賠償の申し出に関する追加の指示が記載されています。誰かがそのような問題で自分の罪を認識した場合、彼らは奪われたものにさらに5分の1を加えたものを復元し、それを不法侵入の捧げ物として被害者に提示することになっています。彼らはまた、罪の捧げ物として傷のない雄羊を祭司に持ってきて、祭司が神の前で彼らのために贖いをしなければなりません。

要約すれば：

レビ記 5 には次のような内容が含まれています。

さまざまな罪に関連する罪の捧げ物の指示。

不浄な事柄について証言しなかったり黙秘したりすることに対処する。

経済的地位に基づいて規定された提供物 子羊、ヤギ、鳥、小麦粉。

神聖なものに対する意図せぬ罪に関する罪の捧げ物のガイドライン。

罪の捧げ物と一緒に傷のない雄羊を持ってくることが要求されます。

詐欺、窃盗に関連する賠償措置の指示。

取られたものにさらに 5 分の 1 を加えたものを復元します。

罪過のいけにえと無傷の雄羊を罪のいけにえとして捧げる。

この章では、古代イスラエルにおけるさまざまな種類の罪と、償いに必要なそれに対応する捧げ物に焦点を当てます。神はモーセを通して、個人が証人として証言できなかったり、汚れた事柄について沈黙を保ったりして罪を負い、それに応じて罪を告白しなければならない状況について指示を与えます。定められた罪のためのいけにえは、その人の経済的地位に応じて異なります。メスの子羊、手頃な価格であればヤギ、2羽のキジバト、そうでない場合はハト、極度に貧しい場合は小麦粉です。また、知らず知らずのうちに汚れたものに触れたり、罪の捧げ物と一緒に傷のない雄羊を持参する必要がある無思慮な誓いを立てたりする、神聖なものに対して犯した意図しない罪に関するガイドラインも示されています。さらに、個人が欺瞞や窃盗によって他者に不当な扱いをしたことに気づいた場合、償いのいけにえについても、取られたものとさらに5分の1を回復し、罪のない動物からなる罪のいけにえと罪のいけにえの両方を、自分に代わって償いをする司祭の前に提出しなければならないという指示も与えられている。 。

レビ記 5:1 そして、もし魂が罪を犯し、ののしりの声を聞いて、それを見たのか知っていたのかに関わらず、その証人となるなら。もし彼がそれを口にしないなら、彼は自分の咎を負うことになる。

この一節は、偽りの証言をすることは罪であり、偽りの情報が広まっていることに気づいている場合は黙っているべきではないことを強調しています。

1. 「証言する力」 - 虚偽に直面して声を上げることの重要性を探ります。

2. 「沈黙の責任」 - 虚偽に気づいたときに沈黙を続けることの結果を理解する。

1. 箴言 19:5 - 「偽りの証人は罰されず、嘘を語る者は逃れられない。」

2. 出エジプト記 20:16 - 「隣人に対して偽りの証言をしてはならない。」

レビ記 5:2 あるいは、もし魂が何か汚れたものに触れた場合、それが汚れた獣の死骸、汚れた牛の死骸、あるいは汚れた這う物の死骸であっても、それが自分から隠されていたとしても。彼もまた汚れ、罪を犯した者となる。

この聖句は、たとえそれがたとえ隠されたものであっても、汚れたものに触れた場合、その人がどのように罪を犯し、汚れているとみなされるかを論じています。

1. 神の神聖さ: 神を通して義となる

2. 不潔の危険: 敬虔さを保つための警告

1. コリント人への第二の手紙 5:21 - 私たちのために、神は罪を知らない彼を罪とされました。それは、私たちが彼によって神の義となるためです。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

レビ記 5:3 あるいは、もし人間の汚れに触れたなら、それがどのような汚れであっても、人は汚され、それは人から隠されます。彼がそれを知ったとき、彼は有罪となるでしょう。

不潔なものに触れたことに気づかずに、それに気づいた場合、その人は罪を犯します。

1. 私たちが触れているものを知ることの重要性 - レビ記 5:3

2. 私たちの周りの不浄に目覚めなさい - レビ記 5:3

1. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見し、身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

2. エペソ人への手紙 5:15-16 - それでは、あなたがたは愚か者としてではなく、賢人として慎重に歩み、時を償うように気をつけなさい。日々は悪いからである。

レビ記 5:4 あるいは、魂が口で悪を行うか善を行うかを宣言して誓う場合、人が誓うことが何であれ、それはその人から隠されます。彼がそれを知ったとき、彼はこれらのいずれかについて有罪となるでしょう。

人が無意識のうちに悪を行うか善を行うかを誓った場合、そのことに気づいた時点でその言葉に対して責任を負うことになります。

1. 自分の言葉に気をつけなさい - 箴言 10:19

2. 自分の状況を生き生きと語る - ローマ人への手紙 4:17

1. 箴言 10:19 言葉が多ければ違反はつきものだが、口を制する者は思慮深い。

2. ローマ人への手紙 4:17 に書かれているとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす、信じた神の御前で、多くの国民の父としました。

レビ記 5:5 そして、これらのことのいずれかで罪を犯したとき、彼はそのことで罪を犯したことを告白することになります。

人が罪を犯したとき、神にそれを告白しなければなりません。

1: 自分の罪を神に告白する - レビ記 5:5

2: 自分の間違いを認める - レビ記 5:5

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

レビ記 5:6 彼は、自分が犯した罪のために、罪のいけにえとして、群れの雌、子羊、またはやぎの子を主にささげなければならない。そして祭司は彼の罪について償いをしなければならない。

主は個人の罪を償うために罪のためのいけにえを要求されます。

1. 犠牲の必要性: 償いの重要性を理解する

2. 償いの意味: なぜ賠償をしなければならないのか

1. イザヤ書 53:5-6 しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。私たちは皆、羊のように迷い、それぞれが自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2. ヘブライ 9:22 実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流さなければ赦しはありません。

レビ記 5:7 もし子羊を連れて来られないなら、その罪を償うために、山鳩二羽、あるいは鳩の若二羽を主のもとに持って来なければならない。一つは罪のためのいけにえとして、もう一つは全焼のいけにえとして。

罪過のいけにえとして子羊を持って行けない人は、二羽の山鳩か二羽の若い鳩を、一羽は罪のためのいけにえとして、もう一羽は燔祭として主にもたらすことができます。

1. 聖書における犠牲の意義

2. 聖書における悔い改めの重要性

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. イザヤ書 1:11-17 - あなたが私に捧げた多くの犠牲は何の目的でしょうか。主は言われる、「わたしは雄羊の全焼のいけにえと、飼われた獣の脂肪で満ちている。そして私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。

レビ記 5:8 それから祭司はそれらを祭司のところに持って行き、祭司は罪のためのいけにえとなるものを最初にささげ、首から首を振り落とすが、それをばらばらにしてはならない。

人は罪のためのいけにえとして祭司のところに動物を持ってきて、祭司は動物の頭を切らずに絞り取らなければなりません。

1. 罪の償いの重要性

2. 罪のいけにえの象徴性

1. ローマ人への手紙 3:23-25 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. イザヤ書 53:5-6 - 彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

レビ記 5:9 そして彼は罪のためのいけにえの血を祭壇の側面に振りかける。そして残りの血は祭壇の底に絞り出される。それは罪のためのいけにえである。

この箇所は、神に罪のためのいけにえをささげる儀式を説明しています。そこでは、いけにえの血が祭壇の側面に振りかけられ、残りは底に絞り出されます。

1. 償いの力: 私たちの救い主としてのキリストの血

2. 犠牲の重要性: 神への感謝の気持ちをどのように示すか

1. ヘブライ 9:14 - 永遠の霊によって汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、ましてや死につながる行為から私たちの良心を清めてくれるでしょうか。

2. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼に与えられ、彼の傷によって私たちは癒されました。

レビ記 5:10 そして、二番目の者を、規定に従って全焼のいけにえとしてささげなければならない。そして祭司は、彼の犯した罪のために、彼のために贖いをしなければならない。そうすれば、それは赦されるであろう。

罪を犯した人は、その罪を償い、赦されるために全焼のいけにえを捧げなければなりません。

1. 許しの力：許しを受け取り、与えることを学ぶ。

2. 罪の代償: その結果を理解する。

1. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

レビ記 5:11 ただし、山鳩二羽、あるいは鳩の若二羽を持って来られない場合は、罪を犯した者は、罪のためのいけにえとして上等の小麦粉の十分の一エパを献げ物として持って来なければならない。その上に油を塗ったり、乳香を塗ったりしてはならない。それは罪のためのいけにえであるからである。

罪のためのいけにえとして山鳩 2 羽または若い鳩 2 羽を買う余裕がない人は、油や乳香を使わずに、代わりに上等の小麦粉 10 分の 1 エパを持ってくることができます。

1. 犠牲制度における許しの力 - レビ記 5:11

2. 謙虚さと悔い改めの価値 - レビ記 5:11

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれ悔い改めた心、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. イザヤ書 1:11-15 - 「あなたの多くの犠牲が私にとって何でしょうか？...これ以上無駄な犠牲を持ってはいけません。香は私にとって忌まわしいものです。新月、安息日、そして集会の召集-- 」

レビ記 5:12 それから彼はそれを祭司のところに持って行き、祭司はそれを一掴み、記念品でも取り、主への火によるささげ物に従って祭壇で燃やさなければならない。それは罪である。募集。

この箇所は、祭司のところに持ってきて祭壇で焼かなければならない罪のためのいけにえについて述べています。

1: 主は進んで悔い改めて罪から離れる謙虚な心を望んでおられます。

2: 真の悔い改めには、プライドを犠牲にして主に罪を告白する必要があります。

1: ヤコブ 4:6-10 神は高ぶる者に敵対しますが、謙遜な者には好意を示します。したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を浄化しなさい、二心のあなた。惨めになって嘆いて泣いてください。あなたの笑いは悲しみに変わり、あなたの喜びは憂鬱に変わりますように。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2: 詩篇 51:17 - 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 5:13 祭司は、これらのうちの一つで犯した罪に触れるとして、彼のために贖いをしなければならない。そうすれば、それは赦されるであろう。そして、残りの者は、肉のささげ物として祭司のものとなる。

司祭は罪を犯した人のために償いをすることができ、罪は赦されます。残りの捧げ物は肉の捧げ物として祭司に捧げられます。

1. 償い: 許しの力

2. 償いをする際の司祭の役割

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私でさえ、私自身のためにあなたの罪をぬぐい去る者です、そして私はあなたの罪を覚えていません。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で義なる方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 5:14 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに、意図せぬ罪の償いについての指示を与えるために人々に話すように命じました。

1. 意図せず犯した罪を悔い改め、償う必要性

2. 決断を下す際に神の導きを求めることの重要性

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. ヤコブ 4:17 - ですから、しなければならない良いことを知っていながらそれをしない人がいるなら、それはその人にとって罪です。

レビ記 5:15 魂が主の聖なる事柄において罪を犯し、無知によって罪を犯した場合、そのとき彼は、その罪過のために、羊の群れの中から傷のない雄羊一頭を、聖所のシケルに次ぐ銀シケルで見積もって、罪過のいけにえとして主に持って来なければならない。

知らずに主に対して罪を犯した人は、銀を支払って無傷の雄羊を罪の捧げ物として持って来なければなりません。

1. 罪の捧げ物による償いの重要性

2. 無意識の罪とその結果を理解する

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

レビ記 5:16 彼は聖なる事柄において自分が犯した害を償い、それに第五の部分を付け加えて祭司に渡す。祭司は彼のために羊の雄羊で償いをしなければならない。罪を犯したいけにえを捧げれば、それは許されるであろう。

この一節は、人が聖なる事柄に不当な罪を犯した場合、その罪を償い、それに5番目の部分を加え、またそれを司祭に与えて償いをすることでどのように赦されるのかを概説している。

1.「償い：私たちの罪のための犠牲」

2.「和解：悔い改めによる償い」

クロス-

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. コリント人への第二の手紙 5:17-18 - したがって、誰かがキリストのうちにあるなら、新しく創造されたものがやって来ました。古いものは去り、新しいものはここにあります。これらすべては神からのものであり、神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ、和解の務めを私たちに与えてくださいました。

レビ記 5:17 また、魂が罪を犯し、主の戒めによって禁じられているこれらのことを犯した場合、たとえそれを望まなかったとしても、彼は有罪であり、その咎を負うことになる。

この聖句は、たとえ神の戒めを破っていることに気づいていなくても、依然として有罪であることを教えています。

1. 私たちは、たとえその道徳的影響を認識していなかったとしても、自分の行動に対して責任を負っています。

2. 私たちは神の前での責任から逃れることはできません。

1. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

レビ記 5:18 そして、彼は、あなたの評価に従って、罪のいけにえとして、群れの中から傷のない雄羊を祭司に持って来なければなりません。祭司は、彼の無知について、彼が過ちを犯し、それを怠らなかったことについて、彼のために償いをしなければなりません。そうすれば彼は許されるだろう。

傷のない雄羊は罪過のいけにえとして祭司に捧げられ、それによってその人の無知が償われ、赦されることになる。

1. 償いを理解する: レビ記 5:18 の許しの力を探る

2. 和解の祝福: レビ記 5:18 の悔い改めの力

1. ローマ3:23-25 - すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、神はキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。血は信仰によって受け取られるものです。

2. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

レビ記 5:19 これは罪過のいけにえです。彼は確かに主に対して罪を犯しました。

この聖句は、神に対する自分の罪を告白し、悔い改めることの重要性を強調しています。

1: 神から赦しを得るには告白が必要です。

2: 悔い改めは神の道を歩み、神との正しい関係を保つために不可欠です。

1: 箴言 28:13、「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

2:1ヨハネ 1:9、「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちをきよめてくださいます。」

レビ記 6 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 6:1-7 では、神は罪過のための捧げ物に関する指示を与えられています。この章は、誰かが隣人を欺いたり、預けられた財産を差し控えたりすることによって、主に対する不法行為を犯した状況を扱うことから始まります。このような場合には、全額を賠償し、その価値の 5 分の 1 を不法侵入の対価として追加する必要があります。彼らは群れの中から傷のない雄羊を司祭のところに持ってきて、司祭が彼らのために償いをすることになっています。

第 2 段落: レビ記 6:8-13 に続き、祭壇上に継続的に保管される全焼のいけにえについての具体的なガイドラインが示されています。祭壇の火は決して消えてはなりません。昼も夜も燃やし続けなければなりません。司祭は毎朝火に薪をくべ、その上に燔祭を並べる責任があります。以前の燔祭の残りの灰は宿営の外に持ち出してください。

段落 3: レビ記 6:14-23 には、祭司が持参した穀物の捧げ物に関するさらなる指示が与えられています。これらの捧げ物は最も神聖なものと考えられており、幕屋の区域内ではアロンとその息子たち以外は食べてはなりません。各穀物の捧げ物の一部は記念の部分として祭壇で焼かれますが、残りは火で捧げられたこれらの捧げ物からの通常の分け前としてアロンとその息子たちに属します。

要約すれば：

レビ記 6 章には次のような内容が記されています。

不法侵入の申し出による賠償金プラス 5 分の 1 に関する指示。

傷のない雄羊を持参する必要がある。

司祭によって行われた償い。

全焼のいけにえを継続的に維持するためのガイドライン。

祭壇の火は昼も夜も燃え続けた。

木材を追加し、犠牲を準備する司祭の責任。

キャンプの外に残った遺灰を撤去する。

祭司が持参する穀物の捧げ物に関する指示。

最も神聖なものと考えられています。アロンの息子による独占的消費。

祭壇で記念部分を燃やす。残りは司祭のもの。

この章では、罪過の捧げ物、燔祭の維持、特に祭司によってもたらされる穀物の捧げ物に関する規制など、古代イスラエルの崇拝の慣行に関連するさまざまな側面に焦点を当てています。

神はモーセを通して、個人が他者に対して不法行為を犯したり、隣人を欺いたりした場合には、全額賠償するとともに、傷のない雄羊からなる不法侵入のいけにえとして5分の1の価値を追加しなければならないという指示を与えています。

継続的な全焼のいけにえを維持するための具体的なガイドラインが示されており、祭壇の火は決して消えてはならず、毎朝薪を追加し、それに応じて犠牲を準備する司祭に責任が課されます。

さらに、指示は祭司のみによってもたらされる穀物の捧げ物に関するものであり、これらの捧げ物は最も神聖なものとみなされ、幕屋の区域内でアロンの息子たちによってのみ消費される。一部は記念の捧げ物として燃やされ、残りは神の前になされた犠牲行為からの通常の分け前の一部として役立ちます。

レビ記 6:1 そこで主はモーセに言われた、

主は全焼のいけにえの律法についてモーセに語られました。

1: 神は私たちに生きるための法律を与えたので、私たちはそれを守らなければなりません。

2: 私たちは神の命令を聞き、それに従わなければなりません。

1: 申命記 6:2-3 「それは、あなたがあなたの神、主を畏れ、わたしがあなたとあなたの息子、そしてあなたの息子の子に命じるすべての掟と戒めを、あなたの生涯を通じて守るためです。そしてあなたの命が長く続くように。」

2: ヤコブ 1:22-23 「しかし、あなたがたは、ただ聞くだけで自分を欺いているのではなく、御言葉を行う者になりなさい。もし、行う者ではなく御言葉を聞く者がいるとしたら、その人は御言葉を見ている人のようなものだからです。」ガラスの中の自然な顔。」

レビ記 6:2 魂が罪を犯し、主に対して罪を犯し、守るために引き渡されたもの、交わり、暴力によって奪われたものについて隣人に嘘をついたり、隣人を欺いたりした場合。

人が神に対して罪を犯し、隣人に嘘をついたり欺いたりするとき、その人は主に対して罪を犯したことになります。

1. 誘惑の力と罪の結果

2. 正直さと信頼性の重要性

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

レビ記 6:3 あるいは、失われたものを見つけて、それについて嘘をつき、偽りの誓いを立てた者もいる。人が行うこれらすべての行為において、罪を犯します。

この聖句は、嘘の深刻さとそれがもたらす結果について語っています。

1. 舌の力: 嘘が神との関係をいかに傷つけるか

2. 罪の現実: なぜ私たちは自分の嘘を悔い改めなければならないのか

1. コロサイ 3:9 お互いに嘘をついてはなりません。自分が古い自分の習慣を無視しているからです。

2. ヤコブ 3:6 そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。

レビ記 6:4 そのとき、彼は罪を犯し、有罪であるから、乱暴に持ち去ったもの、あるいは欺いて手に入れたもの、保管するために引き渡されたもの、あるいは紛失したものを回復しなければならない。彼が見つけたもの、

罪を犯した人は、暴力や欺瞞によって奪ったもの、保管するために与えられたもの、または見つけた紛失物を返さなければなりません。

1. 許しの力: 罪を手放すことを学ぶ

2. 悔い改めの祝福: 回復の旅

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようにも、雪のように白くなるであろう。」

2. 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

レビ記 6:5 あるいは、彼が偽って誓ったすべてのこと。彼はそれを元本に戻し、さらに第五部分を加えて、罪過のためのいけにえの日に、それを関係する者に与えなければならない。

虚偽の宣誓があった場合、有罪当事者は盗難品の元本を返還し、さらに5分の1を賠償金に加えなければなりません。

1. 罪は結果をもたらします - レビ記 6:5

2. 自分で蒔いたものは自分で刈り取る - ガラテヤ 6:7-8

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。

2. 箴言 6:30-31 - 空腹時に魂を満たすために盗むなら、人は盗人を軽蔑しません。しかし、もし彼が見つかったら、彼は七倍に回復するでしょう。彼は自分の家の物資をすべて与えるであろう。

レビ記 6:6 彼は、罪過のいけにえとして、あなたの推定によると、群れの中から出た無傷の雄羊を、罪過のいけにえとして主にささげて祭司にささげなければならない。

傷のない雄羊を、主への罪過のいけにえとして祭司のところに持って来なければなりません。

1. 許しの力: レビ記 6:6 の研究

2. 不法侵入のいけにえの重要性: レビ記 6:6 の分析

1. マタイ 6:14-15 - もしあなたがたが人々の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、もしあなたが人々の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦さないでしょう。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

レビ記 6:7 祭司は主の御前で彼のために罪を償わなければならない。そうすれば、彼がそこに不法侵入したことはすべて赦されるであろう。

司祭は主の前でその人の悪行を償わなければなりません、そうすればその人の罪は赦されます。

1. 償いの力: 神は私たちの傷をどのようにして救ってくださるのか

2. 神の慈悲と恵み: 私たちのすべての罪の許し

1. ローマ人への手紙 8:1-2 したがって、今ではキリスト・イエスにある人々が罪に定められることはありません。なぜなら、いのちの御霊の法則が、キリスト・イエスにおいてあなたを罪と死の法則から解放したからです。

2. イザヤ書 43:25 わたしは、わたしのためにあなたの罪を消し去る者です。わたしはあなたの罪を思い出しません。

レビ記 6:8 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 神の言葉の力を理解する

1. 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ヨシュア記 1:8、「この律法の書を常に口に持ち、昼も夜もこの律法のことを黙想しなさい。そうすれば、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うことができます。そうすれば、あなたは繁栄し、成功するでしょう。」

レビ記 6:9 アロンとその子らに命じて言え、「これが全焼のいけにえの掟である。これが全焼のいけにえである。祭壇の上で一晩中朝まで燃え続けるので、祭壇の火は燃え続けるであろう」それ。

この箇所には全焼のいけにえの律法が記されており、全焼のいけにえは一晩中朝まで祭壇にささげられ、祭壇の火は燃え続けなければなりませんでした。

1. 私たちの命を生きたいけにえとして神に捧げることの大切さ

2. 全焼のいけにえにおける火の重要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

レビ記 6:10 祭司は亜麻布の衣を着て、亜麻布のズボンを身に着け、祭壇上の全焼のいけにえとともに火が焼き尽くした灰を取り、祭壇の傍らに置く。祭壇。

祭司は、全焼のいけにえの灰を取り祭壇の横に置く間、亜麻布の衣服と亜麻布のズボンを着用するよう命じられています。

1. 正しく生きることの重要性;

2. 従順の力。

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヨハネ第一 3:22 - 「私たちは神の戒めを守り、神に喜ばれることを行うので、私たちが求めるものはすべて神から与えられます。」

レビ記 6:11 そして、彼は上着を脱ぎ、他の上着を着て、灰を宿営の外のきれいな場所に運び出す。

神は祭司に、衣服を脱いで別の服を着て、灰を宿営の外のきれいな場所に運ぶように命じました。

1. 聖なる生活を送る: レビ記 6:11 の司祭の衣服の重要性

2. レビ記 6:11 の汚れの力と清めの必要性

1. マタイ 5:48 したがって、天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたも完全になりなさい。

2. ペテロ第一 1:15-16 しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

レビ記 6:12 そして祭壇の上の火はその中で燃え続けるであろう。それは消してはならない。祭司は毎朝その上でたきぎを燃やし、その上に全焼のいけにえを順番に置く。そして彼はその上で和解のいけにえの脂肪を燃やしなければならない。

この一節は、祭壇で絶えず燃え続ける火と、司祭がしなければならない捧げ物について語っています。

1: 神は私たちの礼拝と捧げ物を望んでおられ、私たちが一貫して捧げ物をすることを望んでおられます。

2: 祭司が自分の捧げ物に忠実でなければならなかったように、主は私たちが自分の捧げ物に忠実であることを望んでおられます。

1: ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者が霊と真理において父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父は、そのような者がご自身を礼拝するよう求めておられるからです。神は霊です。そして礼拝する者たちは、彼は霊と真実をもって神を崇拝しなければなりません。」

2: ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神にかけて、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、神の御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、心を通わせることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

レビ記 6:13 火は祭壇の上で常に燃え続けます。それは決して出てはなりません。

祭壇の火は燃え続けなければならず、決して消えることはありません。

1. 信仰の火を燃やし続けることの大切さ。

2. 永遠の献身の力。

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

レビ記 6:14 肉のいけにえの律法はこれである。アロンの子らはそれを主の前、祭壇の前にささげなければならない。

アロンの子らは祭壇で主に肉の捧げ物をささげなければなりません。

1. 感謝の捧げ物：主に感謝をささげる

2. 従順の力: 神の命令に従うこと

1. フィリピ 4:18 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. 申命記 28:2 - 「あなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに臨み、あなたを襲うでしょう。」

レビ記 6:15 彼はそれを一掴み、肉のいけにえの小麦粉とその油、および肉のいけにえの上にある乳香をすべて取り、甘い香りを得るために祭壇の上で燃やさなければならない。それを記念して主にささげる。

祭司は、肉の捧げ物から小麦粉、油、乳香の一部を取り出し、主への記念として祭壇で燃やすように命じられています。

1. 記念の重要性：神がしてくださった良いことを思い出すこと

2. 司祭の役割: 犠牲の捧げものに参加する

1. 伝道者の書 12:1 今、あなたの若い頃のあなたの創造主を思い出しなさい。悪の日が来たり、その年が近づいたりするのではなく、あなたが「私はそれを喜ばない」と言うでしょう。

2. 伝道の書 3:1 天の下では、あらゆる物事には季節があり、あらゆる目的には時がある。

レビ記 6:16 その残りをアロンとその子らは食べる。種なしパンと一緒に聖所で食べる。会衆の幕屋の庭で彼らはそれを食べるであろう。

捧げ物の残りは、アロンとその息子たちによって種なしパンと一緒に聖所で食べられることになっていた。

1: 私たちは、神が私たちに与えてくださった祝福について、常に時間をかけて神に感謝すべきです。

2: 神に対する自分の責任を認識し、その責任を果たすことに熱心に取り組むことが重要です。

1: 申命記 8:10-11 10 あなたが食べて満腹したら、あなたに与えられた良い土地のためにあなたの神、主を祝福しなければならない。 11 あなたの神、主を忘れないように気をつけて、今日わたしがあなたに命じる主の戒め、裁き、定めを守らないようにしなさい。

2: ヘブル人への手紙 13:15-16 15 ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名に感謝する唇の実をささげましょう。 16 しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を払っても、神は大いに喜ばれるからです。

レビ記 6:17 パン種を入れて焼いてはなりません。わたしはそれを、火によって捧げたわたしの捧げ物のうちの彼らの分として彼らに与えた。それは罪のためのいけにえや罪過のためのいけにえと同様、最も聖なるものです。

この箇所は、主への火による捧げ物はパン種を使って作られてはならず、罪と罪の捧げ物と同様に最も神聖なものであると考えられていると説明しています。

1. 神への捧げ物の神聖さ

2. レビ記 6:17 に従うことの重要性

1. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 6:18 アロンの子孫のうち男子はみな、それを食べる。それは、あなたがたの世代において、火による主へのささげ物に関する永遠の規定となるであろう。それに触れる者はみな聖なるであろう。

この箇所は、主への捧げ物の律法を守ることの重要性について語っています。

1.「神の言葉の力：神の命令に従う」

2. 「離れて生きる：神の意志に従うことの神聖さ」

1. イザヤ書 55:11-「わたしの口から出るわたしの言葉はこうなる。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるであろう。」 」

2. ヘブル人への手紙 10:16-「これが、わたしがその日の後に彼らと結ぶ契約である、と主は言われる、わたしはわたしの律法を彼らの心に入れ、彼らの思いの中に書き記す。」

レビ記 6:19 そこで主はモーセに言われた、

この箇所では、主がモーセに主の命令について語られたことが語られています。

1: 主とその命令に従いなさい

2: 主の御声に耳を傾けましょう

1: 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

2: ヨシュア 1:7-8 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主がどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

レビ記 6:20 これはアロンとその子らのいけにえであり、彼が油そそがれる日に主にささげるものである。永遠の肉のささげ物として上等な小麦粉の10分の1エパ、半分は朝、半分は夜に。

この箇所は、アロンが油そそがれるとき、主にアロンとその息子たちをささげることを描写しています。ささげ物は上等の小麦粉の10分の1エパであり、半分を朝、半分を夜にささげます。

1. 神の意志に従う力

2. 主に仕えることの美しさ

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. マタイ 4:19 - そこでイエスは彼らに言われた、「わたしに従ってきなさい。そうすればあなたたちを人間をとる漁師にしてあげます」。

レビ記 6:21 鍋に油を入れて作る。焼いたら、それを持って行き、焼きたての肉のささげ物を甘い香りとして主にささげなければならない。

肉のささげ物は、油を入れた鍋で作り、甘い香りとして主にささげる前に焼かなければなりません。

1. 主への甘い捧げ物の重要性

2. 価値あるものを主に捧げる力

1. ピリピ人への手紙 4:18 「私は、どんな状況でも満足することを学びました。私は、困っていることがどういうことかを知っています。また、豊かであることがどういうことかを知っています。私は、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。」食べ物が十分にあるのか、飢えているのか、豊かな生活をしているか不足しているかに関わらず、状況は変わりません。」

2. 詩篇 51:17 - 「神よ、私の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心を、神よ、あなたは軽蔑されません。」

レビ記 6:22 そして、彼の代わりに油そそがれた彼の子らの祭司が、これをささげなければならない。これは、主に対する永遠の掟である。それは完全に焼かれるであろう。

主の息子たちの代わりに油そそがれた祭司は、恒久的な法令として全焼のいけにえを主にささげなければなりません。

1. 神の定めに従うことの重要性。

2. 主のために犠牲を払う。

1. 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、すべてをもってあなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、魂を込めて、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るでしょうか？

2. ヨハネ 15:13 友人のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。

レビ記 6:23 祭司への肉のささげ物はすべて完全に焼かれ、食べられないからである。

神は、祭司への捧げ物はすべて完全に燃やし、食べてはならないと命じています。

1. 神の聖さと私たちの従順: レビ記 6:23 の戒めを理解する

2. 神の神権：神にすべてを捧げることを学ぶ

1. イザヤ書 6:1-8 - イザヤが神殿で見た主の幻視

2. ヘブライ 13:15 - イエスを通して、絶えず神に賛美の犠牲をささげましょう。

レビ記 6:24 そこで主はモーセに言われた、

レビ記のこの章には、神への捧げ物といけにえに関する法律と規制が概説されています。

レビ記のこの章には、捧げ物といけにえに関する神の律法と規定が概説されています。

1) 従順の力: レビ記 6 章の研究

2) 正義の犠牲の報い: レビ記 6 章の考察

1) ヨハネ 14:15 - 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。」

2) ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美のいけにえとして神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるのです。」

レビ記 6:25 アロンとその子たちに告げて言え。「これが罪のためのいけにえの律法である。全焼のいけにえが屠られる場所で、罪のためのいけにえは主の前で屠られる。それは最も聖なるものである。」

罪のためのいけにえの律法は、主の前で燔祭の代わりに殺されるアロンとその息子たちに与えられています。

1. 罪の捧げ物の神聖さ

2. 償いの代償

1. イザヤ書 53:5-6 - 「しかし、彼は私たちの罪のために傷つき、彼は私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の打ち傷によって私たちは癒された。私たちは羊のように迷った。 「わたしたちは皆、自分の道に背を向けました。そして主はわたしたち全員の咎を彼に負わせました。」

2. ヘブライ 10:1-4 - 「律法には、これらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影しかないので、毎年継続的にささげられる同じ犠牲によって、完全なものにすることは決してできません。そうでなければ、礼拝者は一度清められたので、もはや罪の意識がなくなってしまうからです。しかし、これらのいけにえには、毎年罪が思い出されます。雄牛やヤギの血で罪を取り除くことは不可能です。」

レビ記 6:26 罪のためにそれをささげる祭司は、それを食べなければならない。それは聖なる場所、会衆の幕屋の中庭で食べられるであろう。

罪のために犠牲をささげる祭司は、幕屋の中庭内の聖なる場所でそれを消費しなければなりません。

1. 犠牲の捧げ物による償いの力

2. 礼拝における聖性の義務

1. イザヤ書 53:10 - しかし、彼を打ち砕くことは主のご意志でした。彼は彼を悲しませた。彼の魂が罪のために捧げ物をするとき、彼は自分の子孫を見るでしょう。彼は寿命を延ばすだろう。主の御心は彼の手の中で栄えます。

2. ヘブライ 9:7 - しかし、大祭司だけが二番目に行きます。彼は年に一度だけ、必ず血を採り、自分自身と民の意図しない罪のためにそれを捧げます。

レビ記 6:27 その肉に触れるものはすべて聖なる。その血が衣服にふりかけられたときは、それがふりかかったものを聖所で洗わなければならない。

神は、いけにえの動物の肉に触れた人や物は聖なるものでなければならず、その血が振りかけられた衣服は聖なる場所で洗わなければならないと命じています。

1. 犠牲の聖さ: レビ記 6:27 の律法の重要性の検討

2. 犠牲の血の聖さ: レビ記 6:27 の意味を理解する

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、イエスの血によって大胆に最も聖なるものに入るのです。新しい生きた道によって、イエスはベールを通して、つまりイエスが私たちのために聖別してくださったのです。肉;そして神の家には大祭司がいる。心に邪悪な良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づいていきましょう。

レビ記 6:28 ただし、それを浸す土の器は割れなければならない。また、真鍮の鍋に浸す場合は、洗い、水ですすぐ必要がある。

この聖句は、捧げ物に使用される器や道具を清めることについて語っています。

1. 神が望む捧げ物における純粋さと清潔さの重要性。

2. 生活の中で身体的および精神的な清潔さを維持する必要性。

1. マタイ 5:8 - 心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 6:29 祭司のうちの男子はみな、これを食べなければならない。これは最も神聖なものである。

イスラエルの宗教の司祭は、最も神聖であると考えられる特定の供物を食べるように命じられています。

1. 神権の神聖さ - 神に仕えるように召された人々の霊的要件を調べる。

2. 捧げ物と犠牲 - 神の命令を尊重し、聖なる犠牲を捧げることの重要性を探ります。

1. コリント人への第二の手紙 5:21 - 私たちのために、神は罪を知らない彼を罪とされました。それは、私たちが彼によって神の義となるためです。

2. ヘブライ 8:3-4 - なぜなら、人間の中から選ばれたすべての大祭司は、神との関係において人間を代表して行動し、罪のために贈り物やいけにえをささげるように任命されているからです。彼自身も弱さを抱えているため、無知でわがままな人に対しても優しく接することができます。

レビ記 6:30 また、聖所で和解するために会衆の幕屋に持ち込まれる罪のいけにえの血は、食べてはならない。それは火で焼かれなければならない。

いけにえの血が含まれる罪のいけにえは、食べるのではなく燃やさなければなりません。

1. 神と和解する必要性

2. 罪のためのいけにえを燃やすことの意義

1. ヘブライ人への手紙 9:13-14 - なぜなら、もし雄牛や山羊の血、そして汚れた者に振りかける未経産牛の灰が肉を清めるのに聖なるのであれば、永遠を貫いたキリストの血は、なおさらのことでしょう。スピリットは汚れのない自分を神に捧げ、生ける神に仕えるために死んだ行いから良心を一掃しましたか？

2. ダニエル 3:27 - そして、君たち、総督、船長、そして王の顧問たちは集まって、これらの人たちを見た。彼らの体には火の力はなく、頭の毛も焼けていなかった。コートは着替えていないし、火の匂いも移っていなかった。

レビ記 7 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 7:1-10 で、神は罪過のためのいけにえについて指示を与えています。この章は、主に対する不法行為、または隣人に対する欺瞞行為により賠償が必要となる状況について述べることから始まります。このような場合には、罪の捧げ物として傷のない雄羊がもたらされ、その価値のさらに5分の1を加えて賠償金を支払わなければなりません。祭司は供物を捧げた人のために償いをします。

段落 2: レビ記 7:11-21 に続き、和解の申し出についての具体的なガイドラインが示されています。これらの捧げ物は、感謝と神との交わりを表す自発的な行為です。和解のいけにえをささげたい人は、それを会見の天幕の入り口に持ってきて、主の前にささげます。脂肪は心地よい香りとして祭壇で燃やされ、胸と右ももの一部はこれらの捧げ物からの取り分としてアロンと息子たちに与えられます。

段落 3: レビ記 7:22-38 には、肉を食べることと血の取り扱いについてさらに説明があります。神は、いかなる動物の脂肪や血液も食べてはならないと命じており、これらの部分はもっぱら神のものであり、それらを食べる者は民から切り離されることになります。さらに、イスラエル人とイスラエル人の間に居住する外国人の両方に犠牲の一部を分配するためのガイドラインも示されています。

要約すれば：

レビ記 7 には次のような内容が記されています。

罪の捧げ物は傷のない羊を捧げるための指示。

賠償が必要です。さらに5番目が追加されました。

司祭によって行われた償い。

平和の捧げ物、自発的な感謝の行為に関するガイドライン。

テント入口にてご提供しております。祭壇で脂肪を燃やす。

その一部はアロンとその息子たちに与えられました。

脂肪や血の摂取を禁止する。

脂肪と血はもっぱら神のものです。

イスラエル人や居住外国人と分かち合う。

この章では、罪の捧げ物、和解の捧げ物、肉食に関する規制など、古代イスラエルのさまざまな種類の捧げ物に関連するさまざまな側面に焦点を当てます。

神はモーセを通して、個人が他者に対して不法行為を犯したり、隣人を欺いたりした場合には、賠償金にさらに5番目の価値を加えたものとして、傷のない雄羊からなる罪の捧げ物が必要であるという指示を与えています。

自発的な平和のいけにえについては、具体的なガイドラインが示されており、神への感謝と交わりを表現する行為であり、神の前に捧げられる前に会見の天幕の入り口で捧げられます。特定の部分は心地よい香りとして燃やされますが、他の部分はこれらの犠牲行為からアロンの息子の一部となります。

さらに、指示は、動物の脂肪や血液の摂取を禁止する食事制限に関するもので、これらの部分はもっぱら神に属するものであり、それらを食べると人々から切り離されることになります。さらに、ガイドラインでは、神の戒めに従って礼拝の実践に参加する人々の間の団結の表現として、イスラエル人と居住外国人の両方がコミュニティ内で一部を分かち合うことについても言及しています。

レビ記 7:1 同様に、これは罪過のためのいけにえの律法です。これは最も聖なるものです。

罪過のいけにえの律法は最も神聖なものです。

1: 神の律法は常に正しくて神聖です。

2: 私たちは神の律法に従って生きるよう努めなければなりません。

1: マタイ 5:17-20 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだと思うな。わたしはそれらを廃止するためではなく、成就するために来たのである。本当にあなたがたに言います、天と地が過ぎるまで。」すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも言っておきますが、あなたの義が律法学者やパリサイ人の義を超えない限り、あなたは決して天国に入ることはできません。

2: ヤコブ 2:10-12 - 律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。というのは、「姦淫してはならない」と言う者は、「人を殺してはならない」とも言ったのである。姦淫を犯さずに殺人を犯した場合、あなたは法律違反者になります。自由の法則のもとで裁かれる者として語り、行動しなさい。

レビ記 7:2 彼らは燔祭を屠る場所で、罪過のいけにえを屠り、その血を祭壇の周りに振りかける。

レビ記 7 章 2 節には、罪過のいけにえは燔祭と同じ場所で屠られ、その血が祭壇の周りに振りかけられるようにと指示されています。

1: イエスは究極の犠牲です。彼の血は私たちのために流され、私たちは罪を赦されることができます。

2: 私たちはイエス・キリストの犠牲によって罪を赦され、新たにスタートすることができます。

1: ローマ人への手紙 3:22-25 - この義は、イエス・キリストへの信仰を通して、信じるすべての人に与えられます。ユダヤ人と異邦人の違いはありません。誰もが罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2: ヘブライ 10:11-14 - すべての祭司は毎日奉仕に立ち、同じ犠牲を繰り返し捧げていますが、それは決して罪を取り除くことはできません。しかし、キリストが罪のために常にただ一つの犠牲をささげたとき、彼は神の右に座り、その時から敵が彼の足台とされるまで待っていました。

レビ記 7:3 そして彼はその脂肪をすべてささげなければならない。お尻とその内側を覆う脂肪、

動物の犠牲の脂肪を神に捧げる必要がありました。

1: 神は私たちの犠牲の捧げ物を心から望んでいます。

2: 神は私たちが神に最善を尽くすことを望んでいます。

1: ローマ人への手紙 12:1 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2: マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

レビ記 7:4 また、二つの腎臓と、その脇腹にある脂肪、肝臓の上にある腎臓を腎臓と一緒に取り除きなさい。

この一節は、2つの腎臓、その上にある脂肪、結石、肝臓を除去しなければならないことを説明しています。

1. 聖性の重要性: なぜ私たちは生活から汚れた部分を取り除かなければならないのか。

2. 神の備え: 神は戒めを通してどのように清さと義を備えられるか。

1. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決して行わないでください。」 「この世のパターンに従うが、心を一新することによって変えられる。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるようになるだろう。」

レビ記 7:5 祭司はそれを祭壇の上で焼いて主への火のいけにえとしてささげなければならない。これは罪過のいけにえである。

この箇所には、主への火による捧げ物として祭司の捧げ物が祭壇で焼かれなければならないことが記されています。

1. 犠牲の力: 私たちの捧げ物がどのように癒しと希望をもたらすか

2. 神権：奉仕する召しと受ける祝福

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

レビ記 7:6 祭司のうちの男子はみな、これを食べなければならない。それは聖なる場所で食べられなければならない。それは最も聖なる場所である。

司祭は聖なる場所で聖なる捧げ物を食べなければなりません。

1: 聖なる捧げ物を通して、私たちは神に近づくことができます。

2: 聖なる供物を食べることは神聖さと敬意の行為です。

1: マタイ 22:37-38 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。これは偉大な第一の戒めです。

2: 詩篇 51:17 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 7:7 罪のためのいけにえと同じように、罪過のためのいけにえも同じです。彼らには一つの律法があります。それによって罪を償う祭司がそれを持たなければなりません。

罪と罪のいけにえには同じ律法があり、贖いをする祭司がそれを受け取ります。

1. 神の律法に従うことの重要性。

2. 償いと許しの力。

1. マタイ 5:17-18 わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。

2. ローマ 5:8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。

レビ記 7:8 また、あらゆる人の全焼のいけにえをささげる祭司は、自分がささげた全焼のいけにえの皮を自分のものとしなければならない。

全焼のいけにえをささげた祭司は、その褒美としてそのいけにえの皮を受け取る。

1. 神は忠実な僕たちに報いを与えます。

2. 司祭の忠実さは報われる。

1. ローマ人への手紙 8:17 - そして、子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

2. コリント人への第二 8:9 - あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさを通してあなたがたが豊かになるためでした。

レビ記 7:9 また、かまどで焼いたすべての肉のささげ物、およびフライパンや鍋に入れて服を着たものはすべて、それをささげる祭司のものとする。

この箇所には、司祭はオーブン、フライパン、鍋で調理された肉の捧げ物をすべて受け取らなければならないと書かれています。

1: 私たちは神に仕える人たちに惜しみなく捧げなければなりません。

2: 神は私たちが神に犠牲を捧げるとき、最善を尽くすことを期待しています。

1: エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、これ以上盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2: ピリピ人への手紙 4:18 - しかし、私はすべてを持っており、たくさんあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

レビ記 7:10 また、油を混ぜて乾燥させた肉のささげ物はすべて、アロンの子ら全員が、一人ずつ持つものとする。

アロンの息子たちは皆、油を混ぜたものであれ、乾燥させたものであれ、肉のささげ物を平等に分け与えます。

1. 神の目から見てすべての人の平等

2. 神権における一致の祝福

1. ガラテヤ 3:28 ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2. エペソ 4:2-3 あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

レビ記 7:11 これが彼が主にささげる和解のいけにえの律法である。

この箇所は、主に捧げられる和解のいけにえについての律法の概要を述べています。

1. 主に平和を捧げることの重要性

2. 神の律法に従う従順

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. コロサイ 3:15 - 「そして、キリストの平和があなたがたの心を支配しなさい。あなたがたはまさに、一つの体として召されたのです。そして感謝しなさい。」

レビ記 7:12 感謝のためにそれをささげる場合は、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、および油を混ぜて小麦粉で揚げたケーキをささげなければならない。

レビ記 7章12節のこの一節は、感謝の犠牲としてささげるべき食べ物の種類を概説しています。

1. 感謝を捧げる: 私たちの生活における感謝の重要性

2. 犠牲の意味: なぜ神に贈り物を捧げるのか

1. 詩篇 95:2 - 「感謝を持って神の御前に出よう。賛美の歌で神に喜びの声を上げよう。」

2. コロサイ 4:2 - 「感謝を込めて注意深く祈りながら、絶えず祈り続けなさい。」

レビ記 7:13 彼は菓子のほかに、和解のいけにえの感謝のいけにえとして、パン種を入れたパンをささげなければならない。

感謝祭の犠牲には、ケーキに加えて発酵させたパンを含めなければなりません。

1. 感謝は犠牲につながる

2. 感謝の力

1. ピリピ人への手紙 4:6 - 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神にささげなさい。」

2. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

レビ記 7:14 彼はその献げ物全体の中から一つを重いけにえとして主にささげなければならない。和解のいけにえの血を振りかけるのは祭司である。

この箇所には、祭司が主に重さのいけにえをささげ、和解のいけにえの血を振りかける様子が記されています。

1. 主に犠牲を捧げることの大切さ

2. 供物における司祭の役割の重要性を理解する

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. レビ記 1:4 - 「そして彼は全焼のいけにえの頭に手を置き、彼のために贖いをすることが認められるであろう。」

レビ記 7:15 また、感謝のための和解のいけにえの肉は、ささげられたその日に食べなければならない。朝までそれを一切残してはなりません。

感謝のための和解のいけにえの肉は、ささげられたその日に食べなければならず、朝まで残しておいてはなりません。

1. 感謝の気持ちを持って生きる: 感謝の気持ちを育てる

2. 感謝する力: 神の祝福に感謝すべき理由

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

2. コロサイ 3:15-17 - あなたがたは一つの体の一員として平和を求められているのですから、キリストの平和があなたの心を支配しなさい。そして感謝しましょう。詩篇、賛美歌、聖霊の歌を通して知恵を尽くして互いに教え合い、戒め合い、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたたちの中に豊かに宿るようにしましょう。そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、それをすべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

レビ記 7:16 ただし、そのいけにえが誓いのいけにえ、または自発的ないけにえである場合には、そのいけにえをささげたその日にそれを食べ、また翌日にはその残りを食べるものとする。

誓いの捧げ物や自発的な犠牲は捧げた日に食べ、残りは翌日に食べなければなりません。

1: 何を犠牲にしますか?

2: 犠牲の人生を生きる

1: ヘブライ 13:15-17 - イエスを通して、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。

2: ピリピ 4:18 - 私は全額以上の支払いを受けました。あなたが送ってくれた贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲をエパフロディトから受け取りましたので、私は十分に満たされています。

レビ記 7:17 ただし、三日目のいけにえの肉の残りは火で焼かれる。

犠牲の肉は三日目に焼かれなければなりません。

1. 神は、私たちが犠牲を払ってでも神に最善を尽くすことを望んでおられます。

2. 主は尊敬されるべきであり、忘れられるべきではありません。

1. マタイ 22:37-39 - イエスは言われました、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、今日私があなたに命じる主の戒めと主の掟を守ること

レビ記 7:18 また、三日目にその和解のいけにえの肉の一部が食べられたとしても、それは受け入れられず、またそれを捧げた者に責任があるとはみなされない。それは忌まわしいことである。それを食べる魂はその咎を負うであろう。

主は、もし和解のいけにえの肉を三日目に食べるなら、そのいけにえは受け入れられず、それを食べる者が咎を負う、と命じられました。

1. 不従順の結果: レビ記 7:18 の和解のいけにえから学ぶ

2. 神の聖さ: レビ記 7:18 の主の戒めを尊重する

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ローマ 8:7 - 「肉に定められた心は神に敵対的です。なぜなら、それは神の律法に従わないからです。実際、それはできません。」

レビ記 7:19 また、汚れたものに触れた肉は食べてはならない。それは火で焼かれ、肉については清い者はみなそれを食べるであろう。

汚れたものの肉は食べてはならず、焼かなければなりません。清いものの肉だけを食べてよい。

1. 主は私たちに清く、汚れたものを避けるように命じられました。

2. 神は、私たちが食べられるものと食べられないものに関して神が定めた境界を尊重することを望んでいます。

1. テモテ第一 4:4-5 「神が造られたものはすべて良いものであり、感謝をもって受け入れるなら、何ものも拒むことはできません。それは神の言葉と祈りによって聖なるからです。」

2. 申命記 14:8-9 「豚も汚れています。ひづめは割れていますが、反芻しません。その肉を食べたり、死骸に触れたりしてはならない。彼らはあなたにとって汚れています。」

レビ記 7:20 しかし、主に属する和解のいけにえの肉を食べる魂は、その汚れを受けて、その魂さえもその民から断ち切られるであろう。

主に属する和解のいけにえの肉を汚れたまま食べると、その人は神の民から切り離されてしまいます。

1. 私たちの神は聖なる方です: 汚れているとはどういう意味なのか、そしてそれがなぜ重要なのか。

2. 平和のいけにえ：神との関係の象徴。

1. 詩篇 24:3-4 だれが主の山に登ることができますか。そして誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。

2. イザヤ書 5:16 しかし、全能の主はその正義によって高められ、聖なる神はその義なる行為によって聖であることが証明されます。

レビ記 7:21 また、人間の汚れ、汚れた獣、忌まわしい汚れたものと同じように、汚れたものに触れ、主に属する和解のいけにえの肉を食べる魂は、その魂は彼の民から切り離されるであろう。

汚れたものに触れたり、主への和解のいけにえの肉を食べたりする魂は、その民から切り離されます。

1. 私たちは主への礼拝において清く聖くならなければなりません。

2. 主は聖なるお方であり、私たちが生活のあらゆる面で聖であることを求めておられます。

1. ペテロ第一 1:14-16 - 従順な子供たちとして、以前の無知の情熱に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。わたしは聖なる者であるから、聖なるであろう。

2. マタイ 5:48 - したがって、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。

レビ記 7:22 そこで主はモーセに言われた、

レビ記 7章22節のこの一節は、神がモーセに特定の指示について指示したことを詳しく述べています。

1. 「モーセの従順：私たち全員への模範」

2.「神の導き: 神の指示に従うことを学ぶ」

1. ヨハネ 14:21 - 「わたしの戒めを持ち、それを守る者は、わたしを愛する人です。そして、わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしも彼を愛し、父に自分を現します。」

2. テサロニケ人への手紙第二 3:5 - 「主があなたがたの心を神の愛とキリストの堅固さに向けてくださいますように。」

レビ記 7:23 イスラエルの人々に言いなさい。「あなたがたは、牛、羊、やぎの脂肪を一切食べてはならない」。

神はイスラエル人に、牛、羊、ヤギの脂肪を一切食べないようにと命じられました。

1. 従順の重要性: レビ記 7:23 からの教訓

2. 神の命令に従うことで信仰を養う

1. 申命記 12:15-16 - あなたは、あなたの神、主があなたに与えてくださった祝福に応じて、あなたの町の中で好きなだけ屠殺し、肉を食べてもよい。ガゼルや鹿のように、汚れた者も清い者もそれを食べることができます。あなただけがその血を食べてはなりません。あなたはそれを水のように地に注ぎ出さなければなりません。

2. 箴言 4:4 - 彼は私に教え、こう言いました。「私の言葉を心に留めなさい。わたしの戒めを守って生きてください。

レビ記 7:24 また、自ら死んだ獣の脂肪、および獣によって引き裂かれた脂肪は、他の用途に使用することができますが、賢明にもそれを食べてはなりません。

死亡した動物、または別の動物に殺された動物の脂肪は、他の目的に使用できますが、食べることはできません。

1. 人生の神聖さ: 神の言葉に従ってどのように生きるか

2. 神の戒め: 神の律法を守ることの重要性

1. 申命記 12:15-16 「しかし、あなたの神、主があなたに与えてくださった祝福に応じて、あなたが望むだけ、あなたの町の中で屠殺し、肉を食べてもよい。汚れた者も清い者も許される」 「ガゼルのように、また鹿のように、それを食べなさい。ただあなたがその血を食べてはならない。それを水のように地に注ぎ出さなければならない。」

2. ローマ 14:17 - 「神の国は飲み食いの問題ではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。」

レビ記 7:25 人間が主に火によるいけにえをささげる獣の脂肪を食べる者は、それを食べる魂さえも民から断ち切られるからである。

主への火による捧げ物の脂肪を食べると、その民から切り離されることになります。

1. 神の指示に従順に従うことの重要性

2. 神への不従順の結果

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

2. 申命記 28:15-20 - 「しかし、私が今日あなたに命じるすべての戒めと法令を熱心に守り、あなたの神、主に従わないなら、これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

レビ記 7:26 また、あなたがたは、家禽の血であっても獣の血であっても、いかなる住居においても食べてはならない。

イスラエル人の住居では、いかなる種類の血も食べることは禁じられています。

1. 従順の力：神の戒めを理解し、それに従うこと。

2. 生命の神聖さ: 聖書は動物の生命を尊重することをどのように教えているか。

1. 使徒 15:20、しかし、私たちは彼らに、偶像の汚染、不品行、絞められたもの、そして血を避けるように書き送ります。

2. 申命記 12:16、あなただけがその血を食べてはなりません。あなたはそれを水のように地に注ぎなさい。

レビ記 7:27 いかなる血を食べる者であっても、その魂は民から断ち切られるであろう。

いかなる種類の血も食べることは禁じられており、神からの罰を受けることになります。

1. 不従順の結果 - レビ記 7:27

2. 神の律法に従うことの重要性 - レビ記 7:27

1. 使徒 15:29 - 「あなたがたは、偶像にささげられた肉、血、絞められたもの、および淫行を避けなさい。それを守っていれば、あなたがたはうまくいくでしょう。元気に過ごしなさい。」

2. 申命記 12:16 - 「あなただけがその血を食べてはなりません。あなたはそれを水として地に注ぎなさい。」

レビ記 7:28 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに語りかけ、指示を与えました。

1. 従順の力: 神の言葉に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 主の声: 神の導きに耳を傾けることを学ぶ

1. 詩篇 37:31 - 彼の神の律法は彼の心の中にあります。彼の足はどれも滑りません。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

レビ記 7:29 イスラエルの子らに言いなさい、「和解のいけにえを主にささげる者は、その和解のいけにえを主にささげなければならない。」

この箇所は、主に和解のいけにえをささげる人は、そのいけにえを主に持って行かなければならないことを説明しています。

1. 平和の捧げ物 - 主に最善を尽くすことの大切さ

2. 礼拝行為としての寄付 - 礼拝行為としての寄付行為の考察

1. ピリピ人への手紙 4:18 - 「私は全額以上の支払いを受けました。私はエパフロデトからあなたが送った贈り物、香りの良い捧げ物、神に喜ばれる犠牲を受け取り、十分に満たされています。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

レビ記 7:30 彼は自らの手で、火で作った主へのいけにえ、すなわち胸と脂肪を持って来て、胸を振って主の御前に献げ物としてささげなければならない。

この箇所は、火の捧げ物、脂肪の捧げ物、波の捧げ物を持ってくる手によって主に捧げ物をささげる方法を説明しています。

1. 捧げ物の力: 寄付を通してどのように献身を示すことができるか

2. 従順の重要性: 主の命令に従うこと

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

レビ記 7:31 祭司はその脂肪を祭壇で焼くが、胸はアロンとその子らのものとする。

神は祭司に脂肪を祭壇で燃やすように命じられますが、供え物の胸は祭司アロンとその息子たちに与えるようにと命じられました。

1. 従順の力: レビ記の祭司アロンから学ぶ

2. 与えることの重要性: レビ記 7:31 の捧げ物

1. ヘブライ 5:1-4 - 神権の役割を理解する

2. 申命記 12:7 - 主に犠牲を捧げる

レビ記 7:32 また、あなたがたは、和解のいけにえのいけにえを盛るいけにえとして、右肩を祭司にささげなければならない。

犠牲の右肩は祭司に捧げ物としてささげなければなりません。

1. 義人の犠牲 - レビ記 7:32

2. 主に捧げる - レビ記 7:32 の犠牲の原則

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ピリピ 4:18 - 私は全額、あるいはそれ以上の支払いを受け取りました。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロディトスから受け取りましたので、私は十分に満たされています。それらは香りの良い供え物であり、神に喜ばれる、受け入れられる犠牲です。

レビ記 7:33 アロンの子らのうち、和解のいけにえの血と脂肪をささげる者は、自分の分として右肩を持たなければならない。

この箇所は、和解のいけにえをささげる祭司がそのいけにえの右肩を受け取ることを説明しています。

1. 捧げ物の力: 主に忠実に捧げることがどのように祝福をもたらすか

2. 神権：神に仕え、他の人に神を表すとはどういう意味か

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ペテロ第一 2:5 - あなた方自身も生きた石のように、霊的な家として、聖なる祭司職として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために建てられています。

レビ記 7:34 波の胸と肩の高さのため、わたしはイスラエルの子らから和解のいけにえのいけにえを取り出し、それを掟によって祭司アロンとその子らに子らの中から永遠に与えた。イスラエルの。

主は、イスラエル人の和解のいけにえの波の胸と肩を永遠の掟として祭司アロンとその息子たちに与えるよう命じられました。

1. 約束に対する主の変わらぬ忠実さ

2. 古代イスラエルにおける祭司の犠牲の重要性

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って主に仕え、今日に至るまで主の御名によって祝福を与えました。 。

2. ヘブライ人への手紙 9:11-14 - しかし、キリストが、到来した良い事柄の大祭司として現れたとき、より大きく、より完全な天幕（手で作られたものではない、つまり、この創造物で作られたものではありません）を通って、一度入ってくださいました。なぜなら、ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血によって、すべての人が聖所に送られ、こうして永遠の救いが確保されるからです。

レビ記 7:35 これは、アロンが祭司職で主に仕えるために彼らを差し出した日の、火による主への捧げ物のうち、アロンとその子らに油を注いだ部分である。

この箇所は、主への捧げ物の一部としてアロンとその息子たちに油を注ぐことについて説明しています。

1. 油注ぎの力: 神の祝福の重要性を理解する

2. 豊かさの約束: 神は忠実な奉仕にどのように報われるか

1. 詩篇 133:2: 「それは、頭の上にあごひげに流れ落ちる貴重な油、アロンのあごひげがそのローブの襟に流れ落ちるようなものです。」

2. マタイ 24:45-47: では、主人が家の使用人たちに適切な時に食べ物を与えるよう任命した、忠実で賢明な使用人とは誰でしょうか。主人が戻ってきたときにそうしているのを見つけた僕は幸いです。真実に言いますが、彼は自分の全財産を彼に管理させるでしょう。

レビ記 7:36 これは、主がイスラエルの子らに油を注がれた日に、掟によって、代々永遠に彼らに与えられるようにと主が命じられたものである。

神はイスラエル人に、油を注がれた日に神に捧げ物をするように命じられ、これは永遠に行われることになっていました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の定めに従うことの祝福

1. 申命記 6:2 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、主をしっかり守り、その名によって誓え。」

2. ピリピ人への手紙 2:8-9 「そして、イエスは人間の姿で見出され、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順になり、ご自身をへりくだらせました。それゆえに、神もまた彼を高く評価し、次のような名前を与えられました。」すべての名前の上に。」

レビ記 7:37 これは全焼のいけにえ、肉のいけにえ、罪のためのいけにえ、罪過のためのいけにえ、聖別、和解のいけにえのいけにえに関する律法である。

この一節は、神に捧げられるさまざまな捧げ物や犠牲の法則を概説しています。

1. 神にお供え物をすることの大切さ

2. 主への犠牲と従順

1. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2. ローマ 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

レビ記 7:38 これは、主がモーセにシナイ山でイスラエルの子らにシナイの荒野で主に献上品をささげるように命じた日のことである。

この箇所は、イスラエルの民にシナイの荒野で主にいけにえを捧げるようにと主がモーセに与えた戒めについて述べています。

1. 主に賛美をささげる：レビ記 7:38 の研究

2. 犠牲：レビ記 7:38 における礼拝への全体的なアプローチ

1. 申命記 12:5-7 - 神に犠牲をささげるための神の指示

2. ヘブライ 13:15-16 - 賛美と感謝の中で霊的な犠牲を主に捧げます。

レビ記 8 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 8:1-13 で、神はモーセにアロンとその息子たちを祭司として聖別するよう命じています。モーセは会衆全体を会見の天幕の入り口に集め、アロンとその息子たちを水で洗います。それから彼はアロンに神聖な衣服を着せ、油を塗り、さまざまな犠牲を捧げて彼を聖別します。モーセはまた、幕屋とその備品に油を注ぎ、それらを聖化します。

段落 2: レビ記 8:14-30 に続き、モーセはアロンとその息子たちを聖別するためのさらなる指示を実行します。彼は彼らに代わって罪のためのいけにえとして雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を携えてきます。これらの捧げ物の血は祭壇に振りかけられ、その一部は神への奉仕への献身を象徴するために彼らの右耳、右手親指、右足の親指に置かれます。

段落 3: レビ記 8:31-36 で、モーセはアロンとその息子たちに祭司としての責任について指示しています。彼らは特定の聖別の儀式を執り行う間、会見の天幕の入り口に7日間留まらなければなりません。この期間中、彼らは休暇をとったり、他の仕事をしたりしてはならず、神の戒めに従って祭司の義務を果たすことだけに集中しなければなりません。

要約すれば：

レビ記 8 章には次のような内容が記されています。

アロンとその息子たちを祭司として聖別する命令。

会衆を集める。洗浄;神聖な衣服を着ること。

油を塗る。犠牲を捧げる。油注ぎの幕屋。

アロンとその息子たちをさらに聖別するための指示。

罪のためのいけにえ（雄牛）と全焼のいけにえ（雄羊）を携える。

血が飛び散る。耳、親指、足の親指に部分を置きます。

司祭の責任に関する指示。

テントの入口に7日間留まる。

離れたり他の仕事に従事したりせずに儀式を行うこと。

この章は、古代イスラエルにおいてアロンとその息子たちが神の前で祭司として聖別される過程に焦点を当てています。

神はモーセに全会衆を会見の天幕の入り口に集めるように命じ、そこでアロンとその息子たちを水で洗い、その後アロンに聖なる衣服を着せます。彼らはモーセによって油を注がれ、モーセは彼らを聖別するためにさまざまな犠牲を捧げ始めます。

さらなる指示は、モーセによってもたらされた追加のいけにえ、罪深さからの清めを表す罪のいけにえ（雄牛）と、完全な献身を象徴する全焼のいけにえ（雄羊）であり、どちらもアロンの家族に代わってささげられます。

さらに、7 日間の特定の儀式に関するガイドラインが提供されており、この期間は他の仕事に従事することなく入り口に留まり、神の戒めに従って祭司の義務を果たすことだけに集中しなければなりません。

レビ記 8:1 そこで主はモーセに言われた、

モーセは神からアロンとその息子たちを祭司職に聖別するよう命じられました。

1. 神は私たちを祭司として選び、その祭司を通して世界で働かれるのです。

2. 私たちは神とその奉仕に自分自身を奉献し、神が私たちをご自身の目的のために用いられるようにしなければなりません。

1. ペテロ第一 2:9 - 「しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物です。それは、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に召してくださった方への賛美を宣言するためです。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

レビ記 8:2 アロンとその息子たち、衣服、注ぎの油、罪のためのいけにえの雄牛、雄羊二頭、種なしパンかご一個を携えなさい。

神はモーセに、アロンとその息子たち、衣服、塗油、罪のためのいけにえの雄牛、雄羊二頭、種なしパンのかごを集めるように指示されました。

1. 象徴の背後にある意味: レビ記 8 章の犠牲の意味を考察する

2. 聖性への神の呼びかけ: 油注ぎの重要性を理解する

1. 出エジプト記 28:2-3 - 「そして、あなたは、栄光と美しさのために、あなたの兄弟アロンのために聖なる衣服を作りなさい。あなたは、わたしが熟練の精神で満たしたすべての熟練した者たちに、彼らがアロンの衣服を作るように告げなければなりません。」私の神権のために彼を聖別するためです。

2. 出エジプト記 29:7 - 「それから、あなたは注ぎの油を取り、彼の頭に注ぎ、彼に油を注ぎなさい。」

レビ記 8:3 それから、会衆全体を会衆の幕屋の入口に集めなさい。

モーセはイスラエルの会衆を幕屋の入り口に集めました。

1. 集会の力: 力と団結のために集まる

2. 幕屋の神聖さ: 礼拝の場。

1. 使徒 2:1-4 - 聖霊の約束

2. ヘブライ 10:19-25 - イエス・キリストを通して神に近づきます。

レビ記 8:4 モーセは主が命じられたとおりにした。そして、会衆は会衆の幕屋の戸口に集められた。

モーセが主の命令に従い、民が幕屋の入り口に集まりました。

1. 祝福された生活には神への従順が不可欠です。

2. 私たちは神の意志を実現するために団結する意欲を持たなければなりません。

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が定められた道をすべて歩むべきである」あなたの神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じられたのです。」

2. ヤコブ 2:17-18 - 「ですから、行いがなければ、信仰自体も死んだものです。しかし、誰かが言うでしょう、あなたには信仰があり、私には行いがあります。あなたの行いとは別にあなたの信仰を見せてください、そうすれば私は私の信仰を私の行いによって示してくださいます。」

レビ記 8:5 モーセは会衆に言った、「これは主が命じられたことである。」

モーセは会衆に、主が命じられたことを行うように指示しました。

1. 従順の力

2. 神に従いなさいという神の呼びかけ

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が定められた道をすべて歩むべきである」あなたの神は、あなたが生きて、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きることができるようにと、あなたに命じられた。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

レビ記 8:6 モーセはアロンとその息子たちを連れて来て、水で洗った。

モーセはアロンとその息子たちを水で洗わせ、主への奉献を表しました。

1. 奉献：自分自身を主に捧げる

2. 水の力：神のために身を清める

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヨハネ 15:3 - あなたがたは、わたしがあなたに話した言葉のゆえに、すでに清くなっています。

レビ記 8:7 そして彼は彼に上着を着せ、帯を締め、上着を着せ、エポドを着せ、奇妙なエポドの帯を彼に着せ、それを彼に縛り付けた。それとともに。

民に対する約束を果たそうとする神の忠実さは、大祭司アロンの服装に表れています。

1. 神の忠実な約束の成就: レビ記 8:7 の考察

2. 旧約聖書における衣服の重要性: アロンの大祭司の衣服の研究

1. コリント人への手紙第二 1:20 - 神の約束はすべてイエスのうちにあり、アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

2. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

レビ記 8:8 そして彼は胸当てを着け、その胸当てにウリムとトンミムも付けた。

司祭は、ウリムとトンミムが入った胸当てを着用するように指示されました。

1. 司祭の胸当ての意義

2. ウリムとトンミムが神について教えてくれること

1. ヨハネ 17:17 - あなたの真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理です。

2.出エジプト記 28:15 30 - そして、汝は狡猾な仕事で裁きの胸当てを作ろう。エフォドの仕事を終えたら、それを成し遂げなければならない。金、青、紫、緋色、そして亜麻のより糸で、それを作りましょう。

レビ記 8:9 そして彼は頭に留め飾りをかぶせた。彼はまた、冠帽の上に、自分の最前線にさえ、金の皿、つまり聖なる冠を置いた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って、ミトレ、金の皿、聖なる冠をアロンの頭に置きました。

1. 従順の祝福: 神のご意志を行うことがどのようにして私たちを神に近づけるのか

2. 戴冠の力：私たちの功績と功績が神にどのように認められるか

1. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

レビ記 8:10 モーセは注ぎの油を取り、幕屋とその中にあるすべてのものに油を注ぎ、それらを聖別した。

モーセは注ぎの油を取り、幕屋とその内容物すべてを聖別しました。

1. 油注ぎと祝福の力

2. 神への奉仕のために人生を奉献する

1. ヤコブ 4:7-8 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づくでしょう。」

2. ヨハネ第一 2:15-17 「世や世にあるものを愛してはなりません。世を愛する人がいるとしても、その人の中には父の愛がありません。世にあるものはすべて、世の欲望です。」 」

レビ記 8:11 それから彼はそれを祭壇の上に七回振りかけ、祭壇とすべての器物、海苔と足の両方に油を注ぎ、それらを聖別した。

モーセは祭壇と、海苔や足を含むすべての器に7回油を注ぎ、それらを聖別しました。

1. 油注ぎの力: 神への献身はどのようにして確立されるのか

2. 聖化: 神からの祝福

1. マタイ 3:16 - イエスはバプテスマを受けるとすぐに水から上がりました。その瞬間、天が開かれ、神の霊が鳩のように降りてきて自分の上に降り注ぐのが見えました。

2. 詩篇 133:2 - それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげがローブの襟に流れ落ちるようなものです。

レビ記 8:12 それから彼はアロンの頭にそそぎの油を注ぎ、彼に油を注いで彼を聖別した。

アロンは司祭叙階式の一環として油を注がれ聖別されました。

1. 叙階における聖化の重要性

2. 司祭奉仕における油注ぎの力

1. ヨハネ 15:3 - 「今、あなたがたは、わたしがあなたに話した言葉によって清くなりました。」

2. ヘブライ 5:4 - 「そして、アロンのように、神に召された者以外には、この栄誉を独り占めする人はいない。」

レビ記 8:13 モーセはアロンの息子たちを連れてきて、彼らに上着を着せ、帯を締め、帽子をかぶせた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従ってアロンの息子たちに衣服を着せました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神の御心に従順に生きる

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを与える。それは、あなたが今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福であり、もしあなたがたに命じるなら呪いである」あなたの神、主の戒めに従わないで、今日私があなたに命じている方法から離れて、あなたの知らない他の神々を追ってください。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

レビ記 8:14 そこで彼は罪のためのいけにえの雄牛を持ってきたので、アロンとその子らは罪のためのいけにえの雄牛の頭に手を置いた。

アロンとその息子たちは、神の命令に従って罪のためのいけにえとして雄牛をささげました。

1. 犠牲の力 - 神は私たちに、罪のために大切なものを放棄するよう呼びかけています。

2. 従順の祝福 - 神の命令に従うことが、どのように私たちを神に近づけるか。

1. ヘブライ 9:22 - 「実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. ヨハネ 1:29 - 「翌日、ヨハネはイエスが自分の方に来るのを見て、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ」と言った。」

レビ記 8:15 そして彼はそれを殺した。そこでモーセはその血を取り、祭壇の角の周りに指で塗り、祭壇を清め、その血を祭壇の底に注ぎ、聖別して祭壇に和解をさせた。

モーセは祭壇の角と底に犠牲の動物の血を注ぎ、祭壇を清めて神聖にする儀式を行いました。

1. 償いの力: 和解の儀式を探る

2. 聖書の時代における犠牲の重要性

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ヘブライ 10:4 - 雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。

レビ記 8:16 モーセは内側にある脂肪をすべて取り、肝臓の上の皮と二つの腎臓とその脂肪を取り、祭壇の上で焼いた。

モーセは祭壇の上で犠牲のささげ物の内側、ふくら、肝臓、腎臓の脂肪を焼きました。

1. 旧約聖書における犠牲の捧げ物の重要性

2. 神の意志に従う力

1. レビ記 8:16 - 「そして彼は、内側にあったすべての脂肪と、肝臓の上の皮と、二つの腎臓とその脂肪を取り、モーセはそれを祭壇の上で焼いた。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美のいけにえ、すなわち唇の実を絶えず神にささげ、御名に感謝しましょう。」

レビ記 8:17 しかし、雄牛とその皮、肉と糞は宿営の外で火で焼かれ、主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主から、雄牛、その皮、肉、糞を宿営の外で火で焼くように命じられました。

1. 神の命令に従う: 従順の力

2. 犠牲の意義: 神に何かを犠牲として捧げるとはどういう意味ですか?

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るでしょうか？

13 それで、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちと契約を結び、変わらぬ愛を千代に至るまで守られる忠実な神であることを知りなさい。」

2. ペテロ第一 2:5 「あなたがた自身も生きた石のように、霊的な家として、聖なる祭司職として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために建てられています。」

レビ記 8:18 そこで彼は燔祭の雄羊を持ってきたので、アロンとその子らはその雄羊の頭に手を置いた。

アロンとその息子たちは、レビ記 8 章 18 節で神が命じられたとおり、燔祭の雄羊の頭に手を置きました。

1. 捧げ物に手を置くことの意義: レビ記 8:18

2. アロンの神への従順: レビ記 8:18 からの教訓

1. 出エジプト記 29:15-22 - アロンとその息子たちを祭司として聖別することに関して、神がモーセに与えた指示。

2. ヘブライ 7:23-28 - 私たちの大祭司としてのイエスの役割と彼の犠牲の重要性。

レビ記 8:19 そして彼はそれを殺した。そしてモーセはその血を祭壇の周囲に振りかけた。

モーセは動物を犠牲にし、その血を祭壇に注ぎました。

1. 聖書における犠牲の捧げ物の意味。

2. 旧約聖書における神の力。

1. ヘブライ人への手紙 10:11-14 - 「そして、すべての祭司は毎日自分の奉仕に立って、同じ犠牲を繰り返し捧げていますが、決して罪を取り除くことはできません。しかし、キリストが罪のために常にただ一つの犠牲をささげたとき、彼は座っていました。 「神の右の手は、その時から、敵がご自身の足台とされるまで待っていた。なぜなら、神はたった一つの捧げ物によって、神聖化されつつある人々を永遠に完成させたからである。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

レビ記 8:20 そして彼は雄羊を切り刻んだ。モーセは頭とその部分と脂肪を焼きました。

モーセは神の指示に従って、犠牲として捧げられた雄羊の頭、部分、脂肪を焼きました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 犠牲の力

1. エペソ人への手紙 4:2 - 謙虚さと優しさを尽くし、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合います。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

レビ記 8:21 それから彼は内側と足を水で洗いました。そしてモーセはその雄羊を祭壇の上で焼きました。それは甘い香りのための燔祭であり、主への火による捧げ物でした。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って主に全焼のいけにえをささげました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. いけにえの捧げ物の美しさ

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. 詩篇 51:16-17 - あなたは犠牲を喜ばないでしょう、さもなければ私はそれを捧げます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないでしょう。神の犠牲は砕かれた精神です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 8:22 そこで彼は、もう一頭の聖別の雄羊を持ってきたので、アロンとその子らはその雄羊の頭に手を置いた。

アロンとその息子たちは雄羊の頭に手を置いて聖別しました。

1. 奉献の力

2. 何かに手を置くことの意義

1. 出エジプト記 29:15-19 祭司を聖別するための指示

2. 民数記 8:10-11 聖別のためにレビ人に手を置くことの重要性。

レビ記 8:23 そして彼はそれを殺した。そこでモーセはその血を取り、アロンの右の耳の先端と、右手の親指と、右足の親指に塗りました。

モーセは動物の犠牲の血の一部を取り、アロンの右の耳、親指、足の親指につけました。

1. 血の力: イエスの犠牲がどのように私たちに力を与えるか

2. 犠牲を払う：従順を通して神の御心を理解する

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - 血を流すことがなければ、罪の赦しはありません。

2. ローマ人への手紙 12:1 - 自分の体を神に喜ばれる神聖な生きたいけにえとしてささげなさい

レビ記 8:24 イエスはアロンの息子たちを連れてきたので、モーセはその血を彼らの右の耳の先に、右手の親指と右足の親指に塗った。周りの祭壇。

モーセはアロンの息子たちに儀式を行い、犠牲の動物の血を彼らの右の耳の先端、右手の親指、右足の親指に置きました。彼はまた、その血を祭壇の周りに振りかけました。

1. 礼拝における象徴的行為の力

2. 礼拝における血の重要性

1. ヘブライ 10:19-20 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しい生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信があるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

レビ記 8:25 それから彼は、脂肪、臀部、内側にある脂肪すべて、肝臓の上の皮、二つの腎臓とその脂肪、そして右肩を取った。

モーセは雄牛の脂肪の部分を犠牲として捧げることにより、アロンとその息子たちを祭司として聖別しました。

1. 私たちの生活における奉献の力

2. 私たちの霊的生活における犠牲の重要性

1. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 8:26 主は、主の前にあった種なしパンのかごから、種なしパン一個、油を塗ったパン一個、ウエハース一枚を取り、脂肪の上に載せ、右肩に載せた。

この箇所は、アロンが主への捧げ物の一部として、種なしパン、油を塗ったパンのケーキ、ウエハースを動物の脂肪と右肩の上に置いた様子を説明しています。

1. 捧げる力: 価値あるものを犠牲にすることがどのようにしてより大きな祝福につながるのか

2. 忠実な従順: 主に仕えて生きる人生の祝福

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. マタイ 6:1-4 - 「人に見られるために、人の前で慈善行為をしないように気をつけなさい。そうでなければ、天の父から報いを受けられません。ですから、慈善行為をするときは、次のことを行いなさい。」 「偽善者たちが人々から栄光を得るために、シナゴーグや街頭でするように、あなたの前でラッパを吹いてはいけません。はっきり言いますが、彼らには報いがあるのです。しかし、あなたが慈善行為をするときは、あなたの前でラッパを吹いてはいけません」あなたの慈善行為が秘密裏に行われるように、左手はあなたの右手が何をしているのかを知っています。そうすれば、秘密を見ておられるあなたの父ご自身が公然とあなたに報いてくださいます。」

レビ記 8:27 そして彼はすべてをアロンとその子らの手に担いで、主の前に波のいけにえとして振りかざした。

アロンとその息子たちは、敬意と犠牲のしるしとして主の前に手を振るいけにえを贈られました。

1. プレゼンテーションの力: 敬意を持って神に自分自身を捧げる方法

2. 犠牲の重要性: 献身的な価値を認識する

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。」

レビ記 8:28 モーセはそれを彼らの手から取り、祭壇の上で燔祭の上に焼いた。これは甘い香りのための聖別物であった。これは主への火によるいけにえである。

モーセは民から捧げ物を取り、主への甘い香りの捧げ物として祭壇で焼きました。

1. 主に犠牲を捧げることの大切さ。

2. 私たちの物質的な所有物を主に返す。

1. ルカ 19:8-10 - そこでザアカイは立って主に言った。見よ、主よ、私の財産の半分を貧しい人々に施します。そして、もし私が冤罪によって誰かから何かを奪ったなら、私はその人を4倍にして返します。

9 そこでイエスは彼に言われた、「今日が救いの日だ、この家に来なさい。彼もアブラハムの子だからだ」。

10 人の子は、失われたものを捜し、救うために来たからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。

2 そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

レビ記 8:29 そこでモーセは胸を取り、献金として主の前に振った。聖別の雄羊はモーセの分だったからである。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは命じられたとおり、聖別の雄羊の胸を主にささげました。

1. 従順の力 – 神の命令に対する私たちの従順は、神への信仰をどのように証明するか。

2. 与えることの重要性 – 神への贈り物の犠牲は、神に対する私たちの敬意をどのように示すか。

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

25 雨が降り、川が増して、風が吹いてその家を打ちつけた。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。 16 そして、善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるからです。

レビ記 8:30 モーセはそそぎの油と祭壇の上にあった血を取り、それをアロンとその衣服、その息子たち、そして一緒にいた息子たちの衣服に振りかけた。そしてアロンとその衣、その子たち、およびその子たちの衣を彼とともに聖別した。

モーセはアロンとその家族を祭壇からそそぎの油と血を取り、彼らとその衣服に振りかけて神聖化しました。

1. 聖化の力: 隔離された人生を生きる方法。

2. 聖書の時代における油注ぎの重要性。

1. ヘブライ 10:22 - 心に悪い良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を浄化しなさい、二心のあなた。

レビ記 8:31 そこでモーセはアロンとその子たちに言った、「会衆の幕屋の入口で肉を茹で、そこで聖別のかごに入っているパンと一緒に食べなさい。わたしが命じたとおり、『アロンと、彼の息子たちはそれを食べるでしょう。

モーセはアロンとその息子たちに、肉を茹でて、会衆の幕屋の入り口にある聖別のかごに入ったパンと一緒に食べるように指示しました。

1. 従順の模範: アロンとその息子たち

2. 幕屋の犠牲の意義

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が定められた道をすべて歩むべきである」あなたの神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じた。

2. ヘブライ 10:1-2 - 「律法は、これらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影にすぎないので、毎年継続的にささげられる同じ犠牲によって、完全なものにすることは決してできません。そうでなければ、礼拝者たちは一度清められたので、もはや罪の意識を持たなくなってしまうので、彼らは捧げられるのをやめてしまったのではないだろうか？

レビ記 8:32 そして、肉とパンの残っているものは、あなたがたは火で焼かれなければなりません。

肉とパンのささげ物の残りは火で焼かれなければなりません。

1. 犠牲の力: 大切にしているものを手放すことで、どのように私たちが神に近づくことができるのか

2. 献身の火: 神への従順を通してどのように自分自身を清めることができるか

1. 申命記 32:35-36 - 「復讐と償いはわたしに属する。彼らの足はやがて滑り落ちるだろう。彼らの災いの日は近づいており、彼らに降りかかる事柄は急いでいるからである。主がそうされるからである」彼らの力が失われ、黙っている者も残されている者もいないのを見たとき、彼の民を裁き、しもべたちのために悔い改めなさい。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。そして川を通って、川はあなたに氾濫しません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれません。炎も燃え上がりません。」あなたの上に。」

レビ記 8:33 また、あなたがたの聖別の日が終わるまで、七日間は会衆の幕屋の戸から出てはいけない。七日間、彼はあなたを聖別するであろう。

神はイスラエル人を聖別するために7日間幕屋に留まるように命じられました。

1. 奉献：神への献身のしるし

2. 神の意志を受け入れ、神の命令に従う

1. 詩篇 15:4 - 「その目には卑劣な人間が非難されますが、主を畏れる者は尊敬されます。自分が傷つくことを誓う者は、変えられません。」

2. ヨハネ 15:14 - 「あなたがたは、わたしの命じることを何でも行うなら、わたしの友です。」

レビ記 8:34 彼が今日したように、主はあなたのために償いをするよう命じられた。

神はイスラエルの民に、全人類の贖いのための預言的行為として、自分たちの罪を償うように命じられました。

1: 贖いによる救い - イエス・キリストの贖いは人類にとって究極の救いであり、私たちが神の恵みと憐れみにアクセスできるのは彼の贖いを通してです。

2: 償いの力 - 償いは、神の恵みと憐れみの豊かさを体験するために私たちが取るべき強力かつ必要な行動です。

1: ローマ人への手紙 3:25 - 「神は、信仰によって受け入れられるように、血を流すことによる贖いの犠牲としてキリストをささげました。キリストはご自分の義を証明するためにこれをされたのです。なぜなら、キリストは忍耐によって、事前に犯した罪を罰されずに放置しておられたからです。」

2: ヘブライ 9:22 - 「実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

レビ記 8:35 それゆえ、あなたがたは七日間、昼も夜も会衆の幕屋の入口に留まり、死なないように主の命令を守りなさい。わたしはこう命じられているからである。

レビ記 8 章 35 節で、神はご自分の民に、会衆の幕屋の入り口に 7 日間留まり、死なないように神の務めを守るように命じられています。

1. 従順の力: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 奉仕の喜び: 忠実な従順の恩恵を享受する

1. 申命記 5:29 - ああ、彼らの心が私を恐れ、私のすべての命令をいつも守るようになり、彼らと彼らの子供たちが永遠にうまくいくように！

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

レビ記 8:36 こうしてアロンとその子らは、主がモーセの手によって命じられたことをすべて行った。

アロンとその息子たちはモーセに与えられた主の指示に従いました。

1. 信仰生活を送るには神の命令に従うことが不可欠です。

2. 神は信頼できる御言葉を通して私たちに具体的な指示を与えてくださいました。

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. サムエル第一 15:22 - しかし、サムエルは答えました。「主は、主に従うことと同じくらい、全焼のいけにえや犠牲を喜ばれるのですか。」従うことは犠牲よりも優れており、従うことは雄羊の脂肪よりも優れています。

レビ記 9 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 9:1-14 では、アロンとその息子たちが初めて祭司の義務を果たします。モーセは彼らに、罪のためのいけにえとして若い雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を、聖別のための2頭目の雄羊をささげる特別ないけにえを取るように指示しました。アロンが彼らの前に捧げ物を差し出すと、人々は会見の天幕の入り口に集まります。彼とモーセは天幕に入り、出てきて民を祝福します。次にアロンは自分と民を代表して罪のためのいけにえ、全焼のいけにえ、和解のいけにえをささげます。

段落 2: レビ記 9:15-21 に続き、アロンはさらに犠牲を捧げます。彼は罪のためのいけにえとして民のささげ物であるヤギを差し出して神の前に差し出します。その後、神が要求されたいけにえの中から別の全焼のいけにえをささげます。アロンはこれらの祭司の務めを終える前に、民に向かって手を上げて祝福します。

段落 3: レビ記 9:22-24 では、モーセとアロンが再び会見の天幕に入ります。彼らは再び人々を祝福するために一緒に出てきて、その後神の栄光が出席者全員に現れます。火は神の臨在から出て、祭壇の上の全焼のいけにえと脂肪の部分を焼き尽くします。その光景は、目撃した者全員が畏敬の念を抱きます。

要約すれば：

レビ記 9 には次のような内容が記されています。

アロンは初めて祭司の務めを果たします。

罪、燔祭、聖別の特別な捧げ物を取る。

人々の前で供物を差し出す。彼らを祝福します。

追加の犠牲を捧げるヤギ、罪、焼かれた。

罪のためのいけにえとしてヤギを神の前に差し出す。

人々を祝福します。祭司の職から降りてくる。

モーセとアロンが一緒に会見の天幕に入る。

もう一度人々を祝福します。神の栄光の出現。

火は燔祭を焼き尽くす。畏怖の念を抱かせる光景。

この章は、古代イスラエルにおける大祭司としての役割へのアロンの入門に焦点を当てています。

モーセの指示に従い、アロンは罪のためのいけにえとして若い雄牛、全焼のいけにえとして雄羊、さらに聖別のための追加の雄羊をさまざまないけにえとして取り、天幕の入り口で神と集まった会衆の前に差し出します。

アロンは、自分の代わりに罪のためのいけにえとしてささげられた追加のヤギをさらに犠牲として捧げ、その後、神の戒めに従って別の全焼のいけにえをささげます。

モーセはアロンと一緒にこの過程で何度も天幕に入り、外にいる人々を祝福し、祝福を伴う最後の退場で、神の臨在から火が出て祭壇の上の規定の供え物を焼き尽くす奇跡的な出来事が起こり、神の畏怖の念を抱かせる現われとなる。誰もが驚く栄光

レビ記 9:1 八日目に、モーセはアロンとその息子たち、およびイスラエルの長老たちを呼んだ。

イスラエル人がエジプトから旅を始めて8日目、モーセはアロンとその息子たち、そしてイスラエルの長老たちに集まるよう呼びかけました。

1. コミュニティとして協力することの重要性

2. 神への信仰の基盤を築く

1. 出エジプト記 19:3-6

2. エペソ人への手紙 4:1-4

レビ記 9:2 そこで彼はアロンに言った、「罪のためのいけにえとして若い子牛を、全焼のいけにえとして無傷の雄羊を一頭取って、主の前にささげなさい。」

アロンは神から、傷のない若い子牛と雄羊を取り、罪のためのいけにえと燔祭として主の前にささげるように言われました。

1. 捧げ物の力：私たちの生活における神の備えを認識する

2. 犠牲的な生き方：十字架を負ってイエスに従う

1. ヨハネ 3:16-17 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神は、罪に定めるためにご自分の御子を世に遣わされたのではありません。」世界だけでなく、彼を通して世界を救うために。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれます。

レビ記 9:3 そして、あなたはイスラエルの子らにこう言いなさい、「罪のためのいけにえとしてやぎの子を取りなさい。また、全焼のいけにえとして、傷のない初年度の子牛と子羊一頭。

神はイスラエル人に、罪のためのいけにえとしてやぎを、全焼のいけにえとして子牛と子羊をささげるように命じられました。

1. レビ記 9:3 における犠牲の捧げ物の意味

2. レビ記 9:3 の罪のいけにえの重要性

1. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. イザヤ書 53:10 - 「しかし、主は彼を傷つけることを喜ばれた。彼を悲しませた。あなたが彼の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の種を見て、命を延ばし、喜びを得るであろう」主の御手は彼の手で栄えるであろう。」

レビ記 9:4 また、和解のいけにえとして、雄牛と雄羊一頭を主の前にささげる。油を混ぜた肉のささげ物。今日、主があなたの前に現れるからである。

主の出現の日、雄牛、雄羊、油を混ぜた肉のいけにえが主にささげられました。

1. 主の御前での犠牲の力。

2. 主の出現によって私たちの捧げ物がどのように変化するか。

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神にささげ続けましょう。 16 そして、善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるからです。

2. イザヤ書 1:11 - 「あなたが私にささげた幾多の犠牲は何ですか。」主は言われる。 「私は雄羊の全焼のいけにえや、よく食べた動物の脂肪にはもう飽きた。雄牛や子羊や山羊の血は喜ばない。」

レビ記 9:5 そして彼らは、モーセが命じたものを会衆の幕屋の前に持ってきたので、会衆はみな近づき、主の前に立った。

会衆はモーセが命じたいけにえを会衆の幕屋に持って行き、皆近寄って主の前に立った。

1. 主に近づく - 祈りと礼拝を通して神に臨在し、神とつながることを実践します。

2. 主に捧げ物をする - 犠牲の捧げ物を通して神に自分自身を捧げます。

1. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信を持っているので、そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

レビ記 9:6 モーセは言った、「あなたがたが行うように主が命じられたのはこれである。そうすれば、主の栄光があなたに現れるであろう。」

モーセは民に、主が命じられたとおりに行なえば、主の栄光が民に現されるだろうと指示します。

1: 主に従いなさい、そうすれば主の栄光が明らかになります

2: 敬虔な生活は主の栄光をもたらす

1: 申命記 28:2 そして、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けるなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたに襲いかかるでしょう。

2: 2コリント3:18 しかし、わたしたちは皆、主の栄光を、鏡の中のように顔をあけて見ながら、主の御霊によって、栄光から栄光へと、同じ姿に変えられていきます。

レビ記 9:7 モーセはアロンに言った、「祭壇に行って、罪のためのいけにえと全焼のいけにえをささげ、あなた自身と民のために償いをしなさい。そして民のいけにえをささげて、あがないをしなさい」彼らのために;主が命じられたとおりです。

モーセはアロンに、主の命令に従って自分と民のために罪のためのいけにえ、全焼のいけにえ、贖いをささげるように指示しました。

1. 償いの力 - 他人のために犠牲を払うことで、私たちはどのようにして神の許しを受けることができるのか。

2. 従順の重要性 – 神の命令に従うことがなぜ私たちを神に近づけるのか。

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

レビ記 9:8 そこでアロンは祭壇に行き、自分のための罪のためのいけにえの子牛を屠った。

アロンは悔い改めのしるしとして罪のためのいけにえの子牛をささげました。

1: 悔い改めは許しにつながります。

2: 謙虚さを通して救いを見つけることができます。

1: イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。たとえあなたの罪が緋のように赤くても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

2: 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

レビ記 9:9 アロンの子らがその血を彼のところに持ってきたので、彼はその血に指を浸し、それを祭壇の角の上に置き、その血を祭壇の底に注ぎ出した。

アロンの息子たちがその血をアロンのところに持ってきたので、アロンはそれを祭壇の角の上に置き、残りを底に注ぎました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 行動における信仰の力。

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

レビ記 9:10 しかし、罪のためのいけにえの脂肪、腎臓、肝臓の上のカゴは、祭壇の上で焼かれた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従い、罪のためのいけにえをささげ、そのいけにえの脂肪、腎臓、肝を祭壇の上で焼きました。

1. 従順の力 - 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすのか。

2. 犠牲の意義 - 私たちの最善を神に捧げることの重要性。

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 9:11 そして彼は宿営の外で肉と皮を火で焼いた。

罪のためのいけにえの肉と皮は宿営の外で火で焼かれました。

1. 赦しの力: 罪の捧げ物の重要性を理解する

2. 神の神聖さ: 贖いに対する神の要求

1. ヘブライ人への手紙 13:11-13 - イエス・キリストの大神権

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 神への生きた犠牲として人生を生きる力

レビ記 9:12 そして彼は燔祭を屠った。アロンの息子たちはその血を彼に差し出し、彼はそれを祭壇の周りに振りかけた。

アロンの息子たちは全焼のいけにえの血をアロンに捧げ、アロンはそれを祭壇の周りに振りかけました。

1. 神の御心に従って神に犠牲を捧げることの大切さ。

2. 神の命令に従う力。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 9:13 彼らは燔祭をその断片とその頭とともに彼にささげたので、彼はそれを祭壇の上で焼いた。

全焼のいけにえは、その部分と頭とともに神にささげられ、祭壇で焼かれました。

1. 神の憐れみは永遠に続く - 全焼のいけにえは、神の憐れみとそれがいかに永遠に続くかを思い出させます。

2. 神の御心に身を委ねる - 私たちは全焼のいけにえを捧げることを通して、神の御心に身を委ねることを学ぶことができます。

1. レビ記 9:13 ーそして彼らは、その断片と頭とともに燔祭を彼に差し出したので、彼はそれを祭壇の上で焼いた。

2. 詩篇 107:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の揺るぎない愛は永遠に続くからです。

レビ記 9:14 そして彼は、内臓と足を洗い、祭壇の上の燔祭の上で焼いた。

アロンは全焼のいけにえを主にささげ、祭壇で焼く前にそのいけにえの内側と足を洗いました。

1. 純粋な心と意欲的な精神で神に礼拝を捧げることの大切さ。

2. たとえ大変な努力が必要な場合でも、神に最善を尽くす必要性。

1. 詩篇 51:17 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. ローマ 12:1 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

レビ記 9:15 それからイエスは民のいけにえを持って来て、民の罪のためのいけにえであるやぎを取り、それを屠って、最初の罪のいけにえとしてささげた。

イスラエルの民は主に捧げ物を持ってくるように指示され、罪のためのいけにえとしてヤギが犠牲としてささげられました。

1. 罪のためのいけにえの意義: 旧約聖書における犠牲の意味を探る

2. 礼拝の心: 神への従順の重要性を理解する

1. ヘブライ 10:1-4 - 「律法には、これらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影しかないので、毎年継続的に捧げられる同じ犠牲によって、完全なものにすることは決してできません。そうでなければ、礼拝者は一度清められたので、もはや罪の意識がなくなってしまうからです。しかし、これらのいけにえには、毎年罪が思い出されます。雄牛やヤギの血で罪を取り除くことは不可能です。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいました。」

レビ記 9:16 それからイエスは全焼のいけにえを持って来て、規定どおりにささげた。

アロンはレビ記 9章16節に規定されている方法に従って全焼のいけにえをささげました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことがどのように祝福をもたらすのか。

2. 犠牲の目的: 神がなぜ私たちに犠牲を要求するのかを理解する。

1. ガラテヤ 5:13-14 - 「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されたのです。ただ、自分の自由を肉の機会として利用しないで、愛を通して互いに仕えなさい。律法全体は、「あなたがた」という一言で成就するからです。あなたの隣人をあなた自身のように愛しましょう。

2. ペテロ第一 2:4-5 - あなたがたは、人間に拒絶された生ける石であっても神の御許に来るとき、神の前では選ばれ、尊いものとして、自分自身が生きた石のように霊的な家として、聖なる家として建てられていくのです。神権、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげること。

レビ記 9:17 それから彼は肉のいけにえを持って来て、それを一掴み取り、祭壇の上で朝の全焼のいけにえの傍らで焼いた。

アロンは朝の全焼のいけにえの傍らに肉のいけにえを主にささげました。

1. 犠牲の力：神に自分自身を捧げることを学ぶ

2. 礼拝の心: 従順を通して神への愛を示す

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 9:18 彼はまた、民のための和解のいけにえとして、雄牛と雄羊を屠った。アロンの息子たちはその血を彼に差し出し、それを祭壇の周りに振りかけた。

アロンの息子たちは雄牛と雄羊の血をアロンに捧げ、彼はそれを民への和解のいけにえとして祭壇に振りかけました。

1. 平和供与の重要性

2. 聖書における犠牲の意味

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。そして、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるのです。」

レビ記 9:19 また、雄牛と雄羊の脂肪、臀部、内側を覆うもの、腎臓、肝臓の上のかぶとは、

主はイスラエル人に、雄牛と雄羊の臀部、内臓、腎臓、肝臓の上のかたを含む脂肪を捧げるよう命じられました。

1. 従順の重要性: 主がイスラエル人に求められたこと

2. 犠牲の捧げ物：献身と忠実のしるし

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神にささげ続けましょう。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

レビ記 9:20 そして彼らはその脂肪を胸につけたので、イエスはその脂肪を祭壇の上で焼いた。

祭司たちは主への捧げ物の脂肪を祭壇の上で焼きました。

1: 神の御心を行う - 私たちは喜んで神に最善を捧げることによって、神への献身を示すことができます。

2: 従順の心 - 私たちは喜んで主にすべてを捧げ、すべてのことにおいて従順を示さなければなりません。

1: ピリピ 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今は、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れと震えをもって自分の救いを達成しなさい。なぜなら、神はあなたの内で働いて、神の喜びのために意志し、働いておられるからです。

2: マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

レビ記 9:21 アロンは胸と右肩を振り、主の前に献金をささげた。モーセが命じたとおりです。

アロンはモーセの命令に従って波動のいけにえを主にささげました。

1. 従順の力: アーロンの模範から学ぶ

2. 降伏の犠牲: アーロンの波の捧げものから学べること

1. ヨハネ 14:15、「もしあなたがわたしを愛するなら、わたしの戒めを守るでしょう。」

2. コロサイ 3:23、「何をするにも、人のためではなく、主のためのように、心を込めて働きなさい。」

レビ記 9:22 アロンは民に向かって手を上げて彼らを祝福し、罪のためのいけにえ、全焼のいけにえ、和解のいけにえをささげるいけにえから降りた。

アロンは罪のためのいけにえ、全焼のいけにえ、和解のいけにえをささげた後、民に手を上げて祝福しました。

1. 祝福の力 – 神の祝福が私たちの生活にどのような影響を与えるか。

2. 犠牲の重要性 - なぜ神に何かを捧げることが私たちの霊的な成長にとって不可欠なのか。

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。」

レビ記 9:23 モーセとアロンは会衆の幕屋に入り、出てきて民を祝福した。すると、主の栄光がすべての民に現れた。

モーセとアロンは会衆の幕屋に入り、出てきて民を祝福し、主の栄光がすべての人に見られました。

1. 祝福の力: 神の祝福がどのように栄光をもたらすか

2. 神の呼びかけに従う: 主への従順と奉仕

1. 詩篇 67:1-2 「神が私たちに慈しみを与え、私たちを祝福し、御顔を私たちに輝かせてくださいますように。あなたの道が地上に知られ、あなたの救いの力がすべての国民の間に伝わりますように。」

2. コリント人への手紙第 3 章 18 節「そして、わたしたちはみな、顔をおおわれて主の栄光を見ながら、ある段階から次の段階へと、同じ姿に変えられていくのです。これは御霊である主から来るのです。」

レビ記 9:24 そのとき、主の前から火が出て、祭壇の上で全焼のいけにえと脂肪を焼き尽くした。民はみな、それを見て叫び、ひれ伏した。

主から火が出て祭壇上の燔祭と脂肪を焼き尽くしたとき、民は叫び、ひれ伏した。

1. 主の臨在は力強く、尊敬に値します

2. 礼拝行為としての犠牲

1. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。

2. 詩篇 99:1-5 - 主は統治されます。人々を震えさせましょう。彼はケルビムの上に玉座に座っています。地球を震わせましょう。

レビ記 10 章は、聖句を示して次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 10:1-7 は、主の御前に許可なく火を捧げるという過ちを犯したアロンの息子、ナダブとアビフの物語です。これは神の戒めに違反することでした。彼らの罪の結果として、主の御前から火が出て彼らを焼き尽くし、彼らは即座に死に至りました。次にモーセはアロンと他の息子たちに、自分自身や会衆全体を汚さないように、ナダブとアビフを悼む素振りを外面的には見せないよう指示します。

段落 2: レビ記 10:8-11 で、神はアロンに祭司としての義務について具体的な指示を与えています。会見の天幕に入るときは、聖なることと一般的なこと、清いことと汚れたことを区別できるように、ぶどう酒やその他の発酵した飲み物を飲んではいけないと命じられています。この指示は、司祭が職務を遂行する際に明確な心を持つことの重要性を強調しています。

段落 3: レビ記 10:12-20 で、モーセはアロンと彼の残された息子エレアザルとイタマルへの捧げ物について追加の指示を与えています。交わりの捧げ物の一部である穀物の捧げ物に関しては、最も神聖なものであるため聖なる場所で食べなければならないという特定の規定があり、罪の捧げ物については、その血が会見の天幕に持ち込まれた場合には神聖な場所で食べなければならないという規定がある。聖所での償いのために。

要約すれば：

レビ記 10 章には次のようなものがあります。

ナダブとアビフは神の前に無許可の火を捧げる。

彼らは神の裁きにより即死する。

アーロンの応答に関する指示。遺体の撤去。

祭司の責任に関して神からアロンに直接与えられた具体的な指示。

集会テント内に入る際の飲酒の禁止。

聖なるものと不聖なものを明確に識別する必要性。任務を遂行する間、きれい、不潔。

モーセが提供した供物に関する追加規定。

神聖な領域内で穀物の捧げ物に参加することに関する指示。

罪を償うためにその血が使用された場所に基づいた罪の捧げ物消費に関するガイドライン。

レビ記 10:1 アロンの子ナダブとアビフは、二人のいずれかが香炉を取り、その中に火を入れ、その上に香をたく、主が命じられなかった変な火を主の前にささげた。

アロンの息子であるナダブとアビフは、主が定められた火の代わりに奇妙な火を捧げて主に背きました。

1. 主の命令に従う - レビ記 10:1

2. 不従順の結果 - レビ記 10:1

1. 申命記 4:2、「あなたがたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉を付け加えてはならない。また、その言葉から減じてはならない。」

2. イザヤ書 55:11、「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

レビ記 10:2 すると、主から火が出て彼らを焼き尽くし、彼らは主の前で死んだ。

主の火は不従順のアロンの息子たちを殺しました。

1: 神に従い、神の怒りを避ける

2: 神は正義であり、その判断は迅速である

1: エレミヤ 17:9-10 「心は何よりも欺きであり、ひどく邪悪である。誰がそれを知ることができるだろうか。主であるわたしは心を探り、手綱を試み、人をその道に従って、またそれに応じて与えることさえする。」彼の行いの成果に。」

2: ローマ人への手紙 6:23 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

レビ記 10:3 そこでモーセはアロンに言った、「主はこう言われた、『わたしはわたしに近づく者たちの中で聖められ、すべての民の前でわたしは栄光を受ける』と言われたのです。」そしてアロンは平和を保った。

この箇所は、神の近くに来るすべての人によって神が栄光を受け、尊敬される必要があることを語っています。

1. 「あらゆる行為において神を敬い、神に栄光を帰しなさい」

2. 「すべてにおいて全能者を求めて全能者を尊重せよ」

1. 詩篇 27:4 - 私が主に望んだことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

レビ記 10:4 モーセはアロンの叔父ウジエルの子ミシャエルとエルザファンを呼んで言った、「近寄って、聖所の前から兄弟たちを宿営の外に運び出しなさい」。

モーセはアロンの叔父ウジエルの息子であるミシャエルとエルザファンを呼び、彼らの兄弟たちを宿営の聖所から連れ出すように命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 責任を受け入れる力

1. マタイ 28:20 - 「わたしがあなたたちに命じたことをすべて守るように教えます」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえをささげなさい。それがあなたの当然の奉仕です。」

レビ記 10:5 そこで彼らは近づき、上着を着た彼らを宿営の外に運び出した。モーセが言ったように。

モーセはアロンの息子たちに、準備していた燔祭を宿営の外に持っていくように命じました。

1. 神の言葉は従わなければなりません - レビ記 10:5

2. 神の命令を遂行する - レビ記 10:5

1. ペテロ第一 1:13-14 - したがって、注意を払い、完全に冷静な心で、イエス・キリストが来臨されるときにもたらされる恵みに希望を置きましょう。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。

2. エペソ 6:5-8 - 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに注がれているときに彼らの好意を勝ち取るためだけでなく、キリストの奴隷のように、心から神のご意志を行い、彼らに従いなさい。人々ではなく主に仕えているかのように、心を込めて仕えましょう。奴隷であろうと自由であろうと、彼らがどんな良いことをしたとしても、主は各人に報いてくださると知っているからです。

レビ記 10:6 モーセはアロン、その息子エレアザル、イタマルに言った。あなたがたが死ぬことのないように、また民全体に怒りが来ないように、しかし、あなたの兄弟たち、イスラエルの家全体は、主が燃え上がらせた火を嘆きなさい。

モーセはアロン、エレアザル、イタマルに、死んでイスラエル人の怒りを招くことのないように、嘆き悲しんでいる間は頭を露出したり、衣服を破ったりしないようにと警告しました。

1. 恐れることなく追悼する: 魂を危険にさらさずに追悼する方法

2. 悲しみの団結の力: 協力することでどのように平和と強さがもたらされるか

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. 詩篇 34:18 - 主は打ち砕かれた心を持っている人の近くにいて、悔い改めた霊を持つ人を救ってくださいます。

レビ記 10:7 また、あなたがたは死ぬことのないように、会衆の幕屋の戸から出てはならない。主の油があなたがたの上にあるからである。そして彼らはモーセの言葉どおりに行いました。

モーセは幕屋の祭司たちに指示を出し、祭司たちはそれに従い、主の油を注がれる前に出て行ったら死ぬだろうと警告した。

1. 従順の力 - 人生における神の指示に従うことの重要性

2. 主の油注ぎ - 私たちの生活における聖霊の重要性

1. ヨハネ 14:15-17 - イエスは聖霊が私たちを真実に導くと約束されました

2. ローマ 8:14-17 - 聖霊は私たちを神の息子、娘として養子となるように導いてくださいます。

レビ記 10:8 そこで主はアロンに言われた、

アロンとその息子たちは神権の務めについて主から教えを受けました。

1. アロンとその息子たちを神権に任命した神の目的

2. 神の指示に従う力

1. 出エジプト記 28:1-4 - 神はアロンとその息子たちを神権に任命する

2. 箴言 3:1-2 - 神の指示に従うことの祝福。

レビ記 10:9 あなたも、あなたの息子たちも、会衆の幕屋に入るときは、ぶどう酒も強い酒も飲んではいけない。死なないようにしなければならない。これは、あなたがたの世代を通じて永遠の掟である。

神は祭司たちに、死なないように会衆の幕屋にいる間はぶどう酒や強い酒を飲まないよう命じられています。これはあらゆる世代に適用される永遠の法律です。

1. 禁欲の力: 司祭たちへの神の命令

2. 神権の決意: 神の定めに従う

1. 箴言 20:1 - 「ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。」

2. イザヤ書 5:11-12 「災いなるかな、強い酒を飲むために朝早く起き、夜まで酒に酔うまで飲み続ける者たち！」

レビ記 10:10 それは、あなたがたが、聖と聖とを区別するため、また汚れと清を区別するためです。

レビ記のこの一節は、何が清いのか、何が汚れているのかを区別することの重要性を強調しています。

1. 聖なるものと不聖なものの区別

2. 義にかなった生活への神の呼びかけ

1. ローマ人への手紙 12:2、そして、この世に順応するのではなく、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

2. ヤコブ 4:7-8、ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を浄化しなさい、二心のあなた。

レビ記 10:11 それは、主がモーセの手によって彼らに告げられたすべての掟を、あなたがたがイスラエルの子らに教えるためである。

レビ記 10章11節は、イスラエルの人々に、モーセが語った神の律法を子供たちに教えるように指示しています。

1. 神の言葉を学ぶ: 子供たちに教えることの重要性

2. 従順の力: レビ記 10:11 の研究

1. 申命記 6:4-7 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

レビ記 10:12 モーセはアロンと、その残された息子たちエレアザルとイタマルに言った、「主への火によるささげ物のうちの残りの肉のささげ物を取り、祭壇の傍らでパン種を入れずに食べなさい。最も神聖なものです:

モーセはアロン、エレアザル、イタマルに、主への火によるささげ物の残りの肉のささげ物を取り、パン種を入れずに祭壇の横で食べるように指示した。それは最も神聖なものだからである。

1. 神の捧げ物の神聖さ

2. 神の民の従順

1. マタイ 5:48、「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたがたも完全になりなさい。」

2. ヘブライ 13:15、「だから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげようではありませんか。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。」

レビ記 10:13 そして、あなたがたは、それを聖所で食べなさい。それは、火によってささげられた主のいけにえのうち、あなたとあなたの子らに与えられるべきものであるからである。わたしはそのように命じられているからである。

神はモーセとアロンに、自分のためにささげられた犠牲を聖所で食べるように命じました。

1. 神への従順の重要性

2. 聖地でいけにえを食べる意味

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 10:14 また、波の胸と波の肩は、きれいな場所で食べなければなりません。あなたとあなたの息子たち、そしてあなたの娘たちもあなたと一緒にいます。彼らはあなたにふさわしいものであり、あなたの息子たちにもイスラエルの子らの和解のいけにえの犠牲から与えられるものだからです。

波胸と肩は清潔な場所で家族と一緒に食べなければなりません。これらはイスラエル人の和解の捧げ物から彼らに支払われるべきものです。

1. 清潔な場所で家族と一緒に食べることの大切さ。

2. 他者から祝福や供物を受け取る喜び。

1. 申命記 12:7 「そこで、あなたがたは、あなたの神、主の前で食事をし、あなたがたも、あなたの家族も、自分の手を尽くしたすべてのものを喜ぶであろう。そこで、あなたの神、主があなたを祝福してくださった。」

2. 伝道の書 9:7 「行きなさい。喜びをもってパンを食べ、楽しい心でぶどう酒を飲みなさい。神は今、あなたの行いを受け入れてくださっているからです。」

レビ記 10:15 彼らは、脂肪の火によるささげ物とともに、肩と波の胸を持って来て、主の御前に波のささげ物として波打つ。そうすれば、それは法によって永遠にあなたのものとなり、あなたの息子たちはあなたとともにあるでしょう。主が命じられたとおりです。

神は、すべての捧げ物の肩と波の胸を波の捧げ物として神の前に振るようにと命じられ、これは永遠の掟となった。

1. 主の戒め: 波の捧げ物としての従順

2. 神の恵みの証: 肩の高さと胸の波

1. マタイ 22:37-40 - イエスは答えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛してください。」これは第一で最大の戒めです。そして二番目も同様です：隣人を自分のように愛してください。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めにかかっています。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

レビ記 10:16 モーセは、罪のためのいけにえの山羊を熱心に捜したが、見よ、それは焼かれてしまった。そして、生き残ったアロンの子エレアザルとイタマルに対して怒って、こう言った。

モーセはアロンの息子エレアザルとイタマルが罪のためのいけにえの山羊を燃やしたことに不満を抱きました。

1. 私たちは主の命令を遂行することによって主を敬うように注意しなければなりません。

2. 私たちは神の命令を軽々しく受け取らず、神を誘惑することを避けるべきです。

1. 申命記 6:13 - 「あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名によって誓うべきである。」

2. ヘブライ 10:26-27 - 「なぜなら、私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪の犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、人々を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。敵対者。」

レビ記 10:17 それなのに、あなたがたは聖所で罪のためのいけにえを食べなかったのは、それが最も聖なるものであり、会衆の咎を担い、主の御前で彼らのために贖いをするために神があなたに与えられたのであるからである。

神は祭司たちに、罪のためのいけにえを聖なる場所で食べるように命じました。罪のためのいけにえは、それが最も神聖なものであり、主の前で会衆のために贖いをするために彼らに与えられたものだからです。

1. 償いの重要性: レビ記 10:17 の研究

2. 神の恵み: 神はどのように罪のいけにえを罪の償いに用いられるか

1. ローマ人への手紙 5:11 - 「それだけではなく、私たちは主イエス・キリストを通して神にあって喜びを感じています。このキリストによって今私たちは贖いを受けました。」

2. ヘブライ人への手紙 9:11-15 - 「しかし、キリストは、手で作られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではなく、血によるものでもなく、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき善いことの大祭司として来られます。ヤギと子牛の血でしたが、彼は自分の血によって一度聖なる場所に入り、私たちのために永遠の救いを得ました。なぜなら、もし雄牛とヤギの血、そして未経産牛の灰が汚れたものにふりかけられるなら、浄化するものを聖化します。ましてや、永遠の御霊を通して、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから一掃してくれるでしょうか？」

レビ記 10:18 見よ、その血は聖所に持ち込まれなかった。あなたがたは、わたしが命じたとおり、確かに聖所でそれを食べるべきであった。

犠牲の血は命令どおりに聖所に持ち込まれませんでした。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 犠牲的な従順の力

1. サムエル第一 15:22 - そしてサムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのでしょうか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

2. ヘブライ 10:7 - それから私は言いました、「ああ、神よ、私はあなたのご意志を行うために来ました（本の巻には私のことが書かれています）。」

レビ記 10:19 アロンはモーセに言った、「見よ、今日、彼らは罪のためのいけにえと全焼のいけにえを主の前にささげた。そして、そのようなことが私に降りかかりました。そして、もし私が今日罪のためのいけにえを食べたとしたら、それは主の目に受け入れられるべきでしょうか？

アロンはモーセに、その日罪のためのいけにえを食べてもよかったかどうか尋ねました。

1. 神は聖であり、公正である - レビ記 10:19

2. 従順の重要性 - レビ記 10:19

1. イザヤ書 6:3 - 「そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光に満ちています。」

2. ヘブライ 12:14 - すべての人との平和と、それなしでは誰も主を見ることができない神聖さのために努力してください。

レビ記 10:20 モーセはそれを聞いて満足した。

モーセはその知らせを聞いて喜びました。

1. 従順は満足への道です

2. 神の御心に従う喜び

1. ピリピ 4:11 - 「私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

レビ記 11 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: レビ記 11:1-23 では、神はモーセとアロンに食事法を定めています。これらの法律は動物を清いものと不浄なものに分類します。反芻し、ひづめが分かれている陸生動物は清潔であると考えられます（牛、羊など）。ただし、豚などの特定の動物は両方の基準を満たさないため、不浄とみなされます。同様に、海洋生物がきれいであるとみなされるには、ひれと鱗がなければなりません。水中のその他のものはすべて不浄とみなされます。猛禽類や腐肉類も不浄なものとして分類されます。

第 2 段落: レビ記 11:24-40 の続きで、神は動物の死骸についての指示を与えられます。汚れた動物の死骸に触れると、人は夕方まで儀式的に不浄になります。そのような死骸と接触した衣類や物品は、再度使用する前に洗濯する必要があります。四つん這いで這う虫の死骸も不浄とみなされます。

段落 3: レビ記 11:41-47 では、地を這ったり群がったりする生き物は忌むべきものであるため、食べることに対するさらなる禁止が与えられています。この章は、汚れたものと清いものと、食べてもよい生き物と食べてはいけない生き物の区別についての要約で終わります。

要約すれば：

レビ記 11 章には次のようなことが書かれています。

モーセとアロンに与えられた食事法。

特定の基準に基づいて動物をきれいな動物と不潔な動物に分類する。

陸地、海洋生物、鳥類を清浄か不浄かに指定すること。

動物の死骸の取り扱いに関する指示。

夕方まで死体に触れることによる儀式上の不純物。

そのような死骸と接触する物品には洗浄が必要です。

這い、群がる生き物を食べることの禁止。

清いものと不潔なものの区別。食べられる生き物、食べられない生き物。

聖さのためのこれらの戒めに従うことの重要性を繰り返します。

この章では、神がイスラエル人のためにモーセとアロンに与えた食事法に焦点を当てます。

神は、陸上に住むさまざまな種類の動物、海洋生物、鳥類を、特定の特徴に基づいて2つのカテゴリーに分類し、それらは食べるのに適した「清い」ものであり、他のものは食べることが禁止されている「汚れた」ものです。

さらなる指示では、動物の死骸を扱う場合、その遺体に触れると儀式的な不純物が夕方まで続き、再利用する前に洗浄が必要になる場合についても言及している。

この禁止は、地表を這ったり群がったりする忌まわしい生き物を食べることにも及ぶ。

この章は、清いものと不純なもの、および食用または非食用の生き物の間で行われる区別を強調し、これらの戒めの背後にある目的は、神の基準に従ってイスラエル人の間の聖性を維持することであると結論しています。

レビ記 11:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

神はモーセとアロンに語りかけ、指示を与えます。

1. 従順の力: モーセとアロンの例から学ぶ

2. 私たちの生活における神の導きの重要性

1. 申命記 10:12-13、「イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて…

2. 箴言 3:5-6、「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

レビ記 11:2 イスラエルの人々に告げて言え、「地上のすべての獣のうち、あなたがたが食べる獣はこれらである。」

神はイスラエルの子らに、地上で見られる特定の動物だけを食べるように命じられました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の創造の神聖さ

1. 申命記 12:15 - 「たとえ、あなたがすべての門で肉を殺し、肉を食べてもよいにもかかわらず、あなたの魂が望むものはすべて、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に従って、汚れた者も清い者もそれを食べることができます。ローバックのように、そしてハートのように。」

2. マタイ 22:37-38 「イエスは彼に言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の掟である。』」

レビ記 11:3 獣のうち、ひづめが分かれ、四つ足で反芻するものはすべて、あなたがたは食べるべきである。

神は私たちに、ひづめが裂けて反芻している動物だけを食べるようにと命じています。

1. 神の食事法に従うことの重要性

2. 神は私たちをどのようにして賢明で健康的な食事の選択をするように導いているのか

1. 申命記 14:3-8

2. マタイ 15:11-20

レビ記 11:4 それにもかかわらず、あなたがたは、反芻するもの、またはひづめを分けるものを食べてはならない。彼はあなたにとって汚れた者です。

この一節は、ラクダは反芻するが蹄を分割しないため、汚れており食べてはいけないと述べています。

1. 純粋さと神聖さに関する神の法。

2. 神の指示に従うことの大切さ。

1. 申命記 14:3-8 - 忌むべきものを食べてはなりません。

2. マタイ 5:17-20 - イエスは律法と預言者を成就するために来られました。

レビ記 11:5 それから、コニーは、反芻するが、ひづめを分けないからです。彼はあなたにとって汚れた者です。

この箇所には、トウモロコシは反芻するが蹄を分割しないため、イスラエルの人々にとって汚れていると述べられています。

1. 神の聖さと神の創造: 清いものと汚れたものとの区別を理解する

2. 生活の中で神聖さと分離を育む

1. 創世記 1:26-27 - 神は、地球の動物を支配するために、ご自身の姿に似せて人類を創造されました。

2. レビ記 11:44-45 - 神は聖なる方ですから、イスラエルの民に聖なるように命じられます。

レビ記 11:6 ウサギは、反芻するがひづめを分けないからである。彼はあなたにとって汚れた者です。

ウサギは反芻するが蹄を分けないため、イスラエル人にとっては不浄なものと考えられています。

1. 神とその民の神聖さ

2. きれいな食品と不潔な食品の重要性

1. イザヤ書 52:11 - 「あなたがたは離れなさい、あなたがたはそこから出て行きなさい。汚れたものに触れてはならない。彼女の中から出なさい。主の器を担う者は清くありなさい。」

2. ローマ人への手紙 14:14 - 「私は知っていますし、主イエスにそう説得されています。それ自体が汚れているわけではありません。しかし、何かを汚れているとみなす者にとって、それは汚れているのです。」

レビ記 11:7 豚は、ひづめが割れ、四股になっても、反芻しない。彼はあなたにとって汚れた者です。

豚は反芻しないため、イスラエル人にとっては不浄なものと考えられています。

1. 神の神聖さ: 聖書の食事法を理解する

2. 分離への呼びかけ: 神のために分けられた人生を生きる

1. レビ記 20:25-26 - したがって、あなたがたは、清い動物と汚れたものと、汚れた鳥と清い鳥とを区別しなければならない。そして、あなたがたは、獣や鳥、あるいはわたしがあなたがたに汚れを持たせるために設けた地面に満ちているものによって、自分自身を忌まわしいものにしてはならない。このように、あなたはわたしにとって聖なる者となる。主であるわたしは聖であり、あなたをわたしのものとするために、あなたを諸民から分けたからだ。

2. 申命記 14:4-5 - あなたが食べてもよい獣は次のとおりです。牛、羊、山羊、ハート、ガゼル、ノロジカ、野ヤギ、アイベックス、アンテロープとマウンテンシープ。そして、獣の中で、蹄を分け、蹄が二つに裂け、反芻するすべての獣は、あなたが食べることができる。

レビ記 11:8 あなたがたは彼らの肉を食べてはならない、彼らの死骸に触れてはならない。彼らはあなたにとって汚れています。

レビ記の法律により、特定の動物の肉を食べたり、死骸に触れたりすることは禁じられています。

1. 神の聖さ: 清いものと汚れたもの

2. 分離への呼びかけ: 善悪の区別

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

レビ記 11:9 あなたがたは、水の中にいるすべてのものを食べなければなりません。水、海、川の中にひれと鱗があるものはすべて、あなたがたはそれを食べなければなりません。

神はご自分の民に、ひれと鱗のある魚を食べるようにと教えておられます。

1.「神の計画に従って生きる：魚を食べる」

2.「神の備えを求めて：栄養源としての魚」

1. 詩篇 104:25 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

レビ記 11:10 また、海や川にいるひれと鱗のないもの、水中で動くすべてのもの、および水中にいる生き物はすべて、あなたがたにとって忌まわしいものとなる。

レビ記 11 章 10 節には、水の中を移動するひれや鱗のないすべての生き物は神にとって忌まわしいものであると述べられています。

1. 被造物に対する神の愛: レビ記 11:10 の道徳的意義を理解する

2. 生命の神聖さ: 自然界に対する神の配慮に感謝する

1. 詩篇 36:6、「あなたの義は最も高い山のようであり、あなたの正義は深い深みのようです。主よ、あなたは人と動物を守ってください。」

2. 創世記 1:20-21、「そして神は言われた、『水に生き物の群れが集まり、鳥が天の広がりを越えて地の上を飛べるように。』 そこで神は、偉大な海の生き物と、すべての生き物を創造されました。 「水はその種類に応じて群がり、翼のあるあらゆる鳥はその種類に応じて動きます。そして神はそれが良いことをご覧になりました。」

レビ記 11:11 彼らはあなたにとって忌まわしいものとなるでしょう。あなたがたは彼らの肉を食べてはならないが、彼らの死骸は忌まわしいものとして扱われなければならない。

主は特定の動物を食べることを禁じられており、その死骸は忌まわしいものとみなされます。

1. 主の食事法を真剣に受け止める

2. 神の創造の神聖さ

1. 申命記 14:3-8

2. 詩篇 24:1-2

レビ記 11:12 水の中でひれも鱗もないものは、あなたがたにとって忌まわしいものとなる。

神はイスラエル人に、ひれや鱗のない海洋生物を一切食べないようにと指示されています。

1. 何を食べるべきかに関する神の導き: レビ記 11:12 を理解する

2. 忌まわしい行為を避ける: レビ記 11:12 による食物の神聖さ

1. ローマ 14:14 - 「私は知っていますし、主イエスにそう説得されています。それ自体が汚れているわけではありません。しかし、何かを汚れているとみなす者にとって、それは汚れているのです。」

2. コロサイ 2:20-21 - 「それゆえ、あなたがたは、世の初めからキリストとともに死んでいるのに、なぜ、あたかもこの世に生きているかのように、儀式に服従するのでしょうか（触るな、味わうな、触るな、など）。人間の戒めや教義に従って、すべての人は滅びるのですか？」

レビ記 11:13 これらは、あなたがたが鳥の中で忌むべきものである。それらは食べてはならない、忌むべきものである：ワシ、オシフラゲ、ミサゴ、

神は私たちに特定の動物の摂取を控えるよう命じています。

1: 主は私たちに多くの生き物を与え、特定の動物を食べないよう命じられました。主の命令を守り、それらの動物を食べることは控えましょう。

2: 私たちは主の御心を守り、主が食べることを禁じた動物から離れましょう。

1: 申命記 14:2-3 「あなたがたは、いかなる忌まわしいものを食べてはならない。あなたが食べるべき獣は、牛、羊、山羊である。」

2: 箴言 6:16-19 「主はこの六つのものを憎む。そうです、七つは主にとって忌まわしいものです。高慢な顔つき、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な想像をたくらむ心、悪しき足。速やかに悪戯に走りなさい、嘘を話す偽りの証人、兄弟の間に不和を植え付ける者。」

レビ記 11:14 ハゲワシとその仲間の鳶。

この一節は、イスラエル人が食べてはいけない禁止された動物について概説しています。

1: 私たちの肉体的な健康は私たちの霊的な健康に不可欠であるため、神は私たちに何を食べるのが良いかを教えてくれます。

2: 神の法律は、それに従うときに私たちを危険から守ります。

1: 申命記 8:3: 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるのではないということをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

2: ローマ人への手紙 14:17: 「神の国は肉と飲み物ではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。」

レビ記 11:15 すべてのカラスはその種類に従っています。

神は人間に、食事を選択するよう命じています。

1: 私たちは何を食べるかに注意し、賢明に選択する必要があります。なぜなら、主は私たちが何を摂取すべきか、何を摂取すべきではないかについて具体的な指示を与えてくださっているからです。

2: 神は自分の体をケアし、健康的な生活を送る方法について明確な指針を与えてくださっているので、私たちは神の備えに慰めを得ることができます。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは、何を食べるか、何を飲むか、何を着るかを心配するのではなく、神が私たちに備えてくださると信頼するように教えられます。

2: 申命記 8:1-20 - 神は私たちに、ご自分の定めと命令に従い、私たちを養ってくださるのはご自身であることを忘れないよう命じておられます。

レビ記 11:16 また、フクロウ、夜鷹、カッコウ、それにそれに続く鷹、

フクロウ、夜鷹、カッコウ、タカなどのさまざまな鳥についてレビ記 11章16節に記載されています。

1: レビ記 11:16 にあるように、私たちは信者として、たとえ最も小さな生き物であっても世話をするよう求められています。

2: 神の愛は、レビ記 11:16 に記されているさまざまな鳥を通して示されており、神が被造物すべてをどのように気遣われているかを示しています。

1: マタイ 10:29-31 – 二羽のスズメが 1 ペニーで売られているのではありませんか?しかし、それらのうちの一つも、あなたがたの父の世話を離れて地に落ちることはありません。そして、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。ですから、恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

2: 詩篇 104:12-13 - 空の鳥は水辺に巣を作ります。彼らは枝の間で歌います。彼は上部の部屋から山に水を注ぎます。地球は彼の働きの成果によって満足します。

レビ記 11:17 それから、小さなフクロウ、鵜、大きなフクロウ、

レビ記 11 章 17 節のこの箇所には、コキンメフクロウ、カワウ、オオフクロウという 3 羽の鳥について言及されています。

1. 神の創造物: 私たちが出会うさまざまな動物

2. 神の創造の威厳: 神が造った動物を見てみる

1. 詩篇 104:24 - 神は、地の生き物をその種類に応じて、家畜、地を這う生き物、野生動物とされました。

2. 創世記 1:24-25 - そして神は言われた、「地はその種類に応じて生き物を、家畜、はうもの、そして種類に応じて地の野生動物を生み出しなさい。」そして、その通りでした。そして神は、その種類に応じて地の野生動物を、その種類に応じて家畜を、そしてその種類に応じて地を這うすべてのものを造られた。そして神はそれが良いことであることをご覧になりました。

レビ記 11:18 また、白鳥、ペリカン、ギアワシ、

この一節では、白鳥、ペリカン、ギアワシの 3 種類の鳥について言及しています。

1. 神の創造の偉大さ: 白鳥、ペリカン、ギアーイーグルの美しさを見る

2. 神の創造の力：白鳥、ペリカン、ギアイーグルの威厳に感謝

1. ヨブ記 39:13-17、ダチョウの翼が誇らしげに波打つ。しかし、それらは愛の羽と羽なのでしょうか？なぜなら、彼女は卵を地に残し、足で卵を押しつぶすかもしれないことも、野獣に踏みつけられるかもしれないことも忘れて、地面で暖められるままにしているからである。彼女は自分の子供たちをまるで自分のものではないかのように残酷に扱います。彼女の努力は無駄になったが、それでも彼女は恐れを感じなかった。神が彼女に知恵を忘れさせ、理解の分け前を与えなかったからだ。彼女が自分を高く持ち上げるとき、彼女は馬とその乗り手を軽蔑します。

2. 詩篇 104:12-18、川のほとりには天の鳥が住む。彼らは枝の間で歌います。あなたは高い住居から山に水を注ぎます。地球はあなたの仕事の成果に満足しています。あなたは、家畜のために草を生やし、人間が栽培する植物を育て、大地から食物を生み出し、人の心を喜ばせるワインを、顔を輝かせる油を、人の心を強めるパンを生み出してくださいます。主の木、主が植えられたレバノンの杉には豊富に水を与えられます。

レビ記 11:19 コウノトリ、サギの仲間、タゲリ、コウモリ。

レビ記 11章19節にはコウノトリ，サギ，タゲリ，コウモリの4種類の鳥が挙げられています。

1. 神の創造物：さまざまな鳥を鑑賞する

2. 聖性への呼びかけ: 神の律法に従って生きる

1. 創世記 1:20-21 そして神は言われた、「水には生き物の群れが集まり、鳥は地の上を飛び、天の広がりを横切ってください。」そこで神は、その種類に応じて、偉大な海の生き物と、水に群がる動くすべての生き物、そして翼のあるあらゆる鳥をその種類に応じて創造されました。そして神はそれが良いことであることをご覧になりました。

2. 箴言 26:2 飛び回るスズメのように、飛んでいるツバメのように、不当な呪いは降りかかりません。

レビ記 11:20 這い回るすべての鳥は、四羽すべてに襲いかかり、あなたにとって忌まわしいものとなる。

四つ足で歩く鳥を食べることは主によって忌まわしいこととみなされます。

1. 神の神聖さ: 汚れた鳥を食べてはならないという戒め

2. 神の要求の独自性: 神の聖さと比較した人間の聖さ

1. レビ記 11:20 這い回るすべての鳥は、四羽すべてに襲いかかり、あなたにとって忌まわしいものとなる。

2. イザヤ書 6:3 すると、ある人は互いに叫び合って言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地はその栄光に満ちている。」

レビ記 11:21 しかし、あなたがたは、足の上に足がある四本すべてに乗って地を飛び跳ねるあらゆる飛んで這うものを食べてもよい。

この一節は、4本の足を持ち、地上を飛び跳ねることができる生き物について語っています。

1. 神はさまざまな生き物がいる素晴らしい世界を創造しました。私たちはそれらに感謝し、世話をする必要があります。

2. 地球の生き物は神の神聖な力と知恵を反映しています。

1. 創世記 1:20-21 - そして神は言われた、「水は、命を持つ動く生き物と、天の開かれた大空で地の上を飛ぶ鳥を豊かに生み出しますように。」

2. 詩篇 104:24-26 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたります。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。この大きくて広い海も同様で、そこには小さな獣も大きな獣も無数に這い回っています。船は行きます。そこには、あなたが船で遊ばせたあのリヴァイアサンがいます。

レビ記 11:22 これらのうち、あなたがたは食べてもよい。バッタの種類の後に、ハゲバッタの種類の後に、カブトムシの種類の後に、バッタの種類の後に。

主はイスラエル人に、ある種のイナゴ、ハゲバッタ、カブトムシ、バッタを食べるように指示されます。

1. 神のすべての被造物に対する神の備え

2. きれいな生き物を食べることの神聖さ

1. 詩篇 104:14 - 神は牛のために草を生やし、人間に奉仕するために薬草を育てます。それは、地から食物を生み出すためです。

2. 箴言 12:10 - 正しい人は自分の獣の命を考慮します。しかし、悪人の優しい憐れみは残酷です。

レビ記 11:23 しかし、四つの足を持つ他のすべての飛んではうものは、あなたたちにとって忌まわしいものとなる。

神は、4本足で空を飛ぶ生き物や這う生き物はすべて忌まわしいものとみなされるようにと命じました。

1. 忌まわしいものを憎む: レビ記 11:23 の神の命令を振り返る

2. 愛すべきものを愛する: レビ記 11:23 の神の望みを受け入れる

1. 申命記 14:3-4 - 忌むべきものを食べてはなりません。

2. 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つあり、主にとって忌むべきものは七つある。

レビ記 11:24 これらのゆえに、あなたがたは汚れる。彼らの死骸に触れる者は、夕方まで汚れる。

この一節では、この章で言及されている汚れた動物の死骸に触れた者は、夕方まで汚れているとみなされると説明されています。

1. 私たちは純粋で神聖であるように求められているので、汚れたものとの接触を避けるように注意しなければなりません。

2. 神の戒めは、たとえそれが難しく、不便に見えるとしても、従わなければなりません。

1. コリント人への第二の手紙 6:17-18 ーだから、彼らから出て離れなさい、と主は言われる。汚れたものに触れないでください、そうすれば私はあなたを迎えます。そして、わたしはあなたたちの父となり、あなたたちはわたしの息子、娘となる、と全能の主は言われる。

2. ヨハネ第一 3:3 - そして、自分のうちにこの希望を持つ人は皆、自分が清いのと同じように自分自身を清めます。

レビ記 11:25 彼らの死骸を産む者は、衣服を洗い、夕方まで汚れていなければならない。

レビ記 11 章 25 節には、汚れた動物の死骸に触れた者は、衣服を洗い、夕方まで汚れたままでいなければならないと述べられています。

1. 注意してください: 不潔から身を守ります

2. 聖性の力: それが私たちをどのように変えるか

1. ヨシュア記 7:13 - 「立ち上がれ、民を聖別し、言いなさい。明日に対して自分を聖別せよ。イスラエルの神、主はこう言われる、イスラエルよ、あなたの中に呪われたものがいる。あなたは耐えられない」あなたが自分の中から呪われたものを取り去るまで、あなたの敵の前で。」

2. ヨハネ第一 1:7 - 「しかし、神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエス・キリストの血はすべての罪から私たちを清めます。」

レビ記 11:26 ひづめが分かれていて、四つ足でなく、反芻していないあらゆる獣の死骸は、あなたがたにとって汚れたものである。それに触れる者は皆、汚れるであろう。

神はイスラエル人に、ひづめが割れていない動物や反芻しない動物には触らないようにと命じられました。そのような動物は汚れていると考えられていました。

1. 神の前で清くあることの重要性

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. 詩篇 24:3-4 - だれが主の山に登るでしょうか。そして誰が彼の聖なる場所に立つでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。

2. テトス 1:15-16 - 清い人にとってはすべてが清いですが、汚れた不信者にとっては清いものは何もありません。しかし、彼らの心も良心も汚れています。

レビ記 11:27 また、四足すべてを歩くあらゆる獣のうち、その足に乗るものはすべて、あなたがたにとって汚れたものである。その死骸に触れる者は、夕方まで汚れるであろう。

神はイスラエル人に、夕方まで汚れてしまうため、4本足で歩く動物の死骸に触れないよう命じられました。

1: 神は私たちに、清さを保ち、汚れたものに触れて自分を汚してはならないと命じられました。

2: 私たちは、たとえ重要ではないと思われる命令であっても、神の命令をすべて守るように注意しなければなりません。

1: ピリピ 4:8 ー最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、称賛に値することは何でも、そのようなことについて考えてください。

2: ヨハネ 15:14 - 私の命じることを行うなら、あなたたちは私の友達です。

レビ記 11:28 彼らの死骸を負う者は、衣服を洗い、夕方まで汚れなければならない。彼らはあなたたちにとって汚れている。

神は、汚れた動物の死体に触れた者は、必ず衣服を洗い、夕方まで汚れたままでいなければならないと命じています。

1. 神の神聖さ: 純粋な生活を送る

2. 神の律法を守る: 神の命令に従う

1. エペソ人への手紙 5:3-4 - しかし、聖徒の間で当然のことであるように、性的不道徳とあらゆる不純物や貪欲は、あなたがたの間でも名指しされてはなりません。場違いな、不潔な話、愚かな話、下品な冗談を言わず、代わりに感謝を捧げましょう。

2. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

レビ記 11:29 地を這うものの中で、これらもまた、あなたがたにとって汚れたものとなる。イタチ、ネズミ、カメもその類に続き、

この一節は、レビ記によれば、特定の生き物がどのように「汚れている」とみなされるかを説明しています。

1. 清潔さは敬虔さの隣にある: 神の目から見た清潔さの重要性について。

2. 自然の神聖さ: 自然とそこに生息する生き物の神聖さについて。

1. マタイ 15:11 「人の口に入るものが人を汚すのではなく、口から出るものが人を汚すのです。

2. ヤコブ 3:2 「というのは、私たちは皆、多くの点でつまずくからです。自分の言うことに決して落ち度がない人は完全であり、自分の全身を抑制することができます。」

レビ記 11:30 それから、イタチ、カメレオン、トカゲ、カタツムリ、モグラ。

この一節では、フェレット、カメレオン、トカゲ、カタツムリ、モグラなどのさまざまな動物について説明しています。

1. 神の創造物は多様で素晴らしい - 詩篇 104:24

2. 私たちは神の創造物すべてに感謝すべきです - 創世記 1:31

1. 創世記 1:31 - そして神は自分が造ったすべてのものをご覧になり、見よ、それはとても良かった。そして夕方と朝が6日目でした。

2. 詩篇 104:24 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

レビ記 11:31 これらは、忍び寄るすべての者の中で、あなたがたにとって汚れたものです。彼らが死んだときにそれらに触れた者は、夕方まで汚れるでしょう。

レビ記 11章31節のこの箇所は，地を這う特定の種類の動物と接触した者は夕方まで汚れる，と述べています。

1. 聖書における不浄の力

2. 清潔を保つことの神聖さ

1. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - あなたがたは、自分の体が聖霊の神殿であり、聖霊があなたの内におられ、あなたが神から受け取った聖霊であることを知らないのですか。あなたはあなた自身のものではありません。あなたは代償を払って買われたのです。したがって、体をもって神を敬いなさい。

レビ記 11:32 そして、彼らのうちのだれかが死んだときに落ちるものは、汚れたものとなる。木の器であれ、衣服であれ、皮であれ、袋であれ、どんな器であれ、何か仕事をするときは必ず水に入れ、夕方まで汚れたものにしなければならない。それでそれは清められるであろう。

死んだ動物の上に落ちたものはすべて不浄となるため、清めるためには水の中に入れなければなりません。

1. 浄化の力: 不浄を克服する方法

2. 神の憐れみ: 清めの呼びかけに応える

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになる。」

2. テトス 3:5 - 「神が私たちを救ってくださったのは、私たちが正しい行いをしたからではなく、ご自分の憐れみのゆえにです。聖霊による再生と再生の洗いを通して私たちを救ってくださいました。」

レビ記 11:33 また、土の器はすべて、その中に落ちたものは、その中にあるものはすべて汚れる。そしてあなたがたはそれを破るであろう。

主は、汚れた土の器は必ず壊すようにと命じられます。

1. 主の目に清さを保つことの重要性。

2. 神の戒めに従うことの重要性。

1. マルコ 7:14-15 「そしてイエスは人々を呼び寄せて言われた、『あなたがたは皆、わたしの言うことを聞いて、悟りなさい。人の中に入ると、人を汚すことは、外からは何もできないのです。しかし、彼から出てくるもの、それらは人を汚すものである。」

2. 1 コリント 6:19-20 - 「何ということですか。自分の体は、自分のうちにある聖霊の宮であり、神から持っているものであり、自分のものではないということを知らないのですか。なぜなら、あなたがたはお金で買われたからです。」したがって、神のものであるあなたの体と霊において神の栄光を讃えなさい。」

レビ記 11:34 食べることのできるすべての肉のうち、そのような水が出てくるものは汚れる。また、そのような容器で飲むすべての飲み物も汚れる。

レビ記のこの一節は、汚れた水と接触した食べ物や飲み物は汚れたものとみなされるべきであると概説しています。

1. 神の神聖さ: 神の神聖さとそれが私たちの日常生活にどのように当てはまるかを探ります。

2. 神の命令の性質: 従順の重要性と、それがどのように神の聖さを反映しているかを考察します。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

レビ記 11:35 また、彼らの死骸の一部が落ちたものはすべて汚れる。オーブンであれ、鍋用レンジであれ、それらは壊されなければなりません。それらは汚れたものであり、あなたにとっても汚れたものとなるからです。

神はイスラエル人に、汚れた動物に触れたオーブンや鍋を壊すように指示されています。

1. 純粋さの必要性: 聖性への呼びかけ

2. 神の聖さ: 神の命令に従う

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. マタイ 5:48 - 「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたがたも完全になりなさい。」

レビ記 11:36 しかし、水が豊富にある泉や穴は清くなるが、彼らの死骸に触れるものは汚れる。

水が豊富にある水源はきれいとみなされますが、死体に触れたものはすべて不浄とみなされます。

1. 水の清浄さ: レビ記 11:36 の研究

2. 汚染の力: レビ記 11:36 の研究

1. エレミヤ 17:13 - 「主よ、イスラエルの希望よ、あなたを見捨てる者はみな恥を知り、わたしから離れる者は地に書き記されるでしょう。彼らは生ける水の泉である主を捨てたからです。」 」

2. ヘブライ 10:22 - 「私たちは、悪い良心を心に振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づきましょう。」

レビ記 11:37 また、彼らの死骸の一部が、これから蒔かれる種の上に落ちても、それはきれいになるであろう。

神はイスラエル人に、種を蒔く際に動物の死骸が混入してはいけないため、清潔を心がけるよう指示されました。

1. 清さの祝福: イスラエル人に対する神の指示

2. 心を育てる：精神的な清潔さを実現する

1. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖でありなさい。『聖なる者となりなさい、わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

レビ記 11:38 しかし、種の上に水がかかり、その死骸の一部がその上に落ちるなら、それはあなたにとって汚れるでしょう。

この箇所には、種の上に水がかけられ、その上に動物の死骸が落ちた場合、それはユダヤ人にとって汚れていると述べられています。

1. 主の前で清潔であることの重要性

2. 神聖さにおける従順の役割

1. レビ記 19:2、イスラエルの人々のすべての会衆に言いなさい。「あなたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖であるからである。」

2. マタイ 5:48、ですから、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。

レビ記 11:39 また、あなたがたが食べられる獣が死んだとしても、その死骸に触れた者は夕方まで汚れるであろう。

レビ記のこの節には、イスラエル人が食用とみなしている動物の死骸に触れた者は、夕方まで汚れたものとみなされなければならないと書かれています。

1.「聖性を保つことの重要性: レビ記 11:39 からの教訓」

2. 「清さに対する神の要求: レビ記 11:39 の研究」

1. 民数記 19:11-22 - 死体との接触による浄化の儀式についての指示

2. 申命記 14:3-21 - 食用のきれいな動物と不浄な動物に関する法律

レビ記 11:40 その死骸を食べる者は衣服を洗い、夕方まで汚れなければならない。その死骸を負う者もまた、衣服を洗い、夕方まで汚れなければならない。

死骸を食べたり運んだりする人は衣服を洗い、夕方まで汚れたままでいなければなりません。

1. 神の神聖さ: 死と接触した結果

2. 清潔さは敬虔さの隣にある: 罪に汚れていないこと

1. ヘブライ 12:14 - 神聖さを追い求めなさい。それがなければ、誰も主を見ることができなくなります。

2. テトス 2:11-12 - 神の恵みが現れて、すべての人々に救いをもたらし、不敬虔と世俗の情念を捨て、現代において自制的で正しく敬虔な生活を送れるように私たちを訓練してくださったからです。

レビ記 11:41 また、地を這うものはすべて忌まわしいものとなる。それは食べてはならない。

地球上の這う生き物を食べることは忌まわしいことです。

1. 私たちは主の命令に従い、忌まわしいものを食べないように注意しなければなりません。

2. 主に従い、這うものを食べないようにしてください。

1. 申命記 14:3-8 - 忌まわしいものを食べてはなりません。

2. イザヤ書 66:17 - 主の命令を守る者は祝福されるでしょう。

レビ記 11:42 腹にあるもの、四つすべてにあるもの、あるいは地を這うすべてのもののうち足のほうが多いものは、あなたがたは食べてはならない。彼らは忌まわしいものだからだ。

神は私たちに、腹や四本足で動く動物は忌まわしいものであるため、食べてはならないと命じておられます。

1. 主の戒め: 不気味な生き物を食べるという忌まわしい行為

2. 義にかなった生き方: 忌まわしい動物を食べないこと

1. 申命記 14:3-20 - 忌まわしいものを食べてはならない。

2. イザヤ書 11:6-9 - オオカミも子羊とともに住み、ヒョウも子羊とともに寝ます。そして子牛と若いライオンと太った子牛が一緒です。そして小さな子供が彼らを導くでしょう。

レビ記 11:43 あなたがたは、這うものによって自分を忌まわしいものにしてはならず、また、それによって汚されるために、それらによって自分を汚してはならない。

人々は、穢れにつながる可能性があるため、忍び寄るものに触れたり接触したりして自分自身を忌まわしいものにしてはいけません。

1. 不純さの危険性: 汚れた結果を理解する。

2. 生命の神聖さ: 忌まわしいものから自分を切り離すこと。

1. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見し、身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

2. 詩篇 119:37 - 虚栄を見ないように目をそらしなさい。そしてあなたの道で私を急いでください。

レビ記 11:44 わたしはあなたの神、主だから、あなたがたは自分を聖別し、聖なる者となる。わたしは聖なる者だから、あなたがたは、地を這ういかなる種類の生き物でも自分を汚してはならない。

この聖句は、神は聖であり、神の民も聖であるように命じられているため、聖さの重要性を強調しています。

1.「聖性への呼びかけ：神の命令に応える」

2.「自分自身を聖別せよ：堕落した世界で神聖さを選択する」

1. イザヤ書 6:1-8 - 神の聖さと聖なる者への呼びかけ

2. ペテロ第一 1:15-16 - この世で聖なる者として生きる

レビ記 11:45 わたしはあなたをエジプトの地から導き上げ、あなたの神となる主である。だから、あなたがたも聖なる者となる。わたしが聖であるからである。

この箇所は、イスラエルをエジプトから導き出された神からの命令としての聖さの重要性を強調しています。

1. 神聖さと神の民との契約

2. 神の戒めに従って生きる

1. 申命記 7:6 - あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。

2. イザヤ書 43:21 - この民は私が自分のために作ったものです。彼らは私の賛美を表明するでしょう。

レビ記 11:46 これは獣、家禽、水の中を動くすべての生き物、および地を這うすべての生き物の法則である。

レビ記 11章46節のこの聖句は、動物、鳥、海と陸の生き物に対する神の律法を概説しています。

1.「地球の生き物に対する神の愛」、レビ記 11:46 に基づく

2.「神の創造物に対して私たちが取るべき注意」、レビ記 11:46 に基づく

1. 詩篇 8:6-9 「あなたは御手の業に対する支配を彼に与え、すべての羊や牛、また野の獣、天の鳥、すべてのものを彼の足の下に置かれました。」そして海の魚、海の道を通るあらゆるもの。」

2. マタイ 6:26 - 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもしない。しかし、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えてくださる。あなたがたは彼らより価値があるのではないか。」

レビ記 11:47 汚れた者と清い者とを区別するため、また、食べてもよい獣と食べてはいけない獣とを区別するためである。

神はイスラエル人に、清いものと汚れたもの、また食べてよい動物と食べてはいけない動物を区別するように指示されています。

1. 識別の必要性: なぜ善悪を識別しなければならないのか

2. 選択の力: 私たちの選択が神の意志をどのように反映するか

1. 箴言 14:12 - 人にとって正しいように見える道もありますが、最終的には死につながります。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

レビ記 12 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 12:1-5 では、出産後の清めに関する律法が紹介されています。男児を産んだ女性は7日間不浄とみなされ、8日目に割礼を受けなければなりません。母親はさらに33日間浄化の状態を続け、その間、聖なる物に触れたり、聖域に入ったりすることはできません。この期間を過ぎると、彼女は全焼のいけにえとして子羊を、罪のためのいけにえとしてハトか山鳩を会見の天幕の入り口にいる祭司に持ってくることが求められます。

第 2 段落: レビ記 12:6-8 の続きで、女性が女児を出産した場合、その汚れの期間は 14 日間に延長されます。その後の浄化期間は 66 日間続きます。前の場合と同様に、彼女は全焼のいけにえとして子羊、罪のためのいけにえとしてハトまたは山鳩を会見の天幕の入り口にいる祭司に捧げます。

第 3 段落: レビ記 12 章は、出産と清めに関するこれらの法律が神の戒めを強調し、神の民を聖化することを目的としていると強調して結ばれています。これは、これらの規制がイスラエル社会の清潔さと神聖さを維持するために不可欠であることを強調しています。

要約すれば：

レビ記 12 章には次のような内容が記されています。

出産後の浄化に関する法律。

男児誕生後の7日間の不浄期間。

さらに33日間の浄化。祭司の前に捧げられた供物。

女児の汚れの期間を14日間延長。

浄化には合計66日間。テントの入り口に捧げられたお供え物。

聖化のためのこれらの法律の重要性を強調する。

イスラエル社会内での清潔さと神聖さを維持すること。

これらの規定を通じて神の戒めを強調する

レビ記 12:1 そこで主はモーセに言われた、

この箇所では、主がモーセに語りかけ、指示を与えられたことが語られています。

1. 主は従順を命じられる

2. 日常生活における神の導き

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は誰でも、私は彼を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。

レビ記 12:2 イスラエルの子らに言え、「もし女が子を宿して男の子を産んだ場合、彼女は七日間汚れる。病のため別離する日々に応じて、彼女は汚れるであろう。

この箇所には、男児を産んだ女性は7日間汚れたものとみなされなければならないと書かれています。

1. 神の民の神聖さ - 神の律法に従うことによって神聖で純粋な生活を送るためにどのように努力できるか。

2. 母性の祝福 - 母性の美しさと喜び、そしてそれを尊重することの重要性を祝います。

1. ペテロ第一 1:13-16 - したがって、注意を払い、完全に冷静な心を持って、イエス・キリストが来臨されるときにもたらされる恵みに希望を置きましょう。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

2. イザヤ書 66:13 - 母親が子供を慰めるように、私もあなたを慰めます。そうすればあなたはエルサレムを見て慰められるでしょう。

レビ記 12:3 そして八日目に、彼の包皮の肉に割礼が施される。

この聖句は、男の子が生まれてから8日目に割礼を受ける重要性を強調しています。

1: 神の割礼の契約: 神の愛のしるし

2: 割礼の意義: 神の契約の象徴

1: ルカ 2:21: そして、その子の割礼が 8 日間続いたとき、その名はイエスと呼ばれました。

2: ローマ人への手紙 4:11: そして、彼は割礼のしるし、つまり割礼を受けていない信仰の義の印を受けました。

レビ記 12:4 そして彼女は、その清めの血の中で三三十日間続くであろう。彼女は清めの日々が終わるまで、神聖なものに触れてはならないし、聖域に入ってはならない。

レビ記のこの箇所は、女性が出産後の33日間の清めの期間について概説しており、その間、女性は聖なる物に触れたり、聖所に入ったりしてはならないとされています。

1. 自分自身を清めるために時間を捧げる：日常生活において神聖であることを学ぶ

2. 生命の神聖さ: 出産後の神の祝福による浄化

1. エペソ人への手紙 5:26-27 - 「彼女を聖なる者とし、言葉を通して水で洗うことによって彼女を清めるためです。」

2. コリント人への手紙第一 6:19-20 「あなたは、自分の体が、自分のうちに神から与えられた聖霊の宮であることを知らないのですか。あなたは自分のものではありません。あなたは代価を払って買われたのですから。」

レビ記 12:5 しかし、彼女がはしための子を産んだ場合、彼女は別離のときと同じように二週間汚れるであろう。そして彼女は清めの血の中で三十六日続くであろう。

女の子を出産した母親は2週間不浄とみなされ、66日間は浄化された状態を保たなければなりません。

1. 出産における浄化と聖さに関する神の計画。

2. 神の目から見た母性の美しさ。

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. ペテロ第一 1:13-15 - したがって、行動に向けて心を整え、冷静な気持ちで、イエス・キリストの啓示によってもたらされる恵みに希望をしっかりと置きましょう。従順な子供たちとして、以前は無知だったころの情念に従属してはなりませんが、あなたを招いてくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて神聖であってください。

レビ記 12:6 清めの日が終わったら、息子か娘のために、一歳の子羊を全焼のいけにえとして、また若い鳩か山鳩を罪のいけにえとして持って来なければならない。 、会衆の幕屋の入り口、祭司のところへ：

息子または娘を出産した女性は、子羊、鳩、または山鳩の供物を会衆の幕屋の入り口にいる祭司に捧げなければなりません。

1. 旧約聖書における捧げ物の重要性

2. 会衆の幕屋の聖さ

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. 民数記 28:11-13 - そして、月の初めに、あなたがたは主に全焼のいけにえをささげなければなりません。 2頭の若い雄牛と1頭の雄羊、斑点のない1年生の子羊7頭。また、油を混ぜた肉の捧げ物用の小麦粉を1頭の雄牛に対して10分の3取引。雄羊一頭に対して、油を混ぜた肉の捧げ物用の小麦粉の10分の2。そして、1頭の子羊に捧げる肉として、油と混ぜた小麦粉の数十分の一。甘い香りの全焼のいけにえ、主への火によるいけにえとして。

レビ記 12:7 だれがそれを主の前にささげて、彼女のために贖いをするであろう。そうすれば彼女は血の問題から清められるであろう。これが男か女を産んだ彼女の法則だ。

レビ記のこの一節は、出産したばかりの女性に対する律法と、彼女が清められたために主にどのように償いをしなければならないかを概説しています。

1. 主の清めの力: 信仰を通してどのように赦しを得ることができるか

2. 神の憐れみ: 私たちの罪の償いを理解する

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 5:10 - 「敵であったときに御子の死によって神と和解したのなら、ましてや和解した今では、神の命によって救われるのはなおさらです。」

レビ記 12:8 もし子羊を連れて行けないなら、二羽の亀か二羽の鳩の雛を連れて来るであろう。一つは全焼のいけにえとして、もう一つは罪のためのいけにえとして、祭司が彼女のために贖いをし、彼女は清くなるであろう。

全焼のいけにえとして子羊を持って来られない女性は、代わりに二匹の亀か二羽の鳩を持って来なければならず、祭司は彼女が清くなるために償いをしなければならない。

1. 償いの力: イエスは私たちを清めるためにどのようにご自身を犠牲にされたか

2. レビ記 12:8 の考察: 旧約聖書における動物の犠牲の重要性

1. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

レビ記 13 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 13:1-17 では、皮膚疾患と感染症に関する法律が紹介されています。皮膚疾患を発症した人は検査のために司祭の前に連れて行かれます。司祭は患部を注意深く調べ、それがきれいか汚れているかを判断します。ハンセン病を含むさまざまな種類の皮膚疾患について説明します。病気が汚れているとみなされた場合、その人は儀式的に不浄であると宣言され、治癒するまで宿営の外に住まなければなりません。

段落 2: レビ記 13:18-46 に続き、さまざまな形態の皮膚疾患とその影響について詳細な指示が与えられています。神官は、皮膚の腫れ、変色、ただれなどのさまざまな症状を調べて、皮膚がきれいか汚れているかを判断します。ハンセン病の診断には、そのさまざまな段階と症状を区別するための具体的なガイドラインが提供されています。

第 3 段落: レビ記 13 章は、感染性皮膚疾患によって汚染された可能性のある衣服の取り扱い方法についての指示で終わります。衣服に感染症の斑点が生じた場合は、司祭によって検査され、それが清潔であるか不潔であるかが判断されます。衣類が汚染されている場合、洗濯やその他の手段では浄化できないため、衣類を燃やす必要があります。

要約すれば：

レビ記 13 章には次のようなことが書かれています。

皮膚疾患、感染症の検査に関する法律。

清潔か不潔かを判断する司祭の役割。

儀式の純粋さに対する意味合い。治癒するまでキャンプの外で過ごす。

さまざまな形態の皮膚疾患を診断するための詳細なガイドライン。

腫れ、変色、ただれなどの症状の特定。

ハンセン病のさまざまな段階や症状を特定することに重点を置きます。

汚染された衣類の取り扱いに関する指示。

清潔か不潔かを判断するための司祭の検査。

浄化できないために汚染された衣類を燃やす。

この章では、古代イスラエルの皮膚病と感染症に関する法律に焦点を当てます。皮膚疾患を発症した人は検査のために司祭の前に連れて行かれます。司祭は患部を注意深く検査し、ハンセン病を診断するための具体的なガイドラインも含めて、そこが清潔であるか不潔であるかを判断します。病気が汚れているとみなされた場合、その人は儀式的に不浄であると宣言され、治癒するまで宿営の外に住まなければなりません。

さらに、レビ記 13 章には、感染性皮膚疾患によって汚染された可能性のある衣服の取り扱い方法についての指示が記載されています。祭司はそのような衣服を調べて、その衣服が清潔か不潔かを判断します。衣類が汚染されている場合、洗濯やその他の手段では浄化できないため、燃やす必要があります。

これらの規制は、イスラエル社会内で清潔さと純粋さを維持することの重要性を強調しています。それらは、伝染病を特定して隔離し、地域社会への蔓延を防ぐ手段として機能すると同時に、神の民の聖さに対する神の関心を強調します。

レビ記 13:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

この一節は、感染性皮膚疾患を持つ人々にどのように対処するかについて、神がモーセとアロンに与えた指示の概要を述べています。

1. 神の指示: 賢明であることと病人の世話をすること

2. 神の憐れみ: 最も小さなものへの配慮

1. マタイ 25:35-40 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは何か食べるものを与え、私が渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私は見知らぬ人でしたが、あなたは私を家に招き入れました。」

2. ヤコブ 1:27 - 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認める宗教は、苦悩する孤児や寡婦の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにすることです。」

レビ記 13:2 人の皮膚に隆起、かさぶた、あるいは明るい斑点ができるとき、それはハンセン病の疫病のように肉の皮膚にある。それから彼は祭司アロン、またはその息子の祭司の一人のところに連れて行かれます。

ある人がハンセン病に似た皮膚疾患を患っている場合、その人は祭司アロンかその息子の一人のところに連れて行かれなければなりません。

1. 神の戒めに忠実であること: レビ記 13:2

2. 司祭の役割: 苦しんでいる人に癒しをもたらす

1. ヤコブ 5:14 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。

2. 出エジプト記 28:1 - そして、イスラエルの子らの中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちを連れて行き、アロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルも祭司の職でわたしに仕えさせてください。 , アーロンの息子たち。

レビ記 13:3 祭司は、肉の皮の疫病を見なければならない。疫病の髪の毛が白くなり、目に見える疫病が肉の皮膚よりも深いとき、それはハンセン病の疫病である。 ：そして祭司は彼を見て、彼を汚れていると宣告するであろう。

司祭は、患っている人の皮膚を調べて、それがハンセン病の疫病であるかどうかを判断することになっています。

1. 神の憐れみを認識する: ハンセン病についての考察

2. 神の裁きを受け入れる：ハンセン病に強さを見つける

1. マタイ 8:2-3 - すると、見よ、らい病人が来て、彼を拝んで言った、「主よ、御心ならば、わたしを清めてくださることがおできになります。」するとイエスは手を伸ばして彼に触れて、「そうします」と言われた。清くありなさい。するとすぐに彼のハンセン病は治りました。

2. ルカ 17:11-19 - そして、エルサレムに行く途中、サマリアとガリラヤの真ん中を通りました。そして、彼がある村に入ると、遠くに立っていた10人のハンセン病患者が彼に会いました。そして、彼らは声を上げて言いました、「イエス様、先生、私たちを憐れんでください」。そして彼らを見ると、彼は彼らに言った、「祭司のところに行って姿を現しなさい」。そして、彼らが行くうちに、彼らは清められたのです。

レビ記 13:4 もしその輝点がその肉体の皮膚に白く、目に見えるところは皮膚よりも深くなく、その髪の毛が白くならなければ、そのとき祭司は疫病に罹っている者を七日間黙らせなければならない。

司祭は、皮膚の輝点が白く皮膚より深くなく、髪が白くなっていない場合、皮膚病にかかった人を7日間監禁しなければなりません。

1. たとえ理由が分からなくても、神の命令に従うことの重要性。

2. 困難な時期や困難な状況を乗り越えて私たちを導いてくださる神を信頼する。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

レビ記 13:5 祭司は七日目に彼の様子を見なければならない。そして見よ、彼の目の前で疫病が止まり、疫病が皮膚に広がっていないかどうか。その場合、祭司はさらに七日間彼を黙らせるであろう。

司祭は、皮膚疾患のある人を検査して、疫病が留まっているのか、または蔓延しているのかを判断するものとする。

1.「忍耐の力：神のタイミングを待つことを学ぶ」

2. 「従順の重要性: 主の指示に従うこと」

1. ヤコブ 5:7-8 「ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が地の貴重な実りを、早いものと遅いものを受け取るまで、どのように辛抱強く待っているかを見てみませんか。」雨が降っている。あなたも忍耐しなさい。心をしっかり立てなさい。主の到来は近づいているからだ。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

レビ記 13:6 そして、祭司は七日目にもう一度彼を観察する。そして見よ、もし疫病がいくらか暗く、疫病が皮膚に広がっていなかったら、祭司は彼がきれいであると宣告するであろう。それは単なるかさぶたである。彼は衣服を洗って清くなるであろう。

疫病発生の7日目、疫病が蔓延しておらず暗い場合、司祭はその人は清く、疫病はかさぶたであると宣言します。

1. 神の恵みは癒しの過程において明らかです

2. 困難な時に神を信頼する

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださるでしょう。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

レビ記 13:7 しかし、かさぶたが皮膚の広範囲に広がった場合、その人が清めのために祭司に見られた後、再び祭司に見られるであろう。

この一節は、かさぶたが広がり始めた場合、清めのために再び祭司の診察を受けなければならないことを説明しています。

1. 「神は私たちの健康と幸福を気にかけておられる」

2.「神の律法に従うことの重要性」

1. イザヤ書 33:24 - 「そして、住民は誰も、私は病気だ、とは言わない。そこに住む人々は、その咎を赦されるだろう。」

2. ヤコブ 5:14-15 - 「あなたがたの中に病気の人はいますか。その人は教会の長老たちを呼んで、主の御名において油を注いで彼のために祈ってもらいましょう。そうすれば信仰の祈りは「病人を救ってください。そうすれば、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、彼は赦されます。」

レビ記 13:8 もし祭司が、かさぶたが皮膚に広がっているのを見たなら、祭司は彼を汚れていると宣告するであろう。それはらい病である。

司祭が誰かの皮膚にかさぶたが広がっているのを見た場合、彼はその人がハンセン病のために汚れていると宣告しなければなりません。

1. 神の指示に耳を傾けることの重要性: レビ記 13:8 の研究

2. 汚れを見分ける: レビ記 13:8 の神の指示に従う方法

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

レビ記 13:9 ある人がらい病にかかっているときは、その人は祭司のところに連れて行かれなければならない。

ハンセン病の人は検査のために司祭のところに連れて行かれます。

1. 神の癒しの計画: ハンセン病における司祭の役割

2. 検査の重要性: ハンセン病と司祭の役割

1. マタイ 8:2-3 - イエスはハンセン病の人を癒す

2. ルカ 17:11-19 - イエスはハンセン病の男性 10 人を癒す

レビ記 13:10 祭司は彼を見るだろう。そして、見よ、もし隆起の肌が白く、髪が白くなって、隆起の中に素早い生の肉があるなら、

祭司は、皮膚疾患を患っている人を検査するように指示されており、その症状が肌や髪の色が白く、生の肉を伴う場合には、その人は汚れていると宣言される。

1: 主が支配しておられる - レビ記に記されている神の律法は、神が私たちの生活の細部に至るまで支配されていること、そして神が私たちのすべての苦しみをご存じであることを示しています。

2: 神の聖さ - レビ記 13:10 は神の聖さを私たちに思い出させ、神はご自分の民のために清いものと汚れたものの区別を設けられたことを思い出させます。

1: 2 コリント 5:17 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは去り、新しいものがやって来ました！

2: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるその輝かしい富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

レビ記 13:11 それは彼の肉体の皮膚に古いらい病があったためである。祭司は彼を汚れていると宣告し、彼を黙らせてはならない。彼は汚れているからである。

この箇所は、皮膚に古いハンセン病があったために、祭司によって汚れていると宣告された人のことを語っています。

1. 神の癒しの力: 肉体的および精神的な癒しの重要性を理解する。

2. 神の指示: たとえ苦しみの真っただ中にあっても、私たちの人生に対する神の指示を信頼することを学びましょう。

1. マタイ 10:8 - 病人を癒し、死者を生き返らせ、らい病の人を清め、悪霊を追い出します。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

レビ記 13:12 また、皮膚のあちこちにらい病が発生し、その疫病に罹患している人の頭から足に至るまで、祭司が見ているすべての皮膚をその病気が覆ったとしても、

人がハンセン病に罹患している場合、司祭は体の患部を検査し、それが本当にハンセン病であるかどうかを判断しなければなりません。

1. 癒しの力: 他の人が希望を見出すのをどのように助けることができるか

2. 神の聖さ: 私たちが神の権威に服従するとき

1. Matthew 8:1 3 - イエスは群衆を見て、彼らを憐れんだ。なぜなら、彼らは羊飼いのいない羊のように、虐げられて無力だったからである。

2. Isaiah 53:4 5 - 確かに彼は私たちの悲しみを負い、私たちの悲しみを背負った。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打ちのめされ、苦しんでいると尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために突き刺されました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。

レビ記 13:13 それから祭司は検討する。そして見よ、もしハンセン病が彼の全身を覆っていたら、彼はその疫病に罹っている者を清いと宣告するであろう。すべてが真っ白になった、彼は清くなっている。

祭司は、ハンセン病患者の皮膚が完全に白くなった場合には、その患者がきれいであると宣言しなければならない。

1. 困っている人たちへの神の憐れみと備え

2. 見苦しい変形を取り除く

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

2. ヨハネ 13:10 - 「イエスは彼に言われた、「水浴びをした人は、足を除いて洗う必要はなく、完全に清くなっています。」

レビ記 13:14 しかし、生の肉がその人の内に現れるとき、その人は汚れるでしょう。

レビ記 13:14 によれば、人が体に生の肉を持っている場合、その人は汚れているとみなされます。

1. 清潔さは敬虔さの次にあります - レビ記 13:14 を用いて、私たちの外見が私たちの霊的状態をどのように反映しているかを説明します。

2. 清さの力 - レビ記 13:14 に概説されているように、清い肉体的および霊的な生活を維持することの重要性を考察します。

1. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をするのをやめる。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖でありなさい。なぜなら、「わたしは聖であるから、聖になりなさい」と書いてあるからです。

レビ記 13:15 祭司は生の肉を見て、彼を汚れていると宣告する。生の肉は汚れているからである。それはらい病である。

祭司は、その人がハンセン病のために汚れているかどうかを判断するために、生の肉でその人を調べなければなりません。

1. 無意識の力: イエスは私たちの弱さをどのように癒してくださるか

2. 神の憐れみと恵み: 私たちは苦しみを通してどのように清められるのか

1. ヨハネ 5:6-9 (イエスはベテスダの池で、その人が誰であるか知らなかったにもかかわらず、その人を癒されました)

2. イザヤ書 53:4-5 (彼は人々に軽蔑され、拒絶されました。悲しみの人で、悲しみを知っていました。そして人々が顔を隠す者として彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しませんでした)

レビ記 13:16 あるいは、生の肉が再び変色して白くなった場合は、祭司のところに来なければなりません。

本文では、人の生の肉が白くなり、司祭のところに行かなければならない状況が説明されています。

1: 神は私たちに、必要なときには神に頼るよう命じておられます。

2: 神はいつでも両手を広げて私たちを受け入れる準備ができています。

1: エレミヤ 3:22-23 - 「帰れ、不信仰なイスラエルよ」と主は宣言される、「わたしは憐れみ深いので、怒ってあなたを見たりしない」と主は宣言される、「わたしは永遠に怒らない」。

2: イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう」と主は言われます。 「たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。」

レビ記 13:17 祭司は彼を見るだろう。見よ、疫病が白くなったら、そのとき祭司は、疫病に罹っている者が清いことを宣告するであろう。彼は清いのだ。

司祭は人がペストに罹患しているかどうかを診断することができ、ペストが治癒した場合、その人は清くなったと宣言されます。

1. 清い心 – 箴言 4:23、何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

2. 神の憐れみと許し - イザヤ書 1:18、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

1. 詩篇 51:10、神よ、私の中に清い心を創造してください。そして私の中に正しい精神を新たにします。

2. ミカ 7:19、神は再び私たちを憐れみ、私たちの咎を抑えてくださいます。あなたは私たちの罪をすべて海の深みに投げ捨ててくださいます。

レビ記 13:18 肉も、皮膚にまで腫れ物ができていたが、癒され、

この一節は、治癒した皮膚のおできについて語っています。

1: 神の恵みは私たちのすべての苦しみを癒すことができます。

2: 私たちは神の憐れみを信頼することによって癒されることができます。

1: イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2: ヤコブ 5:14-15 - 「あなたたちの中に、病気の人はいますか。教会の長老たちを呼んで、彼らのために祈ってもらい、主の御名において油を塗ってもらいましょう。信仰によってささげられた祈りは、病気になります。」その人が元気であれば、主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したとしても、彼らは赦されます。

レビ記 13:19 また、腫れ物の場所に白い隆起、または白くてやや赤みを帯びた明るい斑点があり、それを祭司に見せなさい。

この一節では、特定の皮膚疾患の身体的症状と、それが伝染性であるかどうかを判断するプロセスについて説明します。

1. 神の癒しの力：苦しみの時に神を信頼することを学ぶ

2. 神の意志の痕跡: 私たちの生活の中で神の意志をどのように見分けることができるか

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

レビ記 13:20 祭司がそれを見ると、見よ、それは皮膚よりも低く、髪の毛は白くなっているのが見える。祭司は彼を汚れていると宣告するであろう。それは腫れ物から出たハンセン病の疫病である。

この一節は、司祭によって特定されたハンセン病の疫病の症状について説明しています。

1. 私たちは皆、苦難の時に他の人の光となるよう求められています。

2. 神の憐れみと恵みは、あらゆる困難と弱さを克服するのに十分です。

1. イザヤ書 9:2 - 「暗闇の中を歩いている人々は大いなる光を見た。深い闇の地に住む人々の上に光が明けた。」

2. マタイ 11:28 - 「すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。」

レビ記 13:21 しかし、祭司がそれを見て、見よ、そこに白い毛がなく、それが皮膚より低くなくても、いくぶん黒い色であれば、それから祭司は彼を七日間黙らせなければならない。

ハンセン病の疑いがある人がいると、司祭は白髪がないか検査し、病変が皮膚より濃いかどうかを判断します。そうであれば、その人は7日間監禁される。

1. 神の憐れみと恵みのおかげで、私たちは必要なときに癒しと希望を求めて神のところに来ることができます。

2. 私たちの苦しみの真っ只中にさえ、神の愛と善意は依然として存在します。

1. 詩篇 91:14-16 - 彼は私を愛してくれたので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼をしっかりと高いところに置きます。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えます。私は彼を救い出し、敬意を表します。わたしは長生きして彼を満足させ、わたしの救いを理解させよう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そうすれば、川を通って、水があなたにあふれることはありません。火の中を歩いても、焦げたり、炎があなたを焼いたりすることはありません。

レビ記 13:22 また、それが皮膚の広範囲に広がった場合には、祭司は彼を汚れていると宣告するであろう。それは疫病である。

祭司は、疫病が皮膚に広がっている場合、その人を汚れていると宣言することになっています。

1. 純粋さの力: 神の指示が私たちと私たちのコミュニティをどのように守るか

2. 人生の神聖さ: 神のために分けられた人生を生きる

1. レビ記 11:44-45 わたしはあなたの神、主だからです。したがって、自分を聖別し、聖くなりなさい、なぜなら私は聖であるからです。あなたは、地上に群がるいかなるものによっても自らを汚してはならない。

2. マタイ 5:48 したがって、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。

レビ記 13:23 しかし、もしその輝点がその場所にとどまり、広がらなかったら、それは燃えるような腫れ物です。そして祭司は彼に清い宣告をするであろう。

明るい斑点は燃えるような腫れ物であり、司祭はその人がきれいであると宣言します。

1. 神の癒しの力 - 癒しと回復をもたらす信仰と祈りの力を見てみましょう。

2. 神の備え - 神が私たちの身体的、感情的、霊的な必要をどのように備えているかを探求します。

1. ヤコブ 5:14-15 - 「あなたたちの中に、病気の人はいますか。教会の長老たちを呼んで、彼らのために祈ってもらい、主の御名によって油を塗ってもらいましょう。そうすれば、信仰によってささげられた祈りが病気になります。」 「その人は元気です。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したとしても、彼らは赦されます。」

2. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

レビ記 13:24 あるいは、肉があれば、その皮は熱く燃えており、すぐに焼けた肉には、やや赤みがかった、または白い、白い明るい斑点があります。

レビ記のこの一節は、熱い灼熱感と白または赤みがかった斑点の症状を伴う皮膚の状態について説明しています。

1. イエスは私たちの病気を癒してくださる：信仰の癒しの力に関する研究

2. 神の憐れみ: 神はいつでも赦し、癒して下さる方法

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

レビ記 13:25 それから、祭司はそれを見て、見よ、明るい部分の髪が白くなって、それが皮膚よりも深く見えるようになったら、それを見てください。それは火傷から出たらい病である。だから祭司は彼を汚れていると宣告するであろう。それはらい病の疫病である。

司祭は、皮膚に明るい斑点がある人を検査しなければなりません。その斑点の毛が白くなって、斑点が皮膚より深い場合、それはハンセン病の兆候であり、司祭はその人を汚れていると宣告しなければなりません。

1. 神の神聖さ: ハンセン病は神の性質をどのように明らかにするか

2. 純粋さの力: レビ記 13 章から学べること

1. ルカ 5:12-13 イエスはらい病人を癒す

2. ヘブライ人への手紙 9:22 血を流すことがなければ、罪の赦しはありません。

レビ記 13:26 しかし、祭司がそれを見てみると、見よ、明るい部分には白い毛がなく、他の皮膚よりも低くなく、やや暗いです。それから祭司は彼を七日間黙らせなければならない。

司祭は皮膚の感染症を検査し、それがハンセン病であるかどうかを判断しなければなりません。

1: 難しい決断に直面したときでも、私たちは神のうちに希望と癒しを見出すことができます。

2: 不確実性に直面したとき、私たちは神の導きを求めなければなりません。

1: ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: ヤコブ 1:5-6 あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

レビ記 13:27 祭司は七日目に彼を観察し、それが皮膚に広範囲に広がっている場合には、祭司は彼を汚れていると宣告する。それはらい病である。

祭司は七日目にハンセン病にかかった人を検査し、それが広がっている場合には、その人は汚れていると宣告される。

1: 神の愛は、病気の人や弱い立場にある人たちへの神の配慮に表れています。

2: ハンセン病は私たちと神との間の霊的な分離と、私たちが神に立ち返る必要性の象徴です。

1: イザヤ書 53:4-5 「確かに、彼は私たちの悲しみを担い、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しんでいると尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち砕かれました。彼は私たちの罪のために打ち砕かれました。」彼は私たちに平和をもたらした懲罰であり、彼の打ち傷によって私たちは癒されたのです。」

2: ヨハネ第一 4:19 「私たちが愛するのは、主が最初に私たちを愛してくださったからです。」

レビ記 13:28 また、明るい斑点がその場所にとどまり、皮膚に広がらないとしても、それはいくらか暗いです。それは火の立ち上がりであり、祭司は彼を清いと宣告するであろう。それは火の炎症だからである。

この箇所は、火傷の炎症を患っている人、そして司祭が彼に清い宣言をしたことについて語っています。

1. 神の憐れみ: 困難に直面しても

2. 宣告の力と神権の権能

1. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださるでしょう。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

2. マルコ 16:17-18 - そして、信じる者にはこれらのしるしが続くでしょう。私の名において、彼らは悪魔を追い出すだろう。彼らは新しい言語で話すでしょう。彼らは蛇を捕らえます。そして、もし彼らが致命的なものを飲んだとしても、それは彼らを傷つけることはありません。彼らは病人に手を置くでしょう、そして彼らは回復するでしょう。

レビ記 13:29 男性または女性の頭またはひげに疫病がある場合。

この一節では、ペストは男性または女性の頭やひげに発生する可能性があると述べています。

1. 神の守りの力: 神の愛がどのように疫病から私たちを守ってくれるのか

2. 私たちの闘いを受け入れる: 疫病が発生したときにどうやって耐えるか

1. 詩篇 91:3-4 きっと主はあなたを鳥の罠と恐ろしい疫病から救ってくださいます。彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. 詩篇 34:17-20 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。義人には多くの苦しみがありますが、主は彼をそれらすべてから救い出してくださいます。彼は自分の骨をすべて保管しています。どれも壊れていません。苦しみは悪人を殺します。そして義人を憎む者は罪に定められるであろう。

レビ記 13:30 そのとき、祭司は疫病を見るであろう。見よ、それが皮膚よりも深く見えるなら、その中には黄色の細い毛があります。その場合、祭司は彼を汚れていると宣告するであろう。それは乾いた傷であり、頭やひげのらい病でさえある。

司祭は疫病を検査し、黄色の薄い髪の毛の外観に基づいて、それがハンセン病の一種である乾いた鱗屑であるかどうかを判断する必要があります。

1. 聖書の従順の重要性: レビ記 13:30 の研究

2. ハンセン病患者に対する神の恵み: イエスとハンセン病患者の癒し

1. マタイ 8:1-4 (ハンセン病患者を癒すイエス)

2. ローマ人への手紙 12:1-2 (神の御心に従って生きる)

レビ記 13:31 祭司が鱗屑の疫病を見て、見よ、それは皮膚よりも深く見えず、その中に黒い毛がないことが分かる。そのとき祭司は、鱗の疫病に罹っている者を七日間黙らせなければならない。

皮膚の深さになく、黒い毛も生えていない瘢痕がある場合、司祭はその人を7日間隔離しなければなりません。

1. 分離の重要性: 自分自身と他者を守るために聖書はどのように教えているか

2. 神の愛の力: 危機の時でも神はどのように私たちを気遣ってくださるのか

1. ペテロ第一 5:8 冷静になりなさい。気をつけてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、食いつくべき者を求めています。

2. ヤコブ 5:14-15 あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。

レビ記 13:32 七日目に、祭司は疫病を調べる。そして見よ、鱗が広がらず、その中に黄色い毛がなく、皮膚より深く鱗が見えなければ、

この一節は、観察 7 日目に皮膚疾患を特定するプロセスを説明しています。

1. 神の憐れみ深い癒しの備え - レビ記 13:32

2. 識別力と賢明な判断力の必要性 - レビ記 13:32

1. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼は教会の長老たちを呼んで彼のために祈ってもらい、主の名において油を注ぐべきである。

2. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

レビ記 13:33 彼は髭を剃るが、その傷は剃らないであろう。そして祭司はその傷を受けた者をさらに七日間黙らせなければならない。

疥癬のある人は、病気の蔓延を防ぐために 7 日間隔離されなければなりません。

1. 私たちのコミュニティを守るための隔離の重要性。

2. 身体的および精神的な健康を管理する方法を学ぶ。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

レビ記 13:34 七日目に、祭司はその鱗を調べる。そして、見よ、その鱗が皮膚に広がっていないか、皮膚より深く見えていないかどうか。そのとき祭司は彼に清いことを宣告し、彼は衣服を洗って清くなるであろう。

この箇所は、ある人が傷によって清いのか汚れたのかを判断するために司祭が経なければならないプロセスについて説明しています。

1:「罪の叫び 神の憐れみによって清められる」

2: 「純粋さの力: 信仰を通じて清潔を保つ」

1: ヨハネ 15:3 「わたしがあなたに話した言葉のゆえに、あなたは今清くなっています。」

2: テトス 2:14 「イエスは、私たちをあらゆる悪から救い出すため、また善いことを熱心に行おうとするご自分の民をご自分で清めるために、私たちのためにご自身をささげてくださいました。」

レビ記 13:35 しかし、彼の清めのあと、その皮が皮膚に大きく広がったとしたら、

この一節では、洗浄後の皮膚に吹き出物が大きく広がることについて述べています。

1. 神の恵み: 試練の時の祝福

2. 信仰を通じて逆境を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

レビ記 13:36 それから、祭司は彼を観察しなければならない。見よ、その鱗が皮膚に広がるなら、祭司は黄色い髪を探してはならない。彼は汚れています。

祭司は、皮膚に傷のある人を見て、たとえ髪が黄色くないとしても、その人は汚れていると判断しなければなりません。

1. 聖さの重要性: 聖書の教えによれば、たとえ肉体的な苦しみに悩まされているときでも、私たちは聖さを保たなければなりません。

2. 汚れのないことの祝福: 私たちは自分の身体の健康に感謝し、身体と精神において汚れのない状態を保つように努めるべきです。

1. ヘブライ 12:14: 「すべての人たちとの平和と、それなしでは誰も主を見ることができない聖さのために努力しなさい。」

2. ペテロ第一 1:16: 「『わたしが聖であるから、あなたも聖になる』と書いてあるからです。」

レビ記 13:37 しかし、滞在中に彼の視界に鱗があり、そこに黒い毛が生えていたとしたら、傷は癒され、彼は清くなった。そして祭司は彼が清くなったと宣言するであろう。

この一節は、人に傷があり、そこに黒い毛が生え始めれば、その傷は治り、その人はきれいであるとみなされる、と説明しています。

1. 神の癒しの力：信仰を通してどのように癒しを受けることができるか

2. 私たちの聖さの必要性: 従順を通して神に近づく

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. ヤコブ 5:14-16 - 「あなたたちの中に、病気の人はいますか。教会の長老たちを呼んで、彼らのために祈ってもらい、主の御名において油を塗ってもらいましょう。そうすれば、信仰によってささげられた祈りが病気になります。」 「その人は元気になります。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されます。ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。」 」

レビ記 13:38 もし男性でも女性でも、肌に輝かしい斑点、さらには白い輝かしい斑点があるとしたら、

皮膚に明るい斑点が現れる場合は、感染症の兆候である可能性があります。

1: 神はレビ記 13:38 で、たとえ小さくて取るに足らないように見える感染の兆候であっても無視すべきではないと教えています。

2: たとえどんなに小さくても、感染の兆候に注意を払うようにというレビ記 13章38節の警告を真剣に受け止めるべきです。

1: ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、赦されるでしょう。

2: 箴言 30:5 - 神の言葉はすべて純粋です。神は神に信頼を置く者にとっての盾です。

レビ記 13:39 それから祭司は見なさい、そして見よ、彼らの肉の皮膚の輝かしい斑点が黒っぽい白であるかどうか。それは皮膚にできるそばかすのような斑点です。彼はきれいだ。

司祭は、そばかすのある人を検査して、それがきれいな病気であるかどうかを判断しなければなりません。

1. 神の憐れみ: レビ記 13:39 の清めの力に注目して

2. イエス：究極の癒し手とレビ記の浄化の力 13:39

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう」と主は言われます、「たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤くなっても、それらは羊毛のようになります」 。

レビ記 13:40 髪の毛が抜け落ちた人は、はげています。それでも彼は清いのです。

レビ記 13章40節によれば，髪の毛が抜け落ちた人は清いとみなされます。

1. 「きれいな心: ハゲであることの祝福」

2. 「神の清潔の基準：ハゲは恥ではない」

1. 詩篇 51:10、「神よ、私の中に清い心を造り、私の内に正しい霊を新たにしてください。」

2. コリント人への第二の手紙 7:1、「愛する人よ、私たちにはこれらの約束があるのですから、体と霊のあらゆる汚れから身を清め、神を恐れて聖さを完全なものにしましょう。」

レビ記 13:41 また、頭の髪が顔に近い部分から抜け落ちている人は、額が禿げていますが、それでも彼は清いのです。

レビ記のこの一節には、顔の正面から禿げているが、まだ清いと思われている男性が描写されています。

1. 私たちの体の中に神の美しさを見る：肉体的な欠陥を理解する

2. 謙虚さの聖さ：自分自身を受け入れることで神との親密さを見つける

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 詩篇 139:14 - 「私はあなたをほめます。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。」

レビ記 13:42 また、はげ頭やはげ額に白い赤みがかったただれがある場合は、それは彼の禿げた頭、あるいは禿げた額に生じたハンセン病です。

この一節には、ハンセン病の徴候として、人の禿げた頭や額にできる白く赤みがかったただれについて説明されています。

1. レビ記 13:42 のメッセージ: 神は細部に宿る。

2. 小さなハンセン病の力: 小さな兆候がいかに大きな影響を与えるか。

1. 1 コリント 3:18-20 - 「自分を欺いてはなりません。もしあなたがたの中に、この時代の基準から見て自分が賢いと思う人がいるなら、その人は賢くなるために愚か者になるべきです。この世の知恵のためです。」それは神の目には愚かなことだ。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

レビ記 13:43 それから、祭司はそれを観察する。そして見よ、その禿げた頭や禿げた額の腫れ物が白く赤みを帯びているとしたら、それは皮膚の皮膚にらい病が現れるのと同じである。

司祭はハンセン病の疑いのある人の頭や額の禿げた傷を検査しなければなりません。

1. 必要なときに司祭の助言を求めることの重要性。

2. ハンセン病の診断と治療を助けるシステムを神が備えてくださったこと。

1. ヤコブ 5:14 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。

2. マタイ 9:12 - これを聞いてイエスは、「医者が必要なのは健康な人ではなく、病人です」と言われました。

レビ記 13:44 彼はらい病の人であり、汚れています。祭司は彼を完全に汚れていると宣告します。彼の疫病は彼の頭の中にある。

この箇所は、祭司によって汚れていると宣告されたハンセン病患者について語られています。

1. 純粋さの力: 神の神聖さと私たちの責任

2. 神の憐れみ: 不浄の真っ只中の癒し

1. コリント人への第二の手紙 7:1 - ですから、愛する人よ、私たちにはこれらの約束があるのですから、体と霊のあらゆる汚れから自分を清め、神への畏れの中で聖性を完成させましょう。

2. 詩篇 51:7 - ヒソップで私を清めてください、そうすれば私は清くなります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

レビ記 13:45 疫病にかかっているらい病人は、衣服は破れ、頭は裸となり、上唇に覆いをして、「汚れた、汚れた」と叫びます。

この一節は、ハンセン病患者がペストに感染したときの特有の服装と行動を概説しています。

1. 従順の力: 困難な状況でも忠実を保つことを学ぶ

2. 神の聖性を理解する: 神の基準を認識し、尊重する

1. ペテロ第一 5:5-7 - 同様に、年下の者たちも年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、あなたのすべての思い煩いを神に託してくださるでしょう。神はあなたを気遣っておられるからです。

2. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。惨めになって嘆いて泣いてください。あなたの笑いを悲しみに変え、あなたの喜びを憂鬱に変えましょう。主の前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

レビ記 13:46 疫病が彼の身にある限り、彼は汚れるであろう。彼は汚れています。彼は一人で住むでしょう。宿営がなければ彼の住居はなくなる。

疫病に苦しんでいる人は隔離され、キャンプから離れて生活しなければなりません。

1.「孤独に生きる：遠くから愛することを選ぶ」

2. 「分離の価値: 一人で暮らすことを学ぶ」

1. ローマ人への手紙 12:9-10、「愛は誠実でなければなりません。悪を憎み、善にしがみつきなさい。愛をもって互いに献身的に愛し合いなさい。自分よりも互いに敬いなさい。」

2. ヨハネ第一 4:7-8、「親愛なる友人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から来るからです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。愛さない人は神を知りません。なぜなら、神は神だからです。」愛。"

レビ記 13:47 毛織物であれ、亜麻布であれ、ハンセン病の疫病が付着している衣服。

ハンセン病の疫病は、ウールとリネンの両方の衣類に影響を与える可能性があります。

1: ハンセン病はさまざまな形で私たちに影響を与える可能性があるため、私たちはハンセン病の疫病を認識し、治療することに注意しなければなりません。

2: ハンセン病は衣服、人間関係、日常生活に影響を与える可能性があるため、周囲に注意を払い、ハンセン病の存在に注意しなければなりません。

1: マタイ 9:20-22 「すると、見よ、12 年間血の病気を患っていた女が彼の後ろに来て、彼の衣の裾に触れた。彼女は内心こう言ったからである。 」

2: ルカ 17:11-19 「そして、エルサレムへ行く途中、サマリアとガリラヤの中を通った。そして、ある村に入ると、そこにはらい病人十人が彼に出会った」 「イエス様、先生、私たちを憐れんでください。そして彼らを見ると、イエスは彼らに言った、「祭司のところに行って姿を見せてください。そして、それが起こりました。」すると、そのうちの一人が、自分が癒されたのを見て引き返し、大声で神を賛美し、足元にひれ伏して感謝をささげた。 「清められたのは十人ではなかったのですか。しかし、九人はどこにいるのですか。この異邦人を除いて、神に栄光を帰すために戻った人は見当たりません。そしてイエスは言われました。「起きなさい、あなたの道を行きなさい。あなたの信仰を」とイエスは言われました。あなたを完全にしてくれたのです。」

レビ記 13:48 それが縦糸であろうと横糸であろうと、リネン製、またはウール製。皮膚であろうと、皮膚でできたあらゆるものであろうと。

この一節では、ハンセン病の法則と、布地や衣服に対するハンセン病の影響について説明しています。

1. ハンセン病の危険性とそれから身を守る方法。

2. レビ記に定められているハンセン病に関する法律に従うことの重要性。

1. レビ記 14:44-45 - 「清められる者は、清くなるために、衣服を洗い、髪の毛をすべて剃り、水に浸かります。その後、彼は陣営に入り、七日間天幕の外にいて、七日目には頭の毛を全部剃り、ひげと眉毛も全部剃り、衣服を洗い、体を水に浸しなければならない。きれいになってください。」

2. 民数記 12:10-15 - 「雲が幕屋の上から取り除かれると、イスラエルの人々はすべての旅を続けました。しかし、雲が取り除かれなければ、彼らはその日まで旅をしませんでした。」 「それは取り上げられました。イスラエル全家の目の前では、旅の間中、主の雲が昼は幕屋の上にあり、夜は火が幕屋の上にあったからです。」

レビ記 13:49 また、疫病が衣服や皮膚、縦糸、横糸、あるいは皮膚のあらゆる部分に緑がかったり赤みがかったりする場合、それはハンセン病の疫病であり、祭司に見せられなければならない。

レビ記 13 章 49 節には、衣服、皮膚、縦糸、横糸に緑がかったまたは赤みがかった疫病がある場合、それはハンセン病の疫病であると特定され、祭司に示されるべきであると述べられています。

1. 司祭の力: ハンセン病の特定において神権がいかに重要であるか

2. 私たちに対する神の配慮: 神がハンセン病を診断するシステムを確立された理由

1. マタイ 8:1-4 - ハンセン病患者を癒すイエス

2. ヨハネ 9:1-7 - 生まれつき目の見えない人を癒すイエス

レビ記 13:50 祭司は疫病を見て、疫病に罹っている者を七日間黙らせなければならない。

司祭は疫病に罹患した人を検査し、その人を他の地域社会から7日間隔離しなければなりません。

1. 身体的および精神的な清潔さの重要性

2. 責任を負い、苦しんでいる人たちに思いやりを示す

1. レビ記 15:13 - 「その人が分泌物を出し、その分泌物が汚れているとき、その人は汚れる。彼は離れて住み、その住居は宿営の外にある。」

2. マタイ 25:35-36 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。」

レビ記 13:51 そして、彼は七日目に疫病を見なければならない。疫病が衣服、縦糸、横糸、皮、または皮でできた細工物に広がった場合、ペストは恐ろしいハンセン病です。それは不潔です。

ハンセン病の疫病はレビ記 13章51節で汚れていると宣言されています。

1: 私たちはイエス・キリストを通して罪を清められ、新しい命を得ることができます。

2: 同様に、私たちもハンセン病の汚れから清められ、再び完全になることができます。

1: ヨハネ 10:10 「盗人は、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけに来たのです。わたしが来たのは、彼らがいのちを得て、それを最大限に生かすためです。」

2: イザヤ書 43:25 - 「わたし、つまりわたしこそが、自分のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。」

レビ記 13:52 それゆえ、彼は、縦糸であろうと横糸であろうと、毛織物であろうと亜麻布であろうと、あるいは皮でできたものであれば、その衣服を燃やさなければならない。それは火で焼かれるであろう。

衣服がハンセン病に罹患している場合は、火で焼かなければなりません。

1. 罪の結果: レビ記 13:52 についての考察

2. 浄化の力: レビ記 13:52 から学べること

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. コリント人への第二 5:17 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去りました。見よ、すべてが新しくなる。

レビ記 13:53 祭司が見てみると、見よ、疫病が衣服、縦糸、横糸、あるいは皮膚のどの部分にも広がっていない。

司祭は、ペストが蔓延したかどうかを判断するために、ペストに感染した衣服を調査するように指示されました。

1. 忠実さの力: 神に忠実であり続けるよう神がどのように私たちに呼びかけておられるかを考察する

2. 識別力：人生の災いを乗り切る際に神の導きを認識する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

レビ記 13:54 それから祭司は、疫病のあるものを洗うように命じ、さらに七日間それを閉めなければならない。

司祭は、疫病に汚染された物品を洗浄し、さらに7日間閉鎖するよう命じなければなりません。

1. 神の戒め: 司祭の指示に従うこと

2. 忠実な服従: 主の命令に従う

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が命じられた道をすべて歩むべきである」あなたの神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じられたのです。」

2. マタイ 7:21-23 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者が皆、天国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天国に入るのです。その日、多くの人がこう言うでしょう。」私、主よ、主よ、私たちはあなたの名において預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか。そして私は彼らに宣言します、私はあなたのことを知りませんでした、労働者たちよ、私から離れてください不法行為のこと。」

レビ記 13:55 祭司は、疫病を洗い、その後、その疫病を観察しなければならない。そして、見よ、疫病の色が変わっていなければ、疫病が蔓延していなければ、それは汚れています。あなたはそれを火で燃やしなければなりません。内側がむき出しでも外側でも、内心は動揺している。

祭司は疫病が汚れているかどうかを調べるために検査しなければなりません。色が変わっておらず、燃え広がっていない場合は、汚れているため、燃やす必要があります。

1. 神は私たちに、何が汚れているかを常に警戒して識別し、それが広がらないように必要な措置を講じるよう求めておられます。

2. 私たちの人生は神のご性質を反映したものであるべきであり、私たちが信仰に積極的になり、私たちを聖く保つための神の命令に従うように導きます。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしが聖であるから、あなたは聖になるであろう」と書いてあるからです。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

レビ記 13:56 祭司が見てみると、見よ、疫病を洗った後はいくらか黒ずんでいる。それから彼はそれを衣服から、あるいは皮膚から、あるいは縦糸から、あるいは横糸から引き裂くであろう。

司祭は、衣服や皮膚についた疫病を調べて取り除くように指示されました。

1. 浄化の必要性: 神は私たちの生活から不純物を取り除くようどのように命じておられるか

2. 私たちの人生における神の導き: 私たちは主からどのように指示を受けるか

1. ガラテヤ 6:7-8 だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. イザヤ書 1:18 さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

レビ記 13:57 また、それが衣服の縦糸、横糸、あるいは皮膚のいずれかに静止して現れた場合、それは蔓延する疫病である。汝は疫病が蔓延しているものを火で焼き払わなければならない。

この一節には、伝染病が衣服に現れた場合は火で焼くべきであると書かれています。

1. 神は、たとえそれが貴重なものを犠牲にすることを意味するとしても、困難な時には行動を起こすよう私たちに呼びかけています。

2. 私たちは、困難なときには神の言葉を指針として用い、神の保護に頼るべきです。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

レビ記 13:58 また、縦糸でも横糸でも、あるいは皮のものであれ、あなたが洗わなければならない衣服は、疫病がそこから去っていれば、二度目に洗って清くなるであろう。

ペストに罹患した人がきれいであるとみなされるためには、衣類、縦糸または横糸、または革製品を 2 回洗濯しなければなりません。

1. 清潔の力: 清潔さがどのように霊的および肉体的な祝福となり得るか

2. 清めの賜物: 神はどのようにして私たちを神に近づけるために清めを用いられるのか

1. コリント人への第二の手紙 7:1 「ですから、愛する人たち、これらの約束を持って、肉と霊のすべての汚れから身を清め、神への畏れの中で聖さを完成させましょう。」

2. イザヤ書 1:16-18 「身を洗い、身を清めなさい。あなたの行いの悪をわたしの目から遠ざけなさい。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧者を叱責し、父親のいない人を守りなさい。懇願しなさい。」 「さあ、さあ、一緒に論じましょう。主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」」

レビ記 13:59 これは、縦糸でも横糸でも、皮でできた毛織物や亜麻布の衣服を着ているときに、それをきれいと言うか、汚れていると言うかという、らい病の法則です。

ウール、リネン、縦糸、横糸、または皮の衣類におけるハンセン病に関する法律の概要が説明されています。

1. 感染症に注意することの重要性

2. 清潔さと不潔さ: 違いを理解する

1. マタイ 10:8 - 病人を癒し、死者を生き返らせ、らい病人を清め、悪霊を追い出しなさい。あなたがたは無償で受け取り、無償で与えなさい。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - あなたは、自分の体が、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか。あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

レビ記 14 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 14:1-32 には、皮膚病、特にハンセン病から回復した人の清めについての指示が記載されています。人が癒されたら、宿営の外で診察を受ける祭司のところに行くことになっています。司祭は、2羽の生きた鳥、杉の木、緋色の糸、ヒソップを使った儀式を行います。 1羽の鳥は流水で犠牲にされ、もう1羽の鳥は犠牲になった鳥の血に浸されて野外に放されます。治癒した人は、衣服を洗濯し、髪の毛をすべて剃るなどの浄化のプロセスを受けてから、キャンプに戻ることが許可されます。

第 2 段落: レビ記 14:33-53 に続き、カビやカビの影響を受けた家の浄化の儀式に関する指示が与えられています。家の壁にカビやカビが発生した場合は、司祭に報告しなければなりません。司祭は家を検査し、汚れていないかどうかを判断します。被害を受けた家を浄化するには、家の中身を空にしてから削って、真水と鳥の血を混ぜた新しいモルタルを塗ります。このプロセスの後に苦しみが再発する場合は、家の取り壊しが必要なほど根深い汚染を示しています。

第 3 段落：レビ記 14 章は、規定の手順に従っても治らない皮膚病や家を浄化できない場合の対処指針で結ばれています。個人の皮膚病が持続する場合、または適切な措置を講じた後でも家が汚染されたままの場合、その人は汚れていると宣言され、イスラエル社会内に不純物が広がるのを防ぐために他人から隔離されなければなりません。

要約すれば：

レビ記 14 章には次のようなことが書かれています。

皮膚病から回復した後の浄化の指示。

生きた鳥を使った儀式。流水の上で犠牲を捧げます。

衣類の洗濯、髪の剃りなどのクレンジングプロセス。

カビやカビの影響を受けた住宅を浄化するためのガイドライン。

司祭による検査。削って新しいモルタルで左官する。

浄化を試みた後に苦しみが再発した場合は解体が必要です。

不治の皮膚病、浄化できない家に対する不浄の宣言。

コミュニティ内に不純物が広がるのを防ぐための隔離。

この章では、皮膚病、特にハンセン病から回復した人のための浄化の儀式に焦点を当てます。人が癒されると、司祭のところに行き、生きた鳥、杉の木、緋色の糸、ヒソップを使った儀式が行われます。治癒した人はキャンプに再入院する前に浄化のプロセスを受けます。

さらに，レビ記 14 章には，カビやカビの影響を受けた家に対処するための指示が記載されています。そのような病気が家の壁に現れた場合は、それを検査し、その清浄度を判断する司祭に報告しなければなりません。被害を受けた家屋は、鳥の血を混ぜた新しいモルタルを削ったり、漆喰で塗ったりする浄化プロセスが行われる。

この章は、定められた手順に従っているにもかかわらず、皮膚病が治らない、あるいは家が浄化できないという状況について述べて終わります。そのような場合、個人は汚れていると宣言され、イスラエル社会内に不純物が広がるのを防ぐために他人から隔離されなければなりません。これらの規定は、神の民の清潔さと神聖さを維持することへの神の配慮を強調すると同時に、古代の衛生と公衆衛生に関連する実際的な問題にも取り組んでいます。

レビ記 14:1 そこで主はモーセに言われた、

この箇所では、主がハンセン病に感染した人々を清める方法についてモーセに語られたことが語られています。

1. 信仰による癒し：苦難の時に神の祝福を受ける方法

2. 従順の力: 完全性をもたらす神の指示に従う

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

レビ記 14:2 らい病人が清められる日の律法は次のとおりである。彼は祭司のところに連れて行かれなければならない。

レビ記のハンセン病の律法では、ハンセン病患者の清めの儀式が定められています。

1. 神の癒しの力：レビ記のハンセン病患者の清め

2. 無条件の愛: イエスとハンセン病患者の癒し

1. マタイ 8:1-4 - イエスはらい病人を癒す

2. マルコ 1:40-45 - イエスはハンセン病の人を癒す

レビ記 14:3 祭司は陣営から出て行く。そして祭司は、見よ、ハンセン病患者のハンセン病の疫病が治るかどうかを調べるであろう。

司祭は宿営の外に出て、ハンセン病患者が治癒したかどうかを観察しなければなりません。

1. 神の癒しの力: 神はどのようにして私たちを肉体的にも霊的にも癒してくださるのか

2. 思いやりの力: 困っている人たちにどうやって手を差し伸べるか

1. マタイ 8:2-3 - すると、見よ、らい病人が来て、彼を拝んで言った、「主よ、御心ならば、わたしを清めてくださることがおできになります。」するとイエスは手を伸ばして彼に触れて、「そうします」と言われた。清くありなさい。

2. ペテロ第一 2:24 - 御自身が、木の上にご自身の体で私たちの罪を負ってくださったのは、罪に対して死んでいる私たちが義に向かって生きるためであり、その打ち傷によってあなたがたは癒されました。

レビ記 14:4 そこで祭司は、清められる者のために、生きた清い二羽の鳥、杉の木、緋の木、ヒソップを取るように命じる。

司祭は、誰かを清めてもらうために、二羽の鳥を生きたまま清め、杉の木、緋色、ヒソップを取るように命じました。

1. 浄化の力: イエスの死と復活がどのように癒しと回復をもたらすか

2. 神権：神の民に仕え、神の民を代表するという呼びかけ

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ヘブライ 7:24-25 - しかし、この人は、永遠に続くので、不変の神権を持っています。それゆえに、彼はまた、自分によって神のみもとに来る人々を徹底的に救うことができ、彼が彼らのために執り成しをするために生きているのを見ているのです。

レビ記 14:5 祭司は、一羽の鳥を土の器に入れて流水の上で殺すように命じなければならない。

司祭は、流水の上にある土の容器に入れられた鳥を一羽殺すように命じられました。

1. 信仰における指示に従うことの重要性

2. 私たちの霊的生活における従順の力

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

レビ記 14:6 生きている鳥については、杉の木、緋の木、ヒソップを取り、それらと生きている鳥を殺した鳥の血に流水に浸す。

この一節は、生きた鳥、杉の木、緋色、ヒソップ、そして流水で殺した鳥の血を使ってハンセン病を浄化する手順を概説しています。

1. 不純な時代であっても、神はどのようにして清さへの道を与えてくださるのか

2. 精神的な浄化における水と血の重要性

1. エゼキエル 36:25-27 わたしはあなたに清い水を振りかけます。そうすればあなたはすべての汚れから清められ、すべての偶像からあなたを清めます。

2. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 14:7 また、彼は、らい病から清められる者に七回振りかけて、その者に清い宣言をし、生きている鳥を野原に放しなければならない。

この一節は、ハンセン病から人を清めるプロセスを説明しています。清められる人は7回水を振りかけられ、生きた鳥を野原に放さなければなりません。

1.「神の浄化の力」

2.「清らかな人生を送る」

1. コリント人への第二の手紙 5:17 - 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは去り、新しいものが来たのです。」

2. 詩篇 51:7 - 「ヒソプで私を清めてください、そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。」

レビ記 14:8 清められる者は、清くなるために、衣服を洗い、髪の毛をすべてそり落とし、水で身を洗い、その後陣営に入り、外国に留まらなければならない。彼のテントの7日間。

清められる必要がある人は、衣服を洗い、髪をすべて剃り、水で体を洗ってきれいにしてから、7日間テントの外にいなければなりません。

1. 浄化の重要性とそれが私たちの生活に与える影響。

2. 私たちの罪を清めるための神の計画。

1. イザヤ書 1:16-18 - 身を洗って清くなさい。あなたの悪行を私の目から消してください。間違ったことをやめてください。

2. ローマ 6:17-18 - しかし、神に感謝します。かつて罪の奴隷であったあなたが、自分が課せられた教えの基準に心から従順になり、罪から解放されて、義の奴隷となる。

レビ記 14:9 ただし、七日目には、頭、ひげ、眉毛をすべて剃り、髪もすべてそり落とし、衣服を洗い、また洗濯しなければならない。その肉体は水の中に入れられ、そうすれば彼は清くなるであろう。

皮膚疾患が治癒した人は、髪をすべて剃り、衣服と体を洗い、7日目に清くなったと宣言されなければなりません。

1. 神の癒しの力: レビ記 14:9 の考察

2. クレンジングについての考察: 服を洗い、体を洗い、清潔になりましょう

1. イザヤ書 1:18 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2. マタイ 8:3 - イエスは手を伸ばしてその人に触れました。私は喜んで、と彼は言いました。きれいになってください！すぐに彼のハンセン病は清められました。

レビ記 14:10 八日目に、彼は傷のない子羊二頭、傷のない一歳の雌の子羊一頭、油を混ぜた肉のささげ物として上等な小麦粉十分の一三枚と、油一丸太を取らなければならない。 。

八日目に祭司は、初年度の子羊二頭と雌羊一頭、油を混ぜた肉のいけにえ用の小麦粉10分の3、および油丸太1本を携行しなければならない。

1. レビ記 14 章における司祭の犠牲の重要性

2. 神権の神聖さと幕屋におけるその役割

1. 民数記 18:8-10 - そして主はアロンに言われた、「見よ、わたしはまた、イスラエルの子らのすべての神聖なものをわたしの天のいけにえとしてあなたに託した。わたしはあなたに油注ぎの理由によって彼らを与え、あなたの息子たちには儀式によって永遠に与えました。これは火から遠ざけられた最も聖なるものの中であなたのものとする。彼らのすべての捧げ物、彼らのすべての肉の捧げ物、彼らのすべての罪の捧げ物、そして彼らが私にささげる彼らのすべての罪過の捧げ物は、最も重要なものとなるだろう。あなたとあなたの息子たちにとって聖なるものです。

2. 出エジプト記 28:41 - そして、あなたはそれをあなたの兄弟アロンとその息子たちに着せなければなりません。そして彼らに油を注ぎ、聖別し、聖別し、彼らが祭司の職でわたしに仕えるようにしなければならない。

レビ記 14:11 また、彼を清くする祭司は、清くされるべき人と、それらのものを会衆の幕屋の入口で主の前に差し出さなければならない。

祭司は、清められるその人を会見の天幕の入り口で主の前に差し出さなければなりません。

1: イエスは私たちにとって清めと癒しの究極の源です。

2: 神は、私たちが清めと癒しのために神を求めることを望んでおられます。

1: イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2: ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

レビ記 14:12 祭司は自分の子羊一頭を取り、罪過のいけにえとしてささげ、油の丸太をささげ、それを振りささげて主の御前に振りささげなければならない。

祭司は、小羊一頭を取り、それを罪過のいけにえとして油の丸太と一緒にささげ、波動いけにえとして主の前に振るように指示されました。

1. 赦しの力: レビ記 14:12 の罪過の捧げ物がどのようにイエスを指し示しているか

2. 私たちにとって大切なものを手放すことがいかに真の信仰のしるしであるか: レビ記 14:12 の研究

1. マタイ 10:37-39、「わたしより父や母を愛する者はわたしにふさわしくない。わたしより自分の息子や娘を愛する者はわたしにふさわしくない。自分の十字架を負わない者は、 「私について来なさい。私にふさわしくありません。自分の命を見つけた者はそれを失い、私のために命を失った者はそれを見つけるでしょう。」

2. イザヤ書 53:4-6、「確かに彼は私たちの痛みを引き受け、私たちの苦しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が神に罰され、神に打たれ、苦しめられたと考えました。しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました」私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。」

レビ記 14:13 そして、聖なる場所で、罪のためのいけにえと燔祭を屠る場所で、小羊を屠る。罪のためのいけにえが祭司のものであるように、罪過のためのいけにえも祭司のものである。それは最も聖なるものである。

罪のためのいけにえと罪過のためのいけにえは祭司のものであり、最も神聖なものであるため、祭司は聖なる場所で小羊を屠るべきである。

1. イエスの犠牲 - 私たちの救いの代価を理解する

2. 神権の神聖さ - 宣教における神聖さの重要性

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ヘブライ 7:26 - そのような大祭司が私たちになったのです。彼は聖で、無害で、汚れがなく、罪人から分離され、天よりも高くされたのです。

レビ記 14:14 祭司は罪過のいけにえの血を取り、それを清められる者の右の耳の先と右手の親指と、その上に塗りなさい。右足の親指:

祭司は罪過のいけにえの血の一部を取り、清められる人の右耳、親指、足の親指に置きました。

1. 血の力 - イエスの血がどのように私たちを清めるか

2. 右手、右耳、右足の重要性 - 私たちにとって神の象徴が意味するもの

1. ヘブライ 9:22 - 「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

2. イザヤ書 52:15 - 「こうして彼は多くの国々に散らばるであろう。王たちは彼に口を閉ざすであろう。彼らは言われていなかったことを見て、聞いていなかったことを考慮するであろう。」

レビ記 14:15 祭司は油の丸太をいくらか取り、自分の左手の手のひらに注ぎます。

司祭は油の丸太の一部を取り、左手に注ぐように指示されました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 石油の重要性: シンボルは神の愛と慈悲をどのように表現するか

1. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるでしょう。

2. マタイ 7:24-25 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。

レビ記 14:16 祭司は左手に持っている油に右の指を浸し、その油を指で主の前に七回振りかける。

祭司は左手に持った油に右手の指を浸し、それを主の前に7回振りかけるように命じられています。

1. 従順の心: 犠牲的な奉仕の重要性を理解する

2. 司祭の奉献: 聖性と義への呼びかけ

1. イザヤ書 1:15-17 - あなたが両手を広げるとき、私はあなたから目を隠します。あなたがたくさん祈っても、私は聞きません。あなたの手は血だらけです。

2. マタイ 6:6-8 - しかし、祈るときは、自分の部屋に入り、ドアを閉めて、隠れておられるあなたの父に祈りなさい。そして、ひそかに見ておられるあなたの父があなたに報いてくださいます。

レビ記 14:17 祭司は手に持っている残りの油を、清められる者の右の耳の先と、右手の親指と、足の親指に塗ります。彼の右足には罪過のいけにえの血がついていた。

祭司は、清められる人の右耳、右手、右足に、罪過のいけにえの血を象徴する油を塗ることになっています。

1. 油注ぎの力: 神が愛と憐れみを象徴するためにどのように象徴的な儀式を用いられるか

2. 右手、耳、足の重要性: レビ記 14:17 の背後にある意味を理解する

1. イザヤ 11:2 - 主の御霊が彼の上にとどまる、知恵と理解の御霊、助言と力の御霊、知識と主への畏れの御霊

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。

レビ記 14:18 祭司は、手にある油の残りを、清められる者の頭の上に注ぎ、祭司は主の御前でその人のあがないをしなければならない。

祭司は残りの油を清められる人の頭に注ぎ、主に贖いをしなければなりません。

1. 主の贖い: 恵みと憐れみのしるし

2. 注ぐ油の力：救いと償いの象徴

1. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

レビ記 14:19 祭司は罪のためのいけにえをささげ、汚れを清められる者のために贖いをしなければならない。その後、彼は燔祭を屠るであろう。

祭司は全焼のいけにえをささげる前に、人の汚れを償うために罪のためのいけにえをささげなければなりません。

1. 償いの道: レビ記 14:19 についての考察

2. 犠牲的な愛を通して清めを求める

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打たれました。私たちの平和に対する懲罰が彼に臨んだ。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ヘブライ 10:14 - なぜなら、神は一つの捧げ物によって、神聖なものとされたものを永遠に完全なものとされたからです。

レビ記 14:20 祭司は全燔のいけにえと肉のいけにえを祭壇にささげなければならない。祭司は彼のためにあがないをし、彼は清くなる。

レビ記 14 章 20 節の祭司は、清めを必要とする人のための贖いの手段として、祭壇の上で全焼のいけにえと肉のいけにえをささげています。

1. 司祭の贖罪: 犠牲の捧げ物を通して私たちはどのように清められるのか

2. 許しの力: 償いによって清められるとはどういう意味か。

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヘブライ 9:22 - そして、律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

レビ記 14:21 また、もし彼が貧しく、それほど多くを得ることができないとしても、それから彼は、罪の償いをするために振るう罪過のいけにえとして子羊一頭、および肉のいけにえとして油と混ぜた小麦粉の十分の一と油の丸太をとらなければならない。

高価な捧げ物を捧げることができない貧しい人は、罪過の捧げ物として子羊一頭を、肉の捧げ物として油と混ぜた小麦粉の10分の1と丸太の油を捧げることができます。

1. 犠牲の価値: シンプルな捧げものによってどのように償いが達成されるか

2. 思いやりの力: 慈悲と理解がどのように祝福をもたらすか

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。私たち羊のような者は皆、道に迷ってしまったのです。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせた。

2. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、イエスの血によって大胆に最も聖なるものに入るのです。新しい生きた道によって、イエスはベールを通して、つまりイエスが私たちのために聖別してくださったのです。肉;そして神の家には大祭司がいる。心に邪悪な良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づいていきましょう。

レビ記 14:22 それから、山鳩二羽か、あるいは、手に入る鳩二羽。一つは罪のためのいけにえ、もう一つは燔祭となる。

レビ記 14:22 では、2 羽の山鳩または 2 羽の若い鳩を犠牲にするように命じられています。一つは罪のためのいけにえ、もう一つは全焼のいけにえとなります。

1. 2羽のキジバトの犠牲: 神の救いの計画がいかにして喜びをもたらすか

2. 犠牲の重要性: レビ記 14:22 から学べること

1. イザヤ書 53:6 - 「羊のようにわたしたちはみな迷い、ひとりひとりが自分の道に戻った。そして主はわたしたち全員の咎を彼の上に負わせられた。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を認めておられます。」

レビ記 14:23 彼は八日目に、それを清めるために、会衆の幕屋の入口の主の前にある祭司のところに連れて行かなければならない。

人は清めの儀式の8日目に、会衆の幕屋の入り口にいる祭司に主の前に捧げ物を持って行かなければなりません。

1. 聖性の必要性 - レビ記 14:23

2. 自分自身を神に捧げる - レビ記 14:23

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。」

レビ記 14:24 祭司は罪過のいけにえの小羊と油の丸太を取り、それを振って主の御前に振りささげなければならない。

この箇所には、祭司が罪過のためのいけにえの小羊と油の丸太を主にささげたことが書かれています。

1. 許しの力: 慈悲を受け取り、与えることを学ぶ

2. ウェーブ・オファリングの重要性: その意味と目的の探求

1. 詩篇 51:1-2、「神よ、あなたの変わらぬ愛に従って、私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみに従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。」

2. イザヤ書 43:25、「わたしは、わたしのためにあなたの罪を消し去る者です。わたしはあなたの罪を思い出しません。」

レビ記 14:25 罪過のいけにえの小羊を屠り、祭司は罪過のいけにえの血を取り、清められる者の右の耳の先にと、その血を塗りなさい。右手の親指と右足の親指:

祭司は罪過のいけにえの血を取り、清められる人の右耳、親指、足の親指に塗ります。

1. イエスの血の清めの力

2. 犠牲による神の憐れみと許し

1. ヨハネ第一 1:7 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちが光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエス・キリストの血は私たちをすべての罪から清めます。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

レビ記 14:26 祭司はその油を自分の左手の手のひらに注ぐ。

司祭は左手の手のひらに油を注ぎます。

1. 神の備え: 油注ぎの祝福

2. 神権：献身と謙虚さをもって主に仕える

1. ヤコブ 5:14 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。

2. 出エジプト記 30:23-25 - 主な香辛料も持って行きなさい。純粋なミルラの五百シェケル、スイートシナモンの半分、二百五十シェケル、そしてスイートショウブの二百五十シェケル。カッシアの五百シェケル、聖所のシェケルにちなみ、オリーブ油一ヒン：そしてあなたはそれを聖なる軟膏の油、薬剤師の技術に倣った軟膏の配合物にしなければなりません：それは聖なる注油油でなければなりません。

レビ記 14:27 祭司は左手に持っている油を右指で七回主の前に振りかける。

祭司は主の前に右手の指で油を7回振りかけなければなりません。

1. 神の礼拝への呼びかけ: 司祭と油。

2. 主の七重の祝福。

1. 出エジプト記 29:7 - 注ぎ油を取り、彼の頭に注いでください。

2. 出エジプト記 30:30 - アロンとその息子たちに油を注ぎ、彼らを聖別し、彼らが祭司として私に仕えるようにしてください。

レビ記 14:28 祭司は、手に持っている油を、清められる者の右の耳の先に、右手の親指と、右足の親指に塗りなさい。 、罪過のいけにえの血の場所に、

祭司は清められる人の右耳、右手親指、右足の親指の、罪過のためのいけにえの血と同じ場所に油を塗ります。

1. 神の癒しの力: 浄化と回復に対する神の憐れみ

2. 犠牲の愛: 不法侵入の捧げ物の意義

1. ヨハネ 8:36、「だから、もし御子があなたを自由にしてくれるなら、あなたは確かに自由になるでしょう。」

2. ヘブライ 9:22、「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。」

レビ記 14:29 祭司の手にある残りの油を、清められる者の頭の上に塗り、主の御前でその人の罪を償う。

司祭は、手に残った油を使って、主の前で清められる人のために贖いをするように指示されます。

1. 償いの力: レビ記 14:29 の清めの儀式を探る

2. 聖書時代における油注ぎの重要性: レビ記 14:29 の贖罪の儀式の検討

1. イザヤ書 53:4-5 - 「確かに、彼は私たちの悲しみを担い、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しんでいると尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち砕かれました。彼は私たちの罪のために打ち砕かれました。」彼は私たちに平和をもたらした懲罰であり、彼の打ち傷によって私たちは癒されたのです。」

2. ヘブライ人への手紙 9:11-12 - 「しかし、キリストが来たるべき良いことの大祭司として現れたとき、より大きく、より完全な天幕（手で作られたものではない、つまり、この創造物で作られたものではありません）を通して入ってくださいました」ヤギや子牛の血ではなく、ご自身の血によって、永遠の救いを確保するために、一度だけ聖地に行きました。」

レビ記 14:30 そして彼は、山鳩か若い鳩のうち、手に入る限り一羽をささげなければならない。

この一節は、2羽の鳥、キジバトか若いハトのうちの1羽を犠牲として捧げることについて語っています。

1: たとえそれが難しい場合でも、私たちは犠牲的に与えることを学ばなければなりません。

2: 小さな犠牲の力は私たちが思っている以上に大きくなる可能性があります。

1: ルカ 9:23-24 「それからイエスは皆に言った、『わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、毎日自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたい者はそれを失うが、命を失った者は誰でもあるからである』私にとって彼らの命がそれを救います。」

2: ピリピ人への手紙 4:12-13 「私は、困っていることがどういうことかを知っていますし、たくさんあることがどういうことなのかも知っています。私は、十分に食べていても、お腹が空いていても、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。豊かに暮らしていても、不足していても。私に力を与えてくださる方を通して、私はこれらすべてを成し遂げることができます。」

レビ記 14:31 手に入れることのできるものでさえ、一つは罪のためのいけにえとして、もう一つは燔祭として、肉のいけにえとともに、祭司は主の前で清められる者のために、あがないをしなければならない。 。

祭司は、主の御前で清められる者たちに罪のためのいけにえと全焼のいけにえをささげて、あがないをしなければならない。

1. 償い: 私たちへの神からの贈り物

2. 償いを通じた和解の力

1. ローマ 3:23-25 - すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して神の恵みによって無償で義とされるのです。

25 神は、ご自分の義を証明するために、信仰を通して、ご自分の血によるなだめの者としてこの人を立てられました。神は、ご自身の寛容さによって、以前に犯した罪を見逃してくださったからです。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 14:32 これは、らい病に罹患し、自分の清めに関係するものを手に入れることができない者の律法である。

この一節は、浄化に必要な物資を調達するのに十分な資源がないハンセン病患者のための法律の概要を述べています。

1. 神の憐れみは無限です - ローマ人への手紙 5:8

2. 回復の力 - イザヤ書 61:1-3

1. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張していても行いをしていない人がいたら、何の役に立つでしょうか。

2. マタイ 25:31-46 - 人の子がすべての天使たちとともに栄光のうちに来るとき、彼はその栄光の王座に座ります。

レビ記 14:33 そこで主はモーセとアロンに言われた、

主はモーセとアロンに、家をらい病から清めるように命じられました。

1: 私たちは体だけでなく家も清めなければなりません。

2: 私たちは主の命令に従わなければなりません。

1: エペソ人への手紙 5:25-27 - 夫の皆さん、妻を愛してください。キリストも教会を愛し、彼女のためにご自身を差し出されたのと同じように、言葉による水の洗いによって教会を聖別し清めるためです。

2: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 14:34 あなたがたがカナンの地に来るとき、私はそれをあなたに所有物として与えますが、私はあなたの所有地の家にハンセン病の疫病を置きました。

この箇所は、神がイスラエル人にカナンの土地を与え、神の命令に従わない場合はハンセン病が蔓延すると警告したことについて語っています。

1. 神の言葉に従う - イスラエル人はカナンの地で素晴らしい賜物を与えられましたが、神は彼らに神の命令に従わなければハンセン病の疫病の危険を冒すように警告されました。

2. 自分が蒔いたものを刈り取る - 神はレビ記 14 章 34 節で、私たちが不従順であれば、ハンセン病の疫病の結果に苦しむかもしれないことを示しています。

1. 申命記 12:28 - わたしがあなたに命じるこれらすべての言葉を守り、従いなさい。そうすれば、あなたが主の目に善で正しいことをするとき、あなたとあなたの後の子供たちとが永遠にうまくいくでしょう。あなたの神よ。

2. イザヤ書 1:19-20 - もしあなたがたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるでしょう。しかし、もしあなたが拒否して反抗するなら、あなたがたは剣で食い尽くされるでしょう：主の口がそれを語ったからです。

レビ記 14:35 そして、家の所有者が来て、祭司にこう告げる、「家に疫病が流行っているようです。

家の所有者は、家に疫病が存在する疑いがある場合、司祭に報告しなければなりません。

1. 困難な時に神を信頼する: レビ記 14:35 の家の所有者の例から学ぶ

2. 報告する勇気を持つ: 私たちの生活のモデルとしてのレビ記 14:35 の家主

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に持ち込まれようとも、私たちは恐れることはありません。山々がそのうねりで揺れても、その水はとどろき、騒がしくなる。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

レビ記 14:36 それから祭司は、疫病を見るために家に入る前に、家を空にするように命じ、家の中にあるものをすべて汚さないようにしなければならない。その後、祭司は家の中に入って見なければならない。

司祭は、疫病の検査のために家に入る前に、家の中に何も汚れないように家を空にするよう命じられています。

1: 私たちは自分の生活に何を許可するかを常に念頭に置いておかなければなりません。私たちは、自分の時間、エネルギー、お金を投資したものが、私たちを神から遠ざけてしまわないようにしなければなりません。

2: 私たちは主の命令を軽々しく受け止めてはなりません。私たちはそれらを心に留め、自分の行動がもたらす結果に留意しなければなりません。

1: ピリピ 4:8 ー最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、称賛に値することは何でも、そのようなことについて考えてください。

2: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

レビ記 14:37 そして彼は疫病を見て、見よ、疫病が家の壁に緑がかったまたは赤みを帯びた中空の斑点があり、それが壁よりも低いのが見えるかどうか。

主は人々に、家の壁に緑がかった、または赤みがかった、壁より低い空洞の縞模様を探すように命じられます。

1. 主の識別の目: 目に見えないものを見る

2. 従順への主の呼びかけ: 命令に従う

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. 箴言 3:1-7 - 「わが子よ、私の教えを忘れるな。しかし、私の戒めを心に留めなさい。長い日、何年もの人生と平安があなたに与えられるだろう。堅固な愛と忠実を捨ててはならない。」あなたはそれを首に巻き、心の板に書きなさい。」

レビ記 14:38 それから祭司は家から出て家の戸口まで行き、七日間家を閉めなければならない。

司祭は家を出て、7日間家を閉めるよう指示されます。

1. 神の正義 - 自分の行動の結果が理解できなくても、私たちは神の正義を信頼できます。

2. 従順 - 神の指示に従うことは、私たちを神の御心に近づけます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

レビ記 14:39 祭司は七日目にまた来て、見てみよう。すると、見よ、疫病が家の壁に広がっているかどうか。

司祭は7日目に戻ってきて、疫病が蔓延していないかどうかを確認するために家を検査します。

1. 家を点検することの重要性: レビ記 14:39 についての研究

2. 困難な時代における神の忠実さ: レビ記 14:39 を調べる

1. 申命記 7:15 - 「主はあなたからすべての病気を取り除き、あなたが知っているエジプトの邪悪な病気をどれもあなたに負わせず、あなたを憎むすべての者にそれを課されるでしょう。」

2. エレミヤ 33:6 - 「見よ、わたしはこれに健康と癒しをもたらし、彼らを治し、豊かな平和と真理を彼らに明らかにする。」

レビ記 14:40 それから祭司は、疫病が発生している石を取り除き、それを町のない汚れた場所に投げ込むように命じる。

レビ記 14 章 40 節で祭司は、疫病が含まれている石を町から取り除き、汚れた場所に投げ込むように命じています。

1. 疫病が蔓延する世界で神の憐れみを理解する

2. 日常生活における純粋さと神聖さの力

1. 詩篇 107:17-20 - ある者は罪深い道を歩み愚か者となり、その咎のゆえに苦しみに遭いました。彼らはどんな食べ物も嫌い、死の門に近づいていました。そこで彼らは苦しみの中で主に叫び、主は彼らを苦しみから救い出してくださいました。神は言葉を送り、彼らを癒し、彼らを滅びから救い出しました。

2. イザヤ書 33:14-16 - シオンの罪人たちは恐れています。震えが神を持たない者たちを捉えた: 私たちの中で誰が焼き尽くす火とともに住むことができるでしょうか?私たちの中で永遠の炎とともに生きられる人は誰でしょうか？正しく歩み、正しく語り、抑圧の利益を軽蔑し、賄賂を持たれないように手を震わせる者、流血を聞かないように耳を閉ざし、悪を見ることから目を閉ざす者。

レビ記 14:41 そして、彼は家を周囲で削り取らせ、彼らが掻き落とした塵を町の外で汚れた場所に注ぎ出すであろう。

家をこすることは浄化の象徴的な行為です。

1: 私たちは神に対して正しい者となるために、自分の生活から罪と汚れを清めなければなりません。

2: 私たちは神の栄光を反映するために、自分の生活を清く聖く保つように努めなければなりません。

1: 詩篇 51:2 - 「私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください！」

2: 1 ヨハネ 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちをきよめてくださいます。」

レビ記 14:42 彼らは他の石をとって、それらの石の代わりに置く。そして彼は別の漆喰を取り、家に化粧をしなければならない。

レビ記 14章42節にある指示は、石とモルタルを取り、それを使って家の漆喰を塗ることです。

1. 私たちの人生に対する神の計画: レビ記 14:42 の考察

2. 神の導きを受けて家を建てる: レビ記 14:42 の研究

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. 伝道の書 3:1-8 - 「天の下でのすべての活動には時があり、あらゆる活動には季節がある。」

レビ記 14:43 また、疫病が再び来て、家に発生したとしても、その後、彼は石を取り除き、家をこすり、化粧をした後、

ペストが治療された後に家に戻った場合は、石、削りくず、漆喰を再度除去する必要があります。

1. 神の指示に従うことの重要性: レビ記 14:43 の研究

2. 神の加護: レビ記 14:43 の考察

1. 申命記 7:15 - そして主はあなたからすべての病気を取り除き、あなたの知っているエジプトの邪悪な病気をあなたに課さないでしょう。しかし、あなたを憎むすべての者たちにそれらを課すでしょう。

2. 詩篇 91:10 - あなたに災いが降りかかることはなく、あなたの住居の近くに疫病が来ることもありません。

レビ記 14:44 それから、祭司が来て見に行くが、見よ、もし疫病が家の中に広がっているとしたら、それは家の中にいるひどいらい病であり、それは汚れている。

司祭は家にハンセン病の兆候がないか検査し、見つかった場合、その家は不浄であると宣言されます。

1. 神の神聖さ: なぜ汚れが重要なのか。

2. 神の癒しの力：汚れたものを清める。

1. レビ記 14:44 - 「それから、祭司が来て見ます。そして、見よ、疫病が家の中に広がっているなら、それは家の中にあるひどいらい病です。それは汚れています。」

2. 出エジプト記 15:26 - 「そして、もしあなたが、あなたの神、主の声に熱心に耳を傾け、主の目に正しいことを行い、主の戒めに耳を傾け、そのすべての掟を守るならば、わたしはエジプト人にもたらしたこれらの病気をあなたには決してかけません。わたしはあなたを癒す主だからです。」

レビ記 14:45 そして彼は、家と、その石と、その材木と、家のモルタルすべてを打ち砕くであろう。そして彼は彼らを町の外に運び出し、汚れた場所に入れるであろう。

ハンセン病患者は、住んでいる家を取り壊し、すべての物品を市外の不潔な場所に移さなければなりません。

1. 神の清めの力: レビ記の律法に従うとどのようにして私たちが聖なることができるのか

2. 従順の力: レビ記の律法に常に従わなければならない理由

1. マタイ 8:1-4 - イエスはらい病人を癒し、私たちを罪から清める神の力を示しました。

2. コリント人への第二の手紙 5:17-21 - 私たちはキリストにあって新しく創造された者であり、もはや罪の中に住んでいません。

レビ記 14:46 また、家が閉められている間ずっと家に入る者は、夕方まで汚れるであろう。

レビ記 14 章のこの節は、閉め切った家に入る者は夕方まで汚れているとみなされる、と指示しています。

1.「純粋さの力：主の家の神聖さ」

2.「主の家を聖く保つことの大切さ」

1. ヘブライ 9:14 - 「永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、なおさら、私たちが生ける神に仕えることができるように、死に至る行為から私たちの良心を清めてくれるでしょう。」

2. ペテロ第一 1:16 - 「『わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい』と書いてあるからです。

レビ記 14:47 家に寝ている者は衣服を洗濯しなければならない。家の中で食事をする者は衣服を洗濯しなければならない。

レビ記 14 章 47 節には、家に泊まる人も、家の中で食事をする人も同様に衣服を洗うべきであると述べられています。

1. 清潔に生きる - 神聖で純粋な生活を送るよう他の人に勧めます。

2. 神の戒めへの従順 - 神の命令に従うことの重要性を理解します。

1. 申命記 29:29 - 「秘密なことは、私たちの神、主のものです。しかし、明らかにされたことは、永遠に私たちと私たちの子供たちのものです。それは、私たちがこの律法のすべての言葉を実行するためです。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

レビ記 14:48 もし祭司が入ってきて、それを見て、家に化粧をした後、見よ、疫病が家の中に広がっていなかったら、祭司は疫病が治ったので家がきれいになったと宣告するであろう。 。

司祭には、家に漆喰を塗った後に疫病が治った場合、その家がきれいになったと宣言する権限が与えられています。

1. 神の民に対する神の愛と憐れみ - レビ記 14:48

2. 祈りと信仰の力 - レビ記 14:48

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださるでしょう。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

レビ記 14:49 彼は家を清めるために、二羽の鳥、杉の木、緋の木、ヒソップを持って行かなければならない。

この一節は、杉材、緋材、ヒソップという二羽の鳥を使って家の掃除をする様子を説明しています。

1: 鳥、杉の木、緋色、ヒソップが家を清めたように、イエスはご自分の血で私たちを清めてくださいます。

2: レビ記 14:49 の家の清めは、神の命令は信仰と従順をもって従うべきであることを教えています。

1: ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2:1 ヨハネ 1:7 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちが光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエス・キリストの血は私たちをすべての罪から清めます。

レビ記 14:50 そして、土の器に入れて流水の上で一羽の鳥を殺さなければならない。

主は、二羽の鳥のうち一羽を土の器の中で流水の上で殺すように命じられました。

1: たとえそれが意味をなさなかったとしても、主に従うことが最も重要です。

2: 主の命令にはためらわずに従わなければなりません。

1: 申命記 8:3 「そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに食べさせました。それは、人はパンだけで生きるのではないということをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

2: ヨハネ 14:21 - 「わたしの戒めを持ち、それを守る者は、わたしを愛する者です。そして、わたしを愛する者は、わたしの父から愛されるでしょう。そして、わたしも彼を愛し、父に自分を現します。」 」

レビ記 14:51 そして、杉の木、ヒソプ、緋の木、生きている鳥を取り、殺した鳥の血と流水に浸し、家に七回振りかける。

この一節は、ハンセン病の家を浄化する儀式について説明しています。この儀式では、杉の木、ヒソップ、スカーレット、生きている鳥を用意し、殺した鳥の血と流水に浸し、家に7回振りかけます。

1. 七回振りかけられた血：イエスの犠牲の力

2. 御言葉の水を通して私たちの生活を清める

1. エペソ 1:7 - 私たちはこのキリストにおいて、神の豊かな恵みに応じて、その血による贖い、つまり罪の赦しを得ています。

2. テトス 3:5 - 神が私たちを救ってくださったのは、私たちが正しい行いをしたからではなく、彼の憐れみのゆえにでした。彼は聖霊による再生と再生の洗いを通して私たちを救ってくださいました。

レビ記 14:52 彼は鳥の血、流水、生きている鳥、杉の木、ヒソップ、緋の木で家を清めなければならない。

家の浄化は、血、流水、生きている鳥、杉の木、ヒソップ、緋色を使って行われます。

1. 信仰の浄化の力

2. 神の命令に従うことの美しさ

1. ヘブライ 9:22 - そして律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

レビ記 14:53 しかし彼は生きている鳥を町から野原に放し、家のために罪を償う。そうすれば家はきれいになる。

家を償い、家をきれいにするために、生きた鳥を野原に放すことになっています。

1. 贖罪の鳥 キリストはどのように私たちを救ってくださるのか

2.犠牲の愛 神の贖いが私たちにとって何を意味するか

1.イザヤ書 53:5 しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2.ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

レビ記 14:54 これは、あらゆる種類のらい病と疥癬に対する律法である。

この一節はハンセン病と疥癬に関する法律の概要を述べています。

1. 主の憐れみ: 神の律法がどのように癒しと回復をもたらすか

2. 主の命令に従うことが人生を変える影響

1. 詩篇 103:3 - 私の魂よ、主をほめたたえます。主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

レビ記 14:55 また、衣服と家のらい病については、

この箇所は衣服や家のハンセン病を清めることについて語っています。

1. 清めの力: レビ記 14:55 の考察

2. 清めの重要性: 神の聖さに関する研究

1. イザヤ書 1:18 - さぁ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようにも、雪のように白くなるであろう。

2. マタイ 8:3-4 - するとイエスは手を伸ばして彼に触れて、こう言われた。清くありなさい。するとすぐに彼のハンセン病は治りました。

レビ記 14:56 また、立ち上がり、かさぶた、および明るい点については、

この一節は、レビ記の皮膚疾患に対処するための規定について述べています。

1: たとえそれが与えられている理由が理解できなくても、神の命令に従うことの重要性を思い出させられます。

2: 神の律法は、私たちを守り、私たちに対する神の愛を示すために与えられています。

1:申命記6:5-6「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。今日わたしがあなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきである。」

2: ヤコブ 1:22-25 ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにそれを実行し続ける人は、自分のしていることにおいて祝福されるでしょう。

レビ記 14:57 汚れているときと清いときを教えること、これがらい病の法則である。

この一節は、ハンセン病の法則と、清いものと汚れたものの見分け方を概説しています。

1. 神の神聖さ: ハンセン病の法則の理解

2. きれいな器になる方法: ハンセン病の霊的意義

1. レビ記 11:44-45 わたしはあなたの神、主だからです。したがって、自分を聖別し、聖くなりなさい、なぜなら私は聖であるからです。あなたは、地上を群がるいかなる生き物によっても自らを汚してはならない。

2. マタイ 5:48 したがって、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。

レビ記 15 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 15:1-15 では、体の排出に関する法律が紹介されています。人を不潔にする男性と女性の両方の分泌物に対処します。異常な性器分泌物、女性の月経の流れ、男性の精液の放出など、さまざまな種類の分泌物について説明します。この章では、これらの状態が人の儀式的な清潔さにどのような影響を与えるか、また、純粋さを取り戻すためにどのような行動をとらなければならないかについてのガイドラインを提供します。

第 2 段落: レビ記 15:16-33 に続き、この章では体の排出に関する規制がさらに詳しく説明されています。これは、この不浄の時代における個人の衛生の重要性を強調し、汚れた人やその持ち物に触れた人は夕方まで汚れることを強調しています。汚れの期間が終わった後、衣服を洗うことや水に入るなど、身を清めるための具体的な指示が与えられます。

第 3 段落: レビ記 15 章は、これらの法律がイスラエル人共同体内の清潔さを維持するために不可欠であることを強調して結ばれています。これらの規制を遵守しないと、個人だけでなく、居住場所や接触する物体も汚されることになると強調しています。この章は、体の分泌物に関連する状況にどのように対処するかについて明確なガイドラインを提供することによって、神の民の聖さに対する神の関心を強調しています。

要約すれば：

レビ記 15 章には次のような内容が記されています。

人を不潔にする排泄物に関する法律。

男性と女性の両方に影響を与えるさまざまな種類のおりものの説明。

儀式の純粋さを取り戻すために必要な行動に関するガイドライン。

不純物の時期における個人衛生の重要性。

不潔な人や持ち物との接触、接触による不潔の伝染。

生理終了後の体を清潔にするための手順は、衣服の洗濯、入浴です。

イスラエル人コミュニティ内の清潔さを維持することに重点を置く。

規定を遵守しないことにより、住居や物体にまで及ぶ汚損。

神の民の聖さに対する神の関心は、これらのガイドラインに反映されています。

この章では、体の排出に関する法律と、イスラエル人コミュニティ内の儀式の清潔さに対する法律の影響に焦点を当てます。異常な性器分泌物、女性の月経の流れ、男性の精液の排出など、人を不潔にするさまざまな種類の分泌物に対処します。この章では、これらの状態が人の純粋さの状態にどのような影響を与えるかについて詳細なガイドラインを提供し、儀式的な清潔さを取り戻すために必要な行動の概要を示します。

さらに、レビ記 15 章は、不浄の期間中の個人の衛生状態を強調し、汚れた人やその持ち物との接触も夕方まで一時的に汚れをもたらすことを強調しています。汚れの期間が終わった後、衣服を洗うことや水に入るなど、自分自身を清めるための具体的な指示が与えられます。

この章は、イスラエル人コミュニティ内で清潔を維持することの重要性を強調して締めくくられています。これらの規制を遵守しない場合は、個人を汚すだけでなく、居住場所や接触する物体にも影響を与えると警告しています。これらの法律は、個人の衛生を重視し儀式の純粋さを維持しながら、排泄物に関連する状況にどのように対処するかについて明確なガイドラインを提供することによって、神の民の聖さに対する神の関心を示しています。

レビ記 15:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

この箇所は、体の分泌物に対処する方法についてモーセとアロンに与えられた主の指示を概説しています。

1: 神は私たちに、自分の体に気を配り、神の命令に従って世話をするようにと教えておられます。

2: 身体の健康に関して、私たちは常に神の導きを求め、神の指示に従わなければなりません。

1: 箴言 3:7-8 - 「自分の目に賢くないように。主を畏れ、悪から離れなさい。それはあなたのへそに健康となり、あなたの骨の髄になるでしょう。」

2: 1 コリント 6:19-20 - 「何ということですか。自分の体は、自分のうちにある聖霊の神殿であり、神からのものであり、自分のものではないということを知らないのですか。なぜなら、あなたがたはお金で買われたのですから。」したがって、神のものであるあなたの体と霊において神の栄光を讃えなさい。」

レビ記 15:2 イスラエルの人々に言いなさい。「だれでも、自分の肉体に問題があるとき、その問題のゆえに、その人は汚れているのです。」

神はイスラエル人に、肉体に問題がある人は汚れていると教えています。

1. 純粋さの力: 神のガイドラインに従って生きることを学ぶ

2. 不浄を理解する: 物理的不純物に関する神の法則

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. レビ記 18:19-20 「また、女が汚れているために取り分けられている限り、裸を暴こうとして女に近づいてはならない。さらに、隣人の妻と肉欲的に嘘をつき、彼女とともに身を汚してはならない。」 。」

レビ記 15:3 そして、これが彼の問題における彼の汚れとなるでしょう。彼の肉体が彼の問題に従うか、彼の肉体が彼の問題から妨げられるかにかかわらず、それは彼の汚れです。

この一節は、体からの分泌物が流れ出たり、止まったりすることの不潔さを説明しています。

1. 神の神聖さと私たちの清潔さ

2. 神のために自分を分けておく

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

レビ記 15:4 問題のある人が横たわるすべての床は汚れており、その人が座っているすべてのものは汚れるでしょう。

分泌物のある人が座ったり横になったりするベッドや家具はすべて不潔です。

1.「主の前に清い良心」

2. 「私たちの生活における神聖さの力」

1. 箴言 4:23 - 「あなたの心を全力で保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

レビ記 15:5 また、自分の床に触れる者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れなければなりません。

レビ記のこの一節は、汚れた人や物に触れた人のための清めの儀式を概説しています。

1. 自分自身を浄化する: 清潔さと神聖さの儀式を実践する

2. 神の神聖さ: 汚染に対して純粋さをもって対応する

1. コリント人への第二の手紙 7:1 - したがって、愛する人よ、これらの約束を持って、肉と霊のあらゆる汚れから自分を清め、神への畏れの中で聖さを完成させましょう。

2. マタイ 15:17-19 - 口に入ったものはすべて胃に入って排出されるということを理解していませんか?しかし、口から出るものは心から出たものであり、それらは人を汚します。というのは、邪悪な考え、殺人、姦淫、淫行、窃盗、偽りの証言、中傷などが心から出てくるからです。これらは人間を汚すものです。しかし、洗っていない手で食事をすることは人を汚すことにはなりません。

レビ記 15:6 また、何か問題のあるものの上に座っている者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れなければなりません。

レビ記のこの一節は、汚れと清められるために必要な行為について語っています。

1: イエスは私たちの純粋であり、彼だけが私たちを雪のように白く洗うことができます。

2: 私たちは神の恵みを体験するために、罪から清められ清められるよう努めなければなりません。

1: 2コリント5:21 なぜなら、神は、罪を知らなかった私たちのために、彼を罪とされたからです。それは、私たちが彼にあって神の義とされるためです。

2: テトス 2:14 イエスは、私たちのためにご自身をささげてくださいました。それは、私たちをすべての咎から救い出し、善行に熱心な特異な民をご自分から清めてくださるためです。

レビ記 15:7 また、問題のある者の肉に触れた者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れなければならない。

この一節は、分泌物に触れた後の浄化のプロセスを説明しています。

1. 浄化の力: 神はどのようにして私たちに清くなる力を与えてくださるのか

2. 聖性の祝福: 清らかに生きるためのガイド

1. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - あなたがたは、自分の体が聖霊の神殿であり、あなたの内におられ、神から受け取った聖霊の神殿であることを知らないのですか。あなたはあなた自身のものではありません。あなたは代償を払って買われたのです。したがって、体をもって神を敬いなさい。

2. 詩篇 51:7 - ヒソプで私を清めてください、そうすれば私は清くなります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

レビ記 15:8 また、問題を抱えている人がその人に唾を吐きかけたとしても、それは清いものです。それから彼は衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れたままでなければなりません。

血液の問題を抱えている人は、他のきれいな人と接触してはなりません。また、きれいな人は夕方まで衣服を洗い、水に浸かって汚れなければなりません。

1. 清潔の力: 汚れた世界で神聖さを保つ方法

2. 清い人と汚れた人の分離: レビ記 15:8 を理解する

1. マタイ 23:25-26 - 偽善者である律法学者とパリサイ人たちよ、あなたがたは災いです。あなたがたはカップや大皿の外側をきれいにしますが、その内側は強奪と過剰で満ちているからです。盲目のパリサイ人よ、まず杯と大皿の中のものを清め、外側も清くなるようにしなさい。

2. 詩篇 51:7 - ヒソップで私を清めてください、そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

レビ記 15:9 また、その人が問題のある鞍に乗っているなら、それは汚れるであろう。

この一節は、分泌物のある人が乗る鞍は汚れているとみなされると述べています。

1. 神の御前における聖さ: 汚れに関する聖書の研究

2. 生活における聖化と清潔さの重要性

1. 民数記 19:11-16 - 儀式的な清めの指示

2. 申命記 23:12-14 - キャンプにおける衛生規則

レビ記 15:10 また、自分の下にあるものに触れる者は、夕方まで汚れる。また、そのようなものを持っている者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れる。

汚れた人の下にあったものに触れた人は、再びきれいになるために衣服を洗い、水を浴びなければなりません。

1: 神は清潔さを非常に気にかけており、私たちの周囲に注意を払い、清潔を保つよう熱心に努力することが重要です。

2: 私たちは神の戒めを軽視すべきではありません。なぜなら、神は私たちを安全に保ち、神の恵みを守るためにご自身の律法を与えてくださったからです。

1: 詩篇 51:2 - 私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

2: マタイ 5:8 - 心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

レビ記 15:11 また、その問題を抱えている者に触れ、手を水で洗っていない者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れたままにしなければならない。

問題のある人と接触した場合は、直ちに水で手と衣服を洗い、清潔を保つために日没前に水で入浴しなければなりません。

1. 神の言葉は明白です: 私たちは清さを保たなければなりません

2. 従順が鍵: 清さを保つための神の指示に従いましょう

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 詩篇 24:3-4 - 誰が主の山に登ることができますか?誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持ち、偶像を信じたり、偽りの神に誓ったりしない人。

レビ記 15:12 そして、問題のある人が触れた土の器は壊れ、木の器はすべて水ですすがれます。

レビ記 15 章 12 節には、分泌物が出た人が触れた陶器の器は割るべきであり、木製の器は水ですすぐ必要があると述べられています。

1. 神聖さと不純物からの分離の重要性

2. 私たちの生活における清潔の力

1. 民数記 19:19-22 死体、人骨や墓に触れた者は、7 日間汚れなければなりません。身を清めるために、彼らは衣服を洗い、水で入浴し、7日間隔離されなければなりません。

2. 第一コリント 6:19-20 あなたは、自分の体が自分の内にある聖霊の神殿であり、神から与えられたものであり、自分自身のものではないことを知らないのですか。あなたは代償を払って買われたのですから。したがって、あなたの体で神の栄光を讃えなさい。

レビ記 15:13 そして、問題を抱えている人は、その問題から清められるとき、それから彼は自分の清めのために七日間を数え、衣服を洗い、流水で体を浸し、そうすれば清くなるであろう。

身体に問題がある人は清められなければならず、きれいになるためには 7 日間の清めを守らなければなりません。これには、衣服を洗濯したり、流水で入浴したりすることが含まれます。

1. 清めの力: レビ記 15:13 から学べること

2. 聖性の7日間: レビ記の清めのプロセスの重要性を理解する

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. ガラテヤ 5:16-17 - しかし、私は言います、御霊によって歩みなさい、そうすれば肉の欲望を満足させることはできません。肉の欲望は御霊に反し、御霊の欲望は肉に反しており、これらは互いに対立しており、あなたがやりたいことをするのを妨げているからです。

レビ記 15:14 八日目に、彼は山鳩二羽、あるいは鳩の若二羽を連れて、会衆の幕屋の入口にある主の前に出て、祭司に渡さなければならない。

8日目に、人は2羽の山鳩か2羽の若い鳩を会衆の幕屋に連れて行き、祭司に渡さなければなりません。

1. 8日目の重要性 - レビ記のこの儀式の背後にある象徴性と意味を探ります。

2. 犠牲と従順 - 主への犠牲と従順の重要性を探ります。

1. イザヤ書 1:11-17 - 犠牲が従順の代わりとして不適切であるという背景

2. マタイ 5:23-24 - 主に犠牲を払う前に他の人と和解するという文脈。

レビ記 15:15 祭司はそれらを、一つを罪のためのいけにえとして、もう一つを燔祭としてささげなければならない。そして祭司は彼の問題について主の御前で彼のために贖いをしなければならない。

祭司は、問題を抱えている人のために主の前に罪の贖いをするために、罪のためのいけにえと全焼のいけにえをささげます。

1. 償いの力: キリストの犠牲がどのようにして許しを解き放つのか

2. 聖性を理解する: 堕落した世界でどのように離れて生きるか

1. イザヤ書 53:4-5 (確かに、彼は私たちの悲しみを担い、私たちの悲しみを担ってくださいました。それでも、私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しめられたと尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打たれました。私たちの平和に対する懲罰が彼に課せられ、彼の打ち傷によって私たちは癒されました。）

2. ローマ人への手紙 5:8 (しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったという点で、神は私たちに対するご自身の愛を認めておられます。)

レビ記 15:16 また、もし誰かの交尾の種がその人から出たなら、その人は自分の肉をすべて水で洗い、夕方まで汚れるでしょう。

男性は精液を放出すると不浄とみなされ、再びきれいになるためには水で体を洗わなければなりません。

1. 神は私たちが従うべき清さの基準を定めました。

2. 私たちの神聖さを認識し、維持することは私たちの霊的生活の重要な部分です。

1. ヨハネ第一 3:3 - そして、自分のうちにこの希望を持つ人は皆、自分が清いのと同じように自分自身を清めます。

2. テトス 2:11-14 - 神の恵みが現れて、すべての人々に救いをもたらし、不敬虔と世俗の情念を捨て、現代において自制的で正しく敬虔な生活を送れるように私たちを訓練してくださったからです。

レビ記 15:17 そして、交尾の種が付着しているすべての衣服とすべての皮膚は、水で洗われ、夕方まで汚れたものとなる。

この一節は、精液に触れた衣類や皮膚は夕方までは不浄とみなされ、洗う必要があることを概説しています。

1. 「神が聖であるように神聖でありなさい: 清潔の法則を守りなさい」

2. 「純粋さの力: 分離に関する神の指示を尊重する」

1. 創世記 2:24-25 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。そして男も妻も裸でしたが、恥ずかしがることはありませんでした。

2. ヘブライ人への手紙 12:14 - すべての人々との平和と聖さに従ってください。それなしには、誰も主を見ることができません。

レビ記 15:18 男が交尾の種を持って寝る女も、二人とも水に浸かり、夕方まで汚れたままでなければならない。

性交を行う男女は、日没までは両方とも入浴し、不浄とみなされなければなりません。

1. 純粋であれ：親密な関係における神聖さへの呼びかけ

2. 清潔さは聖さの隣にある：レビ記の聖さ規定の研究

1. テサロニケ第一 4:1-8 - 聖さと自制心に対するパウロの勧め

2. ローマ 12:1-2 - 変えられ、私たちの体を生きたいけにえとして神に捧げるようパウロは呼びかけています。

レビ記 15:19 また、女に何か問題があり、その肉体に血がある場合、彼女は七日間隔離され、彼女に触れた者は夕方まで汚れる。

レビ記 15章19節のこの一節は、毎月血を流す女性の清めの法則について説明しています。

1. 神の神聖さ: 浄化と分離

2. 古代イスラエル人の儀式を再発見する

1. 民数記 31:19-20 - そして、あなたがたは七日間宿営の外に留まりなさい。人を殺した者、殺された者に触れた者は、三日目と七日目に自分自身と捕虜の両方を清めなさい。そして、あなたのすべての衣服、皮で作られたすべてのもの、山羊の毛で作られたすべてのもの、および木で作られたすべてのものを清めなさい。

2. エゼキエル 36:25 - そのとき、私はあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたは清くなります。あなたのすべての汚れとすべての偶像から、私はあなたを清めます。

レビ記 15:20 また、彼女が別居中に横たわる物はすべて汚れたものとなる。彼女がその上に座るものもすべて汚れたものとなる。

レビ記 15章20節には，別居中に女性が横たわったり座ったりするあらゆる物の不潔さについて概説されています。

1. 「別離の不潔さ: レビ記 15:20 が教えていること」

2. 「なぜ清潔さが重要なのか: レビ記 15:20 の探求」

1. 申命記 22:11 - 「二種類の素材を混ぜ合わせた布の衣服を着てはならない。」

2. レビ記 11:44 - 「わたしはあなたの神、主だからです。だから、自分を聖別し、聖くなりなさい。わたしは聖なる者だからです。」

レビ記 15:21 また、彼女の床に触れた者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れなければなりません。

誰かが月経中の女性のベッドに触れた場合、衣服を洗い、入浴し、日没まで汚れたままでいなければなりません。

1. 神の命令は私たちに導きと神聖さの感覚を与えてくれます。

2. 神の命令は、私たちを安全に保ち、危害を与えないように設計されています。

1. 出エジプト記 30:19-20 - 「アロンとその子らはそこで手と足を洗い、会衆の幕屋に入るときは、死なないように水で洗い、また近づくときは水で洗いなさい。」祭壇に行って奉仕するため、また主に火によってささげたいけにえを焼き尽くすためである。」

2. マルコ 7:1-4 「そこで、パリサイ人たちと、エルサレムから来た律法学者たちとが、彼のところに集まってきた。そして、弟子たちの何人かが汚れたまま、つまり洗っていない状態でパンを食べているのを見て、パリサイ人もユダヤ人もみな、長老たちの伝統に従って、手を洗う以外は食事をしません。そして、市場から帰ってくるときも、手を洗う以外は食事をしません。そして多くの人は、手を洗う以外は食事をしません。他にも、カップ、鍋、真鍮製の容器、テーブルを洗うなど、彼らが受けたものがあります。」

レビ記 15:22 また、彼女が座っていた物に触れた者は、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れなければなりません。

レビ記のこの一節は、月経中の女性が触れた物はすべて洗わなければならず、それに触れる者も水で身を清め、夕方まで汚れていなければならないと人々に教えています。

1. 神の聖さ: レビ記 15:22 の研究

2. 月経の霊的意味: レビ記 15:22 の研究

1. ルカ 2:22-24 - そして、モーセの律法による清めの時間が終わると、人々はイエスを主に差し出すためにエルサレムに連れて行きました。

2. 出エジプト記 19:14-15 - そこでモーセは山から民のところに下り、民を聖別し、彼らは衣服を洗いました。そして彼は人々に言った、「三日目に備えなさい。女性には近づかないでください。

レビ記 15:23 また、それが彼女のベッドの上、あるいは彼女が座っている物の上にある場合、彼がそれに触れると、その人は夕方まで汚れるであろう。

この箇所には、分泌物のある女性が触れたものに触れた場合、その人は夕方まで汚れる、と書かれています。

1. 神の神聖さ: 不潔な世界で純粋さと義を保つ

2. 純粋さの力: 人生の困難にもかかわらず神聖さを維持する

1. ガラテヤ 5:19-23 - 肉の働きと御霊の実

2. ペテロ第一 1:13-16 - 神の目に聖く罪のない生活を送る

レビ記 15:24 また、もし誰かが彼女と一緒に寝ていて、彼女の花が彼の上にあるなら、その人は七日間汚れるでしょう。そして彼が横たわっているすべてのベッドは汚れたものとなる。

レビ記 15:24 のこの一節は、身体的および霊的両方における聖さと清潔さの必要性を強調しています。

1.「聖性の力：正しい人生への呼びかけ」

2. 「なぜ清潔さが重要なのか: レビ記 15:24 の研究」

1. 箴言 4:23-24 - 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。口から邪悪な発言をしないようにしてください。腐敗した話は口から遠ざけてください。

2. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を造り、私の中に正しい霊を新たにしてください。

レビ記 15:25 また、女性が別居時から何日も経ってから血の問題を抱えている場合、または別居時を超えてそれが続いている場合。彼女の汚れの問題の日はすべて、彼女の別離の日と同じであり、彼女は汚れたものとなる。

この一節は、女性が通常の周期から何らかの形で月経を起こしている場合、その女性は汚れているとみなされることを説明しています。

1. 私たちの体は神聖であり、尊重されるべきものであり、神に喜ばれる方法でそれらの世話をする必要があります。

2. 私たちは自分の体や自然な機能を恥じるべきではなく、命の祝福を神に感謝すべきです。

1. コリント人への手紙第一 6:19-20 - 「あなたがたは、自分のからだが聖霊の宮であることを知らないのですか。聖霊はあなたの内におられ、神から受け取ったのです。あなたは自分のものではありません。あなたは代価を払って買われたのです。」したがって、体をもって神を敬いなさい。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

レビ記 15:26 彼女がその問題の日々の間ずっと横たわっているすべてのベッドは、彼女にとって別離のベッドとして扱われます。そして、彼女が座っているものはすべて、彼女の別離の汚れと同じように汚れます。

レビ記 15 章 26 節の律法によれば、月経期間中の女性のベッドと女性が座っているものはすべて汚れているとみなされます。

1. 神の神聖さを再確認する: レビ記 15:26 の律法はどのように神の神聖さを証明しているか

2. 分離の力: レビ記 15:26 の律法がどのように神聖さと不純物からの分離を促進するか

1. 申命記 23:14-15 - あなたの神、主があなたの陣営の真ん中を歩いて、あなたを救い出し、あなたの目の前であなたの敵を放棄されるからです。それゆえ、あなたの陣営は聖なるであろう。彼はあなたの中に汚れたものを見ず、あなたから背を向けないであろう。

2. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光で満たされています。」と言いました。

レビ記 15:27 それらのものに触れた者は汚れ、衣服を洗い、水に浸かり、夕方まで汚れた者となる。

レビ記 15 章 27 節には、誰かが汚れたものに触れたとき、再びきれいになったとみなされるためには、衣服を洗い、水で入浴しなければならないと記載されています。

1. 主の目に清くあることの重要性。

2. 日常生活の中で純粋さを実践する。

1. ヘブライ 9:13-14 - ヤギや雄牛の血や、汚れた人々に振りかける未経産牛の灰が肉体を清めるために聖化するのであれば、永遠を貫いたキリストの血は、なおさらでしょう。聖霊は傷のないご自身を神に捧げ、生ける神に仕えるために死んだ行いからあなたの良心を清めましたか？

2. テトス 2:11-12 - すべての人々に救いを与える神の恵みが現れたからです。それは私たちに、不敬虔や世俗的な情熱に「ノー」と言い、この現代において自制的で正しく敬虔な生活を送ることを教えています。

レビ記 15:28 しかし、もし彼女がその問題から清められれば、彼女は七日を数え、その後は清くなるであろう。

問題から清められた女性は、清くなったとみなされるまで7日間待たなければなりません。

1. 神の憐れみと忍耐: レビ記 15:28 の研究

2. 神の約束への信仰: レビ記 15:28 の清さと聖さを理解する

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のように赤くても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

2. ヘブライ 10:22 - 「私たちは、悪い良心を心に振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づきましょう。」

レビ記 15:29 八日目に、彼女は二羽の亀、あるいは二羽の鳩の若を連れて、会衆の幕屋の戸口にいる祭司のところに持って行かなければならない。

女性は生理後8日目にキジバトまたはハト2羽を祭司にいけにえとして捧げなければなりません。

1. 犠牲の象徴: 聖書の中でキジバトとハトは何を表していますか?

2. 8日目の意義：なぜ8日目は女性にとって特別な供養の日なのでしょうか？

1. レビ記 5:7 「しかし、山鳩二羽か若鳩二羽を買う余裕がないなら、犯した罪のためのいけにえとして、上等の小麦粉十分の一エパを罪のいけにえとして持って来なければならない。」

2. ルカ 2:22-24 「そして、モーセの律法に従って清めの時が来たとき、彼らは彼を主に差し出すためにエルサレムに連れて行った（主の律法に書かれているように、すべての男性は、最初に子宮を開いた者は主に聖なる者と呼ばれる）そして主の律法で言われているとおりに、山鳩一対、または若い鳩二羽をいけにえとして捧げなければならない。

レビ記 15:30 祭司は、一つを罪のためのいけにえとして、もう一つを燔祭としてささげなければならない。そして祭司は彼女の汚れの問題について主の御前で彼女のために贖いをしなければならない。

レビ記 15 章 30 節の律法に従って、祭司は女性の汚れを償うために 2 つの犠牲をささげなければなりません。

1. 償いの力: レビ記 15:30 の犠牲の実践を理解する。

2. 許しの神聖さ: レビ記 15:30 の意味を探る。

クロス-

1. ローマ人への手紙 5:11 - 「それだけではなく、私たちは主イエス・キリストを通して神にあって喜びを感じています。このキリストによって今私たちは贖いを受けました。」

2. ヘブライ 10:10 - 「御心によって、私たちはイエス・キリストの体を一度だけ捧げることによって聖化されます。」

レビ記 15:31 このようにして、あなたがたはイスラエルの子らをその汚れから分けなさい。彼らが彼らの間にあるわたしの幕屋を汚すとき、彼らがその汚れの中で死なないように。

神はイスラエル人に、イスラエル人が神の幕屋を汚すのを防ぐために、自分たちの汚れから離れるように命じられました。

1. 神の命令の力: 神への従順がどのように命をもたらすか

2. 自分自身を聖く保つ: 汚れから離れるための呼びかけ

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 1 ヨハネ 1:5-7 - 「これが私たちが彼について聞いたメッセージです。そしてあなたがたに宣言します、神は光であり、彼の中には暗闇がまったくありません。私たちが神と交わっていると言えば、しかし、もし私たちが光の中を歩むなら、彼が光の中にいるように、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエス・キリストの血が私たちをすべての人から清めます。罪。"

レビ記 15:32 これは、問題を抱えている者と、その子孫が自分から出て、それによって汚されている者の律法である。

この一節では、退院者に関連する法律について説明します。

1: 神の法律は私たちを保護し、聖性への道を提供するように設計されています。

2: 私たちは自分の行動に留意し、たとえそれが理解するのが難しいとしても、神の律法に従うように努めなければなりません。

1: ガラテヤ 5:13-14 - 兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ自分の自由を肉の機会として利用せず、愛を通して互いに仕えなさい。なぜなら、律法全体は「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない」という一言で成就されるからです。

2: 1 ヨハネ 3:4 - 罪を犯す者は皆、不法行為を行うことになります。罪は不法です。

レビ記 15:33 また、花にうんざりしている彼女、問題を抱えている男、男と女、そして彼女と一緒に汚れている者についてもです。

レビ記 15章33節のこの箇所は、病気の人や問題を抱えている人との接触に関する規定について説明しています。

1. 神の聖さ: レビ記 15:33 の規定を理解する

2. 癒しの力: 問題を抱えている人々に手を差し伸べる方法

1. マタイ 26:41 - 「誘惑に陥らないように、気をつけて祈ってください。霊は確かに意欲的ですが、肉は弱いのです。」

2. ヤコブ 5:14-15 - 「あなたたちの中に病気の人はいますか。その人に教会の長老たちを呼んでもらい、主の御名において油を塗って彼のために祈ってもらいましょう。そうすれば信仰の祈りが生まれます。」病人を救え、そうすれば主は彼をよみがえらせ、罪を犯したなら赦されるであろう。」

レビ記 16 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 16:1-10 では、イスラエル人にとって重要な毎年恒例の儀式である贖罪の日が紹介されています。この章は、アロンの息子であるナダブとアビフが主の前に許可なく発砲したときの悲劇的な死を語ることから始まります。神はモーセに、アロンに、いつでも至聖所に入ってはならず、償いの日だけに入ってはいけないと警告するように指示しました。この日、アロンは神聖な衣服を洗って着て準備をすることになっています。それから彼は自分と人々の罪のために捧げ物を捧げます。

第 2 段落: レビ記 16:11-28 に続き、贖罪の日にアロンが行う儀式について詳細な指示が与えられています。二頭のヤギが選ばれ、一頭は罪のいけにえとして、一頭はスケープゴートとして選ばれます。罪を捧げるヤギはアロンとその家族の罪を償うために犠牲にされ、その血は至聖所を清めるために使われます。スケープゴートには、荒野に送られる前に、象徴的にイスラエルのすべての罪がその上に置かれます。

パラグラフ 3: レビ記 16 章は、将来の世代のための永続的な儀式として贖罪の日を守ることに関する規定で終わります。この日は厳粛な休息の安息日として定められており、この日はイスラエル社会の誰もいかなる労働も行ってはならないことを強調している。この章では、これらの儀式と行事を通じて、年に一度、すべての罪が償われることを強調しています。

要約すれば：

レビ記 16 章には次のようなことが書かれています。

重要な儀式「贖罪の日」の紹介。

アーロンに特別に与えられた指示。

神聖な衣服の洗濯を伴う準備。

贖罪の日に行われる儀式に関する詳細な指示。

2頭のヤギを選び、1頭は罪のいけにえとして、1頭は身代わりとして捧げる。

償い、血の浄化、罪の象徴的な移送を行うための犠牲。

償いの日を永続的な儀式として遵守するための規則。

厳粛な休息の安息日として指定すると、労働は許可されません。

これらの儀式を通じてすべての罪を毎年償うことに重点を置きます。

この章では、イスラエル人の宗教実践における重要な出来事である贖罪の日に関連する指示と儀式に焦点を当てます。この章は、アロンの息子たちの死と、至聖所への入場に関するアロンへの神の命令について詳しく語ることから始まります。贖罪の日、アロンは自分と人々の罪のために捧げ物を捧げる前に、神聖な衣服を洗って着て準備を整えなければなりません。

さらに、レビ記 16 章には、この日に行われる儀式の詳細な指示が記されています。二頭のヤギが選ばれ、一頭は罪のいけにえとして、一頭はスケープゴートとして選ばれます。罪を捧げるヤギはアロンとその家族の罪を償うために犠牲にされ、その血は至聖所を清めるために使われます。スケープゴートには、荒野に送られる前に、象徴的にすべての罪がその上に置かれます。

この章は、贖罪の日を守ることが将来の世代に永続する儀式であることを強調して締めくくられています。この日は、イスラエル社会で誰も仕事をしてはいけない厳粛な安息日と定められています。これらの規定された儀式と行事を通じて、年に一度、すべての罪の償いが行われます。これは、この特別な日に指定された個人が行う特定の行為を通じて、神がご自身と神の民との間の許しと和解を備えていることを強調しています。

レビ記 16:1 アロンの二人の息子が主の前にささげて死んだとき、主はモーセに言われた。

アロンの二人の息子の死後、主はモーセに語りかけられ、二人の息子は主に犠牲をささげて死にました。

1. 悲しみの時に神の忠実さを思い出す

2. アロンの息子たちから学ぶ: 従順の力

1. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ヘブライ 11:4 信仰によって、アベルはカインよりも優れた犠牲を神にささげました。神が彼の捧げ物を良く言われたとき、信仰によって彼は義人として表彰されました。

レビ記 16:2 主はモーセに言われた、「あなたの兄弟アロンに告げてください。箱の上にある救世主の座の前の垂れ幕の中の聖所に、いつでも入ってはなりません。」彼が死なないように。私は雲の中の慈悲の座に現れるからです。

神はモーセに、アロンに、いつでも幕の中の至聖所に入ってはならない、そうしないと死んでしまう、なぜなら神は雲の中で慈悲の座に現れるからである、と命じました。

1. 神の聖さ: 神の境界を尊重する

2. 神の慈悲：神の臨在だけで十分

1. 詩篇 99:1 - 主は統治される。民を震えさせなさい。彼はケルビムの間に座っています。地球を動かしましょう。

2. 出エジプト記 25:22 - そこでわたしはあなたと会い、贖罪の座の上から、あかしの箱の上にある二つのケルビムの間から、わたしが与えるすべてのことについてあなたと交わるであろう。あなたはイスラエルの子らに命じられています。

レビ記 16:3 アロンは、罪のためのいけにえとして若い雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を携えて、聖所に入る。

アロンは罪のためのいけにえとして若い雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を携えて聖所に入ることになっています。

1. 神の神聖さの重要性と贖いの必要性

2. 神の憐れみと許しの偉大さ

1. ローマ人への手紙3:23-24 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - 「実際、律法の下ではほとんどすべてが血によって清められており、血を流すことなしには罪の赦しはありません。」

レビ記 16:4 彼は聖なる亜麻布の上着を着、亜麻布のズボンを身に着け、亜麻布の帯を締め、亜麻布の留め具を着なければならない。これらは聖なる衣服である。それゆえ、彼は自分の肉体を水で洗い、それを着るであろう。

アロンは聖なる衣服を着て、その前に体を洗うことになっています。

1. 準備の神聖さ - 主への礼拝に臨む際に、準備の重要性を思い出しましょう。

2. 聖なる衣服の力 - 私たちは、これらの衣服の力と、それらがどのように私たちを際立たせるかを認識するよう求められています。

1. イザヤ書 52:11 - 「去れ、去れ、そこから出て行け。汚れたものに触れてはならない。彼女の中から出て行き、主の器を担う者よ、身を清めなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」

レビ記 16:5 また、彼はイスラエルの人々の会衆から、罪のためのいけにえとしてやぎの子二頭を、全焼のいけにえとして雄羊一頭を取らなければならない。

主はイスラエルの人々に、罪と全焼のいけにえとして山羊二頭と雄羊一頭を持ってくるように命じられました。

1. 神に犠牲を捧げることの重要性

2. 償いと許しの重要性

1. イザヤ書 53:5-6 しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。私たち羊のような者は皆、道に迷ってしまったのです。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2. ヘブライ 10:4-10 雄牛や山羊の血で罪を取り除くことは不可能だからです。その結果、キリストがこの世に来られたとき、こう言われました、「あなたが望んだのは犠牲や捧げ物ではなく、体を私のために用意してくれたのです。」あなたは全焼のいけにえと罪のいけにえを喜んでいませんでした。それから私は言いました、「見よ、神よ、巻物に私について書かれているとおり、私はあなたのご意志を行うために来ました。」イエスが上で、「あなたはいけにえやいけにえ、全焼のいけにえや罪のいけにえ（これらは律法に従ってささげられます）を望まなかったし喜んでいなかった」と言うと、さらに、「見よ、私はあなたのご意志を行うために来たのです。」と付け加えました。彼は 2 番目を確立するために最初のものを取り除きます。

レビ記 16:6 アロンは自分のための罪のためのいけにえの雄牛をささげて、自分と自分の家のために償いをしなければならない。

アロンは、自分と自分の家のために罪を償うために雄牛を罪のいけにえとして捧げるよう命じられました。

1. 旧約聖書における贖罪の力

2. レビ記における償いの意義

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

レビ記 16:7 彼は二頭のやぎを取り、会衆の幕屋の入口で主の前に差し出す。

アロンは、二頭のヤギを連れて会衆の幕屋に連れて行き、主に差し出すように指示されました。

1. 神への従順の重要性

2. 旧約聖書における犠牲と贖罪

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えること以外に何を求められるでしょうか。心を尽くし、精神を尽くして、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と命令を守ることですか？」

2. イザヤ書 53:10 - 「しかし、彼を打ち砕いて苦しませるのは主のご意志でした。主は彼の命を罪のいけにえとされますが、彼の子孫を見て、彼の寿命を延ばします。主は御手の中で栄えます。」

レビ記 16:8 アロンは二頭のやぎにくじを引く。一つのくじは主のため、もう一つのくじはスケープゴートのためです。

アロンは二頭のヤギをくじ引きで、一頭は主のため、一頭はスケープゴートとなるように指示されました。

1.「スケープゴートと神の慈悲」

2.「生贄制度による償い」

1. イザヤ書 53:6 - 「羊のようにわたしたちはみな迷い、ひとりひとりが自分の道に戻った。そして主はわたしたち全員の咎を彼の上に負わせられた。」

2. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

レビ記 16:9 アロンは主の命を受けたやぎを連れてきて、罪のためのいけにえとしてささげなければならない。

アロンは主の御心に従い、罪のためのいけにえとして山羊を主にささげなければなりません。

1. 犠牲的な従順の重要性

2. 神の神聖さと私たちの贖いの必要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヘブライ 9:12-15 - 彼はヤギや子牛の血によって入ったのではありません。しかし、彼は自分の血によって一度だけ至聖所に入り、こうして永遠の救いを得ました。なぜなら、ヤギや雄牛の血、そして未経産牛の灰を汚れた人々に振りかけることが肉を清めるために聖化するのであれば、永遠の御霊によって傷のないご自身を神にささげたキリストの血は、なおさらでしょう。 、生ける神に仕えるために死んだ行いから私たちの良心を清めてください。

レビ記 16:10 ただし、身代わりとなる山羊は、生きたまま主の前に差し出されて、主と共に罪を償い、身代わりとして荒野に放たれなければならない。

くじに当たったヤギは生きたまま主の前に差し出され、償いをされて荒野に放たれます。

1. 釈放による贖罪：レビ記におけるスケープゴートの重要性を探る

2. 償いの性質: レビ記 16:10 の探求

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - 実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流すことなしには赦しはありません。

2. イザヤ 53:4-6 - 確かに神は私たちの痛みを引き受け、私たちの苦しみを担ってくださいましたが、私たちは彼を神から罰せられ、打ちのめされ、苦しんでいると考えました。しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。私たちは皆、羊のように迷い、それぞれが自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

レビ記 16:11 アロンは自分のための罪のためのいけにえの雄牛を持ってきて、自分と自分の家のために贖いをし、自分のための罪のためのいけにえの雄牛を屠る。

アロンは罪のためのいけにえとして雄牛を持ってきて、自分と自分の家のために償いをすることになっていました。

1. 償いの力

2. 悔い改めの重要性

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。私たち羊のような者は皆、道に迷ってしまったのです。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせた。

2. ヘブライ 9:14 - ましてや、永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、あなたの良心を死んだ行いから取り除くことになるでしょうか。

レビ記 16:12 彼は主の前の祭壇から、燃え盛る炭火がいっぱい入った香炉を取り、両手にいっぱいの甘い香を小さく打ち、それを垂れ幕の中に携えなければならない。

大祭司アロンは、主の祭壇から火の炭と小さくたたいた甘い香を取り、垂れ幕の中に持ち込むように命じられました。

1. 私たちの信仰は火の捧げ物です。主のために犠牲を払うことの大切さです。

2. 香りのよい捧げ物：主への祈りと礼拝の力。

1. イザヤ書 6:6-7: 「すると、熾天使の一人が祭壇から火ばさみで取ってきた燃える石炭を手に持って、わたしのところに飛んできました。そして彼はわたしの口に触れて言いました。「見よ、これはあなたの触れたのだ」唇; あなたの罪は取り除かれ、あなたの罪は償われます。

2. 詩篇 141:2: 「私の祈りを御前で香とみなしてください。私の手を上げて夕べのいけにえとみなしてください。」

レビ記 16:13 彼は主の御前で香をたき、あかしの上にある慈悲の座を香の雲で覆い、死なないようにしなければならない。

大祭司アロンは、あかしの上にある憐れみの座を香の雲で覆い、死なないように主の前で香を焚くように指示されています。

1. 神様にお線香を捧げることの大切さ

2. 贖罪における神の憐れみと保護

1. 詩篇 141:2 - 私の祈りが香のようにあなたの前に奏でられますように。そして夕方の犠牲として手を上げました。

2. ヘブライ 9:5 - そしてその上に栄光のケルビムが慈悲の座を影で覆いました。それについては今は特に話すことはできません。

レビ記 16:14 彼は雄牛の血を取り、それを指で東の慈悲の座に振りかける。そして慈悲の席の前で、彼は指で血を七回振りかけるであろう。

雄牛の血が東側の救世主席に指で7回振りかけられます。

1: 神の憐れみは永遠であり、人間の手段では決して完全に表現することはできません。

2: 私たちは許しと憐れみを求めて、絶えず自分の罪を神にささげなければなりません。

1: イザヤ書 53:5-6 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2: ヘブライ 10:19-22 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、私たちはイエスの血によって、幕、つまりイエスの体を通して私たちのために開かれた新しい生きた道によって、至聖所に入ることができると確信しています。そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、誠実な心と信仰がもたらす完全な確信を持って神に近づき、心に罪悪感から清めるために振りかけられ、清い汚れで体を洗われましょう。水。"

レビ記 16:15 それから、彼は民のための罪のためのいけにえの山羊を殺し、その血を入れ物の中に携え、その血を雄牛の血と同じようにして、憐れみの上に振りかけなければならない。座席、そして慈悲の席の前：

1. 罪のいけにえの血: 私たちの救いになぜそれが必要なのか

2. 憐れみの座の重要性: 私たちの救いのための神の備え

1. ヘブライ 9:22 - 「実際、律法のもとでは、ほとんどすべてが血によって清められており、血を流すことなしには罪の赦しはありません。」

2. ローマ3:23-25 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです」とあります。彼の血は信仰によって受け入れられるべきなのです。」

レビ記 16:16 また、彼は、イスラエルの子らの汚れと、彼らのすべての罪の罪のために、聖所のために贖いをしなければならない。また、人々の間に残る会衆の幕屋についても、同様に行うであろう。彼らは汚れのただ中にいるのです。

主はモーセに、イスラエルの子らの罪のために会衆の聖所と幕屋のために贖いをするように指示されました。

1. 償いの力: 神の憐れみはどのようにして私たちの罪を克服できるのか

2. 幕屋の聖さ: 神の戒めの重要性についての教訓

1. イザヤ書 53:5-6 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒された。私たちは皆、羊のように、私たちは道に迷い、それぞれが自分の道に戻り、主は私たち全員の咎を彼に負わせました。」

2. ヘブライ人への手紙 9:11-15 - 「しかし、キリストが、今すでにここにある良いものの大祭司として来られたとき、彼は人間の手で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋を通られました。 「この創造物の一部ではありません。彼はヤギと子牛の血によって入ったのではありません。しかし、彼は自分の血によって一度だけ至聖所に入り、こうして永遠の救いを得ました。ヤギと雄牛の血と灰」では、永遠の御霊によって汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、ましてや、汚れた者たちに儀式的に振りかけられる未経産牛の血によって、私たちの良心が罪につながる行為から清められることでしょう。私たちが生ける神に仕えるために死を！」

レビ記 16:17 また、人は、聖所で罪を償うために入るとき、出てきて、自分とその家族とすべての人のために罪を償うまでは、会衆の幕屋にはいてはならない。イスラエルの会衆。

贖罪の日には、大祭司が自分と家族、そしてイスラエル全体のために贖罪を行う間、誰も幕屋に入ってはなりません。

1. 償いの重要性: 神の憐れみが私たちの生活をどのように変えるか

2. 償いの力: 神の許しと再生を体験する

1. イザヤ書 43:25 - 「私は、私自身のために、あなたの罪を消し去る者です。そして私はあなたの罪を思い出しません。

2. ヘブライ 9:14 - ましてや、永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、死んだ行いからあなたの良心を清めてくれるでしょうか。

レビ記 16:18 彼は主の御前にある祭壇に出て行って、そのあがないをしなければならない。そして、雄牛の血と山羊の血を取り、それを周囲の祭壇の角の上に塗る。

この聖句は、主の祭壇のために神が定めた贖いのプロセスを説明しています。

1. 償い: 和解の代償

2. 償いの必要性

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ローマ人への手紙 5:10 - なぜなら、私たちが敵であったとき、御子の死によって神と和解したのなら、ましてや和解すれば、私たちは神の命によって救われるからです。

レビ記 16:19 彼はその血を指で七回その上に振りかけ、それを清め、イスラエルの子らの汚れを清めなければならない。

大祭司アロンは、イスラエル人の汚れを清めて神聖にするために、犠牲の血を祭壇に7回振りかけるように指示されました。

1. 血を清める力 - イエスの犠牲がどのように私たちを罪から清めるか。

2. 神の祭壇の神聖さ - 神の祭壇が神の栄光のためにどのように整えられるか。

1. ヘブライ 9:14 - 「ましてや、永遠の御霊によって、汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、生ける神に仕えるために、死んだ行いからあなたの良心を一掃してくれるでしょうか。」

2. ヨハネ 15:3 - 「今、あなたがたは、わたしがあなたに話した言葉によって清くなりました。」

レビ記 16:20 そして、聖所、会衆の幕屋、祭壇を和解し終えると、生きているやぎを持って来なければならない。

大祭司は幕屋で必要な手続きをすべて完了した後、和解として生きたヤギを差し出さなければなりません。

1: 人生における和解の重要性

2: 神の目から見た捧げ物の価値

1: ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2: イザヤ書 53:10 - しかし、主は彼を傷つけることを喜ばれた。彼は彼を悲しませた。あなたが自分の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の種を見て、寿命を延ばし、主の喜びが彼の手の中で栄えるであろう。

レビ記 16:21 アロンは生きているやぎの頭に両手を置き、イスラエルの子らのすべての咎と、彼らのすべての罪におけるすべての咎を、そのやぎの頭にかぶせて告白し、そして彼を健康な人の手によって荒野に送り出すだろう。

アロンは、生きているヤギの頭に両手を置き、イスラエル人の罪をすべて告白し、ヤギに移し、荒野に追いやるよう指示されました。

1. 罪の贖い - 主はどのように犠牲を通して救いを与えられたか

2. 神の救いの計画を理解する - スケープゴートの目的

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. イザヤ書 53:6 - 羊のような私たちは皆、迷いました。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

レビ記 16:22 そして、やぎはそのすべての咎を彼の上に負って、人のいない地に行き、彼はそのやぎを荒野に放すであろう。

この一節は、人々の咎を背負ったヤギが荒野に放たれる様子を語っています。

1. 神の恵みと許し - イエスがいかにして究極の犠牲となったか

2. 手放す力 - 神に身を委ねることを学ぶ

1. イザヤ書 53:4-6 - 確かに、彼は私たちの悲しみを負い、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しんでいると確かに見ました。しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの不法行為のために打ち傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。私たち羊のような者は皆、道に迷ってしまったのです。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2. ローマ人への手紙 3:23-24 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。キリスト・イエスにある救いを通して、神の恵みによって無償で義とされるのです。

レビ記 16:23 アロンは会衆の幕屋に入り、聖所に入るときに着ていた亜麻布の衣を脱ぎ捨て、そこに残しておく。

アロンは会衆の幕屋に入り、聖所に入るときに着ていた亜麻布の衣服を脱がなければなりません。

1. 主に近づくときの聖さと敬意の大切さ

2. 神の前で義を身にまとう

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。

2. ローマ 13:14 - しかし、主イエス・キリストを着てください。肉の欲望を満足させるために、肉に備えを設けてはなりません。

レビ記 16:24 彼は聖所で自分の肉体を水で洗い、衣を着て出てきて、自分の全焼のいけにえと民の全焼のいけにえをささげ、自分と自分のために罪を償わなければならない。人々。

この箇所は、祭司が自分と民のために罪を償うために、どのように身を洗い、衣服を着て全焼のいけにえをささげなければならないかを説明しています。

1. 司祭の贖罪の義務

2. 犠牲の捧げ物の重要性

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヘブライ 9:22 - そして、律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

レビ記 16:25 罪のためのいけにえの脂肪は祭壇の上で焼かれなければならない。

罪のためのいけにえは、いけにえとして祭壇の上で焼かれなければなりません。

1: 赦されるためには、私たちは常に自分の何かを神に喜んで差し出す必要があります。

2: 神がイエスにおいて究極の犠牲を私たちに与えてくださったように、私たちは自らの犠牲を喜んで神に捧げなければなりません。

1: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: ピリピ 4:18 - 私は全額、あるいはそれ以上の支払いを受けました。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロディトスから受け取りましたので、私は十分に満たされています。それらは香りの良い供え物であり、神に喜ばれる、受け入れられる犠牲です。

レビ記 16:26 身代わりやぎを手放した者は、衣服を洗い、体を水で洗ってから、陣営に入る。

スケープゴートとしてヤギを送り出した男性は、キャンプに戻る前に服を洗って入浴するように指示されます。

1. キャンプに入る前の清潔さの重要性

2. スケープゴートの象徴性

1. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。

レビ記 16:27 また、罪のためのいけにえの雄牛と、罪のいけにえとして聖所に贖いをするためにその血がもたらされたやぎは、陣営の外に持ち出さなければならない。そして彼らはその皮と肉と糞を火で焼くであろう。

雄牛とヤギの血は罪を償うために聖所に捧げられました。その後、雄牛とヤギは収容所から運び出され、焼かれました。

1. 償いの力: 聖書における献血の意義を理解する

2. 古代イスラエルの犠牲システム: 儀式の背後にある意味を探る

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。私たちは皆、羊のように迷い、それぞれが自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2. ヘブライ 9:11-14 - キリストが、今すでにここにある良いものの大祭司として来られたとき、人間の手で作られたものではない、つまり、人間の手で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋を通られました。この作品の一部です。彼はヤギや子牛の血によって入ったのではありません。しかし、彼は自分の血によって一度だけ至聖所に入り、こうして永遠の救いを得ました。儀式的に汚れた人々に振りかけられるヤギや雄牛の血と未経産牛の灰は、彼らを聖別し、外見的には清くなるのです。では、永遠の御霊によって汚れのないご自身を神にささげたキリストの血は、私たちが生ける神に仕えることができるように、死に至る行為から私たちの良心を清めてくれるのはなおさらでしょう。

レビ記 16:28 それを燃やす者は、衣服を洗い、体を水で洗ってから、陣営に入る。

この一節は、司祭がキャンプに入る前に衣服を洗い、水で入浴する必要があることを述べています。

1. 儀式による浄化の重要性

2. 罪を洗い流し、魂を清める

1. ローマ 6:4-5 - したがって、私たちは死のバプテスマによってキリストとともに葬られました。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも新しい命の中を歩むためです。

5. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

レビ記 16:29 これは、あなたたちに対する永遠の掟である。第七の月の十日には、自分の国の者であろうと、自分の魂を苦しめ、いかなる仕事もしてはならない。 、またはあなたの中に滞在する見知らぬ人：

この一節は、ヘブライ暦の第 7 月にある毎年恒例の贖罪の日について書かれています。

1. 記憶への呼びかけ: 償いの日を受け入れる

2. 許しを求める: 償いの日の目的

1. イザヤ書 58:5-7

2. 詩篇 103:12-14

レビ記 16:30 その日、祭司は、あなたがたが主の前ですべての罪から清くされるように、あなたがたを清めるために、あなたのために贖いをするであろう。

祭司は人々を罪から清めるために贖いをします。

1. 償いの力: イエス・キリストの犠牲がどのように私たちを罪から清めるか

2. 贖罪の司祭の役割: どうすれば赦しと和解を見つけることができるか

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 16:31 それはあなたがたにとって安息日となり、定めにより永遠にあなたがたは自分の魂を苦しめるであろう。

レビ記 16:31 は、恒久的な儀式として安息日を守り、魂を苦しめるように命じています。

1. 休みなさいという神の戒め: 安息日の意義

2. 聖性と贖罪を貫く: 魂を苦しめる

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみをすることから安息日を楽しみと呼ぶなら、主の聖日は尊いものであり、主を敬うであろう、何もしない自分のやり方で、自分の楽しみを見つけて、自分の言葉を話すのでもありません。

レビ記 16:32 祭司は、油を注ぎ、父に代わって祭司職に仕えるよう聖別し、罪の償いをし、亜麻布の服、さらには聖なる衣服を着なければならない。

亡くなった祭司の父親の代わりに任命された祭司は、罪を償い、亜麻布の聖衣を着なければなりません。

1. 司祭の贖罪: 聖性をまとった者

2. 司祭の交換: 神による贖いの備え

1. ヘブライ 10:14-17 - なぜなら、神は一つの捧げ物によって、聖化された者たちを永遠に完全なものとしてくださったからです。

2. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神ご自身の所有物である民です。それは、あなたを暗闇から神の驚くべき世界へと召してくださった神の卓越性を宣言するためです。ライト。

レビ記 16:33 彼は聖なる聖所のために贖いをし、会衆の幕屋と祭壇のために贖いをし、祭司たちとすべての民のために贖いをするであろう。会衆。

レビ記のこの一節は、祭司が聖なる聖所、会衆の幕屋、祭壇、祭司、そして会衆のすべての人々のためにどのように贖罪を行うべきかを説明しています。

1. 償い: 聖化への道

2. 償いによる許し: 和解への道

1. ヘブライ 9:15 - このような理由で、彼は新しい契約の仲介者です。それは、最初の契約の下で犯された罪から彼らを贖う死が起こったので、召された人々が約束された永遠の相続物を受けることができるようにするためです。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

レビ記 16:34 また、イスラエルの子らのために、年に一度、そのすべての罪を償うという、あなたに対する永遠の掟とする。そして彼は主がモーセに命じられたとおりにした。

モーセは主から年に一度イスラエルの子らのために贖いをするよう命じられ、その命令に従いました。

1. 償いの必要性: 神との和解の重要性を理解する

2. 神の聖さと私たちの悔い改めの必要性

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のために、あなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

2. ローマ人への手紙 5:11 - そしてそれだけではなく、私たちは主イエス・キリストを通して神にあって喜びを感じています。今、私たちはこのキリストを通して和解を受けました。

レビ記 17 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 17:1-9 では、動物の犠牲の適切な取り扱いに関する規定が紹介されています。この章は、すべてのイスラエル人が動物のいけにえを会見の天幕の入り口に持ってきて主の前に差し出すことを強調しています。ヤギの偶像や指定された礼拝場所以外の場所に犠牲を捧げることを禁じている。これらの規制の背後にある目的は、人々が偶像崇拝に従事することを防ぎ、神のみを崇拝し犠牲を捧げることを保証することです。

第 2 段落: レビ記 17:10-16 に続き、血の摂取に関する具体的な指示が与えられています。この章には、イスラエル人の誰も、またイスラエル人の中に住んでいる外国人も血を食べることが許されないと述べられています。この禁止は、食用として狩猟された動物だけでなく、食肉のために屠殺された家畜も含まれます。血は命を表すため神聖視されており、祭壇での償いは命の血を通して行われます。

第 3 段落: レビ記 17 章は、動物を食用に殺すときは血を地面に注ぎ出さなければならないことを強調して結ばれています。この行為は、命を与えた神に命を返し、生と死に対する神の権威を認めることを象徴していると説明されています。この章では、血を消費することは深刻な結果をもたらし、結果として神の民から切り離されることになると繰り返し述べています。

要約すれば：

レビ記 17 章には次のようなことが書かれています。

動物の犠牲の適切な取り扱いに関する規制。

指定された場所で主の前に捧げ物を持っていくという要求。

認可された礼拝場所以外で犠牲を捧げることの禁止。

イスラエル人および外国人による血液の摂取を禁止する指示。

狩猟動物を超えた禁止の拡大には、飼いならされた動物も含まれます。

命を表す血の意味。生き血による償い。

動物の屠殺の際に地面に血を注ぎ出すことに重点を置く。

命を神に返す象徴的な行為。彼の権威を認めること。

地域社会から血液を遮断することによる深刻な結果についての警告。

この章では、動物の犠牲の取り扱いと血の摂取の禁止に関する規制に焦点を当てます。それは、すべてのイスラエル人が動物のいけにえを指定された礼拝の場所に持参し、主の前に差し出すことを強調しています。偶像崇拝を防止し、神への独占的な崇拝を確保するために、この許可された場所の外で、またはヤギの偶像に犠牲を捧げることは固く禁じられています。

レビ記 17 章には、血液の摂取に関する具体的な指示も記載されています。同法は、イスラエル人もイスラエル人に居住する外国人も血を食べることを禁じており、この禁止事項は狩猟された動物だけでなく、食用に屠殺される家畜も含まれるとしている。この章では、血は命を表すため神聖であると考えられており、祭壇での償いは命の血によって行われることを強調しています。

この章は、動物の屠殺の際に地面に流れ出る血が、命を与えた神に返す象徴的な行為であることを強調して締めくくられている。この行為は生と死に対する神の権威を認めています。レビ記 17 章は血を摂取することに対して警告しており、この禁止事項に違反した者は神の民から切り離されるなどの深刻な結果を強調しています。これらの規制は、イスラエル社会における適切な礼拝の実践と神の定められた儀式に対する敬意の重要性を強調しています。

レビ記 17:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、イスラエル人に正しい礼拝方法について指示を与えました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 従順の力

1. 申命記 12:13-14 「気をつけなさい。あなたの神、主が選ばれる場所ではなく、あなたの部族の一つであなたの神、主が選ばれる場所で全焼のいけにえをささげなさい。全焼のいけにえをささげなさい。そうすれば、あなたはそこでわたしが命じていることをすべて実行しなければならない。

2. 詩篇 119:4 - あなたは自分の戒めを熱心に守るように命じました。

レビ記 17:2 アロンとその息子たち、そしてイスラエルのすべての子らに言いなさい。これが主が命じられたことである、こう言われた。

この一節は、アロンとその息子たち、そしてイスラエルのすべての子らに、主の指示に従うように命じています。

1.「神の命令への従順：聖性への呼びかけ」

2.「神の御心に従うことの祝福」

1. 申命記 10:12-13 - 「あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛すること、心を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外にありません。」魂を込めて。」

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 「ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってくださったように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。神はあなたの内に働いて、ご自分の喜びのために意志を持って働いてくださるのです。」

レビ記 17:3 イスラエルの家に、牛、子羊、山羊を陣営の中で殺し、あるいは陣営の外で殺す者がいるなら、

主はイスラエル人に、陣営の内外で牛、子羊、山羊を殺した者は誰でも責任を負わなければならないと命じられました。

1. 主の戒め：どんな状況でも神に従うこと

2. 人間の責任: 自分の行動に責任を持つこと

1. 申命記 5:32-33 したがって、あなたはあなたの神、主があなたに命じられたとおりにしなければならない。右にも左にもそれてはならない。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩むべきである、それはあなたが生き、あなたがうまくいくようにするためである。

2. ローマ人への手紙 14:12 ですから、私たちは皆、神に対して自分のことを言い表すべきです。

レビ記 17:4 また、主の幕屋の前で主にいけにえをささげるために、それを会衆の幕屋の入口に持って行ってはならない。血はその男に帰せられるであろう。彼は血を流した。そしてその人は民の中から切り離されるであろう。

会衆の幕屋の外で主に捧げ物を持ってきた人は、血を流した責任を問われ、民から切り離されます。

1. 従順の力 - 神の命令に従うことがどのように祝福と保護をもたらすか

2. 償いの必要性 - なぜ私たちは自分の罪に対して責任を負わなければならないのか

1. イザヤ書 55:7-8 - 「悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち返れ、そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい、主は豊かに赦してくださるからです」 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。」

2. ヨハネ 3:16-17 - 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神は、罪に定めるためにご自分の御子を世に遣わされたのではありません。」世界が、しかし彼を通して世界が救われるためです。」

レビ記 17:5 それは、イスラエルの人々が自分たちのいけにえを野原でささげるためであり、それを主のもと、会衆の幕屋の戸口、祭司のところに持っていくためであり、それらを主への和解のいけにえとしてささげなさい。

神はイスラエル人に、自分たちのいけにえを会衆の幕屋に運び、和解のいけにえとして主にささげるように命じられました。

1. 神に犠牲を捧げる力

2. 主への平和のいけにえの価値

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ピリピ 4:6 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

レビ記 17:6 祭司はその血を会衆の幕屋の入口にある主の祭壇に振りかけ、その脂肪を燃やして主の甘い香りとしなければならない。

祭司は、いけにえの血を主の祭壇に振りかけ、その脂肪を主への甘い香りとして燃やすように命じられています。

1. 犠牲の甘い香り

2. 旧約聖書における従順の力

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

レビ記 17:7 彼らは、売春婦となった悪魔に、もはやいけにえをささげてはならない。これは彼らにとって、世代を超えて永遠の法律となるであろう。

主はご自分の民が偽りの神々に犠牲を捧げないよう命じられます。これは全世代に適用される法律です。

1. 主の戒め: もう偽りの神はいらない

2. 偶像崇拝の拒否: 永遠の法令

1. 申命記 32:17 - 「彼らは神ではなく悪魔に犠牲をささげました。彼らの知らない神々、新しく現れた新しい神々、あなたたちの先祖たちが恐れなかった神々に犠牲を捧げました。」

2. 詩篇 106:37-38 - 「そうです、彼らは自分の息子と娘を悪魔に犠牲にし、罪のない血を流しました。それは、カナンの偶像とその地に犠牲として捧げた息子と娘の血でさえもです。」血で汚れていた。」

レビ記 17:8 そして、あなたは彼らにこう言わなければならない、「イスラエルの家に属する者、あるいはあなたがたの間に滞在している異邦人のうち、燔祭やいけにえをささげる者は誰であろうと、

神はイスラエル人に、その地に住む者に全焼のいけにえやいけにえを主にささげる者は会見の天幕の入り口でささげなければならないと告げるよう命じられました。

1. 主の捧げ物: 礼拝における研究

2. 主の戒め: 従順への招き

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. 詩篇 50:14-15 - 神に感謝の犠牲を捧げ、いと高き者への誓いを果たしなさい。苦難の日には私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私を尊敬してくださいます。

レビ記 17:9 また、それを会衆の幕屋の戸口まで持ってきて、主にささげてはならない。その男さえも民の中から断たれるであろう。

会衆の幕屋の入口に捧げ物を持って来なかった人は、その民から切り離されるでしょう。

1. 神様へのお供えの大切さ

2. 神に捧げ物をしなかった場合の結果

1. 箴言 21:3 - 義と正義を行うことは、犠牲よりも主に受け入れられます。

2. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず兄弟と和解してから、贈り物をしに来てください。

レビ記 17:10 また、イスラエルの家に属する者、あるいはあなたがたの間に滞在している異邦人に属する者で、いかなる血を食べる者であっても、わたしは血を食うその魂に顔を向けてさえ、彼の民の中から彼を断ち切るだろう。

神は、イスラエルの家にいる者たちと、イスラエルの家に滞在している異邦人たちに、民から切り離されないように、いかなる血も食べてはならないと命じておられます。

1. 血を食べることの危険 - 神の命令に従わなかった場合の結果についてのメッセージ。

2. 聖さの重要性 - 神の言葉に従って聖なる生活を送る方法についてのメッセージ。

1. ガラテヤ 5:19-21 - 「今、肉の業が明らかになりました。性的不道徳、不純さ、好色、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、発作的な怒り、競争、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、 「私は以前警告したように、そのようなことをする者は神の国を受け継がないと警告します。」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。『わたしが聖であるから、あなたも聖になる』と書いてあるからです。」

レビ記 17:11 肉の命は血の中にあるからです。そして、私はあなたがたの魂の贖いをするために、それを祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。

神は私たちの魂を償うために、動物の生き血を私たちに与えてくださいました。

1. 償いの力: 血の犠牲の重要性を理解する

2. 償いの賜物: 神の憐れみはキリストの血の中にどのように現れるか

1. ヘブライ 9:22 - 「実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

レビ記 17:12 そこで、わたしはイスラエルの子らに言った、「あなたがたのいかなる魂も血を食べてはならない。また、あなたがたの間に滞在する異邦人も血を食べてはならない」。

神はイスラエル人に、たとえ一緒に滞在していた動物であっても、いかなる動物の血も食べてはならないと命じられました。

1. 従順の力: イスラエル人から神の命令に従うことを学ぶ

2. 血の聖さ: 血が神聖であるという神の意図

1. 申命記 12:15-16 - ただし、あなたが与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、あなたが望むものは何であれ、門の中で屠殺し、肉を食べることができます。汚れた者も清い者も、ガゼルも鹿も同様にそれを食べることができる。あなただけがその血を食べてはなりません。あなたはそれを水のように地に注ぎなさい。

2. 使徒 15:28-29 - 聖霊にとっても、私たちにとっても、偶像に捧げられたもの、血、絞められたもの、そして性的不道徳から。これらを避ければ、うまくいくでしょう。

レビ記 17:13 また、イスラエルの子ら、あるいはあなたがたの中に滞在している異邦人のうち、食べられる獣や鳥を狩って捕まえる者はだれでも、彼はその血を注ぎ出し、それを塵で覆うであろう。

神はイスラエル人とその中に住むよそ者たちに、彼らが狩って食べる動物や鳥の血を注ぎ、それを塵で覆うように命じられます。

1. 旧約聖書における血と犠牲の重要性

2. 生命の神聖さ: 被造物を尊重し配慮するという神の命令

1. 創世記 9:4 「しかし、肉をその命、つまり血とともに食べてはならない。」

2. 申命記 12:23-25 「血だけは食べないように気を付けてください。血は命だからです。肉と一緒に命を食べてはなりません。」

レビ記 17:14 それはすべての肉なる者の命だからである。その血はその命のためである。だから私はイスラエルの子らに言った、「あなたがたはどんな肉の血も食べてはならない。すべての肉の命はその血だからである。それを食べる者は誰でも断ち切られるであろう。」

すべての肉の命はその血の中にあるので、神はイスラエル人に、いかなる動物の血も食べてはならないと命じられました。

1.「生命の神聖さ」

2.「神の戒め: 人生の鍵」

1. マタイ 5:17-19、「わたしが来たのは、律法や預言者を廃止するためだと思ってはいけません。それらを廃止するためではなく、成就するためです。本当に、天地が過ぎるまで、あなたがたに言います。」すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも彼らを教え、天の御国で偉大な者と呼ばれるようになるだろう。」

2. 黙示録 22:14、「神の戒めを守る人たちは幸いです。命の木に対する権利があり、門を通って都に入ることができるのです。」

レビ記 17:15 また、自ら死んだもの、あるいは獣に引き裂かれたものを食べる者は、それが自分の国の者であろうと、よそ者であろうと、衣服を洗い、水に浸かなければならない。夕方まで汚れていてください。そのときは彼は清くなるでしょう。

この一節は、死んだもの、または獣によって引き裂かれたものに触れた後の浄化と清潔さの必要性について語っています。

1. 「純粋な人生を生きる：神聖さの祝福」

2.「聖性への道：清めよという神の命令」

1. 詩篇 51:7 - ヒソップで私を清めてください、そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

2. テトス 2:11-12 - 救いをもたらす神の恵みがすべての人に現れ、不敬虔と世俗の欲望を否定し、このこの世で慎み深く、正しく、敬虔に生きるべきであることを教えてくださったからです。

レビ記 17:16 しかし、もし彼が彼らを洗わなかったり、自分の体を洗わなかったとしたら、そうすれば彼は自分の咎を負わなければならない。

この一節は、償いのしるしとして身を洗うことの重要性を強調しています。

1. 浄化の力: 不正を洗い流すという神の命令

2. 内外の神聖さ: 霊的な浄化を達成する

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

レビ記 18 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 18:1-18 は、神の律法に従い、他国の不道徳な慣行を受け入れないことの重要性を強調することから始まります。この章では、イスラエル人コミュニティ内で禁止されている性的関係について特に取り上げています。親、兄弟、子供などの近親者との近親相姦を含む、さまざまな程度の禁じられた性的関係について概説しています。これらの法律は道徳的純粋性を維持し、社会の劣化を防ぐことを目的としています。

第 2 段落: レビ記 18:19-23 に続き、性的行為に関する追加の禁止事項が示されています。この章は女性の月経期間中の性的関係を禁じ、姦淫、獣姦、同性愛行為を非難している。これらの規制は、性道徳に関する神の基準を強調し、親密な関係の中で純粋さを維持することの重要性を強調しています。

第 3 段落: レビ記 18 章は、これらの法律がイスラエルを他の国々と区別する手段としてイスラエルに与えられたものであることを強調して結ばれています。この章では、これらの規制に違反すると土地が汚され、個人とコミュニティ全体に裁きが下されることを強調しています。近隣の文化の罪深い習慣を模倣することを警告し、義に対する神の命令に従うことを強調しています。

要約すれば：

レビ記 18 章には次のことが記されています。

神の律法に従うことを重視します。不道徳な行為を避けること。

イスラエル人コミュニティ内での禁止された性的関係、近親相姦的結合。

道徳的純粋さを維持する。社会の劣化を防ぐ。

月経中の性行為に関する追加の禁止事項。

姦淫、獣姦、同性愛行為の非難。

性道徳の基準。純粋さを保つことの大切さ。

イスラエルを他の国々と区別するために与えられた指示。

違反は土地を汚します。個人やコミュニティに裁きをもたらす。

罪深い行為を模倣しないように警告します。神の命令に従うこと。

この章は、イスラエル人コミュニティ内で禁止されている性的関係に関する神の指示に焦点を当てています。それは神の法律に従うことの重要性を強調することから始まり、他国の不道徳な慣行を採用しないことを強調しています。レビ記 18 章では、両親、兄弟、子供などの近親者との近親相姦関係が特に取り上げられ、道徳的純粋さを維持し、社会の劣化を防ぐ必要性が強調されています。

さらに、レビ記 18 章では、性行為に関する追加の禁止事項が示されています。女性の月経期間中の性的関係を禁じ、姦淫、獣姦、同性愛行為を非難する。これらの規制は、イスラエル人コミュニティ内の性道徳に関する神の基準を確立し、親密な関係の中で純粋さを維持することの重要性を強調しています。

この章は、これらの法律がイスラエルを他の国々と区別する手段としてイスラエルに与えられたものであることを強調して締めくくられています。これらの規制に違反すると、土地が汚され、個人とコミュニティ全体に裁きが下されると言われています。レビ記 18 章は、義に対する神の命令に従うことを強調しながら、近隣の文化で観察される罪深い習慣を模倣することに対して警告しています。これらの法律は、神に選ばれた民の間で聖性を維持するための指針として役立ちます。

レビ記 18:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、律法に従うように命じられました。

1. 神の言葉に従う: 従順の祝福

2. 神の命令に従う責任

1. 申命記 8:1-2 - 今日私があなたに命じるすべての戒めを、あなたは注意深く実行しなければなりません。それは、あなたが生きて増え、主が先祖たちに与えると誓った土地に入って所有するためです。そして、あなたの神、主が荒野で四十年間あなたを導かれ、あなたを謙虚にし、あなたの心に何があるか、主の戒めを守るかどうかを知るためにあなたを試してくださった方法をすべて思い出すであろう。

2. ヨシュア 1:7-9 - ただ強く、非常に勇気を持って、私の僕モーセがあなたに命じた律法をすべて守るように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

レビ記 18:2 イスラエルの子らに言いなさい、「わたしはあなたの神、主である」と言いなさい。

神はイスラエル人に語りかけ、神が彼らの主であり神であることを思い出させます。

1. 「記憶への呼びかけ：神との契約を再確認する」

2.「神の民として生きる：主への従順と忠実」

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 出エジプト記 19:5-6 - ですから、もしあなたが本当にわたしの声に従い、わたしの契約を守るなら、あなたはすべての民の間でわたしの大切な所有物となるでしょう。全地はわたしのものだからです。そうすれば、あなたは私にとって祭司の王国であり、聖なる国民となるでしょう。

レビ記 18:3 あなたがたが住んでいたエジプトの地の行いに従ってはならない。また、わたしがあなたがたを連れて行くカナンの地の行いに従ってはならない。また、その儀式に従って歩いてはならない。

神はイスラエル人に、エジプト人やカナン人の習慣や習慣に従わず、神の律法に従うように命じられます。

1. 神の法則は人間の法則を上回る

2. 日常生活において神の命令に従う方法

1. 箴言 6:20-23 - 「わが子よ、あなたの父の戒めを守り、あなたの母の律法を捨てないでください。常にそれをあなたの心に結びつけ、あなたの首に結びなさい。あなたが行くとき、それはあなたを導くでしょう」 「あなたが眠っているとき、それはあなたを守り、あなたが目覚めるとき、それはあなたと話すでしょう。なぜなら、戒めは灯りであり、律法は光であり、教訓の戒めは生き方だからです。」

2. ヨシュア記 1:7-8 - 「ただ、あなたは強く勇敢でありなさい。それは、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法を守るためです。右にも左にもそれてはならない、 「あなたがどこへ行っても繁栄するように。この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその本を瞑想し、そこに書かれているすべてのことに従って行動するように心がけてください。そのとき、あなたはあなたのものを作ります。」うまくいけば、あなたはきっと良い成功を収めるでしょう」

レビ記 18:4 あなたがたは、わたしの裁きを行い、わたしの定めを守り、そこを歩むべきである。わたしはあなたの神、主である。

主は民に、主の裁きと儀式に従い、その中を歩むよう命じられます。

1. 主の命令に従って生きる

2. 義と聖さの中を歩む

1. エペソ人への手紙 4:17-24

2. ローマ人への手紙 12:1-2

レビ記 18:5 それゆえ、あなたがたは、わたしの掟とわたしの裁きを守りなさい。人がそれを守るなら、その中に生きることになる。わたしは主である。

この聖句は、私たちが主の律法と法令に従うように勧め、その中で生きるよう促しています。

1: 神の法は私たち自身の利益のためです。

2: 神に従うことは命と祝福をもたらします。

1: 申命記 30:15-20 - 人生を選択してください。

2: ローマ人への手紙 8:13-14 - 御霊に導かれます。

レビ記 18:6 あなたがたはだれも、自分に近い者に近づき、その裸を暴いてはならない。わたしは主である。

この聖句は、境界を尊重し、人間関係において謙虚さを保つことを教えています。

1. 人間関係における謙虚さの限界を理解する

2. 他人の境界線を尊重することの重要性を受け入れる

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-8 - 「これは、あなたがたが淫行を避けるべきであるという、あなたの聖化でさえも神のご意志だからです。あなたがた一人一人が、聖化と名誉において自分の器を所有する方法を知っているべきです。神を知らない異邦人のように、貪欲な欲望を抱くのは、いかなる事においても、誰もそれを超えて兄弟を騙してはならないということです。なぜなら、私たちもあなたに予告し、証言したように、主はそのような者すべての復讐者だからです。 」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

レビ記 18:7 あなたの父の裸、あるいはあなたの母の裸を暴いてはなりません。彼女はあなたの母です。彼女の裸を暴いてはなりません。

この一節は、両親の裸をさらさないことで両親を敬うことについて語っています。

1: 両親を尊重する - 両親の尊厳を守ることで両親を尊重します。

2: 家族の神聖さ - 家族間の絆を尊重し、守ります。

1: エペソ人への手紙 6:2-3 「あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めである。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになる。」

2: 箴言 20:20 「もし誰かが自分の父や母を呪うなら、その灯は真っ暗な中で消えてしまうだろう。」

レビ記 18:8 あなたの父の妻の裸を暴いてはなりません。それはあなたの父の裸です。

この一節は、父親と妻の間の境界を尊重することの重要性を強調しています。

1. 両親を尊敬し敬う: レビ記 18:8 の概要

2. 結婚の神聖さ: レビ記 18:8 に照らした家族関係

1. 出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. コリント第一 7:2-4 しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。夫は妻に婚姻関係の権利を与え、同様に妻も夫に与えるべきである。なぜなら、妻は自分の体に対して権威を持っていませんが、夫には権威があるからです。同様に、夫には自分の体に対する権限がありませんが、妻には権限があります。

レビ記 18:9 あなたの妹、あなたの父の娘、あるいはあなたの母の娘の裸は、家で生まれたか外国で生まれたかにかかわらず、あなたは彼らの裸さえも暴いてはなりません。

国内外で生まれたかどうかにかかわらず、姉妹の裸を暴くことは禁じられています。

1. 「神聖に生きる: 謙虚さについて聖書は何と言っているか」

2.「家族の祝福：神のユニークなデザイン」

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-5 - これは、あなたがたが淫行を避けるべきであるという、あなたの聖化さえも神のご意志だからです。神を知らない異邦人のように、欲情のためではありません。

2. エペソ人への手紙 5:3 - しかし、不品行とあらゆる汚れ、または貪欲は、聖なる者として、あなたがたの間で一度も名前が挙げられないようにしなさい。

レビ記 18:10 あなたの息子の娘の裸、あるいはあなたの娘の娘の裸、さらには彼らの裸を暴いてはなりません。あなた自身の裸は彼らのものだからです。

この一節は、家族内の関係の純粋さを守ることの重要性を強調しています。

1. 家族関係の神聖さを理解する

2. 家族内の親密さを尊重する神聖さ

1. マタイ 19:4-6 - 彼は答えた、「人間を最初から創造した方が、男と女を造った、そしてこう言ったことを読んだことがありませんか。だから、男は父と母を離れ、自分の妻をしっかりと抱きなさい。そして彼らは一体となるだろうか？したがって、彼らはもはや二人ではなく一体です。

2. エペソ人への手紙 5:31-32 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、二人は一体となるでしょう。

レビ記 18:11 あなたの父の妻の娘、あなたの父から生まれた娘の裸、彼女はあなたの妹です、あなたは彼女の裸を暴いてはなりません。

この一節は、家族間の近親相姦関係を避けることの重要性を強調しています。

1: 家族関係は神聖であり、尊重されなければなりません。

2: 近親相姦関係を避けて、父親と母親を敬いましょう。

1: エペソ人への手紙 6:1-3 「子たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことである。あなたの父と母を敬え。これが約束のある第一の戒めである。それは、あなたが無事で長生きできるようにするためである」地球上で。"

2: 1 コリント 5:1-2 「実際、あなたがたの間に性的不品行があり、異邦人の間ではその名も挙がらないほどの性的不品行が報告されている。ある男が自分の父親の妻を持っているということだ。むしろ、この行為をした者があなたがたの中から取り去られることを嘆いていないのです。」

レビ記 18:12 あなたは、あなたの父の妹の裸を暴いてはなりません。彼女はあなたの父の近親者です。

父親の妹は近親者であるため、裸を暴くことは禁じられている。

1. 家族関係を尊重し、境界線を尊重することの重要性。

2. 家族を愛し、守る力。

1. エペソ人への手紙 5:31-32 したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、二人は一体となるでしょう。

2. 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

レビ記 18:13 あなたは、あなたの母の妹の裸を暴いてはなりません。彼女はあなたの母の近親者だからです。

この一節は、近親者と性行為をしないことで家族関係を尊重することの重要性を強調しています。

1:「家族関係を大切に」

2: 「親戚を愛し、尊敬しなさい」

1: マタイ 12:48-50 - 「天におられるわたしの父の御心を行う者は、わたしの兄弟であり、姉妹であり、母です。」

2: テモテ第一 5:1-2 - 「年上の女性を母親として、若い女性を姉妹として、絶対的な清さをもって扱いなさい。」

レビ記 18:14 あなたの父の兄弟の裸を暴いてはなりません。また、彼の妻に近づいてはなりません。彼女はあなたの叔母です。

あなたの父の兄の妻であるあなたの叔母と性的関係を持つことは禁じられています。

1. 人間関係における敬意の重要性

2. 神の戒めを守る

1. 出エジプト記 20:14 - 姦淫を犯してはならない。

2. 箴言 6:32 - 姦淫を犯す者は分別がありません。それをする者は自らを滅ぼす。

レビ記 18:15 あなたの嫁の裸を暴いてはなりません。彼女はあなたの息子の妻です。彼女の裸を暴いてはなりません。

この一節は、義理の娘との近親相姦に対する神からの警告です。

1. 家族関係を尊重し、不道徳な行為を避けることの重要性。

2. 神の命令と律法を無視した場合の結果。

1. コリント第一 6:18-20 - 「性的不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。それとも、自分の体が神殿であることを知らないのですか。」 」

2. エペソ人への手紙 5:3-5 - 「しかし、聖徒の間で当然のことであるように、あなたがたの間でも、性的不道徳やあらゆる不純なこと、あるいは貪欲を名指ししてはなりません。場違いな、不潔なこと、愚かな話、下品な冗談があってはなりません。 「その代わりに、感謝をしなさい。あなたも確信しているかもしれませんが、性的に不道徳な者や不純な者、あるいは貪欲な者（つまり偶像崇拝者）は、キリストと神の王国において何の相続財産も持たないのです。」

レビ記 18:16 あなたは、あなたの兄弟の妻の裸を暴いてはなりません。それはあなたの兄弟の裸です。

兄の妻の裸を暴くことは禁じられています。

1.「人間関係における名誉の価値」

2.「忠実に対する神の見方」

1. 箴言 6:32-33 「姦淫をする者は分別がありません。姦淫をする者は自らを滅ぼします。その人は傷を受け、不名誉を受けます。その恥はぬぐい去られません。」

2. ローマ人への手紙 12:10 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いに負けません。」

レビ記 18:17 女とその娘の裸をさらしてはならない。また、その息子の娘やその娘の娘を連れて行って裸をさらしてはならない。彼らは彼女の近親者であるため、それは邪悪です。

この一節は、女性とその家族の裸を暴露することは邪悪なことであると警告しています。

1. 「親族関係の力: なぜ家族関係を尊重しなければならないのか」

2.「神の律法に対する責任を思い出す: なぜ私たちはレビ記 18:17 に従わなければならないのか」

1. テモテ第一 5:1-2 - 「年上の男性を叱責するのではなく、父親のように、年下の男性を兄弟として、年上の女性を母として、若い女性を姉妹として、純粋に励ましなさい。」

2. 創世記 2:24 - 「それゆえ、人は父と母を離れ、妻をしっかりと抱きなさい。そうすれば二人は一体となる。」

レビ記 18:18 また、生きている間、妹を困らせたり、裸をさらしたりするために、妻を娶ってはならない。

レビ記のこの一節は、妹に妻を連れて行くことを禁じています。それは妹に多大な苦痛と屈辱を与えることになるからです。

1: 神の愛は、人々とその関係に対する敬意を表します。

2: 妬みや嫉妬から身を守ることの重要性。

1: マタイ 5:43-44 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2: ヤコブ 4:11-12 兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟に悪口を言い、兄弟を裁く者は、律法に逆らって悪を語り、律法を裁くのです。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく裁判官です。

レビ記 18:19 また、女が汚れているために取り分けられている限り、裸を暴こうとして女に近づいてはならない。

レビ記のこの一節には、女性が汚れた状態にある間は裸を露出してはならないという戒めが記されています。

1.「性的純潔に対する神の計画」

2.「私たちの身体を管理する」

1. 1 コリント 6:12-20 - 「私にとってすべてのことは合法ですが、すべてが役に立つわけではありません。私にとってすべてのことは合法ですが、私は何にも奴隷にはなりません。」

2. マタイ 5:27-28 「『姦淫してはならない』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、言っておきますが、情欲を持って女を見る者は、すでに心の中でその女と姦淫を犯したのです。」

レビ記 18:20 また、隣人の妻と肉欲的に嘘をつき、彼女とともに身を汚してはならない。

主は隣人の妻との姦淫や性的不道徳を禁じられています。

1. 主の愛: 姦淫と性的不道徳の拒絶

2. 忠実さという神の賜物: 姦淫や性的不道徳から遠ざかる

1. コリント第一 6:18-20 - 「性的不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に罪を犯す者は、自分の体に対して罪を犯しているのです。自分の体が聖なる神殿であることを知らないのですか。」 "

2. ヘブライ 13:4 - 「結婚はすべての人の間で名誉をもって行われ、結婚の床は汚されないようにしなさい。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。」

レビ記 18:21 また、あなたの種を火の中に入れてモレクに渡してはならない。また、あなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。

レビ記のこの節は、子供たちをモレク神に犠牲として捧げる異教の慣習に参加することに対して警告しています。

1: 神は愛に満ちた神であり、犠牲ではなく、私たちとの関係を望んでいます。

2: 私たちは神の名を冒涜するような活動を避け、神の名を讃え、その名を讃えなければなりません。

1: エペソ人への手紙 5:1-2 「ですから、愛する子として神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身をささげ、神への香りのよい供え物、いけにえとなったように、愛のうちに歩みなさい。」

2: エレミヤ 7:31 「そして彼らは、自分たちの息子や娘たちを火で焼くために、ヒンノムの子の谷にあるトペテの高台を築いた。わたしが彼らに命じたわけではないが、火も入ってこなかった」私の心。"

レビ記 18:22 女と同じように、人類に対しても嘘をついてはなりません。それは忌まわしいことです。

この一節は、同性愛行為に従事することは罪深く、忌まわしいことであることを思い出させます。

1. 私たちは神の命令を守ることを忘れず、世の罪深い行為に振り回されないようにしなければなりません。

2. 私たちは神が禁じた活動に従事するのではなく、神に喜ばれる人生を送るよう努めなければなりません。

1. ローマ 1:26-27 - このため、神は彼らを不名誉な情熱に引き渡されました。なぜなら、彼らの女性たちは自然な関係と自然に反する関係を交換したからです。そして男性も同様に、女性との自然な関係を放棄し、お互いへの情熱に夢中になり、男性は男性に対して恥知らずな行為を行い、自らの過ちに対する当然の罰を自分自身で受けました。

2. コリント人への第一の手紙 6:9-10 - それとも、不義な者は神の国を受け継がれないことを知らないのですか。だまされないでください。性的に不道徳な者、偶像崇拝者、姦通者、同性愛者、泥棒、貪欲な者、大酒飲み、ののしる者、詐欺師は神の国を受け継ぎません。

レビ記 18:23 あなたは、獣とともに寝て身を汚してはならない。女も獣の前に立って横たわってはならない。それは混乱である。

動物と性的関係を持つことは忌まわしい行為であるため禁止されています。

1. 敬虔な生活: 聖さの意味 (レビ記 18:23)

2. 結婚の神聖さと獣姦の罪 (レビ記 18:23)

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つ、主にとって忌むべきものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、急いで急ぐ足悪に染まる人物、嘘を垂れ流す偽証人、そして地域社会に争いを引き起こす人物。

レビ記 18:24 次のようなことで自分を汚してはならない。これらすべてにおいて、わたしがあなたの前から追い出した諸国民は汚されているからである。

この一節は、神の民が彼らの前に追い出した国々と同じように行動してはならないという神の警告を強調しています。

1: 不道徳に対する神の警告

2: 神聖な生活を送る

1: ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2: エペソ人への手紙 5:3-4 「しかし、聖徒の間で当然のことであるように、あなたがたの間でも、性的不道徳やあらゆる不純なこと、あるいは貪欲を名指ししてはなりません。場違いな、不潔なこと、愚かな話、下品な冗談があってはなりません。しかし、その代わりに感謝を捧げましょう。」

レビ記 18:25 そして、その土地は汚されている。それゆえ、私はその不法行為をその土地に訪れるが、その土地自体がその住民を吐き出す。

土地は汚されており、神は住民の不法行為を罰しています。

1: 私たちは神の怒りの罰を受けないように、神の律法に従って生きるよう努めなければなりません。

2: 私たちが神の裁きから救われるためには、自分の罪を悔い改め、神の許しを求めなければなりません。

1: イザヤ書 1:18-20 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなり、深紅のように赤くなっても、羊毛のようになります。」もしあなたが喜んで従順なら、あなたはその土地の良いものを食べるであろうが、もし拒否して反抗するなら、あなたは剣で食べられるであろう、主の口が語られたからである。

2: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

レビ記 18:26 それゆえ、あなたがたはわたしの掟と裁きを守り、これらの忌まわしい行為を行ってはならない。あなた自身の国民でも、あなたがたの間に滞在する見知らぬ人でもありません。

神はイスラエル人に神の法令と裁きに従うよう命じ、自国民の者による犯行であろうと、あるいはその国民の中に住むよそ者による犯行であろうと、あらゆる忌まわしい行為に対して警告しておられます。

1. 神の戒めに従う義務

2. 忌まわしいものの危険

1. マタイ 22:37-40 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

レビ記 18:27 (これらすべての忌まわしい行為が、あなたがたより前にいたこの地の人々に行われ、その地は汚されたからです。)

レビ記のこの一節は、イスラエル人以前の地の民の忌まわしい行為について語っています。

1. 神に赦されるためには、私たちは自分の罪を認めて悔い改めなければなりません。

2. 私たちは、先人たちの罪深い道に従ってはいけません。

1. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て去りなさい。そして、あなたを新しい心と新しい霊にしてください。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？わたしは死ぬ者の死を喜ばない、と主なる神は言われる、だから立ち返って生きなさい。

2. ヤコブ 4:7-8 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

レビ記 18:28 あなたがたがその地を汚すとき、その地があなたがたの以前にあった諸国民を吐き出したように、あなたがたもその地から吐き出されることがないように。

吐き出されるのを避けるために土地を汚さないようにという神の警告。

1. 土地を汚すことに対する神の警告と不従順の結果

2. 土地を尊重し、大切にすることの重要性

1. 申命記 4:25-31 - イスラエル人に対する神の律法と法令に従い、それらに背を向けないようにという神の警告

2. 箴言 11:30 - 「義人の実は命の木、魂を勝ち取る者は賢い。」

レビ記 18:29 これらの忌まわしい行為を行う者は、それを犯した魂さえも民の中から断ち切られるであろう。

神の命令に従わなかった場合の結果は深刻で、場合によっては同胞から切り離されることさえあります。

1. 神の命令に従うか、さもなければ重大な結果を招く危険を冒す

2. 創造者にふさわしい人生を送る

1. 創世記 2:17 - 「しかし、善悪の知識の木からは、それを食べてはなりません。それを食べる日に、あなたは必ず死ぬからです。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

レビ記 18:30 それゆえ、あなたがたは、わたしの定めを守り、あなたがた以前に犯されたこれらの忌まわしい習慣を一つも犯さず、その中で身を汚してはならない。わたしはあなたの神、主である。

神は民に、彼らの前で行われていた忌まわしい習慣に参加せず、神の前で聖なる者であり続けるようにと命じています。

1. 神聖さの重要性: 忌まわしい習慣から遠ざかる

2. 神の定めを守る：神の命令に従う

1. 詩篇 39:1 - 「私は言った、『私は自分の道に気を付け、舌で罪を犯さないようにしよう。悪者が私の前にいる間、私は手綱で口を守る。』」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

レビ記 19 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 19:1-10 は、神がモーセにイスラエル人にメッセージを伝えるよう指示するところから始まり、神が聖であるように聖なるようにとの呼びかけを強調しています。この章では、正しく生きるためのさまざまな倫理的および道徳的ガイドラインを概説します。親を敬い、安息日を守り、偶像崇拝を控えることの重要性を強調しています。イスラエル人はまた、収穫物の一部を貧しい人々のために残し、商取引に誠実に対処するよう指示されています。

第 2 段落: レビ記 19:11-18 に続き、対人関係について具体的な指示が与えられています。この章では、窃盗、欺瞞、虚偽の誓い、他者の抑圧を禁止することで、正直さと誠実さを強調しています。これは判断の公平性を促進し、隣人に対する中傷や虚偽の証言を禁止します。イスラエル人は、復讐したり恨みを抱いたりせず、隣人を自分自身のように愛するように命じられています。

第 3 段落: レビ記 19 章は、個人の行為と聖さに関するさまざまな規制を取り上げて終わります。異なる種類の家畜を混合したり、畑に2種類の種子を播種したりすることを禁止している。この章では、異教の儀式に関連した弔いの行為のためにひげを剃ったり、体に切り傷を作ったりしないよう男性に指示している。また、占いに参加したり、霊媒師や霊媒師に指導を求めたりしないように警告しています。

要約すれば：

レビ記 19 章には次のようなことが書かれています。

神が聖であるように、聖なるようにと聖さを求めてください。

正しく生きるための倫理的、道徳的なガイドライン。

両親への敬意。安息日の遵守。偶像崇拝の回避。

貧しい人々に収穫を残す公平な扱いに関する指示。誠実なビジネス取引。

窃盗、欺瞞、虚偽の宣誓の禁止。他人の抑圧。

判断の公平性の促進。誹謗中傷、虚偽証言の禁止。

混合家畜、種子の個人的行為の禁止に関する規制。

喪の慣行に関する指示。占いや霊媒に対する警告。

個人の神聖さと異教の慣習からの分離を強調します。

この章は、イスラエル人が神聖であるように神聖であるようにとの神の呼びかけに焦点を当て、義にかなった生活を送るための倫理的および道徳的ガイドラインをイスラエル人に提供します。レビ記 19 章は、両親への敬意、安息日の遵守、偶像崇拝の回避を強調することから始まります。また、収穫物の一部を貧しい人々に残したり、誠実な商取引を行ったりするなどの親切な行為にも焦点を当てています。

さらにレビ記 19 章には対人関係に関する具体的な指示が記されています。窃盗、欺瞞、虚偽の誓い、他者の抑圧を禁じることにより、誠実さと誠実さを促進します。この章は裁判の公平性を強調し、隣人に対する中傷や虚偽の証言を禁止する。イスラエル人は隣人を自分自身のように愛し、復讐したり恨みを抱いたりしないように命じられています。

この章は、個人の行為と神聖さに関するさまざまな規制を取り上げて終わります。異なる種類の家畜を混合したり、畑に2種類の種子を播種したりすることを禁止している。レビ記 19 章は、異教の儀式に関連した弔いの行為のためにひげを剃ったり、体に切り傷を作ったりしないよう男性に指示しています。それは、神に選ばれた民としての明確なアイデンティティを維持するために、個人の聖性と異教の慣習から離れることの重要性を強調し、占いに参加したり、霊媒師や霊媒師に指導を求めたりすることに対して警告しています。

レビ記 19:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、イスラエル人に義にかなった行動をとるように指示するように命じられます。

1. 「正しく生きる: 戒めに対する従順」

2. 「義の人生を生きる：神の呼びかけに応える」

1. 申命記 6:4-8 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

レビ記 19:2 イスラエルの子らの会衆すべてに言いなさい。「あなたがたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖であるからである。」

あなたの神、主が聖であるように、聖になってください。

1. 主にあって聖なる生活を生きる

2. 神の神聖さをあなたの性格の一部にする

1. ペテロ第一 1:13-16 - したがって、注意を払い、完全に冷静な心を持って、イエス・キリストが来臨されるときにもたらされる恵みに希望を置きましょう。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

2. エペソ 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

レビ記 19:3 あなたがたは、すべての人をその母と父を畏れ、わたしの安息日を守らなければならない。わたしはあなたの神、主である。

両親を敬い、神の戒めを守りましょう。

1: 両親を尊敬し、神の律法を守ります。

2: 両親を敬い、安息日を守りなさい。

1: エペソ人への手紙 6:2-3 「あなたの父と母を敬え。これが第一の戒めであり、あなたがうまくいき、地上で長生きできるという約束が含まれています。」

2: 出エジプト記 20:8 「安息日を聖く守って、安息日を覚えなさい。」

レビ記 19:4 あなたがたは偶像に目を向けてはならず、自分自身を溶かした神々にしてはいけません。わたしはあなたの神、主です。

偶像を崇拝したり、偽りの神の像を作ったりしてはならない。わたしはあなたの神、主だからである。

1. 偶像崇拝の危険性: なぜ偽りの神を拒否しなければならないのか

2. 神の忠実さ：私たちの神、主への信頼

1. 申命記 4:15-19 - 自分の目で見たものを忘れたり、一生頭から忘れたりしないように、注意深く自分を観察しなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください。

2. イザヤ書 44:9-20 - 偶像を作る者はみな無であり、彼らが喜んで行うものは何の益にもなりません。彼らの証人たちは、彼らが恥をかかされるために、見ても知りません。

レビ記 19:5 また、あなたがたが和解のいけにえを主にささげるなら、自分の意志でそれをささげなければならない。

レビ記 19:5 の聖句は、人々が自分の自由意志で和解のいけにえとして主に犠牲をささげるように指示しています。

1. 主は私たちに、私たち自身の自由意志から犠牲を捧げるよう求めておられます。

2. 愛と従順から主に仕える

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。

レビ記 19:6 それは、あなたがたが捧げたその日と翌日に食べなければなりません。三日目まで残っている場合は、火で焼かれなければなりません。

イスラエル人は、いけにえのいけにえをささげたその日か翌日に食べ、その後に残ったものは火で燃やすようにと教えられています。

1. 神の愛に即時に応答することの重要性。

2. 神が私たちの前に与えてくださった機会を最大限に活用する。

1. ルカ 9:23-25 - そしてイエスは皆に言った、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負ってわたしに従ってきなさい。」

2. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

レビ記 19:7 もしそれを三日目に食べるとしたら、それは忌まわしいことである。それは受け入れられません。

調理後3日目に食べ物を食べることは忌まわしいことであり、受け入れられません。

1. 「従順の力」 - 神の命令に従うことの重要性について。

2. 「神の言葉の神聖さ」 - 聖書を尊重し尊重することの重要性を強調します。

1. 申命記 28:58 - もしあなたがこの本に書かれているこの律法のすべての言葉に注意深く従わないなら、そしてあなたの神、主というこの栄光に満ちた恐るべき御名を崇めないなら」

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

レビ記 19:8 したがって、これを食べる者はみな、主の聖なる事を汚したので、その咎を負い、その魂は民の中から断ち切られるであろう。

主の神聖なものを食べると、その人自身に咎が生じ、その結果、神の民から切り離されることになります。

1. 神聖なものを食べると起こる影響

2. 神の神聖さを尊重することの重要性

1. 出エジプト記 34:31-34 - 聖なる者となり、安息日を守るという神の命令

2. マタイ 5:33-37 - 誓いと真実さに関するイエスの教え

レビ記 19:9 また、あなたがたが土地の収穫物を刈り取るとき、畑の隅々まで刈り取ってはならないし、収穫物の落穂拾いを集めてはならない。

神は民に、収穫物の一部を畑の隅に残し、収穫物から落ち穂を集めるように命じられています。

1. 神の寛大さ: 収穫物の一部を残すという命令を理解する

2. 落穂拾いの祝福: 神の備えに感謝する

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

2. 申命記 24:19 - あなたが自分の畑で収穫物を切り、畑に一束忘れたときは、それを取りに二度と行ってはならない。それは、見知らぬ人、父親のいない人、そしてやもめのためである。 ：あなたの神、主があなたの手のすべての働きにおいてあなたを祝福してくださいますように。

レビ記 19:10 また、ぶどう畑から落ち穂を拾ったり、ぶどう畑のぶどうをすべて集めたりしてはならない。あなたはそれらを貧しい者やよそ者たちのために残しておかなければなりません。わたしはあなたの神、主です。

この一節は、私たちの中にいる貧しい人や見知らぬ人たちを世話するという私たちの義務を思い出させます。

1. 分かち合う義務: レビ記 19:10 の A

2. 寛大の心: 貧しい人々や見知らぬ人への配慮について

1. イザヤ書 58:10 「もし、あなたが飢えた者にあなたの魂を引き出し、苦しんでいる魂を満足させるなら、あなたの光は闇の中に浮かび上がり、あなたの暗闇は真昼のようになるでしょう。」

2. ヤコブ 1:27 「神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。」

レビ記 19:11 あなたがたは、盗んではならず、偽りの取引をしてはならないし、互いに偽りあってはならない。

レビ記のこの一節は、他人に対して正直になるよう私たちに勧めています。

1: 正直が最善のポリシーです

2: 愛を持って真実を語ろう

1: エペソ 4:15 - むしろ、愛をもって真実を語るのではなく、私たちはあらゆる点で頭である方、キリストへと成長しなければなりません。

2: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。

レビ記 19:12 また、あなたがたは、わたしの名によって偽って誓ってはならない。また、あなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。

この聖句は、主の御名を無駄にとらないことの大切さを強調しています。

1: 私たちは主の御名を尊重し、他の人を欺いたり傷つけたりするためにその御名を決して使ってはいけません。

2: 私たちは神の御名を常に真剣に受け止めなければならず、それを自分の目的のために利用して安易に扱ってはなりません。

1: ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天に、地に、あるいはその他のいかなる誓いによっても誓ってはなりません。イエスをイエスとし、ノーをイエスとし、そうでなければあなたは罪に定められます。」

2: 出エジプト記 20:7 - あなたはあなたの神、主の名をいたずらに唱えてはならない。主は、その名をいたずらに唱える者を無罪とはされないからである。

レビ記 19:13 隣人をだましてはならず、強奪もしてはならない。雇われた人の賃金は、一晩中朝まであなたに残るものではない。

主は私たちに、他者と接する際に公平かつ正直であるようにと命じておられます。

1: 私たちは隣人との付き合いにおいて、正直かつ公正でなければなりません。

2: 隣人を利用したり、詐欺をしたりしてはなりません。

1: ヤコブ 2:8 - もしあなたが聖書に従って「隣人を自分のように愛さなければならない」という王法を本当に実践しているなら、あなたはうまくやっているのです。

2: 箴言 11:1 - 偽りの秤は主にとって忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。

レビ記 19:14 あなたは耳の聞こえない人を呪ったり、目の見えない人につまずきを与えたりしてはなりません。むしろあなたの神を畏れなさい。わたしは主です。

この聖句は、私たちが障害のある人たちに対して敬意と思いやりを持ち、偏見を捨てて神の愛を示さなければならないことを思い出させます。

1.「隣人を愛せよ：障害のある人への思いやりの実践」

2.「尊重の力：障害者に尊厳を持って接するには」

1. マタイ 22:36-40 - 「先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか?」

2. ヤコブ 2:1-4 - 兄弟の皆さん、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を抱いているので、偏りを示さないでください。

レビ記 19:15 あなたがたは裁きにおいて不正をしてはならない。貧しい者の人を敬ってはならず、力のある人の人を敬ってはいけない。しかし、義をもって隣人を裁かなければならない。

私たちは隣人を判断するときにひいき目を示すべきではなく、偏見なく公平に判断すべきです。

1. 裁きにおいて憐れみを示す: 神の目に義として生きる

2. 公平さを通して隣人を愛する: 神は私たちにどのような裁きを望んでいるのか

1. ヤコブ 2:1-13 - えこひいきをせずに他人を公平に扱うことの大切さ。

2. 箴言 21:3 - 主の目に正しく正しいことを行う。

レビ記 19:16 あなたは、民の間で物語を伝える者として行ったり来たりしてはならない。隣人の血に逆らってはいけない。わたしは主である。

他人に関する噂を広めたり、悪意のあるゴシップに参加したりしないでください。同胞の生命と尊厳を尊重してください。

1. 隣人を愛してください: 他人を尊重することの重要性

2. 偽りの証人になる: 噂の拡散の結果

1. 箴言 11:13 - うわさ話は信頼を裏切りますが、信頼できる人は秘密を守ります。

2. 箴言 16:28 - ひねくれた人は争いを引き起こし、噂話は親しい友人を引き離します。

レビ記 19:17 あなたは心の中で兄弟を憎んではなりません。あなたは賢明に隣人を叱責し、彼に罪を負わせてはなりません。

私たちは隣人に対して心の中に憎しみを抱くべきではなく、むしろ隣人を叱責し、彼らが悪いことをしないように努めるべきです。

1. 愛の力: 違いにもかかわらず隣人を愛する方法

2. 愛の責任: 他人を義にかなえる方法

1. ローマ人への手紙 12:17-18 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、あなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。」

2. 箴言 27:5-6 - 「隠された愛よりも公然と叱責する方が良い。友人の傷は忠実であり、敵の接吻は多い。」

レビ記 19:18 あなたは、あなたの民の子らに復讐したり、恨みを抱いたりしてはなりません。しかし、あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。わたしは主です。

私たちは隣人を自分自身と同じように愛さなければならず、復讐したり恨みを抱いたりしてはなりません。

1. 愛の力 - 隣人に愛を示す方法

2. 許しの力 - 許し、前に進むことを学ぶ

1. マタイ 5:43-44 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ 12:17-21 だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることをするよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

レビ記 19:19 あなたがたはわたしの掟を守りなさい。あなたの牛にさまざまな種類の雌雄を付けてはならない。混合した種を畑に蒔いてはいけない。亜麻と羊毛の混合した衣服があなたの身に着いてはいけない。

神は動物、植物、衣服を混ぜてはいけないと命じています。

1. 神の命令には常に従わなければなりません。

2. 神の法は神の完全な知恵を示しています。

1. 申命記 22:9-11 - あなたのぶどう畑にさまざまな種を蒔いてはなりません。そうしないと、あなたの蒔いた種の実とぶどう畑の果実が汚されます。

2. ヤコブ 3:17 - しかし、上から与えられる知恵は、まず純粋であり、次に平和で、優しく、懇願されやすく、憐れみと良い実とに満ちており、偏りや偽善がありません。

レビ記 19:20 また、女と肉欲的に寝る者、つまり、夫と婚約していて、まったく救われず、自由も与えられなかった女中である者は、彼女は鞭打たれるだろう。彼女は自由ではなかったので、彼らは死刑に処されません。

所有者と婚約しているが、償還も解放もされていない女性奴隷と性的関係を持った者は、鞭打ちを受けるが、死刑には処されない。

1. 「自由の価値: レビ記 19:20 の研究」

2. 「救いの必要性: レビ記 19:20 を見て」

1. ガラテヤ 5:1-14 - キリストにおける自由

2. エペソ人への手紙 1:7 - イエスの血による救い

レビ記 19:21 彼はその罪過のいけにえを、会衆の幕屋の戸口に、すなわち罪過のいけにえとしての雄羊一頭を主に携えて行かなければならない。

レビ記 19:21 は、罪過のいけにえとして雄羊を会衆の幕屋で主に捧げるよう人々に指示しています。

1. 償いの重要性: 不法侵入のいけにえの意義

2. 神の神聖さ: 雄羊を捧げる必要性

1. ヘブライ 10:4-10 - 雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。

5. イザヤ書 53:11 - 彼は自分の魂の苦しみを見て、満足するでしょう。彼の知識によって、私の義なる僕は多くの人を義とするでしょう。彼は彼らの咎を負うからである。

レビ記 19:22 祭司は、彼の犯した罪を、罪過のいけにえの雄羊をもって、主の御前に償いをしなければならない。そうすれば、彼の犯した罪は赦されるであろう。

祭司は、罪過のいけにえの雄羊一頭で人の罪をあがないし、その人の罪は赦される。

1. 償いの力: なぜ許しが必要なのか

2. 神の許し: どうすればそれを受け入れることができるか

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ローマ 3:23-24 - なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して神の恵みによって無償で義とされるからです。

レビ記 19:23 そして、あなたがたがその地に来て、食物としてあらゆる種類の木を植えたとき、その実を割礼のないものとみなしなければならない。それは、あなたがたにとって三年は無割礼のものである。それは食べてはならない。 。

人々は約束の地に入るとき、その木の実を3年間割礼を受けていないものとして数えなければなりません。この時期は果物を食べることができません。

1. 割礼の重要性: イスラエルとの神の契約が私たちをどのように変えるのか

2. 土地の約束: 神の祝福が神のご意志を実現するためにどのように備えられるか

1. 創世記 17:9-14 - 神との契約における割礼の重要性

2. 申命記 8:7-9 - 土地の約束と神への従順の祝福

レビ記 19:24 しかし、四年目にはそのすべての実は神聖なものとなり、主を讃美することになる。

収穫の4年目には、すべての果物を賛美の行為として主に捧げなければなりません。

1. 賛美の収穫: すべての実りを主に捧げることの重要性を理解する

2. 従順の報いを得る: すべての実を主に捧げることの祝福

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の庭に入りなさい。神に感謝してください。主の御名を祝福します。

2. 申命記 26:10 - そして今、見よ、私は主よ、あなたが私に与えてくださったこの地の初穂を持ってきました。それからあなたはそれをあなたの神、主の前に置き、あなたの神、主の前で礼拝しなければならない。

レビ記 19:25 そして、五年目に、あなたがたはその実を食べ、それがあなたに増えるであろう。わたしはあなたの神、主である。

神は民に、新しく植えた木の実を収穫するまで5年待つように命じています。そうすれば、実がより多く収穫できるようになります。

1. 神の戒め: 豊かさへの道

2. 信仰を育む: 主の祝福を待ち望む

1. ヤコブ 1:12 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 詩篇 33:18-19 - しかし、主の目は主を恐れる人々、主の絶えることのない愛に希望を抱いている人々に向けられており、彼らを死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださる。

レビ記 19:26 あなたがたは、血のついたものを一切食べてはならない。また、魔法を用いたり、時間を守ったりしてはならない。

この一節は、血の付いたものを食べること、魔法を使うこと、時間を観察することに対して警告しています。

1. 神の律法を遵守することの重要性

2. 魔法ではなく神の言葉に頼る

1. 申命記 12:29-31 - あなたの神、主が諸国民をあなたの前から断ち切り、あなたはそこへ行き、彼らを所有し、あなたは彼らの後を継ぎ、彼らの地に住むでしょう。彼らに従うことで罠にかからないように注意しなさい。その後彼らはあなたの前から滅ぼされます。そして、あなたは彼らの神々のことを尋ねて、「これらの国々はどのようにして彼らの神に仕えたのですか？」と尋ねないでください。それでも私も同様にします。

2. エレミヤ 10:2-3 - 主はこう言われる、「異教徒の道を学ぶな。天のしるしに狼狽するな。」異教徒は彼らに狼狽しているからである。なぜなら、人々の習慣は空しいからです。森から木を切り出すのは、斧を使った職人の手の仕事だからです。

レビ記 19:27 あなたは頭の角を丸めてはならない、ひげの角を傷つけてはならない。

神はイスラエル人に、頭の角やひげを切らないようにと命じています。

1. 敬虔さの美しさ: 敬意を持った身だしなみを通じて神を敬う方法

2. 過剰を控えて自分自身と他人を祝福する

1. ペテロ第一 3:3-4 - 「あなたの美しさは、手の込んだ髪型や、金の装飾品や高級服の着用など、外側の装飾から来るものであってはなりません。むしろ、それはあなたの内面の美しさ、色褪せない美しさであるべきです。」穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に価値のあるものです。」

2. 箴言 16:31 - 「白髪は栄光の冠、それは正しい生活の中で得られるものである。」

レビ記 19:28 あなたがたは、死者のために自分の肉体にいかなる切り傷も付けてはならない、また、あなたがたにいかなる痕跡も刻んではならない。わたしは主である。

死者を追悼するために自分の体を汚さないでください。

1: 神は私たちをご自身の姿に似せて造られたので、それをいじるべきではありません。

2: 自分自身を汚すことなく、失った人々に敬意を払いましょう。

1: 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人を創造し、神の似姿に彼を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

2: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

レビ記 19:29 娘を売春婦にするために売春をしてはならない。土地が淫行に陥り、土地が邪悪で満ちることのないように。

この一節は、売春をこの地でさらに邪悪な行為に導く忌まわしい行為であるとして、売春の行為に反対するよう奨励しています。

1. 「忌まわしい行為を避けるために: 売春はなぜ間違っているのか」

2. 「邪悪な行為の影響: 私たちの社会における売春の危険性」

1. 申命記 22:21 - 「それから彼らは乙女を父親の家の戸口に連れ出し、彼女の町の人たちは彼女を石で打ち殺さなければなりません。」

2. 箴言 5:3-7 - 「見知らぬ女の唇は蜂の巣のように垂れ下がり、その口は油よりも滑らかである。しかし、彼女の終わりはよもぎのように苦く、両刃の剣のように鋭い。彼女の足は死に至る。」 ; 彼女の歩みは地獄を掴む。」

レビ記 19:30 あなたがたは、わたしの安息日を守り、わたしの聖所を敬え。わたしは主である。

神は民に、安息日を守り、神の聖所を敬うように命じておられます。なぜなら、神は主だからです。

1. 安息日の神聖さ: なぜ神の安息日を尊重しなければならないのか

2. 神の聖所を敬う：主との交わりの中に強さを見つける

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を覚えて、それを聖く保ちましょう。

2. 詩篇 150:1-2 - 聖所で主を賛美しなさい。力強い天で主を讃美しましょう。彼の力ある行為を称賛してください。神の卓越した偉大さを讃美してください。

レビ記 19:31 親しい霊を持つ者たちを顧みないでください。彼らに汚されるために魔術師を捜し求めてはいけません。わたしはあなたの神、主です。

死者に相談したり、占いをしたりする人の霊的な導きを求めないでください。わたしはあなたの神、主です。

1. 神の導きだけで十分：主の御心を信頼する

2. オカルトから離れる: 誤った導きの誘惑を避ける

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

レビ記 19:32 あなたは、白髪の頭の前に立ち、老人の顔を敬い、あなたの神を畏れなさい。わたしは主である。

神への敬意の表れとして年長者を尊敬しましょう。

1.「長老たちを敬う：神への敬意のしるし」

2.「神への敬意と畏れ：長老たちへの名誉の基礎」

1. 箴言 16:31 「白髪は光輝の冠、それは正しい生活によって得られる。」

2. ローマ 13:7 「借りているものはすべての人に与えなさい。税金を負っているなら税金を払いなさい。収入があるなら収入を、尊敬されているなら尊敬しなさい。名誉あるなら名誉を与えなさい。」

レビ記 19:33 また、もしよそ者があなたの国にあなたと一緒に滞在するとしても、あなたがたは彼を怒らせてはならない。

主はイスラエルの民に、自分たちの中に住んでいる見知らぬ人たちを虐待しないよう指示されます。

1.「あなたの真ん中にいる見知らぬ人を愛してください」

2.「見知らぬ人にも敬意を持って接する」

1. マタイ 25:35-40 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。」

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

レビ記 19:34 しかし、あなたと一緒に住む見知らぬ人は、あなたにとって、あなたがたのうちに生まれた者のようになり、あなたは彼をあなた自身のように愛さなければなりません。あなたがたはエジプトの地ではよそ者であったからである。わたしはあなたの神、主である。

神は私たちに、見知らぬ人を自分自身のように愛するよう命じ、私たちがかつてエジプトで見知らぬ人であったことを思い出させます。

1. 見知らぬ人を愛することの重要性: レビ記 19:34 の A

2. 見知らぬ人に対する神の愛: レビ記 19:34 の聖書の命令

1. 申命記 10:19 - したがって、あなたがたはよそ者を愛してください。あなたがたは、エジプトの地ではよそ者だったからです。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人をもてなすことを忘れないでください。それによって、気づかずに天使をもてなした人もいるからです。

レビ記 19:35 あなたがたは、裁きにおいても、庭においても、重さにおいても、大きさにおいても、不正を行ってはならない。

神は私たちに、他人と接する際に公平かつ公正であるよう求めています。

1. 「正義とは何か、そしてそれをどう実現するか?」

2. 「私たちの周りの世界における公平性と平等の実現」

1. イザヤ書 1:17 - 「正しいことをすることを学びなさい。正義を求めなさい。虐げられている人々を守りなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

2. ヤコブ 2:8-9 - 「聖書にある王法、『隣人を自分のように愛しなさい』を本当に守っているなら、あなたは正しいことをしています。しかし、えこひいきをすれば、罪を犯し、法律違反者として有罪判決を受けます。」

レビ記 19:36 あなたがたは、正しい天秤、正しい分銅、正しいエパ、正しいヒンを持ちなさい。わたしはあなたをエジプトの地から導き出したあなたの神、主である。

この一節は、神の目から見て正義、公平、平等の重要性を強調しています。

1. 「正義の尺度: レビ記 19:36 の A」

2.「正義の心：神の目には同等の重みがある」

1. イザヤ書 40:15-17 - 「見よ、国々はバケツの一滴のようなもので、天秤の小さな塵のように数えられる。見よ、神は島々を非常に小さなものとして取り上げる。そしてレバノンはそうではない」焼くのに十分な獣も、全焼のいけにえに十分なその獣も、神の前ではすべての国民は無に等しく、神にとっては無に等しい、虚しいものとみなされる。それでは、あなたがたは神を誰にたとえるのか、あるいはどのようなものにたとえるのか。彼？"

2. ゼカリヤ 7:9-10 - 「万軍の主はこう言われる、『真実の裁きを執行し、すべての人にその兄弟に憐れみと憐れみを示しなさい。そして、やもめも、父親のいない人も、旅人も、貧しい人も抑圧してはならない』そして、誰も心の中で彼の兄弟に対する悪事を想像してはなりません。」

レビ記 19:37 それゆえ、あなたがたは、わたしのすべての掟とわたしの裁きをすべて守り、それを実行しなければならない。わたしは主である。

主はご自身のすべての法令と判決に従うように命じられています。

1. 従順の力 - 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の言葉 - 主の法令と裁きを信頼し、従うことを学びます。

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

レビ記 20 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 20:1-9 は、偶像崇拝の行為、特に自分の子供たちを偽りの神モレクへの犠牲として捧げた者に対する罰について述べることから始まります。この章では、そのような行為に参加する者は誰でもコミュニティから切り離され、深刻な結果に直面することになると強調しています。また、霊媒師や霊媒師に相談することに対して警告し、そうした行為をした者は責任を問われることを強調しています。

第 2 段落: レビ記 20:10-16 に続き、性道徳に関する具体的な規定が示されています。この章は、姦淫、近親相姦、同性愛行為など、さまざまな禁じられた性的関係を非難している。これらの禁止行為に従事することは個人と土地の両方を汚すことを強調しています。これらの法律に違反した場合の刑罰は、関係者双方にとって死刑です。

第 3 段落: レビ記 20 章は、個人の行為と聖さに関する追加の規定を概説して終わります。同法は獣姦行為を禁止しており、そのような行為は関係者を汚すことを強調している。この章は家族関係における純粋さの問題にも触れており、男性が女性とその母親の両方と結婚したり、兄が生きている間に義理の妹と性的関係を持ったりすることを禁じている。

要約すれば：

レビ記 20 章には次のような内容が記されています。

子供たちを犠牲として捧げる偶像崇拝の行為に対する罰。

霊媒師や心霊術師の相談に対する警告。そのような行為に対する責任。

コミュニティから切り離されるという深刻な結果。

姦淫、近親相姦を非難する性道徳に関する規制。

同性愛行為の禁止。個人や土地を汚すこと。

これらの法律の違反者には死刑を科す。

獣姦の禁止。そのような行為によって引き起こされる穢れを強調する。

家族関係の規制 兄弟の生存中に女性、母親、義理の妹と結婚することを禁止する。

個人的な行為と神聖さを強調します。

この章は、レビ記 20 章に概説されている規定とその結果に焦点を当てています。この章は、偶像崇拝の行為、特に偽りの神モレクへの犠牲として自分の子供を捧げた者に対する罰について述べることから始まります。この章では、霊媒師や霊媒師に相談することに対して警告し、そのような行為に対する責任と、コミュニティから切り離された場合の深刻な結果を強調しています。

レビ記 20 章には、性道徳に関する具体的な規定も示されています。姦淫、近親相姦、同性愛行為など、さまざまな禁じられた性的関係を非難します。この章では、これらの禁止行為に従事することは個人を汚すだけでなく、土地そのものをも汚すことになると強調しています。これらの法律に違反した場合の刑罰は、関係者双方にとって死刑です。

この章は、個人の行為と神聖さに関する追加の規制を概説して終わります。獣姦はその汚らわしい性質のため禁止されています。レビ記 20 章は家族関係における純粋さの問題も取り上げており、男性が女性とその母親の両方と結婚したり、兄が生きている間に義理の妹と性的関係を持ったりすることを禁じています。これらの規制は、イスラエル社会における個人の行動と神聖さを維持することの重要性を強調しています。

レビ記 20:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、イスラエルの民にメッセージを伝えます。

1. 神の言葉に従う: 神の指示に従うことの重要性

2. 不従順の結果: イスラエル人の間違いから学ぶ

1. 申命記 30:16 「今日、わたしはあなたに命じます。あなたの神、主を愛し、主に従って歩み、主の命令、法令、律法を守りなさい。そうすればあなたは生きて増え、あなたの神、主もそうされるでしょう。」あなたが所有しようとしている土地であなたを祝福してください。」

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えます。

レビ記 20:2 もう一度、あなたはイスラエルの子らにこう言うべきである。イスラエルの子であろうと、イスラエルに滞在する異国の者であろうと、自分の子孫をモレクに与える者は誰であっても、彼は必ず殺されるであろう。土地の人々は彼に石を投げつけるだろう。

神は、イスラエル人またはイスラエルに住むよそ者で、子孫をモレクに犠牲として捧げた者は石打ちで死刑に処せられるよう命じています。

1. 不服従の計り知れない結果

2. 人間の欲望ではなく神の指示に従う必要性

1. 申命記 17:2-5 - もしあなたの中に、あなたの神、主があなたに与えられる門の中に、男でも女でも、契約に背いてあなたの神、主の目に悪を働いた者がいるなら、 、

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

レビ記 20:3 そして、わたしはその男に顔を向けて、彼の民の中から彼を断ち切る。なぜなら、彼は私の聖所を汚し、私の聖なる名を汚すために、自分の子孫をモレクに与えたからである。

神は、自分の子供たちをモレクに犠牲として捧げた者たちを、イスラエルの民から切り離すことによって罰します。

1. 偶像崇拝に対する主の妥協のない姿勢

2. 神の名を汚した結果

1. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたにはわたしのほかに神があってはならない。」

2. 申命記 12:31 - 「あなたはあなたの神、主をそのように崇拝してはならない。主が憎むすべての忌まわしいことを彼らは彼らの神々に対して行ったからである。」

レビ記 20:4 また、もしその国の人々が、もしその人が自分の子孫をモレクに与えるとき、何らかの方法でその人から目を隠し、彼を殺さないようにするなら、

神はモレクに子供を捧げることを禁止し、そうする者は死刑に処すよう命じています。

1. モレクに子供を差し出す罪: レビ記からの警告

2. 命令に従わなかった神の怒り: レビ記 20:4 の分析

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 申命記 18:10 - あなたがたの中には、自分の息子や娘を捧げ物として燃やす者、占いをする者、占いをする者、前兆を解釈する者、あるいは魔術師を見つけてはなりません。

レビ記 20:5 それから、わたしはその男とその家族に向かって顔を向け、彼と、彼を追ってモレクと淫行をする者たちを民の中から断ち切る。

神はモレクを崇拝する者たちに敵対し、彼らに従う者を断ち切るでしょう。

1. 神のみに献身し続けることの重要性。

2. 偶像崇拝の結果。

1. 申命記 13:6-11

2. ローマ人への手紙 12:1-2

レビ記 20:6 また、親しい霊を持つ者や魔法使いのあとを追って売春婦をする魂を、わたしはその魂に対して顔を向けて、彼の民の中から彼を断ち切る。

神は、親しい精霊や魔法使いに頼る人々を非難し、共同体から切り離すという罰を与えます。

1. 偶像崇拝の重大な結果

2. 神から離れることの危険性

1. 申命記 18:10-12 - 「あなたがたの中には、占いをする者、運勢を占う者、前兆を解釈する者、魔術師、呪術師、霊媒師、死霊術師、あるいは死者の霊を調べる者があってはならない」 、これらのことをする者は主にとって忌まわしいことだからである。」

2. エレミヤ 10:2-3 - 「主はこう言われる。『諸国民の道を学ぶな。諸国民が諸国民に当惑しているからといって、天のしるしに当惑してはならない。諸国民の習慣はむなしいものだからである。』

レビ記 20:7 それゆえ、あなたがたは自分を聖別し、聖なる者となりなさい。わたしはあなたの神、主だからである。

この節はイスラエル人に、主が彼らの神であるように、主のために備えて聖なる者となるよう勧めています。

1. 聖性への呼びかけ: 主のために備えなさい

2. 聖なる生活を送る: 神の命令に従う

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. マタイ 5:48 - 「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたがたも完全になりなさい。」

レビ記 20:8 そして、あなたがたはわたしの掟を守り、それを実行しなさい。わたしはあなたを聖化する主である。

神はイスラエル人に、ご自分の掟を守り、それを実行するように命じられ、神はそれを神聖化されるお方です。

1. 主は私たちの聖化者です: 神の聖性を理解する

2. 神の掟を守る: 従順と聖化への道

1. ピリピ人への手紙 2:12-13 「ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってくださったように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。神はあなたの内に働いて、ご自分の喜びのために意志を持って働いてくださるのです。」

2. 申命記 6:17 - 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守らなければならない。」

レビ記 20:9 自分の父や母を呪う者はみな、必ず殺される。彼は自分の父や母を呪ったのである。彼の血は彼の上にあるだろう。

レビ記 20章9節には、親を呪う者はその罪の報いとして死刑に処されると書かれています。

1.「言葉の力 親への敬意」

2. 「あなたの父と母を敬え：神からの命令」

1. 出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地で長く生きることができる。

2. 箴言 15:20 賢い息子は父親を喜ばせるが、愚かな人は母親を軽蔑する。

レビ記 20:10 他人の妻と姦淫する者、隣人の妻と姦淫する者も、姦淫した者も姦淫した者も、必ず死刑に処せられる。

レビ記 20章10節によれば、姦淫は死刑に処せられます。

1. 姦淫の結果: レビ記から学ぶ

2. 心を清く保つ: レビ記 20:10 からの警告

1. 箴言 6:32 - 「しかし、女と姦通する者は理解力に欠けている。それを行う者は自分の魂を滅ぼすことになる。」

2. マタイ 5:27-28 - 「昔の人たちが『姦淫してはならない』と言われていたことをあなたがたは聞いています。しかし、私はあなたたちに言います。女を見て情欲を抱く者は、その女と姦淫を犯したのです。」すでに彼の心の中にある。」

レビ記 20:11 父の妻と寝ている男は、父の裸を暴いた。二人とも必ず死刑に処される。彼らの血は彼らの上にあるだろう。

レビ記のこの一節は、父親の妻と寝た男は死刑に処されると教えています。

1: 神の神聖さは私たちの最高の基準です

2: 権威と家族の尊重

1: ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2: エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

レビ記 20:12 もし人が自分の嫁と寝ているなら、二人とも必ず殺されるであろう。彼らは混乱を引き起こしたのである。彼らの血は彼らの上にあるだろう。

レビ記のこの一節には、もし男が義理の娘と嘘をついた場合、混乱を引き起こしたとして二人とも死刑に処せられると書かれています。

1.「愛と尊敬：家族関係の基礎」

2. 「不道徳な行為の結果」

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. 申命記 22:22-27

レビ記 20:13 もし男が女と寝るのと同じように、人類と寝るなら、両者とも忌まわしいことを犯したことになる。彼らは必ず殺されるであろう。彼らの血は彼らの上にあるだろう。

レビ記 20章13節のこの一節には、同性愛行為をした者は死刑に処されるべきであると書かれています。

1. たとえ不評であっても、私たちは信仰にしっかりと立ち、神の律法を守らなければなりません。

2. 私たちは周囲の文化に振り回されるのではなく、神への信仰と信頼にしっかりと立たなければなりません。

1. 申命記 17:12 - あなたの神、主の前に立って奉仕する祭司、または裁判官に従わないという傲慢な行為をした人は、その人は死ぬでしょう。それであなたはイスラエルから悪を取り除きなさい。

2. ローマ 1:18-32 - 神の怒りは、不義の中で真理を抑圧する人間のあらゆる不敬虔と不義に対して天から明らかにされるからです。

レビ記 20:14 また、男が妻とその母親をめとるなら、それは悪である。彼も彼らも火で焼かれるであろう。あなたがたの間に悪が存在しないように。

レビ記のこの節には、男性が女性とその母親の両方と結婚するのは邪悪であり、人々の正義を維持するためには、この罪のために全員が火刑に処されるべきであると述べられています。

1. 「罪の邪悪さ」 - レビ記 20:14 を例として、特定の罪の重大さを探ります。

2. 「何よりも愛」 - してはいけないことの例としてレビ記 20:14 を用いて、何よりも互いに愛し合うことの重要性を強調します。

1. マタイ 22:36-40 - イエスは最も重要な戒めと神と他者を愛することについて教えました。

2. ローマ 12:9-21 - 愛に満ちた人生を送り、他の人を第一に考えることについてのパウロの教え。

レビ記 20:15 もし人が獣と寝るなら、その人は必ず殺される。そしてあなたがたはその獣を殺さなければならない。

神は動物との性的関係を禁じ、双方を死刑に処すると定めています。

1. 神の基準: 従わなかった場合の結果

2. 獣との交流の容認できない性質

1. ローマ人への手紙 1:26-27、「このため、神は彼らを屈辱的な情念に引き渡した。彼らの女性たちは自然な機能を不自然な機能と交換し、同様に男性も女性の自然な機能を放棄し、お互いへの欲望に燃えている男たちと男たちは、わいせつな行為を犯し、自らの過ちに対する当然の罰を自ら受けているのである。」

2. コリント第一 6:18-20、「不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。それとも、自分の体が聖なる神の神殿であることを知らないのですか。」 「あなたの中にいる霊、あなたが神からもらった霊、そしてあなたは自分のものではないのですか？あなたは代償を払って買われたのですから、あなたの体の中で神の栄光を現しなさい。」

レビ記 20:16 女が獣に近づき、そこに横たわったら、あなたは女と獣を殺さなければならない。彼らは必ず殺される。彼らの血は彼らの上にあるだろう。

レビ記のこの節は、動物と一緒に横たわる女性の死を命じています。

1. 神の警告: 神の命令に逆らうな

2. 不従順の危険: レビ記からの教訓

1. 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、それがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

レビ記 20:17 もし人が自分の妹、父の娘、あるいは母の娘を連れてその裸を見ると、彼女も彼の裸を見る。それは邪悪なことです。そして彼らは民の目の前で切り取られるであろう。彼は妹の裸を暴いた。彼は自分の咎を負わなければならない。

自分の妹の裸を見て、妹も自分の裸を見ている男は邪悪なものとみなされ、民から切り離されるでしょう。

1. 不道徳な行為の結果 - レビ記 20:17

2. 神の憐れみと正義 - レビ記 20:17

1. コリント第一 6:18 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。

2. ガラテヤ 5:19-21 - 今、肉の業が明らかになりました: 性的不道徳、不純さ、官能、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、激怒、競争、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、乱交など、などなど。以前に警告したように、そのようなことをする者は神の国を受け継ぐことはできないと警告します。

レビ記 20:18 また、もし男が病気の女と一緒に寝て、その裸をさらすとしたら、彼は彼女の泉を発見し、彼女は自分の血の泉を発見した。そして彼らは両方とも彼らの民から切り離されるだろう。

女性が生理中に性交した男性と女性は両方とも死刑に処せられる。

1. モーセの律法における神の聖さと正義

2. 罪の力と裁きの必然性

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしてください。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

レビ記 20:19 また、あなたの母の妹やあなたの父の妹の裸を暴いてはなりません。彼は近親者を暴くからです。彼らはその咎を負わなければなりません。

母親や父親の姉妹の裸を暴露することは、近親者を暴露するものとみなされ、その行為に対する責任を問われることになるため、禁止されています。

1. 神の言葉は明らかです: 近親者の裸を暴いてはなりません

2. 近親者の裸を暴露した結果

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. テモテ第一 5:8 - しかし、もし自分自身、特に自分の家の人々に備えない人がいるなら、その人は信仰を否定したことになり、異教徒よりも悪いです。

レビ記 20:20 もし人が叔父の妻と寝るなら、その人は叔父の裸を暴いたことになる。彼らは罪を負うことになる。彼らは子供を持たずに死ぬことになる。

この一節は、叔父の妻と嘘をついたという罪を犯した男性と、その行為がもたらす結果について語ります。男と女は罪を負い、子供を持たなくなります。

1. 罪の結果: レビ記 20:20 の研究

2. 許しの力: 罪から立ち去る方法

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. ヨハネ 8:10-11 - 「イエスは立ち上がって彼女に言われた、『婦人よ、彼らはどこにいるのですか。誰もあなたを罪に定めなかったのですか』彼女は言った、「主よ、誰もいません。そしてイエスは言われました、『わたしもあなたを罪に定めません。行きなさい、そしてこれからはもう罪を犯さないでください。

レビ記 20:21 また、もし人が兄弟の妻をめとるなら、それは汚れたことです。彼は兄弟の裸を暴いたのです。彼らには子供がいないであろう。

この一節は、兄弟の妻を娶った男に対する罰について語っています。彼らには子供が生まれません。

1: 主は私たちに高い基準を課し、私たちが約束や人間関係を尊重することを期待されています。

2: 私たちは、困難で困難なことも含め、あらゆる事柄について神と神の言葉に導きを求めなければなりません。

1: マタイ 19:4-6 あなたは読んだことがありませんか、と彼は答えました、創造主は初めに彼らを男と女に造って、こう言われました、「このため、男は父と母を離れて妻と結ばれ、そして、二人は一体となるのか？したがって、彼らはもはや二人ではなく、一体です。したがって、神が結び合わせたものを、誰も引き離してはならない。

2: ヘブライ 13:4 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしましょう。神は性的に不道徳で姦淫する者を裁かれるからです。

レビ記 20:22 それゆえ、あなたがたは、わたしの定めをすべて守り、わたしの裁きをすべて守り、それを実行しなければならない。わたしがあなたがたを住まわせるために連れて行ったこの地が、あなたたちを追い出してしまわないようにしなければならない。

神はイスラエル人に、神のすべての法令と裁きに従うように指示し、神が彼らを住まわせた土地から追い出さないようにしました。

1. 神の恵みと憐れみ: 神の律法を守ることの重要性

2. 従順の重要性: 神の指示に従うこと

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. エレミヤ 7:22-23 - わたしは、あなたがたの先祖たちをエジプトの地から連れ出した日に、全焼のいけにえやいけにえについて話したり、彼らに命じたりしなかったからです。しかし、私はこのことを彼らに命じて言いました、「私の声に従いなさい、そうすれば私はあなたの神となり、あなたたちは私の民になります。」私があなたに命じる道をすべて歩きなさい、それがあなたにとってうまくいくように。』

レビ記 20:23 また、あなたがたは、わたしがあなたがたの前に追い出した国民の作法に従って歩いてはならない。彼らはこれらすべてのことを犯したので、わたしはそれらを憎んだ。

神はそのような行為を忌み嫌うため、以前にこの土地を占領していた人々と同じ不道徳な行為をしないようイスラエル人に警告しています。

1. 神の警告: 神の意志に従い、誘惑を避けること。

2. 真の聖性：世に従うのではなく、信仰の生活を送ります。

1. エペソ人への手紙 5:1-11 - 神に倣い、光の子として生きる。

2. ローマ 12:2 - 心を変え、考え方を新たにする。

レビ記 20:24 しかし、わたしはあなたに言った、「あなたがたは彼らの土地を受け継ぐ。そして、それを所有するようにあなたに与える。乳と蜜の流れる土地である。わたしはあなたの神、主である。それがあなたをほかの者たちから隔てたものである」人々。

神はイスラエル人に、乳と蜜の流れる土地を与えると告げ、彼らを他の人々から隔離しました。

1. 相続に関する神の約束 - 神がご自分の民に物を与えるという約束をどのように守ってきたか。

2. 分離の力 – 神がどのように私たちを区別し、アイデンティティを与えたか。

1. ローマ人への手紙 8:14-17 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

レビ記 20:25 ですから、あなたがたは、清い獣と汚れたものと、汚れた鳥と清い鳥とを区別しなければなりません。また、獣や鳥、あるいは地を這うあらゆる種類の生き物によって、自分の魂を忌まわしいものにしてはなりません。それを私は汚れたものとしてあなたから引き離しました。

神はご自分の民に、清い動物と汚れた動物を区別し、汚れた動物と交わらないようにと命じておられます。

1. 清いものと汚れたものとの区別: 神の命令にどのように従うべきか。

2. 神聖さ：不浄なものから自分を切り離すこと。

1. ペテロ第一 1:16 - 「『わたしが聖であるから、あなたも聖になる』と書いてあるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

レビ記 20:26 そして、あなたがたはわたしにとって聖なる者となる。主であるわたしは聖なる者であり、あなたがたをわたしのものとするために、あなたを他の人々から切り離したからである。

神はご自分の民を分けて聖くして、彼らがご自分のものとなるようにされました。

1. 神の神聖さと私たちの生活への影響

2. 神聖さの境界 - 神の基準を守る私たちの責任

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

レビ記 20:27 精通した霊を持つ男も女も、あるいは魔法使いも、必ず死刑に処せられ、石で打ちのめされ、その血が彼らにかかる。

この一節は、魔術を行う者に対する罰について語っています。

1. 「オカルトの危険性: 超常現象に手を出した場合の結果」

2. 「神の警告: 魔術と占いの霊的危険性」

1. 申命記 18:10-12 - 「あなたたちの中には、自分の息子や娘を火の中に入らせる者、占いをする者、時代を観察する者、魔術師、魔女を見つけてはなりません」 「あるいは、魔法使い、あるいは使い魔の相談者、あるいは魔術師、あるいは死霊術師。これらのことをする者はみな、主にとって忌まわしいことである。」

2. イザヤ書 8:19 - 「また、彼らがあなたたちに言うとき、『親しい霊を持つ者たちと、のぞき見したりつぶやく魔術師たちを求めなさい。民は自分たちの神を求めるべきではないのか。生きている者から死者までを求めるべきではないか。』 」

レビ記 21 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 21:1-9 には、祭司の聖さに関する規定が概説されています。この章では、司祭は神と人々の間の仲介者としての役割を担うため、より高いレベルの純粋さと神聖さを維持する必要があると強調しています。この法律は、両親、子供、兄弟、未婚の姉妹などの近親者を除き、司祭が遺体と接触して身を汚すことを禁じている。司祭はまた、頭を剃ったり、ひげを整えたりしないように指示されており、自らに不名誉をもたらすような行為を避けなければなりません。

第 2 段落: レビ記 21:10-15 に続き、祭司の結婚資格に関して具体的な規定が与えられています。この章では、司祭は処女または他の司祭の未亡人である女性とのみ結婚できると述べられています。離婚した女性や売春に関わった女性と結婚することは禁じられている。この要件により、祭司の血統が純粋で汚れのないままであることが保証されます。

第 3 段落: レビ記 21 章は、司祭が特定の神聖な義務を遂行する資格を剥奪される身体的な傷や奇形について言及することで終わります。そこには、盲目、跛行、小人症、外見の損傷、脊柱側弯症などの目に見える欠陥がある司祭は、祭壇に近づき、神に犠牲を捧げることが許されないと定められています。これらの規定は、物理的な欠陥のない供物を捧げるという考えを支持し、神権内で純粋さを維持することの重要性を強調することを目的としています。

要約すれば：

レビ記 21 章には次のようなことが書かれています。

司祭の聖性に関する規定。

近親者に対する例外として死体との接触の禁止。

頭を剃る、ひげを整えることに対する指示。不名誉を避けること。

処女、他の司祭の未亡人と結婚する場合の結婚資格の要件。

離婚した女性、売春婦との結婚の禁止。

司祭の血統の純粋さを維持する。

目に見える欠陥のある司祭の神聖な義務の遂行からの資格剥奪。

祭壇に近づくこと、犠牲を捧げることの禁止。

物理的な欠陥のない供物を提示することに重点を置く。神権の中で純粋さを保つこと。

この章では、神への奉仕における司祭の聖さと資格に関する規定に焦点を当てます。レビ記 21 章は、祭司は神と民の間の仲介者としての役割を果たすため、より高いレベルの純粋さと神聖さを維持する必要があることを強調することから始まります。特定の近親者を除き、司祭が遺体と接触して身を汚すことを禁じている。この章はまた、司祭に頭を剃ったりひげを整えたりしないよう指示し、自らに不名誉をもたらす行為を避けることの重要性を強調している。

さらに、レビ記 21 章には、祭司の結婚資格に関する具体的な規定が定められています。それは、司祭は処女の女性または他の司祭の未亡人である女性とのみ結婚できると述べています。離婚した女性や売春に関わった女性と結婚することは禁じられている。この要件により、祭司の血統が純粋で汚れのないままであることが保証されます。

この章は、司祭が特定の神聖な義務を遂行する資格を剥奪する身体的な傷や奇形について言及して終わります。レビ記 21 章には、盲目、跛行、小人症、外見の損傷、脊柱側弯症などの目に見える欠陥がある祭司は、祭壇に近づいたり、神に犠牲を捧げたりすることが許されないと記載されています。これらの規定は、物理的な欠陥のない供物を捧げるという考えを支持し、神権内で純粋さを維持することの重要性を強調することを目的としています。

レビ記 21:1 主はモーセに言われた、「アロンの子ら祭司たちに言いなさい。『彼の民のうちには、死者のために汚される者は一人もいないであろう。』

主はモーセに、アロンの子らである祭司たちに、死者の世話をするときに汚れないよう指示するように命じられました。

1. 司祭職の力：どうすれば主の戒めに従うことができるか

2. 神聖さと死者への敬意: 神の指示に従うことの重要性

1. ヘブライ 13:17 - 指導者に従い、その権威に服従します。彼らは、説明をしなければならない人間としてあなたたちを見守り続けます。彼らの仕事が重荷ではなく喜びとなるように、彼らに従いなさい。それはあなたにとって何のメリットもないからです。

2. 申命記 18:10-13 - あなたたちの中に、自分の息子や娘を火の中で犠牲にする人、占いや魔術を行う人、前兆を解釈する人、魔術に従事する人、呪文を唱える人、または霊媒師や霊媒師である人を見つけてはなりません。あるいは死者に相談する人。このようなことをする者は誰でも主に憎まれます。

レビ記 21:2 しかし、彼の近親者、つまり彼の母親、父親、息子、娘、兄弟のために、

この経典は、司祭は近親者に対して敬意と敬意を示すべきであると強調しています。

1: 私たちは家族を愛し、尊敬するよう求められています

2：親族を敬う心を育む

1: エペソ人への手紙 6:2 「あなたの父と母を敬え」、これは約束のある最初の戒めです。

2: 箴言 3:1-2 「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。しかし、わたしの戒めを心に留めなさい。長い日、何年もの人生と平安があなたに加えられるだろう。」

レビ記 21:3 また、彼の妹は、夫のいない処女で、彼の近くにいた。彼女のために彼が汚されますように。

レビ記典における男性は、たとえ彼女が処女であっても、妹と結婚することはできない。

1. 結婚の神聖さ: 家族間結婚に対するレビ法典の制限

2. 神聖さの重要性: 律法を守ることによって神を敬うこと

1. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

2. コリント第一 7:2 - しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。

レビ記 21:4 しかし、彼は民の指導者であるのに、自らを汚すために自らを汚してはならない。

人民の首長は、自分を汚すような活動に従事して自分自身を汚すべきではありません。

1. リーダーシップの責任: 他者への模範として誠実さを維持する

2. 良い模範を示す: 神聖な生活を送る力

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたがたのうちにいる神の羊の群れを牧し、強制されたものではなく、神があなたに望むように進んで監督を行いなさい。恥ずべき利益のためではなく、熱心に。担当者に対して横暴ではなく、群れの模範となること。

レビ記 21:5 彼らは、頭にはげを作ってはならない、ひげの隅をそり落としてはならない、肉に切り傷を付けてはならない。

神の祭司は、髪を切ったり、ひげを剃ったり、肉を切ったりしないよう命じられています。

1. 聖性の力: なぜ私たちはより高い基準を求められるのか

2. 自分を他と区別する: 神の祭司になるとはどういう意味か

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. ヤコブ 4:8 - 「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。二心の者よ、心を清めなさい。」

レビ記 21:6 彼らは、彼らの神に対して聖なる者となり、彼らの神の名を汚してはならない。彼らは、火で作られた主へのいけにえと、彼らの神のパンをささげるからである。それゆえに、彼らは聖なる者となる。

主の祭司たちは、主のいけにえと彼らの神のパンをささげるために、聖なる者でなければなりません。

1. 神の神権 - 聖性への呼びかけ

2. 命のパン - 主のうちに養いを得る

1. ペテロ第一 2:5 - あなたもまた、生きた石として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職を建てられています。

2. イザヤ書 61:6 - しかし、あなたがたは主の祭司と呼ばれ、彼らはあなたがたを私たちの神のしもべと呼ぶでしょう。あなたは異邦人の富を食べ、彼らの栄光を誇るでしょう。

レビ記 21:7 彼らは、売春婦や不敬な妻をめとってはなりません。また、夫から引き離された女を取り上げてはならない。彼は神にとって聖なる者だからである。

主は司祭に、不貞行為をする人と、またはすでに離婚した女性と結婚してはならないと命じられます。

1. 神権の神聖さ

2. 結婚の神聖さ

1. テモテ第一 3:2-3 「ですから、監督は、一人の妻の夫であり、思慮深く、自制心があり、立派で、もてなしがあり、教えることができ、非の打ち所のない人物でなければなりません。」

2. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。『わたしが聖であるから、あなたも聖になる。』と書いてあるからです。」

レビ記 21:8 それゆえ、あなたは彼を聖別しなければなりません。彼はあなたの神のパンをささげるからです。彼はあなたにとって聖なるでしょう。あなたを聖化する主であるわたしが聖だからです。

この箇所は、神のパンを捧げる人々の聖さと、彼らを聖化することの重要性について語っています。

1. 神のパンを捧げることの神聖さ

2. 聖化: 必要なステップ

1. マタイ 5:48: 「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたも完全になりなさい。」

2. ペテロ第一 1:16: 「『あなたがたは聖くなりなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

レビ記 21:9 また、祭司の娘が、売春婦をして自分を汚すなら、父親を汚すことになる。彼女は火で焼かれるであろう。

司祭の娘は性的不道徳行為を禁じられており、これに違反した場合は火刑に処せられる。

1. 不道徳な行為の結果

2. 神の義の基準

1. コリント人への第一の手紙 6:18-20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に罪を犯す人は自分の体に対して罪を犯します。

2. ガラテヤ 5:19-21 - 肉の行為は明らかです。性的不道徳、不純、放蕩。偶像崇拝と魔術。憎しみ、不和、嫉妬、激怒、利己的な野心、不和、派閥、羨望。泥酔、乱交など。

レビ記 21:10 また、兄弟たちの中で大祭司であり、その頭に塗油が注がれ、衣を着るために聖別されている者は、頭を脱いだり、衣服を裂いたりしてはならない。

大祭司は奉献の衣を着ているときに頭を露出したり、衣服を引き裂いたりすることを禁じられています。

1. 礼拝における敬意の重要性

2. 神の命令への服従

1. 出エジプト記 28:2-4 - 「[主はモーセに言われた] イスラエルの人々に、私に贈り物を持ってくるように言いなさい。あなたは、心を動かすすべての人から私への贈り物を受け取りなさい。そしてこれらがあなたが受け取る贈り物です。」それらから：金、銀、青銅、青と紫と緋色の糸と細い亜麻のより糸、ヤギの毛、なめした雄羊の皮、ヤギの皮、アカシアの木、照明用の油、注ぎ油と香りの良いお香用のスパイスおよびオニキスの石と、エポデと胸当て用のセッティング用の石。」

2. イザヤ書 61:10 - 「わたしは主にあって大いに喜びます。わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。主はわたしに救いの衣を着せてくださったからです。神は花婿が身を飾るように、義の衣をわたしに着せてくださいました」美しい頭飾りをかぶった司祭のように、宝石で身を飾る花嫁のように。」

レビ記 21:11 彼は、父や母のために、いかなる死体の中にも入ってはならず、また、自分の身を汚してはならない。

レビ記 21 章 11 節では、祭司はたとえ自分の家族であっても、死体に触れて身を汚してはならないと命じられています。

1: たとえ自分の家族であっても、死者に対する敬意と敬意の重要性を忘れてはなりません。

2: 私たちは個人的な責任を回避するために宗教的権威を利用してはなりません。

1: 伝道の書 8:11 - 「悪業に対する刑罰は迅速に執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行おうとするものである。」

2: ローマ人への手紙 12:17-18 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、あなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。」

レビ記 21:12 彼は聖所から出てはならず、また神の聖所を汚してはならない。彼の神の油注ぎの冠が彼の上にあるからである：私は主である。

司祭は神からの油が注がれているので、聖所を離れたり、聖所を汚したりしてはなりません。

1. 油注ぎの力

2. 神権の神聖さ

1. 詩篇 133:2 - それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげがローブの襟に流れ落ちるようなものです。

2. マタイ 3:16 - そして、イエスがバプテスマを受けると、すぐに水から上がると、見よ、天が開かれ、神の霊が鳩のように降ってきてイエスの上に留まるのが見えた。

レビ記 21:13 そして彼は処女の妻をめとらなければならない。

この一節には、男性は処女の女性と結婚しなければならないと書かれています。

1. 結婚の神聖さ - レビ記 21:13

2. 純粋さの重要性 - レビ記 21:13

1. コリント第一 7:2 - しかし、性的不道徳への誘惑があるため、男性はそれぞれ自分の妻を持ち、女性はそれぞれ自分の夫を持つべきです。

2. ヨハネ 15:12 - これはわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うことです。

レビ記 21:14 彼は、やもめ、離婚した女、不敬者、売春婦、これらを妻としてはならない。ただ、自分の民の処女を妻として迎えなければならない。

男性は未亡人、離婚した女性、非処女、売春婦と結婚することはできませんが、同胞の処女と結婚しなければなりません。

1. 結婚における貞操の重要性

2. 結婚の神聖さ

1. コリント第一 7:2 - 「しかし、不道徳があまりにも多いので、男はそれぞれ自分の妻を持ち、女はそれぞれ自分の夫を持つべきです。」

2. エペソ人への手紙 5:22-25 - 「妻たちよ、主に従うのと同じように夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であるキリストが救い主であるように、夫も妻の頭なのです。さて。 」

レビ記 21:15 また、彼は自分の民の中で自分の子孫を汚してはならない。主であるわたしが彼を聖別するからである。

主はご自分の民に、民を聖化するとき、民の中で自分たちの子孫を汚さないようにと命じておられます。

1. 聖化と聖さの力 - 私たちの行動が将来の世代にどのような影響を与えるか

2. 人生において神を敬うことの重要性 - 行動を通じて神への敬意を示す

1. 申命記 5:16 - 「あなたの神、主があなたに命じられたとおり、あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地であなたの命が長くなり、あなたがうまくいくように。 。」

2. 詩篇 15:2 - 「正しく歩み、義を行い、心の中で真実を語る者。」

レビ記 21:16 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、祭司たちの行動について祭司たちに話すように命じられました。

1. 神権における聖さの重要性

2. 主の命令に従うことの価値

1. レビ記 21:16 - そして主はモーセに言われた、

2. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

レビ記 21:17 アロンに告げて言え、「あなたの子孫のうち、傷のある者がその世代に属する者であれば、神のパンを差し出すために近づいてはならない。」

神はアロンに、肉体的に傷のある子孫は神のパンを捧げるために近づいてはならないと命じました。

1. 神の戒めの力: レビ記 21:17 の意味を探る

2. 神の聖性を理解する：神のパンを捧げるにふさわしい者となる

1. ヤコブ 2:10 - 「律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

レビ記 21:18 傷のある人は、どんな人であっても、近づいてはならない。目の見えない人、足の不自由な人、鼻の平らな人、その他余分なものがある人、

この箇所は、目が見えない、足が不自由、鼻が平たいなどの身体的奇形のある人は主に近づいてはならないことを強調しています。

1. 身体的奇形を持つ人々をどのように愛し、世話するのでしょうか?

2. 身体的奇形を持つ人々をオープンにして受け入れることの重要性。

1. 詩篇 139:13-14 - あなたは私の手綱をつかみ、母の胎内で私を覆ってくださいました。私はあなたを讃美します。なぜなら、私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいのです。そして私の魂は正しく知っているのです。

2. マタイ 18:5 - そして、私の名においてそのような幼い子供を一人受け入れる者は、私を受け入れるのです。

レビ記 21:19 あるいは、足が折れたり、手が折れたりした人、

神はモーセとアロンに、祭司としての純潔と祭司が身体的欠陥を持つことの禁止について語られます。

1. 神の聖さ: 私たちは神のイメージを反映するようどのように召されているか

2. 神権の高い基準：神への奉仕における従順と純粋さ

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. ペテロ第一 2:9-10 - 「しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、自分のものとする民であり、暗闇からあなたをその驚くべき世界に呼び出された方の優秀さを宣べ伝えるためのものである。」 「光よ。かつてあなた方は民ではなかったが、今は神の民である。かつては憐れみを受けなかったが、今は憐れみを受けている。」

レビ記 21:20 ひねくれ者、小人、目に傷がある者、壊血病、かさぶた、石が壊れている者。

この聖句は、何らかの身体的異常のある人が神権から剥奪されることについて述べています。

1. 神の愛は無条件です: 身体的異常を持つ人々の包摂

2. 神権: 神の完全性の反映

1. コリント人への第一の手紙 12:22-23 - それどころか、体の中で弱く見える部分は不可欠であり、それほど名誉ではないと思われる部分は特別な敬意をもって扱います。そして、見せられない部分は特別に謙虚に扱われます

2. イザヤ書 35:5-6 - そのとき、目の見えない人の目は開かれ、耳の聞こえない人の耳は止まらなくなります。そのとき、足の不自由な者は鹿のように飛び跳ね、口のきけない舌は喜びの叫びをあげるだろう

レビ記 21:21 祭司アロンの子孫の傷のある者は、火による主へのいけにえをささげるために近寄ってはなりません。彼は神のパンを捧げるために近づいてはならない。

祭司アロンの胤の傷のある人は、主に捧げ物をすることを許されません。

1. 神聖さの美しさ: 他の人と区別されることを学ぶ

2. 神の完全性: 礼拝の要件

1. エペソ人への手紙 5:27 それは、シミやしわなどのない輝かしい教会を自分自身に見せるためでした。しかし、それは聖であり、傷のないものでなければなりません。

2. ヘブライ 10:19-22 したがって、兄弟たち、イエスの血によって、イエスが私たちのためにベール、つまりイエスの肉を通して聖別してくださった新しい生きた道によって、最も聖なる所に大胆に入ってください。 ;そして神の家には大祭司がいる。心に邪悪な良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づいていきましょう。

レビ記 21:22 彼はその神のパン、最も聖なるパンと聖なるパンを食べなければならない。

神は祭司たちに、最も聖なる聖なるパンを食べるように命じられます。

1. 神の命令の力: 神の言葉への従順がどのように祝福をもたらすか

2. 神の備えの神聖さ: 神のパンがどのように力と再生をもたらすか

1. ヨハネ 6:35 - 「イエスは彼らに言われた、『わたしはいのちのパンである。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。』」。

2. 詩篇 78:25 - 「人は力ある者のパンを食べ、彼らに豊かな食糧を送った。」

レビ記 21:23 ただ、彼には傷があるので、垂れ幕の中に入ったり、祭壇に近づいたりしてはならない。わたしの聖所を汚さないように、主であるわたしが聖所を聖別するからである。

神は、身体的欠陥のある人を聖化するので、ベールや祭壇に近づいてはならないと命じています。

1. 聖域の神聖さ: 礼拝の場を尊重する

2. 不十分さにもかかわらず、すべての人に対する神の愛: 私たちの不完全さを受け入れる

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を退けたから、彼の容姿や背の高さを気にするな」。主は人々が見ているものを見ません。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

レビ記 21:24 モーセはそれをアロンとその息子たち、そしてイスラエルのすべての人々に告げた。

モーセはアロンとその息子たち、そしてイスラエル人全員に主の命令を教えました。

1. 神の言葉に従う力

2. 神の指示に従うことの利点

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを用意する。 27 あなたが今日わたしが与えるあなたの神、主の命令に従うなら祝福だ。 28 命令に従わないなら呪いだ。」あなたの神、主の命令に従い、今日私があなたに命じる方法から離れて、あなたが知らない他の神々に従いなさい。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

レビ記 22 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 22:1-9 には、主に捧げられる供え物の聖さに関する規定が概説されています。この章では、儀式的に清く、死体との接触によって汚されていない人だけが聖なる供物を食べてもよいと強調しています。聖職者とその近親者が不浄な状態で聖なる食事を食べることを禁じている。さらに、司祭の娘がいつ聖なる食物を摂取できるかについてのガイドラインも確立しています。

第 2 段落: レビ記 22:10-16 に続き、祭司とその家族が奉献された供物を食べる資格に関して具体的な指示が与えられています。この章では、適切に司祭奉仕を始めた人、または司祭の家族に生まれた人だけがこれらの捧げ物に参加できると述べられています。また、そのような食品を許可なく食べた個人が深刻な結果に直面することも強調しています。

第 3 段落: レビ記 22 章は、犠牲として捧げられる動物の許容される資格について言及することで締めくくられています。神への捧げ物に適しているとみなされるためには、動物には身体的な欠陥や傷がなくなければならないと規定されています。この章では、汚れのない犠牲を捧げることは敬意と従順の行為であり、神の祭壇に最高のものだけが捧げられるようにすることを強調しています。

要約すれば：

レビ記 22 章には次のようなことが書かれています。

神への捧げ物の神聖さに関する規定。

儀式的に汚れた状態で聖なる食べ物を食べることの禁止。

司祭とその家族が奉献に参加する資格に関するガイドライン。

適切なイニシエーション、聖別された食べ物を食べるための生得権に関する指示。

このような製品を使用する権限のない個人に対する重大な結果。

司祭の家庭内での純粋さを維持する。

犠牲として提供される動物の要件は、身体的欠陥、傷がないこと。

敬意の表れとして汚れのない犠牲を捧げることに重点を置く。

最高のものだけが神の祭壇に捧げられるようにする。

この章では、神に捧げられた供物の神聖さと、司祭とその家族が聖別された食事を摂る資格に関する規定に焦点を当てます。レビ記 22 章は、儀式的に清く、死体との接触によって汚れていない人だけが聖なる捧げ物を食べてよいと強調することから始まります。聖職者とその近親者が不浄な状態で聖なる食事を食べることを禁じている。この章では、司祭の娘がいつ聖なる食物を摂取できるかについてのガイドラインも確立されています。

さらに、レビ記 22 章には、誰が聖別された供物を食べる資格があるかについて具体的な指示が示されています。それには、司祭としての奉仕に適切に入門した人、または司祭の家族に生まれた人だけがこれらの捧げ物に参加できると記載されています。この章は、そのような食べ物を無許可で食べた者は深刻な結果に直面することを強調し、司祭の家庭内で純粋さを維持することの重要性を強調している。

この章は、犠牲として提供される動物に許容される資格について言及して終わります。レビ記 22 章には、動物が神への捧げ物に適しているとみなされるためには、身体的な欠陥や傷がなくなければならないと規定されています。汚れのない犠牲を捧げることは、神の祭壇に最高のものだけが捧げられるようにする、敬意と従順の行為とみなされます。これらの規定は、神への献身の表現として純粋で傷のない犠牲を捧げることの重要性を強調しています。

レビ記 22:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、祭司たちが聖なる者となるようにと命じられます。

1: 聖さは命令です - 神は神が聖であるように、私たちにも聖になるように命じられます。

2: 聖性への呼びかけ - キリストに従う者として、私たちには聖性を追求する使命が与えられています。

1: 1 ペテロ 1:14-16 - 従順な子供たちとして、以前の無知だったころの情念に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。

2: ヘブライ 12:14 - すべての人との平和と、それなしでは誰も主を見ることができない神聖さのために努力してください。

レビ記 22:2 アロンとその息子たちに告げて、イスラエルの子らの聖なる事柄から離れ、彼らがわたしに聖なる事柄においてわたしの聖なる名を汚さないように、「わたしは主である。」

主はアロンとその息子たちに、イスラエル人の聖なる事柄から離れ、自分たちの目的のために聖なる事柄を利用して主の聖なる名を汚さないようにと命じられます。

1. 世から離れなさいという主の命令

2. 主の聖名を冒涜する

1. ピリピ人への手紙 2:15-16 「それは、神の子であるあなたがたが、よこしまな曲がった国民のただ中で、とがめられることもなく、罪のない者となり、その中で世の光として輝くためです。人生の。"

2. ヤコブ 4:4 - 「姦淫する者、姦淫する者たちよ、世の友情が神との敵対であることを知らないのか。したがって、世の友人となる者は神の敵である。」

レビ記 22:3 彼らに言いなさい。「あなたがたの世代のすべての子孫のうち、イスラエルの人々が主に聖別する聖なる事柄に行き、その汚れを負う者はだれでも、その魂はわたしから切り離されるであろう。」存在：私は主です。

この聖句は、汚れた者は神の臨在から切り離されるべきであるため、神聖さと神への従順の重要性を強調しています。

1. 聖さの重要性：神に従って生きること

2. 清潔さは敬虔さの隣にある：自分自身を純粋に保つ

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. ヘブル人への手紙 12:14 - 「すべての人に対して平和と聖性を追い求めなさい。それなしには、だれも主を見ることができません。」

レビ記 22:4 アロンの子孫に属する人は誰でも、らい病か、あるいは慢性疾患を患っている。清くなるまでは聖なる物を食べてはならない。また、死者によって汚れたものに触れる人、またはその種が自分から出た人。

アロンの胤に属する人で、ハンセン病にかかっている人やランニングの問題を抱えている人は、清くなるまで聖なる物を食べることは許されず、汚れたものに触れた人やその胤がその人から出た人もまた、聖なる物を食べることが禁じられています。 。

1. 聖さの力: 神に喜ばれる生き方

2. 清潔さは敬虔さの隣にある：神の神聖さを理解する

1. レビ記 19:2 - イスラエルの人々のすべての会衆に言いなさい。「あなたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖であるからである。」

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしが聖であるから、あなたは聖になるであろう」と書いてあるからです。

レビ記 22:5 あるいは、何か這うものに触れて汚れる者、あるいは、どんな汚れを持っていても、その人から汚れを受ける者はいる。

この聖句は、聖さを保つ方法として、汚れたものとの接触を避けることについて述べています。

1: 私たちは聖なる生活をするよう招かれていますが、これを実践するための 1 つの方法は、不浄なものとの接触を避けることです。

2: 神に従順であるためには、聖さを保つための措置を講じなければなりません。これには、汚れたものとの接触を避けることも含まれます。

1: マタイ 5:8 - 心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

2: 1 ペテロ 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

レビ記 22:6 そのような者に触れた魂は夕方まで汚れ、肉体を水で洗わない限り聖なる物を食べてはならない。

レビ記のこの一節は、神聖な品物に近づくときの規則を概説しており、それに触れる者は夕方まで水で身を清めなければならないと述べています。

1. 神の前で自分を清く保つ

2. 神の聖さと私たちの責任

1. イザヤ書 1:16-17 あなたを洗い、清めてください

2. 詩篇 51:2 私の不法行為から私を徹底的に洗ってください

レビ記 22:7 そして、日が沈むと、彼は清くなり、その後聖なる物を食べるであろう。それは彼の食べ物だからです。

太陽が沈むと、人は清くなり、神聖なものを食べることができます。それらは彼の食べ物だからです。

1. 神からの栄養：贈り物を受け入れ、感謝する。

2. 清潔さ: 精神的な浄化の必要性。

1.ヨハネ6:35「イエスは彼らに言われた、『わたしはいのちのパンである。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。』」。

2. ヘブル人への手紙 12:14、「すべての者との平和と、それなしにはだれも主を見ることができない聖さのために努力しなさい。」

レビ記 22:8 自ら死んだもの、あるいは獣に引き裂かれたものを食べて身を汚してはならない。わたしは主である。

この一節は、自然死した動物や野生動物によって殺された動物によって自分自身を汚さないことの重要性を強調しています。

1. 主の戒めを守る: レビ記 22:8 の検討

2. 生命の神聖さ: 汚れから身を清める

1. 申命記 14:3-21 - イスラエル人に対する特定の食物を控えるように定められた神の戒め

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして自分自身をささげる

レビ記 22:9 それゆえ、彼らはわたしの定めを守らなければならない。それを汚すなら、そのために罪を負い、それゆえに死ぬことのないように。主であるわたしが彼らを聖化する。

神はイスラエル人に、罪を負って死ぬことを避けるために神の儀式に従うように命じられます。

1. 神の戒めを守ることの大切さ。

2. 神の戒めに従わない場合の結果。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

レビ記 22:10 よそ者は聖なる物を食べてはならない。祭司の寄留者や雇われしもべは聖なる物を食べてはならない。

見知らぬ人や雇われ人は聖なる物を食べることを許されていません。

1. 神聖さの力 - 神の神聖さを尊重し、それを世から切り離しておくことの重要性を探ります。

2. 他者の価値 - 背景や神との関係に関係なく、すべての人々の価値を理解します。

1. ペテロ第一 1:16 - 「『わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい』と書いてあるからです。」

2. ヤコブ 2:1-9 - 「兄弟姉妹の皆さん、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を抱いているので、偏りを示さないでください。」

レビ記 22:11 しかし、祭司が金でだれかの魂を買ったなら、彼はそれを食べ、また彼の家で生まれた者はその肉を食べるであろう。

司祭は自分のお金で食べ物を買って消費することが許されており、司祭の家に生まれた者もその食べ物を食べることが許されています。

1. 備えの力 - 神がその僕たちにどのように備えを与えるか

2. 神権の祝福 - 神に仕える人々に対する神の祝福

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - しかし、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

レビ記 22:12 祭司の娘も見知らぬ人と結婚した場合は、聖なるものの供え物を食べてはなりません。

司祭の娘が見知らぬ人と結婚している場合、聖なるものの供物を食べてはなりません。

1. 聖さの重要性: なぜ私たちは世から離れなければならないのか

2. 従順の価値: 神の命令にどのように従うか

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. エペソ 5:11 - 実を結ばない闇の業に加担せず、むしろそれを暴露しなさい。

レビ記 22:13 ただし、祭司の娘がやもめ、または離婚しており、子どもがなく、若い頃と同じように父親の家に戻された場合は、父親の肉を食べなければならない。ただし、よそ者はそれを食べてはならない。

司祭の娘が未亡人、離婚、または子供がいない場合は、父親の食べ物を食べることが許可されていますが、見知らぬ人がそれを食べることは許可されていません。

1. 寡婦と離婚した女性に対する神の備え

2. 権威を尊重することの重要性

1. 出エジプト記 22:22-24 - 寡婦と孤児に対する神の保護

2. ペテロ第一 2:13-15 - 権威ある人物に対する敬意

レビ記 22:14 また、もし人が知らず知らずのうちに聖なる物を食べるなら、その五分の一をそれに入れて、聖なる物と一緒に祭司に渡さなければならない。

レビ記のこの一節には、知らず知らずのうちに聖なる物を食べてしまった人には、その価値の5分の1を加えて聖なる物と一緒に祭司に渡すという要求が記されています。

1. 「神の要求を心に留めなさい」

2.「神の律法に従って生きる」

1. 申命記 5:1-2 「そしてモーセは全イスラエルを呼んで言った、『イスラエルよ、今日わたしがあなたの耳に話す掟と裁きを聞きなさい、あなたがたがそれを学び、守り、実行するように』 ……私たちの神、主はホレブで私たちと契約を結ばれました。」

2. マタイ 22:37-40 「イエスは彼に言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「それと同じように、あなたも自分のように隣人を愛さなければなりません。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

レビ記 22:15 また、イスラエルの人々が主にささげる聖なる物を汚してはならない。

イスラエルの子らの聖なる事柄は冒涜されるべきではありません。

1. 神聖さの力 - 私たちの生活の中で神聖さを維持することの重要性。

2. 神聖なものを守る - 私たちが神聖であると考えるものを守り、尊重することの重要性。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

レビ記 22:16 あるいは、彼らが聖なる物を食べるとき、罪の咎を彼らに負わせなさい。主であるわたしが彼らを聖化するからである。

神は民に、戒めを破ることを避け、聖なる者となるよう命じ、間違いに対する罰から民を守るよう命じています。

1. 神は私たちを聖性へと呼びかけ、間違いの結果から私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは神の戒めに従って生きるよう努力しなければなりません、そうすれば神は私たちを聖化してくださいます。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. ローマ 8:1 - したがって、キリスト・イエスにある者たち、つまり肉に従ってではなく御霊に従って歩む者たちには、今は何の罪にも定められていません。

レビ記 22:17 そこで主はモーセに言われた、

この箇所は、イスラエル人が聖く、主の戒めを守る必要性を強調しています。

1. 聖さは単なる戒めではありません - 私たちは神の道に従うことを選択しなければなりません

2. 神の言葉への従順は祝福をもたらす - 神の恵みを受けるために神の命令を守る

1. 申命記 6:17-18 あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守らなければならない。そして、あなたがたは主の目に正しく善いことを行い、それがあなたにとってうまくいき、主が先祖たちに与えると誓った良い土地に入って所有できるようにしなければならない。

2. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

レビ記 22:18 アロンとその息子たち、そしてイスラエルのすべての子らに告げて言え、「イスラエルの家に属する者であれ、イスラエルの異邦人であれ、そのすべての者のために献金をささげる者は、誰であろうとも」。誓い、および彼らが全焼のいけにえとして主にささげるすべての自由意志のいけにえ。

神はモーセにイスラエル人に、本国人であろうが外国人であろうが、全焼のいけにえとして主に捧げ物をささげたいと思う者はそうすべきであると告げるよう指示されました。

1. 礼拝の力を理解する - 私たちの礼拝がどのように神に喜ばれるのか

2. 無私の犠牲の美しさ - 主への捧げ物の報酬

1. 詩篇 50:14-15 - 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 22:19 あなたがたは、自分の意志で、蜂、羊、やぎの、傷のない雄をささげなければなりません。

神は、ご自分への捧げ物は傷のない動物のものでなければならないと命じておられます。それは、ビーブ、羊、ヤギのいずれかです。

1. 犠牲の力：神に捧げ物をする意味を理解する

2. 心からの礼拝：過失なく捧げることの重要性を認識する

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれ悔い改めた心、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

レビ記 22:20 ただし、傷のあるものは何でも、あなたがたはそれを提供してはならない。それはあなたがたに受け入れられないからである。

神への捧げ物は傷のないものでなければなりません、そうでなければ受け入れられません。

1. 神に最善を尽くすことの大切さ

2. 従順の心: 神に完璧な贈り物を捧げる

1. 箴言 21:3 - 義と正義を行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

レビ記 22:21 また、誓いを達成するために主に和解のいけにえをささげる者、あるいは、ビーブや羊の自由意志のいけにえをささげる者は、完全に受け入れられるであろう。そこにはいかなる傷もあってはならない。

神は、主に捧げられる犠牲が完全で傷のないものであることを求められます。

1. 完全な犠牲: 礼拝の要件を理解する

2. 主への捧げ物：従順に神を敬う

1. ピリピ 4:18 私は全額以上の支払いを受けました。あなたが送ってくれた贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲をエパフロディトから受け取り、私は満たされています。

2. Hebrews 13:15 16 この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

レビ記 22:22 あなたがたは、目の見えない者、骨折した者、障害のある者、あるいは病気、壊血病、かさぶたのある者は、これらを主にささげてはならない。また、祭壇の上で火によるいけにえを主にささげてはならない。

この聖句は、神が完全な犠牲と捧げ物のみを受け入れることを強調しています。

1. 神への捧げ物の完璧さ

2. 神の聖さと神の期待

1. マタイ 5:48 - 「だから、あなたがたの天の父が完全であるように、完全になりなさい。」

2. ヘブライ 12:14 - 「すべての人たちと平和に暮らし、聖なる者となるようあらゆる努力をしなさい。聖くなければ、誰も主を見ることができません。」

レビ記 22:23 余分なものや欠けているものがある雄牛か子羊を、自由意志のいけにえとしてささげてください。しかし、誓いのためにそれは受け入れられません。

奇形のある動物の供物は、自由意志の供物として受け入れられますが、誓いの場合は受け入れられません。

1. 無償の提供物の価値

2. 最善を尽くす: 神の前で完璧にする

1. 創世記 4:3-5 - カインが土の実りを捧げたものは、アベルが羊の群れの初子とその脂肪部分を捧げたものよりも劣っていました。

2. ローマ 12:1-2 - 自分の体を神に喜ばれる神聖な生きたいけにえとして捧げること、それがあなたの霊的な崇拝です。

レビ記 22:24 あなたがたは、傷ついたもの、砕かれたもの、壊れたもの、切られたものを主にささげてはならない。また、自分の地でそれをささげてはならない。

傷ついたり、潰されたり、壊れたり、切られたりしたものを主に捧げるのは禁じられています。

1. 神に最善を尽くすことの大切さ。

2. 神に私たちの献身的な注意と献身を捧げます。

1. 申命記 15:21 - また、足が不自由であったり、目が見えなかったり、あるいは病気の傷があるかのように、そこに傷がある場合は、それをあなたの神、主に犠牲として捧げてはなりません。

2. イザヤ書 1:11-15 - あなたの犠牲の多さは私にとって何ですか？主は言われる。私は雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。

レビ記 22:25 あなたがたは、これらのいずれのパンも、よそ者の手からあなたの神のパンをささげてはならない。彼らの中に腐敗があり、傷があるからです。それらはあなたに受け入れられないでしょう。

この箇所は、神への捧げ物は見知らぬ人からのものであってはならず、傷や腐敗があってはいけないことを強調しています。

1. 清く聖なる犠牲を神に捧げることの大切さ

2. 時間をかけて、私たちの捧げ物が神に受け入れられるかどうかを確認する

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

レビ記 22:26 そこで主はモーセに言われた、

レビ記のこの一節は、神が犠牲と捧げ物の律法についてモーセに語られたことを描写しています。

1. 従順の力: レビ記 22:26 の神の命令に従うこと

2. 神への捧げ物: レビ記 22:26 のいけにえと捧げ物の重要性

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

レビ記 22:27 雄牛、羊、やぎが生まれると、それはダムの下で七日間続く。そして八日目以降、それは主への火によるいけにえとして受け入れられる。

この一節は、犠牲のために運ばれた動物がダムの下に7日間置かれ、8日目以降は供物として受け入れられなければならないことを説明しています。

1. 私たちに対する神の備え: 旧約聖書において動物の犠牲がどのように崇拝行為であったか。

2. 主を待ち望むことの重要性: 忍耐と従順が私たちの信仰の重要な要素である理由。

1. 創世記 22:2-3 - 「イエスは言われた、『あなたの息子、あなたの愛する独り子イサクを連れてモリヤの地に行き、そこの山の一つで彼を燔祭として捧げなさい。』教えてあげますよ。」

3. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

レビ記 22:28 また、雌牛であれ雌羊であれ、あなたがたは一日のうちに雌牛とその子を殺してはならない。

牛とその子牛を同じ日に殺すことは禁じられています。

1. 生命の神聖さ: レビ記 22:28 の研究

2. 命の絆: すべての生き物に対する私たちの責任を見つめる

1. 出エジプト記 20:13 - 「あなたは人を殺してはならない。」

2. 詩篇 36:6 - 「あなたの義は雄大な山のようです; あなたの裁きは大きな深みのようです; 主よ、あなたは人と獣を救います。」

レビ記 22:29 また、あなたがたが主に感謝のいけにえをささげるときは、自分の意志でささげなさい。

感謝の犠牲は自由に主にささげられるべきです。

1. 喜びと感謝の気持ちを持って主に感謝をささげます

2. 感謝の賜物: 主に感謝する

1. 詩篇 95:2 - 感謝をもって神の御前に出て、詩篇で喜びの声を上げましょう。

2. コロサイ 3:15-17 - そして、神の平和があなたがたの心の中に支配されるようにしてください。あなたがたもまた、一つの体としてその平和に召されています。そして感謝してください。キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。そして、あなたが言葉や行為で何をするとしても、すべてを主イエスの名において行い、主イエスを通して神と父に感謝しなさい。

レビ記 22:30 それはその日に食べ尽くされるであろう。あなたがたはそれを明日まで何も残してはいけない。わたしは主である。

神は、聖別された食べ物はその日のうちに食べ、翌日まで何も残してはいけないと命じています。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の聖別された食べ物の神聖さと、それを尊重する必要性。

1. ルカ 6:46-49 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

2. 1 コリント 10:16 - 私たちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血にあずかることではないでしょうか。私たちがパンを裂くこと、それはキリストの体にあずかることではないでしょうか？

レビ記 22:31 それゆえ、あなたがたはわたしの戒めを守り、それを実行しなさい。わたしは主である。

神は私たちに、神に従い、神の戒めを守るように命じられています。

1.「従順な人生を送る」

2.「神の命令を守る必要性」

1. マタイ 22:37-40 - イエスは答えられました：「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。これが第一で最も重要な戒めです。そして第二も同様です：あなたの神を愛してください。」すべての律法と預言者は、これら 2 つの戒めにかかっています。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにそれを実行し続ける人は、自分のしていることにおいて祝福されるでしょう。

レビ記 22:32 あなたがたもわたしの聖なる名を汚してはならない。しかし、わたしはイスラエルの子らの間で聖別されるであろう。わたしはあなたを神聖にする主である。

神は私たちに、神の聖なる御名を守り、敬意を持って扱うよう命じておられます。

1: 聖性への呼びかけ - 私たちは神の御名の聖性を守り、それを畏敬するよう求められています。

2: 神聖に生きる - 神に崇められるために、私たちはイスラエルの子として神聖な生活を送るよう努めなければなりません。

1: マタイ 5:16 - 「あなたの光を人々の前で輝かせてください。そうすれば、人々はあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父を讃えることができます。」

2: イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

レビ記 22:33 それは、あなたをエジプトの地から導き出し、あなたの神となる者です。わたしは主です。

神はイスラエル人に、自分がエジプトから導き出した方であり、彼らの神であることを思い出させます。

1: 神は初めから私たちと共におられ、常に私たちの神であったことを覚えておかなければなりません。

2: 私たちは神の救いに感謝し、神を私たちの主として認めなければなりません。

1: 申命記 5:15 - そして、あなたがエジプトの地で奴隷であったことを思い出してください。そして、あなたの神、主が力強い手と伸ばされた腕であなたをそこから導き出しました。それゆえ、あなたの神、主はあなたに安息日を守るように命じられた。

2: 出エジプト記 20:2 - わたしはあなたの神、主、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。

レビ記 23 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 23:1-8 は、イスラエル人が守るよう命じられている、定められた祝祭または聖なる集会について概説しています。この章はまず、これらの指定された時間を神聖な集会として保つことの重要性を強調します。それは毎週の行事として安息日を強調し、過ぎ越しの祭り、種なしパンの祭り、初穂の祭りを含む毎年恒例の祭りを紹介します。これらの祝賀は、神の民への救いと備えを思い出させるものとして機能します。

段落 2: レビ記 23:9-22 に続き、週の祝日またはペンテコステに関する具体的な指示が与えられています。この章では、この祭りは初穂の授与から7週間後に行われることが定められています。それには、神に新しい穀物の捧げ物を捧げ、神聖な集会を観察することが含まれます。さらに、収穫物からの拾い集めと必要な人のために一部を残すことに関する規制にも取り組んでいます。

第 3 段落: レビ記 23 章は、定められた時間と行事に関するさらなる指示を提示して終わります。トランペットを吹く日を記念し、神の前に集まることを記念または思い出させるトランペットの祝日が紹介されています。この章ではまた、一年を通して犯した罪を償うために断食と魂の苦悩が求められる厳粛な行事である贖罪の日を守るための規定についても概説しています。最後に、イスラエルの荒野での時間を偲ぶため、一時的な避難所での生活を伴う一週間の記念として仮庵または仮小屋の祝日を祝うためのガイドラインを提示している。

要約すれば：

レビ記 23 章には次のようなことが書かれています。

定められた祝祭や聖なる集会の遵守を命じられる。

神聖な集会として指定された時間を守ることを重視する。

毎週の安息日についての紹介。毎年恒例の祭り、過越の祭り、種なしパン、初穂。

新しい穀物を提供する五週間の祝日、ペンテコステを観察するための指示。

貧しい人々のために一部を集めて残すことに関する規制。

感謝と備えを重視します。

トランペットの饗宴の紹介 ラッパを吹き鳴らします。神の前に集まること。

贖罪の日の遵守 断食、贖罪のための魂の苦しみ。

仮設避難所に住む仮庵の祭りを祝うためのガイドライン。イスラエルが荒野にいたときのことを思い出します。

この章は、イスラエル人が守るよう命じられている、定められた祝日または聖なる集会に焦点を当てます。レビ記 23 章は、これらの指定された時間を神聖な集会として保つことの重要性を強調することから始まります。それは毎週の安息日の遵守を紹介し、過越の祭り、種なしパンの祭り、初穂の祭りなどの毎年の祭りを紹介します。これらの祝賀行事は、イスラエル人たちに歴史を通じて神の救いと備えを思い出させるものとして機能します。

さらに、レビ記 23 章には、追加の遵守事項に関する具体的な指示が記載されています。それは、初穂を捧げてから7週間後に新しい穀物の捧げ物を神に捧げることを含む、週の祝日またはペンテコステを遵守するための規則を概説しています。この章ではまた、この祭りの期間中に収穫物から収穫物を集め、困っている人たちにその一部を残すことについても取り上げ、感謝と備えを強調しています。

この章は、その他の定められた時間と行事を紹介して終わります。レビ記 23 章には、神の御前で記念としてラッパを吹く日としてラッパの祝日を守るためのガイドラインが示されています。また、一年を通して犯した罪を償うために魂に断食と苦痛を与える厳粛な贖罪日を守るための規定も概説している。最後に、イスラエルの荒野での時間を偲ぶため、一時的な避難所に滞在するなど、1週間にわたる仮庵や仮小屋の祝日を祝うためのガイドラインを示している。これらの祭りは、イスラエル人が集まり、神への信仰と感謝を覚え、表現する重要な機会として機能します。

レビ記 23:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、宗教的な祭りをどのように守るべきかを教えられました。

1. 主は今も語っておられます: 神の指示を聞き、それに応答する方法

2. 聖書の祝日: 神の約束を祝う

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 申命記 30:15-16 見よ、わたしは今日、あなたの前に命と善、死と悪を置いた。もしあなたが、今日私があなたに命じるあなたの神、主の戒めに従い、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めと掟と規則を守るなら、あなたは生きて増え、あなたの神、主は、あなたがそれを手に入れるために入る土地であなたを祝福してくださいます。

レビ記 23:2 イスラエルの子らに言いなさい。「あなたがたが聖なる集会であると宣言する主の祝日について、これはわたしの祝日である。」

主はイスラエル人に、聖日を聖なる集会として宣言するように命じられました。

1. 神の神聖さを祝う方法

2. 神の聖日を守る

1. マルコ 2:27-28 - そこでイエスは彼らに言われた、「安息日は人のために設けられたのであって、人が安息日のために設けられたのではない。それゆえ、人の子は安息日の主でもある。」

2. コロサイ 2:16 ですから、肉や酒、あるいは聖日や新月や安息日について、だれもあなたがたを裁いてはなりません。

レビ記 23:3 仕事は六日間行われなければならない。しかし、七日目は安息日、つまり聖なる集会である。あなたがたは、その日はいかなる仕事もしてはならない。それは、あなたがたのすべての住居における主の安息日である。

神は私たちに、6日間働き、7日目は主の休息日である安息日、つまり聖なる集会として守るように命じられています。

1. 6 日間熱心に働き、7 日目は休息と礼拝に充てます。

2. 休息は私たちの霊的、肉体的な健康にとって不可欠であり、主は私たちに安息日を聖く守るよう命じられます。

1. コロサイ 3:23 「何をするにも、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くして取り組みなさい。」

2. ヘブライ人への手紙 4:9-11 「それで、神の民には安息日が残っています。神の安息に入る人は、神が自分の業から休んだのと同じように、自分の業から休みます。ですから、私たちはすべてのことを行いましょう。」彼らの不従順の模範に倣って誰も滅びないように、その安息に入るよう努力してください。」

レビ記 23:4 これらは主の祝日であり、あなたがたが季節に合わせて宣べ伝える聖なる集会である。

主は私たちに、定められた時に祝うための聖なる召集を与えてくださいました。

1. 定められた時に主を祝う

2. 主の祝日に喜びを見出す

1. 申命記 16:16 「あなたの男性はすべて、年に三回、種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋：それは空のまま主の前に出てはならない。」

2. ルカ 4:16-21 - 「そして、彼は生まれ育ったナザレに来ました。そして、習慣に従って、安息日には会堂に入り、本を読むために立ち上がっていました。彼は預言者エサイアスの書を彼に渡しました。そしてその本を開いたとき、彼はそれが書かれている場所を見つけました、「主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に福音を宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。」心の傷ついた人を癒し、捕虜に救出を説き、目の見えない人に視力の回復を説き、打ち傷を負った人たちを解放し、主の受け入れられる年を宣べ伝えるために私を遣わしたのです。」

レビ記 23:5 正月の十四日の夕方に、主の過越の祭が行われます。

主の過越の祭りは、第一の月の十四日の夕方に祝われます。

1. 主の過ぎ越し: 救いの祝い

2. 主の犠牲を思い出す: 過越祭の意味

1. 出エジプト記 12:1-14 - 過ぎ越しの祭りをどのように祝うかについてのイスラエルへの神の指示

2. ヨハネ 12:1 - イエスが弟子たちとともに過越の食事に出席したこと

レビ記 23:6 また、その月の十五日は、主への種なしパンの祝日である。あなたがたは七日間、種なしパンを食べなければならない。

種なしパンの祝日は同月の15日に祝われ、種なしパンを7日間食べることが義務付けられています。

1. 種なしパンの饗宴を祝うことの重要性。

2. 種なしパンを7日間食べることに込められた意味。

1. 出エジプト記 12:15-20 - あなたがたは七日間、種なしパンを食べなければなりません。パン種を入れたパンを初日から七日目まで食べる者は、その魂をイスラエルから切り離されるからである。

2. ルカ 22:7-9 - その後、種なしパンの日が来ました。過越の小羊が犠牲にされなければなりませんでした。イエスはペテロとヨハネを遣わして、行って過越の食事をする準備をしなさいと言われました。どこに備えておいてほしいですか？彼らは尋ねた。

レビ記 23:7 最初の日には、あなたがたは聖なる召集を持ちなさい。そこでは、あなたがたは決して卑屈な仕事をしてはならない。

主はイスラエル人に、週の最初の日に聖なる集会を守るように命じられました。

1: 主は私たちに、週の最初の日を神に捧げ、聖なる日として特別に設けるよう呼びかけておられます。

2: 私たちは週の最初の日を、自分自身の追求に従事するのではなく、神の栄光を讃えるために用いるべきです。

1: 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2: コロサイ 2:16-17 - ですから、肉や酒、あるいは聖日や新月や安息日に関して、だれもあなたがたを裁いてはなりません。それは来るべきものの影です。しかし、体はキリストのものです。

レビ記 23:8 ただし、あなたがたは七日間、火によるいけにえを主にささげなければならない。七日目には聖なる召集があり、その中で卑劣な仕事をしてはならない。

神はイスラエル人に、7日間主に全焼のいけにえをささげるように命じられ、7日目は聖なる召集となり、いかなる仕事も禁止されます。

1. 奉献の力: 神のために時間を区切る方法を学ぶ

2. 安息日を守ることの重要性: 神の戒めへの従順についての考察

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日を喜びと呼び、主の聖日を尊いものと呼び、それを尊重し、自分の道を歩んだり、自分の利益に奉仕したり、自分の事柄を追求したりしないなら、あなたは喜ぶでしょう。主にあって、そうすれば私はあなたを地の高みに乗らせます。主の口が語られたので、私はあなたの父ヤコブの遺産であなたを養います。

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子も、娘も、男性の召使いも、女性の召使いも、家畜も、あなたの門の中にいる寄留者も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからです。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

レビ記 23:9 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神の戒めに従順であれ

2. 主との契約を再確認する

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

2. 申命記 5:2-3 - 私たちの神、主はホレブで私たちと契約を結ばれました。主はこの契約を私たちの先祖と結んだのではなく、今日ここに生きている私たち全員と結んだのです。

レビ記 23:10 イスラエルの子らに言いなさい。「あなたがたが、わたしがあなたがたに与える土地に来て、その収穫を刈り取るとき、あなたがたは、その初穂の束を一束持って来て、畑に持って行きなさい。」祭司：

神はイスラエルの子らに、与えられた土地に入るとき、収穫の初穂の束を祭司に持ってくるように命じられました。

1. 収穫を刈り取る: レビ記 23:10 についての考察

2. 豊かさと祝福: レビ記 23:10 の初穂の研究

1. 申命記 26:1-11 - イスラエル人は、約束の地に入るとき、初穂の入った籠を祭司のところに持ってくるように指示されています。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富と収穫の初穂をもって主を敬え。

レビ記 23:11 彼は、あなたがたに受け入れられるように、主の前で束を振ります。安息日の翌日、祭司がそれを振ります。

安息日の翌日、祭司は主の前で穀物の束を振り、捧げ物として受け入れられるようにしなければなりません。

1.「波の力 波のお供えの意義」

2.「安息日サイクル: 忠実な従順の旅」

1.詩篇121:1-2 「目を上げて、わたしは丘を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る。天地を造られた主から来る。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

レビ記 23:12 あなたがたは、その日に束を振るとき、一歳の傷のない子羊を燔祭として主にささげなければならない。

この箇所はイスラエル人に、束を振る日に傷のない子羊を全焼のいけにえとして主に捧げるよう指示しています。

1. 犠牲への主の呼びかけ：全焼のいけにえを主に捧げる義務の検討

2. 汚れのないことの意味: 犠牲と主への従順の人生を生きる

1. イザヤ書 53:7 - 彼は抑圧され、苦しめられましたが、それでも口を開かなかったのです。彼は子羊として屠殺場に連れて行かれ、毛を刈る者の前で沈黙する羊のように、口を開かなかった。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

レビ記 23:13 また、その肉のささげ物は、油を混ぜた小麦粉の十分の二、甘い香りのために主に火でささげるささげ物である。またその注ぎのささげ物は、ヒンの四分の一であるぶどう酒とする。 。

主への肉のささげ物は、油を混ぜた小麦粉の10分の2、飲み物のささげ物はぶどう酒の4分の1ヒンである。

1. 犠牲の捧げ物: 捧げ物を通して神に捧げることの大切さ。

2. 感謝の気持ち: 甘い香りを通して主に感謝します。

1. 歴代誌第一 16:29 - 主の御名にふさわしい栄光を主にささげなさい。ささげ物を持って主の前に来なさい。聖さの美しさの中で主を礼拝しなさい。

2. イザヤ書 43:24 - あなたはお金で私に甘い杖を買ってくれませんでした。また、あなたの犠牲の脂肪で私を満たしてくださいませんでした。しかし、あなたは私をあなたの罪で仕えさせ、あなたの咎で私を疲れさせました。

レビ記 23:14 また、あなたがたは、あなたの神に捧げ物を持ってきたその日までは、パンも、乾いたトウモロコシも、青穂も食べてはならない。これは、あなたのすべての住まいにおいて、代々永遠の掟とされる。

神はイスラエル人に、代々の掟として神に捧げ物を捧げるまでは、パン、乾いたトウモロコシ、緑の穂を食べてはならないと命じられました。

1. 神に犠牲を捧げることの重要性

2. 神の命令に従うことの祝福

1. 申命記 26:1-15 - 人が主の前に捧げ物を持ってくるとき、彼らは祝福されます。

2. マタイ 5:23-24 - 誰かが神に贈り物をする場合、まず兄弟と和解することが重要です。

レビ記 23:15 また、あなたがたは、安息日の翌日から、波のいけにえの束を持ってきた日から数えなければならない。七つの安息日は完了するであろう。

レビ記 23:15 のこの箇所は、献金の日から 7 つの安息日を数えるべきであると指示しています。

1. 従順な生活を送る: 安息日を守ることの重要性

2. 安息日を守る：礼拝と反省の時間

1. マタイ 12:1-14 - イエスは安息日に穀物を収穫した弟子たちを弁護

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く守るという神の戒め

レビ記 23:16 あなたがたは、第七安息日の翌日まで五十日間を数えなければならない。あなたがたは新しい肉のいけにえを主にささげなければならない。

主はイスラエル人に、7週間の収穫期が終わったら、50日を数えて新しい穀物の捧げ物を主に捧げるよう命じられました。

1. 従順の祝福: 神は戒めに従う人々にどのように報われるか

2. 与える喜び：感謝を通して神の備えを祝う

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福の約束

2. ルカ 6:38 - 与えることと受け取ることの原則

レビ記 23:17 あなたがたは、自分の住居から、十分の一の二枚分のパンを二個持ち出さなければならない。それらはパン種を入れて焼かれるであろう。彼らは主への初穂です。

主はイスラエル人に、初穂としてささげるパン種を入れた小麦粉のパンを2つ持ってくるように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 初穂を主に捧げる意義

1. 申命記 8:17-18 - あなたの神、主を思い出してください。主はあなたに富を生み出す能力を与え、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確証するものだからです。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

レビ記 23:18 また、あなたがたは、一年生の傷のない子羊七頭、若い雄牛一頭、雄羊二頭をパンとともにささげなければならない。これらは、肉のいけにえ、注ぎのいけにえとともに、主への全焼のいけにえとしてささげなければならない。それは主への甘い香りの火によるささげ物でさえも。

1: 私たちは主を敬うために主に捧げ物をささげなければなりません。

2: 私たちは神への献身を示すために犠牲を捧げなければなりません。

1: ヨハネ 3:16 - 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

2: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

レビ記 23:19 それから、あなたがたは、やぎの子一頭を罪のためのいけにえとして、一年生の子羊二頭を和解のいけにえとしてささげなければならない。

神はイスラエル人に、罪のためのいけにえとして山羊1頭を犠牲にし、和解のいけにえとして子羊2頭を犠牲にするように命じられました。

1. 犠牲の力: 神の命令の重要性を理解する

2. 許しの賜物: 罪のいけにえのメッセージ

1. イザヤ書 53:5-6 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれ、彼は私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の傷によって私たちは癒された。私たちは羊のように迷い出た。 「私たちは皆、自分の道に背を向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。」

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - 「実際、律法の下ではほとんどすべてが血によって清められており、血を流すことなしには罪の赦しはありません。」

レビ記 23:20 祭司は、二頭の小羊とともに、初穂のパンを持って主の御前に振って献げ物とし、祭司のために主への聖なるものとする。

祭司は、初穂のパンを持った二匹の子羊を主の前に捧げ物として振るように指示され、この二匹の子羊は祭司のために主への聖なるものとなります。

1. 捧げ物の力: 私たちの犠牲が神にとって何を意味するか

2. 神聖さと区別されることの重要性

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

レビ記 23:21 そして、同日、あなたがたは、これがあなたがたに対する聖なる召集であると宣言しなければならない。あなたがたは、その中で決して卑屈な仕事をしてはならない。それは、あなたがたの世代を通じて、あなたがたのすべての住居において永遠の法令となるであろう。

神は私たちに、聖なる集会を開くこと、仕事をしないこと、そしてこの戒めを永遠に守ることを命じられています。

1. 神の命令: 今日の私たちの生活との関連性

2. 神の戒めを守る：聖性への呼びかけ

1. ローマ人への手紙 8:14-15 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。なぜなら、あなたがたは、再び恐怖に陥る奴隷の精神を受けたのではなく、養子として養子となる御霊を受けたからです。その御霊によって、私たちは叫びます、アバ！父親！

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守る忠実な神であることを知りなさい。

レビ記 23:22 また、あなたがたが土地の収穫物を刈り取るときは、畑の隅をきれいに取り除いてはならず、収穫物を少しでも集めてはならず、貧しい人たちに残し、見知らぬ人：わたしはあなたの神、主です。

神は、土地の収穫を刈り取るとき、畑の隅や収穫の落ち穂を貧しい人や見知らぬ人のために残しておかなければならないと命じています。

1. 行動における思いやり: 貧しい人々を世話するという神の命令を実践する

2. 義に生きる：貧しい人やよそ者に収穫を残すという神の命令を果たす

1. 申命記 24:19-22 - あなたが自分の畑で収穫物を切り、畑に束を忘れたときは、二度とそれを取りに行ってはならない。それは、見知らぬ人、父親のいない人、そして他の人のためになる。やもめ: あなたの神、主があなたの手のすべての業においてあなたを祝福してくださいますように。

20 オリーブの木をたたくときは、二度と枝を越えてはならない。それは、見知らぬ人、父のいない人、やもめのためである。

21 ぶどう畑のぶどうを集めたら、その後にそれを集めてはなりません。それは、旅人、父のいない人、やもめのためのものでなければなりません。

22 そして、あなたはエジプトの地で保証人であったことを思い出しなさい。だから、私はあなたにこのことをするように命じます。

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。

レビ記 23:23 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神は常に私たちに語りかけており、私たちは耳を傾けなければなりません。

2. 主の命令に従うことは、私たちの霊的成長にとって不可欠です。

1. ヤコブ 1:19-21 - 聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

2. 申命記 11:26-28 - あなたの神、主の命令に従いなさい。そうすればあなたは生きて増え、あなたが所有する地であなたの神、主があなたを祝福してくださいます。

レビ記 23:24 イスラエルの子らに告げて言え、「第七の月の一日に、あなたがたは安息日、ラッパを吹く記念、聖なる集会を持たなければならない。」

主はイスラエル人に、ラッパの吹き鳴らしと聖なる集会を伴って、第7の月の初日に安息日を守るよう命じられました。

1. 神聖な時間を守ることの重要性

2. 神の神聖さと私たちの生活への影響

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼ぶなら、自分の道を歩まず、自分の楽しみを求めず、むやみに話さず、それを守るなら、あなたは主を喜びとし、わたしはあなたを地の高みに乗せてあげる。主の口が語られたので、私はあなたの父ヤコブの遺産であなたを養います。

レビ記 23:25 あなたがたはそこでは奴隷のような仕事をしてはならない。しかし、火によるささげ物を主にささげなければならない。

捧げ物は主に捧げられるべきであり、卑屈な仕事をすべきではありません。

1. 最善を尽くして主に捧げる

2. なぜ卑屈な仕事をしてはいけないのか

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

レビ記 23:26 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 御言葉を実践する: 神の指示にどのように従うか。

2. 従順を通じて神との関係を育む。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天の御国に入るのです。」

レビ記 23:27 また、この第 7 の月の 10 日に、贖罪の日が設けられます。それは、あなたがたに対する聖なる召集となります。あなたがたは自分の魂を苦しめ、火によるささげ物を主にささげなければならない。

7月10日には聖なる集会が開かれ、人々は魂を苦しめて主に捧げ物をささげなければなりません。

1. 神は私たちに、悔い改めと内省のための時間を確保するよう呼びかけています。

2. 主への捧げ物は、謙虚さと神の恵みへの感謝のしるしです。

1. イザヤ書 58:5-12 - これは私が選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、重荷を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためですか？

2. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

レビ記 23:28 また、その日は、あなたがたはいかなる仕事もしてはならない。それは、その日があなたの神、主の御前であなたがたのために罪を償う日であるからである。

主は、贖いの日に、人は休んで神の前で自分自身の贖いをするようにと命じられました。

1. 贖罪における神の憐れみ

2. 償いの日に休むことの重要性

1. イザヤ書 53:5-6 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれ、彼は私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の傷によって私たちは癒された。私たちは羊のように迷い出た。 「私たちは皆、自分の道に背を向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。」

2. ヘブライ人への手紙 10:14-17 - 「というのは、神はただ一つの捧げ物によって、聖化されようとしている人々を永遠に全うしてくださったのです。そして聖霊も私たちに証しをしてくださいます。というのは、こう言われた後、これがわたしが結ぶ契約であるからです。 「あの日々の後、彼らに、わたしはわたしの律法を彼らの心に刻み、彼らの思いに書き記す、と主は宣言される。わたしはもう彼らの罪と不法行為を思い出すことはない。これらの赦しのあるところには、赦しがある」とも付け加えられた。もはや罪のための捧げ物ではありません。」

レビ記 23:29 その日のうちに苦しまない魂は、その民の中から断ち切られるからです。

主は私たちに、贖いの日に魂を苦しめるように命じられます。

1. 償いの力とそれが私たちをどのように結びつけるのか

2. 内省と悔い改めの必要性

1. イザヤ書 58:5-7 これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることです。

2. 詩篇 51:17 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

レビ記 23:30 そして、その日に何か仕事をする魂が何であれ、私はその魂をその民の中から滅ぼすであろう。

神はイスラエル人に、安息日に何らかの仕事をする魂は民の中から滅ぼされると警告しています。

1. 神の戒めを守る: 安息日に休むことの重要性

2. 安息日を守らなかった場合の結果

1. ヘブライ 4:9-11 - したがって、神の民には安息日の休みが残っています。なぜなら、神の安息に入った人は、神が自分の業から休んだのと同じように、自分自身の業から休んだからです。ですから、誰も同じ不従順のパターンに陥らないように、その安息に入るためにあらゆる努力をしましょう。

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保ち、安息日を忘れないでください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子や娘も、男性や女性の使用人も、動物も、あなたの町に滞在している外国人も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造られたが、七日目には休まれたからである。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

レビ記 23:31 あなたがたは、いかなる仕事も行ってはならない。それは、あなたのすべての住居において、代々永遠に定められなければならない。

主はイスラエルの民に一日の安息日を与え、それを住居の中で永遠に守るよう命じられます。

1. 安息の神聖さ: 時間をかけて神の愛について考える

2. 安息日の祝福: 安息の日に喜びと平安を見出す

1. 出エジプト記 20:8-11 (安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください)

2. ヘブライ人への手紙 4:9-11 (イエスを信じる者への安息の約束)

レビ記 23:32 あなたがたには安息日があり、あなたがたは自分の魂を苦しめるであろう。月の九日の夕方、夕方から夕方まで、あなたがたは安息日を祝いなさい。

この箇所では、安息日は休息と内省の日であり、その月の9日の夕方から10日の夕方まで祝われると述べられています。

1.「安息日：休息と思索の日」

2.「安息日の神聖さ：休息をもって主を讃える」

1. イザヤ書 58:13-14 - 「もしあなたが安息日を破らず、私の聖日に好きなように行動しないようにするなら、もしあなたが安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼び、それを尊重するなら」自分の道を行かず、自分の好きなように行動せず、無駄なことを言わなければ、主にあって喜びを見つけることができます。」

2. 出エジプト記 20:8-11 - 「安息日を聖く保ち、安息日を忘れないでください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければなりません。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日です。その日には、あなたは何もしてはならない」あなたも、あなたの息子や娘も、あなたの男女の召使いも、あなたの動物も、あなたの町に住む外国人も、働いてはいけません。主は六日間で天と地と海とすべてのものを造られたからです。 「彼らの中にいたが、彼は七日目に休んだ。それゆえ、主は安息日を祝福し、聖なる日とした。」

レビ記 23:33 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、特別な祭りについての指示を与えられました。

1. 主の命令: 神の御心に従順に生きる

2. 神の忠実さを祝う：特別な祭りの意義

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一の主である。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。

レビ記 23:34 イスラエルの人々に告げて言え、「この第七の月の十五日は、七日間、主の幕屋の祭りとなる。」

イスラエルの子らは、第7の月の15日に始まる仮庵の祭りを守るように命じられています。

1.「神の御前に生きる：仮庵の祭りの意義」

2.「仮庵の祭りを祝う喜び」

1. 詩篇 36:7-9 - 神よ、あなたの慈しみはなんと尊いことでしょう。したがって、人の子らはあなたの翼の陰に信頼を置きます。彼らはあなたの家の豊かさにとても満足しており、あなたは彼らに喜びの川から水を飲ませてくださいます。あなたとともにいのちの泉があるからです。あなたの光の中で私たちは光を見ます。

2. 申命記 16:13-15 - あなたは、脱穀場とぶどう酒搾り場から集まったとき、七日間、仮庵の祭りを守らなければなりません。そして、あなたも、あなたの息子と娘も、あなたの男僕も女僕も、レビ人も、旅人も、父親のいない人も、やもめも、門の中にいる者たちも、祝宴を喜ぶであろう。あなたは七日間、主が選ばれた場所で、あなたの神、主に聖なる祝宴を執り行わなければならない。あなたの神、主はあなたのすべての作物とすべての手の働きにおいてあなたを祝福してくださるので、あなたは必ず喜ぶであろう。

レビ記 23:35 初日には聖なる集会が開かれる。あなたがたはその中で奴隷的な仕事をしてはならない。

週の初日には聖なる召集が守られ、卑屈な仕事は行われません。

1. 神は私たちに休息を与えてくださいます: 充電して喜ぶ時間を取る

2. 礼拝の力: 私たちは行動を通じてどのように神を敬うのか

1. 出エジプト記 20:8-11 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子も、娘も、男性の召使いも、女性の召使いも、家畜も、あなたの門の中にいる寄留者も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからです。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

2. コロサイ 2:16-17 ですから、食べ物や飲み物の問題、または祭りや新月や安息日に関して、誰もあなたを批判してはなりません。これらは来るべきものの影ですが、その実体はキリストのものです。

レビ記 23:36 あなたがたは七日間、火によるささげ物を主にささげなければならない。八日目にはあなたがたへの聖なる召集が行われる。そしてあなたがたは火によるささげ物を主にささげなければならない。それは厳粛な集会である。そしてあなたがたはそこで卑屈な仕事をしてはならない。

神はイスラエル人に、7日間主に火による捧げ物をささげ、その後8日目に聖なる召集をするよう命じられます。 8日目には火を使った捧げ物を捧げなければならず、卑屈な仕事をしてはなりません。

1. 従順の力: レビ記 23:36 より神の命令に従うことを学ぶ

2. 礼拝の賜物: レビ記 23:36 の集会の重要性を理解する

1. 申命記 28:1-2 「また、もしあなたがあなたの神、主の声に聞き従い、この律法の書に書かれているその戒めと定めを守り、あなたの神、主に立ち返るなら」心を尽くし、魂を込めて。これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲いますように。」

2. 詩篇 100:1-2 - 「全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主のみ前に出なさい。」

レビ記 23:37 これらは主の祝日である。あなたがたはこれを聖なる集会であると宣言し、主に火によるいけにえ、全焼のいけにえ、肉のいけにえ、いけにえ、注ぎのいけにえ、あらゆるものをささげる。彼の日には：

この箇所は主の祝日とそれに関連した捧げ物について説明しています。

1. 神の祝日を祝う: 神の備えを思い出す

2. 神聖さと従順: 祝祭の意味

1. 申命記 16:16 「あなたの男性はすべて、年に三回、種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋：それは空のまま主の前に出てはならない。」

2. ルカ 2:41-42 「さて、彼の両親は毎年過ぎ越しの祭りにエルサレムに行きました。そして彼が十二歳のとき、祭りの習慣に従ってエルサレムに上りました。」

レビ記 23:38 主の安息日のほかに、あなたがたの贈り物のほかに、あなたのすべての誓いのほかに、あなたがたが主にささげるすべての自発的な捧げ物のほかに。

主はイスラエル人に、安息日を守り、贈り物をし、誓いを守り、自由意志で主に捧げ物をするよう命じられました。

1. 従順の力: レビ記 23 章の神の戒めに従う

2. 寛大の喜び: 神や他の人たちに感謝の気持ちを示す

1. 申命記 26:12-13 - 3 年目、つまり十分の一の年に、自分の農産物の十分の一をすべて納め終えたら、それをレビ人、見知らぬ人、父親のいない人、やもめに渡します。あなたの町内で食べて満腹し、

2. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭り、週の祭り、仮小屋の祭りのとき、主が選ばれた場所であなたの神、主の前に出なければなりません。 。彼らは手ぶらで主の前に出てはなりません。

レビ記 23:39 また、第七の月の十五日に、あなたがたが土地の実りに集まったら、七日間、主のために祭りをしなければならない。初日は安息日とし、八日目は安息日とする。安息日とする。

年の第7の月の15日は7日間主の祝日であり、1日と8日は安息日です。

1. 神が与えてくださった賜物に感謝し、安息日を聖く守ることを忘れないでください。

2. 私たちの生活の中で時間をかけて神を祝い、神に敬意を払うことの重要性。

1. 申命記 5:12-15 - 安息日を聖く保つことを忘れないでください。

2. 詩篇 100:4 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

レビ記 23:40 そして、あなたがたは、初日に、立派な木の枝、ヤシの木の枝、太い木の枝、そして小川の柳を持って行かなければなりません。あなたがたは七日間、あなたの神、主の御前で喜ぶであろう。

祭りの初日、イスラエルの民は、7年間彼らの神、主の前で喜ぶために、良い木の枝、ヤシの木の枝、太い木の枝、そして小川の柳を集めるように命じられました。日々。

1. 主にあって喜ぶ: 礼拝に喜びを見出す

2. 従順の祝福: 神の賜物を祝う

1. ヨハネ 15:11 - 「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにとどまり、あなたがたの喜びが満ちるためである。」

2. 詩篇 35:9 - 「私の魂は主において喜び、彼の救いを喜ぶでしょう。」

レビ記 23:41 そして、あなたがたは、年に七日間、これを主への祭りとしなければならない。それはあなたがたの世代において永遠の法令となるであろう。あなたがたは第7の月にこれを祝わなければならない。

この箇所は読者に、主の祝日を年間7日間守るよう指示しており、この規定は将来の世代に受け継がれることになっています。

1. 主の祝日を守り、それを祝うことの重要性

2. 聖書の伝統を次世代に伝える価値

1. 民数記 28:16-17 - そして、第一の月の十四日は主の過越の祭りです。そして今月の15日は祭りです。7日間は種なしパンが食べられます。

2. 申命記 16:16 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、あなたの神、主の前に、主が選ばれる場所に出なければなりません。種なしパンの祭り、数週間の祭り、幕屋の祭りでは、それらは空のまま主の前に出てはならない。

レビ記 23:42 あなたがたは七日間仮小屋に住まなければならない。イスラエル人で生まれた者はみな仮小屋に住む。

この箇所はイスラエル人の仮小屋に7日間住む習慣について語っています。

1. ブースに住むようにという神の命令: 忠実な従順の重要性を考える

2. 荒野における神の備え: ブースに住むことの重要性を理解する

1. 申命記 16:13-15 - 脱穀場とぶどう搾り場から農産物を集めたら、仮小屋の祭りを 7 日間続けなければなりません。あなたも、あなたの息子と娘も、あなたの男僕も女僕も、あなたの町内にいるレビ人も、寄留者も、父のいない人も、やもめも、祝宴を喜びなさい。あなたは七日間、主が選ばれる場所であなたの神、主への祭りをしなさい。あなたの神、主はあなたのすべての作物とすべての手の働きにおいてあなたを祝福してくださるから、あなたは完全に喜びに満たされるであろう。 。

2. 出エジプト記 33:7-11 - さて、モーセは天幕を持ってきて、宿営から遠く離れた宿営の外に張って、それを会見の天幕と呼びました。そして、主を求める者は皆、宿営の外にある会見の天幕に出て行った。モーセが天幕に出ると、民は皆立ち上がって、それぞれが自分の天幕の入り口に立って、モーセが天幕に入るまで見守った。モーセが天幕に入ると、雲の柱が降りてきて天幕の入り口に立ち、主はモーセに語りかけられました。そして、民全員が天幕の入り口に立っている雲の柱を見ると、民全員が立ち上がって、それぞれの天幕の入り口で礼拝しました。このように主は、人が友人に語るように、面と向かってモーセに語られたのです。

レビ記 23:43 それは、わたしがイスラエルの子らをエジプトの国から導き出したとき、彼らを仮小屋に住まわせたことを、あなたがたの世代が知るためである。わたしはあなたの神、主である。

主はイスラエルに、エジプトでの奴隷状態からの主の解放を後世に知らせるため、仮小屋に住んで主を思い出すように命じられました。

1. 道を切り開いてくださる主を信頼する - 困難な状況から抜け出す道を与えてくださる主に頼る

2. 主の救出を思い出す - 現在の主のエジプトからの救出を祝う

1. 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私の言うことを聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2. ヨハネ 8:32 - そして、あなたは真理を知り、真理はあなたを自由にするでしょう。

レビ記 23:44 モーセはイスラエルの人々に主の祝日を告げた。

モーセはイスラエルの子らに主の祝日を宣言しました。

1. 従順の力: モーセが教えた主の祝日を探る

2. 主の祝日を祝う: 主の祝日の歴史的意義に関する研究

1. 申命記 16:16-17 「あなたがたの男子はすべて、年に三回、種なしパンの祭、週の祭、仮小屋の祭のときに、主が選ばれた場所で、あなたの神、主の前に出なければならない。そして彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2. ルカ 22:15-16 - そしてイエスは彼らに言われた、「苦しむ前に、この過越の食事をあなたたちと一緒に食べたいと切に思っていたのです。」あなたに言いますが、神の国でそれが成就するまでは、私は二度とそれを食べることはありません。

レビ記 24 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 24:1-9 には、聖所の燭台の維持と供えのパンの配置に関する規定が概説されています。この章では、イスラエル人が燭台に純粋なオリーブ油を用意し、神の前で燭台が燃え続けるようにする必要があると強調しています。さらに、安息日ごとに焼きたてのパンを供え物として聖所内のテーブルに12個のパンを並べることも定められています。これらの指示は、神を讃えるために神聖な物品を維持し、供物を提供することの重要性を強調しています。

第 2 段落: レビ記 24:10-16 に続き、冒涜に関わる事例が示されています。この章では、イスラエル人の母とエジプト人の父の間に生まれた男性が、口論中に神の名を使って呪った事件について詳述している。人々は彼をモーセの前に連れて行き、モーセは自分の罰について神の導きを求めます。その結果、彼の冒涜を聞いた人々は、彼を石打ちで殺す前に、証人として彼に手を置くように命じられました。

第 3 段落: レビ記 24 章は、傷害や損害を与えた場合の正義と報復に関するさらなる規定を提示することで締めくくられています。 「目には目を」「歯には歯を」の原則を導入し、他人に与えた損害に対する公正な補償を強調しています。また、家畜による傷害を伴う事件についても取り上げ、さまざまな状況に基づいて適切な賠償や補償を決定するためのガイドラインを提供します。

要約すれば：

レビ記 24 章には次のようなことが書かれています。

聖域の燭台の維持に関する規定。

連続燃焼用の純粋なオリーブオイルの提供。

ショーブレッドとして 12 個のパンを配置します。捧げ物を通して神を敬うこと。

神の名を使って男性が呪った冒涜事件。

罰に関して神の導きを求める。

石打ちで殺す前に証人として手を置くよう命令。

正義と報復に関する規制。

「目には目を」の原則の導入 公正な損害賠償。

家畜による傷害事件における賠償額の決定に関するガイドライン。

この章では、神聖な物の維持、冒涜に対する処罰、正義と報復の原則に関する規制に焦点を当てます。レビ記 24 章は、聖所の燭台に純粋なオリーブ油を用意し、神の前で燃え続けるようにすることの重要性を強調することから始まります。また、神に敬意を表する捧げ物として、12個のパンを供えのパンとしてテーブルに並べ、安息日ごとに焼きたてのパンを置くことも規定されています。

さらに、レビ記 24 章には、イスラエル人の母とエジプト人の父の間に生まれた男性が口論の際に神の名を使って呪ったという、冒涜に関わる事件が紹介されています。モーセは自分の刑罰に関して神に指導を求め、その結果、彼の冒涜を聞いた人々は、石打ちで死刑にする前に証人としてモーセに手を置くよう命じられました。この深刻な結果は、イスラエル社会内で冒涜がどれほど深刻に見なされているかを強調しています。

この章は、正義と報復に関するさらなる規制を紹介して終わります。 「目には目を」「歯には歯を」の原則を定め、他人に与えた損害に対する公正な補償を強調しています。レビ記 24 章では、家畜による傷害に関する事件も扱っており、さまざまな状況に基づいて適切な賠償や補償を決定するためのガイドラインが示されています。これらの規制は、紛争の解決における公平性を確保し、コミュニティ内の社会秩序を維持することを目的としています。

レビ記 24:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 従順の力：私たちの生活における神の権威を認識する

2. 聖さの価値: 腐敗した世界で誠実に生きる

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

レビ記 24:2 イスラエル人に命じて、明かりとしてオリーブをたたいた純粋な油を持ってきて、ともしびを灯し続けるように命じなさい。

神はイスラエル人に、ランプを灯し続けるために純粋なオリーブ油を持ってくるように命じられました。

1. 神への従順の重要性

2. 聖書における象徴の力

1. マタイ 5:16 - 「あなたの光を人々の前で輝かせてください。そうすれば、人々はあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父を讃えることができます。」

2. ヤコブ 2:17 - 「たとえ信仰が働かなかったとしても、それは孤独であり、死んだものです。」

レビ記 24:3 アロンは、あかしの効力がなければ、会衆の幕屋で、夕方から朝まで主の前で絶えずそれを命じなければならない。それは、あなたがたの代々、永遠の掟となる。

アロンは、夕方から朝まで会衆の幕屋のともしびの世話をし続けなければなりません。これはあらゆる世代に定められていたからです。

1. 神の臨在の光: 神の導きを求める方法

2. 神の契約の永遠の灯火: 神の定めを遵守する

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ヨハネ 8:12 イエスは再び彼らに話しかけて、「わたしは世の光です」と言われました。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことはなく、命の光を持つでしょう。

レビ記 24:4 彼は絶えず主の御前で清らかな燭台のともしびを灯すよう命じなければならない。

主は絶えず賛美され、清く燃える灯火によって栄光が与えられるべきです。

1: 清い心とともしびを燃やして絶えず主を賛美しましょう。

２：聖霊に満たされて、この暗闇の世に輝く光となろうではありませんか。

1: マタイ 5:14-16 - 「あなたは世の光です。丘の上に建てられた町を隠すことはできません。また、人々はともしびを灯して鉢の下に置くこともありません。代わりに、それを台の上に置き、 「それは家の中の皆に光を与えます。同じように、あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天の父に栄光を帰すことができます。」

2: ピリピ人への手紙 2:14-15 「すべてのことを、不平や議論をせずに行いなさい。そうすれば、あなたがたは、とがめられるところのない清い者となり、いびつで曲がった時代の中で、非のうちどころのない神の子となります。そうすれば、あなたがたは彼らの間で空の星のように輝くでしょう。」 」

レビ記 24:5 それから、上等の小麦粉を取り、それで十二個のケーキを焼かなければなりません。一個のケーキの中に十分の一の二枚が入ります。

小麦粉を取り出して、各ケーキに10分の2を入れて12枚のケーキに焼きます。

1. 神の指示に従うことの重要性 - レビ記 24:5

2. すべてのことにおいて神に感謝する - レビ記 24:5

1. 申命記 8:3 そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかった、あなたの先祖も知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるのではなく、主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるということをあなたに知らせるためであった。

2. ルカ 6:38 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

レビ記 24:6 それを主の前の清い台の上に、六つずつ二列に並べなければならない。

主は、ショーブレッドをテーブルの上に2列に置き、各列に6個ずつ置くようにと命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の設計と秩序の美しさ。

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 詩篇 145:17 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において親切である。

レビ記 24:7 また、清らかな乳香を各列に置き、それを記念のパンの上に置き、また主への火によるささげ物としてもよい。

レビ記のこの一節は、主への記念の捧げ物としてパンに乳香をささげることについて語っています。

1. 主への記念の捧げ物の重要性。

2. 神を讃える乳香の力。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 23:5 - あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意し、私の頭に油を注ぎます。私のカップは溢れてしまいます。

レビ記 24:8 彼は、安息日ごとに、絶えず主の御前にそれを整え、永遠の契約によってイスラエルの子らから取られなければならない。

イスラエル人は永遠の契約の一環として、安息日ごとに主の前にパンを持ってくるよう命じられました。

1. 命のパン：契約の成就としてのキリストの役割

2. 安息日の従順の永遠の重要性

1. ヨハネ 6:35 - 「イエスは彼らに言われた、『わたしは命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことはない。』

2. 出エジプト記 31:13-17 「あなたはイスラエルの子らにもこう言いなさい。『本当に、あなたがたはわたしの安息日を守りなさい。それは、あなたがたの代々続くわたしとあなたとの間のしるしである。それは、あなたがたがわたしが主であることを知るためである』それはあなたを神聖にするのです。」

レビ記 24:9 それはアロンとその息子たちのものとなる。そして、彼らはそれを聖所で食べなければならない。それは、永遠の法によって火によって作られた主のいけにえの中で、彼にとって最も聖なるものだからである。

アロンとその息子たちは、永遠の定めとして、聖所で火によって作られた主への捧げ物を食べることになっていました。

1. 神の掟に従うことの重要性

2. 主の捧げ物の聖さ

1. 申命記 12:5-7 - 「しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からのいけにえ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を携え、そこであなたの神、主の前で食事をしなさい。そうすれば、あなたがたも、あなたの家族も、あなたが手をかけたすべてのことを喜び、あなたの神、主があなたを祝福してくださるであろう。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

レビ記 24:10 そこで、エジプト人を父とするイスラエル人の女の息子が、イスラエルの子らの中に出て行った。このイスラエル人の女の息子とイスラエル人の男は陣営の中で一緒に争った。

エジプト人の父親を持つイスラエル人女性の息子が、収容所内でイスラエル人男性と口論になった。

1. 団結の力: 私たちの違いがどのように私たちを団結させることができるか

2. 対立の解決: 健全な方法で対立を解決する方法を学ぶ

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

2. マタイ 18:15-17 - もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行って彼の罪をあなたと彼だけの間で話してください。もし彼があなたの言うことを聞いてくれたら、あなたは兄弟を得たことになります。しかし、彼が聞く耳を持たない場合は、他の一人か二人を連れて行き、あらゆる容疑が二人か三人の証人の証拠によって立証されるようにしてください。もし彼が彼らの言うことを聞かないなら、それを教会に伝えてください。そして、もし彼が教会の言うことさえ聞くことを拒否するなら、彼を異邦人、徴税人としてあなたに接させてください。

レビ記 24:11 イスラエル人の女の息子は主の御名を冒涜し、のろった。そして彼らは彼をモーセのところに連れて行きました: (そして彼の母親の名前はシェロミス、ダンの部族のディブリの娘でした:)

イスラエル人の女性の息子が主を冒涜し、のろい、モーセのところに連れて行かれました。彼の母親の名前はシェロミス、ダン族のディブリの娘でした。

1. 言葉の力: 舌はどのように破壊し祝福することができるか

2. 冒涜の結果: レビ記 24:11 の研究

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ヤコブ 3:6-10 - 舌は落ち着きのない悪であり、猛毒に満ちています。それによって私たちは父なる主を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。

レビ記 24:12 そこで人々は、主の御心を彼らに示すために、彼を病室に置いた。

主の御心を人々に明らかにするために、ある男が刑務所に入れられました。

1.「神の御心が明らかにされる: レビ記 24:12 の物語」

2.「神の計画を信頼する: レビ記 24:12 の研究」

1. 詩篇 33:10-11 - 「主は諸国民の計らいを無に帰し、諸国民の計画を挫折させる。主の計量はとこしえに存続し、その心の計画は世々に伝わる。」

2. 箴言 19:21 - 「人の心の中にある計画はたくさんあるが、それは変わらない主の目的である。」

レビ記 24:13 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに語りかけ、指示を与えます。

1.「神の言葉は導きであり慰めである」

2.「従順への呼びかけ」

1. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。」

2. マタイ 4:4 「しかし、彼は答えて言った、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

レビ記 24:14 陣営の外で呪った者を導き出しなさい。そして彼の声を聞いた者全員が彼の頭に手を置き、会衆全員が彼に石を投げさせた。

呪った人は陣営の外に連れ出され、呪いを聞いた者全員がその人の頭に手を置いた後、会衆によって石で打たれなければならない。

1. 呪いの結果: レビ記 24:14 の研究

2. 神の名を無駄に取ること: レビ記 24:14 の呪いの深刻さを理解する

1. ヤコブ 5:12 しかし、何よりも大切なのは、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、その他のいかなる誓いでも誓わないで、有罪に陥らないように、「はい」を「はい」とし、「いいえ」を「いいえ」にしなさい。

2. 出エジプト記 20:7 あなたは、あなたの神、主の名をいたずらに唱えてはならない。主は、その名をいたずらに唱える者を無罪とはされないからである。

レビ記 24:15 そして、あなたはイスラエルの子らにこう言いなさい、「自分の神を呪う者は、その罪を負うであろう」。

神を呪う者は誰でも、その罪の結果を負わなければなりません。

1. 神は私たちの尊敬に値する - ローマ 13:7

2. 私たちの言葉は重要です - ヤコブ 3:5-6

1. 箴言 18:21 – 死も命も舌の力にある

2. 伝道の書 5:2 - 口を軽率に言ってはいけません。また、神の前で何かを言おうとして、心を急いではなりません。

レビ記 24:16 主の御名を冒涜する者は必ず死刑に処せられ、全会衆は必ず石打ちに処す。その名を冒涜する者は、その地に生まれた者と同様、異邦人も同様である。主によって死刑に処せられるであろう。

主の御名を冒涜する行為は、冒涜者が見知らぬ人であるか、その土地で生まれたかに関係なく、死刑に処せられます。

1. 神の御名の力: 私たちは神の聖性をどのように尊重すべきか

2. 冒涜の結果: 彼の聖なる御名を無視すると何が起こるか

1. 出エジプト記 20:7-「あなたの神、主の名をむだに取ってはならない。主はその名をむだに取る者を無罪とはされないからである。」

2. 詩篇 29:2-「御名にふさわしい栄光を主にささげ、聖さの美しさをもって主を礼拝せよ。」

レビ記 24:17 また、人を殺す者は必ず死刑に処される。

レビ記 24章17節によれば、人を殺すことは死刑に処せられます。

1. 許す力: 不当な扱いを受けたときに前に進む方法

2. 命の価値: なぜ人命を尊重しなければならないのか

1. マタイ 6:14-15 - 「他の人があなたに対して罪を犯したときに、あなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、あなたが他の人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦してはくれません。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事である。わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

レビ記 24:18 獣を殺す者は、それを良くするであろう。獣には獣。

動物を殺した者は、別の動物を提供して賠償金を支払わなければなりません。

1. 命の価値: 命を奪うことの重さを理解する

2. 賠償: 奪った命の代償を支払う

1. 創世記 9:3-5 - 生きているすべての動くものはあなたの肉になります。たとえ緑のハーブがあなたにすべてを与えたとしても。しかし、その命のある肉、つまりその血を食べてはならない。

2. 出エジプト記 21:28-36 - 牛が男性または女性を刺して死亡させた場合、その牛は必ず石で打たれ、その肉は食べられません。ただし牛の飼い主は辞めなければならない。

レビ記 24:19 また、もし人が隣人に汚点を与えたとしたら、彼がしたように、彼にも同じことが行われるでしょう。

この一節は、自分がしてほしいと思うように他人に接することの重要性を強調しています。

1. 黄金律: 自分がしてもらいたいように他人に接する

2. なぜ隣人を自分自身のように愛すべきなのか

1. ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2. マタイ 22:39 - 自分のように隣人を愛しなさい。

レビ記 24:20 破れには破れ、目には目、歯には歯。彼が人に傷を与えたのと同じように、また同じことがその人にもされるでしょう。

レビ記 24:20 のこの箇所は、報復制度による正義の概念を強調しています。

1: 「目には目を: 正義における報復の原則」

2: 「レビ記の正義 24:20: 神の知恵の教訓」

1: 出エジプト記 21:24 25、「目には目、歯には歯、手には手、足には足、火傷には火傷、傷には傷、縞には縞。」

2: 箴言 20:22、「『悪に報いてやる』などと言うな。主を待ちなさい。そうすれば主はあなたを救い出してくださるだろう。

レビ記 24:21 獣を殺した者はそれを回復し、人を殺した者は死刑に処せられる。

動物を殺した者は賠償しなければなりませんが、人を殺した者は死刑に処されなければなりません。

1. 人の命の価値：私たちの行動の重みを問う

2. 生命の神聖さ：すべての創造物への敬意

1. 出エジプト記 21:14-17 - 人間の命の価値

2. 創世記 1:26-28 - 生命の神聖さ

レビ記 24:22 あなたがたは、外国人に対しても、自分の国に対しても、一つの律法を持たなければならない。わたしはあなたの神、主だからである。

この聖句は、背景に関係なく、すべての人を平等に扱うことの重要性を強調しています。

1: 自分のように隣人を愛しなさい - レビ記 19:18

2: 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい - マタイ 7:12

1: ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人も異邦人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2: 使徒 10:34-35 - それからペテロは口を開いて言った、「神が偏りを示さないことはよくわかりますが、どの国でも神を畏れ正しいことを行う者は誰でも神に受け入れられます。

レビ記 24:23 そこでモーセはイスラエルの人々に、のろった者を陣営から連れ出し、石で打ち殺すように言った。そしてイスラエルの人々は主がモーセに命じられたとおりにした。

モーセはイスラエルの子らに、主の命じられたとおり、呪った者を連れ出し、石で打ち殺すように命じた。

1. 従順の必要性 – 従順を通じて神を敬う人生を送ること。

2. 団結の力 – 神の意志を実現するために協力すること。

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。同様に、信仰自体も、行いがなければ死んだものである。

レビ記 25 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 25:1-22 では、土地の休息の年である安息日の概念が導入されています。この章では、イスラエル人は7年ごとに畑を休耕し、作物の種まきや収穫を控えるべきであると強調しています。この習慣により、土地が活性化され、この期間中に人間と動物の両方が食料に確実にアクセスできるようになります。また、安息年中にブドウ畑からブドウを収穫したり、木から果物を摘んだりすることも禁止されています。

第 2 段落: レビ記 25:23-38 に続き、財産の償還と解放に関する規定が示されています。この章は、すべての土地は最終的に神のものであり、イスラエル人は神の土地の借地人または寄留者とみなされていることを強調しています。この法律は、財政難のために先祖代々の土地が売却された場合にその土地を償還するためのガイドラインを確立し、ヨベルの年（すべての借金が免除され、奴隷が解放され、先祖代々の土地が元の場所に戻る50年ごとに起こる特別な年）中に財産を返還するための規定の概要を定めています。元の所有者。

第 3 段落: レビ記 25 章は、貧困緩和と同胞イスラエル人の扱いに関する規制について言及して終わります。同法は、困っているイスラエル人に与えられたローンに利息を課すことを禁じているが、外国人への利息付きのお金の貸し付けは認めている。この章では、イスラエル社会における奴隷の公正な扱いを強調し、奴隷は過酷に扱われるのではなく、家族がいつでも償還できる雇われた労働者として扱われるべきであると述べている。さらに、親切と寛大な行為を通じて貧しい兄弟たちに援助を提供することを奨励しています。

要約すれば：

レビ記 25 章には次のようなことが書かれています。

安息日の導入 土地の年に一度の休息。

7年目の作物の種まきと収穫の禁止。

安息日中のブドウの収穫、果物の摘み取りの禁止。

財産の償還および解放に関する規制。

すべての土地の神の所有権を認める。テナントとしてのイスラエル人。

先祖代々の土地を償還するためのガイドライン、ヨベル年の規定。

困っているイスラエル人へのローンに利息を課すことの禁止。

奴隷を、償還可能な雇用労働者として公正に扱うこと。

親切と寛大な行為を通じて貧しい兄弟たちを援助するよう奨励します。

この章では、安息年、財産の償還と解放、貧困緩和に関連するさまざまな規制に焦点を当てます。レビ記 25 章では安息年の概念が導入されており、イスラエル人は 7 年ごとに畑を休ませ、作物の種まきや収穫を控えるべきであると強調されています。この実践により土地の再生が可能になり、人間と動物の両方に食料を確保できます。同章はまた、安息年中にブドウ畑からブドウを収穫したり、木から果物を摘んだりすることを禁止している。

さらに、レビ記 25 章には、財産の償還と解放に関する規定が示されています。それは、すべての土地は最終的に神のものであり、イスラエル人は神の土地の借地人または寄留者であるとみなされることを強調しています。この章では、財政難のために先祖代々の土地が売却された場合にその土地を償還するためのガイドラインを示し、借金が免除され、奴隷が解放され、先祖代々の土地が元の場所に戻る50年ごとに起こる特別ヨベル年に財産を返還するための規定の概要を示しています。元の所有者。

この章は、イスラエル社会における貧困緩和と公正な扱いに関連する規制を取り上げて終わります。レビ記 25 章は、困っているイスラエル人に与えられたローンに利子を課すことを禁止していますが、外国人に利子付きでお金を貸すことは認めています。それは、奴隷を過酷な扱いではなく、家族がいつでも償還できる雇われ労働者として公平に扱うことを強調している。さらに、親切と寛大な行為を通じて貧しい兄弟たちに援助を提供することを奨励しています。これらの規制は、コミュニティ内の社会正義、思いやり、経済的安定を促進することを目的としています。

レビ記 25:1 主はシナイ山でモーセに言われた、

主はシナイ山でモーセに、イスラエル人が従うべき律法について語られました。

1. 私たちの人生は神の律法に従って生きるべきです。

2. 私たちは主の指示に従うことに専念しなければなりません。

1. 申命記 11:1 - それゆえ、あなたはあなたの神、主を愛し、その命令、定め、裁き、戒めを常に守りなさい。

2. マタイ 22:36-40 - 先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか?そして彼は彼に言った、「あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

レビ記 25:2 イスラエルの子らに言いなさい。「わたしが与える地にあなたがたが入るとき、その地は主のために安息日を守るであろう。」

この聖句はイスラエル人に約束の地に入るときに安息日を守るよう勧めています。

1. 神の休息への呼びかけ: レビ記 25:2 にある安息日の重要性の考察

2. 神の計画を信頼する: レビ記 25:2 による約束の地への信仰の持ち方

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみを行うことから離れ、安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼ぶなら。それを尊重するなら、自分の道を進んだり、自分の楽しみを求めたり、無駄話をしたりしないでください。

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子も、娘も、男性の召使も、女性の召使いも、家畜も、門の中にいる寄留者も、その上でいかなる仕事もしてはなりません。」

レビ記 25:3 あなたは六年の間、畑に種をまき、六年の間、ぶどう園の剪定をし、その実を集めなければならない。

主は私たちに、6年間種まきと剪定を通して土地の世話をするように命じられます。

1: 私たちは神が与えてくださったものを忠実に管理し、主への畏敬の念から自分たちの土地を守らなければなりません。

2: 私たちは畑やブドウ畑を熱心に守ることによって、主への愛と従順を示すことができます。

1: マタイ 25:14-30 - タラントのたとえは、主が与えてくださったものを忠実に管理するよう私たちに教えています。

2: 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

レビ記 25:4 しかし、第七年は、地に対する安息日、主のための安息日である。あなたは、畑に種を蒔いてはならない、ぶどう畑の剪定をしてはならない。

国の七年目は主の安息日となる。

1. 休息と熟考の時間を取る: 安息日の重要性

2. 忠実な生活を培う: 安息日を守ることの祝福

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学んでください。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。そうすれば、あなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

2. ヘブライ 4:9-11 - それで、神の民には安息日の休みが残っています。神の安息に入った者は、神が自分の業から休んだのと同じように、自分の業からも休んだからです。ですから、だれも同じような不従順に陥ることがないように、その安息に入るよう努めましょう。

レビ記 25:5 あなたの収穫物から勝手に伸びるものは、刈り取ってはならない、また、ぶどうの木を裸のままに集めてはならない。それは、この地にとっては休息の年だからである。

休息の年には、農民は自分で成長する作物を収穫したり、ブドウの木を摘んだりしてはなりません。

1. 安息と再生に関する神の計画

2. 安息日の休みの重要性

1. 出エジプト記 20:8-10 - 安息日を覚えて、それを聖く保ちましょう。

2. 詩篇 92:12-14 - レバノンでは義人はヤシの木のように栄え、杉のように成長します。

レビ記 25:6 そして、地の安息日はあなたたちの糧となる。あなたのために、あなたの召使のために、あなたのメイドのために、あなたの雇われた召使いのために、そしてあなたと一緒に滞在するあなたの見知らぬ人のために、

この地には安息日が与えられ、すべての人に糧が与えられます。

1. 安息日の休みの恩恵を受ける

2. すべての人に対する土地への思いやりの提供

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖なる日にあなたの喜びを行うことから離れるなら。そして安息日を喜び、主の聖なる日、名誉あることと呼びなさい。そして、自分のやり方をするのではなく、自分の楽しみを見つけず、自分の言葉を話すのではなく、主を敬わなければなりません。そのとき、あなたは主にあって喜びなさい。そして、わたしはあなたを地上の高い所に乗らせ、あなたの父ヤコブの遺産であなたを養わせます。主の口がそれを語られたからです。

2. 出エジプト記 20:8-10 - 安息日を聖く保つために、その日を覚えておいてください。六日間、あなたは働き、すべての仕事をしなければならない。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日である。その日は、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下男も、あなたの下女も、どんな仕事もしてはいけない。あなたの家畜も、あなたの門の中にあるあなたの見知らぬ人も、主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからです。それゆえ、主は安息日を祝福されました。それを神聖化した。

レビ記 25:7 あなたの牛とあなたの土地にいる獣は、その増えたものすべてが肉となるであろう。

神はイスラエル人に、増えた牛や他の獣を食糧として使うように命じました。

1. 「従順の祝福: 神の備えにあずかる」

2. 「感謝の人生を送る：神の寛大さを認める」

1. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ、行いであれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

レビ記 25:8 また、あなたは、年の七つの安息日を、七年を七倍にして数えなければならない。そして、七つの安息日の間隔は、あなたに与えられるのは四十と九年である。

7 年ごとに 7 回の安息日が守られ、合計 49 年になります。

1. 安息日を守ることの重要性

2. 信仰と従順の生活を送る

1. 申命記 5:12-15 - 第 4 の戒め

2. イザヤ書 58:13-14 - 安息日を聖く保つ

レビ記 25:9 それから、あなたは第七の月の十日、贖いの日に、ヨベルのラッパを鳴らさなければなりません。そのラッパをあなたの全土に響かせなければなりません。

レビ記 25章9節のこの一節は、贖罪の日に祝われるべき聖年について語っています。

1: 償いの日: 救いと回復を見つける

2: ジュビリーを祝う: 生活の重荷を解放する

1: イザヤ書 61:1-2 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2: ルカ 4:18-19 - 主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に福音を宣べ伝えるために私に油を注いでくださったからです。彼は心の傷ついた人を癒し、捕虜に救出を説き、目の見えない人に視力の回復を説き、打ち傷を負った人たちを解放するために私を遣わしたのです。

レビ記 25:10 そして、あなたがたは五十年目を聖別し、全地に住むすべての人たちに自由を宣言しなければならない。それはあなたにとって祝賀日となるであろう。そして、あなたがたはすべての人を自分の所有物に返し、すべての人をその家族に返します。

この一節は、50年がすべての人々にとって自由と自由の聖年であることを語っています。

1. 自由に生きる：神が意図されたヨベルの年を受け入れる

2. 解放の年: 人生の中で神の自由を体験する

1. イザヤ書 61:1-2 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2. ガラテヤ 5:1 - したがって、キリストが私たちを自由にしてくださった自由の中にしっかりと立ち、再び奴隷のくびきに絡めとられてはいけません。

レビ記 25:11 その五十年目はあなたがたに祝祭となるであろう。あなたがたは種を蒔いてはならず、その中に自生するものを刈り取ってはならず、またその中のぶどうのぶどうを裸で集めてはならない。

50年ごとに聖年を祝うべきであり、その間は種まきも刈り取りも行われるべきではなく、ブドウの木は剪定されないままにしなければなりません。

1. 神の律法と私たちの従順：レビ記 25 章のヨベル

2. 神の戒めを守ることの祝福: レビ記 25 章のヨベル

1. 申命記 15:1-2 7 年ごとの終わりに、あなたは釈放を与えなければなりません。そしてこれが免除の形式です。隣人に何かを貸している債権者は皆、それを免除しなければなりません。それは主の解放と呼ばれるものであるため、隣人や兄弟にそれを要求してはならない。

2. エゼキエル 46:17 君主があなたの形での重さのいけにえ、または自分の手による自由意志のいけにえをささげたとき、それは受け入れられるものとする。彼は貧しい人々や貧しい人々に正義を与え、貧しい人々の命を救うでしょう。

レビ記 25:12 それはヨベルの日だからです。それはあなたにとって聖なるものとなるでしょう。あなたがたは野からその増えたものを食べるでしょう。

レビ記 25:12 には、ヨベルの年は聖なる年であり、その土地の産物を食べるべきであると述べられています。

1. 聖なる時間を守ることの祝福

2. 聖年を祝う

1. 申命記 15:1-2 - 7 年ごとの終わりに、あなたは釈放を許可しなければなりません。そしてこれが免除の形式です。隣人に何かを貸している債権者は皆、それを免除しなければなりません。それは主の解放と呼ばれるものであるため、隣人や兄弟にそれを要求してはならない。

2. イザヤ書 61:1-2 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言するために。悲しむすべての人を慰めるために。

レビ記 25:13 このヨベルの年に、あなたがたはすべての人をその所有物に戻さなければなりません。

レビ記のこの一節は、イスラエルの人々にヨベルの年に自分たちの持ち物に戻るよう勧めています。

1. 所有の自由: 神の法はどのように私たちを解放するか

2. ヨベルの祝福: 神の恵みの中での回復の経験

1. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに牢獄の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2. ルカ 4:18-19 - 主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に福音を宣べ伝えるために私に油を注いでくださったからです。彼は心の傷ついた人を癒し、捕虜に救出を説き、目の見えない人に視力の回復を説き、打ち傷を負った人たちを解放するために私を遣わしたのです。

レビ記 25:14 また、あなたが隣人に物を売ったり、隣人の手から物を買ったりする場合は、互いに抑圧してはならない。

この聖句は、ビジネス取引においてお互いを利用してはならないと教えています。

1. 「ビジネスにおいて他人を公平に扱うようにという神の命令」

2.「取引における公正な責任」

1. エペソ人への手紙 4:25-28 「ですから、偽りを捨てて、あなたがたは一人一人、隣人に対して真実を語りましょう。なぜなら、私たちはお互いの一員だからです。怒って罪を犯してはなりません。太陽を消さないでください。」泥棒はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に働いて働かせてください。

2. マタイ 7:12 - 「ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にしなさい。これが律法と預言者の要約です。

レビ記 25:15 ヨベル後の年数に応じて隣人から買い、その年数に応じて隣人は果物をあなたに売らなければならない。

この一節は、果実の年数を尊重する方法で隣人に公平かつ親切に接し、お互いに売り買いするよう私たちに勧めています。

1. 神は私たちに、どのような状況であっても公平かつ親切に他者に接するよう求めておられること。

2. 実りの年数を理解し、尊重することによって、私たちは神の命令と隣人を尊重できるようになります。

1. ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2. 箴言 22:1 - 良い名は大きな富よりも望ましい。尊敬されることは銀や金よりも優れています。

レビ記 25:16 あなたは、年が多ければその値段を上げ、年が少なければその値段を下げなければならない。それは、その年の数に応じて、その実をあなたに売るからである。

レビ記のこの一節には、果物を売るときは、その果物が成長した年数に応じて価格を調整する必要があると書かれています。

1. 忍耐の力: レビ記 25:16 を使って時間の価値を理解する

2. 管理の価値: レビ記 25:16 から学び、持っているものを大切にする

1. 箴言 13:11 - 急いで得た富は減りますが、少しずつ集める人はそれを増やします。

2. 1 コリント 4:2 - さらに、管理人には忠実であることが求められます。

レビ記 25:17 したがって、あなたがたは互いに圧迫してはならない。しかし、あなたはあなたの神を畏れなければならない。わたしはあなたの神、主だからである。

お互いを利用したり抑圧したりしないでください。代わりに、あなたの神、主を畏れなさい。

1. 恐怖の力：神を畏れる強さを見つける

2. 尊厳と敬意：自分がしてほしいように隣人を扱う

1. マタイ 22:37-40 - 「イエスは答えられた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛せよ。これが最も重要な第一の掟である。第二も同様である。「あなたの神を愛しなさい。」 「あなた自身と同じように隣人になりなさい。律法全体と預言者はこの二つの戒めにかかっています。」

2. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの教えを忘れないでください。わたしの命令を心に留めておいてください。それはあなたの命を何年も延ばし、あなたに平和と繁栄をもたらすからです。」

レビ記 25:18 それゆえ、あなたがたはわたしの掟を守り、わたしの裁きを守り、それを実行しなさい。そうすればあなたがたはその地に安全に住むことができる。

神はご自分の民に、安全に暮らすために神の法令と裁きを守るよう命じられています。

1. 神の命令を守ることは安全をもたらす

2. 神の言葉に従って生きる

1. 申命記 28:1-14

2. 詩篇 91:1-16

レビ記 25:19 そして、その地は実を結び、あなたがたはお腹いっぱい食べて、そこに安全に住むことができる。

その土地はすべての人に十分な食料を提供し、平和で安全に暮らすことができるでしょう。

1. 豊かな備え: 神の民に対する神の忠実さ。

2. 安全に住むための呼びかけ：神の保護の中で生きること。

1. 詩篇 34:9 - 主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何の不足もないからです。

2. 申命記 28:11-12 - 主はあなたの先祖に与えると誓った土地で、あなたの胎内の実、家畜の子、土地の作物によって豊かな繁栄をあなたに与えてくださいます。

レビ記 25:20 もしあなたがたが、「七年目に何を食べようか」と言うなら、見よ、私たちは種を蒔くことも、増やして集めることもしない。

7年目はイスラエル人にとって種まきと作物の収穫を休む時です。

1: 7年目に、イスラエル人が種を蒔くことも収穫することもできなかったときでさえ、神はイスラエル人に備えを与えました。

2: たとえ何もないと思われるときでも、私たちは必要なときに神が備えてくださると信頼できます。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは、神が備えてくださるから、日々の必要について心配しないようにと励まされます。

2: 詩篇 37:25 - 私たちは心配する必要はありません。主を信頼してください。そうすれば主は備えてくださいます。

レビ記 25:21 それから、私は六年目にあなたに祝福を命じます。そうすれば、それは三年間実を結ぶでしょう。

レビ記 25 章 21 節で、神はイスラエル人がご自分の命令に従うなら祝福すると約束しており、その祝福により 3 年間実りを得ることができます。

1. 神の祝福と神の民への備え

2. 従順は豊かさと実りをもたらす

1. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. 申命記 28:1-2 そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

レビ記 25:22 そして、あなたがたは八年目に種をまき、九年目まで古い実を食べなければならない。彼女の果物が入ってくるまで、あなたたちは古い店のものを食べなければなりません。

8年目に種をまき、新しい実が入る9年目まで古い実から食べ続けなければなりません。

1. 困難の中でも諦めないでください - 神はやがて備えてくださるでしょう。

2. 人生における忍耐と忍耐の重要性。

1. ローマ人への手紙 12:12 - 希望を抱いて喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続けます。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

レビ記 25:23 土地は永久に売られることはない。土地は私のものだからである。あなたがたは私と一緒に見知らぬ人であり、寄留者だからです。

土地は神のものであり、そこに住む人は一時的な居住者にすぎないため、永久に売却することはできません。

1. 神がすべてのものを所有しているということは、地球上の居住者としての私たちの一時的な性質と、私たちの生活における神への必要性を思い出させます。

2. 私たちはこの地球上では単なる見知らぬ人、寄留者であり、私たちが持っているすべてのものは最終的には神のものであることを覚えておく必要があります。

1. 詩篇 24:1 地は主のもの、その中のすべてのもの、世界、そしてそこに住むすべてのもの。

2. ヘブライ 11:13 これらの人々は皆、亡くなったときもまだ信仰によって生きていました。彼らは約束されたものを受け取りませんでした。彼らは遠くから彼らを見て、彼らを歓迎し、彼らが外国人であり、地球上では見知らぬ人であることを認めただけでした。

レビ記 25:24 そして、あなたの所有するすべての土地において、あなたがたはその土地を償還しなければならない。

神はイスラエル人に、自分たちが所有していた土地を他の人が買い戻すことを許可するように命じられます。

1. 神の恵み: イエス・キリストによる救いの重要性。

2. 神の創造物の管理: 土地を世話する私たちの責任。

1. ルカ 4:18-19 - 「主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに福音を宣べ伝えるために主が私に油を注がれたからです。心の傷ついた人を癒し、捕虜に解放と回復を宣べ伝えるために私を遣わされました。」目の見えない人に視覚を与え、打ち傷を負った人たちを解放するためだ。」

2. 詩篇 24:1 - 「地は主のものであり、その満ち満ちたもの、世界とそこに住む者たちである。」

レビ記 25:25 もしあなたの兄弟が貧しくなり、財産の一部を売り払った場合、もし彼の親族がそれを買い戻すために来たなら、その兄弟はその兄弟が売ったものを買い戻すであろう。

この一節は、貧乏になって財産の一部を売ってしまった兄弟と、売られた財産を別の親戚がどのようにして取り戻すことができるかについて語っています。

1. 家族の価値: 親戚との関係が、必要なときにどのように力とサポートの源となり得るか。

2. 救いの力: 神はどのようにして神の恵みと力を通して私たちを回復し、私たちの人生を救い出すことができるか。

1. ルツ記 4:14 「女たちはナオミに言った、『主がほめたたえられますように。主は今日もあなたに親族を持たずに残しておかれ、その名がイスラエルで有名になるようにしてくださいました。』

2. 詩篇 34:19 「義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそのすべてから救ってくださる。」

レビ記 25:26 また、その人にそれを償還する人がいないが、自分自身がそれを償還できるとしても、

この一節は財産の償還について語っています。

1: 私たちは失われたものを償還し、他の人たちにとって救いの灯となるよう求められています。

2: 私たちは仲間の兄弟姉妹たちに救いを与えるよう努めるべきです。

1: イザヤ書 58:6-12 - この箇所は断食の仕方と貧しい人々の世話の仕方について語っています。

2: 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します、そして主はその行いに報いてくださいます。

レビ記 25:27 それから、その人にそれを売った年数を数えさせ、その余った分を売った人に返還させなさい。彼が自分の所有物に戻るように。

神は人々に、売買で得た余剰金を正当な所有者に返還するよう命じています。

1. 神の命令を守ることの大切さ。

2. 自分の行動とその結果に留意すること。

1. マタイ 7:12、「だから、あなたがたは、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。」

2. 箴言 3:27、「それがあなたの手の力にあるとき、善を与えられるべき者に善を与えないでください。」

レビ記 25:28 しかし、もし彼がそれを返してくれないなら、売られたものはヨベルの年までそれを買った人の手に残り、ヨベルの年には出て行って、彼はそうするであろう。彼の所有物に戻ります。

ヨベルの年に、他人から何かを買った人は、それを元の所有者に返さなければなりません。

1. ジュビリーを実践することの重要性 - ジュビリーが私たちに互いに奉仕する義務をどのように思い出させるか。

2. 信者の人生におけるヨベルの意味 - それが神の愛と恵みの一例としてどのように役立つか。

1. 申命記 15:1-2 7 年ごとの終わりに、あなたは借金の免除を許可しなければなりません。そしてこれが免除の形式です。隣人に何かを貸している債権者は皆、それを免除しなければなりません。それは主の解放と呼ばれるものであるため、隣人や兄弟にそれを要求してはならない。

2. ルカ 4:18-19 主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに福音を宣べ伝えるために主が私に油を注いでくださったからです。彼は捕虜の解放と目の見えない人の視力の回復を宣言し、抑圧されている人々を解放し、主の受け入れられる年を宣言するために私を遣わしました。

レビ記 25:29 また、城壁に囲まれた都市で家を売るなら、売ってから一年以内に買い戻すことができる。丸一年以内に彼はそれを償還できるかもしれない。

レビ記 25:29 によれば、人は城壁都市で売られた住宅を 1 年以内に買い戻す権利がある。

1. 住居を取り戻すことの重要性: 私たちが住んでいる場所を大切にすることを学びます。

2. 神の救いの備え：私たちの人生における神の恵みと憐れみ。

1. イザヤ書 43:1-3 「しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを形づくられた方、イスラエルよ、恐れるな、わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名前を呼んだ、あなたは「私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通過するとき、水はあなたを圧倒しません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

レビ記 25:30 そして、丸一年以内に買い戻されなかった場合、城壁に囲まれた町にある家は、それを購入した者に代々永遠に建てられるであろう。それは、ヨベルのときに消えることはない。

この一節は、城壁都市の家の償還法について説明しています。家が1年以内に買い戻されなかった場合、その家はそれを購入した人のために永久に確立されます。

1. 私たちの命と家に対する神の憐れみ深い救いの備え。

2. 時間を有効活用し、賢く使うことの重要性。

1. 詩篇 32:6-7 「ですから、忠実な者はみな、あなたに祈りをささげてください。苦難の時には、大いなる水が押し寄せても彼らには届きません。あなたは私にとって隠れ場所であり、私を苦難から守ってくださいます。あなたは私を救出の喜びの叫びで取り囲んでいます。」

2. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。川を通るときも、水があなたを圧倒することはない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

レビ記 25:31 ただし、周囲に城壁のない村々の家は、その国の畑とみなされる。それらは買い戻され、祝祭のときに出て行くであろう。

この一節では、壁のない村の家は国の田畑の一部とみなされているにもかかわらず、ヨベルに買い戻して解放できることが説明されています。

1. 神の救い: 不幸な状況における希望のメッセージ

2. ヨベルの自由：神の備えを祝う

1. イザヤ書 61:1-2 - 「主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。主は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言するために私を遣わされました。」 「そして、縛られた者たちへの牢獄の開放。主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言し、悲しむすべての人を慰めるためである。」

2. ルカ 4:18-19 - 「主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに良い知らせを宣べ伝えるために主が私に油を注がれたからです。主は捕虜に自由を告げ、目の見えない人に視力の回復を告げるために私を遣わされました。抑圧されている人々を解放し、主の恵みの年を宣言するためである。」

レビ記 25:32 レビ人の都市およびその所有する都市の家にかかわらず、レビ人はいつでも償還することができる。

レビ人は、自分たちが所有している都市や家をいつでも買い戻す権利を持っています。

1. 神の恵みにより、私たちが望めば、私たちの人生を償還することができます。

2. 私たちは、自分の状況を救い出してくださる主にいつでも頼ることができます。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎はあなたとあなたの神との間に隔たりを生じさせ、あなたの罪は神に聞こえないように神の顔をあなたから隠しました。

レビ記 25:33 もし人がレビ人を買うなら、売られた家とその所有の都市はヨベルの年に消えるであろう。というのは、レビ人の都市の家は、レビ人の中で彼らの所有物だからである。イスラエルの子供たち。

この聖句は、レビ人が家を売ると、それはイスラエル人の中での彼の所有物であるため、ヨベルの年に自分に返されることを説明しています。

1. レビ人に対する神の備え: 神はどのようにご自分の民を気遣われるか

2. ヨベルの年: 神の救いの行動

1. 申命記 15:4 「しかし、あなたたちの中に貧しい人があってはなりません。あなたの神、主が相続地としてあなたたちに与えようとしておられる土地で、主はあなたたちを豊かに祝福してくださいます。

2. イザヤ書 61:1-2 - 主権者である主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良いたよりを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。神は、心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚人を暗闇から解放するために私を遣わしました。

レビ記 25:34 しかし、彼らの都市の郊外の畑は売れないかもしれない。それは彼らの永遠の所有物だからです。

都市の周囲の土地は住民の永久所有物であると考えられているため、売却することはできません。

1. 神は私たちに必要なものすべてを与えてくださったので、私たちは神が私たちに与えてくださった祝福に感謝する必要があります。

2. 私たちは自分の所有物に注意し、神を敬い、同胞に仕えるためにそれらを使用すべきです。

1. 申命記 10:14 - 見よ、天と天の天はあなたの神、主のものであり、地とその中にあるすべてのもの。

2. 詩篇 24:1 - 地とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものです。

レビ記 25:35 もしあなたの兄弟が貧しくなり、あなたと一緒に堕落したとしても、そうすれば、あなたは彼を救ってあげましょう。そうです、たとえ彼が見知らぬ人、または寄留者であっても。彼があなたと一緒に住めるように。

たとえそれが見知らぬ人や滞在者であっても、私たちは困っている人たちを助けるべきです。

1. 困っている隣人を助けることの重要性。

2. 無私の親切な行為の力。

1. ガラテヤ 6:10 - 「それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。」

2. イザヤ書 58:10 - 「もしあなたが飢えている人のために自分の身を費やし、虐げられている人々の必要を満たすなら、あなたの光は暗闇の中に輝き、あなたの夜は真昼のようになるでしょう。」

レビ記 25:36 あなたは彼から高利を受け取ったり、増額したりしてはならない。ただあなたの神を恐れなさい。あなたの兄弟があなたと一緒に住めるように。

この聖句は、寛大さを実践し、兄弟や姉妹を経済的に利用しないように私たちに思い出させます。

1: 私たちは兄弟姉妹に対して寛大さと思いやりを実践するよう神から命じられています。

2: 兄弟姉妹を経済的に利用するのではなく、親切と憐れみを持って接することを忘れないようにしましょう。

1: 箴言 19:17 - 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

2: マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。

レビ記 25:37 高利貸しで自分の金を渡したり、収入を増やすために自分の財物を貸したりしてはならない。

レビ記のこの節は、お金や食べ物の貸し借りの際に利子を取らないようにと呼びかけています。

1. 他人を利用せずに寛大に生きる方法

2. 与えることと受け取ることの祝福

1. 箴言 22:7 - 「金持ちは貧乏人を支配し、借りる者は貸す者の僕である。」

2. ルカ 6:35 - 「しかし、敵を愛し、善を行い、何の見返りも期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの報いは大きく、あなたがたはいと高き方の子となるでしょう。神は感謝のない者にも親切ですから、悪。"

レビ記 25:38 わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地から導き出し、あなたにカナンの地を与え、あなたの神となる者である。

この箇所は、イスラエル人をエジプトから導き出し、彼らにカナンの地を与え、彼らの神となることを約束した神について語っています。

1. 神は真実です - 私たちは神が約束を守ってくださると信頼できます

2. 神は私たちの救出者です - 神はどんな状況からでも私たちを救い出すことができます

1. 申命記 7:8-9 - 主があなたを愛し、力強い御手であなたを導き出し、奴隷の地、王ファラオの権力からあなたを救い出すというあなたの先祖たちへの誓いを守ったからです。エジプト。

9 それゆえ、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. ヨシュア記 21:43-45 - こうして主は、先祖たちに与えると誓ったすべての土地をイスラエルに与えられたので、彼らはそれを手に入れてそこに定住した。 44 主は彼らの先祖に誓ったとおり、彼らに四方八方の休息を与えられた。彼らの敵は誰も彼らに抵抗できませんでした。主は敵をすべて彼らの手に渡された。 45 イスラエルの家に対する主の良い約束は一つも果たせなかった。どれも充実していました。

レビ記 25:39 また、あなたのそばに住んでいるあなたの兄弟が貧しくなり、あなたに売られたとしても、彼に奴隷として奉仕することを強制してはならない。

この一節は、貧しくなった兄弟に奴隷として働くことを強制してはならないと述べています。

1: 私たちは兄弟たちに、特に彼らが困っている場合には、常に慈悲と優しさを示すべきです。

2: 私たちは、自分たちよりも弱い立場にあり、恵まれていない人々を利用すべきではありません。

1: ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2: ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びなさい。悲しむ人たちとともに悲しむ。

レビ記 25:40 しかし、彼は雇われしもべとして、また寄留者として、あなたとともにいて、ヨベルの年まであなたに仕えるであろう。

この一節は、奉仕期間の長さに関する主人の召使いに対する責任について語っています。

1. 神は私たちに、たとえ私たちのために働いてくれた人であっても、忠実さと敬意を持って隣人に接するよう求めています。

2. ヨベルの年は、自由と負債の免除の時であり、神の恵みと憐れみを思い出させる時でした。

1. エペソ 6:5-9 - 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。

2. コロサイ 4:1 - 主人たち、自分の奴隷たちに正しく公正なものを与えてください。なぜなら、あなたにも天に主人がいることを知っているからです。

レビ記 25:41 それから彼は、自分も子供たちもあなたから離れ、自分の家族のもとに帰り、先祖たちの所有地に戻ります。

この一節は、他人への奉仕を離れ、元の家族や所有物に戻ることを許された男性について語っています。

1. 救いと回復の約束に対する神の忠実さ。

2. 約束と義務を守ることの重要性。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

レビ記 25:42 彼らはわたしがエジプトの国から連れ出したわたしのしもべなので、奴隷として売られてはなりません。

レビ記 25 章 42 節で、神はイスラエル人をエジプトから連れ出した神の民であるから、奴隷として売られてはならないと命じています。

1: 私たちは神の民であり、神は私たちが自由に神に奉仕して人生を生きることを望んでいます。

2: 人生のどこにいても、私たちは自己決定と自由の重要性を思い出させられます。

1: 申命記 5:15 「そして、あなたがエジプトの地で奴隷であったことを思い出してください。あなたの神、主は力強い手と伸ばされた腕でそこからあなたを導き出しました。それゆえ、あなたの神、主はあなたに命じられたのです。安息日。」

2: 出エジプト記 20:2 「わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主です。」

レビ記 25:43 あなたは彼を厳格に支配してはならない。しかし、あなたの神を畏れなさい。

レビ記 25 章で、神は私たちに、同胞を厳しく支配するのではなく、神を畏れなさいと命じています。

1. 恐怖の力: 神を恐れることがどのようにして義にかなった生き方につながるのか

2. 隣人を愛してください: 他人に親切に接することの大切さ

1. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と平和にさせます。

2. マタイ 22:34-40 - イエスは言われました、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。

レビ記 25:44 あなたが持つ奴隷と召使いは、両方ともあなたの周りにいる異教徒のものでなければならない。あなたがたは彼らのうちから奴隷と奴隷女を買い取ろう。

イスラエル人は周囲の国々から奴隷と奴隷を買うように指示されています。

1: 私たちは、自分と異なる人々の自由を認め、尊重しなければなりません。

2: 神は私たちに、背景や地位に関係なく、愛と思いやりをもって他者に接するよう求めています。

1: エペソ 6:5-8 - 召使いたちよ、キリストに対するのと同じように、恐れと震えをもって、あなたの主人である肉に従ってください。男性を喜ばせるような目のサービスではありません。しかし、キリストの僕として、心から神の御心を行います。人に対してではなく、主に対して善意を持って奉仕するのです。どんな人でも、どんな良いことをしても、奴隷であろうと自由であろうと、同じように主から受けられることを知っています。

2: ガラテヤ 3:28-29 - ユダヤ人もギリシャ人も、絆も自由もなく、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。そして、もしあなたがキリストのものであるなら、あなたはアブラハムの子孫であり、約束によると相続人です。

レビ記 25:45 また、あなたがたのうちに滞在している異邦人の子らのうちから、あなたがたは、彼らとあなたがたの地に生まれた、あなたがたと一緒にいるその家族を買い、あなたがたの所有となる。

レビ記 25章45節のこの箇所は，イスラエル人が滞在中の見知らぬ人の子供たちを買い取り，その子供たちが自分たちの所有物となる能力について語っています。

1. 見知らぬ人に対する神の心 - イスラエル人はどのようにして外国人を愛し、気遣うように召されたのか。

2. すべての人の価値 - 見知らぬ人であっても、神の前ではどのように価値があり、価値があるのか。

1. マタイ 25:40 - そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

2. コロサイ 3:11 - ここには、ギリシャ人もユダヤ人も、割礼の有無も、野蛮人も、スキタイ人も、奴隷も、自由人もいません。しかし、キリストはすべてであり、すべての中にいます。

レビ記 25:46 そして、あなたがたは、自分の後の子孫のために、それを相続地として取り、所有物として相続しなければならない。彼らは永遠にあなたの奴隷となるでしょう。しかし、あなたがたの兄弟であるイスラエルの子らに対して、あなたがたは互いに厳格に支配してはならない。

神はイスラエル人に、兄弟たちを厳しく支配するのではなく、彼らを自分の子供として扱い、永遠に奴隷として持つようにと指示されています。

1. 優しさの力：慈悲をもって支配せよという神の命令。

2. リーダーシップの責任: 管理下にある人々を愛すること。

1. マタイ 18:15-17 - もしあなたの兄弟や姉妹が罪を犯したら、行って二人の間だけで彼らの非を指摘してください。彼らがあなたの言うことを聞くなら、あなたは彼らを説得したことになります。しかし、彼らが聞き入れない場合は、他の一人か二人を連れて行き、すべての事柄が二人か三人の証人の証言によって立証されるようにしてください。それでも彼らが聞くことを拒否する場合は、それを教会に伝えてください。そしてもし彼らが教会の言うことさえ聞かないなら、異教徒か徴税人のように彼らを扱いなさい。

2. コロサイ 3:12-14 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

レビ記 25:47 また、寄留者または寄留者があなたのそばで金持ちになり、彼のそばに住んでいるあなたの兄弟が貧乏になり、その寄留者または寄留者に、あるいは寄留者の家族の株に身を売ったとしたら、

この箇所は、兄弟と一緒に住んでいる見知らぬ人または寄留者が裕福になる一方、兄弟は貧乏になり、その見知らぬ人または寄留者に身を売らなければならない状況について語っています。

1. 見知らぬ人に対する寛大さと優しさの必要性

2. 困っている人たちを支援するコミュニティの役割

1. エペソ 2:19 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同胞であり、神の家族の一員なのです。

2. マタイ 25:35-36 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

レビ記 25:48 彼は売られた後、再び買い戻されるかもしれない。彼の兄弟の一人が彼を救い出すかもしれない。

レビ記のこの一節は、贖いの概念と、奴隷として売られた家族を償還する家族の責任について説明しています。

1. 「救いの力：家族の責任と神の愛」

2. 「救いの人生を生きる：私たち家族の責任」

1. 申命記 15:12-18

2. イザヤ書 43:1-7

レビ記 25:49 彼の叔父か叔父の息子が彼を買い戻すこともできるし、彼の家族の近親者が彼を買い戻すこともできる。あるいは、それができるなら、彼は自分自身を償還するかもしれない。

この一節は、救いについて、特に奴隷として売られた親族を買い戻す家族の責任について語っています。

1. 家族の責任: 私たちがどのようにお互いを愛し、守るか

2. キリストにおける救い: 束縛からの解放

1. ガラテヤ 5:1 - キリストが私たちを自由にしてくださったのは、自由のためです。ですから、しっかりと立ち、奴隷のくびきを再び負わないようにしてください。

2. ローマ 8:15 - あなたが受けた御霊は、あなたを奴隷にして、再び恐怖の中に生きるようにするものではありません。むしろ、あなたが受け取った御霊が、あなたの養子縁組をもたらしたのです。そして私たちは彼のそばで叫びます、アバ、父よ。

レビ記 25:50 彼は、自分を売られた年からヨベルの年まで、自分を買ってくれた者とみなし、その売値は、年数と雇われた時期に応じて決定される。しもべは彼と一緒にいるだろう。

レビ記 25 章 50 節のこの箇所には、奴隷の所有年数に基づく売却価格など、奴隷の売買に関する規制が概説されています。

1. 「自由の代償：聖書における奴隷制度の理解」

2. 「償還の代償: 聖書の時代の奴隷の償還」

1. 出エジプト記 21:2-6 - 奴隷の扱いに関する規則

2. 申命記 15:12-18 - 一定期間の勤務後の奴隷の釈放に関する規定

レビ記 25:51 もしまだ何年も遅れているなら、彼は彼らの言うとおりに、自分が買われた金の中から自分の贖いの代価を再び与えるであろう。

この一節は、まだ十分な時間があれば、人は代価を支払うことで自分自身や家族を償還できるという償還の法則を概説しています。

1. 「贖いの代償：レビ記 25:51 の研究」

2. 「救いの賜物: レビ記 25:51 の考察」

1. ルカ 4:18-21 - イエスはイザヤ書 61:1-2 を引用して、主の恵みと捕虜の解放の年の良いたよりを宣言されました。

2. イザヤ書 53 章 - 私たちを救い、自由にしてくださる苦しみのしもべ。

レビ記 25:52 また、ヨベルの年まであとわずかしか残っていない場合には、彼は彼と数え、その年に応じて、再び彼に贖いの代価を与えるであろう。

レビ記 25 章 52 節には、人が奴隷として売られ、ヨベルの年が近づいている場合、主人は残りの年数を数えて、償還の代価を召使いに返さなければならないと律法が規定されています。

1. 神の憐れみと恵み: レビ記 25:52 の救い

2. ヨベルの祝福: レビ記 25:52 の自由の年

1. イザヤ書 61:1-2 - 主の油注がれた者は、抑圧されているすべての人々に自由と回復をもたらします。

2. 詩篇 146:7-9 - 主は捕虜を解放し、盲人の目を開かれます。

レビ記 25:53 そして、彼は年に一度雇われるしもべとして彼と一緒にいるでしょう。そして他の人はあなたの目の前で彼を厳しく統治しません。

レビ記 25章53節は，雇われたしもべを厳しく扱ったり厳しくしてはならないと教えています。

1. 優しさの力：人間関係の中で生きる レビ記 25:53

2. 規範に従って生きる: 私たちの生活の中でレビ記 25:53 の原則を探る

1. ヤコブ 2:8-9 - もしあなたが聖書に従って「隣人を自分のように愛さなければならない」という王法を本当に履行しているなら、あなたはうまくやっているのです。しかし、もし偏愛を示すなら、あなたは罪を犯していることになり、法律によって違反者として有罪判決を受けます。

2. コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、許しましょう。お互い;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

レビ記 25:54 もし彼がこの数年間に救われないなら、彼はヨベルの年に、彼とその子供たちを連れて出て行くことになる。

聖書のレビ記 25 章 54 節には、特定の年数以内に誰かが贖われなかった場合、その者とその子供たちはヨベルの年に釈放されると述べられています。

1. 救いを通して逆境を克服する

2. ヨベルの年: 刷新の時

1. イザヤ書 61:1-2 - 「主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。主は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言するために私を遣わされました。」 、そして拘束された人々に刑務所を開放すること。

2. ルカ 4:18-19 - 主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに良いたよりを宣べ伝えるために主が私に油を注いでくださったからです。彼が私を遣わしたのは、捕虜に自由を、目の見えない人に視力の回復を宣言し、抑圧されている人々に自由を与え、主の恵みの年を宣言するためです。

レビ記 25:55 わたしにとって、イスラエルの子らは召使である。彼らはわたしがエジプトの国から導き出したわたしのしもべである。わたしはあなたの神、主である。

神はイスラエル人に、ご自身が彼らの主であり、エジプトの奴隷状態から彼らを解放したことを思い出させます。

1. 神は救い出す：神の奴隷制度からの解放を思い出す

2. 主は私たちの羊飼い: 神に保護と備えを頼る

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形作られた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

レビ記 26 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: レビ記 26:1-13 は、イスラエル人が神の戒めに忠実に従った場合に彼らにもたらされる祝福について概説しています。この章は、神の律法に従えば、豊かな収穫、彼らの土地の平和と安全、そして彼らの間に神の臨在がもたらされることを強調しています。それは、繁栄、敵に対する勝利、そして神が彼らの神となり、彼らが神の民となる神との契約関係を約束します。

第 2 段落: レビ記 26:14-39 に続き、懲らしめと不従順の結果についての警告が示されています。この章は、イスラエル人が神の法令を拒否し、神の戒めを守らない場合、さまざまな形の懲罰に直面することを強調しています。これらには、病気、不作、敵による軍事的敗北、飢餓、他国の捕虜としての土地からの追放、都市の荒廃、国家間での離散などが含まれます。

第 3 段落: レビ記 26 章は、懲らしめを経験した後の悔い改めと回復の可能性について述べて終わります。そこには、イスラエル人が捕囚または諸国民の流刑中に謙虚になって罪を告白するなら、神は彼らの先祖との契約を覚えてくださるだろうと述べられています。神は彼らを自分たちの土地に戻し、再び豊かに祝福すると約束されます。しかし、彼らが罪を認めるまで不服従を続けるとさらに深刻な結果がもたらされるだろうと警告している。

要約すれば：

レビ記 26 章には次のようなことが書かれています。

忠実な従順には豊かな収穫が祝福されます。平和、安全。神聖な存在。

繁栄;敵に対する勝利。神との契約関係。

規律の警告、不服従の病気の結果。作物の不作。

軍事的敗北。飢饉;他の国々への亡命、捕虜。

都市の荒廃。国々の間に散らばっている。

謙虚な罪の告白による悔い改め、懲らしめ後の回復の可能性。

神は先祖との契約を覚えておられる。

悔い改めれば土地の回復と豊かな祝福が約束されます。

この章では、従順に対する祝福、不従順に対する懲らしめの警告、そして悔い改めと回復の可能性に焦点を当てます。レビ記 26 章は、イスラエル人が神の戒めに忠実に従った場合に彼らにもたらされる祝福を強調することから始まります。それは豊かな収穫、彼らの土地の平和と安全、彼らの間での神の臨在、繁栄、敵に対する勝利、そして神との契約関係を約束します。

さらに、レビ記 26 章は、イスラエル人が神の定めを拒否し、神の戒めを守らなかった場合にイスラエル人に降りかかる結果について警告しています。そこには、病気、不作、敵による軍事的敗北、飢餓、他国の捕虜としての土地からの追放、都市の荒廃、諸国民への離散など、さまざまな形の刑罰が概説されている。

この章は、懲らしめを経験した後の悔い改めと回復の可能性について述べて終わります。そこには、イスラエル人が捕虜や他の国々に流されている間にへりくだって罪を告白するなら、神は彼らの先祖との契約を覚えてくださるだろうと述べられています。神は彼らを自分たちの土地に戻し、再び豊かに祝福すると約束されます。しかし、彼らが罪を認めるまで不服従を続けるとさらに深刻な結果がもたらされるだろうと警告している。これらの警告は、悔い改めを呼び掛けるものとして、また懲らしめの時であっても神の忠実さを思い出させるものとして機能します。

レビ記 26:1 あなたがたは、偶像や彫刻を作ってはならない。また、立像を建ててはならない。また、自分の地に石の像を建てて、それにひれ伏してはならない。わたしはあなたの神、主だからである。

この箇所は偶像崇拝を避けることについて語っています。

1. 偶像崇拝の危険性: 神だけに焦点を当て続ける

2. 従順の重要性: 神の戒めに従うこと

1. 申命記 4:15-19 - 偶像や彫刻像を作ることに注意してください。

2. 詩篇 115:4-8 - 諸国の偶像には価値がありません。

レビ記 26:2 あなたがたは、わたしの安息日を守り、わたしの聖所を敬え。わたしは主である。

神はイスラエル人に、安息日を守り、神の聖所を尊重するよう命じられます。

1. 神は私たちに贈り物として安息日を与えてくださいました。安息日を使って神を讃え、栄光を讃えましょう。

2. 聖所を尊重することは、主への献身的な行為です。

1. 申命記 5:12-15 - 安息日を聖く守るという神の戒め。

2. ヘブライ 12:28-29 - 神の聖所に対する敬意と畏怖の念。

レビ記 26:3 もしあなたがたがわたしの掟に従って歩み、わたしの戒めを守り、それを実行するなら。

祝福を受けるためには神の掟と戒めに従いましょう。

1. 義を喜ぶ: 神の戒めに従うことは喜びと充実感をもたらします。

2. 神の祝福の中で生きる: 神の定めに従うことは、豊かな祝福に満ちた人生につながります。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 11:28 - 自分の富に頼る者は倒れるが、正しい者は緑の葉のように栄えます。

レビ記 26:4 そのとき、わたしは時が来ればあなたに雨を降らせます。そうすれば地は実りを増し、野の木々は実を結ぶでしょう。

神は、その土地が豊かな作物や果物を実らせるよう、しかるべき季節に雨を降らせると約束しています。

1. 神の忠実さ: 約束を通して神の備えを体験する

2. 従順による豊かさ：神の命令に従うことで報酬を得る

1. 詩篇 65:9-13 - あなたは地を訪れ、水を注ぎ、地を大いに豊かにします。神の川は水で満ちています。あなたは人々に穀物を提供します。それはあなたがそれを準備したからです。

10 あなたはその溝に豊富に水をやり、その尾根を整え、にわか雨でそれを柔らかくし、その成長を祝福します。 11 あなたはその年を自分の恩恵で飾ります。あなたのワゴンの足跡は豊かさで溢れています。 12 荒野の牧草地は氾濫し、山々は喜びに身を包み、 13 牧草地は群れで身を包み、谷は穀物で身を飾り、彼らは喜びの声を上げ、共に歌います。

2. イザヤ書 30:23-26 - そのとき神は、あなたが地に蒔く種のために雨を与え、また、その地の産物であるパンを与え、それは豊かで豊かになるであろう。その日、あなたの家畜は広い牧草地で放牧され、 24 地面で働く牛やロバは、シャベルとフォークでふるい分けた塩漬けの飼料を食べるでしょう。 25 そして、塔が倒れる大虐殺の日には、すべての高い山とすべての高い丘に小川が流れます。 26 また、主がご自分の民の打ち砕きを包み、いやされる日には、月の光は太陽の光のようになり、太陽の光は七倍になり、七日間の光のようになる。彼の打撃によって負った傷。

レビ記 26:5 そして、あなたの脱穀は収穫期に達し、収穫期は種まきの時期に達し、あなたがたはパンをお腹いっぱい食べて、自分の土地に安全に住むことができる。

神は、神の民が神の戒めに従うなら、彼らに必要なものを与え、彼らを守ると約束しています。

1: 神は常に忠実であり、ご自分の民を養ってくださいます。

2: 神の祝福は私たちの従順を条件としています。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: 申命記 28:1-14 - 「もしあなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私が与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」

レビ記 26:6 そして、わたしは国に平和を与える。そうすれば、あなたがたは横たわり、誰もあなたがたを恐れさせない。そして、わたしは悪い獣を国から追い出し、剣もあなたの国を貫かない。

神は、国から邪悪な獣を排除し、剣の脅威を取り除くことで、民に平和と保護を与えると約束しています。

1.「国の平和：神の保護の約束」

2. 「剣はあなたの国を通らない：神の安全の約束」

1. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も勝つことはできず、あなたはあなたを非難するすべての舌に反論するでしょう。

2. 詩篇 91:3-4 - きっと主はあなたを鳥の罠と恐ろしい疫病から救ってくださいます。彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

レビ記 26:7 そして、あなたがたは敵を追うが、彼らは剣によってあなたの前に倒れるであろう。

神は、イスラエル人がご自分の命令に従うなら、戦いで敵を倒すのを助けると約束されています。

1. 神への信仰を通じて恐怖を克服する

2. 神の勝利の約束

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

レビ記 26:8 そして、あなたがたのうちの五人は百人を追いかけ、百人は一万人を敗走させ、あなたの敵は剣であなたの前に倒れるであろう。

神は、民が神の戒めに従うなら、敵に対する勝利を与えると約束しています。

1. 神の約束: 神に従うことが勝利につながる

2. 神の民の力: 不可能を克服する

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である」

2. ローマ人への手紙 8:31-32 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たちのために捨ててくださった神です。」どうして彼も、彼と一緒に、私たちにすべてのものを慈しみ深く与えてくれないのですか？」

レビ記 26:9 わたしはあなたを尊敬し、あなたを産み、増やし、あなたと契約を結びます。

神はご自分の民に敬意を払い、彼らを産み、増やし、彼らとの契約を守ると約束しています。

1. 神の忠実さの契約

2. 掛け算の祝福

1. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

2. 詩篇 37:3-4 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

レビ記 26:10 そして、あなたがたは古い蓄えを食べ、新しいもののために古いものを生み出すであろう。

イスラエル人は古いものを食べ、新しいものと引き換えに古いものを生み出すように命じられています。

1. 神の忠実さ: 神がイスラエル人に古い倉庫を与えたことは、神の民に対する神の忠実さの一例です。

2. 新しさの祝福: 古いものと新しいものとの交換は、新しさによってもたらされる祝福を思い出させます。

1. 詩篇 145:9 - 主はすべての人に慈しみ深い。彼は自分が作ったものすべてに対して思いやりを持っています。

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことは忘れてください。過去にとらわれないでください。ほら、新しいことやってるよ！今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

レビ記 26:11 そして、わたしはあなたがたの間に幕屋を置きます。わたしの魂はあなたを憎むことはありません。

神はご自身の民とともに留まり、彼らを見捨てないことを約束されました。

1. 神の揺るぎない臨在: 常に私たちとともにあるという神の約束

2. 神の臨在の幕屋で喜ぶ

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。

レビ記 26:12 そして、わたしはあなたがたの間を歩き、あなたの神となり、あなたがたはわたしの民となる。

神は、ご自分の民とともにおり、彼らの間を歩むことを約束されています。そうすれば、彼らは神の民となるでしょう。

1. 神の臨在の揺るぎない約束

2. 神と共に聖さと忠実のうちに歩む

1. イザヤ書 43:1-3 - 「恐れるな。わたしはあなたをあがなったからである。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいる。そして川を通って彼らは行くであろう」 「あなたを圧倒しないでください。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

レビ記 26:13 わたしはあなたの神、主である。あなたがたがエジプトの地から導き出されたのは、あなたがたが奴隷にならないようにするためである。そして私はあなたのくびきの帯を打ち砕き、あなたを直立させました。

神はイスラエル人をエジプトの奴隷状態から救い出し、奴隷のくびきから解放されました。

1. 信仰による自由: 神の愛がどのように私たちを闘争から解放するか

2. 救出の力: 神の救いの祝福を体験する

1. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な者たちに良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからである。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2. 詩篇 34:17 - 正しい者たちは叫びます、そして主はそれを聞き、彼らをすべての苦難から救い出してくださいます。

レビ記 26:14 しかし、もしあなたがたがわたしの言うことを聞かず、これらすべての戒めを守らないとしたら、

神は私たちにその戒めに従うように命じており、従わない場合は罰せられます。

1:「従順は祝福をもたらし、不従順は罰をもたらす」

2: 「神の言うことを聞くことは賢明であり、必要なことである」

1: エレミヤ 17:23 - しかし、彼らは従わず、耳を傾けず、聞くことも教えも受けないように首をかたくなにしました。

2: 箴言 8:32-33 - ですから、子供たちよ、さあ、わたしの言うことを聞いてください。わたしの道を守る者たちは幸いです。教えを聞き、賢明になり、それを拒否しないでください。

レビ記 26:15 また、もしあなたがたがわたしの掟を軽蔑したり、わたしの裁きを憎んだりして、わたしの戒めをすべて守らず、わたしの契約を破るなら、

神はイスラエル人に、もし彼らが神の法令を軽蔑し、神の裁きを忌避するなら、神の契約を破ることになると警告しています。

1. 神との契約を守ることの重要性

2. 神の戒めに従わないことの危険性

1. エレミヤ 11:3-5 「そして、彼らに言いなさい、イスラエルの神、主はこう言われる。わたしが彼らを導き出した日に、わたしがあなたたちの先祖たちに命じたこの契約の言葉に従わない者は呪われよ」エジプトの地から、鉄の炉の中からこう言った、「わたしの声に従い、わたしが命じることをすべて実行せよ。そうすればあなたたちはわたしの民となり、わたしはあなたの神となる。」

2. 申命記 28:15 「しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めと定めを守るようにしなければ、これらすべての呪いが起こるであろう。あなたに向かって来て、あなたを追い越してください。」

レビ記 26:16 わたしもあなたにそうします。わたしはあなたたちの上に、目を焼き尽くし、心の悲しみを引き起こす恐怖、消費、そして灼熱の苦痛さえも任命する。そして、あなたたちは自分の種を蒔くのは無駄になるであろう、あなたの敵がそれを食べるからである。

神は、恐怖、消費、そして心の悲しみを引き起こし、敵に種を食べさせるような灼熱の苦痛を送ることによって、不従順を罰します。

1.「従順を選択する: 不従順の結果」

2.「従順の祝福と呪い」

1. Deuteronomy 28:15 16 しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは起こるであろう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。

2. ヤコブ 1:25 しかし、自由の完全な律法を見つめ、その律法を継続し、忘れることを聞く者ではなく、その働きを行う者は、その行為において祝福されるであろう。

レビ記 26:17 そして、わたしはあなたに顔を向けます。そうすれば、あなたがたは敵の前で殺されます。あなたを憎む者たちがあなたを支配するでしょう。そして、誰もあなたを追いかけないとき、あなたがたは逃げなければなりません。

神はご自分に従わない者たちに顔を向けられ、彼らは敵に打ち負かされ、抑圧者たちが彼らを支配します。

1. 不従順の結果: レビ記 26:17 のイスラエルの例から学ぶ

2. 偶像崇拝の危険性: レビ記 26:17 の神の裁き

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. エレミヤ 17:5-8 - 主はこう言われる。人を信頼し、肉を腕とし、心が主から離れる者は呪われるべきである。なぜなら、彼は砂漠のヒースのようであり、いつ良いことが起こるかわからないからです。しかし、荒野の乾いた場所、塩の地で人の住まない場所に住むことになる。

レビ記 26:18 もしあなたがたが、このことすべてをまだわたしの言うことを聞き入れないなら、わたしはあなたの罪に対して七倍の罰を与えます。

神はイスラエルの人々に、もし神の戒めに従わなかった場合、彼らは罪に対して7倍の罰を受けるだろうと警告しています。

1.「罰における神の慈悲」

2.「不服従の結果」

1. イザヤ書 55:6-7 「見い出されるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。そうするために主に立ち返らせなさい。」彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

レビ記 26:19 そして、わたしはあなたの力の誇りを打ち砕きます。そして私はあなたの天を鉄のように、あなたの地を真鍮のようにします。

神はイスラエル人の高慢な行動を罰し、イスラエル人の権力を打ち砕き、環境を過酷にします。

1. 高慢の危険 - 箴言 16:18

2. 罪の結果 - ローマ人への手紙 6:23

1. イザヤ書 2:11-12,17-18 - 主は人間の力の誇りを謙虚にされるでしょう

2. 詩篇 147:6 - 主は謙虚な者を強め、高慢な者を打ち倒す。

レビ記 26:20 そして、あなたの力は無駄に費やされるでしょう。あなたの土地は成長をもたらさず、土地の木々も実を結ばないからです。

神はイスラエル人に、もし神の戒めに従わなければ、彼らの土地は実を結ばず、彼らの努力は無駄になると警告しています。

1. 不従順の結果: レビ記からの教訓

2. 従順による神の祝福: レビ記から学べること

1. 申命記 28:1-14 - 神の戒めに従うことによる祝福

2. 箴言 3:5-6 - 主を信頼し、自分の知恵よりも主の理解に頼る。

レビ記 26:21 また、もしあなたがたがわたしに反して歩み、わたしの言うことを聞かないとしても、わたしはあなたの罪に応じて七倍の災いをあなたにもたらす。

レビ記のこの一節は、もし神の民が神に従わないなら、神は7倍の疫病で彼らを罰するという神からの警告を概説しています。

1. 不従順の危険: レビ記 26:21 の警告から学ぶ

2. 罪の結果: 神の裁きの厳しさを理解する

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

レビ記 26:22 わたしはまた、あなたがたの中に野獣を送り、あなたがたの子らを奪い、牛を滅ぼし、あなたがたを少なくするであろう。そしてあなたの街道は荒廃するだろう。

神はイスラエルの人々に対し、不従順がもたらす結果として、子供や家畜の滅ぼし、民の数の減少などを警告しています。

1) 不従順の危険: レビ記 26:22 からの警告

2) 神に従うこと: 不従順の祝福と結果

1) マタイ 7:13-14 - 狭い門を通って入ります。というのは、滅びに至る門は広く、その道も広く、多くの人がそこを通って入るからである。しかし、いのちに至る門は小さく、道も狭く、それを見つけられる人はほんのわずかです。

2) ローマ人への手紙 8:14-17 - 神の御霊に導かれる者は神の子だからです。あなたが受け取った御霊は、あなたを奴隷にして、再び恐怖の中で生きるようにするものではありません。むしろ、あなたが受け取った御霊が、あなたの養子縁組をもたらしたのです。そして私たちは彼のそばで叫びます、アバ、父よ。御霊ご自身が私たちの霊とともに、私たちが神の子であることを証ししてくださいます。さて、私たちが子供であるならば、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。実際、私たちが神の栄光にあずかるためにキリストの苦しみを共有するのであれば。

レビ記 26:23 もしあなたがたが、これらのことによってわたしによって改心されず、わたしに反して歩むとしたら、

神は、悔い改めて神に逆らおうとしない者を罰します。

1: 悔い改めるか滅びるか - ルカ 13:1-5

2: 神の主権を認める - イザヤ書 45:5-7

1: エレミヤ 18:7-10

2: ヘブライ人への手紙 10:26-31

レビ記 26:24 そのとき、わたしもあなたに逆らって、あなたの罪のためにさらに七回罰するでしょう。

神は神に従わない者たちを、そうでない場合の7倍も厳しく罰します。

1. 神の怒り: 不従順の結果を理解する

2. 神に立ち向かう：神の憐れみと許しを信頼する

1. イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われる。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の戦いが終わり、その咎が赦され、彼女が主の手から二倍の恩恵を受けたことを叫びなさい」彼女のすべての罪。」

2. エレミヤ 31:33-34 「しかし、これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は言われる、わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す。そしてわたしはこう言われる」彼らの神となり、彼らは私の民となるであろう。」

レビ記 26:25 そして、わたしは、わたしの契約の争いに復讐する剣をあなたたちにもたらす。あなたたちが町々に集まったら、あなたたちの中に疫病を送り込む。そしてあなたがたは敵の手に渡されるであろう。

神は、イスラエル人が彼らとの契約を破れば、剣と疫病が彼らに送られ、彼らが敗北し、敵の手に渡されるだろうと警告しています。

1. 約束を破った結果 - レビ記 26:25

2. 契約における忠実さ - レビ記 26:25

1. エレミヤ 11:4 「わたしは、あなたたちの先祖たちをエジプトの地、鉄の炉から導き出した日に、こう命じました。『わたしの声に従い、わたしが命じるすべてのとおりにしなさい』 ：そうすれば、あなたがたは私の民となり、私はあなたの神になります。」

2. 申命記 28:15 - 「しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守るようにしなければ、これらすべての呪いが起こるであろう。あなたに襲いかかり、あなたを追い越すでしょう。」

レビ記 26:26 わたしがあなたのパンの杖を折ったとき、十人の女たちがあなたのパンを一つのかまどで焼き、彼らはあなたのパンを重さでまたあなたに届けるであろう。そしてあなたがたは食べても満足しないであろう。

神はイスラエル人に、もし神に従わないなら、パンの杖を折り、10人の女性に1つのオーブンでパンを焼かせて配給するという罰を与えると警告しました。

1. 神の備えと私たちの従順 - 神の備えを信頼し、神に従順であることが、私たちに必要な糧をどのように与えてくれるのか。

2. 四季を通じて満足 - 私たちが持っているものに満足することを学び、神が季節を問わず備えてくださると信頼します。

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. 詩篇 34:10 - 「主を求める者には良いものが欠けることはない。」

レビ記 26:27 もしあなたがたが、このことすべてを聞き入れず、わたしに反抗して歩むとしたら、

神は不従順を罰します。

1: 私たちは常に神に従順でなければなりません、そうでなければ結果に直面することになります。

2: 私たちは神の命令に喜んで耳を傾け、従わなければ神の裁きが下されます。

1: 申命記 28:15 「しかし、あなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守るようにしなければ、これらすべての呪いが起こるであろう。あなたに襲いかかり、あなたを追い越すでしょう。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

レビ記 26:28 そのとき、わたしも激怒してあなたがたに逆らって歩きます。そして私は、私でさえ、あなたの罪のためにあなたを七回懲らしめるでしょう。

神は民に、もし神の命令に従わないなら激怒して彼らの罪に対して7回罰するだろうと警告しています。

1. 神の怒り: 罪に対する神の罰を理解する

2. 従順の重要性: 神の命令に従うこと

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エレミヤ 17:10 - 主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、心を試みます。

レビ記 26:29 そして、あなたがたは息子の肉を食べ、娘の肉も食べなければなりません。

神はイスラエル人に、飢餓の時には自分の子供の肉を食べなければならないと告げます。

1. 飢餓の悲痛な現実: 困難な時にどうすれば神を信頼できるか

2. 逆境に直面しても信仰を求めて努力する

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

レビ記 26:30 そして、わたしはあなたの高き所を破壊し、あなたの像を切り倒し、あなたの死骸をあなたの偶像の死骸の上に投げつける、そしてわたしの魂はあなたを憎むだろう。

神は偶像を崇拝する者たちを、礼拝の場と偶像を破壊することによって罰し、彼らの体をかつて崇拝していた偶像の中に置き去りにします。

1. 偶像崇拝の危険 - レビ記 26:30

2. 不従順の結果 - レビ記 26:30

1. 申命記 12:2-3 - 「あなたは、あなたが奪う諸国民がその神に仕えていたすべての場所、高い山の上、丘の上、あらゆる緑の木の下を完全に破壊しなければなりません。そして、あなたは彼らの祭壇を打ち倒しなければなりません。彼らの神聖な柱を折り、彼らの木の像を火で焼き、あなたは彼らの神々の彫刻像を切り倒し、その場所から彼らの名前を破壊しなければなりません。

2. イザヤ書 2:20 - 「その日、人々は自分たちの崇拝のために作った銀の偶像と金の偶像をモグラやコウモリに投げ捨てるであろう。」

レビ記 26:31 そして、わたしはあなたの都市を荒廃させ、あなたの聖所を荒廃させ、あなたの甘い香りを嗅ぎません。

神はご自分の民を罰し、彼らの都市や聖域を荒廃させます。

1. 神の罰: 不従順の結果を理解する - レビ記 26:31

2. 神の愛の力: 神の憐れみにどう応えるかを知る - レビ記 26:11-13

1. イザヤ書 1:16-17 - 「身を洗い、清くなさい。あなたの行いの悪をわたしの目から遠ざけなさい。悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧者を叱責し、父親のいない人を守りなさい。未亡人のために懇願してください。」

2. エレミヤ 5:3 - 「主よ、あなたの目は真理を見ていないのですか。あなたは彼らを打ち負かしましたが、彼らは悲しませませんでした。あなたは彼らを焼き尽くしましたが、彼らは矯正を受けることを拒否しました。彼らは自分たちの顔をより堅くしました。」岩だ、彼らは帰還を拒否したのだ。」

レビ記 26:32 そしてわたしはその地を荒廃させる。そこに住むあなたがたの敵はこれに驚くであろう。

土地は荒廃し、敵は驚愕するでしょう。

1: 神の罰は正しい - ローマ人への手紙 12:19

2: 神の回復の力 - イザヤ書 43:18-19

1: 詩篇 97:2 - 雲と暗闇が彼の周りにあり、正義と裁きが彼の王座の住処です。

2: エレミヤ 12:15 - そして、あなたの周りに残される国々は、主であるわたしが荒廃した場所を築き、荒廃した場所に植えることを知るようになるでしょう。主であるわたしはこう言われました。そして私はそれをやります。

レビ記 26:33 そして、わたしはあなたを異教徒の中に散らし、あなたの後に剣を抜きます。そうすればあなたの土地は荒れ果て、あなたの都市は荒廃します。

神はイスラエルの人々に、もし神の律法に従わなければ彼らを追放し、彼らの土地は荒廃するだろうと警告しています。

1. 神の戒めに従うことは祝福をもたらしますが、不従順は滅びをもたらします。

2. 従順には報酬が、不従順には罰が与えられるという神の約束は、今日でも真実です。

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

レビ記 26:34 そのとき、その地が荒廃し、あなたがたが敵の地にいる限り、その地は安息日を享受するであろう。それでも大地は休息し、安息日を楽しむだろう。

主はイスラエルの民に、たとえ彼らの土地が荒廃し、捕虜となっていたとしても安息日を守るよう命じられました。

1. 苦難の時の神の忠実さ

2. 混沌とした世界における安息日の休息の重要性

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？

2. ヘブライ人への手紙 4:9-11 - したがって、神の民には休息が残されています。安息に入った者は、神が自分の業をやめたのと同じように、自分自身の業もやめたのである。したがって、誰も同じ不信仰の例に陥ることがないように、その安息に入るよう努力しましょう。

レビ記 26:35 それが荒れ果てている限り、それは休むでしょう。それは、あなたがたが安息日を考えていたとき、それが休まなかったからである。

民がその地に住んでいた間、その地で休まなかったため、神はその地が安息日に休むことを許されるように命じられました。

1. 安息日を尊重することの重要性

2. 土地を大切にすることの大切さ

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、その日を覚えておいてください。

2. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちたものは主のものである。世界と、そこに住む彼ら。

レビ記 26:36 そして、あなたがたのうちに生き残った彼らの上に、わたしは敵の地で彼らの心に気絶を送り込むであろう。そして、揺れる葉の音が彼らを追いかけます。そして彼らは剣から逃げるように逃げるだろう。そして誰も追わなければ彼らは倒れるだろう。

神は、ご自分の民のうち生き残った人々の心に恐怖を植え付け、揺れる木の葉を恐れて、まるで剣であるかのように逃げさせるでしょう。

1. 神の保護 - 危険に直面すると、私たちは脅かされたり恐怖を感じたりすることがありますが、神が私たちとともにおられることを知ると、恐怖の真っ只中に平安がもたらされます。

2. 揺るぎない信仰 - すべての希望が失われたように感じられるときでも、私たちは主の守りと導きに確信を持ち続けることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

レビ記 26:37 そして、誰も追撃しなければ、まるで剣の前に倒れるかのように、彼らは互いに倒れるであろう。そして、あなたがたには敵の前に立つ力はないであろう。

たとえ追撃されなくても、イスラエルの民は敵に打ち負かされるでしょう。

1. 逆境の時には神の御心に身を委ねる

2. 神の守りと力を信頼することの大切さ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:33-34 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。だから、明日のことを心配してはいけません。明日はそれ自体で心配になるからです。その日はその日そのものの問題だ。」

レビ記 26:38 そして、あなたがたは異教徒の中で滅び、敵の地があなたたちを食い尽くすであろう。

イスラエルの民は、敵によって滅ぼされることによって、不従順の結果に苦しむことになります。

1. 不従順の結果: イスラエル人から学ぶ

2. 私たちが蒔いたものを刈り取るという現実

1. ガラテヤ人への手紙 6:7-8、「騙されないでください。神は嘲られることはありません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取ることになるのです。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. 箴言 1:32、「単純な者は背を向けることによって殺され、愚か者の自己満足が彼らを滅ぼすからです。」

レビ記 26:39 そして、あなたがたに残された者たちは、あなたの敵の地でその咎の罪を償うであろう。また、彼らは彼らの先祖たちの咎を彼らとともに痛感するだろう。

捕囚の中に残るイスラエル人は、自分自身の罪と先祖の罪のために苦しむことになります。

1. 罪の結果: 私たち自身の罪深さと将来の世代への影響を認識する

2. 神の正義の現実: 罪を認めて許しを求める必要性

1. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。息子は父親の咎のために苦しまない、また父親も息子の咎のために苦しまない。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

レビ記 26:40 もし彼らが、自分たちの咎と、彼らの先祖たちの咎、つまり彼らがわたしに対して犯した罪、そしてまたわたしに背いて歩んだことを告白するとしたら、

この聖句は、罪の告白と神に対して犯した悪事に対する悔い改めの必要性について語っています。

1: 神に赦してもらうためには、進んで自分の罪を認め、悔い改めなければなりません。

2: 許しへの道は、罪の告白と悔い改めを通してです。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい、そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

レビ記 26:41 また、わたしも彼らに逆らって歩み、彼らを敵の地に連れて行った。もし彼らの割礼を受けていない心が謙虚になり、その咎の罰を受け入れるなら、

もし彼らが悔い改めて罪から背を向けなければ、神は神の民を罰します。

1. 自分の罪を認めて悔い改める

2. 不服従の結果

1. 詩篇 51:17、「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. イザヤ書 55:7、「悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼は主に立ち返りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださいます。そして私たちの神に立ち返りなさい。主は豊かに赦してくださるからです。」

レビ記 26:42 そのとき、私はヤコブとの契約、イサクとの契約、そしてアブラハムとの契約を思い出すだろう。そして私はその土地を思い出すでしょう。

神はアブラハム、イサク、ヤコブとの契約、そして彼らにイスラエルの土地を与えるという約束を覚えておられます。

1. 神の揺るぎない忠実さ - 神の約束と契約に対する神の忠実さはいかに変わることがなく、信頼できるものであるか。

2. 神の土地の約束 - イスラエルの土地に関する神の約束は今日でもどのように保たれているか。

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守る忠実な神であることを知りなさい。

レビ記 26:43 土地もまた彼らから離れ、彼女の安息日を楽しむであろうが、彼女は彼らのいない荒涼としたところに横たわっている間、彼らは彼らの咎の罰を受け入れるでしょう。私の法を憎んだ。

イスラエル人の咎に対する罰は、その地が荒れ果てたままにされ、彼らがいない間は安息日を楽しむことになる。これは彼らが神の裁きや掟を軽蔑しているためです。

1. 神の裁きは正しくて正しい

2. 私たちの不法行為の結果を受け入れる

1. 申命記 8:11-20

2. イザヤ書 1:11-20

レビ記 26:44 それでもなお、彼らが敵の地にいるとき、わたしは彼らを捨てたり、憎んだり、完全に滅ぼしたり、彼らとの契約を破ったりはしません。彼らの神、主よ。

イスラエル人が道を踏み外し、神との契約を破ったという事実にもかかわらず、神は彼らに対して忠実であり、彼らを拒絶することはありません。

1. 神の変わらぬ愛: 無条件の忠実さの約束

2. 契約の力: 私たちに対する神の終わりのない献身

1. ローマ人への手紙 8:35-39 - 「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣のいずれでしょうか。そこに書かれているとおり、私たちはあなたのために、 「人々は一日中殺されています。私たちは屠殺される羊としてみなされています。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった方によって、私たちは征服者以上の存在なのです。なぜなら、私は、死も生も天使も支配者もいないと確信しているからです」いかなる力も、現在のものも、将来のものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできない。」

2. イザヤ書 54:10 - 山々は去り、丘は取り除かれるからである。しかし、わたしの優しさはあなたから離れることはなく、私の平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

レビ記 26:45 しかし、わたしは彼らのために、わたしが彼らの神となるために、異教徒の目の前でエジプトの地から導き出した彼らの先祖たちの契約を思い出します。「わたしは主である」。

神は、異教徒の目の前でイスラエルの民をエジプトから連れ出したときに彼らと結んだ契約を覚えており、これからも彼らの神であり続けます。

1. 神は忠実です - 神はご自分の民と結んだ契約を尊重し、記憶し続けます。

2. 神は信頼できるお方です - 何があっても、神はご自分の民の神であり続けます。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に続き、神の義は子らの子たち、そして主の契約を守り、戒めを忘れずに行う者たちに与えられる。

レビ記 26:46 これらは主がシナイ山でモーセの手によってイスラエルの人々との間に定められた法令、判決、律法である。

主はモーセを通してシナイ山でイスラエルの子らのために法令、判決、法律を制定されました。

1. 主の律法: 私たちの人生のガイド

2. 契約を守る: 神の意志を実現する

1. 申命記 5:1-3

2. エレミヤ 7:23-24

レビ記 27 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: レビ記 27:1-15 では、主への誓いと献身の価値に関する規定が紹介されています。この章は、個人は自分自身または自分の所有物を神に捧げる誓いを立てることができることを強調しています。年齢、性別、その他の要因に基づいて、これらの貢献の価値を決定するシステムを確立します。この章では、人、動物、家、畑をシェケルの価値に応じて評価するためのガイドラインを提供します。

第 2 段落: レビ記 27:16-25 に続き、畑を奉献することに関する規定が示されています。この章では、誰かがすでに所有している畑を主に捧げた場合、その価値はヨベルの年までの年数に基づいて決定されることを強調しています。それまでに引き換えを希望する場合は、その価値に追加金額を追加する必要があります。ただし、ヨベルの年までに償還しなかった場合、それは永久に神に捧げられることになります。

第 3 段落: レビ記 27 章は、家畜に関連した献身について述べて終わります。それは、誰かが自分の群れや群れから動物を神への捧げ物として捧げた場合、その価値は司祭による評価によって決定されると述べています。生贄として捧げるのではなく、引き換えたい場合は、その評価額の5分の1を支払いとして加えなければなりません。さらに、特定の動物は神聖であると考えられており、償還することはできませんが、完全に犠牲として捧げなければなりません。

要約すれば：

レビ記 27 章には次のようなことが書かれています。

神への誓いと献身に関する規定。

年齢、性別に基づいて価値を決定するシステム。

人、動物、家、畑を大切にするための指針。

畑の奉納に関する規定。

ヨベルの年までの年数に基づいて価値を決定します。

ヨベルの年の前に償還するオプションがあり、追加の支払いが必要です。

家畜に関する献身。

司祭による価値の評価。

追加の支払いまたは犠牲としての提供による償還のオプション。

この章では、誓い、献身、およびその価値観に関する規制に焦点を当てます。レビ記 27 章では、主への誓いと献身という概念が紹介されています。年齢、性別、その他の考慮事項などのさまざまな要素に基づいて、これらの貢献の価値を決定するシステムを確立します。この章では、人、動物、家、畑をシェケルの価値に応じて評価するためのガイドラインを提供します。

さらに、レビ記 27 章には、分野を奉献することに特有の規定が示されています。それは、誰かがすでに所有している畑を主に捧げた場合、その価値は、すべての借金が免除され、祖先の土地が元の所有者に戻る50年ごとに起こる特別な年であるヨベルの年までの年数に基づいて決定されることを概説しています。 。ヨベルの年より前に引き換えることは可能ですが、その価値に追加金額を追加する必要があります。ヨベルの年までに償還されなかった場合、それは永久に神に捧げられることになります。

この章は家畜に関連した献身について述べて終わります。レビ記 27 章には、誰かが自分の群れや群れから動物を神への捧げ物として捧げる場合、その価値は祭司による評価によって決定されると述べられています。彼らはそれを犠牲として提供する代わりにそれを償還するオプションを持っていますが、支払いとしてその評価額の5分の1を追加する必要があります。さらに、特定の動物は神聖であると考えられており、償還することはできませんが、完全に犠牲として捧げなければなりません。これらの規定は、さまざまな形で神に対してなされた誓いや献身を履行するための指針を提供します。

レビ記 27:1 そこで主はモーセに言われた、

この一節は、神が主に捧げられたものの神聖化に関する律法についてモーセに語られた概要を述べています。

1. 献身の神聖さ: 主に何かを捧げることが何を意味するのかを考察する

2. 神の命令に従うことの重要性

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るのですか？」

2. エレミヤ 29:11-13 - 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく幸福を計画している。その時、あなたはわたしを呼んで来て、 「私に祈ってください、そうすればあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

レビ記 27:2 イスラエルの子らに言いなさい。「人がたった一つの誓いを立てるとき、その人はあなたの評価によれば、主に味方するであろう。」

この箇所は、主への誓いを立てることと、それを守ることの重要性について語っています。

1.「誓いの力：神との約束を守る」

2.「約束を守る：誓いを立てることの祝福」

1. 伝道者の書 5:4-5 - 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはなりません。神は愚か者を喜ばないので、あなたの誓いを果たしなさい。誓って果たさないよりは、誓わない方が良いのです。」 」

2. ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天や地やその他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたの「はい」は「はい」であり、あなたの「いいえ」、「いいえ」、そうでなければあなたは罪に定められるでしょう。」

レビ記 27:3 また、あなたの評価は二十歳から六十歳までの男性のものとし、あなたの評価は聖所のシェケルにちなんで銀五十シェケルとする。

レビ記のこの一節は、20 歳から 60 歳までの男性の価格が銀 50 シェケルであると概説しています。

1. 私たちの人生に対する神の約束と計画

2. すべての人間の命の価値

1. 創世記 1:27-28 - そして神は人間をご自分の姿に似せて創造されました。神の似姿に似せて人を創造されました。彼は男性と女性を創造しました。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分よりも優れていると考えてください。皆さんは自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けるべきです。

レビ記 27:4 また、もしそれが女性であれば、あなたの見積額は30シェケルとなる。

レビ記のこの節は、人を評価するとき、女性の値段は30シェケルであると概要を述べています。

1.「一人一人の価値」 男女問わず、一人一人の大切さや価値について話し合います。

2. 「コミュニティのコスト」 - 健全で活気のあるコミュニティを構築し維持するためのコストを調査します。

1. 箴言 31:10-31 - 徳のある女性の価値と、地域社会にとっての彼女の価値について話し合います。

2. イザヤ書 43:4 - 一人一人が神の目に計り知れない価値があるという考えを探求します。

レビ記 27:5 また、それが五歳から二十歳までであれば、男子は二十シェケル、女子は十シェケルと見積もる。

レビ記 27章5節のこの一節は、特別な捧げ物や誓いを立てるために個人をどのように評価するかを説明しています。 5歳から20歳までの男性は20シェケル、女性は10シェケルと評価されます。

1. 神の価値体系 - 神が各人をどのように異なる評価をするか

2. 経済的義務 - 神に対する経済的義務を果たさなければならない理由

1. ペテロ第一 2:9 「しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民である。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった方への賛美を表わすべきである。」

2. 箴言 22:1 - 「大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた好意が選ばれるべきである。」

レビ記 27:6 また、生後一か月から五歳までの場合は、男子の場合は銀五シェケル、女子の場合は銀三シェケルとなります。

この一節は、年齢と性別に応じた人の価値の推定について概説しています。

1. それぞれの魂の価値: レビ記 27:6 の意味を探る

2. 命の値段: 律法における人間の評価に関する研究

1. 箴言 27:19、「水の中で顔が顔に答えるように、人の心も人に答える。」

2. 詩篇 139:17-18、「神よ、あなたの思いは私にとってなんと尊いことでしょう！ その合計はなんと大きなことでしょう！ 数えるべきなら、その数は砂より多いでしょう。目が覚めたとき、私はまだあなたと一緒にいるよ。」

レビ記 27:7 60 歳以上の場合。男性の場合は 15 シェケル、女性の場合は 10 シェケルと見積もられます。

この一節は、60 歳以上の人の価値を概説しており、男性は 15 シェケル、女性は 10 シェケルと見積もられています。

1. 年齢の価値: レビ記 27:7 についての考察

2. 長老たちへの投資: レビ記 27:7 の知恵

1. 申命記 15:12-15 - 60 歳以上の人々を敬い、配慮するという神の命令についての考察。

2. 箴言 16:31 - 年齢を重ねるごとに得られる知恵と経験の価値についての考察。

レビ記 27:8 しかし、もしその人があなたの評価よりも貧しいなら、その人は祭司の前に姿を現し、祭司は彼を評価するであろう。誓った彼の能力に応じて、司祭は彼を評価するであろう。

神に誓いを立てたが、経済的困難のためにそれを果たせない人は、司祭に自らの姿を見せ、司祭はその人の誓いを遂行する能力を評価することができます。

1. 誓いの力 - 誓いを立てることの重大さと、それを果たせなかった場合の結果についての探求。

2. 神の備え – たとえ経済的困難に直面したとしても、神は私たちの約束を果たすための手段をどのように提供してくださるのか。

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. 箴言 20:25 - 軽率な誓いを立てて、後で自分の言葉を考慮しないのは罠です。

レビ記 27:9 また、人が主にささげ物を持って来る獣であれば、人がそのようなものを主にささげるものはすべて聖なるものとなる。

主に捧げ物を持っていくとき、それは神聖なものであり、主に受け入れられるものでなければなりません。

1. 聖さをもって主に捧げることの大切さ

2. 聖さをもって主に捧げることの意義

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、神の名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えず捧げましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マラキ書 3:3 - 彼は銀を精錬し、清める者として座します。彼はレビ人を清め、金や銀のように精錬します。そのとき、主は義にかなったいけにえをもたらす人たちを持たれるでしょう。

レビ記 27:10 神はそれを変えてはならない、また善を悪に、あるいは悪を善に変えてはならない。もし獣を獣に変えるなら、それとその交換は神聖なものとなる。

この一節は、あるものを別のものと交換するのではなく、それをそのまま受け入れることについて語っています。

1. 受け入れることの祝福: 不変のものを受け入れることを学ぶ

2. 忠実さの価値: 自分が持っているものに忠実であり続ける

1. ローマ 12:2 - この世の型に合わせず、心を新たにして自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心であるか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるかを識別できるようになります。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

レビ記 27:11 それが、主にいけにえをささげない汚れた獣である場合には、主はその獣を祭司の前に差し出さなければならない。

汚れた獣を主へのいけにえとしてささげない場合、人は祭司にそれを差し出さなければなりません。

1. 犠牲の力: 献身的に献身的に主を敬う方法

2. 主を認めることの重要性: なぜ私たちは主に自分自身を示さなければならないのか

1. ピリピ 4:18-19: 私は全額などの支払いを受け取りました。あなたが送ってくれた贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲をエパフロディトから受け取りましたので、私は十分に満たされています。

2. ローマ 12:1-2: したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、これがあなたがたの霊的な礼拝であるようにお願いします。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

レビ記 27:12 祭司は、それが良くても悪くても、それを評価しなければならない。祭司であるあなたがそれを評価するのと同じように、それもそうなるであろう。

司祭は、人や物の価値を良いか悪いか評価する責任があります。

1. 神は私たちに、他人と自分自身の価値を評価する責任を委ねています。

2. 神が私たちに定めた基準と価値観に従って生きることの大切さ。

1. 箴言 14:12 - 正しいように見えても、結局は死に至る道があります。

2. ヨハネ第一 4:7 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。

レビ記 27:13 しかし、もし彼がそれを買い戻すつもりなら、その五分の一をあなたの評価に加えなければならない。

自分が所有しているものを引き換えたい場合は、元の見積もりに 5 分の 1 を追加する必要があります。

1. 神の寛大さ: どうすれば他の人にもっと与えることができるか

2. 救いの力: どうすれば私たちを縛るものから解放されるのか

1. コリント人への第二の手紙 9:6-8 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

レビ記 27:14 また、人が自分の家を神聖なものとして主に聖別するとき、それが良いか悪いか、祭司はそれを評価しなければならない。祭司がそれを評価するように、それも同様である。

人は自分の家を主にとって聖なる場所となるように神聖化すると、司祭はそれが良いか悪いかを評価します。司祭の評価によって家の地位が決まります。

1. 聖化の力: 家を聖化することで、どれほど神に近づくことができるか。

2. 導きの必要性: 聖性を求めるときに司祭の助言を求めることがなぜ重要なのか。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、使徒や預言者であるイエス・キリストご自身の基礎の上に建てられた、聖徒たちや神の家族と同じ国民です。主要な礎石であり、その中で建物全体が組み合わされて主にある聖なる神殿へと成長し、あなたもその中で御霊における神の住まいとして共に建てられているのです。

レビ記 27:15 もし、それを聖別した者が自分の家を買い戻すなら、その者はそれにあなたの評価額の五分の一を加えて、それは彼のものとなる。

ある人が家を神聖化し、それを償還したい場合は、見積もりに従ってお金を支払い、さらに5分の1を追加しなければなりません。

1. 償還の力: コミットメントの価値を理解する

2. 救いの重要性: 私たちのものを取り戻すために犠牲を払う

1. ルカ 4:18-19: 主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに福音を宣べ伝えるために主が私に油を注いでくださったからです。主が私を遣わされたのは、心の傷ついた人を癒し、捕虜に救出を説き、目の見えない人に視力の回復を説き、打ち傷を負った人たちを解放し、主の受け入れられる年を宣べ伝えるためである。

2. ローマ人への手紙 8:38-39: というのは、私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、ではないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるでしょう。

レビ記 27:16 もし人が自分の所有する畑の一部を主に聖別するなら、その評価はその種に応じて行われ、大麦の種一ホメルは銀五十シェケルと評価される。

この箇所は、自分の所有物の一部を主への聖別として取り分けた男性について語っています。土地の価値は収穫できる種子の量によって決まり、大麦種子1ホーマーは銀50シェケルと評価されます。

1. 与える力: 神は私たちの捧げ物をどのように評価されるか

2. 可能性の領域: 寛大さの祝福

1. ルカ 12:13-21 - 金持ちの愚か者のたとえ

2. コリント人への第二 9:6-15 - 陽気な与え手

レビ記 27:17 彼がヨベルの年から自分の畑を聖別するなら、あなたの評価によれば、それは存続するであろう。

畑を神聖化する際には、ヨベルの年を考慮する必要があります。

1: ヨベルの年の重要性を心に留め、義と寛大さを忘れないようにしましょう。

2: 神は親切にも私たちにヨベルの年を与えてくださったので、私たちは常に神の指示に従うように努めるべきです。

1: 申命記 15:1-2 「七年ごとの終わりに、あなたは免除をしなければなりません。そして、これが免除の方法です。隣人に貸しているすべての債権者は、それを免除しなければなりません。彼は、自分の隣人からそれを強制しません」隣人、または彼の兄弟の; それは主の解放と呼ばれているからです。

2: イザヤ書 61:1-2 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な者たちに良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからである。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。主の受け入れられる年と、私たちの神の復讐の日を宣言するためです。

レビ記 27:18 しかし、もし彼がヨベルの後に自分の畑を聖別するなら、祭司はヨベルの年までの残りの年に応じてその金を計算し、それはあなたの計算から減額されるであろう。

この一節では、ヨベルの年後に神聖化された領域を評価する手順について説明しています。

1. 聖化の力 - 聖化する神の臨在の強さを認識し、その中で成長する方法。

2. 聖年を守る - 聖年とその永続する遺産を祝うために生きることの重要性。

1. マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上に築かれた街を隠すことはできません。ランプを灯してボウルの下に置く人もいません。代わりにスタンドに置くと、家にいる人全員に光が与えられます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの善行を見て、天の父に栄光を帰すことができます。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

レビ記 27:19 もし、その畑を聖別した者が、何らかの賢明な方法でそれを償還しようとするならば、その人は、あなたの評価額の五分の一をそれに加えて、それを彼に保証しなければならない。

この一節は、神に捧げられた畑の救いのプロセスを概説しています。

1. 献身的な神聖さ: 私たちは行うすべてのことにおいて神を敬うように努めなければなりません。

2. 救いの価値: すべての人は神の恵みによって救いを受ける可能性を持っています。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. マタイ 21:22 - 信じれば、祈りで求めるものは何でも与えられます。

レビ記 27:20 もし彼がその畑を買い戻さないなら、あるいはその畑を他の人に売ったなら、それはもう買い戻されることはない。

レビ記 27 章 20 節には、誰かが畑を売った場合、それはもう買い戻すことはできないと書かれています。

1. レビ記の神の戒め: 従順な人生を送る方法を思い出させる

2. 賢明な財務上の決定を下すことの重要性

1. 箴言 10:4 - 「手を緩める者は貧しくなる。しかし、勤勉な者の手は富む。」

2. マタイ 6:19-21 - 「自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも腐敗しません。そして、泥棒が侵入したり盗んだりしない場所に、あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

レビ記 27:21 しかし、ヨベルの日に野原が出るとき、その野原は、捧げられた野原と同じように、主にとって聖なるものとなる。その所有物は祭司のものとする。

ヨベルの年は特別な年であり、畑が主に捧げられ、その所有権は祭司に属します。

1. ヨベル年までの神の救いの計画。

2. 神のイスラエルとの契約におけるヨベル年の重要性。

1. イザヤ書 61:1 2 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。神が私を遣わしたのは、心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに牢獄の開放を宣言するためである。

2. Galatians 4:4 7 - しかし時が満ちたとき、神は律法の下に造られた女から成った御子を遣わされた、律法の下にあった者たちを贖うために、私たちが養子縁組を受けることができるように。息子たち。

レビ記 27:22 もし人が、自分の所有する畑ではない、自分で買った畑を主に聖別するならば、

この一節は、購入した畑を主に聖別する男の描写です。

1. 献身の力: 主への人の献身がどのように人生を変えることができるか

2. 所有から祝福へ: 神に与えることがどのようにして奇跡的な報酬につながるのか

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. 申命記 16:16-17 - 「あなたの男性はすべて、年に 3 回、種なしパンの祭り、週の祭り、そして」

レビ記 27:23 そのとき祭司は、あなたの評価の価値を、ヨベルの年に至るまで彼に計算し、その日にあなたの評価を主への聖なる事として与えるであろう。

この聖句は、神は私たちの尊敬と名誉を受けるに値するものであり、私たちは自分の持ち物を大切にして神に捧げるべきであることを教えています。

1. 神を敬う人生を送る - 神の賜物を尊重し、大切にする方法

2. 献身の力 - 神の栄光を現すために私たちの所有物をどのように活用するか

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。

レビ記 27:24 ヨベルの年に、畑はそれを買った人の手に、その土地の所有権を持っていた人の手に戻るであろう。

土地はヨベルの年に元の所有者に返還されることになっています。

1. 神は私たちにヨベルの年に神に立ち返るよう呼びかけています。

2. 神は私たちがお互いに正しい関係で生きることを望んでいます。

1. イザヤ書 58:13-14 - 「もしあなたが安息日から、私の聖日に自分の楽しみをすることから足を戻し、安息日を喜び、主の聖日を名誉あるものと呼ぶなら、もしあなたがそれを重んじるなら、そうではありません」自分の道を行くか、自分の楽しみを求めるか、無為に話すか、そうすればあなたは主を喜ぶでしょう。」

2. ルカ 4:18-19 - 「主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに良い知らせを宣べ伝えるために主が私に油を注がれたからです。主は捕虜に自由を告げ、目の見えない人に視力の回復を告げるために私を遣わされました。抑圧されている人々を解放し、主の恵みの年を宣言するためである。」

レビ記 27:25 また、あなたの見積もりはすべて聖所のシケルによるものとする。二十ゲラがシケルとなる。

主はイスラエル人に、聖所のシェケル、つまり20ゲラに従って物品を評価するように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神聖さの価値

1. 歴代誌 21:24-25 - 「ダビデ王はオルナンに言った、『いいえ、しかし、私はそれを全額で買い取ります。私はあなたのものを主のために受け取るつもりはありませんし、無償で全焼のいけにえをささげるつもりはありません』そこでダビデはオルナンにその場所の代価として金六百シェケルを与えました。

2. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください。神はあざけられません。人が蒔くものは、その人も刈り取ることになるのです。自分の肉に蒔く者は、肉から腐敗を刈り取るからです。しかし、人に蒔く者は、腐敗を刈り取ります。」御霊は永遠の命を刈り取るであろう。」

レビ記 27:26 主の初子となるべき獣の初子だけを、だれも聖別してはならない。牛であろうと羊であろうと、それは主のものです。

動物の初子は主のものであるため、誰にも初子を聖別することはできません。

1. 主の長子の神聖さ

2. 主のすべての創造物に対する主の権威を尊重する

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちたものは主のものです。世界と、そこに住む彼ら。

2. 申命記 12:11 - そのとき、あなたの神、主がその名を住まわせるために選ばれる場所が存在する。私が命じるすべてのものをそこに持って行きなさい。あなたの全焼のいけにえ、あなたのいけにえ、十分の一、あなたの手の重ささげ物、そしてあなたが主に誓うあなたの選んだすべての誓い：

レビ記 27:27 また、それが汚れた獣のものである場合には、あなたの評価に従ってそれを買い戻し、その五分の一をそれに加えなければならない。あるいは、買い戻されない場合には、あなたの評価に従ってそれを売らなければならない。

レビ記 27章27節の神の律法には，汚れた獣はその推定価値で買い戻され，5分の1が加えられるか，その推定価値で売られるべきであると述べられています。

1. 償還: 浄化のコスト

2. 従順の価値: 神の律法に従って生きる

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

レビ記 27:28 いかなる献身的なものであっても、人も獣も、その所有する畑も、その所有物すべてを主にささげるものは、売ったり買い戻したりしてはならない。献げたものはすべて、神にとって最も聖なるものである。主。

この一節は、主に捧げられたものは主にとって聖なるものであるため、売ったり買い戻したりしてはならないと述べています。

1. 主への献身の価値

2. 主への贈り物と捧げ物の神聖さ

1. 申命記 14:22-26

2. 詩篇 116:12-14

レビ記 27:29 献身的な者は、人間に献身する者は救われない。しかし必ず死刑に処されるであろう。

神はご自分に献身的な人々の救いを許しません。

1: 私たちは神に献身し続け、どんな犠牲を払っても神の御心を喜んで受け入れなければなりません。

2: 私たちは神に捧げる犠牲が純粋な意図で行われていることを確認し、神の意志を喜んで受け入れる必要があります。

1: ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2: ヤコブ 4:7-8 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を洗い、心を清めなさい、二心の人よ。

レビ記 27:30 また、その地の十分の一は、その地の種であれ、木の実であれ、すべて主のものであり、それは主にとって聖なるものである。

種子や果物を含む土地の十分の一は主のものであり、主にとって神聖なものです。

1. 「寄付の聖さ: レビ記 27:30 の十分の一の研究」

2. 「与えることの祝福: 神に与えるときに私たちが受け取るもの」

1. コリント人への手紙第二 9:6-7 「これを覚えておきなさい。控えめに種を蒔く者は、刈り取りも控えめになり、惜しみなく蒔く者は、惜しみなく刈り取ることになる。あなたがたはそれぞれ、自分の心の中で捧げようと決めたものを、いやいやではなく、与えるべきである。」神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. 箴言 11:24-25 - 「ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得ます。またある人は、不当に差し控えて貧困に陥ります。寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける人は誰でも元気になります。」

レビ記 27:31 また、もし人が十分の一を償還しようとするならば、その五分の一をそれに加えなければならない。

主は、誰かが十分の一献金のいずれかを償還することを選択した場合、さらに十分の一献金の5分の1を与えなければならないと命じられます。

1. 主は寛大さに報われる - レビ記 27:31

2. 必要以上のものを提供する - レビ記 27:31

1. 申命記 14:22-23 - あなたは毎年、畑から採れる種の収穫量の十分の一を納めなければなりません。そして、あなたの神、主の御前で、主がその名を住まわせるために選ばれた場所で、穀物、ぶどう酒、油の十分の一、およびあなたの牛と群れの初子を食べなければならない。あなたは常にあなたの神、主を畏れることを学ぶかもしれない。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

レビ記 27:32 また、群れの十分の一については、杖の下を通るものはすべて、十分の一が主に聖なるものとされる。

主はすべての家畜の10分の１を主に与えるよう要求されます。

1. 神の寛大さ: 与えることで私たちはどのように神の祝福を受けるのか

2. 忠実な管理: 十分の一献金の重要性を理解する

1. コリント人への第二の手紙 9:7-8 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。そして神はあなたに対してあらゆる恵みを豊かにすることができます。それは、あなたがいつもすべてのことに十分に満ちていて、あらゆる良い行いを豊かにできるようにするためです。

2. マラキ書 3:10 わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持ってきなさい、そして今ここでわたしを証明しなさい、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開け、あなたたちに水を注がないのなら。それを受け取るのに十分な余地がないほどの祝福が与えられます。

レビ記 27:33 彼はそれが良いか悪いかを調べてはならず、それを変えてはならない。そして、もし彼がそれを変えるなら、それとその変化は両方とも聖なるであろう。それは償還されないものとします。

主は、人が一度交わした誓いを変更してはならず、それは神聖なものであるため、そのまま守ることを求めておられます。

1. 約束を守ることの大切さ

2. 誓いを果たすことの神聖さ

1. 伝道の書 5:5 - 「誓いを立てて果たさないよりは、誓わないほうが良い。」

2. 詩篇 15:4 - 自分を傷つけても変わらないと誓う者。

レビ記 27:34 これらは主がシナイ山でイスラエルの子らのためにモーセに命じられた戒めである。

主はシナイ山でイスラエルの民にモーセに指示を与えました。

1. 神の命令に従うことを学ぶ

2. 信仰をもって神の指示に従う

1. ヨシュア記 1:7-8 - 強く勇敢でありなさい。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

数字 1 は、次の 3 つの段落に要約され、節が示されています。

第 1 段落: 民数記 1:1-16 は、神がモーセにイスラエル人共同体の人口調査を行うよう命じるところから始まります。この章では、この国勢調査は20歳以上で兵役資格のある男性全員を数えて実施されることを強調している。各部族は、カウントプロセスを支援するリーダーによって代表されます。この章では、各部族の男性の数について詳細に説明し、コミュニティ内での彼らの特定の役割と責任に焦点を当てています。

第 2 段落: 民数記 1:17-46 に続いて、国勢調査の結果が示されています。この章では、各部族から数えた男性の総数を概説し、彼らの総合力と兵役への準備を示しています。これは、すべての健常者が約束の地を目指して荒野を旅する際に、神の目的を守り奉仕するという役割に責任があることを強調しています。

段落 3: 民数記 1 は、モーセが国勢調査に関する神の戒めを実行し、部族と血統に従ってすべての人を正確に記録したことを強調して終わります。それは、この列挙が神の指示どおりに完了したことを強調し、神に任命された指導者としての役割を果たす上でのモーセの従順さと細部への配慮を強調しています。この章は、イスラエル人コミュニティがカナンへの旅の準備をする際に組織し、構築するための重要な基盤を設定します。

要約すれば：

ナンバーズ 1 のプレゼント:

資格のある男性の国勢調査を実施するという神の命令。

20歳以上の男性全員を兵役対象としてカウントする。

部族の指導者がカウントプロセスを支援。部族ごとの詳細な説明。

国勢調査の結果、各部族から数えられた男性の総数。

総合力と兵役への準備の実証。

神の目的を守り、奉仕する責任。

モーセによる神の戒めの履行を部族、血統ごとに正確に記録。

リーダーシップの役割における従順さと細部への配慮を重視します。

イスラエル人コミュニティの旅のための組織と構造の確立。

この章は、神が命じ、モーセが実施した国勢調査に焦点を当て、各部族の適格な男性の説明を提供します。民数記 1 章は、神がモーセにイスラエル人共同体の人口調査を行うよう指示するところから始まります。この章では、この国勢調査には特に兵役資格のある20歳以上の男性全員が数えられていることを強調している。部族のリーダーは、正確な表現を保証するためにカウントプロセスを支援するために任命されています。

さらに、民数記 1 には国勢調査の結果が示されており、各部族から数えられた男性の総数が強調されています。この列挙は、カナンに向けて荒野を旅する準備をしている彼らの総合力と兵役への準備を示しています。この章では、彼らが共同体内での役割を果たす際に、神の目的を守り奉仕する責任を強調しています。

この章は、モーセが国勢調査に関する神の戒めを忠実に実行し、すべての人間を部族と血統に従って正確に記録したことを強調して締めくくられています。それは、神に任命されたリーダーとしての役割を果たす上での彼の従順さと細部への注意を強調しています。イスラエル人の共同体を組織し構造化するこの行為は、イスラエル人がカナンへの旅の準備をする上で重要な基盤を築き、彼らの階級内での適切な代表と準備を確保します。

民数記 1:1 主は、彼らがエジプトの国から出て二年目の第二の月の一日に、シナイの荒野、会衆の幕屋でモーセに言われた、

主はモーセがエジプトから出エジプトして二年目の第二の月の一日にシナイの荒野でモーセに語られました。

1. 困難なときの神の忠実さ

2. 神の命令への従順

1. 出エジプト記 3:7-10 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。

2. ヨシュア記 1:5-7 - だれも、あなたの一生の間、あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたとともにいます。私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。

民数記 1:2 あなたがたは、イスラエルの子らの全会衆を、その家族ごとに、先祖の家ごとに、名前の数とともに、男子全員を投票によって数えなさい。

この聖句はモーセに、イスラエルの子供たち全員を家族ごとに、男性の数も含めて一覧表にするよう指示しています。

1. 神の働きは、たとえ混乱の真っ只中でも、秩序正しく正確である。

2. 人を数え、その個性を認識することの重要性。

1. 詩篇 139:15-16 - 私が地の底で密かに複雑に織り込まれていたとき、私の体はあなたから隠されませんでした。あなたの目は私の未形成の物質を見ました。あなたの本には、そのどれもが、まだ何もなかったときに私のために形成された日々が書かれていました。

2. ルカ 12:6-7 - 5 羽のスズメが 2 ペニーで売られているのではありませんか?そして、神の前では誰一人として忘れられることはありません。なんと、髪の毛にも番号が付けられているのです。恐れるな;あなたは多くのスズメより価値があります。

民数記 1:3 二十歳以上で、イスラエルに戦争に行くことができる者はみな、あなたとアロンは、その軍隊の数を数えなければならない。

この一節は、イスラエル軍に入隊するための年齢要件について説明しています。

1. 神は私たちに、同胞への奉仕を通じて神に仕えるよう招いておられます。

2. 私たちは神に仕えるために、自分自身の計画や願望を喜んで捨てなければなりません。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. ヨハネ 15:13 - 友人のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。

民数記 1:4 そして、あらゆる部族から一人があなたとともにいるであろう。父親の家の家長全員。

各部族の代表者がイスラエル人の番号付けの一部として選ばれました。

1. 部族を代表し、家庭のリーダーになることの重要性。

2. 神は私たち全員に、家族を導き、家族に仕えるよう呼びかけています。

1. マタイ 20:25-28 - 謙虚な奉仕とリーダーシップに関するイエスの教え。

2. エペソ 6:1-4 - 主にある両親に従うようにというパウロの子供たちへの指示。

民数記 1:5 そして、あなたたちとともに立つ者たちの名前は次のとおりである。ルベン族の者である。シェドゥルの息子エリズル。

主はモーセにイスラエルの人々の国勢調査を行うよう命じ、ルベン族のエリズルを彼と一緒に立つように任命されました。

1. 神の民の指導者を選ぶ神の主権

2. 神に召されて選ばれることの大切さ

1. エペソ人への手紙 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られました。神は、私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。」

2. ローマ人への手紙 8:28-29 「そして、私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。神が予見した人々のためにも、神はその像に形づくられることをあらかじめ定められていました」それは、多くの兄弟たちの中で長子となるためであった。」

民数記 1:6 シメオンについて。シェルミエル ズリシャダイの息子。

この節では、ズリシャダイの息子シェルミエルがシメオン部族の指導者の一人として挙げられています。

1. リーダーシップを目指す: シェルミエルからの教訓

2. 良い名前の力: ズリシャダイの遺産

1. 箴言 22:1 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. ヘブライ 12:1 ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、目の前に定められたレースを忍耐強く走り抜けましょう。

民数記 1:7 ユダについて。アミナダブの子ナフション。

民数記 1章7節のこの箇所には、アミナダブの子ナフションがユダ部族に属していたことが記されています。

1. 所属の重要性: 神の計画における自分の位置を知ることで信仰がどのように強化されるか

2. 家族の祝福: 忠実な先祖の遺産

1. ローマ 12:4-5 - 私たち一人一人が一つの体を持ち、多くの部分があり、それらの部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちはキリストにあって、多くても一つの体を形成しており、各部分はそれぞれに属しています。他のすべて。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

民数記 1:8 イッサカルについて。ネタニエルはズアルの息子。

この箇所はイッサカル部族とその指導者であるツアルの子ネタニエルについて論じています。

1. 誠実に導くことの重要性 - 民数記 1:8

2. 団結の強さ - 民数記 1:8

1. 1 コリント 12:12-27 - 教会は、多くの異なる部分からなる一つの体です。

2. ペテロ第一 5:3 - 謙虚なリーダーであることの重要性。

民数記 1:9 ゼブルンについて。ヘロンの子エリアブ。

この節には、ヘロンの子エリアブがゼブルン族の出身であることが記されています。

1. より大きな善への各個人の貢献の価値を認識することを学びます。

2. 神は立場に関係なく、一人一人を大切にします。

1. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

民数記 1:10 ヨセフの子孫のうちは次のとおりである。エフライム出身。アミフドの子エリシャマ：マナセ出身。ペダズルの子ガマリエル。

それぞれアミフドとペダズルの息子であるガマリエルとエリシャマはヨセフの子孫でした。

1. 世代の力: 私たちの先祖の遺産を振り返る

2. ヨセフの祝福: 彼の忠実さが永続的に及ぼす影響を調べる

1. 創世記 50:20 - 「そしてヨセフは兄弟たちに言った、『わたしは死ぬ。そうすれば神は必ずあなたたちを訪れ、この地からアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたたちを導き出すであろう。』

2. 申命記 33:13-17 - 「そしてヨセフについて彼は言った、「天の尊いもの、露、そしてその下に眠る深みと、もたらされる貴重な実のために、彼の地に主の祝福がありますように」太陽によって、そして月によって生み出される貴重なもののために、そして古代の山々の主要なもののために、そして永遠の丘の貴重なもののために、そして地球とそのすべての貴重なもののために、そして地球の貴重なもののために。藪の中に住む者の善意よ、ヨセフの頭と、兄弟たちから引き離された彼の頭頂に祝福が降り注ぎますように。」

民数記 1:11 ベニヤミンについて。アビダンはギデオニの息子。

民数記のこの聖句は、ベニヤミン族のギデオニの息子アビダンについて説明しています。

1.「神に選ばれた民の忠実さ」

2. 「一なる者の力：アビダンと部族に対する義務」

1. ローマ人への手紙 11:1-5

2. 申命記 18:15-19

民数記 1:12 ダンについて。アヒエゼルはアミシャダイの息子。

アミシャダイの息子アヒエゼルはダン部族の一員でした。

1. 先祖たちの忠実さに励まされる - 民数記 1:12 の A

2. 各部族の独自性 - 民数記 1:12 について

1. 申命記 33:22 - 「主の分け前はその民であり、ヤコブはその相続財産である。」

2. 詩篇 78:5-6 - 「神はヤコブに証しを立て、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、彼らの子供たちに伝えてください。」

民数記 1:13 アシェルについて。オクランの息子パギエル。

オクランの息子パギエルは民数記にアシェル部族の一員として記載されています。

1. 部族の一員として認められることの重要性: オクランの息子パギエルからの教訓

2. 所属の特権: アシェル部族の一員であることの重要性を検討する

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。それは、頭についた貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ落ち、 「彼のローブの襟！それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです！そこに主は祝福、永遠の命を命じられたのです。」

2. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなたたちに勧めます。」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

民数記 1:14 ガドについて。デウエルの子エリアサフ。

この箇所には、ガド族のデウエルの子エリアサフについて言及されています。

1. 民に対する約束を果たされる神の忠実さ

2. 神の計画における相続の重要性

1. ローマ 8:17 - もし子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

2. 詩篇 16:5 - 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。

民数記 1:15 ナフタリについて。エナンの息子アヒラ。

エナンの息子アヒラはナフタリ部族の一員でした。

1. イスラエルの部族：エナンの子アヒラとナフタリ部族

2. 血統の重要性：エナンの息子アヒラとナフタリ部族における彼の地位

1. 創世記 49:21 - 「ナフタリは放たれた雌鹿です。彼は美しい言葉を与えます。」

2. 申命記 33:23 - そしてナフタリについて彼は言った、「おおナフタリよ、恩恵に満足し、主の祝福に満ちて、西と南を所有せよ。」

民数記 1:16 これらは会衆の中で有名な人々で、彼らの先祖の部族の君たちであり、イスラエルの数千人の長たちであった。

この箇所は、部族の君主であり、数千人の長であった、イスラエルの会衆の有名な人々について説明しています。

1. 神は私たちに、コミュニティのリーダーになるよう呼びかけています。

2. 私たちは、人生において神の御心を代表するリーダーとなるよう努めるべきです。

1. ヨシュア記 1:6-9

2. マタイ 5:14-16

民数記 1:17 そしてモーセとアロンは、その名で表されるこれらの人たちを連れて行った。

イスラエル人はモーセとアロンによって名前に従って数えられ、組織されました。

1: 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、ご自身の意志に従って人生を導いてくださいます。

2: 神の言葉は、私たちがどんな人間であっても、神は私たちに目的を持っており、それを達成するのを助けてくださることを示しています。

1: イザヤ書 55:8-11 - 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではありません」と主は言われます。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。

民数記 1:18 そして、彼らは第二の月の一日に全会衆を集め、二十歳以上の名前の数に応じて、自分の家族にちなんだ血統を、先祖の家に告げた。 、彼らの世論調査によると。

2月の1日、イスラエルの会衆は召集され、誰が軍隊に参加できる年齢に達しているかを決定するために、家族ごとに数えられました。

1. 神は私たちに、家族や地域社会で互いに奉仕するよう呼びかけています。

2. 数えられるということは、神に対する、そしてお互いに対する私たちの重要性を思い出させます。

1. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあります。

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちはユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、一つの御霊によって一つの体となるようバプテスマを受け、皆一つの御霊を飲まされたからです。

民数記 1:19 主がモーセに命じられたとおり、モーセはシナイの荒野で彼らの数を数えた。

モーセはシナイの荒野で主の命令に従ってイスラエル人の数を数えた。

1. 立場を取る：困難な時に主に従う

2. 従順の力: 神の命令に従う

1. 申命記 5:29 - 「ああ、彼らの心が私を恐れ、私のすべての命令を常に守りたいと願うようになりますように。そうすれば、彼らと彼らの子供たちは永遠にうまくいくでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

民数記 1:20 イスラエルの長男ルベンの子らは、その世代ごとに、家族ごとに、父祖の家ごとに、名前の数に従い、投票により、二十歳以上の男子全員、戦争に行くことができたすべての人。

ルベンの子供たちは、家族と父親の家に従って兵役に数えられました。 20歳以上の男性は全員入隊することになっていた。

1. 神は私たちに、弱者を守り、正しいことのために戦うよう呼びかけています。

2. 戦争の時、神は私たちに勇敢で勇敢であるよう呼びかけます。

1. 申命記 20:1-4 - あなたが敵と戦いに行って、自分よりも強い馬や戦車や軍隊を見ても、恐れてはいけません。あなたをエジプトから導き上げたあなたの神、主は、あなたと一緒になります。

2. エペソ 6:10-18 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

民数記 1:21 彼らのうち、ルベンの部族でも数えられた者は四万六千五百人であった。

ルベン部族の数は46,500人と数えられました。

1. 神の忠実さは、ルベン部族の正確な数に表れています。

2. 神はすべての細部に気を配っておられるので、私たちは神の計画を信頼できます。

1. ヨシュア 4:1-7 主はイスラエル人に、主の忠実さの記念としてヨルダン川から 12 個の石を拾うように命じられます。

2. 詩篇 139:1-4 神は私たちの生活を細部までご存じであり、そのすべてを記録しておられます。

民数記 1:22 シメオンの子らのうち、代々、家族にしたがって、父の家によって、名前の数に従って、投票によって数えられた者は、二十歳以上の男子全員である。そして上向きに、戦争に行くことができたすべてのもの。

シメオンの子供たちの国勢調査が行われ、戦うことができる20歳以上の男子全員がリストアップされた。

1. 団結の強さ: 協力することで驚くべきことを達成できる方法

2. 戦争の準備の重要性: 神への従順がどのように勝利をもたらすか

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

民数記 1:23 彼らのうち、シメオン部族の中でも数えられた者は五万九千三百人であった。

この箇所には、シメオン部族の人口は59,300人であると記されています。

1. 何世代にもわたって神の民を守る神の忠実さ。

2. 神の民を数え、考慮することの重要性。

1. 詩篇 105:8 - 神は、千世代にわたって、ご自分の契約、つまりご自分が命じられた言葉を永遠に覚えておられます。

2. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人たちに託してください。

民数記 1:24 ガドの子らのうち、二十歳以上で、代々、父祖の家から、名前の数に応じて、出征できる者はみな。

ガドの子供たちの国勢調査が行われ、戦争に行くことができる20歳以上の子供たち全員がリストアップされました。

1. 戦争に備えることの重要性

2. 団結力の強さ

1. エペソ 6:10-18 - 神の武具を身に着けて、悪魔の計略に立ち向かいましょう。

2. 使徒 4:32-37 - 信者たちは皆、心と魂を一つにし、持ち物や品物を売って互いに養いました。

民数記 1:25 彼らのうち、ガド族でも数えられた者は四万五千六百五十人であった。

ガド部族の数は45,650人と数えられました。

1. 神はあらゆる人、あらゆる部族を大切にされており、私たちもそうすべきです。

2. 私たちにはそれぞれ、達成すべき特別な目的があり、そのために努力する必要があります。

1. 創世記 12:2 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。

2. イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人であっても、わたしは自分の栄光のために彼を創造し、彼を形作ったのである。はい、私が彼を作りました。

民数記 1:26 ユダの子らのうち、二十歳以上で、その代々、家系にしたがって、父祖の家にしたがって、名前の数に応じて、すべて出陣することができた者。

民数記 1章26節のこの聖句は、ユダ部族の組織について述べています。ユダ部族は、家族と、各家族の20歳以上で戦争に参加できる男性の数に応じて組織されました。

1. ユダ部族の忠実さ: 共同体と団結の重要性

2. 家族の強さ: 団結の強さを見つける

1. エペソ人への手紙 4:12-16 - 私たち皆が信仰と神の子についての認識を一致させるまで、奉仕の働きのために聖徒たちを整え、キリストの体を徳化するために、完全な人間に、キリストの満ち足りた身長に合わせて。それは、私たちがもはや子供でなく、あらゆる教義の風に翻弄されたり、人間の策略によって、欺瞞的な陰謀の狡猾さの中で振り回されたり、振り回されたりするべきではなく、愛のうちに真実を語ることによって、あらゆる面で成長することができるということである。頭であるキリストは、そのからだ全体が、あらゆる関節が供給するものによって結合され、編み合わされ、各部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、愛において自らを啓発するためにからだの成長を引き起こします。

2. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげが衣服の端に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降り注ぐヘルモンの露のようなものです。そこで主は祝福の命を永遠に命じられたからである。

民数記 1:27 彼らのうち、ユダの部族でも数えられた者は、三十六人一万四千六百人であった。

ユダ族の兵役に適した男性の数は74,600人でした。

1. 団結の力 - ユダの部族はどのようにしてこれほどの大軍を召集することができたのか。

2. 忠実さが報われる - ユダ部族の従順に対する神の祝福。

1. エペソ人への手紙 4:16 - 「この方から、体全体は、各部分がその分を担う効果的な働きに従って、あらゆる関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。 」

2. 民数記 6:24 主はあなたを祝福し、守ってくださいます。 25 主は御顔をあなたの上に輝かせ、あなたに恵みを与えてくださいます。 26 主は御顔を上げてあなたに平安を与えてくださいます。

民数記 1:28 イッサカルの子らのうち、二十歳以上で、その世代ごとに、父祖の家ごとに、名前の数に応じて、すべて出陣することができた。

この一節は、20歳から戦争に行くことができたイッサカル部族の兵役について説明しています。

1. イッサカル部族の強さと勇気

2. 兵役の重要性

1. 申命記 20:1-9 - 戦争に関する神の命令

2. 歴代誌第一 12:32 - 戦いにおけるイッサカルの人たちの勇気と勇敢さ

民数記 1:29 彼らのうち、イサカルの部族の中でも数えられた者は五万四千四百人であった。

イッサカル部族には合計 54,400 人の部族がいた。

1. 数を数える重要性: 一見平凡な仕事であっても神の命令に従うこと。

2. 数の力と団結を見つける：どんな仕事であっても、神は私たちに自分の役割を果たすよう呼びかけます。

1. 出エジプト記 30:11-16 - 神はモーセにイスラエル人の人口調査をするように命じました。

2. 使徒 1:15-26 - 弟子たちは、イスカリオテのユダの代わりを選ぶためにくじを引いた。

民数記 1:30 ゼブルンの子らのうち、二十歳以上で、その世代ごとに、父の家ごとに、名前の数に応じて、すべて出征することができた。

ゼブルンの子供たちの人口調査が行われ、戦争に行くことができた20歳以上の子供たちが記録されました。

1. 戦争の際に神の民に力と保護を与える神の忠実さ。

2. 私たちの祝福を数え、どんな状況でも主を信頼することの大切さ。

1. 申命記 20:4 - あなたの神、主はあなたとともに行き、あなたのためにあなたの敵と戦い、あなたを救う方だからです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

民数記 1:31 彼らのうち、ゼブルン族でも数えられた者は五万七千四百人であった。

ゼブルン部族の数は57,400人でした。

1: 神の忠実さは、イスラエルの十二部族のそれぞれに自分の土地を与え、彼らに必要なものを与えるという神の約束に例示されています。

2: 神がゼブルンに自分たちの土地を与え、彼らに物を与えるという約束は、神の忠実さの一例です。

1: ヨシュア記 19:10-12 「そして、ゼブルンの子孫たちに、家族ごとに第三のくじがついた。彼らの相続財産の境界はサリドまでであり、西の境界はチスロート・タボルの海岸までであった。それからダベラトに出て、ヤフィアに上り、そこから東に沿ってギッタ・ヘフェル、イッタ・カジンに進み、レモン・メトアールに出てネアに向かい、そこからの出発点は北でした。ハンナトンの側、そして彼らはヤフィアの北側に国境を有し、国境は東に回りタアナト・シロまで進み、東はそこを通り過ぎてヤノアに至り、ヤノアからアタロト、ナアラトに下った。エリコに来て、ヨルダンに出て行く。」

2: 申命記 33:18 「そして、ゼブルンについて彼は言った、『ゼブルンよ、出て行って喜びなさい。そして、イサカルよ、天幕の中で喜べ。』」

民数記 1:32 ヨセフの子ら、すなわちエフライムの子らのうち、二十歳以上で、その代々、氏族に、父祖の家に応じて、名前の数に応じて、戦争に行くことができた。

民数記 1章32節には、エフライムの部族のうち、20歳以上で戦争に行くことができた男性の数が記されています。

1. 戦いに備える - 民数記 1 章 32 節にあるエフライム人の物語は、私たちが常に霊的な戦いに備える必要があることを思い出させてくれます。

2. 勇気をもって生きる - 民数記 1 章 32 節はエフライム人の勇気を示しており、私たちも同じ大胆さと勇気をもって生きるよう勧めています。

1. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその力の強さによって強くなりましょう。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。したがって、あなたが邪悪な日に耐えることができるように、そしてすべてを終えてしっかりと立つことができるように、神の武具をすべて身に着けてください。

2. ヨシュア記 1:6-9 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。ただ強く、非常に勇気を持って、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。私はあなたに命令していませんか？強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 1:33 その中で数えられた者は、エフライム族でも四万五百人であった。

エフライム部族は数えられており、全部で四千五百人でした。

1. 聖書における数えることの重要性

2. 4500という数字の意味

1. 民数記 3:14-15 - これらはアロンの息子たちの名前です。長子ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルです。これらはアロンの息子たち、つまり彼が祭司として仕えるよう任命した油そそがれた祭司たちの名前です。

2. 詩篇 105:1 - ああ、主に感謝します。彼の名を呼びなさい。彼の行為を人々に知らせてください！

民数記 1:34 マナセの子らのうち、二十歳以上で、代々、家系に倣い、父祖の家に属し、名前の数に応じて、戦いに出られる者はみな。

この箇所は、20歳以上で戦争に行くことができたマナセ部族の男性の数を述べています。

1. 主の力は私たちの弱さの中で完全にされる

2. 武器への呼びかけ: 正義のために戦う

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. イザヤ書 59:14-15 - そして、裁きは後ろ向きに背を向けられ、正義は遠くに立っています。真実は路上に落ちており、公平は入り込むことができないからです。そう、真実は失敗する。そして悪から遠ざかる者は自らを獲物にする。主はそれを見て、裁きがなかったことを不快に思われた。

民数記 1:35 彼らのうち、マナセの部族でも数えられた者は、三万二千二百人であった。

マナセ部族の数は32,200人でした。

1. 神は私たちに番号を付け、私たち全員を名前で知っています。

2. 私たちは皆、自分自身を超えた何かの一部です。

1. 詩篇 139:13-14 「あなたは私の内なる存在を創造し、母の胎内で私を編み合わせてくださいました。私は恐ろしいほど素晴らしく造られたので、あなたをほめます。あなたの御業は素晴らしいです。私はそれをよく知っています。」

2. マタイ 10:29-31 「二羽の雀が一ペニーで売られているではありませんか。しかし、あなたの父の世話を離れて一羽も地に落ちることはありません。そして、あなたの頭の髪の毛さえもすべて番号が付けられています。だから、そうしないでください。」怖い、あなたは多くのスズメよりも価値がある。

民数記 1:36 ベニヤミンの子らのうち、二十歳以上で、その世代ごとに、父祖の家ごとに、名前の数に応じて、出征できる者はみな、

この一節は、戦争に行くことができた20歳以上のベニヤミン人の男性の数を説明しています。

1. 勇気を出して、正しいことのために戦う準備を整えてください - 民数記 1:36

2. 挑戦から決して後退しない - 民数記 1:36

1. エペソ 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さによって強くなりましょう。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 1:37 彼らのうち、ベニヤミン族でも数えられた者は、三万五千四百人であった。

ベニヤミン部族には番号が付けられ、35,400人の部族がいることが判明した。

1. 教会内で一人一人を数え、大切にすることの重要性。

2. すべての神の民に対する神の忠実さと備え。

1. 創世記 1:26-27 - そこで神は言われた、「私たちに似せて、私たちに似せて人を造ろう。そして彼らに海の魚、空の鳥、牛を支配させよう。そして全地の上に、そして地を這うあらゆるものの上に。したがって、神は人間を自分の姿に似せて創造し、神の似姿に人間を創造したのです。男性と女性が彼を創造しました。

2. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を告げます。彼は彼ら全員を名前で呼んでいます。

民数記 1:38 ダンの子らのうち、二十歳以上で、代々、家柄にしたがって、父祖の家にしたがって、名前の数に応じて、すべて出陣することができた。

ダンの子供たちは、戦争に参加できる者を決定するために、家族によってリストされ、20歳以上から数えられました。

1.「戦争に備えて生きる：霊的な戦いに備える」

2.「数の力：コミュニティの重要性」

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. ヘブライ人への手紙 10:23-25 - 仲間の信者からの励まし

民数記 1:39 その中で数えられた者は、ダン族のものでも、三十六人二千七百人であった。

ダン部族の人口は62,700人でした。

1. 神の民に対する神の忠実さは、ダン部族の番号付けと祝福に見られます。

2. 神の民に対する神の計画は、私たちが想像できるものよりも偉大です。

1. 民数記 1:39 ダン族の中でも数えられた人々は、三十六人と二千七百人でした。

2. 詩篇 91:14 - 彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く上げます。

民数記 1:40 アシェルの子らのうち、二十歳以上で、代々、家系にしたがって、父祖の家から、名前の数に応じて、出征できる者はみな、

民数記 1 章 40 節では、戦争に行くことができた 20 歳以上のアシェルの子供たちは、世代、家族、父親の家によって数えられています。

1. アシェルの強さ：神の民の信仰と強さを讃える

2. 戦争への準備: 精神的な葛藤の力学を理解する

1. 歴代誌第 7 章 40 節 - これらは皆、アシェルの子供たちであり、父の家の長であり、選ばれし勇敢な勇敢な者たちであり、君主たちの長であった。そして、戦争と戦いに適した彼らの系図全体の数は26千人でした。

2. テモテ第二 2:3-4 - したがって、あなたはイエス・キリストの良き兵士として、困難に耐えてください。戦争をする人は、この世の出来事に巻き込まれることはありません。それは、自分を兵士として選んだ人を喜ばせるためである。

民数記 1:41 彼らのうち、数えられた者は、アシェル族であっても、四十千五百人であった。

アシェル部族の数は41,500人と数えられました。

1. 神の民を養う神の忠実さ。

2. コミュニティの一員として数えること、そして数えられることの重要性。

1. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼はそれらすべてに名前を付けます。

2. マタイ 10:30 – あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。

民数記 1:42 ナフタリの子らのうち、代々、家に倣い、父の家に属し、二十歳以上で、名前の数に応じて、出征できる者はみな。

ナフタリ族の国勢調査が行われ、戦争に参加できる20歳以上の男性全員が数えられた。

1. 団結の重要性: 数字を見てみる 1:42

2. 戦争に行くことを恐れないでください：数字の研究 1:42

1. 申命記 20:1-4 - 戦争に行くことに関する主の指示。

2. 詩篇 144:1 - 戦いにおける保護と勝利の祈り。

民数記 1:43 彼らのうち、ナフタリの部族の中でも数えられた者は五十万三千四百人であった。

ナフタリ部族の数は53,400人でした。

1. 私たちの信仰はナフタリの数と同じくらい揺るぎないものでなければなりません。

2. 私たちの信仰は数字で裏付けられると強固になります。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

民数記 1:44 これらは、モーセとアロンが数えた者たち、およびイスラエルの君たちで十二人であり、それぞれが先祖の家に属していた。

イスラエル人は番号付けされ、モーセとアロン、そしてイスラエルの王子たちによって、各家族を代表する合計12人が率いられました。

1. 神の家族に数えられることの重要性。

2. 力を合わせると私たちはさらに強くなります。主の働きにおける団結の力です。

1. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

2. ローマ 12:5 - ですから、私たちは多くの人であっても、キリストにあって一つの体であり、一人一人が互いの部分なのです。

民数記 1:45 イスラエルの子らのうち、父祖の家によって数えられた二十歳以上のすべての者、すなわちイスラエルで戦争に赴くことができた者はみな同様であった。

少なくとも20歳以上のイスラエルの子らの男子は全員、戦争に行くよう割り当てられていた。

1. 従順の力 - 主の命令に従うことで、私たちは不可能なことを行うことができるようになります。

2. 団結の強さ - 私たちが団結すると、主の民の力はどのように増幅されるか。

1. 申命記 32:30 - 彼らの岩が彼らを売り、主が彼らを黙らせたのでなければ、どうして一人が千人を追いかけ、二人で一万人を逃がすことができようか？

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。

民数記 1:46 数えられた者はみな六十万三千五百五十人であった。

民数記 1 章 46 節のこの聖句には、国勢調査で数えられた人の総数は 600,550 人であったと述べられています。

1. 神の忠実さ: 民数記 1 章 46 節で、神は、ご自身が見守ってきた明確な数の人々を提供するという点で、ご自身の忠実さを実証しています。

2. 数字の重要性: この聖句は、数字の重要性と、数字が神の忠実さを示すためにどのように使用できるかを強調しています。

1. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼は彼ら全員に名前を付けます。

2. ルカ 12:7 - 確かに、あなたの頭の毛はすべて番号が付けられています。恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

民数記 1:47 しかし、先祖の部族に続くレビ人は彼らの中に数えられていなかった。

レビ人はイスラエルの他の部族の番号付けには含まれていませんでした。

1. 奉仕への呼びかけ: 神の計画におけるレビ人の役割

2. 神に選ばれた民を讃える: 聖書におけるレビ人の重要性

1. 申命記 10:8-9 - そのとき、主はレビ族を分け与え、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、その御名によって祝福させられた。今日まで。

2. 民数記 3:12-13 - そして、見よ、私は、イスラエルの子らの行列を開くすべての初子の代わりに、イスラエルの子らの中からレビ人を取り出した。したがって、レビ人は私のものとなる。なぜなら、長子はすべて私のものだからです。

民数記 1:48 主はモーセにこう言われたからである。

神はモーセにイスラエル人全員の人口調査をするように命じました。

1. イスラエル人の人口調査をするという神の命令は、神の民を数え、計算することの重要性を私たちに思い出させます。

2. 神の命令に従うことは、信仰と奉仕の生活を送るために不可欠です。

1. テモテ第二 3:16-17 - 聖書はすべて神によって吹き出されたものであり、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

民数記 1:49 ただ、レビ族の数を数えたり、イスラエルの子らの合計を求めたりしてはならない。

レビ族はイスラエルの他の部族の中で数えられることから免除されています。

1. 区別の重要性: 神は私たちを世界のただ中で区別するようどのように呼びかけていますか。

2. 奉仕の特権: 神はどのように私たちに聖さと義をもって神に仕えるよう呼びかけておられるか。

1. 出エジプト記 32:25-29 - 神の前でイスラエルの民のために執り成しをするモーセ。

2. 申命記 10:8-9 - イスラエル人に対する神の命令は、神を愛し、心と精神を尽くして神に仕えることです。

民数記 1:50 ただし、あなたはレビ人をあかしの幕屋とそのすべての器、およびそれに属するすべてのものの上に任命しなければなりません。彼らは幕屋とそのすべての器を担わなければなりません。そして彼らはそれに仕え、幕屋の周りに陣を張る。

レビ人は幕屋とその持ち物を担いで奉仕し、その周囲に陣を張るよう任命されている。

1. 主に仕えることの重要性 - 民数記 1:50

2. 神への忠実な奉仕 - 民数記 1:50

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. 出エジプト記 35:19 - イスラエルの子らのうち、人間も獣も、子宮を開くものはすべてわたしのものである、主が言われたとおり。

民数記 1:51 また、幕屋が前に出るときは、レビ人がそれを取り除き、幕屋を張るときは、レビ人がそれを設置し、近くに来た寄留者は死刑に処される。

幕屋の設置と撤去はレビ人が行うことになっており、許可なく幕屋に近づいた者は誰でも死刑に処されることになっていました。

1. 神の律法は深刻であり、私たちはそれを真剣に受け止めるべきです

2. 神の聖地を神聖に保つことの重要性

1. 出エジプト記 40:17-19 - そして、第 2 年目の最初の月、その月の 1 日に幕屋が建てられた。モーセは幕屋を立て、受け台を締め、板を立て、かんぬきを入れ、柱を立てた。そして彼は幕屋の上に天幕を広げ、その上に天幕の覆いをかぶせた。主がモーセに命じられたとおりです。

2. 申命記 12:5-7 - しかし、あなたの神、主がその名を置くためにあなたのすべての部族の中から選ばれる場所、さらには彼の住居まで、あなたがたは探し求め、そこに来るであろう。あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手による重ささげ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛の初子と羊の初子を、そこであなたの神、主の前で食べなければならない。そうすれば、あなたがたは、あなたがたの神、主があなたを祝福してくださったので、あなたがたが、あなたがたの家族と手をささげたすべてのことを喜ぶであろう。

民数記 1:52 イスラエルの人々は、各人が自分の陣営に従い、各人が自分の基準に従って全軍に天幕を張る。

イスラエル人は、各自が自分の陣営と標準の範囲内で、部族に従って陣営を張るよう命じられました。

1. 共同体で生きることを学ぶ: 神の一致の戒めに従う

2. 目的を持って生きる力: 私たちの生活の基準を設定する

1. ガラテヤ 6:2-3 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。なぜなら、自分が何者でもないのに、自分が何かであると思う人は、自分自身を欺いていることになるからです。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

民数記 1:53 しかし、レビ人は、イスラエルの子らの会衆に怒りが起こらないように、あかしの幕屋の周りを歩き回り、レビ人はあかしの幕屋の任務を守る。

レビ人にはあかしの幕屋を守り、イスラエル人の会衆を危害から守る責任があります。

1. 神の民の保護

2. 神の僕の責任

1. 詩篇 121:3-4 「主はあなたの足を動かさせられません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもありません。」

2. 使徒 20:32 「そして今、私はあなたを神と、あなたを築き上げ、聖化されたすべての人々の中で相続財産をあなたに与えることができる神の恵みの言葉にあなたを委ねます。」

民数記 1:54 イスラエルの人々は、主がモーセに命じられたことをすべて行った。

イスラエルの子らはモーセに与えられた主の命令のすべてに従いました。

1. 私たちの生活における神への従順の重要性。

2. 私たちを行動に移す信仰の力。

1. ヘブライ 11:8 - 「信仰によって、アブラハムは、相続地として受け取る場所へ行くよう召されたとき、従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。」

2. 申命記 5:32 - 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。」

数字 2 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 2:1-9 では、荒野にいたときのイスラエル人の宿営の組織と配置が紹介されています。この章では、各部族に幕屋の周囲の特定の場所が割り当てられており、幕屋が礼拝と神の臨在の中心点として機能することが強調されています。部族は 4 つのグループに分かれており、3 つの部族が「スタンダード」と呼ばれる大きな単位を形成します。各標準は、幕屋の異なる側に配置された複数の部族で構成されています。

第 2 段落: 民数記 2:10-34 に続き、それぞれの基準内での各部族の位置と順序に関する詳細な指示が示されています。この章では、各部族が幕屋の北、南、東、西に対してどこでキャンプするかを概説し、基準内での正確な位置を指定します。この配置により整頓が確保され、キャンプの解散時や設営時の効率的な移動が容易になります。

段落 3: 民数記 2 は、モーセとアロンがイスラエルの陣営の組織と配置に関する神の戒めを実行したことを強調して終わります。それは、神から与えられた指示を正確に実行する彼らの従順さを強調しています。この章では、イスラエル人が荒野を旅する際に幕屋の周りにどのように野営するかについて明確な構造を確立しています。

要約すれば：

ナンバーズ 2 のプレゼント:

イスラエル人のキャンプの組織と配置。

幕屋の周囲の各部族に割り当てられた特定の場所。

複数の部族が基準を形成する 4 つのグループに分割します。

各部族内での位置決めと順序付けに関する詳細な説明。

幕屋を基準とした北、南、東、西のキャンプ位置。

旅行中の秩序と効率的な移動が促進されます。

モーセとアロンによる神の戒めの履行。

キャンプ組織に対する正確な指示を遵守すること。

荒野の旅中に野営するための明確な構造の確立。

この章は、荒野で過ごしたイスラエル人のキャンプの組織と配置に焦点を当てています。民数記 2 は、各部族に幕屋の周囲の特定の場所が割り当てられており、そこが礼拝と神の臨在の中心点として機能するという概念を導入することから始まります。部族は 4 つのグループに分かれており、3 つの部族が「スタンダード」と呼ばれる大きな単位を形成します。各標準は、幕屋の異なる側に配置された複数の部族で構成されています。

さらに、民数記 2 には、それぞれの基準内での各部族の位置と順序に関する詳細な指示が示されています。この章では、各部族が幕屋の北、南、東、西に対してどこでキャンプするかを概説し、基準内での正確な位置を指定します。この配置により、整頓が確保され、野営地を出発したり、荒野を旅する際に設営したりする際の効率的な移動が容易になります。

この章は、モーセとアロンがイスラエルの陣営の組織と配置に関する神の戒めを忠実に実行したことを強調して締めくくられています。彼らは神から与えられたこれらの指示を正確に実行し、荒野を旅する間幕屋の周りに宿営する際の適切な構造と秩序を確保しました。この章では、イスラエル人が旅行中に礼拝と神の臨在に関連してどのように自分たちを組織すべきかについての明確な枠組みを確立します。

民数記 2:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

主はモーセとアロンに荒野におけるイスラエル人の組織について指示を与えられます。

1. 従順の力: 神の命令がいかにして団結と強さをもたらすか

2. 神聖な組織: 神の計画に従うことの利点

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. フィリピ 2:1-2 - ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、同じように生きることによって私の喜びを満たしてください。完全に同意し、心を一つにして。

民数記 2:2 イスラエルの人々はみな、父の家の旗を掲げて、自分の基準に従って投球しなければならない。会衆の幕屋のあたりから遠く離れたところで投球しなければならない。

イスラエル人の男性は皆、家族の旗に従って幕屋の周りに陣を張らなければなりません。

1. 神がどのような方であり、神が私たちに従順に生きることをどのように望んでいるのかを理解する。

2. 家族、伝統、遺産を大切にすることの大切さ。

1. ヨシュア記 22:5、しかし、主のしもべモーセがあなたに命じた戒めと律法を守るよう、熱心に注意して、あなたの神、主を愛し、主の道をすべて歩み、主の戒めを守りなさい。そして神に固く結ばれ、心を尽くし、魂を尽くして仕えなさい。

2. エペソ人への手紙 6:1-4、子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。 （これは約束のある最初の戒めです。）それはあなたがうまくいき、あなたが地上で長生きできるようにするためです。そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

民数記 2:3 ユダの陣営の軍勢は、日の出に向かって東側に全軍を張り、アミナダブの子ナフションがユダの子孫の隊長となる。

ナフションに率いられたユダの子らはイスラエルの陣営の東側に陣を張ります。

1. 神に対する私たちの忠実さは、私たちを指導的な立場に導くことができます。

2. 神はご自身の意志を遂行するために普通の人々を用います。

1. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地にあちらこちらに走って、ご自分に対して完全な心を持っている人々のためにご自身が強いことを示しているからです。

2. ガラテヤ 5:22-23 - しかし、御霊の実は愛、喜び、平和、辛抱強さ、優しさ、善意、信仰、柔和、節制です。これらを禁じる律法はありません。

民数記 2:4 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは三十六人一万四千六百人であった。

この一節は、ルベン部族の総人口が 74,600 人であることを説明しています。

1. 神は忠実です: たとえ私たちに不利な状況であっても、神は常に忠実であることを証明し、目標を達成するために必要なリソースを私たちに提供してくださいます。

2. 祝福を数えましょう: この聖句は、その数に関係なく、人生で与えられた祝福に感謝することを思い出させます。

1. 申命記 10:22 汝は汝の神、主を畏れ、汝は主に仕え、汝は主に劾き、その名によって誓うべきである。

2. 詩篇 90:14 おお、あなたのいつくしみで早く私たちを満足させてください。私たちが一日中喜び、喜びを感じることができるように。

民数記 2:5 そして、彼の次に投げる者はイッサカルの部族であり、ツアルの子ネタニエルがイッサカルの人々の長となる。

この箇所はイッサカル部族とその指導者であるズアルの子ネタニエルについて語っています。

1. リーダーシップの義務: ズアルの息子ネタニエルからの教訓

2. 自分の部族を生きる: イッサカルの例

1. ペテロ第一 5:2-3 - 「あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、しなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追い求めるのではなく、熱心に見守りなさい。」仕えること、託された者たちに対して威張るのではなく、群れの模範となることだ。」

2. 箴言 11:14 - 「指導がなければ国は滅びますが、勝利は多くの助言者によって勝ち取られます。」

民数記 2:6 また、彼の軍勢と数えられた者たちは五万四千四百人であった。

民数記 2 章 6 節のこの箇所には、ルベン部族の民の数が 54,400 人であったと記されています。

1. 団結の力: ルベンの部族はどのように協力したか

2. 神の備え: 神はどのようにしてルベン族を世話したのか

1. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。彼は子供を持つ人々を優しく導きます。

民数記 2:7 次いでゼブルン族、ヘロンの子エリアブがゼブルン族の長となる。

この箇所はエリアブがゼブルン部族の長に任命されたことを説明しています。

1: リーダーシップとは権力ではなく奉仕です。

2: 神はすべての個人に目的を持っており、すべての役割は重要です。

1: ペテロ第一 5:2-3、「あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなりなさい。そうしなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追い求めるのではなく、熱心に見守りなさい。」仕えること、託された者たちに対して威張るのではなく、群れの模範となることだ。」

2: マルコ 10:45 「人の子も、仕えるために来たのではなく、仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たのです。

民数記 2:8 また、彼の軍勢とその数えられた者たちは五万七千四百人であった。

この聖句は、ルベン部族のホストの数が 57,400 人であったことを明らかにしています。

1: 私たちはルベンの部族から、もし私たちが忠実で神に従うなら、神は私たちを祝福してくださるということを学ぶことができます。

2: 私たちはルベン部族の模範に触発され、私たちの人生に対する主の備えを信頼する必要があります。

1: 申命記 28:1-2 - 「もしあなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。これらすべての祝福が起こるでしょう。」あなたの神、主に従うなら、あなたも同行してください。」

2: マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

民数記 2:9 ユダの陣営にいた者は全軍合わせて十万四十六千四百人であった。これらを最初に説明します。

ユダ部族はイスラエルの陣営の中で最大の部族であり、最初に行進することになっていた。

1. 最初になることの重要性: ユダの例。

2. キリストの体の一致：各部分の価値。

1. コロサイ 3:15 - そして、神の平安があなたがたの心を支配しなさい。あなたがたもまた、一つの体としてその平和に召されたのです。そして感謝しましょう。

2. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、すべての部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

民数記 2:10 ルベンの軍勢に応じて、南側に陣営の旗を立てる。ルベンの子孫の長はシェドゥルの子エリズルとする。

民数記 2章10節のこの箇所は、ルベンの陣営の基準が南側にあり、シェドゥルの子エリズルがルベンの子供たちの隊長になることを説明しています。

1. 神の民のための計画: ルベンの指導に従う

2. 神の呼びかけに従う準備ができていること: エリズルの例

1. ヨシュア記 1:6-7 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。ただ強く、非常に勇気を持って、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

2. ペテロ第一 5:3 - 自分の担当者に対して横暴ではなく、群れの模範となりなさい。

民数記 2:11 そして彼の軍勢と数えられた者たちは四万六千五百人であった。

この箇所には、イッサカル部族のホストの人数が46,500人であったと記載されています。

1. 数字の力: 数字はどのように神の忠実さを表すことができるか

2. 団結の美しさ: 協力することで私たちの信仰がどのように強化されるか

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して共に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 使徒 2:44-45 - 「さて、信じる者はみな集まって、すべての物を共有し、必要に応じて持ち物や品物を売り、皆で分けました。」

民数記 2:12 彼に味方して戦う者はシメオンの部族であり、シメオンの子孫の長はズリシャダイの子シェルミエルとなる。

シメオン部族はユダ部族の隣にキャンプを張るよう割り当てられており、ズリシャダイの息子シェルミエルがその隊長でした。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 忠実なリーダーシップの力

1. ヨシュア記 1:6-9 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、この民に相続させなければなりません。わたしがあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 13:7 - あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。

民数記 2:13 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは五万九千三百人であった。

民数記 2 章 13 節のこの聖句には、ユダ部族の軍勢とその中で数えられた人々は 5 万 9,300 人であると述べられています。

1. 「忠実な人は幸いである」 - ユダ部族の忠実さと、神がどのように忠実に報いるかを振り返る。

2. 「数字の力」 - 聖書における数字の重要性と、数字がどのように神の力について私たちに教えてくれるのかを探ります。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. ヤコブ 1:12 - 試練に耐える者は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

民数記 2:14 ガド族は、ガド族の長はレウエルの子エリアサフとなる。

ガドの息子たちの長はレウエルの子エリアサフです。

1. リーダーシップの重要性：エリアサフとレウエルの物語を考察する

2. 従順の祝福: ガド族からの教訓

1. コリント人への第二の手紙 1:3-4: 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

2. ヤコブ 5:16: 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

民数記 2:15 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは四万五千六百五十人であった。

民数記のこの節は、イスラエル軍の総規模が45,650人であることを明らかにしています。

1. 団結の力: 神はどのようにして民を共に用いられるのか

2. 奇跡: 神は不可能を乗り越えてどのように働きを達成するか

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具を着る

2. 詩篇 46:1-3 - 主は私たちの砦であり避難所です

民数記 2:16 ルベンの陣営にいた者は全軍合わせて十万五十人、千四百五十人であった。そして彼らは第二位に就くであろう。

ルベンの部族の兵士の数は15万1450人であり、彼らは第2位で行進することになっている。

1. 神はすべての人のための計画を持っています - 私たち全員にとって場所と目的があります。

2. 命令に従うことの重要性 - 権威者の指示に従うことが不可欠です。

1. ペテロ第一 5:5-7 - あなたがたは皆、互いに謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高ぶる者には敵対するが、謙虚な者には恵みを与えられるからである。

2. 1 コリント 12:14-20 - 体は 1 つの部分ではなく、多くの部分から構成されているからです。

民数記 2:17 そのとき、会衆の幕屋は、レビ人の陣営とともに陣営の中央に陣取る。彼らが陣を張るとき、彼らもまた、各自の基準に従って、それぞれの場所に陣を張るであろう。

会衆の幕屋は、陣営の中央にあるレビ人の陣営とともに移動しなければなりません。すべての人は、自分の基準に従って、割り当てられた場所に留まるべきです。

1. 私たちの場所に留まる：神の王国の中で私たちの場所を見つける

2. 従順に奉仕する: 忠実であり続けるようにという神の呼びかけ

1. ヨハネ 15:16、「あなたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたを選んで、あなたが行って実を結び、その実がとどまるように任命したのです。」

2. ヘブル人への手紙 13:17、「あなたがたの指導者たちに従いなさい。彼らに従いなさい。彼らは、これから説明をしなければならない者たちとして、あなたがたの魂を見守っているからです。彼らがこれをうめき声ではなく、喜びをもって行いなさい。そうするのは、大変なことだからです」あなたにとって何の利益もありません。」

民数記 2:18 西側には、エフライムの陣営の軍勢に応じた旗が置かれ、エフライムの子孫の長はアミフドの子エリシャマとなる。

イスラエルの十二部族の一つであるエフライムの息子たちは西側に陣を張るよう命じられ、その指導者はアミフドの子エリシャマでした。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. エリシャマの忠実さ

1. 申命記 6:17-18 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守りなさい。そして、主の目に正しく善いことをしなければならない。それはあなたにとってうまくいき、あなたが行って、主があなたの先祖たちに与えると誓った良い土地を所有できるようにするためです。

2. テモテ第二 2:2 「そして、多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人たちに約束してください。」

民数記 2:19 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは四万五百人であった。

この節はユダの軍隊の規模を描写しており、その規模は40,500人でした。

1. 数の力: 団結の力

2. 従順と忠実に生きる: 民数記の研究 2:19

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の完全な武具を身につける

2. ヨハネ 15:12-17 - キリストにとどまって実を結ぶ

民数記 2:20 そしてマナセの部族は彼によって成り、マナセの子孫の長はペダツルの子ガマリエルとなる。

マナセ部族はペダズルの子ガマリエルが率いていました。

1. 聖書におけるリーダーシップの重要性

2. ガマリエルの例に倣う

1. 使徒 5:34-39 - サンヘドリンに対するガマリエルの賢明な助言

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

民数記 2:21 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは三万二千二百人であった。

民数記 2 章のこの聖句は、マナセ部族の軍勢の規模が 32,200 人であることを描写しています。

1. 神の忠実さは神の民への備えに表れます

2. 神の臨在の力は、神の民の保護において示される

1. 出エジプト記 12:37-38 - そして、イスラエルの子らは、子供たちのほかに男性も含め、約60万人を徒歩でラムセスからスコトまで旅した。そして、混合の群衆も彼らと一緒に登って行った。そして群れ、群れ、さらには牛も。

2. 申命記 33:17 - 彼の栄光は雄牛の初子のようであり、その角は一角獣の角のようです。彼は彼らとともに民を地の果てまで押し進めます。そして彼らはエフライムの万人ですそして彼らは何千ものマナセです。

民数記 2:22 ベニヤミン族、ベニヤミン族の長はギデオニの子アビダンとする。

この箇所には、ギデオニの息子アビダンがベニヤミン部族の隊長であったことが記されています。

1. 神はご自分の民を導く指導者を選ばれます(1コリント12:28)。

2. 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼しなければなりません（箴言 3:5-6）。

1. コリント人への手紙第1 12:28 - そして神は教会の中に、第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、その後に奇跡、次に癒しの賜物、援助、政府、多様な言語を設置されました。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

民数記 2:23 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者は三万五千四百人であった。

民数記 2 章のこの節は、ルベン族のホストの人数を説明しています。

1. 主への信頼: ルベン族の例。

2. 団結の強さ: ルーベンのホストを例に挙げます。

1. 詩篇 35:1-2 - 主よ、私と争う者たちと戦ってください。私と戦う者たちと戦ってください。

2. 申命記 33:6 - ルベンは死なずに生きてください。また、彼の部下が少なくなってはいけません。

民数記 2:24 エフライムの陣営にいた者は、全軍合わせて十万八千百人であった。そして彼らは三位で前進することになる。

エフライムの陣営の総人数は10万8,100人で、彼らは軍の第3階級として進むことになった。

1. 数字で見る神の力: 神の計画はどのようにして混沌から秩序をもたらすのか

2. コミュニティの価値: 協力することでどのように強さと成功がもたらされるか

1. 詩篇 147:4-5 - 彼は星の数を数えます。彼はそれら全員に名前を付けます。私たちの主は偉大であり、力が豊かです。彼の理解力は計り知れない。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

民数記 2:25 ダンの陣営の旗は彼らの軍隊の北側にあり、ダンの子孫の長はアミシャダイの子アヒエゼルとする。

ダンの陣営は北側に置かれることになっており、その指導者はアミシャダイの息子アヒエゼルであった。

1: 私たちは神が私たちに割り当てた場所と神が選んだ指導者を喜んで受け入れる必要があります。

2: 私たちは神から与えられた召命に忠実であるよう努めるべきです。

1: エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

民数記 2:26 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者は三十六名二千七百人であった。

民数記 2章26節で、ルベン部族の軍勢は合計6万2,700人であったことが明らかにされています。

1. 主はご自分の民を数えられる：神の民の一致についての考察

2. 神の奇跡的な数字: 神の完全な備えによって私たちの信仰はどのように強化されるか

1. 申命記 10:22 - あなたの神、主はあなたの数を増やされ、今日あなたは空の星のように多くなりました。

2. 詩篇 147:4 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

民数記 2:27 そして、彼の側に陣を張るのはアシェル族であり、アシェル族の長はオクランの子パギエルとなる。

アシェル部族はオクランの子パギエルによって宿営されることになっている。

1. 神の民に対する導きと保護の忠実な備え。

2. 神の民に仕え、導くというリーダーの決意の重要性。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 歴代誌第二 20:17 - この戦いでは戦う必要はありません。ユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。恐れたり、落胆したりしないでください。

民数記 2:28 そして、彼の軍勢とその中で数えられた者たちは四十千五百人であった。

民数記の章には、荒野におけるイスラエル人の番号付けが記録されています。イッサカル部族は41,500人の部族と数えられました。

1. 神は、イスラエル人にされたのと同じように、私たち一人ひとりを独自の目的に任命されます。

2. 神の呼びかけに対する私たちの忠実さは報われるでしょう。

1. エペソ 2:10: なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. イザヤ書 43:7: わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造した者たち。私は彼を作りました、そう、私は彼を作りました。

民数記 2:29 ナフタリ族、ナフタリ族の長はエナンの子アヒラとする。

ナフタリ部族はエナンの子アヒラが率いていました。

1. クリスチャンの生活におけるリーダーシップと導きの重要性。

2. 神の忠実な僕としての遺産。

1. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. テモテ第二 3:16-17 - 聖書全体は神によって吹き出されたものであり、神の人が完全であり、あらゆる善い業に備えることができるように、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

民数記 2:30 そして彼の軍勢とその中で数えられた者たちは五十万三千四百人であった。

この一節は、53,400人を数えたガド族の規模を説明しています。

1. 神の民は数において強い - 民数記 2:30

2. 神の民の力に頼る - 民数記 2:30

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2. 詩篇 33:16-22 - 主を喜び、主を信頼しましょう。

民数記 2:31 ダンの陣営にいた者は全員数えられると十万五十万七千六百人であった。彼らは自らの基準に従って最後尾に行くであろう。

ダンのキャンプの総数は157,600人で、彼らは行列の最後に行くことになっていました。

1. 神のタイミングは完璧です - イスラエル人の組織における神の完璧なタイミングを考察します。

2. 従順の重要性 - 神の命令に従うことの重要性を探ります。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは異教徒の間でも高められ、地でも高められる。」

民数記 2:32 イスラエルの子らのうち、先祖の家によって数えられた者は次のとおりである。全軍の陣営から数えられた者は全員、六十万三千五百五十人であった。

民数記 2 章のこの節は、荒野で一族によって数えられたイスラエル人の数を説明しています。

1. 神は私たち一人一人を大切にされます: 民数記 2:32 は、イスラエル人が広大な荒野にいたにもかかわらず、神が彼ら一人一人を追跡していたことを示しています。

2. 共同体の力: この聖句は、イスラエル人が氏族ごとに数えられ、荒野で追跡されていたことから、共同体の力についても語っています。

1. 詩篇 139:14-15 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。

2. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

民数記 2:33 しかし、レビ人はイスラエルの子孫に数えられませんでした。主がモーセに命じられたとおりです。

レビ人は主の命令に従ってイスラエルの民に数えられませんでした。

1. 神の命令は、難しくて不快に見える場合でも従わなければなりません。

2. たとえ理解できなくても、私たちは主の計画を信頼しなければなりません。

1. 申命記 10:8-9 - 8 そのとき、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って主に仕え、この者を祝福させられた。日。 9 したがって、レビは兄弟たちと何の分け前も相続財産も持たない。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主は彼の相続地である。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

民数記 2:34 イスラエルの子らは、主がモーセに命じられたことをことごとく行った。彼らは自分たちの規準に従って、先祖の家に従って、家族ごとに出発した。

この箇所は、イスラエル人が主の命令に従い、軍隊のような隊列を組んで移動した様子を説明しています。

1: 神は私たちの生活に秩序と従順を望んでおり、私たちは神の命令に従うよう努めるべきです。

2: 私たちは主にもっと仕えるために、イスラエル人がそうであったように、組織化され規律を保つように努めるべきです。

1: エペソ人への手紙 6:13-17 - ですから、あなたが邪悪な日に耐えることができるように、神の武具をすべて身に着けて、すべてをやり遂げてしっかり立ちなさい。

2: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

数字の 3 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 3:1-13 では、レビ人とイスラエル人共同体における彼らの役割が紹介されています。この章は、レビ人が幕屋での奉仕のために神によって分け与えられていることを強調しています。彼らは、祭司として奉仕するアロンとその息子たちを助けるために特に選ばれました。この章ではアロンの子孫の系図が示されており、レビ族の祭司職の系譜と幕屋の世話と維持に対する彼らの責任に焦点が当てられています。

第 2 段落: 民数記 3:14-39 に続き、レビ族内の具体的な義務と割り当てが示されています。この章では、先祖の家族に基づいてレビ人の間のさまざまな部門が概説されており、それぞれが幕屋の奉仕のさまざまな側面に関連する特定の任務を割り当てられています。これらの仕事には、幕屋の輸送と組み立て、その神聖な品物の保護、犠牲などの儀式の補助が含まれます。

第 3 段落: 民数記 3 は、モーセがレビ族の各メンバーへの番号付けと義務の割り当てに関する神の戒めを実行したことを強調して終わります。これは、神が与えたこれらの指示に正確に従って従ったモーセの従順を強調しています。この章では、幕屋での礼拝の実践が適切に機能し秩序が保たれるように、レビ人の間で責任がどのように配分されるかについて明確な構造を確立しています。

要約すれば：

ナンバーズ 3 のプレゼント:

幕屋での奉仕のために取り分けられたレビ人の紹介。

祭司として奉仕するアロンとその息子たちを援助する。

レビ族の祭司職の系譜を強調する系図。

レビ族内の特定の任務、割り当て。

祖先の家族に基づく区分。

神聖なアイテムの輸送、組み立て、保護に関連する仕事。儀式の手伝いをする。

モーセによる神の戒めの番号付け、義務の割り当ての履行。

指示に正確に従う従順さ。

適切に機能するための部族内の責任構造の確立。

この章では、イスラエル人コミュニティにおけるレビ人の役割と責任に焦点を当てます。民数記 3 章は、幕屋での奉仕のために神によって分けられたレビ人を紹介することから始まります。彼らは、祭司として奉仕するアロンとその息子たちを助けるために特に選ばれました。この章ではアロンの子孫の系図が示されており、レビ族の祭司職の系譜と幕屋の世話と維持に対する彼らの責任に焦点が当てられています。

さらに、民数記 3 章では、レビ族内での具体的な義務と割り当てが示されています。この章では、先祖代々の家族に基づいたレビ人のさまざまな部門について概説しており、各部門には幕屋奉仕のさまざまな側面に関連する特定の任務が割り当てられています。これらの仕事には、幕屋の輸送と組み立て、その神聖な品物の保護、犠牲などの儀式の補助が含まれます。

この章は、モーセがレビ族の各成員に番号を付けて任務を割り当てることに関する神の戒めを忠実に実行したことを強調して締めくくられています。彼は神から与えられたこれらの指示に正確に従い、責任を分担する方法について明確な構造を確保しました。この秩序の確立により、幕屋での礼拝の実践が適切に機能することが保証されます。

民数記 3:1 これらはまた、主がシナイ山でモーセと語られた日のアロンとモーセの世代である。

この箇所は、主がシナイ山でモーセと語られた日のアロンとモーセの世代について書かれています。

1. アロンとモーセの忠実さから学ぶ

2. 主からの声を聞く祝福

1. ヘブライ 11:8-12 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. ヨシュア記 1:7 - 「ただ、強く勇敢でありなさい。それは、わたしの僕モーセがあなたに命じたすべての律法を守るためです。右にも左にもそれてはなりません。どこに行っても繁栄します。

民数記 3:2 アロンの息子たちの名前は次のとおりである。長子ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマル。

この箇所ではアロンの 4 人の息子の名前について説明されています。

1: 私たちはアロンの父親としての模範と、息子たちに主の道を歩むようにどのように注意深く教えたかから学ぶことができます。

2: 私たちも神の子として、神についての知識を後の世代に伝えなければなりません。

1: 申命記 6:6-9 そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に留めておくべきです。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2: 詩篇 78:5-7 神はヤコブに証しを立て、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって彼らに告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守るようにするためである。

民数記 3:3 これらはアロンの息子たち、油そそがれた祭司たちの名前であり、アロンが祭司職に仕えるために彼らを聖別した。

民数記 3章3節のこの箇所は、祭司として奉仕するために油そそがれ聖別されたアロンの息子たちについて説明しています。

1. 信仰を次世代に伝える大切さ

2. 司祭としての責任

1. テモテ第二 2:2 - 「そして、多くの証人の前で私が言うのをあなたがたが聞いたことは、他の人を教える資格のある信頼できる人々に委ねられます。」

2. ヘブライ 13:7 - 「あなたたちに神の言葉を語った指導者たちを思い出してください。彼らの生き方の結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。」

民数記 3:4 ナダブとアビフは、シナイの荒野で、主の前に変な火をささげたとき、主の前で死んだ。彼らには子供がなかった。エレアザルとイタマルは、父アロンの前で祭司職に就いて奉仕した。 。

ナダブとアビフはシナイの荒野で主の前に奇妙な火を捧げたときに死に、エレアザルとイタマルは父アロンの前で祭司職に就いて奉仕することになった。

1. 神の命令に従わなかった場合の結果

2. 神への従順の重要性

1. イザヤ書 66:1-2 主はこう言われます、「天はわたしの王座、地はわたしの足台」。あなたが私に建てる家はどこですか？そして私の休息の場所はどこですか？それらすべてのものはわたしの手で造られ、それらすべてのものは存在する、と主は言われる。

2. ヤコブ 2:10-12 律法全体を守りながら、一点でつまずく者は、すべての罪を犯しているのです。なぜなら、「姦淫をしてはならない」と言われた方は、「人を殺してはならない」とも言われたからである。さて、姦淫を犯さなくても殺人を犯した場合、あなたは法の違反者になります。

民数記 3:5 そこで主はモーセに言われた、

神はアロンとその息子たちをイスラエルの祭司として任命しました。

1. 謙虚さと忠実さをもって神に仕える

2. 神の呼びかけを果たすことの大切さ

1. ペテロ第一 5:5-7 - 同様に、年下の者たちも年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

民数記 3:6 レビ族を近づき、祭司アロンの前に差し出して、彼に仕えるようにしてください。

レビ族は祭司アロンに献上され、祭司アロンに仕えることになっていた。

1. 他者に奉仕することの祝福

2. 宣教の重要性

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたがたのうちにいる神の羊の群れを牧し、強制されたものではなく、神があなたに望むように進んで監督を行いなさい。恥ずべき利益のためではなく、熱心に。担当者に対して横暴ではなく、群れの模範となること。

民数記 3:7 そして彼らは、幕屋の奉仕をするために、会衆の幕屋の前で彼の任務と全会衆の任務を守りなさい。

レビ人は幕屋で奉仕し、神と会衆から割り当てられた義務を果たすために神によって選ばれました。

1. レビ人の呼びかけ – 神の民に仕え、導くという神の計画

2. 忠実な奉仕 - 私たちの生活の中でどのように神に忠実に仕えるか

1. 民数記 3:7 - そして彼らは、会衆の幕屋の前で幕屋の奉仕をするという彼の任務と会衆全体の任務を守る。

2. マタイ 25:21 - 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに対して忠実でしたが、私はあなたを多くのことに対して支配者にしてあげます。あなたは主の喜びの中に入れてください。」

民数記 3:8 また、彼らは会衆の幕屋のすべての道具と、イスラエルの子らに幕屋の奉仕をさせる任務を保管しなければならない。

イスラエルの子らには、幕屋の道具を手入れし、幕屋の奉仕を行う責任が与えられました。

1. 幕屋で奉仕することの重要性

2. 責任を与えられることの祝福

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ペテロ第一 4:10-11 - あなたがたはそれぞれ、さまざまな形での神の恵みの忠実な管理人として、自分が受け取った賜物をすべて使って他の人に仕えるべきです。誰かが語るなら、まさに神の言葉を語る者としてそうすべきである。誰かが奉仕するなら、神が与えてくださる力を使って奉仕すべきであり、そうすればすべてのことにおいて神がイエス・キリストを通して称賛されるでしょう。彼に栄光と力が世々限りなくありますように。アーメン。

民数記 3:9 また、あなたはレビ人をアロンとその息子たちに与えなければなりません。彼らはイスラエルの子らの中からすべて彼に与えられます。

レビ人はイスラエルの子らからの贈り物としてアロンとその息子たちに与えられました。

1. 私たちへの神の贈り物: 私たちが持っているものを認識し、感謝すること。

2. 神に仕える喜び：神の意志の道具となる充足感。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ。

2. 1 コリント 12:12-27 - キリストの体と賜物の多様性。

民数記 3:10 そして、あなたはアロンとその息子たちを任命し、彼らは祭司の職に就くようにしなければならない。そして、近づいてきた異邦人は死刑に処されるであろう。

神はモーセに、アロンとその息子たちを祭司に任命し、近づく者はすべて死刑に処すよう命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 不従順の結果。

1. 申命記 28:1-2 「そして、もしあなたがあなたの神、主の御声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るならば、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げられるであろう」 . そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. マタイ 5:17-19 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだと思うな。わたしはそれらを廃止するためではなく、成就するために来たのである。本当にあなたがたに言います、天と地が滅びるまでです。」 , すべてが達成されるまで、1 イオタも点も律法から外れることはありません。したがって、これらの最も小さな戒めの 1 つを緩め、他の人に同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを実行する者は誰でもそして彼らは天国で偉大な者と呼ばれるようになると教えています。」

民数記 3:11 そこで主はモーセに言われた、

モーセは主に仕えるレビ人の指導者に任命されます。

1. 神の意志に従い、忠実に神に仕えましょう。

2. 任命された指導者には神の命令を遂行する責任があります。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2. ペテロ第一 5:2-3 - 「あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、しなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追い求めるのではなく、熱心に見守りなさい。」仕えること、託された者たちに対して威張るのではなく、群れの模範となることだ。」

民数記 3:12 そして、見よ、わたしは、イスラエルの子らの行列を開くすべての初子の代わりに、イスラエルの子らの中からレビ人を取った。したがって、レビ人はわたしのものとなる。

神は、通常ご自分に捧げられていた長子イスラエル人の代わりに、レビ人をご自分のものとして選びました。

1. 献身の力: レビ人と神への献身の研究

2. 分けられることの祝福: 神はレビ人にどのように報われたか

1. 歴代誌第一 16:4-7 - 主に感謝し、御名を呼びなさい。彼のやったことを国々に知らせる

2. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を、今もそうしているように、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の御名において祝福を宣言するために取り分けました。今日。

民数記 3:13 なぜなら、長子はすべてわたしのものだからです。なぜなら、私がエジプトの地ですべての初子を殺した日に、私はイスラエルのすべての初子、人も獣も私に聖別したからです。彼らは私のものになります。私は主です。

この箇所には、主がエジプトで初子を打ち倒されたため、人も獣も含めてイスラエルの初子をご自分のものとして取り分けられたことが述べられています。

1. 神は私たちの生活の中で特別な位置を占めていると主張します。主を主であり王として敬うことは、信仰と従順の人生を送る第一歩です。

2. 私たちはすべての被造物に対する神の権威を認識して服従し、私たちの人生における神の力と存在を認めなければなりません。

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ローマ 10:9 - イエスが主であると口で告白し、神がイエスを死者の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われます。

民数記 3:14 主はシナイの荒野でモーセに言われた、

神はモーセに、シナイの荒野にいるレビ人の数を数えるよう指示されました。

1. 神の忠実さは、荒野でのモーセの導きに表れています。

2. たとえ困難な任務であっても、私たちは神の指示を喜んで受け入れる必要があります。

1. 出エジプト記 3:1-4 - 燃える藪の中から神がモーセを呼びました。

2. イザヤ書 43:2 - 荒野でご自分の民とともにいるという神の約束。

民数記 3:15 レビの子供たちに、父親の家にちなんで、家族ごとに番号を付けなさい。生後一か月以上の男子はすべて、あなたがたは彼らの番号を付けなければならない。

主はモーセに、レビの子らを生後一か月から家族に従って番号を付けるように命じられました。

1. 「主の秩序の計画」 - 神が私たちに、ご自身の御心に従って人生を組織するようどのように命じられるかについて。

2. 「従順の祝福」 - 神の命令に従うことがどのように神の祝福をもたらすかについて。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

民数記 3:16 モーセは主の言葉に従って、命じられたとおりに彼らの数を数えた。

主はモーセに、御言葉に従って民を数えるよう命じられました。

1. 神の命令に従う: モーセの例

2. 神への従順: 従順の必要性

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと主の掟を守るでしょうか？

2. ヨハネ 14:15 - 「わたしを愛するなら、わたしの戒めを守りなさい。」

民数記 3:17 これらは、名によるレビの子らである。ゲルション、コハト、メラリ。

この一節は、ゲルション、コハト、メラリというレビの息子たちについて説明しています。

1. 忠実な父たち: レビの息子たちの遺産を調べる

2. 血統を尊重する: レビの息子たちから学ぶ

1. 出エジプト記 6:16-20

2. ヘブライ人への手紙 11:23-29

民数記 3:18 ゲルションの息子たちの家族別の名前は次のとおりである。リブニとシメイ。

この一節には、ゲルションの息子たちの家族による名前が記されています。

1. 家族の名前を思い出すことの重要性

2. レガシーな人生を送る

1. 創世記 32:25-33 - ヤコブは天使と格闘し、新しい名前を得る

2. ルツ 4:17-22 - 家名が受け継がれることの重要性

民数記 3:19 また、コハトの子らはその家族とともに、アムラム、イゼハル、ヘブロン、ウジエル。

この箇所には、コハトの息子たちがアムラム、イゼハル、ヘブロン、ウジエルであると記されています。

1. わたしたちはコハトとその息子たちの例から、家族に忠実であり続け、強い関係を築く方法を学ぶことができます。

2. 私たちは、神がコハテの息子たちとともにおられたように、神が常に私たちとともにおられることを思い出させられます。

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ヨハネ第一 3:14-16 - 「私たちは、互いに愛し合っているので、自分たちが死から命に移ったことを知っています。愛さない人は死に留まります。兄弟や姉妹を憎む人は皆、殺人者です。そしてあなたは死から命に移ったのです」 」

民数記 3:20 メラリの息子たちとその家族。マーリとムシ。これらは、先祖の家によるレビ人の家族である。

メラリの息子はマーリとムシで、家系によれば彼らはレビ人の一部でした。

1. 自分の家系を知ることの重要性

2. 先祖の遺産を取り戻す

1. マラキ書 2:7 - 祭司の唇は知識を守るべきであり、人々は彼の口から教えを求めるべきである、なぜなら彼は万軍の主の使者だからである。

2. 歴代誌第一 12:32 - イッサカルの息子たちのうち、時代を理解し、イスラエルが何をすべきかを知っていた人々のうち、彼らの首長は二百人であった。そして彼らの兄弟たちはみな彼らの命令に従っていた。

民数記 3:21 ゲルション族にはリブニ人の一族とシミ人の一族があった。これらはゲルション人の一族である。

この聖句はゲルション人の 2 つの家族、リブニ人とシミ人について書かれています。

1. イスラエル人に対する神の計画: ゲルション人の重要性。

2. 統一の重要性: ゲルショナイトを例に挙げます。

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ちたようなものである。ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福、すなわち永遠の命を命じられたからである。」

2. 申命記 1:9-10 「その時、わたしはあなたたちにこう言った、『わたし一人ではあなたたちを背負うことはできない、あなたの神、主があなたたちを増やしてくださった。そして見よ、あなたたちは今日星のように』大勢の人に天国を。」

民数記 3:22 生後一か月以上のすべての雄の数を数えたところ、数えられただけでも七千五百人であった。

この箇所は、レビ人の中で数えられた生後1か月以上の男子の数、つまり7,500人について語っています。

1. レビ人を通して神の民に対する神による完全な備え。

2. 聖書における数え方と数の重要性。

1. ルカ 12:7 - 「本当に、あなたの頭の毛はすべて数えられています。恐れることはありません。あなたは多くの雀よりも価値があります。」

2. 申命記 10:8-9 「その時、主はレビ族を、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の御名において祝福を宣言するために取り分けられた。 「今日しなさい。それが、レビ人が同胞イスラエル人の中で何の分け前も相続財産もない理由である。あなたの神、主が彼らに言われたとおり、主が彼らの相続地である。」

民数記 3:23 ゲルション人の家族は幕屋の後ろの西側に陣を張る。

ゲルション人は幕屋の後ろ、西に天幕を張る。

1. 組織化された礼拝に関する神の計画 - 民数記 3:23

2. 神の命令に従うことの重要性 - 民数記 3:23

1. 申命記 16:16 「あなたの男性はすべて、年に三回、種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋：それは空のまま主の前に出てはならない。」

2. 出エジプト記 25:8-9 - 「そして、彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。私があなたに示したすべてによると、幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、それであなたもそれを成し遂げましょう。」

民数記 3:24 ゲルション人の父の家の長は、ラエルの子エリアサフとなる。

ゲルション人の族長はラエルの息子エリアサフです。

1. 聖書における血統と家族の重要性。

2. 神の民に対する神の計画: 家族の回復と確立。

1. マタイ 19:4-6 あなたは読んだことがありませんか、と彼は答えました、創造主は初めに彼らを男と女に造って、こう言ったのです、「このため、男は父と母を離れて妻と結ばれ、そして、二人は一体となるのか？したがって、彼らはもはや二人ではなく、一体です。したがって、神が結び合わせたものを、誰も引き離してはならない。

2. エペソ 6:1-4 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

民数記 3:25 会衆の幕屋におけるゲルションの子らの任務は、幕屋、天幕、その覆い、会衆の幕屋の戸の掛け物である。

ゲルションの息子たちは、天幕とその覆いを含む会衆の幕屋を運び、維持する責任を与えられました。

1. 神の家に対して責任を持つことの重要性

2. 神への奉仕において他の人たちと協力する力

1. 出エジプト記 40:34-38 - 雲が幕屋を覆うと、イスラエルの民は旅に出ます。

2. 1コリント3:16-17 - 私たちは神の神殿であり、神の御霊が私たちの内に住んでいます。

民数記 3:26 また、庭の掛け物、幕屋のそばと祭壇の周囲にある庭の入り口の幕、およびそのすべての奉仕のための紐もある。

この箇所は、主への奉仕に使用された幕屋の中庭の掛け物、カーテン、紐について語っています。

1. 主への奉仕を利用して神の力を活用する

2. 神への献身的な奉仕の重要性

1. 出エジプト記 35:19、「私たちは主が命じられたことはすべて行い、従順です。」

2. コロサイ 3:23、「あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように心から行いなさい。」

民数記 3:27 コハトからはアムラム人の一族、イゼハリ人の一族、ヘブロニ人の一族、ウジエル人の一族があった。これらはコハテ人の一族である。

民数記 3章27節のこの箇所は、コハト人の4つの家族、アムラム人、イゼハリ人、ヘブロニ人、ウジエル人について説明しています。

1. コミュニティの価値: コハト人と私たちが親睦からどのように恩恵を受けることができるか

2. 団結による強さ: 愛とサポートを通じてどのように一緒に成長できるか

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しになりますが、二人で寝れば暖かいのですが、どうして一人で暖かくなれるのでしょうか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

民数記 3:28 生後一か月以上の雄の数は八千六百人で、聖所の番をしていた。

イスラエル人は生後1か月以上の男子全員、その数8,600人を対象に国勢調査を行うよう命じられた。

1. 神の完全な計画: 民数記 3:28 は神の摂理をどのように示しているか

2. イスラエル人の忠実さ: 民数記 3 章 28 節にある神の命令への従順によってイスラエル人はどのように祝福を受けることができたのか

1. マタイ 22:14 - 「召される人は多いが、選ばれる人は少ないからです。」

2. 申命記 4:9 - 「ただ自分自身に注意を払い、あなたの魂を熱心に保ちなさい。あなたの目で見たものを忘れないように。」

民数記 3:29 コハテの子らの家族は幕屋の南側に陣を張る。

コハトの子らは幕屋の南に陣を張ることになっている。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の意志に従う統一の力。

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ピリピ人への手紙 2:1-2 ですから、もしキリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、同じ気持ちでいることによって私の喜びを満たしてください。完全に同意し、心を一つにしました。

民数記 3:30 また、コハト人の家族の父の家の長は、ウジエルの子エリザファンとなる。

ウジエルの子エリザファンは、コハテ人の父の家の長に任命されました。

1. 家族の力: 相続の重要性を理解する

2. リーダーシップの祝福: 権威の役割を認識する

1. 創世記 49:26-28 - 「あなたの父の祝福は、永遠の丘の果てまで、私の先祖の祝福を超えました。それらはヨセフの頭の上に、そしてヨセフの頭の冠の上にあるでしょう。」兄弟たちから離れていた彼です。」

2. サムエル第一 2:35 - 「そして、わたしは自分のために忠実な祭司を立てます。その祭司は、わたしの心と思いどおりに行うでしょう。わたしは彼に確かな家を建てます。そして彼は出入りするでしょう」私が永遠に油注がれる前に。」

民数記 3:31 彼らの任務は、箱舟、食卓、燭台、祭壇、奉仕を行う聖所の器物、吊るし、およびそのすべての奉仕である。

レビ人は聖所の奉仕を行うよう任命されました。

1: 神は私たちに、神が与えてくださったあらゆる能力で神に仕えるよう招いておられます。

2: 私たちは神への奉仕が重要ではない、または無視されていると決して感じるべきではありません。

1: コロサイ 3:23-24 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えている主キリストよ。」

2: 1コリント15:58 「ですから、親愛なる兄弟姉妹の皆さん、しっかりしていてください。何事にも心を動かされてはなりません。常に主の働きに全力を尽くしなさい。主にあって自分の労苦が無駄ではないことを知っているからです。」

民数記 3:32 祭司アロンの子エレアザルはレビ人の長となり、聖所を守るレビ人の監督となる。

この箇所は、祭司アロンの息子エレアザルがレビ人の族長として聖所を監督する役割について語っています。

1: 神は私たちに神の王国で果たすべき役割を与えています。これらの役割を全力で果たすのが私たちの責任です。

2: 神は、私たちの霊的な旅を導き、導いてくれる人たちを選ばれました。彼らのリーダーシップと知恵に従いましょう。

1: 1 コリント 12:4-7 - 賜物には多様性がありますが、御霊は同じです。省庁の違いはありますが、主は同じです。そして、活動には多様性がありますが、全体として働くのは同じ神です。

2: エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、神ご自身が、聖徒たちに宣教の働きを備えさせるため、キリストの体を徳化するために、使徒、預言者、伝道者、牧師や教師となる人たちを与えました。私たち全員が信仰と神の御子についての知識の一致、完全な人間、キリストの満ち足りた身長に達するまで。

民数記 3:33 メラリにはマフル人の一族とムシ人の一族があった。これらはメラリの一族である。

この聖句は、メラリの家族がマフル人とムシ人であったと述べています。

1. 家族の大切さと、私たち全員がお互いにどのように関係しているか。

2. 家族内の団結力。

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。」

民数記 3:34 このうち、生後一か月以上の雄の数を数えると、六千二百人であった。

民数記 3章34節のこの聖句は，生後1か月以上の男子イスラエル人6,200人が国勢調査に数えられたことを示しています。

1. 数字の力: 主はどのようにして私たちに信仰と数字の力を与えてくださるのか

2. 従順の力: 神の指示に従うことがどのように祝福につながるか

1. 民数記 1:2-3 - イスラエルの民の全集会を、氏族ごと、父の家ごとに、名前の数に従って、男性全員を頭ごとに調査します。二十歳以上のイスラエル人で戦争に行くことができる者は皆、あなたとアロンは一隊ずつリストに挙げるであろう。

2. 詩篇 5:11-12 - しかし、あなたに避難する人は皆、喜びましょう。彼らが喜びの歌を歌えるようにし、あなたの保護を彼らの上に広げてください。そうすれば、あなたの御名を愛する人々があなたを喜ぶことができます。主よ、あなたは義人を祝福してくださいます。あなたは彼を盾のように好意で覆います。

民数記 3:35 メラリの家族の父の家の長は、アビハイルの子ツリエルであった。これらの人々は、幕屋の北側に陣取るであろう。

民数記 3 章のこの聖句は、アビハイルの息子ズリエルがメラリの家族の父の家の長に任命され、幕屋を北に張り出すように指示されたことを明らかにしています。

1. 北向きのピッチ: 献身と従順の教訓

2. 神による首長の任命: 奉仕への呼びかけ

1. マタイ 4:19 - そしてイエスは彼らに言った、「わたしに従ってきなさい、そうすればあなたたちを人間をとる漁師にしてあげます」

2. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

民数記 3:36 また、幕屋の板、そのかんぬき、その柱、その受け台、そのすべての器物、および幕屋に仕えるすべてのものは、メラリの子らの管理下にあり、管理される。

メラリの息子たちは、板、棒、柱、ソケット、器、その他幕屋に必要なものすべてを管理する責任を与えられました。

1. 主は私たちに御業を委ねておられる

2. 説明責任の重要性

1. コリント人への第一の手紙 3:6-9 - パウロの霊的神殿のたとえ

2. コリント第二 5:10 - 私たちは皆、自分の管理責任について説明しなければなりません

民数記 3:37 また、庭の周囲の柱と、その受け口と、ピンと、その紐と。

この箇所では、幕屋の周りの庭の柱、ソケット、ピン、コードについて説明しています。

1. 幕屋: 神の忠実さを思い出させるもの

2. 強さの柱: 信仰にしっかりと立つ

1.追伸5:11 しかし、あなたのもとに避難する人は皆、喜びなさい。彼らが喜びの歌を歌えるようにしましょう。あなたの御名を愛する人々があなたのことを喜ぶことができるように、あなたの保護を彼らの上に広げてください。

2.ヘブ。 10:22 私たちは、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づきましょう。

民数記 3:38 しかし、東の幕屋の前、さらには東の会衆の幕屋の前で陣を張るのは、モーセとアロンとその息子たちであり、イスラエルの人々のために聖所の責任を守る。そして、近づいてきた見知らぬ人は死刑に処されるであろう。

モーセ、アロン、および彼らの息子たちは幕屋の東に陣を張り、イスラエル人の聖所を管理することになっていました。見知らぬ者が近づく者はすべて死刑に処せられた。

1. 神の民の責任: モーセ、アロン、およびその息子たちの例

2. 神の神聖さ: 見知らぬ人の罰

1. 出エジプト記 19:10-12 - 主はモーセに言われた、「民のところに行って、今日も明日も彼らを聖別し、衣服を洗わせなさい。そして三日目に備えるようにしなさい。三日目には、主はシナイ山にあるすべての民の前に降臨されます。そして、周りの人々に境界を設けて、こう言わなければならない、「気を付けて、山に登ったり、その境界に触れたりしないよう、山に触れる者は誰でも必ず殺されます。

2. ヘブライ人への手紙 12:18-24 - あなたがたは、触れられるかもしれない山、火で焼かれる山、暗闇、暗闇、嵐、ラッパの音、言葉の声が聞こえる山に来たのではありません。 ;その声を聞いた人々は、その言葉をもう自分たちに話さないようにと懇願した。（なぜなら、彼らは命じられたことに耐えられなかったからだ。もし獣が山に触れるようなことがあれば、石で投げつけられるか、銃で突き刺されるだろう。ダーツ: そして、その光景はあまりにも恐ろしいものだった、とモーセは言いました、私は非常に恐れて震えています:)

民数記 3:39 モーセとアロンが主の命令で数えたレビ人、その家族全員、生後一か月以上の男子はすべて二十二千人であった。

主の命令に従ってモーセとアロンが数えたところ、生後1か月以上のレビ人男性の総数は2万2,000人でした。

1. 神の主権: 祝福を得るための神の戒めに従う

2. 忠実さ: 神の目的に忠実であり続ける

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って主に仕え、今日に至るまでその名によって祝福を与えられた。 。

2. 創世記 17:7-8 - そして、私は、あなたとあなたの後の子孫との間に、あなたとあなたの後の子孫に対して神となるという永遠の契約を結ぶために、私とあなた、そしてあなたの後の子孫との間に契約を結びます。そしてわたしはあなたとあなたの後の子孫に、あなたの滞在の地、カナンの全土を永遠の所有物として与え、わたしは彼らの神となる。

民数記 3:40 主はモーセに言われた、「イスラエルの人々の生後一か月以上の男子の初子をすべて数え、その名前の数を調べなさい。」

神はモーセに、生後1か月以上のイスラエルの男子初子をすべて数えて記録するように指示しました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. イスラエルの子らに対する神の配慮

1. 申命記 11:18-21 - それゆえ、あなたがたは、これらの私の言葉を自分の心と魂の中に蓄え、しるしとして手に結び、目の間の前飾りのようにしなさい。そして、あなたが家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、そして起き上がっているときに、彼らのことを話して、自分の子供たちに教えなければなりません。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世界の終わりまでです。アーメン。

民数記 3:41 あなたは、イスラエルの子らのうちのすべての初子の代わりに、レビ人をわたし（わたしが主です）として取りなさい。イスラエルの子らの牛のうちのすべての初子の代わりに、レビ人の牛を用いる。

主は、レビ人がイスラエルの子らのすべての初子の代わりをし、レビ人の牛がイスラエルの子らのすべての初子の代わりになるようにと命じられます。

1. 神に仕えることの重要性: 民数記 3:41

2. レビ人の重要性: 民数記 3:41

1. 出エジプト記 13:1-2 - 「主はモーセに言われた、『すべての初子をわたしに聖別しなさい。イスラエルの人々の中で最初に胎を開く者は、人も獣もわたしのものである。』

2. 1 コリント 12:28 - そして神は教会の中で、第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、次に奇跡を行う者、そして癒しの賜物、援助、管理、そしてさまざまな異言を任命されました。

民数記 3:42 モーセは、主が命じられたとおり、イスラエルの人々のうちの初子をすべて数えた。

モーセは主の命令に従ってイスラエルの初子全員の番号を数えました。

1. 神の命令は従わなければならない - 民数記 3:42

2. 従順の重要性 - 民数記 3:42

1. 申命記 31:7-8 - モーセはイスラエルの民に、強く勇敢になり、主のすべての命令に従うように命じました。

2. 創世記 22:18 - アブラハムは神に従い、喜んで息子を犠牲として捧げました。

民数記 3:43 また、数えられた者のうち、生後一か月以上の男子初子は全員、名前の数で二十二千二百十三十三人であった。

22,273 人の初子雄の生後 1 か月以上の番号が付けられました。

1. 数を数える重要性: 神はどのようにして民に番号を付けたのか

2. 聖書における長子の重要性

1. 出エジプト記 13:2; 「すべての男子の初子をわたしに聖別しなさい。人間であれ動物であれ、イスラエル人のすべての胎の初子はわたしのものである。」

2. 民数記 8:17。 「イスラエルの子らのうちの初子は、人も獣もすべてわたしのものである。エジプトの地ですべての初子を殺したその日、わたしは彼らを自分のために聖別した。」

民数記 3:44 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセにレビ人の人口調査をするように指示されました。

1. 主の命令に従うことは祝福をもたらします。

2. 神はあらゆる個人に対して計画を持っています。

1. サムエル第一 15:22 - 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれるのですか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは人の脂肪に勝ります。」ラムズ。」

2. エペソ人への手紙 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られました。神はその良い行いの中を歩むようにと、前から定めておられました。」

民数記 3:45 イスラエルの子らのうちのすべての初子の代わりにレビ人を取り、レビ人の家畜の代わりにレビ人の家畜を取りなさい。レビ人はわたしのものとなる、わたしは主である。

主はイスラエルの長子とその家畜の代わりにレビ人を捕らえるよう命じられました。

1. 神の恵みは、神に仕えるレビ人の選択に見られます。

2. 神の命令に従うことは祝福をもたらします。

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って主に仕え、今日に至るまでその名によって祝福を与えられた。 。

2. ペテロ第一 5:5-7 - 同じように、年下の者たちよ、年長者たちに服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを引き上げてくださるでしょう。彼はあなたのことを気にかけているので、あなたの不安をすべて彼にぶつけてください。

民数記 3:46 また、イスラエルの子らのうちの初子のうち、レビ人より多い二百十三十三人のうち、請け戻される者たちについては、

イスラエル人にはレビ人よりも初子が多かったので、初子は233シェケルの支払いで買い戻されなければなりませんでした。

1. 聖書における救いの重要性

2. 聖書における長子の重要性

1. 民数記 3:13-15

2. 出エジプト記 13:11-16

民数記 3:47 聖所のシェケルに続いて、投票でそれぞれ 5 シェケルを受け取ることもできます。 (シェケルは 20 ゲラです:)

神はモーセに、レビ人の人口調査を行うよう指示します。その際、生後1か月以上の男子を数え、聖域のシェケルに応じて1人当たり5シェケルの手数料を支払わなければなりません。

1. レビ人の聖さ: 神がレビ人の分離と聖化をどのように求めたか

2. 捧げ物の力: 犠牲料の目的と重要性を理解する

1. 出エジプト記 38: 24-25 - そして彼は、会衆の幕屋の入り口に集まった婦人たちの眼鏡として、青銅の海苔とその足を青銅で作りました。そして会衆の天幕と祭壇の間に海苔を置き、そこに水を入れて洗いました。

2. 民数記 18:15-16 - 人から出たものであろうと、獣から出たものであろうと、彼らが主にもたらすすべての肉の母体を開くものはすべてあなたのものである。それでも、人の初子はあなたが必ず贖うべきである。汚れた獣の初子をあなたは救ってください。生後一か月から償還されるべきものは、あなたの推定によれば、聖所のシェケル、つまり二十ゲラにちなんで五シェケルの金で償還されなければなりません。

民数記 3:48 そして、その奇数を償還するための金を、アロンとその息子たちに与えなければならない。

この箇所は、レビ人をイスラエル人から救い出す過程を説明しています。

1. レビ人に対する神の備え：救いを求める神の呼びかけ。

2. 神の命令を守ることの重要性: 救いの価値。

1. 詩篇 107:2 - 主が敵の手から救い出した主の救い主にそう言わせてください。

2. ルカ 1:68 - イスラエルの神、主に祝福あれ。なぜなら、彼は自分の民を訪れて救ってくださったからです。

民数記 3:49 そこでモーセは、レビ人によって請け戻された彼らの上にいた者たちから、請け戻しの金を受け取った。

モーセはレビ人によって償還されなかった人々のために償還金を受け取りました。

1. 救いの力

2. 信仰の強さ

1. ヘブライ 11:24-26 - モーセは信仰によって、過ぎ去っていく罪の喜びを楽しむよりも、神の民とともに苦難に苦しむことを選びました。

2. エペソ 1:7 - 私たちはキリストにあって、その血による救い、つまり神の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

民数記 3:50 イスラエル人の長子のうち、彼は金を受け取った。聖域のシェケルにちなみ、千三百三十六シェケル、

主はモーセに、イスラエルの子らの初子のお金を受け取るように命じられました。その金は、聖所のシェケルに従って、1,365シェケルに達しました。

1. 神の民に対する神の備え: 与えることの重要性

2. 神の忠実さ: 神はいつも私たちとともにおられる

1. 創世記 22:14 - 「そしてアブラハムはその場所の名を呼んだ、『主は備えてくださるだろう。』今日まで言われているように、『主の山において備えられる』。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

民数記 3:51 モーセは、主がモーセに命じられたとおり、主の言葉どおり、贖われた金をアロンとその子らに与えた。

モーセは主の命令に従って、贖われた人々の金をアロンとその子らに与えた。

1. 従順の力: 主の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 救い出される: 神がどのようにして救いと回復を与えられるか

1. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父のご意志を行う人だけが天国に入ることができます。

2. エペソ 1:7 - 私たちはこの方にあって、その血による救い、彼の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

数字 4 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 4:1-20 では、レビ族内のコハト族に割り当てられた責任と任務が紹介されています。この章は、コハテ人が幕屋での崇拝に使用される神聖な品物を運び、管理する責任があることを強調しています。そこには、コハト族のアロンの子孫がこれらの品物をどのように扱い、包み、そして運ぶかについての具体的な指示が記載されています。この章では、この氏族から指定された個人のみが死刑の下でこれらの任務を遂行できることを強調しています。

第 2 段落: 民数記 4:21-37 に続き、レビ族内の他の氏族に割り当てられた具体的な任務が示されています。この章では、旅行中の幕屋のさまざまなコンポーネントの分解、持ち運び、設置に関連する責任について概説します。これらの作業には、神聖な対象物を特定のカバーで覆うこと、適切な素材で固定すること、安全な輸送を確保することが含まれます。

段落 3: 民数記 4 は、モーセがレビ族内の各氏族に義務を割り当てることに関する神の戒めを実行したことを強調して終わります。これは、神が与えたこれらの指示に正確に従って従ったモーセの従順を強調しています。この章では、レビ族の神権内のさまざまな氏族間の明確な役割分担を確立し、荒野を旅する際の神聖な物の適切な取り扱いと手入れを保証します。

要約すれば：

ナンバーズ 4 が示すもの:

コハト族に割り当てられた責任、任務。

幕屋での礼拝に使用される神聖な品物の運搬、世話。

取り扱い、包装、持ち運びに関する具体的な指示。限られた個人が許可されます。

レビ族内の他の氏族に割り当てられた任務。

旅行中のコンポーネントの分解、持ち運び、セットアップ。

神聖な物体を覆う。適切な材料で固定する。安全な輸送。

モーセが各氏族に義務を割り当てる神の戒めを履行したこと。

指示に正確に従う従順さ。

旅行中の適切な取り扱いとケアのための分業体制の確立。

この章では、レビ族内のさまざまな氏族に割り当てられた責任と任務に焦点を当てます。民数記 4 はコハテ人の一族を紹介することから始まり、幕屋での礼拝に使用される神聖な品物の輸送と管理における彼らの特定の役割を強調しています。この章では、コハト族の指定された個人がこれらの物品をどのように扱い、包装し、運ぶかについての詳細な指示が示されており、死刑の下でこれらの義務を遂行するのは彼らの独占権であることが強調されています。

さらに、民数記 4 には、レビ族内の他の氏族に割り当てられた特定の任務が示されています。この章では、旅行中の幕屋のさまざまなコンポーネントの分解、持ち運び、設置に関連する責任について概説します。これらの作業には、神聖な対象物を特定のカバーで覆うこと、適切な素材で固定すること、安全な輸送を確保することが含まれます。

この章は、モーセがレビ族内の各氏族に義務を割り当てることに関する神の戒めを忠実に実行したことを強調して締めくくられています。彼は神が与えたこれらの指示に正確に従い、レビ族の祭司職内のさまざまな氏族間に明確な分業を確立しました。この区分により、荒野を旅する神聖な物品の適切な取り扱いと手入れが保証されます。

民数記 4:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

主はコハテ人の義務についてモーセとアロンに指示されました。

1. 主の呼びかけを理解する: コハテ人の義務

2. 心からの従順をもって神に仕える: 民数記 4:1

1. 申命記 6:5-6 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

民数記 4:2 レビの子孫のうち、コハテの子孫の合計を、その氏族に従って、彼らの先祖の家に分けて求めよ。

神はモーセに、レビ族のコハトの息子たちの家族と父親の家に従って人口調査を行うように命じました。

1. 神の民に対する揺るぎない配慮

2. 神の忠実さの祝福を数える

1. 詩篇 36:7、「あなたの変わらぬ愛は、何とかけがえのないものでしょう。人間の身分の高い者も低い者も、あなたの翼の陰に避難所を見出します。」

2. イザヤ書 40:11、「彼は羊飼いのように羊の群れを飼い、小羊を腕に集めて胸に抱き、子を産んだ子たちを優しく導く。」

民数記 4:3 三十歳以上、さらには五十歳まで、会衆の幕屋で働きをするためにホストに入った者はみな。

民数記 4章3節は，会衆の幕屋で奉仕することになる30歳から50歳の人々について述べています。

1. 生涯にわたって神に仕えることの重要性

2. 神とその民に対する奉仕の価値

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. コリント第一 15:58 - ですから、親愛なる兄弟姉妹の皆さん、しっかりしてください。何も動かさないでください。主における自分の働きが無駄ではないことを知っているので、常に主の働きに全力を尽くしてください。

民数記 4:4 これは会衆の幕屋におけるコハテの子らの最も聖なる事柄に関する奉仕である。

コハトの息子たちは会衆の幕屋で奉仕し、最も聖なる事柄を管理するよう割り当てられました。

1. 神聖さをもって神に仕える - 神への奉仕に捧げられた人生を送ることの重要性。

2. 奉仕に生きる - 他者への奉仕を通じて神への献身的な生活を送ります。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 4:5 陣営が前進するとき、アロンとその息子たちが来て、覆いを取り除いて、あかしの箱をそれで覆うであろう。

アロンとその息子たちは、陣営が前進するときに覆いの幕を外し、あかしの箱を覆うことになっています。

1. 従順の力: 神の命令に忠実に従ったアロンの模範から学びましょう。

2. 契約の箱の重要性: 神の臨在の象徴としての箱とそれを覆うベールの重要性を理解します。

1. ヘブライ 11:23-29 - モーセの両親は、モーセが普通の子ではないことを見て、王の布告を恐れなかったので、信仰により、モーセが生まれてから 3 か月間、モーセを隠しました。

2. 出エジプト記 25:10-22 - 神はモーセに、アカシアの木で箱舟を作り、青、紫、緋色の糸のベールで覆い、純金で覆うように命じました。

民数記 4:6 その上にアナグマの皮の覆いをかぶせ、その上に全体が青い布を敷き、その杖を中に入れる。

神はイスラエル人に、アナグマの皮と青い布で幕屋を覆い、それを運ぶための棒を差し込むように指示されました。

1. 神の指示に忠実に従うことの大切さ

2. 幕屋とその覆いの重要性

1. 出エジプト記 25:1-9 - 神は幕屋の建設について指示を与える

2. マタイ 6:19-21 - 天に宝を蓄えることに関するイエスの教え

民数記 4:7 また、供えのパンの台の上に青い布を敷き、その上に皿、スプーン、椀、および覆いを置き、その上に常備のパンを置く。

この聖句は、供えのパンのテーブルの上に青い布を広げ、その上に皿、スプーン、ボウル、カバーを置き、その上に臨在のパンを置くことを指示しています。

1. 臨在のパン：それはどのように私たちを神へと導くのか

2. 青の象徴性: 神の性質を知る手がかり

1. 出エジプト記 25:30 - 「そして、あなたはいつも私の前に食卓に供えのパンを置かなければなりません。」

2. マタイ 6:11 - 「今日、私たちに日ごとの糧を与えてください。」

民数記 4:8 彼らは緋色の布を彼らの上に広げ、アナグマの皮で覆い、その杖を中に入れる。

コハト人は幕屋の聖なる品物を緋色の布とアナグマの皮で覆い、その覆いの杖の中に入れなければなりません。

1. 聖さの重要性: 幕屋とそれが今日の私たちにとって何を意味するか

2. 義の力: 幕屋に倣って私たちはどのように模範をとるべきか

1. 出エジプト記 25:10-22 - 幕屋の建設手順

2. コリント人への第二の手紙 6:16 - 世からの分離と主への聖さ

民数記 4:9 彼らは青い布を取り、明かりの燭台、ランプ、火ばさみ、嗅ぎタバコ、およびそれに仕えるすべての油の器を覆う。

コハト族は青い布を取り、ランプやトングなど、燭台の手入れに使用するアイテムを覆います。

1. 神は私たちが神にとって大切なものに特別な配慮を払うことを望んでいます。

2. 私たちは自分の行動を通して主を敬うことを忘れないようにしなければなりません。

1. ペテロ第一 2:5 「あなたがた自身も、生きた石のように、霊的な家として、聖なる祭司職として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために建てられています。」

2. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

民数記 4:10 そして、それとそのすべての容器をアナグマの皮で覆い、棒の上に置きます。

コハト人は契約の箱をアナグマの皮で覆い、棒の上に置くように指示されています。

1. 契約の箱を覆うことの秘跡的意義

2. アナグマの皮膚の保護カバーとしての象徴性

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の建造手順

2. 出エジプト記 26:14 - アナグマの皮で幕屋を作る手順。

民数記 4:11 そして、金の祭壇の上に青い布を広げ、アナグマの皮で覆い、その杖に置く。

幕屋の金の祭壇は青とアナグマの皮の布で覆われ、杖で固定されることになっていました。

1. 幕屋の神聖さ: 祭壇を覆うことの重要性を理解する

2. 従順の力：指示に従って祭壇を覆うことによって実証される

1. レビ記 16:12-15 - 祭壇と贖罪の重要性

2. ヘブライ 9:1-14 - 幕屋と聖化の意義

民数記 4:12 彼らは聖所で奉仕するための奉仕の道具をすべて取り、青い布に包み、アナグマの皮で覆い、棒の上に置く。

コハト人は、聖域で宣教に使用されるすべての道具を取り出し、青い布とアナグマの皮で覆い、棒の上に置くように指示されています。

1. 従順の力: コハテ人から学ぶ

2. 神聖なものの管理: 神の道具を世話する責任

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って奉仕し、今もそうしているように主の御名において祝福を宣言させました。今日。

2. 出エジプト記 39:1-7 - そこで主はモーセに言われた、「見よ、わたしはユダ族のフルの子ウリの子ベザレルを選び、彼を神の霊と知恵で満たした」理解力、知識、そしてあらゆる種類の技術を持って、金、銀、青銅の作品の芸術的なデザインを作成したり、石をカットしたり固定したり、木材を加工したり、あらゆる種類の工芸品に従事したりできます。

民数記 4:13 そして彼らは祭壇から灰を取り除き、その上に紫の布を敷きます。

祭司たちは祭壇から灰を取り除き、紫色の布で覆うように命じられました。

1. 清く神聖な祭壇を維持することの重要性 - 民数記 4:13

2. 紫の布がどのように聖さと義を象徴しているのか - 民数記 4:13

1. 出エジプト記 28:4 - そして、これらが彼らが作る衣服である。胸当て、エポデ、上着、刺繍のコート、留め具、帯。そして彼らはあなたの兄弟アロンとその息子たちに聖なる衣服を作り、彼が祭司の職で私に仕えるようにするであろう。

2. ヘブライ 9:24 - キリストは、真の姿である手で造られた聖所には入れられないからです。しかし、天国そのものに行き、今私たちのために神の御前に現れるのです。

民数記 4:14 また、彼らはその上に、香炉、肉鉤、シャベル、および祭壇のすべての器物を含め、そのために奉仕するすべての器物をその上にかぶせる。そしてアナグマの皮をその上に広げ、その杖に置く。

祭壇の器は祭壇の上に置かれ、アナグマの皮で覆われていました。

1. 主の家に対する敬意と敬意の重要性。

2. 主への奉仕と献身の価値。

1. 出エジプト記 28:1-2 - 主はモーセに、祭司アロンとその息子たちが祭司職に就くために聖なる衣を作るように指示されました。

2. 民数記 16:36-38 - 主はアロンに、香炉を取り、その上に燃えている石炭と香を置き、生者と死者の間に立ち、民のために償いをするように指示されました。

民数記 4:15 アロンとその息子たちが、陣営が前進するために聖所と聖所のすべての器具を覆い終えると、その後、コハテの子らはそれを負うようになります。しかし、彼らは死ぬことのないように、いかなる聖なる物にも触れてはならない。これらのことは会衆の幕屋にいるコハトの子らの重荷である。

アーロンと息子たちは、キャンプの出発前に聖域とその船舶を警備する責任があります。その後、コハトの息子たちはその品物を運ぶことになりますが、いかなる聖なる物にも触れてはなりません、さもなければ彼らは死んでしまいます。

1. 神の物を扱うときは注意してください

2. 神の物事の神聖さを尊重する

1. 出エジプト記 30:29 - 「彼らが最も聖なるように、あなたは彼らを聖別しなければなりません。彼らに触れるものはすべて聖なるものでなければなりません。」

2. ヘブライ 9:1-3 - 「さて、最初の契約にも礼拝と地上の聖所に関する規定がありました。天幕が用意され、その最初の部分には燭台、食卓、御臨在のパンが置かれていました。それは聖地と呼ばれています。2番目のカーテンの後ろには、至聖所と呼ばれる2番目のセクションがありました。」

民数記 4:16 また、祭司アロンの子エレアザルの職には、ともし火のための油、甘い香、毎日の肉のささげ物、注ぎの油、および幕屋全体とすべてのものの監督が与えられている。そこは、聖域の中にあり、その容器の中にあるのです。

祭司アロンの息子エレアザルは、明かりの油、甘い香、毎日の肉の捧げ物、そして注ぎ油の責任を負っていました。彼はまた、すべての幕屋、聖所の器や内容物も監督しました。

1. リーダーシップの責任 - 民数記 4:16

2. 神聖なものの力 - 民数記 4:16

1. 出エジプト記 30:22-33 - 神はモーセに注ぎ油と香について教えました。

2. レビ記 24:1-4 - 主はモーセに幕屋にともしびを立てるように命じられます。

民数記 4:17 そこで主はモーセとアロンに言われた、

主はモーセとアロンにある任務を遂行するように命じられました。

1. 神の戒めに従う

2. 指示に従うことの重要性

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて。

2. ルカ 6:46-49 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。わたしのもとに来て、わたしの言葉を聞き、それを実行するすべての人に、わたしは彼がどのような人間であるかを見せてやろう。彼は家を建てる人のようなもので、深く掘って岩の上に基礎を築いた。そして洪水が起こると、川がその家に衝突しましたが、その家はしっかりと建てられていたため、揺れることはありませんでした。

民数記 4:18 あなたがたは、レビ人の中からコハト人の一族を切り離してはならない。

コハト人はレビ人の中に含まれることになります。

1. 教会における一致の重要性

2. キリストの体の各部分のかけがえのない役割

1. エペソ 4:1-3 したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、愛のうちに互いに愛し合い、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなた方に勧めます。 、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. コロサイ 3:15-17 そして、キリストの平和があなたがたの心を支配しなさい。あなたがたはまさに、一つの体としてその平和に召されているのです。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

民数記 4:19 しかし、彼らが最も聖なる事柄に近づくとき、死なずに生きられるように、彼らにしなさい。アロンとその子らは入って、彼らをみな自分の奉仕と重荷に任命する。

アロンとその息子たちはレビ人を彼らの奉仕と重荷に任命し、彼らが最も聖なる事柄に近づくときに生きて死なないようにする必要があります。

1. 任命の力: 他人の奉仕や負担を任命することは、死につながるのではなく、生きることにつながる可能性があります。

2. 忠実に奉仕する: レビ人は奉仕と重荷に忠実であり、命という報いを受けました。

1. ルカ 17:10 同じように、あなたがたも、命じられたことをすべて行い終えたら、こう言いなさい、「わたしたちは無益な召使です。わたしたちは、なすべき義務を果たしました。」

2. 1 コリント 15:58 ですから、愛する兄弟たちよ、あなたがたは、自分の労苦が主にあって無駄ではないことを知っているので、しっかりして、動かず、常に主の働きに精を出しなさい。

民数記 4:20 しかし、彼らは死なないように、聖なるものが覆われるときは、入って見てはならない。

聖なるものが死なないように、聖なるものが覆われているときは、聖なる場所に入らないようにしてください。

1. 神聖さを尊重することの重要性

2. 神聖さを尊重しないことの結果

1. 出エジプト記 28:43 - 「アロンとその息子たちが会衆の幕屋に入るとき、あるいは聖所で奉仕するために祭壇の近くに来るとき、彼らは咎を負わずに死なないようにしなければならない。それは彼と彼の後の子孫にとって永遠の法となるであろう。

2. レビ記 10:2-3 「すると、主から火が出て彼らを焼き尽くし、主の前で死んだ。するとモーセはアロンに言った。「主が言われたのはこれです、『わたしは聖別される』と言われた」わたしに近づく者たちの中で、わたしはすべての民の前で栄光を受けるであろう。」

民数記 4:21 そこで主はモーセに言われた、

主なる神はモーセに告げて、レビ人に幕屋の部品を運ぶよう命じました。

1: 神は私たちに、どんな任務であっても、神の御心に忠実で従順であるよう求めておられます。

2: 私たちは神の目的が決して失敗しないことを知り、喜びと熱意を持って神に仕えなければなりません。

1: イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 4:22 ゲルションの息子たちも、その先祖の家々、家族ごとに合計しなさい。

主はゲルション人の家族について人口調査を行うよう命じられました。

1: 神の主権は、ゲルション人の人口調査をするという命令に明らかです。

2: 神は各家族をご存じであり、彼らのことを気にかけており、その人数を常に知らせてほしいと望んでおられます。

1: 1 歴代誌 21:2-3 - そこでダビデはヨアブと民の支配者たちに言った、「行って、イスラエルをベエル・シェバからダンまで数えなさい。私がそれを知るために、その数を私に持ってきてください。ヨアブは答えた、「主はご自分の民を百倍も多くしてくださるのです。しかし、王よ、彼らは皆、主の僕ではないでしょうか。」ではなぜ主はこんなことを要求するのでしょうか？

2: ルカ 2:1-7 - その頃、カエサル・アウグストゥスから全世界に課税すべきだという布告が出されました。 （そしてこの課税は、キレニウスがシリア総督だったときに初めて行われた。）そして、すべての人が自分の都市に課税されることになった。ヨセフもガリラヤからナザレの町を出てユダヤに入り、ベツレヘムと呼ばれるダビデの町に上った。 （なぜなら、彼はダビデの家系であり、血統だったからです。）子宝に恵まれた彼の配偶者であるマリアとともに課税されること。そして、彼らがそこにいる間に、彼女が救出されるはずの日々が完了したのです。そして彼女は長子を産み、産着で包み、飼い葉桶に寝かせた。旅館には彼らのためのスペースがなかったからです。

民数記 4:23 あなたは、三十歳以上から五十歳まで、彼らの数を数えなければなりません。礼拝を行うため、会衆の幕屋で働きをするために入る者はすべて。

この箇所には、30歳から50歳までの人は会衆の幕屋に入って奉仕をしなければならないと書かれています。

1. 神に仕える献身の重要性

2. 聖さをもって神に仕えるという呼びかけ

1. コロサイ 3:23-24 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2. 歴代誌上 28:20 そこでダビデは息子ソロモンに言った、「強く勇敢になって、その仕事をしなさい。」恐れたり落胆したりしないでください。主なる神、私の神があなたとともにおられます。主は、主の神殿の奉仕のためのすべての働きが終わるまで、あなたを見捨てたり、見捨てたりすることはありません。

民数記 4:24 これはゲルション人の家族の奉仕であり、仕え、また重荷を負うものである。

ゲルション人は奉仕を提供し、負担を負う責任がありました。

1: ゲルション人が奉仕したように、私たちは他の人に奉仕するように召されています。

2: 奉仕するためには、喜んで重荷を負わなければなりません。

1: ピリピ 2:3-4 「利己的な野心やうぬぼれから何事も行ってはなりません。謙虚に自分よりも他の人のことを大切にしなさい。各自、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けなさい。」

2: ガラテヤ 5:13 「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されたのです。ただ、自分の自由を肉の機会として利用せず、愛によって互いに仕えなさい。」

民数記 4:25 彼らは、幕屋の幕、会衆の幕屋、その覆い、その上にあるアナグマの皮の覆い、そして会衆の幕屋の戸の吊り下げを担わなければならない。 、

この箇所は、幕屋のカーテン、覆い、扉を運ぶというレビ族のコハト人の責任について説明しています。

1. 神のご意志を遂行することの重要性: 民数記に関する研究 4:25

2. 忠実な奉仕の価値: 民数記 4:25 におけるコハテ人についての考察

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. マタイ 25:21 - 「主人は彼に言った、『よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたは少し以上忠実だったが、私はあなたに多くのことを課してやる。あなたの主人を喜ばせなさい。』。」

民数記 4:26 また、宮廷の掛け物、幕屋の傍らと周囲の祭壇の傍らにある宮廷の門の戸の掛け物、およびその紐、奉仕のすべての道具、およびすべてのものそれは彼らのために作られたものです。彼らはそのように仕えるでしょう。

この箇所は、幕屋の中庭と祭壇への入り口と、それらの奉仕に使用される品物について説明しています。

1: 神の法廷で献身的に奉仕することの重要性。

2: 神の法廷で奉仕する人々の価値。

1: マタイ 20:26-28 - あなたがたの間で偉くなりたい人はあなたの僕にならなければなりません、そして、人の子が仕えられるためにではなく仕えるために来たのと同じように、誰でもあなたの奴隷にならなければなりません。多くの人たちの身代金として自分の命を捧げる。

2: ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは、責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

民数記 4:27 アロンとその子らの任命時には、ゲルション人の子らは、そのすべての重荷において、またそのすべての奉仕において、すべての奉仕を行わなければならない。そして、あなたがたは、彼らにすべての重荷を負わせるよう任命しなければならない。

ゲルション人の息子たちの奉仕はアロンとその息子たちに任命されており、彼らの重荷と奉仕はすべて彼らに割り当てられることになっている。

1: 神はアロンとその息子たちを、ゲルション人の息子たちの奉仕の責任者に任命されました。

2: 私たちは神と神に任命された指導者を信頼し、忠実に仕えなければなりません。

1:1ペテロ5:5-6「同じように、若い者たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからです」 . したがって、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるよう、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。」

2: エペソ人への手紙 6:5-7 「召使いたちよ、キリストに対するように、恐れとおののきながら、心一心に、肉による主人である彼らに従順でありなさい。人を喜ばせる者のように、目の前の奉仕ではなく、召使いとして仕えなさい。」心から神の御心を行い、人間ではなく主に対して善意をもって奉仕を行うのです。」

民数記 4:28 これは会衆の幕屋におけるゲルションの子らの家族の奉仕であり、彼らの任務は祭司アロンの子イタマルの手に委ねられる。

この節は、会衆の幕屋におけるゲルションの息子たちの奉仕について説明しており、彼らの任務は祭司アロンの息子イタマルの手下にあると述べています。

1. 神に忠実に仕えることの重要性

2. 神の戒めに従う力

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとるためには、忘れてはいけません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

2. ペテロ第一 4:10 「すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理者として、同じ人を他の人に仕えなさい。」

民数記 4:29 メラリの息子たちについては、先祖の家に基づいて、家族に基づいて数えなければならない。

神はモーセに、レビ人を家族ごとに、また先祖の家ごとに数えるようにと指示されました。

1. 神には混沌に秩序をもたらす計画がある

2. 私たちは神の指示に従わなければなりません

1. イザヤ書 43:5-7 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。わたしは東からあなたの子孫を導き、西からあなたを集める。わたしは北に言う、あきらめなさい、そして、北に言うだろう。」南へ、遠慮しないで、私の息子たちを遠くから、私の娘たちを地の果てから連れてきてください。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ、行いであれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

民数記 4:30 会衆の幕屋の仕事をするために、奉仕に参加するすべての人を、三十歳以上、さらには五十歳まで数えなければならない。

主は30歳から50歳までの者を会衆の幕屋の奉仕に数えるよう命じられました。

1. 主の働きにおける奉仕の重要性

2. 数えられること：教会における個人の価値

1. マタイ 25:40 「すると王は彼らに答えるでしょう。『はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたように、あなたも私にしたのです。」

2. ヘブル人への手紙 13:17 「あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。彼らは、これから説明をしなければならない者たちとして、あなたがたの魂を見守っているからです。彼らがこれをうめき声をあげてではなく、喜びをもって行いなさい。それは大変なことになるからです」あなたにとって何のメリットもありません。」

民数記 4:31 これは、会衆の幕屋における彼らのあらゆる奉仕に応じた、彼らの重荷の課せられたものである。幕屋の板、その棒、その柱、およびその受け台、

この聖句は、幕屋の板、棒、柱、受け台など、幕屋での奉仕の重荷の要件を概説しています。

1. 献身的な奉仕の重要性: 民数記に関する研究 4:31

2. 主の計画を信頼する: 民数記の研究 4:31

1. コロサイ 3:23-24 - あなたが何をするとしても、人に対してではなく主に対して行うように、心から行いなさい。あなたは主から相続財産の報いを受けることを知っています。あなたは主キリストに仕えているからです。

2. ヘブライ 9:1-2 - 実際、最初の契約にも神への奉仕と地上の聖所の儀式が含まれていました。幕屋が準備されました。最初の部分には、燭台、テーブル、供えのパンがあり、聖所と呼ばれます。

民数記 4:32 また、庭の周囲の柱、そのソケット、ピン、コード、およびそのすべての道具とすべての奉仕。そして、あなたがたは、彼らの重荷を負う道具の名前を数えなければならない。 。

主はモーセに、宮廷で使用されるすべての家具や道具に番号を付け、それぞれの品物の奉仕を注意深く文書化するように指示されました。

1. イエスは私たちに、どんな些細なことでも細心の注意を払い、忠実であるよう呼びかけています。

2. 神の計画は正確かつ正確であり、私たちの最善の努力と注意を必要とします。

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. ルカ 16:10 - ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼でき、ほんの少しのことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。

民数記 4:33 これは、会衆の幕屋において、祭司アロンの子イタマルの手のもとに行われる、メラリの子らの家族のすべての奉仕による奉仕である。

メラリの息子たちの家族の奉仕は、民数記 4章33節に記されており、祭司アロンの息子イタマルの手によって行われています。

1. 喜びと喜びを持って神に仕える

2. 神への奉仕の人生を送る

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

民数記 4:34 モーセとアロンと会衆のかしらは、コハテ人の子らをその家族に、また彼らの先祖の家に基づいて数え、

モーセ、アロン、および会衆の長は、家族と父親に従ってコハテ人の息子たちに番号を付けました。

1. 神はあらゆる個人を大切にし、私たち全員を神の家族の一員として見ています。

2. 私たちは皆、より大きなコミュニティの一員であり、家族はその重要な一部です。

1. ガラテヤ 6:10、ですから、機会があれば、すべての人々、特に信者の家族に属する人々に善を行ないましょう。

2. 詩篇 68:6、神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

民数記 4:35 会衆の幕屋での奉仕のために、三十歳から五十歳までの奉仕に参加する者はみな、

この聖句は、会衆の幕屋で奉仕を始める人々の年齢範囲を概説しています。

1. 神はあらゆる年齢層に奉仕を呼びかける

2. 幕屋で奉仕することの祝福

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. ヨハネ 12:26 - わたしに仕える者はだれでもわたしに従わなければなりません。そして、私がいるところには、私のしもべもいるでしょう。わたしの父は、わたしに仕える人を敬います。

民数記 4:36 家族によって数えられた者は二千七百五十人であった。

この一節は、合計 2,750 人であるメラリ族の家族の数を説明しています。

1. メラリ族からの教訓: 数字で見る神の忠実さ

2. 忠実に生きる: メラリ族から学べること

1. エレミヤ 33:22 - 天の軍勢が数えられないように、海の砂も測れないように、わたしはわたしのしもべダビデの子孫と、わたしに仕えるレビ人の子孫を増やします。

2. 申命記 10:8 - そのとき、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担い、主の前に立って主に仕え、今日に至るまでその名によって祝福させられた。

民数記 4:37 コハテ人の家族のうちで数えられたのは、これらの人々であり、会衆の幕屋で奉仕をするすべての者であり、モーセとアロンがモーセの手による主の命令に従って数えたものである。

コハト人は、会衆の幕屋で奉仕するようモーセとアロンによって主の命令に従って数えられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 従順の力

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

民数記 4:38 また、ゲルションの子らのうち、その家族全体および先祖の家によって数えられた者たちは、

ゲルションの息子たちは、家族と父親の家に従って数えられました。

1. 自分の家族の歴史を知ることの祝福

2. 聖書における血統の重要性

1. 申命記 6:20-25、神は子供たちに自分の家系について教えるよう命じる

2. ローマ人への手紙 4:13-17、アブラハムの信仰はその血統を通じて義として認められた

民数記 4:39 三十歳から五十歳に至るまで、会衆の幕屋での奉仕に参加する者はみな、

この箇所は、会衆の幕屋での奉仕に参加できる人の年齢範囲について説明しています。

1: 神は私たちに、奉仕し、自分の賜物を使って他者に奉仕するよう呼びかけています。

2: 奉仕を求める神の呼びかけは、いかなる年齢であっても果たすことができ、奉仕するには若すぎる、または高齢すぎるということはありません。

1: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2: ペテロ第一 4:10 「それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、それを用いて互いに仕えなさい。」

民数記 4:40 彼らの家族全体、父親の家によって数えられた者だけでも、二千六百三十人であった。

この箇所は、モーセが行った国勢調査で数えられたレビ人の数を説明しています。

1. たとえ人数がどんなに少なくても、神は私たち一人一人を大切にされます。

2. 私たちは皆、大家族の一員であり、個々の行動が大きな影響を与える可能性があります。

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ガラテヤ 6:9-10 - 善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、適切な時期に収穫を得ることができるからです。したがって、機会があれば、すべての人々、特に信者の家族に属する人々に善を行ないましょう。

民数記 4:41 これらは、モーセとアロンが主の命令に従って数えた、会衆の幕屋で奉仕するすべての者のうち、ゲルションの子らの家族から数えられた人々である。

モーセとアロンは、主の命令に従って会衆の幕屋で誰が奉仕できるかを知るために、ゲルションの息子たちの家族の番号を数えました。

1. 従順に主に仕える - 民数記 4:41

2. 神の命令に従うことの重要性 - 民数記 4:41

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - 「ですから、賢くないようにではなく、賢く生きて、あらゆる機会を最大限に活用してどのように生きるべきか、よく注意してください。悪しき時代ですから。ですから、愚かではなく、主の御言葉を理解してください。」の意志は。」

民数記 4:42 また、メラリの子らの家族のうち、その家族全体、先祖の家によって数えられた者たちは、

メラリの息子たちの家族には、それぞれの家族と父親に従って番号が付けられました。

1. 神は私たちが意図的に自分の人生を生きることを望んでいます。

2. 私たちは家族のルーツに留意し、それらを尊重する必要があります。

1. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上の長寿。

2. 箴言 20:7 - 義人は誠実に歩みます。彼に従う子供たちは幸いである。

民数記 4:43 三十歳から五十歳に至るまで、会衆の幕屋での奉仕に参加する者はみな、

この箇所は、会衆の幕屋で奉仕する資格のある人の年齢要件について説明しています。

1. 経験の価値: 時代の知恵を理解することを学ぶ

2. 進んで神に仕える方法

1. 伝道者の書 12:1-7 - 苦難の日々が来て、「何の喜びも感じられない」と言う年が近づく前に、若い頃にあなたの創造主を思い出してください。

2. テモテ第一 4:12 - あなたは若いからといって誰からも軽蔑されず、言葉、行い、愛、信仰、そして純粋さにおいて信者に模範を示してください。

民数記 4:44 彼らの家族の名をとって数えても、三千二百人であった。

民数記 4章44節のこの一節には、イスラエルの人々の数が示されており、合計は3,200人です。

1. Count Your Blessings: 人生の中で人々を大切にすることの重要性について。

2. 数字の強さ: 数字の力と、数字がどのように強さと成功につながるかについて説明します。

1. 詩篇 16:5 - 「主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を保ってくださいます。」

2. 箴言 10:22 - 「主の祝福は人を豊かにし、それに悲しみを加えない。」

民数記 4:45 これらは、モーセとアロンがモーセの手によって主の言葉に従って数えた、メラリの子らの家族のうちで数えられた人々である。

メラリの子らは主の言葉に従って数えられた。

1: 私たちは主の言葉に従い、主の命令に従って生きるべきです。

2: 主に忠実で従順でありなさい。そうすれば主は私たちを導き、守ってくださいます。

1: 詩篇 119:105-「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2: ヨシュア記 1:7-「強く、勇敢でありなさい。わたしの僕モーセがあなたに与えたすべての律法を注意深く守りなさい。右にも左にも逸れてはなりません。そうすれば、どこへ行っても成功することができます。」

民数記 4:46 レビ人の中で、モーセ、アロン、およびイスラエルのかしらが、その家族にちなんで、また彼らの先祖の家にちなんで数えたすべての者は、

この節は、モーセ、アロン、イスラエルの首長たちによって家族と先祖の家に従って数えられたレビ人について説明しています。

1. 神の民における一致の重要性

2. 教会における指導者の役割

1. 使徒 6:1-7 - 最初の執事の選択と任命

2. 歴代第二 19:8-11 - 正義を執行するためのヨシャファトの裁判官の任命

民数記 4:47 三十歳から五十歳に至るまで、奉仕の奉仕と会衆の幕屋での重荷の奉仕をするために来た人は皆、

民数記 4章47節には，奉仕に奉仕することができた人々の年齢層と会衆の幕屋の負担について述べられています。

1. 教会における奉仕の価値

2. 生活の中で神に仕えることの祝福

1. エペソ人への手紙 6:7-8 - 人に対してではなく、主に対して善意を持って奉仕するのです。どんな良いことをしても、奴隷であろうと自由であろうと、人は同じように主から受けるであろうことを知っています。

2. ペテロ第一 4:10 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理者として、同じ人を他の人に仕えなさい。

民数記 4:48 彼らのうち数えられた者だけでも、八千五百四十スコアであった。

民数記のこの節は、レビ人の総数が 8,584 人であると述べています。

1. 私たちの神は正確さと正確さの神です - 民数記 4:48

2. 私たちの神は私たちの奉仕を測り、印を付けます - 民数記 4:48

1. 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、偉大な力を持っておられます。彼の理解力は無限です。

2. 申命記 32:4 - 彼は岩であり、その働きは完璧です。彼のすべての道は裁きであるからです。彼は真理の神であり、不正がなく、正義であり、正しいです。

民数記 4:49 主の戒めに従って、彼らはモーセの手によって、ひとりひとりその奉仕とその重荷に応じて数えられた。主がモーセに命じられたとおり、このように数えられた。

主はモーセに、その奉仕と重荷に応じて民を数えるよう命じられました。

1. 神は私たちに、愛をもって互いに仕えるよう呼びかけています。

2. 主の命令に従うことの重要性。

1. ガラテヤ 5:13-14 - 兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ自分の自由を肉の機会として利用せず、愛を通して互いに仕えなさい。なぜなら、律法全体は「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない」という一言で成就されるからです。

2. 申命記 8:3 - そして、神はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたにもあなたの先祖たちも知らなかったマナを与えて食べさせました。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人間であることをあなたに知らせるためでした。主の口から出る一つ一つの言葉によって生きます。

数字の 5 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 5:1-4 では、儀式的に汚れており、収容所から排除する必要がある個人に対処するための指示が紹介されています。この章では、死体との接触や排泄物などのさまざまな理由で儀式的に不浄になった人々は、一時的に共同体から隔離されなければならないと強調している。彼らは浄化プロセスを受けるまでキャンプの外に送られるよう指示される。

第 2 段落: 民数記 5:5-10 に続き、悪行の賠償と罪の告白に関する具体的な規定が示されています。この章では、誰かが他人を騙したり詐欺をしたりして不当な扱いをした状況について取り上げます。この法律は、罪を告白し、被害者が被った損失を補償するために価値の 5 分の 1 を上乗せするなど、全額の賠償を行うことの重要性を強調しています。

第 3 段落: 民数記 5 は、「苦い水」として知られる夫婦の忠実さのテストを導入することで終わります。夫が妻の姦淫を疑っているが証拠が不足している場合には、供物とともに妻を司祭の前に連れて行くことができる。祭司は聖水と幕屋の床の塵を混ぜた儀式を行います。彼女が罪を犯した場合、彼女は身体的な影響を経験するでしょう。無実であれば、彼女は無傷のままです。この検査は、不貞の疑いがある場合に無罪か有罪かを判断するための試練として機能します。

要約すれば：

ナンバーズ 5 のプレゼント:

儀式的に汚れた者をキャンプから排除するための指示。

精製プロセスが完了するまで一時的に分離します。

罪の償還と告白に関する規定。

欺瞞や詐欺に関わる状況に対処する。

罪を告白し、完全に償うことの大切さ。

夫婦の忠実さを測るテスト「苦い水」の導入。

聖水に幕屋の床の粉を混ぜた儀式。

姦淫の疑いがある場合に無罪か有罪かを判断する裁判。

この章では、浄化、回復、夫婦の忠実さに関するさまざまな指示と規制に焦点を当てます。民数記 5 は、死体との接触や排泄物などの理由で儀式的に汚れた人に対処するための指示から始まります。彼らは浄化プロセスを受けるまで一時的に社会から隔離され、キャンプの外に送られることになっている。

さらに、民数記 5 には、悪行の賠償と罪の告白に関する具体的な規定が示されています。この章では、誰かが欺瞞や詐欺によって他の人に不当な行為を行った状況について取り上げます。この法律は、罪を告白し、被害者が被った損失を補償するために価値の 5 分の 1 を上乗せするなど、全額の賠償を行うことの重要性を強調しています。

この章は、「苦い水」として知られる夫婦の忠実さのテストを紹介して終わります。夫が妻の姦淫を疑っているが証拠が不足している場合には、供物とともに妻を司祭の前に連れて行くことができる。祭司は聖水と幕屋の床の塵を混ぜた儀式を行います。彼女が罪を犯した場合、彼女は身体的な影響を経験するでしょう。無実であれば、彼女は無傷のままです。この検査は、不貞の疑いがある場合に無罪か有罪かを判断するための試練として機能します。

民数記 5:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、儀式的に汚された者を宿営から取り除くよう命じられました。

1: 主は私たちのことを深く気にかけており、私たちが聖く、区別されることを望んでおられます。

2: わたしたちは神に喜ばれることを心に留めて、聖なる生活を送るよう努めるべきです。

1: レビ記 19:2 「イスラエルの子らのすべての会衆に言いなさい。『あなたがたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖であるからである。』」

2: 1 ペテロ 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたがたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

民数記 5:2 イスラエルの人々に命じて、すべてのらい病人、すべての問題を抱えている人、および死者によって汚された者をすべて陣営から追い出すように命じなさい。

神はイスラエル人に、自分たちの陣営から汚れた者たちを清めるよう命じられます。

1: 神の命令は従うべきであり、私たち自身と私たちのコミュニティを清く聖く保つのは私たちの義務です。

2: 私たちは苦しんでいる人たちを拒絶したり排除したりするのではなく、彼らを気遣い、彼らを助けようと努めなければなりません。

1: ヤコブ 2:1-9 - 私たちは偏った態度をとったり、外見で人を判断してはなりません。

2: レビ記 13:45-46 - 汚れた人々は分離され、清い人々は宿営に残らなければなりません。

民数記 5:3 あなたがたは、男も女も、宿営の外に出しなさい。彼らが彼らの陣営を汚さないように、その中に私が住んでいるのです。

主は、主が住まわれる宿営が汚されないように、男女の罪人を宿営の外に出すよう命じられます。

1. 神聖さと、私たちの生活を罪から守ることの重要性。

2. 従順の力と、それが主への忠実さを保つのにどのように役立つか。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

民数記 5:4 イスラエルの子らはそのようにして、彼らを陣営の外に追い出した。主がモーセに言われたとおり、イスラエルの子らもそうした。

イスラエルの子らは神の命令に従い、ハンセン病患者を宿営から追い出しました。

1. 神の命令を実行する

2. いかなる状況においても神の意志に従う

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと定めを守りますか？」

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えるのが悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたたちの先祖が仕えていた川の向こう側の神々か、神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

民数記 5:5 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、汚れに汚染された者を陣営から追い出すように命じられました。

1. イエスは私たちに、より高い純粋さと神聖さの基準を求められます。

2. 従順と神の命令を尊重することの重要性。

1. コリント人への第二の手紙 7:1 - したがって、愛する人よ、これらの約束を持って、肉と霊のすべての汚れから自分自身を清め、神への畏れの中で聖さを完成させましょう。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしは聖であるから、聖でありなさい」と書いてあるからです。

民数記 5:6 イスラエルの子らに告げよ、男でも女でも、人間と同じような罪を犯し、主に対して罪を犯すとき、その人は有罪となる。

この聖句は、誰かが主に対して罪を犯した場合、責任を問われ、有罪となることを説明しています。

1. 私たちは、自分の行動には結果が伴い、神に対する罪の責任を問われることを覚えておく必要があります。

2. 私たちは、神が私たちのあらゆる行動を見守っていることを知り、悔い改めの生活を送るよう努めるべきです。

1. ローマ人への手紙 3:23 すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. ヤコブ 4:17 したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを行わない人にとって、それは罪です。

民数記 5:7 それから彼らは自分の犯した罪を告白し、その罪の元本でその罪を償い、それにその五分の一を加えて、罪を犯した者にそれを与えるであろう。

神は、第5の部分に加えて、罪を犯した人は自分の罪を告白し、不当な扱いをした人に償いをしなければならないと命じています。

1. 告白の重要性: 自分の間違いを認める

2. 悔い改めの価値: 償いをし、前進すること

1. ヤコブ 5:16 - 互いに罪を告白し、癒されるように互いに祈りなさい。

2. ルカ 19:8 - ザアカイは立って主に言った、「主よ、ご覧ください、私の財産の半分を貧しい人々に施します。」そして、もし私が誰かから何かをだまし取ったなら、それを4倍にして返します。

民数記 5:8 しかし、もしその人にその罪を償う親族がいないなら、その罪は主に、あるいは祭司にでも償いなさい。贖いの雄羊の傍らに、それによって彼のために償いがなされるであろう。

この聖句は、賠償金を支払える親族がいない場合、祭司を通じて主に賠償金を支払うべきであると指示しています。

1. 償いの価値: 償いをすることの重要性を理解する。

2. 罪の代価: 償いをし、救いを見つける方法。

1. マタイ 5:23-24: したがって、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに敵対すべきであることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解してから、来てあなたの贈り物を捧げてください。

2. ルカ 19:8: そこでザアカイは立って主に言った。見よ、主よ、私の財産の半分を貧しい人々に施します。そして、もし私が冤罪によって誰かから何かを奪ったなら、私はその人を4倍にして返します。

民数記 5:9 また、イスラエルの人々が祭司に持ってくるすべての聖なる物は、すべて祭司のものとする。

この箇所には、イスラエルの子らが祭司に持ってきた供物はすべて祭司のものとするという規則が記されています。

1. 与える力: 神への捧げ物の価値を学ぶ

2. 神権を感謝することを学ぶ：私たちの生活における司祭の役割を認識する

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量り、押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。なぜなら、あなたが使うのと同じ量りで、それは量られるからです」あなたに戻って。"

2. ペテロ第一 2:9-10 - 「しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神ご自身の特別な民であり、あなたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった方への賛美を宣言するためのものです。かつては民ではなかったが、今は神の民であり、憐れみを得ていなかったが、今は憐れみを得た者たちである。」

民数記 5:10 そして、すべての人の神聖なものは自分のものとなる。だれでも祭司に与えるものはすべて自分のものとなる。

神の言葉は、司祭に与えられるものはすべて司祭のものであると教えています。

1. 与えることの祝福: 司祭に与えることがいかに喜びをもたらすか

2. 管理責任: 神の家と私たちに与えられたものを大切にする

1. 申命記 15:7-11

2. 使徒 4:32-35

民数記 5:11 そこで主はモーセに言われた、

この箇所は、神がナジル人の誓いの律法についてモーセに語られたことについて語っています。

1: 私たちが忠実で神に献身的であり続けることを望む神の願い。

2: 約束や約束を守ることの重要性。

1: 箴言 3:3-4 - 「慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。あなたの心の表に書きなさい。そうすればあなたは神と人の目に恵みと良き理解を得るであろう。」

2: ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天にかけても、地にかけても、その他のいかなる誓いによっても誓ってはなりません。しかし、あなたがたはイエスでありなさい。そして、否、否。あなたがたが倒れないように。」非難の対象となる。」

民数記 5:12 イスラエルの子らに言いなさい。「もし、人の妻が立ち去って、その人に対して罪を犯したら、

この一節は、妻が不貞を働いた男性について語っています。

1:「不忠実な人に対する神の愛」

2:「許しの力」

1: 1 コリント 13:4-8 - 「愛は忍耐強く、親切です。愛はねたんだり自慢したりしません。傲慢でも無礼でもありません。自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりしません。 「悪事を喜ぶが、真実を喜ぶ。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。」

2: ホセア書 2:14-16 「だから、見よ、わたしは彼女を誘惑し、荒野に連れて行き、優しく話しかける。そしてそこで彼女にぶどう畑を与え、アコルの谷を希望の扉にする。」 「そして、彼女はそこで、若い頃のように、エジプトの国から出てきたときのように答えるでしょう。」

民数記 5:13 また、男が彼女と肉欲的に寝ると、それは夫の目から隠され、近づき、彼女は汚されるが、彼女に不利な証人はなく、彼女はその態度をとられることもない。

この一節は、女性が夫に不貞を働いているが、彼女の罪の証拠がない状況を説明しています。

1. 隠れた罪の危険性: 不貞の誘惑とその結果を認識する

2. 信者に対する神の愛: 誘惑に直面して強さと希望を見つける

1. 詩篇 51:1-2 「神よ、あなたのいつくしみに応じて、私を憐れんでください。あなたの優しい憐れみの数々に従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。」

2. 箴言 28:13 「自分の罪を隠す者は栄えない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。」

民数記 5:14 また、ねたみの霊が彼に臨んで、彼が妻にねたむと、彼女は汚される。あるいは、ねたみの霊が彼に臨んで、彼が妻にねたむが、彼女は汚されないとしても、

男性が妻の不貞を疑うとき、無実を試すために彼女を司祭のところに連れて行くようにと神から命じられます。

1. 神を信頼する: 嫉妬を手放す方法を学ぶ

2. 結婚生活における嫉妬を認識し、克服する方法

1. コリント人への第一の手紙 13:4-7 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

2. 箴言 14:30 健全な心は肉の命である、しかし骨の腐りを羨む。

民数記 5:15 それから男は自分の妻を祭司のところに連れて行き、祭司は彼女のために大麦の粉１エパの十分の一のいけにえを持って来なければならない。その上に油を注いだり、乳香を塗ったりしてはならない。それは嫉妬の捧げ物であり、不法を思い出させる記念の捧げ物だからである。

男は嫉妬のしるしとして大麦粉の供物を持って妻を司祭のところに連れて行きます。

1: 嫉妬は不信感の表れであり、人間関係に悪影響を与える可能性があります。

2: 神は私たちの心をご存じであり、私たちの咎をご存じです。

1: 箴言 14:30 - 平和な心は体に命を与えますが、ねたみは骨を腐らせます。

2: ヘブライ人への手紙 10:17 - そして彼らの罪と不法行為を私はもう思い出すことはありません。

民数記 5:16 祭司は彼女を近づき、主の前に立たせる。

司祭は告発された女性を主の前に連れて行き、裁きと正義を求めなければなりません。

1: 主は私たちの裁判官であり、真の正義を与えることができるのは主だけです。

2: 私たちは皆、悔い改め、自分の悪行に対する主の導きと裁きを求める必要があります。

1: イザヤ書 5:16 - 「しかし、万軍の主は裁きにおいて高められ、聖なる神は義において聖化されるであろう。」

2: ヘブライ人への手紙 10:30 「わたしたちは、『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と言われた方を知っています。そして再び、主はご自分の民を裁かれるでしょう。」

民数記 5:17 祭司は聖水を土の器に入れなければならない。祭司は幕屋の床にある塵を取り、水の中に入れなければならない。

祭司は幕屋の床から聖水と塵を取り、土の器の中で混ぜ合わせなければなりません。

1. 神の神聖さと私たちの清めの必要性

2. 幕屋の神聖さとその意義

1. ヘブライ 9:18-22 - なぜなら、キリストは、真実の姿である手で造られた聖なる場所には入れられないからです。しかし、天国そのものに行き、今私たちのために神の御前に現れるのです。

2. エペソ 5:25-27 - 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。それは、御言葉による水の洗いによってそれを神聖化し、清めるためであった。

民数記 5:18 祭司はその女を主の前に立たせ、女の首を覆い、ねたみのいけにえである記念のいけにえを彼女の手に置き、祭司はその手に苦しみの原因となる苦い水を持たなければならない。呪い：

祭司は、姦淫の疑いのある女を主の前に連れてきて、呪いの原因となる苦い水とともに嫉妬のいけにえをささげるように命じられました。

1. 赦しの力: 民数記 5:18 から学べること

2. 嫉妬の危険性とそれを回避する方法

1. ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めてはなりません。そうすれば、罪に定められません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. 箴言 14:30 - 「健全な心は肉の命である。だが、骨の腐りを妬む。」

民数記 5:19 祭司は誓いを立てて女に言う、「だれもあなたと一緒に寝たことがなく、もしあなたが夫の代わりに別の人と一緒に汚れに走らなかったら、あなたはこの苦いことから解放されますように」呪いを引き起こす水:

司祭は誓いによって女性を告訴し、もし彼女が夫に忠実を保っていれば、苦い水の結果から解放されるだろう。

1. 結婚における忠実さ: 神の戒めを守ることの重要性

2. 罪のない状態でいることの祝福: 神の保護を受ける

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 主を恐れて互いに服従しなさい。

2. 箴言 12:22 - 主は嘘をつく唇を嫌いますが、信頼できる人を喜ばれます。

民数記 5:20 しかし、もしあなたが夫ではなく他の人のところに行って、あなたが汚され、誰かがあなたの夫のそばであなたと一緒に寝たとしたら、

夫に不貞を働き、姦淫を犯した女性は、民数記 5 章 20 節の律法に従って罰せられます。

1. 姦淫に対する警告: 聖書は忠実さについて何と言っているか

2. 不貞の結果: 民数記の研究 5:20

1. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしましょう。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

2. 箴言 6:32 - 姦淫を犯す者は分別がありません。それをする者は自らを滅ぼす。

民数記 5:21 それから祭司は女に呪いの誓いを立てさせ、祭司は女にこう言う、「主があなたのももを腐らせるとき、主はあなたを呪いとし、あなたの民の間で誓いを立ててくださいます。」あなたの腹は膨れます。

この一節には、司祭が女性に呪いの誓いを課す場面が描かれており、主は罰として彼女の太ももを腐らせ、腹を膨らませるという呪いの誓いを立てています。

1: 神の正義は常に勝ちます。どんなに厳しい罰であっても、神の道は常に正しく公正です。

2: 私たちは決して神を出し抜くことはできません。私たちは神の正しい裁きから逃れることはできず、自分の行動の結果を受け入れなければなりません。

1: エレミヤ 17:10 「主であるわたしは心を探り、手綱を試し、すべての人をその道に応じ、その行いの成果に応じて与える。」

2: 箴言 16:2 「人の道はすべて自分の目には清い。だが主は霊を量られる。」

民数記 5:22 そして、呪いを引き起こすこの水があなたの腸に入り、あなたの腹を膨らませ、あなたの太ももを腐らせるでしょう。すると、女は「アーメン、アーメン」と言うでしょう。

神は、姦淫の疑いのある女性が有罪であるかどうかを判断するために、幕屋の床の塵を含んだ水を飲むようにと命じられています。もし彼女が罪を犯したら、彼女の腹は膨れ上がり、太ももは腐ってしまいます。女性は「アーメン、アーメン」と言ってテストに同意しなければなりません。

1. 私たちの言葉の力 - 私たちの発言がどのような影響を与えるか

2. 私たちの心の状態 - 姦淫とその結果に関する研究

1. ヤコブ 3:8-12 - 舌の力とその効果

2. 箴言 6:23-29 - 姦淫の結果とその心臓への影響。

民数記 5:23 祭司はこれらの呪いを本に書き、苦い水でそれを消し去るであろう。

祭司は神の呪いを書き留め、苦い水でそれを消し去ることになっていた。

1. 神の呪いの力: 司祭の著作の重要性を理解する。

2. 罪の消し去り: 数字における苦い水の意味 5.

1. 詩篇 109:18 彼は衣服と同じように呪いを身に着け、それは水のように彼の内側に入り込み、油のように彼の骨に入りました。

2. エゼキエル 36:25-27 そのとき、私はあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたは清くなります。あなたのすべての汚れとすべての偶像から、私はあなたを清めます。私はまた、あなたに新しい心を与え、新しい霊をあなたの中に入れます。そして私はあなたの肉体から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。そして、わたしはあなたの中にわたしの霊を入れ、あなたがわたしの掟に従って歩むようにさせ、あなたがたはわたしの裁きを守り、それを実行するであろう。

民数記 5:24 そして、女に呪いの原因となる苦い水を飲ませると、呪いの原因となる水が彼女の中に入り、苦くなる。

神は、姦淫の疑いのある女性は、罪を犯した場合に呪いをもたらす苦い水を飲まなければならないと命じています。

1. 罪の結果: 民数記 5:24 からの教訓

2. 呪いの力: 民数記から学べること 5:24

1. ヤコブ 1:14-15 しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

2. 箴言 13:15 良識ある者は好意を得るが、不実な者の道は破滅である。

民数記 5:25 それから祭司は女の手からねたみのいけにえを取り、それを主の前に振り、祭壇にささげなければならない。

祭司は女性の手から嫉妬のいけにえを取り、祭壇上の主に捧げます。

1. 神様へのお供えの大切さ

2. 私たちの人生における嫉妬の力

1. マタイ 5:23-24 - 「ですから、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、和解してください。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. ヘブライ 13:15-16 -ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 5:26 祭司はささげ物を一握り、記念品も取り、祭壇の上で焼き、その後女に水を飲ませなければならない。

司祭は祭壇で捧げ物の一部を燃やし、その後女性に水を飲ませるよう要求されました。

1. 主への犠牲: 捧げ物の聖書的意義

2. 従順を通して神の癒しの力を体験する

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

民数記 5:27 そして、イエスが彼女に水を飲ませたとき、もし彼女が汚され、夫に対して不法行為をしたならば、呪いの原因となる水が彼女の中に入り込むであろう。苦くなり、腹は膨れ、太ももは腐り、女は民の間で呪いとなるだろう。

女性は姦淫の疑いをかけられると、有罪になると呪われるという水を飲まされる。水の影響で彼女の腹は膨れ、太ももは腐ってしまい、彼女は人々の間で呪いの対象となります。

1. 姦淫の結果 - 箴言 6:32-33

2. 神の正義と憐れみ - ヤコブ 2:13

1. レビ記 20:10 - 「もし人が隣人の妻と姦通したなら、姦淫した者も姦淫した者も必ず死刑に処せられる。」

2. 箴言 6:27-29 - 「人は胸に火を燃やしても、その服が焼けないことができるだろうか。あるいは、熱い石炭の上を歩いても、足が焼けないことができるだろうか。だから、隣人の妻のところに行く者は同じだ」彼女に触れた者は誰でも無罪ではないでしょう。」

民数記 5:28 また、女が汚れておらず、清い者であれば、そうすれば彼女は自由になり、種を宿すでしょう。

汚れていない女性は自由であり、子を孕むことができます。

1. 純粋さの力：自分自身を清潔に保つことの利点を理解する

2. 禁欲の祝福: 神の贈り物を自由に受け取ることができる

1. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

2. コリント第一 6:18-20 - 「性的不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。」

民数記 5:29 これはねたみの法則であり、妻が夫ではなく別の人のもとに行って汚されることです。

この一節は、妻が他の男性のところに行って夫に不貞を働く場合、彼女は汚されるという嫉妬の法則を説明しています。

1: 私たちの忠実さは配偶者への贈り物であり、忠実さの誓いを忘れてはなりません。

2: 私たちは結婚生活に喜びを見つけるよう努めるべきであり、自分のニーズを満たすために他人に頼るべきではありません。

1: 箴言 18:22 「妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。」

2: 1 コリント 7:3-5 「夫は妻に、当然の愛情を注ぎましょう。同様に、妻も夫に尽くしましょう。妻は自分の体に対して権威を持っていませんが、夫が持っています。 「夫には自分の体に対する権威がありませんが、妻にはあります。断食と祈りに専念するために、しばらく同意する場合を除いて、お互いを奪い合ってはなりません。そして、サタンがあなたたちを誘惑しないように、再び団結してください」あなたの自制心の欠如。」

民数記 5:30 あるいは、ねたみの霊が彼に臨み、妻に対してねたみを抱き、その女を主の前に立たせ、祭司はこの律法をすべて彼女に執行する。

この聖句は、男性が妻に嫉妬したとき、彼女を主のもとに連れて行かなければならず、司祭は与えられた律法を実行するだろうと説明しています。

1: ねたみは、主のもとに届けないと破壊的なものになる可能性があります。

2: 誰かに嫉妬しているときは、神の導きを求め、神が私たちを顧みてくれると信頼する必要があります。

1: 箴言 6:34 - ねたみは人の怒りである。それゆえ、人は復讐の日に容赦しない。

2: ガラテヤ 5:19-21 - さて、肉の働きが明らかになりました。姦淫、淫行、不潔、好色、偶像崇拝、魔術、憎しみ、不和、真似、怒り、争い、扇動、異端、ねたみ、殺人、酩酊、大騒ぎなど。これらについては、私も以前にお話ししましたが、私も同様です。昔、そのようなことをする者は神の国を受け継ぐことができないとあなたに言いました。

民数記 5:31 そうすれば、男は咎を免れ、この女は咎を負うことになる。

この聖句は、たとえ私たちが罪を犯したとしても、神は喜んで赦してくださるという神の正義と憐れみを思い出させます。

1: 赦しの力 - 民数記 5:31 から神の憐れみと恵みを探る

2: 義と悔い改め - 民数記 5:31 における神の正義と憐れみを受け入れる

1: 詩篇 103:12 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

2: イザヤ書 1:18 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のように赤くても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

数字の 6 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 6:1-8 では、ナジル人の誓いとその要件が紹介されています。この章では、ナジル人は特定の期間、自発的に主への奉献の誓いを立てる人であると強調しています。この期間中、彼らはワインやブドウ由来の製品を飲むこと、髪を切ること、死体と接触することなどの特定の行為を控えなければならない。この章では、この誓いを達成するための規則と指示について概説します。

第 2 段落: 民数記 6:9-21 に続き、ナジル人の誓いの完了に関する追加の指示が示されています。この章では、奉献の期間が終了したときに何が求められるかについて説明します。それには、幕屋で捧げる必要のある捧げ物、誓約中に伸びた髪の毛をすべて剃り落とすこと、そして奉献の完了に関連するさまざまな儀式が含まれます。

段落 3: 民数記 6 は、ナジル人の誓いを立てた個人の例を強調して終わります。そこにはサムソンが、生まれたときからナジル人として特別に扱われ、神から与えられた並外れた力を持っていた著名な人物の一人として言及されています。この章では、これらの人々はナジル人としての自発的な献身を通じて神に献身し、奉献期間中に特定の要求に従って生きるように召されていることを強調しています。

要約すれば：

ナンバーズ 6 が示すもの:

ナジル人の誓いの紹介;

特定の期間における自発的な奉献。

特定の行為を避けること。誓いを果たすための規定。

ナジル人の誓いを完了するための手順。

幕屋での捧げ物。毛を剃る。献身的な儀式。

ナジル人の誓いを立てた個人の例。

サムソンは生まれたときから献身的な著名な人物として言及されています。

聖別された時間中、要求に従って生活することに重点を置きます。

この章では、ナジル人の誓いの概念とその要件に焦点を当てます。民数記 6 は、ナジル人の誓いを紹介することから始まります。これは、特定の期間、自発的に主に奉献することです。この章では、この期間中、誓いを立てる人はワインやブドウ由来の製品を飲むこと、髪を切ること、死体と接触することなどの特定の行為を控えなければならないと強調している。この誓いを達成するための規制と指示が規定されています。

さらに、民数記 6 には、ナジル人の誓いの完了に関する追加の指示が示されています。この章では、奉献の期間が終了したときに何が求められるかについて説明します。それには、幕屋で捧げる必要のある捧げ物、誓約中に伸びた髪の毛をすべて剃り落とすこと、そして奉献の完了に関連するさまざまな儀式が含まれます。

この章は、ナジル人の誓いを立てた個人の例を強調して終わります。著名な人物の一人としてサムソンが挙げられます。サムソンは生まれた時からナジル人として特別に扱われ、神から与えられた並外れた力を持っていました。これらの人々は、ナジル人としての自発的な献身を通じて神に献身し、奉献期間中に特定の要件に従って生きるよう求められました。

民数記 6:1 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに、イスラエル人に特別な祝福を与えるよう指示しました。

1. 神の祝福の力

2. 司祭の祝福の意義

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあるあらゆる霊的祝福をもって天の領域で私たちを祝福してくださいました。

民数記 6:2 イスラエルの子らに言いなさい、「男でも女でも、ナジル人の誓いを立てるために分かれるとき、主に向かって別れなさい。

神はイスラエル人に、ナジル人として主に誓いを立てるように命じられます。

1. 誓いの力: 主に自分を捧げることで人生はどのように変わるのか

2. 分離への呼びかけ: ナジル人の誓いの影響を理解する

1. ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天や地やその他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたの「はい」を「はい」にし、あなたの「いいえ」を「いいえ」にしなさい、さもなければあなたは罪に定められます。

2. エペソ 4:1-3 - ですから、主の囚人として、受けた召しにふさわしい人生を送るよう、私はあなたに勧めます。徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

民数記 6:3 彼はぶどう酒と強い酒から離れ、ぶどう酒の酢や強い酒の酢を飲んではならず、ぶどう酒を飲んではならず、湿ったぶどうや乾燥したぶどうを食べてはならない。

この聖句は、主のために取り分けられた者たちに、ぶどう酒や強い酒を控えるように指示しています。

1: 神聖にふさわしい生活を送る - アルコールを控える

2: 純粋な心を保つ - 誘惑に打ち勝つ

1: 1 テサロニケ 5:23 - 今、平和の神ご自身があなたを完全に聖別し、私たちの主イエス・キリストの来臨の際に、あなたの霊と魂と体全体が罪のない状態に保たれますように。

2: エペソ人への手紙 4:17-24 - 今、私は主にあって言い、また証します。あなたがたはもはや、異邦人のように空虚な思いで歩んではなりません。彼らは理解力が暗くなり、自分たちの中にある無知と心のかたくなさのために神の命から疎外されています。彼らは冷淡になり、官能に身を委ね、あらゆる種類の不純なことを貪欲に実践するようになりました。しかし、それはあなたがキリストを学んだ方法ではありません。真理がイエスのうちにあるように、あなたもイエスについて聞き、イエスのうちに教えられたと仮定して、以前の生き方に属し、欺瞞的な欲望によって堕落した古い自分を脱ぎ捨て、次の精神で新たになるようにとのことです。そして、真の義と聖さにおいて神の似姿に倣って創造された新しい自己を身に着けるのです。

民数記 6:4 別居中は、ぶどうの木でできたものを、粒から皮に至るまで、何も食べてはならない。

ナジル人は、ブドウの木から作られた食べ物や飲み物を摂取することを禁じられています。

1.「規律ある人生を送る：ナジル人の道」

2. 「禁欲の重要性: ナジル人の例」

1. イザヤ書 55:2 - 「なぜ、パンにならないもののために金を使い、満たされないもののために労力を使うのか。」

2. 1 コリント 6:12 - 「私にとってすべてのことは合法ですが、すべてが役に立つわけではありません。私にとってすべてのことは合法ですが、私は何にも奴隷にはなりません。」

民数記 6:5 別離の誓いの日が続く限り、彼の頭にかみそりが当たることはありません。その日が成就し、主に自分を離れるまで、彼は聖くなり、神の錠前を守るでしょう。彼の頭の毛が伸びます。

主に別離の誓いを立てた人は、その誓いの日が終わるまで髪を伸ばさなければなりません。

1. 誓いの力: 神との約束を守ることがいかに祝福をもたらすか

2. 髪の神聖さ: 神のために自分を区別し続けることがどのように報われるか

1. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。苦しみ、嘆き、泣きなさい。あなたの笑いを悲しみに、あなたの喜びを重苦しさに変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. イザヤ書 58:6-7 - これは私が選んだ断食ではないでしょうか？悪の束縛を解き、重荷を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためですか？飢えている人たちにパンを配り、追い出された貧しい人たちを自分の家に連れてくることではないのか。裸を見たら、あなたは彼を覆いなさい。そして、あなたは自分自身の肉体から身を隠さないでしょうか？

民数記 6:6 彼は主のもとから離れている限り、死んだところに来ることはない。

この一節は、ナジル人が主から離れた状態を保つための要件を説明しており、これには死体との接触を控えることも含まれます。

1. 分離の力: 世界から離れて暮らす

2. ナジル人の神聖さ: 主への献身

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

民数記 6:7 彼は、父、母、兄弟、妹が死ぬとき、彼らのために身を汚してはならない。彼の頭には神の聖別があるからである。

この一節は、他のイスラエル人から区別されたナジル人の神聖さを説明しています。彼は聖なる者であり続け、たとえ近親者が亡くなったとしても身を汚してはならないとされていました。

1. 神の奉献の力: 人生の困難にもかかわらず聖なる生活を送る

2. 聖性の賜物：世間から切り離されるという呼びかけを受け入れる

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

民数記 6:8 彼は別居中ずっと、主に対して聖なる者であった。

ナジル人は別居中は主に献身しなければなりません。

1. 神に自分を捧げる: ナジル人としての人生を生きる

2. 聖性への呼びかけ: ナジル人の奉献を理解する

1. ヨハネ 15:14 - 私の命じることを行うなら、あなたたちは私の友達です。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

民数記 6:9 また、もし誰かが彼のために突然死に、その聖別の頭を汚したとしたら、それから彼は清めの日に頭を剃り、七日目に剃る。

突然死んで奉献の頭を汚した人は、清めの7日目に頭を剃らなければなりません。

1. 予期せぬ死：神の愛の強さを見つける

2. 聖書における剃髪の意義

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に現存する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。セラ」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

民数記 6:10 そして八日目に、彼は二羽の亀、あるいは二羽の鳩の若を祭司のところに連れて会衆の幕屋の戸口に来なければならない。

8日目に、祭司は会衆の幕屋に捧げ物として亀2羽または鳩の若2羽を受け取ります。

1. 供物を与える：従順のしるし

2. 神への犠牲と従順

1. 申命記 12:6 - そして、あなたがたは、全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からのささげ物、誓いのささげ物、自発的なささげ物、牛の群れと羊の初子をそこに持って行きなさい。 。

2. マルコ 12:41-44 - そして、イエスは宝物庫のほうに座って、人々が宝物庫にお金を投げ入れる様子を見られた。そして、多くの金持ちが多額の金を投げ込んだ。そこに、ある貧しい未亡人がやって来て、2匹のダニを投げ入れました。1ファージングになります。そこでイエスは弟子たちを呼び、彼らに言った、「よく言いますが、この哀れなやもめは、宝物庫に投げ込んだすべての者たちよりも多くを投げ込んだのです。彼らが豊かな中から投げ込んだのはすべてです。しかし、彼女は自分が望んでいたものをすべて、自分の命のすべてを注ぎ込みました。

民数記 6:11 祭司は、一匹を罪のためのいけにえとして、もう一匹を全焼のいけにえとしてささげ、死者によって罪を犯した彼のために償いをし、その日のうちに彼の頭を聖別しなければならない。

司祭は死体に触れて犯した罪を償うために2つの犠牲を捧げなければならず、その日にその人の頭も聖別されなければなりません。

1. 償いの重要性と力

2. 神聖さにおいて自分自身を奉献する

1. レビ記 17:11 - 肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

民数記 6:12 彼は別離の日々を主に聖別し、罪過のいけにえとして一年生の子羊を携えなければならない。しかし、その別離が汚されたので、以前の日々は失われるであろう。

汚れた者は一定の日数を主に聖別し、罪過のいけにえとして一年生の子羊を携えなければなりません。穢れの前の日々は失われます。

1. 不純物の影響を理解する

2. 罪を償う

1. レビ記 5:1-6 - 不純物の結果

2. イザヤ書 53:5-6 - 罪を償う

民数記 6:13 ナジル人の律法は次のとおりである。分離の日々が終わると、彼は会衆の幕屋の戸口に連れて行かれなければならない。

ナジル人は、別居期間が満了したとき、会衆の幕屋の戸口まで連れてこられるよう求められています。

1. 分離と従順を求める主の呼びかけ

2. 神聖さと純粋さのための神の備え

1. マタイ 6:1-4 - 他人に見られるために、自分の義を人前で実践しないように気をつけてください。もしそうするなら、天の父から何の報いも与えられないでしょう。ですから、困っている人たちに寄付をするときは、偽善者たちが他の人たちに栄誉を与えようとしてシナゴーグや街頭で行うように、ラッパを吹いて知らせてはいけません。真実に言いますが、彼らは報酬を全額受け取りました。しかし、困っている人に寄付をするときは、あなたの寄付が秘密になるように、右手がしていることを左手に知らせないでください。そうすれば、秘密裏に行われたことを見ておられるあなたの父があなたに報いてくださるでしょう。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

民数記 6:14 彼はそのいけにえを主にささげ、全焼のいけにえとして一年生の傷のない子羊一頭を、罪のいけにえとして一年生の傷のない雌の子羊一頭を、平和のために傷のない雄羊一頭をささげなければならない。お供え物、

主はモーセに三種類のいけにえをささげるように命じられました。全焼のいけにえとして小羊一頭、罪のためのいけにえとして雌の小羊一頭、和解のいけにえとして雄羊一頭です。

1. 犠牲: 神聖への道

2. 従順：祝福への道

1. レビ記 22:17-25 - 主はモーセに、アロンとその息子たちに傷のない犠牲をささげるように命じられました。

2. ヘブライ 13:15-16 - キリストを通して、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。

民数記 6:15 また、種なしパンのかご、油を混ぜた上等の小麦粉のケーキ、油を塗った種なしパンのウエハース、およびその肉のささげ物と飲み物のささげ物も用意した。

神はイスラエル人に、肉と飲み物の捧げ物のほかに、種なしパン、上等の小麦粉のケーキ、種なしパンのオブラートの捧げ物を持ってくるように命じられます。

1. 従順の力: 神の言葉が私たちの生活をどのように変えるか

2. 命のパン: 聖書における種なしパンの重要性

1. 申命記 16:3-8 - 種なしパンで過越の祭りを祝う

2. ヨハネ 6:35-40 - 命のパンとしてのイエス

民数記 6:16 祭司はそれらを主の前に導き、罪のためのいけにえと燔祭をささげなければならない。

主は罪のためのいけにえと燔祭を祭司によって神の前に持ってくるよう求められます。

1. 犠牲の力: 民数記6:16を詳しく見る

2. 主の聖性: 民数記の分析 6:16

1. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信を持っているので、そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。

2. レビ記 4:1-5 - 主はモーセにこう言われました。「イスラエルの人々に言いなさい。もし誰かが、してはならないことに関する主の戒めのいずれかを知らずに罪を犯し、そのいずれかを実行するなら、もし油そそがれた祭司が罪を犯し、民に罪をもたらすなら、彼はその罪のために、群れの中から無傷の雄牛を犯して罪のいけにえとして主にささげなければならない。

民数記 6:17 彼はその雄羊を和解のいけにえとして、種なしパンの籠とともに主にささげなければならない。祭司は肉のいけにえと注ぎのいけにえもささげなければならない。

祭司は和解のいけにえとして雄羊を主にささげ、種なしパンかご、肉のいけにえ、注ぎのいけにえをささげなければならない。

1. 犠牲の意味: 平和の捧げ物の象徴的な意味を探る

2. 神の備え：犠牲の捧げ物で豊かさの賜物を祝う

1. 民数記 6:17 彼はその雄羊を和解のいけにえとして、種なしパンのかごとともに主にささげなければならない。祭司は肉のいけにえと注ぎのいけにえもささげなければならない。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

民数記 6:18 ナジル人は会衆の幕屋の入口で別れた頭の毛をそり、その別れた頭の髪の毛を取り、平和のいけにえの下にある火の中に入れなければならない。お供え物。

ナジル人は会衆の幕屋の入り口で別離の頭を剃り、その髪を和解のいけにえの下の火の中に入れなければなりません。

1. 聖書における犠牲の意義

2. 聖書における聖別の力

1. レビ記 6:18-22

2. 詩篇 40:6-8

民数記 6:19 祭司は、濡れた雄羊の肩と、かごから種なしケーキと種なしウエハースを一つ取り、別れた髪の毛を剃った後、それらをナジル人の手に置く。

祭司は、濡れた雄羊の肩、種なしケーキ、種なしウエハースを取り、髪を剃ったナジル人の手にそれらを置く。

1. 私たちのニーズに対する神の完璧な備え。

2. ナジル人の誓いの重要性。

1. ヨハネ 6:35 - イエスは彼らに言われた、「わたしはいのちのパンです。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。

2. ルカ 1:67-75 - ゼカリヤの息子洗礼者ヨハネへの預言。

民数記 6:20 祭司は、波のささげ物として、主の御前にそれを振らなければならない。波の胸と肩の波は、祭司にとって聖なるものである。その後、ナジル人はぶどう酒を飲むことができる。

民数記 6 章のこの節は、祭司が主の前に波のいけにえをささげる様子を描写しており、ナジル人はこのいけにえの後にぶどう酒を飲んでもよいと述べています。

1.「真の礼拝：主への捧げ物」

2.「ナジル人の神聖さ：貴重な贈り物」

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ペテロ第一 2:5 「あなたがたも、生きた石のように、聖なる祭司職となるために霊的な家に建てられており、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげています。」

民数記 6:21 これは、誓いを立てたナジル人の律法であり、彼が別れのために主にささげたものであり、そのほかに彼の手に与えられるものは次のとおりである。彼が誓った誓いに従って、彼は律法に従ってしなければならない。彼の別れ。

ナジル人は分離の法則に従って主への誓いを果たさなければなりません。

1. 主への誓いを守ることの大切さ。

2. 私たちが神との約束を守れないときでも、神は私たちに忠実です。

1. 伝道の書 5:4-5 神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓いを立てない方が良いのです。

2. ヤコブ 5:12 しかし、兄弟姉妹の皆さん、何よりもまず、天や地、あるいは他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

民数記 6:22 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセにイスラエルの民を祝福するように命じられました。

1. 神の祝福の力

2. 神の祝福を受ける

1. 申命記 28:1-14;従順に対する神の祝福

2. エペソ人への手紙 1:3。キリストにおける神の霊的な祝福

民数記 6:23 アロンとその息子たちに告げて言え。「この賢明さによって、あなたがたはイスラエルの子らを祝福してこう言いなさい。

神は民数記 6章23節でアロンとその息子たちにイスラエルの子らを祝福するように命じられました。

1. 神の祝福の力 - 神の民に対する主の恵みを宣言する

2. 神権の責任 - 主の御名によって他の人を祝福するという呼びかけ

1. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。

2. 詩篇 103:1-5 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのもの、主の聖なる御名を祝福してください。おおわが魂よ、主を祝福してください、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

民数記 6:24 主はあなたを祝福し、あなたを守ってくださいます。

主はご自分に従う者たちを祝福し、守ってくださいます。

1. 従順の祝福: 主に従うことがどのように保護と備えをもたらすか

2. 揺るぎない信仰: 神を信頼することの報酬

1. 詩篇 91:14-16 - 彼は愛をもって私をしっかりと抱きしめているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけたら、私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えます。私は彼を救い出し、敬意を表します。私は長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。

2. ペテロ第一 3:13-14 - さて、あなたが良いことに熱心であれば、誰があなたを傷つけようとするでしょうか。しかし、たとえ義のために苦しむとしても、あなたは祝福されるでしょう。彼らを恐れたり、悩んだりする必要はありません。

民数記 6:25 主は御顔をあなたの上に輝かせ、あなたに恵みを与えてくださいます。

主はご自分を尊敬する人々を恵みと優しさで祝福されます。

1. 神の恵みと優しさ - 民数記の考察 6:25

2. 主を敬う - 主が私たちに与えてくださるものに感謝する

1. 詩篇 67:1 2 神が私たちを憐れみ、私たちを祝福してくださいますように。そして彼の顔を私たちに照らしてください。セラ あなたの道が地上に知られ、あなたの救いの健康がすべての国民に伝わりますように。

2. Ephesians 2:8 9 あなたがたは恵みによって、信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

民数記 6:26 主はあなたに顔を上げ、あなたに平安を与えてくださいます。

この箇所は、人の人生に対する主の祝福、つまり主が顔を上げて平安を与えてくださることについて語っています。

1. 主の祝福: 主の御顔と平安を得る方法

2. 祝福に満ちた人生を送る: 神の平和を与え、受け取る方法

1. ヨハネ 14:27 - 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平安をあなたたちに与えます。わたしは世が与えるようにあなたたちに与えません。あなたたちの心を騒がせてはならず、恐れてはいけません。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

民数記 6:27 そして彼らはイスラエルの子らにわたしの名を与えるであろう。そして私は彼らを祝福します。

神はイスラエルの子らを祝福し、彼らに神の名を与えてくださるでしょう。

1. 主の祝福: 神の御名がどのように祝福をもたらすか

2. 神の御名の力: 神の契約の祝福

1. 詩篇 103:1-5

2. イザヤ書 43:1-7

数字の 7 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 7:1-9 には、祭壇の奉献のために各部族の指導者たちが持参した捧げ物について説明されています。この章では、各指導者が 6 台の荷車と 12 頭の牛からなる同一の供物を差し出すことが強調されています。これらの捧げ物は幕屋の輸送と奉仕を助けるために与えられます。指導者たちは別の日に捧げ物を捧げ、毎日が特定の部族に捧げられます。

第 2 段落: 民数記 7:10-89 に続き、各部族の指導者によってもたらされた捧げ物の詳細な説明が示されています。この章では、銀の洗面器、銀の振りかけボウル、香の入った金の皿、犠牲用の動物など、提供される具体的な品物が列挙されています。各指導者の捧げ物は詳細に説明されており、幕屋での礼拝を支援する彼らの寛大さと献身が強調されています。

段落 3: 民数記 7 は、モーセが契約の箱の上にある慈悲の座の上から神の声を聞くために幕屋に入ったことを強調して終わります。神とモーセの間のこのコミュニケーションは、モーセのリーダーシップと各部族の指導者によってもたらされた捧げ物の両方に対する神の承認と受け入れを意味します。この章では、これらの捧げ物が喜んで、誠実な心で捧げられ、神を崇拝するという彼らの決意を示していることが強調されています。

要約すれば：

ナンバーズ 7 が示すもの:

祭壇の奉献のために指導者によってもたらされる供物。

各リーダーからの同一の貨車 6 台の提供。牛12頭。

移動の援助、幕屋への奉仕。

部族の指導者によってもたらされた供物についての詳細な説明。

銀製の盆地。ふりかけボウル。お香の入った黄金の皿。

犠牲のための動物。寛大さ、献身を重視します。

神の声を聞くために幕屋に入ったモーセ。

神からの承認、受け入れはコミュニケーションを通じて示されます。

礼拝への献身として、喜んで、誠実に捧げられる捧げ物。

この章では、祭壇の奉納のために各部族の指導者が持参した供物に焦点を当てます。民数記 7 は、各指導者が 6 台の荷車と 12 頭の牛からなる同一の捧げ物をどのように差し出すかについて説明することから始まります。これらの捧げ物は幕屋の輸送と奉仕を助けるために与えられます。指導者たちは別の日に捧げ物を捧げ、毎日が特定の部族に捧げられます。

さらに民数記 7 には、各部族のリーダーがもたらした供物についての詳細な説明が記されています。この章では、銀の洗面器、銀の振りかけボウル、香の入った金の皿、犠牲用の動物など、提供される具体的な品物が列挙されています。各指導者の捧げ物が詳細に説明されており、幕屋での礼拝を支援する彼らの寛大さと献身が強調されています。

この章は、モーセが契約の箱の上の憐れみの座の上から神の声を聞くために幕屋に入ったことを強調して終わります。神とモーセの間のこのコミュニケーションは、モーセのリーダーシップと各部族の指導者によってもたらされた捧げ物の両方に対する神の承認と受け入れを意味します。それは、これらの捧げ物が喜んで、誠実な心をもってささげられたものであり、神を崇拝するという彼らの決意を示していることを強調しています。

民数記 7:1 モーセが幕屋を完全に整え、それに油を注ぎ、聖別し、またそのすべての道具、祭壇とそのすべての器に油を注ぎ、そして彼らを聖化した。

モーセが幕屋の設置を終え、幕屋とすべての器具に油を注いで聖別したその日、彼は祭壇とすべての器にも油を注いで聖別した。

1. 「幕屋の建設における神の忠実さ」

2.「神の家における聖さの重要性」

1. 出エジプト記 40:9-11 - そして、あなたは全焼のいけにえの祭壇とそのすべての器物に油を注ぎ、祭壇を神聖化しなければなりません。そうすればそれは聖なる祭壇となります。また、あなたは海苔とその足に油を注ぎ、それを聖別しなければならない。そして、あなたはアロンとその息子たちを会衆の幕屋の戸口に連れてきて、水で洗わなければなりません。

2. レビ記 8:10-11 - そして、モーセは注ぎの油を取り、幕屋とその中にあるすべてのものに油を注ぎ、それらを聖別した。そして彼はそれを祭壇に七回振りかけ、祭壇とすべての器物、海苔と足の両方に油を注ぎ、それらを聖別した。

民数記 7:2 それは、先祖の家のかしらであり、部族の君主であり、数えられた人々の上にいたイスラエルの君たちである。

イスラエルの12部族の君主たちは神に犠牲をささげました。

1. 神の摂理：十二部族の供物

2. 感謝をささげる：イスラエル人の犠牲

1. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、あなたの神、主の前に、主が選ばれる場所に出なければなりません。種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋の祭りと、それらは空のまま主の前に出てはならない。

2. レビ記 1:2-3 - イスラエルの子らに言いなさい。「もしあなたがたのうちのだれかが主に捧げ物を持ってくるなら、あなたがたは牛、牛の群れ、そして家畜のささげ物を持って来なければなりません。」群れ。もし彼のいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、彼は傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会衆の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。

民数記 7:3 そして彼らは、屋根付きの荷車六台と牛十二頭とを、主の前にささげた。王子たち二人に車一台、そして一人に牛一頭を与え、彼らは彼らを幕屋の前に連れて行った。

二人の王子が主に捧げ物を持って行きました。その供え物は、6台の屋根付き荷車と12頭の牛で構成されており、王子ごとに1台の荷馬車と1頭の牛がありました。

1. 惜しみなく与えること: 民数記 7 章の王子たちの例

2. 犠牲の価値: 最も大切にしているものを与える

1. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

民数記 7:4 そこで主はモーセに言われた、

イスラエル人は主に犠牲と贈り物をささげました。

1. 神へのお返し：主に贈り物や犠牲をささげることの大切さ。

2. 神への信頼: イスラエル人の神への信仰の表現。

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神にささげ続けましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

民数記 7:5 彼らが会衆の幕屋の奉仕をするように、彼らのことを引き受けなさい。そして、あなたはそれをレビ人、あるいはすべての人に、その奉仕に応じて与えなければならない。

神はモーセに、イスラエルの民から捧げ物を集めてレビ人に与え、会衆の幕屋の奉仕をさせるように命じられました。

1. 神とその民に仕えることの重要性

2. 与える力と受け取る力

1. 民数記 7:5 - 彼らを受け入れて、会衆の幕屋の奉仕をさせてください。そして、あなたはそれをレビ人、あるいはすべての人に、その奉仕に応じて与えなければならない。

2. マタイ 25:40 - そして、王は答えて彼らに言うだろう、「よく言っておくが、あなたがたは、この私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのである。」

民数記 7:6 モーセは車と牛を取り、レビ人に与えた。

イスラエル人はレビ人に車と牛を捧げ物として与えました。

1. 与えられたものを神に捧げることの大切さ。

2. 神への私たちの寛大な捧げ物がどのように他の人々に祝福をもたらすか。

1. コリント人への第二 9:7-8 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりするのではなく、心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。そして神はあなたを豊かに祝福してくださるので、いつでもすべてのことにおいて、あなたは必要なものをすべて持ち、あらゆる良い行いを豊かに行うことができるでしょう。

2. コリント人への第二 8:12-15 - 意欲があれば、その人が持っていないものではなく、持っているものに応じて贈り物が受け入れられるからです。私たちの願いは、あなたがつらい状況にあるときに他の人が安心することではなく、平等が実現されることです。現時点では、あなたの豊かさが彼らに必要なものを供給するでしょう、そして今度は彼らの豊かさがあなたが必要とするものを供給するでしょう。書かれているように、目標は平等です。「多く集めた者も持ちすぎず、少ししか集めなかった者も持ちすぎなかった」。

民数記 7:7 彼は、ゲルションの子らの奉仕に応じて、二台の車と四頭の牛を与えた。

この一節は、神がゲルションの息子たちに奉仕のために荷車二台と牛四頭を与え、どのようにして彼らに備えをしたかを示しています。

1. 神はどのように備えてくださるか - 神がどのようにして私たちの必要を満たし、私たちにその忠実さを示してくださるのか。

2. 神に仕える - ゲルションの息子たちを模範として、忠実さと献身をもって神に仕えます。

1. マタイ 6:31-33 - 心配しないでください。あなたの天の父はあなたが何を必要としているかをご存知です。

2. テモテ第二 1:7 - 神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。

民数記 7:8 また、四台の車と八頭の牛を、祭司アロンの子イタマルの手のもと、奉仕に応じてメラリの子らに与えた。

祭司アロンの息子イタマルは、奉仕に応じて、4台の荷車と8頭の牛をメラリの息子たちに分配しました。

1. 奉仕の中で神の備えを信頼する。

2. 祭司指導者を通じての主の指示に従う。

1. マタイ 6:31-33 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？なぜなら、異邦人はこれらすべてのものを求めているからです。というのは、あなたがたの天の父は、あなたがこれらすべてのものを必要としていることをご存じだからです。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2. ヘブライ 13:17 - あなたを支配する者たちに従い、服従しなさい。彼らは責任を負う者として、あなたの魂を見守っているからです。悲しむのではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって不利益だからです。

民数記 7:9 しかし、コハトの子らには何も与えなかった。彼らに属する聖所の奉仕は、彼らが肩を担うことであったからである。

神はコハト族に聖所の神聖な品物を担ぐ責任があるため、彼らに捧げ物の一部を与えませんでした。

1. 神とその民への奉仕の重要性。

2. お互いの重荷を負い合うことの大切さ。

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そのようにしてキリストの律法を全うしましょう。

2. ヘブライ 13:17 - あなたを支配している者たちに従い、服従しなさい。彼らは、罪を償わなければならない者たちと同じように、あなたがたの魂が悲しみではなく喜びをもってそれを行えるように、見守っているからです。あなたにとって不利益です。

民数記 7:10 そして君たちも、祭壇に油が注がれた日に祭壇を奉納するためにささげた。君たちも祭壇の前にいけにえをささげた。

祭壇に油が注がれる日、王子たちは祭壇の前に捧げ物をささげました。

1. 祈りと捧げ物を神に捧げることの大切さ

2. 私たちを神に近づける献身と犠牲の力

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. ルカ 9:23 - そしてイエスは皆に言った、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負って、わたしに従ってきなさい。」

民数記 7:11 主はモーセに言われた、「彼らは、祭壇を奉献するために、それぞれの君たちを、その日に捧げ物をささげなければならない」。

イスラエルの十二部族の君たちはそれぞれ、祭壇の奉献のために捧げ物をしなければなりませんでした。

1. 主に自分自身を捧げる

2. 神に与える力

1. 申命記 10:8 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、今日に至るまで主の御名によって祝福を与えられた。

2. マルコ 12:41-44 - イエスは、いけにえを置く場所の向かい側に座り、群衆が神殿の宝物庫にお金を入れるのを見ていました。多くの富裕層が大量に投げ込んだ。しかし、貧しい未亡人がやって来て、ほんの数セントの価値しかない非常に小さな銅貨を2枚入れました。イエスは弟子たちを呼び寄せて、「はっきり言いますが、この哀れな未亡人は他の誰よりも多くを金庫に預けています」と言われました。彼らは皆、自分の富から寄付しました。しかし、彼女は貧しい中から、生きるために必要なすべてを注ぎ込みました。

民数記 7:12 そして、最初の日に献げ物をささげたのは、ユダ族のアミナダブの子ナフションでした。

幕屋の奉献の初日、ユダ族のアミナダブの子ナフションが捧げ物をささげました。

1. 神のために大胆になりましょう: 民数記 7 章におけるナフションの信仰と勇気の模範。

2. 神の民に対する神の備え: 民数記 7 章の幕屋の重要性。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. 詩篇 84:11 - 「主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄誉を与えられます。正しく歩む者に何の良いことも差し控えられません。」

民数記 7:13 彼のささげ物は銀のつり器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉がたっぷり入っていました。

幕屋の奉献の12日目に、アミナダブの子ナフションは、肉の捧げ物として銀の充電器とボウルに小麦粉と油を満たしました。

1. 幕屋の奉献：神のご意志に従うよう求める呼びかけ

2. 主に犠牲を捧げる：信仰と従順のしるし

1. レビ記 2:1-2 - だれでも主に肉のいけにえをささげるとき、そのささげ物は小麦粉でなければならない。そしてその上に油を注ぎ、その上に乳香を置く。

2. 出エジプト記 25:1-2 - 主はモーセに言われた、「イスラエルの子らに告げて、わたしに捧げ物を持ってくるように言いなさい。心から喜んで捧げる者は皆、あなたがたはわたしの捧げ物を受け取るであろう。」

民数記 7:14 金十シェケルをスプーン一杯、香をいっぱい入れた。

祭壇の奉献の7日目に、香の入ったスプーン10シェケルの金が捧げられました。

1. 贈り物の重要性 - お香の入ったスプーン10シェケルの金を捧げることが、今日の私たちにとってどのように霊的な意味を持っているか。

2. 献身の価値 - 神に自分自身を捧げることが、どれほど私たちを神に近づけることができるか。

1. イザヤ 6:1-8 - イザヤが見た神と天使たち、そしてセラフィムの礼拝への呼びかけ。

2. ローマ 12:1-2 - 私たちの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるというパウロの指示。

民数記 7:15 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この箇所は、若い雄牛、雄羊、一年生の子羊を全焼のいけにえとして捧げることについて書かれています。

1. 犠牲の捧げ物の重要性

2. 神の慈しみについての考察

1. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. レビ記 17:11 - 「肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれを祭壇の上にあなたに与え、あなたがたの魂の贖いをします。魂の贖いをするのは血だからです。」 」

民数記 7:16 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

これはヘロンの子エリアブの捧げ物でした。

この箇所は、エリアブが罪のためのいけにえとして山羊の子一頭をささげたことを説明しています。

1. 償いの力: エリアブの罪の捧げ物の考察

2. 降伏の強さ：エリアブの犠牲の贈り物の分析

1. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

2. レビ記 4:3 - 油そそがれた祭司が民の罪に応じて罪を犯した場合。それから、彼が犯した罪のために、罪のいけにえとして、傷のない若い雄牛を主に持って来させなさい。

民数記 7:17 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはアミナダブの子ナフションのささげ物であった。

アミナダブの子ナフションは、牛二頭、雄羊五頭、雄山羊五頭、一年生の子羊五頭を和解のいけにえとしてささげた。

1. 平和の捧げ物の重要性と、それが神への私たちの信仰をどのように表しているか。

2. 聖書における数字の5の意味とその精神的な意味。

1. ピリピ 4:6-7: 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って神に自分の願いを伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ローマ 5:1: したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストによって神との間に平和があります。

民数記 7:18 二日目、イッサカルの王子ツアルの子ネタニエルはこう言いました。

イッサカルの王子ネタニエルは二日目に主に犠牲をささげました。

1. 神への忠実な奉仕の重要性

2. 心から主に自分を犠牲にする

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

民数記 7:19 彼は銀の充電器一個をいけにえとしてささげた。その重さは百三十シケルであり、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

幕屋奉献二日目、アミナダブの子ナフションは肉の捧げ物として銀の充電器と小麦粉と油が入ったボウルを捧げました。

1. 献身的な捧げもの: 私たちは贈り物を通してどのように神を敬うのか

2. 礼拝の生活: 神に最善を尽くす

1. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、あなたの神、主の前に、主が選ばれる場所に出なければなりません。種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋の祭りと、それらは空のまま主の前に出てはならない。

2. レビ記 7:12 - 感謝のためにそれをささげる場合は、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、および油を混ぜて小麦粉で揚げたケーキをささげなければならない。

民数記 7:20 十シェケルの金スプーン一杯、香がいっぱい入ったもの。

イスラエル人は香の入った金のスプーンを主に捧げました。

1. 与えることの重要性: イスラエル人が香の入った金のスプーンを捧げたことから何を学ぶことができますか?

2. 犠牲の価値: 香の入った金のスプーンの捧げものは、犠牲の力をどのように示していますか?

1. 箴言 21:3 - 義と正義を行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

2. 詩篇 51:16-17 - あなたは犠牲を喜んでいません、さもなければ私はそれをもたらします。あなたは全焼のいけにえを喜ばない。神よ、私の犠牲は砕かれた精神です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、軽蔑されません。

民数記 7:21 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

1年目の若い雄牛、雄羊、子羊を燔祭として捧げる。

1. 神の民の必要を満たす神の忠実さ

2. 礼拝の犠牲的な性質

1. 申命記 12:5-7 - 「しかし、あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所を求め、その住まいを求め、そこへ来るであろう。あなたは全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からのいけにえ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を携え、そこで主の前で食事をしなければならない。あなたの神、そうすれば、あなたとあなたの家族、あなたが手をかけたすべてのことを喜ぶでしょう。あなたの神、主があなたを祝福してくださいます。

2. レビ記 1:1-17 「そこで、主はモーセを呼び、会衆の幕屋から言われた、『イスラエルの子らに告げて、こう言いなさい。もしあなたたちの中の誰かが、主にささげ物として、牛、群れ、羊のいけにえを持って来なさい。そのいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自分のものをささげなければなりません。 」

民数記 7:22 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

それはあなたの世代を通じて永遠に罪のためのいけにえとなるでしょう

この箇所は、罪のためのいけにえとしてヤギを世代を超えて永遠にささげるという指示を説明しています。

1: 私たちは悔い改め、許しを求める方法として、罪のいけにえを神に捧げ続けなければなりません。

2: 神の恵みは永遠であり、私たちは罪のためのいけにえを捧げることによって、神への信仰と神の憐れみを示します。

1: ヘブライ人への手紙 9:22 - そして律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

2: ローマ3:23-25 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです」とあります。なぜなら、神は寛容によって以前に犯した罪を乗り越えたからです。

民数記 7:23 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはツアルの子ネタニエルのささげ物である。

ツアルの息子ネタニエルは、和平のいけにえとして、牛2頭、雄羊5頭、ヤギ5頭、そして1年生の子羊5頭を捧げました。

1. 平和の捧げ物と犠牲

2. 平和を与え、平和を受け取る力

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. イザヤ書 9:6-7 私たちに子が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。ダビデの王座とその王国の上に、ダビデの政府と平和を拡大し、それを確立し、正義と義をもってこれを維持することは、これからも永遠に終わりがありません。万軍の主の熱意がそうさせます。

民数記 7:24 三日目に、ゼブルンの子孫の王子ヘロンの子エリアブはこう言いました。

要約: 幕屋へのいけにえの三日目に、ゼブルンの子孫の王子ヘロンの子エリアブがいけにえをささげました。

1: 神は私たちが最善を尽くすことを望んでいます。

2: 寛大さは神と他の人に喜びをもたらします。

1: エペソ 4:28 - 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に仕事をして働かせてください。

2: 2 コリント 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、人はそれぞれ、いやいやではなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

民数記 7:25 彼のささげ物は銀の充電器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

部族のリーダーの一人が捧げたものは銀の充電器と銀のボウルで、どちらにも油と混ぜた小麦粉が入っていました。

1. 信者の生活における犠牲の捧げ物の重要性。

2. 捧げ物で神を敬うことの意義。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. レビ記 2:1-2 - だれでも主に肉のいけにえをささげるとき、そのささげ物は小麦粉でなければならない。そしてその上に油を注ぎ、その上に乳香を置く。そしてそれを祭司であるアロンの子らに持って行き、その小麦粉と油を一握り、乳香もすべてそこから取り出す。

民数記 7:26 十シェケルの金のスプーン一杯、香がいっぱい入っている。

10シェケルの金のスプーン1杯に香をいっぱい入れて主へのささげ物としてささげました。

1. 与えることの価値: 主に捧げることの重要性

2. 寛大さの力: 神に与えることの意義

1. マラキ書 3:10 - 「家に食料があるように、十分の一をすべて倉庫に持ってきてください。これで私を試してみてください、と全能の主は言われます、そして私が天の水門を放り出して注ぎ出さないかどうかを見てください」祝福が多すぎて、それを保管するスペースがなくなるでしょう。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。そして、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるのです。」

民数記 7:27 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この箇所は、若い雄牛、雄羊、子羊を燔祭として捧げることを描写しています。

1. 犠牲：崇拝の賜物

2. 捧げ物における感謝の力

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. レビ記 1:1-3 - 主は会見の天幕からモーセを呼び、言われました。彼は言った、「イスラエル人に言いなさい、こう言いなさい。あなたがたの中で誰かが主に捧げ物を持ってくるときは、群れか群れの中から一匹の動物を捧げ物として持って来なさい。」

民数記 7:28 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

それは常設の燔祭と注ぎのいけにえの傍らにささげられる。

この箇所は、常供の全焼のいけにえと注ぎのいけにえに加えて、罪のためのいけにえがささげられることについて語っています。

1. 神に罪のためのいけにえを捧げることの大切さ。

2. 償いのために犠牲を捧げることの意義。

1. レビ記 16:15-16 それから彼は、民のための罪のためのいけにえの山羊を殺し、その血を幕の中に携え込み、その血を雄牛の血と同じようにして、その血の上に振りかけなければならない。慈悲の席と慈悲の席の前。このようにして神は、イスラエルの民の汚れとその罪、すべての罪を聖所で贖うであろう。

2. ヘブライ 9:22 実際、律法のもとでは、ほとんどすべてのことが血によって清められ、血を流すことなしには罪の赦しはありません。

民数記 7:29 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはヘロンの子エリアブのささげ物であった。

ヘロンの子エリアブは、和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄ヤギ五頭、一年生の子羊五頭をささげた。

1. 平和の犠牲: エリアブの捧げものの重要性を理解する

2. 自分自身を捧げる: エリアブの平和の捧げ物の背後にある意味

1. レビ記 3:1-17 - 和解のいけにえの規定

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるでしょう。

民数記 7:30 四日目に、ルベンの子孫の王子シェデウルの子エリズルはこう言いました。

この一節は、イスラエルの君主たちの捧げ物の四日目に、シェドゥルの子エリズルが捧げられたことを描写しています。

1. 惜しみなく与える力: エリズルの捧げ物を数字で探る 7:30

2. 従順はどのように祝福をもたらすか: 民数記から忠実さを考察する 7:30

1. コリント人への第二の手紙 9:6-8 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

民数記 7:31 彼のささげ物は、百三十シケルの重さの銀の器一つと、聖所のシケルにちなみ、七十シケルの銀の鉢一つであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

ユダ部族の王子ナクションが主に捧げたものには、銀の充電器と、肉の捧げ物用の小麦粉と油を入れたボウルが含まれていました。

1. 寛大の力：寛大な心で主に捧げる

2. 犠牲の力: 最も大切なものを主に捧げる

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

民数記 7:32 10 シェケルの金のスプーン一杯、お香がいっぱい入っています。

主は、幕屋への捧げ物の一部として、香の入った金のスプーンを持ってくるように指示されました。

1. 神への捧げ物の大切さ。

2. 礼拝における管理と犠牲。

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. レビ記 7:11-12 - これは交わりのいけにえの律法です。それをささげる祭司は聖域でそれを食べなければなりません。それは最も神聖なものです。また、聖所で贖いをするために会見の天幕に持ち込まれる罪のいけにえの血は、決して食べてはならない。燃え尽きなければなりません。

民数記 7:33 全焼のいけにえとして、若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭、

この箇所には、初年度の雄牛一頭、雄羊一頭、子羊一頭が燔祭として捧げられることが記されています。

1: 犠牲の捧げ物は神への真の献身のしるしです。

2: 私たちは進んでの心と謙虚な態度で神に捧げ物をささげるべきです。

1: レビ記 1:3-4 「そのいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会衆の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。」 」

2: ヘブル人への手紙 13:15-16 「ですから、私たちは、この方によって、賛美のいけにえ、つまり、御名に感謝する唇の実を絶えず神にささげましょう。しかし、善を行い、心を通わせることを忘れてはなりません。犠牲を払っても神は喜んでくださる。」

民数記 7:34 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

民数記 7章34節によれば、罪のためのいけにえとしてヤギがささげられました。

1. イエス・キリストの贖いの力を理解する

2. 旧約聖書における犠牲の捧げものの重要性

1. イザヤ書 53:10 - 「しかし、彼を打ち砕くことは主のご意志でした。主は彼を悲しみに陥れました。彼の魂が罪のために捧げ物をするとき、彼は子孫を見るでしょう。彼は寿命を延ばすでしょう。意志は主の御手は彼の手で栄えるであろう。」

2. ヘブライ人への手紙 10:5-10 - 「したがって、キリストが世に来られた時、こう言われました、『あなたがたはいけにえやいけにえを望まなかったが、わたしのために体を用意してくださった。全焼のいけにえや罪のいけにえをあなたがたは喜ばなかった』 「見よ、神よ、この本の巻物に私について書かれているとおり、私はあなたのご意志を行うために来ました。彼が上で言ったとき、あなたは犠牲や捧げ物や全焼の捧げ物を望んでもいませんし、喜んでもいませんでした」そして罪のためのいけにえ（これらは律法に従ってささげられます）を加えて言った、「見よ、私はあなたのご意志を行うために来たのです。彼は二番目を確立するために最初のものを取り除きます。」

民数記 7:35 また、和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはシェデウルの子エリズルのささげ物であった。

シェドゥルの子エリズルは、和平のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、ヤギ五頭、一年生の子羊五頭をささげた。

1. 平和の力: 平和と調和の生活を追求する方法

2. 犠牲のコスト: 奉仕と従順のコストを理解する

1. マタイ 5:9: 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれます。」

2. レビ記 17:11: 「肉の命は血の中にあるので、私はあなたがたの魂を償うためにそれを祭壇の上に与えました。命によって償うのは血だからです。」

民数記 7:36 五日目に、シメオンの子孫の王子ズリシャダイの子シェルミエルはこう言った。

ズリシャダイの息子でシメオンの子孫の王子であるシェルミエルは、5日目に犠牲を捧げました。

1. 犠牲の力: 神に捧げて恩恵を受ける

2. 従順の祝福: シメオンのリーダーシップと神への献身

1. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マルコ 12:41-44 イエスは、いけにえを置く場所の向かい側に座り、群衆が神殿の宝物庫にお金を入れるのを眺めていました。多くの富裕層が大量に投げ込んだ。しかし、貧しい未亡人がやって来て、ほんの数セントの価値しかない非常に小さな銅貨を2枚入れました。イエスは弟子たちを呼び寄せて、「はっきり言いますが、この哀れな未亡人は他の誰よりも多くを金庫に預けています」と言われました。彼らは皆、自分の富から寄付しました。しかし、彼女は貧しい中から、生きるために必要なすべてを注ぎ込みました。

民数記 7:37 彼のささげ物は銀のつり器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

ナション王子の供物は銀の器２つで、１つは重さ130シェケルのチャージャー、もう１つは重さ70シェケルのボウルで、肉の供え物として油と混ぜた小麦粉が詰められていた。

1. 王子の捧げもの: 寛大さの一例

2. 王子の捧げものの意義

1. コリント第二 8:2-4 −なぜなら、苦難という厳しい試練の中で、彼らの豊かな喜びと極度の貧困が、彼らの豊かな寛大さの中に溢れ出ているからです。

2. レビ記 2:1 - だれかが主へのささげ物として穀物のささげ物を持ってくるとき、そのささげ物は小麦粉でなければなりません。彼はその上に油を注ぎ、その上に乳香を置く。

民数記 7:38 10 シェケルの金のスプーン一杯、お香がいっぱい入ったもの。

イスラエル人は、香の入った10シェケルの金のスプーン1杯を含む供物を寄付しました。

1. 寛大な寄付の力

2. 崇拝の賜物

1. マタイ 10:8 - 「あなたがたは無償で受け取りました。無償で与えます。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

民数記 7:39 全焼のいけにえとして、若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭、

この箇所には、生後1年の若い雄牛、雄羊、子羊が燔祭として捧げられることが記されています。

1. 捧げ物の力: 犠牲が神の好意をどのように解き放つか

2. 礼拝の重要性: 全焼のいけにえについての研究

1. ヘブライ 10:4-10 - 雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。

2. レビ記 1:10-13 - そして、彼のささげ物が羊の群れ、つまり全焼のいけにえとしての羊や山羊である場合、彼はそれを傷のない雄として連れてくるであろう。

民数記 7:40 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

この箇所では罪のためのいけにえとしてヤギの犠牲が述べられています。

1. 罪に対する神の備え - イエスが罪に対する究極の犠牲をどのように備えたか。

2. 犠牲礼拝の重要性 - 犠牲の捧げ物を通してどのように神を敬うことができるかを考える。

1. ローマ人への手紙 3:25 - 「神は、信仰によって受け入れられるように、血を流して贖いの犠牲としてキリストをささげました。」

2. ヘブライ 10:10-14 - 「そして、そのご意志によって、私たちはイエス・キリストの体の犠牲を通して、ただ一度聖とされたのです。」

民数記 7:41 また、和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはズリシャダイの子シェルミエルのささげ物であった。

ズリシャダイの子シェルミエルは、牛二頭、雄羊五頭、雄山羊五頭、一年生の子羊五頭を和解のいけにえとして捧げた。

1. 犠牲の力：神の栄光のために愛するものを捨てる

2. 平和の重要性とそれを達成する方法

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. イザヤ書 32:17 - 「義の実は平和であり、義の結果は永遠に静寂と自信となる。」

民数記 7:42 六日目に、ガドの子孫の君デウエルの子エリアサフはこう言った。

この一節は、ガドの子孫の王子エリアサフが6日目に捧げ物をしたことを描写しています。

1. 奉仕することを学ぶ：エリアサフの例

2. 寛大の力：エリアサフの捧げもの

1. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. マタイ 6:1-4 - 人々に認められるために、自分の義を人々の前で実践することに気をつけてください。そうすれば、天におられるあなたの父から何の報いも受けられなくなるからです。ですから、困っている人たちに施しをするときは、偽善者たちが他の人から称賛されるためにシナゴーグや街頭でしているように、自分の前でラッパを吹いてはいけません。本当に、あなたがたに言いますが、彼らは報いを受けました。しかし、困っている人に寄付をするときは、あなたの寄付が秘密になるように、右手がしていることを左手に知らせないでください。そして、ひそかに見ておられるあなたの父があなたに報いてくださいます。

民数記 7:43 彼のささげ物は、重さ百三十シケルの銀の器一個と、聖所のシケルにちなんで七十シケルの銀の鉢一個であった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

アミナダブの息子ナフションの供物は、重さ130シェケルの銀の充電器1つと、重さ70シェケルの銀のボウル1つで、どちらも油を混ぜた細かい小麦粉が入っていました。

1. 捧げ物の力：神に捧げる方法の一例として、アミナダブの息子ナフションの捧げ物を考えてみましょう。

2. 犠牲の意味: 銀の充電器とボウルの象徴性と、それらが神への犠牲をどのように例示しているかを探ります。

1. マタイ 6:19-21 - 蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 申命記 16:16-17 - 「年に三回、種なしパンの祭り、週の祭り、幕屋の祭りのとき、部下はみな、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前に出なければなりません。手ぶらで主の前に出るべきです。あなた方はそれぞれ、あなたの神、主があなたを祝福してくださった方法に応じて贈り物を持って来なければなりません。」

民数記 7:44 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

幕屋の奉献の7日目に、10シェケルの金のスプーン1杯が、香の入ったものとして捧げられました。

1. 最善を尽くす: 民数記 7 章 44 節にある金の香のスプーンの捧げ物は、主に最善を尽くすことの大切さを教えています。

2. 感謝の贈り物: 民数記 7章44節で捧げられた金の香のスプーンは、感謝の贈り物によって神への感謝を表現することの重要性を思い出させます。

1. ピリピ人への手紙 4:18 - 「私は全額、そしてそれ以上の報酬を受け取りました。あなたが送ってくださった贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲をエパフロデトから受け取って、私は満たされています。」

2. ローマ 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

民数記 7:45 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この箇所には、若い雄牛、雄羊、子羊が燔祭として捧げられることが記されています。

1. 与える力: 神に最善を捧げることが私たちの成長にどのように役立つか

2. 犠牲の重要性: 動物の捧げ物が私たちと神との関係を明らかにする

1. 「また、あなたがたが和解のいけにえを主にささげるなら、自分の意志でそれをささげなければならない。それはささげたその日と翌日に食べられる。もし三日目まで残っているなら、それは火で焼かれるであろう」（レビ記 19:5-6）。

2. 「そしてイエスは彼らに言った、『これが主が命じられたことである、こう言われた、『おのおの食べる量に応じてこれを集め、人数に応じて各人一オメルを集めなさい。あなたがたは皆、取りなさい』天幕にいる者たちのために」（出エジプト記１６：１６）。

民数記 7:46 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

イスラエルの人々は罪のためのいけにえとしてヤギの子をささげました。

1. 悔い改めの力

2. 犠牲の意味

1. ヘブライ人への手紙 10:1-4

2. マタイ 3:13-17

民数記 7:47 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはデウエルの子エリアサフのささげ物であった。

デウエルの子エリアサフは、牛二頭、雄羊五頭、ヤギ五頭、一年生の子羊五頭を和解のいけにえとしてささげた。

1. 真の平和の犠牲的な性質

2. 許しを得るための捧げ物の重要性

1. イザヤ書 52:7 - 「良い知らせをもたらし、平和を伝え、良い知らせを伝え、救いを伝え、シオンに向かって、あなたの神が統治すると言う者の足は、山の上で何と美しいことでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:18 - 「できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

民数記 7:48 七日目に、エフライムの子孫の王子アミフドの子エリシャマはこう言った。

犠牲をささげる7日目に、アミフドの子エリシャマがエフライム部族を代表して犠牲をささげました。

1. 犠牲の捧げ物: 神への感謝の気持ちを示す

2. 寛大さの力: エリシャマの例

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. ヤコブ 2:15-16 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの一人が彼らに、「体に必要なものは与えずに、安心して行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それは何の良いことですか？

民数記 7:49 彼のささげ物は銀の充電器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

祭壇の奉献の7日目に、ツアルの子ネタニエルは、肉の捧げ物として、油を混ぜた小麦粉を満たした銀の充電器1つと銀のボウル1つを差し出しました。

1. 信者の生活における捧げ物と犠牲の重要性

2. 従順と愛の心から神に与える

1. レビ記 7:11-15 「これが和解のいけにえの律法であり、これを主にささげるものである。感謝のためにそれをささげる場合には、種なしパンを混ぜたものを感謝のいけにえとともにささげなければならない」油を塗ったものと、油を塗った種なしウエハース、油を混ぜた上等の小麦粉で揚げたケーキを、そのケーキのほかに、パン種を入れたパンを和解のいけにえの感謝のいけにえとしてささげなければならない。そしてそれをささげなければならない。献げ物全体の中から 1 つを主への盛大なささげ物とし，和解のいけにえの血を振りかけるのは祭司であり，感謝のための和解のいけにえの犠牲の肉はその日に食べられる。 「彼は朝までそれを一切残してはいけない」と申し出た。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

民数記 7:50 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

神の寛大かつ犠牲的な与えは、私たちが神に惜しみなく与えるべきであることを思い出させます。

1: 私たちは喜びと感謝の気持ちを持って神にお返しをしなければなりません。

2: 私たちの提供物は愛と献身をもって与えられるべきです。

1: 詩篇 96:8 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。供物を持って彼の法廷に来てください。

2: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

民数記 7:51 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この箇所は、全焼のいけにえとして、初年度の若い雄牛、雄羊、子羊をささげることについて語っています。

1. 全焼のいけにえを捧げることの意義

2. 神に最善を尽くすことの大切さ

1. レビ記 1:3-4 - 「彼のささげ物が群れの全焼のいけにえであるなら、傷のない雄をささげなさい。彼は自分の意志でそれを会衆の幕屋の入り口で主の前にささげなければならない。」 「そして、彼は全焼のいけにえの頭に手を置き、彼のために償いをすることが受け入れられるであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

民数記 7:52 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

これはズリシャダイの息子シェロミスの捧げ物でした。

この箇所は、罪のためのいけにえとしてヤギの子であるズリシャダイの子シェロミスによって与えられたいけにえについて説明しています。

1.「罪のいけにえの力」

2.「神に与えることの大切さ」

1. ヘブライ 9:22 - 「実際、律法のもとでは、ほとんどすべてが血によって清められており、血を流すことなしには罪の赦しはありません。」

2. イザヤ書 53:10 - 「しかし、彼を打ち砕いて苦しませるのは主のご意志でした。主は彼の命を罪のいけにえとされますが、彼の子孫を見て、彼の寿命を延ばします。主は御手の中で栄えます。」

民数記 7:53 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはアミフドの子エリシャマのささげ物であった。

この箇所には、アミフドの子エリシャマの捧げ物が記されており、その中には牛二頭、雄羊五頭、ヤギ五頭、一年生の子羊五頭が含まれていました。

1. 平和の捧げもの: 犠牲はどのようにして私たちを神に近づけるのか

2. 従順の代償: 神の命令に従うことの意味

1. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2. レビ記 7:11-12 これが、彼が主にささげる和解のいけにえのいけにえの律法である。感謝祭のためにそれをささげる場合には、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、油を混ぜた上等の小麦粉で揚げたケーキを、感謝のいけにえとしてささげなければならない。

民数記 7:54 八日目に、マナセの子孫の王子ペダツルの子ガマリエルに次のことをささげた。

8日目に、マナセの子孫の王子ガマリエルが犠牲を捧げました。

1. 犠牲の力: 私たちの捧げ物が私たちの生活にどのような影響を与えるか

2. 神の忠実な指導者: ガマリエルの例

1. ヘブル人への手紙 13:15-16: 「この方を通して、私たちは賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

2. ペテロ第一 5:5-6: 「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆、互いに謙虚な態度で服を着なさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者には恵みを与えられるからです。謙虚な者たちには」したがって、あなたがたは、しかるべき時に神があなたがたを高めてくださるよう、神の力強い御手の下に置かれなさい。」

民数記 7:55 彼のささげ物は、百三十シェケルの重さの銀の器一つと、聖所のシェケルにちなみ、七十シケルの銀の鉢一つであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

捧げ物の二日目に、ユダ部族の王子ナフションは、肉の捧げ物として、重さ130シェケルの銀の充電器と、小麦粉と油を詰めた重さ70シェケルの銀のボウルを捧げました。

1. 寛大さの力: ナションが提供した、上質な小麦粉と油を満たした 2 つの銀の容器は、私たちの生活における寛大さの力を示しています。

2. 犠牲の意味: ナションが上等な小麦粉と油で満たされた 2 つの銀の容器を捧げたことは、私たちの霊的歩みにおける犠牲の重要性を反映しています。

1. 民数記 7:55 - 彼の捧げ物は、聖所のシェケルにちなみ、130 シェケルの重さの銀の充電器 1 つと、70 シェケルの銀のボウル 1 つでした。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

民数記 7:56 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

イスラエル人は主への捧げ物の一部として、香の入った金のスプーンを持ってきました。

1. 与える力: 主への私たちの捧げ物が、いかに私たちの信仰の力強い表現となり得るか。

2. 礼拝の価値: 神を礼拝するために時間と資源を捧げることの重要性を理解する。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. 詩篇 96:8 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。供物を持って彼の法廷に来てください。

民数記 7:57 全焼のいけにえとして、若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭、

この箇所は、祭壇の奉納の日にイスラエルの十二部族の指導者たちが主にささげる捧げ物について述べています。

1. 神の民に対する神の忠実さは、犠牲の捧げ物を通して示されます。

2. 降伏と礼拝の行為を通して神に自分自身を捧げることの重要性。

1. レビ記 1:10-13 - そして、彼のささげ物が羊の群れ、つまり全焼のいけにえとしての羊や山羊である場合、彼はそれを傷のない雄として連れてくるであろう。

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

民数記 7:58 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

それは主の前にささげられるであろう。

ヤギは罪のためのいけにえとして主にささげられることになっていました。

1. 罪のためのいけにえをささげる意味 - 民数記 7:58

2. 主に犠牲を払うことの重要性 - 民数記 7:58

1. イザヤ書 53:10 - しかし、主は彼を傷つけることを喜ばれました。彼は彼を悲しませた。あなたが自分の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の種を見て、寿命を延ばし、主の喜びが彼の手の中で栄えるであろう。

2. レビ記 5:6 - そして彼は、自分が犯した罪のために、罪のいけにえとして、群れの雌、子羊、または山羊の子を主にささげなければならない。そして祭司は彼の罪について償いをしなければならない。

民数記 7:59 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはペダツルの子ガマリエルのささげ物である。

ペダズルの子ガマリエルは、牛二頭、雄羊五頭、雄山羊五頭、一年生の子羊五頭を和解のいけにえとして捧げた。

1. 犠牲の平和：ガマリエルの捧げ物の意味を考察する

2. 与える力: 最善を尽くすことの重要性を探る

1. 出エジプト記 24:5-8 - そして彼はイスラエルの人々の若者たちを遣わし、彼らは燔祭をささげ、和解のいけにえとして牛を主にささげた。

2. ピリピ 4:6-7 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

民数記 7:60 九日目に、ベニヤミンの子孫の王子ギデオニの子アビダンはこう言いました。

ベニヤミン族の第 9 王子は主に贈り物を捧げました。

1: 主に与えるとき、寛大さは川のように心から流れ出るべきです。

2: たとえ困難の最中であっても、私たちは神の忠実さと備えに対して感謝の意を示すことを決して忘れてはなりません。

1: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2: フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

民数記 7:61 彼のささげ物は銀のつり器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

祭壇の奉納の日、ナフションは主に捧げ物を捧げました。それは、上等の小麦粉と油が入った銀の充電器と銀のボウルでした。

1. 私たちの心を捧げること - どのようにして神に犠牲を捧げることができるか。

2. 祭壇の奉献 - ナフションの例から学ぶ。

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

民数記 7:62 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

この箇所には、幕屋の奉献の際、香の入った金のスプーンが主にささげられたことが記されています。

1. 償いの力: お香の金のスプーンの意味を理解する

2. 献身の重要性: 幕屋とその捧げ物から学ぶ

1. 出エジプト記 30:34-38;レビ記 2:1-2 - 幕屋での香の捧げ方に関する指示

2. 出エジプト記 25-40 章。民数記 8-9 - 幕屋を建てて奉献するための詳細な説明。

民数記 7:63 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この一節は、イスラエルの君主たちが神に捧げた犠牲について説明しています。

1: 私たちは賛美と奉仕を通して、自分自身を犠牲として神に捧げることができます。

2: 私たちは神に最善を捧げることによって、神への敬意と敬意を示すことができます。

1: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: 詩篇 51:17 - あなたが望む犠牲は打ち砕かれた精神です。神よ、あなたは打ち砕かれて悔い改めた心を拒絶することはありません。

民数記 7:64 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

罪のためのいけにえは、古代イスラエルの宗教生活に不可欠な部分とみなされていました。

1: 私たちは宗教生活の一環として、主に罪のためのいけにえをささげなければなりません。

2: 主への捧げ物は私たちの謙虚さと忠実さを表します。

1: ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: ヘブライ 10:4-10 - 雄牛や山羊の血で罪を取り除くことは不可能だからです。その結果、キリストがこの世に来られたとき、こう言われました、「あなたが望んだのは犠牲や捧げ物ではなく、体を私のために用意してくれたのです。」あなたは全焼のいけにえと罪のいけにえを喜んでいませんでした。それから私は言いました、「見よ、神よ、巻物に私について書かれているとおり、私はあなたのご意志を行うために来ました。」イエスが上で、「あなたはいけにえやいけにえ、全焼のいけにえや罪のいけにえ（これらは律法に従ってささげられます）を望まなかったし喜んでいなかった」と言うと、さらに、「見よ、私はあなたのご意志を行うために来たのです。」と付け加えました。彼は 2 番目を確立するために最初のものを取り除きます。

民数記 7:65 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはギデオニの子アビダンのささげ物であった。

ギデオニの息子アビダンは、和平のいけにえとして、牛2頭、雄羊5頭、ヤギ5頭、そして1年生の子羊5頭を捧げました。

1. 平和的な犠牲を捧げる方法

2. アビダンの贈り物: 平和を提供するモデル

1. 民数記 7:65

2. ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

民数記 7:66 十日目、ダンの子孫の王子アミシャダイの子アヒエゼルはこう言った。

この一節は、ダンの子孫の王子であるアミシャダイの息子であるアヒエゼルが、10日目に犠牲を捧げることを描写しています。

1. 「犠牲の力: 大切にしているものを手放すことが、いかに私たちを神に近づけるか」

2. 「アヒエゼルのリーダーシップ: 忠実な奉仕のモデル」

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。そして、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるのです。」

2. ペテロ第一 5:2-3 - 「あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、しなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追求するのではなく、しかし、奉仕することに熱心で、自分に任された人々に対して威張るのではなく、群れの模範となるのです。」

民数記 7:67 彼のささげ物は銀のつり器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

イスラエルの部族の王子の一人の捧げ物は銀の充電器と銀のボウルで、どちらも肉の捧げ物として油と混ぜた上質な小麦粉が入っていました。

1. 惜しみなく与える力

2. 犠牲の心

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. レビ記 7:12 - 感謝のためにそれをささげる場合は、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、および油を混ぜて小麦粉で揚げたケーキをささげなければならない。

民数記 7:68 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

幕屋の奉献の7日目に、香の入った10シェケルの金のスプーン1杯が捧げられました。

1. 提供の価値: 私たちが持っているものを最大限に提供する方法

2. 献身の重要性: 私たちの生活における神の臨在を祝うこと

1. 箴言 21:3 - 義と正義を行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

2. 詩篇 24:3-4 - 誰が主の山に登ることができますか?そして誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。

民数記 7:69 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

神の民は神を讃えるために幕屋に捧げ物を持って来なければなりませんでした。

1: 私たちは神に最善を尽くすことによって神を敬うことができます。

2: 神への私たちの捧げ物は、神への私たちの献身を反映するものでなければなりません。

1: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

民数記 7:70 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

父親たちの長の一人がそれを差し出しました。

民の指導者の一人によって罪のためのいけにえとしてヤギがささげられました。

1. 償いの力: イエスはどのようにして私たちの罪の代価を支払われたのか

2. 犠牲の意義: 償いの必要性

1. ヘブライ 9:22 - そして律法によれば、ほとんどすべてのものは血によって清められ、血を流さなければ赦しはありません。

2. イザヤ書 53:10 - しかし、主は御自分を傷つけることを喜ばれました。彼は彼を悲しませました。あなたが彼の魂を罪のいけにえとするとき、彼は彼の種を見て、彼の寿命を延ばし、主の喜びが彼の手の中で繁栄するでしょう。

民数記 7:71 また、和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはアミシャダイの子アヒエゼルのささげ物であった。

アミシャダイの息子アヒエゼルは、牛二頭、雄羊五頭、ヤギ五頭、一年生の子羊五頭を和解のいけにえとして捧げた。

1. 平和における犠牲の力 - 民数記 7:71

2. 惜しみなく与えることの祝福 - 民数記 7:71

1. ピリピ 4:6-7: 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って神に自分の願いを伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ヤコブ 4:7: ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

民数記 7:72 十一日目、アシェルの子孫の王子オクランの子パギエルはこう言った。

パギエルは主に寛大な献身を捧げます。

1: 私たちは常に最善を尽くして主に捧げるように努めるべきです。

2: 私たちは主とその民に惜しみなく贈り物をすべきです。

1: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2: マラキ書 3:8-10 - 人は神を盗むでしょうか?それなのに、あなたは私から奪ったのです。 「しかし、あなたは尋ねます、『どうやって盗むのですか？』 「十分の一献金と捧げ物で。あなたは私からお金を奪っているので、国全体が呪いの下にあります。私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉庫に持ってきてください。 「これで私を試してみなさい」と全能の主は言われる、「そして私が天国の水門をこじ開けて、あなたがたに十分な余地がないほど多くの祝福を注ぐかどうかを見てください。

民数記 7:73 彼のささげ物は銀の充電器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

アロンは主に捧げ物をしました。その中には重さ130シェケルの銀の充電器と70シェケルの銀のボウルが含まれており、両方とも小麦粉と油で満たされていました。

1. 与える力: 神に捧げ物をすることの重要性

2. 犠牲の美しさ: アーロンの捧げ物の意味

1. コリント人への第二の手紙 9:6-8 - 「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、また豊かに刈り取ります。人はみな、心の中で思ったとおりに、与えなさい。 」

2. マルコ 12:41-44 - 「そして、イエスは宝物庫のほうに座って、人々が宝物庫にお金を投げ込む様子を見られた。そして、多くの金持ちがたくさん投げ込んだ。すると、ある貧しいやもめがやって来て、彼女は投げ込んだ」 「彼は弟子たちを呼び、彼らに言った、「よく言っておくが、この哀れなやもめは、宝物庫に投げ入れたすべての者たちよりも多くを投げ入れたのだ。彼らがやったすべてのことを」彼らの豊かさのすべてを注ぎ込みましたが、彼女は自分が望んでいたものすべてを、自分の生きているすべてさえも注ぎ込みました。」

民数記 7:74 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

この箇所には、香の入った金のスプーンを主に捧げる様子が記されています。

1. 寛大の力：心を尽くして主に与える

2. お線香の意義：香りで感謝を捧げる

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

2. 詩篇 141:2 - 私の祈りが香のようにあなたの前に届きますように。私の両手を上げることが夜の犠牲のようでありますように。

民数記 7:75 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この一節は、若い雄牛、雄羊、子羊一頭が全焼のいけにえとして捧げられることについて語っています。

1. 犠牲の捧げ物の力 - それがどのように私たちを神に近づけるのか

2. 犠牲を通して神に身を委ねる

1. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美のいけにえ、すなわち唇の実を絶えず神にささげ、御名に感謝しましょう。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

民数記 7:76 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

イスラエル人は一頭の子ヤギを罪のいけにえとして捧げました。

1. 償いの力: 罪の捧げ物をすることの意味

2. 古代イスラエルにおける犠牲の意義

1. ヘブライ 10:1-4 - というのは、律法にはこれらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影しかないからであり、毎年継続的に捧げられる同じ犠牲によってそれらを完全なものにすることは決してできないからです。近づいてくる人たち。

2. レビ記 16:15-17 - それから彼は民のための罪のためのいけにえの山羊を殺し、その血を幕の中に持ち込み、その血を雄牛の血と同じようにして、それを体の上に振りかけなければならない。慈悲の席とその前。

民数記 7:77 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはオクランの子パギエルのささげ物であった。

オクランの息子パギエルは、和解のいけにえとして、牛2頭、雄羊5頭、ヤギ5頭、1年生の子羊5頭を捧げました。

1. 平和的な犠牲の力：パギエルの捧げ物を調べる

2. 平和的に寄付する: パギエルの寄付の意義

1. マタイ 5:43-48 - 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:14-21 - 「迫害する者たちを祝福しなさい。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

民数記 7:78 十二日目に、ナフタリの子孫の王子エナンの子アヒラはこう言った。

この一節は、エナンの息子でナフタリの王子であるアヒラが主に捧げた捧げ物について説明しています。

1. 主に犠牲を捧げる - 主への捧げ物が私たちの信仰と献身をどのように証明するか。

2. 献身の力 - 主への献身的な献身がどのように報われるか。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 7:79 彼のささげ物は銀の充電器一個で、その重さは百三十シケル、銀の鉢一個は聖所のシケルにちなんで七十シケルであった。どちらも、肉の捧げ物として、油と混ぜた上質な小麦粉でいっぱいです。

この箇所には、ゲルショムの息子が主に捧げた、銀の充電器1個と油と混ぜた小麦粉の入った銀のボウル1個の捧げ物が記されています。

1. 主への犠牲と礼拝の捧げ物

2. 主に捧げる真の代償

1. 申命記 16:16-17 - 「年に三回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前に出なければなりません。幕屋の祭り：そして、それらは空のまま主の前に現れてはならない。

2. コリント人への手紙第 9 章 6-7 節「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、また豊かに刈り取ります。人はみな、自分の心の中の意図に従って、与えなさい。しぶしぶや必然的にではなく、神は陽気な与える人を愛されるからです。」

民数記 7:80 10 シェケルの金のスプーン 1 杯、お香がいっぱい入っています。

10シェケルの金のスプーン1杯に香を満たして主にささげられました。

1. 主に捧げることの価値: 民数記 7:80 を見てみる

2. 神に犠牲を払う価値を認識する: 民数記の研究 7:80

1. 出エジプト記 30:34-38 神はモーセに香をたくように指示されました。

2. ペテロ第一 2:5 私たちは神に霊的な犠牲をささげなければなりません。

民数記 7:81 若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の子羊一頭を燔祭としてささげる。

この一節は、一歳の若い雄牛、雄羊、雄羊一頭の全焼のいけにえについて書かれています。

1. 捧げ物の力: 聖書における犠牲の捧げ物の重要性を理解する

2. 従順の祝福: 神の戒めに従うことの利点

1. ヘブライ 9:22 「実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

2. レビ記 1:3-4 「いけにえが群れの全焼のいけにえである場合は、無傷の雄をささげなければなりません。それを会見の天幕の入り口に差し出して、人々に受け入れられるようにしなければなりません。」主よ、あなたは全焼のいけにえの頭に手を置いてください。そうすれば、あなたに代わって償いをすることが受け入れられます。」

民数記 7:82 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。

それは常祭の全焼のいけにえの傍らにささげられる。

民数記 7章82節のこの箇所は、常供の全焼のいけにえと並んで、罪のためのいけにえとしてやぎの子をささげることについて語っています。

1. 私たちの罪の責任を取る - 私たちの罪を認めて告白し、神の許しを求めて悔い改めます

2. 継続的な全焼のいけにえの重要性 救いを神に依存していることを認識する

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平安をもたらした罰は主にあり、主の傷によって私たちは癒されました。 6 私たちは皆、羊のように迷い、それぞれ自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼の上に負わせました。

2. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。 8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を洗い、心を清めなさい、二心の人よ。 9 悲しみ、嘆き、泣き叫ぶ。笑いを悲しみに変え、喜びを憂鬱に変えなさい。 10 主の前にへりくだってなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

民数記 7:83 また和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、雄やぎ五頭、一年生の子羊五頭、これはエナンの子アヒラのささげ物である。

エナンの子アヒラは、和解のいけにえとして、牛二頭、雄羊五頭、ヤギ五頭、一年生の子羊五頭を捧げた。

1. 平和的に与える力

2. 紛争の最中に平和を提供する

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. フィリピ 4:7 - 「そして、すべての理解を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

民数記 7:84 これは、祭壇に油が注がれた日に、イスラエルの君たちによって奉献されたものである。銀の充電器十二個、銀の鉢十二個、金のスプーン十二個である。

イスラエルの君主たちは、銀の充電器12個、銀のボウル12個、金のスプーン12個で油そそがれた日に祭壇を奉納しました。

1. 主に自分自身を捧げることの大切さ。

2. 犠牲を与える力。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々や強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

民数記 7:85 銀の入れ物はそれぞれ百三十シェケル、それぞれの鉢は七十シェケルであった。銀の器はすべて、聖所のシェケルにちなんで二千四百シェケルの重さであった。

イスラエルの王子たちに捧げられた銀の器の総重量は2400シェケルでした。

1. 惜しみなく与えることの重要性

2. 犠牲を捧げることの価値は何ですか?

1. 箴言 3:9-10 あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. ルカ 6:38 与えなさい、そうすれば与えられます。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

民数記 7:86 金のスプーンは十二本あり、香がいっぱい入っていて、重さは一個十シェケルで、聖所のシェケルにちなんで、スプーンの金は全部で百二十シェケルでした。

この箇所は、主の聖所で使用される12本の金のスプーンについて説明しています。これらのスプーンにはそれぞれ香が満たされており、重さはそれぞれ10シェケル、合計120シェケルでした。

1. 主の命令に従うことの重要性

2. 聖所での供物の重要性

1. 歴代誌第一 29:1-9

2. ヘブライ人への手紙 9:1-10

民数記 7:87 全焼のいけにえの牛は、雄牛十二頭、雄羊十二頭、一年生の子羊十二頭とその肉のいけにえと、罪のためのいけにえやぎの子十二頭であった。

民数記 7章87節の指示に従って、12頭の雄牛、雄羊、子羊、やぎが全焼のいけにえと罪のいけにえとして犠牲としてささげられました。

1. 礼拝における犠牲の重要性

2. 民数記 7:87 における 12 の捧げ物の重要性を理解する

1. ヘブライ人への手紙 10:1-4 - というのは、来るべき良い事柄の影を持っている律法であって、その事柄そのものの姿ではないからです。律法は、彼らが毎年捧げる犠牲によって、そこにやって来た者たちを絶えず完全にすることは決してできません。

2. レビ記 4:27-31 - そして、もし一般の人々の誰かが、してはならないことに関する主の戒めのいずれかに少しでも違反しているときに、無知によって罪を犯した場合、罪を犯します。あるいは、自分が犯した罪が彼に知られるようになった場合。そのとき彼は、自分が犯した罪のために、自分のいけにえ、ヤギの子、傷のない雌を持ってくるであろう。

民数記 7:88 和解のいけにえの牛はすべて、雄牛二十四頭、雄羊六十頭、雄山羊六十頭、初年度の子羊六十頭であった。これが祭壇の奉献であり、その後、祭壇に油が注がれました。

祭壇の奉献には、初年度の雄牛24頭、雄羊60頭、雄ヤギ60頭、子羊60頭が関与しました。

1. 神への奉仕に自分自身を捧げることの重要性。

2. 聖書における犠牲の捧げ物の重要性。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは、神を通して、賛美の犠牲、つまり神の名を告白する唇の実を絶えず神にささげましょう。そして善を行うことと分かち合うことを怠らないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 7:89 モーセが自分と話すために会衆の幕屋に入ったとき、あかしの箱の上にある慈悲の座から、二人のケルビムの間から、自分に話しかける者の声を聞いた。彼は彼に話しかけた。

モーセは会衆の幕屋に入ったとき、二人のケルビムの間にある慈悲の座から自分に語りかける声を聞きました。

1. 慈悲の椅子の力

2. 神の声を聞く

1. 出エジプト記 25:17-22 - 憐れみの座の作り方に関するモーセへの神の指示

2. ヘブライ人への手紙 4:14-16 - 天の陛下の御座の右に座される偉大な大祭司イエス

数字の 8 は、次の 3 つの段落に要約され、節が示されています。

第 1 段落: 民数記 8:1-4 には、幕屋の金の燭台 (本枝の燭台) の 7 つのともしびの点灯に関して神がモーセに与えられた指示が記述されています。この章では、アロンがランプの光が前方に輝き、燭台の前の領域を照らすようにランプを配置して点火することを強調しています。この行為は神の臨在と神の民への導きの象徴として機能します。

第 2 段落: 民数記 8:5-26 に続き、幕屋での奉仕のためにレビ人を聖別し、取り分けるための具体的な指示が与えられています。この章では、清めの水を振りかけること、全身の毛を剃ること、衣服を洗うこと、そしてイスラエル人からの捧げ物としてアロンとその息子たちの前に差し出すことなど、さまざまな儀式や手順が概説されています。

段落 3: 民数記 8 は、聖別された後、レビ人がアロンとその息子たちの幕屋での義務を支援することを強調して結ばれています。彼らは、礼拝中の神聖な品物の設置、解体、運搬、警備に関連する作業の補助者として働くように任命されています。この章は、この任命が、もともと分離されていたが、神がエジプトのすべての初子を打ち倒された過越祭の際に救われたイスラエル人のすべての初子の代わりであることを強調している。

要約すれば：

ナンバーズ 8 が示すもの:

金の燭台に7つのランプを灯す手順。

アーロンはランプを手配し、点灯します。神の臨在、導きを象徴します。

奉献、奉仕のためにレビ人を取り分けること。

水を撒く儀式、手順。シェービング;衣類の洗濯。

イスラエル人からの捧げ物としてアロンの前に差し出されました。

レビ人は幕屋にいる息子たちアロンを助けるよう任命された。

設営、解体、運搬、警備などのお手伝い。

過ぎ越しの祭りの際に、イスラエル人の男性の長子が代用されることはありませんでした。

この章は、金の燭台のランプの点灯、レビ人の聖別、そして幕屋でのアロンとその息子たちを補佐するレビ人の任命に焦点を当てています。民数記 8 は、燭台の 7 つのランプの配置と点灯に関するモーセへの神の指示の記述から始まります。この章では、アロンがこれらのランプの光が前方に輝くように配置し点灯する責任があり、神の臨在と神の民における導きを象徴していることが強調されています。

さらに民数記 8 章には、幕屋での奉仕のためにレビ人を聖別し、取り分けるための具体的な指示が記されています。この章では、清めの水を振りかけること、全身の毛を剃ること、衣服を洗うこと、そしてイスラエル人からの捧げ物としてアロンとその息子たちの前に差し出すことなど、さまざまな儀式や手順が概説されています。

この章は、聖別された後、レビ人が幕屋での義務においてアロンとその息子たちを補佐するよう任命されたことを強調して締めくくられています。彼らは、礼拝中の神聖な品物の設置、解体、運搬、警備に関連する作業の補助者として割り当てられます。この任命は、もともと分離されていたが、神がエジプトのすべての初子を打ち倒された過越の祭りの際に免れたイスラエル人のすべての初子に代わるものとして機能します。

民数記 8:1 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセにレビ人のために特別な儀式を行うよう命じました。

1: 私たちは召されたとき、特別な方法で神に仕えることができます。

2: 神が私たちに呼びかけたら、それに応えるのが私たちの責任です。

1: イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます」と言いました。私に送ってください！

2: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

民数記 8:2 アロンに告げて言え、「あなたがともしびに火をつけると、七つのともし火が燭台を照らすでしょう。」

神はアロンに、光を提供するために燭台の7つのランプに火をつけるように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 闇を打ち破る光の力。

1. ヨハネ 8:12 - 「イエスは再び彼らに言われた、『わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つであろう。』

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

民数記 8:3 アロンはそのようにした。主がモーセに命じられたとおり、彼はそのともしびを燭台に照らした。

アロンはモーセに与えられた主の指示に従ってともしびを灯しました。

1. 主の戒めに従うと祝福がもたらされる

2. 指示に従うことの力

1. ヨシュア記 1:8 この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

2. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

民数記 8:4 この燭台は、軸も花も打ち抜かれた金でできており、主がモーセに示された型に従って、燭台を造った。

モーセは神が示した型に従って、金を叩いて燭台を作りました。

1. 神の計画に従うことの重要性。

2. 私たちの信仰が私たちの行動にどのように反映されるべきか。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

民数記 8:5 そこで主はモーセに言われた、

民数記 8 章 5 節のこの一節は、モーセに対する神の命令を実行するようにという神の指示を明らかにしています。

1. 神の戒め: 私たちの人生に対する神の計画に従う

2. 従順の力: 神の導きに従う

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

2. ヨシュア記 1:8-9 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。私はあなたに命令していませんか？強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 8:6 イスラエルの子らの中からレビ人を取り上げ、彼らを清めなさい。

主はモーセに、イスラエルの子らの中からレビ人を取り出して清めるように指示されました。

1.「聖性への呼びかけ：レビ人の模範」

2.「純粋の力：自分自身を浄化する」

1. ペテロ第一 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。『わたしが聖であるから、聖になりなさい』と書いてあるからです。」

2. 詩篇 51:7 - 「ヒソプで私を清めてください。そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください。そうすれば私は雪より白くなります。」

民数記 8:7 あなたは、彼らを清めるために、次のようにしなければなりません。彼らに清めの水を振りかけ、彼らの肉をすべて剃らせ、衣服を洗わせて、身を清めなさい。

神はモーセに、レビ人に水を振りかけ、体毛を剃らせ、衣服を洗うことによってレビ人を清めるように指示されました。

1. 浄化の力: 浄化がどのようにして神に近づくのか

2. 従順の重要性: 民数記 8 章にある神の指示に従うこと

1. ヘブライ 10:22 - 心に悪い良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。

2. エゼキエル 36:25 - そのとき、私はあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたは清くなります。あなたのすべての汚れとすべての偶像から、私はあなたを清めます。

民数記 8:8 それから、若い雄牛一頭と、油を混ぜた小麦粉を肉のいけにえとして取り、もう一頭の若い雄牛を罪のためのいけにえとしてとらせなさい。

主はイスラエル人に、二頭の若い雄牛を、一頭は肉のいけにえとして、もう一頭は罪のいけにえとして、小麦粉と油の混合物と一緒にささげるように命じられました。

1. 犠牲と従順：主に喜ばれる人生を送る

2. 古代イスラエルにおける罪のいけにえの重要性

1. ヘブライ人への手紙 10:1-10 - イエスの犠牲の優位性

2. レビ記 10:1-7 - 罪のためのいけにえの重要性。

民数記 8:9 あなたはレビ人を会衆の幕屋の前に導き、イスラエルの子らの全集会を集めなければならない。

レビ人は主への敬意と栄誉のしるしとして幕屋の前に現れることになっていました。

1: 私たちはすべての行動において常に主を敬い、敬意を払うべきです。

2: 私たちは常に主の臨在を心に留め、主の御心に従って生きるように努めなければなりません。

1: 1 コリント 6:19-20 - あなたは、自分の体が、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか。あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

2: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

民数記 8:10 あなたはレビ人を主の前に導き、イスラエルの人々はレビ人の上に手を置く。

レビ人は主の前に連れて行かれ、イスラエル人は彼らの上に手を置きます。

1. 神の民を神の臨在に導くことの重要性。

2. 神の民に手を置いて祝福することの意義。

1. イザヤ書 66:2 - 「それらのものはすべてわたしが手作りしたものであり、それらすべてはすでに存在している、と主は言われる。しかし、わたしはこの人に目を向けよう。貧しく悔い改めの精神を持ち、震えている人にもわたしは目を向ける」私の言葉で。」

2. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

民数記 8:11 アロンはイスラエルの子らのいけにえとしてレビ人を主の前にささげ、彼らが主への奉仕を果たせるようにする。

アロンはレビ人を主に捧げて主に仕えるように命じられています。

1. 奉仕の捧げ物: 神に仕えるという聖書の使命。

2. 礼拝の力：自分自身を神に捧げます。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

民数記 8:12 レビ人は雄牛の頭に手を置き、一頭を罪のためのいけにえとして、もう一頭を全焼のいけにえとして主にささげ、レビびとのあがないをしなければならない。

レビ人は罪のためのいけにえと全焼のいけにえとして2頭の雄牛をささげて償いをするよう指示されました。

1. 神の聖さ: 私たちはどのように神に近づくのか

2. 償い: 平和と和解をもたらす

1. レビ記 16:15-18、それから彼は民のための罪のためのいけにえの山羊を殺し、その血を幕の中に持ち込み、その血を雄牛の血と同じようにして、その上に振りかける。慈悲の席とその前で。このようにして神は、イスラエルの民の汚れとその罪、すべての罪を聖所で贖うであろう。そして彼は、彼らの汚れのただ中に彼らと共に住む会見の天幕に対しても同じことを行うであろう。だれも、罪を償うために聖所に入ってから出てきて、自分自身と自分の家とイスラエルの全会衆のために罪を償うまで、会見の天幕の中にいることができない。

2. ローマ人への手紙 5:11、それ以上に、私たちは主イエス・キリストを通して神にあって喜びを感じています。このキリストを通して、私たちは今和解を得ています。

民数記 8:13 あなたはレビ人をアロンとその子らの前に立たせ、主へのいけにえとしてささげなければならない。

主はレビ人をアロンとその息子たちに捧げ物として差し出すよう命じられました。

1. 究極の犠牲: 聖なる捧げ物としてのレビ人の分析

2. 従順の力: 民数記 8 章にある神の命令に従う

1. ヘブライ 7:27 この人は、それらの大祭司たちのように、まず自分の罪のために、次に民のために、毎日犠牲をささげる必要はありません。そのために、彼は自分自身をささげたときに一度限りのことをしました。

2. ローマ 12:1 したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの霊的な礼拝です。

民数記 8:14 このように、あなたはイスラエルの子らの中からレビ人を分け、レビ人はわたしのものとなる。

主はイスラエル人に、レビ人は神のものであるため、その中から分離するように命じられました。

1. 神は私たち一人一人に特別な召しを与えておられます - 民数記 8:14

2. 神はご自分の家族全員を大切にされます - 民数記 8:14

1. エペソ 1:4-6 - 世界の基が置かれる前から、神は私たちを神の子として選ばれました。

2. ローマ人への手紙 8:29 - 神は、御子の似姿に形作られることをあらかじめ定めておられた人たちでもありました。

民数記 8:15 その後、レビ人は会衆の幕屋の奉仕をするために行って、あなたは彼らを清めて、いけにえとしてささげなければならない。

レビ人は幕屋で奉仕するように指示され、清められて捧げ物として捧げられることになっていました。

1. レビ人の犠牲奉仕

2. 捧げ物と浄化の力

1. ヘブライ人への手紙 9:13-14 - なぜなら、もし雄牛や山羊の血、そして汚れた者に振りかける未経産牛の灰が肉を清めるのに聖なるのであれば、永遠を貫いたキリストの血は、なおさらのことでしょう。スピリットは汚れのない自分を神に捧げ、生ける神に仕えるために死んだ行いから良心を一掃しましたか？

2. レビ記 25:10 - そして、あなたがたは 50 年目を神聖化し、すべての土地のすべての住民に自由を宣言しなければなりません。それはあなたにとってヨベルです。そして、あなたがたはすべての人を自分の所有物に返し、すべての人をその家族に返します。

民数記 8:16 彼らは、イスラエルの子らの中から、まったくわたしに与えられたものである。すべての子宮を開く代わりに、イスラエルのすべての子らの初子の代わりに、私は彼らを私のもとに連れて行きました。

神はイスラエルの長子の代わりに神に仕えるレビ人を選びました。

1. 神の選択: 奉仕への招待

2. 神の憐れみ: 長子の身代わり

1. 出エジプト記 13:1-2、「主はモーセに言われた、『イスラエルの子らのうち、胎を開くすべての初子、人も獣もすべてわたしのために聖別してください。それはわたしのものです。』」

2. ヘブライ人への手紙 7:11-12、「もし、レビ族の祭司職によって完璧が実現されたのであれば、（民は律法のもとで）メルキセデクの命令に従って召されて、別の祭司が立ち上がる必要がさらにあるでしょうか。」アーロンの命令に従って？」

民数記 8:17 イスラエルの子らの初子は、人も獣もすべてわたしのものである。エジプトの地ですべての初子を打ったその日、わたしは彼らを自分のために聖別した。

神は、エジプトの初子を打ち倒したときの思い出として、イスラエルの子らのすべての初子をご自身のものであると主張されています。

1. 神によるご自分の民の保護: 長子の重要性

2. 神の主権を思い出させる: 長子の聖化

1. 出エジプト記 13:2、すべての初子を私に聖別してください。イスラエルの人々の中で最初に子宮を開いたものは、人間も獣も、私のものです。

2. ルカ 2:23 (主の律法に書かれているように、子宮を最初に開くすべての男性は、主に対して聖なる者と呼ばれるでしょう)。

民数記 8:18 わたしはレビ人をイスラエルの子らすべての初子として取りました。

神はイスラエルの子らの長子の代わりにレビ人を選びました。

1. 神の特別な選択: 主に仕えるレビ人の役割

2. 神に選ばれた祝福

1. ヨハネ 15:16 あなたがたがわたしを選んだのではありませんが、わたしがあなたを選び、任命したのは、あなたが行って、長く残る実を結ぶためです。

2. イザヤ書 41:8-9 しかし、イスラエルよ、あなた、わたしの僕、わたしが選んだヤコブ、わたしの友アブラハムの子孫よ、わたしはあなたを地の果てから連れ出し、その最も遠い隅からあなたを呼んだ。私は言いました、「あなたは私のしもべです」。私はあなたを選びましたし、あなたを拒否したわけではありません。

民数記 8:19 また、わたしは、会衆の幕屋でイスラエルの子らに奉仕し、子らのために償いをするために、イスラエルの子らの中からアロンとその子らにレビ人を贈り物として与えた。イスラエルの人々：イスラエルの子らが聖所に近づくとき、イスラエルの子らの間に疫病が起こらないように。

主はイスラエル人の中からレビ人をアロンとその息子たちに与え、幕屋で奉仕させ、イスラエルの子らのために罪の償いをさせました。これは、彼らが聖所に近づいたときに疫病が彼らに降りかからないようにするためです。

1. 償いの力: 償いがどのように慈悲と保護につながるのか

2. 奉仕の美しさ: 奉仕がどのように主との親密さをもたらすのか

1. レビ記 16:6-7 - そしてアロンは、自分のための罪のためのいけにえの雄牛をささげ、自分と自分の家のために償いをしなければならない。そして彼は二頭のやぎを取り、会衆の幕屋の入口にいる主の前に差し出さなければならない。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

民数記 8:20 モーセとアロン、およびイスラエルの人々の全会衆は、主がレビ人に関してモーセに命じられたすべてのとおりにレビ人に対して行い、イスラエルの人々も彼らにした。

モーセ、アロン、イスラエル人はレビ人に関する主の命令に従いました。

1. 主の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 他者に敬意と名誉を示す

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. ペテロ第一 2:17 - すべての人に適切な敬意を示し、信者の家族を愛し、神を畏れ、皇帝を敬います。

民数記 8:21 そこでレビ人は清められ、衣服を洗いました。アロンはそれらをいけにえとして主の前にささげた。アロンは彼らを清めるために彼らのために償いをした。

レビ人は清められ、衣服を着せられ、アロンは主への捧げ物として彼らのために償いをしました。

1. 償いの力: イエスの従順がどのように私たちに清めと救いをもたらすか

2. レビ人の重要性: 神の民はどのように奉仕に召されるのか

1. ヘブライ 10:12-14 - しかし、キリストは、罪のために常にただ一つの犠牲をささげたとき、神の右に座り、その時から敵が足台とされるまで待っていました。なぜなら、神はただ一つの捧げものによって、聖化されつつある人々を常に完全にしてくださったからです。

2. イザヤ書 1:18 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

民数記 8:22 その後、レビ人は会衆の幕屋に入って、アロンとその子らの前で奉仕をした。主がレビ人に関してモーセに命じられたとおり、彼らも彼らにした。

レビ人はモーセから、会衆の幕屋でアロンとその息子たちの前で奉仕するよう指示を受けました。

1: 私たちは皆、レビ人がそうであったように、神の戒めに従わなければなりません。

2: 私たちは皆、神が私たちに召されたあらゆる能力で神に仕えるように努めるべきです。

1: エレミヤ 7:23 - 「わたしの声に従いなさい。そうすれば、わたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となります。そして、あなたが幸いとなるように、わたしが命じたすべての道を歩ませてください。」

2: マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい」 「そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世の終わりまでです。アーメン。」

民数記 8:23 そこで主はモーセに言われた、

この箇所は会衆の幕屋におけるモーセに対する神の導きを示しています。

1. 必要なときの神の導き

2. 神の命令への服従

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 32:8、「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

民数記 8:24 レビ人のものはこれである。彼らは二十五歳以上から会衆の幕屋の奉仕を待つために入る。

民数記 8 章 24 節で、主は 25 歳以上のレビ人が幕屋で奉仕するように命じられています。

1. 「奉仕への呼びかけ: 民数記 8:24 についての考察」

2. 「奉仕に信仰を持つ: 民数記 8:24 を見てください」

1. ルカ 5:1-11 - イエスは最初の弟子たちを呼びます

2. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

民数記 8:25 彼らは五十歳になったら、その奉仕を待つのをやめ、それ以上奉仕してはならない。

レビ人は50歳になると幕屋の奉仕者としての務めをやめなければなりません。

1. 神の命令を守ることの大切さ

2. 責任を解放し、神に主導権を委ねる

1. 申命記 10:12-13 (さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、すべての人とともにあなたの神、主に仕えること以外に何を求めるでしょうか。心を込めて、魂を込めて。）

2. 民数記 3:7-8 (そして、あなたはアロンとその息子たちを任命し、彼らは祭司の職に就くであろう。しかし、部外者が近づくと、彼は死刑に処されるであろう。)

民数記 8:26 ただし、会衆の幕屋で兄弟たちとともに務めを果たし、奉仕をしてはならない。レビ人が彼らの罪に触れることに対して、あなたはこのようにしなければならない。

この箇所は会衆の幕屋の責任を守ることの重要性を強調し、レビ人の責任を概説しています。

1. 神の責任の力: 神の目的に従って生きる

2. レビ人の責任: 使命に忠実であること

1. 出エジプト記 35:19 - 「あなたがたの中で賢い心を作ることができる者は皆来て、主が命じられたことをすべて実行するであろう。」

2. ヘブル人への手紙 13:17 - 「あなたたちを支配している者たちに従い、服従しなさい。彼らは、罪を償わなければならない者たちと同じように、あなたたちの魂が悲しみではなく喜びをもってそれを行えるように、見守っているからです。それはあなたにとって不利益です。」

数字の 9 は、次の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 民数記 9:1-14 では、荒野におけるイスラエル人に対する過越の祭りの遵守に関する指示が紹介されています。この章では、神がモーセに、過越の祭りを定められた日、つまり第一の月の14日に守るように民に告げるよう命じられたことが強調されています。しかし、儀式的に不浄を抱いていたり、死体と接触したりしてその瞬間を観察することができない人もいます。神は彼らが1か月後に「第二の過ぎ越し」を祝うための備えを与えられました。

第 2 段落: 民数記 9:15-23 に続き、幕屋の上の雲の移動と静止に関する具体的な指示が示されています。この章では、神の臨在が昼と夜の両方でどのように雲として現れるかを説明します。それが幕屋の上から上がって出発の合図をすると、イスラエル人は陣営を破ってそれに続きました。再び沈静化すると、彼らはキャンプを設営し、さらに移動するまでそこに留まるだろう。

段落 3: 民数記 9 は、イスラエル人がモーセを通して神の命令に従って出発したりキャンプしたりしたときはいつでも、疑問を持たず、遅滞なく従ったことを強調して結ばれています。この章は、幕屋の上の雲として現れる神の目に見える臨在を通して、神の導きに従う彼らの従順を強調しています。この従順は、荒野の旅を通して神の導きに対する彼らの信頼と信頼を示しています。

要約すれば：

ナンバーズ 9 が示すもの:

過越の祭りを指定された時間に守るための指示。

儀式の不純物のために観察できない個人のための規定。

1か月後に「二度目の過ぎ越しの祭り」の機会。

導きとして幕屋の上の雲の動き、静止。

昼も夜も雲として現れる神の臨在に従ってください。

雲が晴れるとキャンプを解散。落ち着いたらセットアップ。

モーセを通しての神の命令に対するイスラエル人の従順。

疑問を持たず、遅滞なく神の導きに従うこと。

神の導きに対する信頼と信頼の表れ。

この章は、過越の祭りの遵守、幕屋の上の雲の動きと休み、そして神の命令に対するイスラエル人の従順に焦点を当てています。民数記 9 は、イスラエル人が荒野で過越の祭りを行うことに関する指示を紹介することから始まります。この章では、定められた時間を守るよう命じられているが、儀式的に不浄な者や死体と接触した者に対する規定も設けられていると強調している。彼らには1か月後の「第二の過越祭」を観察する機会が与えられます。

さらに、民数記 9 は、幕屋の上の雲として現れた神の目に見える臨在に基づいて、イスラエル人がどのように移動し、休むべきかについての具体的な指示を与えています。この章では、昼と夜の両方でこの雲がどのように現れるかを説明します。それが幕屋の上から上がって出発の合図をすると、彼らは陣営を破ってそれに続きました。再び沈静化すると、彼らはキャンプを設営し、さらに移動するまでそこに留まるだろう。

この章は、イスラエル人がモーセを通して神の命令で出発したりキャンプしたりしたときはいつでも、疑問を持たず、遅滞なく従ったことを強調してこの章を締めくくっています。幕屋の上の雲として目に見える神の臨在を通して神の導きに従う彼らの従順さが強調されています。この従順は、荒野の旅を通して神の導きに対する彼らの信頼と信頼を示しています。

民数記 9:1 彼らがエジプトの国から出て二年目の正月に、主はシナイの荒野でモーセに言われた、

主はモーセに、シナイの荒野で過越の祭りを祝うように命じられました。

1: 主の導きによって、私たちは最も困難な時期であっても喜びと希望を見つけることができます。

2: 最も困難な時期であっても、主の指示に従うとき、私たちは慰めと平安を得ることができます。

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

民数記 9:2 イスラエルの子らも、定められた季節に過越の祭りを守りましょう。

この箇所は、イスラエルの子らが定められた時に過越の祭りを守ることの重要性を強調しています。

1.「過越の祭りの意味：神の約束を祝う」

2.「神の定められた時に従順に生きる」

1. 出エジプト記 12:1-14 - 過越祭に関するイスラエルへの神の指示。

2. 申命記 16:1-8 - 過ぎ越しとその他の定められた祝日に関する神の命令。

民数記 9:3 今月の十四日の夕方、あなたがたは、その定められた季節にそれを守らなければならない。そのすべての儀式に従って、またそのすべての儀式に従って、それを守らなければならない。

その月の 14 日、イスラエル人はすべての儀式と儀式に従って過越の祭りを祝うことになりました。

1. 「従順の力: 過越の祭りを守る」

2.「契約忠実さの祝福」

1. 申命記 16:1-8

2. 出エジプト記 12:1-28

民数記 9:4 モーセはイスラエルの子らに、過越の祭りを守るように言った。

モーセはイスラエル人に過越の祭りを守るよう命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことは祝福をもたらします。

2. 伝統の重要性: 私たちの信仰の伝統を理解し、守ること。

1. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2. 申命記 6:4-6 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあるでしょう。

民数記 9:5 彼らは正月の十四日の夕方、シナイの荒野で過越の祭を行った。主がモーセに命じられたすべてに従って、イスラエルの子らも行った。

イスラエルの民は、主がモーセを通して命じられたとおり、正月の十四日にシナイの荒野で過越の祭りを行いました。

1. 主の命令に従うイスラエル人の忠実さ

2. 神の指示に従うことの大切さ

1. 申命記 5:32-33 したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければなりません。右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、あなたが幸福になれるように、また、あなたが所有する土地で寿命を延ばすためである。

2. サムエル第一 15:22-23 そこでサムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれたでしょうか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、注意を払うことは雄羊の脂肪よりも優れています。反逆は魔術の罪と同じであり、頑固さは不法行為と偶像崇拝と同じだからです。あなたが主の言葉を拒否したので、主はあなたを王であることも拒否しました。

民数記 9:6 また、ある人の死体によって汚れたので、その日過越の祭を守ることができなかった人々がいた。そして、彼らはその日、モーセとアロンの前に来た。

ある人々は、誰かの死体によって汚されたため、過越の祭りを守ることができませんでした。彼らは解決策を求めてモーセとアロンに相談しました。

1. 私たちは、神を敬うために、どんな状況であっても、清くて汚れのない状態を保たなければなりません。

2. 困難な時には、信仰と祈りの力を決して過小評価してはなりません。

1. テサロニケ人への手紙第一 5:23 - 「そして、まさに平和の神があなたを完全に聖めてくださいます。そして私たちの主イエス・キリストの来臨まで、あなたの霊と魂と体のすべてが罪のない状態で保たれるように神に祈ります。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

民数記 9:7 その人たちは彼に言った、「わたしたちは人の死体によって汚されているのです。どうしてわたしたちは引き留められているのですか。イスラエルの子らの間で主の定められた季節に主へのいけにえをささげないのですか。」

二人の男は、イスラエル人の間で主が定められた季節であるにもかかわらず、死体との接触によって汚れてしまったのに、なぜ主にいけにえを捧げることができないのかと尋ねます。

1. 義の契約の力: 民数記 9:7 を通して神の約束を理解する

2. 神の任命を守る: 民数記 9:7 障害があっても忠実に従う

1. レビ記 15:31 - 「このようにして、あなたがたはイスラエルの子らをその汚れから分けなければなりません。それは、彼らが彼らの間にあるわたしの幕屋を汚すとき、彼らが汚れの中で死ぬことがないようにするためです。」

2. 申命記 26:13-14 「それでは、あなたの神、主の前でこう言わなければなりません。『わたしは聖なる物を家から持ち出し、レビ人にも、よそ者にも、父親のいない人にも、それを与えました。そして未亡人に、あなたが私に命じられたすべての戒めに従って、「私はあなたの戒めに違反していないし、忘れたこともありません。」

民数記 9:8 モーセは彼らに言った、「立ち止まってください。主があなたたちに対して命じられることを私は聞きます」。

モーセは民に、主の指示を聞く間はじっとしているように指示しました。

1. 神のタイミングを待つ：主の導きを信頼する

2. 逆境の中でもしっかりと立つ：主にあって強さと慰めを見いだす

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

民数記 9:9 そこで主はモーセに言われた、

イスラエル人は主の指示に従い、毎年過越の祭りを守らなければなりません。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 従順を通して信仰を実践する

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が命じられた道をすべて歩むべきである」あなたの神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じた。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

民数記 9:10 イスラエルの子らに告げて言え。「もし、あなたがたやあなたの子孫で、死体のせいで汚れた者がいる場合、あるいは遠くに旅行中である場合でも、その者は主に過越の食事をしなければならない。」

神はイスラエル人に、たとえ彼らが汚れていたとしても、あるいは遠くに旅行していたとしても、過越の祭りを守るよう命じられました。

1. 神の戒めは人生のあらゆる状況に関係する

2. 従順は神からの祝福をもたらす

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が命じられた道をすべて歩むべきである」あなたの神は、あなたが生きて、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きることができるようにと、あなたに命じられたのです。」

2. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

民数記 9:11 第二の月の十四日の夕方、彼らはそれを保管し、種なしパンと苦い香草と一緒に食べる。

第2の月の14日、イスラエル人は過越の祭りを祝い、種なしパンと苦いハーブと一緒に過越の食事を食べることになっています。

1. 過越の祭りの意味: イスラエル人の神学と伝統を探る

2. 信仰の力: 過越祭は神を信じる強さをどのように証明するか

1. 出エジプト記 12:1-14 - 主はエジプトの地でモーセとアロンに語られました、「今月はあなたたちの月の始まりとなり、あなたたちにとっては一年の最初の月となるでしょう。

2. 申命記 16:1-8 - アビブの月を守り、あなたの神、主への過越の祭りを守りなさい。アビブの月に、あなたの神、主は夜のうちにあなたをエジプトから導き出されたからである。

民数記 9:12 彼らはそれを朝まで残しておかず、骨も折ってはならない。過越の祭りのすべての儀式に従って、それを守らなければならない。

イスラエル人は過越の祭りの儀式に従い、朝まで肉を残さず、骨を折ってはならないと指示されました。

1. 神の指示に従う: 過越の祭りの物語

2. 従順の祝福: イスラエル人から学ぶ

1. 出エジプト記 12:8-14

2. 申命記 16:1-8

民数記 9:13 しかし、清く、旅に出ておらず、過越の祭を守ることを放棄する者は、その同じ魂さえも民の中から断ち切られるであろう。彼は定められた日に主へのいけにえを持って来なかったからだ。季節が来れば、その人は罪を負うだろう。

儀式的に清く、旅行していない人は、指定された時間に主への捧げ物を捧げる必要があります。そうしない人は誰でも自分の罪を負うことになります。

1. 神の定められた時間を守ることの重要性

2. 神の戒めを無視した場合の結果

1. 申命記 16:16 - 主の過越の祭り、種なしパンの祭り、週の祭り、避難所の祭りなど、定められた祝日を守り、これらの定められた時にあなたの神、主の前で喜ぶことによって、あなたの神、主を讃えなさい。

2. ヘブライ 10:26-27 - 真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、罪のための犠牲は残されず、ただ裁きと神の敵を焼き尽くす猛烈な火に対する恐ろしい期待だけが残されます。 。

民数記 9:14 また、もしよそ者があなたがたの中に滞在して、主に過越の食事をするであろう。過越の祭りの規定に従って、またその方法に従って、そのようにしなければなりません。あなたがたは、見知らぬ人に対しても、その土地で生まれた人の両方に対しても、一つの規定を持たなければなりません。

この箇所には、外国人がその地に住んでいて過越の祭りを祝いたい場合は、その地で生まれた者と同じ法律に従わなければならないと書かれています。

1. 見知らぬ人を歓迎します: 神の王国における包括性の重要性。

2. 従順の力: 背景に関係なく、神の戒めを守ります。

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。」

2. 出エジプト記 12:49 - 「本国人にも、あなたがたの中に滞在するよそ者にも、一つの律法がなければならない。」

民数記 9:15 そして、幕屋が建てられた日、雲が幕屋、すなわちあかしの天幕を覆い、夕方になると幕屋の上は朝まで火のように見えた。

幕屋が設置された日、雲が幕屋を覆い、夜には朝まで火が現れました。

1. 幕屋の重要性: 荒野における神の臨在に関する研究

2. 火の奇跡: 荒野における主の保護と備え

1. 出エジプト記 40:17-18 - そして、第 2 年目の最初の月、その月の 1 日に幕屋が建てられた。モーセは幕屋を立て、受け台を締め、板を立て、かんぬきを入れ、柱を立てた。

2. 詩篇 78:14 - 昼も雲で彼らを導き、夜は火の光で彼らを導きました。

民数記 9:16 いつもそうだった、昼は雲が覆い、夜は火が現れた。

昼は神の臨在の雲が幕屋を覆い、夜には火が現れました。

1. 主の栄光: 幕屋における神の臨在

2. 主の火: 神の絶え間ない備え

1. 出エジプト記 40:34-38 - 主の臨在の雲が幕屋を覆い、彼らの前に火が燃え上がりました。

2. イザヤ書 4:5-6 - 主はシオン山の全居住地の上に、昼は煙の雲を、夜は燃える火の輝きを創造されます。

民数記 9:17 雲が幕屋から引き上げられると、その後、イスラエルの子らは旅をした。そして雲のとどまる場所に、イスラエルの子らは天幕を張った。

主の雲はイスラエル人を旅の間ずっと導き、彼らは雲が止まるところならどこでも陣を張った。

1. たとえそれが難しい場合でも、神の導きに従うことは常に正しい選択です。

2. 神の臨在は常に私たちとともにあり、私たちが神を信頼するなら、神は私たちの歩みを導いてくださいます。

1. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしはあなたに目を向けて助言します。」

2. イザヤ書 30:21 - 「そして、あなたの耳には、右に曲がるときも左に曲がるときも、『これが道だ、そこを歩きなさい』という言葉が後ろから聞こえます。」

民数記 9:18 主の命令によってイスラエルの人々は旅をし、主の命令によって投球した。雲が幕屋の上にとどまっている限り、彼らは天幕の中で休んだ。

イスラエルの子らは主の命令に従い、雲が幕屋の上にとどまったとき休みました。

1. 神の命令に従うと安息がもたらされる

2. 神の導きに感謝する

1. 詩篇 37:23 - 善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

民数記 9:19 雲が何日も幕屋の上にとどまったとき、イスラエルの人々は主の命令を守り、旅をしなかった。

イスラエル人は主に従い、雲が幕屋の上に長くとどまっている間は旅をしませんでした。

1. たとえ困難なことがあっても神に忠実であること

2. 愛から神の戒めに従う

1. 申命記 5:32-33 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに注意深く行動しなければならない。右にも左にもそれてはならない。主が命じられた道をすべて歩むべきである」あなたの神はあなたに、あなたが生きてうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにと命じた。

2. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

民数記 9:20 数日間雲が幕屋の上にあったときも、そうであった。彼らは主の命令に従って天幕に住み、主の命令に従って旅をした。

イスラエル人は主の命令に従い、雲が幕屋の上にあったとき数日間天幕に滞在し、その後主の命令に従って旅を続けました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. 信仰の強さ：神の導きを信頼する

1. 申命記 8:3: 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるのではないということをあなたに知らせるためでした。」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

2. 箴言 3:5-6: 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

民数記 9:21 こうして、雲が朝までとどまり、朝になると雲が取り除かれ、それから彼らは旅をした。雲が取り除かれるのが昼であろうと夜であろうと、彼らは旅をした。旅した。

イスラエルの人々は、昼でも夜でも、彼らを導いた雲が消えたときに旅をしました。

1. 人生の暗闇の中で神を信頼する。

2. 時間を問わず神の導きに従います。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光です。」

民数記 9:22 あるいは、雲が幕屋の上にとどまり、それが二日であろうと、一か月であろうと、あるいは一年であろうと、イスラエルの人々は天幕の中に留まり、旅をしなかった。彼らは旅をした。

イスラエルの子らは、雲が幕屋に迫ってきたとき、雲がどれほど長く留まっていたとしても、天幕の中に留まりました。

1. たとえ旅路が不明確であっても、神は私たちに従順の生活を呼びかけます。

2. たとえ不確かな状況であっても、神への忠実さと信頼は祝福をもたらします。

1. イザヤ書 30:21 - 右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

2. ヨハネ 15:9-11 - 父が私を愛してくださったように、私もあなたがたを愛しました。私の愛の中に留まってください。あなたが私の戒めを守るなら、私が父の戒めを守り、父の愛の中に留まるのと同じように、あなたも私の愛の中に留まるでしょう。私がこれらのことをあなたがたに話したのは、私の喜びがあなたがたのうちにあり、あなたの喜びが満たされるためです。

民数記 9:23 彼らは主の命令によって天幕で休み、主の命令によって旅をし、モーセの手による主の命令に従って主の命令を守った。

イスラエル人は主の命令に従い、主の命令に従って休んで旅をし、モーセを通して主の務めを守りました。

1. 神の命令は従順と祝福への道である

2. 主への忠実な従順は恵みと平和をもたらす

1. マタイ 7:24、「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は、岩の上に自分の家を建てた賢者にたとえます。」

2. 申命記 11:13-15、「そして、今日わたしが命じるわたしの戒めを熱心に聞き、あなたの神、主を愛し、心を尽くし、全力を尽くして主に仕えるなら、それは実現するであろう」あなたの魂よ、あなたの土地の雨を、その季節に、最初の雨と最後の雨を降らせて、あなたのトウモロコシとあなたのワインとあなたの油を集めてください。そして私はあなたの畑に草を送りますあなたの牛のために、あなたが食べて満腹できるように。」

数字 10 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 10:1-10 には、銀のトランペットの構造と目的が説明されています。この章では、神がモーセにさまざまな目的に使用される2つの銀のラッパを作るように指示されたことが強調されています。これらのトランペットは、会衆に呼びかけたり、戦争への警鐘を鳴らしたり、祭りや犠牲の始まりを告げたりするなど、会衆へのコミュニケーションや合図の手段として機能します。この章では、司祭と指導者の両方がこれらのラッパをいつ、どのように吹くべきかについての具体的な指示を概説します。

第 2 段落: 民数記 10:11-28 に続き、この章ではイスラエル人のシナイ山からの出発について詳しく説明します。そこには、神の命令に従って彼らがどのようにしてシナイから出発し、各部族がそれぞれの旗の下、指定された順序で移動したかが描かれています。モーセは義父のホバブを約束の地への旅に同行するよう誘いますが、彼が望むなら留まるという選択肢を与えます。

段落 3: 民数記 10 は、荒野に関する知識に関するモーセと義理の兄弟ホバブとのやりとりを強調して終わります。ホバブはキャンプに適した場所についての知識があり、不慣れな土地を旅するイスラエル人のガイドとして役立ちます。この章では、モーセがホバブに、神がご自分の民に与える将来の祝福の一部を約束することで同行するよう説得したことが強調されています。

要約すれば：

ナンバーズ 10 のプレゼント:

銀のトランペットの構造、目的。

通信手段、会衆への合図。

一緒に電話する。戦争への警鐘。祭り、犠牲の印。

イスラエル人のシナイ山からの出発。

神の命令に従って動くこと。指定された順序で部族。

招待状はモーセの義父ホバブにも届きました。与えられた選択肢。

荒野の知識に関するモーセとホバブのやりとり。

ホバブは、見知らぬ土地を旅する際にガイドとして役立ちます。

将来の祝福を分かち合う約束を伴う説得。

この章では、銀のラッパの構造と目的、イスラエル人のシナイ山からの出発、モーセと義理の弟ホバブとの交流に焦点を当てます。民数記 10 章は、神がモーセに銀のラッパを 2 つ作るように指示した様子の記述から始まります。これらのトランペットは、会衆に呼びかけたり、戦争への警鐘を鳴らしたり、祭りや犠牲の始まりを告げたりするなど、会衆へのコミュニケーションや合図の手段として機能します。

さらに民数記 10 章には、神の命令に従ってイスラエル人がシナイ山から出発することが詳しく記されています。各部族は、それぞれの旗の下で指定された順序で移動します。モーセは義父のホバブに、約束の地への旅に参加するよう誘いますが、彼が望むなら留まるという選択を許可します。

この章は、モーセとホバブの荒野に関する知識に関するやりとりを強調して終わります。ホバブはキャンプに適した場所に関する貴重な知識を持っており、見知らぬ土地を旅するイスラエル人のガイドとして役立ちます。モーセはホバブを説得し、神の民に将来与えられるあらゆる祝福にあずかる約束をし、同行するよう説得する。

民数記 10:1 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに幕屋の建設と使用についての指示を与えます。

1: 私たちは神の指示に従順でなければなりません。

2: 信仰を通して、私たちは神とのより緊密なつながりを築くことができます。

1: 申命記 10:12-13 「イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、すべての人とともにあなたの神、主に仕えること以外に何を求められるでしょうか」心を込めて、魂を込めて。」

2: ヘブライ 11:6 「そして、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

民数記 10:2 銀のラッパを二つ作りなさい。集会の召集や宿営地の移動に使用できるように、すべてを丸ごと作ってください。

神はモーセに、集会の召集と宿営の移動に使用する銀のラッパを2つ作るように指示されました。

1. 変化の時代における神の導き

2. 音による団結の力

1. ヨハネ 10:3-5 - 門番が彼に開けます。すると羊たちは彼の声を聞きます。そして彼は自分の羊の名前を呼んで、彼らを連れ出します。そして、彼が自分の羊を出すとき、彼は彼らの前に行きます、そして羊たちは彼に従います：彼らは彼の声を知っているからです。そして、見知らぬ人には従わず、彼から逃げるでしょう。彼らは見知らぬ人の声を知らないからです。

2. 詩篇 150:3-6 - ラッパの音で彼を賛美し、詩篇と竪琴で彼を賛美しなさい。音色と踊りで彼を讃え、弦楽器とオルガンで彼を讃えましょう。大音量のシンバルで彼を讃美せよ、高音のシンバルで彼を讃美せよ。息あるすべてのものは主を讃美しましょう。主をたたえよ。

民数記 10:3 そして、風が吹くと、全集会は会衆の幕屋の戸口に集まり、あなたのところに集まるであろう。

祭司がラッパを吹いたとき、イスラエルの全集会は幕屋の入り口に集まるように指示されました。

1. 旧約聖書における従順の力

2. 聖書における集会の意味

1. 出エジプト記 19:17 - そしてモーセは神と会うために民を陣営から導き出した。そして彼らは山の麓に立った。

2. 使徒 2:1-4 - そして、ペンテコステの日がすっかり来たとき、彼らは皆、一つの場所に集まりました。すると突然、激しい風が吹き荒れるような音が天から聞こえてきて、それが彼らが座っていた家中に響き渡りました。すると、火のような裂けた舌が彼らの前に現れ、それが彼らのそれぞれの上に座った。そして、彼らはみな聖霊に満たされ、御霊が彼らに発語を与えたように、他の言語で話し始めました。

民数記 10:4 もし彼らがラッパを一つ吹くなら、イスラエルの数千人のかしらである君たちがあなたのところに集まるであろう。

神は私たちに一致団結するよう命じています。

1. 団結の力 – 団結して団結することがどのようにしてより大きな強さと成功につながるのか。

2. コミュニティへの呼びかけ - 神は私たちに、愛と理解をもって互いに交わるように呼びかけています。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、一つの心をもって忍耐をもって、自分に召された召しにふさわしい生き方をするよう、あなたたちに勧めます。」もう一人は恋に落ち、平和の絆の中で御霊の一致を維持したいと切望しています。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

民数記 10:5 あなたがたが警鐘を鳴らすなら、東にある陣営は前進するであろう。

民数記 10章5節のこの箇所には、警報が鳴ったら東側の陣営は進軍すべきであると書かれています。

1.「警告の力: 信仰をもって前進する」

2. 「呼びかけに応答する: 神が語られるときに行動を起こす」

1. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2. テサロニケ第一 5:16-18 - 常に喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

民数記 10:6 あなたがたが二度目に警報を吹くとき、南側にある陣営は旅を始めるであろう。彼らは旅のために警報を鳴らすであろう。

イスラエル人は旅の準備をするときに警報としてラッパを吹くように命じられ、二度目に警報を吹くと南側の陣営が旅を始めることになっていた。

1. 神の命令に従う力

2. 旅行の準備の重要性

1. 申命記 8:3 - 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのです。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

民数記 10:7 ただし、会衆が集まるときは、あなたがたは吹いてもよいが、警報を鳴らしてはならない。

神はイスラエル人に、会衆を集めるときにラッパを吹くように命じられますが、警報を鳴らすことはしません。

1. 信仰をもって団結することの大切さ

2. 神の戒め: 従順の力

1. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

民数記 10:8 アロンの子らである祭司たちはラッパを吹くであろう。そうすれば、それらはあなたの世代を通じて永遠に儀式のためにあなたに与えられるでしょう。

アロンの息子たちは、代々続く永遠の儀式のためにラッパを吹かなければなりません。

1: 私たちはラッパを吹き鳴らすことによって主を覚えなければなりません。それはあらゆる世代に向けられた儀式だからです。

2: これは永遠の儀式であるため、私たちはラッパを吹き鳴らすことによって永遠に主を覚えなければなりません。

1: 出エジプト記 19:16 - 三日目の朝、雷と稲妻がとどろき、山に厚い雲がかかり、非常に大きなラッパの音が鳴り響いたので、陣営にいた民はみな震えた。

2: ヨシュア記 6:4-5 そこで、七人の祭司が雄羊の角で作った七つのラッパを持って主の前に出て、ラッパを吹きながら歩きました。武装した者たちは彼らの前に進み、後衛はラッパを吹き鳴らしながら主の箱を追った。これはイスラエルのための法令であり、今日に至るまで遵守されています。

民数記 10:9 もしあなたがたが、自分の国であなたを圧迫する敵と戦争に行くなら、ラッパで警報を吹き鳴らさなければなりません。そうすれば、あなたがたの神、主の御前に思い出され、敵から救われるであろう。

イスラエル人は、戦争の際に圧制者に対してラッパを吹くように教えられました。そうすれば、神はイスラエル人を覚えて守ってくださるでしょう。

1. たとえ試練や逆境の時であっても、神はいつも私たちとともにおられます

2. 戦争のときの力と守りを主に信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

民数記 10:10 また、あなたの喜びの日、厳粛な日、月の初めに、あなたがたは全焼のいけにえと和解のいけにえのいけにえの上にラッパを吹き鳴らさなければなりません。わたしはあなたの神、主である。

この一節は、楽しい時、休日、月初めに神を記念してラッパを吹くことの重要性を強調しています。

1. 主にある喜びを見つける：上からの祝福で祝う

2. 賛美の音: お祝いを通して神を思い出す

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

2. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美しい頭飾りを、嘆きの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を与えるために。

民数記 10:11 そして、第二年、第二の月の二十日に、あかしの幕屋から雲が取り除かれた。

2年目の2月20日、あかしの幕屋から雲が取り除かれました。

1. 神は真実です: たとえ理由が分からなくても、私たちは常に神を信頼できます

2. 神の導きに従う: 神の指示を認識して従う方法

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳には、右に曲がるときも左に曲がるときも、「これが道だ、そこを歩きなさい」という言葉が後ろから聞こえます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

民数記 10:12 イスラエルの人々はシナイの荒野から旅に出た。そして雲はパランの荒野に止まりました。

イスラエル人はシナイの荒野を去り、パランの荒野に宿営しました。

1. 神の変わらぬ忠実さは、どんなに困難な旅であっても、私たちを将来の目的地に導いてくださいます。

2. 私たちは荒野での経験を通して私たちを導いてくださる神を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 申命記 1:7 - 向きを変えて旅をし、アモリ人の山地とアラバ、山地、低地、ネゲブ、海岸沿いのすべての隣人に行きなさい。カナン人、そしてレバノン、そして大河、ユーフラテス川まで。

民数記 10:13 彼らはまず、モーセの手による主の命令に従って旅を始めた。

この箇所は、イスラエルの民がモーセの手によって主の命令に従って旅を始める様子を描いています。

1. 従順は犠牲よりも優れています: 神の命令に従うことに関する研究 (サムエル上 15:22)

2. 神の計画を信頼して: イスラエル人は旅を始める (イザヤ書 30:21)

1. 詩篇 119:60 - 私はあなたの戒めを守るために急いで遅れません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 10:14 初めに、ユダの人々の陣営の軍勢が軍勢に従って定められた。その軍勢はアミナダブの子ナフションであった。

民数記 10章14節によれば、ナフションはユダの陣営の指導者です。

1. 神への奉仕における忠実なリーダーシップの重要性。

2. 神は神の民を導く霊的指導者を備えています。

1. ヨシュア記 1:7-9、「強く勇敢でありなさい。わたしのしもべモーセが命じたすべての律法を注意深く守ってください。右にも左にもそれてはなりません。 「あなたはどこへ行っても成功します。この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれていることをすべて注意深く行うようにしなければなりません。そうすれば、あなたはそうするでしょう」あなたのやり方が成功すれば、あなたは良い成功を収めるでしょう。

2. ピリピ人への手紙 2:3-4、「利己的な野心やうぬぼれから何事も行ってはなりません。謙虚に自分よりも他の人のことを大切にしなさい。各自、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けなさい。」

民数記 10:15 イッサカルの子孫の部族の軍勢はツアルの子ネタニエルであった。

ツアルの息子ネタニエルはイッサカル部族の指導者でした。

1. リーダーになる: ネサニールの例から学ぶ。

2. 団結の価値: イッサカルの部族がネタニエルの指導の下でどのように繁栄したか。

1. ヨシュア記 22:12-13 イスラエルの子らはそれを聞くと、イスラエルの子らの全会衆はシロに集まり、彼らとの戦いに臨んだ。イスラエルの人々は、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族のギレアデの地に、祭司エレアザルの子ピネハスを遣わし、

2. 歴代誌第一 12:32 またイッサカルの子孫のうち、彼らは時代を理解し、イスラエルが何をすべきかを知っていた人々であった。彼らの頭は二百人だった。そして彼らの兄弟たちはみな彼らの命令に従っていた。

民数記 10:16 ゼブルンの子孫の部族の軍勢はヘロンの子エリアブであった。

ヘロンの子エリアブは、民数記 10 章 16 節でゼブルン族を率いるよう任命されました。

1. リーダーシップの重要性: たった 1 人の人間がどのように変化をもたらすことができるか

2. 神の計画に従う: 私たちに対する神の計画に感謝する

1. 箴言 11:14、「導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全がある」

2. マタイ 16:25、「自分の命を救おうとする者はそれを失いますが、わたしのために自分の命を失う者はそれを見つけます。」

民数記 10:17 そして幕屋は取り壊された。ゲルションの子らとメラリの子らは幕屋を担いで前進した。

ゲルションとメラリの息子たちは幕屋を取り壊し、前に運びました。

1. 団結力と協力力

2. 神に仕えることの重要性

1. ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. 伝道の書 4:9-10 二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。

民数記 10:18 ルベンの陣営の軍旗はその軍隊に従って定められ、その軍勢にはシェデウルの子エリズルがいた。

シェドゥルの息子エリズルはルベンの陣営のリーダーでした。

1. ルベンの陣営は、信仰と勇気の人エリズルによって率いられました。

2. リーダーシップは私たち自身の力ではなく、神の恵みによって決まります。

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。そうです、主を待ち望みます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください！震えたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 10:19 シメオンの子孫の部族の軍勢はズリシャダイの子シェルミエルであった。

民数記 10章19節では、ズリシャダイの子シェルミエルがシメオン部族の指導者に任命されました。

1. 聖書におけるリーダーシップの重要性

2. 聖書の指導者の模範に従う方法

1. コリント人への第一の手紙 11:1 - 「私がキリストの模範に従うように、私の模範に従いなさい。」

2. ペテロ第一 5:3 - 「自分の世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、しなければならないからではなく、神が望んでいるように進んで監督として仕えなさい。お金に貪欲ではなく、熱心に仕えなさい。」 。」

民数記 10:20 ガド族の軍勢はデウエルの子エリアサフであった。

ガド族はデウエルの子エリアサフが率いていました。

1. リーダーシップの力：デウエルからエリアサフまで。

2. ガド族という共通の大義のもとに団結する。

1. ローマ人への手紙 12:8 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

2. 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

民数記 10:21 そこで、コハト人は聖所を担いで進み、もう一人は彼らが来るのに対抗して幕屋を築いた。

コハテ人は聖所を運び、他のイスラエル人は到着するまで幕屋を設置しました。

1. 教会における協力とチームワークの重要性。

2. 神の意志を実行することの美しさ。

1. 1 コリント 12:12-31 - キリストの体と、それぞれの部分が共に働くことの重要性。

2. 出エジプト記 25:8-9 - イスラエル人への幕屋建設の指示。

民数記 10:22 エフライムの人々の陣営の軍旗は、その軍勢に応じて定められ、その軍勢を率いていたのはアミフドの子エリシャマであった。

エフライムの子らはアミフドの子エリシャマを率いて戦いに出発した。

1. 困難な時に強いリーダーシップを持つことの重要性。

2. 私たちを導いてくれる人たちを信頼することの大切さ。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 箴言 18:15 - 賢明な者の心は知識を得る。そして賢者の耳は知識を求めます。

民数記 10:23 マナセの子孫の部族の軍勢はペダツルの子ガマリエルであった。

ペダツルの子ガマリエルはマナセ部族の指導者でした。

1. リーダーシップの祝福 - 神がどのようにリーダーを用いて民を導くか。

2. 神の忠実さ - 神が指示と導きを与えてくださるとどのように信頼できるか。

1. イザヤ書 9:6-7 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。

2. 使徒 5:34-39 - しかし、議会の一員で、すべての民から尊敬されている律法の教師であるガマリエルというパリサイ人が立ち上がって、人々をしばらく外に出すように命令しました。そして彼は彼らに言った、「イスラエルの人々よ、この人たちに対してこれから何をしようとしているのか気をつけてください。」というのは、つい最近までテウダスが何者かであると主張して立ち上がり、約四百人もの大勢の男たちが彼に加わったからだ。彼は殺され、彼に従った者たちは皆散り散りになって無に帰した。彼の後、ガリラヤ人ユダが国勢調査の日に立ち上がり、彼の後に続く人々の一部を引き離しました。彼も死に、彼に従った者たちは皆散り散りになった。

民数記 10:24 ベニヤミン族の部族の軍勢はギデオニの子アビダンであった。

ギデオニの息子であるアビダンは、イスラエル軍のベニヤミン族の指導者でした。

1. リーダーシップは重要な役割であり、軽視すべきではありません。

2. 神は、神の民に仕え、導く指導者を選びます。

1. 民数記 10:24 - ギデオニの息子アビダンがベニヤミン部族の指導者に任命されました。

2. 歴代誌第一 12:28 - ベニヤミンの息子たちはイスラエルの部族の指導者に任命されました。

民数記 10:25 ダンの子孫の陣営の基準が定められたが、それは彼らの全陣営のすべての陣営への報いであった。そして彼の陣営の上にはアミシャダイの子アヒエゼルがいた。

ダンの子供たちの陣営が前進し、アミシャダイの息子アヒエゼルがそのホストのリーダーとなった。

1. リーダーシップの力: 優れたリーダーに従うことがどのように成功につながるのか

2. 団結の強さ: 一つになって協力する力

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 使徒 4:32 - そして、信じた大勢の人々は心も魂も一つであった。誰も自分の持っているものは自分のものであるべきだとは言わなかった。しかし、それらにはすべて共通点がありました。

民数記 10:26 アシェルの子孫の部族の軍勢はオクランの子パギエルであった。

オクランの息子パギエルはイスラエルの陣営のアシェル部族の指導者に任命されました。

1. 教会におけるリーダーシップの重要性。

2. 神が任命した指導者に従う。

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは説明をする者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたがたの間で神の群れを牧し、強制されたものではなく、神のご意志に従って自発的に監督を行いなさい。それも卑劣な利益のためではなく、熱心に取り組んでいました。自分の任務に割り当てられた人々に対して威張り散らしているわけではなく、群れの模範となっていることが証明されています。

民数記 10:27 ナフタリの子孫の部族の軍勢はエナンの子アヒラであった。

民数記 10 章には、エナンの息子アヒラがナフタリ部族の指導者であったことが記されています。

1. 制限のない人生を生きる: ナフタリ族のリーダー、アヒラからの教訓。

2. リーダーシップにおける勇気: ナフタリ部族のリーダー、アヒラの例。

1. 申命記 33:23 そしてナフタリについて彼は言った、「ナフタリよ、恩恵に満足し、主の祝福に満たされ、あなたは西と南を所有してください。」

2. 詩篇 68:27 その統治者、ユダの君たちとその議会、ゼブルンの君たち、そしてナフタリの君たちと一緒に小さなベニヤミンがいる。

民数記 10:28 イスラエルの人々が軍隊に従って出発したとき、旅はこのようになった。

この一節は、イスラエル人の旅と、彼らが旅に出たときの軍隊に応じた部隊について語ります。

1. 生活における組織化と規律の重要性

2. 逆境における信仰と従順の力

1. ヘブライ 11:8-9 - 「信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くよう召されたとき、従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

民数記 10:29 そこでモーセは、モーセの義父であるミディアン人ラグエルの子ホバブに言った、「私たちは主が『あなたにあげます』と言われた場所へ向かっています。一緒に来てください。そうします」あなたは良いです：主はイスラエルに関して良いことを言われたからです。

モーセは義父のホバブに、主がイスラエルを祝福してくださったことを保証し、約束の地への旅に同行するよう頼みました。

1. 主の約束に信仰を置く - 民数記 10:29

2. 主の祝福に頼る - 民数記 10:29

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

民数記 10:30 そこでイエスは、「わたしは行かない。行きません。」と言った。しかし、私は自分の土地と私の親族のところへ出発します。

イスラエル人は家族のいる家に帰りたいと考えていました。

1. 家族の大切さ、人間関係を大切にすることの大切さ

2. 時間をかけて愛する人たちに投資する

1. 創世記 2:18-24 - 結婚と家族に対する神の意図

2. 詩篇 68:5-6 - 私たちの父であり、安全と慰めの源としての神

民数記 10:31 すると彼は言った、「どうか私たちを離れないでください。お願いです。」あなたは私たちが荒野でどのように野営するかを知っているので、あなたは目の代わりに私たちに向かってくれるかもしれません。

モーセはラグエルの息子ホバブに、イスラエル人の荒野の旅に同行してくれるように頼みます。ホバブは地形に精通しており、助けてくれるからです。

1. コミュニティの力: 団結することで、あらゆる課題に立ち向かうことができます。

2. 知恵と経験のある人に頼ることの大切さ。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

2. マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるからです。

民数記 10:32 もしあなたが私たちと一緒に行くなら、そうです、主が私たちにしてくださる善いことを、私たちもあなたにするでしょう。

イスラエル人は、もしホバブが旅に加わってくれれば、ホバブのために良いことをすると約束しました。

1. 私たちが協力すると、一人でできるよりも大きな善を達成することができます。

2. 他人のために善を行うことは、神に敬意を払う方法です。

1. コロサイ 3:12-14 - 神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

2. ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

民数記 10:33 彼らは主の山を出発し、三日の旅をした。主の契約の箱は、彼らの安息の地を探すために、三日の旅の途中で彼らに先立って行った。

イスラエル人は主の山を出発し、契約の箱は新しい安息の地を見つけるために三日間彼らと一緒に歩きました。

1. 箱舟の力: 神の導きに従うことを学ぶ

2. 休息を見つけるための 3 つのステップ: 信頼と従順の旅

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の作り方

2. 詩篇 95:7-11 - 主の主権を認め、従順に従うよう求める呼びかけ。

民数記 10:34 彼らが陣営を出たとき、昼、主の雲が彼らの上にあった。

イスラエル人が陣営から移動するとき、主の雲が彼らとともにありました。

1. 主はいつも私たちとともにおられる

2. 神の臨在の力

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

民数記 10:35 箱舟が出発したとき、モーセは言った。「主よ、立ち上がって、あなたの敵を散らしてください。そして、あなたの敵を散らしてください。」あなたを憎む者はあなたの前から逃げさせてください。

モーセは、箱舟が旅を始めるときに神が立ち上がって、自分たちを憎む敵を追い散らしてくださるようにと祈りました。

1. 祈りの力 - 祈るときに神が答えてくださるとどのように信頼できるか。

2. 信仰の旅 – 逆境の時に信仰がどのように私たちを前進させてくれるのか。

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. 詩篇 91:14-16 - 「彼は愛をもって私にしっかりと抱いているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけるとき、私は彼に答えます。私は一緒にいます」 」

民数記 10:36 そして、それが休んだとき、彼は言った、「主よ、イスラエルの数千人のところにお帰りください。」

イスラエル人は主に、自分たちのところに戻ってきて、ご自分の臨在を祝福してくださるよう求めました。

1. 神の民に対する無条件の愛

2. 祈りと賛美の力

1. イザヤ書 55:6-7 見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば、彼は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神は豊かに赦してくださるからです。

2. 詩篇 107:1-2 ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主が苦難から救い出してくださった主の救い主にそう言わせてください。

数字 11 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 11:1-15 には、荒野におけるイスラエル人の不平と不満が記述されています。この章では、人々が苦難について不平を言い始め、エジプトで食べていた食べ物を切望し始めていることが強調されています。彼らの不満はモーセに届き、モーセは彼らの絶え間ない不満に圧倒されます。彼はこれほど多くの人々を導く責任に重荷を感じており、神に不満を表明しています。

第 2 段落: 民数記 11:16-35 の続きで、神はモーセに、イスラエル人の中から 70 人の長老を集めて指導者の重荷を担うのを助けるように指示されました。これらの選ばれた人々は神の霊に満たされており、モーセの権威を分かち合っています。さらに、神は人々に豊富な肉を提供すると約束されていますが、物流上の困難のために最初はモーセを驚かせました。

段落 3: 民数記 11 は、神がキャンプに大量のウズラを送り込むことによってどのように約束を果たされるかを強調して終わります。この章では、ウズラが周囲の広大な領域を覆い、各人が望むだけ採集できるようにする方法について説明します。しかし、彼らがまだこの肉を食べている間に、神の備えに対する過度の渇望と忘恩の結果として、深刻な疫病が彼らの間で発生します。

要約すれば：

ナンバーズ 11 が示すもの:

荒野におけるイスラエル人の不平、不満。

エジプトの食べ物への憧れ。モーセには圧倒的な負担がかかります。

不満を表明する。絶え間ない不満からの解放を求めています。

モーセを支援するために70人の長老を集める。

彼らを神の霊で満たします。権限を共有する。

人々に豊かな肉を与えるという神の約束。物流上の課題。

大量のウズラを送ることで約束を果たす。

キャンプの周囲の広大なエリアを覆うウズラ。過剰な消費。

神の備えに対する忘恩により、深刻な疫病が発生。

この章は、荒野でのイスラエル人の不平と不満、モーセを助ける70人の長老の任命、そしてその後の厳しい結果に伴う神の肉の備えに焦点を当てています。民数記 11 章は、人々が苦難について不平を言い、エジプトで食べていた食べ物への憧れを表明し始める様子を描写することから始まります。モーセは彼らの絶え間ない不満に圧倒され、これほど多くの人々を導く責任に負担を感じ、神に不満を表明します。

さらに民数記 11 章には、神がモーセにイスラエル人の中から 70 人の長老を集めて指導の重荷を分かち合うように指示された経緯が詳しく記されています。これら選ばれた人々は神の霊に満たされ、モーセと並ぶ権威が与えられます。さらに、神は人々に豊富な肉を提供すると約束されていますが、物流上の困難のために最初はモーセを驚かせました。

この章は、神がキャンプに大量のウズラを送り込むことによってどのように約束を果たしたかを強調して終わります。ウズラは周囲の広大なエリアを覆い、各人が望むだけ集めることができます。しかし、彼らがまだこの肉を食べている間に、神の備えに対する過度の渇望と忘恩の結果として、深刻な疫病が彼らの間で発生します。

民数記 11:1 民が不平を言ったので、それは主を不快にさせた。主はそれを聞いた。そして彼の怒りは燃え上がった。すると主の火が彼らの間で燃え上がり、陣営の一番端にいた人々を焼き尽くした。

イスラエルの人々は自分たちの境遇について主に不平を言いましたが、主は不快に思われ、陣営の一番外側にいた人々を焼き尽くす火を起こしました。

1. 神の裁き: イスラエルの訴えから学ぶ

2. 苦情を言う力とそれにどう対処するか

1. ヤコブ 4:13-15 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2. 箴言 16:27 - 価値のない男は悪戯を企てます。その唇には燃え盛る火があります。

民数記 11:2 そこで民はモーセに叫びました。モーセが主に祈ったとき、火は消えた。

イスラエルの人々がモーセに叫ぶと、モーセが主に祈ったところ、火は消えました。

1. 祈りの力: 忠実なとりなしがいかに平和をもたらすか

2. リーダーに従うことの重要性: 民数記 11 章におけるモーセの例

1. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

2. ヘブライ 13:7 - あなたを支配している人々、神の言葉をあなたに語った人々を思い出してください。彼らの会話の終わりを考慮すると、彼らの信仰は続きます。

民数記 11:3 そこで彼はその場所の名をタベラと呼んだ。主の火が彼らの間で燃えたからである。

イスラエルの人々は神の備えに非常に怒り、神は裁きとして天から火を送り、その場所はタベラと名付けられました。

1. 神は依然として罪を裁かれる - 私たちが神の裁きからどれだけかけ離れていると思っていても、神は依然として見ていて、必要に応じて行動を起こします。

2. 不平不満を言うことの危険性 - 不平不満を言うことは、私たちの生活に破壊的な結果をもたらす可能性があります。

1. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。わたしはわたしの目であなたを導きます。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されません。なぜなら、人が蒔いたものはすべて、刈り取ることになるからです。なぜなら、肉に種を蒔く者は肉の意志で腐敗を刈り取るが、御霊に種を蒔く者は御霊で永遠の命を刈り取るからである。

民数記 11:4 その中にいた群衆は情欲に陥り、イスラエルの人々もまた泣きながら言った、「誰が私たちに肉を与えて食べさせてくれるだろうか」。

イスラエルの人々は食べ物が足りないと不平を言い、誰かが自分たちに食べる肉を提供してくれることを望んでいた。

1. 不平を言う力: 自分が持っているものに感謝することを学ぶ

2. 神の備え: 神の計画とタイミングを信頼する

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです、私は欲しがることはありません。

民数記 11:5 私たちは、エジプトで自由に食べた魚のことを思い出します。キュウリ、メロン、ネギ、タマネギ、ニンニク：

イスラエル人は、魚、キュウリ、メロン、ネギ、タマネギ、ニンニクなど、エジプトで食べていた食べ物を切望していました。

1. 神の備えを当然のことと考えないでください。

2. 祝福を思い出すことは、困難な時に力の源となります。

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。私は、どのように卑屈になるか、そしてどのように豊かになるかを知っています。どこにいても、すべてのことにおいて、満腹することと空腹であることの両方、豊かであることと欠乏に耐えることの両方を教えられています。私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

民数記 11:6 しかし、今、私たちの魂は乾いてしまい、私たちの目の前には、このマナのほかには何もありません。

イスラエル人は空腹と喉の渇きを訴えており、神が与えてくださったマナ以外に食べるものも飲むものも何もありませんでした。

1.「不平を言うことから得られる教訓：神を信頼する」

2. 「満足感を育む：自分が持っているものに感謝する」

1. 詩篇 34:8 - 「主が善い方であることを味わいなさい。主に避難する者は幸いである。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は貧しいことについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだからです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。 「どんな状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私はすべてのことを行うことができます。」

民数記 11:7 マナはコリアンダーの種のようで、その色はブデリウムの色であった。

民数記 11章7節には，マナはコリアンダーの種のような形をしており，ブデリウムの色をしていたことが記されています。

1. 神は私たちが必要とするものを備えてくださる - 民数記 11 章 7 節と、私たちの生活における神の備えについてのその意味を探ります。

2. 神の愛の色 - 民数記 11:7 を使って、神の愛の美しさとそれが私たちの生活にどのように現れるかを探ります。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配しないで神の備えを信頼するように教えられました。

2. ピリピ 4:4-7 - パウロは私たちに神の愛の中で喜びと平安を持つよう思い出させています。

民数記 11:8 民は歩き回って、それを集め、臼で挽いたり、すり鉢で叩いたり、鍋で焼いたり、ケーキを作ったりした。その味は、焼きたての味と同じだった。油。

人々はマナを集め、それを製粉機で粉砕し、乳鉢で叩き、フライパンで焼いて、新鮮な油のような味のケーキを作りました。

1. 命の糧：逆境の時に神を信頼する

2. 神の摂理の甘美な味わい

1. マタイ 6:11 - 今日、私たちに日々の糧を与えてください。

2. 創世記 18:14 - 主にとって難しすぎることはありますか？

民数記 11:9 夜、露が陣営に降ると、マナも陣営に降り注いだ。

イスラエル人が荒野を旅する朝、神は彼らにマナを与え、毎晩露とともに再び降りました。

1. 神の忠実さ: 必要なときに神が私たちにどのように備えを与え続けられるか。

2. 信仰の旅：人生の課題を共に歩んでくださる神にどのように信頼できるか。

1. 詩篇 91:2 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は主に信頼します。」

2. マタイ 6:25-26 「だから、わたしはあなたがたに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のことを考えないでください。また、自分の体のこと、何を着るかなども考えないでください。命はもっと大切ではないでしょうか。」肉よりも身体が、衣服よりも？

民数記 11:10 そのときモーセは、民が家族全員、天幕の戸口で一人残らず泣いているのを聞いた。すると、主の怒りが激しく燃え上がった。モーセも不満を抱きました。

モーセはイスラエルの民が泣いているのを聞いて不快になり、主は激しく怒られた。

1. 不平を言うことの危険性: 民数についての考察 11:10

2. 不満の力: 聖書に基づいて不幸に対処する方法

1. ヤコブ 5:9 - 兄弟たち、裁かれないようにするため、互いに不平を言ってはなりません。見よ、裁判官が戸口に立っている。

2. ピリピ 2:14-15 - 不平や反論をせずに、何事も行いなさい。そうすれば、あなたがたはとがめられるところもなく、罪のない者となり、曲がりくねった世代のただ中で、傷のない神の子となり、その人々の間で世の光として輝きます。

民数記 11:11 モーセは主に言った、「なぜあなたはしもべを苦しめたのですか。」それなのに、なぜ私は、あなたがこの民すべての重荷を私に負わせていることに好意を見いだせなかったのですか。

モーセは、すべての民に対して責任を負わせるという神の決定に疑問を抱きます。

1: 神は私たちに責任を与えておられますが、私たちはそれを乗り越えてくださる神の知恵と忠実さを信頼しなければなりません。

2: 神が私たちの話に耳を傾け、慰めを与えてくださると知っているので、私たちは質問や疑問を持って神に近づくことができます。

1: イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2: 1 ペテロ 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、あなたの不安をすべて神に投げかけてください。

民数記 11:12 わたしはこの民をみな妊娠しただろうか。わたしが彼らを生んだのは、あなたがわたしにこう言うためだ、乳を飲む父親が乳を飲む子供を産むように、彼らを胸に抱いて、あなたが彼らの父親たちに誓った土地へ行きなさいというのだろうか？

神は、イスラエルの民全員を約束の地に連れて行きたいというモーセの願いに疑問を抱き、その目的のためにイスラエルを創造したのかと尋ねます。

1. 神の約束の力 - 約束を果たそうとする神の忠実さを探ります。

2. リーダーシップの重み - イスラエルの人々を導くというモーセの召命の重荷を考察します。

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。

2. マタイ 11:28-30 - 「すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしがあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚な人間だから、あなたたちも」 「あなた方の魂は安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

民数記 11:13 この民すべてに与える肉をどこから得るべきでしょうか。彼らは私に向かって泣いて、「私たちが食べることができるように、私たちに肉をください」と言っているからです。

イスラエルの民はモーセに肉を食べてほしいと叫んでいます。

1. 神への依存を認識する - ローマ 5:3-5

2. 神の備え - ピリピ人への手紙 4:19

1. 詩篇 78:19 - 「そうです、彼らは神に対して言いました。彼らは言いました、『神は荒野に食卓を用意できるだろうか』。」

2. 申命記 8:3 - 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした。しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

民数記 11:14 この民を一人で運ぶことはできません。私には荷が重すぎるからです。

この箇所は、モーセがイスラエル人の重荷を一人で背負うことができないことを語っています。

1.「神の助けの力」

2.「コミュニティの価値」

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. ガラテヤ 6:2 - 「互いに重荷を担いなさい。そうしてキリストの律法を全うしなさい。」

民数記 11:15 もしあなたが私をこのように扱ったら、私を殺してください。私があなたの目に好意を寄せているなら、私は手放しであなたに祈ります。そして自分の惨めさを見せないでください。

モーセは、もし神の目に好意を示さなかったら、自分の惨めさを目撃させるのではなく、自分を殺してくださいと神に求めています。

1. 絶望の時に神の憐れみと恵みに頼る

2. 神の計画とタイミングを信頼することを学ぶ

1. 詩篇 130:3-4 - 主よ、もしあなたが不法行為を指摘するとしたら、主よ、誰が立ち向かうことができますか。しかし、あなたには許しがあります。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

民数記 11:16 主はモーセに言われた、「あなたの知っているイスラエルの長老たち七十人、および彼らをつかさどる役人たちをわたしのもとに集めなさい。」そして彼らを会衆の幕屋に連れて行き、あなたと一緒にそこに立ってもらいます。

モーセはイスラエルの長老70人を集めて会衆の幕屋に一緒に立つように指示されました。

1. コミュニティの重要性: どうすれば一緒に神にもっと仕えることができるか

2. 従順の力: 人生のあらゆる分野で神の指示に従うこと

1. 使徒 6:2-4 - 初代教会は、地域社会に奉仕する最初の助祭を任命しました。

2. ペテロ第一 5:1-3 - ペテロは長老たちに、謙虚に指導し、群れの模範となるよう呼びかけています。

民数記 11:17 それから、私は下って行って、そこであなたと話します。そして、私はあなたの上にある霊を取り、それを彼らに置きます。そして彼らはあなたとともに民の重荷を負うでしょう、あなたはそれをあなただけで負わないでください。

神はイスラエルの民を導く重荷を負うモーセに助けを与えるために、降りてきてモーセに語りかけます。彼はモーセを助けるために自分の霊の一部を人々に与えると約束しました。

1. 課題を克服する聖霊の力

2. 負担に耐えるコミュニティの強さ

1. イザヤ書 40:30-31 - 若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れます。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

民数記 11:18 それから、あなたがたは民に言いなさい。「明日、自分を聖別しなさい。そうすれば、あなたがたは肉を食べることができる。あなたがたは、主の御前で泣いて、『誰が私たちに肉を与えて食べさせてくれるのか』と言いました。」エジプトでは私たちにとってはうまくいったからである。それゆえ、主はあなたに肉を与え、あなたがたは食べるであろう。

イスラエルの人々は自分たちの境遇について不平を言い、神に肉を求めていたので、神は翌日彼らに肉を与えると約束されました。

1. 神は忠実に私たちの必要を満たしてくださいます。

2. たとえ苦労しても、神が祈りに答えてくださると信頼できます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 詩篇 145:16 - あなたは手を広げます。あなたはあらゆる生き物の欲望を満たします。

民数記 11:19 あなたがたは、一日も二日も五日も十日も二十日も食べてはならない。

この聖句は、忍耐の重要性と、待つことで得られる祝福に留意する必要性を強調しています。

1.「忍耐の祝福」

2.「待つ力」

1. ヤコブ 5:7-8 「ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が地の貴重な実りを、早いものと遅いものを受け取るまで、どのように辛抱強く待っているかを見てみませんか。」雨が降っている。あなたも忍耐しなさい。心をしっかり立てなさい。主の到来は近づいているからだ。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くあれ、心を勇気づけなさい。主を待ち望みなさい。」

民数記 11:20 しかし、たとえ一ヶ月であっても、それがあなたの鼻から出てくるまでは、あなたがたにとっては忌まわしいことである。あなたがたのうちにおられる主を軽蔑し、その前で泣きながら、「なぜわたしたちは出てきたのか」と言ったからである。エジプトの？

この箇所は、神の民に対する主の備えにもかかわらず、神の民が不満を抱いていることについて語っています。

1. あらゆる状況において満足感を学ぶ：神の備えに喜びを見出す

2. 不満の結果: 不信仰の涙

1. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。私は、どのように卑屈になるか、そしてどのように豊かになるかを知っています。どこにいても、すべてのことにおいて、満腹することと空腹であることの両方、豊かであることと欠乏に耐えることの両方を教えられています。私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

2. ヘブライ 13:5-6 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

民数記 11:21 モーセは言った、「民は、わたしもその中にいるが、歩兵は六十万人である。そしてあなたは、「一ヶ月食べられるように、彼らに肉を与えます」と言いました。

モーセは、民の60万人の歩兵に十分な食料を提供することについて神に懸念を表明します。

1: 神は私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 必要なときに神が導いてくださると信頼できます。

1: マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

2: 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられたり、その子供たちがパンを乞うのを見たことがありません。

民数記 11:22 彼らを満足させるために、群れや牛の群れを彼らのために屠ってもよいでしょうか。それとも、海の魚をすべて集めて、彼らを満足させるべきでしょうか？

イスラエル人は、自分たちが生きていくのに十分な食料が提供されるかどうかを尋ねています。

1. 最も困難な時期であっても、神は常に私たちを養ってくださいます。

2. 私たちが持っているものに満足することは、神への真の信仰のしるしです。

1. マタイ 6:25-34 - 空の鳥と野のユリについて考えてみましょう。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

民数記 11:23 主はモーセに言われた、「主の手は短いのか」。私の言葉があなたに伝わるかどうか、今から分かるだろう。

神には偉大なことが可能であり、神の言葉は必ず実現します。

1. 神の力と約束に頼る

2. 神の言葉を信頼する

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れる。しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 37:7 - 主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。自分の道で繁栄する人や邪悪な策略を実行する人について心配しないでください。

民数記 11:24 モーセは出て行って民に主の言葉を告げ、民の長老七十人を集めて幕屋の周りに配置した。

モーセは民の前に出て主の言葉を伝え、それから70人の長老たちを集めて幕屋の周りに配置しました。

1. 神の言葉がいかに私たちの導き手となるか: モーセから学ぶ

2. コミュニティの力: 主のために協力する

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. 使徒 2:42 - 彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。

民数記 11:25 主は雲に乗って降って来て、彼に語りかけ、彼の上にいた霊を取り、七十人の長老たちに与えた。そして、その霊が彼らの上にとどまったとき、こうなった。 、彼らは預言し、そして止まらなかった。

主は降りてきて、70人の長老たちに霊を与え、彼らが預言できるようにしました。

1: 神は常に支配しており、神のご意志を行うための霊を私たちに与えてくださいます。

2: 神の臨在は常に私たちとともにあり、神は私たちを神の働きに導いてくださいます。

1: ヨハネ 14:26 - しかし、父がわたしの名によって遣わされる慰め主、すなわち聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、わたしがあなたがたに言ったすべてのことをあなたの記憶にもたらすであろう。

2: イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

民数記 11:26 しかし、陣営には二人の男が残っていた。一人の名はエルダド、もう一人の名はメダドであった。そして霊が彼らの上にとどまった。彼らは書かれた者たちのうちであったが、幕屋には出ず、宿営の中で預言した。

エルダドとメダドという二人の人が神の霊を受け、幕屋には行かずに宿営の中で預言しました。

1. すべての人に宿る聖霊の力

2. 神の無条件の信仰の賜物

1. 使徒 2:4 そして、彼らは皆、聖霊に満たされて、御霊が彼らに発語を与えたように、他の言語で話し始めました。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 あなたがたは恵みによって信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

民数記 11:27 すると、ひとりの若者が走ってモーセに告げ、「エルダドとメダドは宿営の中で預言しているのです」と言いました。

若者は、エルダドとメダドがキャンプで預言をしていると報告した。

1. 他人の賜物や才能に嫉妬せず、それらを神に仕えるために使いましょう。

2. 神は、年齢や経験に関係なく、誰でもご自身の目的を達成することができます。

1. ローマ人への手紙 12:6-8 - 私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物があるので、それを使いましょう。預言するなら、私たちの信仰に応じて預言しましょう。または奉仕活動、私たちの奉仕活動にそれを使いましょう。教える人、教えること。勧める人、勧める人。寛大に与える人。熱心に導く人。朗らかに慈悲を示す人。

2. コリント第一 12:4-7 - さて、賜物には多様性がありますが、御霊は同じです。そして、政権の違いはありますが、主は同じです。そして、働きには多様性がありますが、全体として働くのは同じ神です。しかし、御霊の現れは、それによって利益を得るためにすべての人に与えられています。人には御霊によって知恵の言葉が与えられるからです。同じ御霊による知識の言葉を他の人に伝える。同じ御霊によって別の信仰に。同じ御霊による癒しの賜物を別の人に。

民数記 11:28 すると、モーセの従者、ヌンの子ヨシュア、その若者の一人が答えて言った、「モーセ殿、彼らを禁じてください。」

モーセの僕である若者ヨシュアは、民が不平を言うことを禁じるようモーセに頼みました。

1. 忠実さを貫きなさい - ヘブライ 10:35-39

2. コンテンツを維持する - ピリピ 4:10-13

1. 伝道の書 5:19 - 神は嘲笑されないので、誰もが自分の持っているものに満足すべきです。

2. 申命記 3:22 - 彼らを恐れてはいけません。あなたの神、主ご自身があなたのために戦ってくださいます。

民数記 11:29 モーセは彼に言った、「あなたはわたしのために妬んでいるのですか。」主の民全員が預言者であり、主が彼らの上に御霊を注いで下さることを神は願ってくださるでしょう。

モーセは主の民全員が主の霊を受けることを望みました。

1. 主の霊とともに生きることの大切さ。

2. 主を信じる力。

1. 使徒 2:17-18 - 「そして終わりの日にはそれが起こる、と神は言われる、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぐ。そしてあなたの息子や娘たちは預言し、あなたの若者たちは見るだろう」幻を見れば、老人たちは夢を見るだろう。そして、わたしのしもべたちと侍女たちに、わたしはその日にわたしの霊を注ぐだろう。そして彼らは預言するだろう。」

2. ヨエル 2:28 - 「その後、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぎます。そしてあなたの息子や娘たちは預言し、あなたの老人は夢を見、あなたの若い人たちは幻を見るでしょう。 」

民数記 11:30 そこでモーセは彼とイスラエルの長老たちを陣営に迎え入れた。

モーセとイスラエルの長老たちは神の導きを求めて宿営に戻りました。

1: 神は私たちを困難な時期を通して導いてくださいます。

2: 神の導きを求めることは、私たちを苦難から救うことができます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ヤコブ 1:5-6、「もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は、すべての人に惜しみなく与え、非難することのない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は、何一つ動揺することなく、信仰を持って求めなさい。」 . 揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

民数記 11:31 すると、主から風が吹いて、海からウズラを連れてきて、陣営のそばに落ちさせた。こちら側では一日かかる旅であり、向こう側でも一日かかる旅であるように、 、キャンプの周り、そしてそれは地球の表面から2キュビトの高さでした。

主は風を送ってイスラエル人の陣営にうずらをもたらし、地面を高さ二キュビトまで覆いました。

1. 神はご自分の民に備えてくださいます:民数記 11 章のイスラエル人からの教訓。

2. 神の豊かさに対する感謝: 民数記 11 章のイスラエル人。

1. 民数記 11:31

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちな誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

民数記 11:32 そこで民は、その日ずっと、その夜ずっと、そして次の日ずっと立ち上がって、うずらを集めた。最も集めなかった者は十ホメロスを集め、それをすべて自分たちのために陣営の周りに広げた。 。

イスラエルの人々は二日間立ち上がってウズラを集め、最も少ない人でも10ホメロスを集めました。

1. 忍耐の力: 困難に直面したイスラエル人の粘り強さの物語。

2. 従順の祝福: 神の命令に従う者に対する神の祝福。

1. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

2. 申命記 8:18 - 「あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。」

民数記 11:33 そして、肉がまだ噛まれる前に、主の怒りが民に対して燃え上がり、主は非常に大きな疫病で民を撃たれた。

イスラエルの民は、ウズラを噛む前に食べたために、主から大きな疫病で罰せられました。

1. 不服従の危険: イスラエルの間違いから学ぶ

2. 貪欲の結果: 民数記からの警告。

1. ヘブライ 12:29 - 「私たちの神は焼き尽くす火だからです。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

民数記 11:34 そして彼はその場所の名をキブロタタアバと呼んだ。そこに情欲を抱いた人々が埋葬されたからである。

イスラエル人は不平を言うことで罪を犯し、キブロタタアバで死ぬという罰を受けました。

1. 神は罪深い行為を容認せず、神の命令に従わない者を罰します。

2. 私たちは主に従順であり、主の御前で謙虚になって敬意と敬意を示さなければなりません。

1. 箴言 8:13 - 主を畏れるのは悪を憎むことである。高慢、傲慢、邪悪な道、そしてひねくれた口、私は憎む。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

民数記 11:35 民はキブロタタアバからハゼロトまで旅をした。そしてハゼロスに住む。

人々はキブロスハッタアヴァからハゼロスまで旅し、そこに滞在しました。

1. 人生において神の指示に従うことの重要性。

2. 困難を耐え忍ぶことの価値。

1. 詩篇 32:8 わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

2. ヘブライ 12:1-3 ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるものや、容易に絡みつく罪をすべて捨て去ろうではありませんか。そして、信仰の先駆者であり完成者であるイエスを見つめながら、私たちのために示されたレースを粘り強く走り抜けましょう。目の前に与えられた喜びのために、彼は十字架に耐え、その恥を軽蔑し、神の御座の右に座った。

数字 12 は、次の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 民数記 12:1-5 は、モーセに対するミリアムとアロンの反逆について説明しています。この章は、ミリアムとアロンがクシュ人の妻のせいでモーセに反対し、神も彼らを通して語られると主張していることを強調しています。神が介入し、三人の兄弟を会見の天幕に呼びます。彼は、モーセが自らに選ばれた預言者としての独自の立場を再確認し、モーセに面と向かって語りながら、他の人のために夢やビジョンを用いていることを強調しました。

第 2 段落: 民数記 12:6-10 に続き、ミリアムとアロンの反逆に対して神の怒りが燃え上がります。この章では、神がミリアムをハンセン病に苦しめることでモーセの権威をどのように擁護したかが描かれています。アロンは自分たちの悪行を認め、ミリアムに代わってとりなしてくれるようモーセに懇願する。これに応じて、モーセは謙虚さと思いやりを示して神に癒しを訴えます。

段落 3: 民数記 12 は、ミリアムがハンセン病のためにキャンプの外で 7 日間隔離される様子を強調して終わります。この章は、彼女の隔離期間が終わった後、人々の要請に応じて彼女が治癒し、収容所に再収容されることを強調している。この事件は、神に選ばれた指導者を尊重することの重要性についての教訓として役立ち、彼らに対する反逆の結果と彼らの許しの能力の両方を浮き彫りにします。

要約すれば：

ナンバーズ 12 が示すもの:

モーセに対するミリアム、アロンの反逆。

クシ人の妻に対する懸念。神の権威を主張する。

神は独自の立場を再確認し、モーセとコミュニケーションをとる。

神の怒りが燃え上がりました。ミリアムのハンセン病の苦しみ。

アーロンはとりなしを懇願する。不正行為の認識。

癒しを求めるモーセ。謙虚さ、思いやりの表れ。

ミリアムはハンセン病のためキャンプの外で隔離された。

期間は7日間続きます。隔離が終わった後の治癒、回復。

神に選ばれた指導者を尊重することについての教訓。反乱の結果。許す能力。

この章では、モーセに対するミリアムとアロンの反逆、彼らの行動に対する神の反応、そしてその後のミリアムの癒しと回復に焦点を当てます。民数記 12 章は、ミリアムとアロンがクシュ人の妻のせいでモーセに反対し、自分たちにも神からの伝達を受け取る役割があると主張する様子を描写することから始まります。神は三人の兄弟を会見の天幕に呼び出すことによって介入しました。彼は、モーセが自らに選ばれた預言者としての独自の立場を再確認し、モーセに面と向かって語りながら、他の人のために夢やビジョンを用いていることを強調しました。

さらに民数記 12 章には、ミリアムとアロンの反逆に対して神の怒りがどのように燃え上がるかが描かれています。その結果、ミリアムはハンセン病を患ってしまいます。アロンは自分たちの悪行を認め、ミリアムに代わってとりなしてくれるようモーセに懇願する。これに対してモーセは、彼らの行動にもかかわらず神の憐れみを示し、謙虚に神に彼女の癒しを訴えます。

この章は、ミリアムがハンセン病のためにキャンプの外で7日間隔離される様子を強調して終わります。この期間が終わると、彼女は治癒し、人々の要請に応じて収容所に再入院します。この事件は、神に選ばれた指導者を尊重することの重要性についての教訓として役立ち、彼らに対する反逆の結果と彼らの許しの能力の両方を浮き彫りにします。

民数記 12:1 ミリアムとアロンは、モーセがエチオピア人の女と結婚したため、モーセに対して口論した。

ミリアムとアロンは、モーセがエチオピア人女性と結婚したことに反対しました。

1. 神は、背景や人種に関係なく、すべての人を愛し、受け入れます。

2. 私たちは他の人をもっと受け入れるべきであり、彼らの選択に対して反対を語るべきではありません。

1. ガラテヤ 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

民数記 12:2 彼らは言った、「主は本当にモーセによってのみ語られたのでしょうか」。彼は私たちからも話さなかったのですか？そして主はそれを聞いた。

イスラエル人は、神はモーセを通してのみ語り、神は彼らの話を聞いたのではないかと疑問を抱きました。

1. 信仰の力: 民数記 12:2 についての考察

2. 主の声を知ることに関する研究: 民数記 12:2 を探求する

1. ヘブライ人への手紙 4:12-13 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を突き刺し、人の考えや意図を識別するからです。心臓。

2. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。そうすれば、あなたは私を呼び、来て祈ってください、そうすれば私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、そして私を見つけるでしょう。

民数記 12:3 (さて、モーセという男は、地上のあらゆる人々に比べて非常に柔和でした。)

モーセは柔和さと謙虚さで有名でした。

1. 謙虚さの力 - モーセの例

2. 柔和の奇跡 - モーセからの教訓

1. ピリピ人への手紙 2:5-8 (キリスト・イエスにもあったこの思いをあなたの中に持ちましょう。キリスト・イエスは神の姿をしていて、神と同等であることが強盗ではないと考えました。しかし、自分自身を何の評判も持たず、彼はしもべの姿をとり、人間に似せて作られた。そして、男としての姿をしていると認められ、へりくだって、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になった。）

2. ヤコブ 3:13-18 (あなたがたのうちで、知恵があり、知識に恵まれている人がいるでしょうか。その人は、楽しい会話の中から、柔和な知恵をもって自分の業を見せてもらいましょう。しかし、もしあなたがたの心の中に激しいねたみや争いを抱いているなら、栄光を帰すべきではありません。 、そして真実に反して嘘をつきません。この知恵は上から降りてくるものではなく、地上的で、官能的で、悪魔的なものです。なぜなら、羨望と争いがあるところには、混乱とあらゆる邪悪な働きがあるからです。しかし、上から来る知恵はまず純粋であり、次に、上から来る知恵です。平和で、穏やかで、接しやすく、慈悲と良い実とに満ちていて、偏りや偽善がありません。そして正義の実は、平和を作る人々の平和の中に蒔かれます。）

民数記 12:4 そこで主は突然、モーセ、アロン、ミリアムに言われた、「あなたたちは三人出て、会衆の幕屋に出なさい」。そして三人も出てきました。

主はモーセ、アロン、ミリアムに語りかけ、会衆の幕屋に来るように命じられました。それから三人は行った。

1. 従順の力: 主の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 交わりの価値: 団結することで信仰がどのように強化されるか

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

民数記 12:5 主は雲の柱に乗って降りて来て、幕屋の戸に立って、アロンとミリアムを呼ぶと、二人とも出てきた。

主は雲の柱に乗って幕屋に降り立ち、アロンとミリアムが出てくるように呼びました。

1. 神は遍在 – 私たちがどこにいても、神は私たちとともにそこにいます。

2. 神が支配しておられます - 私たちは神を信頼し、神の意志を信頼すべきです。

1. 出エジプト記 33:9-10 モーセが幕屋に入ると、曇った柱が降りてきて幕屋の入り口に立ったので、主はモーセと語られました。そして民は皆、幕屋の入り口に曇った柱が立っているのを見た。民は皆立ち上がって、天幕の入り口にいる者全員が礼拝した。

2. ヘブライ 9:11 しかし、キリストは、手で作られたものではなく、つまりこの建物で作られたものではなく、より大きく、より完全な幕屋によって、来るべき善い事柄を司る大祭司として来られます。

民数記 12:6 すると彼は言った、「さあ、わたしの言葉を聞いてください。もしあなたたちの中に預言者がいるなら、主であるわたしは、幻の中で彼に自分のことを知らせ、夢の中で彼に語りかけます。」

神は幻や夢の中で預言者にご自身を現されます。

1. ビジョンと夢を通しての神の導き

2. 神の預言者の言葉に耳を傾けることの重要性

1. 使徒 2:17-18 - そして終わりの日にはそれが実現すると神は言われる、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぐ、そしてあなたの息子や娘たちは預言し、あなたの若者たちは幻を見るだろう。そして、あなたの老人たちは夢を見るでしょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

民数記 12:7 わたしの僕モーセはそうではありません。モーセはわたしの家全体で忠実です。

この箇所は神の僕であるモーセの忠実さを強調しています。

1: 神は常に忠実であるため、私たちも自分の行動すべてにおいて忠実であるよう努めるべきです。

2: 忠実に生きる方法についてモーセに模範を求めるべきです。

1: 1 コリント 4:2 - 「さらに、管理人には忠実であることが求められます。」

2: ヘブライ人への手紙 3:5 - 「そしてモーセは、これから語られることについての証しのために、しもべとして家中どこでも忠実でした。」

民数記 12:8 私は彼と、口移しで、たとえ暗い話ではなく、口移しで話します。そうすれば、主の似姿が彼に見られるであろう。それでは、なぜあなたがたは、わたしのしもべモーセに敵対することを恐れなかったのか。

神はモーセに直接かつ明確に語り、モーセに敵対しないことの重要性を強調されます。

1: 神は私たちに直接語りかけるので、私たちは神に従わなければなりません。

2: 主に選ばれた僕たちに敵対する発言をしてはなりません。

1: ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって実行者ではないとしたら、その人は鏡で自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を観察し、立ち去ってしまい、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、聞き忘れる者ではなく、その働きを実行する者は、その行いにおいて祝福されるであろう。

2: ヨハネ 14:15-17 - もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守りなさい。そして私は父に祈ります、そして彼はあなたに別の助け手を与えてください、それは彼があなたと一緒に永遠に真理の御霊を留めてくださるようにするためです。世界はそれを受け入れることができません。しかし、あなたは神を知っています。なぜなら、神はあなたとともに住み、あなたの中にいるからです。私はあなたたちを孤児にしません。あなたのところに行きます。

民数記 12:9 すると、主の怒りが彼らに対して燃え上がった。そして彼は出発した。

主の怒りはミリアムとアロンに対して燃え上がり、主は去って行かれた。

1. ゴシップの危険性: ミリアムとアーロンの例から学ぶ

2. 主の揺るぎない正義: 不従順の結果

1. ヤコブ 3:5-6 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、何という偉大なことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です」 . 舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。」

2. 民数記 14:20 - 「主は答えられた、『あなたの求めたとおり、わたしは彼らを赦しました。』」

民数記 12:10 すると、雲が幕屋から去った。そして見よ、ミリアムはハンセン病になり、雪のように白くなった。アロンがミリアムを見ると、見よ、彼女はハンセン病になっていた。

ミリアムはモーセに敵対した発言の罰としてハンセン病を患いました。

1. 不平を言うことの代償：ミリアムの物語からの教訓

2. 許しの力: モーセがミリアムにどのように慈悲と同情を示したか

1. ペテロ第一 5:5 - 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからです。」 」

2. エペソ人への手紙 4:2 - 「あらゆるへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合いなさい。」

民数記 12:11 アロンはモーセに言った、「ああ、主よ、お願いです。どうか、私たちが愚かなことをし、罪を犯したのですから、その罪を私たちに負わせないでください。」

アロンはモーセに、自分たちの愚かさと罪の責任を問わないように懇願します。

1. 懇願の強さ：許しを乞う方法

2. 説明責任の力: 自分の間違いを認識し認める

1. 詩篇 51:1-2 - 神よ、あなたの変わらぬ愛に従って、私を憐れんでください。あなたの深い憐れみにより、私の罪を消し去ってくださいます。私の咎をすべて洗い流し、罪から私を清めてください。

2. イザヤ書 1:18 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

民数記 12:12 彼女を、母親の胎から出てくるときに肉が半分食い尽くされた死人のようにならないようにしてください。

モーセの妹ミリアムに対する神の憐れみと保護は、モーセに対して発言したという彼女の重大な罪にもかかわらず彼女を死なせなかったことによって示されています。

1. 神は、極端な不従順に直面しても、憐れみ深く寛容です。

2. 私たちは皆、罪を犯す可能性がありますが、神の愛と憐れみは尽きることがありません。

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に満ちておられます。

2. ガラテヤ 6:1 - 兄弟たち、もし誰かが罪に陥っているなら、霊的なあなたがたは、その人を優しさの精神で回復させるべきです。

民数記 12:13 そこでモーセは主に叫んで言った、「神よ、今すぐ彼女をいやしてください。お願いです。」

モーセは民数記 12 章 13 節でミリアムを癒してくださるよう神に願います。

1. 必要なときに私たちを癒す神の能力。

2. 神の癒しの恵みを求める祈りの力。

1. ヤコブ 5:13-16 信仰をもって互いに祈りなさい。そうすれば神は癒してくださいます。

2. イザヤ書 53:5 彼の傷によって、私たちは癒されました。

民数記 12:14 主はモーセに言われた、「もし彼女の父親が彼女の顔に唾を吐きかけただけなら、彼女は七日間恥をかかなくても済むだろうか」。彼女を7日間収容所から閉め出し、その後再び収容所に入れてください。

主はモーセに、自分とアロンに不利な発言をした罰としてミリアムを7日間陣営から追い出すように命じられました。

1. 私たちの行動の結果: ミリアムの間違いから学ぶ

2. 誘惑の時の許しの力

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

民数記 12:15 そしてミリアムは七日間陣営から締め出され、民はミリアムが再び連れてこられるまで旅をしなかった。

ミリアムは不従順の罪でイスラエルの陣営から7日間追放されるという罰を受けました。

1. 神に従うことは神を喜ばせ、祝福につながります。

2. プライドは罰や排除につながる可能性があります。

1. 箴言 16:18 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

2. ヤコブ 4:7 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

民数記 12:16 その後、民はハゼロトから撤退し、パランの荒野に野営した。

この一節は、ハゼロトからパランの荒野までのイスラエル人の旅を描写しています。

1. 信仰の旅：不確実性の中で従順の一歩を踏み出す

2. 神の導きに従う: 聞き従うことを学ぶ

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 23:4 たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

数字 13 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 13:1-20 には、カナンの地に 12 人のスパイが派遣されたことが記載されています。この章では、神の命令により、モーセが各部族から一人の代表を選び、その土地を探索して報告書を持ち帰ることが強調されています。これらのスパイは、土地の肥沃度を評価し、住民を観察し、農産物のサンプルを収集するように指示されています。彼らは任務に着手し、40 日間かけてその土地を探索します。

第 2 段落: 民数記 13:21-33 に続き、この章では 12 人のスパイが持ち帰った報告書について詳しく説明します。彼らは、カナンが確かに乳と蜂蜜が流れ、資源が豊富な土地であることを確認しました。しかし、彼らはまた、強力な要塞都市や巨人（ネフィリム）として描写される恐るべき住民の存在による恐怖と疑いを表明しています。ユダ出身のカレブとエフライム出身のヨシュアの二人だけが、この地を征服できるという神の約束への信仰を表明している。

段落 3: 民数記 13 は、イスラエル人がカナンを征服する能力についての疑問と誇張に満ちた大多数の報告を聞いて、どのようにイスラエル人の間に恐怖が広がったかを強調して終わります。人々は泣き、モーセとアロンに対して不平を言い、エジプトに戻るか、エジプトに戻る新しい指導者を選びたいという願望を表明します。神の約束に対するこの反逆は神を大いに怒らせ、その結果、彼らの信仰の欠如が結果として生じます。

要約すれば：

ナンバーズ 13 が示すもの:

12人のスパイをカナンに送り込む。

繁殖力、住民、農産物を評価するための指示。

40日間の探索ミッション。

豊かさを確認しながらも恐れや疑いを表明している報告。

城塞都市の存在、恐るべき住民。

カレブ、ヨシュアによって表明された信仰。神の約束への信仰。

イスラエル人の間に広がる恐怖。泣き、不平を言い、反抗する。

エジプトに戻るか、新しい指導者を選びたいという願望。

信仰の欠如による結果。神を怒らせる。

この章は、カナンの地への12人のスパイの派遣、彼らの帰還時の報告、そしてその後のイスラエル人の間の恐怖と反乱に焦点を当てています。民数記 13 章は、モーセが神の命令に従ってカナンの地を探索するために各部族から 1 人の代表者を選ぶ様子の記述から始まります。これらのスパイは、その繁殖力を評価し、その住民を観察し、その産物のサンプルを収集するように指示されています。彼らは40日間の探検任務に乗り出します。

さらに民数記 13 章には 12 人のスパイが持ち帰った報告書の詳細が記されています。彼らは、カナンが確かに乳と蜂蜜が流れ、資源が豊富な土地であることを確認しました。しかし、彼らは、強力な要塞都市と巨人（ネフィリム）として描写される恐るべき住民の存在のために、恐怖と疑いを表明しています。ユダ出身のカレブとエフライム出身のヨシュアの二人だけが、この地を征服できるという神の約束への信仰を表明している。

この章は、カナンを征服する能力についての疑問と誇張に満ちた大多数の報告を聞いて、イスラエル人の間にどのように恐怖が広がったかを強調して締めくくられています。人々は泣き、モーセとアロンに対して不平を言い、エジプトに戻るか、エジプトに戻る新しい指導者を選びたいという願望を表明します。神の約束に対するこの反逆は神を大いに怒らせ、その結果、彼らの信仰の欠如が結果として生じます。

民数記 13:1 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに、カナンの地を探検するために人を遣わすように命じました。

1. 困難な時であっても、神は私たちに重要な任務を託してくださいます。

2. 小さな仕事に忠実に取り組むことが、より大きなチャンスにつながります。

1. ルカ 16:10 - 「ほんの少しのことでも信頼できる人は、多くのことでも信頼できる。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

民数記 13:2 わたしがイスラエルの子らに与えるカナンの地を捜索させるために、人を遣わしてください。あなたがたは、彼らの先祖のすべての部族から一人の人を送り、それぞれが彼らの間の支配者となるでしょう。

神はモーセに、イスラエル人に与えたカナンの地を測量し探検するために人を派遣するように命じました。

1. 神の約束に対する忠実さ: 不可能に見えることにもかかわらず、神の約束を信頼すること。

2. 探検と発見の重要性: 未知のものを踏み出して探索する勇気。

1. ローマ人への手紙 4:17-21 書いてあるとおり、わたしはあなたを多くの国民の父としました。彼は、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神を信じていました。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くよう召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。

民数記 13:3 モーセは主の命令によって彼らをパランの荒野から遣わした。それらの人はみなイスラエルの人々のかしらであった。

モーセはカナンの地を探検するためにパランの荒野から一団を派遣しました。

1. 神の計画は、私たちが信仰をもって一歩踏み出し、未知の世界を探索することを求めています。

2. 不確実な時代であっても、神はご自身の意志を達成するために必要な手段を私たちに提供してくださいます。

1. 申命記 1:22-23 - 「そして、あなたがたは皆、わたしのところに近づき、こう言った。『わたしたちはわたしたちの前に人を遣わします。彼らはわたしたちに土地を捜し出し、どのような方法でわたしたちがしなければならないかを再び知らせてくれるでしょう』 」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

民数記 13:4 彼らの名前は次のとおりであった。ルベン族の出身で、ザクルの子シャンムアである。

イスラエル人は約束の地を探索するために12人のスパイを送ります。その中には、ルベン族のザクルの息子シャンムアもいた。

1. 神は私たち全員に、信仰において大胆かつ勇敢であるよう呼びかけています。

2. 私たちは従順によって約束の天国に入ることができます。

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

民数記 13:5 シメオン族の者、ホリの子シャファト。

この箇所には、ホリの子シャファトがシメオン部族の代表として任命されたことが詳しく記されています。

1. 神は私たちに、人生の目的を達成するよう呼びかけています。 (箴言 16:9)

2. 神は私たちの使命を達成するために必要な賜物を私たちに与えてくださいます。 （エペソ人への手紙 4:12）

1. エペソ人への手紙 4:12 - キリストの体の徳を高めるために、聖徒たちに奉仕の働きを備えさせるため。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを導かれる。

民数記 13:6 ユダ族の出身で、エフンネの子カレブ。

エフンネの子カレブはユダ族の出身でした。

1. カレブの信仰: 私たちの信念の強さを発見する

2. 勇気への呼びかけ: ケイレブの例から学ぶ

1. ヨシュア記 14:6-14

2. ヘブライ人への手紙 11:8-12

民数記 13:7 イサカル族の出身で、ヨセフの子イガル。

この箇所には、イッサカル部族出身のヨセフの息子イガルについて言及されています。

1. 神の備えの力: ジョセフの遺産はどのように生き続けるのか

2. 神の民選びにおける忠実さ: イガルの物語

1. 創世記 49:22-26 - ヨセフの息子たちの祝福

2. 申命記 33:18-19 - イッサカル族に対する神の祝福

民数記 13:8 エフライム族の出身で、ヌンの子オシェア。

民数記 13章8節のこの箇所には、エフライム族のヌンの子オシェアの名前が出てきます。

1.「オシェア：忠実さの一例」

2.「エフライム部族に示された神の忠実さ」

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 54:10 - 「たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない」とあなたを憐れむ主は言われます。

民数記 13:9 ベニヤミン族の者で、ラフの子パルティ。

聖書の一節には、ベニヤミン族のラフの息子パルティについて言及されています。

1. 先祖を思い出すことの重要性

2. 聖書における家族の役割

1. マタイ 19:5 - しかし、創造の初めに、神は彼らを男性と女性に創造されました。

2. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神の賛美を宣言するためのものです。

民数記 13:10 ゼブルン族の出身で、ソディの子ガディエル。

この箇所には、ゼブルン族のガディエルがソディの息子として言及されています。

1. 私たちの血統の力: 先祖代々の遺産の意味を発見する

2. 信仰の強さ：先祖たちの物語から力を得る

1. 申命記 4:9 - 目で見たものを一生忘れないように、また、それがあなたの心から離れないように、ただ気をつけて、熱心に自分の魂を守りなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください。

2. 詩篇 103:17 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に及び、その義は子らの子らに及ぶ。

民数記 13:11 ヨセフの部族、すなわちマナセの部族の出身で、スシの子ガディ。

この箇所には、ガディがヨセフ部族の一部であるマナセ部族出身のスーシの息子であることが記載されています。

1. 部族の一員であることの価値: グループに属することの重要性についてのレッスン。

2. ジョセフの遺産: ジョセフの部族の遺産とその将来の世代への影響について。

1. 使徒 2:44-45 - 信じた人は皆一緒にいて、すべての共通点がありました。彼らは必要に応じて所有物や品物を売り、その収益を全員に分配しました。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる人がいない人は不幸である。

民数記 13:12 ダン族の出身で、ゲマリの子アミエル。

この箇所にはダン族とゲマリの息子アミエルについて言及されています。

1. 自分の部族を知ることの重要性: 数字の研究 13:12

2. 家族の強さ: ダンの部族はどのように繁栄したか

1. 創世記 49:16-18、ヤコブのダンの祝福

2. 申命記 33:22、ダンの神の祝福

民数記 13:13 アシェル族の出身で、ミカエルの子セツル。

この箇所には、アシェル部族出身のミカエルの息子セトゥールについて言及されています。

1: 神は私たちを影響力とリーダーシップの地位に置き、私たちの人生を導いてくださいます。

2: 私たちは、神からの召命を果たす能力を神が与えてくださると信頼できます。

1: ローマ人への手紙 11:29 神の賜物と神の呼びかけは取り消すことができないからです。

2: 1 コリント 4:2 さて、信頼を与えられた人は忠実であることを証明することが求められています。

民数記 13:14 ナフタリ族の出身で、ヴォプシの子ナビ。

ヴォフシの息子ナフビはナフタリ族の出身でした。

1. 私たちは皆、コミュニティの中で自分の立場を持っています。

2. 神は私たち全員に独自の目的と運命を与えました。

1. ガラテヤ 6:5 - それぞれが自分の重荷を負わなければならないからです。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

民数記 13:15 ガド族の者でマチの子ゲエル。

ガド族出身のグエルはマチの息子であるとされています。

1. 家族を結びつける神の忠実さ: ガドの部族の一員でマチの息子であるグエルの物語は、家族を結びつける神の忠実さを示しています。

2. 所属の力: ガドの部族の一員でマチの息子であるグエルの物語は、コミュニティに所属することの力を示しています。

1. 申命記 6:1-9 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主はただ一人である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そしてこれらの言葉今日、わたしがあなたに命じることを、あなたの心に留めておきなさい。あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話しなさい。 。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

民数記 13:16 これらは、モーセがその地を偵察するために遣わした人々の名前です。そしてモーセはオシェアを修道女エホシュアの子と呼んだ。

モーセはカナンの地を偵察するために12人を派遣しましたが、そのうちの1人はオシェアと呼ばれ、後にエホシュアと改名されました。

1. 神の呼びかけ: オシェアからエホシュアへ

2. 忠実に土地を偵察する

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. コリント人への手紙第一 10:11 - 「さて、これらすべてのことは例として彼らに起こりました、そしてそれらは時代の終わりが彼らに来た私たちへの戒めのために書かれたのです。」

民数記 13:17 そこでモーセは、カナンの地を偵察させるために彼らを遣わして、彼らに言った、「ここを南へ連れて行って、山に登りなさい。

イスラエル人はカナンの地を偵察するために派遣されました。

1. 主は私たちに探検するよう呼びかけています - 探検することは、私たちが未知のものを探索し、それが私たちの人生をどのように変えることができるかを探索することを私たちに求めています。

2. 試練における主の忠実さ - 困難な時に主がどのように私たちに忠実であるか、また主の導きがどのように私たちを助けるかを考察します。

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

民数記 13:18 そして、その土地が何であるかを見てください。そしてそこに住む人々は、強いか弱いか、少ないか多いかに関係なく。

イスラエル人は、その土地とその住民を観察して、自分たちが強いか弱いかを判断するように指示されています。

1. 神の勇気への呼びかけ：神の備えを信頼することを学ぶ。

2. 恐れと疑いを克服する: 神の約束を受け入れる。

1. 申命記 1:21-22 「見よ、あなたの神、主があなたの前に地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れるな、落胆するな。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを力づけます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。」私の正義。」

民数記 13:19 また、彼らが住んでいる土地は、良い土地であろうと悪い土地であろうと、どのような土地であるか。そして、彼らが住んでいるのはどのような都市でしょうか、テントの中か要塞の中か。

イスラエル人はカナンの地を偵察してその地が良いか悪いかを判断し、都市の状況や彼らが天幕か要塞にいるかどうかを報告するために派遣されました。

1. 神の忠実さは、イスラエル人が不確実性に直面したときでさえ、イスラエル人に与えられた備えに見られます。

2. たとえ未来が分からないとしても、神を信頼することの大切さ。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

民数記 13:20 また、その土地がどんなものか、肥えているか痩せているか、そこに木があるかないか。そして、あなたがたは勇気を出して、その土地の実りをもたらしてください。時は、初熟のブドウの時期でした。

イスラエル人はカナンの地を探索し、そこがどのような種類の土地であるか、そこに木材があるかどうかを確認し、その土地の果物の一部を持ち帰るように指示されました。初めて熟したブドウの時期だったので、勇気を出して土地を探索するよう奨励されました。

1. 勇気の力: 不確実性に直面して勇敢になる方法

2. 新たな可能性の探求: 未知への信仰

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 27:14 主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

民数記 13:21 そこで彼らは上って行き、人々がハマトに来るのに合わせて、ジンの荒野からレホブまでの地を捜索した。

イスラエル人はジンの荒野からレホブまでの土地を探検しました。

1. 新しい領域の発見: 神の約束を探る

2. 約束を所有する: すでに自分のものであると主張する

1. 申命記 1:6-8 「私たちの神、主はホレブで私たちにこう言われました。『あなたはこの山に長く住んでいる。向きを変えて旅に出て、アモリ人の山々、すべての人々のところに行きなさい。』平野、山地、低地、南部、海岸、カナン人の地、レバノン、そして大河ユーフラテス川に至るまでの近隣の場所である。」

2. ヨシュア記 1:3-4 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えました。荒野とこのレバノンから、遠くは大河ユーフラテス川に至るまで、すべてがあなたに与えられました。」ヒッタイトの地から、日の沈む大海までが、あなたの領土となるであろう。」

民数記 13:22 彼らは南から上ってヘブロンに着いた。アナクの子供たち、アヒマン、シェシャイ、タルマイがいた場所。 （ヘブロンはエジプトのゾアンより7年前に建てられました。）

イスラエル人は南を登ってヘブロンに到着し、そこでアナクの子らに出会いました。ヘブロンはエジプトのゾアンより7年前に建てられました。

1. 勇敢になってリスクを冒してください: イスラエル人のヘブロンへの旅についての考察

2. 優先順位をつける力: ヘブロン建設のタイミングから得た教訓

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 16:3: 何をするにも主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は成功する。

民数記 13:23 それから、彼らはエシュコルの小川まで来て、そこからブドウの一房がついた枝を切り落とし、それを二本の杖の間にはさんだ。そして彼らはザクロとイチジクを持ってきました。

二人のイスラエル人がエシュコルの小川からブドウの房がついた枝を切り落とし、ザクロやイチジクと一緒に運びました。

1. 二人の力: 民数記 13:23 からの教訓

2. 共に重荷を担う力: 民数記13:23

1. 箴言 27:17 「鉄は鉄を研ぎ、ある者は別の者を研ぐ。」

2. ヨハネ 15:12 「これがわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛しなさい。」

民数記 13:24 その場所は、イスラエルの人々がそこから切り取ったブドウの房にちなんで、エシュコル小川と呼ばれました。

イスラエル人はブドウの房のある谷を発見し、そこをエシュコルと名付けました。

1. 神の備えは常に豊富であり、予期せぬ場所で見つけることができます。

2. 私たちは勇気を出して、未知の状況に直面して前進する必要があります。

1. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。あなたがわたしの中に留まり、わたしもあなたの中に留まるなら、あなたは多くの実を結ぶでしょう。私を離れては何もできません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 13:25 そして彼らは四十日後に土地の捜索から戻った。

イスラエル人はカナンの地を40日間探検して戻ってきました。

1. 神はご自分の民に対する約束を忠実に果たされます。

2. たとえ気が遠くなるような場合でも、私たちは神の計画を信頼しなければなりません。

1. ヨシュア記 1:9 - 「強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 37:5 - 「あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださる。」

民数記 13:26 彼らはモーセとアロンとイスラエルの人々のすべての会衆のところに行って、パランの荒野、カデシュに行った。そして彼らとすべての会衆に知らせを持ち帰って、その土地の果物を見せた。

約束の地を偵察するためにモーセによって派遣された12人のスパイが、その土地の実りの報告を持って戻ってきました。

1. 豊かさを提供する神の忠実さ。神が備えてくださると信じて。

2. 勇気、従順、神の呼びかけに応えることの重要性。

1. 申命記 1:6-8 - モーセはイスラエル人に、神の忠実さによって彼らを養うことを思い出させます。

2. ヨシュア 1:6-9 - 強く勇敢になるようにとの主の励まし。

民数記 13:27 そこで彼らは彼に告げて言った、「私たちはあなたが私たちを遣わされた土地に来ました。確かにそこは乳と蜜が流れています。そしてこれがその成果です。

イスラエル人はカナンの地の探検から戻り、そこには乳と蜂蜜が流れ、果物がたくさん実っていたと報告しました。

1. 神の豊かさの約束: 神の豊かさの約束が私たちの生活の中でどのように明らかになるか

2. 神の御心を知る：神が私たちに何を望んでおられるかを識別することを学ぶ

1. 詩篇 81:16 - 神は彼らに最高級の小麦も与えるべきでした。そして岩から蜂蜜を出してあなたを満足させたはずです。

2. 詩篇 119:103 - 私の好みにとって、あなたの言葉は何と優しいのでしょう。そう、私の口には蜂蜜よりも甘い！

民数記 13:28 それにもかかわらず、この地に住む民は強く、都市は城壁に囲まれ、非常に大きく、さらに私たちはそこでアナクの子らを見た。

イスラエル人はカナンの地にスパイを送り、その土地は良好であったが、そこに住んでいる人々は強く、都市は城壁に囲まれており、アナクの子供たちも含めて非常に大きかったと報告しました。

1. 神への私たちの信仰と信頼は、どんな障害も克服することができます。

2. 私たちは神のうちにどんな困難にも立ち向かう強さを見つけることができます。

1. 歴代誌第二 20:15 - 「この大軍のせいで恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。」

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

民数記 13:29 アマレク人は南の地に住み、ヒッテ人、エブス人、アモリ人は山に住み、カナン人は海沿いとヨルダンの海岸に住んでいる。

アマレク人、ヒッタイト人、エブス人、アモリ人、カナン人はイスラエルの地のさまざまな場所に住んでいました。

1. 神は私たちが異なる文化を受け入れ、お互いを尊重することを望んでいます。

2. 私たちは、自分と異なる人々と調和して生きるよう努めなければなりません。

1. ローマ 12:18-19 - 「もし可能であれば、あなた次第で、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる皆さん、復讐しないで、神の怒りを受ける余地を残してください。次のように書いてあります。 『復讐するのはわたしだ、わたしが報復する』と主は言われる。」

2. レビ記 19:33-34 - 「あなたの国に外国人が住んでいるときは、彼らを虐待してはならない。あなたたちの中に住んでいる外国人は、あなたの生まれ故郷のように扱われなければならない。あなたがたはエジプトで外国人だったから、彼らを自分自身のように愛さなければならない」わたしはあなたの神、主です。」

民数記 13:30 カレブはモーセの前で民を静めて言った、「すぐに上って行って、それを手に入れましょう。」私たちはそれを十分に克服できるからです。

カレブはイスラエル人に神を信頼し、勇気を持って約束の地を手に入れるよう勧めました。

1. 恐怖を克服する神の力を信頼する

2. 約束の地で勇敢に生きる

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

民数記 13:31 しかし、彼と一緒に上って行った人々は言った、「私たちには民に敵対することはできない。彼らは私たちよりも強いからです。

カナンの地を偵察するために上った男たちは、自分たちの方が強いため、そこにいる人々に対抗することができないと感じました。

1. 不可能な困難に直面したとき、私たちは神に力を求めるべきです。

2. 信仰と祈りの力を過小評価すべきではありません。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

民数記 13:32 そこで彼らは、イスラエルの人々に自分たちが調べた土地に関する悪い報告を持ち出して言った、「わたしたちが調べに行ったその土地は、住民を食い尽くす土地です。その中で私たちが見た人々は皆、背の高い人たちでした。

カナンの地を偵察するために派遣された偵察隊は、その地には巨人のような男たちが住んでいるとイスラエル人に報告しました。

1. 神はどんな障害よりも大きい

2. 恐怖に怯えないでください

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 1:21 - 「見よ、あなたの神、主があなたに土地を与えられた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたように、上って行ってそれを手に入れなさい。恐れるな、落胆するな。」 」

民数記 13:33 そこで私たちは、巨人族から出てくるアナクの子らである巨人たちを見た。そして、私たち自身の目の前ではキリギリスのように見え、彼らの目の前にもいたのである。

この土地の巨人たちに比べれば、私たちはちっぽけで取るに足らないものだと感じていました。

1: あなたがどんなに小さいと感じていても、神の目から見てあなたは決して取るに足らないものではありません。

2: 人生の巨人たちに怯えてはいけません。あなたを押し通してくれる神の力を信頼してください。

1: 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

数字 14 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 14:1-10 は、大多数のスパイが持ち帰った否定的な報告書に対するイスラエル人の反応を説明しています。この章は、恐怖と疑いに満ちた彼らの説明を聞いて、人々が泣き、不平を言い、エジプトに帰りたいという願望を表明していることを強調しています。彼らは、自分たちを取り戻す新しい指導者を選ぶことさえ考えています。ヨシュアとカレブは、神の約束に反逆しないよう促し、神が彼らに敵に対する勝利を与えてくださることを強調して、彼らを安心させようとします。

第 2 段落: 民数記 14:11-25 に続き、イスラエル人の信仰の欠如と反逆に対して神の怒りが燃え上がります。モーセは彼らに代わって執り成し、神の許しを嘆願し、神に契約の約束を思い出させます。モーセのとりなしにも関わらず、神はカレブとヨシュアを除いて、神を疑ったその世代の大人は誰も約束の地に入らないと宣言されました。

段落 3: 民数記 14 は、神を疑った人々に対して神がどのように裁きを宣告されるかを強調して終わります。この章では、彼らがカレブとヨシュアを除いて全員が滅びるまで、毎日カナンを探索して1年に40年間荒野をさまよう様子が説明されています。彼らの子供たちは代わりにカナンに入ることが許可されます。これは、彼らの信仰の欠如、不従順、神の約束に対する反逆の結果として機能します。

要約すれば：

ナンバーズ 14 が示すもの:

否定的なスパイ報告に対するイスラエル人の反応。

泣き、不平を言い、エジプトに帰りたいと願う。

新しいリーダーの選出を検討。ジョシュア、カレブからの安心感。

神の怒りが燃え上がりました。信仰の欠如、反逆。

モーセのとりなし。許しを請い、聖約の約束を思い出させる。

判決が言い渡された。カレブとヨシュアを除いて、滅びるまで荒野をさまよった。

信仰の欠如、不従順、反逆の結果。

40年間、荒野を1日1回放浪し、カナンを探索しました。

代わりに子供たちは約束の地に入ることが許可されました。

この章では、大多数のスパイが持ち帰った否定的な報告に対するイスラエル人の反応、彼らに対する神の怒りと裁き、そしてその後の結果に焦点を当てます。民数記 14 章は、恐怖に満ちた報告を聞いた人々が泣き、不平を言い、エジプトに帰りたいという願望を表明した様子を描写することから始まります。彼らは、自分たちを取り戻す新しい指導者を選ぶことさえ考えています。ヨシュアとカレブは、神の約束に反逆しないよう促し、神が彼らに敵に対する勝利を与えてくださることを強調して、彼らを安心させようとします。

さらに民数記 14 章には、イスラエル人の信仰の欠如と反逆に対して神の怒りがどのように燃え上がるかが詳しく記されています。モーセは彼らに代わって執り成し、神の許しを嘆願し、神に契約の約束を思い出させます。モーセのとりなしにも関わらず、神はカレブとヨシュアを除いて、神を疑ったその世代の大人は誰も約束の地に入らないと宣言されました。

この章は、神を疑った人々に対して神がどのように裁きを宣告されるかを強調して終わります。イスラエル人は、カレブとヨシュアを除いて全員が滅びるまで、毎日カナンを探索するのに費やし、1年に40年間荒野をさまようことになります。彼らの子供たちは代わりにカナンに入ることが許可されます。これは、彼らの信仰の欠如、不従順、神の約束に対する反逆の結果として機能します。

民数記 14:1 そこで、会衆は皆、声を上げて叫んだ。そしてその夜、人々は泣きました。

イスラエル人の会衆は、約束の地を探索したスパイたちの報告に泣きながら失望を表明した。

1. 失望して目標を達成できないようにしないでください

2. 結果が不利な場合でも神を信頼する

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 5:4 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

民数記 14:2 イスラエルの人々は皆、モーセとアロンに対してつぶやき、全会衆は彼らに言った、「神よ、私たちがエジプトの地で死んだであろうか。」そうでなければ、神よ、私たちはこの荒野で死んでいたでしょう！

イスラエル人はモーセとアロンをエジプトから導き出したことに対して不平を言い、どちらかで死ねばよかったのにと思いました。

1. 不平不満とそれが私たちの信仰の成長をどのように妨げているか

2. 神の備えとそれをどのように感謝すべきか

1. ヤコブ 5:9 - 兄弟たち、裁かれないようにするため、互いに不平を言ってはなりません。見よ、裁判官が戸口に立っている。

2. ピリピ 2:14 - 不平や反論をせずに、何事も行いなさい。そうすれば、あなたがたはとがめられるところもなく、罪のない者となり、曲がりくねった世代のただ中で、傷のない神の子となり、その人々の間で世の光として輝きます。

民数記 14:3 それなのに、なぜ主は私たちをこの地に連れて来て、剣で倒れさせ、私たちの妻や子供たちを餌食にしたのでしょうか。私たちはエジプトに戻ったほうが良いのではないか？

イスラエルの民は、なぜ自分たちが死ぬためにカナンの地に連れてこられたのか疑問を抱き、エジプトに戻った方が良いのではないかと考えています。

1. 絶望の最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちは主の計画を決して疑ってはなりません。主は私たちにとって何が最善かを知っているからです。

1. イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. イザヤ書 55:8、「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。」

民数記 14:4 そこで彼らは、「船長を任命してエジプトに戻ろう」と言い合った。

イスラエルの人々は指導者を任命してエジプトに戻ることを望んでいました。

1. 恐怖や絶望に屈しないでください - 神は私たちとともにおられます

2. 昔のやり方に戻りたいという衝動を克服できる

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことは忘れてください。過去にとらわれないでください。ほら、新しいことやってるよ！今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

民数記 14:5 そこでモーセとアロンは、イスラエルの子らの会衆の全集会の前でひれ伏した。

モーセとアロンはイスラエル人の集会の前で謙虚に頭を下げました。

1. 謙虚さの重要性 - ピリピ 2:5-8

2.模範によって導く力 - マタイ 5:16

1. 民数記 14:5-9

2. 申命記 1:26-28

民数記 14:6 また、その地を捜索した者のうち、ヌンの子ヨシュアとエフンネの子カレブは、衣服を裂いた。

イスラエルの人々は落胆し、エジプトに戻りたいと考えましたが、ヨシュアとカレブは彼らに前進を続けるよう励ましました。

1. 落胆したからといって、人生の課題に勇敢に立ち向かうことを妨げないでください。

2. 逆境に直面しても信念と勇気を持ちましょう。

1. ヨシュア記 1:9、わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 41:10、恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

民数記 14:7 彼らはイスラエルの人々の仲間全員にこう言った、「わたしたちが調べに通ったこの地は、非常に良い地だ。」

イスラエルの人々は全員に向かって、自分たちが探検した土地は素晴らしい土地だと宣言しました。

1. 良い土地の祝福 - 故郷と呼べる良い場所を発見することの精神的な意味と喜びを探ります。

2. 良い土地を探す - 喜び、休息、祝福の場所を探すことの重要性を考える。

1. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

2. ヨシュア記 24:13 - わたしはあなたが働いていない土地と、あなたが建てていない都市をあなたに与え、あなたはそこに住んでいます。自分が植えなかったブドウ畑やオリーブ果樹園の果実を食べるのです。

民数記 14:8 もし主が私たちを喜ばれるなら、主は私たちをこの地に導き、与えてくださるでしょう。ミルクとハチミツが流れる土地。

私たちが信仰をもって神に頼るなら、神は喜んで私たちを養ってくださいます。

1. 私たちに対する主の計画を信頼するとき、私たちは祝福されます。

2. 神の慈しみと備えが豊かであることを喜びましょう。

1. 詩篇 37:4-5 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？そして、心配することで寿命を一時間でも延ばせるのは誰ですか?

民数記 14:9 ただ、あなたがたは主に反逆してはならない。また、地の民を恐れてはならない。彼らは私たちのパンだからです。彼らの守りは彼らから離れ、主は私たちとともにおられます。彼らを恐れてはいけません。

この聖句は、神が私たちとともにおられ、私たちに敵対する世界中の人々を恐れるべきではないことを思い出させます。

1. 神の臨在: 恐ろしい世界で勇気を持って生きる

2. 信仰によって恐怖を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 91:4-5 - 「主はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾であり城壁となるでしょう。あなたは夜の恐怖も、飛んでくる矢も恐れることはありません」日ごとに。"

民数記 14:10 しかし、会衆は皆、石で彼らに石を投げるよう命じた。そして主の栄光が会衆の幕屋にイスラエルのすべての子らの前に現れた。

イスラエルの民は、モーセと主に敵対する発言をした者たちを石打ちにしようとしましたが、主の栄光が幕屋に現われ、それを妨げられました。

1. 私たちの行動は言葉よりも雄弁です

2. 神の慈悲は無限です

1. 詩篇 103:8-14

2. ヤコブ 2:13-17

民数記 14:11 主はモーセに言われた、「この民はいつまでわたしを挑発するのか」。そして、私が彼らの間に示したすべての兆候について、彼らが私を信じるまでどれくらいかかるでしょうか？

主は、ご自身が示したしるしにもかかわらず、ご自分の民がいつまでご自身を挑発するのか疑問に思っています。

1: 不信仰: 証拠があるにもかかわらず神の真理を拒否する

2: 主を信頼する: 主の愛と約束を信じる

1: イザヤ 7:9 - 自分の信仰にしっかり立たなければ、まったく立つことはできません。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 14:12 わたしは疫病で彼らを打って相続人を廃し、あなたを彼らよりも偉大な国とし、より強力な国とします。

神はカレブに、神を信頼しなかったイスラエルの民よりも偉大で強力な国を約束されました。

1: 神は常に私たちとともにいて、私たちの想像を超える祝福を与えてくださるという信仰を持たなければなりません。

2: 神の約束は必ず成就するので、私たちはそれを疑ったり疑問を抱いたりしてはなりません。

1: ローマ 4:20-21 - 「不信仰によって神の約束に関して動揺することはありませんでしたが、神に栄光を帰すにつれて信仰が強くなり、神は約束したことを実行できると完全に確信しました。」

2: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

民数記 14:13 モーセは主に言った、「そうすればエジプト人も聞くだろう。（あなたは力によってこの民を彼らの中から導き出したからです。）」

モーセはイスラエル人を罰するという主の計画を実行しないよう主に懇願しました。エジプト人が神への信仰の欠如を聞いて嘲笑するのを恐れたからです。

1. 神の強さは嘲られることはない - 民数記 14:13

2. 信仰の力 - 民数記 14:13

1. 詩篇 37:39-40 - 「義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。主は彼らを助け、救い出す。主は彼らを悪者から救い出し、彼らを救う。彼の中に避難してください。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

民数記 14:14 彼らはそれをこの地の住民に告げるでしょう。彼らは、主がこの民の中におられ、主が顔と顔とを合わせて見られ、あなたの雲が彼らの上に立ち、あなたが先に行かれると聞いたからです。彼らは、昼は雲の柱の中に、夜は火の柱の中にいます。

神は臨在し、神の民を導いています。

1: 私たちは人生における神の臨在と導きを信頼しなければなりません。

2: 私たちは神の保護と私たちに対する神の計画を信頼しなければなりません。

1: 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

2: イザヤ書 58:11 - そして主は絶えずあなたを導き、焼け焦げた場所でもあなたの欲望を満たし、あなたの骨を丈夫にしてくださいます。そうすれば、あなたは水の満ちた庭園のようになり、水が絶えることのない泉のようになります。

民数記 14:15 さて、もしあなたがこの民を一人で皆殺しにするなら、あなたの名声を聞いた国々はこう言うだろう。

主はイスラエル人にとって強すぎたので、イスラエル人を皆殺しにするという罰を与えられました。

1. 主の力と義: 不従順の結果

2. 神の愛と正義: イスラエル人の間違いから学ぶ

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

民数記 14:16 主はこの民を、約束した地に導き入れることができなかったので、荒野で彼らを殺された。

たとえ人々が不忠実であっても、神の忠実さは変わりません。

1. 私たちの不誠実にもかかわらず、神の変わらない愛

2. 無条件の契約: 私たちの罪にもかかわらず神の忠実さ

1. 申命記 7:8-9 - しかし、主はあなたを愛し、あなたがたの先祖たちに誓った誓いを守るので、主は力強い御手であなたを導き出し、奴隷の家からあなたを救い出してくださったのです。エジプト王ファラオの手から。

2. ローマ人への手紙 3:20-22 - したがって、律法の行ないによっては、肉の目に義とされる者はいません。律法によって罪が認識されるからです。しかし今、律法に頼らない神の義が、律法と預言者によって証しされて明らかにされています。イエス・キリストの信仰による神の義さえ、すべての者とすべての信じる者に与えられます。違いはありません。

民数記 14:17 そこで、今、あなたにお願いします。あなたがこう言われたとおり、私の主の力が大きくなりますように。

この箇所は神の力に頼ることの重要性を強調しています。

1. 神の力を認識し信頼する

2. 主の力を感謝し、活用する

1. エペソ人への手紙 3:20 - さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが求めたり思ったりするすべてをはるかに豊かに実現してくださる方に祈ります。

2. イザヤ 40:29 - 神は弱い者に力を与え、力のない者には力を増し加えられます。

民数記 14:18 主は辛抱強く、深い憐れみを持って、不法と罪を赦し、罪を決して晴らさず、三代、四代に至るまで父祖の咎を子らに科せられる。

神は忍耐強く慈悲深く、悪行を許しますが、悪行者とその子供たちを最大4世代にわたって罰します。

1. 神の憐れみと忍耐: 数字の探求 14:18

2. 罪の結果: 数字を理解する 14:18

1. 詩篇 103:8-12 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. 出エジプト記 20:5-6 - あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む三代、四代に至るまでの父祖たちの咎を子らに告げる。

民数記 14:19 どうか、あなたの憐れみの大きさに応じて、この民の咎を赦してください。あなたがエジプトから今に至るまでこの民を赦してくださったように。

モーセはイスラエルの民の咎を赦してくださるよう神に懇願し、エジプトを出て以来彼らを赦してくださった神の憐れみを思い出させます。

1. 許しの力: 神の憐れみを解き明かす

2. モーセとイスラエル人からの悔い改めの教訓

1. 詩篇 103:11-14 - 神を恐れる人々に対する神の変わらぬ愛は、地の上にある天と同じくらい大きいからです。東が西から遠く離れているように、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいます。父親が子供たちに憐れみを示すように、主はご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。なぜなら、彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のためにあなたの罪を消し去る者です。私はあなたの罪を思い出しません。

民数記 14:20 そこで主は言われた、「わたしはあなたの言葉どおりに赦しました。

神の憐れみと許しはいつでも与えられます。

1: 神の許しの実践: 数字の研究 14:20

2: 信仰の力: 神は数字で見る私たちの言葉をどのように尊重されるか 14:20

1: マタイ 18:21-22 - それから、ペテロが近づいてきて、「主よ、私の兄弟はどれくらい私に対して罪を犯すでしょう、そして私は彼を許しますか？」と言いました。 7回もあるの？イエスは彼に言われた、「私はあなたに7回言いません、77回言います。」

2: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

民数記 14:21 しかし、私が本当に生きている限り、全地は主の栄光で満たされるでしょう。

神の栄光が全地に満たされるでしょう。

1.神の栄光は止められない

2.神の栄光はあらゆるものに現れる

1. 詩篇 19:1 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。」

2. ローマ人への手紙 8:19-22 「被造物は、神の子たちが現れるのを熱心に待ち望んでいます。被造物が挫折にさらされたのは、自らの選択によるのではなく、服従させた者の意志によるからです。被造物そのものが腐敗への束縛から解放され、神の子たちの自由と栄光がもたらされることを願って。」

民数記 14:22 それは、わたしの栄光と、わたしがエジプトと荒野で行った奇跡を見て、この十度もわたしを誘惑した人々がみな、わたしの声に耳を傾けなかったからです。

イスラエルの民は、エジプトと荒野で神の奇跡を見たにもかかわらず、神の命令に耳を傾けず、神の忍耐を10回も試しました。

1. 神の忍耐は無限である: 民数記 14:22

2. 神の憐れみを当然と思わないでください: 数字の意味を探る 14:22

1. ローマ 2:4 - それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くためのものであることを知らずに、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを過信しているのでしょうか。

2. エペソ人への手紙 4:2 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合います。

民数記 14:23 確かに彼らは、わたしが彼らの先祖たちに誓った土地を見ることはないだろう。また、わたしを挑発した者たちも、それを見ることはないであろう。

イスラエル人は不従順のゆえに約束の地を見ることができません。

1. 従順の祝福: 神の命令を守ることがどのように成就につながるか

2. 不従順の結果: 神に対する罪がどのように損失につながるか

1. イザヤ書 1:19 - 「もし喜んで従順であれば、地の良いものを食べるであろう」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

民数記 14:24 しかし、わたしのしもべカレブは、別の霊を持っていて、わたしに従ってきましたので、わたしは彼を、彼が行った地に連れて行きます。そして彼の子孫はそれを所有するでしょう。

神に忠実に従ったカレブは、子孫に土地と祝福を与えられます。

1. 忠実さの祝福

2. 従順の報酬

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る人は、神がご自身であり、神を求める人々に報いてくださる方であることを信じなければなりません。

2. 箴言 19:17 - 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに報いてくださいます。

民数記 14:25 (今、アマレク人とカナン人は谷に住んでいた。) 明日はあなたを向き直して、紅海を通って荒野に連れて行ってください。

イスラエル人は向きを変えて紅海沿いの荒野に向かうように指示され、その渓谷にはアマレク人とカナン人が住んでいました。

1. 慰めを離れて神の道に従うようにという神の呼びかけ

2. 信仰を通じて恐怖と不安を克服する

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

9 信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブとともに天幕に住んでいた。 10 彼は、神がその建設者また造り主である、基礎のある都市を待ち望んでいたからである。

2. 出エジプト記 13:17-22 - そして、ファラオが民を行かせたとき、神は彼らをペリシテ人の地への道を通らせなかったことが分かった。というのは、神は、「民が戦争を見て悔い改めてエジプトに帰ることがないように」と言われたからである。 18 しかし神は民を導いて紅海の荒野の道を通らせ、イスラエルの子らは馬具をつないで海から上って行った。エジプトの地。

民数記 14:26 主はモーセとアロンに言われた、

この箇所では、主がモーセとアロンに指示されたことが語られています。

1. 主の導き: 従順と信仰

2. 主の指示に従う: 忠実な服従

1. マタイ 7:7-8 - 尋ね、探し、たたきなさい。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼してください。

民数記 14:27 私に対して不平を言うこの邪悪な会衆に、私はいつまで耐えなければなりませんか。わたしはイスラエルの子らがわたしに対してつぶやくつぶやきを聞いた。

主はイスラエル人のつぶやきにイライラしており、彼らの態度にいつまで我慢しなければならないかを知りたいと思われます。

1. 「感謝の民: 主に感謝の気持ちを示す方法」

2. 「不平を言う代償: 主に対して不平を言うことの結果」

1. コロサイ 3:15-17 「そして、キリストの平和があなたがたの心を支配しなさい。あなたがたはまさに一つの体として召されたのです。そして感謝しなさい。キリストの言葉があなたがたのうちに豊かに住み、互いに教え、戒めましょう。」知恵を尽くして、心の中で神に感謝しながら、詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 106:24-25 - そこで彼らは、神の約束を信じず、心地よい土地を軽蔑しました。彼らは天幕の中で不平を言い、主の声に従わなかった。

民数記 14:28 彼らに言いなさい。「わたしが生きていると、主は言われる、あなたがたがわたしの耳に話したように、わたしもあなたがたにこうします。」

神はご自分の民に対する約束を守ります。

1. 神は忠実で真実な方です

2. 約束した者は実現する

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヘブライ 10:23 - 揺るがずに信仰告白を堅持しましょう。 （彼は約束したことを忠実に守っているからです;）

民数記 14:29 あなたの死骸はこの荒野に倒れるでしょう。そして、あなたがたの整数に従って、私に対してつぶやいた二十歳以上の者たち全員、

不平を言い、神に従わない者に対する神の懲罰は迅速かつ確実です。

1: 神の基準は常に私たちの基準よりも高く、神の怒りは迅速かつ確実であることを私たちは覚えておく必要があります。

2: 私たちは、神のご意志に従わない者を神が罰することを理解し、神に従順を保つように努めなければなりません。

1: 箴言 29:1 「頻繁に叱責されて首をかたくなにする者は、突然滅ぼされるであろう。そして、それは救済のないものである。」

2: ヘブライ人への手紙 3:7-11 - したがって、聖霊が言われるように、「今日、もしあなたがその声を聞くなら、荒野の誘惑の日のように、あなたがたの心をかたくなにしてはならない。あなたがたの先祖たちが私を誘惑したとき」 、私を証明し、私の作品を40年間見ました。それゆえ、私はその世代を悲しんで言いました、「彼らはいつも心の中で間違っているのです。そして彼らは私の道を知りません。それで私は怒りに誓って、彼らは決して立ち入らないでしょう」私の休み。）」

民数記 14:30 エフンネの子カレブとヌンの子ヨシュアを除いて、わたしがあなたがたをそこに住まわせると誓ったこの地に、あなたがたは決して入ってはならない。

イスラエル人はカレブとヨシュアを除いて、神が約束した地に入りませんでした。

1. 信仰の力: カレブとヨシュアからの教訓

2. 不信仰の危険: イスラエル人はなぜ失敗したのか

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. 申命記 1:6-8 「私たちの神、主はホレブで私たちに言われた。『あなたはこの山に十分長く留まっています。陣営を破って、アモリ人の山地に進み、近隣のすべての民のところに行きなさい。 」

民数記 14:31 しかし、あなたがたが獲物になるべきだと言っていたあなたの幼い者たちを、わたしは連れて行きます。そうすれば、彼らはあなたが軽蔑してきた土地を知るでしょう。

たとえ彼らが神を裏切ったとしても、神の民に対する神の忠実さ。

1. 粘り強い信仰の力

2. 疑いに直面したときの神の恵み

1. ローマ人への手紙 5:1-5

2. ヘブライ人への手紙 11:1-3

民数記 14:32 しかし、あなたの死骸は、この荒野に倒れるでしょう。

イスラエル人は約束の地に入るのを拒否したので、神は彼らが決してそこに到達することはなく、彼らの体は荒野に落ちるだろうと宣言されました。

1. 不信仰の時の神の憐れみと許し

2. 神の約束に対する忠実さ

1. 詩篇 103:8-10 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。

2. ヘブライ 10:23 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白を堅持しましょう。

民数記 14:33 そしてあなたの子供たちは四十年間荒野をさまよい、あなたの死体が荒野で捨てられるまで、あなたの淫行に耐えるであろう。

神は神への信仰の欠如を理由にイスラエル人を罰し、イスラエル人を荒野をさまよわせ、40年間淫行の結果を負わせます。

1. 信仰の力: すべてにおいて神を信頼することをイスラエル人から学ぶ

2. 不信仰の結果: 不従順の代償を理解する

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

民数記 14:34 あなたがたがその地を捜した日数、すなわち、一年の間毎日、四十日を数えた後、四十年間でも、あなたがたは自分の咎を負い、わたしの約束の違反を知るであろう。

イスラエル人はカナンの地を40日間捜索した後、約束の地に導くという主の約束に対する信仰の欠如に対する罰として、40年間咎を負わなければなりませんでした。

1. 神の約束を信頼することを学ぶ

2. 不信仰に直面しても神の忍耐と許し

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千世代に渡って守る者たちと契約と憐れみを守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

民数記 14:35 主なるわたしは言われた、「わたしに向かって集まっているこの邪悪な会衆すべてにわたしは必ずそうする。彼らはこの荒野で焼き尽くされ、そこで死ぬであろう。」

罪に対する神の怒りは確実であり、避けられません。

1: 私たちは手遅れになる前に、悔い改めて神の憐れみを受け入れなければなりません。

2: 神の裁きは確実で強力です。それを無視しないでください。

1: エゼキエル 18:30-32 「それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべて自分の道に従って、主なる神は言われる。悔い改めて、あなたのすべての罪から立ち返れ。そうすれば咎があなたを破滅させることはない」 「あなたがたが罪を犯したすべての罪をあなたから捨て去り、新しい心と新しい霊にしなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？」

2: 哀歌 3:22-23 「私たちが滅びないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

民数記 14:36 モーセがその地を捜索するために遣わした人々は、戻ってきて、この地に対する中傷を持ち出して、全会衆にモーセに対してつぶやかせた。

モーセがその土地を捜索するために遣わした人々が戻ってきて、その土地について持ち出した中傷のために会衆がモーセに対してつぶやくようになりました。

1: 困難な時にも忠実でありなさい - たとえ困難に直面しても、私たちは自分の仕事に忠実であり続け、神を信頼すべきです。

2: 神に信頼を置く - 私たちは自分の力に頼るのではなく、代わりに神を求め、神の約束に信頼すべきです。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る人は、神がご自身であり、熱心に神を求める人々に報いてくださる方であることを信じなければなりません。

民数記 14:37 この地に悪事を告発した者たちも、主の前で疫病によって死んだ。

約束の地について偽りの報告をしたイスラエル人は主の前で滅びました。

1. 虚偽の報告をする危険性

2. 罪の結果

1. 箴言 18:21、「死も命も舌の力にある」

2. 詩篇 5:9、彼らの口には誠実さがありません。彼らの内面は非常に邪悪です。

民数記 14:38 しかし、その地を捜索しに行った者のうち、ヌンの子ヨシュアとエフンネの子カレブはまだ生きていた。

カナンの地を探索する遠征に参加したヨシュアとカレブの二人だけが生き残った。

1. 神の加護: 人生の課題を通して神はどのように私たちを導いてくださるのか

2. 忠実さの力：逆境に直面してもしっかりと立つ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 14:39 モーセはこれらの言葉をイスラエルのすべての人々に告げたので、民は大いに嘆いた。

イスラエルの民はモーセの言葉を聞いて深い悲しみの声を上げました。

1. 言葉の力: 一人の人の言葉が国全体にどのような影響を与えることができるか。

2. 喜びの真っただ中での嘆き: 暗い時代に希望を見つける。

1. 詩篇 126:5-6 「涙を流しながら種を蒔く人は、喜びの叫びとともに刈り取るでしょう。種を蒔き、泣きながら出て行く者は、束を携えて、喜びの叫びをあげて帰ってくるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

民数記 14:40 そこで彼らは、朝早く起きて、彼らを山の頂上に連れて行き、こう言った、「見よ、わたしたちはここにいる。主が約束された場所に上っていく。わたしたちは罪を犯したからだ。」

イスラエル人は朝早く起きて山の頂上に登り、主が約束された場所に行く意思を表明しました。彼らは自分たちの罪を認めました。

1. 早起きの力: イスラエル人から学ぶ

2. 悔い改めの旅: 罪に対するイスラエル人の反応を理解する

1. 箴言 8:17 - 私を愛してくれる人を私は愛します。そして早く私を捜す者は私を見つけるでしょう。

2. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対する自分の罪を認めました、そして私の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

民数記 14:41 モーセは言った、「どうして今、あなたがたは主の命令に背くのか。」しかしそれは繁栄しないでしょう。

モーセは神の命令に従わなかった民を叱責しました。

1: 神に従わなければ成功は期待できません。

2: 神の祝福を体験するには、神の命令に従わなければなりません。

1: 箴言 19:3 - 「人の愚かさによって滅びに至るとき、その心は主に対して激怒する。」

2: 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福と不従順に対する神の呪い。

民数記 14:42 上ってはいけない。主はあなたがたの間におられないからである。あなたがたが敵の前で打たれないように。

主はイスラエル人に、主は共におられないので敵に立ち向かうなと警告されます。

1. そうでないと思われるときでも、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神が私たちと共におられないときは、神の警告に従うことが重要です。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 14:43 アマレク人とカナン人があなたの前にいるので、あなたがたは剣で倒れるでしょう。あなたがたは主から離れているので、主はあなたとともにおられません。

イスラエル人は主から、もし主に背くことを選ぶなら剣で倒れるだろうと警告されました。

1. 不従順の結果 - 主への忠実さと従順の重要性を学びます。

2. 主の警告 - 神の警告の重要性とそれに従う方法を理解します。

1. 申命記 6:16 - 「あなたがマサで試みたように、あなたの神、主を試みてはなりません。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

民数記 14:44 しかし彼らは丘の頂上まで行こうと思ったが、それにもかかわらず、主の契約の箱とモーセは陣営から出なかった。

イスラエルの民は神の命令に背き、神を信頼せずに約束の地に入ろうとし、その結果、契約の箱は宿営に留まりました。

1. 主を信頼することを学ぶ: イスラエルの不従順の物語

2. 神の契約を思い出す: 契約の箱

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 118:8 - 人間を信頼するよりも、主を信頼する方が良いです。

民数記 14:45 それから、アマレク人、およびその丘に住んでいたカナン人が下って来て、彼らを打ち、ホルマに至るまで彼らを混乱させた。

イスラエル人はホルマでアマレク人とカナン人に不快感を覚えました。

1. 神の約束は従順とともに与えられる - ヨシュア記 14:9

2. 神の罰は不従順に伴う - ローマ人への手紙 6:23

1. ヨシュア記 14:9 - その日、モーセは誓って言った、「あなたは私の神、主に完全に従ったのだから、あなたの足で踏んだ地は、永遠にあなたの相続地であり、あなたの子孫のものとなるでしょう。」

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

数字 15 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 15:1-16 には、捧げ物と犠牲に関するさまざまな法律と規制が記載されています。この章では、神がモーセに、イスラエル人がカナンの地に入るときにどのような捧げ物を持ってくるべきかについて具体的な指示を伝えるように指示されたことが強調されています。これらには全焼のいけにえ、穀物のいけにえ、注ぎのいけにえ、および意図せぬ罪のためのいけにえが含まれます。この章では、これらの規制にイスラエル先住民と外国人の両方を含めることについても触れています。

第 2 段落: 民数記 15:17-29 に続き、この章では初穂の捧げ物に関するさらなる指示が詳しく説明されています。神は、イスラエル人がカナンに定住して収穫を刈り取るとき、その一部を神への寄付として捧げるよう命じておられます。この部分は、上質な小麦粉と油とフランキンセンスで作られた「ケーキ」と説明されています。これらの指示は、従順、奉献、そして神の備えに対する神への感謝を強調しています。

第 3 段落: 民数記 15 章は、安息日を安息日として守るという神の命令にもかかわらず、安息日に棒を集めた男性に関する事件を強調して終わります。人々は彼をモーセとアロンの前に連れて行き、そのような場合にどのように対処するかについての説明を求めます。これに対して神は、安息日を破る者は不従順の重大な結果として石打ちで死刑に処されるべきであると断言します。

要約すれば：

ナンバーズ 15 が示すもの:

供物、いけにえに関する法律、規定。

オファリングの種類に関する具体的な指示。

現地イスラエル人、外国人を規制に含める。

初穂を捧げる際の注意事項。

一部は収穫物から提供される。従順、奉献、感謝が強調される。

上質な小麦粉、油、乳香から作られた「ケーキ」の説明。

安息日違反を伴う事件。休みの日に棒を集める。

説明を求めています。神によって石打ちによる死が確認された重大な結果。

この章では、捧げ物と犠牲に関する法令、初穂の捧げ方に関する指示、および安息日違反に関わる事件に焦点を当てます。民数記 15 章は、イスラエル人がカナンの地に入るときにどのような種類の捧げ物を持ってくるべきかについて、神がモーセに具体的な指示を伝えるようにどのように指示されたかということから始まります。これらのいけにえには、全焼のいけにえ、穀物のいけにえ、飲み物のいけにえ、および意図せぬ罪のためのいけにえが含まれます。この章では、これらの規制にイスラエル先住民と外国人の両方を含めることについても触れています。

さらに民数記 15 章には、初穂の捧げ方に関するさらなる指示が詳しく記されています。神は、イスラエル人がカナンに定住して収穫を刈り取るとき、その一部を神への寄付として捧げるよう命じておられます。この部分は、上質な小麦粉と油とフランキンセンスから作られた「ケーキ」として説明されています。これらの指示は、従順、奉献、そして神の備えに対する神への感謝を強調しています。

この章は、安息日を安息日として守るという神の戒めにもかかわらず、安息日に棒を集めた男性が巻き込まれた事件を取り上げて終わります。人々は彼をモーセとアロンの前に連れて行き、そのような場合の対処方法について説明を求めます。これに対して神は、安息日を破る者は不従順の重大な結果として石打ちで死刑に処せられるべきであると断言します。

民数記 15:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神は私たちが神の命令に従うことを望んでいます。

2. 主の指示に従うことには祝福があります。

1. 申命記 28:1-14 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く行うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げられるであろう。 。

2. ヨシュア 1:7-9 - ただ強く、非常に勇気を持って、私の僕モーセがあなたに命じた律法をすべて守るように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

民数記 15:2 イスラエルの子らに言いなさい。「あなたがたが、わたしがあなたがたに与えるあなたの住まいの地に入るとき、こう言いなさい。」

1. 私たちが神の律法を守るとき、神から祝福を受けます。

2. 神があなたに与えた土地に感謝します。

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. 詩篇 37:3 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

民数記 15:3 また、主に火によるいけにえ、すなわち全焼のいけにえ、あるいは誓いを遂行するためのいけにえ、あるいは自由意志のいけにえ、あるいは厳粛な祝祭のときのいけにえをささげ、主に甘い香りを漂わせるためである。群れ、または群れの:

この一節は、宗教行事の一環として主に捧げられた捧げ物について説明しています。

最高 ：

1. 意図的に感謝と礼拝を捧げることによって、私たちは神に近づくことができます。

2. 神への捧げ物は、神への私たちの決意の表れです。

最高

1. ヘブライ 13:15-16 それでは、私たちが憐れみを受け、困ったときに助けてくれる恵みを見いだすことができるように、自信を持って恵みの御座に近づきましょう。なぜなら、人間の中から選ばれたすべての大祭司は、神との関係において人間を代表して行動し、罪のための贈り物といけにえを捧げるために任命されているからです。

2. ローマ 12:1 したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの霊的な礼拝です。

民数記 15:4 そのとき、主にささげ物をささげる者は、小麦粉十分の一に油一ヒンの四分の一を混ぜた肉のささげ物を持って来なければならない。

この一節は、主への捧げ物として、小麦粉の10分の1と油の4分の1を混ぜたものをささげることについて説明しています。

1. 主に与えることの大切さ - ルカ 6:38

2. 信仰と従順の表現としての犠牲 - ヘブライ 11:6

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

民数記 15:5 また、注ぎのいけにえとして、ぶどう酒一ヒンの四分の一を、子羊一頭に対して、燔祭またはいけにえとともに用意しなければならない。

この箇所には、子羊を犠牲にし、飲み物の捧げ物としてぶどう酒を加えることについて説明されています。

1.「神への犠牲の捧げ物：降伏の力」

2.「捧げ物で神を敬う」

1. ピリピ人への手紙 4:18-19 - 「私は全額以上の支払いを受けました。エパフロデトから、あなたが送った贈り物、香りの良い捧げ物、神に喜ばれる犠牲を受け取って、私は満たされています。そして、私の神はすべてのものを供給してくださいます」キリスト・イエスにおける彼の栄光の富に応じて、あなたが必要としているのです。」

2. 歴代誌第一 16:29 - 「御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。ささげ物を持って主の法廷に来なさい。」

民数記 15:6 あるいは、雄羊一頭のために、小麦粉十分の二量に油一ヒンの三分の一を混ぜた肉をささげなければならない。

聖書は、小麦粉10分の2と油1ヒンの3分の1を捧げ物として雄羊1頭として用意するよう求めています。

1.「お供えの意味：最高のものを犠牲に」

2. 「従順への呼びかけ: 最善を尽くす」

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「私は全額の支払いを受け取り、十分すぎるほど持っています。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロデトから受け取ったので、私は十分に満たされています。それらは香りの良い捧げ物、受け入れられる犠牲であり、神に喜ばれます。 」

民数記 15:7 また、酒のささげ物として、ぶどう酒一ヒンの三分の一を、主への甘い香りとしてささげなければならない。

神はイスラエル人に、主への甘い香りとして、ぶどう酒の一部を飲み物の捧げ物としてささげるように命じられました。

1. 従順の甘い香り

2. 主への飲み物の捧げ物

1. ヨハネ 15:14 - 私の命じることを行うなら、あなたたちは私の友達です。

2. ピリピ 4:18 - 私は全額の支払いを受けており、十分すぎるほど持っています。あなたが送ってくれた贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲をエパフロディトから受け取ったので、私は十分に満たされています。

民数記 15:8 また、あなたが全焼のいけにえ、誓いを立てるいけにえ、あるいは主への和解のいけにえとして雄牛を用意するとき、

神はイスラエルの民に、全焼のいけにえ、誓いを果たすためのいけにえ、あるいは和解のいけにえとして雄牛を主に捧げるよう命じられます。

1. 神の犠牲と私たちの従順

2. 神への感謝と供え物の大切さ

1. ピリピ 4:6 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと嘆願によって、感謝を込めて自分の願いを神に伝えてください。

2. 詩篇 50:14 - 神に感謝の犠牲をささげ、いと高き者への誓いを果たしなさい。

民数記 15:9 それから、彼は、小麦粉十分の三に油半ヒンを混ぜた肉のささげ物を、雄牛とともに持って来なければならない。

神はイスラエル人に、肉の捧げ物として雄牛1頭、小麦粉10分の3、油1ヒンを持ってくるように命じられました。

1. 犠牲と従順: 神の命令の意味

2. 崇拝における寛大さ: 与えることの重要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

民数記 15:10 また、あなたは、主への甘い香りの火によるささげ物として、酒のささげ物として、ぶどう酒半ヒンを携えなければならない。

神は、甘い香りの犠牲としてワイン半ヒンを捧げるよう命じました。

1. 犠牲礼拝の力

2. 神に最善を捧げる

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ピリピ 4:18 - 私は全額、あるいはそれ以上の支払いを受け取りました。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロディトスから受け取りましたので、私は十分に満たされています。それらは香りの良い供え物であり、神に喜ばれる、受け入れられる犠牲です。

民数記 15:11 一頭の雄牛、一頭の雄羊、あるいは一頭の子羊、あるいは一頭の子羊についても、このようにしなければならない。

この聖句は、規模に関係なく、さまざまな種類の捧げ物について神の命令に従うことの重要性を強調しています。

1. 神の命令は例外なく従わなければなりません。

2. たとえどんなに小さな捧げ物であっても、神の御心に従って行われるべきです。

1. ルカ 16:17 - 律法の 1 点が無効になるよりも、天と地が滅びる方が簡単です。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

民数記 15:12 あなたがたは用意した数に応じて、すべての人にその数に応じて行いなさい。

神は私たちに、仕事の大きさに関係なく、同じ努力と献身をもって神と他の人々に仕えるよう求めておられます。

1. 奉仕の平等: 神は私たちの努力をどう見ているか

2. 神にすべてを捧げる: なぜ私たちは全力を尽くして神に仕えなければならないのか

1. ガラテヤ 6:2-5 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

2. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ、神から与えられた賜物を活用することの重要性。

民数記 15:13 この国に生まれた者はみな、このようにして、甘い香りの火によるささげ物を主にささげなければならない。

この国に生まれた人は皆、甘い香りの捧げ物を主に捧げなければなりません。

1. 礼拝における感謝の気持ち：神への感謝の気持ちを表現する

2. 捧げ物の力: 神の祝福をどのように受け取るか

1. ピリピ人への手紙 4:18 - 「しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの香り、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

民数記 15:14 また、もしよそ者があなたと一緒に滞在し、あるいはあなたがたの世代の中に誰かがいて、甘い香りの火によるささげ物を主にささげるとしたら、あなたがたがしているように、彼もそうするでしょう。

神は私たちに、見知らぬ人を自分たちの中に迎え入れ、自分の民と同じように敬意とおもてなしを持って接するようにと命じておられます。

1. 見知らぬ人を歓迎する: 神に対する私たちの責任

2. 神の愛を生きる：他者に対する私たちの義務

1. ローマ 12:13 - 困っている神の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

2. ペテロ第一 4:9 - 不平不満を言わずに互いにもてなし合いましょう。

民数記 15:15 一つの儀式は、会衆のあなたがたにも、またあなたがたと一緒に滞在する旅人にも、代々永遠の儀式となる。あなたがたのように、旅人も主の前にいるのである。

この聖句は、神の民に対する神の儀式が、民の中に住む見知らぬ人にも適用されることを示しています。

1. 神の愛はすべての人にあります - 神の王国における包括性の重要性を探ります。

2. 見知らぬ土地で見知らぬ人として生きる - 新しい土地で外国人として神の恵みの中でどのように生きるかを検討します。

1. レビ記 19:34 - 「あなたがたと一緒に住む旅人は、あなたがたのうちに生まれた者のようにあなたに接し、あなた自身のように彼を愛さなければなりません。あなたがたはエジプトの地では旅人でしたからです。わたしはあなたの神、主です。」

2. コロサイ 3:11 - 「ギリシャ人もユダヤ人も、割礼も無割礼も、野蛮人もスキタイ人も、奴隷も自由もないところには、キリストがすべてであり、すべてのうちにおられます。」

民数記 15:16 一つの法律と一つの作法は、あなたとあなたと一緒に滞在する外国人のためのものである。

この一節は、現地人も外国人も平等に、同じ基準で扱うことの重要性を強調しています。

1.「すべての人の平等」

2.「隣人を愛しなさい：例外はありません！」

1. ガラテヤ 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - 「ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその存在なのです」 「その礎石は、その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたがたもまた、御霊によって神の住まいとして共に建てられていくのです。」

民数記 15:17 そこで主はモーセに言われた、

民数記 15:17 のこの一節は、神がモーセに語りかけ、指示を与えているものです。

1. 神への従順は祝福をもたらす

2. 神の声を聞くことの重要性

1. ヨシュア記 1:7-8 - 「強く、勇敢でありなさい。わたしのしもべモーセがあなたに与えたすべての律法を注意深く守りなさい。右にも左にも逸れてはなりません。そうすれば、どこに行っても成功できるでしょう。」 「8 この律法の書をあなたの口から離さないでください。この律法の書を昼も夜も黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行しなさい。そうすればあなたは繁栄し、成功するでしょう。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

民数記 15:18 イスラエルの子らに言いなさい、「わたしが連れて行く地に入るとき、あなたがたはこう言いなさい。」

約束の地に入るとき、神はイスラエル人に戒めと律法を守るように命じられました。

1: 私たちは神への信仰と信頼のしるしとして、神の律法と戒めに従うように命じられています。

2: 神への忠誠を示すには、神の律法に従い、神の戒めに従わなければなりません。

1: 申命記 4:2: 「あなたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉に付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。」

2: ルカ 6:46: 「なぜあなたはわたしを『主よ、主よ』と呼びながら、わたしの言うことを聞かないのですか。」

民数記 15:19 そのとき、あなたがたが地のパンを食べるときは、主に大ささげないけにえをささげなければならない。

主はイスラエル人がその地のパンを食べるとき、主に大量のいけにえをささげるようにと命じられました。

1: 主は私たちの捧げ物を受けるにふさわしい方です

2: 感謝の気持ちを表すお供え物

1: イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造した者、わたしが形作り造った者たち。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

民数記 15:20 あなたがたは、最初の生地のケーキを重ささげのささげ物としてささげなければなりません。あなたがたが打ち場で高さのささげ物をするのと同じように、それも重さなければなりません。

この聖句は、脱穀場の高さの捧げ物と同じように、生地の最初のケーキを重さの捧げ物として捧げるように指示しています。

1. 聖書における天の供物の重要性

2. 聖書における穀物の捧げ物の象徴性と意味

1. 出エジプト記 34:20 - 「しかし、ロバの初子は小羊で贖わなければなりません。もし彼を救わないなら、あなたはその首を折るでしょう。あなたの息子たちの初子はすべてあなたが救わなければなりません。」

2. レビ記 2:1-2 「また、だれかが肉のいけにえを主にささげるとき、そのいけにえは小麦粉とし、その上に油を注ぎ、その上に乳香をのせ、それをアロンの家に持って行かなければならない」祭司の子らよ、彼はそこから、その小麦粉とその油を、すべての乳香とともに取り出し、祭司はその記念碑を祭壇の上で燃やし、火によるささげ物とする。主に甘い香りを。」

民数記 15:21 あなたがたは、代々、最初の生地を主にささげなければならない。

この箇所は、最初の生地を主に捧げ物としてささげるべきであると教えています。

1. 寛大であることを忘れないでください。主に捧げ物をすることは、単に自分の豊かさから捧げるのではなく、初穂から捧げることです。

2. 感謝の気持ちを持って生きる：神が私たちのためにしてくださったすべてのことに感謝し、捧げ物を通して感謝の気持ちで応えること。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

民数記 15:22 また、もしあなたがたが誤りを犯し、主がモーセに告げられたこれらのすべての戒めを守らなかったなら、

この一節は、主と主の命令に従うことの重要性を強調しています。

1. 主に従う: 祝福への道

2. 敬虔な従順の力

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福

2. ヤコブ 1:22-25 - 正しいことを行う必要性

民数記 15:23 主がモーセの手によってあなたがたに命じられたすべてのことは、主がモーセに命じられた日から、そしてそれ以後、あなたがたの代々にわたって続く。

主はモーセに、すべての世代が守るべき主の命令に従うように命じられました。

1.「永遠の戒め：どの世代においても神の意志に従うこと」

2.「従順の遺産：神の言葉を次世代に伝える」

1. 申命記 4:9-10 - 「ただ自分自身に注意し、自分の魂を熱心に保ちなさい。あなたの目で見たものを忘れないように、そしてあなたの生涯を通じてそれらがあなたの心から離れないように。しかし、それらを教えてください」あなたの息子たち、そしてあなたの息子たちの息子たち。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

民数記 15:24 そのとき、会衆の知らない無知によって犯された場合には、会衆全員が、肉のいけにえとともに、主への甘い香りとして、若い雄牛一頭を全焼のいけにえとしてささげなければならない。作法に従って彼の注ぎのいけにえと、罪のためのいけにえとして子やぎ一頭。

この聖句は、会衆の知らないうちに何かが無知に行われた場合、肉と飲み物の捧げ物とともに、それぞれ雄牛とヤギを全焼のいけにえと罪のためのいけにえとしてささげなければならないことを説明しています。

1. 自分の行動を注意深く認識することの重要性

2. 共同体の説明責任と責任の力

1. ヤコブ 3:2 - 私たちは皆、さまざまな点でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完璧な人であり、全身を手綱で縛ることもできる。

2. ガラテヤ 6:1-5 - 兄弟たち、もし誰かが罪に捕らえられたら、霊的なあなたがたは、その人を優しさの精神で回復させるべきです。あなたも誘惑に負けないように、自分自身に気をつけてください。互いに重荷を負い、キリストの律法を全うしてください。なぜなら、自分が何者でもないのに、自分が何かであると思う人は、自分自身を欺いていることになるからです。しかし、各人が自分の仕事を試してみましょう。そうすれば、誇る理由は隣人ではなく、自分自身の中だけになります。それぞれが自分自身の重荷を負わなければならないからです。

民数記 15:25 祭司はイスラエルの子らの全会衆のために贖いをしなければならない、そうすれば彼らは赦されるであろう。それは無知だからである。そして彼らは、無知のために、火によってささげられたいけにえと、罪のためのいけにえを主の前に携えなければならない。

祭司はイスラエルの会衆全体のために罪を償わなければなりません。それは無知の中で行われたからです。次に、彼らは自分たちの無知を償うために、主にいけにえと罪のいけにえをささげなければなりません。

1. 償いの必要性：犠牲の捧げ物における司祭の役割を理解する

2. 許しの力: 無知がどのようにして償いにつながるのか

1. レビ記 16:30 - 「その日、祭司はあなたがたを清めるために、あなたがたのために贖いの儀式を行う。そうすれば、あなたが主の前ですべての罪から清くされるであろう。」

2. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

民数記 15:26 イスラエルの子らのすべての会衆と、その中に滞在する旅人も赦されるであろう。人々が皆無知であるのを見て。

主はイスラエル人全員とその中にいた見知らぬ人たちを、たとえ彼らが自分たちの行為に気づいていなかったとしても赦してくださいます。

1: 私たちの行動が無知であっても、神は常に寛容で慈悲深い方です。

2: 私たちの間違いに関係なく、神の偉大な憐れみと恵みを認識します。

1: ルカ 23:34 - イエスは、「父よ、彼らをお赦しください。彼らは自分たちが何をしているのか分かっていません。」と言われました。

2: イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のためにあなたの罪を消し去る者です。私はあなたの罪を思い出しません。

民数記 15:27 また、無知によって罪を犯した者は、罪のためのいけにえとして、一年生の雌山羊を携えなければならない。

この箇所は、誰かが無知から罪を犯した場合、罪の捧げ物として初年度の雌ヤギを持ってこなければならないことを説明しています。

1. 無知の許し: 神の恵みがどのように私たちの弱さに及ぶか

2. 悔い改めと回復: どうすれば神の恵みと憐れみを受けることができるか

1. イザヤ書 1:18-19 さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるであろう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

民数記 15:28 祭司は、知らずに罪を犯した魂が主の前で罪を償うために、その罪を償わなければならない。そうすれば彼は許されるだろう。

聖書のこの節は、人が主の前で無知に罪を犯した場合、祭司が彼らのために贖いをすることができ、それは赦されるだろうと述べています。

1. 私たちの無知な罪に対する神の許し

2. 司祭からの贖罪と許し

1. ローマ人への手紙 5:20-21 - 「しかし、罪が増えると、恵みがますます豊かになり、罪が死を支配するように、恵みもまた義を通して支配し、私たちの主イエス・キリストを通して永遠の命に至るのです。」

2. ヨハネ 8:10-11 - 「イエスは立ち上がって彼女に言われた、『婦人よ、彼らはどこにいるのですか。誰もあなたを罪に定めなかったのですか』彼女は言った、「主よ、誰もいません。そしてイエスは言われました、『わたしもあなたを罪に定めません。行きなさい、そしてこれからはもう罪を犯さないでください。

民数記 15:29 あなたがたは、無知によって罪を犯した者に対して、イスラエルの子らの間に生まれた者と、イスラエルの子らの間に滞在する旅人に対して、一つの律法を持たなければならない。

神の律法は、出身に関係なく、すべての人に適用されます。

1:「神の法はすべての人のためのものである」

2: 「神の律法から免除される人は誰もいない」

1: ガラテヤ人への手紙 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

2: コロサイ 3:11 - 「ここには、ギリシャ人もユダヤ人も、割礼のある人も受けていない人も、野蛮人も、スキタイ人も、奴隷も、自由な人もいません。しかし、キリストがすべてであり、すべてのうちにおられます。」

民数記 15:30 しかし、そのような行為をする者は、その地に生まれた者であろうと、よそ者として生まれた者であろうと、傲慢にも主をとがめるのは同じである。そしてその魂は彼の民の中から切り離されるであろう。

罪を犯した魂は傲慢にも主を汚し、民から切り離されるでしょう。

1: 信仰を持ち、神に従いなさい - ヘブライ人への手紙 10:38-39

2: 推定を拒否する - ヤコブの手紙 4:13-16

1: 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

2: 1 ヨハネ 2:16 - 世にあるすべてのもの、肉の欲望、目の欲望、人生の誇りは父から出たものではなく、世から出たものだからです。

民数記 15:31 彼は主の言葉を軽蔑し、その戒めを破ったので、その魂は完全に断ち切られるであろう。彼の咎は彼の上にあるだろう。

この聖句は、主の命令に従わなかった場合の結果を反映しています。従った者は主から切り離され、罪の結果を負うことになります。

1. 主の命令を軽視すべきではない

2. 主に従わなかった場合の結果に留意する

1. 申命記 28:15-68 - 従順と不従順に対する神の祝福と呪い

2. ローマ人への手紙 6:23 - 罪の代償は死です

民数記 15:32 イスラエルの人々が荒野にいるとき、安息日に木の枝を集めている人を見つけた。

イスラエル人は安息日に棒を集めている男を見つけました。

1. 毎日を安息日にする：神の休息の贈り物を祝う

2. 安息日を聖く守ることの重要性

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、その日を覚えておいてください。

2. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から、私の聖日に自分の楽しみをすることから足をそらし、安息日を喜び、主の聖なる日、名誉あることと呼ぶなら、そして、自分のやり方をしたり、自分の楽しみを見つけたり、自分の言葉を語ったりせず、主を敬うべきです。

民数記 15:33 そして、彼が棒を集めているのを見つけた人々は、彼をモーセとアロン、そして会衆全体のところに連れて行った。

ある男性が棒を集めているのが発見され、モーセ、アロン、そして会衆全体の元に連れて行かれました。

1. 何を集めているのですか?

2. コミュニティと集まることの大切さ。

1. マタイ 12:30 - 「わたしと一緒にいない者はわたしに敵対し、わたしと一緒に集まらない者は散らされる。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

民数記 15:34 そこで彼らは彼を病棟に入れたが、彼に何をすべきかが宣言されていなかったのであった。

正しい行動方針が不明だったために、ある人が監禁された。

1. 私たちが知らなくても、神は正しい行動方針を知っています。

2. 私たちは神の知恵を信頼し、神の指示を待たなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

民数記 15:35 主はモーセに言われた、「その男は必ず殺される。会衆はみな、陣営の外で石で彼を打ち殺すであろう。」

主はモーセに、宿営の外でその男を石で打ち殺すように命じられました。

1: たとえそれが難しく、理解できない場合でも、私たちは神の権威に従い、神に従わなければなりません。

2: 神の律法に従うことには結果が伴います。私たちはそれを受け入れる準備ができていなければなりません。

1: ヨハネ 14:15 - あなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

2: 申命記 17:7 - 証人たちの手によって彼を死刑に処す最初の者となり、その後、すべての民の手によるものとなる。それであなたはあなたがたの中から悪を取り除きなさい。

民数記 15:36 そこで、会衆全員が彼を陣営の外に連れ出し、石で打ちつけたので、彼は死んだ。主がモーセに命じられたとおりです。

イスラエル人の男が律法を犯しているのが見つかったので、主がモーセに命じられたとおり、彼は宿営の外に連行され、罰として石で打ち殺されました。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 神の律法に従わなかった場合の結果

1. 申命記 17:5 - それから、あなたはこの悪行を犯した男または女を門前に連れ出し、その男または女を石で打ち殺さなければなりません。

2. ヤコブ 2:10-12 - 律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。というのは、「姦淫してはならない」と言う者は、「人を殺してはならない」とも言ったのである。姦淫を犯さずに殺人を犯した場合、あなたは法律違反者になります。自由の法則によって裁かれる者として語り、行動しなさい。

民数記 15:37 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、イスラエルの人々のために房を作るように命じられました。

1: 神の命令は祝福の源であり、従順に従うべきです。

2: たとえ神の命令が理解できなくても、私たちは神のタイミングを信頼しなければなりません。

1: ヤコブ 1:22-25 - 聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

民数記 15:38 イスラエルの子らに告げて、代々衣の縁に縁飾りをつけ、その縁の縁に青いリボンをつけるように命じてください。

神はイスラエル人に、衣服の端に房を作り、青いリボンを付けるように指示しました。

1. 従順の実践：イスラエル人に対する神の呼びかけ

2. 神の憐れみ: 房を通して契約を履行する

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. 申命記 6:5-9 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

民数記 15:39 また、あなたがたがそれを見て、主のすべての戒めを思い起こし、それを実行することが、あなたがたに与えられるであろう。そして、あなたがたは、自分の心や自分の目を求めて、その後売春婦をしてはならない。

この聖句は人々に、主の戒めを覚えて従うよう、そして自分の欲望を追ってはいけないと思い出させます。

1. 主の戒め: 自分の欲望ではなく、その戒めに従いなさい

2. 偶像崇拝の拒否: 自分の願いではなく神の律法に従うことを選択する

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。イエスの証を守り、心からイエスを求める人は幸いです。

民数記 15:40 それは、あなたがたがわたしの戒めをすべて覚えて行い、あなたの神に対して聖なる者となるためです。

神はイスラエル人に、神のすべての戒めを覚えて従い、神の前で聖なる者となるよう命じられます。

1. 主の命令への従順: 聖なるとはどういう意味か

2. 主の命令を思い出す：真の神聖さの心

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け。わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ミカ 6:8 「おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えられました。そして、正義を行い、親切を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に、主があなたに求められることは何でしょうか。」

民数記 15:41 わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地から導き出し、あなたの神とさせた者である。わたしはあなたの神、主である。

神はイスラエルの主であり、彼らをエジプトから導き出して彼らの神とされた方です。

1. 私たちの神は救い主です: 困難な時に神の力を信頼する

2. 主は私たちの神です: 契約関係を理解し、認識する

1. 出エジプト記 20:2 - わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトから、奴隷の国から導き出した。

2. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

数字 16 は、次の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 民数記 16:1-11 は、モーセとアロンの指導に対するコラ、ダタン、アビラム、およびイスラエルの指導者 250 人のグループの反逆について説明しています。この章では、彼らがモーセの権威に挑戦し、会衆よりも自分を高めているとモーセを非難していることが強調されています。モーセはこれに応じて、誰が本当に神の好意を持っているかを判断するためのテストを提案します。彼はコラとその追随者たちに、翌日主の前に香の入った香炉を持ってくるように指示します。

第 2 段落: 民数記 16:12-35 に続き、この章では神が反乱を裁くためにどのように介入されるかが詳しく説明されています。モーセは、神の裁きが彼らに執行される前に、コラとその追随者たちから離れるように会衆に警告します。彼らの下の地面が裂け、家族や財産ごと彼らを飲み込みます。火は焼香をした二百五十人も焼き尽くします。

段落 3: 民数記 16 章は、神がアロンの杖に一夜にして芽を出し、花を咲かせ、アーモンドを実らせることによって、アロンを大祭司として選んだことをさらに証明する方法を強調して終わります。これはアーロンの立場を再確認し、彼の権威に対するさらなる挑戦を沈黙させるしるしとして機能します。人々はこの奇跡のしるしを目撃し、神の力に対する畏怖の念で満たされます。

要約すれば：

ナンバーズ 16 が示すもの:

コラ、ダタン、アビラム、指導者二百五十人の反乱。

モーセ、アロンの権威に挑戦する。高揚に対する非難。

モーセはテストを提案しました。主の前に香炉を持っていくようにという指示。

神は反逆を裁くために介入する。別離への警告。

地面が裂け、反乱軍、世帯、所有物を飲み込む。

線香を捧げる250人の男たちが火を焼き尽くした。

神はアロンを大祭司として選んだことを実証。

一夜にしてアーロンの杖の上で発芽し、開花し、アーモンドの実が実ります。

アーロンの立場を再確認するためのサイン。神の力への畏怖。

この章は、モーセとアロンの指導者に対するコラ、ダタン、アビラム、およびイスラエルの指導者二百五十人の一団の反乱に焦点を当てています。民数記 16 章は、彼らがどのようにモーセの権威に挑戦し、会衆よりも自分を高めているとモーセを非難することから始まります。これに応じて、モーセは誰が本当に神の恵みを持っているかを判断するためのテストを提案し、コラとその追随者たちに、香の入った香炉を主の前に持ってくるように指示します。

さらに民数記 16 章には、反乱を裁くために神がどのように介入されるかが詳しく記されています。モーセは、神の裁きが彼らに執行される前に、コラとその追随者たちから離れるように会衆に警告します。彼らの下の地面が裂け、家族や財産ごと彼らを飲み込みます。さらに、火は焼香をした250人を焼き尽くします。

この章は、神がアロンの杖に一夜にして芽を出し、花を咲かせ、アーモンドを実らせることによって、アロンを大祭司として選んだことをさらに証明する方法を強調して締めくくられています。この奇跡的なしるしは、アロンの立場を再確認し、彼の権威に対するさらなる挑戦を沈黙させる役割を果たします。人々は神の力のこの現れを目撃し、畏敬の念で満たされます。

民数記 16:1 さて、レビの子コハテの子イツハルの子コラ、エリアブの子ダタンとアビラム、ルベンの子ペレトの子オンが人々を率いた。

レビとルベンの子孫であるコラ、ダタン、アビラム、オンは皆、人を率いてモーセとアロンに対抗しました。

1. 不服従の危険: コラの反逆に関する研究

2. 従順の重要性: コラ、ダタン、アビラム、オンについての研究

1. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

2. 出エジプト記 18:13-16 - 「さあ、神を恐れる者、真理を持ち、貪欲を憎む者など、すべての民の中から有能な者を選び、そのような者を彼らの上に置き、千人の支配者、百人の支配者、五十人の支配者となるようにしなさい。」 、そして十の支配者。」

民数記 16:2 そこで彼らは、イスラエルの子らのうちの何人か、会衆の君たち二百五十人、会衆内で有名な名士たちとともに、モーセの前に立った。

イスラエルの子らの二百五十人の君たちはモーセの前に立ち、会衆内では有名でよく知られていました。

1. 真の偉大さ: 神の王子であることの意味

2. 会衆内で有名になる方法

1. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、あなたがたは、自分たちの召しが、肉体を持った賢者、力ある者、高貴な者がそれほど多くないことを知っているからです。

2. 箴言 18:16 - 人の賜物はその人に余地を与え、彼を偉人の前に連れ出す。

民数記 16:3 そこで彼らは集まってモーセとアロンに対して集まって言った、「あなた方は、会衆全体が、一人一人が聖であり、主が彼らの間におられるのを見て、自分たちを重んじすぎている。だから、あなた方たちを持ち上げなさい」あなたは主の会衆の上に立っていますか？

イスラエルの人々はモーセとアロンに対して集まり、彼らが主や会衆よりも自分たちを高めていると非難した。

1. プライドの危険性 - プライドがいかに破滅につながるか、そして謙虚さの重要性。

2. 神とともに立つ - 反対に直面してどのようにして神とともに立つことができるか。

1. ピリピ 2:3-4 - 「利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。 4 自分自身の個人的な利益だけでなく、他の人の利益にも気を配りなさい。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には抵抗するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

民数記 16:4 モーセはそれを聞くと、ひれ伏して言った。

モーセは自分の指導力に対する挑戦に対して神の前にへりくだりました。

1: 高慢は倒れる前に失われる - 箴言 16:18

2: 主の前に謙虚になる - ヤコブ 4:10

1: 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われる。」

2: イザヤ書 57:15 - 「高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともにいます」身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。」

民数記 16:5 そこで彼はコラとその仲間全員に言った、「主は明日にも、誰が自分のもので、誰が聖なる者であるかを明らかにされるであろう。そして、彼を自分に近づけます。彼が選んだ者さえも、彼に近づけます。

民数記 16 章 5 節で、神は翌日、誰が自分のもので誰が聖者であるかを明らかにし、選ばれた者が神に近づくことを許可すると宣言しています。

1. 神に選ばれた特権

2. 聖さを通して神に近づく

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヨハネ 15:16 - あなたが私を選んだのではありませんが、私があなたを選んで任命したのは、あなたが行って実を結び、その実がとどまるようにするためです。あなた。

民数記 16:6 これはそうです。コラとその仲間全員、香炉を持って行きなさい。

コラと彼の一行は香炉を取るよう命じられた。

1. 神の命令に従いなさい - 民数記 16:6

2. 神を人生の中心に置く - 民数記 16:6

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

民数記 16:7 そして、そこに火を入れ、明日、主の前に香をたく。主が選ばれた人が聖なる者となる。レビの子らよ、あなたがたは重荷を負いすぎている。

主は人を聖なる者として選ぶのに、レビの子らは自分たちに権威を持ちすぎています。

1. 神は究極の権威を持ち、誰が聖なるかを選びます。

2. 私たちは自分自身に過度の権威を持ちすぎてはなりません。

1. ダニエル 4:35 - 「そして、地上の住民はみな無であると評判になっています。そして彼は天の軍隊の中で、そして地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します。そして誰も彼の手にとどまることはできず、言うこともできません」彼に、「あなたは何をしますか？」

2. 詩篇 115:3 - 「しかし、私たちの神は天におられます。彼は御心に適うことを何でも行われました。」

民数記 16:8 モーセはコラに言った、「聞いてください、レビの子らよ、祈ります。

コラとレビの息子たちは神の権威に反逆したとしてモーセに叱責されます。

1. 神の権威は尊重されなければなりません

2. 神への服従は祝福をもたらす

1. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神が定めた権威以外に権威はないからです。存在する権威は神によって定められたものです。」

2. ペテロ第一 2:13-14 - 「主のために、人間のあらゆる権威に服従しなさい。最高権力者である皇帝であろうと、悪を行う者を罰し、悪を行うために皇帝から遣わされた総督であろうと、正しいことをした人を褒めなさい。」

民数記 16:9 あなたがたにとって、イスラエルの神があなたをイスラエルの会衆から引き離したのは、あなたがたを御自分に近づけ、主の幕屋の奉仕をさせ、会衆の前に立たせるためであると思われるでしょう。彼らに奉仕するためですか？

神は主の幕屋で奉仕をし、会衆の前に立って奉仕するためにレビ人を選びました。

1. 神の召し - 神の民に仕える特権

2. 感謝の心 - 神の奉仕の賜物に応える

1. マタイ 20:26 - 「しかし、あなたがたのうちで偉い人はだれでも、あなたの奉仕者になりなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

民数記 16:10 そして、神はあなたを近づけ、あなたの兄弟であるレビの子たちもみなあなたと一緒に連れて行った。あなたがたも祭司の職を求めているのか。

コラとその追随者たちはモーセの権威に異議を唱え、神権をレビ人全員で共有するよう提案します。

1. 神の権威に従う: コラとその追随者の物語

2. 奉仕への呼びかけ: レビ人神権の研究

1. ペテロ第一 2:13-17 - 神の権威への服従

2. 出エジプト記 28:1-4 - レビ人神権の任命

民数記 16:11 あなたも仲間も皆、主に対して集まっているのは、どういう理由からでしょうか。アロンとは何者なのか、あなたがたが彼に対してつぶやくのは。

コラとその追随者たちは、モーセとアロンの権威に異議を唱え、アロンが彼らに何を提供しなければならなかったのかを疑問視しました。

1. 神が権威を与えた指導者に従う方法

2. 指導者を配置する際の神の主権

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. 使徒 5:27-32

民数記 16:12 そこでモーセは人を遣わしてエリアブの子ダタンとアビラムを呼びましたが、彼らはこう言いました、「わたしたちは上って来ません。

モーセはエリアブの息子ダタンとアビラムに使者を送りましたが、彼らは来ることを拒否しました。

1. 私たちは謙虚さを保ち、神の命令に従うことを拒否したダタンやアビラムのようにならないようにしなければなりません。

2. たとえそれが困難な場合でも、私たちは常に神のご意志を行うように努めるべきです。

1. ペテロ第一 5:5-7 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、高ぶる者に恵みを与えられるからです」 「謙虚であれ。だから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。あなたのすべての配慮を神に注ぎなさい。神はあなたのことを気遣ってくださっているからです。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

民数記 16:13 あなたが私たちを乳と蜜の流れる地から連れ出し、荒野で私たちを殺そうとしたのは、些細なことでしょうか、あなたがご自身を私たちの君主となさらない限りは。

コラとその追随者たちは、モーセとアロンがイスラエルの民を乳と蜜の国から荒野で死ぬまで導き、自分たちを高めようとしていると非難します。

1. 試練における神の摂理: 神はどのように困難を利用して私たちの信仰を強められるか

2. 謙虚さの力: モーセとコラの違い

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

民数記 16:14 さらに、あなたは私たちを乳と蜜の流れる土地に連れて行ったり、畑やぶどう畑の相続地を与えたりはしませんでした。あなたはこれらの人たちの目を消し去るおつもりですか。私たちは来ません。

イスラエルの人々は、なぜ約束された乳や蜂蜜が与えられない土地に連れてこられたのか疑問を抱き、モーセが目を潰そうとしていると非難します。

1. 神の約束は決して空虚ではない - イザヤ書 55:11

2. 神の計画を信頼する - 箴言 3:5-6

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

民数記 16:15 モーセは非常に憤慨して、主に言った、「彼らの捧げ物を尊重しないでください。わたしは彼らからろば一匹も取っていませんし、一匹も傷つけていません。」

モーセは民の捧げ物に激怒し、それを受け取ることを拒否しました。

1. 神は私たちの最善を尽くし、私たちの心を捧げるにふさわしい方です。

2. たとえ怒りや欲求不満の瞬間であっても、私たちは他人をどのように扱うかに留意しなければなりません。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

民数記 16:16 モーセはコラに言った、「明日、あなたとあなたの仲間全員、そして彼らとアロン、主の前に出なさい。

モーセはコラとその追随者たちに、翌日主の前に出るように指示します。

1: 私たちは神の呼びかけに耳を傾け、神の前に出なければなりません。

2: 私たちは神に従い、神の言葉を信頼しなければなりません。

1: マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、それをたたく者は開かれるであろう。」

2: ヘブライ 11:6 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

民数記 16:17 そして、おのおの自分の香炉を取り、その中に香を入れ、おのおの自分の香炉、二百五十個の香炉を主の前に持って行きなさい。あなたも、そしてアロンも、あなたがた一人一人が彼の香炉です。

主は、アロンとモーセと同様に、二百五十人それぞれに自分の香炉を持って来て、その中に香を入れて主の前に差し出すように命じられました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神に対する義務を果たす必要性

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めておられるのか。主が求めておられるのは、ただあなたの神、主を畏れ、主に喜ばれる生き方をし、主を愛し仕えることだけである」そしてあなたは、あなた自身の利益のために、私が今日あなたに与える主の命令と命令に常に従わなければなりません。

2. 伝道の書 12:13 - すべてを聞き終えたときの結論は、「神を畏れ、神の戒めを守りなさい。これはすべての人に当てはまるからです」です。

民数記 16:18 そして彼らは、各人自分の香炉を取り、その中に火を入れ、その上に香を置き、モーセとアロンとともに会衆の幕屋の戸に立った。

モーセとアロンは、他の人たちとともに会衆の幕屋の入り口に立っていました。彼らはそれぞれ自分の香炉を持っていて、火と香を立てていました。

1. コミュニティの力: 団結と仲間意識が私たちをどのように強化するか

2. 従順の重要性: 困難な時でも神の命令に従う

1. ヘブライ 10:19-25、ですから、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入ることができると確信しています。そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。約束された方は忠実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさら、愛と良い行いをするようにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

2. 使徒 2:42-47、そして彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

民数記 16:19 コラは会衆全体を集めて、会衆の幕屋の戸口に集めた。すると、主の栄光が会衆全体に現れた。

コラが全会衆を幕屋の入り口に集めたとき、主の栄光が彼らに現れた。

1. 神の栄光は困難な時に現れる

2. コミュニティとして団結する力

1. 出エジプト記 33:17-23

2. 使徒 2:1-13

民数記 16:20 そこで主はモーセとアロンに言われた、

主はコラとイスラエル人の間の争いについてモーセとアロンに語られました。

1. 神は常に耳を傾け、私たちの争いを助けてくださいます。

2. 神の知恵と導きを信頼することは、争いを解決するのに役立ちます。

1. 箴言 3:5-6、心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 55:22、あなたの思い煩いを主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人を決して動揺させません。

民数記 16:21 あなたがたはこの会衆の中から離れなさい。わたしがすぐに彼らを焼き尽くすことができるからである。

神はモーセに、イスラエル人の会衆を瞬時に食い尽くすために、彼らの会衆を分離するように命じました。

1. 神の偉大さの力

2. 従順の神聖さ

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ヤコブ 4:7 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

民数記 16:22 そこで彼らはひれ伏して言った、「神よ、すべての肉なる霊の神よ、一人の人が罪を犯したら、あなたは全会衆とともに怒られるおつもりですか」。

神は罪を犯した者の行為に対して無実の者を罰することはありません。

1: 神は慈悲深く公正であられるので、他人の罪のために罪のない人を罰することはありません。

2: 私たちは、人間ではなく神が最終的な裁判官であり、神の裁きは常に公正かつ公平であることを覚えておく必要があります。

1: エゼキエル書 18:20- 罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の正義は彼の上にあり、悪人の悪は彼の上にある。

2: 申命記 24:16- 父親は子のために死刑に処せられず、子も父親のために死刑に処されない。人は皆、自分の罪のために死刑に処される。

民数記 16:23 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに語りかけ、命令を与えられました。

1. 神の言葉には力があり、従うべきです

2. 主への従順は不可欠です

1. 申命記 6:4-6 「イスラエルよ、聞け、わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そして、これらの言葉は、今日のことを心に留めるよう命じます。

2. ヤコブ 1:22 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

民数記 16:24 会衆に言って言え、「コラ、ダタン、アビラムの幕屋のあたりから立ち上がってください。」

主はモーセに、コラ、ダタン、アビラムの幕屋から離れるように会衆に告げるよう命じられました。

1. 反逆の危険 - 間違った道を歩まないようにするには

2. 苦難の時の主の忠実さ - 主の保護に頼る。

1. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 詩篇 34:17 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

民数記 16:25 モーセは立ち上がって、ダタンとアビラムのところに行った。イスラエルの長老たちは彼に従った。

モーセはダタンとアビラムに立ち向かうために行き、イスラエルの長老たちは彼に続きました。

1. たとえ私たちが乗り越えられない困難に直面していると感じるときでも、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちは闘いにおいて決して一人ではありません。神は常に私たちに、最も深い恐怖に立ち向かう力を与えてくださいます。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

民数記 16:26 そこでイエスは会衆に向かって言われた、「お願いです。この悪人たちの天幕から出て行き、彼らの罪のすべてに呑み込まれないように、彼らのものには何も触れないでください。」

モーセはイスラエルの民に、彼らが罪を犯さないように、悪人の天幕に近づかないように指示します。

1. 私たちは悪を行う人々を認識し、それらから離れなければなりません。

2. 私たちは他人の罪に飲み込まれないように注意しなければなりません。

1. エペソ 5:11 - そして、実を結ばない暗闇の業とは交わらず、むしろ彼らを叱責しなさい。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

民数記 16:27 そこで彼らは、四方のコラ、ダタン、アビラムの幕屋から立ち上がった。そして、ダタンとアビラムが出てきて、彼らの妻、息子たち、幼い子供たちとともに天幕の戸に立った。子供たち。

ダタンとアビラムは家族とともにテントの入り口に立っていました。

1. 家族の団結の重要性。

2. 逆境の時の信仰の力。

1. コロサイ 3:14-17 - そして何よりもこれらのことは、完全さの絆である慈善を身に着けます。そして、神の平安があなたがたの心の中に支配されるようにしなさい。あなたがたもまた、その平和に一つの体として招かれているのである。そして感謝してください。キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。そして、あなたが言葉や行為で何をするとしても、すべてを主イエスの名において行い、主イエスを通して神と父に感謝しなさい。

2. 申命記 6:4-7 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

民数記 16:28 モーセは言った、「これによって、あなたがたは、主がこれらすべての業を行うためにわたしを遣わされたことを知ることになる。なぜなら、私は自分の考えでそうしたことをしたわけではないからです。

モーセは、自分が行ったすべての業は主によって遣わされたものであり、自分の意志で行ったものではないと断言します。

1. 神の呼びかけと神の意志への服従。

2. 私たちの行動と動機の源を知る。

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

民数記 16:29 これらの人々が全人類共通の死として死ぬ場合、あるいは全人類の訪問の後に彼らが訪問される場合。それでは主は私を遣わされなかったのです。

神は、神の民に神の意志を伝えるために真の使者を送ることができる唯一のお方です。

1. 神の使者: 神の意志に従順な人生を生きる

2. 神の言葉の力: それが人生をどのように変えるか

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. イザヤ書 6:8 - そして、私は主の声が聞こえた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか」。それから私はこう言いました、「ここにいます！」私に送ってください。

民数記 16:30 しかし、もし主が新しいものを造り、地が口を開いて、彼らに関わるすべてのものを飲み込み、彼らは急いで穴に落ちたとしたら、そのときあなたがたは、これらの人たちが主を挑発したことを理解するであろう。

コラの民は、主を怒らせると、主は新しいものを造り、地が彼らを飲み込むだろうと警告されています。

1. 主の命令に対する不従順の結果

2. 主の権威に反抗する代償

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

民数記 16:31 そして、彼がこれらの言葉をすべて話し終えたとき、その下の地面が引き裂かれた。

モーセの言葉に応えて奇跡的に地面が開きました。

1: 神は全能であり、私たちが神に呼びかければ答えてくださいます。

2: たとえ困難な時であっても、神は支配しており、道を備えてくださいます。

1: イザヤ書 65:24 - 「彼らが呼ぶ前に、わたしは答えます。彼らがまだ話している間に、わたしは聞きます。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

民数記 16:32 すると、地は彼女の口を開き、彼らとその家、コラに属するすべての人々とその財産をすべて飲み込んだ。

大地が開いて、コラとその民、家とそのすべての財産を飲み込んだ。

1. 神の裁きは迅速かつ確実です。

2. 反逆の結果は常に悲惨なものとなる。

1. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を恐れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神は善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからである。

2. 箴言 1:24-27 - 私が電話してもあなたは聞く耳を持たず、手を差し伸べても誰も聞き入れなかったのですから、あなたは私の忠告をすべて無視し、私の叱責も何もしようとしなかったのですから、私もまた笑います。あなたの災難。恐怖があなたを襲うとき、恐怖が嵐のようにあなたを襲い、災難が旋風のように襲いかかるとき、苦痛と苦悩があなたを襲うとき、私は嘲笑します。

民数記 16:33 彼らと彼らに属する者たちはみな、生きたまま穴に落ち、地が彼らを覆い、彼らは会衆の中から滅びた。

コラの民は神への反逆により滅びました。

1. 神は正義の神であり、神に対する反逆を常に罰します。

2. 神の祝福を経験するには、私たちは謙虚で神に忠実でなければなりません。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

民数記 16:34 すると、彼らの周りにいたイスラエル人はみな、彼らの叫び声を聞いて逃げた。

イスラエル人は、モーセとアロンに反逆した人々の叫びに応えて、地が彼らを飲み込むのではないかと非常に恐れました。

1. 神は私たちと共におられるので恐れるな - イザヤ書 41:10

2. 神を信じる - マルコ 11:22-24

1. イザヤ書 26:20 - 来て、私の民よ、あなたの部屋に入り、あなたの周りのドアを閉めてください。憤りが過ぎ去るまで、少しの間、いわば身を隠してください。

2. 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

民数記 16:35 すると主から火が出て、香をささげた二百五十人を焼き尽くした。

主の火が香をささげていた二百五十人を焼き尽くした。

1. 神の力: 民数記 16:35 からの教訓

2. 不従順の結果: 数字の分析 16:35

1. ダニエル 3:17-18 - 神を信頼し、火に焼かれなかったシャデラク、メシャク、アベデネゴ。

2. ヘブライ 12:29 - 私たちの神は焼き尽くす火だからです。

民数記 16:36 そこで主はモーセに言われた、

モーセは主からコラの民の会衆に話すように命じられました。

1. 神の指示に従う: モーセの例

2. 反逆と高慢の危険: コラの人々からの教訓

1. 詩篇 105:17-22 - 神は、召使いとして売られたヨセフという人を彼らの前に遣わしました。彼らはその足を足かせで傷つけました。彼は鉄の中に置かれました。彼の言葉が来る時まで：神の言葉主は彼を試みられた。王は人を遣わして彼を解放した。たとえ人民の支配者であっても、彼を自由にしてあげなさい。彼は彼を自分の家の主、そして自分のすべての物質の支配者にしました。自分の王子たちを自分の好きなように束縛するためです。そして上院議員に知恵を教えます。

イスラエルもエジプトに入ってきました。そしてヤコブはハムの地に滞在した。

2. ヨハネ 14:15-17 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。そして私は父に祈ります。そうすれば、彼はあなたに別の慰め手を与えて、永遠にあなたと一緒に住むことができます。真理の御霊さえも。世界は彼を受け入れることができません。なぜなら、世界は彼を見ず、彼を知りません。しかし、あなたがたは彼を知っています。なぜなら、彼はあなたとともに住んでおり、あなたの中にいるからです。私はあなたを慰めないままにしません。私はあなたのところに行きます。

民数記 16:37 祭司アロンの子エレアザルに告げて、燃えている中から香炉を取り上げ、あなたが火をそこらにまき散らすようにと言ってください。彼らは神聖なものだからです。

モーセは祭司エレアザルに、香炉は神聖なものになったので、燃えているところから香炉を取り出して火を散らすように命じます。

1. 神聖さの力: 神聖であるとはどういう意味かを探る

2. 神権：エレアザルの役割と責任を尊重する

1. レビ記 10:1-3;アロンの息子たちは主の前に奇妙な火を捧げる

2. マタイ 5:48。あなたの天の父が完璧であるように、完璧でありなさい

民数記 16:38 自分の魂に反するこれらの罪人の香炉を、祭壇の覆いとして広い板にしなさい。彼らはそれを主の前にささげたので、彼らは神聖視されている。そして、それらは国の子らへのしるしとなるであろう。イスラエル。

コラとその追随者たちはモーセとアロンに反逆し、主から罰を受けました。彼らの香炉は、イスラエルの子らに神への反逆の結果を思い出させるために、祭壇の覆いとして使用されることになっていました。

1. 反逆: 神に従わなかった結果

2. 従順：神に従うことの祝福

1. サムエル第一 15:22-23 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれるのですか。見よ、従うことは犠牲にまさり、従うことは神の声に従うことよりも優れています。」雄羊の太り。反逆は魔術の罪と同じであり、頑固は不法と偶像礼拝と同じだからである。」

2. 申命記 5:32-33 - 「あなたたちは、あなたの神、主が命じられたとおりにしなさい。右にも左にもそれてはならない。あなたたちは、あなたの主が定められたすべての道を歩むべきである。」神はあなたに命じられた、あなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きることができるように。」

民数記 16:39 祭司エレアザルは、焼かれた人々がささげていた真鍮の香炉を取り、そしてそれらは祭壇を覆うために広い板として作られました。

祭司エレアザルは、供え物に使った真鍮の香炉を取り、祭壇を覆う広い板の形に作りました。

1. 犠牲の力: 私たちの提供物をどのように再利用し、再考できるか

2. 祭壇の統一のシンボル: 私たちが礼拝で団結する方法

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

民数記 16:40 それは、アロンの子孫でない異邦人が主の前に香を捧げるために近寄らないように、イスラエルの子らに記念とするためである。主がモーセの手によって彼に言われたとおり、コラのようにならず、その仲間のようになるためである。

アロン神権を持たない見知らぬ者が主の前に香を捧げるのを防ぎ、モーセに対するコラの反逆を思い出すためのイスラエルの子らへの記念碑。

1: 私たちは神に対して忠実であり続け、神の戒めに熱心に従わなければなりません。

2: 私たちは謙虚さを忘れず、神から与えられた権威を受け入れなければなりません。

1: ピリピ 2:3-5 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2: 1 ペテロ 5:5-6 - 同じように、年下の者たちも年長者に服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。

民数記 16:41 しかし、翌朝、イスラエルの人々の会衆はみな、モーセとアロンに対してつぶやいて、「あなたがたは主の民を殺した」と言った。

イスラエルの人々はモーセとアロンに対して不平を言い、彼らが主の民を殺したとして非難しました。

1. 神の計画は常に完璧です - 理解できないときに信じる方法

2. 神は支配しています - その主権の力

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

民数記 16:42 会衆がモーセとアロンに対して集まってきたとき、彼らは会衆の幕屋の方を見た。すると、見よ、雲がそれを覆い、主の栄光が現れた。

会衆がモーセとアロンに対して集まったとき、彼らは幕屋の方を見て、雲が幕屋を覆い、主の栄光が現れるのを見た。

1. 神は常にそこにいて、ご自分の民を守り、導いてくださいます。

2. 困難や困難に直面したときは、主に助けと導きを求めてください。

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

民数記 16:43 モーセとアロンは会衆の幕屋の前に来た。

民数記 16章43節に記されているように，モーセとアロンは会衆の幕屋の前に来ました。

1: 私たちは謙虚さと敬意を持って神の前に出ることを学ぶことができます。

2: モーセやアロンのような私たちの信仰の偉大な指導者でさえ、神とその幕屋の前で謙虚になりました。

1: ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2: 詩篇 34:18 - 「主は打ち砕かれた心の者に近くにおられ、悔い改めた者を救ってくださる。」

民数記 16:44 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに未知の事柄について語られます。

1. 神の戒めに従いなさい: 民数記の物語 16:44

2. 主の導きを信頼してください: 民数記 16:44

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 7:21-23 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？そして私は彼らに、「私はあなたのことを全く知りませんでした」と宣言します。不法の働き者たちよ、私から離れなさい。

民数記 16:45 あなたがたをこの会衆の中から立ち上がらせてください。そうすれば、私は彼らを一瞬のうちに焼き尽くすことができます。そして彼らはひれ伏した。

会衆は、神が彼らを瞬時に焼き尽くすであろうという神の警告を聞いて、畏敬の念を抱いて顔にひれ伏した。

1. 神の言葉の力: 神の呼びかけに対する私たちの応答がどのように祝福や裁きをもたらすのか

2. 神の憐れみを当然と思わないでください: 荒野のイスラエル人からの教訓

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、憐れみに富んだ神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、私たちが罪の中で死んでいたときでさえ、キリストとともに私たちを生かしてくださいました（恵みによってあなたがたは救われました）。

民数記 16:46 モーセはアロンに言った、「香炉を取り、祭壇から火を入れ、香を焚き、急いで会衆に行って、彼らのために償いをしなさい。教会から怒りが出ているからです。」主;ペストが始まった。

モーセはアロンに、主の怒りは消えて疫病が始まったので、香炉を取り、祭壇の火をその上に置き、香を加え、彼らのために償いをするために会衆に行くように指示しました。

1. 「他者への償い：とりなしの力」

2.「神の怒りの真っ只中に生きる：どのように応答するか」

1. ヘブライ 7:25 - 「その結果、彼は自分を通して神に近づく人々を徹底的に救うことができます。なぜなら彼は常に彼らのために執り成しをするために生きているからです。」

2. イザヤ書 26:20-21 - 「行って、私の民よ、部屋に入り、後ろの戸を閉めなさい。激怒が過ぎるまで、しばらく身を隠しなさい。見よ、主がその場所から出て来られるからである」地球の住民の咎を罰するために…」

民数記 16:47 アロンはモーセの命令に従い、会衆の真ん中に走って行きました。すると見よ、民の間で疫病が始まった。そこで彼は香を焚き、民のために償いをした。

アロンはモーセの命令に従って、疫病が発生した会衆の真っ只中へ走りました。それから彼は人々のために香を捧げて償いをしました。

1. 従順の力: アーロンの例から学ぶ

2. 償いの意味：自分の行動に責任を持つこと

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 10:22 - 私たちは、悪い良心を振り払って心を清め、体を清い水で洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。

民数記 16:48 そしてイエスは死者と生者の間に立たれた。そして疫病は収まった。

モーセがイスラエル人に代わって執り成しをしたところ、彼らを悩ませていた疫病は止まりました。

1. とりなしの力: モーセはどのようにして民を救ったのか

2. 行動における信仰: モーセは神への献身をどのように示したか

1. ヤコブ 5:16 (NIV): ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

2. ヘブライ 11:6 (NIV): そして、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

民数記 16:49 さて、疫病で亡くなった人は一万四千七百人で、そのほかにコラのことで亡くなった人もいた。

ペストにより、コラ事件で亡くなった人に加えて、14,700人が死亡した。

1. 神の裁き: 悲劇に直面したとき私たちはどう対応すべきか

2. 不従順の力: 神に反抗した結果

1. 民数記 16:23-35

2. 申命記 8:2-6

民数記 16:50 アロンは会衆の幕屋の戸口までモーセのところに戻った。すると疫病は治まった。

アロンが幕屋の入り口にいるモーセのところに戻った後、疫病は止まりました。

1. 救いの力: 和解がどのように癒しにつながるか

2. 従順の優先順位: 神の命令を聞くことは祝福をもたらす

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにそれを実行し続ける人は、自分のしていることにおいて祝福されるでしょう。

数字 17 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 17:1-7 では、神権に関する論争を終わらせるしるしとしてアロンの杖が選ばれたことが説明されています。この章では、神がモーセに、レビ族を代表するアロンの杖を含め、各部族から杖を集めるように命じられたことが強調されています。これらの杖は一晩集会の天幕の中に置かれます。翌日、アロンの杖は花を咲かせ、芽を出し、大祭司としての彼の役割を肯定する奇跡的なしるしであるアーモンドを生み出します。

第 2 段落: 民数記 17:8-13 に続き、この章では、モーセがアロンの花が咲いた杖を神の選択の証拠としてイスラエル人の前にどのように提示したかについて詳しく説明します。この表示は、アロンの権威に対するさらなる苦情や挑戦を沈黙させるのに役立ち、大祭司としての彼の地位を固めます。モーセは、将来の世代への思い出として、アロンの杖を契約の箱の前に戻します。

段落 3: 民数記 17 は、アロンの花が咲いた杖を記念として会見の天幕内に保管するように神がモーセにどのように指示したかを強調して終わります。これは，神権の権能に関する将来のイスラエル人の不平不満に終止符を打ち，神が任命した指導者に対するさらなる反逆を防ぐために行われます。人々はこの奇跡のしるしを目撃し、神に反逆したり、厳しい結果に直面する危険を冒してはいけないことを認識します。

要約すれば：

ナンバーズ 17 が示すもの:

神権争いを終わらせるしるしとしてアロンの杖を選ぶ。

集会のテントに一晩中スタッフを配置し、集合。

花が咲き、芽が出て、アーモンドが生まれるという奇跡的な肯定。

イスラエル人の前で開花した杖を展示するプレゼンテーション。

苦情や課題を黙らせる。アーロンの権威を確固たるものにする。

アークの前に戻ります。将来の世代への思い出。

開花した杖を記念としてテント内に保管するよう指示。

神が任命した指導者に対する予防、反逆。

深刻な結果を認識し、回避する。

この章は、神権に関する論争を終わらせるしるしとしてアロンの杖の選択、イスラエル人の前での神権の提示、そして記念物としての神権の保存に焦点を当てます。民数記 17 章は、神がモーセに、レビ族を代表するアロンの杖を含め、各部族から杖を集めるように命じられた様子を説明することから始まります。これらの杖は一晩集会の天幕の中に置かれます。翌日、アロンの杖は花を咲かせ、芽を出し、大祭司としての彼の役割を肯定する奇跡的なしるしであるアーモンドを生み出します。

さらに、民数記 17 章では、モーセが神の選択の証拠としてアロンの開花した杖をイスラエル人の前に差し出す様子が詳しく述べられています。この表示は、アロンの権威に対するさらなる苦情や挑戦を沈黙させるのに役立ち、大祭司としての彼の地位を固めます。モーセは、将来の世代への思い出として、アロンの杖を契約の箱の前に戻します。

この章は、神がモーセに、アロンの花が咲いた杖を記念として会見の天幕内に保管するようどのように指示されたかを強調して締めくくられています。これは，神権の権能に関する将来のイスラエル人の不平不満に終止符を打ち，神が任命した指導者に対するさらなる反逆を防ぐために行われます。人々はこの奇跡のしるしを目撃し、神に反逆したり、厳しい結果に直面する危険を冒してはいけないことを認識します。

民数記 17:1 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、イスラエルの十二部族からそれぞれ杖を持ってくるようにイスラエル人に告げるよう命じられました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 一致の重要性: 神を敬うために協力する

1. サムエル第一 15:22-23 - 「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれるでしょうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは雄羊の脂肪にまさります。 」

2. エペソ人への手紙 4:1-3 - 「ですから、主の囚人であるわたしは、あなたがたが召された召命にふさわしく歩むよう、あらゆる謙虚さと柔和さをもって、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍び合い、平和の絆の中で御霊の一致を保ちなさい。」

民数記 17:2 イスラエルの人々に告げて、彼らの先祖の家に応じて彼らのすべてのつかさから杖を取り、彼らのすべての君たちから彼らの先祖の家に応じて杖十二本を取りなさい。あなたの杖にすべての人の名前を書きなさい。 。

神はモーセに、イスラエルの12部族からそれぞれ12本の杖を取り、その杖に各人の名前を書くように指示しました。

1. 名前の重要性: 神は私たち一人一人をどのように知っており、気遣っているのか

2. 私たちの部族を代表することの重要性: なぜコミュニティのために立ち上がる必要があるのか

1. イザヤ書 43:1 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。私はあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた恩恵が選ばれるべきです。

民数記 17:3 また、あなたはレビの杖にアロンの名を書きなさい。一本の杖は彼らの先祖の家のかしらのためである。

神はモーセに、レビ族の杖にアロンの名前を書くように命じました。これは、アロンが部族の指導者であることを意味するものでした。

1. 神は指導者の地位を割り当てる最終的な権威です。

2. たとえ神の決定を理解できなくても、私たちは神に選ばれた指導者を喜んで受け入れなければなりません。

1. ローマ人への手紙 13:1-2 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

2. サムエル第一 15:23 「反逆は魔術の罪と同じであり、頑固は不法行為と偶像礼拝と同じだからです。」

民数記 17:4 それから、あなたはそれを会衆の幕屋のあかしの前に並べてください。そこで私はあなたと会うことになります。

神はモーセに、アロンの杖を会衆の幕屋に置くように指示されました。そこが神がモーセと出会う場所です。

1. 「従順の力: モーセと神との出会いから得た教訓」

2.「信仰の幕屋：聖所における神との出会い」

1. ヤコブ 4:7、「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2. 詩篇 27:4-6、「わたしが主に望んでいることは一つ、それを求めます。それは、生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見るためです。 「そして、彼の宮に尋ねなさい。苦難の時には、彼は私を自分のあずまやに隠し、幕屋の秘密の中に私を隠し、岩の上に立たせるでしょう。」

民数記 17:5 そして、わたしが選ぶ男の杖が花を咲かせるであろう。そしてわたしは、あなたに対してつぶやくイスラエルの子らのつぶやきをわたしからやめさせるであろう。

神に選ばれた指導者は繁栄し、人々に繁栄をもたらすでしょう。

1. 神に選ばれたリーダー: 従順による繁栄

2. 神の恵みの奇跡: 正しい道の選択

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 1:1-3 - 悪者たちと歩調を合わせず、罪人の歩む道を妨げず、あざける者たちと同席せず、主の律法を喜ぶ人はさいわいです。彼は昼も夜も自分の法律について熟考しています。その人は、水の流れのほとりに植えられた木のようなもので、季節が来ると実を結び、何をしても葉が枯れることなく繁栄します。

民数記 17:6 モーセはイスラエルの人々に言った、そして、彼らの君たちはみな、自分の先祖の家に応じて、一本ずつ、十二本の杖を彼に与えた。アロンの杖も彼らの杖の中にあった。 。

イスラエルの各部族の12人の君たちはそれぞれモーセに杖を与えましたが、アロンの杖もその中にありました。

1. 団結の力: 共通の目標を達成するために協力する

2. リーダーシップの重要性: コミュニティ内での権威の役割を理解する

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ちたようなものである。衣服の裾に至るまで、ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、永遠の命さえも命じられたからである。」

2. コリント第一 12:12-13 - 「体は一つであり、多くの部分があり、その一つの体のすべての部分は多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは一つの霊によっているからです。ユダヤ人であろうと異邦人であろうと、奴隷であろうと自由であろうと、すべての人は一つの体となるようにバプテスマを受けており、皆一つの御霊を飲まされているのです。」

民数記 17:7 モーセは証しの幕屋の中で主の前に杖を置いた。

モーセは神への忠実さのしるしとして、あかしの幕屋に杖を置きました。

1. 私たちの生活における忠実の力

2. 神の臨在に焦点を当て続ける

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたたちの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

民数記 17:8 そして翌日、モーセはあかしの幕屋に入った。そして見よ、レビの家のためのアロンの杖が芽を出し、芽を出し、花を咲かせ、アーモンドを実らせた。

翌日、モーセは証しの幕屋に入り、レビの家のためのアロンの杖が発芽し、花が咲き、アーモンドの実がなっているのを発見しました。

1. 神の力の奇跡的な性質

2. 信仰はどのようにしてアロンの血統を新たにしたのか

1. ローマ 1:20 - なぜなら、神の目に見えない属性、つまり神の永遠の力と神性は、世界の創造以来、造られたものの中にはっきりと認識されてきたからです。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

民数記 17:9 モーセは主の前からすべての杖をイスラエルのすべての人々に持ち出した。彼らは見て、それぞれ自分の杖を取った。

モーセは主の前からすべての杖をイスラエルの子らに持って行き、彼らはそれぞれ自分の杖を取った。

1. 主が備えてくださる - 神は私たちが成功するために必要なツールとリソースを与えてくださいます。

2. 協力する - 不可能を可能にするコラボレーションの力。

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ピリピ 4:13 私は、力を与えてくださる方を通して、このすべてを行うことができます。

民数記 17:10 主はモーセに言われた、「アロンの杖を再び証言の前に持ってきて、反逆者に対するしるしとして保管しなさい。」そうすれば、あなたは彼らのつぶやきを私から完全に取り除いてください、そうすれば彼らは死なないでしょう。

神はモーセに、民に対する神の権威のしるしとして、アロンの杖を取り、それを幕屋に置くように命じました。これは、民がこれ以上神に対して不平を言い、死を回避するためです。

1. 神の力と権威: 神が私たちに与えてくれる象徴を通して神の主権を理解する

2. 不平や不平を言うことの危険性: イスラエルの人々の例から学ぶ

1. 詩篇 29:10、「主は洪水の上に座しておられ、主は永遠に王として座しておられる。」

2. 黙示録 4:8、「そして、それぞれ 6 つの翼を持つ 4 つの生き物は、周りも内側も目でいっぱいで、昼も夜も「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、主は」と言い続けます。全能の神よ、かつても今も、そしてこれから来られる方です！」

民数記 17:11 モーセはそのようにした。主が命じられたとおりにした。

モーセは主の命令に従いました。

1. 従順は祝福をもたらす

2. 忠実な従順は報われる

1. ヤコブ 2:17-18 「それでも、もし信仰が働かなければ、孤独では死んだものです。そうです、人はこう言うかもしれません。『あなたには信仰があるが、私には行いがある。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください。私は自分の行いによって私の信仰をあなたに示します。」

2. ヨハネ 14:15 「もしあなたがたがわたしを愛するなら、わたしの戒めを守りなさい。」

民数記 17:12 イスラエルの人々はモーセに言った、「見よ、わたしたちは死に、滅び、すべて滅びる。」

イスラエルの子らは死への恐怖をモーセに表明しました。

1. 困難な時に神の忠実さに頼る

2. 神の保護の約束を信頼する

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - 「神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。」

民数記 17:13 だれでも主の幕屋に近づく者は死ぬであろう。私たちは死ぬことに飽き飽きするだろうか。

主は幕屋に近づく者はみな死刑に処されると警告され、死ぬことに夢中になるのかと尋ねられました。

1. 不従順の結果: 民数記から学ぶ 17:13

2. 聖所の力：幕屋における神の臨在と権威

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. ヘブライ 10:19-22 - 「ですから、兄弟たち、イエスの血によって大胆に、イエスが私たちのためにベールを通して聖別してくださった新しい生きた道によって、最も聖なるものに入るのです。つまり、 「神の肉体を持ち、神の家には大祭司がいる。心を悪い良心から振り払い、体を清い水で洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。」

数字 18 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 18:1-7 は、アロンとその息子たち、レビ族の祭司に与えられた責任と特権について説明しています。この章は、神が彼らを聖所と祭壇の責任者に任命したことを強調しています。それらはイスラエル人と聖なる物との間の障壁として機能し、許可されていない人がそれらに近づかないようにするためのものです。レビ人には幕屋に関連した特定の義務が与えられており、アロンとその息子たちは祭司に任命されています。

第 2 段落: 民数記 18:8-19 に続き、この章では、アロンとその家族を支援するために神がどのようにさまざまな捧げ物や十分の一を割り当てられるかが詳しく説明されています。イスラエル人は穀物、ぶどう酒、油、初穂の捧げ物をアロンとその息子たちとその家族だけに与えるよう命じられています。さらに、すべての農産物の十分の一が、レビ人への奉仕の見返りとして相続財産として取り分けられます。

段落 3: 民数記 18 章は、神がアロンにイスラエルの他の部族の間で土地の相続を受けないことをどのように思い出させるかを強調して終わります。代わりに、神ご自身が神の民におけるアロンの分け前および相続分であると宣言されています。この規定は、大祭司としてのアロンの独特の役割を思い出させるものとして機能し、イスラエル社会における彼の立場の神聖さを強調しています。

要約すれば：

ナンバーズ 18 が示すもの:

レビ族の祭司であるアロンの息子たちに与えられた責任と特権。

聖域、祭壇の予定。バリアとして機能します。

割り当てられた特定の職務。レビ人と祭司の区別。

アロンと家族を支援するために捧げ物、十分の一を割り当てる。

穀物、ぶどう酒、油、初穂を彼らのためだけに持ってきます。

奉仕の見返りにレビ人の相続財産として十分の一を分け与える。

アロンに、部族間で土地を相続してはいけないことを思い出させます。

神は神の民の間での相続分として宣言されました。

大祭司としてのユニークな役割を強調する。立場の神聖さ。

この章は、アロンとその息子たち、レビ族の祭司に与えられた責任と特権、捧げ物と十分の一の割り当て、そしてアロンの相続物に関する神の思い出に焦点を当てています。民数記 18 章は、神がどのようにアロンとその息子たちを聖所と祭壇の責任者に任命するかについて説明することから始まります。それらはイスラエル人と神聖な物体との間の障壁として指定されており、許可されていない人がそれらに近づくことがないようになっています。レビ人には幕屋に関連する特定の義務が割り当てられており、アロンとその息子たちは祭司に任命されています。

さらに民数記 18 章には、神がアロンとその息子たち、そしてその家族をもっぱら養うために、穀物、ぶどう酒、油、初穂といったさまざまな捧げ物をどのように割り当てられるかが詳しく記されています。イスラエル人は自分たちの利益のためにこれらの捧げ物を持ってくるように命じられています。さらに、すべての農産物の十分の一が、レビ人への奉仕の見返りとして相続財産として取り分けられます。

この章は、神がアロンにイスラエルの他の部族の間で土地の相続を受けないことをどのように思い出させるかに焦点を当てて締めくくられています。代わりに、神ご自身が神の民におけるアロンの分け前および相続分であると宣言されています。この規定は、イスラエル社会における大祭司としてのアロンの独特の役割を思い出させるものとして機能し、彼の立場に伴う神聖さを強調しています。

民数記 18:1 主はアロンに言われた、「あなたとあなたの息子たち、そしてあなたの父の家は聖所の咎を負い、あなたとあなたの息子たちはあなたと一緒に祭司職の咎を負うであろう。」

主はアロンに語りかけ、彼とその息子たちが聖所と祭司職の咎を負わなければならないと告げられます。

1. 神権の責任 - アロンの神権がいかに重荷を負ったか

2. 不法行為の重荷を負う - アロンの例から学ぶ

1. 出エジプト記 28:1 ― それから、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちを、祭司として私に仕えるためにあなたの近くに連れて来てください、アロンとアロンの息子たち、ナダブとアビフ、エレアザルとイタマルです。

2. ヘブライ 7:26-27 - 聖で、罪がなく、汚れがなく、罪人から分けられ、天の上に高められたこのような大祭司を迎えるのは、実にふさわしいことでした。イエスは、それらの大祭司のように、まず自分自身の罪のために、次に民の罪のために毎日犠牲を捧げる必要はありません。なぜなら、彼は自分自身を捧げたときに一度だけ犠牲を捧げたからです。

民数記 18:2 また、あなたの父の部族であるレビ族のあなたの兄弟たちも、あなたと一緒に連れてきて、あなたに仕えてください。ただし、あなたとあなたの息子たちは、あなたと一緒に幕屋の前で仕えることになります。証人の。

神はアロンに、レビ族の兄弟たちと合流し、息子たちとともにあかしの幕屋の前で奉仕するように指示されました。

1. 証しの幕屋の前で奉仕することの霊的意義

2. 兄弟として協力する力

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

民数記 18:3 彼らはあなたの任務と幕屋全体の任務を守る。ただ彼らは聖所と祭壇の器に近づいてはならない。そうすれば彼らもあなたも死ぬことはない。

神はレビ人に、幕屋の責任を守るが、死なないように聖所や祭壇の器には入らないようにと指示されます。

1. 恐れと敬意を持って神に仕える

2. 神への従順は守りをもたらす

1. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受けているので、感謝し、敬意と畏怖の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

2. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

民数記 18:4 彼らはあなたに加わって、会衆の幕屋の務めを守り、幕屋の奉仕をすべて務めなければなりません。また、よそ者はあなたに近づいてはなりません。

主はレビ人に、アロンとその息子たちに加わり、幕屋の奉仕の責任を負い、よそ者を近づけないよう命じられます。

1. 奉仕への呼びかけ: 私たちはどのようにして主の家で主に仕えるように召されているのか

2. 神聖な空間: 主の家を神聖に保つことの重要性

1. 出エジプト記 28:43 - そして、彼らが会衆の幕屋に入るとき、あるいは聖所で奉仕するために祭壇に近づくとき、彼らはアロンとその息子たちの上に来るであろう。それは、彼と彼の後の子孫に対して永遠の掟となるであろう。

2. ペテロ第一 4:10 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理者として、同じ人を他の人に仕えなさい。

民数記 18:5 そして、あなたがたは、聖所の務めと祭壇の務めを守り、イスラエルの子らにこれ以上怒りが起こらないようにしなければならない。

イスラエル人にこれ以上の怒りが及ばないように、聖所と祭壇の世話をするという神の使命。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 忠実な奉仕を通じて神の保護を受ける

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るならば、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げられるであろう」地球。"

民数記 18:6 見よ、わたしはあなたの兄弟たち、イスラエルの子らの中からレビ人を選んだ。彼らは会衆の幕屋の奉仕をするために、主への贈り物としてあなたたちに与えられたのである。

神はご自分への贈り物として会衆の幕屋で奉仕するレビ人を任命されました。

1. 神に仕える力: 民数記 18:6 の研究

2. 感謝の生活を送る: 民数記 18:6 にある神の賜物を敬う方法

1. エペソ人への手紙 2:8-10 - あなたは恵みによって、信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

民数記 18:7 それゆえ、あなたとあなたの息子たちは、祭壇のすべてと垂れ幕の中のすべてについて祭司の職を務めなければなりません。そうすれば、あなたがたは奉仕することになります。私は贈り物としてあなたに司祭の職を与えました。そして、近くに来た見知らぬ人は死刑に処されます。

主はアロンとその息子たちに、祭司の職を守り、幕の中で主に仕えるように命じられ、よそ者が近づく者は死刑に処されると警告されました。

1: 民数記 18 章 7 節で、神はアロンとその息子たちに、祭司職で神に仕え、よそ者が近づく者は死刑になると警告して神の聖性を守るよう命じています。

2: 民数記 18 章 7 節で、主は司祭の職で忠実に主に仕え、よそ者が近づく者は死刑に処されることを私たちに思い出させて主の御臨在の神聖さを守るよう私たちに呼びかけています。

1: 出エジプト記 28:35-36 - 「そして、奉仕するのはアロンの責任である。そして彼が主の御前に聖所に入るときも、出てくるときも、その音が聞こえるであろう。彼は死ぬことはない。そして彼は亜麻布の衣服を着なければならず、亜麻布のズボンを腰に巻き、頭に亜麻布の留め飾りをかぶるものとする。これらは聖なる衣服である。それゆえ、彼は自分の肉体を水で洗い、そのように置くべきである。の上。"

2: レビ記 10:1-7 「そして、アロンの子ナダブとアビフは、彼らのうちのどちらか一方の香炉を取り、その中に火を入れ、その上に香をたく、そして主が彼らに命じられなかった奇妙な火を主の前にささげた。 「主から火が出て、彼らを焼き尽くし、主の前で死んだ。そのときモーセはアロンに言った、「主はこう言われた、『わたしは、わたしの近くに来る者たちの中で聖めされるであろう、そしてその前に』と言われた」 「民はみな、わたしは栄光を受ける。アロンは黙っていた。モーセはアロンの叔父ウジエルの子ミシャエルとエルザファンを呼んで言った、「近寄って、聖所の前から兄弟たちを宿営の外に運び出しなさい」。そこで彼らは近づき、モーセが言ったように、上着を着た彼らを陣営の外に運び出した。モーセはアロンと、残された息子たちエレアザルとイタマルに言った。主は火で造られ、パン種を入れずに祭壇の傍らでそれを食べなさい。それは最も聖なるものだからである。」

民数記 18:8 主はアロンに言われた、「見よ、わたしもまた、イスラエルの子らのすべての神聖なもののうち、わたしの天のいけにえとしてあなたに命じた。わたしはあなたに油注ぎの理由によって彼らを与え、あなたの息子たちには儀式によって永遠に与えました。

主はアロンに語りかけ、イスラエル人のすべての聖なる捧げ物を世話する責任をアロンに与え、この責任を恒久的な儀式として息子たちに引き継ぎます。

1. 永続する遺産の力：私たちの信仰を次世代に引き継ぐ

2. 突撃の祝福: 神の働きを遂行する責任

1. テモテ第二 1:5 「私はあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は最初あなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケのうちに生きていましたが、今ではあなたの中にも生きていると私は確信しています。」

2. エペソ人への手紙 6:4 - 「父親たち、子供たちを激怒させないでください。むしろ、主の訓練と教えを受けて子供たちを育ててください。」

民数記 18:9 これは、火から遠ざけておかなければならない最も聖なる物のうち、あなたのものとする。すなわち、彼らのすべての捧げ物、彼らのすべての肉の捧げ物、彼らのすべての罪のための捧げ物、そして彼らがわたしにささげる彼らのすべての罪過の捧げ物、それはあなたとあなたの息子たちにとって最も神聖なものとなるでしょう。

この箇所では、神への犠牲のささげ物と、最も神聖なものをどのように火から守るべきかが論じられています。

1. 神に聖なる供物を捧げることの重要性

2. 主のために犠牲を払う力

1. レビ記 7:37 - これは全焼のいけにえ、穀物のいけにえ、罪のためのいけにえ、罪過のためのいけにえ、聖別、和解のいけにえのいけにえに関する律法である。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 18:10 至聖所でそれを食べてはなりません。すべての男性はそれを食べなければなりません：それはあなたにとって神聖なものになります。

神は、最も神聖な場所をすべての男性が食べるようにと命じています。

1. 神の神聖さを見る：どのようにして神聖な生活を送ることができるか

2. 食べることの力: 一緒に食べることで私たちは神の愛でどのように一つになれるのか

1. レビ記 22:1-10 - 聖なるものの扱い方に関する神の指示

2. マタイ 5:38-48 - 愛と憐れみをもって生きることについてのイエスの教え。

民数記 18:11 これはあなたのものです。彼らの贈り物の重さのいけにえと、イスラエルの子らのすべての波のいけにえを一緒に、わたしはそれをあなたと、あなたと一緒にいるあなたの息子たちとあなたの娘たちに、永遠の掟によって与えた。あなたの家の清い者は皆、それを与えた。それを食べましょう。

神は祭司たちに、イスラエルの子らの重ささげ物を永遠に自分の分として持ち、彼らのうち清い者は皆それを食べるようにと命じました。

1. 祭司に対する神の備え: 民数記 18:11

2. 神の約束に対する忠実さ: 民数記 18:11

1. 出エジプト記 29:27-28 - 同じ日に、彼は罪のためのいけにえを作るための雄牛を群れから取り出す。彼はそれをイスラエルの人々の群れから取り、主への献げ物とする。それを用いて償いをする祭司はそれを持たなければならない。

2. レビ記 6:14-18 - これが彼が主にささげる和解のいけにえの律法である。感謝祭のためにそれをささげる場合には、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、油を混ぜた上等の小麦粉で揚げたケーキを、感謝のいけにえとしてささげなければならない。

民数記 18:12 彼らが主にささげる最高の油、ぶどう酒、小麦の初穂をすべて、わたしはあなたに与えた。

神はアロンに、イスラエル人のささげ物から油、ぶどう酒、小麦の一番良いものを取って自分のものにしておくようにと命じました。

1. 神に与える祝福

2. 神に最善を尽くすことの大切さ

1. 申命記 26:2 - 「あなたの神、主があなたに与えられる、あなたの土地から取ってきた、地のすべての実りのうちの最初のものを取り、かごに入れて、そこへ行かなければならない」あなたの神、主が御名を置くために選ばれる場所。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの香り、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。」

民数記 18:13 そして、その地で最初に熟したものを主のもとに持ってくるものは、あなたのものとなる。あなたの家の清い者は皆、それを食べなければなりません。

主は、その土地の初熟の実を祭司たちに与え、祭司の家にいる清い者はみなそれを食べるようにと命じられます。

1. 従順の祝福: 神は戒めに対する従順にどのように報われるか

2. 清潔さの重要性: 神の祝福にふさわしい人生を送るには

1. 申命記 26:1-11

2. レビ記 22:17-33

民数記 18:14 イスラエルでささげられたものはすべてあなたのものになります。

この箇所は、神がイスラエルの献身的な財産をすべてレビ人に与えられたことを語っています。

1. 神はご自分の選んだ民に忠実な備えをしてくださいます。

2. 神の祝福を受けるためには、神に献身しなければなりません。

1. 申命記 10:9 - したがって、レビには兄弟たちとの分け前も相続財産もありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主は彼の相続地である。

2. 申命記 18:1-2 - レビ族の祭司たち、確かにレビ族全体は、イスラエルとの割り当ても相続地も持たない。彼らは相続財産として主のいけにえを食べるであろう。彼らは兄弟間で相続財産を持たない。主が彼らに約束されたとおり、彼らの相続地である。

民数記 18:15 肉の母型を開いて主にもたらすものは、それが人間であれ、獣であれ、すべてあなたのものとする。それでも、人の初子はあなたが必ず贖うべきであり、汚れた獣の初子は必ず救われるであろう。あなたは償還します。

この箇所は、人と獣の両方の主に捧げられるすべての捧げ物は祭司のものであるが、人の初子と汚れた獣の初子は償還されなければならないことを説明しています。

1. 主の捧げ物: 私たちが神に捧げるもの

2. 救い: 主からの愛の贈り物

1. 詩篇 50:14-15 - 「感謝のいけにえを神に捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼びなさい。私はあなたを救い出し、あなたは私に栄光をもたらすでしょう。」

2. ヘブライ人への手紙 10:4-10 - 「雄牛や山羊の血で罪を取り除くことは不可能です。そのため、キリストが世に来られたとき、こう言われました。「あなたがたは犠牲や捧げ物を望んでいませんでしたが、体は望んでいます。」 「あなたは私のために用意してくれました。全焼のいけにえや罪のいけにえをあなたがたは喜ばなかったのです。それから私は言いました、「見よ、神よ、私について巻物に書かれているとおり、私はあなたのご意志を行うために来ました。」彼が言ったとき、彼は言いました。上で、「あなたは、いけにえやいけにえ、全焼のいけにえや罪のいけにえ（これらは律法に従ってささげられます）を望んでいませんし、喜んでもいません。それから、見よ、私はあなたのご意志を行うために来ました。彼は最初のものを取り除きます」と付け加えました。そして、その意志によって、私たちはイエス・キリストの体を永遠に捧げることによって聖化されたのです。」

民数記 18:16 また、生後一か月から償還されるべきものは、あなたの見積もりに従って、聖所のシケル、つまり二十ゲラにちなんで五シケルの金で償還しなければなりません。

民数記 18 章 16 節のこの箇所は、生後 1 か月の乳児の贖いについて説明しています。これは、聖所の 5 シェケル、つまり 20 ゲラの金額に基づいて行われなければなりません。

1. 命の価値: 民数による救いの考察 18:16

2. 償還のコスト: 5 シェケルの重要性を数字で探る 18:16

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. イザヤ書 43:4 - あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を、あなたの命と引き換えに国々を与えます。

民数記 18:17 ただし、牛の初子、羊の初子、やぎの初子は、救ってはなりません。彼らは聖である。あなたは彼らの血を祭壇に振りかけ、彼らの脂肪を燃やして火によるささげ物とし、主への甘い香りとしなければならない。

神は、牛、羊、ヤギの初子を神に犠牲として捧げるよう要求しています。

1.「神に最善を捧げなさい」

2.「神への従順の大切さ」

1. 申命記 12:27 「そして、あなたの全焼のいけにえ、肉と血をあなたの神、主の祭壇にささげなければなりません。あなたのいけにえの血はあなたの神、主の祭壇に注がれます。そしてその肉を食べなさい。」

2. ヘブライ人への手紙 10:5-7 - 「それで、彼は世に来るとき、こう言いました、「いけにえやいけにえをしたくないのに、体を用意してくださいました。全焼のいけにえや罪のためのいけにえでは、あなたは何の喜びも感じませんでした。」 「ああ、私は、あなたのご意志を行うために（この本の中で私について書かれています）来ました、神よ」と私は言いました。

民数記 18:18 そして、波打つ胸と右肩があなたのものであるように、彼らの肉はあなたのものになります。

民数記 18章18節には、祭司たちは自分の分として捧げ物の肉を受け取るべきであると述べられています。

1. 与える力: 犠牲の捧げ物がどのように私たちの生活に祝福をもたらすことができるか。

2. 司祭としての生活を送る：奉仕と献金を通してどのように神を敬うことができるか。

1. レビ記 7:30-34 - 祭司は上げた肩と波の胸をささげて、波のささげ物として主の前にささげなければならない。そしてそれは祭司の役割となる。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちは彼を通して、賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。

民数記 18:19 イスラエルの人々が主にささげる聖なるささげ物をすべて、わたしはあなたと、あなたの息子たち、娘たちをあなたとともに、永遠の定めに従って与えた。それは、永遠の塩の契約である。ずっと主の前であなたと、あなたとあなたの子孫に。

神はイスラエルの祭司たちに、イスラエル人の聖なるいけにえを受け取り、守る責任を与えました。そしてこの責任は永遠の塩の契約です。

1. 永遠の聖約を実践する: 塩の祝福

2. 神の塩の契約: 祭司の責任

1. レビ記 2:13 - また、あなたの肉のささげ物のすべての献げ物には、塩で味付けしなければなりません。あなたの神の契約の塩があなたの肉のいけにえから欠けてはなりません。あなたのすべてのいけにえとともに塩をささげなければなりません。

2. マタイ 5:13 - あなたがたは地の塩です。しかし、その塩が風味を失ったとしたら、どうやって塩漬けにするのでしょうか。以後、それは何の役にも立たず、追放され、人々の足の下に踏みつけられるだけである。

民数記 18:20 そこで主はアロンに言われた、「あなたは彼らの地に相続財産を持たず、また彼らの間に何の相続分も有してはならない。わたしはイスラエルの子らの中であなたの相続分であり、あなたの相続地である。」

主はアロンに、彼にはイスラエルの他の部族の間で相続財産はなく、代わりに彼の分け前と相続財産はイスラエルの子らの間で与えられると言われます。

1. 主の相続物を信頼する - 私たち一人一人に対する主のユニークで特別な相続物を信頼することを学ぶことについて。

2. 神の計画における私たちの立場を理解する - 世界に対する神の計画における私たちの個々の役割を理解することについて。

1. 詩篇 16:5-6 - 主は私の相続地、私の祝福の杯です。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに私には素晴らしい遺産があります。

2. エペソ人への手紙 1:11-12 - わたしたちもキリストのうちに選ばれ、ご意志の目的に従ってすべてを実現される方の計画に従ってあらかじめ定められています。キリストにある希望は、彼の栄光を讃えるためかもしれない。

民数記 18:21 そこで、見よ、わたしはレビの子らに、相続財産として、また彼らが奉仕する奉仕、さらには会衆の幕屋の奉仕のために、イスラエルの十分の一すべてを与えた。

神は幕屋での奉仕と引き換えにレビ人にイスラエル人の十分の一を与えました。

1. 神の寛大さ: 十分の一献金で神の備えを祝いましょう

2. 喜びを持って奉仕する: レビ人と忠実な奉仕の模範

1. マラキ書 3:10-12 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。これで私を試してください」と全能の主は言われます、「そして私が天国の水門を開き、あまりにも多くの祝福を注ぎ込み、それを蓄えるのに十分なスペースがなくなるかどうかを確認してください。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

民数記 18:22 イスラエルの子らも、罪を負って死ぬことのないように、今後、会衆の幕屋に近づいてはならない。

神はイスラエルの子らに、会衆の幕屋に近づかないようにと指示されています。そうしないと、彼らは罪の責任を負わされ、その結果に苦しむことになります。

1. 神の指示: 私たちを守るために神の言葉に従うこと

2. 不服従の結果

1. 申命記 4:15-20 - あなたがたは、あなたの神、主があなたたちと結んだ契約を忘れて、あなたたちをあなたの神、主が造られた彫像、あるいは何かの物に似せたものにしないように気をつけなさい。あなたを禁じました。

16 あなたがたは、自分を堕落させて、彫像、あらゆる人物の似姿、男性または女性の似姿にすることがないように、

17 地上にいるあらゆる獣のようなもの、空を飛ぶ翼のある鳥のようなもの、

18 地を這うあらゆるものの類似、地底の水にいるあらゆる魚の類似。

19 目を天に上げて、太陽と月と星を見ると、天の万軍さえも、あなたの神、主が持っておられるそれらを崇拝し、それらに仕えるよう駆り立てられることのないように。天全体の下ですべての国々に分けられる。

20 しかし、主はあなたがたを捕らえ、鉄の炉、さらにはエジプトから導き出し、今日のあなたがたのように、主の相続の民とされたのです。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

民数記 18:23 ただし、レビ人は会衆の幕屋の奉仕をし、その咎を負わなければならない。イスラエルの子らには相続財産を持たないことは、あなたがたの代を通じて永遠の定めである。

レビ人は会衆の幕屋で奉仕する責任があり、イスラエルのすべての世代のための法令として自らの咎を負わなければならず、イスラエルで相続財産を受け取ることはできません。

1. レビ人の義務 - 民数記 18:23

2. 世代を超えた従順の重要性 - 民数記 18:23

1. 申命記 10:9 「それゆえ、レビには兄弟たちとの分も相続財産もありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主が彼の相続地です。」

2. ヨシュア記 13:14 - 「彼はレビ族にのみ相続地を与えませんでした。イスラエルの神、主の火によるいけにえは、彼らに言われたとおり、彼らの相続地です。」

民数記 18:24 しかし、イスラエルの人々が主にささげている十分の一を、わたしはレビ人に与えて相続させた。そこでわたしは彼らに言った、「イスラエルの人々のうちでは、彼らには相続財産がない。」 。

神はイスラエルの子らの十分の一をレビ人に与え、レビ人はイスラエルの子らの中で相続財産を持たない。

1. 寛大の力: 神の備えの約束

2. 神への忠実さの祝福を刈り取る

1. 申命記 14:22-29 イスラエル人への十分の一献金の指示

2. マラキ書 3:8-10 十分の一献金に対する神の約束

民数記 18:25 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに、レビ人をイスラエル人から遠ざけ、幕屋で奉仕できるようにと命じられました。

1. 神の計画は完璧です - 神の命令を信頼することは祝福をもたらします。

2. 奉仕の重要性 - 自分自身よりも他人を優先します。

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. コリント人への第二の手紙 5:20 - 「ですから、私たちはキリストの使者です。あたかも神が私たちを通して呼びかけているかのようです。私たちはキリストに代わってあなたたちに祈ります。神と和解してください。」

民数記 18:26 このようにレビ人に言いなさい、「あなたがたが相続財産としてわたしが彼らから与えた十分の一をイスラエルの子らから受け取るときは、それを大ささげに主のためにささげなければならない。十分の一の十分の一でも。

神はレビ人に、イスラエル人から受け取った十分の一を主への捧げ物として捧げるよう命じられました。

1. 神の寛大さは、私たちに寛大さを呼び起こすものです。

2. 十分の一献金は、神の備えに対する信仰と信頼の表現です。

1. コリント人への第二 9:6-8 - このことを覚えておいてください。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも控えめに行い、惜しみなく種を蒔く人は、惜しみなく刈り取ります。あなた方一人一人が、嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。なぜなら、神は陽気に与える人を愛しているからです。そして神はあなたを豊かに祝福してくださるので、いつでもすべてのことにおいて、あなたは必要なものをすべて持ち、あらゆる良い行いを豊かに行うことができるでしょう。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

民数記 18:27 あなたが捧げたこの盛大なささげ物は、あなたにとって、麦打ち場のトウモロコシやぶどう搾りの一杯のようにみなされるであろう。

この聖句は、什分の一を納め、主の働きを支えるために持っているものの一部を捧げることの重要性を強調しています。

1. 「与えることの豊かさ」 - 主に与えることがいかに信仰と従順の行為であり、その見返りとして豊かさをもたらすかについての説明です。

2. 「什一の力」 - 什一の力と、それがどのように私たちの生活に神の祝福と備えをもたらすかについて。

1. 申命記 14:22-29 - この箇所は、什分の一の重要性と、それが礼拝行為としてどのように忠実に行われるべきかについて語っています。

2. マラキ書 3:10 - この箇所は、忠実に十分の一を納める人々に対する神の祝福と繁栄の約束について語っています。

民数記 18:28 このように、あなたがたも、イスラエルの子らから受け取る十分の一をすべて主にささげなければならない。あなたがたはそれを主のいけにえとして祭司アロンにささげなければならない。

この節はイスラエル人に、什一の一部を主に捧げ、主の献げ物を祭司アロンに捧げるよう指示しています。

1. 什分の一という霊的な犠牲

2. 寛大さの中の従順: 十分の一を神に捧げる

1. ヘブライ人への手紙 7:8 そして、ここで死んだ人は十分の一を受け取ります。しかしそこで彼は彼らを受け入れ、彼が生きていることが目撃されています。

2. マタイ 6:21 あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

民数記 18:29 あなたがたは、すべての賜物のうち、最もよいもの、さらにはその聖なる部分をすべて主にささげなければならない。

主にはあらゆる贈り物の中で最高のものを捧げるべきです。

1: 私たちは常に神に最善を尽くすよう努めるべきです。

2: 私たちの神への捧げものは、愛と敬意を持って行われるべきです。

1: 2 コリント 8:12 なぜなら、もし最初に意欲があるなら、それはその人が持っていることに応じて受け入れられるのであって、持っていないことに応じては受け入れられないからです。

2: ローマ人への手紙 12:1 ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。

民数記 18:30 そこで、あなたは彼らに言おう。「あなたがたがそこから最高のものを掘り出したとき、それはレビ人にとって、打ち場の増加、ぶどう酒搾り場の増加とみなされるであろう。」

神は人々に、十分の一の形でレビ人に農産物の一部を与えるように指示しました。

1. 神の道を与える: 十分の一献金と、私たちの資源を使って神を敬う方法

2. 寛大さの祝福: 寛大に与えるべき理由

1. 申命記 14:22-29

2. 箴言 3:9-10

民数記 18:31 そして、あなたがたも、自分の家族も、どこでもそれを食べなければなりません。それは、会衆の幕屋での奉仕に対する報酬だからです。

神は祭司たちに、幕屋での奉仕の報酬としてイスラエル人の捧げ物の一部を与えると約束されました。

1. 感謝の心の力：神の備えに感謝する

2. 心をこめて主に仕える：神権と礼拝への呼びかけ

1. 申命記 8:18、しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主だから、今日のように、主があなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。

2. ヘブライ 13:16、しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れないでください。そのような犠牲を払って、神は大いに喜ばれるからです。

民数記 18:32 あなたがたは、その最良の部分をそこから汲み取ったなら、それを理由として罪を負うことはありません。また、あなたがたは死ぬことのないように、イスラエルの子らの聖なる物を汚してはならない。

神はイスラエル人に、自分たちの捧げ物のうち最高のものを祭司に捧げなければならず、聖なる物を汚してはならない、さもなければ彼らは死ぬだろうと告げます。

1. 主の捧げ物を冒涜した結果

2. 主の祝福にふさわしい人生を送る

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. レビ記 19:1-2 - 主はモーセに言われた、「イスラエルの全集会に言って、彼らに言いなさい。あなたの神、主であるわたしが聖であるから聖なる者となりなさい。」

数字 19 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 19:1-10 には、死体との接触により儀式的に汚れた人々を清めるために使用される赤い未経産牛の儀式について説明されています。この章では、神がモーセとアロンに、傷や欠陥のない赤い未経産牛を手に入れるように命じられたことが強調されています。未経産牛は宿営の外で屠殺され、その血は幕屋の前に向かって7回振りかけられる。皮膚、肉、血、糞を含む動物全体が焼かれます。

第 2 段落: 民数記 19:11-16 に続き、この章では、死体との接触によって汚れた人々が、焼けた赤い未経産牛の灰を混ぜた水によってどのように清めを受けなければならないかが詳しく説明されています。この水は、遺体に触れてから3日目と7日目に清めに使用されます。それは彼らの汚れを取り除く浄化の手段として機能します。

段落 3: 民数記 19 は、この清めの過程を経ない者は汚れたままであり、イスラエル共同体から切り離されることを強調して結ばれています。この章では、この儀式がイスラエル人コミュニティ内で儀式の純粋さを維持するための重要な要件として機能することを強調しています。また、死との接触がいかに穢れをもたらし、回復のために特別な儀式が必要となるかを強調しています。

要約すれば：

ナンバーズ 19 が示すもの:

死体との接触から浄化するための赤い未経産牛の儀式。

傷のない赤い未経産牛を入手する命令。

キャンプの外での屠殺。幕屋に向かって飛び散る血。動物全体を燃やすこと。

灰を混ぜた水による浄化。

接触後 3 日目と 7 日目に浄化。

死による穢れを取り除く手段。

浄化を受けないと、汚れたままとなり、切断されてしまいます。

儀式の純粋さを維持するための儀式の重要性。

死との接触は穢れをもたらします。修復の必要性。

この章では、赤い未経産牛の儀式と、死体との接触により儀式的に汚れた人々を浄化するその重要性に焦点を当てます。民数記 19 章は、神がモーセとアロンに、傷や欠陥のない赤い未経産牛を手に入れるように命じられた様子を説明することから始まります。未経産牛は宿営の外で屠殺され、その血は幕屋の前に向かって7回振りかけられる。皮膚、肉、血、糞を含む動物全体が焼かれます。

さらに、民数記 19 章には、死体との接触によって汚れた人が、焼けた赤い未経産牛の灰を混ぜた水によってどのように清めを受けなければならないかが詳述されています。この水は、遺体に触れてから3日目と7日目に清められる水として使われます。それはそのような接触によって生じた汚れを取り除く手段として機能します。

この章は、この清めのプロセスを経ない人は汚れたままであり、イスラエル共同体から切り離されることを強調して締めくくられています。これは、イスラエル人コミュニティ内で儀式の純粋さを維持するためにこの儀式を遵守することの重要性を強調しています。また、死との接触がいかに穢れをもたらし、回復のために特別な儀式が必要となるかを強調しています。

民数記 19:1 そこで主はモーセとアロンに言われた、

この箇所は神がモーセとアロンに語られる様子を描写しています。

1. 神の声の力

2. 神の指示に従うことの重要性

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

民数記 19:2 これは主が命じられた律法の命令で、こう言われた。「イスラエルの子らに言いなさい。傷のない、くびきのない、傷のない赤い未経産牛を持ってくるように。

神はイスラエル人に、傷のない赤い未経産牛をいけにえとして捧げるよう命じました。

1. 従順の重要性: 民数記 19 で赤い未経産牛を調べる

2. 忠実な犠牲の力: 赤い未経産牛がどのように救世主を予見するか

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヘブライ 9:11-14 - キリストがすでにここにある良いものの大祭司として来られたとき、人間の手で作られたものではない、つまり一部ではない、より大きくてより完全な幕屋を通られました。この作品の。彼はヤギや子牛の血によって入ったのではありません。しかし、彼は自分の血によって一度だけ至聖所に入り、こうして永遠の救いを得ました。

民数記 19:3 そして、あなたがたは彼女を祭司エレアザルに渡し、彼が彼女を宿営の外に連れ出すと、誰かが彼の面前で彼女を殺すであろう。

イスラエル人は赤い未経産牛を祭司エレアザルに渡すように命じられ、エレアザルはそれを宿営の外に持ち出して屠殺します。

1. 犠牲の聖さ: 民数記 19:3 の研究

2. 従順の必要性: 民数記 19:3 のイスラエル人から学ぶ

1. レビ記 17:11 - 肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。

2. ヘブライ人への手紙 9:13-14 - というのは、もし雄牛や山羊の血、そして汚れた者に振りかける未経産牛の灰が肉を清めるのに聖なるのであれば、永遠を貫いたキリストの血は、なおさらのことでしょう。スピリットは汚れのない自分を神に捧げ、生ける神に仕えるために死んだ行いから良心を一掃しましたか？

民数記 19:4 祭司エレアザルは指で彼女の血を取り、その血を会衆の幕屋の直前に七度振りかける。

この箇所には、祭司エレアザルが幕屋の前に赤い未経産牛の血を七回振りかける様子が記されています。

1. 悔い改めの力：赤い未経産雌牛の犠牲の意義を深く見つめる

2. 神の契約: 旧約聖書の律法への従順の背後にある意味

1. ヘブライ人への手紙 9:13-14 - なぜなら、もし雄牛や山羊の血、そして汚れた者に振りかける未経産牛の灰が肉を清めるのに聖なるのであれば、永遠を貫いたキリストの血は、なおさらのことでしょう。スピリットは汚れのない自分を神に捧げ、生ける神に仕えるために死んだ行いから良心を一掃しましたか？

2. 出エジプト記 24:4-8 - モーセは主の言葉をすべて書き記し、朝早く起きて、丘の下に祭壇を築き、イスラエルの十二部族に合わせて十二本の柱を立てた。そこで彼はイスラエルの人々の若者たちを遣わし、彼らは燔祭をささげ、和解のいけにえとして牛を主にささげた。そしてモーセは血の半分を取り、それをベーソンに入れました。そして血の半分を祭壇に振りかけた。そして彼は契約の書を取り、民の聴衆の前で読み上げた。すると彼らは言った、「主が言われたことをすべてわたしたちは実行し、従順であろう。」モーセはその血を取り、民に振りかけて言った、「見よ、これらすべての言葉に関して主があなたたちと結んだ契約の血だ。」

民数記 19:5 そして、人はその未経産牛を目の前で燃やしなければならない。彼女の皮膚、肉、血を糞と一緒に燃やしてしまうだろう。

この一節は、神への捧げ物として未経産牛を燃やすプロセスを説明しています。

1. 犠牲の力: 未経産牛を焼くことの重要性を理解する

2. 従順によって神の約束を守る

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

民数記 19:6 祭司は杉の木、ヒソプ、緋の木を取り、それを未経産牛を焼いている中に投げ入れなければならない。

司祭は、杉の木、ヒソップ、スカーレットを取り出し、未経産牛を燃やす場所に投げ込むように指示されました。

1. 民数記 19 におけるシダーウッド、ヒソップ、スカーレットの象徴的な意味

2. 民数記 19 章における未経産牛の火刑の霊的意味

1. イザヤ書 55:12-13 - あなたは喜びのうちに出かけ、平和のうちに導かれるからです。あなたの目の前の山々や丘は歌い出し、野のすべての木々は手をたたきます。

2. ヨハネ 15:1-3 - わたしは真のぶどうの木であり、わたしの父はぶどう作りの者です。私の中の実を結ばない枝はすべて彼が取り除き、実を結ぶすべての枝を剪定して、より多くの実を結ぶようにします。わたしがあなたに話した言葉のゆえに、あなたはすでに清くなっています。

民数記 19:7 それから祭司は衣服を洗い、体を水で洗い、その後宿営にはいり、夕方まで祭司は汚れる。

祭司はキャンプに入る前に体を洗い、水で沐浴しなければならず、夕方まで汚れたままになります。

1. 神に仕える前に自分自身を清め、清めることの重要性

2. 私たちの生活における神の神聖さの力

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を創造し、私の中に不動の霊を新たにしてください。

民数記 19:8 彼女を焼いた者は、衣服を水で洗い、肉を水で洗い、夕方まで汚れる。

この一節は、死体を燃やす人が受けなければならない浄化の儀式について語っています。

1. 霊的生活における儀式的浄化の重要性。

2. 浄化の儀式を尊重することの重要性。

1. レビ記 19:2、「あなたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖だからである。」

2. マタイ 5:48、「ですから、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。」

民数記 19:9 清い人は未経産牛の灰を集め、宿営の外の清い場所に置き、イスラエルの人々の会衆のために、別れの水として保管しなければならない。それは罪の浄化です。

清い人は未経産牛の灰を集めてイスラエルの陣営の外のきれいな場所に保管し、罪から清めるための分離の水として使用します。

1.未経産牛の灰による浄化

2. 分離による清潔さと浄化

1. ヨハネ 3:5 - 「イエスは答えられた、「まことに、まことに、あなたに言います。人は水と御霊によって生まれなければ、神の国に入ることはできません。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のように赤くても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

民数記 19:10 また、未経産牛の灰を集める者は、衣服を洗い、夕方まで汚れなければならない。それは、イスラエルの子らと、彼らの間に滞在する寄留者に対して、永遠の定めである。

この一節は、未経産牛の灰を集めた後、イスラエル人に衣服を洗濯させるという神の戒めを説明しており、それはすべてのイスラエル人とイスラエル人の間に住む外国人に当てはまります。

1. 神の戒めに従うことの重要性。

2. イスラエル人と外国人の両方に対する神の命令の重要性。

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

民数記 19:11 人の死体に触れた者は、七日間汚れる。

この聖句は、清く、死から切り離される必要性を強調しています。

1: 生涯を生きる - 死から自分を遠ざけ、命に満ちた人生を送ることを選択します。

2: 神聖さと清潔さ - 世間や世間のやり方から離れたライフスタイルを受け入れます。

1: ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようにするためです。

2: コロサイ 3:1-3 - もしあなたがキリストとともによみがえったのなら、上にあるもの、つまり神の右に座しておられるキリストがおられる場所を探してください。地上のものではなく、上にあるものに心を向けなさい。あなたは死んでしまい、あなたの命はキリストとともに神の中に隠されているからです。

民数記 19:12 彼は三日目にそれで身を清め、七日目には清くなる。しかし、三日目に身を清めなければ、七日目には清くないであろう。

この箇所は、3日目と7日目に自分自身を清める浄化のプロセスについて語っています。

1. 「新たな精神: 浄化プロセスを詳しく見る」

2. 「浄化: 神聖さの重要な要素」

1. ヨハネ 15:3 - 「今、あなたがたは、わたしがあなたに話した言葉によって清くなりました。」

2. ヤコブ 4:8 - 「神に近づきなさい。そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。」

民数記 19:13 死んだ人の死体に触れて自分を清めない者は、主の幕屋を汚すことになる。そしてその魂はイスラエルから切り離される。分離の水が彼に振りかけられなかったので、彼は汚れるであろう。彼の汚れはまだ彼の上にあります。

身を清めずに死体に触れる者は、主の幕屋を汚し、分離の水をかけられていないため、イスラエルから切り離されることになる。

1. 浄化の力: 神に近づくために自分自身を浄化する方法

2. 死者との分離: 神の家を汚さないようにするにはどうすればよいか

1. レビ記 11:44、わたしはあなたの神、主だからです。したがって、自分を聖別し、聖くなりなさい、なぜなら私は聖であるからです。

2. 詩篇 24:3-4、誰が主の山に登るでしょうか。そして誰が彼の聖なる場所に立つでしょうか？汚れのない手と純粋な心を持ち、偽りに魂を高めず、偽りの誓いを立てない人。

民数記 19:14 律法はこうである、人が天幕の中で死ぬときは、天幕に入る者も、天幕の中にいる者もみな、七日間汚れなければならない。

民数記 19章14節の律法では、人が亡くなった天幕に入る人、あるいは物は7日間汚れたものとみなされます。

1. 生と死の力: 私たちの行動が他者に与える影響

2. 蒔いたものを刈り取る: 罪の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 1:15 - そして、欲望が孕んだ後、それは罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

民数記 19:15 また、蓋が縛られていない、開いた器はすべて汚れています。

この一節は、蓋のない開いた容器は汚れているとみなされることを明らかにしています。

1: 神は、私たちが生活の中で保管しているものに気を配り、それらをどのように使うかについて意図的になることを望んでおられます。

2: 神は私たちが清く正しく生きるよう導いてくださると確信できます。

1: 箴言 4:23 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

2: 詩篇 119:9 どうすれば若者は清さの道を歩み続けることができるでしょうか。あなたの言葉に従って生きることによって。

民数記 19:16 また、野原で剣で殺された者、死体、人の骨、墓に触れた者は、七日間汚れる。

民数記のこの節は、死体や墓に触れた人が 7 日間汚れているとみなされることを説明しています。

1. 神の聖さ: 聖書の中の汚れについての考察

2. 死の力: 死体に触れた結果を考察する

1. レビ記 17:15 - また、自ら死んだもの、あるいは獣に引き裂かれたものを食べるすべての魂は、それが自分の国の者であろうと、よそ者であろうと、衣服を洗い、入浴しなければならない。水を与え、夕方まで汚れていてください。

2. 申命記 21:23 - 彼の遺体は一晩中木の上に残っておいてはなりませんが、あなたはその日のうちに彼を賢明に埋葬しなければなりません。 （絞首刑に処せられる者は神から呪われているからである。）あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地が汚されないように。

民数記 19:17 汚れた者のために、罪の清めのために焼かれた未経産牛の灰を取り、器に流水を注ぐ。

この聖句は、汚れた人が罪の清めのために焼かれた未経産牛の灰を取り、容器に流水を使用しなければならないことについて語っています。

1. 浄化の力: 焼かれた未経産牛の灰が私たちの罪をどのように浄化するのか

2. 自分の無価値さを理解する: 浄化と悔い改めの必要性

1. エゼキエル 36:25-27 - わたしはあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたはすべての汚れから清められ、すべての偶像からあなたを清めます。

2. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すだろう。

民数記 19:18 清い人はヒソプを取り、水に浸し、天幕、すべての器、そこにいた人々、骨に触れた者に振りかける。殺されるか、一人が死亡するか、あるいは墓が残されるか。

民数記 19章18節のこの一節は、骨、殺された人、死体、墓に触れた場合に、その場にいたテント、船、人々に水にヒソップを振りかける儀式の概要を述べています。

1. 儀式の力: 古代の習慣がどのように私たちを神に近づけるか

2. 見えない敵: 目に見えない危険から自分自身と愛する人を守る方法

1. ヘブライ人への手紙 9:19-21 - モーセは律法に従ってすべての戒めをすべての民に語った後、子牛と山羊の血を水、緋色の羊毛、ヒソップとともに取り、その書の両方に振りかけました。 、そしてすべての人々

2. レビ記 14:4-7 - それから祭司は、清められる者のために、生きたきれいな二羽の鳥、杉の木、緋色、ヒソップを取るように命じる。そして祭司は、その鳥のうちの一羽を、流水上の土器で死亡

民数記 19:19 清い人は三日目と七日目に汚れた者に振りかける。そして七日目には身を清め、衣服を洗い、水に浸かり、次の日に清くなる。平。

３日目と７日目には、清い人は汚れた人に水をかけて、風呂に入ったり、衣服を洗ったりして身を清めなければなりません。

1. 浄化の力: 神の救いの愛が私たちの罪をどのように浄化するか

2. 3日目と7日目の意義：時間のサイクルの中での再生の発見

1. エゼキエル 36:25-27 - そうすれば、私はあなたにきれいな水を振りかけるでしょう、そうすればあなたはきれいになります。私はあなたのすべての汚れとすべての偶像からあなたを清めます。さらに、私はあなたに新しい心を与え、あなたの中に新しい霊を入れます。そして私はあなたの肉体から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。わたしはあなたの内にわたしの霊を与え、あなたがわたしの定めに従って歩むようにし、あなたは注意深くわたしの定めを守るようになるだろう。

2. ヨハネ 13:4-5 - それからイエスはたらいに水を注ぎ、弟子たちの足を洗い、腰に巻いたタオルで拭き始めました。それでイエスはシモン・ペテロのところに来られました。彼は言いました、「主よ、あなたは私の足を洗ってくださいますか？」

民数記 19:20 しかし、汚れていて身を清めない者は、主の聖所を汚したので、その魂は会衆の中から切り離されるであろう。その者には分離の水が振りかけられなかった。彼は汚れています。

汚れていて身を清めない者は、主の聖所を汚したので、会衆から切り離されます。

1. 聖別されることを選択する: 主の前で自分自身を清めることの重要性

2. 罪の分離: 罪から清められなかった場合の結果。

1. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

2. ヘブライ 12:14 - 「すべての人々との平和と聖さを追い求めなさい。それなしでは誰も主を見ることができません。」

民数記 19:21 また、分離の水をふりかける者は衣服を洗濯しなければならないということは、彼らに永遠の掟となる。そして分離の水に触れた者は夕方まで汚れるであろう。

民数記 19 章 21 節には、分離の水をかける者は衣服を洗わなければならず、分離の水に触れた者は夕方まで汚れたままになるという永遠の掟が与えられています。

1. 神の聖さ: 分離の重要性に関する研究

2. 純粋さの力: 奉献と神の偉大さを理解する

1. レビ記 11:47-48 汚れた者と清い者とを区別するため、また、食べてもよい獣と食べてはいけない獣とを区別するためである。

2. コリント人への第二の手紙 6:17-18 それゆえ、彼らから出て離れなさい、と主は言われる。汚れたものに触れないでください、そうすれば私はあなたを迎えます。

民数記 19:22 汚れた者が触れるものはすべて汚れます。そしてそれに触れる魂は夕方まで汚れるであろう。

汚れた者は触れたものをすべて汚れさせ、それに触れた者は夕方まで汚れたままになります。

1. 清潔さは敬虔さの隣にある: 民数記に関する研究 19:22

2. 清くなる: 民数記から霊的および肉体的要求を理解する 19:22

1. イザヤ書 1:16-20 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をするのをやめる。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

数字 20 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 20:1-5 では、この章の冒頭で起こる出来事が説明されています。イスラエル人は今ジンの荒野にいて、水が足りないとモーセとアロンに不平を言います。彼らは不満とフラストレーションを表明し、なぜ自分たちが砂漠で死ぬためにエジプトから連れ出されたのか疑問にさえ述べています。モーセとアロンは神に導きを求め、神は会衆を集めて水を湧き出させる岩に向かって話すようにと指示されました。

第 2 段落: 民数記 20:6-13 に続き、この章ではモーセとアロンがどのようにして岩の前に集会を集めるのかが詳しく説明されています。しかし、モーセは神の命令に従ってそれに話しかけるのではなく、人々の苦情に対する怒りと不満から、杖でそれを二度打ちます。水は岩から豊富に湧き出て、すべての人が飲むことができますが、モーセの不従順のため、神はモーセがイスラエルをカナンに導かないと宣言されました。

段落 3: 民数記 20 は、この事件の後に起こるさらなる出来事を強調して終わります。エドム人はモーセがイスラエルの安全な通行を求めて近づいてきたとき、自分たちの土地の通行を拒否しました。イスラエルはエドムと紛争を起こす代わりに、領土を迂回する別のルートをとります。さらに、アロンは岩を打つことに関与したためにカナンに入ることが許されなかったため、神の命令に従ってホル山で亡くなりました。

要約すれば：

ナンバーズ 20 のプレゼント:

イスラエル人は水不足について不満を抱いている。リーダーシップに疑問を抱く。

神からの指示は集会を集め、岩に向かって水を求めなさい。

モーセは代わりに岩を二度打ちました。神の命令に対する不従順。

水が豊富に湧き出ています。その結果、モーセはカナンに入らなかった。

エドム人が自分たちの土地を安全に通行することを拒否。

エドムを迂回する別のルートを選択します。

ホル山で岩を叩く行為に関与したアーロンが死亡。

この章では、水不足とメリバでのモーセの不従順をめぐる出来事に焦点を当てます。民数記 20 章は、イスラエル人がジンの荒野での水不足について不平を言い、モーセとアロンに対する不満を表明するところから始まります。それに応えて神はモーセに、会衆を集めて水を湧き出させる岩に話しかけるよう指示しました。

さらに民数記 20 章には、モーセとアロンがどのようにして岩の前に集会を集めるのかが詳しく記されています。しかし、モーセは神の命令に従ってそれに話しかけるのではなく、人々の苦情に対する怒りと不満から、杖でそれを二度打ちます。岩からは水が豊富に湧き出ており、誰もが飲むことができます。しかし、モーセの不従順のため、神はモーセがイスラエルをカナンに導くことを許さないと宣言しました。

この章は、この事件の後に発生した追加の出来事に焦点を当てて終わります。モーセが彼らの土地を安全に通過できるように近づいたとき、エドムは許可を拒否し、イスラエルはエドムの領土を迂回する別のルートを取るようになりました。さらに、アロンは岩を打つことに関与したためにカナンに入ることが許されなかったため、神の命令に従ってホル山で亡くなりました。

民数記 20:1 それから、イスラエルの子らは、会衆全体も含めて、正月にジンの荒野に来た。民はカデシュに住んだ。そしてミリアムはそこで亡くなり、そこに埋葬されました。

イスラエル人はカデシュへ行き、ミリアムは亡くなり、そこで埋葬されました。

1: 私たちはいつでも奪われる可能性があるので、決して人生を当たり前だと考えないでください。

2: たとえ困難な時であっても、私たちは主に慰めを見出し、主を信頼し続けなければなりません。

1: ヤコブ 4:14-15 - 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。そのためにあなたがたは、「主が御心であれば、私たちは生きて、あれやこれやをするだろう」と言うべきである。

2: 詩篇 39:4-5 - 主よ、私の終わりと、私の日々の尺度、それが何であるかを私に知らせてください。私がどれほど弱いかを知ることができるように。見よ、あなたは私の日々を手幅のようにしてくれました。そして私の年齢はあなたの前では何もありません。まさに、すべての人は最高の状態にありますが、まったくの虚栄心です。

民数記 20:2 会衆には水がなかったので、集まってモーセとアロンに対して敵対した。

会衆は水が必要だったので、モーセとアロンに立ち向かうために集まった。

1. 神は、たとえ苦難の時であっても、私たちの必要をすべて満たしてくださることができます。

2. 困難な状況にあるときでも、私たちは主を信頼し、信仰を持つ必要があります。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

民数記 20:3 民はモーセと声を合わせて言った、「わたしたちの兄弟たちが主の前で死んだときに、わたしたちが死んでもよかったのに！」

イスラエルの人々はモーセに不平を言い、兄弟たちと一緒に死ねばよかったと願いました。

1: 困難な状況に直面したとき、私たちは神を信頼し、絶望してはいけないことを覚えていなければなりません。

2: 痛みや苦しみの瞬間であっても、私たちは神の力と導きに頼らなければなりません。

1: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

2: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

民数記 20:4 それなのに、なぜあなたがたは主の会衆をこの荒野に連れて行き、私たちと家畜がそこで死ぬことになったのですか。

イスラエルの人々は、なぜ自分たちも動物も死ぬであろう荒野に連れて行かれたのか疑問に思っています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 荒野で信仰を見つける

1. イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. ヘブライ 11:1、「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

民数記 20:5 それなのに、あなたがたは、なぜわたしたちをエジプトから上らせ、この悪所に連れて行ったのですか。それは種やイチジクやブドウの木やザクロの生える場所ではありません。飲む水もない。

イスラエル人はモーセに不平を言い、食べ物も水もない場所に連れて行かれるならなぜエジプトから出てきたのかと尋ねました。

1. 道が不透明に見えるときでも神を信頼する

2. 人生の小さな祝福に感謝することを学ぶ

1. イザヤ書 43:19 - 「見よ、わたしは新しいことをする。今それが芽生える。あなたがたはそれを知らないのか。わたしは荒野に道を作り、砂漠に川さえも作る。」

2. 申命記 8:2-3 - 「そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導かれ、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの心に何があったのか、あなたが正しいかどうかを知るために導かれたすべての方法を覚えておくべきです。」戒めを守るだろうか、そうでない。そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかった、あなたの先祖たちも知らなかったマナを与えた、人はパンだけで生きるのではないということをあなたに知らせるためであったしかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのです。」

民数記 20:6 モーセとアロンは、会衆の前から会衆の幕屋の入口へ行き、ひれ伏した。すると、主の栄光が彼らに現れた。

モーセとアロンは会衆の見守る中、会衆の幕屋に行き、彼らの顔にひれ伏したとき、主の栄光が彼らに現れた。

1: 私たちは謙虚に神の御前に入り、あらゆる努力において神の好意と恵みを求めることができます。

2: 私たちは、主が答えて栄光を示してくださると信じて、祈りと請願によって主の前に出ることができます。

1: 詩篇 145:18-20 - 主はご自身を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。神は神を畏れる者の願いを叶えてくださいます。彼はまた彼らの叫びを聞き、彼らを救います。主はご自分を愛するすべての人を守りますが、悪人はすべて滅ぼされます。

2: 1 ペテロ 5:6-7 - ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。あなたのすべての配慮を神に委ねなさい。神はあなたのことを気にかけておられるからです。

民数記 20:7 そこで主はモーセに言われた、

モーセは岩に向かって話すように命じられています。そうすれば、イスラエル人に水を供給するために水が岩から出てきます。

1: 神の命令に従い、神の備えを体験する

2: 信仰の岩に話しかけると奇跡が起こる

1: エレミヤ 17:7-8 「主に信頼する人は幸いです。その信頼者は主です。その人は水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようで、暑くなっても恐れません。」その葉は緑色を保っており、実を結ぶのをやめないので、干ばつの年でも心配する必要はありません。

2: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

民数記 20:8 杖を取り、兄弟アロンよ、集会を集め、彼らの目の前の岩に向かって言いなさい。そうすれば、それは水を出して、あなたは岩から水を彼らに導き出します。そうしてあなたは会衆と彼らの獣に水を与えなければなりません。

モーセとアロンは、岩に話しかけて会衆とその獣のために水を作り出すために、杖を持って会衆を集めるように指示されました。

1. 神は私たちが必要とするあらゆるものを私たちに与えてくださいます。

2. 神は私たちが自分の必要を神に信頼することを望んでいます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 詩篇 34:9 - 主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も欠けていないからです。

民数記 20:9 モーセは命じられたとおり、主の前から杖を取った。

モーセは主に従い、主の前から杖を取りました。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 神と神の計画を信頼する

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

民数記 20:10 モーセとアロンは会衆を岩の前に集め、イエスは彼らに言った、「反逆者よ、さあ聞け。この岩から水を汲んできたほうがいいでしょうか？

モーセとアロンはイスラエルの人々を集めて話しかけ、岩から出る水が必要かどうか尋ねました。

1. 反抗的な心の力

2. 神の備えを信頼する

1. ヤコブ 1:12-15 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

民数記 20:11 モーセは手を上げ、杖で二度岩を打ちました。すると、水が豊富に出てきて、会衆とその獣たちも飲みました。

モーセが岩を二度叩くと水が豊富に出てきて、会衆に水を与えました。

1. 神は必要なときに私たちを養ってくださいます。

2. 私たちは神を信頼し、神の約束を信じなければなりません。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

民数記 20:12 主はモーセとアロンに言われた、「あなたがたは、イスラエルの人々の前でわたしを聖別するというわたしを信じなかったので、わたしが彼らに与えた地にこの会衆を導き入れてはならない。」

モーセとアロンは、イスラエル人の目に主を聖別することができなかったため、約束の地への入場を拒否されました。

1. 他人の目から見て聖別された生活を送る

2. 神を信頼しないことの結果

1. イザヤ書 8:13 - 万軍の主ご自身を聖別してください。そして彼をあなたの恐怖とし、彼をあなたの恐怖としなさい。

2. ヤコブ 4:7-8 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

民数記 20:13 これはメリバの水です。イスラエルの子らは主と争ったので、主は彼らによって聖められたからである。

イスラエルの子らは主と闘い、その結果聖化されました。

1. 主とともに努力することによる聖化。

2. 困難な時期を通して主を信頼することを学ぶ。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

民数記 20:14 モーセはカデシュからエドムの王に使者を送った。「あなたの兄弟イスラエルはこう言います。『あなたは、わたしたちに降りかかった苦難をすべてご存じです。』

モーセはカデシュからエドム王に使者を送り、イスラエル人が経験した苦難について知らせました。

1. 困難な時期に遭遇したとき、私たちは自分の兄弟が誰であるかを思い出し、助けを求めるべきです。

2. 神は私たちに、困難に立ち向かう力と勇気を与えてくださいます。

1. ローマ 12:10 - 互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いましょう。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

民数記 20:15 私たちの先祖はエジプトに下って行き、私たちは長い間エジプトに住んでいます。そしてエジプト人は私たちと私たちの先祖たちを悩ませました。

イスラエル人はエジプト滞在時のことと、エジプト人がどのように自分たちに苦痛を与えたかを語った。

1: 神はイスラエル人をエジプトの苦難から救ってくださったので、私たちも救ってくださるでしょう。

2: 私たちは過去の葛藤と、神が私たちに同じようにしてくださると信じて、神がどのようにして私たちを乗り越えさせたかを思い出すべきです。

1: 詩篇 34:17 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

民数記 20:16 私たちが主に叫んだとき、主は私たちの声を聞いて、天使を遣わして、私たちをエジプトから導き出してくださいました。見よ、私たちはあなたの国境の一番端にある町、カデシュにいます。

イスラエル人が主に叫ぶと、主は彼らの声を聞き、天使を遣わして彼らをエジプトから導き出しました。彼らは今、約束の地の端にある都市カデシュにいます。

1. 神は真実な方であり、私たちが神に叫び求めるときはいつでも聞いてくださいます。

2. 神は私たちが必要なときに常に私たちとともにいて、救いを与えてくださいます。

1. 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちな誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

民数記 20:17 お願いです、あなたの国を通ってください。私たちは野原やぶどう畑を通らず、井戸の水を飲みません。王の道を通って行きます。私たちがあなたの国境を通過するまでは、右にも左にも向きません。

モーセは、イスラエル人が何も取らずにエドムの領土を通過することを許可するように要求し、彼らは王の街道に留まり、そこから逸脱しないことに同意します。

1. 神への依存 - エドムを通る旅は困難であったかもしれませんが、イスラエル人は神が自分たちを守ってくださると信頼していました。

2. 神に従います - イスラエル人は王の道に留まり、そこから逸脱しないことに同意し、神の命令への従順を示しました。

1. イザヤ書 2:3 - 「そして、多くの人々が行って言うだろう。『さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。そうすれば主は私たちにその道を教えてくださるだろう』私たちは彼の道を歩みます。律法はシオンから、主の言葉はエルサレムから出ます。」

2. 箴言 16:17 - 「正しい者の道は悪から離れることである。自分の道を守る者は魂を守る。」

民数記 20:18 そこでエドムは彼に言った、「わたしが剣を持ってあなたに向かって出てくるので、決して私のそばを通ってはなりません」。

エドムはモーセとイスラエル人に、自分たちの土地を通過することはできないと警告し、もし行こうとしたら剣で戦うと脅しました。

1. たとえ私たちが脅かされているときでも、神の忠実さは私たちを守ってくださいます。

2. たとえ危険に直面しても、私たちは神に忠実であり続けなければなりません。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

民数記 20:19 すると、イスラエルの人々は彼に言った、「私たちは大道を通って行きます。もし私と私の牛があなたの水を飲むなら、その代金を払います。私は他には何もせずにただ通ります」私の足に。

イスラエル人はエドム人に自分たちの土地を高速道路で通過する許可を求め、牛が飲む水の代金はすべて支払うと約束しました。

1. 神は慈悲と恵みの神であり、最も困難な時期であっても成長する機会を私たちに与えてくださいます。

2. 謙虚さと奉仕の力は、イスラエル人がエドム通過の費用を喜んで支払うことに見ることができます。

1. マタイ 11:29 - 私のくびきを負い、私から学びなさい。私は心優しく謙虚な人間だからです。

2. ピリピ人への手紙 2:5-8 - この心を持ちなさい。それはキリスト・イエスにあってのものです。キリストは神の姿であったにもかかわらず、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分自身をむなしくしました。召使の姿をとり、人間と同じように生まれる。

民数記 20:20 そこで彼は言った、「あなたはそこを通ってはなりません」。エドムは多くの人々を率いて、強い手で彼に対して出陣した。

エドムはイスラエル人が自分たちの土地を通過することを拒否したので、イスラエル人は大軍を率いて彼らに向かって来ました。

1. 神は困難の時に力を与えてくださる

2. 神は私たちに反対に対して断固として立ち向かうよう呼びかけておられる

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. エペソ人への手紙 6:10-13 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者たち、権威者、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と格闘しなさい。悪の日に耐え、すべてをやり遂げて、しっかりと立つために。」

民数記 20:21 こうしてエドムはイスラエルに国境を通過させることを拒否したので、イスラエルは彼から背を向けた。

エドムはイスラエルが国境を通過することを拒否したため、イスラエルは撤退しなければなりませんでした。

1. ノーと言う力: 境界を尊重することを学ぶ

2. 拒否の結果: ノーと言うことがマイナスの結果をもたらす場合

1. ヤコブ 4:17 したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

2. イザヤ書 58:12 そしてあなたの古代の遺跡は再建されるでしょう。あなたは多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。あなたは裂け目を修復する者、住むべき街路を修復する者と呼ばれるだろう。

民数記 20:22 それから、イスラエルの人々と会衆全体はカデシュから旅立ち、ホル山に来た。

イスラエルの子供たちはカデシュからホル山へ旅しました。

1. 信仰の旅 - たとえ道が困難であっても、神を信頼することを学びます。

2. 障害の克服 – 神は私たちが困難に直面し、克服できるようにどのように備えてくださっているか。

1. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに氾濫することはない。

民数記 20:23 主はエドムの地の海岸のホル山でモーセとアロンに言われた、

モーセとアロンは、水を湧き出すためにホル山の岩に話しかけるよう命じられました。

1: 神の命令に従うことは祝福をもたらします。

2: たとえ理解できなくても、主への忠実さは備えにつながります。

1: イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みには忍耐が必要であることを知っているのです。しかし、あなたがたが完全で完全なものとなるために、忍耐にはその完璧な働きが与えられますように。」 、何も望まない。」

民数記 20:24 アロンはその民に集められる。あなたがたはメリバの水辺でわたしの言葉に反抗したから、わたしがイスラエルの子らに与えた土地には彼は入ることができないからである。

アロンは亡くなり、イスラエル人の反逆のため、約束の地に入ることはありません。

1. 神の忠実さは私たちの不忠実さよりも優れています。

2. 私たちは神の恵みを当然のことと考えてはなりません。

1. 詩篇 103:8-10 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒りに遅く、愛に満ちておられます。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。

2. ローマ人への手紙3:23-24 すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して神の恵みによって無償で義とされるのです。

民数記 20:25 アロンとその子エレアザルを連れて、ホル山に連れて行ってください。

この箇所は、アロンとその息子エレアザルをホル山まで連れて行くというモーセへの神の命令を説明しています。

1: この聖句から、私たちは信仰と信頼をもって神の命令に従う方法を学ぶことができます。

2: この聖句からも、両親を敬い、尊敬することの重要性が分かります。

1: ヘブライ 11:8-12 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2: エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。父と母を敬え、これが約束を伴う最初の戒めです

民数記 20:26 そして、アロンの衣を脱いで、その子エレアザルに着せ、アロンは自分の民に集められ、そこで死ぬであろう。

イスラエルの大祭司アロンが亡くなり、その衣は息子エレアザルに引き継がれました。

1. 忠実な奉仕の遺産: アロンの神の使命への取り組みは、彼の死と彼の衣服がエレアザルに引き渡されるまでどのように続いたか。

2. 従順な生活を送る: 死んでも神に従順であったアロンの模範に感謝します。

1. ヘブライ人への手紙 11:1-2 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。昔の人々はそれによって賞賛を得たからです。」

2. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生み、希望が私たちを恥じることがないことを知っているので、私たちは苦しみを喜んでいます。なぜなら、神の愛が私たちを恥じさせないからです。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

民数記 20:27 モーセは主の命じられたとおりにし、全会衆の見守る中、ホル山に登った。

モーセは神の命令に従い、会衆をホル山に導きました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 私たちの信仰は神の計画を信頼するのにどのように役立ちますか。

1. エペソ 6:5-6 - 奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに注がれているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、キリストの奴隷として、心から神の御心を行いなさい。

2. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

民数記 20:28 モーセはアロンから上着を剥ぎ取り、それを息子エレアザルに着せた。アロンはそこで山の頂上で死に、モーセとエレアザルは山から下りてきた。

モーセはアロンの衣を脱いで息子エレアザルに着せ、アロンは山の頂上で息を引き取りました。それからモーセとエレアザルは山から下りました。

1. 遺産の重要性と知恵を若い世代に伝える - 箴言 4:1-4

2. 困難な時代における信仰と従順の重要性 - ヘブライ 11:8-10

1. 箴言 4:1-4 - 息子たちよ、父親の教えを聞き、洞察力を得るために注意を払いなさい。わたしはあなたたちに良い教訓を与えるからである。私の教えを捨てないでください。私が母の目の前で唯一優しい父と息子だったとき、父は私に教え、こう言いました。わたしの戒めを守って生きてください。

2. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神が設計者であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。

民数記 20:29 会衆は皆、アロンが死んだのを見て、イスラエル全家を含めて三十日間、アロンの死を悼んだ。

アロンの死は、イスラエル全家が30日間にわたって悼みました。

1: 大切な人の死を悼むことの大切さ。

2: たとえ死んでも愛する人を敬うことの大切さ。

1: ヨハネ 14:1-3、あなたがたの心を騒がせてはなりません。神を信じる;私も信じてください。父の家にはたくさんの部屋があります。そうでなかったら、私があなたのために場所を用意しに行くと言ったでしょうか？そして、もし私が行って、あなたのために場所を用意したら、また来て、あなたを自分のところに連れて行きます。そうすれば、私がいる場所にあなたもいるかもしれません。

2: 1テサロニケ4:13-14、しかし、兄弟たち、私たちは、希望のない他の人たちのように悲しむことがないように、眠っている人たちのことについて何も知らないでいてほしくないのです。なぜなら、私たちはイエスが死んで復活したと信じているからです。それでも、神はイエスを通して、眠っている人たちを連れて来てくださるからです。

数字 21 は、次の 3 つの段落に要約され、聖句が示されています。

第 1 段落: 民数記 21:1-9 は、イスラエル人の荒野の旅と、燃えるような蛇との遭遇について説明しています。この章は、人々が神とモーセに敵対し、与えられたマナに対する不満を表明したことを強調しています。その結果、神は彼らの間に毒蛇を送り込み、多くの人が噛まれて死にます。イスラエル人は悔い改め、モーセに自分たちのためにとりなしてくれるように頼みます。それに応じて神はモーセに、青銅の蛇を作り、それを見た者が生きられるようにそれを竿の上に置くように指示しました。

第 2 段落: 民数記 21:10-20 に続き、この章ではイスラエル人のカナンへの旅の途中のさまざまな停留所について詳しく説明します。彼らはオボテからイェ・アバリムまで、モアブの荒野からビールまで、そしてマッタナからナハリエルまで旅します。これらの場所は、砂漠を放浪する際の重要なランドマークとして言及されています。

第 3 段落: 民数記 21 は、この期間にイスラエルが近隣諸国に対して達成した具体的な勝利を強調して終わります。彼らはアモリ人の王シホンとバシャンの王オグを破り、彼らの都市を占領し、領土を占領しました。この章では、これらの軍事的勝利を語る「主の戦いの書」として知られる古代の歌についても言及されています。

要約すれば：

ナンバーズ 21 が示すもの:

イスラエル人はマナに不満を抱いています。神に敵対して語るモーセ。

毒蛇が送られてきた。悔い改め、とりなしが求められています。

治癒のためにポールに青銅の蛇を作ります。

それを見ると、ヘビに噛まれても生きていることがわかります。

砂漠を放浪しながら、オボト、アイエ・アバリム、モアブの荒野、ビール、マッタナ、ナハリエルなど、さまざまな場所を旅します。

アモリ人の王シホン、バシャンの王オグに勝利。

都市を占領し、領土を占領する。

軍事的勝利を詳述した「主の戦いの書」についての言及。

この章は、イスラエル人の荒野の旅、燃えるような蛇との遭遇、そして近隣諸国に対して達成されたさまざまな勝利に焦点を当てています。民数記 21 章は、イスラエル人が自分たちに与えられたマナに対する不満を表明し、神とモーセに対して話すことから始まります。これに応じて、神は彼らの中に毒蛇を送り込み、多くの人が噛まれて死にます。人々は悔い改め、モーセに自分たちのためにとりなしてくれるように頼みます。モーセのとりなしに応じて、神はモーセに、青銅の蛇を作り、それを竿に設置し、それを見る者は誰でも蛇に噛まれた傷を癒すようにと指示しました。

さらに民数記 21 章には、イスラエル人がカナンに向かう旅の途中でのさまざまな停留所が詳しく記されています。これらには、オボテ、イェ・アバリム、モアブの荒野、ビール、マッタナ、ナハリエルが含まれます。これらの場所は、砂漠を放浪する際の重要な目印として機能します。

この章は、この時期にイスラエルが近隣諸国に対して達成した具体的な勝利を強調して終わります。彼らはアモリ人の王シホンとバシャンの王オグを破り、彼らの都市を占領し、領土を占領しました。さらに、これらの軍事的勝利を語る「主の戦いの書」として知られる古代の歌についても言及されています。

民数記 21:1 南に住んでいたカナン人アラド王は、イスラエルが斥候として来たことを聞いた。それから彼はイスラエルと戦い、彼らの何人かを捕虜にしました。

南部のカナン人の支配者であるアラド王は、イスラエル人がやって来ると聞いて攻撃し、その一部を捕虜にしました。

1. たとえ苦しみの最中であっても、神を信頼しましょう。

2. 逆境に直面したときの忍耐力と勇気の重要性。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

民数記 21:2 イスラエルは主に誓いを立てて言った、「もしあなたが本当にこの民をわたしの手に渡してくださるなら、わたしは彼らの町々を徹底的に滅ぼします」。

イスラエルは神に、もし神が民を彼らの手に渡せば、彼らは彼らの都市を破壊すると誓った。

1. 誓いの力: 神との約束の意味を探る

2. 神との約束を破った結果

1. 申命記 7:2: そしてあなたの神、主が彼らをあなたの前に救い出されるとき。あなたは彼らを打ち、完全に破壊しなければなりません。あなたは彼らと契約を結んではならず、彼らに慈悲を示してはならない。

2. 詩篇 15:4: その目には卑劣な人間が非難される。しかし彼は主を畏れる者たちを讃える。自分自身を傷つけても変わらないと誓う者。

民数記 21:3 主はイスラエルの声を聞き入れて、カナン人を救い出された。そして彼らは彼らと彼らの都市を完全に破壊した。そして彼はその場所の名前をホルマと呼んだ。

神はイスラエル人の言うことを聞き、カナン人とその都市を滅ぼし、その場所をホルマと名付けました。

1. 神は、私たちが神の民として、必要なときに神に叫ぶとき、耳を傾けてくださいます。

2. 神の裁きは確かであり、神の約束は真実です。

1. 詩篇 6:9、「主は憐れみを求める私の叫びを聞いてくださいました。主は私の祈りを受け入れてくださいます。」

2. ヨシュア記 24:12、「わたしはあなたの前にスズメバチを送り、アモリ人の二人の王をもあなたの前から追い出しましたが、あなたの剣や弓ではありませんでした。」

民数記 21:4 彼らはホル山から紅海の道を通ってエドムの地を巡ったが、民の魂はその道のために大いに落胆した。

ホル山からの人々の旅は困難で、落胆するものでした。

1: 人生が困難で落胆しているように見えるときは、神に力と勇気を求めてください。

2: 最も困難な時であっても、神への信仰と信頼を持ちなさい。

1: ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、何でもできるのです。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

民数記 21:5 そこで民は神とモーセに向かって言った、「なぜあなたたちは私たちをエジプトから連れ出し、荒野で死ぬようにしたのか」。パンも水もないからです。そして私たちの魂はこの軽いパンを嫌います。

イスラエルの人々は神とモーセに不平を言い、なぜ自分たちはエジプトから荒野に連れ出され、食料と水の不足で死ぬことになったのかと尋ねました。

1. 荒野における神の備え: 人生が耐えられないと思われるとき

2. 困難な時代における神の忠実さ: 信頼することを学ぶ

1. 詩篇 23:4 そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. 出エジプト記 16:11-15 そこで主はモーセに言われた、「わたしはイスラエルの子らのつぶやきを聞いた。彼らに言いなさい、『夕方には肉を食べ、朝にはお腹が満たされる』。パン;そうすればあなたがたは、わたしがあなたの神、主であることを知るであろう。そして、夕方になるとウズラがやって来て、野営地を覆いました。そして朝になると、露が宿主の周りに降りました。そして、横たわっていた露が上がると、見よ、荒野の表面に、地面の霜と同じくらい小さな小さな丸いものが横たわっていました。イスラエルの人々はそれを見て、「これはマナだ。彼らはそれが何なのか分からないので、互いに言い合った。」モーセは彼らに言った、「これは主があなたがたに食べるように与えられたパンです。」

民数記 21:6 主は民の中に火の蛇を送り、彼らは民を噛んだ。そして多くのイスラエル人が死んだ。

主はイスラエルの民を罰するために蛇を送り、その結果多くの死者が出ました。

1: 神の正義は完全であり、悪行に対しては罰を与えます。

2: 私たちは主に信頼し、主の命令に従うことを常に忘れないようにしてください。

1: ガラテヤ 6:7-8 - だまされないでください。神は嘲笑されません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 21:7 そこで民はモーセのところに来て言った、「わたしたちは主とあなたに敵対して罪を犯しました。私たちから蛇を取り除いてくださるように主に祈ってください。そしてモーセは民のために祈りました。

イスラエルの人々は罪を犯したので、蛇を彼らから取り除いてくださるよう主に祈るようにモーセに頼みました。

1. 罪の結果と祈りの力

2. 困ったときは神に頼る

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. 詩篇 50:15 - 苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

民数記 21:8 主はモーセに言われた、「あなたを火の蛇にして、それを竿の上に置け。そうすれば、かまれた者はみな、それを見ると生きるであろう。」

神はモーセに、青銅の蛇を作り、それを竿の上に置くように命じました。そうすれば、それを見る者は誰でも致命的な蛇の咬み傷から救われるでしょう。

1. 信仰と従順の力: 燃えるような蛇の物語から学ぶ

2. キリストに目を向ける: 十字架を通して希望と癒しを見つける

1. ヨハネ 3:14-15 - 「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子も上げられなければなりません。それは、彼を信じる者が永遠の命を持つためです。

2. ヘブライ 9:24-28 - 「というのは、キリストは、手で造られた聖所、つまり真の聖所のコピーではなく、天そのものに入り、今、私たちに代わって神の御前に現われるからです。大祭司が毎年自分の血ではない血を流して聖所に入るのと同じように、何度も自らを捧げるのは、その場合、彼は世界の創世以来、繰り返し苦しまなければならなかったはずだからです。そして、人間が一度死ぬことと、その後に裁きが来ることが定められているのと同じように、キリストは、多くの人の罪を負うために一度捧げられた後、二度目に現れるでしょう。罪に対処するためではなく、熱心に彼を待ち望んでいる人々を救うために時が来ました。

民数記 21:9 モーセは青銅の蛇を作り、それを竿の上に置いた。すると、もし蛇が人を噛んだとしても、その青銅の蛇を見ると、その人は生きられることがわかった。

モーセは真鍮の蛇を作り、それを棒の上に置き、蛇に噛まれた人は誰でも真鍮の蛇を見て癒されるようにしました。

1. 信仰の力: 神は信仰を通してどのように癒されるか

2. ポール上の蛇：救いの象徴

1. ペテロ第一 2:24 - 「神ご自身が、木の上で私たちの罪をその身に負ってくださいました。それは、私たちが罪に対して死に、義のために生きるためです。彼の傷によって、あなたがたはいやされたのです。」

2. ヤコブ 5:15 - 「信仰の祈りは病人を救い、主は彼らをよみがえらせます。罪を犯した人は誰でも赦されます。」

民数記 21:10 そこでイスラエルの人々は前に出て、オボテに陣を張った。

イスラエル人は旅をし、オボテに宿営しました。

1: 神の忠実さは、苦難のさなかにあるときでさえ、神の民への保護と備えに表れます。

2: たとえそれが不可能に見えるとしても、神は私たちを希望と信仰の道に導くことができます。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 出エジプト記 13:21-22 そして主は、昼は雲の柱に乗って彼らに先立たれ、道に沿って彼らを導き、夜は火の柱に乗って彼らに光を与え、彼らが昼も夜も旅できるようにされた。 。神は民の前から昼の雲の柱も、夜の火の柱も取り去らなかった。

民数記 21:11 彼らはオボテから出発し、日の出に向かってモアブの前の荒野にあるイヤバリムに陣を張った。

イスラエル人はオボテから旅立ち、モアブ近くの荒野にあるイヤバリムに東を向いて宿営しました。

1. 信仰の旅：神が私たちを導いてくださると信頼する

2. 人生における大自然の課題を克服する

1. ヘブライ 11:8-9 - 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

2. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導かれ、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかに関係なく、あなたの心の中にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。彼の戒めを守るか、そうでないか。

民数記 21:12 彼らはそこから撤退し、ザレドの谷に陣を張った。

イスラエル人はある場所から移動し、ザレドの谷に天幕を張りました。

1. 私たちの信仰の旅は、私たちが行く場所と私たちが下す決断によって特徴づけられます。

2. 人生が困難なときでも、神は私たちとともにいて、私たちが前進できるように助けてくださいます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 11:10-12 - 彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を探していたからです。サラ自身も信仰を通して、種を宿す力を受け取り、約束した忠実な彼を判断したため、年齢を超えて子供を出産しました。そこで、一人でも死んだも同然の者が、空の星のように、そして海岸の無数の砂のように、そこに湧き出た。

民数記 21:13 彼らはそこから撤退し、アルノンの対岸、つまりアモリ人の海岸から出てくる荒野に陣を張った。アルノンはモアブとアモリ人の間のモアブの国境だからである。

イスラエルはアルノン川を渡り、旅の新たな段階を示しました。

1: 私たちは主が導いてくださると信頼し、主にあって勇気を持って人生の新たな段階に臨むことができます。

2: 私たちは、主が旅の中で私たちを守り、備えてくださるという信仰を持つことができます。

1: イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2: 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

民数記 21:14 それゆえ、主の戦いの書にはこう書かれている、「主が紅海とアルノンの小川でなさったこと」

民数記には、紅海とアルノン川での神の力強い行為についての歌が記録されています。

1. 神の力強い御業: 神の奇跡を振り返る

2. 信仰との闘いを克服する: 神の民の模範

1. 出エジプト記 14:13-15。詩篇 106:7-9

2. イザヤ書 43:15-17。ヨシュア記 2:9-11

民数記 21:15 また、アルの住居に下り、モアブの国境にある小川のほとりにある。

イスラエル人はアルの住居に向かう途中、モアブの国境にある小川を通りました。

1. 神は予期せぬ場所へ私たちを導いてくださる

2. 旅の困難を乗り越える

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

民数記 21:16 彼らはそこからビールに行った。そこは主がモーセに言われた井戸である、「民を集めなさい。そうすれば彼らに水を与えよう」。

イスラエル人は荒野からビールまで旅しましたが、主はそこで水を与えると約束されました。

1. 神に信頼を置く - たとえそれが水のような基本的なものであっても、必要なものを与えてくれる神に信頼を置くべきです。

2. 信仰の旅 - 神に従う旅は紆余曲折を伴うかもしれませんが、神は最後には必ず私たちを養ってくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせてくださいます。主は私を静かな水辺に導かれます。主は私の魂を回復してくださいます。」

民数記 21:17 そのとき、イスラエルはこの歌を歌った。それに歌ってください：

イスラエル人は井戸が湧き出たことに感謝し、喜びとお祝いの歌を歌いました。

1. 歌の力: 礼拝と感謝がいかに喜びと豊かさをもたらすか

2. 神の備えを信頼する: 私たちの必要を神に頼る

1. 詩篇 33:1-3 義人よ、主にあって喜び叫びなさい。賛美は正しい人にふさわしいものです。竪琴をもって主に感謝をささげなさい。 10弦のハープで彼にメロディーを作ってください！彼に新しい歌を歌ってください。大きな叫び声を上げながら弦を巧みに演奏します。

2. ヨハネ 4:14 しかし、わたしが与える水を飲む者は、二度と渇くことはありません。わたしが彼に与える水は、彼の中で永遠の命に至る水が湧き出る泉となるだろう。

民数記 21:18 立法者の指示に従って、君たちも井戸を掘り、民の貴族も杖を使って掘った。そして彼らは荒野からマッタナへ行きました。

この箇所は、イスラエル人が立法者の指導の下、荒野に井戸を掘り、マッタナへ旅した様子を説明しています。

1. 神の導きを信頼する: 指示に従うことを学ぶ

2. 従順の祝福: イスラエル人はどのようにしてリフレッシュの贈り物を受け取ったのか

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。 「あなたはあなたの魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

2. ヨハネ 14:15-17 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守ってくださいます。そして私は父に願います。そうすれば父はあなたに永遠にあなたと一緒にいる別の助け手を与えてくださいます、それは真理の御霊です。 「世界は彼を受け入れることができない。なぜなら、それは彼を見たり知らないからである。あなたは彼を知っている、なぜなら彼はあなたとともに住み、あなたの中にいるからである。」

民数記 21:19 マタナからナハリエルまで、ナハリエルからバモテまで、

この一節はマッタナからバモスまでの旅を説明しています。

1: 信仰の旅 - 民数記 21:19 を見ると、神がイスラエル人の旅路でどのようにしてくださったのか、また、私たちが人生の旅をするときにも神がどのように私たちとともにいてくださるのかが分かります。

2: 目的地の重要性 - 民数記 21:19 は、神が最終的にイスラエル人をバモスまで導かれたように、目的地が旅と同じくらい重要であることを思い出させます。

1: 出エジプト記 13:21 「そして主は、昼は雲の柱の中で彼らに先を行き、道を導き、夜は火の柱の中で彼らに光を与え、昼も夜も行進された。 」

2: 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

民数記 21:20 モアブの地のバモテの谷から、エシモンの方を望むピスガの頂上まで。

神の民は神の導きに従って約束の地へ向かいました。

1. 私たちが神を信頼し従うなら、神は常に私たちを運命へと導いてくださいます。

2. 私たちがどのような困難の谷に陥っても、神は道のあらゆる段階で私たちとともにおられます。

1. 申命記 1:6-8 私たちの神、主はホレブで私たちに言われた、「あなたはこの山に十分長く留まりました。」向きを変えて旅に出て、アモリ人の丘陵地帯とアラバのその隣人たち、丘陵地帯、低地、ネゲブ、海岸沿い、カナン人の土地、そしてレバノンへ行きなさい。大きな川、ユーフラテス川まで。

2. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

民数記 21:21 イスラエルはエモリ人の王シホンのもとに使者を送ってこう言った。

イスラエルはアモリ人の王シホンに、自分たちの土地を通過させてくれるように頼みました。

1. 他者と接する際には、謙虚でオープンな心を持つことの重要性。

2. 異なる背景を持つ人々と関わる際には、敬意と理解の重要性。

1. ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. エペソ人への手紙 4:2 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。

民数記 21:22 あなたの地を通らせてください。私たちは野原やぶどう畑には入りません。私たちは井戸の水は飲みません。しかし、あなたの国境を越えるまで、王の街道を進みます。

通行 イスラエルの人々は、エドム王に自分たちの土地を通行する許可を求め、国境を出るまで幹線道路を走行し、土地やその水源を乱さないことを約束します。

1. 境界を尊重し、約束を守ることの重要性。

2. たとえ困難に見えるときでも、神の計画と導きを信頼することを学ぶ。

1. マタイ 7:12 - ですから、あなたが他人にして欲しいと思うことは何でも、他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

民数記 21:23 シホンはイスラエルが国境を通過することを許さなかった。しかしシホンは民をすべて集め、イスラエルに向かって荒野に出て、ヤハズに来てイスラエルと戦った。

シホンはイスラエルが国境を通過することを拒否したので、民を集めてイスラエルに向かって荒野に出ました。彼はヤハズで彼らに会い、彼らと戦った。

1. 反対勢力に関係なく、神の保護は常に十分です。

2. 私たちは正しいことのために喜んで戦わなければなりません。

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしからのものです。」と彼は言います。主。

2. 歴代誌第一 22:13 - 「主がイスラエルのためにモーセに与えた法令と律法を注意深く守るなら、あなたは成功するでしょう。強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしてはなりません。」

民数記 21:24 イスラエルは彼を剣の刃で打ち、アルノンからヤボクに至るまで、さらにはアンモンの人々に至るまで彼の土地を占領した。アンモンの人々の国境は強かったからである。

イスラエルはアモリ人の王を打ち倒し、彼の土地を手に入れました。

1: 主はご自身の命令に従う者に勝利を与えられます。

2: たとえ困難な状況に直面しても、私たちは信仰を強く持ち続けなければなりません。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

民数記 21:25 イスラエルはこれらすべての町を占領し、イスラエルはアモリ人のすべての町、ヘシボンとそのすべての村に住んだ。

イスラエルはヘシボンとその周囲の村を含むアモリ人のすべての都市を征服し、そこに住み始めました。

1. 神は勝利を与える: イスラエルによるアモリ人征服の物語

2. 神の約束を受け入れる: 土地を所有する

1. 出エジプト記 6:8 - そして、私はアブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓った土地にあなたを連れて行きます。そして私はそれをあなたに相続地として与えます：私は主です。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

民数記 21:26 というのは、ヘシボンはアモリ人の王シホンの町であった。シホンはモアブの前王と戦い、彼の手からその全地を奪い、アルノンに至るまで奪ったのである。

アモリ人の王シホンはモアブの前王と戦い、アルノンを含む彼の土地をすべて奪いました。

1. 主は与え、主は奪います。

2. 逆境に直面しても用心深く勇気を持ってください。

1. ヨブ記 1:21 - 「私は裸で母の胎から出てきました。そして裸で帰ります。主は与えられ、主は取られました。主の御名がほめられますように。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

民数記 21:27 それゆえ、ことわざを語る者たちは言う、「ヘシボンに来て、シホンの町を築き、備えさせよ。

この一節は、聖書の物語におけるヘシュボンの重要性を反映しています。

1. 神の民を約束の地に定着させる神の忠実さ

2. 神の栄光を反映する都市の力

1. ヨシュア記 21:43-45 - 神の約束の成就におけるヘシュボンの重要性

2. ローマ 9:17 - 歴史を形成し、神の民を確立する神の主権ある手

民数記 21:28 というのは、ヘシボンからは火が消え、シホンの町からは炎が燃え上がり、モアブのアルとアルノンの高き所の領主たちを焼き尽くしたからである。

火災がアルの街とその領主たちを焼き尽くした。

1: 神は力があり、正義をもたらすために火を使うことができます。

2: 神の律法を無視すると、深刻な結果が生じる可能性があります。

1: イザヤ書 26:11 - 主よ、あなたの手が上げられるとき、彼らは見えません。しかし、彼らは見て、民に対する妬みを恥じます。そうです、あなたの敵の火は彼らを焼き尽くします。

2: エレミヤ 21:14 - わたしはあなたの行いの報いに応じてあなたを罰する、と主は言われる、そしてわたしはその森に火を焚き、その周りのすべてのものを焼き尽くすであろう。

民数記 21:29 モアブよ、あなたは災いです。ケモシュの人々よ、あなたは無罪です。彼は逃げた息子たちと娘たちを捕虜としてアモリ人の王シホンに与えました。

モアブは偽りの神々を崇拝する運命にあります。

1: 偽りの神にあなたのアイデンティティを盗まれ、あなたの人生を支配されないようにしてください。

2: 唯一の真の神に信頼を置きます。

1: 申命記 6:4-5 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2: エレミヤ 10:10 しかし、主はまことの神です。彼は生ける神であり、永遠の王です。彼の怒りで地は震え、国々は彼の憤りに耐えることができません。

民数記 21:30 わたしたちは彼らを撃ちました。ヘシュボンはディボンに至るまで滅び、われはノパに至るまで彼らを荒らし、それがメデバに至る。

神の民はアモリ人との戦いに勝利し、その過程で彼らの都市を破壊しました。

1: 逆境の時には、神は私たちとともにいて、あらゆる悪から私たちを救ってくださいます。

2: 私たちは、神が私たちの生活に与えてくださる保護と祝福に感謝する必要があります。

1: 詩篇 37:39 - しかし、義人の救いは主から来る。彼は困難なときの彼らの力になります。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

民数記 21:31 こうしてイスラエルはアモリ人の地に住んだ。

イスラエルはアモリ人の地に定住しました。

1. 神は常に約束に忠実です。

2. 神は私たちの旅において常に私たちとともにおられます。

1. 申命記 1:20-21 「そこでわたしは言った。『あなたは、わたしたちの神、主がわたしたちに与えてくださるアモリ人の山々に来ました。見よ、あなたの神、主があなたの前に地を定められたのです。上ってください。』あなたたちの先祖の神、主があなたたちに語られたように、それを持ちなさい。恐れたり落胆したりしないでください。」

2. ヘブル人への手紙 13:5-6 - 「あなたの行いにはむさぼりがなく、自分が持っているもので満足しなさい。主ご自身が、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。だから私たちは大胆にこう言えます。私の助け手、私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

民数記 21:32 モーセはヤゼルを偵察させるために人を遣わしたので、彼らはその村々を占領し、そこにいたアモリ人を追い出した。

モーセはヤゼルにスパイを送り、ヤゼルは村を占領し、アモリ人を追い出しました。

1. 困難な時に神を信頼する: モーセは困難な状況をどのように乗り越えたか

2. 神の約束に頼る: 神はモーセの成功をどのように助けたか

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 21:33 彼らは向きを変え、バシャンの道を上って行った。バシャンの王オグは、民全員とともにエドライの戦いに向かって出陣した。

イスラエルはエドレイでバシャンの王オグと戦いました。

1. エドレイの戦い: 信仰と強さの教訓

2. 神の導き: 主の助けで困難を克服する

1. ヨシュア記 1:9: 「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるから。」

2. 詩篇 44:3: 「彼らが国を勝ち取ったのは彼らの剣によるのではなく、彼らの腕が彼らに勝利をもたらしたのでもありません。それはあなたの右の手、あなたの腕、そしてあなたの顔の光でした。あなたは彼らを愛したからです。」

民数記 21:34 主はモーセに言われた、「彼を恐れるな。わたしは彼と彼のすべての民と彼の土地をあなたの手に渡した。ヘシボンに住んでいたアモリ人の王シホンにしたように、あなたも彼にしなければならない。

神はモーセに、恐れるな、そしてヘシュボンのアモリ人の王とその民を彼の手に渡したと言われます。

1. 神はいつも私たちとともにいて、必要なときに力を与えてくださいます。

2. 私たちは神の約束を信頼し、神の導きの力に頼ることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 歴代誌第二 20:15 - 「主はあなたにこう言われる、『この大軍のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものだからである。』」

民数記 21:35 こうして彼らは彼とその息子たち、そして民すべてを撃ち殺し、生き残った者が一人もいなくなるまでにした。そして彼らは彼の土地を占領した。

神に敵対する者に対する神の正義は迅速かつ確実です。

1: 主は正義の裁判官であり、ご自分に逆らう者を罰します。

2: 神は愛に満ち、公正であられるので、神に逆らうすべての人に正義をもたらします。

1: 黙示録 20:12-15 - そして私は、小さい者も大きい者も、死者たちが神の前に立っているのを見た。そして、本が開かれました。そして、別の本が開かれました。それは、命の本です。そして、死者は、その行いに従って、本に書かれた事柄から裁かれました。

2: 詩篇 9:7-8 - しかし、主は永遠に忍耐されるでしょう。彼は裁きのために御座を備えておられます。そして彼は義をもって世を裁き、民に正しく裁きを与えるであろう。

数字 22 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 22:1-14 では、ペトル出身の占い師バラムの物語が紹介されています。モアブの王バラクは、イスラエル人と近隣諸国に対する彼らの勝利を恐れるようになります。彼はバラムに使者を送り、イスラエル人を呪い、彼らの進歩を阻止するための報酬を提供します。バラムはこの問題について神の導きを求めますが、最初はバラクの使者と一緒に行ったり、イスラエル人を呪ったりしないようにと言われました。

第 2 段落: 民数記 22:15-35 に続き、この章では、バラクがより権威のある使者をバラムに送り、より大きな報酬を約束する方法について詳しく説明します。神の最初の指示にもかかわらず、バラムは再び彼らと一緒に行く許可を求めます。神は彼に許可しますが、命じられたことだけを話すよう警告します。旅の途中、主の天使がバラムのロバの前に現れ、ロバが道をそれてバラムを苛立たせます。ロバを三度叩いた後、神はバラムを叱責するために口を開きます。

段落 3: 民数記 22 は、バラムが最終的にモアブにあるバラクの場所にどのように到着するかを強調して終わります。王は彼をイスラエルの陣営を見渡せる高い場所に連れて行き、そこから彼らを呪うように指示しました。しかし、バラクの要求どおりに彼らを呪う代わりに、神はバラムが呪いを試みるたびにバラムの口に祝福の言葉を与えます。これは、呪いを期待していたが、代わりに祝福を受けるバラクを苛立たせます。

要約すれば：

ナンバーズ 22 が示すもの:

バラクはイスラエル人の勝利を恐れていた。使者を送ること。

バラムはイスラエル人を呪うことに対して褒美を与えました。神の導きを求めています。

最初の指示は行ったり罵ったりしないでください。

バラクはより権威ある使者を派遣する。より大きな報酬;

許可は与えられていますが、神の命令のみを話すことのみです。

主の天使がバラムのロバの前に現れます。

バラムを叱責するロバ。

バラクの場所に到着。イスラエル人のキャンプを見下ろす。

呪いの試みは神の介入によって祝福に変わりました。

呪いを期待していたのに、代わりに祝福を受けたバラクの不満。

この章は、バラムとモアブの王バラクとの出会いの物語に焦点を当てています。民数記 22 は、バラクがイスラエル人と近隣諸国に対する彼らの勝利を恐れるようになるところから始まります。彼はペトル出身の占い師バラムに使者を送り、イスラエル人を呪い、彼らの進歩を妨害する報酬を提供する。バラムはこの問題について神の導きを求め、最初はバラクの使者と一緒に行かなかったり、イスラエル人を呪ったりしないようにと指示されました。

さらに、民数記 22 章には、バラクがより権威ある使者をバラムに送り、より大きな報酬を約束する様子が詳しく記されています。神の最初の指示にもかかわらず、バラムは再び彼らと一緒に行く許可を求めます。神は彼に許可しますが、命じられたことだけを話すよう警告します。旅の途中、主の天使がバラムのロバの前に現れ、ロバが道をそれてバラムを苛立たせます。イライラしてロバを三度殴った後、神は口を開いてバラムを叱責します。

この章は、バラムが最終的にモアブにあるバラクの場所にどのように到着するかを強調して終わります。王は彼をイスラエルの陣営を見渡せる高い場所に連れて行き、そこから彼らを呪うように指示しました。しかし、バラクの要求どおりに彼らを呪う代わりに、バラムが呪いを試みるたびに、神はバラムの口に祝福の言葉を与えます。これは、呪いを期待していたが、代わりに祝福を受けるバラクを苛立たせます。

民数記 22:1 そこでイスラエルの人々は前進し、エリコのそばのヨルダン側のモアブの平原に陣を張った。

イスラエル人は旅をし、モアブの平原にキャンプを張りました。

1: 神はたとえ困難な状況にあっても、ご自分の民に備えを与えます。

2: 私たちは主と、私たちを養ってくださる主の能力を信頼すべきです。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: フィリピ 4:19 「しかし、わたしの神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

民数記 22:2 ツィポルの子バラクは、イスラエルがアモリ人にしたすべてのことを見た。

バラクはイスラエルがアモリ人に勝利するのを見ました。

1: 私たちはイスラエルの神への信仰と正しいことのために戦う勇気の例から学ぶことができます。

2: 私たちの信仰は私たちの決断を導き、忍耐する力を与えてくれるはずです。

1: ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2: 1 コリント 16:13-14、目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間のように行動し、強くありなさい。あなたが行うすべてのことを愛のうちに行いましょう。

民数記 22:3 モアブは民が多かったので非常に恐れ、イスラエルの子らのことで心を痛めた。

モアブは多くのイスラエル人を恐れていました。

1. 自分でコントロールできないことを恐れないでください。代わりに主を信頼してください。

2. 恐怖は状況に対する反応である可能性がありますが、恐怖に支配されないようにしてください。

1. マタイ 10:26-31 - 「だから、彼らを恐れないでください。隠されていて明らかにならないものはなく、知られざる秘密はないからです。」

2. 詩篇 56:3-4 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私はその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れません。」

民数記 22:4 モアブはミデアンの長老たちに言った、「牛が野の草をなめるように、今度はこの一団が周囲のすべてのものをなめるでしょう。」そして、ツィポルの子バラクが当時のモアブ人の王でした。

モアブはイスラエル人が周囲の領土をすべて占領するのではないかと心配し、ミディアンの長老たちに助けを求めました。バラクは当時のモアブ人の王でした。

1. 恐怖の力: 恐怖がどのように私たちに間違った決断をさせるのか

2. 団結の価値: 団結がどのように成功をもたらすのか

1. 詩篇 118:8-9 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。君主を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。

2. マタイ 6:25-27 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？

民数記 22:5 そこで、イエスはベオルの子バラムに使者を遣わして、彼の民の地の川のほとりにあるペトルに呼んで言わせた。「見よ、民がエジプトから出て来る。見よ。」 、彼らは地球の表面を覆い、そして彼らは私に対してとどまります。

神はバラムに使者を送り、この地を占領したエジプトの人々と対決するために来て手助けをするよう求めます。

1. 必要な時には神を信頼する

2. 従順は祝福をもたらす

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

民数記 22:6 だから、さあ、お願いです、この民を呪ってください。彼らは私には強すぎるからです。 思いがけず私が勝ち、彼らを打ち負かし、彼らをこの地から追い出します。 あなたが祝福する人が祝福され、あなたが呪う人が呪われることは私にはわかりません。

モアブの王バラクは、預言者バラムにイスラエルの民が強すぎて打ち負かすことができないので、彼らを呪うように頼みました。彼は、バラムの祝福や呪いには人々の運命に影響を与える力があると信じていました。

1. 祝福と呪いの力 - 民数記 22:6 の意味と、それが今日の私たちの生活にどのように関係しているかを探ります。

2. 従順の祝福 - バラクとバラムの物語を基に、神の命令に従う者に対する神の恩恵を説明します。

1. 箴言 26:2 - 「飛んでいるスズメのように、飛んでいるツバメのように、理由のない呪いは降りかからない。」

2. ヤコブ 3:10 - 「祝福とのろいが同じ口から出ます。兄弟たち、このようなことはあってはなりません。」

民数記 22:7 モアブの長老とミディアンの長老たちは、占いの報いを手に持って出発した。そこで彼らはバラムのところに来て、バラクの言葉を語った。

モアブとミディアンの長老たちは、バラクについて祝福の言葉を語るようにと、捧げ物を持ってバラムのところへ行きました。

1. 神の祝福は予期せぬ形で与えられることがあります。

2. 私利私欲のために占いを利用しても、決して祝福は得られません。

1. エレミヤ 14:14 - 「そこで主はわたしに言われた、『預言者たちはわたしの名において偽りを預言している。わたしは彼らを遣わしたわけでも、任命したわけでも、彼らに話したわけでもない。彼らはあなたたちに偽りの幻、占い、偶像礼拝、彼ら自身の心の妄想。」

2. 箴言 16:25 - 「正しいように見える道もあるが、結局は死に至る。」

民数記 22:8 そこでイエスは彼らに言った、「今夜ここに泊まってください。主がわたしに語られるとおり、わたしは再びあなたたちに知らせます。そしてモアブの君たちもバラムと一緒に住んでいます。」

バラムは主から、モアブの君たちに一晩泊まるように告げるように命じられました。そうすれば答えを持って戻ってきます。

1. 忍耐の力: 神の答えを待つことがどのように祝福をもたらすのか

2. 神のタイミングは完璧です: 神の計画を信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 伝道の書 3:11 - 神はその時代にすべてのものを美しくされました。また、神が最初から最後まで造られた業を誰も知ることができないように、神は彼らの心の中に世界を置きました。

民数記 22:9 そこで神はバラムのところに来て言われた、「あなたと一緒にいるのは何者ですか」。

バラムは神から、一緒にいる人たちは誰なのかと尋ねられました。

1. 私たちが誰と一緒にいるのかを知る: 仲間の大切さと神の臨在の力について考える。

2. 時間をかけて耳を傾ける：神の言葉に耳を傾け、私たちの関係を振り返ることの大切さを理解します。

1. 箴言 13:20 - 賢い者とともに歩む者は賢くなりますが、愚か者の仲間は害を受けるでしょう。

2. ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

民数記 22:10 そこでバラムは神に言った、「モアブの王ツィポルの子バラクがわたしに遣わしてこう言いました。

バラムはモアブの王バラクから、来てイスラエルを呪うように頼まれました。

1. 私たちは神の御心に反することをする誘惑に決してあってはならない。

2. 私たちは行動を起こす前に常に神の導きを求めるべきです。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ヤコブ 1:5-6 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難することのない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は信仰をもって求めなさい。何の揺るぎもないものです。」 . 揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

民数記 22:11 見よ、エジプトから出て来た民がいて、地の面を覆っている。さあ、来て、彼らを呪ってください。もしかしたら、私は彼らを克服し、追い出すことができるでしょう。

モアブの王バラクはバラムに、最近エジプトから出てきて今では地上を覆っているイスラエルの民を呪うように頼みました。

1. 逆境に直面したときの信仰の力

2. 困難に直面したときの恐怖を克服する

1. エペソ 6:11-12 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。なぜなら、私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているからです。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

民数記 22:12 そこで神はバラムに言われた、「あなたは彼らと一緒に行ってはならない。あなたは彼らと一緒に行ってはならない」。あなたは人々を呪ってはならない。彼らは祝福されているからである。

神はバラムがイスラエルの民を呪うことを禁じています。彼らは神の祝福を受けているからです。

1. 従順の祝福 - 神は、私たちが神に従うときに祝福されることを示してくださいます。

2. 不従順の呪い – 神に従わないと、祝福ではなく呪いが起こる可能性があります。

1. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. 箴言 28:9 - 律法に耳を貸さない人は、その祈りさえも忌むべきものとなります。

民数記 22:13 そこで、バラムは朝起きて、バラクの君たちに言った、「あなたたちを自分の地に連れて行ってください。主は私にあなたたちと一緒に行く許可を与えないからです。」

バラムは神から、自分の土地に同行してほしいというバラクの願いを断るように命じられています。

1. 神の言葉は明確です - たとえそれが不快なときでも

2. 信仰によって歩む - 犠牲を払ってでも神の意志に従う

1. ヨハネ 14:15、「わたしを愛するなら、わたしの命令を守ってください。」

2. ヤコブ 4:7、「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

民数記 22:14 そこで、モアブの君たちは立ち上がって、バラクのところに行って、「バラムは私たちと一緒に来ることを拒んでいる」と言った。

モアブの王子たちはバラクのところへ行き、バラムが一緒に来ることを拒否したことを伝えました。

1. 神の意志を認識する: いつ従うべきか、いつ拒否すべきかを知る

2. 神の計画を信頼する: 真の満足を見つける旅

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. イザヤ書 30:21 「右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という声が聞こえる。

民数記 22:15 そこでバラクは、彼らよりも優れた、より名誉ある君たちを再び遣わした。

バラクは、バラムに同行することに対するバラムの考えを変えさせるために、ますます多くの高名な君主を派遣してバラムと話をさせた。

1. 逆境に直面したときは、より名誉ある解決策を模索します。

2. 意思決定における洞察力の重要性。

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、すべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

民数記 22:16 彼らはバラムのところに来て言った、「ツィポルの子バラクはこう言っています。『お願いです、あなたがわたしのところに来るのを何事も妨げないでください。』

バラムはバラクのところに来るように頼まれます。

1. 正しい手順を踏み、あらゆる状況において神の御心に従う。

2. 神の御心を行うためには、何事も妨げてはなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

民数記 22:17 わたしはあなたを大きな名誉に昇進させ、あなたの言うとおりにします。だから、来てください、お願いです、この民を私を呪ってください。

神はバラムに、バラクが望んでいたように彼らを呪うのではなく、預言の力を使ってイスラエルの人々を祝福するように命じました。

1. 神は私たちに呪う力ではなく祝福する力を与えます。

2. 神はご自分を敬う者を敬われます。

1. 箴言 16:7 - 人の道が主を喜ばせるとき、主は敵さえも彼と平和にさせられる。

2. ヤコブ 3:9-10 - 私たちはそれによって父なる神を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、このようなことはあってはならないのです。

民数記 22:18 そこでバラムはバラクの家来たちに答えて言った、「もしバラクが金や銀でいっぱいの家を私に与えてくれるなら、私は私の神、主の言葉を超えて、それ以上のことをすることも、それ以上のことをすることもできません。」

バラムは、銀と金でいっぱいの家を約束されても、神の言葉に逆らうことを拒否します。

1. 信仰の力と神の言葉に従って生きることの大切さ。

2. 神の御心への従順の祝福。

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. ヨシュア記 24:15 もし主に仕えることがあなたの目には邪悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。住む。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

民数記 22:19 そこで、あなたがたに祈ります。今晩はここにいて、主が私に何を言われるかをもっと知ることができるようにしてください。

神は私たちが神の導きを求めて、神に栄光をもたらす決定を下すことを望んでおられます。

1: 神の導きを求めなさい - 箴言 3:5-6

2: 神の声を聞く - 列王上 19:11-12

1: ヤコブ 1:5 - あなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。

2: エレミヤ 33:3 - わたしを呼んでください、そうすればわたしはあなたに答え、あなたの知らない偉大で強力なことをあなたに見せましょう。

民数記 22:20 神は夜バラムのところに来て言われた、「もし人々があなたを呼びに来るなら、立ち上がって彼らと一緒に行きなさい。彼らはあなたを呼びに来ます。」しかし、それでも私があなたに言う言葉は、あなたはそうしなければなりません。

神はバラムに、自分を呼ぶ者たちに従い、神の言葉に従うようにと命じます。

1. 不快な状況でも神に従う

2. 神の言葉の力

1. マタイ 28:20 わたしがあなたたちに命じたことをすべて守るように教える

2. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

民数記 22:21 そこでバラムは朝起きて、ろばに鞍を置き、モアブのつかさたちと一緒に出かけた。

バラムは朝起きて、モアブの王子たちとともに出発します。

1. 急ぐ：積極的に目標を追求することの重要性

2. 忍耐は美徳です: 忍耐する必要性

1. 詩篇 46:10: 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. ヤコブ 1:4: 「忍耐を完全に働かせてください。そうすれば、あなたは何一つ欠けることのない、完全で完全な者となります。」

民数記 22:22 彼が行ったために神の怒りが燃え上がり、主の御使いが彼に敵対するために立ちふさがった。今、彼はロバの上に乗り、二人の従者も彼と一緒にいました。

バラムがロバに乗っていたとき、敵対者として行動した主の天使に呼び止められました。

1. 私たちの生活への神の介入を認識することを学ぶ

2. 信仰の旅における障害を克服する

1. イザヤ書 30:21 「そして、あなたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、あなたの耳は後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という言葉を聞くでしょう。」

2. ヘブライ 12:1-2、「ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、定められたレースを忍耐強く走り抜けましょう。」私たちの前で、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。」

民数記 22:23 ろばは、主の御使いが道に立ちふさがり、その手に剣が抜かれているのを見た。ろばは道を避けて野原に入った。バラムはろばを打って向きを変えた。彼女が邪魔です。

バラムがロバに乗って旅をしていたとき、主の御使いが道を塞いで現れました。ロバは天使を避けるためにそらしましたが、バラムはロバを振り返らせようとしてロバを打ちました。

1. 従順の力 - 神への私たちの従順を通して神がどのように働かれるか

2. 識別の心 - 私たちの人生における神の存在を認識することを学ぶ

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. サムエル第一 15:22 - サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

民数記 22:24 ところが、主の使いがぶどう畑の小道に立った。こちら側にも壁があり、向こう側にも壁がある。

主の御使いが両側の壁でバラムの行く手を遮りました。

1. 神は常に私たちを監視し、危険から守ってくれます。

2. 私たちは決断を下す際に常に神の導きを求めるべきです。

1. 詩篇 91:11-12 - 「神は、あなたのすべての道であなたを守るように、あなたの天使たちに命じられるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石に打ち付けることがないようにします。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

民数記 22:25 ろばは主の御使いを見ると、壁に突っかかり、バラムの足を壁に押しつけたので、ロバは再び彼女を打った。

バラムの不従順は罰を受けることになります。

1: 神は嘲笑されません - ガラテヤ 6:7

2: 私たちは主に従順でなければなりません - サムエル第一 15:22

1: 箴言 17:3 - 清澄釜は銀、炉は金、しかし主は心を試される。

2: イザヤ書 55:8 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。

民数記 22:26 主の御使いはさらに進んで、右にも左にも曲がることのできない狭い場所に立った。

主の天使は逃げ場のない狭い場所に立っていました。

1. 私たちが困難に直面したとき、神は私たちとともにいて道を示してくださいます。

2. たとえ窮地に陥ったとしても、私たちは神の導きを信頼しなければなりません。

1. 詩篇 32:8、「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしはあなたに目を向けて助言します。」

2. イザヤ書 26:3、「あなたは、あなたに心を留めている人を完全な平安の中に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

民数記 22:27 ろばは主の御使いを見ると、バラムの下にひれ伏した。バラムは怒りに火がつき、杖でろばを打った。

バラムの傲慢さと謙虚さの欠如が罰につながりました。

1. 高慢は堕落する前にある：バラムの物語。

2. 謙虚さの重要性：バラムの間違いから学ぶ。

1. ヤコブ 4:6 - 「神は高ぶる者に敵対しますが、謙遜な者には恵みを与えます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

民数記 22:28 主がろばの口を開かれると、ろばはバラムに言った、「三度もわたしを打ったとは、わたしがあなたに何をしたというのか」。

バラムが彼のろばを三度たたき、主がろばの口を開いたので、彼女はバラムになぜそんなことをしたのかと尋ねました。

1.「主は柔和な者の叫びを聞かれる」

2.「神の異常な介入」

1. 詩篇 34:18: 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. マタイ 5:5: 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

民数記 22:29 そこでバラムはろばに言った、「あなたが私を嘲笑したからです。私の手に剣があればよかったのに、今ならあなたを殺します。」

バラムはろばが自分に話しかけてきたことに腹を立て、剣でろばを殺したいと願いました。

1. 言論の力: 言葉の誤用の危険性

2. バラムから忍耐を学ぶ：怒るのが遅い

1. ヤコブ 1:19-20: 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2. 箴言 15:1: 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

民数記 22:30 するとろばはバラムに言った、「わたしはあなたのろばではないのですか。わたしがあなたのものであったときから今日に至るまで、あなたはそのろばに乗っているのですか。」私はあなたに対してそうしたいと思ったことはありますか？そして彼は「いいえ」と言った。

バラムのロバはバラムに話しかけ、なぜ以前と違う扱いを受けるのかと尋ねます。バラムはそうではないと答える。

1. 謙虚さの力：バラムとロバから学ぶ

2. 愛の力：バラムを救うためにロバがどのように介入したか

1. 箴言 15:33 - 「主を畏れることは知恵の教えであり、名誉の前に謙虚さがある。」

2. ヨハネ第一 4:7-8 「愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。愛さない者は神を知りません。神は神だからです。」愛。"

民数記 22:31 そのとき、主がバラムの目を開かれたので、バラムは主の御使いが道に立ちふさがり、その手に剣が抜かれているのが見えたので、バラムは頭を垂れ、顔を伏せた。

主はバラムの目を開かれ、主の天使が抜き身の剣を持って立ちはだかっているのが見えました。

1. 神の臨在は予期せぬ形で明らかになります。

2. 神の力は私たちを謙虚さに導くべきです。

1. イザヤ書 6:1-5 栄光の中にある主を見ることは、私たちを謙虚さに導きます。

2. 創世記 32:24-28 神はご自身を求める者たちに御自身を現してくださいます。

民数記 22:32 主の御使いは彼に言った、「どうしてあなたは三度もろばを打ったのですか」。見よ、私はあなたに抵抗するために出て行った、なぜならあなたの道は私の前で邪悪だからです。

主の天使はバラムに、主が彼のやり方がよこしまなゆえに彼に立ち向かうために出て行ったのに、なぜロバを三度も叩いたのか尋ねます。

1. 私たちが気づいていないときでも、神は私たちの人生を支配しています。

2. 神は私たちが気づいていないときでも、私たちを気遣い、見守ってくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 16:9 人の心は自分の道を思い描くが、その歩みを導くのは主である。

民数記 22:33 すると、ろばは私を見て、三度私から背を向けました。彼女が私から背を向けていなかったら、きっと今も私はあなたを殺し、彼女を生かしていたでしょう。

ロバは神の存在を認識し、バラムを危害から守りました。

1. 予期せぬ場所に現れる神の力

2. 生活の中で神の声を認識する

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

民数記 22:34 そこでバラムは主の御使いに言った、「わたしは罪を犯しました。というのは、あなたが私の邪魔をしているとは知らなかったからです。ですから、もしあなたが気に入らないなら、私は再び私を追い返します。

主の天使がバラムに対して邪魔をしていましたが、バラムは知らなかったので、罪を犯しました。

1. 神の臨在は私たちの人生の最優先事項であるべきです。

2. 神の意志を認識することは、忠実に従う者にとって重要な部分です。

1. 詩篇 16:8 - 私は常に私の前に主を置いています。主が私の右におられるので、私は動かされることはありません。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、あなたがたは愚か者としてではなく、賢人として慎重に歩み、時を償うように気をつけなさい。日々は悪いからである。したがって、あなたがたは愚かではなく、主の御心が何であるかを理解しなさい。

民数記 22:35 主の御使いはバラムに言った、「人々と一緒に行きなさい。ただし、わたしがあなたに語る言葉だけを、あなたは語るべきである。」それでバラムはバラクの君たちと一緒に行きました。

バラムは主の天使から、バラクの君たちに同行し、天使が彼に語る言葉だけを話すように命じられました。

1. 神は私たちに語りかけ、私たちが従うことを期待しています。

2. 私たちは常に主の御言葉に従うべきです。

1. イザヤ書 55:11、「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

2. ヤコブ 1:22-25、「しかし、あなたがたは、ただ聞くだけで自分を欺くのではなく、みことばを行う者になりなさい。もし、実行者ではなく、みことばを聞く者がいるとしたら、その人は見ている人のようなものだからです」ガラスの中の彼の自然な顔: なぜなら、彼は自分自身を見て、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、そこに留まり続けている人は、忘れっぽい聞き手ではなく、聞き手であるのです。その仕事を行う者、この人はその行為において祝福されるであろう。」

民数記 22:36 バラクはバラムが来たと聞くと、アルノンの国境の最果ての海岸にあるモアブの町まで出て行って彼を迎えた。

バラクはバラムが到着したことを聞き、アルノン川の近くのモアブの町までバラムを迎えに行きました。

1. 歓迎の力: 私たちの行動は言葉よりも雄弁です

2. 存在の力: 私たちの存在が他人にどのような影響を与えるかを理解する

1. ローマ 12:13: 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

2. ヘブライ 13:2: 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

民数記 22:37 そこでバラクはバラムに言った、「わたしはあなたを呼ぶために熱心にあなたを遣わしたではありませんか。」なぜあなたは私のところに来なかったのですか？私は本当にあなたに名誉を与えることができないでしょうか？

バラクはバラムになぜ自分のところに来ないのかと尋ね、自分には自分を名誉ある地位に昇格させる力があると主張した。

1) 奉仕を求める神の呼びかけの力 2) 神の招きに応える

1) エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多く成して下さる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に！アーメン。 2) ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神は、多くの兄弟姉妹の間で長子となるために、御子の似姿にされることをあらかじめ予知されていたからです。

民数記 22:38 そこでバラムはバラクに言った、「見よ、私はあなたのところに来ました。今、私に何か言う権限はありますか？」神が私の口に入れた言葉、それを私は語ろう。

バラムは、神が口に入れた言葉以外には何も言う権限がなかったことを謙虚に認めています。

1. 謙虚さと神の意志への従順の力。

2. 私たちの人生に対する神の主権を認めることの重要性。

1. ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

民数記 22:39 バラムはバラクとともに行き、キルヤトゥゾトに来た。

バラムとバラクはキルジャトゥゾトへ旅行した。

1. 一緒に旅する力: 団結の強さ。

2. 神の道をたどる: 従順の祝福。

1. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

2. 詩篇 1:1-2 - 悪者の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想しています。

民数記 22:40 そこでバラクは牛と羊をささげて、バラムと彼と一緒にいた君たちに遣わした。

バラクとバラムは神に犠牲を捧げます。

1. 神との関係における犠牲の力

2. 神に全力を捧げることの意義

1. ピリピ人への手紙 4:18 「しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの香り、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。」

2. レビ記 7:12-15 「感謝のためにそれをささげるなら、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、油を混ぜた上等の小麦粉で揚げたケーキをささげなければならない。 「ケーキのほかに，パン種を入れたパンを和解のいけにえの感謝のいけにえとしてささげなければならない。またその献げ物全体の中から一つを主への重ささげのいけにえとしてささげなければならない。それは祭司のものとする」 「和解のいけにえの血を振りかける。そして感謝のための和解のいけにえの肉は、ささげられたその日に食べなければならない。朝まで残してはいけない。」

民数記 22:41 そして翌日、バラクはバラムを連れてバアルの高き所に連れて行き、そこで民の一番の部分を見ることになった。

バラクはバラムをバアルの高き所に連れて行き、民全体が見えるようにした。

1. ビジュアルの力: 神は私たちが見ているものを通してどのようにご自身を明らかにされるか

2. 真実の信仰への旅：心を神に明け渡す

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

数字 23 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 23:1-12 では、バラムがイスラエル人を呪おうとした最初の試みが紹介されています。バラクはバラムを高い場所に連れて行き、そこで7つの祭壇を築き、犠牲を捧げます。バラムは神の導きを求め、神からのメッセージを受け取ります。バラムはイスラエル人を呪う代わりに、祝福の言葉を3回伝え、神が口に入れた言葉しか語れないことを強調しました。

第 2 段落: 民数記 23:13-26 に続き、この章では、バラクとバラムによるイスラエル人を呪おうとする二度目の試みについて詳しく説明します。彼らは別の場所に移動し、そこで祭壇が建てられ、再び犠牲が捧げられます。バラムはもう一度神の導きを求め、神から別のメッセージを受け取ります。最初の試みと同様に、バラムは呪いの代わりにイスラエルに祝福の言葉を語りました。

段落 3: 民数記 23 は、バラムが何度試みたにもかかわらずイスラエル人を呪うことができないことにバラクがどのようにイライラするかを強調して終わります。彼は、別の結果を期待して、別の場所でもう一度試してみるよう主張します。しかし、この 3 回目の試みに進む前に、バラムは、神が彼に言うように命じられたことしか話すことができないことを明確にします。

要約すれば：

ナンバーズ 23 が示すもの:

まず祭壇を築き、犠牲を捧げてみましょう。

神の導きを求めます。呪いの代わりに祝福の言葉を伝えます。

別の場所でプロセスを繰り返す 2 回目の試行。

再び神の導きを求めます。イスラエルに祝福の言葉を語りました。

望む呪いを得ることができないバラクの不満。

別の場所でもう一度試してみるという主張。

バラムは神の命令だけを語るという決意を改めて強調した。

この章は、バラクとバラムがイスラエル人を呪おうとした2つの試みと、神の命令だけを話すというバラムの決意に焦点を当てています。民数記 23 章は、バラクがバラムを高い場所に連れて行き、そこで 7 つの祭壇を築き、犠牲を捧げるところから始まります。バラムは神の導きを求め、イスラエル人を呪う代わりに祝福の言葉を三度伝え、神が口に入れたものしか語れないことを強調した。

さらに民数記 23 章には、バラクとバラムがイスラエル人を呪おうとした二度目の試みが詳しく記されています。彼らは別の場所に移動し、そこで祭壇が建てられ、再び犠牲が捧げられます。バラムはもう一度神の導きを求め、神から別のメッセージを受け取ります。最初の試みと同様に、バラムは呪いの代わりにイスラエルに祝福の言葉を語りました。

この章は、何度も試みたにもかかわらず、バラムがイスラエル人に対して望む呪いを得ることができなかったことに対するバラクの不満を強調して終わります。バラクは、別の結果を期待して、別の場所でもう一度試してみることを主張します。しかし、この 3 回目の試みに進む前に、バラムは、神が彼に言うように命じたことしか話すことができないことを明確にします。

民数記 23:1 そこでバラムはバラクに言った、「ここに七つの祭壇を建て、七頭の牛と七頭の雄羊を用意してください」。

バラムはバラクに、七つの祭壇を築き、七頭の牛と七頭の雄羊を用意するように指示します。

1. 神の指示に従うことの重要性。

2. 聖書の7の累乗。

1. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. 出エジプト記 34:17 「あなたはわたしのために土で祭壇を作り、その上に全焼のいけにえと和解のいけにえ、羊と牛をいけにえとしてささげなければなりません。わたしがわたしの名を覚えさせるあらゆる場所で、わたしはこう言います」あなたのところに来て祝福してくれるでしょう。」

民数記 23:2 そこでバラクはバラムの言ったとおりにした。そしてバラクとバラムはすべての祭壇に牛と雄羊をささげた。

バラムとバラクは、神への敬意と信仰を示すために、すべての祭壇に犠牲をささげました。

1. 私たちの行動において神への敬意を示すことの重要性。

2. 私たちを神に近づける、忠実で献身的な心の力。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

民数記 23:3 そこでバラムはバラクに言った、「あなたの全焼のいけにえの傍にいてください。それで私は行きます。偶然、主が私に会いに来られます。そして彼が私に見せてくれたことは何でもあなたに話しましょう」。そして彼は高いところへ行きました。

バラムは旅の途中で主の助言を求めました。

1. 人生の旅において神の導きを求めることの重要性。

2. 私たちは忍耐強く、主のタイミングを信頼する必要があります。

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 30:21 そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

民数記 23:4 神はバラムに会われた、そしてバラムに言われた、「わたしは七つの祭壇を用意し、すべての祭壇に雄牛と雄羊を一頭ずつささげた。」

バラムが七つの祭壇を捧げて神への信仰を示したことは、神の臨在によって報われました。

1. 神への信仰を示すことが、祝福を受ける最も確実な方法です。

2. 私たちは目に見える行動を通して神への信頼を示さなければなりません。

1. マタイ 7:7-11 - 尋ね、求め、たたきなさい、そうすれば神は答えてくださいます。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。

民数記 23:5 そこで主はバラムの口に言葉を与えて言われた、「バラクのもとに帰りなさい、そうすればあなたは語るであろう」。

バラムは神からバラクに特定の言葉を話すよう命じられました。

1. 神の言葉の力: 私たちの人生における神の意志の重要性を理解する。

2. 従順の力：神を信頼し、神の命令に従うことを学びます。

1. イザヤ書 55:10-11 - 「雨と雪が天から降って、そこには戻らず、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与えるように、私の言葉は私の口から出たものであって、それは空しく私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。」

2. ヨハネ 12:47-50 - 「わたしの言葉を聞いて守らない人がいても、わたしはその人を裁きません。わたしは世を裁くためではなく、世を救うために来たのです。わたしを拒絶し、従わない者です。」 「わたしの言葉を受け入れなさい。裁き人がいます。わたしが話した言葉は、終わりの日にその人を裁くでしょう。わたしは自分の権威に基づいて話したのではありません。しかし、わたしを遣わした父ご自身が、何を言うべきか、何を話すべきかという戒めをわたしに与えてくださったのです」 「そして、わたしは神の戒めが永遠の命であることを知っています。ですから、わたしが言うことは、御父がわたしに告げられたとおりに言います。」

民数記 23:6 そして、彼が彼のところに戻ると、見よ、彼とモアブの首長全員が燔祭の傍らに立った。

モアブの王子たちはバラクの燔祭を支持しました。

1. 信念の力と忠誠心の強さ。

2. 逆境に直面しても毅然とした態度で立ち向かう。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を待っていたからである。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、もし誰かが自分には信仰があるが行いはないと言うなら、それは何の得になるのでしょうか。信仰は彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が裸で毎日の食べ物に困っていて、あなたがたのどちらかが彼らに、「安らかに旅立ち、体を温めてお腹を満たしてください」と言いながら、彼らの体に必要なものを与えなかったとしたら、それが何の得になるでしょうか。したがって、行いがなければ信仰自体も死んだものとなる。

民数記 23:7 そこで彼はたとえを取り上げて言った、「モアブの王バラクが、『来なさい、ヤコブ、わたしを呪って、来てイスラエルに反抗しなさい』と言って、私を東の山々のアラムから連れて来ました」。

モアブの王バラクはバラムにヤコブを呪い、イスラエルに反抗するように頼みました。

1. 祝福の力：言葉を最大限に活用する

2. スピーチを神聖なものにする: すべての言葉を大切にする

1. ヤコブ 3:10 - 「祝福とのろいが同じ口から出ます。兄弟たち、このようなことがあってはならないのです。」

2. 詩篇 19:14 - 「私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように。」

民数記 23:8 神が呪わなかった者を、どうして呪うことができようか。あるいは、主が逆らわなかった者に、どうやって逆らえばよいだろうか。

神が彼らを呪わなかったため、バラムはイスラエル人を呪うことができず、主が彼らに反抗しなかったため、バラムは彼らに逆らうことができません。

1. 神の民に対する神の愛と保護。

2. 従順と忠実の力。

1. ローマ 8:31-39 - 神の民に対する神の愛と悪からの保護。

2. 詩篇 119:1-8 - 従順と忠実の力。

民数記 23:9 わたしは岩の頂上から彼を見、丘から彼を見る。見よ、民は独りで住み、諸国民の中に数えられることはない。

神の民は残りの世界から切り離されたままであり、信仰において独特であり続けるでしょう。

1: 「別居を続けることの祝福」

2: 「明白な信仰の力」

1: 申命記 7:6、「あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。」

2: ガラテヤ 6:16、「そして、この規則に従って歩む者には、平和が彼らの上にあり、憐れみと神のイスラエルの上にありますように。」

民数記 23:10 だれがヤコブの塵とイスラエルの第四部分の数を数えることができようか。義人の死を遂げさせてください、そして私の最後を彼のようにさせてください！

この箇所は、義にかなった人生を送り、義人のような終わりを迎えたいという話者の願望を語っています。

1. 義にかなった人生の力: 美徳と誠実さの人生を生きる方法

2. 正義の終わりの祝福：最後の瞬間に神の憐れみを求める

1. マタイ 5:6 「義に飢え渇く人々は、幸いである、その人たちは満たされるからである。」

2. ヤコブ 4:8 「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてくださいます。罪人たちよ、手を清めなさい。二心の者よ、心を清めなさい。」

民数記 23:11 そこでバラクはバラムに言った、「あなたは私に何をしたのですか。」私はあなたを連れて私の敵を呪わせました、そして見よ、あなたは彼らを完全に祝福しました。

バラクは、敵を呪う代わりに祝福したバラムに失望します。

1. 私たちに対する神の計画は、私たちの計画とは異なることがよくあります。

2. 私たちは人生において神の御心を求めるよう注意しなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. ヤコブ 4:13-15 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。 「あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れては消えてしまう霧のようなものです。代わりに、「主が御心ならば、私たちは生きてあれこれするでしょう」と言うべきです。

民数記 23:12 すると彼は答えて言った、「主が私の口に語られたことを、私は注意して語るべきではないでしょうか。」

バラクはバラムにイスラエル人を呪うように頼みましたが、バラムは神が口に入れた言葉を話すことの重要性を認識していたため、そうすることを拒否しました。

1. 神は私たちに何が正しくて何が間違っているかを選択する力を与えます。

2. 誘惑があったとしても、神から出ていないことは話してはいけません。

1. 申命記 6:17 - 「あなたは、あなたの神、主の戒め、その証し、および主があなたに命じられた掟を熱心に守らなければなりません。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

民数記 23:13 そこでバラクは彼に言った、「来てください、お願いです。私と一緒に別の場所へ行き、そこからあなたは彼らを見ることができます。あなたはそれらの最も部分だけを見るでしょう、そしてそれらすべてを見ることはできません。そして私を彼らを呪ってください」そこから。

バラクはバラムに、イスラエル人が見える別の場所に同行してくれるように頼みましたが、バラムにはイスラエル人の一部しか見えませんでした。

1. 神の民の力: 神に選ばれた民の力を認識する

2. 神の計画の追求: 人生における神の指示に従う

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

民数記 23:14 それからイエスをピスガの頂上にあるゾフィムの野に連れて行き、七つの祭壇を築き、それぞれの祭壇に雄牛と雄羊一頭をささげた。

バラクはバラムをピスガの頂上に連れて行き、7つの祭壇を築き、その上に雄牛と雄羊を犠牲にしました。

1. 犠牲の力: 民数記 23:14 の研究

2. 7 の重要性: 民数記 23:14 の霊的象徴性を探る

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

民数記 23:15 そこで彼はバラクに言った、「わたしが向こうで主にお会いするまで、あなたの全焼のいけにえのそばに立っていてください。」

バラクは預言者バラムに相談して未来について理解しようとします。バラムはバラクに、主と会う間、全焼のいけにえのそばに立つように指示します。

1. 祈りの力：困難な時に神の導きを求める

2. 忠実な従順：たとえ不明確な場合でも神の指示に従う

1. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

民数記 23:16 主はバラムに会って、その口に言葉を与えて言われた、「もう一度バラクのところに行って、こう言いなさい。」

バラムの経験は、神の力と、神の民に語りかけようとする神の力と意欲を示しています。

1. 私たちの生活における神の声：どのように聞いて応答するか

2. 神の言葉を聞く: 識別の訓練を学ぶ

1. ヨハネ 10:27 - わたしの羊はわたしの声を聞き、わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。

2. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

民数記 23:17 イエスが彼のところに来ると、見よ、彼は燔祭の傍らに立っており、モアブのつかさたちも彼と一緒にいた。バラクは彼に言った、「主は何とおっしゃいましたか」。

バラクは預言者バラムに、自分が話した内容について主に尋ねるように頼みました。

1. 神の言葉の力 - 神の言葉は私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 神の導きを求める - 人生において神の導きを求めることの重要性

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. ヤコブ 1:5-6 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難することのない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は信仰をもって求めなさい。何の揺るぎもないものです。」 . 揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

民数記 23:18 そこで彼はたとえ話を取り上げて言った、「バラクよ、起きて聞いてください。ツィポルの息子よ、私の言うことを聞いてください。

神の言葉は不変であり、信頼できます。

1: 神の言葉は真実であり、不変です

2: 神の言葉の力

1: イザヤ書 40:8 草は枯れ、花はしぼむが、私たちの神の言葉は永遠に残る。

2: 詩篇 119:89 主よ、永遠に、あなたの御言葉は天に堅く定められます。

民数記 23:19 神は嘘をつくような人間ではありません。人の子も、悔い改めるべきではないと、言ったのに、そうしないのだろうか。それとも、彼が話したので、それを良くするつもりではないでしょうか？

神は信頼できる方であり、神の言葉を必ず守ってくださいます。

1. 神は忠実で信頼できる仲間です。

2. 私たちは神の約束を信頼できます。

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. テトス 1:2 - 永遠の命を望みます。それは、偽りのない神が世界の始まる前に約束されたものです。

民数記 23:20 見よ、わたしは祝福せよという命令を受けた。そして彼は祝福した。そしてそれを元に戻すことはできません。

神は祝福を命じられており、それを奪うことはできません。

1. 取り消すことのできない祝福

2. 神の祝福の不変の性質

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

民数記 23:21 彼はヤコブの咎を見ず、イスラエルの邪悪を見たこともない。彼の神、主が彼とともにおられ、王の叫びが彼らの間にある。

神は忠実であり、常に神の民とともにおられます。いかなる罪も悪も神の臨在を妨げることはできません。

1: 神はいつも私たちとともにいます - 私たちが失敗しても

2: 王の叫び - 神の臨在は祝福です

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

民数記 23:22 神は彼らをエジプトから導き出されました。彼はいわばユニコーンのような力を持っています。

神はイスラエルをエジプトから救い出し、その計り知れない力を示しました。

1. 信仰に生きる - 神は私たちが必要とするときに私たちとともにおられ、神とその力を信頼しています。

2. 神の強さ - 神の強さを通して、すべてのことが可能になります。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

民数記 23:23 確かに、ヤコブに対する魔法はなく、イスラエルに対する占いもありません。この時に従って、ヤコブとイスラエルについて、「神は何をされたのか」と言われるでしょう。

神はイスラエルの民のために素晴らしいことを行っており、彼らは神の祝福に感謝すべきです。

1: 私たちは神の慈しみを信頼し、神が私たちのために働いてくれていることを知ることができます。

2: 私たちは神が与えてくださる祝福に感謝し、神の計画を信頼しなければなりません。

1: 申命記 8:17-18 そしてあなたは心の中でこう言います、私の力と私の手の力が私にこの富をもたらしました。しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければならない。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。

2: イザヤ書 61:10 わたしは主にあって大いに喜び、わたしの魂はわたしの神にあって喜びます。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

民数記 23:24 見よ、民は大きな獅子のように立ち上がり、自らも若い獅子のように立ち上がる。獲物を食べ、殺された者の血を飲むまでは、横たわることはない。

神は、ご自分の民が強く勇敢になり、敵を征服し、勝利を祝うことを約束されています。

1. 神の民に対する忠実さ: 神はどのように私たちに力と勇気を与えてくださるのか

2. 神の約束を信じることの重要性：勝利のために神に頼る

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。だからこそ、私はキリストのために、弱さ、侮辱、困難、迫害、困難を喜びます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

民数記 23:25 バラクはバラムに言った、「彼らを決して呪ったり、祝福したりしないでください。」

バラクはバラムに、イスラエル人を呪ったり祝福したりしないようにと頼みました。

1. 中立の力: 困難な状況でバランスを保つ方法

2. 節度の知恵: 人生のバランスを見つける方法

1. 箴言 16:32 - 強力な戦士であるよりも、怒るのが遅い方が良い、そして自分の気性を制御する人は都市を占領する人よりも優れています

2. 箴言 19:11 - 良識があると人は怒るのが遅くなり、違反を見逃すのはその人の栄光である

民数記 23:26 しかし、バラムは答えてバラクに言った、「主が語られることはすべて、わたしがしなければならないことを、わたしに告げなかったのか」。

バラムは主に背くことを拒否し、主の命令は何でもしなければならないとバラクに答えます。

1. 神の戒めに従う：バラムの物語

2. 主に従う: バラムの例

1. 申命記 10:12-13 - あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、心を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外にありません。あなたの魂のすべてを。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

民数記 23:27 そこでバラクはバラムに言った、「さあ、お願いです。あなたを別の場所に連れて行きます。」ぜひ、そこから私を呪ってくださると神は喜ばれるでしょう。

バラクは神が喜ぶことを願い、別の場所から敵を呪うようにバラムに頼みました。

1. 神の力と導きに頼ることを学ぶ

2. 祈りと神の御心を求め続けることに専念する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ヤコブ 4:2-3 - あなたは欲望を持っていますが、持っていません。あなたは殺して欲しがっても手に入れることができません。あなたは戦い、戦争をします。しかし、あなたが求めていないので、あなたは持っていません。あなたは、自分の楽しみにお金を使ってもよいと願っても、それを受け取らないのは、あなたが間違っているからです。

民数記 23:28 バラクはバラムを、エシモンの方を向いているペオルの頂上に連れて行った。

この一節は、バラクがバラムをペオルの頂上、モアブのエシモンの方角に面した場所に連れて行った様子を語っています。

1. 神の備えの力：バラムの旅を考察する

2. 聖書の物語における場所の重要性

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 詩篇 16:11 - 「あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右には永遠に喜びがあります。」

民数記 23:29 そこでバラムはバラクに言った、「ここに七つの祭壇を建て、七頭の雄牛と七頭の雄羊を用意してください」。

バラムはバラクに、7つの祭壇を築き、7頭の雄牛と雄羊をいけにえとして用意するように命じました。

1: 私たちは礼拝において自分のすべてを神に捧げるべきです。

2: 私たちは神への捧げ物を惜しみなく行うべきです。

1: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、自分のからだを神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決してやめてください。」 「この世のパターンに従うが、心を一新することによって変えられる。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるようになるだろう。」

2: ヘブル人への手紙 13:15-16 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公に告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。また、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。犠牲を払うと神は喜ぶ。」

民数記 23:30 そこでバラクはバラムの言ったとおりにし、すべての祭壇に雄牛と雄羊をささげた。

バラクはバラムの指示に従い、主に犠牲を捧げました。

1. 神への犠牲は、従順と敬意の行為です。

2. 私たちは常に主の指示に忠実であり続けなければなりません。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 50:14-15 - 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

数字 24 は、次の 3 つの段落に要約され、節が示されています。

第 1 段落: 民数記 24:1-9 は、イスラエル人を呪おうとするバラムの 3 回目の試みについて説明しています。バラムはイスラエルを祝福することが神に喜ばれることを知り、荒野に顔を向けて預言的な音信を発します。神からの霊感によって、バラムはイスラエルに祝福と賛美の言葉を語り、イスラエルの強さと繁栄を強調します。彼は神が彼らと共におられることを認め、敵に対する彼らの勝利を予言します。

第 2 段落: 民数記 24:10-19 に続き、この章ではさまざまな国に関連する将来の出来事に関するバラムの預言が詳しく説明されています。彼はヤコブの子孫からモアブとエドムを征服する強力な支配者が台頭することを予告しています。バラムはまた、この勝利した指導者の手による他の近隣諸国の破壊についても語っています。

段落 3: 民数記 24 は、イスラエルに呪いではなく祝福を与え続けるバラムに対してバラクがどのように怒っているかを強調して終わります。バラクは、イスラエルに対する望むような呪いも預言も受けずに彼を解雇します。しかし、出発する前に、バラムはさまざまな国々とその運命に関する将来の出来事について最後の神託を与えます。

要約すれば：

ナンバーズ 24 が示すもの:

3度目の試み、バラムは荒野に顔を向ける。

預言的なメッセージを発する。イスラエルに対する祝福の言葉、賛美の言葉。

ヤコブの子孫から強力な支配者の台頭に関する預言。

モアブ、エドムの征服。近隣諸国の破壊。

呪いではなく一貫した祝福に対するバラクの怒り。

望ましい呪いやイスラエルに対する預言を伴わない解雇。

さまざまな国家に関する将来の出来事に関する最後の神託。

この章は、バラムがイスラエル人を呪おうとした三度目の試み、彼の預言的なメッセージ、そして望ましい呪いを得ることができないことに対するバラクの不満に焦点を当てています。民数記 24 章は、バラムがイスラエルを祝福することが神に喜ばれることを知り、荒野に顔を向けて預言的なメッセージを伝えるところから始まります。神の霊感によって、バラムはイスラエルに祝福と賛美の言葉を語り、イスラエルの強さと繁栄を認めます。

さらに、民数記 24 章には、さまざまな国に関連する将来の出来事に関するバラムの預言が詳しく述べられています。彼はヤコブの子孫からモアブとエドムを征服する強力な支配者が台頭することを予告しています。バラムはまた、この勝利した指導者の手による他の近隣諸国の破壊についても語っています。

この章は、イスラエルに呪いではなく祝福を一貫して与えてきたバラムに対するバラクの怒りを強調して終わります。バラクは、イスラエルに対する望むような呪いも預言も受けずに彼を解雇します。しかし、出発する前に、バラムはさまざまな国家に関連する将来の出来事とその運命に関する最後の神託を与えます。

民数記 24:1 バラムは、主がイスラエルを祝福されることを喜ばれるのを見て、いつものように魔法を求めに行かず、荒野に顔を向けた。

バラムは、主が喜んでイスラエルを祝福してくださるのを見て、魔法を求めるのをやめ、荒野に顔を向けます。

1. 従順の力: 神に従うことでどのように祝福がもたらされるか

2. 神の祝福: 神の恵みがどのように神の民に降り注ぐのか

1. 申命記 28:1-14 - 従順の祝福

2. イザヤ書 55:8-9 - すべての人々に対する神の慈しみ深い救いの申し出

民数記 24:2 バラムが目をあげると、イスラエルが部族ごとに天幕に住んでいるのが見えた。すると神の霊が彼に臨んだ。

バラムはイスラエルの組織化された忠実な部族を見て、そこからインスピレーションを受けました。

1. 私たちが信仰を持ち、組織化されているとき、神の霊感が私たちに降り注ぐことができます。

2. 信仰を中心に生活を組織することで、私たちの生活に神の霊をもたらすことができます。

1. ルカ 1:45 「信じた者は幸いです。主から告げられたことが実現するからです。」

2. ローマ 8:26 「同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、声にならないうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。」

民数記 24:3 そこで彼はたとえを取り上げて言った、「ベオルの子バラムはこう言った、目を開けた人はこう言った、

ベオルの息子バラムはたとえを語り、自分の洞察力を宣言しました。

1. 真実を見る：バラムの知恵を理解する

2. 預言の力：バラムの言葉

1. 民数記 24:3 - 「そして彼はたとえを取り上げて言った、『ベオルの子バラムは言った、そして目を開けた人は言った、』

2. 箴言 1:7 - 「主を畏れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

民数記 24:4 神の言葉を聞いた者、全能者の幻を見た者は、トランス状態に陥ったが、目は開いてこう言った。

この箇所は、神の言葉を聞いて見た男性が、トランス状態に陥ったが、それでも目は開いていたことについて語っています。

1. 信仰の力：トランス状態で神を体験する

2. 信仰の目で見る：神のビジョンを受け取る

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. マタイ 13:13-15 - 「そこで、私はたとえで彼らに話します。彼らは見ても見ず、聞いても聞かず、理解できないからです。そして彼らの中で、次のようなエザヤの預言が成就します。あなたがたは聞くであろうが、理解することはできず、見るであろうが、見るであろうが、認識することはないだろう：この民の心はひどく興奮しており、耳は聞こえなくなり、目は閉じているので、いつでも見ることができるだろう。彼らの目で、耳で聞き、心で理解し、回心し、私が彼らを癒さなければなりません。」

民数記 24:5 ヤコブよ、あなたの天幕はすばらしい、イスラエルよ、あなたの幕屋はすばらしい。

この箇所はヤコブとイスラエルの天幕と幕屋を賛美しています。

1. 神の民の美しさ – 神の祝福と好意が神の民とその住居の美しさの中にどのように表れるか。

2. 忠実さを選択する - 神への忠実さがどのように私たちの人生に祝福と美しさをもたらすか。

1. 詩篇 84:1-2 - 「全能の主よ、あなたの住まいは何と美しいことでしょう。私の魂は主の法廷を切望し、気を失いさえします。私の心と私の肉体は生ける神を求めて叫びます。」

2. イザヤ書 54:2-3 - 「天幕の場所を広げ、天幕を大きく張り、ためらわないで、綱を長くし、杭を強くしなさい。あなたは右にも左にも広がるからです。子孫は国家を剥奪され、荒れ果てた都市に定住するだろう。」

民数記 24:6 それは谷のように、川のほとりの園のように、主が植えられた沈香の木のように、そして水辺の杉の木のように広がっている。

この一節は、神が美しく緑豊かな風景を創造されたことについて語っています。

1: 神による美と豊かさの創造

2: 自然の中で平和を見つける

1: 詩篇 104:24-25 あなたの業は実に多様です。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

2: イザヤ書 61:11 地が芽を出し、園がそこに蒔かれたものを芽吹かせるように、それで主なる神は義と賛美をすべての国々の前に湧き出させてくださいます。

民数記 24:7 彼はバケツから水を注ぎ、彼の種は多くの水の中にあり、彼の王はアガグよりも高く、彼の王国は高められる。

バラムは、イスラエル王国が高められ、その王がアガグよりも偉大になるだろうと宣言しました。

1: 神はご自分に忠実に仕える人を高めます。

2: 神を敬う者は神からも敬われます。

1: 1 ペテロ 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

2: イザヤ書 61:6 - しかし、あなたがたは主の祭司と呼ばれるでしょう。人々はあなたがたを私たちの神の奉仕者と呼ぶでしょう。あなたがたは異邦人の富を食べ、その栄光の中で自分を誇るでしょう。

民数記 24:8 神は彼をエジプトから導き出した。彼はまるで一角獣のような力を持っています。彼は敵である諸国民を食い尽くし、彼らの骨を折り、矢で突き刺すでしょう。

神はご自身の力を用いてイスラエルを守り、エジプトから解放されました。

1. 守り、救い出す神の力

2. 神の力が働く

1. ローマ人への手紙 8:31-39 (人が全世界を手に入れても、自分の魂を失ったら、何の得があるでしょうか。)

2. イザヤ書 40:28-31 (しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。)

民数記 24:9 彼は、ライオンのように、そして大きなライオンのように、横たわり、横たわった。誰が彼を揺り動かすだろうか。あなたを祝福する者は祝福され、あなたを呪う者は呪われる。

イスラエルを祝福する者に対する神の保護の約束。

1: 神は、ご自分の民を祝福する人々を守り、祝福すると約束されています。

2: 私たちを守ってくれるという神の約束を信頼するとき、私たちは強さと勇気を見つけることができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 34:7 - 「主の使いは、彼を恐れる者たちの周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

民数記 24:10 バラクはバラムに対して怒りを燃やし、両手を打ちつけた。そしてバラクはバラムに言った、「わたしはあなたを呼んで、わたしの敵を呪わせたのに、見よ、あなたはこの三度にわたって彼らを祝福してくださった。」

バラムはバラクの敵を呪うように召されましたが、代わりに彼らを祝福しました。

1. 先入観によってどのように感じられたとしても、私たちは常に他人の良いところを見ようとする姿勢を持たなければなりません。

2. たとえそれが私たちの望む結果ではなかったとしても、私たちは神の計画を信頼しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:14-16 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、主は敵さえも彼と和解させます。

民数記 24:11 だから、今、あなたは自分の場所に逃げなさい。私はあなたを大きな名誉に昇進させようと思った。しかし見よ、主はあなたを名誉から遠ざけられた。

神はバラムに大きな名誉を与えるつもりだったが、逆にバラムをそれから遠ざけていたため、バラムは自分の場所に戻るように神から言われました。

1. 神は最終的に主導権を握っており、私たちをいつどのように尊重するかを神が決定します。

2. 私たちは自分自身の野心や願望を指針とするのではなく、神の御心に仕えるよう努めるべきです。

1. 箴言 19:21 - 「人の心の中にある計画はたくさんあるが、それは変わらない主の目的である。」

2. ヤコブ 4:13-15 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

民数記 24:12 そこでバラムはバラクに言った、「あなたがわたしにこう言って遣わしたあなたの使者たちにも、わたしは言わないでください。

バラムは、イスラエルは呪われないという神のメッセージを宣言しました。

1: 神の言葉は常に勝利し、私たちはその真実を信頼することができます。

2: 神の意志が私たちの意志と矛盾しているように見えるときでも、私たちは落胆してはなりません。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

民数記 24:13 たとえバラクが金や銀でいっぱいの家を私に与えてくれたとしても、私は自分の心に良いことも悪いこともするために、主の命令を超えて行動することはできません。しかし主が仰せられること、それを私は話しましょうか。

バラムは、バラクが彼に賄賂を贈ろうとしたにもかかわらず、神の戒めに従い、それを超えない決意をしています。

1. 従順の重要性: 何よりも神に従うことを学ぶ

2. 言葉の力: 私たちの言葉がどのように祝福したり呪ったりする力を持つのか

1. 申命記 30:10-14 - あなたとあなたの子孫が生きるために命を選択してください

2. ヤコブ 4:17 - ですから、正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって罪です。

民数記 24:14 さて、見よ、わたしはわたしの民のところに行く。だから来なさい。この民が終わりの日にあなたの民に何をするかをあなたに宣伝します。

バラムはバラクに、将来自分の民に何が起こるかを話すつもりです。

1. 神の計画を信頼する: バラムの預言が私たちの生活にどのように関係するか

2. 神の呼びかけに耳を傾ける：バラムの旅からの教訓

1. イザヤ書 46:10-11 終わりを初めから宣言し、昔からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「わたしの助言は有効であり、わたしはすべての喜びを尽くす」

2. マタイ 10:27-28 わたしが暗闇の中であなたがたに告げること、それはあなたがたに光の中で語ること、そしてあなたが耳で聞くこと、それは屋根の上であなたがたに宣べ伝えることである。

民数記 24:15 そこで彼はたとえを取り上げて言った、「ベオルの子バラムはこう言った、そして目の開いた人はこう言った、

バラムは、イスラエルの民の中から偉大な支配者が立ち上がると預言します。

1. 預言の力: 神の言葉をどのように受け取り、解釈するか

2. 偉大な支配者の約束: 神の計画の中に力と希望を見出す

1. イザヤ書 11:1-5 - エッサイの家から支配者が来るという預言。

2. ペテロ第二 1:20-21 - 神の預言が真実であることをどのようにして知ることができますか。

民数記 24:16 彼は、神の言葉を聞いて、いと高き方の知識を知っており、全能者の幻を見て、トランス状態に陥ったが、目は開いて、こう言った。

神の言葉を聞き、至高者の知識を知り、全能者の幻を見たバラムは、トランス状態に陥りましたが、まだ目は開いていました。

1. 神からのビジョン: 信仰をもってどのように対応するか

2. 至高者の知識の探求：バラムの研究

1. イザヤ 6:1-8 - イザヤの主の幻視

2. 箴言 2:1-5 - 主の知識を求める

民数記 24:17 わたしは彼を見るだろうが、今は見ない。わたしは彼を見るだろうが、近くにはいない。ヤコブから星が出て、イスラエルから王笏が立ち上がり、モアブの角を打って滅ぼすだろう。シェトの子供たち全員。

バラムは、ヤコブからの星とイスラエルからの笏がモアブとシェトを滅ぼすだろうと預言しました。

1. 信仰の力 - 神への信仰がどのようにしてあらゆる障害を克服し、輝かしい勝利をもたらすことができるのか。

2. 預言の重要性 - 神が預言者を通してどのように語り、ご自身の意志を明らかにされるか。

1. イザヤ書 9:6-7 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。ダビデの王座とその王国の上に、ダビデの政府と平和を拡大し、それを確立し、正義と義をもってこれを維持することは、これからも永遠に終わりがありません。

2. イザヤ書 11:1-3 - エッサイの切り株から芽が出て、根から枝が実を結ぶでしょう。そして、主の霊、知恵と理解の霊、助言と力の霊、知識と主への畏れの霊が彼の上にとどまるであろう。そして彼の喜びは主を恐れることである。目で見ることで判断したり、耳で聞いたことで争いを決めたりしてはならない。

民数記 24:18 エドムは所有物となり、セイルも敵の所有物となる。そしてイスラエルは勇敢に行動するだろう。

エドムとセイルはイスラエルの敵の所有物になりますが、イスラエルは強いままです。

1. 神は逆境の中でも私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは反対に直面しても強くて忠実であり続けなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

民数記 24:19 支配権を持つ者がヤコブから出て、町に残る者を滅ぼすであろう。

神はヤコブの家族から、都市から残された人々を滅ぼす力と権威を持つ支配者を送ります。

1. 神の守りと備えの力

2. 世界における神の正義と慈悲

1. 創世記 35:11-12 - 「そして神は彼に言われた、『わたしは全能の神である。産めよ、増えよ。一国と一団があなたから生まれ、王たちがあなたの腰から出てくるであろう。

2. イザヤ書 11:1-5 - 「すると、エッサイの幹から棒が出て、根から枝が生える。そして、主の霊、知恵と霊が彼の上にとどまるであろう。」理解力、助言と力の精神、知識と主への畏れの精神…」

民数記 24:20 彼はアマレクを見て、たとえを取り上げて言った、「アマレクは諸国民の中で最初の者であった。しかし、彼の最後の最後は永遠に滅びることになるでしょう。

バラムはアマレク人がその邪悪さのために滅ぼされると預言しました。

1. 神は正義の裁判官であり、悪を行う者を罰します。

2. 私たちはアマレクの足跡をたどるのではなく、代わりに正しいことを行うよう努めるべきです。

1. 民数記 14:18 - 「主は忍耐強く、深い憐れみを持って、不法と罪を赦し、罪を決して晴らさず、三世、四世に至るまで父祖たちの咎を子らに向けられます。」

2. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、手綱を試みます。」

民数記 24:21 そこで彼はケニ人を眺めて、たとえを取り上げて言った、「あなたの住まいは堅い、あなたは岩の中に巣を置いている。」

この一節はケニ人と岩の中にある彼らの強固な住居について語っています。

1. 私たちの基盤の強さ：イエスの岩の上に私たちの人生を築くことがどのように私たちの未来を守るのか

2. 弱さの中に強さを見つける：主の御前で安全を見つける方法

1. マタイ 7:24-25 したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。彼は私の盾であり、私の救いの角であり、私の砦です。

民数記 24:22 それにもかかわらず、ケニ人はアッシュルがあなたを捕虜として連れ去るまで、消耗するであろう。

ケニ人国家はアッシリア帝国に捕虜にされるまで滅ぼされることになる。

1. 歴史における神の主権 - 神が目的を達成するためにどのように国家を用いられるか

2. 変化の必然性 - 状況にどのように適応しなければならないか

1. イザヤ書 10:5-7 - 私の怒りのむちであるアッシリアは災いです。彼らが手に持っている杖は私の憤りです。神なき国民に対して、私は彼を送り、私の怒りの民に対して、戦利品を奪い略奪し、街路の泥沼のように彼らを踏みつけるよう命じる。しかし、彼はそのように意図しておらず、彼の心もそのように考えていません。しかし彼の心の中には、少なからぬ国々を滅ぼし、断ち切ることがあった。

2. ダニエル 2:21 - 神は時間と季節を変えます。彼は王を排除し、王を立てます。神は賢い人には知恵を、理解力のある人には知識を与えます。

民数記 24:23 そこで彼はたとえを取り上げて言った、「ああ、神がこのようなことをされるとき、誰が生きるだろう。」

バラムは、神が行動されるときに誰が生きられるだろうかと嘆きます。

1. 神の行動: 神の力と主権を理解する

2. 神の働きの真っ只中に生きる: 困難な状況に聖書的に対応する

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. ペテロ第一 5:6-7 - 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、思い煩いをすべて神に投げかけてくださいます。神はあなたを顧みておられるからです。」

民数記 24:24 船はチッティムの海岸から来て、アッシュルを苦しめ、エベルを苦しめ、彼も永遠に滅びるであろう。

神はチッティムからの船を使ってアシュールとエベルを罰し、彼らを永遠に滅ぼすでしょう。

1. 神の裁きは永遠である

2. 神の裁きを超える者は誰もいない

1. エゼキエル 18:4 - 見よ、すべての魂は私のものです。父の魂も息子の魂も私のものです。罪を犯した魂は死ぬでしょう。

2. 申命記 32:35 - 復讐は私のものであり、彼らの足が滑るときの報いです。なぜなら、彼らの災難の日は目前に迫っており、彼らの破滅は急速に訪れるからである。

民数記 24:25 そこでバラムは立ち上がって、行ったり来たりした。バラクもまた出て行った。

バラムとバラクは二人ともそれぞれの場所から出発しました。

1. 私たちはバラムとバラクから、意見が合わなくても平和に別れることはできるということを学ぶことができます。

2. 意見の相違があっても平和を維持することの重要性。

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:5-7 - 「あなたの優しさをすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何も思い煩うことはありません。ただ、何事においても感謝を持って祈りと祈りによって、あなたの願いを神に知らせてください。」そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

数字 25 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 25:1-5 は、バアル・ペオルでのイスラエル人の罪深い行為と偶像崇拝について説明しています。シッティムで野営している間、人々はモアブ人の女性と性的不道徳行為を行い、彼らの神々の崇拝に参加し始めます。これに神は激怒し、モーセに関与した指導者たちを処刑し、神の前で絞首刑にするよう命じた。さらに、人々の間で疫病が流行します。

第 2 段落: 民数記 25:6-9 に続き、この章ではエレアザルの息子でアロンの孫であるピネハスが疫病を止めるためにどのように行動を起こすかを強調しています。イスラエル人男性がミディアン人の女性をテントに連れ込んでいるのを見たピネハスは、熱心に彼らの後を追いかけ、槍で二人を殺します。神の名誉を願うこの熱心な行為が、何千人もの死者を出した疫病を食い止めたのです。

段落 3: 民数記 25 は、ピネハスの行動に対する神の反応を強調して終わります。神はピネハスの熱意を称賛し、彼とその子孫と平和の契約を結び、彼らが祭司として常に神の前に席を持つことを約束した。この章は、これらの出来事の後、イスラエルを偶像崇拝に誘惑したことへの報復として、イスラエルはミディアンに対して嫌がらせと戦争を行うよう指示されたと述べて終わっている。

要約すれば：

ナンバーズ 25 が示すもの:

バアル・ペオルで性的不道徳と偶像礼拝に従事するイスラエル人。

神の怒り。指導者を絞首刑にして処刑する命令。

人々の間で疫病が流行。

ピネハスは疫病を止めるために行動を起こします。

偶像崇拝行為に従事したイスラエル人男性とミディアン人の女性を殺害。

ピネハスの熱心さにより疫病は止まりました。

神はピネハスの熱意を称賛されました。

彼と彼の子孫と平和の契約を結ぶ。

報復としてミディアンに対して嫌がらせをし、戦争をするよう指示。

この章では、バアル・ペオルでのイスラエル人の罪深い行為と偶像崇拝、疫病を阻止するためのピネハスの熱心な行動、そしてピネハスに対する神の反応に焦点を当てます。民数記 25 章は、イスラエル人がシッティムにキャンプしている間にモアブ人の女性と性的不道徳行為を行い、偶像崇拝に参加するところから始まります。これは神を怒らせ、モーセに関係者の指導者たちを処刑し、神の前で絞首刑にするよう命じた。さらに、人々の間で疫病が発生します。

さらに民数記 25 章では、エレアザルの息子でアロンの孫であるピネハスが疫病を止めるためにどのように断固とした行動をとったのかが強調されています。イスラエル人男性がミディアン人の女性をテントに連れ込んでいるのを目撃したピネハスは、熱心に後を追って中に入り、槍で二人を殺害する。神の名誉を願うこの熱心な行為によって、すでに何千人もの命を奪っていた疫病が止まります。

この章は、ピネハスの行動に対する神の反応を強調して終わります。神はピネハスの名誉を守る熱意を称え、彼とその子孫と平和の契約を結びます。神は、彼らが祭司として神の前に常に席を確保すると約束してくださいました。さらに、これらの出来事の後、イスラエルは、バアル・ペオルでイスラエルを偶像崇拝に誘惑したことへの報復として、ミディアンに対して嫌がらせをし、戦争を仕掛けるよう指示される。

民数記 25:1 イスラエルはシッティムに住み、民はモアブの娘たちと淫行を始めた。

イスラエルは神から離れ、不道徳な行為を行っていました。

1. 罪の危険性とその結果

2. 神の言葉に忠実であり続ける

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されません。人は何を蒔いても、それを刈り取ることになるからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

民数記 25:2 そして彼らは民を彼らの神々にいけにえとして呼び寄せた。そして民は食事をし、彼らの神々にひれ伏した。

イスラエルの民は神の崇拝から誘惑され、他の神々の犠牲の儀式に参加するよう説得されました。

1. 偽りの崇拝の危険性: それを認識し回避する方法

2. 仲間からの圧力の力: 信仰を強く保つ方法

1. 詩篇 115:4-8 彼らの偶像は金と銀であり、人間の手で作られたものです。彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いはありません。彼らは手は持っていますが、感覚がありません。足はありますが、歩きません。そして喉では音を立てません。それらを作る人は彼らのようになります。彼らを信頼するすべての人も同様です。

2. コロサイ 3:5 したがって、あなたの内にあるこの世的なもの、つまり性的不品行、不純さ、情熱、邪悪な欲望、そして偶像礼拝である貪欲を殺しなさい。

民数記 25:3 イスラエルはバアルペオルに加わったので、主の怒りはイスラエルに対して燃え上がった。

イスラエル人はバアルペオルに加わったが、主は彼らに対して怒られた。

1. 神は偶像崇拝を憎む - 不従順の危険

2. 従順の価値 - 神の命令に従うことの祝福

1. エレミヤ 2:11-13 - 「国は、まだ神ではない神々を変えたことがありますか。しかし、私の民は利益のないもののためにその栄光を変えました。天よ、これには驚き、そしてひどく恐れてください。」 「非常に荒れ果てなさい、と主は言われる。わたしの民は二つの悪を犯したからである。彼らはわたしに生ける水の泉を見捨て、水をためることのできない水溜め、壊れた水溜めを切り開いた。」

2. ローマ人への手紙 1:18-25 「というのは、不義の中に真理を保持している人間のあらゆる不敬虔と不義に対して、神の怒りが天から明らかにされるからです。なぜなら、神について知られていることが彼らのうちに明らかだからです。というのは、世界の創造以来、神の目に見えないものは、造られたものによって、神の永遠の力と神性さえも理解され、はっきりと見えるからです。神よ、彼らは神を神として讃えず、感謝もしませんでしたが、空想にふけり、愚かな心は暗くなりました。自分たちは賢いと自称し、愚か者になり、朽ちない神の栄光を、次のような像に変えました。堕落した人間に、鳥に、四足の獣に、はうものに、だから神はまた、彼らを自分の心の欲望によって不浄に引き渡し、自分たちの体を汚すために、神の真実を偽りに変えたのは誰だ、そして永遠に祝福される創造主よりも被造物を崇拝し、仕えました。アーメン。"

民数記 25:4 主はモーセに言われた、「民の首をすべて取り、主の前で太陽にさらして、主の激しい怒りをイスラエルから遠ざけよう。」

神はモーセに、イスラエルに対する怒りを鎮めるために民の首を吊るすよう命じました。

1. 神の怒り: 神の怒りの力を理解する

2. 憐れみと憐れみ: イスラエルに対する神の反応から学ぶ

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. ヤコブ 1:20 - 人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

民数記 25:5 モーセはイスラエルの裁判官たちに言った、「バアルペオルに加わった部下を皆殺しなさい」。

モーセはイスラエルの裁判官たちに、バアルペオルに加わった者たちを処刑するよう命じた。

1. 偶像崇拝の結果

2. 従順の力

1. 申命記 13:6-10

2. 出エジプト記 20:3-6

民数記 25:6 すると、見よ、イスラエルの子らの一人が来て、モーセとイスラエルの子らの全会衆の目の前で、ミディアン人の女を兄弟たちのところに連れてきた。彼らは門の前で泣いていた。会衆の幕屋。

イスラエルから来た男がミディアン人の女性をモーセと、嘆き悲しむために幕屋の外に集まっていたイスラエル人の全会衆の前に連れて行きました。

1. 罪の存在が私たちと神との関係にどのような影響を与えるか。

2. 生活の中で神聖さと純粋さを維持することの重要性。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-8 - これが神のご意志であり、あなたの聖化です。つまり、あなたが性的不道徳を避けることです。あなたがた一人一人が、神を知らない異邦人のように情欲の情熱によってではなく、神聖さと名誉をもって自分の体を制御する方法を知っていることです。わたしたちが前もって言い、厳粛に警告したように、主はこれらすべての事柄において復讐者であるため、この問題で誰も罪を犯したり、兄弟を不当に扱ったりしないようにしてください。神が私たちを招いてくださったのは、不純さのためではなく、聖さのためだからです。したがって、これを無視する人は人を無視するのではなく、あなたに聖霊を与えてくださる神を無視することになります。

民数記 25:7 祭司アロンの子エレアザルの子ピネハスはそれを見て、会衆の中から立ち上がり、槍を手に取った。

イスラエル人はモアブ人と性的不道徳行為を行って罪を犯しましたが、ピネハスは槍でモアブ人を殺害するという行動を取りました。

1. 神は私たちに、生活の中で罪を根絶するために積極的に行動するよう呼びかけています。

2. 私たちは信仰と国民を守るために行動を起こすべきです。

1. エペソ人への手紙 5:11-13 - 「そして、実を結ばない闇の業とは交わらず、むしろ彼らを叱責しなさい。彼らに対して秘密裏に行われていることについて話すことさえ恥ずべきことだからです。叱責されたものは光によって明らかにされる。なぜなら、それが明らかにするものはすべて光だからである。」

2. ローマ人への手紙 12:9 - 「愛を偽りのないようにしましょう。悪を憎み、善を固く守りなさい。」

民数記 25:8 そして、イエスはイスラエル人を追って天幕に入り、イスラエル人の男と女の二人を腹から突き刺した。こうしてイスラエルの人々から疫病は遠ざかりました。

ピネハスはイスラエル人の間で疫病が蔓延するのを防ぐために男性と女性を殺害しました。

1. 逆境に直面したときの勇気の重要性。

2. 神の正義と慈悲はピネハスの行動に示されました。

1. 出エジプト記 20:13、「あなたは殺してはならない。」

2. ローマ人への手紙 6:23、「罪の代償は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

民数記 25:9 また、疫病で亡くなった人は二万四千人であった。

民数記 25章9節に記されている疫病で2万4,000人が死亡しました。

1. 神の怒りと慈悲: 悲劇にどう対処するか

2. 困難な時代への私たちの対応: 民数記 25:9 から学ぶ

1. 申命記 4:31 - あなたの神、主は慈悲深い神だからです。神はあなたを裏切ることも、あなたを滅ぼすことも、あなたがたの先祖たちに誓った契約を忘れることもありません。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

民数記 25:10 そこで主はモーセに言われた、

ピネハスの神の名誉に対する熱意の勇気ある行動は称賛され、報われました。

1. 神はご自分に熱心な人々に報われます。

2. 正しいことを主張することを恐れないでください。

1. ガラテヤ 6:9: 善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

2. エペソ人への手紙 6:13: ですから、あなたがたは、災いの日に耐えることができるように、神の武具をすべて身に着けて、すべてをやり遂げて、しっかりと立つことができるようにしなさい。

民数記 25:11 祭司アロンの子エレアザルの子ピネハスは、イスラエルの子らの間でわたしのために熱心に働いていたのに、わたしの怒りをイスラエルの子らから遠ざけ、わたしがねたみでイスラエルの子らを焼き尽くさないようにした。 。

神のためにピネハスの熱意がイスラエルの子らを神の怒りから救いました。

1. 怒りを克服する義の力

2. 主への熱意: ピネハスの例

1. 詩篇 85:3 - 「あなたはあなたの怒りをすべて取り除きました。あなたは怒りの激しさから身を翻しました。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

民数記 25:12 そこで言う、「見よ、わたしは彼に平和の契約を与える。

神はイスラエル人と平和の契約を結ぶことを約束し、イスラエル人を守ったピネハスに褒美を与えました。

1. 神は、困難な時にも忠実で従順を保つ人々に報いを与えてくださいます。

2. 私たちは神の約束の中で平安を見出すことができます。

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 34:14、「悪から離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。」

民数記 25:13 そして彼はそれと、彼の後の子孫、すなわち永遠の祭司職の契約さえも持つであろう。それは彼が自分の神に熱心で、イスラエルの子らのために贖いをしたからである。

ピネハスはイスラエル人の罪を償う熱意により祭司に任命されました。

1. 神への熱心な信仰の力。

2. 救いにはなぜ償いが必要なのか。

1. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

2. 出エジプト記 32:30-32 - 次の日、モーセは民に言った、「あなたは大きな罪を犯しました。」そして今、私は主のもとに行きます。おそらく私はあなたの罪を償うことができるでしょう。そこでモーセは主のもとに戻って、「ああ、この民は大きな罪を犯した」と言った。彼らは自分たちのために金の神々を作りました。しかし今、もしあなたが彼らの罪を許してくれるなら、そうでないなら、あなたが書いた本から私を消し去ってください。

民数記 25:14 さて、殺されたイスラエル人の名は、ミディアン人の女とともに殺されたものでも、シメオン人の長家の君主サルの子ジムリであった。

シメオン人の首長家の王子ジムリは、ミディアン人の女性と不法な関係を持ったためにイスラエル人によって殺害されました。

1. 姦淫に対する神の律法は真剣に受け止められ、従わなければなりません。

2. 権力と権威のある立場にある人であっても、聖さと義については同じ基準が保たれます。

1. ヘブライ 13:4 - 「結婚はすべての人の間で名誉あるものとされ、結婚の床は汚されないようにしなさい。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。」

2. コリント第一 6:18 - 「性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。」

民数記 25:15 殺されたミディアン人の女の名はコズビ、ツルの娘であった。彼は民の頭であり、ミディアンの首長家の長でした。

ズールの娘であるミディアン人女性コズビが殺害された。ズールはミディアンの民族の長であり、首長の家でもありました。

1. 正しく生きることの重要性

2. 罪の結果

1. 詩篇 37:27-29 - 「悪から離れ、善を行い、永遠に住め。主は裁きを愛し、その聖徒を見捨てられないからである。彼らは永遠に保たれる。しかし悪しき者の種は断ち切られるであろう」義人はその地を受け継ぎ、そこに永遠に住むであろう。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

民数記 25:16 そこで主はモーセに言われた、

イスラエル人とミディアン人を殺害して神の名誉に復讐しようとしたピネハスの熱心な行動は、神の平和契約によって報われました。

ピネハスは、イスラエル人とミディアン人を殺害して神の名誉を守るために熱心に行動した後、神からその褒美として平和の契約を結ばれました。

最高

1. 神はご自身の名誉を熱心に守る者に報いを与えます。

2. 神の平和契約は、神に忠実に仕える者たちへの報酬です。

最高

1. 詩篇 34:14 - 「悪から離れ、善を行い、平和を求め、それを追い求めなさい。」

2. イザヤ書 54:10 - 「山は去り、丘は取り除かれる。しかし、わたしの親切はあなたから離れず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。」

民数記 25:17 ミディアン人を罵り、彼らを打ち負かせよ。

主はイスラエル人にミディアン人に復讐するよう命じられました。

1: 私たちは主の御心に忠実であるために、世界の悪に対して行動を起こさなければなりません。

2: 私たちに危害を加えようとする人々を放っておいてはならず、むしろ彼らに対して行動を起こさなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:19-20 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。神の怒りを招く余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。それどころか、次のように書かれています。敵がお腹を空かせたら食べさせ、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい。」

2: エゼキエル 25:17 - 「わたしは激しい叱責をもって彼らに大いなる復讐を実行する。わたしが彼らに復讐するとき、彼らはわたしが主であることを知るだろう。」

民数記 25:18 彼らは、ペオルの件と、疫病の日に殺された彼らの妹、ミディアンの君主の娘コズビの件で、あなたがたを惑わして陰謀であなたを悩ませているからです。ペオルのために。

神は、ミディアンの王子の娘コズビを殺害するなど、ミディアン人と関わったイスラエル人を罰します。

1. 神は、ご自分の命令に背く者に必ず裁きを下します。

2. 私たちの罪の結果は広範囲に及ぶ可能性があります。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヘブライ 12:5-6 - そして、あなたは子としてあなたに呼びかける勧めを忘れています。「わが子よ、主の懲らしめを軽視してはならない。また、主に叱責されても疲れてはいけない。」なぜなら、主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからである。

数字 26 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 26:1-51 は、イスラエル人の 40 年間の荒野放浪の後に行われる第 2 回人口調査について説明しています。この章は、神がモーセと祭司エレアザルに、各部族の20歳以上の男子全員の人口調査を行うよう命じるところから始まります。ルベン、シメオン、ガド、ユダ、イッサカル、ゼブルン、マナセ（マキル）、エフライム（シュテラ）、ベニヤミン、ダン（シュハム）、アシェル（イムナ）、ナフタリ（ヤゼル）の子孫が数えられます。記録されている男性の総数は601,730人です。

第 2 段落: 民数記 26:52-62 に続き、この章では部族間の土地の分配に関して神が与えた具体的な指示が強調されています。各部族の相続財産は、それぞれの数と家族によって決まります。ただし、レビ人には例外があり、土地の一部は与えられず、代わりに住む都市が割り当てられます。

段落 3: 民数記 26 は、イスラエルの歴史のさまざまな出来事で重要な役割を果たした特定の部族内の数人の重要な人物についての言及で終わります。例えば,その中には,荒野にいたときにモーセとアロンに反逆したレビの家系のコラとその息子たちが挙げられています。この章ではまた、カレブとヨシュアを除いて全員が不従順のために死亡したため、この国勢調査で数えられた人たちは、もともとシナイ山で数えられた人たちには含まれていなかったと述べています。

要約すれば：

ナンバーズ 26 が示すもの:

神が命じた第二回国勢調査。

各部族の 20 歳以上の男性を数えます。

ルベンからナフタリまでの合計601,730人の人数を記録。

部族間の土地分配に関する指示。

レビ人には土地は与えられませんでしたが、住む都市が割り当てられました。

重要な人物についての言及、例: コラとその息子。

数えられた人々のうち、カレブとヨシュアを除いては、シナイ山で最初に数えられた人々には含まれていませんでした。

この章は、イスラエル人が荒野を40年間放浪した後、イスラエル人の間で行われた第2回人口調査に焦点を当てています。民数記 26 章は、神がモーセと祭司エレアザルに、各部族の 20 歳以上の男子をすべて数えるよう命じるところから始まります。ルベン、シメオン、ガド、ユダ、イサカル、ゼブルン、マナセ（マキル）、エフライム（シュテラ）、ベニヤミン、ダン（シュハム）、アシェル（イムナ）、ナフタリ（ヤゼル）の子孫に番号が付けられています。記録されている男性の総数は601,730人です。

さらに、民数記 26 章では、部族間の土地の分配に関して、それぞれの数と家族に基づいて神が与えられた具体的な指示が強調されています。ただし、レビ人には例外があり、土地の一部は割り当てられず、代わりに住む都市が割り当てられます。

この章は、イスラエルの歴史のさまざまな出来事で重要な役割を果たした、特定の部族内の数人の重要な人物について言及して終わります。リストに挙げられている人々の中には、荒野にいた間にモーセとアロンに反逆したレビの家系のコラとその息子たちが含まれています。さらに、カレブとヨシュアを除いて全員が不従順のために死亡したため、この国勢調査で数えられた人たちは誰もシナイ山で元々数えられた人たちには含まれていないことに注意してください。

民数記 26:1 疫病のあと、主はモーセと祭司アロンの子エレアザルに言われた、

疫病の後、主はモーセと祭司エレアザルに語られました。

1. 神はすべてをコントロールしている - 危機の際に神の主権がどのように私たちを安心させるか

2. 神の命令に従う - なぜ神の命令に従うと祝福がもたらされるのか

1. 民数記 26:1 疫病のあと、主はモーセと祭司アロンの子エレアザルに言われた、

2. 詩篇 91:1-3 いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。主について私は言います、彼は私の避け所であり、私の砦です、私の神です。私は彼を信頼します。きっと彼はあなたを野鳥の罠と煩わしい疫病から救い出してくださるでしょう。

民数記 26:2 イスラエルの子らの全会衆、二十歳以上、父の家全体、イスラエルで戦争に行くことができる者全員の合計を求めよ。

神はモーセに、イスラエル国内で戦争に参加できる20歳以上の男性全員の人口調査を行うよう命じました。

1. 神の民の強さ - 民数記 26:2 を出発点として、統一された共同体の力と重要性を探ります。

2. 戦いに備える - 信者はどのようにして霊的な戦いに備え、今後の戦いに備えることができるでしょうか。

1. エペソ 6:11-13 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

民数記 26:3 モーセと祭司エレアザルはエリコの近く、ヨルダンのほとりのモアブの平原で彼らと話し合ってこう言った。

主はモーセと祭司エレアザルに、エリコ近くのヨルダン川沿いのモアブの平原でイスラエルの人々に話すように命じられました。

1: 神は私たちに、神の命令に耳を傾けて従うよう呼びかけています。

2: 主の言葉を心に留め、主の指示に従ってください。

1: 申命記 6:4-5 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2: ヤコブ 1:22 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

民数記 26:4 二十歳以上の民の合計を求めよ。主がモーセとエジプトの国から出て行ったイスラエルの人々に命じられたとおりである。

モーセはイスラエル人に、エジプトを出た20歳以上のすべての人々の人口調査を行うように命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 統一された人民の力。

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け。わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ローマ人への手紙 12:12 「希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。」

民数記 26:5 イスラエルの長男ルベン、ルベンの子孫。ハノク、ハノチ人の家族が生まれる: パリュ、パルルート人の家族:

民数記 26章5節は，イスラエルの長男ルベンにハノクとパルルという二人の息子がいたことが明らかにされており，ハノク人とパルル人は彼らの子孫である。

1. イスラエルの血統を守る神の忠実さ。

2. 私たちの家族の伝統を思い出すことの重要性。

1. ローマ人への手紙 9:1-5 - イスラエル人に対する神の忠実さ。

2. 詩篇 103:17 - 私たちの先祖に代わって主が行った御業を思い出してください。

民数記 26:6 ヘツロン人の一族ヘツロン、カルミ人の一族カルミ。

この一節にはヘズロンとカルミの二つの家系が列挙されています。

1. 自分の家族の歴史と、世代を超えて受け継がれてきた遺産を知ることの重要性。

2. すべての神の民と、神が彼らを通してどのように働いているかを記録に残す神の忠実さ。

1. ルツ 4:18-22

2. 詩篇 139:1-4

民数記 26:7 これらはルベン人の家族であり、その中で数えられた者は四万三千七百三十人であった。

この一節はルベン人の家族とその住民について説明しています。

1. 神は、人数に関係なく、私たち一人ひとりを大切にされます。

2. 私たちは、ルベン人がそうであったように、共同体として団結し、強くなるように努めるべきです。

1. 詩篇 139:14 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

民数記 26:8 パルの子らも。エリアブ。

パルの息子はエリアブでした。

1. 神の忠実さは家族の世代に現れます。

2. 神の命令に忠実であり続けることの重要性。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 詩篇 103:17 - しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

民数記 26:9 エリアブの子らも。ネムエル、ダサン、アビラム。これは会衆内で有名だったダタンとアビラムで、彼らが主に対して戦ったとき、コラとともにモーセとアロンに対して戦った。

この箇所は、会衆内で著名でモーセとアロンに反対したダタンとアビラムを含むエリアブの息子たちについて語ります。

1. 権威に抵抗することの危険性

2. 反逆に対する神の憐れみ

1. ローマ人への手紙 13:1-2 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2. ガラテヤ 5:13 - 兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されています。自由を肉体のためだけに利用するのではなく、愛によって互いに仕えなさい。

民数記 26:10 そして、地は彼女の口を開き、コラとともに彼らを飲み込んだ。そのとき、その一行は死に、そのとき、火は二百五十人を焼き尽くした。そして、彼らはしるしとなった。

コラと彼の仲間は地に飲み込まれ、誰もが見ることのできるしるしとして火によって殺されました。

1. 神の憐れみと怒り - コラとその仲間の物語から私たちはどのように学べるか。

2. 神の警告に従う - 従順と謙虚さの重要性。

1. 民数記 16:31-33 - 「そして、彼がこれらすべての言葉を話し終えたとき、その下にあった地面が引き裂かれました。そして、地は彼女の口を開いて、それらを飲み込みました。 「彼らは、彼らの家と、コラに属するすべての人たちと、そのすべての持ち物とを残した。彼らと彼らに属するすべての者は、生きたまま穴に落ち、地が彼らを覆い、彼らは会衆の中から滅びた。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから彼はこう言います、神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えます。」

民数記 26:11 それにもかかわらず、コラの子孫は死ななかった。

この一節は、コラ家の他のメンバーには死刑が科せられたにもかかわらず、子供たちは罰されずに助かったことを強調しています。

1. 神の憐れみと憐れみは常に勝つ

2. 神の民に対する変わらぬ愛

1. ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

民数記 26:12 シメオンの子らはその家族に続いて、ネムエル人の家系ネムエル家、ヤミン人の家系ヤミン家、ヤキン人の家系ヤキン家、

この箇所では、シメオンの家族がネムエル人、ヤミニ人、ヤキ人であると説明されています。

1. 家族の重要性: 神は私たちに、互いに愛し、思いやりを持つようどのように呼びかけておられるのか

2. 血統の力: 自分の受け継いだものを理解し、神の計画とつながる

1. 申命記 6:6-7 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

民数記 26:13 ツァル人の一族であるゼラと、シャウ人の一族であるシャウルの出身。

民数記 26:13 のこの箇所には、ツァル人とシャウライト人の 2 つの家族について言及されています。

1. 教会の一致の力 - 民数記 26:13 にあるツァル人とシャウライトの例を探る

2. 神に焦点を合わせ続ける ― 民数記 26:13 にあるツァル人とシャウライトの経験から学ぶ

1. エペソ人への手紙 4:1-6 - 謙虚さ、優しさ、忍耐、そして愛を通して教会の一致。

2. 詩篇 27:4 - 神とその変わらぬ愛に焦点を当て続ける。

民数記 26:14 これらはシメオン人の一族で、二十人と二千二百人である。

民数記 26章14節のこの聖句には，シメオニ人の家族の数は2万2,200人であったと述べられています。

1. 団結の強さ: 神は民が団結するときにどのように祝福されるか

2. 忠実な実現: 神はご自分に忠実な人々にどのように報われるか

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

民数記 26:15 ガドの子孫はその家族の後に、ゼフォン人の一族ゼフォンの人々、ハギ人の一族ハギの一族、シュニ人の一族シュニの人々、

民数記 26章15節にはガド族の一族、ゼフォ人、ハギ人、シュン人が列挙されています。

1. 神の約束に対する忠実さ - 民数記 26:15

2. 神の計画を信頼する - 民数記 26:15

1. ヨシュア記 13:24-28 - 神はイスラエル人にカナンの地を与えるという約束を果たされる

2. 申命記 3:12-20 - 立ち入ることを許されていなかった土地をイスラエル人が所有するようにとのモーセの祈り

民数記 26:16 オズニ人の一族であるオズニについて、エリ人の一族であるエリについて、

この一節はガド族の 2 つの家族について説明しています。

1. 神の愛は、イスラエルの部族との契約に対する神の忠実さにおいて明らかにされます。

2. 神の忠実さは、神がご自分の民に対する約束を守ることから分かります。

1. 出エジプト記 6:14-17 - イスラエル人に対する神の約束と、彼らとの契約を守るという神の忠実さ。

2. 申命記 28:1-14 - 神の祝福は、神の戒めを守り、その約束を忠実に履行する者に約束されます。

民数記 26:17 アロデ人の一族アロド、アレ人の一族アレリ。

民数記 26章17節のこの聖句は、アロディ人とアレリ人の家族について述べています。

1. 私たちは皆、大家族の一員であり、お互いに気を配り、気遣うのが私たちの責任です。

2. 神は私たちに世界における目的と場所を与えてくれました。それを最大限に活かすかどうかは私たち次第です。

1. エペソ人への手紙 4:15-16 - 愛のうちに真実を語れば、私たちはあらゆる点で頭であるキリストへと成長し、キリストから体全体が結合され、あらゆる関節によって保持されなければなりません。各部分が正常に機能することで、身体は成長し、愛を育みます。

2. ガラテヤ 6:10 - それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

民数記 26:18 これらは、数えられた者によると、ガドの子孫であり、四万五百人である。

民数記 26:18 のこの聖句には、ガド人の家族の数が 4,500 人だったと記されています。

1.「神は私たち一人ひとりを大切にされています」

2.「聖書における数字の力」

1. 詩篇 139:13-16 - 「あなたは私の内なる部分を形作り、母の胎内で私を編んでくださったのです。私はあなたをほめたたえます。私は恐ろしいほど素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。」私が地の底で複雑に編み込まれて秘密裏に作られていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでしたあなたの目は私の形のない実体を見ましたあなたの本には、その一つ一つが私のために形成された日々が書かれていました、まだ誰もいなかったとき。」

2. ルカ 12:6-7 - 「5 羽のスズメが 2 ペニーで売られているのではありませんか。そして、そのうちの 1 羽も神の御前に忘れられることはありません。なぜなら、あなたの頭の毛にさえ番号が付けられているのです。恐れることはありません。あなたは他の鳥よりも価値があるのです」スズメがたくさんいるよ。」

民数記 26:19 ユダの子はエルとオナンで、エルとオナンはカナンの地で死んだ。

ユダの息子エルとオナンは二人ともカナンの地で亡くなりました。

1. 命を大切にし、それを最大限に活用することの大切さ。

2. 逆境の時の信仰の力。

1. 詩篇 23:4、そうです、私は死の影の谷を歩いていますが、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. ヤコブ 4:14、一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

民数記 26:20 ユダの子らもその家族に続いた。シェラ人の一族であるシェラの者: ファルツ人の一族であるファレズの者: ツァル人の一族であるゼラの者。

民数記のこの節はユダの家族について説明しており、シェラン人、ファルツ人、ザルヒトの名前を挙げています。

1.「自分の家系と遺産を知ることの大切さ」

2. 「兄弟姉妹との交わりにおける一致」

1. エペソ人への手紙 4:1-6 - 「ですから、主の囚人であるわたしは、あなたがたが召された召命にふさわしい歩みをするよう、すべてのへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍耐し、努力しなさい。平和のきずなの中で御霊の一致を保ちなさい。あなたたちが召命という一つの希望で召されているとしても、からだも御霊も一つです、主は一つ、信仰は一つ、洗礼は一つ、すべての人の神であり父は一つです。それは何よりも重要で、すべてを通して、そしてあなた方全員の中にあります。」

2. 詩篇 133 - 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。」

民数記 26:21 ファレズの息子たちはこうだった。ヘズロン人の家族であるヘズロンの者、ハムル人の家族であるハムルの者。

この箇所は、ヘツロン人やハムル人を含むファレズの子孫について書かれています。

1. 神の約束に対する忠実さ: ファレズとその子孫の物語

2. 神の契約の民の一員であることの祝福

1. ローマ人への手紙 4:13-17 - アブラハムの約束と信仰の祝福

2. 申命記 7:6-9 - 神の民に対する神の契約の愛と忠実さ

民数記 26:22 ユダの一族は、数えられたとおり、三十六万六千五百人である。

民数記 26章22節には、ユダの家族の総数は6万6,500人であったと記されています。

1. 団結の力: 協力して素晴らしい成果を達成する方法

2. すべての人の価値: 誰もがより大きな全体にどのように貢献するか

1. 伝道の書 4:12 - 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担いなさい、そうすればキリストの律法を全うすることができます。

民数記 26:23 イッサカルの子孫のうち、その一族のうち、トラ族のトラ族、プニ族のプア族、

この箇所はイッサカルの息子たちとその家族について説明しています。

1. 多数の子孫を残すというアブラハムへの約束の成就に見られるように、神の民への約束を守る神の忠実さ。

2. 家族と家族関係の維持の重要性。

1. 創世記 22:17 - 「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたの子孫を空の星や海岸の砂のように多くします。」

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

民数記 26:24 ヤシュブ人の一族ヤシュブ、シムロン人の一族シムロン。

この箇所ではヤシュブ人とシムロン人の家族について言及しています。

1. 神の忠実さは、ヤシュブ人とシムロニ人の家族が守られることによって証明されます。

2. 私たちは家族を養うという神の約束を信頼できます。

1. 詩篇 136:1-2 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. 申命記 7:9 したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

民数記 26:25 イッサカルの一族は、数えられたとおり、三十六人と四千三百人である。

イッサカルの家族を数えると、合計64,300人でした。

1. 神の忠実さは、神がご自分の民を祝福し、増やす方法に表れます。

2. 私たちの人生は神の目から見て貴重なものであり、神が私たちに与えてくれる祝福に感謝する必要があります。

1. 創世記 22:17 - 「わたしは必ずあなたを祝福し、天の星や海岸の砂のようにあなたの子孫を必ず増やします。」

2. マタイ 6:26 - 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもしない。しかし、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えてくださる。あなたがたは彼らより価値があるのではないか。」

民数記 26:26 ゼブルンの子孫のうち、その氏族の者は、サルド人の一族セレド、エロン人の一族エロン、ヤリール人の一族ヤリールである。

この箇所はゼブルンの息子たちの家族について述べています。

1. 家族のための神の計画: 親族関係の価値を認識する

2. 一致の祝福: 交わりの実りを体験する

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

民数記 26:27 これらは、数えられたゼブルン人の一族で、三万五百人である。

ゼブルン部族は数えられ、その総数は六千五百人でした。

1. 数えられる民: 民に対する神の忠実さ。

2. 所属することの祝福: 神の共同体の中で自分の居場所を見つける。

1. 申命記 10:22 - 「あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名にかけて誓うべきである。」

2. ローマ 12:5 - 「ですから、私たちはキリストにあって、多くの人が一つの体を形成しており、各部分は他の部分すべてに属しています。」

民数記 26:28 ヨセフの子孫はその家族に次いでマナセとエフライムであった。

ヨセフの二人の息子はマナセとエフライムでした。

1. 家族の重要性: ジョセフと息子たちの研究

2. 神の忠実さ: 例としてのヨセフとその息子たち

1. 創世記 48:20: 「その日、イエスは彼らを祝福して言われた、『イスラエルはあなたの中で祝福してこう言われる、神はあなたをエフライム、マナセと同じようにしてくださる。そしてエフライムをマナセの前に置いた。』

2. 申命記 33:13-17: 「そしてヨセフについて彼は言った、「天の尊いものと、露と、その下に眠る深みと、もたらされる尊い実のために、彼の地に主の祝福がありますように」太陽によって、そして月によって生み出される貴重なもののために、そして古代の山々の主要なもののために、そして永遠の丘の貴重なもののために、そして地球とそのすべての貴重なもののために、そして地球の貴重なもののために。藪の中に住んでいた者の善意よ、ヨセフの頭と、兄弟たちから引き離された彼の頭のてっぺんに祝福が訪れますように、彼の栄光は雄牛の初子のようであり、その角は一角獣の角のように、彼は彼らとともに民を地の果てまで押しやるであろう。彼らはエフライムの万人であり、マナセの千人である。」

民数記 26:29 マナセの子らのうち、マキルの子孫はマキ人の一族であり、マキルはギレアデを生んだ。ギレアデの子孫はギレアド人の子孫である。

この一節はマナセ部族の系譜を説明しており、マキルとギレアデが系図の主要人物であると特定しています。

1. 神は私たちのアイデンティティと目的の究極の源です。

2. 神は血統に関係なく、私たち一人ひとりに特別な計画を持っています。

1. わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。 - エレミヤ 29:11

2. 私たちを造られたのは彼であり、私たちは彼のものです。私たちは彼の民であり、彼の牧場の羊です。 - 詩篇 100:3

民数記 26:30 ギレアデの子らは次のとおりである。イエゼル人の一族イエゼルの子ら、ヘレク人の一族ヘレクの子らは次のとおりである。

この箇所は、イエゼル人やヘレク人など、ギレアデの子孫である家族について詳しく述べています。

1. 神の揺るぎない忠実さ: 神の民に対する約束はどのように果たされるか

2. 世代を超えた忠実さの力: 神に対する私たちの忠実さはどのように報われるのか

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 103:17 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に及び、その義は子らの子らに及ぶ。

民数記 26:31 また、アスリエ人の一族であるアズリエルと、シケム人の一族であるシケムについては、

この一節では、アズリエルとシェケムの 2 つの家族について説明します。

1. 家族と部族の伝統を尊重することの重要性。

2. 逆境に直面しても家族を団結させる神の力。

1. 創世記 33:18-20 - ヤコブは長年の不和を経て、兄エサウと再会します。

2. ルツ 1:16-17 - 困難な状況にもかかわらず、ルツは義母ナオミに献身的に尽くしました。

民数記 26:32 また、シェミダ人の一族であるシェミダと、ヘフェル人の一族であるヘフェルの者である。

この一節はシェミダの家族とヘフェルの家族について説明しています。

1. 神はすべての家族の創造者であり、家族に対して特別な目的を持っています。

2. 私たちは家族の重要性と、家族が私たちを形作る方法を常に覚えておく必要があります。

1. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、そしてあなたの父の家を出て、わたしがあなたに示す土地へ行きなさい。」私はあなたを偉大な国民にし、あなたを祝福します。わたしはあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者を私は祝福し、あなたを呪う者を私は呪います。そうすれば地球上のすべての人々はあなたを通して祝福されるでしょう。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

民数記 26:33 ヘフェルの子ツェロフェハドには息子がなく、娘がいた。ツェロフェハドの娘の名はマフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルザである。

ヘフェルの息子ゼロフェハドには息子がおらず、代わりにマフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルザという5人の娘がいました。

1. 神の計画は私たちの計画よりはるかに大きい

2. 娘たちの美しさを見る

1. 箴言 31:10-31

2. マタイ 15:21-28

民数記 26:34 これらはマナセの一族であり、その中で数えられた者は五万二千七百人である。

マナセの家族の数は52,700人でした。

1. 神は、たとえ私たちが不忠実であっても、忠実に約束を守ってくださいます。

2. 神が私たちを数えてくださったことは、神の忠実さと私たちに対する配慮を示しています。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 詩篇 147:4 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

民数記 26:35 これらは、エフライムの子孫であり、シュタル人の一族であるシュテラの子孫、バクリ人の一族であるベケルの子孫、タハン人の一族であるタハンの子孫である。

民数記 26 章のこの箇所には、エフライム部族の家族のリストが示されています。

1. 神の民のための計画: エフライムの遺産を祝う

2. 信仰の家族を築く: エフライム部族からの教訓

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはやよそ者でも外国人でもありません。聖徒たちと同胞であり、神の家族の一員なのです。

民数記 26:36 これらはエラニ人の一族エランのシュテラの息子たちである。

この聖句はエラニ人の家族であるシュテラの息子たちについて説明しています。

1. 神の忠実さは、どんなに小さな家族であっても、神がすべての家族を追跡していることに表れます。

2. 神の約束はあらゆる世代に及んでおり、私たちは神の忠実さを信頼できます。

1. 使徒 7:17-19 - 「しかし、神がアブラハムに誓った約束の時が近づくと、民はエジプトで成長し、ヨセフを知らない別の王が立つまで増えました。親族であり、悪が私たちの先祖たちに懇願したので、彼らは幼い子供たちを追い出し、最後まで生きられないようにしました。その時にモーセが生まれ、神の恩恵を受けました。そして彼は父親の家で三か月間養われました。」

2. ヨハネ 8:39 - 「彼らは答えて、『アブラハムは私たちの父です。』と言いました。イエスは彼らに言われました。『もしあなたがアブラハムの子供なら、あなたがたはアブラハムの業を行うだろう。』」

民数記 26:37 これらは、数えられた者によると、エフライムの子らの一族で、三万二千五百人である。これらはヨセフの息子たちであり、彼らの家族にちなんでいます。

この箇所には、ヨセフの子エフライムの家族の人数が記録されており、その人数は合計32,500人でした。

1. 民に対する約束を果たされる神の忠実さ

2. 家族の絆の力

1. 創世記 48:4 - 「私は、剣と弓でアモリ人の手から取った分を、あなたの兄弟たちに与えるよりも、一分多くあなたに与えます。」

2. 申命記 33:13-17 - 「そしてヨセフについて彼は言った、「彼の地に主の祝福がありますように。上には天と下に跋扈する深みからの選び抜かれた賜物があり、太陽と富む者の選び抜かれた実りがありますように」月の収穫、古代の山々の最高の産物と永遠の丘の豊かさ、地球とその豊かさの最高の贈り物、そして藪の中に住む神の恵みを、これらをヨセフの頭に載せましょう。 、兄弟の中で王子である彼のパテの上に。」

民数記 26:38 ベニヤミンの子孫はその家族の後に、ベライ人の一族ベラの子孫、アシュベ人の一族アシュベルの一族、アヒラ人の一族アヒラムの子孫、

この箇所は、ベライト人、アシュベ人、アヒラ人を含むベニヤミンの家族について説明しています。

1. 家族の意味: 私たちの関係の重要性を探る

2. 受け継いだものを取り上げる: 先祖からの約束を主張する

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

2. 使徒 2:38-39 - 「あなたがたは皆、悔い改めて、罪の赦しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、聖霊の賜物を受けるでしょう。その約束はあなたとあなたのためのものです。」あなたの子供たち、そして遠く離れたすべての人たちのために、私たちの神、主が召されるすべての人たちのために。

民数記 26:39 シュファム人の一族、シュファムの者、フファム人の一族、フファムの者。

民数記 26章39節にはシュファム家とフファム家という二つの家族が記されています。

1. 私たちに対する神の計画は、予期せぬ形で明らかにされることがよくあります。

2. 神の家族は多様であり、団結しています。

1. ガラテヤ 3:26-29 - なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって、信仰によって神の子だからです。

2. エペソ 2:11-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

民数記 26:40 ベラの子らはアルドとナアマン、すなわちアルド人の一族であるアルドと、ナアミ人の一族であるナアマンの子である。

この一節では、ベラの息子であるアードとナアマン、およびそれぞれの家族について詳しく説明しています。

1. 細部に宿る神の計画: 聖書の名前の背後にある目的を探る

2. 家系図: 系図を通して神の計画を明らかにする

1. 創世記 5:1-32 - 神の計画をたどる上での系図の重要性

2. ルカ 3:23-38 - イエス・キリストの系譜と神の計画におけるその重要性

民数記 26:41 これらはベニヤミンの子孫であり、その家族にちなんで、数えられた者は四万五千六百人である。

ベニヤミンの息子たちの家族には 45,600 人がいました。

1. 神の忠実さは家族の強さの中に表れます。

2. 家族内の団結を維持することの重要性。

1. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

2. エペソ 6:1-4 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。父親の皆さん、子供たちを軽視しないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

民数記 26:42 これらは、シュハムの一族であるシュハムの家族にちなんだダンの子らです。これらはダンの家族にちなんだ家族です。

この節には、イスラエルの12部族の一つであるダンの子孫である家族のリストが示されています。

1. ダンの家系がどのように保存されているかによって示される、ダンの子孫に対する神の忠実さ。

2. 私たちの先祖を認識し、私たちの生活に対する彼らの貢献を祝うことの重要性。

1. 出エジプト記 34:7 - 何千人もの人々に憐れみを与え、不法と違反と罪を赦しますが、それは決して罪を晴らすものではありません。

2. ローマ 11:29 - 神の賜物と召命には悔い改めがないからです。

民数記 26:43 シュハム人の一族はみな、数えてみると三十六人四千四百人であった。

この箇所には、シュハム人の家族が数えられ、合計6万4,400人いたと述べられています。

1: 民数記 26:43 は、神が私たちを知り、数えてくださっていることを思い出させます。彼は私たちの番号と名前を知っています。

2: 民数記 26:43 は、神を信頼し、神が私たちを神の民の一員として数えてくださっていることを思い出すように教えています。

1: 詩篇 147:4 彼は星の数を数えます。彼はそれらすべてに名前を付けます。

2: マタイ 10:30 しかし、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。

民数記 26:44 アシェルの子孫のうち、その家族に続く者は、ジムナ人の一族、ジムナ人の一族、イエズス会の一族、イエズス会の一族、ベリ人の一族ベリヤの子孫である。

民数記 26章44節のこの箇所には、アシェル部族のさまざまな家族が列挙されています。

1: 私たちはアシェル族から、家族が最も大切であることを学ぶことができます。

2: アッシャーの家族を通して、私たちは自分たちの伝統を尊重することの重要性を認識できます。

1: 詩篇 68:6 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌をもって囚人を導き出す。しかし反逆する者は太陽の灼熱の地に住む。」

2: 申命記 6:7 「あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話さなければなりません。」

民数記 26:45 ベリヤの子らのうち：ヘベリ人の一族ヘベルの子孫、マルキエル人の一族マルキエルの子孫。

この箇所には、ヘベリ人やマルキエル人を含むベリヤの子孫が列挙されています。

1.「家族の力 世代をつなぐ」

2.「降臨の祝福 神の忠実な備え」

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. マタイ 19:29 - そして、わたしのために家、兄弟、姉妹、父、母、妻、子供、畑を去った者は皆、百倍の報いを受け、永遠の命を受け継ぐことになる。

民数記 26:46 アシェルの娘の名はサラであった。

アッシャーにはサラという娘がいました。

1. 名前の強さ: 名前は性格とアイデンティティをどのように反映するか

2. 名前には何が含まれていますか?人生の目的を見つける

1. ルカ 1:46-55 - マリアのマニフィカト

2. 創世記 17:15-19 - 神はアブラムとサライの名前を変更

民数記 26:47 数えられた者によると、アシェルの子らの一族は次のとおりである。 5万3千4百人でした。

アシェルの息子たちの数は53,400人でした。

1: 神の忠実さは数多くの神の民に見られます。

2: 神の祝福は、神の民の何世代にもわたって見られます。

1: 申命記 7:7-8 「主はあなたに愛を注がれたのではなく、あなたが他のどの民よりも多かったから、あなたがすべての民の中で最も小さかったから、あなたを選んだのではありません。 8 ただ、主はあなたを愛しておられるからです。そして、主があなたたちの先祖たちに誓った誓いを守るため、主は力強い御手であなたたちを導き出し、奴隷の家、エジプト王ファラオの手からあなたたちを救い出してくださいました。

2: 詩篇 105:6-7 - 「おお、アブラハムの子孫よ、その僕よ、ヤコブの子よ、彼に選ばれた者たちよ。 7 彼は私たちの神、主である。彼の裁きは全地にある。

民数記 26:48 ナフタリの子孫のうち、その家族のうち、ヤゼール人の一族ヤゼエルの者、グニ人の一族グニの者、

この一節はナフタリの息子たちの家族について説明しています。

1: 私たちは家族を築き、子供たちに信仰を伝えなければなりません。

2: 私たちは家族を敬い、あらゆる行動において神を敬うよう努めなければなりません。

1: 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、彼らは一体となるでしょう。

2: エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

民数記 26:49 イゼル人の一族イゼルの者、シレム人の一族シレムの者。

イゼルとシレムの家族については民数記 26章49節に記されています。

1. 自分の家族歴を知ることの重要性

2. 先祖とその遺産を祝う

1. 申命記 4:9 ただ、自分の目で見たものを忘れないように、また、それが生涯ずっと心から離れないように、気をつけて、熱心に自分の魂を守りなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください。

2. 詩篇 78:4 わたしたちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。

民数記 26:50 ナフタリの一族はその家族に従っている。数えられた者は四万五千四百人である。

ナフタリはイスラエルの部族の中で4万5千4百人に数えられました。

1. イスラエルの部族間の一致の祝福を受け入れる

2. 豊かさの約束に対する神の忠実さ

1. エペソ 4:3-6、平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしてください。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。一人の主、一つの信仰、一つの洗礼。唯一の神でありすべての父であり、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられる方です。

2. 申命記 7:13、神はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたの数を増やしてくださいます。神はあなたの先祖に与えると誓った土地にある、あなたの子宮の果実、あなたの土地の作物、あなたの穀物、新しいワインとオリーブ油、あなたの群れの子牛と羊の子羊を祝福してくださるでしょう。

民数記 26:51 イスラエルの子らの数えは六十万と千七百三十人であった。

この箇所には、イスラエル人の人口の総数が60万人と1733人と記載されています。

1. たとえ多数の人々の中にいても、神は依然として一人一人を認識し、愛してくださっているということを覚えておかなければなりません。

2. 私たちは共同体の一員であることを幸いに思っており、神に仕えるために総合力を発揮すべきです。

1. マタイ 10:29-31 - 「二羽の雀が一ペニーで売られているではありませんか。そして、あなたの父を離れて一羽も地に落ちることはありません。しかし、あなたの頭の毛さえすべて番号が付けられています。だから、恐れる必要はありません。」あなたは多くのスズメより価値があります。」

2. 創世記 1:27 - 「そこで、神はご自分に似せて人間を創造されました。神に似せて創造されました。男と女に創造されました。」

民数記 26:52 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセにイスラエルの部族間の土地の分割について語られました。

1. 神の約束を受け入れる祝福

2. 神の言葉に従うことの重要性

1. ヨシュア記 14:1-5 - 神の土地の約束に対するカレブの信仰。

2. マタイ 6:33 - まず神の王国を求め、神を信頼します。

民数記 26:53 これらには、名前の数に応じて、土地が相続財産として分けられる。

土地は部族の人数に応じて人々に分割されます。

1: 神は常にご自分の民を養い、正当に彼らのものであるものを彼らに与えます。

2: 私たちは常に神と神が与えてくださる約束を信頼すべきです。

1: エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2: フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

民数記 26:54 あなたは、多くの人にはより多くの相続地を与え、少数の人にはより少ない相続地を与えなければならない。各人には、数えられた者に応じて、その相続地が与えられる。

神は、すべての人が数えられた人の数に応じて相続財産を受け取ることを示しています。

1. 神は私たち一人一人に、当然の報いに応じて相続財産を与えることを望んでいます。

2. 私たちは、神が私たち一人一人に必要なものを正確に与えてくださると信頼できます。

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2. 箴言 22:4 - 「謙虚さと主への畏れに対する報いは、富と名誉と命です。」

民数記 26:55 それにもかかわらず、土地はくじで分けられ、彼らは先祖の部族の名に従って相続する。

土地は、先祖の名前に従って部族に分割されることになっています。

1: 神の正義と憐れみは、神がその民の間で土地を分割した方法に表れます。

2: 主がご自分の民に備えられたものは、主が民に土地を分け与えられた方法に表れます。

1: ローマ人への手紙 12:8 - 「励ますためなら励まし、与えるなら惜しみなく与え、導くためなら熱心に行い、憐れみを示すなら明るくしなさい。」

2: エペソ人への手紙 2:10 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

民数記 26:56 その所有物は、くじに従って、多い者と少ない者に分けられる。

民数記 26章56節のこの一節は，財産は多い人と少ない人の違いに関係なく，くじに応じて公平に割り当てられることを説明しています。

1. 「主の道: 株式の所有権配分」

2.「財産配分の平等の祝福」

1. ミカ 6:8 - 「おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えられました。そして、正義を行い、親切を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に、主があなたに求められることは何でしょうか。」

2. ヤコブ 2:1-4 - 「兄弟たちよ、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を抱いているので、偏りを見せてはいけません。なぜなら、金の指輪と立派な服を着た男があなたの集会に来て、そして、みすぼらしい服を着た貧しい人もやって来て、あなたが立派な服を着ている人に注目して、「あなたはここの良い場所に座っています」と言いながら、あなたがその貧しい人に「あなたはあそこに立っているか、あるいは座っていなさい」と言うとします。私の足元で、あなたたちは自分たちの間で区別をし、邪悪な考えを持って裁判官になったのではありませんか？」

民数記 26:57 レビ人のうち、その家族にちなんで番号を付けられたのは次のとおりである。ゲルション人の一族であるゲルション人、コハト人の一族であるコハト族、メラリ人の一族であるメラリ人である。

この箇所は、ゲルション人、コハト人、メラリ人によるレビ人の家族について説明しています。

1. 神の忠実な計画: レビ人が神の民のための計画をどのように実現するか

2. 神の契約の成就: 聖書の時代におけるレビ人の重要性

1. ヘブライ 7:11-12 - さて、もしレビ族の祭司職によって完全さが達成できたとしたら（その下で民は律法を受けたからです）、メルキゼデクの命令の後に、祭司の代わりに別の司祭が立つ必要があったでしょうか。アロンの命令にちなんで名付けられたものですか？

2. 出エジプト記 29:9 - あなたはまた、注ぎの油を取り、幕屋とその中にあるすべてのものに油を注ぎ、それが聖なるように、幕屋とそのすべての家具を聖別しなければならない。

民数記 26:58 これらはレビ人の一族である。リブニ人の一族、ヘブロニ人の一族、マフル人の一族、ムシ人の一族、コラ人の一族である。そしてコハトはアムラムを生んだ。

民数記 26 章のこの箇所では、レビ人の 5 つの家族について詳しく説明されており、コハトがアムラムの父であることにも言及しています。

1. レビ人間の一致の重要性

2. コハトの遺産

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. ローマ人への手紙 12:3-5 - 「私に与えられた恵みによって、あなたがた全員に言いますが、必要以上に自分のことを高く評価せず、それぞれが信仰の尺度に応じて冷静な判断力を持って考えてください。」 「それは、神が割り当てられたものです。一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いの部分なのです。」

民数記 26:59 アムラムの妻の名はヨケベド、レビの娘で、彼女の母はエジプトでレビとの間に産んだ。彼女はアムラムとアロン、モーセ、およびその妹ミリアムとの間に産んだ。

レビ族のアムラムは、同じくレビ族のヨケベドと結婚し、アロン、モーセ、ミリアムという３人の子供をもうけました。

1. 神の救いの計画は、思いがけない人々や予期せぬ状況を通じて実現されることがよくあります。

2. アムラムとヨケベドの例を通してわかる、愛情深い家族の一員であることの重要性。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 68:6 - 神は家族の中で孤独な人を定めます。鎖でつながれている人を導き出します。しかし、反逆する人は乾いた地に住んでいます。

民数記 26:60 アロンにはナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルが生まれた。

アロンとその妻にはナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルという4人の息子がいました。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. 主に仕える子どもたちを育てる

1. 民数記 6:24-26 - 主はあなたを祝福し、守ってくださいます。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産です。

民数記 26:61 ナダブとアビフは、主の前に奇妙な火をささげて死んだ。

ナダブとアビフは、許可されていない火の捧げ物を主に捧げたときに死亡しました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神に対する反逆の結果。

1. 申命記 28:15 「しかし、私が今日あなたに命じるすべての戒めと法令を熱心に守り、あなたの神、主に従わないなら、これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヘブライ 10:31 「生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。」

民数記 26:62 その中で数えられた者は二万三千人で、全員生後一か月以上の男子であった。イスラエルの子らには相続財産がなかったため、イスラエルの子らの中に数えられていなかったからである。

民数記 26 章のこの聖句には、相続財産がないためにイスラエル人の中に数えられなかった 23,000 人の男性について言及されています。

1. 神の備えはすべての人にとって十分です - 詩篇 23:1

2. 神の命令を守ることの重要性 - 申命記 6:17

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. 申命記 6:17 - あなたは、あなたの神、主の戒め、主の証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。

民数記 26:63 これらはモーセと祭司エレアザルが、エリコの近くのヨルダンのほとりのモアブの平原でイスラエルの子らの数を数えた者たちである。

ヨルダンとエリコの近くのモアブの平原で、モーセと祭司エレアザルによってイスラエルの子らの数が数えられました。

1. 神の民の数を数え、導かれる神の忠実さ

2. 神への奉仕における忠実な管理の重要性

1. 黙示録 7:4 - そして、私は封印された人々の数を聞きました。そして、イスラエルの子らのすべての部族のうち、十四万四千人が封印されていました。

2. マタイ 18:12-14 - どう思いますか?ある人が百匹の羊を持っていて、その一匹が迷ったとしたら、その人は九十九匹を山に残して、迷った一匹を探しに行かないでしょうか。そして、もし彼がそれを見つけたら、本当に、あなたに言いますが、彼は一度も迷わなかった九十九よりもそれを喜ぶでしょう。ですから、これらの小さな者たちの一人が滅びることは、天におられるわたしの父のご意志ではありません。

民数記 26:64 しかし、モーセと祭司アロンがシナイの荒野でイスラエルの子らの数を数えたとき、その中には一人も数えられなかった。

モーセとアロンはシナイの荒野でイスラエル人の人口調査を実施しましたが、その場にいた人々は誰も数えられませんでした。

1. 私たちが変化を起こすには小さすぎると思っている場合でも、神は私たち一人ひとりに具体的な計画を持っています。

2. たとえ予期していなかったとしても、私たちは神の計画に加えられることを常に受け入れるべきです。

1. イザヤ書 43:4-5 - 「あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を与え、あなたの命と引き換えに国々を与えます。恐れないでください、私はそうだからです」あなたと。"

2. 詩篇 139:13-16 - 「あなたは私の最も奥深い存在を創造し、母の胎内で私を編み合わせてくださいました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、私はあなたを讃えます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、私が地の底で編み込まれていたとき、その骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の形のない体を見ました、私のために定められたすべての日々は、そのいずれかが来る前にあなたの本に書かれていましたすることが。"

民数記 26:65 主は彼らについて、「彼らは必ず荒野で死ぬであろう」と言われたからである。そして彼らのうち、エフンネの子カレブとヌンの子ヨシュアを除いては一人も残らなかった。

主はイスラエル人が不従順のゆえに荒野で死ぬと約束されましたが、助かったのはカレブとヨシュアの二人だけでした。

1. 神の約束 - たとえ意味が分からないとしても、神を信頼し従うことの重要性。

2. 神の忠実さ - 私たちがそうでないときでも、神は常にご自身の約束と神の民に忠実であること。

1. 申命記 8:2-5 - あなたの神、主がこの 40 年間ずっと荒野であなたを導かれ、あなたの心に何があるか、神の命令を守るかどうかを知るために謙虚になり、あなたを試みられたことを思い出してください。 。

3. ヘブライ 11:6 - 信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

数字 27 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 27:1-11 では、ツェロフェハドの娘たちの事例が紹介されています。娘たちのマフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルザは、会見の天幕の入り口にいるモーセ、祭司エレアザル、指導者たち、そして会衆全体に近づきます。彼らの説明によると、父親は土地を相続する息子を残さずに亡くなったという。彼らは、父方の部族の中で父親の相続財産の所有権を自分たちに与えてほしいと要求します。モーセは神の前に訴訟を起こし、決定を求めます。

第 2 段落: 民数記 27:12-23 に続き、神はツェロフェハドの娘たちの事件に関してモーセに答えています。彼は彼らの要求が正しいことを確認し、モーセに自分の部族内の父親の相続財産の所有権を彼らに与えるよう指示しました。神は相続に関する新しい法律を制定し、男性が息子を持たずに死亡した場合、その相続財産は娘に引き継がれることとしました。ただし、娘がいない場合は、兄弟または最も近い親戚が相続することになります。

段落 3: 民数記 27 は、神の導きの下でモーセがどのようにヨシュアを後継者に任命したかを強調して終わります。神の命令により、モーセは公に権威を移譲し、エレアザルと全イスラエルの前でヨシュアに手を置きます。これは、モーセの死後、ヨシュアがイスラエルの指導者に任命されたことを意味します。この章は、ヨシュアの指導の下でイスラエルが征服を続け、約束の地を占領するだろうと述べて終わります。

要約すれば：

ナンバーズ 27 が示すもの:

ゼロフェハドの娘たちが相続を要求した事件。

モーセ、エレアザル、指導者、会衆に近づく。

神は彼らの権利を肯定します。相続に関する新しい法律の制定。

モーセはヨシュアを後継者に任命します。

権限の公的譲渡。ジョシュアに手を置く。

モーセの死後、ヨシュアはイスラエルの指導者に任命されました。

ジョシュアのリーダーシップの下での期待。

征服の継続。約束の地の所有権に入る。

この章では、相続権とモーセの後継者としてのヨシュアの任命に関してツェロフェハドの娘たちが起こした訴訟の2つの主要な出来事に焦点を当てます。民数記 27 章は、ツェロフェハドの娘マフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルツァが会見の天幕の入り口で他の指導者たちとともにモーセに近づくところから始まります。彼らの説明によると、父親は、父方の部族内で土地の一部を相続できる息子を残さずに亡くなったという。彼らは、家系内の相続財産を維持するために、父親の兄弟の間で所有権を認めてもらうことを要求します。

さらに、民数記 27 章は、神がご自身の前に提起されたこの訴訟にどのように反応し、ツェロフェハドの娘たちが父方の部族間で相続財産を要求するのは正しいことであると断言することで強調しています。彼は相続に関する新しい法律を制定し、男性が息子をもたずに死亡し、代わりに娘がいる場合には、彼らが相続することになります。娘もいないが、彼が亡くなったときに兄弟または近親者が生きている場合は、彼らが代わりに彼の財産を受け取ることになります。

この章は、モーセの死が差し迫っている後、モーセを通して与えられた神の導きと戒めの下で、ヨシュアがイスラエルを率いる後継者に任命されたことを強調して締めくくられています。この移行は、エレアザル（祭司）とこの行事に出席したすべてのイスラエル人の前でモーセからヨシュアに手を置くことによって権威がモーセからヨシュアに引き継がれる公開の儀式によって特徴付けられます。

民数記 27:1 それから、ヨセフの子マナセの一族のうち、ヘフェルの子、ギレアデの子、ギレアドの子、マナセの子マキルの子、ツェロフェハドの娘たちが来た。これらは彼の娘たちの名前である。マフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルザ。

マナセの子孫であるゼロフェハドの娘たちが名前でリストされています。

1: 背景や血統に関係なく、女性には平等の権利と機会が与えられるべきです。

2: 私たちは人生において先人たちを尊重し、彼らの遺産から学ばなければなりません。

1: 出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2: 箴言 1:8-9 わが子よ、父の教えを聞きなさい。母の教えを捨ててはならない。それらはあなたの頭に飾る優雅な花輪であり、首にかけるペンダントだからです。

民数記 27:2 彼らは会衆の幕屋の戸のそばで、モーセと祭司エレアザルとつかさたちと会衆全体の前に立って、こう言った。

ゼロフェハドの娘たちは父親の遺産の一部を受け取るために正義を求めています。

1: 神は正義を望んでいます - 神は私たち一人一人を尊重し、尊重しており、私たちを決して忘れません。私たちは、神が究極の裁判官であり、何が公平で正義であるかを決定する方であることを覚えておく必要があります。

2: 私たちは正しいことを擁護し、自分自身と他人のために正義を追求しなければなりません。私たちは神が正義の源であり、正義と公平なものを私たちに与えてくださることを忘れてはなりません。

1: ヤコブ 2:1-4 - 兄弟姉妹の皆さん、私たちの栄光の主イエス・キリストを信じる者は、えこひいきをしてはなりません。金の指輪と立派な服を着た男性があなたの会議にやって来て、汚れた古い服を着た貧しい男性も入ってきたとします。あなたが立派な服を着ている男性に特別な注意を払って、「ここはあなたの良い席です。しかし、こう言うとします」貧しい人に、あなたはそこに立っているか、私の足元の床に座っていますか、あなたたちは自分たちの間で差別し、邪悪な考えを持って裁判官になったのではありませんか？

2: ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

民数記 27:3 私たちの父は荒野で死に、コラとともに主に向かって集まった者たちの中にはいなかった。しかし、自分の罪の中で死に、息子がいませんでした。

この箇所では、主に反逆したコラの仲間に加わらず、息子を持たずに自らの罪で亡くなった父親の荒野での死について語られています。

1. 試練における神の忠実さ: 民数記 27:3 の研究

2. 罪の結果を克服する: 民数記27:3

1. 申命記 4:31 - 「あなたの神、主は憐れみ深い神だから、あなたを離れたり、滅ぼしたり、先祖たちに誓った契約を忘れたりされません。」

2. 詩篇 103:8-10 - 「主は憐れみ深く慈悲深く、怒るのが遅く、確固たる愛に満ちておられます。いつも叱責されるわけではありませんし、永遠に怒り続けるわけでもありません。主は私たちの罪に応じて私たちを扱われません。」また、私たちの不法行為に応じて私たちに返済することもありません。」

民数記 27:4 私たちの父には息子がいないのに、なぜその名が家族の間から遠ざけられなければならないのでしょうか。したがって、私たちの父の兄弟たちの中の財産を私たちに与えてください。

この箇所は、息子のいない父親の家族に兄弟間の所有物を与えることによってその名前を保持する必要性について論じています。

1. 途切れることのない路線の強さ: 逆境にもかかわらず伝統を守る方法

2. 相続の約束：相続人としての責任を認識し、遵守する

1. ルツ 4:9-10 - ナオミの遺産を保存する必要性に応えるボアズ。

2. 詩篇 16:5-6 - 主を求める者に対する主の慈しみと備えの約束。

民数記 27:5 そこでモーセは彼らの主張を主の前に持ち出した。

モーセは人々の争いを主に解決を求めました。

1.「主に信頼せよ：紛争の時であっても」

2.「紛争の時に主を敬う」

1. マタイ 18:15-17 - 「もしあなたの兄弟や姉妹が罪を犯したなら、行って、二人の間だけで、その罪を指摘しなさい。彼らがあなたの言うことを聞くなら、あなたは彼らを説得したことになります。しかし、もし彼らが聞かないなら、他の 1 人か 2 人を連れて行き、すべての事柄が 2 人か 3 人の証人の証言によって立証されるようにしなさい。それでも彼らが聞くことを拒否するなら、それを教会に伝えなさい。もし彼らが教会の言うことさえも聞くことを拒否するなら、彼らを同じように扱いなさい。あなたは異教徒か徴税人になるでしょう。」

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主に喜ばれるとき、彼は敵さえも自分とともに平和に暮らせる。」

民数記 27:6 そこで主はモーセに言われた、

モーセはツェロフェハドの娘たちの意志を実行するように主から命じられています。

1. 信者の要求を尊重することの重要性。

2. 正義をもたらす謙虚の力。

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. 箴言 31:8-9 - 「口がきけない人のために、すべての貧しい人々の権利のために口を開いてください。口を開いて、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の権利を守りなさい。」

民数記 27:7 ツェロフェハドの娘たちは正しいことを言っています。あなたは必ず彼らの父の兄弟たちの中の相続財産を彼らに与えてください。そしてあなたは彼らの父親の相続地を彼らに相続させなければなりません。

神の正義は、民数記 27章7節で、ツェロフェハドの娘たちに相続財産の所有物を提供することによって実証されています。

1: 私たちは性別に関係なく、神の目には平等であり、同じ相続を受ける権利があります。

2: 神は正しいことを擁護し、正義を求める人々に報いを与えます。

1: ガラテヤ人への手紙 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男も女もない。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからである。」

2: 箴言 31:8-9 - 「滅びに定められた者たちの大義のために、口を開いてください。あなたの口を開いて、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の大義を訴えなさい。」

民数記 27:8 そして、あなたはイスラエルの子らに言って、「もし人が死んで息子がいないなら、あなたがたはその相続財産をその娘に相続させなければならない。」

Passage 男性が息子なしで死亡した場合、その相続財産は娘に与えられます。

1. 神の無条件の愛: 神は性別に関係なくすべての人にどのように備えられるか

2. 家族の価値: 遺産を継承することで愛する人たちをどのように称えるか

1. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの相続地であり、彼らの義はわたしから出たものである、と主は言われる。

民数記 27:9 もし彼に娘がいないなら、あなたがたは彼の相続地を彼の兄弟たちに与えなければならない。

男性が娘を持たずに死亡した場合、その遺産は兄弟に与えられます。

1.「神の憐れみと公平: 民数記 27:9 の考察」

2. 「神の計画における家族の重要性: 民数記 27:9 の研究」

1. 申命記 25:5-6、「兄弟たちが一緒に住んでいて、そのうちの一人が亡くなり、子供がいない場合、死者の妻は見知らぬ人以外と結婚してはならない。彼女の夫の兄弟が彼女のところに入り、結婚するものとする」彼女を彼に対して妻にし、彼女に対して夫の兄弟としての義務を果たしなさい。」

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

民数記 27:10 もし彼に兄弟がいないなら、あなたがたは彼の相続地を彼の父の兄弟たちに与えなければならない。

兄弟がいない人の相続財産は、父親の兄弟に与えられます。

1. 私たちは、困っている人たちに必要なものを与える用意ができていなければなりません。

2. 私たちは親戚のニーズを考慮しなければなりません。

1. ヨハネ第一 3:17-18 しかし、この世の財産を持っていて、自分の兄弟が困っているのを見て、その人に対して心を閉ざしている人がいるとしたら、どうして神の愛がその人のうちに宿るでしょうか。小さな子供たちよ、言葉や話ではなく、行いと真実で愛しましょう。

2. 箴言 19:17 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに報いてくださいます。

民数記 27:11 もし彼の父親に兄弟がいないなら、あなたがたは自分の相続地を彼の家族の隣の親族に与え、彼がそれを所有しなければならない。そしてそれはイスラエルの子らに裁きの定めとなる。主がモーセに命じられたとおりです。

この箇所は、兄弟がいない人の相続財産を、兄弟がいる場合はその近親者に与えるようにとモーセに命じられた主の律法について説明しています。

1: 主がモーセに命じられたように、私たちは与えられたものを積極的に分かち合わなければなりません。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださったすべての祝福に感謝し、それを神の栄光を現すために用いるべきです。

1: ガラテヤ 6:9-10 - 善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、適切な時期に収穫を得ることができるからです。したがって、機会があれば、すべての人々、特に信者の家族に属する人々に善を行ないましょう。

2: 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します。そうすれば主は彼らの行いに報いてくださいます。

民数記 27:12 主はモーセに言われた、「あなたはこのアバリム山に登って、わたしがイスラエルの人々に与えた土地を見なさい」。

モーセは主からアバリム山に登り、イスラエル人に与えられた土地を見るように命じられました。

1. 可能性のビジョン: 民数で見る約束の地 27:12

2. 従順の力: 民数記 27:12 にある主の命令に従うこと

1. 申命記 34:1-4 - 約束の地に対するモーセの見方

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、良い相続財産に恵まれる

民数記 27:13 あなたがそれを見たとき、あなたの兄弟アロンが集められたように、あなたもあなたの民に集められるであろう。

モーセは約束の地を見た後、アロンと同じように民に集められるだろうと告げられます。

1. 私たちの死すべき運命を受け入れ、死後の世界で平和を見つけることを学ぶ。

2. 地上での時間が終わるとき、愛する人たちが私たちを待っていると信じること。

1. ピリピ 1:21-23 なぜなら、私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは利益だからです。もし私が肉体で生きるとしたら、それは私にとって実りある労働を意味します。しかし、どちらを選択するかはわかりません。私は二人の間でとても悩んでいます。私の願いは、この世を去ってキリストと共にいることです。そのほうがずっと良いからです。

2. テサロニケ第一 4:13-14 しかし、兄弟たち、私たちは、希望のない他の人々のように悲しむことがないように、眠っている人たちのことについて何も知らされないでほしいのです。なぜなら、私たちはイエスが死んで復活したと信じているからです。それでも、神はイエスを通して、眠っている人たちを連れて来てくださるからです。

民数記 27:14 あなたがたは、ジンの荒野で、会衆の争いのさなか、目の前の水、つまりジンの荒野のカデシュにあるメリバの水でわたしを聖別するというわたしの命令に反抗したからである。

この一節は、イスラエルの人々がジンの砂漠とカデシュのメリバの水辺で神の戒めにどのように反逆したかを説明しています。

1. 神の命令に従う: 従順の祝福

2. 神の命令に従わない: 不従順の結果

1. 申命記 8:2-3 「そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導かれ、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかにかかわらず、あなたの心の内にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。」戒めを守るか、そうでないか、そして彼はあなたをへりくだらせ、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与え、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした。しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのである。」

2. ローマ人への手紙 6:15-16 「それでは、私たちは律法の下ではなく、恵みの下にいるのに、何を罪を犯すべきでしょうか。神が禁じています。あなたがたは知らないのです。自分を服従させる僕であるのは、その僕であるということです。」あなたがたはどちらに従うのか、死に至るまでの罪に対する従順か、それとも義に対する従順なのか。」

民数記 27:15 そこでモーセは主に言った、

モーセはイスラエルの民を代表して神に指導者を懇願します。

1. 祈りの力: モーセがイスラエルの人々のためにどのようにとりなしたか

2. 神は究極の供給者です: 必要なときに誰に頼るべきかを知っています

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. ヘブライ 13:5-6 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

民数記 27:16 すべての肉なる霊の神、主が会衆の上に人を立ててくださいますように。

モーセはイスラエル人の指導者を任命するよう神に求めています。

1. 敬虔な指導者の力

2. 敬虔なリーダーシップに従うことの重要性

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

民数記 27:17 彼らより先に出て行く者も、彼らより先に入る者も、彼らを導き出す者も、彼らを連れて行く者もいる。それは、主の会衆が飼い主のいない羊のようにならないためである。

主はモーセに民の指導者を任命し、民が羊飼いのいない羊のようにならないように命じられます。

1. 指導とリーダーシップの重要性

2. 偉大な羊飼い - 民に対する神の配慮

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼い、私は望まない。」

2. ペテロ第一 5:4 「そして羊飼いのかしらが現れるとき、あなたたちは決して消えることのない栄光の冠を受けるでしょう。」

民数記 27:18 主はモーセに言われた、「霊が宿っているヌンの子ヨシュアを連れて来て、彼の上に手を置いてください。」

モーセはヨシュアを後継者に任命します。

1. 変化を受け入れる: 適応することを学び、学習に適応する

2. リーダーとしての使命: リーダーの責任を理解する

1. ヨハネ 13:13-17 - サーバント リーダーシップの重要性

2. ペテロ第一 5:1-4 - リーダーシップにおける謙虚さの呼びかけ。

民数記 27:19 そして彼を祭司エレアザルと会衆全員の前に立たせた。そして彼らの目の前で彼に告発を与えます。

モーセはヨシュアをイスラエル人の指導者に任命し、祭司エレアザルと会衆の前で任務を与えます。

1. リーダーシップの責任: ジョシュアからの教訓

2. 従順の道: 民数記 27:19

1. ヨシュア記 1:6-9

2. 箴言 3:5-6

民数記 27:20 そして、あなたはイスラエルの子らの会衆全体が従順になるように、あなたの名誉の一部を彼に与えなければなりません。

主はモーセに、イスラエルの民がヨシュアに従うように、自分の名誉の一部をヨシュアに与えるように命じられます。

1. 謙虚さと敬意を持って神と周囲の人々に奉仕するために自分自身を捧げます。

2. 主に従順な生活を送り、他の人に敬意を持って接します。

1. ペテロ第一 5:5-6、同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。したがって、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:10、兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

民数記 27:21 彼は祭司エルアザルの前に立ち、ウリムの裁きの後、主の前で彼に助言を求める。彼の言葉に従って彼らは出て行き、彼の言葉に従って彼も皆も入るであろう。イスラエルの子ら、さらには会衆全体も彼と一緒にいた。

この箇所は、イスラエルの民が決断を下す前に、祭司エレアザルを通して主に裁きを求めるべきであることを述べています。

1. すべての決定において神の助言を求める

2. 神への畏敬の念から神の命令に従う

1. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

2. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 27:22 モーセは主が命じられたとおりにし、ヨシュアを連れて祭司エレアザルと全会衆の前に立たせた。

モーセは主の指示に従い、エレアザルと会衆全体の前でヨシュアを祭司に任命しました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. リーダーシップの強さ: 敬虔なリーダーがコミュニティをどのように支えているか

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

民数記 27:23 そして、主がモーセの手によって命じられたとおり、イエスは彼の上に手を置き、告発を与えた。

主はモーセに、ヨシュアに手を置いて告発するように命じられました。

1. 導くための責任: 民数記 27:23 からのヨシュアの物語

2. 従順の祝福: 民数記 27:23

1. 申命記 34:9 - ヌンの子ヨシュアは知恵の霊に満ちていました。モーセが彼の上に手を置いたからである。イスラエルの人々は彼の言うことを聞き、主がモーセに命じられたとおりにした。

2. ヘブライ 5:4 - そして、アロンのように、神から召された者以外には、この栄誉を独り占めする人はいません。

数字 28 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 28:1-8 には、神にささげる毎日の捧げ物についての指示が記されています。この章は、これらの捧げ物は定められた時間に行われ、穀物と飲み物の捧げ物とともに生後1年の雄の子羊2頭から構成されることを強調することから始まります。さらに、毎日朝に一頭の子羊、夕暮れにもう一頭の子羊からなる全焼のいけにえがささげられることになっています。

第 2 段落: 民数記 28:9-15 に続き、この章では安息日の捧げ物について概説します。安息日ごとに、生後1年の雄の子羊2頭が全焼のいけにえとして、追加の穀物と飲み物のいけにえとともにささげられます。これらの安息日の捧げ物は神聖なものと考えられており、毎日の通常の全焼の捧げ物に加えて行われるだけでなく、油と混ぜた上等の小麦粉の10分の2エパという特別な追加の捧げ物も含まれるべきです。

段落 3: 民数記 28 は、新月のお祝いの間に行われる毎月の捧げ物の詳細で終わります。毎月、月初めに追加の犠牲が払われます。これらには、2頭の若い雄牛、1頭の雄羊、すべて傷のない生後1年の雄の子羊7頭、および適切な穀物と飲み物の捧げ物が含まれています。これらの毎月の犠牲は神に心地よい香りとして役立ちます。

要約すれば：

ナンバーズ 28 が示すもの:

毎日の捧げ物の指示：雄の子羊2頭、穀物、飲み物。

朝も夕暮れも全焼のいけにえが続く。

安息日は雄の子羊二頭、穀物、飲み物をささげます。

油と混ぜた安息日の細粉に特別に追加します。

毎月の新月は追加の犠牲を祝います。

2頭の若い雄牛、1頭の雄羊、7頭の雄の子羊、穀物、飲み物。

供物は神に心地よい香りとして役立ちます。

この章では、毎日の捧げ物、安息日の捧げ物、毎月の新月のお祝いなど、神の前に定期的に捧げられるさまざまな種類の捧げ物の指示に焦点を当てます。民数記 28 章は、生後 1 年目の雄の子羊 2 頭と、定められた時間に穀物と飲み物をささげる毎日のささげ物についての指示から始まります。さらに、毎日朝に1頭の子羊が捧げられ、もう1頭の子羊が夕暮れに捧げられる全焼のいけにえが継続的に行われます。

さらに、民数記 28 章には、安息日の遵守に関する具体的な指示が概説されており、そこでは、穀物と飲み物の捧げ物とともに、生後 1 年目に合計 2 頭の雄の子羊を毎日定期的に全焼のいけにえとして捧げる追加のいけにえがささげられます。この特別な添加物には、油と混ぜた上質な小麦粉の 10 分の 2 エパ (1 メジャー) が含まれています。

この章は、毎月の初めに特定の追加の犠牲が捧げられる毎月の新月のお祝いについて詳しく説明して終わります。これらには、傷のない若い雄牛2頭、傷のない雄羊1頭、傷のない生後1年の雄の子羊7頭が含まれており、これらには適切な穀物と飲み物の捧げ物が添えられています。これらの犠牲的な行為は、お祝いの機会に神の前で心地よい香りとして役立ちます。

民数記 28:1 そこで主はモーセに言われた、

この箇所は、主がモーセに語りかけ、捧げ物について指示するように命じられたことを語っています。

1. 主の指示: 主の指示と導きに従う

2. 従順の力: 話を聞いて行動することで信仰を示す

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. イザヤ書 1:19 - 「もし喜んで従順であれば、地の良いものを食べるであろう。」

民数記 28:2 イスラエルの人々に命じて、こう言え、「わたしのささげ物と、わたしへの甘い香りとして、わたしのいけにえとして火で焼いたパンを、定められた時期にわたしにささげるように守ってください。」

神はイスラエル人に、定めの時に犠牲を捧げるよう指示されました。

1. 神の任命を守ることの重要性

2. 神への従順の祝福

1. 申命記 11:27 - 「主はあなたたちを国々の中に散らし、異邦人の中にあなたたちの数は少なくなり、主はあなたたちをどこへ導かれるであろう。」

2. ピリピ人への手紙 2:8 - 「そして、彼は人間として流行していることがわかり、へりくだって、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になりました。」

民数記 28:3 そしてあなたは彼らに言う、「これはあなたがたが主にささげる火のいけにえである。斑点のない初年度の子羊二頭を毎日、継続的な全燔のいけにえとしてささげる。

神はイスラエル人に、一年生の子羊二頭を絶えず全焼のいけにえとしてささげるように命じられました。

1. 神の命令に一貫して従うことの重要性

2. 従順の犠牲: 神の意志に従うことを放棄する

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めますか。あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えること以外に何を求めますか。」心を尽くし、精神を尽くして、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と命令を守ることですか？」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

民数記 28:4 あなたは、一頭の小羊を朝にささげ、もう一頭の小羊を夕方にささげなければなりません。

この箇所はイスラエル人に、朝には子羊を1頭、夕方にはもう1頭の子羊を燔祭として捧げるよう指示しています。

1. 捧げ物の力: 日々の祈りが私たちをどのように変えることができるか。

2. すべての瞬間を大切にしましょう: 神に時間を捧げることの重要性。

1. マタイ 6:11 - 今日、私たちに日々の糧を与えてください。

2. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

民数記 28:5 また、肉のささげ物として小麦粉10分の1エパを、たたき油1ヒンの4分の1と混ぜた。

この節は、神が民に与えるように命じた捧げ物、つまり小麦粉の10分の1エパと油の4分の1ヒンを混ぜたものについて説明しています。

1. 「神への私たちの捧げ物：寛大さの聖書のモデル」

2.「神への捧げ物の意義: 民数記 28:5 の研究」

1. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人は、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

民数記 28:6 それは、甘い香りのためにシナイ山で定められた常設の全焼のいけにえであり、主への火によるいけにえです。

シナイ山で神によって定められた継続的な全焼のいけにえは、主への火によってささげられる甘い香りのいけにえです。

1. 犠牲の力: 神の贈り物がどのように私たちの対応を必要とするか

2. 感謝の心：神の備えに対する感謝の気持ちを育む

1. レビ記 1:1-17。 3:1-17 - 全焼のいけにえに対する神の指示

2. ヘブライ 13:15-16 - 犠牲と捧げ物を通して神への感謝の気持ちを表す

民数記 28:7 その注ぎのささげ物は、一頭の小羊に対するヒンの四分の一とする。聖所において、注ぎのささげ物として濃いぶどう酒を主に注がなければならない。

この節は、一頭の小羊の捧げ物に関連した注ぎの捧げ物について説明しています。これは、主への捧げ物として聖所に注がれる強いぶどう酒の4分の1ヒンです。

1. 子羊の捧げ物: 礼拝の犠牲的な性質についての考察

2. 主の家における喜びと祝賀の象徴としてのワイン

1. イザヤ書 55:1-2 - 「ああ、渇いている人はみな、お金のない人は水のところに来なさい。来て、買って食べなさい。そうです、来て、お金もお金もなく、ぶどう酒と牛乳を買いなさい。」 「どうしてあなたがたは、パンではないもののために金を使い、満足しないもののために労力を費やすのか。熱心にわたしの言うことを聞いて、おいしいものを食べて、魂が太って喜ぶようにしなさい。」

2. 詩篇 104:15 - 「また、人の心を喜ばせるぶどう酒、顔を輝かせる油、そして人の心を強めるパン。」

民数記 28:8 もう一頭の小羊を夕方にささげなければならない。それを朝の肉のささげ物として、またその注ぎのささげ物として、甘い香りの火によるいけにえとして主にささげなければならない。

主は、1日に2回、朝と夕方に子羊を心地よい香りの全焼のいけにえとしてささげることを求められました。

1. 犠牲の美しさと重要性

2. 心地よい香り: 私たちの礼拝がどのように神を讃えるのか

1. 詩篇 50:14 - 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たしなさい。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

民数記 28:9 安息日には、一年生の斑点のない子羊二頭と、油を混ぜた肉のささげ物用の小麦粉10分の2と、その注ぎのささげ物を用意した。

安息日には、傷のない子羊二頭、油を混ぜた小麦粉10倍2枚、およびそれに付随する飲み物のささげ物が主にささげられました。

1. 礼拝の重要性: 私たちが持っているものの最善を主に捧げる

2. 安息日の意義: 主の御前で休息と再生の時間をとること

1. レビ記 23:3 - 「六日間仕事をしなければならない。しかし、七日目は聖なる集会である安息日である。あなたがたはその日は仕事をしてはならない。それはあなたがたのすべての住居における主の安息日である。」

2. 詩篇 116:17 - 「わたしは感謝のいけにえをあなたにささげ、主の御名を呼びます。」

民数記 28:10 これは、常設の全焼のいけにえと注ぎのいけにえに加えて、安息日ごとにささげる全焼のいけにえである。

毎安息日には、継続的な全焼のいけにえに加えて、全焼のいけにえと注ぎのいけにえがささげられなければならなかった。

1. クリスチャンは、民数記 28:10 の全焼のいけにえの例を用いて、安息日ごとに神を礼拝すべきです。

2. 全焼のいけにえは、罪のために絶えず犠牲を払う必要性を思い出させます。

1. 民数記 28:10 - 「これは、常設の全焼のいけにえとその注ぎのいけにえに加えて、安息日ごとの全焼のいけにえである。」

2. ヘブライ 10:12 - 「しかし、この人は、永遠の罪のために一つの犠牲をささげた後、神の右に座った。」

民数記 28:11 また、月の初めに、あなたがたは全焼のいけにえを主にささげなければならない。 2頭の若い雄牛と1頭の雄羊、斑点のない1年生の子羊7頭。

この一節は、毎月初めに主に犠牲を捧げるための指示を概説しています。

1. 豊穣の神：主に犠牲を捧げることの意義

2. 従順の力: 捧げ物に関する神の指示に従う方法

1. 申命記 12:5-7 「しかし、あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中から、その名を置くために選ばれる場所を探し、そこに行きなさい。そこにあなたは自分の全焼のいけにえを携え、あなたのいけにえ、十分の一、あなたの手の献げ物、あなたの誓約、あなたの自由意志の捧げ物、そしてあなたの牛と羊の初子をそこであなたの神、主の御前で食べ、あなたがたは喜びなさい。あなたとあなたの家族、あなたが手をささげたすべてのことを、あなたの神、主があなたを祝福された。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

民数記 28:12 また、油を混ぜた肉のささげ物用の小麦粉を、雄牛一頭につき、十分の三取引とする。雄羊一頭に対して、油を混ぜた肉の捧げ物用の小麦粉の10分の2。

主はイスラエル人に、肉のいけにえとして雄牛一頭と雄羊一頭をささげ、それぞれに油を混ぜた所定量の小麦粉を添えるよう命じられました。

1. 主の戒め: 礼拝への呼びかけ

2. 従順による聖さ: 主への捧げ物

1. レビ記 1:2-17 - 主はモーセに言われた、「イスラエルの人々に言いなさい。あなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってくるときは、群れの中から家畜のささげ物を持って来なさい。」または群れから。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

民数記 28:13 また、油を混ぜた小麦粉の十分の一を、小羊一頭への肉のささげ物とした。甘い香りの全焼のいけにえ、主への火によるいけにえとして。

この箇所は、主への火による犠牲としての甘い香りの全焼のいけにえについて語っています。

1. 犠牲の意味: 神に従うために私たちが最も大切にしているものを手放す理由

2. 従順の力: 神への献身が私たちの生活をどのように変えるか

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

民数記 28:14 彼らの注ぎのいけにえは、雄牛一頭に対してぶどう酒半ヒン、雄羊一頭に対して一ヒンの三分の一、子羊一頭に対して一ヒンの四分の一である。これが毎月の全焼のいけにえである。一年の月。

この箇所は、全焼のいけにえの一部として毎月ささげられる注ぎの捧げ物について説明しています。

1. 従順の重要性 - 神の命令に従うことで、どのように私たちが神に近づくのか

2. 奉仕の喜び - 神がどのように奉仕することで私たちに喜びと霊的な充実感をもたらしてくれるのか。

1. 申命記 30:16 - 私は今日あなたに、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めと掟と裁きを守るように命じます。そうすれば、あなたは生きて増えます。そして主はあなたのものです。神はあなたが所有する土地であなたを祝福してくださるでしょう。

2. マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二つ目はこれと同じで、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ」である。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

民数記 28:15 また、罪のためのいけにえとして、子やぎ一頭が、常供の全焼のいけにえと注ぎのいけにえに加えて、主にささげられる。

この箇所では、常設の全焼のいけにえとその注ぎのいけにえに加えて、主への罪のためのいけにえとしてやぎをささげることが述べられています。

1. 告白の力: なぜ私たちは主に罪を告白しなければならないのか

2. 犠牲による贖い: 聖書における罪のいけにえの重要性

1. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

2. レビ記 16:21-22 - 「そして、アロンは生きているヤギの頭に両手を置き、イスラエルの子らのすべての咎と、彼らのすべての罪におけるすべての咎を告白し、それらを被せなければならない」ヤギの頭を取って、適任者の手で荒野に送り出す。そしてヤギはそのすべての咎を彼の上に負って、人のいない地に行く。そして彼はそのヤギを荒野に放すであろう。」

民数記 28:16 また、正月の十四日は主の過越の祭りです。

第一の月の十四日には、主の過ぎ越しが祝われます。

1. 主の過ぎ越し: 神との契約を祝う

2. 神の備え: 救いの祭典

1. 申命記 16:1-8 - 過越の祭りに関する神の指示

2. 出エジプト記 12:1-28 - 主の過ぎ越しの物語

民数記 28:17 今月の十五日は祭りで、七日間は種なしパンが食べられる。

毎月 15 日には、種なしパンを 7 日間にわたって食べます。

1. 神の祝日を守ることの重要性と種なしパンの象徴。

2. 神の命令に従う従順の霊的重要性。

1. 出エジプト記 12:15-20 - 種なしパンの祭りを守るようにという神の指示。

2. マタイ 26:17-30 - イエスによる過越の祭りと最後の晩餐の遵守。

民数記 28:18 最初の日に聖なる集会が開かれる。そこではいかなる卑屈な仕事もしてはなりません。

月の初日には、卑屈な仕事は一切行われない聖なる召集が執り行われることになっていました。

1. 休息と充電の重要性

2. 神の忠実さと備え

1. 出エジプト記 20:8-11。安息日を聖く保つために、安息日を忘れないでください

2. 申命記 5:12-15。安息日を聖く保つ

民数記 28:19 ただし、あなたがたは全焼のいけにえとして火で作ったいけにえを主にささげなければならない。二頭の若い雄牛、一頭の雄羊、そして一年生の子羊七頭、それらは傷のないものとしてあなたに与えられます。

この箇所には、神が二頭の若い雄牛、一頭の雄羊、七頭の初年度の子羊を全焼のいけにえとして主にささげるように命じられたことが記されています。

1. 主の命令: 犠牲の捧げ物

2. 神への従順、敬意、感謝の心

1. レビ記 22:19-20 - 「あなたは主に和解のいけにえをささげなければなりません。それを感謝のささげた場合には、感謝のいけにえとともに、油を混ぜたパン種を入れたケーキをささげなければなりません。種なしウエハースには油を塗り、細かい小麦粉を油とよく混ぜたケーキ。

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

民数記 28:20 また、彼らの肉のささげ物は、小麦粉に油を混ぜたものとする。雄牛には十分の三の取引を、雄羊には十分の二の取引をささげなければならない。

この一節は、雄牛と雄羊の捧げ物の要件を概説しています。雄牛には油と混ぜた小麦粉の10分の3、雄羊には10分の2の取引です。

1. 寛大さの力 - 主は私たちに、たとえ困難に見えるときでも最善を尽くすように求められます。従順を通して、私たちは忠実さを示し、祝福を受けます。

2. 犠牲の価値 - 私たちは、自分が所有しているものにしっかりしがみつきたくなることがあります。しかし、神に犠牲を捧げるとき、私たちは神への信頼と信仰の大切さを思い出させられます。

1. マラキ書 3:10 - わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持ってきて、今ここでわたしを証明しなさい、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開け、水を注がなければあなたは祝福を与えられますが、それを受け取るのに十分な余地はありません。

2. ルカ 21:1-4 - そして彼が見上げると、金持ちたちが宝物庫に贈り物を投げ入れているのが見えました。そして彼はまた、ある貧しい未亡人がそこに二匹のダニを投げ入れているのを見ました。そして彼は言った、「真実としてあなたに言いますが、この哀れな未亡人は彼ら全員よりも多くのものを投げ込んだのです。なぜなら、これらの人々は皆、その豊かさの中から神の捧げ物に投げ込んだのです。しかし、彼女はその貧しさから生きているすべての人々を投げ込んだのです」彼女が持っていたもの。

民数記 28:21 あなたは、七頭の子羊一頭につき、十分の一の数の取引をささげなければなりません。

この一節は、10番目の取引では7頭の子羊をいけにえとして犠牲にしなければならないことを説明しています。

1. 犠牲の力: 神はどのように私たちに惜しみなく与えるよう呼びかけておられるか

2. 7 の重要性を理解する: 聖書における完全数

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. レビ記 1:2-3 - イスラエル人に言いなさい。「あなたがたのうちのだれかが主に捧げ物を持ってくるときは、群れの中から、あるいは羊の中から家畜を捧げなければならない。」

民数記 28:22 また、罪のためのいけにえとして、あなたのために罪を償うためのやぎ一頭があります。

この箇所は、神がヤギの罪の捧げ物を通して贖いを与えられたことについて書かれています。

1. キリストの贖罪 - 神の偉大な救いの贈り物

2. 許しの力 - 神の憐れみがどのように人生を変えるのか

1. イザヤ書 53:5-6 - しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

民数記 28:23 あなたがたは、これらを、朝の全焼のいけにえの傍らにささげなければならない。これは、継続的な全焼のいけにえである。

民数記 28 章のこの箇所は、毎日の朝のいけにえに加えて全焼のいけにえをささげる必要性について語っています。

1. 礼拝において神に自分自身を捧げることの重要性

2. 神の命令に従う従順の力

1. ルカ 4:8 - するとイエスは答えられた、「『あなたの神、主を礼拝しなさい、そして主だけに仕えなさい』と書いてある。」

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

民数記 28:24 このようにしてから、あなたがたは、七日間の間、毎日、香ばしい火でささげたいけにえの肉を主にささげなければならない。それは、常設の全焼のいけにえと注ぎのいけにえの傍らにささげなければならない。

神は、継続的な全燔のいけにえと注ぎのいけにえに加えて、毎日、甘い香りの火のいけにえをささげるよう命じられています。

1. 甘い香りの火の犠牲: 降伏への呼びかけ

2. 主に喜ばれる香りを立てる: 礼拝への招き

1. エペソ 5:2 - そして、キリストも私たちを愛し、甘い香りのために神への捧げ物といけにえを私たちのために捧げてくださったように、愛のうちに歩みましょう。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

民数記 28:25 そして七日目には、あなたがたは聖なる集会を開くであろう。あなたがたは決して卑屈な仕事をしてはならない。

週の 7 日目には聖なる召集が守られ、卑屈な仕事は行われません。

1. 安息日の神聖さ: 休息と反省の実践

2. 7日目の喜びとさわやかさ

クロス-

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖なる日にあなたの喜びを行うことから離れるなら。そして安息日を喜び、主の聖なる日、尊い日と呼びなさい。そして、自分のやり方をしたり、自分の楽しみを見つけたり、自分の言葉を話したりせず、彼を敬うべきです。

2. 出エジプト記 20:8-10 - 安息日を聖く保つために、その日を覚えておいてください。六日間、あなたは働き、すべての仕事をしなければならない。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日である。その日は、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下男も、あなたの女僕も、どんな仕事もしてはならない。あなたの家畜も、あなたの門の中にいる見知らぬ人も、

民数記 28:26 また、初穂の日、あなたがたが数週間を終えた後、新しい肉の捧げ物を主にささげるとき、あなたがたは聖なる集会を開かなければならない。あなたがたは決して卑屈な仕事をしてはならない。

初穂の日には聖なる集会が開かれ、卑屈な仕事は行われません。

1. 初穂と安息の祝福を思い出す

2. 神の臨在にとどまる: 聖なる召集の意義

1. コロサイ 2:16-17 - ですから、食べ物や飲み物の問題、または祭りや新月や安息日に関して、誰もあなたを批判してはなりません。これらは来るべきものの影ですが、その実体はキリストのものです。

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子も、娘も、男性の召使いも、女性の召使いも、家畜も、あなたの門の中にいる寄留者も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからです。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

民数記 28:27 ただし、あなたがたは、甘いかおりとして全焼のいけにえを主にささげなければならない。若い雄牛2頭、雄羊1頭、1年生の子羊7頭。

主は、甘い香りとして、若い雄牛二頭、雄羊一頭、一年生の子羊七頭をささげるように命じられました。

1: 私たちは神に奉仕するために、神に最善を尽くすよう求められています。

2: 神への私たちの犠牲は、喜びと愛をもって捧げられるべきです。

1: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: ピリピ 4:18-19 - 私は全額、またはそれ以上の支払いを受け取りました。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロディトスから受け取りましたので、私は十分に満たされています。それらは香りの良い供え物であり、神に喜ばれる、受け入れられる犠牲です。

民数記 28:28 また、油を混ぜた小麦粉の肉のささげ物は、雄牛一頭に十分の三、雄羊一頭に十分の二、

この箇所では、小麦粉、油、動物を犠牲として神に捧げることについて説明されています。

1. 犠牲における神の忠実さと寛大さ

2. 与える力と感謝

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

民数記 28:29 七頭の小羊のうち、十分の一の数が一頭の小羊に与えられる。

この一節には、7頭の子羊が捧げられ、各子羊に取引の10分の1が与えられると述べられています。

1. 犠牲の捧げ物の重要性

2. 犠牲における分裂と団結の意義

1. レビ記 1:2-4 イスラエルの子らに言いなさい。「もしあなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってくるなら、あなたがたは牛、牛の群れ、羊のささげ物を持って来なければなりません。」 。もし彼のいけにえが群れの全焼のいけにえであるなら、彼は傷のない雄をささげなさい。彼は自らの意志でそれを会衆の幕屋の入口で主の前にささげなければならない。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

民数記 28:30 それから、やぎの子一匹、あなたのために償いをしてください。

民数記 28章30節のこの一節は、罪の贖いのためにヤギを犠牲として捧げることについて語っています。

1. 最大の犠牲: イエスの贖罪が私たちの究極の救いとしてどのように役立つか

2. 償いの力: どうすれば悔い改めて赦しを得ることができるか

1. ヘブライ 9:12-15 - 「彼は一度だけ聖所に入り、やぎや子牛の血ではなく、自分自身の血を取って、永遠の救いを確保しました。」

2. ローマ 3:21-26 - 「しかし今、神の義は律法とは別に明らかにされていますが、律法と預言者は、信じるすべての人に対するイエス・キリストへの信仰を通して神の義を証しています。」

民数記 28:31 あなたがたは、これらを常祭の全燔のいけにえ、肉のいけにえ（無傷であなたがたに与えられる）および注ぎのいけにえの傍らにささげなければならない。

この一節は、神にささげなければならない、傷のない捧げ物について書かれています。

1. 完全な捧げ物: 神への私たちの犠牲は神の完全性をどのように反映すべきか

2. 礼拝の力: 神に最善を尽くすことがなぜ重要なのか

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神に喜ばれる聖なる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい崇拝です。

2. レビ記 22:20 - しかし、傷のあるものは何であれ、あなたが受け入れられないので、あなたが提供してはならない。

数字 29 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 29:1-11 には、ラッパの祭りの間に捧げられる捧げ物についての指示が記載されています。 7番目の月の1日に聖なる集会が開かれ、若い雄牛、雄羊1頭、そして傷のない生後1年の雄の子羊7頭が全焼のいけにえとして捧げられます。さらに、これらの犠牲には穀物と飲み物の捧げ物が添えられます。

第 2 段落: 民数記 29:12-34 に続き、この章では、贖罪の日と仮庵の祭りのための捧げ物の概要が説明されています。 7月10日は贖罪の日であり、聖なる召集が召集されます。この日、若い雄牛 1 頭、雄羊 1 頭、傷のない生後 1 年生の雄の子羊 7 頭からなる特定の罪のいけにえが捧げられます。次にこの章では、仮庵の祭りの 15 日目から 22 日目に終わるまで、毎日さまざまな数と種類の犠牲が捧げられるようにするための手順が詳しく説明されています。

パラグラフ 3: 民数記 29 は、これらすべての指定された祝祭には、指定された時間に特定の捧げ物が必要であることを強調して結ばれています。これらには、モーセを通して神が定められた追加の全焼のいけにえ、穀物のいけにえ、注ぎのいけにえ、罪のいけにえ、和解のいけにえが含まれます。この章では、これらの犠牲が神にとって心地よい香りとしてどのように役立つかを強調しています。

要約すれば：

ナンバーズ 29 が示すもの:

ラッパの祭りの全焼のいけにえ、穀物、飲み物の説明書。

贖罪の日の捧げ物 罪の捧げ物。

毎日さまざまな犠牲を捧げる仮庵の祭り。

指定された時間に特定のサービスを提供することを強調する。

焼け、穀物、飲み物、罪、平和。

犠牲は神に心地よい香りとして役立ちます。

民数記 29:1 そして、第七の月の一日に、あなたがたは聖なる集会を開きなさい。あなたがたは決して卑屈な仕事をしてはならない。今日はあなたに向かってラッパを吹く日である。

7月の1日、イスラエル人は聖なる集会を開き、いかなる仕事もしませんでした。この日はラッパを吹き鳴らした一日でした。

1. 新しい月の意味: 人生の特別な瞬間を楽しむことを学ぶ

2. トランペットの力：古代における音の重要性

1. 詩篇 81:3: 「私たちの厳粛な祝日、定められた時に、新月にラッパを吹き鳴らしましょう。」

2. イザヤ書 58:13: 「もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を喜び、主の聖なる日、名誉なことと呼ぶなら、そしてあなたのことをせずに主を敬うべきです」自分のやり方で生きることも、自分の楽しみを見つけることも、自分の言葉を話すこともできない。」

民数記 29:2 あなたがたは、甘いかおりとして全焼のいけにえを主にささげなければならない。若い雄牛一頭、雄羊一頭、傷のない一年生の子羊七頭。

主はイスラエル人に、若い雄牛一頭、雄羊一頭、一年生の傷のない子羊七頭の全焼のいけにえをささげるように命じられました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 犠牲の甘い香り：神への捧げ物の意味

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、この方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

民数記 29:3 また、彼らの肉のささげ物は、小麦粉に油を混ぜたものとし、雄牛一頭につき十分の三、雄羊一頭につき十分の二とし、

この一節は、雄牛と雄羊の捧げ物の小麦粉と油の量を概説しています。

1. 神は寛大であり、ご自分の民に捧げものまで備えてくださいます。

2. 神への捧げ物は、神への献身と信頼を示す方法です。

1. 申命記 12:5-7 - 「しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からのいけにえ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を携え、そこであなたの神、主の前で食事をしなさい。そうすれば、あなたがたも、あなたの家族も、あなたが手をかけたすべてのことを喜び、あなたの神、主があなたを祝福してくださるであろう。」

2. レビ記 7:11-12 「これが和解のいけにえの律法であり、これを主にささげるものである。主が感謝のためにささげるなら、種なしパンを混ぜたものを感謝のいけにえとともにささげなければならない」油を塗ったもの、種なしウエハースに油を塗ったもの、油を混ぜた細かい小麦粉のケーキを揚げたもの。」

民数記 29:4 また、七頭の小羊全体に、一頭の小羊に十分の一の取引をする。

主はイスラエル人に、子羊7頭と、子羊1頭につき10分の1を捧げるよう命じられました。

1: 私たちは主の模範から、惜しみなく与えることを学ぶことができます。

2: 神の完全なご意志は、しばしば神の命令によって達成されます。

1: ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

2: 2 コリント 9:7 - 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

民数記 29:5 また、やぎの子一頭を罪のいけにえとして、あなたのために償いをするために、

人々の罪を償うために、一頭の子ヤギの罪のいけにえが捧げられることになっていました。

1. イエスは私たちの究極の罪の捧げ物であり、私たちはこのイエスを通して神との和解を見つけることができます。

2. 私たちの罪を認識し、それを償うために犠牲を捧げることの重要性。

1. ローマ 5:8-9 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。私たちは今や彼の血によって義とされたのですから、ましてや私たちは彼を通して神の怒りから救われることでしょう。

2. イザヤ書 53:10 しかし、彼を打ち砕いて苦しませるのは主のご意志でした。主は彼の命を罪のいけにえとされますが、彼は子孫を見て寿命を延ばすでしょう、そして主の御心は彼の手の中で繁栄するだろう。

民数記 29:6 毎月の燔祭とその肉のいけにえ、日ごとの燔祭とその肉のいけにえ、およびその注ぎのいけにえのほかに、その作法に従って、甘い香りのために火でささげたいけにえを、主。

この箇所は、主へのいけにえとしてささげられる燔祭、肉のいけにえ、注ぎのいけにえについて語られています。

1. 神の犠牲の美しさ

2. 主への捧げ物：私たちの喜びに満ちた義務

1. ピリピ人への手紙 4:18 - しかし、私はすべてを持っており、たくさんあります。私はエパフロディトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

民数記 29:7 そして、あなたがたは、この第 7 の月の 10 日に聖なる集会を開くことになる。そしてあなたがたは自分の魂を苦しめるであろう。あなたがたはその中でいかなる仕事もしてはならない。

イスラエルの人々は、第7の月の10日に聖なる集会のために集まり、彼らの魂を苦しめることになっています。

1. 意図的な反省の力

2. 信仰生活の中で聖なる日を守る

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. イザヤ書 58:5 - 「わたしが選んだのは、そんなに早い断食だろうか。人が自分の魂を苦しめる日を。それは、藁のように頭を下げ、その下に荒布と灰を敷くことだろうか。あなたはそうするだろうか」これを断食日、そして主に受け入れられる日と呼ぶでしょうか？」

民数記 29:8 ただし、あなたがたは、甘い香りを求めて全焼のいけにえを主にささげなければならない。若い雄牛 1 頭、雄羊 1 頭、1 年生の子羊 7 頭。それらは傷一つなくあなたに与えられるでしょう。

第7の月の7日に、すべて傷のない若い雄牛1頭、雄羊1頭、1年生の子羊7頭からなる全焼のいけにえが主にささげられます。

1. 従順の力: 神の戒めに従うことを学ぶ

2. 全焼のいけにえの意味：犠牲の重要性を理解する

1. 申命記 12:6-7 - あなたの神、主の祭壇に全焼のいけにえをささげ、和解のいけにえをささげなさい。

2. レビ記 1:9-10 - 祭司は全焼のいけにえを祭壇にささげなければなりません。それは主への心地よい香りの食べ物です。

民数記 29:9 彼らの肉のささげ物は、小麦粉に油を混ぜたものとし、十分の三を雄牛に、十分の二を雄羊一頭とする。

この箇所には、雄牛や雄羊が神にささげる穀物や油のささげ物が記されています。

1. 犠牲の力: 神の従順への期待を理解する

2. 寛大さの賜物: 愛と感謝の気持ちから神に与える

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、賛美の犠牲、つまり神の名を告白する唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. レビ記 7:12-13 - いけにえが群れの全焼のいけにえである場合には、傷のないものをささげなければなりません。彼はそれを会見の天幕の入口に持ってきて、主の前に受け入れられるようにしなければならない。

民数記 29:10 七頭の子羊に対して、一頭の子羊につき十分の数の取引。

この一節は、イスラエル人が7日間毎日7頭の子羊を、1頭の子羊に対して10分の1の小麦粉と油を捧げることに言及しています。

1. 神の忠実さは、子羊の犠牲を通して示されます。

2. 私たちは神の命令に従い、神を敬うために自分自身を犠牲にする必要があります。

1. 「私は感謝の声を上げてあなたに犠牲を捧げます。私は誓ったことを果たします。救いは主からのものです。」 (ヨナ 2:9)

2. 「この方を通して、私たちは絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実をささげましょう。」 （ヘブライ人への手紙 13:15）

民数記 29:11 罪のためのいけにえとして、やぎの子一頭。贖いの罪のためのいけにえ、常設の全燔のいけにえ、その肉のいけにえ、およびその注ぎのいけにえのほかに。

民数記 29章11節には、罪のためのいけにえとしての雄やぎ1頭、常設の全焼のいけにえ、肉のいけにえ、およびそれらに付随する注ぎのいけにえを含む、贖いのためにささげられるいけにえが記されています。

1. 償いの力: 犠牲の捧げ物の重要性を数字で理解する 29:11

2. 許しを受け取る: 償いのメッセージを私たちの生活に適用する

1. イザヤ書 53:5-6 - 「彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されました。私たちはすべて羊のように迷いました。私たちは羊のように迷いました。ひとりひとりが自分の道を向いたので、主は私たち全員の咎を彼に負わせた。」

2. ヘブライ 9:22 - 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

民数記 29:12 そして、第七の月の十五日に、あなたがたは聖なる集会を開きなさい。あなたがたは決して卑屈な仕事をしてはならない、そして七日間主のために祭りをしなければならない。

7 番目の月の 15 日に聖なる集会が開催され、そこでは奴隷的な仕事は行われず、主への祝日が 7 日間守られます。

1. 「神聖さの力: 7 番目の月に神の神聖さを祝う」

2.「主の喜び：祭りを守ることを通して神の喜びを体験する」

1. 詩篇 30:11-12 - 「あなたは私の悲しみを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を解き、喜びを私に着せてくださいました。私の栄光が沈黙せずにあなたの賛美を歌うようにと。主なる私の神よ、私はそうします」いつまでもありがとう！」

2. イザヤ書 58:13-14 - 「もしあなたが安息日から足を戻し、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を喜び、主の聖日を名誉あるものと呼ぶなら、もしあなたがそれを尊重するなら、そうではありません」自分の道を行くか、自分の楽しみを求めるか、無為に話すか、そうすればあなたは主を喜びとし、私はあなたを地の高みに乗せてあげる。」

民数記 29:13 また、あなたがたは、甘い香りの全焼のいけにえ、火によるいけにえを主にささげなければならない。 13頭の若い雄牛、2頭の雄羊、そして1年生の子羊14頭。彼らには傷がないであろう。

主は、若い雄牛13頭、雄羊2頭、初年度の子羊14頭を全焼のいけにえとして、主への甘い香りの火によるいけにえとして捧げるよう命じられました。

1. 主の命令: 犠牲と贖いの捧げ物

2. 真の犠牲の意味：神の意志への従順

1. レビ記 22:17-25 - 火による捧げ物を主にささげるための指示

2. ヘブライ 13:15-16 - イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲を捧げる

民数記 29:14 また、彼らの肉のささげ物は、小麦粉に油を混ぜたものとし、十三頭の雄牛一頭につき十分の三を、二頭の雄羊各雄に十分の二を与え、

13頭の雄牛はすべて、油を混ぜた小麦粉の10分の3の肉の捧げ物を受け取ることになっており、2頭の雄羊はそれぞれ10分の2の取引を受け取ることになっていました。

1. 肉の捧げ物の力 - 民数記 29:14 を用いて、神が最も単純な献身的な行為さえも尊重される様子を説明します。

2. 完璧なバランス - 民数記 29:14 を調べて、神の計画が常に完璧なバランスを保っていることを思い出させます。

1. レビ記 2:1-2 「また、だれかが肉のいけにえを主にささげるとき、そのいけにえは小麦粉とし、その上に油を注ぎ、その上に乳香をのせ、それをアロンの家に持って行かなければならない」祭司の子らよ、そして彼はそこから、一握りの小麦粉とその油、そして乳香のすべてを取り出すであろう...」

2. ペテロ第一 2:5 - 「あなたがたも、生きた石のように、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職を建てられています。」

民数記 29:15 また、十四頭の小羊のうちの各子羊に十分の一の数を与える。

主はイスラエルの民のために14頭の子羊を特別に捧げるように定められました。

1. いけにえの価値 - 主が定められた特別ないけにえと、イスラエルの民にとってのその重要性について考察します。

2. 主の御心に従う - 神の御心に従うことの重要性と、それに伴う祝福について考察します。

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、賛美の犠牲、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. レビ記 1:2-3 - イスラエル人に言いなさい。「あなたがたのうちのだれかが主に捧げ物を持ってくるときは、群れの中から、あるいは羊の中から家畜を捧げなければならない。」

民数記 29:16 また、やぎの子一頭が罪のためのいけにえとしてささげられた。絶え間なく捧げられる全焼のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえの傍らに。

神の赦しと回復の備え。

1: 神は、罪のいけにえの犠牲を通して私たちが赦され、回復される道を備えてくださっています。

2: 私たちはキリストの贖いの犠牲を通して、神との正しい関係を回復することができます。

1: イザヤ書 53:5-6 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒された。私たちは皆、羊のように、私たちは道に迷い、それぞれが自分の道に戻り、主は私たち全員の咎を彼に負わせました。」

2: ヘブライ人への手紙 9:11-12 「しかし、キリストが、今すでにここにある良いものの大祭司として来られたとき、彼は人間の手で作られたものではない、より大きく、より完全な幕屋を通られました。 「この創造物の一部ではありません。彼はヤギや子牛の血によって入ったのではありません。しかし、彼は自分の血によって一度だけ至聖所に入り、こうして永遠の救いを得たのです。」

民数記 29:17 二日目には、若い雄牛十二頭、雄羊二頭、斑のない一年生の子羊十四頭をささげなければならない。

この箇所は、2頭の雄羊と12頭の若い雄牛、そして14頭の子羊を神への捧げ物として捧げることについて述べています。

1. 与える力: なぜ私たちは神に犠牲を捧げるのか

2. 心を込めて神に仕える：犠牲への恐れを克服する

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「私は全額、あるいはそれ以上の支払いを受け取りました。あなたが送ってくれた贈り物をエパフロデトから受け取ったので、私は十分に満たされています。それらは香りのよい捧げ物、受け入れられる犠牲であり、神に喜ばれるものです。」

民数記 29:18 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

この箇所には、牛、雄羊、子羊の肉と飲み物の捧げ物を動物の数に応じて神にささげるための指示が概説されています。

1. 捧げ物の力: 神への犠牲の重要性を理解する

2. 神に最善を尽くす：与えることの賜物に感謝する

1. フィリピ 4:18: 「私は全額以上の支払いを受けました。エパフロデトから、あなたが送ってくださった贈り物、香りのよい捧げ物、神に喜ばれる犠牲を受け取って、十分に満たされています。」

2. イザヤ書 1:11: 「あなたの犠牲の多さが、わたしにとって何でしょうか。主は言われます。わたしは雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きました。わたしは雄牛の血を喜ばず、あるいは子羊かヤギか。」

民数記 29:19 また、やぎの子一頭が罪のためのいけにえとしてささげられた。常供の燔祭とその肉のいけにえ、および注ぎのいけにえの傍らに。

民数記 29章19節には、常設の全燔のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえに加えて、やぎの子一頭の罪のためのいけにえについて述べられています。

1. 聖書の時代における犠牲の重要性

2. 罪のいけにえによる贖いの重要性

1. レビ記 16:20-22 - そして、聖所、会見の幕屋、祭壇の罪の償いを終えると、生きているヤギを持って来なければならない。アロンは生きている山羊の頭に両手を置き、その上でイスラエルの子らのすべての咎と、彼らのすべての罪に関するすべての罪を告白し、それを山羊の頭に乗せて追い払う。ふさわしい男の手によって荒野へ。ヤギは無人の地へのすべての咎を自分自身で負わなければなりません。そしてその山羊を荒野に放すであろう。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

民数記 29:20 三日目には、雄牛十一頭、雄羊二頭、傷のない一年生の子羊十四頭が生まれた。

この一節は、雄牛11頭、雄羊2頭、子羊14頭の犠牲の捧げ物について語っています。

1. 神への従順における犠牲の力

2. 神の備えを認めるために犠牲を払う必要性

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. レビ記 1:2-3 - イスラエル人に言いなさい。「あなたがたのうちの誰かが主に捧げ物を持ってくるときは、群れか群れの中から一頭の動物を捧げ物として持って来なさい。」

民数記 29:21 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

民数記 29章21節には、雄牛、雄羊、子羊のために肉と飲み物をささげる方法が概説されています。

1. 犠牲をささげることを学ぶ: 数字の意味 29:21

2. 与えることの神聖さ: 民数記で表す義務を果たす 29:21

1. 詩篇 51:16-17 - あなたは犠牲を望まないからです。そうでなければ、私はそれを捧げます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないでしょう。神の犠牲は打ち砕かれた精神です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

民数記 29:22 罪のためのいけにえとしてやぎ一頭。絶えず続く燔祭とその肉のいけにえと注ぎのいけにえの傍らに。

民数記 29章22節には、やぎ、常設の全焼のいけにえ、穀物と飲み物のいけにえを含む罪のためのいけにえの指示が記されています。

1. イエス: 完全な罪のいけにえ - 民数記 29:22 に規定されている犠牲は、私たちの罪のためのイエスの完全な犠牲によって満たされます。

2. 償いの必要性 - この聖句は、私たちの罪の償いの必要性と、それに対する神の備えを思い出させます。

1. ローマ 5:8-9 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヘブライ 10:1-2 - 律法は、これから起こる良いことの影にすぎず、現実そのものではありません。このため、同じ犠牲を毎年際限なく繰り返しても、崇拝に近づく人々を完全にすることは決してできません。

民数記 29:23 四日目には、傷のない一年生の雄牛十頭、雄羊二頭、子羊十四頭。

この聖句は、宗教的な祭りの 4 日目に、雄牛 10 頭、雄羊 2 頭、傷のない 1 年目の子羊 14 頭を捧げるべきであることを明らかにしています。

1. 従順の犠牲 - 民数記 29:23 の A

2. 4日目の重要性 - 民数記29:23のA

1. レビ記 1:2-3 「イスラエルの人々に言いなさい。あなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってくるときは、群れの中から、あるいは羊の中から家畜をささげなければならない。

3. 申命記 16:16-17 - 「年に三回、あなたの男性はみな、主が選ばれた場所で、あなたの神、主の前に出なければなりません。種なしパンの祭りと、週ごとの祭りと、彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

民数記 29:24 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

この一節には、犠牲にされた雄牛、雄羊、子羊の数に応じてイスラエル人がささげるべき捧げ物について説明されています。

1: 神は私たちが捧げるあらゆる捧げ物に目的を持っています。

2: 私たちの捧げ物は、神への信仰と信頼の表現です。

1: ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美のいけにえとして神にささげ続けましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

民数記 29:25 また、やぎの子一頭が罪のためのいけにえとしてささげられた。絶え間なく捧げられる全焼のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえの傍らに。

第7の月の10日、主はイスラエル人に、常供の全焼のいけにえ、それに対応する肉のいけにえ、対応する注ぎのいけにえに加えて、罪のためのいけにえとしてやぎの子1頭をささげるように指示されました。

1. 主は私たちに罪の償いを求めておられる

2. 主に犠牲を捧げることの重要性

1. レビ記 16:20-22 - そして、聖所、会見の幕屋、祭壇の罪の償いを終えると、生きているヤギを持って来なければならない。アロンは生きている山羊の頭に両手を置き、その上でイスラエルの子らのすべての咎と、彼らのすべての罪に関するすべての罪を告白し、それを山羊の頭に乗せて追い払う。ふさわしい男の手によって荒野へ。

2. ヘブライ 10:1-4 - というのは、律法は来るべき良いことの影を持っており、物事のそのものの姿ではないからであり、毎年継続的にささげる同じ犠牲によって、次のような人々を生み出すことは決してできないからです。完璧にアプローチします。というのは、そのとき、それらは提供されなくなるのではないだろうか？というのは、崇拝者たちは一度清められれば、もう罪の意識はなくなるからです。しかし、それらの犠牲の中で、毎年罪が思い出されます。雄牛やヤギの血が罪を取り除くことは不可能だからです。

民数記 29:26 五日目には、斑点のない初年度の雄牛九頭、雄羊二頭、子羊十四頭が生まれた。

この一節は、仮庵の祭りの 5 日目に捧げられる犠牲の概要を示しています。雄牛 9 頭、雄羊 2 頭、斑点のない 1 年目の子羊 14 頭です。

1. 礼拝の費用: 仮庵の祭りの犠牲の捧げ物

2. 主の寛大さ: 私たちの礼拝に対する主の備え

1. レビ記 23:34 「イスラエルの人々に言いなさい。『この第 7 の月の 15 日は、主のための 7 日間の幕屋の祭りとなる。』」

2. 詩篇 81:3-4 - 「私たちの厳粛な祝日、定められた時に、新月にラッパを吹き鳴らしましょう。これはイスラエルのための定めであり、ヤコブの神の律法でした。」

民数記 29:27 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

贖罪の日、イスラエル人は主が定められた特定の数と方法に従って犠牲を捧げました。

1. 主の戒めに従うことの重要性

2. 償いの犠牲の意味

1. 民数記 29:27 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

2. ヘブライ 10:1-3 - なぜなら、律法はこれらの現実の真の姿ではなく、来るべき良いことの影に過ぎないから、毎年継続的に捧げられる同じ犠牲によってそれらを完全にすることは決してできないからです。近づいてくる人たち。そうでなければ、崇拝者たちは一度清められたので、もはや罪の意識を持たなくなってしまうので、それらは捧げられなくなってしまったのではないだろうか？しかし、これらの犠牲の中で、毎年罪が思い出されます。

民数記 29:28 罪のためのいけにえとしてやぎ一頭。絶えず続く燔祭とその肉のいけにえと注ぎのいけにえの傍らに。

7月の10日には、通常の燔祭、肉のいけにえ、注ぎのいけにえに加えて、罪のためのいけにえとしてやぎ1頭を主にささげなければなりません。

1. 償いの力: イエスを通して許しを得る方法

2. 贖いの日の意義: 民数記 29:28

1. ヘブライ 9:22 - 実際、律法では、ほとんどすべてのものを血で清めることが求められており、血を流さなければ赦しはありません。

2. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

民数記 29:29 六日目には、一年生の無傷の雄牛八頭、雄羊二頭、子羊十四頭が生まれた。

この一節は、宗教儀式の6日目に捧げられる犠牲について説明しています。

1. 私たちに対する神の愛は、神の犠牲の備えを通して示されます。

2. 儀式的な犠牲によって示されるように、私たちは謙虚さと従順さをもって神のもとに行かなければなりません。

1. ヘブライ人への手紙 10:4-5 - 「雄牛や山羊の血が罪を取り除くことは不可能だからです。だから、彼が世に来るとき、彼は言いました、「あなたは犠牲と捧げ物をしませんが、体はそうしなければなりません」あなたが私を用意してくれました。」

2. レビ記 22:17-19 「主はモーセに言われた、『アロンとその子ら、そしてイスラエルのすべての子らに告げて、イスラエルの家に属する者が何であれ、彼らに言いなさい。あるいはイスラエルのよそ者たちの中で、そのすべての誓いの対価として、また、全焼のいけにえとして主にささげる自由意志のささげ物をささげようとする者たち、あなたは自分の意志で、傷のない男性をささげなければならない。ビーブ、羊、ヤギ。

民数記 29:30 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

民数記 29章30節には、雄牛、雄羊、子羊のためにそれぞれの数に応じて肉と飲み物をささげることが記されています。

1) 与える力: 捧げ物を通して神の愛を明らかにする

2) 犠牲と従順: 捧げものを通して神を敬う

1) Ⅱコリント 9:7 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2) ルカ 6:38 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

民数記 29:31 罪のためのいけにえとしてやぎ一頭。絶え間なく捧げられる全焼のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえの傍らに。

民数記 29章31節には，やぎ一頭の罪のためのいけにえについて言及されており，これには常設の全燔のいけにえ，肉のいけにえ，注ぎのいけにえが添えられることになっています。

1. 犠牲による償いの力

2. 罪のいけにえの意義

1. レビ記 16:3-5 - 「アロンに、罪のためのいけにえとして若い雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を連れて聖所に来るように告げなさい。彼は聖なる亜麻布のチュニックを着て、 「体には亜麻の下着を着け、亜麻の帯を腰に巻き、亜麻のターバンをかぶる。これは聖なる衣服である。体を水に浸してそれを着なければならない。」

2. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、彼は私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の傷によって私たちは癒された。」

民数記 29:32 七日目には、一年生の雄牛七頭、雄羊二頭、傷のない子羊十四頭が生まれた。

この箇所には、7日目に7頭の雄牛、2頭の雄羊、14頭の子羊が捧げられることが記されています。

1. 寛大な献金 - 献金を通じて感謝の気持ちをどのように示すことができるか

2. 贖いの捧げ物 - 私たちの捧げ物が神との関係をどのように表しているか

1. コリント人への第二の手紙 9:6-8 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. ヘブライ 13:16 - しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

民数記 29:33 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

この箇所は、イスラエル人が神に捧げた雄牛、雄羊、子羊の数をそれぞれの数に応じて概説しています。

1. 神は私たちが意図と配慮を持って神に贈り物を捧げることを望んでおられます。

2. 主のために犠牲を払うことは、私たちに喜びと平安をもたらします。

1. ヘブル人への手紙 13:15-16 したがって、私たちは主によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、主の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2. マタイ 6:21 あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのです。

民数記 29:34 罪のためのいけにえとしてやぎ一頭。絶え間なく捧げられる全焼のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえの傍らに。

罪のためのいけにえとして、常設の全燔のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえとともに、やぎ1頭がささげられました。

1. 罪のためのいけにえの重要性

2. 礼拝における捧げ物の重要性

1. ヘブライ 10:11-14 そして、すべての祭司は毎日奉仕に立ち、同じ犠牲を繰り返し捧げていますが、それは決して罪を取り除くことはできません。しかし、キリストが罪のために常にただ一つの犠牲をささげたとき、彼は神の右に座り、その時から敵が彼の足台とされるまで待っていました。なぜなら、神はただ一つの捧げものによって、聖化されつつある人々を常に完全にしてくださったからです。

2. イザヤ書 1:11-17 あなたの犠牲の多さは私にとって何でしょうか。主は言われる。私は雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。あなたが私の前に出てくるとき、誰があなたに私の法廷を踏みにじるように要求したのですか？これ以上無駄な供物を持ってはいけません。お香は私にとって忌まわしいものです。新月と安息日と召集の呼びかけ、私は不法行為と厳粛な集会に耐えることができません。あなたの新月とあなたが定めた祝祭日は私の魂が嫌います。それらは私にとって重荷になっています。私はそれらに耐えることにうんざりしています。あなたが手を広げたら、私はあなたから目を隠します。あなたがたくさん祈っても、私は聞きません。あなたの手は血だらけです。体を洗いましょう。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をするのをやめる。

民数記 29:35 八日目には、あなたがたは厳粛な集会を開き、そこではいかなる卑屈な仕事をしてはならない。

8日目には厳粛な集会が開かれ、卑屈な仕事は行われません。

1. 敬意を持って生活する - 神と神の命令を尊重する方法で生活します。

2. 礼拝のために時間を確保する - 一日を主に捧げることの重要性を認識します。

1. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら彼の前に出る。

2. ルカ 4:16 - そこでイエスは、生まれ育ったナザレに来られました。そしていつものように、イエスは安息日に会堂に入り、立ち上がって本を読みました。

民数記 29:36 ただし、あなたがたは、全焼のいけにえ、すなわち香ばしい香りのいけにえを主にささげなければならない。すなわち、雄牛一頭、雄羊一頭、傷のない一年生の子羊七頭を、主にささげなければならない。

イスラエル人は、第7の月の10日に、初年度の雄牛1頭、雄羊1頭、傷のない子羊7頭を全焼のいけにえとして主にささげなければなりませんでした。

1. 主への捧げ物: 甘い香り - 民数記 29:36

2. 聖なるいけにえの意義 - 民数記 29:36

1. レビ記 1:13-17 - 全焼のいけにえの指示

2. 詩篇 51:16-17 - 神よ、打ち砕かれ悔い改めた心も、あなたは軽蔑されません。

民数記 29:37 雄牛、雄羊、子羊のための肉のささげ物と注ぎのささげ物は、その数に応じ、次のとおりとする。

この箇所は、犠牲にされた動物の数に応じて神に捧げられた具体的な犠牲の捧げ物について説明しています。

1. 犠牲の力：神に最善を捧げることに関する聖書の研究

2. コストを計算する: 神に与えることの報酬と責任

1. 申命記 8:17-18 あなたは心の中でこう言うかもしれません、わたしの力と手の強さがこの富をもたらしてくれたのです。しかし、あなたの神、主を思い出してください。主はあなたに富を生み出す能力を与え、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確認するものだからです。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

民数記 29:38 また罪のためのいけにえとしてやぎ一頭。絶えず続く燔祭とその肉のいけにえと注ぎのいけにえの傍らに。

民数記 29章38節のこの箇所には，継続的な全焼のいけにえとそれに付随する食事と飲み物のいけにえに加えて，一頭のやぎの罪のためのいけにえが述べられています。

#1: 完全かつ究極の罪の捧げ物であるイエスは、私たちのあらゆる必要を満たしてくださいます。

#2: 民数記 29:38 にあるヤギの捧げものは、私たちのためのイエスの究極の犠牲を象徴しています。

#1: ヘブライ人への手紙 10:14 - 「神は、一つの捧げ物によって、神聖なものとされたものを永遠に完全なものとされたのです。」

#2: イザヤ書 53:10 - 「しかし、主は彼を傷つけることを喜ばれた。彼を悲しませた。あなたが彼の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の子孫を見て、彼の寿命を延ばし、そして主の喜びは彼の手の中で栄えるであろう。」

民数記 29:39 これらのことを、あなたがたは定められた祭りの中で、誓いのささげ物、また、燔祭、肉のいけにえ、注ぎのいけにえ、和解のいけにえとして主にささげなければならない。

神の民は、定められた祝日、誓約、自由意志のいけにえ、全焼のいけにえ、肉のいけにえ、注ぎのいけにえ、和解のいけにえをささげることによって神に従い、神を敬うように命じられています。

1. 信心: 私たちが神を崇拝する理由

2. 犠牲: 従順の代償

1. エペソ人への手紙 2:8-9 「あなたがたは恵みによって、信仰によって救われたのです。これはあなたが自分でしたことではありません。それは神の賜物であり、行いの結果ではありません。誰も誇ることができないようにするためです。」

2. ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。父はそのような人々に礼拝を求めておられるからです。神は霊であり、神です。彼を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。」

民数記 29:40 モーセは、主がモーセに命じられたことをすべてイスラエルの人々に告げた。

モーセはイスラエル人に主の命令をすべて守るように命じました。

1. 主の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 神の言葉を聞くと明晰さがもたらされる

1. サムエル第一 15:22 - 「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれますか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは雄羊の脂肪にまさります。」

2. 詩篇 119:165 - 「あなたの律法を愛する者には大いなる平安があり、彼らをつまずかせるものは何もありません。」

数字 30 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 30:1-2 では、誓いと宣誓の概念が導入されています。この章は、人が主に誓いを立てるとき、あるいは誓いを立てて自分を縛るとき、その言葉を破ってはならないが、約束したことは果たさなければならない、ということから始まります。これは男性にも女性にも当てはまります。

第 2 段落: 民数記 30:3-16 に続き、この章では女性の誓いに関する具体的な指示が示されています。女性が父親の家に住んでいるときに誓いを立て、父親がそれを聞いても黙っていた場合、彼女の誓いは成立します。しかし、それを聞いたその日に父親が反対した場合、彼女が交わした誓約や拘束力のある義務は無効になります。同様に、女性が結婚中に誓いを立て、夫がそれを聞いても黙っていた場合、彼女の誓いは有効です。しかし、それを聞いたその日に夫が反対した場合、彼女が交わした誓約や拘束力のある義務は無効になります。

第 3 段落: 民数記 30 は、未亡人または離婚した女性が誓いを立てた場合、その誓いに拘束され、約束したことを果たさなければならないことを強調して結ばれています。しかし、夫がそのことを聞いた日にその誓いや宣誓を取り消した場合、彼女はその約束を果たすことから解放される。これらは男性と女性の両方の誓いに関する法律です。

要約すれば：

ナンバーズ 30 のプレゼント:

誓いの導入、誓いは破ってはならない。

男性にも女性にも適用されます。

女性の父親の家で行われた誓いの手順。

父親が反対した場合、誓約は無効となります。

夫が誓約に反対した場合、既婚女性が行った誓約書の指示は無効になります。

未亡人、離婚した女性が果たさなければならない誓い。

夫が婚約を破棄した場合。

これらは男性と女性の両方の誓いに関する法律です。

この章では、誓約と宣誓の概念、特にその有効性と履行に焦点を当てます。民数記 30 は、男性であろうと女性であろうと、人が主に誓いを立てるとき、または誓いを立てるときは、約束を破らず、その約束を果たすことが期待されることを強調することから始まります。

さらに民数記 30 には女性の誓いに関する具体的な指示が記されています。女性が父親の家に住んでいるときに誓いを立て、父親がそれを聞いて黙っていた場合、彼女の誓いは成立します。しかし、その話を聞いた日に父親がその誓いに反対した場合、その誓いは無効になる。同様に、既婚女性が誓いを立て、夫がそれを聞いて沈黙したとしても、彼女の誓いは成立します。しかし、夫がそれを聞いた日にその誓いに反対した場合、その誓いは無効になります。

この章は、未亡人または離婚した女性が交わした誓いについて言及して終わります。このような場合、誓いを立てたり誓いを立てたりすれば、約束したことは必ず果たされることになります。しかし、夫がそのことを聞いた日に誓いを破棄した場合、彼らはその約束を果たすことから解放されます。誓いに関するこれらの法律は、さまざまな状況の男性と女性の両方に適用されます。

民数記 30:1 モーセはイスラエルの子らについて部族の長たちに言った、「これは主が命じられたことである。」

モーセは部族の長たちにイスラエルの子らについて語り、神の命令の概要を話しました。

1. 神の命令に従う: 私たちの責任を理解する

2. 神の民に対する神の愛と配慮: 私たちの祝福

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

民数記 30:2 人が主に誓いを立てるか、自分の魂を絆で結ぶと誓うなら、彼は自分の言葉を破ることはなく、自分の口から出たすべてのことを実行しなければなりません。

主に誓いを立てたり宣誓したりする人は、その言葉を守り、その言葉に従ってそれを果たさなければなりません。

1.「言葉の力 - 神との約束を守る」

2.「私たちの信仰の強さ - 主を信頼する」

1. ヤコブ 5:12 - しかし、何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天にも地にも、その他の何ものにもかけては誓わないでください。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

2. 伝道の書 5:4-5 - 神と約束したときは、遅滞なくその約束を果たしなさい。神は愚か者を喜ばないからである。約束したことは果たせ。約束をして果たさないよりは、約束しないほうが良いのです。

民数記 30:3 女もまた、若いころ父の家にいて、主に誓いを立て、絆で自分を縛るなら。

この一節は、女性がまだ若いうちに父親の家で交わさなければならない主への誓いについて述べています。

1.「主への誓い: あなたの決意を尊重するよう呼びかける」

2.「主への誓いを立てる：従順の祝福」

1. マタイ 5:33-37 - 「また、昔の人たちに、『偽りの誓いをしてはならず、誓ったことを主に果たさなければならない』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください「また，頭で誓いを立ててはなりません。髪の毛一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたの言うことは単純に「はい」か「いいえ」にしなさい。これ以上のものは悪から来るのです。

2. 詩篇 15:4 - 「その目には卑劣な人が軽蔑されているが、主を恐れる者を敬い、自分が傷ついても変わらないと誓う人。」

民数記 30:4 そして、彼女の父親は、彼女の誓いと、彼女が彼女の魂を結んだ絆を聞き、彼女の父親は彼女に平安を保つでしょう。そのとき、彼女のすべての誓いは存続し、彼女が彼女の魂を結んだすべての絆は存続します。

女性が誓いを立てたり、何かに縛られたりする場合、その誓いや絆を守るためには、父親は沈黙を保たなければなりません。

1. 女性の声の力 - 女性の声が意思決定においてどのように影響力と強力さをもたらすかを探ります。

2. 沈黙の重要性 - 沈黙が、誰かが自分で決断できるようにする強力なツールとなり得ることを検討します。

1. 箴言 31:25 - 「力と名誉は彼女の衣服である。彼女はやがて喜ぶだろう。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

民数記 30:5 しかし、もし彼女の父親がその話を聞く日に彼女を許さなかったとしたら、彼女の誓いも、彼女が魂を縛った絆も、守られない。そして、主は彼女を赦されるであろう、なぜなら、彼女の父親が彼女を許さなかったからだ。

娘の誓いは父親が反対すれば無効になる。主は彼女が誓いを果たさなかったことを赦してくださるでしょう。

1. 神の愛における許しの力 - ルカ 23:34

2. 親の導きとその重要性 - 箴言 22:6

1. エペソ 4:32 - そして、神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

2. コロサイ 3:13 - 互いに忍び合い、誰かが他の人に対して不満を持っている場合は、許し合います。キリストがあなたを赦してくださったように、あなたもそうしなければなりません。

民数記 30:6 もし彼女に夫がいるとしたら、彼女が誓うとき、あるいは口からこうすべきだという言葉を発するとき、それが彼女の魂を縛ったのである。

この一節は、女性が口頭で何かを誓ったり約束したりした場合、たとえ夫がいたとしても法的にそれに拘束されることを説明しています。

1: 神の律法: 拘束力のある約束 - 神の律法は、人が誓いを立てた場合、状況に関係なく、その誓約に拘束されることを明確にしています。

2: 言葉の力 - 私たちの言葉には重みがあり、約束を守る力があります。私たちは自分の発言に必ず留意し、約束を真剣に受け止めなければなりません。

1: ヤコブ 5:12 - しかし何よりも、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、その他のいかなる誓いによっても誓わないで、有罪に陥らないように、「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしなさい。 。

2: 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果すのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓いを立てない方が良いのです。

民数記 30:7 彼女の夫はそれを聞いて、それを聞いたその日、彼女に平和を保った。そうすれば、彼女の誓いは存続し、彼女の魂を縛った絆も存続するだろう。

民数記 30 章 7 節のこの聖句は、夫が妻の誓いを聞いて反対しなければ、妻の誓いと約束は有効であると述べています。

1. 女性の誓いの力: 数字の重要性を理解する 30:7

2. 他人の約束を尊重する: 民数記 30:7 の夫の例から学ぶ

1. 箴言 31:25 - 彼女は強さと威厳を身に着けており、将来を恐れることなく笑います。

2. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを遅らせてはなりません。神は愚か者を喜ばないからです。誓ったことを果たせ。誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓わない方が良いのです。

民数記 30:8 しかし、もし夫がそれを聞いた日に彼女を許さなかったとしたら、そのとき彼は、彼女が誓った誓い、そして彼女が彼女の魂を縛った唇で発した誓いを、何の効果も持たないであろう。そして主は彼女を許されるであろう。

夫は、妻の誓いを立てたその日にそのことを聞いた場合には、その誓いを破棄することができ、主は妻を許してくださるでしょう。

1. 赦しの力 - 私たちの誓いを赦してくださる神の恵みを探求します。

2. 結婚の祝福 - 結婚の聖約がどのように私たちの生活に祝福をもたらすかを考察します。

1. 民数記 30:8 - しかし、もし彼女の夫がそれを聞いた日に彼女を許さなかったとしたら。そのとき彼は、彼女が誓った誓い、そして彼女が彼女の魂を縛った唇で発した誓いを、何の効果も持たないであろう。そして主は彼女を許されるであろう。

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫にも服従しなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であるのと同じように、夫は妻の頭であり、キリストは体の救い主だからです。したがって、教会がキリストに従うのと同じように、妻もすべてのことにおいて自分の夫に従いなさい。

民数記 30:9 しかし、やもめと離婚した彼女の魂を縛った誓いはすべて、彼女に敵対することになる。

未亡人または離婚した女性は、自分が立てた誓いを果たさなければなりません。

1. 約束を守ることの大切さ

2. 女の誓いの力

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. マタイ 5:33-37 - もう一度、昔の人たちに言われたことを聞いたことがあるでしょう、「偽りの誓いをしてはならない、主に誓ったことを実行しなければならない」。しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください。また、頭で誓いを立ててはなりません。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたが言うことは単に「はい」か「いいえ」で済ませてください。これ以上のものは悪から来るものです。

民数記 30:10 また、彼女が夫の家で誓いを立てたり、誓いの絆で自分の魂を縛ったりした場合、

夫の家で誓いを立てた、または誓いによって自分の魂を縛った女性は、夫の権威に服従します。

1. 神の計画: 権威への服従

2. 誓いの力と権威

1. エペソ人への手紙 5:22-24 - 「妻たちよ、主に従うのと同じように夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であるキリストが救い主であるように、夫も妻の頭なのです。さて。教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。」

2. 伝道者の書 5:4-5 - 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないので、あなたの誓いを果たしなさい。誓いを立てずに誓わないよりは、誓いを立てない方が良いのです。」それを満たしてください。」

民数記 30:11 彼女の夫はそれを聞いて、彼女を黙らせ、彼女を許さなかった。そうすれば、彼女のすべての誓いは存続し、彼女が彼女の魂を結びつけたすべての絆も存続するであろう。

夫は、妻が交わした誓いや絆を受け入れるか拒否するかを選択できます。

1. 夫の意志の力: 数字の重要性を探る 30:11

2. 誓いの強さ: 約束を守ることの結果を理解する

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2. 箴言 20:25 - 誓いを立てたのにそれを果たさないのは人にとってわなである。

民数記 30:12 しかし、夫がそれを聞いた日に、それを完全に無効にしてしまったとしても、そのとき、彼女の誓いについて、あるいは彼女の魂の絆に関して彼女の口から出た言葉は何であれ、効力を持たないであろう。彼女の夫はそれらを無効にした。そうすれば主は彼女を許されるであろう。

この聖句は、夫は妻のどんな誓いも無効にすることができ、神は彼女を許してくださると述べています。

1. 夫の許しの力

2. 結婚において神にかなった誓いを立てる

1. 伝道者の書 5:4-5 神に誓いを立てたときは、それを果たさないようにしなさい。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

2. マタイ 5:33-37 もう一度言いますが、あなたがたは昔、彼らがこう言ったのを聞いたことがあるでしょう、「あなたは自分を捨ててはならない。しかし、主に対する誓いを果たさなければならない。しかし、私はあなたがたに言います。決して誓わないでください。」天によるものでもない。それは神の王座だからです。地によってもなりません。それは彼の足台だからです。エルサレムによってでもありません。それは偉大な王の都市だからです。髪の毛一本も白くしたり黒色にしたりすることはできないのだから、自分の頭で誓ってはならない。しかし、あなたのコミュニケーションは「そうだ、そうだ」としましょう。いいえ、いいえ、これらを超えるものは何であれ、悪がやってくるからです。

民数記 30:13 魂を苦しめるすべての誓い、そして拘束力のある誓いは、夫がそれを定めることもできるし、夫がそれを無効にすることもできる。

夫には、妻を苦しめるような妻の誓いや宣誓を承認または拒否する権利があります。

1. 結婚の力: 夫と妻の権利と責任を理解する

2. 誓いの力: 困難にもかかわらず約束を守る

1. エペソ人への手紙 5:22-33 結婚生活における服従

2. 伝道の書 5:4-6 誓いの力

民数記 30:14 しかし、もし彼女の夫が毎日彼女に対して完全に平和を保っているとしたら。それから彼は、彼女に課されているすべての誓い、あるいは彼女の絆を確立します。彼はそれらを確認します。なぜなら、彼はそれを聞いた日に彼女に平和を保ったからです。

夫が妻の誓いや義務に反対しないなら、それを確認し、守っていることになります。

1. 言葉の力: 誓いの意味を理解する

2. 沈黙の祝福: 沈黙を保つことで多くのことが話せるようになる

1. 箴言 12:14 - 人は口の実によって善に満足し、人の手の報いがその人に与えられる。

2. 伝道の書 5:2-3 - 神の前で何かを言おうと、口を急がず、心の中で急いではいけません。神は天におり、あなたは地にいるのですから、言葉は少なくしましょう。

民数記 30:15 しかし、もし彼がそれを聞いた後、何らかの方法でそれを無効にするとしても、彼はそれを聞きます。そうすれば彼は彼女の咎を負うだろう。

この一節は、夫が妻との誓いを無効にした場合にどのような結果が生じるかを概説しています。

1. 女性は誓いを立てることに落胆すべきではない

2. 男性は結婚において自分の力を利用すべきではない

1. 箴言 21:9、「喧嘩好きな妻と同居する家に住むより、家の屋上の隅に住むほうが良い。」

2. エペソ人への手紙 5:22-25、妻よ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捨てられたように、妻を愛してください。

民数記 30:16 これらは、主がモーセに命じられた掟であり、モーセがまだ幼く、父の家にいる男と妻の間、父と娘の間で定められたものである。

民数記 30 章のこの聖句は、男性と女性、そして父親とまだ父親の家に住んでいる娘との間の関係について、主がモーセに命じられた律法の概要を述べています。

1. 義に生きる: 神の律法に従った人間関係

2. 親子の神聖な絆：神の戒めを守る

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。夫たちよ、妻を愛してください。キリストが教会を愛し、彼女のために身をささげたのと同じように、御言葉による水の洗いによって彼女を清め、教会を汚れのない素晴らしさでご自分に見せるために、教会を聖別するためでした。あるいはしわなど、彼女が神聖で傷のないものになるように。同じように、夫も妻を自分の体のように愛すべきです。妻を愛する人は自分自身を愛します。というのは、誰も自分の肉体を憎んだことはなく、キリストが教会にそうしてくださっているように、自分の肉体を養い、大切にしているのです。なぜなら、私たちは神の体の一部だからです。

2. コロサイ 3:20-21 - 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。父親の皆さん、子供たちを憤慨させないでください。そうしないと、子供たちは落胆してしまいます。

数字 31 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 31:1-12 は、ミディアン人に関して神がモーセに与えた指示を詳しく述べています。神はモーセに、イスラエル人を偶像崇拝と性的不道徳に誘惑したミディアン人に復讐するよう命じます。モーセはイスラエルの各部族から千人を戦いのために集め、ミディアン人に対して送り込みます。エレアザルの息子ピネハスは聖なる器とラッパを持って彼らに同行します。

第 2 段落: 民数記 31:13-24 に続き、この章ではイスラエルがどのようにミディアンに対する遠征を遂行するかが説明されています。彼らはミディアンのエビ、レケム、ズール、フル、レバの5人の王を含む男性全員を攻撃して殺害し、バラクにイスラエルを誘惑するために女性を送るよう助言したバラムも殺害する。イスラエル軍は家畜やその他の所有物とともに女性と子供を略奪品として捕らえます。

段落 3: 民数記 31 は、戦闘後の儀式の純粋さについての懸念を述べて終わります。兵士たちはコミュニティに戻る前に、特定の儀式に従って身を清めるよう指示されている。捕獲された戦利品は、戦いに参加した人々の間で分配され、半分は兵士に与えられ、半分は祭司エレアザルを通して神への捧げ物として与えられます。

要約すれば：

ナンバーズ 31 が示すもの:

ミディアンに対する復讐という神の命令。

イスラエルの作戦では男性を殺害し、略奪品を捕獲した。

戦闘後の浄化の儀式の指示。

モーセは神からミディアンに対する復讐を命じられた。

イスラエルは部族ごとに数千人の軍隊を集めます。

ミディアンへの攻撃で男性と5人の王が殺害され、バラムは略奪品を捕獲した。

戦闘後の浄化の儀式に関する指示。

兵士たちはコミュニティに戻る前に身を清めます。

戦利品は兵士たちに分配され、司祭を通して神に捧げられた。

この章は、ミディアン人に関して神がモーセに与えた指示、その後イスラエルがミディアンに対して行った遠征、そして戦闘後の儀式の清めの指示に焦点を当てています。民数記 31 章は、イスラエル人を偶像崇拝と性的不道徳に導いたミディアン人に復讐するよう神がモーセに命じるところから始まります。モーセはイスラエルの各部族から千人を集め、ピネハスを伴い、ミデアンとの戦いに送り込みます。

さらに、民数記 31 章には、イスラエルがミディアンに対する作戦をどのように遂行するかが記されています。彼らは、5人の王と、イスラエルを誘惑するために女性を送るようバラクに助言したバラムを含む、ミディアンの男性住民全員を攻撃して殺害します。イスラエル軍は女性、子供、家畜、その他の所有物を略奪品として捕らえます。

この章は、戦闘後の儀式の純粋さに関する懸念を取り上げて終わります。兵士たちはコミュニティに戻る前に、特定の儀式に従って身を清めるよう指示されている。さらに、捕獲された戦利品は、戦いに参加した人々の間で分配され、半分は兵士たちに行き、半分は祭司エレアザルを通して神への捧げ物として与えられます。これらの行動は神の戒めへの従順を示し、コミュニティ内の儀式の純粋さを維持します。

民数記 31:1 そこで主はモーセに言われた、

モーセは神からミディアン人に復讐するように命じられました。

1. 神の怒りと裁き: ミディアン人からの教訓

2. 敵を愛する: モーセからの挑戦

1. ヘブル人への手紙 10:30-31 - 「『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と言われた方をわたしたちは知っています。そしてまた、主はご自分の民を裁かれるでしょう。罪に陥るのは恐ろしいことです。」生ける神の手よ。」

2. マタイ 5:44-45 - 「しかし、わたしはあなたたちに言います。あなたの敵を愛し、あなたたちを呪う者たちを祝福し、あなたたちを憎む者たちに善を行い、あなたたちを不当に利用しあなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。」

民数記 31:2 ミディアン人のイスラエルの子らに復讐せよ。その後、あなたはあなたの民に集められるであろう。

モーセはイスラエル人に、ミディアン人が引き起こした害に対して復讐するよう指示します。

1. 人は自分の蒔いたものを刈り取らなければなりません - ガラテヤ 6:7

2. 復讐は神のもの - ローマ人への手紙 12:19

1. レビ記 19:18 - 「あなたは自分の民の子らに対して復讐したり恨みを抱いたりしてはならない。自分のように隣人を愛さなければならない。わたしは主である。」

2. 箴言 20:22 - 「『悪に報いる』などと言うな。主を待ちなさい。そうすれば主はあなたを救ってくださるだろう。」

民数記 31:3 モーセは民に言った、「あなたがたのうちの何人かが戦いに参加し、ミディアン人に対して出陣させ、ミディアンの主に復讐してください。」

モーセはイスラエルの人々に、主に復讐するためにミディアン人に対して戦争に行くために自分たちの兵士を何人か選ぶように命じました。

1.「正義の心：主への復讐」

2.「戦争に召された: 主のために戦う」

1. イザヤ書 61:8-9 - 主であるわたしは正義を愛します。私は強盗や不正行為が大嫌いです。私の忠実さにおいて、私は私の民に報い、彼らと永遠の契約を結びます。

2. 出エジプト記 15:3 - 主は戦士です。主が彼の名前です。

民数記 31:4 あなたがたは、イスラエルの全部族から、各部族の中から千人を戦いに送り出さなければならない。

神はイスラエル人に、12の部族からそれぞれ1,000人ずつを戦争に送るよう命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 逆境に直面したときの団結の価値。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

民数記 31:5 こうしてイスラエルの数千人の中から、各部族から千人、戦いのために武装した一万二千人が救出された。

イスラエルの部族の12,000人が武装し、数千の人口の中から戦いのために選ばれました。

1. 戦いの準備を整えることの重要性

2. 紛争における団結の強さ

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ローマ 8:31 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

民数記 31:6 モーセは、各部族から千人、彼らと祭司エレアザルの子ピネハスを、聖なる楽器と手に吹くラッパを持たせて戦争に送り出した。

モーセは聖なる楽器とラッパを持って、祭司ピネハスを伴い、各部族から千人の軍隊を戦争に送りました。

1. 戦争における神の加護 - 紛争時に神の臨在と力がどのように私たちに力と勇気を与えてくれるのか。

2. 祈りの力 - 困難な状況に直面したときに、祈りがどのように私たちに力と勇気を与えてくれるのか。

1. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

民数記 31:7 彼らは主がモーセに命じられたとおり、ミディアン人と戦った。そして彼らは男性を全員殺しました。

イスラエル人は神の命令に従ってミディアン人と戦い、すべての人を殺しました。

1. 神の忠実さ: 神の戒めは常に真実であり、私たちはそれらに従わなければなりません。

2. 神の力: たとえ乗り越えられない困難に直面しても、私たちは常に神が私たちを勝利に導いてくれると信頼できます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」咆哮と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。セラ」

民数記 31:8 そして彼らは、殺された残りの王たちと並んで、ミディアンの王たちも殺した。すなわち、ミディアンの五人の王、エヴィ、レケム、ツル、フル、レバ、そしてベオルの子バラムも彼らは剣で殺した。

イスラエル人はミディアンの五人の王とベオルの子バラムを剣で殺しました。

1. 敵に打ち勝つ神の力

2. 神に従わなかった場合の結果

1. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

民数記 31:9 イスラエルの人々は、ミディアン人の捕虜の女たちとその幼子たちをすべて捕らえ、すべての牛、すべての羊、およびすべての財産の戦利品を奪った。

イスラエル人はミディアン人全員を捕虜とし、その財産を押収しました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 苦難の時の信仰の力。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

民数記 31:10 そして彼らは、自分たちが住んでいたすべての町と、立派な城をすべて火で焼き払った。

イスラエル人は敵のすべての都市と城を破壊しました。

1: 私たちは自分のものを守るために喜んで犠牲を払わなければなりません。

2: イスラエル人が示した模範を忘れず、信仰のために戦う備えをしましょう。

1: 2 コリント 10:3-5 - 「私たちは肉のうちに歩いていますが、肉を追いかけて戦わないからです。私たちの戦争の武器は肉的なものではなく、神を通して強力な砦を打ち破るほど強力だからです。想像力や、神の知識に反して高揚するあらゆる高尚なものを打ち消し、キリストへの従順に対するあらゆる考えを捕らえるのです。」

2: エペソ人への手紙 6:10-13 「最後に、兄弟たち、主にあって、その力によって強くあれ。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」 「私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているのです。ですから、神の武具をすべて身に着けてください。悪の日に耐え、すべてをやり遂げて、立ち上がれ。」

民数記 31:11 そして彼らは、人も獣もすべての戦利品とすべての獲物を奪った。

この一節は、イスラエル人が戦いで勝利した後に得た戦利品について説明しています。

1. 戦いにおける主の力: 神はどのようにして私たちに勝利を与えてくださるのか

2. 紛争の時に主を信頼する：神の備えと力に頼る

1. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。

2. 詩篇 18:2-3 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

民数記 31:12 彼らは捕虜、獲物、戦利品をモーセと祭司エレアザル、およびイスラエルの人々の会衆のもとに連れて、ヨルダンの近くにあるモアブの平原の宿営に連れて行った。ジェリコ。

この一節は、ヨルダン川近くのモアブ平原の野営地でモーセとエレアザルとの捕虜、戦利品、獲物を抱えて戦いから帰還したイスラエル人を描写しています。

1. 戦いにおいて神の民を守り、安全な家に導く神の忠実さ。

2. 危険のただ中にあっても神に忠実に従うことの重要性。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. 詩篇 91:14-16 - 彼は私を愛しているので、私は彼を救い出す、と主は言われます。彼は私の名前を認めているので、私は彼を守ります。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えています、私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。私は長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。

民数記 31:13 そこで、モーセと祭司エレアザル、および会衆のつかさたち全員が、陣営の外から彼らを迎えるために出て行った。

モーセと祭司たちは陣営の外で勝利を収めたイスラエルの戦士たちに会い、彼らの勝利をたたえました。

1. 団結の力 – 協力することでどのように偉大な成果が得られるか。

2. リーダーシップの強さ - 優れたリーダーシップがいかにして人々を勝利に導くことができるか。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. 箴言 11:14 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にあれば安全である。」

民数記 31:14 モーセは、戦いから来た軍勢の士官たち、千人以上の隊長たち、百人以上の隊長たちに対して憤慨した。

モーセは戦いから戻ってきたイスラエル軍の指導者たちに激怒しました。

1. リーダーシップの力: 私たちの責任と説明責任

2. アンガーマネジメント: 自分の感情をコントロールする方法を学ぶ

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れています。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、これに注意してください。人間の怒りは神の望む義を生み出すものではないので、誰もがすぐに聞き、ゆっくり話し、ゆっくり怒るべきです。

民数記 31:15 モーセは彼らに言った、「あなたがたは女たちをすべて生かしたのか」。

モーセはイスラエル人に対し、戦いで捕らえた女性たちに慈悲を示すよう要求しました。

1: 神が私たちに憐れみと優しさを示してくださるように、自分と異なる人々にも憐れみと優しさを示してください。

2: 自分と異なる人々をすぐに批判せず、むしろ慈悲と優しさを示してください。

1: ルカ 6:36 - あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

2: エペソ人への手紙 4:32 - 互いに親切にし、心を優しくし、神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。

民数記 31:16 見よ、これらのことが原因で、バラムの計らいによってイスラエルの子らはペオルの件で主に背く罪を犯し、主の会衆の間に疫病が起こった。

バラムはイスラエルの子らを率いて主に対して罪を犯させ、その結果会衆に疫病が発生しました。

1. 偽りの助言に従った結果 - 箴言 14:12

2. 誘惑と屈服の危険 - ヤコブ 1:13-14

1. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

2. ヤコブ 1:13-14 - 「だれも、誘惑されているとき、私が神に誘惑されているとは言わないでください。神が悪の誘惑を受けることはあり得ませんし、ご自身が人を誘惑することもありません。しかし、人はみな、誘惑されるときに誘惑されます。」彼自身の欲望と誘惑によって。」

民数記 31:17 それゆえ、今、幼い者のうちの男をすべて殺し、男と寝て男を知った女をすべて殺しなさい。

モーセはイスラエル人に、男性と性的関係を持ったミディアン人の男女をすべて殺すように命じます。

1. 従順の力: 神の意志に従うことを学ぶ

2. 罪の結果: 私たちの選択の重みを理解する

1. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

民数記 31:18 しかし、男と寝て男を知らなかった女子供はみな、あなたがたのために生かしなさい。

イスラエル人には、男性と性的関係を持たなかった女児をすべて生かしておくよう指示が与えられます。

1. 生命の神聖さ: 神の贈り物に感謝する

2. 他人の人生に責任を負う

1. マタイ 18:5-6 - そして、私の名においてそのような子供を一人受け入れる人は誰でも私を受け入れますが、私を信じるこれらの小さな子供たちの一人に罪を犯させる人は、彼の周りに大きな石臼を固定する方が良いでしょう。首を絞められ、深海の中に溺れてしまいます。

2. 箴言 24:11-12 - 死に連れて行かれる人々を救出しなさい。屠殺につまずく者たちを引き留めてください。もしあなたが、「見よ、私たちはこれを知らなかった」と言うなら、心を量る者はそれを認識しないのですか？あなたの魂を見守り続けている人はそれを知らないのですか、そして彼は自分の働きに応じて人間に報いることをしないのですか？

民数記 31:19 そして、あなたがたは七日間宿営の外に留まりなさい。人を殺した者、殺された者に触れた者は、三日目と七日目に自分自身と捕虜を清めなさい。

神はイスラエル人に、7日間宿営の外に留まり、3日目と7日目に、殺された者や殺された者に触れた者のために自分自身と捕虜を清めるように命じられます。

1. 区別されることの重要性: 純粋さと神聖さの人生を生きる方法

2. 神の命令を守ることの重要性: 従順に歩む方法

1. ヘブライ 12:14 - すべての人々との平和と聖性を追い求めなさい。それなしでは誰も主を見ることができません。

2. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

民数記 31:20 また、あなたのすべての衣服、すべての皮でできたもの、すべてのやぎの毛でできたもの、およびすべての木でできたものを清めなさい。

イスラエル人は、自分たちが持っているすべての衣服、革、ヤギの毛、木製品を清めるよう指示されました。

1. 純粋な生活を送る - 私たちの生活のあらゆる側面を浄化することの重要性。

2. 聖性を求める努力 - 聖性への呼びかけと自分自身を清める方法。

1. テサロニケ第一 5:22 - 「あらゆる悪の現れを避けなさい。」

2. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

民数記 31:21 祭司エレアザルは戦いに出た兵士たちに言った、「これは主がモーセに命じられた律法の定めである。

主はモーセに、軍人は律法の規定に従うようにと命じられた。

1: 主の戒めは守られるべきです

2: 従順は犠牲よりも優れています

1: 申命記 5:32-33 それゆえ、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動しなければならない。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられた道をすべて歩むべきである。それは、あなたが生き、あなたが幸福になれるように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるためである。

2: 1 サムエル 15:22-23 主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれたでしょうか。見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。反逆は占いの罪と同じであり、推定は不法行為と偶像崇拝と同じだからです。あなたが主の言葉を拒否したので、主もあなたが王であることを拒否したのです。

民数記 31:22 金、銀、真鍮、鉄、ブリキ、鉛だけ、

神は私たちが与えられた資源を賢く使うことを期待しておられます。

1: 良い管理人になる - 神は私たちが与えられた資源を他の人に奉仕するために使うことを期待しています。

2: 可能性の力 - 私たちが持っているあらゆるリソースは、ポジティブな影響を与えるために使用できます。

1: マタイ 25:14-30 (才能のたとえ)

2: テモテ第一 6:17-19 (良い行いで豊かになるための指示)

民数記 31:23 火に耐えられるものはすべて、あなたがたは火にくぐらせなければなりません。そうすれば、それは清くなります。それにもかかわらず、それは分離の水で清められるでしょう。そして、火に耐えられないものはすべて、あなたがたは火を通過させなければなりません水。

この一節は、火と水による浄化について語っています。

1. 浄化の力: 神は火と水を通してどのように私たちを清めるのか

2. 火と水の神聖さ: 火と水がどのように私たちをより良い方向に変えるのか

1. イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ヘブライ 10:22 - 心に悪い良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。

民数記 31:24 そして、七日目にあなたがたは衣服を洗うと、清くなり、その後、宿営に入るであろう。

7日目に、イスラエル人は自分自身と衣服を清めてから宿営に戻るように指示されました。

1. 精神的および肉体的な浄化の重要性。

2. 7日目の意味。

1. イザヤ書 1:16-17 - 「あなたを洗い、清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から遠ざけなさい。悪を行うのをやめなさい。善を行うことを学びなさい。」

2. エペソ人への手紙 5:26 - 「それは、言葉による水の洗いによってそれを神聖化し、清めるためでした。」

民数記 31:25 そこで主はモーセに言われた、

モーセはイスラエルの人々の国勢調査をするように指示されます。

1.「国勢調査をしろという神の呼びかけ」

2.「神の命令に従うことの大切さ」

1. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けなさい。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

民数記 31:26 あなたと祭司エレアザルおよび会衆の先祖たちよ、人も獣も捕らえられた獲物の合計を取りなさい。

モーセは祭司エレアザルと会衆の教父長たちに、人も動物も含めた戦利品の集計をするように指示します。

1. 団結の力 - 最も困難な時代であっても、神の民が団結すると、いかに耐え忍ぶことができるか。

2. 従順の祝福 - 神の民が神の言葉に従うことでどのように報われるか。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

民数記 31:27 そして獲物を二つに分け、自分たちに戦争を仕掛けた者たち、戦いに出た者たちとの間、そして会衆全体の間で、

イスラエル人は戦利品を2つの部分に分け、1つは戦闘で戦った人々のため、もう1つは会衆全体のためでした。

1. 神はご自分のために戦ってくれる人たちに報われる

2. 私たちが一緒に行動するとき、神は会衆全体に報いてくださいます

1. ヨハネ 15:13 - 「友のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。」

2. 使徒 4:32-35 - 信者たちは皆、心も思いも一つでした。誰も自分の持ち物が自分のものであるとは主張しませんでしたが、持っているものはすべて共有しました。使徒たちは力強い力で主イエスの復活を証言し続け、彼ら全員に多くの恵みが降り注ぎました。彼らの中には困っている人は一人もいなかった。というのは、時々、土地や家を所有していた人たちがそれらを売り、その売ったお金を持ってきて使徒たちの足元に置き、それが必要に応じて誰にでも分配されたからです。

民数記 31:28 また、戦いに出た軍人たちの主に貢ぎ物として、その人たちと、蜂と、ろばと、羊の魂五百人のうち一人を納めよ。

主は、戦いに出た人々、牛、ロバ、羊の五百人に一人を貢物として捧げるよう命じられました。

1. 犠牲を通して神の栄光を現す

2. 戦争の代償と平和の祝福

1. コリント人への手紙第二 8:12 「もしそこに意欲があれば、その賜物は、持っていないものではなく、持っているものに応じて受け入れられます。」

2. 出エジプト記 13:2 「すべての男子の初子をわたしに聖別しなさい。人間であれ動物であれ、イスラエル人のすべての胎の初子はわたしのものである。」

民数記 31:29 彼らの半分からそれを取り、主への重さのささげ物として祭司エレアザルに渡しなさい。

神はイスラエル人に、戦利品の半分を祭司エレアザルに捧げるよう命じました。

1. 礼拝の必要性: 民数記の考察 31:29

2. 捧げ物の霊的な意味: 数字を探求する 31:29

1. マラキ書 3:10 わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持ってきて、今ここでわたしを証明しなさい、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開け、あなたたちに水を注がないのなら。それを受け取るのに十分な余地がないほどの祝福が与えられます。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

民数記 31:30 また、イスラエルの半分の子らの中から、人、蜂、ろば、羊、あらゆる獣の五十分の一部を取って、レビ人に与えなければならない。彼らは主の幕屋の任務を守ります。

モーセはイスラエル人に、戦利品の半分を幕屋の管理を担当するレビ人に与えるよう指示しました。

1. 神の備え - 神に忠実に仕える人々に神がどのように備えられるか。

2. 管理 - 神の賜物を用いて神に仕え、神に栄光を帰すこと。

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. マルコ 12:41-44 - 「そして、イエスは宝物庫のほうに座って、人々が宝物庫にお金を投げ込む様子を見られた。そして、多くの金持ちがたくさん投げ込んだ。すると、ある貧しいやもめがやって来て、彼女は投げ込んだ」 「彼は弟子たちを呼び、彼らに言った、「よく言っておくが、この哀れなやもめは、宝物庫に投げ入れたすべての者たちよりも多くを投げ入れたのだ。彼らがやったすべてのことを」彼らの豊かさのすべてを注ぎ込みましたが、彼女は自分が望んでいたものすべてを、自分の生きているすべてさえも注ぎ込みました。」

民数記 31:31 モーセと祭司エレアザルは、主がモーセに命じられたとおりにした。

モーセと祭司エレアザルは主の命令に従いました。

1. 困難にもかかわらず神に従う

2. 神の指示に忠実に従う

1. 詩篇 119:60: わたしはあなたの戒めを守るために急いで遅れません。

2. ヨハネ 14:15: もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

民数記 31:32 戦利品は、兵たちが捕らえた獲物の残りで、羊六十万七万五千頭であった。

イスラエル人はミディアン人との戦いで、60万70頭の羊と5,000頭の牛という大量の戦利品を獲得しました。

1. 主はご自分の民に豊かな報いを与えられます。

2. 神はどんな状況においても私たちを供給してくださいます。

1. 詩篇 23:1 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

民数記 31:33 そして、三十六頭の一万二千頭の蜂、

イスラエル人はミディアン人から大量の家畜を奪いました。

1: 民数記 31:33 で神はイスラエル人に豊かに備えられました。

2: 民数記 31:33 にあるイスラエル人のように、私たちは神が私たちに与えてくださった祝福に感謝しなければなりません。

1: 詩篇 50:10-11 - 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。

2: 申命記 14:29 - そして、あなたの門の中にあるレビ人（彼はあなたと何の分け前も相続財産も持っていないので）、旅人、父親のいない人、やもめが来て、食べて満足するでしょう。 ;あなたの神、主があなたの行うすべての御手の業においてあなたを祝福してくださいますように。

民数記 31:34 また、ろば三十頭と一千頭、

イスラエル人には戦利品として6万1,000頭のロバを含む多数の物品が与えられました。

1: イスラエル人の忠実さに対して神が報われたのと同じように、神はご自分に忠実な者たちに報いを与えます。

2: 神がイスラエル人に戦利品を備えてくださったのと同じように、私たちは神が必要なときに備えてくださると信頼すべきです。

1: 申命記 28:1-14。神はご自分に忠実な者たちに祝福を約束されています。

2: 詩篇 37:3-5;私たちは主を信頼し、善を行うべきです。そうすれば主は私たちに備えてくださるでしょう。

民数記 31:35 また、男と寝て男を知らなかった女たちも合わせて三万二千人であった。

民数記 31章35節には、男性と寝たことのないイスラエル人の中には3万2,000人の女性が数えられていたと記録されています。

1. 神の民を守る神の忠実さ。

2. 選ばれた民を守る神の忠実さ。

1. ヨシュア 2:8-14 - 売春婦ラハブとその家族はエリコの滅びから守られました。

2. 出エジプト記 14:13-14 - 主はご自分の民のために戦い、彼らを敵から救い出してくださいます。

民数記 31:36 そして、そのうちの半分、つまり戦いに出た羊の数は、三十万七人と三万五百頭であった。

イスラエル人はミディアン人からの戦利品の一部として30万頭の羊を持ち帰りました。

1: 神はご自分の民を勝利に導き、彼らの必要を満たします。

2: 私たちが主を信頼するとき、私たちの信仰は報われます。

1: 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

民数記 31:37 主が羊に与えた貢ぎ物は六百三十五頭であった。

この箇所には、主の羊への捧げ物が675であったと記されています。

1: 私たちは、神が究極の供給者であり、神が供給するとき、それを豊かに提供してくださることを思い出させられます。

2: 私たちは、大小を問わず、私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さを信頼することができます。

1: 詩篇 23:1 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

民数記 31:38 蜂は三万六千頭であった。そのうち主の貢物は三十二十二であった。

民数記 31 章 38 節には、36,000 頭のミツバチが集められ、主の貢ぎ物は 72 頭だったと報告されています。

1. 主の寛大さ: 神は寛大な寄付にどのように報われるか

2. 主の備え: あらゆる必要に対して神を信頼する

1. コリント人への手紙第二 9:6-8 「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。ですから、一人一人、しぶしぶではなく、心の中で意図したとおりに与えましょう。」 」

2. マラキ書 3:10-12 - 私の家に食料があるように、十分の一をすべて倉庫に持ってきて、今この中で私を試しなさい、と万軍の主は言われます、もし私があなたのために天国の窓を開けないならそして、それを受け取る余地がなくなるほどの祝福をあなたがたに注ぎます。そして、わたしはあなたのために、むさぼり食う者を叱責する。そうすれば、彼はあなたの土地の実を滅ぼすことはなく、ぶどうの木があなたのために畑で実を結ばないこともない、と万軍の主は言われる。そして万軍の主は言われる、あなたは喜びに満ちた土地となるから、すべての国々はあなたを祝福された者と呼ぶだろう。

民数記 31:39 ロバは三万五百頭であった。そのうち主の貢ぎ物は三十一であった。

主の捧げ物は30,500ロバのうち61頭でした。

1. 神はいつでも私たちの最高の捧げ物にふさわしい方です。

2. 私たちが主に捧げるものは、私たちの信仰の反映です。

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. マラキ書 3:8-10 - 「人が神を奪うというのか。それなのに、あなたは私から奪っているのです。しかし、あなたは言う、どうして私たちはあなたから奪ったのですか。十分の一献金と寄付金で。あなたは呪いで呪われています、あなたは私から奪っているからです」 「あなたがたの全国民よ。十分の一を倉に持ってきなさい。そうすれば、わたしの家に食べ物があるかもしれない。そして、それによってわたしを試みる、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたのために天国の窓を開けず、必要がなくなるまで、あなたに祝福を注ぎなさい。」

民数記 31:40 その人は一万六千人であった。その内主の貢ぎ物は三十二人であった。

主の貢ぎ物は、総勢一万六千人のうち三十二人であった。

1. 神の正義は常に正義です

2. 神に分け与えることの大切さ

1. 出エジプト記 30:13 「二十歳以上の数えられた者のうちを通る者はみな、主にいけにえをささげなければならない。」

2. レビ記 27:30 - 「また、土地の十分の一は、その地の種であれ、木の実であれ、すべて主のものである。それは主にとって聖なるものである。」

民数記 31:41 モーセは、主がモーセに命じられたとおり、主のささげ物である貢ぎ物を祭司エレアザルにささげた。

モーセは神の指示に従って、神の捧げ物である貢ぎ物を祭司に渡しました。

1. 神への恩返し: モーセからの教訓

2. 神の意志への服従: 民数記の一例

1. マルコ 12:30-31 - 「そして、あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天国の窓を開け、必要がなくなるまであなたに祝福を注ぎ込まないのなら、それによって私を試みる、と。

民数記 31:42 また、モーセが戦った人々から分けたイスラエルの半分の子孫のうち、

モーセはイスラエル人を二つに分け、半分は戦う者、半分は戦わない者に分けました。

1. 団結の力 - 共通の目的のために団結することが、いかに偉大なことを達成するのに役立つか。

2. 信仰に生きる - 主の御心を受け入れることが、いかに大きな喜びと平安をもたらすか。

1. ヨシュア記 24:15 - 今日、誰に仕えるかを選びなさい。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、苦難を耐え忍び、忠実に祈りなさい。

民数記 31:43 (さて、会衆に属する半数は、三十三万七千五百頭の羊であった。

イスラエル人の戦利品の半分は30万5,700頭の羊でした。

1: 神は私たちの管理に従って私たちを裁かれるので、私たちは責任を持って自分の資源を使わなければなりません。

2: 神の保護と備えを通して、神は私たちの人生に大きな勝利と備えをもたらしてくださいます。

1: 1 コリント 4:2 - さらに、管理人には忠実であることが求められます。

2: ヨシュア記 10:14 - 後にも先にも、主が人の声を聞かれた日はありませんでした。主はイスラエルのために戦われたからです。

民数記 31:44 また、三万六千匹の蜂、

この一節には、3万6,000頭のミツバチが主に捧げられたと書かれています。

1. 「与えることの賜物」 - 主に与えることによって受ける祝福を祝います。

2. 「寛大の喜び」 - 寛大さと他人に与えることから得られる喜びを奨励します。

1. 申命記 15:10 - 惜しむことなく彼らに惜しみなく与えなさい。そうすれば、あなたの神、主はあなたのすべての仕事と、あなたが手を注ぐすべてのことにおいてあなたを祝福してくださるでしょう。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

民数記 31:45 また、三万のろばと五百頭、

イスラエル人はミディアン人から三万ロバと五百ロバを受け取りました。

1. 神は忠実な奉仕に報いてくださる

2. 寛大さの力

1. ヤコブ 2:14-17 「兄弟たちよ、信仰があると言いながら行いを持たない人がいたら、何の役に立つのでしょう。そのような信仰が彼らを救えるでしょうか。 15 ある兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物もないとしましょう。 16 あなたがたのうちの誰かが、「安心して行きなさい。暖かくして十分な食事をしなさい。」と言いながら、彼らの体の必要については何もしてくれなかったら、それが何の役に立つのでしょう。 17 同じように、信仰は、行動を伴わなければ、それ自体で、死んでいる。"

2. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。 20 しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは蛾や害獣が滅ぼしません。 21 あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるのです。」

民数記 31:46 そして一万六千人;)

そしてイスラエルの子らの中にいた人々のうち、あなたと祭司エレアザル、そして会衆の指導者たちも戦争に行った。

主はイスラエル人にミディアン人に対して戦争をするよう命じられ、モーセと祭司エレアザルは会衆の指導者たちとともに、イスラエル人1万6千人を率いて戦いに参加しました。

1. 団結の強さ: 神の民が協力して偉大なことを達成する方法

2. 対立に直面した勇気: 正しいことに立ち向かう強さを見つける方法

1. エペソ 6:10-17 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

民数記 31:47 モーセはイスラエルの半分の子らのうち、人も獣も五十人のうちの一部を取り、主の幕屋の番を務めていたレビ人に与えた。主がモーセに命じられたとおりです。

モーセは主の命令に従って戦利品を民に分け与えました。

1. 主の導きを信頼する - 神の導きが私たちの資源を公平かつ公正に分配するのにどのように役立つか。

2. 従順の力 - 神の命令に従うことが、紛争の時にどのように私たちに勝利をもたらすことができるか。

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2. ヘブライ 13:5-6 - お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。ですから私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言います。怖くないよ。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

民数記 31:48 すると、数千人の軍勢を率いる役人たち、千人隊の長、百人隊の長たちがモーセに近づいた。

モーセは数千の軍隊を率いる責任を負っていた軍の将校たちに会った。

1. リーダーシップ - モーセの指揮下にある人々に委任する際の信頼と敬意の模範から学ぶことができます。

2. 従順 - たとえ困難で困難な状況にあっても、モーセが神に従った模範に慰めを得ることができます。

1. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

民数記 31:49 そこで彼らはモーセに言った、「あなたの僕たちは私たちの指揮下にある兵士の総計を捕らえました。私たちには一人も欠けていません。」

モーセの家臣たちは、自分たちが担当する兵士を数えたが、一人も欠けていないとモーセに報告した。

1. 忠実さの力 - たとえ戦争の時であっても、忠実さがどのように成功をもたらすことができるか。

2. コミュニティの強さ - 協力することで勝利がもたらされる方法。

1. マタイ 18:12-14 「どう思いますか。ある人が百匹の羊を持っていて、その一匹が迷ったとしたら、その人は九十九匹を山に残して、その一匹を探しに行かないでしょうか。」もし彼がそれを見つけたら、本当に、あなたに言いますが、彼は決して迷わなかった九十九匹よりも、そのことを喜ぶのです。ですから、これらの小さなうちの一人がそれをするのは、天におられるわたしの父の御心ではありません。滅びるべきだ。

2. 使徒 4:32-35 - さて、信じた人々の全数は心も魂も一つであり、自分のもののどれかが自分のものであるとは誰も言いませんでしたが、彼らはすべてを共通していました。そして使徒たちは力強く主イエスの復活について証言しており、彼ら全員に大きな恵みが降り注いでいました。彼らの中には貧しい人は一人もおらず、土地や家の所有者と同じくらい多くの人がそれを売り、売った代金を持ってきて使徒たちの足元に置き、必要に応じて各自に分配したからである。

民数記 31:50 そこで私たちは、金の宝石、鎖、腕輪、指輪、耳飾り、石板など、誰もが手に入れているものを主に捧げて、私たちの魂の贖いを主の前に行ってきました。

イスラエル人は罪を償う方法として宝石の犠牲を主に捧げました。

1: 犠牲を通して償いを求める

2: 礼拝における宝石の力

1: イザヤ書 43:25-26 「わたし、わたしですら、わたしのためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出しません。わたしを思い出させてください。一緒に嘆願しましょう。あなたがそうされるように宣言してください。」正当化された。」

2: ヘブライ人への手紙 9:22 「そして、ほとんどすべてのものは律法によって血によって清められており、血を流すことなしには赦しはありません。」

民数記 31:51 そこでモーセと祭司エレアザルは彼らの金、すなわち細工された宝石をすべて受け取った。

モーセと祭司エレアザルはミディアン人の捕虜から得た金と宝石をすべて集めました。

1. 神は忠実に仕える者に報いを与えます。

2. 私たちは自分の持ち物を誠実に扱い、神にお返しをすべきです。

1. 歴代誌第 29 章 14 節 「しかし、このような事態の後、私たちが喜んで差し出すことができるほど、私は何者で、私の民は何者なのでしょうか。すべてのものはあなたから出たものであり、私たちはあなたのものからあなたに与えたのです。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、あなたがたが行うことはすべて、言葉であれ、行いであれ、すべて主イエスの名において行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。」

民数記 31:52 また、千人隊長と百人隊長のうちから主にささげたささげ物の金は、全部で一万六千七百五十シケルであった。

イスラエル人は献金の一部として16,750シェケルの金を主に捧げました。

1. 与える力: 神を手放す方法

2. 犠牲と従順: 神に従う代償

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ピリピ 4:12-13 - 私は、どのようにして低くされるかを知っており、どのように豊かになるかを知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

民数記 31:53 (戦争の人たちは戦利品を奪い、すべての人を自分のものにしたからです。)

この一節では、兵士たちがどのようにして戦利品を手に入れたかについて説明しています。

1. 満足感：自分が持っているものに満足することの重要性

2. 貪欲: 不必要な富を追求することの危険性

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. 箴言 15:16 - 「主を畏れるわずかのことは、大きな宝とそれを伴う苦難よりも良い。」

民数記 31:54 モーセと祭司エレアザルは、千人、百人の長たちの金を取り、イスラエルの子らを主の前に記念するため、会衆の幕屋に持って行った。

モーセと祭司エレアザルは、千人、百人の長たちの金を取り、主の前でイスラエルの子らの記念として会衆の幕屋に持って行きました。

1. 神の民に記念碑を設けてくださる神の憐れみ

2. イスラエルの未来のための記憶の力

1. 申命記 8:2-3 - あなたの神、主がこの 40 年間ずっと荒野であなたを導かれ、あなたの心に何があるか、神の命令を守るかどうかを知るために謙虚になり、あなたを試みられたことを思い出してください。 。

2. 詩篇 78:3-4 - 私たちが聞いたこと、知っていること、私たちの先祖が私たちに言ったこと。私たちは彼らを子供たちから隠すことはせず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

数字 32 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 32:1-5 では、ルベン族とガド族がモーセに願い事を持ちかける状況が紹介されています。彼らは、自分たちが征服したヤゼルとギレアデの土地が家畜に適していることに気づきました。これらの部族の指導者たちは、イスラエルの他の人々とともに約束の地に渡る代わりに、この地に定住することを許可することを提案します。

第 2 段落: 民数記 32:6-15 に続き、モーセはルベンとガドの提案について懸念を表明しています。彼は、イスラエル人がカナンに入るのを彼らの父親がどのように思いとどまらせ、その結果40年間も荒野をさまよったことを思い出させます。モーセは、ルベンとガドがカナンに渡らないことを選択すれば、残りのイスラエル人も同様にカナンに渡ろうとするのを思いとどまるだろうと心配しています。彼は、彼らの行動がイスラエル全土に対する神の怒りを引き起こす可能性があると警告しています。

第 3 段落: 民数記 32 は、モーセとルベンおよびガドの部族の間で達した合意で終わります。彼らはギレアデに定住する前に、カナン征服を支援するために戦士を送ることに同意します。部族は、他のすべての部族が相続財産を受け取るまで、家族を残して戦いに参加することを約束します。彼らは、この取り決めを履行するというコミットメントを確認します。

要約すれば：

ナンバーズ 32 が示すもの:

ルベンの要請により、ガドは約束の地の外に定住する。

モーセは、それが他の人たちを落胆させることを恐れていました。

合意に達した戦士たちは、決着する前に支援を行った。

ルベン、ガドは約束の地の外に定住する許可を求める。

モーセは他の人を落胆させることについて懸念を表明しています。

合意に達した戦士たちは、落ち着く前に支援を行った。

この章は、約束の地の外に定住することに関してルベンとガドの部族によってなされた要求に焦点を当てています。民数記 32 章では、これらの部族がモーセに近づき、すでに征服して家畜に適していると判断したヤゼルとギレアデの地に定住したいという願望を表明しています。しかし、モーセは、この決定が、イスラエルの残りの人々が、もともと神の命令どおりにカナンに入るのを思いとどまらせるのではないかと懸念しています。彼は、イスラエル人がカナンに入るのを思いとどまらせ、その結果40年間荒野をさまようことになった父親たちが直面した結果を思い出させます。

モーセの懸念にもかかわらず、モーセとルベン族とガド族との間で合意が得られました。彼らはギレアデに定住する前に、他の部族とともにカナンの征服を支援するために戦士を送ることに同意します。部族は、他のすべての部族が相続財産を受け取るまで、家族を残して戦いに参加することを約束します。この取り決めにより、彼らは自分たちのために選んだ土地を楽しむ前に、カナン征服に対する責任を確実に果たすことができます。

結論として、民数記 32 は、約束の地の外での定住に関するモーセとルベンおよびガドの部族の間の重要な議論を強調しています。それは、他の部族が神の戒めに従うのを思いとどまらせることに対するモーセの懸念を強調すると同時に、これらの部族が定住する前に征服を支援することを約束する合意に達したことを示しています。

民数記 32:1 さて、ルベンの子孫とガドの子孫は、非常に多くの牛を飼っていた。彼らがヤゼルの地とギレアデの地を見ると、見よ、そこは牛の生息地であった。

ルベンとガドの子供たちはたくさんの牛を飼っていましたが、ヤゼルとギレアデの土地を見て、そこが牛にとって理想的な場所であることに気づきました。

1. 神の備え: 予期せぬ場所でのチャンスの発見

2. キリストにおける満足感: 神の計画に満足感を見出す

1. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

民数記 32:2 ガドの子孫とルベンの子孫が来て、モーセ、祭司エレアザル、会衆のつかさたちに言った、

ガドとルベンの子供たちはモーセ、祭司エレアザル、そして地域社会の指導者たちに話しました。

1.「団結の力：神の栄光のために協力する」

2. 「従順の優先順位: 神の指導者の言葉に耳を傾ける」

1. ピリピ人への手紙 2:1-4 「ですから、キリストによる励ましがあれば、愛の慰めがあれば、御霊の交わりがあれば、愛情と憐れみがあれば、私の喜びは、神のものとなることによって完全なものとなりますように。」 「同じ心を持ち、同じ愛を保ち、精神を一つにし、一つの目的を目指しなさい。利己主義や空虚なうぬぼれからは何もせず、謙虚な心でお互いを自分よりも大切に思いなさい。」

2. ヘブライ 13:17 - 「あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。彼らは、これから説明をしなければならない人々として、あなたがたの魂を見守っているからです。彼らがこれをうめき声ではなく、喜びをもって行いなさい。そうするのは、そうすることになるからです」あなたにとって何の利益もありません。」

民数記 32:3 アタロト、ディボン、ヤゼル、ニムラ、ヘシボン、エレアレ、シバム、ネボ、ベオン、

ルベン族とガド族はヨルダン川の東の土地に定住したいと考えていました。

1: 神はご自身の約束に忠実であることを私たちに示してくださいます。彼はルベンとガドの部族にヨルダン川以東の土地を与えるという約束を忠実に守りました。

2: 神は豊かさの神です。神はご自分の民に十分すぎる土地を提供することができます。

1: 申命記 32:9-12 - 主の分け前は神の民、ヤコブに割り当てられた相続財産だからです。 10 彼は荒れ野の荒れ野で彼を見つけた。彼は彼を取り囲み、世話をし、目のリンゴのように保ちました。 11 巣をかき乱し、雛の上に飛び立つ鷲のように、神は翼を広げて捕らえ、歯車で運んだ。 12 主だけが彼を導いたのであり、彼とともに外国の神はいなかった。

2: イザヤ書 49:20-21 - 彼らは飢えも渇きもせず、灼熱の風や太陽も彼らの上に当たらなかった。彼らを憐れんだ方が彼らを導き、水の泉によってさえ彼らを導いてくださるからです。 21 そして神は諸国民のために旗を掲げ、イスラエルのはぐれ者を集め、ユダに散らされた者を地の四隅から集めるであろう。

民数記 32:4 主がイスラエルの会衆の前で撃たれた国も牛の土地であり、あなたの僕たちは牛を飼っている。

主はイスラエル人に牛を飼うための土地を与えられました。

1: 私たちは自分の必要を満たしてくださった主に常に感謝しなければなりません。

2: 私たちは主の備えを信頼し、不足を恐れるべきではありません。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

民数記 32:5 そこで彼らは、「もし私たちがあなたの目に恵みを見出したのなら、この地をあなたの家臣たちに与えて所有物として与え、私たちをヨルダン川に連れて行かないでください」と言った。

ルベンとガドの人々はモーセに、ヨルダン川の側の土地を彼らの所有物として与えるように頼みました。

1. 満足は所有物ではなく、主のうちにあります。

2. 神の備えを信じてください。

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. ヤコブ 4:13-15 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。 「あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れては消えてしまう霧のようなものです。代わりに、「主が御心ならば、私たちは生きてあれこれするでしょう」と言うべきです。

民数記 32:6 モーセはガドの子孫とルベンの子孫に言った、「あなたがたの兄弟たちは戦いに行くのに、あなたがたはここに座るのか。」

モーセはガドとルベンの子供たちに、なぜ彼らの兄弟たちが家にいるのに戦いに行かなければならないのかと尋ねました。

1. 傍観者にならないでください: 積極的な信仰を生きる

2. 立ち上がって戦う勇気：困難に立ち向かう強さを持つ

1. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぐので、ある人は別の人を研ぎます。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

民数記 32:7 それで、あなたがたはイスラエルの子らの心を、主が彼らに与えられた地に渡ろうとするのを思いとどまらせるのか。

イスラエル人は主が約束された地に入るのを思いとどまりました。

1. 神の約束は破られない - ヘブライ人への手紙 10:23

2. あなたに対する神の計画を信じなさい - ローマ 8:28

1. 申命記 1:21 「見よ、あなたの神、主があなたの前に地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れるな、落胆するな。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

民数記 32:8 わたしがカデシュバルネアからその地を見に行かせたとき、あなたがたの先祖たちも同じでした。

イスラエル人の先祖は、神によってカデシュバルネアから遣わされたとき、カナンの地を探検しました。

1. 神が私たちを新しい冒険に導いてくださると信頼する

2. 信仰をもって神の命令に従う

1. 創世記 12:1-3 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、あなたの父の家を出て、わたしがあなたに示す土地へ行きなさい。」私はあなたを偉大な国民にし、あなたを祝福します。わたしはあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。

3. ヨシュア記 1:1-3 主の僕モーセの死後、主はモーセの補佐であるヌンの子ヨシュアに言われた、「わたしの僕モーセは死んだ。」さて、あなたとこの民全員は、ヨルダン川を渡って、わたしがイスラエル人に与えようとしている土地に入る準備をしなさい。モーセに約束したように、あなたが足を踏み入れるすべての場所を与えます。

民数記 32:9 それは、彼らがエシュコルの谷に上ってその地を見たとき、彼らはイスラエルの人々の心を落胆させ、主が与えられた地には行かないようにしようとしたからである。

イスラエルの子らはエシュコルの谷を見て、主が与えられた土地に入るのを思いとどまりました。

1. 神の約束は常に真実です - エレミヤ 29:11

2. 困難な時に励まされる - ローマ 15:13

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

民数記 32:10 すると、主の怒りが同時に燃え上がり、こう誓って言われた。

主は東の地に定住しようとするイスラエル人の計画に怒り、約束の地には入らないと誓った。

1. 神の約束を軽視すべきではない

2. 神の権威を自ら手に入れることは悲惨なことです

1. 民数記 32:10

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

民数記 32:11 エジプトから上って来た二十歳以上の者は、わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地を見る者はいないだろう。なぜなら、彼らは私に完全に従っていないからです。

20歳を超えたイスラエル人は、神の命令に完全に従わなかったため、アブラハム、イサク、ヤコブに約束された土地を受け継ぐことができません。

1. 不貞の結果: 果たされなかった約束が今日の私たちにどのように語りかけるか

2. 従順の報酬: 神の約束をどのように受け取るか

1. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2. ヨシュア記 1:8-9 - この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

民数記 32:12 ケネズ人エフンネの子カレブとヌンの子ヨシュアを救え。彼らは完全に主に従っていたからである。

主はカレブとヨシュアの忠実な忠誠に報いました。

1. カレブとヨシュアの忠実さ: 私たち全員の模範

2. 神への忠誠の祝福

1. ヨシュア 24:14-15 - したがって、今、主を畏れ、誠実に、忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、主に仕えることがあなたの目には邪悪であるならば、川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か、今日誰に仕えるかを選びなさい。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

民数記 32:13 主の怒りはイスラエルに対して燃え上がり、主の目に悪を行った世代がすべて滅ぼされるまで、イスラエルを四十年間荒野でさまよわせた。

主の怒りはイスラエル人に対して燃え上がり、彼らは邪悪な世代がすべて滅ぼされるまで40年間荒野をさまよった。

1. 罪の結果: イスラエル人から学ぶ

2. 試練に直面する: 神の計画を信頼する

1. ローマ 5:3-4 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. イザヤ書 48:17-18 - これはあなたの救い主、イスラエルの聖者である主が言われることです。「わたしはあなたの神、主であり、あなたにとって何が最善であるかを教え、あなたの進むべき道を導きます。」もしあなたがわたしの命令に注意を払ってさえいれば、あなたの平和は川のように、あなたの義は海の波のようになっただろう。

民数記 32:14 そして見よ、あなたがたは先祖に代わって立ち上がり、罪深い人々が増え、イスラエルに対する主の激しい怒りをさらに増大させている。

イスラエル人は先祖に代わって立ち上がり、罪深い人間が増加し、イスラエルに対する主の激しい怒りを招いています。

1. 罪は神の怒りをもたらしますが、神は依然として私たちを愛してくださいます。

2. 私たちの行動の結果は私たちの人生を超えて広がる可能性があります。

1. ローマ 5:8-9 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 箴言 11:29 - 家族に破滅をもたらす者は風だけを受け継ぎ、愚か者は賢者に仕えることになる。

民数記 32:15 もしあなたがたが彼の後から離れれば、神は再び彼らを荒野に置き去りにするでしょう。そしてあなたがたはこの民をすべて滅ぼすであろう。

この聖句は、私たちが神に背を向けると、神は私たちを荒野に置き去りにし、滅びを引き起こす可能性があることを思い出させます。

1: 神は慈悲深く愛深い方なので、私たちが神に背を向けても罰は与えないと考えてはいけません。

2: 私たちが神に忠実でありたいのであれば、神は罪を容認されず、もし私たちが神に従わなければ躊躇なく罰せられることを覚えておかなければなりません。

1: ヘブライ 10:26-31 - 「もし私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、罪のための犠牲は残されず、ただ裁きと、神の敵を焼き尽くす猛烈な火に対する恐ろしい期待だけが残されます。神。"

2: ヤコブ 4:7 - 「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

民数記 32:16 そこで彼らはイエスに近づいて言った、「私たちはここに牛のために羊の囲いを建て、幼い者たちのために町を建てます。

人々はモーセに近づき、牛と子供たちのために羊小屋と都市を建設するように頼みました。

1.「未来の計画:子供たちのために築く」

2.「家畜の世話の大切さ」

1. 箴言 13:22、「善人はその子らに相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる」

2. 詩篇 23:1-3、「主は私の羊飼い。私は望まない。主は私を緑の牧草地に寝かせてくれる。主は私を静かな水辺に導いてくださる。主は私の魂を回復してくださる。」

民数記 32:17 しかし、わたしたちは、イスラエルの子らをその場所に連れて行くまで、武装して彼らの前に行きます。そして、わたしたちの幼い者たちは、この地の住民のために、柵で囲まれた町に住むことになります。

ルベンとガドの部族は、自分たちの幼い子供たちが要塞化された都市に残る間、彼らが自分たちの場所に定住するのを助けるために、イスラエルの子供たちの前に喜んで武装して行きました。

1. 無私の重要性: ルベン族とガド族は、私たちが他者の利益のためにどのように犠牲を払うべきかを示す例として役立ちます。

2. 団結の力: 団結して立ち上がることで、イスラエルの子供たちは故郷と呼べる安全な場所を見つけることができました。

1. ガラテヤ 6:10 それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

民数記 32:18 イスラエルの子らが各人の相続財産を相続するまでは、私たちは家に帰りません。

イスラエル人は、各人が正当な相続財産を受け取るまでは故郷に戻ることを拒否します。

1. 私たちは神から与えられた権利と特権を決して放棄すべきではありません。

2. 神は、私たちが当然のことと考えるべきではない相続財産を私たちに提供したいと望んでおられます。

1. 申命記 6:10-12: そして、あなたの神、主が、あなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを導き入れ、あなたに偉大で立派な都市を与えられるときである。あなたが建てなかったもの、そしてあなたが満たさなかったすべての良いものでいっぱいの家、あなたが掘らなかった掘った井戸、あなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木。あなたが食べて満腹になるとき。それから、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出してくださった主を忘れないように気をつけなさい。

2. 詩篇 37:3-5: 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

民数記 32:19 私たちはヨルダンの向こう側や前方で彼らと一緒に相続するつもりはありません。なぜなら、私たちの相続財産は、ヨルダンのこちら側、東にある私たちに落ちているからです。

イスラエル人はヨルダン川の東に相続地があるため、ヨルダン川を渡らないと宣言します。

1. 神の忠実さ: 神が私たちに与えてくださる祝福を受け取ることを学ぶ

2. キリストにおける私たちの受け継いだものを認識し受け入れる

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

民数記 32:20 モーセは彼らに言った、「もしあなたたちがこのことをするなら、あるいは主の前で武装して戦いに行くなら、

イスラエル人は主のために戦いに行くよう奨励されています。

1. 主のために戦う：忠実な行動への呼びかけ

2. 主の軍隊: 勇気と従順への呼びかけ

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

民数記 32:21 そして、あなたがたは皆、武装してヨルダンを越えて主の前に行き、主が敵を御前から追い払われるまで、

イスラエル人は武装して戦いの準備を整えて約束の地に進軍し、主の前でそれを手に入れるよう命じられました。

1: 人生の戦いに参加することを恐れないでください。主はあなたとともにおられ、あなたを最後まで見守ってくださるからです。

2: 勇気と信仰を持って、神の豊かな祝福が約束された地へ大胆に行進してください。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 申命記 20:4 - 「あなたの神、主は、あなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたを救う方だからです。」

民数記 32:22 そして、その地は主の前に征服され、その後あなたがたは戻ってきて、主の前とイスラエルの前に無罪となる。そうすればこの地は主の前であなたの所有物となる。

イスラエル人は主への従順の報酬として土地を約束されました。

1. 神の約束は確かです - 忠実でありなさい、そうすればあなたは報いを受けます。

2. 主に従いなさい、そうすれば祝福されます - あなたの忠実さを揺るがさないでください。

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

民数記 32:23 しかし、もしそうしないなら、見よ、あなたがたは主に対して罪を犯したのである。あなたの罪は必ずあなたにバレるだろう。

罪は明らかになり、結果を引き起こします。

1: 神は憐れみ深く、私たちが罪を悔い改めるなら赦してくださいます。

2: 私たちの罪は最終的に明らかになるので、罪を告白し、神の許しを受け入れることが重要です。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: 箴言 28:13 - 罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

民数記 32:24 幼子のために町を建て、羊のために折り畳みなさい。そしてあなたの口から出たことを実行してください。

この一節はイスラエル人に、約束通り子供たちのために都市を建設し、羊のために檻を建てるよう奨励しています。

1. 約束を守ることの価値: 民数記 32:24 についての研究

2. 言葉を実現する力: 数字の探求 32:24

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. ヤコブ 5:12 - 何よりも、兄弟の皆さん、天や地、あるいは他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたの「はい」を「はい」にし、あなたの「いいえ」、「いいえ」を答えなければ、あなたは非難されるでしょう。

民数記 32:25 ガドの子孫とルベンの子孫はモーセに言った、「あなたのしもべたちは私の主の命じられたとおりにいたします。」

ガドとルベンの子供たちはモーセの命令に従順であることを示しました。

1: 神の命令に従うことが成功には不可欠です。

2: 私たちは神の命令が私たちの利益になるという信仰と信頼を持たなければなりません。

1: ヨハネ 14:15 - あなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 32:26 私たちの幼子たち、私たちの妻、羊の群れ、そしてすべての牛は、ギレアデの町々にいるでしょう。

イスラエル人は家族、家畜、財産を連れてヨルダン川を渡ってギレアデの地に入る準備をしています。

1. 移行期に神を信頼することを学ぶ

2. 変化の時代における家族の強さ

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 32:27 しかし、主の仰せの通り、あなたのしもべたちは、すべて戦いのために武装して、主の前を戦いに渡って行きます。

イスラエル人は主の前に喜んで戦いに行きました。

1: 私たちは、たとえ犠牲を払っても、正しいことのために戦う姿勢を常に持つべきです。

2: 私たちは常に主に従順であり、主が私たちに求められることを行うべきです。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2: 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

民数記 32:28 そこでモーセは、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの子らの部族の族長たちに、彼らについてこう命じた。

主はモーセに、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、そしてイスラエルの部族の族長たちに教えるように命じられました。

1. 従順と忠実さ: モーセの模範から学ぶ

2. 団結して歩む: 協力する力

1. 使徒 6:3-4 - そこで、兄弟たち、あなたがたの中から、御霊と知恵に満ちた評判の良い七人を選び、私たちはこの任務に任命します。しかし、私たちは祈りと御言葉の奉仕に専念します。

2. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、自分に召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

民数記 32:29 モーセは彼らに言った、「もしガドの子孫とルベンの子孫があなたたちと一緒にヨルダン川を渡り、すべての人が武装して主の前で戦うなら、その地はあなたの前で平定されるでしょう。」そうすれば、あなたがたはギレアデの地を彼らに与えて所有物としなければならない。

モーセはガド族とルベン族に、もし彼らが主の前で軍隊として戦い、この地の制圧に協力するなら、ギレアデの地を所有物として得ることができると告げます。

1. 主のために戦うことの大切さ。

2. 神の民を養う神の忠実さ。

1. 歴代誌第二 15:7 - 「だから、あなたがたは強くあれ。手を弱くしてはならない。あなたの働きは報われるからである。」

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 「最後に、兄弟たち、主にあって、その力によって強くあれ。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」 。」

民数記 32:30 しかし、もし彼らが武装してあなたがたと一緒に渡ろうとしないなら、彼らはカナンの地であなたがたの間で財産を持つことになるでしょう。

イスラエル人が武器を持ってヨルダン川を渡ることを選択した場合、カナンの土地が約束されています。

1. 神は、どんな状況であっても、必ず約束を守ります。

2. 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼できます。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう

2. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

民数記 32:31 すると、ガドの子孫とルベンの子孫は答えて言った、「主があなたの僕たちに言われたとおり、私たちもそのとおりにいたします。」

ガドとルベンの子供たちは主の命令どおりに行うことに同意しました。

1. 神への従順は祝福をもたらす

2. 神に従うことが成就への道である

1. 詩篇 119:1-2 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。神の証を守り、心から神を求める人々は幸いです。

2. 申命記 11:26-27 見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを与える。今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福、従わないなら呪いだ。あなたの神、主の戒めに従いなさい。

民数記 32:32 私たちは武装して主の前を通ってカナンの地に入ります。ヨルダン側の相続財産を私たちのものとするためです。

イスラエルの人々は、自分たちの相続財産を自分たちのものにするために、主の前で武装してカナンの地に渡ると宣言しました。

1. 神は、約束したことのために戦う意欲のある人々を尊敬します。

2. 主は、ご自身を信頼し、喜んで行動を起こす者たちに備えを与えてくださいます。

1. 申命記 6:18-19 - 「そして、あなたは主の目に正しく善いことをしなければならない。それはあなたにとって幸福であり、あなたが入って主が誓われた良い地を所有するためである」あなたの先祖たちに、主が言われたように、あなたの敵をすべてあなたの前から追い出すように。」

2. ヨシュア記 1:6-9 - 「強く、勇敢でありなさい。あなたは、彼らの先祖に与えると誓った土地を、相続地としてこの民に分け与えるからです。ただ、あなたは強く、勇敢であれ。あなたは、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行うことを守ってください。右にも左にも振り向いてはなりません。そうすれば、あなたはどこへ行っても繁栄することができます。この律法の本は、あなたの手元から離れることはありませんしかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません：そうすれば、あなたは自分の道を繁栄させ、そうすれば良い成功を収めるでしょう。私はあなたに命じたではありませんか?強くなりなさい「また、勇敢な者よ。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。」

民数記 32:33 モーセはガドの子孫とルベンの子孫にも、ヨセフの子マナセの部族の半数に、アモリ人の王シホンの王国とオグの王国を与えた。この地、バシャンの王であり、その海岸の都市、さらにはその周囲の都市も含めたものである。

モーセはガドの子孫、ルベン、そしてマナセの部族の半数に、アモリ人の王シホンの王国とバシャンの王オグの王国とその都市とその周辺地域を与えた。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. 神の民に対する神の祝福の提供

1. 民数記 32:33

2. 詩篇 84:11 - 主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。

民数記 32:34 ガドの人々はディボン、アタロト、アロエルを建てた。

ガドの子孫はモアブの地に3つの都市を築きました。

1. 私たちは愛と信仰をもってコミュニティと世界を築くよう努めるべきです。

2. 私たちは自分の行動が他人に与える影響に留意する必要があります。

1. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

民数記 32:35 アトロテ、ショファン、ヤゼル、ヨグベハ、

この一節では、アトロト、ショファン、ヤゼル、ヨグベハの 4 つの都市について言及しています。

1. 協力する力: コミュニティがどのようにして素晴らしいことを達成できるか

2. 忍耐と協力により目標を達成する

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

民数記 32:36 また、ベトニムラとベトハランには柵で囲まれた町々があり、羊の折り目もあった。

この箇所では、ベトニムラとベトハランという二つの都市が言及されており、これらの都市には柵で囲まれ、羊の囲いが設けられていました。

1. 神の民に対する神の備え: 神はどのようにしてベトニムラとベトハランの民を気遣ったか

2. 群れの世話の重要性: ベトニムラとベトハランからの教訓

1. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

2. イザヤ書 32:18 - わたしの民は、平和な住居、安全な住居、静かな休息の場所に住むでしょう。

民数記 32:37 ルベンの子孫はヘシボン、エレアレ、キルヤタイムを建て、

ルベンの子孫はヘシュボン、エレアレ、キルジャタイムの３つの都市を建設しました。

1: 神の忠実さはルベンの子供たちの建造物に見られます。

2: 私たちが神の御心に従うとき、神は私たちの手の働きを祝福してくださいます。

1: 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2: コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

民数記 32:38 また、ネボ、バアルメオン、シブマ、彼らが建てた都市には別の名前を付けた。

ルベンとガドの人々は都市を建設する際にネボ、バアルメオン、シブマの名前を変更しました。

1. 神は私たちの人生の主人です: 数字における名前の研究 32:38

2. 前進して築きなさい: 民数記32:38におけるルベンとガドの勇気

1. ヨシュア記 1:6 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、この民に相続させるからです。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

民数記 32:39 マナセの子マキルの子孫たちはギレアデに行き、それを占領し、そこにいたアモリ人を取り上げた。

マナセの子マキルの子供たちは、そこに住んでいたアモリ人からギレアデを奪いました。

1.目標を達成するために主を信頼してください。

2.神はあなたを敵から救い出します。

1.詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2.詩篇 37:39 - 義人の救いは主から来る。彼は苦難の時の彼らの拠り所です。

民数記 32:40 モーセはギレアデをマナセの子マキルに与えた。そして彼はそこに住んだ。

モーセはギレアデの地を、そこに住んでいたマナセの子マキルに与えました。

1. 寛大さの力: モーセの寄付の例から学ぶ。

2. 約束の忠実な履行: 何があっても約束を守ります。

1. 民数記 32:40

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

民数記 32:41 マナセの子ヤイルは行って、その小さな町々を占領し、それらをハボトヤイルと名づけた。

この箇所には、マナセの子ヤイルが小さな町を占領し、それらをハヴォトヤイルと呼んだことが記されています。

1. 名前の重要性と、神が名前をどのように使って私たちの運命を形作ることができるかを論じた、名前付けにおける神の摂理。

2. 「多様性による統一」では、さまざまな人々がどのように協力して統一社会を形成できるかを強調しています。

1. 箴言 22:1 - 「大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。」

2. コロサイ 3:12-15 - 「ですから、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、思いやり、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。もしあなたたちの中に、もし何か問題があるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。」 」

民数記 32:42 そこで、ノバは行ってケナトとその村々を占領し、自分の名にちなんでノバと名付けた。

この一節は、ノバがケナスの町を占領し、自分の名前にちなんでノバと改名したことを説明しています。

1. 神の主権により、私たちは人生の目的を見つけることができます。

2. 私たちは自分のものを主張する前に、神の御心を求めるように注意する必要があります。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

数字 33 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 民数記 33:1-15 には、エジプトからシナイ山の野営地までのイスラエル人の旅の詳細な説明が記されています。この章には、エジプトのラメセス出発から始まり、シナイ山の近くのレフィディムで終わるまで、彼らが途中で野営した各場所がリストされています。この一節は彼らの旅の段階の歴史的記録として機能し、この期間の重要なランドマークや出来事に焦点を当てています。

第 2 段落: 民数記 33:16-36 に続き、この章ではシナイ山を出発した後のイスラエル人の旅のその後の段階について説明します。そこには、キブロト・ハッタアバ、ハゼロト、リトマ、リンモン・ペレス、リブナ、リッサ、ケヘラタ、シェファー山、ハラダ、マカロト、タハト、テラザフリムなどの場所を含む、彼らのさまざまな野営地が詳しく記されています。これらの詳細は、さまざまな地域を巡る彼らの旅の時系列の説明を提供します。

段落 3: 民数記 33 は、カナンの征服に関して神がモーセに与えた具体的な指示を強調して終わります。神はモーセに、イスラエル人にカナンの住民をすべて追い出し、偶像と高き所をすべて破壊するように指示するように命じました。この章は、そうしなければ、これらの人々がイスラエルのとげとなり、神が彼らに約束された土地内で問題を引き起こすことになる、と強調しています。

要約すれば：

ナンバーズ 33 が示すもの:

イスラエル人のエジプトからシナイまでの旅の詳細な説明。

野営地、ランドマーク、イベントのリスト。

シナイ半島のさまざまな野営地を経て旅が続きます。

さまざまな地域の年代順の説明。

征服のための神の指示は住民を追い出し、偶像を破壊します。

約束の地内でトラブルにつながる失敗に対する警告。

この章は歴史的記録として機能し、エジプトからシナイ山の野営地とその先までのイスラエル人の旅を詳細に説明します。民数記 33 は、エジプトのラメセス出発から始まり、シナイ山の近くのレフィディムで終わるまで、彼らが途中で野営した各場所のリストから始まります。この一節は、この期間の重要なランドマークや出来事に焦点を当てており、彼らの旅の年表を確立しています。

民数記 33 章に続くこの章では、シナイ山を出発した後のイスラエル人の旅のその後の段階が説明されています。そこには、キブロト・ハッタアバ、ハゼロト、リトマ、リンモン・ペレス、リブナ、リッサ、ケヘラタ、シェファー山、ハラダ、マカロト、タハト、テラザフリムなどの場所を含む、彼らが途中で築いたさまざまな野営地が詳しく記されています。これらの詳細は、さまざまな地域を巡る彼らの旅の時系列の説明を提供します。

民数記 33 は、カナンの征服に関して神がモーセに与えた具体的な指示を強調して終わります。神はモーセに、イスラエル人にカナンの住民をすべて追い出し、偶像と高き所をすべて破壊するように指示するように命じました。この章は、そうしなければ、これらの人々がイスラエルのとげとなり、神が彼らに約束された土地内で問題を引き起こすことになる、と強調しています。これらの指示は、神の民を導く神の忠実さと、彼らが約束の地を手に入れる際に神の命令に忠実に従うことに対する神の期待を強調しています。

民数記 33:1 これは、モーセとアロンの手を受けて軍隊を率いてエジプトの地から出たイスラエルの子らの旅路である。

モーセとアロンはイスラエルの民を軍隊とともにエジプトの地から導きました。

1: 神は究極の提供者です。彼はモーセとアロンという指導者を設けて、イスラエル人をエジプトから導き出しました。

2: 困難な時には、神がコントロールしておられ、抜け出す道を備えてくださると知ると慰められるでしょう。

1: 出エジプト記 12:2-13 - 神はイスラエル人がエジプトから脱出する道を備えてくださったので、私たちにも道を備えてくださるでしょう。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

民数記 33:2 モーセは、主の命令に従って彼らの旅路を書き記した。これが彼らの出陣に従った旅である。

モーセは主の命令に従ってイスラエル人の旅を書き留めました。

1: 神は私たちのあらゆる一歩を支配しており、従うべきです。

2: 神はご自分の民に忠実であり、彼らを正しい方向に導いてくださいます。

1: イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

2: 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

民数記 33:3 彼らは正月の十五日にラムセスを出発した。過越の翌日、イスラエルの子らはエジプト人全員の前で高らかに出て行った。

イスラエルの子らは正月の過越祭の翌日の15日目にラムセスから出発しました。彼らはエジプト人全員の前で大きな自信を持って出発しました。

1.「困難の中での自信」

2.「勇気を持って出発する」

1. イザヤ書 30:15 - 「立ち戻って休むことであなたは救われ、静寂と信頼があなたの力となる。

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

民数記 33:4 エジプト人は、主が彼らの間で打たれた初子をすべて葬ったからである。主は彼らの神々にも裁きを下された。

神の裁きは正しく、従わないすべての人に対して行われます。

1. 神の怒りは正当であり、神に従わない者には報われます。

2. 私たちは常に神とその命令に従わなければなりません。従わない者には神が裁きを下すからです。

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたはわたしのほかに他の神を持ってはならない。あなたは自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、何かの形をした像を作ってはならない。頭を下げてはならない。」 「彼らに屈服するか、彼らを崇拝するか。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、親の罪のために子供たちを罰し、私を憎む者の三世代、四世代に至るまで。」

民数記 33:5 イスラエルの人々はラムセスから離れ、スコトに陣を張った。

イスラエル人はラムセスを離れ、スコトに陣を張った。

1: 信仰を成長させるためには、進んでリスクを負うべきです。

2: 快適ゾーンを離れることは精神的な成長のために必要です。

1: ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2: マルコ 8:34-35 - イエスは、弟子たちとともに人々を自分のもとに呼び寄せたとき、「わたしについて来たい者は、自分を捨て、十字架を背負ってわたしに従いなさい」と言われました。自分の命を救いたいと願う者はそれを失うが、わたしと福音のために命を失う者はそれを救うからである。

民数記 33:6 それから彼らはスコトを出発し、荒野の端にあるエタムに陣を張った。

イスラエル人はスコトを去り、エタムに陣を張った。

1: 私たちは神が私たちを目的地まで導いてくださると信頼できます。

2: 不確実な時代には、神は常に存在します。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 107:7 - 主は彼らをまっすぐな道に導き、彼らが住む町に到着した。

民数記 33:7 そこで彼らはエタムから離れ、バアルゼフォンの前にあるピハヒロトに再び向きを変え、ミグドルの前に陣を張った。

イスラエル人はエタムを出発し、バアルゼフォンの前にあるピハヒロトに戻り、ミグドルの近くで野営した。

1. 神の導き: 神の導きはどのようにして私たちを安全と備えへと導くのか

2. 主を信頼する: 神の命令に従い、従うことを学ぶ

1. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 33:8 彼らはピハヒロトの前から出発し、海の真ん中を通って荒野に入り、エタムの荒野を三日間旅し、マラに野営した。

イスラエル人はピハヒロトを出発し、エタムの荒野を3日間旅してマラに到着しました。

1. 神は私たちを荒野を通って平和の場所へと導いてくださいます。

2. 私たちは神が私たちを自分たちのマラに連れて行ってくださると信頼しなければなりません。

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主が荒野で四十年間あなたを導かれ、あなたを謙虚にするため、あなたの心に何があるか、あなたがそうするかどうかを知るためにあなたを試した方法をすべて覚えておくべきです。彼の戒めを守るかどうか。そして神はあなたを謙虚にし、飢えさせ、マナを与えましたが、それはあなたもあなたの先祖も知らなかったことです。それは、人はパンだけで生きるものではなく、パンから発せられるあらゆる言葉によって生きるということをあなたに知らせるためでした。主の口。

2. 詩篇 23 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。彼は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

民数記 33:9 彼らはマラから出てエリムのところに来た。エリムには十二の水源と三十本のなつめやしの木があった。そして彼らはそこで投げた。

イスラエル人はマラからエリムまで旅し、そこで12の水の泉と70本のヤシの木を見つけました。

1. 神の永遠の備え - 神の民への備えにおける神の忠実さ

2. 神の豊かさに頼る - 神の寛大さの祝福を体験する

1. イザヤ書 41:17 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます。彼は私を静かな水辺に連れて行ってくれました。

民数記 33:10 そして彼らはエリムから離れ、紅海のほとりに陣を敷いた。

イスラエル人はエリムから旅立ち、紅海沿いにキャンプを張りました。

1. 動きつつある信仰: イスラエル人の信仰の旅はいかにして彼らを紅海へと導いたか

2. 神のタイミング: 目標を達成するために神の導きに頼る

1. 出エジプト記 14:22 イスラエルの人々は乾いた地面の上で海の真ん中に入った。水は彼らの右手と左手に壁となっていた。

2. 2 Corinthians 4:17 18 なぜなら、私たちが目に見えるものではなく、目に見えないものに目を向けるとき、この軽い一時的な苦しみは、どんな比較にもならない永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。なぜなら、目に見えるものは儚いものですが、目に見えないものは永遠だからです。

民数記 33:11 彼らは紅海から出て、シンの荒野に陣を張った。

イスラエル人は紅海を出て、シンの荒野にキャンプを張りました。

1. 困難な時代から私たちを導いてくださる神の忠実さ。

2. 罪と私たちの選択の結果の荒野に住む。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

民数記 33:12 そして彼らはシンの荒野を出て、ドフカに宿営した。

イスラエル人はシンの荒野を去り、ドフカに宿営しました。

1. 信仰の力：荒野で信仰の一歩を踏み出す

2. 神の導き: 人生の旅を通して主の導きに従う

1. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。

民数記 33:13 そして彼らはドフカを出発し、アルシュに陣を張った。

イスラエル人はドフカを離れ、アルシュに野営した。

1. 信仰の旅: 神の導きに従うことを学ぶ

2. 従順の力: 理解できなくても信仰の一歩を踏み出す

1. 申命記 1:19-21 - 困難な時代を乗り越えて神が導いてくださると信頼する

2. イザヤ書 43:18-19 - 私たちの旅に神が共にいてくださるという安心感

民数記 33:14 そこで彼らはアルシュから撤退し、レフィディムに陣を敷いたが、そこには民が飲む水がなかった。

イスラエル人はアルシュから移動し、水のないレフィディムに到着しました。

1. 神は最も困難な時にも私たちを養ってくださいます。

2. 神の御心に従うときは、予期せぬ事態に備えてください。

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

民数記 33:15 彼らはレフィディムを出発し、シナイの荒野に野営した。

イスラエル人はレフィディムを去り、シナイの荒野にキャンプを張りました。

1: たとえそれがどこにつながっているのかわからなくても、神は私たちの信仰の旅を導いてくださいます。

2: 神を信頼すると、不確実性の真っ只中でも自信を持つことができます。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

民数記 33:16 彼らはシナイの荒野から出て、キブロタタアバに陣を張った。

イスラエル人はシナイの砂漠を離れ、キブロタタアバにキャンプを張りました。

1. 信仰において前進する: イスラエル人はどのようにして神の導きに勇敢に従ったのか

2. 忍耐の力: イスラエル人は砂漠での困難をどのように克服したか

1. 申命記 1:26-27 - 困難にもかかわらず、イスラエルの民は神に従って前進する決意をしました。

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、イスラエル人は神に従い、シナイの荒野を出てキブロタタアバに向かいました。

民数記 33:17 そして彼らはキブロトハッタアバを出発し、ハゼロトに陣を張った。

イスラエル人はキブロトハッタアバを去り、ハゼロトに野営した。

1. 私たちがどこにいても、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 移行期には、主を信頼することを忘れないでください。

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

民数記 33:18 そして彼らはハゼロトを出発し、リトマに陣を張った。

イスラエル人はハゼロトを出発し、リトマに陣を張った。

1. 従順はどのように祝福につながるか - イスラエル人は神の命令に従い、報酬として新しい安息の地を与えられました。

2. 忠実な従順の歩み - たとえ小さなことであっても、私たちが神に従順であれば、神は私たちをより大きくより良い場所に導いてくださいます。

1. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

民数記 33:19 それから彼らはリトマを出発し、リンモンパレスに陣を張った。

イスラエル人はリトマを出発し、リンモンパレスに陣を張った。

1. 神の忠実さはイスラエル人の旅の中に見られます。

2. 神は、私たちが移動しているときでも、私たちを守り、助けてくださる方です。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

民数記 33:20 そして彼らはリンモンパレスを出発し、リブナに陣を張った。

イスラエル人はリンモンパレスを去り、リブナにキャンプを張った。

1. 私たちが人生のどこにいても、神は常に私たちの歩みを導いてくださいます。

2. 信仰において前進するには、自分の快適さや安全を脇に置く必要があります。

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？

2. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

民数記 33:21 そこで彼らはリブナから離れ、リサに向かって投げた。

イスラエル人はリブナを去り、リサに宿営しました。

1: いかなる困難があっても、私たちが前に進むとき、神は常に私たちとともにおられます。

2: 私たちは人生を旅する際、神の指示に忠実であり続けなければなりません。

1: ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

民数記 33:22 彼らはリサから旅立ち、ケヘラタに陣を張った。

この箇所は、リサからケヘラタまでのイスラエル人の旅を描写しています。

1: 神の忠実さは、神の民に安全な旅を提供することからも分かります。

2: たとえどんなに困難なことがあっても、私たちは神が私たち自身の旅を導いてくださると信頼できます。

1: 詩篇 37:23 - 「人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される。」

2: イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

民数記 33:23 彼らはケヘラタを出て、シャフェル山に陣を張った。

イスラエル人はケヘラタから旅立ち、シャフェル山で野営しました。

1. 信仰を持って前進する: 神を信頼して旅をする

2. 障害の克服: 約束の地へのイスラエル人の旅

1. ヘブライ人への手紙 11:8-10 「アブラハムは、相続財産として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって彼は生きるために行った」 」

2. ヨシュア記 1:2-3 「わたしのしもべモーセは死んだ。だから、立ち上がって、あなたたちとこの民すべては、このヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。モーセに約束したとおり、わたしがあなたに与えたものをあなたの足の裏で踏むでしょう。」

民数記 33:24 そして彼らはシャフェル山から出て、ハラダに陣を敷いた。

イスラエル人はシャフェル山からハラダに移動しました。

1. 神の導き: 私たちがどこへ行くのか知っていると思っていても、神は最善の道を知っています。

2. 神の意志に従うことの重要性: 私たちには誰もが歩むべき旅がありますが、最終的には神が道を示してくださると信頼しなければなりません。

1. 申命記 5:32-33 - 「あなたの神、主が命じられたとおりにしなさい。右にも左にもそれてはならない。あなたはあなたの主が定められたすべての道を歩むべきである。」神はあなたに命じられた、あなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きることができるように。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

民数記 33:25 そこで彼らはハラダから撤退し、マケロテに陣を張った。

イスラエル人はハラダからマクヘロトまで旅しました。

1. 信仰をもって継続的に前進することの重要性。

2. 旅のあらゆる段階で神を信頼することを学びます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

民数記 33:26 そこで彼らはマケロトから出発し、タハトに陣を敷いた。

イスラエル人はマケロトから移動し、タハトにキャンプを張った。

1. 前に進む: 人生が困難になったときにどうやって進み続けるか

2. 課題の克服：困難な時代における神の力

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

民数記 33:27 そして彼らはタハトから出発し、タラに投げ込んだ。

イスラエル人はタハトを去り、タラにキャンプを張りました。

1. 信仰の旅路：不安があっても次の一歩を踏み出す

2. 忍耐の大切さ：障害があっても前に進む

1. マタイ 7:13-14 「狭い門から入りなさい。滅びに至る門は広く、その道は広く、そこから入る人が多いからです。しかし、命に至る門は小さく、道は狭いからです」そしてそれを見つける人はほんのわずかです。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 - 「アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその場所に住んだ。 「外国のような約束の地で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいた。彼は基礎を持ち、その建設者であり造り手は神である都市を待ち望んでいたからである。」

民数記 33:28 そこで彼らはタラから出て、ミスカに陣を張った。

イスラエル人はタラを離れ、ミスカに陣を張りました。

1. 神の指示に従うことの重要性。

2. 従順の力。

1. ヨシュア記 1:6-9 - 「強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、この民に相続させるからです。ただ、強く勇敢でありなさい。すべての定めに従って行動するよう注意してください。」私のしもべモーセがあなたに命じた律法です。右にも左にもそれてはなりません。そうすれば、あなたはどこに行っても良い成功を収めることができます。この律法の書はあなたの口から離れず、あなたはそれを黙想しなければなりません昼も夜も、そこに書かれていることをすべて注意深く行うためです。そうすれば、あなたは自分の道を繁栄させ、その後、良い成功を収めることができます。

2. 申命記 4:1-2 - 「さあ、イスラエルよ、わたしがあなたに教える掟と規則を聞いて、それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、入って主の土地を手に入れることができる。あなたがたは、わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしがあなたに命じる言葉を付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。

民数記 33:29 彼らはミトカから出て、ハシュモナに陣を張った。

イスラエル人はミスカを去り、ハシュモナに陣を張った。

1. 移行期における信仰の重要性。

2. あらゆる状況を最大限に活用する。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

民数記 33:30 そして彼らはハシュモナを出発し、モセロテに陣を張った。

イスラエル人はハシュモナを出発し、モセロトに野営した。

1. 私たちがある場所から別の場所に移動するときでも、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちが神を信頼すると、神は私たちを行くべき場所に導いてくださいます。

1. イザヤ書 49:10 「彼らは飢えも渇きもせず、暑さも太陽も彼らを撃たない。彼らを憐れむ者は彼らを導き、水の泉によっても彼らを導くからである。」

2. 申命記 31:8 「主よ、あなたの前に行かれる方です。彼はあなたとともにおられ、あなたを見捨てず、あなたを見捨てられません。恐れることはありません。落胆することもありません。」

民数記 33:31 それから彼らはモセロトを出発し、ベネヤカンに陣を張った。

イスラエル人はモセロトを去り、ベネヤカンに宿営しました。

1. 神の計画を信じると、素晴らしいことが起こります。

2. 私たちがどこに植えられるかは、なぜ植えられるかほど重要ではありません。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行い、地に住み、安全な牧草地を楽しみなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。主に信頼しなさい。そして、安全な牧草地を楽しみなさい。」神を信頼しなさい、そうすれば神はこうしてくださるでしょう。神はあなたの義なる報いを夜明けのように輝かせ、あなたの正しさを真昼の太陽のように輝かせてくださるでしょう。」

民数記 33:32 そして彼らはベネヤアカンから出発し、ホルハギドガドに陣を敷いた。

イスラエル人はベネジャアカンを去り、ホルハギドガドにキャンプを張った。

1. 神は私たちの歩みを導いてくださる - イスラエル人の旅と神の神の導きを振り返る。

2. 信仰を持って前進する - 移行期において神を信頼することの重要性を探ります。

1. 詩篇 37:23 - 人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

民数記 33:33 彼らはホルハギドガドから出て、ヨトバタに陣を張った。

イスラエル人はホルハギドガドを去り、ヨトバタにキャンプを張った。

1. 神の導き: 神はどのように私たちを目的地に導かれるのか

2. 忍耐の力: 困難にもかかわらず前進し続ける方法

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに溢れ出ることはありません。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

民数記 33:34 そして彼らはヨトバタから退去し、エブロナに陣を敷いた。

イスラエル人はヨトバタを去り、エブロナに宿営しました。

1. 私たちの人生における神のタイミングを信頼することを学ぶ。

2. 主が私たちを目的地に導いてくださるのを待ち望みます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。勇気を出してください。そうすれば神はあなたの心を強めてくださいます。主を待ってください、と私は言います。

民数記 33:35 そして彼らはエブロナを出発し、エツィオンガベルに陣を敷いた。

イスラエル人はエブロナからエツィオンガベルまで旅しました。

1. 神の約束は守られます: エブロナからエツィオンガベルまでのイスラエル人の旅

2. 信仰による自由: イスラエルの民との旅を体験する

1. マタイ 7:7-11 - 尋ね、求め、たたきなさい

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

民数記 33:36 そこで彼らはエツィオンガベルから離れ、ジンの荒野、すなわちカデシュに陣を張った。

イスラエル人はエツィオンガベルからカデシュとしても知られるジンの荒野へ旅しました。

1. 信仰の旅：従順と信頼のうちに歩むことを学ぶ

2. 困難な時代における神の忠実さ: 神の臨在の中で慰めを得る

1. 申命記 8:2-3 「そして、あなたの神、主が荒野で四十年間ずっとあなたを導かれ、あなたを謙虚にし、あなたを試み、あなたの心に何があるか、主の御言葉を守るかどうかを知るために、あなたを導かれたということを覚えておくべきである。」そこで神は、人はパンだけで生きるものではなく、あらゆるものによって生きるということをあなたに知らせるために、あなたを謙虚にし、空腹にさせ、あなたもあなたの先祖も知らなかったマナを与えた。主の口から出る言葉。

2. ヘブライ 13:5-6 貪欲のない行動をとりなさい。あなたが持っているそのようなものに満足してください。なぜなら、神ご自身が、「わたしは決してあなたを離れたり、見捨てたりはしない」とおっしゃったからです。ですから、私たちは大胆にこう言うことができます。「主は私の助け手です。主は私の助け手です。」と。恐れることはありません。人間は私に何ができるでしょうか？

民数記 33:37 そして彼らはカデシュから出発し、エドムの地の端にあるホル山に陣を張った。

イスラエル人はカデシュからエドムの国境にあるホル山まで旅しました。

1.「信仰の道を歩む」

2.「私たちの人生に対する神の計画」

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

民数記 33:38 祭司アロンは、主の命令に従ってホル山に登り、イスラエルの人々がエジプトの地から出て四十年目の第五の月の一日にそこで死んだ。 。

祭司アロンは主の命令に従ってホル山に登り、イスラエル人がエジプトを出てから四十年目の五月一日にそこで死んだ。

1. 従順：神の命令に従う力 - アロンの犠牲に関する研究

2. 信頼: 神の計画は必ず達成される - 主に対するアロンの信仰の研究

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。これは古代人が賞賛されたものです。

民数記 33:39 アロンがホル山で死んだとき、年齢は百二十三歳であった。

アーロンはホル山で123歳で亡くなりました。

1. 人生の短さ: 地球上での時間を最大限に活用する方法。

2. 神を敬い、神の御心を実現することの大切さ。

1. ヤコブ 4:14 - 「なぜでしょう、あなたは明日何が起こるかさえ知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは少しの間現れて、そして消える霧です。」

2. 申命記 33:8 - 「そしてアロンについて彼は言った。『主が彼を祝福し、彼に平安を与えてください。そしてとこしえに彼を喜ばせてください。』」

民数記 33:40 南のカナンの地に住んでいたカナン人のアラド王は、イスラエルの子らが来ることを聞いた。

カナン人のアラド王はイスラエル人の到来を聞きました。

1: 敵が勝っているように見えるときでも、神は常にコントロールしておられます。

2: 神の約束は確かであり、たとえ強い反対があっても神はそれを成就します。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたに対して裁きで立ち上がるすべての舌を論破しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの私からの正当性です、と主は宣言されます」 。」

民数記 33:41 それから彼らはホル山を出発し、ザルモナに陣を張った。

イスラエル人はホル山を出発し、ザルモナに宿営しました。

1. 信仰の旅：ホル山を出発してザルモナへ

2. 逆境に直面しても毅然とした態度を保つ

1. 詩篇 121:8: 主は、これからも、そして永遠に、あなたの出入りを守ってくださるでしょう。

2. 伝道の書 1:9: これまであったものは、これからもあるものです。そして、行われたことはこれからも行われることです。太陽の下に新しいことはありません。

民数記 33:42 それから彼らはザルモナを出発し、プノンに陣を張った。

イスラエル人はザルモナを去り、プノンに陣を張った。

1. 神は私たちを人生の新しい場所に連れて行ってくれます。私たちはそこに連れて行ってくれる神を信頼しなければなりません。

2. 私たちの生活における神の忠実さは、私たちの旅を通して明らかです。

1. ヘブライ 11:8 アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

民数記 33:43 それから彼らはプノンを出発し、オボテに陣を張った。

イスラエル人はプノンを出発し、オボテに宿営した。

1. プノンからオボトへ: 神の摂理の道をたどる

2. 信仰の旅：プノンからオボトまで神とともに歩む

1. 申命記 8:2-3 そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導かれ、あなたを謙虚にするため、あなたの心に何があるか、あなたが守るかどうかを試すために、どのように導かれたのかをすべて思い出すであろう。彼の戒めかどうか。そして神はあなたを謙虚にし、飢えさせ、マナを与えましたが、それはあなたもあなたの先祖も知らなかったことです。それは、人はパンだけで生きるものではなく、パンから発せられるあらゆる言葉によって生きるということをあなたに知らせるためでした。主の口。

2. イザヤ書 43:19 見よ、わたしは新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

民数記 33:44 そして彼らはオボテを出発し、モアブの境にあるイヤバリムに陣を張った。

イスラエル人はオボテから旅立ち、モアブ国境のイヤバリムにキャンプを張りました。

1. 忠実な歩み: イスラエル人の旅から学ぶ

2. リスクを取る: 従順に前進する

1. 申命記 1:6-8 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしないでください。あなたと一緒に行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを裏切ったり、見捨てたりしません。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物を分離することはできないと私は確信しているからです。私たちは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から生まれます。

民数記 33:45 それから彼らはイムを出発し、ディボンガドに陣を張った。

イスラエル人はイムを出発し、ディボンガドに天幕を張りました。

1. 神は、私たちが移動しているときでも、私たちのあらゆる必要を忠実に満たしてくださいます。

2. 神の呼びかけに忠実に従うことは祝福として報われます。

1. イザヤ書 41:10、「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 37:3、「主を信頼して善を行い、その地に住み、安全な牧草地を楽しみなさい。」

民数記 33:46 彼らはディボンガドから出発し、アルモンディブラタイムに陣を敷いた。

イスラエル人はディボンガドを去り、アルモンディブラタイムに野営した。

1. 前進 - 信念と勇気を持って未来に目を向ける

2. 課題を克服する - 神が力と方向性を与えてくださると信頼する

1. ピリピ 3:13-14 - 兄弟姉妹の皆さん、私はまだそれを理解していないと思います。しかし、私がしていることは一つです。後ろのものを忘れ、前のものに向かって力を尽くし、神がキリスト・イエスにおいて私を天に召してくださった賞を勝ち取るという目標に向かって突き進んでいきます。

2. 申命記 1:6-8 - 私たちの神、主はホレブで私たちに言われた、「あなたはこの山に十分長く滞在しました。」野営地を破って、アモリ人の丘陵地帯に進軍してください。アラバ、山地、西麓の丘陵、ネゲブ、海岸沿いのすべての近隣民族、カナン人の地、そしてレバノン、そして大河ユーフラテスまで行きなさい。ほら、私はあなたにこの土地を与えました。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブとその後の子孫に与えると誓った土地を手に入れなさい。

民数記 33:47 そこで彼らはアルモンディブラタイムから出発し、ネボの前にあるアバリムの山中に陣を張った。

イスラエル人はアルモンディブラタイムからアバリムの山々に移動し、ネボの近くにキャンプを張りました。

1. 「神の導きと備え: 神はどのようにして私たちを新しい目的地に導かれるのか」

2. 「神の忠実さ: 荒野を駆け抜けて私たちを連れて行く」

1. 申命記 32:11-12 - 「鷲が巣をかき回し、その雛の上に飛び立つように、翼を広げ、鷲を抱き上げ、翼で支えるように、主だけが彼を導かれた。」

2. イザヤ書 46:4 - 「あなたの老年に至るまで、わたしは主であり、白髪に至るまで、わたしはあなたを運ぶ。わたしは造った、そして耐える。わたしはあなたを運び、そして救い出す。」

民数記 33:48 それから彼らはアバリムの山を出発し、エリコに近いヨルダンのほとりのモアブの平原に陣を張った。

イスラエル人はアバリムの山を離れ、エリコ近くのヨルダン川のほとりのモアブの平原に宿営しました。

1. 試練の中で強さを見つける：イスラエル人は出エジプト中の困難をどのように克服したか

2. 信仰の成長：勇気の一例としてのイスラエル人の旅

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

民数記 33:49 彼らはヨルダン川沿いで、ベテエシモテからモアブの平原のアベルシテムまで投球した。

イスラエル人はモアブ平原のベトジェシモテからアベルシティムまでヨルダン川沿いに立ち寄り、野営しました。

1) 必要なときに神はどのようにして私たちに避難所を提供してくださったのか

2) 私たちを支えてくださる神の忠実さに頼る

1) 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2) イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

民数記 33:50 主はエリコの近く、ヨルダンのそばのモアブの平原でモーセに言われた、

モーセはモアブの平原で主から指示を受けます。

1. 主の声に従う

2. 神の命令を聞く

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

民数記 33:51 イスラエルの子らに言いなさい、「あなたがたがヨルダンを越えてカナンの地に入るとき、

イスラエル人はヨルダン川を渡ったらカナンに入るように指示されています。

1: 勇気を出して前に進みましょう。神が私たちを新しい土地に呼ぶとき、私たちのために道を用意してくださいます。

2: 私たちが神の呼びかけに従順であれば、主は私たちを豊かさと祝福の場所に導いてくださいます。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。

民数記 33:52 それから、あなたがたはその地の住民をすべてあなたの前から追い出し、彼らの絵をすべて破壊し、彼らの溶けた像をすべて破壊し、彼らの高き所をすべて徹底的に破壊しなければならない。

イスラエルは、住民に約束された土地を開拓し、次に偶像、絵、像を破壊し、最後に高台を破壊するよう命じられています。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 善悪の区別を学ぶ

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. 申命記 7:5 - これがあなたが彼らにしなければならないことです。彼らの祭壇を破壊し、彼らの聖なる石を打ち砕き、彼らのアシェラの柱を切り倒し、彼らの偶像を火で焼きなさい。

民数記 33:53 そして、あなたがたは、その地の住民を取り上げて、そこに住みなさい。わたしはあなたがたに、それを所有する土地を与えたからです。

神はイスラエル人に、約束した土地を手に入れるように命じられます。

1. 神の所有権の約束: 私たちの相続財産を取り戻す

2. 神の命令に従う: 約束の地を手に入れる

1. ヨシュア記 1:2-3 「わたしのしもべモーセは死んだ。だから、立ち上がって、あなたとこの民すべては、このヨルダンを越えて、わたしが彼ら、さらにはイスラエルの子らに与える土地に行きなさい。どこでも」それは、モーセに言ったように、わたしがあなたに与えたものをあなたの足の裏で踏むためである。」

2. 詩篇 37:3-4 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう」 。」

民数記 33:54 そして、あなたがたは、その土地をくじで分けて相続地を家族に分け与えなければならない。そして、より多くの人にはより多くの相続地を与え、より少ない人にはより少ない相続地を与えなければならない。各人の相続地は、次の場所にあるであろう。彼の運命は落ちた。あなたがたの先祖の部族に従って、あなたがたは受け継ぐことになる。

民数記 33 章 54 節のこの一節は、家族間で土地を分割するとき、多ければ多いほどより多くの相続財産を受け取り、少ないほどより小さな相続財産を受け取り、それぞれが自分の部族に従って自分の財産があった場所で相続財産を受け取ることになる、と述べています。父親たち。

1. 神は正義です: 民数記の探求 33:54

2. 祝福の継承: 民数記の約束を理解する 33:54

1. 詩篇 16:5-6 - 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を握っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。はい、私には良い遺産があります。

2. 使徒 20:32 - さて、兄弟たち、私は神と、あなたがたを築き上げ、聖化されたすべての者のうちの相続財産をあなたに与えることができる神の恵みの言葉にあなたを勧めます。

民数記 33:55 しかし、もしあなたがその地の住民をあなたの前から追い出さなければ、そのとき、あなたがたが彼らのうちに残しておいたものは、あなたの目に刺され、脇腹にとげがあり、あなたが住む土地であなたを悩ませることになるであろう。

神はイスラエル人に、その地の住民を追い出さなければ彼らが悩みの種になるだろうと警告します。

1. たとえ難しい行動をとらなければならないとしても、私たちは常に神と神の言葉を信頼しなければなりません。

2. 忠実さと従順によって、私たちはこの世の悩みから救われることができます。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がご自身であり、神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

2. 申命記 7:1-2 - あなたの神、主があなたを、あなたが所有しようとしている地に導き、あなたの前から多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人とエブス人、あなたよりも大きくて強い七つの国、

民数記 33:56 また、わたしが彼らにしたように、あなたたちにもするでしょう。

神はエジプト人に対して行うつもりだったことをイスラエル人に対しても行うと約束しています。

1. 神は忠実です: 神は約束を守ってくださいます

2. 神は正義です: 神は自分が行うと言ったことは必ず実行します

1. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 出エジプト記 9:15-16 - 今のところ、私は手を差し伸べます。それは、あなたとあなたの民を疫病で襲うことです。そしてあなたは地球から切り離されるであろう。そしてまさにこの目的のために、私はあなたを育てました。あなたに私の力を示すためです。そして私の名が全地に宣べ伝えられるように。

数字 34 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 34:1-15 は、神がモーセにイスラエルの部族に分けるよう指示した約束の地の境界を概説しています。この章では、塩海（死海）から始まりエドムの南端まで続く南の国境について説明します。その後、地中海に沿って西の境界線を描き、続いて北の境界線がホル山に達し、ハマスに入ります。最後に、ハザル・エナンからゼダドまでの東の国境について詳しく説明します。

第 2 段落: 民数記 34:16-29 の続きで、モーセは、土地をそれぞれの部族に分けて割り当てるのを助ける各部族の指導者を任命するように指示されています。これらの指導者は、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、そして神の指示に従って公平な配分を確保するために各部族から一人の指導者の名前でリストされています。

段落 3: 民数記 34 は、エレアザルとヨシュアがこの土地の分割を監督する責任があると明記して終わります。この章では、この分割が配分を決定するために使用される古代の方法であるくじ引きに基づいていることを強調し、この配分は神の戒めに従って実行されなければならないことを強調しています。この章は、これらの境界線が神の約束に従ってイスラエルへの相続物として与えられたことを思い出させて終わります。

要約すれば：

ナンバーズ 34 が示すもの:

部族間で分割された約束の地の境界線。

土地割り当てのためのリーダーの任命。

神の約束の成就に基づいた分配。

塩海（死海）からハマトまでの境界線の輪郭。

部族間の公平な配分のために任命された指導者。

神の約束に従って、くじ引き相続によって割り当てられた土地。

この章は、約束の地の定義とイスラエルの部族間での分割に焦点を当てています。民数記 34 章で、神は土地の特定の境界についてモーセに指示します。この章では、約束の地の南、西、北、東の境界について詳しく説明し、その範囲を明確に説明しています。

民数記 34 章でモーセは、土地をそれぞれの部族に分けて分配するのを助ける各部族の指導者を任命するように指示されています。これらの任命された指導者には、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、および各部族から一人の指導者が含まれます。彼らの役割は、神の指示に従って公平な分配を確保する上で非常に重要です。

民数記 34 は、エレアザルとヨシュアがこの土地の分割を監督する責任があることを強調して終わります。この配分は、公平性を保証する配分を決定するために使用されるロットキャスト方式に基づいていることが強調されています。この章は、この分割は神の戒めに従って実行されなければならず、神の約束の一部としてイスラエルに与えられた相続財産として機能することを強調しています。

民数記 34:1 そこで主はモーセに言われた、

モーセは主から約束の地の境界線を引くように命じられました。

1. 神は私たちに果たすべき使命と、それを遂行する力を与えてくださいました。

2. 主が私たちに何かをするように呼びかけられたときは、主に従ってください。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

民数記 34:2 イスラエルの人々に命じて、こう言いなさい。 (これはあなたに相続財産として与えられる土地であり、カナンの地とその海岸も含まれます:)

神はイスラエルの子らに、彼らの相続地となるカナンの地を所有するように命じられます。

1. 神の契約: 所有の約束

2. 忠実な実現：神の約束の地を手に入れる

1. エレミヤ 29:11-14 - カナンの地に相続財産を与えるという神の約束。

2. 出エジプト記 6:6-8 - イスラエルの子らを約束の地に導くという神の約束。

民数記 34:3 そのとき、あなたの南の四分の一はジンの荒野からエドムの海岸沿いとなり、あなたの南の境界は東の塩海の最外岸となる。

この一節はイスラエルの地の国境について説明しています。

1. 主は私たちに私たち自身の土地を与えると約束されました - 民数記 34:3

2. 神は私たちの必要を気遣い、私たちに備えてくださる - 民数記 34:3

1. ヨシュア記 1:2-3 - 「わたしのしもべモーセは死んだ。だから、立ち上がって、あなたとこの民すべてよ、このヨルダンを越えて、わたしが彼らに、さらにはイスラエルの子らに与える土地に行きなさい。あなたの足の裏が踏む場所、モーセに言ったように、わたしはそれをあなたに与えた。」

2. 詩篇 37:3-4 - 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、確かに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの願いをあなたに与えてくださるでしょう」心臓。"

民数記 34:4 そして、あなたの国境は南からアクラビムの登りに変わり、ジンに至る。そしてそこから出て、南からカデシュバルネアに至り、ハザラダルに至り、アズモンに至るであろう。

イスラエルの国境は南からアクラビム、ジン、カデシュバルネア、ハザラダル、アズモンの丘陵地帯まで広がることになっていた。

1. 神を信頼するとき、私たちの人生の境界は、私たちが可能だと考えている以上に広がることができます。

2. 神の呼びかけに耳を傾けるとき、私たちの信仰の境界はさらに広がることができます。

1. 申命記 19:14 「あなたは、あなたの神、主があなたに与えて所有させる地にあなたが相続する相続地として、先祖が定めた隣人の境界線を移してはならない。」

2. ヨシュア記 1:3 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。」

民数記 34:5 そして国境はアズモンからエジプトの川まで羅針盤を運び、そこからの出口は海になる。

イスラエルの国境はアズモンからエジプト川まで伸び、国境は地中海で終わります。

1. 神の約束の境界: 私たちの相続の深さを探る

2. 受け継いできたものをしっかりと掴む：快適さの限界を超えて

1. イザヤ書 43:1-7、「恐れるな。わたしはあなたをあがない。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。」

2. ローマ人への手紙 8:17-18、「もし子供たちが神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人であるなら、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみなさい。」

民数記 34:6 西の国境については、あなたがたは大海を国境として持つであろう。これがあなたの西の国境となる。

イスラエルの西の国境は地中海でした。

1. 神は強力であり、私たちに対する神の計画は私たちの理解を超えています。

2. 神の約束の中に平安と慰めを見出す。

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは異教徒の間でも高められ、地でも高められる。」

民数記 34:7 そして、これがあなたの北の境界となるでしょう。あなたは大海からホル山をあなたに指し示すでしょう。

この一節は、地域の北の境界がホル山によって示されることを説明しています。

1. 神は私たちの境界線を定めたので、私たちは神が私たちに与えてくれたものに感謝する必要があります。

2. 私たちは神によって定められた限界を超えようとしてはなりません。

1. 詩篇 16:6 - このセリフは私にとって楽しい場所にありました。確かに、私の遺産は私にとって美しいものです。

2. ピリピ 3:13 - 兄弟たち、私はまだそれをつかんでいるとは思っていません。しかし、私がやっていることが一つだけあります。それは、後ろにあるものを忘れて、前にあるものに手を伸ばすことです。

民数記 34:8 あなたがたは、ホル山からハマトの入口までの国境を指し示しなければならない。そして国境からの出発はゼダドのものとなる。

イスラエルの国境はホル山からハマトの入り口まで、そしてそこからゼダドまで延びます。

1. 神の境界を認識する: 私たちに対する神の計画の限界を認識する

2. 境界線の中で生きる: 私たちに設定された境界線を尊重することを学ぶ

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

民数記 34:9 国境はジフロンまで続き、そこからの出口はハザレナンにあり、これがあなたの北の国境となる。

この節は、ジフロンからハザレナンに至る、イスラエル人に約束された土地の北の境界について説明しています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ。

2. 神を信頼することの大切さ。

1. ヨシュア記 1:3-5 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」 「ヒッタイトの全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。あなたの一生の間、あなたの前に立つことができる者は誰もいないであろう。私がモーセと一緒にいたように、だから私はあなたと一緒にいます：私はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。」

2. 詩篇 37:4-5 - 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださる。」

民数記 34:10 そして、あなたがたは、ハザレナンからシェパムまでの東の国境を指し示しなければならない。

この一節は、ハザレナンからシェパムまでのイスラエルの土地の境界を説明しています。

1. イスラエルに約束された土地を確保する神の忠実さ。

2. 国境を定義し理解することの重要性。

1. 創世記 15:18-21 - アブラハムに対するカナンの地の神の約束。

2. ヨシュア記 1:3-5 - ヨシュアに対する、約束の地を所有せよという神の命令。

民数記 34:11 海岸はシェパムからアインの東側のリブラまで下る。そして国境は下がり、東のチネレトの海の岸に達するだろう。

この一節はイスラエルの国の東の国境について説明しています。

1. 私たちの生活における国境と境界線の重要性と、それらがどのように私たちを守ってくれるのか。

2. 神の民に対する約束を履行する神の忠実さ。

1. 申命記 1:7-8 「向きを変えて、旅に出て、アモリ人の山に行き、その近くのすべての場所、平野、丘、谷、そして森に行きなさい」南は海沿い、カナン人の地、そしてレバノン、大河ユーフラテス川に至る、見よ、わたしはあなたの前にその地を置いた、行って主が誓ったこの地を手に入れなさい。あなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブよ、彼らと彼らの後の子孫に与えてください。」

2. 詩篇 105:8-9 - 「彼は自分の契約、千代に命じた言葉を永遠に覚えています。彼がアブラハムと交わした契約、そしてイサクに誓ったもの、そしてそれをヤコブに法として確認したものです」そして永遠の契約をイスラエルに。」

民数記 34:12 国境はヨルダンまで下り、そこからの出口は塩の海となる。これがあなたの地となり、その周囲の海岸が広がる。

この聖句は、ヨルダン川と死海を含むイスラエルの地の境界について説明しています。

1. 神の約束はどのように果たされるか: 民数記 34:12

2. 私たちの信仰の境界: 民数記 34:12 についての考察

1. 申命記 11:24 - 「あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものとなる。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸となる。」

2. ヨシュア記 1:3-4 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」ヒッタイトの全土、そして日の沈む大海原までが、あなたの海岸となるであろう。」

民数記 34:13 モーセはイスラエルの人々に命じて言った、「これは、あなたがたがくじによって相続する土地であり、主が九部族と半部族に与えるように命じられた土地である。

モーセはイスラエル人に、主が九部族と半部族に与えると約束された土地を受け継ぐように命じました。

1: 主の備えの約束 - 神はご自分の民に備えを約束しており、その約束を決して守らないことはありません。

2: 従順は祝福をもたらす - 神の命令に従うと、備えと平和の祝福がもたらされます。

1: ヨシュア記 14:1-5 - カナンの地をイスラエル人に相続地として与えるという主の約束。

2: 詩篇 37:3-5 - 主を信頼することは祝福と備えをもたらします。

民数記 34:14 ルベンの子らの部族は、その先祖の家に従って、ガドの子孫の部族は、先祖の家に従って、その相続地を受けた。そしてマナセの部族の半数が相続財産を受け取りました。

ルベンの部族、ガドの部族、およびマナセの部族の半数には相続地が与えられました。

1. 民数記 34:14 から、神の民に対する神の忠実さから学ぶことができます。

2. 神の計画に従うことが真の成就への道です。

1. ヨシュア記 1:6 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、この民に相続させるからです。

2. 申命記 10:18-19 - 神は父親のいない人や寡婦のために正義を執行し、寄留者を愛し、食べ物や衣服を与えます。ですから、寄留者を愛してください。あなたがたはエジプトの地に寄留者だったからです。

民数記 34:15 二部族と半部族は、日の出に向かって東のエリコに近いヨルダンのこちら側で相続財産を受け取った。

この箇所は、イスラエルの二部族半部族が日の出に向かって東のエリコの近くで相続財産を受け取ることについて語っています。

1. 神の祝福を喜ぶ

2. 忠実に従順を貫く

1. 申命記 1:7-8 向きを変えて旅に出て、アモリ人の山々、およびその近くのすべての場所、平野、丘、谷、南、そして海辺からカナン人の地へ、そしてレバノンへ、そして大河、ユーフラテス川へ。見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。

2. ヨシュア記 1:3-6 モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。荒野とこのレバノンから、大河、ユーフラテス川、ヒッタイト人の全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となるであろう。あなたの前に立つことのできる人は誰もいないでしょう。あなたの神、主はあなたに言われたとおり、あなたが踏むすべての地にあなたの恐れと恐怖を置くでしょう。強く、勇気を持ってあれ。わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、あなたはこの民に相続財産として分割するであろう。

民数記 34:16 そこで主はモーセに言われた、

主はモーセに約束の地の境界線を定めるよう命じられました。

1. 神は私たちを守るための指示を与えてくれます。

2. 主を信頼することは洞察力と方向性を導きます。

1. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの歩むべき道を教えます。わたしは愛の目であなたに助言します。」

2. エレミヤ 3:23 - 「丘や多くの山々からの救いの望みは、実に無駄です。まことに、私たちの神、主にあってイスラエルの救いはあります。」

民数記 34:17 この地をあなたに分割する人々の名前は次のとおりである。祭司エレアザルとヌンの子ヨシュアである。

主は祭司エレアザルとヌンの子ヨシュアに、その土地をイスラエル人に分けるように命じられました。

1. 神の忠実さは、神の民への備えを通して分かります。

2. 私たちは神の権威を信頼し、自分の人生を計画することができます。

1. エペソ人への手紙 3:20-21 「さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが願い、考えていることよりもはるかに豊かなことをしてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に、アーメン。

2. 申命記 1:38 そして、あなたの前に立っているヌンの子ヨシュアが入るでしょう。彼を励ましてください、彼はイスラエルにそれを相続させるでしょう。

民数記 34:18 そして、あなたがたは、各部族から一人の君主を立てて、相続地によって土地を分割しなければならない。

主はイスラエル人に、約束の地を彼らの間で分割するために、12の部族からそれぞれ一人の君主を選ぶように命じられました。

1. 相続の計画を通して示される神の偉大さ: 民数記の研究 34:18

2. 従順の力: 民数記 34:18 を今日の私たちの生活に当てはめる

1. 申命記 19:14 - 「あなたは、あなたの隣人が昔からあなたの相続地に定めた目印を取り除いてはならない。あなたの神、主がそれを所有するためにあなたに与えられる土地において、あなたはそれを受け継ぐべきである。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

民数記 34:19 人々の名前は次のとおりである。ユダ族のうち、エフンネの子カレブ。

この箇所には、ユダ族のエフンネの子カレブについて言及されています。

1: 神の忠実さは、偉大な信仰と勇気の人カレブの物語の中に示されています。

2: カレブの生涯に見られるように、真の信仰は行動に移されたときに証明されます。

1: ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

2: ヨシュア 14:6-7 - それから、ユダの人々はギルガルにいるヨシュアのところにやって来た。ケニズ人エフンネの子カレブは彼に言った、「主がカデシュ・バルネアの神の人モーセに、あなたと私について何と言われたかご存知でしょう。」

民数記 34:20 シメオンの子孫のうち、アミフデの子シェムエル。

この箇所には、シメオン部族の一員であるアミフドの子シェムエルについて言及されています。

1. 神は私たちに予期せぬ方法で奉仕するよう呼びかけています。

2. 一人の人の忠実さによって、部族全体が祝福されることができます。

1. コリント人への手紙第一 12:12-13 - 体は一つであり、多くの部分からなり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。 13 なぜなら、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由民も、わたしたちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆一つの御霊を飲まされたからです。

2. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

民数記 34:21 ベニヤミン族の出身で、キスロンの子エリダド。

この箇所には、ベニヤミン族のキスロンの息子エリダドについて言及されています。

1. 神の約束の忠実さ - キスロンの息子エリダドの研究 (民数記 34:21)

2. 相続の力 - エリダドを通してベンヤミンの遺産がどのように生き続けるか（民数記 34:21）

1. 申命記 33:12 - 「ベニヤミンについて彼は言った。『主に愛される者は彼の内に安らかに休んでください。彼は一日中彼を守り、主に愛される者は彼の両肩の間に休んでいます。』」

2. イザヤ書 9:6 - 「私たちに子供が生まれ、息子が与えられ、政府はその肩に乗るでしょう。そして彼は素晴らしい助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。」 」

民数記 34:22 ダンの子孫の部族の王子、ジョグリの子ブキ。

ジョグリの息子ブッキはダンの子供たちの部族の王子です。

1. リーダーシップの価値: ジョグリの息子ブッキに関する研究

2. ダン部族のアイデンティティ: ダンの子供たちの研究

1. エペソ人への手紙 6:12 - 「私たちは血肉に対して戦うのではなく、支配者に対して、権力に対して、この時代の闇の支配者に対して、天上の悪の霊的な軍勢に対して戦うのです。」

2. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が多ければ安全である。」

民数記 34:23 マナセの子孫の部族、ヨセフの子孫の君、エポデの子ハンニエル。

ヨセフの子らの王子であるエポデの子ハンニエルは、マナセ部族に割り当てられています。

1. 神は私たちを正しい方向に導く指導者を与えてくださいます - 申命記 31:8

2. 神の任命された指導者に信頼を置きましょう - 1コリント16:13-14

1. 申命記 31:8 - 「主よ、あなたの前に行かれるのはこの方です。彼はあなたとともにおられ、あなたを見捨てず、あなたを見捨てられません。恐れることも、落胆することもありません。」

2. 1 コリント 16:13-14 - 「あなたがたは気を付けて、信仰にしっかりと立ちなさい。人間のようにやめなさい。強くあれ。すべてのことを慈しみをもって行いなさい。」

民数記 34:24 また、エフライムの子孫の部族の君、シフタンの子ケムエル。

エフライム部族の王子はシフタンの子ケムエルです。

1. 神は、ご自分の民に仕える指導者を選びます。

2. 神は油を注ぎ、神の民を導く指導者を任命します。

1. 使徒 7:35 - 「このモーセは、『誰があなたを支配者や裁判官にしたのか』と言って彼らに退けられました。」神が、藪の中で現れた天使の手によって支配者、救出者として遣わされたのです。」

2. 歴代誌第二 19:5-7 「イエスは彼らに言われた、『自分たちが何をしているのか考えてみなさい。あなたたちは人のために裁いているのではなく、裁きにおいてあなたたちとともにいる主のために裁いているのである。だから今は、人を恐れなさい。 「主よ、あなたの上にありますように。気をつけて、それを実行してください。私たちの神、主には咎がありませんし、偏ったことも、賄賂を受け取ることもありません。」

民数記 34:25 ゼブルンの子孫の部族の君、パルナハの子エリザファン。

ゼブルン族の王子はパルナハの息子エリザファンでした。

1. 私たちの真の王子であり大祭司であるイエス

2. 神に選ばれた指導者に信頼を置く

1. ヘブライ 4:14-16 - ですから、私たちには天に昇られた偉大な大祭司、神の子イエスがいるのですから、私たちが告白する信仰をしっかりと持ち続けましょう。 15 なぜなら、私たちには、私たちの弱さに同情できない大祭司がいないのですが、私たちと同じように、あらゆる面で誘惑された大祭司がいるのですが、彼はまだ罪を犯していません。 16 それでは、私たちが必要なときに憐れみを受け、助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って神の恵みの御座に近づきましょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。 6 あなたはあらゆる道において神に服従しなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

民数記 34:26 また、イサカルの子孫の部族の君、アザンの子パルティエル。

イッサカル部族の王子はアザンの息子パルティエルでした。

1. 自分の遺産を知ることの重要性

2. 各部族に対する神の計画が明らかに

1. 申命記 33:18-19 - ゼブルンについて彼はこう言いました。「ゼブルンよ、外に出て喜び、イッサカルは天幕の中で喜びなさい。」彼らは民を山に呼び寄せるであろう。彼らはそこで義のいけにえをささげなければならない。彼らは豊かな海と砂の中に隠された宝物を享受するからです。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

民数記 34:27 アシェルの子孫の部族の君、シェロミの子アヒフド。

シェロミの息子アヒフドはアシェル部族の王子でした。

1. 聖書におけるリーダーシップの重要性

2. 聖書の権威者に従う

1. ヨシュア記 19:24-31 - アシェル部族への土地の割り当て

2. 民数記 36:1-13 - ツェロフェハドの娘たちの相続法

民数記 34:28 ナフタリの子孫の部族の君、アミフドの子ペダヘル。

この箇所では、アミフドの息子ペダヘルがナフタリ部族の王子として言及されています。

1. 聖書におけるリーダーシップ: ペダヘルの例

2. 部族のアイデンティティ: コミュニティと所属に関する神の設計

1. 創世記 49:21 - 「ナフタリは放たれた雌鹿です。彼は美しい言葉を与えます。」

2. ヨシュア記 19:32-39 - ナフタリ部族に割り当てられた土地。

民数記 34:29 これらは主がカナンの地でイスラエルの子らに相続財産を分けるように命じられた人々である。

神はイスラエル人に、カナンの地を相続地としてイスラエルの子らに分割するように命じられました。

1. 約束の地を受け継ぐ: 従順の研究

2. 神の備え: 奴隷制度から約束の地へ

1. 申命記 6:10-11 - そして、あなたの神、主が、あなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを連れて行かれるとき、あなたが建てなかった偉大で良い都市をあなたに与えるとそして、あなたが満たさなかったすべての良いものでいっぱいの家、あなたが掘らなかった貯水池、あなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木、そしてあなたが食べて満腹するとき。

2. ヨシュア記 1:2-3 - 私の僕モーセが死んだ。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。モーセに約束したとおり、あなたの足の裏が踏むすべての場所を私はあなたに与えます。

数字 35 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 民数記 35:1-8 では、避難都市の概念が紹介されています。神はモーセに、意図せずして他人を死なせてしまった個人の避難場所として特定の都市を指定するように命じられました。これらの都市は、過失致死を犯した人々が報復を求める復讐者から保護される安全な避難所を提供することになっています。この章では、この目的のために、ヨルダン川の両側に 3 つずつ、計 6 つの都市を分離することが明記されています。

第 2 段落: 民数記 35:9-34 に続き、この章では避難都市に関するさらなる指示が示され、殺人と流血に関する法律の概要が説明されています。この法律は、殺人が偶発的か意図的かを判断するためのガイドラインを定め、これらの都市では意図的殺人者は保護の対象にならないと規定している。この章ではまた、有罪か無罪かを立証する際の証人の役割についても言及し、正義を確保するには適切な法的手続きに従わなければならないことを強調している。

パラグラフ 3: 民数記 35 は、正義を守り、流血で土地を汚さないことの重要性を強調して終わります。同法は故意の殺人に対する罰則を定めており、殺人者は復讐者によって、あるいは目撃者が提供した証拠に基づく法的手続きによって死刑に処せられなければならないとしている。この章では、意図的な殺人は土地を汚すため、いかなる償いもできないことを強調している。罰を通してのみ正義が果たされます。

要約すれば：

ナンバーズ 35 が示すもの:

意図的でない殺人者のための避難都市の指定。

偶発的過失致死と故意の殺人を区別するガイドライン。

故意の殺人に対する司法処罰を強調する。

意図的でない殺人者を保護する避難所として指定された都市。

偶発的過失致死と故意の殺人を区別する法律。

正義の罰則を維持することの重要性が確立されました。

この章は、不慮の死を引き起こした個人のための安全な避難所として避難都市を確立することに焦点を当てています。民数記 35 章で、神はモーセに、過失致死を犯した人々が報復を求める復讐者からの保護を求めることができる特定の都市を指定するよう命じられています。この章では、これらの都市の数と位置を特定し、ヨルダン川の両側からのアクセスを確保します。

民数記 35 章に続くこの章では、避難都市に関するさらなる指示が示され、殺人と流血に関する法律が取り上げられています。同法は、偶発的殺人と故意の殺人を区別するためのガイドラインを定め、これらの都市内では故意の殺人者は保護の対象にならないことを強調している。この章ではまた、有罪か無罪かを立証する際の証人の役割を強調し、正義を確保するために適切な法的手続きに従うことの重要性を強調している。

民数記 35 は、正義を守り、土地を汚す流血を避けることの重要性を強調して終わります。同法は故意の殺人に対する罰則を定めており、殺人者は報復を求める復讐者を通じて、または目撃者から提供された証拠に基づく法的手続きを通じて処罰を受けなければならないとしている。この章では、意図的な殺人は土地を汚すものであるため、いかなる償いもできないことを強調している。適切な刑罰によってのみ正義が果たされ、生命の尊厳が保たれるのです。

民数記 35:1 主はエリコの近く、ヨルダンのそばのモアブの平原でモーセに言われた、

神はエリコの近く、ヨルダンのそばのモアブの平原でモーセに語りかけました。

1. 神は予期せぬ場所で私たちに語りかけます。

2. 神への忠実な従順は報われるでしょう。

1. ヨシュア記 1:2-3 私の僕モーセが死にました。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。モーセに約束したとおり、あなたの足の裏が踏むすべての場所を私はあなたに与えます。

2. マタイ 6:33 しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

民数記 35:2 イスラエルの人々に命じて、彼らが所有する都市の相続地をレビ人に与え、そこに住むようにしなさい。また、あなたがたはレビ人の周囲の都市の郊外をレビ人に与えなければならない。

この箇所は、イスラエルの子らに、都市と近郊をレビ人に相続地として与えるという命令について書かれています。

1. 寛大に生きる: イスラエル人のレビ人への祝福

2. 与える力: 神は私たちの賜物をどのように用いられるか

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. マタイ 10:8 - 「あなたがたは無償で受け、無償で与えました。」

民数記 35:3 彼らが住むべき都市は次のとおりである。そして彼らの郊外は彼らの家畜、彼らの物資、そして彼らのすべての獣たちのものとなる。

神はイスラエル人に、都市に定住し、郊外を家畜、物品、その他の動物のために使用するように命じられます。

1. 神の戒めの重要性: 従順がどのように祝福につながるか。

2. 神の創造物への配慮: 責任ある管理の祝福。

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めておられるのか。主が求めておられるのは、ただあなたの神、主を畏れ、主に喜ばれる生き方をし、主を愛し仕えることだけである」心と魂を込めて彼に。

2. マタイ 25:14-30 - 「天の御国は、旅に出る人に似ています。家臣たちを呼んで、自分の財産を彼らに託しました。ある人には金貨五袋を与え、別の人には金貨二袋を与え、 「自分の能力に応じて、もう一つの袋に移しました。それから、彼は旅に出ました。五つの金の袋を受け取った男は、すぐに行って、自分のお金を働いて、さらに五つの袋を得ました。同様に、二袋持っている人も同様です」 1 つの金がさらに 2 つ増えました。しかし、1 つの袋を受け取った男は立ち去り、地面に穴を掘り、主人のお金を隠しました。」

民数記 35:4 また、あなたがたがレビ人に与える都市の郊外は、都市の城壁から周囲一千キュビトまでである。

レビ人に与えられた都市の郊外は、都市の城壁から1000キュビトに達しなければならない。

1. 寛大さの重要性: レビ人への寄付がどのように私たちの共同体を強化できるか

2. 都市の神聖さ: 都市の境界を神聖にすることでどのように祝福がもたらされるか

1. 申命記 15:7-8 「もしあなたの神、主があなたに与えようとしている地の町のいずれかに、あなたの兄弟の中に貧しい人がいるなら、あなたは心をかたくなにし、心を閉ざしてはならない」 8 しかし、あなたは彼に手を差し伸べて、それが何であれ、彼の必要に十分な量を貸してください。」

2. 箴言 11:25 - 「祝福をもたらす者は豊かになり、水を注ぐ者は自分も潤される。」

民数記 35:5 また、あなたがたは町の外から東側二千キュビト、南側二千キュビト、西側二千キュビト、北側二千キュビトを測らなければならない。そして都市はその真ん中にある。彼らにとってここは都市の郊外である。

主はイスラエル人に、都市とその周囲の郊外を測り、四方八方で二千キュビトになるように命じられました。

1. 私たちに対する神の計画: 私たちの人生に明確なビジョンを持つこと

2. 神の命令に従う：神の意志に服従する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 申命記 30:15-16 - 見よ、私は今日、あなたの前に命と繁栄、死と滅びを置いた。なぜなら、私は今日あなたに、あなたの神、主を愛し、主に従って歩み、主の命令、法令、律法を守るように命じるからです。そうすればあなたは生きて増え、あなたの神、主はあなたが所有しようとしている土地であなたを祝福してくださるでしょう。

民数記 35:6 あなたがレビ人に与える都市のうち、避難のための六つの都市を設け、人殺しの者がそこに逃げられるようにそれを任命し、それに四十二の都市を加えなければならない。

主はイスラエル人に、誤って人を殺した者のための避難都市としてレビ人に6つの都市を与えるよう命じられ、レビ人はさらに42の都市を提供することになった。

1. 許しの重要性: 民数記 35:6 から学ぶ

2. 神の憐れみと憐れみ: 民数記 35:6 の考察

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. ヘブライ 10:30 - 私たちは、「復讐は私のものである」と言われた方を知っています。お返しします。そして再び、主はご自分の民を裁かれます。

民数記 35:7 そこで、あなたがレビ人に与えるすべての都市は四十八都市とし、その近郊も含めて与えなければならない。

主はイスラエル人に、48の都市とその周囲の郊外をレビ人に与えるように命じられました。

1. 主の命令を守ることの大切さ。

2. 他人に優しさと寛大さを示すことの重要性。

1. 申命記 10:19 - したがって、あなたがたはよそ者を愛してください。あなたがたは、エジプトの地ではよそ者だったからです。

2. マタイ 5:43-45 - 「汝は隣人を愛し、汝の敵を憎め」と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う彼らを祝福し、あなたを憎む彼らに善を行い、にもかかわらずあなたを利用し、あなたを迫害する彼らのために祈りなさい。

民数記 35:8 あなたがたが与える都市は、イスラエルの人々の所有となる。あなたがたは、多く持っている都市から多くを与えなければならない。しかし、あなたがたは、持っているものが少ない者からは、少しずつ与えなければなりません。各人は、自分の受け継いだ相続地に応じて、自分の町々をレビ人に与えなければなりません。

この箇所は、イスラエル人がレビ人に与える都市について説明しており、より多くの土地を持つ人々にはより多くの都市を与え、より少ない土地を持つ人々にはより少ない都市を与えます。

1. 神の寛大さ: 欠乏の時代においても

2. 継承の力: 歴史を尊重する

1. ローマ人への手紙 8:17-18 - そして子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

2. 申命記 10:9 - したがって、レビには兄弟たちとの分も相続もありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主は彼の相続地である。

民数記 35:9 そこで主はモーセに言われた、

神はモーセに、民の安全のために避難都市を確保するように命じられました。

1. 民の安全: モーセへの神の命令

2. 避難都市: 安全という神の贈り物

1. 申命記 4:41-43: 「それからモーセはヨルダン川の向こうの東に三つの町を設けた。それは、昔憎んだこともなく隣人を意図せず殺した殺し屋が、そこから逃げるためである。彼はこれらの都市に住むことになる：ルベン人の平野の荒野のベゼル、ガド人のギレアデのラモテ、マナシ人のバシャンのゴランである。」

2. ヨシュア 20:1-9: 「それから、主はヨシュアに言われた、『イスラエルの子らに告げて言え、こう言え。あなたがた自身のために避難の町を定めなさい。誤って人を殺した者がそこに逃げられるように。…』 」

民数記 35:10 イスラエルの子らに言いなさい。「あなたがたはヨルダンを越えてカナンの地に来るとき、

この箇所はイスラエル人に、ヨルダン川を渡ってカナンの地に入るときは神の律法に従わなければならないことを思い出させます。

1. 神の律法に従うこと: イスラエル人への祝福

2. 神の約束は従順によって果たされる

1. 申命記 28:1-2 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。 。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

2. ヨシュア 24:14-15 - したがって、今、主を畏れ、誠実かつ忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

民数記 35:11 それから、あなたがたは、自分たちの避難都市として、自分たちの都市を任命しなければならない。殺し屋がそこへ逃げるためであり、それは誰でも気づかずに殺すことになる。

主はイスラエル人に、誤って人を殺してしまった人たちが逃げ、犠牲者の親族の復讐から守られるように避難都市を確保するよう指示されました。

1. 避難の恵み: キリストの中に保護を見いだす。

2. 神の慈悲の法則: 正義と慈悲のバランスを保つ。

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

民数記 35:12 そして、それらはあなたがたにとって、復讐者からの避難のための都市となるでしょう。人殺しが会衆の前で裁かれるまでは死なないように。

都市は、過失致死を犯した人々が会衆の前で裁判を受ける前に殺害されることを防ぐため、避難所として提供されています。

1. 神の目から見て二度目のチャンスの重要性

2. 市民社会における正義の価値

1. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

2. ルカ 6:37 - 裁いてはなりません。そうすれば、あなたが裁かれることはありません。非難しないでください。そうすればあなたも非難されることはありません。許しなさい、そうすればあなたも許されるでしょう。

民数記 35:13 また、あなたが与えるこれらの都市のうち、六つの都市を避難の場所としなければならない。

イスラエル人には、過失致死を犯した人々の避難場所として6つの都市が与えられました。

1. 避難の力: 神の恵みがどのように私たちを守り、支えてくれるのか

2. 許しの祝福: 恵みを受け取り、与える方法

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

民数記 35:14 あなたがたは、ヨルダンのこちら側に三つの町を与え、カナンの地に三つの町を与えて、それを避難の都市としなければならない。

神はイスラエル人に、ヨルダン川の東側に３つ、カナンの地に３つ、計６つの都市を避難都市として指定するように指示されました。

1. 避難所の価値: 不安な世界で安らぎを見つける

2. 神の保護がどのように私たちの安全を守ってくれるのか

1. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

2. 申命記 33:27 「永遠の神はあなたの避け所であり、その下に永遠の腕がある。」

民数記 35:15 これらの六つの都市は、イスラエルの子らにとっても、異邦人にとっても、またその中に寄留する者にとっても、避難所となる。知らずに人を殺した者は皆、そこへ逃げるためである。

神は、意図せず人を殺した人々のための避難場所として6つの都市を指定するよう命じました。

1. 意図的でない殺人者に避難所を提供する神の憐れみ

2. 偶然の罪を犯した人に対する憐れみの必要性

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

民数記 35:16 もし彼が鉄の道具で打って死なせたら、彼は殺人者である。その殺人者は必ず死刑に処される。

この一節は、殺人者は死刑に処されなければならないと述べています。

1. 聖書は明確です: 殺人者は死刑に処されなければなりません

2. 私たちは法を守らなければなりません:殺人者に対する神の裁き

1. 創世記 9:6 - 人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は自分に似せて人を造られたからです。

2. エゼキエル 33:8 - わたしが悪人たちに言うとき、「悪人よ、あなたは必ず死ぬであろう。そしてあなたは悪人をその道から警告するために話すのではありません。その悪人は咎で死ぬでしょう、しかし私はその血で死ぬでしょう」あなたの手元に必要です。

民数記 35:17 もし彼が石を投げて彼を打ち、それによって彼が死ぬなら、彼は殺人者である。殺人者は必ず死刑に処される。

この一節は、殺人者が石で人を殺した場合は死刑に処されるべきであると述べています。

1: 「罪の報いは死です」(ローマ人への手紙6:23)。私たちは皆、自分の行動と選択の結果に対して責任を負わなければなりません。

2: 「主は悪しき者の道を憎むが、義を追い求める者を愛される。」(箴言15:9)私たちは正しい選択をし、神のご意志に従順になるよう努力しなければなりません。

１：「虚偽の報告を広めてはならない。悪意のある証人になって悪人を助けてはならない」（出エジプト記２３：１）。

2: 「みだりに隣人に対する証人となってはなりません。口先で欺いてはなりません」（箴言24:28）。

民数記 35:18 あるいは、もし彼が木の手武器で彼を打ち、それによって彼が死ぬならば、彼は殺人者である。殺人者は必ず死刑に処される。

殺人者は死刑に処せられる。

1. 罪の重大な結果

2. 正義の要求

1. 創世記 9:6 - 「人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は人をご自分のかたちに造られたからです。」

2. エゼキエル 18:20 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎のために苦しむことはなく、父も子の咎のために苦しむことはない。義人の義は自分にあり、義人の義は自分にある。悪者の悪は自分自身に課せられるであろう。」

民数記 35:19 血の復讐者は自ら殺人者を殺し、彼に出会ったら彼を殺すであろう。

民数記 35:19 では、殺人に対する罰は「血の復讐者」によって死として与えられます。

1. 命を奪うことに対する罰: 民数記 35:19

2. 聖書の中の正義と憐れみ: 民数記 35:19

1. 出エジプト記 21:12-14 - 「人を致命的に打った者は誰でも死刑に処せられる。もしそれが計画的ではなく神の行為であったなら、私はあなたのために殺人者が逃げる場所を指定しよう。」

2. レビ記 24:17 - 「人の命を奪う者は死刑に処せられる。」

民数記 35:20 しかし、もし彼が憎しみから彼を突きつけたり、待ち構えて彼に投げつけたりするなら、彼は死ぬであろう。

この一節は、他人を殺害するという意図的な行為の結果について論じています。

1. 私たちは、自分の感情が憎しみや暴力に走らないように注意しなければなりません。

2. 私たちの行動には結果が伴い、私たちは常に自分の決定の結果について考えなければなりません。

1. ルカ 6:31-36 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2. ローマ 12:19 - 復讐するのではなく、神の怒りを受ける余地を残してください。「復讐するのはわたしの仕事である。わたしが報復する」と主は言われるからです。

民数記 35:21 さもなければ、敵意を持って彼を手で打って死なせてください。彼を打った者は必ず死刑に処せられます。なぜなら、彼は殺人者だからである。血の復讐者は、殺人者に出会ったときに、その殺人者を殺すであろう。

殺人者が他人の命を奪うとき、神は正義を求めます。 1: 神の正義は神の目には完全であり、殺人者を死刑にすることを要求しています。 2: 血は正義を叫び、神は殺された者の嘆願を聞く。 1: 創世記 9:6 - 「人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は神のかたちに人間を造られたからです。」 2: 申命記 19:10-13 - 「もし誰かが計画を立てて他人を故意に殺したなら、その殺人者を私の祭壇から連れ去って死刑に処せなさい。あなたの目は彼を憐れんではなりませんが、イスラエルから罪を取り除かなければなりません。」罪のない血を流しています。」

民数記 35:22 しかし、もし彼が敵意を持たずに突然彼を突きつけた場合、あるいは何もせずに彼に何かを投げかけた場合、

神の律法は、私たちに不当な扱いをした人々に対する正義を求めると同時に、復讐を避けるよう求めています。

1: 「もう一方の頬を向ける: 報復する代わりに許す」

2: 「報復のない正義を求める神の呼びかけ」

1: マタイ 5:38-39 - 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪を行う者に逆らってはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。

2: ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

民数記 35:23 あるいは、人が自分を見ずに死ぬことができる石を使って、それをその人に投げつけると、その人は死ぬことができ、敵ではなく、危害を加えることも求められません。

誰かが石や他の物で殺され、殺人者が被害者に危害を加える意図がなかった場合、殺人罪は犯されません。

1. 意図の力: 偶然の行動と意図的な行動の違いを認識する

2. 無意識の行動がもたらす予期せぬ結果

1. マタイ 5:21-22 「昔の人たちに、『人を殺してはならない、人を殺した者には裁きが下される』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言いますが、彼の兄弟に対して怒っている人は誰でも裁かれる責任があります。」

2. ヤコブ 3:2 - 「私たちは皆、さまざまな面でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完全な人であり、全身を制することもできます。」

民数記 35:24 そこで会衆は、次の判決に従って、人を殺す者と血を復讐する者とを裁くであろう。

コミュニティは殺人者と死者の家族の間で決断を下さなければなりません。

1. 私たちは皆、コミュニティで正義を実現し、癒しを求めるために協力しなければなりません。

2. 復讐は神のものであり、神は悪いことをした者が必ず正当な報いを受けられるようにしてくださいます。

1. ローマ人への手紙 12:19-「愛する人たち、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する』と書いてあるからです、と主は言われる。」

2. マタイ 5:38-48 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪を行う者に抵抗してはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。そしてもし誰かがあなたを訴えてあなたのチュニックを奪うなら、その人にあなたのマントも持たせてください。そして、誰かがあなたに1マイル行くように強制したなら、彼と一緒に2マイル行きなさい。あなたに物乞いをする人には与えなさい、あなたから借りる人には断ってはならない。

民数記 35:25 会衆はその殺人者を血の復讐者の手から救い出し、会衆は彼を逃亡先の避難先の町に戻す。そして彼はその中に死ぬまでそこに住むであろう。聖油を注がれた大祭司。

会衆は血の復讐者から殺人者を守る責任があり、大祭司が死ぬまで彼らを避難都市に戻さなければなりません。

1. 許しの力 - ルカ 23:34。

2. 憐れみの重要性 - ミカ 6:8。

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. イザヤ書 1:18 - さぁ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋色であっても、雪のように白くなるであろう。

民数記 35:26 しかし、もし殺した者が、逃亡先の避難先の町の境界を越えてやって来たとしても、

殺害者は安全のために避難都市の範囲内に留まらなければなりません。

1. 苦難の時に避難せよという神の命令

2. 神における真の拠り所の力

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. ヘブライ 6:18 - 「それは、神が嘘をつくことは不可能だった二つの不変の事柄によって、目の前に設定された希望をつかむために避難してきた私たちが強い慰めを得られるためです。」

民数記 35:27 そして、血の復讐者は、避難先の町の境界の外で彼を見つけ、血の復讐者は殺人者を殺します。彼は血の罪を犯してはならない。

誰かを殺して避難都市に逃げた殺人者は、避難都市の外で発見された場合、血の復讐者によって殺される可能性があります。

1. 暴力の影響と避難を求めることの重要性。

2. 神の律法に従って避難を求める人々を守る神の正義と慈悲。

1. 申命記 19:3-13

2. ヨシュア記 20:1-9

民数記 35:28 それは、大祭司が死ぬまでは、その避け所の町に留まるべきだったからである。しかし、大祭司の死後、殺し者は自分の所有地に戻るであろう。

この一節は、人を殺した人は大祭司が亡くなるまで避難先の都市に留まる必要性について語っています。

1) 許しの力: イエスの死により、最も偉大な罪人さえも救われるようになる

2) 従順によって人生を清める: どうすれば罪を償えるか

1) ルカ 24:46-47 このように、キリストは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活し、悔い改めと罪の赦しが彼の名によってすべての国に宣べ伝えられるべきであると書かれています。

2) ローマ人への手紙3:23-24 なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

民数記 35:29 ですから、これらのことは、あなたがたのすべての住まいにおいて、代々、あなたに対する裁きの定めとなるでしょう。

民数記 35 章 29 節には、この聖句で与えられた律法は、すべての住居において、すべての世代が従わなければならないと述べられています。

1. 神の律法は時代を超えています - 民数記 35:29

2. 神の律法に従うことは永続的な恩恵をもたらします - 民数記 35:29

1. 申命記 4:1-2 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、私の教えを忘れないでください。しかし、私の戒めを心に留めてください。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるからです。

民数記 35:30 人を殺す者は、証人の口によって死刑に処せられる。ただし、一人の証人は、人を死に至らしめるような証言をしてはならない。

モーセの律法には、殺人者は二人以上の証人の証言によって死刑に処せられると定められている。

1. 神の正義: モーセの律法を理解する

2. 神の憐れみと愛を証しする

1. 申命記 19:15 - 「いかなる犯罪についても、あるいはその人が犯した犯罪に関連する不正行為についても、一人の証人では十分ではありません。告発は二人の証人または三人の証人の証拠に基づいてのみ確立されます。」 。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

民数記 35:31 さらに、あなたがたは、死刑を宣告された殺人者の命に満足してはならない。しかし、彼は必ず死刑に処される。

殺人者の命に満足すべきではなく、死刑に処せられなければなりません。

1. 復讐ではなく正義を追求します。

2. 殺人に加担しないでください。

1. ローマ人への手紙 12:19、復讐するのではなく、神の怒りの余地を残しておいてください。次のように書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 出エジプト記 21:12-14、人に致命的な打撃を与えた者は死刑に処せられます。ただし、意図的ではなく、神がそれを許した場合は、私が指定する場所に逃げることになっています。

民数記 35:32 また、あなたがたは、避難の町に逃げた者が、祭司が死ぬまで再び来てその地に住むことを、決して満足してはならない。

避難都市に逃げた者は、司祭が死ぬまでその地に戻ることは許されない。

1. 都市の避難所: 困難な時に安全を見つける方法。

2. 生活とコミュニティの回復における司祭の役割。

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. ヘブライ 10:19-22 - 「ですから、兄弟たち、イエスの血によって大胆に、イエスが私たちのためにベールを通して聖別してくださった新しい生きた道によって、最も聖なるものに入るのです。つまり、 「神の肉体を持ち、神の家には大祭司がいる。心を悪い良心から振り払い、体を清い水で洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。」

民数記 35:33 ですから、あなたがたは、自分たちのいる土地を汚してはならない。血は土地を汚すからである。土地は、その中に流された血によって清められるのではなく、それを流した者の血によって清められるのである。

この土地に流された血は、それを流した者の血によってしか清められない。

1: 土地を尊重する - 私たちは土地の良き管理者となるよう求められており、土地は神聖なものであるため、土地を汚さないように求められています。

2: 罪の代償 - 土地に流された血からは、それを流した者の血によってのみ清められるのと同じように、私たちはイエスの血によってのみ罪から清められます。

1: レビ記 17:11 - 肉の命は血の中にあるからです。そして、私はあなたがたの魂の贖いをするために、それを祭壇の上にあなたに与えました。魂の贖いをするのは血だからです。

2: ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

民数記 35:34 ですから、あなたがたが住む地、わたしが住む地を汚してはならない。主であるわたしがイスラエルの子らの間に住むからである。

神は私たちの間に住んでおられるので、土地を汚さないようにと命じられました。

1. 土地を尊重せよ: 神の民に対する神の戒め

2. 神とともに住む: 従順の祝福

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者であったからです。わたしはあなたの神、主です。

2. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

数字 36 は、次の 3 つの段落に要約され、節が示されています。

第 1 節: 民数記 36:1-4 は、ギレアデの氏族長たちが土地の相続に関して提起した懸念を取り上げています。彼らはモーセに近づき、自分の部族の女性が他の部族の男性と結婚した場合、彼らの相続した土地がそれらの部族に引き継がれ、それによって自分たちの部族の領土が減少することになるという懸念を表明しました。彼らは、一族内の娘が自分の部族内の男性とのみ結婚し、土地の相続がギレアデ部族内に残るようにするという解決策を提案しています。

第 2 段落: 民数記 36:5-9 に続き、モーセはギレアデの氏族長たちが提起した懸念に対する神の答えを受け取ります。神は彼らが正しく語ったことを認め、相続に関する戒めを与えられます。彼は、娘たちが財産を相続する場合、土地の相続が安全に保たれ、他の部族に渡らないように、自分の部族内で結婚しなければならないと述べています。

第 3 段落: 民数記 36 は、財産を相続する女性の結婚規制に関してモーセを通して神から与えられた追加の指示で終わります。これは、土地を相続する女性はすべて、イスラエル人が先祖代々の相続財産を保持できるように、自分の部族の家族の誰かと結婚しなければならないという規則を定めています。これにより、世代を超えて部族の領土の保存と完全性が保証されます。

要約すれば：

ナンバーズ 36 が示すもの:

他の部族に相続が移るという懸念が生じた。

自分の部族内で結婚する娘のプロポーズ。

相続に関する神の肯定の戒め。

部族間の結婚が他の部族に伝わることへの懸念。

解決策としては、娘たちを同じ部族内で結婚させることが提案された。

神は確実な相続のためのプロポーズの戒めを確認します。

この章は、ギレアデの氏族長たちが部族間の結婚とそれが土地相続に及ぼす影響に関して提起した懸念に焦点を当てています。民数記 36 章では、彼らは自分の部族の女性が他の部族の男性と結婚した場合、相続した土地がそれらの部族に受け継がれ、自分たちの部族の領土が減少する可能性があるという懸念を持ってモーセに近づきます。彼らは、土地の相続を確実に維持するために、一族内の娘は自分の部族内の男性とのみ結婚すべきであるという解決策を提案しています。

民数記 36 章に続き、モーセはギレアデの氏族長たちが提起した懸念に対する神の答えを受け取ります。神は彼らが正しく語ったことを認め、相続に関する戒めを与えられます。彼は、娘たちが財産を相続する場合、土地の相続が安全に保たれ、他の部族に渡らないように、自分の部族内で結婚しなければならないと述べています。この指示は、各イスラエル人が祖先の相続財産の所有権を保持し、世代を超えて部族の領土の完全性を維持することを保証します。

民数記 36 章は、財産を相続する女性の結婚規制に関してモーセを通して神から与えられた追加の指示で終わります。この法律は、土地を相続する女性は、自分の部族の誰かと結婚しなければならないという規則を定めています。この要件は、各部族の先祖代々の所有物がそのままの状態で維持されることを保証し、部族間の結婚によって継承された土地が他の部族に譲渡されることを防ぎます。この章では、部族の境界を維持し、イスラエル社会内で先祖代々の遺産を保存することの重要性を強調しています。

民数記 36:1 そこで、ギレアデの子ら、マキルの子、マナセの子、ヨセフの子らの家族のかしらたちが近づき、モーセとつかさたちの前で言った。イスラエルの子らの主な父親たち:

マキルとマナセの子ギレアデの子らの家族がモーセと君たちの前に来て話をした。

1. 正しいことのために立ち上がることの大切さ。

2. 私たちが下すすべての決定において、神の意志に従うようにしてください。

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ヘブライ 10:24-25 「そして、ある人たちが習慣的にしているように、集まることをやめるのではなく、互いに励まし合い、さらには愛と善行に向かってどのように励まし合うことができるかを考えてみましょう。その日が近づいているのがわかります。」

民数記 36:2 彼らは言った、「主はわたしの主に、その土地をくじでイスラエルの人々に相続地として与えるよう命じられました。そして、わたしの主は、わたしたちの兄弟ツェロフェハドの相続地をその娘たちに与えるよう主から命じられました。」

この箇所は、神がどのようにしてモーセにツェロフェハドの相続財産を娘たちに与えるように命じられたかを説明しています。

1. 神は娘の価値を尊重しており、私たちも尊重すべきです。

2. 神は私たちが自分の持っているものを他の人と分かち合うことを望んでいます。

1. イザヤ書 43:4 - 「あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を与え、あなたの命と引き換えに国々を与えます。」

2. 申命記 16:18 「あなたは、あなたの神、主があなたに与えられるすべての町に、あなたの部族に応じて裁判官と役人を任命し、正しい裁きをもって民を裁かなければならない。」

民数記 36:3 また、もし彼らがイスラエルの子らの他の部族の息子のいずれかと結婚した場合、その相続地は私たちの先祖の相続地から取り除かれ、彼らの出身部族の相続地に移されるであろう。受け取った：それは私たちの相続財産のロットから取り出されるでしょう。

ツェロフェハドの娘たちの娘の誰かがイスラエルの子らの他の部族と結婚した場合、彼らの相続地は父親の部族から彼らが受け入れられた部族に移されます。

1. 結婚における忠実な決意の重要性

2. 相続の力とそれが私たちを神とどのように結びつけるのか

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫にも服従しなさい。

2. 申命記 6:1-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一の主である。

民数記 36:4 イスラエルの子らがヨベルを迎えるとき、彼らの相続地は、彼らが受け入れられた部族の相続地に加えられ、彼らの相続地は、私たちの先祖の部族の相続地から取り除かれるであろう。

イスラエル人の相続財産は、ヨベルの時に彼らが属していた部族に返還されることになっています。

1. 受け継いだものを最大限に活用する: ジュビリーの重要性

2. 私たちの賜物を最大限に活用する: スチュワードシップの責任

1. 伝道の書 3:1-8

2. エペソ人への手紙 2:8-10

民数記 36:5 モーセは主の言葉に従ってイスラエルの人々に命じて言った、「ヨセフの子らの部族はよく言った」。

モーセは主の言葉に従ってイスラエルの部族に命令し、ヨセフの息子たちは良い反応を示しました。

1. 神の命令に従う: ヨセフの息子たちの例

2. 信仰と従順をもって神の言葉に応答する

1. ヨシュア 1:7-8 強く勇敢でありなさい。私の僕モーセがあなたに与えた律法をすべて守るように注意してください。どこに行っても成功できるように、右にも左にも方向転換しないでください。 8 この律法の書を常に口に置いてください。昼も夜もそれを瞑想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行するようにしてください。そうすればあなたは繁栄し、成功するでしょう。

2. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

民数記 36:6 主はツェロフェハドの娘たちに関して次のように命じられる。彼らは父親の部族の家族とのみ結婚しなければなりません。

主はツェロフェハドの娘たちに、父親の部族内であれば誰でも好きな人と結婚するよう命じられます。

1. 神は個人を気遣っておられる - 1コリント10:13

2. 愛には限界がない - ヨハネ第一 4:7

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. ヨハネ第一 4:7 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。

民数記 36:7 このように、イスラエルの子らの相続地は、部族から部族へと移されてはならない。イスラエルの子らは皆、その先祖の部族の相続地を保持しなければならない。

イスラエルの子孫の相続財産は、彼らの父親の部族内に残ります。

1. 神の計画: 相続財産から何事も動かさないようにする

2. 先祖に忠実であり続ける: 神の契約を守る

1. エペソ 1:11 私たちもキリストにあって選ばれ、御意志の目的に沿ってすべてを実現される方の計画に従ってあらかじめ定められていたのです。

2. 申命記 7:9 したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

民数記 36:8 また、イスラエルの子らのどの部族でも相続財産を持つ娘はみな、父の部族の家族の一人の妻となり、イスラエルの子らがすべての人に父親の相続財産を享受できるようにする。 。

イスラエルの娘たちは、父親の相続が部族内に残るようにするために、自分の部族内で結婚することになっています。

1. 自分たちの部族内で結婚することの重要性

2. 父たちの遺志を継承する

1. 申命記 7:3-4 彼らと結婚して、あなたの娘を彼らの息子に与えたり、彼らの娘をあなたの息子の代わりに連れて行ったりしないでください。そうすることは、あなたの子供たちが私に従わず、他の神々に仕えることを妨げることになるからです。そうすれば、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、すぐにあなたを滅ぼすでしょう。

2. ルツ 1:16-17 しかしルツは、「あなたから離れるように、あるいはあなたに従ってから戻るように私に勧めないでください。」と言いました。あなたが行くところなら私も行きますし、あなたが泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神となるでしょう。あなたが死ぬところで私も死に、そこに埋葬されます。主が私に対してそうしてくださいますように、そして死以外の何かが私をあなたから引き離すことができたとしても、さらに多くのことをしてくださいますように。

民数記 36:9 また、相続地をある部族から他の部族に移してはならない。しかし、イスラエルの子らの部族はみな、自分の相続地を保持しなければならない。

この箇所は、イスラエルの各部族が自らの相続財産を維持することの重要性を強調しています。

1. 私たちのアイデンティティと伝統を保存することの重要性。

2. 受け継いだものを尊重することの祝福。

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. ペテロ第一 1:17-21 - そして、もしあなたが、各自の行いに応じて公平に裁いてくださる父である神を呼び求めるなら、自分が先祖から受け継いだ無益な道から救われたことを知り、流刑の間ずっと恐れを抱いて行動しなさい。先祖たちに、銀や金のような朽ちやすいものではなく、傷やしみのない子羊のようなキリストの尊い血を使ってくださいました。イエスは世の創設前から予告されていましたが、終わりの時に、あなたがたのために明らかにされました。あなたがたは彼を通して神を信じる者であり、神は彼を死者の中からよみがえらせ、栄光を与えたので、あなたの信仰と希望は神にあります。 。

民数記 36:10 主がモーセに命じられたとおり、ツェロフェハドの娘たちも命じられた。

ゼロフェハドの娘たちは主の命令に従いました。

1: 主の命令に従うことは、大きな祝福と喜びをもたらします。

2: たとえ困難に見えるときでも、私たちは主を信頼し、主の命令に従わなければなりません。

1: ヨシュア記 24:15 もし、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。住む。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2: ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

民数記 36:11 というのは、ツェロフェハドの娘マフラ、ティルザ、ホグラ、ミルカ、ノアは、父の兄弟の子らと結婚したからである。

ゼロフェハドの娘たちは父親の兄弟の息子たちと結婚しました。

1: たとえそれが私たちにとって意味がないと思われる場合でも、神が定められた伝統や習慣を尊重することを覚えておくべきです。

2: 先祖の習慣を尊重しながら、信仰に忠実であり続けることは可能です。

1: 申命記 25:5-6 兄弟が一緒に住んでいて、そのうちの一人が死亡して息子がいない場合、亡くなった人の妻は家族以外の他人と結婚してはならない。彼女の夫の兄弟は彼女の家に入り、彼女を妻として迎え、彼女に対する夫の兄弟の義務を果たさなければなりません。

2: レビ記 18:16 あなたの兄弟の妻の裸を暴いてはなりません。それはあなたの兄弟の裸です。

民数記 36:12 彼らはヨセフの子マナセの子らの家族に嫁ぎ、その相続地は父の家の部族に残った。

ツェロフェハドの娘たちはマナセの息子たちの家族に嫁ぎ、彼らの相続財産は父親の部族に残りました。

1. 何世代にもわたって神の民を養う神の忠実さ。

2. 父親の遺産が確実に保存されるようにする私たちの義務。

1. 詩篇 37:25 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. 申命記 4:9 ただ自分に注意し、自分の魂を熱心に保ちなさい。あなたの目で見たものを忘れないように、また、それが生涯を通じてあなたの心から離れないように。しかし、あなたの息子たちに教えてください。あなたの息子たちの息子たち。

民数記 36:13 これらは主がエリコの近く、ヨルダンのそばのモアブの平原でモーセの手によってイスラエルの人々に命じられた戒めと裁きである。

神はエリコ近くのモアブの平原でイスラエル人に戒めと裁きを与えました。

1. 神の戒めに従う - 民数記 36:13

2. 従順は祝福をもたらす - 申命記 28:1-14

1. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢でありなさい。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

申命記 1 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 1:1-18 は申命記の舞台を設定します。モーセはモアブの平原でイスラエル人に語りかけ、ホレブ（シナイ山）からカデシュ・バルネアまでの旅を詳しく語りました。彼は彼らにカナンの地を与えるという神の約束を思い出させ、民の統治と裁きを助けるために神が各部族から指導者を任命した方法を思い出します。モーセは、これほど大きな国を率いる重荷を自分一人で負うことはできないと強調し、賢明で理解のある人を指導者に選ぶよう勧めています。

第 2 段落: 申命記 1:19-46 の続きで、モーセはイスラエル人がカデシュ・バルネアに到着したときに神の約束を信頼できなかったことを振り返っています。彼は、カナンにスパイを送り込み、実り豊かな土地の報告を持ち帰ったが、同時に強大な住民の報告により人々に恐怖を植え付けた様子を詳しく語った。イスラエル人は神の命令に反抗し、カナンに入る代わりにエジプトに戻りたいという願望を表明しました。その結果、神はその世代を、疑う者が全員滅びるまで40年間荒野をさまようと宣告されました。

段落 3: 申命記 1 は、モーセがカデシュ・バルネア滞在後のその後の出来事を回想することで終わります。彼は、セイル山やゼレド渓谷など、さまざまな場所をさまよった後、最終的に彼らがどのようにしてカナンへの旅を再開したかを強調しています。モーセは、たとえ神が彼らの道に沿って他の国々に勝利を与えたとしても、それらの土地は神が相続のために任命した他の民族に属していたため、彼らがそれらの土地を所有することを許可されなかったことを認めています。

要約すれば：

申命記 1 章には次のことが書かれています。

ホレブ（シナイ）からカデシュ・バルネアまでのモーセの住所の旅。

責任を分担するリーダーを任命する。

信頼できずに荒野をさまよったことについての反省。

モーセはイスラエル人の旅の総括を語る。

カデシュ・バルネアでの神の約束を信頼できなかった。

40年間荒野をさまようという宣告。

カデシュ＝バルネアが他国に勝利した後、旅を再開。

他の民族に属する土地の承認。

この章は、モーセがモアブの平原でイスラエル人に語りかけ、ホレブ（シナイ山）からカデシュ・バルネアまでの旅を振り返ることから始まります。申命記 1 章では、神がどのようにしてカナンの地を彼らに約束し、民の統治と裁きを助けるために各部族から指導者を任命したかについて詳しく述べています。モーセは、これほど大きな国を率いる重荷を自分一人で負うことはできないことを認め、賢明で理解のある人を指導者に選ぶよう勧めています。

引き続き申命記 1 章で、モーセはイスラエル人がカデシュ・バルネアに到着したときに示した信頼の重大な失敗について回想しています。彼は、カナンにスパイを送り込み、実り豊かな土地の報告を持ち帰ったが、同時に強大な住民の報告により人々に恐怖を植え付けた様子を回想している。イスラエル人は神の命令に反抗し、カナンに入る代わりにエジプトに戻りたいという願望を表明しました。その結果、神はその世代を、疑う者が全員滅びるまで40年間荒野をさまようと宣告されました。

申命記 1 章は、モーセがカデシュ・バルネア滞在後のその後の出来事を回想するところで終わります。彼は、セイル山やゼレド渓谷などのさまざまな場所をさまよった後、最終的に彼らがどのようにしてカナンへの旅を再開したかを強調しています。モーセは、神が彼らの途中で他の国々に対する勝利を彼らに与えたにもかかわらず、彼らがそれらの土地を所有することを許可されていなかったことを認めています。なぜなら、彼らは神が相続のために任命した他の民族に属していたからです。これは、特定の領土の所有が神の選ばれた民に対する神の計画とタイミングの一部であったことを思い出させるものです。

申命記 1:1 これは、モーセがパラン、トフェル、ラバン、ハゼロト、ディザハブの間の紅海に面した平野、ヨルダンのこちら側の荒野で全イスラエルに語った言葉である。

この箇所はモーセが全イスラエルに語った言葉の位置を説明しています。

1: 神は荒野で私たちに語りかけますが、私たちは今でも神の声を聞くことができます。

2: 困難や不確実な状況にある場合でも、神は私たちに平安と方向性をもたらしてくださいます。

1: イザヤ書 43:19 「見よ、わたしは新しいことをする。今それが芽生える。あなたがたはそれを知らないのか。わたしは荒野に道を作り、砂漠に川さえも作る。」

2: 詩篇 23:4 「そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

申命記 1:2 (ホレブからセイル山を経由してカデシュバルネアまでは 11 日の旅です。)

この一節は、ホレブからセイル山を通ってカデシュバルネアに至るイスラエル人の旅を強調しています。

1. 神の民を導く神の忠実さ - 申命記 1:30

2. 神の導きに従うことの大切さ - 箴言 16:9

1. 詩篇 78:52-53 - 「彼はその聖なる約束とその僕アブラハムを覚えていたからです。そして彼は喜びをもって自分の民、歌によって自分の選んだ者たちを導き出しました。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

申命記 1:3 そして、第四十年、十一月の一日に、モーセがイスラエルの子らに、主が彼らに命じられたすべてのとおりに語った。

モーセは40年目の11月の一日に、主が彼らに命じられたすべてに従ってイスラエル人に語りました。

1. 主の命令に従いなさい - 申命記 1:3

2. 主のタイミングを信頼してください - 申命記 1:3

1. 伝道の書 3:1 - 「天の下にあるすべての事柄には季節があり、時がある」

2. 詩篇 33:11 - 「主の計らいはとこしえにあり、その御心の計画は世々に伝わる」

申命記 1:4 彼は、ヘシボンに住んでいたアモリ人の王シホンと、エドレイのアスタロトに住んでいたバシャンの王オグを殺した後、

モーセはイスラエル人に、アモリ人とバシャンの王シホンとオグの征服を含め、ホレブからカデシュ・バルネアまでの旅を詳しく語ります。

1. 信仰の力: イスラエル人の信仰は神の強さをどのように示したか

2. 変革の旅: イスラエル人が旅から学んだこと

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

申命記 1:5 こちら側、モアブの地でヨルダンがモーセにこの律法を宣言し始めてこう言った。

モーセはヨルダン川の東側でイスラエル人に律法を与え始めます。

1: 私たちは神の律法に耳を傾け、それに従わなければなりません。

2: 神は約束を守り、いつも私たちのそばにいてくださいます。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

申命記 1:6 私たちの神、主はホレブで私たちに言われた、「あなたたちはこの山に十分長く住んでいる。

主はホレブの人々に語りかけ、山を離れるように命じられました。

1: Moving On - 同じ場所に留まらず、勇気を出して未知の世界へ前進しましょう。

2: 呼びかけに耳を傾ける - 主が私たちの旅を導いてくださると信じて、主の命令に従いましょう。

1: イザヤ書 43:19 - 見よ、わたしは新しいことをする。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

2: 詩篇 121:1-2 - 私は丘に向かって目を上げます、そこから私の助けが来ます。私の助けは天と地を造られた主から来ます。

申命記 1:7 あなたは向きを変えて、旅に出て、アモリ人の山に行き、その近くのすべての場所、平野、丘、谷、南、川のほとりに行きなさい。海側、カナン人の土地、そしてレバノン、そして大河、ユーフラテス川へ。

モーセはイスラエル人に、平原、丘、谷、南部、海岸、カナン人、レバノン、ユーフラテス川など、アモリ人に近いすべての場所に旅するように指示します。

1. 約束の地への旅: 忠実なイスラエル人についての考察

2. 信仰の飛躍: 未知にもかかわらず神の指示に従う

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

申命記 1:8 見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。

神はイスラエルの父アブラハム、イサク、ヤコブに約束したとおり、カナンの地をイスラエル人に与えようとしています。

1. 約束を守る神の忠実さ。

2. 神の命令に従う力。

1. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの親族、およびあなたの父の家を出て、わたしがあなたに示す土地に行きなさい」。

2. ヨシュア記 1:6-7 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。ただ強く、非常に勇気を持って、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

申命記 1:9 その時、私はあなたがたにこう言いました、「私一人ではあなたがたを背負うことはできない」。

主は民に、自分一人では重荷を負うことはできないと告げられました。

1: 神はいつでも私たちを助けてくださいますが、この旅において神は一人ではないことを私たちは覚えておく必要があります。神は私たちが神に手を差し伸べ、またお互いに助けとサポートを求めることを望んでおられます。

2: 神の力は非常に偉大ですが、神はまた、私たちに同胞の力と支援を与えたいと願っておられます。私たちは、神が一人で私たちの重荷を背負うつもりはないことを認識すべきです。

1: マタイ 11:28-30 - 疲れた者、重荷を負っている者はみな、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

2: 詩篇 55:22 - あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人が動かされることを決して許しません。

申命記 1:10 あなたの神、主はあなたを増やし、見よ、あなたがたは今日、群衆にとって天の星のようになった。

主はご自分の民を大勢祝福してくださいました。

1: 神の民に対する神の忠実さは、神の備えを通して分かります。

2: 神の祝福は数え切れないほどあります。

1: 詩篇 105:8-9 - 神はご自分の契約、つまり神が命じられた言葉を、千世代にわたって永遠に覚えておられます。

2: エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり思ったりするすべてよりもはるかに豊かなことをしてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に。アーメン。

申命記 1:11 (あなたたちの先祖の神、主は、約束されたとおり、あなたたちを千倍にして祝福してくださいます。)

主はご自分の民を祝福し、千倍も偉大にすることを約束されています。

1. 神の約束の力 - 神はどのようにして私たちを千倍も偉大にしてくれたのか

2. 豊かさの祝福 - 生活の中で神の祝福を経験する方法

1. エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている神の力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に、

2. 詩篇 115:14 - あなたとあなたの子供たちに、主があなたを増やしてくださいますように。

申命記 1:12 どうして私だけがあなたの悩み、重荷、争いに耐えることができるでしょうか。

申命記 1 章 12 節のこの聖句は、責任の重荷と、それを一人で担うことの難しさを語っています。

1.「コミュニティの強さ：神の重荷を分かち合うことを学ぶ」

2.「信仰の強さ：重荷を負ってくださる神に頼る」

1. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。 」

2. ヘブライ 13:6 - 「だから、私たちは自信を持って言えます、『主は私の助け手です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？』

申命記 1:13 あなたがたは、知恵があり、理解があり、部族の間で知られている人たちを連れて行きなさい。そうすれば、わたしは彼らをあなたがたの支配者にしよう。

この聖句は、イスラエルの人々に、部族の中から賢明で理解のある人々を統治者として選ぶように指示しています。

1. 意思決定において賢明な助言を求めることの重要性。

2. リーダーを選ぶための神の指示に従う。

1. 箴言 11:14 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヤコブ 1:5 もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

申命記 1:14 すると、あなたがたは私に答えて言った、「あなたの話されたことは、私たちにとって良いことです。」

イスラエルの人々は、神が命じられたことは良いことであり、実行されるべきであることに同意しました。

1: 神の命令に従うことは常に正しい選択です。

2: 神が語られるときは、耳を傾けるのが賢明です。

1: ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし言葉を実行する者ではなく聞く者がいるとしたら、その人は、ガラスの中で自分の自然な顔を眺める人間に似ているからである。なぜなら、彼は自分自身を見つめ、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからである。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、忘れることを聞く人ではなく、働きを行う人は、その行為において祝福されるであろう。

2: コロサイ 3:20-21 - 子供たちよ、すべてのことにおいて両親に従ってください。それは主に喜ばれることだからです。父親の皆さん、子供たちが落胆しないように、子供たちを怒らせないでください。

申命記 1:15 そこで、わたしはあなたがたの部族の長、賢人で知られた者たちを選び、彼らをあなたの頭、千人以上の長、百人以上の長、五十人以上の長、十人以上の長、そして部族の将校とした。 。

モーセはイスラエルの部族の中から賢明で尊敬されている人々を彼らの指導者や船長に任命しました。

1. 神は私たちに、困難な時期を乗り越えるための指導者を与えてくださいます。

2. 成功には団結して協力することが不可欠です。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ローマ 12:4-8 - なぜなら、私たちは一つの体の中に多くの部分を持っており、すべての部分が同じ役割を持っているわけではありません。ですから、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、各人はそれぞれの部分です。

申命記 1:16 そこで私は、当時あなたがたの裁判官たちにこう言いました、「あなたがたの兄弟の間での言い分を聞きなさい。そして、すべての人とその兄弟と、その人と一緒にいる見知らぬ人との間を正しく裁きなさい。」

神はイスラエルの裁判官たちに、法廷で兄弟や見知らぬ人を平等に扱い、公正に裁くように命じられました。

1.「正義の力：私たちに対する神の責務」

2. 「法廷における平等: すべての人に対する神の戒め」

1. ヤコブ 2:1-13

2. ローマ人への手紙 12:14-21

申命記 1:17 あなたがたは裁きにおいて人を尊重してはならない。しかし、あなたがたは大きなことだけでなく小さなことも聞くでしょう。あなたがたは人の顔を恐れてはならない。裁きは神のものだから、あなたにとって難しすぎる大義を私に持ってきてください、そうすれば私はそれを聞きます。

この聖句は、裁きにおける公平性の重要性について語り、難しい問題を神の前に持ち出すよう私たちに呼びかけています。

1. すべては神のもとにある: 裁きにおいて人を尊重しない

2. 公平性への主の呼びかけ: 小さな人も大きな人も聞いてください

1. ヤコブ 2:1-13 - 判断において偏りを示さないことの重要性

2. 箴言 24:23 - 判断においてえこひいきをしないこと

申命記 1:18 その時、わたしはあなたがたがなすべきすべてのことを命じた。

この一節では、神がイスラエルの民に戒めに従うように命じられたことが語られています。

1: 神の戒めに従うことは大きな祝福をもたらします。

2: 神に従うことは、私たちを神に近づけます。

1: ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2: 1 ヨハネ 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

申命記 1:19 そして、私たちがホレブを出発したとき、私たちの神、主が私たちに命じられたとおり、あなたがたがアモリ人の山の道で見た、あの大きく恐ろしい荒野をすべて通った。そして私たちはカデシュバルネアに到着しました。

イスラエル人は彼らの神、主の命令に従ってホレブからカデシュバルネアまで荒野を旅しました。

1. 神への従順: イスラエル人の模範

2. 神の計画に従う: イスラエル人の旅

1. ヘブライ人への手紙 11:8-10 - 「アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその場所に住んだ。外国のような約束の地で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住み、基礎を持ち、その建設者であり造り手は神である都市を待ち望んでいたからです。

2. ヨシュア記 1:2-3 - 「わたしの僕モーセは死んだ。だから、立ち上がって、あなたたちとこの民すべては、このヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの子らに与える土地に行きなさい。モーセに言ったように、あなたの足の裏は私があなたに与えたものを踏むでしょう。」

申命記 1:20 そこで私は言った、「あなたがたは、私たちの神、主が私たちに与えてくださるアモリ人の山に来たのです。」

イスラエルの人々は神から、神が与えられたアモリ人の山に来たと告げられました。

1. ご自分の民を養う神の忠実さ

2. 神の命令に従う

1. マタイ 6:31-33 - 心配しないで、まず神の国を求めてください。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼い、私は望まない

申命記 1:21 見よ、あなたの神、主はあなたの前にその地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れることも、落胆することもありません。

神は私たちに、その土地を所有し、恐れたり落胆したりせずに神に信頼するよう勧めておられます。

1. 主への信頼: 土地を所有するという呼びかけ

2. 恐怖と落胆を克服する: 神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ 4:6-7 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

申命記 1:22 そして、あなたがたは皆、わたしのところに近づき、こう言った、「我々は我々の前に人を遣わします。彼らは我々に土地を捜し出し、我々がどのような道を通って、どこへ上がらなければならないのか、再び知らせをもたらすでしょう」私たちが来るであろう都市。

イスラエルの人々は、どの道に行くべきか、どの都市に入るべきかを知りたがりました。

1. 神は私たちの人生における究極の導き手であり、私たちは神に方向性を求めるべきです。

2. 神に信頼を置くなら、私たちは目の前にある未知の道に向けて勇気と強さを見つけることができます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。わたしはわたしの目であなたを導きます。

申命記 1:23 そして、この言葉が私を喜ばせました。そして私はあなたがたの中から、ある部族の一人である十二人を連れて行きました。

主は民の言葉を喜ばれ、各部族の代表として12人を選ばれました。

1. 主の御心は常に最善である: 申命記 1:23 の研究

2. 自分が主の計画に従っていることを知る方法: 従順の研究

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

申命記 1:24 そこで彼らは向きを変えて山に登り、エシュコルの谷まで来て、そこを探し回った。

イスラエル人はエシュコルの谷へ旅し、その地域を探検しました。

1. 主を信頼すれば、主はあなたを導いてくださいます - 詩篇 37:5

2. 従順の力 - 申命記 4:1

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。神を信頼すれば、神は行動してくださいます。

2. 申命記 4:1 - さあ、イスラエルよ、わたしがあなたに教える掟と規則を聞いて、それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、入って、神なる主が定められた土地を手に入れることができる。あなたの父親があなたに与えています。

申命記 1:25 彼らはその土地の実りを手に取り、それを私たちに降ろし、再び私たちに知らせて言った、「それは私たちの神、主が私たちに与えてくださる良い土地です。」

イスラエル人は神が約束した土地を探索し、それが良い土地であると報告しました。

1. 神の約束を信頼する: 申命記からの教訓

2. 困難な時に強さを見つける：申命記の例

1. ローマ人への手紙 4:17-21

2. ヨシュア記 1:1-9

申命記 1:26 それにもかかわらず、あなたがたは上がろうとはせず、あなたの神、主の命令に背いた。

イスラエル人は主の命令に反逆しました。

1: 不従順は重大な結果をもたらすため、私たちは神の命令に従うことを学ばなければなりません。

2: 私たちは主を信頼し、主の御心に従うことを学ばなければなりません。

1: ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2: ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

申命記 1:27 そして、あなたがたは天幕の中でつぶやいて言った、「主はわたしたちを憎んだので、わたしたちをエジプトの地から連れ出し、アモリ人の手に引き渡し、滅ぼそうとされたのです。」

イスラエル人は天幕の中でつぶやき、主が彼らをエジプトから連れ出し、アモリ人の手に渡して滅ぼされたのではないかという恐れを表明していました。

1. 恐怖のただ中で神を信頼する

2. 不確実な時代における私たちの強さの源

1. ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

申命記 1:28 どこへ上がろうか。私たちの兄弟たちは、こう言って私たちの心を落胆させました。「人々は私たちよりも大きく、背が高い。」都市は大きく、天まで城壁に囲まれています。そしてさらに、私たちはそこでアナキムの息子たちを見ました。

イスラエル人は兄弟たちが、これから出会う民は自分たちよりも大きくて背が高く、都市は天まで城壁で囲まれていると言ったため、落胆しました。

1. 困難な課題に直面したときに落胆しないでください。

2. 必要なときに神が力とサポートを与えてくださるという信仰と信頼を持ちましょう。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

申命記 1:29 そこで私はあなたがたに言った、「恐れるな、彼らを恐れるな」。

主は私たちに、困難な状況に直面しても恐れないようにと励まされます。

1. 未知を恐れるな：申命記の研究 1:29

2. 信仰によって恐怖を克服する: 申命記 1:29 についての考察

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. テモテ第二 1:7 - 神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。

申命記 1:30 あなたの前に行かれるあなたの神、主は、エジプトであなたの目の前であなたのためにしてくださったことと同じように、あなたのために戦ってくださいます。

神はエジプトでしたように、ご自分の民のために戦うことを約束されています。

1. 神は私たちの守護者です

2. 主の守りを信頼する

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

申命記 1:31 また、あなたは荒野で、あなたがたがここに来るまでの全道、人が子を産むように、あなたの神、主がどのようにあなたを産んだかを見ました。

主は、父が荒野を通って目的地に着くまで息子を産むように、イスラエルの民を産みました。

1: 主は私たちの父であり、私たちに対する主の愛は非常に強いので、私たちの手を取って人生の荒野を通って導いてくださいます。

2: 神は私たちの旅の各段階で私たちとともにいると約束してくださいました。私たちは神が私たちを守り、導いてくださると信頼できます。

1: イザヤ書 48:17 あなたの贖い主、イスラエルの聖者、主はこう言われる。わたしはあなたの神、主である。あなたに利益を教え、あなたの行くべき道に導く者である。

2: 詩篇 23:3 彼は私の魂を回復させ、御名のために義の道に私を導いてくださいます。

申命記 1:32 それにもかかわらず、あなたがたは、このことに関してはあなたの神、主を信じなかった。

神は、たとえ困難が乗り越えられないと思われるときでも、神を信頼するよう私たちに呼びかけておられます。

1. 主の変わらぬ忠実さ - 箴言 3:5-6

2. 疑いに直面しても神を信頼する - マタイ 21:21-22

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

申命記 1:33 あなたより先に道に入って、夜は火の中、昼は雲の中を、あなたがたに天幕を張る場所を探し、行くべき道を教えてくださったのは誰ですか。

神は夜は火で、昼は雲でイスラエル人を導きました。

1: たとえ最も暗い時であっても、私たちを導いてくださる神を信頼することができます。

2: たとえ最も困難な状況であっても、神は私たちを安全に導いてくれます。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 詩篇 23:4 たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

申命記 1:34 主はあなたの言葉の声を聞いて憤り、誓って言われた、

主は民の言葉に怒り、誓いを立てられた。

1. 軽率な言葉に対する警告: 注意と知恵を持って話す方法

2. 言葉の力: 私たちのスピーチの結果

1. ヤコブ 3:5-10 - 舌を飼いならす

2. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にある

申命記 1:35 この邪悪な世代の人々の中には、私があなたたちの先祖たちに与えると誓ったあの良い土地を見る者はいないでしょう。

たとえ現在の世代がそれを目撃しなかったとしても、土地に関する神の約束は果たされないことはありません。

1: 落胆しないでください。神の約束は神の時に必ず実現します。

2: 自己満足にならず、神の御心を達成するために努力しなければなりません。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: ヘブライ 10:23 - 約束してくださった方は真実な方ですから、私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。

申命記 1:36 エフンネの子カレブを救え。彼はそれを見るであろう。そして、彼が主に完全に従ったので、私は彼に、彼が歩いた土地と彼の子供たちに与えるだろう。

神は神を信頼する人に報いてくださいます。

1: 神は常に忠実です - 申命記 1:36

2: 神は忠実さに報われる - 申命記 1:36

1: イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ヤコブ 1:12 - 誘惑に耐えた人は幸いです。その人は試練を受けるとき、主が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

申命記 1:37 また、主はあなたのために私に対して怒って、「あなたもそこには入ってはならない」と言われました。

主はイスラエルの民のためにモーセに怒り、モーセが約束の地に入るのを妨げられました。

1. 赦しの力: モーセの例から学ぶ

2. 従順の重要性: 不従順が他の人に与える影響

1. 民数記 14:20-24;主はイスラエル人の不従順を赦される

2. 民数記 32:23;モーセがイスラエル人に主の命令に従うよう思い出させた言葉

申命記 1:38 しかし、あなたの前に立っているヌンの子ヨシュアは、そこに行きます。彼を励ましなさい。彼はイスラエルにそれを相続させるからです。

神は私たちに、神の目標を達成するために協力する際に、互いに励まし合い、支え合うようにと命じておられます。

1: 神の計画にはチームワークが必要

2: 励ましの力

1: ピリピ 2:3-4 「利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはなりません。むしろ、謙虚に自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

2: 箴言 27:17 「鉄が鉄を研ぐように、ある人は他の人を研ぐ。」

申命記 1:39 さらに、あなたが獲物になるべきだと言ったあなたの幼い子供たち、そしてその日善悪の区別がなかったあなたの子供たちは、そこに行くでしょう、そして私は彼らにそれを与えます、そして彼らはそうするでしょうそれを所有します。

神はイスラエル人にカナンの地を与えるという約束を忠実に守っています。善と悪の区別がつかないほど幼い子供たちも神に含まれています。

1. 神の約束は信頼できる - 神が小さな子や子供たちに対しても、どのように約束を忠実に守られるかを探ります。

2. 私たちの受け継いだものを手に入れる - 神からの霊的な受け継いだものをどのように手に入れることができるかを検討します。

1. ローマ人への手紙 8:17 - そして、子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

申命記 1:40 しかし、あなたは向きを変え、紅海を通って荒野へ旅立ちなさい。

イスラエル人は向きを変え、紅海を通って荒野へ旅立つよう指示されました。

1. 信念を持って飛躍する

2. 神の指示: 紅海の道をたどる

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

申命記 1:41 すると、あなたがたは答えてわたしに言った、「わたしたちは主に対して罪を犯しました。わたしたちの神、主がわたしたちに命じられたすべてに従って、上って行って戦います。」そして、あなたがたが全員に戦争の武器を身に着けると、丘に登る準備が整いました。

イスラエルの人々は主に対して罪を犯しましたが、それにもかかわらず、進んで主の命令に従って進んで戦いました。

1. 逆境の時には、罪人でも神に立ち返り、力を得ることができます。

2. たとえ従うのが簡単ではないとしても、神の命令を軽視してはなりません。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

申命記 1:42 そこで主はわたしに言われた、「彼らに言いなさい、『上って行ってはいけない、戦ってはいけない。』と言いなさい。」私はあなたがたの中にいないからです。あなたがたが敵の前で打ちのめされないように。

神はモーセに、イスラエル人に戦いに行かないように告げるように言われます。神は彼らと一緒にいないので、彼らは敗北します。

1. 神の臨在 - 神に力と守りを求めることの重要性を理解する。

2. 神の知恵 - 正しい決定を下すために神の導きに頼ること。

1. 歴代誌 28:20、「ダビデは息子ソロモンに言った、『強くて勇気を出して、それをしなさい。恐れるな、落胆するな。主なる神、わたしの神があなたとともにおられるからである。あなたは主の宮に仕える仕事をすべて終えるまで、あなたを見捨てたり、見捨てたりすることはない。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

申命記 1:43 そこで私はあなたがたに話しました。あなたがたは聞く耳を持たず、主の命令に背いて、傲慢にも山に登った。

イスラエル人は主に従うことを拒否し、許可なしに山に登りました。

1. 従順について: 申命記 1:43 からの教訓

2. 反逆の拒否: 傲慢さの危険性

1. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。（これは約束のある最初の戒めです。）あなたとあなたがうまくいくように。」地球上で長生きできるかも知れません。」

2. 詩篇 119:1 - 「主の律法に従って歩む、その道に汚れのない者たちは幸いである。」

申命記 1:44 そして、その山に住んでいたアモリ人があなたたちに向かって出てきて、蜂がするようにあなたたちを追いかけ、セイルでホルマに至るまであなたたちを滅ぼした。

アモリ人はイスラエル人をセイルから追い出し、ホルマまで滅ぼしました。

1. 逆境に直面したときの神の加護

2. 従順による神の愛の強さ

1. 申命記 1:44

2. 詩篇 91:14-16 - 「彼は私に愛を向けられたので、私は彼を救い出します。私は彼を高く上げます。彼は私の名前を知っているからです。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます」 「私は彼とともに苦難の中にいます。私は彼を救出し、彼を敬います。長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。」

申命記 1:45 そして、あなたがたは帰ってきて、主の前に泣いた。しかし主はあなたの声に耳を傾けられず、耳を貸されませんでした。

イスラエルの人々は主の前で泣きましたが、主は彼らの叫びを聞き入れられませんでした。

1. 祈りを続ける力

2. 祈りの中で失望に直面する

1. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

2. ルカ 18:1-8 - イエスは弟子たちに、常に祈り、諦めてはならないことを示すためにたとえ話をされました。

申命記 1:46 それで、あなたがたは、そこに住む日数に応じて、カデシュに多くの日を過ごしなさい。

イスラエル人はカデシュに長期間滞在しました。

1. 神の民に物を与えるという神の忠実さ

2. 神への従順の恩恵

1. 詩篇 107:7-9 「そして、主は彼らを正しい道に導いて、彼らが住む町に行けるようにした。 8 ああ、人々が主の慈しみと、神の子らに対する驚くべき御業を讃えるように。 9 というのは、彼は切望する魂を満たし、飢えた魂を善で満たしてくださるからです。」

2. イザヤ書 55:11 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」

申命記 2 は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 2:1-7 は、旅に関してイスラエル人に神が与えた指示について詳しく述べています。モーセは人々に、彼らは十分長い間荒野をさまよっていたこと、そして次に進む時が来たことを思い出させます。神は彼らに向きを変えてカナンの地に向かうよう命じ、旅の間ずっと神の臨在と援助を約束します。モーセはまた、エサウ（エドム）やモアブの子孫は相続物として与えられたものであるため、彼らを挑発したり紛争を起こしたりすべきではないと強調しています。

第 2 段落: 引き続き申命記 2:8-23 で、モーセは旅の途中で他の国々と出会ったことを振り返っています。彼は、神がエドムに独自の領土を与えて以来、彼らがどのようにして危害を加えたり、所有物を奪ったりすることなくエドムを通過したかを思い出します。同様に、彼らは戦争を引き起こさないようにという神の命令を尊重し、衝突することなくモアブを通過しました。

段落 3: 申命記 2 は、旅の途中で他の国々に対して神によって与えられた勝利を強調することで終わります。モーセは、ヘシボンの王シホンとバシャンの王オグを破り、彼らの土地と都市を占領した経緯を語ります。これらの勝利は神の民に対する神の計画の一部であり、神の力と忠実さを証明するものでした。

要約すれば：

申命記 2 には次のことが書かれています。

カナンに向かう旅の指示。

相続に関してエドムとモアブを刺激しないように注意してください。

シホンとオグに勝利し、神の力を実証しました。

荒野を離れて前進するための神の命令。

相続に関してエドムとモアブを刺激しないように注意してください。

神の力の現れであるシホンとオグに勝利。

この章は、イスラエル人の旅とその途中での他の国々との出会いに関して神がイスラエル人に与えた指示に焦点を当てています。申命記 2 章では、モーセは人々に、長い荒野での放浪から立ち去る時が来たことを思い出させます。神は彼らに向きを変えてカナンの地に向かうよう命じ、旅の間ずっと神の臨在と援助を約束します。モーセは、エサウ（エドム）とモアブの子孫は相続財産として与えられたものであるため、彼らを尊重し、彼らとの争いを避ける必要があると強調します。

申命記 2 章に続き、モーセは旅の途中で他国との交流を振り返ります。彼は、神がエドムに独自の領土を与えて以来、彼らがどのようにして危害を加えたり所有物を奪ったりすることなくエドムを通過したかを思い出します。同様に、彼らは紛争を引き起こしてはならないという神の命令に従い、モアブに対して戦争を起こすことなく通過しました。

申命記 2 章は、旅の途中で神が他の国々に対して与えた重要な勝利を強調して終わります。モーセは、ヘシボンの王シホンとバシャンの王オグを破り、彼らの土地と都市を占領した経緯を語ります。これらの勝利は、カナンに向かって進む神の民に対する神の力と忠実さを示すものとなりました。これらの征服は神の選ばれた国民イスラエルに対する神の計画の一部であることが強調されました。

申命記 2:1 それから、主が私に言われたとおり、私たちは向きを変え、紅海の道を通って荒野へ旅をし、セイル山を何日も歩き回りました。

イスラエル人は主の教えに従い、紅海を通って荒野を旅し、セイル山の周りを何日もかけて旅しました。

1. 困難な時に主の導きに従う方法

2. 導きを与える神の忠実さ

1. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

2. イザヤ書 48:17 - これは主が言われることです - あなたの救い主、イスラエルの聖者です：「わたしはあなたの神、主である。あなたにとって何が最善かを教え、あなたの行くべき道を導く者である。 。

申命記 2:2 すると、主は私にこう言われた。

主はモーセに語りかけ、指示を与えられました。

1. 神はさまざまな方法で私たちに語りかけますが、注意深く耳を傾け、神の指示に従うことが重要です。

2. 私たちは神の導きに対してオープンであり、神が私たちを正しい道に導いてくださると信頼すべきです。

1. イザヤ書 30:21 - 右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

2. 詩篇 9:10 - あなたの御名を知っている人はあなたを信頼します。主よ、あなたはあなたを求める人々を決して見捨てられませんでした。

申命記 2:3 あなたがたはこの山を十分に歩き回ったので、北に向きを変えなさい。

神はイスラエル人に山を出て北に旅するように命じています。

1. 神は私たちに、信仰をもって前進するよう呼びかけておられます。

2. 神を信じることは私たちを正しい道に導くことができます。

1. 詩篇 16:11 「あなたは、いのちの道をわたしに知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右には、とこしえに喜びがあります。」

2. イザヤ書 43:19 「見よ、わたしは新しいことをしている。今、それが湧き出ている。気づかないのか。わたしは荒野に道を作り、荒野に小川を作っている。」

申命記 2:4 そしてあなたは民に命じてこう言わせなさい、「セイルに住むあなたの兄弟たち、エサウの子孫の海岸を通ってください。そうすれば、彼らはあなたを恐れるでしょう。だから、あなたがたはよく注意してください。

イスラエル人はエサウの子孫であるエドム人の地を慎重に通過するように指示されました。

1. 神は私たちに、外国の領土に入るときは賢明かつ慎重になるよう呼びかけておられます。

2. 神は私たちに、他人の境界線を尊重し、留意するよう命じています。

1. 箴言 14:16 賢い者は用心深く悪から遠ざかるが、愚か者は無謀で不注意である。

2. マタイ 7:12 したがって、あなたが他人にしてもらいたいことは何でも、同じように他人にしなさい、これが律法と預言者です。

申命記 2:5 彼らに干渉しないでください。なぜなら、私は彼らの土地をあなたに与えないからです、いいえ、幅1フィートほどではありません。わたしがセイル山をエサウに所有物として与えたからである。

神はイスラエル人に、セイル山の土地を彼らの所有物として与えたので、エドム人に干渉しないよう警告しました。

1. 神の備えの約束 - 神がエドム人にどのように備えられたか、そしてこれから私たちにどのように備えられるか。

2. 謙虚さを保つための呼びかけ - 私たちはどのようにしてすべての事において謙虚さを保ち、神の計画を信頼すべきか。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. マタイ 6:31-33 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

申命記 2:6 あなたがたは、金で彼らの肉を買って食べなければならない。また、あなたがたは、彼らの水をお金で買って飲むことになる。

神がご自分の民に備えられたものは、水と食料を入手できることの重要性からわかります。

1: 神は私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

2: 私たちは神が与えてくださったすべてのものに感謝しなければなりません。

1: マタイ 6:31-34 - ですから、「何を食べようか」などと考えないでください。または、何を飲もうか?それとも、何を着ればよいのでしょうか？ 32 （というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めているからです。）あなたがたがこれらすべてのものを必要としているのを、あなたがたの天の父は知っているからです。 33 しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2: 詩篇 50:10-11 - 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。私は山の鳥をすべて知っています、そして野の野獣は私のものです。

申命記 2:7 あなたの神、主はあなたの手のすべての業においてあなたを祝福されたからです。主はあなたのこの大荒野の歩みをご存じです。あなたの神、主はこの四十年間、あなたとともにおられました。あなたには何も欠けていません。

神はイスラエルの民を祝福し、荒野をさまよった40年間、彼らの必要をすべて満たしてくださいました。

1. 主の備え: 必要なときに神の慈しみと忠実さに頼ること。

2. 主の祝福: 私たちの人生における神の恵みと憐れみを認識します。

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えを信頼し、心配しないでください。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。

申命記 2:8 わたしたちは、セイルに住んでいた兄弟たちエサウの子孫のところを通り過ぎ、エラテからの平原の道を通り、エジオンガベルからの平原の道を通って、向きを変えてモアブの荒野の道を通った。

この一節は、イスラエル人がセイルに住んでいた同胞であるエサウの子孫のところを通り過ぎ、エラトとエツィオンガベルから平原の道を通って通り過ぎる様子を描いています。それから彼らは向きを変え、モアブの荒野の道を通り過ぎました。

1. 私たちの旅における神の忠実さ

2. 神の御心に従って歩む

1. 詩篇 107:7、「そして主は彼らを正しい道に導き、彼らが住む町に行けるようにされた。」

2. イザヤ書 48:17、「あなたの救い主、イスラエルの聖者、主はこう言われる。わたしは、あなたに利益を教え、あなたの行くべき道に導くあなたの神、主である。」

申命記 2:9 主はわたしに言われた、「モアブ人を苦しめてはならない。彼らと戦ってはいけない。わたしは彼らの土地をあなたに与えて所有物にはしない。わたしがアルをロトの子らに所有物として与えたからである。

神はイスラエル人にモアブ人を攻撃しないよう命じ、代わりにアルの地を彼らに与えました。

1. 神の計画を信頼する - 申命記 2:9

2. 所有の約束 - 申命記 2:9

1. 創世記 19:36-38 - アルを与えられたロトの子孫

2. ヨシュア記 13:15-22 - イスラエル人がアルを所有する

申命記 2:10 エミム人は昔そこに住んでいて、アナクム人のように大きく、多く、背の高い民族でした。

エミム族は、アナキム族が住む前からこの地域に住んでいた、背が高く、多くの偉大な人々でした。

1. 直面する障害の大きさに関係なく、神はあなたに備えてくださると信じてください。

2. 問題の大きさに怯えてはいけません。神が必ず最後まで見守ってくださると信じてください。

1. ハバクク 3:17-19 - いちじくの木には花が咲かず、ぶどうの木には実がなりませんが、オリーブの実が不作になり、畑からは食べ物が取れなくなっても。たとえ群れが囲いから切り離され、屋台に群れがなくなっても、私は主にあって喜びます。私は私の救いの神を喜びます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

申命記 2:11 彼らもアナク族と同様に巨人とみなされました。しかしモアブ人は彼らをエミムと呼びます。

申命記のこの一節は、どちらも巨人と考えられていたアナクムとエミムについて説明しています。

1. 神への信仰の力：申命記のアナクムとエミムを見て

2. 巨人の克服: 申命記 2:11 の研究

1. 申命記 2:11

2. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

申命記 2:12 ホリム人も以前からセイルに住んでいました。しかし、エサウの子孫は、彼らが彼らの前から彼らを滅ぼしたとき、彼らの後を継ぎ、彼らの代わりに住みました。イスラエルが主が彼らに与えられた自分の所有地に対してしたように。

ホリム家はエサウの子供たちが家を継ぐ前からセイルに住んでいた。イスラエルも神が与えた土地に対して同じことをしました。

1. 神とその民との契約: 祝福と従順に関する研究

2. 相続の祝福: 神の民に対する神の約束

1. ヨシュア記 21:43-45: 神の民に対する約束を果たされる神の忠実さ

2. 申命記 29:10-13: 神の忠実さと、その土地を所有するという神の民との契約

申命記 2:13 「さあ、立ち上がって、ゼレド川を渡ってください」と私は言いました。そして私たちはゼレド川を渡った。

申命記 2 章 13 節の一節には、神がイスラエル人にゼレド川を渡るように指示されたことが記されています。

1. 「コンフォートゾーンから抜け出すようにという神の呼びかけ」

2.「ゼレッドを越える：信仰の一歩を踏み出す」

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

申命記 2:14 そして、私たちがカデシュバルネアからゼレド川を渡って来るまでの期間は、三十八年でした。主が彼らに誓ったように、全世代の軍勢が軍勢の中から衰え果てるまでは。

イスラエル人は、神の約束どおり、すべての兵士が死ぬまで、38年間を荒野で過ごしました。

1. 神は忠実です - たとえ 38 年かかったとしても、神は約束を守ります。

2. 人生は儚いものです - 私たちは地球上の時間を最大限に活用しなければなりません。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるか分からないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

申命記 2:15 確かに、主の御手は彼らに対して、彼らを軍勢の中から滅ぼし、ついには焼き尽くされたからである。

神に従わない者に対して神の手はあり、神は彼らに裁きを下します。

1: 主とその戒めに従いなさい。主はご自分に従わない者たちに裁きを下されるからです。

2: 主は義なる神であり、主に従わない者に対しても神の裁きが行われます。

1: 詩篇 9:16 主はその執行する裁きによって知られる。悪者は自らの手で罠にかかる。

2: ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、自分に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を委ねてください。 「復讐はわたしのものだ、わたしが報復する」と主は言われるからである。

申命記 2:16 こうして、民の中から戦争に参加した者がみな焼き尽くされて死亡した。

イスラエルの人々はすべての兵士を失いました。

1: 神に信頼を置けば、いかなる力も最終的には私たちに逆らうことはできないということを常に覚えておく必要があります。

2: 一見乗り越えられないような障害に直面したとき、私たちは常に神の導きと力に頼ることを忘れないようにしなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

申命記 2:17 主はわたしにこう言われた。

この箇所では、神がモーセに語りかけ、神の言葉を人々に伝えるよう求められたことが語られています。

1. 神の言葉は重要です - 申命記 2:17

2. 神の声を聞きなさい - 申命記 2:17

1. エレミヤ 1:4-5 「そのとき、主の言葉がわたしに臨んだ、『わたしはあなたを胎内に形づくる前から知っており、生まれる前からわたしはあなたを分けた』。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返ることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において栄えるであろう。」

申命記 2:18 あなたは今日、モアブの海岸であるアルを通らなければなりません。

申命記のこの一節は、イスラエル人にモアブ海岸のアルを通過するように指示しています。

1. 従順の力：不快なときでも神の指示に従う

2. 神の導きを信頼する: 神の計画が完璧であることを知る

1. 詩篇 119:105: あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. イザヤ書 30:21: 右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

申命記 2:19 また、あなたがアンモンの子らに近づいてきたときは、彼らを苦しめたり、干渉したりしてはならない。私はアンモンの子らの地のあなたにいかなる所有物も与えない。わたしがそれをロトの子らに所有物として与えたからである。

神はすでにアンモン人の土地をロトの子孫に与えていたので、イスラエル人にアンモン人を煩わせたり干渉したりしないよう命じられました。

1. 神は約束を尊重し、その言葉を実現します。

2. たとえ神の計画が理解できなくても、私たちは神を信頼し、従わなければなりません。

1. イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことをなし遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するでしょう。

2. ヨハネ 14:15 もしあなたがたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守りなさい。

申命記 2:20 (そこは巨人の国とも考えられていました。昔そこに巨人が住んでいたのです。アンモン人は彼らをザムズムミムと呼びました。

）

申命記 2 章 20 節のこの節は、昔、巨人の国には巨人が住んでいたと述べており、アンモン人は巨人をザムズムミムと呼んでいます。

1. 巨人から私たちを守るという神の約束。

2. 私たちの霊的な敵を認識することの重要性。

1. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の避難所に住む者は、全能者の影で休むでしょう。私は主について言います、彼は私の避難所であり、私の砦であり、私の神です、私はその中にいます」信頼。"

2. エペソ人への手紙 6:12 - 「私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天の領域の悪の霊的勢力に対するものだからです。」

申命記 2:21 アナキムのように大きく、多く、背の高い民。しかし主は彼らの前で彼らを滅ぼされました。そして彼らは彼らの後を継ぎ、彼らの代わりに住みました。

主はイスラエル人の前で、大きくて背の高い民であるアナキム人を滅ぼし、イスラエル人が彼らに代わって住むことを許可されました。

1. 主にはどんなに大きな障害でも克服する力があります。

2. 私たちは、たとえ最も困難な状況であっても、主が私たちを守り、備えてくださると信頼することができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

申命記 2:22 ホリム人を彼らの前から滅ぼしたとき、セイルに住んでいたエサウの子孫たちにしたのと同じである。そして彼らは彼らの跡を継ぎ、今日に至るまで彼らの代わりに住み続けました。

神はエサウの子孫にセイルの土地を与えるためにホリム人を滅ぼし、それ以来彼らはそこに住み続けています。

1. 神の正義と憐れみ: 神はいかにして破壊と救いの両方をもたらすことができるか。

2. 信仰の力：神の計画と備えを信頼すること。

1. 詩篇 103:8 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

申命記 2:23 また、ハゼリムに住んでいたアビム人はアッザにまでいたが、カフトルから出てきたカフトリム人が彼らを滅ぼし、彼らの代わりに住んだ。）

ハゼリムに住んでいたアヴィム人は、カフトルから来たカフトリム人によって滅ぼされました。その後、カフトリムが彼らに代わった。

1. 神の民に対する神の計画: 一例としてのカフトリム人

2. 神への信仰を通じて逆境と困難を克服する

1. エペソ人への手紙 6:10-18 神の武具

2. イザヤ書 41:10-13 民に対する主の力

申命記 2:24 あなたたちは起きて、旅に出て、アルノン川を渡りなさい。見よ、わたしはあなたの手に、ヘシボンの王アモリ人シホンとその土地を与えた。それを所有し、彼と戦いを始めなさい。 。

神はイスラエル人に、自分たちの土地のために戦ってそれを手に入れるように命じられます。

1. 約束の地を手に入れる力

2. 信じたことのために戦うことを恐れないでください

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

申命記 2:25 今日、わたしはあなたの恐怖と、あなたの恐れを全天の下の諸国民に伝え始める。彼らはあなたの報告を聞いて、あなたのために震え、苦悩するであろう。

神はイスラエルのことを聞く国々にイスラエルへの恐れを与えると約束されています。

最高

1. 申命記 2 章 25 節の神の約束が今日でもどのように意味を持つかについての A。

2. 申命記 2 章 25 節にある神の約束を私たちの生活の中でどのように実践するかについて。

最高

1. イザヤ書 13:11 - 万軍の主の日は、すべての誇り高き者と、すべての高められた者の上にあるからです。そして彼は低くされるだろう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

申命記 2:26 そこで、わたしはケデモテの荒野からヘシボンの王シホンに使者を送り、平和の言葉を告げてこう言った。

この一節では、神がヘシボンの王シホンに平和の使者を遣わされたことが論じられています。

1. 平和の力: 神の使者はどのようにして和解をもたらすことができるか。

2. 敵対者間の和解の重要性：神の愛によって心を変える。

1. マタイ 5:9: 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれます。」

2. ローマ 12:18: 可能であれば、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

申命記 2:27 あなたの地を通らせてください。私は大道を通って行きます、右にも左にも曲がりません。

神は私たちに、自分の道に集中し、気を散らさないようにと呼びかけています。

1: 「神の道：集中して動じないこと」

2: 「正しい道を歩み続けるようにという神の呼びかけ」

1: 箴言 4:25-27 「目をまっすぐ前に向けなさい。あなたの足の行く道をよく考えなさい。そうすればあなたの道はすべて確かになる。右にも左にもそれてはならない。」 ; 悪から足を遠ざけなさい。」

2: 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

申命記 2:28 あなたは私が食べるために肉を売ってお金を与えてください。そして、私が飲めるように、お金の代わりに水をください。私だけが自分の足で通り抜けます。

この一節は、イスラエル人が自分たちを維持するために他の人から食べ物と水を買うことができたことについて語っています。

1: 神は私たちが予期しない方法で私たちに備えてくださいます。

2: 必要なときには喜んで他人に頼らなければなりません。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: マタイ 6:26 空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

申命記 2:29 （セイルに住むエサウの子孫や、アルに住むモアブ人が私にしたように）私がヨルダンを越えて、私たちの神、主が私たちに与えてくださる地に入るまで。

主はイスラエル人に、ヨルダン川を渡るまでエドム人とモアブ人に敬意と親切をもって接するように命じられました。

1. 敵を愛する: イスラエル人の例

2. 神の備え: 約束の地への参入

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 復讐するのではなく、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。「復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

2. ヨシュア 1:1-9 - 主はヨシュアに語りかけ、イスラエル人を約束の地に導くことができるように、強く勇敢になり、昼も夜も律法を黙想するよう励まされました。

申命記 2:30 しかし、ヘシボンの王シホンは、私たちに彼の前を通らせませんでした。あなたの神、主が、今日現れるように、あなたの手に渡そうと、彼の霊をかたくなにし、彼の心を頑固にしたからです。

主はシホンをイスラエルの手に渡せるよう、シホンの精神をかたくなにし、心をかたくなにされました。

1. 万物に対する神の主権: 神の計画を受け入れ、受け入れる

2. 従順の力: 神の指示を信頼する

1. イザヤ書 45:7 - わたしは光を作り、闇を作り、繁栄をもたらし、災いを作ります。主であるわたしがこれらすべてのことを行います。

2. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

申命記 2:31 そして主はわたしに言われた、「見よ、わたしはシホンとその土地をあなたの前に与え始めた。あなたが彼の土地を受け継ぐために、所有し始めなさい。」

主はシホンの地をイスラエル人に与えると約束されました。

1. 神は約束に忠実です。

2. 約束の地を所有する。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ 4:13-14 - なぜなら、彼が世の相続人となるという約束は、アブラハムやその子孫に対して、律法を通してではなく、信仰の義を通して行われたからです。なぜなら、もし律法に従った者たちが相続人であれば、信仰は無効となり、交わされた約束は何の効力もなくなるからである。

申命記 2:32 それから、シホンはその民全員とともに出てきて、ヤハズで戦うために私たちに向かって出てきました。

シホンとその民はヤハズでイスラエル人と戦いました。

1. 反対を克服する: 逆境にどう対処するか

2. 信仰の力：試練の時に神の力に頼る

1. ヘブライ 11:32-40 - 信仰の英雄とその忍耐の模範。

2. ローマ 8:31-39 - 私たちを神の愛から引き離すものは何もありません。

申命記 2:33 そして、私たちの神、主は私たちの前に彼を救い出してくださいました。そして我々は彼とその息子たち、そして彼の民を皆殺しにした。

主はシホンとその民をイスラエル人に引き渡し、イスラエル人は彼らを打ち負かしました。

1. 私たちが神に忠実であれば、神は私たちのために戦ってくださいます。

2. 神の好意を得るためには、私たちは謙虚で従順でいなければなりません。

1. 歴代誌 20:15 - 「そして彼は言った、『ユダのすべての者よ、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け、主はあなたたちにこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものです。

2. サムエル第一 17:47 - 「そしてこの集会は皆、主が剣と槍で救われるのではないことを知るであろう。戦いは主のものであり、主はあなたたちを我々の手に渡されるであろう。」

申命記 2:34 そして、私たちはそのとき彼のすべての都市を占領し、すべての都市の男、女、小さな者たちを徹底的に滅ぼし、何も残らなかった。

イスラエル人は遭遇したすべての都市を、その住民全員を含めて破壊しました。

1. 神の正義: 罪の結果

2. 神の憐れみ: 怒りにもかかわらず神の愛を理解する

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. イザヤ書 40:11 - 「彼は羊飼いのように羊の群れを飼い、小羊を腕に集めて胸に抱き、子羊を優しく導きます。」

申命記 2:35 私たちが自分たちの獲物として取った牛と、私たちが取った町々の戦利品だけです。

神はご自分の民に、敵から戦利品を奪うように命じられます。

1: 神は予期せぬ方法で民に備えを与えます。

2: 勝利の前に謙虚になり、神の備えに感謝しましょう。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

申命記 2:36 アルノン川のほとりにあるアロエルから、また川沿いの町からギレアデに至るまで、わたしたちにとって強すぎる町は一つもなかった。わたしたちの神、主はすべてをわたしたちに救い出してくださった。 :

主はアルノン川沿いのアロエルとギレアデの間のすべての町をイスラエル人に引き渡されました。

1. 神の約束は裏切られない - 申命記 2:36

2. 信仰の力 - ローマ人への手紙 4:21

1. ヨシュア 21:43-45 - 神はイスラエル人に約束したすべての土地を与えました。

2. イザヤ 55:11 - 神の言葉は空しく神に返されることはなく、神が望むことを成し遂げます。

申命記 2:37 ただ、あなたはアンモンの人々の地、ヤボク川のどの場所にも、山々の町々にも、また、私たちの神、主が私たちに禁じられたところには、どこにも来ませんでした。

この箇所は、イスラエル人に対するアンモン人の土地から離れるようにという神の命令を強調しています。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 従順の力

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. ヘブライ 11:8-9 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

申命記 3 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 3:1-11 は、バシャンの王オグに対するモーセの指導の下でのイスラエルの征服について詳しく述べています。モーセは、彼らがどのようにしてオグとその軍隊を破り、アルゴブ地域の60の都市を占領したかについて説明しています。この章ではオグの大きさと強さについて詳しく説明しており、彼がレファイム族の巨人であったが、最終的には神が彼をイスラエルの手に渡したことが強調されています。モーセはまた、彼らがヨルダン川の東のこの土地を占領し、ルベン、ガドの部族、およびマナセの半部族に割り当てたと述べています。

第 2 段落: 申命記 3 章 12-22 節の続きで、モーセはヨルダンの東側ですでに相続財産を受けていたルベン、ガドの部族、およびマナセの半部族に語りかけます。彼は彼らに、割り当てられた土地に定住する前に、仲間のイスラエル人とともにカナンに渡り、征服を支援するという約束を守るよう勧めています。モーセは、この義務を果たすことがすべての部族間の団結を維持するために重要であることを彼らに思い出させます。

段落 3: 申命記 3 は、カナンに入る許可を求めるモーセの神への嘆願を詳しく語ることで終わります。彼は、何度も神に懇願しましたが、メリバで神の指示に従って岩に話しかけずに岩を叩いた不従順のせいで、最終的には拒否されたことを語ります。モーセは自らカナンに入ることができなかったにもかかわらず、任命された指導者ヨシュアに、神が自分に先立って行って、自分にしたのと同じように敵に勝利を与えてくれるだろうと保証します。

要約すれば：

申命記 3 章には次のことが書かれています。

オグの敗北と捕獲に対する征服。

ヨルダンの東にある土地の割り当てはルベン、ガド、マナセに与えられた。

カナン征服において同胞イスラエル人に加わる団結の勧め。

バシャン王オグの征服、敗北と捕獲。

占領した土地をルベン、ガド、マナセに割り当てる。

カナン征服に参加する団結を奨励。

この章は、バシャンの王オグに対するモーセ主導の征服に焦点を当てています。申命記 3 章では、モーセがどのようにしてオグとその軍隊を破り、アルゴブ地域の 60 の都市を占領したかについて詳しく語っています。オグはレファイムの巨人としての大きさと強さにもかかわらず、神は彼をイスラエルの手に引き渡されました。ヨルダン川の東の征服された土地はその後、ルベン部族、ガド部族、およびマナセの半部族に割り当てられました。

引き続き申命記 3 章で、モーセはヨルダンの東側ですでに相続財産を受けていた部族、ルベン、ガドの部族、およびマナセの半部族に語りかけます。彼は彼らに、割り当てられた土地に定住する前に、仲間のイスラエル人とともにカナンに渡り、征服を支援するという約束を守るよう勧めています。モーセは、神に選ばれた民として成功し充実感を得るには、すべての部族間の団結が不可欠であると強調しています。

申命記 3 章は、カナンに入る許可を求めるモーセの神への嘆願で終わります。彼は、何度も懇願したが、メリバで神の指示に従って岩に話しかけずに岩を叩いた不従順のせいで、最終的には拒否されたことを語った。モーセは自らカナンに入ることができませんでしたが、任命された指導者ヨシュアに、神が自分に先立って行って、自分にしてくれたのと同じように敵に勝利を与えてくれるだろうと保証します。

申命記 3:1 それから、私たちは向きを変え、バシャンへの道を上っていきました。すると、バシャンの王オグが、彼とその民全員で私たちに向かって出てきて、エドレイで戦いました。

神はバシャンの王オグからご自分の民を救い出しました。

1.神は忠実に私たちを敵から守り、救い出してくださいます。

2.神は主権者であり、強力です。彼は私たちの世話をしてくれるでしょう。

1.イザヤ書 41:10-13

2.詩篇 34:7-8

申命記 3:2 すると主はわたしに言われた、「彼を恐れるな。わたしは彼とその民すべてと彼の土地をあなたの手に渡すからである。」ヘシボンに住んでいたアモリ人の王シホンにしたように、あなたも彼にしなさい。

神はモーセに、神を信じて信頼するように命じられました。神は敵を彼の手に渡してくださるからです。

1: 主を信頼してください。主は忠実な方であり、戦いにおいて私たちを助けてくださるからです。

2: 私たちは神への信仰を持たなければなりません。神は逆境に直面したときに私たちに力と勇気を与えてくださるからです。

1: ローマ人への手紙 8:31 では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: 2 コリント 12:9 すると彼は私に言った、「わたしの恵みはあなたに十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

申命記 3:3 そこで、私たちの神、主はバシャンの王オグとその民すべてを私たちの手に渡されたので、私たちは彼に残される者がなくなるまで彼を撃ちました。

神である主はバシャンの王オグとその民をイスラエル人の手に渡され、イスラエル人は彼らをみな滅ぼした。

1. 信仰に勇敢であれ: 圧倒的な不利な状況に直面しても神を信頼するイスラエル人の模範。

2. 神の守り: 主なる神の民を敵から守る力。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 18:2 - 「主は私の岩、私の要塞、私の救い主、私の神、私の力、私が信頼する者、私の締めくくり、私の救いの角、そして私の高い塔。」

申命記 3:4 そのとき、わたしたちは彼のすべての都市を占領しました。彼らから奪わなかった都市は一つもありませんでした。アルゴブの全地域、バシャンのオグの王国、三つの都市でした。

この聖句は、アルゴブ地域の60の都市を含むバシャンのオグ王国のイスラエル人の征服について詳しく述べています。

1. 神は、私たちの敵に打ち勝つために必要な資源と力を常に提供してくださいます。

2. 信仰の力と神の命令への従順は必ず勝利につながります。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 37:39 - 「義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。」

申命記 3:5 これらの都市はすべて、高い城壁、門、かんぬきで囲まれていました。城壁のない町のそばにはたくさんの町があります。

アモリ人の都市は高い城壁、門、かんぬきで要塞化されており、城壁のない町も多くありました。

1. 霊的に自分を守ることの重要性

2. 困難時のコミュニティの強さ

1. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。正義の人はそこに逃げ込み、無事です。

2. エペソ 6:11- 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

申命記 3:6 そして、私たちはヘシボンの王シホンにしたように、彼らを徹底的に滅ぼし、すべての都市の男、女、子供たちを徹底的に滅ぼしました。

イスラエル人は、ヘシボンの王シホンと同じように、男性、女性、子供を含むすべての都市の人々を滅ぼしました。

1. 不服従の結果

2. 神の正義と慈悲

1. イザヤ書 5:8-9 - 家から家に集まり、畑に畑を増やし、ついには場所がなくなり、独りで地の真ん中に住むことになる者たちは災いです。

2. 詩篇 37:12-13 - 邪悪な者は正しい者に対して陰謀をたくらみ、彼に歯ぎしりする。しかし、主は悪人を笑います。なぜなら、主は自分の日が来るのをご覧になっているからです。

申命記 3:7 しかし、私たちはすべての牛と町の戦利品を自分たちの獲物としてとりました。

イスラエル人は都市を征服し、牛やその他の戦利品を自分たちのために手に入れました。

1. 従順の祝福: 神の戒めに従ったイスラエル人が得たもの

2. 信仰の力: 神はどのようにしてイスラエル人に征服を可能にしたのか

1. ヨシュア記 10:41 - 「そして彼らはすべての町を打ち倒し、すべての戦利品、すべての牛、さらにはすべての物資を自分たちの獲物とした。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

申命記 3:8 そのとき、わたしたちは、アルノン川からヘルモン山に至るヨルダン川のこちら側の土地を、アモリ人の二人の王の手から奪いました。

モーセとイスラエル人は、アルノン川からヘルモン山までのヨルダン川東側の土地を占領しました。

1. 神の勝利の約束: モーセとイスラエル人はどのようにして約束の地を主張したか

2. 約束されたものを所有する: 神の富を受け取る方法

1. 申命記 1:7-8 - あなたは向きを変えて、旅に出て、アモリ人の山と、その近くのすべての場所、平野、丘、谷、谷に行きなさい。南へ、海側へ、カナン人の地へ、そしてレバノンへ、そして大河、ユーフラテス川へ。見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。

2. イザヤ書 54:2-3 - あなたの天幕の場所を広げ、あなたの住居のカーテンを広げなさい。惜しむな、あなたの綱を長くし、あなたの杭を強めなさい。あなたは右手と左手から出て行かなければなりません。そしてあなたの子孫は異邦人を受け継ぎ、荒廃した都市に人が住むようになります。

申命記 3:9 (このヘルモンをシドニア人はシリオンと呼び、アモリ人はシェニールと呼んでいます。)

この一節はヘルモン山周辺の地域について説明しています。

1. 場所の力: ヘルモン山の重要性

2. 神の創造の驚異: 大地の美しさを探る

1. 詩篇 133:3 - それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。

2. 詩篇 89:12 - 北と南はあなたが創造されました。タボルとヘルモンは喜んであなたの御名を賛美します。

申命記 3:10 平野のすべての都市、ギレアデの全都市、バシャンのすべての都市、バシャンのオグの王国の都市サルカとエドレイに至るまで。

この一節はバシャンのオグ王国の都市について書かれています。

1. 自分のルーツを知ることの重要性: バシャンの街を探索する

2. 神の民への備え: バシャンの古代都市

1. ヨシュア記 13:12 - アシュタロトとエドレイで統治していたバシャンのオグの王国全体、巨人の残党として残っていた人々：これらをモーセは殺し、追い出しました。

2. 士師記 10:4 - また、彼には、三十頭のろばに乗る三十人の息子がおり、彼らはギレアデの地にある、今日までハボト・ヤイルと呼ばれている三十の都市を持っていた。

申命記 3:11 というのは、巨人の生き残りの中でバシャンの王オグだけが残ったからです。見よ、彼の寝台は鉄の寝台だった。それはアンモンの子らのラバスではないでしょうか？その長さは九キュビト、幅は人間のキュビトにちなんで四キュビトであった。

バシャンのオグは最後の巨人でした。彼のベッドは鉄でできており、長さは9キュビト、幅は4キュビトでした。

1. 信仰の力：どんなに大きな巨人でも神があれば乗り越えられる

2. 逆境に負けずに強く立つ：バシャンのオグとその鉄のベッド

1. エペソ 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さによって強くなりましょう。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. 歴代誌第一 28:20 - そこでダビデは息子ソロモンに言った、「強く、勇敢になって、それをやりなさい。」恐れないでください、落胆しないでください。主なる神が、私の神があなたとともにおられるからです。主の宮への奉仕のためのすべての働きが終わるまで、神はあなたを離れたり、見捨てたりすることはありません。

申命記 3:12 そして、当時我々が所有していた、アルノン川のほとりのアロエルとギレアデ山の半分、およびその町々を所有していたこの土地を、わたしをルベン人とガド人に与えた。

モーセはアロエルの土地とギレアデ山の半分をルベン人とガド人に与えました。

1. 神の恵みの寛大さ

2. 与える力

1. ローマ 8:32 - ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか。

2. エペソ 4:28 - 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に働いて働かせてください。

申命記 3:13 そして、オグの王国であるギレアデの残りの地域とバシャン全土は、私をマナセの半部族に与えた。アルゴブの全地域と、巨人の国と呼ばれたバシャン全土。

神はマナセの半部族に、巨人の地として知られるバシャンの地を与えました。

1. 巨人を克服する: 信仰で恐怖を克服する

2. 神の約束を所有する: すでに自分のものであるものを主張する

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 34:4 - 私は主を求めました、そして主は私に答えてくださいました。彼は私をすべての恐怖から救い出してくれました。

申命記 3:14 マナセの子ヤイルはアルゴブ全土をゲシュリとマアチャティの海岸まで占領した。そして今日に至るまで、彼らを自分の名前にちなんでバシャンハヴォスジャイールと呼んでいます。

マナセの子ヤイルはアルゴブの国を征服し、バシャンハヴォトヤイルと改名し、その名は今日まで残っています。

1. 名前の力: 名前はどのようにして世代を超えて存続できるのか

2. 人の影響: 一人の人間が永続的な影響を与えるにはどうすればよいか

1. イザヤ書 43:1 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。私はあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた恩恵が選ばれるべきです。

申命記 3:15 そして、わたしはマキルにギレアデを与えた。

主はマキルにギレアデを与えられました。

1: 神の寛大さ

申命記のこの一節から、主は寛大であり、私たちが必要とするものを喜んで祝福してくださることがわかります。

2: 忠実さと備え

私たちは主が忠実に私たちに必要なものを与え、私たちの必要を満たしてくださると信頼できます。

1: 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2: 詩篇 68:19 - 日々私たちに恩恵を与えてくださる主、私たちの救いの神がほめたたえられますように。セラ。

申命記 3:16 また、ルベン人とガド人には、ギレアデから谷の半分のアルノン川までと、アンモン人の国境であるヤボク川までの国境を与えた。

神はルベン人とガド人にアルノン川からヤボク川までのギレアデの地を与えました。

1. 与える神の寛大さ - 申命記 3:16

2. 分かち合うことの重要性 - ルカ 6:38

1. エペソ人への手紙 4:28 - 「盗んだ者は、もう盗むのではなく、困っている人に何か与えられるように、自分の手で良いことをして働きなさい。」

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟たち、もし誰かが自分には信仰があるが行いがないと言ったら、それが何の益になるのでしょうか。信仰がその人を救うことができますか。兄弟や姉妹が裸で毎日の食べ物に欠けているとしたら、あなたがたは彼らに、「安らかに出発し、体を温めて満たしてください。しかし、体に必要なものを彼らに与えないのに、それが何の得になるのですか？」と言いました。

申命記 3:17 また、平原、ヨルダン、およびその海岸、チネレトから平原の海、さらには東のアシュドトピスガの下の塩の海に至るまでである。

この一節は、アシュドトピスガ地域の下、チネレトから東の塩海までのヨルダン川平野の地理的領域を説明しています。

1. 神は創造のあらゆる細部を支配している

2. 困難な時に神を信頼する

1. 詩篇 139:13-16 - あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、地の底で一緒に編まれていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の形のない体を見ました。私に定められたすべての日々は、そのうちの一つが現実になる前にあなたの本に書かれていました。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

申命記 3:18 そのとき、わたしはあなたたちに命じて言った、「あなたの神、主はこの地をあなたたちに与え、それを所有させられた。あなたたちは、戦いに臨むすべての兄弟であるイスラエルの子らの前で武装して渡らなければならない。」

主はイスラエル人に、与えられた土地を手に入れるために、戦いに適した兄弟たちの前を武装して通過するように命じられました。

1. 行動における従順と信仰の力

2. 神が舵を握る戦いに備える

1. ヨシュア記 1:5-9 強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. エペソ 6:10-18 最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。神の武具をすべて身に着けなさい。

申命記 3:19 しかし、あなたの妻、幼い子供たち、そしてあなたの牛（あなたがたくさんの牛を飼っていることは知っていますから）は、わたしがあなたに与えたあなたの町に住むでしょう。

神はイスラエル人に、彼らの家族、財産、家畜が与えられた都市で安全に保たれることを保証しておられます。

1. 神の備え: あなたの安全のために神の忠実さに頼ってください

2. 危険に直面したときの勇気: 神の保護の約束

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまるでしょう。主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神、彼のうちにあります。」信じますか？」

申命記 3:20 主があなたたちと同じようにあなたの兄弟たちに安息を与え、またあなたの神、主がヨルダンの向こうに与えられた土地を彼らが所有するまで、そしてあなたたちはすべての人を自分の所有地に戻さなければならない。私はあなたに与えました。

主は民に、兄弟たちが休み、約束の地を手に入れてから自分の所有物に戻るまで待つように命じられます。

1. 神のタイミングを待つ：神の計画を信頼する

2. 神の祝福を分かち合う：神の呼びかけに団結する

1. 詩篇 37:3-7 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。神を信頼すれば、神はこうしてくださるでしょう。神はあなたの正義を夜明けのように輝かせ、あなたの大義の正義を真昼の太陽のように輝かせてくださいます。主の前に静まり、忍耐強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

申命記 3:21 その時、わたしはヨシュアに命じて言った、「あなたの神、主がこの二人の王にしたことはすべてあなたの目で見た。主はあなたの通ったすべての王国に同じようになさるであろう。」

神の力は二人の王の滅びに明らかであり、神の民が通過する他の王国に対しても同じことを行うでしょう。

1.神の力を信頼する - 申命記 3:21

2. 神の力に頼る - 申命記 3:21

1. イザヤ書 40:28-31 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。恐れることはありません

申命記 3:22 あなたがたは彼らを恐れてはならない。あなたの神、主があなたのために戦ってくださるからである。

神は私たちのために戦ってくださるので、恐れないようにと励まされます。

1. 神は私たちの擁護者である - 申命記 3:22

2. 信仰によって恐怖を克服する - 申命記 3:22

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

申命記 3:23 その時、私は主にこう求めました。

神は恵みと憐れみをもって祈りを聞き、答えてくださいます。

1. 主の恵み - 神の憐れみが私たちの人生にどのように常に存在しているか。

2. 信仰を持って祈る - 神を信頼することで、どのように祈りが聞き届けられるのか。

1. ローマ 8:26-27 - 聖霊は私たちの弱さを助け、祈りによって私たちのためにとりなしてくださいます。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

申命記 3:24 主なる神よ、あなたはあなたのしもべにあなたの偉大さとあなたの力強い手を示し始めました。天にも地にも神がおられ、あなたの働きとあなたの力に応じてどんなことができるでしょうか。

モーセは神の偉大さと、神の働きと力に匹敵する者が誰であるかという驚異を称賛します。

1. 神の計り知れない偉大さ

2. 主の偉大な力に感謝する

1. エレミヤ 32:17 ああ、主なる神よ！あなたの偉大な力とあなたの伸ばした腕によって天と地を創造したのはあなたです！あなたにとって難しすぎることは何もありません。

2. イザヤ書 40:28 あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

申命記 3:25 お願いです、ヨルダンの向こうにある良き地、あの良き山、そしてレバノンを見させてください。

この一節は、カナンの地を見たいというモーセの願望について語っています。

1. たとえ視野が狭くても主の計画を信頼する

2. たとえ道が不確かであっても、信念を持って前に進む

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰は期待されているものの本質であり、目に見えないものの証拠です。

申命記 3:26 しかし、主はあなたのために私とともに怒り、私の言うことを聞かなかった。すると主は私に言われた、「それで十分だろう。あなたはそれで十分だ」。この件についてはこれ以上私に話さないでください。

モーセの嘆願にもかかわらず、主はイスラエル人の不従順を理由にモーセが約束の地に入るのを許可されませんでした。

1. 不従順の結果: モーセからの教訓

2. 神の憐れみと正義: 満たされない期待にどう応えるか

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. ローマ人への手紙 5:20 - 「さらに、罪が増えるために、律法が制定されました。しかし、罪が増えるところには、恵みがさらに豊かになりました。」

申命記 3:27 あなたをピスガの頂上に引き上げ、西、北、南、東に目を上げて、あなたの目でそれを見なさい。あなたはこのヨルダンを越えてはいけないからである。

モーセはピスガの頂上に登って周囲の土地を四方八方から観察するように指示されていますが、ヨルダン川を渡ることはできません。

1. 視点の重要性: 時間をかけて周りを見渡す

2. 自分の限界を受け入れることの重要性

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は貧しいことについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだからです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。」

申命記 3:28 しかし、ヨシュアを責め、励まし、力づけてください。彼はこの民の前に行き、あなたが見るであろう土地を彼らに相続させるからです。

モーセはヨシュアにイスラエルの民を約束の地に導くよう勧めます。

1: 私たちに対する神の信仰は、私たち自身に対する信仰よりも大きい。

2: 神の約束は確実で安全です。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヘブライ人への手紙 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

申命記 3:29 そこで私たちはベテペオルに面した谷に住みました。

イスラエル人はベテペオル近くの谷に住んでいました。

1: 神は私たちを備えと安全の場所に導きます。

2: 神の導きは私たちの幸福にとって不可欠です。

1: 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。わたしはわたしの目であなたを導きます。

2: イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

申命記 4 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 4:1-14 は、神の戒めと定めに従うことの重要性を強調しています。モーセはイスラエル人に、自分たちに与えられた法律に耳を傾け、遵守するよう指示します。なぜなら、イスラエル人は他の国々の目には賢明で理解のある国民だからです。彼は神の戒めに付け加えたり引いたりしないよう警告し、熱心に守るよう勧めています。モーセは、シナイ山で神が直接語りかけられたときの神との出会いを人々に思い出させ、この経験を忘れたり、自分たちのために偶像を作ったりしてはならないと強調しました。

第 2 段落: 申命記 4:15-31 の続きで、モーセは偶像崇拝に対して警告し、神に背くことから生じる結果について警告しています。彼はイスラエル人に、神がシナイ山で彼らに語られたとき、何の形も見えなかったので、像を作ったり、神以外のものを崇拝したりすべきではないと思い出させます。モーセは、彼らが偶像崇拝に走れば、不従順の結果として国々に散らされることになると説明しています。しかし、彼はまた、彼らが心から神を求めて悔い改めるなら、神は憐れみを持って彼らを集めてくださるだろうとも安心させました。

第 3 節: 申命記 4 章は、イスラエルと神との関係の独自性を強調することで終わります。モーセは、神が自らの民に直接語りかけ、力強いしるしと不思議によって彼らをエジプトから救い出してくださったことをイスラエルが経験した国は他にないと強調する。彼は、正義の法令を目の当たりにする他の国々の前で彼らの知恵を実証するために、神の律法に従うことを奨励しています。モーセは彼らに、自分たちが見たことを忘れず、むしろそれを後世に熱心に教えるようもう一度思い出させます。

要約すれば：

申命記 4 章には次のことが書かれています。

賢明な国民よ、戒めに従うことの重要性。

背を向けた場合の偶像崇拝的な結果に注意してください。

将来の世代に教える神とイスラエルの関係の独自性。

賢明で理解のある国民は神の戒めに従うことを重視する。

神から背を向けた場合の偶像崇拝の結果に対する警告。

将来の世代に教える神とイスラエルの関係の独自性。

この章では、神の戒めに従うことの重要性と、神から背を向けることによって生じる結果に焦点を当てています。申命記 4 章では、モーセはイスラエル人に与えられた律法に耳を傾け遵守するよう指示し、イスラエル人が他の国々の目から見て賢明で理解のある国民であることを強調しています。イエスはこれらの戒めに付け加えたり引いたりしないよう警告し，熱心に守るよう勧めています。モーセはシナイ山で神が直接彼らに語られたときの神との出会いを忘れないよう思い出させ、自分たちのために偶像を作らないように警告します。

続けて申命記 4 章でモーセは偶像崇拝に警告し、神以外のものを崇拝すると不従順の結果として諸国民に散らばることになると説明しています。彼は人々に、神がシナイ山で彼らに語られたとき、何の形も見えなかったので、像を作ったり、偽りの神々を崇拝したりすべきではないことを思い出させます。しかしモーセは、彼らが心から神を求めて悔い改めるなら、神は憐れみを持って彼らを集めてくださるだろうと安心させます。

申命記 4 章は、イスラエルと神との関係の独自性を強調して終わります。モーセは、イスラエルが神からの直接の伝達と、強力なしるしと不思議を通してエジプトから救出されたことを他のどの国民も経験していないことを強調します。彼は、正義の法令を目の当たりにする他の国々の前で彼らの知恵を実証するために、神の律法に従うことを奨励しています。モーセは再び彼らに、自分たちが見たことを忘れず、むしろそれを熱心に後世に教え、忠実であり続けるように勧めます。

申命記 4:1 それゆえ、イスラエルよ、わたしがあなたに教える法令と裁きに耳を傾けなさい。それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、あなたがたの先祖の神、主があなたに与えられる土地に入って所有することができるからである。 。

モーセはイスラエル人に、自分の教えに耳を傾け、生きて約束の地を所有するために神の律法と命令に従うよう勧めています。

1. 従順は祝福をもたらす - 申命記 4:1

2. 忠実さの報い - 申命記 4:1

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

申命記 4:2 あなたがたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉を付け加えてはならないし、それを減じてはならない。

神は民に、御言葉に足したり引いたりしないよう命じています。

1. 主の御言葉に正確に従うことの重要性。

2. 神の戒めに忠実であり続けることを保証する方法。

1. 黙示録 22:18-19 というのは、この書の預言の言葉を聞くすべての人にわたしは証言します、もし誰かがこれらのことに加えれば、神はその人にこの書に書かれている災いを加えるであろう。人はだれでもこの預言の書の言葉から取り除き、神は命の書、聖なる都、そしてこの書に書かれている事柄から自分の分を取り去るであろう。

2. 箴言 30:5-6 神の言葉はどれも純粋です。神は神に信頼を寄せる者にとっての盾です。彼があなたを叱責し、あなたが嘘つきだと思われないように、彼の言葉にあなたは付け加えないでください。

申命記 4:3 あなたたちの目は、主がバアルペオルのゆえになさったことを見た。バアルペオルに従ったすべての人のために、あなたの神、主はあなたたちの中から彼らを滅ぼされた。

神はイスラエル人の中からバアルペオルに従う者たちをすべて滅ぼしました。

1. 偽りの神に従うことの結果。

2. 唯一の真の神に従うことの重要性。

1. コリント人への第一の手紙 10:6-14 - 偶像崇拝に対するパウロの警告。

2. エレミヤ 10:1-5 - 偽りの神々を崇拝することに対する警告。

申命記 4:4 しかし、あなたの神、主に固く結ばれたあなたがたは、今日も生きています。

イスラエルの民は、神に忠実だった人々が今日も生きていることを思い出させられています。

1. It's Never Too Late: 神の終わりなき忠実さ

2. 人生の約束：神の憐れみに頼る

1. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

申命記 4:5 見よ、わたしの神、主がわたしに命じられたとおり、わたしはあなたがたに掟と裁きを教えた、すなわち、あなたがたがそれを所有するために行く土地でそれを行うべきである。

この一節は、約束の地にいるときに守らなければならない神の戒めと法令について語っています。

1. 神の戒め: 約束の地での命への道

2. 律法を守る：神との契約

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. マタイ 5:17-19 - 「わたしが律法や預言者を廃止するために来たと思ってはなりません。廃止するために来たのではなく、成就するために来たのです。真実に言いますが、天と地が滅びるまでではなく、天と地が滅びるまでです。すべてが達成されるまで、最も小さな文字やストロークは律法から消え去ります。その後、これらの最も小さな戒めの 1 つを無効にし、他の人に教える者は、天国で最も小さい者と呼ばれます。しかし、それを守り、教える者は誰でも、彼は天国で最も小さい者と呼ばれます。天の御国で偉大な者と呼ばれるであろう。」

申命記 4:6 したがって、それを守りなさい。なぜなら、これが諸国民の目に映るあなたの知恵であり、理解であるからだ。諸国民はこれらすべての法令を聞いて、「確かにこの偉大な国民は賢明で理解のある国民である」と言うであろう。

この聖句はイスラエル人に主の戒めを守るよう奨励しています。これはイスラエル人が諸国民に対して知恵と理解を示している証拠だからです。

1. 主の戒めに従い、報酬を受け取りましょう

2. 神の知恵を受け入れ、あなたの光を輝かせましょう

1. 詩篇 19:7-8 - 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

申命記 4:7 私たちが求めるすべてのことにおいて、私たちの神、主ほど近くに神がいる、これほど偉大な国が他にあるでしょうか。

申命記 4章7節のこの一節は、神がイスラエルの民に近づき、そのゆえに彼らが偉大な国であることを強調しています。

1. 神はいつも近くにいます: 私たちの生活における神の存在を理解する

2. 神の忠実さを認識する: 神がご自分の民に近づいたことを祝う

1. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

申命記 4:8 そして、私が今日あなたがたの前に定めたこのすべての律法ほど義にかなった法律と判決を持つ、これほど偉大な国が他にあるでしょうか。

この聖句は、神の律法の偉大さと、それがどの国の他の法律よりもいかに正義であるかを強調しています。

1. 私たちに義の律法を与えてくださった神にすべての賛美を捧げます

2. 神の法はどの国のどの法律よりも偉大である

1. マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二つ目はこれと同じで、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ」である。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

2. ヤコブ 2:10 - 律法全体を守りながら、一点だけ違反する者は、すべての罪を犯しているからです。

申命記 4:9 ただ自分自身に注意し、あなたの魂を熱心に保ちなさい。あなたの目に見たものを忘れないように、そしてあなたの生涯を通してそれらがあなたの心から離れないように。しかし、あなたの息子たち、そしてあなたの息子たちに教えてください。 「息子たち。

神は私たちに、自分が見たり経験したことを覚えておき、それを子や孫に教えるようにと命じておられます。

1. 思い出すことと分かち合うこと: なぜ神は私たちに注意を払うように命じられるのか

2. 知恵の継承：子供たちに教えることの大切さ

1. 箴言 22:6 「子をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。」

2. ローマ 15:4 「以前に書かれたものはすべて、私たちが学ぶために書かれたものであり、忍耐と聖書の慰めを通して私たちが希望を持つことができるようにするためです。」

申命記 4:10 とりわけ、あなたがホレブであなたの神、主の前に立った日、主が私に言われた、「民を集めよ。そうすれば彼らに私の言葉を聞かせて、彼らが日々私を恐れることを学ぶことができるようにする」彼らが地上に住み、子供たちに教えることができるように。

主はホレブでイスラエルの人々に語りかけ、主を恐れることを学び、子供たちにも同じように教えるように命じられました。

1. 主への恐れ: 子供たちに主への恐れを教える

2. 御言葉を聞きなさいという神の呼びかけ: ホレブの重要性

1. 箴言 1:7、「主を恐れることは知識の始まり、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 申命記 6:6-7、「そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉を、あなたの心に留めてください。あなたはそれを自分の子供たちに熱心に教え、家に座っているときや通り過ぎるときに、そのことについて話しなさい」道も、横になるときも、起きるときも。」

申命記 4:11 そして、あなたがたは近づいて、山の下に立った。そして山は火で燃え上がり、暗闇と雲と深い暗闇で天の真ん中まで燃え上がりました。

この一節は、天の真ん中まで火が燃え盛る山の下に立ったイスラエル人の恐ろしい体験を描写しています。

1. 聖性への呼びかけ: 神の聖性

2. 恐怖に生きるか、信仰に生きるか: 申命記 4:11 からの教訓

1. イザヤ書 6:1-3、ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた王座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。彼の上にはセラフィムが立っていた。それぞれに6枚の翼があり、2枚で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚で空を飛びました。そして、ある者が別の者に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. 詩篇 19:1、天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。

申命記 4:12 そして、主は火の中からあなたがたに語られた、「あなたがたは言葉の声を聞いたが、何の類似点も見なかった。あなただけが声を聞いた。

神は火の中からイスラエル人に語りかけましたが、彼らは神の声を聞いただけで、姿は見えませんでした。

1. 信仰の力: 目に見えないものを信頼することを学ぶ

2. 神は語る: 神の指示に耳を傾ける

1. ヘブライ 11:1-3、さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

2. ヨハネ第一 4:7-8、愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する人は神から生まれ、神を知っています。

申命記 4:13 そして彼は、十戒を実行するよう命じた契約をあなたがたに宣言した。そして彼はそれを二つの石の台に書きました。

神はイスラエル人に従うよう命じられたご自身の契約を明らかにされ、それは2枚の石の板に書かれていました。

1. 神の契約の力: 神の約束に従って生きるには

2. 十戒: 神の道徳法を知り、従うこと

1. 詩篇 119:11 - 「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心に蓄えました。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

申命記 4:14 その時、主は私に、あなたがたがそれを手に入れるために行く土地でそれを行うことができるように、あなたがたに掟と判決を教えるようにと命じられた。

モーセは主から、約束の地に入る準備をするイスラエル人に法令と判決を教えるよう命じられています。

1. 神の守りと導きを信頼する - 申命記 4:14

2. 神の戒めに従う - 申命記 4:14

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世界の終わりまでです。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

申命記 4:15 ですから、あなたがたはよく注意してください。なぜなら、主がホレブで火の中からあなたがたに語られた日と同じようなことをあなたがたはまったく見なかったからである。

主がホレブでイスラエルの人々に語られた日、主は彼らに、ご自分の言葉を忘れず、自分のことに気をつけるようにと警告されました。

1. 神が教えてくれたことを思い出してください

2. 神の言葉に照らして自分を大切にする

1. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2. 詩篇 119:11 - 「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心に蓄えました。」

申命記 4:16 あなたがたは自分を堕落させて、彫刻された像、あらゆる人物の似姿、男性または女性の似姿にならないようにしなさい。

この一節は偶像崇拝に対して警告し、男性や女性のいかなる像も作ってはならないことを聞き手に思い出させます。

1. 唯一の神を崇拝する: 偶像崇拝の危険性について

2. 神の命令を守る: 申命記 4:16 の警告に従うべき理由

1. イザヤ書 44:9-20 偶像を作り、それを崇拝する者に対する神の叱責。

2. ローマ 1:18-23 偶像崇拝がどのように道徳的堕落につながるかについての説明。

申命記 4:17 地上にいるあらゆる獣のようなもの、空を飛ぶ翼のある鳥のようなもの、

神の民は、地上に住む生き物や空を飛ぶ生き物の像を使って偶像を作らないことを覚えていなければなりません。

1. 偶像崇拝: 生き物の像を作ってはいけない

2. 主を思い出す: 偶像礼拝から遠ざかる

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしの前に他の神があってはならない。

2. イザヤ書 44:9-20 - 恐れたり恐れたりしてはなりません。私はその時からあなたに話し、宣言したではありませんか？あなたたちは私の証人です。私の他に神はいますか？確かに、他に岩はありません。私は一人も知りません。

申命記 4:18 地を這うあらゆるものの類似、地下水にいるあらゆる魚の類似。

主なる神は私たちに、地上や水中に生息する生き物に似せたものを作らないようにと命じておられます。

1. 主の道を歩み、偽りの偶像に惑わされないでください。

2. 偽りの神を崇拝するという誘惑から離れ、代わりに唯一の真の神に専念しましょう。

1. 出エジプト記 20:4-5 - 「あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、何かの形をした像を作ってはならない。それらにひれ伏したり、崇拝してはならない。」

2. ヨハネ第一 5:21 - 「親愛なる子供たちよ、偶像から身を守ってください。」

申命記 4:19 また、あなたが目を天に上げて、太陽と月と星を見ると、天の万軍さえも、それらを崇拝し、それらに仕えるよう駆り立てられることのないように、主はそうするのです。あなたの神は全天の下にあるすべての国々に分けられました。

神は、太陽、月、星、その他の天体をすべての国に与えられたので、それらを崇拝しないようご自分の民に指示しています。

1. 天ではなく神を崇拝するとはどういう意味か

2. 私たちが崇拝している人を忘れないようにという呼びかけ

1. イザヤ書 40:25-26 - それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。あなたの目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼は力の偉大さによってそれらすべてを名前で呼んでいます。彼は力が強いからです。失敗は一つもありません。

2. 詩篇 115:3-5 - しかし、私たちの神は天におられます。彼はご自分の望むことを何でも行われました。彼らの偶像は銀と金であり、人間の手によって作られています。口はありますが、話しません。目はありますが、見えません。耳はありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いがしません。

申命記 4:20 しかし、主はあなたがたを取り、鉄の炉、さらにはエジプトから導き出し、今日のあなたがたのように、主の相続の民とされました。

神はイスラエル人をエジプトから救い出し、彼らをご自身の選ばれた民とされました。

1. 神の愛ある保護: イスラエル人がエジプトから救出される物語。

2. 神の忠実さ：相続の民の約束。

1. イザヤ書 43:1-3 「しかし今、主はこう言われます。ヤコブよ、あなたを形づくられた方、イスラエルよ。恐れるな、わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名前を呼んだ、あなた」 「私は私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通るとき、水があなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. 出エジプト記 14:13-14 - 「そしてモーセは民に言った。『恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。今日あなたが目にするエジプト人のために、あなたは決してしてはならない。主はあなたのために戦ってくださるので、あなたはただ黙っていればよいのです。

申命記 4:21 さらに、主はあなたのために私を怒って、私がヨルダンを渡ってはいけない、またあなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあの良い地には行ってはならないと誓った。

神はイスラエル人の不従順のためにモーセに怒り、モーセが約束の地に入ることができないと誓った。

1. 不従順の結果

2. 神の命令に従うことの重要性

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. 申命記 30:19 - 「今日、私は天と地にあなたに対する証人を呼びます。私があなたの前に生と死、祝福と呪いを置いたことを。だから、あなたとあなたの子孫が生きるために命を選びなさい。 」

申命記 4:22 しかし、私はこの地で死ななければなりません。私はヨルダンを渡ってはなりません。しかし、あなたがたは渡って、その良い土地を所有するでしょう。

主はイスラエル人に、一緒に行かないからヨルダン川を渡って良い土地を手に入れるように命じられました。

1. 神の約束を持つ：主に従い約束の地を掴む

2. 恐れと疑いの克服: 主が民のために備えてくださったものを信頼する

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 37:5、「主に信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださいます。」

申命記 4:23 あなたがたは気を付けなさい。あなたの神、主があなたたちと結んだ契約を忘れて、あなたの神、主があなたに禁じられた彫刻や、何かの物に似せたものにしないようにしなさい。

モーセはイスラエル人に、神が彼らと交わした契約を忘れず、主が禁じた偶像や像などを造らないように指示します。

1. 契約を思い出す：私たちの生活の中で神の御心を実現する

2. 契約を守る：神に従順な人生を送る

1. 申命記 5:29 - ああ、彼らが私を恐れ、私のすべての戒めを守るといういつものような心を持っていたら、そうすれば彼らと彼らの子孫は永遠にうまくいくでしょう。

2. 詩篇 78:7 - 彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

申命記 4:24 あなたの神、主は焼き尽くす火であり、嫉妬深い神である。

神は焼き尽くす火であり、神の民と神への従順を妬んでいます。

1: 神の厳格な愛: 私たちの従順がいかに神に栄光をもたらすか。

2: 主の嫉妬: 神を敬い、神に忠実であり続ける方法。

1: イザヤ書 48:10 - 見よ、わたしはあなたを磨きましたが、銀のようには磨きませんでした。私はあなたを苦しみの炉で試しました。

2: ヘブライ 12:28-29 ですから、私たちは揺るがされることのない王国を与えられているのですから、感謝し、敬意と畏敬の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

申命記 4:25 あなたが子を産み、またその子を生むとき、あなたがたは長くその地に留まり、自らを堕落させ、彫刻や何かに似せた像を作り、人の前で悪を行うであろう。あなたの神、主よ、彼を怒らせてください。

イスラエルの人々は、神の怒りを買うので、崇拝するために彫刻像を作らないように警告されています。

1. 騙されないでください: 偶像崇拝の危険性

2. 忠実への呼びかけ: 神の戒めに従うことの祝福

1. ローマ 1:25 - 彼らは神の真実を嘘と交換し、創造者ではなく被造物を崇拝し、仕えたからです。

2. エレミヤ 10:14-15 - すべての人は愚かで知識がありません。すべての金細工師は自分の偶像に恥をかかされます。なぜなら、彼の溶けた像は欺瞞的であり、その中には息がありません。

申命記 4:26 私は今日、天と地にあなたたちに対する証人を呼びます。あなたたちがヨルダンを越えてそれを手に入れようとしている土地から、間もなく完全に滅びるということです。あなたがたはその上で自分の日々を延ばすことはできず、完全に滅ぼされるであろう。

神はイスラエル人に、神の命令に従わなければ滅ぼされると警告しています。

1. 不従順の結果: 申命記 4:26 を理解する

2. 神の憐れみの偉大さ: 申命記 4:26 を認める

1. 箴言 11:19 - 見知らぬ人の保証人である者は、それを賢明に行うであろう。そして、保証を憎む者は確かである。

2. 詩篇 37:38 - しかし、違反者は共に滅ぼされ、悪しき者の終わりは断たれる。

申命記 4:27 そして、主はあなたがたを国々の中に散らし、あなたがたは異教徒の中にわずかに残され、主があなたがたをどこへ導かれるであろう。

主はイスラエル人を多くの国々に散らし、少数を残して、主が選ぶところへ彼らを導かれる。

1: 神の主権と導き

2: 試練の中での神の愛と忠実さ

1: イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからである。

2: 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

申命記 4:28 そこであなたがたは、見ることも聞くことも食べることも匂いを嗅ぐこともない人間の手、木や石の仕事である神々に仕えなければなりません。

イスラエル人は、人間が作った偶像を崇拝しないよう警告されました。彼らは見ることも、聞くことも、食べることも、匂いを嗅ぐこともできませんでした。

1. 偽りの神に騙されないでください。本当に救いを提供できるのは神だけです。

2. 偶像崇拝は霊的な盲目につながります。真の洞察を得るために神に頼ってください。

1. マタイ 4:9-10 するとイエスは彼に言った、「あなたはあなたの神、主を礼拝し、ただ主に仕えなさい」。

2. イザヤ書 44:9-20 偶像を作る者はみな無であり、彼らが大切にしているものには価値がありません。彼らの代わりに声を上げる人は盲目です。恥ずかしいことに、彼らは無知なのです。

申命記 4:29 しかし、もしそこからあなたの神、主を捜し求めるなら、心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは見い出されるであろう。

神は心を尽くして神を求める人に報いてくださいます。

1. 神はご自身を求める者に忠実です

2. 神を求めることの報酬

1. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

申命記 4:30 あなたが艱難の中にあり、これらすべてのことがあなたに降りかかるとき、たとえ末日であっても、もしあなたがあなたの神、主に立ち返り、その声に従順であれば、

困難や困難に直面したとき、私たちは神に立ち返り、神の言葉に従うよう勧められています。

1. 従順の力：困難な時に強さを見つける方法

2. 苦難の時の神の約束: 慰めを求めて神に寄りかかる方法

1. 申命記 4:30 - あなたが艱難の中にいて、これらすべてのことがあなたに降りかかるとき、たとえ末日であっても、もしあなたがあなたの神、主に立ち返り、その声に従順であれば、

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

申命記 4:31 (あなたの神、主は慈悲深い神だからです。) 彼はあなたを見捨てず、あなたを滅ぼさず、あなたの先祖たちに誓った契約を忘れられません。

神は慈悲深い神であり、決してご自分の民を見捨てることはありません。神は契約を守り、約束を果たします。

1.「神の契約：神の民への贈り物」

2. 「神の変わらぬ愛: 慰めと希望の源」

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

申命記 4:32 神が地上に人を創造した日以来、あなたがたの以前の過ぎ去った日々のことを今、尋ねてください。そして天の一方からもう一方に向かって、次のようなことがあったかどうかを尋ねてください。これは素晴らしいことですか、それともそのように聞いたことはありますか？

申命記 4 章 32 節で、神はイスラエル人に、主が彼らにしてくださったことと同じくらい偉大なことをこれまでに経験した国があったかどうかを歴史を通じて調べてみるよう求めています。

1.「神の民に対する神の愛の偉大さ」

2.「神の恵みの比類のない驚異」

1. 詩篇 145:3 - 「主は偉大であり、大いに讃美されるべきである。そしてその偉大さは探り知れない。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからです」自分の考えよりも考え。」

申命記 4:33 あなたが聞いたように、火の中から語りかけられる神の声を、生きている人々が聞いたことがありますか。

この箇所は、イスラエルの民が火の中から語りかける神の声を聞いて生きたという奇跡的な経験を強調しています。

1) 神の声は奇跡：想像を絶する体験

2) 奇跡を追体験する: 神の声の力を受け入れる

1) イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2) 詩篇 29:3-5 - 主の声は水の上にあります。栄光の神は雷鳴を轟かせます。主は多くの水の上におられます。主の御声は力強いです。主の御声は威厳に満ちています。主の声は杉を打ち砕きます。そうです、主はレバノンの杉を折られます。

申命記 4:34 それとも、神は行って、誘惑によって、しるしによって、不思議によって、戦争によって、力強い手によって、伸ばされた腕によって、他の国民の中から国民を奪い取るように命じられたのだろうか。あなたの神、主がエジプトであなたの目の前であなたのためになされたすべてのとおりに、大きな恐怖によって？

神はご自身がご自分の民にとって強力な保護者であり救い主であることを証明されました。

1. 私たちの神、主は救う力があります

2. 主への私たちの信仰は、主の奇跡によって強められる

1. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、ヤコブよ、あなたを創造した主、そしてイスラエルよ、あなたを形作った主はこう言われます。「恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。」私はあなたをあなたの名前で呼びました。あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

申命記 4:35 主が神であることをあなたが知るために、あなたにこのことが示されました。彼の隣には誰もいない。

神は唯一の真の神であり、他に神は存在しません。

1: 私たちに真の平安と喜びをもたらしてくださるのは主だけです。

2: 私たちは主を求めなければなりません。主だけが私たちの救いだからです。

1: イザヤ書 45:21-22 - 自分の主張を宣言し、提示してください。一緒に相談しましょう！ずっと前に誰がこんなことを言いましたか？誰がそれを古いと宣言しましたか？それは主である私ではなかったでしょうか？そして、私のほかに神はありません、義なる神であり救い主です。私以外には誰もいません。

2: 詩篇 86:10 - あなたは偉大であり、驚くべきことを行っています。あなただけが神です。

申命記 4:36 神は、あなたに教えを与えるために、天からあなたにその声を聞かせ、地上で大いなる火をあなたに見せました。そしてあなたは火の中から彼の言葉を聞いた。

神は御言葉と御臨在の両方を通して私たちに語りかけられます。

１：神の声を聞いて教えを受けなさい。

2: 神とその偉大な火に対する畏敬の念で満たされてください。

1: 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2: テサロニケ第一 2:13 「また、あなたがたが私たちから聞いた神の言葉を受け取ったとき、それを人間の言葉としてではなく、神の言葉としてそのまま受け入れてくださったので、私たちも絶えず神に感謝しています」それは確かに、信じるあなた方の中で働いています。」

申命記 4:37 そして、彼はあなたの先祖を愛したので、彼らに倣って彼らの子孫を選び、強力な力でエジプトからあなたを目の前に導き出しました。

神はイスラエル人をその強大な力でエジプトから導き出すことによって、彼らに対する大きな愛を示しました。

1. 神の民に対する無条件の愛

2. 神の強大な御手の力

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 18:1-2 - 主よ、私の力よ、私はあなたを愛しています。主はわたしの岩であり、わたしの要塞であり、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾であり、わたしの救いの角、わたしの砦である。

申命記 4:38 今日のように、あなたよりも強く強力な諸国民をあなたの前から追い出し、あなたを引き入れ、彼らの土地を相続財産として与えるためです。

神の民に対する神の忠実さと、彼らを自分たちの土地に導くという神の約束。

1: 神の忠実さは、私たちに自分のものと呼べる場所を提供するという神の約束に証明されています。

2: あらゆる困難に直面しても、神はいつでも私たちを家に連れて帰ってくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

申命記 4:39 したがって、今日この日を知り、心の中で考えなさい。上は天に、下には地に主が神であり、他にはないのです。

神は唯一の真の神であり、天と地の主です。

1. 神の主権: 主を唯一の真の主権者として見る

2. 主を知る：神を唯一の主として認める

1. イザヤ書 40:22- 地の円の上に座っている者とその住民はバッタのようです。それは天をカーテンのように広げ、住むための天幕のように広げます。

2. 詩篇 86:8- 主よ、神々の中であなたのような者はいません。あなたの作品に匹敵する作品もありません。

申命記 4:40 したがって、あなたは神の掟と、今日私があなたに命じる彼の戒めを守らなければならない。そうすれば、あなたとあなたの後の子供たちがうまくいくように、そしてあなたが地上での寿命を延ばすことができる。あなたの神、主は永遠にあなたに与えてください。

この聖句は、豊かな人生を送れるように神の戒めに従うよう勧めています。

1.「従順は祝福をもたらす」

2. 「神に忠実に生きる」

1. 詩篇 19:7-11 - 主の律法は完全であり、魂をさわやかにします。主の証しは信頼できるものであり、単純な人を賢くするのです。

8 主の戒めは正しく、心に喜びを与えます。主の戒めは輝き、目に光を与えます。

9 主を恐れる心は純粋であり、永遠に続く。主の儀式は確かであり、完全に義です。

10 それは金よりも、多くの純金よりも貴重である。それらは蜂蜜よりも、櫛の蜂蜜よりも甘いです。

11 あなたのしもべは彼らによって警告されます。それらを維持することには大きな報酬があります。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、私の教えを忘れずに、私の戒めを心に留めておいてください。それはあなたの命を何年も延ばし、あなたに平和と繁栄をもたらすからです。

申命記 4:41 それからモーセは日の出に向かってヨルダンのこちら側の三つの町を切り裂いた。

モーセはヨルダン川の東に3つの都市を確保しました。

1. 神は、たとえ困難な時であっても、弱い立場にある人々を守るよう私たちに呼びかけています。

2. 神は、たとえ困難な時であっても私たちを気遣い、備えていることを私たちに示してくださいます。

1. 詩篇 91:4 - 主はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

申命記 4:42 それは、隣人を気づかずに殺し、過去には憎んでいなかった殺し屋がそこに逃げるためです。そして、これらの都市のいずれかに逃げれば、彼は生きられるかもしれない。

申命記のこの一節は、指定された避難都市のいずれかに逃げることが、意図せずして他人を殺害した人をどのように保護することができるかを説明しています。

1. 神がどのように避難と救いを与えてくださるのかを見る

2. 許しと義の力

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり力であり、苦難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. イザヤ書 32:2 「おのおのは、風よけ、嵐からの避難所のようになる。荒野の水の流れや、渇いた地にある大きな岩の影のようになる。」

申命記 4:43 すなわち、ルベン人の荒野、平野のベゼル。ギレアデのガド人のラモテ。そしてバシャンのマナシ人のゴラン。

神の民に対する神の忠実さは、神が彼らに与えた土地を通して証明されています。

1: 神がイスラエル人に対して忠実であったように、私たちは神が私たちに対しても忠実であると信頼することができます。

2: 私たちは、どんな状況であっても、神が常に私たちとともにおられるという事実に慰めを得ることができます。

1: 詩篇 136:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからである。」

2: ヘブライ人への手紙 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

申命記 4:44 モーセがイスラエルの子らに定めた律法は次のとおりです。

モーセの律法はイスラエルの子供たちに人生の指針として与えられました。

1. 神は、私たちが神に喜ばれる人生を送ることができるように、私たちに律法を与えてくださいました。

2. 私たちはすべての行動において神の律法に従うように努めなければなりません。

1. マタイ 5:17-20 - イエスは神の律法に従うことの重要性を強調しました。

2. ローマ 8:3-4 - 私たちは聖霊の力によって神の律法を遂行することができます。

申命記 4:45 これらはモーセがエジプトから出てきたイスラエルの子らに語った証言、掟、判決である。

モーセはイスラエルの子らに、エジプトを出た後の証言、法令、判決について話しました。

1. 神の命令を聞き、自由を見つけよう

2. 神の契約を守り、祝福を経験する

1. 出エジプト記 20:2-17 十戒

2. 申命記 6:4-9 シェマ・イスラエル

申命記 4:46 ヨルダンのこちら側、ベテペオルに対峙する谷、ヘシボンに住んでいたアモリ人の王シホンの地にある。

モーセとイスラエルの子らはエジプトを出た後、ベテペオルの谷でアモリ人を征服しました。

1. 困難な時代における信仰の強さ

2. 神への従順によって逆境を克服する

1. ヨシュア記 1:5-6 - 「誰も、あなたの人生のすべての日あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしません。」

2. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。それゆえ、私の心は大いに喜びます。そして私の歌で彼を讃美します。

申命記 4:47 彼らは彼の土地と、日の出に向かってヨルダンのこちら側にいたアモリ人の二人の王であるバシャンの王オグの土地を所有した。

イスラエル人はアモリ人の二人の王の土地、バシャンの王オグの土地、そしてヨルダンの東側の反対側を所有していました。

1. 約束の地を所有する: 申命記 4:47

2. アモリ人の土地を理解する: イスラエル人の所有権についての考察

1. ヨシュア記 1:2-3 - 私の僕モーセが死んだ。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。モーセに約束したとおり、あなたの足の裏が踏むすべての場所を私はあなたに与えます。

2. 創世記 12:7 - そして主はアブラムに現れて言われた、「わたしはあなたの子孫にこの地を与えます。」そこで彼は、自分に現れた主のためにそこに祭壇を築きました。

申命記 4:48 アルノン川のほとりにあるアロエルから、シオンの山、つまりヘルモンまで、

この一節は、アロエルからヘルモン山であるシオン山までの地理的領域を説明しています。

1. 私たちの信仰の境界を学ぶ：私たちのスピリチュアルな旅の風景を探る

2. 信仰を実践する：申命記の教えを実践する 4:48

1. ヨシュア記 2:10 - 「私たちは、あなたがエジプトから出てきたとき、主があなたのために紅海の水をどのように干されたか、そしてあなたがエジプトの反対側にいたアモリ人の二人の王にしたことを聞いたからです。ヨルダンを、あなたが徹底的に滅ぼしたシホンとオグに。」

2. 民数記 21:13 「彼らはそこから出発し、アモリ人の国境から出る荒野にあるアルノン川の対岸に宿営した。アルノン川はモアブとモアブとの間のモアブの国境だからである」アモリ人よ。」

申命記 4:49 また、ヨルダンのこちら側の平野全体が東にあり、ピスガの泉の下の平野の海にまで及んでいた。

モーセはイスラエル人に、彼らが占領している土地はヨルダン川の東に広がり、ピスガ泉の近くにある平原の海で終わることを覚えておくように指示しています。

1.「約束の地を占領する祝福」

2.「土地に関する神の約束は果たされた」

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. 民数記 34:3 - そのとき、あなたの南の四分の一はジンの荒野からエドムの海岸に沿ったものとなり、あなたの南の境界は東の塩海の最も外側の海岸となる。

申命記 5 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 5:1-22 は、モーセがイスラエル人に与えた十戒を改めて述べています。彼は彼らに神の契約と、神がどのようにシナイ山から彼らに語りかけ、これらの戒めを与えたかを思い出させます。モーセは、神や他の人間との関係のさまざまな側面をカバーするこれらの律法に従うことの重要性を強調しています。十戒には、唯一の神を崇拝すること、偶像を作らないこと、安息日を聖く守ること、両親を敬うこと、殺人、姦淫、窃盗、偽証、むさぼりを慎むことなどに関する指示が含まれています。

第 2 段落: 申命記 5 章 23-33 節の続きで、モーセはシナイ山で神が彼らに直接語りかけられるのを聞いたときの人々の反応について回想しています。彼らは神の威厳と力に恐れを抱き、モーセに自分たちと神との仲介者となってくれるよう求めました。彼らは、神の声を直接聞くことは神の神聖さゆえに滅びにつながる可能性があることを認めました。モーセのとりなしを求める彼らの嘆願に応えて、モーセは、神が約束された地で繁栄できるよう、神への畏れと戒めへの従順を続けるよう彼らを励ました。

第 3 節: 申命記 5 章は、モーセがイスラエル人に神から与えられたすべての法令と儀式に注意を払い遵守するよう促して終わります。これらの律法に従うことは将来の世代に祝福をもたらすが、律法を無視したり不従順にするとマイナスの結果を招くことになると彼は強調する。モーセは、神がなさったしるしや奇跡を通して、力強い手によってエジプトから救出されたことを彼らに思い出させます。彼は契約を守る神ヤハウェに対する忠実さを奨励し、他の神々の後を追って背を向けないよう警告します。

要約すれば：

申命記 5 章には次のことが書かれています。

十戒の再掲 神の契約。

モーセのとりなしを求める神の威厳ある要請に対する恐れ。

従順の祝福と警告を強調する。

十戒の再掲 神の契約が更新されました。

仲介者に対する神の聖性の要請を認める。

従順の祝福とその結果の重要性。

この章は、モーセがイスラエル人に伝えた十戒に焦点を当てています。申命記 5 章で、彼は神の契約と、神がどのようにシナイ山から彼らに直接語りかけ、これらの戒めを与えたかを彼らに思い出させます。モーセは、神や他の人間との関係のさまざまな側面をカバーするこれらの律法に従うことの重要性を強調しています。戒めには、唯一の神を崇拝すること、安息日を聖く保つこと、両親を敬うこと、殺人、姦淫、窃盗、偽証、むさぼりを控えることなどに関する指示が含まれています。

引き続き申命記 5 章でモーセは、シナイ山で神が自分たちに直接語りかけられるのを聞いたときの人々の反応について回想しています。彼らは神の威厳と力に圧倒され、モーセに自分たちと神との間の仲介者となってくれるよう求めました。彼らは、神の声を直接聞くことは、神の神聖さゆえに滅びにつながる可能性があることを認識していました。モーセは、とりなしを求める彼らの嘆願に応えて、神が約束された地で繁栄できるように、神への畏れと戒めへの従順を続けるよう彼らを励ました。

申命記 5 章は、モーセがイスラエル人に神から与えられたすべての法令と儀式に注意を払い遵守するよう促して終わります。これらの法律に従うと何世代にもわたって祝福が得られる一方、無視したり不服従するとマイナスの結果がもたらされると彼は強調しています。モーセは彼らに、力強い御手によって行われたしるしや奇跡を通してエジプトから救出されたことを思い出させます。彼は契約を守る神ヤハウェに対する忠実を奨励し、他の神々に背を向けたり、あらゆる形の偶像崇拝に従うことを警告しています。

申命記 5:1 モーセは全イスラエルを呼んで言った、「イスラエルよ、今日わたしがあなたの耳に話す掟と裁きを聞いてください。あなたがたがそれを学び、守り、実行するようにするためです。」

モーセはイスラエル全土に、自分が話している法令や判決に耳を傾け、そこから学ぶよう呼びかけました。

1. 神の律法を実践することの重要性。

2. 神の命令への服従。

1. マタイ 28:20 - 「わたしがあなたたちに命じたすべてのことを守るように教えます」

2. 詩篇 119:4 - 「あなたは自分の戒めを熱心に守るように命じられました。

申命記 5:2 私たちの神、主はホレブで私たちと契約を結ばれました。

主はホレブでイスラエルの民と契約を結びました。

1: 神は忠実であり、常に約束を守ります。

2: 神の契約に従うことの重要性。

1: ヘブライ人への手紙 8:10-12 - これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は宣言される、「わたしはわたしの律法を彼らの心に刻み込み、彼らの心に書き記す。そうすればわたしはこうなる」彼らの神、そして彼らは私の民となる。

2: エレミヤ 31:31-34 - 見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。わたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出した日、わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らが破ったというわたしの契約は、主の御告げである。

申命記 5:3 主はこの契約を私たちの先祖たちとではなく、私たち、つまり今日ここに生きている私たち全員と結ばれたのです。

神の契約は私たちの先祖だけでなく、生きている私たちにもあります。

1. 神の変わらぬ契約

2. 生者のための契約

1. ヘブライ人への手紙 13:8、イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです

2. イザヤ書 59:21、「わたしに関して言えば、これが彼らとのわたしの契約である、と主は言われる。」あなたの上にあるわたしの霊、そしてわたしがあなたの口に入れたわたしの言葉は、これからも永遠にあなたの口、あなたの子供たちの口、あるいはその子孫の口から離れることはない、と主は言われる。 。

申命記 5:4 主は火の中の山で、顔と顔を合わせてあなたと語られた。

神は大火の前で私たちに直接語りかけられました。

1: 神は私たちとの親密で個人的な関係を望んでおり、私たちが神を求めるとき、私たちに話しかけてくださいます。

2: たとえ困難や困難な時であっても、主は常に私たちとともにおられます。

1: 出エジプト記 34:29-30 - モーセが契約法の二枚の板を手にシナイ山から降りてきたとき、主と話したために自分の顔が輝いていることに気づきませんでした。

2: 1 ヨハネ 1:1-2 - 初めからあったこと、私たちが聞いたこと、目で見たこと、見て、手で触れたこと、これを私たちは命の言葉に関して宣言します。

申命記 5:5 （そのとき、わたしは主の言葉をあなたがたに示すために、主とあなたがたの間に立った。あなたがたは火のせいで恐れて山に登らなかったからである。）こう言った。

主はモーセに、イスラエル人が主の律法を守り祝福されるように、十戒を思い出させながら主の言葉を彼らに伝えるよう命じられました。

1: 私たちは祝福を受けるために、主の戒めを守ることを忘れないようにしなければなりません。

2: 主への畏れは、より深い従順と神の言葉の理解につながります。

1: 詩篇 19:7-11、主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。

2: マタイ 5:17-20、わたしが律法や預言者を廃止するために来たと考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じように教える人は天国で最も小さい者と呼ばれますが、それを実行し、教える人は天国で偉人と呼ばれます。

申命記 5:6 わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。

神はイスラエルの民をエジプトの束縛から解放した方法を思い出させることによって、イスラエルの民に自分の力と慈悲を思い出させます。

1: 私たちを束縛から解放する神の力

2: 神の戒めに従うことの利点

1: 詩篇 107:2 - 主が敵の手から救い出してくださった主の救い主にそう言わせてください。

2: 出エジプト記 3:7-10 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。

申命記 5:7 あなたには、わたしのほかに神があってはならない。

主は私たちに、神の前に他の神を崇拝してはならないと命じておられます。

1. 神を私たちの生活の最前線に置くことの重要性

2. 神は私たちの絶え間ない注意に値する

1. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. エペソ人への手紙 4:5-6 - 唯一の主、一つの信仰、一つのバプテスマ、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられるすべての神であり父であるひとり。

申命記 5:8 あなたは、いかなる彫刻像も、あるいは上天にあるもの、下地にあるもの、あるいは地下水にあるものに似せたものを作ってはならない。

主は私たちに、天、地、地下の水にいかなるものも彫像や似姿を作らないようにと命じておられます。

1. 従順の力: 申命記 5:8 の神の戒めに従うこと

2. 真の崇拝の意味: 申命記 5:8 の目的を理解する

1. 出エジプト記 20:4-5;あなたは、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水にあるものにいかなる彫刻像も似たものを作ってはなりません。

2. イザヤ書 40:18-20。それではあなたは神を誰に例えますか？あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

申命記 5:9 あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む者たちの三代、四代に至るまで父祖たちの咎を子らに浴びせ、

神は嫉妬深い神であり、神を憎む者たちに三世代、四世代にわたって父親の咎を罰します。

1. 神への不従順の結果

2. 神を愛し、神の戒めを守ることの重要性

1. 出エジプト記 20:5-6 「あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を訪ねる」しかし、私を愛し、私の戒めを守る何千人もの人々に確固たる愛を示しています。

2. ローマ 2:5-8 しかし、あなたはかたくなで悔い改めない心のせいで、神の正しい裁きが明らかにされる怒りの日に、自分のために怒りを蓄えているのです。神は、自分の行いに応じて各人に施しを与えられます。忍耐強く善行を続けて栄光と名誉と不死を求める者には、永遠の命を与えられます。しかし、利己的で真理に従わず、不義に従う者には怒りと激怒が起こるでしょう。

申命記 5:10 そして、私を愛し、私の戒めを守る何千人もの人々に憐れみを示します。

神は私たちに神を愛し、戒めを守るように命じられ、そうする者には憐れみを示します。

1. 主を愛し、主の戒めに従う

2. 主の憐れみを受けてください

1. マタイ 22:37-40 - イエスは、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい」と言われました。

2. ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さない者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。

申命記 5:11 あなたの神、主の名をむだに唱えてはならない。主は、その名をむだに取る者を無罪とはされないからである。

この聖句は、不適切または不敬な方法で神の名を使用すべきではないことを思い出させます。

1. 主の御名を尊重する - 言葉で神を敬うことを学ぶ

2. 言葉の力 – 慎重に話すことがなぜ重要なのか

1. 出エジプト記 20:7- あなたはあなたの神、主の名をいたずらに唱えてはならない。主は、その名をいたずらに唱える者を無罪とはされないからである。

2. ヤコブ 3:9-10 私たちはそれによって私たちの父であり主である主を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、このようなことはあってはならないのです。

申命記 5:12 あなたの神、主が命じられたとおり、安息日を聖別するために、安息日を守りなさい。

神は私たちに安息日を聖く守るように命じられています。

1. 休息と若返りのための時間を作る：安息日の重要性

2.時間をかけて神を敬う：安息日を聖く保つ

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2. コロサイ 2:16-17 - ですから、肉や飲み物、あるいは聖日や新月や安息日に関して、誰もあなたを裁いてはなりません。

申命記 5:13 あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければなりません。

神は私たちに、一生懸命働き、目の前に与えられた課題を成し遂げるよう呼びかけています。

1: 神は私たちに、日常生活において勤勉で責任感を持つよう求めています。

2: 私たちは、あたかも主に仕えるかのように、自分の時間と資源を賢明に活用しなければなりません。

1: エペソ 6:5-7 - 召使いたちよ、キリストに対するのと同じように、恐れと震えをもって、あなたの主人である肉に従ってください。男性を喜ばせるような目のサービスではありません。しかし、キリストの僕として、心から神の御心を行います。善意を持って、人に対してではなく、主に対して奉仕するのです。

2: コロサイ 3:23-24 - そして、あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように心から行いなさい。あなたがたは主からの相続財産の報いを受けることを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているからです。

申命記 5:14 しかし、七日目はあなたの神、主の安息日である。その日には、あなたも、あなたの息子も、娘も、下男も、下僕も、牛も、あなたのも、どんな仕事もしてはならない。ロバも、あなたの家畜も、あなたの門の中にいる見知らぬ人も。あなたの召使いと召使があなたと同じように休めるように。

神はイスラエル人に、自分たちのためだけでなく、召使、家畜、見知らぬ人たちも含めて、仕事を控えて安息日を守るよう命じられます。

1. 神の休息の贈り物: 安息日についての考察

2. 隣人を愛せよという呼びかけ：申命記 5:14 についての考察

1. マルコ 2:27-28 そしてイエスは彼らに言われた、「安息日は人間のためにあるのであって、人間が安息日のためにあるのではない。」したがって、人の子は安息日の主でもあります。

2. 出 20:8-11 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子も、娘も、男性の召使いも、女性の召使いも、家畜も、あなたの門の中にいる寄留者も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造り、七日目に休まれたからです。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

申命記 5:15 そして、あなたがエジプトの地でしもべであったこと、そしてあなたの神、主が力強い手と伸ばされた腕によってあなたをそこから導き出したことを思い出しなさい。それゆえ、あなたの神、主はあなたに安息日を守るように命じられたのである。 。

神はイスラエル人に、エジプトでの奴隷状態から解放されたことを思い出させるために安息日を守るように命じられました。

1.「神の備えの中で休む」

2.「安息日：追悼への招待状」

1. 出エジプト記 20:8-11。 31:12-17

2. イザヤ書 58:13-14。エレミヤ 17:19-27

申命記 5:16 あなたの神、主が命じられたとおり、あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地で、あなたの命が長く続き、うまくいくように。

神が命じられたとおりに両親を敬え。そうすればあなたは長生きし、神が与えた土地で成功できるだろう。

1. 両親を敬うことの利点

2. 神の地で長生きする

1. エペソ人への手紙 6:1-3、子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 箴言 23:22、あなたに命を与えてくれた父の言うことを聞き、年老いた母を軽蔑してはならない。

申命記 5:17 あなたは殺してはならない。

この一節は、殺人に対して警告し、命を守る責任を私たちに思い出させてくれます。

1: イエスは、「隣人を自分のように愛しなさい」と言われました。 （マタイ 22:39）このことを覚えて、「人を殺してはいけない」という神の命令を尊重して命を尊重しましょう。

２：私たちには命という贈り物が与えられており、それを他人から奪ってはなりません。申命記 5 章 17 節が私たちに思い出させているように、「あなたは殺してはならない」。

１：悪に負けず、善をもって悪に勝つ。 (ローマ人への手紙 12:21)

2: 人の血を流す者は、人によってその血が流される。神は人間をご自分の姿に似せて造られたからです。 (創世記 9:6)

申命記 5:18 あなたも姦淫してはならない。

神は私たちに姦淫をしてはならないと命じておられます。

1. 不倫の危険性: 誘惑に抵抗する方法。

2. 忠実さの祝福: 神に従ってどのように生きるか。

1. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人の間で名誉を重んじられ、結婚の床は汚されないようにしましょう。神は性的に不道徳で姦淫した者を裁かれるからです。

2. 箴言 6:32 - 姦淫を犯す者は分別がありません。それをする者は自らを滅ぼす。

申命記 5:19 あなたも盗んではなりません。

申命記 5 章 19 節のこの一節は、盗むことは悪いことであり、すべての取引において正直であるべきであることを思い出させます。

1: 神が私たちに命じられたように、私たちは正直であるよう努めるべきであり、盗みをしてはならない。

2: 私たちは、あらゆる取引において神の聖性を体現し、誠実な民となるよう努めるべきです。

1: エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、これ以上盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2: 箴言 11:1 - 偽りの天秤は主にとって忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。

申命記 5:20 また、隣人に対して偽りの証言をしてはならない。

この一節は、他者との関係において真実を伝えることの重要性を強調しています。

1: 真実の力: 正直さを通して隣人を敬います。

2: 偽りの証人になる: 隣人を欺く危険。

1: 箴言 12:22 - 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。」

2: エペソ人への手紙 4:25 「ですから、あなたがたは、偽りを捨てて、隣人に対して真実を語りなさい。私たちはお互いの一員だからです。」

申命記 5:21 あなたは隣人の妻を欲しがってはならない、隣人の家、畑、下男、女中、牛、ろば、その他隣人のものを欲しがってはならない。

神は私たちが隣人のものを何も欲しがってはならないと命じておられます。

1. むさぼりの罪: 神の戒めを理解する。

2. 満足の価値: 神の基準に従って生きる。

1. ヤコブ 4:2-3 - あなたは望んでいるのに持っていないので、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。あなたは求めていないので、持っていません。

2. テモテ第一 6:6-8 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益です。なぜなら、私たちは世に何ももたらしませんし、世から何かを取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。

申命記 5:22 この言葉を主は、火と雲と深い闇の中から、山で大声であなたがたの集会全体に語られたが、それ以上は付け加えなかった。そして彼はそれを二枚の石の板に書いて私に届けました。

主は火と雲と深い闇の中から大声でイスラエル人に語りかけ、その言葉を二つの石の板に書き記されました。

1. 神の言葉は力強く、力強い

2. 書かれた言葉の力

1. 詩篇 19:7-11

2. ローマ人への手紙 10:17

申命記 5:23 そして、あなたがたが暗闇の真ん中からその声を聞いたとき、（山が火で燃えたので）あなたがたは、部族のすべての頭たちも、そしてあなたの部族の長たちも、わたしに近づいた。長老たち。

イスラエル人は燃える山から神の声を聞き、指導者や長老たち全員とともに神に近づきました。

1. 暗闇の中でも神に近づくことを恐れないでください。

2. 困難な状況の中でも神を信頼してください。

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、私が神であることを知りなさい。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

申命記 5:24 そしてあなたがたは言った、「見よ、私たちの神、主はご自身の栄光と偉大さを私たちに示してくださった。私たちは火の中からその声を聞いた。私たちは今日、神が人間と語っておられるのを見た。彼は生きています。

イスラエルの人々は神の栄光と偉大さを体験し、火の中から神の声を聞き、神が人間と会話でき、神が生きておられることを示しました。

1. 神の臨在の現実: 神の声を通して神を体験する

2. 忠実に生きる方法: 神の声を聞くことの祝福と責任を理解する

1. テサロニケ人への手紙第一 2:13 このような理由から、私たちも絶え間なく神に感謝します。なぜなら、あなたがたが私たちについて聞いた神の言葉を受け入れたとき、あなたがたはそれを人の言葉としてではなく、真実として受け入れたからです。神の言葉は、信じるあなたの中にも効果的に働きます。

2. 詩篇 33:6 - 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。

申命記 5:25 それでは、なぜ私たちは死ななければならないのでしょうか。この大火が私たちを焼き尽くしてしまうからです。私たちの神、主の声をこれ以上聞くなら、私たちは死ぬでしょう。

イスラエル人は、再び神の声を聞いたら死んでしまうのではないかと恐れました。

1. 神への恐れ：神の力に対する恐れを克服する

2. 神を信頼することを学ぶ：神の権威に対する恐れを手放す

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 56:3-4 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができますか？」

申命記 5:26 なぜなら、肉なるものの中で、私たちと同じように、火の中から語りかける生ける神の声を聞いて生きた者がいるでしょうか。

モーセはイスラエル人に、彼ら以外には、火の中から語りかける生ける神の声を聞いて生きた人は誰もいないことを思い出させます。

1. 神の声は命を語る - 申命記 5:26

2. イスラエル人の独自性 - 申命記 5:26

1. 出エジプト記 3:2-17 - 神は燃える藪の中からモーセに語りかける

2. イザヤ書 43:2 - 神はご自分の民を名前で呼びます

申命記 5:27 近くに行って、私たちの神、主が言われることをすべて聞いてください。そして、私たちの神、主があなたに語られることをすべて私たちに話してください。そして私たちはそれを聞き、それを実行します。

神は私たちに神の言葉に耳を傾け、それに従うよう呼びかけています。

1: 神の言葉: 聞き、従い、祝福されましょう

2: 神の偉大さ: 耳を傾けて従う私たちの義務

1: ヤコブ 1:22-25、しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2: マタイ 7:24-26、ですから、私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。そして、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようになるでしょう。

申命記 5:28 あなたがたが私に語られたとき、主はあなたの言葉の声を聞いてくださいました。すると主はわたしに言われた、「わたしはこの民があなたに語った言葉の声を聞いた。彼らは自分たちの言ったことをすべてよく言った。」

主は民がモーセに語った言葉を聞いて、彼らがよく言ったことをすべて言ったと言われました。

1. 神は私たちの祈りを聞いてくださる

2. 言葉の力

1. ヤコブ 3:5-10 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、何と大きなことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です」 . 舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。あらゆる種類の獣や鳥、爬虫類や海の生き物は飼い慣らすことができ、そして飼い慣らされてきました。 「舌は人間によって飼い慣らされていますが、人間は舌を飼いならすことはできません。それは猛毒に満ちた休むことのない悪です。」

2. 箴言 18:21 - 「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。」

申命記 5:29 おお、彼らが私を恐れ、私のすべての戒めを常に守り、彼らと彼らの子供たちが永遠にうまくいくようにするほどの心が彼らの中にあったなら。

神は、神の民が神を畏れ、神のすべての戒めに従うことを望んでおり、そうすることで彼らとその子供たちが永遠にうまくいくようになります。

1. 神の命令に従うことの祝福

2. 従順を通して神の愛を知る喜び

1. ローマ 2:7-10 - 善行を忍耐して栄光と名誉と不滅を求める者たちに、神は永遠の命を与えてくださいます。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

申命記 5:30 行って彼らに言いなさい、「もう一度天幕に入れてください。」

この箇所は、神がイスラエル人に天幕に戻るように命じたことを思い出させます。

1. 「従順への神の呼びかけ: 信仰をもって天幕に戻る」

2. 「忠実な応答：神の祝福を受けて天幕に戻る」

1. ヘブライ 11:8-9 - アブラハムは、相続物として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従った。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. コリント人への第二 5:7 - 私たちは視覚によってではなく、信仰によって歩むからです。

申命記 5:31 しかし、あなたは、ここで私のそばに立ってください。そうすれば、あなたが彼らに教えるすべての戒め、法律、判決を、私があなたに話します。それは、私が与える土地で彼らがそれを実行できるようにするためです彼らはそれを所有するのです。

神はモーセに、イスラエル人に与えられた地でイスラエル人が正しく従うことができるように、すべての戒め、掟、裁きを教えるように命じられました。

1. 神の法とその目的を理解する

2. 神の意志への従順とそうすることによって得られる祝福

1. 詩篇 119:33-34 主よ、あなたのおきての道を私に教えてください。そして私はそれを最後まで守ります。理解を与えてください、そうすれば私はあなたの律法を守ります。はい、私は心からそれを観察します。

2. マタイ 22:36-40 先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか。イエスは彼に言われた、「あなたは心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二つ目はこれと同じで、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ」である。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

申命記 5:32 したがって、あなたがたは、あなたの神、主があなたに命じられたとおりにしなければならない。右にも左にもそれてはならない。

神は私たちに、神に従うように、そして神が私たちに命じられたことから背を向けないようにと命じられています。

1. 神の命令: 従い、背を向けないでください

2. 神の道をたどる: 真実を保ち、逸脱しないこと

1. ヨシュア記 1:7 - 「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。どこへ行ってもあなたの神、主があなたとともにおられるからである。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

申命記 5:33 あなたがたは、あなたの神、主が命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたがたが生き、幸福になれるため、また、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

この聖句は、豊かで実り豊かな人生を送るために、神に従い、神の命令に従うよう私たちに忠告しています。

1. 神の道の選択: 命と祝福への道

2. 神に従う: 長く豊かな人生への鍵

1. ヨシュア記 1:7-8 - 「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるから。」

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。

申命記 6 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 6:1-9 は、神への心からの愛と献身の重要性を強調しています。モーセはイスラエル人に、神が与えた戒めと掟に耳を傾け注意深く守り、それが世代から世代へと確実に受け継がれるように指示します。これらの戒めを子供たちに熱心に教え，家に座っているときも，道を歩いているときも，寝ているときも，起きているときも常に話し合うよう勧めています。モーセは、手や額に縛り付けたり、門柱に書いたりするなど、物理的な象徴を通して神の律法を常に思い出させる必要性を強調しました。

第 2 段落: 申命記 6:10-19 の続きで、モーセは約束の地カナンに入ったら神の祝福を忘れないよう警告しています。彼は彼らに、豊かさと繁栄をもたらすのは神であることを思い出させます。しかし、他の神や偶像を崇拝することで自己満足になったり、神から背を向けたりしないようにと警告しています。モーセは、イスラエルが信仰と従順の欠如のために荒野で神の忍耐を試したときの例を語ります。

第 3 節: 申命記 6 章は、モーセがカナンに定住したら独善的になることを警告することで終わります。彼は、エジプトでの奴隷状態からの神の解放と、彼らのために行われた神の力強いしるしと奇跡を忘れないよう警告しています。モーセは、個人の義を求めたり、他人よりも自分を高めたりするのではなく、神の忠実さへの感謝の気持ちから、神の戒めに従うことを勧めています。彼は、崇拝に値するのはヤハウェだけであると強調しています。

要約すれば：

申命記 6 章には次のことが書かれています。

将来の世代に教える神への心からの愛の重要性。

偶像崇拝を避けるために祝福を忘れないよう警告する。

救出を思い出す独善に注意してください。

将来の世代を熱心に教える神への心からの愛を強調する。

偶像崇拝と自己満足を避け、祝福を忘れないよう警告する。

救出を思い出し、ヤハウェだけを崇拝する独善的な行為に注意してください。

この章では、神への心からの愛と献身、神の戒めを後世に伝えること、偶像崇拝を避けることの重要性に焦点を当てています。申命記 6 章で、モーセはイスラエル人に、神から与えられた戒めを注意深く聞き、守るように指示しています。彼は、これらの戒めを子供たちに熱心に教え、常に思い出させるために常に話し合うようにする必要性を強調しています。モーセは、手や額に縛り付けたり、門柱に書いたりするなど、物理的な象徴を奨励しています。

申命記 6 章でモーセは、カナンに入ったら神の祝福を忘れないよう警告しています。他の神や偶像を崇拝することで自己満足になったり、神から背を向けたりしないように警告しています。モーセは、イスラエルが信仰と従順の欠如のために荒野で神の忍耐を試したときの例を語ります。彼は彼らに、豊かさと繁栄をもたらすのは神であることを思い出させます。

申命記 6 章は、モーセがカナンに定住したら独善的になることを警告するところで終わります。彼は、エジプトでの奴隷状態からの神の解放と、彼らのために行われた神の力強いしるしと奇跡を忘れないよう警告しています。モーセは、個人の義を求めたり、他人よりも自分を高めたりするのではなく、神の忠実さへの感謝の気持ちから、神の戒めに従うことを勧めています。彼は、崇拝に値するのはヤハウェだけであることを強調し、神の掟に従って生活するときの神の前での謙虚さを強調します。

申命記 6:1 さて、これらは、あなたの神、主が、あなたがたがそれを所有するために行く土地でそれを行うように、あなたに教えるように命じられた戒め、掟、および裁きである。

主はイスラエル人に、約束の地に入るときは戒め、法令、判決に従うように命じられました。

1. 従順の力 - 神の命令に従うことで、私たちはどのように約束の地に到達できるのか。

2. 神の律法を守ることの祝福 - 御言葉に忠実に従う私たちに主がどのように報われるか。

1. 申命記 6:1 - 「さて、これらは、あなたの神、主があなたがたに教えるように命じられた戒め、掟、裁きである。それは、あなたがたが、それを所有するために行く土地でそれを行うようにするためである。」

2. 詩篇 19:7-11 - 「主の律法は完全であり、魂を改心させる。主のあかしは確かであり、単純な者を賢くする。...彼らは金よりも、いや、多くのものよりも望まれるものである」純金：蜂蜜や蜂の巣よりも甘い...さらに、あなたのしもべはそれらによって警告されます：そしてそれらを守ることには大きな報酬があります。」

申命記 6:2 それは、あなたが、あなたの神、主を畏れ、あなたとあなたの息子、そしてあなたの息子の息子に、生涯を通じて、わたしが命じるすべての掟と戒めを守るためである。そしてあなたの命が長く続くように。

この聖句は、長寿に恵まれるためには、生涯を通じて神の掟や戒めに従うことの重要性を強調しています。

1. 神の戒めに忠実であり続ける: 長く祝福された人生への道

2. 主を畏れ、その戒めを守る: 活気に満ちた長寿の人生への鍵

1. 箴言 4:10-13 - 「子よ、聞け、わたしの言葉を受け入れなさい。そうすればあなたの人生は長く続くだろう。わたしはあなたに知恵の道を教え、あなたを正しい道に導いた。あなたがそのとき、 」

2. 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えるよう教えてください。」

申命記 6:3 イスラエルよ、聞いてください、そしてそれを実行するように守ってください。それはあなたが幸いであり、あなたの先祖の神、主があなたに約束されたように、乳と蜜の流れる地であなたがたくましく成長するためである。

この一節は、神の命令に従うことが繁栄への道であるため、その重要性を強調しています。

1.「繁栄への道：神の命令への服従」

2.「神の御心に従うことの祝福」

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。しかし、わたしの戒めを心に留めなさい。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるだろう。」

申命記 6:4 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一の主である。

主はお一人です。

1: 主は一つであることを思い出し、心と思いを一つにして主に仕えましょう。

2: 私たちは主に自分自身を捧げ、主だけに信頼を置くべきです。

1: マタイ 22:37-39 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2: エペソ人への手紙 4:4-6 あなたが召されたのと同じように、からだも霊も一つであり、それはあなたの呼びかけに属する一つの希望、一つの主、一つの信仰、一つの洗礼、すべてのものを支配する唯一の神でありすべての父です。すべてを通して、そしてすべてにおいて。

申命記 6:5 そして、あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

申命記 6 章 5 節のこの一節は、全身全霊をかけて神を愛することの重要性を強調しています。

1. 心を尽くして神を愛する

2. 無条件の愛への呼びかけ

1. マタイ 22:37-38 - そして彼は言った、「あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。

2. ヨハネ第一 4:19 - 神が最初に私たちを愛してくださったので、私たちは愛します。

申命記 6:6 そして、今日私があなたに命じる次の言葉があなたの心に残るでしょう。

神は私たちに、神の言葉を心に留めておくようにと命じられています。

1: 私たちは神の命令に心から従わなければなりません。

2: 神の命令に従うことは、私たちを神に近づけます。

1: 詩篇 119:11 - 「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。」

2: ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことを守るようにしなければなりません。そうすれば、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

申命記 6:7 そして、あなたは自分の子供たちにそれらのことを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに彼らのことを話さなければなりません。

親は主の戒めを子供たちに熱心に教え、生活のあらゆる分野でそれについて話す必要があります。

1. 「子供たちに主の道を教える」

2. 「日常生活の中で主の御言葉を実践する」

1. 詩篇 78:4-7 - 私たちは彼らを子供たちから隠しません。主の賛美と主の力、そして主がなさった素晴らしい御業を次の世代に示します。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

申命記 6:8 そして、しるしとしてそれらをあなたの手に結び、あなたの目の間の前飾りのようにしなければなりません。

神はご自分の民に、神の言葉を手に縛り、目の前で身に着けるよう命じられます。

1. 神の言葉の力: なぜ神の言葉を身に着ける必要があるのか

2. 信仰を実践する: 信念を行動に移す

1. 詩篇 119:11 - 「私があなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

申命記 6:9 そして、それをあなたの家の柱と門に書き記さなければなりません。

神はイスラエル人に、家の柱や門に神の戒めを書き記すように言いました。

1. 私たちの生活における神の戒めの重要性

2. 神の言葉に従順な人生を送る

1. マルコ 12:30-31 - 「そして、心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛せよ。これが第一の戒めです。そして第二の戒めです。」それは、すなわち、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ。これより偉大な戒めはない。」

2. マタイ 22:36-40 - 「先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか。イエスは彼に言われた、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。』これが第一の重要な戒めである。第二の戒めもこれと同様、「汝は自分自身のように隣人を愛せよ。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっている。」

申命記 6:10 そして、あなたの神、主が、あなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを導き入れ、あなたが建てなかった偉大で立派な都市をあなたに与えられるとき、そのようになるであろう。 、

神はイスラエル人を約束の地に連れて行くとき、彼らに大きくて良い都市を与えると約束されました。

1. 神の約束は真実であり、神のタイミングで実現します。

2. 私たちは神の約束を信頼し、将来の計画を立てることができます。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

申命記 6:11 また、家はあなたが埋めなかったすべての良いもので満ちており、あなたが掘ったのではなく掘った井戸、あなたが植えなかったブドウ畑とオリーブの木。あなたが食べて満腹になるとき。

神はイスラエル人に、彼らが造ったり埋めたりしたわけではない家、井戸、ブドウ畑、オリーブの木を与えて養ってくださっています。

1. 神は私たちに豊かな恵みを与えてくださいます。

2. 従順は祝福をもたらします。

1. 詩篇 23:1 「主は私の羊飼い、私は欲しがることはない。」

2. エペソ人への手紙 3:20 「さて、私たちの内に働いている御力に応じて、私たちが願い、想像するすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に。」

申命記 6:12 それから、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出された主を忘れないように気をつけなさい。

神はイスラエル人に、神とエジプトでの奴隷状態からの解放を忘れないようにと警告しています。

1. 感謝の気持ちを抱く：神の忠実な救いを思い出す

2. 記憶の祝福: 忠実さの訓練

1. 詩篇 136:1-2 - 「おお、主に感謝せよ。主は善良な方だから。そのいつくしみはとこしえに続くから。おお、神々の神に感謝せよ。そのいつくしみはとこしえに続くから。」

2. 詩篇 103:1-2 - 「私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのものよ、主の聖なる御名を祝福してください。私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。」

申命記 6:13 あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名にかけて誓うべきである。

神は私たちに、神を畏れ、神に仕え、神の名によって誓うようにと命じておられます。

1. 神は私たちの恐れと奉仕にふさわしい方です

2. 神を恐れ、神に仕えなさいという神の命令に従う

1. マタイ 4:10 - 「そこで、イエスは彼に言われた、『サタンよ、引きなさい。』と書いてあるからです。『あなたの神、主を拝みなさい、そして主だけに仕えなさい』と書いてあるからです。」

2. イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

申命記 6:14 あなたがたは、他の神々や、あなたの周りにいる民の神々を追ってはなりません。

神は私たちに、ご自分以外の神々を崇拝しないよう命じられています。

1.「心を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい：申命記6章14節の考察」

2. 「主だけが神である：申命記 6:14 の研究」

1. ミカ 6:8 - 「おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えられました。そして、正義を行い、親切を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に、主があなたに求められることは何でしょうか。」

2. イザヤ書 45:5 - 「わたしは主であり、わたしのほかに神はいない。わたしはあなたに備えさせる。だが、あなたはわたしを知らない。」

申命記 6:15 (あなたの神、主はあなたたちの間で嫉妬深い神だからです) あなたの神、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、あなたを地の面から滅ぼすことのないように。

神は嫉妬深い神であり、正当な敬意が払われないと怒り、その結果、神を敬わない者は滅びます。

1. 神の戒めを無視することの危険性

2. 神の嫉妬と神の言葉に従う義務

1. 出エジプト記 20:5 - 「あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、その子らの三代、四代に至るまで父祖たちの咎を顧みない。私を憎む"

2. マラキ書 3:5 - そして、わたしはあなたに近づいて裁きを受けます。そして私は、魔術師、姦通者、偽りの誓いを立てる者たち、そして賃金で雇われている人たち、未亡人、父親のいない人たちを抑圧し、見知らぬ人を権利から遠ざける者たちに対して、迅速な証人となるでしょう。わたしを恐れるな、と万軍の主は言われる。

申命記 6:16 あなたがたがマサで試みたように、あなたの神、主を試みてはならない。

イスラエル人は、過去にマサで神を試みたときのように、神を試みないよう警告されました。

1. 過去から学ぶ: マサでのイスラエル人の間違い

2. 神の忍耐を試す危険

1. 出エジプト記 17:7 - そして彼はその場所の名をマサ、メリバと呼んだ。これはイスラエルの人々が叱責したためであり、彼らが「主は私たちの中におられるのか、いないのか」と言って主を誘惑したためである。

2. ヤコブ 1:13 - だれも、誘惑されているとき、「私は神から誘惑されている」とは言わないでください。神が悪によって誘惑されることはあり得ませんし、人を誘惑することもありません。

申命記 6:17 あなたがたは、あなたの神、主の戒め、そのあかし、および主があなたに命じられた定めを熱心に守らなければならない。

主はご自分の民に、ご自身の戒め、証、掟を熱心に守るよう命じられます。

1. 神の命令を愛し、従う

2. 神の言葉を守る：献身のしるし

1. 詩篇 119:4-5 「あなたは、自分の戒めを熱心に守るように命じられました。ああ、私の道が堅くあなたの掟を守るように。」

2. ヤコブ 1:22-25 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者でないとしたら、その人は自分の生まれながらの顔をじっと見つめている人のようなものだからです」というのは、彼は自分自身を見て立ち去ると、自分がどのようなものだったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ人は、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者なのです。彼はその行いにおいて祝福を受けるだろう。」

申命記 6:18 そして、あなたは主の目に正しく善いことをしなければならない。それはあなたにとって幸福であり、あなたが行って、主があなたの先祖たちに約束された良い土地を所有するためである。

神は民に、民が祝福されて約束の地を所有できるように、神の目に正しく善いことを行うよう命じています。

1. 神に従い、神の祝福を享受する

2. 神の戒めを守り、神の約束を受け取る

1. ヨシュア記 1:3-5 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」 「ヒッタイトの全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。あなたの一生の間、あなたの前に立つことができる者は誰もいないであろう。私がモーセと一緒にいたように、だから私はあなたと一緒にいます：私はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

申命記 6:19 主が言われたように、あなたの敵をすべてあなたの前から追い出しなさい。

この箇所は、神の約束どおり、神の民からすべての敵を取り除くという神の約束を強調しています。

1. 神は忠実です: 神の約束を信頼します

2. 勝利のために神の力に頼る

1. イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

申命記 6:20 そして、あなたの息子が、やがてあなたに尋ねて、「私たちの神、主があなたに命じられた証し、法令、判決にはどういう意味があるのですか」と尋ねるとき。

神は私たちに、子供たちが神に従うことを学べるように、神の証し、法令、判決について教えるようにと命じておられます。

1. 神の言葉について子供たちに教えることの重要性

2. 信仰を次世代に継承する

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2. 申命記 4:9 - ただ自分自身に注意し、あなたの魂を熱心に保ちなさい。あなたの目で見たものを忘れないように、そしてあなたの生涯を通してそれらがあなたの心から離れないように。しかし、あなたの息子たちに教えてください、そしてあなたの息子たちの息子たち。

申命記 6:21 そのとき、あなたは息子にこう言うであろう、「わたしたちはエジプトでファラオの奴隷でした。わたしたちはファラオの奴隷でした。」すると主は力強い御手でわたしたちをエジプトから導き出されました。

神は力強い御手でイスラエル人をエジプトの奴隷状態から救い出しました。

1. 神は常に約束に忠実です。

2. 私たちは神が私たちの救い主であると信頼できます。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 出エジプト記 14:13-14 モーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたがたに示される主の救いを見なさい。あなたがたが今日見たのはエジプト人だからである」もう二度と彼らに会うことは永遠にないだろう。主はあなたのために戦い、あなたがたは平安を保つであろう。

申命記 6:22 そして主は、私たちの目の前で、エジプト、ファラオ、そしてその家族全員の上に、大きくも痛ましいしるしと不思議を示されました。

主はエジプトの民、ファラオとその家族に多くのしるしと不思議を示されました。

1. 神は力強く、私たちの賞賛に値するお方です

2. 心を込めて神を礼拝する

1. 出エジプト記 15:11 - 主よ、神々の中で誰があなたに似ていますか？あなたと同じように、聖さにおいて輝かしく、賞賛において恐れを抱き、奇跡を起こしている人は誰ですか？

2. 詩篇 66:3-4 - 神に告げてください、あなたの行いはなんとひどいことでしょう。あなたの力の偉大さによって、あなたの敵はあなたに服従するでしょう。全地があなたを崇拝し、あなたに向かって歌うでしょう。彼らはあなたの名を歌うでしょう。

申命記 6:23 そして、彼は私たちをそこから連れ出し、私たちを連れて行き、私たちの先祖に約束した土地を私たちに与えるためでした。

神はイスラエル人に約束の地を与えるという約束を果たすために、イスラエル人をエジプトから連れ出しました。

1. 神の約束に対する忠実さ

2. 神の命令に従うことの重要性

1. ローマ人への手紙 4:13-15 「アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたのです。 」

2. 詩篇 107:1-3 「ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主に救い出された者たちにそう言わせよう。主は苦難から救い出し、各地から集められた者である。東から、西から、北から、南から。」

申命記 6:24 そして主は、これらすべての掟を守り、常に私たちの益となるように私たちの神、主を畏れ、今日のように私たちを生かしてくださるようにと命じられた。

神は私たちに、自分の利益のために神の掟に従うよう命じておられます。

1. 主を畏れることを学ぶ: 神の戒めに従うことの利点

2. 忠実さの報いを得る：神の保護を祝う

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. 詩篇 34:8 - 「主が善い方であることを味わいなさい。主に避難する者は幸いである。」

申命記 6:25 そして、私たちがこれらすべての戒めを、私たちの神、主の前で、命じられたとおりに守るなら、それが私たちの義となります。

神が与えたすべての戒めに従うなら、私たちは義人としてみなされます。

1. 神の命令に従うことは正義である

2. 神の戒めを守ることの祝福

1. マタイ 7:21、「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父の御心を行う者が天の御国に入るのです。」

2. ヤコブ 1:22-25、「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

申命記 7 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 7:1-11 は、イスラエル人と神との独特の関係と、カナンの地に住む諸国民を完全に滅ぼすという神の命令を強調しています。モーセは、これらの国々と条約を結んだり、通婚したりしないよう指示します。それは彼らを迷わせ、ヤハウェへの信仰を損なう可能性があるからです。イエスは彼らに、彼らが選ばれた民であり、神に愛され、神の目的のために分けられたことを思い出させます。モーセは、契約の約束を履行する神の忠実さについて彼らを安心させ、不従順は結果を招くが、従順は祝福をもたらすと警告します。

第 2 段落: 申命記 7:12-26 の続きで、モーセはイスラエル人が神の戒めに従う場合にその祝福がもたらされることを強調しています。神は彼らに豊饒、繁栄、敵に対する勝利、そして病気からの保護を保証します。モーセは、ヤハウェが彼らを約束の地に導かれる際に、ヤハウェへの信頼を奨励します。彼はまた、彼らが剥奪しようとしているカナン人の国々の慣習や神に誘惑されないよう警告しています。

第 3 節: 申命記 7 章は、モーセがイスラエル人に、神のエジプトからの救出と、彼らのために行われた神の力強い御業を思い出すよう勧めて終わります。彼は、神がどのようにエジプトに疫病をもたらしながらも民を守り、他のすべての神々に対する神の力を実証したことを彼らに思い出させます。モーセは、妥協したり他国の反応を恐れたりすることなく、神の戒めを厳守するよう勧めています。彼は、主がその土地を完全に所有するまで敵を少しずつ追い出すだろうと彼らに保証した。

要約すれば：

申命記 7 章には次のことが書かれています。

異類婚を避ける神との独特の関係。

従順には豊饒、繁栄、勝利の祝福が約束されています。

戒めを厳守して救出を忘れないでください。

神との独特の関係を強調し、異人種間結婚や条約を避ける。

従順には豊饒、繁栄、敵に対する勝利の祝福が約束されています。

エジプトからの解放を思い出し、戒めを厳守します。

この章は、イスラエル人と神との関係、カナンを征服するという神の命令、従順に対する祝福の約束に焦点を当てています。申命記 7 章で、モーセはイスラエル人に、カナンに住む国々と条約を結んだり、異国と結婚したりしないよう指示しています。イエスは、神に愛され、神の目的のために分けられた民として、彼らが選ばれた立場を強調しています。モーセは、契約の約束を履行する神の忠実さを彼らに保証しますが、不従順は結果をもたらし、従順は祝福をもたらすと警告します。

続けて申命記 7 章でモーセは、イスラエル人が神の戒めに従うならその祝福がもたらされることを強調しています。神は、約束の地へのヤハウェの導きを信頼する彼らに、豊饒、繁栄、敵に対する勝利、そして病気からの保護を保証します。しかし、彼はまた、彼らが剥奪しようとしているカナン人の国々の慣習や神に誘惑されることに対しても警告しています。

申命記 7 章は、モーセがイスラエル人に、神のエジプトからの救出と彼らのために行われた神の力強い御業を思い出すよう勧めて終わります。彼は、神が他のすべての神に対する神の力の実証として、エジプトに疫病をもたらしながらも、どのようにして神の民を守ったかを彼らに思い出させます。モーセは、妥協したり他国の反応を恐れたりすることなく、神の戒めを厳守するよう勧めています。彼は、主が約束どおりにその土地を完全に所有するまで、主が敵を少しずつ追い出すだろうと彼らに保証した。

申命記 7:1 あなたの神、主があなたをその土地に連れて行き、あなたがそれを手に入れ、多くの国々、ヘテ人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人をあなたの前から追い出されるとき、そしてヒビ人、そしてエブス人、あなたよりも大きくて強い七つの国。

主なる神はイスラエルの民を約束の地に導き、彼らよりも大きくて強い七つの国々を追い出そうとされます。

1. あらゆる国を征服する神の力。 2. 主を信頼することの大切さ。

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ 2. ペテロ第一 5:7 - すべての気遣いを彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

申命記 7:2 あなたの神、主が彼らをあなたの前に救い出されるとき、あなたは彼らを打ち、完全に破壊しなければなりません。あなたは彼らといかなる契約も結んではならず、また彼らに慈悲を示してはならない。

神はイスラエル人に、一切の慈悲を示さずに敵を打ち破り、完全に滅ぼすように命じられます。

1: 神の慈悲と正義: 恵みと義のバランス

2: 正しいことを行う強さ: 信仰にしっかりと立つ

1: エゼキエル 33:11 - 彼らに言いなさい、「わたしは生きている、と主なる神は言われる、わたしは悪人の死を喜ばない。しかし、悪者はその道から離れて生きるように。あなたがたは立ち返れ、邪悪な道から立ち返れ。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？

2: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる皆さん、自分自身に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

申命記 7:3 あなたは彼らと結婚してはならない。あなたの娘をあなたの息子に与えてはならず、あなたの娘をあなたの息子に連れて行ってはなりません。

神はカナンの国々との異人種間結婚を禁じています。

1: 神が境界線を定めており、それを越えてはいけないことを私たちは覚えておく必要があります。

2: 私たちは神の命令を尊重し従い、何よりもそれを大切にすることを忘れてはならない。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2: ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

申命記 7:4 なぜなら、彼らはあなたの息子が私に従うのを遠ざけ、他の神々に仕えるからです。そのようにして、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、突然あなたを滅ぼすでしょう。

もし神の民が神に背を向けて他の神に仕えれば、神の怒りは燃え上がるでしょう。

1. 不従順の結果: 申命記 7:4 からの警告

2. 忠実さの重要性: 背教がどのように怒りを生むのか

1. エペソ人への手紙 4:17-24 - 異邦人のように歩むな

2. ヨシュア記 24:14-15 - 今日、誰に仕えるかを選びなさい

申命記 7:5 しかし、あなたがたはこのように彼らに対処しなければなりません。あなたがたは彼らの祭壇を破壊し、彼らの像を破壊し、彼らの木立を伐採し、彼らの刻まれた像を火で焼きなさい。

神は偽りの神々の祭壇、像、果樹園を破壊するよう命じます。

1. 私たちに対する神の愛: 偽りの神から私たちを守るために神はどのように気遣ってくださっているか

2. 偽りの神: 偶像崇拝の危険性

1. ヨハネ第一 5:21 - 「子供たちよ、偶像から身を守ってください。」

2. ローマ人への手紙 1:25 - 「彼らは神についての真実を偽りと交換し、永遠に讃美される創造主ではなく被造物を崇拝し、仕えました。アーメン。」

申命記 7:6 あなたはあなたの神、主にとって聖なる民です。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。

神は、地上の他のどの民族よりも、神にとって聖なる特別な民としてイスラエル人を選ばれました。

1.「神の選択: 聖性への呼びかけ」

2.「神の愛:特別な人々」

1. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

2. イザヤ書 43:20-21 - 野の獣、竜、フクロウは私を敬うでしょう。なぜなら、私は荒野に水を与え、砂漠に川を与え、私の選んだ民に水を与えるからです。

申命記 7:7 あなたがたがどの民よりも多かったという理由で、主はあなたに愛を注いだわけでも、あなたを選んだわけでもありません。あなたがたはすべての人の中で最も少数だったからです。

主はイスラエル人をご自分の民として選ばれました。たとえ彼らがすべての民の中で最も少数であったとしてもです。それは彼らが他のどの人々よりも多かったからではありません。

1. 神の愛は無条件です

2. 神の恵みは豊かです

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヨハネ第一 4:10 - これは愛です。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪の贖いの犠牲として御子を送ってくださいました。

申命記 7:8 しかし、主はあなたを愛し、あなたがたの先祖たちに誓った誓いを守られるので、主は力強い御手であなたを導き出し、奴隷の家から、その手からあなたを救い出してくださったのではないでしょうか。エジプト王ファラオの。

イスラエルの民に対する神の忠実な愛と契約の約束により、彼らはエジプトの奴隷状態から解放されました。

1: 神の力強い手: 神の救いを思い出す

2: 神の永遠の愛: 神の忠実さを体験する

1: 詩篇 136:10-12 - 「彼は聖なる約束を覚えていて、そのしもべアブラハムを思い出したからです。そして彼は喜びをもって自分の民を生み出し、喜んで自分の選んだ者たちを導き出しました。そして彼らに異教徒の土地を与えました。そして彼らはその土地を受け継ぎました。」人々の労働です。」

2: イザヤ書 43:1-3 - 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます。イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。わたしはあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたはあなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、水はあなたに氾濫しません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれません。炎があなたに燃え上がることもありません。主はあなたの神、イスラエルの聖者、あなたの救い主です。わたしはあなたの身代金としてエジプトを、あなたのためにエチオピアとセバを与えました。」

申命記 7:9 それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約を守り、憐れみを与える忠実な神であることを知りなさい。

神は忠実に契約を守り、神を愛し神の命令に従う者たちに憐れみを示します。

1. 神の無限の恵み: 神の無条件の愛の力を体験する

2. 永遠の契約: 神の民に対する忠実さ

1. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. 出エジプト記 34:6-7 - 主、主、憐れみ深く慈悲深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛と忠実さに満ちた神。

申命記 7:10 また、彼を憎む者には面と向かって報復し、彼らを滅ぼします。彼は自分を憎む者に対しては怠けず、面と向かって報復します。

神は神を愛し、従う者に報いを与え、神を拒絶し、敵対する者を罰します。

1. 神は忠実です: 神は完全な意志に従って報酬を与え、罰します

2. 神を愛し、神の命令に従う: 祝福への道

1. ローマ人への手紙 2:6-8 - 「神は各人の行いに応じて報いてくださいます。

2. ヤコブ 1:12-13 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

申命記 7:11 したがって、あなたは、今日わたしがあなたに命じる戒め、法令、裁きを守りなさい。

神は私たちに、神の戒めと掟を守るように命じられます。

1: 神の言葉に従うことの重要性。

2: 神の掟を知り、それに従うことから得られる祝福に感謝する。

1: ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。

2: 詩篇 19:7-11 - 主の律法は完全であり、魂をさわやかにします。主の掟は信頼できるものであり、単純な人を賢くします。

申命記 7:12 したがって、もしあなたがこれらの裁きに耳を傾け、それを守り実行するなら、あなたの神、主はあなたの先祖たちに誓った契約と憐れみをあなたに守ってくださるであろう。

主はご自分の裁きに従う者たちに対して契約と憐れみを守られます。

1: 神の戒めに従うことの重要性と、それが神の憐れみと祝福にどのようにつながるか。

2: 神の忠実さと、たとえ私たちがそれに値しない場合でも、どのようにして神に頼ることができるか。

1: ルカ 11:28 「しかし、イエスは言った、「いや、むしろ幸いなのは、神の言葉を聞いてそれを守る人たちです。」

2: 詩篇 119:1-2 「その道に汚れのない者、主の律法に従って歩む者は幸いである。主の証しを守り、心から主を求める者は幸いである。」

申命記 7:13 そして神はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やしてくださいます。また、あなたの胎内の実、あなたの土地の果実、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油、あなたの増加を祝福してくださいます。彼があなたの先祖たちにあなたに与えると誓った土地に、キネとあなたの羊の群れを。

神はご自分に従う者たちを愛し、祝福し、増やしてくださいます。また、彼らの土地と家畜の果実を祝福してくださるでしょう。

1. 神の愛は豊かである - 申命記 7:13

2. 神に従うことの祝福 - 申命記 7:13

1. エペソ人への手紙 2:4-5 「しかし、神は憐れみに富んで、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました。あなたは救われました」 。

2. ローマ 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来のものも、いかなる力も、高さも、深さも、あらゆる被造物のいかなるものも、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことはできません。

申命記 7:14 あなたはすべての民にまさって祝福されるでしょう。あなたの中にも、あなたの家畜の中にも、男も女も不妊の者はありません。

神はご自分に従い、戒めを守る人を祝福されます。

1: 神の祝福を喜ぶ

2: 神への従順は祝福をもたらす

1: ヤコブ 1:22-25 - 自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2: ローマ人への手紙 2:7 - 善行を忍耐して栄光と名誉と不滅を求める者たちに、神は永遠の命を与えてくださいます。

申命記 7:15 そして、主はあなたからすべての病気を取り除き、あなたの知っているエジプトの邪悪な病気をあなたに課さないでしょう。しかし、あなたを憎むすべての者たちにそれらを課すでしょう。

神はご自分の民をエジプトの病気から守り、代わりにその病気を彼らを憎む者たちに与えると約束しています。

1. 主は私たちを病気から守ってくださいます

2. 敵の病気

1. 詩篇 91:3 - 神はあなたを飼い鳥の罠と恐ろしい疫病から救い出してくださるからです。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功することはなく、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは非難するでしょう。これは主の僕たちの相続地であり、彼らの義はわたしから来る、と主は言われる。

申命記 7:16 そして、あなたの神、主があなたを救うであろう民をすべて食べなさい。あなたの目は彼らを憐れんではなりません。あなたは彼らの神に仕えてはなりません。それはあなたにとって罠となるからです。

神は民に、与えた敵を完全に滅ぼし、彼らを憐れんではならず、彼らの神に仕えてはならないと命じています。

1.「神の言葉に従って生きる」

2. 「神の民を救い出す神の忠実さ」

1. 申命記 7:16

2. マタイ 5:43-48 (敵を愛し、迫害する者たちのために祈りなさい)

申命記 7:17 もしあなたが心の中で「これらの国々は私よりも優れている」と言うでしょう。どうすればそれらを剥奪できますか？

この一節は、困難な時期に、たとえ自分たちが克服するには強すぎる力に直面していると感じたときでも、神がどのようにして神を信頼するよう民を励ましているかを語っています。

1. 困難な時に神を信頼するよう呼びかける

2. 未知への恐怖を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 37:4-5 - 主を喜びなさい。そうすれば、主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はそうしてくれるだろう。

申命記 7:18 あなたは彼らを恐れてはなりません。あなたの神、主がファラオと全エジプトにされたことをよく思い出しなさい。

神の忠実さはイスラエル人をエジプトから救い出したことに表れています。

1: 神は私たちの救出者であり、私たちを裏切ることはありません。

2: 私たちは恐れるのではなく、神の忠実さを覚えておくべきです。

1: Exodus 14:13 14 - そこでモーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

申命記 7:19 あなたの目に見た大いなる誘惑、しるし、不思議な出来事、力強い手と伸ばされた腕、それによってあなたの神、主はあなたを導き出した。あなたの神、主はすべての者に同じようにされるであろう。あなたが恐れている人々。

神の偉大な力と保護が私たちをあらゆる恐怖から守ってくれるでしょう。

1: 神の約束は真実です

2: 主の守りを信頼する

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

申命記 7:20 さらに、あなたの神、主は彼らの中にスズメバチを送り、あなたから身を隠して残った者たちが滅ぼされるまでになる。

神はスズメバチを使って、自分に敵対する者たちを滅ぼします。

1: 神はご自身の意志を実現するためにすべてのものを用いられます。

2: 神に従わなければ、その結果に耐えなければなりません。

1: エレミヤ 29:11-14 - 神は私たちのために用意されている計画、災害ではなく福祉のための計画、私たちに未来と希望を与える計画をご存知です。

2: ローマ 12:19 - 愛する人よ、仕返しをしないでください。神の怒りを受ける余地を残してください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

申命記 7:21 あなたは彼らを恐れてはなりません。あなたの神、主があなたたちの中におられ、力強く恐ろしい神だからです。

神は私たちと共におられ、力強く恐ろしい神です。

1: 主にあって慰められなさい。主は私たちとともにおられ、力強く力強いお方だからです。

2: 私たちの中にある主の力を受け入れて、勇気を出して恐れないようにしましょう。

1: イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

申命記 7:22 あなたの神、主はそれらの国々を少しずつあなたの前に追い出されるであろう。野の獣があなたに襲いかかることのないように、すぐに彼らを焼き尽くしてはならない。

主は、土地が野生動物であふれ返らないように、徐々に国々を取り除きます。

1: 神は忍耐強く、私たちが信仰において成長するのを急がせることはありません。

2: 私たちは神のタイミングを信頼し、成長するために忍耐強くなければなりません。

1: 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべての事柄には季節があり、時があります。

2: 2 ペテロ 3:8-9 - しかし、愛する人よ、この一つの事実を見逃してはなりません。それは、主にとって、一日は千年と同じであり、千年は一日と同じであるということです。主は、遅いと考える人のように、約束を果たそうとするのが遅いのではなく、あなたに対して辛抱強く、だれかが滅びることを望んでおらず、すべての人が悔い改めに至ることを望んでおられます。

申命記 7:23 しかし、あなたの神、主は彼らをあなたに引き渡し、彼らが滅ぼされるまで激しい滅びをもって彼らを滅ぼされるであろう。

神は私たちを守り、強力な破壊をもって私たちの敵を滅ぼしてくださいます。

1. 主は私たちの守護者です

2. 神の破壊の力

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。

申命記 7:24 そして、彼は彼らの王たちをあなたの手に渡し、あなたは彼らの名を天の下から滅ぼすでしょう。あなたが彼らを滅ぼすまでは、誰もあなたの前に立つことができません。

神はご自分の民に敵に対する勝利を与え、誰も彼らに逆らうことはできなくなります。

1. 信仰を通じて逆境を克服する

2. 神の約束を信頼する

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

申命記 7:25 あなたがたは、彼らの神々の彫刻を火で焼かなければなりません。あなたは、その上にある銀や金を望んではなりません。また、罠にかからないように、それを持って行ってはなりません。それはあなたの主にとって忌まわしいことだからです。神。

神は民に、他国の偶像の銀や金を欲しがらないようにと命じています。それは主にとって忌まわしいことだからです。

1. 「禁欲の力: 申命記 7:25 の考察」

2. 「聖性への神の呼びかけ: 申命記 7:25 から聖書が教えてくれること」

1. 出エジプト記 20:3-5 「あなたには、わたしのほかにいかなる神もあってはならない。あなたは、いかなる彫刻も、あるいは上天にあるもの、下にある地にあるもの、あるいはその他のものに似せたものを作ってはならない。地の下の水の中にいます。あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはなりません。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、三世代、四世代に至るまでの子供たちに対する父親の咎を訪ねます。私を憎む;

2. 箴言 15:27 利を貪る者は自分の家を苦しめる。しかし賜物を憎む者は生きるであろう。

申命記 7:26 あなたも、忌まわしいものを家に持ち込んではなりません。あなたが同じように呪われたものにならないようにするためです。しかし、あなたはそれを徹底的に嫌悪し、徹底的に忌み嫌うべきです。それは呪われたものだからだ。

私たちは忌まわしいものとみなされるものを家に持ち込むことを避けるべきであり、それは呪われているので徹底的に嫌悪し、忌み嫌うべきです。

1.「家庭内の忌まわしいもの：呪われたものの認識と拒否」

2. 「憎悪と忌まわしいものの祝福」

1. 箴言 22:10、「あざける者を追い出せば、争いもなくなる。口論と侮辱はなくなる。」

2. 詩篇 101:3、「私は卑劣なことを何事も肯定的に見ません。私は不信仰な人々のすることを憎みます。私はそれに関与しません。」

申命記 8 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 8:1-10 は、神の戒めを覚えて従うことの重要性を強調しています。モーセはイスラエル人に、神への依存を教えるために神が彼らを謙虚にし、試みた荒野での40年間の旅を思い出させます。彼は、神が彼らの糧と着切れない衣服のためにマナをどのように備えたかを強調しています。モーセは、神の備えを忘れて高慢になったり、自分の成功を自分の能力のみに帰したりしないように警告しています。

第 2 段落: 申命記 8 章 11-20 節の続きで、モーセは、カナンの地に入ったら、豊かさと繁栄を見つけるであろう、ヤハウェを忘れないよう警告しています。彼は、富を獲得する力を与えてくださったのが神であることを認めず、自己満足に陥り、自分たちの富を自分のせいにしてしまうことに対して警告しています。モーセは、不従順がその地から追放されるなどの厳しい結果を招くことを彼らに思い出させます。

第 3 節: 申命記 8 章は、モーセがイスラエル人に、彼らをエジプトから導き出し、荒野を導き、彼らの必要をすべて満たしてくださったのはヤハウェであることを思い出すよう促して終わります。彼は自分自身と将来の世代に祝福を確保する手段として、自分の戒めに従うことを奨励しています。モーセは、他の神の後を追ったり、偶像を崇拝したりしないよう警告し、ヤハウェはそのような行為を容認しない嫉妬深い神であることを強調しました。

要約すれば：

申命記 8 章には次のことが書かれています。

神の備えである戒めを覚えて従うことの重要性。

神への依存を認める高慢に対する警告。

不従順がもたらすヤハウェの結果を忘れないように注意してください。

神の謙遜と試練の戒めを覚えて従うことに重点を置きます。

神の備えへの依存を認める高慢に対する警告。

不従順と偶像崇拝がもたらすヤハウェの結果を忘れないように注意してください。

この章では、神の戒めを覚えて従うこと、神の備えを認識すること、高慢を避けることの重要性に焦点を当てています。申命記 8 章で、モーセはイスラエル人に、神への依存を教えるために神が彼らを謙虚にし、試みた荒野での 40 年間の旅を思い出させます。彼は、神が彼らの糧と着切れない衣服のためにマナをどのように備えたかを強調しています。モーセは、神の備えを忘れて高慢になったり、自分の成功を自分の能力のみに帰したりしないように警告しています。

引き続き申命記 8 章でモーセは、豊かさと繁栄が得られるカナンの地に入ったらヤハウェを忘れないよう警告しています。彼は、富を獲得する力を与えてくださったのが神であることを認めず、自己満足になったり、自分の富を自分のものだと考えたりしないように警告しています。モーセは、不従順が神によって約束された地から追放されるなどの厳しい結果を招くことを彼らに思い出させます。

申命記 8 章はモーセがイスラエル人に、イスラエル人をエジプトから導き出し、荒野を導き、彼らの必要をすべて満たしてくださったのは主であることを思い出すよう促して終わります。彼は自分自身と将来の世代に祝福を確保する手段として、自分の戒めに従うことを奨励しています。モーセは、他の神の後を追ったり、偶像を崇拝したりしないよう警告し、ヤハウェは嫉妬深い神であり、そのような行為を容認せず、選ばれた民からの心からの献身を期待していることを強調しました。

申命記 8:1 今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを、あなたがたが守るようにしなければならない。そうすれば、あなたは生きて増え、主が先祖たちに誓った地に入って所有することができる。

モーセはイスラエルの民に、イスラエルの民が生き、増え、その土地を所有できるように神の戒めに従うように指示します。

1. 神の約束: 神が約束を果たしてくださると信頼する

2. 従順な人生を送る: 神の言葉への従順がもたらす祝福

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

申命記 8:2 そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導いて、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの心に何があるか、あなたが神の戒めを守るかどうかを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。いいえ。

荒野の旅を通して神の導きと試練を思い出し、私たちの心を理解し、神の戒めを守っているかどうかを理解します。

1. 荒野の旅: 神の声を聞くことを学ぶ

2. 神の試練: 私たちの心を知るための道

1. イザヤ書 43:19 - 見よ、わたしは新しいことをする。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

申命記 8:3 そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかったマナを与え、あなたの先祖も知らなかったマナを与えた。それは、人はパンだけで生きるものではなく、主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるということをあなたに知らせるためである。

この箇所は、主がどのようにイスラエル人をへりくだらせ、彼らが知らなかったマナを与えて彼らを養い、パンだけではなく主の御言葉に頼るように教えられたかについて語っています。

1. 主の言葉の力: 神の備えを信頼することを学ぶ

2. 主への依存: 自分の力ではなく神の言葉に頼る

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足を導く灯火であり、私の道の光です。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼しなさい。自分自身の理解に依存しないでください。あなたの行動すべてにおいて神の御心を求めてください。そうすれば神はあなたにどの道を歩むべきかを示してくださいます。

申命記 8:4 この四十年の間、あなたの衣服は古くならず、あなたの足も腫れませんでした。

神は常にご自分の民に物を与え、彼らを優しく気遣ってくださいます。

1. 神の忠実さ: 神の備えと配慮を体験する

2. 従順の祝福: 神の保護と忍耐を受ける

1. 詩篇 34:10 - 若いライオンは欠乏と飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める人には良いものがないわけではありません。

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

申命記 8:5 あなたはまた、人が自分の子を懲らしめるように、あなたの神、主もあなたを懲らしめることを心の中で考えなければならない。

神は、父親が息子を懲らしめるのと同じように、愛する人を懲らしめます。

1: 神の懲らしめは神の愛の表現である

2: 神の愛情の証拠として神の懲らしめを受け入れる

1: ヘブライ人への手紙 12:5-11

2: 箴言 3:11-12

申命記 8:6 それゆえ、あなたはあなたの神、主の戒めを守り、主の道を歩み、主を畏れなければならない。

神は私たちに、神の戒めを守り、神の道を歩むよう命じておられます。

1. 主への畏れは知恵の始まり

2. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

1. 箴言 9:10、「主を畏れることは知恵の始まり、聖なる方についての知識は洞察力である。」

2. 詩篇 119:1 2、「とがめのない道を歩む者、主の律法に従って歩む者は幸いである。主の証しを守り、心から主を求める者は幸いである。」

申命記 8:7 あなたの神、主はあなたを良い地、すなわち谷や丘から湧き出る小川と泉と深みのある地に導き入れてくださるからです。

神はイスラエルの民を、真水が豊富で良い土地に連れて来ようとしておられます。

1. 主は私たちの供給者である - 申命記 8:7-10

2. 従順の祝福 - 申命記 8:1-10

1. 詩篇 65:9 - あなたは地を訪れ、地に水を与えます。あなたは水で満たされた神の川で地を大いに豊かにします。あなたがそれを備えたとき、あなたは彼らにトウモロコシを用意します。

2. イザヤ書 41:18 - わたしは高い所に川を開き、谷の真ん中に泉を開く。わたしは荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。

申命記 8:8 小麦、大麦、ぶどうの木、いちじくの木、ざくろの地。オリーブ油と蜂蜜の土地。

申命記のこの一節は、イスラエルの地が小麦、大麦、ブドウの木、イチジクの木、ザクロ、オリーブ油、蜂蜜に満ちた豊かな土地であると述べています。

1. 神の豊かな備え：約束の地の祝福を再発見する

2. 祝福の収穫: 神の恵みの賜物の豊かさを理解する

1. 詩篇 65:9-13

2. 詩篇 107:33-38

申命記 8:9 あなたはパンを不足なく食べ、何一つ欠けることのない土地。石が鉄であり、その丘から真鍮を掘ることができる土地。

神はイスラエル人に、もし彼らが神の命令に従い、契約を守るなら、豊富な食糧と丘から採れる鉄や真鍮などの資源のある土地を与えると約束されました。

1. 私たちが神の命令に従うなら、神は常に私たちを養ってくださいます。

2. 私たちは神が私たちの必要を満たしてくださると信頼すべきです。

1. 詩篇 34:9-10 - 主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も欠けていないからです。ライオンは弱って飢えるかもしれませんが、主を求める者には良いものがないわけではありません。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

申命記 8:10 あなたが食べて満腹になったら、あなたに与えられた良い土地のためにあなたの神、主を祝福しなければなりません。

私たちが満ち足りたとき、私たちは神が与えてくださった良い土地に感謝すべきです。

1. 神があなたに与えてくださった祝福に感謝する

2. 人生の良いことを当たり前のことだと思わないでください

1. エペソ人への手紙 5:20、「私たちの主イエス・キリストの御名において、常に、またあらゆることについて父なる神に感謝しなさい。」

2. 詩篇 103:2、「わが魂よ、主をほめたたえよ。主の恩恵をすべて忘れてはならない」

申命記 8:11 あなたの神、主を忘れて、わたしが今日あなたに命じる主の戒め、裁き、定めを守らないように気をつけなさい。

神は申命記 8 章 11 節でご自分の民に、神または神の戒め、裁き、法令を忘れないよう命じられています。

1. 神の忠実さを思い出す：従順への呼びかけ

2. 忘れられた戒め: 神の言葉を思い出す

1. 詩篇 103:17-18 - しかし、永遠から永遠に至るまで、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らとともにあり、主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書を常に口元に置いてください。昼も夜もそれを瞑想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行するようにしてください。そうすればあなたは繁栄し、成功するでしょう。

申命記 8:12 あなたが食べて満腹し、立派な家を建ててそこに住むときは、そうではない。

申命記 8章12節の一節は、豊かに恵まれているときに自己満足して人生に満足しないよう警告しています。

1.「豊かさの祝福と呪い」

2.「満足と感謝をもって生きる」

1. 箴言 30:7-9 - 「主よ、二つのことをお願いします。死ぬ前に私を拒まないでください。虚偽と偽りを私から遠ざけてください。貧しさも富も与えず、毎日の糧だけを与えてください。」そうでないと、私はあまりにも多くを持ちすぎて、あなたを否認して、「主とは誰ですか？」と言うかもしれません。さもなければ、私は貧しくなり、盗みをして、私の神の名を汚すことになるかもしれません。」

2. マタイ 6:24-25 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。ですから。」 「言っておくが、自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するな。命は食べ物以上のものであり、体は衣服以上のものではないのか？」

申命記 8:13 そして、あなたの牛とあなたの群れが増え、あなたの銀と金が増え、あなたの持っているすべてが増えます。

私たちが神を敬うとき、神は物質的な利益で私たちを祝福してくださいます。

1. 私たちが神に敬意を示すとき、神は私たちに豊かさを与えてくださいます。

2. 私たちは謙虚さを保ち、神から受ける祝福に感謝するよう努めるべきです。

1. 申命記 8:13 - 「そして、あなたの牛とあなたの群れが増え、あなたの銀とあなたの金が増え、あなたの持っているすべてが増えるとき。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

申命記 8:14 そのとき、あなたの心は高揚し、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主を忘れなさい。

この箇所は、主と、イスラエル人をエジプトから連れ出す際に主がなさったすべての善いことを忘れないことの重要性を強調しています。

1. 神の忠実さを忘れないでください

2. 私たちのルーツを思い出す

1. 詩篇 105:5 - 彼の行った驚くべき業、彼の奇跡、そして彼の口からの裁きを思い出してください。

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

申命記 8:15 誰があなたを、火の蛇やサソリが跋扈し、水のない干ばつがあったあの偉大なる恐ろしい荒野にあなたを導かれましたか。誰があなたに火打石の岩から水をもたらしたのか。

神はイスラエル人を試練、困難、艱難のある荒野に導かれました。

1. 神は困難な時にも私たちと共におられる

2. 逆境における忍耐と神への信頼

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 人間にとって珍しい誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

申命記 8:16 だれが荒野であなたにマナを与えましたか。それは、あなたの先祖たちが知らなかったマナで、あなたを謙虚にし、あなたの最後の最後に善いことをするようにあなたを証明するためでした。

神はイスラエル人を謙虚にし証明するため、そして彼らの究極の利益のためにマナを提供しました。

1. 私たちの利益のための神の試練

2. 荒野における謙虚さと備え

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:3-4 - それは、信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

申命記 8:17 そしてあなたは心の中でこう言います、「私の力と私の手の力がこの富を私にもたらしたのです。」

この一節は、富を得るにあたって自分の強さや権力を誇るべきではないことを語っています。

1. プライドは落ちる前にある：自分は自給自足だと考えることの危険性

2. 満足感の祝福: 自分が持っているものに満足する方法

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. テモテ第一 6:6-8 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益です。なぜなら、私たちは世に何ももたらしませんし、世から何かを取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。

申命記 8:18 しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立されるためです。

神は先祖との契約を確立するために、人間に富を獲得する力を与えました。

1. 神の力: 裕福な時代に主を思い出す

2. 富による神の契約の確立

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、すべての人とともにあなたの神、主に仕えること以外に何を求められるでしょうか。心を尽くし、魂を込めて、私が今日あなたに与える主の命令と布告を、あなた自身の利益のために守るでしょうか？

2. 詩篇 112:3 - 富と富は彼らの家にあり、彼らの義は永遠に続きます。

申命記 8:19 もしあなたが、あなたの神、主を少しでも忘れて、他の神々に従い歩き、彼らに仕え、それらを崇拝するなら、わたしは今日、あなたがたは必ず滅びることをあなたに対して証言します。

主なる神は、私たちが主を忘れて他の神々に仕えるなら、私たちは滅びることになると警告しておられます。

1. 神の憐れみと警告: 主の愛と備えを思い出す。

2. 背教の代償: 他の神のために主を拒否すること。

1. 申命記 8:19 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主を忘れて、他の神々に従って歩き、彼らに仕え、それらを崇拝するなら、私は今日、あなたがたは必ず滅びることをあなたに対して証言します。 」

2. コリント人への第二の手紙 6:14-16 - 「あなたがたは、不信者たちと不平等にくびきを負っていてはなりません。義と不正とはどのような交わりにあり、光と闇にはどのような交わりがあるのでしょうか。また、キリストとベリアルにはどのような調和があるのでしょうか。あるいは、キリストはどのような部分を持っているのでしょうか。あなたは異教徒と信じますか? そして神の神殿と偶像にはどんな合意がありますか? あなたがたは生ける神の神殿だからです; 神が言われたように、わたしは彼らの中に住み、彼らの中を歩きます; そして私は彼らの神になります、そして彼らは私の民となるだろう。」

申命記 8:20 主があなたの目の前で滅ぼされる国々と同じように、あなたがたも滅びるでしょう。あなたがたはあなたの神、主の声に従おうとしないからである。

主はその声に従わない国々を滅ぼします。

1. 主の声に従うか、さもなければ破壊に直面するか

2. 主への不従順の結果

1. マタイ 22:37-40 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

申命記 9 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 9 章 1-6 節では、モーセがイスラエル人に、カナンの地を所有するのは彼らの義によるものではなく、神の忠実さとその地に住む諸国民の邪悪によるものであると思い出させたことについて詳しく述べています。モーセはイスラエル人が頑固で反逆的な民族であることを認め、イスラエル人が荒野で神の怒りを引き起こした例を語ります。彼は彼らに、ホレブで金の子牛に対する彼らの偶像崇拝と、彼らの滅びを防ぐために彼らに代わってどのようにとりなしをしたかを思い出させます。

第 2 段落: 申命記 9 章 7-21 節の続きで、モーセはイスラエルが荒野を旅する途中で神に反逆したさらなる例を詳しく語っています。彼は、彼らがどのように不平を言い、不平を言い、彼らをカナンに連れて行く神の能力に疑問を抱いたかを思い出します。モーセは神とイスラエルの間の仲介者としての自分の役割を強調し、彼らが金の子牛で罪を犯したときの憐れみの嘆願を思い出させます。彼はまた、彼らの不従順に対する怒りから、十戒が書かれた板を壊したことにも言及しています。

第 3 節: 申命記 9 章は、カナンに入ったら過去の反乱を忘れ、将来の勝利を自分の手柄にすることをモーセが警告して終わります。アブラハム、イサク、ヤコブがその土地を所有するのは、彼らの義のせいではなく、神の契約の約束によるものであることを彼らに思い出させます。モーセは高慢になったり、成功を自分だけのせいにすることを戒めますが、ヤハウェの前で謙虚になることを奨励します。神は将来の反逆を避ける手段として戒めに従うよう勧めています。

要約すれば：

申命記 9 章には次のことが記されています。

神の忠実さによるカナンの所有、イスラエルの反逆。

偶像崇拝のモーセのとりなしの回想。

過去の反乱の謙虚さと従順を忘れないよう警告します。

神の忠実さによるカナンの所有の強調、荒野でのイスラエルの反逆。

金の子牛モーセの慈悲のとりなしによる偶像崇拝の回想。

過去の反逆を忘れないよう、ヤーウェの前で謙虚になり、ヤーウェの戒めに従順であることへの警告。

この章は、イスラエル人のカナンの所有、彼らの反抗心、そして過去の失敗を思い出すことの重要性に焦点を当てています。申命記 9 章で、モーセはイスラエル人に、彼らがその地に入ったのは彼らの義によるものではなく、神の忠実さとカナンに住む国々の邪悪によるものであることを思い出させます。彼は彼らが頑固で反抗的な民であることを認めており、彼らが荒野で神の怒りを引き起こした例を語ります。モーセは特に、ホレブでの金の子牛に対する彼らの偶像崇拝と、彼らの滅びを防ぐために彼がどのように彼らに代わってとりなしたかを彼らに思い出させます。

引き続き申命記 9 章でモーセは、イスラエルが荒野を旅する途中で神に反逆したさらなる事例を詳しく語ります。彼は、彼らがどのように不平を言い、不平を言い、彼らをカナンに連れて行く神の能力に疑問を抱いたかを強調しています。モーセは神とイスラエルの間の仲介者としての自分の役割を強調し、彼らが金の子牛で罪を犯したときの憐れみの嘆願を思い出させます。彼はまた、彼らの不従順に対する怒りから、十戒が書かれた板を壊したことにも言及しています。

申命記 9 章は、カナンに入ったら過去の反逆を忘れないようモーセが警告して終わります。彼は、将来の勝利を自分の手柄にしたり、成功を自分自身だけのせいにしたりしないように警告しています。その代わりに、彼は将来の反逆や高慢な傲慢に陥ることを避ける手段として、ヤハウェの前での謙虚さと神の戒めへの従順を勧めています。モーセは、彼らがアブラハム、イサク、ヤコブに約束された土地を所有するのは、彼らの義のせいではなく、神の契約の約束によるものであることを思い出させます。

申命記 9:1 聞け、イスラエルよ、あなたは今日ヨルダンを越え、自分よりも大きくて強い国々、天に柵で囲まれた偉大な都市を手に入れようとしている。

神はイスラエルに、国々がより大きく強大であるにもかかわらず、約束の地を所有するよう命じます。

1: 未知のものを恐れるな、神はあなたとともにおられるから

2: 主を信頼してください、主はあなたを約束に導いてくださるからです

1: ヨシュア記 1:9、「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 詩篇 20:7、ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

申命記 9:2 大きく背の高い民、アナクの子ら、あなたが知っていて、あなたが言うのを聞いた人たち、「誰がアナクの子らの前に立つことができようか！」

この一節は、強力で威圧的な民族であるアナキムに直面したときのイスラエル人の恐怖について語っています。

1. 神はどんな恐れよりも偉大です - 詩篇 46:1-3

2. 信仰によって恐怖に打ち勝つ - ヨシュア記 1:9

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

申命記 9:3 したがって、今日、あなたの神、主があなたの前を行く方であることを理解してください。主は焼き尽くす火のように彼らを滅ぼし、あなたの顔の前に打ち倒すであろう。だから、主があなたに言われたとおり、あなたは彼らを追い出し、すぐに彼らを滅ぼすべきである。

この一節は神の力について語り、神の民に、神が彼らに先立って敵を倒すと約束しています。

1. 「私たちのために戦うという神の約束」

2.「私たちの神、主の力」

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

2. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。

申命記 9:4 あなたの心の中で語るな。その後、あなたの神、主は彼らをあなたの前から追い出して言われた、「私の義のために、主は私を連れてこの地を所有させられた。しかし、主はこれらの国々の悪のゆえに」彼らをあなたの前から追い出してください。

神はイスラエル人の前から邪悪な国民を追い出しましたが、彼らがその土地を所有したのは彼ら自身の義のせいだと考えるべきではありません。

1. 神の憐れみは永遠に続く - ルカ 1:50

2. 神の義 - ローマ人への手紙 3:21-22

1. ローマ人への手紙 9:14 - それでは、何と言いましょうか。神に不義はあるのでしょうか？神は禁じます。

2. 申命記 7:7 - 主はあなたに愛を注いだのではなく、あなたがたがどの民よりも多かったという理由であなたを選んだのではありません。あなたがたはすべての人の中で最も少ない人だったからです。

申命記 9:5 あなたが彼らの土地を手に入れようとするのは、あなたの義やあなたの心の正しさのためではありません。むしろ、あなたの神、主がこれらの国々の邪悪さのために彼らをあなたの前から追い出して下さるのです。主があなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った言葉。

神はアブラハム、イサク、ヤコブに対する約束を果たすために邪悪な国々を追い出しています。

1. 神は約束を忠実に守られる

2. 邪悪は神の計画に打ち勝つことはできない

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. イザヤ書 55:10-11 - 雨と雪が天から降って、そこには戻らず、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与えるように、そのようになります。私の言葉が私の口から出ますように。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

申命記 9:6 したがって、あなたの神、主がこの良い土地をあなたに与えられるのは、あなたの義のためにそれを所有するためではないことを理解してください。あなたは頑固な民だからです。

主なる神は、イスラエルの民の義のためにではなく、ご自身の恵みのゆえに、イスラエルの民に良い土地を与えられました。

1: 神の慈悲が輝き出す

2: 試練の時に神の慈しみを思い出す

1: ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2: 詩篇 107:1 - 主に感謝せよ、主は善い方だから。彼の愛は永遠に続きます。

申命記 9:7 あなたが荒野でどのようにあなたの神、主の怒りを引き起こしたかを思い出し、忘れないでください。あなたがエジプトの国を出た日から、この場所に来るまで、あなたがたは神の国に反逆してきました。主。

イスラエルの民はエジプトを出て以来ずっと神に反逆していました。この聖句は、彼らが荒野で神の怒りを引き起こしたことを忘れないようにと思い出させるものです。

1. 過去の愚かさを思い出すことの重要性

2. 不服従の結果

1. 詩篇 78:11 - 「彼らは彼の御業と、彼が彼らに示してくださった奇跡を忘れた。」

2. ヘブライ 3:12 - 「兄弟たち、生ける神から離れて、あなたがたの中に不信仰の邪悪な心がないように気をつけてください。」

申命記 9:8 また、あなたがたはホレブで主の怒りを引き起こしたので、主は怒ってあなたを滅ぼした。

この聖句は、私たちの行動や言葉が深刻な結果をもたらす可能性があるため、自分の行動や言葉に注意することが重要であることを思い出させます。

1.「自分の行動に気をつけなさい：申命記9章8節の研究」

2. 「主を挑発する危険性: 申命記 9:8 の研究」

1. 箴言 16:32 「怒るのが遅い者は力ある者よりも優れており、自分の精神を制する者は都市を占領する者よりも優れている。」

2. ヤコブ 1:19-20 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

申命記 9:9 わたしが石の板、すなわち主があなたがたと結ばれた契約の板を受け取るために山に登ったとき、それからわたしは四十日四十夜山に住み、パンも食べなかった。水を飲む：

モーセはシナイ山に登り、40日昼も夜も食べ物も水も与えずにそこに留まり、神から十戒を受けました。

1. 信仰の力: モーセの揺るぎない献身から学ぶ

2. 神の愛の契約: 保護の誓いとしての十戒

1. ヘブライ 11:24-29 - 神の力に対するモーセの信仰

2. ローマ人への手紙 13:8-10 - 律法の実現としての愛

申命記 9:10 そして主は神の指で書かれた二枚の石の板を私に渡されました。その上には、集会の日に主が山で火の中からあなたがたに語られた言葉がすべて書かれていた。

主はモーセに、神ご自身の指で刻まれた二枚の石の板をお与えになり、そこにはイスラエルの民がシナイ山に集まったときに神が語られたすべての言葉が記されていました。

1. 神の言葉の力: 神の言葉が私たちをどのように変えるか

2. 神の臨在の威厳: 火の中で神を体験する

1. コロサイ 3:16 - 「キリストの言葉があなたがたのうちに豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合いましょう。」

2. 出エジプト記 33:14-15 - 「そして彼は言った。『わたしがあなたとともに行きます。そして、あなたを休ませてあげます。』そして彼は彼に言った、『もしあなたがわたしと一緒に行かないなら、私たちをここから引き上げないでください』 。」

申命記 9:11 そして四十日四十夜の終わりに、主は私に二枚の石の板、それも契約の板を与えてくださいました。

四十日四十夜の後、主は契約を記した二枚の石の板をモーセに与えられました。

1. 契約の力: 神の約束はどのように果たされるか

2. 四十日四十夜: 聖書における「40」という数字の意味を理解する

1. 出エジプト記 34:28 - そして彼は四十日四十夜主とともにそこにいた。彼はパンも食べず、水も飲みませんでした。そして彼はテーブルの上に契約の言葉、十戒を書きました。

2. 詩篇 95:10 - 40 年間、私はこの世代を悲しみ、こう言いました。

申命記 9:12 すると主はわたしに言われた、「起きて、そこから急いで降りなさい。」あなたがエジプトから導き出したあなたの民は自らを堕落させたからです。彼らはすぐに私が命じた道から脇に逸れてしまいます。彼らはそれらを溶解したイメージにしました。

この箇所は、イスラエル人がエジプトから連れ出された後、いかに急速に自らを堕落させ、崩壊したイメージを作り上げたかを物語っています。

1. 神の言葉と偶像崇拝: 近づくか遠ざかるか

2. 不忠実な世界で神への忠実さを保つ

1. エレミヤ 2:5-7 - 主はこう言われる、「あなたたちの先祖たちは、わたしから遠く離れ、無価値を追い求め、無価値になったことに、わたしの何が悪いと感じたのか。

2. 出エジプト記 20:3-6 - 「あなたには、わたしのほかに他の神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいはそのようなものに似た彫刻や像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない、あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を顧みない。自分。

申命記 9:13 さらに、主はわたしに言われた、「わたしはこの民を見たが、見よ、これはかたくなな民だ。

この箇所は、イスラエルの民が頑固な民であることを強調しています。

1. かたくなな心の危険性

2. 私たちの頑固さにもかかわらず、神の憐れみ

1. イザヤ書 48:4-11 - 私たちの頑固さにも関わらず、神は喜んで赦してくださいます

2. エレミヤ 17:5-10 - かたくなな心の結果。

申命記 9:14 わたしを放っておいてください。そうすれば、わたしは彼らを滅ぼし、彼らの名を天の下から消し去ることができます。そうすれば、わたしはあなたを彼らよりも強力で偉大な国民とします。

神はモーセに、イスラエルの国を滅ぼし、イスラエルの民をより強力で偉大な国にするために、自分を放っておくようにと指示しました。

1. 私たちの人生に対する神の計画には、再建の前に破壊が含まれる場合があります。

2. たとえ滅びの中でも、神は私たちの人生に対してもっと大きな計画を持っています。

1. イザヤ書 54:2-3 「天幕の場所を広げ、住まいの幕を広げなさい。ためらわないで、綱を長くし、杭を強くしなさい。あなたがたは右へ、そして、そしてあなたの子孫は諸国を所有し、荒廃した都市に人々を住まわせるでしょう。」

2. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

申命記 9:15 それで私が向きを変えて山から降りると、山は火で燃え上がり、契約の二枚の机が私の両手にありました。

モーセが十戒の二枚の板を手にシナイ山から降りると、山は燃えていました。

1. 私たちとの神の契約: 十戒と従う義務

2. 神の力: 山の火

1. 出エジプト記 20:1-17 - 十戒

2. ヘブライ人への手紙 12:18-29 - 神の臨在の燃える火

申命記 9:16 そこでわたしが見ていると、見よ、あなたがたはあなたの神、主に対して罪を犯し、溶けた子牛とされた。主が命じられた道から急いで離れた。

イスラエルの民は、神の命令に反して、金の子牛を作って崇拝するという、神に対して罪を犯しました。

1. 神の命令に従う: 忠実に従うことの重要性

2. 不従順の結果: イスラエル人からの教訓

1. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

申命記 9:17 そこで、わたしは二つの机を取り、両手から投げ捨て、あなたの目の前でそれを打ち砕いた。

モーセは十戒を記した二枚の石板をイスラエル人の前で壊しました。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 神の律法に従わなかった場合の結果

1. 出エジプト記 20:1-17 - 十戒

2. マタイ 22:34-40 - 最も重要な戒め

申命記 9:18 そして、最初の四十日四十夜と同じように、わたしは主の前にひれ伏した。パンも食べず、水も飲まなかった。それは、神の前で悪を行って犯したすべての罪のせいである。主よ、彼を怒らせてください。

モーセはイスラエル人の罪の許しを神に懇願するために40日40晩断食しました。

1. 断食の力: 断食がどのようにして許しと復活をもたらすのか

2. 悔い改めの重要性: なぜ許しを求めなければならないのか

1. ヨナ書 3:10 - 「そして神は彼らの行いを見て、彼らが悪の道から立ち返った。そして神はその悪を悔い改め、彼らにすると言っていたのに実行しなかった。」

2. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

申命記 9:19 わたしは、主があなたを滅ぼそうとあなたに対して怒られた怒りと激しい不快を恐れたからです。しかし、主はその時も私の声に耳を傾けてくださいました。

モーセは主の怒りと不快感を恐れましたが、主は彼の願いを聞き入れられ、イスラエル人を滅ぼされませんでした。

1. 最も暗い時であっても、主は常に耳を傾け、いつでも憐れみを示してくださいます。

2. 恐れているとき、私たちは主に慰めと守りを求めることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？誰が神の選民に対して何らかの告発をするのでしょうか？義とされるのは神です。誰が非難されるのでしょうか？キリスト・イエスは、それ以上に死んでよみがえられた方であり、神の右におられ、まさに私たちのために執り成してくださっているのです。誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難か、苦難か、迫害か、飢餓か、裸か、危険か、それとも剣か？書かれているとおり、「あなたのために、私たちは一日中殺されています。私たちは屠殺される羊とみなされます。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。

申命記 9:20 主はアロンを滅ぼしたことに非常に怒られたので、私も同時にアロンのために祈りました。

神の怒りに直面したアロンの忠実さと謙虚さは、私たち全員にとっての教訓です。

1. 謙虚さの力: 神は私たちの謙虚な信仰にどのように応答されるか

2. プレッシャーの下でも毅然とした態度でいることの重要性

1. ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ダニエル 3:16-18 - シャデラク、メシャク、アベドネゴはネブカドネザルに屈することを拒否し、火による被害は受けませんでした。

申命記 9:21 そして、わたしはあなたの罪、つまりあなたが作った子牛を取り、火で焼き、踏みつけ、塵のように小さくなるまで細かく粉砕した。山から流れ出る小川。

神はイスラエル人の罪のために子牛を焼いて粉にし、その粉を山から下る小川に投げ入れました。

1. 悔い改めの力: 神の許しが私たちの罪をどのように変えるか

2. 困難な状況で神の知恵を信頼する

1. イザヤ書 43:25 - 「わたしですら、わたし自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。」

2. 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

申命記 9:22 あなたがたは、タベラ、マサ、キブロタタアバで、主の怒りを引き起こした。

イスラエル人はタベラ、マサ、キブロタタアバに対して主の怒りを引き起こしました。

1. 不従順の結果: イスラエル人から学ぶ

2. 主の御心を拒否することの危険性

1. 箴言 14:12: 人にとっては正しいと思える道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. ヤコブ 4:17: したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを行わない人にとって、それは罪です。

申命記 9:23 主があなたをカデシュバルネアから遣わし、「上って行って、わたしがあなたに与えた土地を所有せよ」と言われたときも同様です。そのとき、あなたがたはあなたの神、主の命令に反抗し、主を信じず、その声に耳を傾けなかった。

イスラエルの民は、主が行って約束の地を手に入れるよう命じられたとき、主に反逆しました。

1. 従順は信仰に必要な要素です

2. 神を信頼することはクリスチャン生活にとって不可欠です

1. コリント人への第二の手紙 10:5 - 私たちは、神の知識に反する議論やあらゆる見せかけを破壊し、キリストに従順にするためにあらゆる考えを捕らえます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

申命記 9:24 わたしがあなたを知った日から、あなたがたは主に反逆してきた。

一節の要約: 主はイスラエル人が知られた時から、彼らが反逆的であることを知っておられました。

1. 神に対する反逆の危険

2. 私たちの反抗的な性質を認識する

1. イザヤ書 1:2-20 - イスラエルが悔い改めて神に立ち帰るようにとの神の呼びかけ。

2. ヤコブ 4:7-10 - 神に従い、悪魔に抵抗するようという神の呼びかけ。

申命記 9:25 こうして私は、最初に倒れたように、四十日四十夜、主の前に倒れた。主があなたを滅ぼすと言われたからです。

モーセは、主がイスラエル人を滅ぼすと言われたとおり、イスラエル人のために嘆願するために、主の前で四十日四十夜断食しました。

1. 信仰の力: モーセとイスラエル人の研究

2. 祈りの強さ：神は私たちの願いをどのように聞いてくださるのか

1. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

2. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

申命記 9:26 そこで私は主に祈り、こう言いました、「主なる神よ、あなたの民とあなたの相続地を滅ぼさないでください。あなたが力強い御手でエジプトから導き出されたあなたの偉大さによってそれを買い戻されたのです。」

モーセは神に祈り、神が力強い手でエジプトから救い出したイスラエルの民を滅ぼさないようにと神に願います。

1. 私たちの神は慈悲の神です - 申命記 9:26

2. 主を信頼する - 申命記 9:26

1. 出エジプト記 14:31 - イスラエルは主がエジプト人に対してなされたその偉大な御業を見た。そして民は主を畏れ、主とその僕モーセを信じた。

2. 出エジプト記 15:13 - あなたは、あなたの慈悲によって、あなたが救い出した民を導き出しました。あなたは、あなたの力で彼らをあなたの聖なる住まいに導きました。

申命記 9:27 あなたの僕、アブラハム、イサク、ヤコブを思い出してください。この民の頑固さ、邪悪さ、罪に目を向けないでください。

この聖句は、私たちの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブを思い出し、この民の頑固さ、邪悪さ、罪に惑わされないようにと思い出させます。

1.「祖先: 信仰と美徳のモデル」

2.「記憶の力」

1. ヘブライ 11:8-16 - 「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのか知らなかったにもかかわらず、従って行きました。」

2. 創世記 12:1-3 - 「主はアブラムに言われた、『あなたの国、あなたの民、あなたの父の家族を出て、わたしが示す土地へ行きなさい。わたしはあなたを偉大な国民とし、わたしは祝福する』あなた、私はあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。」

申命記 9:28 あなたが私たちを導き出した地が、「主は彼らを約束の地に導き入れることができず、彼らを憎んだため、荒野で殺すために彼らを連れ出した」と言わないように。

申命記 9 章 28 節で、モーセはイスラエル人に、彼らが連れ出された土地は、主がイスラエル人を約束の地に連れて行くことができず、イスラエル人を殺すために連れ出したと言えるかもしれないと警告しています。荒野。

1. 神の変わらぬ愛と忠実さ

2. 従順の心

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

申命記 9:29 しかし、彼らはあなたの民であり、あなたの相続地であり、あなたの強大な力とあなたの伸ばした腕によって引き出されたものです。

神の民は神の相続物であり、神は神の力によって彼らを導き出しました。

1.神の力と神の民に対する愛

2. 相続のための神の御腕

1. 申命記 4:34-35 - あなたの神、主は焼き尽くす火、ねたむ神だからです。あなたが子や子の子の父親となり、この地に長く留まるとき、どんな形であれ偶像を作って自分を堕落させてはなりません。

2. 詩篇 44:3 - 彼らが国を勝ち取ったのは自分たちの剣ではなく、自分の腕で勝利をもたらしたのでもありません。しかし、あなたの右手、あなたの腕、そしてあなたの顔の光は、あなたがそれらを喜んでいるからです。

申命記 10 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 10:1-11 には、モーセが怒りで最初の石板を壊した後、モーセが 2 番目の石板を作ったことが記述されています。神はモーセに、新しい石板を彫ってシナイ山に持っていくように指示し、そこで再び十戒を書きます。モーセは、神からの指示を受けながら山で40昼夜断食をした様子を語ります。主がイスラエルをご自身の宝物として選んだのは、イスラエルが偉大だからではなく、ひとえに主の愛と約束を果たそうとする忠実さによるものであると彼は強調する。

第 2 節: 申命記 10:12-22 の続きで、モーセはイスラエル人に神を畏れ愛し、神に従って歩むよう呼びかけています。主は彼らに、主を恐れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、心と精神を尽くして主に仕え、主の戒めを守ること、そしてそうすることが祝福につながることを、主が求めておられることを思い出させます。モーセは神の正義と孤児や未亡人など弱い立場にある人々への配慮を強調し、イスラエルにこれらの特質に倣うよう促します。

第 3 節: 申命記 10 章は、ヤハウェがすべての神の上に至高であり、天、地、そしてその中にあるすべてのものは神のものであることをモーセが強調して終わります。彼はイスラエル人に、70人がエジプトに下ってから多くの国民になるまでの歴史と、神がいかにして力強いしるしと不思議によって彼らを奴隷状態から救い出したかを思い出させます。モーセは、心からヤハウェを愛し、その道に忠実に従うという内なる献身の象徴として、心の割礼を勧めています。

要約すれば：

申命記 10 章には次のことが記されています。

2 番目の石板のセットの作成 神の忠実さ。

神の道に従うための恐れと従順の祝福を求めてください。

ヤハウェの至上性、心の割礼と献身。

神の契約に対する神の忠実さを表す 2 番目の石板のセットの作成に重点を置く。

恐れ、従順、そして神への愛を呼びかけ、神の道に従うことへの祝福を祈りましょう。

すべての神に対するヤハウェの優位性、心の割礼と神への献身。

この章は、2番目の石板の作成、神への恐れと従順の呼びかけ、そしてヤハウェの至高性に焦点を当てています。申命記 10 章では、モーセは怒りで最初の石板を壊した後、どのようにして新しい石板を彫ったかについて説明しています。彼は、神がどのようにしてこれらの新しい石板をシナイ山に持ってくるように指示し、そこで十戒を書き直されたかを語ります。モーセは、イスラエルが神の宝物として選ばれたのは、彼らの偉大さによるものではなく、ひとえに神の愛と約束を果たそうとする忠実さによるものであると強調しています。

引き続き申命記 10 章で、モーセはイスラエル人に、神に従順に歩みながら神を畏れ愛しなさいと呼びかけます。主は彼らに、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、心と精神を尽くして主に仕え、主の戒めを守ることを主は心からの献身で求めておられることを思い出させます。モーセは、これらの指示に従うことが祝福につながると彼らに保証します。彼はまた、神の正義と孤児や未亡人など弱い立場にある人々への配慮を強調し、イスラエルにこれらの特質に倣うよう促した。

申命記 10 章は、ヤハウェがすべての神の上に至高の存在であり、天と地とその中にあるすべてのものは主のみに属することをモーセが強調して終わります。彼はイスラエル人に、エジプトに下った小さな集団から多数の国民になるまでの歴史と、神が力強いしるしと不思議を通して彼らを奴隷状態から救い出したことを思い出させます。モーセは、ヤハウェを心から愛し、その道に忠実に従い、神の至高性を認め、真の献身をもって応えるという内なる献身を表す象徴として、心の割礼を勧めています。

申命記 10:1 そのとき、主はわたしに言われた、「石の板を二枚、最初の板と同じように切り、山に登ってわたしのところに来て、木の箱舟を作りなさい」。

神はモーセに、最初のものと同じように2枚の石板を彫り、木で箱舟を作るように指示しました。

1. 従順の重要性: たとえ不明確であっても、神の戒めに従うこと。

2. より高い力への信仰: 神の計画を理解し、信頼する。

1. エレミヤ 17:7-8 - 「主を信頼し、主を望みとする人は幸いです。その人は水のほとりに植えられ、川のほとりに根を張る木のようになるからです。暑さがいつ来るかは分からないが、葉は緑であり、干ばつの年にも気をつけず、実を結ぶことをやめることがない。」

2. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

申命記 10:2 そして、あなたが割った最初のテーブルにあった言葉を、わたしはテーブルに書きます。そして、あなたはそれを箱舟の中に入れます。

神はモーセに、新しい石の板に言葉を書き、それを箱舟の中に置くように命じました。

1. 神の戒め: 神の指示に従うこと

2. 箱舟: 信仰と従順の象徴

1. 申命記 10:2

2. 出エジプト記 34:27-28 - それから主はモーセに言われた、「これらの言葉を書き記せ。この言葉に従って、わたしはあなたとイスラエルと契約を結んだからである。」モーセは40日40夜、パンも食べず、水も飲まずに主とともにいました。そして彼は十戒という契約の言葉を板に書きました。

申命記 10:3 それから、私はシテムの木で箱舟を作り、最初のものと同じように石の台を二枚切り出し、その二枚の台を手に持って山に登りました。

この一節は、モーセがアカシアの木で箱舟を作り、石のテーブルを 2 つ切り出し、それから 2 つのテーブルを手に持って山に登った様子を説明しています。

1. 私たちの人生に対する神の神聖な計画: モーセの例から、私たちの人生に対する神の計画と目的を信頼することを学びましょう。

2. 従順の重要性: 神の命令に従うには、謙虚になって神の御心を信頼することが求められます。

1. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは成長したとき、ファラオの娘の息子として知られることを拒否し、罪のつかの間の楽しみを楽しむよりもむしろ神の民とともに虐待されることを選びました。彼はキリストの非難がエジプトの宝よりも大きな富であると考えました。

2. 出エジプト記 24:15-18 -それからモーセが山に登ると、雲が山をおおいました。主の栄光がシナイ山に降り注ぎ、雲が６日間山を覆いました。七日目に彼は雲の中からモーセに呼びかけました。さて、主の栄光の出現は、イスラエルの人々の目には山の頂上で焼き尽くされる火のようでした。モーセは雲に入って山に登りました。そしてモーセは四十日四十夜山にいました。

申命記 10:4 そして彼は、集会の日に主が山で火の中からあなたがたに告げられた十戒を、最初の書きどおりに机に書き、主はそれを与えられた。自分。

この箇所は、集会の山でモーセに与えられた、神によって石の板に十戒が書かれたことを説明しています。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の導きに耳を傾け、それに従う

1. 出エジプト記 20:1-17 - 十戒

2. ヨハネ 14:15 - 神と隣人を愛するというイエスの戒め

申命記 10:5 そこで私は向きを変えて山から下り、自分で作った箱舟の中に台を置きました。主が私に命じられたとおり、彼らはそこにいます。

モーセは神の指示に従い、十戒を記した石板を契約の箱に置きました。

1. 神の命令に対する私たちの従順は祝福をもたらす

2. 私たちの生活における従順の力

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ルカ 6:46-49 - 賢い建築者と愚かな建設者に関するイエスのたとえ。

申命記 10:6 イスラエルの人々は、ヤアカンの子孫のベーロトからモセラへ旅をした。アロンはそこで死に、そこに葬られた。その息子エレアザルが彼の代わりに祭司職で奉仕した。

神の愛は、死後もイスラエル人に対する神の愛によって示されています。

1: 神の忠実さは、死に至るまでの神の民への献身に表れます。

2: 死は私たちを神の愛から引き離しません。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

申命記 10:7 そこから彼らはグドゴダまで旅をした。そしてグドゴダからジョトバス、水の川の地へ。

神は私たちが困難な時期にあるときでも私たちを気遣い、糧を与えてくださいます。

1. 信仰の旅：困難な時に強さと慰めを見つける

2. 主は私たちの供給者です：人生の困難の中で神の備えを体験する

1. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

申命記 10:8 そのとき、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、今日に至るまでその名によって祝福を与えられた。

主は契約の箱を運び、主に仕え祝福するためにレビ族を選ばれました。

1. 奉仕への呼びかけ: 私たちはどのようにして世界で神の光となるよう求められているのか

2. 奉仕の祝福: 忠実な奉仕の恩恵を受ける

1. マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上に築かれた街を隠すことはできません。ランプを灯してボウルの下に置く人もいません。代わりにスタンドに置くと、家にいる人全員に光が与えられます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの善行を見て、天の父に栄光を帰すことができます。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

申命記 10:9 したがって、レビには兄弟たちとの分も相続もありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主は彼の相続地である。

神が約束されたとおり、主はレビ人の相続地です。

1: 私たちは皆、主が私たちに与えてくださったものに感謝し、私たちの備えを主に信頼すべきです。

2: レビ人が主からの相続財産を約束されたように、私たちも主の永遠の愛と恵みを約束されています。

1: 詩篇 37:4 - 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

2: イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、その思いがあなたにとどまっている彼を、完全な平安の中に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。主にあってエホバは永遠の力だからです。」

申命記 10:10 そして、わたしは初めてのことによれば、四十日四十夜山に滞在した。その時も主はわたしの声を聞いてくださったので、主はあなたを滅ぼされることはなかった。

神はモーセの言うことを聞き、モーセが40日40晩山に留まった後、イスラエルの民を滅びから救い出しました。

1. 神の憐れみと許し: 私たちを救おうとする神の意志を理解する

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように神の保護につながるか

1. イザヤ書 1:18-19 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。 19 もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。

2. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。 9 彼はいつも叱責するわけではないし、いつまでも怒り続けるわけでもない。 10 神は私たちの罪に応じて私たちを扱わず、私たちの咎に応じて報いもされません。 11 というのは、神を恐れる者たちに対する神の変わらぬ愛は、天が地の上にあるのと同じくらい大きいからである。 12 東が西から遠く離れているかのように、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいます。 13 父親が子供たちに憐れみを示すように、主はご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。 14 神は私たちの骨格を知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

申命記 10:11 そこで主はわたしに言われた、「立って、民の前に旅立ちなさい。そうすれば、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を民が入って手に入れることができるからです。」

主はモーセに、神が彼らの先祖に約束したカナンの地にイスラエルの民を導くように命じられます。

1. 神の忠実さ: 神の約束を信頼する

2. 不確実性に直面した従順: 神の命令に従う

1. 創世記 15:7 - そこで彼は言った、「わたしはあなたをカルデアのウルから導き出した主であり、あなたにこの地を与えて相続させた者である。」

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

申命記 10:12 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、心を尽くしてあなたの神、主に仕えることである。そして魂を込めて、

神は私たちが神を畏れ、神の道を歩み、神を愛し、心と魂を尽くして神に仕えることを求めておられます。

1. 主に従順な人生を送る

2. 心と魂を尽くして主を愛する

1. 申命記 10:12-13

2. マルコ 12:30-31 そして、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛せよ。これが第一の戒めである。

申命記 10:13 あなたの益のために、今日私があなたに命じた主の戒めとその掟を守るためでしょうか。

この聖句は、私たち自身の利益のために神の命令と掟に従うよう勧めています。

1. 従順は祝福をもたらす

2. 従順な人生を送る

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 詩篇 19:7-11 - 「主の律法は完全で、魂をさわやかにします。主の掟は信頼でき、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心に喜びを与えます。 」

申命記 10:14 見よ、天と天の天は主のあなたの神であり、地とそこにあるすべてのものも地である。

神は天と地、そしてその中にあるすべてのものに対する究極の権威です。

1: 私たちは神の偉大さを認識し感謝し、神の慈しみを信頼し、私たちを気遣うべきです。

2: 私たちは、私たちとすべての被造物に対する神の権威を反映する人生を送るよう努めるべきです。

1: イザヤ書 40:26 - 目を上げて天を見てください。これらすべてを創造したのは誰ですか?星空の軍団を一人ずつ連れ出し、それぞれの名前を呼ぶ者。彼の偉大な力と強大な力のために、それらは一人も欠けていません。

2: コロサイ 1:16-17 - 天にあるもの、地にあるもの、目に見えるもの、目に見えないもの、王座、権力、支配者、権威など、すべてがキリストのうちに創造されたからです。すべてのものは彼を通して、そして彼のために創造されました。神はすべてのものの前に存在し、彼の中ですべてのものはまとまっています。

申命記 10:15 主だけが、あなたの先祖たちを愛することを喜ばれ、彼らの子孫を、今日のようにすべての民よりもあなたたちを選びました。

神は私たちを無条件に愛し、他の誰よりも私たちを選んでくださいました。

1: 私たちに対する神の永遠の愛。

2: 私たちに対する神の特別な愛の力。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、どんなこともできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離してください。

2: 1 ヨハネ 4:7-8 親愛なる皆さん、互いに愛し合いましょう。愛は神から来るからです。愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛しない人は神を知りません。

申命記 10:16 ですから、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう固くなってはいけません。

神は私たちに、心のかたくなさを取り除き、神の言葉に従順を示すように命じておられます。

1.「神の愛とそれが私たちの従順をどのように望んでいるのか」

2.「不服従の鎖からの解放」

1. エレミヤ 4:4 - 「ユダの人々とエルサレムの住民よ、主に割礼をし、心の包皮を取り除きなさい。そうしないと、私の怒りは火のように出て燃え上がり、誰もそれを鎮めることができません。あなたの行いの悪さ。」

2. ローマ人への手紙 2:29 - 「しかし、彼はユダヤ人であり、内的には一つです。そして、割礼は文字ではなく、心の、霊におけるものです。その賛美は人からではなく、神からのものです。」

申命記 10:17 あなたの神、主は神々の中の神、主の中の主、偉大な神、力ある神、恐るべき神であられ、人を顧みず、報いも受けられない。

神は何よりも優れた存在であり、偏りを示しません。

1. 神は究極の権威であり、従うべき、崇拝されるべき者である

2. 偏見なく神を愛する

1. ヤコブ 2:1-13

2. ローマ人への手紙 2:11-16

申命記 10:18 神は父のいない者ややもめの裁きを執行し、見知らぬ人を愛して食べ物や衣服を与えます。

見知らぬ人に対する神の愛は、食べ物や衣服を提供するという行為を通して示されます。

1: 私たちは、神が私たちを愛してくださっているのと同じように、背景や家柄に関係なく、隣人を愛するように求められています。

2: 私たちは、見知らぬ人に基本的な必需品を提供することで、彼らのニーズを満たすことができ、愛を示すことができます。

1: レビ記 19:33-34、見知らぬ人があなたの国にあなたと一緒に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者を、あなたがたのうちの先住民のように扱い、あなたがたはエジプトの地ではよそ者であったから、彼を自分自身のように愛さなければならない。わたしはあなたの神、主である。

2: マタイ 25:35-36 私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

申命記 10:19 ですから、あなたがたは旅人を愛してください。あなたがたは、エジプトの地では旅人だったからです。

神はご自分の民に、異邦人を愛するよう命じておられます。なぜなら、彼ら自身もかつてはエジプトの地で異邦人だったからです。

1.「異邦人よ愛せよ：申命記10章19節についての研究」

2.「ストレンジャーズ・ノー・モア：寄留者を歓迎する神の呼びかけ」

1. レビ記 19:34、「しかし、あなたがたと一緒に住むよそ者は、あなたがたのうちに生まれた者のように、あなたにとって彼を愛しなさい。あなたがたは、エジプトの地ではよそ者であったからです。わたしはあなたの神、主です。」 」

2. マタイ 25:35、「私が飢えていたのに、あなたがたは私に肉を与えてくれました。私が渇いていたのに、あなたがたは飲み物を与えてくれました。私は見知らぬ人でしたが、あなたがたは私を受け入れてくれました。」

申命記 10:20 あなたはあなたの神、主を畏れなければなりません。あなたは彼に仕え、彼に切り裂き、彼の名にかけて誓うべきである。

私たちは主を畏れ、主に仕え、言葉の中で主を認めて主に献身しなければなりません。

1. 主への畏れ: 義なる献身にどのように生きるか

2. 主に帰依する: 献身の力

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. 詩篇 34:11 子供たちよ、来て、私の言うことを聞いてください。私はあなたに主への畏れを教えます。

申命記 10:21 彼はあなたの賛美であり、あなたの神であり、あなたの目で見たこれらの偉大で恐ろしいことをあなたのために行ってください。

神は賞賛に値する方であり、驚くべきことを成し遂げられました。

1: 神が成し遂げてくださったすべての素晴らしいことに感謝しましょう。

2: 私たちは常に神にふさわしい賛美と栄光を与えることを忘れてはならない。

1: 詩篇 145:3 - 主は偉大であり、大いにほめたたえられます。そして彼の偉大さは探ることができない。

2: エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられました。

申命記 10:22 あなたの先祖たちは、三人十人とエジプトに下りました。そして今、あなたの神、主はあなたを群衆のための天の星のようにされました。

彼らの先祖がわずか70人でエジプトに下ったにもかかわらず、神はイスラエル人を空の星のように多くの群衆で祝福されました。

1. 大勢の神の祝福 - 申命記 10:22

2. 神の奇跡的な備え - 申命記 10:22

1. 詩篇 147:4 - 神は星の数を告げます。彼は彼ら全員を名前で呼んでいます。

2. ローマ人への手紙 5:17 - というのは、もし一人の人の罪によって死が一人に支配されたとしても、ましてや、恵みと義の賜物を豊かに受ける者は、ただ一人、イエス・キリストによって人生を統治することになる。

申命記 11 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 11:1-12 は、心からの愛と神の戒めへの従順の重要性を強調しています。モーセはイスラエル人に、エジプトと荒野で彼らが目撃した力強い行為を思い出させながら、彼が命じているすべての法令と裁きを遵守し実行するよう促します。彼は、これらの驚異を直接見たのは彼らの子供たちであることを強調し、神の忠実さを将来の世代に教えるように勧めています。

第 2 段落: 引き続き申命記 11:13-25 で、モーセは従順の祝福と不従順の結果について語ります。彼は、もし彼らが神の戒めに熱心に従うなら、作物や肥沃な土地に豊かな恵みの雨が降り、家畜に食料を与え、敵に対する勝利を経験するだろうと保証します。モーセは、これらの祝福はヤハウェへの愛と神の命令の遵守にかかっていることを思い出させます。

第 3 節: 申命記 11 章は、モーセがイスラエル人に生か死、祝福か呪いかの選択を促すことで終わります。神は彼らの前に、ヤハウェを愛するか、主の道を歩むか、主にしっかりしがみつくか、それとも他の神の後を追い、滅びに直面するか、という明確な選択を迫られます。モーセは、神の戒めに従うことで、自分自身と将来の世代が神の約束の地で長生きできることを強調しました。

要約すれば：

申命記 11 章には次のことが記されています。

将来の世代に教える心からの愛の大切さ。

従順の雨、豊饒、勝利への祝福。

ヤハウェの道に従って生きるか死ぬかの選択。

将来の世代に神の忠実さを教える心からの愛を強調する。

雨による従順の豊かさ、豊饒、敵に対する勝利への祝福。

長生きのためにヤハウェの道に従うかどうか、生か死の選択。

この章では、心からの愛と神の戒めへの従順の重要性、従順に対する祝福、生か死の選択に焦点を当てています。申命記 11 章で、モーセはイスラエル人に、自分が命じているすべての法令と裁きを守り、実行するように勧めています。彼は、将来の世代に神の忠実さを教え、エジプトや荒野で目撃された力強い行為を思い出させることの重要性を強調しています。

引き続き申命記 11 章でモーセは、神の戒めに熱心に従うなら祝福がもたらされることについて語ります。神は作物のための雨、肥沃な土地、家畜への食料、そして敵に対する勝利など、豊かな祝福を彼らに約束しています。しかし、これらの祝福はヤハウェへの愛と神の命令の遵守にかかっていると彼は強調する。

申命記 11 章は、モーセがイスラエル人の生か死、祝福か呪いの前に明確な選択を提示することで終わります。神は彼らの前に、ヤハウェを愛するか、主の道を歩むか、主に堅く従うか、それとも他の神の後を追うか、という決断を下します。モーセは、神の戒めに従うことで、自分たちだけでなく、将来の世代も神の約束の地で長生きできることを強調しました。選択は、命に至るヤハウェの道に従うか、それとも神から背を向けて滅びをもたらすかの一つとして提示されます。

申命記 11:1 それゆえ、あなたはあなたの神、主を愛し、その命令、定め、裁き、戒めを常に守りなさい。

主を愛し、主の命令に従いましょう。

1. 「主に従順な人生を送る」

2.「従順によって証明される神の愛」

1. 詩篇 119:2 - 「神の証しを守り、心から神を求める人たちは幸いです。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

申命記 11:2 そして、今日あなたがたを知ってください。私は、あなたの神、主の刑罰、その偉大さ、その力強い手、そしてその伸ばされた腕を知らず、見たことのないあなたの子供たちに話さないからです。

主はご自身の偉大さ、力、強さをイスラエルの民に示されました。

1.「神の揺るぎない力」

2.「主の懲罰: 主の愛のしるし」

1. イザヤ書 40:28-29 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. 詩篇 62:11 - 神は一度だけ語られました。私はこれを二度聞いたことがあります。その力は神のものです。

申命記 11:3 また、彼がエジプトの真ん中でエジプト王ファラオとその全土に行った奇跡と行為。

この箇所はファラオの時代のエジプトにおける神の奇跡と御業について語っています。

1) 神の奇跡: 信仰と摂理の研究

2) 神の力: 神の奇跡の研究

1) ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2) 出エジプト記 14:15-17 - そして主はモーセに言われた、「なぜあなたはわたしに叫ぶのか」。イスラエルの子らに、前進するように言いなさい。しかし、あなたは杖を上げ、手を海の上に伸ばし、海を分けなさい。そうすれば、イスラエルの子らは海の真ん中を通って乾いた地面を進むでしょう。そして、見よ、わたしはエジプト人の心をかたくなにし、彼らは彼らに従うだろう。そしてファラオとその全軍勢、戦車、騎兵たちにわたしの栄誉を与えよう。

申命記 11:4 また、彼がエジプトの軍勢、馬、戦車にしたことと同じである。彼らがあなたを追ってきたときに、どのようにして紅海の水を彼らにあふれさせたのか、そして主はどのようにして今日に至るまで彼らを滅ぼされたのか。

神はイスラエル人を追撃していたファラオの軍隊を紅海で滅ぼすことによって、ご自身の力と忠実さを実証されました。

1. 神は忠実であり、私たちを敵から守ってくださいます。

2. たとえ困難な状況に直面したとしても、私たちは神の力と摂理を信頼しなければなりません。

1. 出エジプト記 14:13-14 - モーセは民に言った、「恐れるな」。しっかり立ちなさい。そうすれば、主が今日あなたにもたらす救いを見るでしょう。今日あなたが見ているエジプト人は、二度と会うことはないだろう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

申命記 11:5 そして、あなたがたがこの場所に来るまで、荒野で彼があなたにしたこと。

イスラエル人を荒野の旅全体を通して導き、備えてくださった神の忠実さ。

1: 状況が困難に見えるときでも、私たちは神の忠実さを信頼できます。

2: 神の忠実さは強力であり、最も困難な時代に私たちを養うことができます。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

申命記 11:6 また、イエスがルベンの子エリアブの子ダタンとアビラムにしたこと、すなわち、大地が彼女の口を開き、彼らとその家々、天幕、およびその中にあったすべてのものを飲み込んだことである。彼らの所有地は全イスラエルのただ中で、

神はご自分に従わない者を罰します。

1. 従順は神の好意への道です

2. 神の裁きは迅速かつ公正である

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. ヘブライ 12:28-29 - 「ですから、揺るがされることのない王国を与えられたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝をささげましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。」

申命記 11:7 しかし、あなたがたの目は、主がなさったすべての偉大な御業を見た。

神はご自分の民のために偉大な業を行ってくださり、それを彼らは自分の目で見ました。

1. 神の偉大な業 - 主の奇跡を祝う

2. 神の忠実さ - 私たちの生活の中で神の御手が働いているのを見る

1. 詩篇 22:30 - 「子孫は主に仕える。それは主のこととして次の世代に語り継がれるであろう。」

2. コリント人への第二の手紙 1:3-4 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが人々を慰めることができるようになります。」いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

申命記 11:8 ですから、あなたがたは、今日、私があなたに命じるすべての戒めを守りなさい。そうすれば、あなたは強くなり、行ってその土地を所有し、それを所有するために行く場所に行くことができます。

神はイスラエル人に、イスラエル人が強くなり、神が約束した土地を所有できるように、神のすべての戒めに従うように命じられます。

1. 神の約束は私たちの従順にかかっている

2. 私たちの土地を所有する強さは神の言葉の中にあります

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 119:11 - 私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に蓄えました。

申命記 11:9 それは、主があなたがたの先祖たちとその子孫に与えると誓った地、乳と蜜の流れる地であなたが長く生きるためである。

この箇所は、イスラエルの民に豊かさと繁栄に満ちた土地を与えるという神の約束について語っています。

1. 神の約束は信頼でき、永続する

2. 従順による契約の履行

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. テトス 1:2 - 永遠の命を望みます。それは、偽りのない神が世界の始まる前に約束されたものです。

申命記 11:10 なぜなら、あなたがそれを所有するために入ったその土地は、あなたがそこから出てきて、種を蒔き、足で水をやった、薬草の園のようなエジプトの土地のようなものではないからです。

イスラエルの地はエジプトとは異なり、イスラエル人の細心の注意と努力が必要です。

1. 何事も当然のことと思わないでください - 申命記 11:10

2. 勤勉の価値 - 申命記 11:10

1. コロサイ 3:23 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。

2. 箴言 12:11 - 自分の土地を耕す者は、十分なパンを得るが、価値のない追求に従う者は、多くの貧困に陥るであろう。

申命記 11:11 しかし、あなたがたがそれを所有するために行くその地は、山と谷の地であり、天の雨の水を飲む。

この箇所は、天の雨から水を受け取る丘と谷に満ちた土地であるイスラエルの地について語っています。

1. 神の約束 豊かな水の恵み

2. イスラエルの地：神の備えの賜物

1. 詩篇 104:10-11 - 神は丘の間を流れる谷に泉を送ります。

2. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。

申命記 11:12 あなたの神、主が顧みられる地、あなたの神、主の目は年の初めから終わりまで常にそこに注がれている。

神である主はイスラエルの地を深く顧みられ、年の初めから終わりまで、その目は絶えずこの地を見守っておられます。

1. 神の民に対する絶え間ない配慮

2. 永遠の監視者: すべてに対する神の不変性

1. 詩篇 121:3 - 神はあなたの足を動かすことを許しません。あなたを守る者は眠りません。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

申命記 11:13 そして、もしあなたが、今日私があなたに命じるわたしの戒めを熱心に聞き、あなたの神、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くして仕えるなら、それは実現するであろう。

神は私たちに、神を愛し、心と精神を尽くして神に仕えるようにと命じておられます。

1. 心と魂を尽くして主を愛することを学ぶ

2. 献身と献身をもって神に仕える

1. マタイ 22:37-39 - 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

申命記 11:14 それは、わたしがあなたの土地に、定められた季節に雨を降らせ、最初の雨と後の雨を与え、あなたがトウモロコシとぶどう酒と油を集められるようにするためです。

この聖句は、トウモロコシ、ワイン、油などの作物を収穫するために神が雨を備えてくださったことを強調しています。

1.「神の豊かな祝福」

2.「神の民に対する神の豊かな配慮」

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配するのではなく神の備えを信頼するよう勧めておられます。

2. 詩篇 65:9-13 - 神が忠実に雨を与え、豊作をもたらします。

申命記 11:15 そして、あなたが食べて満腹できるように、あなたの牛のためにあなたの畑に草を送ります。

神の民に対する備えの約束。

1: 神は私たちの人生のあらゆるニーズを満たしてくださいます。

2: 私たちの糧はすべて神に頼りましょう。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは追随者たちに、心配せず神の備えを信頼するよう勧めました。

2: ピリピ 4:19 - 神は栄光の富に応じて、私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

申命記 11:16 あなたがたは、心が欺かれないよう気をつけて、そむいて他の神々に仕え、それらを崇拝しなさい。

神は私たちに、だまされず、神に忠実であり続けるよう警告しておられます。

1. 偶像崇拝の危険性とその結果

2. 騙された心の力

1. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

2. ヤコブ 1:16 - 「愛する兄弟たち、騙されないでください。」

申命記 11:17 そのとき、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、天を閉ざし、雨が降らず、地が実を結ばないようにされた。あなたがたが、主があなたに与えられる良い土地からすぐに滅びないように。

この聖句は、神に従わなかった場合の結果と、神が私たちに与えられた土地から急速に滅びる危険について警告しており、神の戒めに従うことの重要性を強調しています。

1. 従順が鍵: 神に従わないことの危険

2. 神の怒り: 従順の果実をもたらす

1. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2. 箴言 12:13 - 悪人はその唇の罪に捕らわれます。しかし正しい人は苦難から立ち直ります。

申命記 11:18 それゆえ、あなたがたは、このわたしの言葉を心と魂の中に蓄え、しるしとして手に結び、目の間の前飾りのようにしなさい。

神はご自分の民に、神の言葉を心と魂に留め、その手をしっかりと縛り付けるよう勧めておられます。

1. 神の言葉の力: 神の言葉を私たちの心と魂に留めておくとどのように信仰が強められるか

2. 従順の重要性: 神の戒めに従うことがどのように祝福をもたらすか

1. マタイ 4:4「しかし、イエスは答えて言われた、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

2. 詩篇 119:11、「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。」

申命記 11:19 そして、あなたがたは、家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、そして起きているときに、彼らのことを話して、自分の子供たちに教えなければなりません。

親は、家にいるとき、公共の場にいるとき、就寝中、起きている間、子供たちに神の律法を継続的に教えるように指示されています。

1. 親の影響力: 子供たちに神の律法を教える

2. 子どもたちに神の道を教える: 親の責任

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らがそのことを子供たちに知らせるようにしたからです。これからの世代が彼らを、これから生まれる子供たちも知ることができるように。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。それは子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

2. エペソ 6:4 - そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

申命記 11:20 そして、それをあなたの家の戸口の柱と門に書き記さなければなりません。

神は私たちに、神の臨在と保護を思い出させるために、家の門柱や門に神の律法を書き記すよう命じておられます。

1. 神の臨在の力: 家の門柱や門に神の律法を書き記すことで、どのように神の保護愛を思い出させるか

2. 従順の祝福: 神の律法を書くという戒めに従うことが報われる理由

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 91:1-3 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。私は主に言います、私の避け所であり、私の砦、私が信頼する私の神です。神はあなたを鳥の罠と恐ろしい疫病から救い出してくださるからです。

申命記 11:21 それは、主があなたの先祖たちに与えると誓った地で、あなたがたの日とあなたの子孫の日が、地上の天国の日のように増し加えられるためです。

申命記のこの節は、命が長くなるように神の命令に従うよう人々に勧めています。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 従順の益を得る

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 申命記 8:18 - あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。

申命記 11:22 もしあなたが、わたしがあなたに命じるこれらすべての戒めを熱心に守り、それを実行し、あなたの神、主を愛し、主のすべての道を歩み、主に堅く従うなら。

神は私たちに、神の戒めに従い、神を愛し、神の道に従い、神にしがみつくことを命じておられます。

1. 心、魂、精神を尽くして神を愛する：完全な献身への呼びかけ。

2. 神に帰依する：忠実な歩みの中で喜びと強さを見つける。

1. 申命記 6:4-6 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そしてこれらの言葉今日わたしがあなたに命じることを、あなたの心に留めておいてください。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

申命記 11:23 そのとき、主はこれらすべての国々をあなたがたの前から追い出し、あなたがたは自分たちよりも偉大な国と強力な国を所有するでしょう。

主はすべての国々をその民の前から追い出し、彼らはより大きな国々を所有するでしょう。

1. 神の約束は神の民に対して果たされる

2. 信仰を通じてより大きな国々を所有する

1. 申命記 11:23

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

申命記 11:24 あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものとなる。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、果ての海に至るまで、あなたの海岸となる。

神はご自分の民に豊かさと繁栄の地を約束されました。

1. 神の約束は無条件であり、絶対的なものです

2. 神の戒めに従うことの祝福

1. ヨシュア記 1:3-5 - 「モーセに約束したとおり、あなたの足の裏で踏むすべての場所を私はあなたに与えます。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで、ヒッタイト人の全地から、日の沈む大海に至るまでが、あなたの領土となるであろう。あなたの一生の間、誰もあなたの前に立つことはできないだろう。私がモーセと一緒にいたように、私も一緒にいるだろう。私はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。その土地に住み、神の忠実さを養ってください。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。あなたの道を主に託し、また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。

申命記 11:25 誰もあなたの前に立つことはできません。あなたの神、主はあなたに言われたとおり、あなたが踏むすべての地にあなたの恐れと恐れを置くからです。

神は、神に従い神の命令に従う者には誰も逆らえないと約束しておられます。

1.「従順の力」

2.「信仰にしっかりと立ちなさい」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 28:20 - 「見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。」

申命記 11:26 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。

神は私たちに祝福か呪いかの選択を与えます。

1: 祝福を選択する - 申命記 11:26

2: 選択の力 - 申命記 11:26

1: ヨシュア記 24:15 - 「あなたが仕える人を今日選んでください。」

2: 箴言 11:21 - 「たとえ手を携えても、悪人は罰されないことはない。」

申命記 11:27 あなたが今日、わたしがあなたに命じる、あなたの神、主の戒めに従うなら、祝福がある。

この箇所は、主の戒めに従うことから得られる祝福について語っています。

1: 主への従順は私たちに祝福をもたらします。

2: 神の戒めを守ることは私たちに喜びと平和をもたらします。

1: ヤコブ 1:25 - 「しかし、自由の完全な律法を見つめ、そこにとどまり、忘れることを聞く人ではなく、働きを行う人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。」

2: 詩篇 119:1-2 「その道に汚れのない者、主の律法に従って歩む者は幸いである。主の証しを守り、心から主を求める者は幸いである。」

申命記 11:28 また、もしあなたがあなたの神、主の戒めに従わず、今日わたしがあなたに命じる道を逸れ、あなたがたが知らない他の神々を追っていくなら、のろいが起こるだろう。

申命記 11 章 28 節のこの聖句は、偽りの神々に従って主に不従順になることを警告しています。

1.「神の戒め: 従うか、呪いに直面するか」

2.「真の献身: 主の道に忠実であり続ける」

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

申命記 11:29 あなたの神、主があなたをその土地に連れて行き、あなたがそれを所有するとき、あなたはゲリジム山に祝福を、エバル山に呪いを置くであろう。

神はイスラエル人に、約束の地に入ったらゲリジム山を祝福し、エバル山を呪うように命じられました。

1. 祝福と呪いの力: 申命記 11:29 の意味を探る

2. 約束に生きる: 申命記 11:29 の従順と祝福

1. 申命記 27:12-13 - イスラエル人はゲリジム山を祝福し、エバル山を呪うという神の命令に従いました。

2. ヤコブ 3:9-12 - 祝福と呪いの力、そして言葉をどのように使うべきか。

申命記 11:30 彼らはヨルダンの向こう側、日の沈む道、モレの平原のそば、ギルガルに対峙するシャンペーンに住むカナン人の地ではないのか。

神はイスラエル人に、ヨルダン川の対岸、ギルガルとモレの平原の近くにあるカナンの地を思い出させています。

1. 神の計画における私たちの立場を理解する

2. 新たな始まりの約束

1. ヨシュア記 1:1-9

2. エゼキエル書 36:24-27

申命記 11:31 あなたがたは、ヨルダン川を渡って入って、あなたの神、主があなたに与えられる土地を所有し、それを所有し、そこに住むであろう。

神はご自分の民に、約束した土地を手に入れるよう呼びかけておられます。

1: 神は約束するとき、備えてくださる

2: 神に従うとき、私たちは祝福される

1: ヨシュア記 1:2-3 - 私の僕モーセが死んだ。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。

2: イザヤ書 43:19-21 - 見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。ジャッカルやダチョウなど、野生の獣たちは私を尊敬するでしょう。私は荒野に水を与え、砂漠に川を与え、私が選んだ人々に飲み物を与えるからです。

申命記 11:32 そして、あなたがたは、今日わたしがあなたの前に定めたすべての掟と判決を守るようにしなければならない。

神はイスラエル人に神のすべての法令と裁きに従うように命じられます。

1. 神の命令に従う: 義への道

2. 従順な人生を送る: 神の意志に従う

1. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

申命記 12 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 12:1-14 は、礼拝の集中化と犠牲を捧げるための適切な場所を強調しています。モーセはイスラエル人に、これから奪おうとしているカナン人の国々の祭壇、柱、神聖な木を完全に破壊するように指示します。彼は彼らに、主が崇拝と犠牲のために御名を確立するために選ばれる場所を探すように命じました。モーセは他の場所で犠牲を捧げないよう警告し、この指定された場所にのみ捧げ物を持ってくるべきだと強調します。

段落 2: 申命記 12:15-28 の続きで、モーセは犠牲システムの一部として肉を食べるためのガイドラインを示しています。彼は彼らが自分たちの町内で食料として動物を屠殺することを許可しているが、命を象徴する血を摂取することには警告している。モーセは、血を水のように地面に注ぎ、肉は指定された礼拝の場所に捧げ物として捧げた後にのみ食べるべきであると強調しています。

第 3 節: 申命記 12 章は、異教の慣習に従ったり、偶像崇拝を促進する偽預言者にそそのかされたりしないようモーセが警告して終わります。彼は、これらの国々がどのように神に仕えたかについて尋ねず、代わりにヤハウェの戒めに忠実であり続けるよう勧めています。モーセは従順を奨励し、従順によってこそ神が約束した土地を所有し享受できると強調しました。

要約すれば：

申命記 12 章には次のことが記されています。

礼拝の集中化がカナン人の祭壇を破壊。

犠牲システムの適切な供物場所に関するガイドライン。

偶像崇拝に対する警告は土地の所有につながります。

カナン人の祭壇を破壊し、指定された場所を求める礼拝の集中化を強調。

血液の消費を避け、町内で屠殺された肉を食べるためのガイドライン。

偶像崇拝がヤハウェの戒めに忠実であり、約束の地を所有することに対する警告。

この章は、礼拝の集中化、犠牲制度のガイドライン、偶像崇拝に対する警告に焦点を当てています。申命記 12 章では、モーセはイスラエル人に、これから奪おうとしているカナン人の国々の祭壇、柱、神聖な木を完全に破壊するように指示しています。彼は彼らに、主が崇拝と犠牲のために御名を確立するために選ばれる場所を探すように命じました。モーセは他の場所で犠牲を捧げないよう警告し、この指定された場所にのみ捧げ物を持ってくるべきだと強調します。

引き続き申命記 12 章で、モーセは犠牲システムの一部として肉を食べるためのガイドラインを示しています。彼は彼らが自分たちの町内で食料として動物を屠殺することを許可しているが、命を象徴する血を摂取することには警告している。モーセは、血を水のように地面に注ぎ、肉は指定された礼拝の場所に捧げ物として捧げた後にのみ食べるべきであると強調しています。

申命記 12 章は、異教の慣習に従ったり、偶像崇拝を促進する偽預言者にそそのかされたりしないようモーセが警告して終わります。彼は、これらの国々がどのように神に仕えたかについて尋ねず、代わりにヤハウェの戒めに忠実であり続けるよう勧めています。モーセは、神が約束した土地を所有し享受する手段として従順を奨励し、従順によってこそ神の契約の約束に従って相続財産を確保できると強調しました。

申命記 12:1 これらは定めと裁きであり、あなたがたがこの地上で生きる限り、あなたがたの先祖の神、主があなたにその地を所有するように与えられた地で行うべきことを守るべきである。

この聖句は人々に主の命令に従い、主の御心に従って生きるよう勧めています。

1. 神の意志に従う：神の戒めに従って生きる

2. 従順の祝福: 神の道に従うことに喜びを見出す

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想しなければなりません。

申命記 12:2 あなたがたは、高い山の上、丘の上、あらゆる緑の木々の下など、あなたがたが所有する国々がその神に仕えていたすべての場所を完全に破壊しなければならない。

神はイスラエル人に、彼らが征服した国々が彼らの神を崇拝しているすべての場所を破壊するように命じました。

1. 偽りの崇拝を破壊せよという神の命令

2. 神への従順の重要性

1. ヨシュア記 24:15-16 - あなたが仕える人を今日選びなさい。私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに主に呼びなさい。悪者は道を捨て、不義の人は思いを捨てなさい。そして主に立ち返らせなさい。そうすれば彼は彼を憐れんでくれるだろう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

申命記 12:3 そして、あなたがたは彼らの祭壇を倒し、その柱を折り、彼らの木立を火で焼きなさい。そしてあなたがたは彼らの神々の彫像を切り倒し、その場所から彼らの名前を破壊しなければならない。

イスラエル人は、自分たちの土地にある偶像や偽りの神の象徴を破壊するように指示されています。

1.「偽りの偶像を捨てる力」

2. 「コミットメントへの呼びかけ: 偽りの神を拒否する」

1. 1 コリント 10:14-15 - 「ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。私は賢者たちのように話します。私の言うことを自分で判断してください。」

2. 黙示録 2:14-15 - 「しかし、私はあなたに対していくつかのことがある。なぜなら、あなたにはバラムの教義を信じる者たちがいるからだ。バラムはバラクに、イスラエルの子らの前につまずきを置き、犠牲となったものを食べるよう教えた」アイドル、そして性的不道徳を犯すこと。」

申命記 12:4 あなたがたは、あなたの神、主に対してそのようなことをしてはならない。

この一節は偶像崇拝の行為を警告し、神への従順を命じています。

1. 偶像崇拝の危険性: 一人で神を崇拝することを学ぶ

2. 従順の力: 神の愛と配慮を信頼する

1. イザヤ書 44:6-8 - 一人で神を崇拝する

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神の愛と配慮を信頼する

申命記 12:5 しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。

神はご自分の名前を置く場所を選ばれたので、私たちはその場所を探して行かなければなりません。

1. 神の御心を求め、それに従う

2. 神の住まいを見つけて受け入れる

1. 申命記 12:5

2. ヨシュア記 24:15-16 しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。生きています。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

申命記 12:6 そして、あなたがたは、全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からの捧げ物、誓いのささげ物、自発的なささげ物、牛の群れと羊の初子をそこに持って行きなさい。

イスラエル人は、全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一の献げ物、重ささげのいけにえ、誓約書、自由意志のいけにえ、牛の群れの初子を主が選ばれる場所に持ってくるように指示されています。

1. 私たちの捧げものに対する神の計画: 従順と犠牲

2. 主に捧げる：十分の一の献金と捧げ物で神を敬う

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

申命記 12:7 そこで、あなたがたは、あなたの神、主の前で食事をし、あなたがたも、あなたの家族も、自分の手を尽くしたすべてのものを喜び、あなたの神、主があなたを祝福されるであろう。

この箇所はイスラエル人に、家族と一緒に主の御前で食事をすることによって神が与えてくださった祝福を喜ぶよう勧めています。

1. 神の祝福の喜び - 神が私たちに与えてくださった贈り物を祝う

2. 家族と楽しむ - 愛する人たちと集まり、共有する時間を大切にします

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、私は助けられています。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

申命記 12:8 人はみな、自分の目に正しいことは何でも、今日私たちがここで行っていることをすべて行ってはなりません。

この聖句は、自分自身の判断や欲望に従うのではなく、神の御心を求めるよう私たちに思い出させます。

1.「私たち自身のやり方が必ずしも神のやり方とは限らない」

2.「独善の危険性」

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高い」あなたの考え。"

申命記 12:9 あなたがたはまだ、あなたの神、主が与えられる安息と相続財産に至っていないからである。

神の民はまだ主が約束された約束の地に来ていません。

1. 神の忠実さ: 主の約束を信頼する

2. 安息を求める呼びかけ: 神の備えに満足感を見出す

1. ヘブライ人への手紙 4:3-5 - 神が言われたとおり、私たち信じた者はその安息に入るからです、「わたしが怒りの中で誓ったように、たとえ神の御業が世の初めから終わったとしても、彼らはわたしの安息に入ることはない」。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

申命記 12:10 しかし、あなたがたがヨルダンを越えて、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられる土地に住み、主が周りのすべての敵からあなたがたに休息を与えられるとき、そうしてあなたがたは安全に住むことができる。

イスラエル人がヨルダン川を渡り、神が約束した地に定住するとき、彼らは敵からの安息と平和を得るでしょう。

1. 休息と安全に関する神の約束

2. 神の加護と祝福

1. イザヤ 26:3 - あなたは、あなたを信頼するすべての人、あなたに思いを寄せているすべての人を完全な平和の中に保ってくださいます。

2. 詩篇 91:4 - 神はあなたを羽で覆ってくださいます。彼は翼であなたを守ってくれるでしょう。彼の忠実な約束はあなたの鎧であり、保護です。

申命記 12:11 そのとき、あなたの神、主がその名を住まわせるために選ばれる場所が生じるであろう。私が命じるすべてのものをそこに持って行きなさい。あなたの全焼のいけにえ、あなたのいけにえ、十分の一、あなたの手の重ささげ物、そしてあなたが主に誓うあなたの選んだすべての誓い：

神は民に、全焼のいけにえ、犠牲、十分の一の献金、重ささげのいけにえ、誓約書などの捧げ物を、神の選んだ場所に持ってくるように命じられます。

1. 主の戒めに従って生きることを学ぶ

2. 感謝と従順の生活を送る

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

申命記 12:12 そして、あなたがたも、息子も、娘も、下男も、下女も、門の中にいるレビ人も、あなたの神、主の御前で喜ぶであろう。なぜなら、彼はあなたと何の関係も相続財産も持たないからです。

この箇所は、イスラエルの人々に、主の御前で喜び、召使やレビ人を含む家族全員を含めるよう指示しています。

1. 主にあって喜ぶ: なぜ一緒に祝うべきなのか

2. 寛大に生きる: 他の人と分かち合うメリット

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. ピリピ 4:4 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います：喜んでください！

申命記 12:13 目につくあらゆる場所で全焼のいけにえをささげないように気をつけなさい。

この聖句は人々に、全焼のいけにえをどこに捧げるかに注意し、目についた場所だけで捧げないようにと勧めています。

1. 注意深く意図を持って神に贈り物を捧げる

2. どこに捧げるかは神への献身を反映する

1. マタイ 6:21 あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのです。

2. ローマ 12:1 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

申命記 12:14 しかし、あなたの部族のうちの一つで主が選ばれる場所で、あなたはそこであなたの全焼のいけにえをささげ、そこでわたしが命じることをすべて行うべきである。

神は民に、自分の部族の内の一つの場所、つまり神が選んだ場所で全焼のいけにえを捧げるよう命じられます。

1. 神の命令への従順がどのように祝福をもたらすか

2. 捧げ物を主に捧げる

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

申命記 12:15 たとえ、あなたがすべての門で肉を殺し、肉を食べてもよいとしても、あなたの魂が欲するものはすべて、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に従って、汚れた者も清い者も、ノロジカのようにそれを食べることができる。 、そしてハートの時点で。

この聖句は信者に、清いものと汚れたものに留意しながら、神が与えてくださったすべての祝福を享受するよう呼びかけています。

1. 主の祝福を喜びなさい

2. 清く神聖な生活を送る

1. エペソ 5:3-5 しかし、あなたがたの間には、性的不道徳、あるいはいかなる不純さ、あるいは貪欲の片鱗さえもあってはならない。これらは神の聖なる民にとってふさわしくないからである。また、場違いな卑猥な言葉や愚かな話、下品な冗談があってはならず、むしろ感謝の気持ちが大切です。このことから、あなたは確信することができます。偶像崇拝者である不道徳な、不純な、貪欲な人は、キリストと神の王国にいかなる相続財産も持ちません。

2. ピリピ人への手紙 4:6 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

申命記 12:16 ただ、あなたがたはその血を食べてはならない。あなたがたはそれを水のように地に注ぎなさい。

神の民は動物の血を食べるべきではなく、むしろそれを水のように地面に注ぐべきです。

1: 私たちと神との関係は、動物の血を食べないことを含め、神の戒めを尊重することに基づいている必要があります。

2: 私たちはすべての生命の神聖さに留意し、たとえ小さな行動であっても敬意を示さなければなりません。

1: レビ記 17:12 「そこで、わたしはイスラエルの人々に言った。『あなたがたの中にいる者はだれも血を食べてはならない。また、あなたがたのうちに寄留する異邦人も血を食べてはならない。』」

2: 創世記 9:4 「しかし、肉をその命、つまり血とともに食べてはならない。」

申命記 12:17 あなたは、あなたの門の中で、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の十分の一、あなたの牛や群れの初子、あなたの誓いのどれも、あなたの自由意志を食べてはならない。捧げ物、またはあなたの手を捧げます：

神は、トウモロコシ、ぶどう酒、油、牛の群れ、羊の群れ、誓約書、自由意志の捧げ物、天の捧げ物などの十分の一を門の中で食べてはならないと命じています。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 神に与える祝福

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて。

2. マラキ書 3:10 - 「私の家に食料があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして、それによって私を試みなさい、と万軍の主は言われます、もし私があなたのために天国の窓を開けないのなら」そして、もう必要がなくなるまで、あなたがたのために祝福を注ぎます。

申命記 12:18 ただし、あなたは、あなたの神、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前で、あなたと、あなたの息子、あなたの娘、あなたの下僕、あなたの下僕、およびあなたの内にいるレビ人とともに、それらを食べなければならない。門：そうすれば、あなたはあなたの手を尽くしてすべてのことをあなたの神、主の御前で喜ぶでしょう。

この聖句は、主が私たちに与えてくださった食べ物を、主が選んだ場所で食べることによって、感謝し、主の御前で喜ぶよう勧めています。

1: 主の備えを喜ぶ

2: 主に感謝する

1: マタイ 6:31-33 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または「何を飲もうか？」または「何を着ましょうか？」というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っているからです。

2: 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

申命記 12:19 地上に生きている限り、レビ人を見捨てないように気を付けなさい。

神はイスラエル人に、レビ人を忘れず、彼らが生きている限り彼らを支援し続けるように警告しています。

1. 神の警告: レビ人の記憶

2. レビ人の世話をするイスラエル人の責任

1. 申命記 10:19 - 「だから、あなたがたは旅人を愛しなさい。あなたがたは、エジプトの地では旅人だったからです。」

2. ガラテヤ 6:10 - 「ですから、機会があれば、すべての人、特に信者の家族に属する人たちに善を行ないましょう。」

申命記 12:20 あなたの神、主があなたに約束されたとおり、あなたの国境を広げられたら、あなたはこう言うだろう、あなたの魂は肉を食べたがっているから、私は肉を食べるだろう。魂が欲するものは何でも、肉を食べてもよい。

神はご自分の民の国境を拡大し、魂が望むものは何でも食べられるようにすると約束しています。

1. 主の約束: 神の民への備え

2. 魂を満たす：主の備えを切望する

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. 詩篇 107:9 - 「彼はあこがれの魂を満たし、飢えた魂を良いもので満たしてくださるからです。」

申命記 12:21 もしあなたの神、主がその名を置くために選ばれた場所があなたから遠すぎるなら、わたしがあなたに命じたとおり、あなたは主があなたに与えられたあなたの牛と羊の群れを殺さなければならない。そして、あなたの魂が欲するものは何であれ、あなたの門の中で食べなければなりません。

申命記 12 章 21 節のこの一節は、神が選んだ場所が遠すぎる場合、私たちは神の命令どおりに羊の群れを自由に食べることができることを教えています。

1. 神の備え: 神の寛大な賜物の恩恵を享受する方法

2. 従順：神の最善を経験するための鍵

1. 詩篇 34:8 - 「ああ、味わって、主が善い方であることを見てください。主に避難する人は幸いです。」

2. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

申命記 12:22 ノロジカやハラが食べられるように、あなたもそれらを食べなければなりません。汚れた者も清い者も同様にそれらを食べるのです。

神は清い動物も汚れた動物も食べることを許可しておられます。

1. 私たちが食事をできるようにしてくださった神の恵み: 申命記 12:22 と、それが私たちに対する神の愛をどのように物語っているかを見てみましょう。

2. 基準の違い: 清い動物と不浄な動物の違いと、申命記 12:22 がこれについてどのように語っているかを探ります。

1. ローマ人への手紙 14:14-15 - 「私は、それ自体が汚れているものは何もありませんが、それを汚れていると思う人にとっては汚れているということを、私は知っていますし、主イエスにあって確信しています。なぜなら、もしあなたの兄弟があなたの食べたもので悲しんでいるなら、あなたも同じなのです」 「もう愛のうちに歩んでいません。何を食べるかによって、キリストがそのために死んでくださった人を滅ぼさないでください。」

2. レビ記 11:1-47 「主はモーセとアロンに言われた、『イスラエルの人々に告げてこう言いなさい、地上のすべての動物のうち、あなたがたが食べてもよい生き物はこれらである』動物の中で、ひづめを分け、蹄を分け、反芻するものは何であれ、食べてもよい。ただし、反芻するもの、またはひずめを分けるもののうち、以下のものを食べてはならない。ラクダは反芻するからである。 」

申命記 12:23 ただ、血を食べないように気をつけてください。血は命だからです。そして、あなたは肉と一緒に命を食べてはなりません。

動物の血を食べることは聖書では禁じられています。

1. 神の生命線: 血を食べないことの重要性

2. 神の契約: 生命の神聖さと血の禁制

1. レビ記 17:12-14 - 肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。 。

2. ローマ 14:14-15 - 私は知っていますし、主イエスにそう説得されています。それ自体が汚れているわけではありません。しかし、何かを汚れているとみなす者にとって、それは汚れているのです。しかし、もしあなたの兄弟があなたの肉のせいで悲しんでいるなら、今あなたは慈善的に歩いてはいけません。

申命記 12:24 それを食べてはならない。あなたはそれを水のように地に注ぎなさい。

この一節には、神が人々に犠牲の捧げ物を消費するのではなく、代わりにそれを水として地に注ぐように命じられていると述べられています。

1. 従順の力：意味が分からない場合でも神の命令に従う

2. 犠牲の賜物: 時間をかけて神に犠牲を払う

1. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

申命記 12:25 それを食べてはならない。それは、あなたが主の目に正しいことを行うとき、あなたとあなたの後の子供たちとがうまくいくためです。

神は私たちと子供たちが良い生活を送れるように、特定のものを食べないようにと命じています。

1. 主の目に正しいことを行うことは、私たちと私たちの家族に祝福をもたらします。

2. 私たちが良い人生を送るためには、神の命令に従うことが重要です。

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

申命記 12:26 あなたが持っている聖なる物とあなたの誓いだけを持って、主が選ばれる場所に行ってください。

神は私たちに、聖なる捧げ物を持ってきて、神が選んだ場所で誓いを立てるように命じられます。

1. 神の呼びかけに従う：神の指示に従うことを学ぶ

2. 約束を守ることの大切さ：神への誓い

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. マラキ書 3:10 - 「私の家に食料があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして、それによって私を試みなさい、と万軍の主は言われます、もし私があなたのために天国の窓を開けないのなら」そして、もう必要がなくなるまで、あなたに祝福を注ぎなさい。」

申命記 12:27 そして、あなたの全焼のいけにえ、肉と血をあなたの神、主の祭壇にささげなければなりません。あなたのいけにえの血はあなたの神、主の祭壇に注がれ、それを食べなければなりません。肉。

神はイスラエル人に、主の祭壇に全焼のいけにえをささげ、そのいけにえの血を祭壇に注ぎ、その肉を食べるように命じられます。

1. 犠牲の力: 礼拝における従順の役割

2. 献身的な人生: 全焼のいけにえの意義

1. レビ記 1:2-9 主はイスラエルの燔祭についてモーセに語られます。

2. ヘブライ 13:15-16 イエス キリストを通して神に霊的な犠牲をささげるよう勧めます。

申命記 12:28 わたしがあなたに命じるこれらすべての言葉を守り、聞きなさい。そうすれば、あなたがあなたの神、主の目に善い正しいことを行うとき、あなたとあなたの後の子供たちが永遠にうまくいくようになります。

神は私たちに、神の御言葉に従い、神の目から見て良いこと、正しいことを行い、私たちと私たちの子供たちがうまくいくようにと命じておられます。

1. 従順の祝福: 神の命令に従うことがどのように導きと保護をもたらすか

2. 主の目に善と正義を行う: 信仰を実践することの重要性

1. エペソ人への手紙 5:1-2 「ですから、愛する子として神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身をささげ、神への香りのよい供え物、いけにえとして、愛のうちに歩みなさい。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

申命記 12:29 あなたの神、主が諸国民をあなたの前から滅ぼし、あなたが彼らを所有しに行き、あなたは彼らの後を継ぎ、彼らの地に住むであろう。

神はイスラエル人に、もし彼らが神の戒めに従えば、敵の土地を与えると約束されました。

1. 神に従うことは祝福をもたらす

2. 約束を果たすために神に頼る

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

申命記 12:30 彼らに従うことで罠にかからないように気をつけなさい。その後、彼らはあなたの前から滅ぼされます。そして、あなたは彼らの神々のことを尋ねて、「これらの国々はどのようにして彼らの神に仕えたのですか？」と尋ねないでください。それでも私も同様にします。

私たちは他の国々が滅ぼされた後にその慣習に従うべきではなく、また、彼らの神を尋ねたり、彼らの慣習を模倣したりすべきではありません。

1. 破壊された国々の慣習を模倣しないように注意する

2. 他国のやり方ではなく、神の道を求めなさい

1. 箴言 19:2 - 「知識のない欲望は良くない。足で急ぐ者は道を誤る。」

2. コリント人への第一の手紙 10:14 - 「ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。」

申命記 12:31 あなたは、あなたの神、主に対してそのようなことをしてはならない。主が憎む忌まわしいことはすべて、彼らが彼らの神々に対して行ったことである。彼らは自分たちの息子や娘たちさえも、自分たちの神のために火で焼いたのです。

たとえそれが子供たちを犠牲にすることを意味するとしても、私たちは他の人々が偽りの神を扱うのと同じように神を扱うべきではありません。

1. 正しい神を選ぶ: なぜ私たちは主に従うべきなのか

2. 偶像崇拝の危険性: なぜ偽りの神を拒否すべきなのか

1. 申命記 12:31

2. 申命記 6:5-7 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉を心に留めなさい。あなたはそれらを熱心に教えなさい。」そして、あなたが家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話すでしょう。」

申命記 12:32 わたしがあなたに命じることは何であっても、それを守りなさい。あなたはそれに加えたり、減らしたりしてはならない。

神は私たちに、神の指示に追加したり削除したりすることなく従うようにと命じています。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神の指示に従う力

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. マタイ 7:21-23 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人だけが天国に入ることができます。その日、多くの人が私にこう言います、主よ、主よ、私たちはあなたの御名で預言し、あなたの名で悪霊を追い出し、あなたの名で多くの奇跡を行いませんでしたか？それから私は彼らにはっきりと言います、私はあなたのことを知りませんでした。悪者どもよ、私から離れなさい！

申命記 13 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 13:1-5 は、イスラエル人の中に現れて、しるしや不思議なわざを行って彼らを主から惑わすかもしれない偽預言者や夢想家たちに対して警告しています。モーセは、たとえ自分たちの予言が的中したとしても、他の神に従うことや偶像崇拝を主張するのであれば、それは拒否されるべきであると強調します。彼はイスラエル人に、エホバだけに忠節を保ち、欺瞞的なしるしや説得力のある言葉に振り回されないよう命じています。

第 2 段落: 申命記 13:6-11 の続きで、モーセはイスラエル人に、家族や親しい友人など、他の神々を崇拝するように誘惑する個人にどのように対処するかを指示しています。彼は、そのような人々は彼らの中から悪を一掃する手段として憐れみを持たずに死刑に処されるべきであると強調する。モーセは偶像崇拝の深刻さを強調し、ヤハウェへの忠実さに関していかなる寛容や妥協も示さないように警告しています。

段落 3: 申命記 13 章は、モーセがヤハウェだけに忠誠を保つことの重要性を強調して終わります。彼はイスラエル人に、偶像崇拝が行われた都市が破壊された後に再建したり修復したりせず、代わりに神への捧げ物として完全に破壊に捧げるよう指示しています。モーセは、彼らはヤハウェの目的のために分けられた聖なる民であり、偽りの神々に背くことなく神の道を歩まなければならないと繰り返し述べています。

要約すれば：

申命記 13 章には次のことが記されています。

偶像崇拝の教えを拒否する偽預言者に対する警告。

偶像礼拝をそそのかす者たちに対処し、容赦なく悪を粛清する。

ヤハウェのみへの忠誠を維持し、破壊された都市を完全に捧げます。

他の神を奨励する教えを拒否する偽預言者に対する警告を強調する。

偶像崇拝をそそのかして悪を容赦なく排除する人々に対処するための指示。

ヤハウェのみへの忠誠を維持し、破壊された都市を完全に捧げ物として捧げます。

この章では、偽預言者に対する警告、偶像礼拝をそそのかす人々に対処するための指示、そしてヤハウェだけに忠誠を保つことの重要性に焦点を当てています。申命記 13 章で、モーセはイスラエル人に、偽預言者や夢想家たちが出現し、しるしや不思議なわざを行って彼らをヤハウェから迷わせようとするかもしれないと警告しています。たとえこれらの人々の予言が的中したとしても、もし彼らが他の神に従うことや偶像崇拝を主張するのであれば、それらは拒否されるべきであると彼は強調する。モーセはイスラエル人に、欺瞞的なしるしや説得力のある言葉に惑わされず、ただヤハウェに忠実であり続けるように命じます。

引き続き申命記 13 章でモーセは、家族や親しい友人など、他の神々を崇拝するよう誘惑する個人に対処する方法について指示しています。彼は、そのような人々は彼らの中から悪を一掃する手段として憐れみを持たずに死刑に処されるべきであると強調する。モーセは偶像崇拝の深刻さを強調し、ヤハウェへの忠実さに関していかなる寛容や妥協も示さないように警告しています。

申命記 13 章は、モーセがヤハウェだけに忠誠を保つことの重要性を強調して終わります。彼はイスラエル人に、偶像崇拝が行われた都市が破壊された後に再建したり修復したりせず、代わりに神への捧げ物として完全に破壊に捧げるよう指示しています。モーセは、彼らはヤハウェの目的のために分けられた聖なる民であり、偽りの神々に背くことなく、あるいはその献身を損なうことなく、主の道を歩まなければならないことを繰り返し述べています。

申命記 13:1 もしあなたがたの中に預言者か、夢を夢見る人が現れて、あなたにしるしや不思議なことを与えるとしたら、

神は私たちに、真実と偽りを区別するために預言者と夢を試すように命じられます。

1. 真の預言者と偽預言者: 違いを見分ける方法

2. しるしや不思議ではなく、神を信頼する

1. エレミヤ 29:8-9、イスラエルの神、万軍の主はこう言われる、「あなたがたの中にいるあなたの預言者や占い師たちにあなたを欺いてはならない、彼らが見る夢に耳を傾けてはならない」。彼らはわたしの名においてあなたに偽りの預言をしているからである。わたしは彼らを遣わしていない、と主は言われる。

2. ヨハネ第一 4:1、愛する人たち、すべての霊を信じるのではなく、その霊が神から出たものであるかどうかを試してください。多くの偽預言者が世に出たからです。

申命記 13:2 そして、しるし、あるいは不思議な出来事が起こり、それについて彼はあなたにこう言った、「あなたの知らない他の神々を追って、彼らに仕えましょう。」

神は他の神に従い、神に仕えることを戒め、しるしや不思議な出来事が信仰を試すものであると警告しています。

1. 偽りの神の餌食になる危険性

2. 自分の利益のために神の戒めに従う

1. 申命記 13:2-4

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

申命記 13:3 あなたは、あの預言者、あるいはあの夢想家の言葉に耳を傾けてはいけません。あなたが心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、主を愛しているかどうかを、あなたの神、主が証明してくださるからです。

神は私たちが心と魂を尽くして神を愛しているかどうかをテストされます。

1. 私たちの愛の試練: 神が私たちの心を明らかにする

2. 私たちの信仰の揺るぎない基盤：神への愛を証明する

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることを予見していました。

2. ヨハネ第一 4:19 - 私たちが彼を愛しているのは、彼が最初に私たちを愛してくださったからです。

申命記 13:4 あなたがたは、あなたの神、主に従って歩み、主を畏れ、その戒めを守り、その声に従い、主に仕え、主に固く結ばれなければならない。

この箇所は、主に従い、主の戒めを守ることの大切さを語っています。

1. 従順の力: 神の戒めに従うよう求める呼びかけ

2. 神に仕える喜び：神にすがり、神の声に従うこと

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

申命記 13:5 そして、あの預言者、あるいは夢を見た者は死刑に処される。それは、主が、あなたをエジプトの地から連れ出し、奴隷の家から救い出して、あなたの神、主が命じられた道からあなたを追い出すために、あなたの神、主からあなたを遠ざけるように言われたからである。それで、あなたは悪をあなたの真ん中から遠ざけるべきです。

主は、人々を主から遠ざける偽預言者を死刑に処すよう命じられます。

1.「偽預言者に対する主の警告」

2.「主の戒めを守る」

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者を恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れなさい。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

申命記 13:6 もし、あなたの兄弟、あなたの母の息子、あなたの息子、あなたの娘、あなたの胸の妻、あなたの魂と同じようなあなたの友人が、密かにあなたを誘惑して、「さあ行こう、そして行きましょう」と言ったら、あなたもあなたの先祖も知らなかった他の神々に仕えなさい。

神はご自分の民に、家族、友人、近親者が崇拝するよう誘惑する他の神々に従わないようにと命じておられます。

1. 周囲からの圧力の力: 誘惑に直面しても神のために毅然と立つ方法

2. 契約関係の力: 私たちの最も近い関係がどのようにして私たちを神に近づけるか、それとも誤った方向に導くか

1. 箴言 4:23 何よりも自分の心を守りなさい、それは命の源だからです。

2. 出エジプト記 20:3-5 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。

申命記 13:7 すなわち、あなたの周りにいる、あなたの近くにいる、あるいはあなたから遠く離れている、地の端から地の端に至るまで、人々の神々のことです。

神はイスラエル人に、どんなに近くても、遠くても、他国の神を崇拝しないよう命じられています。

1. 神の聖さ: 神は神が聖であるのと同じように、私たちも聖になるよう求められます。

2. 崇拝の力: 私たちは誰を、何を崇拝するかに注意しなければなりません。

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

申命記 13:8 あなたは彼の言うことに同意したり、彼の言うことを聞いたりしてはならない。汝の目は彼を哀れんではならず、容赦してはならない、彼を隠してはならない。

偽預言者や人々を神から遠ざける者たちに憐れみを与えてはなりません。

1. 偽預言者の危険: 偽福音を宣べ伝える人々に騙されないでください。

2. 神に従うという呼びかけ: 神に忠実であり、偽預言者を拒絶してください。

1. エレミヤ 23:16-17 - 万軍の主はこう言われる、「あなたたちに預言する預言者の言葉に耳を傾けるな」。それらはあなたを無価値にしてしまいます。彼らは主の口からではなく、自分自身の心のビジョンを語ります。

2. マタイ 7:15-20 - 偽預言者に気をつけてください。彼らは羊の皮を着てあなたのところに来ますが、内心は貪欲な狼です。あなたはその果実によってそれらを認識するでしょう。

申命記 13:9 しかし、あなたは必ず彼を殺さなければなりません。彼を殺すためにはまずあなたの手が彼にかかり、その後にすべての民の手によって殺されるであろう。

神は罪人を死刑にし、すべての民がその死刑執行に参加するよう命じています。

1. 神の戒めに従うことの重要性。

2. 神の正義の厳しさ。

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

2. ヤコブ 4:12 - 「立法者は一人ですが、その人を救うことも滅ぼすこともできます。他の人を裁くあなたは誰ですか。」

申命記 13:10 そして、あなたは彼を石で打ち、彼を死なせなければなりません。それは、彼があなたをエジプトの地、奴隷の家から連れ出したあなたの神、主からあなたを追い出そうとしたからである。

この箇所は、他人を神から遠ざけようとする者は厳しく罰せられるべきであると強調しています。

1. 神の愛は無条件だが、神の罰は正当である

2. 誘惑の中でも神に忠実でありなさい

1. ヨシュア記 23:16 - 「あなたがたが、あなたの神、主があなたに命じられた契約に背き、行って他の神々に仕え、彼らに身をかがめたとき、そのとき、主の怒りはあなたに対して燃え上がるであろう。」そしてあなたがたは、彼があなたに与えた良い土地からすぐに滅びるでしょう。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

申命記 13:11 そして全イスラエルはこれを聞いて恐れ、あなたがたの間で行われているような悪事を今後は行わないであろう。

申命記のこの一節は、イスラエル人に神の律法に従い、いかなる悪も行ってはならないと命じています。

1.「主への畏れは知恵の始まりである」

2.「悪よりも従順を選ぶ」

1. 詩篇 111:10 - 「主を畏れることは知恵の始まりです。これを実践する人は皆、良い理解を持っています。主の賛美は永遠に続きます。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

申命記 13:12 もしあなたの神、主があなたにそこに住むように与えられたあなたの都市の一つで、次のように言うのを聞いたら、

13 ある人々、ベリアルの子らは、あなたがたの中から出て行って、自分たちの町の住民を引き揚げて言った、「行って、あなたがたが知らない他の神々に仕えましょう。あなたがたの知らない他の神々に仕えましょう。」

この一節は、神がイスラエル人に与えた都市の一つで、その都市の住民を率いて他の神に仕えている人々について語っています。

1. 私たちを惑わす者たちに騙されてはなりません。

2. 私たちは常に神と神の言葉に忠実であり、献身的であり続けなければなりません。

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。」

申命記 13:13 ある人々、ベリアルの子らは、あなたがたの中から出て行って、自分たちの町の住民を引き揚げて、こう言いました。「行って、あなたがたの知らない他の神々に仕えましょう。

ベリアルの子供たちは、都市の人々に信仰を捨てて外国の神々を崇拝するよう説得しました。

1. 神から離れることの危険性

2. 誘惑と欺瞞の力

1. 申命記 30:15-16 見よ、わたしは今日、あなたの前に命と善、死と悪を定めた。 16 今日、わたしはあなたに、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めを守るように命じる。 、神の掟と神の裁き、それはあなたが生きて増えるためです。そうすればあなたの神、主はあなたが所有しようとする地であなたを祝福してくださるであろう。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、もし主に仕えるのが悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖たちが仕えていた川の向こう側の神々か、それともこの地の神々か。アモリ人よ、あなたはその土地に住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

申命記 13:14 それから、あなたは熱心に尋ね、探し、尋ねなさい。そして見よ、もしそれが真実であり、確かなことであるならば、そのような忌まわしいことがあなた方の間で行われているのである。

神は私たちに、真実を熱心に調べて探すよう命じておられます。

1. 真実を明らかにするために神に頼る

2. 嘘だらけの世界で真実を見つける

1. 箴言 4:23 - 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

2. 詩篇 119:45 - 私はあなたの戒めを探し求めたので、自由に歩き回ります。

申命記 13:15 あなたは必ずその町の住民を剣の刃で打ち、町とそこにあるすべてのものとその家畜を剣の刃で完全に滅ぼすであろう。

神は都市の住民を財産や動物ごと完全に破壊するよう命じています。

1. 神の裁きと正義

2. 神の命令に従う

1. 申命記 13:15

2. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

申命記 13:16 あなたは、あなたの神、主のために、その戦利品をすべてその通りの真ん中に集め、その町とその戦利品すべてをことあるごとに火で焼き払いなさい。これまで;再び建ててはならない。

申命記のこの一節は神の裁きを強調し、神の力を永遠に思い出させるために都市を完全に焼き払うよう命じています。

1. 神の裁きの力

2. 神の命令に従う

1. ヨシュア記 6:17-21

2. イザヤ書 26:5-6

申命記 13:17 そして、呪われたものをあなたの手に一切渡さないであろう。それは、主がその激しい怒りから立ち直り、あなたに慈悲を示し、あなたを憐れみ、あなたに誓ったとおり、あなたを増やしてくださるためである。父親。

主は、憐れみと憐れみを示し、民を増やすという約束を果たすことができるように、呪われたものを決して保管してはならないと命じておられます。

1. 神の憐れみと憐れみ - 従順によってどのように祝福されるか

2. 従順による祝福 - 申命記 13:17 からの教訓

1. ローマ人への手紙 8:28 (そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。)

2. 詩篇 112:1 (主をほめたたえよ。主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。)

申命記 13:18 あなたの神、主の御声に聞き従い、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを守り、あなたの神、主の目に正しいことをしなさい。

私たちは主の御言葉に耳を傾け、主の目に正しいことを行うために主の戒めに従うべきです。

1.「神の目に正しく生きる」

2.「神の命令に従うことの大切さ」

1. マタイ 22:37-40 - イエスは、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい」と言われました。これは第一で最大の戒めです。そして二番目も同様です：隣人を自分のように愛してください。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めにかかっています。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは悲しいものではありません。

申命記 14 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 14:1-21 は、モーセがイスラエル人に、自分たちは神に選ばれた民であり、したがって死者や自らが負った傷を弔うことに関連した習慣を行ってはならないことを思い出させることから始まります。次に彼は、食用となるきれいな動物と不潔な動物に関するガイドラインを提供します。モーセはさまざまな動物を列挙し、食べてもよい動物（牛、羊、ヤギなど）と禁止されている動物（豚、ラクダ、ワシなど）を区別しています。彼は、ヤハウェの目的のために分けられた聖なる民であることの重要性を強調しています。

第 2 段落: 申命記 14:22-29 の続きで、モーセは十分の一の献金と捧げ物についてイスラエル人に指示しています。彼は彼らに、毎年農産物の10分の１を取り分けて、指定された礼拝の場所に持っていくように命じました。旅が遠すぎる場合は、十分の一をお金に交換し、それを使って、エホバの御前での楽しいお祝いのために、心が望む食べ物、飲み物、その他の食料を買うことができます。モーセはまた、相続財産のないレビ人を養うよう彼らに思い出させます。

パラグラフ 3: 申命記 14 章は、困っている人々に対する慈善行為を強調するモーセで終わります。彼は、町内の外国人、孤児、未亡人が食事をして満足できるように寛大さを奨励しています。モーセは、神はこのような弱い立場にある人々を見守り、彼らに同情を示すなら祝福してくださると彼らに保証します。彼はイスラエル人にエジプトでの外国人としての自分自身の経験を思い出させ、他の人と交流する際にはこのことを思い出すように勧めています。

要約すれば：

申命記 14 章は次のように述べています。

聖なる民であることは、清い動物と不浄な動物に関するガイドラインです。

十分の一を礼拝のために取り分けておく十分の一の献金と捧げ物。

慈善活動は外国人、孤児、未亡人に対して寛大な行為を行います。

聖なる民であることを強調し、清い動物と不浄な動物を区別する。

十分の一を指定された場所での礼拝のために取り分けておくための十分の一の献金と捧げ物に関する指示。

外国人、孤児、未亡人に対する寛大な慈善活動の奨励。

この章では、聖なる民であること、十分の一の献金と捧げ物に関する指示、慈善行為の重要性に焦点を当てています。申命記 14 章で、モーセはイスラエル人に、彼らは神に選ばれた民であり、したがって死者や自らが負った傷を悼む行為に従事してはならないことを思い出させます。次に、彼は食用のきれいな動物と不潔な動物に関するガイドラインを提供します。モーセはさまざまな動物を列挙し、食べてもよい動物（牛、羊、ヤギなど）と禁止されている動物（豚、ラクダ、ワシなど）を区別しています。彼は、ヤハウェの目的のために分けられた聖なる民であることの重要性を強調しています。

引き続き申命記 14 章で、モーセはイスラエル人に十分の一の献金と捧げ物について指示しています。彼は彼らに、毎年農産物の10分の１を取り分けて、指定された礼拝の場所に持っていくように命じました。旅が遠すぎる場合は、十分の一をお金に交換し、それを使って、ヤハウェの御前での楽しいお祝いのために、心が望む食べ物、飲み物、その他の食料を買うことができます。モーセはまた、相続財産を持たないが宗教的義務に奉仕するレビ人を養うよう彼らに思い出させます。

申命記 14 章は、モーセが町内で困っている人々に対する慈善行為を強調することで終わります。彼は外国人、孤児、未亡人が食事をして満足できるように寛大さを奨励しています。モーセは、神はこのような弱い立場にある人々を見守り、彼らに同情を示すなら祝福してくださると彼らに保証します。彼はイスラエル人に、外国人としてエジプトで過ごした自分自身の苦難を特徴づけた経験を思い出させ、同様の境遇にある他の人々と交流する際にはこのことを思い出すように勧めています。

申命記 14:1 あなたがたは、あなたの神、主の子である。あなたがたは、死んだ人のために自分の体を切ったり、両目の間をはげたりしてはならない。

あなた方は神の子であり、死者を偲んで自分を傷つけてはなりません。

1: 私たちは神の子供であり、死に直面しても神を通して平安と慰めを得ることができます。

2: 私たちは死者を敬うように召されており、神に喜ばれる方法でそうしなければなりません。

1: ローマ 8:15-17 - あなたがたは恐れるほどの束縛の霊を再び受けていないからです。しかし、あなたがたは養子縁組の御霊を受けました。それによって私たちは叫びます、アバ、父よ。

2: マタイ 22:37-39 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ」。

申命記 14:2 あなたはあなたの神、主にとって聖なる民であり、主はあなたを、地上のすべての国々の中でも特別な民として選ばれたのです。

神はご自身にとって特別な民であり、地球上の他のすべての国民とは区別されるようにイスラエル人を選びました。

1. 神は私たちを特別なものとし、私たちをご自身のものとして選ばれました

2. 神の特別な民、つまり神に選ばれた者として生きる

1. エペソ人への手紙 2:8-10 - あなたは恵みによって、信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. テトス 3:4-7 - しかし、私たちの救い主神の慈しみと愛に満ちた親切が現れたとき、神は私たちが義に従って行った行いのせいではなく、ご自身の憐れみに従って、再生と再生の洗いによって私たちを救ってくださいました。神は私たちの救い主イエス・キリストを通して私たちに聖霊を豊かに注いでくださいました。それは、私たちが彼の恵みによって義とされ、永遠の命の希望に従って相続人となるためです。

申命記 14:3 忌まわしいものを食べてはならない。

この一節は忌まわしいものの摂取に対して警告しています。

1. 神の律法を守ることを学ぶ: 私たちが避けるべき忌まわしいこと

2. 神の言葉の力: 忌まわしいことを避ける

1. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「だから、食べるにも飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

2. 箴言 4:20-23 - 「わが子よ、わたしの言葉に耳を傾けよ。わたしの言葉に耳を傾けなさい。それらをあなたの目から離さず、あなたの心の真ん中に留めておきなさい。それは、見つける者にとって命だからである」 「彼らと彼らの肉体のすべてに健康を与えてください。全力を尽くして心を保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。」

申命記 14:4 あなたがたが食べる獣は、牛、羊、山羊である。

神は私たちに、特定の種類の動物だけを食べるように命じています。

1. 食べることの神聖さ: 神の言葉は私たちの体に何を入れるべきかをどのように教えているか

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすのか

1. ローマ 14:17-19 - なぜなら、神の国は飲み食いの問題ではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。

2. レビ記 11:3-8 - 地上にいる動物のうち、あなたが食べてもよい動物は次のとおりです：牛、羊、山羊、鹿、ガゼル、ノロジカ、野ヤギ、アイベックス、カモシカ、マウンテンシープ。

申命記 14:5 ハート、ノロジカ、ダマジカ、野ヤギ、ピガーグ、野牛、セーム革。

この一節には、イスラエル人が食べることを許可されている7匹の動物について説明されています。

1. 神の食事法に従うことは、私たちを神に近づけます。

2. 神の知恵は、神が私たちに提供してくださる食べ物の中に見ることができます。

1. レビ記 11:2-3 「イスラエルの人々に言いなさい。『地上のすべての動物のうち、あなたが食べてもよい生き物はこれです。ひづめの部分、四つ足のもの、蹄を噛むものはすべて、これです。』反芻する、動物たちの間で、あなたは食べることができます。

2. 詩篇 104:14 - あなたは家畜のために草を生やし、人間が栽培する植物を育てて、人が地から食物を生み出すことができるようにします。

申命記 14:6 また、ひづめを分け、その裂け目を二つの爪にし、獣同士で反芻するすべての獣は、あなたがたに食べるために与えられる。

申命記 14章6節のこの一節は，反芻してひづめを二つに分ける動物は食べてもよいと述べています。

1. 主の備え: 神は私たちが食べる食べ物を含め、多くの祝福を私たちに与えてくださいました。

2. 神の戒め: 神は私たちに、神の基準を満たす特定の動物を食べるようにという戒めを与えました。

1. テモテ第一 4:3-4 - 「結婚を禁じ、肉を控えるよう命じているが、神はそれを信じ、真理を知っている人々に感謝して受け入れられるように創造された。神の創造物はすべて善であり、何もないからである」感謝して受け取られるのであれば、拒否されることはありません。」

2. 詩篇 136:25 - 「すべての肉なる者に食物を与えてくださる方は、その憐れみがとこしえに続くからです。」

申命記 14:7 ただし、反芻するもの、またはひづめを裂くものを食べてはならない。ラクダ、ノウサギ、コニーのように、彼らは反芻しますが、ひづめは裂けません。したがって、彼らはあなたにとって汚れています。

神はご自分の民に、ラクダ、ノウサギ、イモモチなど、反芻するがひづめが分かれていない動物を食べないよう命じられました。

1.「神の命令と私たちの従順」

2. 「不浄と清い: 日常生活のスピリチュアルな導き」

1. レビ記 11:2-4

2. ローマ人への手紙 12:1-2

申命記 14:8 豚は、ひづめを裂くが、反芻しないので、あなたがたにとって汚れている。あなたがたは、その肉を食べたり、死骸に触れたりしてはならない。

神はイスラエル人に、豚肉を食べたり、死んだ豚の死骸に触れたりしないようにと命じています。

1. 神の言葉は、私たちがどのように人生を生きるべきかについて明確な指示を与えてくれます。

2. たとえそれが難しく、奇妙に見えるとしても、私たちは神の命令に注意深く従わなければなりません。

1. テモテ第一 4:4-5 なぜなら、神の被造物はどれも良いものであり、感謝をもって受け入れるなら、拒むべきものは何もありません。神の言葉と祈りによって神聖なものとされるからです。

2. ローマ人への手紙 14:14 私は知っていますし、主イエスにそう説得されています。それ自体が汚れているわけではありません。しかし、何かを汚れているとみなす者にとって、それは汚れているのです。

申命記 14:9 あなたがたは、水の中にいるすべてのものを食べなければならない。ひれと鱗のあるものはすべて食べなければならない。

この一節には、神はイスラエル人がひれと鱗のある魚を食べることを許可されていると述べられています。

1. 主の豊かさを喜ぶ - 神が被造物を通して私たちにどのように糧を与えてくださるか。

2. 主の命令に従う - 神の律法に従うことがなぜ重要なのか。

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

2. 黙示録 19:9 - そして彼は私に言った、「小羊の結婚の晩餐に召された人々は幸いであると書きなさい！」と書きなさい。そして彼は私にこう言いました、「これは神の本当の言葉です。」

申命記 14:10 また、ひれと鱗のないものは食べてはなりません。それはあなたにとって汚れたものです。

神はイスラエル人に、ひれや鱗のない動物を食べてはならないと命じられました。

1. 神の言葉に従順な人生を送る

2. 神の戒めの聖さ

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

申命記 14:11 あなたがたは、すべてのきれいな鳥を食べなければなりません。

申命記のこの一節は、私たちにきれいな動物や鳥を食べるよう勧めています。

1. きれいに食べることの重要性 - 神の食事法に従うことを学ぶ

2. 神の指示に従う - 清い食事をし、義にかなった生活を送る

1. レビ記 11:1-47 - きれいな食事をするための主の指示

2. 詩篇 103:1-5 - 神の祝福と導きを讃美する

申命記 14:12 ただし、これらのものは、あなたがたは食べてはいけない、ワシ、オシフラゲ、ミサゴ、

神はイスラエル人に特定の鳥を食べないように命じられます。

1: たとえ神が私たちに従うことを望んでいる理由が明らかでない場合でも、私たちは神の命令を尊重すべきです。

2: たとえ理解できなくても、神の命令は常に私たちの益となるという信仰を持たなければなりません。

1: 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

申命記 14:13 そして、その仲間のグライド、トビ、ハゲワシ、

神はご自分の民に十分の一を納めるよう命じられています。

1. 十分の一献金の重要性: 寛大さと感謝の気持ちを持って生活する

2. お金に関する聖書の視点: 神の備えと私たちの責任

1. マラキ書 3:10-12 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。全能の主はこう言われる、「これで私を試してみなさい。そして私が天国の水門をこじ開けて、あなたがたに十分な余地がないほど多くの祝福を注ぐかどうかを見てください。」

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

申命記 14:14 そして、すべてのカラスは、その種類に従って、

そして、鳥の中でも強い者はその種類に続き、また地上のあらゆる獣もその種類に続き、あらゆる種類の二匹があなたのところに来て、彼らを生かしてください。

神はノアに、動物を生かしておくためにあらゆる種類の動物を二匹ずつ箱舟に乗せるよう命じました。

1. 神の忠実さ: 神がノアに与えた任務の困難にもかかわらず、神の忠実さは保たれています。

2. 困難なときの従順: たとえ困難に見えるときでも、私たちは神に従順でなければなりません。

1. ヘブライ人への手紙 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意しました。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となりました。」信仰による義です。」

2. ペテロ第二 2:5 - 「そして、古い世界を救わなかったが、義の説教者であるノア 8 人を救い、不敬虔な人々の世界に洪水をもたらしました。」

申命記 14:15 また、フクロウ、夜鷹、カッコウ、それにその類の鷹、

神はご自分の民に食物として鳥を与えられました。

1. 神の備え: すべての必要を主に信頼してください

2. 地の獣に感謝する: 申命記 14:15 の考察

1. 詩篇 8:6-8 - 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地でなんと荘厳なものでしょう。あなたは自分の栄光を天の上に掲げました。あなたは、子供や幼児の口から、敵と復讐者を黙らせるために、敵のために賞賛を定めました。

2. 詩篇 145:15-16 - すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは適切な時に彼らに食べ物を与えます。あなたは手を広げ、あらゆる生き物の欲望を満たします。

申命記 14:16 小さなフクロウと大きなフクロウと白鳥、

そしてペリカン、そしてギアーグル、

神は私たちに、自分たちを養うためにその土地の動物を使うよう命じています。

1: 私たちは自分自身を維持するための資源を提供してくださった神に感謝すべきです。

2: 私たちはその土地の動物を責任を持って注意して使用する必要があります。

1: 創世記 9:3 - 生きているすべての動くものはあなたの肉になります。たとえ緑のハーブがあなたにすべてを与えたとしても。

2: レビ記 11:2-4 イスラエルの子らに言いなさい。「地上にいるすべての獣のうち、あなたがたが食べるべき獣はこれらである。」獣のうち、ひづめが分かれていて、偶蹄類で、反芻するものはすべて、あなたがたは食べるべきである。それにもかかわらず、あなたがたは、反芻するもの、または蹄を分割するものを食べてはならない。ラクダのように、彼は反芻するが、蹄を分割しないからである。彼はあなたにとって汚れた者です。

申命記 14:17 ペリカン、大鷲、鵜、

主はイスラエル人に、特定の鳥を食べてはならないと命じられました。

1. 神はすべての被造物に対して計画と目的を持っています。

2. 私たちは自分の行動と、それがたとえ最も小さな生き物であってもどのような影響を与えるかを注意深く考慮しなければなりません。

1. 創世記 1:26-28

2. 詩篇 104:24-25

申命記 14:18 コウノトリ、それに同類のサギ、タゲリ、コウモリ。

申命記のこの一節には、コウノトリ、サギ、タゲリ、コウモリの 4 羽の鳥について言及されています。

1. 創造の美しさ: 神の創造物の多様性を鑑賞する

2. 飛ぶことの意味: 鳥の精神的な意味を探る

1. 創世記 9:12-13 - ノアとすべての生き物との神の契約

2. 詩篇 104:12-15 - 大小のすべての生き物に対する神の配慮

申命記 14:19 また、這うものはすべて、あなたがたにとって汚れているので、食べてはならない。

主はイスラエル人に、飛んでいる昆虫は汚れているので食べてはならないと命じられます。

1. イスラエル人の食事法を詳しく見る

2. 汚れているとはどういう意味ですか?

1. レビ記 11:41-45

2. レビ記 20:25-26

申命記 14:20 ただし、すべての清い鳥のうち、あなたがたは食べてもよい。

この一節は、きれいな鳥を食べてもよいと説明しています。

1. 聖書に定められた食事法に従うことの重要性。

2. 神の創造の恵みを享受できる祝福。

1. レビ記 11:1-47 - イスラエル人が食べることを許された清い動物と不浄な動物について説明した一節。

2. 創世記 1:29-30 - 地球上のすべての生き物を食べるようにという人類に対する神の命令を説明する一節。

申命記 14:21 あなたがたは、自然に死んだものを食べてはならない。それをあなたの門にいる見知らぬ人に与えて、彼がそれを食べられるようにしなければならない。さもなければ、それを外国人に売ってもよい。あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからである。母親の乳の中に子供がいるのを見てはならない。

神は神の民に、外国人と食べ物を分け合うよう命じ、母親の乳で子供を料理してはならないと命じています。

1. 神の寛大さ - 私たちは神の模範にどのように従うことができるか

2. 敬意の重要性 - 創造物をどのように尊重できるか

1. マタイ 5:43-44 - 自分のように隣人を愛しなさい

2. ローマ 12:1-2 - 自分の体を生きたいけにえとしてささげます

申命記 14:22 あなたは、畑が毎年実らせるあなたの種のすべての十分の一を真に納めなければなりません。

神はご自分の民に、毎年収穫量の10分の１を十分の一として取り分けておくよう命じています。

1. 「祝福に満ちた人生を送る：従順の証しとしての十分の一献金」

2. 「感謝の心で惜しみなく与える：什一献金の意義」

1. マラキ書 3:10 - 「わたしの家に肉があるように、十分の一をすべて倉庫に持ってきなさい。そして今ここでわたしを証明しなさい、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開かせなければ、あなたに祝福を注ぎなさい、それを受け取る余地がなくなるように。」

2. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。十分な量を、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、駆け寄ります。人々はあなたの胸に与えます。なぜなら、あなたがたはそれを満たしているのと同じ量ででしょう」もう一度あなたを測ってください。」

申命記 14:23 そして、あなたは、あなたの神、主の御前で、主が御名を置くために選ばれる場所で、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の十分の一、およびあなたの牛の群れと家畜の初子を食べなければならない。あなたの群れ。それは、あなたが常にあなたの神、主を畏れることを学ぶためです。

この箇所は、自分の作物、ワイン、油、牛の群れの十分の一を捧げることによって神に敬意を表する方法について語っています。

1. 寛大な生活を送る: 十分の一の献金で神を敬う

2. 感謝の心: 常に主を畏れることを学ぶ

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. 申命記 6:5 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

申命記 14:24 もしその道があなたにとって長すぎて、あなたがそれを運ぶことができないなら、あるいは、その場所があなたから遠すぎて、あなたの神、主があなたを祝福されたときに、あなたの神、主がそこに御名を置く場所を選ぶならば、

神はイスラエル人に、たとえ旅が長すぎても、その場所が遠すぎても、ご自分の名を定めた場所に捧げ物を持ってくるようにと指示されました。

1. 従順の祝福: 神の命令に従うよう励ます

2. 信仰の力: 神の計画に信頼を置く

1. 申命記 14:24

2. マタイ 17:20 - そしてイエスは彼らに言われた、「あなたたちの信仰が薄いからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

申命記 14:25 それから、あなたはそれをお金に変え、そのお金を手に結び、あなたの神、主が選ばれる場所に行かなければなりません。

この箇所は、神が与えてくださったものを神に捧げ、神が選んだ場所に進んで行くよう読者に勧めています。

1.「従順の祝福：神が備えてくださったものを神に捧げる」

2.「主の導きに喜んで従う」

1. マラキ書 3:10 わたしの家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天国の窓を開け、必要がなくなるまであなたに祝福を注ぎ込まないのなら、それによって私を試みる、と。

2. 箴言 3:9 10 あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

申命記 14:26 そして、あなたはその金を、あなたの魂が欲するもの、牛、羊、ワイン、強い酒、またはあなたの魂が望むすべてのものに与え、そこであなたの神、主の前で食事をしなければならない。そうすれば、あなたとあなたの家族は喜ぶでしょう。

神は、自分自身と家族に喜びと満足をもたらす品物を購入するために十分の一献金を使うようにと命じられています。

1. 神の備えを信頼して人生を最大限に生きましょう。

2. 十分の一献金を使って周囲の人たちに投資し、家庭に喜びをもたらしましょう。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 箴言 11:25 - 寛大な人は豊かになり、水を一杯与える人は祝福の水を受けるでしょう。

申命記 14:27 あなたの門の中にいるレビ人。あなたは彼を見捨ててはなりません。なぜなら、彼はあなたと何の関係も相続財産も持たないからです。

レビ人は他の部族のように相続財産の一部を持っていないので、イスラエルの人々から見捨てられるべきではありません。

1. レビ人を世話することの重要性

2. 聖書における相続の意味

1. ルツ 4:10 - さらに、私は、死者の相続財産にその名を高めるために、マロンの妻であるモアブの女ルツを私の妻として買い取りました。

2. エペソ 1:11 - 私たちは、御意志の勧告に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められており、この方において相続財産を獲得しました。

申命記 14:28 三年の終わりに、あなたはその年に増加した十分の一をすべて引き出し、それをあなたの門の中に積み上げなければなりません。

什分の一は神の働きを維持するための財源を提供します。

1. 神の豊かさの約束 - 十分の一献金に対する私たちの忠実さは、どのようにして神の忠実さを明らかにするか

2. 什分の一の重要性 - 神の祝福の忠実な管理者となるよう求める呼びかけ

1. マラキ書 3:10 - 「わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持ってきなさい。そして今ここでわたしを証明しなさい、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開かせなければ、あなたに祝福を注ぎなさい、それを受け取る余地がなくなるように。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

申命記 14:29 そして、あなたの門の中にあるレビ人（彼はあなたと何の分け前も相続財産も持っていないので）、よそ者、父親のいない人、やもめが来て、食べて満足するでしょう。あなたの神、主があなたの行うすべての御手の業においてあなたを祝福してくださいますように。

この聖句は、レビ人、よそ者、孤児、やもめなど、困っている人たちの世話をすべきであることを思い出させます。

1. 困っている人への配慮 - 困っている人に寄付をすることは、神を敬い、神の民を祝福する方法です。

2. 未亡人と孤児 - 私たちは、困っている人や弱い立場にある人に対して寛大で同情的であるべきです。

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。

申命記 15 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: 申命記 15:1-11 では、安息日と釈放の年という概念が導入されています。モーセはイスラエル人に、7年ごとに安息年とし、その間に同胞のイスラエル人が負っている借金を帳消しにしなければならないと指示します。同氏は、サバティカル・イヤーが近づいていることを理由にこのリリースを差し控えるべきではないと強調する。モーセはまた、困っている人たちに対して寛大になり、主が彼らの寛大さを祝福してくださるから、返済を期待せずに貸すようにと命じています。

第 2 段落: 引き続き申命記 15:12-18 で、モーセはヘブライ人の奴隷の問題について言及しています。彼は彼らの解放と扱いに関する規制の概要を説明します。ヘブライ人の奴隷は6年間奉仕した後、7年目に経済的負担なしで解放されることになっている。奴隷が愛と忠誠心から主人のもとに留まる事を自発的に選択した場合、永久奴隷の証として耳ピアスの儀式が行われます。ただし、主人は奴隷を親切に扱い、解放されたときに必要なものを提供するように指示されています。

段落 3: 申命記 15 章は、モーセが捧げ物と初生動物を強調することで終わります。彼はイスラエル人に、指定された礼拝の場所で、喜びの心をもってヤハウェの前に捧げ物をささげることについて指示しています。モーセは彼らに、初生の動物を食べてはならず、その代わりにそれを供物としてヤハウェの前に持っていくか、必要に応じて銀や金相当物を使って償還しなければならないことを思い出させます。

要約すれば：

申命記 15 章には次のことが記されています。

サバティカル・イヤーは借金を帳消しにして寛大になる。

ヘブライ人奴隷の6年後の釈放に関する規制。

ヤハウェの前に捧げられる供物と初子動物。

同胞イスラエル人が負っている借金を帳消しにする安息日を強調する。

ヘブライ人奴隷を6年後に釈放し、親切に扱うことに関する規則。

喜びの心でヤハウェの前に捧げる供物と初子動物に関する指示。

この章は、安息年、ヘブライ人奴隷に関する規制、捧げ物と初生動物に関する指示に焦点を当てています。申命記 15 章で、モーセは解放の年である安息日の概念を導入しています。彼はイスラエル人に、7年ごとに同胞が負っている借金を帳消しにしなければならないと指示しました。モーセは、安息日が近づいているからといってこの解放を差し控えるべきではなく、むしろ困っている人たちに対して寛大であり、主が彼らの寛大さを祝福してくださるから返済を期待せずに貸してあげるべきであると強調しています。

引き続き申命記 15 章でモーセはヘブライ人の奴隷の問題について取り上げます。彼は彼らの解放と扱いに関する規制の概要を説明します。ヘブライ人の奴隷は6年間奉仕した後、7年目に経済的負担なしで解放されることになっている。奴隷が愛と忠誠心から主人のもとに留まる事を自発的に選択した場合、永久奴隷の証として耳ピアスの儀式が行われます。ただし、主人は奴隷を親切に扱い、解放されたときに必要なものを提供するように指示されています。

申命記 15 章は、モーセが指定された礼拝の場所で喜びに満ちた心でヤハウェの前に捧げ物をささげたことを強調して終わります。彼はイスラエル人に、初生の動物を食べるべきではなく、その代わりにそれを供物としてヤハウェの前に持ってくるか、必要に応じて銀や金相当物を使って償還しなければならないことを思い出させます。これらの指示は、神の備えを尊重し、礼拝に従って神に属するものを捧げることを思い出させるものとして役立ちます。

申命記 15:1 7 年ごとの終わりに、あなたは釈放されなければなりません。

この一節は、7 年ごとにリリースを行うべきであると指示しています。

1. 許しの力: 7 年ごとにリリースすることの重要性

2. 寛大さの祝福: 生活の中で解放を実践することの重要性

1. ルカ 6:36-38 - 「あなたがたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれることはありません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められることはありません。許しなさい。そうすれば、あなたは赦されます。与えなさい、そしてそれはあなたに与えられます。」

2. マタイ 18:21-22 - 「それからペテロがイエスのところに来て言った、『主よ、私の兄弟は何回私に対して罪を犯しますか、私は彼を許しますか？七回までですか？』」イエスは彼に言われた、「わたしは七回までではなく、七の七十倍までとは言いません。」

申命記 15:2 免除の方法は次のとおりです。隣人に貸している債権者はみな、それを免除しなければなりません。隣人や兄弟にそれを強要してはならない。それは主の解放と呼ばれるからです。

この聖句は、私たちに恩義のある人たちを許し、隣人や兄弟に返済を強要してはならないと教えています。

1. 許しの力: 恵みのある人生を送る方法

2. 寛大さと思いやり: 神の模範に従うには

1. エペソ 4:32 そして、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

2. ルカ 6:35-36 しかし、敵を愛し、彼らに善を行い、何も見返されることを期待せずに貸してください。そうすれば、あなたの報酬は大きくなり、いと高き方は恩知らずの邪悪な者たちに親切であるため、あなた方はその子供となるでしょう。

申命記 15:3 外国人に対して、あなたは再びそれを要求するかもしれません。しかし、あなたの兄弟であるあなたの手であなたのものは解放されます。

同胞のイスラエル人があなたに負っている負債はすべて免除してください。ただし、外国人があなたに負っている負債は必ず回収してください。

1: 私たちは、負債をすべて免除して、兄弟たちに恵みと憐れみを与えるよう求められています。

2: 神は正義なので、外国人が私たちに負っている借金は必ず回収しなければなりません。

1: ルカ 6:35-36 「しかし、あなたがたは敵を愛し、善を行い、もう何も期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの報いは大きく、あなたがたはいと高き方の子らとなるでしょう。なぜなら、いと高き方は親切だからです」 「あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深くありなさい。」

2: マタイ 18:23-35 - 「ですから、天の御国は、家来たちを考慮に入れたある王にたとえられます。そして、彼が計算し始めたとき、一人が彼のところに連れて来られ、その王は彼に一万タラントンの借金を負っていました」 「しかし、彼が支払う必要がなかったので、彼の主は彼に、妻、子供たち、そして彼のすべての所有物を売り払って支払うように命じました。そこで、召使いはひれ伏し、彼を崇拝して言いました、「主よ」 「忍耐してください。すべてお支払いします。すると、そのしもべの主人は同情の念を抱き、彼を解放し、借金を免除しました。」

申命記 15:4 ただし、あなたがたの中に貧しい人がいなくなるときを除きます。あなたの神、主が相続地としてあなたに与えて所有する地において、主はあなたを大いに祝福してくださるからである。

貧しい人々を世話するという神の戒め。

1.「貧しい人々に仕えることで神に仕える」

2.「隣人を愛せよ：貧しい人々への思いやり」

1. ヤコブ 1:27 「父なる神の前に清く汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚れないように保つことです。」

2. イザヤ書 58:6-7 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることではないでしょうか。あなたのパンを飢えた人たちに分け与え、ホームレスの貧しい人たちをあなたの家に連れて行きなさい。裸の人を見たら、自分の肉体から身を隠さず、その人を覆うためですか？」

申命記 15:5 ただ、あなたがあなたの神、主の声を注意深く聞き、今日わたしがあなたに命じるこれらすべての戒めを守るなら。

神は私たちに、神の声に注意深く従い、神のすべての戒めを守るように命じられています。

1. 神の声に従う：真の成就への道

2. 従順の約束: 神からの祝福

1. マタイ 7:24-25 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

2. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

申命記 15:6 あなたに約束されたとおり、あなたの神、主があなたを祝福してくださいますように。あなたは多くの国々に貸しますが、借りてはなりません。そしてあなたは多くの国々を統治するでしょうが、彼らはあなたを統治することはありません。

主は多くの国々に借りずに貸す者を祝福され、多くの国々を統治しますが、それらに支配されることはありません。

1: 主に信頼してください。そうすれば主は備えてくださいます。

2: 神は忠実であり、約束を守ります。

詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

イザヤ書 25:1 主よ、あなたは私の神です。私はあなたを高め、あなたの御名を讃えます。あなたは素晴らしいことをしたからです。あなたの昔からの助言は忠実さと真実です。

申命記 15:7 あなたの中に、あなたの神、主があなたに与えられるあなたの土地の門の中に、あなたの兄弟の一人の貧しい人がいるなら、あなたはあなたの心をかたくなにしてはならない、またあなたの貧しい兄弟から手を閉ざしてはならない。

神は私たちに、利己的ではなく、自分たちのコミュニティで困っている人たちに対して寛大になるよう命じています。

1. 寛大さ：神の心

2. 慈悲：神の意志を実現する

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、それはあなたに与えられます。十分な量を、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、駆け寄ります。人々はあなたの胸に与えます。なぜなら、あなたがたはそれを満たしているのと同じ量ででしょう」もう一度あなたを測ってください。」

2. 1 ヨハネ 3:17 18 - 「しかし、この世に良いものを持っていて、自分の兄弟が困っているのを見て、自分の憐れみの心を彼から閉ざしている者が、どうして彼の中に神の愛が宿るでしょうか。私の小さな子供たちよ、やめましょう。」言葉でなく、言葉で愛するのではなく、行いと真実で愛してください。」

申命記 15:8 しかし、あなたは彼の手を大きく開いて、彼の必要に応じて、彼が望むものを必ず十分に貸してください。

神は私たちに、困っている人たちに惜しみなく貸しなさいと命じておられます。

1: 神の寛大さと私たちの義務: 寛大な生活を送る。

2: 祝福を分かち合う: 他の人の必要を満たす。

1: 使徒 20:35 私は、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助け、主イエスご自身が言われた「受けるより与える方が幸いである」という主イエスの言葉を思い出さなければならないことを、あらゆることにおいてあなたに示しました。

2: エペソ人への手紙 4:28 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えられるように、自分の手で正直に働いて働かせてください。

申命記 15:9 あなたの邪悪な心の中に、「七年目、解放の年が近づいている」という考えがないよう気をつけなさい。そしてあなたの目はあなたの哀れな兄弟に対して邪悪であり、あなたは彼に何も与えません。そして彼はあなたに対して主に叫びます、そしてそれはあなたにとって罪です。

神は、困っている人たちからの助けを差し控えることは罪であるとして、私たちに警告しています。

1. 思いやりの力: 他者を助けることで神の愛を示す方法

2. 利己主義の危険性: なぜ自分より他人を優先すべきなのか

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「そして、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2. ヤコブ 2:15-17 - 「兄弟や姉妹が裸で、日々の食べ物にも困っていて、あなたがたの誰かが、「安らかに出発し、体を温めてお腹を満たしなさい」と言ったのに、彼らに必要なものを与えなかったとしたら、 」

申命記 15:10 あなたは必ず彼に与えなければなりません。あなたが彼に与えるとき、あなたの心は悲しまないでしょう。それは、あなたの神、主がこのことのために、あなたのすべての行いと、あなたの手を注ぐすべてのことにおいてあなたを祝福してくださるからです。

神は私たちに、惜しみなく、心を開いて与えるように命じておられます。そうすることで神は祝福してくださるでしょう。

1. 寛大さ：与える心

2. 神は寛大さに報われる

1. マタイ 6:21-24 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。

申命記 15:11 貧しい者がこの国から絶えることはないから、わたしはあなたに命じて言います、「あなたはあなたの土地で、あなたの兄弟、あなたの貧しい人たち、あなたの貧しい人たちに手を大きく広げなさい。」

申命記のこの節は、困っている人に対する寛大さの重要性を強調しています。

1.「寛大さの力：困っている人への配慮」

2. 「思いやりのある人生を送る：寛大さを実践する」

1. マタイ 19:21 - イエスは、「完全になりたいなら、行って、持ち物を売って貧しい人たちに施しなさい。そうすれば、天に宝を持つでしょう」と言われました。

2. イザヤ書 58:10 - もしあなたが飢えた人々のために自分の身を費やし、抑圧されている人々の必要を満たすなら、あなたの光は暗闇の中に輝き、あなたの夜は真昼のようになるでしょう。

申命記 15:12 もしあなたの兄弟、ヘブライ人男性、またはヘブライ人女性があなたに売られて、６年間奉仕したとしたら、それから七年目に、あなたは彼をあなたから自由にしてあげなければなりません。

申命記のこの一節は、他者を公平に、そして親切に扱うことの重要性を語っています。

1. 「優しさと思いやりの価値: 申命記 15:12 を見て」

2.「すべての人への思いやり：申命記15章12節のメッセージ」

1. 箴言 3:27-28 - 「あなたにできることがあるのなら、受けるべき人に善を差し控えてはなりません。隣人に、『行って、また来なさい、明日あげるから』などと言ってはならない。あなたがそれを持っているとき。

2. マタイ 7:12 - 「だから、あなたが他人にしてほしいと願うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

申命記 15:13 そして、あなたが彼をあなたから自由に送り出すとき、あなたは彼を空っぽにして去らせてはなりません。

この一節は、寛大であること、そして誰も手ぶらで私たちを離れることを許さないことを私たちに勧めています。

1. 寛大さの祝福

2. 与える力

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. 箴言 22:9 - 「寛大な人は、自分の食べ物を貧しい人たちに分け与えるので、自分自身も祝福されるでしょう。」

申命記 15:14 あなたは、あなたの羊の群れ、床、ぶどう搾り場から、惜しみなく彼に与えなければなりません。あなたの神、主があなたを祝福されたものを彼に与えなければなりません。

神は私たちに、私たちの祝福を困っている人たちに惜しみなく与えるよう命じておられます。

1.「汝の隣人を愛せよ：寛大さへの呼びかけ」

2.「祝福から祝福へ：神の賜物を分かち合う」

1. マタイ 25:35-40 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を招き入れてくれたのです。」

2. コリント人への手紙第二 9:6-8 「これを覚えておきなさい。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、惜しみなく種を蒔く人は、豊かに刈り取ることになる。」

申命記 15:15 そして、あなたはエジプトの地で保証人であったこと、そしてあなたの神、主があなたを救ってくださったことを覚えておくべきである。だから、私は今日あなたにこのことを命じる。

主はイスラエル人に、エジプトで奴隷にされていた時代と、主がどのように彼らを救い出したかを思い出すように命じられました。

1. 主の救いの愛: イスラエル人の物語から学ぶ

2. 思い出す力: イスラエル人の遺産で信仰を強める

1. 出エジプト記 14:30-31 - こうして主はその日イスラエルをエジプト人の手から救われ、イスラエルはエジプト人が海岸で死ぬのを見た。こうしてイスラエルは、主がエジプト人に対してなされた大いなる御業を見たので、民は主を畏れ、主とその僕モーセを信じた。

2. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。キリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富とみなした。それは、キリストが報いの報いを尊重していたからである。

申命記 15:16 もし彼があなたに言ったなら、私はあなたから離れません。彼はあなたとあなたの家を愛しているから、あなたと仲良くしているからです。

この一節は、誰かを愛し、彼らに満足することについて語っています。

1. 愛の力: 持続的で意味のある関係を育む方法

2. 真実を貫く: 困難があっても人間関係にコミットし続ける

1. ヨハネ第一 4:7-8 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛のない人は神を知りません。

2. コリント人への第一の手紙 13:4-7 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

申命記 15:17 それから、あなたはアウルを取り、それを彼の耳を通して戸口に突き刺すでしょう。そうすれば、彼は永遠にあなたのしもべとなるでしょう。また、あなたの召使いに対しても、同様にしなければなりません。

神は私たちに、敬意と優しさを持って僕たちを扱うように命じられています。

1) 優しさの影響: 他人に対する私たちの扱いがどのように神の愛を反映しているか

2) 思いやりの力: 愛を人間関係の指針にしましょう

1) エペソ人への手紙 6:5-9 - 主人を尊敬し尊敬することの重要性

2) マタイ 7:12 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもする

申命記 15:18 あなたが彼をあなたから自由に送り出すとき、あなたには困難に思われないでしょう。というのは、彼はあなたに六年間仕えるということで、あなたにとって二重雇用の僕に値するものだからです。あなたの神、主はあなたの行うすべてのことにおいてあなたを祝福してくださるでしょう。

神は私たちに、困っている人たちに寛大になるよう勧めておられます。

1. 寛大さの力: 申命記 15:18 の探求

2. 与えることの祝福: 申命記 15:18 における神の励まし

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. 箴言 11:25 - 「寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は自分も元気づけられる。」

申命記 15:19 あなたの群れと群れから生まれたすべての雄の初子は、あなたの神、主に聖別しなければならない。あなたは、牛の初子を扱ってはならず、羊の初子の毛を刈ってはならない。

人の群れや群れの雄の初子はすべて、主のために取り分けられなければなりません。これらの動物を作業や毛刈りに使用してはなりません。

1. 生命の神聖さ: 神の創造の賜物に感謝する

2. 律法の中心: 主への従順と犠牲

1. レビ記 27:26-28 - 主への献身に関する指導原則

2. マラキ書 3:10 - 神への十分の一の祝福

申命記 15:20 あなたとあなたの家族は、毎年、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の御前でそれを食べなければならない。

申命記 15:20 はイスラエル人に、毎年主が選ばれた場所で主の前で食事をするように指示しています。

1. 感謝の祝福 - 感謝の心はどのように私たちの人生に喜びと祝福をもたらしますか。

2. 礼拝の場所 - 主が選ばれた特定の場所で主のもとに来ることの重要性を探ります。

1. ルカ 17:11-19 - 治癒した 10 人のらい病人のうち、感謝を表しに戻ってきたのは 1 人だけでした。

2. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の庭に入りなさい。

申命記 15:21 もしそこに、足が不自由であったり、目が見えなかったり、あるいは病気の傷があるかのように、傷があるなら、それをあなたの神、主にいけにえとして捧げてはならない。

神はイスラエル人に、跛行、盲目、その他の病気の傷のある動物を主に犠牲として捧げないようにと命じられました。

1. 神の聖さ: 完璧な礼拝への呼びかけ

2. 神の慈しみ: すべての生き物への思いやり

1. レビ記 22:20-25 - 完全な動物を犠牲としてささげるための主の指示

2. 詩篇 51:17 - 打ち砕かれ悔いる心を犠牲として受け入れてほしいという神への嘆願。

申命記 15:22 あなたは自分の門の中でそれを食べなければなりません。汚れた人も清い人も、ノロジカのように、またハラのように、同じようにそれを食べなければなりません。

この一節は、清い者と汚れた者の間で食物を分かち合うことについて論じており、寛大さともてなしを奨励しています。

1. 寛大さの力: 未信者と分かち合うことを学ぶ

2. 見知らぬ人をもてなす、おもてなしの心

1. ルカ 14:12-14 - イエスは客人に対するもてなしを奨励する

2. イザヤ書 58:7 - 神は私たちに、飢えた人々に食物を分け与えるよう命じています。

申命記 15:23 ただ、その血を食べてはなりません。あなたはそれを水のように地面に注ぎなさい。

この一節は、動物を血ごと食べるのではなく、その血を地面に注ぐべきであると教えています。

1. 神の律法: 食事に関する神の指示を尊重する

2. 人生の祝福: 私たちの生活における豊かさの贈り物

1. レビ記 17:14 すべての生き物の命はその血であり、その血はその命なのです。それゆえ、わたしはイスラエルの人々に言った、「あなたはいかなる生き物の血も食べてはならない。あらゆる生き物の命はその血であるからである。」それを食べる者は断ち切られるであろう。

2. 詩篇 24:1 地は主のものであり、その満ち満ちたもの、世界とそこに住む者たちである。

申命記 16 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 16:1-8 は過越の祭りの遵守に焦点を当てています。モーセはイスラエル人に、エジプトからの解放の記念としてアビブ月（後にニサンとして知られる）にそれを祝うように指示しました。彼は、指定された礼拝の場所で過越の子羊を犠牲にし、7日間種なしパンを食べなければならないことを強調しました。モーセはまた、初日と7日目には仕事を控え、神聖な集会のために集まるよう勧めています。

段落 2: 申命記 16:9-17 の続きで、モーセは週の祝日 (ペンテコステとしても知られています) を紹介します。彼は彼らに、収穫を刈り始めてから7週間を数え、指定された場所でヤハウェの前で供物と楽しいお祝いをしてこの祭りを祝うように指示しました。モーセは、誰もが自分の能力に応じて与え、レビ人、外国人、孤児、未亡人を含む家族と一緒に喜ぶべきであると強調しています。

パラグラフ 3: 申命記 16 章は、仮庵の祭り (ブース) に関する指示で終わります。申命記 16:13-17 で、モーセは彼らに、脱穀場やぶどう酒搾り場から作物を集めた後、この祭りを 7 日間守るように命じています。彼らは、指定された礼拝の場所で、家族、召使い、レビ人、外国人、孤児、未亡人とともに、主の前で喜ぶべきです。モーセは、この祝賀は、神がどのようにして彼らをエジプトから導き出し、荒野の旅の間に一時的な避難所に彼らの中に住まわせたかを思い起こさせるものであると強調しました。

要約すれば：

申命記 16 章は次のように述べています。

エジプトからの解放を祝う過越祭の行事。

7週間を数える週の祝日、楽しいお祝い。

神の備えを思い起こして喜ぶ仮庵の祭り。

子羊を犠牲にし、種なしパンを食べる過越の祭りに重点を置きます。

7週間を数え、供物を捧げ、一緒に喜ぶ週祭の手順。

家族やさまざまなグループがヤハウェの前で喜ぶ仮庵の祭りの遵守。

この章は、過越の祭り、週の祭り（ペンテコステ）、仮庵の祭り（ブース）の遵守に焦点を当てています。申命記 16 章では、モーセはイスラエル人に、エジプトからの解放の記念としてアビブの月に過越の祭りを祝うように指示しています。彼は過越の祭りの子羊を指定された場所で犠牲にし、種なしパンを7日間食べることを強調しています。モーセは彼らに、特定の日に仕事を控えて神聖な集会に集まるよう勧めます。

引き続き申命記 16 章で、モーセは週の祝日 (ペンテコステ) を紹介します。彼は彼らに、収穫を刈り始めてから7週間を数え、指定された場所でヤハウェの前で供物と楽しいお祝いをしてこの祭りを祝うように指示しました。モーセは、誰もが自分の能力に応じて与え、レビ人、外国人、孤児、未亡人を含む家族と一緒に喜ぶべきであると強調しています。

申命記 16 章は、仮庵の祭り (ブース) に関する指示で終わります。モーセは彼らに、脱穀場やぶどう酒搾り場から作物を集めた後、この祭りを7日間観察するように命じました。彼らは、指定された場所で、家族、召使、レビ人、外国人、孤児、未亡人らとともに、主の御前で喜ぶべきである。この祝賀は、神がどのようにして彼らをエジプトから導き出し、荒野の旅の間に一時的な避難所に住まわせたかを思い出させるものとして機能します。

申命記 16:1 アビブの月を守り、あなたの神、主に過越の食事をしなさい。アビブの月に、あなたの神、主は夜のうちにあなたをエジプトから導き出されたからである。

この箇所は、神がアビブの月にイスラエル人をエジプトから導き出したことを思い出させます。

1. 私たちを束縛から救い出す神の力

2. 奴隷制度からの解放を思い出す

1. 出エジプト記 12:1-20;主は過越の祭りを守るよう指示を与えられました

2. 出エジプト記 14:13-31。主は奇跡的にイスラエル人をエジプトから救い出しました。

申命記 16:2 それゆえ、あなたは羊の群れと牛の群れを、主が御名を置くために選ばれる場所で、あなたの神、主に過越のいけにえをささげなければならない。

イスラエル人は主が選ばれた場所で過越のいけにえを主に捧げるよう命じられました。

1. 主の慈しみ深い備え: 犠牲と救い

2. 神の選択: 従順への呼びかけ

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヘブライ 10:12 - しかし、キリストは、罪のために、常にただ一つの犠牲をささげたとき、神の右に座されました。

申命記 16:3 パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間、あなたはパン種を入れないパン、それが苦難のパンであってもそれと一緒に食べてはならない。あなたは急いでエジプトの地から出てきたからです。それは、あなたがエジプトの地から出てきた日のことを生涯ずっと覚えていられるようにするためです。

イスラエル人は、エジプトからの脱出を記念して、種なしパンを7日間食べるように指示されています。

1. 記憶の力: 過去を利用して人生を変える方法

2. 束縛から自由へ: エジプトから約束の地へのイスラエル人の旅

1. 出エジプト記 12:17-20 - 過越の食事とエジプトからの脱出に関するイスラエル人への指示。

2. 詩篇 78:12-16 - イスラエル人をエジプトから導かれた神の忠実さについての考察。

申命記 16:4 また、七日間、あなたの全沿岸であなたと一緒にパン種を入れたパンが見られることはありません。また、あなたが最初の日の夕方に犠牲として捧げた肉は、一晩中朝まで残ることはありません。

主は私たちに、種なしパンを7日間守り、朝までに犠牲の肉をすべて食べ終えるように命じられます。

1: 私たちは主の命令を心に留め、行動を通じて従順を示さなければなりません。

2: 私たちは主の言葉に注意を払い、主の命令を守ることによって、主への忠実さを示すことができます。

1: ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

2: 1 ヨハネ 5:3 - 「これは神への愛です。神の命令を守ることです。神の命令は重荷ではありません。」

申命記 16:5 あなたは、あなたの神、主があなたに与えられる過ぎ越しのいけにえをあなたの門の中でささげてはならない。

主は、過ぎ越しのいけにえを、私たちに与えられた町のどの門の外でもささげるようにと命じられます。

1. 神の命令に従うことの祝福

2. 神への従順の必要性

1. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 16:6 しかし、あなたの神、主がその名を置くために選ばれる場所で、あなたはエジプトから出てきた季節、日の沈む夕方に過越のいけにえをささげなければならない。

イスラエル人は、日が沈んだ夕方、イスラエル人がエジプトから出てきたときに、主が御名を捧げる場所で過越のいけにえを捧げるよう指示されました。

1.神は私たちにとって家と呼べる特別な場所を持っています。

2.私たちは共有した過去から力と希望を引き出すことができます。

1. 申命記 16:6

2. 出エジプト記 12:14-20 (そして、この日は、あなたがたにとって記念の日である。あなたがたは代々、この日を主への祝日として守るべきである。あなたがたは、定めによって永遠にこの日を祝日としなければならない。)

申命記 16:7 そして、あなたの神、主が選ばれる場所で、それを焼いて食べなければならない。そして、朝に向きを変えて、あなたの天幕に帰らなければならない。

神はイスラエル人に、神が選んだ場所で犠牲を焼いて食べ、朝になると天幕に戻るように命じられます。

1. 主の備え: 必要を満たしてくださる神に頼ることを学ぶ

2. 神の導き: 信仰において神の指示に従う

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

申命記 16:8 あなたは六日間、種なしパンを食べなければならない。七日目にはあなたの神、主への厳粛な集会が開かれ、そこではいかなる仕事もしてはならない。

週のうち6日は種なしパンを食べて過ごし、7日は休息の日として主に捧げられるべきです。

1. 主にあって休むことの重要性

2. 安息日を聖く保つ

1. 出エジプト記 20:8-11 安息日を聖く保つために、その日を覚えておいてください。六日間、あなたは働き、すべての仕事をしなければならない。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日である。その日は、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下男も、あなたの女僕も、どんな仕事もしてはならない。あなたの家畜も、あなたの門の中にいるあなたの見知らぬ人も。

2. ヘブライ人への手紙 4:10-11 安息に入った者は、神が自分の業をやめたように、自分自身の業もやめたのです。したがって、誰も同じ不信仰の例に陥ることがないように、その安息に入るよう努力しましょう。

申命記 16:9 あなたは七週間を数えなければなりません。あなたが鎌をトウモロコシに当て始めた時から七週間を数え始めてください。

この一節は、収穫が始まってから 7 週間を数えるように指示しています。

1. 忍耐強く生きる: 収穫の例

2. 収穫の感謝: 申命記からの教訓

1. ガラテヤ 6:9 - そして、善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

2. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な実りを辛抱強く待っている様子を見てください。

申命記 16:10 また、あなたの神、主があなたを祝福されたとおりに、あなたの手からの自由意志のささげ物をあなたの神、主にささげて、あなたの神、主に数週間の祝日を守らなければならない。

申命記 16 章 10 節で、神はイスラエル人に、週の祭りを祝い、神が彼らに与えてくださった祝福に応じて自由意志の捧げ物を神に捧げるよう命じています。

1. 神の祝福には私たちの感謝と寛大さが求められます

2. 自由意志による提供の力

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. 使徒 20:35 - 私はあなたがたに、どのようにして弱い人たちを支えるべきか、また、主イエスの言葉、「受けるより与える方が幸いである」と言われたことを思い出してください、ということをすべて示しました。

申命記 16:11 そして、あなたは、あなたの神、主の御前で、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下僕も、あなたの下僕も、あなたの門の中にいるレビ人も、異邦人も、父親のいない者も、喜ぶであろう。やもめよ、あなたたちの中にいて、あなたの神、主がその名を置くために選ばれた場所にいるのです。

この箇所は信者に、家族、召使い、レビ人、見知らぬ人、父親のいない人、やもめとともに主の御前で喜ぶようにと教えています。

1. 主にあって喜ぶことを忘れないでください：信仰における一致の力

2. 見知らぬ人や父親のいない人を抱きしめる：思いやりへの呼びかけ

1. 詩篇 100:1-5

2. ヤコブ 1:27

申命記 16:12 そして、あなたはエジプトで保証人であったことを思い出し、これらの掟を守り実行しなければなりません。

神は私たちに、かつてエジプトで奴隷であったことを思い出し、神の戒めに従うようにと命じておられます。

1. 思い出す力: 過去から学ぶ

2. 従順によって束縛を克服する

1. ヨハネ 8:36 - ですから、御子があなたを自由にしてくれるなら、あなたは確かに自由になるでしょう。

2. コロサイ 2:6-7 - それでは、あなたがキリスト・イエスを主として受け入れたように、キリストのうちに根を張って築き上げられ、教えられたとおりに信仰を強め、感謝にあふれて人生を送り続けてください。

申命記 16:13 あなたは七日間幕屋の祭りを守り、その後、トウモロコシとぶどう酒を集めなければなりません。

この箇所は、トウモロコシとぶどう酒を集めた後、7日間幕屋の祭りを守ることについて語っています。

1. 収穫の喜び：豊穣の時に神の備えを祝う

2. 感謝の態度を培う: 申命記 16:13 の研究

1. 詩篇 65:11 - あなたはあなたの善良さで一年を飾ります。そしてあなたの道は太りを減らします。

2. ルカ 12:16-21 - そこでイエスはたとえを彼らに話してこう言われた、「ある金持ちの土地が豊かに湧き出た。そして彼は自分の中で考えてこう言った、『どうしようか、どこにも余地がないからだ』私の果物を授けますか？そして彼は言った、「これをやります。納屋を取り壊して、もっと大きな建物を建てます。そして、私はこうします。」そして私はそこですべての果物と財産を授けます。そして私は私の魂に言います、魂、あなたは長年にわたって多くの物品を積み上げてきました。安心して、食べて、飲んで、楽しんでください。しかし神は彼に言った、「愚か者よ、今夜あなたの魂はあなたに要求されるだろう。では、あなたが用意したものは誰のものになるのか？」自分のために宝を蓄え、神に対して富んでいない人も同様です。

申命記 16:14 そして、あなたは、あなたの門の中にいる、あなたの息子、娘、下男、下女、レビ人、異国人、父親のいない人、やもめも、あなたの祭りを喜ぶでしょう。 。

神はイスラエル人に、祭りを喜び、レビ人、よそ者、父親のいない人、やもめを祝いに含めるよう命じられます。

1. 社会の片隅に追いやられた人々に対する神の豊かな愛 - イスラエルの神が社会の片隅に位置する人々にどのように備えられたかを探る

2. 寛大さを通して喜びを育む - 他の人への寛大なもてなしを通して神の喜びを分かち合う方法を探ります。

1. ガラテヤ 6:10 - ですから、機会があれば、すべての人々、特に信者の家族に属する人々に善を行ないましょう。

2. ルカ 14:13-14 - しかし、宴会を開くときは、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招待しなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに返済することはできませんが、義人の復活のときにあなたは返済されます。

申命記 16:15 あなたは七日間、主が選ばれる場所で、あなたの神、主のために厳粛な祭りをしなければならない。あなたの神、主はあなたのすべての増加とあなたの手のすべての業においてあなたを祝福されるからである。きっと喜ぶでしょう。

神の民は、神が彼らの成長と働きのすべてを祝福したので、神が選んだ場所で七日間の祝日を祝うように指示されています。

1. 主にあって喜びなさい: 神の祝福についての考察

2. 神に感謝する：七日間の祭りの意味

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その名を祝福せよ。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

申命記 16:16 年に三度、あなたの男子はみな、あなたの神、主の前に、主が選ばれる場所に出なければならない。種なしパンの祭りと、数週間の祭りと、幕屋の祭りと、それらは空のまま主の前に出てはならない。

すべての男性は年に3回、種なしパン、週日、幕屋の祝日に主の前に出るべきであり、手ぶらで来てはなりません。

1. 従順の力: なぜ神の命令に従わなければならないのか

2. 神の備えを祝う: 感謝が私たちの生活をどのように変えるか

1. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのお方であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

申命記 16:17 人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限りのことを与えなければなりません。

神は私たちに、神が与えてくださった祝福を、できる限り与えるように命じておられます。

1. 感謝の気持ちから与える：神が私たちに与えてくださった祝福への応答として与える

2. 与える喜び: 祝福を与えることで得られる喜び

1. エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、もう盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. 箴言 11:24-25 - 散らばるものもあれば、増えるものもあります。そして、満たされている以上に差し控えるものがありますが、それは貧困につながる傾向があります。自由な魂は太ります。そして、水を注ぐ人は自分自身も水を与えられます。

申命記 16:18 あなたは、あなたの神、主があなたに与えられるすべての門に、あなたの部族全体にわたって裁判官と役人を設けなければならない。そして彼らは正しい裁きをもって民を裁くであろう。

この一節は、公正かつ誠実に裁判を執行する裁判官と役人を任命するよう奨励しています。

1. 「誠実さの力: なぜ私たちは公平な正義を求めなければならないのか」

2. 「奉仕への呼びかけ: 公正に統治する責任」

1. 箴言 16:8-9 - 正義を持って少しでも得をするのは、不正をして大きな収入を得るよりも良いです。人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

申命記 16:19 あなたは裁きを下してはならない。人を尊重してはならないし、贈り物を受け取ってはなりません。贈り物は賢者の目を盲目にし、義人の言葉を歪めるからです。

私たちは公正に判断し、影響力のある人や賜物に振り回されないよう命じられています。

1. 偏見の危険性: 正しく判断することを学ぶ

2. 誠実さの力: 欺瞞を見抜く

1. 箴言 17:15 - 悪人を義とする者、正しい者を非難する者、両者とも主にとって忌まわしいものである。

2. ヤコブ 2:1-9 - 兄弟たちよ、人に対する敬意に関して、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を持っていません。

申命記 16:20 あなたは、生きて、あなたの神、主が与えられる土地を受け継ぐために、全く正しいことに従わなければならない。

神が約束した地を受け継ぐために、正しく生きなさい。

1. 相続の約束: 正しく生きることがどのように祝福をもたらすのか

2. 義の祝福: 神の贈り物を受け取るための招待状

1. ヨハネ第一 3:7 - 幼い子供たちよ、だれにもだまされてはなりません。正義を実践する者は、彼が義人であるように、義人です。

2. 詩篇 15:2 - とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。

申命記 16:21 あなたは、あなたの神、主の祭壇の近くにいかなる木も植えてはならない。

主の祭壇の近くに木々を植えることは禁じられています。

1. 礼拝の場: 主の祭壇の重要性を理解する

2. 神の神聖さ: 神聖な空間を保つことの重要性

1. 出エジプト記 20:24-26。わたしのために土の祭壇を築き、その上にあなたの全焼のいけにえ、和解のいけにえ、あなたの羊、牛をいけにえとして捧げなさい。わたしが名を記すすべての場所で、わたしはあなたのところに来て、あなたを祝福するだろう。

2. 列王上 18:30-31。エリヤは民全員に言った、「わたしのところに来なさい」。すると民はみな彼のところに近づいた。そして、壊れた主の祭壇を修復した。エリヤはヤコブの子らの部族の数に応じて十二の石を取った。彼らに主の言葉が臨んだ、「イスラエルはあなたの名となるであろう」。

申命記 16:22 また、いかなる像も立ててはならない。あなたの神、主はそれを憎まれる。

主はあらゆる種類の像や偶像を憎まれます。

1: 神の民に対する愛: 神が憎むイメージを設定しないことの重要性。

2: 神とその民の切り離せない性質: 偽りの偶像崇拝がいかに私たちを神から引き離すか。

1: 出エジプト記 20:3-5 「あなたには、わたしのほかにいかなる神もあってはならない。あなたは、いかなる彫刻像も、あるいは上にある天にあるもの、下にある地にあるもの、あるいはその他のものに似せたものを作ってはならない。 「あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神だからである。」

2: イザヤ書 44:15-17 「そのとき、人はそれを燃やすべきである。彼はそれを取って暖をするからである。そうです、彼はそれに火をつけてパンを焼きます。そうです、彼は神を作り、それを崇拝します。そして、彼はそれを燃やし、それを崇拝します。」彼はそれを彫刻の像にし、そこに落ちます。彼はその一部を火で焼き、その一部で肉を食べ、ローストして満足します。そうです、彼は体を温め、そして言います、「ああ、私は暖かい、私は火を見ました：そして彼はその残り物、さらには自分の彫刻像を神とします：彼は火にひれ伏し、それを崇拝し、それに祈り、そして言います、「私を救ってください。あなたは私の神だからです。」

申命記 17 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 17:1-7 は、偶像崇拝と偽りの崇拝に対する罰に焦点を当てています。モーセはイスラエル人に、偶像崇拝を行ったり他の神々を崇拝した男性や女性が見つかった場合は、石打ちで死刑に処すようにと指示しました。死刑執行は複数の証人の証言に基づいて行われ、公正かつ公正な判決が確保されるべきである。この厳しい罰は、ヤハウェから背を向けることに対する抑止力として機能し、主だけに忠実であり続けることの重要性を強調します。

第 2 段落: 申命記 17:8-13 の続きで、モーセは法的問題と紛争に関するガイドラインを確立します。彼はイスラエル人に、神の律法に基づいて判決を下すレビ族の祭司または裁判官の前に訴訟を起こすよう命じています。彼らは、神によって任命された者の権威を尊重し、逸脱することなくこれらの判断に従うように指示されています。彼らの裁定に従わない場合は、ヤハウェに対する反逆とみなされます。

パラグラフ 3: 申命記 17 章は、イスラエルにおける王権に関する指示で終わります。申命記 17:14-20 でモーセは、イスラエル人も最終的には周囲の他の国々と同じように王を望むようになるだろうと予想しています。彼は王を選ぶための規定を設けており、王はヤハウェご自身によって、そして同胞のイスラエル人の中から選ばれなければならないことを強調しています。王は、過剰な富や馬を蓄えたり、多くの妻を娶ったりすべきではありません。これらの行為は、主の戒めに従うことから逸れる可能性があるからです。

要約すれば：

申命記 17 章は次のように述べています。

偶像崇拝に対する石打ちによる死の刑罰。

司祭や裁判官に訴訟を提起する法的問題に関するガイドライン。

神の選択に従って王を選ぶ王権に関する指示。

複数の目撃者に基づいて、偶像崇拝の死に対する石打ちによる処罰を強調。

司祭や裁判官に訴訟を提起し、その決定に従って訴訟を起こすためのガイドライン。

過剰な富や妻を避け、ヤハウェによって選ばれた王を選ぶ王権に関する指示。

この章は、偶像崇拝と偽りの崇拝に対する処罰、法的問題と紛争のガイドライン、王権に関する指示に焦点を当てています。申命記 17 章では、モーセはイスラエル人に、偶像崇拝や他の神を崇拝した罪で有罪となった者は石打ちで死刑に処せられるようにと指示しています。この厳しい罰は、ヤハウェから背を向けることに対する抑止力として機能し、主だけに忠実であり続けることの重要性を強調します。死刑執行は複数の証人の証言に基づいて行われ、公正かつ公正な判決が確保されるべきである。

引き続き申命記 17 章で、モーセは法的問題と紛争に関するガイドラインを確立します。彼はイスラエル人に、神の律法に基づいて判決を下すレビ族の祭司または裁判官の前に訴訟を起こすよう命じています。彼らは、神によって任命された者の権威を尊重し、逸脱することなくこれらの判断に従うように指示されています。彼らの裁定に従わない場合は、ヤハウェに対する反逆とみなされます。

申命記 17 章は、イスラエルにおける王権に関する指示で終わります。モーセは、将来、イスラエル人も周囲の他の国々と同じように王を望むようになるだろうと予想しています。彼は王を選ぶための規定を設けており、王は同胞イスラエル人の中からヤハウェご自身によって選ばれなければならないことを強調しています。王は、過剰な富や馬を蓄えたり、多くの妻を娶ったりすべきではありません。こうした行為は、ヤハウェの戒めに従わなくなる可能性があるからです。これらのガイドラインは、将来の王が謙虚に統治し、神の法律に従順であり続けることを保証することを目的としています。

申命記 17:1 あなたの神、主に、傷のある牛や羊をいけにえとしてささげてはならない。それは、あなたの神、主にとって忌まわしいことである。

神は、いかなる傷や変形のあるいけにえをささげることは忌まわしいことであると命じておられます。

1. 神の聖さ: 私たちは犠牲を通してどのように神を敬うのか

2. 神の完全性: 卓越した生き方と与えること

1. レビ記 22:17-25 - 受け入れられる犠牲に関する主の指示

2. イザヤ書 1:11-17 - イスラエルの空虚な犠牲に対する神の叱責

申命記 17:2 もしあなたの神、主があなたに与えられる門のいずれかで、男でも女でも、あなたの神、主の契約に背き、あなたの神、主の目に悪を行った者がいるなら、

この箇所は、主が契約を破った者たちをどのように罰するかについて語っています。

1.「神との契約を歩む」

2.「神の契約を破る祝福と呪い」

1. 詩篇 25:10 - 「契約と証を守る者にとって、主の道はすべて慈悲と真実である。」

2. イザヤ書 24:5 - 「地もその住民によって汚されています。彼らが律法を犯し、条例を変え、永遠の契約を破ったからです。」

申命記 17:3 そして、行って他の神々に仕え、太陽や月、あるいはわたしが命じていない天の軍勢を崇拝した。

この一節は、唯一の真の神以外の他の神を崇拝することに対して警告しています。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 主から目を離さない

1. 出エジプト記 20:3-4 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはならない。

2. 詩篇 115:4-8 - 彼らの偶像は銀と金であり、人間の手で作られたものです。彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いはありません。彼らは手は持っていますが、感覚がありません。足はありますが、歩きません。そして喉では音を立てません。それらを作る人は彼らのようになります。彼らを信頼するすべての人も同様です。

申命記 17:4 そして、あなたに告げてください。あなたはそれを聞いて、熱心に尋ねました。そして、見よ、そのような忌まわしいことがイスラエルで行われているのは真実であり、確かなことです。

この一節では、イスラエルにおける神の律法と、忌まわしい行為が行われていると聞いた場合にどのように行動を起こさなければならないかが論じられています。

1. モーセの律法に従って敬虔な生活を送ることの重要性

2. 忌まわしいことを聞いたときの行動の必要性

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 15:1-5 - 主よ、だれがあなたの天幕に滞在するでしょうか。あなたの聖なる丘に誰が住むでしょうか？とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。舌で中傷したり、隣人に悪をしたり、友人を非難したりしない。その目には卑劣な人間が軽蔑されているが、主を畏れる者は尊敬される。自分の傷に誓いながらも変わらない人。彼は利息を付けてお金を出さず、罪のない人に対して賄賂を受け取りません。これらのことを行う者は決して感動しないであろう。

申命記 17:5 それから、あなたは、その悪事を働いたあの男か女を、たとえその男でも女でも、あなたの門の前に連れ出し、死ぬまで石で打ちのめしなければなりません。

神は、悪を行った者には石打ちの刑に処すよう命じています。

1: 神の正義 - 申命記 17:5 は、神の律法を守り、私たちの生活の中で正義を示すことがいかに重要であるかを示しています。

2: 罪の危険性 - 申命記 17:5 は、罪の結果と聖く生きることの重要性を私たちに思い出させてくれます。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: 2 コリント 5:10 - なぜなら、善であれ悪であれ、各人がその体で行ったことにふさわしいものを受け取るために、私たちは皆、キリストの裁きの座の前に出なければなりません。

申命記 17:6 二人の証人、あるいは三人の証人の口によって、死に値する者は死刑に処されるであろう。しかし、一人の証人の口によって彼は死刑に処せられない。

申命記 17 章 6 節のこの一節は、死刑は、2 人または 3 人の証人が死刑に値すると同意した場合にのみ行使できると述べています。

1. 証しの力: 申命記 17:6 の研究

2. 聖書の時代と現在における証人の価値

1. マタイ 18:16 「しかし、もし彼があなたの言うことを聞かないなら、あと一人か二人連れて行ってください。そうすれば、二人か三人の証人の口ですべての言葉が立証されるでしょう。」

2. ヘブライ 10:28 「モーセの律法を軽蔑した者は、二人か三人の証人のもとで容赦なく死んだ。」

申命記 17:7 彼を死刑にするためには、まず証人たちの手がかかり、その後、すべての民の手がかかるであろう。それで、あなたは悪をあなた方の中から排除しなければなりません。

この一節は、人に死刑を宣告する際の証人の重要性を強調し、社会から悪を排除することの重要性を強調している。

1. 神は私たちに、義の証人となり悪に立ち向かうよう呼びかけています。

2. 私たちは皆、地域社会における悪を非難する上で積極的な役割を果たさなければなりません。

1. 申命記 17:7

2. マタイ 18:15-20 (もしあなたの兄弟や姉妹が罪を犯したら、行って二人の間だけで彼らの非を指摘してください。)

申命記 17:8 もし、血と血の間、嘆願と嘆願の間、脳卒中と脳卒中の間で、裁きにおいてあなたにとってあまりにも難しい問題が生じ、それがあなたの門の中で論争の的となるなら、あなたは立ち上がって、あなたをその中に引き上げるべきである。あなたの神、主が選ばれる場所。

イスラエル人は、難しい訴訟に直面したとき、解決のために主が選ばれた場所に行くように指示されました。

1. 困難な状況で神に頼る

2. 意思決定において神の知恵を求めることの重要性

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。しかし、何も揺るがず、信仰をもって尋ねてみましょう。なぜなら、揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。

申命記 17:9 そして、あなたはレビ人の祭司たちと、その時代にいる裁判官のところに来て尋ねなければならない。そして彼らはあなたに判決文を示すだろう。

イスラエル人は、裁きにおける彼らの知恵と方向性によって導かれるために、祭司、レビ人、裁判官を捜すように指示されました。

1. 知恵に従う: 決定において神の導きを求める

2. 権威：神に選ばれた指導者の導きを受け入れる

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

申命記 17:10 そして、あなたは、主が選ばれるその場所の人々があなたに示す宣告に従って行動しなければならない。そしてあなたは、彼らがあなたに知らせることすべてに従って行動しなければなりません。

神は、主が選ばれた場所で祭司の裁きに従わなければならないと命じています。

1.「神の命令に従いなさい：祭司の裁きに従いなさい」

2.「権威への服従：司祭の命令に従う」

1. マタイ 22:21 - 「したがって、カエサルのものはカエサルに返し、神のものは神に返しなさい」

2. ペテロ第一 2:13-17 - 「主のために人間のあらゆる定めに従いなさい。それが最高位の者である王に対してであっても、あるいは悪行者を罰するために王から遣わされた総督に対してであっても、そして、うまくいった人たちへの賞賛のために。」

申命記 17:11 彼らがあなたに教える律法の判決に従い、また彼らがあなたに告げる判決に従い、あなたはそうしなければなりません。あなたは彼らがあなたに示す宣告を拒否してはならない、右に、左にもありません。

申命記 17:11 のこの聖句は、地域社会の任命された指導者の教えと判断に従うことの重要性を強調しています。

1. 指導者に従う：任命された指導者の教えと判断に従う私たちの義務。

2. 法律を遵守する: 法律の判決を守ることの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。

申命記 17:12 また、あなたの神、主の前にそこで奉仕するために立っている祭司や裁判官の言うことを聞き入れず、傲慢な行いをする者、その男さえ死ぬであろう。そうすればあなたはイスラエルから悪を取り除くであろう。 。

申命記のこの節は、司祭や裁判官の指示に従わないと死に至ると警告しています。

1. 神の命令に従う: 権威のある人の言うことを聞くことの重要性

2. 権威に従わなかった場合の結果: 神の律法に従うには

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. 箴言 13:1 - 賢い息子は父親の教えを聞きますが、あざける者は叱責を聞きません。

申命記 17:13 そして民はみなこれを聞いて恐れ、これ以上傲慢な行動をしてはならない。

人々は神を畏れるべきであり、傲慢な行動をすべきではありません。

1. 義を達成する際の恐怖の力

2. 贅沢な生活がもたらす結果を認識する

1. 箴言 1:7-9 - 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります！

申命記 17:14 あなたがあなたの神、主があなたに与えられる土地に来て、それを所有し、そこに住み、そして「私の周りのすべての国々と同じように、私も私の上に王を立てよう」と言うであろう。 ;

イスラエルの民は、神から与えられた土地に入るとき、自分たちの上に王を立てるよう命じられています。

1. 神を信頼する: 王を立てるという神の命令に従う方法

2. 神の国の贈り物：私たちが持っているものを受け取り、感謝することを学ぶ

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福

2. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼い

申命記 17:15 あなたは、いかなる賢明な方法であっても、あなたの神、主が選ばれる者をあなたの王に据えなければならない。あなたの兄弟の中から一人をあなたの王に据えるべきである。あなたの兄弟でない他人をあなたの上に据えてはならない。

神はイスラエル人に、外国人ではなく自国民の中からのみ王を選ぶよう命じています。

1. 自国民への忠誠の呼びかけ

2. 団結と忠実の力

1. マタイ 22:21 - カエサルのものはカエサルに返しなさい

2. ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう

申命記 17:16 しかし、彼は自分のために馬を増やさない、また、最後まで馬を増やそうと民をエジプトに帰させてはならない。主があなたがたに言われたとおり、あなたがたは今後、その道に戻ることはない。

神はイスラエル人に、エジプトに戻ったり、大量の馬を手に入れたりしないよう命じられました。

1. たとえそれが難しいとしても、私たちは神の命令に従わなければなりません。

2. 信仰の大きな力は、たとえ理解が難しい場合でも神の御心を信頼できることです。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

申命記 17:17 彼は自分の心が離れないように、自分に妻を増やしてはなりません。また、金や銀を自分に多く増やしてはなりません。

複数の妻を持ったり、過度の富を蓄積したりしてはなりません。

1: 私たちは物質主義から心を守り、不誠実から人間関係を守らなければなりません。

2: 私たちは自分の約束を忠実に守り、経済面で神に敬意を表しなければなりません。

1: 箴言 18:22、妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

2: テモテ第一 6:6-10 しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益となります。なぜなら、私たちは世界に何も持ち込まなかったし、世界から何も持ち出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。しかし、金持ちになりたいと願う人は誘惑や罠に陥り、人々を破滅と破滅に陥らせる多くの無意味で有害な欲望に陥ります。お金への愛はあらゆる種類の諸悪の根源だからです。この渇望のために、信仰から離れ、多くの苦しみで自分自身を突き刺す人もいます。

申命記 17:18 そして、彼が王国の王座に着くとき、レビ人の祭司たちの前にある本の中からこの律法の写しを彼に書き写さなければならない。

王は、王国の王位に就くとき、祭司とレビ人からの律法の写しを本に書かなければなりません。

1. 神の法: 優れたリーダーシップの基礎

2. 神の言葉: 神の支配の基準

1. 詩篇 119:9-11 若者はどうすれば自分の道を清めることができますか。あなたの言葉に従ってそれに注意を払うことによって。私は心からあなたを求めました。おお、あなたの戒めから逸れないでください。あなたに対して罪を犯さないように、私はあなたの言葉を心の中に隠しました。

2. 箴言 29:2 義人が権威を持つとき、民は喜びますが、悪人が支配するとき、民は嘆きます。

申命記 17:19 それは彼とともにあり、生涯ずっとその本を読むであろう。それは彼が彼の神、主を畏れ、この律法とこれらの掟のすべての言葉を守り、実行することを学ぶためである。

モーセはイスラエル人に、主を恐れ、主の命令を守ることを学ぶために、自分たちが選んだ王が律法を読み、それに従うように指示します。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 神への献身と敬意の生活を送る

1. 箴言 28:7 - 「律法を守る者は洞察力のある子だが、暴食の友は父を辱める。」

2. 詩篇 119:2 - 「神の証しを守り、心から神を求める人たちは幸いです。」

申命記 17:20 彼の心が兄弟たちよりも高揚しないように、また戒めから右にも左にもそらさないように、そして最後まで自分の王国での命を延ばすために、彼は、そして彼の子供たちはイスラエルの真ん中にいた。

この聖句は、私たちが長く豊かな人生を送ることができるように、謙虚で神に従順になるよう勧めています。

1. 謙虚さと従順の祝福

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ピリピ 4:8 最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、賞賛に値することがあれば、そのようなことについて考えてください。

申命記 18 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 18:1-8 は、レビ人に関する規定とイスラエルにおけるレビ人の役割について述べています。モーセはイスラエル人に、レビ人には自分の相続財産はなく、ヤハウェにもたらされる捧げ物や犠牲によって養われるべきであることを思い出させます。彼らには人々の捧げ物の一部が相続財産として与えられます。モーセは、他の職業に従事するのではなく、ヤハウェに仕え、民に奉仕することに全力を捧げるべきであると強調しています。

第 2 節: 申命記 18:9-14 の続きで、モーセはさまざまな形の占い、魔術、呪術、前兆の解釈、呪文の唱え、霊媒師や霊媒師に相談することに対して警告しています。彼は、これらの慣行はヤハウェにとって忌むべきものであり、これから剥奪しようとしている国々によって行われていた忌まわしい行為の一つであると強調している。代わりにモーセは、神に代わって話す神が任命した預言者に耳を傾け、従うよう彼らに勧めます。

パラグラフ 3: 申命記 18 章は、将来の預言者に関する約束で終わります。申命記 18:15-22 でモーセは、神が同胞イスラエル人の中から自分のような預言者を起こすだろうと預言しています。この預言者は神の言葉を語り、この預言者に耳を傾けない者、従わない者は、主ご自身によって責任を問われます。モーセは神の名において傲慢に語ることを警告しますが、預言者が神の名において正確に語り、その言葉が実現するなら、それは彼が本当にヤハウェから遣わされたしるしであると保証します。

要約すれば：

申命記 18 章は次のように述べています。

捧げ物と犠牲によって支えられたレビ人への備え。

他国の忌まわしい占い行為に対する警告。

将来の預言者が神の任命された代弁者に聞き従うという約束。

ヤハウェへの奉仕に専念する、捧げ物によって支えられたレビ人への備えに重点を置く。

他国の忌まわしい占い行為に対して警告し、神の任命された預言者の言葉に耳を傾ける。

将来預言者が神の言葉を語るという約束、不従順に対する責任。

この章はレビ人への備え，占いや忌むべき行為に対する警告，将来の預言者の約束に焦点を当てています。申命記 18 章で、モーセはイスラエル人に、レビ人には自分の相続財産はなく、ヤハウェにもたらされる捧げ物と犠牲によって養われるべきであることを思い出させます。彼らはこれらの捧げ物の一部を相続財産として与えられ、ヤハウェへの奉仕と民への奉仕に全力を尽くすことが期待されています。

引き続き申命記 18 章でモーセは、魔術、魔術、前兆の解釈、呪文の唱え、霊媒師や霊媒師の相談など、さまざまな形の占いに対して警告しています。彼は、これらの慣行はヤハウェにとって忌むべきものであり、これから剥奪しようとしている国々によって行われていた忌まわしい行為の一つであると強調している。モーセは、こうした忌まわしい慣習に頼るのではなく、神に代わって語る神が任命した預言者の言葉に耳を傾け、それに従うよう勧めています。

申命記 18 章は、将来の預言者に関する約束で終わります。モーセは、神がイスラエルの同胞の中から自分のような預言者を起こすだろうと預言します。この預言者は神の言葉を直接語り、この預言者に耳を傾けない者、従わない者は、主ご自身によって責任を問われます。モーセは神の名において傲慢に語ることを警告しますが、もし預言者が神の名において正確に語り、その言葉が実現するなら、それは彼が本当にヤハウェから代弁者として遣わされたしるしであると保証します。

申命記 18:1 祭司、レビ人およびレビ族のすべては、イスラエルに対して何の相続財産も持たない。彼らは主への火によるささげ物とその相続財産を食べる。

レビ族はイスラエルに対して相続財産を持たないが、主のいけにえによって養われる。

1. レビ人に対する神の備えは、神の忠実さと配慮を思い出させます。

2. たとえ自分の状況が不確実であると思われる場合でも、私たちは主の備えを信頼することができます。

1.マタイ 6:25-34 - 明日のことは考えないというイエスの教え。

2.詩篇 37:25 - 主を信頼する者に対する主の慈しみと備え。

申命記 18:2 それゆえ、彼らは兄弟たちに相続地を持たない。主が彼らに言われたとおり、主が彼らの相続地である。

主はレビ人に約束されたとおり、彼らの相続地である。

1: 私たちは主を信頼すべきです。主は私たちの真の相続物だからです。

2: 私たちは兄弟たちの祝福をねたむべきではありません。主は私たちの相続地だからです。

1: 詩篇 16:5-6 「主はわたしの選んだ分であり、わたしの杯です。あなたはわたしの運命を保っておられます。線はわたしにとって心地よい場所に落ちました。そうです、わたしには良い遺産があります。」

2: マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも腐敗しません。そして、泥棒が侵入したり盗んだりしない場所に、あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

申命記 18:3 祭司は、牛であろうと羊であろうと、いけにえをささげる民からこれを受けるべきである。そして彼らは祭司に肩と両頬と大口を与えなければならない。

祭司が犠牲として捧げる部分は、牛または羊の肩、両頬、大口です。

1. 司祭の分担：主の働きに献金する

2. 犠牲の重要性: 献身への呼びかけ

1. 箴言 3:9-10 - あなたの財産と、あなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。それであなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶は新しいワインで溢れるでしょう。

2. コリント人への第二 9:6-7 - しかし、私はこう言います。「控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。」ですから、一人一人が、しぶしぶとか必然的にではなく、心の中で意図したとおりに与えましょう。神は快く与える人を愛しておられるからです。

申命記 18:4 あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の初穂、そしてあなたの羊の毛の初穂を彼に与えなさい。

申命記のこの一節は、イスラエル人に自分たちの作物、ワイン、油、羊の最高のものを主への捧げ物として捧げるよう勧めています。

1. 与えることの祝福: 寛大であることが神からどのように報われるか

2. 主の備え: 神の賜物はどのように分かち合うべきか

1. コリント人への手紙第二 9:6-7 「これを覚えておきなさい。控えめに種を蒔く者は、刈り取りも控えめになり、惜しみなく蒔く者は、惜しみなく刈り取ることになる。あなたがたはそれぞれ、自分の心の中で捧げようと決めたものを、いやいやではなく、与えるべきである。」神は陽気な与える人を愛しておられるからです。」

2. 箴言 11:24-25 - 「ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得る。またある人は、不当に差し控えて貧しくなる。寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は元気づけられる。」

申命記 18:5 あなたの神、主はあなたのすべての部族の中から彼とその子らを永遠に主の御名によって仕える者として選ばれたからである。

主はすべての部族の中から、ご自身とその息子たちに永遠に仕えるしもべを選ばれました。

1. 主に仕える者として主に選ばれることの重要性。

2. 神と神に選ばれた僕たちの間の契約の永続的な性質。

1. 申命記 7:6-8 - あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主は、地上のすべての民の中から、あなたをご自身の宝の民として選ばれたのです。主があなたに愛を注いで選ばれたのは、あなたがすべての民の中で最も少ないからではなく、主があなたを愛し、誓った誓いを守っておられるからである。あなたたちの先祖たちに、主が力強い御手であなたたちを導き出し、奴隷の家から、エジプト王パロの手から救い出してくださったことを。

2. イザヤ書 42:1 - 見よ、わたしのしもべ、わたしが支持する者、わたしが選んだ者、わたしの魂が喜ぶ者。私は彼の上に私の霊を置きました。彼は国々に正義をもたらします。

申命記 18:6 また、レビ人が、滞在していた全イスラエルの中から、あなたの門のいずれかから出て、全心をもって主が選ばれる場所に来るとしたら、

主はイスラエル全土のレビ人全員を、ご自分が選んだ場所に来るよう呼びかけておられます。

1. 従順の重要性: 神の御心に従うよう努力すること

2. 神に仕える特権: レビ人であることの祝福を理解する

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

申命記 18:7 そのとき、彼は、主の前に立っているすべての同胞レビ人がするように、彼の神、主の名によって奉仕しなければならない。

レビ人は彼らの神、主の名によって奉仕するよう命じられています。

1. 私たちは主に仕えるように召されています

2. 純粋な心で神に奉仕する

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 12:28 - ですから、私たちは揺るがされることのない王国を与えられているのですから、感謝し、敬意と畏敬の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。

申命記 18:8 彼らは、彼の財産を売って得たもののほかに、同様の部分を食べることになる。

イスラエル人は家族の規模に関係なく、相続財産の平等な部分を受け取ることになっていました。

1: 違いに関係なく、私たちは神の目には平等であり、同じ権利と特権を受ける資格があります。

2: 神は一部の人を他の人よりも高く評価するわけではないので、私たちはすべての人に対して公正かつ公平であるよう努めるべきです。

1: ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2: ヤコブ 2:1-9 - 兄弟の皆さん、栄光の主である私たちの主イエス・キリストへの信仰を抱いているので、偏りを示さないでください。というのは、金の指輪と立派な服を着た男が集会に来て、みすぼらしい服装をした貧しい男もやって来て、もしあなたが立派な服を着ている人に注目して、「あなたは良い服を着てここに座っています」と言ったとしたら、あなたはその貧しい人に、「あなたはあそこに立っていなさい」とか「私の足元に座りなさい」と言いながら、自分たちの中で区別をし、邪悪な考えを持って裁判官になっているのではありませんか？

申命記 18:9 あなたがあなたの神、主があなたに与えられる地に入るとき、あなたはそれらの国々の忌まわしい行為に従うことを学んではならない。

申命記 18 章 9 節のこの一節は、神のご意志に反する他の国々の慣行に従うべきではないことを教えています。

1. 悪い例に倣うことの危険性

2. 神の道に従うことの祝福

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死への道である。」

申命記 18:10 あなたがたの中には、自分の息子や娘を火の中に入らせる者、占いをする者、時を観察する者、魔術師、魔女を見つけてはなりません。

神は、神の民が占い、魔術、その他の魔術を行うことを禁じています。

1. 迷信に対する神の力 - 第一コリント 10:19-21

2. 魔術の危険性 - ガラテヤ 5:19-21

1. イザヤ書 8:19-20 - そして、彼らがあなたに言うとき、「親しい霊を持つ者たちと、のぞき見しつぶやく魔術師たちを求めなさい。民は自分たちの神を求めるべきではないのか」。生者から死者まで？

2. レビ記 19:26 - あなたがたは、血のついたものを食べてはならない。魔法を使ったり、時間を守ったりしてはならない。

申命記 18:11 または、魔法使い、または使い魔の相談者、または魔術師、または死霊術師。

神は使い魔や魔法使いに相談することを禁じています。 1: 私たちは神に従わなければならず、精霊や魔術師に相談してはなりません。 2: 私たちは霊からの特別な知識があると主張する偽預言者に騙されるべきではありません。

1: Isaiah 8:19 20 また、彼らがあなたがたに、「霊媒や、鳴き声を上げてつぶやく死霊術師たちに尋ねなさい」と言うなら、民は彼らの神に尋ねるべきではないのか。彼らは生者に代わって死者に尋ねるべきでしょうか？ 2: Jeremiah 23:23 24 主の御告げ、わたしは近くの神であって、遠くの神ではないのか。人は私に見えないように秘密の場所に身を隠すことができますか？主は宣言される。私は天と地を満たさないでしょうか？主は宣言される。

申命記 18:12 これらのことを行う者はみな、主にとって忌まわしいことである。これらの忌まわしい行為のゆえに、あなたの神、主は彼らをあなたの前から追い払われる。

主は忌まわしい行為を行う者を憎み、御前から追い出します。

1: 主にとどまり、忌まわしいものを捨てなさい

2: 忌まわしいことに対する主の不快感

1: 箴言 15:9-10 - 悪者の道は主にとって忌まわしいものである。しかし、義を追い求める者を主は愛される。

2: レビ記 18:24-30 - これらのことであなたがたは身を汚してはならない。これらすべてにおいて、わたしがあなたの前から追い出した諸国民は汚されているからである。また、その地は汚されている。だから、わたしはその不法行為をその地に訪ねる、そして土地そのものが住民を吐き出す。

申命記 18:13 あなたはあなたの神、主に対して完全でなければなりません。

この聖句は、聖なる生活を送り、神に献身することの重要性を強調しています。

1. 神とともに完璧な人生を生きる: 神聖で献身的な人生を送る方法

2. 神との完全さ：神聖で義なる者への呼びかけ

1. ヨハネ第一 3:3 - 「そして、自分のうちにこの希望を持つ者は皆、自分が清いのと同じように、自分自身を清めます。」

2. ヤコブ 1:4 - 「あなたが成熟して完全になり、何一つ欠けることのないように、忍耐がその働きを終えなさい。」

申命記 18:14 というのは、あなたが所有するこれらの国々は、時代の観察者や占い師たちの言うことを聞き入れました。しかし、あなたに関しては、あなたの神、主はあなたをそのようにさせなかったのです。

主はご自分の民が他の国々のように時間を守ることや占いを行うことを許されません。

1. 神の言葉は明確です - 私たちは人間ではなく神に従います

2. 神の主権 - 私たちは自分のやり方ではなく神のやり方を信頼します

1. イザヤ書 8:20 - 律法と証しに対して：もし彼らがこの言葉に従って語らないとしたら、それは彼らのうちに光がないからである。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。

申命記 18:15 あなたの神、主はあなたの中から、あなたの兄弟の中から、私と同じような預言者をあなたに起こされるでしょう。あなたがたは彼の言うことを聞きなさい。

神はイスラエル人の中から預言者を立て、彼らはそれを聞きます。

1. 聞いて従え：預言者に従うという神の呼びかけ

2. モーセのような預言者: 神に選ばれた者の言葉に耳を傾ける

1. 申命記 13:4 - 「あなたはあなたの神、主に従い、主を畏れ、主の戒めを守り、その声に従いなさい。そして主に仕え、主を堅持しなければなりません。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。」

申命記 18:16 あなたが集会の日にホレブであなたの神、主に望んだことはすべて、こう言った、「わたしの神、主の声を二度と聞かせないでください。もうこの大きな火を見させないでください。私は死なない。

主はイスラエルの人々に、死に至る可能性のある大火を恐れてホレブ山に近づかないようにと命じられました。

1. 主の命令に従い、主を恐れて賢くありなさい。

2. 偽りの神々を崇拝し、主から背を向ける誘惑に駆られてはなりません。

1. イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

2. ローマ人への手紙 13:4、「彼は、善のためにあなたに仕える神の奉仕者だからです。しかし、もしあなたが悪いことをするなら、恐れなさい。彼は無駄に剣を負わないからです。なぜなら、彼は神の奉仕者だからです。悪を為す者に怒りを与える復讐者。」

申命記 18:17 すると主はわたしに言われた、「彼らは自分たちの言ったことをよく言った。」

神は人々が語る言葉を承認します。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が私たちの生活に与える影響

2. 言葉の重み: 神の知恵を語ることを学ぶ

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にある。

2. コロサイ 4:6 - 会話は常に恵みに満ち、塩で味付けしてください。そうすれば、誰にでも答えられるようになります。

申命記 18:18 わたしはあなたと同じように、彼らの兄弟の中から預言者を立て、彼の口にわたしの言葉を伝えます。そして彼はわたしが命じることをすべて彼らに話すであろう。

この箇所は、神が御言葉を語るために民の中から預言者を立てられることについて語っています。

1. 「私たちの中の預言者: 神の声を聞くことの重要性」

2.「神の呼びかけ:神の言葉に対する私たちの従順」

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. エレミヤ 1:7-9 「しかし、主はわたしに言われた、『言うな、わたしは子供だ。あなたは、わたしがあなたに遣わすすべてのことを実行し、わたしが命令することはすべてあなたに話すであろう。恐れるな。』 「彼らの顔を向けなさい。わたしはあなたを救い出すためにあなたとともにいる、と主は言われる。すると主は手を伸ばして私の口に触れられた。そして主は私に言われた、『見よ、わたしはあなたの口に言葉を伝えた』」。

申命記 18:19 そして、わたしの名において語るわたしの言葉に従わない者には、わたしがそれを要求するであろう。

神は人々に神の言葉に耳を傾けて従うよう命じており、従わなかった場合は責任を問われます。

1. 神の言葉に従う: 弟子としての義務

2. 聞き従おうという呼びかけ: 弟子の選択

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにそれを実行し続ける人は、自分のしていることにおいて祝福されるでしょう。

申命記 18:20 しかし、わたしが話すように命じていない言葉を、わたしの名によって勝手に語る預言者、あるいは他の神々の名によって語る預言者は、その預言者さえ死ぬであろう。

神の命令なしに神の名において語る預言者、あるいは他の神の名において語る預言者は死ぬでしょう。

1. 神に従い、すべての事柄において神に忠実でありなさい。

2. 偽預言者に従い、偽偶像を崇拝しないでください。

1. 申命記 13:1-5 - 預言者または夢を夢想する人があなたがたの中に現れて、あなたにしるしや不思議を与えたとしたら、 2 そして、その人があなたに語ったしるしや不思議が実現し、そしてもし彼が「行きましょう」と言ったら、あなたが知らない他の神々に倣い、私たちはそれらに仕えましょう。 3 あなたは、あの預言者や夢想家の言葉に耳を傾けてはなりません。あなたの神、主は、あなたが心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主を愛するかどうかを試されているからです。 4 あなたはあなたの神、主に従って歩み、主を畏れ、戒めを守り、その声に従い、主に仕え、しっかりと守らなければならない。 5 しかし、その預言者、あるいは夢を見た者は、死刑に処せられるであろう。彼は、あなたをエジプトの地から連れ出し、奴隷の家から救い出してくださったあなたの神、主に反逆を教えて、あなたをエジプトから出させようとしたからである。あなたの神、主があなたに歩むように命じられた道を。

2. 出エジプト記 20:3-6 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。 4 あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻やそれに似たものを作ってはならない。 5 あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、私を憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を訪ね、 6 しかし、確固たる愛を示しなさい。私を愛し、私の戒めを守ってくれる何千人もの人々に。

申命記 18:21 もしあなたが心の中でこう言うなら、主が語られなかった言葉をどうして私たちは知ることができますか。

この箇所は神の命令と偽預言者の言葉を区別することについて書かれています。

1. 神の命令と偽預言者の言葉を疑い、区別することを恐れないでください。

2. 神の知恵と識別力を信頼し、自分自身の判断で真実と嘘を区別してください。

1. イザヤ書 8:20 - 律法と証しに対して：もし彼らがこの言葉に従って語らないとしたら、それは彼らのうちに光がないからである。

2. ヨハネ第一 4:1 - 愛する人たち、すべての霊を信じるわけではありませんが、それらの霊が神から出たものであるかどうかを試してみてください。なぜなら、多くの偽預言者が世に出ているからです。

申命記 18:22 預言者が主の御名によって語るとき、もしそのことが実現せず、現実にならないとしても、それは主が語られたことではなく、預言者が傲慢に語ったものである。あなたは恐れることはない。彼の。

聖書は、預言者が主の名において語り、その言葉が実現しないのであれば、主は彼らを通して語られていないことになる、と述べています。

1) 「主は真実の唯一の源である。」

２）「偽預言者を恐れるな」。

1) イザヤ書 8:20 律法と証しに対して：もし彼らがこの言葉に従って語らないとしたら、それは彼らの中に真理がないからである。

2) エレミヤ 23:16 万軍の主はこう言われる、「あなたに預言する預言者の言葉に耳を傾けるな。彼らはあなたをむなしくする。彼らは主の口からではなく、自分の心の幻を語る。」

申命記 19 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 19:1-13 は避難都市の設立に焦点を当てています。モーセはイスラエル人に、自分たちの領土内に3つの避難都市を確保するように指示します。これらの都市は、意図せず他人を死に至らしめた者にとって安全な避難所として機能するでしょう。誰かが事前の悪意や意図なしに誤って他の人を殺した場合、彼らは復讐を求める復讐者から保護するためにこれらの都市のいずれかに逃げることができます。ただし、故意の殺人者にはこの保護を受ける資格はなく、裁判を受けなければなりません。

第 2 段落: 申命記 19:14-21 の続きで、モーセは社会内で正直で公正な措置を維持することの重要性を強調しています。同氏は、前の世代が設定した境界標を移動することは、土地相続の不公平な分配につながると警告している。モーセはまた、無実の人々が不当に有罪判決を受けたり処罰されたりしないように、法的問題において真実を証言する正直な証人を立てるよう命じています。

パラグラフ 3: 申命記 19 章は、虚偽の証人および虚偽の告発への対処に関する指示で終わります。申命記 19:15-21 で、モーセは証言の厳格な基準を定め、他人に対して偽りの証言をしないように警告しています。証人が虚偽の証言をしたことが判明した場合、コミュニティ内に正義が行き渡るよう、被告人に対して意図した懲罰を受けるべきである。

要約すれば：

申命記 19 章は次のように述べています。

意図的でない殺人者のための避難都市の設立。

公平な分配を維持する誠実な措置の重要性。

虚偽証人への対応には厳しい証言基準が求められる。

意図的でない殺人者を保護する避難都市を強調する。

不公平な分配や虚偽の証言を避ける誠実な措置を維持する。

有罪と判断された場合に意図された処罰を受ける虚偽証人を処罰する。

この章では、避難都市の設立、社会内で誠実な措置を維持することの重要性、偽証者への対処に関する指示に焦点を当てています。申命記 19 章で、モーセはイスラエル人に、自分たちの領土内に 3 つの避難都市を確保するように指示しています。これらの都市は、意図せず他人を死に至らしめた者にとって安全な避難所として機能するでしょう。誰かが事前の悪意や意図なしに誤って他の人を殺した場合、彼らは復讐を求める復讐者から保護するためにこれらの都市のいずれかに逃げることができます。ただし、故意の殺人者にはこの保護を受ける資格はなく、裁判を受けなければなりません。

引き続き申命記 19 章でモーセは、社会内で正直で公正な措置を維持することの重要性を強調しています。同氏は、前の世代が設定した境界線を移動することは、部族間で土地相続が不公平に分配されることになると警告している。モーセはまた、無実の人々が不当に有罪判決を受けたり処罰されたりしないように、法的問題において真実を証言する正直な証人を立てるよう命じています。

申命記 19 章は、偽りの証人や冤罪への対処に関する指示で終わります。モーセは証言に厳格な基準を設け、他人に対して偽りの証言をしないように警告します。証人が悪意を持って虚偽の証言をしたことが判明した場合、その証人は被告人に対して意図した刑罰を受けるべきである。これにより、コミュニティ内に正義が行き渡り、無実の個人に害を与えたり、社会の調和を乱したりする可能性のある冤罪を阻止することができます。

申命記 19:1 あなたの神、主が諸国民を滅ぼされ、あなたの神、主がその土地をあなたに与えられ、あなたは彼らの後を継ぎ、彼らの町や家に住む。

神は私たちに、与えられた土地を所有するように命じられています。

1. 憑依：神が約束したものを要求する

2. 神の約束: しっかりと掴むための招待状

1. エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている神の力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

申命記 19:2 あなたは、あなたの神、主があなたに与えて所有させようとするあなたの土地の真ん中に、あなたのために三つの町を分けなければならない。

神はイスラエル人に、自分が所有するように与えた土地の真ん中に3つの都市を脇に置くように命じられました。

1. 主は私たちに御心に従うよう命じておられる

2. 神の律法に従うことの重要性

1. 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2. マタイ 22:37-40 - そして彼は言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

申命記 19:3 あなたは道を備え、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地の海岸を三等分し、すべての殺し屋がそこに逃げられるようにしなければならない。

この一節は、命を落とした人々に安全な避難所を提供するために、土地を 3 つの部分に分割することの重要性を語っています。

1. 許しの力: 助けを必要とする人々のための避難所をどのように作ることができるか

2. 慈悲の祝福: 悔い改めた人にどのように慈悲を示せるか

1. マタイ 5:7 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. ルカ 6:36 あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

申命記 19:4 そして、これは、生きるためにそこへ逃げる殺人者の場合です。 隣人を知らず知らずに殺し、過去に憎んだわけではありません。

この一節は、生きるために指定された避難都市に逃げなければならない意図的でない殺人者の事件について説明しています。

1. 予期せぬ悲劇に直面したときの神の憐れみと同情

2. 私たちの行動とその結果を考慮するよう求める呼びかけ

1. 出エジプト記 21:12-15 - 過失致死に関する法律

2. 箴言 6:16-19 - 軽率さと不注意がもたらす結果についての考察

申命記 19:5 人が隣人と一緒に木を切りに森に入り、その手が斧で木を切り倒すと、頭が棚から滑り落ちて隣人に軽くかかるようなものです。死ぬ。彼はそれらの都市の一つに逃げて生きるだろう。

主は人々に、もし誤って他人を死なせてしまった場合には、避難都市の一つに逃げるようにと命じられます。

1. 主の憐れみと備え: 困難の時に避難所を見つける

2. 正義の本質: 他者に対する責任を理解する

1. 出エジプト記 21:12-13 - 過失致死に対する主の戒め

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

申命記 19:6 血の復讐者が、心が熱いうちに殺し者を追いかけ、道が長いので追いつき、殺してしまわないように。しかし、彼は過去に彼を憎んでいなかったので、死に値するものではありませんでした。

この一節は、誰かが他の人を殺した場合、血の復讐者がその殺人者を追いかける可能性があり、その道が遠ければ、たとえその殺人者が死刑に値しなかったとしても、彼は追いついてその殺人者を殺すかもしれない、と警告している。

1. 私たちの決意の強さ: 申命記 19:6 についての議論

2. 許しの力: 申命記 19:6 についての考察

1. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをすることを考えてください。できれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」自分で復讐しなさい、しかしそれは神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのする、わたしが報復する」と主は言われる。

2. 箴言 24:17-18 - 敵が倒れても喜んではいけない。敵がつまずいても心を喜んではいけない。主がそれを見て不快になり、怒りを彼から遠ざけられないように。

申命記 19:7 そこで、わたしはあなたに命じてこう言います、「あなたはあなたのために三つの町を分けなさい。」

申命記のこの一節は、3 つの都市を分離するよう命じています。

1: 私たちの人生は神のために取り分けられるべきであり、世に引き渡されるべきではありません。

2: 私たちは生活の中に神のための余地を作り、神が主であるための場所を確保すべきです。

1: ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2: コロサイ 3:1-2 - それで、あなたがたはキリストとともによみがえったのですから、神の右に座しておられるキリストがおられる、上にある事柄に心を向けてください。地上の事柄ではなく、天上の事柄に心を向けてください。

申命記 19:8 もしあなたの神、主が、あなたの先祖たちに誓ったとおり、あなたの海岸を拡張し、あなたの先祖たちに与えると約束された土地をすべてあなたに与えてくださいますように。

神は、私たちが従順で忠実であり続けるなら、私たちの海岸を拡大すると約束しています。

1: 従順と忠実は祝福をもたらす

2: 神の約束に頼る

1: ヨシュア記 1:3 - あなたの足の裏が踏むあらゆる場所、それをわたしはあなたに与えた。

2: 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

申命記 19:9 もしあなたが、今日私があなたに命じるこれらすべての戒めを守るなら、あなたの神、主を愛し、常に主の道を歩みなさい。では、これらの 3 つの都市のほかに、さらに 3 つの都市を加えてください。

神は、イスラエル人が神の戒めに従い、神の道を歩むなら、彼らの土地にさらに3つの都市を加えると約束しています。

1. 主の道を歩む: 従順の祝福

2. 備えの約束: 神の約束を信頼する

1. 詩篇 37:23 - 「善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜ぶ。」

2. イザヤ書 30:21 - 「そして、あなたの耳はあなたの後ろから、『これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい。』という言葉を聞くでしょう。」

申命記 19:10 あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地で、罪のない血が流されてはならない、そしてその血があなたにも降り注ぎなさい。

神は私たちに、罪のない血を守り、神が与えてくださった土地に血を流さないようにと命じておられます。

1: 私たちは、無実の人々を保護し、正義が確実に遂行されるように警戒しなければなりません。

2: 私たちは悪を討ち、復讐することを自分自身で引き受けるのではなく、むしろ神に裁きを委ねるべきです。

1: マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2: ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

申命記 19:11 しかし、誰かが隣人を憎んで待ち伏せし、彼に向かって立ち上がって致命的な打撃を与えて死に、これらの都市のいずれかに逃げ込んだとしたら、

1. 他者に対する愛と許し

2. 赦さないことの結果

1. マタイ 5:44-45 「しかし、わたしはあなたたちに言います。敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。そうすればあなたたちは天の父の子となります。神は悪人の上にも善人の上にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせます。

2. エペソ人への手紙 4:31-32 「すべての恨み、激怒、怒り、喧嘩や中傷、そしてあらゆる悪意を取り除きなさい。キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、憐れみ、互いに赦し合いなさい。」

申命記 19:12 それから、彼の町の長老たちは人を遣わして彼をそこに連れて来て、血の復讐者の手に引き渡し、彼を殺すであろう。

市の長老たちは責任を持って殺人者を血の復讐者に引き渡し、死刑に処せなければなりません。

1. 正義の中に生きる: 法を守る私たちの責任

2. 神の戒め: 正義と義の必要性

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. 出エジプト記 21:13-14

申命記 19:13 あなたの目は彼を憐れみませんが、あなたはイスラエルから罪のない血の罪を取り除き、それがあなたにうまくいくようにしなければなりません。

申命記 19 章 13 節のこの一節は、無実の血が救われるべきではなく、祝福を受けるためにイスラエルから遠ざけられるべきであると述べています。

1. 慈悲の力: 神は私たちにどのように他人に思いやりを示すことを望んでいるのか

2. 正義の必要性: 神はどのように私たちに義を守るように呼びかけておられるか

1. ミカ 6:8 - 死すべき者よ、神はあなたに、何が良いものかを示してくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

申命記 19:14 あなたは、あなたの隣人が昔からあなたの相続地に定めた、あなたの隣人の目印を取り除いてはならない。あなたの神、主があなたに与えて所有させようとされた地に、あなたはそれを受け継がなければならない。

神は私たちに、神から与えられた土地で前の世代によって設定された隣人の境界線を動かさないようにと指示しています。

1. 正しく生きるための神の指示

2. 境界を尊重することの重要性

1. 箴言 22:28 - 汝らの先祖が定めた古代のランドマークを撤去してはならない。

2. 出エジプト記 20:17 - 隣人の家を欲しがってはならない、隣人の妻、下男、女中、牛、ろば、その他隣人のものを欲しがってはならない。

申命記 19:15 一人の証人は、いかなる不法行為、あるいはいかなる罪、その人が犯した罪についても立ち上がってはなりません。二人の証人の口によって、あるいは三人の証人の口によって、事件は立証されます。

この一節は、主張を確立するために複数の証人がいることの重要性を強調しています。

1. 「証人の力: 私たちの証言が真実を確立するのにどのように役立つか」

2.「神の正義: 証言する責任」

1. マタイ 18:16 - 「しかし、もし彼があなたの言うことを聞かないなら、あと一人か二人連れて行ってください。そうすれば、二人か三人の証人の口であらゆる言葉が立証されるでしょう。」

2. ヨハネ 8:17 - 「あなたの律法にも、二人の人の証言は真実であると書いてあります。」

申命記 19:16 偽りの証人が誰かに対して立ち上がって、自分に不利な証言をしようとした場合、

この一節は、真実を語り、他人に対して偽りの証言をしないことの重要性を強調しています。

1: 偽りの証人は罰せられない

2: 真実の力

1: マタイ 5:33-37 「また、昔の人たちに言われたのを聞きました。『偽りの誓いをしてはならない。誓ったことは主に果たさなければなりません。しかし、私はあなたたちに言います。それは神の御座であるために天によって、あるいは神の足台であるために地によって、あるいは偉大な王の都市であるためにエルサレムによって誓うのです。」

2: 箴言 12:17 - 「真実を語る者は正直な証拠を述べるが、偽りの証人は欺きを言う。」

申命記 19:17 それから、論争中の両名は、主の前、当時の祭司と裁判官の前に立つであろう。

申命記 19 章 17 節の一節は、二人の人間が主、祭司、裁判官の前に立たなければならない論争を解決する過程を概説しています。

1. 「神は私たちに公正な解決策を求めるよう求めています: 申命記 19:17 の研究」

2.「神の権威に対する服従の力：申命記 19:17 の考察」

1. 箴言 18:17、「最初に自分の主張を述べる人は、他の人が来て彼を調べるまでは正しいように思われます。」

2. ヤコブ 4:7、「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

申命記 19:18 裁判官たちは熱心に尋問しなければならない。見よ、もしその証人が偽りの証人で、自分の兄弟に対して虚偽の証言をしたならば、

裁判官は、誰かが他の人に対して虚偽の証言をしたとして告発された場合、事件を注意深く捜査するよう指示されている。

1. 偽証する危険性

2. 熱心な調査の重要性

1. 箴言 19:5 - 偽りの証人は罰せられず、嘘を吐き出す者は逃れられない。

2. 出エジプト記 20:16 - 隣人に対して偽りの証言をしてはならない。

申命記 19:19 そのとき、あなたがたは、彼が自分の兄弟にしてきたと思っていたように、彼にもしなさい。そうして、あなたがたの中から悪を遠ざけなければなりません。

この一節は、自分がされてほしいように他人に接することの重要性を強調しています。

1. 「黄金律に従って生きる」。申命記 19 章 19 節と、他者とどのように接すべきかについてのその意味に焦点を当てています。

2. 「許しの力：恨みを手放し、過去を解放する」。

1. マタイ 7:12、「だから、あなたがたは、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。」

2. コロサイ 3:13、「互いに喧嘩する人がいるなら、互いに忍び合い、許し合いなさい。キリストがあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも赦しなさい。」

申命記 19:20 そして、生き残った者たちは、これを聞いて恐れ、今後、あなたがたの間でそのような悪を犯すことはなくなるでしょう。

申命記のこの節は、人々に主を畏れ悪を犯さないように勧めています。

1.「主への畏れは知恵の始まりである」

2.「悪の結果と正義の報い」

1. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりだが、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

申命記 19:21 あなたの目は憐れみません。しかし、人生には人生があり、目には目、歯には歯、手には手、足には足。

申命記 19 章 21 節のこの一節は、正義の重要性と、正義が果たされるためには報復が必要であることを教えています。

1. 正義は果たされなければなりません: 申命記 19:21 を考察する

2. 報復の必要性: 申命記 19:21 の研究

1. 出エジプト記 21:24-25 - 目には目、歯には歯、手には手、足には足、火傷には火傷、傷には傷、縞には縞。

2. レビ記 24:19-20 - そして、もし人が隣人に汚点を与えたとしたら。彼がしたように、彼にも同じことが行われるでしょう。傷には傷、目には目、歯には歯。彼が人に傷を与えたのと同じように、また同じことが彼に与えられるでしょう。

申命記 20 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 20:1-9 は、戦争をするための規制について述べています。モーセはイスラエル人に、敵との戦いに臨むとき、恐れたり落胆したりしてはいけないと安心させます。彼は、主が彼らと共におられ、彼らに代わって戦ってくださることを彼らに思い出させます。最近家を建てたり、ブドウ畑を植えたり、婚約したがまだ結婚していない者には、戦闘に参加する前に一定の免除が与えられる。そのような人々は帰国を許され、戦争には参加しない。

第 2 段落: 申命記 20:10-15 の続きで、モーセはカナンの外の都市に対する戦争についての指示を与えています。都市が和平と降伏の条件を提示した場合、イスラエル人はその条件を受け入れ、貢物と労働を課して住民を臣民とすることになっている。しかし、ある都市が和平を申し出ずに抵抗することを選択した場合、イスラエル人はその都市が自分たちの支配下に落ちるまで包囲しなければなりません。

パラグラフ 3: 申命記 20 章は、カナン自体の都市に対する戦争に関する指示で終わります。申命記 20:16-18 で、モーセはイスラエル人に、忌まわしい偶像崇拝と邪悪を実践する国々に属するカナンの特定の都市の住民を完全に滅ぼすよう命じています。生存者を取り残すべきではありません。すべてはヤハウェへの捧げ物として破壊に捧げられます。

要約すれば：

申命記 20 章には次のことが記されています。

戦争に行くための規制は、特定の個人に対する免除を恐れることはありません。

カナン外の都市に対する戦争で、和平条件を受け入れるか、抵抗する都市を包囲する。

カナン内の都市に対する戦争により、偶像崇拝の国々は完全に破壊されました。

戦争に行くための規制を強調することを恐れず、最近の取り組みについては免除する。

カナン外の都市に対する戦争の指示。和平を受け入れるか、抵抗する都市を包囲する。

カナン内の都市に対する戦争により、偶像崇拝の国々は完全に破壊されました。

この章は、戦争をするための規定、カナン外部の都市に対する戦争、およびカナン内の都市に対する戦争に焦点を当てています。申命記 20 章でモーセはイスラエル人に、敵との戦いに行くとき、恐れたり落胆したりしてはいけない、主が彼らと共におられ、彼らに代わって戦ってくださるからだと安心させています。最近家を建てたり、ブドウ畑を植えたり、婚約したがまだ結婚していない人には、一定の免除が与えられます。そのような人々は帰国を許され、戦争には参加しない。

引き続き申命記 20 章では、モーセはカナンの外の都市に対する戦争についての指示を与えています。都市が和平と降伏の条件を提示した場合、イスラエル人はその条件を受け入れ、貢物と労働を課して住民を臣民とすることになっている。しかし、ある都市が和平を申し出ずに抵抗することを選択した場合、イスラエル人はその都市が自分たちの支配下に落ちるまで包囲しなければなりません。

申命記 20 章は、カナン国内の都市に対する戦争に関する指示で終わります。モーセはイスラエル人に、これらの都市諸国の中で、忌まわしい偶像崇拝と邪悪を実践していた特定の偶像崇拝国家を完全に破壊するよう命令します。生存者を取り残すべきではありません。すべてはヤハウェへの捧げ物として破壊に捧げられます。これらの指示は、神が彼らの相続地として約束した土地から偶像崇拝を一掃する手段として役立ちます。

申命記 20:1 あなたが敵と戦うために出て行って、馬や戦車やあなたよりも優れた民を見ても、恐れるな。あなたの神、主があなたとともにおられ、あなたを地獄から引き上げてくださったからだ。エジプトの地。

困難や恐れの時にも神は私たちと共におられます。

1.「恐れないでください：神は私たちとともにおられます」

2.「神の民に対する神の力」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

申命記 20:2 そして、あなたがたが戦いに近づいたとき、祭司は近づいて民に告げるであろう。

祭司は民が戦いに行く前に語りかけるであろう。

1: 神は勇敢で信仰を持つ者に力を与えます。

2: 勇気と神への信頼を持って善戦してください。

1: ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: テモテ第二 1:7 −神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。

申命記 20:3 そして彼らに言う、「聞け、イスラエルよ、あなたがたは今日、敵と戦うために近づいている。心を弱らせてはいけない、恐れてはいけない、震えてはいけない。彼らのせいで恐れてはならない。あなたがたは敵のせいで恐れてはならない。」

神はイスラエル人に、戦いで敵と対峙するとき、恐れることなく強くあるようにと命じられます。

1. 困難な時に恐怖と不安を克服する

2. 困難な状況では神を信頼し、神の力に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

申命記 20:4 あなたの神、主はあなたとともに行って、あなたのためにあなたの敵と戦い、あなたを救われる方である。

この一節は、戦いにおいて私たちとともにいて、敵から私たちを救うという神の約束を思い出させます。

1: 神の力によって、私たちは克服することができます。

2: 困難な時には神の守りを信頼してください。

1: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

申命記 20:5 役人たちは民に向かってこう言う、「新しい家を建てたのに、それを奉献しない者がいるだろうか」。彼が戦いで死んで、別の人がそれを奉献しないように、彼を去らせて自分の家に戻らせてください。

警官らは、家を建てたがまだ奉納していない人たちに、戦死の危険を冒さずに家に帰るよう奨励すべきである。

1. 私たちの家を神に捧げることの重要性。

2. 不必要なリスクを回避して安全を保つことの価値。

1. ルカ 14:28-30 - 「あなたがたのうち、塔を建てようとして、最初に座って、それを完成させるのに十分なお金があるかどうかを計算しない人がいるでしょうか。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てなければ、それを建てる者の労はむなしく、主が都を守らなければ、見張りが起きても無駄である。」

申命記 20:6 では、ぶどう畑を植えたのに、まだそれを食べていない者が何者なのか。彼も行って自分の家に戻らせなさい。戦いで死んで、他の人がそれを食べてしまわないように。

この一節は、私たちに対する神の信仰と憐れみについて語り、ブドウ畑を植えてまだ食べていない人は、戦いを強いられるべきではないことを強調しています。

1.「神の信仰と慈悲の力」

2.「神の備えの祝福」

1. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 詩篇 25:2 ああ、わが神よ、私はあなたを信頼します。私を恥じさせないでください。私の敵が私を喜ばせないでください。

申命記 20:7 また、妻を婚約したのに、妻を娶らなかった人がいるでしょうか。彼が戦いで死んで、他の男が彼女を連れて行かないように、彼を去らせて家に戻らせてください。

申命記 20 章 7 節のこの聖句は、妻と婚約したがまだ妻を娶っていない男性は、戦争に行く前に自分の家に戻って、そうでなければ戦いで死亡した場合に他の男に妻を奪われる危険を冒すべきであると説明しています。

1. 「忠実な献身への呼びかけ」 - 配偶者への献身と結婚の誓約を守ることの重要性について話し合います。

2. 「紛争の時代に神のために生きる」 - 試練や誘惑の時に神のために生きることの重要性と、神への忠実さがどのようにして祝福された名誉ある結果につながるかを探ります。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 結婚生活における相互服従と敬意の重要性について語る一節。

2. 箴言 18:22 - 真の伴侶であり友人である配偶者を見つけることの大切さを語る聖句。

申命記 20:8 役人たちはさらに民に語りかける、そして彼らは言うだろう、「怖くて気の弱い者がいるだろうか」。彼の心だけでなく兄弟たちの心も弱ってしまうことのないように、彼を去らせて自分の家に帰らせなさい。

この一節は、恐れを抱いて気弱な人々に、彼らの心と兄弟たちの心も強く保つように、役人たちが自分の家に戻るよう励ましていると述べています。

1. 「共感の強さを見つける：他人を思いやる力」

2. 「恐れと気の弱さに対する神の励まし」

1. ヨハネ第一 4:18 - 「愛には恐れはありません。しかし、完全な愛は恐れを追い出します。恐れには罰が伴うからです。恐れる者は愛において完全にされません。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

申命記 20:9 士官たちが民に語り終えたとき、彼らは民を導くために軍隊の長を任命するであろう。

申命記 20 章の士官たちは民に語りかけ、民を率いる船長を任命します。

1. リーダーシップの力: 神は人々をどのようにして導かれるか

2. 協力する: コミュニティとチームワークの価値

1. Matthew 28:18 20 - それからイエスは彼らのところに来て言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」 19 それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、 20 そしてわたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

2. 1 Corinthians 12:12 20 - というのは、体が一つであって多くの部分があり、また体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様である。 13 なぜなら、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由民も、わたしたちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆一つの御霊を飲まされたからです。 14 なぜなら、体は一つの部分からではなく、多くの部分から成り立っているからです。 15 たとえ足が、「私は手ではないから、体に属していない」と言ったとしても、それはそれが体の一部であることに少しも変わりません。 16 そして、たとえ耳が、「私は目ではないから、体に属していない」と言ったとしても、それはそれが体の一部であることに少しも変わりません。 17 全身が目だとしたら、聴覚はどこにあるでしょうか。身体全体が耳だとしたら、嗅覚はどこにあるでしょうか？ 18 しかし実際のところ、神は体の各部分を、おのおの自分が選んだとおりに配置されました。 19 もし全員が 1 人のメンバーだったら、遺体はどこにあるでしょうか? 20 実際のところ、多くの部分がありますが、体は一つです。

申命記 20:10 あなたが町に近づいて、それと戦うときは、その町に平和を宣言しなさい。

神は私たちに、都市と戦うときは平和を宣言するように命じられています。

1. 平和の宣言: 非暴力アプローチの重要性

2. 平和を築く: 神の戒め

1. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。

申命記 20:11 そして、それがあなたに平和の答えを与え、あなたに開かれているなら、その中にいるすべての民はあなたの貢物となり、あなたに仕えることになるでしょう。

この一節は、都市やその都市内の人々とどのようにして平和条約を結ぶことができるのかを論じており、その結果、都市は支流となり、和平協定を結んだ人々に奉仕しなければならないことになる。

1. 「主を信頼し、平和を求める：申命記 20:11 の考察」

2.「他者への奉仕：申命記 20:11 の教訓」

1. マタイ 5:9 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ローマ人への手紙 12:18 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

申命記 20:12 もしそれがあなたと和解せず、あなたに対して戦争を起こすなら、あなたはそれを包囲しなければならない。

この一節は、敵と平和を築くことができない場合は、敵を包囲しなければならないと述べています。

1. 忍耐の力: 戦争を平和的に克服する方法

2. 許しの強さ: 暴力を使わずに勝利を収める方法

1. マタイ 5:9 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ローマ人への手紙 12:18 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

申命記 20:13 あなたの神、主がそれをあなたの手に渡されたとき、あなたはその男をみな剣の刃で打ち殺さなければならない。

主は私たちに、剣で敵を打ち倒すよう命じられます。

1: 神は私たちに、必要なあらゆる手段を講じて敵から身を守るように命じられています。

2: 私たちは正しいことのために喜んで戦い、自分たちの信念のために立ち上がる準備ができていなければなりません。

1: エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2: 出エジプト記 17:11 - モーセが手をかざすとイスラエルが勝ち、手を下げるとアマレクが勝ちました。

申命記 20:14 ただし、女、幼い者、牛、および町にあるすべてのもの、さらにその戦利品はすべて自分のものにしてはならない。そしてあなたの神、主があなたに与えられた敵の戦利品を食べなければならない。

申命記のこの一節は、イスラエル人が敵から戦利品を奪い、それを自分たちの必要のために使用することを奨励しています。

1: 神は、ご自分の民の必要を満たして、その信仰に報われます。

2: 困難なとき、私たちは謙虚になり、神の備えに感謝すべきです。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2: 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。

申命記 20:15 あなたから遠く離れた、これらの国々の都市以外のすべての都市に対して、このようにしなければなりません。

イスラエル人から遠く離れた国々の都市は、近くの都市と同じように扱われるべきです。

1: Do Unto Others - 場所に関係なく、すべての人に敬意を持って接することの重要性。

2: 団結の力 - 距離に関係なく、どのように団結してお互いをサポートできるか。

1: ルカ 10:27-37 - 善きサマリア人のたとえ。

2: ローマ人への手紙 12:18 - 互いに調和して生きること。

申命記 20:16 しかし、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるこれらの民の町のうち、息のあるものを何も生かしておかなければならない。

神はイスラエル人に、彼らが受け継いだ都市のすべての生き物を滅ぼすように命じました。

1. 従順の力 - たとえそれが難しい場合でも、神の命令に従うことを学びます。

2. 完全な明け渡しの重要性 - 神の言葉を受け入れ、神が正しい決断を下してくださると信頼すること。

1. ヨシュア記 11:20 - 彼らの心をかたくなにさせたのは、彼らがイスラエルと戦いに来て、主が彼らを完全に滅ぼすためであり、彼らに好意を持たれないように、しかし主が彼らを滅ぼすためであったからである。主はモーセに命じられた。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 20:17 しかし、あなたは彼らを徹底的に滅ぼすであろう。すなわち、ヒッタイト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人です。あなたの神、主があなたに命じられたとおりです。

神はイスラエル人に、ヒッタイト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人を滅ぼすように命じられました。

1. 従順の力: イスラエル人と神の命令に対する彼らの従順

2. 弟子になることの重要性: 神の命令に従うことを学ぶ

1. ヨハネ 14:15-16 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。そして私は父に願います。そうすれば、父はあなたに永遠に一緒にいるために、別の助け手を与えてくれるでしょう。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

申命記 20:18 彼らは、彼らの神々に対して行ったすべての忌まわしい行為をしてはならないとあなたに教えます。あなたも、あなたの神、主に対して罪を犯すべきである。

神は私たちに他国の忌まわしい慣習に従わないよう警告し、神に忠実であり続けるよう励ましています。

1: 世のやり方に従ってはいけない - 申命記 20:18

2: 神に忠実でありなさい - 申命記 20:18

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: エペソ人への手紙 4:17-19 - したがって、私はこれを言い、主にあって証します。あなたがたは今後、他の異邦人のように空虚な思いで歩むのではなく、理解力が暗くなり、神のいのちから疎外されて歩むのではありません。彼らの中にある無知は、彼らの心の盲目によるものです。感情を通り越して、好色に身を委ね、貪欲にあらゆる汚れを働かせているのです。

申命記 20:19 都市を占領するために戦争をして、長い間都市を包囲するときは、斧を押しつけてその木を破壊してはならない。それは食べてもよいし、切ってもいけないからである。 （野の木は人の命だから）包囲に彼らを雇うために降りてください。

この一節は、生命を維持するために不可欠な木々を包囲中に保存することの重要性を強調しています。

1. 「生命の木: なぜ自然を尊重すべきなのか」

2. 「命の価値: 申命記 20:19 からの教訓」

1. 創世記 2:9 「そして神、主は、目に美しく、食べ物に適したあらゆる木を地から生えさせた。命の木も園の真ん中に、また知識の木も善と悪の。」

2. 詩篇 1:3 「その人は、水の川のほとりに植えられ、季節に応じて実を結ぶ木のようになる。その葉も枯れることはなく、その人の行うことはすべて栄える。」

申命記 20:20 肉のための木ではないことをあなたが知っている木だけを、あなたは破壊し、伐採しなければなりません。そして、あなたと戦争をする都市に対して、それが鎮圧されるまで防波堤を築かなければなりません。

神は、食料として役に立たない木を伐採し、戦争を起こす都市に対して防波堤を築くよう指示します。

1. 「私たちの壁の強さ：紛争の時にどうやってしっかりと立つか」

2.「選択の力: 戦争の時に賢明な決断を下す」

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. マタイ 5:38-39 - 「『目には目を、歯には歯を』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、言っておくが、悪人に逆らうな。誰かがあなたの右の頬を平手打ちするなら、もう片方の頬も彼らに向けなさい。」

申命記 21 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 21:1-9 は、未解決の殺人事件に対処する手順について述べています。モーセはイスラエル人に、殺人の被害者が野原に横たわっているのが発見され、犯人が不明の場合は、最寄りの都市の長老と裁判官が周囲の都市までの距離を測らなければならないと指示します。その後、最も近い都市の長老たちは未経産牛を連れて、流血の罪を償う儀式を行うよう求められる。この行為はヤハウェへの許しの嘆願として機能し、この問題における彼らの無実を象徴しています。

第 2 段落: 申命記 21:10-14 の続きで、モーセは戦時中の女性捕虜との結婚に関するガイドラインを示しています。イスラエルの兵士が捕虜の女性と結婚したい場合は、一定の手続きに従わなければなりません。女性には捕虜と結婚する前に家族を悼む時間が与えられるべきであり、また、追悼のしるしとして頭を剃り、爪を切る必要がある。一緒に住んだ後にお互いに好感を持てなくなった場合、彼女は売られたり虐待されたりすることなく自由になることが許されるべきです。

第 3 項: 申命記 21 章は、家族関係と社会秩序に関するさまざまな法律で終わります。申命記 21:15-23 でモーセは、複数の妻や側室から生まれた子の相続権などの問題について言及し、母親の地位に関係なく長子を優先します。また、両親に従わない反抗的な息子は長老たちの前に裁かれ、石打ちによる極刑に処される可能性があると命じている。

要約すれば：

申命記 21 章には次のことが記されています。

未解決殺人事件の手続き、犯人不明の償いの儀式。

捕虜女性との結婚ガイドライン 喪中期間、尊重。

家族と社会の秩序の継承、反抗的な息子に関する法律。

未解決殺人事件の儀式的償い、許しの嘆願の手続きに重点を置く。

捕虜女性との結婚に関するガイドライン、喪中期間、戦時中の尊重。

家族および社会秩序の相続権に関する法律、反抗的な息子への影響。

この章では、未解決殺人事件への対処手順、戦時中の女性捕虜との結婚に関するガイドライン、家族関係や社会秩序に関するさまざまな法律に焦点を当てています。申命記 21 章では、モーセはイスラエル人に、殺人の被害者が野原で横たわっているのが発見され、犯人が不明の場合は、最寄りの都市の長老と裁判官が未経産牛を使って償いの儀式を執り行わなければならないと指示しています。この行為はヤハウェへの許しの嘆願として機能し、この問題における彼らの無実を象徴しています。

引き続き申命記 21 章で、モーセは戦時中の捕虜となった女性との結婚に関するガイドラインを示しています。イスラエルの兵士が捕虜の女性と結婚したい場合は、一定の手続きに従わなければなりません。女性には、捕虜と結婚する前に家族を悼む時間を与えられるべきだ。また、喪のしるしとして頭を剃り、爪を切る必要もあります。一緒に住んだ後にお互いに好感を持てなくなった場合、彼女は売られたり虐待されたりすることなく自由になることが許されるべきです。

申命記 21 章は、家族関係と社会秩序に関するさまざまな法律で終わります。モーセは、母親の地位に関係なく長子を優先する、複数の妻や側室から生まれた子供の相続権などの問題に取り組んでいます。彼はまた、両親にしつこく従わない反抗的な息子は裁きのために長老たちの前に引き出され、場合によっては石打ちの死刑に処されるべきであると命じている。これらの法律は、親権の尊重を強調しながら、家族と社会の秩序を確立することを目的としています。

申命記 21:1 もし、あなたの神、主があなたに所有するために与えられた地で、殺されて野原に横たわっているのが発見され、誰が彼を殺したのか分からないとしたら、

主がイスラエルに与えた土地で死体が発見され、死因が不明な場合、その状況にどう対処するか指示が与えられます。

1. 「行動への呼びかけ: 死者の世話をする私たちの責任を理解する」

2. 「証言する力: 正義における私たちの役割を考察する」

1. アモス 5:15 - 「悪を憎み、善を愛し、門の中に正義を確立せよ...」

2. マタイ 25:35-36 - 「…お腹が空いていたのに食べ物をくれ、喉が渇いていたのに飲み物をくれたし、見知らぬ私を歓迎してくれたから…」

申命記 21:2 それから、あなたの長老たちと裁判官たちが出てきて、殺された者の周りの町々を測るであろう。

イスラエルの長老と裁判官は、殺された人から近くの都市までの距離を測定することになっていました。

1.「神の正義: イスラエルの長老と裁判官の責任」

2.「聖性への呼びかけ：距離を測ることの重要性」

1. マタイ 5:21-22、昔の人たちに、「人を殺してはならない」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。そして誰を殺した者も裁かれることになる。しかし、私はあなたたちに言いますが、彼の兄弟に対して怒っている人は誰でも裁かれる責任があります。

2. 出エジプト記 23:2-3、群衆に従って悪を行ってはならない。また、正義を曲げるために訴訟で多くの人の側に立って証言してはならない。また、貧しい人に味方してはいけない。訴訟。

申命記 21:3 そして、殺された人の隣の都市は、その都市の長老たちさえも、鍛えられておらず、くびきも引かれていない未経産牛を引き取るであろう。

都市の長老たちは、人が殺されたとき、生贄として未経産牛をとらなければなりません。

1. 許しの力 - 神や他人に許しを求める必要性を認識する

2. 犠牲の目的 - 神への敬意と献身を示すために捧げられる犠牲

1. マタイ 6:14-15 - 「あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. レビ記 17:11 - 肉の命は血の中にあるので、私はあなたの魂を贖うためにそれを祭壇の上に与えました。命によって罪を償うのは血だからです。

申命記 21:4 そして、その都市の長老たちは、その未経産牛を、穂も種も蒔かれていない荒れた谷に連れて行き、谷でその未経産牛の首を打ち落とすであろう。

都市の長老たちは未経産牛を谷に連れてきて、首を切って処刑しなければなりません。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. 従順の犠牲: 神の計画のために意志を放棄する

1. ヨハネ 15:13 - 友人のために命を捨てるという愛以上に大きな愛はありません。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

申命記 21:5 そして、レビの子らである祭司たちが近づく。あなたの神、主は彼らのために、彼に仕え、主の御名によって祝福することを選ばれた。そして彼らの言葉によって、あらゆる論争とあらゆる一撃が裁かれるだろう。

主は御名において奉仕し祝福するためにレビ人の祭司を選ばれ、彼らはすべての争いや紛争を解決します。

1. 神に選ばれた司祭たちは、神の名によって祝福し、すべての争いを解決するよう求められています。

2. 神はレビ人の祭司を任命し、神の名において奉仕し、すべての争点を決定させました。

1. ペテロ第一 2:9 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためです。

2. マタイ 5:25-26 - あなたが彼の邪魔をしている間、あなたの敵にすぐに同意してください。いつ敵対者があなたを裁判官に引き渡し、裁判官があなたを役人に引き渡し、あなたが刑務所に投げ込まれることがないように。まことに、私はあなたに言います。あなたは、最大限の代金を支払うまで、決してそこから出てはいけません。

申命記 21:6 そして、殺された男の隣にいるその都市の長老たちは皆、谷で首を切られた未経産牛の上で手を洗いなさい。

ある都市の長老たちは、谷で首を切られた未経産牛の上で手を洗い、身を清めます。

1. 儀式の力：古代における禊ぎの意義を考察する

2. 従順の力: 神の戒めに従うことの重要性を理解する

1. レビ記 17:11 - 肉の命は血の中にあるからです。そして私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。

2. マルコ 7:14-15 - そしてイエスはすべての民を自分に呼び寄せて言った、「あなたがたは皆、わたしの言うことを聞いて、理解してください。人の中に入ると、人を汚すことは、外からは何もありません。」彼：しかし、彼から出てくるもの、それらは人を汚すものです。

申命記 21:7 すると彼らは答えて言うだろう、「私たちの手はこの血を流していないし、私たちの目もそれを見ていない。」

イスラエル人は、被害者の血を流したわけでも、見たわけでもないと主張し、無罪を主張する。

1. 私たちは自分の行動に責任があり、それについて正直でなければなりません。

2. 私たちに不当な扱いをした人たちに対応するとき、私たちは思いやりと理解を示さなければなりません。

1. マタイ 5:39 - 「しかし、言っておくが、悪人に逆らってはいけない。誰かがあなたの右の頬を平手打ちするなら、もう片方の頬も彼らに向けなさい。」

2. 箴言 24:11-12 - 「死に連れて行かれる者を救いなさい。よろめきながら殺戮に向かう者を引き留めなさい。もしあなたが、『しかし、私たちはこのことについて何も知らなかった』と言うなら、心を量る人はそれを理解しないのですか。あなたの命を守っているのはわかっているのですか？彼は皆の行いに応じて報復しないのでしょうか？」

申命記 21:8 主よ、あなたが贖われたあなたの民イスラエルを憐れみ、あなたのイスラエルの民に罪のない血を流さないでください。そしてその血は彼らに赦されるであろう。

この聖句は、憐れみをもって神に立ち返り、罪のない人を赦すよう私たちを励ましています。

1. 許しの力: 神のように愛することを学ぶ

2. 慈悲によって贖われる：神の恵みを体験する

1. マタイ 18:21-35 - 容赦のない僕のたとえ

2. ルカ 6:37 - 裁いてはなりません。そうすれば、あなたも裁かれません。

申命記 21:9 あなたは、主の目に正しいことをするとき、あなたがたの中から罪のない血の罪を取り除きなさい。

この一節は、私たちが神の目に正しいことを行うときに、無実の血による罪悪感を取り除くことについて述べています。

1. 神の前での義：従順な人生を送る

2. 罪のない血の罪: 正義の人生を生きる

1. イザヤ書 1:17 - 「善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正しなさい。父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

2. ミカ 6:8 - 「おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えられました。そして、正義を行い、親切を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に、主があなたに求められることは何でしょうか。」

申命記 21:10 あなたが敵と戦いに出たとき、あなたの神、主は彼らをあなたの手に渡し、あなたは彼らを捕虜にした。

戦闘に参加し、敵が敗北して捕虜となった場合には、申命記 21:10 が適用されます。

1. キリスト: 私たちの真の戦士 - ローマ人への手紙 8:37

2. 戦いにおける主の力 - イザヤ書 59:19

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の力です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. 詩篇 18:39 - あなたは私に戦いのための力を備えてくださいました。あなたは私に敵対する者たちを私の下に沈めました。

申命記 21:11 捕虜の中に美しい女を見つけ、あなたは彼女を自分の妻にしたいと願っています。

この一節は、他人のものを欲しがってはならないという神の命令について、特に捕虜について言及しています。

1:「貪欲の危険性」

2: 「満足感の重要性」

1: ピリピ人への手紙 4:11-12 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っていますし、どのようにして豊かになるかを知っています。どんな状況でも、私は満足する方法を知っています。」そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。」

2: ヤコブ 4:1-2 - 「何があなたがたの間で口論を引き起こし、何が争いを引き起こすのでしょうか。あなたがたの情欲があなたの中で争っているのではありませんか。あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。あなたは欲しがるのに手に入れることができません。」 、だから喧嘩したり喧嘩したりするんです。

申命記 21:12 それから、あなたは彼女をあなたの家に連れて帰りなさい。そして彼女は頭を剃り、爪を切ります。

戦闘で捕らえられた女性は、家に連れて帰るときに頭を剃り、爪を切り落とさなければなりません。

1. 囚われの女：救いの絵

2. 神の計画における剃髪と爪切りの意味

1. イザヤ書 61:4 - 彼らは古い荒地を築き、かつての荒廃を復活させ、何世代にもわたって荒れ果てた荒廃した都市を修復するでしょう。

2. ガラテヤ 6:15 - キリスト・イエスにあっては、割礼は何の役にも立ちませんし、割礼を受けなくても、新しい生き物が生まれるからです。

申命記 21:13 そして、彼女は捕虜のときの衣服を脱いで、あなたの家に留まり、一か月間、父と母を嘆き悲しむでしょう。そして、その後、あなたは彼女のところに行って、彼女の夫になるでしょう。そして彼女はあなたの妻となるでしょう。

戦闘で捕虜となった女性は、捕虜との結婚を許される前に、1か月間両親を追悼しなければならない。

1. 追悼の力: 申命記 21:13 についての考察

2. 愛し、大切にすること: 申命記 21:13 結婚

1. イザヤ書 61:3 - 「シオンで悲しむ人々を慰め、灰には美しさを与え、悲しみには喜びの油を、重たい霊には賛美の衣を与えるために。彼らが義の木と呼ばれるために、主が栄光を受けるために、主を植えなさい。」

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:13-14 - 「しかし、兄弟たち、私はあなたがたに、眠っている人たちのことについて無知であってほしくないのです。希望のない他の人たちと同じように悲しまないように。なぜなら、イエスが死んで復活したと私たちが信じるなら、たとえそうであっても、神はイエスのうちに眠る者たちを連れて来るであろう。」

申命記 21:14 もしあなたが彼女を喜ばないなら、彼女の望むところへ行かせてはいけません。しかし、あなたは彼女を金のために売ってはいけないし、彼女を商品にしてはいけない。あなたは彼女を卑下したのだから。

この一節は、女性に対して敬意を示すこと、そして女性を利用しないことの重要性を強調しています。

1. 女性の尊厳: 敬意と名誉を示す。

2. 神の言葉に従って他人に公正に対処する。

1. エペソ 5:25-33 キリストが教会を愛されたように、夫も妻を愛すべきです。

2. ペテロ第一 3:7 夫は妻に敬意を持って接するべきです。

申命記 21:15 ある人に二人の妻がいて、一人は愛する者、もう一人は憎む者であり、彼らは愛する者と憎む者の両方に子供を産んだとします。そして、その長子が彼女のものであれば、それは憎まれていました：

二人の妻を持つ男性には二人の間に子供がおり、その長子が憎む者の長子である場合でも、モーセの律法は長子の権利は守られなければならないと定めている。

1.「無条件の愛の価値」

2. 「愛するために苦労している人たちに敬意を表する」

1. ローマ 12:9-10 - 愛は誠実でなければなりません。悪を憎む。良いものにしがみつく。

2. コリント第一 13:4-7 - 愛は忍耐強く、愛は親切です。妬まない、自慢しない、誇りに思わない。他人の名誉を傷つけず、利己的でもなく、簡単に怒らず、不正行為の記録も残さない。

申命記 21:16 そのとき、神が自分の持っているものを自分の息子たちに相続させるときは、愛する者の長子を、憎む者の子、つまり長子よりも先にしてはならない。

1: 神は公平と正義を大切にします。彼は私たちが人間関係、特に家族との関係において同じようにすることを期待しています。

2: 決断を下す際、感情に任せて判断力を曇らせてはなりません。神は私たちがあらゆる取引において公正かつ公正であることを望んでいます。

1: ヤコブ 2:8-9 もしあなたが聖書に従って「隣人を自分のように愛さなければならない」という王法を本当に実践しているなら、あなたはうまくやっているのです。しかし、もし偏愛を示すなら、あなたは罪を犯していることになり、法律によって違反者として有罪判決を受けます。

2: ガラテヤ 6:7-8 だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

申命記 21:17 しかし、彼は憎む者の子を長子として認め、その全財産の二倍を彼に与えなければならない。彼は彼の強さの始まりだからである。長子の権利は彼のものです。

父親は、憎まれている者の息子を長子として認め、彼の全財産の二倍を与える義務がある。なぜなら、長子はその力の始まりだからです。

1. 神の計画を認める: 不快なものを受け入れる

2. 私たちの責任を認識する: 愛されていない人たちに敬意を払う

1. 創世記 49:3-4 - 「ルベンよ、あなたは私の長子であり、私の力であり、私の強さの最初のしるしであり、名誉においても権力においても優れています。水のように荒れ狂うあなたは、もはや優れたものではありません。あなたのお父さんのベッドの上に、私のソファの上に、そしてそれを汚しました。」

2. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。満たす人は幸いである」門の中で敵と話すとき、彼は恥をかかされることがない。」

申命記 21:18 ある人に、頑固で反抗的な息子がいて、父親の声にも母親の声にも従わず、懲らしめられても言うことを聞かない人がいるとします。

この一節は、両親がしつけても従わない、頑固で反抗的な息子について語っています。

1. 子育てにおける権威の力

2. 敬意を持った子どもを育てる上でのしつけの役割

1. 箴言 22:6 - 「子供をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道を離れることはありません。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上で長生きしてください。」

申命記 21:19 そのとき、彼の父と母は彼を捕まえて、町の長老たちと彼の家の門のところに連れ出すであろう。

反抗的な息子の親は、息子を自分たちの町の長老たちと自分たちの家の門まで連れて行かなければなりません。

1. 権威の尊重: 適切な権威に服従することの重要性

2. 親の力: 責任ある子どもを育てるには

1. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神が定めた権威以外に権威はないからです。存在する権威は神によって定められたものです。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが第一の戒めであり、あなたにとってうまくいき、長く楽しむことができるという約束です。地球上の生命。

申命記 21:20 そして、彼らは彼の町の長老たちに言うであろう、「この私たちの息子は頑固で反抗的で、私たちの声に従わないでしょう。彼は私たちの声に従わないでしょう。」彼は大食いで大酒飲みです。

息子は頑固で、反抗的で、大食いで、大酒飲みであると描写されています。

1. 不服従の危険性

2. 良い習慣の力

1. 箴言 28:1 - 「悪者は誰も追わないと逃げるが、正しい者はライオンのように勇敢である。」

2. 箴言 23:20-21 - 「大酒飲みや肉を大食いする人の中にいるな。大酒飲みや大食漢は貧しくなり、眠りによってボロ布を着ることになる。」

申命記 21:21 そして彼の町の人々は皆、彼を石で打ち殺して彼を殺すであろう。それであなたはあなたがたの中から悪を取り除きなさい。そうすれば全イスラエルはこれを聞いて恐れるであろう。

誰かが犯罪を犯した場合、その中から悪を取り除くために、町の人々全員がその人を石で打ち殺すべきであり、イスラエル全土が恐れることができるように知らされるべきである。

1. 団結の力 – 団結することでどのようにして社会から悪を取り除くことができるのか。

2. 罪の結果 - なぜ私たちは犯罪や邪悪に対して強い姿勢をとらなければならないのか。

1. 詩篇 34:14 - 悪から離れて善を行いなさい。平和を求め、それを追求します。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

申命記 21:22 また、もし人が死に値する罪を犯し、その人が死刑に処せられ、あなたが彼を木に吊るすとしたら、

神は、死に値する罪を犯した人間は木に吊るされて死刑に処せられるようにと命じられました。

1. 罪の重さと神に従わなかった場合の結果

2. 不服従の代償: 権威を無視することの容認できない代償

1. ガラテヤ 3:13 - キリストは、私たちのために呪いとされて、律法の呪いから私たちを救い出してくださいました。「木にぶら下がっている者は皆呪われている」と書いてあるからです。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

申命記 21:23 彼の遺体は一晩中木の上に残っておいてはなりませんが、あなたはその日に彼を賢明な方法で埋葬しなければなりません。 （絞首刑に処せられる者は神から呪われているからである。）あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地が汚されないように。

木に吊るされた人々を埋葬するという神の戒めは、故人に対する敬意と、人生を神聖なものであるという神の見方の表れです。

1. 神が私たちに命じられたように、私たちは命を尊重しなければなりません。

2. 木に吊るされた人々を埋葬することで、私たちは神聖な生命観を尊重します。

1. 創世記 9:6 - 「人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は人をご自分のかたちに造られたからです。」

2. エゼキエル 18:4 - 「見よ、すべての魂はわたしのものである。父の魂も子の魂もわたしのものである。罪を犯した魂は死ぬ。」

申命記 22 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 22:1-12 は、個人の財産と他者への配慮に関するさまざまな法律を取り上げています。モーセはイスラエル人に、同胞が失われた動物や持ち物に出会ったときに助けるように指示します。彼らはそれらを無視してはなりませんが、それらを正当な所有者に返す努力をしなければなりません。モーセはまた、牛とロバを一緒に耕してはいけない、混紡の服を着てはいけないなど、生活のさまざまな側面を区別しておくべきだと命じています。

第 2 段落: 申命記 22:13-30 の続きで、モーセは性道徳と結婚に関する規定を定めています。同氏は、新婚女性の処女疑惑に対処する手順を概説している。夫が結婚時に妻が処女でなかったと非難した場合、証拠が長老たちの前に提出され、その告発が虚偽であることが判明した場合、夫には厳しい刑罰が科せられる。姦淫や強姦などの性的不道徳に関連するさまざまなシナリオも取り上げられます。

第 3 項: 申命記 22 章は、社会秩序と動物に対する思いやりに関するさまざまな法律で終わります。申命記 22:23-30 では、モーセは婚約者または結婚している人と性的関係を結ぶことに対する罰則を定めています。神の律法に従って、姦淫に関与した当事者は両方とも死刑に処せられるべきである。さらに、家族関係内の純粋さを強調しながら、近親者間での禁じられた結婚に関する法律の概要が説明されています。

要約すれば：

申命記 22 章は次のように述べています。

個人財産の紛失物の返還に関する法律。

性道徳に関する規制、告発、姦淫に対処する。

雑多な法律による混合生地の禁止、禁断の結婚に対する罰則。

個人財産の紛失物の返還に関連する法律を強調する。

性道徳に関する規制、告発、姦淫および強姦への対処。

雑多な法律による混合生地の禁止、禁断の結婚に対する罰則。

この章では、個人の財産に関する法律、性道徳と結婚に関する規制、および社会秩序に関するその他の法律に焦点を当てます。申命記 22 章で、モーセはイスラエル人に、失われた動物や所有物を正当な所有者に返すことによって同胞を助けることに熱心であるように指示しています。これらを無視するのではなく、復元する努力をしなければなりません。モーセはまた、牛とロバを一緒に耕してはいけない、混紡の服を着てはいけないなど、生活のさまざまな側面を区別しておくべきだと命じています。

引き続き申命記 22 章で、モーセは性道徳と結婚に関する規定を定めています。同氏は、新婚女性の処女疑惑に対処する手順を概説している。夫が結婚時に妻が処女でなかったと非難した場合、その証拠が長老たちの前に提出されます。告発が虚偽であることが判明した場合、虚偽の主張を行った夫には厳しい罰則が科せられる。姦淫や強姦などの性的不道徳に関連するさまざまなシナリオにも、対応する罰則が設けられています。

申命記 22 章は、社会秩序と動物に対する思いやりに関するさまざまな法律で終わります。モーセは、婚約者または結婚している者と性的関係を結ぶことに対する罰則を定めました。神の律法に従って、姦淫に関与した当事者は両方とも死刑に処せられるべきである。さらに、家族関係の純粋性を保つ手段として、近親者間での禁止された結婚に関する法律が概説されています。

申命記 22:1 あなたは、あなたの兄弟の牛や羊が迷っているのを見てはならず、彼らから身を隠してはなりません。いずれにしても、あなたはそれらを再びあなたの兄弟のところに連れて行かなければなりません。

兄弟の家畜が徘徊しているのを見かけたら、無視せず、兄弟の元に連れ戻すようにと命じられています。

1. 兄弟たちに優しさを示すことの大切さ。

2. 実際の行動を通じて神の命令を遂行する。

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「キリストによって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。」

2. マタイ 5:17-19 - 「わたしが律法や預言者を廃止するために来たと思うな。わたしが来たのは、それらを廃止するためではなく、成就するためである。真実に言っておくが、天と地が消滅するまでは、そうではない。すべてが達成されるまでは、どんな小さな文字であっても、どんなペンのストロークであっても法律から消えることはありません。」

申命記 22:2 もしあなたの兄弟が近くにいないなら、あるいはあなたが彼を知らないなら、あなたはそれを自分の家に持って行き、あなたの兄弟がそれを探し求めるまでそれをあなたの手元に置き、あなたはそれを元に戻しなさい。また彼。

この一節は、兄弟の所有物を管理し、修復することの重要性を強調しています。

1. 「兄弟の持ち物を大切にする: 申命記 22:2 の例」

2.「責任の教訓: 申命記 22:2 の呼びかけ」

1. マタイ 22:39 - 「第二もこれに似ています。『あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。』」

2. 箴言 19:17 - 「貧しい者を憐れむ者は主に貸し、与えられたものを主は再び返してくださる。」

申命記 22:3 同じように、あなたも彼のろばを扱うべきである。彼の衣服も同様にすべきである。そして、あなたの兄弟のすべての紛失物、彼が失くし、あなたが見つけたものについても、同じようにしなければなりません。あなたは身を隠してはなりません。

神は私たちに、忘れ物を返して困っている人を助けるようにと命じられています。

1 - 互いに愛し合う: 困っている人たちを助けるために思いやりを実践する

2 - 神に仕える責任: 神の戒めを守る

1 - マタイ 7:12 - したがって、あなたがたは、人にしてほしいと望むすべてのことを、彼らに対しても行いなさい。これが律法と預言者だからです。

2 - ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

申命記 22:4 あなたは、あなたの兄弟のろばや牛が道で倒れるのを見て、彼らから身を隠してはなりません。あなたは必ず彼を助けて彼らを再び立ち上がらせなければなりません。

この聖句は、困っている兄弟姉妹を助けるように私たちに教えています。

1: 困っている兄弟姉妹を助けなければなりません

2：お互いを高め合うことの大切さ

1: ガラテヤ 6:2-3 「互いに重荷を担いなさい。そうすればキリストの律法を全うしなさい。なぜなら、自分が何者でもないのに、自分を何かだと思っている人は、自分を欺いていることになるからです。」

2: ヤコブ 2:15-16 - 「もし兄弟や姉妹が裸で毎日の食べ物に困っていて、あなたがたのうちの一人が彼らに『安らかに旅立ちなさい。体を温め、満たされなさい。』と言っているにもかかわらず、あなたがたは彼らに必要なものを与えないでください。」それは体にとって必要なものですが、それは何の役に立つのですか？」

申命記 22:5 女は男のものを着てはならず、男も女の着物を着てはならない。そうする者はみな、あなたの神、主にとって忌まわしいことである。

この箇所は、神が男女が異性向けの服を着ることを認めていないことを強調しています。

1.「神の言葉の知恵: 性別に応じた服装」

2. 「神の神聖さの力: 性別の役割を曖昧にすることを避けるべき理由」

1. ガラテヤ 3:28、「ユダヤ人もギリシャ人もなく、絆も自由もなく、男も女もない。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからである。」

2. コリント人への手紙第一 11:14-15、「男が長い髪を持っていると、それはその人の恥である、と自然そのものがあなたに教えているのではないでしょうか。しかし、女性が長い髪を持っているのは、彼女の栄光であるということです。彼女の髪は覆うために与えられているからです。」

申命記 22:6 鳥の巣が、ひよこであろうと卵であろうと、途中の木や地面に偶然あなたの前にあり、母鳥が雛や卵の上に座っている場合、あなたは決してしてはならない。若者たちと一緒にダムを手に入れましょう。

親鳥や雛鳥を巣から連れ出さないでください。

1. 創作物を大切にすることの重要性

2. 思いやりの価値

1. マタイ 12:11-12 - 「そしてイエスは彼らに言った、「あなたたちの中に、一匹の羊を飼っている人がいるでしょうか。もし安息日に羊が穴に落ちたら、その人はそれを捕まえないでしょうか。 「それでは、人間は羊よりもどれだけ優れているのでしょうか？それゆえ、安息日には良いことをするのが合法なのです。」

2. 箴言 12:10 - 「正しい人は自分の獣の命を顧みます。しかし、悪人の優しい憐れみは残酷です。」

申命記 22:7 しかし、あなたは賢明にもダムを放し、子供たちをあなたのところに連れて行かなければなりません。あなたが無事でありますように、そしてあなたの命が長続きしますように。

神は私たちに、生き物に優しさと憐れみを示すよう勧めています。

1: すべての生き物に慈悲と思いやりを示しましょう

2: 優しさと愛を示すという主の命令に従いましょう

1: マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るでしょう。」

2: ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

申命記 22:8 あなたが新しい家を建てるときは、屋根に胸壁を作り、そこから誰かが落ちてもあなたの家に血が流れないようにしなければなりません。

神はイスラエル人に、流血につながる可能性のある事故を防ぐために家の屋根の周りに欄干を建てるよう命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 人の命の価値

1. 箴言 24:3-4 「知恵によって家は建てられ、理解によって建てられます。知識によって部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

2. 詩篇 127:1 「主が家を建てなければ、建てる者の労はむなしい。主が町を見守らなければ、番兵たちが立って見張っているのもむなしい。」

申命記 22:9 あなたのぶどう畑にさまざまな種を蒔いてはなりません。あなたの蒔いた種の実とぶどう畑の果実が汚されないからです。

神はご自分の民に、ブドウ畑を植えるときに異なる種類の種を混ぜないよう命じられています。

1. 人生のあらゆる面において神の命令を尊重することの重要性。

2. 神の指示を無視した場合の結果。

1. ヤコブ 1:22-25 - 聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりましょう。

2. 申命記 28:1-14 - 主の戒めを守るか守らないかによる祝福と呪い。

申命記 22:10 牛とろばを一緒にして耕してはならない。

この聖句は、畑を耕すときにさまざまな種類の動物を混ぜる習慣に反対しています。

1: 私たちは自分の仕事に関しては、組み合わせたり組み合わせたりしてはならず、むしろ目の前の仕事のために神が私たちに特別に与えてくださった道具や才能を使用しなければなりません。

2: 何かを効果的にするために 2 つの異なるものを無理に組み合わせようとするのではなく、神がすでに私たちに与えてくださったものを活用すべきです。

1: 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぐので、ある人は別の人を研ぎます。

2: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。

申命記 22:11 毛織物と亜麻布を混ぜ合わせたような、さまざまな種類の衣服を着てはなりません。

この一節は、衣服を作るときに異なる生地を混ぜてはいけないことを思い出させます。

1. 神の命令は賢明で有益です。それに従うことは私たちに喜びと祝福をもたらします。

2. シンプルさの中に美しさがあります。物質主義の魅力に惹かれないようにしましょう。

1. 箴言 3:13-15 - 知恵を見つける人、そして理解を得る人は幸いである。なぜなら、その商品は銀の商品よりも優れており、その利益は純金よりも優れているからです。彼女はルビーよりも貴重です。そして、あなたが望むことができるすべてのものを彼女と比較することはできません。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

申命記 22:12 汝は、衣服の四分の一に縁を作り、それで身を覆うものとする。

神はイスラエル人に、外套の四隅に房をつけるように命じられました。

1.「神の命令に従って生きる」

2.「イスラエルの人々にとってのタッセルの意味」

1. マタイ 5:17-19 「わたしが来たのは、律法や預言者を廃止するためだと思ってはいけません。それらを廃止するためではなく、成就するために来たのです。本当に、あなたがたに言います、天と地が過ぎるまで。すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも彼らを教え、天の御国で偉大な者と呼ばれるようになるだろう。」

2. ローマ人への手紙 8:1-4 - 「ですから、今ではキリスト・イエスにある者たちに罪に定められることはありません。命の御霊の法則が、キリスト・イエスにあってあなたを罪と死の法則から解放したからです。神がそうしてくださったからです。肉によって弱められた律法ではできなかったことを行いました。罪深い肉に似せて罪のためにご自身の御子を遣わすことによって、律法の義の要求が私たちのうちに満たされるように、肉において罪を非難されました。彼らは肉に従ってではなく、御霊に従って歩むのです。」

申命記 22:13 もし男が妻をめとって、彼女のもとに入り、彼女を憎むなら、

この一節は、男性が結婚後に妻を憎んではいけないことを強調しています。

1. 違いにもかかわらず配偶者を無条件に愛する

2. パートナーを尊重し大切にすることの大切さ

1. エペソ人への手紙 5:25-33 - キリストが教会を愛したように、夫も妻を愛すべきです

2. ペテロ第一 3:7 - 夫は理解のある方法で妻と一緒に暮らすべきです

申命記 22:14 また、彼女に対して演説をし、彼女の悪口を持ち出して、こう言いなさい。「私はこの女を連れてきた。彼女のところに行ってみると、彼女はメイドではなかった。

この一節は、男性が結婚時に彼女が処女ではなかったと主張して女性の人格を中傷することを禁じる申命記の法律の概要を述べています。

1. 女性の名誉を守るという神の命令

2. 女性の人格を中傷した結果

1. 箴言 31:8-9 自分のことを言えない人たちのために、また、貧しいすべての人の権利のために声を上げましょう。率直に発言し、公正に判断してください。貧しい人々や困窮している人々の権利を守ります。

2. ペテロ第一 2:11-12 親愛なる友人の皆さん、外国人、亡命者であるあなた方に、自分の魂に対して戦争を仕掛ける罪深い欲望を慎むようお勧めします。異教徒の間で良い生活を送りなさい。そうすれば、異教徒はあなたが間違ったことをしていると非難しますが、神が私たちを訪問する日には、彼らはあなたの善行を見て神の栄光を讃えるかもしれません。

申命記 22:15 それから、乙女の父親と母親は、乙女の処女の証を取り、門にいる町の長老たちに提出する。

花嫁の両親は、処女の証を門にいる町の長老たちに届けなければなりません。

1. 結婚を待つことの大切さ

2. 結婚の祝福

1. コリント第一 6:18-20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。それとも、自分の体が、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか？あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

2. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捨てられたように、妻を愛してください...

申命記 22:16 そして、娘の父親は長老たちに言うであろう、「私は娘をこの男に妻として与えましたが、彼は彼女を憎んでいます。」

娘の夫が娘を嫌っている場合、父親は長老たちに訴訟を起こさなければなりません。

1: 愛は忍耐強くて親切で、決して憎しみを抱かない。

2: 結婚とは、たとえ困難な状況であっても、愛と尊敬を貫くことです。

1: コロサイ 3:14 - そして何よりも、これらの人々は愛を身に着けており、それはすべてを完璧な調和で結びつけます。

2: エペソ 5:25 - 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捨てられたように、妻を愛してください。

申命記 22:17 そして、見よ、彼は彼女に対してスピーチをする機会を与えて、こう言った。しかし、これらは娘の処女の証です。そして彼らはその布を町の長老たちの前に広げなければならない。

申命記 22:17 には、父親が町の長老たちの前で娘の処女の証拠を提出できる例が示されています。

1. 結婚前に処女を保つことの重要性。

2. 娘を守る父親の役割を尊重する。

1. マタイ 19:8-9; 「彼は彼らに言った、「モーセは、あなたがたの心のかたくなさのせいで、あなたが妻を引き離すのに苦労しました。しかし、最初からそうではありませんでした。そして、あなたがたに言います、誰でも、淫行のためでない限り、自分の妻を引き離すものはありません。そして、別の人と結婚するなら、姦淫を犯します。そして、遠ざけられた彼女と結婚する者は、姦淫を犯すことになります。」

2. 箴言 6:23-24。 「戒めはともし火であり、律法は光であるからです。そして、教訓の戒めは生き方です。悪女から、見知らぬ女のへつらいからあなたを守るためです。」

申命記 22:18 そして、その町の長老たちはその男を捕まえて懲らしめるであろう。

都市の長老たちは、悪を犯した者を懲らしめなければならない。

1. 説明責任の力: 誰もが社会の回復にどのように貢献するか

2. 社会における長老の役割：正義と正義の確立

1. 伝道の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

2. 箴言 24:11-12 - 「死に連れて行かれる者を救い出しなさい。虐殺につまずいている者たちを引き留めなさい。もしあなたが、見よ、私たちはこれを知らなかったと言うなら、心を量る者はそれが分からないのではないか」あなたの魂を見守り続けている人はそれを知らないのですか、そして彼は人間に自分の働きに応じて報いをしないのですか？

申命記 22:19 そして、彼らは銀百シェケルを彼に与え、それを乙女の父親に与えるであろう。彼はイスラエルの処女に悪名をもたらしたので、彼女は彼の妻となるであろう。彼は一日中彼女を遠ざけることはできないかもしれません。

この一節は、処女の評判を傷つけ、彼女の父親に銀100シェケルを支払い、その後彼女を妻として迎えるよう要求された男性について語っています。

1. 軽蔑の代償: 誹謗中傷の結果

2. 誠実に生きる: 他人を尊重するという選択

1. 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つあり、主にとって忌まわしいものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、計画を立てる足急いで悪に走る者、嘘を吐く偽証人、兄弟間に不和を招く者。

2. ヤコブ 3:5-10 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。なぜなら、あらゆる種類の獣や鳥、爬虫類や海の生き物は飼いならすことができ、人類によって飼いならされてきましたが、舌を飼いならすことは誰にもできないからです。それは、猛毒に満ちた、休むことのない悪です。それによって私たちは父なる主を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。

申命記 22:20 しかし、もしこれが真実で、乙女の処女の証が見つからなかったとしたら、

この一節は、乙女の処女の証が見つからない場合は、真実を判断する必要があると述べています。

1. 「誠実に生きる: 正直さへの挑戦」

2. 「コミットメントの神聖性: 約束を守る」

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. イザヤ書 33:15-16 - 正しく歩み、正しく語り、抑圧の利益を軽蔑し、賄賂を持たれないように手を振る者、流血を聞くことから耳を閉ざし、見守ることから目を閉ざす者悪い、彼は高みに住むだろう。彼の防御の場所は岩の要塞となるだろう。彼のパンは彼に与えられるでしょう。彼の水は確実だ。

申命記 22:21 それから彼らは乙女を父の家の戸口に連れ出すと、彼女の町の人たちが石で彼女を殺すであろう。彼女はイスラエルで父の家で売春婦をするという愚かなことをしたからである。 : それで、あなたはあなたの中から悪を排除しなければなりません。

この箇所は、父親の家で姦淫を犯した女性の罰について語っています。

1. 不倫の危険性とその回避方法

2. 純粋さと神聖さの生活を送る

1. 箴言 6:32 - しかし、女性と姦通する者は理解力に欠けています。それを行う者は自分の魂を滅ぼすことになります。

2. コリント第一 6:18-20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に罪を犯す人は、自分の体に対して罪を犯していることになります。

申命記 22:22 もし男が夫と結婚した女と一緒に寝ているのが見つかったら、その女と寝ていた男も女も二人とも死ぬであろう。それであなたはイスラエルから悪を取り除かなければならない。

この聖句は神の正義と神の命令に従って生きることの重要性を強調しています。

1.「義は神の基準である」

2.「不服従の結果」

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. コリント第一 6:18-20 - 「性的不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。それとも、自分の体が神殿であることを知らないのですか。」 」

申命記 22:23 処女の乙女が夫と婚約し、男が街で彼女を見つけて一緒に寝たとします。

男性は婚約中の女性を利用すべきではありません。

1. 他人の弱みを利用しないでください。

2. 人間関係の境界を尊重します。

1. エペソ人への手紙 5:3-4 しかし、聖徒の間では当然であるように、性的不道徳やあらゆる不純なこと、あるいは貪欲は、あなたがたの間でも名指しされてはなりません。場違いな、不潔な話、愚かな話、下品な冗談を言わず、代わりに感謝を捧げましょう。

2. コリント第一 6:18 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。

申命記 22:24 それから、あなたがたは二人をその町の門まで連れ出し、石で彼らを打ち殺さなければならない。乙女は、都会にいるので泣かなかったからだ。そしてその男は、隣人の妻を辱しめたので、あなたはあなたの中から悪を取り除きなさい。

申命記 22章24節のこの一節は，男性が隣人の妻を辱めた場合の結果について語っています。

1. 罪の危険性: 隣人の妻を辱める結果から学ぶ

2. 結婚の誓約：お互いを尊重し、守る

1. 箴言 6:27-29 – 不道徳な関係や不倫の危険について言及。

2. マラキ書 2:14-16 - 結婚に対する神の見方と人間関係における敬意の重要性について言及。

申命記 22:25 しかし、もし男が野原で婚約中の乙女を見つけて、その男が彼女を強制して彼女と一緒に寝た場合、彼女と一緒に寝ていた男だけが死ぬでしょう。

婚約した乙女を強制し、彼女と一緒に寝た男は死刑を宣告される。

1. 罪の結果 - 誘惑に負けた場合の結果と、それが私たちと私たちの周りの人々にどのような影響を与えるかを明らかにします。

2. 羊飼いの心: 愛の力 - 無条件の愛が罪に満ちた世界でどのように私たちを守り、力を与えることができるかを探ります。

1. 箴言 6:27-29 - 「人は、衣服が焼けることなく、膝に火をすくうことができますか。 28 人は、足が焼けずに、熱い石炭の上を歩くことができますか。 29 他人の妻と寝る人も同様です。彼女に触れた者は誰も罰せられないでしょう。」

2. エペソ人への手紙 5:3-5 - 「しかし、あなたがたの間には、性的不道徳、あるいはいかなる不純さ、あるいは貪欲の片鱗さえもあってはならない。これらは神の聖なる民にとってふさわしくないからである。4 また、あってはならない。 5 このことから、あなたが確信できるのは、不道徳で、不純で、貪欲な人、そのような人は偶像崇拝者であり、キリストの王国と神の王国ではいかなる相続財産も持たないということです。神。"

申命記 22:26 しかし、乙女に対しては何もしてはならない。乙女には死に値する罪はない。人が隣人に対して立ち上がって彼を殺すのと同じように、この問題も同様である。

この一節は女性を暴力から守り、被害者ではなく犯罪を犯した人を罰することについて語っています。

1. 私たちは弱い立場にある人々を暴力や抑圧から守らなければなりません。

2. 法を超越する者は誰もおらず、全員が自らの行動に対して責任を負わなければなりません。

1. 箴言 31:8-9 自分のことを言えない人たちのために、また、貧しいすべての人の権利のために声を上げましょう。率直に発言し、公正に判断してください。貧しい人々や困窮している人々の権利を守ります。

2. ルカ 10:30-33 イエスは、「ある人がエルサレムからエリコに下って行ったところ、強盗に襲われた。」と答えられた。彼らは彼の服を剥ぎ取り、殴り、半殺しの状態で立ち去った。たまたま同じ道を通っていた神父がその男を見て反対側を通り過ぎた。レビ人もまた、その場所に来て彼を見ると、反対側を通り過ぎて行きました。

申命記 22:27 野原で彼女を見つけたので、婚約中の乙女は叫んだが、彼女を救う者は誰もいなかった。

この一節では、ある男が野原で婚約者の乙女を見つけ、彼女が誰も助けてくれずに泣き叫んでいる様子が語られています。

1. 神は苦難の時に助けてくださる

2. 弱者を守ることの重要性

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. 出エジプト記 3:7-10 「そこで主は言われた、『わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。わたしは彼らの苦しみを知っており、彼らを救うために下ってきた』彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から、広くて良い土地、乳と蜜の流れる土地、カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人の住む場所に引き上げるためである。 「見よ、イスラエルの人々の叫びがわたしに届いた。また、エジプト人が彼らを抑圧している圧制も見た。」

申命記 22:28 もし男が、婚約していない処女の乙女を見つけて、彼女を捕まえて一緒に寝ていると、彼らは見つかったとする。

婚約していない女性と性的関係を持った男性は責任を問われる。

1. 結婚の神聖さ: 約束の重要性を理解する

2. 禁欲: 性に関する神の計画に忠実であること

1. エペソ人への手紙 5:22-33 キリストと教会の象徴としての結婚

2. コリント人への第一の手紙 6:18-20 性的不道徳を避け、体をもって神を敬いましょう

申命記 22:29 それから、彼女と一緒に寝た男は、乙女の父親に銀五十シケルを与え、彼女は彼の妻となる。彼は彼女をへりくだらせたので、一生彼女を遠ざけることはできないでしょう。

この節は、女性の処女を奪った男性は彼女の父親に罰金を支払い、その後彼女と結婚しなければならないという神の戒めを示しています。

1. 罪に対する神の憐れみと許し

2. 聖書による結婚の神聖さ

1. マタイ 5:17-20 - モーセの律法に従うことの重要性に関するイエスの教え

2. ヘブライ 13:4 - 結婚生活において忠実であり続けるという命令

申命記 22:30 男は父の妻を娶ってはならない、また父のスカートを見つけてはならない。

男性は結婚したり、父親の妻を暴露したりすることを禁じられています。

1. 両親を尊重する: 申命記 22:30 に従って、父親と母親を敬うことの重要性。

2. 結婚の神聖さ: 申命記 22:30 に見られる、結婚に関する神の計画と不適切な行為の禁止。

1. 出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くように。

2. レビ記 18:8 あなたの父の妻の裸を暴いてはなりません。それはあなたの父の裸です。

申命記 23 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 23:1-8 は、ヤハウェの集会からのさまざまな除外と制限について述べています。モーセは、身体的奇形や特定の血統背景を持つ人々を含め、集会への参加から除外される数人の人物を挙げています。また、アンモン人とモアブ人はイスラエル人が荒野を旅する際に援助を提供しなかったため、集会から除外されると宣言しています。しかしモーセは、この除外は将来の世代のアンモン人とモアブ人には適用されないことを明確にしています。

第 2 段落: 申命記 23:9-14 の続きで、モーセはキャンプ内の清潔さと衛生に関する指示を与えています。彼は、廃棄物をキャンプエリアの外に処分して清潔を維持することの重要性を強調しています。さらに、儀式の穢れの際には指定された場所で用を足したり、排泄物を覆うためのシャベルを携行したりするなど、適切な衛生管理を実践するよう指導している。

第 3 節: 申命記 23 章は、ヤハウェに対する誓いと宣誓に関する規定で終わります。申命記 23:21-23 でモーセは、神に誓いを立てるときは、遅滞なく速やかに果たさなければならないと強調しています。誓いを破ったり、誓いを果たさないことは、神の目には罪深いこととみなされます。ただし、彼は性急に誓約をすることに対して警告し、潜在的な違反を避けるために約束をする前に慎重に検討することを奨励しています。

要約すれば：

申命記 23 章には次のことが記されています。

奇形や特定の血統を持つ個人を集会から除外する。

清潔さ、廃棄物の適切な処理、衛生習慣に関する指示。

ヤハウェに対する約束を果たす誓いに関する規定。

身体的奇形、血統の制限を集会から除外することに重点を置く。

清潔さ、廃棄物の適切な処理、衛生習慣に関する指示。

ヤハウェに対する約束を果たす誓いに関する規定。

この章は、集会からの除外、収容所内の清潔さと衛生に関する指示、ヤハウェへの誓いと宣誓に関する規定に焦点を当てています。申命記 23 章でモーセは、身体的奇形や特定の血統背景を持つ人々を含め、ヤハウェの集会に参加することから除外された数人の人物を挙げています。また、アンモン人とモアブ人はイスラエル人が荒野を旅する際に援助を提供しなかったため、排除されるべきであると宣言しています。しかしモーセは、この除外は将来の世代のアンモン人とモアブ人には適用されないことを明確にしています。

引き続き申命記 23 章で、モーセはキャンプ内の清潔さと衛生についての指示を与えています。彼は、廃棄物をキャンプエリアの外に処分して清潔を維持することの重要性を強調しています。さらに、儀式上の不浄の時期には、指定された場所で用を足したり、排泄物を覆うためのシャベルを携帯したりして、適切な衛生を実践するよう指導しています。

申命記 23 章は、ヤハウェに対する誓いと宣誓に関する規定で終わります。モーセは、神に誓いを立てるときは、遅滞なく速やかに果たさなければならないと強調しています。誓いを破ったり、誓いを果たさないことは、神の目には罪深いこととみなされます。ただし、彼は性急に誓約をすることを警告し、違反の可能性を避けるために約束をする前に慎重に検討することを奨励しています。

申命記 23:1 石で負傷した者、あるいは側近の者を切断された者は、主の会衆に入ってはならない。

身体障害のある人は主の会衆に入ることができません。

1. 神の愛は無条件です - ヨハネ 3:16

2. 神の家には誰でも歓迎です - ローマ人への手紙 8:31-34

1. レビ記 21:17-23

2. 出エジプト記 4:10-12

申命記 23:2 ろくでなしは主の会衆に入ってはならない。たとえ十代に至っても、主の会衆に加わることはできない。

主はたとえ10世代目であっても、私生児を会衆に受け入れません。

1. 神の愛はすべての信者にとって無条件です

2. 罪深い行為を拒否し、神聖な生活を送る

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 23:3 アンモン人またはモアブ人は主の会衆に入ってはならない。たとえ十代に至っても、彼らは永遠に主の会衆に入ることはできない。

アンモン人とモアブ人は、10世代に至るまで、主の会衆に入ることが禁じられていました。

1. 神の戒めに従うことの祝福

2. 神の指示に従わなかった場合の結果

1. 出エジプト記 20:3-17 - 神の十戒

2. ローマ人への手紙 3:23-24 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を得ることができません。

申命記 23:4 あなたがたがエジプトから出てきたとき、彼らはパンも水も持たずにあなたがたに会ったからです。それは、彼らがあなたを呪うために、メソポタミアのペトルのベオルの子バラムをあなたに対して雇ったからです。

申命記 23章4節のこの一節は、イスラエル人がエジプトからの旅の途中でどのように食べ物と水の歓迎を受けられず、代わりにベオルの子バラムによって呪われたかについて語っています。

1. おもてなしの重要性と、それが呪いではなく祝福をもたらす方法。

2. 逆境に直面しても、神の民に対する神の揺るぎない保護と備え。

1. ルカ 6:31-35 - 「自分にしてもらいたいことを、他の人にもしなさい。」

2. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は成功しません。」

申命記 23:5 それにもかかわらず、あなたの神、主はバラムの言うことを聞き入れられませんでした。しかし、あなたの神、主はあなたを愛されたので、あなたの神、主は呪いをあなたへの祝福に変えられた。

神はバラムの呪いに耳を傾けることを拒否し、代わりにそれを祝福に変えました。なぜなら神はご自分の民を愛しているからです。

1. 神の民に対する神の愛と憐れみ

2. 神の無条件の許し

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヨハネ 3:16 - 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

申命記 23:6 あなたは、いつまでも彼らの平和や繁栄を求めてはなりません。

神はご自分の民に、自分たちを不当に扱った者たちと平和や繁栄を求めないよう命じられています。

1. 許しの重要性: 過去を手放し、前に進むことを学ぶ。

2. 信仰と慈悲の力: 敵を愛し、尊重するという選択。

1. マタイ 5:38-48 - イエスは私たちに、敵を愛し、もう片方の頬を向けるように教えられました。

2. ローマ 12:14-21 - パウロは、たとえ私たちに不当な扱いをした人たちであっても、すべての人たちと平和に暮らすよう勧めています。

申命記 23:7 エドム人を憎んではなりません。彼はあなたの兄弟だから、エジプト人を憎んではなりません。あなたは彼の国ではよそ者だったからです。

神はイスラエル人に対し、共通の遺産や共通の経験を理由にエドム人やエジプト人を軽蔑しないよう命じておられます。

1. 許しの力: 恨みを手放す必要性を理解する

2. 共感の重要性：隣人を自分のように愛すること

1. マタイ 5:43-45 - 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います。あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。そうすればあなたはあなたの父の子供となります。」天国で。"

2. ローマ人への手紙 12:14-21 - 「あなたたちを迫害する人たちを祝福しなさい。祝福して呪わないように。喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。互いに調和して生きなさい。高ぶることなく、進んでそうしなさい。」地位の低い人々とつき合いなさい。うぬぼれてはいけません。」

申命記 23:8 彼らから生まれた子らは三代目に主の会衆に入る。

主の会衆は、排除された人々の間に生まれた三世代の子供たちにも開かれています。

1. あらゆる世代の神の民を受け入れる

2. 神の約束の力

1. イザヤ書 43:7 - 「わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造した者、わたしが形作り造った者たち。」

2. ガラテヤ 3:26-29 - 「あなたがたは皆、キリスト・イエスへの信仰によって神の子であるからです。キリストに結ばれるバプテスマを受けた多くの人は、自分自身にキリストを着ています。ユダヤ人も異邦人もなく、奴隷も自由人もありません。また、男性と女性もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

申命記 23:9 軍勢があなたの敵に対して出陣するときは、あらゆる悪事からあなたを守ってください。

神は信者たちに、敵との戦いに出かけるときは一切の悪を避けるよう命じています。

1.「正義の勇気：信仰と名誉をもって戦う」

2.「回避の力：葛藤の中での誘惑に打ち勝つ」

1. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2. ローマ 12:21 - 「悪に勝つのではなく、善をもって悪に勝ちなさい。」

申命記 23:10 もしあなたがたのうちに、夜に汚れが原因で汚れている人がいるなら、その者は陣営の外に出てはならず、陣営の中に入ってはならない。

神はイスラエル人に、自分たちの身に起こった汚れのせいで汚れた者を宿営から引き離すように命じられました。

1.「キャンプを清潔に保つことの大切さ」

2.「汚れた者の世話：愛するという神の戒め」

1. レビ記 14:1-9 - 汚れた人を清める過程

2. ヨハネ第一 4:7-10 - 外見上の違いにもかかわらず互いに愛し合うことの大切さ

申命記 23:11 しかし、夕方になると、彼は水で身を洗い、日が沈むと、再び陣営に入るであろう。

主は、儀式的に汚れた者は水で身を洗い、夕方まで宿営に戻るのを待たなければならないと命じておられます。

1. 自分自身を清めましょう: 申命記 23:11 の考察

2. 清潔の力: 清潔さが私たちを罪からどのように切り離すか

1. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をやめる

2. エペソ人への手紙 5:26 - それは、御言葉による水の洗いによって彼女を清め、彼女を聖別するためでした。

申命記 23:12 あなたは宿営の外にも居場所があり、そこから外へ出て行くであろう。

この箇所は、宿営の外に一人になれる別の場所があることについて語っています。

1. 孤独の重要性: 振り返りと成長のための時間を見つける

2. 孤独の中で強さを見つける：静かな中で神とつながる力

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. マタイ 6:6 しかし、祈るときは、自分の部屋に入り、戸を閉めて、隠れておられるあなたの父に祈りなさい。そして、ひそかに見ておられるあなたの父があなたに報いてくださいます。

申命記 23:13 そして、あなたは武器にパドルを持たなければなりません。そして、あなたが海外で気を楽にしたいとき、あなたはそこで掘って、引き返してあなたから出てくるものを覆いなさい。

神はご自分の民に、外でトイレに行くときに武器を持ったパドルを持って穴を掘り、排泄物を隠すために使うように命じています。

1. 神の創造物に対する敬意の重要性

2. 神の律法に従うことの重要性

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 詩篇 19:7-8 - 主の律法は完全であり、魂をさわやかにします。主の掟は信頼できるものであり、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心に喜びを与えます。主の命令は輝き、目に光を与えます。

申命記 23:14 あなたの神、主は、あなたを救い出し、あなたの敵をあなたの前に放棄するために、あなたの陣営の真ん中を歩いておられるからです。それゆえ、あなたの陣営は聖なるであろう。彼はあなたの中に汚れたものを見ず、あなたから背を向けないであろう。

神は私たちに、神の栄光を現すために聖なる生活を送るよう求めておられます。

1: この世のただ中で神聖な生活を送る

2: 私たちの生活の中で神の臨在を保つことの重要性

1: 1 ペテロ 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたがたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2: コロサイ 3:12-17 「ですから、神に選ばれた者、聖なる愛される者として、いつくしみの心、優しさ、謙虚な心、柔和、忍耐を身に着けなさい。もし人がいるなら、互いに寛容し、許し合いなさい」 「キリストがあなたを赦してくださったように、あなたがたもそうするのです。そして何よりも、完璧さの絆である慈善を身につけてください。そして、神の平和があなたの心の中に支配されるようにしましょう。あなたもそれに対してです。」一つの体に召され、感謝しなさい。あらゆる知恵をもってキリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに教え合い、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いなさい。言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主イエスを通して神と父に感謝しなさい。」

申命記 23:15 主人から逃げた僕を主人に引き渡してはならない。

イスラエル人は逃亡した奴隷を元の主人に返してはなりませんでした。

1. 抑圧された人々に対する神の心: 申命記 23:15 の意味

2. 奴隷制から逃れる自由: 申命記 23:15 についての考察

1. イザヤ書 61:1 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた者を縛り付けるために私を遣わしたのです。

2. ガラテヤ 5:1 - したがって、キリストが私たちを自由にしてくださった自由の中にしっかりと立ち、再び奴隷のくびきに絡めとられてはいけません。

申命記 23:16 彼は、あなたがたの中でも、あなたの門の一つで、彼が最も好む場所に選んで、あなたとともに住むであろう。あなたは彼を抑圧してはならない。

神は私たちに、私たちの中に住んでいる見知らぬ人たちを抑圧してはならないと命じています。

1. 見知らぬ人を歓迎するイエスの呼びかけ

2. クリスチャン生活における思いやりの役割

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者であったからである。わたしはあなたの神、主である。

2. マタイ 25:35 - 私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

申命記 23:17 イスラエルの娘たちに売春婦があってはならない、イスラエルの子らに男色者があってはならない。

イスラエルの人々の間に性的不道徳はありません。

1. 純粋な人生を送る: イスラエルの人々への戒め

2. 性的純粋さ: 神の民の要件

1. エペソ 5:3 - しかし、あなたがたの間には、性的不道徳、いかなる不純さ、貪欲の片鱗さえあってはならない。これらは神の聖なる民にとってふさわしくないからである。

2. コリント第一 6:18-20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に罪を犯す人は、自分の体に対して罪を犯していることになります。あなたがたの体は、あなたのうちに内在し、神から受け取った聖霊の神殿であることを知らないのですか。あなたはあなた自身のものではありません。あなたは代償を払って買われたのです。したがって、体をもって神を敬いなさい。

申命記 23:18 あなたは、どんな誓いのためにも、売春婦を雇ったり、犬の代金をあなたの神、主の宮に持ち込んではなりません。これらはどちらもあなたの神、主にとって忌まわしいことだからです。

主は、不道徳または不名誉な支払いを家に持ち込むことを禁じられています。

1: 私たちの人生は聖く、主に従順に生きるべきです。

2: 私たちは何をするにも主を敬うように努めるべきです。

1: マタイ 22:37-40 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

38 これは最も重要な第一の戒めである。 39 第二も同様です。「隣人を自分のように愛しなさい。」 ＜40節＞律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。

2: 1 ペテロ 1:15-16 - しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。 16 「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

申命記 23:19 あなたは兄弟に高利貸しをしてはならない。金銭の高利貸し、物品の高利貸し、高利貸しで貸し出されたあらゆるものの高利貸し：

神は私たちに、利子の付いたお金やその他の物品を兄弟たちに貸してはいけないと命じています。

1. 高利貸しの禁止における神の恵みと慈悲

2. 思いやりと寛大さの力

1. 出エジプト記 22:25 - もしあなたが貧しい私の民に金を貸すなら、あなたはその人に対して高利貸しになってはならず、高利貸しをしてはなりません。

2. レビ記 25:37 - 高利貸しで自分の金を彼に渡したり、増額のために自分の財物を貸したりしてはならない。

申命記 23:20 あなたは高利貸しで見知らぬ人に貸してもよいでしょう。ただし、あなたの兄弟には高利貸しをしてはならない。それは、あなたの神、主が、あなたが手に入れようとする土地であなたの手を差し伸べたすべてのものをあなたに祝福してくださるためである。

私たちは兄弟たちに高利で貸してはいけないと教えられていますが、私たちが行うすべてのことにおいて主が私たちを祝福してくださるように、見知らぬ人に高利で貸すことはできます。

1. 他人に対して寛大で親切であることを学ぶ

2. 見知らぬ人を思いやり、兄弟を愛する

1. レビ記 19:18 - 「あなたは復讐をしてはならず、またあなたの民の子らを恨んではなりません。しかし、あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。わたしは主です。」

2. マタイ 22:39 - 「第二もこれに似ています。『あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。』」

申命記 23:21 あなたの神、主に誓いを立てるときは、それを怠ってはなりません。あなたの神、主は必ずそれをあなたに要求されるからです。そしてそれはあなたの中の罪となるでしょう。

神は私たちが神への誓いや約束を果たすことを期待しています。

1: 神の約束に対する忠実さ

2: 神への誓いを破った結果

1: 伝道者の書 5:4-5 「あなたが神に誓いを立てるときは、それを果たさないでください。神は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったとおりに償いなさい。誓わないほうが良いのです。あなたは誓うべきであり、支払うべきではない。」

2: ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天にかけても、地にかけても、その他のいかなる誓いによっても誓ってはなりません。しかし、あなたがたはイエスでありなさい。そして、否、否。あなたがたが倒れないように。」非難の対象となる。」

申命記 23:22 しかし、もしあなたが誓いを我慢するとしても、それはあなたに罪はないでしょう。

人が誓いを立てないことは罪ではありません。

1. 自制する力: なぜ誓いをしないことが前向きな選択なのか

2. ノーと言う自由: 守れない約束をしないことの祝福

1. 伝道者の書 5:2、「口を軽率に言ってはいけません。神の前で何かを言おうとして心を急いではなりません。神は天におられ、あなたは地におられるからです。ですから、あなたの言葉は少なくしなさい。」

2. ヤコブ 1:19、ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

申命記 23:23 あなたの唇から出たものを、あなたは守り、実行しなければなりません。あなたの神、主に誓ったとおり、あなたの口で約束したとおり、自由意志の捧げ物でも。

この聖句は、神への約束や誓いを守るよう私たちを励ましています。

1.「約束の力」

2.「誓いを守る神の祝福」

1. 伝道者の書 5:4-5 - 「あなたが神に誓いを立てるときは、それを果たさないでください。神は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったとおりに償いなさい。それよりも、あなたは誓わない方が良いのです」あなたは誓うべきであり、支払うべきではない。」

2. 詩篇 15:4 - 「自分を傷つけても誓う者は、変わらない。」

申命記 23:24 あなたが隣人のぶどう園に来たときは、自分の好きなだけぶどうを食べてもよい。しかし、器に何も入れてはなりません。

申命記 23 章 24 節には、隣人のぶどう畑から好きなだけ食べてもよいが、持ち帰ることは許されないと命じられています。

1. 神の命令に従う: 従順の必要性

2. 豊かさの祝福：神の備えを信頼する

1. 箴言 3:9 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。

2. 詩篇 67:6 - 地はその増大をもたらしました。神よ、私たちの神が私たちを祝福してくださるでしょう。

申命記 23:25 あなたが隣人の立ったトウモロコシの中に入るとき、あなたは手で耳を摘んでもよい。ただし、隣人の立っているトウモロコシに鎌を動かしてはならない。

隣に立っているトウモロコシから穂を摘むことは許されますが、鎌を使って収穫することは禁止されています。

1. 隣人の財産を尊重することの重要性。

2. 必要以上に摂取することの危険性。

1. 出エジプト記 20:15 - 「盗んではなりません。」

2. ルカ 6:31 - 「そして、あなたがたも、人にしてほしいと願うように、人にも同じようにしなさい。」

申命記 24 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 24:1-5 では、離婚と再婚について取り上げています。モーセは離婚に関するガイドラインを示し、男性が妻と離婚し、彼女が別の男性と結婚し、その男性が離婚するか死亡した場合、最初の夫は彼女と再婚することを許されないと述べています。この禁止は、軽薄な離婚を阻止し、結婚の神聖さを確保することを目的としています。さらに、新婚男性は妻との強固な基盤を築くために1年間の兵役が免除される。

第 2 段落: 申命記 24:6-16 の続きで、モーセは人生のさまざまな側面における正義と公平さの重要性を強調しています。同氏は債権者に対し、石臼や日常生活に必要な衣類などの必需品を担保として受け取るべきではないと指示している。さらに、個人は親の罪のために罰されるべきではありません。各人は自分の行動に責任があります。未亡人、孤児、外国人などの社会的弱者は、思いやりを持って扱われ、公正な待遇が提供されるべきです。

第 3 項: 申命記 24 章は、社会倫理と財産権に関するさまざまな法律で終わります。申命記 24:17-22 で、モーセはイスラエル人に、エジプトで奴隷として扱われた過去を思い出し、疎外されたり抑圧されている人々に対して同情心を抱くよう思い出させています。彼は貧しい人々に対して偏愛を示したり、彼らの間に住む外国人に対する正義を否定したりして正義を曲げないよう命じています。また、貧しい人々が食料を集められるよう、収穫時期には一部の作物を収穫せずに残すよう指示されている。

要約すれば：

申命記 24 章は次のように述べています。

離婚した女性の再婚に対する離婚禁止のガイドライン。

正義の公平な扱い、弱い立場にあるメンバーに対する思いやりを重視する。

雑則 社会倫理、財産権、疎外された人々への共感。

離婚した女性の再婚に対する離婚禁止のガイドラインを強調。

正義の重要性 公平な扱い、弱い立場にあるメンバーに対する思いやり。

雑則 社会倫理、財産権、疎外された人々への共感。

この章では、離婚と再婚のガイドライン、生活のさまざまな側面における正義と公平の重要性、社会倫理と財産権に関するさまざまな法律に焦点を当てます。申命記 24 章でモーセは離婚のガイドラインを示し、男性が妻と離婚し、彼女が別の男性と結婚し、その男性が離婚するか死亡した場合、最初の夫は再婚を許されないと述べています。この禁止は、軽薄な離婚を阻止し、結婚の神聖さを確保することを目的としています。さらに、新婚男性は妻との強固な基盤を築くために1年間の兵役が免除される。

引き続き申命記 24 章で、モーセは人生のさまざまな側面における正義と公平さの重要性を強調します。同氏は、債権者が債務者から必需品を担保として受け取るべきではないと指示している。さらに、個人は親の罪のために罰されるべきではありません。各人は自分の行動に責任があります。未亡人、孤児、外国人などの社会的弱者は、思いやりを持って扱われ、公正な待遇が提供されるべきである。

申命記 24 章は、社会倫理と財産権に関するさまざまな法律で終わります。モーセはイスラエル人に、エジプトで奴隷として過ごした過去を思い出し、疎外されたり抑圧されている人々に対して共感を持つよう思い出させます。彼らは、貧しい人々に対して偏愛を示したり、彼らの中に住む外国人に対して正義を否定したりして正義を曲げないよう命じられています。さらに、貧しい人々が食糧を集めることができるように、収穫期には一部の作物を収穫せずに残すように指示されている。

申命記 24:1 男が妻を娶って結婚したのに、その女が彼の目に好意を示さなかったのは、彼が彼女に汚れを見出したからである。そのときは、彼に彼女に離婚届を書かせ、それを彼女の手に渡して、彼の家から追い出しなさい。

この一節は、男性が妻に何らかの不潔さを発見した場合、離婚するという規定について説明しています。

1. 神の恵みは離婚した人にも及びます。

2. 私たちは、たとえ困難に直面しても、結婚の誓いに忠実であり続けなければなりません。

1. マタイ 19:3-9 - 結婚と離婚に関するイエスの教え。

2. ローマ 7:2-3 - 結婚と離婚に関するパウロの説明。

申命記 24:2 そして、彼女が彼の家から出て行ったとき、彼女は行って他の男の妻になるかもしれません。

申命記 24章2節には、夫の家を出た女性は別の男性と再婚してもよいと述べられています。

1. 神の結婚計画：愛することと手放すことを学ぶ

2. 許しの力: 前に進むことの祝福を理解する

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. マタイ 5:23-24 - 「ですから、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、和解してください。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

申命記 24:3 そして、後の夫が彼女を憎み、離婚届を書いて彼女の手に渡し、彼女を家から追い出したとしたら、あるいは、彼女を妻にした後者の夫が亡くなった場合。

夫が妻を憎む場合、離婚届を書くことができ、妻は家から追い出される。夫が死亡した場合も同様です。

1. 離婚にもかかわらず神の民に対する神の愛

2. 結婚と離婚の神聖性

1. マラキ書 2:14-16 - 「それでもあなたは、なぜと尋ねますか。それは、主があなたと若い頃の妻の間の証人として行動してくださっているからです。なぜなら、彼女はあなたのパートナーであるにもかかわらず、あなたが彼女との信仰を破ったからです。」あなたの結婚契約の妻です。主は彼らを一つにされたのではありませんか?肉的にも霊的にも彼らは神のものです。そしてなぜ一つなのですか?主は敬虔な子孫を求めていたからです。だから自分の霊において自分を守り、あなたの妻との信仰を破らないようにしてください。若者。"

2. ローマ 7:2-3 - 「例えば、既婚女性は法律によって、夫が生きている限り夫に束縛されますが、夫が死亡すると、彼女を夫に束縛する律法から解放されます。 「夫が生きている間に彼女が他の男性と性的関係を持った場合、彼女は姦淫者と呼ばれます。しかし、夫が死ねばその法律から解放され、他の男性と結婚した場合は姦淫者ではありません。」

申命記 24:4 彼女を追い出した前の夫は、彼女が汚された後、彼女を再び妻として迎えることはできない。それは主の御前に忌まわしいことであるから、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられる土地に罪を犯させてはならない。

この一節は、元妻が汚されている場合、それは神の御前で忌まわしいこととみなされるため、男性は元妻と再婚できないという概要を述べています。

1. 「結婚の神聖さ: 聖書は何と言っていますか?」

2.「元配偶者と再婚するのはなぜいけないのか」

1. マタイ 19:3-9 - 結婚と離婚に関するイエスの教えを説明します。

2. ローマ 7:1-3 - 元配偶者と再婚することがなぜ間違っているのかを説明します。

申命記 24:5 男は新しい妻をめとったとき、戦争に行ってはならず、いかなる用事にも責任を負わされない。しかし、一年は家で自由になり、自分がめとった妻を元気づけなければならない。 。

この一節は、夫が時間をかけて新しい妻と一緒にいて、彼女に安心感と愛を感じさせることの重要性を強調しています。

1. 愛の力: 結婚生活を強化する方法

2. 配偶者の世話をする: 神の戒めを受け入れる

1. エペソ 5:25-28 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。それは彼が御言葉によって水で洗うことによってそれを神聖化し、清めるためであり、シミやシワなどのない輝かしい教会を自分自身に提示するためであった。しかし、それは聖であり、傷のないものでなければなりません。同じように男性も妻を自分の体のように愛すべきです。妻を愛する人は自分自身を愛しています。

2. 箴言 18:22 妻を見つける者は良いことを見つけ、主の好意を得る。

申命記 24:6 だれも、地下の石臼や上の石臼を使って誓約をしてはならない。それは、誓約のために人の命を奪うからである。

人の所有物をローンの担保として使用しないでください。生命が危険にさらされる可能性があります。

1. 無駄に命を奪うことの危険性

2. 人の命の価値

1. 箴言 22:26-27 「手を叩いて質権を設定したり、借金の担保を立てたりするような者になってはなりません。もし支払う資力がなければ、あなたの床そのものがあなたの下から奪われます。」

2.マタイ 6:24 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金に仕えることはできません。」

申命記 24:7 ある人がイスラエルの子らの同胞の誰かを盗み、その人から商品を作ったり売ったりしているのが見つかった場合、そうすれば、その盗人は死ぬでしょう。そうすれば、あなたはあなたの中から悪を排除しなければなりません。

申命記 24章7節のこの一節は、仲間のイスラエル人を盗んで売った場合の罰について語っています。

1. 盗みの結果: 兄弟たちを搾取する危険性

2. 思いやりと慈悲を示す必要性: 愛と平和のコミュニティを作る

1. 出エジプト記 20:15 「盗んではいけない」

2. マタイ 25:35-36 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を招き入れてくれたのです。」

申命記 24:8 ハンセン病の疫病に注意し、熱心に観察し、レビ人の祭司が教えるすべてのことに従ってください。わたしが彼らに命じたとおり、あなたがたは守るべきです。

主は人々に、ハンセン病に関しては注意を払い、レビ人の祭司の教えに従うようにと命じられます。

1. 忠実な従順：癒しのための神の指示に従うこと

2. 賢明な助言に耳を傾けることの祝福

1. ペテロ第一 5:5-7 - 同様に、年下の者たちも年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、あなたのすべての思い煩いを神に託してくださるでしょう。神はあなたを気遣っておられるからです。

2. ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

申命記 24:9 ところで、あなたがエジプトから出てきた後、あなたの神、主がミリアムにしたことを思い出しなさい。

この聖句は、たとえ彼らがご自分に従わなかったとしても、その民に対する主の忠実さと憐れみを思い出させます。

1. 私たちの失敗にもかかわらず、主は忠実です

2. 主に信頼することの祝福

1. 詩篇 25:10 - 主のすべての道は、契約と証を守る者にとって慈悲と真実です。

2. コリント人への第二の手紙 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。わたしたち自身が神から慰められる慰めによって、どんな苦難の中にいる人たちも慰めることができるように、わたしたちをあらゆる艱難の中で慰めてくださる方です。

申命記 24:10 兄弟に何かを貸すときは、誓約書を取りに彼の家に入ってはならない。

兄弟に物を貸すとき、その家に立ち入ることは禁じられています。

1. 「与える際の自制の力」

2.「他人に貸すことの祝福」

1. 箴言 3:27-28 - 「自分にできることがあるときは、受けるべき人に善を差し控えてはなりません。隣人に、『明日また来なさい。そうしたらあげましょう』などと言ってはならない。すでに持っていますよ。」

2. マタイ 5:42 - 「求める者には与えなさい。借りようとする者に背を向けてはならない。」

申命記 24:11 あなたは海外に立たなければなりません、そしてあなたが貸している人は海外であなたに誓約書を持ち出すでしょう。

申命記 24 章 11 節のこの箇所は、困っている人にお金を貸し、担保として質物を外に持ち出させることについて述べています。

1. 神は私たちに、危険を冒してでも寛大になり、困っている人を助けるよう呼びかけています。

2. 神は私たちに、他人に貸すときに知恵を使うことだけでなく、憐れみと思いやりを示すことも求めています。

1. 箴言 19:17 - 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

申命記 24:12 もしその人が貧しいなら、その誓いを立てて眠ってはならない。

人は貧しい人の誓約書をローンの担保として取ってはなりません。

1: 貧しい人々を利用してはなりません - 申命記 24:12

2: 貧しい人々に同情と憐れみを示す - 申命記 24:12

1: 出エジプト記 22:25-27 - もしあなたが貧しい私の民に金を貸すなら、あなたはその人に対して高利貸しになってはならず、高利貸しになってもいけない。

2: ルカ 6:35-36 - しかし、あなたがたは敵を愛し、善を行い、再び何も期待せずに貸してください。そうすれば、あなたの報酬は大きくなり、あなたがたはいと高き方の子供となるでしょう。彼は感謝のない者にも悪人にも親切だからです。

申命記 24:13 いずれにせよ、あなたは、日が沈んだら、彼が自分の着物を着て眠り、あなたを祝福するという誓約書を再び彼に届けなければなりません。そうすれば、それはあなたの神、主の前であなたにとって義となるでしょう。

この聖句は、他の人に憐れみと同情心を示すことの重要性を強調しています。それは、主の前に義であるための要件です。

1. 神の憐れみと憐れみ: 申命記 24:13 を実践する

2. 義の祝福: 申命記 24:13 を理解する

1. 箴言 14:31 - 貧しい人を抑圧する者はその造り主を侮辱しますが、貧しい人に寛大な者はその人を尊敬します。

2. ミカ 6:8 おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

申命記 24:14 あなたは、あなたの同胞であろうと、あなたの門の内側のあなたの土地にいるあなたの異国の者であろうと、貧しく困窮している雇われしもべを抑圧してはならない。

主は私たちに、同じイスラエル人であろうと、イスラエルに住むよそ者であろうと、貧しく困窮している雇われしもべを抑圧してはならないと命じておられます。

1. 神は貧しい人々や貧しい人々を気にかけてくださる

2. 隣人を愛する責任

1. ヤコブ 2:15-16 - 「もし兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの一人が彼らに、「体に必要なものは与えずに、安心して行きなさい。体を温め、お腹を満たしなさい」と言ったら、 、それは何の良いことですか？」

2. マタイ 25:31-46 - 「人の子が栄光のうちに来て、すべての天使たちも彼とともに来るとき、彼はその栄光の王座に座ります。すべての国々が彼の前に集められ、彼は人々を分けます。」羊飼いが羊とヤギを分けるように、一匹ずつ羊を分けていきます。」

申命記 24:15 彼の日に、あなたは彼にレンタルを与えなければなりません、また、太陽がその上に沈むことはありません。彼は貧しいので、主に向かってあなたに対して叫び、それがあなたに罪をもたらすことのないように、そのことに心を留めているからです。

主は私たちに、貧しい人々に賃金を適時に支払うよう命じておられます。

1: 貧しい人々への正義を遅らせないでください

2: 貧しい人々に対する神の心

1: ヤコブ 2:15-16 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの誰かが、「安心して行きなさい。体に必要なものは与えずに、体を温めてお腹を満たしなさい」と言ったら、それは何の良いことですか？

2: イザヤ書 58:6-7 - これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることです。飢えた人たちにパンを分け与えたり、ホームレスの貧しい人たちを家に招き入れたりすることではないでしょうか。裸の人を見るとき、自分の肉体から身を隠すのではなく、彼を覆うためですか？

申命記 24:16 父親が子のために死刑に処されることはなく、子が父親のために死刑に処されることもない。人は皆、自分の罪のために死刑に処される。

この一節は、個人は自分の行動に責任があり、他人の罪に責任を負うことはできないと述べています。

1. 神は正しく慈悲深いお方です: 申命記 24:16 の探求

2. 責任を取る：申命記 24:16 の意味を探る

1. 申命記 5:9 - 「あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、私を憎む者たちの三代、四代に至るまで、子らに対する父親の咎を顧みないからである」 」

2. エゼキエル 18:20 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎のために苦しむことはなく、父も子の咎のために苦しむことはない。義人の義は自分にあり、義人の義は自分にある。悪者の悪は自分自身に課せられるであろう。」

申命記 24:17 あなたは、見知らぬ人や父親のいない人の判断を曲げてはなりません。また、未亡人の衣服を誓約に持ち込んではなりません。

この聖句は、未亡人、見知らぬ人、父親のいない人など、力のない人たちを抑圧したり利用したりしないよう警告しています。

1. 弱い立場にある人を愛し、守るという神の呼びかけ

2. 弱者を守る力

1. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

2. イザヤ書 1:17 - 「善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正しなさい。父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

申命記 24:18 しかし、あなたはエジプトで保証人であったこと、そしてあなたの神、主がそこであなたを救ってくださったことを覚えておくべきである。だから、私はあなたにこのことをするよう命じる。

この聖句は、私たちがかつてエジプトで奴隷であったことを思い出させますが、神は私たちを救い出し、今私たちはこのことを思い出すように命じられています。

1. 私たちの過去を思い出す: 主の救い

2. 自由を忘れないという戒め

1. 出エジプト記 15:13 - あなたはご慈悲によって、ご自分が救い出した民を導き出しました。あなたはご自分の力で彼らを聖なる住まいへと導かれました。

2. 詩篇 144:7-8 - 高いところから手を差し伸べてください。私を救い出して、強大な水から、その口が嘘を語り、その右手が偽りの右手である外国人の手から私を救い出してください。

申命記 24:19 あなたが畑で収穫物を切り、畑に一束忘れたときは、それを取りに二度と行ってはならない。それは、見知らぬ人、父親のいない人、やもめのためになる。あなたの神、主があなたの手のすべての働きにおいてあなたを祝福してくださいますように。

この聖句は、困っている人たちに物を与えることの大切さを強調しており、そうすることが神の祝福をもたらすのです。

1.「神の祝福を分かち合う：貧しい人々への配慮」

2. 「寛大さの力: 見知らぬ人、父親のいない人、未亡人に物を与える」

1. ヤコブ 2:14-17

2. エペソ人への手紙 4:28-32

申命記 24:20 あなたがオリーブの木をたたくときは、二度と枝を越えてはなりません。それは見知らぬ人、父親のいない人、そしてやもめのためです。

この聖句は、寛大になって、見知らぬ人、父親のいない人、未亡人に自分の恵みを分け与えるように私たちに教えています。

1. 寛大さの祝福

2. 弱い立場にある人々をケアする責任

1. ヤコブ 1:27 - 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦悩している孤児や未亡人を世話し、世によって自分自身を汚さないようにするための宗教です。」

2. イザヤ書 1:17 - 「正しいことをすることを学び、正義を求めなさい。虐げられている人々を守りなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

申命記 24:21 ぶどう畑のぶどうを集めたら、後で拾い集めてはなりません。それは、旅人、父のいない人、やもめのためのものでなければなりません。

イスラエル人は、ぶどう畑で集めたぶどうを一切残さず、見知らぬ人、父親のいない人、未亡人に残しておくよう命じられています。

1. 寛大の心: 最も弱い立場にある人々をケアするという神の呼びかけ

2. 管理者としての人生を生きる：隣人を自分自身のように愛する

1. レビ記 19:9-10: 「自分の土地の収穫物を刈り取るときは、畑の端まで刈り取ったり、収穫物の落穂拾いを集めたりしてはなりません。二度目にブドウ畑を歩いたり、ブドウ畑を拾ったりしてはならない。落ちたブドウは貧しい人や外国人に残しておいてください。」

2. ヤコブ 1:27: 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や寡婦の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにすることです。」

申命記 24:22 そして、あなたはエジプトの地で保証人であったことを覚えておくべきです。だから、私はあなたにこのことをするように命じます。

神はイスラエルの民に、彼らがかつてエジプトで奴隷であったことを思い出すように命じられます。

1. 自分のルーツを思い出す：神の備えに感謝する

2. 従順の力: 神の戒めに従う

1. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 私は決してあなたを離れません。私は決してあなたを見捨てません。

2. エペソ 6:5-7 - 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。

申命記 25 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 25 章 1-3 節は、司法の管理と犯罪の処罰について述べています。モーセは、個人間に争いが生じた場合には、公正な判決を得るために裁判官の前に持ち込むべきであると教えています。誰かが犯罪で有罪とされた場合、その犯罪に見合った罰を受けなければなりません。しかしモーセはまた、許される最大刑罰である鞭打ち40回という過剰な刑罰は避けるべきであるとも強調している。

第 2 節: 引き続き申命記 25:4-12 では、モーセは動物の公正な扱いと家族の義務に関する規定を定めています。彼は、牛を穀物の脱穀に使用するときは、口輪を付けず、作業中に農作物を食べさせるべきであると命じています。この原則は、動物が労働に関与する他の状況にも当てはまります。また、兄弟が同居し、一方が息子を残さずに死亡した場合、弟は弟の血統を継ぐために未亡人と結婚し子孫を残すことが求められる。

第 3 項: 申命記 25 章は、商取引における誠実さと誠実さに関する法律で終わります。申命記 25:13-16 では、モーセは商取引を行う際に不誠実な度量衡を使用することを禁じています。彼は、正確かつ公正な手段を使用することがヤハウェに喜ばれ、商取引の公平性が確保されることを強調しています。さらに、他人を騙したり、詐欺をしたりするなど、不当な行為をしないよう警告しています。

要約すれば：

申命記 25 章には次のことが記されています。

司法の執行 公正な判断、適切な刑罰。

分娩中の動物の公正な扱いに関する規制。

公正な手段を使用し、不誠実な行為を回避する誠実さに関連する法律。

正義の執行を重視し、公正な判断、適切な刑罰を行う。

分娩中の動物の公正な扱いに関する規制。

公正な手段を使用し、不誠実な行為を回避する誠実さに関連する法律。

この章は、司法の管理、動物の公正な扱いと家族の義務に関する規制、ビジネス取引における誠実さと誠実さに関連する法律に焦点を当てています。申命記 25 章でモーセは、個人間の争いは公正な判決を得るために裁判官の前に持ち込まれるべきであると教えています。誰かが犯罪で有罪とされた場合、その犯罪に見合った罰を受けなければなりません。ただし、過度の懲罰は避けるべきである。

引き続き申命記 25 章では、モーセは出産中の動物の公正な扱いに関する規定を定めています。彼は、牛が穀物の脱穀や他の労働に使用されるときは、口輪を付けるべきではなく、働きながら作物を食べさせるべきであると命じています。この原則は、動物が出産する他の状況にも当てはまります。さらに、彼は、同居する兄弟が亡くなった兄弟の未亡人と結婚し、血統を継続するために子孫を提供することが期待される家族の義務についても言及しています。

申命記 25 章は、商取引における誠実さと誠実さに関する法律で終わります。モーセは、取引を行う際に不誠実な重さや尺度を使用することを禁じ、ヤハウェに喜ばれる正確で公正な尺度の重要性を強調し、商取引の公平性を確保します。同氏はまた、ビジネス上のやりとりにおける誠実さと倫理的な行動を重視し、他人を騙したり詐欺したりするなどの不公平な行為に従事しないよう警告している。

申命記 25:1 もし人々の間に論争があり、彼らが裁きを受けようとするなら、それは裁判官たちが彼らを裁くためである。そのとき彼らは義人を正当化し、悪人を非難するであろう。

申命記のこの一節は、二人の間のあらゆる論争における公正かつ公平な判断の重要性を概説しています。

1. 神の正義: 正義への呼びかけ

2. 公正な判断の重要性

1. イザヤ書 1:17、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 箴言 17:15、悪人を正当化する者も、義人を非難する者も、どちらも主にとって忌まわしい者である。

申命記 25:2 また、悪人が打たれるに値する場合、裁判官は彼を寝かせ、その罪に応じて一定の人数で顔の前で打たせるものとする。

裁判官は悪人の悪事の程度に応じてその人を殴るよう命じられています。

1. 神の正義: 罰の必要性を認識する。

2. 邪悪な行為の結果: 従順と敬意の重要性を理解する。

1. 箴言 19:19 激しい怒りを抱いた者は罰を受けるであろう。もしあなたが彼を救い出したとしても、あなたはまた同じことをしなければならないからである。

2. ペテロ第一 2:13-14 主のために、人間のあらゆる定めに従いなさい。あるいは、悪行者を懲らしめ、善行を行った者を称賛するために神から派遣された総督たちに。

申命記 25:3 彼は彼に 40 の縞を与えることができますが、それを超えてはいけません。もし彼がそれを超えて、多くの縞で彼を打ち負かした場合、あなたの兄弟はあなたにとって卑劣であると思われるでしょう。

この一節は、体罰は許容されるが、40 の刑を超えてはならず、適度に行われるべきであると教えています。

1. 愛ある懲らしめ: 体罰の聖書的限界を理解する

2. 憐れみと同情：他者の懲らしめに関する聖書の視点

1. 箴言 13:24 - むちを惜しむ者は息子を憎むが、息子を愛する者は息子を注意深く訓練する。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

申命記 25:4 牛がトウモロコシを踏み出すとき、口輪を付けてはならない。

この一節は、動物に対して敬意と優しさを持って接するよう私たちに勧めています。

1. 優しさの力: 動物に対する私たちの扱いは私たちの性格をどのように反映するか

2. 仕事の尊厳：すべての労働者の努力に感謝する

1. ガラテヤ 6:9-10 - そして、良い行いをすることに疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。したがって、私たちには機会があるので、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2. マタイ 25:31-46 - 人の子がその栄光のうちに来て、すべての聖なる天使たちも彼とともに来るとき、彼はその栄光の王座に座るでしょう。そして彼の前にすべての国民が集められます。そして彼は羊飼いが自分の羊を山羊から分けるように、彼らを一匹ずつ引き離す。そして羊を右手に置き、山羊を左手に置く。その時、王は右手で彼らにこう言うだろう、「来なさい、わたしの父に恵まれた者たちよ、天地の初めからあなたたちのために備えられた王国を受け継ぎなさい。」

申命記 25:5 兄弟たちが一緒に住んでいて、そのうちの一人が亡くなり、子供がいない場合、死者の妻は見知らぬ人と結婚してはならない。夫の兄弟が彼女の家に入り、彼女を妻に迎え入れなければならない。そして彼女に対して夫の兄弟としての義務を果たしなさい。

聖書は、男性が死んで未亡人を残した場合、彼の兄弟は彼女と結婚して彼女の世話をしなければならないと教えています。

1. 家族の義務: 地域社会における寡婦の世話

2. 愛する人たちへの義務を果たすことの重要性

1. ルツ 2:20 - 「そこでナオミは嫁に言った、『生きている人にも死者にも慈しみを捨てなかった主に祝福あれ。』」

2. 箴言 15:25 - 「主は高ぶる者の家を滅ぼされる。しかし、やもめの境界を確立される。」

申命記 25:6 そして、彼女が産む初子は、亡くなった兄弟の名を継ぎ、その名がイスラエルから消されないようにしなければならない。

寡婦の長子は、その名がイスラエルで忘れられないように、亡くなった兄弟の名を受け継ぐものとする。

1. 永続的な遺産を作る - 名前の重要性と、それがどのように世代を超えて受け継がれるのか。

2. 愛する人の記憶を尊重する - 私たちの行動が、愛する人の記憶を決して忘れないようにする方法。

1. 伝道の書 7:1 - 「良い名前は貴重な香油よりも優れており、死ぬ日は生まれた日よりも優れています。」

2. 箴言 22:1 - 「莫大な富よりも良い名を、銀や金よりも愛情に満ちた好意を選ぶべきである。」

申命記 25:7 もしその人が弟の妻を娶りたくないのなら、その弟の妻を門のところに行って長老たちのところに行き、こう言わせなさい。夫の弟の義務を果たさない。

この一節は、兄弟の未亡人と結婚する兄弟の義務について述べています。

1. 「兄弟の義務: 寡婦と弱い立場にある人々の世話をする」

2. 「貧しい人々を支援するという神からの私たちへの期待」

1. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

申命記 25:8 そのとき、彼の町の長老たちが彼を呼んで、彼に話しかけるでしょう。そしてもし彼がそれを我慢して、「私は彼女を連れて行きたくない」と言うなら、彼は彼に電話をかけます。

もし彼が亡くなった兄弟の妻との結婚を拒否するなら、その人の住む都市の長老たちは彼に話しかけるべきである。

1: モーセの律法で明らかにされた神の憐れみと愛。

2: 家族の団結の大切さ。

1: ルツ 4:10-12 - 家族に対するルツの忠誠心と献身。

2: マタイ 22:34-40 - 神を愛することと隣人を愛することの大切さについてのイエスの教え。

申命記 25:9 そのとき、彼の兄弟の妻が長老たちの前で彼のところに来て、彼の足から靴を脱がせ、彼の顔に唾を吐きかけ、答えて言うであろう、「そのようなことを望む人はそうなるであろう」兄の家を建てないでください。

申命記 25章9節のこの一節には、義理の弟が家を建てるという家族としての義務を果たさない場合、ある女性が義理の弟の靴を脱いで顔に唾を吐きかけるという屈辱のしるしについて書かれています。

1. 家族の義務を果たす責任

2. 家族の義務を履行しない場合の結果

1. 格言24:30-34 - 私は怠け者の畑のそば、分別のない人のブドウ畑のそばを通りましたが、見よ、そこはすべていばらが生い茂っていました。地面はイラクサで覆われ、石の壁は崩れていました。それから私はそれを見て考えました。見て指導を受けました。少し眠り、少しまどろみ、少し手を組んで休むと、強盗のように貧困が襲いかかり、武装した男のように欠乏するでしょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

申命記 25:10 そして、その名はイスラエルで、靴を脱いだ者の家と呼ばれるであろう。

申命記 25章10節のこの一節は、他人にサンダルを脱がされた男性にイスラエルで特別な名前が与えられるというイスラエル人の習慣について語っています。

1.「古代イスラエルにおける他人の靴を失くすことの重要性」

2.「細部にまで祝福をもたらす神の設計」

1. ルツ 4:7-8 - 「さて、これはイスラエルの昔の慣習で、何かを買い戻すことと交換することに関して、何かを確認するというものでした。一人の人が自分のサンダルを脱いで、もう一人の人にそれを渡しました。そして、これがイスラエルでは確認でした。 」

2. マタイ 3:16-17 - 「バプテスマを受けた後、イエスはすぐに水から上がって来られました。すると、見よ、天が開かれ、神の霊が鳩のように降りてきてイエスを照らすのが見えました。天からの声はこう言った、「これはわたしの愛する子であり、わたしはこの子を大いに喜ぶ。」

申命記 25:11 男たちが互いに力を合わせて奮闘するとき、その者の妻が、夫を打つ者の手から救い出そうと近づき、手を差し出して、秘密をつかんで夫を捕まえる。

申命記 25章11節では、夫が襲われているときに助けに来た妻が称賛されています。

1. 聖書の女性の勇気: 申命記 25:11 の妻が妻の忠誠心と強さをどのように思い出させるか

2. 団結の強さ: 申命記 25:11 の妻は、団結する力をどのように示しているか

1. 箴言 31:10-12 - 「高貴な品格を持った妻を誰が見つけることができるでしょうか？ 彼女はルビーよりもはるかに価値があります。彼女の夫は彼女に全幅の信頼を寄せており、価値のあるものは何一つ欠けていません。彼女は彼に害を与えるのではなく、善をもたらします。彼女の人生の日々。」

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - 「妻たちよ、主に従うように自分の夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であるキリストが教会の頭であるように、夫も妻の頭だからです。 「今、教会がキリストに従うのと同じように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。」

申命記 25:12 そのとき、あなたは彼女の手を切り落としなさい。あなたの目は彼女を憐れまないでしょう。

この一節は、公共の場で違反を犯した女性を罰することについて述べており、その場合には彼女の手を切り落とさなければなりません。

1. 神の正義は絶対であり、尊重されなければなりません。

2. 慈悲と正義は私たちの生活の中でバランスが取れていなければなりません。

1. イザヤ書 30:18 - 「それゆえ、主はあなたに慈しみを注ぐことを待ち望んでおり、それゆえに、あなたに憐れみを示すために自らを高められるのです。主は正義の神だからです。主を待ち望むすべての者は幸いです。」

2. 箴言 21:15 - 「正義が行われるとき、それは義人にとっては喜びであるが、悪を行う者にとっては落胆する。」

申命記 25:13 大きなものから小さなものまで、ダイバーの重りを鞄の中に入れてはなりません。

神は私たちに、バッグの中に2つの異なる重さを持ち込まないようにと命じています。

1. 不正行為の罪: バッグの中にダイバー用の重りを入れてはいけないという神の戒めを探る

2. 正しいことを行う: 神の戒めに従うことの重要性

1. 箴言 20:10 & 23 - 「重さが異なることは主にとって忌まわしいことである。また、誤った秤は良くない。」

2. ルカ 16:10 - 「ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。ほんの少しのことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。」

申命記 25:14 あなたは、大小を問わず、家に計りを置いてはなりません。

この一節は、不誠実であるため、度量衡の異なるサイズを持たないようにと指示しています。

1: 神の正直さの基準 - 申命記 25:14

2: 公平性の必要性 - 申命記 25:14

1: レビ記 19:35-36 「あなたがたは、さばきにおいても、庭においても、重さにおいても、量りにおいても、不正をしてはならない。正しい天秤、正しい重さ、正しいエパ、そして正しいヒンをあなたがたは持つべきである。わたしはその者である」あなたをエジプトの地から導き出されたあなたの神、主よ。」

2: 箴言 11:1 - 「偽りの秤は主にとって忌まわしい。しかし、正しい重さは主の喜びである。」

申命記 25:15 しかし、あなたは完全かつ公正な体重、完全かつ公正な尺度を持つべきである。それはあなたの神、主があなたに与えられる地であなたの寿命が長くなるためである。

神は私たちに、約束の地での命が長くなるように、自分の行動や行動において正直であるようにと命じておられます。

1. 申命記 25:15 からの人生の教訓: 日常生活における正直さと正義の重要性。

2. 正直が最善の方針: 神の目に正しく生きることの祝福。

1. 箴言 11:1、「偽りの秤は主の忌まわしいものである。しかし、正しい重さは主の喜びである。」

2. マタイ 5:7、「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

申命記 25:16 そのようなことをするすべての者、および不正を行うすべての者は、あなたの神、主にとって忌まわしいことである。

不義を行うことは神にとって忌まわしいことです。

1.「神の前に正しく生きる」

2.「忌まわしい罪」

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

申命記 25:17 ところで、あなたがエジプトから出てきたとき、アマレクがあなたにしたことを思い出してください。

この一節はイスラエル人に、エジプトを離れるときにアマレクが彼らにしたことを思い出すように勧めています。

1. 思い出す力 – 過去の間違いを思い出すことが、信仰において前進するのにどのように役立つか。

2. 忠実な記憶 - 過去の困難にも関わらず神の忠実さを思い出す方法についてのレッスン。

1. 出エジプト記 17:8-16 - イスラエル人に対するアマレクの攻撃の記述。

2. 詩篇 103:11-14 - 神が私たちの罪をもう覚えていないことを思い出させます。

申命記 25:18 あなたが気を失い疲れ果てていたとき、彼は道であなたに会い、あなたの最後尾を、あなたの後ろで弱っているすべての人をさえ打ちました。そして彼は神を恐れなかった。

神はイスラエル人に、敵に復讐しないよう、そして過去に彼らが弱く疲れていたときに神がどのように憐れみを示してくれたかを思い出すようにと命じました。

1. 神の憐れみ：弱った時に神の恵みを思い出すこと。

2. 神の復讐計画: 私たちの人生における許しの重要性。

1. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に満ちておられます。

2. ローマ人への手紙 12:14-21 - あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。

申命記 25:19 それゆえ、あなたの神、主が周囲のすべての敵からあなたに休息を与え、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えて所有させた土地で、あなたはその記憶を消し去るであろう。天の下からのアマレク。それを忘れてはいけません。

神は私たちに、アマレクの罪を忘れず、彼らの記憶を天の下から消し去るようにと命じておられます。

1. アマレクの罪: 罪を拒絶するために過去を思い出す

2. 許しの力: 主の憐れみの中に恵みを見出す

1. イザヤ書 43:25 - 「わたし、つまりわたしこそが、自分のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。」

2. ルカ 6:36 - 「あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

申命記 26 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 26:1-11 は、初穂の捧げ物とヤハウェへの宣言の朗読について述べています。モーセはイスラエル人に、神が約束した地に入るとき、初穂の一部を持ってきて祭司の前に捧げ物として差し出すように指示しました。この捧げ物とともに、彼らは神の忠実さを認め、神に選ばれた民としての歴史を語る宣言を暗唱することになっています。この行為は、神の備えと救いに対する彼らの感謝を思い出させるものとして機能します。

第 2 節: 申命記 26:12-15 の続きで、モーセは困っている人たちを支援するために十分の一を納めることと献金を捧げることの重要性を強調しています。彼は、什分の一の年として知られる3年ごとに、コミュニティ内のレビ人、外国人、孤児、未亡人のために十分の一を積み立てるべきであると指示しています。そうすることで、彼らは資源や社会的支援が不足している人々に対する思いやりを示します。

第 3 節: 申命記 26 章は、イスラエルとヤハウェとの契約関係の再確認で終わります。申命記 26:16-19 でモーセはイスラエル人に神の戒めに忠実に従う責任を思い出させています。主は彼らに，主の法令と儀式を守ることに全力を尽くすよう求めておられます。神は彼らの従順の見返りとして、彼らをすべての国々よりも高く評価し、彼らを神の聖なる民として貴重な財産として確立すると約束されました。

要約すれば：

申命記 26 章は次のように述べています。

神の忠実さを認める初穂を捧げます。

困っている人たちを支援する什分の一と献金。

祝福につながる聖約関係の従順の再確認。

神の忠実さを認め、歴史を語る初穂を捧げることに重点を置く。

レビ人、外国人、孤児、未亡人を支援する什分の一と献金。

聖約の関係を再確認し、心からの従順が昇栄につながります。

この章は、初穂の捧げ物とヤハウェへの宣言の朗読、困っている人たちを支援するための十分の一献金と捧げ物の重要性、そしてイスラエルと神との契約関係の再確認に焦点を当てています。申命記 26 章で、モーセはイスラエル人に、約束の地に入るとき、初穂の一部を祭司の前に捧げ物として持ってくるように指示しています。この捧げ物とともに、彼らは神の選ばれた民としての歴史を通じて神の忠実さを認める宣言を暗唱することになっています。

引き続き申命記 26 章で、モーセは什分の一と捧げ物を捧げることの重要性を強調しています。彼は、3年ごと（什分の一の年）に、地域社会内の困窮しているレビ人、その中に居住する外国人、孤児、未亡人などの特定のグループのために十分の一を確保すべきであると指示しています。この行為は、資源や社会的支援が不足している人々に対する思いやりを示しています。

申命記 26 章は、イスラエルとヤハウェとの契約関係の再確認で終わります。モーセは彼らに、神の戒めに忠実に従う責任があることを思い出させます。主は彼らに，主の法令と儀式を守ることに全力を尽くすよう求めておられます。神は彼らの従順の見返りとして、彼らをすべての国々よりも高く評価し、彼らを神の栄光を反映する貴重な所有物である聖なる民として確立すると約束されました。

申命記 26:1 あなたが、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられる土地に入り、それを所有し、そこに住むとき、そのようになる。

私たちが主から与えられた土地に入って所有するとき、私たちは感謝し、主に犠牲を捧げるべきです。

1. 感謝の心: 生活の中で感謝の気持ちを育む

2. 神の約束を守る：主の備えを信頼する

1. 詩篇 100:4-5 - 「感謝をもって主の門に入り、賛美をもって主の庭に入りなさい。主に感謝しなさい。主の御名をほめたたえなさい。主は善い方だからです。主の変わらぬ愛は永遠に続き、主の忠実さは世々に及びます。」 」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

申命記 26:2 あなたの神、主があなたに与えられる、あなたの土地から一番最初に得た大地の実りを取り、籠に入れて、その場所に行かなければならない。あなたの神、主はそこに御名を置くことを選ばれるでしょう。

この一節は、神の選ばれた場所に自分たちの土地の初物をもたらすというイスラエル人の義務について語っています。

1. 神が選ばれた場所: 申命記 26:2 の考察

2. イスラエル人の義務: 神が私たちに求めていること

1. 出エジプト記 23:16 - 「また、あなたが畑に蒔いたあなたの労働の初穂である収穫の祝日と、あなたが働いて集めた年の終わりに行われる収穫の祝日です。場外へ。」

2. レビ記 23:10 「イスラエルの子らに言いなさい。『あなたがたは、わたしがあなたに与える土地に来て、その収穫を刈り取るとき、そのとき、初穂の束を持って来なさい。』あなたの収穫を祭司に捧げてください。」

申命記 26:3 そして、あなたは、その時代にいる祭司のところに行き、こう言いなさい。「わたしは今日、あなたの神、主に告白します。わたしは、主がわたしたちの先祖たちに与えると誓った国に来ました。」私たち。

申命記のこの一節は、先祖に約束した国に来たことを主に告白するイスラエル人について述べています。

1. 神の約束: 契約の履行

2. 神に対する私たちの責任: 義務を果たすこと

1. ヨシュア記 24:14-15 - 「だから、今、主を畏れ、誠実に、忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうとエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、主に仕えなさい。そして、もしそれが邪悪なものであれば、主に仕えなさい。」あなたの目を主に仕えなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か、誰に仕えるかを今日決めてください。しかし、私と私の家に関しては、私たちはそうするでしょう。主に仕えなさい。

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。イエスの証を守り、心からイエスを求める人は幸いです。

申命記 26:4 祭司はあなたの手からかごを取り、あなたの神、主の祭壇の前に置きなさい。

祭司は民から籠を取り、主の祭壇の前に置くように命じられました。

1. 私たちの生活における神の権威を認識する

2. 主に最善を尽くす

1. ピリピ人への手紙 4:18 - 「しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの香り、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。」

2. 箴言 3:9 - 「あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂をもって主を讃えよ。」

申命記 26:5 そして、あなたはあなたの神、主の前で語って言うべきである、「滅びようとしているシリア人が私の父でした。そして彼はエジプトに下って、少数の人々とともにそこに滞在し、そこで偉大で強力な国民となりました」人口が多い:

話者は、彼らの父がわずかな民を率いてエジプトに下って行ったこと、そしてその国がどのようにして大きくなり、人口が多くなったかを主なる神に語ります。

1. 民に祝福をもたらす神の力

2. 約束を守る神の忠実さ

1. 申命記 26:5-6 そして、あなたはあなたの神、主の前で話して言うべきである、滅びようとしているシリア人が私の父であり、彼はエジプトに下り、少数の人々とともにそこに滞在し、そこで大きな国民となった、強力で、人口が多かった：そして、主は力強い手と、伸ばされた腕と、大きな恐ろしさと、しるしと奇跡をもって、私たちをエジプトから導き出しました。

2. ローマ人への手紙 4:1-25 それでは、私たちの先祖であるアブラハムが肉において得たものとは何でしょうか。なぜなら、アブラハムが行いによって義とされたとしたら、彼には誇るべきことがありますが、神の前ではそうではないからです。聖書には何と書かれているのでしょうか？アブラハムは神を信じ、それが彼にとって義であるとみなされました。さて、働く人にとって、彼の賃金は贈り物としてではなく、当然のこととして計算されます。そして、働かずに不敬虔な者を義とする方を信じる者には、その信仰は義とみなされる。

申命記 26:6 そして、エジプト人は邪悪な私たちを懇願し、私たちを苦しめ、私たちに厳しい束縛を課しました。

イスラエル人はエジプト人によって抑圧され、奴隷にされました。

1. 神は力強く、どんなに悲惨な状況であっても、私たちをその状況から救い出すことができます。

2. 私たちはイスラエル人から学び、抑圧的な状況から解放してくれる神を信頼することができます。

1. 出エジプト記 3:7-10

2. イザヤ書 41:10

申命記 26:7 私たちが先祖の神、主に叫んだとき、主は私たちの声を聞き、私たちの苦しみ、労苦、抑圧をご覧になりました。

神はイスラエル人の叫びを聞き、彼らの苦しみ、労苦、抑圧をご覧になりました。

1. 神は聞いておられる：必要なときに神の介入を受ける方法

2. 神は私たちの闘いを見ておられる：神の臨在の中で慰めと強さを見つける

1. 詩篇 34:17-18 - 義人の叫び、主は聞き届け、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた者たちの近くにいます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

2. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、言葉にならないうめきをもって私たちのためにとりなしをしてくれます。そして、心を探求する者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

申命記 26:8 そして、主は力強い手と、伸ばされた腕と、非常な恐ろしさと、しるしと奇跡をもって、わたしたちをエジプトから導き出されました。

主はその力と偉大なしるしと不思議によってイスラエル人をエジプトから導かれました。

1: 私たちは主の忠実さと私たちを守ってくださる主の力を覚えておかなければなりません。

2: 私たちは主の奇跡的な行いと備えに対して感謝しなければなりません。

1: 出エジプト記 14:31 - イスラエルは主がエジプト人に対してなされたその大いなる業を見た。そして民は主を畏れ、主とその僕モーセを信じた。

2: 詩篇 136:12 - 強い手と伸ばした腕によって、その憐れみは永遠に続くからです。

申命記 26:9 そして、神は私たちをこの場所に導き、この土地、乳と蜜の流れる土地を私たちに与えてくださいました。

神はご自分の民に豊かで実り豊かな土地を与えられました。

1. 神の豊かな備え - 申命記 26:9

2. 神の約束の美しさ - 申命記 26:9

1. 詩篇 107:35 - 神は荒野をたまり水に、乾いた地を水の泉に変えられます。

2. イザヤ書 58:11 - 主は絶えずあなたを導き、干ばつの中でもあなたの魂を満たし、あなたの骨を太らせてください。そうすれば、あなたは水の満ちた庭園のようになり、水が絶えることのない水の泉のようになります。

申命記 26:10 さて、見よ、主よ、あなたが私に与えてくださったこの地の初穂を、私は持ってきました。そして、それをあなたの神、主の前に置き、あなたの神、主の前で礼拝しなければならない。

申命記 26 章 10 節のこの箇所は、礼拝においてその地の初穂を主に捧げることの重要性について語っています。

1. 捧げ物を通して神を礼拝する

2. 祝福をもって神を讃える方法

1. 詩篇 50:10-12 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。私は山の鳥をすべて知っています、そして野の野獣は私のものです。もし私がお腹が空いていたら、私はあなたにそんなことは言わないだろう。なぜなら、世界とその満ち足りたものは私のものだからだ。

2. マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫やさびが腐敗し、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。しかし、あなたがたは天に宝を積んでください。泥棒が侵入したり盗んだりしない場所です。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

申命記 26:11 そして、あなたの神、主があなたとあなたの家、あなたとレビ人、そしてあなたの中の異邦人に与えてくださったすべての良いものをあなたは喜ぶであろう。

この聖句は、神が私たちと私たちの周りの人々に与えてくださったあらゆる良いものを喜ぶよう勧めています。

1. 神の良い賜物を喜ぶ

2. 見知らぬ人に対する感謝の気持ちと寛大さ

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

2. ピリピ 4:4 - 「いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。」

申命記 26:12 あなたが十分の一税を終えたとき、三年目、つまり十分の一税の年にその十分の一をすべて増額し、それをレビ人、異国人、父のない人、やもめに与えて、彼らがそうできるようにしたとき。あなたの門の中で食べて、満腹してください。

神はイスラエル人に、自分たちの増加分の十分の一をレビ人、見知らぬ人、父親のいない人、未亡人に与えて養ってもらうように命じられます。

1. 寛大な心: 困っている人に与える

2. 感謝して生きる：神の祝福と私たちの対応

1. ガラテヤ 6:9-10 そして、良いことをすることに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行いましょう。

2. ルカ 3:11 イエスは彼らに答えられた、「上着を二枚持っている者は、一枚も持っていない者と分け合うべきであり、食べ物を持っている者も同様にしなければならない。」

申命記 26:13 そのとき、あなたはあなたの神、主の前でこう言わなければならない、「わたしは聖なる物を家から持ち出し、またそれをレビ人、よそ者、父のない人、やもめに与えた」あなたが私に命じられたすべての戒めに対して、私はあなたの戒めに違反したことはありませんし、忘れたこともありません。

イスラエルの民は、主の戒めに従って、レビ人、よそ者、父親のいない人、未亡人に神聖な品物を与えるように指示されています。

1. 感謝の心: 神の戒めと祝福を思い出す

2. 従順の実践: 神の戒めを守り、思いやりを示す

1. マタイ 5:17-18 わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。

2. ガラテヤ 6:7-8 だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

申命記 26:14 私は喪中にそれを食べたことはなく、汚れた用途のためにそれを取り上げたことも、死者のためにそれを与えたこともありません。しかし、私は私の神、主の声を聞き、そのとおりにしました。あなたが私に命じられたすべてのことを。

講演者は主の命令に従い、弔いの供物、汚れた用法、死者のための供物を取り上げていません。

1.「神の命令と神の意志への従順」

2.「忠実な従順の報酬」

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

申命記 26:15 あなたの聖なる住まいから、天から見下ろし、あなたの民イスラエルと、あなたが私たちの先祖に誓ったように、あなたが私たちに与えてくださった、乳と蜜の流れる土地を祝福してください。

神は神の民イスラエルと、豊かで実り豊かな土地である神が彼らに与えられた土地を祝福するよう求められています。

1. 神の祝福は豊かで実り豊かです

2. 神の約束は信頼できる

1. 詩篇 103:2-5 - 主を祝福してください、おおわが魂よ、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。良いものであなたの口を満足させる人は誰ですか。そうすれば、あなたの若さがワシのように新しくなりますように。

2. 箴言 10:22 - 主の祝福は富をもたらし、主はそれによって悲しみを加えられません。

申命記 26:16 今日、あなたの神、主はあなたにこれらの掟と裁きを行うよう命じられた。それゆえ、あなたは心を尽くし、精神を尽くしてそれらを守り、実行しなければならない。

この聖句は、神の掟と裁きを全身全霊をかけて守ることの重要性を強調しています。

1. 従順の心: 神の戒めを心から生きる

2. 従順の魂：献身的に神の意志を実現する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 22:37-40 - そして彼は言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

申命記 26:17 あなたは今日、主があなたの神であり、主の道を歩み、定めと戒めと裁きを守り、主の声に耳を傾けることを宣言しました。

この箇所は、神の命令に従い、神の道に従うという神との契約を思い出させます。

1. 神の契約にとどまる - 神の道に従って歩むことを学ぶ

2. 神の声 - 神の命令に忠実に応答する

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

2. エレミヤ 7:23 - しかし、わたしが彼らに命じたのはこうだ、こう言った、「わたしの声に従いなさい、そうすればわたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となるでしょう」。

申命記 26:18 そして主は、あなたに約束されたとおり、今日、あなたがご自分の特別な民であること、そしてあなたがそのすべての戒めを守ることを約束された。

主はイスラエル人をご自分の特別な民として選び、神のすべての律法に従うように命じられました。

1. 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、イスラエル人は特別な者として選ばれました。

2. 神の命令に従い、神の特別に選ばれた民の一員になりましょう。

1. コリント人への第二の手紙 6:16-18 - 「あなたがたは生ける神の神殿だからです。神が言われたとおり、わたしは彼らのうちに住み、彼らの中を歩みます。そして、わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となります」 「だから、彼らの中から出て、あなたがたは離れなさい。汚れたものに触れてはならない。そうすれば、わたしはあなたを迎え、あなたがたにとって父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となるだろう、と主は言われる。」全能。"

2. ローマ人への手紙 8:29 - 「彼は誰のことを予知していましたか。彼はまた、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿にされることを予定していたのです。」

申命記 26:19 そして、賛美と名声と名誉において、彼が造ったすべての国々の上にあなたを高くするためです。そして、あなたが語られたとおり、あなたの神、主にとって聖なる民となりますように。

主はご自分の民をあらゆる国々の上に高め、称賛され、称賛され、主にとって聖なる民となるでしょう。

1.「神の聖民として生きる」

2. 「すべての国民の上に高められることの祝福」

1. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物であり、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に呼び出してくださった神への賛美を宣言するためのものです。

10 あなたがたは、かつては民ではありませんでしたが、今は神の民です。かつてあなたは慈悲を受けていませんでしたが、今は慈悲を受けています。

2. イザヤ書 43:21 - 私が自分のために作った民は、私の賛美を宣言するでしょう。

申命記 27 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 27:1-10 は、イスラエル人がヨルダン川を渡って約束の地に入るときに、大きな石を立て、その上に律法の言葉を刻むという命令について述べています。モーセは、これらの石を漆喰で塗り、神の律法のすべての言葉をその上に書き記すように指示しました。この象徴的な行為は、神の戒めに従うという彼らの決意を思い出させ、公に宣言する役割を果たします。

第 2 段落: 申命記 27:11-26 の続きで、モーセはゲリジム山とエバル山がこの地に入ると宣言される一連の祝福と呪いについて概説します。神の戒めに忠実に従う者には祝福が宣言される一方、偶像崇拝、親の不名誉、不正、不正義など、さまざまな形の不従順を犯す者には呪いが宣告されます。この厳粛な儀式は、神の律法への従順または不従順に伴う結果を思い出させる役割を果たします。

パラグラフ 3: 申命記 27 章は、神のすべての命令に従うよう呼びかけて終わります。申命記 27:26 でモーセは、神の律法のあらゆる側面を守らない者は呪いの下にあると宣言しています。神の祝福を体験し、神の恩恵を受け続けるためには、これらの律法を遵守することが不可欠であると彼は強調します。

要約すれば：

申命記 27 章は次のように述べています。

神の律法を象徴する誓約が刻まれた石を設置する。

従順または不従順に対する祝福と呪いの宣言。

神の律法のあらゆる側面を完全に遵守するよう求めます。

神の律法を象徴する誓約が刻まれた石を設置することに重点を置く。

従順または不従順に対する祝福と呪いの宣言。

神の律法のあらゆる側面を完全に遵守するよう求めます。

この章は、神の律法の言葉が刻まれた石を設置するという命令、約束の地に入る際の祝福と呪いの宣言、そして神のすべての命令への完全な服従の呼びかけに焦点を当てています。申命記 27 章で、モーセはイスラエル人に、ヨルダン川を渡って約束の地に入るとき、漆喰で覆われた大きな石を立て、その上に神の律法のすべての言葉を刻み込むように指示しています。この行為は、神の戒めに従うという象徴的な決意として機能します。

引き続き申命記 27 章でモーセは、ゲリジム山とエバル山で祝福と呪いが宣言される儀式について概説しています。神の戒めに忠実に従う者には祝福が宣言される一方、さまざまな形で不従順を犯す者には呪いが宣告されます。この厳粛な儀式は、神の律法への従順または不従順に伴う結果を思い出させる役割を果たします。

申命記 27 章は、モーセが神の律法のあらゆる側面に完全に従うよう呼びかけて終わります。彼は、これらの法律のあらゆる側面を守らない者は呪いの下にあると宣言します。モーセは、神の祝福を経験し、神の恩恵を受け続けるためには、これらの律法を遵守することが不可欠であり、神の命令のあらゆる側面に対する揺るぎない献身と従順が求められると強調しています。

申命記 27:1 モーセはイスラエルの長老たちとともに民に命じて言った、「わたしが今日あなたたちに命じるすべての戒めを守りなさい。」

モーセとイスラエルの長老たちは、与えられたすべての戒めを守るように民に命じました。

1. 神の命令に従う: 祝福への道

2. 神の言葉を理解し、生きる: 信仰の基礎

1. ローマ人への手紙 12:2: 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 詩篇 119:11: 「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心に蓄えました。」

申命記 27:2 そして、あなたがヨルダンを越えて、あなたの神、主があなたに与えられる土地に入る日、あなたは大きな石を積み上げ、それを石膏で塗り固めなければならない。

イスラエル人はヨルダン川を渡って約束の地に入るとき、大きな石を立てて漆喰で塗るように指示されました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神の忠実さを記念する記念碑の重要性

1. マタイ 22:36-40 - 神を愛し、隣人を愛しなさい

2. ヨシュア記 4:19-24 - ヨルダン川を渡った後に設置された記念の石

申命記 27:3 あなたは、あなたの神、主があなたに与えられる地、乳と蜜の流れる地に入ることができるように、あなたが過ぎ去ったとき、この律法のすべての言葉を彼らに書き記さなければならない。あなたの先祖の神、主があなたに約束されたとおりです。

約束の地への道の途中で、主はモーセに、旅の途中で伝える律法の言葉をすべて書き留めるよう命じられました。

1. 約束の地への道：神の戒めに従う

2. 神の律法を実践する: 従順の中に強さと安全を見出す

1. エレミヤ 31:3 - 主は過去に私たちに現れてこう言われました。「わたしは永遠の愛であなたを愛しました。変わらぬ優しさで描きました。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

申命記 27:4 それゆえ、あなたがたがヨルダンを越えるとき、私が今日あなたに命じるこれらの石をエバル山に設置し、それらをプライスターで塗り固めなければならない。

モーセはイスラエル人に、ヨルダン川を渡った後、エバル山に石膏で石を築くように命じました。

1. 従順の力: 神の戒めに従う

2. 記念の重要性: 神の約束を思い出す

1. ヨシュア 4:20-21 - そしてヨシュアはヨルダンから取り出した十二の石をギルガルに据えた。そして彼はイスラエルの子らに言った、「あなたの子らがやがて父親に尋ねて、『これらの石はどういう意味ですか』と言うだろう。」

2. エレミヤ 31:20 - エフライムは私の愛する息子ですか?彼は楽しい子ですか？なぜなら、私が彼に敵対して以来、私は今でも彼のことを真剣に覚えているからです。したがって、私の腸は彼のために悩んでいます。わたしは必ず彼を憐れむ、と主は言われる。

申命記 27:5 そして、そこにあなたの神、主のために祭壇、石の祭壇を築いてはならない。その上に鉄の道具を持ち上げてはならない。

申命記のこの一節は、イスラエル人に石で主のために祭壇を築くように指示し、その際に鉄の道具を使うことを禁じています。

1.「従順の力：主への祭壇を築く」

2.「犠牲の強さ：神の命令を守る」

1. 出エジプト記 20:25 - もしあなたが私を石の祭壇にしたいのなら、それを切り出し石で建ててはなりません。もしあなたがその上で道具を持ち上げるなら、あなたはそれを汚したことになるからです。

2. ヨシュア記 8:31 - 主のしもべモーセがイスラエルの子らに命じたとおり、モーセの律法の書に書かれているとおり、全石の祭壇を築け、その上には誰も鉄を持ち上げることができません。

申命記 27:6 あなたは、あなたの神、主の祭壇を石で築き、その上で燔祭をあなたの神、主にささげなければなりません。

神は私たちに全石の祭壇を築き、主に全焼のいけにえをささげるように命じられました。

1: 私たちは神に従順であり、全石で祭壇を築き、神に捧げ物をささげなければなりません。

2: 私たちは忠実であり、全焼のいけにえを主にささげなければなりません。

1:1サムエル15:22 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれるのか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは人の脂肪に勝る」ラムズ。」

2: ヘブル人への手紙 13:15 「ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげようではありませんか。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。」

申命記 27:7 そして、あなたは和解のいけにえをささげ、そこで食事をし、あなたの神、主の御前で喜びなさい。

申命記 27 章 7 節の一節は、イスラエル人に和解のいけにえを主にささげ、主の御前で喜ぶよう指示しています。

1. 平和な人生を送る 主にあって喜ぶことで満足感を得る

2. 犠牲と従順 主に和解のいけにえをささげる祝福

1. 詩篇 37:4 あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

2. ピリピ 4:6-7 いたずらに用心しなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

申命記 27:8 そして、あなたはこの律法のすべての言葉を石にはっきりと書き記さなければなりません。

イスラエルの民は、神の律法を石に刻み、すべての人が見られるようにするよう指示されています。

1. 従順は信仰の基礎です。

2. 主の御言葉が私たちの道の光となりますように。

1. 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ローマ人への手紙 6:17、「しかし、かつて罪の奴隷であったあなたたちが、自分が課していた教えの基準に心から従順になったことは神に感謝します。」

申命記 27:9 モーセとレビ人の祭司たちはイスラエル全土に告げて言った、「イスラエルよ、気を付けて、聞いてください。今日あなたはあなたの神、主の民となる。

モーセとレビ人の祭司たちは全イスラエルに語りかけ、この日、彼らは彼らの神、主の民となったことを思い出させた。

1. 受け入れる力: 私たちはどのようにして主の民となるのか

2. 注意を払う: 主の民としてどのように生きるか

1. エレミヤ 7:23 - 「しかし、わたしが彼らに命じたのはこうだ。『わたしの声に従いなさい。そうすればわたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となる。そして、わたしが命じる道をすべて歩きなさい。そうするためである』それでいいよ。」

2. イザヤ書 43:21 - 「この民はわたしが自分のために造ったものである。彼らはわたしの賛美を示すであろう。」

申命記 27:10 それゆえ、あなたはあなたの神、主の声に従い、今日わたしがあなたに命じるその戒めと定めを実行しなければならない。

神は私たちに、神に従い、神の戒めと掟に従うように命じておられます。

1. 神に従う: 充実した人生を送るための鍵

2. 戒めを守る：真の幸福への道

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. 詩篇 19:8 - 「主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主の戒めは清く、目を啓発します。

申命記 27:11 そしてモーセはその日、民を告発してこう言った。

モーセはイスラエル人に、主の戒めに従うこと、従わない者を祝福し呪うことを命じました。

1. 従順の祝福: 主に従うことがどのように真の喜びにつながるか

2. 不従順の呪い: 神の戒めを無視すると絶望が生じる

1. 箴言 3:1-2: 「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。しかし、わたしの戒めを心に留めなさい。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるだろう。」

2. ヤコブ 1:22-25: 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけでなく、みことばを行う者になりなさい。もし誰かが、みことばを聞く者で、実行者ではないとしたら、その人は、自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。というのは、彼は自分自身を観察し、去っていき、自分がどんな人間だったかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続する人、そして忘れることを聞く人ではなく、その仕事を実行する人、この人です。彼のやることは祝福されるだろう。」

申命記 27:12 あなたたちがヨルダンを越えて来るとき、これらの人たちは民を祝福するためにゲリジム山に立たなければなりません。シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ヨセフ、ベニヤミン：

イスラエルの12部族はヨルダン川を渡りながら祝福を受け、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ヨセフ、ベニヤミンがゲリジム山に立ちます。

1. 主の祝福を実現するための呼びかけ

2. 主の約束をしっかりとつかむ

1. 申命記 27:12

2. 創世記 28:15 - そして、見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたが行くところどこにでもあなたを守り、あなたを再びこの地に連れて行きます。あなたに話したとおりにするまで、私はあなたを離れるつもりはないからです。

申命記 27:13 そして彼らはエバル山に立って呪います。ルベン、ガド、アシェル、そしてゼブルン、ダン、ナフタリです。

イスラエル人はエバル山に立ってルベン、ガド、アシェル、ゼブルン、ダン、ナフタリを呪うように言われました。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. 聖書における共同体の力

1. ヨシュア 8:30-35 - エバル山に石の祭壇を築くという神の指示に従ったイスラエル人

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

申命記 27:14 そして、レビ人は大声でイスラエルのすべての人に言います。

レビ人はイスラエルの人々に神の戒めに従うことの大切さを思い出させます。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 一致の祝福: 神とのつながりがどのように私たちを結び付けるか

1. ヨシュア記 24:15 - あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か、誰に仕えるかを今日決めてください。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。イエスの証を守り、心からイエスを求める人は幸いです。

申命記 27:15 主の忌むべき像である彫刻や鋳造の像、職人の手の仕事を作り、それを秘密の場所に置く者は呪われるべきである。すると民は皆答えて、「アーメン」と言うだろう。

主は、自分を崇拝する像を造る者を、忌まわしいものとして呪われます。

1. 「イメージ作りの偶像崇拝: 偶像崇拝の罪を理解する」

2. 「主は像を創造する者たちを呪われる：偽りの崇拝を拒否する」

1. 出エジプト記 20:4-5、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水にあるものの形をした像を作ってはなりません。彼らにひれ伏したり、崇拝したりしないでください。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. 詩篇 97:7、すべての像を崇拝する者は恥をさらされます、偶像を誇る者は彼を崇拝します、すべての神々よ！

申命記 27:16 父や母によって光を放つ者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

申命記のこの一節は、両親を敬うことの大切さを思い出させます。

1:「両親を敬うことの大切さ」

2: 「従順の祝福: 両親を敬う」

1: 出エジプト記 20:12 (あなたの父と母を敬え)

2: エペソ人への手紙 6:1-3 (子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです)

申命記 27:17 隣人の目印を取り除く者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

この一節は、境界を尊重し、隣人の権利を尊重することの重要性を強調しています。

1.「隣人の境界線を尊重する：聖書の義務」

2.「共同体で生きる：互いの権利を尊重する祝福」

1. 箴言 22:28 - 「あなたの先祖が定めた古代のランドマークを取り除いてはならない。」

2. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ。

申命記 27:18 目の見えない人を道から遠ざける者は呪われるべきである。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

この一節は、視覚障害者を助けることの重要性を強調し、彼らを迷わせないようにすることです。

1: 目の見えない人たちを助け、守るよう努めて、彼らが道から外れてしまわないようにしましょう。

2: 目の見えない人たちに憐れみと優しさを示すことを忘れないようにしましょう。それは神からの祝福だからです。

1: イザヤ書 35:5-6 - そのとき、目の見えない人の目は開かれ、耳の聞こえない人の耳は止まらなくなります。そのとき、足の不自由な人は鹿のように飛び跳ね、口の利けない人の舌は喜びで歌うだろう。

2: ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

申命記 27:19 見知らぬ人、父親のいない人、未亡人の判断を曲げる者は呪われます。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

主は、見知らぬ人、父親のいない人、未亡人など、恵まれない人々を虐待する人々を呪われます。

1. 正義の祝福: 社会から疎外された人々のために立ち上がる

2. 不正の呪い: 神の心を打ち砕く

1. 詩篇 82:3-4 「弱い者と父親のいない者に正義を与え、苦しんでいる者と貧しい者の権利を守りなさい。弱い者と貧しい者を救い出し、悪しき者の手から救い出してください。」

2. ヤコブ 1:27 「父なる神の前に清く汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

申命記 27:20 父の妻と寝る者は呪われる。父親のスカートをはだけてしまうからです。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

申命記のこの一節は、父親の妻と性的関係を結ぶ人たちを非難しています。人々は皆、呪いを肯定することで反応します。

1. 「罪の結果: 申命記 27:20 からのメッセージ」

2. 「結婚に関する神の計画を尊重する: 申命記 27:20 の研究」

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 神の計画における結婚の権威を尊重することの重要性

2. 箴言 5:15-20 - 結婚の契約以外で性的快楽を得ることに対する警告

申命記 27:21 いかなる獣と寝る者も呪われよ。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

神はどんな獣でも嘘をつく者を呪う。人々は同意して答えます。

1. 不義の道を歩むことの危険性

2. 神に従順な人生を送る

1. 箴言 12:10 - 正しい人は自分の獣の命を尊重しますが、悪人の慈悲は残酷です。

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。イエスの証を守り、心からイエスを求める人は幸いです。

申命記 27:22 妹、父の娘、母の娘と寝る者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

神は兄弟たちと嘘をつく者を罪に定めます。

1: 私たちは神の命令を尊重し、不道徳な行為を決して行ってはなりません。

2: 私たちは自分の欲望によって神の御心から遠ざかってはなりません。

1: 1 コリント 6:18 - 「性的不道徳から逃げなさい。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。」

2: レビ記 18:9 - 「父の娘であろうと母の娘であろうと、同じ家で生まれたか別の場所で生まれたかにかかわらず、妹と性的関係を持ってはなりません。」

申命記 27:23 義母と寝る者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

神は義母に対して嘘をつかないようにと命じており、人々はその命令に同意します。

1. 結婚の神聖な絆: 関係を尊重せよという神の命令を理解する

2. 神の命令を尊重する: 不法な親密な関係を避ける

1. レビ記 18:16-17 - 「あなたは、あなたの兄弟の妻の裸を暴いてはなりません。それはあなたの兄弟の裸です。あなたは、女性と同じように男性と横になってはなりません。それは忌まわしいことです。」

2. エペソ人への手紙 5:25-26 - 「夫たちよ、妻を愛してください。キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身をささげられたように、御言葉による水の洗いによって教会を清め、彼女を聖化するためです。」

申命記 27:24 隣人を密かに打つ者は呪われるべきである。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

この一節は、密かに隣人に復讐しないことの重要性を強調しており、すべての人々が同意する必要があります。

1. 人知れず復讐をしてはいけない: 申命記 27:24 からのメッセージ。

2. 密かに隣人を攻撃する者は呪われなさい: 申命記 27:24 の研究。

1. レビ記 19:18 あなたは復讐をしたり、民の子らを恨んではなりません。しかし、自分のように隣人を愛さなければなりません。わたしは主です。

2. マタイ 5:38-39 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪人に抵抗してはいけません。誰かがあなたの右の頬を平手打ちした場合は、もう一方の頬も彼らに向けてください。

申命記 27:25 罪のない人を殺して報酬を受ける者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

主は罪のない人を殺して報酬を受けることを禁じており、民はこれに同意しなければなりません。

1. 無実の命を守るための合意の力

2. 無実の人々を殺害するために報酬を受け取ることの禁止

1. 箴言 28:17、「人の血に暴力を振るう者は、穴に逃げなければならない。誰も彼を留置してはならない。」

2. 出エジプト記 23:7、「偽りの事柄からあなたを遠ざけなさい。罪のない正しい者があなたを殺してはならない。わたしは悪者を正当化しないからである。」

申命記 27:26 この律法のすべての言葉を実行することを確認しない者は呪われるべきである。そして民は皆、「アーメン」と言うであろう。

この聖句は、主の律法に従うことの重要性を強調しています。

1: 主の戒めに従い、主の祝福を受けましょう

2: 私たちの生活における従順の力

1: 伝道の書 12:13-14 この問題全体の結論を聞いてみましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2: マタイ 7:21 「主よ、主よ」と私に言う人が皆天の御国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

申命記 28 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 28:1-14 には、イスラエル人が神の戒めに熱心に従う場合に与えられる祝福のリストが示されています。モーセは、彼らは都市と野原で祝福され、子供たちと家畜は繁栄し、敵は打ち負かされると宣言します。彼らは食料が豊富にあり、努力が成功し、国々の間で名声を得ることができるでしょう。これらの祝福は、神の定めに従うという彼らの心からの献身によって決まります。

第 2 段落: 申命記 28:15-44 の続きで、モーセは不従順の結果、神の戒めに背を向けた場合に降りかかる呪いについて警告しています。彼は、病気、不作、敵による抑圧、飢餓、追放などの一連の苦難について説明しています。これらの呪いは、彼らを従順に戻し、ヤハウェから背を向けることの厳しさを思い出させるための懲罰として機能します。

パラグラフ 3: 申命記 28 章は、不従順から生じるであろう破滅についての説明で終わっています。申命記 28:45-68 で、モーセは、事前の警告にもかかわらず不従順を続けると、これらの呪いがどのようにエスカレートするかを説明しています。イスラエル人は、疫病、干ばつ、外国による捕虜、土地や所有物の喪失など、激化する苦難を経験することになりますが、これらはすべてヤハウェの契約を捨てた結果として起こります。

要約すれば：

申命記 28 章は次のように述べています。

従順の繁栄、敵に対する勝利への祝福。

不従順の苦しみと苦難に対する呪い。

持続的な不服従によって引き起こされる荒廃は、結果を拡大させます。

従順の繁栄、敵に対する勝利の祝福に重点を置く。

不従順の苦しみと苦難に対する呪い。

持続的な不服従によって引き起こされる荒廃は、結果を拡大させます。

この章では、従順によってもたらされる祝福、不従順から生じる呪い、神の戒めに対する持続的な反逆の悲惨な結果に焦点を当てています。申命記 28 章で、モーセはイスラエル人が神の戒めに熱心に従う場合に与えられる祝福のリストを示しています。これらの祝福には、都市や田畑の繁栄、努力の成功、敵に対する勝利が含まれます。しかしモーセはまた、神の戒めに背いた場合に彼らに降りかかる呪いについても警告しています。これらの呪いには、病気、不作、敵による抑圧、飢餓、追放などの苦しみが含まれます。

申命記 28 章は、持続的な不服従の結果として拡大する荒廃についての記述で結ばれています。モーセは、以前の警告にもかかわらずヤハウェの契約を放棄し続ける場合、これらの呪いがどのように強まるかを説明しています。イスラエル人は疫病、干ばつ、外国による捕虜、土地や所有物の喪失など、神の戒めに背を向けた結果、一連のエスカレートする結果を経験することになります。これは、ヤハウェの律法に対する不従順の深刻さと長期的な影響を厳粛に思い出させるものとして機能します。

申命記 28:1 そして、あなたの神、主の御声を熱心に聞き、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを守り実行するなら、あなたの神、主はあなたを高めてくださるであろう。地球上のすべての国々の上に、

もし人が神の戒めに耳を傾けて従うなら、神はその戒めを他のすべての国々よりも高くしてくださるでしょう。

1.「従順の祝福」

2.「神の絶対的な約束を受け入れる」

1. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように、心を込めて行いなさい。あなたがたは相続財産の報いを主から受けられることを知っているからです。あなたは主キリストに仕えているからです。」

申命記 28:2 そして、もしあなたがあなたの神、主の声を聞くなら、これらすべての祝福はあなたに臨み、あなたに及ぶでしょう。

神は戒めに従う人々に祝福を約束されます。

1. 従順は祝福をもたらす

2. 神の約束の喜び

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. 箴言 8:32-36 - さて、息子たちよ、聞いてください。わたしの道を守る者は幸いです。教えを聞いて賢くなり、それを無視しないでください。私の言うことに耳を傾け、毎日私の門のところで見守り、私のドアの横で待っている人は幸いです。というのは、私を見つける者は命を見出し、主から恩恵を得ることができますが、私を見つけられない者は自分自身を傷つけるからです。私を憎む人は皆死を愛します。

申命記 28:3 あなたは町にいても幸いであり、あなたは野にいても幸いである。

神の祝福は都市生活と田舎生活の両方に及びます。

1. 都会と田舎の暮らしの祝福：両方の環境で神の豊かさを体験する

2. 豊かな祝福: どこに住んでいるかに関係なく、私たち全員に神が与えてくださるもの

1. 詩篇 145:15-16 - すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは彼らに適切な時期に食べ物を与えます。あなたは手を開きます。あなたはあらゆる生き物の欲望を満たします。

2. マタイ 5:5 - 柔和な人は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

申命記 28:4 あなたのからだの実、あなたの土地の実、あなたの牛の実、増えた牛、あなたの羊の群れは幸いである。

神は、ご自分に従う者の土地の実りと家畜を祝福すると約束されています。

1. 神に従うことの祝福

2. 従順の果実

1. ガラテヤ 6:7-9 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。

2. 詩篇 1:1-3 - 悪者の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想しています。

申命記 28:5 あなたの籠とあなたの蓄えは祝福されますように。

神は、神の戒めに従う人々のかごや蓄えを祝福すると約束されています。

1. 従順の祝福: 神の命令に従うことがどのように繁栄をもたらすか

2. 神の備えを信頼する: 私たちの幸福に対する神の約束に頼る

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. 詩篇 112:1-3 - 主をほめたたえましょう。主を恐れ、主の戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。彼の子孫は地上で強力になるでしょう。正しい者の世代は祝福されるでしょう。富と富は彼の家にあり、彼の義は永遠に続きます。

申命記 28:6 あなたが入るときも祝福され、出ていくときも祝福されるであろう。

神は私たちが家に入るときも、外に出るときも祝福してくださいます。

1. 従順の祝福: 神は私たちの忠実な応答にどのように報われるか

2. 神の豊かな祝福：神の恵みを知る喜び

1. 詩篇 128:1-2 主を畏れ、その道を歩む者はすべて幸いです。あなたは自分の手で働いた果実を食べなければなりません。あなたは祝福され、あなたはうまくいくでしょう。

2. エペソ 1:3 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。

申命記 28:7 主は、あなたに立ち向かうあなたの敵を、あなたの顔の前で打たれるでしょう。彼らは、一方向にあなたに向かって出てきて、七つの方法であなたの前から逃げるでしょう。

主はその民に立ち向かう敵を打ち破り、彼らの敵は彼らから七つの方向に逃げます。

1. 神は約束を忠実に守られる - 申命記 28:7

2. 神の守りは止められない - 申命記 28:7

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. 詩篇 46:7 - 「万軍の主は私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。」

申命記 28:8 主はあなたの倉庫と、あなたの手を差し伸べたすべてのものに祝福を命じられるであろう。そうすれば彼はあなたの神、主があなたに与えられる地であなたを祝福するであろう。

神は、神の戒めを守り神に信頼を寄せる人々を祝福すると約束されています。

1. 従順の祝福

2. 主の約束を信頼する

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

申命記 28:9 あなたがあなたの神、主の戒めを守り、その道を歩むなら、主はあなたに誓ったとおり、あなたを聖なる民として立ててくださいます。

神は、ご自分の民が神の戒めに従い、神の道を歩み続けるなら、神聖になると約束されています。

1.「聖性の契約：主への従順と忠実さ」

2.「聖性の約束：神の戒めを守る」

1. ローマ人への手紙 8:29 - イエスは、自分が予告していた人々のために、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿に従うこともあらかじめ定めておられました。

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしが聖であるから、あなたは聖になるであろう」と書いてあるからです。

申命記 28:10 そして、地上のすべての人々は、あなたが主の名によって呼ばれていることを知るでしょう。そして彼らはあなたを恐れるでしょう。

地球の人々は、神がご自身の選ばれた民に御名を与えられたことを認識し、彼らに畏敬の念を抱くでしょう。

1. 神に選ばれた民: 私たちのアイデンティティと責任

2. 神の御名に畏敬の念を抱いて生きる

1. イザヤ書 43:7 - 「わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造した者、わたしが形作り造った者たち。」

2. 詩篇 40:3 - 「彼は私の口に新しい歌、私たちの神への賛美歌を入れました。多くの人が見て恐れ、主に信頼を置くでしょう。」

申命記 28:11 そして主は、あなたのからだの実、牛の実、土地の実、主があなたの先祖たちに与えると誓った土地で、あなたを豊かにしてくださるであろう。 。

神は、神の命令に従う者に豊かさを与えると約束しています。

1. 従順の祝福

2. 忠実さによる豊かさ

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

申命記 28:12 主はあなたの良い宝である天を開いて、その季節にあなたの土地に雨を与え、あなたの手のすべての働きを祝福してください。そしてあなたは多くの国々に貸してください、そしてあなたは借りてはなりません。

主はあなたに良い宝を与え、あなたの働きを祝福してくださいます。借金をせずに多くの国に融資できるようになります。

1. 神は豊かに備え、祝福してくださいます。

2. 主はあなたの仕事を祝福し、必要なものを与えてくださいます。

1. 歴代誌上 29:12 富も名誉もあなたから来ます、そしてあなたは万物の支配者です。あなたの手には力と力があります。あなたの手の中でそれは偉大なものを作り、すべての人に力を与えることです。

2. 箴言 22:7 金持ちは貧乏人を支配し、借り手は貸し手の奴隷である。

申命記 28:13 そして主はあなたを尾ではなく頭とされるであろう。そしてあなたは上にのみ存在し、下には存在してはならない。もしあなたが、今日わたしがあなたに命じる、あなたの神、主の戒めを聞き、それを守り実行するなら、

神の戒めに従うことは名誉と成功をもたらします。

1. 神の祝福は、神に忠実に従う者に与えられます。

2. 神を第一に考えれば、神はあなたを最高のレベルに引き上げてくれるでしょう。

1. 詩篇 37:5-6 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現させてくださる。そして主はあなたの義を光のように、あなたの裁きを真昼のようにもたらすであろう。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

申命記 28:14 また、今日わたしがあなたに命じる言葉を無視して、右に行っても左に行っても、他の神々に従って行って彼らに仕えてはならない。

この聖句は、神の命令に従順であり続け、他の神のあとに従わないようにと私たちに勧めています。

1.「神は私たちの従順に値する」

2.「神の言葉に忠実であり続ける」

1. ヨシュア記 24:15 - 「今日、誰に仕えるかを選びなさい。洪水の向こう側にいたあなたの先祖たちが仕えていた神々か、それともあなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々か。私も私の家も、主に仕えます。」

2. 詩篇 119:9 - 「若者はどこで自分の道を清めるでしょうか。あなたの言葉に従ってそこに注意を払うことによってです。」

申命記 28:15 しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、そうなるであろう。これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲います。

神の戒めや掟に従わない場合、悲惨な結果が生じます。

1: 神の命令は私たちの利益のためであり、害を及ぼすためのものではありません。不従順は大きな結果をもたらします。

2: 神の指示は私たちの保護と繁栄のためのものです。それらを無視すると、あなたは苦しむことになります。

1: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: エレミヤ 17:5-8 - 主はこう言われる。人を信頼し、肉を腕とし、心が主から離れる者は呪われるべきである。なぜなら、彼は砂漠のヒースのようであり、いつ良いことが起こるかわからないからです。しかし、荒野の乾いた場所、塩の地で人の住まない場所に住むことになる。

申命記 28:16 あなたは町にいて呪われ、野にいても呪われるであろう。

街にいるときも野原にいるときも、神の命令に従わない人は呪われます。

1. 「従順の祝福: 私たちの生活における神の守り」

2. 「不服従の結果: リスクを冒さないでください」

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

申命記 28:17 あなたの籠とあなたの店は呪われるであろう。

主は、もし私たちがその命令に従わなければ、私たちの食料は呪われるだろうと警告されました。

1. 神の祝福を当然のことと思わないでください

2. 不服従の結果

1. 箴言 10:22 - 主の祝福は人を豊かにし、それに悲しみを加えることはありません。

2. マラキ書 3:10-11 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全額倉庫に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天国の窓を開け、必要がなくなるまであなたに祝福を注ぎ込まないのなら、それによって私を試みる、と。

申命記 28:18 あなたのからだの果実、あなたの土地の果実、あなたの子孫、あなたの羊の群れは呪われるであろう。

神は人の土地、牛、羊の実を呪います。

1. 従順の祝福: 神の祝福の約束が私たちの生活をどのように変えるのか

2. 不服従の結果: 善悪を見分ける方法を学ぶ

1. 申命記 28:2-3 - 「そして、あなたの神、主の声に聞き従うなら、これらすべての祝福があなたに臨み、あなたを襲うであろう。あなたはこの町にいても祝福されるであろうし、また、あなたは祝福されるであろう」フィールド。"

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

申命記 28:19 入るときも呪われ、出ていくときも呪われる。

人生のあらゆる面で呪われているこの一節は、神の言葉を心に留めておくよう思い出させるものとして機能します。

1.「祝福と呪い：神の意志に生きる」

2. 「不従順の結果: 神の言葉を心に留めなさい」

1. ヤコブ 1:12-13 (試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その試練に耐えたその人は、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。)

2. マタイ 5:3-5 (心の貧しい人たちは幸いです、天の国は彼らのものです。悲しむ人は幸いです、彼らは慰められるからです。柔和な人は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。)

申命記 28:20 主は、あなたが命じたすべてのことについて、あなたが滅ぼされるまで、そしてすぐに滅びるまで、のろい、憤り、叱責をあなたに送られるであろう。あなたの行いの邪悪さのせいで、あなたは私を見捨てたのです。

主は人の行いすべてに呪い、憤り、叱責を送り、その悪行のためにすぐに滅ぼされ滅びてしまうでしょう。

1. 不従順の結果 - 申命記 28:20

2. 神の言葉を拒否することの危険 - 申命記 28:20

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 箴言 13:13 - 言葉を軽蔑する者は自ら滅びをもたらすが、戒めを敬う者は報われる。

申命記 28:21 主は、あなたがそこを手に入れようとする土地からあなたを焼き尽くすまで、疫病をあなたに執り行われるであろう。

神は罪人を疫病で罰します。

1: 私たちは罪から離れ、神に立ち返らなければなりません。神は神の律法に反する者を罰するからです。

2: 私たちは自分の悪を悔い改めて主に立ち返らなければなりません。私たちが罪を犯し続けるなら、主は私たちが罰されないままになることを許さないからです。

1: イザヤ書 1:16-20 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をするのをやめる。

2: ヤコブ 4:17 - ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪なのです。

申命記 28:22 主は、消耗、熱、炎症、極度の火傷、剣、爆発、カビであなたを打たれるであろう。そして彼らはあなたが死ぬまであなたを追うでしょう。

神は神に従わない者たちを病気、戦争、その他の災害で罰します。

1. 神への不従順の危険 - 申命記 28:22

2. 神の懲らしめを通して従順を学ぶ - 申命記 28:22

1. エレミヤ 29:18 - 「わたしは剣と飢餓と疫病をもって彼らを追い、彼らを地上のすべての王国に忌まわしいものにする。」

2. 箴言 12:1 - 「懲らしめを愛する者は知識を愛するが、叱責を嫌う者は愚かである。」

申命記 28:23 あなたの頭の上にあるあなたの天は青銅となり、あなたの下の地は鉄となるでしょう。

主は戒めに従わない者に裁きと懲罰を下されます。

1: 神の裁きは確実かつ避けられない - 申命記 28:23

2: 神の命令に対する私たちの従順は祝福をもたらす - 申命記 28:1-14

1: イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を隔て、あなたの罪が神の顔をあなたから隠し、神は聞かないようにした。

2: 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

申命記 28:24 主はあなたの土地の雨を粉と塵とし、それは天からあなたに降り注ぎ、あなたは滅びるでしょう。

主はその人の土地の雨を粉と塵にし、天から彼らを滅ぼします。

1. 神の鍛錬には目的がないわけではありません。

2. 私たちは神の前で謙虚さを保たなければなりません。

1. イザヤ書 10:22-23 - たとえあなたの民イスラエルが海の砂のようであっても、彼らの残りの者は戻ってきます。定められた消費は義であふれるでしょう。なぜなら、万軍の神、主は全地の真っ只中で、決意さえも消費するからである。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

申命記 28:25 主はあなたをあなたの敵の前で打ちのめされるであろう。あなたは敵に対して一方向に出て、彼らの前で七方向に逃げるであろう。そして地のすべての王国に移されるであろう。

主はイスラエル人が敵に敗北することを許され、イスラエル人は七つの異なる方向に逃げ、地上のすべての王国に散らばることになります。

1. 主の懲らしめ – 神がどのように困難な状況を利用して私たちを形作り、私たちを神に近づけるか。

2. 神から逃げる - 罪がどのようにして私たちを神の臨在から遠ざけることになるのか。

1. 箴言 3:11-12 - 「わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。また、主の叱責にうんざりしてはならない。主は愛する者を、父として、また喜びとする息子として戒められるからである。」

2. イザヤ書 59:2 - 「しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間に引き離し、あなたの罪が神の顔をあなたから隠して、神に聞こえさせないようにしました。」

申命記 28:26 あなたの死骸は、空のすべての家禽と地の獣の肉となり、誰も彼らを引き裂くことはできない。

申命記 28 章 26 節のこの一節は、主に従わなければ、その体は鳥や他の動物に食べられ、守ってくれる人がいなくなる、と述べています。

1. 不従順の結果: 申命記 28:26 からの警告

2. 神の命令に従う: 主に従うことの利点

1. 詩篇 37:3-4 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

2. エレミヤ 29:11 わたしは、あなたがたに対して抱いている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく平和の思いである、と。

申命記 28:27 主は、エジプトの虫、エメロッド、かさぶた、かゆみであなたを打たれ、あなたは癒されないであろう。

申命記のこの節は、主がエジプトのボッチ、エメロッド、かさぶた、かゆみなどの病気でイスラエルの民を罰することを説明しています。

1. 神の罰についての警告: 神の裁きがどのように苦しみをもたらすか

2. 不従順の結果: 神の命令を無視すると何が起こるか

1. イザヤ書 1:18-20 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤くても、羊毛のようになるでしょう。」もしあなたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるであろうが、もし拒否して反逆するなら、あなたは剣で食べられるであろう、主の口が語られたからである。」

2. エゼキエル 18:20-21 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎のために苦しむことはなく、父も子の咎のために苦しむことはない。義人の義は自分自身に課される。そして悪人の悪事はその身に降りかかるであろう。」

申命記 28:28 主はあなたを打って、狂気と失明と心の驚きをもたらすであろう。

神は、ご自分の命令に従わない者たちを罰し、彼らを狂わせ、盲目にし、驚かせます。

1. 神の怒り - 不従順の結果とそれを避けるべき理由

2. 神の加護 - 従順の祝福とそれがもたらす安全

1. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

申命記 28:29 そして、盲人が暗闇の中で手探りするように、あなたは真昼に手探りするでしょう。そして、あなたはあなたの道で繁栄することはなく、永遠に抑圧され甘やかされるだけであり、誰もあなたを救うことはできません。

神は、闇と苦しみにつながるので、神から離れることを警告しています。

1.「不服従の危険」

2.「服従の安全」

1. エレミヤ 17:5-7

2. 箴言 3:5-6

申命記 28:30 あなたは妻を娶らなければなりません、そして他の男が彼女と一緒に寝なければなりません。あなたは家を建てるべきですが、そこに住んではなりません。あなたはぶどう畑を作り、そこからぶどうを集めてはなりません。

男は妻と結婚するように命じられていますが、別の男が彼女を彼から奪ってしまいます。彼はまた、家を建ててブドウ畑を植えるように言われますが、その労働の成果を享受することはできません。

1. 神の備えの計画: 試練の中でも

2. 神の主権: 神の完璧な計画を信頼する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

申命記 28:31 あなたの牛はあなたの目の前で屠られ、あなたはそれを食べてはならない。あなたのろばはあなたの顔の前から乱暴に取り上げられ、あなたに返されることはない。あなたの羊はあなたの敵に与えられ、そしてあなたの羊はあなたの敵に与えられるであろう。あなたには彼らを救える者が誰もいないはずだ。

神はイスラエル人に、もし神に従わないなら、彼らの動物は取り上げられ、敵に与えられるだろうと警告しています。

1. 神の鍛錬: 従うことを教える

2. 不服従の結果

1. 箴言 13:13-14 - 言葉を軽蔑する者は自らに滅びをもたらすが、戒めを敬う者は報われる。賢者の教えは命の泉であり、人が死の罠から逃れられるようにするものです。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

申命記 28:32 あなたの息子と娘は他の民に与えられ、あなたの目は見つめられ、一日中彼らを待ち焦がれるでしょう。そしてあなたの手には力がありません。

イスラエル人は子供たちから引き離され、何ものも満たすことのできない切望を経験することになります。

1: たとえ最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2: たとえ私たちが無力だと感じたとしても、神の愛と力は決して私たちを裏切ることはありません。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

申命記 28:33 あなたの土地の果実とあなたのすべての働きは、あなたの知らない国民が食い尽くしてしまうでしょう。そして、あなたは常に抑圧され、押しつぶされるだけです。

国家は土地の果実と国民の労働をすべて食い尽くし、国民を抑圧し押しつぶすことになるだろう。

1. 神の民は、抑圧や困難の時にも神を信頼することができます。

2. 神の民は、必要なときに備えてくださる神に頼るべきです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 37:25 - 「私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。」

申命記 28:34 それは、あなたが見るであろうあなたの目の光景のために怒るであろうということです。

神はご自分の民に、不従順の結果として、彼らが目撃する光景による狂気を含めて警告しています。

1. 不従順は滅びをもたらす - 申命記 28:34

2. 罪の結果 - 申命記 28:34

1. 箴言 13:15 - 良き理解者は好意を勝ち取りますが、不忠実な者の道は破滅です。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

申命記 28:35 主はあなたの膝と足を打たれ、足の裏から頭のてっぺんに至るまで、癒すことのできないひどい痛みを伴うであろう。

主はご自分の律法に従わない者を罰し、頭のてっぺんからつま先まで治らない傷を負わせます。

1. 不従順の結果: 申命記 28:35 の例から学ぶ

2. 義に生きる: なぜ神の命令に従わなければならないのか

1. イザヤ書 1:19-20 - 「もしあなたが喜んで従順なら、あなたは地の良いものを食べるでしょう。しかし、あなたが拒否して反逆するなら、あなたは剣で食い尽くされるでしょう。」

2. 箴言 28:9 - 「律法を聞かずに耳をそむける者は、その祈りさえ忌まわしいものである。」

申命記 28:36 主はあなたと、あなたが立てたあなたの王を、あなたもあなたの先祖も知らない国に連れて行かれるでしょう。そしてそこであなたは他の神、木や石に仕えなければなりません。

主は彼らと彼らの王を彼らの知らない国に連れて行き、彼らは他の神々に仕えるでしょう。

1. 暗闇の中で主を求める呼びかけ

2. 神の摂理の力

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

申命記 28:37 そして、あなたは、主があなたを導かれるすべての国々の中で、驚きとなり、ことわざとなり、代名詞となるであろう。

神は私たちが神の義の模範、神の忠実さの証し、そして神の愛の生きた象徴となるよう導いてくださいます。

1: 神の忠実さ: 私たちの模範

2: 神の愛: 私たちの象徴

1: エレミヤ 29:11 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っている」と主は言われる、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたがたに希望と未来を与える計画である。」

2: ローマ人への手紙 8:38-39 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると確信しているからです」私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。」

申命記 28:38 あなたはたくさんの種を畑に運び出しますが、少ししか集められません。イナゴがそれを食い荒らすからである。

イナゴが畑に植えた種子の多くを食い荒らすだろうとの警告が出される。

1.「予期せぬ状況における神の恵み」

2.「困難な時に主を信頼せよ」

1. マタイ 6:26-34 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

2. 詩篇 23:4 たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

申命記 28:39 あなたはぶどう畑を植え、それを整えなければなりません。しかし、ぶどう酒を飲んではならず、ぶどうを集めてもいけません。虫がそれらを食べるからです。

この一節は、土地を大切にし、その成果に満足しないことの重要性を強調しています。

1. 忍耐の力: 困難にもかかわらず目標を貫くことの利点

2. 良い管理人であることの祝福: 土地の世話が私たちにどのような報いをもたらすか

1. ガラテヤ 6:9 - そして、善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

2. 伝道の書 3:13 - また、すべての人が食べたり飲んだり、自分のすべての労働の恩恵を享受することも、神の賜物です。

申命記 28:40 あなたは海岸全域にオリーブの木を植えなければなりませんが、油を自分に塗ってはなりません。あなたのオリーブが実を結ぶからです。

イスラエル人は、土地全体にオリーブの木を植えるが、油の使用は控えるように指示されました。

1. 従順の祝福を受ける

2. 神の指示に従う

1. ガラテヤ 6:7-9 - だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。そして、良い行いをすることに疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 28:41 あなたは息子や娘を産むが、それを享受してはならない。彼らは捕らわれの身になってしまうからである。

この箇所は、神の民が子供を産むという事実にもかかわらず捕囚であることについて語っています。

1. 捕らわれの苦しみ：予期せぬ状況にもかかわらず神を信頼することを学ぶ

2. 神の約束: 苦しみの時に神の忠実さに頼る

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

申命記 28:42 あなたの土地のすべての木と果物は、いなごに食べられます。

イナゴは土地のすべての木や果物を食い荒らすでしょう。

1. 困難な時に神の備えに頼る - 申命記 28:42

2. 人生の予測不可能性 - 申命記 28:42

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないでください

2. ヤコブ 1:2-4 - 試練や楽しい経験について考えてみましょう

申命記 28:43 あなたの中にいる見知らぬ人はあなたの上に非常に高く登るでしょう。そしてあなたは非常に低く落ち込むことになるだろう。

異邦人は本土生まれの人よりも成功し、より大きな権力を持つことになるが、本土生まれの人は身分が低くなってしまう。

1. 神の恵みの力: 人生の新たな高みに到達する

2. 謙虚な生活の祝福

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ペテロ第一 5:5-6 - 神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には好意を示します。

申命記 28:44 彼はあなたに貸しますが、あなたは彼に貸してはいけません。彼は頭であり、あなたは尻尾になります。

神はご自分の民に必要なものを与え、権威ある地位に就かせると約束しています。

1. 神の備え: 神の計画を信頼する

2. 神の約束：神の力に頼る

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

申命記 28:45 さらに、これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを追い、あなたを追い越し、あなたは滅ぼされるでしょう。あなたはあなたの神、主の声に耳を傾けず、主があなたに命じられた戒めと掟を守らなかったからである。

神はイスラエル人に、神の戒めや掟に従わないなら呪われて滅ぼされるだろうと警告しています。

1. 不従順の結果: イスラエル人の間違いから学ぶ

2. 主に従う: 主の命令と掟を受け入れる

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。あなたがたが、今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福である。そして、もしそうなら呪いだ」あなたがたはあなたの神、主の戒めに従わず、今日私があなたに命じる道を逸れ、あなたが知らない他の神々を追っていくであろう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

申命記 28:46 そして、それらはしるしと奇跡としてあなたの上にあり、永遠にあなたの子孫の上にあるでしょう。

主はしるしと不思議を用いて、ご自分の民とその子孫を永遠にマークします。

1. 神の加護の印: しるしと不思議の重要性

2. 従順の祝福: 永遠の約束

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けてわたしのところに来なさい。聞いてください。あなたの魂が生きるためです。そうすればわたしはあなたと永遠の契約を結びます。ダビデに対するわたしの揺るぎない確かな愛です。」

2. 詩篇 103:17 - 「しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に及び、その義は子らの子らに及ぶ。」

申命記 28:47 あなたは、すべてのものの豊かさのために、喜びと喜びをもってあなたの神、主に仕えなかったからです。

この聖句は、たとえ豊かな祝福を受けているにもかかわらず、心から喜んで神に仕えなかった場合の結果について語っています。

1. 主にあって喜ぶ：神の豊かさを喜びと喜びで抱きしめる

2. 感謝の心: 主にあって喜びに満ちた奉仕を育む

1. 詩篇 100:2 喜んで主に仕え、歌いながら主のみ前に出なさい。

2. ヤコブ 1:2-4 信仰の試練が忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。しかし、忍耐を完璧に働かせてください。そうすれば、あなたは何一つ欠けることのない、完全で完全な者となります。

申命記 28:48 それゆえ、あなたは、飢えと渇きと裸とすべての欠乏の中で、主があなたに遣わされるあなたの敵に仕えなければなりません。そして主はあなたの首に鉄のくびきを課され、彼が死ぬまで。あなたを滅ぼしました。

神はイスラエルの不従順を罰するために敵を送り、彼らは大きな苦しみにさらされるでしょう。

1. 不従順の結果: 申命記 28:48 から学ぶ

2. 従順の力: 申命記 28:48 で強さを見つける

1. イザヤ書 9:4 - 「確かに、あなたを踏みにじる者は、火で焼かれるとげのようになり、切り株のように投げ捨てられるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

申命記 28:49 主は遠くから、地の果てから、鷲が飛ぶように速く、国民をあなたに襲わせます。あなたの言葉が理解できない国民。

主は遠く離れたところから、彼らが理解できない言語を話し、国民を連れて来て、その民を攻撃させます。

1: 主は外国に直面しても私たちを守ってくださいます。

2: 困難な時に、私たちは主が導きと守りを与えてくださると信頼しなければなりません。

1: 詩篇 27:10 - 「父と母が私を見捨てるとき、主は私を迎えに来てくださいます。」

2: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

申命記 28:50 老人を顧みず、若者にも好意を示さない、獰猛な顔つきの国民。

神はイスラエル人に、イスラエル人が神に従わないなら、老人にも若者にも敬意も好意も示さない、激しい顔つきの国民に支配されるという結果に直面するだろうと警告しています。

1.「神の怒りの激しさ」

2.「裁きに対する神の憐れみと恵み」

1. イザヤ書 54:7-8 ほんの一瞬、私はあなたを見捨てましたが、深い憐れみをもってあなたを連れ戻します。怒りがこみ上げてきて、私はしばらくあなたから顔を隠しましたが、永遠の優しさであなたを憐れみます、とあなたの救い主主は言われます。

2. テトス 3:5-7 神が私たちを救ってくださったのは、私たちが正しい行いをしたからではなく、彼の憐れみのゆえにでした。イエスは私たちの罪を洗い流し、聖霊を通して私たちに新しい誕生と新しい命を与えてくださいました。神は私たちの救い主イエス・キリストを通して、私たちに御霊を惜しみなく注いでくださいました。ご自分の恵みのゆえに、神は私たちを義と宣言し、私たちが永遠の命を受け継ぐという確信を与えてくださいました。

申命記 28:51 そして、彼はあなたの牛の果実とあなたの土地の果実を、あなたが滅ぼされるまで食べるであろう。そして、あなたにはトウモロコシ、ワイン、油、あるいは増えたキネや羊の群れも残らないであろう。あなたの羊、彼があなたを滅ぼすまで。

神は、イスラエル人が神に従わないなら、彼らは滅ぼされ、彼らの土地、家畜、食糧を取り上げられると警告しています。

1. 不従順の結果: イスラエル人から学ぶ

2. 神の保護と備え: 神の約束を信頼する

1. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください。神は嘲笑されません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取ります。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. 箴言 10:25 - 「嵐が過ぎると、悪者はいなくなり、義人は永遠に堅く立つ。」

申命記 28:52 そして、彼はあなたのすべての門であなたを包囲し、あなたの土地のすべてにわたって、あなたが信頼していた高く柵で囲まれた城壁が崩れるまで、あなたの土地のすべてのすべてのあなたの門であなたを包囲するでしょう。神はあなたに与えてくださいました。

主が与えられた土地に対する人々の信頼の結果として、主はその人が降りてくるまで、高い柵で囲まれた城壁でその人の土地を包囲されます。

1. 神以外のものを信頼しない

2. 主はご自分に頼る者を見捨てられません

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。エホバは主にあって永遠の力だからである。

申命記 28:53 そして、あなたは、あなたの神、主があなたに与えられた、あなたの体の果実、あなたの息子と娘の肉を、敵があなたを苦しめる包囲と窮地の中で食べなければならない。

包囲や苦難の際、神はイスラエルの民に自分の子供たちを食べるように命じます。

1. 主の計り知れない知恵 - 神が神秘的で予測不可能な方法で働く方法を探求します。

2. 苦難の時における信仰の強さ - 神の民が苦難の時にどのようにして強く忠実であり続けることができるかを考察します。

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

申命記 28:54 それで、あなたがたの間で優しく、非常に繊細な人は、自分の兄弟に対して、自分の胸の妻に対して、そして残された自分の子供たちに対して、邪悪な目を持つようになります。

この一節では、極度の貧困が家族に与える影響について論じており、普段は優しく繊細な人たちさえも厳しくなってしまいます。

1. 貧困が家族に与える壊滅的な影響

2. 困難が人間関係に及ぼす影響

1. 箴言 14:21 - 隣人を軽蔑する者は罪人だが、貧しい者に寛大な者は幸いである。

2. ヨブ 31:16-20 - 貧しい人々が望むものを私が差し控えたり、やもめの目を失くしたり、私の一口を一人で食べて、父親のいない人がそれを食べなかったりした場合（若い頃からだから）父親のいない人は父親と同じように私と一緒に育ち、母の胎内から私は未亡人を導きました）...

申命記 28:55 それは、彼が食べる自分の子供たちの肉を誰にも与えないためである。なぜなら、包囲と窮地の中では彼には何も残っていなかったからだ。 。

この一節は戦争の苦難と、それがいかに飢餓につながるかについて語っています。

1: 困難な時にも神は私たちと共におられます。

2: たとえ苦難の時であっても、神は私たちに力と慰めを与えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

申命記 28:56 あなたがたのうちの、繊細で繊細な女性は、繊細さと優しさを求めて足の裏を地につける冒険をしないが、その目は胸の夫に対して、息子に対して、そして自分に対して邪悪なものとなるだろう。彼女の娘、

申命記のこの節は、身体的に弱いために外に出ることができない、優しくて繊細な女性を描写しています。このことが彼女の家族に対する邪悪な態度につながります。

1. 弱者の強さ：脆さの中に強さを見つける

2. 邪悪な目を向ける：ポジティブな思考でネガティブな考えを克服する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. コリント人への第二の手紙 12:10 - したがって、私はキリストのために、弱さ、非難、困窮、迫害、苦難を喜んで受け入れます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

申命記 28:57 また、彼女の足の間から出てくる若い子と、彼女が産むであろう子供たちに対して、彼女は包囲と窮地の中、ひそかに何もかも不足してそれらを食べるであろうから、あなたの敵はあなたを苦しめるであろう。あなたの門。

申命記 28 章のこの一節は、包囲と苦難の時代における母親と子供の苦しみについて語っています。

1: 苦しみに対する神の愛 - 苦しみや抑圧されている人々に対する神の愛がどのように神の言葉の中に明らかにされているか。

2: お互いの重荷を負い合う - どのようにしてお互いの重荷を負い、苦しんでいる人たちに対する愛ある配慮という神の模範に倣えるか。

1: イザヤ書 58:6-7 「これが、わたしが選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、重荷を解き、抑圧されている人々を自由にし、あなたがたがすべてのくびきを打ち負かすことではないでしょうか。7飢えた人たちにパンを配らないこと、追い出された貧しい人たちを自分の家に連れてくること、裸を見たら覆いをすること、そして自分の肉から身を隠さないことですか？」

2: ピリピ人への手紙 2:4-5 「すべての人が自分のことに目を向けるのではなく、すべての人が他人のことに目を向けなさい。 5 キリスト・イエスにもあったこの思いをあなたがたにも持ちなさい。」

申命記 28:58 もしあなたがこの本に書かれているこの律法のすべての言葉を守らないなら、あなたはこの栄光に満ちた恐ろしい御名、主なるあなたの神を恐れることになるでしょう。

この箇所は、神の恩恵を受けるために神の戒めに従うことの重要性を強調しています。

1: 「神を畏れ、その戒めに従いなさい」

2: 「神の律法に従うことの大切さ」

1: ヨシュア記 1:7-8 「強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。ですから、この契約の言葉を守り、それを実行しなさい。あなたがたは何をするにしても成功するかもしれない。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

申命記 28:59 そのとき、主はあなたの災い、あなたの子孫の災い、さらには大きな災い、そして長く続く、痛みを伴う病気、そして長く続く災いを素晴らしいものにしてくださるでしょう。

神は、神に従わない者たちに、長く続く大いなる疫病や病気を送ります。

1.「不服従の結果」

2.「主の聖なる怒り」

1. ヤコブ 1:13-15 - 「誘惑されているときは、『私は神に誘惑されている』と誰も言ってはなりません。神が悪の誘惑を受けることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑されないからです。 14 しかし、人はそれぞれ、誘惑されるときに誘惑されます。 15 そして、欲望は孕むと罪を生み、罪は成長すると死を生み出します。」

2. イザヤ書 59:2 - 「しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離し、あなたの罪が神の顔をあなたから隠し、神は聞かないようにしました。」

申命記 28:60 さらに、彼はあなたが恐れていたエジプトのすべての病気をあなたにもたらすでしょう。そして彼らはあなたに固く結ばれるでしょう。

神は、律法に従わない者たちにエジプトのあらゆる病気をもたらすでしょう。

1. 不従順の結果 - エジプトの病気を避ける方法

2. 神の警告 - 律法を破った場合の罰

1. 箴言 28:13 - 「罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。」

申命記 28:61 また、この律法の書に書かれていないあらゆる病気や災いも、主はあなたに滅ぼされるまで、あなたにもたらすであろう。

この聖句は、神の律法に従わない場合、病気や疫病を引き起こす可能性がある結果について語っています。

1. 不従順の危険: 神の律法を拒否した場合の結果から学ぶ

2. 従順の祝福: 神のご意志を行うことで健康と充実感を得る

1. 箴言 3:1-2 「わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心にわたしの戒めを守れ。日の長さ、命の長さ、平安があなたに加わるであろう。」

2. 詩篇 119:67 「苦しむ前、私は道を踏み外しましたが、今はあなたの言葉を守りました。」

申命記 28:62 あなたがたは、大勢の人にとっては天の星のようであったのに、残りの数は少なくなるであろう。あなたはあなたの神、主の声に従おうとしなかったからだ。

神は神に従わない者を罰します。

1: 私たちは常に神に従順でいなければ、重大な結果に直面することになります。

2: 神の愛と憐れみはいつでも私たちに与えられますが、それを受け取るためには神に従うことを選択しなければなりません。

1: 箴言 13:13 - 教えを軽視する者はその代償を払うが、命令を尊重する者は報われる。

2: ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を差し出すなら、死に至る罪の奴隷か、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

申命記 28:63 そして、主があなたに善をなし、あなたを増やすことを喜ばれたように、あなたがたを増やすことが起こるであろう。それで主はあなたを滅ぼし、あなたを無に帰すことを喜ぶであろう。そして、あなたがたは、それを所有しようとしている土地から引き抜かれるでしょう。

主は民に善をなすときも喜びますが、民を滅ぼすときも喜びます。

1. 良い時も悪い時も神の喜び - 申命記 28:63

2. 神は正義の裁きを喜ぶ - 申命記 28:63

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. イザヤ書 61:7 - あなたは恥をかくのではなく、二重の栄誉を受け、彼らは混乱の代わりに自分の分を喜ぶでしょう。それゆえ、彼らは彼らの土地で二倍のものを所有するであろう。永遠の喜びは彼らのものとなるでしょう。

申命記 28:64 そして主は、地の端から端まで、すべての民の間にあなたを散らされるであろう。そしてそこであなたは、あなたもあなたの先祖も知らなかった他の神々、さらには木や石に仕えなければなりません。

主はイスラエルの民を世界のすべての国々に散らせ、彼らは偽りの神々に仕えることを強いられます。

1. 神の散りの力: 困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 偽りの神の危険: あらゆる形の偶像崇拝を拒否する

1. ローマ人への手紙 10:12、「ユダヤ人とギリシア人の区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人にその富を与えてくださるからです。」

2. 出エジプト記 20:1-6、「そして神はこれらすべての言葉を語ってこう言われた、『わたしは主、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神である。あなたには他の神があってはならない』 「わたしの前で。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものに似たものを自分で作ってはならない。」

申命記 28:65 また、これらの国々の中で、あなたは安らぎを見つけることができず、あなたの足の裏も休むことができません。しかし、主はそこであなたに、震え、目の衰え、そして心の悲しみを与えられるでしょう。

主は他の国々にいる人々に、心が震え、目が衰え、心の悲しみが与えられるでしょう。

1. 神は私たちの弱さに力を与えてくださる

2. 困難な時でも神を信頼する

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

申命記 28:66 そして、あなたの命はあなたの前で疑わしいものとなるでしょう。そしてあなたは昼も夜も恐れ、自分の命に何の保証もなくなるだろう。

この一節は人生における恐怖と不安について語っています。

1: 恐怖の中で生きるのか、それとも信仰の中で生きるのか?

2: 不安や不確実性を克服する

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 1 ヨハネ 4:18 - 「愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。恐れには罰が伴うからです。恐れる者は愛において完全になっていません。」

申命記 28:67 朝になったら、あなたはこう言うであろう、「神がもし平等だったら！」そして夕方になると、あなたはこう言うだろう、神よ、朝だったらいいのに！それは、あなたが恐れるあなたの心の恐怖と、あなたが見るあなたの目の光景のためです。

この一節は神への畏れと神を無視した場合の結果について語っています。

1. 神への恐れは義です: 主への恐れを理解することを学ぶ

2. 恐怖の力: 恐怖に直面した際の識別力と知恵

1. 詩篇 19:9 - 主を恐れるのは清く、永遠に続くものです。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

申命記 28:68 そして、主は再び船であなたをエジプトに連れて行かれるであろう。私があなたに話した通り、あなたはもう二度とそれを見ることはない。そこであなたは奴隷と奴隷女として、そして誰も人として敵に売られるであろう。あなたを買うでしょう。

主はイスラエル人を船でエジプトに連れ帰りますが、そこで彼らは奴隷として売られ、誰も買いません。

1. 神の主権と不従順の結果

2. 神の約束に対する忠実さ

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。

2. 詩篇 136:23 - わたしたちの卑しい状態を覚えておられた方は、その憐れみが永遠に続くからです。

申命記 29 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 29:1-9 は、モーセが荒野の旅を通じてイスラエル人に神の忠実さを思い出させたことについて詳しく述べています。彼は、彼らが神の力強い業、神の備え、神の導きを直接目撃したことを強調しました。これらの経験にもかかわらず、モーセは彼らに、ヤハウェとの契約関係の重要性を完全に理解し、内面化する必要があることを思い出させます。

第 2 段落: 引き続き申命記 29:10-21 で、モーセは神の契約に対する献身と忠誠の重要性について述べています。彼はヤハウェに背を向けて他の神や偶像を崇拝しないよう警告しています。そのような行為は、神の怒りや偶像崇拝の誘惑に対する警告として彼らの土地を破壊するなど、深刻な結果につながるでしょう。

第 3 項: 申命記 29 章は、従順と契約の更新の呼びかけで終わります。申命記 29:22-29 でモーセは、不従順の結果として荒れ果てた土地を将来の世代がどのように見るかについて述べています。しかし、彼はまた、もし彼らが心と魂を尽くしてヤハウェに立ち返り、悔い改めによる許しと回復を求めるなら、神は彼らに憐れみを示し、彼らの運命を回復してくれるだろうとも保証している。

要約すれば：

申命記 29 章は次のように述べています。

神の偉大な御業を目撃した神の忠実さを思い起こさせます。

ヤハウェから背を向けた場合の偶像崇拝の結果に対する警告。

回復につながる悔い改めを通して従順を新たにするよう呼びかけます。

神の偉大な業を目撃する神の忠実さを思い出させることに重点を置きます。

ヤハウェから背を向けた場合の偶像崇拝の結果に対する警告。

回復につながる悔い改めを通して従順を新たにするよう呼びかけます。

この章は、イスラエル人に神の忠実さを思い出させ、偶像崇拝とその結果に対して警告し、従順と契約の更新を呼びかけることに焦点を当てています。申命記 29 章で、モーセはイスラエル人に、荒野の旅を通して神の力強い業、備え、導きを目撃した直接の経験を思い出させます。こうした経験にもかかわらず、彼らは依然としてヤハウェとの契約関係の重要性を完全に理解する必要があると彼は強調する。

申命記 29 章でモーセは、ヤハウェに背を向けて他の神や偶像を崇拝することに対して警告しています。彼は、そのような行為の後に起こるであろう、神の怒りと彼らの土地の破壊という深刻な結果を強調しています。これは偶像崇拝の誘惑に対する警告として、またヤハウェへの忠誠を保つよう呼びかけるものとなっています。

申命記 29 章は、従順と契約の更新を呼びかけて終わります。モーセは、不従順の結果として荒れ果てた土地を将来の世代がどのように見るかについて説明しています。しかし、彼はまた、もし彼らが心と魂を尽くしてヤハウェに立ち返り、悔い改めによる許しを求めるなら、神は彼らに憐れみを示し、回復につながる真の悔い改めの呼びかけとして彼らの運命を回復してくれるだろうとも保証している。

申命記 29:1 これは、ホレブでイスラエルの人々と結んだ契約のほかに、主がモアブの地でイスラエルの人々と結ぶようモーセに命じられた契約の言葉である。

この箇所は、主がモアブでイスラエル人と契約を結ぶようモーセに命じられたことを語っています。

1. 契約に対する神の忠実さは永遠であり、変わることはありません。

2. 神と契約を結ぶとはどういう意味ですか?

1. ヘブライ人への手紙 13:20-21 - 「さて、永遠の契約の血によって、羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、21 あなたがたが得るすべての良いものを備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、彼の御心を行い、彼の目に喜ばれることをあなたの内で働きなさい、永遠に彼に栄光がありますように。アーメン。」

2. 出エジプト記 34:27-28 「主はモーセに言われた、『この言葉を書きなさい。この言葉の趣旨に従って、わたしはあなたとイスラエルと契約を結んだからである。』 28 そこで彼は四十日間主とともにそこにいた。 「彼はパンも食べず、水も飲まなかった。そして、契約の言葉、十戒を板に書き記した。」

申命記 29:2 モーセは全イスラエルを呼んで言った、「あなたがたは、主がエジプトの地でファラオとそのすべての家臣、そしてその全土に対して、主があなたの目の前で行われたことをすべて見た。

モーセはイスラエル人に、神がエジプトで彼らを奴隷状態から解放するために行った奇跡を思い出させました。

1: 神は私たちの救出者であり、私たちが困難に陥ったときに常に逃げ道を提供してくださいます。

2: 神が私たちの人生にもたらしてくれる奇跡に感謝しましょう。それらは神の忠実さの証拠だからです。

1: 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私の言うことを聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2: 出エジプト記 14:14 - そして主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

申命記 29:3 あなたの目が見た大いなる誘惑、しるし、そしてそれらの大いなる奇跡:

イスラエル人はエジプトからの旅の途中で大きな誘惑、しるし、奇跡を見ました。

1. 神の備えと保護: エジプトからの旅を祝う

2. 誘惑に打ち勝つ：イスラエル人の旅を振り返る

1. 出エジプト記 14:19-31。紅海が分かれた際のイスラエル人に対する神の保護

2. ヤコブ 1:12-15。誘惑と試練の中でも忠実を保つ

申命記 29:4 しかし、主は今日に至るまで、あなたに、認識する心、見る目、聞く耳を与えられませんでした。

神は私たちに神の意志を理解する能力を与えていません。

1. 「私たちの生活における神の臨在の力」

2.「理解の心の探求」

1. エレミヤ 24:7 - 「そして、わたしは彼らにわたしを知る心を与えよう。わたしが主であることを。そして彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。彼らは心をこめてわたしに立ち返るからである。」 」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

申命記 29:5 わたしはあなたを荒野に四十年間導きました。あなたの衣服は古くなっていませんし、あなたの靴はあなたの足に古くなっていません。

神はイスラエル人を40年間荒野に導きましたが、その間彼らの服も靴も擦り切れませんでした。

1. 神の忠実さ - 神が荒野で私たちにどのように備えてくださるか。

2. 信頼と従順 - 神の意志に従うことがどのように祝福につながるか。

1. イザヤ書 43:19 - 「見よ、わたしは新しいことをする。今それが芽生える。あなたがたはそれを知らないのか。わたしは荒野に道を作り、砂漠に川さえも作る。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

申命記 29:6 あなたがたはパンを食べず、ぶどう酒も強い酒も飲んだことがない。それは、わたしがあなたの神、主であることをあなたがたが知るためである。

神はイスラエルの人々に、ご自身の臨在と、ご自身がご自分の民の唯一の主であり神であることを思い出させています。

1. 神を主として認める力

2. 神の臨在を知ることの強さ

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. ヨハネ 8:31-32 そこでイエスは、自分を信じたユダヤ人たちに言われた、「もしあなたがわたしの言葉にとどまるなら、あなたがたはまことにわたしの弟子であり、真理を知り、真理はあなたを自由にするだろう。」

申命記 29:7 そして、あなたがたがこの場所に来たとき、ヘシボンの王シホンとバシャンの王オグが我々に向かって出てきて戦い、我々は彼らを打ち倒した。

イスラエル人はこの場所に近づいたとき、ヘシボンの王シホンとバシャンの王オグと戦って敗れました。

1. 神は戦いの時に力と勝利を与えてくださる

2. 抑圧との戦いと克服

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの私からの証明である、と主は宣言されます。」

申命記 29:8 わたしたちは彼らの土地を取り、それをルベン人、ガド人、およびマナセの半部族に相続地として与えた。

イスラエル人は先住民の土地を奪い、それを相続財産としてルベン人、ガド人、およびマナセの半部族に分配しました。

1. ご自分の民に対する神の忠実さは、彼らに土地を相続地として与えるという神の約束に示されています。

2. 私たちは神が私たちに必要なものを与え、約束を守ってくださると信頼できます。

1. ヨシュア 21:43-45 - 神は約束に従ってイスラエル人に土地を与えました。

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

申命記 29:9 したがって、あなたがたが行うすべてのことにおいて繁栄するために、この契約の言葉を守り、それを実行しなさい。

この一節は、繁栄するために契約の言葉を守るよう読者に勧めています。

1: 神はあなたの繁栄を望んでいます - 申命記 29:9

2: 神の契約に従うと祝福がもたらされる - 申命記 29:9

1: ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

2: 詩篇 1:1-2 - 悪者の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想している。

申命記 29:10 あなたがたは皆、今日、あなたの神、主の前に立っている。あなたの部族の長たち、長老たち、そして役人たち、そしてイスラエルのすべての人たち、

この一節は、イスラエル人の団結と、彼らがどのようにして彼らの神、主の前に団結しているかを強調しています。

1. 団結を祝う: 共に立つ力

2. 神の導き: 指導者からの知恵を求める

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

申命記 29:11 あなたの幼い子供たち、あなたの妻たち、そしてあなたの薪割りから水汲み場まで、あなたの陣営にいるあなたの見知らぬ人よ。

神はイスラエル人に、きこりから水汲みに至るまで、キャンプ内の家族、妻、見知らぬ人たちを世話するように指示されます。

1. 見知らぬ人の世話：神の同情への呼びかけ

2. 隣人を愛しなさい: 申命記 29 章からの励まし

1. マタイ 25:35-40 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは何か食べるものを与え、私が渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私は見知らぬ人でしたが、あなたは私を家に招き入れました。」

2. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることによって、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。」

申命記 29:12 それは、あなたの神、主と契約を結び、あなたの神、主が今日あなたとなされる誓いを結ぶためである。

申命記のこの一節は、主との契約を結ぶこと、そしてこの日になされる主の誓いについて語っています。

1. 神の契約: 忠実への招待

2. 契約の力: 神に近づく

1. エレミヤ 31:31-34 主の新しい契約

2. イザヤ書 55:3 - 神の契約の計り知れない恩恵への招待

申命記 29:13 それは、主があなたに言われたとおり、またあなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ジェイコブに。

アブラハム、イサク、ヤコブに対する神の約束は、神を神とするイスラエルの民を国家として確立することによって成就されました。

1. 約束を履行する神の忠実さ。

2. 神の主権を認識することの重要性。

1. ローマ人への手紙 4:13-22 - 神の約束に対するアブラハムの信仰。

2. コリント人への第二 1:20 - 約束を果たされる神の忠実さ。

申命記 29:14 私はあなたとだけこの契約を結び、この誓いを立てます。

この一節は、違いに関係なく、すべての人々が団結することの重要性を強調しています。

1.「統一の力：違いを乗り越える」

2.「団結の強さ：共に立つ」

1. ヨハネ 13:34-35 - 「わたしがあなたがたに与える新しいおきては、互いに愛し合うことです。わたしがあなたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うべきです。これによって、すべての人はあなたがわたしの弟子であることを知るでしょう」お互いに愛があれば。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

申命記 29:15 しかし、今日、私たちの神、主の前にここに私たちとともに立っている者、また、今日ここに私たちと一緒にいない者もまた同じです。

この箇所は、その場にいた人々とその場にいなかった人々を含むイスラエルの民との神の契約について言及しています。

1. 私たちの生活において神の契約を守ることの重要性。

2. 神の約束の力を理解する。

1. ヘブライ 13:5 - 「主ご自身が、『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない』と言われたからです。」

2. エレミヤ 31:3 - 「主は遠くから彼に現れて言われた、『わたしは永遠の愛であなたを愛した。だから、わたしは慈しみをもってあなたを引き寄せた。』」

申命記 29:16 (あなたがたは、私たちがどのようにしてエジプトの地に住み、どのようにしてあなたがたが通過した国々を通ってやって来たかを知っているからです。

）

神の民は約束の地への旅の途中で多くの試練や艱難を経験してきました。

1. 困難な時に神の計画と備えを信頼する

2. 信仰の旅路：先人の模範から学ぶ

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

申命記 29:17 そして、あなたがたは、彼らの忌まわしいものと、彼らの中にあった木と石、銀と金の偶像を見ました:)

申命記 29 章 17 節のこの箇所は、木、石、銀、金で作られたイスラエル人の忌まわしい偶像について書かれています。

1. 偶像崇拝の危険性: イスラエル人の間違いから学ぶ

2. 神のうちに私たちの本当のアイデンティティを見つける: 代わりのものを手放す

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

申命記 29:18 それは、あなたがたの中に、男であれ、女であれ、家族であれ、部族であれ、今日、私たちの神、主から離れてこれらの国々の神々に仕えようとする者がいるからです。あなたがたの中に、胆汁やよもぎの根を生む根があってはなりません。

主は私たちに、ご自分に背を向けて他の神々に仕えないよう警告しておられます。

1: 私たちは私たちの神、主に忠実であり続けなければなりません

2: 主から離れることの危険性

1: ヨシュア記 24:14-15 「だから、今、主を畏れ、誠実に、真実をもって主に仕え、あなたがたの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、あなたがたは主に仕えなさい」主よ、もしあなたが主に仕えることが邪悪であると思われるなら、洪水の向こう側にいたあなたの先祖たちが仕えていた神々であれ、その地に住むアモリ人の神々であれ、今日あなたが仕える者を選んでください。あなたがたは住んでいますが、私と私の家に関しては、主に仕えます。」

2: イザヤ書 55:6-7 「主が見つかるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに主に呼びなさい。悪者は道を捨て、不義の人は思いを捨てなさい。そして主に立ち返らせなさい。」そうすれば、彼は彼を憐れみ、そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

申命記 29:19 そして、この呪いの言葉を聞くと、彼は心の中で自分を祝福し、こう言いました。

申命記のこの節は、神の呪いの警告に耳を貸さず、自分の欲望に頼って神の旨を無視する人について語っています。

1. 自分の欲望に従うことの危険性: 申命記 29:19 の研究

2. 自分の欲望よりも神を信頼することを学ぶ: 申命記 29:19 の研究

1. エレミヤ 10:23 - 「主よ、人の道は自分自身の中にあるのではないことを私は知っています。自分の歩みを導くために歩くのは人間の中にあるのではないのです。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

申命記 29:20 主は彼を容赦されないが、そのとき、主の怒りとねたみはその人に対して煙を上げ、この書に書かれているすべての呪いが彼に降りかかり、主は彼の名を消し去るであろう。天の下から。

主はご自分に対して罪を犯した者たちを赦されず、厳しく罰されます。

1: 神の怒りは強力であり、神は神に従わないすべての者にその報いを支払わせるため、真剣に受け止められるべきです。

2: 今すぐ自分の罪を悔い改めなさい。主の怒りがあなたを焼き尽くし、主の目から消し去られないように。

1: ガラテヤ 6:7-8 - だまされないでください。神は嘲笑されません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2: ヘブライ 10:26-31 - なぜなら、もし私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪のための犠牲はなく、裁きへの恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。 。モーセの律法を無視した者は、二人か三人の証人の証拠に基づいて容赦なく死ぬ。神の御子を拒絶し、彼が聖化された契約の血を汚し、恵みの御霊を激怒させた者には、どれほどひどい刑罰が下されると思いますか。なぜなら、私たちは、「復讐は私のものである」と言った彼を知っているからです。お返しします。そして再び、主はご自分の民を裁かれます。

申命記 29:21 そして主は、この律法の書に書かれている契約のすべての呪いに従って、イスラエルのすべての部族の中から彼を分けて悪を行われるであろう。

神は律法の契約を破った者たちを罰し、イスラエルの民から引き離します。

1. 神の正義と慈悲: 私たちが蒔いたものを刈り取る

2. 神の契約に従うことの祝福

1. 詩篇 19:7-14 - 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。

2. イザヤ書 24:5-6 - 地は完全に砕け、地は引き裂かれ、地は激しく揺れ動く。地球は酔っぱらいのようにぐらつき、小屋のように揺れる。その罪は重くのしかかり、倒れ、再び立ち上がることはない。

申命記 29:22 それで、あなたの後に立ち上がるあなたの子らの次の世代や、遠い国から来る旅人が、その国の疫病と主の病気を見て言うでしょう。その上に置かれました。

主はご自分に従わない者たちに疫病と病気をもたらします。

1. 従順の力: 申命記 29:22 の研究

2. 蒔いた種を刈り取る: 不従順の結果を理解する

1. ヤコブ 1:12-15 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

申命記 29:23 そして、その全地は硫黄と塩と燃えており、ソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイムの打倒のように、そこには種も蒔かれず、実も生えず、草も生えていない。主は怒りと憤りをもって打ち倒された。

イスラエルの地は荒れ果てた荒地であり、ソドム、ゴモラ、アドマ、ゼボイムで主によって引き起こされた破壊と同様です。

1. 神の怒り: ソドムとゴモラの破壊とその今日の関連性

2. 神の忠実さ: 神はどのように罪を罰し、従順に報いるか

1. 創世記 19:24-25 - そして主はソドムとゴモラに硫黄と天から主からの火の雨を降らせた。 25 そして彼はそれらの都市、すべての平地、すべての都市の住民、および地面に生えているものを打ち倒した。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

申命記 29:24 すべての国々さえも言うであろう、「主はなぜこの地にこのようなことをされたのか」。この大きな怒りの熱さは何を意味するのでしょうか？

主は契約に従わない者たちに対して大きな怒りを抱かれます。

1: 私たちは主の契約に従わなければなりません。さもなければ主の大きな怒りに直面しなければなりません。

2: 私たちは他人の罰から学び、主の契約に従わなければなりません。

1: ヤコブ 4:17 - ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪なのです。

2: 詩篇 119:4-5 - あなたは自分の戒めを熱心に守るように命じました。ああ、私のやり方があなたの掟をしっかりと守ることができますように！

申命記 29:25 そのとき人々は言う、「彼らは彼らの先祖の神、主が彼らをエジプトの国から導き出したときに彼らと結んだ契約を捨てたからである。」

イスラエルの民は、主がエジプトから救い出されたときに交わした契約を捨てないよう警告されています。

1. 主の契約: 私たちはそれを尊重し、守るようどのように求められているか

2. 神の忠実さ: 神が私たちをどのように救ってくださったかを思い出す

1. 出エジプト記 19:5-6 - 「そして今、もしあなたがわたしの声に本当に従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはわたしにとってすべての人々にまさる特別な宝となるでしょう。全地はわたしのものだからです。そしてあなたがたはその者となるでしょう」 「私は祭司の王国であり、聖なる国民です。これがあなたがイスラエルの子らに語るべき言葉です。」

2. マタイ 26:28 - 「これは、罪の赦しのために多くの人のために流される、新約聖書のわたしの血だからです。」

申命記 29:26 彼らは行って、他の神々に仕え、彼らの知らなかった神々、また神が彼らに与えられなかった神々を崇拝したからです。

この一節は、イスラエル人が自分たちの知らない神々を崇拝していたことについて語っています。

1: 私たちは知らない、理解していない神を崇拝すべきではありません。

2: 私たちは唯一の真の神だけを崇拝するように注意すべきです。

1: 2 コリント 6:14-18 - あなたがたは、不信者たちと不平等にくびきを負っていませんか。義と不正との間にどんな交わりがあるのでしょうか。そして、どのような交わりが闇と光を持っているのでしょうか？

2: マタイ 4:10 - それから、イエスは彼に言われた、「サタンよ、引きなさい。『あなたの神、主を礼拝し、主にのみ仕えなさい』と書いてあるからです。」

申命記 29:27 そして主の怒りはこの地に対して燃え上がり、この書に書かれているすべての呪いをこの地にもたらした。

主の怒りはその土地に対して燃え上がり、申命記に書かれているすべての呪いをその土地にもたらしました。

1. 主の怒り: 主の怒りを理解し、避ける

2. 神の裁き: 神の罰を理解し、受け入れる

1. 詩篇 103:8-10 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。神はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

申命記 29:28 そして、主は怒りと激怒と激しい憤りをもって彼らをその地から根こそぎにされ、今日のように別の土地に投げ込まれた。

主は怒りと憤りのためにイスラエル人をその土地から追い出しました。

1. 神の怒り: 私たち全員への警告

2. 従順の祝福: 神の計画に従う

1. エレミヤ 29:11、「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです」と主は宣言されます、あなたを傷つけることなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画です。

2. 詩篇 37:3-5、主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はそうしてくれるだろう。

申命記 29:29 秘密のものは私たちの神、主のものですが、明らかにされたものは永遠に私たちと私たちの子供たちのものであり、私たちがこの律法のすべての言葉を実行することができます。

主は隠された事柄についての知識を持っていますが、明らかにされたことは永遠に私たちと私たちの子供たちのものであり、私たちが主の律法に従うことを保証します。

1. 明らかにされた真実の力 - 神の言葉を受け入れる

2. 隠されたものと明らかにされたもの - 信仰のバランスを理解する

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。

2. 伝道の書 3:11 - 神はその時代にすべてのものを美しくされました。また、神が最初から最後まで造られた業を誰も知ることができないように、神は彼らの心の中に世界を置きました。

申命記 30 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 30:1-10 は、悔い改めと従順による回復と祝福の約束を示しています。モーセはイスラエル人に、たとえ彼らが不従順のせいで国々に散らばっていたとしても、心と魂を尽くして主に立ち返るなら、主は彼らを地の隅々から集めて彼らの土地に戻してくださるだろうと安心させます。神は彼らに憐れみを示し、彼らの繁栄を増し、彼らが心から神を愛することができるように彼らの心に割礼を施してくださるでしょう。

第 2 段落: 申命記 30:11-20 の続きで、モーセは神の戒めが入手しやすいことを強調しています。彼は、神の律法は難しすぎず、手の届かないものではなく、従順であれば理解できる範囲内にあると宣言します。モーセは彼らの前に、生と死、祝福と呪いの間の選択を迫ります。イエスは彼らに、ヤハウェを愛し、主の道を歩み、主の戒めに従い、主にしがみつくことによって人生を選択するよう勧めています。

パラグラフ 3: 申命記 30 章は、従順に関する意思決定の呼びかけで終わります。申命記 30:19-20 では、モーセは天と地をイスラエル人の生死、祝福か呪いかについての証人として呼び、彼らの選択によって決まります。神が彼らの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに約束した地で長く生き、神の恵みを経験できるよう、人生を選択するよう勧めています。

要約すれば：

申命記 30 章には次のことが記されています。

悔い改めによる回復の約束、慈悲と繁栄。

神の戒めにアクセスして生か死かの選択を可能にする。

従順に関する意思決定を求め、祝福のための人生を選択してください。

悔い改めの慈悲と繁栄による回復の約束を強調する。

神の戒めにアクセスして生か死かの選択を可能にする。

従順に関する意思決定を求め、祝福のための人生を選択してください。

この章では、悔い改めによる回復と祝福の約束、神の戒めの入手しやすさ、従順に関する意思決定の呼びかけに焦点を当てています。申命記 30 章でモーセはイスラエル人に、たとえ彼らが不従順のせいで国々に散らばっていたとしても、心と魂を尽くして主に立ち返るなら、主は彼らを地の隅々から集めて元の場所に回復してくださるだろうと安心させています。彼らの土地。神は彼らに憐れみを示し、彼らの繁栄を増し、彼らが心から神を愛することができるように彼らの心に割礼を施してくださるでしょう。

引き続き申命記 30 章でモーセは、神の戒めは難しすぎず、手の届かないものではなく、従順であれば理解できる範囲内にあると強調しています。彼は彼らの前に、生と死、祝福と呪いの間の選択を提示します。モーセは彼らに、ヤハウェを愛し、主の道を歩み、主の戒めに従い、主にしがみつくことによって人生を選択するよう勧めています。

申命記 30 章は、従順に関する意思決定の呼びかけで終わります。モーセは天と地をイスラエル人に対する証人として呼び、生か死、祝福か呪いは彼らの選択によって決まります。神が彼らの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに約束した地で長生きし、従順を通じて祝福につながる慎重な意思決定が求められる神の恵みを体験できるよう、人生を選択するよう勧めています。

申命記 30:1 そして、これらすべてのことがあなたに臨むとき、わたしがあなたの前に定めた祝福と呪いが起こるであろう。そしてあなたは、あなたの神、主がどこにあるのか、すべての国々の中でそれを思い起こさなければならない。あなたを駆り立てたのは、

たとえどれほど遠くに追いやられたとしても、神はご自分の民を決して忘れません。

1: 神の愛は永遠に続く

2: 神の忠実さの約束

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: ローマ人への手紙 8:38-39 「というのは、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

申命記 30:2 そして、あなたとあなたの子供たちよ、今日、あなたの神、主に立ち帰り、私があなたに命じることすべてに従って、心を尽くし、精神を尽くしてその声に従いなさい。

申命記 30 章 2 節の一節は、神に従い、全身全霊をかけて神の声に従うことを奨励しています。

1. 主に従順な人生を送る

2. 神の声を心から聞く

1. エレミヤ 29:13 - そして、あなたがたが心を尽くして私を捜すとき、あなたがたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. ルカ 10:27 - すると彼は答えて言った、「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」そしてあなたの隣人もあなた自身と同じように。

申命記 30:3 そうすれば、あなたの神、主はあなたの捕虜を返し、あなたを憐れみ、あなたの神、主があなたを散らした場所にすべての国々から戻ってきてあなたを集めてくださるでしょう。

神はご自分の民を捕らわれの身から連れ戻し、彼らを憐れんでくださるでしょう。

1. 苦難の時の神の忠実さ

2. 神の民に対する愛と憐れみ

1. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。

2. マタイ 11:28-30 すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。

申命記 30:4 もしあなたのうちの誰かが天の果てに追い出されたなら、あなたの神、主はそこからあなたを集め、そこからあなたを連れて来てくださいます。

申命記 30 章 4 節で、神はご自分の民がどんなに遠く離れていても祖国に連れ戻すと約束しています。

1. 神の回復の約束: どんなに遠く離れていても

2. 神の民に対する愛: どんなに遠くにいても迎えに来てくださる

1. イザヤ書 43:5-6 「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。わたしは東からあなたの種を運び、西からあなたを集める。北には諦めなさい、南には守りなさいと言うだろう」戻らないでください。私の息子たちを遠くから、私の娘たちを地の果てから連れてきてください。」

2. 出エジプト記 15:13 「あなたは、あなたの憐れみによって、あなたが救い出した民を導き出しました。あなたは、あなたの力で彼らをあなたの聖なる住まいに導かれました。」

申命記 30:5 あなたの神、主はあなたをあなたの先祖たちが所有していた土地に導き入れ、あなたはそれを所有するであろう。そうすれば彼はあなたに善いことをし、あなたをあなたの先祖よりも多く増やすでしょう。

神はご自分の民を約束と豊かな地に連れて行かれます。

1: 約束の地: 神の忠実さと、神が神の民にどのように備えられるかを思い出す。

2: 豊かさ: 神の慈愛と、神がどのように私たちを祝福し、増やしてくださるかを思い出させます。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

2: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

申命記 30:6 そして、あなたの神、主は、あなたの心と、あなたの子孫の心に割礼を施し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、主を愛し、あなたが生きるようにされるであろう。

神は、神の子供たちが心と魂を尽くして神を愛することができるように、彼らが生きることができるように、彼らの心に割礼を施すと約束しています。

1. 割礼を受けた心の必要性 - 神を思う心を持つことの重要性を探ります。

2. 人生の約束 - 神に捧げた人生を送ることで得られる保証を理解する。

1. エレミヤ 4:4 - 「主に割礼をし、心の包皮を取り除きなさい。」

2. ローマ 8:11 - 「しかし、もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊があなたがたのうちに住んでいるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだも生かしてくださるでしょう。」

申命記 30:7 そしてあなたの神、主はこれらすべての呪いをあなたの敵、そしてあなたを迫害したあなたを憎む者たちに課されるでしょう。

神は私たちを憎み迫害する者たちに呪いを与えます。

1: 私たちを迫害する者たちの復讐を恐れてはなりません。神は彼らの悪行に報いてくださるからです。

2: 困難な時には神に頼って、神が敵から守ってくださると信じなければなりません。

1: 詩篇 34:17-19 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救います。義人の苦しみは多く、しかし主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださるのです。」

2: イザヤ書 54:17 あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らのわたしからの証明である、と主は宣言される。

申命記 30:8 そして、あなたは立ち帰って主の御声に従い、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを実行しなければならない。

神は民に、神の声に従い、神の戒めに従うように命じています。

1. 神に従順な人生を送る

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. マタイ 7:21-23 「主よ、主よ」とわたしに言う人がすべて天の御国に入るわけではなく、天におられるわたしの父の御心を行う人が天国に入るのです。その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？そして私は彼らに、「私はあなたのことを全く知りませんでした」と宣言します。不法の働き者たちよ、私から離れなさい。

2. ヤコブ 2:14-17 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。同様に、信仰自体も、行いがなければ死んだものである。

申命記 30:9 あなたの神、主は、あなたの手のすべての働き、あなたのからだの実、あなたの家畜の実、あなたの土地の実を、永遠にあなたを豊かにしてくださるでしょう。主の御心のためです。彼があなたの先祖たちのことで喜んだように、あなたも永遠に喜びなさい。

神は人々の労働、肉体、土地を豊かに祝福してくださいます。神は彼らの先祖たちと同じように彼らのことを喜ぶでしょう。

1. 神の慈しみは常に揺るぎないものです。

2. 神の豊かな祝福を喜びましょう。

1. 詩篇 67:5-7 - 「神よ、民があなたをほめたたえましょう。すべての民があなたをほめたたえましょう。そうすれば、地はその実りを増し、神が、私たちの神さえも私たちを祝福してくださいます。神は私たちを祝福してくださいます。」そして世界の果てはすべて彼を恐れるであろう。

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

申命記 30:10 もしあなたがあなたの神、主の声に聞き従い、この律法の書に書かれているその戒めと定めを守り、心を尽くしてあなたの神、主に立ち向かうなら。あなたの魂のすべてを。

申命記のこの一節には、もし人が主の命令を聞き、その書に書かれている律法に従い、心と精神を尽くして主に立ち返るなら、その人は祝福されるだろうと述べられています。

1. 「従順な人生を送る：神の命令に従う」

2. 「心を開いて神に立ち向かう祝福」

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

申命記 30:11 今日、わたしがあなたに命じるこの戒めは、あなたから隠されておらず、遠く離れたものでもありません。

この聖句は、隠れたり遠くにあるものではない神の戒めを思い出すよう私たちに勧めています。

1. 戒めを思い出す: 神の律法を常に心に留めておく

2. 忠実に生きる: 神の言葉に忠実であり続ける

1. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

2. 申命記 4:6 - それを守って実行しなさい。それが民の目にあなたの知恵と理解となるからです。民はこれらすべての法令を聞いて、「確かにこの偉大な国民は賢明で理解のある人だ」と言うでしょう。人々。

申命記 30:12 「だれが私たちのために天に上って、それを私たちに持ってきて、私たちが聞いて実行できるでしょうか。」とあなたが言うのは、天ではありません。

この聖句は、神の命令はすぐに手に入るので、それを心に留めておくことの重要性を強調しています。

1.「神の言葉を生きる：私たちの人生における神の命令の力」

2. 「従順の喜び: 神の言葉の中に強さを見つける」

1. 詩篇 119:11 - 「私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心に蓄えました。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

申命記 30:13 「だれが私たちのために海を越えて、私たちに運んできて、私たちがそれを聞いて実行できるでしょうか」とあなたが言うのは、海の向こうでもありません。

神は私たちに、人生が難しすぎる、遠いという言い訳をせず、人生を選択し、神に従うように命じられています。

1. 人生の選択: 神の戒めに従う

2. 忠実な従順：神の道に従う

1. ローマ人への手紙 10:6-8 - 「しかし、信仰による義はこう言います、『誰が天に昇るのか（つまりキリストを降ろすため）、それとも誰が深淵に下るのか』と心の中で言ってはなりません。（つまり、キリストを死者の中からよみがえらせることです。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

申命記 30:14 しかし、御言葉はあなたの口と心の中に非常に近くにあり、あなたはそれを行うことができます。

神は私たちの近くにいて、神の言葉が私たちの心と唇にあり、私たちが神に従うことを可能にします。

1. 神に近づく：神の言葉を聞いて従うことを学ぶ

2. 神の言葉の力: 神の言葉を私たちの心に留めておく

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ヤコブ 1:22 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

申命記 30:15 見よ、わたしは今日、あなたの前に命と善と死と悪を置いた。

この一節は生と死の選択について語っています。

1. 人生の選択：神の慈しみを受け入れる

2. 死を選択した結果: 人生の祝福を拒否する

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

申命記 30:16 今日、わたしがあなたに命じます。あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めと定めと裁きを守りなさい。そうすればあなたは生きて増えます。そうすればあなたの神、主は祝福されるでしょう。あなたはその地にいて、あなたはそれを所有することになります。

この聖句は、私たちが祝福されるように、神を愛し、神の道を歩み、神の戒めに従い、神の定めと裁きを守るようにと教えています。

1. 従順な人生を生きる - 義に生きて神の祝福を受ける方法

2. 主の道を歩む - 私たちの人生に対する神の御心を理解する

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし言葉を実行する者ではなく聞く者がいるとしたら、その人は、ガラスの中で自分の自然な顔を眺める人間に似ているからである。なぜなら、彼は自分自身を見つめ、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからである。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、忘れることを聞く人ではなく、働きを行う人は、その行為において祝福されるであろう。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 30:17 しかし、もしあなたの心がそむいて、聞く耳を持たなくなったら、遠ざかって、他の神々を崇拝し、彼らに仕えるでしょう。

神は、もし人の心が神に背を向けると、他の神を崇拝し仕えるように誤って導かれるだろうと警告しています。

1.「神の警告: 惑わされないでください」

2.「神の愛を偶像崇拝と交換しないでください」

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。わたしは主であり、心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えることさえする。

2. 箴言 14:12 - 人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。

申命記 30:18 私は今日、あなたがたに告ぐ、あなたがたは必ず滅び、ヨルダンを渡ってその地を手に入れようとするその地で長生きしてはならない。

この箇所は、不従順が滅びに至るという神の警告を強調しています。

1. 不従順の代償: イスラエルの例から学ぶ

2. 従順の選択: 神の意志に従うことの祝福

1. エレミヤ 17:5-8

2. ローマ人への手紙 6:16-17

申命記 30:19 私は天と地に、あなたに対してこの日を記録するよう呼びかけます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が生きるために、命を選びなさい。

この一節は、自分自身と子孫の利益のために賢明な決定を下すことの重要性を強調しています。

1. 賢明な選択の祝福: より良い未来のための人生の選択

2. 責任を取ることの重要性：私たち自身と子孫のために賢明な決定を下す

1. 箴言 3:13 - 知恵を見つける人、そして理解を得る人は幸いである。

2. 箴言 16:20 - 物事を賢く扱う者は良いことを得る。主を信頼する者は幸いである。

申命記 30:20 あなたがあなたの神、主を愛し、その声に従い、彼に固く結ばれますように。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さです。それはあなたがこの地に住むためです。主はあなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに、彼らに与えると誓った。

主は私たちに、主を愛し、主の声に従い、主に固く結ばれなさいと命じておられます。主は私たちの命であり、私たちの日々の長さであり、主が先祖たちに約束された地に住むことができるからです。

1. 主を愛する: 永遠の命への道

2. 主に従う: 祝福された人生への道

1. マタイ 22:37-38 - そして彼は言った、「あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。

2. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神が設計者であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。

申命記 31 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 31:1-8 は、モーセからヨシュアへのリーダーシップの変遷を強調しています。モーセは、自分の死が差し迫っているにもかかわらず、主が彼らに先立って彼らに勝利を与えてくださるとイスラエル人を安心させます。彼はヨシュアを励まし、ヨシュアは彼らを約束の地に導き、モーセと一緒にいたように神が彼とともにおられることを思い出させます。モーセはイスラエル人全員に、ヤハウェの忠実さを信頼して強く勇敢になるよう呼びかけます。

第 2 段落: 申命記 31:9-13 の続きで、モーセは祭司と長老たちに、7 年ごとの仮庵の祭りの間に律法を公に朗読するために人々を集めるように命じています。この集会は、イスラエル人とイスラエル人の間に住んでいる外国人の両方が神の法令を聞き、学ぶことを目的としています。そうすることで，将来の世代が聖約の責任を確実に認識できるようになります。

段落 3: 申命記 31 章は、申命記 31:14-30 で神がモーセに与えた歌で終わります。この歌は、イスラエルの将来の不従順に対する証人としての役割を果たします。それはヤハウェに背を向けて偶像崇拝に従事することについて警告し、そのような行為が彼らに災いをもたらすことを予言しています。モーセはヨシュアに、この歌を取り上げてイスラエル全体に教え、神の警告を思い出させるように指示しました。

要約すれば：

申命記 31 章は次のように述べています。

ジョシュアに対するリーダーシップの激励の変遷。

すべての人々の認識を確実にする法律の公読命令。

不従順に対する証人としての歌は、偶像崇拝に対して警告します。

ジョシュアに対するリーダーシップの移行を強調。

すべての人々の認識を確実にする法律の公読命令。

不従順に対する証人としての歌は、偶像崇拝に対して警告します。

この章は、モーセからヨシュアへの指導者の移行、律法の公の朗読の命令、そして将来の不従順に対する証しとして神が与えた歌に焦点を当てています。申命記 31 章でモーセは、差し迫った死にもかかわらず、主は彼らに先立って敵に対して勝利を与えてくださるとイスラエル人を安心させます。彼はヨシュアを励まし、ヨシュアは彼らを約束の地に導き、神の臨在と忠実さを思い出させます。モーセはイスラエル全土に、ヤハウェの導きを信頼して強く勇敢になるよう呼びかけています。

申命記 31 章に続き、モーセは祭司と長老たちに、7 年ごとの仮庵の祭りに人々を集めて律法の公の朗読を行うよう命じています。この集会は、イスラエル人とその中に住んでいる外国人の両方が神の法令を聞き、学ぶことを保証することを目的としています。そうすることで、将来の世代が契約上の責任を認識し、神の律法についての知識を確実に得ることができます。

申命記 31 章は、イスラエルに対する将来の不従順に対する証人として神がモーセに与えた歌で終わります。この歌は、ヤハウェに背を向けて偶像礼拝に従事することについて警告しています。そのような行為が彼らに災いをもたらすと予言しています。モーセはヨシュアに、この歌を取り上げてイスラエル全土に教えるように指示します。そうすれば、この歌は、ヤハウェの契約を捨てた場合の結果についての神の警告を思い出させるものとなるでしょう。

申命記 31:1 そこでモーセは行って、全イスラエルにこの言葉を語った。

モーセはイスラエル全土に励ましの言葉を語りました。

1: 神は私たちと共におられ、決して私たちを離れることはありません。

2: 私たちは信仰と神の言葉の中に強さを見つけることができます。

1: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

申命記 31:2 そこでイエスは彼らに言った、「わたしは今日百二十歳になります。私はもう出たり入ったりすることはできません。また、主は私に、「あなたはこのヨルダンを越えてはならない」と言われました。

モーセはイスラエル人に、彼らを約束の地に導くという神の約束を思い出させました。

1: 年齢や状況に関係なく、神は決して私たちを離れることはありません。

2: 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼しなければなりません。

1: ヨシュア記 1:5 - 誰もあなたの人生の間ずっとあなたの前に立つことはできません。モーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを裏切ったり、見捨てたりしません。

2: 詩篇 37:23-24 - 善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。たとえ彼が倒れても、完全に打ち倒されることはない。主がその手で彼を支えてくださるからである。

申命記 31:3 あなたの神、主よ、あなたの前に渡って、これらの国々をあなたの前から滅ぼし、あなたはそれらを所有するでしょう。ヨシュアよ、主が言われたとおり、彼はあなたの前に渡ります。

神はご自分の民のために戦い、守ってくださるでしょう。

1. 神は私たちの保護者であり供給者です

2. 主の力

1. 詩篇 18:1-2 主よ、私の力よ、私はあなたを愛します。主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. イザヤ書 40:28-29 あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

申命記 31:4 主は、エモリ人の王シホンとオグにしたように、彼らに対しても、また、自分が滅ぼした彼らの地に対してもなさるであろう。

主はアモリ人の王シホンとオグを滅ぼされました。

1: 神が支配しており、罪を裁かれます。

2: 私たちは主の裁きを信頼し、信仰にしっかりと立たなければなりません。

1: ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 97:10 - 主を愛する者は悪を憎みなさい。主は忠実な者の命を守り、悪人の手から救い出してくださるからです。

申命記 31:5 そして、主はあなたの面前で彼らを引き渡し、あなたがたがわたしがあなたに命じたすべての戒めに従って彼らに行うようにするであろう。

神は私たちに神の律法に従うよう命じており、私たちが神のご意志を遂行する際に神は導きと保護を与えてくださいます。

1: 主を信頼し、主の戒めに従う

2: 神の御守りと導きを受けて神の御心を遂行する

1: 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: ローマ人への手紙 12:2 この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようになります。

申命記 31:6 強く勇敢であれ、恐れるな、彼らを恐れるな。あなたの神、主があなたとともに行かれるのです。彼はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。

この聖句は、神がいつも私たちとともにいて、決して私たちを離れることはないということを思い出させます。

1. 必要なときに神の力に頼る

2. 主は私たちの旅の同伴者です

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。がっかりしないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

申命記 31:7 モーセはヨシュアを呼び、全イスラエルの前で言った、「強く、勇敢になれ。あなたはこの民とともに、主が彼らの先祖たちに与えると誓った地に行かなければならないからである」 ;そしてあなたは彼らにそれを相続させなければなりません。

モーセはヨシュアに勇気を出して神の約束を信頼するよう勧めます。

1. 神の約束を信頼する: モーセの励まし

2. 勇気によって信仰を強める

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

申命記 31:8 主よ、あなたの前に行かれるのはこの方です。彼はあなたと共にいます、あなたを失望させません、あなたを見捨てません：恐れることも、落胆することもありません。

主は私たちに先立って行かれ、私たちとともにおられます。失敗したり、私たちを見捨てたりすることはなく、私たちは恐れたり落胆したりする必要はありません。

1.「主を信頼する」

2. 「恐れるな：主はあなたとともにおられる」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

申命記 31:9 モーセはこの律法を書き、主の契約の箱を担ぐレビの子ら祭司たちとイスラエルのすべての長老たちにそれを渡した。

モーセは律法を書き、契約の箱を運ぶレビ人やイスラエルの長老たちに伝えました。

1. 神とその民との契約 - 申命記 31:9

2. リーダーシップの責任 - 申命記 31:9

1. ヨシュア記 1:7-8 - 強く、勇気を持ちなさい。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2. コリント人への第二の手紙 3:3 - あなたがたは、私たちが奉仕するキリストの手紙であり、インクではなく生ける神の御霊によって書かれたものであると明らかに宣言されているのですから。石の板ではなく、心の肉の板で。

申命記 31:10 モーセは彼らに命じて言った、「七年ごとの終わり、釈放の年の厳粛な時期、幕屋の祭りに、

モーセはイスラエルの人々に、7年ごとの仮庵の祭りに安息日を守るよう命じました。

1. 神の忠実さは、7年ごとに休むようにという神の指示に表れます。

2. 神は私たちが神の忠実さと備えを祝うことを望んでいます。

1. 申命記 5:12-15 - あなたがエジプトで奴隷であったこと、そしてあなたの神、主が力強い手と伸ばされた腕であなたをそこから導き出したことを思い出してください。したがって、あなたの神、主はあなたに安息日を守るように命じられました。

2. 詩篇 95:7-11 - 神は私たちの神であり、私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊だからです。今日、もし彼の声を聞いたら、メリバのときのように、また荒野のマッサで、あなたの先祖たちがわたしの働きを見ていたにもかかわらず、わたしを試し、証明させた日のように、心をかたくなにしてはいけません。

申命記 31:11 全イスラエルが来て、主の選ばれる場所であなたの神、主の前に現れるとき、あなたは全イスラエルの前でこの律法を朗読しなければならない。

モーセはイスラエル人に、神が選んだ場所に集まり、律法の朗読を聞くように指示しました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ。

2. 一致の祝福: 神の言葉を聞くために集まること。

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光です。」

申命記 31:12 男も女も子供も、そしてあなたの門の中にいるあなたのよそ者も、民を集めなさい。彼らが聞き、学び、あなたの神、主を畏れ、すべてのことを行うよう守るためである。この法律の言葉:

モーセはイスラエルの人々に、神を学び、恐れ、従うことができるように、神の律法を聞くために集まるように指示しました。

1. 従順の力: 神の言葉に従うことを学ぶ

2. 主への畏れ: 神の知恵を信頼する

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

申命記 31:13 それは、あなたがたがヨルダンを渡ってその地を所有する地に住む限り、何も知らなかった彼らの子らが聞いて、あなたの神、主を畏れることを学ぶためである。

申命記のこの一節は、イスラエル人に、約束の地に住む間、主を恐れ、主に従うことを子供たちに教えるように指示しています。

1.「親の影響力」

2. 「子供たちに主を畏れるよう教える」

1. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに、彼らの子供たちに教えるように命じられたからです。それは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がるためです。そして子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てなさい。年をとってもその道を離れることはない。」

申命記 31:14 そして主はモーセに言われた、「見よ、あなたは死ななければならない日が近づいている。ヨシュアを呼んで会衆の幕屋に来て、私が彼に告発を与えるようにしよう。」そこでモーセとヨシュアは行って、会衆の幕屋に現れた。

モーセとヨシュアは神によって会衆の幕屋に呼び出され、そこで神はヨシュアに告発を与えます。

1. 聖火を渡すときの神の忠実さ - 申命記 31:14

2. 従順の重要性 - 申命記 31:14

1. ヨシュア 1:5-9 - ヨシュアとともにいて力を与えるという神の約束

2. 詩篇 31:1-5 - 困難な時に主を信頼する

申命記 31:15 そして、主は雲の柱となって幕屋に現れ、雲の柱が幕屋の戸の上に立った。

主は幕屋の入口の上に立つ雲の柱となって現れました。

1. 神は私たちの生活の中に存在します

2. 聖霊の力

1. ヨハネ 14:16-17 - 「そして、私は父に願います。そうすれば、父はあなたに、永遠にあなたと共にいるもう一人の助け手を与えてくださいます。それは、真理の御霊です。世は彼を見ることも知らないので、受け入れることもできません。」あなたは彼を知っています、なぜなら彼はあなたとともに住んでおり、あなたの中にいるからです。」

2. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！もし私は朝の翼を手に取り、海の最果てに住みます、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

申命記 31:16 主はモーセに言われた、「見よ、あなたは先祖たちと一緒に寝るであろう。そしてこの民は立ち上がって、その土地のよそ者たちの神々を追って売春婦となり、彼らが彼らの中にいるところへ行き、私を見捨て、私が彼らと結んだ契約を破るでしょう。

主はモーセに、イスラエルが主との契約を破って他の神々を追うだろうと警告されました。

1. イスラエルとの神の契約と偶像崇拝の危険

2. 神の契約の拒否とその結果

1. イザヤ書 1:2-3 - 天よ、聞け、地よ、耳を傾けてください。主は言われたからです、「わたしは子供たちを養い、育てたが、彼らはわたしに反逆した。」

2. エレミヤ 31:31-33 - 見よ、その日が来る、と主は言われる、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ、わたしが彼らの先祖たちと結んだ契約によるものではないわたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出した日のこと。わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らはわたしの契約を破ると主は言われる。

申命記 31:17 その日、わたしの怒りは彼らに対して燃え上がり、わたしは彼らを見捨て、彼らから顔を隠す。そして彼らは食い尽くされ、多くの災難と困難が彼らに降りかかるであろう。その日、彼らはこう言うでしょう、「私たちの神が私たちの中にいないから、これらの災いが私たちに降りかかるのではないか？」

神はイスラエルの人々に、もし彼らが不忠実であれば神は彼らを見捨て、彼らは罰として多くの困難に苦しむだろうと警告しています。

1. 不従順の結果: 申命記からの警告

2. 忠実の力: 従順の祝福

1. エレミヤ 17:5-8

2. マタイ 6:24-34

申命記 31:18 そして、その日、わたしは必ず顔を隠します。彼らが他の神々に背くことによって彼らが引き起こしたであろうすべての悪のために。

人々が神から背を向けて他の神々を崇拝するとき、神は人々から顔を隠します。

1. 神は私たちに、独りで神を崇拝するよう呼びかけておられる

2. 神から離れることの結果

1. 申命記 31:18

2. イザヤ書 45:5-7、「わたしは主であり、他にありません。わたしのほかに神はありません。あなたはわたしを知らなくても、わたしはあなたに帯を締めます。それは、人々が昇りから沈むまでを知ることができるようにするためです」私のほかに誰もいないという太陽のこと、私が主であり、他に誰もいない、光を生み出し、闇を創造し、幸福をもたらし、災いを生み出す者、私はこれらすべてを行う主である。

申命記 31:19 だから、今、あなたがたはこの歌を自分たちのために書き、イスラエルの子らに教えなさい。この歌を彼らの口に聞かせて、この歌がイスラエルの子らに対するわたしの証しとなるようにしてください。

この箇所は、イスラエル人に神の律法を教えることの重要性を強調しています。

1. 神の律法は私たち全員にとって重要です

2. 子供たちに神の律法を教える

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい、たとえ年老いても、その道から離れることはありません。

2. 申命記 6:6-7 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして立ち上がるときにそれらのことを話しなさい。

申命記 31:20 というのは、わたしが彼らの先祖たちに誓った、乳と蜜の流れる土地に彼らを連れて行くときである。そして彼らは食べてお腹を満たし、脂肪を増やすでしょう。そうすれば、彼らは他の神々に頼り、彼らに仕え、私を挑発し、私の契約を破るでしょう。

神はイスラエル人に、もし彼らが乳と蜜の流れる土地に恵まれているなら、彼らは神から背を向けて神の契約を破る誘惑に駆られるかもしれないと警告しています。

1. 祝福の時に神への忠実を保つにはどうすればよいか

2. 神が最も寛大であるときに神を見捨てることの危険性

1. 出エジプト記 3:8 - 「そして、わたしが下ってきたのは、彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から良い土地、広い、乳と蜜の流れる土地に連れ出すためである。カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の所へ。」

2. 詩篇 81:11-12 - 「しかし、私の民は私の声に耳を傾けようとせず、イスラエルも私の声に耳を貸さなかった。そこで私は彼らを彼らの心の欲望に任せた。そして彼らは自分たちの考えに従って歩いた。」

申命記 31:21 そして、多くの災いや困難が彼らに降りかかるとき、この歌が証人として彼らに不利な証言をすることになるでしょう。それは彼らの種の口から忘れられることはないからです。なぜなら、私は彼らを私が誓った土地に連れて行く前から、今でも彼らが歩き回っている想像力を知っているからです。

申命記 31 章 21 節のこの一節は、神は民が約束の地に入る前から、民が何を考え、何をしているかをご存じであることを教えています。

1. 神は私たちの考えと意図をご存知です - 申命記 31:21

2. 神の忠実さ - 申命記 31:21

1. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えるために、心を探り、思いを試みます。

2. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

申命記 31:22 そこでモーセは同日にこの歌を書き、イスラエルの子らに教えました。

モーセは歌を書き、同じ日にイスラエル人に教えました。

1. 聖書における音楽の力

2. モーセのイスラエルの民への献身

1. 詩篇 98:1 - ああ、主に向かって新しい歌を歌ってください。神は驚くべきことをなさったからです。

2. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があらゆる知恵のうちに豊かにあなたの内に宿り、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いましょう。

申命記 31:23 そして、彼はヌンの子ヨシュアに命令を与えて言った、「強く、勇気を出してください。あなたはイスラエルの子らを、わたしが彼らに誓った土地に連れて行きます。そして、わたしはあなたとともにいます。」

神はヨシュアに、勇気を出してイスラエルの民を約束の地に導き、神の臨在を保証するようにとの使命を与えました。

1. 勇気を出してください: 神の臨在から力を得る

2. 信仰の大きな一歩を踏み出す: 神の導きに従う

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

申命記 31:24 モーセがこの律法の言葉を書き終わるまで一冊の本に書き終えたとき、こうなった。

モーセは律法の言葉を一冊の本に書き終えました。

1. 神の律法に熱心に従うことの重要性。

2. 神の言葉を書き留める力。

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって実行者ではないとしたら、その人は鏡で自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を観察し、立ち去ってしまい、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、聞き忘れる者ではなく、その働きを実行する者は、その行いにおいて祝福されるであろう。

2. テモテ第二 3:16-17 - 聖書はすべて神の霊感によって与えられたものであり、教義、戒め、矯正、義の指導にとって有益であり、神の人が完全であり、あらゆる善のために完全に備えられるためである。仕事。

申命記 31:25 モーセは主の契約の箱をかぶったレビ人にこう命じた。

モーセはレビ人に主の契約の箱を背負うように命じました。

1. 私たちは皆、神の契約を結ぶよう招かれています。

2. 神の契約は力と守りの源です。

1. イザヤ書 58:6 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることです。」

2. ローマ人への手紙 15:13 「希望の神が、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたがたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたがたが希望に満ち溢れますように。」

申命記 31:26 この律法の書を取り、あなたの神、主の契約の箱の脇に置き、あなたに対する証拠となるようにしなさい。

モーセはイスラエル人に、彼らに対する証人として律法の本を契約の箱の側面に置くように命じました。

1.「法の証人」

2.「従順の祝福」

1. 箴言 28:9 律法を聞かずに耳をそむけるなら、その祈りさえ忌まわしいものとなる。

2. マタイ 5:17-19 わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じように教える人は天国で最も小さい者と呼ばれますが、それを実行し、教える人は天国で偉人と呼ばれます。

申命記 31:27 わたしは、あなたの反逆と、あなたの首の凝りを知っているからです。見よ、わたしが今もあなたがたとともに生きている間、あなたがたは主に反抗してきたのです。そして、私の死後はどれくらいになるでしょうか？

この聖句は、生涯を通じて主に従うことの重要性を強調しています。

1.「人生において忠実であれ：申命記31:27の呼びかけ」

2. 「人生において神に従いなさい: 申命記 31:27 の挑戦」

1. 箴言 3:1-2、「わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心をわたしの戒めを守りなさい。日の長さ、命の長さ、そして平安が、あなたに加えられるであろう。」

2. 伝道者の書 12:13-14、「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄について裁きを受けるからです」 、それが善であろうと、悪であろうと。」

申命記 31:28 あなたの部族の長老たちと役人たちをすべてわたしのもとに集めてください。そうすれば、わたしは彼らの耳にこの言葉を語り、天と地に彼らに対して記録するよう呼びかけます。

この箇所は、神の言葉を聞き、彼らに対して責任を負うために、長老や役人の集まりを求めています。

1.「責任への呼びかけ：神の言葉に耳を傾ける」

2. 「逆境に直面してもしっかりと立つ：神に従って団結する」

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. ヤコブ 2:12-13 - 自由の律法のもとで裁かれる者のように語り、そのように行動しなさい。なぜなら、慈悲を示さなかった者には裁きは容赦ないからである。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

申命記 31:29 なぜなら、わたしの死後、あなたがたは完全に堕落し、わたしが命じた道からそむくことを知っているからです。そして末日には災いがあなたたちに降りかかるでしょう。あなたがたは主の目に悪を行い、自分の手のわざによって主を怒らせるからである。

モーセはイスラエル人に、自分の死後、神の命令を忘れて悪を行い、それが将来的に結果を招くことになると警告します。

1. 困難な時でも神の言葉を信頼する

2. 誰も見ていないときでも神に忠実でありなさい

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書をいつも口に持ち、昼も夜もこの律法のことを黙想しなさい。そうすれば、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うことができます。そうすれば、あなたは繁栄し、成功するでしょう。」

2. 詩篇 51:17 - 「神よ、私の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心を、神よ、あなたは軽蔑されません。」

申命記 31:30 そしてモーセはイスラエルの全会衆の耳にこの歌の言葉を最後まで語りました。

モーセはイスラエルの会衆全体にこの歌の言葉を語りました。

1. 神の言葉は強力なツールです

2. 聞くことの重要性

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

申命記 32 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 申命記 32:1-18 では、神の偉大さと忠実さを宣言するモーセの歌が紹介されています。モーセは、ヤハウェの義と完全性を宣言するとき、天と地に耳を傾けるよう呼びかけます。彼は、神がどのようにしてご自分の民であるイスラエルを選び、配慮し、エジプトから導き出し、荒野で彼らを養ったかを詳しく語ります。しかし、神の忠実にもかかわらず、イスラエルは反逆して偶像崇拝に転じ、救いの源である岩を捨てました。

第 2 段落: 申命記 32:19-33 の続きで、モーセはイスラエルの不貞によってイスラエルに降りかかる結果について警告しています。彼は、神が彼らの偶像崇拝に対してどのように怒り、神を知らない愚かな国民によって彼らを挑発するかを説明しています。この挑発はイスラエルに災難と破壊をもたらすでしょう。

第 3 節: 申命記 32 章は、裁きの中での希望のメッセージで終わります。申命記 32:34-43 で、モーセは復讐は主のみに属すると宣言しています。彼はイスラエルに対し、彼らは不従順の罰に直面するだろうが、神はご自分の僕たちの力が衰えたのを見て同情してくださるだろうと保証します。この曲は、ヤハウェの忠実さを喜びなさいという呼びかけで終わります。

要約すれば：

申命記 32 章は次のように述べています。

反逆にもかかわらず神の偉大さ、忠実さを宣言する歌。

偶像崇拝による不貞の災いがもたらす結果についての警告。

神の憐れみと復讐の裁きの中の希望のメッセージ。

反逆にもかかわらず神の偉大さ、忠実さを宣言する歌に重点を置く。

偶像崇拝による不貞の災いがもたらす結果についての警告。

神の憐れみと復讐の裁きの中の希望のメッセージ。

この章は、神の偉大さと忠実さを宣言し、不誠実の結果について警告し、裁きのさなかの希望のメッセージを伝えるモーセの歌に焦点を当てています。申命記 32 章で、モーセはヤハウェの義と完全性を宣言する際に天と地に耳を傾けるよう呼びかけます。彼は、神がどのようにしてご自分の民であるイスラエルを選び、配慮し、エジプトから導き出し、荒野で彼らを養ったかを詳しく語ります。しかし、神の忠実にもかかわらず、イスラエルは反逆し、偶像崇拝に転じました。

引き続き申命記 32 章でモーセは、イスラエルの不貞によってイスラエルに降りかかる結果について警告しています。彼は、神が彼らの偶像崇拝に対してどのように怒り、神を知らない愚かな国民によって彼らを挑発するかを説明しています。この挑発はイスラエルに災難と滅びをもたらすことになり、ヤハウェから背を向けることの厳しさについての厳粛な警告となるだろう。

申命記 32 章は、裁きの中での希望のメッセージで終わります。モーセは復讐は主のみに属すると宣言します。彼はイスラエルに対し、彼らは不従順の罰に直面するだろうが、神はご自分の僕たちの力が衰えたのを見て同情してくださるだろうと保証します。この曲は、ヤハウェの忠実さを喜ぶよう呼びかけて終わります。主はご自分の民に復讐し、ご自分の土地に償いを与えて下さるでしょう。これは、たとえ裁きの時であっても神の憐れみには希望があることを思い出させるものです。

申命記 32:1 天よ、耳を傾けてください、そうすれば私は話します。そして、地球よ、私の口の言葉を聞いてください。

神は天と地に、神の口の言葉に耳を傾けるように命じます。

1.「神の声の権威」

2.「主の戒めを聞きなさい」

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エレミヤ 15:19 - それゆえ、主はこう言われる、「もしあなたが戻ってくるなら、私はあなたを再び連れて行き、あなたは私の前に立つでしょう。そしてもしあなたが卑劣な者から貴重なものを取り出すなら、あなたは私の口になるでしょう：させてください」彼らはあなたのところに戻ってきます。しかし、あなたは彼らのところに戻ってはいけません。

申命記 32:2 私の教義は雨のように降り注ぎ、私の言葉は露のように、柔らかい草に降る小さな雨のように、草の上に降る夕立のように蒸散します。

私の教義は、雨や露のように栄養を与え、乾いた大地に潤いを与えるものである。

1: 神の言葉は、乾いた土地に降るさわやかな雨のようなものです。

2: 神の言葉は私たちに栄養と元気を与えてくれます。

1: イザヤ書 55:10-11 「雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。」

2: エレミヤ 17:7-8 「主を信頼し、主を望みとする人は幸いです。その人は水のほとりに植えられ、川のほとりに根を伸ばす木のようになるでしょう。いつ暑さが来るかは分からないが、葉は緑であるだろうし、干ばつの年にも気をつけなければ、どちらも実を結ぶことをやめるはずはない。」

申命記 32:3 わたしは主の御名を公表するからである。汝らの偉大さをわれらの神に帰せ。

神は賞賛され、その偉大さが認められるべきです。

1. 神の御名の素晴らしさ: 賛美の力を探る

2. 偉大さを評価する: 神の威厳を感謝する

1. 詩篇 145:3 - 「主は偉大であり、大いにほめたたえられるべきである。そしてその偉大さは探り知れない。」

2. イザヤ書 40:28 - 「あなたは知らなかったのですか。地の果ての創造者である永遠の神、主が気を失わず、疲れることもないことを聞いたのですか。」

申命記 32:4 彼は岩であり、その働きは完璧です。彼のすべての道は裁きであるからです。彼は真理の神であり、不正がなく、正義であり、正義です。

この箇所は、神が信頼でき、正しく、真実な存在であることについて語っています。

1. 真理の基盤: 神の揺るぎない信頼性を感謝する

2. 正しく正しく生きる: 神の模範から学ぶ

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

申命記 32:5 彼らは自分自身を堕落させました。彼らの立場は神の子供たちの立場ではありません。彼らはひねくれた曲がった世代です。

神はご自分の子供たちに、忠実であり続けるように警告されました。そうしなければ、彼らは曲がった、よこしまな世代になるからです。

1: 腐敗した世界で神に忠実であり続ける

2: 神への献身を堅固に保つ

1: 1 ペテロ 1:13-16 - したがって、心に帯を締め、冷静になって、イエス・キリストの啓示によってもたらされる恵みに完全に希望を置きなさい。 14 従順な子供たちとして、無知なままに以前の情欲に従わないようにしなさい。 15 しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。 16 「わたしは聖であるから、聖になりなさい」と書いてあるからです。

2: ローマ 12:2 - そして、この世に順応するのではなく、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

申命記 32:6 愚かで思慮のない者たちよ、あなたがたはこのように主に報いるのか。あなたを買ったのはあなたの父親ではないですか？彼はあなたを創造し、あなたを確立したのではありませんか？

主は私たちの父であり、私たちを買い取り、立ててくださいましたが、愚かで賢明でない人々はそのことを認識しません。

1. 父を理解する: 主の備えを理解する

2. 父への感謝: 神の守りへの感謝

1. 詩篇 103:13 - 父親がその子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。

2. イザヤ 63:16 - しかし、アブラハムは私たちを知らず、イスラエルも私たちを認めていませんが、あなたは私たちの父です。主よ、あなたは私たちの父であり、昔から私たちの救い主はあなたの名前です。

申命記 32:7 昔のことを思い出し、何世代にもわたる年月を考えなさい。あなたの父に尋ねなさい。そうすれば父はあなたに教えてくれるでしょう。あなたの長老たち、そして彼らはあなたに告げるでしょう。

神は私たちの信頼と忠実に値するお方です。

1. 何世代にもわたって神の忠実さを思い出す

2. 不確実な時代に神を信頼するという選択

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 118:8-9 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。君主たちを信頼するよりも、主に避難する方がよい。

申命記 32:8 いと高き方は、その相続地を諸国民に分け与えたとき、またアダムの子らを分けたとき、イスラエルの子の数に応じて民の境界を定められた。

主はイスラエルの子孫の数に応じて国々を分け、境界線を定めました。

1. 神の主権: 国家の境界を理解する。

2. 団結と従順の力: イスラエルの子らに対する神の祝福。

1. 詩篇 147:20: 神はどの国民に対してもそのように扱ったことはありません。また、彼の裁きについては、彼らはそれを知りませんでした。あなたがたは主を讃美します。

2. 創世記 12:3: そして、あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたを呪う者を呪います。そして、あなたによって、地上のすべての家族が祝福されるでしょう。

申命記 32:9 主の分はその民である。ヤコブは彼の相続財産です。

神はイスラエルの民をご自分の相続分および分け前として選ばれました。

1. 選ばれた民に対する神の特別な愛

2. 神の相続物の一部であることの祝福

1. イザヤ書 43:1-7

2. 詩篇 135:4-7

申命記 32:10 彼は砂漠の地、荒野の吠える荒野で彼を見つけた。彼は彼を導き、指示し、彼を目の敵にしていた。

神は私たちの守護者であり、荒れ果てた場所でも私たちを気遣ってくださいました。

1: 神の民に対する愛は季節を問わず変わらない

2: 神の守りと導きに感謝する

1. 詩篇 36:7 - 神よ、あなたの変わらぬ愛はなんと尊いことでしょう。人類の子供たちはあなたの翼の影に避難します。

2. 詩篇 121:5 - 主はあなたの番人です。主はあなたの右手の影です。

申命記 32:11 鷲が巣をかき回し、雛の上を飛び回り、翼を広げ、捕らえ、羽に乗せるように。

私たちの愛情深い親である神は私たちを気遣い、困ったときには熱心に助けてくださいます。

1: 私たちは、いつでも私たちを気遣い、困ったときに助けてくれる愛情深い親として神に信頼することができます。

2: 神の愛は、巣をかき回し、ヒナの上を飛び回り、翼に乗せて育てる、思いやりのあるワシのようなものです。

1: 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

申命記 32:12 このように、主だけが彼を導いたのであり、彼とともに奇妙な神はいなかった。

主だけがイスラエル人を導き、守って下さり、主とともに他に神は存在しませんでした。

1. 私たちを本当に気遣ってくださるのは神だけです - 申命記 32:12

2. 神の保護に頼る - 申命記 32:12

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

申命記 32:13 神は彼を地の高い所に乗らせ、増えた畑を食べるようにした。そして彼は岩から蜂蜜を吸い、火打ち石の岩から油を吸わせました。

神は大地の恵みを享受できるように人間を創造し、岩から採れる蜂蜜と油を人間に与えました。

1. 神の寛大さに感謝する - 申命記 32:13

2. 豊かさの祝福 - 申命記 32:13

1. 詩篇 81:16 - 「彼はまた、最高級の小麦を彼らに与えたはずです。そして、岩から採った蜂蜜でもあなたを満足させたはずです。」

2. イザヤ書 7:15 - 「彼は、悪を退け、善を選ぶことを知るために、バターとはちみつを食べなければなりません。」

申命記 32:14 キネのバター、羊の乳、子羊の脂肪、バシャン種の雄羊、ヤギ、小麦の腎臓の脂肪。そしてあなたはブドウの純粋な血を飲みました。

神が与えてくださる栄養と糧は豊富で寛大です。

1: 神は私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 神の豊かで寛大な備えに感謝します。

1: 創世記 22:14 - 「そしてアブラハムはその場所の名をエホヴァジレと呼んだ。今日まで言われているように、主の山にそれは見えるであろう。」

2: フィリピ 4:19 「しかし、わたしの神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

申命記 32:15 しかし、エシュルンは太り、蹴りました。あなたは脂肪で、太り、脂肪で覆われています。それから彼は自分を造った神を捨て、自分の救いの岩を軽々しく評価した。

エシュルンは傲慢に振る舞い、自分を創造した主を忘れ、救いの岩を軽々しく扱いました。

1. 謙虚になり、私たちの創造主を思い出してください。

2. 私たちの主が与えてくださる救いを軽視しないでください。

1. イザヤ書 40:17-18 - すべての人は草のようであり、その栄光はすべて野の花のようです。草は枯れ、花は散りますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. 詩篇 115:1-2 - 主よ、私たちにではなく、あなたの愛と忠実さのゆえに、あなたの御名に栄光がありますように。

申命記 32:16 彼らは異邦の神々によってイエスをねたみ、忌まわしい事柄によってイエスを怒らせた。

イスラエルの人々は、奇妙な神々や忌まわしいものを崇拝することで、神の嫉妬と怒りを引き起こしました。

1: 神は聖なるお方であり、私たちが偽りの神々を崇拝することを容認されません。

2: 私たちは唯一の真の神に忠実であり続けるよう常に努力しなければなりません。

1: イザヤ書 45:5-6 わたしは主であり、わたしのほかに神はありません。あなたが私を知らなくても、人々が日の昇り西から、私以外に誰もいないことを知ることができるように、私はあなたに備えます。わたしが主であり、他にはいません。

2: 出エジプト記 20:3 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。

申命記 32:17 彼らは神ではなく悪魔に犠牲をささげました。彼らが知らなかった神々に、新しく現れた、あなたたちの先祖が恐れなかった新しい神々に。

イスラエルの人々は聞いたこともない神々に犠牲を捧げましたが、彼らの先祖はこれらの新しい神々を恐れませんでした。

1. 私たちが仕えている神を知る: 主を認識し敬うことの重要性

2. 私たちのルーツを思い出す: 先祖から学び、その間違いを避けることの重要性

1. イザヤ書 45:5-6 わたしは主であり、わたしのほかに神はありません。あなたは私を知りませんが、私はあなたに装備します、

2. 詩篇 78:10-11 彼らは神の契約を守らず、神の律法に従って歩むことを拒否しました。彼らは彼が何をしたのか、彼が彼らに見せてくれた奇跡を忘れていました。

申命記 32:18 あなたを生んだ岩について、あなたは無思慮で、あなたを形作った神のことを忘れています。

申命記 32 章 18 節の一節は、神が創造した人々によって神がどのように忘れ去られているかについて語っています。

1.「神は永遠に忠実です」

2.「神を忘れる危険性」

1. 詩篇 103:13 - 「父がその子たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。」

2. イザヤ書 43:1 - 「しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを形づくった方、イスラエルよ、恐れるな、わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名を呼んだ、あなたはわたしのものだ」 。」

申命記 32:19 主はそれを見て、息子たちと娘たちの挑発のゆえに、彼らを憎まれた。

神はご自分の民の行動を見て、彼らがご自分の息子や娘たちを挑発したために不快に思いました。

1. 挑発の力: 私たちの行動が他人にどのような影響を与えるか

2. 神の子供たちを軽視することの危険性

1. ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされないでください。神は嘲られることはありません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取るのです。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取りますが、自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取ります。」御霊に種を蒔けば、御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. マタイ 7:12 ですから、あなたが他人にしてほしいと思うことはすべて、他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

申命記 32:20 そして彼は言った、「私は彼らから顔を隠します。彼らの最後がどうなるか見てみましょう。彼らは非常に臆病な世代であり、信仰のない子供たちだからです。」

この聖句は、反逆的な世代の信仰の欠如を強調しています。

1: 主は私たちの不信仰な世代を見ておられる

2: 神の子として、私たちは信仰を持たなければなりません

1: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2: ヤコブ 2:17 - 「ですから、行いがなければ信仰もまた、それ自体では死んだものです。」

申命記 32:21 彼らは私を神ではないものに対して嫉妬させました。彼らは自分たちの虚栄心で私を怒らせた。そして私は彼らを民ではない者たちへの嫉妬に駆り立てるだろう。愚かな国民に対して彼らを怒らせてやる。

申命記のこの節は、イスラエル人の偶像礼拝とその後の懲罰に対する神の憤りを明らかにしています。

1. 偶像崇拝の結果: 神がご自身の民をどのように懲らしめるか。

2. 偽りの神を崇拝することの愚かさ: 信者への警告。

1. 箴言 21:2 - 人のあらゆる道はその人の目には正しい、しかし主は心を熟考される。

2. エレミヤ 10:14 - すべての人は、自分の知識において野蛮です。すべての創始者は、彫られた像に当惑しています。なぜなら、彼の溶けた像は偽りであり、それらには息がないからです。

申命記 32:22 というのは、私の怒りによって火が燃え上がり、最低の地獄まで燃え上がり、その増大で地を焼き尽くし、山の基礎を燃やすからです。

主の怒りは火となって解き放たれ、地獄まで燃え上がり、地球とその住民を焼き尽くします。

1: 私たちは主の義なる怒りの結果に苦しまないように、常に主の前で謙虚さを保ち、主の警告に耳を傾けなければなりません。

2: 私たちは、神が主導権を握っており、最終的に最後の言葉を持っておられることを常に覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 4:6-7 「だから、神に従いなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。」

2: イザヤ書 55:6-7 - 「主が見いだされるうちに主を求め、近くにおられるうちに主を呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。彼は主のもとに立ち帰りましょう。そうすれば主は主に戻ります。」彼には憐れみを与えるだろう。」

申命記 32:23 わたしは彼らに悪戯を重ねます。私は彼らに私の矢を費やします。

神は、神に従わない者たちに悪戯の矢を送って罰すると宣言しています。

1.「神の怒り: 不従順の結果」

2. 「苦しみの目的: 申命記 32:23 についての考察」

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. 詩篇 37:13-14 - 「主は悪人を笑います。彼らの日が来ることを知っているからです。悪人は剣を抜き、弓を曲げて貧しい人々や貧しい人々を倒し、正しい道を歩む人々を殺します。 」

申命記 32:24 彼らは飢えで焼かれ、燃えるような熱と激しい滅びで焼き尽くされるであろう。わたしはまた獣の歯を彼らに送り、土の蛇の毒を与える。

神はご自分に従わない者たちを罰し、飢え、暑さ、そして激しい破壊に苦しめられます。彼はまた、獣の歯と蛇の毒を送って彼らを苦しめます。

1.「神の力: 不従順が意味するもの」

2.「神の報い：罪の結果と向き合う」

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者を恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れなさい。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

申命記 32:25 外の剣と内なる恐怖は、若者と処女を滅ぼし、乳飲み子も白髪の男を滅ぼすであろう。

神の正義の剣は老若男女問わず、全ての人に滅びをもたらす。

1. 神の裁きの必然性

2. 神の正義の普遍性

1. イザヤ書 26:20-21 - 来て、私の民よ、あなたの部屋に入り、あなたの周りのドアを閉めてください。憤りが過ぎ去るまで、少しの間、いわば身を隠してください。なぜなら、見よ、主はその咎のために地上の住民を罰するために彼の代わりに来られるからである。地球もまた彼女の血を明らかにし、もはや殺された彼女を覆うことはないであろう。

2. 黙示録 20:12-15 - そして私は、小さい者も大きい者も、死者たちが神の前に立っているのを見た。そして、本が開かれました。そして、別の本が開かれました。それは、命の本です。そして、死者は、その行いに従って、本に書かれた事柄から裁かれました。そして海はその中にいた死者を放棄した。そして死と地獄は彼らの中にいる死者たちを救い出し、彼らはすべての人をその行いに応じて裁いた。そして死と地獄は火の湖に投げ込まれました。これで二度目の死です。そして、いのちの書に書かれていない者は誰でも火の湖に投げ込まれました。

申命記 32:26 わたしは言った、「わたしは彼らを隅っこに追い散らし、人々の間から彼らの記憶をなくさせよう。」

神は人々の間から神の民を散らし、記憶を失わせると宣言されました。

1. 神の主権: 申命記 32:26 の研究

2. 神の言葉の力: 申命記 32:26 についての考察

1. 申命記 32:26

2. イザヤ書 43:25-26 私、つまり私こそが、私自身のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

申命記 32:27 わたしが敵の怒りを恐れたのは、敵対者が奇妙に行動したり、「わたしたちの手は高く、主がこんなことをなされたわけではない」と言わないようにするためではなかったでしょうか。

この箇所は、たとえ敵の反対に直面したとしても、神の民に対する神の保護と備えについて語っています。

1. 「主の手は高く：逆境に直面しても神の守りに頼る」

2. 「神は反対の真っ只中にも私たちと共におられます：神の配慮と備えを体験してください」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

申命記 32:28 彼らは助言のない国民であり、理解力もありません。

主はイスラエル人には助言も理解力も欠けていると宣言されます。

1.「知恵の必要性」

2.「神の助言を求めることの大切さ」

1. 箴言 1:5-7 - 「賢い人は耳を傾けて学びを深め、洞察力のある人は、ことわざやたとえ話、賢者の言葉や謎を理解するための導きを得ましょう。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしはあなたを愛の目で見ながら助言します。」

申命記 32:29 おお、彼らが賢明であったこと、これを理解していたこと、そして自分たちの最後の結末を考えていたこと。

聖書は、自分の将来について考え、自分の行動の結果を理解するよう勧めています。

1. 「終わりが見えてきた: 将来に備える」

2. 「視点の力: 自分の行動を理解する」

1. ヤコブ 4:13-15

2. 箴言 14:14-15

申命記 32:30 彼らの岩が彼らを売り、主が彼らを黙らせたのでなければ、どうして一人が千人を追いかけ、二人で一万人を逃がすことができようか。

神は力強く、どんな危険からも私たちを守ってくださいます。

1: 私たちには神の力で十分です

2: 主の保護を信頼する

1: イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

申命記 32:31 彼らの岩は私たちの岩とは異なり、私たちの敵自身も裁判官です。

この一節は、私たちの岩が敵の神々とは異なることを強調しています。

1. 神は独特です - 私たちの神は敵の神とは異なり、私たちは神が私たちに力と安全を与えてくださると信頼できます。

2. 私たちの岩はより偉大です - 私たちの岩は敵の神よりも偉大であり、常に私たちを導き、私たちに平和をもたらすためにそこにあります。

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. イザヤ書 8:13-14 - 「全能の主は、あなたが聖なる者とみなすべきお方であり、あなたが恐れるべきお方であり、あなたが恐れるべきお方です。彼は、両者にとって聖なる場所となるでしょう。」イスラエルとユダにとって、彼は人々をつまずかせる石となり、また彼らを堕落させる岩となるであろう。」

申命記 32:32 彼らのぶどうの木はソドムのぶどうの木と、ゴモラの畑のぶどうの木から出たものである。彼らのぶどうは胆汁のぶどうであり、房は苦い。

イスラエル人は神から離れ、彼らに対する罰は厳しくて厳しいものでした。

1: 私たちは神と神の言葉に忠実でなくてはなりません。さもなければ、イスラエル人と同じ結末を迎えることになります。

2: 神は憐れみ深く、私たちが神に立ち返ることを望んでおられます。なぜなら、私たちが悔い改めるなら、神は私たちを赦してくださるからです。

1: イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2: 哀歌 3:22-23 - 私たちが滅ぼされないのは主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

申命記 32:33 彼らのぶどう酒は竜の毒であり、アスプの残忍な毒である。

神は罪の破壊的な力について警告しています。罪はドラゴンの毒やアスプの残忍な毒に例えられます。

1. 罪の結果: 神の意志に背くことの重大さを理解する

2. 神の守りの力: 罪の破壊的な影響から身を守る

1. 箴言 20:1 - 「ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。」

2. 詩篇 118:17 - 「私は死なず、生きて、主の御業を告げ知らせます。」

申命記 32:34 これはわたしの蔵に蓄えられ、わたしの宝の中に封印されているではないか。

神はご自分の宝を蓄えて封印されましたが、その宝の一つが申命記 32章34節です。

1. 神の宝: 申命記 32:34 から学べること

2. 神の富を発見する: 神の宝物を明らかにする

1. 詩篇 139:16 - あなたの目は私の形のない実体を見ました。あなたの本には、そのどれもが、まだ何もなかったときに私のために形成された日々が書かれていました。

2. イザヤ書 45:3 - わたしは暗闇の宝と秘密の場所にある宝物をあなたに与えます。それは、あなたの名を呼んでいるのがイスラエルの神、主であるわたしであることをあなたが知るためです。

申命記 32:35 復讐と償いはわたしに属します。彼らの足はやがて滑るだろう。彼らの災いの日が近づいており、彼らに降りかかる事柄は急いでいるからである。

主だけが復讐と報復を行う権利を持っています。悪人に対する裁きの時は近づいており、彼らは間もなく自分たちの行為の結果を経験するでしょう。

1. 裁く神の主権的権利

2. 悪に対する神の正義

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 詩篇 94:1 - 「主よ、復讐の神よ、復讐の神よ、輝け！ 立ち上がれ、地の審判者よ。高慢な者たちにふさわしい報いを！」

申命記 32:36 なぜなら、主はその民を裁き、彼らの力が失われ、黙っている者も残された者もいないのを見て、その僕たちのために悔い改めるからである。

彼らの力が失われ、すべてがいなくなったとき、主はご自分の民を裁き、その僕たちのために悔い改めます。

1. 主の裁き: 悔い改めへの呼びかけ

2. 主の憐れみ: 喪失時の悔い改め

1. イザヤ書 55:7 - 悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？わたしは人の死を喜ばないからである、と主なる神は宣言される。だから向きを変えて生きてください。

申命記 32:37 そして彼は言う、「彼らの神、彼らが信頼していた岩はどこにいるのか」

主は、人々が自分の代わりに信頼していた神々はどこにいるのかと尋ねます。

1. 「主だけが私たちの信頼に値する」

2.「偽りの神々はどこへ行った?」

1. イザヤ書 45:20 - 「集まって来なさい。諸国民の生き残った者たちよ、集まって近づきなさい。彼らは知識がなく、木の偶像を持ち歩き、救うことのできない神に祈り続けています。」

2. エレミヤ 2:27-28 - 「木に『あなたはわたしの父です』と言い、石に『あなたがわたしを産んだ』と言う者はいます。」彼らは私に背を向け、顔を向けなかったのですが、苦難の時には、「立ち上がって、私たちを救ってください！」と言うのです。しかし、あなたが自分のために作ったあなたの神はどこにいるのですか？」

申命記 32:38 だれが彼らのいけにえの脂肪を食べ、彼らの注ぎのささげ物のぶどう酒を飲みましたか。彼らが立ち上がってあなたを助け、あなたの保護になってください。

この聖句は、人間に頼るのではなく、神に守ってもらうことの大切さを思い出させます。

1.「人間はあなたのために何ができるでしょうか？」

2.「唯一の真の守護者 神」

1.詩篇121：1-2 「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る。天地を造られた主のもとから。」

2. ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、わたしたちは自信を持って、『主はわたしのもの』と言えるのです」助けてください、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？」

申命記 32:39 今、見なさい、私は、私でさえ彼であり、私とともに神はいません。私は殺し、私は生かします。私は傷を負い、私は癒します。私の手から救えるものはありません。

生と死をもたらすことができるのは神だけです。

1. 神の主権と神の手の力

2. 苦しみに直面したときの神への信頼

1. 詩篇 62:11-12 - 神は一度だけ語られました。私はこれを二度聞いたことがあります。その力は神のものです。主よ、慈悲はあなたに属します。あなたはすべての人にその働きに応じて慈しみを与えてくださるからです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

申命記 32:40 わたしは手を天に上げて、「わたしは永遠に生きる」と言います。

神は永遠に生き、その約束は永遠に残ると約束されました。

1. 神の永遠の愛

2. 神の約束の忠実さ

1. 詩篇 100:5 - 「主は善い方であり、その愛はとこしえに続き、その忠実さは代々続くからである。」

2. 哀歌 3:22-23 - 「主の大きな愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

申命記 32:41 もしわたしが光り輝く剣を研ぎ、わたしの手が裁きをつかめば。私は私の敵に復讐し、私を憎む者たちに報います。

神はご自身を不当に扱った人々に正義と復讐を与えておられます。

1: 神は正義の神であり、悪を罰せずにはおられません。

2: 神は愛情深く忠実な神なので、神の完全な正義と憐れみを常に信頼してください。

1: 詩篇 94:1-2 「主なる神よ、復讐が属する神よ、復讐が属する神よ、ご自身を現してください。地の審判者よ、身を上げてください。高ぶる者に報いを与えてください。」

2: ローマ人への手紙 12:19 「愛する人たち、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を委ねなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する』と書いてあるからです、と主は言われる。」

申命記 32:42 わたしはわたしの矢を血に酔わせ、わたしの剣は肉を食い尽くすであろう。そして、敵への復讐の始まりから、殺された人々と捕虜の血でそれを。

神は、敵の血を矢に飲ませ、敵の肉を貪り食う剣によって敵に復讐すると約束しています。

1. 復讐は我にあり: 正義の戦いで神の側につく

2. 神の怒りの力: 天罰を理解する

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 詩篇 94:1 - 主は復讐する神です。復讐する神よ、輝け。

申命記 32:43 国民よ、彼の民とともに喜べ。彼はその僕たちの血に復讐し、敵対者に復讐し、彼の国と民に慈悲深いからである。

主はご自分の民に憐れみを与えながら、しもべたちの血に復讐し、敵対者に復讐を果たされます。

1. 神の正義と慈悲: バランスの中で生きる方法

2. 主の正義と憐れみの計画を喜ぶ方法

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

2. 詩篇 103:8 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、堅実な愛に満ちておられます。

申命記 32:44 モーセとヌンの子ホシェアが来て、民の耳にこの歌の言葉をすべて話した。

モーセは人々に歌の言葉を朗読しました。

1: 私たちはモーセの模範から学び、神の言葉を他の人に伝えるよう霊感を受けることができます。

2: 神の言葉には、私たちを動かし、神に近づける力があります。

1: 詩篇 105:1 「ああ、主に感謝せよ。主の御名を呼び求めよ。その御業を民の中に知らせよ。」

2: テモテ第二 2:15 - 「自分を認められた者、つまり真理の言葉を正しく扱う、恥じる必要のない働き人として神に差し出すように最善を尽くしなさい。」

申命記 32:45 そしてモーセはイスラエル全土に次の言葉をすべて語り終えた。

モーセはイスラエル人への演説を終えました。

1. 神の約束を信頼する - 申命記 32:45

2. 従順への呼びかけ - 申命記 32:45

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. コリント人への第二の手紙 4:16-18 - ですから、私たちは落胆することがありません。私たちの外側の自己は衰えつつありますが、私たちの内側の自己は日々新たにされています。なぜなら、私たちが目に見えるものではなく、目に見えないものに目を向けるとき、この軽い一時的な苦しみは、どんな比較をも超えた永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。なぜなら、目に見えるものは儚いものですが、目に見えないものは永遠だからです。

申命記 32:46 そしてイエスは彼らに言った、「今日、私があなたがたの間で証しするすべての言葉、あなたが子どもたちに守るように命じるこの律法のすべての言葉を心に留めなさい。」

この箇所は、律法のすべての言葉に従い、それを子供たちに教えなさいという神の命令について語っています。

1.「従順な人生を送る」

2.「次世代に神の言葉を教える」

1. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの教えを忘れないでください。しかし、わたしの命令を心に留めておいてください。それはあなたの命を何年も延ばし、あなたに平和と繁栄をもたらすからです。」

2. 箴言 22:6 - 「子供たちは行くべき道を歩み始めなさい。彼らは年老いても、そこから離れることはありません。」

申命記 32:47 あなたにとってそれは無駄なことではありません。それはあなたの人生だからです。そして、このことを通して、あなたがたはヨルダンを越えてそれを手に入れようと、その地での寿命を延ばすでしょう。

神は私たちに、地上での寿命を延ばすために、神の戒めに従って生きなさいと命じておられます。

1. 従順の祝福: なぜ神の命令に従わなければならないのか。

2. 延命の力: 毎日を大切にする。

1. 箴言 3:1-2 「わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心にわたしの戒めを守れ。日の長さ、命の長さ、平安があなたに加わるであろう。」

2. 詩篇 119:133 「あなたの御言葉によって私の歩みを命じてください。どんな不法行為にも私を支配させないでください。」

申命記 32:48 その日、主はモーセに言われた、

神はモーセに語られたその日、モーセに指示を与えられました。

1. 神のタイミングは完璧です

2. 主の戒めを守りましょう

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを行わない者は、その人にとって、それは罪です。」

2. ヨハネ第一 5:2-3 「このことから、私たちが神を愛し、その戒めに従うとき、私たちは神の子たちを愛していることがわかります。なぜなら、私たちが神の戒めを守ること、これが神の愛だからです。そして神の戒めは負担にならないよ。」

申命記 32:49 あなたはこのアバリム山、エリコと対峙するモアブの地にあるネボ山に登ってください。そして見よ、カナンの地をわたしはイスラエルの子らに与えて所有地とする。

神はモーセに、イスラエル人に与えようとしているカナンの地を見るために、モアブの地にあるネボ山に登るよう命じました。

1. 神は約束を守る - 申命記 32:49

2. 信仰に導かれて - ヘブライ人への手紙 11:8-10

1. 申命記 34:1-4

2. ヨシュア記 1:1-5

申命記 32:50 そして、あなたは登る山で死に、あなたの民に集められなさい。あなたの兄弟アロンがホル山で亡くなり、彼の民に集められたように、

モーセはイスラエル人に、アロンがホル山で死んで民と一緒に集められたように、これから登る山で死んで民と一緒に集まるように指示します。

1. 忍耐力 - アロンの例から、信仰を貫くことをどのように学ぶことができるか。

2. 団結の祝福 - 人々と団結することの重要性と、それがいかに私たちを神に近づけるか。

1. ヘブライ 12:1-3 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たち。

2. ローマ 12:5 - ですから、私たちは、多くの人であっても、キリストにあって一つの体であり、個々は互いの部分なのです。

申命記 32:51 それは、あなたがたが、ジンの荒野、メリバ・カデシュの水辺で、イスラエルの子らの中で、わたしに対して罪を犯したからです。あなたがたがイスラエルの子らの中で私を聖別しなかったからです。

神を敬わなかったイスラエルに対する神の罰。

1. 神への敬意と従順を示すことの重要性。

2. 神の命令に対する不従順の結果。

1. 申命記 10:20 - 「あなたの神、主を畏れ、ただ主に仕え、その名によって誓え。」

2. ローマ 8:7 - 「肉に向けられた思いは死ですが、御霊に向けられた思いは命と平和だからです。」

申命記 32:52 しかし、あなたは目の前に土地を見るでしょう。しかし、わたしがイスラエルの子らに与える土地には行ってはならない。

イスラエルの民は約束の地ですが、まだそこに入ることが許されていません。

1. 神の約束: 神はどのようにして言葉を守るのか

2. 待つ忍耐：神のタイミングを信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 10:36 - あなたがたには神のご意志を行った後、約束を受けるために忍耐が必要だからです。

申命記 33 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 33:1-5 は、イスラエルの部族に対するモーセの祝福を示しています。彼は、ヤハウェはご自分の民を祝福し、彼らに律法を与えるためにシナイから来たと宣言します。モーセは神の威厳と神の民への愛を称賛し、イスラエルの王としての神の役割を強調しています。彼は特に各部族に語りかけ、その独自の特徴や歴史的経験に基づいて個別に祝福を宣言しました。

第 2 段落: 申命記 33:6-25 に続き、モーセはイスラエルの残りの部族に祝福を宣言し続けます。彼はユダ、レビ、ベニヤミン、ヨセフ、ゼブルンなどの特定の部族の強さと繁栄を認めています。モーセはまた、ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、イッサカルの各部族が相続と生計に関連する特定の祝福を受けている神の備えについても語っています。

段落 3: 申命記 33 章は、申命記 33:26-29 のモーセによる最後の祝福で終わります。彼は、民を助けるために天を駆け巡る神ヤハウェのような者はいないと宣言します。モーセはイスラエルに、神の永遠の腕の下で彼らは安全であると保証します。彼は彼らの前から敵を追い出すでしょう。この章は、敵が彼らの前にひるむであろう選ばれた国民であるイスラエルの祝福の宣言で終わります。

要約すれば：

申命記 33 章は次のように述べています。

モーセの部族に対する祝福は、特徴に基づいて個別の祝福を与えました。

各部族の強さと繁栄に特有の規定を認める。

神の保護の下での安全の最終的な祝福の保証。

部族に対するモーセの祝福を強調し、特徴に基づいて祝福を個別化しました。

各部族の強さと繁栄に特有の規定を認める。

神の保護の下での安全の最終的な祝福の保証。

この章は、イスラエルの部族に対するモーセの祝福、彼らの強さと繁栄の認識、そして神の保護の下での彼らの安全を確認する最後の祝福に焦点を当てています。申命記 33 章では、モーセはそれぞれの部族の独自の特徴と歴史的経験を認めて、各部族を個別に祝福しています。彼は、ヤハウェはご自分の民を祝福し、彼らに律法を与えるためにシナイから来たと宣言します。モーセは神の威厳と神の民への愛を称賛し、イスラエルの王としての神の役割を強調しています。

申命記 33 章でモーセはイスラエルの残りの部族に祝福を宣言します。彼はユダ、レビ、ベニヤミン、ヨセフ、ゼブルンなどの特定の部族の強さと繁栄を認めています。各部族は、相続と生計に関連する特定の祝福を受けています。モーセはまた、ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、イッサカルの各部族がそれぞれの必要に応じて独自の祝福を受けている神の備えについても語っています。

申命記 33 章はモーセによる最後の祝福で終わります。彼は、民を助けるために天を駆け巡る神ヤハウェのような者はいないと宣言します。モーセはイスラエルに、神の永遠の腕の下で彼らは安全であると保証します。彼は彼らの前から敵を追い出すでしょう。この章は、イスラエルが選ばれた国民であることの祝福の宣言で終わり、その敵は彼らの前にひれ伏すであろう、この国に対する神の保護の確認を表明する。

申命記 33:1 これは、神の人モーセが死ぬ前にイスラエルの子らを祝福した祝福です。

モーセは死ぬ前にイスラエル人に祝福を捧げました。

1. 祝福の力: 神から祝福を与える方法と受け取る方法

2. 祝福の遺産: 将来の世代を祝福する人生を送る方法

1. 詩篇 67:1-2 - 「神が私たちを慈しみ、私たちを祝福し、御顔を私たちに輝かせてくださいますように。あなたの道が地上に知られ、あなたの救いがすべての国民の間に知られますように。」

2. エペソ人への手紙 1:3 - 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあるあらゆる霊的祝福をもって天の領域で私たちを祝福してくださいました。」

申命記 33:2 そして彼は言った、「主はシナイから来られ、セイルから彼らのところに起き上がった。彼はパラン山から輝き、一万の聖徒たちとともに来た。彼の右手から彼らのために激しい律法が発せられた。

モーセは、神はシナイ山から降り、セイルからイスラエルの民のもとに甦ったと宣言しました。それから彼はパラン山から一万人の聖徒たちを連れてやって来て、彼らに右手から燃えるような律法を与えました。

1. 神の栄光: 神の臨在の素晴らしさ

2. 神の義: 神の律法の権威

1. イザヤ書 6:1-3;ウジヤ王が亡くなった年、私はまた、主が高く高く上げられた玉座に座っており、その列車が神殿を埋め尽くしているのを見ました。

2. 出エジプト記 19:16-18。そして三日目の朝、雷鳴と稲妻がとどろき、山には厚い雲がかかり、ラッパの声が非常に大きくなりました。そのため、陣営にいたすべての人々は震えた。

申命記 33:3 そうです、彼は人々を愛していました。彼の聖徒たちはみなあなたの手の中にあり、彼らはあなたの足元に座っていました。誰もがあなたの言葉を受け取るでしょう。

主はご自分の民を愛されており、彼らは神の手の中にあります。彼らは主の足元に座って主の言葉を聞きます。

1. 神の愛: 永遠の贈り物

2. 主の言葉に耳を傾ける

1. 詩篇 103:13-14 父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。なぜなら、神は私たちがどのように形成されるかを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2. ローマ人への手紙 8:35-39 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。トラブル、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣などあるでしょうか？書かれているとおりです：あなたのために、私たちは一日中死に直面しています。私たちは屠殺される羊とみなされるのです。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

申命記 33:4 モーセは、ヤコブの会衆の相続についても、私たちに律法を命じました。

申命記 33:4 のこの一節は、神の律法に従うことの重要性を強調しています。

1: 「信仰の継承: 神の命令に従順な人生を生きるには」

2: 「従順の祝福: 神の道に従う者に対する神の約束」

1: ローマ人への手紙 6:16 「あなたがたは、自分を従順な奴隷として誰かに差し出すなら、死に至る罪の奴隷か、義に至る従順の奴隷であることを知らないのか」 ？」

2: ヨシュア記 1:8 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたはそうすればあなたの道は豊かになり、そうすればあなたは成功するでしょう。」

申命記 33:5 イスラエルの民と部族のかしらが集まったとき、彼はエシュルンの王であった。

モーセはイスラエルの人々に演説し、神がエシュルン部族に代表される彼らの王であると宣言しました。

1. すべての国に対する神の王権

2. 主をあなたの王として信頼する

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. ペテロ第一 5:6-7 - ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを引き上げてくださるでしょう。彼はあなたのことを気にかけているので、あなたの不安をすべて彼にぶつけてください。

申命記 33:6 ルベンは死なずに生きなさい。そして彼の部下が少なくないようにしなさい。

モーセはルベン族が長生きし、数が減らないことを願って彼らを祝福します。

1. 祝福の力: 神の約束は人生をどのように変えることができるか

2. コミュニティの祝福: つながることの重要性

1. ローマ 8:28: そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ピリピ 2:3-4: 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

申命記 33:7 そして、これがユダの祝福である。そして彼は言った、「主よ、ユダの声を聞いてください。そして彼を彼の民のもとに連れてきてください。彼の手で十分にさせてください。ユダの声を聞いてください。」そしてあなたは彼を敵から助けてください。

モーセはユダ族に祝福を与え、彼らに力と敵からの保護を与えてくださるよう神に願います。

1. 神への信仰を通じて逆境を克服する

2. 祈りの力

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

申命記 33:8 そしてレビについて彼は言った、「あなたのトンミムとあなたのウリムを、あなたがマサで証明し、メリバの水で一緒に奮闘したあなたの聖者と一緒にいてください。

神はレビについて語り、マサとメリバで試され挑戦を受けたご自身の選ばれた者と一緒にいるようにトンミムとウリムを命じられました。

1. 神の試練と挑戦に忠実に応答することの重要性。 2. あらゆる試練を乗り越える、神に選ばれた者の力。

1. ヘブライ 11:17-19 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。 2. ヤコブ 1:2-4 さまざまな種類の試練に直面したとき、それをすべて喜びと数えてください。

申命記 33:9 だれが父親と母親に言った、「私は彼を見たことがない」。彼は自分の兄弟たちを認めず、自分の子供たちも知らなかった。彼らはあなたの言葉を守り、あなたの契約を守ったからである。

この箇所は、神の言葉と両親や兄弟との契約に献身的に従う人について描写しています。

1. 献身的な人生: 神の言葉と契約に献身し続ける

2. 従順の祝福: 神との契約を実践する

1. ヘブライ 12:9-11 - そして、神が子供たちとしてあなたたちに語られた励ましの言葉を忘れていませんか？彼は言いました、「わが子よ、主があなたを懲らしめるときはそれを無視しないでください。また、主があなたを正すときも落胆しないでください。」なぜなら、主は愛する人たちを懲らしめ、子どもとして受け入れた人たち一人一人を罰するからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

申命記 33:10 彼らはヤコブにあなたの裁きを教え、イスラエルにあなたの律法を教えます。彼らはあなたの前に香を焚き、あなたの祭壇に全焼のいけにえを置きます。

神の律法は、香と犠牲を捧げることによって教えられ、従うことを意図されています。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 犠牲の力

1. 申命記 33:10

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 ですから、私たちは主によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、主の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

申命記 33:11 主よ、彼の本質を祝福し、その手の働きを受け入れてください。彼に立ち向かう者と彼を憎む者たちの腰を撃ち、彼らが再び立ち上がらないようにしてください。

この箇所は、神のご意志に従って生きる人々に対する神の保護と祝福について語っています。

1. 神の加護の祝福

2. 神の民に対する神の備え

1. 詩篇 91:11 - 「彼はあなたの天使たちに、あなたのすべての道であなたを守るように命じるからです。」

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主を喜ばせるとき、神は敵さえも彼と平和にされる。」

申命記 33:12 またベニヤミンについて彼は言った、「主に愛される者は主によって安全に住むであろう。そうすれば主は一日中彼を覆い、彼は肩の間に住むであろう。

主に愛された者は安全に暮らし、一日中主に守られるでしょう。

1. 私たちの盾である主 - 私たちはどのようにして主の保護に頼ることができるか

2. 全能者の影の中に住む - 神の臨在の中で慰めと安全を見出す

1. イザヤ 25:4 - あなたは貧しい人たちの砦であり、困窮している人々の砦であり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰であったからです。無慈悲な者の息吹は壁を襲う嵐のようなものだからである。

2. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。わたしは主に言います、わたしの避け所であり、わたしの砦、わたしが信頼するわたしの神です。

申命記 33:13 そしてヨセフについて彼は言った、「天の尊いものと露とその下に眠る深みのために、彼の地に主の祝福がありますように。

ジョセフは、天、露、深みからの貴重な贈り物として、この土地に恵まれました。

1. 私たちの生活における神の祝福

2. 受け取った贈り物に対する感謝の心を育む

1. 詩篇 148:7-8 - ドラゴンよ、地とすべての深みから主をほめたたえよ、火と雹。雪と蒸気。嵐の風が彼の言葉を実現しました。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

申命記 33:14 太陽がもたらす貴重な実り、月が生み出す貴重なもののために、

神は太陽と月の贈り物で民を祝福します。

1. 神の祝福: 申命記 33:14 の探求

2. 神の自然の恵みに感謝する

1. 詩篇 148:3-5 - 太陽と月よ、神を讃美せよ。すべての光の星よ、彼を讃美せよ。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

申命記 33:15 また、古代の山々の主なものと、永遠の丘の貴重なものについては、

この一節は、古代の山々の主要なものと、永続する丘の貴重なものについて述べています。

1. 主の豊かな祝福の中で強さを見つける

2. 神の創造の美しさ

1. 詩篇 85:12 - 「そうです、主は良いものを与えてくださいます、そして私たちの土地はその増加をもたらします。」

2. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。」

申命記 33:16 そして、地とその満ち足りた貴重なものと、藪の中に住んでいた者の善意のために、ヨセフの頭と、ヨセフの頭のてっぺんに祝福が来ますように。兄弟たちから引き離された。

神は、兄弟たちから引き離されたイスラエルの子ヨセフを、地の貴重なものと藪の中に住む者の善意で祝福されました。

1. ヨセフに対する神の愛の祝福

2. 家族との別離: ジョセフの物語は私たちに何を教えてくれるのか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 45:4-5 - そこでヨセフは兄弟たちに言った、「わたしに近づいてください。」彼らがそうすると、彼は言いました、「私はあなたの兄弟ヨセフ、あなたがエジプトに売った者です！」そして今、私をここに売ったことで心を痛めたり怒ったりしないでください。神があなたより先に私を送ったのは命を救うためだったからです。

申命記 33:17 彼の栄光は雄牛の初子のようであり、その角は一角獣の角のようです。彼は彼らとともに民を地の果てまで押し進めます。彼らはエフライムの万人であり、彼らは彼らですそれは何千ものマナセです。

神の栄光と力は計り知れず、神の力は比類のないものです。

1. 計り知れない神の栄光

2. 民を団結させる神の主権

1. イザヤ書 40:12-15

2. 詩篇 103:19-22

申命記 33:18 そしてゼブルンについて彼は言った、「ゼブルンよ、喜びなさい。出て行ってください。」そして、イッサカル、あなたの天幕の中にいます。

神はゼブルン部族とイッサカル部族に、それぞれの任務を喜び、旅に信仰を持つようにと指示しています。

1. 主にあって喜ぶ：旅路を信頼する

2. 困難な仕事に喜びを見出す: 神の計画に慰めを得る

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. ローマ 15:13 - 希望の神が、あなたがたを信仰のすべての喜びと平安で満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に満ち溢れますように。

申命記 33:19 彼らは民を山に呼び寄せる。そこで彼らは義のいけにえをささげます。彼らは豊富な海と砂の中に隠された宝を吸い取るからです。

神の民は義の犠牲を捧げ、豊かな海と砂の隠された宝物を受け取るように教えられています。

1. 神の豊かさ: 主から受け取ることを学ぶ

2. 正義の犠牲の意味

1. 詩篇 145:15-16 - 「すべての人の目はあなたを待ち望みます。そしてあなたは、時が来れば彼らに肉を与えます。あなたは手を開いて、すべての生き物の欲望を満たします。」

2. イザヤ書 55:1-2 - 「ああ、渇いている人はみな、お金のない人は水のところに来なさい。来て、買って食べなさい。そうです、来て、お金もお金もなく、ぶどう酒と牛乳を買いなさい。」価格。"

申命記 33:20 また、ガドについて彼は言った、「ガドを拡大する者は祝福されますように。彼はライオンのように住み、頭の冠で腕を引き裂きます。」

神は、ライオンのように住み、頭の冠で腕を引き裂くガドを祝福します。

1.「ガドの強さ」

2.「忠実な者たちに神の祝福がありますように」

1. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。なぜなら、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、高さや深さ、またあらゆる被造物のいかなる力も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

2. 詩篇 91:14-16 - 「彼は私を愛しているからです」と主は言われます。 」

申命記 33:21 そして、彼は最初の部分を自分のために用意しました。なぜなら、そこには立法者の一部に彼が座っていたからです。そして彼は民の頭とともに来て、主の正義を執行し、イスラエルに対して主の裁きを執行した。

モーセは主の律法に従ってイスラエルの民に正義を与えました。

1. 主の律法に従うことにおける正義の重要性

2. 正義への道として主の律法に従う

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 出エジプト記 23:2 - あなたは、多くの人たちと共謀して悪を行ってはならない。また、正義を曲げるために、多くの人たちの側に立って訴訟の証人となってもいけない。

申命記 33:22 また、ダンについて彼は言った、「ダンは獅子の子です。彼はバシャンから飛び降りるでしょう。」

神はダンのことをバシャンから飛び降りるライオンの子として語られました。

1. 神の民の力: 子ライオンの力を利用する

2. 信仰の力：力強くバシャンから飛び出す

1. 詩篇 27:1: 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 40:31: しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

申命記 33:23 そしてナフタリについて彼は言った、「ナフタリよ、好意に満足し、主の祝福に満たされています。あなたは西と南を所有してください。」

神はナフタリに恵みと主の祝福を与え、彼らに西と南を与えた。

1. 神の好意と祝福: 神の善意を受け取り、維持する方法

2. 西と南を所有する: 神が私たちに与えてくれたものを理解する

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたが救われたのは、信仰による恵みによるものであり、これはあなた自身から出たものではありません。行いによるものではなく、神の賜物です。そのため、誰も誇ることができません。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

申命記 33:24 そしてアシェルについて彼は言った、「アシェルに子宝を授けよう。彼を同胞たちに受け入れてもらい、その足を油に浸してもらいましょう。

アシェルは子供に恵まれ、兄弟たちに受け入れられました。彼には贅沢と繁栄の象徴として足を油に浸す特権も与えられました。

1.「神の備え：主の祝福を受け入れる」

2.「神の恩恵と正義の道」

1. 詩篇 133:2 - 「それは、貴重な油が頭の上に流れ、あごひげに流れ落ち、アロンのあごひげに流れ、そのローブの襟に流れ落ちるようなものです。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

申命記 33:25 あなたの靴は鉄と真鍮でなければなりません。そしてあなたの日々に応じて、あなたの力も同様になるでしょう。

この聖句は、日々の困難を乗り越えてくださる神の力を信頼するよう私たちに勧めています。

1. 「私たちの足元にある神の強さ：逆境の時に見つける強さ」

2.「鉄と真鍮：信仰を強く持ち続ける」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

申命記 33:26 あなたの助けと天上の卓越性によって天に乗られるエシュルンの神に匹敵する者はいません。

神は唯一無二で比類のないお方です。彼はいつでも私たちを助けてくれる準備ができています。

1. 必要なときの神の絶え間ない助け

2. 神の独自性と比類のないもの

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

申命記 33:27 永遠の神はあなたの避け所であり、その下には永遠の腕がある。そして神はあなたの前から敵を突き出すであろう。そして「彼らを滅ぼせ」と言うだろう。

永遠の神は、その民にとって避難所であり、保護です。彼は彼らの敵を打ち破り、彼らに勝利をもたらします。

1 - 神は私たちの避難所であり擁護者です

2 - 永遠の神は強大な要塞

1 - 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2 - イザヤ書 25:4 - 「あなたは貧しい人々の強さであり、苦境にある貧しい人々の強さであり、恐ろしい者たちの爆風が嵐のようなとき、嵐からの避難所であり、暑さからの影だったからです。壁に向かって。」

申命記 33:28 そのとき、イスラエルは一人で安全に住むでしょう。ヤコブの泉はトウモロコシとぶどう酒の地の上にあります。彼の天も露を落とすであろう。

イスラエルは、その土地がトウモロコシとワインを供給し、その天が露を降らせて、安全かつ豊かに住むでしょう。

1. 神の民への備えと保護という神の約束

2. すべての必要を神に頼ることを学ぶ

1. 詩篇 4:8 平和のうちに、私は横になっても眠ります。主よ、あなただけが私を安全に住まわせてください。

2. 詩篇 121:2-3 私の助けは天地を造られた主から来ます。神はあなたの足を動かすことを許しません。あなたを守る者は眠りません。

申命記 33:29 イスラエルよ、あなたは幸いです。主に救われた民よ、誰があなたのような者であり、あなたの助けの盾であり、あなたの卓越性の剣です。そしてあなたの敵はあなたに対して嘘つきであることが分かるだろう。そしてあなたは彼らの高き所を踏むであろう。

イスラエルは主によって祝福され、守られており、彼らの敵は彼らに勝つことはありません。

1. 神は私たちの盾であり剣である：私たちの生活における主の力

2. 自信を持って生きる：主の守りを信頼する

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具を身につける

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です

申命記 34 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: 申命記 34:1-4 は、約束の地に対するモーセの最終的な見解を説明しています。神はモーセをネボ山の頂上に連れて行き、そこでヤハウェがイスラエル人に与えると約束した土地全体を見ます。モーセは遠くからそれを見ることを許されましたが、神はモーセに、メリバでの不従順のため、その地に入らないことを告げました。

第 2 段落: 引き続き申命記 34:5-7 では、モーセが 120 歳でネボ山で亡くなったことが記録されています。本文では、神ご自身が非公開の場所にモーセを埋葬したため、彼の埋葬場所がどこにあるのか誰も知らないことが強調されています。イスラエル人はヨシュアが指導者となるまでの30日間、モーセの死を悼みます。

段落 3: 申命記 34 章は、モーセとヤハウェの独特の関係についての考察で終わります。申命記 34:9-12 には、モーセがヨシュアに手を置いたので、ヨシュアは知恵の霊に満たされたと記されています。この聖句は、全イスラエルの前で偉大なしるしと不思議を行い、比類のない力を示したモーセのような預言者が現れなかったことを強調しています。この文書は、モーセが全イスラエルの中でどれほど高く評価され、尊敬されていたかに注目して締めくくられています。

要約すれば：

申命記 34 章は次のように述べています。

モーセがネボ山から約束の地を見た最後の眺め。

モーセの死と埋葬 神はモーセを非公開の場所に埋葬しました。

モーセとヤハウェの独特の関係、預言者および指導者としてのモーセの役割についての考察。

モーセがネボ山から約束の地を見た最後の眺めを強調。

モーセの死と埋葬 神はモーセを非公開の場所に埋葬しました。

モーセとヤハウェの独特の関係、預言者および指導者としてのモーセの役割についての考察。

この章は、約束の地に対するモーセの最後の見方、彼の死と埋葬、そしてヤハウェとの独特の関係についての考察に焦点を当てています。申命記 34 章では、神はモーセをネボ山の頂上に連れて行き、そこでイスラエル人に約束された土地全体を見ます。モーセは遠くから見ることを許されましたが、メリバでの不従順のため、神からその地には入れないと告げられました。

申命記 34 章には、モーセが 120 歳でネボ山で亡くなったことが記録されています。この文書は、神ご自身がモーセを非公開の場所に埋葬したため、モーセの埋葬場所がどこにあるのか誰も知らないと強調しています。イスラエル人は、ヨシュアがリーダーシップを引き継ぐまでの30日間、モーセの死を悼み、あるリーダーから別のリーダーへと厳粛に移行します。

申命記 34 章は、モーセとヤハウェの独特の関係についての考察で終わります。モーセがヨシュアに手を置いたので、ヨシュアは知恵に満たされたと書かれています。この聖句は、全イスラエルの前で偉大なしるしと不思議を行い、比類のない力を示したモーセのような預言者が現れなかったことを強調しています。この文書は、イスラエルの歴史における預言者および指導者としてのモーセの並外れた役割を認識するために、モーセが全イスラエルの間でどれほど高く評価され、尊敬されていたかを指摘して締めくくられています。

申命記 34:1 モーセはモアブの平原からネボの山、エリコと対峙するピスガの頂上まで登った。主は彼にギレアデの全地をダンまで見せ、

モーセはネボの山に連れて行かれ、そこでギレアデの地をダンに案内されました。

1: モーセの経験から、神は常に支配しており、私たちに指示と導きを与えてくださるということを学ぶことができます。

2: たとえ私たちが見知らぬ領域にいると感じるときでも、神は私たちとともにいて、私たちを正しい場所に導いてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守ってくれるでしょう」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

申命記 34:2 ナフタリの全土、エフライムの地、マナセ、ユダの全土、果ての海に至るまで、

神はモーセをイスラエル人の指導者に任命し、彼に約束の地を示しました。

1: 神は私たちをコミュニティのリーダーとして任命しました。私たちはモーセの模範を用いて、人々をより良い未来に導かなければなりません。

2: 私たちは、神が私たちにより良い未来を約束してくださったことを忘れずに、モーセのようにその未来に到達するよう努力しなければなりません。

1: ヨシュア 1:2-6 - 神はヨシュアをモーセの後の指導者に任命し、ヨシュアが従順であれば祝福を約束されました。

2: 申命記 4:6 - 神はモーセに強く勇敢であるように命じ、どこへ行くにも一緒にいると約束されました。

申命記 34:3 南はエリコの谷の平原、ヤシの木の町、ゾアルまで。

この箇所では、南からゾアルに至るエリコ周辺の地域の地理的特徴について言及しています。

1. 約束の地における神の約束の力

2. 信仰によって約束の地を取り戻す

1. ヨシュア記 1:3-5 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」 「ヒッタイトの全地と、日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。あなたの前に立つことのできる者は誰もいない。あなたの神、主があなたを恐れ、彼があなたに言ったとおり、あなたが踏むであろうすべての地にあなたの恐怖が降りかかります。」

2. 申命記 11:24 - 「あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものとなる。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸となる。」

申命記 34:4 すると主は彼に言われた、「これはわたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓って『あなたの子孫に与える』と誓った土地である。わたしはあなたにそれをあなたの目で見させた。だが、そこに行ってはいけません。

神はアブラハム、イサク、ヤコブの子孫に約束の地を与えると約束され、モーセはそこを見ることは許されましたが、入ることは許されませんでした。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 神への従順の重要性

1. 創世記 12:1-7 - アブラハムに対する神の約束

2. ヘブライ 11:8-10 - 神の約束に従うアブラハムの信仰

申命記 34:5 こうして主の僕モーセは、主の言葉どおりモアブの地で死んだ。

主の僕モーセは、主の御心に従ってモアブで亡くなりました。

1: たとえそれが難しい場合でも、私たちは神の御心を受け入れるべきです。

2: 神が私たちを決して見捨てないという事実に、私たちは慰めを得ることができます。

1: イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2: ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

申命記 34:6 そして、彼はベテペオルに臨むモアブの地の谷に葬られたが、今日に至るまで彼の墓を知る者はいない。

モーセは亡くなり、モアブの谷に埋葬されましたが、彼の墓は今日まで知られていません。

1. イエス・キリストの福音: 未知の中に命を見つける

2. モーセの遺産: 不確実性に直面した忠実さの一例

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

申命記 34:7 モーセは百二十歳で死んだ。彼の目はかすみもなければ、自然の力も衰えなかった。

モーセは充実した人生を終えました。彼は死ぬまでまだ体力があり、視力も鮮明でした。

1. 充実した人生を送る

2. 力強さと明晰さをもって人生を終える

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 90:12 ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

申命記 34:8 イスラエルの人々はモアブの平原で三十日間モーセのために泣きました。こうしてモーセのために泣き嘆き悲しむ日々は終わりました。

モーセはイスラエル人によって30日間にわたって深く悲しまれました。

1: 神は悲しみに暮れている私たちを慰めてくださいます。

2: モーセの遺産から学ぶことができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、『わたしは決してあなたを離れず、見捨てない』と言われたからです。だから、わたしたちは自信を持って『主はわたしのもの』と言えます。」助けてください、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？

申命記 34:9 ヌンの子ヨシュアは知恵の霊に満ちていた。モーセが彼の上に手を置いたからである。イスラエルの人々は彼の言うことを聞き、主がモーセに命じられたとおりにした。

モーセがヨシュアに手を置くと、イスラエルの民は主の命じられたとおりに彼に従いました。

1. 従順によるリーダーシップの力

2. 知恵の精神を受け入れる

1. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. ヤコブ 3:13 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。そのことを彼らの良い生活、知恵から来る謙虚さの中で行う行為によって示してもらいましょう。

申命記 34:10 イスラエルには、主が面と向かって知っていたモーセのような預言者は現れなかった。

モーセはイスラエル人をエジプトから導くために神に選ばれた、比類のない預言者でした。

1. 神は、喜んで従う者たちに特別な恵みを示します。

2. モーセの神への忠実さの模範から学ぶことができます。

1. 民数記 12:7-8 - 「主はモーセに言われた、『さあ、わたしの言葉を聞いてください。もしあなたたちの中に預言者がいるなら、主であるわたしは、幻の中で彼に自分を知らせ、また幻の中で彼に語りかけます』夢を見なさい。わたしのしもべモーセはそうではなく、わたしの家中どこでも忠実なのです。」

2. ヘブライ人への手紙 11:24-26 - 「信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の子と呼ばれることを拒否しました。罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦しみに苦しむことを選びました。」季節; キリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富とみなした: 彼は報酬の報いを尊重していたからである。」

申命記 34:11 主がエジプトの地でファラオとそのすべての家臣、およびその全土に行わせるために彼を遣わされたすべてのしるしと不思議において、

モーセはファラオとその民に神の力を示すために、エジプトで多くの奇跡的なしるしや不思議を行いました。

1: エジプトでのモーセの奇跡的な行為を通して示された神の力の強さを私たちは知ることができます。

2: たとえ巨大な反対に直面しても、私たちはどんな状況でも克服できるよう助けてくれる神の力を信頼することができます。

1: エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりするすべてよりもはるかに豊かに行うことができる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に。アーメン。

2: マタイ 17:20 - イエスは彼らに言った、「あなたがたの信仰が薄いからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

申命記 34:12 そして、その力強い手と、モーセが全イスラエルの前に示したあらゆる大きな恐怖の中で。

モーセは危険に直面しても強さと勇気を示し、イスラエル全土を鼓舞する偉大な指導者でした。

1. リーダーシップの強さ: 自信と勇気を持ってリーダーシップを発揮する方法

2. 恐れるな：信仰をもって困難を克服する

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

ヨシュア記 1 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 1:1-9 は、モーセの死後、ヨシュアのリーダーシップの始まりを示しています。神はヨシュアに語りかけ、イスラエルの民を約束の地に導く際に強く勇敢になるよう励まします。神はモーセに約束したように、彼らが足を踏み入れるすべての場所を彼らに与えると約束します。イエスはヨシュアに、昼も夜も律法を黙想し、律法に忠実に従うように指示しました。神はヨシュアにご自分の臨在を保証し、恐れたり落胆したりしないように命じられます。

第 2 段落: 引き続きヨシュア記 1 章 10-15 節で、ヨシュアは民の役人たちに語りかけ、3 日以内にヨルダン川を渡ってカナンに入る準備をするように指示しています。彼は、神がこの土地を彼らに与えたこと、彼らの妻、子供、家畜が相続財産を得るまで安全に残されることを思い出させます。ルベン人、ガド人、そしてマナセの半部族は、ヨシュアの指導力への支持を誓います。

段落 3: ヨシュア記 1 章は、ヨシュア記 1:16-18 の人々からの返答で終わります。彼らはモーセの後継者ヨシュアとヤハウェご自身の両方に従うことを約束します。彼らは、ヨシュアの命令に反逆した者は死刑に処されると宣言します。人々はジョシュアに、彼の指導の下でのイスラエル人の団結を反映して強く勇敢になるよう促して、自分たちの決意を確認します。

要約すれば：

ヨシュア記 1 章は次のように述べています。

ヨシュアに対する神の励ましは、強く勇敢でありなさい。

約束の地に入る手順は、神の律法について黙想することです。

国民の反応は服従と支持を誓う。

ヨシュアに対する神の励ましを強調し、強く勇敢になりなさい。

約束の地に入る手順は、神の律法について黙想することです。

国民の反応は服従と支持を誓う。

この章は、ヨシュアがリーダーシップを担う際の神の励まし、約束の地に入る指示、そして従順と支援を肯定する人々の反応に焦点を当てています。ヨシュア記 1 章で、神はヨシュアに語りかけ、イスラエルの民を約束の地に導くときに強く勇敢になるようにと勧めています。神はヨシュアに神の臨在を保証し、彼らに敵に対する勝利を与えると約束します。イエスはヨシュアに昼も夜も律法について黙想するよう指示し、忠実な従順の重要性を強調しています。

引き続きヨシュア記 1 章では、ヨシュアは民の役人たちに語りかけ、三日以内にヨルダン川を渡ってカナンに入る準備をするように指示しています。彼は、神がモーセに約束したようにこの土地を彼らに与えられたことを彼らに思い出させます。ルベン人、ガド人、そしてマナセの半部族は、イスラエル人の間で一致団結してヨシュアのリーダーシップを支持することを誓います。

ヨシュア記 1 章は人々からの返答で終わります。彼らはモーセの後継者ヨシュアとヤハウェご自身の両方に従うことを約束します。彼らは、ヨシュアの命令に反逆する者は誰であれ、彼の指導の下での忠誠と服従のしるしとして死刑に処すると宣言します。人々はヨシュアに、約束の地を手に入れるという決意におけるイスラエル人の一致団結の表現として、強く勇敢になるよう促して、自分たちの決意を確認します。

ヨシュア記 1:1 主のしもべモーセの死後、主はモーセの大臣ヌンの子ヨシュアに言われた、

モーセの死後、神はヨシュアを指導者に呼びます。

1. 神は私たちの人生に目的を持っており、常に管理しておられます。

2. 私たちは神の呼びかけに忠実で従順であり続けるべきです。

1. イザヤ書 43:1-7 - 私たちの生活における神の力と備え。

2. エペソ人への手紙 2:10 - 私たちは良い行いをするために造られました。

ヨシュア記 1:2 私の僕モーセが死んだ。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員よ、このヨルダンを越えて、わたしが彼らに、さらにはイスラエルの子らに与える土地に行きなさい。

モーセが亡くなり、神はヨシュアを彼の代わりにイスラエルの民を約束の地に導くよう呼びかけています。

1.「強くて勇気を持って：神の呼びかけに従う」

2.「神の約束 新たな冒険」

1. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは成長した後、ファラオの娘の息子として知られることを拒否しました。彼は罪のつかの間の喜びを楽しむよりも、神の民とともに虐待されることを選びました。彼はキリストのための恥辱をエジプトの宝よりも価値があるとみなした。なぜなら彼は自分への報いを見据えていたからである。

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことは忘れてください。過去にとらわれないでください。ほら、新しいことやってるよ！今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

ヨシュア記 1:3 モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

神はヨシュアに、カナンの地を征服するための力と勇気を与えると約束されました。

1. 神の約束は、状況に関係なく常に果たされます。

2. 私たちは、与えられたどんな任務も達成するために、神の力に頼ることができます。

1. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

2. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

ヨシュア記 1:4 荒野とこのレバノンから、大河、ユーフラテス川、ヒッタイト人の全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。

神は荒野とレバノンからユーフラテス川と大海に至るカナンの地をイスラエルの民に約束されました。

1. 神の土地に関する約束: 神の民に物を与えるという神の忠実さ。

2. 荒野での忍耐: 人生の困難にもかかわらず、信仰を持って前進するよう信者を励まします。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:1-4 - 「主は私の羊飼い。私は望まない。主は私を緑の牧草地に寝かせてくれる。主は私を静かな水辺に導いてくださる。主は私の魂を回復してくださる。主は私を義の道に導いてくださる。彼の名前のためだ。」

ヨシュア記 1:5 あなたの一生の間、あなたの前に立つことのできる人は誰もいないでしょう。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたとともにいます。私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。

神はモーセと同じように、ヨシュアとともにいて、決して離れたり見捨てたりしないことを約束しています。

1. 神の約束を信頼する

2. 信仰によって恐怖を克服する

1. ヘブライ 13:5-6 - あなたが持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 1:6 強く勇敢であれ。わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地を、あなたはこの民に相続地として分け与えるであろう。

神への奉仕において強く勇敢になってください。

1: 神は私たちに、神の御心を追い求め、神に仕えるために強く勇敢になるよう求めています。

2: たとえ状況が困難に見えるときでも、私たちは神に従順であり、神を信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨシュア記 1:7 ただ、あなたは強く勇敢でありなさい。それは、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行うことです。右にも左にも曲がってはなりません。そうすれば、あなたはどこにいても繁栄することができます。得た。

神はヨシュアに、モーセの命令をすべて守り、どこに行っても成功できるように、強くて勇気を持つようにと指示しました。

1.「強く、勇気を持って、繁栄への道」

2.「神の言葉に従うことの大切さ」

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。恐れることはありません。彼らを恐れてはいけません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりされません。」 」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

ヨシュア記 1:8 この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

この一節は、読者に、成功するために法の本を手元に置き、昼も夜も黙想するよう勧めています。

1. 神の言葉を黙想する: 繁栄への道

2. 法の力: 服従を通じて成功を達成する

1. 詩篇 1:2 - 「しかし、彼の喜びは主の律法であり、その律法を昼も夜も黙想している。」

2. マタイ 4:4 - 「しかしイエスは、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてあると答えた。

ヨシュア記 1:9 わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

神は私たちに、どこへ行っても神が共におられるので、強く勇敢であり、恐れないようにと命じておられます。

1. 神の力と勇気の約束 - ヨシュア記 1:9

2. 私たちがどこへ行っても神は私たちと共におられます - ヨシュア記 1:9

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

ヨシュア記 1:10 そこでヨシュアは民の役人たちに命じて言った。

ヨシュアは役人たちに、イスラエルの民が旅の準備をし、強く勇敢であるように命じました。

1. 困難に直面しても勇敢で強くありなさい。

2. 主にあって勇気を出して目標を追求してください。

1. ヘブル人への手紙 13:6 「だから、私たちは自信を持って言えます。『主は私の助け主です。私は恐れません。人は私に何ができるでしょうか。』

2. ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

ヨシュア記 1:11 軍勢を通り抜けて、民に命じて言った、「食料を備えなさい。三日以内に、あなたがたはこのヨルダンを渡り、入ってその土地を所有しなければならないからである。あなたの神、主がそれを所有するためにあなたに与えられる土地である。

主はイスラエルの民に、約束の地を手に入れるためにヨルダン川を渡る三日間の旅の準備をするよう命じられます。

1.「ヨルダン川を渡る：信仰の一歩」

2. 「神の民に対する神の約束: 土地の所有」

1. 申命記 31:3-6

2. ヨシュア記 4:19-24

ヨシュア記 1:12 そして、ルベン人、ガド人、およびマナセの部族の半数にヨシュアはこう言った。

ヨシュアはルベン人、ガド人、そしてマナセ部族の半数に語りかけました。

1. 団結の力: 協力して成功に導く方法

2. ジョシュアのリーダーシップ: 勇気と信仰の人生を送る

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. ヘブライ 11:1-さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。

ヨシュア記 1:13 主のしもべモーセがあなたに命じた言葉を思い出しなさい、『あなたの神、主はあなたに休息を与え、この地をあなたに与えられた』。

モーセはイスラエル人に、主が彼らに休息とカナンの地を与えてくださったという主の言葉を思い出すように命じました。

1. 困難の中でも神を信頼する

2. 神の約束に頼る

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 1:14 あなたの妻、幼子、家畜は、モーセがあなたに与えたヨルダン川のこちら側の地に残るであろう。しかし、あなたがたは武装したすべての勇敢な兄弟たちの前を通り、彼らを助けなければなりません。

イスラエル人は家族と家畜を残して武器だけを携えてヨルダン川を渡り、同胞を助けるよう命じられています。

1. 信仰による勇気: 困難な時に神から力を得る

2. 団結の力: 一致のための神の計画を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨシュア記 1:15 主があなたがたに与えられたように、あなたの兄弟たちに休息を与え、あなたの神、主が与えられる土地を彼らも所有するまでは、あなたがたは自分の所有地に帰って、それを享受しなければならない。主のしもべモーセは、日の出に向かってヨルダンのこちら側をあなたに与えました。

主はイスラエルの兄弟たちに休息と土地を与え、そうして初めて彼らはモーセがヨルダン川の東側に与えた土地を楽しむことができるのです。

1. 主を信頼する: たとえ前途が不確かな場合でも、私たちは主が備えてくださると信頼すべきです。

2. 心の所有物: 私たちの真の所有物は主から与えられるものであり、私たちはそれを何よりも大切にすべきです。

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

ヨシュア記 1:16 そこで彼らはヨシュアに答えて言った、「あなたが私たちに命じられたことはすべて私たちに行います。あなたが私たちを遣わされるところならどこへでも、私たちは行きます。」

イスラエルの人々は、神が命じられたところにはどこにでも従うことを約束しました。

1: 神に従うことは、神への信仰と信頼のしるしです。

2: 私たちは神が導いてくださるところならどこへでも進んで行くべきです。

1: ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2: ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

ヨシュア記 1:17 私たちがすべてのことにおいてモーセの言うことを聞いたように、私たちもあなたの言うことを聞きます。モーセとともにあったように、あなたの神、主だけがあなたとともにおられます。

イスラエルの人々は、モーセに従ったのと同じようにヨシュアに従うことを約束し、主がモーセとともにおられたように、ヨシュアとともにおられるようにと祈りました。

1. すべてのことにおいて、聞きなさい：私たちの人生に対する神の計画に従う

2. 主の臨在の祝福：神の力に頼る

1. エペソ 6:13-17 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

14 それゆえ、真理の帯を締め、義の胸当てを着けて立ちなさい。

15 そして、足の靴として、平和の福音によって与えられる備えを履いてください。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。 10 ですから、私はキリストのゆえに、弱さ、侮辱、困難、迫害、災難に甘んじています。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

ヨシュア記 1:18 あなたの戒めに反抗し、あなたの命令にすべて従わない者は、必ず殺されます。ただ強くて勇気のある者でなければなりません。

ヨシュア記 1 章 18 節は、神の命令に従い、強く勇敢であり続けるようにと民に教えています。

1.「従順は祝福をもたらす：神の言葉に忠実に生きる」

2.「正しいことをする勇気：神の力を受け入れる」

1. 申命記 30:16-20 - 「今日、わたしはあなたに命じます。あなたの神、主を愛し、主に従って歩み、主の命令、法令、律法を守りなさい。そうすればあなたは生きて増え、主はあなたの神になります。」あなたが所有しようとしている土地において、神はあなたを祝福してくださいます。

17 しかし、もしあなたの心が離れて従順でなくなり、他の神々にひれ伏して礼拝することに惹かれるなら、

18 私は今日あなたに宣言します。あなたは必ず滅ぼされるでしょう。あなたがヨルダン川を渡って入って所有しようとしている土地では長くは生きられないでしょう。

19 今日、私は天と地をあなたに対する証人として呼び、生と死、祝福と呪いをあなたの前に置きます。今、あなたとあなたの子供たちが生きられるように、人生を選択してください

20 それは、あなたがあなたの神、主を愛し、その御声を聞き、主をしっかり保つためである。主はあなたの命であり、あなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓った土地であなたに何年も与えてくださるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 2 この世の型に従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善であり、喜ばれ、完全なご意志であるかをテストし、承認することができるでしょう。

ヨシュア記 2 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 2:1-7 では、エリコに住む売春婦ラハブの物語が紹介されています。ヨシュアは土地を偵察するために二人の斥候を送り、彼らは避難するためにラハブの家に入ります。エリコの王はこれらのスパイの存在を知り、彼らを捕まえるために人を送ります。しかし、ラハブはスパイたちを屋根に隠し、スパイたちはすでに街を去ったと言って王の使者を欺きます。彼女は、イスラエルの征服を通して示された主の力と救出を認めることによって、主への信仰を明らかにしています。

第 2 段落: ヨシュア記 2:8-21 の続きで、ラハブはスパイと契約を結びます。彼女は、イスラエルがエリコを征服するとき、自分と家族の命を助けてほしいと願います。スパイたちは、攻撃中に家の中に人を傷つけないように部隊へのしるしとして、彼女が窓から緋色の紐を吊るすという条件で彼女の要求に同意した。スパイたちはラハブに自分たちの安全を確保する方法を指示します。

第 3 段落: ヨシュア記 2 章は、ヨシュア記 2:22-24 で二人のスパイがヨシュアのもとに戻ったことで終わります。彼らは彼に報告し、ラハブとの出会いを共有し、神が確かにエリコに対する勝利を与えてくれたことを確認しました。彼らは、エリコの人々が恐れに襲われているのは、紅海の裂け目や他の王たちに対する勝利といったイスラエルのためのヤハウェの力強い行為を聞いたためであると証言しています。この報告を聞いたヨシュアは勇気づけられ、イスラエルを戦いに導く準備ができています。

要約すれば：

ヨシュア記 2 章では次のことが示されています。

イスラエル人のスパイを匿うラハブの紹介。

ラハブとスパイの間の保護を求める契約。

ジェリコの人々の恐怖を報告するスパイの帰還。

イスラエル人のスパイを匿うラハブの導入を強調。

ラハブとスパイの間の保護を求める契約。

ジェリコの人々の恐怖を報告するスパイの帰還。

この章は、イスラエルのスパイを保護する売春婦ラハブの登場、ラハブとスパイの間で交わされた保護のための契約、そしてエリコの人々の間の恐怖についての報告を伴うスパイの帰還に焦点を当てています。ヨシュア記 2 章では、ヨシュアは土地を偵察するために二人のスパイを送り、彼らは避難するためにラハブの家に入ります。エリコの王は彼らの存在を知り、彼らを捕まえるために人を送ります。しかし、ラハブはスパイたちを屋上に隠し、王の使者たちをもう去ったと言って欺きます。

ヨシュア記 2 章に続き、ラハブは斥候たちと契約を結びます。彼女は、イスラエルがエリコを征服するとき、自分と家族の命を助けてほしいと願います。スパイたちは、攻撃中に家の中に人を傷つけないように部隊へのしるしとして、彼女が窓から緋色の紐を吊るすという条件で彼女の要求に同意した。彼らは安全を確保するための指示を提供します。

ヨシュア記 2 章は、二人のスパイがジョシュアのもとに戻ってくることで終わります。彼らは彼に報告し、ラハブとの出会いを共有し、神が確かにエリコに対する勝利を与えてくれたことを確認しました。彼らは、紅海の裂け目や他の王たちに対する勝利といったイスラエルのためのヤハウェの力強い行為を聞いたため、恐怖が人々を捉えたと証言しています。この報告を聞くと、ヨシュアは励まされ、イスラエルを戦いに導く準備ができています。これは、イスラエルを征服に備えさせた神の忠実さの証です。

ヨシュア記 2:1 ヌンの子ヨシュアは、密かに偵察するためにシッティムから二人の人を遣わして、「エリコまでその地を見に行ってください」と言った。そこで彼らは行って、ラハブという名の遊女の家に入り、そこに泊まった。

ヨシュアはエリコの地を偵察するために二人の男を送りました。彼らは売春婦であるラハブの家に滞在しました。

1. 信仰の力：困難な状況にもかかわらず神を信頼するラハブの例。

2. 奉仕の生活を送る: スパイに対するラハブの無私無欲のもてなし行為は、彼女自身の人生と周囲の人々の人生にどのような影響を与えたか。

1. ヘブライ 11:31 - 「信仰によって、売春婦ラハブはスパイを歓迎したので、不従順な者たちと一緒に殺されませんでした。」

2. ヤコブ 2:25 - 「同様に、売春婦のラハブでさえ、スパイたちに宿を与え、彼らを別の方向に追いやったときの行いを義とみなされたのではありませんか。」

ヨシュア記 2:2 エリコの王にこう言われた、「見よ、イスラエルの人々が今夜、この国を探索するためにここへ来た」。

ジョシュアはエリコに入る前に街を調査するために二人の密偵をエリコに送りました。

1: ジョシュアは、スパイを派遣するという行動に見られるように、エリコに入る計画に関して主を信頼しました。

2: ヨシュアがスパイを送ったことに見られるように、神は常にご自分の民に導きと指示を与えてくださいます。

1: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: エレミヤ 29:11 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っている、と主は言われる、それはあなたを傷つけず繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

ヨシュア記 2:3 そこでエリコの王はラハブに人を遣わして言った、「あなたのところに来て、あなたの家に入っている者たちを連れて来なさい。彼らは国中を捜しに来るからである。」

エリコの王はラハブに、その地域を捜索しているときに彼女の家に来た男たちを提示するようにとのメッセージを送りました。

1. 神はあらゆる状況を制御しており、神が許さないことは何も起こりません。

2. 困難な時であっても、私たちは神が逃げ道を与えてくださることに頼ることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨシュア記 2:4 そこで、女は二人の男を連れて隠し、こう言った、「男たちが私のところに来たのですが、どこから来たのか分かりません。

ヨシュア記 2 章の女性は、二人の男を隠し、どこから来たのかわからないと嘘をつきました。

1. 同情の力: ヨシュア記 2 章の女性はどのように慈悲と勇気を示したか

2. 信仰の力: ヨシュア記 2 章の女性は神への信仰をどのように実証したか

1. ヘブライ人への手紙 11:30 信仰によって、エリコの城壁は約七日かけて取り囲まれた後、崩れ落ちました。

2. ルカ 6:36-37 あなたがたの父も憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深くありなさい。裁くな、そうすればあなたがたは裁かれることはない：罪に定めない、そうすればあなたがたは罪に定められることはない：赦しなさい、そうすればあなたがたは赦されるであろう。

ヨシュア記 2:5 そして、門が閉まる頃、暗くなったので、男たちは出て行った。男たちがどこへ行っても、私には無理だ。急いで追いかけてください。あなたがたは彼らに追いつくからです。

男たちは夜に市門を出て行ったので、人々は彼らを捕まえるために急いで追跡するように言われました。

1. 難しい決断に直面したとき、私たちは迅速に行動し、神を信頼しなければなりません。

2. 私たちは、神が私たちに奉仕を呼びかけたときに、行動を起こす準備ができていなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:11 - 熱心に怠惰になってはならず、霊的に熱心になって、主に仕えなさい。

2. 詩篇 37:23 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。

ヨシュア記 2:6 しかし、彼女は彼らを家の屋根に運び、屋根の上に並べた亜麻の茎で彼らを隠した。

ラハブは二人のスパイを屋根の上、そこに並べてあった亜麻の茎の下に隠しました。

1. 神は、ご自分の王国を促進するために、最も可能性の低い人々を利用することができます。

2. 逆境に直面したときの信念と勇気の力。

1. ヘブライ 11:31 - 信仰によって、娼婦ラハブは斥候たちを平和に受け入れたとき、信じない者たちとともに滅びませんでした。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨシュア記 2:7 そこで人々はヨルダンへの道を渡しの所まで追いかけた。そして、追いかけてきた者たちが出て行くとすぐに門を閉めた。

男たちはスパイたちをヨルダン川まで追いかけたが、彼らが去ると門は閉ざされていた。

1. 私たちの守護者である主: 危険なときに神はどのように私たちを守ってくださるのか

2. より大きな利益のためにリスクを取る: ジェリコのスパイの勇気

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 18:2 主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしが避難する者、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。

ヨシュア記 2:8 そして、彼らが横たわる前に、彼女は屋根の上に彼らのところにやって来た。

ラハブは二人のイスラエル人のスパイを屋根に隠れさせ、彼らが寝る前に彼女は彼らのところにやって来ました。

1. ラハブの信仰の力: ラハブの勇気ある信仰がどのように民の救いにつながったか

2. ラハブのもてなしの例: 神と隣人への愛からおもてなしを実践する

1. ヘブライ 11:31 - 信仰によって、売春婦ラハブは不従順な者たちとともに滅びませんでした。彼女はスパイたちを友好的に歓迎したからです。

2. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

ヨシュア記 2:9 そこで彼女は人々に言った、「主があなたたちに土地を与えてくださったこと、そしてあなたの恐怖が私たちに降りかかり、その地の住民はみなあなたのために気を失ったことを私は知っています。」

エリコ市出身の女性ラハブは、二人のイスラエル人のスパイに、主が彼らに土地を与えられたこと、そしてその地の住民が彼らを恐れていることを知っていると知らせます。

1. 神の計画は勝つ - イスラエル人が約束の地に住むという神の計画が、障害にもかかわらずどのように実現するかに焦点を当てます。

2. 恐怖の力 - 敵を征服するために恐怖をどのように利用できるか、そして私たちが自分の生活の中で恐怖の代わりに信仰をどのように活用できるかを探ります。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

ヨシュア記 2:10 あなたがたがエジプトから出てきたとき、主があなたのために紅海の水をどのように干されたかを私たちは聞いています。また、あなたがたが対岸のヨルダンにいたアモリ人の二人の王、シホンとオグに対してしたことを、あなたは徹底的に滅ぼしました。

イスラエル人がエジプトを出たとき、主は紅海を干上がらせ、イスラエル人はヨルダン川の向こう側でアモリ人の二人の王を滅ぼしました。

1. 主の奇跡的な力

2. 忠実な従順は報われる

1. 出エジプト記 14:21-22 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. 申命記 3:1-7 - それから、私たちは向きを変え、バシャンへの道を上っていきました。すると、バシャンの王オグが、彼とその民全員で私たちに向かって出てきて、エドレイで戦いました。

ヨシュア記 2:11 そして、これらのことを聞くとすぐに、私たちの心は溶け、また、あなたがたのせいで、誰にも勇気が残らなかった。あなたの神、主は、上天と地にある神だからである。下に。

主の偉大さを聞いた後、人々の心は恐れで溶け、もはや彼らに逆らう勇気はありませんでした。

1. 神は私たちが直面するどんなものよりも偉大です - ヨシュア記 2:11

2. 勇気は神を知ることから生まれる - ヨシュア記 2:11

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられた。そして彼の王国はすべてを支配します。

2. イザヤ書 45:18 - 天を創造された主はこう言われる。地球を形成し、それを造られたのは神ご自身です。神はそれを確立し、それを創造したのは無駄ではなく、人が住むためにそれを形作った。わたしは主である。そして他には何もありません。

ヨシュア記 2:12 そこで、今、私はあなたに祈ります。私があなたに親切にしたのですから、あなたがたも私の父の家に親切を示し、私に真実の証を与えてくださるよう、主に誓ってください。

ジョシュアと二人のスパイは、ジョシュアの家族に親切を示すよう主に誓って女性に頼みます。

1: 神は私たちに、他人に優しさを示すよう呼びかけています。

2: たとえ困難なときでも、優しさを示すという約束を守るべきです。

1: ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2: 箴言 3:3 - 愛と忠実さを決してあなたから離れないようにしましょう。それを首に巻き、心の板に書きましょう。

ヨシュア記 2:13 そして、あなたがたが私の父、母、兄弟、姉妹、そして彼らの持ち物すべてを生かし、私たちの命を死から救ってくださいますように。

この箇所は、ラハブがイスラエルのスパイたちに、自分が助けてくれたように家族を死から救ってほしいと願ったことについて語っています。

1. 神はご自分に忠実な者に対して忠実です - ヨシュア記 2:13

2. 神に対するラハブの勇気ある信仰 - ヨシュア記 2:13

1. ローマ人への手紙 10:11 - 「聖書には『彼を信じる者は恥をかかされることがない』と書いてあるからです。」

2. ヘブライ 11:31 - 「信仰によって、売春婦ラハブは不従順な者たちと一緒に滅ぼされませんでした。彼女はスパイたちを友好的に歓迎したからです。」

ヨシュア記 2:14 そこで男たちは彼女に答えた、「もしあなたがたがこれを言わないなら、私たちの命はあなたのものになります。」そして、主が私たちに土地を与えてくださったとき、私たちはあなたに親切かつ誠実に対応するでしょう。

イスラエルの人々は、ラハブとその家族の安全と引き換えに自分の命を差し出すことで、神との契約への忠誠を示しました。

1. 神とイスラエルの間の契約は、忠誠と保護の契約です。

2. 神とその契約に対する私たちの忠誠心は、他の人に優しさと真実を示すよう導くものでなければなりません。

1. ヨシュア記 2:14 - 私たちの命はあなたのものです。もしあなたがこれを私たちの仕事だと言わなければ、私たちはあなたに親切かつ誠実に対応します。

2. ローマ人への手紙 12:9- 愛は誠実でなければなりません。悪を憎む。良いものにしがみつく。

ヨシュア記 2:15 それから、彼女は紐で彼らを窓から降ろした。彼女の家は町の城壁の上にあり、彼女も城壁の上に住んでいたからである。

エリコに住む女性ラハブは、ヨシュアが派遣した二人の密偵を城壁の外の窓から降ろして助けました。

1. ラハブの勇気：神の御心を信頼することについての教訓。

2. ラハブの信仰：逆境に直面したときの信仰の力を思い出させます。

1. 創世記 15:6 - 「そして彼は主を信じた。そして彼はそれを義と認めた。」

2. ローマ人への手紙 4:3-5 - 「聖書には何と書いてありますか。アブラハムは神を信じました。そして、それが彼にとって義であるとみなされました。さて、働きをした者には、恵みではなく、恩義とみなされる報いがあるのです。しかし、その者にとっては、働きませんが、不敬虔な者を義とする方を信じます、その信仰は義とみなされるのです。」

ヨシュア記 2:16 そこで彼女は彼らに言った、「追っ手に遭わないように、山に連れて行ってください。」そして、追っ手が戻ってくるまで三日間そこに身を隠しなさい。その後は、あなたがたは自分の道を行くことができます。

ラハブは斥候たちに、追っ手が戻ってくるまで３日間山に隠れるように指示した。

1. どんなに悲惨な状況であっても、神の加護は常にあります。

2. 神の計画を信頼するとき、私たちは恐れに立ち向かう信仰と勇気を見つけることができます。

1. 詩篇 46:1-2: 「神は私たちの避け所であり力であり、苦難のときのまさに今の助けです。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2. ヘブライ 11:31: 「信仰によって、売春婦ラハブは不従順な者たちとともに滅びませんでした。彼女はスパイたちを友好的に歓迎したからです。」

ヨシュア記 2:17 そこで男たちは彼女に言った、「あなたが私たちに誓わせたこの誓いについては、私たちには何の罪もありません」。

男たちはラハブに誓いを立て、いかなる危害からも彼女を守ると約束した。

1. 神はご自分を信頼する者に報いてくださいます。

2. 宣誓は真剣に受け止められ、誠実に守られるべきです。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. マタイ 5:33-37 - 「また、あなたがたは、昔から彼らに言われたことを聞いています。『あなたは自分自身を捨ててはなりません。しかし、主に誓った誓いを果たさなければなりません。しかし、私はあなたがたに言います。すべて; 天によらない; それは神の御座だからです: 地によってでもありません; それは神の足台だからです: エルサレムによってでもありません; それは偉大な王の都市だからです. 汝の頭によって誓うべきではない, 汝は造ることができないからである髪の一本が白か黒か。しかし、あなたのコミュニケーションは、そうだ、そうだ、いや、いや、これら以上のものはすべて悪から来るものであるようにしてください。」

ヨシュア記 2:18 見よ、私たちがこの地に入るとき、あなたは私たちを降ろした窓にこの赤い糸を結び、あなたの父、母、兄弟たち、そしてあなたのすべてを連れて来なければなりません。父の家、あなたの家。

ラハブはイスラエル人を自分の家に入れることに同意し、その見返りに彼女をエリコの破壊から救うことになります。ラハブは、彼女の救いを示し、家族を安全に導くために、窓に緋色の糸を結ばなければなりません。

1. 約束の力 - ラハブの物語における約束を守る神の忠実さ。

2. 従順の力 - イスラエル人を救うために命を危険にさらしたラハブの従順。

1. ヘブライ 11:31 - 信仰によって、娼婦ラハブは斥候たちを平和に受け入れたとき、信じない者たちとともに滅びませんでした。

2. ヤコブ 2:25 - 同様に、娼婦ラハブも、使者を受け入れ、別の方法で送り出したとき、行ないによって義と認められたのではありませんか。

ヨシュア記 2:19 そして、あなたの家の戸から出て通りに出る者は、その血が頭にあり、私たちは無罪になります。そして、あなたと一緒に家の中にいる者は、その血です。もし彼の上に手があれば、私たちの頭の上にあるでしょう。

ラハブとその家族をイスラエルのスパイから守るために、ラハブは家を出る者は自分の頭にその血を塗り、家に残った者はイスラエルのスパイが守るという契約を結びます。

1. 神を信頼する者に対する神の保護と忠実さ。

2. 困難な状況において賢明な選択をする力。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

ヨシュア記 2:20 もしあなたがこれを私たちの仕事として口にするなら、私たちはあなたが私たちに誓わせた誓いを破ることになります。

ヨシュアとイスラエル人は、自分たちの使命の秘密を守るためにラハブと協定を結びました。

1. 約束を守ることの大切さ

2. 困難な状況において神を信頼する力

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨシュア記 2:21 すると彼女は言った、「あなたの言葉どおり、そのとおりにしましょう。」そして彼女は彼らを送り出し、彼らは出発しました。そして彼女は窓に緋色の線を結びました。

ジョシュアの母親ラハブと二人のスパイは、情報収集への協力と引き換えに彼女と家族を救う計画に同意した。

1. 信仰の力 - ラハブの信仰は、主に信頼を置いたときに報われ、救われました。

2. 従順の重要性 - ラハブは主の命令に従い、その行動は報われました。

1. ヘブライ 11:31 - 信仰によって、娼婦ラハブは斥候たちを平和に受け入れたとき、信じない者たちとともに滅びませんでした。

2. ヤコブ 2:25 - 同様に、娼婦ラハブも、使者を受け入れ、別の方法で送り出したとき、行ないによって義と認められたのではありませんか。

ヨシュア記 2:22 そこで彼らは山に登り、追っ手が戻ってくるまで三日間そこに住んだ。追っ手は道中ずっと捜したが、見つからなかった。

2人は山に逃げ、追手が捜索するまで3日間そこに留まりましたが、見つかりませんでした。

1. 私たちが危険にさらされているとき、神は私たちを守ってくださいます。

2. 困難に陥ったとき、私たちは神に避難を求めることができます。

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

ヨシュア記 2:23 そこで、二人は戻って山を下り、山を越えてヌンの子ヨシュアのところに来て、自分たちに起こったすべてのことを話した。

二人は山から戻り、自分たちの冒険をジョシュアに報告しました。

1. ヨシュア記 2:23 の二人の人の例に示されている従順の重要性。

2. 逆境に直面したときの回復力と勇気の力。

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込むが安全である。」

ヨシュア記 2:24 そこで彼らはヨシュアに言った、「まことに主は全地をわたしたちの手に渡されたのです。というのは、この国の住民ですら私たちのせいで失神してしまうからです。

その地の民は主の強大な力を聞いてイスラエルの民を恐れたので、主は全土をイスラエルの民に渡されました。

1. 神は万物の救出者であり提供者である

2. 私たちは主の力に頼ることができます

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

ヨシュア記 3 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: ヨシュア記 3:1-6 は、ヨルダン川を渡るための舞台を設定します。ヨシュアとイスラエル人は川の近くでキャンプを張り、神からのさらなる指示を待ちます。 3日後、ヨシュアは民に自らを聖別し、奇跡的な出来事を目撃する準備をするよう命じます。彼は彼らに、これまでこの道を通ったことがないと言い、主が彼らの間で奇跡を行われることを保証します。

第 2 段落: 引き続きヨシュア記 3:7-13 で、ヨシュアは契約の箱を運ぶ祭司たちに語りかけます。イエスはヨルダン川の端に着いたら川に足を踏み入れるように指示し、足が水に触れたらすぐに下流への流れが遮断されると約束しました。人々は神の力を直接目撃できるように、箱舟との間の距離を約800メートル保つように言われています。

段落 3: ヨシュア記 3 章は、ヨシュア記 3:14-17 の実際のヨルダン川の渡りで終わります。ヨシュアの指示通り、祭司たちの足が水辺に触れるやいなや、奇跡的に「上から流れてきた水が立ち上がり、一つの山となって立ち上った」のです。イスラエル全土が畏敬の念を持って見守る中、イスラエル人は乾いた地面を通り過ぎます。各部族を表す 12 個の石が川底から採取され、ギルガルのキャンプ場に記念碑として設置されます。

要約すれば：

ヨシュア記 3 章は次のように述べています。

聖別を越える準備と期待。

司祭への指示はヨルダン川に足を踏み入れます。

奇跡の渡河は静止し、12個の石が設置されています。

聖別を越える準備と期待に重点を置く。

司祭への指示はヨルダン川に足を踏み入れます。

奇跡の渡河は静止し、12個の石が設置されています。

この章では、ヨルダン川を渡る準備、契約の箱を運ぶ祭司たちに与えられた具体的な指示、そして奇跡的な渡りそのものに焦点を当てています。ヨシュア記 3 章では、ヨシュアとイスラエル人はヨルダン川の近くでキャンプを張り、神のさらなる指示を待っています。 3日後、ヨシュアは彼らに自分自身を聖別し、これまでこの道を通ったことがなかったという奇跡的な出来事に備えるように命じます。

引き続きヨシュア記 3 章で、ヨシュアは契約の箱を運ぶ祭司たちに語りかけます。彼はヨルダン川の端に着いたら、そこに一歩踏み込むように彼らに指示しました。彼らの足がその水に触れるやいなや、神の力と忠実さの表れが下流に流れるのを断ち切るだろうと彼は約束する。人々は、この奇跡を直接目撃できるように、箱舟から距離を置くように指示されています。

ヨシュア記 3 章は、実際にヨルダン川を渡る場面で終わります。ヨシュアの指示どおりに祭司たちの足がその端に触れるやいなや、奇跡的に「上から降ってきた水が立ち上がり、一つの山となって立ち上った」のです。イスラエル人は乾いた地面を通り過ぎ、イスラエル人全員が神の力の信じられないほどの現れを畏敬の念を持って見守ります。各部族を表す 12 個の石が川底から採取され、ギルガルのキャンプ場に記念碑として設置され、カナンの所有に向けた旅におけるこの重要な出来事を思い出させます。

ヨシュア記 3:1 ヨシュアは朝早く起きた。そこで彼らはシッティムを去り、彼とイスラエルのすべての子らとともにヨルダンに来て、そこを通過する前にそこに泊まった。

ヨシュアは朝早く起きて、イスラエルの民を率いてヨルダン川を渡りました。

1: 早起きして主の働きに取り組みましょう。

2: 勇気と信念を持って未知の世界に足を踏み入れましょう。

1: イザヤ書 40:31 - 「主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

ヨシュア記 3:2 三日後、役人たちが陣地を巡回した。

イスラエルの将校たちは3日後にホストを調べた。

1: 神が私たちに行動を呼びかけるとき、私たちは忠実であり、求められたことを実行しなければなりません。

2: 忠実さは時間の経過とともに試されることが多く、神の願いは最終的には満たされます。

1: ピリピ 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

2: ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

ヨシュア記 3:3 彼らは民に命じて言った、「あなたがたの神、主の契約の箱と、それを担いでいるレビ人の祭司たちを見たら、その場から出て、それを追って行け。」

ヨシュアはイスラエルの人々に、信仰の象徴として箱に従うよう勧めています。

1. 確固たる信仰をもって主に従う

2. 神の言葉に従って歩む

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がご自身であり、神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

2. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを用意する。それは、あなたが今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福であり、もしあなたがたに命じるなら呪いである」あなたの神、主の戒めに従わず、今日私があなたに命じる道から離れて、あなたの知らない他の神々を追って行きなさい。」

ヨシュア記 3:4 しかし、あなたがたとそことの間には、およそ二千キュビトの空間があるであろう。あなたがたが行かなければならない道を知るために、そこに近寄ってはいけない。なぜなら、あなたがたは今までこの道を通ったことがないからである。

イスラエル人は、彼らにとって新しい道である約束の地への道を知ることができるように、ヨルダン川から一定の距離を保つように言われました。

1. 主は常に私たちの運命への道を備えてくださいますが、私たちはそこに到達するために必要な措置を喜んで講じなければなりません。

2. 私たちは、主が私たちの道を照らしてくださると信じて、常に予期せぬ事態に備えなければなりません。

1. 申命記 31:8 - 「主よ、あなたの前に行かれる方です。彼はあなたと共におられ、あなたを見捨てず、あなたを見捨てられません。恐れることも、落胆することもありません。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

ヨシュア記 3:5 ヨシュアは民に言った、「自分を聖別しなさい。明日、主はあなたたちの間で不思議なわざを行われるからである」。

ヨシュアは人々に、翌日、主が彼らの間で奇跡を行われるから、備えをするように言います。

1. 神の驚異は常に私たちの期待を超えます

2. 私たちは常に神の奇跡に備える必要があります

クロス-

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 詩篇 118:23-24 - これは主のなさることです。それは私たちの目には驚くべきことです。これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

ヨシュア記 3:6 ヨシュアは祭司たちに言った、「契約の箱を取り上げて、民の前を渡しなさい。」そして彼らは契約の箱を担ぎ、民の前に出た。

ヨシュアは祭司たちに、契約の箱を担いで民を導くように命じました。

1. 従順の力 – 神の命令に従うことがどのように成功につながるのか

2. リーダーシップの責任 - 模範を示すことの重要性

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の建設

2. 歴代誌第二 5:2-14 - 民を率いて契約の箱を運ぶ祭司たち

ヨシュア記 3:7 主はヨシュアに言われた、「今日、わたしは全イスラエルの前であなたを讃え始める。それは、わたしがモーセと一緒にいたように、わたしもあなたとともにいることを彼らに知らせるためである。」

主はヨシュアに、モーセと共におられたように、主が彼と共におられることを全イスラエルの人々に知らせるために、全イスラエルの前で彼を大いなるものにし始めると告げられました。

1. 神は私たち一人一人を拡大すると約束しています

2. 主がモーセと共におられたように、私たちと共におられます

1. エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりするすべてよりもはるかに豊かに行うことができる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に。アーメン。

2. イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 3:8 そして、あなたは、契約の箱を担ぐ祭司たちに命じて、「ヨルダンの水の岸辺に来たら、ヨルダンの中で立ち止まりなさい」と命じなければならない。

主はヨシュアに、契約の箱を運ぶ祭司たちに、ヨルダン川の岸辺に着いたら立ち止まるように指示されました。

1. 「神の命令: 信仰にしっかりと立ちなさい」

2.「神の教えに従う力」

1. ヘブル人への手紙 11:1-2 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。昔の人々はそれによって賞賛を得たからです。」

2. ペテロ第一 5:6-7 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを高めて下さり、思い煩いをすべて神に委ねてくださるのです。神はあなたを顧みておられるからです。」

ヨシュア記 3:9 ヨシュアはイスラエルの人々に言った、「ここに来て、あなたの神、主の言葉を聞きなさい。」

ヨシュアはイスラエルの子らに来て主の言葉を聞くよう勧めます。

1. 従順：祝福への道

2. 忠実に聞く: 真の信仰の前提条件

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. 箴言 4:20-21 - わが子よ、私の言葉に注意してください。私の言葉に耳を傾けてください。

ヨシュア記 3:10 ヨシュアは言った、「これによって、生ける神があなたがたの間におられ、神がカナン人、ヒッタイト人、ヒビ人、ペリジ人、ギルガシ人を必ずあなたの前から追い出してくださることを、あなたがたは知ることになる。アモリ人、エブス人。

ヨシュアは、生ける神が彼らの中におられ、約束の地に住むカナン人や他の国々を追い出すだろうと宣言しました。

1. 神は近くにいます：神の臨在と約束を知りましょう

2. 生ける神：神の力に頼って祝福を受けましょう

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記 3:11 見よ、全地の主の契約の箱があなたの前を通り過ぎてヨルダンに入る。

全地の主の契約の箱がヨルダン川を渡っていました。

1. 敬虔な過ぎ越しの準備 - 契約の箱の重要性を理解する

2. 勇敢にヨルダンを渡る - 信仰と従順をもって主に従う方法を学ぶ

1. 出エジプト記 12:42 - 「今日は、主が彼らをエジプトの地から導き出すための厳粛な儀式の夜です。この夜は主のためであり、すべての民はそれを守らなければなりません。

2. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

ヨシュア記 3:12 そこで、イスラエルの部族の中から十二人、各部族から一人ずつ選んでください。

イスラエル人は、12の部族のそれぞれを代表する12人を選ぶように指示されています。

1: 神は私たちを神の代表者として選ばれました。主の信頼に忠実に応えましょう。

2: 神は私たちに特別な使命を与えてくださいました。信仰をもって勇気を持って踏み出して、それを達成しましょう。

1: ヘブライ 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、羊の偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、ご自分の業を行うために必要なものすべてをあなたに備えてくださいますように。意思。

2: テモテ第一 4:12 - 若さのゆえにあなたを軽蔑する人は誰もいないで、言葉、行い、愛、信仰、純粋さにおいて信者に模範を示してください。

ヨシュア記 3:13 そして、全地の主、主の箱を担ぐ祭司たちの足の裏がヨルダンの水の中にとどまるやいなや、ヨルダンの水は静まるであろう。上から流れてくる水から遮断される。そして彼らは山の上に立つでしょう。

主の箱が水に触れたとき、祭司たちはヨルダン川を渡ります。

1. 神の忠実さは私たちを勝利に導きます。

2. 私たちが神に従うとき、神は私たちを人生の嵐から守ってくださいます。

1. 詩篇 91:4 - 主はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

ヨシュア記 3:14 民が天幕から出てヨルダン川を渡ったとき、祭司たちは民の前で契約の箱を担いでいた。

イスラエル人は契約の箱を先頭にヨルダン川を渡りました。

1. 神の導きに従う: 契約の箱に私たちの道を導く

2. 信仰と従順: 神に従うイスラエル人の模範

1. ヘブライ 11:8-12 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは重荷ではありません。

ヨシュア記 3:15 そして、箱を担いだ人々がヨルダンに来たとき、箱を担いだ祭司たちの足は水の縁に浸かった。

契約の箱を背負った祭司たちは収穫の季節にヨルダン川に到着しましたが、川が堤防から溢れ出ていたため、足を水に浸しました。

1. 豊穣の時の神の備え

2. 神の命令に従うことの重要性

1. 詩篇 65:9-10 - あなたは地を訪れ、水を与えます。あなたはそれを大いに豊かにします。神の川は水で満ちています。あなたが彼らに穀物を提供したのは、あなたがそれを準備したからです。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

ヨシュア記 3:16 上から流れてきた水は、アダムの町、つまりザレタンのそばから遠く離れた山の上に立ち上がり、平野の海、塩の海に向かって下ってきた水は失敗し、そして人々はエリコに向かって右に渡った。

ヨルダン川の水は止まり、アダムの町から遠く離れたザレタン近くで山を形成し、死海に向かって流れる水は遮断されました。こうしてイスラエル人はエリコの目の前でヨルダン川を渡ることができました。

1. 主は道がないと思われる場所に道を設けてくださる

2. ヨルダン川を渡る信仰を持つ

1. 出エジプト記 14:21-22 「そこでモーセが手を海の上に差し伸べると、主はその夜、強い東風で海を引き返させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた」 . そこでイスラエルの子らは海の真ん中の乾いた地面に行ったが、水は彼らの右手と左手に壁となっていた。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

ヨシュア記 3:17 主の契約の箱をかぶった祭司たちは、ヨルダン川の真ん中の乾いた地にしっかりと立っており、イスラエル人はみな乾いた地を渡り、民はみなヨルダン川をきれいに渡った。

主の祭司たちはヨルダン川の真ん中の乾いた地面にしっかりと立っており、イスラエルの民は民全員が安全に川を渡るまで乾いた地面を渡ることができました。

1. 恐怖に直面した勇気: 逆境の中でもしっかりと立つ

2. 神は忠実です: 新しい始まりに渡ってください

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ヘブライ 11:29 - 信仰によって、彼らは陸地を通るように紅海を通過しました。そうしようと主張したエジプト人は溺死しました。

ヨシュア記 4 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 4:1-10 には、イスラエル人によって建てられた記念石について説明されています。ヨシュアは各部族から一人ずつずつずつ合わせた十二人に、ヨルダン川から石をとってギルガルのキャンプ地まで運ぶように命じました。これらの石は、川が乾いた地面を渡れるように川の流れを止めた神の奇跡的な介入を視覚的に思い出させるためのものです。人々はヨシュアの指示に従い、後世のための記念として12個の石を設置しました。

第 2 段落: ヨシュア記 4 章 11-14 節に続き、記念石を設置した後、イスラエル全土がヨルダン川を渡ることが記録されています。契約の箱を運ぶ祭司たちが川底から出てきて、彼らの足が乾いた地面に触れるやいなや、水は通常の流れに戻ります。これは、神の臨在が彼らとともにカナンに移動したことを意味します。人々はこの信じられない出来事を目撃し、それが神の忠実さの裏付けであると認識します。

段落 3: ヨシュア記 4 章は、ヨシュア記 4:15-24 でヨシュアのリーダーシップと、彼の評判がどのようにカナン全体に広がったかを強調して終わります。エホバはヨシュアに、モーセにしたように全イスラエルの前でヨシュアを讃え、イスラエルを励ますよう命じられます。この章は、主が紅海とヨルダン川を分けるご自分の民のために何をしてくださったか、そして主がどのようにして彼らと共におられるかを聞いたときに、カナンに住むすべての人がどれほど恐怖に襲われるかを繰り返して終わります。

要約すれば：

ヨシュア記 4 章は次のように述べています。

神の介入を視覚的に思い出させる記念石の設置。

ヨルダン川を渡ると、司祭の足が乾いた地面に触れると水が戻ってきます。

ヨシュアのリーダーシップを強調すると、彼の評判はカナン中に広がります。

神の介入を視覚的に思い出させる記念石の設置に重点を置く。

ヨルダン川を渡ると、司祭の足が乾いた地面に触れると水が戻ってきます。

ヨシュアのリーダーシップを強調すると、彼の評判はカナン中に広がります。

この章では、記念碑の設置、ヨルダン川の渡河、そしてヨシュアのリーダーシップの強調に焦点を当てています。ヨシュア記 4 章で、ヨシュアは各部族の 12 人にヨルダン川から石を拾い、ギルガルのキャンプ場に記念碑として建てるよう命じています。これらの石は、神の忠実さの証として、川の流れを止めて乾いた地面を渡ることができたという神の奇跡的な介入を視覚的に思い出させる役割を果たしています。

ヨシュア記 4 章に続き、イスラエル全土は記念石を設置した後、ヨルダン川を渡ります。契約の箱を運ぶ祭司たちが川底から出てきて、彼らの足が乾いた地面に触れるやいなや、水は通常の流れに戻ります。これは、神の臨在が彼らとともにカナンに移動したことを意味し、この出来事を目撃するすべての人にとって強力な確認となります。

ヨシュア記 4 章は、ヨシュアのリーダーシップを強調して終わります。ヤハウェはモーセにしたようにイスラエルを讃え、励ますよう彼に命じられます。この章は、紅海とヨルダン川の両方の分断というエホバがご自分の民のために何をなさったか、そして主がどのように民と共におられるかを聞いたときに、カナンに住むすべての人がどのように恐怖に襲われるかを強調しています。これにより、イスラエルを約束の相続地に導くために神に選ばれた指導者としてのヨシュアの評判がカナン中で確固たるものとなりました。

ヨシュア記 4:1 民がみな清くなってヨルダン川を渡ったとき、主はヨシュアに言われた、

イスラエル人がヨルダン川を渡った後、主はヨシュアに語られました。

1: 私たちは神の言葉に耳を傾け、神の計画を信頼しなければなりません。

2: 神の導きに従うなら、私たちは成功に導かれます。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

ヨシュア記 4:2 民の中から十二人、各部族から一人ずつ選んでください。

神はヨシュアに、イスラエルの民が川を渡った奇跡を記念するしるしとして、各部族から12人を選んでヨルダン川から12個の石を拾うようにと命じられました。

1. 神の忠実さは、神がご自分の民のために行われる奇跡を通して証明されます。

2. 神がなさった奇跡を思い出し祝うことによって、私たちは神を讃えることができます。

1. ローマ 15:4 なぜなら、これまでに書かれたものはすべて、私たちが学ぶために書かれたものであり、忍耐と聖文の慰めを通して私たちが希望を持つことができるようにするためです。

2. 詩篇 103:2 おおわが魂よ、主をほめたたえよ。主の恩恵をすべて忘れないでください。

ヨシュア記 4:3 そして、あなたがたに命じて、「ヨルダン川の真ん中から、祭司たちの足がしっかり立っていた場所から、石十二個を連れて行きなさい。そして、あなたがたはそれを運び、川の中に置いておきなさい」と命じなさい。宿泊場所、あなたが今晩泊まる場所。

イスラエル人はヨルダン川を渡った記念として、ヨルダン川から12個の石を採取するよう指示されています。

1: 記念碑は神の忠実さと力を思い出させるものです。

2: 主はご自身の御心を達成するために、最もありきたりなものさえも利用することができます。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2: ヨシュア 22:27 - しかし、それは、私たちとあなたたち、そして私たちの後の世代の間の証しとなるためであり、私たちが全焼のいけにえと犠牲と私たちの犠牲をもって主の御前に仕えるためです。平和の捧げ物。それは、あなたの子供たちが、将来私たちの子供たちに、「あなた方には主の一部ではない」と言わないためです。

ヨシュア記 4:4 そこでヨシュアは、イスラエルの子らのうちから用意した十二人を、各部族の中から一人ずつ呼び集めた。

ヨシュアは、イスラエルの各部族から一人ずつ、計十二人を呼び、信仰を思い出させ、象徴として奉仕させました。

1. シンボルの力: シンボルを使用して信仰を深めます。

2. 大胆になることへの励まし: 未知のものに立ち向かうヨシュアとイスラエル人の勇気。

1. ヨシュア記 4:4-7

2. ヘブライ人への手紙 11:1-3、8-10

ヨシュア記 4:5 ヨシュアは彼らに言った、「あなたの神、主の箱の前を渡ってヨルダン川の真ん中に入り、あなたがたは一人一人、子らの部族の数に応じて石を肩に担ぎなさい」。イスラエルの:

ヨシュアはイスラエル人に、ヨルダン川からイスラエルの部族ごとに石を一つずつ拾い上げ、主の箱の前に運ぶように指示しました。

1. 神における自分のアイデンティティを知る: 神の王国における自分の位置を思い出す方法

2. 旅を祝う: 信仰のマイルストーンを記念することの重要性

1. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

2. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

ヨシュア記 4:6 これは、あなた方の子供たちが、やがて父親たちに、「あなたたちはこの石に何の意味があるのですか」と尋ねるときのしるしとなるためです。

イスラエル人は、将来子供たちがその意味を尋ねることができるように、ヨルダン川の渡河を記念する石を建てるよう命じられました。

1.「荒野における神の奇跡：ヨルダン横断」

2. 「記念式の意味：神の慈しみを思い出すこと」

1. 出エジプト記 14:21-22 - 「そこでモーセが手を海の上に差し伸べると、主はその夜、強い東風で海を追い返し、海を乾いた陸地とし、水は分かれた。イスラエルの人々は海の真ん中の乾いた地面に進み、水は彼らの右手と左手に壁となっていました。」

2. 詩篇 78:12-14 - 「神は海を分けてそこを通らせ、水を山のように立たせた。昼は雲で彼らを導き、夜は燃えるような光で彼らを導いた。荒野の岩を割って、深いところからのように豊富に水を飲ませた。」

ヨシュア記 4:7 それから、あなたがたは答えなさい、「ヨルダンの水が主の契約の箱の前で断たれたことです。」それがヨルダンを通過したとき、ヨルダンの水は遮断されました。そしてこれらの石はイスラエルの子らにとって永遠の記念となるでしょう。

この一節は、イスラエル人が契約の箱を持ってヨルダン川を渡ったこと、そして彼らが通過できるように水がどのようにして止まったかについて語っています。これらの石は、今後何世代にもわたってこの出来事を記念するために設置されました。

1.神の力：神はどのようにしてイスラエル人のためにヨルダン川の水を分けてくださったのか、そして私たちが困っているときにどのように私たちに道を示してくださるのか。

2.記念することの重要性：イスラエル人がヨルダン川の奇跡を思い出すために石をどのように設置したか、そして私たちが神の恵みを思い出すために自分の記憶をどのように活用できるか。

1.出エジプト記 14:21-22 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。イスラエルの子らは海の真ん中の乾いた地面に進んだ。そして水は彼らにとって右手と左手に壁となった。

2.詩篇 77:19 - あなたの道は海にあり、あなたの道は大海にあり、あなたの足跡は知られていません。

ヨシュア記 4:8 イスラエルの人々はヨシュアの命じたとおりにし、主がヨシュアに言われたとおり、イスラエルの人々の部族の数に応じてヨルダン川の真ん中から十二の石を拾い上げて運んだ。彼らと一緒に彼らが宿泊していた場所に行き、そこに横たわりました。

イスラエルの子らはヨシュアの命令に従い、主の命じられたとおりにヨルダン川の中流から十二個の石を拾い、陣営に運びました。

1. 神は忠実です - 人生が不確かなときでも、神はご自身の計画を達成するために必要なものを備えてくださいます。

2. 神は従順を命じます - たとえ難しいと思われる場合でも、神の命令は重要であり、従うべきです。

1. 出エジプト記 14:15-16 「主はモーセに言われた、『なぜわたしに叫ぶのか。イスラエルの子らに言いなさい、彼らは前進するように。しかし、あなたは杖を上げ、手を海の上に伸ばしなさい。』そしてそれを分け、イスラエルの子らは海の真ん中を通って乾いた地を進むであろう。」

2. ヨシュア 10:25 - 「ヨシュアは彼らに言った。『恐れることなく、落胆することはない。強く勇敢になれ。主は、あなたがたが戦うすべての敵にこのようにされるからである。』

ヨシュア記 4:9 ヨシュアはヨルダン川の真ん中、契約の箱を担ぐ祭司たちの足が立っていた場所に十二の石を築き、今日までそこにあります。

ヨシュアは契約の箱を運んだ祭司たちの記念としてヨルダン川の真ん中に12個の石を置きました。石は今も同じ場所に残っています。

1. 神の民の忠実さを思い出す

2. 困難の中でも毅然とした態度で臨む

1. イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

ヨシュア記 4:10 というのは、箱を担いだ祭司たちは、モーセがヨシュアに命じたすべてのとおり、主がヨシュアに民に告げるよう命じられたすべてのことが終わるまで、ヨルダン川の真ん中に立っていました。それで民は急いで通り過ぎました。

祭司たちは契約の箱を運び、ヨシュアがモーセからの指示をすべて人々に伝え終わるまでヨルダン川の真ん中に立っていました。そこで人々は急いで川を渡った。

1. 神の約束を信頼する - 祭司たちは、民がヨルダン川を渡ることができるという神の約束を信頼し、神の計画が成就するまで川の真ん中にしっかりと立っていた。

2. 恐怖に直面した勇気 - イスラエルの人々はヨルダン川を渡る際に、多大な勇気と神への信仰を持たなければなりませんでした。彼らは、川の大きさにもかかわらず、神が彼らに渡れる道を備えてくださると信じなければなりませんでした。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ヘブライ 11:8-11 - 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。サラ自身も信仰を通して、種を宿す力を受け取り、約束した忠実な彼を判断したため、年齢を超えて子供を出産しました。

ヨシュア記 4:11 民がみな清くなったとき、主の箱は祭司たちとともに民の前を通過した。

主の箱は民が見守る中、祭司たちに先導されてヨルダン川を通過しました。

1. 従順の力; 2.私たちの生活における神の存在

1.ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体を捧げるよう、お勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 2.詩篇 107:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

ヨシュア記 4:12 そして、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの部族の半数は、モーセが彼らに言ったように、武装してイスラエルの人々の前を通り過ぎた。

ルベン、ガドの子供たち、そしてマナセの部族の半数は、モーセの指示に従い、完全な戦闘用の鎧を着てヨルダン川を渡りました。

1. 服従の力: 指示に従うことがいかにして勝利をもたらすか

2. 神の指示: 成功への道

1. 申命記 31:7-8: 「それからモーセはヨシュアを呼び、全イスラエルの前で言った、『強く勇敢であれ、主が彼らの先祖に与えると誓った地に、この民とともに行かなければならない』 8 主ご自身があなたの前に行き、あなたとともにおられ、決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。恐れることはありません。落胆することはありません。

2. 詩篇 32:8: わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

ヨシュア記 4:13 戦いの準備をした約四万人が、戦いのために主の前をエリコの平原に渡った。

この一節は、戦いのためにエリコの平原に向かうイスラエル人がヨルダン川を渡る様子を描いています。

1. 神の守りの力: 紛争の時に主の備えがどのように私たちをカバーできるか。

2. 忠実な歩み: イスラエル人の旅の物語とそこから学べること。

1. 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

ヨシュア記 4:14 その日、主は全イスラエルの前でヨシュアを讃えられた。そして彼らはモーセを恐れたように、彼の生涯を通して彼を恐れた。

ヨルダン川を渡る日、主はイスラエル人の目にヨシュアを高められ、イスラエル人はモーセと同じようにヨシュアを尊敬しました。

1. 神の好意と祝福は奇跡を起こし、私たちを自分の能力を超えて高めてくれます。

2. 神によって任命された指導者に対する敬意と畏敬の念が成功には不可欠です。

1. イザヤ書 60:1 - 「立ち上がれ、輝け。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に昇る。」

2. サムエル第一 12:14 - 「もしあなたが主を畏れ、主に仕え、従い、その命令に反逆しなければ、そしてあなたとあなたを統治する王が両方ともあなたの神、主に従うなら、良いことです。」

ヨシュア記 4:15 すると主はヨシュアに言われた、

ヨシュアはイスラエル人に、ヨルダン川の中流から12個の石を運び出し、渡河の記念としてギルガルに記念碑を建てるよう命じました。

ヨシュアはイスラエル人に、ヨルダン川の中流から12個の石を運び出し、ギルガルに自分たちが渡った記念碑を建てるよう命じました。

1. 私たちの旅の中で神の忠実さを知る

2. 記念式: 神の約束を思い出す

1. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることを確信し、私たちが見ていないことを確信することです。これは古代人が賞賛されたものです。

2. 申命記 8:2-3 - あなたの神、主がこの 40 年間ずっと荒野であなたを導かれ、あなたの心に何があるか、神の命令を守るかどうかを知るために、謙虚になり、あなたを試みられたことを思い出してください。 。神はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、それからあなたもあなたの先祖も知らなかったマナを与えて、人はパンだけで生きるのではなく、主の口から出る一つ一つの言葉で生きることを教えました。

ヨシュア記 4:16 あかしの箱を背負う祭司たちに、ヨルダンから上って来るように命じなさい。

ヨシュアは、あかしの箱を背負った祭司たちに、ヨルダン川から上がってくるように命じました。

1. 証しの力: 証の箱舟の重要性を理解する

2. 神の命令に従う: ヨシュア記 4:16 の祭司たちの従順

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは裁判にかけられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は、自分の独り子を差し出しました。彼についてはこう言われました、「あなたの子孫はイサクのうちに呼ばれるでしょう。神が彼を死人の中からでもよみがえらせることができたからです。」そこから彼は彼を姿で迎え入れました。

2. ヨハネ 10:9 - わたしは扉です。だれでも中に入るなら、わたしによって救われ、出入りして牧草地を見つけるでしょう。

ヨシュア記 4:17 そこでヨシュアは祭司たちに命じて、「ヨルダンから上って来なさい」と言った。

この一節には、ヨシュアが祭司たちにヨルダン川から上がってくるように命じた様子が描かれています。

1. 神は、たとえそれが困難に見えるときでも、従うようにと私たちに命じられます。

2. 神の命令に従うことは神に栄光をもたらします。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るわけではありません。ただ、天におられるわたしの父の御心を行う者がです。」

ヨシュア記 4:18 主の契約の箱を担ぐ祭司たちがヨルダン川の中から上がってきて、祭司たちの足の裏が乾いた地に引き上げられたとき、ヨルダンの水は元の場所に戻り、以前と同じように彼の岸全体を流れました。

主の契約の箱を担いだ祭司たちがヨルダン川から出てきて、彼らの足が乾いた土地に触れると、ヨルダン川は元の場所に戻り、岸辺に溢れました。

1.神の力は自然界よりも大きい

2. 川の真ん中でも怖がらないでください

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記 4:19 民は正月の十日にヨルダンから上って来て、エリコの東の境にあるギルガルに宿営した。

イスラエル人は第一の月の十日にヨルダン川を渡り、エリコの東にあるギルガルに宿営を築きました。

1. 従順の力: ヨルダン川渡りを通じて神の忠実さを知る

2. 信仰の旅：信頼の行為としてのギルガルでの野営

1. 申命記 8:2-3 - あなたの神、主が荒野でこの 40 年間、あなたを導いてくださった長い道程を思い出してください。それは、あなたを謙虚にするためであり、あなたの心に何があるか、神の戒めを守るかどうかを試すためでした。か否か。

3. 詩篇 78:52-53 - それから彼は羊のように民を導き出し、荒野で群れのように彼らを導きました。彼は彼らを安全に導いたので、彼らは恐れませんでした。しかし海は敵を圧倒した。

ヨシュア記 4:20 そしてヨシュアは、ヨルダンから取り出した十二の石をギルガルで投げた。

ヨシュアはギルガルのヨルダン川から取ってきた12個の石を記念として投げました。

1. 記憶の石: ジョシュアの遺産から学ぶ。

2. 自分がどこから来たのかを忘れないでください: ギルガルの石で人生の旅をナビゲートします。

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. ヘブライ 13:7 - あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。

ヨシュア記 4:21 そこでイエスはイスラエルの子らに言った、「あなた方の子らがやがて父親に尋ねて、『これらの石は何の意味ですか』と言うであろう。」

ヨシュアはイスラエル人に、ヨルダン川から12個の石を取り出して記念碑として建てるよう命じました。また、将来、これらの石が設置された理由を子供たちに説明するよう指示した。

1. 神の民に対する忠実さ: ヨルダン川の記念石から学ぶ

2. 記念の意義: 私たちの人生における神の奇跡を思い出すこと

1. 申命記 6:4-9 - 神の忠実さを次世代に教える

2. 1 コリント 11:24-25 - 聖体拝領を通してキリストの犠牲を思い出すことの重要性

ヨシュア記 4:22 それから、あなたがたは子供たちに知らせて、「イスラエルはこのヨルダンの乾いた地を越えて来た」と告げなければならない。

この箇所はヨシュアの導きのもとイスラエルの民がヨルダン川を渡った場面を語っています。

1: 忠実であり続けるなら、どんな困難でも神が導いてくださると信頼できます。

2: 私たちは神の奇跡の物語を記憶し、子供たちに伝えなければなりません。

1: 出エジプト記 14:21-31 イスラエル人の紅海横断。

2: 詩篇 78:11-12 彼らはイエスの御業を思い出し、イエスの力強い御業について語りました。

ヨシュア記 4:23 あなたの神、主は、私たちが渡されるまで、あなたの神、主が紅海に対してなさったように、あなたがたが渡されるまで、あなたの前からヨルダンの水を干されたからである。

主は紅海で行ったように、イスラエル人が渡れるようにヨルダン川の水を干されました。

1. 神の偉大な力: 主はどのように水を分けられたか

2. 忠実な従順: 歴史を通じて神の忠実さを思い出す

1. 出エジプト記 14:21-31 そこで主は、その夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. 詩篇 77:19 あなたの道は海にあり、あなたの道は大海にあり、あなたの足跡は知られていません。

ヨシュア記 4:24 それは、地上のすべての人々が、主のみ手を知り、それが力あるものであることを知り、あなたが永遠にあなたの神、主を畏れるためである。

神の御手は力強いので、私たちは永遠に神を畏れるべきです。

1. 神の力強い手 - 神の力と、なぜ私たちが神を畏れるべきなのかを探ります。

2. 主を畏れなさい - 神を畏れ敬うことがなぜ私たちにとって重要なのかを考察します。

1. 詩篇 33:8 - 全地は主を恐れよ。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように。

2. イザヤ書 8:13 - 万軍の主ご自身を聖別してください。そして彼をあなたの恐怖とし、彼をあなたの恐怖としなさい。

ヨシュア記 5 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 5:1-9 は、イスラエル人による割礼と過越の祭りについて説明しています。この時点で、ヨルダン川西側のアモリ人の王たちはみなイスラエルの存在に気づき、恐怖に満ちています。ヨシュアは、荒野を放浪中に生まれた新世代のイスラエル人に割礼を施す必要があることに気づきました。彼らは割礼から回復した後、ギルガルでヤハウェとの契約の更新として過越の祭りを祝います。

第 2 段落: ヨシュア記 5 章 10-12 節の続きでは、過越の祭りを祝った後、神が荒野で彼らに備えられた奇跡的なパンであるマナが現れなくなると記録されています。イスラエル人は現在、乳と蜂蜜が流れるカナンの土地の産物を食べており、これはイスラエル人を豊かな地に導くという神の約束を果たす神の象徴である。

第 3 段落: ヨシュア記 5 章は、ヨシュア記 5 章 13-15 節で「ヤハウェの軍隊の司令官」とされる謎の人物とヨシュアとの出会いで終わります。ジョシュアが彼に近づくと、彼は自分たちの味方なのか敵の味方なのか尋ねます。この人物は、自分はどちらでもない、むしろ「ヤハウェの軍隊の司令官」として来たと答えています。彼はジョシュアにサンダルを脱ぐように指示しました。なぜなら彼は聖地に立っているからであり、ジョシュアのリーダーシップに対する神の臨在と導きを再確認する出会いだからです。

要約すれば：

ヨシュア記 5 章は次のように述べています。

割礼と過越の祭りの遵守、契約更新。

カナンの農産物からマナを食べることの停止。

「司令官」との出会いは神の存在を再確認する。

割礼と過越の祭りの契約更新の遵守を強調する。

カナンの農産物からマナを食べることの停止。

「司令官」との出会いは神の存在を再確認する。

この章は、割礼と過越の祭りの遵守、マナの停止、そして神の臨在を再確認するヨシュアと「司令官」との出会いに焦点を当てています。ヨシュア記 5 章では、ヨルダン川西側のアモリ人の王たちはすべて、イスラエルの存在を聞いて恐怖に満ちています。ジョシュアは、荒野を放浪中に生まれた新しい世代に割礼を施す必要があることに気づきました。回復後、彼らはギルガルで過越の祭りを祝いますが、これはヤハウェとの契約の更新を象徴する重要な行為です。

ヨシュア記 5 章に続きますが、過越の祭りを祝った後、マナの奇跡的な供給は止まります。イスラエル人は現在、乳と蜂蜜の流れる土地カナンの産物を食べていますが、これは神がイスラエル人を豊かな地に導くという約束を果たしたことを示しています。

ヨシュア記 5 章は、ヨシュアと「ヤハウェの軍隊の司令官」とされる謎の人物との出会いで終わります。ジョシュアが彼に近づくと、彼は自分が彼らの味方なのか敵の味方なのかを尋ねます。この人物は自分が「司令官」であることを明かし、ジョシュアにサンダルを脱ぐように指示します。なぜなら彼は聖地に立っているからであり、カナン征服におけるジョシュアのリーダーシップに対する神の臨在と導きを再確認する力強い出会いだからです。

ヨシュア記5:1 ヨルダン川の西側にいたアモリ人のすべての王と、海沿いにいたカナン人のすべての王は、主が水が枯れたと聞いた。イスラエルの子らの前から、私たちが渡されるまで、ヨルダンの人々は、イスラエルの子らのせいで、彼らの心は溶け、もはや彼らの内に霊もありませんでした。

アモリ人とカナン人の王たちは、主がイスラエル人の渡河を助けるためにヨルダンの水を干されたと聞いて驚きました。

1. 神はご自身の意志を達成するために奇跡を用いられます。

2. 神は強力であり、誰も神に逆らうことはできません。

1. 出エジプト記 14:21-22 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。イスラエルの子らは海の真ん中の乾いた地面に進んだ。そして水は彼らにとって右手と左手に壁となった。

2. ダニエル 3:17 - もしそうなら、私たちが仕えている神は、私たちを燃え盛る炉から救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。

ヨシュア記 5:2 そのとき、主はヨシュアに言われた、「鋭い刃物を作り、イスラエルの子らにもう一度割礼をしなさい」。

ヨシュアはイスラエル人に二度目の割礼を受けるよう命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 割礼の神聖さ

1. 申命記 10:16 - したがって、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう固くなってはいけません。

2. コロサイ 2:11-13 - あなたがたもキリストにあって、人の手を使わずに行われた割礼によって、肉の罪のからだを脱ぎ捨てることによって、キリストの割礼によって割礼を受け、バプテスマでキリストとともに葬られました。彼らは、イエスを死者の中からよみがえらせた神の働きへの信仰を通して、神とともによみがえりました。

ヨシュア 5:3 ヨシュアは彼に鋭い刃物を作り、包皮の山でイスラエルの子らに割礼を施した。

ヨシュアは鋭いナイフを使ってイスラエルの子供たちに割礼を施しました。

1. 忠実な従順の重要性 - ヨシュア記 5:3

2. 象徴的な行為の力 - ヨシュア記 5:3

1. 創世記 17:11-14 - そして、あなたがたは包皮の肉に割礼をしなければなりません。そしてそれは私とあなたの間の契約の証となるでしょう。

2. 申命記 10:16 - したがって、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう固くなってはいけません。

ヨシュア 5:4 これが、ヨシュアが割礼を行った理由です。エジプトから出てきたすべての民、つまり男性、さらにはすべての戦闘員は、エジプトから出た後、途中の荒野で死にました。

エジプトを出たイスラエルの人々は全員、ヨシュアによって割礼を受けました。エジプトを出た戦争の男子は皆、荒野で死んだからです。

1. 困難な時に神の命令に従うことの重要性。

2. 困難な時代に神の民を導く神の力。

1. 申命記 10:16 - 「ですから、あなたの心の包皮に割礼を施しなさい。そうすれば、もう固くなってはいけません。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

ヨシュア記 5:5 さて、出てきた民はみな割礼を受けていましたが、エジプトから出てくる途中、荒野で生まれた民はみな、割礼を受けていませんでした。

エジプトを出たイスラエル人は割礼を受けていましたが、荒野で生まれたイスラエル人は割礼を受けていませんでした。

1. 困難な状況にもかかわらず、神の約束と命令に対する神の忠実さ。

2. たとえ荒野においても神の命令に従うことの大切さ。

1. 創世記 17:10-14

2. 申命記 10:16

ヨシュア記 5:6 イスラエルの子らは、主の御声に従わなかったために、エジプトから出てきた軍の民がことごとく滅ぼされるまで、四十年間荒野を歩き続けた。それは、主が彼らの先祖たちに私たちに与えると誓った土地、乳と蜜の流れる土地を彼らに見せないためであった。

イスラエルの子らは主の命令に従わなかったために40年間荒野をさまよわなければなりませんでしたが、主は彼らに約束の乳と蜜の地を見せないと誓いました。

1. 主への従順の重要性。

2. 約束を守る神の忠実さ。

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導き、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかに関係なく、あなたの心の中にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。彼の戒めを守るか、そうでないか。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨシュア記 5:7 また、ヨシュアが彼らの代わりに育てた彼らの子供たちには、割礼を施しました。彼らは、途中で割礼を受けていなかったので、割礼を受けていませんでした。

ヨシュアは、エジプトを出るときに割礼を受けていなかったイスラエル人の子供たちに割礼を施しました。

1. 契約のしるしとしての割礼の重要性

2. 約束を守る神の忠実さ

1. 創世記 17:10-14 - アブラハムとの神の契約

2. レビ記 12:3 - 割礼の重要性

ヨシュア記 5:8 そして民全員に割礼を終えると、彼らは完全になるまで宿営内の所定の場所に留まった。

イスラエル人全員が割礼を受けた後、完全に治るまで宿営内の所定の場所に留まりました。

1. 神のタイミングを信頼する - 困難や不快に思えるときでも、神は私たちにとって何が最善かを知っています。

2. 休息と再生 - 私たちがより強く神の御心に従うことができるよう、私たちの体と心を癒す時間を与えてください。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア 5:9 主はヨシュアに言われた、「わたしは今日、エジプトのそしりをあなたから取り除いた。」したがって、その場所の名前は今日までギルガルと呼ばれています。

主はヨシュアに語りかけ、エジプト人の非難が彼から取り去られたことを告げられました。彼はまた、その日からその場所がギルガルと呼ばれることになるとも言いました。

1. 恐怖を超える信仰：エジプトの非難を克服する

2. ギルガルの奇跡: 記憶の場所

1. イザヤ書 43:25 「わたしですら、わたし自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。」

2. ミカ書 7:19 「彼は再び立ち返り、私たちを憐れみ、私たちの咎を鎮め、あなたは彼らの罪をすべて海の深みに投げ込まれます。」

ヨシュア記 5:10 イスラエルの人々はギルガルに陣を張り、その月の十四日の夕方にエリコの平原で過越の祭りを行った。

イスラエル人はエリコの平原で過越の祭りを行いました。

1. 信仰の力：イスラエル人が過越祭を守るという神の命令に従ったとき、彼らは自分たちを導き守るという神の約束に対する信仰を示しました。

2. 従順の強さ: イスラエル人の神への信仰は、神の命令への従順によって証明されました。

1. 申命記 6:17-18 あなたは、あなたの神、主の戒め、主の証し、そして主があなたに命じられた定めを熱心に守らなければなりません。そして、それがあなたにとってうまくいくように、あなたは主の目に正しく善いことをしなければならない。

2. マタイ 7:24-25 したがって、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者を、わたしは彼を岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹き、その家を殴りなさい。そしてそれは岩の上にあったので落ちませんでした。

ヨシュア記 5:11 そして彼らは、過ぎ越しの翌日にその地の古いトウモロコシを食べ、種なしパンや乾いたトウモロコシをその日のうちに食べた。

イスラエル人は過越の祭りの後、同じ日に種なしケーキや乾燥した穀物など、土地から取れた古い穀物を食べました。

1. 神は奇跡的な方法で民に備えを与えます。

2. たとえ困難な時であっても、主にあって喜びなさい。

1. 詩篇 34:8-9 - ああ、味わって、主が善良であることを見てください。彼に避難する人は幸いです！ああ、主を畏れよ、主の聖徒たちよ、主を恐れる者には何の不足もないのだから！

2. マタイ 6:25-33 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、体は衣服以上のものではないでしょうか？...しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい、そうすればこれらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

ヨシュア記 5:12 彼らがこの地の古いトウモロコシを食べた翌日、マナは止んだ。イスラエルの子らももうマナを持たなかった。しかし、彼らはその年、カナンの地の果実を食べました。

イスラエル人はカナンの地の産物を食べた後、神からマナを受け取るのをやめました。

1. 神の備え: 土地で力と糧を見つける

2. 神を信頼する: 神の約束と備えに頼る

1. 詩篇 34:8-9 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何の不足もないからである。

2. 申命記 8:3-4 - 神はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、それからあなたもあなたの先祖も知らなかったマナを与えて、人はパンだけで生きるのではなく、あらゆる言葉で生きることを教えました。主の口から。

ヨシュア記 5:13 ヨシュアがエリコのそばにいたとき、目を上げて見ると、見よ、手に剣を抜いた男が彼に向かって立っていた。そこでヨシュアは彼のところに行って、そして彼に言った、「あなたは私たちのためにですか、それとも私たちの敵のためにですか？」

ジョシュアはエリコの郊外で抜刀した剣を持った男に遭遇し、彼らを助けるためにそこにいるのかと尋ねました。

1. 周囲の人の意図を見極めることの大切さ。

2. 不確実性に直面したときの勇気と信仰の価値。

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. 箴言 14:12 - 人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。

ヨシュア記 5:14 すると彼は言った。しかし、私は今、主の軍勢の隊長として来ています。ヨシュアは地にひれ伏して礼拝し、彼に言った、「我が主はその僕に何と言われますか？」

ヨシュアは主の軍隊の隊長に会い、主を崇拝します。

1. 神の備え: 主の軍隊の存在

2. 神の力への畏敬の念を持って礼拝する

1. 詩篇 24:7-10 - 門よ、頭を上げてください。そして永遠の扉よ、立ち上がってください。そして栄光の王が入ってくるでしょう。

2. イザヤ書 6:1-5 - 私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見た。そして彼の列車は神殿を満員にした。

ヨシュア 5:15 主の軍勢の長はヨシュアに言った、「あなたの足から靴を脱いでください。あなたが立っている場所は聖なる場所だからです。そしてヨシュアはそうしました。

主の軍勢の船長は、ジョシュアが立っている場所は神聖な場所だったので、靴を脱ぐように命じました。

1. 神の臨在を認識し、敬うことを学ぶ。

2. 神の聖さに感謝し、それに応える。

1. 出エジプト記 3:5 あなたの足から靴を脱ぎなさい。あなたの立っている場所は聖地だからです。

2. 詩篇 24:3-4 だれが主の山に登るでしょうか。それとも誰が彼の聖なる場所に立つでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。自分の魂を虚栄心まで高めず、偽りの誓いも立てなかった人。

ヨシュア記 6 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 6:1-14 はエリコの征服について説明しています。神はヨシュアに街を征服する方法を教えます。イスラエル人は、雄羊の角で作ったラッパを持った7人の祭司を先頭に、6日間かけて市内を行進することになっている。七日目に、彼らは町の周りを七回行進し、ヨシュアが叫ぶと、民も皆同様に叫ぶことになっています。神の指示に従い、彼らはこの型破りな戦闘計画を実行する。

第 2 段落: ヨシュア記 6 章 15-21 節の続きでは、7 日目にエリコの周りを 7 回行進した後、ヨシュアが全員に叫ぶよう命令を出したと記録されています。彼らの叫び声により、エリコの壁は奇跡的に崩れ落ち、ぺしゃんこに崩れ落ちる。イスラエル人は都市に入り、スパイを隠していたために助かったラハブとその家族を除いて、老若男女すべてを完全に破壊します。

段落 3: ヨシュア記 6 章は、ヨシュア記 6:22-27 のラハブの救出に重点を置いて終わります。二人のスパイはラハブの家に戻り、破壊を免れた家族とともにラハブを連れ出す。彼らは、ラハブとその親族を守ってくれた彼女の忠実さへの褒美として、イスラエル社会に定住します。この行為は、神の約束を守る神の忠実さの証しとなります。

要約すれば：

ヨシュア記 6 章は次のように述べています。

城壁の周りを行進してエリコを征服。

エリコの壁の崩壊は勝利をもたらします。

ラハブは忠実さのおかげで滅びを免れました。

壁の周りを行進してエリコを征服することに重点を置きます。

エリコの壁の崩壊は勝利をもたらします。

ラハブは忠実さのおかげで滅びを免れました。

この章は、城壁の周りを行進するという型破りな方法によるエリコの征服、奇跡的な城壁の崩壊、そしてラハブとその家族の救出に焦点を当てています。ヨシュア記 6 章では、神はエリコを征服する方法についてヨシュアに具体的な指示を与えています。イスラエル人はラッパを持った祭司たちが先導し、6日間に一度市内を行進することになっている。 7日目に、彼らは7回行進し、ヨシュアが命令を出すと叫びます。

ヨシュア記6章に続きますが、7日目、神の指示に従って、彼らはエリコの周りを7回行進し、大声で叫びます。奇跡的に、エリコの壁は神の力の証として平らに崩れ落ちます。イスラエル人は都市に入り、スパイを忠実に守ったために救われていたラハブとその家族を除いて、市内のすべてを完全に破壊します。

ヨシュア記 6 章はラハブの救出に重点を置いて終わります。二人のスパイはラハブの家に戻り、破壊を免れた家族とともにラハブを連れ出す。彼らはラハブとその親族をイスラエル社会に定住させ、彼らを守ってくれた彼女の忠実さへの報酬として、イスラエルの血統の外にいる者たちに対しても神の約束を守る神の忠実さを示している。

ヨシュア記 6:1 さて、エリコは、イスラエルの人々のせいで、かたく閉ざされ、誰も出て行く者も、入ってくる者もいなかった。

エリコはイスラエル人に対して完全に閉鎖され、出入りが禁止されました。

1. 従順の必要性 - ヨシュア記 6 章 1 節は、神はしばしば私たちに、困難または不快に見えるかもしれないことをするように要求されるが、私たちは神の計画を信頼し、忠実に従うことができることを思い出させます。

2. 忍耐の力 - イスラエル人が決してエリコを奪うことはできないように思われたときでも、神は道を備え、彼らが神のタイミングを待つ忍耐を示しました。

1. エペソ 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

2. 詩篇 37:7 - 主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。

ヨシュア記 6:2 主はヨシュアに言われた、「見よ、わたしはエリコとその王と勇敢な勇士たちをあなたの手に渡した。」

神はヨシュアに、エリコの町とその王、そしてその勇敢な戦士たちに対する権威を与えられたと告げられます。

1. 神の忠実さ: 神はどのようにして私たちに克服する権威を与えてくださったのか

2. 神の力による私たちの勝利: 困難な時に勇気を持つ方法

1. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. イザヤ書 40:29 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。

ヨシュア記 6:3 それから、あなたがたはすべての戦闘員よ、町を取り囲み、町の周りを一周しなければならない。このようにして六日間行うべきである。

兵士たちはエリコの街を6日間周回するよう指示される。

1. 神の命令は忠実かつ心から従わなければなりません。

2. 神の計画はしばしば神秘的ですが、神には常に目的があります。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ヨハネ 14:27 - 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平和をあなたたちに与えます。世が与えるのとは違い、わたしはあなたたちに与えます。あなたたちの心を騒がせてはなりませんし、恐れさせてはなりません。」

ヨシュア記 6:4 七人の祭司は箱の前に雄羊の角でできた七つのラッパを携え、七日目にあなたがたは七度都を巡り、祭司たちはラッパを吹き鳴らさなければならない。

イスラエル人は、7人の祭司が雄羊の角で作ったラッパを吹きながら、毎日7日間エリコの周りを行進するように指示されました。

1: 神の命令は奇妙で理解するのが難しいように思えるかもしれませんが、神は賢明であり、私たちにとって何が最善であるかを知っていることを覚えておく必要があります。

2: たとえそれが困難であっても、私たちは神の計画と指示を信頼しなければなりません。神はそれらを実行するための力と導きを与えてくださるでしょう。

1: フィリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

2: ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。

ヨシュア記 6:5 そして、彼らが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、あなたがたがラッパの音を聞くと、民は皆、大声で叫びます。そして町の城壁は平らに崩れ落ち、人々はすべての人の前にまっすぐに登っていくでしょう。

イスラエルの人々はエリコの町の周りを行進するように指示され、祭司たちがラッパを吹き鳴らして叫ぶと、町の城壁が崩れました。

1. 状況が不可能に見える場合でも、私たちは神の約束を信頼できます。

2. 私たちが神の命令に従うとき、神は私たちを勝利に導きます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨシュア記6:6 ヌンの子ヨシュアは祭司たちを呼んで言った、「契約の箱を取り上げ、主の箱の前で七人の祭司に雄羊の角のラッパを吹かせなさい」。

ヨシュアは祭司たちに、契約の箱を持ち上げるように命じ、7人の祭司がその前に7つの雄羊の角のラッパを持って前進するように命じました。

1. 信仰の力: 従順を通じて信仰を示す

2. 賛美の力: 信仰によって音楽の力を解き放つ

1. 詩篇 150:3-5 - トランペットを鳴らして彼を讃美し、ハープと竪琴で彼を讃美し、音色と踊りで彼を讃美し、弦とパイプで彼を讃美し、シンバルの衝突で彼を讃美し、シンバルを鳴り響かせながら彼に。

2. ヘブライ人への手紙 11:30 - 信仰によって、民が七日間エリコの周りを行進した後、エリコの城壁は崩れました。

ヨシュア記 6:7 そして彼は民に言った、「進んで町を取り囲み、武器を持った者は主の箱の前を通ってください」。

イスラエルの民はヨシュアから、主の箱を先頭にエリコの町を行進するよう命じられました。

1. 神は私たちに、信仰をもって勇敢に行動するよう呼びかけています。

2. 神の命令への従順は勝利をもたらします。

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ヘブライ人への手紙 11:30 - 信仰によって、エリコの城壁は約 7 日間にわたって取り囲まれた後、崩れ落ちました。

ヨシュア記 6:8 ヨシュアが民に告げたとき、七人の祭司たちが雄羊の角の七つのラッパを持って主の前を去り、ラッパを吹き鳴らし、契約の箱が運ばれた。主は彼らに従いました。

七人の祭司が主の前で雄羊の角のラッパを七つ吹き鳴らし、主の契約の箱が彼らに従いました。

1. 神の命令に従う力

2. 神の言葉を宣べ伝える力

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. エレミヤ 23:29 わたしの言葉は火のようなものではない、と主は言われる。岩を粉々に砕くハンマーのようなものでしょうか？

ヨシュア記 6:9 武装した者たちはラッパを吹き鳴らす祭司たちの前に行き、報いは箱の後に来て、祭司たちはラッパを吹きながら先へ進んだ。

この箇所は、祭司たちがラッパを吹き鳴らし、契約の箱を前にイスラエル人がエリコの周りを行進した様子を描写しています。

1. 「従順の力: 神の計画に従うことで成功を見つける」

2. 「信仰の祝福: 御言葉を信頼することによって神の平安を受け取る」

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. 詩篇 37:4-5 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださる。」

ヨシュア6:10 ヨシュアは民に命じて言った、「わたしが叫ぶその日までは、叫んではいけない、声を上げてはいけない、口から言葉が出てはいけない」。そのとき、あなたがたは叫びましょう。

ヨシュアは民に、自分が命令するまで叫んだり騒いだりしないよう命じました。

1. 神の意志を達成する上での規律と従順の重要性を認識する。

2. 団結の力と神の指示に従うことの重要性を理解する。

1. マタイ 28:20 - 「わたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように彼らに教えます。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが第一の戒めであり、あなたにとってうまくいき、長く楽しむことができるという約束です。地球上の生命。」

ヨシュア記 6:11 こうして主の箱は町を取り囲み、一周した。そして彼らは陣営に入り、陣営の中に泊まった。

イスラエル人は主の箱を持ってエリコの町を一周してから陣を張った。

1. 神の力: 神はどのようにして私たちを守り、救い出すことができるのか

2. 従順の重要性: 神の命令に忠実な行動で従うこと

1. ヨシュア記 6:11-12

2. ヘブライ人への手紙 11:30-31 - 「信仰によって、エリコの城壁は約七日にわたって取り囲まれた後、崩れ落ちました。」

ヨシュア記 6:12 ヨシュアは朝早く起き、祭司たちは主の箱を担いだ。

イスラエルの祭司たちはヨシュアの命令に従い、朝早く主の箱を運びました。

1. 神の命令に従う力

2. イスラエルの祭司たちの忠実さ

1. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見たことのない出来事について神から警告を受け、注意を払い、家族を救うために箱舟を作りました。

ヨシュア記 6:13 それから、七人の祭司たちが雄羊の角のラッパを七つ持って主の箱の前を進み、ラッパを吹き鳴らした。すると武装した者たちが彼らの前に進んだ。しかし、報いは主の箱の後に来て、祭司たちはラッパを吹きながら進んで行った。

七人の祭司が雄羊角のラッパを七つ吹き鳴らし、武装した者たちがその前を行進し、主の箱が後ろから追いかけられた。

1. 賛美の力 - 祭司の例と雄羊の角のラッパを使って、神を賛美することの影響力を実証します。

2. 信仰をもって前進する - 神の力と保護を信頼し、武装した人々のように信仰をもって前進するよう信者を奨励します。

1. 詩篇 150:3-6 - ラッパの音をもって主を賛美しなさい。詩琴と竪琴で主を賛美しなさい。

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

ヨシュア記 6:14 二日目、彼らは一度町を一周して宿営に戻ったので、六日かかった。

イスラエル人はエリコの周りを6日間行進し、2日目に1回、その後は毎日行進しました。

1. 忍耐強く、粘り強くあれ - ヨシュア記 6:14

2. 神は私たちの祈りに答えてくださる - ヨシュア記 6:14

1. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。

2. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきなのかわからないからです。しかし、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。

ヨシュア記 6:15 七日目、彼らは夜明けごろ早く起きて、同じように七回町を巡った。その日だけは七回町を巡った。

7日目、イスラエルの人々は朝早く起きてエリコの町を七回包囲しました。

1. 従順の力 - 神の命令に従うことがどのように素晴らしい結果をもたらすのか

2. 団結の強さ - 団結したコミュニティの力がどのように奇跡をもたらすのか

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

ヨシュア記 6:16 七度目に、祭司たちがラッパを吹き鳴らしたとき、ヨシュアは民に向かって言った。主があなたに都を与えられたからである。

節 祭司たちが七度目にラッパを吹いたとき、ヨシュアは民に、主が町を与えられたので叫ぶように命じた。

1. 主の偉大な祝福に感謝して主に叫びましょう

2. 主と約束された勝利を信じなさい

1. 詩篇 100:4 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その名を祝福せよ。

2. 詩篇 118:14 主は私の力であり歌であり、私の救いとなります。

ヨシュア記 6:17 そして、都は、それも、そこにあるすべてのものも、主に呪われるであろう。娼婦ラハブだけが生き残る、彼女と彼女と一緒に家の中にいる者はみな、彼女はわたしたちが遣わした使者を隠したからである。 。

娼婦ラハブは主から遣わされた使者を隠したためにエリコの滅びを免れました。

1. 過去を問わず、すべての人に対する神の憐れみと恵み

2. 主への従順の力

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヤコブ 2:25 - 同様に、売春婦ラハブでさえ、スパイたちに宿を与え、彼らを別の方向に追い払ったときの行いを義とみなされたのではありませんか。

ヨシュア記 6:18 そして、あなたがたは、どんな賢いことでも、その呪われたものから身を守りなさい。そうしないと、あなたがたが呪われたものを取り上げて、イスラエルの陣営を呪いにして、それを混乱させるとき、自分自身が呪われることになるのです。

通路 イスラエル人は、呪われてイスラエルの陣営に問題をもたらすことを避けるために、呪われたものに近づかないように警告されています。

1. 呪われたものを手に入れる危険性

2. 罪から遠ざかる力

1. コリント第一 10:21 - あなたがたは主の杯と悪魔の杯を飲むことはできません。あなたがたは主の食卓にも悪魔の食卓にも加わることはできません。

2. 箴言 12:22 - 偽りの唇は主にとって忌まわしいものである。しかし、真実に取り組む者は主の喜びである。

ヨシュア記 6:19 しかし、銀、金、および青銅と鉄の器はすべて主に聖別され、主の宝庫に納められる。

ヨシュアはイスラエル人に、エリコからすべての金、銀、青銅、鉄を取り、それを主への捧げ物として捧げるよう指示しました。

1. 主は私たちが捧げるに値するお方です。主に献身的で聖なる人生を送ることです。

2. 神は、私たちが与えるように命じられているときでも、神の備えと寛大さを信頼して、私たちに備えてくださいます。

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。これで私を試してください」と全能の主は言われます、「そして私が天国の水門を開き、あまりにも多くの祝福を注ぎ込み、それを蓄えるのに十分なスペースがなくなるかどうかを確認してください。

ヨシュア記 6:20 そこで、祭司たちがラッパを吹くと、民は叫びました。そのとき、民がラッパの音を聞いて、大声で叫び、城壁が崩れ落ちたので、人々は町に上り、全員が自分の前に真っ直ぐ進み、町を占領した。

イスラエルの人々は叫び、ラッパを吹き、エリコの城壁が崩れ、エリコの町は占領されました。

1. 信仰と従順の力

2. 統一行動の重要性

1. ヘブライ人への手紙 11:30 - 「信仰によって、民が七日間エリコの周囲を行進した後、エリコの城壁は崩れ落ちた。」

2. マタイ 5:15 - 「あなたの光を他の人たちの前で輝かせなさい。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天のあなたの父に栄光を帰すことができます。」

ヨシュア記 6:21 そして彼らは、男も女も、老いも若きも、牛も羊もろばも、町にいたすべてのものを剣の刃で徹底的に滅ぼした。

イスラエル人はエリコの街を破壊し、すべての人々と動物を殺しました。

1. 主は慈悲深く、しかも公正であられる

2. 従順の力

1. ローマ人への手紙 6:23、「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. 申命記 20:16-17、「しかし、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えようとしているこれらの民の町については、息あるものを生かし続けてはならない。あなたは彼ら、ヒッタイト人とアモリ人を滅ぼさなければならない。カナン人もペリジ人も、ヒビ人もエブス人も、あなたの神、主が命じられたとおりです。」

ヨシュア 6:22 しかし、ヨシュアは、この国を偵察していた二人の男に言った、「遊女の家に行き、あなたがたが彼女に誓ったとおり、そこから女とその持ち物をすべて持ち出しなさい」。

ジョシュアは二人のスパイに、売春婦とその持ち物を家から持ち出すという約束を果たすよう指示した。

1. 約束の力: 充実した人生には約束を守ることがいかに重要か

2. 責任を取る: 約束を守るために私たち全員が責任を負うにはどうすればよいか

1. マタイ 5:33-37 (繰り返しになりますが、昔、民に言われたことを聞いたことがあるでしょう。「誓いを破るな。主に誓った誓いを果たしなさい。しかし、言っておくが、誓いを立ててはいけない」いかなる誓いも、天にかけて、そこは神の玉座だから、地にかけて、あるいは神の足台だから、あるいはエルサレムにかけて、そこは偉大なる王の都だから、のいずれかである。そして、あなたの頭にかけて誓わないでください、あなたのために髪の毛一本も白くしたり黒くしたりすることはできません。あなたが言う必要があるのは単に「はい」か「いいえ」だけです。これを超えるものは邪悪なものから来ます。）

2. 箴言 6:1-5 (わが子よ、もしあなたが隣人のために安全を確保したなら、もしあなたが他の人のために手を結んで誓いを立てたなら、もしあなたが自分の言葉に囚われ、口の言葉に囚われたなら、息子よ、そうしてください、あなたは隣人の手に落ちたのですから、自分を解放してください。行って謙虚になり、隣人に嘆願を押しつけてください！目に眠らないようにし、まぶたに眠ってはいけません。）

ヨシュア記 6:23 そこで、斥候の若者たちが入って、ラハブ、その父、母、兄弟たち、および彼女の持ち物すべてを持ち出した。そこで彼らは彼女の親族をすべて連れ出し、イスラエルの陣営の外に残した。

イスラエルのスパイたちはエリコに入り、ラハブとその家族を救出して街の外に連れ出し、イスラエルの陣営の外に置き去りにしました。

1. 神の忠実さ: 必要な時に主がラハブとその家族をどのように祝福されたか。

2. 救いの力: 神がどのようにして私たちを暗闇から導き、光の中に導き入れるか。

1. ローマ 10:9-10: 「イエスが主であると口で告白し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心で信じるなら、あなたは救われます。なぜなら、人は心で信じて義とされ、そして心で信じて義とされるからです」人が告白して救われる口。」

2. ヨシュア記 2:11: 「それを聞いたとき、私たちの心は溶け、あなたのせいで皆の勇気はくじけました。あなたの神、主は上は天に、下は地にある神だからです。」

ヨシュア記 6:24 そして彼らは町とその中にあったすべてのものを火で焼き、銀、金、青銅と鉄の器だけを主の宮の宝物庫に納めた。

エリコの町は焼け落ちましたが、銀、金、真鍮、鉄はすべて主の宝物庫に納められました。

1. 従順の力: ジェリコからの教訓

2. 苦難の時の神の備え

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. 伝道の書 5:10 - 「お金を愛する人はお金に満足せず、富を愛する人もその収入で満足しません。これも虚栄です。」

ヨシュア 6:25 ヨシュアは、娼婦ラハブとその父親の家族と持ち物すべてを生かし、命を救った。そして彼女は今日に至るまでイスラエルに住んでいます。ジョシュアがエリコを偵察するために送った使者を彼女が隠したからです。

ヨシュアは、エリコを偵察するためにヨシュアが送った使者を匿っていたラハブとその家族の命を救いました。それ以来、ラハブとその家族はイスラエルに住んでいます。

1. 感謝の力: ラハブの信仰と救いの物語。

2. 神の無条件の憐れみ: ラハブによる神の憐れみと許しの模範。

1. ヘブライ 11:31 - 信仰によって、娼婦ラハブは斥候たちを平和に受け入れたとき、信じない者たちとともに滅びませんでした。

2. マタイ 1:5 - そして鮭はラチャブのブーズを生みました。そしてブーズはルツのオベドを生んだ。オベドはエッサイを生んだ。

ヨシュア6:26 そのときヨシュアは彼らに命じて言った、「立ってこの町エリコを建てる者は、主の前に呪われよ。その人はその長子にその基礎を築き、末子にその基礎を築くであろう」その門。

主はエリコを再建する者を呪われ、長子と末子が都市の建設に参加することを命じられました。

1. 主の祝福と呪い: 主の意志を尊重することを学ぶ

2. 神の言葉の力: 神の命令に従う

1. 申命記 28:15-20

2. ガラテヤ 3:10-13

ヨシュア 6:27 こうして、主はヨシュアとともにおられた。そして彼の名声は国中に轟いた。

ヨシュアは主の助けを得てその努力は成功し、国中で有名な人物になりました。

1. 主は真の成功の源です。

2. 神への信仰と従順の力。

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ヨシュア記 7 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 7:1-5 は、アイでの敗北とその余波について説明しています。エリコでの勝利後、ジョシュアはアイの街を征服するために小規模な軍隊を送ります。しかし、彼らは予期せぬ敗北を喫し、イスラエル人に大きな苦しみをもたらしました。ヨシュアと長老たちは服を引き裂き、契約の箱の前でひれ伏し、なぜ神が彼らを敗北させたのか疑問を抱きます。

第 2 段落: 引き続きヨシュア記 7:6-15 では、イスラエルの陣営に罪があることが明らかにされています。神はヨシュアに、何者かが神の命令に違反してエリコから禁止品を持ち出し、テントの中に隠したと知らせました。この行為はイスラエルに呪いをもたらし、戦いで勝利することを妨げました。

段落 3: ヨシュア記 7 章は、ヨシュア記 7:16-26 のアカンの告白と罰で終わります。アカンは罪を認め、エリコから美しいローブ、銀、金を奪い、テントの中に隠したことを明かす。彼の不従順の結果、アカンとその家族全員はイスラエル全土によって石打ちに処され、財産は焼かれました。

要約すれば：

ヨシュア記 7 章は次のように述べています。

イスラエル人の間のアイ遭難で敗北。

収容所内で神の命令に違反した罪。

アチャンの不服従に対する自白の罰。

イスラエル人のアイ遭難における敗北を強調。

収容所内で神の命令に違反した罪。

アチャンの不服従に対する自白の罰。

この章はアイでの敗北に焦点を当て、その後、神の命令に対する不従順から生じたイスラエルの陣営内の罪の調査に焦点を当てています。ヨシュア記 7 章では、エリコでの勝利を経験した後、ヨシュアはアイの街を征服するために小規模な軍隊を送ります。しかし、彼らは驚くべき敗北を喫し、イスラエル人に大きな苦痛を与えました。ヨシュアと長老たちは、なぜこの敗北が起こったのかを疑問に思い、神に答えを求めます。

引き続きヨシュア記 7 章で、神はイスラエルの陣営の中に罪があることを明らかにされます。何者かがエリコから禁じられた品物を奪い、テントの中に隠すという神の命令に違反したことが明らかになりました。この行為はイスラエルに呪いをもたらし、不従順の結果としてイスラエルが戦いで勝利することができなくなりました。

ヨシュア記 7 章はアカンの告白と罰で終わります。アカンは罪を認め、エリコから美しいローブ、銀、金を奪い、テントの中に隠したことを明かす。彼の不従順の結果、アカンとその家族全員は、神の戒めに違反し、共同体全体に問題をもたらしたとして、イスラエル全土から石打ちの刑に処され、財産は焼き払われるという厳しい罰を受けます。

ヨシュア記 7:1 しかし、イスラエルの人々は呪われたものに罪を犯した。ユダ族のゼラの子ザブディの子カルミの子アカンが呪われたものを奪ったからである。主の火がイスラエルの子らに対して燃え上がった。

イスラエルの子らは神に背き、呪われたものを手に入れたため、神の怒りが彼らに対して燃え上がった。

1. 不従順の力: 神の意志に反することがどのような結果をもたらすか

2. 神に従うことを学ぶ: 神の言葉を信頼することの価値

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを与える。それは、あなたが今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福であり、もしあなたがたに命じるなら呪いである」あなたの神、主の戒めに従わず、今日私があなたに命じている道から離れて、あなたの知らない他の神々を追って行きなさい。」

2. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。しかし、わたしの戒めを心に留めなさい。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるだろう。」

ヨシュア記 7:2 ヨシュアはエリコからベテルの東側、ベタベンのそばにあるアイに人を遣わして、彼らに言った、「上って行って、この地方を見てください。」 &nbsp;そして男たちは上がってアイを見ました。

ヨシュアはエリコからベトヘブンとベテルに近いアイに人を派遣し、その国を視察させました。

1. 私たちの信仰の旅を探求することの重要性を理解する。

2. 不確実な時代に神を信頼することを学ぶ。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

ヨシュア記 7:3 そこで彼らはヨシュアのところに戻って言った、「民はみな上ってはいけません。しかし、二、三千人ほどの兵が登ってアイを撃たせてください。すべての人々をそこで働かせるわけではありません。彼らはほんのわずかだからです。

イスラエル人はヨシュアに、アイに民全員を送らないよう警告し、アイには数人しか住んでいなかったため、2,000人か3,000人だけが行くべきだと示唆した。

1. 信仰の力と小さな数

2. 自制心の強さ

1. マタイ 10:30 - 「そして、あなたの頭の髪の毛さえもすべて番号が付けられています。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人間にありがちな誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、能力を超えた誘惑には遭わせませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

ヨシュア記 7:4 そこで民のうち三千人ほどがそこに上って行ったので、彼らはアイの人たちの前から逃げた。

イスラエル人三千人の一団がアイに上ったが、敗れて逃げた。

1. 敗北時の神の計画への降伏

2. 逆境の時の信仰の強さ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨシュア記 7:5 そして、アイの人たちは彼らのうち約三十六人を撃った。彼らは門の前からシバリムまで追いかけ、下っていく途中で彼らを撃ったからである。そのため民の心は溶けて水のようになった。 。

アイの人たちはイスラエル人を打ち破り、門からシバリムまで追いかけ、36人を殺害した。このことがイスラエル人を落胆させました。

1: たとえ私たちがどれほど落胆しても、神は決して私たちを離れたり、見捨てたりしません。

2: 最も暗い瞬間であっても、私たちは主にあって強さと勇気を見つけることができます。

1: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2: ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 私は決してあなたを離れません。私は決してあなたを見捨てません。ですから私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言います。怖くないよ。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

ヨシュア記 7:6 ヨシュアは衣服を裂き、夕方まで主の箱の前で地にひれ伏し、イスラエルの長老たちとともに、頭に塵をかぶった。

ヨシュアとイスラエルの長老たちは、衣服を引き裂き、頭に土をかぶりながら主の箱の前で地にひれ伏すことで、神の前に悲しみと謙虚さを表しました。

1. 謙虚さの例: ヨシュア記 7:6 の研究

2. 失敗に直面したときの悲しみ: ヨシュア記 7:6 の研究

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2. 詩篇 22:29 - 「民の富める者は皆、あなたの顔を慕い、門の中であなたに謙虚になるでしょう。」

ヨシュア 7:7 ヨシュアは言った、「ああ、主なる神よ、なぜあなたはこの民をヨルダン川に連れて来て、私たちをエモリ人の手に引き渡し、滅ぼそうとされたのですか。」神が私たちに満足して、ヨルダンの反対側に住んでいればよかったのに！

ヨシュアは、神が彼らをアモリ人に対して脆弱な状況に導いたことに悲しみを表し、彼らがヨルダン川の向こう側に留まっていればよかったと願っています。

1. 神の計画は必ずしも明らかではありません - ヨシュア記 7:7

2. 満足の重要性 - ヨシュア記 7:7

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 37:4 - 主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。

ヨシュア記 7:8 主よ、イスラエルが敵に背を向けたとき、私は何と言うでしょうか。

イスラエルの民は戦いで敗北に直面しており、ヨシュアは絶望の中で神に助けと導きを叫びます。

1.「助けを求める叫び: 敗北が確実視されたとき」

2. 「主は私たちの救出者です: 必要なときに力を見つけてください」

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

ヨシュア記 7:9 なぜなら、カナン人とその地のすべての住民はそれを聞き、私たちを取り囲んで、私たちの名を地から絶つであろう。では、あなたはあなたの偉大な名に対して何をするつもりですか。

ヨシュアは、カナン人がアイでの最近の敗北を聞き、彼らを取り囲み、彼らの名を地上から絶つことになるのではないかという神への恐れを表明し、神がその偉大な名を守るために何をなさるのか尋ねます。

1. 神の名はどんな敵よりも偉大です - ヨシュア記 7:9

2. 神の約束への信仰はどんな障害にも打ち勝ちます - ヨシュア 7:9

1. イザヤ書 54:17 あなたに対して作られたいかなる武器も成功することはなく、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが罪に定められるでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしから来る、と主は言われる。

2. ローマ人への手紙 8:31 それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

ヨシュア記 7:10 すると主はヨシュアに言われた、「起きなさい。起きなさい。」なぜあなたはそのように横たわっているのですか？

神はヨシュアに語りかけ、なぜ地面に横たわっているのかと尋ねます。

1: 私たちは決して落胆して神の導きを求めるべきではありません。

2: 私たちは謙虚であり続け、神の指示に対して心を開かなければなりません。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

ヨシュア記 7:11 イスラエルは罪を犯しました。そして、彼らはわたしが彼らに命じたわたしの契約にも違反しました。彼らは呪われた物を奪い、盗み、解体し、それを自分たちの持ち物の中に入れてしまったからです。

イスラエルは、禁止されている品物を自分たちの所有物に持ち込んだり隠したりすることで、神の契約に違反しました。

1. 不従順の危険 - たとえそれが難しい場合でも、私たちは神の命令に従うように注意しなければなりません。

2. 契約を守ることの重要性 - 神との約束を守ることは、神との健全な関係に不可欠です。

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は、御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。 6 あなたのすべての道において神を認めなさい。そうすれば、神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

ヨシュア記 7:12 したがって、イスラエルの子らは敵の前に立つことができず、敵の前に背を向けた。彼らは呪われていたからである。あなたがたが呪われた者たちを滅ぼさない限り、わたしももうあなたがたと一緒にいない。

イスラエル人は呪われているため敵に立ち向かうことができず、神は彼らの中から呪われた者を取り除くまで彼らを助けません。

1. 「罪の呪い：それが私たちに与える影響と、それに対して私たちができること」

2.「神の御心に従って歩み、忠実を保つ方法」

1. 申命記 28:15-20 - 神はイスラエル人に、もし神に従わないなら彼らは呪われ、敵が彼らに打ち勝つだろうと警告しています。

2. ガラテヤ 5:16-25 - パウロは、信者は肉ではなく御霊によって生きるべきであり、そうすれば呪いにさらされることはない、と説明しています。

ヨシュア記 7:13 立って、民を聖別し、言いなさい。「明日に対して自分を聖別しなさい。イスラエルの神、主はこう言われる。イスラエルよ、あなたの中に呪われたものがいる。あなたは敵の前に立つことはできない。あなたがたの中から呪われたものを取り除くまで。

神はイスラエルの民に、敵に立ち向かうことができるように、彼らの中から呪われたものを取り除くように命じられます。

1. 神の保護を受けるためには罪を根絶しなければなりません

2. 人生の呪いを認識し、克服する

1. ヨハネ第一 1:8-9 「もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いていることになり、真理は私たちの中にありません。私たちが罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、清めてくださいます」私たちをあらゆる不義から救い出します。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

ヨシュア記 7:14 それゆえ、朝、あなたがたは部族に従って連れてこられるであろう。主が取られる部族は、その家族に従って来るであろう。主が選ばれる家族は、世帯ごとに来るであろう。そして主が取られる家族は人から人へと来るであろう。

主はイスラエル人から部族から始めて、家族、世帯、そして最後に一人一人を取り上げようとされています。

1. 主の計画と備え: 私たちの人生に対する神の指示を理解する

2. 従順への呼びかけ: 祝福された人生のための神の命令に従う

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2. サムエル第一 15:22 - そしてサムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれたのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

ヨシュア記 7:15 呪われたものに捕らえられた者は、その者もその持ち物もみな、火で焼かれるであろう。その者は主の契約に背き、イスラエルに愚行を犯したからである。

この箇所は、イスラエルで主の契約を破り、愚かなことを犯したことに対する罰について語っています。

1. 不従順の結果 ヨシュア記 7:15

2. 主の契約に違反する危険 ヨシュア 7:15

1. レビ記 26:14-16 もしあなたが主の言うことを聞かず、主が命じられた戒めや掟を守らないなら、これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲うでしょう。

2. 申命記 28:15-19 しかし、あなたがあなたの神、主に従わず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを熱心に守らないなら、これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲うでしょう。

ヨシュア記 7:16 そこでヨシュアは朝早く起きて、イスラエルを部族ごとに連れてきた。そしてユダ族は捕らえられた。

ヨシュアはイスラエルを率いてユダ族を占領します。

1. 挑戦するヨシュアの勇気

2. 団結の強さ: 統一イスラエルの力

1. 申命記 31:6-8 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記 7:17 そして彼はユダの家族を連れてきた。そして彼はザルヒトの家族を連れて行った。そして彼はザルヒトの家族を一人ずつ連れて行った。そしてザブディは連れて行かれました。

イスラエル人はエリコ市から略奪品を奪い取って保管することで罪を犯しましたが、神は彼らに罪を告白し、奪ったものを返すよう要求されました。ザブディはユダの家族の代表として選ばれました。

1. 神の正義と慈悲は完全なバランスを保っています。

2. 神の道は私たちの道よりも高いので、私たちは常に喜んで神に従わなければなりません。

1. レビ記 5:5-6 - 人が罪のいけにえの罰を伴う罪を犯したとき、その人は自分の罪を告白し、その罰として群れの中から雌の子羊かヤギを主のもとに持ってこなければなりません。

6. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

ヨシュア記 7:18 そして、彼は自分の家の者を人で連れてきた。ユダ族のゼラの子ザブディの子カルミの子アカンが捕らえられた。

ユダ族のアカンという男が家族から連れ去られました。

1. 神に背く者たちを神は裁かれます。

2. たとえ困難なことがあっても、私たちは主に忠実でなければなりません。

1. マタイ 22:1-14 - 婚宴のたとえ

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守るでしょう。

ヨシュア記 7:19 ヨシュアはアカンに言った、「わが子よ、あなたに祈ります。イスラエルの神、主に栄光を与え、彼に告白してください。」そして今、あなたが何をしたか教えてください。それを私から隠さないでください。

ヨシュアはアカンに、イスラエルの神、主に栄光を帰し告白し、自分のしたことを何も隠さずに話すように命じました。

1. 神の力の理解と認識

2. 告白の重要性

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

ヨシュア記 7:20 アカンはヨシュアに答えて言った、「確かに、私はイスラエルの神、主に対して罪を犯しました。そして、このようにしたのです。

アカンは主に背いたことを認め、自分の罪を告白します。

1.「告白の価値：アカンの例」

2.「従順の力：アカンの間違いから学ぶ」

1. ヤコブ 5:16 「いやされるように、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 6:16 「あなたがたは、自分を従順な奴隷として誰かに差し出すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。 」

ヨシュア記 7:21 戦利品の中にバビロニアの立派な衣と銀二百シケルと重さ五十シケルの金のくさびを見たとき、私はそれを欲しがって手に入れました。そして見よ、彼らは私の天幕の真ん中の土の中に隠されており、その下の銀もある。

アカンは戦利品の中からバビロニアの衣服、銀200シェケル、金のくさびを見つけてそれらを奪い、銀を下にして天幕の真ん中の地面に隠しました。

1. 貪欲の危険性

2. 不服従の結果

1. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

2. ガラテヤ 6:7 - 「騙されてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは何でも、刈り取られるからです。」

ヨシュア記 7:22 そこでヨシュアは使者を遣わしたので、彼らは天幕に走った。そして見よ、それは彼の天幕の中に隠されており、銀はその下にあった。

ヨシュアはアカンの隠された罪を発見しました。

1: 罪は隠されることが多いですが、神はご自身の時に必ず明らかにされます。

2: 罪には結果がありますが、神の憐れみはもっと大きいです。

1: 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

2: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

ヨシュア記 7:23 彼らは彼らを天幕の中から取り出し、ヨシュアとイスラエルのすべての人々のところに連れてきて、主の前に並べた。

ヨシュアとイスラエル人は、襲撃した天幕から盗んだ物品をヨシュアと他のイスラエル人のところに運び、主の前に並べました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすのか

2. 正直さの重要性: 欺瞞よりも正義を選択する

1. 申命記 5:16-20 神の命令に従って神を敬え

2. 箴言 11:1 正直さは誠実さと義につながる

ヨシュア記 7:24 ヨシュアとイスラエルのすべての者は、ゼラの子アカン、銀、衣、金のくさび、その息子たち、娘たち、牛、ろばを連れて行き、そして羊と天幕、そして彼の持ち物すべてをアコルの谷に連れて行った。

ヨシュアとイスラエル人全員は、アカンとその家族、そして彼の財産すべてをアコルの谷に運びました。

1. 不従順の結果 - ヨシュア記 7:24

2. 神の正義の力 - ヨシュア記 7:24

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

ヨシュア記 7:25 そこでヨシュアは言った、「なぜ私たちを困らせるのか」。今日、主はあなたを悩まされるでしょう。そしてイスラエルは皆、石で彼を石で打ち、石で彼らを石で打った後、火で彼らを焼きました。

ヨシュアは、イスラエル人全員を困らせたとして、アカンに石を投げ、火で焼くように命じました。

1. 神に背いた結果: アカンの物語

2. 従順の力: イスラエルの例

1. ルカ 6:37-38 - 「裁いてはなりません。そうすればあなたは裁かれません。罪に定めてはなりません。そうすれば罪に定められません。赦しましょう。そうすれば赦されます。与えなさい。そうすれば与えられます。良い判断です。」 、押し下げられ、一緒に振られ、走り寄って、あなたの膝の上に置かれます。なぜなら、あなたが使った尺度で、それはあなたに戻って測定されるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

ヨシュア記 7:26 そして彼らは今日に至るまで彼の上に大きな石の山を積み上げた。そこで主は激しい怒りを静められた。そのため、その場所の名前は今日までアコルの谷と呼ばれています。

イスラエル人は神の憐れみと許しを記念する記念碑として石の山を築き、その場所はアコルの谷と呼ばれました。

1. 許しの力 - アコルの谷のメッセージを私たち自身の生活にどのように適用しますか?

2. 神の無条件の愛 - アコルの谷における神の憐れみと恵みを振り返る。

1. ルカ 23:34 - イエスは、「父よ、彼らをお赦しください。彼らは自分たちが何をしているのか分かっていません。」と言われました。

2. ミカ 7:18-19 - 相続財産の残りのために不法行為を赦し、罪を見逃してくださるあなたのような神は誰ですか？彼は確固たる愛を喜んでいるので、いつまでも怒りを持ち続けることはありません。神は再び私たちを憐れんでくださるでしょう。彼は私たちの不法行為を足で踏みつけるでしょう。あなたは私たちの罪をすべて海の深みに投げ捨ててくださいます。

ヨシュア記 8 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 8:1-17 は、アイの 2 回目の征服について説明しています。神はヨシュアに全戦力を率いて都市の背後に待ち伏せをするように指示しました。彼らはジェリコに対して採用した戦略と同様の戦略を使用する予定ですが、今回は都市と家畜の略奪が許可されています。ヨシュアは神の指示に従い、アイを倒すことに成功した。アイの王は捕らえられて処刑され、街は焼き払われる。

第 2 段落: ヨシュア記 8 章 18-29 節の続きでは、アイを征服した後、ヨシュアがモーセの指示に従ってエバル山に祭壇を建てたと記録されています。彼は、エバル山とゲリジム山の間にある石の上に、それぞれ祝福と呪いを表す山々が立っている間、全イスラエルの前でモーセの律法の写しを書きます。この儀式は、神のイスラエルとの契約と、彼らの従順に対する神の期待を思い出させるものです。

段落 3: ヨシュア記 8 章は、ヨシュア記 8:30-35 の神の命令への従順を強調して終わります。ヨシュアは、イスラエルの男性、女性、子供、外国人を含むすべての人々の前で、律法の書に書かれている祝福と呪いの律法のすべての言葉を声に出して読み上げ、ヤハウェの戒めに従う決意を再確認します。

要約すれば：

ヨシュア記 8 章は次のように述べています。

アイの二度目の征服は奇襲に成功した。

契約を記念してエバル山に祭壇を建てる。

律法の書を声に出して読み、従順を再確認します。

Aiの2度目の征服成功した待ち伏せに重点を置く。

契約を記念してエバル山に祭壇を建てる。

律法の書を声に出して読み、従順を再確認します。

この章は、待ち伏せ戦略の成功による二度目のアイの征服、契約の記念としてエバル山に祭壇を築くこと、そして従順を再確認するための律法の朗読に焦点を当てています。ヨシュア記 8 章で、神はヨシュアに全戦力を率いてアイの背後に待ち伏せを仕掛けるよう指示しました。彼らは神の指示に従い、アイを倒し、その王を捕らえ、街を焼き払い、アイでの最初の敗北とは対照的な勝利を収めました。

ヨシュア 8 章に続き、アイを征服した後、ヨシュアはモーセの指示に従ってエバル山に祭壇を築きます。彼は、エバル山とゲリジム山の間に立つ全イスラエルの前で、従順に対する祝福と不従順に対する呪いを象徴する儀式を石に律法の写しを書きます。これは神のイスラエルとの契約と、イスラエルの忠実さに対する神の期待を思い出させるものです。

ヨシュア記 8 章は、神の命令への従順を強調して結ばれています。ヨシュアは、イスラエルの男性、女性、子供、外国人を含むすべての人々の前で、律法の書に書かれている祝福と呪いの律法のすべての言葉を声に出して読み上げ、ヤハウェの戒めに従う決意を再確認します。この公の朗読は、神の期待に対する理解を強化し、神との契約関係を維持する上での従順の重要性を強調します。

ヨシュア記 8:1 主はヨシュアに言われた、「恐れるな、また落胆するな。すべての戦争の民を率いて立ち上がって、アイに上れ。見よ、わたしはアイの王をあなたの手に渡した。彼の民、彼の都市、そして彼の土地。

ヨシュアはイスラエル人を率いてアイを征服し、その土地を占領します。

1. 主は私たちと共におられるので、私たちは行く手に障害があれば恐れる必要はありません。

2. 信仰と勇気によって、私たちはどんな困難も克服することができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

ヨシュア記 8:2 そして、あなたはエリコとその王にしたように、アイとその王にもしなければならない。その分捕り物と家畜だけを自分たちの獲物として取ってください。その裏の町に待ち伏せしなさい。 。

ヨシュアは、エリコの町とその王に対して行われたのと同じことをアイの町とその王に対して行うように指示され、報酬として戦利品と牛だけを受け取ります。

1. 神の正義は公正かつ一貫しています。

2. 神の報酬は従順と忠実さとともに与えられます。

1. 申命記 30:15-16 見よ、わたしは今日あなたの前に、命と善、死と悪を定め、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めを守るように命じる。あなたが生きて増えるための法令と神の裁き。そうすればあなたの神、主はあなたが所有しようとする地であなたを祝福してくださるであろう。

2. 詩篇 37:3 主を信頼し、善を行いなさい。その土地に住み、神の忠実さを養ってください。

ヨシュア記 8:3 そこでヨシュアはすべての軍民とともにアイに攻め上がろうと立ち上がった。ヨシュアは勇敢な三万人の勇士を選び出し、夜のうちに彼らを追い払った。

ヨシュアはアイを征服するために軍隊を率いました。ヨシュアは 30,000 人の勇敢な戦士を選び、彼らを夜のうちに送り出しました。

1. 「目的の力: 障害を克服するために私たちの才能を活用する」

2. 「挑戦に立ち向かう：困難を成し遂げる神の強さ」

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 「最後に、主にあって、主の力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に対してしっかりと立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。」

ヨシュア記 8:4 そこでイエスは彼らに命じて言われた、「見よ、あなたがたは町の後ろでさえも、町に向かって待ち伏せしなければならない。町からそれほど遠くないところに行きなさい。しかし、あなたがたはすべて備えをしなさい。

主はイスラエル人に、攻撃の準備をしてアイの町の後ろで待機するように指示されました。

1. 従順の力: ヨシュア記 8:4 でイスラエル人を通して示される

2. 備えの重要性: ヨシュア記 8:4 のイスラエル人からの教訓

1. 箴言 21:5 - 「勤勉な者の計画は必ず富をもたらすが、性急な者はみな貧しくなるだけである。」

2. マタイ 25:1-13 - そのとき、天の王国は、ともしびを持って花婿を迎えるために出て行った 10 人の処女にたとえられるでしょう。

ヨシュア記 8:5 それで、わたしとわたしと一緒にいるすべての民は、都に近づきます。そして、最初のときのように、彼らがわたしたちに向かって出てくると、わたしたちは彼らの前から逃げます。

通路 ヨシュアとともに民はみな都に近づき、敵が出てきて戦うと逃げる。

1. 敵を恐れるな、神があなたを守ってくれる。

2. たとえ後退しているように見えても、神の計画を信頼してください。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. 詩篇 18:29 - 「あなたのおかげで私は軍隊に向かって走ることができ、私の神によって私は壁を飛び越えることができます。」

ヨシュア記 8:6 （彼らは私たちの後から出てくるから）私たちが彼らを都から追い出すまで。なぜなら、彼らは言うだろう、「最初のときと同じように、彼らは私たちの前から逃げます。だから、私たちは彼らの前から逃げるでしょう。」

この箇所は、敵がどのようにして都市から出てきて、イスラエル人が彼らの前から逃げていると考えるかについて語っています。

1. 恐れや不安があるとき、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちが逃げているように見えるときでも、神は私たちとともにいて、私たちを勝利に導くことができます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:5-6 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。ですから、私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言えます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

ヨシュア記 8:7 それから、あなたがたは待ち伏せから立ち上がって、その町を占領しなさい。あなたの神、主がそれをあなたの手に渡されるからである。

ヨシュアとイスラエル人は、主が彼らに勝利を与えられるように、都市を待ち伏せして占領するように命じられました。

1. 神の約束: 主の忠実さに信頼する

2. 主への信頼を通じて課題を克服する

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

ヨシュア記 8:8 そして、あなたがたが町を占領したとき、あなたがたはその町に火を放たなければならない。主の命令どおりに行うべきである。見なさい、私はあなたに命じました。

神はイスラエル人に、命令に従って町を占領し、それに火をつけるように命じました。

1. 混沌の中で神に従う

2. 神に従ってしっかりと立つ信仰の力

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ミカ 6:8 - 死すべき者よ、主はあなたに、何が良いものかを示してくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

ヨシュア記 8:9 そこで、ヨシュアは彼らを送り出した。そして彼らは待ち伏せして、ベテルとアイの間、アイの西側に住んでいた。しかし、ヨシュアはその夜、民の中に泊まった。

ヨシュアは2つのグループを送り、アイの西側でベテルとアイの間で待ち伏せさせ、自分自身は民と一緒に留まりました。

1. 計画を立て、それを実行してくれる神を信頼することの大切さ。

2. とりなしの祈りの力とそれが達成できること。

1. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「ですから、食べるにも飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。」

ヨシュア記 8:10 ヨシュアは朝早く起きて民の数を数え、イスラエルの長老たちとともに民の前にアイに上った。

ヨシュアはイスラエル人を率いてアイ市に勝利しました。

1. 勝利は神への忠実さによってもたらされます。

2. リーダーシップとコミットメントの力。

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 「あなたがたは気をつけなさい。信仰にしっかりと立ちなさい。人間のようにやめなさい。強くあれ。」

ヨシュア記 8:11 そこで民は皆、彼と一緒にいた戦争の民も含めて上って行って、町の前に来て、アイの北側に陣を張った。今、彼らとアイとの間には谷があった。 。

イスラエルの民はヨシュアに率いられてアイに上り、その北側に宿営した。アイと彼らの間には谷があった。

1. 私たちの人生における神の導きの重要性。

2. 困難の中で神を信頼する。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨシュア記 8:12 それから彼は約五千人を率いて、町の西側のベテルとアイの間で待ち伏せさせた。

ヨシュアは5000人の兵を率いて、ベテル市と市の西側のアイ市の間で待ち伏せさせました。

1. 神は平凡な人々を用いて異常なことを行います。

2. 神の力は、私たちの限られた理解によって制限されるものではありません。

1. マタイ 28:20 - わたしがあなたたちに命じたことをすべて守るように教える

2. コリント人への第一の手紙 2:4-5 - 私のスピーチとメッセージは、もっともらしい知恵の言葉ではなく、御霊と力を示すものでした。それは、あなたがたの信仰が人の知恵ではなく神の力にあるようにするためです。 。

ヨシュア 8:13 そして民を、町の北にいたすべての軍勢と、彼らの嘘つきたちを町の西に待機させたとき、ヨシュアはその夜、谷の真ん中へ行った。

ヨシュアとイスラエル人はアイ市の周囲に待ち伏せをし、人々は市の北と西に駐留しました。それからヨシュアは夜の間に谷に入りました。

1. 神の保護と備えは常に私たちの勝利に先立ちます。

2. 神は、ご自身の命令に従う者を尊ばれます。

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

ヨシュア記 8:14 それを見たアイの王は、急いで朝早く起き、町の人々は、彼とその民すべてとともに、定めの時にイスラエルに戦いに出かけた。平原の前。しかし彼は、街の裏で彼を待ち伏せしている嘘つきたちがいることを知りたくない。

アイの王はイスラエル人を見て、都市の背後で待ち伏せしていることに気づかず、指定された時間に彼らと戦うために出陣しました。

1. 私たちは賢く、周囲の潜在的な危険に注意を払う必要があります。

2. 私たちが気づいていないときでも、神は私たちを危険から守ってくださいます。

1. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見し、身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

2. 詩篇 91:11 - 神は天使たちにあなたを監視させ、あなたのすべての道を守ってくださるからです。

ヨシュア記 8:15 そこでヨシュアとイスラエルのすべての者は、あたかも自分たちの前で打ちのめされたかのようにして、荒野の道を逃げた。

ヨシュアとイスラエル人は戦いに負けたふりをして敵から逃げました。

1. 逆境に直面して勇気を持つ方法

2. 困難な状況における誠実の力

1. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

ヨシュア記 8:16 そこで、アイにいた民は皆、彼らの後を追うように呼び集められたが、彼らはヨシュアの後を追って、町から引き離された。

アイの人々はヨシュアとその軍隊を追跡するよう呼び出され、街から引き離されました。

1. 神は、ご自身の意志を達成するために、最も可能性の低い人々さえも利用することができます。

2. 主は忠実に、困難な時期に私たちを導いてくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 73:26 - 私の肉体と私の心は衰えるかもしれませんが、神は私の心の強さであり、私の分を永遠に与えてくださいます。

ヨシュア記 8:17 そして、アイにもベテルにも、イスラエルを追って出なかった者は一人もいなかった。彼らは町を出て、イスラエルを追った。

アイとベテルの住民はイスラエルを追いかけ、自分たちの都市を無防備なまま放置しました。

1: たとえそれが自分の安全と安全を後回しにすることを意味するとしても、私たちは勇敢に神に従順でなければなりません。

2: たとえそれが自分の快適な領域を離れることを意味するとしても、私たちは神のご意志に喜んで従わなければなりません。

1: ヘブライ 11:8- アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2: マタイ 10:37-38 わたしよりも父や母を愛する者はわたしにふさわしくない。そして、自分の十字架を背負ってわたしに従わない者はわたしにふさわしくない。

ヨシュア記 8:18 主はヨシュアに言われた、「あなたの手にある槍をアイに向かって伸ばせ。わたしはそれをあなたの手に渡しますから。そしてヨシュアは手に持った槍を町に向けて伸ばした。

神はヨシュアにアイの町に向かって槍を伸ばすように指示し、神はそれをヨシュアの手に与えると約束されました。

1. 神の約束 - 信頼と従順

2.神の力 - 信仰と奇跡

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。

ヨシュア記 8:19 すると待ち伏せ者たちはすぐにその場から立ち上がり、イエスが手を差し伸べるとすぐに走って行き、町に入ってそれを奪い、急いで町に火を放った。

ジョシュアが合図を出すと待ち伏せが行動を開始し、街を占領して放火した。

1. 従順の力 - 主の命令に従うことが、どのようにして予期せぬ成功をもたらすのか。

2. 信仰の迅速さ - 神の言葉を信頼し、それに基づいて行動することは、強力な結果をもたらします。

1. ヨハネ 15:7 - 「もしあなたがわたしのうちにとどまり、わたしの言葉があなたがたのうちにとどまるなら、あなたは望むものを求めなさい。そうすれば、それがかなえられます。」

2. ヤコブ 2:17-18 - 「このように、行いがなければ信仰も、それ自体では死んだものです。しかし、誰かが言うでしょう、「あなたには信仰がある、私には行いがある。」。あなたの行いなしであなたの信仰を示してください。そして、わたしの行いによってわたしの信仰を示しましょう。」

ヨシュア記 8:20 そこで、アイの人たちが後ろを振り返ると、見よ、町の煙が天まで昇っていた。彼らには、あっちにもこっちにも逃げる力がなかった。荒野は追手たちに背を向けた。

アイの人々は追撃してくるイスラエル人から逃れることができず、引き返さざるを得ませんでした。

1: 私たちが行き詰まっていると感じるとき、神は私たちのために道を開いてくださるでしょう。

2: 神の意志に身を委ねることは、自由と平和をもたらします。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 43:19 - 見よ、私は新しいことをしているのだ！今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

ヨシュア 8:21 ヨシュアと全イスラエルは、待ち伏せ兵が町を占領し、町の煙が立ち上っているのを見て、再び引き返し、アイの人々を殺した。

ヨシュアとイスラエル人はアイの町を待ち伏せし、町から煙を上げました。これを見て彼らは向きを変え、アイの人たちを殺した。

1. 神の力は地上の力よりも偉大です。

2. たとえ圧倒的な困難に直面しても、私たちは主を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 40:29: 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

2. イザヤ書 41:10: 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 8:22 すると、もう一人が町から出て彼らに向かって発砲した。それで、彼らはイスラエルの真ん中にいて、ある者はこちら側に、ある者はあちら側にいた。そして彼らは彼らを撃ち、誰も残さず、逃がさないようにした。

イスラエルはアイ市と戦い、中にいた人々を全員殺し、誰も逃げられなかった。

1. 信仰の力：私たちが神とその約束を信頼するとき、神は私たちに勝利をもたらしてくださいます。

2. 従順の重要性: 神が私たちに任務を命じたとき、神に従い、最後までやり遂げることが重要です。

1. ローマ 8:37: 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

2. 申命記 28:7: 「主は、あなたに立ち向かうあなたの敵を、あなたの前で打ち破らせます。彼らは、ある道からあなたに向かって出てきて、あなたの前から七つの道から逃げるでしょう。」

ヨシュア記 8:23 そこで彼らはアイの王を生かして捕らえ、ヨシュアのもとに連れて行った。

イスラエルの人々はアイの王を生きたまま捕らえ、ヨシュアに差し出しました。

1. 信仰の力: 神への信頼がいかに勝利につながるか

2. 慈悲の価値: 慈悲を示すことがどのように変革をもたらすのか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

ヨシュア記 8:24 イスラエルがアイの住民をすべて野原で殺し、荒野で彼らを追いかけ、全員が剣の刃に倒れたとき、彼らはこうなった。彼らは焼き尽くされ、イスラエル人は皆アイに戻り、剣の刃でアイを打ち殺した。

通路 イスラエル人は荒野でアイの住民を皆殺しにした後、アイに戻り、剣で殺しました。

1. 神の正義: Ai の破壊

2. 従順の力: イスラエルの勝利

1. 申命記 7:2、あなたの神、主が彼らをあなたに引き渡されるとき、あなたは彼らを征服し、完全に滅ぼさなければなりません。あなたは彼らと契約を結んではならず、彼らに慈悲を与えてはなりません。

2. ヨシュア記 6:21、彼らは男も女も、老いも若きも、牛も羊もろばも、町にあるすべてのものを剣の刃で徹底的に滅ぼしました。

ヨシュア記 8:25 その日、倒れた人は男女合わせて一万二千人で、アイの男性全員も含まれた。

アイの戦いでの死傷者は男女合わせて12,000人でした。

1. 神の忠実さは、神の民に対する約束の成就に表れます。

2. たとえ不利な状況にあるように見えても、私たちは主を信頼することを忘れないようにしなければなりません。

1. ヨシュア記 1:5-9 - 「誰も、あなたの一生の間、あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたとともにいます。私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。」

2. 詩篇 20:7-8 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。彼らは倒され、倒れますが、私たちは立ち上がって、直立します。

ヨシュア 8:26 というのは、ヨシュアはアイの住民をことごとく滅ぼすまで、槍を伸ばした手を引かなかったからである。

神の命令に対するヨシュアの揺るぎない献身は、アイの住民の完全な破壊につながりました。

1. 忠実な服従: 勝利の鍵

2. 献身とコミットメントの力

1. 箴言 16:3 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2. ヤコブ 4:7-8 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。

ヨシュア記 8:27 イスラエルはヨシュアに命じられた主の言葉どおり、その町の牛と戦利品だけを自分たちの獲物とした。

ヨシュアとイスラエル人はアイの町を征服し、主がヨシュアに命じられたとおりに戦利品を奪いました。

1. 従順は祝福をもたらす - 神はイスラエルが神に従い、約束を守った場合に勝利を約束しました。

2. 忠実な祈りの力 - ヨシュアが祈ったとき、神は答えて彼に勝利を与えました。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 申命記 28:7 - 主はあなたに立ち向かうあなたの敵をあなたの前で打ち破らせます。彼らは一方向からあなたに向かって出てきて、あなたの前から七方向に逃げるでしょう。

ヨシュア 8:28 そしてヨシュアはアイを焼き、それを永遠の山とし、今日に至るまで荒廃させた。

ヨシュアはアイの町を焼き、永遠の荒廃とした。

1. 信仰の力: 神の助けで困難を克服する

2. 従順の重要性: 神の命令に従うこと

1. ヨシュア 24:15 - しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは重荷ではありません。

ヨシュア記 8:29 そして、アイの王は、夕方まで木に吊るされていた。日が沈むとすぐに、ヨシュアは、自分の死骸を木から降ろして、城の門の入り口に投げつけるように命じた。都市を築き、その上に大きな石の山を築き、それは今日まで残っています。

ヨシュアは、アイの王を日没まで木に吊るし、その遺体を降ろして町の入り口に投げ込み、その場所に石を積み上げて目印にするよう命じました。

1. 神の正義と慈悲の偉大さ

2. 不服従の計り知れない代償

1. イザヤ書 49:15-16 - 女性は乳飲み子のことを忘れて、自分の胎内の子に対して憐れみを抱いてはいけないということができるでしょうか。この人たちさえ忘れてしまうかも知れませんが、私はあなたを忘れません。見よ、私はあなたを私の手のひらに刻みました。あなたの壁は常に私の前にあります。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

ヨシュア記 8:30 そこでヨシュアはエバル山にイスラエルの神、主のために祭壇を築いた。

ヨシュアはエバル山にイスラエルの神、主を讃える祭壇を築きました。

1. 神の忠実さを思い出す：ヨシュアとエバル山の祭壇の物語

2. 神の呼びかけを知る：ヨシュアとエバル山の例

1. 申命記 27:1-4

2. ヨシュア記 24:15-25

ヨシュア記 8:31 モーセの律法の書に書かれているように、主のしもべモーセがイスラエルの子らに命じたとおり、全石の祭壇を築き、その上には誰も鉄を持ち上げることができなかった。主への燔祭と和解のいけにえをささげた。

イスラエルの人々はモーセの命令に従い、原石で祭壇を築き、全焼のいけにえと和解のいけにえを主にささげた。

1. 信仰の従順 - 神の命令に対する私たちの忠実さがどのように神に栄光をもたらすか

2. 賛美のいけにえ - 礼拝に全身全霊をささげることがどのように神に誉れをもたらすのか

1. サムエル第一 15:22 - 主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれたのでしょうか。見よ、従うことは犠牲よりも優れている...」

2. ヘブライ 13:15 - 「私たちは、神の名を公然と告白する唇の実を賛美のいけにえとして神にささげ続けましょう。」

ヨシュア記 8:32 そこで彼は、モーセの律法の写しをその石の上に書き、それをイスラエルの人々の前で書き記した。

モーセはイスラエルの子らの前でモーセの律法の写しを石に書きました。

1. モーセの律法に従って生きる

2. 神の律法に従うことの重要性

1. 申命記 31:9-13

2. 詩篇 119:97-105

ヨシュア記 8:33 イスラエル全体とその長老、役人、裁判官たちは箱のこちら側に、主の契約の箱をかぶったレビ人の祭司たちの前とあちら側に立った。 、彼らの間に生まれた者として。彼らの半分はゲリジム山に向かい、残りの半分はエバル山に向かいました。主のしもべモーセがイスラエルの民を祝福するようにと以前に命じたとおりです。

長老、役人、裁判官を含むイスラエル人全員が、主の契約の箱を担ぐ祭司とレビ人の前に、よそ者も現地人も含めて立った。イスラエルの民を祝福するというモーセの指示に従って、民の半分はゲリジム山に、残りの半分はエバル山に集まりました。

1. 従順の祝福: 神の意志に従うことでどのように報酬を得るのか

2. 一致の力: 違いを脇に置くことで、どのように私たちが神に近づくのか

1. 申命記 27:4-8 - モーセはイスラエルの民に律法を守り祝福を受けるよう命じる

2. コリント人への手紙第一 12:12-13 - パウロは、私たちは皆、違いにもかかわらず、同じキリストの体の一部であることを強調しています。

ヨシュア記 8:34 それから、イエスは律法のすべての言葉、祝福と呪いを、律法の書に書かれているすべてに従って読みました。

ヨシュアは祝福と呪いの両方を含む律法の書を声に出して読み上げました。

1. 従順の祝福と呪い

2. 神への忠実さによって逆境を克服する

1. 申命記 28:1-14

2. ヨシュア記 1:7-9

ヨシュア記 8:35 モーセが命じたすべてのことは一言もありませんでしたが、ヨシュアはイスラエルの全会衆、女たち、幼い者たち、そして彼らの間で親しい異邦人たちの前でそれを読み上げませんでした。

ヨシュアは、女性、子供、見知らぬ人を含むイスラエルの会衆全体にモーセが与えた命令をすべて声に出して読み上げました。

1. 従順の重要性 - 神の命令に従う力についてのヨシュア記 8:35 からの教訓。

2. コミュニティの力 - ヨシュア記 8 章 35 節は、教会体として集まることの重要性を示しています。

1. 申命記 6:4-9 - シェマ、神の命令に従うことの重要性を概説するユダヤ教の信条。

2. 使徒 2:42-47 - 初代教会は共同体に集まり、使徒の教えに従いました。

ヨシュア記 9 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 9:1-15 はギベオン人の欺瞞について説明しています。イスラエルの勝利を聞くと、ギベオンと近隣の都市の住民は恐れを抱き、欺瞞に訴えます。彼らは遠い国からの旅行者に変装し、協定を求めるふりをしてヨシュアとイスラエルの指導者に近づきます。彼らは、遠くから来た証拠として、着古した服、古いサンダル、カビの生えたパンを提示します。ヨシュアと指導者たちは神の助言を求めずに契約を結びます。

第 2 段落: ヨシュア 9:16-21 で続き、3 日後、ヨシュアはギベオン人が実際には彼らを欺いた近くの隣人であることに気づきました。ヨシュアと指導者たちは、自分たちの欺瞞に気づいていたにもかかわらず、ヤハウェの名によって誓ったので、彼らに危害を加えないという契約を守ります。しかし、彼らはその欺瞞的な行為の結果として、彼らを全イスラエルのための木こりや水運びに任命しました。

段落 3: ヨシュア記 9 章は、ヨシュア記 9:22-27 の神の主権を強調して終わります。ヨシュアから自分たちの欺瞞について問い詰められたギベオン人は、イスラエルの神に対する恐れを認め、神の偉大な業について聞いていたことを認めます。ヤハウェの名においてなされた誓いにより彼らを救った結果、ヨシュアは彼らをイスラエルの中に住まわせますが、彼らの欺瞞的な戦術を思い出させるために、彼らが木こりや水運びとして低い地位に就くことを保証します。

要約すれば：

ヨシュア記 9 章は次のように述べています。

協定を求めるふりをしたギベオン人の欺瞞。

欺瞞にもかかわらず契約を尊重する欺瞞の発見。

ギベオン人の処罰により低い地位が割り当てられました。

条約を求めるふりをしたギベオン人の欺瞞を強調。

欺瞞にもかかわらず契約を尊重する欺瞞の発見。

ギベオン人の処罰により低い地位が割り当てられました。

この章は、ギベオン人の欺瞞的な行為、その欺瞞の発見、そして彼らが直面する結果に焦点を当てています。ヨシュア記 9 章では、イスラエルの勝利を聞いたギベオンと近隣の都市の住民が欺瞞に訴えます。彼らは遠い国からの旅行者に変装し、協定を求めるふりをしてヨシュアとイスラエルの指導者に近づきます。ヨシュアと指導者たちは神の助言を求めることなく、欺瞞的な表現に基づいて彼らと契約を結びます。

ヨシュア記 9 章に続きますが、3 日後、ヨシュアはギベオン人が実際には彼らを騙した近くの隣人であることを発見します。ヨシュアと指導者たちは、自分たちの欺瞞に気づいていたにもかかわらず、ヤハウェの名によって誓ったので、彼らに危害を加えないという契約を守ります。しかし、彼らの欺瞞的な行動の結果として、彼らはイスラエル全土の木こりや水運びに任命され、その欺瞞的な戦術を反映した地位に就いています。

ヨシュア記 9 章は神の主権を強調して終わります。ヨシュアから自分たちの欺瞞について問い詰められたギベオン人は、イスラエルの神に対する恐れを認め、神の偉大な業について聞いていたことを認めます。ヤハウェの名においてなされた誓いに基づいて彼らを救ったため、ヨシュアは彼らをイスラエルの中に住まわせますが、神の正義と、神の目的のために欺瞞的な状況さえも乗り越える神の能力の両方を思い出させるために、彼らが木こりや水運びとして低い地位に就くことを保証します。

ヨシュア記 9:1 そして、ヨルダンのこちら側、山々、渓谷、そして大海のすべての海岸にいたすべての王たちが、レバノン、ヒッタイト人、アモリ人に対して攻め上ったとき、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人はそれを聞いた。

ヨルダン川の東側のすべての王はイスラエル人のことを聞き、彼らに対して同盟を結ぶために集まりました。

1. 団結の力 - 共通の目的のために協力することが、困難な時にいかに力をもたらすか。

2. 信仰にしっかりと立つ - 神を信頼することで、逆境に直面したときにどのように平安と強さがもたらされるか。

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、その水がたとえ流れても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

ヨシュア 9:2 彼らは一致してヨシュアとイスラエルと戦うために集まった。

カナンの人々はヨシュアとイスラエル人と戦うために集結しました。

1: 私たちの団結は、どんな敵にも対抗できる強さです。

2: 私たちが一つになるとき、神は私たちに勝利を与えてくださいます。

1: 詩篇 133:1-3 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ち、衣服のすそにまで及んだようなものです。ヘルモンの露のように、そしてシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、永遠の命さえも命じられたからです。

2: エペソ 4:3-6 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努める。あなたがたは召命という一つの希望で召されているとしても、体は一つであり、御霊も一つです。一つの主、一つの信仰、一つの洗礼、すべてのものの上に、すべてを貫き、あなた方すべてのうちにおられる唯一の神であり父です。

ヨシュア記 9:3 ギベオンの住民は、ヨシュアがエリコとアイにしたことを聞いて、

エリコとアイでのヨシュアの勝利は、ギベオン人にヨシュアとの平和条約を求める動機を与えました。

1. 神の約束に対する忠実さは、予期せぬ場合でも勝利をもたらします。

2. 神の憐れみは、それに値しない人々にさえも差し伸べられます。

1. ヨシュア記 10:14 - 「それより後にも先にも、主が人の声を聞き入れられた日はありませんでした。主はイスラエルのために戦われたからです。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

ヨシュア記 9:4 彼らは賢明に働き、あたかも大使であるかのように行って、古い袋をロバに担ぎ、古くて破れて縛られたぶどう酒の瓶を持って行った。

この箇所は、ギベオン人がヨシュアとイスラエル人をだまして平和条約を結ぶために用いた戦略を説明しています。

1. 私たちは決断を下す際に賢明かつ洞察力を持たなければなりません。

2. 私たちは、他人の嘘にもかかわらず、真実に立とうと努力しなければなりません。

1. 箴言 14:15 「素朴な人はすべての言葉を信じる。しかし、思慮深い人は自分の行く末をよく見る。」

2. エペソ人への手紙 4:14 「私たちは今後、あらゆる教義の風や人間の策略、そして騙そうと待ち構えている狡猾な悪知恵によって、あちこちに翻弄され、振り回される子供ではなくなります。」

ヨシュア記 9:5 また、古い靴とその足には汚れがあり、古い衣服も着ていた。そして、彼らが提供したパンはすべて乾燥していてカビが生えていました。

イスラエル人は、食べ物や衣類を必要としている人々のグループに遭遇しました。彼らは衣服を着ており、乾燥してかびの生えたパンを着ていました。

1. 主は私たちに、困っている人たちを世話するよう呼びかけておられます

2. 必要なときの神の備えを理解する

1. マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

2. ヤコブ 2:15-17 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの誰かが、「安心して行きなさい。体に必要なものは与えずに、体を温めてお腹を満たしなさい」と言ったら、それは何の良いことですか？

ヨシュア記 9:6 そこで彼らは、ギルガルの陣営にいるヨシュアのところに行き、彼とイスラエルの人々に言った、「わたしたちは遠い国から来たのです。ですから、あなたたちもわたしたちと同盟を結びましょう。」

遠い国からの人々の一団がギルガルの陣営にいるヨシュアのところにやって来て、契約を結ぶように頼みます。

1. 神はいつでも、信仰をもってご自分のもとに来る人々を赦し、契約を与える用意があります。

2. 平和のうちにあなたのところに来る人々と聖約を交わすことに積極的になってください。

1. コリント人への第二 5:17-21 - したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは過ぎ去った。見よ、新しいものが来た。

18 これらすべては神から出たものであり、神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ、和解の務めを私たちに与えてくださいました。

19 つまり、神はキリストにおいて世をご自分と和解させ、彼らに対する彼らの罪を数に入れず、和解の音信を私たちに託されたのです。

2. ルカ 1:67-75 - そして、彼の父ゼカリヤは聖霊に満たされて預言してこう言いました。

68 イスラエルの神、主はほめたたえられますように。主はご自分の民を訪れ、救い出してくださいました。

69 そして、その僕ダビデの家で私たちのために救いの角を立ててくださいました。

70 彼は昔から聖なる預言者の口によって語ったように、

71 私たちが敵や私たちを憎むすべての人の手から救われますように。

72 私たちの先祖に約束された憐れみを示し、その聖なる契約を思い出すためです。

ヨシュア記 9:7 イスラエル人はヒビ人に言った。そして、どうやってあなたと同盟を結びましょうか？

イスラエル人はヒビ人に、ヒビ人がすでに彼らの間に住んでいたので、彼らと同盟を結びたいかどうか尋ねました。

1. つながりを作ることの大切さ：他者との関係を築く

2. 協力する価値: 団結の利点

1. ローマ人への手紙 12:15-18 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。

2. 箴言 12:18 - 剣で突くように無謀に話す人がいますが、賢者の舌は癒しをもたらします。

ヨシュア 9:8 彼らはヨシュアに言った、「わたしたちはあなたのしもべです。」そこでヨシュアは彼らに言った、「あなたたちは何者ですか。」どこから来たのですか？

ギベオンの人々はヨシュアに協定を結ぶよう頼みましたが、ヨシュアは同意する前にギベオンのことをもっと知りたいと考えました。

1. 約束をする前に時間をかけて人々を知るというジョシュアの例から学ぶことができます。

2. たとえ私たちが全容を知らなくても、神は私たちを用いてご自身の計画を実現することができます。

1. ヨハネ 15:16、「あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしはあなたがたを選び、あなたがたが行って実を結び、その実が残るようにと命じたのです。あなたがたがわたしの父に願い求めることはすべて、名前、彼がつけてくれるかもしれないよ。」

2. 箴言 15:22、「助言がなければ目的は失望する。しかし、助言者が多ければ目的は確立される。」

ヨシュア記 9:9 彼らは彼に言った、「あなたのしもべたちは、あなたの神、主の名のために、遠い国からやって来ました。私たちは彼の名声と、彼がエジプトで行ったすべてのことを聞いています。

ギベオン人はエジプトにおける主の名声とその力について聞き、イスラエル人に会うために遠くはるばるやって来ました。

1. 神の名声は神に先立つ: 私たちの行動は言葉よりも雄弁である

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように永続的な成功につながるか

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも」

2. 詩篇 34:3-4 「おお、わたしとともに主をあがめよ。ともに御名をあがめよう。わたしが主を求めた。すると主はわたしの声を聞き、すべての恐れからわたしを救い出してくださった。」

ヨシュア記 9:10 また、ヨルダンの向こうのアモリ人の二人の王、ヘシボンの王シホン、およびアシュタロトにいたバシャンの王オグに対しても、同じことをした。

この箇所は、ヨルダン川の向こうにいたアモリ人の二人の王、シホンとオグに対する神の勝利を描写しています。

1:神の力は比類のないものです。彼はどんな障害も乗り越えて私たちに勝利を与える能力を持っています。

2: 神の力は、恐るべき敵に対する神の勝利に表れます。私たちは、どんな困難に直面しても、神が私たちとともにいて成功に導いてくださると信じることができます。

1: イザヤ書 45:2-3 「わたしはあなたの前に行って、曲がったところをまっすぐにします。わたしは青銅の門を打ち砕き、鉄の棒を切り裂きます。そしてわたしは闇の宝をあなたに与えます」 、そして秘密の場所の隠された富、あなたの名前であなたを呼ぶ私、主がイスラエルの神であることをあなたが知ることができるように。」

2: 詩篇 33:16-17 「王はその大軍によって救われるのではない。力ある者はその大いなる力によって救われるのではない。馬は安全のための無駄なものである。また、その大いなる力によっても救われることはない。」

ヨシュア記 9:11 そこで、私たちの長老たちと私たちの国のすべての住民が私たちにこう言いました。私達と一緒に。

この国の長老たちと住民は人々に、食料を持って見知らぬ人たちと会うように言い、同盟と引き換えに彼らの召使いになることを申し出ました。

1. 恐れよりも奉仕を選ぶ - ヨシュア記 9:11

2. 相互尊重を通じて関係を築く - ヨシュア記 9:11

1. マタイ 20:25-28 - イエスは私たちに、すべての人に仕える者となるよう教えておられます。

2. ピリピ 2:3-4 - パウロは謙虚さと無私の心を奨励します

ヨシュア記 9:12 このパンは、私たちがあなたがたのところへ行くために出て行った日に、家から食料として温めて取り出したものです。しかし今、見よ、それは乾燥していて、カビが生えています。

イスラエル人はギベオン人に会いに出発するとき、焼きたてのパンを持って行きましたが、到着したときにはパンは腐っていました。

1. 先延ばしの危険性: なぜすぐに行動すべきなのか

2. 備えの祝福: 必要なときの神の備え

1. 申命記 8:3、「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるのではないということをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのです。」

2. 創世記 22:14、「そしてアブラハムはその場所の名をエホバジレと呼んだ。今日まで言われているように、主の山にそれは見えるであろう。」

ヨシュア記 9:13 そして、私たちが詰めたこれらのワインの瓶は新しいものでした。そして、見よ、それらは破れています。そして、これらの私たちの衣服と靴は、非常に長い旅のせいで古くなってしまいました。

イスラエル人は旅の途中で新しいワインの瓶を満たしましたが、旅の長さのために衣服や靴は古くなってしまいました。

1. 神は新しいものと古いものを使い分けることができます。神は目的を達成するために新しいものと古いものを使うことができます。

2. 旅の準備をする: 旅を始めるときは、予期せぬ事態に備えることが重要です。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

ヨシュア記 9:14 そこで人々は自分たちの食料を持ち出し、主の口に助言を求めなかった。

イスラエル人は神の指示を仰ぐことなく、ギベオン人から物資を受け取りました。

1. あらゆる状況において神を信頼する

2. 神の知恵を求める力

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨシュア 9:15 そこでヨシュアは彼らと和解し、彼らを生かしてもらうために同盟を結んだ。そして会衆のつかさたちも彼らに誓った。

ヨシュアはギベオン人と契約を結び、彼らが生きられるようにし、イスラエルの君主たちはそれを誓いました。

1: ヨシュアとイスラエルの君たちを通して、神は憐れみを示されました、そして憐れみはすべての人に差し伸べられるべきです。

2: ギベオン人と彼らとイスラエルとの間の契約は、神の忠実さと忠誠の一例です。

1: マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを示されるからです。」

2: 詩篇 89:34 - 「わたしの契約は破りません。また、わたしの唇から出た言葉を変えません。」

ヨシュア記 9:16 彼らと同盟を結んでから三日が経ったころ、彼らは彼らが隣人であり、彼らの間に住んでいると聞いた。

ギベオン人は三日後にイスラエル人と同盟を結び、イスラエル人はすぐにギベオン人が隣人であることを知りました。

1: 私たちはイスラエル人から、時間をかけて隣人と知り合うことを学ぶことができます。

2: 私たちが時間をかけて人間関係を築くなら、神は隣人を通して私たちに教えてくださるでしょう。

1: ピリピ 2:3-4 利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはいけません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2: 箴言 27:17 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぐのです。

ヨシュア記 9:17 イスラエルの人々は旅をして、三日目に自分たちの町に帰った。さて、彼らの都市はギベオン、ケフィラ、ベロート、キルジャテヤリムであった。

イスラエル人は旅を続け、3日目にギベオン、ケフィラ、ベロート、キルジャトヤリムの4つの都市に到着しました。

1. 忍耐の力: イスラエル人はどのようにして逆境を乗り越えたのか

2. 団結の強さ：イスラエル人はどのようにして困難を共に乗り越えたのか

1. マタイ 7:13-14 「狭い門から入りなさい。門は広く、滅びに至る道は簡単ですが、そこから入る人は多いからです。門は狭くて、その道は難しいからです」命に繋がるが、それを見つけられる人は少ない。」

2. 詩篇 37:23-24 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。たとえ倒れても、主が彼の手を支えてくださるので、真っ逆さまに投げ出されることはない。

ヨシュア記 9:18 イスラエルの子らは彼らを打たなかった。会衆のつかさたちがイスラエルの神、主にかけて彼らに誓ったからである。そして全会衆は王子たちに対してつぶやいた。

会衆の王子たちはギベオン人にイスラエル人が彼らを攻撃しないと約束していましたが、会衆は同意せず、王子たちに対してつぶやきました。

1: たとえ反対に直面したとしても、私たちは自分の言葉に忠実でなければなりません。

2: 私たちは主を信頼し、主が備えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: 伝道の書 5:4-5 - あなたが神に誓いを立てたとき、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

2: ヤコブ 5:12 - しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天にかけても、地にかけても、他のいかなる誓いによっても誓ってはなりません。そして、あなたのいいえ、いいえ。あなたがたが非難に陥ることのないように。

ヨシュア記 9:19 しかし、君たち全員は会衆全体に言った、「わたしたちはイスラエルの神、主にかけて彼らに誓った。だから今は彼らに触れてはならない」。

イスラエルの君主たちはギベオン人への誓いを破ることを拒否しました。

1. たとえ不都合なことがあっても、私たちは約束を必ず守らなければなりません。

2. 私たちの言葉の誠実さの重要性。

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. マタイ 5:33-37 - 「また、昔、民に『誓いを破るな、主にした誓いを守りなさい』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、決して誓うのではなく、あなたの「はい」は「はい」であり、あなたの「いいえ」は「いいえ」のままにしてください。これを超えるものはすべて邪悪な者から来ます。

ヨシュア記 9:20 わたしたちは彼らに対してこれを行います。私たちが彼らに誓った誓いのせいで、怒りが私たちに降りかからないように、彼らを生かしさえします。

イスラエル人は、たとえ自分たちに怒りをもたらす可能性があるとしても、誓いに縛られて敵を赦し、生かしておくことを選択しました。

1. 約束を守る: イスラエル人の物語

2. 宣誓と義務: 私たちの言葉の結果を理解する

1. マタイ 5:33-37 - 誓いに関するイエスの教え

2. 出エジプト記 23:1-2 - 偽りの約束をしてはならないという神の命令

ヨシュア記 9:21 そこで君たちは彼らに言った、「生かしてください。彼らを生かしてください。」しかし、彼らは全会衆に薪を掘る者となり、水を汲む者となりなさい。王子たちが約束したように。

イスラエルの君主たちはギベオン人の生存を許可しましたが、君主たちが彼らにした約束を果たすために、共同体への奉仕者になることを要求しました。

1. 許しの力: イスラエルの王子たちはギベオン人にどのように慈悲を示したか

2. 約束を守る: イスラエルの王子たちはギベオン人への約束をどのように守ったか

1. コロサイ 3:13 - あなたたちの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

ヨシュア 9:22 そこでヨシュアは彼らを呼び寄せて言った、「なぜあなたがたは、『わたしたちはあなたがたから遠く離れている』と言って、わたしたちを惑わしたのですか。」あなたがたがいつ私たちの中に住んでいるのか？

ヨシュアは、自分とイスラエル人が実際には近くに住んでいるのに、遠い土地から来たと信じ込ませたというギベオン人たちと対峙します。

1. 欺瞞の危険性: 騙されないようにする方法

2. 神はすべてを見ておられる：正直で透明であることを学ぶ

1. 箴言 12:22 - 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことだが、忠実に行動する者は主の喜びである。」

2. コロサイ 3:9 - 「習慣で古い自分を脱ぎ捨てているので、互いに嘘をついてはなりません。」

ヨシュア記 9:23 ですから、あなたがたは呪われています。そして、あなたがたはだれも、わが神の宮のための奴隷、木を切る者、水を汲む者から解放されることはありません。

ギベオン人はイスラエル人を欺いたため、呪われてイスラエルの奴隷となり、神の家のために木を切ったり水を汲んだりする重労働を強いられることになりました。

1. 神の正義は常に果たされる - ヨシュア記 9:23

2. 神の民を欺く危険 - ヨシュア記 9:23

1. 申命記 28:48 したがって、あなたは、飢え、渇き、裸の状態で、そしてすべてのものを必要としている状態で、主があなたに対して遣わす敵に仕えなければなりません。そして神はあなたを滅ぼすまであなたの首に鉄のくびきを課されるでしょう。

2. 箴言 11:3 正しい者の誠実は彼らを導くが、不忠実な者の倒錯は彼らを滅ぼすであろう。

ヨシュア記 9:24 そこで彼らはヨシュアに答えて言った、「あなたの神、主がそのしもべモーセに、全地をあなたに与え、あなたの前からその地の住民をことごとく滅ぼすように命じられたことは、あなたのしもべたちに確かに告げられているからです。したがって、私たちはあなたのせいで命が危うくなり、このようなことをしてしまいました。

ヨシュア記 9 章 24 節には、ギベオン人が遠い国から来たと主張して、ヨシュアとイスラエル人をだまして契約を結ばせたかについて書かれています。

1. 私たちは、虚偽の主張をする人たちに騙されないように賢明でなければなりません。

2. たとえそれが難しい場合でも、私たちは神の命令に従わなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

ヨシュア 9:25 そして今、見よ、私たちはあなたの御手の中にあります。あなたが私たちにしてくださることが良いと思われ、正しいと思われるように、そうしてください。

ギベオン人はヨシュアに、彼らを自分の思う通りにしてほしいと頼みます。

1. いかなる状況においても神の意志に従うこと。

2. 神の識別力と導きを信頼する。

1. ローマ人への手紙 12:2 そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

2. 詩篇 25:12-14 主を畏れる者とは何であろうか。彼は自分の選んだ方法で教えるだろう。彼の魂は安らかに住むだろう。そして彼の子孫は地を受け継ぐであろう。主の秘密は主を畏れる者たちと共にある。そして彼は彼らに契約を示すだろう。

ヨシュア 9:26 そこで、イエスは彼らにそのようにして、彼らをイスラエルの人々の手から救い出して、彼らが殺されないようにした。

イスラエル人は、欺瞞にもかかわらず、ギベオン人を助け、殺しませんでした。

1. 神の恵みは私たちの間違いよりも大きいです。

2. 同情は欺瞞に打ち勝つ。

1. ローマ人への手紙 5:20-21 しかし、罪が増えると、恵みはさらに増大し、罪が死を支配したように、恵みも義を通して支配し、私たちの主イエス・キリストを通して永遠の命に至ります。

2. エペソ 4:32 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

ヨシュア 9:27 ヨシュアはその日、彼らを会衆と主の祭壇のために、主の選んだ場所で薪割りと水汲みの者とした。

ヨシュアはギベオン人と契約を結び、彼らにイスラエル人のために肉体労働をさせるよう任命しました。この契約はこの記事が書かれている時点ではまだ有効でした。

1. 契約の力: たとえ困難なときでも約束を守ること。

2. 意思決定における識別力と知恵の重要性。

1. 伝道の書 5:5 - 誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓いを立てない方が良いです。

2. 箴言 14:15 - 単純な人は何でも信じますが、慎重な人は自分の歩みをよく考えます。

ヨシュア記 10 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 10:1-15 は、南カナン人の王たちの征服について説明しています。エルサレムの王アドニ・ゼデクは、他の4人のアモリ人の王と同盟を結び、ヨシュアとイスラエル人と戦います。しかし、ヨシュアは神から勝利を保証するメッセージを受け取ります。イスラエル軍は敵を奇襲するために一晩中行進し、ひょう嵐と日照時間の延長で敵を破ります。 5人の王は逃げて洞窟に隠れますが、ジョシュアはその入り口に大きな石を置くように命じます。

第 2 段落: ヨシュア記 10 章 16-28 節の続きでは、戦いの後、ヨシュアが捕らえられた王たちを連れ出し、敵に対する勝利の象徴的な行為として部下に首に足を置くよう命じたと記録されています。その後、イスラエルはカナンの領土にさらに進出し、南部の都市を一つずつ征服していきます。

段落 3: ヨシュア記 10 章は、ヨシュア記 10:29-43 のさらなる征服と勝利に重点を置いて終わります。この章では、イスラエルによって多数の都市が占領されたさまざまな戦いが記録されています。マッケダからリブナ、ラキシュ、ゲゼル、エグロン、ヘブロン、デビルなどに至るまで、ヨシュアは神の戒めに従ってイスラエル人を率いてこれらの領土を征服します。

要約すれば：

ヨシュア記 10 章は次のように述べています。

南カナン人王の征服は神によって保証された勝利。

敗北した王の勝利に対する象徴的な行為が宣言されました。

神の戒めに従って占領された都市をさらに征服します。

南カナン人の王たちの征服を強調し、神によって保証された勝利。

敗北した王の勝利に対する象徴的な行為が宣言されました。

神の戒めに従って占領された都市をさらに征服します。

この章は、南カナン人の王の征服、敗北した王に対する象徴的な行為、そしてカナンのさまざまな都市のさらなる征服に焦点を当てています。ヨシュア記 10 章では、エルサレムの王アドニ・ゼデクが、他の 4 人のアモリ人の王と同盟を結び、ヨシュアとイスラエル人に対して戦います。しかし、ヨシュアは神から勝利を保証するメッセージを受け取ります。イスラエル軍は夜間行軍で敵を奇襲し、ひょう嵐と日照時間の延長によって神の介入によって敵を破ります。 5人の王は逃げて洞窟に隠れますが、ジョシュアはその入り口に石を置くように命じます。

ヨシュア記 10 章に続きます。戦いの後、ヨシュアは捕らえられた王たちを連れ出し、部下に首に足を置くよう命じます。これは敵に対する勝利を宣言する象徴的な行為です。この行為は、南カナン人の王に対する彼らの完全な勝利を意味します。その後、イスラエルは神の戒めに従ってマッケダ、リブナ、ラキシュ、ゲゼル、エグロン、ヘブロン、デビルなどのさまざまな都市を一つずつ占領し征服を続けます。

ヨシュア記 10 章は、イスラエルによって多数の都市が占領されたさまざまな戦いで記録されたさらなる征服と勝利に重点を置いて終わります。マッケダからリブナ、ラキシュからゲゼルまで、ヨシュアはカナン全土で遠征を続けるイスラエル人を率いて、これらの領土を征服するための神の戒めを履行します。

ヨシュア記 10:1 さて、エルサレムの王アドニデクは、ヨシュアがアイを占領し、徹底的に滅ぼした様子を聞いた。彼がエリコとその王にしたのと同じように、アイとその王にしたのである。そしてギベオンの住民がどのようにしてイスラエルと和平を結び、彼らの中にいたのか。

エルサレムの王アドニデクは、ヨシュアに率いられたイスラエル人がアイとエリコの町を占領したことと、ギベオンがイスラエルと和平を結んだことについて聞きました。

1. 信仰の力: ヨシュア記 10 章からの教訓

2. 神の主権: 神が歴史をどのように導かれるか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

ヨシュア記 10:2 ギベオンは王都の一つとして大きな都市であり、アイよりも大きく、そこに住む人々はみな強かったので、彼らは大いに恐れた。

ヨシュアとイスラエル人は、その大きさと強さのためにギベオンを非常に恐れていました。

1. 神はしばしば私たちに、恐れにもかかわらず、偉大なことを行うよう呼びかけます。

2. 恐れによって神のご意志を行うことができなくなることがあってはなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えてくださった御霊は、私たちを臆病にせず、力と愛と自制心を与えてくださるからです。」

ヨシュア記 10:3 そこで、エルサレムの王アドニデクは、ヘブロンの王ホハム、ヤルムトの王ピラム、ラキシュの王ヤフィア、エグロンの王デビルに人を遣わして言った、

エルサレムの王アドニデクは、ホハム（ヘブロンの王）、ピラム（ヤルムトの王）、ヤフィア（ラキシュの王）、デビル（エグロンの王）にメッセージを送りました。

1.「団結の力」

2.「人とのつながりの大切さ」

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 伝道の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。なぜなら、彼には助けてくれる人が他にいないからです。また、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持つことができます。しかし、どうやって一人だけで暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝つなら、二人は彼に抵抗するでしょう、そして三重の紐はすぐには切れません。」

ヨシュア 10:4 わたしのところに来て、ギベオンを打てるように助けてください。ギベオンはヨシュアとイスラエルの人々との間に平和をもたらしたのです。

ヨシュアは、イスラエルと和平を結んだギベオンの町を攻撃するため、イスラエルの民に自分に加わるよう呼びかけます。

1. 神は私たち全員に使命を持っており、それを達成するために私たちは時には危険を冒さなければなりません。

2. たとえ紛争下であっても、私たちは平和の大切さを忘れてはなりません。

1. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. イザヤ書 2:4 - 神は諸国間を裁き、多くの民の争いを裁くであろう。彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を打ち砕いて剪定鉤とする。国家は国家に対して剣を掲げることはなく、戦争を学ぶこともなくなる。

ヨシュア記10:5 そこで、アモリ人の五人の王、エルサレムの王、ヘブロンの王、ヤルムトの王、ラキシュの王、エグロンの王は集まって、その全軍勢とともに上って行った。そしてギベオンの前に陣を張り、ギベオンと戦争をした。

アモリ人の5人の王は団結してギベオン市との戦いに向かいました。

1: 逆境に直面したときの団結は強さと勇気をもたらします。

2: 私たちは、戦いの最中に神が私たちのために戦ってくださることを信頼しなければなりません。

1: エペソ人への手紙 6:10-18 - 主とその偉大な力において強くありなさい。

2: 1 コリント 15:58 - ですから、親愛なる兄弟姉妹の皆さん、しっかりしてください。何も動かさないでください。主における自分の働きが無駄ではないことを知っているので、常に主の働きに全力を尽くしてください。

ヨシュア記 10:6 そこでギベオンの人たちは、ギルガルの陣営にあるヨシュアを遣わして言った、「しもべたちから手を緩めるな。急いで私たちのところに来て、私たちを救い、私たちを助けてください。山に住むアモリ人のすべての王が私たちに対して集まっているからです。

ギベオンの人々はヨシュアに、自分たちを攻撃してくるアモリ人の王たちに対する助けを求める嘆願書を送りました。

1. 神は困難なときの私たちの助けです（詩篇 46:1）。

2. 私たちは困っている隣人を喜んで助けなければなりません（ガラテヤ 6:2）。

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担いなさい、そうすればキリストの律法を全うすることができます。

ヨシュア記 10:7 そこで、ヨシュアは、彼と彼と戦ったすべての民、および勇敢なすべての勇士とともにギルガルから上った。

ヨシュアは軍隊を率いて敵に対して勝利を収めます。

1. 神は私たちの戦いにおいて私たちとともにおられ、私たちを勝利に導いてくださることを知っています。

2. 勝利は神を信頼し、神の力に頼ることによってもたらされます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦である。

ヨシュア記 10:8 主はヨシュアに言われた、「彼らを恐れるな。わたしは彼らをあなたの手に渡した。彼らのうち誰もあなたの前に立つことはできない。

神の保護と勝利の約束。

1: 神はご自分の民を守り、勝利をもたらすと約束されています。

2: 神は決して私たちを離れたり、見捨てたりせず、私たちの闘いの真っ只中に常に私たちとともにいてくださいます。

1: 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。だから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、水がとどろきても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨシュア記 10:9 そこで、ヨシュアは突然彼らのところに来て、夜通しギルガルから上って行った。

ヨシュアはイスラエル人をアモリ人に対する突然の勝利に導きました。

1: 一見乗り越えられないような障害に直面したとき、神は成功への道を備えてくださると信じてください。

2: すべての敵からあなたを救い出してくださる主を信頼してください。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨシュア記 10:10 主はイスラエルの前で彼らを動揺させ、ギベオンで大虐殺して、ベトホロンに上る道で彼らを追いかけ、アゼカ、そしてマッケダまで撃ち殺された。

神はイスラエルがギベオンで力強い勝利を収めて敵を倒すことができるようにされました。

1: 神は力があり、神の民が神に信頼を寄せるとき、神は守ってくださいます。

2: 恐れることはありません。主は私たちとともにおられ、私たちに勝利を与えてくださいます。

1: 詩篇 18:2 主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。

2: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 10:11 彼らがイスラエルの前から逃げてベトホロンに下っていたとき、主が天から彼らの上に大きな石をアゼカに向けて投じたので、彼らは死んだ。イスラエルの子らが剣で殺した者たちよりも雹が降った。

主は天からの雹でイスラエルの敵を滅ぼし、イスラエルの剣による死者よりも多くの死者を出しました。

1. 神は究極の審判者であり、ご自分の民の擁護者です。

2. 神の力は人間の力よりも無限に大きいです。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. エゼキエル 20:33-34 - わたしが生きている限り、主なる神は宣言される、確かに力強い手と伸ばされた腕と注がれる怒りをもって、わたしはあなたの王となる。わたしは、力強い手と伸ばされた腕と、注がれる怒りをもって、諸国民からあなたを導き出し、あなたが散っている国々からあなたを集める。

ヨシュア記 10:12 それから、主がイスラエルの人々の前でアモリ人を引き渡された日、ヨシュアは主にこう言った。そして主はイスラエルの目の前で、「太陽よ、あなたはギベオンの上に静止しなさい。あなたはギベオンの上に立っていなさい」と言われた。そして月よ、あなたはアジャロンの谷にいます。

ヨシュアは太陽と月に、アモリ人との戦いで静止するように命じました。

1: 神は私たちに、どんな戦いに直面しても立ち止まって神を信頼する力を与えてくださいます。

2: 私たちは戦いの結果について神の力とタイミングを信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 46:10 - 静かに、そして私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

ヨシュア記 10:13 そして民が敵に復讐するまで、太陽は静止し、月も静止した。これはヤシェルの書に書かれているではありませんか？こうして太陽は天の真ん中で静止し、一日中沈むことなく急いでいた。

神の奇跡的な力は、敵に対するヨシュアの勝利の物語の中で実証されており、そこで神は戦いに勝つまで太陽と月を静止させました。

1. 神の奇跡的な力: ヨシュア記 10:13 の研究

2. 神の奇跡的な介入: 困難な時に神を信頼する

1. 詩篇 78:12-13 - 「神は海を分けて、そこを通らせ、水を山のように立たせた。昼は雲で、夜は火の光で彼らを導いた。 」

2. イザヤ書 40:25-26 - 「それでは、あなたはわたしを誰に例えますか、それともわたしを誰に喩えますか。聖なる方は言われます。目を高く上げて、誰がこれらのものを創造し、誰がそのホストを導き出したのかを見なさい」神は彼ら全員を番号で呼び、その力の偉大さと力の強さによって彼ら全員を名前で呼び、一人も欠けていません。」

ヨシュア記 10:14 後にも先にも、主が人の声を聞かれた日はありませんでした。主はイスラエルのために戦われたからです。

この日、主は人の声を聞き入れてイスラエルのために戦われました。

1.「一つの声の力：神はどのように耳を傾けるのか」

2. 「神の民に対する神の無条件の忠実さ」

1. 詩篇 46:7-11 「万軍の主は私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。セラ。さあ、見よ、主の御業、主が地上にどれほどの荒廃をもたらしたかを。主は戦争を終わらせてくださる。地の果てまで、彼は弓を折り、槍を粉々に切り、戦車を火で燃やします。じっとしていて、私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、異教徒の間でも高められます。 「地よ。万軍の主はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらの避け所である。セラ。」

2. イザヤ書 41:10-13 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは正しくあなたを支えます。」わたしの義の手よ。見よ、あなたに対して激怒した者たちはみな恥じ、当惑するであろう。彼らは無に等しいであろう。そして、あなたと争う者は滅びるであろう。あなたは彼らを捜し求めるであろう、そして争った者であっても見つけることはできないであろう。 」

ヨシュア記 10:15 ヨシュアは全イスラエルを率いてギルガルの陣営に戻った。

アモリ人の王たちを倒した後、ヨシュアとイスラエル人はギルガルの陣営に戻りました。

1.「団結の力：ヨシュアとイスラエルの民」

2.「神の計画に従うことの大切さ：ヨシュアの物語」

1. ヨハネ 13:34-35 - 「わたしがあなたがたに与える新しいおきては、互いに愛し合うことです。わたしがあなたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うべきです。これによって、すべての人はあなたがわたしの弟子であることを知るでしょう」 、お互いに愛があるなら。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

ヨシュア記 10:16 しかし、これら五人の王たちは逃げて、マッケダのほら穴に隠れた。

5人の王が逃亡し、マッケダの洞窟に隠れました。

1. 神の保護: 5 人の王が洞窟に避難所を見つけたように、私たちも神の中に避難所を見つけることができます。

2. 神を信頼する: 危険にさらされたとき、私たちは神の保護を信頼すべきです。

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に現存する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨシュア記 10:17 ヨシュアにこう言われた、「五人の王がマッケダの洞窟に隠れているのが見つかった」。

5人の王はマッケダの洞窟に隠れているのが発見され、その知らせはジョシュアに報告されました。

1. たとえそれが不可能に見えても、神は正義をもたらすために私たちを用いてくださいます。 (ヨシュア記 10:17)

2. 私たちは、神が私たちを素晴らしい方法で用いてくださるという信仰を持たなければなりません。 (ヨシュア記 10:17)

1. 詩篇 37:5-6 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。彼はあなたの正義を光として、あなたの正義を真昼としてもたらします。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

ヨシュア記 10:18 そこでヨシュアは言った、「大きな石を洞穴の口に転がし、それを守るためにその傍らに人を置きなさい。

ヨシュアはアモリ人の王たちを敵から守るために洞窟の口を封鎖しました。

1: 私たちは隣人、さらには敵を守るよう求められています。

2: 私たちは、たとえ私たちに敵対する人々であっても、すべての人のために平和と安全を追求しなければなりません。

1: 詩篇 82:3-4 弱い者と父親のいない者に正義を与えてください。苦しんでいる人々と貧しい人々の権利を維持します。弱者と困窮者を救います。彼らを悪者の手から救い出してください。

2: マタイ 5:43-45 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

ヨシュア記 10:19 そして、あなたがたはそこに留まらず、敵を追いかけて、彼らの最後尾を打ちなさい。彼らが彼らの町に入らないようにしてください。あなたの神、主が彼らをあなたの手に渡されたからです。

神はイスラエル人に、神が彼らを手に渡したので、敵を追跡し、彼らが自分たちの都市に入ることを許さないようにと命じました。

1.「追求する力」

2.「神の勝利の約束」

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. エペソ人への手紙 6:12 - 「私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天の領域の悪の霊的勢力に対するものだからです。」

ヨシュア記 10:20 ヨシュアとイスラエルの人々は、彼らを食い尽くすまで大虐殺して殺し終えたとき、彼らの残りの者は柵で囲まれた町に入った。

ヨシュア記 10:21 こうして民はみな、平和のうちにマッケダのヨシュアの陣営に戻った。イスラエルの子らのだれに対しても舌を巻く者はいなかった。

ヨシュアはイスラエルを敵に対して勝利に導き、全員が平和に陣営に戻りました。

1. 神の加護は、たとえ強い敵に対してであっても、私たちの勝利を確実にすることができます。

2. 神を信頼すれば、たとえ争いがあっても、私たちは皆平和に暮らすことができます。

1. マタイ 28:20 - 「見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨシュア記 10:22 そこでヨシュアは言った、「ほら穴の口を開いて、あの五人の王たちをほら穴からわたしのところに連れ出しなさい」。

ヨシュアはイスラエル人を率いて敵に対して決定的な勝利を収め、王たちに洞窟から連れ出すよう命じます。

1. 神は私たちに敵に打ち勝つ力と、敵に立ち向かう勇気を与えてくださいます。

2. 神が私たちと共におられるとき、克服するのが難しい障害はありません。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

ヨシュア記10:23 彼らはそのようにして、エルサレムの王、ヘブロンの王、ヤルムトの王、ラキシュの王、エグロンの王である五人の王を洞窟から導き出した。

イスラエル人は5人の王を洞窟から捕らえ、ヨシュアのもとに連れて行きました。

1.神の力と神の民に対する忠実さにより、彼らは大きな困難に直面しても勝利することができます。

2. 私たちが神に信頼を置くとき、神は私たちの戦いを助けてくださいます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

ヨシュア記 10:24 そこで、彼らがそれらの王たちをヨシュアのところに連れ出したとき、ヨシュアはイスラエル人全員を呼び集め、一緒に行った軍の指揮官たちに言った、「近寄って足を上げなさい」これらの王たちの首に。そして彼らは近づいてきて、彼らの首に足をかけた。

ヨシュアは、軍人の指揮官たちに王たちの首に足を踏ませて、五人の王を謙虚にしました。

1. 謙虚さの力

2. 服従の強さ

1. マタイ 11:29 - 私のくびきを負い、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

ヨシュア 10:25 ヨシュアは彼らに言った、「恐れるな、落胆するな、強く勇敢になれ。主はあなたがたが戦うすべての敵にこのようにされるからである」。

ヨシュアはイスラエル人に、敵に対して強く勇敢になるよう勧めます。

1. 勇敢になれ：主はあなたのために戦ってくださいます

2. しっかり立ちなさい：主にあって強さと勇気を

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

ヨシュア記 10:26 その後、ヨシュアは彼らを打って殺し、五本の木に吊るした。彼らは夕方まで木にぶら下がっていた。

ヨシュアは夕方まで5人の敵を5本の木に吊るして処刑しました。

1. 神の正義: ヨシュアの模範的な人生。

2. 神の戒めに対する忠実な従順の例。

1. 申命記 21:22-23 - そして、もし人が死に値する罪を犯し、その人が死刑に処せられ、あなたが彼を木に吊るしたとしたら、彼の体は一晩中木の上に留まることはありません。あなたは賢明な方法でその日に彼を埋葬しなければなりません。 （絞首刑に処せられる者は神から呪われているからである。） あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地が汚されないように。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

ヨシュア記 10:27 日が沈むころ、ヨシュアが命じたとおりになったので、彼らは木から木を降ろし、隠れていた洞窟に投げ込み、大きな石をその中に置いた。洞窟の口は今日まで残っています。

ヨシュアは、洞窟に隠れていた5人の王を木から降ろし、洞窟に投げ込むように命じました。その後、洞窟の入り口に石が置かれ、今でもそこに残っています。

1. 神の裁きは迅速かつ確実です。

2. 私たちは常に神の命令に従う備えをしておかなければなりません。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ローマ 13:1-4 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。したがって、権威に反抗する者は神が定められたことに反抗していることになり、そうする者は自らに裁きをもたらすことになる。というのは、支配者は正しいことをする者に対して恐怖を抱くのではなく、間違ったことを行う者に対して恐怖を抱くからである。権力者に対する恐怖から解放されたいですか？そうすれば正しいことをすれば褒められるでしょう。なぜなら、権威を持っている人は、あなたの利益のための神の僕だからです。しかし、もしあなたが間違ったことをしたら、恐れてください。支配者は理由もなく剣を持ちません。彼らは神の僕であり、悪行者に罰を与える怒りの代理人です。

ヨシュア記 10:28 その日、ヨシュアはマッケダを占領し、剣の刃で打ち倒し、その王と彼ら、そしてそこにいたすべての魂を徹底的に滅ぼした。そして彼はエリコの王にしたのと同じようにマッケダの王にもした。

ヨシュアはマッケダの王を破り、すべての住民を滅ぼしました。

1. 悪を克服する神の力

2. 神に対する反逆の結果

1. イザヤ書 59:19 - こうして彼らは西から主の御名を恐れ、日の昇る主の栄光を恐れるであろう。敵が洪水のように押し寄せるとき、主の御霊は敵に対して旗を掲げるでしょう。

2. 歴代誌第二 20:17 - この戦いでは戦う必要はありません。ユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。恐れたり、落胆したりしないでください。明日彼らに立ち向かうために出て行ってください。そうすれば主があなたとともにおられます。

ヨシュア記 10:29 それから、ヨシュアは全イスラエルを率いてマッケダからリブナへ向かい、リブナと戦った。

ヨシュアはイスラエル人をリブナの町に対して勝利に導きました。

1: 神は戦いにおいて私たちとともにおられ、敵に打ち勝つ力を私たちに与えてくださいます。

2: 困難に直面したとき、私たちは主が私たちを勝利に導いてくださると信頼すべきです。

1: イザヤ書 41:10、「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2: ピリピ 4:13、「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

ヨシュア記 10:30 そして主はそれとその王をイスラエルの手に渡された。そして彼は剣の刃でそれとその中にいたすべての魂を打ちました。彼は誰もその中に留まらせなかった。しかし、エリコの王にしたのと同じように、その王にもしたのです。

ジョシュアはマッケダの街とそこにいたすべての魂を征服しました。

1. 私たちが神に忠実であり続けるなら、神は私たちが敵に打ち勝つことができるよう助けてくださいます。

2. 私たちは、たとえ最も困難な敵に直面したときでも、勇気と主への信頼を持つよう求められています。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記 10:31 ヨシュアは全イスラエルを率いてリブナからラキシュに向かい、そこに陣を張って戦った。

ヨシュアは約束の地を征服してリブナとラキシュを征服しました。

1. 勇敢に生きる: ジョシュアの征服からの教訓

2. 信仰の力: 約束の地の障害を克服する

1. ヨシュア記 1:6-9

2. ヘブライ人への手紙 11:30-31

ヨシュア記10:32 そこで主はラキシュをイスラエルの手に渡されたが、イスラエルは二日目にそれを取り、リブナにしたすべてのとおりに、剣の刃でそれとその中にいたすべての魂を打ち殺した。 。

主はラキシュをイスラエルの手に渡され、イスラエルは二日目にそれを奪い、剣の刃で滅ぼし、住民をすべて殺しました。

1. 約束を果たそうとする神の忠実さ

2. 不従順の結果

1. 申命記 28:15-68 - 神の命令に対する不従順の結果

2. イザヤ書 54:10 - 約束を果たそうとする神の忠実さ

ヨシュア記 10:33 そのとき、ゲゼルの王ホラムがラキシュを助けるためにやって来た。そしてヨシュアは彼とその民を、誰も残さなくなるまで打ち殺した。

ヨシュアはゲゼルの王ホラムとその民全員を倒し、誰も生き残れませんでした。

1. 逆境に直面しても決して諦めないでください。

2. 勝利は神への信仰によってもたらされます。

1. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

ヨシュア記 10:34 ヨシュアはラキシュからエグロンと全イスラエルに渡った。そして彼らはそれに向かって陣を張り、それと戦った。

ヨシュアとイスラエル人はラキシュからエグロンまで進軍し、エグロンと戦いました。

1. 神は戦いに直面して力と勇気を与えてくださる

2. 神への信仰を通じて恐怖と疑いを克服する

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. マルコ 11:24、「だから、わたしはあなたがたに言います。あなたがたが望むものは何でも、祈ったら、それが与えられると信じなさい。そうすれば、あなたがたはそれを手に入れることができます。」

ヨシュア記 10:35 そして、その日、彼らはそれを受け取り、剣の刃でそれを打ち、その日、彼がラキシュにしたすべてのとおりに、その中にいたすべての魂を完全に滅ぼした。

ヨシュアとその民はラキシュを征服し、その住民をすべて剣で滅ぼしました。

1. 信仰の力: 信仰はどのようにしてあらゆる障害を克服できるのか

2. 団結の力: 協力してあらゆる課題を克服する方法

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2. ヘブライ 11:32-40 – 歴史を通しての信仰の例

ヨシュア記 10:36 ヨシュアは全イスラエルを率いてエグロンからヘブロンへ上った。そして彼らはそれと戦った。

ヨシュアはエグロンを破り、イスラエルをヘブロンに導き、エグロンと戦います。

1. 神における勝利: 主を信頼して逆境を克服する方法

2. 揺るぎない信念: 反対に直面しても毅然とした態度で立ち向かう

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 10:37 そこで彼らはそれを取り、その王とそのすべての都市とそこにいたすべての魂を剣の刃で打ち殺した。彼がエグロンにしたすべてのことによれば、彼は何も残さなかった。しかし、それは完全に破壊され、そこにいたすべての魂は破壊されました。

ヨシュアと彼の軍隊はエグロンの街とその住民全員を完全に破壊しました。

1. 人生は短く、はかないものです - ヨシュア記 10:37

2. 神の正義の力 - ヨシュア記 10:37

1. 申命記 20:16-17 - 「しかし、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるこれらの民の町のうち、息のあるものを何も生かしておかなければならない。

2. 詩篇 37:13-14 - 主は彼を笑うであろう。彼は自分の日が来るのをご覧になるからだ。悪人たちは剣を抜き、弓を曲げて、貧しい人々や貧しい人々を投げ倒し、まともな会話をするような人々を殺しました。

ヨシュア記 10:38 ヨシュアは全イスラエルを率いてデビルに帰った。そしてそれと戦った：

ヨシュアはデビルに対する攻撃を成功させ、民全員とともにイスラエルに帰還しました。

1. 神は私たちに勝利を与えてくださいます: ヨシュア記 10:38 についての考察

2. 勇気を出してください: ヨシュア記 10:38 にある信仰を持って課題に取り組みましょう

1. 歴代誌20:15 - そして彼は言った、「ユダのすべての人、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け、主はこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。なぜなら、戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

ヨシュア記 10:39 そして彼はそれとその王とそのすべての都市を占領した。そして彼らは剣の刃で彼らを打ち、その中にいたすべての魂を完全に破壊しました。彼は何も残さなかった。ヘブロンにしたのと同じように、デビルとその王にもした。彼がリブナとその王にしたように。

ヨシュアとイスラエル人は、デビル、ヘブロン、リブナの住民をすべて剣の刃で滅ぼしました。

1. 神の正義: 罪の聖書的な結果を理解する

2. 神の憐れみ: 神が私たちに与えてくださる恵みに感謝する

1. 出エジプト記 20:5-6 あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を顧みない。しかし、私を愛し、私の戒めを守る何千人もの人々に確固たる愛を示しています。

2. エレミヤ 32:18-19 あなたは何千もの人々に確固たる愛を示されますが、父親の罪をその後の子供たちに報いてくださいます、おお偉大で力強い神よ、その御名は万軍の主であり、計画において偉大であり、行為においても強力です。その目は人の子らのあらゆる道に開かれており、それぞれの道と行いの成果に応じて報いを与えます。

ヨシュア記 10:40 こうしてヨシュアは、山々、南の地、谷の地、泉の全土とその王たちをすべて打ち倒し、一人も残さず、息あるものをすべて徹底的に滅ぼした。イスラエルが命じた。

ヨシュアは神の命令に従い、この地の丘、南、谷、泉に住むすべての生き物を滅ぼしました。

1. あらゆる状況において神の命令に従う

2. 不服従の結果

1. 申命記 8:3 - 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのです。

2. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

ヨシュア記 10:41 ヨシュアはカデシュバルネアからガザに至るまで、またゴシェンの全土、さらにはギベオンに至るまで彼らを撃ち殺した。

ヨシュアはカデシュバルネアからガザ、そしてギベオンに至るゴシェン全土を征服しました。

1. 約束を果たし、勝利をもたらす主の忠実さ。

2. 自分の理解に頼らず、主を信頼することの大切さ。

1. 申命記 1:21 - 「見よ、あなたの神、主があなたの前に地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れるな、落胆するな。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

ヨシュア記 10:42 ヨシュアはこれらすべての王とその土地を一度に奪った。イスラエルの神、主がイスラエルのために戦ったからである。

ヨシュアはイスラエルの神、主の助けを得て、すべての王とその土地を征服することに成功しました。

1.主は常に私たちのために戦い、障害を克服できるように助けてくださいます。

2.私たちは主の助けによって偉大なことを達成することができます。

1.申命記 20:4 - あなたの神、主はあなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたに勝利を与えてくださる方だからです。

2.詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

ヨシュア記 10:43 ヨシュアは全イスラエルを率いてギルガルの陣営に戻った。

ヨシュアと全イスラエルはギルガルの陣営に戻りました。

1. ヨシュアとイスラエル人の信仰と従順: 私たちは彼らからどのように学べるか。

2. 神の忠実さ: 困難な時にどのように神に頼ることができるか。

1. マタイ 19:26 - しかし、イエスは彼らを見て言われました、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨシュア記 11 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 11:1-9 は、イスラエルに対するカナン人の王たちの同盟について説明しています。ハツォルの王ヤビンは、ヨシュアとイスラエル人と戦うために他の北の王たちと連合を結成します。彼らは、海岸の砂のようにその数が多いと言われる大規模な軍隊を集めています。しかし、神はヨシュアに勝利を告げ、彼らを恐れないようにと命じられました。イスラエル軍はメロムの海で敵を奇襲攻撃し、完全に破りました。

第 2 段落: ヨシュア記 11 章 10-15 節の続きでは、これらの北の王国を破った後、ヨシュアがヤビンの本拠地ハツォルを占領し、焼き払ったと記録されています。彼はまた、この地域の他の都市を征服して破壊し、神の命令に従って住民をすべて殺しました。征服はカデシュ・バルネアからガザにまで及び、ゴシェンの全土を含む。

段落 3: ヨシュア記 11 章は、ヨシュア記 11:16-23 の神の約束の成就を強調して終わります。この章では、ヨシュアがどのようにして神の戒めに従ってこの広大な領土を征服したか、そして神の約束がどれも果たされずにどの都市もイスラエルに占領されたかを強調しています。さらに、彼らはこれらの都市から戦利品を奪ったが、他のものはすべて完全に破壊したとも述べられています。

要約すれば：

ヨシュア記 11 章は次のように述べています。

カナン人の王たちの同盟がイスラエルに敗北。

ハツォルの捕獲と破壊、神の命令の履行。

約束された領土に対する征服と成就の勝利。

イスラエルに敗れたカナン人の王たちの同盟を強調。

ハツォルの捕獲と破壊、神の命令の履行。

約束された領土に対する征服と成就の勝利。

この章は、カナン人の王たちがイスラエルに対して結成した同盟、ハツォルの占領と破壊、そして神の約束の征服と履行に焦点を当てています。ヨシュア記 11 章では、ハツォルの王ヤビンが北の他の王たちと連合を組み、ヨシュアとイスラエル人に対して戦います。しかし、神はヨシュアに勝利を告げて安心させ、恐れるなと命じられました。イスラエル軍はメロム海域で敵を奇襲し、完全勝利を収めた。

引き続きヨシュア記 11 章では、これらの北の王国を破った後、ヨシュアはヤビンの本拠地ハツォルを占領し、神の命令に従ってそれを焼き払います。彼はまた、すべての住民を排除するという神の指示に従い、この地域の他の都市を征服して破壊しました。征服はカデシュ・バルネアからガザにまで及び、ゴシェンの全地を網羅し、神の命令が広範に履行された。

ヨシュア記 11 章は、神の約束を成就することを強調して終わります。この章では、ヨシュアがどのようにして神の戒めに従ってこの広大な領土を征服したかを強調していますが、すべての都市がイスラエルによって占領されたため、神の約束はどれも果たせませんでした。また、彼らはこれらの都市から戦利品を奪ったが、それ以外のものはすべて完全に破壊したとも述べられており、これは、神の約束を果たすという神の忠実さを確認しながら、征服のための神の指示を実行した彼らの従順の証しである。

ヨシュア記 11:1 ハツォルの王ヤビンはこれらのことを聞いて、マドンの王ヨバブとシムロンの王とアクシャフの王に人を遣わした。

ハツォルの王ヤビンはイスラエルの征服のことを聞き、他の王たちに警告を送ります。

1: ジャビンの例から、私たちは周囲の危険に気づき、自分自身と人々を守るために予防策を講じることを学ぶことができます。

2: ヤビンの警告は、地上の力よりも偉大な神の力を過小評価しないように注意する必要があることを思い出させます。

1: 申命記 33:27 - 永遠の神があなたの避け所であり、その下に永遠の腕があります。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

ヨシュア記 11:2 また、北の山々、キネロテの南の平野、谷、西のドルの境にいた王たちに、

この一節は、山の北、チネロートの南、谷の中、ドールの西という王たちの地理的位置を説明しています。

1: 神は私たちの必要を究極的に満たしてくださる方であり、最も荒れ果てた場所でも私たちに必要なものを与えてくださいます。

2: 私たちが神を信じるとき、神は私たちが困難な時期を乗り越えられるよう助け、正しい場所に導いてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 37:23 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。

ヨシュア記 11:3 また、東と西のカナン人、アモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、山地のエブス人、そしてミツペの地のヘルモン率いるヒビ人。

この箇所は、ヨシュアの時代にカナンの地を占領していた部族について説明しています。

1: ヨシュアとイスラエル人に対する、カナンの地を獲得するという神の約束は果たされました。

2: 神はイスラエル人をカナンの地の正当な住民として定めました。

1: ヨシュア記 1:2-3 「わたしのしもべモーセは死んだ。だから、立ち上がって、あなたたちとこの民すべては、このヨルダンを越えて、わたしが彼らに与える土地、つまりイスラエルの人々に入れ。モーセに約束したとおり、あなたの足の裏は私があなたに与えたものを踏むでしょう。」

2: 創世記 15:18-21 - その日、主はアブラムと契約を結び、こう言われました、「わたしはあなたの子孫に、エジプトの川から大河、ユーフラテス川に至るまで、この地を与えます...そして、わたしはそうしました」 「これらの土地はすべてあなたの子孫に与えられました。そして、わたしは彼らの子孫を土の塵のようにします。そうすれば、人が土の塵を数えることができるなら、彼らの子孫も数えられるようになります。」

ヨシュア記 11:4 それから、彼らとその全軍勢は、海岸の砂のように大勢で、非常に多くの馬や戦車を率いて出て行った。

ヨシュアとその軍隊は、大勢の人、馬、戦車を率いて戦いに出ました。

1. 神は私たちが成功するために必要なものを備えてくれます。

2. 私たちはどんな障害も克服するために神の力に頼ることができます。

1. エペソ 6:10-17 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 11:5 これらの王たちはみな集まったとき、イスラエルと戦うためにメロムの水辺に来て一緒に投球した。

イスラエルを取り囲む国々の王はすべて、メロムの水域でイスラエルと戦うために集結しました。

1. 神の揺るぎない保護: メロムの水でのイスラエルの勝利の物語

2. 反対に直面しても毅然として立つ：逆境に直面しても神の力を信頼する

1. 申命記 33:27 - 永遠の神はあなたの避け所であり、その下には永遠の腕があります。そして彼はあなたの前から敵を突き出します。そして「彼らを滅ぼせ」と言うだろう。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

ヨシュア記 11:6 主はヨシュアに言われた、「彼らのことで恐れるな。明日の今頃、わたしはイスラエルの前で殺された彼らをみな救い出す。あなたは彼らの馬をこすり、彼らの戦車を火で焼くであろう。」

神はイスラエルの敵をヨシュアの手に渡すと約束し、彼らの馬を荒らし、戦車を火で燃やすように命じました。

1. 恐怖を克服し、敵を倒す神の力

2. 神の約束に信頼を置く

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 33:20-22 - 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。なぜなら、私たちは神の聖なる御名を信頼しているからです。主よ、私たちがあなたに望んでいるように、あなたの変わらぬ愛が私たちの上にありますように。

ヨシュア記 11:7 そこで、ヨシュアは、彼と戦っているすべての民とともに、突然、メロムの水のほとりで彼らに向かってやって来た。そして彼らは彼らの上に倒れた。

ヨシュアとその軍隊はメロムの水域でイスラエルの敵を奇襲攻撃しました。

1. 圧倒的な困難に立ち向かうジョシュアの信仰と勇気。

2. 神の意志を達成する可能性が低いものを利用する神の力。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 20:4 - 「あなたの神、主は、あなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたに勝利を与えてくださる方だからです。」

ヨシュア記 11:8 主は彼らをイスラエルの手に渡されたが、イスラエルは彼らを打ち、大ジドン、ミスレフォトマイム、そして東のミツペの谷まで追いかけた。そして彼らは彼らを打ち倒し、誰も残さなかった。

主はイスラエルの敵を彼らの手に渡されたので、彼らは彼らを東の大ジドン、ミスレフォトマイム、ミツペの谷まで追いかけた。彼らは誰も残らないまで彼らを倒しました。

1. 私たちが絶望的に困っているとき、神は私たちのために戦ってくださいます。

2. 困難な戦いの中にあるときでも、私たちは主を信頼しなければなりません。

1. 出エジプト記 14:14 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

ヨシュア記 11:9 ヨシュアは主が命じられたとおりに彼らにし、彼らの馬を鞭打ち、戦車を火で焼いた。

ヨシュアは神の命令に従い、敵の馬と戦車を破壊しました。

1. 私たちは常に神の命令に従順であるべきです。

2. 神への忠実さは戦いに勝利をもたらします。

1. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

ヨシュア記 11:10 そのとき、ヨシュアは引き返してハツォルを捕らえ、その王を剣で打ち殺した。ハツォルは昔、それらすべての王国のかしらだったからである。

ヨシュアはイスラエル人を率いて、周囲の他のすべての王国の首長であるハツォルの征服に成功しました。

1. 神への信仰の力: 勝利を達成する方法

2. 大胆さの本質：勇気をもって逆境を乗り越える

1. コリント第一 15:57 「しかし、私たちの主イエス・キリストによって私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。」

2. ヤコブ 1:2-3 「兄弟たち、さまざまな試練に遭うとき、それをすべて喜びと考えなさい。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。」

ヨシュア記 11:11 そして彼らは、その中にいたすべての魂を剣の刃で打ち、完全に滅ぼした。息をする者は一人も残らなかった。そして、彼はハツォルを火で焼いた。

イスラエル人はハツォルの住民を打ち負かし、息をする者を残さず完全に破壊し、町を火で焼き払いました。

1. 神の力はすべてを征服する - ヨシュア記 11:11

2. 従順の重要性 - ヨシュア記 11:11

1. イザヤ書 40:28-29 - 「知らなかったのですか。聞いたことがありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。」

2. ゼパニヤ 3:17 - 「あなたの神、主はあなたのただ中におられ、救ってくださる力強い方です。主は喜んであなたを喜び、愛によってあなたを静め、大声で歌ってあなたを歓喜させます。」

ヨシュア記 11:12 ヨシュアは、主のしもべモーセが命じたとおり、それらの王たちのすべての町とそのすべての王たちを取り、剣の刃で打ち、彼らを徹底的に滅ぼした。

ヨシュアは神の命令に従って王たちの都市を征服し、それらを破壊しました。

1. 神の意志は完全に実行される: 忠実さの研究

2. 従順の力: 神の指示に従う

1. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。そして確かに私は、時代の終わりまで、いつもあなたと一緒にいます。

ヨシュア記 11:13 しかし、その力を保って静止していた都市については、イスラエルはハツォルを除いて、どれも焼き払わなかった。それはジョシュアが火傷したことです。

ヨシュアは神の裁きの例としてハツォルを滅ぼしました。

1. 神の裁きの力

2. 不服従の結果

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れてください。」

2. ヘブライ 10:26-31 - 「なぜなら、私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、残るのは罪のための犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、人々を焼き尽くす炎の怒りだけです。敵対者。」

ヨシュア記 11:14 イスラエルの人々は、これらの町々で得たすべての戦利品と牛を自分たちの獲物とした。しかし、彼らはすべての人を剣の刃で打ち、彼らを破壊するまで、誰も息をさせませんでした。

ヨシュアの軍隊は征服した都市の住民をすべて剣で打ち殺し、生き残った者は一人もいませんでした。

1. 神の慈悲 - 神の慈悲は敵の破壊においても示されます。

2. 正義と慈悲 - 神の意志の中で正義と慈悲がどのように共存できるか。

1. エレミヤ 51:20-23 - 「あなたはわたしの戦斧であり、戦争の武器です。わたしはあなたとともに諸国民を打ち砕き、あなたとともに王国を滅ぼします。」

2. イザヤ書 53:4-5 - 「確かに彼は私たちの悲しみを負い、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しめられたと確かに見ました。」

ヨシュア記 11:15 主がそのしもべモーセに命じたように、モーセもヨシュアに命じ、ヨシュアも同様でした。彼は主がモーセに命じたすべてのことを何も取り消さなかった。

ヨシュアはモーセから与えられた主からの命令すべてに従いました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神によって任命された権威者に従う。

1. 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられた道をすべて歩むべきである。それは、あなたが生きて、あなたが幸福になれるように、また、あなたが所有する土地で寿命を延ばすためである。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。

ヨシュア記 11:16 こうしてヨシュアは、そのすべての土地、山々、南の地すべて、ゴシェンの全地、谷、平原、イスラエルの山とその谷を手に入れた。

ヨシュアは、ゴシェンの地、谷、平原、イスラエルの山、そして同じ谷を含む、丘と南の国の間のすべての土地を征服しました。

1. 神が私たちを導いてくださると信頼するとき、私たちは大きな成果をあげることができます。

2. 神の忠実さと力はヨシュアの物語に明らかです。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

ヨシュア記 11:17 セイルに登るハラク山から、ヘルモン山の麓のレバノンの谷のバアルガドにまで及んだ。そして彼らの王たち全員を捕らえ、打ち殺し、殺した。

ヨシュアはカナンの地を征服し、ハラク山からレバノン渓谷のヘルモン山の麓にあるバアルガドまでのすべての王を打ち破り、殺害しました。

1. 私たちの神は力強く慈悲深いお方です: ヨシュアと彼の勝利のキャンペーンの物語

2. 逆境の克服: ヨシュアの勝利からの教訓

1. 詩篇 46:1: 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

2. イザヤ書 40:31: 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ヨシュア記 11:18 ヨシュアはそれらすべての王たちと長い間戦争をしました。

ヨシュアは複数の王に対して長い戦争を繰り広げました。

1. 困難な時に神が私たちに力を与えてくださると信頼できます。

2. 忍耐力によって、私たちはどんな障害も克服することができます。

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

ヨシュア記 11:19 ギベオンの住民ヒビ人を除いて、イスラエルの人々と平和を結んだ都市はなかった。他のすべては戦いで奪われた。

ヨシュアは戦いに勝利し、ギベオンのヒビ人を除いてイスラエル人と和平を結ばなかった都市を征服しました。

1. 信仰と従順の力 - 神は、たとえ困難な戦いの最中であっても、忠実で従順な人々にどのように報われるか。

2. 許しの強さ - 神の憐れみと恵みは、たとえ紛争の真っただ中にあっても、いかにして平和と和解をもたらすことができるか。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. マタイ 5:38-42 - 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪人に抵抗してはいけません。誰かがあなたの右の頬を平手打ちした場合は、もう一方の頬も彼らに向けてください。そして誰かがあなたを訴えてシャツを取り上げようとするなら、あなたのコートも引き渡してください。誰かがあなたに1マイル行くように強制したなら、彼らと一緒に2マイル行きましょう。求める人には与えなさい。借りようとする人に背を向けないでください。

ヨシュア記 11:20 彼らの心をかたくなにさせたのは、彼らがイスラエルに戦いを挑んで来て、主が彼らを徹底的に滅ぼすためであり、彼らに好意を持たれず、主が命じられたとおりに彼らを滅ぼすためであったからである。モーセ。

神はイスラエルの敵の心をかたくなにして、モーセが命じたことを実現して戦いで滅ぼせるようにしました。

1. 神の主権の力: 神の勝利の計画を理解する

2. 神の忠実さの偉大さ: 困難な時に神の加護を体験する

1. 申命記 7:22-23: 「あなたの神、主はあなたの前からこれらの国々を少しずつ一掃されます。あなたはすぐに彼らを終わらせることができなくなります。そうしないと、野生動物があなたには多すぎるでしょう。しかし、あなたの神、主は彼らをあなたに引き渡し、彼らを滅ぼすまで大きな混乱に陥れるであろう。」

2. 出エジプト記 14:14: 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。

11:21 そのとき、ヨシュアが来て、ヘブロン、デビル、アナブ、ユダのすべての山、イスラエルのすべての山からアナク族を山々から断ち、ヨシュアは彼らを徹底的に滅ぼした。彼らの都市。

ヨシュアはアナク族とそのすべての都市をユダとイスラエルの山々から滅ぼしました。

1. 信仰の力: ヨシュアとアナキムの物語は、障害に立ち向かうときの信仰の力を思い出させます。

2. 恐怖の克服：危険に直面したジョシュアの勇気は、私たちに恐怖を克服し、正しいことを行うことを教えてくれます。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨシュア記 11:22 イスラエルの人々の地にはアナキム族は一人も残っておらず、ガザとガトとアシュドドだけが残っていた。

イスラエル人の土地からは、ガザ、ガト、アシュドドの３都市を除いてアナキム族が排除された。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. 神の加護の力

1. 申命記 7:22 - そしてあなたの神、主はそれらの国々を少しずつあなたの前から追い出されるであろう。野の獣があなたに襲いかかることのないように、あなたはすぐに彼らを焼き尽くしてはならない。

2. 詩篇 91:7 - 千人があなたの側に倒れ、一万人があなたの右に倒れるでしょう。しかし、それはあなたに近づいてはなりません。

ヨシュア記 11:23 こうしてヨシュアは、主がモーセに言われたとおり、全地を占領した。ヨシュアはそれをイスラエルの部族ごとの分けに従って相続地として与えた。そしてその土地は戦争から解放されました。

ヨシュアはモーセに対する主の命令を実行し、カナンの地をイスラエルの部族に分割し、続いた戦争に終止符を打ちました。

1. 約束を果たそうとする神の忠実さ。

2. 神を信頼し、従うことの大切さ。

1. 申命記 7:17-24

2. ヨシュア記 24:14-15

ヨシュア記 12 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: ヨシュア記 12:1-6 には、ヨルダン川の両岸で敗れた王のリストが記載されています。そこには、アモリ人の王シホンやバシャンの王オグなど、モーセとヨルダン川東のイスラエル人によって征服された王たちが列挙されています。またヨシュアとヨルダン川西側のイスラエル人に敗れた王たち（エリコ、アイ、エルサレム、ヘブロンなど）も列挙されています。この一節は、カナン占領における彼らの軍事的成功の要約として機能します。

第 2 段落: ヨシュア記 12:7-24 に続き、さまざまな地域で敗れた王たちについてさらに詳しく説明されています。この一節では、ヨシュアとその軍隊が征服した特定の場所と領土について言及しています。これには、カナン南部 (デビル、ホルマ)、カナン北部 (ハツォル)、カナン東部 (ギレアデ)、カナン中部 (ティルザ) など、さまざまな地域の都市が含まれています。この包括的なリストは、彼らがカナン全土で敵をどれほど広範囲に征服したかを示しています。

段落3: ヨシュア記12章はヨシュア記12章24節の要約文で終わります。この記述は、モーセがヨルダン川の東側の二人の王に勝利し、ヨシュアがヨルダン川の西側の31人の王に勝利し、神の定めに従って彼らの征服を完了したことを強調しています。戒め。この章では、これらの勝利は神の権限付与によって達成され、彼らに土地の所有権を与えるという神の約束が果たされたことを強調しています。

要約すれば：

ヨシュア記 12 章は次のように述べています。

ヨルダン両国の敗北した王のリスト。

さまざまな地域からの征服の詳細な説明。

要約 勝利は神の力によって達成されました。

ヨルダン両国の敗北した王のリストを強調。

さまざまな地域からの征服の詳細な説明。

要約 勝利は神の力によって達成されました。

この章は、ヨルダン川の両岸で敗れた王のリストを提供することに焦点を当て、さまざまな地域からの征服を詳述し、これらの勝利が神の権限によって達成されたことを強調しています。ヨシュア記 12 章には、ヨルダン川の東でモーセとイスラエル人によって征服された王と、ヨルダン川の西でヨシュアとイスラエル人によって倒された王を含むリストが示されています。それはカナンを占領する際の彼らの軍事的成功の要約として機能します。

引き続きヨシュア記 12 章では、ヨシュアとその軍隊が征服した特定の場所と領土についてさらに詳しく説明されています。この一節では、カナン南部、カナン北部、カナン東部、カナン中部など、さまざまな地域の都市について言及しています。この包括的なリストは、彼らがカナン全土で敵をどれほど広範囲に征服したかを示しており、神の戒めに対する彼らの従順の証です。

ヨシュア記 12 章は、モーセがヨルダン川以東の 2 人の王に勝利し、ヨシュアがヨルダン川以西の 31 人の王に勝利し、神の戒めに従って征服を完了したことを強調する要約文で終わります。この章では、これらの勝利は神の権限によって達成され、カナン征服作戦を通じて神の忠実さの証として彼らに土地の所有権を与えるという神の約束が果たされたことを強調しています。

ヨシュア記 12:1 さて、これらはイスラエルの人々が打ち負かした地の王たちで、日の出に向かってヨルダン川の向こう側、アルノン川からヘルモン山に至るまでの土地と、川沿いの平原全体を所有した。東：

イスラエルの子らは、その地の王たちを倒して、アルノン川からヘルモン山と周囲の平原に至るカナンの地を征服し、所有しました。

1. 神とその約束を信頼する - ヨシュア記 1:9

2. 契約を守ることの重要性 - 申命記 7:12

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

2. 申命記 7:12 - 「したがって、もしあなたがこれらの裁きに耳を傾け、それを守り、実行するなら、あなたの神、主はあなたの先祖たちに誓った契約と憐れみをあなたに守られるであろう。 」

ヨシュア記 12:2 アモリ人の王シホンはヘシボンに住み、アルノン川のほとりにあるアロエルから川の中流、ギレアデの半分、ヤボク川に至るまで統治した。アンモンの子らの国境である。

この一節は、シホンが統治するアモリ人のアロエルからヤボク川までの地理的境界を説明しています。

1. 神は私たちを守るためにどのように境界線を用いているのか

2. 神の律法に従うことの重要性

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. 創世記 15:18 - 同じ日に、主はアブラムと契約を結び、こう言われた、「わたしはあなたの子孫に、エジプトの川から大河ユーフラテス川に至るまで、この地を与えた。」

ヨシュア記 12:3 そして、平原から東のキネロテの海まで、そして平原の海、東の塩の海、ベトエシモテへの道。そして南からはアシュドトピスガの下で：

通路 約束の地の境界は、ヨルダン川から東はシンネロトの海、塩の海としても知られる平原の海、東はベトエシモスまで、そして南はアシュドトピスガの下まで伸びています。

1. 神の約束の地の境界

2. 神の約束の力

1. ヨシュア記 1:3-5、「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。」

2. 民数記 34:1-12、「主はモーセに言われた、『イスラエルの子らに命じて、こう言いなさい。あなたがカナンの地に入るとき、これは一年間あなたたちの手に落ちる地である。』相続財産、カナンの地とその海岸さえも。」

ヨシュア記 12:4 また、アシュタロトとエドレイに住んでいた巨人族の生き残りであるバシャンの王オグの海岸、

神はイスラエルに約束の地を贈り物として与えました。

1: 約束の地という神の贈り物 - 主の憐れみと私たちへの配慮を喜んでください。

2: 神の贈り物に対する私たちの反応 - 主が私たちに与えてくださったすべてのものに感謝し、それに忠実でありなさい。

1: エペソ人への手紙 2:8、「あなたがたは、恵みによって、信仰によって救われたのです。それは、あなたがた自身によるものではなく、神の賜物です。」

2: 申命記 11:12、「あなたの神、主が顧みられる地。年の初めから終わりまで、あなたの神、主の目は常にそこに注がれている。」

ヨシュア記 12:5 そして、ヘルモン山、サルカ、およびゲシュル人とマアカテ人の国境に至るバシャン全土、およびヘシボンの王シホンの国境にあるギレアドの半分を統治した。

この一節は、ヘルモン山、サルカ、バシャンからゲシュル人とマアカト人の国境、そしてギレアデの半分にまで及んだヘシボンの王シホンの治世について説明しています。

1. 神の祝福は神の戒めを守る者に与えられる - ヨシュア記 12:24

2. 私たちの従順は祝福をもたらす - 申命記 28:1-14

1. 申命記 7:12-14 - 神に従う者には従うという神の約束

2. ヨシュア 24:13 - 神と神の命令に仕えることを選ぶと祝福がもたらされます。

ヨシュア記 12:6 彼らは主のしもべモーセとイスラエルの人々を打ちました。主のしもべモーセはそれをルベン人とガド人およびマナセの半部族に所有物として与えました。

モーセはルベン人、ガド人、およびマナセの半部族に所領を与えました。

1. 主の僕モーセを通しての祝福

2. 神の民に備えられる神の忠実さ

1. 申命記 3:12-20 - モーセによるトランスヨルダンの土地のルベン、ガド、マナセの半分の部族への割り当て

2. ヨシュア 1:12-15 - ルベン、ガド、マナセの半分の部族に対するヨシュアの祝福と命令は、ヨルダン川の側にとどまるように与えられました。

ヨシュア記 12:7 これらはヨシュアとイスラエルの人々が西のヨルダン側、レバノンの谷のバアルガドからセイルに続くハラク山に至るまで撃った国の王たちである。ヨシュアはそれをイスラエルの部族に、その区分に応じた所有物として与えた。

ヨシュアとイスラエル人は、レバノン渓谷のバアルガドからハラク山に至るヨルダン川西側の地の王たちを征服し、征服した領土をイスラエルの12部族に与えました。

1. イスラエルに対する神の約束を果たす神の忠実さ

2. 神の導きと指示を信頼することの重要性

1. ヨシュア 1:9 - 強く、勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2. 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

ヨシュア記 12:8 山、谷、平野、泉、荒野、南の国。ヒッタイト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人：

ヨシュア記 12章8節のこの聖句は、イスラエル人が征服することになっていた約束の地のさまざまな場所と民族について説明しています。

1. 神は私たちに、約束された土地を征服するよう呼びかけています。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった約束を果たすのを助けてくださると信頼しなければなりません。

1. 申命記 7:1-2 「あなたの神、主が、あなたがそれを手に入れようとしている地にあなたを導き入れ、あなたの前から多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人、あなた方よりも数が多く、強力な七つの国です。

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、確かに養われるでしょう。また主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう」 . あなたの道を主に委ね、また主を信頼しなさい、そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。」

ヨシュア記 12:9 エリコの王、一人。ベテルの隣にあるアイの王、一人。

この一節は、ヨシュアが倒した二人の王について語っています。

1. 神の民に対する約束を履行する神の忠実さ。

2. 神への従順の力。

1. 申命記 7:1-2 あなたの神、主があなたを、あなたが所有しようとしている地に導き入れ、あなたの前から多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人を追い出されたとき。そしてエブス人、あなたよりも大きくて強い七つの国。

2. ヨシュア記 1:1-9 主の僕モーセの死後、主はモーセの補佐であったヌンの子ヨシュアにこう言われました。「モーセ、わたしの僕は死んだ。」それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越え、わたしがイスラエルの子らに与える土地へ行きなさい。モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河、ユーフラテス川、ヒッタイト人の全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの領土となる。誰もあなたの人生のすべての日あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを離れたり、見捨てたりしません。強く、勇気を持ってあれ。私が彼らの先祖に与えると誓った土地を、あなたは相続地としてこの民に分け与えるであろう。わたしのしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するためには、強くてとても勇敢でなければなりません。どこに行っても繁栄できるように、右にも左にもそれないでください。

ヨシュア記 12:10 エルサレムの王、一人。ヘブロンの王、1人。

この一節は、同じ地域の二人の王について語っています。

1: この一節から、二人の人が団結して協力すれば同じ地域を率いることができるということが分かります。

2: この一節は、権威ある者を尊重し、その役割を認識するよう私たちに思い出させます。

1: ピリピ 2:2-3 同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにすることによって、私の喜びは完全になります。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。

2: エペソ人への手紙 4:2-3 あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

ヨシュア記 12:11 ヤルムトの王、一人。ラキシュの王、一人。

この一節には、ヤルムトの王とラキシュの王という二人の王について言及されています。

1. 神の主権: 神がどのように王を立て、その権威を再確認するか

2. 団結の力: 国家と指導者が協力してより大きなことを達成する方法

1. 詩篇 33:10-11 「主は諸国民の計らいを無に帰し、諸国民の計画を無力なものとされる。主の計らいは永遠に存続し、御心の計画は世々に伝わる。」

2. ペテロ第一 2:13-14 「ですから、最高の者である王に対しても、総督に対しても、悪を行う者を罰するために王から遣わされた人々に対しても、主のために人間のあらゆる定めに従いなさい。良いことをした人の賞賛。」

ヨシュア記 12:12 エグロンの王、一人。ゲゼルの王、1人。

この一節は、エグロンの王とゲゼルの王という二人の王がいたと述べています。

1. 神の王国: 団結の力

2. ヨシュアの物語: 神の命令への従順

1. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。」

2. エペソ人への手紙 4:13 - 「私たちが皆、信仰と神の子についての知識の一致に達し、成人として成熟し、キリストの満ち足りた身長に達するまで。」

ヨシュア記 12:13 デビルの王、一人。ゲーデルの王、1人。

この一節では、異なる場所から来た二人の王について言及しています。

1. 神は私たちにさまざまな賜物と才能を与えてくれており、私たちはそれぞれその賜物を活用して、独自の方法で変化をもたらすことができます。

2. 私たちは皆、規模の大小に関わらず、コミュニティにポジティブな影響を与えるよう求められています。

1. エレミヤ 29:7 - そして、私があなたがたを捕虜として連れ去った町の平和を求め、そのために主に祈りなさい。その平和の中にあなたがたは平和があるからです。

2. ガラテヤ 6:10 - せっかく機会があるのですから、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

ヨシュア記 12:14 ホルマの王、一人。アラドの王、1人。

この箇所ではホルマの王とアラドの王という二人の王について言及しています。

1. 団結の力: ホルマとアラドの王からの教訓

2. 信仰の力: 逆境に打ち勝つ。

1. エペソ 4:3 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしましょう。

2. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

ヨシュア記 12:15 リブナの王、一人。アドラムの王、1人。

この箇所では、古代イスラエルの二人の王、リブナの王とアドラムの王について言及しています。

1. 信仰の力: リブナとアドラムの王は逆境に直面してどのように勇気を示したか

2. 信仰の強化: リブナとアドラムの王はどのように民を励ましたか

1. ヘブライ 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出し、約束を受けた者は独り子を差し出しました。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは艱難を誇りに思います。艱難が忍耐を生み出すことを知っています。そして忍耐力、性格。そして性格、希望。

ヨシュア記 12:16 マッケダの王、一人。ベテルの王、一人。

この一節では二人の王、マッケダの王とベテルの王について論じられています。

1. 神は私たちにあらゆる困難に立ち向かう強さを与えてくださいます。

2. たとえ困難な課題に直面しても、私たちは神に忠実であり続けなければなりません。

1. エペソ 6:13 - ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと立て、すべてをやり終えた後に立ち上がることができるようになります。

2. ダニエル 3:17 - もし私たちが燃え盛る炉に投げ込まれたとしても、私たちが仕えている神は私たちをそこから救い出すことができ、陛下の手から私たちを救い出してくださいます。

ヨシュア記 12:17 タップアの王、一人。ヘフェルの王、一人。

この一節には、タップアの王とヘフェルの王という二人の王について言及されています。

1. 権威を認めることの重要性

2. 団結の力

1. マタイ 21:1-11 (イエスの凱旋入場)

2. ペテロ第一 2:13-17 (権威に従う)

ヨシュア記 12:18 アペクの王、一人。ラシャロンの王、一人。

この箇所にはアフェクの王とラシャロンの王という二人の王が挙げられています。

1. リーダーシップの重要性とそれが私たちの生活に与える影響。

2.団結の力と団結する力。

1. ルカ 10:17: 「『七十二人は喜んで帰ってきて、「主よ、あなたの御名においては悪霊さえも私たちに服従します！」と言いました。

2. 箴言 11:14: 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

ヨシュア記 12:19 マドンの王、一人。ハツォルの王、一人。

この一節では、古代都市マドンとハツォルの二人の王について言及しています。

1. 神の約束を知ることの重要性 - ヨシュア記 12:19

2. 忠実なリーダーシップの力 - ヨシュア記 12:19

1. 創世記 12:2 - 「そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。」

2. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。」

ヨシュア記 12:20 シムロンメロンの王、一人。アクシャフの王、一人。

この箇所にはシムロンメロンの王とアクシャフの王という二人の王について言及されています。

1. たとえ王や支配者が神に敵対する場合でも、神に対する忠誠心と忠実さの重要性。

2. すべての王と支配者に対する神の主権。

1. サムエル第一 8:7 - そして主はサムエルに言われた、「あなたに言うすべてのことにおいて民の声に従いなさい。彼らはあなたを拒絶したのではなく、私が彼らの王であることを拒否したのです。」

2. 詩篇 47:2 - いと高き主は畏れられるべきであり、全地を治める偉大な王だからです。

ヨシュア記 12:21 タナクの王、一人。メギドの王、1人。

この一節では、タナハの王とメギドの王という二人の王について言及しています。

1: 神は、王国の大きさに関係なく、すべての人のために計画を持っています。

2: 小さな領土を持つ王であっても、神の目には誰もが重要です。

1:1 サムエル記 17:45 「そこでダビデはペリシテ人に言った、『あなたは剣と槍と盾を持ってわたしのところに来られます。しかしわたしは万軍の主、神の御名によってあなたのところに来ます』あなたが反抗したイスラエルの軍隊の者よ。」

背景: ダビデは戦いで巨大なゴリアテと対峙しています。

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

文脈: パウロは、神がどのようにして最も困難な状況からも良いものをもたらすことができるかを説明しています。

ヨシュア記 12:22 ケデシュの王、一人。カルメルのヨクネアムの王、1人。

この一節では、2 つの異なる都市の 2 人の王について言及しています。

1. 神の力は最も小さな都市においてさえも現れます。

2. 神の王国は広大であり、神の祝福はすべての人に及びます。

1. 詩篇 147:4 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

2. ルカ 12:7 - あなたの頭の髪の毛さえもすべて番号が付けられています。

ヨシュア記 12:23 ドルの海岸にいるドルの王、一人。ギルガルの国々の王、その一人。

この地域には二人の王がいた。ドルの海岸のドルの王とギルガルの諸国民の王である。

1. 王の任命における神の主権

2. 多様性の中の統一の奇跡

1. ダニエル 2:21 - 「神は時と季節を変え、王を立て、王を退位させます。」

2. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

ヨシュア記 12:24 ティルツァの王は一人、王は三十一人。

この箇所には、ヨシュアが征服した王の総数は31人であり、ティルツァの王もそのうちの1人であったと述べられています。

1) 約束を果たされる神の忠実さ: 神は、不利な状況にもかかわらず、ヨシュアが 31 人の王を征服するのをどのように助けたか (ヨシュア 1:5-9)。

2) 従順の重要性: 私たちが神に従うとき、神は私たちに勝利を与えてくださいます(ヨシュア記1:7-9)。

1) ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。」

2) ヨハネ第一 4:4 - 「親愛なる子供たちよ、あなたがたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたの内におられる方は、世におられる方よりも偉大だからです。」

ヨシュア記 13 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 13:1-7 には、征服されていない残りの土地をイスラエルの部族に分割するというヨシュアへの神の命令が記されています。この章は、ヨシュアは高齢で年も老いており、所有すべき土地はまだたくさんある、ということから始まります。神はヨシュアに、ご自身が残りの国々をイスラエル人の前から追い出すと言って安心させます。ペリシテ人、ゲシュル人全員、カナン人の土地の一部を含む、未征服の領土がリストされています。

第 2 段落: ヨシュア記 13:8-14 の続きでは、モーセが以前にヨルダン川の東の土地をルベン、ガド、およびマナセの部族の半分にどのように分割したかについて詳細に説明しています。これらの部族は、モーセを通して神の指示に従ってすでに相続財産を受け取っていました。この章では、これらの東部の領土はこれらの部族に相続物として与えられたが、レビ族の部分は祭司としての奉仕に捧げられたため、レビ族には与えられなかったことが強調されています。

段落 3: ヨシュア記 13 章は、ヨシュア記 13:15-33 のカレブの相続を強調して終わります。そこには、カレブがヨシュアに、45年前にヘブロンを偵察した土地の約束の取り分を求めてどのように近づいたかが詳しく語られています。カレブは高齢になってもその強さと忠実さを表現し、アナキムと呼ばれる巨人が住む場所であるヘブロンを相続地として受け取ります。この一節は、神の約束に対するカレブの揺るぎない信頼を強調しており、イスラエルの旅全体を通して神の忠実さを思い起こさせるものとなっています。

要約すれば：

ヨシュア記 13 章は次のように述べています。

リストに記載されている未征服の領土の残りを分割するという神の命令。

ルベン、ガド、マナセのヨルダン相続財産の東側の分割の説明。

カレブの忠実さのゆえにヘブロンが与えたカレブの相続財産。

リストに記載されている未征服の領土の残りを分割するという神の命令を強調する。

ルベン、ガド、マナセのヨルダン相続財産の東側の分割の説明。

カレブの忠実さのゆえにヘブロンが与えたカレブの相続財産。

この章は、征服されていない残りの土地をイスラエルの部族に分割するというヨシュアへの神の命令、ヨルダン川以東の領土分割の説明、およびカレブの相続に焦点を当てています。ヨシュア記 13 章には、ヨシュアは年をとっていて、所有すべき土地がまだたくさんあると述べられています。神は、ご自身がイスラエル人の前から残りの国々を追い出すだろうと彼を安心させます。この章には、ペリシテ人やゲシュル人が住む地域やカナン人の土地の一部など、さまざまな未征服地域が列挙されています。

引き続きヨシュア記 13 章では、モーセが以前、ヨルダン川の東の土地をルベン、ガド、およびマナセの部族の半分にどのように分割していたかについて詳しく説明されています。これらの部族は、モーセを通して神の指示に従ってすでに相続財産を受け取っていました。これは、これらの東の領土が特にこれらの部族の相続財産として与えられたが、レビ族の部分は祭司としての奉仕に捧げられたため、レビ族には与えられなかったことを強調しています。

ヨシュア記 13 章はカレブの相続について強調して終わります。カレブはジョシュアに近づき、45年前にヘブロンを偵察した土地を約束の分け前として要求する。カレブは高齢にもかかわらず、神の約束に対する自分の強さと忠実さを表現しています。その結果、彼はアナキムと呼ばれる巨人が住むヘブロンを相続地として受け取りました。この一節は、約束の地を手に入れるためのイスラエルの旅を通して、カレブが神に揺るぎない信頼を寄せ、その忠実さを証明するものとなっています。

ヨシュア記 13:1 さて、ヨシュアは年老いて、何年も体を壊していました。すると主は彼に言われた、「あなたは年老いて、もう何年も疲れているのに、所有すべき土地はまだたくさん残っている。」

ヨシュアは年をとっていたので、主はまだ所有すべき土地がたくさんあると言われました。

1. 神の計画を信頼する - 神のタイミングは完璧であり、神の計画は私たちの計画よりも偉大であることを理解します。

2. 約束の地を所有する - 神の備えを希望と信仰の源とみなす。

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

ヨシュア記 13:2 これはまだ残っている土地である、ペリシテ人の全国境と全ゲシュリ、

この一節はペリシテ人の土地とゲシュリの境界について説明しています。

1. 約束の地の境界に見られるように、神の民を養う神の忠実さ。

2. 私たちは主とその約束を信頼し、主の備えに信仰を持つ必要があります。

1. 創世記 17:8 - そして、私はあなたとあなたの後の子孫に、あなたが見知らぬ人である土地、カナンの全土を永遠の所有物として与えます。そして私は彼らの神になります。

2. イザヤ書 33:2 - 主よ、私たちに恵みを与えてください。私たちはあなたを待っていました。あなたが毎朝彼らの腕となって、困難の時にも私たちの救いになってください。

ヨシュア記 13:3 エジプトの前のシホルから、カナン人と数えられる北のエクロンの境まで、ペリシテ人の五人の領主。ガザ人、アシュド人、エシュカロ人、ギト人、エクロン人。アビテスも:

この一節は、シホルからカナンのエクロンの国境までの5人のペリシテ人の領主とアビ人について説明しています。

1. 神の力は世界中で発揮され、ペリシテ人の真っ只中にも現れます。

2. 神は最も暗い場所においても主権をお持ちです。

1. ローマ 8:28-39 - 神の力はすべてのものに現れています。

2. 詩篇 24:1-2 - 地とその中にあるすべてのものは主のものです。

ヨシュア記 13:4 南から、カナン人の全地、およびシドン人の隣のメラからアフェク、アモリ人の国境まで。

この一節は、カナン人とシドニア人の近くのメアラから、アモリ人の国境であるアフェクに至る、約束の地の南の境界について説明しています。

1. 神の約束は忠実である 神はイスラエルに約束の地を与えるという約束を果たした

2. 神の主権 神はご自分の民の境界を定められる

1. 創世記 15:18-21 アブラハムとの神の契約

2. 申命記 1:7-8 約束の地の境界

ヨシュア記 13:5 ギブリ人の地、およびレバノン全土は、日の出に向かって、ヘルモン山の麓のバアルガドからハマトに入るまでである。

この一節は、バアルガドとヘルモンの東に位置しハマトにまで及ぶギブリ人とレバノンの地理的位置について論じています。

1. あらゆる場所に神の備えがある: 約束の地を探索する

2. 神の忠実さ: 神の約束の履行を探る

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

ヨシュア記 13:6 レバノンからミスレフォトマイムまでの山地のすべての住民、およびすべてのシドン人を、わたしはイスラエルの人々の前から追い出します。わたしが命じたとおり、あなたはそれをくじでイスラエル人に相続地として分配するだけです。あなた。

神はヨシュアに、イスラエル人の相続地としてレバノンからミスレフォトマイムまでの丘陵地を分割し、シドン人の住民をすべて追い出すように命じました。

1. 神の民に物を与えるという神の忠実さ

2. 従順は祝福をもたらす

1. エペソ人への手紙 2:8-10 - あなたは恵みによって、信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨシュア記 13:7 そこで、今、この地を相続地として九部族とマナセの半部族に分けなさい。

この箇所は、神がイスラエルの諸部族に、その土地を9つの部族とマナセの半部族に分割するように命じられた様子を説明しています。

1. 神の忠実さは、神が神の民に土地と相続財産を与えたことを通して証明されます。

2. 神の正義は、神が各部族に土地の平等な分け前を与えたことに表れます。

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。神を信頼すれば、神はこうしてくださるでしょう。神はあなたの義なる報いを夜明けのように輝かせ、あなたの正しさを真昼の太陽のように輝かせてくださるでしょう。

2. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、そしてあなたの父の家を出て、わたしがあなたに示す土地へ行きなさい。」私はあなたを偉大な国民にし、あなたを祝福します。わたしはあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者を私は祝福し、あなたを呪う者を私は呪います。そうすれば地球上のすべての人々はあなたを通して祝福されるでしょう。

ヨシュア記 13:8 ルベン人とガド人は、主のしもべモーセが彼らに与えたように、ヨルダンの向こうの東でモーセが彼らに与えた相続地を彼らから受け取りました。

ルベン人とガド人は、主の命じられたとおり、ヨルダン川の向こうの東でモーセから相続財産を受け取りました。

1. 神の約束: 主が与えてくださると信頼する

2. 神の忠実さ: 契約を守る

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 105:42 - 彼は聖なる約束とその僕アブラハムを思い出したからです。

ヨシュア記 13:9 アルノン川のほとりにあるアロエルと、その川の中流にある町と、メデバの平原全域からディボンに至る。

この一節は、アロエルからディボンまでのルベン族に与えられた地理的範囲を説明しています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ - ヨシュア記 13:9

2. 土地の割り当てにおける神の主権 - ヨシュア記 13:9

1. 民数記 32:33 「モーセは、ガドの子らとルベンの子らにも、そしてヨセフの子マナセの部族の半数に、アモリ人の王シホンの王国を与えた。バシャンの王オグの王国、その土地、その沿岸の都市、さらにはその周囲の都市も。」

2. 詩篇 78:54 - 「そして彼は彼らを自分の聖所の境界、つまり彼の右手が買い取ったこの山に連れて行った。」

ヨシュア記 13:10 また、ヘシボンを統治していたアモリ人の王シホンのすべての町、アンモン人の国境に至るまで、

この箇所は、ヘシボンの町からアンモン人の国境までのシホンの王国の範囲を説明しています。

1. 神の力の範囲: 神が王国をどのように拡大できるか、そして私たちはどのようにして神が約束を守るかを信頼できるか。

2. 神の命令に従うことの重要性: 神への忠実さがいかに大きな祝福をもたらすか。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 20:4 - 主があなたの心の願いを叶え、あなたの計画をすべて成功させますように。

ヨシュア記 13:11 ギレアデ、ゲシュル人とマアカテ人の国境、ヘルモン山の全土、バシャンからサルカに至る全土。

ヨシュア記 13章11節には、ギレアデからヘルモン山、バシャンからサルカに至るイスラエルの部族の境界が記されています。

1.「主の民の国境は幸いなり」

2.「信仰で国境を越える」

1. ヘブライ人への手紙 13:14 - 「私たちはここに永続する都市を持たず、来るべき都市を求めています。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労は無駄である。」

ヨシュア記 13:12 アシュタロトとエドレイで統治していたバシャンのオグの王国全体、巨人の生き残りであった者たち、モーセが彼らを打って追い出したからである。

モーセはアシュタロトとエドレイを統治していたバシャンのオグ王国の巨人の残党を打ち倒し、追い出しました。

1. 人生の巨人に打ち勝つ神の力

2. 信念を持って障害を乗り越える

1. ヨハネ第一 4:4 - 親愛なる子供たちよ、あなた方は神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなた方のうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。

2. コリント第二 10:4 - 私たちの戦争の武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。

ヨシュア記 13:13 それにもかかわらず、イスラエルの人々はゲシュル人もマアカ人も追放しませんでした。しかし、ゲシュル人とマアカ人は今日までイスラエル人の中に住んでいます。

ヨシュア記 13 章 13 節のこの一節には、ゲシュル人とマアカテ人はイスラエル人によって追放されず、今日までイスラエル人の間に住み続けていると述べられています。

1. 神は回復の神であり、私たちがかつて敵対していた人々と平和に暮らせるようにしてくださいます。

2. 私たちは、背景や過去に関係なく、周囲の人々と調和して団結して生きるよう求められています。

1. エペソ 2:14-18 - なぜなら、神ご自身が私たちの平和であり、私たちを一つにし、その肉において敵意の隔ての壁を打ち破られたからです。

15 戒めと儀式の律法を廃止し、二人の代わりに一人の新しい人をご自分のうちに造り上げて平和を実現し、 16 そして十字架を通して私たち二人を一つの体として神と和解させ、それによって敵意を滅ぼすことができるのです。 17 そして、彼は来て、遠くにいるあなたがたに平和を、近くにいる人たちに平和を宣べ伝えました。 18 なぜなら、私たちはこの方を通して、一つの御霊によって御父に近づくことができるからです。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。

ヨシュア記 13:14 レビ族にのみ、彼は何も相続地を与えませんでした。イスラエルの神、主が火によってささげたいけにえは、彼らの相続地である、と主が彼らに言われたとおりである。

レビ族は主から何の相続地も与えられませんでしたが、代わりにイスラエルにおける主の犠牲を相続物として受け取る特権がありました。

1. レビ族に対する主の呼びかけ: 神に仕える特権を理解する

2. 信仰を受け継ぐ祝福：主の真の富を知る

1. 申命記 18:1-2 「レビ族の祭司たち、すなわちレビの全部族は、イスラエルとの間に何の割り当ても相続地も持たない。彼らは主にささげられたいけにえの食物で生きなければならない。それが彼らの相続地だからである。」

2. 詩篇 16:5-6 - 主よ、あなただけが私の分であり、私の杯です。あなたは私の運命を安全にします。境界線は私にとって心地よい場所にありました。確かに私には素晴らしい遺産があります。

ヨシュア記 13:15 モーセはルベンの子らの部族に、その氏族に応じて相続地を与えた。

モーセはルベン族にその家族に応じて相続財産を与えました。

1. 与えるものがほとんどないと思われるときでも、神はご自分の民に備えてくださいます。

2. 神が寛大で忠実な供給者であるという事実に私たちは慰めを得ることができます。

1. 詩篇 68:19 日々私たちを支えてくださる主にほめたたえられますように。神は私たちの救いです。

2. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

ヨシュア記13:16 彼らの海岸は、アルノン川のほとりにあるアロエルと、川の中流にある町と、メデバのそばの平野全体であった。

イスラエル人にはアロエルからメデバまでの土地が与えられました。

1. 神は忠実な供給者であり、常に神の民に必要なものを与えてくださいます。

2. イスラエル人は美しい土地に恵まれましたが、私たちも神に忠実であれば祝福されることができます。

1. 申命記 8:7-9 - あなたの神、主はあなたを良い土地、谷や丘から湧き出る小川、水の小川、深みのある土地に導いてくださるからです。小麦と大麦の土地、ブドウの木とイチジクの木とザクロの土地、オリーブオイルと蜂蜜の土地。あなたが不足することなくパンを食べ、何も不足することのない国。石が鉄で、丘からは銅を掘ることができる土地。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。その地に住み、神の忠実さを養ってください。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

ヨシュア記 13:17 ヘシュボンとその平原にあるすべての町。ディボン、バモスバアル、ベトバアルメオン、

この箇所ではヘシュボン、ディボン、バモスバール、ベトバアルメオンの都市について言及されています。

1. 教会内の一致の重要性。

2. 神の御心に従う忠実さの力。

1. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあります。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ヨシュア記 13:18 ヤハザ、ケデモト、メパアテ、

この箇所には、ギレアデ地方のヤハザ、ケデモト、メファアトという3つの町について言及されています。

1. 神の備え: 神はギレアデでイスラエル人にどのように備えられたか

2. 感謝と信仰: 神の忠実な備えに対して感謝の気持ちを示す

1. 申命記 6:10-12 - 荒野における神の忠実な備えを思い出す

2. 詩篇 107:1-7 - 神の慈しみと備えに感謝する

ヨシュア記 13:19 キルヤタイム、シブマ、谷の山のザレツシャハル、

この一節では、谷の山にある 4 つの都市、キルジャタイム、シブマ、ザレスシャハル、そして谷の名前のない都市について言及しています。

1. 谷の無名の都市: 神の備えの証し

2. 困難の谷における神の忠実さ

1. 申命記 29:7 - そして、あなたがたがこの場所に来たとき、ヘシボンの王シホンとバシャンの王オグが私たちに向かって出てきて戦いました、そして私たちは彼らを打ちました。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

ヨシュア記 13:20 ベテペオル、アシュドトピスガ、ベトエシモト、

この箇所では、古代カナンの地にある 4 つの地理的場所について言及しています。

1. 果たされた神の約束: ヨシュア記 13:20

2. 神の計画の実現: ベテペオル、アシュドトピスガ、ベトエシモトの物語

1. エペソ 1:11 - わたしたちもキリストにあって選ばれ、ご意志の目的に沿ってすべてを実現される方の計画に従ってあらかじめ定められていたのです。

2. ヨシュア記 1:3 - モーセに約束したとおり、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えます。

ヨシュア記13:21 また、平野のすべての都市と、ヘシボンに君臨していたアモリ人の王シホンの王国のすべてと、モーセがミディアン、エビ、レケム、ツル、フル、レバの君たちとともにシホンを撃った。 、彼らはシホンの公爵であり、この国に住んでいました。

モーセはアモリ人の王シホンと、その地域に住んでいたシホンの公爵であるミディアン、エビ、レケム、ツル、フル、レバの王子たちを撃ちました。

1. 神の計画を信頼する: 主の御心を信じることがどのように勝利につながるか。

2. 従順の力: 神の命令に従うことで得られる報酬。

1. 詩篇 37:4 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

ヨシュア記 13:22 占い師ベオルの子バラムも、イスラエルの子らに殺された者たちの中から剣で殺しました。

イスラエルの子らは敵を殺したとき、占い師ベオルの息子バラムを殺しました。

1. 悪を克服する神の力

2. 逆境に直面したイスラエル人の信仰

1. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. ヘブライ人への手紙 11:32-33 - これ以上何を言うべきでしょうか。ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止めた預言者たちについては、時間が経っても語れないでしょう。

ヨシュア記 13:23 ルベンの子孫の国境はヨルダンとその国境であった。これはルベンの子供たちの家族、都市、村に続く相続財産でした。

この一節は、ルベンの子供たちが相続した土地の境界について説明しています。

1: 神は私たち全員にユニークな相続財産を与えました。それを神と他の人々に仕えるために使いましょう。

2: 私たちは神から受け取った祝福を認め、それを神の栄光を現すために用いなければなりません。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: エペソ人への手紙 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に見倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

ヨシュア記 13:24 モーセはガド族に相続地を与え、さらにガドの子孫にもその家族に応じて相続地を与えた。

モーセはガド族、特にその家族に相続財産を与えました。

1. 神の約束を守る神の忠実さ。

2. 家族を認識し、大切にすることの大切さ。

1. 創世記 15:18-21 - アブラハムに対するカナンの地の神の約束。

2. エペソ人への手紙 6:1-4 - 両親を敬い、尊敬することの大切さ。

ヨシュア記13:25 彼らの海岸はヤゼル、ギレアデのすべての町、アンモン人の地の半分、ラバの前のアロエルまでであった。

この一節は、ガド族とルベン族の領土の境界について説明しています。

1. 境界線を設定するタイミングを知る: いつ保持し、いつ手放すか。

2. 団結の強さを見つける: 一緒に働く力。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

2. コロサイ 3:14 - そして何よりも、これらの人々は愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけています。

ヨシュア記 13:26 そしてヘシボンからラマズミズペとベトニムまで。そしてマハナイムからデビルの国境まで。

この一節は、ヘシュボンからラマズミズペ、ベトニム、マハナイム、そしてデビルの国境に至るまで、ヨシュアの征服の地理的境界を説明しています。

1. 未知の領域を通して私たちを導く主の力

2. 神の約束への信仰を通じて恐怖と疑いを克服する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ヨシュア記13:27 また、谷には、ベタラム、ベトニムラ、スコト、ザフォン、ヘシボンの王シホンの王国の残り、ヨルダンとその国境、ヨルダンの対岸のキネレトの海の端に至るまでも含まれている。東へ。

この一節は、ベタラムの谷、ベトニムラ、スコト、ザフォンを含むヘシュボンの王シホンの領土を説明しており、キネレト海の東端で終わります。

1. 神の約束の境界を認識する - ヨシュア記 13:27

2. 信仰の足跡を確立する - ヨシュア記 13:27

1. 詩篇 16:6 - このセリフは私にとって楽しい場所にありました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。この礎石によって、建物全体が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたもキリストのうちに、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

ヨシュア記 13:28 これは、ガドの子孫がその家族、都市、村に続く相続地である。

この一節は、ガド族に割り当てられた都市や村を含む、ガド族の相続について説明しています。

1.「神は真実です: ガド族の継承」

2.「神の備えの祝福：ガドの都市と村」

1. 詩篇 115:12-13 - 「主は私たちのことを心に留めてくださいました。私たちを祝福してくださいます。イスラエルの家を祝福してくださいます。アロンの家を祝福してくださいます。主を恐れる者たちを祝福してくださいます。どちらも小さいです。」そして素晴らしい。」

2. 申命記 8:18 - 「そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立されるためです。」

ヨシュア記 13:29 モーセはマナセの半部族に相続地を与えた。これはマナセの子らの半部族の家族の所有地となった。

マナセの半部族はモーセから相続財産を与えられました。

1. 神はご自分の民に備えを与えてくださいます - 詩篇 68:19

2. 約束を果たされる神の忠実さ - 民数記 23:19

1. 申命記 3:12-13

2. ヨシュア記 14:1-5

ヨシュア記13:30 彼らの海岸は、マハナイム、バシャン全土、バシャンの王オグの王国全土、およびバシャンにあるヤイルのすべての町、すなわち三つの都市からであった。

主はヤイルの町とバシャンの王オグの町を含むバシャン王国をイスラエル人に与えられました。

1: 主は寛大かつ忠実で、私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

2: 私たちは主が私たちに与えてくださった祝福に対して感謝すべきです。

1: 申命記 8:17-18 - そしてあなたは心の中でこう言います、私の力と私の手の力が私にこの富をもたらしました。しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければならない。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。

2: 詩篇 103:2-4 - 私の魂よ、主を祝福してください。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて赦してくださいます。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

ヨシュア記 13:31 また、バシャンにあるオグの国の都市であるギレアデ、アシュタロト、エドレイの半分は、マナセの子マキルの子孫、さらにその家族によるマキルの子孫の半分に属していた。

この節は、マナセの息子マキルに属していたバシャンの王オグの都市について説明しています。

1. 自分のルーツを知ることの重要性：マナセの息子マキルの遺産を考える

2. 継承の力：私たちは先祖からの祝福をどのように受け取るのか

1. 申命記 7:12-14 「もしあなたが、今日私があなたに命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、あなたの神、主を愛し、主の道を歩み、主の戒めと掟と規則を守ることによって」 「そうすれば、あなたは生きて増え、あなたの神、主は、あなたがそれを手に入れるために入る土地であなたを祝福してくださるでしょう。しかし、もしあなたの心が背を向け、あなたが聞くことを聞かず、他の神々を崇拝するために引き離されるならば、そして彼らに仕えなさい、今日私はあなた方に宣言します、あなた方は必ず滅びるでしょう。

2. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

ヨシュア記 13:32 これらはモーセが相続地としてモアブの平原、ヨルダンの対岸、東のエリコのそばに分配した国々である。

モーセはエリコの東、ヨルダン川を渡ったモアブの平原に相続財産として土地を分配しました。

1. 主の備え: 神はどのように約束を果たされるか

2. 約束の地に住む: 信仰の研究

1. 歴代第一 16:31-34

2. ヘブライ人への手紙 11:8-16

ヨシュア記 13:33 しかし、モーセはレビ族には何の相続地も与えませんでした。イスラエルの神、主が彼らに言われたとおり、彼らの相続地でした。

イスラエルの神、主が彼らの相続地であったため、モーセはレビ族に相続地を与えませんでした。

1. 私たちに必要なのは神の備えだけです。

2. わたしたちは主が与えてくださるという約束を信頼できます。

1. 詩篇 34:10 - 「主の聖徒よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も不足はない。」

2. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

ヨシュア記 14 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: ヨシュア記 14:1-5 は、ユダ部族の土地の相続について説明しています。そこには、イスラエル人がギルガルに来て、ヨシュアがくじを引いてその土地を部族に分けたことが記されています。 45年前にカナンを探検したスパイの一人であるカレブはヨシュアに近づき、ヘブロンの土地の一部を与えるという神の約束を思い出させます。カレブは当時の彼の忠実さと忍耐を語り、彼の正当な相続を要求します。

第 2 段落: ヨシュア記 14:6-15 に続き、約束された相続財産に対するカレブの主張が詳しく述べられています。彼は、自分がどのように心から神に従い、モーセがその約束をしてから何年もの間、神がどのように彼を生かし続けたかを説明しています。当時85歳であったにもかかわらず、カレブはその活力と戦いへの準備を表現しました。彼はヘブロンの現在の住民であるアナキム巨人たちにヘブロンを征服する許可を求め、神の助けで彼らを追い出す自信があると宣言します。

段落 3: ヨシュア記 14 章は、ヨシュア記 14:13-15 でカレブが相続財産を受け取ったという記述で終わります。ヨシュアはカレブを祝福し、彼の要求通りヘブロンの所有を許可します。この箇所は、カレブが生涯を通じて神の命令に心から従ったために、ヘブロンがカレブの相続地となった経緯を強調しています。この章は、「ヘブロン」という名前が以前はキリアト・アルバとして知られており、アナキム族の巨人の中でも偉大な人物であるアルバにちなんで名付けられた都市であると述べてこの章は終わります。

要約すれば：

ヨシュア記 14 章は次のように述べています。

ユダ族の土地の相続財産をくじで分けた。

約束の地への忠実さに対するカレブの主張が詳しく語られました。

カレブは生涯の従順によりヘブロンから与えられた所有権を受け取ります。

ユダ族の土地をくじ引きで分けて相続することに重点を置く。

約束の地への忠実さに対するカレブの主張が詳しく語られました。

カレブは生涯の従順によりヘブロンから与えられた所有権を受け取ります。

この章は、ユダ部族の土地の相続、カレブの約束の取り分に対する主張、カレブがヘブロンの所有権を取得することに焦点を当てています。ヨシュア記 14 章には、イスラエル人がギルガルに来たことが記されており、ヨシュアはくじ引きによってその土地を部族に分割し始めます。この過程で、カレブはヨシュアに近づき、ヘブロンでの分け前を与えるという45年前の神の約束を思い出させます。カレブはカナンを探検したスパイの一人として、その時の忠実さを語ります。

引き続きヨシュア記 14 章で、カレブは約束された相続財産に対する自分の主張を述べています。彼は、自分がどのように心から神に従い、モーセがその約束をして以来、何年もの間、神がどのように彼を守ってくれたかを証言します。当時85歳であったにもかかわらず、カレブはその活力と戦いへの準備を表現しました。彼はヨシュアに、現在の住民であるアナキム巨人からヘブロンを征服する許可を求め、神の助けで彼らを追い出す自信があると宣言します。

ヨシュア記 14 章は、カレブがヨシュアから与えられた相続財産を受け取ったという記述で終わります。ヨシュアはカレブを祝福し、彼の要求に従ってヘブロンの所有権を与えます。この一節は、ヘブロンがカレブの相続地となった理由を強調しています。なぜなら、カレブは生涯を通じて神の命令に心から従ったからであり、これは彼の生涯にわたる従順と神の約束への信頼の証です。この章は、「ヘブロン」が以前はキリアト・アルバとして知られており、以前はこの地域に住んでいたアナキム族の巨人の中で偉人であるアルバにちなんで名付けられた都市であると述べてこの章は結ばれています。

ヨシュア記 14:1 これらは、祭司エレアザルとヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの子らの部族の父祖たちが、カナンの地でイスラエルの子らが相続した国々である。彼らへの継承。

祭司エレアザルとヌンの子ヨシュアはカナン諸国を相続財産としてイスラエルの子らに分配した。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. 私たちの生活における継承の力

1. ローマ人への手紙 8:17 - そして子供であれば、神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。

2. 詩篇 111:5 - 神はご自分を恐れる者たちに食物を与えてくださいます。彼は自分の契約を永遠に覚えています。

ヨシュア記 14:2 主がモーセの手によって命じられたとおり、くじによって、九部族と半部族が彼らの相続地となった。

イスラエルの九部族と半部族の相続財産は、モーセを通して主が命じられたとおり、くじによって決定されました。

1. 神の民に対する約束を守る神の忠実さ

2. たとえランダムに見える手段であっても、神の意志は常に達成される

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨシュア記 14:3 というのは、モーセはヨルダンの向こう側の二部族と半部族の相続地を与えたが、レビ人には彼らの間に何も相続地を与えなかった。

モーセはヨルダン川の対岸の二部族半に相続地を与えましたが、レビ人には相続地を与えませんでした。

1. 神聖な分配における不公平性

2. 神の王国における寛大さの重要性

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 箴言 11:25 - 自由な魂は肥え、水を注ぐ者は自分自身も潤される。

ヨシュア記 14:4 というのは、ヨセフの子らにはマナセとエフライムという二つの部族があったからである。したがって、彼らは、家畜と生活のための郊外と、住む都市以外には、土地のうちの一部をレビ人に与えなかった。

ヨシュアはイスラエルの12部族に土地を分割しましたが、ヨセフの2部族（マナセとエフライム）には土地が与えられず、代わりに牛や財産のために郊外に住むための都市が与えられました。

1. たとえ見落とされているように見える場合でも、自分の祝福を認識することの重要性。

2. 状況にもかかわらず、神のすべての子供たちに対する神の備え。

1. コリント人への手紙第一 1:26-31 - 兄弟たち、自分たちの召しについて考えてみましょう。世の標準から見て賢い人は多くなく、権力のある人も多くはなく、高貴な生まれの人も多くありませんでした。しかし神は、知恵ある者に恥をかかせるために、この世の愚かなことを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、この世で弱いものを選びました。

1. 詩篇 112:1-3 - 主をほめたたえましょう。主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いです。彼の子孫はこの地で力強い者となるだろう。正しい者の世代は祝福されるでしょう。彼の家には富と富があり、彼の義は永遠に続きます。

ヨシュア記 14:5 主がモーセに命じられたとおり、イスラエルの子らはそのとおりにし、その地を分けた。

イスラエルの子らは主の命令に従ってカナンの地を分割しました。

1. 神の命令に従うことが成功への唯一の道です。

2. 信仰をもって神の御心に従うことは祝福につながります。

1. 申命記 1:8 「見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに、彼らとその後の子孫に与えると誓った土地を手に入れなさい。」 」

2. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えるのが悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたたちの先祖が仕えていた川の向こう側の神々か、神々か。 「あなたが住んでいる土地は、アモリ人のものです。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

ヨシュア記 14:6 それから、ユダの人々がギルガルにいるヨシュアのところに来ると、ケネズ人エフンネの子カレブが彼に言った、「主がカデシュバルネアで私とあなたに関して神の人モーセに言われたことをあなたは知っています。」

カレブはヨシュアに、約束の地で個人的な相続財産を与えるという神の約束を思い出させます。

1. 私たちが神に忠実であれば、神は私たちに対する約束を果たしてくださいます。

2. 神に対する私たちの忠実さは祝福によって報われます。

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守られる忠実な神であることを知りなさい。

ヨシュア記 14:7 主のしもべモーセがこの地を偵察するために私をカデシュバルネアから遣わしたとき、私は四十歳でした。そして私は心の中にあった言葉を再び彼に伝えました。

モーセがカナンの地を探検するために彼を遣わしたとき、カレブは40歳でした。彼は自分の観察をモーセに報告しました。

1. 神は常に私たちのために計画を持っており、それを実現するために私たちに力を与えてくださいます。

2. 私たちは自分自身と神の意志を実行する自分の能力を信じる必要があります。

1. 箴言 16:9 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めてくださいます。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨシュア記 14:8 それにもかかわらず、私と一緒に上って行った兄弟たちは民の心を溶かしました。しかし、私は私の神、主に完全に従いました。

カレブは、民が約束の地に入るのを兄弟たちが思いとどまらせようとしたにもかかわらず、心から主に従いました。

1.「神に従う勇気」

2.「全力で取り組む力」

1. 詩篇 119:30 - 「私は真理の道を選びました。あなたの裁きを私の前に置きました。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

ヨシュア記 14:9 その日、モーセは誓って言った、「あなたは私の神、主に完全に従ったのだから、あなたの足で踏んだ地は、永遠にあなたの相続地であり、あなたの子孫のものとなるでしょう。」

モーセはその日、カレブが主に完全に従ったので、自分が足を踏み入れた土地は永遠に自分と子供たちの相続地となるとカレブに誓いました。

1. 心から神に従うことは祝福をもたらす - ヨシュア記 14:9

2. 従順による祝福 - ヨシュア記 14:9

1. 申命記 6:5 - 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。」

2. マルコ 12:30-31 - 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。第二はこれです：あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません. これらより偉大な戒めは他にありません。

ヨシュア記 14:10 そして見よ、イスラエルの子らが荒野をさまよっている間に、主がモーセにこの言葉を語られて以来、この四十五年間、主が言われたように、わたしを生かしてくださった。 , 私はこの日フォースコアで5歳です。

カレブは、主が荒野でモーセに語られて以来、過去 45 年間、主がどのように自分を生かし続けてくれたかを振り返っており、現在 85 歳です。

1. 忠実な追随者: ケイレブの忠誠心に関する研究

2. 神の約束: 神の忠実さについての考察

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、行き先がわからなかったにもかかわらず、従って行きました。

9 信仰によって、彼は異国のよそ者のように、約束の地に自分の家を建てました。彼は同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住んでいました。 10 なぜなら、彼は、神がその建築者であり建設者である、基礎のある都市を待ち望んでいたからである。

2. 申命記 1:20-22 - 20 そこで私は言った、「あなたがたは、私たちの神、主が私たちに与えてくださるアモリ人の山に来ました。」 21 見よ、あなたの神、主があなたの前にその地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れることも、落胆することもありません。 22 そして、あなたがたはみな、わたしに近づいて言った、「わたしたちは先に人を遣わします。彼らはわたしたちに土地を捜し出し、どのような道を通ってどの町に行くのか、また知らせをもたらすでしょう」。来る。

ヨシュア記 14:11 わたしは今日も、モーセがわたしを遣わした日と同じように強いです。戦争に出かけるときも、入ってくるときも、当時のわたしの強さと同じように、今もわたしの強さは変わりません。

忠実な戦士であるカレブは、戦いで戦う彼の強さと能力をイスラエルの人々に安心させます。

1.「忠実な戦士の強さ」

2.「困難な時にも強くなる」

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がご自身であり、神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 「常に警戒し、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くあれ。」

ヨシュア記 14:12 だから、あの日主が言われたこの山を私に与えてください。あなたは、その日、アナク人がそこにどのようにいて、町が大きくて柵で囲まれていたかを聞いたからです。主が私とともにおられるなら、主が言われたように、私は彼らを追い出すことができるでしょう。

カレブは主が彼と共におられるならアナク族とその都市を追い出すことができると確信して、主が約束された山を要求しました。

1. 忠実な従順の力 - ヨシュア記 14:12

2. 信仰をもって困難を克服する - ヨシュア記 14:12

1. ルカ 17:5-6 - 神への忠実さと信頼の重要性

2. コリント第二 10:4-5 - 物理的および霊的な障害を克服する神の力

ヨシュア記 14:13 ヨシュアは彼を祝福し、エフンネ・ヘブロンの子カレブに相続財産を与えた。

ヨシュアはカレブを祝福し、ヘブロンの街を相続地として与えました。

1. 神の忠実さと契約の遵守: 神が神に従う人々をどのように祝福されるか。

2. 神に対する忠実さと従順の心を持つことの大切さ。

1. イザヤ書 54:10 - 山は去り、丘は取り除かれるかもしれないが、わたしの変わらぬ愛はあなたから離れず、わたしの平和の契約は取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

ヨシュア記 14:14 ヘブロンは、イスラエルの神、主に全面的に従ったので、今日に至るまでケネズ人エフンネの子カレブの相続地となった。

エフンネの子カレブは、イスラエルの神、主に忠実に従っていたため、ヘブロンを相続しました。

1. 忠実さは報いをもたらす

2. 神の意志に従うことが祝福につながる

1. ガラテヤ 6:9 - そして、善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

ヨシュア記 14:15 ヘブロンの以前の名前はキルヤタルバでした。アルバはアナキム族の中でも偉大な人物でした。そしてこの地は戦争から解放されました。

ヘブロンの地はかつてキルジャタルバとして知られ、アナキム族が住む大都市でした。その国には平和があり、戦争はありませんでした。

1. 戦争時の神の平和

2. 混乱の時代における安息の祝福

1. イザヤ書 9:6-7 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。ダビデの王座とその王国の上に、ダビデの政府と平和を拡大し、それを確立し、正義と義をもってこれを維持することは、これからも永遠に終わりがありません。

2. ローマ 5:1 - したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストを通して神との間に平和があります。

ヨシュア記 15 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: ヨシュア記 15:1-12 には、ユダ部族の土地の境界と割り当てについて詳しく説明されています。この章は、塩の海（死海）の最南端からエブス人の都市エルサレムの南側まで広がる、ユダの相続地の南の境界について説明することから始まります。次に、アダル、カルカ、アズモンなど、ユダの国境に沿ったさまざまな都市やランドマークがリストされています。この箇所は、ユダの割り当てられた地域の地理的説明と境界線として機能します。

第 2 段落: ヨシュア記 15:13-19 に続き、カレブのヘブロンの征服と所有について詳しく述べられています。カレブはアナクの３人の息子シェシャイ、アヒマン、タルマイをヘブロンから追い出し、自分のものとして占領します。ヨシュア記 14 章でカレブに先に約束したように、彼は神への忠実さのゆえに、この重要な都市を相続地として受け取ります。カレブは、以前偵察したもう一つの要塞都市キリアテ・セフェル（デビル）を征服した者に、娘のアクサを結婚相手として申し出る。

第 3 段落: ヨシュア記 15 章は、ヨシュア記 15:20-63 のユダの領土内のさまざまな都市の説明で終わります。この箇所には、ツォラやエシュタオルのような低地からマオンやカルメルのような丘陵地帯の都市まで、ユダの割り当てられた地域内のさまざまな地域に属する多数の都市が列挙されています。また、ラキシュ、リブナ、ゲゼル、ケイラ、デビル（キリアテ・セフェル）、ホルマ、アラドなどの都市についても言及されており、それぞれ部族の遺産の中で独自の重要性を持っています。

要約すれば：

ヨシュア記 15 章は次のように述べています。

ユダ部族の境界と割り当ての詳細な説明。

カレブのヘブロン征服は約束の履行。

ユダの領土内のさまざまな地域の都市とその重要性。

ユダ部族の境界と割り当てを強調して詳細に説明。

カレブのヘブロン征服は約束の履行。

ユダの領土内のさまざまな地域の都市とその重要性。

この章は、ユダ部族の境界と割り当ての詳細な説明を提供することに焦点を当てており、カレブのヘブロンの征服と所有に焦点を当て、ユダの領土内のさまざまな都市を列挙しています。ヨシュア記 15 章には、塩海の最南端からエルサレムまで広がるユダの相続地の南の境界が記述されています。この文章には、この国境沿いの都市とランドマークが列挙され、地理的境界が確立されています。

ヨシュア記 15 章では、カレブが征服に成功し、ヘブロンを占領したこと、つまり彼に対する神の約束が成就したことが詳しく語られています。カレブはアナクの3人の息子をヘブロンから追い出し、ヘブロンを自分の相続地として占領します。ヨシュア記 14 章で先に約束したように、彼は神への忠実さのゆえにこの重要な都市を与えられました。さらにカレブは、以前偵察していた別の要塞都市キリアテ・セフェル（デビル）を征服した者に娘のアクサを結婚させようと提案する。

ヨシュア記 15 章は、ユダの割り当てられた地域内のさまざまな都市を列挙する記述で終わります。これらの都市は、ゾラやエシュタオルのような低地からマオンやカルメルのような丘陵地帯の都市まで、さまざまな地域に属しています。この一節では、ラキシュ、リブナ、ゲゼル、ケイラ、デビル（キリアテ・セフェル）、ホルマ、アラドなどの重要な場所について言及しており、それぞれが部族の遺産の中で独自の歴史的または戦略的重要性を持っています。この包括的なリストは、ユダ部族が包含する多様な領土を示しています。

ヨシュア記 15:1 そのとき、ユダの子らの部族の家族ごとの区画はこれであった。エドムの国境に至るまで、南のジンの荒野は南海岸の最果てでした。

ヨシュア記 15章1節には、ユダ族に割り当てられた土地について説明されています。

1: 神は約束に忠実です。神は言われたとおり、部族に土地を与えました。

2: 私たちは家や土地を含め、神が私たちに与えてくださったすべての祝福に感謝する必要があります。

1: 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、すべてをもってあなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて」

2: 詩篇 118:24 これは主が定められた日である。それを喜び、喜びましょう。

ヨシュア記 15:2 そして、彼らの南の境界線は、塩の海の岸、南に見える湾からであった。

この箇所はユダ族に与えられた土地の南の境界について論じています。

1. 本当の満足は、私たちの人生に対する神の計画に忠実であることからもたらされます。

2. 神は私たち全員に独自の目的を与えており、それを見つけて達成するのが私たちの仕事です。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

ヨシュア記 15:3 それから、それは南側に出てマアレハクラビムに行き、ジンに通って、南側に上ってカデシュバルネアに至り、ヘツロンに通ってアダルに上り、カルカアに方位磁針を持って行った。

この一節は、マアレハクラビムから始まり、ジン、カデシュバルネア、ヘズロン、アダルを経由してカルカアで終わる旅を説明しています。

1. 私たちの人生のための神の道を発見する - ヨシュア記 15:3

2. 勇気の羅針盤を作る - ヨシュア記 15:3

1. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。私の目であなたを導きます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨシュア記 15:4 そこから川はアズモンに向かって流れ、エジプトの川に出た。そしてその海岸から出ていくのは海でした。これがあなたの南の海岸になります。

ヨシュア記 15章4節には，アズモンからエジプト川まで伸びて地中海で終わるイスラエル人の南の国境について説明されています。

1. 主は境界の神です: 境界を確立することでどのように私たちが神に近づくことができるか

2. 海の奇跡: イスラエル人は信仰を通じてどのようにして地中海に到達したか

1. 出エジプト記 23:31 - そして、わたしは紅海からペリシテ人の海まで、そして砂漠から川まであなたの境界を定める。わたしはその地の住民をあなたの手に渡すからである。そして、あなたは彼らをあなたの前から追い出さなければなりません。

2. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

ヨシュア記 15:5 東の国境は塩の海で、ヨルダンの果てまで続いた。そして彼らの北四分の一の国境はヨルダンの最果ての海の入り江からでした。

ユダ族の国境は地中海から死海まで、そして死海の北側からヨルダン川の端の湾まで伸びていました。

1. 主の備え - ユダの境界線は神の寛大さをどのように示しているか

2. 主の導きに従う - ユダの境界線が神のリーダーシップをどのように示すか

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

ヨシュア記 15:6 そして国境はベトホグラに上り、ベタラバの北を通った。そして国境はルベンの子ボハンの石まで上がった。

ユダの国境はベトホグラとベサラバを通り、ルベンの子ボハンの石まで続きました。

1. 家族の力：アブラハムとの契約に対する神の忠実さ

2. 約束を果たす神の主権

1. 創世記 12:7 - 主はアブラムに現れて言われた、「あなたの子孫にこの地を与えよう。そして、彼に現れた主のためにそこに祭壇を築いた。」

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。

ヨシュア記 15:7 そして、国境はアコルの谷からデビルに向かって上り、ギルガルに向かって北へ、つまり川の南側にあるアドゥミムに上る前にあった。エンシェメシュの水、そしてその出水はエンロゲルでした。

ユダの国境はアコルの谷からデビル、アドゥミム、エンロゲル、そしてエンシェメシュの水域まで広がっていました。

1. 境界標識における神の導き

2. 人生における明確な境界線の必要性

1. 箴言 22:28 - 汝らの先祖が定めた古代のランドマークを撤去してはならない。

2. イザヤ書 28:17-18 - 私はまた、裁きを限界に置き、義を急落に置きます。そして、雹は偽りの避難所を一掃し、水は隠れ場所を溢れさせます。そして死との契約は無効となり、地獄との契約は成り立たなくなる。溢れ出る災いが通り過ぎるとき、あなたがたはそれに踏みにじられるであろう。

ヨシュア記 15:8 境はヒンノムの子の谷を越えてエブス人の南側に達した。エルサレムも同様である。そして、国境は西のヒンノムの谷の前にある山の頂上まで伸び、それは北の巨人の谷の終点にある。

ユダの国境はエルサレムの南側、巨人の谷の北の端まで伸びていました。

1. 神の力強い手: 神はどのようにして私たちを約束の地へ導かれるのか

2. 信仰の強さ: 神は私たちに困難を克服する力を与えてくださる

1. ヨシュア記 1:6-9 - 強く勇敢でありなさい。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

2. 詩篇 37:23-24 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。たとえ倒れても、主が彼の手を支えてくださるので、真っ逆さまに投げ出されることはない。

ヨシュア記 15:9 また、境界線は丘の頂上からネフトアの水の泉まで引かれ、エフロン山の町々まで続いた。そして国境はバアラ、すなわちキルジャトヤリムに引かれました。

ユダの国境はネフトアの丘から水の泉まで、エフロン山の諸都市、そしてバアラ（キルジャト・ヤリム）にまで及んでいた。

1. 神の約束に対する忠実さ - 神の約束と祝福はどのようにして持続するのか

2. 従順の重要性 - 神の命令に従うことがいかに祝福された人生につながるか

1. ヨシュア 1:1-9 - ヨシュアに対する神の力と勇気の約束

2. ヨハネ第一 5:3 - 神を愛し、神の命令を守ることは喜びに満ちた人生につながります

ヨシュア記 15:10 境はバアラから西にセイル山に至り、ヤリム山の北側、つまりケサロンの北側に至り、ベトシェメシュに下り、ティムナに至った。

ユダの国境は、西のバアラからセイル山、北側のヤリム山（ケサロン）、そしてベトシェメシュ、そしてティムナまでを取り囲んでいました。

1.「私たちの信仰の境界線」

2.「国境を知ることの大切さ」

1. 箴言 22:28 - 「あなたの先祖が定めた古代のランドマークを取り除いてはならない」

2. マタイ 5:14-16 - 「あなたがたは世の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。」

ヨシュア記 15:11 そして、国境は北のエクロンの側に出た。そして国境はシクロンに引かれ、バアラ山を通り、ヤブニールに出た。そして国境から出るのは海でした。

ヨシュア記 15章11節の国境は北のエクロンまで伸び、さらにシクロン、バアラ、ヤブニールを通って海で終わりました。

1. 果たされた神の約束: ヨシュア記 15:11 から今日の私たちの生活までの旅

2. 神の臨在にとどまる: ヨシュア記 15:11 の研究

1. イザヤ書 43:2-3、あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. ローマ人への手紙 8:38-39、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

ヨシュア記 15:12 西の境は大海とその海岸にあった。これはユダの子供たちが家族ごとに回っている海岸です。

この箇所は、大海とその海岸であるユダの西の国境と、その周囲に住むユダの家族について説明しています。

1. 神の民の境界: 神の家族の一員であることの意味

2. 約束の地に住む祝福：神の約束の成就を体験する

1. 申命記 11:12、あなたの神、主が顧みられる土地。あなたの神、主の目は年の初めから終わりまで常にそこに注がれています。

2. 詩篇 37:3-4、主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

ヨシュア記 15:13 彼はヨシュアに対する主の命令に従って、ユダの人々のうちの分け前、すなわちアナクの父アルバの町、すなわちヘブロンをエフンネの子カレブに与えた。

カレブはヨシュアに対する主の命令に従ってユダの地の一部を与えられました。カレブに与えられた都市はアナクの父アルバ、すなわちヘブロンでした。

1. 神は忠実に約束を果たされる - ヨシュア記 15:13

2. 従順は祝福をもたらす - ヨシュア記 15:13

1. 申命記 7:12 - あなたがこれらの律法に注意を払い、注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたの先祖に誓ったように、あなたとの愛の契約を守ってくださるでしょう。

2. 詩篇 105:42 - 彼は聖なる約束とその僕アブラハムを思い出したからです。

ヨシュア記 15:14 カレブはアナクの三人の息子、シェシャイ、アヒマンと、アナクの子らタルマイをそこから追い出した。

カレブはアナクの三人の息子、シェシャイ、アヒマン、タルマイをその地から追い払いました。

1. 神は私たちに、障害を克服するために必要な勇気と強さを与えてくださいます。

2. 困難な敵に直面したとき、私たちは神が導いてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

ヨシュア記 15:15 それから彼はそこからデビルの住民のところに上って行った。デビルの以前の名前はキルヤテフェルであった。

カレブは、以前はキルヤトシェフェルとして知られていたデビルの都市を征服します。

1. 信仰の力: ケイレブの信仰がいかにして都市を征服するに導いたか

2. 忍耐の報酬：逆境を乗り越えたケイレブの物語

1. ヘブライ人への手紙 11:30 - 信仰によって、エリコの城壁は約7日間で取り囲まれた後、崩れ落ちました。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

ヨシュア記 15:16 カレブは言った、「キルヤセフェルを打ってそれを奪う者に、わたしの娘アクサを妻に与えよう。」

カレブはキルヤトセフェルの街を征服した者に娘のアクサを約束しました。

1. カレブの約束の忠実さ。

2. 神の加護の力。

1. 創世記 28:15 そして、見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたが行くところどこにでもあなたを守り、あなたを再びこの地に連れて行きます。あなたに話したとおりにするまで、私はあなたを離れるつもりはないからです。

2. コリント人への第一の手紙 1:25 神の愚かさは人間よりも賢いからです。そして神の弱さは人間よりも強いのです。

ヨシュア記 15:17 カレブの兄弟ケナズの子オテニエルがそれを受け取り、娘のアクサを妻に与えた。

カレブの弟オテニエルはある土地を手に入れ、報酬としてカレブの娘アクサを妻として迎えます。

1: 神はご自分に忠実に仕える人たちに、私たちの理解を超えた祝福をもって報われます。

2: どんなに時間がかかっても、神は約束を忠実に守ります。

1: ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

2: ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から下ります。父には変化がなく、変わる影もありません。」

ヨシュア記 15:18 彼女は彼のところに来ると、父親に畑を頼むように彼を動かした。そして、彼女はろばに火をつけた。するとカレブは彼女に言った、「あなたは何をしたいのですか？」

一節 ケイレブは父親に畑を求めてきた女性に出会い、ケイレブは彼女に何が欲しいかを尋ねました。

1: 神は予期せぬ方法で私たちを養ってくださいます。

2: 神は私たちの願いや願いを聞いてくださいます。

1: 詩篇 37:4 - 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

2: ヤコブ 4:2 - 「あなたがたは、欲望するが、持たない。あなたがたは、殺し、そして手に入れようと望むが、手に入らない。あなたがたは争ったり戦ったりするが、それをしないのは、あなたが求めないからである。」

ヨシュア記 15:19 だれが答えた、「祝福してください。あなたは私に南の土地を与えてくださいました。湧き水もください。そして彼は彼女に上の泉と下の泉を与えました。

ヨシュア記 15章19節のこの箇所は、祝福の願いをかなえる神の備えと寛大さについて語っています。

1: 私たちが神に求めるなら、神は常に私たちに必要なものを与え、祝福してくださいます。

2: 神は私たちの要求に関係なく、寛大で忠実な備えをしてくださいます。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: 詩篇 145:9 - 主はすべての人に慈しみ深く、その優しい憐れみはそのすべての業の上にあります。

ヨシュア記 15:20 これは、ユダの子孫がその氏族に応じた部族の相続地である。

この箇所は、ユダ部族の家族ごとの相続について詳しく述べています。

1. 神の忠実さは、神の民に対する約束の成就に表れます。

2. 神は、ご自身の意志に従ってご自分の民を養う秩序の神です。

1. エペソ 1:11-12 - 私たちは、御意志の勧告に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められており、この方において相続財産を獲得しました。

12. 申命記 8:18 - あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。

ヨシュア記 15:21 ユダの子孫の部族の、エドムの南岸にある最果ての都市は、カブゼエル、エデル、ヤグルであった。

この箇所には、ユダ部族の最も外側の都市がカブゼエル、エデル、ヤグルであったことが述べられています。

1: 神の約束は常に果たされる

2: 神の忠実さは永遠に続く

1: エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている神の力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを行うことができる方に。

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨシュア記 15:22 キナ、ディモナ、アダダ、

この節はユダ地方の町のリストの一部です。

1. 神は私たちに家と呼べる場所を祝福してくださいました。

2. 私たちは皆、神の計画の一部です。

1. 使徒 17:26-27 - 神は一つの血からすべての国民を造り、地球の全面に住まわせました。

2. 詩篇 33:12 - 主を神とする国民、主がその相続地として選ばれた民は幸いである。

ヨシュア記 15:23 ケデシュ、ハツォル、イスナン、

この聖句は、ケデシュ、ハツォル、イスナンがユダの地の一部であったことを明らかにしています。

1. 私たちの人生に対する神の約束を主張することの重要性。

2. 神が私たちの必要を忠実に満たしてくださる。

1. 申命記 6:10-11。そして、あなたは主の目に正しく善いことをしなければならない。それはあなたにとってうまくいくためであり、あなたが入って、主があなたの先祖たちに誓った良い土地を所有するためである。

2. ヨシュア記 14:9-12。そしてモーセはその日、こう誓った、「あなたは私の神、主に完全に従ったのだから、あなたの足で踏んだ土地は、永遠にあなたの相続地であり、あなたの子孫のものとなるでしょう。」

ヨシュア記 15:24 ジフ、テレム、ベアロス、

この聖句はイスラエルの 3 つの場所、ジフ、テレム、ベアロスについて述べています。

1. 「場所の重要性: 私たちが住む場所がいかに重要か」

2. 「神の忠実さ: 神はどのようにして民を養うのか」

1. 詩篇 78:54-55 - 「神は彼らを聖地、彼の右手が得た山に連れて行った。」

2. 申命記 6:10-11 - 「あなたの神、主があなたをその地に導き入れられるとき、主はあなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った。あなたが建てなかった大きく繁栄する都市のある土地をあなたに与えると。」

ヨシュア記 15:25 また、ハツォル、ハダッタ、ケリオト、およびヘツロン、すなわちハツル、

この箇所では、ハツォル、ハダッタ、ケリオト、ヘツロンの 4 つの都市について言及しています。

1. 都市における主の備え: 神は都市部で私たちにどのように備えてくださるか。

2. 私たちの生活における神の忠実さ: 私たちがどこにいても、神は私たちをどのように人生を通して導いてくださるか。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

ヨシュア記 15:26 アマム、シェマ、モラダ、

この一節では、アマム、シェマ、モラダの 3 つの都市について言及しています。

1. ご自分の民に対する神の忠実さ: ヨシュア記 15:26 を見てください

2. 神の約束: アマム、シェマ、モラダに住む祝福

1. イザヤ書 54:10 - 「たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない」とあなたを憐れむ主は言われます。

2. 詩篇 44:1 - 神よ、私たちは耳で聞きました。私たちの先祖は、遠い昔、彼らの時代にあなたが何をしたかを私たちに教えてくれました。

ヨシュア記 15:27 ハザルガッダ、ヘシュモン、ベテパレト、

この一節では、ハザルガッダ、ヘシュモン、ベトパレトの 3 つの場所について言及しています。

1. 神の忠実さは最も馴染みのない場所でも見られます

2. 神の主権はあらゆる場所で示されている

1. 詩篇 139:7-12

2. イザヤ書 45:3-5

ヨシュア記 15:28 ハザルシュアル、ベエルシェバ、ビジョテヤ、

この箇所には、ハザルシュアル、ベエルシェバ、ビジョトヤがユダ地方の場所であると述べられています。

1. 果たされた神の約束: 神の忠実さを思い出させるヨシュア記 15:28

2. ユダの都市の研究: ヨシュア記 15:28 が教えてくれること

1. 申命記 6:10-12 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 歴代誌第二 20:29-30 - 主がイスラエルの敵とどのように戦われたかを聞いたとき、諸国のすべての王国は神を恐れました。

ヨシュア記 15:29 バアラ、イム、アゼム、

この箇所には、ユダ地方にあるバアラ、イム、アゼムという3つの町について言及されています。

1. 神の計画は、これらの町に名前を付けたヨシュアのような神の忠実な僕たちを通して明らかにされます。

2. これらの町がヨシュアの計画の一部であったように、私たちの人生も神の計画の一部です。

1. 詩篇 57:2 - 「いと高き神、私のためにご自分の目的を成就してくださる神に叫びます。」

2. イザヤ書 51:16 - 「わたしはあなたの口に言葉を置き、手の影であなたを覆いました。天を定位置に置き、地の基を据え、シオンにこう言う者です。『あなたはわたしのもの』人々。 "

ヨシュア記 15:30 エルトラド、チェシル、ホルマ、

この一節では、エルトラド、チェシル、ホルマの 3 つの場所について説明しています。

1. 約束の地の研究: エルトラド、チェシル、ホルマの重要性を探る

2. 神の約束の忠実な履行: エルトラド、チェシル、ホルマの例から学ぶ

1. 民数記 33:30-35 - イスラエルが約束の地に入るときの神の導きと保護

2. ヨシュア記 11:16-23 - イスラエルに対する約束を果たされる神の忠実さ

ヨシュア記 15:31 ツィクラグ、マッドマナ、サンサンナ、

この箇所ではユダ族の 3 つの都市について言及しています。ツィクラグ、マッドマナ、サンサンナ。

1. 神は、家庭を含め、生活のあらゆる面で私たちに安全を与えてくださいます。

2. 私たちは、人生に力と導きを与えてくださる主を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 121:3-4 - 「主はあなたの足を動かさせられません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもありません。」

2. 詩篇 37:23-24 - 「人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される。たとえ倒れても、真っ逆さまに投げ出されることはない。主がその手を支えてくださるからである。」

ヨシュア記 15:32 また、レバオト、シルヒム、アイン、リモン、すべての都市は二十九であり、その村々は次のとおりである。

この箇所では、ユダ地域にある 4 つの都市とそれぞれの村について言及しています。

1. 「忠実に神に仕えなさい」

2.「神の御心に従うことの祝福」

1. ヨシュア記 24:15 - 私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ヤコブ 2:18-19 - しかし、ある人は、「あなたには信仰があり、私には行いがある」と言うでしょう。あなたの行いなしであなたの信仰を私に示してください。そうすれば、私は私の行いによってあなたの信仰を示します。

ヨシュア記 15:33 そして谷にはエシュタオル、ゾレア、アシュナがいた。

ヨシュア記 15章33節には、谷にあるエシュタオル、ゾレア、アシュナの都市について説明されています。

1. 私たちに対する神の計画は、予期せぬ場所で明らかにされることがよくあります。

2. 感謝の気持ちを持って生きることで、神の祝福を得ることができます。

1. 詩篇 34:8 - ああ、味わって見なさい、主が善良であることを。主を信頼する人は幸いです！

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や、何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。自分の体や何を着るかについても。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

ヨシュア記 15:34 ザノア、エンガンニム、タップア、エナム、

この箇所では、ユダの4つの都市、ザノア、エンガンニム、タップア、エナムについて言及しています。

1. 神の愛は、神がご自分の民に備えた素晴らしい場所に現れています。

2. 私たちは隣人の光となり、福音の良いたよりを分かち合う意欲を持たなければなりません。

1. エペソ人への手紙 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

2. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

ヨシュア記 15:35 ヤルムト、アドラム、ソコ、アゼカ、

この箇所では、ヤルムト、アドラム、ソコ、アゼカの 4 つの都市について言及しています。

1. 4 の力: 神はどのようにして少ない数で大きなことを成し遂げることができるのか

2. 約束の地の都市: 私たちの遺産に強さを見つける

1. ヨシュア記 15:35

2. エペソ 4:16 「キリストから、体全体は、あらゆる部分が自らの働きをしながら、支えられるあらゆる靭帯によって結合され、結び合わされ、愛によって成長し、愛によって造り上げられていくのです。」

ヨシュア記 15:36 シャライム、アディタイム、ゲデラ、ゲデロタイム。 14の都市とその村:

この箇所では、シャライム、アディタイム、ゲデラ、ゲデロタイムの 4 つの都市と、その 14 の村について言及しています。

1. 必要なときに神が備えてくださると信頼する

2. コミュニティの重要性

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

ヨシュア記 15:37 ゼナン、ハダシャ、ミグダルガド、

この箇所には、ユダの領土にあるゼナン、ハダシャー、ミグダルガドの 3 つの町が列挙されています。

1: たとえ困難な状況に直面しても、私たちは主の備えに喜びを見出すことができます。

2: 神はご自分の民を世話し、彼らの人生を歩むためのツールを提供します。

1: 詩篇 34:10 - 「主を求める者には良いものが欠けることはない。」

2: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

ヨシュア記 15:38 ディレアン、ミツペ、ヨクテエル、

この一節では、ディリアン、ミツペ、ヨクテールという 3 つの町について言及しています。

1. 私たちの生活における場所の重要性: ディレアン、ミツペ、ヨクテエルの意味を探る

2. 神の計画の中で私たちのアイデンティティを見つける：ディレアン、ミツペ、ヨクテールの町を通して私たちの目的を理解する

1. 詩篇 16:6 - このセリフは私にとって楽しい場所にありました。はい、私には良い遺産があります。

2. イザヤ書 33:20 - 私たちの定められた祝祭の都シオンを見よ。あなたの目には、静かな家、取り壊されることのない幕屋であるエルサレムが見えるでしょう。その杭は一本も抜かれることはなく、コードも切れることはありません。

ヨシュア記 15:39 ラキシュ、ボズカト、エグロン、

ヨシュア記 15章39節にはラキシュ、ボズカス、エグロンの都市について言及されています。

1.「神の完璧な計画」

2. 「約束を果たされる神の忠実さ」

1. イザヤ書 46:9-11

2. エレミヤ 29:11-14

ヨシュア記 15:40 また、カボン、ラフマム、キスリ人、

この一節では、カボン、ラフマム、キスリッシュの 3 つの都市について言及しています。

1. 私たちに対する神の計画: 神が与えてくださった都市での私たちの生活

2. 団結の力: コミュニティでの生活が私たちの生活をどのように向上させるか

1. 詩篇 48:1-2 - 「主は偉大です。私たちの神の都、その聖なる山で大いにほめたたえられるべきです。状況に比べて美しく、全地の喜びはシオンの山です。北の側面、偉大な王の都市。」

2. 使徒 17:24-28 - 「天地とその中の万物を造られた神は、天と地の主であられますが、人間が造った神殿には住んでいませんし、まるで何かが必要であるかのように人間の手によって仕えられることもありません」なぜなら、神ご自身がすべての人類に命と息とすべてを与えてくださっているからであり、神はひとりの人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、彼らが求めるべき割り当てられた期間とその居住地の境界を定められたからである。神よ、彼らがご自分に向かって手探りして見つけられることを願って。」

ヨシュア記 15:41 ゲデロト、ベトダゴン、ナアマ、マッケダ。 16の都市とその村:

ヨシュア記 15章41節には、ゲデロト、ベトダゴン、ナアマ、マッケダを含む16の都市とその村について言及されています。

1. 他の人のためにスペースを作ることの重要性 - ヨシュア記 15:41

2. 約束を果たす神の忠実さ - ヨシュア記 15:41

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - あなたがたは、自分の体が聖霊の神殿であり、聖霊があなたの内におられ、あなたが神から受け取った聖霊であることを知らないのですか。あなたはあなた自身のものではありません。あなたは代償を払って買われたのです。したがって、体をもって神を敬いなさい。

ヨシュア記 15:42 リブナ、エテル、アシャン、

リブナ、エテル、アシャンはユダの相続財産の一部としてリストされています。

1: 神は私たちに必要なものを与え、ご意志に従って私たちに備えてくださいます。

2: 私たちは自分自身の働きと献身を通して神の祝福を受けることができます。

1: マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2: 箴言 21:5 - 「勤勉な者の計画は必ず富をもたらすが、性急な者の計画は必ず貧困に至る。」

ヨシュア記 15:43 ジフタ、アシュナ、ネジブ、

この箇所には、ユダ地域にあるジフタ、アシュナ、ネジブという3つの都市について言及されています。

1: あらゆる機会を最大限に活用する - ルカ 16:10

2: 障害を克服する - ピリピ 4:13

1: ヨシュア記 18:28 - そしてゼラ、エレフ、エブシ、つまりエルサレム、ギブテ、キルヤト。 14の都市とその村。

2: ヨシュア記 19:2 - 彼らは相続地としてベエル・シェバ、シェバ、モラダを持っていた。

ヨシュア記 15:44 ケイラ、アクジブ、マレシャ。 9つの都市とその村:

ヨシュア記 15章44節には、ケイラ、アクジブ、マレシャという9つの都市とその村について言及されています。

1. 神の約束は果たされる: ヨシュア記 15:44 の研究

2. ハバククの祈りの力: ヨシュア記 15:44 の分析

1. 申命記 1:8: 「見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。」 」

2. ハバクク 2:2: 「すると主はわたしに答えて言われた、『その幻を書き、それを読んだ者を走らせることができるように、それを机の上にはっきりと書きなさい。』」

ヨシュア記 15:45 エクロン、その町や村々。

エクロンには独自の町や村があるとされています。

1: 私たちの人生において、私たちの目的と目標は、私たちの人生において重要なことと結びついていることを覚えておく必要があります。

2: 私たちは、人間関係や私たちが住んでいる環境が私たちの人生や目標に影響を与えることを理解しなければなりません。

1: 箴言 17:24 - 洞察力のある人は知恵を心に留めておくが、愚かな者の目は地の果てまでさまよいます。

2: ピリピ 3:13-14 - 兄弟姉妹の皆さん、私はまだそれを掴んでいるとは思っていません。しかし、私がしていることは一つです。後ろのものを忘れ、前のものに向かって力を尽くし、神がキリスト・イエスにおいて私を天に召してくださった賞を勝ち取るという目標に向かって突き進んでいきます。

ヨシュア記 15:46 エクロンから海に至るまで、アシュドドの近くにあるすべてのものとその村々。

この箇所は、アシュドド市を挟んでエクロンから地中海まで広がるユダ部族の境界線について説明しています。

1. 神の忠実さ - ユダの境界と神の約束をどのように信頼できるか

2. 所有の力 - 神が私たちに与えてくれたものを要求する

1. 申命記 6:10-11 - そして、あなたは主の目に正しく善いことをしなければなりません。それはあなたにとって幸福であり、あなたが入って主が誓った良い土地を所有するためです。あなたたちの父親たち。

2. ヨシュア記 1:2-3 - 私の僕モーセが死にました。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員よ、このヨルダンを越えて、わたしが彼らに、さらにはイスラエルの子らに与える土地に行きなさい。あなたの足の裏が踏むすべての場所、それはモーセに言ったように、わたしがあなたに与えたものである。

ヨシュア記 15:47 アシュドドとその町と村、ガザとその町と村、エジプトの川と大海とその境界まで。

この箇所は、アシュドドとガザからエジプトの川と地中海に至るユダの地の境界を説明しています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ - ヨシュア記 15:47

2. 神の約束の地に住む - ヨシュア記 15:47

1. イザヤ書 54:3 - 「あなたは右にも左にも広がり、あなたの子孫は国々を受け継ぎ、荒れ果てた町に人が住むようになる。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたに対して抱いている思いを知っている、と主は言われる、それはあなたに将来と希望を与えるためであり、悪の思いではなく平和の思いである。」

ヨシュア記 15:48 また、シャミル、ヤッティル、ソコの山々では、

この一節では、シャミール、ジャッティル、ソコーの 3 つの都市について言及しています。

1: 神の備えの中で生きる - 私たちがどこに住んでいても、神は私たちに備えを与え、恵みを示してくださると確信できます。

2: 場所の力 - 私たちがいる場所には、私たちを形作り、想像もつかないような影響を与える力があります。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

ヨシュア記 15:49 また、ダンナと、デビルであるキルヤサンナ、

この一節では、デビルとして知られるダンナとキルジャサンナという 2 つの都市について言及しています。

1: デビルの例を通して分かるように、私たちに対する神の計画は私たちが想像するよりもはるかに偉大です。

2: デビールに神がしてくださったのと同じように、私たちは神が私たちの人生に導きと守りを与えてくださると信頼することができます。

1: イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: 詩篇 73:26 - 私の肉体と私の心は衰えるかもしれませんが、神は私の心の強さであり、永遠に私の分です。

ヨシュア記 15:50 アナブ、エシュテモ、アニム、

この箇所では、アナブ、エシュテモ、アニムの 3 つの都市について言及しています。

1. 神の民に対する約束を果たそうとする神の忠実さ (ヨシュア記 15:50)。

2. 神の命令に従うことの重要性 (ヨシュア記 15:50)。

1. 申命記 6:17-19。神の戒めを守ること。

2. ローマ人への手紙 8:28。すべてのことにおける神の良い目的。

ヨシュア記 15:51 ゴシェン、ホロン、ギロ。 11の都市とその村:

この一節には、ゴシェン、ホロン、ギロの地域にある 11 の都市とそれに関連する村がリストされています。

1. コミュニティの力: 私たちが共に繁栄する方法

2. 神の備え: 困難な時に力を見つける

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

ヨシュア記 15:52 アラブ人、ドゥマ人、エシェア人、

53 ヤヌム、ベテタップア、アフェカ、

この箇所ではユダの地の6つの町について言及しています。

1: 約束を履行する神の忠実さ。

2: 神の計画を信頼することの大切さ。

1: ヨシュア記 21:45 あなたの神、主があなたに関して語られたすべての良いことのうち、一つも欠けたことはありません。すべてがあなたに成就し、一言も失敗しませんでした。

2: 2 コリント 1:20 キリストにおける神の約束はすべて「そうです」ですから、キリストにあって、アーメン、わたしたちを通して神の栄光が現われますように。

ヨシュア記 15:53 ヤヌム、ベテタップア、アフェカ、

この聖句は、ユダ地方の 3 つの都市、ヤヌム、ベトタップア、アフェカについて言及しています。

1. 神の民に対する土地の約束を履行する神の忠実さ。

2. 生活のあらゆる分野において神に忠実であることの重要性。

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヨシュア記 1:1-9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ヨシュア記 15:54 フムタ、キルヤタルバ、すなわちヘブロン、およびジオール。 9つの都市とその村:

ヨシュア記 15章54節には，フムタ，キルジャタルバ（ヘブロンのこと），ジオールなど9つの都市とその村が列挙されています。

1. キルジャタルバと神の約束

2. 9都市の意義

1. 申命記 1:6-8 - 私たちの神、主はホレブで私たちに言われた、「あなたはこの山に十分長く滞在しました。」向きを変えて旅に出て、アモリ人の丘陵地帯とアラバのその隣人たち、丘陵地帯、低地、ネゲブ、海岸沿い、カナン人の土地、そしてレバノンへ行きなさい。大きな川、ユーフラテス川まで。

2. ヨシュア 14:13-15 - そこでヨシュアは彼を祝福し、相続財産としてヘブロンをエフンネの子カレブに与えました。したがって、ヘブロンは今日に至るまでケニズ人エフンネの子カレブの相続地となりました。カレブはイスラエルの神、主に全面的に従ったからです。

ヨシュア記 15:55 マオン、カルメル、ジフ、ユッタ、

マオン、カルメル、ジフはユダの荒野の近くに位置するユダの4つの都市でした。

1: 荒野で信仰が試されるとき、私たちは希望を見つけることができます。

2: 困難な季節であっても、神は私たちを養ってくださいます。

1: イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2: 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨシュア記 15:56 エズレエル、ヨクデム、ザノア、

この箇所には、ユダ地域にあるエズレエル、ヨクデム、ザノアという3つの町について説明されています。

1. 刷新への呼びかけ: 困難な時に神の約束を思い出す

2. 他の人に手を差し伸べて奉仕する: 信仰生活を送るための課題

1. ヨシュア記 23:14 - そして、見よ、今日、わたしは全地の道を行く。そしてあなたがたは、心と魂のすべてで、主がなさったすべての良いことのうち、一つも失敗しなかったことを知っている。あなたの神はあなたについて語られました。すべてがあなたに起こるようになり、失敗したことは何一つありません。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨシュア記 15:57 カイン、ギブア、ティムナ。 10の都市とその村：

ヨシュアはカイン、ギブア、ティムナを含む10の都市とその村をユダ族に割り当てました。

1. 神がユダ族にこれら 10 の都市と村を備えてくださったのと同じように、神が必要なものを備えてくださると信頼できます。

2. 神は私たちに、日常生活で使用できる信頼と信仰の賜物を与えてくださいました。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨシュア記 15:58 ハルフル、ベトツル、ゲドル、

ハルフル、ベトツル、ゲドルはユダ族に与えられた都市でした。

1: ご自分の民に対する主の忠実さは、ユダの部族へのこれらの都市の贈り物に見ることができます。

2: たとえ足りないように見えても、私たちは神の備えに対して信仰を持つことができます。

1: 申命記 1:8 ー見よ、わたしはこの地をあなたに与えた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブとその後の子孫に与えると誓った土地を手に入れなさい。

2: マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

ヨシュア記 15:59 マアラト、ベタノテ、エルテコン。 6つの都市とその村：

この箇所はユダ地方の6つの都市とその村について説明しています。

1. 神は、たとえ最も小さな場所であっても、私たちに豊かに備えてくださいました。

2. 小さなことに対する私たちの忠実さは神によって祝福されるでしょう。

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確証するものだからです。

2. マタイ 25:21 - 彼の主人は答えました、「よくやった、善良で忠実な僕よ！」あなたはいくつかのことに忠実でした。いろいろなことを担当させていただきます。ご主人様の幸せを分かち合いましょう！

ヨシュア記 15:60 キルヤトバアル、すなわちキルヤトヤリム、およびラバ。 2つの都市とその村：

ヨシュア記 15 章 60 節には、キルヤトバール (キルジャトヤリム) とラバという 2 つの都市とその村について言及されています。

1. 神の計画は完璧です: ヨシュア記 15:60

2. 忠実な都市の重要性: ヨシュア記 15:60 の考察

1. 申命記 11:30 - 「あなたが増えてその地を受け継ぐまで、わたしは少しずつ彼らをあなたの前から追い出します。」

2. 歴代誌第二 13:19 - 「ダンからベエル・シェバに至る全イスラエルは、アビヤがヤラベアムを征服したのは人によるものではないことを知った。」

ヨシュア記 15:61 荒野では、ベタラバ、ミディン、セカカ、

この聖句は、荒野にある 3 つの場所について説明しています。

1. 神の忠実さは、荒野、最も不毛な場所でも明らかにされます。

2. ヨシュア記 15:61 に記されている 3 つの場所が示すように、荒野は試練と成長の場所です。

1. 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2. イザヤ書 43:19 見よ、私は新しいことをしているのだ。今、それは湧き出ます。あなたはそれを認識していませんか？荒野や小川に道を作っています。

ヨシュア記 15:62 ニブシャン、塩の町、エンゲディ。 6つの都市とその村。

ヨシュア記 15 章 62 節には、ニブシャン、ソルトの町、エンゲディの地域には 6 つの都市とその村があったと記されています。

1. 神の約束: 争いがあっても神の忠実さはどのように保たれるのか

2. 避難都市: 神のうちに安全と安心を見つける

1. エレミヤ 33:18-19 - わたしはユダの財産とイスラエルの財産を回復し、最初のように再建します。わたしは彼らをわたしに対する罪のすべてから清め、彼らの罪とわたしに対する反逆のすべての罪を赦します。

2. 出エジプト記 21:13 - しかし、被告人が逃亡先の避難都市の境界の外に出た場合、そして血の復讐者が彼らの避難都市の境界外で彼らを発見した場合、血の復讐者は被告人を殺害する可能性があります。殺人罪を犯さなくても。

ヨシュア記 15:63 エルサレムの住民であるエブス人については、ユダの人々は彼らを追い出すことができませんでしたが、エブス人は今日に至るまでユダの人々とともにエルサレムに住んでいます。

ユダの子孫たちの努力にもかかわらず、エブス人は追い出されることができず、ユダの子孫とともにエルサレムに住み続けました。

1. 粘り強さの力: エブス人はどのようにして諦めなかったのか

2. 団結の強さ: ユダの子らとエブス人はどのように共存したか

1. 1 コリント 1:10 「兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの御名によって、あなたがたにお願いします。あなたがた全員が同意し、あなたがたの間に分裂がなく、同じ思いで団結してください。」同じ判断だ。」

2. 詩篇 122:6-7 「エルサレムの平和のために祈りなさい。あなたを愛する人々が栄えますように。城壁の中に平和があり、塔の中に安全がありますように。」

ヨシュア記 16 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: ヨシュア記 16:1-4 には、ヨセフの部族、特にヨセフの息子エフライムとマナセの子孫に対する土地の割り当てが記載されています。この章は、くじがヨセフ部族に当たったという記述で始まり、ヨルダン川から始まる彼らの北の国境について言及しています。しかし、ゲゼルに住んでいたカナン人を完全に追い出すのは困難でした。ジョシュアは彼らにこの地域を一掃するよう指示し、敵に対して必ず成功すると約束します。

第 2 段落: ヨシュア記 16:5-9 の続きでは、ヨセフのより大きな相続財産の中でエフライムに割り当てられた領土について詳細に説明されています。それは、アタロト・アダルからアッパー・ベス・ホロンまで広がる彼らの南の境界線を記述しています。この箇所には、ベテル、ナアラン、ゲゼルなど、エフライムの領土内のさまざまな都市についても言及されています。土地のかなりの部分を受け取ったにもかかわらず、エフライムはカナン人のすべての住民を完全には追い出しなかったことが注目されます。

第 3 段落: ヨシュア記 16 章は、ヨシュア記 16 章 10 節で、カナン人の住民をその領土から追い出そうとするさまざまな部族の試みの失敗についての説明で終わります。そこには、彼らがゲゼルに住んでいたカナン人を追い出したのではなく、他の部族が占領したさまざまな地域で同様に見られたパターンで彼らを奴隷状態に強制したと述べられています。この一節は、特定の部族が神の命令に従ってこれらの先住民族を完全に排除することがいかにできなかったのか、あるいはそうしたくなかったのかを強調しています。

要約すれば：

ヨシュア記 16 章は次のように述べています。

ゲゼルにおけるカナン人との困難を伴うヨセフの部族への割り当て。

エフライムに割り当てられた領土の詳細な説明。

カナン人の部分的征服と隷属を追い出す試みは失敗した。

ゲゼルにおけるカナン人との困難におけるヨセフの部族への割り当てを強調。

エフライムに割り当てられた領土の詳細な説明。

カナン人の部分的征服と隷属を追い出す試みは失敗した。

この章は、ヨセフ部族への土地の割り当て、特にゲゼルでカナン人が直面した困難、エフライムの領土の詳細な説明、そしてカナン人の住民を領土から追い出そうとするさまざまな部族による失敗に焦点を当てています。ヨシュア記 16 章には、くじがヨセフの部族に当たったと記されています。しかし、ゲゼルに住んでいたカナン人を完全に追い出すには困難に直面しました。ジョシュアは彼らにこの地域を一掃するよう指示し、敵に対して成功を約束します。

引き続きヨシュア記 16 章では、ヨセフのより大きな相続財産の中でエフライムに割り当てられた領土について詳細に説明されています。この一節は、アタロト・アダルからアッパー・ベト・ホロンまで続く南の国境について説明しており、特にベテル、ナアラン、ゲゼルなど、エフライムの領土内のさまざまな都市について言及しています。これは、エフライムが土地のかなりの部分を獲得したにもかかわらず、カナン人のすべての住民を完全に追い出すことはできなかったことを浮き彫りにしています。このパターンは、他の部族によって占領されたさまざまな地域でも同様に見られます。

ヨシュア記 16 章は、カナン人の住民をその領土から追い出そうとするさまざまな部族の試みが失敗に終わったことに言及する記述で終わります。再びゲゼルに特に言及し、神の命令に従ってこれらの先住民族を完全に追い出すのではなく、完全な排除ではなく部分的な征服によって彼らを強制的に隷属させたと述べている。この一節は、特定の部族が完全追放に関する神の指示をどのように果たせなかったのか、果たそうとしなかったかを強調し、イスラエルが約束の地を占領している間に繰り返し直面した課題を示しています。

ヨシュア記 16:1 ヨセフの子らの多くはヨルダンからエリコを経て、東のエリコの水辺、エリコからベテル山を越えて上る荒野に落ちた。

ヨセフの子供たちはヨルダン川からベテルの荒野までの土地を与えられました。

1. 神は忠実に祝福をもって報われる

2. 私たちの人生は神の約束によって形作られています

1. 申命記 11:24 - あなたの足の裏が踏むすべての場所は、あなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして最果ての海に至るまで、あなたの海岸です。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。

ヨシュア記 16:2 それからベテルからルズへ出て、アルキの境を通ってアタロトまで行き、

この一節は、ベテルからルズとアルキを通ってアタロトに至るルートを説明しています。

1: 神は私たちに旅をし、目的地を神に信頼するよう呼びかけています。

2: 人生においても信仰においても、私たちは目標に集中し続け、結果を神に信頼しなければなりません。

1: 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨシュア記 16:3 それから西に下ってヤフレティの海岸、ネベトホロンの海岸、そしてゲゼルに至る。そして出ていくのは海です。

ヨシュア記 16章3節には，ヤフレティからゲゼルまで西から東に広がり，海で終わる地域について説明されています。

1. 主の主権はすべてに及ぶ：ヨシュア記 16:3 を探る

2. 神の永遠の約束: ヨシュア記 16:3 を理解する

1. イザヤ書 43:5-6 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。わたしは東からあなたの子孫を導き、西からあなたを集める。わたしは北に言う、『彼らをあきらめなさい』。」そして南には、「彼らを引き留めないでください。」

2. 詩篇 107:3 - 彼はイスラエルの追放者たちを集めました。神は彼らを地球の四隅から連れてきました。

ヨシュア記 16:4 こうしてヨセフの子ら、マナセとエフライムは相続地を相続した。

ヨセフの子供たち、マナセとエフライムは相続財産を受け取りました。

1. 神は忠実に約束を果たされます。

2. 私たちは神が私たちに備えてくださると信じるべきです。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして万軍の主はこう言われる、もし私があなたのために天国の窓を開け、必要がなくなるまであなたに祝福を注ぎ込まないのなら、それによって私を試みる、と。

ヨシュア記 16:5 また、エフライムの子孫の氏族による境界は次のとおりであった。彼らの相続地の東側の境界もアタロタダルで、上ベトホロンまでであった。

エフライムの子孫の国境はアタロタダルから上ベトホロンまででした。

1. 神の民に対する神の備え - 神はエフライムの子らに国境と相続地を与えました。

2. 神が与えた境界の重要性 - 私たちは神が与えた境界内にとどまるよう努めるべきです。

1. 申命記 19:14 - 「あなたの神、主があなたに与えようとしている土地にあなたが受け取る相続地の上に、先祖代々立てられた隣人の境界標を動かしてはならない。」

2. ヨシュア記 23:15 - 「それゆえ、あなたの神、主があなたに約束されたすべての良いことがあなたに訪れるように、主はあなたを滅ぼすまで、すべての悪をあなたにもたらすでしょう。」あなたの神、主があなたに与えられたこの良い土地から。」

ヨシュア記 16:6 そして国境は海に向かって北側のミクマタまで出た。そして国境は東に回りタアナトシロまで進み、東はそこを通り過ぎてヤノハに達した。

ヨシュア記 16章6節の国境は北側のミクマタから東側のタアナトシロまで、そしてヤノハまで続いていました。

1. 適応することを学ぶ：時間をかけて人生の道についてじっくり考える（ヨシュア記 16:6）

2. 信仰の旅: 道のあらゆる段階における神の導き (ヨシュア記 16:6)

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

ヨシュア記 16:7 それはヤノハからアタロト、ナアラトに下り、エリコに来てヨルダンに出た。

この一節は、ヨルダン川で終わるエフライム部族のヤノハからエリコまでの道を描いています。

1. 「主は私たちの道を導かれる」 - 神の導きが私たちの人生をどのように導くかについて話し合います。

2. 「私たちの歴史を知ることの重要性」 - 過去の知識がどのように現在の理解をもたらすのかを探ります。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

ヨシュア記 16:8 国境はタップアから西へカナ川まで出ていました。そしてその出発は海でした。これはエフライムの子孫がその家族によって受け継いだ部族である。

エフライムの相続地の境界はタップアからカナ川まで伸び、海で終わりました。

1. 神の民に対する土地の約束を履行する神の忠実さ。

2. 自分の役割を果たしたとき、神が備えてくださると信頼する。

1. 申命記 6:10-12。心と魂と力を尽くしてあなたの神、主を愛してください。

2. 詩篇 37:3-5;主を信頼して善を行いましょう。土地に住み、安全な牧草地を楽しみましょう。

ヨシュア記 16:9 また、エフライムの子孫のために分けられた都市は、マナセの子孫の相続財産の中に含まれ、すべての都市とその村々はマナセの子孫の相続地となった。

エフライムの子孫には、すべての都市とその村を含むマナセの子孫の相続財産とは別の都市が割り当てられました。

1. 相続の重要性: 神の備えによって私たちはどのように繁栄できるのか

2. 管理の責任: 私たちへの神の贈り物を尊重する

1. 申命記 8:18 - 「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確かなものにするからです。」

2. 箴言 13:22 - 「善良な人は自分の子孫のために相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。」

ヨシュア記 16:10 彼らはゲゼルに住んでいたカナン人を追い出さなかったが、カナン人は今日に至るまでエフライム人の中に住み、貢ぎを受けている。

ゲゼルに住んでいたカナン人はエフライム人によって追い出されることなく、今日に至るまで彼らの中に残り、貢物を払っています。

1. 神の恵みと憐れみは、敵の赦しに表れます。

2. 神は私たちに常に完全な勝利を求めるわけではなく、平和と調和の中で生きるよう求めます。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを不当に利用し、あなたを迫害する者のために祈りなさい。

2. ローマ 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

ヨシュア記 17 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 17:1-6 は、マナセ部族への土地の割り当てについて説明しています。この章は、マナセがヨセフの息子の一人であり、彼の子孫が氏族に基づいて相続財産を受け取ったという言及から始まります。それは、マナセ部族出身のツェロフェハドの娘たちが、息子がいなかったため、父親の相続を要求するためにヨシュアと祭司エレアザルにどのように近づいたかを強調しています。それに応じて、ヨシュアは神の命令に従って、彼らに父親の兄弟の中での所有物を与えます。

第 2 段落: ヨシュア記 17:7-13 の続きでは、マナセの半部族に割り当てられた領土について詳細に説明されています。この箇所では、この地域の著名な都市であったシェケムを含む、割り当てられた範囲内のさまざまな都市について言及しています。しかし、多額の遺産を受け取ったにも関わらず、強制労働者として彼らの中に住み続けた特定のカナン人の住民を完全に追い出すことができなかった、と同報告書は指摘している。

段落 3: ヨシュア記 17 章は、ヨシュア記 17:14-18 で人口が密集し、カナン人の強力な戦車のせいで自分たちに割り当てられた分が不十分であることについてヨセフの子孫が懸念を表明する記述で終わります。彼らはより多くの土地とより広い領土を求めてジョシュアに近づきます。これに応じて、ジョシュアは丘陵地帯にある自分たちのためにもっと森林を伐採するよう彼らにアドバイスし、彼らには敵に対して数的戦力と神の援助の両方があると安心させます。

要約すれば：

ヨシュア記 17 章は次のように述べています。

マナセの娘たちの要求が認められた部族への割り当て。

半部族に割り当てられた領土の詳細な説明。

ジョシュアからの土地に関するアドバイスが不十分であることへの懸念。

マナセの部族への割り当てに重点を置く娘たちの要求が認められた。

半部族に割り当てられた領土の詳細な説明。

ジョシュアからの土地に関するアドバイスが不十分であることへの懸念。

この章は、ツェロフェハドの娘たちへの相続権の付与を含むマナセ部族への土地の割り当て、マナセの半部族に割り当てられた領土の詳細な説明、土地不足についてヨセフの子孫が表明した懸念に焦点を当てています。ヨシュア記 17 章には、マナセがヨセフの息子の一人として氏族に基づいて相続財産を受け取ったことが記載されています。この一節は、ツェロフェハドの娘たちがヨシュアとエレアザルに息子がいなかったため、父親の取り分を要求するようどのように近づいたかを強調しています。これに応じて、ヨシュアは神の命令に従って、彼らに父親の兄弟の間で相続財産を与えます。

引き続きヨシュア記 17 章では、マナセの半部族に割り当てられた領土について詳細に説明されています。この一節では、この地域の重要な都市であるシェケムを含む、この部分内のさまざまな都市について言及しています。しかし、同報告書は、彼らが多額の遺産を受け取ったにも関わらず、強制労働者として彼らの中に残った特定のカナン人の住民を完全に追い出すことはできず、完全な排除ではなく部分的な征服にとどまったと指摘している。

ヨシュア記 17 章は、ヨセフの子孫が人口密度と強力なカナン人の戦車のせいで自分たちに割り当てられた分が不十分であることについて懸念を表明する記述で終わります。彼らはより多くの土地とより広い領土を求めてジョシュアに近づきます。これに応じて、ジョシュアは丘陵地にある自分たちのためにもっと森林を伐採するよう彼らにアドバイスし、彼らが数的戦力と敵に対する神の援助の両方を持っていることを安心させ、神の助けがあれば遺産を手に入れる際に直面するどんな困難も克服できることを思い出させます。

ヨシュア記 17:1 マナセの部族にも多くのことがあった。彼はヨセフの長子だったからである。つまり、ギレアデの父であるマナセの長子マキルの場合、彼は戦争の人だったので、ギレアデとバシャンを持っていました。

マナセはヨセフの長子であったため、マナセ部族には多くのものが与えられました。特にマナセの長子マキルには、戦争の人だったのでギレアデとバシャンが与えられました。

1: リーダーの功績を認め、それに応じて報酬を与えることが重要です。

2: 神は神を信頼し、自分の才能を有効に活用する人に報われます。

1: 箴言 22:29 「自分の仕事に熟練した人がいるか。その人は王の前に仕えるが、無名の人々の前には仕えない。」

2: ヘブライ人への手紙 11:24-26 「信仰によって、モーセは成長したとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否し、過ぎ行く罪の楽しみを楽しむよりもむしろ神の民からの虐待に耐えることを選びました」キリストの非難を考慮すると、エジプトの宝よりも大きな富があり、彼はその報いを期待していたからである。」

ヨシュア記 17:2 マナセの残りの子らにも、家族からたくさんのことがあった。アビエゼルの子孫、ヘレクの子孫、アズリエルの子孫、シェケムの子孫、ヘフェルの子孫、シェミダの子孫、これらは子マナセの男子の子孫である。家族によるジョセフの言葉。

マナセ、アビエゼル、ヘレク、アズリエル、シェケム、ヘフェル、シェミダの部族はそれぞれのくじを受け取ります。

1. 神の備えを信頼する - ヨシュア記 17:2

2. 交わりの祝福 - ヨシュア記 17:2

1. 申命記 11:8-9 - したがって、あなたがたは、今日私があなたに命じるすべての戒めを守りなさい。そうすれば、あなたは強くなり、どこへ行ってもその土地を所有することができます。それは、主があなたがたの先祖たちとその子孫に与えると誓った、乳と蜜の流れる土地であなたが長く生きるためである。

2. 詩篇 33:18-19 - 見よ、主の目は主を畏れる者の上にあり、主の憐れみを望む者の上にある。彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かし続けるために。

ヨシュア記 17:3 しかし、マナセの子マキルの子ギレアデの子ヘフェルの子ツェロフェハドには息子がなく、娘がいた。娘の名はマフラ、ノア、ホグラ、ミルカとティルザ。

マナセ部族のゼロフェハドには息子がいませんでしたが、マフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルザという名前の5人の娘がいました。

1. 神の民のための神の計画: ゼロフェハドの娘たち

2. 人生が計画通りにいかないとき：ゼロフェハドの娘たちの研究

1. 申命記 25:5-10

2. 民数記 27:1-11

ヨシュア記 17:4 彼らは祭司エレアザルとヌンの子ヨシュアとつかさたちの前に近づき、「主はモーセに、わたしたちの兄弟の中に相続地を与えるよう命じられました。」と言った。そこで主の命令に従って、彼は彼らの父の兄弟たちの中に相続地を与えた。

イスラエル人は祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、そして君たちに近づき、主の命じられたとおり相続財産を求めました。その結果、主は彼らに父親の兄弟の中に相続財産を与えました。

1. 主は信仰に報われる: 神の戒めへの従順がどのように成就につながるか

2. 必要なものを求める力：主に必要なものを求めることを学ぶ

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックすればドアが開かれます。求める人は誰でも受け取ります。探す者は見つける。そしてノックする者にはドアが開かれます。

ヨシュア記 17:5 そして、ヨルダンの対岸にあるギレアデとバシャンの地に隣接するマナセに十の部分が落ちた。

マナセはヨルダン川の対岸にあるギレアデとバシャンの土地に加えて、10部分の土地を受け取りました。

1. 神の民を養う神の忠実さ: ヨシュア 17:5

2. スチュワードシップの重要性: 私たちに与えられたものをどのように最大限に活用するか。

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

2. マタイ 25:14-30 - タラントのたとえ: それは、旅に出る人が召使いたちを呼んで自分の財産を彼らに託すようなものだからです。

ヨシュア記 17:6 それは、マナセの娘たちがその息子たちのうちに相続地を持っていたからであり、マナセの残りの息子たちはギレアデの地を持っていたからである。

マナセの息子たちはギレアデの土地を含む相続財産を与えられました。

1. 神の忠実さは、神の民への備えに表れます。

2. 神の愛は、神の寛大な賜物を通して表現されます。

1. 詩篇 37:4-5 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださいます。」

2. 申命記 8:18 - 「あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主です。それは主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。」

ヨシュア記 17:7 マナセの海岸はアシェルからシケムの前にあるミクマタまでであった。そして国境は右手に沿ってエンタップアの住民まで続いた。

マナセの国境はアシェルからミクマタ、そしてシケム近くのエンタップアまで伸びていました。

1. マナセの国境における神の主権 - ヨシュア記 17:7

2. 祝福と特権としての聖地 - ヨシュア記 17:7

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨシュア記 17:8 さて、マナセはタップアの地を持っていたが、マナセの境にあるタップアはエフライムの子孫のものであった。

マナセは、マナセの国境にあり、エフライムの子孫に属していたタップアの土地を受け取りました。

1. より多くのことを達成するために団結して協力する

2. キリストの体の協力の力

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努める。

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体は一つであり、多くの部分があり、その一つの体のすべての部分は、多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうと異邦人であろうと、奴隷であろうと自由であろうと、私たちは一つの御霊によってバプテスマを受けて一つの体となるからです。そして皆が一つの御霊に飲み込まれているのです。なぜなら、体は一つの部分ではなく、多くの部分だからです。

ヨシュア記 17:9 そして海岸は川の南でカナ川まで下った。エフライムのこれらの都市はマナセの都市の一つである。マナセの海岸も川の北側にあり、その流れは次のとおりであった。海:

エフライムの都市はマナセの都市の間に位置し、カナ川のほとり、川の南、海の北にありました。

1. 一緒にいることの強さ - 逆境における団結とコミュニティの重要性。

2. コミュニティの力 - 団結することで素晴らしいことがどのように起こるのか。

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

2. 使徒 4:32 - そして信じた群衆は心も魂も一つでした。

ヨシュア記 17:10 南はエフライムのもの、北はマナセのもの、海は彼の国境である。そして彼らは北のアシェルと東のイッサカルで集まった。

エフライム部族とマナセ部族は海を境に分かれました。彼らは北のアシェルと東のイッサカルで集まりました。

1.「境界線の重要性」

2.「神の民の団結」

1. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

ヨシュア記17:11 マナセは、イサカルとアシェルにベトシェアンとその町々、イブレムとその町々、ドルとその町々の住民、エンドルとその町々の住民、タナハとその町々の住民を持っていた。そしてメギドとその町の住民、さらには3つの国。

マナセは、ベトシェアン、イブレム、ドル、エンドア、タアナハ、メギドを含むイッサカルとアシェルのいくつかの都市を支配していました。

1. 相続の力：マナセの地における神の祝福（ヨシュア記 17:11）

2. 従順の重要性：敵に対するマナセの勝利（ヨシュア記 17:11）

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。しかし、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家に当たり、大きな音を立てて倒れました。

2. 詩篇 48:1-3 - 私たちの神の都、その聖なる山において、主は偉大であり、大いにほめたたえられるべきです。標高が美しく、全地球の喜びであるシオン山は、北側にあり、偉大な王の都市です。彼女の城塞の中で、神はご自身を要塞として知られています。

ヨシュア記 17:12 しかし、マナセの人々はそれらの都市の住民を追い出すことができませんでした。しかしカナン人はその地に住むことになる。

マナセの子孫は、与えられた都市からカナン人を追い出すことができませんでした。

1. 信仰の力: 困難な時代の障害を克服する

2. 逆境に直面しても粘り強く生きる: マナセの物語から学ぶ

1. ヘブライ人への手紙 11:30-31 - 「信仰によって、エリコの城壁は七日間包囲された後、崩れ落ちました。信仰によって、娼婦ラハブは、斥候たちを平和に受け入れたとき、信じない者たちとともに滅びませんでした。 」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。しかし、あなたが完全で完全になるために、忍耐にはその完全な働きが必要です。何も欠けていない。」

ヨシュア記 17:13 しかし、イスラエルの人々がますます強くなったとき、彼らはカナン人を貢納に置いたが、彼らを完全に追い出すことはできなかった。

イスラエル人はカナン人に貢物を課すほど強力でしたが、完全に追い出すことはできませんでした。

1. 神の強さはどんな障害も克服するのに十分です

2. 忍耐の力

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

ヨシュア記 17:14 そこで、ヨセフの子らはヨシュアに言った、「主がこれまで私を祝福してくださったのに、私が偉大な民であるにもかかわらず、なぜあなたは私に相続財産を一株と分け前しか与えなかったのですか。」

ジョセフの子供たちは、主が自分たちを大いに祝福してくださっていると信じているのに、なぜ自分たちに相続財産が 1 区画と 1 つしか与えられていないのかと疑問に思います。

1. 神の祝福は必ずしも目に見えるものではなく、私たちが持っているものであっても祝福されていることを認識しなければなりません。

2. たとえそれがどんなに小さいものであっても、私たちは神が私たちに与えてくださった祝福に感謝すべきです。

1. 詩篇 103:2-4 - 私の魂よ、主を祝福してください。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて赦してくださいます。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

17:15 ヨシュアは彼らに答えた、「もしあなたが偉大な民なら、森の国まで連れて行って、ペリジ人や巨人の地で自分で伐採してください。もしエフライム山があなたには狭すぎるなら」 。

ヨシュアはマナセの部族に、たとえすでにペリジ人や巨人に占領されていたとしても、森の国で自分たちの土地を見つけるように指示しました。

1. 神は備えてくださる: 一見、乗り越えられない困難に直面しても、神は道を備えてくださいます。

2. 克服: 私たちは立ち上がって、すでに約束されたものを手に入れる勇気を持たなければなりません。

1. エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている神の力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨシュア記 17:16 そこで、ヨセフの子孫たちは言った、「丘だけでは私たちには十分ではありません。谷の地に住むカナン人は皆、鉄の戦車を持っています。ベテシアとその町々の者も、ベテシアの者も、エズレルの谷の。

この箇所には、ヨセフの子供たちが、谷のカナン人が鉄の戦車を所有しているため、丘だけでは自分たちを所有するのに十分ではないという懸念を表明していることが記述されています。

1. 神はさまざまな方法で私たちを試しますが、私たちは克服する力を与えてくださる神に信頼することができます。

2. 私たちは神が与えてくださったものに満足し、神の計画を信頼するよう努めなければなりません。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っているからこのように言っているのではありません。私はどんな状況でも満足することを学んだからです。私は貧しいとはどういうことかを知っていますし、豊かであるとはどういうことかを知っています。私は、十分な食事があるか空腹であるか、豊かな生活でも貧しい生活でも、どんな状況でも満足する秘訣を学びました。私に力を与えてくださる彼のおかげで、私はこれらすべてを行うことができます。

ヨシュア記 17:17 ヨシュアはヨセフの家、さらにはエフライムとマナセに向かって言った、「あなたは偉大な民であり、大きな力を持っています。あなたは一つの財産しか持たないでください。

ヨシュアはヨセフの家、特にエフライムとマナセに、彼らは大きな権力を持った偉大な民であったため、複数の土地を持つよう奨励しました。

1. 可能性の力: これからの機会を受け入れる

2. 団結の強さを受け入れる: 成功のために協力する

1. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあります。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨシュア記 17:18 しかし、山はあなたのものになります。それは木だから、あなたはそれを切り倒しなさい。そしてその出たものはあなたのものになるでしょう。あなたはカナン人を追い出すでしょう、彼らは鉄の戦車を持っていて、彼らは強いからです。

ヨシュアはイスラエル人に、木が茂る山を占領し、鉄の戦車を持っていて強いカナン人を追い出すように指示しています。

1. 神への信仰をもって困難を克服する。

2. 主のうちに強さを見つける。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ 4:13 - 「私に力を与えてくださる方によって、私はこのすべてを行うことができます。」

ヨシュア記 18 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 18:1-10 には、イスラエルの残りの部族がシロに集まり会見の天幕を張ることが記載されています。この章は、土地が彼らの前で制圧され、残りの7部族が相続財産を受け取る時が来たと述べることから始まります。ヨシュアは人々に、土地を測量して地図を作成し、これらの部族に分配する土地を7つの部分に分けるように指示しました。彼はこの任務を遂行する測量士として各部族から 3 人を任命しました。

第 2 段落: ヨシュア記 18:11-28 に続き、ベニヤミンに割り当てられた区域内の境界と都市について詳細に説明しています。この一節では、エリコ、ベテル、アイ、ギベオンなどを含む、ベニヤミンの国境沿いのさまざまなランドマークや都市について言及しています。また、当時エブスとして知られていたエルサレムはベニヤミンの領土内に位置していたが、依然としてエブス人の支配下にあったことも記されている。

第 3 段落: ヨシュア記 18 章は、ヨシュア記 18 章 2 節で、残りの各部族の代表者が相続財産を受け取るためにシロのヨシュアの前に来る記述で終わります。彼らは神の前でくじを引いて、それぞれの領土を決めました。この章は、この分配が完了した後、イスラエル人が割り当てられた分に戻り、全土の相続財産を所有したと述べて終わります。

要約すれば：

ヨシュア記 18 章は次のように述べています。

残りの部族はシロに集まり、測量と地図作成の指示を受ける。

ベンジャミンの部分内の境界と都市の詳細な説明。

代表者は神の前でくじを引いて相続財産を受け取ります。

シャイロに集まる残りの部族の測量と地図作成に重点を置くよう指示。

ベンジャミンの部分内の境界と都市の詳細な説明。

遺産を受け取る代表者が神の前でくじを引く。

この章は、会見の天幕を張るためにシロに集まるイスラエルの残りの部族、分配のための土地の測量と地図作成、ベニヤミンの割り当て分の詳細な説明、そして相続財産を受け取る各部族の代表者に焦点を当てています。ヨシュア記 18 章には、その地が彼らの前に平定されたことが述べられており、ヨシュアは残りの部族にシロに集まるように指示します。彼は各部族の男性を測量士として任命し、土地を7つの部分に分割しました。

引き続きヨシュア記 18 章では、ベニヤミンの割り当て分について詳しく説明されています。この一節では、特にエリコ、ベテル、アイ、ギベオンなど、ベニヤミンの国境に沿ったさまざまなランドマークや都市について説明しています。当時エブスとして知られていたエルサレムはベニヤミンの領土内に位置していたが、依然としてイスラエルによって完全には征服されていない都市としてエブス人の支配下にあったと記されている。

ヨシュア記 18 章は、残りの各部族の代表者たちが相続財産を受け取るためにシロのヨシュアの前に来る記述で終わります。彼らは神の前でくじを引いて、それぞれの領土を決めました。この章は、この分配が完了した後、イスラエル人が割り当てられた分に戻り、全土の相続財産を所有したことを述べて終わります。これは、イスラエル人にカナンの所有物を与えるという神の約束を果たすための重要な一歩でした。

ヨシュア記 18:1 イスラエルの子らの全会衆はシロに集まり、そこに会衆の幕屋を設けた。そしてその地は彼らの前で制圧された。

イスラエル人の会衆全体がシロに集まり、会衆の幕屋を設営しました。

1. 主を礼拝するために集まることの大切さ。

2. 障害を乗り越える信仰の力。

1. ヘブライ 10:25 - ある人々のやり方のように、自分自身が集まることを放棄しません。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

ヨシュア記 18:2 イスラエルの子孫の中には、まだ相続を受けていない七つの部族が残っていた。

イスラエルにはまだ相続財産を受け取っていない部族が7つありました。

1. 忍耐の大切さ - 神のタイミングを待つ

2. 協力する力 - イスラエルの部族を統一する

1. 詩篇 37:9 - 「悪を行う者は断たれる。しかし、主を待ち望む者は地を受け継ぐ。」

2. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。」

ヨシュア記 18:3 ヨシュアはイスラエルの人々に言った、「あなたたちは、あなたたちの先祖の神、主があなたたちに与えられた土地を所有するために、いつまで行くのですか」。

ヨシュアはイスラエル人に、主が与えられた土地を所有するまでどれくらい時間がかかるかを尋ねました。

1. 神は私たちが成功した人生を送るために必要なすべての贈り物を私たちに与えてくれました。

2. 神の命令に従うことで、私たちは神が私たちのために定めた人生に近づくことができます。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 申命記 11:13-15 - そして、もしあなたが、今日私があなたに命じるわたしの戒めに熱心に耳を傾け、あなたの神、主を愛し、心を尽くし、心を尽くして主に仕えるなら、それは実現するであろう。魂よ、私があなたの土地の雨を、その季節に、最初の雨と最後の雨をあなたに与え、あなたがあなたのトウモロコシ、あなたのワイン、あなたの油を集めることができるように。

ヨシュア記 18:4 あなたたちの中から、部族ごとに三人ずつ出してください。わたしが彼らを送ります。そうすれば、彼らは立ち上がって、その地を巡り、彼らの相続地に応じてそれを説明します。そして彼らは再び私のところに来るでしょう。

ヨシュアはイスラエル人に、約束の地の探検と地図作成のために各部族から3人を任命するように指示しました。

1. 神は私たちに、神が私たちに与えてくださった賜物を探求し、発見するという使命を与えられています。

2. 大胆に行って主の祝福を探求してください。

1. ルカ 12:48、しかし、それを知らずに、鞭打ちに値することをした者は、軽い鞭を受けるでしょう。多くを与えられた人は誰でも、その人に多くを要求し、多くを託した人にはさらに多くを要求するでしょう。

2. イザヤ書 45:2、わたしはあなたの前に行って高貴な場所を平らにし、青銅の扉を粉々に打ち破り、鉄の棒を切り裂きます。

ヨシュア記 18:5 彼らはそれを七つの部分に分け、ユダの家は南の海岸に住み、ヨセフの家は北の海岸に住む。

ユダの家とヨセフの家はカナンの地を七つの部分に分けることになっています。

1. イスラエル人に対する神の約束の履行における神の忠実さ

2. 神の言葉を実践することの大切さ

1. 申命記 7:12-15 - イスラエル人との契約を守る主の忠実さ

2. ヨシュア記 11:23 - 主の命令に従う力

ヨシュア記 18:6 それゆえ、あなたがたはその土地を七つの部分に分けて、それを私に持ってきて、私たちの神、主の前であなたがたのためにくじを引くようにしなければなりません。

イスラエル人は、主の前でくじを引くことができるように、土地を7つの部分に分け、その説明をヨシュアに持ってくるように指示されました。

1. 神の計画を信頼する: 神の意志に身を委ねる

2. 神の備えの力: 神の約束に頼る

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

ヨシュア記 18:7 しかし、レビ人はあなたがたの中に何の関係もありません。主の祭司職は彼らの相続地であるからである。ガドとルベンとマナセの部族の半数は、主のしもべモーセが彼らに与えた、ヨルダンの向こうの東で相続地を受けた。

この聖句は、レビ人が主の祭司職を受け継いだため、約束の地の分割の際に土地を受け取らなかったという事実を強調しています。

1. たとえ他の人が持っているものと似ていなくても、私たちは自分の受け継いだものに満足すべきです。

2. 主の祝福は、所有物だけでなく、さまざまな形で与えられます。

1. テモテ第一 6:6-8 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益となります。なぜなら、私たちは世界に何ももたらしませんし、そこから何も取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があればそれで満足です。

2. 詩篇 16:5-6 - 主よ、あなただけが私の分であり、私の杯です。あなたは私の運命を安全にします。境界線は私にとって心地よい場所にありました。確かに私には素晴らしい遺産があります。

ヨシュア記 18:8 そこで人々は立ち上がって立ち去った。そこでヨシュアは、土地の説明に行った彼らに命じて言った、「行って、その土地を歩き回って、それを説明して、またわたしのところに来なさい。ここでくじを引くからです」あなたはシロの主の前にいます。

ヨシュアはイスラエルの人々に、その土地を探索し、神の御心に沿って彼らの間で土地を分割するために彼のところに戻るように指示していました。

1. 私たちが神の御心を求めるなら、神は私たちの道を導いてくださいます。

2. 私たちは、神の意志が私たちに明らかになったときに、それに従って行動できるように備えていなければなりません。

1. 詩篇 37:23 - 「人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨシュア記 18:9 そこで人々はその地を行ったり来たりして、それを都市ごとに七つの部分に分けて本に記し、シロの軍勢のところへ再びヨシュアのところに来た。

9人の男がカナンの地を巡って7つの地域に分けるために派遣されました。彼らはそれを本に記録し、シロのジョシュアのもとに戻りました。

1. 私たちの経験を文書化することの重要性

2. 協力する力

1. 伝道の書 4:9-12 二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しになりますが、二人で寝れば暖かいのですが、どうして一人で暖かくなれるのでしょうか？

2. テモテ第二 4:2 御言葉を宣べ伝えます。季節中も季節外も準備を整えてください。完全な忍耐と教えをもって、叱責し、叱責し、勧めてください。

ヨシュア記 18:10 ヨシュアはシロで主の前で彼らのためにくじを引き、そこでヨシュアはその土地をイスラエルの子らにその区分に応じて分けた。

ヨシュアは主の導きに従ってイスラエル人に土地を分割します。

1: 神はご自分の民に備えを与える - ヨシュア記 18:10

2: 従順は祝福をもたらす - ヨシュア記 18:10

1: 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2: 申命記 8:18 - しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖に誓った契約を確立するためです。

ヨシュア記 18:11 ベニヤミンの子孫の部族のくじは、その家族に従って上って来た。そのくじの海岸は、ユダの子孫とヨセフの子孫との間に出た。

ベニヤミン部族には、ユダの子孫とヨセフの子孫の間に地域が割り当てられました。

1: 私たちは、神が私たち全員のために計画を持っていることを理解し、人生における自分の分担を積極的に受け入れ、それに満足しなければなりません。

2: 私たちは、神が人生における神の目的を達成するために必要な資源とサポートを与えてくださると信頼できます。

1: ピリピ 4:11-12 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足することを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2: 詩篇 84:11 - 主なる神は太陽であり盾である。主は恵みと栄誉を与えてくださいます。まっすぐに歩く者たちに対して、神は何の良いことも差し控えない。

ヨシュア記 18:12 そして彼らの北側の国境はヨルダンからであった。そして国境は北側のエリコの側まで伸び、山々を通って西へ上がった。そして出発はベトヘブンの荒野でした。

この箇所は、ヨルダン川からエリコの西の山々を通ってベタベンの荒野に至るベニヤミンの地の北の境界について述べています。

1. イスラエル人に土地を提供するという神の約束を果たす神の忠実さ。

2. 神の忠実さはどのように地理的境界や時間を超えているか。

1. 申命記 1:21 - 「見よ、あなたの神、主はあなたに土地を与えられた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたように、上って行ってそれを手に入れなさい。恐れるな、落胆するな。」 」

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実を友としなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。」 ; 彼を信頼してください、そうすれば彼は行動してくれるでしょう。」

ヨシュア記 18:13 そして国境はそこからルズに向かって越え、ルズの南のベテルに至りました。そして国境はネザーベトホロンの南側にある丘の近くのアタロタダルまで下りました。

この一節は、ルスの町からネザー・ベトホロンの南側の丘の近くにあるアタロタダルまで広がる国境について説明しています。

1. 主の守り: ヨシュア記 18:13 における神の民への備えについての考察

2. 予期せぬ場所で力を見つける: ヨシュア記 18:13 における神の導きの研究

1. 創世記 28:10-19 - 天に届くはしごというヤコブの夢。

2. 申命記 1:7-8 - イスラエル人に約束の地を与えるという主の約束。

ヨシュア記 18:14 そこに境界線が引かれ、ベトロンの前にある丘から南に向かって南の海の隅を囲んだ。そしてそこからの出発はキルジャトバール、つまりユダの子孫の都市キルジャトヤリムでした。これは西地区でした。

この箇所は、地中海の一角とキルジャトジャリム市を含む、ユダ族に割り当てられた土地の境界について説明しています。

1. 主はユダ族に自分のものと呼ぶべき土地を祝福されました。

2. 神の忠実さは、神の民に土地を与えたことに表れます。

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

4. 申命記 6:10-12 - そして、あなたの神、主が、あなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを連れて行かれるとき、あなたが建てなかった偉大で良い都市をあなたに与えるとそして、あなたが満たさなかったすべての良いものでいっぱいの家、あなたが掘らなかった貯水池、あなたが植えなかったブドウ畑とオリーブの木、そして食べて満腹したら、主を忘れないように気をつけなさい。あなたをエジプトの地、奴隷の家から連れ出したのです。

ヨシュア記 18:15 南の四分の一はキルヤト・ヤリムの端からであり、その境は西に出てネフトアの水の井戸に出た。

カナンの地の南四分の一はキルジャトヤリムからネフトアの水の井戸まで広がっていました。

1. カナンの地：備えと約束の場所

2. 神の備えの約束: ヨシュア記 18:15 の研究

1. イザヤ書 41:17-20 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に連れて行ってくれました。彼は私の魂を回復させてくれます。主は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

ヨシュア記18:16 そして、境はヒンノムの子の谷の前にあり、北の巨人の谷にある山の端まで下り、ヒンノムの谷の側に下った。南のエビュシからエンロゲルに下り、

ヨシュア記 18章16節の境界は山の端からヒンノム、エブシ、エンロゲルの谷まで伸びていました。

1. 信仰の旅: 私たちの忠実な選択が私たちの人生をどのように導くか

2. 境界の力: 私たちの人生の限界を理解する

1. 詩篇 16:6 - 「境界線は私にとって楽しい場所に落ちました。確かに私は楽しい相続財産を持っています。」

2. ヘブライ人への手紙 13:20 - 今、永遠の契約の血によって羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご意志を行うことができるように、すべての良いものをあなたに備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働いてくださいます。永遠に栄光がありますように。アーメン。

ヨシュア記 18:17 それから、北から引かれて、エンシェメシュへ行き、アドゥミムの上りを阻むゲリロトへ向かい、ルベンの子ボハンの石のところに降りた。

ベニヤミンの部族の境界線は北から引かれ、ルベンの息子ボハンの石まで南に伸びました。

1. 私たちの信仰の境界: 私たちのスピリチュアルなルーツを知ることが私たちの人生の指針にどのように役立つか

2. 私たちの人生の石: 私たちの先祖の経験がどのように私たちをより深い理解に導くことができるか

1. 箴言 22:28 - 「あなたの先祖が定めた古代のランドマークを取り除いてはならない。」

2. ローマ 15:4 - 「以前に書かれたものはすべて、私たちが学ぶために書かれたものであり、忍耐と聖文の慰めを通して私たちが希望を持つことができるようにするためです。」

ヨシュア記 18:18 それから北のアラバに向かって進み、アラバに下った。

イスラエル人はアラバから北に進み、アラバに下りました。

1. 見知らぬ場所でも信仰によって生きる - ヨシュア記 18:18

2. 理解できなくても神の導きに従う - ヨシュア記 18:18

1. 申命記 31:8 - 「あなたの前に行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを離れたり、見捨てたりされません。恐れたり、落胆したりしてはなりません。」

2. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。

ヨシュア記 18:19 そして国境は北のベトグラの側を通り、国境の出口はヨルダン南端の塩海の北の湾にあり、これが南海岸であった。

聖書のこの節は、ヨルダン川の南端にある塩海の北の湾であるベトグラ市の北の境界の位置を説明しています。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 境界設定における神の主権

1. エゼキエル 47:18-20 - 東側は、ハウランから、ダマスコから、ギレアデから、ヨルダンを通ってイスラエルの地から、国境から東の海まで測らなければなりません。そしてここがあなたの東海岸になります。

2. ヨシュア記 1:3-4 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。荒野とこのレバノンから、大河、ユーフラテス川、ヒッタイト人の全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となるであろう。

ヨシュア記 18:20 そしてヨルダンがその東側の境界であった。家族によれば、これはベニヤミンの海岸沿いにあるベニヤミンの子供たちの相続地であったという。

この箇所は、ヨルダン川の東側に隣接するベニヤミン族に割り当てられた相続財産について説明しています。

1. 神の民を養う神の忠実さ - ヨシュア記 18:20

2. 神が私たちに与えてくださった相続財産の管理の重要性 - ヨシュア記 18:20

1. 申命記 8:18、「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、あなたの先祖たちに誓った主の契約を今日のように確証してくださるからです。」

2. 詩篇 16:5-6、「主はわたしの選んだ分であり、わたしの杯です。あなたはわたしの運命を保っておられます。線はわたしのために心地よい場所に落ちました。実にわたしは美しい相続財産を持っています。」

ヨシュア記 18:21 さて、ベニヤミンの子孫の部族の都市は、その家族に応じて、エリコ、ベトホグラ、ケジズの谷であった。

この箇所はベニヤミン族の一部であった 3 つの都市について説明しています。

1. ベニヤミン部族の忠実さ - 彼らは困難な時期でも主への献身をどのように守り続けたか。

2. 逆境を乗り越える勇気 - 困難に直面しても強く立ち、主に忠実であり続けること。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、その命令を守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 1 コリント 10:13 - 人類に共通する誘惑以外に、あなたを襲った誘惑はありません。そして神は忠実です。神はあなたが耐えられないほど誘惑されることを許しません。しかし，誘惑に遭ったときは，あなたがそれに耐えられるように，抜け出す道も備えてくださいます。

ヨシュア記 18:22 ベタラバ、ゼマライム、ベテル、

ヨシュア記 18章22節には、ベニヤミンの地域にあるベタラバ、ゼマライム、ベテルという3つの都市について言及されています。

1. 神の民に対する忠実さ: 約束の地はどのようにして部族間で分割されたのか

2. ベニヤミンの 3 つの都市: ベサラバ、ゼマライム、ベテルの研究

1. 申命記 1:7-8 「向きを変えて旅に出て、アモリ人の山々、およびその近くのすべての場所、平野、谷、丘、南へ行きなさい」海沿い、カナン人の地、そしてレバノン、大河ユーフラテス川まで、見よ、わたしはあなたの前にその地を置いた、行って、主があなたの先祖たちに誓った土地を手に入れなさい。アブラハム、イサク、ヤコブ、彼らと彼らの後の子孫に与えなさい。」

2. ヨシュア記 13:6 - 「レバノンからミスレフォトマイムまでの山地のすべての住民、およびすべてのシドン人を、わたしはイスラエルの子らの前から追い出します。あなたはそれをくじでイスラエル人に相続地として分け与えるだけです。私があなたに命じたとおりです。」

ヨシュア記 18:23 アビム、パラ、オフラ、

この一節は、アビム、パラ、オフラの場所について語っています。

1. 神の備えの約束: 例としてのアビム、パラ、オフラ

2. 神の忠実さ: アビム、パラ、オフラの物語

1. マタイ 6:25-34 - 私たちの必要を神に信頼することについてのイエスの教え。

2. 詩篇 23:1-6 - 神の備えと保護の約束。

ヨシュア記 18:24 ケファルハモナイ、オフニ、ガバ。 12の都市とその村：

ヨシュア記 18章24節には，ケファルハアンモナイ，オフニ，ガバなど12の都市とその村が列挙されています。

1. 神が私たちに祝福してくださった都市に感謝しましょう。

2. 神からの祝福を忘れずに認めましょう。

1. 申命記 7:13-14 「そして、神はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やしてくださいます。また、あなたの胎内の実、地の実、穀物、ぶどう酒、油、あなたの実りを祝福してくださるでしょう。」あなたの先祖たちに与えると誓った土地に、あなたの群れとその子たちを。

２、詩篇 121 ： 1-2 「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る。天地を造られた主のもとから。」 ２．

ヨシュア記 18:25 ギベオン、ラマ、ベエロト、

この一節は、ギベオン、ラマ、ベーロート、ゲバを含むベニヤミンの地にある 4 つの都市について説明しています。

1: 神は豊かさの神である - ヨシュア記 18:25 は、神は荒野の真っ只中でも私たちに備えてくださることを思い出させます。

2: 忠実な従順は祝福をもたらす - 私たちは神に忠実であり続け、神の言葉に従って歩むよう求められており、それは私たちに祝福をもたらします。

1: 申命記 8:11-18 - 神が私たちに与えてくださったすべての祝福と、神がどのようにして私たちを豊かな地に導いてくださったかを思い出させます。

2: 詩篇 65:9-13 - 神が備えてくださった豊富な食物と、神がなさった素晴らしい御業について神を賛美します。

ヨシュア記 18:26 ミツペ、ケフィラ、モザ、

この箇所ではミツペ、ケフィラ、モーザの 3 つの場所について言及しています。

1.「場所の力：訪れた場所に希望を見出す」

2.「神の約束：未知の領域で神に頼る」

1. 詩篇 16:8 - 「私はいつも私の前に主を置いています。主が私の右におられるので、私は動揺しません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨシュア記 18:27 レケム、イルペエル、タララ、

この箇所では、ベニヤミンの地にあるレケム、イルペエル、タララという 3 つの都市について言及しています。

1. 自分がどこから来たのかを知ることの重要性

2. コミュニティにおける団結の力

1. 申命記 6:4-9 - 心と魂と力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 133:1 - 兄弟が一致団結して暮らすのはなんと素晴らしいことであり、楽しいことでしょう

ヨシュア記 18:28 ゼラ、エレフ、エブシ、すなわちエルサレム、ギブテ、キルヤト。 14の都市とその村。これはベニヤミンの子孫がその家族に応じて受け継ぐものである。

この箇所では、ベニヤミンの子供たちの家族による相続財産の一部であった 14 の都市と村について説明しています。

1. 神の約束の忠実さ: 神がどのようにしてその言葉を実現するか

2. キリストにある私たちの相続財産を認識し受け入れることの重要性

1. 申命記 7:12-13 - もしあなたがこれらの裁きに耳を傾け、注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたの先祖たちに結んだ憐れみの契約をあなたと維持してくださるでしょう。神はあなたを愛し、祝福し、あなたを高めてくださるでしょう。

2. ローマ 8:17 - そして子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

ヨシュア記 19 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 19:1-9 には、シメオン部族への土地の割り当てが記載されています。この章は、シメオンの相続財産がユダに割り当てられた部分の中から取られたと述べることから始まります。そこには、ベエルシェバ、シェバ、モラダなど、シメオンの領土内のさまざまな都市について言及されています。この一節は、シメオンが氏族に基づいて相続財産をどのように受け取ったかを強調しています。

第 2 段落: ヨシュア記 19:10-16 に続き、ゼブルンに割り当てられた領土について詳しく説明されています。この箇所では、カッタス、ナハラル、シムロンなど、ゼブルンの領土内のさまざまな都市について言及しています。また、国境が地中海に向かって西に広がっていたことも記されています。

段落 3: ヨシュア記 19 章は、ヨシュア記 19:17-51 で各部族の代表者が相続財産を受け取り続ける記述で終わります。この一節には、イッサカル、アシェル、ナフタリ、ダンなどのさまざまな部族に割り当てられたさまざまな都市や地域が列挙されており、割り当てられた部分の包括的な概要が示されています。この分配により、各部族が約束の地内で指定された相続財産を確実に受け取ることができます。

要約すれば：

ヨシュア記 19 章は次のように述べています。

ユダの部分からシメオン部族への割り当てが取られた。

ゼブルンに割り当てられた領土の詳細な説明。

相続財産の代表者が受け取る部分の継続的な分配。

ユダの部分からシメオン部族への割り当てを強調。

ゼブルンに割り当てられた領土の詳細な説明。

相続財産の代表者が受け取る部分の継続的な分配。

この章は、シメオンやゼブルンを含むさまざまな部族への土地の割り当てと、各部族の代表者への相続財産の継続的な分配に焦点を当てています。ヨシュア記 19 章には、ユダに割り当てられた財産の中からシメオンの相続財産が取られたことが記されています。この一節にはシメオンの領土内の都市が列挙されており、彼らが氏族に基づいてどのように相続を受け取ったのかが強調されています。

引き続きヨシュア記 19 章では、ゼブルンに割り当てられた領土について詳細に説明されています。この一節はゼブルンの領土内のさまざまな都市について言及しており、ゼブルンの境界線が地中海に向かって西に伸びていたことが、彼らに割り当てられた土地を理解する上で重要な地理的詳細であると述べています。

ヨシュア記 19 章は、各部族の代表者が引き続き相続財産を受け取る記述で終わります。この一節には、イッサカル、アシェル、ナフタリ、ダンなどのさまざまな部族に割り当てられたさまざまな都市や地域が列挙されており、割り当てられた部分の包括的な概要が示されています。この配分により、各部族が約束の地内で指定された相続財産を確実に受け取ることができ、これは彼らをカナンに定住させるという神の約束を果たす上で重要な一歩となります。

ヨシュア記 19:1 第二のくじは、シメオンの子らの部族に対しても、その家族に応じてシメオンに当たった。そして、彼らの相続地は、ユダの子孫の相続地の中にあった。

シメオンはユダの相続財産の中で第二の財産を受け取りました。

1. 本当の喜びは神の御心に従って生きることから生まれます。

2. 私たちは神の備えに満足を見出すことができます。

1. マルコ 10:29-30 「イエスは言われた、「はっきり言っておく。わたしのために、また福音のために家を出た者、兄弟、姉妹、母、父、子、田畑を出た者で、受け入れない者はいない」この現代では、家、兄弟、姉妹、母親、子供、田畑、そして迫害、そして来るべき時代には永遠の命が百倍になります。」

2. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけるのではなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

ヨシュア記 19:2 彼らは相続地としてベエル・シェバ、シェバ、モラダを持っていた。

この箇所はシメオン部族の相続財産の一部であった土地の部分について述べています。

1.「相続の祝福：神から与えられたものを最大限に活用する」

2.「心からの感謝：神の賜物に感謝する」

1. エペソ人への手紙 1:3-12 - 祝福された希望と信者の受け継いだものへの賛美

2. 詩篇 16:5-6 - 神から受け継いだ喜びと神の臨在の喜び

ヨシュア記 19:3 ハザルシュアル、バラ、アゼム、

ヨシュア記 19章3節のこの箇所には、シメオン族に属する4つの都市、ハザルシュアル、バラ、アゼムについて言及されています。

1. 「所有という贈り物：私たちの受け継いだ力の中に見つける」

2.「神の忠実さ：所有の祝福」

1. 申命記 12:10 「しかし、あなたがヨルダン川を渡り、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えようとしておられる土地に住むとき、主はあなたが安全に暮らせるように、周りのすべての敵からあなたを休ませてくださいます。」

2. 詩篇 16:5-6 - 「主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を握っています。線は私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私は美しい相続財産を持っています。」

ヨシュア記 19:4 エルトラド、ベツル、ホルマ、

この箇所には、シメオン部族の割り当てにある 4 つの都市、エルトラド、ベトゥル、ホルマ、ツィクラグについて言及されています。

1. 困難や挑戦の時であっても、神の約束に対する神の忠実さ (ヨシュア記 19:4)。

2. 神を信頼し、神の命令に従うことの大切さ (ヨシュア記 19:4)。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨシュア記 19:5 ツィクラグ、ベトマルカボテ、ハザルソサ、

この箇所には、ユダの領土にある4つの都市、ツィクラグ、ベトマルカボテ、ハザルスサ、ベテ・レバオトについて言及されています。

1. 神は私たち全員に、神の栄光のために使用できるユニークな一連の贈り物と祝福を与えてくださいました。

2. 私たちは自分の命を使って神に栄光を帰し、忠実に神に仕えなければなりません。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

ヨシュア記 19:6 ベツレバオトとシャルヘン。 13の都市とその村:

ヨシュア記 19章6節には、ベツレバオトとシャルヘンの13の都市とその村について説明されています。

1.「コミュニティの力：ベツレバオトとシャルヘンの都市」

2. 「統一の目的: ベツレバオト市とシャルヘン市からの教訓」

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。」

ヨシュア記 19:7 アイン、レモン、エーテル、アシャン。 4つの都市とその村：

ヨシュア記 19章7節のこの聖句には、4つの都市とその村について言及されています。

1. 神は、私たちが神を信頼するなら、私たちの必要を満たしてくださると約束してくださいました。

2. 人生がどんなに厳しくても、私たちは主に避難所を見つけることができます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 詩篇 62:5 - 私の魂よ、ただ神のうちに安らぎを見出してください。私の希望は彼から来ています。

ヨシュア記 19:8 また、これらの都市の周囲にあるすべての村は、南のラマトのバアラトビールまで行きました。これはシメオンの子孫がその家族に応じて受け継いだ部族である。

この一節は、南部のバアラトビールとラマスの都市を含むシメオン部族の相続について説明しています。

1.「相続の大切さ：自分のものだと主張する」

2. 「所属の祝福：シメオンの相続についての考察」

1. ローマ人への手紙 8:17 - 「子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。」

2. エペソ人への手紙 1:11 - 「私たちは、ご自分の計画に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められており、この方にあって相続財産を獲得しました。」

ヨシュア記 19:9 ユダの子らの相続分のうち、シメオンの子らの相続分はあった。ユダの子らの相続分は彼らには多すぎたので、シメオンの子らは彼らの相続分の範囲内で相続地を持った。

シメオンの子らの相続分は、ユダの子らの取り分が多すぎたので、彼らの取り分内に収まった。

1. 不可能に見えるときでも、神は常にご自分の民に備えを与えてくださいます。

2. 神の備えは完全であり、心配する必要はありません。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

ヨシュア記 19:10 ゼブルンの子孫には、その家族に応じて第三のくじが引かれ、彼らの相続財産の境界はサリドとなった。

この箇所はゼブルン族の土地相続について詳しく述べています。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の約束に対する忠実さ

1. 申命記 6:16-18 あなたは、マサで主を試みたように、あなたの神、主を試みてはならない。あなたはあなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられた主の証しと法令を熱心に守らなければならない。そしてあなたがたは主の目に正しく善いことを行い、それがあなたにとってうまくいくようにし、主が先祖たちに誓った良い土地に行って所有することができるようにしなければならない。

2. ヨシュア記 24:13 わたしは、あなたが労わなかった土地と、あなたが建てなかった都市をあなたに与え、あなたはそこに住んでいます。あなたは自分が植えなかったブドウ畑やオリーブ畑のものを食べるのです。

ヨシュア記 19:11 そして彼らの国境は海とマララに向かって上り、ダバシェトに達し、ヨクネアムの前の川に達した。

この箇所は、海、マララ、ダバシェト、そしてヨクネアムの前の川に向かって上がったゼブルン部族の境界を描いています。

1.「神は私たち一人一人に境界を与えます」

2.「神は私たちの生活の細部を気にかけてくださる」

1. 詩篇 16:6 - このセリフは私にとって楽しい場所にありました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 19:12 それから、サリドから日の出に向かって東に向きを変え、キスロタボルの境まで行き、それからダベラテに出て、ヤフィアに上って、

ゼブルン部族の境界線はサリドから東にチスロタボルに至り、さらにダベラト、ヤフィアにまで及んだ。

1. 忠実な旅: 従順の強さを見つける

2. 東へ: 神の備えを信頼する

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

ヨシュア記 19:13 そこから東に沿ってギッタヘフェル、イッタカジンへ進み、レンモンメトアールからネアへ出る。

この一節は、ヨシュア記 19章13節で始まり、東のギッタヘフェル、イッタカジン、レンモンメトアール、ネアに至る旅について述べています。

1. 従順の旅: 神は人生を通して私たちをどのように導かれるか

2. 信仰、忍耐、そして新天地: ヨシュア記 19:13 の研究

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

ヨシュア記 19:14 国境はハンナトンまでの北側を取り囲んでおり、その流れはジフタヘルの谷にある。

この箇所はゼブルン族の北の境界について説明しています。

1. 神の忠実さと神の民への備え - ゼブルンは約束の地で土地と保護を与えられました。

2. 従順は祝福をもたらす - ゼブルンは神の命令に従順であり、その報いとして約束の地に住む場所が与えられました。

1. 申命記 7:1-2 - 「あなたの神、主があなたを、あなたが所有しようとしている地に導き入れ、あなたの前から多くの国々を追い出すとき、それはあなたの神、主があなたを愛しているからである。」

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、安全な牧草地を楽しみなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。主に信頼しなさい。そして、安全な牧草地を楽しみなさい。」神を信頼すれば、神はそうしてくださるでしょう。」

ヨシュア記 19:15 また、カッタテ、ナハラル、シムロン、イダラ、ベツレヘム、十二の都市とその村。

ヨシュア記 19章15節には、ユダ地方の12の都市について説明されており、それぞれの都市には村が付いています。

1. 神の忠実さ: 神はイスラエル人に土地を与えるという約束をどのように果たされたか

2. コミュニティの力 ～力を合わせて元気な社会をつくる～

1. 申命記 1:8 - 見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに、彼らとその後の子孫に与えると誓った土地を手に入れなさい。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

ヨシュア記 19:16 これはゼブルンの子孫がその家族、これらの都市とその村々に分けて相続するものである。

この箇所には、ゼブルンの子らに相続物として与えられた都市や村が記されています。

1. 神がどのように忠実に神の民を備え、また私たちに対する約束を与えられるか

2. 神が私たちに与えてくださった祝福と特権を認識することの重要性

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確証するものだからです。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあるあらゆる霊的祝福をもって天の領域で私たちを祝福してくださいました。

ヨシュア記 19:17 そして、第四のくじがイッサカルに当たり、イッサカルの子孫が家族ごとに得られた。

通路 イスラエル人のための 4 番目の土地はイッサカルの家族に与えられました。

1. 従順の祝福: イスラエル人は神への従順を示し、報酬として土地を与えられました。

2. 神の忠実さ: イスラエル人は反逆的な民であったにもかかわらず、神は依然として約束を守り、彼らに土地を提供されました。

1. 申命記 30:20 - あなたがあなたの神、主を愛し、その声に従い、彼に固く結ばれますように。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さだからです。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。

ヨシュア記 19:18 そして彼らの国境はエズレル、チェスルロト、シュネムに向かっていた。

この箇所は、エズレル、チェスルロト、シュネムを含むイッサカル部族の境界について説明しています。

1. 境界の力: 神の境界がどのように祝福をもたらすか

2. 神の計画を信頼する: 神の計画に安全を見出す

1. 申命記 32:8-9 - 「いと高き方は諸国民に相続財産を与えたとき、全人類を分割したとき、イスラエルの子の数に応じて諸国民に境界線を定めました。

2. 詩篇 16:6 - 私にとって境界線は心地よい場所にありました。確かに私には素晴らしい遺産があります。

ヨシュア記 19:19 また、ハフライム、シホン、アナハラテ、

この箇所では、ユダ族のハフライム、シホン、アナハラトの3つの都市の名前が挙げられています。

1. 備えの神: 神はどのようにしてユダ族に豊かな資源を与えたのか

2. 従順の重要性: 神に従うことでどのように豊かな祝福が与えられるか

1. 申命記 28:1-14 - 神の命令に従う者に対する神の祝福の約束

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼してください。そうすれば主は私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

ヨシュア記 19:20 また、ラビト、キシオン、アベズ、

この聖句では、イスラエルの 3 つの都市、ラビット、キシオン、アベズについて言及しています。

1. 場所の力: 私たちの場所が私たちの生活に与える影響

2. 神の民の歴史を保存する神の忠実さ

1. 申命記 6:10-12 - そして、あなたの神、主が、あなたの先祖、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを連れて行かれるとき、あなたが建てなかった偉大で良い都市をあなたに与えるとそして、あなたが満たさなかったすべての良いものでいっぱいの家、あなたが掘らなかった貯水池、あなたが植えなかったブドウ畑とオリーブの木、そして食べて満腹したら、主を忘れないように気をつけなさい。あなたをエジプトの地から連れ出した

2. 詩篇 147:2-3 - 主はエルサレムを築き上げます。彼はイスラエルの追放者たちを集めます。彼は傷ついた人々を癒し、彼らの傷を包みます。

ヨシュア記 19:21 レメス、エンガンニム、エンハダ、ベトパゼス。

この一節は、ヨシュア記 19章21節の地理的範囲にある4つの町について説明しています。

1. 約束を果たされる神の忠実さは、ヨシュア記 19:21 の町々に明らかです。

2. 神の恵みと憐れみは、神が私たちに与えてくださった土地に現れています。

1. 申命記 7:12-14 - 主はあなたを神の目のリンゴのように見守ってくださいます。神はご自分の民を守るようにあなたを守り、困難の時にはあなたを救い出してくださいます。主はご自分の民に対する約束を忘れられません。彼の愛と慈悲は永遠に続きます。

2. 詩篇 136:1-4 - 主に感謝しましょう。主は善良な方だからです。彼の忠実な愛は永遠に続きます。神々の中の神に感謝を捧げましょう。彼の忠実な愛は永遠に続きます。主の中の主に感謝しましょう。彼の忠実な愛は永遠に続きます。彼だけが信じられないことをやっています。彼の忠実な愛は永遠に続きます。

ヨシュア記 19:22 そして海岸はタボル、シャハジマ、ベトシェメシュに達する。そして彼らの国境の出口はヨルダンにあり、16の都市とその村がありました。

ヨシュア記 19 章のこの節は、ヨルダン川まで国境を接する都市とその周辺の村々について説明しています。

1. 神の完全な備え：国境を越えて私たちの人生に対する神の備えを理解する ヨシュア記 19:22

2. 自分たちの立ち位置を知ることの重要性: ヨシュア記 19:22 に照らして国境を認識する

1. 申命記 2:24-37: アモリ人の土地と彼らに対する神の勝利についての説明。

2. 詩篇 107:33-34: 困難な状況を乗り越えた神の備えと導きを讃美します。

ヨシュア記 19:23 これは、イサカルの子らの部族、その家族、都市、村に応じた相続地である。

この箇所はイッサカルの部族と、彼らの相続地であった都市や村について説明しています。

1. 神の民を養う神の忠実さ - ヨシュア記 19:23

2. 神の家族の一員であることの祝福 - ヨシュア記 19:23

1. 申命記 32:9 - 主の分は神の民だからです。ヤコブは彼の相続財産です。

2. 申命記 8:18 - そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主であり、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立するためです。

ヨシュア記 19:24 そして、アシェルの子孫の部族に、その家族ごとに第五のくじが当たった。

5番目の土地はアシェル部族とその家族に与えられました。

1.「従順の祝福：アシェル部族から学ぶ」

2. 「神の忠実さ: アシェルの受け継いだ部族の考察」

1. 申命記 7:13-15 神はあなたを愛し、祝福し、あなたの数を増やしてくださいます。神はあなたの先祖に与えると誓った土地で、あなたの子宮の実り、あなたの土地の作物、あなたの穀物、新しいワインとオリーブ油、あなたの群れの子牛と羊の子羊を祝福してくださるでしょう。あなたは他の誰よりも祝福されるでしょう。あなたの男性や女性には子供のいない人はいないでしょうし、あなたの家畜にも子供のいない人はいないでしょう。

2. 申命記 8:18 しかし、あなたの神、主を思い出してください。主はあなたに富を生み出す能力を与え、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確証するものだからです。

ヨシュア記 19:25 そして彼らの国境はヘルカト、ハリ、ベテン、アクシャフであった。

この一節には、あるグループの境界がヘルカス、ハリ、ベテン、アクシャフであることが述べられています。

1. 神はご自分の民が安全で平和に暮らせるよう、境界線を定められます。

2. 境界線は秩序と安定を維持するために重要であり、私たちは神が備えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 16:5-6 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

2. 箴言 22:28 あなたたちの先祖が定めた古代のランドマークを動かしてはなりません。

ヨシュア記 19:26 アラムメレク、アマド、ミシャル。そして西はカルメル、そしてシホルリブナートに達します。

この一節は、アラムメレクからシホルリブナートまで広がり、カルメルを含むアシェルの領土の部族の境界について説明しています。

1. 約束に対する神の忠実さ: アシェルの相続は、約束を果たされる神の信頼性を証明しました。

2. 適切な国境の重要性: アッシャーの国境は明確に定義され、領土を区切ることの価値が強調されました。

1. 創世記 15:18-21 - アブラハムとの神の契約。その中で、神はカナンの地を子孫に与えると約束しました。

2. 1 コリント 6:1-12 - 適切な境界線と資源の賢明な使用に関するパウロの教え。

ヨシュア記 19:27 それから日の出の方を向いてベトダゴンに向かい、ゼブルンに至り、ベテメクとネイエルの北側にあるジフタヘルの谷に至り、左手のカブールに出て、

ヨシュア記 19章27節には、ベトダゴンからゼブルン、ジフタヘル、ベテメク、ニール、カブールへ北へ向かう旅が記されています。

1. 信仰の旅：神が私たちを新しい道に導いてくださると信頼する

2. 信仰を持って手を差し伸べる: リスクを負い、新しいことに挑戦する

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

ヨシュア記 19:28 ヘブロン、レホブ、ハモン、カナ、大いなるジドンに至るまで。

この箇所では、ジドン地方のヘブロン、レホブ、ハモン、カナ、ジドンの5つの都市について言及しています。

1. 神の都市: ヨシュア記 19:28 における神の忠実さの研究

2. 一致の力: ヘブロン、レホブ、ハモン、カナの例を調べる

1. 詩篇 48:1-2 - 主は偉大であり、私たちの神の都、その聖なる山で大いに讃美されるべきものです。状況的には美しく、全地球の喜びは、北の側にあるシオンの山、偉大な王の都市です。

2. 詩篇 87:2-3 - 主はヤコブのすべての住居よりもシオンの門を愛されます。神の都よ、あなたについては輝かしいことが語られています。

ヨシュア記 19:29 それから海岸はラマに向かい、強い都ティルスに向かう。そして海岸はホサへと向かう。そしてその流出は海岸からアクジブまでの海にあります。

イスラエルの国の海岸はラマからティルスの強力な都市、そしてホサへと変わり、その流れはアクジブ近くの海で終わります。

1. 私たちのための神の計画: 私たちの祝福された希望

2. 変化の世界で逆境を乗り越える

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨシュア記 19:30 ウンマ、アフェク、レホブ、二十二の都市とその村。

ヨシュア記 19:30 には、ウンマ、アフェク、レホブが都市とそれぞれの村として言及されており、合計 22 の都市があります。

1. 供給における神の忠実さ: 神の忠実さは、時代を通じた神の民への供給において実証されています。

2. 神の祝福の豊かさ: 神の祝福は豊富であり、神を求めるすべての人に与えられます。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2. エペソ人への手紙 4:8 - 「それで、彼は高い所に昇られたとき、大勢の捕虜を率い、人々に贈り物を与えられた、と書かれています。

ヨシュア記 19:31 これは、アシェルの子らの部族が、その家族ごとに、これらの都市とその村々に与えられる相続地である。

この箇所は、都市や村を含むアシェル部族の家族ごとの相続について説明しています。

1. 神の忠実な備え：アシェルの相続を祝う

2. 祝福を最大限に活かす：相続の恩恵を活用する

1. 申命記 8:7-18 - ご自分の民を養う神の忠実さ

2. 詩篇 37:3-5 - 主とその備えの約束を信頼する

ヨシュア記 19:32 第六のくじはナフタリの子らに、ナフタリの子らにもその家族に従って出た。

イスラエルの部族の相続財産の6番目の地域はナフタリ部族に与えられました。

1. 神の計画と目的を信頼することの重要性。

2. 団結と協力の力。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 使徒 4:32 - 信者たちは皆、心も思いも一つでした。誰も自分の持ち物が自分のものであるとは主張しませんでしたが、持っているものはすべて共有しました。

ヨシュア記19:33 彼らの海岸はヘレフから、アロンからザアナニム、アダミ、ネケブ、ヤブニールからラクムまでであった。そしてその送出はヨルダンで行われた。

シメオン部族の海岸にはヘレフ、アロン、ザアナニム、アダミ、ネケブ、ヤブニール、ラクムの都市が含まれ、ヨルダン川まで広がっていました。

1. 神の民に境界線を設けてくださった神の忠実さ - ヨシュア記 19:33

2. 神の約束を信頼することの大切さ - ヨシュア記 19:33

1. 詩篇 16:6 - 私にとって境界線は心地よい場所にありました。確かに私には素晴らしい遺産があります。

2. イザヤ書 54:2 - 「天幕の場所を広げ、天幕の幕を大きく張り、遠慮せず、綱を長くし、杭を強くしなさい。

ヨシュア記 19:34 それから海岸は西に向きを変えてアズノテボルに至り、そこからフコックに出て、南側のゼブルンに至り、西側のアシェルに至り、日の出に向かってヨルダン川沿いのユダに至る。

ナフタリ部族の地の海岸は、南はアズノテボルからフコックまで続き、西はゼブルン、アシェル、ユダに至り、東はヨルダン川で終わりました。

1. 民に対する主の祝福: ナフタリの地の研究

2. 信仰の境界: ヨシュア記 19:34 とイスラエル人の旅

1. 創世記 28:10-15 - ベテルで見たヤコブの夢。

2. 申命記 11:24 - イスラエルの地における主の祝福。

ヨシュア記 19:35 また、柵で囲まれた都市はジディム、ゼル、ハマト、ラッカト、チネレトである。

この箇所では、ヨシュアの部族割り当てにあった 5 つの都市、ジディム、ゼル、ハマト、ラッカト、チネレトについて言及しています。

1: 神はあらゆる場所で、最も予期せぬ場所でさえも私たちに備えてくださいます。

2: 私たちが神の命令に従うとき、私たちの忠実さは報われます。

1: 詩篇 37:3 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

2: マタイ 6:33 しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

ヨシュア記 19:36 アダマ、ラマ、ハツォル、

この箇所では、アダマ、ラマ、ハツォル、ザアナニムの 4 つの場所について言及しています。

1. ヨシュア記 19:36 に記されているように、神の約束を忠実に守られることは、イスラエルの地の国境に明らかです。

2. 私たちの生活における神の継続的な臨在は、神が約束された場所で見られます。

1. ヨシュア記 19:36 - アダマ、ラマ、ハツォル、

2. イザヤ書 54:10 - 山々は去り、丘は取り除かれるからである。しかし、私の優しさはあなたから離れることはなく、私の平和の契約も取り除かれることはありません、とあなたを憐れむ主は言われます。

ヨシュア記 19:37 ケデシュ、エドレイ、エナツォル、

この箇所では、ナフタリ地域の 3 つの都市、ケデシュ、エドレイ、エンハゾールについて言及しています。

1. 神の忠実さは、神の民に避難所の都市を備えてくださったことに表れています。

2. 困難な時であっても、神は常に私たちに安全で安心できる場所を提供してくださいます。

1. 申命記 19:2-3 「あなたの神、主があなたに与えようとしている地に、あなたは三つの町を自分のために設けなければならない。あなたは自分のために道を整え、あなたの土地の領土を三等分しなければならない。」あなたの神、主は、人を殺した者がそこから逃げられるように、あなたに相続物を与えておられます。」

2. 詩篇 31:1-3 「主よ、私はあなたの中に避難しました。決して恥をかかせないでください。あなたの義によって私を救い出してください。耳を傾けてください。すみやかに私を救い出してください。救いの岩となってください。」 「私は、私を救うための強い砦です。あなたは私の岩であり、私の砦です。そしてあなたの名前のために、あなたは私を導き、導いてくださいます。」

ヨシュア記 19:38 鉄、ミグダレル、ホレム、ベタナト、ベトシェメシュ。 19の都市とその村。

ヨシュア記 19章38節には19の都市とそれぞれの村について説明されています。

1. 調和の中で共に生きる: コミュニティで団結を育む方法

2. 隣人を尊重することの重要性

1. マタイ 22:39 - そして、二番目も同様です。「隣人を自分のように愛さなければなりません」。

2. レビ記 19:18 - あなたは自分の民の子らに対して復讐したり恨みを抱いたりしてはなりません。しかし、自分のように隣人を愛さなければなりません。わたしは主です。

ヨシュア記 19:39 これは、ナフタリの子らの部族、その家族、都市、村に応じた相続地である。

ナフタリの相続財産は都市と村でした。

1. 神の備えは豊富かつ多様です。小さすぎて祝福できないものはありません。

2. 私たちは、神の約束が果たされるという神の忠実さを信頼することができます。

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量り、押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。なぜなら、あなたが使うのと同じ量りで、それは量られるからです」あなたに戻って。"

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

ヨシュア記 19:40 そして、ダンの子孫の部族に、その家族ごとに第七のくじが当たった。

この一節はダン族の第 7 ロットについて説明しており、その家族の概要を示しています。

1. 神の完全な計画を信頼する - ヨシュア記 19:40

2. 共同体で強さを見つける - ヨシュア記 19:40

1. 詩篇 33:11 - 主の勧告は永遠に続き、その心の計画はすべての世代に伝わります。

2. 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが希望をもって神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられるように。

ヨシュア記 19:41 そして彼らの相続地の海岸はツォラ、エシュタオル、イルシェメシュであった。

この箇所はユダ部族の相続における3つの都市について説明しています。

1. 相続の祝福: 私たちが持っているものに感謝することを学ぶ

2. 私たちのルーツを思い出すことの重要性

1. 申命記 8:7-18 - 主の忠実さと備えを思い出す

2. 詩篇 37:3-5 - 主と私たちの人生に対する主の計画を信頼する

ヨシュア記 19:42 シャラビン、アヤロン、エトラ、

この箇所では、ユダの領土にあるシャラビン、アジャロン、エトラという3つの都市について言及しています。

1. 神の忠実さを考える: 私たち自身の失敗にもかかわらず、神は契約と約束に忠実であり続けます。

2. コミュニティで強さを見つける：私たちは、周りの信者のコミュニティで強さとサポートを見つけることができます。

1. コリント人への手紙第二 1:20 「神の約束はすべて、この方のうちにあるのです。アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。」

2. 詩篇 133:1 「見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。」

ヨシュア記 19:43 また、エロン、ティムナタ、エクロン、

この箇所ではエロン、ティムナタ、エクロンについて言及されています。

1: 神の忠実さは約束の成就に表れます。

2: 神の主権は、神の民に物を与える能力に表れます。

1: 申命記 7:9 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

2: マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

ヨシュア記 19:44 エルテケ、ギベトン、バアラト、

この一節ではエルテケ、ギベソン、バアラスの町について説明されています。

1. 神の忠実さ: ヨシュア記 19:44 を見て

2. 約束の力: 神はイスラエル人への言葉をどのように守ったか

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

ヨシュア記 19:45 また、エホド、ベネベラク、ガスリモン、

ヨシュア記 19章45節には、ダン族に相続地として与えられたエホド、ベネベラク、ガスリンモンの3つの都市について記述されています。

1. 神は忠実に神の民に必要なものを備えてくださいます。

2. たとえ困難な時であっても、神は忠実に約束を守られます。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

ヨシュア記 19:46 メヤルコンとラクコン、ヤフォの前の国境。

ヤフォの国境にはメジャルコンとラクコンが含まれていました。

1. 私たちに対する神の計画は完全です - ヨシュア記 19:46

2. 私たちに対する神の境界は良いものです - ヨシュア記 19:46

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

ヨシュア記 19:47 ダンの人々の海岸は、彼らには遠すぎたので、ダンの人々はレセムと戦うために上って行き、それを奪い、剣の刃で打ち、それを手に入れ、彼らはそこに住み、父ダンの名にちなんでレシェムをダンと呼んだ。

ダンの子供たちは十分な土地を手に入れることができなかったので、レシェムの街を占領して自分たちのものにし、父親の名前にちなんでダンと改名することにしました。

1. 正当に自分のものであると主張する力

2. 反対に直面して遺産を取り戻す

1. ローマ 8:17 - そして子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

2. 申命記 4:1-2 - さて、イスラエルよ、わたしがあなたに教える掟と規則を聞いて、それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、入って、神なる主が定められた土地を手に入れることができる。あなたの父親があなたに与えています。あなたは、わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしがあなたに命じる言葉を付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。

ヨシュア記 19:48 これは、ダンの子らの部族が、その家族ごとに、これらの都市とその村々に与えられる相続財産である。

この箇所は、ダン部族の相続地として指定された都市や村について説明しています。

1. 人生において帰属意識と当事者意識を持つことの重要性。

2. 必要なときに神がご自分の民にどのように備えられるか。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:10 若いライオンは不足しており、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、何一つ良いものが欠けることはない。

ヨシュア記 19:49 イスラエルの人々は、相続地として海岸沿いの土地の分割を終えると、その中のヌンの子ヨシュアに相続地を与えた。

イスラエルの子らは海岸沿いに相続地として土地を分けた後、その中のヨシュアに相続地を与えた。

1. 主の命令に忠実に従うこと

2. 神に従うことの祝福

1. 申命記 8:18、「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、あなたの先祖に誓った主の契約を今日のように確かなものとされるからです。」

2. 詩篇 37:3-5、「主に信頼して善を行い、地に住み、安全な牧草地を楽しみなさい。主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。」 ; 彼を信頼しなさい、そうすれば彼はこうしてくださるでしょう：彼はあなたの義なる報いを夜明けのように輝かせ、あなたの正しさを真昼の太陽のように輝かせてくれるでしょう。」

ヨシュア記 19:50 主の言葉どおり、人々は彼が求めた町、すなわちエフライム山のティムナトセラを与えたので、彼はその町を築いてそこに住んだ。

ヨシュアは主からエフライム山にティムナトセラの町を与えられ、その町を建設してそこに住みました。

1. 私たちが神の御心を求めるとき、神は私たちを備え、祝福してくださいます。

2. 主は常に私たちのために計画と目的を持っています。

1. 詩篇 37:4-5 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださいます。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

ヨシュア記 19:51 これらは、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの子らの部族の父祖たちが、シロで主の前でくじ引きで相続地として分けた相続地である。会衆の幕屋の扉。こうして彼らは国の分裂を終わらせた。

イスラエルの部族の長たちは、シロにある会衆の幕屋の入り口で主の御前で、くじ引きによってカナンの地を部族に分けました。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. 相続財産の割り当てにおける神の主権

1. 申命記 32:8-9 - 至高者は諸国民に相続財産を与えたとき、人類を分割したとき、神の子の数に応じて諸国民の境界を定めました。

2. 詩篇 16:5-6 - 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

ヨシュア記 20 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 20:1-6 では、神の命令に従って避難都市を設立することが説明されています。この章は、主がヨシュアに語りかけ、意図せずして人を死に至らしめた人が安全に過ごせる避難都市を分けるよう指示されたと述べています。これらの都市は、過失致死を犯した人々の亡命場所として機能し、公正な裁判が行われるまで被害者の家族による復讐から彼らを守ることになる。

第 2 段落: ヨシュア記 20:7-9 に続き、避難指定都市のリストが示されています。この箇所では、この目的のために任命された3つの都市として、ガリラヤのケデシュ、エフライムの山地のシケム、ユダの山地のキルヤテ・アルバ（ヘブロン）を挙げています。さらに、ヨルダン川対岸のルベン領内のベゼル、ヨルダン川東側のガド領内にあるラモテ・ギレアデ、ヨルダン川東側のマナセ領内にあるゴランをさらに３都市に指定している。

パラグラフ 3: ヨシュア記 20 章は、避難を求める個人がこれらの指定都市のいずれかで市職員の前で自分の訴訟を提出するという記述で終わります。彼らの訴訟が正当であるとみなされた場合、つまり意図せずして誰かを死に至らしめた場合、公正な裁判を受けるまでその都市での亡命が認められることになる。彼らは無罪判決が下されるか、当時仕えていた大祭司が亡くなるまでそこに留まることになっていた。その後、彼らは恐れることなく自由に自分の家に戻ることができました。

要約すれば：

ヨシュア記 20 章は次のように述べています。

避難都市の設立は神の命令。

指定都市はケデシュ、シェケム、キリアテ・アルバ（ヘブロン）、ベゼル、ラモス・ギレアド、ゴランにリストされている。

難民の公正な裁判と釈放を求める人々に与えられる亡命。

神の命令による避難都市の設立を強調する。

指定都市はケデシュ、シェケム、キリアテ・アルバ（ヘブロン）、ベゼル、ラモス・ギレアド、ゴランにリストされている。

難民の公正な裁判と釈放を求める人々に与えられる亡命。

この章は神の命令に従って避難都市を設立することに焦点を当てています。ヨシュア記 20 章には、主がヨシュアに語りかけ、意図せずして人を死に至らしめた人が安全に過ごせる特定の都市を分けるよう指示されたことが記されています。これらの都市は、公正な裁判が行われるまで亡命先として機能することになる。

ヨシュア記 20 章に続き、避難指定都市のリストが示されています。この箇所では、この目的のために指定された3つの都市として、ガリラヤのケデシュ、エフライムの山地のシケム、ユダの山地のキルヤテ・アルバ（ヘブロン）を挙げています。さらに、ヨルダン川対岸のルベン領のベゼル、ヨルダン川東のガド領のラモテ・ギレアデ、ヨルダン川東のマナセ領のゴランをさらに３都市として亡命指定している。

ヨシュア記 20 章は、避難を求める人々がこれらの指定都市のいずれかで市職員の前で自分の訴えを提出するという記述で結ばれています。彼らの訴訟が正当であるとみなされた場合、つまり彼らが意図せずして誰かを死に至らしめた場合、彼らは公正な裁判を受けるまでその都市での亡命が認められることになる。彼らは無罪判決が下されるか、当時仕えていた大祭司が亡くなるまでそこに留まることになっていた。その後、イスラエル社会における正義と保護のために神が定めた規定により、彼らは恐れることなく自由に自分の家に戻ることができました。

ヨシュア記 20:1 主はまたヨシュアに言われた、

主はジョシュアに、意図せず殺人を犯した人々が避難できる都市を選ぶように指示されました。

1. 意図せず罪を犯した人々に対する主の憐れみ

2. 避難場所を提供する無実の者の責任

1. 出エジプト記 21:13 - 「もし人が待ち伏せせず、神がその人をその手に渡されるなら、私は彼が逃げる場所をあなたに指定します。」

2. 民数記 35:11-15 - 「それから、あなたがたは、あなたがたの都市をあなたがたの避難都市として任命しなければなりません。それは、人を気づかずに殺す殺人者がそこに逃げるためです。」

ヨシュア記 20:2 イスラエルの子らに告げて言え、「わたしがモーセの手によってあなたがたに告げた、あなたがたのために避難の町を定めなさい。

主はイスラエル人に、モーセの話に従って避難都市を指定するように指示されました。

1. 神の民の安全のために神の指示に従うことの重要性。

2. 従順の力と不従順の結果。

1. 申命記 19:1-13 - 主はイスラエル人に、過失致死を犯した人々を守るための避難都市を建設するよう指示されます。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。

ヨシュア記 20:3 それは、人を知らず知らずのうちに殺した人がそこに逃げられるようにするためです。そして、彼らは血の復讐者からあなたがたの避難所となるでしょう。

この一節は、不注意で人を殺してしまった人たちに避難所を提供することについて語っています。

1. 知らず知らずの罪人に対する神の憐れみと許し

2. 神の恵みの避難所

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. イザヤ書 25:4 - あなたは貧しい人々の強さであり、苦しんでいる貧しい人々の強さであり、恐ろしい者たちの突風が嵐のように襲うとき、嵐からの避難所であり、暑さからの影だったからです。壁。

ヨシュア記 20:4 そして、それらの都市の一つに逃げる者が、その都市の門の入口に立って、その都市の長老たちの耳に自分の主張を宣言するとき、彼らは彼を都市に連れて行きます。彼らの間に住めるように場所を与えてください。

この一節は、避難を必要とする人が避難都市で安全と避難所を見つける方法を説明しています。

1: 誰も人生を一人で生きていく必要はありません。神は必要なときに私たちに避難所を提供してくださいます。

2: たとえ試練や困難の真っ只中にいても、神の臨在のもとで私たちは慰めと安心を得ることができます。

1: 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2: イザヤ書 25:4 あなたは、貧しい人たちの力となり、苦境にある困窮者の力となり、恐ろしい者たちの突風が嵐のようなとき、嵐からの避難所となり、暑さからの影となってくださったからです。壁。

ヨシュア記 20:5 また、もし血の復讐者が彼を追ってきたとしても、彼らはその殺し者をその手に渡してはならない。なぜなら、彼は無意識のうちに隣人を殴り、以前から彼を憎んでいたからです。

誰かが意図せずに他の人を殺した場合、その人は以前に被害者に対して敵意を持っていなかったため、血の復讐者に引き渡されることはありません。

1. 予期せぬ状況における神の憐れみと許し

2. 意図しない行為の重み

1. 出エジプト記 21:12-14 - 意図的でない殺人に関する法律

2. ルカ 6:37 - 私たちが赦されたいと思うように、他の人も赦してください。

ヨシュア記 20:6 そして、彼は裁きのために会衆の前に立つまで、またその日に大祭司が死ぬまで、その町に住むであろう。それから、殺し者は戻ってきて、自分の町に来るだろう。自分の家へ、逃げ出した街へ。

人を殺した者は指定された避難都市に逃げ、大祭司が死ぬまでそこに留まらなければならない。この後、彼は自分の街と家に戻るかもしれません。

1. 慈悲と正義という神の贈り物: 避難都市の探索

2. 避難所を経験する: 困難な時にどこに頼るべきか

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2. 詩篇 34:18- 主は心を砕いた人々の近くにいて、悔い改めた霊を持つ者を救ってくださいます。

ヨシュア記 20:7 そして彼らは、ガリラヤのナフタリ山のケデシュ、エフライム山のシケム、およびユダの山のキルヤタルバ、つまりヘブロンを任命した。

イスラエル人は、ガリラヤのケデシュ、エフライムのシェケム、そしてユダのヘブロンとしても知られるキルジャタルバの3つの都市を避難都市として指定しました。

1. 避難の賜物: 神の憐れみと慈悲を理解する

2. 安全な場所: 神の言葉による保護の祝福

1. 詩篇 91:2 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は主に信頼します。」

2. 申命記 19:2-3 「あなたの神、主がそれを所有するためにあなたに与えられるあなたの地の真ん中に三つの都市が開かれますように…あなたの神、主が与えられるあなたの土地で罪のない血が流されないように。」あなたに相続財産を与えるのですから、あなたに血が降り注ぎますように。」

ヨシュア記20:8 東のエリコのそばでヨルダンの反対側に、ルベン族の中から平原の荒野にあるベゼルを、ガド族の中からギレアデのラモテを、そしてガド族の中からバシャンのゴランを割り当てた。マナセ。

ルベン、ガド、マナセの部族には、ヨルダン川の東側にある都市が割り当てられました。

1. 神の命令に従い、神の呼びかけに応えることの重要性。

2. 神の民が団結して共に生きることの重要性。

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

ヨシュア記 20:9 これらは、イスラエルのすべての子らと、その中に滞在するよそ者のために定められた都市であった。それは、だれでも気づかずに人を殺した者が、そこへ逃げ、血の復讐者の手にかかって死ぬまで死ぬことがないためである。会衆の前に立った。

この一節では、意図せぬ殺人の場合に血の復讐者から身を守るために、イスラエルのすべての子らとその中に滞在するよそ者のために任命された都市について論じています。

1. すべての人に対する神の保護 - 神は、イスラエルのすべての子供たちと見知らぬ人たちに避難都市を指定することによって、意図的および非意図的殺人をどのように保護したのか。

2. 団結の力 - 団結した行動と相互の保護と安全についての理解が、神の民全員にどのように強力な基盤を提供できるか。

1. 民数記 35:6-34 – 避難都市とその周囲の規則の詳細。

2. 詩篇 91:1-2 - 神を信頼し頼りにする者たちを害から守るという神の約束。

ヨシュア記 21 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 21:1-8 では、レビ人への都市の割り当てについて説明しています。この章は、レビ人の氏族の長たちが祭司エレアザル、ヨシュア、イスラエルの指導者たちに、割り当てられた都市を要求するよう近づいたと述べています。レビ人には他の部族の領土の中から特定の都市が相続地として与えられました。この一節には、さまざまな部族の領土内の各氏族に割り当てられたさまざまな都市がリストされています。

第 2 段落: ヨシュア記 21:9-40 の続きでは、レビ人の各部族に割り当てられた都市について詳しく説明されています。この箇所では、エフライム、ダン、マナセ、ユダ、シメオン、ベニヤミン、その他の部族の領土内にあるコハト人、ゲルション人、メラライト人の氏族に分布する多数の都市について言及しています。これらの都市が家畜の住居と牧草地の両方にどのように指定されたかを強調しています。

段落 3: ヨシュア記 21 章は、ヨシュア記 21 章 41-45 節で、割り当てられたこれらすべての都市がレビ人に相続地として与えられたという記述で終わります。この箇所は、神がこれらの割り当てられた都市内で彼らに休息と平和を与えることによって約束を果たされたことを強調しています。そこには、神の約束は一言も裏切られず、イスラエルのカナンの所有に関して神が語ったすべてが達成されたと述べられています。

要約すれば：

ヨシュア記 21 章は次のように述べています。

氏族長によって要求されたレビ人への都市の割り当て。

さまざまな部族に割り当てられた都市の詳細な説明。

神の約束の成就により、安息と平安が与えられます。

氏族長によるレビ人の要求に対する都市の割り当てを重視する。

さまざまな部族に割り当てられた都市の詳細な説明。

神の約束の成就により、安息と平安が与えられます。

この章はレビ人への都市の割り当てに焦点を当てており、レビ人の相続のために各部族に割り当てられた都市について詳細に説明しています。ヨシュア記 21 章には、レビ人の氏族長たちがエレアザル、ヨシュア、イスラエルの指導者たちに近づき、割り当てられた都市を要求したことが述べられています。この一節には、さまざまな部族の領土内の各氏族に割り当てられたさまざまな都市がリストされています。

引き続きヨシュア記 21 章では、レビ人の各部族に割り当てられた都市について包括的な説明がなされています。この一節では、さまざまな部族の領土内のさまざまな氏族に分散した多数の都市について言及しています。これは、これらの都市が居住地としてだけでなく、家畜の牧草地としても指定され、食糧確保のためにどのように指定されたかを強調しています。

ヨシュア記 21 章は、これら割り当てられた都市すべてがレビ人に相続地として与えられたという記述で終わります。この箇所は、神がこれらの割り当てられた都市内で彼らに休息と平和を与えることによって約束を果たされたことを強調しています。そこには、神の約束は一言も裏切られず、イスラエルのカナン領有に関して神が語られたことはすべて達成され、神の民との契約の履行における神の忠実さの証しであると述べられています。

ヨシュア記 21:1 それから、レビ人の先祖たちの長たちが祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの子らの部族の先祖たちの長たちのところに来た。

レビ人の家族の長たちは祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、そしてイスラエルの部族の長たちに近づいた。

1: 神の忠実さはレビ人の忠実な奉仕に見られます。

2: 私たちは神の民の団結の中に強さを見つけることができます。

1: ヘブライ 10:23-25 - 約束された方は忠実な方ですから、揺るがずに希望の告白を堅持しましょう。そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさら、愛と良い行いをするようにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

2: ヘブライ 13:20-21 - 今、永遠の契約の血によって、羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご自分の行いをするために、すべての良いものをあなたに備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働かせて、永遠に栄光がありますように。アーメン。

ヨシュア記 21:2 彼らはカナンの地のシロで彼らに言った、「主はモーセの手によって、私たちに住むための町々を与え、その郊外と牛を飼うように命じられた。」

イスラエル人はカナンのシロで人々に語り、主はモーセに彼らに住むための都市と、家畜のために周囲の田園地帯を与えるように命じられたと語った。

1. 神の備えの約束: 神が私たちに与えてくださった約束の中に神の忠実さを見る

2. 約束の地に生きる: 不確実性にもかかわらず神の備えを信頼する

1. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば神はあなたの心の望みを叶えてくださるでしょう。

2. 詩篇 84:11 - 主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いことを差し控えられることはありません。

ヨシュア記 21:3 イスラエルの人々は、主の命令により、これらの町とその郊外を、その相続地のうちレビ人に与えた。

イスラエルの子らは、主の命令に従って、レビ人に相続財産の一部として都市とその郊外を与えました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 主の家で奉仕する祝福

1. 申命記 10:8-9 - そのとき、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って主に仕え、主の御名によって祝福を与えられた。今日やってください。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

ヨシュア記21:4 コハト人の家族にくじが当たったので、レビ人の祭司アロンの子らは、ユダの部族とシメオンの部族の中からくじで得た。ベニヤミン族の13の都市。

レビ人の祭司アロンの子らには、ユダ、シメオン、ベニヤミンの部族からくじによって十三の都市が与えられました。

1. 神の資源の割り当て: 欲しいものが手に入らないときに平和と満足感を見つける

2. 信仰の力：私たちの備えを神に信頼する

1. ピリピ 4:11-13: 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. 詩篇 37:25: 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

ヨシュア記21:5 また、コハトの残りの子孫は、エフライム族の氏族、ダン族、マナセの半部族の中から、くじ引きで十の都市を持っていた。

コハトの子孫には、エフライム部族、ダン部族、マナセの半部族の家族に分けられた十の都市が与えられた。

1: 神はご自分の民すべてに備えを与えます。

2: 神の愛と備えはすべての人に平等です。

1: エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2: 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のあらゆる国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが神を求め、おそらく感じるようになった。彼らは彼に向かって進み、彼を見つけます。

ヨシュア記21:6 ゲルションの子孫は、イッサカルの部族、アシェルの部族、ナフタリの部族、およびバシャンのマナセの半部族の中から、くじで十三人を得た。都市。

ゲルションの子孫には、イッサカル、アシェル、ナフタリ、そしてバシャンのマナセの半部族の4部族から、くじ引きで13の都市が与えられました。

1. 資源の割り当てにおける神の主権と摂理

2. 聖約上の責任を果たすことによる祝福

1. 申命記 7:7-8 - 主はイスラエルに約束の地を与えて、イスラエルとの契約を維持されました。

2. 歴代誌第二 1:12 - 神はソロモンにイスラエルに土地と資源を割り当てる知恵を与えました。

ヨシュア記 21:7 メラリの子孫は、その家族によって、ルベン族、ガド族、ゼブルン族から十二の都市を持っていた。

メラリの子孫には、ルベン、ガド、ゼブルンの部族から12の都市が与えられました。

1. 神は忠実に祝福をもって報います。

2. リソースを共有することは信仰の行為です。

1. エペソ人への手紙 4:28 - 「盗みをしていた者は、もはや盗んではなりません。困っている人たちに何かを分け与えるために、自分の手で役に立つことをして働きなさい。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

ヨシュア記 21:8 イスラエルの人々は、主がモーセの手によって命じられたとおり、くじ引きでこれらの町とその郊外をレビ人に与えた。

イスラエルの子らは、主がモーセを通して命じられたとおり、都市とその郊外をレビ人に与えました。

1. 私たちは主の命令に従わなければなりません。

2. 私たちは困っている人たちに惜しみなく贈り物をしなければなりません。

1. マタイ 22:37-40 - 「そして彼は彼に言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこの 2 つの戒めに基づいています。」

2. フィリピ 2:1-4 - ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、同じように生きることによって私の喜びを満たしてください。完全に同意し、心を一つにして。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

ヨシュア記 21:9 そして彼らは、ユダの子孫とシメオンの子孫の中から、ここに名前が出ているこれらの都市を与えた。

ユダ族とシメオン族には、約束の地の特定の都市が割り当てられました。

1. 神の民への備えにおける神の忠実さ

2. 神の命令への従順は祝福をもたらす

1. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

2. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。あなたがあなたの神、主に従うなら、これらすべての祝福はあなたに降りかかり、あなたに伴って与えられます。

ヨシュア記 21:10 これは、レビの子孫であるコハテ人の一族であるアロンの子孫が持っていたものであり、彼らのものが最初のくじでした。

アロンの子孫には、レビの子孫であるコハト人の家族の最初の土地が与えられました。

1: 私たちは特別な目的のために選ばれて幸いであり、忠実さを通して神は私たちに最高の報いを与えてくださいます。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださった特別な賜物に喜びを感じ、これらの賜物を忠実に管理できるように努めることができます。

1: マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2: コロサイ 3:17 - 何をするにも、主イエスの名によって行いなさい。

ヨシュア記 21:11 そこで彼らは、アナクの父アルバの町、すなわちユダの山地にあるヘブロンとその周囲の郊外を与えた。

主はアルバの都市をレビ人に与えられました。この都市は現在、ユダの山地に位置するヘブロンとその周囲の郊外として知られています。

1. 主がご自分の民にどのように備えられるか

2. 従順における祝福の約束

1. 申命記 12:7 - 「そこで、あなたがたは、あなたの神、主の前で食事をし、あなたがたも、あなたの家族も、すべて手を尽くして喜ぶであろう。そこであなたの神、主はあなたを祝福される。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたがたがわたしを愛するなら、わたしの戒めを守りなさい。」

ヨシュア記 21:12 しかし、町の畑とその村々はエフンネの子カレブに与えられ、その所有物となった。

カレブは都市の畑と村を所有物として与えられました。

1. 神の祝福を喜ぶ：神が私たちに与えてくださった贈り物を祝いましょう。

2. 神の約束を忘れないでください。約束を守る神の忠実さを信頼してください。

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 37:4- あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

ヨシュア記 21:13 こうして彼らは、祭司ヘブロンとその郊外をアロンの子孫に与え、殺した者のための避難都市とした。リブナとその郊外、

アロンの子供たちは、殺された者の避難都市としてヘブロンとリブナを与えられました。

1. 避難所の責任: 有罪者も無実者も同様に保護する

2. 神の民に対する愛: 危険な世界における快適さと安全

1. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに駆け寄って安全です。

2. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

ヨシュア記 21:14 ヤッティルとその郊外、エシュテモアとその郊外、

イスラエル人には割り当てとしてジャッティルとエシュテモアが与えられました。

1. 主の備えを喜ぶ: ヨシュア記 21:14 の考察

2. 神の計画に満足を見出す: ヨシュア記 21:14 の研究

1. 詩篇 34:10 - 「主を求める者には良いものが欠けることはありません。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

ヨシュア記 21:15 ホロンとその郊外、デビルとその郊外、

この一節では、ホロンとデビールがそれぞれの郊外について言及されています。

1. 聖書における都市とその郊外の重要性

2. 神の民に対する約束を果たす神の忠実さ

1. 創世記 12:1-3 - アブラハムに対する神の約束

2. 詩篇 107:1-3 - 神の民に対する神の忠実さ

ヨシュア記 21:16 アインとその近郊、ユッタとその近郊、ベトシェメシュとその近郊。その2つの部族のうち9つの都市。

エフライム部族とダン部族には、アイン、ユタ、ベトシェメシュを含む9つの都市が与えられました。

1. 神の民に対する神の備え: 神がエフライムとダンの部族にどのように備えたか。

2. 神の約束に頼る：神の忠実さが約束を果たそうとすることを信頼します。

1. 申命記 12:10-12 - あなたがヨルダン川を渡り、あなたの神、主が相続地としてあなたに与えようとしている土地に住み、あなたが安全に暮らせるように周りのすべての敵からあなたを休ませてくださるとき、そのとき、あなたの神、主が御名を住まわせるために選ばれる場所、あなたはわたしが命じるすべてのことをそこにもたらすであろう。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、忠実さを培う。主にあって喜びなさい。そうすれば神はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

ヨシュア記21:17 また、ベニヤミン族のうち、ギベオンとその近郊、ゲバとその近郊、

ベニヤミン族にはギベオンとゲバの都市とその郊外が与えられました。

1. 神はご自分の民すべてを気遣い、その必要を満たしてくださいます。

2. 私たちは主にあって勇気を出し、主が私たちに備えてくださると信頼すべきです。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 21:18 アナトテとその郊外、アルモンとその郊外。 4つの都市。

イスラエル人はベニヤミンの地にアナトテ、アルモン、そしてそれぞれの郊外という4つの都市を与えられました。

1. 神の忠実さは、神の民に家を与えたことを通して示されます。

2. ベニヤミンの地は神の民との契約のしるしでした。

1. 申命記 10:9 (したがって、レビには兄弟たちとの分け前も相続財産もありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主が彼の相続財産です。)

2. ヘブライ人への手紙 11:8-10 ( 信仰によって、アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、従った。そして、どこへ行くのかも知らずに出て行った。信仰によって、彼はその地に住んだ外国にいるような約束の中で、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいたのです。彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を待っていたからです。）

ヨシュア記 21:19 祭司であるアロンの子らの町はすべて、その近郊を含む十三の町であった。

アロンの子孫である祭司たちは、13の都市とその近郊に住む場所を与えられました。

1.「神の忠実さ: 選ばれた民への祝福」

2. 「信仰によって生きる: イスラエルの祭司たちの例」

1. 民数記 35:7 そこで主はモーセに、イスラエル人の相続財産の中からレビ人に住むための町とその町の周りの牧草地を与えるよう命じられた。

2. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って奉仕し、今もそうしているように主の御名において祝福を宣言させました。今日。したがって、レビには同胞イスラエル人との分け前や相続財産はありません。あなたの神、主が彼に言われたとおり、主は彼の相続地である。

ヨシュア記 21:20 また、コハトの子孫の一族、コハトの子孫に残ったレビ人も、エフライム部族の中から自分たちの運命の都市を持っていた。

ヨシュア記 21章20節のこの箇所は、コハト家のレビ人がエフライム部族から受け取った都市について説明しています。

1. 神の民に対する配慮: レビ人の研究

2. 忠実さについての考察: ヨシュア記 21:20

1. 申命記 10:8-9 その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、今日に至るまで主の御名によって祝福を与えられた。 。したがって、レビには兄弟たちとの分け前や相続財産はありません。あなたの神、主が彼に言われたとおり、主は彼の相続地である。

2. コリント人への第二の手紙 8:9 あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさによってあなたが富むようになられたのです。

ヨシュア記 21:21 彼らはエフライム山の近郊のシケムを彼らに与え、殺し屋の避難の町としたからである。そしてゲゼルとその郊外、

イスラエル人には、意図せず人を殺した人々の避難場所としてシェケムとゲゼルの都市が与えられました。

1: 神は間違いを犯した人たちに憐れみを示します。

2: 私たちは神の恵みと憐れみに避難しなければなりません。

1: イザヤ書 1:18 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2: 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

ヨシュア記 21:22 キブザイムとその郊外、ベトホロンとその郊外。 4つの都市。

ヨシュア記 21章22節には4つの都市とその郊外が挙げられています：キブザイム、ベトホロン、そして名前のない2つです。

1. 聖書における都市の美しさと重要性。

2. 聖書における数字の 4 の意味。

1. 黙示録 21:10-14 - 神の都市。

2. 詩篇 122:3 - エルサレムは一つにまとまった都市です。

ヨシュア記21:23 また、ダン族のうち、エルテケとその近郊、ギベトンとその近郊、

ダン部族には、郊外を伴う都市としてエルテケとギベトンが与えられました。

1. 細部に至るまで私たちに備えてくださる神の忠実さ。

2. 神が与えてくださったものに満足することを学ぶ。

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。 「どんな状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私はすべてのことを行うことができます。」

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実を友としなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。」 ; 彼を信頼してください、そうすれば彼は行動してくれるでしょう。」

ヨシュア記 21:24 アイヤロンとその郊外、ガスリモンとその郊外。 4つの都市。

ヨシュア記 21章24節には，コハテ人に相続財産の一部として割り当てられた4つの都市，すなわちアイヤロンとその郊外，ガスリンモンとその郊外について述べられています。

1. 約束の履行における神の忠実さ

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. 申命記 10:8-9 その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、今日に至るまで主の御名によって祝福を与えられた。したがって、レビには兄弟たちとの分け前や相続財産はありません。あなたの神、主が彼に約束されたとおり、主は彼の相続地である。

2. ヨシュア記 1:2-3 私の僕モーセが死にました。さて、あなたとこの民全員は、ヨルダン川を渡って、わたしがイスラエル人に与えようとしている土地に入る準備をしなさい。モーセに約束したように、あなたが足を踏み入れるすべての場所を与えます。

ヨシュア記21:25 マナセの半部族のうち、タナハとその近郊、ガスリモンとその近郊。二つの都市。

マナセ部族にはタナハとガスリンモンという2つの都市が与えられました。

1. 神が与えてくださる祝福をどのように受け取るか

2. 私たちの生活における満足感の祝福

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足することを学んだからです。私は落ち込む方法を知っていますし、豊かになる方法を知っています。どんな状況でも」そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。」

2. テモテ第一 6:6-8 「しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益です。なぜなら、私たちは世に何も持ち込まなかったし、世から何かを持ち出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それがあれば私たちは大丈夫です。」コンテンツ。"

ヨシュア記 21:26 残ったコハトの子孫の家族のために、すべての都市とその郊外は十であった。

すべての都市とその郊外は残りのコハテ人に与えられました。

1. 神は約束を忠実に果たされます。

2. 神は私たちの必要を満たしてくださいます。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 37:25 - 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

ヨシュア記21:27 また、レビ人の一族であるゲルションの子孫には、マナセの残りの半部族のうち、バシャンのゴランとその近郊を与え、殺した者の避難の町とした。ビーシュテラとその郊外。二つの都市。

レビ人の家族のゲルションの子供たちは、意図せぬ殺人を犯した人々のための避難都市として、マナセの残りの半部族からバシャンのゴランとベーシュテラという2つの都市を与えられました。

1. 神の憐れみ: 神の寛大さが道に迷った人々をどのように守るか

2. 避難場所: 避難都市の慈悲

1. イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めなさい、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女が神から受けたものであることを彼女に宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪の倍加となるのです。」

2. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

ヨシュア記21:28 また、イッサカルの部族のうち、キションとその近郊、ダバレとその近郊、

イスラエル人はイッサカルにキションやダバレなどの町を与えられました。

1: 神は約束に忠実です。神は常に約束を守り、約束したものを私たちに与えてくださいます。

2: 混沌とした不確実な世界の真っ只中でも、私たちは神が私たちに必要なものを与え、世話してくださると信頼することができます。

1: 申命記 7:9 したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2: 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

ヨシュア記 21:29 ヤルムトとその郊外、エンガンニムとその郊外。 4つの都市。

ヨシュア記 21:29 には 4 つの都市について言及されています。ヤルムス、エンガニム、およびその郊外。

1.「神の民に対する神の備え」

2.「忠実な従順の力」

1. ヨシュア記 24:15-16 - しかし、もし主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともその地でアモリ人の神々かを選びなさい。あなたは生きています。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

2. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。主はあなたに富を生み出す能力を与え、今日のようにあなたの先祖に誓った主の契約を確証するものだからです。

ヨシュア記 21:30 また、アシェル族のうち、ミシャルとその近郊、アブドンとその近郊、

ヨシュア記 21章30節には，アシェル族のうちミシャルとアブドンがそれぞれの郊外を与えられた経緯が説明されています。

1. 神の寛大さ: 神はどのようにして民を養うのか

2. 主の備え: 主が私たちに与えてくださったものに感謝する

1. ローマ人への手紙 8:32 - そして、ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために引き渡してくださった方は、どうして御子とともに、私たちにすべてのものを惜しみなく与えて下さるはずがありませんか。

2. フィリピ 4:19 - しかし、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

ヨシュア記 21:31 ヘルカトとその郊外、レホブとその郊外。 4つの都市。

この箇所は、ヨシュアがイスラエルの部族に土地を分割することについて書かれています。

1: 他の人に寛大かつ公平に与えるというジョシュアの例から学ぶことができます。

2: 私たちは神の忠実さによって、神の民に必要なものを与えるよう励まされることができます。

1: マタイ 7:12、「ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。」

2: 申命記 10:18-19、「神は、父親のいない人ややもめの大義を擁護し、あなたがたの中に住んでいる外国人を愛し、彼らに食べ物や衣服を与えます。そして、あなたは外国人を自分のために愛さなければなりません。」あなた方自身もエジプトでは外国人でした。」

ヨシュア記 21:32 また、ナフタリ族のうち、ガリラヤのケデシュとその近郊を、殺し者の避難の町とする。ハモスドールとその郊外、そしてカルタンとその郊外。 3つの都市。

ヨシュア記 21章32節には，ナフタリ族に属する3つの都市，ガリラヤのケデシュ，ハモスドル，カルタンについて言及されており，これらは過失致死の罪を犯した人々の避難都市として指定されていました。

1. 主の憐れみ: 聖書における避難都市の理解

2. 避難都市とはどういう意味ですか?

1. 出エジプト記 21:14 - 「しかし、もし人が傲慢にも隣人に襲いかかり、陰謀を持って彼を殺そうとするなら、あなたは彼を私の祭壇から連れて行き、彼が死ぬようにしなければなりません。」

2. 申命記 19:2-3 - 「あなたは、あなたの神、主がそれを所有するためにあなたに与えられるあなたの地の真ん中に、あなたのために三つの町を分けなければなりません。あなたはあなたに道を備え、あなたの地の海岸を分けなければなりません。あなたの神、主は、すべての殺し屋がそこに逃げることができるように、それを三つの部分に分けて受け継がせるようにあなたに与えられたのである。」

ヨシュア記 21:33 ゲルション人の都市は、その家族に応じて、郊外を含めて十三の都市であった。

ゲルション人には郊外をその取り分として13の都市が与えられました。

1. 神の民に対する約束に対する神の忠実さ

2. 神が与えてくださったものに満足感を得る

1. 申命記 10:8-9 - あなたの神、主を思い出してください。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だから、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立してくださるからです。

9 そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。主があなたに富を生み出す能力を与えてくださるのは、今日のように、あなたがたの先祖たちに誓った契約を確認するためである。

2. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

ヨシュア記21:34 また、メラリの子孫の家族、ゼブルン族のうちの残りのレビ人、ヨクネアムとその近郊、カルタとその近郊、

ゼブルン部族のレビ人にはヨクネアムとその近郊、カルタとその近郊が与えられました。

1. 神は寛大で、私たちに必要なものをすべて与えてくださいます

2. 神に対する私たちの忠実さは報われる

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 申命記 28:1-14 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

ヨシュア記 21:35 ディムナとその郊外、ナハラルとその郊外。 4つの都市。

ヨシュア記 21章35節には、ディムナ、ナハラル、およびそれぞれの郊外の4つの都市について言及されています。

1. 神の民に対する約束を履行する神の忠実さ。

2. 神を信頼することの大切さ。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

ヨシュア記 21:36 また、ルベン族のうち、ベゼルとその近郊、ヤハザとその近郊、

この箇所では、ルベン族の 2 つの都市、ベゼルとヤハザについて言及しています。

1. 神の約束と神の民に対する神の忠実さ - ヨシュア記 21:36

2. 契約に忠実であることの重要性 - ヨシュア記 21:36

1. コリント第一 1:9 神は真実な方であり、あなたがたは神によって御子、私たちの主イエス・キリストの交わりに召されました。

2. エレミヤ 33:20-21 主はこう言われる、「あなたがわたしの昼との契約を破り、わたしと夜との契約を破って、昼と夜が定められた時に来ないようにすることができるなら、わたしのしもべダビデとのわたしの契約も破ってください」王位に君臨する息子がいなくなるように、打ち砕かれるかもしれない。

ヨシュア記 21:37 ケデモトとその近郊、メファアトとその近郊。 4つの都市。

ヨシュア記 21章37節には，ケデモトとその郊外，メファアトとその郊外の4つの都市について言及されています。

1. 「忠実な献身の力: ケデモトとメファアトの都市からの教訓」

2.「神の民に対する神の約束：ケデモトとメファアトの成就」

1. 申命記 7:12。 「あなたは彼らと契約を結んではならず、また彼らに慈悲を与えてはならない。」

2. ローマ人への手紙 8:28。 「そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

ヨシュア記 21:38 また、ガド族のうち、ギレアデのラモテとその郊外を、殺し者の避難の町とする。マハナイムとその郊外、

ガドの部族には、ギレアデのラモテとマハナイムの二つの都市とその郊外が与えられ、殺害者の避難都市となった。

1. 避難の賜物: 神はどのようにしてすべての人に安全と安心を与えられるのか

2. 悩みからの避難所: 人生の苦難からの神の守り

1. イザヤ書 32:2 - 人は風を避け、嵐を避ける隠れ場所のようになる。

2. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。私は主について言います、主は私の避難所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

ヨシュア記 21:39 ヘシボンとその郊外、ヤゼルとその郊外。全部で4つの都市。

ヨシュア記 21章39節には，ヘシボンとその郊外，ヤゼルとその郊外の4つの都市が記されています。

1. 神の備え: ヨシュア記 21:39 の 4 つの都市。

2. 神の忠実さ: 約束の地の奇跡的な奪還。

1. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

2. 申命記 7:12-13 - そして、あなたがこれらの規則に耳を傾け、それを守り、実行するので、あなたの神、主はあなたがたの先祖たちに誓った契約と揺るぎない愛をあなたとともに守ってくださるでしょう。神はあなたを愛し、祝福し、あなたを増やしてくださいます。神はまた、あなたの先祖たちにあなたに与えると誓った土地にある、あなたの子宮の実とあなたの土地の実、あなたの穀物とぶどう酒と油、あなたの群れの増加と群れの子たちを祝福してくださるでしょう。

ヨシュア記 21:40 そこで、レビ人の一族のうち、残っていたメラリの子孫の町はすべて、くじにより十二都市となった。

メラリの子孫には、家族に応じて、レビ人の残りの都市である12の都市が割り当てられました。

1. リソースの割り当て: 私たちが持っているものを賢く利用する

2. 信仰によって生きる: 神が私たちの必要を満たしてくださると信頼する

1. ルカ 16:10-12 - ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

ヨシュア記 21:41 イスラエルの人々が所有していたレビ人のすべての都市は、その郊外を含む四十八の都市であった。

イスラエルにはレビ人が住む48の都市とその周辺郊外が与えられました。

1. 神の民に対する神の備えの重要性

2. 神の忠実さと豊かさ

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼い、私は望まない。」

2. 申命記 7:12 - 「そして、神はあなたたちの先祖を愛したので、彼らの後に子孫を選びました。そして、ご自身の臨在とその強大な力によって、あなたたちをエジプトから導き出しました。」

ヨシュア記 21:42 これらの都市はみな、その周囲に郊外を伴うものであった。これらの都市はすべて、このようなものであった。

ヨシュア記 21章42節には、イスラエルの部族に与えられた各都市の境界が、周囲の郊外も含めて説明されています。

1. 境界を尊重することを学ぶ: ヨシュア記 21:42 の境界の重要性を理解する

2. 神の民に対する神の備え: ヨシュアの約束の地 21:42

1. 申命記 6:10-12 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

2. ヨシュア 21:45 - あなたの神、主があなたに関して語られたすべての良いことのうち、失敗したものは一つもありません。すべてがあなたに起こるようになり、失敗したことは何一つありません。

ヨシュア記 21:43 そして主は、彼らの先祖たちに与えると誓った土地をすべてイスラエルに与えられた。そして彼らはそれを所有し、そこに住んだ。

主はイスラエルの先祖たちにした約束を果たされ、約束の地を彼らに与えられ、彼らはそこに住んだ。

1. 神は約束を必ず守る

2. 神の契約の忠実な履行

1. ヘブライ 10:23-25 - 約束された方は真実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

2. 民数記 14:21-24 - しかし、本当に私が生きているとき、全地は主の栄光で満たされるでしょう。

ヨシュア記21:44 そこで主は、彼らの先祖たちに誓ったとおり、彼らを周囲で休ませた。彼らの前には、彼らのすべての敵のうち、一人も立たなかった。主は敵をすべて彼らの手に渡された。

主はイスラエル人に対する約束を果たし、敵から彼らを休ませ、彼ら全員を彼らの手に渡されました。

1. 神の忠実さ: 約束の履行

2. 神の力: 敵を倒す

1. イザヤ書 54:17、「あなたに対して作られた武器は役に立たない。裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが罪に定めなければならない。これは主の僕たちの財産であり、彼らの義はわたしのものである。主は言われる。」

2. 詩篇 46:1-2、「神は私たちの避け所であり力であり、苦難のときのまさに今の助けです。ですから、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に持ち込まれようとも、私たちは恐れることはありません。」

ヨシュア記 21:45 主がイスラエルの家に語られた良いことは一つも果たせなかった。すべてが実現しました。

神はイスラエルの家に対する約束を守り、言われたことはすべて実現しました。

1. 神の約束は確かです - ローマ人への手紙 4:20-21

2. 神は忠実です - 1コリント1:9

1. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく、その働きはすべて忠実に行われるからである。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

ヨシュア記 22 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ヨシュア記 22:1-9 は、ルベン、ガド、マナセの半分の 2 部族半がヨルダン川東側の割り当てられた領土に戻ることについて説明しています。この章は、ヨシュアがどのように彼らを祝福し、励ましと戒めの言葉で彼らを送り出したかを強調することから始まります。イエスは彼らが神の戒めを忠実に守っていることを称賛し、主を愛し続け、主の道を歩み続けるよう勧めています。

第 2 段落: ヨシュア記 22:10-20 に続き、東の部族がヨルダン川の近くに祭壇を築いた出来事が語られています。この知らせを聞くと、他のすべての部族の代表者がシロに集まり、同胞との戦争に備えた。彼らは、東部部族が中央聖所で礼拝する代わりに無許可の捧げ物のための祭壇を建設し、神に反逆していると非難した。

第 3 段落: ヨシュア記 22 章は、祭司エレアザルの息子ピネハスと 10 人の部族指導者がこの問題を調査するために派遣される記述で終わります。彼らはルベン、ガド、マナセに近づき、この祭壇を建てた意図について尋ねます。東の部族は、犠牲を捧げるための場所としてではなく、ヨルダンの東側に住んでいるにもかかわらず、自分たちもイスラエルに属しているということを、自分たちと将来の世代との間で証しする記念としてこの建物を建てたと明言しています。彼らの説明を理解したピネハスと彼の仲間たちは、敵対的な行動を取ることなく満足して戻ってきました。

要約すれば：

ヨシュア記 22 章は次のように述べています。

ヨシュアによって祝福された二部族半の帰還。

他部族による無許可の祭壇告発に関する事件。

ピネハスによる調査、東部部族による説明。

ヨシュアによって祝福された2.5部族の帰還を強調。

他部族による無許可の祭壇告発に関する事件。

ピネハスによる調査、東部部族による説明。

この章は、ルベン、ガド、マナセの半分の2部族半がヨルダン川東側の割り当てられた領土に戻ることに焦点を当てています。ヨシュア記 22 章には、ヨシュアが彼らを祝福し、神の戒めを守る彼らの忠実さを称賛して励ましの言葉をかけて送り出したことが記されています。彼は彼らに、主を愛し続け、主の道を歩み続けるよう勧めています。

引き続きヨシュア記 22 章では、東の部族がヨルダン川の近くに祭壇を築いたと聞いて、他のすべての部族の代表者がシロに集まるという出来事が展開されます。彼らは、ルベン、ガド、マナセが、中央聖所で礼拝する代わりに無許可の捧げ物のための祭壇を設置し、神に反逆したとして非難しており、これはイスラエル人の崇拝における重大な違反である。

ヨシュア記 22 章は、ピネハスが 10 人の部族指導者を伴ってこの問題を調査するために派遣されるという記述で終わります。彼らはルベン、ガド、マナセに近づき、この祭壇を建てた意図について尋ねます。東の部族は、犠牲を捧げるための場所としてではなく、ヨルダンの東側に住んでいるにもかかわらず、自分たちもイスラエルに属しているということを、自分たちと将来の世代との間で目に見える証しをする記念として建てたと明言している。彼らの説明を理解したピネハスと彼の仲間たちは、イスラエル人コミュニティ内の紛争解決の一例として、敵対的な行動を取ることなく満足して戻ってきました。

ヨシュア記 22:1 そこでヨシュアは、ルベン人、ガド人、およびマナセの半部族を呼んだ。

ルベン、ガド、マナセの部族はヨシュアによって会議に呼び出されました。

1: 私たちは常に指導者の呼びかけに応える準備ができていなければなりません。

2: リーダーは、必要に応じて常に喜んでフォロワーに呼びかけるべきです。

1: ヨハネ 10:3-5 - 羊飼いは自分の羊の名前を呼んで外に連れ出します。

2: イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

ヨシュア記 22:2 そして彼らに言った、「あなたたちは主のしもべモーセが命じたすべてのことを守り、わたしがあなたたちに命じたすべてのことについてわたしの声に従いました。

イスラエル人は神の命令をすべて守り、神の指示に従いました。

1: 神の命令には従順に従わなければなりません。

2: 神は忠実に祝福をもって報います。

1: 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2: 1 ヨハネ 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

ヨシュア記 22:3 あなたがたは、今日に至るまで何日も兄弟たちを離れず、あなたの神、主の戒めを守ってきた。

この箇所は、イスラエル人が神の戒めに従い、兄弟たちと一緒にいることについて書かれています。

1. 兄弟たちと一緒にいることは、神の戒めに従うための重要な部分です。

2. たとえ困難な時であっても、神に対する義務を忘れないことが重要です。

1. ヘブライ 10:24-25: 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてあなたがたほど、お互いを愛と善行に励ます方法を考えましょう。その日が近づいているのを見てください。」

2. 申命記 10:12-13: 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るのですか？」

ヨシュア記 22:4 そして今、あなたの神、主は約束どおり、あなたの兄弟たちに休息を与えられた。だから今、あなたがたは帰って、自分の天幕と、主のしもべモーセが与えた所有地に帰りなさい。ジョーダンの向こうにいるあなた。

主なる神は約束通り、イスラエルの兄弟たちに安息を与えられたので、彼らは今、天幕とモーセから与えられた土地に戻らなければなりません。

1. 主に信頼してください：主は約束を忠実に守られます

2. 従順の祝福: 神の命令に従うことで報いを得る

1. 申命記 1:21 - 見よ、あなたの神、主はあなたの前にその地を定められた。あなたの先祖の神、主があなたに言われたとおり、上って行ってそれを所有しなさい。恐れることも、落胆することもありません。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

ヨシュア記 22:5 しかし、主のしもべモーセがあなたに課した戒めと律法を守るように、熱心に注意して、あなたの神、主を愛し、主の道をすべて歩み、戒めを守り、堅く守りなさい。彼に仕え、心を尽くし、魂を尽くして仕えなさい。

イスラエル人は、心と魂を尽くして主を愛し、に従い、仕えるよう奨励されています。

1. イエスの愛と戒め: 心から従い、奉仕する方法

2. 従順の心：魂を込めて主を愛し、主に仕える

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. マタイ 22:37 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

ヨシュア記 22:6 そこでヨシュアは彼らを祝福して送り出したので、彼らは自分たちの天幕に帰った。

ヨシュアはイスラエル人を祝福し、彼らをそれぞれの天幕に送り返しました。

1. 私たちは常に時間をかけて他の人たちに感謝の気持ちを示すべきです。

2. 必要な時にはお互いに気を配ることを忘れてはなりません。

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - すべてのことにおいて感謝しなさい。これがあなたに関するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

2. 使徒 20:35 - 私はあなたがたに、どのようにして弱い人たちを支えるべきか、また、主イエスの言葉、「受けるより与える方が幸いである」と言われたことを思い出してください、ということをすべて示しました。

ヨシュア記 22:7 さて、モーセはマナセ部族の半分にバシャンの所有地を与えたが、残りの半分にはヨルダンの西側の同胞の中にヨシュアを与えた。ヨシュアは彼らを天幕に送り出すと、彼らを祝福してこう言った。

ヨシュア記 22章7節には、ヨルダン川の東側にあるマナセ部族の半分にモーセが土地を与え、残りの半分がヨシュアによってヨルダン川の西側の残りの半分に与えられたことが記されています。ヨシュアは彼らに土地を与えた後、彼らを祝福しました。

1. 神の約束への忠実さ - ヨシュア記 22:7

2. 神への従順の祝福 - ヨシュア記 22:7

1. 創世記 28:20-22 - 神に対するヤコブの忠実の誓い

2. 申命記 10:12-13 - イスラエル人に対するモーセの勧めは、神を畏れ神に仕えることです。

ヨシュア記22:8 そこでイエスは彼らに言った、「たくさんの富と、たくさんの牛、銀、金、真鍮、鉄、そしてたくさんの衣服を持って、天幕に帰りなさい。分捕り物を分けなさい」。あなたの敵をあなたの同胞とともに。

この箇所は、イスラエル人が敵の戦利品を持って天幕に戻り、その戦利品を兄弟たちに分けるよう指示されたことについて書かれています。

1. 「勝利における寛大さ: 祝福を他の人たちと分かち合う」

2. 「兄弟愛の祝福: お互いを思いやる」

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. ヨハネ第一 3:16-17 - ここに私たちが神の愛を認識します。神は私たちのために命を捨ててくださったので、私たちは兄弟たちのために命を捨てるべきです。しかし、この世に良いものを持っていて、自分の兄弟が必要としているのを見て、自分の慈悲の心を彼から閉ざしている人が、どうして彼の中に神の愛が宿るのでしょうか？

ヨシュア記 22:9 ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族は帰還し、イスラエルの人々から離れてカナンの地のシロからギレアデの国に行った。モーセの手による主の言葉に従って、彼らが所有した土地。

ルベン、ガド、マナセの子孫は、主がモーセを通して命じられたとおり、カナンのシロを離れ、自分たちの地ギレアデに戻りました。

1. 神の計画を信頼する - 私たちの人生に対する神の意志を認識し、それに従うことを学びます。

2. 従順の力 - 神の命令に従うことの重要性を理解します。

1. エペソ 5:17 - したがって、愚かなことをしないで、主の御心が何であるかを理解してください。

2. 申命記 6:17 - あなたは、あなたの神、主の戒め、主の証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。

ヨシュア記 22:10 そして、カナンの地であるヨルダン川の境に来たとき、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族は、そこにヨルダンのほとりに祭壇を築いた。 。

ルベン、ガド、およびマナセの半部族の子孫は、カナンの地のヨルダン川の境に祭壇を築きました。

1. 祭壇建設における団結の力

2. 祝福の時に神を認めることの重要性

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 歴代誌第一 16:29 - 「御名にふさわしい栄光を主に帰し、いけにえを携え、御前に来なさい。その聖性の輝きの中で主を礼拝しなさい。」

ヨシュア記 22:11 イスラエルの人々はこう言うのを聞いた、「見よ、ルベンの子孫とガドの子孫とマナセの半部族は、カナンの地、ヨルダン川の国境に祭壇を築いた。イスラエルの子ら。

ルベン、ガド、マナセの子供たちは、カナンの地のヨルダン国境近くに祭壇を築きました。

1.「信仰の力：ルベン、ガド、マナセによって建てられた祭壇の分析」

2.「一致の重要性：ルベン、ガド、マナセが建てた祭壇から学んだ教訓」

1. コリント人への手紙第一 12:12-27 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張しても行いがなかったとしたら、それが何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？

ヨシュア記 22:12 イスラエルの子らはそれを聞くと、イスラエルの子らの全会衆はシロに集まり、彼らとの戦いに上った。

イスラエルの子らは、ルベン族、ガド族、マナセの半部族と戦うために集まった。

1. 共通の目的のために団結することの重要性

2. 紛争時の信仰の力

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ヤコブ 4:7 - 「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

ヨシュア記 22:13 イスラエルの人々は、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族に、ギレアデの地に祭司エレアザルの子ピネハスを遣わした。

祭司エレアザルの子ピネハスは、イスラエルの人々によって、ギレアデの地にあるルベン、ガド、およびマナセの半部族の子孫に遣わされました。

1. 神権を尊重することの重要性と、信者の生活における神権の重要な役割。

2. 神の意志を達成するために団結の力と協力する必要性。

1. 出エジプト記 28:1 - そして、イスラエルの子らの中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちを連れて行き、アロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルも祭司の職でわたしに仕えさせてください。 , アーロンの息子たち。

2. 申命記 17:18 - そして、彼が王国の王座に着くとき、彼はレビ人の祭司の前にあるこの律法の写しを一冊の本に書き記さなければならない。

ヨシュア記 22:14 また、彼とともに十人の君主がおり、イスラエルのすべての部族のそれぞれの首長の家に君主がいた。そして、それぞれが数千のイスラエルの中の先祖の家のかしらでした。

イスラエルの各部族から10人の君主がそれぞれ父親の家の長を代表し、ヨシュアとともに数千のイスラエルを代表しました。

1. 代表と家族のリーダーシップの重要性

2. 正しい選択をし、優れたリーダーに従う

1. 箴言 15:22 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. ヤコブ 3:17-18 しかし、上から与えられる知恵は、まず純粋であり、次に平和で、優しく、扱いやすく、憐れみと良い実とに満ちており、偏りや偽善がありません。

ヨシュア記22:15 そこで彼らは、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびギレアデの地にあるマナセの半部族のところに来て、彼らと話して言った。

ルベン、ガド、マナセの半分の部族の代表者がギレアデの子供たちに紛争の可能性について話しました。

1.「紛争解決において賢明であれ: ヨシュア記 22:15 からの教訓」

2. 「理解を通じて平和を見出す：ヨシュア記 22:15 の解説」

1. 伝道の書 7:8 - 「物事の終わりは始まりよりも優れており、忍耐は高慢よりも優れています。」

2. 箴言 15:18 - 「短気な人は争いを引き起こすが、忍耐強い人は争いを静める。」

ヨシュア記 22:16 主の全会衆はこう言われる、「あなたがたがイスラエルの神に対して犯した罪とは、今日主に従うことから離れ、反逆するために祭壇を築いたということである。」今日は主に対してですか？

主の会衆全体はイスラエル人に、主から背を向けて祭壇を築いてどんな罪を犯したのかと尋ねました。

1. 神への決意を再確認する: 主から離れたイスラエル人の例

2. 主に立ち返る：神との関係に再び焦点を当てる

1. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. 詩篇 73:25 - 私は天国にあなた以外に誰がいますか?そして、あなた以外に私が望むものは地球上に何もありません。

ヨシュア記 22:17 ペオルの咎は私たちにとって小さすぎるのでしょうか。主の会衆に疫病があったにもかかわらず、私たちは今日に至るまでその罪から清められていません。

ペオルの咎は今もなお清められていないため、イスラエルの民を汚しています。

1. 悔い改めへの呼びかけ - 神の許しと罪の結果を求める必要性を認識する。

2. 聖さの重要性 - なぜ神の近くに留まり、神の臨在の中で生きる必要があるのか。

1. 詩篇 51:1-2 - 「神よ、あなたの変わらぬ愛に従って私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみに従って私の罪を消してください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください！」

2. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

ヨシュア記 22:18 しかし、あなたがたは今日、主に従うことから離れなければならないというのか。そして、あなたがたが今日主に反逆しているのを見て、明日には主はイスラエルの全会衆とともに憤慨するであろう。

この箇所は主への反逆とその結果について語っています。

1. 反逆の代償: 神への不従順の結果を理解する

2. 従順の重要性: 神の意志に従うことを学ぶ

1. 申命記 6:15-17 - 「あなたの神、主は焼き尽くす火、ねたむ神だからです。今日私があなたに与えるすべての命令に気をつけて守ってください。そうすれば、あなたは中に入って世界を引き継ぐ力を得ることができます。あなたがヨルダン川を渡って所有する土地、そしてあなたの神、主が世々与えてくださる土地で長く生きるためである。」

2. ヤコブ 4:7-10 - 「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてきます。罪人よ、手を洗い、清めなさい。」 」

ヨシュア記 22:19 にもかかわらず、もしあなたの所有地が汚れているなら、あなたがたは主の幕屋が住まう主の所有地に行き、わたしたちのうちに所有しなさい。ただし、主に反逆したり、反逆したりしてはならない。私たちの神、主の祭壇の横にあなたが祭壇を建てることにおいて、私たちに対してです。

ルベン人、ガド人、およびマナセの部族の半数は、自分たちで礼拝のために祭壇を築いて主に反逆するのではなく、主の幕屋の地に渡ってそこで礼拝するように警告されています。

1. 主に従って生きる：ルベン人、ガド人、およびマナセの部族の半数は、礼拝のために自分たちの祭壇を建てて主に反逆するのではなく、主の幕屋の地に渡ってそこで礼拝するように警告されました。 。

2. 主の道を選ぶ：ルベン人、ガド人、そしてマナセの半部族の物語を通して、私たちは難しい決断に直面したとき、主とその道の導きに頼るべきであることを思い出させられます。

1. ヨシュア記 22:19 - それにもかかわらず、もしあなたの所有地が汚れているなら、あなたがたは主の幕屋が住まわれる主の所有地に渡って、私たちのうちに所有しなさい。しかし、主に反逆してはならない。また、私たちの神、主の祭壇の隣にあなたが祭壇を建てることにおいて、私たちに反逆してはならない。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨシュア記 22:20 ゼラの子アカンは呪われたものに罪を犯したので、イスラエルの全会衆に怒りが下ったではないか。そして、その男は自分の咎で一人で死んだわけではありません。

アカンは重大な罪を犯し、イスラエルの会衆全体がその結果に苦しみ、その結果アカンは死にました。

1. 罪の力 - 一人の男の罪がコミュニティ全体にどのような影響を与えるかについてのアカンの物語。

2. 不従順の結果 - 神の命令から逸脱した結果についてのアカンの人生からの教訓。

1. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。息子は父親の咎のために苦しまない、また父親も息子の咎のために苦しまない。正しい者の正義は自分自身にかかり、悪人の悪は自分自身にかかります。

2. ガラテヤ 6:7 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

ヨシュア記 22:21 そこで、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族は答えて、イスラエルの数千の頭たちに言った。

ルベンとガドの子供たちとマナセの半部族は、主への忠誠と献身を表明することで数千のイスラエルのかしらに応えました。

1.「主への献身」

2.「契約への忠誠」

1. 申命記 6:5 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

ヨシュア記 22:22 神々の中の神、主、神々の中の神、主は知っており、イスラエルも彼は知るであろう。それが反逆である場合、または主に対する違反である場合、（今日は私たちを救わないでください）

主なる神はイスラエルが神に対して反逆したり違反したりしているかどうかをご存じであり、彼らに知らせてくださいます。

1. 神は知っている: 神の全知への信頼

2. 反逆と違反: 不従順の結果

1. 詩篇 139:1 4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

2. ローマ人への手紙 3:9 10 - それではどうなるでしょうか？私たちユダヤ人は少しでも恵まれているでしょうか？いいえ、まったくそうではありません。なぜなら、「義人は一人もいない、いいえ、一人もいない」と書かれているように、ユダヤ人もギリシア人も含めて、すべての人が罪の下にあるとすでに告発しているからです。

ヨシュア記 22:23 私たちが主に従うことから離れるために祭壇を築いたのは、その上に燔祭や肉のいけにえをささげる場合、あるいは和解のいけにえをその上にささげる場合、主ご自身がそれを求めてくださるからです。

ルベン、ガド、マナセの半分の部族は、主への献身を思い出させるためにヨルダン川の近くに祭壇を築きました。彼らは神から背を向けたり、許されない犠牲を捧げたりするためにそれを利用しているかどうかを神に裁いてほしいと願います。

1. 神は私たちの行動を裁かれる - ヨシュア記 22:23

2. 私たちは神の命令に忠実でいなければなりません - ヨシュア記 22:23

1. 申命記 12:13-14 - 好きな場所で全焼のいけにえをささげてはなりません。あなたの部族の中で主が選ばれる場所でのみ捧げてください。

2. ヨハネ第一 3:4 - 罪を犯す者は皆、律法を破ります。実際、罪は不法です。

ヨシュア記 22:24 もし私たちが、このことを恐れて、「やがて、あなたの子供たちが私たちの子供たちに向かって、『あなたたちはイスラエルの神、主と何のかかわりがあるのか』と言うかもしれない」と言うのではなかったとしたら、

ルベン、ガド、そしてマナセの半部族の子供たちは、将来、自分たちの子供たちがなぜ大きな祭壇を建てたのか尋ねられるかもしれないと懸念を表明しています。

1. 神の子供たち: 共通の信仰を通じて団結する

2. 私たちの行動に対する責任

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. ヨハネ第一 4:20-21 - 「もし誰かが、私は神を愛しているが、その兄弟を憎んでいると言うなら、その人は嘘つきです。見たことのある兄弟を愛さない人は、見たことのない神を愛することはできません。」 」

ヨシュア記 22:25 なぜなら、ルベンの子ら、ガドの子らよ、主はヨルダンを私たちとあなたがたの間の境とされたからである。あなたがたは主にあって何の役割も持っていない。だから、あなたの子供たちは私たちの子供たちに主を恐れることをやめさせるであろう。

ルベンとガドの子らは、自分たちが主にあって何の役割も持たず、イスラエルの子らに主を恐れることをやめさせるだろうと警告される。

1. 主への畏れは聖さの不可欠な要素である

2. 世俗的な世界の真っただ中で神性を求める

1. 箴言 1:7 「主を畏れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

ヨシュア記 22:26 そこで私たちは言った、「さあ、全焼のいけにえやいけにえのためではなく、祭壇を建てる準備をしましょう。

ルベン、ガドの部族、およびマナセの半部族は祭壇を建て、他の部族に警戒を引き起こしましたが、それは犠牲を捧げる場所ではなく、彼らの団結の象徴として意図されていました。

1.「団結の力」

2.「動機の検討」

1. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。 」

2. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。」

ヨシュア記 22:27 それは、私たちとあなたがた、そして私たちの後の世代の間で、全焼のいけにえ、いけにえ、和解のいけにえをもって主の御前に仕えるための証しとなるためです。それは、あなたの子供たちが、将来私たちの子供たちに、「あなた方には主の一部ではない」と言わないためです。

この聖句は、子供たちが将来主にあっての役割を忘れないように、全焼のいけにえ、いけにえ、和解のいけにえをささげて主に仕えるよう私たちに勧めています。

1. 主に仕えるという伝統

2. 神に対する責任を果たす

1. 申命記 6:6-7 そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、そしてあなたが座っているとき、それらのことについて話しなさい。道を歩いているとき、横になっているとき、そして起きているとき。

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

ヨシュア記 22:28 そこで、わたしたちは言った。彼らがわたしたち、あるいは将来の世代にそう言うときは、わたしたちはもう一度、「見よ、わたしたちの先祖が造った主の祭壇の型だ。全焼のいけにえやいけにえのためではありません。しかし、それは私たちとあなたとの間の証人です。

この一節は、二世代間の証しとしての祭壇の重要性について言及しています。

1. 「証しの力: 統一の象徴としての祭壇」

2. 「祭壇: 神の忠実さを常に思い出させるもの」

1. 申命記 27:5-6 「そして、そこにあなたの神、主のために祭壇、石の祭壇を築きなさい。その上に鉄の道具を上げてはならない。あなたの神、主の祭壇を築かなければならない」石全体を、その上で全焼のいけにえをあなたの神、主にささげなければなりません。」

2. 出エジプト記 20:24 - 「あなたはわたしのために土の祭壇を作り、その上にあなたの全焼のいけにえ、和解のいけにえ、あなたの羊、あなたの牛をいけにえとしてささげなければなりません。」

ヨシュア記 22:29 神よ、わたしたちが主に反逆し、今日、主に従うことから離れて、その前にあるわたしたちの神、主の祭壇の傍らに全焼のいけにえ、肉のいけにえ、またはいけにえのための祭壇を建てることを禁じられます。彼の幕屋。

イスラエルの民は神への忠誠を確認し、主の祭壇の横に燔祭の祭壇を建てるという考えを拒否します。

1. 主への従順の重要性

2. 神への忠実さの報い

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

ヨシュア記 22:30 祭司ピネハス、会衆のつかさたち、および彼と一緒にいた数千のイスラエルの長たちは、ルベンの子孫、ガドの子孫、マナセの子孫が語った言葉を聞いて喜んだ。彼ら。

祭司ピネハスとイスラエルの会衆の他の指導者たちは、ルベン、ガド、マナセの子供たちが言った言葉に満足しました。

1. 神は私たちの言葉を喜ばれる: ヨシュア記 22:30 の研究

2. 言葉を賢く選ぶ: 私たちの言葉はどのように神を喜ばせることができるか

1. ヤコブ 3:5-10 - 舌が善にも悪にもどのように使われるかについての議論。

2. 詩篇 19:14 - 神は私たちの言葉が神に喜ばれることを望んでいることを思い出させます。

ヨシュア記 22:31 祭司エレアザルの子ピネハスはルベンの子孫、ガドの子孫、マナセの子孫に言った、「今日、わたしたちは、主がわたしたちの中におられることを知ります。あなたがたがこのようなことを犯していないからです」主に背く罪。今、あなたがたはイスラエルの子らを主の手から救い出した。

祭司エレアザルの子ピネハスは、ルベン、ガド、マナセの子らが主に対して罪を犯しておらず、こうしてイスラエルの子らを主の手から解放したので、彼らの間に主の臨在があることを認めた。

1. 主の臨在を認める力と祝福

2. 主の御言葉に忠実であることの利点

1. 申命記 6:4-5 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

ヨシュア記 22:32 祭司エレアザルの子ピネハスとつかさたちは、ルベンの子孫とガドの子孫から、ギレアデの地からカナンの地へ、イスラエルの子孫のもとに帰った。そして彼らに再び言葉をもたらしました。

祭司エレアザルと君たちの息子ピネハスはギレアデの地からカナンの地に戻りイスラエルの子らに報告した。

1. 忠実な従順は報酬をもたらす

2. 神へ帰る旅

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. 詩篇 51:1 - 「神よ、あなたの変わらぬ愛に従って私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみに従って私の罪を消してください。」

ヨシュア記 22:33 そのことはイスラエルの人々を喜ばせた。そしてイスラエルの子らは神を祝福し、ルベンとガドの子らが住んでいた土地を滅ぼすために戦いに向かうつもりはなかった。

イスラエルの子らはルベンとガドが提案した計画に満足し、その計画に対して神を祝福したので、彼らと戦って自分たちの土地を破壊するつもりはありませんでした。

1. 神は私たちが気づかないときでも、常に私たちの生活の中で働いています。

2. 神は私たちに、紛争と破壊に対する平和と和解を求めるよう呼びかけています。

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 詩篇 33:18 - 「しかし、主の目は主を恐れる者たち、その変わらぬ愛に希望を持つ者たちに注がれている。」

ヨシュア記 22:34 そこで、ルベンの子孫とガドの子孫は祭壇をエドと呼んだ。それは、主が神であるということを、私たちの間に証しするためである。

ルベンとガドの子供たちはエドと呼ばれる祭壇を建てました。これは、主が神であることを彼らの間で証しする目的でした。

1. 主の力を目撃することの重要性

2. 神への信仰の基盤を築く

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神が御子を世に遣わされたのは、世を罪に定めるためではなく、御子を通して世が救われるためであるからです。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

ヨシュア記 23 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 23:1-5 には、イスラエルの指導者に対するヨシュアの別れの言葉が記載されています。この章は、ヨシュアが高齢であり、年も進んでいたという記述から始まります。彼はイスラエルのすべての指導者、長老、裁判官、役人たちに自分の前に集まるよう呼びかけます。ヨシュアは、国々の征服や部族間の土地の分割など、主が彼らのためにしてくださったことすべてを思い出させます。彼は彼らに、強くなって神の命令に従順になるよう勧めています。

第 2 段落: ヨシュア 23:6-11 の続きで、ヨシュアは神から離れ、残りの国々と交わることに対して警告しています。彼は彼らに、彼らの強さは神の律法と指示に対する忠実さにあることを思い出させます。ヨシュアは、もし彼らが神に献身し続けるなら、神は引き続きこれらの国々を彼らの前から追い出し、約束を果たされるだろうと強調します。

パラグラフ 3: ヨシュア記 23 章は、ヨシュアがモーセの律法の書に書かれていることすべてを守るために非常に強くなるようにと再び人々に勧める記述で終わります。彼は、これらの国々と同盟を結んだり、通婚したりすることは、神のみに仕えることから彼らを誤らせることになるので警告しています。最後に彼は、もし彼らが忠実であり続ければ、神の約束は一つも破られることはなく、神の祝福を経験できるだろうと保証しました。

要約すれば：

ヨシュア記 23 章は次のように述べています。

指導者たちに神の忠実さを思い出させるジョシュアの別れの挨拶。

神から背を向けることに対する警告、従順を強調する。

従順によって果たされる約束に忠実であり続けるよう勧める。

指導者たちに神の忠実さを思い出させるヨシュアによる別れの挨拶を強調。

神から背を向けることに対する警告、従順を強調する。

従順によって果たされる約束に忠実であり続けるよう勧める。

この章は、イスラエルの指導者に対するヨシュアの別れの言葉に焦点を当てています。ヨシュア記 23 章には、ヨシュアが高齢で高齢であるため、イスラエルのすべての指導者、長老、裁判官、役人たちに自分の前に集まるよう呼びかけたことが記されています。彼は主が彼らにしてくださったことすべてを思い出させ、強くなって神の命令に従順になるよう励まします。

引き続きヨシュア記 23 章で、ヨシュアは神から離れ、残りの国々と交わることに対して警告しています。彼は、彼らの強さは神の律法と指示に対する忠実さにあると強調しています。ヨシュアは、もし彼らが神に献身し続けるなら、神は彼らの前からこれらの国々を追い出し続け、彼らが忠実であり続ける限り勝利の保証という神の約束を果たし続けるだろうと彼らに思い出させます。

ヨシュア記 23 章は、ヨシュアがモーセの律法の書に書かれていることすべてを守るために非常に強くなるようにと再び人々に勧める記述で終わります。彼は、これらの国々と同盟を結んだり、通婚したりすることは、神のみに仕えることから彼らを誤らせることになるので警告しています。最後に、もし彼らが忠実であり続ければ、神の約束は一つも破られることはなく、神の祝福を経験し、神の民との契約を履行する上での従順と信頼の重要性を思い出させるだろうと彼は保証した。

ヨシュア記 23:1 主が周囲のすべての敵からイスラエルに安息を与えてからずっと後、ヨシュアは年をとり、衰弱していった。

ヨシュアはイスラエルを敵から救った後、年をとり、人生の終わりに近づいていました。

1. 主は終わりの日に力と慰めを与えてくださる

2. 休息と平和の祝福に感謝する

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて登る。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 23:2 - 「神は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導いてくださいます。」

ヨシュア記 23:2 ヨシュアはイスラエル全体、長老たち、長たち、裁判官たち、役人たちを呼んで、彼らに言った、「わたしは年をとり、年老いて体が痛くなってきました。

ヨシュアは、死ぬ前にイスラエル全土に彼の言葉を聞くよう呼びかけます。

1: 遺産の力 - ジョシュアが知恵と信仰の遺産を次世代に残した例。

2: 人生最大の贈り物 - できる限り時間を大切にし、友人や家族との時間を大切にしましょう。

1: マタイ 6:34 - 「だから、明日のことは心配しないでください。明日のことは勝手に思い悩むからです。毎日、それ自体で十分な困難があるのです。」

2: 詩篇 90:12 - 「知恵の心を得るために、私たちに日数を数えるよう教えてください。」

ヨシュア記 23:3 そして、あなたがたは、あなたの神、主があなたのためにこれらすべての国々に対して行われたことをすべて見た。あなたの神、主はあなたのために戦ってくださった方だからである。

神はイスラエルの民のために戦い、彼らのために偉大なことをしてきました。

1. 主は私たちの守護者 神は私たちをどのように導き、戦ってくださるのか

2. 信仰の力 神は私たちの信仰にどのように報われるか

1. 申命記 1:30 あなたの神、主はあなたの前に行かれる方で、エジプトであなたの目の前であなたのためにしてくださったすべてのとおりに、あなたのために戦ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 23:4 見よ、わたしはヨルダンから、西の大海に至るまで、わたしが断ち切ったすべての国々とともに、あなたの部族の相続地として残っているこれらの国々を、くじであなたたちに分けた。

神はイスラエルの部族に相続財産として残された国々をヨルダンから地中海まで分割されました。

1. 備えを割り当てる主の力

2. 神の約束に力を見出す

1. 申命記 10:22 - あなたたちの先祖は 70 人とともにエジプトに下りました。そして今、あなたの神、主はあなたたちを群衆のための天の星とされました。

2. 詩篇 84:11 - 主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。

ヨシュア記 23:5 あなたの神、主は彼らをあなたの前から追い出し、あなたの目の前から追い払われるであろう。そうすれば、あなたの神、主があなたに約束されたとおり、あなたは彼らの土地を所有するであろう。

神はイスラエル人の敵を追い出し、彼らの土地を彼らに与えると約束しています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ

2. あらゆる障害を克服する神の力

1. 申命記 7:1-2 - 「あなたの神、主があなたをその土地に連れて行き、あなたがそれを所有するようになり、あなたの前から多くの国々、ヒッテ人、ギルガシ人、アモリ人、およびカナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人、あなたよりも大きくて強い七つの国よ。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

ヨシュア記 23:6 ですから、あなたがたは、モーセの律法の書に書かれているすべてのことを守り、それを右にも左にもそれないように、非常に勇気を持って実行しなさい。

強くなって神の律法に忠実になってください。

1: 神と神の言葉を信頼します。信仰と従順において勇気を持ってください。

2: 神の律法に従い、それを守るよう努め、それを揺るがないようにしてください。

1: 申命記 7:9;したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守り続ける忠実な神であることを知りなさい。

2: 詩篇 119:105;あなたの言葉は私の足元の灯であり、私の道の光です。

ヨシュア記 23:7 あなたがたがこれらの国々、あなたがたのうちに残っている国々の中に入らないように。彼らの神々の名を口にしたり、彼らに誓って誓ったり、彼らに仕えたり、彼らに頭を下げたりしてはなりません。

自分の信念を堅固にして、自分の信念に忠実であり続けてください。

1: 自分の信仰に専念し、妥協を避けてください。

2: 神への献身を維持し、他の神の影響を拒否してください。

1: 申命記 6:13 - あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名によって誓うべきである。

2: マタイ 4:10 - それから、イエスは彼に言われた、「サタンよ、引きなさい。『あなたの神、主を礼拝し、主にのみ仕えなさい』と書いてあるからです。」

ヨシュア記 23:8 しかし、あなたがたが今日までそうしてきたように、あなたの神、主に固く結ばれなさい。

ヨシュアはイスラエル人に、これまでと同じように神に忠実であり続けるように勧めました。

1. 信仰を堅持せよ: ヨシュア記 23:8 の挑戦

2. 神に忠実であり続ける: ヨシュア記 23:8 の約束

1. 申命記 10:20 - あなたはあなたの神、主を畏れなければなりません。あなたは神に仕え、神にしっかりとつかまり、神の名において誓いを立てなければならない。

2. ヘブライ 10:22-23 - 心に邪悪な良心を振り払い、清い水で体を洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。約束された方は忠実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

ヨシュア記 23:9 主は、大いなる国々と力ある者たちをあなたたちの前から追い払われたが、あなたたちについては、今日に至るまで誰もあなたの前に立つことができなかった。

神はイスラエル人が多くの強い国々に勝利できるようにしてくださいましたが、誰も彼らに逆らうことができませんでした。

1. 主の強さ: 神への信仰はどのようにしてあらゆる困難を克服できるのか

2. 主は私たちの盾: 困難な時に神に頼る方法

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

ヨシュア記 23:10 あなたがたのうち、一人が千人を追うであろう。あなたの神、主が、あなたに約束されたとおり、あなたのために戦ってくださるのである。

神はご自分の民のために戦い、一人でも千人を倒すことができるように、彼らは勝利すると約束されました。

1. 神は私たちの避難所であり、力です

2. 信仰を貫いてください

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。したがって、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと確立し、すべてを終えた後に立ち上がることができるでしょう。

ヨシュア記 23:11 ですから、あなたがたはよく心に留めて、あなたの神、主を愛しなさい。

この聖句は神を愛することの大切さを強調しています。

1. 私たちに対する神の愛: ヨシュア記 23:11 の探求

2. 神を愛する: ヨシュア記 23:11 に基づく実践的なガイド

1. 申命記 6:5 - 「そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。」

2. ヨハネ第一 4:19 - 「私たちが神を愛しているのは、神が最初に私たちを愛してくださったからです。」

ヨシュア記 23:12 それ以外の場合、もしあなたがたが何らかの賢明な行動をするなら、戻って、これらの国々の残りの者、あなたがたのうちに残っている者たちと固く結ばれ、彼らと結婚し、彼らのもとに入り、彼らもあなたたちのところへ行くであろう。

イスラエル人は、この地に残っている諸国民との混婚をしないよう警告されており、さもなければ神から背を向ける危険がある。

1.「誘惑の中でも忠実を保つ」

2.「契約を守る力」

1. ローマ 12:2 - 「そして、この世に適応するのではなく、心を新たにして変えられなさい。それは、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するためです。」

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - 「妻たちよ、主に従うように自分の夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であるキリストが教会の頭であるように、夫も妻の頭だからです。 「今、教会がキリストに従うのと同じように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。」

ヨシュア記 23:13 あなたの神、主はもはやこれらの国民をあなたの前から追い払わないことを確信しなさい。しかし、それらは、あなたの神、主があなたに与えられたこの良い土地からあなたが滅びるまで、あなたにとってはわなであり罠であり、あなたの脇腹には鞭打たれ、目にはとげとなるであろう。

神はもはやイスラエル人から諸国民を取り除くことはなく、むしろ彼らはわな、わな、むち、とげとなり、神が彼らに与えた土地から彼らを滅ぼすことになるでしょう。

1. 「不従順の危険: ヨシュア記 23:13 の研究」

2. 「神の約束: ヨシュア記 23:13 の救いから危機まで」

1. ヘブライ人への手紙 12:6-7 「主は愛する人を懲らしめ、受け入れるすべての息子を懲らしめるからです。あなたが耐えなければならないのは懲らしめのためです。神はあなたを息子として扱っています。どんな息子がいるのでしょう。彼の父親はしつけをしないのですか？

2. 申命記 28:15-20 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に従わず、今日私があなたに命じる主のすべての戒めと定めを注意深く守らないなら、これらすべての呪いが起こることになるでしょう。あなたに襲いかかり、あなたを追い越します。あなたは都市で呪われ、田舎でも呪われます。あなたのバスケットとこね鉢は呪われるでしょう。あなたの体の実り、あなたの土地の産物、あなたの牛の増加とあなたの群れの子孫は呪われるでしょう。

ヨシュア記 23:14 そして見よ、今日、わたしは全地の道を行く。そしてあなたがたは、心と魂のすべてで、あなたの神、主が語られたすべての良いことのうち、何一つ失敗したことがないことを知っている。あなたに関して。すべてがあなたに起こるようになり、失敗したことは何一つありません。

一節 神はイスラエル人に対する約束をすべて果たされました。

1. 神の忠実さ: 神の約束を信頼する

2. 神の意志に従う: 従順の報酬を得る

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

ヨシュア記 23:15 それゆえ、あなたの神、主があなたに約束されたすべての良いことがあなたに起こるでしょう。こうして主は、あなたの神、主があなたに与えられたこの良い土地からあなたを滅ぼすまで、すべての悪をあなたにもたらすであろう。

主はイスラエルの民にあらゆる良いものをもたらしましたが、もし彼らが不従順であれば、神が与えられた土地から滅びに直面すると警告されています。

1.「従順の祝福と呪い」

2.「祝福と呪いという主の約束」

1. 申命記 28:1-14 - 従順か不従順に応じて祝福と呪いが与えられる主の約束。

2. 詩篇 37:1-4 - 義人に対する主の安定の約束。

ヨシュア記 23:16 あなたたちが、あなたの神、主があなたたちに命じられた契約を破り、他の神々のもとへ行って仕え、彼らに身をかがめたとき。そのとき、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、あなたがたは主があなたに与えられた良い土地から速やかに滅びるであろう。

ヨシュアはイスラエルの人々に、もし神に背いて他の神に仕えるなら、彼らはすぐに滅びるだろうと警告します。

1.「不従順の危険 - ヨシュア記 23:16 からの警告」

2.「従順の祝福 - ヨシュア記 23:16 の約束」

1. 申命記 11:26-28

2. イザヤ書 55:6-7

ヨシュア記 24 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ヨシュア記 24:1-13 は、ヨシュアがイスラエルの全部族をシェケムに集めた様子を記述しています。この章は、ヨシュアが主の前に差し出すために人々を集めたということから始まります。彼はアブラハムの呼びかけとエジプトの旅から始まる彼らの歴史を語り、彼らを奴隷状態から救い出し、約束の地に導いた神の忠実さを強調します。ヨシュアは、彼らのために敵と戦い、彼らに勝利を与えたのは神であると強調します。

第 2 段落: ヨシュア記 24:14-28 の続きで、ヨシュアは人々に、先祖の神々か主か、誰に仕えるかを選ぶよう求めています。イエスは彼らに、神の忠実さを思い出させ、偶像崇拝に対する警告を思い出させながら、心から主を畏れ仕えるよう勧めています。人々は主に仕え、主に従う決意を宣言することで応じます。

第 3 節: ヨシュア記 24 章は、ヨシュアに代表される神とイスラエルの民との間で契約が結ばれる記述で終わります。彼らはヤハウェのみを神として崇拝し、その命令に従うという決意を再確認します。この契約の証しとして、シケムの大きな樫の木の近くに石が設置されています。この章はヨシュアが民を解散させ、それぞれが自分の相続地に戻ることで終わります。

要約すれば：

ヨシュア記 24 章は次のように述べています。

シェケム集会の歴史が語られる。

宣言したコミットメントに誰を仕えるかを選択するよう呼びかけます。

契約はヤハウェを崇拝することを再確認しました。

シェケムでの集会の強調の歴史が語られる。

宣言したコミットメントに誰を仕えるかを選択するよう呼びかけます。

契約はヤハウェを崇拝することを再確認しました。

この章は、ヨシュアがイスラエルの全部族をシェケムに集めたことに焦点を当てています。ヨシュア記 24 章には、ヨシュアが主の前に出すために民を集めたことが記されています。彼はアブラハムの呼びかけとエジプトの旅から始まる彼らの歴史を語り、彼らを救い出し勝利を与えた神の忠実さを強調します。

引き続きヨシュア記 24 章で、ヨシュアは人々に、先祖の神々か主か、誰に仕えるかを選ぶよう呼びかけます。イエスは彼らに、神の忠実さを思い出させ、偶像崇拝に対する警告を思い出させながら、心から主を畏れ仕えるよう勧めています。人々はこれに応えて、主に仕え主に従うという決意を、神に再び捧げる重要な瞬間であると宣言します。

ヨシュア記 24 章は、ヨシュアに代表される神とイスラエルの民との間で契約が結ばれる記述で終わります。彼らはヤハウェのみを神として崇拝し、その命令に従うという決意を再確認します。この契約の象徴として、シケムの大きな樫の木の近くに証人として石が設置されています。この章はヨシュアが民を解散させ、各自が自分の相続地に戻ることで終わりますが、これはカナンで暮らし続けるイスラエルのヤハウェへの忠誠を固める上で重要なマイルストーンです。

ヨシュア記 24:1 ヨシュアはイスラエルのすべての部族をシケムに集め、イスラエルの長老たち、首長たち、裁判官たち、役人たちを呼んだ。そして彼らは神の前に姿を現した。

ヨシュアはイスラエルの部族をシェケムに集め、長老、頭、裁判官、役人たちに神の前に出るよう呼びかけました。

1. 団結の力: 団結がどのように霊的成長につながるのか

2. 神に沿った選択をする: 神の導きに耳を傾け、それに従う私たちの責任

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2. 詩篇 132:7-8 - 彼の住まいに行きましょう。彼の足台で礼拝しましょう！主よ、立ち上がって、あなたとあなたの力の箱よ、あなたの安息の地に行きなさい。

ヨシュア記 24:2 ヨシュアはすべての民に言った、「イスラエルの神、主はこう仰せられる。『あなたたちの先祖たちは、昔、洪水の向こう側に住んでいた。アブラハムの父、ナコルの父テラも、こう言った。』他の神々に仕えました。

ヨシュアはイスラエルの人々に、先祖が他の神に奉仕したことを思い出させます。

1. 神への忠実さの重要性。

2. 偶像崇拝の結果。

1. 申命記 6:13-15 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、主の名において誓いなさい。他の神々、あなたの周囲にいる諸民族の神々を追ってはなりません。あなたの神、主はあなたたちの間で嫉妬深い神です）、あなたの神、主の怒りがあなたに対して引き起こされ、あなたを地の面から滅ぼさないように。

2. 詩篇 115:4-8 - 彼らの偶像は銀と金であり、人間の手で作られたものです。彼らには口がありますが、話しません。彼らには目がありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いはありません。彼らは手は持っていますが、扱いません。彼らには足がありますが、歩きません。喉でつぶやくこともありません。それらを作る人も彼らと同じです。彼らを信頼する人全員も同様です。

ヨシュア記 24:3 それから、わたしはあなたの父アブラハムを洪水の向こう側から連れて行き、カナンの全地に導き、子孫を増やしてイサクを与えました。

神はアブラハムを川の向こうから導き、カナンの地で大家族を与えられました。

1. 主はご自分を求める人々に忠実であり、彼らを計り知れないほど祝福してくださいます。

2. 困難の真っただ中にあっても、神は私たちの人生に素晴らしいことをして、私たちを祝福してくださいます。

1. 創世記 12:1-3 - さて、主はアブラムに言われた、「あなたをあなたの国から、あなたの親族から、あなたの父の家から出て、わたしがあなたに案内する土地に行きなさい。そして、わたしはあなたを作るだろう」偉大な国民よ、私はあなたを祝福し、あなたの名を偉大なものにします。そうすればあなたは祝福となるでしょう：そして私はあなたを祝福する者を祝福し、あなたを呪う者を呪います：そしてあなたによって地球のすべての家族が祝福されるでしょう。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

ヨシュア記 24:4 わたしはイサク・ヤコブとエサウに与えた。エサウにはセイル山を与え、それを所有させた。しかしヤコブとその子供たちはエジプトに下りました。

神はヤコブとエサウの二人を祝福し、ヤコブとその子供たちにエジプトの新しい家を与えました。

1: 神の祝福は予期せぬ形で与えられることがあります。

2: 私たちは神が私たちに与えてくれる祝福に感謝しなければなりません。

1: マタイ 6:25-34 - 将来のことを心配する必要はありません。神が備えてくださるからです。

2: 詩篇 103:1-5 - 主のあらゆる恩恵と憐れみを祝福してください。

ヨシュア記 24:5 わたしはモーセとアロンも遣わし、彼らの間で行ったことに従ってエジプトを苦しめた。その後、わたしはあなたを連れ出した。

神はモーセとアロンを送ってエジプトを苦しめ、その後イスラエル人を奴隷状態から解放しました。

1. 神は常にご自分の民を守り、備えてくださいます。

2. 私たちの状況がどれほど暗く悲惨であっても、神は忠実であり、私たちを救ってくださいます。

1. イザヤ書 26:3-4 あなたは、あなたを信頼するすべての人、あなたに思いを寄せているすべての人を完全な平和の中に保ってくださいます。常に主を信頼してください。主なる神は永遠の岩だからです。

2. 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の時に常に存在する助けです。したがって、たとえ地球が変化しても、海の中心で山々が揺れても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記 24:6 わたしはあなたがたの先祖たちをエジプトから連れ出した。そしてあなたがたは海に来た。そしてエジプト人は戦車と騎兵を率いて紅海まであなた方の先祖を追った。

イスラエル人は神によってエジプトから連れ出され、エジプト人によって紅海まで追われました。

1. 神の約束に対する忠実さ

2. 困難な時に神を信頼する

1. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のために、あなたがたはもう永遠に彼らに会うことはないだろう。主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたたちは平和を保つでしょう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

ヨシュア記 24:7 彼らが主に叫ぶと、主はあなたとエジプト人の間に闇を置き、彼らの上に海をもたらし、彼らをおおわれた。そして、あなたがたは、わたしがエジプトで行ったことを見ました。そして、あなたがたは長い季節を荒野に住んでいました。

イスラエル人が主に叫ぶと、主は彼らとエジプト人の間に暗い雲をもたらし、続いて海がエジプト人の上に打ち寄せ、彼らを覆いました。イスラエル人はエジプトで神の力を目の当たりにし、長い間荒野で過ごしました。

1. 神は真実です - 神は祈りに応え、呼び掛ける人々に保護を与えてくださいます。

2. 神は強力です - 神は必要なときにご自分の民を守るために力強いことを行うことができます。

1. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたは平和を保つでしょう。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私の盾と私の救いの角、私の砦。

ヨシュア記 24:8 そして、わたしはあなたを、ヨルダンの対岸に住んでいたエモリ人の地に連れて行きました。そして彼らはあなたと戦った。そして私は彼らをあなたの手に渡した、あなたが彼らの土地を所有できるようにした。そして私は彼らをあなたの前から滅ぼしました。

神はイスラエル人をアモリ人の土地に導き、そこで彼らは戦って打ち破り、イスラエル人が自分たちの土地を所有することを許可されました。

1. 神はあらゆる戦いにおいて私たちとともにいて、私たちが敵に打ち勝つのを助けてくださいます。

2. 私たちが神に忠実であり続けるなら、神が勝利をもたらしてくださると信頼できます。

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨシュア記 24:9 そのとき、モアブの王ツィポルの子バラクが立ち上がってイスラエルと戦い、あなたを呪うためにベオルの子バラムを遣わして呼んだ。

モアブの王バラクはイスラエルに対して戦争を仕掛け、イスラエルを呪うためにバラムを雇いました。

1. 反対に直面したときの信仰の力

2. 逆境に直面しても忍耐することの大切さ

1. 申命記 31:6、強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 46:1、神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨシュア記 24:10 しかし、私はバラムの言うことを聞き入れませんでした。それゆえ、彼はなおもあなたを祝福しました。それで私はあなたを彼の手から救い出しました。

神はイスラエル人を呪おうとしたバラムの手から彼らを救い出し、代わりに祝福を与えました。

1. 主の忠実さと保護

2. 誘惑に打ち勝ち、信仰を貫く

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は役に立たない。そして、裁きであなたを告発するすべての舌はあなたが非難するだろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの正当性はわたしから与えられる。」と宣言します。主。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださいます。したがって、たとえ地球が変化し、山々が海の中心に滑り込んだとしても、私たちは恐れることはありません。

ヨシュア記24:11 それから、あなたがたはヨルダンを越えてエリコに来た。そこでエリコの人々は、あなたたち、アモリ人、ペリジ人、カナン人、ヒッタイト人、ギルガシ人、ヒビ人、エブス人と戦った。そして私はそれらをあなたの手に渡しました。

イスラエル人はヨルダン川を渡りエリコを征服し、神は敵を彼らの手に渡されました。

1. 信仰の力: 神はどのようにしてイスラエルの敵を彼らの手に渡したのか

2. 神の備えの証言: イスラエル人がエリコに勝利した

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ヨシュア記 24:12 そこで、わたしはあなたの前にスズメバチを送りました。それは彼ら、アモリ人の二人の王をもあなたの前から追い出しました。しかし、あなたの剣やあなたの弓ではありません。

神はアモリ人の二人の王をイスラエル人から追い出すために、自らの剣や弓ではなく「スズメバチ」を送りました。

1. 神は私たちの守護者であり、私たちが困っているときはいつでもそばにいて助けてくれます。

2. 力を使わなくても勝利は可能です - 時には神は暴力を使わずに勝つための手段を私たちに提供してくださいます。

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具。

2. 詩篇 91 - 主は私たちの避け所であり、力です。

ヨシュア記 24:13 そして、わたしはあなたがたが労苦しなかった土地と、あなたがたが建てなかった都市をあなたに与え、あなたがたはそこに住んでいる。あなたが植えたブドウ畑やオリーブ畑の果実は食べてはいけません。

神はイスラエル人に、彼らが建てなかった土地と都市を与え、彼らは自分たちが植えなかったブドウ畑やオリーブ畑から恩恵を受けることができます。

1. たとえ私たちが稼がなかったとしても、神は私たちにすべてのものを与えてくださいます。

2. 信仰の力と、神がどのように私たちに予期せぬ祝福を与えてくださるか。

1. 詩篇 115:15 - 「あなたがたは天地を造られた主から祝福されています。」

2. エペソ人への手紙 2:8-10 - 「あなたがたは、恵みによって、信仰によって救われたのです。それは自分自身によるものではありません。それは神の賜物です。行いによるものではありません。誰も誇ることがないように。なぜなら、私たちは神の作品であり、1960 年に創造されたからです。」キリスト・イエスは、私たちがその善行の中を歩むように神が以前から定めておられた善行に導いてくださいました。」

ヨシュア記 24:14 それゆえ、今、主を畏れ、誠実に、真実をもって主に仕え、あなたがたの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけなさい。そしてあなたがたは主に仕えなさい。

ヨシュアはイスラエル人に、誠実に真実に主に仕え、先祖たちの神々を遠ざけるように命じます。

1. 「私たちが行う選択：真実と誠実さで主に仕える」

2. 「私たちの奉仕を検討してください: それは敬虔なものでしょうか、それとも異教的なものでしょうか?」

1. 申命記 6:13-14 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、その名にかけて誓うべきである。あなたは他の神々や、あなたの周りにいる民の神々を追ってはならない。」

2. マタイ 6:24 - 「人は二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、そうでなければ一方に固執して他方を軽蔑するからです。」

ヨシュア記 24:15 もし、主に仕えることがあなたにとって悪いことだと思うなら、今日、仕える人を選んでください。あなたがたの先祖が洪水の向こう側に仕えていた神々であれ、あるいはあなたがたが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

ヨシュアはイスラエル人に、先祖の神に仕えるか、それとも彼らが住む土地のアモリ人の神に仕えるかのどちらかを選択するよう勧めています。彼と彼の家族は主に仕えるでしょう。

1. 神に仕えるという選択: 礼拝における選択の緊急性を探る

2. 家庭の力：家族として共に神に仕える

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

ヨシュア記 24:16 すると民は答えて言った、「私たちが主を捨てて他の神々に仕えることは、神は禁じておられます。私たちが主を捨てて他の神々に仕えることはありません。」

イスラエルの民は、決して主を捨てて他の神々に仕えることはないと宣言しました。

1. 献身の力: 信仰にしっかりと立つこと。

2. 偶像崇拝の危険性: 神への献身を続けることがなぜ重要なのか。

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ガラテヤ 5:1 - 自由のために、キリストは私たちを自由にしてくださいました。したがって、毅然とした態度をとり、再び奴隷制のくびきに屈しないでください。

ヨシュア記 24:17 私たちの神、主は、私たちと私たちの先祖たちをエジプトの地、奴隷の家から導き出し、私たちの目の前に大きなしるしを行い、全道において私たちを守ってくださった方です。私たちがそこへ行き、通り過ぎたすべての人々の間で、

神はイスラエル人をエジプトから連れ出し、旅の途中で彼らを導き、出会ったすべての人々から彼らを守りました。

1. 神の民を守る神の忠実さ

2. 私たちの生活における神の働きを認識することの重要性

1. 出エジプト記 12:37-42 - イスラエル人のエジプト脱出の旅

2. 詩篇 46:7-11 - 神の民の保護と導き

ヨシュア記 24:18 そして主は、その地に住んでいたアモリ人を含むすべての民を、わたしたちの前から追い出された。だから、わたしたちも主に仕えよう。彼は私たちの神だからです。

主はその地に住んでいたアモリ人を追い出されたので、イスラエルの民は主を神として仕えることを選びました。

1. 神の力: 私たちの生活の中に主の御手を見る

2. 神に仕えることの美しさ：神に従うという選択をする

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

5. マタイ 22:37-38 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛せよ。」これは第一の、そして偉大な戒めです。

ヨシュア 24:19 ヨシュアは民に言った、「あなたがたは主に仕えることはできない。主は聖なる神だからである。」彼は嫉妬深い神です。神はあなたの罪も罪も許しません。

人々は主の神聖さと嫉妬のゆえに主に仕えないよう警告されています。

1. 神の聖さは妥協を許さない - ヨシュア記 24:19

2. 神の嫉妬 - ヨシュア記 24:19

1. 出エジプト記 34:14 - 「あなたは他の神を崇拝してはならない。その名は嫉妬深い主は、嫉妬深い神だからである。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

ヨシュア記 24:20 もしあなたがたが主を捨てて異邦の神々に仕えるなら、主はあなたに善いことをした後、背を向けてあなたを傷つけ、あなたを焼き尽くすであろう。

ヨシュアはイスラエル人に、異邦の神を捨てて仕えることは、主が彼らに善いことをした後に罰することになると警告します。

1. 主を見捨てる危険性

2. 不従順に対する神の罰

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. 申命記 8:19-20 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主を少しでも忘れて、他の神々に従って歩き、彼らに仕え、それらを崇拝するならば、私は今日、あなたがたは必ずそうするであろうことをあなたに不利に証します。」滅びる。"

ヨシュア記 24:21 そこで民はヨシュアに言った。しかし、私たちは主に仕えます。

ヨシュアとイスラエルの民は、主に仕える決意を宣言しました。

1. 献身の力: 主に仕えるという選択

2. 信仰の契約: 主への奉仕において堅く立つ

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに、「もし誰かが私の後に来るなら、自分を捨てて十字架を背負って私に従いなさい」と言われました。自分の命を救おうとする者はそれを失うが、私の為に自分の命を失う者はそれを見つけるからである。

ヨシュア 24:22 ヨシュアは民に言った、「あなたがたは、主に仕えるためにあなたを主に選んだという、自分自身に対する証人です。」すると彼らは、「私たちは証人です」と言いました。

ヨシュアはイスラエルの民に神に仕えるよう挑戦し、彼らは自らの決断の証人であることを認めてその挑戦を受け入れました。

1. 選択の力: 神に仕えることをどのように選択しますか?

2. 私たちの信仰の証人: 神に仕えるという私たちの決意の証しとして立つ。

1. 申命記 30:19 - 私は今日、天と地にあなたに対して証言するよう呼びかけます。私があなたの前に生と死、祝福と呪いを設定したことを。したがって、あなたとあなたの子孫が生きるために、人生を選択してください。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

ヨシュア記 24:23 そこで彼は、「あなたたちの中にいる異邦の神々よ、さあ、片付けなさい。イスラエルの神、主に心を傾けなさい」と言った。

ヨシュアは民に、外国の神々を捨て、イスラエルの神、主に心を傾けるよう勧めています。

1. イスラエルの神、主への献身の重要性

2. 偽りの神を拒否し、真の崇拝を受け入れる

1. 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2. マタイ 22:37-38 - そして彼は言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。

ヨシュア 24:24 民はヨシュアに言った、「わたしたちはわたしたちの神、主に仕え、その御声にわたしたちは従います。」

イスラエルの人々はヨシュアに、喜んで主に仕え、主の命令に従うと宣言しました。

1. 従順：真の崇拝への鍵

2. 忠実な奉仕: 神の約束への応答

1. マタイ 7:24-27 - イエスの賢明な建設者と愚かな建設者のたとえ話

2. 詩篇 119:33-37 - 詩篇作者は理解と従順を懇願

ヨシュア記 24:25 そこでヨシュアはその日、民と契約を結び、シケムに法令と儀式を定めた。

ヨシュアは民と契約を結び、シケムに法令と条例を定めました。

1. 神の保護の契約: ヨシュア記 24 章からの教訓

2. 契約の力: 神の法令と儀式の制定

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を制定したからです。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように子供たちに伝えてください。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守る忠実な神であることを知りなさい。

ヨシュア記 24:26 ヨシュアはこの言葉を神の律法の書に書き記し、大きな石を取り、主の聖所の傍らにある樫の木の下に置いた。

ヨシュアは神の言葉を本に書き、大きな石を記念碑として主の聖所の近くの樫の木の下に置きました。

1. 神の言葉は永遠であり、不変です

2. 信仰に基づいてなされた記念碑的な決断

1. 申命記 31:24-26 - そして、モーセがこの律法の言葉を書き終わるまで本に書き終えたとき、こうなりました。

2. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰は、望まれている物事の本質であり、目に見えない物事の証拠です。

ヨシュア記 24:27 ヨシュアは民すべてに言った、「見よ、この石はわたしたちの証しとなるだろう。それは、主が私たちに語られたすべての言葉を聞いたからです。それゆえ、あなたがたがあなたの神を否定しないように、それはあなたへの証しとなるでしょう。

ヨシュアは人々に神に忠実であり、神を否定しないように勧めています。

1: 私たちは、この世の誘惑にもかかわらず、神に忠実であり続けるように求められています。

2: 私たちは神に献身し続けなければならず、決して神を否定してはならない。

1: ヘブル人への手紙 10:23 揺るがずに自分の信仰告白を堅持しましょう。 （彼は約束したことを忠実に守っているからです;）

2: ピリピ 2:12-13 ですから、愛する人よ、あなたがたがいつも従ってきたように、わたしがいるときだけではなく、わたしがいないときはなおさら、恐れと震えをもって自分の救いに努めなさい。なぜなら、神は、あなたがた二人の内に働いて、ご自分の喜びを望み、そうするように働いておられるからです。

ヨシュア記 24:28 そこでヨシュアは民を立ち去らせ、各人は自分の相続地に帰した。

ヨシュアは人々がそこを離れて自分たちの土地に戻ることを許可しました。

1. 個人の権利を認識し尊重することの重要性。

2. 私たちの人生における恵みと慈悲の力。

1. マタイ 7:12 ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2. マタイ 6:14-15 なぜなら、他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださるからです。 15 しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父もあなたの罪を赦してはくれないでしょう。

ヨシュア記 24:29 このような事の後、主のしもべヌンの子ヨシュアは百十歳で死んだ。

ヌンの息子で主の僕であるジョシュアは110歳で亡くなりました。

1: 私たちはヨシュアの信仰と主への献身の生涯から学ぶことができます。

2: わたしたちはヨシュアを主の忠実な僕の模範として見ることができます。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟の皆さん、信仰の試みが忍耐を生むことを知っているので、さまざまな試練に陥るときは、それをすべて喜びと考えてください。しかし、忍耐を完璧に働かせてください。そうすれば、あなたは何一つ欠けることのない、完全で完全な者となります。

ヨシュア記 24:30 そして彼らは彼を、ガアシュの丘の北側、エフライム山のティムナトセラにある相続地の境界に埋葬した。

ヨシュアは、ガアシュの丘の北側、エフライム山のティムナトセラにある相続財産の境界に埋葬されました。

1. レガシーの力: ジョシュアのレガシーはどのように生き続けるのか

2. 信仰生活: ヨシュアの神への献身の模範

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 37:3 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

ヨシュア 24:31 イスラエルは、ヨシュアの時代中、またヨシュアの後に生き、主がイスラエルのためになされた主の御業をすべて知っていた長老たちの時代中、主に仕えた。

イスラエルはヨシュアと彼の後に生きた長老たちの時代を通して主に仕え、彼らは主がイスラエルのためになさったすべての業を目撃していました。

1. 変化の時代における主の忠実さ

2. 忠実な奉仕の伝統

1. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

ヨシュア記 24:32 イスラエルの人々がエジプトから引き上げたヨセフの骨は、シケムの、ヤコブが銀百枚でシケムの父ハモルの息子たちから買った土地の一区画に埋めた。そしてそれはヨセフの子供たちの相続財産となりました。

イスラエル人によってエジプトから運ばれたヨセフの骨は、ヤコブがシケムの父ハモルの息子たちから銀100枚で買ったシケムの土地区画に埋葬されました。この土地区画はジョセフの子供たちの相続地となりました。

1. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ - ヨシュア記 24:32

2. 先祖を敬うことの大切さ - ヨシュア記 24:32

1. 創世記 33:19 - そして彼は、天幕を張った土地を、シケムの父であるハモルの子供たちの手から銀百枚で買いました。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

ヨシュア記 24:33 アロンの子エレアザルは死んだ。そして彼らは彼をエフライム山に与えられた息子ピネハスの丘に埋葬した。

アロンの息子エレアザルは亡くなり、エフライム山の息子ピネハスに与えられた丘に埋葬されました。

1. 遺産の重要性: 子孫を通じてどのように継承していくか

2. 時間を最大限に活用する: エレアザルの人生を振り返る

1. 詩篇 39:4-5 - 「主よ、私の命の終わりと私の日数を教えてください。私の人生がいかにはかないものであるかを教えてください。あなたは私の日々をほんのわずかなものにされました。私の年の長さは安全そうに見える人も含めて、誰もが息を呑むばかりです。

2. 伝道の書 3:1-2 - 天の下ではすべてのことに季節があり、あらゆる活動には時期があります。生まれる時もあれば死ぬ時もある。植える時期と収穫する時期。

裁判官 1 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 1:1-7 は、カナン征服におけるユダ部族とシメオン部族の最初の勝利について説明しています。この章は、ヨシュアの死後、イスラエル人がカナン人と戦うために誰が最初に登るべきかについて主に導きを求めたという記述で始まります。主は彼らにユダを遣わすよう命じ、彼らは様々な都市や部族との戦いに従事します。神の助けにより、ユダはアドニ・ベゼクを破り、エルサレム、ヘブロン、デビルを占領します。

第 2 段落: 士師記 1:8-21 に続き、それぞれの領土における他の部族の勝利と部分的な成功が詳しく語られています。この箇所では、ベニヤミンがエブス人をエルサレムから追い出すことに失敗したが、彼らは代わりにエブス人たちの中に住んでいることが述べられています。エフライムも割り当てられた土地を完全に征服することはできませんでしたが、カナン人と共存しています。マナセ、ゼブルン、アシェル、ナフタリ、ダンなどの他の部族は、敵を追い出したり征服したりすることにさまざまな程度の成功を収めています。

パラグラフ 3: 裁判官 1 は、いくつかの部族による努力にもかかわらず、カナン人のいくつかの拠点が征服されずに残っているという説明で終わります。士師記 1:27-36 には、マナセが特定の都市の住民全員を追い出すわけではないことが述べられています。同様に、エフライムはゲゼルに住む一部のカナン人を追い出しません。その結果、これらの残りの住民はイスラエルの強制労働者となるが、彼らの中に住み続けている。

要約すれば：

審査員 1 が提示するもの:

最初の勝利 ユダはさまざまな都市を征服します。

部分的な成功 部族が経験する成功の程度はさまざまです。

残りの要塞にはカナン人の住民の一部が残っています。

最初の勝利に重点を置く ユダはさまざまな都市を征服します。

部分的な成功 部族が経験する成功の程度はさまざまです。

残りの要塞にはカナン人の住民の一部が残っています。

この章は、カナン征服においてイスラエルの部族が直面した最初の勝利とその後の困難に焦点を当てています。士師記 1 章には、ヨシュアの死後、イスラエル人がカナン人と戦うために誰が最初に登るべきかについて主の導きを求めていることが述べられています。主は彼らにユダを派遣するよう指示し、彼らはさまざまな都市や部族と戦い、大きな勝利を収めました。

士師記 1 章に続き、この一節では、それぞれの領土における他の部族の勝利と部分的な成功が詳しく語られています。ベニヤミンやエフライムのような一部の部族は、敵を完全に追い出すことができませんでしたが、他の部族は、割り当てられた土地から敵を征服したり追放したりすることに程度の差はありますが、成功を収めています。これらの記述は、カナンでの存在を確立しようと努めるさまざまな部族が直面する勝利と課題の両方を浮き彫りにしています。

判事 1 は、いくつかの部族による努力にもかかわらず、カナン人の特定の拠点が征服されずに残っているという記述で締めくくられています。一部の部族は、これらの残りの住民を完全に追い出したり絶滅させたりするのではなく、イスラエルの領土内に居住することを許可しながら強制労働にさらすことを選択しますが、この決定は、これらの住民がイスラエルと共存し続ける際に、後に影響を与えることになります。

士師記 1:1 ヨシュアの死後、イスラエルの人々は主にこう言った、「誰が私たちのために先にカナン人と戦って、カナン人と戦うでしょうか。」

ヨシュアの死後、イスラエル人は誰が彼らをカナン人と戦うように導くだろうかと考えました。

1. 偉大なリーダーたちの足跡をたどる

2. 信仰による勝利の約束

1. ヨシュア記 24:15 - もし、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。あなたがたの先祖が洪水の向こう側に仕えていた神々であれ、あるいはあなたがたが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ローマ 8:37 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

士師記 1:2 主は言われた、「ユダは上っていく。見よ、わたしはその地を彼の手に渡した。」

主はユダにこの地での勝利と成功を約束されました。

1: 神は私たちに人生のあらゆる障害を克服する力を与えてくださいます。

2: 私たちが神を信頼するなら、神は成功するためのリソースを私たちに提供してくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

士師記 1:3 ユダは弟シメオンに言った、「カナン人と戦うために、私と一緒に私の運命に上って来てください。」そして私も同様に、あなたと一緒にあなたの運命に行きます。それでシメオンは彼と一緒に行きました。

ユダは弟のシメオンにカナン人との戦いに参加するよう頼み、シメオンは同意しました。

1. 信仰における一致の力 - 士師記 1:3

2. 忠実な兄弟を持つことの祝福 - 士師記 1:3

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

士師記 1:4 そこでユダは上って行った。主はカナン人とペリジ人を彼らの手に渡されたので、彼らはベゼクで彼らを一万人殺した。

ユダは戦いに出ました、そして主は彼らにカナン人とペリジ人に対する勝利を与えました。彼らはベゼクで1万人を殺害した。

1. 神は勝利の神であり、私たちが神のために戦うときに力を与えてくださいます。

2. 私たちは、どんな障害に直面しても、神が私たちとともに立ってくれると信頼できます。

1. ヨシュア記 23:10 - 「あなたがたのうち、一人が千人を追うであろう。あなたの神、主が、あなたに約束されたとおり、あなたのために戦うのはこの方である。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

士師記 1:5 彼らはベゼクでアドニベゼクを見つけたので、彼と戦い、カナン人とペリジ人を殺した。

イスラエル人はベゼクでアドニベゼクを破った。

1. 神は悪を行う者に裁きを下します。

2. 神を信頼するときに勝利がもたらされます。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

士師記 1:6 しかし、アドニベゼクは逃げた。そこで彼らは彼の後を追って捕まえ、親指と足の親指を切り落とした。

アドニベゼクは、その悪行により親指と足の親指を切断するという罰を受けた。

1. 神は、悪を行う者には、たとえどれほど権力があったとしても、罰します。

2. 私たちは義の道から外れないよう留意しなければなりません。

1. 箴言 21:15 - 正義が行われるとき、それは正しい人には喜びをもたらしますが、悪を行う人には恐怖をもたらします。

2. 詩篇 37:1-2 - 悪を行う者のために心配したり、悪をねたんだりしてはなりません。悪を行う者には将来の希望がなく、悪者の灯は消えてしまうからです。

士師記 1:7 アドニベゼクは言った、「三人と十人の王たちが、親指と足の親指を切り落とされて、その肉を私のテーブルの下に集めました。私がしたように、神は私に報いてくれたのです。」そして彼らは彼をエルサレムに連れて行ったが、そこで彼は死んだ。

アドニベゼクは、神が彼に現物で報いをしたとき、自分の行動の結果を学びました。

1. 神の正義は確かであり、否定されません。

2. 私たちは自分で蒔いたものを刈り取る - 士師記の一例。

1. イザヤ書 59:18 - 彼らの行いに応じて、神は報い、敵対者への怒り、敵対者への報いを与えられる。

2. ガラテヤ 6:7 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

士師記 1:8 さて、ユダの人々はエルサレムと戦ってこれを占領し、剣の刃で打ち倒し、町に火を放った。

ユダの子孫はエルサレムを破り、剣で征服し、街を炎上させました。

1. 信仰の力: 自分自身を信じることがどのように偉大さをもたらすことができるか

2. 逆境の克服: 課題を克服して勝利を収める方法

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

士師記 1:9 その後、ユダの人々は山と南と谷に住んでいたカナン人と戦うために下って行った。

ユダの子孫は山、南、谷に住んでいたカナン人と戦うために出発しました。

1. 戦いへの呼びかけ: 神のために戦うという神の呼びかけに私たちはどう応えるか

2. 恐怖の克服: 迫り来る戦いをどのように克服するか

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 118:6 - 主は私とともにおられます。怖くないよ。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

士師記 1:10 ユダはヘブロンに住んでいたカナン人に敵対し、（現在のヘブロンの以前の名前はキルヤタルバでした）、彼らはシェシャイ、アヒマン、タルマイを殺しました。

ユダはカナン人と戦うためにヘブロンに行き、シェシャイ、アヒマン、タルマイを殺しました。

1. 信仰の力: 士師記 1:10 でユダの力を理解する

2. 敵に打ち勝つ: ユダの足跡を継ぐ方法

1. コリント人への第一の手紙 16:13-14 目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くありなさい。あなたが行うすべてのことを愛のうちに行いましょう。

2. 箴言 4:23-27 心を常に警戒していてください。そこから命の泉が湧き出るからです。曲がった言葉をあなたから遠ざけ、邪悪な言葉をあなたから遠ざけなさい。目をまっすぐ前に向けて、視線をまっすぐ前に向けてください。自分の足の道をよく考えてください。そうすればあなたのすべての道は確実になるでしょう。右にも左にもそれないでください。悪から足を遠ざけます。

士師記 1:11 そこから彼はデビルの住民に敵対した。デビルの前の名はキルヤトセフェルであった。

イスラエル人は、以前はキルヤセフェルとして知られていたデビルの住民と戦いました。

1. 変更された名前の力

2. 戦争における許しの価値

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エペソ 6:12 - なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にある霊的な邪悪に対して格闘しているからです。

士師記 1:12 カレブは言った、「キルヤテフェルを打ってそれを奪う者に、わたしの娘アクサを妻に与えよう。」

カレブはキルヤトセフェルを奪おうとする者に娘を結婚させようと申し出た。

1. 結婚の意味: カレブの申し出は神の結婚計画をどのように示しているか

2. 寛大さの力：キルジャスセフェルを連れて行くよう娘に申し出たカレブ

1. エペソ 5:31-33 このため、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるのです。これは深い謎ですが、私はキリストと教会について話しています。

2. ペテロ第一 3:7 夫の皆さんも、妻と一緒に暮らすときと同じように思いやりを持ち、弱いパートナーとして、また、命という恵みの賜物を共に受け継ぐ者として、妻を敬意を持って扱い、何事も祈りを妨げないようにしてください。 。

士師記 1:13 カレブの弟ケナズの子オテニエルがそれを受け取り、娘のアクサを妻に与えた。

ケナズの息子でカレブの弟であるオテニエルはデビル市を占領し、その見返りにカレブの娘アクサを妻として与えられました。

1. 信仰における家族の忠誠の重要性

2. 敬虔な結婚の力

1. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。

2. コリント第一 7:1-7 - 結婚はすべての人の間で名誉あるものとされるべきです。

士師記 1:14 そこで、彼女が彼のところに来ると、父親に畑を頼むよう彼を動かした。そして、彼女はロバから火をつけた。するとカレブは彼女に言った、「あなたは何をしたいのですか？」

若い乙女が畑を求めてきたとき、ケイレブは寛大さと優しさを示します。

1: 寛大さ: 求める人には常に寛大に与えます。

2: 優しさ: 困っている人には優しさを示します。

1: ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。

2: 箴言 3:27 - 受けるべき者に善を差し控えてはなりません。

士師記 1:15 そこで彼女は彼に言った、「祝福してください。あなたは私に南の地を与えてくださったのです。あなたは私に南の地を与えてくださいました。」湧き水もください。そしてカレブは彼女に上の泉と下の泉を与えました。

カレブは娘が祝福を求めたとき、南の土地と泉を与えました。

1. 他者を祝福することの価値

2. 祝福を求める

1. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

士師記 1:16 モーセの義父であるケニ人の子孫は、ユダの子孫とともにヤシの木の町を出て、アラドの南にあるユダの荒野に上った。そして彼らは行って民の間に住んだ。

モーセの義父であるケニ人の子供たちはユダの荒野に行き、ユダの子供たちと一緒に定住しました。

1. 団結の力: 協力することで目標を達成できる

2. 家族の絆: モーセの義父は家族の強さをどのように教えてくれるか

1. 詩篇 133:1: 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. ルツ 1:16-17: しかし、ルツはこう言いました。「あなたから離れないように、あるいはあなたの後を追うことから引き返さないように、私に懇願してください。」あなたがどこへ行っても、私は行きます。そして、あなたがどこに宿泊しても、私は宿泊します。あなたの民は私の民となり、あなたの神、私の神になります。

士師記 1:17 ユダは弟シメオンとともに行き、ゼファトに住んでいたカナン人を殺し、ゼファトを完全に滅ぼした。そしてその都市の名前はホルマと呼ばれました。

ユダとその兄弟シメオンはゼファトに住んでいたカナン人を破り、その都市を破壊し、その名をホルマと改名しました。

1. 団結の力: ユダとシメオンの勝利

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. マタイ 28:20 - わたしがあなたたちに命じたことをすべて守るように教える

2. ダニエル 3:17 - もしそうであれば、私たちが仕える神は私たちを燃え盛る炉から救い出すことがおできになります。

士師記 1:18 また、ユダはガザとその海岸、アスケロンとその海岸、エクロンとその海岸を占領した。

ユダはガザ、アスケロン、エクロンの都市とそれぞれの海岸線を征服しました。

1. 私たちが征服されたと感じているときでも、神は約束を忠実に守ってくださいます。

2. 私たちは、周囲の人たちを征服しようとする前に、自分自身の内なる戦いを克服しようと努めるべきです。

クロス-

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 「目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くあれ。」

士師記 1:19 主はユダと共におられた。そして彼は山の住民を追い出した。しかし、谷の住民は鉄の戦車を持っていたので追い出すことはできませんでした。

主がユダと共におられたにもかかわらず、山の住民は追い出されましたが、谷の住民は鉄の戦車を持っていたので追い出されませんでした。

1. 神の臨在の強さ

2. 霊的戦いの力

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. 申命記 8:3-5 - 主の備え

士師記 1:20 そしてモーセが言ったように、彼らはヘブロンをカレブに与え、カレブはそこからアナクの三人の息子を追放した。

カレブはモーセの約束通りヘブロンを与えられ、そこに住んでいたアナクの三人の息子を追い出しました。

1. 報われる忠実さ: 神に忠実な人に対する神の忠実さ。

2. 逆境の克服：困難に直面しても挑戦し、粘り強く取り組む勇気を持ちます。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人類に共通する誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。そして神は真実です。あなたが耐えられないほどの誘惑を受けることはありません。しかし、あなたが誘惑されたとき、神はまた、誘惑を与えてくださいます。」あなたが耐えられるように逃げてください。」

士師記 1:21 ベニヤミンの子孫は、エルサレムに住んでいたエブス人を追い出さなかった。しかし、エブス人は今日に至るまでベニヤミンの子孫とともにエルサレムに住んでいます。

ベニヤミン人はエブス人をエルサレムから追い出すことに失敗し、エブス人は今日までエルサレムに住んでいます。

1. 主に信頼して障害を克服する

2. 神の約束を信じる

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

士師記 1:22 ヨセフの家もベテルに上って行った。主は彼らと共におられた。

ヨセフの部族はベテルに上ったが、主は彼らと共におられた。

1. 困難な時の神の加護

2. 忠実な従順の強さ

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 1:23 そこでヨセフの家はベテルを告発するために人を遣わした。 （今、以前の都市の名前はルズでした。）

ヨセフの家は、以前はルズとして知られていたベテルの街を調査するためにスパイを送りました。

1. 過去に対する私たちの態度が未来に与える影響

2. 再生と復元の変革力

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

士師記 1:24 斥候たちは、ある男が町から出てくるのを見て、彼に言った、「町の入り口を見せてください。あなたに祈っています。そうすればあなたに慈悲を与えます」。

二人のスパイは市内の男に市内への入り口を案内するよう頼み、見返りに慈悲を与えると約束した。

1. 慈悲の力 - 困難な状況で慈悲を示すことがどのようにポジティブな結果につながるのか

2. 尋ねることの力 - 助けを求めることが、どのようにして必要な答えを見つけることにつながるのか

1. マタイ 5:7 - 慈悲深い人たちは幸いです、彼らは慈悲を得るでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

士師記 1:25 そして、イエスが彼らに町の入口を示すと、彼らは剣の刃で町を打ちつけた。しかし彼らはその男性とその家族全員を釈放した。

イスラエル人は戦いに勝利し、都市を占領しましたが、男性とその家族は助かりました。

1. 思いやりの力: イスラエル人からの教訓

2. 神の許しの力を理解する

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:21 - 「悪に負けず、善をもって悪に勝ってください。」

士師記 1:26 その人はヒッタイト人の地に入り、町を築き、その名をルズと名づけた。それは今日に至るまでその名である。

その男はヒッタイトの地に行き、都市を建設し、それをルズと名付け、それが今日でもその名前になっています。

1. 時を超えた神の忠実さ - 主の約束は世代を超えてどのように果たされるか

2. 家の贈り物 - 家がどのように私たちを守り、私たちを歴史と結びつけているか

1. ヨシュア記 1:3-5 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」 「ヒッタイトの全地、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。あなたの前に立つことのできる者は誰もいない。あなたの神、主があなたを恐れ、主があなたに言われたとおり、あなたが踏むであろう全地にあなたの恐怖が及ぶであろう。」

2. ルカ 4:16-21 - 「そして、彼は生まれ育ったナザレに来ました。そして、習慣に従って、安息日には会堂に入り、本を読むために立ち上がっていました。彼は預言者エサイアスの書を彼に渡しました。そしてその本を開いたとき、彼はそれが書かれている場所を見つけました、「主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に福音を宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。」心の傷ついた人を癒し、捕虜に救出を説き、目の見えない人に視力の回復を説き、打ち傷を負った人たちを解放し、主の受け入れられる年を宣べ伝えるために私を遣わしたのです。」

士師記 1:27 マナセは、ベツシェアンとその町々の住民、タアナクとその町々、ドルとその町々の住民、イブレムとその町々の住民、メギドとその町々の住民を追い出さなかった。しかしカナン人はその地に住むことになる。

マナセはベトシェアン、タアナク、ドル、イブレム、メギドからカナン人を追い出すことに失敗しました。

1. 自己満足の罪: 神の悔い改めへの呼びかけを拒否する

2. 恐れと不安を克服する：主の備えを信頼する

1. ローマ人への手紙 6:1-2 - それでは、何と言いましょうか。恵みが豊かになるために、私たちは罪を犯し続けなければならないのでしょうか？決してそうではありません！罪に対して死んだ私たちがどうして罪の中で生き続けることができるのでしょうか？

2. 黙示録 3:19-20 - わたしが愛する人たちを、わたしは戒め、懲らしめます。だから熱心になって悔い改めなさい。見よ、私はドアに立ってノックします。誰かが私の声を聞いてドアを開けたら、私は彼のところに入って彼と一緒に食事をし、彼も私と一緒に食事をします。

士師記 1:28 イスラエルが強かったとき、彼らはカナン人を貢物として、完全に追い出すことはしなかった。

イスラエル人が強大になると、カナン人に貢納を強制しましたが、完全に追い出すことはできませんでした。

1. 神は私たちが強くなり、自分の強みを他の人を助けるために活用することを望んでいます。

2. 私たちは自分の力が神から来ていることを覚えて、それを神の栄光のために使う必要があります。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ガラテヤ 6:9 - 善行に疲れないようにしましょう。気を失わなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

士師記 1:29 エフライムも、ゲゼルに住んでいたカナン人を追い出しませんでした。しかしカナン人はその中のゲゼルに住んでいた。

エフライム部族はゲゼルに住んでいたカナン人を追い出すことができませんでした。

1. 誘惑と戦うことを拒否します。

2. 神の御心を追求する粘り強さの力。

1. マタイ 26:41 - 「誘惑に陥らないように、気をつけて祈ってください。霊は確かに意欲的ですが、肉は弱いです。

2. ローマ人への手紙 12:12 - 「希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

士師記 1:30 ゼブルンはキトロンの住民もナハロルの住民も追い出しませんでした。しかしカナン人は彼らの間に住み、支流となった。

ゼブルンの人々はキトロンとナハロールの住民を追い出すことに失敗し、代わりにカナン人がその地に残り、貢納をさせられました。

1.「神の勝利の約束：ゼブルンとカナン人」

2.「忍耐の力：ゼブルンとキトロンとナハロルの住民」

1. 申命記 7:22 - 「あなたの神、主はそれらの国々を少しずつあなたの前から追い出されるでしょう。野の獣があなたの上に増えないように、あなたはすぐに彼らを焼き尽くしてはならない。」

2. ヨシュア記 24:12 - 「そして、わたしはあなたの前にスズメバチを送り、アモリ人の二人の王をもあなたの前から追い出しました。しかし、あなたの剣やあなたの弓ではありませんでした。」

士師記 1:31 アシェルはアチョの住民も、ジドンの住民も、アラブの住民も、アクジブの住民も、ヘルバの住民も、アフィクの住民も、レホブの住民も追い出さなかった。

アシェルの部族は7つの都市の住民を追い出すことができませんでした。

1: 私たちは自分の失敗に落胆せず、むしろ神のご意志を行う努力を粘り強く続けるべきです。

2: たとえ困難なときでも神に従い、神が私たちの努力を見て祝福してくださると信じてください。

1: ヘブライ 10:36 - あなたには神のご意志を行ったときに約束のものを受け取ることができるように忍耐が必要だからです。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 1:32 しかし、アシェリ人は、その地の住民であるカナン人の中に住んでいた。彼らは彼らを追い出さなかったからである。

アシェル人はカナン人をその地から追い出すことに失敗し、代わりにカナン人たちの中に住むことを選びました。

1. 恐れを克服して神の命令どおりに生きる - 士師記 1:32

2. 選択の力 - 士師記 1:32

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

士師記 1:33 ナフタリはベトシェメシュの住民もベタナトの住民も追い出しませんでした。しかし、彼はその地の住民であるカナン人の中に住んでいました。それにもかかわらず、ベトシェメシュとベタナトの住民は彼らの支流になりました。

ナフタリはベトシェメシュとベタナトからカナン人を追い出すことに失敗し、代わりに彼らの間に住みつき、彼らの支流となった。

1. 恐怖を克服し、逆境に立ち向かう

2. 従順の力

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

士師記 1:34 そこで、アモリ人はダンの子らを山に押し込んだ。彼らが谷に下ることを許さなかったからだ。

アモリ人はダンの子供たちを抑圧し、谷に降りてくるのを妨げました。

1: どんなに悲惨な状況に見えても、神は私たちを決して放っておかれません。

2: 私たちが直面する困難にもかかわらず、私たちは神が私たちに力と勇気を与えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: ローマ人への手紙 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

士師記 1:35 しかし、アモリ人はアイヤロンのヘレス山とシャルビムに住むことになったが、ヨセフの家の手が勝ったため、彼らは支流となった。

アモリ人はヨセフの家に敗れ、貢物を納めなければなりませんでした。

1. 神はご自分に忠実な者に報いを与えます。

2. 勝利は忍耐と信念によってもたらされます。

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. ヨハネ第一 5:4 - 「神から生まれた者は皆、世に勝つからです。これは、世をも、私たちの信仰をも打ち破った勝利です。」

士師記 1:36 また、アモリ人の海岸は、アクラビムに上る岩場から上に向かっていた。

アモリ人はアクラビムから岩まで、そしてその先の海岸を占領しました。

1. 占領の契約: 私たちの人生に対する神の約束を理解する

2. 逆境に直面しても神の約束にしっかりと立つ

1. ヨシュア記 1:3-6 - 「モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたに与えた。荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川に至るまで」 「ヒッタイトの全土、そして日の沈む大海に至るまでが、あなたの海岸となる。あなたの一生の間、あなたの前に立つことができる者は誰もいないであろう。私がモーセと一緒にいたように、だから私はあなたと一緒にいます：私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。強くて勇気を持ってください：あなたはこの民に、私が彼らの先祖に与えると誓った土地を相続財産として分割するからです。

2. ヨシュア記 24:14-15 「だから、今、主を畏れ、誠実に、真実をもって主に仕え、あなたたちの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、あなたがたは主に仕えなさい」主よ、もし主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、洪水の向こう側にいたあなたの先祖たちが仕えていた神々であれ、その地に住むアモリ人の神々であれ、今日あなたが仕える者を選んでください。あなたがたは住んでいますが、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

裁判官 2 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 2:1-5 には、神との契約を破ったイスラエル人を叱責する主の天使が描かれています。この章は、主の天使がギルガルに来て民に語りかけ、民をエジプトから救い出してくださった神の忠実さを思い出させ、カナンの住民と契約を結ばないよう命じたと述べています。天使は、これらの国々を追い出さなければ、イスラエルに対する罠や敵対者となるだろうと警告しています。しかし、人々は出発前に泣き、犠牲を捧げます。

第 2 段落: 士師記 2:6-15 に続き、この期間にイスラエルが経験した不従順、抑圧、悔い改め、解放のサイクルについて詳しく述べています。ヨシュアの死後、ヤハウェもその行為も知らない新しい世代が生まれます。彼らは神から背を向け、異国の神々を崇拝し、神の怒りを引き起こします。その結果、神は近隣諸国がイスラエルを抑圧することを許します。苦しみが耐えられなくなると、人々は神に助けを求めます。

第 3 段落: 士師 2 は、神がイスラエルを抑圧者から救うために士官または指導者を立ち上げるという記述で終わります。士師記 2 章 16 節から 23 節には、彼らの間に裁き人が現れるたびに、イスラエルを敵との戦いに導き、生きている間に一時的な平和をもたらすことが述べられています。しかし、各裁判官が死ぬと、人々は偶像を崇拝しヤハウェを捨てるという邪悪な道に戻り、周辺諸国によるさらなる抑圧につながります。

要約すれば：

ジャッジ 2 のプレゼント:

契約を破ったことを叱責する天使は、交わることを警告する。

不服従、抑圧、悔い改め、解放のサイクル。

裁判官を引き上げると一時的に平和が得られ、その後さらに不服従が続きます。

契約を破ったことに対する叱責を強調する 天使は交わることを警告する。

不服従、抑圧、悔い改め、解放のサイクル。

裁判官を引き上げると一時的に平和が得られ、その後さらに不服従が続きます。

この章は、神との契約を破ったイスラエル人に与えられた叱責と、その後のこの時期にイスラエルが経験した不従順、抑圧、悔い改め、解放のサイクルに焦点を当てています。士師記 2 章では、主の天使がギルガルに来て人々に語りかけ、神の忠実さを思い出させ、カナンの住民と契約を結ぶことへの警告を与えたことが述べられています。天使は、これらの国々を追い出さなければ、イスラエルに対する罠や敵対者となることを強調しています。

士師記 2 章に続くと、ヤハウェやその行為を知らない新しい世代が生まれるというパターンが現れます。彼らは神から背を向け、異国の神々を崇拝し、神の怒りを引き起こします。その結果、近隣諸国がイスラエルを抑圧することが許されることになる。しかし、苦しみが耐えられなくなると、人々は神に助けを求めて叫び、不従順が抑圧につながり、悔い改めと解放に至るサイクルが繰り返されます。

士師記 2 は、神がイスラエルを抑圧者から解放する判事や指導者を立ち上げるという記述で終わります。これらの裁判官はイスラエルを敵との戦いに導き、生きている間に一時的な平和をもたらします。しかし、各裁判官が死ぬと、人々は偶像を崇拝しヤハウェを捨てるという邪悪な道に戻り、それが周辺諸国によるさらなる抑圧につながり、このパターンはイスラエルの歴史のこの時代を通して繰り返されます。

士師記 2:1 そのとき、主の使いがギルガルからボキムに上って来て言った、「わたしはあなたをエジプトから上らせ、あなたがたの先祖たちに誓った地に連れて行った。」そして私は言いました、私はあなたとの契約を決して破りません。

主の天使はイスラエルの民に、神が彼らを約束の地に連れて行くという約束を守ったことを思い出させました。

1: 神は真実であり、神の約束は確かです

2: 神の契約に頼ることができる

1: ヨシュア記 21:45 主がイスラエルの家に与えられたすべての良い約束は、一言も破られませんでした。すべてが満たされました。

2: エレミヤ 31:33 わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心に書き記す。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

士師記 2:2 また、あなたがたは、この地の住民と同盟を結んではなりません。あなたがたは祭壇を投げ捨てなければなりません。しかし、あなたがたは私の声に従わなかったのです。なぜあなたがたはこのようなことをしたのですか。

神はイスラエル人に、その地の民と同盟を結んではならず、祭壇を破壊してはならないと命じましたが、イスラエル人は従いませんでした。

1. 不服従の危険

2. 神の命令に従うことの重要性

1. 申命記 12:2-3 - あなたが剥奪しようとしている国々がその神を崇拝しているすべての場所、高い山の上、丘の上、そして広がる木の下をすべて破壊してください。彼らの祭壇を破壊し、神聖な石を打ち砕き、アシェラの棒を火で焼きなさい。彼らの神々の偶像を切り倒し、それらの場所から彼らの名前を消し去りました。

2. サムエル第一 12:14-15 - あなたが主を畏れ、主に仕え、従い、その命令に反逆しないなら、そしてあなたとあなたを統治する王があなたの神、主に従うなら、良いことです。しかし、もしあなたが主に従わず、主の命令に反抗するなら、あなたの先祖に対するのと同じように、主の手があなたに向けられるであろう。

士師記 2:3 ですから、私も言いました、「私は彼らをあなたの前から追い出すつもりはありません。」しかし、彼らはあなたの脇腹のとげのようになり、彼らの神々はあなたにとって罠となるでしょう。

神はイスラエル人に、約束の地で民を追い出さなければ、彼らは脇腹にとげとなり、彼らの神が彼らの罠となるだろうと警告されました。

1. わき腹の棘を乗り越える

2. 偶像崇拝の罠に囚われないでください

1. マタイ 13:22 - 「いばらの中に落ちた種を受けたのは、言葉を聞く人です。しかし、この世の心配と富の欺瞞がそれを閉ざし、実を結ばせません。」

2. コリント人への第一の手紙 10:14 - 「ですから、親愛なる皆さん、偶像崇拝から逃げてください。」

士師記 2:4 主の御使いがイスラエルのすべての子らにこの言葉を告げると、民は声を上げて泣いた。

主の天使がイスラエルの子らに語りかけると、民はそれに応じて泣きました。

1: 悲しみの時には、私たちは主から力を得ることができます。

2: たとえ困難な瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられることを忘れないでください。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: マタイ 5:4 - 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

士師記 2:5 そこで彼らはその場所の名をボキムと呼び、そこで主にいけにえをささげた。

イスラエル人はボキムと呼ばれる場所で主に犠牲を捧げました。

1. 犠牲の力 - 神への捧げ物がどのように祝福をもたらすのか

2. 礼拝の重要性 - 主の戒めに従うこと

1. 創世記 22:1-18 - 犠牲によるアブラハムの信仰に対する神の試練

2. レビ記 7:11-21 - 主への犠牲の規則

士師記 2:6 ヨシュアが民を去らせると、イスラエルの人々は、その土地を所有するために、各人自分の相続地に行った。

イスラエルの子らは相続財産を受け取り、その土地を所有しに行きました。

1: 私たちに与えられた賜物を自分のものにすることが重要です。

2: 主はご自身の約束に忠実であり、私たちが与えられた土地を所有しているので、私たちを養ってくださいます。

1: エペソ 2:10 なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

2: ピリピ人への手紙 4:12 13 わたしは、どのようにして低くされるかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

士師記 2:7 民はヨシュアの時代中、またヨシュアの後に生きた長老たちの時代中ずっと主に仕えた。彼らは主がイスラエルのためになされたすべての大いなる御業を見ていたのである。

イスラエルの民は、ヨシュアの生涯と、彼の後に生き、イスラエルのための主の偉大な業を目撃した人々の生涯の間、主に仕えました。

1. 心を尽くして主に仕えなさい - ヨシュア記 24:14-15

2. 主の忠実さを忘れないでください - 詩篇 103:1-6

1. ヨシュア記 24:14-15 「だから、今、主を畏れ、誠実に、真実をもって主に仕え、あなたたちの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、あなたがたは主に仕えなさい」主よ、もし主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、洪水の向こう側にいたあなたの先祖たちが仕えていた神々であれ、その地に住むアモリ人の神々であれ、今日あなたが仕える者を選んでください。あなたがたは住んでいますが、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. 詩篇 103:1-6 - 「私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのものよ、主の聖なる御名を祝福してください。主を祝福してください、私の魂よ、そして彼のすべての恩恵を忘れないでください。主はあなたのすべての咎を赦してくださいます。」あなたのすべての病気を治してくださる方; あなたの命を滅びから救い出してくださる方; 慈愛と優しい憐れみであなたに冠を授けてくださる方; 良いものであなたの口を満足させてくださる方; あなたの若さがワシのように新しくされるように、主はすべての者のために義と裁きを執行される。抑圧されている。」

士師記 2:8 そして、主の僕ヌンの子ヨシュアは百十歳で死んだ。

主の僕ヨシュアは110歳で亡くなりました。

1. ヨシュアの信仰: 彼の人生と遺産についての考察

2. 主に仕えることの重要性: ヨシュアの人生からの教訓

1. 申命記 34:7-9 - そして、モーセは百二十歳で亡くなりました。彼の目はかすみませんでしたし、自然の力も衰えていませんでした。そしてイスラエルの人々はモアブの平原で三十日間モーセのために泣きました。こうしてモーセのために泣き嘆き悲しむ日々は終わりました。ヌンの子ヨシュアは知恵の霊に満ちていた。モーセが彼の上に手を置いたからである。イスラエルの人々は彼の言うことを聞き、主がモーセに命じられたとおりにした。

2. ヨシュア 24:29-31 - これらの事の後、主の僕ヌンの子ヨシュアが百十歳で死んだ。そして彼らは彼を、ガアシュの丘の北側、エフライム山のティムナトセラにある相続地の境界に埋葬した。イスラエルはヨシュアの時代ずっと、そしてヨシュアの後に生き、イスラエルのためになされた主の御業をすべて知っていた長老たちの時代ずっと主に仕えた。

士師記 2:9 そして彼らは彼を、エフライムの山、ガアシュの丘の北側、ティムナテレスにある相続地の境界に埋葬した。

エホバのみ使いとして知られる男の埋葬については士師記 2章9節に記述されています。彼はガアシュの丘の北、エフライム山のティムナテレスに埋葬されました。

1. 継承の力: 先人たちからどのように祝福を受けるか

2. 神の配慮と保護: 必要なときに私たちはどのように慰めを受けるか

1. 詩篇 16:5-6 - 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らのわたしからの証明である、と主は宣言される。

士師記 2:10 また、その世代はみな、彼らの先祖のもとに集められた。そして、彼らの後に次の世代が生じたが、彼らは主を知らず、主がイスラエルのためになされた御業をまだ知らなかった。

主のこともイスラエルに対する主の御業も知らない新しい世代が生じました。

1. 主とその御言葉を信頼する

2. 神と神の道への従順

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、そのことについて話してください。

士師記 2:11 イスラエルの子らは主の目に悪を行い、バリムに仕えた。

イスラエル人は主に背き、偶像に仕えました。

1: 私たちは常に主に従順であり、主だけに仕えるべきです。

2: 私たちは主に従わなかった場合の結果を決して忘れてはなりません。

1: 申命記 6:12-14 「あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、心を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外に何があるでしょうか。」魂を込めて」

2: ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えることを拒否するなら、誰に仕えるかを今日決めなさい。ユーフラテス川の向こうで先祖が仕えていた神々の方がいいですか？それとも、あなたが住んでいる土地のアモリ人の神々でしょうか。今生きてるの？」

士師記 2:12 彼らは、自分たちをエジプトの国から導き出してくださった先祖の神、主を捨て、他の神々、また周囲の民の神々に従い、彼らにひれ伏し、彼らを挑発した。主は怒られます。

イスラエルの民はエジプトから救い出してくださった神である主を捨て、周囲の神々を崇拝したため、主の怒りを買いました。

1. 神は私たちの不誠実にもかかわらず忠実であられます

2. 主にとって難しすぎることはありますか?

1. 詩篇 78:9-11 - エフライムの人々は、武装し、弓を携え、戦いの日に引き返しました。彼らは神の契約を守らず、神の律法に従って歩むことを拒否しました。そして、彼の作品と、彼がそれを見せた彼の驚異を忘れた。

2. イザヤ書 43:18-19 - あなたがたは以前のことを思い出してはならず、昔のことを考えてもなりません。見よ、私は新しいことをするだろう。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

士師記 2:13 彼らは主を捨て、バアルとアシュタロトに仕えた。

イスラエル人は神を捨て、偽りの偶像に仕えました。

1. 偽りの偶像の危険性: 私たちの生活における偶像崇拝に反論する

2. 偶像崇拝の危険: 現代における偽りの神を拒否する

1. イザヤ書 44:6-20 - 偶像崇拝に対する神の叱責

2. エレミヤ 10:1-16 - 偶像崇拝の無益についての神の警告

士師記 2:14 主の怒りはイスラエルに対して激しく、イスラエルを滅ぼす者たちの手に引き渡し、周囲の敵の手に売り渡されたので、彼らはもはや前に立つことができなくなった。彼らの敵たち。

主はイスラエルに対して怒り、彼らが敵に打ち負かされるのを許されました。

1. 不従順の結果: イスラエルの例から学ぶ

2. 神の憐れみの力: 間違いにもかかわらず神の恵みを経験する

1. ローマ人への手紙 6:23、「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. イザヤ書 1:18-20、「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなり、深紅のように赤くなっても、羊毛のようになるでしょう。」もしあなたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるであろうが、もし拒否して反逆するなら、あなたは剣で食べられるであろう、主の口が語られたからである。

士師記 2:15 主が言われたとおり、主が彼らに誓ったとおり、彼らがどこへ行っても、主の手が彼らに悪を働いたので、彼らは非常に苦しんだ。

主はイスラエル人に、彼らがどこへ行っても主の御手が悪のために彼らに立ち向かうだろうと警告されました。イスラエル人はこのために非常に苦しみました。

1. 不従順の結果: イスラエル人の間違いから学ぶ

2. 主の忠実さ: 私たちの不従順にもかかわらず神の約束

1. 申命記 7:12-14 - もしあなたがこれらの儀式を熱心に守るなら、あなたの神、主はあなたの先祖たちに誓った契約の忠誠をあなたとともに保ってくださるでしょう。

2. ヨシュア 23:15-16 - そして、もしあなたがあなたの神、主を忘れて、他の神々に従って仕え、崇拝するなら、私は今日あなたに対して証言します。あなたは必ず滅ぼされるでしょう。

士師記 2:16 それにもかかわらず、主は士師たちをよみがえらせ、彼らを甘やかした者の手から救い出された。

主は民を敵から救うために士師たちを立てられました。

1. 神は苦難の時に常に希望と救いを与えてくださる

2. 神の恵みはどんな障害も克服するのに十分です

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

士師記 2:17 それなのに、彼らは裁判官たちの言うことを聞かず、他の神々を追って売春婦となり、彼らに身をかがめた。しかし彼らはそうしませんでした。

イスラエルの民は裁判官に任命されたにもかかわらず、任命された指導者に従うことを拒否し、代わりに偶像崇拝に屈し、主の戒めに背を向けました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 主に忠実であり続ける

1. 申命記 6:4-7 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに主に呼びなさい。悪者は道を捨て、不義の人は思いを捨てなさい。そして主に立ち返らせなさい。そうすれば彼は彼を憐れんでくれるだろう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

士師記 2:18 主が彼らを士師たちによみがえらせたとき、主は士師とともにおられ、士師の任期中ずっと彼らを敵の手から救い出された。彼らを抑圧し、悩ませた彼ら。

主は民の叫びを聞いて、敵から救い出すために士師たちを起こされました。

1: 神は愛に満ちた父であり、ご自分の子供たちの叫びを聞き、彼らを抑圧者から救い出してくださいます。

2: 私たちが苦しみの中で神に叫ぶとき、神は決して私たちを見捨てたり、困ったときに見捨てたりされません。

1: 詩篇 34:17-18 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。」

2: 詩篇 145:18-19 「主は、ご自分を呼び求めるすべての人、真実に呼び求めるすべての人に近くにおられます。主はご自分を恐れる者の願いを満たし、また彼らの叫びを聞いて彼らを救います。」

士師記 2:19 そして、士師が死んだ後、彼らは戻ってきて、他の神々に従い、彼らに仕え、彼らにひれ伏すことで、先祖たち以上に堕落した。彼らは自分たちの行いや頑固なやり方をやめませんでした。

裁判官の死後、イスラエルは他の神を崇拝し、罪を悔い改めることを拒否する古いやり方に戻りました。

1. 悔い改めを拒否することの危険性

2. 罪の永続する性質

1. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

2. エゼキエル 18:30-31 - 「イスラエルの家よ、わたしはあなたをさばく。おのおの自分の道に従って、主なる神は宣言される。咎があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたのすべての罪から立ち返れ。」

士師記 2:20 主の怒りはイスラエルに対して激しくなった。そして彼は言った、「この民は、わたしが彼らの先祖たちに命じたわたしの契約に背き、わたしの声に従わなかったからだ。

主は契約に違反し、その声に耳を傾けなかったイスラエルに対して怒られました。

1: 私たちは主の契約に忠実であり、主の声に耳を傾けなければなりません。

2: 私たちが契約に背くなら、主は私たちを懲らしめられることを覚えておかなければなりません。

1: 申命記 7:11 - したがって、あなたは、今日わたしがあなたに命じる戒め、法令、判決を守るべきである。

2: エレミヤ 11:3-5 - そしてあなたは彼らにこう言いなさい、「イスラエルの神、主はこう言われる。」この契約の言葉に従わない者は呪われよ。わたしがあなたたちの先祖たちをエジプトの地、鉄の炉から導き出した日に、「わたしの声に従い、そのとおりにせよ」と命じたものである。わたしがあなたに命じることはすべて、そうすればあなたがたはわたしの民となり、わたしはあなたの神となる。

士師記 2:21 また、私は、ヨシュアが死んだときに去った諸国民を、今後、彼らの前から追い出すつもりはありません。

主は、ヨシュアが亡くなったときに残した国々を決して取り除かないと約束しておられます。

1. 約束を守る主の忠実さ

2. 諸国民に対する神の憐れみ

1. 申命記 7:17-18 - 「もしあなたの心の中で、これらの国々は私よりも優れていると言うなら、どうして私が彼らを奪うことができますか？あなたは彼らを恐れてはなりません：しかし、あなたの神、主がされたことをよく覚えておくべきです」ファラオ、そしてエジプト全土に。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

士師記 2:22 それは、イスラエルが彼らの先祖たちが守ったように主の道を守ってそこを歩むかどうかを、彼らを通して証明するためである。

士師記 2 章 22 節のこの聖句は、神がイスラエルの民を、彼らの先祖がしたように主の道を守るかどうかを試すことについて語っています。

1. 過去から学ぶ: 私たちの先祖が私たちにどのように道を示したか

2. 神の試練: 神の祝福に値する自分をどのように証明できるか

1. 出エジプト記 20:6 あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水にあるものの形をした像を自分のために作ってはならない。

2. 申命記 6:5 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

士師記 2:23 そこで、主はそれらの国々を急いで追い出すことなく、立ち去られた。どちらも彼らをヨシュアの手に渡さなかった。

主はカナンに住む諸国民をすぐに追い出したり、ヨシュアの手に渡したりしませんでした。

1. 神の忍耐: 主は私たちが立ち向かうのをどのように待っておられるか

2. 神の主権: 主は私たちの生活をどのように変えられるか

1. ローマ 2:4 - 「それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くためのものであることを知らずに、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを過信しているのでしょうか。」

2. イザヤ書 55:8 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。

裁判官 3 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 3:1-8 では、イスラエルを試すためにこの地に残された国々と、その後の彼らの抑圧について説明しています。この章は、これらの国々がイスラエルを、神の戒めに従うかどうかを試すために残されたと述べることから始まります。ペリシテ人、カナン人、シドニア人、ヒビ人、エブス人など、これらの国々の名前がいくつか挙げられています。イスラエルは彼らと混ざり合い、彼らの神を崇拝し始めます。彼らの不従順の結果として、神はこれらの国々が一定期間イスラエルを抑圧することを許します。

第 2 段落: 士師記 3:9-11 に続き、オテニエルによるイスラエルの救出について詳しく述べられています。メソポタミアの王クシャン・リシャタイムによる抑圧のために人々が神に叫び声を上げると、神は彼らを敵から救い出す裁判官としてオテニエルを立てられます。オテニエルは強力な指導者となり、イスラエルをクシャン・リシャタイムとの戦いに導き、この地に40年間にわたる平和をもたらします。

第 3 段落: 士師記 3 は、エフドがモアブの王エグロンからイスラエルを救い出す記述で終わります。士師記 3 章 12 節から 30 節には、エフドがイスラエルの裁判官になった後、左利きであるため両刃の剣を作り、右太ももに隠したと述べられています。彼はエグロンに賛辞を贈ったが、エグロンの部屋での個人的な会合中に隠し持っていた剣で彼を刺した。エフドは逃亡するが、エグロンの使用人たちは彼が長い間不在だったために部屋で休んでいると信じている。この暗殺はエフドを支持するイスラエル人の反乱を引き起こし、イスラエル人はモアブ人を倒すことに成功し、この地に80年間の平和をもたらしました。

要約すれば：

審査員 3 が提示するもの:

国々は不服従によるイスラエルの抑圧を試すために出発した。

40年間にわたるオトニエルの平和による救出。

80年間にわたるエフドの平和による救出。

不服従によりイスラエルの抑圧を試すことになった国々を強調する。

40年間にわたるオトニエルの平和による救出。

80年間にわたるエフドの平和による救出。

この章は、イスラエルを試すために土地に残された国々とその後の抑圧、そしてこの時期にイスラエルが経験した2つの救出に焦点を当てています。士師記 3 章では、これらの国々はイスラエルの従順を試すために神によって意図的に残されたと述べられています。しかし、イスラエルは彼らを完全に追い出すのではなく、彼らと混ざり合い、彼らの神を崇拝し始めます。これは、これらの国々による彼らの抑圧につながる不従順の行為です。

士師記 3 章に続くこの箇所では、オテニエルを通してイスラエルが経験した最初の救出について詳しく語られています。メソポタミアのクシャン・リシャタイムによる抑圧のために彼らが神に叫ぶと、神はオテニエルを裁判官として立て、彼らを敵から救い出すことに成功します。オテニエルは強力な指導者となり、イスラエルを戦いに導き、抑圧から解放される40年間にわたってこの地に平和をもたらします。

士師記 3 章は、エフドがモアブの王エグロンからイスラエルを救い出す記述で終わります。イスラエルの裁判官になった後、エフドは隠し剣を作り、それを使って私的な会合中にエグロンを暗殺します。この行為はイスラエル人の間で反乱を引き起こし、彼らはエフドを支持して結集し、モアブ人を打ち負かすことに成功し、この出来事は80年間にわたってこの地に平和と抑圧からの解放をもたらし、この地に重要な安定期間をもたらした。

士師記 3:1 さて、これらの国々は主が彼らによってイスラエルを証明するために残された国々であり、カナンのすべての戦争を知らなかったイスラエルの多くも、彼らによってイスラエルを証明するために残されたものである。

主はカナンで起こったすべての戦争を経験していないイスラエル人を試すために、特定の国々をカナンに残されました。

1. 神は常に私たちを試すために存在しますが、そのプロセスを通して常に私たちを助けてくれます。

2. 私たちは神が私たちに送る試練に備える必要があり、困難な時期であっても神を信頼すべきです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

士師記 3:2 ただ、イスラエルの子らの世代が、少なくとも以前は何も知らなかった者たちに戦争を教えることを知るためである。

士師記 3 章 2 節で、神はイスラエル人に、戦争について知らなかった人たちにも戦争について知るようにと命じました。

1. 知識の力: 戦争とその他の人生の教訓を学ぶ

2. 人に教えることの大切さ：知識や知恵の継承

1. 箴言 19:20-21 将来知恵を得るために、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。多くは人の心の中にある計画ですが、重要なのは主の目的です。

2. テモテ第二 1:5 わたしはあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は、最初あなたの祖母ロイスと母親ユニケに宿っていましたが、今ではきっとあなたの中にも宿っていると思います。

士師記 3:3 すなわち、バアルヘルモン山からハマトに入るまでのレバノン山に住んでいたペリシテ人の五人の領主、カナン人すべて、シドン人、およびヒビ人である。

この一節は、レバノン山地域に定住していたペリシテ人やその他の国々の 5 人の領主について言及しています。

1. 国家の選択における神の主権

2. 神の言葉を知ることの重要性

1. 申命記 7:6-8 - あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。

2. ヨシュア記 23:10-11 - あなたのうち一人が千人を追うであろう。あなたの神、主があなたに約束されたとおり、あなたのために戦うのは彼だからである。

士師記 3:4 そして彼らは、彼らによってイスラエルを証明し、モーセの手によって彼らの先祖に命じられた主の戒めに彼らが従うかどうかを知ることになっていた。

士師記のこの一節は、イスラエルがモーセから与えられた主の戒めに従うことの重要性を強調しています。

1. 従順：神の命令に従う必要性

2. 忠実さ: 神への約束を実践する

1. 申命記 8:1-3 あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力を与えてくださるのは主だからです。

2. イザヤ書 1:17 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

士師記 3:5 イスラエルの子らは、カナン人、ヒッテ人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の間に住んだ。

イスラエルの子らはカナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の間に住んでいました。

1. 多様性の中の団結の力

2. 隣人と平和に暮らすことを学ぶ

1. マタイ 5:43-44 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私は言います。敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:18 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

士師記 3:6 彼らは自分の娘を妻として迎え、自分の息子に娘を与えて、自分たちの神に仕えた。

イスラエル人はカナン人と婚姻同盟を結び、彼らの神々を採用しました。

1. 世界のやり方を採用する: 識別力の必要性

2. 妥協の結果: 信念を貫く

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に適応するのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神の御心が何であるか、何が善であり、受け入れられ、完全であるかを証明できるようになります。」

2. コリント人への手紙第一 10:1-11 - 「兄弟たち、私たちの先祖はみな雲の下にいて、みな海を通り抜け、みな雲と海の中でモーセに入るバプテスマを受けました。 「海に行って、みんな同じ霊的な食べ物を食べて、みんな同じ霊的な飲み物を飲んだ。彼らは自分たちについてきた霊的な岩から飲んだから、その岩はキリストだった。それにもかかわらず、神は彼らのほとんどを喜ばなかった。 「彼らは荒野で打ち倒されました。今、これらのことは、私たちが彼らのように悪を望まないように、私たちへの模範として起こりました。彼らの一部のように偶像崇拝者になってはいけません。書かれているように、民は座って飲み食いし、そして立ち上がりました」 「遊びに行きなさい。彼らのうちの何人かがしたように、私たちは性的不道徳に耽ってはなりません。一日で二万三千人が倒れました。彼らの何人かがし、蛇に滅ぼされたように、私たちはキリストを試みてはなりません。また、不平不満を言ってはなりません」 「彼らの何人かがそうし、デストロイヤーによって破壊されたように。これらのことは一例として彼らに起こったが、それらは時代の終わりが来た我々の指示のために書き留められたものだ。」

士師記 3:7 イスラエルの子らは主の目に悪を行い、彼らの神、主を忘れてバリムと林に仕えた。

イスラエル人は神に背を向け、代わりに偶像に仕えました。

1.「偶像崇拝の心：神への不忠実」

2.「主に立ち返る：忠実さを再発見する」

1. エレミヤ 2:13 - 「わたしの民は二つの悪を犯しました。彼らはわたしから生ける水の泉を捨て、水をためることのできない壊れた貯水池を掘り出しました。」

2. 申命記 6:13-15 - 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、その名にかけて誓うべきである。あなたは他の神々や、あなたの周りにいる民の神々を追ってはならない。あなたの神、主はあなたたちの間で嫉妬深い神だから）あなたの神、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、あなたを地の面から滅ぼすことのないように。」

士師記 3:8 そこで、主の怒りはイスラエルに対して激しくなり、イスラエルをメソポタミアの王チュシャンリシャタイムの手に売り渡したので、イスラエルの子らは八年間チュシャンリシャタイムに仕えた。

主はイスラエルを怒って、彼らがメソポタミアの王チュシャンリシャタイムの手に売られることを許されました。イスラエル人はチュシャンリシャタイムに8年間奉仕しました。

1. 神に従わなかった場合の結果 - 士師記 3:8

2. 神の怒りの力 - 士師記 3:8

1. 申命記 28:15-33 - 神の戒めに対する不従順の結果

2. イザヤ書 30:1-7 - 神に従わない者に対する神の怒りの力。

士師記 3:9 イスラエルの子らが主に叫ぶと、主はイスラエルの子らに救出者を起こされ、カレブの弟ケナズの子オテニエルも救出された。

イスラエル人が主に助けを求めたので、主はそれに応えて、ケナズの子でカレブの弟であるオテニエルという救出者を彼らに遣わされました。

1. 神はいつでも私たちの祈りに応えてくださる準備ができています。

2. 私たちが神を信頼するとき、神は私たちが必要なときに救いを与えてくださいます。

1. ヤコブ 1:5-6 - 「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいたら、あら探しをせずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に尋ねなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、あなたがたは尋ねるときは信じなければならず、疑ってはなりません」なぜなら、疑う者は、風に吹かれて翻弄される海の波のようなものだからです。」

2. 詩篇 50:15 - 「苦難の日に私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私の栄光を与えてくださいます。」

士師記 3:10 主の霊が彼の上に臨んだので、彼はイスラエルを裁いて戦いに出た。すると主はメソポタミアの王チュシャンリシャタイムを彼の手に渡された。そして彼の手はチュシャンリシャタイムに勝利した。

主の御霊が裁判官に臨み、彼にメソポタミアの王チュシャンリシャタイムとの戦いに赴き、勝利する力を与えた。

1. 神の霊は強力で、困難な時に私たちに力を与えてくれます。

2. 神は私たちに信仰をもって敵に立ち向かう勇気を与えてくださいます。

1. イザヤ書 40:29 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. エペソ 6:10 最後に、兄弟の皆さん、主にあって、またその御力によって強くなりなさい。

士師記 3:11 こうして国は四十年間休んだ。そしてケナズの子オテニエルは死んだ。

ケナズの息子オテニエルが亡くなった後、イスラエルは40年間の平和を経験しました。

1. オテニエルの忠実さ: オテニエルの主への奉仕の遺産を調べる

2. 休息の力：神の平和という贈り物を受け取る方法を学ぶ

1. ペテロ第一 5:7 - すべての気遣いを彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

士師記 3:12 イスラエルの子らは再び主の目に悪を行った。彼らが主の目に悪を行ったので、主はモアブの王エグロンをイスラエルに対して強められた。

イスラエル人は主の目に悪を行ったので、主はモアブの王エグロンを彼らに対して強めました。

1. 神の名を冒涜する危険性

2. 罪の結果

1. レビ記 18:21 - 「あなたの種を火の中を通ってモレクに渡してはならない。また、あなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。」

2. 箴言 14:34 - 「義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。」

士師記 3:13 それから彼はアンモンとアマレクの子らを彼のところに集め、行ってイスラエルを撃ち、やしの木の町を占領した。

イスラエルの裁判官エフドは、イスラエルと戦うためにアンモン人とアマレク人の軍隊を集め、ヤシの木の都市を占領することに成功しました。

1. 逆境の時に神に頼ることの大切さ

2. 神に従わなかった場合の結果

1. 申命記 28:47-48 - あなたは繁栄の時代に楽しく喜んであなたの神、主に仕えなかったので、飢えと渇き、裸と悲惨な貧困の中で、主があなたに対して遣わされた敵に仕えることになります。

2. 歴代誌第二 15:2 - あなたが主とともにおられるとき、主はあなたとともにおられます。あなたが彼を捜せば、彼はあなたに見つかりますが、あなたが彼を見捨てれば、彼もあなたを見捨てるでしょう。

士師記 3:14 こうしてイスラエルの人々は、モアブの王エグロンに十八年間仕えた。

イスラエル人はモアブの王エグロンによって18年間抑圧されました。

1. 抑圧に直面した忍耐の力

2. 信仰によって困難を克服する

1. ヤコブ 1:12 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. マタイ 5:11-12 - 「わたしのせいで、人々があなたを侮辱し、迫害し、あなたに対してあらゆる種類の悪事を虚偽で言うとき、あなたは幸いです。喜びなさい。天国でのあなたの報いは大きいからです。彼らがあなたの前にいた預言者たちを迫害したのと同じように。

士師記 3:15 しかし、イスラエルの子らが主に叫ぶと、主は彼らを救出者、ベニヤミン人で左利きのゲラの子エフドを起こされたので、イスラエルの子らは彼によって王エグロンに贈り物を送った。モアブの。

イスラエル人が主に叫ぶと、主はモアブの王に贈り物を送るために左利きのベニヤミン人エフドという救出者を与えられました。

1. 神は常にご自分の民の叫びを聞き、それに答えます。

2. 神は、その経歴やスキルに関係なく、誰でもご自身の意志を達成するために利用することができます。

1. イザヤ書 65:24 - そして、彼らが呼ぶ前に、わたしは答えよう。彼らがまだ話している間、私は聞きます。

2. 1 コリント 1:27-29 - しかし、神は賢い人たちを混乱させるために、世の愚かなことを選びました。そして神は、強力なものを混乱させるために、世の弱いものを選びました。そして、世の卑しいもの、そして軽蔑されているもの、そうです、神は、そうでないものを、無に帰すために選んだのです。それは、肉なる者が神の御前で誇ることがないようにです。

士師記 3:16 しかしエフドは彼に、長さ一キュビトの両刃の短剣を作った。そして彼はそれを衣服の下の右腿に巻きました。

エフドは両刃で長さ一キュビトの短剣を作り、それを衣服の下の右腿に装着した。

1. 信仰の力: エフドの勇気ある信念と行動は歴史に衝撃を与えた

2. エフドの義: 一人の男の勇気ある行動が歴史の流れをどう変えたか

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - これ以上何を言うべきでしょうか?というのは、ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル、そして預言者たちのことを、時間が経てば語ることはできないでしょう。剣の刃から逃れ、弱さの中から強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させた。

2. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。 14 主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

士師記 3:17 それから彼はモアブの王エグロンに贈り物を持ってきた。エグロンはとても太っていた。

モアブの王エグロンはとても太った男で、贈り物を贈られました。

1. 罪の重さ - 罪深い選択の積み重ねが、悔い改めを拒否する人にとってどれほど大きな負担となるか。

2. プライドの虚しさ - ある程度の成功を収めた人であっても、誤った優越感や重要性の感覚によって圧迫されることがあります。

1. 伝道の書 7:20 - 「確かに、地上には義なる者は一人もおらず、正しいことを行って罪を犯さない者も一人もいない。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

士師記 3:18 そして、贈り物を捧げ終わると、贈り物を持った民を追い払った。

贈り物を捧げた後、贈り物を運んだ人々は送り返されました。

1. 感謝の心をもって惜しみなく与えることを学ぶ

2. 忠実な従順の力

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

士師記 3:19 しかし、彼自身は、ギルガルのそばにあった採石場から再び振り返って、「王よ、あなたに秘密の用事があるのですが」と言った。王は、「黙っていてください」と言った。そして彼のそばに立っていたすべてのものは彼から出て行った。

この一節は、エフドがエグロン王にメッセージを伝えるという秘密の使命について語っています。

1. たとえそれがどれほど可能性が低いか、または小さいように見えるとしても、神は私たちに特別な使命を託されます。

2. 私たちは喜んでリスクを負い、私たちに対する神の計画を信じなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。怖がらないでください。落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 3:20 するとエフドが彼のところに来た。そして彼は自分だけのために持っていた夏の応接室に座っていました。そしてエフドは言った、「神からあなたへのメッセージがあります。」そして彼は席から立ち上がった。

エフドは神からのメッセージをエグロン王に伝えに行きます。

1. 神のメッセージに従う: エフドの模範から学ぶ

2. 神のメッセージの力: エフドのメッセージが歴史の流れをどのように変えたか

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. エゼキエル 2:7 - 「そして、彼らが聞くか聞かないかにかかわらず、あなたは彼らにわたしの言葉を語らなければなりません。彼らは反逆的な家だからです。」

士師記 3:21 そこでエフドは左手を出して、右腿から短剣を抜き、腹に突き刺した。

エフドは右太腿から短剣を取り出し、相手の腹に突き刺す。

1. 信仰の力: エフドの勇気と強さの模範から学ぶ

2. 単一の行為の強さ: 1 つの選択がすべてを変える方法

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって諸王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止め、火の力を消し、危機を逃れた預言者たちについては、時間が経てば語れないでしょう。剣の力で弱さから強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させた。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

士師記 3:22 また、柄も刃の後に入り込んだ。そして脂肪が刃を覆ってしまったので、腹から短剣を引き抜くことができなかった。そして汚れが出てきました。

短剣の柄が刃の後に刺さり、脂肪が刃に密着して短剣を男の腹に閉じ込めた。

1: 私たちの行動は、私たちが直面する準備ができていない結果を招く可能性があります。

2: 取り消すことができない影響を与える可能性があるため、自分の行動には注意が必要です。

1: ガラテヤ 6:7-8 - だまされないでください。神は嘲笑されません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2: 箴言 14:15 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

士師記 3:23 それからエフドはポーチから出て行き、応接間の戸を閉めて鍵をかけた。

圧政的なモアブの王エグロンを殺害するというエフドの勇敢な欺瞞行為。

1: たとえどんなに可能性が低いとしても、神はご自身の意志を達成するために誰をも利用することができます。

2: 勇気と信念があれば、どんな障害も乗り越えることができます。

1: ダニエル 3:17-18、「もしそうであれば、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでないとしても、それはそれで良いのです」王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことは、あなたにはわかっています。」

2: ヨシュア記 1:9、「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

士師記 3:24 彼が出て行くと、家臣たちがやって来た。そして彼らは、見よ、応接間のドアが施錠されているのを見て、「確かに彼は夏の間で足を隠しているに違いない」と言った。

士師記 3 章 24 節の男性の使用人たちは、応接室のドアが施錠されているのに気づき、彼が夏用の部屋で足を覆っているのだと結論付けました。

1. 不安なときの神の導き

2. 試練の時の従順と忠実さ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. ヘブライ人への手紙 10:23 - 「私たちは揺るがずに自分の信仰告白を堅持しましょう。（彼は約束した忠実な方だからです;）」

士師記 3:25 そして、彼らは恥ずかしくなるまで遅刻した。すると、見よ、彼は応接室の戸を開けなかった。そこで彼らは鍵をとって開けると、見よ、彼らの主が地に倒れて死んでいた。

人々の一団が鍵のかかった部屋の外で待機し、部屋を開けると主君が地面に倒れて死んでいるのを発見した。

1. 死の予期せぬこと：私たちの生活の中で目に見えないものを認識する

2. 神の計画への信仰: 予期せぬ事態に備える

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:13-14 - しかし、兄弟たち、私たちは、希望を持たない他の人たちのように悲しまないように、眠っている人たちのことについて何も知らされないでほしいのです。なぜなら、私たちはイエスが死んで復活したと信じているからです。それでも、神はイエスを通して、眠っている人たちを連れて来てくださるからです。

2. 伝道の書 9:10-11 - あなたがやりたいと思ったことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も思考も知識も知恵もないからです。太陽の下では、競争は速い者に、戦いは強い者に、パンは賢い者に、富は知識のある者に、知識のある者に恩恵があるのではなく、時間と偶然がすべての人に起こることが分かりました。

士師記 3:26 そこでエフドは彼らが遅れている間に逃げ、採石場を越えてセイラトまで逃げた。

エフドは追っ手を逃れてセイラスのところへ走った。

1. 逃げる力: 士師記の研究

2. 困難な状況を克服する方法: 士師記の研究

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

士師記 3:27 イエスが来られると、エフライムの山でラッパを吹き鳴らされたので、イスラエルの人々は彼と一緒に山から下り、イエスは彼らの前に進んだ。

イスラエルの子らはエフドがラッパを吹き鳴らすと、後を追ってエフライムの山から下りた。

1. トランペットの力: 神の呼びかけに従うことがどのように勝利につながるのか

2. 団結して団結する: 団結した人々が偉大なことを達成するにはどうすればよいか

1. 詩篇 81:3 - 「私たちの厳粛な祝日、新月、満月にラッパを吹き鳴らしましょう。」

2. マタイ 16:18 - 「言っておくが、あなたはペテロだ。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。地獄の門もそれに打ち勝つことはできない。」

士師記 3:28 そこでイエスは彼らに言った、「わたしに従ってきなさい。主はあなたの敵であるモアブ人をあなたの手に渡されたのです。」そして彼らは彼の後を下って行き、ヨルダンの浅瀬をモアブに向かって進み、一人も渡れなかった。

主はイスラエル人にモアブ人に対する勝利を与え、イスラエル人は指導者に従ってヨルダン川を渡りました。

1. 神の救いに対する信仰の力

2. リーダーに従う: 権威への服従

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

士師記 3:29 そのとき彼らは、好色な者たちと勇敢な者たちを含めて、約一万人をモアブから殺した。そして逃げ出した人は一人もいなかった。

イスラエル人は1万人のモアブ人を殺しましたが、その全員が勇敢な男でした。誰も生き残れませんでした。

1. 神の正義：いつ毅然とした態度をとるべきか、いつ神の意志に身を委ねるべきかを理解する。

2. 信仰の力：逆境に直面したときの勇気と信念の強さ。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 12:21 - 悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

士師記 3:30 こうして、モアブはその日、イスラエルの手によって征服された。そしてその土地は46年間休んだ。

モアブはイスラエルに敗れ、その地には80年間平和が続きました。

1. 主の勝利: 神は紛争の時にどのように平和を与えられるか

2. 信仰の力: 忍耐と勇気で逆境を克服する

1. 詩篇 46:1-3 ( 神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、その水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありませんそして泡が立ち上り、山々がその高波で震える。）

2. イザヤ書 26:3 (あなたは、心の堅固な人々を完全な平和に保ってくださいます。なぜなら、彼らはあなたを信頼しているからです。)

士師記 3:31 彼の後にはアナトの子シャムガルがおり、牛の先手でペリシテ人六百人を殺し、イスラエルを救った。

アナトの子シャムガルは牛突き棒でペリシテ人600人を殺してイスラエルを救った。

1. 神は、最もありそうもない人物をご自身の目的のために用いられます。

2. 困難な時に神があなたを救い出してくださると信じてください。

1. ヨシュア 10:12-14 - 「そして、主がイスラエルの人々の前でアモリ人を引き渡された日に、ヨシュアは主にこう言った。そして主はイスラエルの目の前で、太陽よ、あなたはギベオンの上に静止していなさいと言われた。汝、月よ、アヤロンの谷に。そして民が敵に復讐するまで、太陽も月も静止した。これはヤシェルの書に書かれているではないか。それで太陽は谷の真ん中で静止した。天国に行って、丸一日ほど下らないように急いだ。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

裁判官 4 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 4:1-10 では、デボラとバラクの物語が紹介されています。この章は、エフドの死後、イスラエル人が再び主の目に悪を行ったという記述から始まります。神は彼らがカナンの王ヤビンによって20年間抑圧されることを許しました。女預言者であり裁判官であるデボラがこの時期に立ち上がり、ラマとベテルの間にあるヤシの木の下で法廷を開きます。彼女はナフタリのケデシュからバラクを呼び出し、ヤビンの司令官シセラと対峙するために一万人の軍隊を集めるようにとの神からのメッセージを伝えた。

第 2 段落: 士師記 4:11-16 に続き、デボラの呼びかけに対するバラクの応答が詳しく述べられています。バラクは、デボラが戦いに同行しない限りためらいを表明する。デボラは同意しますが、この要求により、シセラを倒す栄誉はバラク本人ではなく女性に与えられることになると警告します。バラクは軍隊を集め、シセラは900台の鉄の戦車で軍隊を動員します。

段落 3: 士師記 4 は、デボラとバラクがイスラエルをシセラ軍に対する勝利に導いた記述で終わります。士師記 4:17-24 には、神が大雨でシセラの軍勢を混乱させ、彼らの戦車をぬかるみの地で立ち往生させたことが述べられています。これにより、バラク率いるイスラエル軍は敵に対して優位に立つことができます。シセラは徒歩で逃亡しますが、ヤビンの家と平和を築いている同盟者ケニ人ヘベルの妻ヤエルの天幕に避難します。しかし、ジャエルはシセラが眠っている間にこめかみにテントの杭を打ち込んで殺害します。その結果、イスラエルはヤビンとその軍隊に対して決定的な勝利を収めました。

要約すれば：

審査員 4 が提示するもの:

ジャビンによるデボラとバラクの抑圧の導入。

デボラのバラクへの躊躇と同意の呼びかけ。

シセラに対する勝利 神の介入、敵の敗北。

ジャビンによるデボラとバラクの抑圧の導入を強調。

デボラのバラクへの躊躇と同意の呼びかけ。

シセラに対する勝利 神の介入、敵の敗北。

この章は、カナンの王ヤビンによる抑圧時代のデボラとバラクの物語に焦点を当てています。士師記 4 章には、エフドの死後、イスラエル人が再び神の目に悪を行ったことが記されています。その結果、彼らはジャビン王の下で20年間の抑圧にさらされました。この時期、デボラはラマとベテルの間にあるヤシの木の下で法廷を開く女預言者兼裁判官として登場します。

引き続き士師記 4 で、デボラはナフタリのケデシュからバラクを呼び出し、ヤビンの司令官であるシセラと戦うために軍隊を集めるという神の指示を受けます。デボラが戦いに同行しないと最初はためらっていたバラクは最終的に同意しますが、彼女の出席を要求したため、シセラを倒す名誉は代わりに女性に与えられると警告されます。鉄の戦車を備えた軍を集めて、双方とも衝突の準備をします。

士師記 4 章は、デボラとバラクが神の介入によってイスラエルをシセラ軍に対する勝利に導いた記述で終わります。神は大雨で敵を混乱させ、戦車が泥だらけの地面で立ち往生し、バラク率いるイスラエル軍がその不利な状況を利用しました。シセラは逃げようとするが、ジャビンの家の同盟者であるジャエルのテントに一時的に避難する。しかし、ジャエルはシセラが眠っている間にこめかみにテントの杭を打ち込んで殺害します。シセラとその軍隊に対するこの決定的な勝利は、イスラエルにとって抑圧者に対する重要な勝利を意味します。

士師記4:1 エフドが死んだとき、イスラエルの人々は再び主の目に悪を行った。

エフドの死後、イスラエルの子らは神に背きました。

1. 悲しみの時にも神から離れないでください。

2. 神は何があっても私たちと共におられることを忘れないでください。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

士師記4:2 そこで主は彼らを、ハツォルを統治していたカナンの王ヤビンの手に売られた。その船長は異邦人のハロシェトに住んでいたシセラでした。

主はイスラエル人がカナンの王ヤビンと異邦人のハロシェトに住んでいたその隊長シセラの手に売られることを許可されました。

1. 神の主権: 私たちの状況にもかかわらず

2. 苦難の時の神の忠実さ

1. イザヤ書 43:1-3 - 「しかし今、主はこう言われる、ヤコブよ、あなたを形づくられた方、イスラエルよ、恐れるな、わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名を呼んだ、あなた」 「私は私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通るとき、水があなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

士師記 4:3 イスラエルの人々は主に叫んだ。主は鉄の戦車九百台を持っていたからである。そして二十年間、彼はイスラエルの子らを激しく抑圧した。

イスラエルの子らは、鉄の戦車900台で敵に20年間圧迫されていたので、神に叫びました。

1. 神は私たちの叫びを聞いてくださる：圧倒されたと感じたときに神を信頼する方法

2. 抑圧を克服する: 困難な時に神を信頼することの重要性

1. 詩篇 34:17 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出される。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

士師記 4:4 また、ラピドテの妻で女預言者であるデボラは、当時イスラエルを裁いた。

デボラは士師の時代にイスラエルを裁いた女預言者でした。

1.「デボラの強さ：忠実な女性の力に関する研究」

2.「デボラ：忠実なリーダーシップのモデル」

1. 士師記 5:7 - 「イスラエルの村人たちは戦おうとはしませんでした。デボラである私が立ち上がるまで、イスラエルの母である私が立ち上がるまで、彼らは抵抗しました。」

2. ローマ人への手紙 16:1-2 - 「ケンクレアイの教会の助祭である私たちの妹フィーベをあなたに勧めます。そうすれば、あなたが聖徒たちにふさわしいように彼女を主にあって迎え入れ、彼女が必要とするあらゆることを助けてくださいますように」彼女は多くの人にとって、そして私にとっても恩人だからです。」

士師記 4:5 彼女はエフライム山のラマとベテルの間にあるデボラのやしの木の下に住んでいた。イスラエルの人々は裁きを求めて彼女のところに来た。

デボラはエフライム山のラマとベテルの間に住んでいた女預言者で、イスラエル人から賢明な助言を求められました。

1. デボラの知恵: 困難な時代を乗り越えた神の導き

2. 神の王国における女性の役割: デボラからの教訓

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ペテロ第一 3:7 - 夫の皆さんも、妻と一緒に暮らすときと同じように思いやりを持ち、弱いパートナーとして、また命という恵みの賜物を共に受け継ぐ者として敬意を持って接してください。祈り。

士師記4:6 そこで彼女は人を遣わしてケデシュナフタリからアビノアムの子バラクを呼び、彼に言った、「イスラエルの神、主は『行ってタボル山に向かって兵を引き、民の一万人を連れて行け』と命じられたのではないか」。ナフタリの子供たちとゼブルンの子供たちですか？

女預言者デボラはバラクを呼び、ナフタリ部族とゼブルン部族からの一万人の軍隊を率いてタボル山に行き、カナン人と戦うよう命じた。

1. 神の戒めに従う: 神が私たちに何かをするように呼びかけたとき、それに従い、最後までやり遂げることが重要です。

2. 団結の力: 神に従って団結すると、私たちはより強くなり、偉大なことを成し遂げることができます。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. エペソ人への手紙 4:1-2 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、自分に召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛。

士師記 4:7 そして、わたしは、ヤビンの軍の長であるキション・シセラを、戦車とその群衆とともに、あなたを川に引き寄せます。そして私は彼をあなたの手に渡します。

神は、ヤビンの軍隊の隊長であるシセラをキション川でバラクとその部下に引き渡すと約束されました。

1. 神は忠実であり、私たちのために戦ってくださいます - 士師記 4:7

2. 困難な状況において神を信頼する - 士師記 4:7

1. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

士師記4:8 そこでバラクは彼女に言った、「あなたが一緒に行きたいなら、私も行きます。しかし、あなたが一緒に行かないなら、私は行きません」。

バラクは、たとえ困難に見えたとしても、神の命令に喜んで従うことで神への信仰を示しました。

1. 信仰の力：バラクの行動は神を信じる強さをどのように私たちに示しているか

2. 神の計画を信頼する: 困難に関係なく神の道に従う

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

士師記 4:9 すると彼女は言った、「わたしも必ずあなたと一緒に行きます。たとえあなたの旅があなたの名誉のためではありません。主はシセラを女の手に売られるからである。そこでデボラは立ち上がって、バラクとともにケデシュへ行った。

デボラは、シセラが女の手に売られるだろうと主が言われたので、そうするのは彼女にとって名誉なことではなかったにもかかわらず、バラクと一緒にケデシュに行くことに同意しました。

1. 神への信仰の力: デボラの神への信仰により、彼女の名誉にふさわしくないバラクとの旅がどのように可能になったか。

2. 女性の独自性: デボラの勇気と強さは女性にしかありえません。

1. 箴言 31:25 - 彼女は強さと威厳を身に着けており、将来を恐れることなく笑います。

2. マタイ 19:26 - イエスは彼らをじっと見つめて言われました、「人間的に言えば、それは不可能です。」しかし、神にとってはすべてが可能です。

士師記 4:10 そこでバラクはゼブルンとナフタリをケデシュに呼び寄せた。そして彼は一万の兵を足元に置いて上って行ったので、デボラも彼と一緒に上った。

バラクとデボラは一万人の軍隊を率いてケデシュへ向かう。

1. 逆境における信仰と勇気の重要性。

2. 困難に直面したときの神の恵みと備え。

1. 箴言 28:1 - 「悪者は誰も追わないと逃げるが、正しい者はライオンのように勇敢である。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

士師記 4:11 さて、モーセの義父ホバブの子であるケニ人ヘベルは、ケニ人と決別し、ケデシュのそばにあるザーナイムの平野に天幕を張った。

ケニ人ヒーベルは民から離れ、ケデシュ近くのザーナイムに定住した。

1. 自分の信念を貫くことの大切さ。

2. 勇気と信仰を示す人々の例に倣う。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。信仰によって、彼は見知らぬ国にいるかのように約束の地に滞在し、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に幕屋に住みました。 なぜなら、彼は基礎を持ち、その建設者であり作り手は神である都市を探していたからです。

2. 申命記 1:8 - 見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。

士師記 4:12 そして彼らは、アビノアムの子バラクがタボル山に登ったことをシセラに告げた。

シセラはバラクがタボル山に登ったことを知らされました。

1. 私たちの信仰の旅における勇気の重要性。

2. 課題に立ち向かう：バラクとシセラの物語。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 「用心していて、信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出して、強くありなさい。」

士師記 4:13 シセラは自分のすべての戦車、さらには鉄の戦車九百台と、異邦人のハロシェトからキション川まで一緒にいたすべての民を集めた。

シセラは900台の戦車と人々からなる大軍を異邦人のハロシェトからキション川まで集めました。

1. シセラの軍隊の強さ：信仰を堅持するよう求める呼びかけ。

2. シセラ軍の集結：神の武具で身を守る。

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 4:14 そこでデボラはバラクに言った。これは、主がシセラをあなたの手に渡された日である。主はあなたの前に出て行ったではないか。そこでバラクはタボル山から下り、一万の兵が彼の後を追った。

デボラは主の助けを確信して、バラクにシセラとの戦いに行くよう勧めます。

1. 神があなたの後ろにいるなら、何も難しいことはない

2. 恐れるな、主はあなたとともにおられるから

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

士師記 4:15 そこで主はバラクの前でシセラとそのすべての戦車とすべての軍勢を剣の刃で動揺させた。それでシセラは戦車から火を消し、その足で逃げた。

主はバラクの前でシセラとその軍隊を剣の刃で打ち破り、シセラは徒歩で逃走しました。

1. 神の力: 神の力が悪からどのように私たちを守るか

2. 主を信頼する: 困難な時に神の力に頼る

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造者は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。

2. 歴代誌第二 20:15-17 - 主はあなたにこう言われます。「この大群衆のために恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。」

士師記 4:16 しかし、バラクは戦車と軍勢を追って、異邦人のハロシェトまで追いかけた。シセラの軍勢はみな剣の刃に倒れた。そして男は一人も残らなかった。

バラクはシセラとその軍隊を破ります。

1. 神は困難な時に私たちとともにいて、敵に打ち勝つ力を与えてくださいます。

2. 不利な状況のとき、私たちは神の保護と備えを信頼できます。

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

2. 申命記 20:4 - あなたの神、主は、あなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたに勝利を与えてくださる方だからです。

士師記 4:17 しかし、シセラはその足でケニ人ヘベルの妻ヤエルの天幕へ逃げた。ハツォルの王ヤビンとケニ人ヘベルの家との間には平和があったからである。

シセラはケニ人ヘベルの妻ヤエルの天幕に逃げ、そこでハツォルの王ヤビンとヘベルの家庭との間に平和が生まれました。

1. 神の民の平和: 他者と調和して生きる

2. 主の守りを信頼する: 困難な時に安全を見つける

1. ローマ人への手紙 12:18 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 詩篇 91:1-2 「いと高き方の避難所に住む者は、全能者の影で休むでしょう。主について言います。主は私の避け所であり、砦であり、私が信頼する私の神です。」 」

士師記 4:18 そこで、ヤエルはシセラを迎えに出て、彼に言った、「主よ、お帰りなさい。私のところにお帰りください。」恐れるな。そして彼が彼女の元にテントに入ってくると、彼女は彼をマントで覆った。

ヤエルのもてなしとシセラの保護の行為は、忠実さと勇気の一例です。

1. 恐怖に直面した勇気: 神への信仰から力を引き出す。

2. 誠実なおもてなし：見知らぬ人にどのように優しさを示すことができますか？

1. マタイ 25:34-40 - 羊とヤギのたとえ。

2. ヘブライ 13:1-2 - 見知らぬ人にもてなしを示します。

士師記 4:19 そこでイエスは彼女に言った、「お願いだから、飲む水を少しください。」喉が渇いているからです。そして彼女は牛乳瓶を開けて彼に飲ませ、彼に覆いをかけました。

男性が女性に水を求めたところ、女性は代わりに牛乳を惜しみなく与えました。

1. 寛大さの力: 士師記 4 章 19 節の物語は、寛大であること、求められた以上のものを提供することの大切さを教えています。

2. 神を自分の生活に招く力: 士師記 4 章 19 節の女性の例を通して、神を自分の生活に招くことがどのように私たちを寛大で親切に導くことができるかを学ぶことができます。

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。

2. ヤコブ 2:15-17 - 兄弟や姉妹が裸で、毎日の食べ物に困っていて、あなたがたのうちの一人が彼らに、「安らかに出発しなさい。あなたがたは暖かくなり、満たされます。」と言ったとしても。それにもかかわらず、あなたは体に必要なものを彼らに与えません。それは何の利益があるのですか？たとえそうであったとしても、もし信仰が機能しなかったとしても、それは孤独であり、死んでいるのと同じです。

士師記 4:20 彼は再び彼女に言った、「天幕の戸口に立ってください。そうすれば、誰かが来てあなたに尋ねて、『ここに誰かいますか』と言うときになるでしょう」。ノーと言うべきだ。

デボラはジャエルに、テントに誰かいるかと尋ねる者には誰もいないと言ってシセラを欺くように指示する。

1. 神の計画: 神の摂理がどのように働いているかを理解する

2. 欺瞞の力: 予期せぬ方法で欺瞞を利用する方法

1. 箴言 14:8 - 賢明な者の知恵は自分の道を理解することですが、愚か者の愚かさは欺きです。

2. 箴言 12:23 - 賢明な人は知識を隠すが、愚か者の心は愚かさを公言する。

士師記 4:21 それから、ヤエル・ヘベルの妻は天幕の釘を取り、手にハンマーを取り、そっと彼のところに行き、その釘を彼のこめかみに打ち込み、地面にしっかりと留めた。疲れた。それで彼は死んだ。

民を守るジャエルの忠実さと勇気は、神への従順の感動的な例です。

1: たとえ犠牲を払っても、私たちは常に神に従順であるように努めるべきです。

2: ヤエルの勇敢な模範は、愛する人たちを守るために忠実で勇敢であることを私たちに教えてくれます。

1: 1 ヨハネ 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2: ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。

士師記 4:22 見よ、バラクがシセラを追っていると、ヤエルが出てきて彼を迎え、彼に言った、「来なさい。あなたの探している人を見せてやろう」。そして彼が彼女の天幕に入ると、見よ、シセラは死んで横たわり、こめかみには釘が刺さっていた。

ジャエルは、バラクがこめかみに釘を打たれて死んでいるのを見せ、シセラを追うバラクを助けます。

1. 弱者の力: 士師記における研究

2. 信仰を持つ女性たち: ヤエルの例

1. コリント人への第一の手紙 1:27 - しかし、神は賢い人たちに恥をかかせるために、世の愚かな者たちを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、世の弱いものを選びました。

2. ルカ 1:45 - そして、信じた者は幸いです。主から告げられたことが実行されるからです。

士師記 4:23 そこで神は、その日、カナンの王ヤビンをイスラエルの人々の前で制圧された。

神はイスラエルの子らとの戦いでカナンの王ヤビンを破りました。

1. 神は常に約束を忠実に守り、私たちの戦いにおいて共にいてくださいます。

2. 私たちは神が戦いを戦い、敵に打ち勝つのを助けてくださると信頼することができます。

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

士師記 4:24 イスラエルの子らの手は栄え、カナンの王ヤビンに勝ち、ついにはカナンの王ヤビンを滅ぼした。

イスラエルの子らの手は繁栄し、カナンの王ヤビンを倒すことに成功しました。

1. 障害を克服する信仰の力

2. 義人に対する神の祝福

1. ローマ人への手紙 8:31-37 (では、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか?)

2. 詩篇 37:39-40 (義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。)

デボラの歌としても知られる士師記 5 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 5:1-11 は、シセラに対する勝利の後にデボラとバラクが歌う勝利の歌で始まります。この章は、指導者たちの率先する意欲と人々の従う用意に対する主への賛美で始まります。彼らは、神が戦いに介入し、王や支配者がシセラに対して力を合わせるようになったことを認めています。この曲は、イスラエルの勝利の山々が揺れ、雲が雨を降り注ぎ、川が敵を押し流すのに自然そのものがどのように参加したかを語ります。デボラは戦闘に志願した人々を称賛し、戦いに残った人々を批判します。

段落 2: 士師記 5:12-23 に続き、この歌はシセラとの戦いの詳細を説明しています。そこには、ある部族が勇敢に戦った一方で、他の部族が躊躇したり、参加しないことを選択したりした様子が記されています。デボラは、シセラをテントに誘い込み、頭にテントの釘を打ち込むことでシセラを殺害したジャエルの役割を強調するが、これはその勇気とイスラエルへの忠誠を讃える行為である。その後、この曲は息子が戦いから戻るのを心配そうに待っていたが、代わりに息子の死の知らせを受け取ったシセラの母親に焦点を移します。

第 3 段落: 士師記 5 は、ジャエルの行動に対する祝福の宣言と、抑圧者に対するイスラエルの勝利についての最後の考察で終わります。士師記 5 章 24 節から 31 節には、シセラを処刑する勇気により、ヤエルが女性の中で最も恵まれていると称賛されていることが述べられており、彼女の断固とした行動と、息子の帰りを空しく待っていたシセラの母親とは対照的である。この曲は、カナン人の抑圧に対する勝利の後に平和を経験する神の民に対する神の恩恵を認めることで終わります。

要約すれば：

審査員 5 がプレゼントするもの:

デボラとバラクの主への賛美の勝利の歌。

英雄とためらいを浮き彫りにするシセラとの戦いの詳細。

勝利と平和について考えるヤエルに祝福を。

デボラとバラクの主への賛美の勝利の歌を強調。

英雄とためらいを浮き彫りにするシセラとの戦いの詳細。

勝利と平和について考えるヤエルに祝福を。

この章は、シセラに対する勝利の後にデボラとバラクが歌った勝利の賛美歌であるデボラの歌に焦点を当てています。士師記 5 章では、彼らは自分たちの指導的役割を主に讃美し、戦いにおける神の介入を認めています。この曲は、山々が揺れ、雨が降り注ぎ、川が流れ、自然そのものが彼らの勝利に参加し、敵に対するイスラエルの勝利を祝っています。

引き続き士師記 5 章では、シセラとの戦いの詳細が説明されています。この曲は勇敢に戦った部族だけでなく、参加を躊躇したり参加しないことを選択した部族にも焦点を当てています。特に、イスラエルへの忠誠を称賛されるシセラ殺害という勇気ある行動をヤエルに称賛している。その後、焦点は息子の帰りを待つシセラの母親に移りますが、代わりに息子の訃報を受け取り、彼女の期待とジャエルの断固たる行動との対比が描かれます。

士師記 5 章は、シセラを処刑した勇気により女性の中で最も祝福されていると称賛されるジャエルの行動に対する祝福の宣言で終わります。この曲は、神の民に対する神の恵みを認め、抑圧者に対するイスラエルの勝利を反映しています。それは、カナン人の抑圧からの解放を記念する重要な出来事である勝利後の平和の期間を意味します。

士師記5:1 その日、デボラとアビノアムの子バラクはこう歌った。

デボラとバラクの歌: イスラエルを圧制から救い出した神への賛美の歌。

1. 神は、その備えと保護に対して私たちが賞賛し、感謝するに値するお方です。

2. 私たちは神が私たちを苦しみから救い出し、必要を満たしてくださると信頼することができます。

1. 詩篇 34:1-3 - 私はいつも主を祝福します。彼の賛美が絶えず私の口に残るでしょう。私の魂は主にあって誇りを持っています。謙虚な人は聞いて喜びましょう。ああ、私と一緒に主を讃え、一緒に主の御名を讃えましょう。

2. イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望んでおり、それゆえにご自身を高めてあなたに憐れみを示されるのです。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

士師記 5:2 民が進んで身をささげたイスラエルの復讐のために、主をほめたたえよ。

イスラエルの人々は、自ら進んで戦いに身を投じたとき、主が守ってくださったことを称賛しました。

1. 神は私たちの擁護者であり、私たちが喜んで身を捧げるなら、神は私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは神を信頼し、神の栄光のために喜んで自分自身を捧げる必要があります。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 5:3 王たちよ、聞け。おお、君主たちよ、耳を傾けてください。私も、私も、主に向かって歌います。私はイスラエルの神、主に賛美を歌います。

講演者は王や君主たちに、イスラエルの神、主への賛美に耳を傾けるよう呼びかけています。

1. 礼拝における賛美の力 どのようにすれば私たちは主に向かって歌い、主の御名に栄光をもたらすことができるでしょうか。

2. 王様と王子たち: 礼拝への招待 指導者が主を認め、礼拝を導くことの重要性を理解する。

1. 詩篇 145:3 主は偉大であり、大いにほめたたえられます。そして彼の偉大さは探ることができない。

2. エペソ 5:19 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でてください。

士師記 5:4 主よ、あなたがセイルから出て行った時、エドムの野原から出て行った時、地は震え、天は落ち、雲も水を落としました。

主の力に地は震え、天は泣きました。

1. 主の力は否定できない

2. 神の威厳は無敵

1. 詩篇 29:3-10 - 主の御声は力強いです。主の御声は威厳に満ちています。

2. イザヤ書 40:22 - 神は地球の円の上に王座に座しており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

士師記 5:5 山々は主の前から溶け、そのシナイ山もイスラエルの神、主の前から溶けた。

山々は主の前で震え、主の力と栄光を認めました。

1. 神の力: 主はどのように世界を変えることができるか

2. 主にあって喜ぶ：神の臨在を知る喜び

1. 詩篇 97:5 - 「山々は主の前、全地の主の前で蝋のように溶ける。」

2. イザヤ書 64:1 - 「ああ、あなたが天を引き裂いて降りて来られたら、あなたの御前で山々が震えるかもしれません。」

士師記5:6 アナトの子シャムガルの時代、ヤエルの時代、街道には人が通っておらず、旅人たちは脇道を歩いていた。

シャムガルとヤエルの時代、道路は人けが少なく、旅行者は別のルートを通らなければなりませんでした。

1. 信仰の旅における忍耐の重要性。

2. 神の助けを得て困難な時期を乗り越える方法を学ぶ。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

士師記 5:7 わたしデボラが立ち上がり、イスラエルで母が生まれるまで、村々の住民は絶え、イスラエルでも消えた。

デボラは、必要なときに国民のために立ち上がったリーダーの一例です。

1: 神は私たち一人ひとりが指導者となり、民が必要なときに立ち上がるよう呼びかけています。

2: デボラは、神はどの世代においても、ご自身の目的を達成するための指導者を立てられると教えています。

1: イザヤ書 43:5-6 恐れるな。わたしはあなたとともにいるからである。わたしは東からあなたの種を運び、西からあなたを集めよう。私は北の方に言います、諦めなさい。そして南へ、戻らないでください。私の息子たちを遠くから、私の娘たちを地の果てから連れてきてください。

2: ヨシュア記 1:9 わたしがあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

士師記 5:8 彼らは新しい神々を選びました。そのとき、門の中で戦争が起こった。イスラエルの4万人の中に盾や槍が見られただろうか？

イスラエル人は新しい神を選んだため、門前で戦争が起こり、4万の軍隊に武器が不足しました。

1. 選択の力: 神から離れることの結果

2. 神の民の強さ: 団結して防衛する

1. 申命記 32:15-17 - イスラエルの民は神を捨てるという選択をしました。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり、力です。

士師記 5:9 私の心は、民の中に進んで身をささげたイスラエルの総督たちにあります。主を祝福してください。

講演者は、国民への奉仕のために自らを進んで提供してくれたイスラエルの総督たちに感謝の意を表した。

1. 献身的な奉仕の力

2. 他者に奉仕することの祝福

1. エレミヤ 29:7 - そして、私があなたがたを捕虜として連れ去った町の平和を求め、そのために主に祈りなさい。その平和の中にあなたがたは平和があるからです。

2. ピリピ 2:4 - すべての人は自分のことだけに目を向けるのではなく、他人のことにも目を向けてください。

士師記 5:10 白いロバに乗って裁きの席に座って道を歩く者たちよ、語れ。

この一節は、読者に、正しいこと、正しいことのために声を上げて声を上げることを奨励します。

1.「正義のために声を上げる」

2.「世界で自分の声を見つける」

1. 箴言 31:9、「口を開け、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の権利を守れ。」

2. イザヤ書 1:17、「善を行うことを学び、正義を求め、抑圧を正し、父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

士師記 5:11 水汲みの場所で射手の騒音から救われた者たちは、そこで主の正しい行い、イスラエルの村の住民に対する正しい行いを練習するであろう。そのとき、人々はそうするであろう。主よ、門に下りてください。

主の民はイスラエルにおける主の正しい行いを語るために門に下ります。

1. 証しの力: 神の忠実さに関する私たちの経験

2. 信仰を実践する: 神の義に応える

1. ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。なぜなら、父はそのような人々にご自身を崇拝するよう求めておられるからです。神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

2. 詩篇 106:1 - 主をほめたたえましょう。ああ、主に感謝しましょう。主は善良な方であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

士師記 5:12 目覚めよ、目覚めよ、デボラ、目覚めよ、目覚めよ、歌を歌え。

デボラとバラクはイスラエル人に主を信頼し、抑圧者と戦うよう勧めます。

1. 信仰の力：神を信頼して逆境を乗り越える

2. 勇気と主への依存: デボラとバラクの例。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

士師 5:13 それから彼は、残った者に民の中の高貴な者たちを支配させた。主は私に力ある者たちを支配させた。

主はエフライム部族の女性デボラを、貴族や権力者を支配する者とされました。

1. 女性の力: 神によるデボラの権威の利用

2. 弱者の強さ: 神は予期せぬ事態をどのように用いられるか

1. 箴言 31:25 - 彼女は強さと威厳を身に着けており、将来を恐れることなく笑います。

2. イザヤ書 40:29 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。

士師記 5:14 エフライムからはアマレクに対する彼らの根があった。ベニヤミンよ、あなたの後に続いて、あなたの民の中で。マキルからは総督たちが、ゼブルンからは作家のペンを扱う者たちが出てきた。

エフライム、ベニヤミン、マキル、ゼブルンは皆、アマレクを倒すのに貢献しました。

1. 神はご自身の意志を達成するために、あらゆる背景を持つ人々を用いられます。

2. 神に仕える私たちの能力は、私たちの資源や立場によって制限されるものではありません。

1. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体は一つであり、多くの部分があり、その一つの体のすべての部分は、多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして彼は何人かの使徒たちを与えました。そしてある者は預言者。伝道者もいます。牧師や教師もいる。聖徒を完成させるため、奉仕の働きのため、キリストの体の徳を高めるためです。

士師記 5:15 イッサカルの君たちもデボラと一緒にいた。イッサカルも、そしてバラクも、彼は徒歩で谷に送られました。ルベンの分裂には大きな心の思いがあった。

イッサカルの王子たちはデボラとバラクとともに谷の敵と戦う任務に就き、ルベンの人々は大きな勇気を持っていました。

1. ルーベンの勇気と強さ：逆境の中で強さを見つける

2. 団結の力: 共に変化を起こす

1. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

4. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

士師記 5:16 なぜあなたは羊の群れの鳴き声を聞くために羊の囲いの中に住んでいるのですか。ルベンの分裂については、大きな心の探求が行われました。

ルベンの分裂者たちは彼らの心を探っていました。

1. 羊飼いと羊小屋: 神の民に対する神の配慮を振り返る

2. 心を探る：私たちの動機と神への反応を調べる

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2. ローマ 10:10 - 人は心に信じて義とされ、口で告白して救われるからです。

士師記 5:17 ギレアデはヨルダンの向こうに住んでいたのに、なぜダンは船に残ったのでしょうか。アシェルは海岸に留まり、裂け目に住み続けた。

士師記 5 章 17 節によれば、ギレアド人、ダン人、アシェリ人は皆、独自の居住地域を持っていました。

1. 目的を持って生きる: ギレアド人、ダン人、アシェル人の例

2. 自分の場所を占める: ギレアド人、ダン人、アシェル人のように自分の召しを果たす

1. 申命記 1:8: 「見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らとその後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。」 」

2. マタイ 5:13-16: 「あなたがたは地の塩です。しかし、その塩が風味を失ったのなら、一体どこで塩をかけることができますか。それ以降、それは何の役にも立ちません。追い出されて踏まれるだけです。」 「人々の足下にいます。あなたがたは世界の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。人はろうそくに火を灯して、それをブッシェルの下に置くのではなく、燭台の上に置きます。そしてそれはすべての人に光を与えます」人々があなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父を讃えることができるように、あなたの光を人々の前で輝かせてください。」

士師記 5:18 ゼブルンとナフタリは、野の高い所で命を危険にさらして死に至る民族でした。

ゼブルンとナフタリは神のために自らの命を危険にさらすことをいとわなかった。

1.「より大きな愛: ゼブルンとナフタリの英雄的な犠牲」

2.「犠牲と勇気：ゼブルンとナフタリの例」

1. ローマ 5:7-8 - というのは、人は義人のために死ぬことはほとんどありませんが、おそらく善人のためなら死ぬことさえも厭わないでしょう。しかし神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいます。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

士師記 5:19 王たちはやって来て戦い、それからメギドの水辺のタアナクでカナンの王たちと戦った。彼らは金銭の利益を一切得ませんでした。

カナンの王たちはメギドの水辺のタナハで互いに戦ったが、何の報酬も得られなかった。

1. 忍耐の力: 士師記 5:19 のカナンの王たち

2. 主に信頼せよ: 戦いが無駄に思えたとき 士師記 5:19

1. 詩篇 20:7: ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. 箴言 3:5-6: 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 5:20 彼らは天から戦った。進路上の星々はシセラと戦った。

聖書は士師記 5 章 20 節で、空の星々がシセラと戦った戦いについて語っています。

1. 神は勝利をもたらすために、最も予期せぬ事柄をどのように用いられるか。

2. 神の力に頼ってあらゆる困難を克服する。

1. イザヤ書 40:26 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

士師記 5:21 キション川、あの古代の川、キション川が彼らを押し流した。おお、わが魂よ、あなたは力を踏みにじりました。

キション川は神の力の象徴であり、シセラ軍の敗北における神の力を示しています。

1. 神の力は偉大です: シセラ軍の敗北

2. あなたの人生に神の力を現しましょう

1. イザヤ書 40:29 「神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださいます。」

2. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

士師記 5:22 そのとき、馬の蹄は、彼らの強大な者たちの計略によって砕かれた。

馬のひづめは、彼らの強力な者の策略のために砕かれました。

1. 賛美の力

2. 謙虚さの強さ

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。主を讃美しましょう！

2. ルカ 14:11 - 自分を高める者はみな低くされ、自分を低くする者は高められるからです。

士師記 5:23 「汝らメロツを呪え、汝らそこの住民を激しく呪え」と主の天使は言った。それは彼らが主の助けのために来たのではなく、強者に対する主の助けのために来たからである。

主の天使は、強大な者に対して主の助けを求めなかったメロズの民に対して呪いを命じます。

1. 従順の力: 神の意志に従うことを学ぶ

2. 神の呼びかけを無視することの危険性

1. エペソ人への手紙 6:13-14 「ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持して、すべてをやり遂げた後に立ち上がることができます。その時はしっかり立ちなさい。」真実のベルトを腰に巻き、正義の胸当てを付けてください。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、しなければならない良いことを知っていながらそれをしない人がいるなら、それはその人にとって罪です。」

士師記 5:24 ケニ人ヘベルの妻ヤエルは女の上に祝福されるであろう、彼女は天幕の中で女の上に祝福されるであろう。

ケニ人ヒーベルの妻ヤエルは、戦いにおける勇気と強さで賞賛され、祝福されました。

1. 逆境に直面した女性の勇気と強さ

2. 忠実な人たちに神の祝福がある

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 31:25 - 「強さと威厳は彼女の衣服であり、彼女は来るべき時に笑う。」

士師記 5:25 彼が水を求めると、彼女は彼に牛乳を与えた。彼女は立派な皿にバターを入れて持ち出しました。

主はイスラエル人に惜しみなく備え、牛乳、バター、食べ物を豊富に与えられました。

1. 神の豊かな備え

2. 寛大さと感謝の心

1. 詩篇 107:9 - 神は、あこがれの魂を満たし、飢えた魂を良いもので満たしてくださるからです。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

士師記 5:26 彼女は釘に手を置き、右手を労働者のハンマーに当てた。そして彼女はハンマーでシセラを打ち、こめかみを突き刺して頭を打ち落とした。

士師記 5 章 26 節では、ヤエルという女性がシセラのこめかみに釘を打ち込んで殺害します。

1.「女性の強さ：ヤエルの勇気ある信仰行動」

2.「信仰の力：シセラに対するヤエルの勝利」

1. 箴言 31:25 - 「彼女は力と威厳を身に着けており、将来を恐れることなく笑う。」

2. マタイ 17:20 - 「イエスは答えました、『あなたは信仰があまりにも少ないからです。はっきり言いますが、からし種ほどの小さな信仰があるなら、この山に向かって、「ここからあそこに移れ」と言うことができます。そうすれば、そうなります。あなたにとって不可能なことは何もありません。

士師記 5:27 彼は彼女の足元で頭を下げ、倒れ、横たわった。彼女の足元で彼は頭を下げ、倒れた。頭を下げたところに倒れて死んだ。

男性は女性の足元にひれ伏し、倒れて死んでいた。

1. 服従の力

2. 謙虚さの強さ

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. エペソ人への手紙 5:21 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。

士師記 5:28 シセラの母は窓の外を見て、格子越しに叫びました、「なぜ彼の戦車が来るのにそんなに時間がかかるのですか？」なぜ彼の戦車の車輪を遅らせるのでしょうか？

シセラの母親は息子の帰りを心配して待っており、息子の気配がないか窓の外を眺めています。

1. 辛抱強く待つ：不確実な時代に神を信頼することを学ぶ

2. 神のタイミング: 結果を心配してはいけない理由

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 37:7 - 「主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。彼の道で繁栄する者や、悪しき計略を実行する者を心配してはなりません。」

士師記 5:29 彼女の賢い婦人たちは彼女に答えた、そうです、彼女は自分自身に答えました、

デボラは、女性アドバイザーからの賢明なアドバイスで彼女自身の質問に答えます。

1. リーダーシップにおける女性の力

2. 内からの知恵を求める

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に依存しないでください。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださいます。」

2. 箴言 11:14 - 「相談者がいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

士師記 5:30 彼らはスピードを出しなかったのか。彼らは獲物を分けなかったのだろうか。すべての人に乙女の一人や二人。シセラにとっては、ダイバーカラーの獲物、ダイバーカラーの針仕事の獲物、両面にダイバーカラーの針仕事があり、戦利品を奪う奴らの首を狙うのか？

イスラエル人は敵を倒し、戦利品を奪いました。

1: 神の忠実さは神の民の勝利に表れます。

2: 神は忠実な者に戦利品を与えます。

1: 出エジプト記 23:25-26 あなたはあなたの神、主に仕えなさい。そうすれば主はあなたのパンと水を祝福してくださるでしょう。そしてわたしはあなたたちの中から病気を取り除きます。あなたの国では誰も流産したり、不毛になったりしてはならない。あなたの日数を満たします。

2: 詩篇 92:12-14 レバノンでは義人はヤシの木のように栄え、杉のように成長します。彼らは主の家に植えられています。彼らは私たちの神の法廷で栄えます。それらは年老いてもまだ実を結びます。彼らは常に樹液と緑で満たされています。

士師 5:31 ですから、主よ、あなたの敵はすべて滅びてください。しかし、主を愛する者たちは、主が力強く出て行くとき、太陽のようになれますように。そしてその土地は40年間休んだ。

イスラエル人が敵との戦いに勝利した後、その地は40年間の休息を得ました。

1. 神の勝利を喜ぶ - 神を愛するすべての人に休息と平安を与えてくださった神の忠実さを祝います。

2. 正義の太陽を求めてください - 困難な時に神の力と力に頼ることを学びましょう。

1. 詩篇 118:14 主は私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなりました。

2. イザヤ書 60:19-20 あなたはもはや、昼に輝く太陽も、夜に光を放つ月も必要ありません。あなたの神、主があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの栄光となるからです。あなたの太陽は二度と沈むことはなく、月が欠けることもありません。主はあなたの永遠の光となり、あなたの悲しみの日々は終わります。

裁判官第 6 条は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 6:1-10 では、ギデオンとミディアン人の抑圧の物語が紹介されています。この章は、イスラエルが再び主の目に悪を行い、その結果、7年間ミディアン人の手に渡されたと述べています。ミディアン人は収穫期にイスラエルに侵入し、広範囲にわたる破壊と作物略奪を引き起こしました。イスラエル人は苦しみの中で神に助けを求めます。主は預言者を遣わして、彼らに神の忠実さと不従順を思い出させます。

第 2 段落: 士師記 6:11-24 に続き、ギデオンと主の天使との出会いが語られています。ギデオンがミディアン人から隠すためにぶどう搾り場で小麦を脱穀していると、天使が訪れ、イスラエルを抑圧者から救うために神に選ばれた強力な戦士であると呼びかけます。ギデオンは最初は自分の能力に疑問を抱き、神が共におられるのになぜ抑圧に苦しんでいるのかと疑問に思いましたが、神からのしるしによって確認を求めます。

第 3 段落: 士師記 6 章は、ギデオンがバアルのために父の祭壇を破壊し、ミディアン人との戦いの準備をする記述で終わります。士師記 6 章 25 節から 40 節には、神の指示に従って、ギデオンがバアルに捧げられた父の祭壇を取り壊し、その傍らに当時イスラエル人の間で流行していた偶像崇拝の象徴であるアシェラ柱を切り倒したと述べられています。この行為は町の人々を怒らせますが、彼は神の好意を得ます。神の存在と導きをさらに確認するために、ギデオンは神の前に羊毛を二度置き、1回目は周囲の地面を乾いた状態に保ちながら羊毛のみに露を要求し、次にその逆を行います。

要約すれば：

審査員 6 が提示するもの:

ミディアン人の抑圧の紹介 イスラエルの助けを求める叫び。

ギデオンと天使の出会いは疑いと兆候を求めました。

バアルの祭壇の神からの確認の取り壊し。

ミディアン人の抑圧の導入を強調するイスラエルの助けを求める叫び。

ギデオンと天使の出会いは疑いと兆候を求めました。

バアルの祭壇の神からの確認の取り壊し。

この章はギデオンとミディアン人の抑圧の物語に焦点を当てています。士師記 6 章には、イスラエルの不従順のため、彼らは 7 年間ミデアン人に引き渡されたことが記されています。ミディアン人は収穫期に侵入し、荒廃を引き起こし、作物を略奪するでしょう。イスラエル人は苦しみの中で神に助けを求めます。

士師記 6 章に続き、ミディアン人から隠すためにぶどう搾り場で小麦を脱穀しているギデオンは、彼を神に選ばれた戦士として呼びかける天使に遭遇します。初めは神が共におられるのになぜ自分たちが苦しむのか疑問に思っていたギデオンは、周囲の地面が乾いているのに露に濡れているであろう羊毛、またはその逆の神のしるしを通して確証を求めます。

士師記 6 章は、ギデオンがバアルに捧げられた父親の祭壇を取り壊し、ミディアン人との戦いの準備をする記述で終わります。神の指示に従い、彼は当時イスラエル人の間に蔓延していた偶像崇拝の象徴を取り除きました。この行為は彼の町を怒らせましたが、神の好意を得ました。神の存在と導きをさらに確認するために、ギデオンは神の前に羊毛を二度置きます。これは、周囲の地面を乾いた状態に保ちながら羊毛の上にのみ現れる露によって要求が叶えられるしるしであり、逆も同様であり、神に選ばれた指導者としての役割においてギデオンを強化する確認です。 。

士師記6:1 イスラエルの子らは主の目に悪を行ったので、主は彼らをミデアン人の手に七年渡された。

イスラエルの子らは主に従わなかったので、主は彼らを罰し、ミデアン人に7年間統治させました。

1: 私たちがどれほど長い間迷っていたとしても、私たちが悔い改めて罪から離れるなら、神は常に私たちを許し、私たちを神のもとに連れて行ってくださいます。

2: 私たちは常に警戒を怠らず、主とその教えを忘れてはなりません。主の罰は厳しいものになる可能性があるからです。

1: ダニエル 9:9 - たとえ私たちが神に反逆したとしても、私たちの神、主に憐れみと赦しがあります。

2: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

士師記 6:2 そして、ミディアン人の手がイスラエルに勝ったので、イスラエルの子らはミディアン人のせいで、彼らを山中の巣穴、洞窟、要塞とした。

ミディアン人はイスラエルを征服し、彼らを山、洞窟、要塞に隠すことを余儀なくしました。

1. 困難なときの神の忠実さ

2. 逆境に直面しても希望を持つ

1. ローマ人への手紙 8:31-39

2. イザヤ書 41:10-13

士師記 6:3 イスラエルが種を蒔いたとき、ミディアン人が上って来て、アマレク人や東の人々も彼らに向かって上って来た。

イスラエルはミディアン人、アマレク人、東方の子供たちから大きな抑圧を受けました。

1. 攻撃にさらされている神の民: 信仰と回復力によって抑圧を克服する

2. 団結の力: 団結して敵に立ち向かう

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に持ち込まれても、私たちは恐れることはありません。たとえ、その水は轟き、荒れ狂うが、山々はその隆起で震える。」

2. マタイ 28:20 「わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えています。見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。アーメン。」

士師記 6:4 そこで彼らは彼らに向かって陣を張り、あなたがガザに来るまで、増えた地を滅ぼし、羊も牛もろばもイスラエルに糧を残さなかった。

ミディアン人はイスラエルの収穫物を破壊し、食糧を失った。

1: 神は私たちの最も暗い日々でも備えてくださいます。

2: 困難な状況に直面しても落胆しないでください。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 申命記 31:6 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

士師記 6:5 彼らは牛と天幕を携えてやって来て、大勢のバッタのようにやって来た。彼らもラクダも数え切れないほどで、彼らはそれを滅ぼすためにその地に入った。

ミディアン人は、イナゴの群れに似たほどの大規模な軍隊を率いてイスラエルに侵入しました。

1. 主は主権者です。私たちの最も暗い時代においてさえ、主の力はどんな敵よりも偉大です。

2. 勇気を出してください: 乗り越えられないと思われる困難に怯えてはいけません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

士師記 6:6 イスラエルはミディアン人のせいで非常に貧しかった。そこでイスラエルの人々は主に叫びました。

イスラエル人はミディアン人によってひどく窮乏し、主に助けを求めました。

1. 苦しい時に神に叫びます。

2. 困難な時に神を信頼することを学ぶ。

1. 詩篇 34:17 「義人が叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

士師記 6:7 イスラエルの子らがミディアン人のことで主に叫んだとき、

イスラエルの子らはミディアン人に対して助けを求めて主に叫びました。

1. 祈りの力: 主に叫ぶことで私たちの生活はどのように変わるのか

2. 圧制の克服: ミデアン人に対して断固として立ち向かう

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. 詩篇 50:15 - 苦難の日には私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

士師記6:8 主はイスラエルの子らに預言者を遣わされ、彼らに言われた、「イスラエルの神、主はこう言われる、わたしはあなたをエジプトから導き出し、奴隷の家から導き出した。

神はイスラエル人をエジプトの奴隷状態から解放したことを思い出させるために預言者を送りました。

1: 神の救出 - 主はイスラエル人を奴隷状態から救い出し、彼らに新しい命を与え、私たちに神の恵みと憐れみを思い出させました。

2: 神の忠実さ - 神は約束に忠実であり、状況がどんなに厳しい場合でも、常に私たちのためにそこにいてくださいます。

1: 出エジプト記 3:7-8 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。そして、わたしは彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から良い土地、広い、乳と蜜の流れる土地に連れ出すために降りてきた。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

士師記 6:9 そして、わたしはあなたをエジプト人の手と、あなたを抑圧するすべての人たちの手から救い出し、彼らをあなたの前から追い出し、彼らの土地をあなたに与えました。

神はイスラエル人を抑圧者から救い出し、彼らに土地を与えました。

1: 神は忠実であり、常に約束を守ります。

2: 神は力強く愛に満ちた神であり、ご自分の民を抑圧から救い出してくださいます。

1: 出エジプト記 3:7-8 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見ており、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。そして私は彼らをエジプト人の手から救い出し、彼らをその地から良い土地、広い土地、乳と蜜の流れる土地に引き上げるために下って来ました。

2: 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

士師記 6:10 そこで私はあなたがたに言いました、「わたしはあなたの神、主です。」あなたがたが住んでいる土地、アモリ人の神々を恐れるな。しかし、あなたがたはわたしの声に従わなかった。

神はイスラエル人に、自分が彼らの神であり、アモリ人の神々ではなく神の声に従うべきであることを思い出させます。

1. 恐れるな：困難な時に神に頼る

2. 神の声に従う：神の指示を聞いて行動する

1. 申命記 31:8 - 「主よ、あなたの前に行かれる方です。彼はあなたとともにおられ、あなたを見捨てず、あなたを見捨てられません。恐れることはありません。落胆することもありません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

士師記 6:11 そこに、主の使いが来て、オフラにあるアビエズ人ヨアシュの所有していた樫の木の下に座った。その子ギデオンは、ミディアン人から隠すために、ぶどう搾り場のそばで小麦を脱穀した。

主の天使は、オフラの樫の木の下でギデオンがミディアン人から隠すために小麦を脱穀していたところを訪れました。

1. 苦難の最中における神の摂理的配慮を理解する

2. 困難な時に力を見つける

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

士師記 6:12 すると主の御使いが彼に現れて言った、「勇敢なあなた、主はあなたとともにおられる。」

神は勇敢で勇気に満ちた人々とともにおられます。

1: 勇気は強さです - 私たちが勇気を出して正しいことのために立ち上がるとき、神は私たちとともにおられます。

2: 神は私たちの力です - 神が私たちとともにいて、私たちに力を与えてくださることを思い出すとき、私たちは勇気を出して勇気を持つことができます。

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしは義の右の手であなたを支える。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

士師記 6:13 そこでギデオンは言った、「ああ、主よ、もし主が私たちと共におられるのなら、どうしてこんなことが私たちに降りかかるのですか。」そして、私たちの先祖たちが、「主は私たちをエジプトから引き上げてくださったではないか」と言って私たちに語った彼のすべての奇跡はどこに行ったのでしょうか？しかし今、主は私たちを見捨て、ミディアン人の手に渡されました。

ギデオンは、彼らの先祖が神が彼らをエジプトから連れて来てくれたと告げたにもかかわらず、なぜ神は彼らを見捨て、ミディアン人の手に引き渡されるのを許したのか疑問を抱きます。

1. 信仰の課題: 困難のただ中に立つ

2. 神がいないと思われるとき: 粘り強く信頼する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 13:5-6 - お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。ですから私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言います。怖くないよ。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

士師記6:14 すると主は彼を見て言われた、「あなたの力を尽くして行きなさい。そうすればあなたはイスラエルをミディアン人の手から救うでしょう。わたしはあなたを遣わしたではありませんか。」

神はギデオンを、イスラエル人を率いてミディアン人に対抗するよう召し、彼とともにいることを約束します。

1. 「私たちの人生に対する神の呼びかけ: 従順と勝利」

2.「私たちの弱さの中にある神の強さ」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - 「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたに十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。』」

士師記6:15 そこで彼は言った、「ああ、主よ、私は何によってイスラエルを救えるでしょうか。」見よ、私の家族はマナセで貧しく、父の家では私が一番貧しい。

ギデオンは主の天使からイスラエルを救うように頼まれましたが、家族は貧しく、家の中でも自分は一番少ない立場にあったため、自分の無力感に打ちのめされていました。

1. 不十分さを克服する: 信仰を持って踏み出すことを学ぶ

2. 最も弱い者の力: ギデオンからの教訓

1. マタイ 14:28-31 - イエスはペテロに舟から降りるよう呼びかける

2. コリント人への第二 12:7-10 - 弱さの中に力があるというパウロの経験

士師記 6:16 主は彼に言われた、「わたしは必ずあなたとともにいる。あなたは一人でミディアン人を撃つであろう。」

主はミディアン人と戦うギデオンを助けると約束されました。

1. 主の約束を信頼する - 士師記 6:16

2. 逆境に直面しても勇気を持つ - 士師記 6:16

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

士師記 6:17 そこで彼は言った、「もしあなたの目に恵みを見出したのなら、あなたが私と話しているしるしを私に見せてください。」

ギデオンは、自分に話しかけていることを確認するために、主の天使にしるしを求めます。

1. 信仰の力: しるしを求めるギデオンの信仰がどのように明らかにされるか

2. 祈りにおける識別力：不確実な時代に神の声を聞くことを学ぶ

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. ヨハネ 16:13 - 「真理の御霊が来るとき、彼はあなたをすべての真理に導いてくださいます。」

士師記 6:18 私があなたのところに行き、贈り物を持ってきてあなたの前に置くまで、そこから出発しないでください。そして彼は、「あなたがまた来るまで私は待機します」と言いました。

ギデオンは主の天使に、自分の前にプレゼントを持ってくるまで待ってくれるように頼みました。天使は待つことに同意します。

1. 神とそのタイミングを待つ

2. 日常生活で忍耐を学ぶ

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 5:7-8 ですから、兄弟たち、主の到来まで辛抱してください。見よ、農夫は大地の貴重な実りを待ち、早い雨と遅い雨が降るまで長い間忍耐している。あなたがたも忍耐強くありなさい。心を安定させなさい。主の来臨が近づいているからである。

士師記 6:19 そこでギデオンは家に入り、子供用の準備をし、小麦粉一エパで種を入れないケーキを作った。肉をかごに入れ、煮汁を鍋に入れて樫の木の下に持ってきた。と提示してきました。

ギデオンは神のために子供の犠牲と種なしケーキを用意しました。

1. 神が私たちを犠牲として導いてくださることを許す

2. 無条件の服従の中に見出す強さ

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

士師記 6:20 すると神の御使いは彼に言った、「肉と種を入れないケーキを取り、この岩の上に置き、煮汁を注ぎなさい。」そして彼はそうしました。

神の天使はギデオンに、肉と種なしケーキを岩の上に置き、スープを注ぐように指示しました。

1. 困難な状況における神の導きを認識する

2. 神の意志への従順

1. マタイ 7:24-27 (ですから、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。)

2. ヤコブ 1:22 (しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい)

士師記 6:21 そのとき、主の使いは手に持っていた杖の端を差し出し、肉と種を入れない菓子に触れた。すると岩から火が上がり、肉と種なしケーキを焼き尽くした。そのとき、主の御使いは彼の前から去った。

主の天使は杖を使って岩から火を出し、肉と種なしケーキを焼きました。

1: 私たちは主のご意志を達成するために主に用いられることを喜んで望まなければなりません。

2: たとえ自分が不十分だと感じたとしても、主は私たちを用いてくださるという信仰を持つべきです。

1: マタイ 17:20 - イエスは彼らに言った、「あなたがたの信仰が薄いからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

2: ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

士師記 6:22 ギデオンは、自分が主の御使いであることに気づいたとき、「ああ、主なる神よ、ああ、神よ」と言った。それは、わたしが主の御使いを面と向かって見たからである。

ギデオンは主の御使いを見て、畏怖の念に満たされました。

1. 主の御前における畏敬の念

2. 神の臨在を体験する

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. ヘブライ 12:28-29 ですから、揺るがされることのない王国を与えられたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝をささげましょう。なぜなら、私たちの神は焼き尽くす火だからです。

士師記 6:23 すると主は彼に言われた、「あなたに平安があるように」。恐れるな。あなたは死ぬことはない。

神はギデオンに語りかけ、彼が死なないことを保証しました。

1. 恐怖に立ち向かう勇気 - ギデオンの話を使って、「恐怖に立ち向かう勇気を見つけるにはどうすればよいですか?」という質問に答えます。

2. 神の守り - ギデオンの物語の中で神の守りと確信の力を探ります。

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2. ヨハネ 10:27-30 - 私の羊は私の声を聞き、私は彼らを知っており、彼らは私に従ってきます。わたしは彼らに永遠の命を与えます、そして彼らは決して滅びず、誰も彼らをわたしの手から奪い取ることはありません。

士師記 6:24 そこでギデオンはそこに主のために祭壇を築き、それをエホバシャロームと名付けた。それは今日に至るまでアビエズ人のオフラにある。

ギデオンは主のために祭壇を築き、それをエホバシャロームと名付けました。

1.神の平和：困難な時に主に頼る

2.献身の力: 奉仕を通じて信仰を実践する

1.イザヤ書 9:6 - 私たちに子が生まれ、私たちに息子が与えられ、政府はその肩にかかるからです。そして彼は、素晴らしい助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。

2.フィリピ 4:7 - そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

士師記6:25 その夜、主は彼に言われた、「あなたの父の若い雄牛、七歳の二番目の雄牛でもいいから、あなたの父が持っているバアルの祭壇を投げ捨て、切り倒しなさい」そのそばにある木立：

主はギデオンに、バアルの祭壇とその近くの木立を取り壊すように命じられました。

1: たとえそれがどれほど難しいものであっても、私たちは神の命令に喜んで従わなければなりません。

2: 私たちの生活の中で偶像を打ち破ることは、神の道を信頼するので、自由と喜びをもたらします。

1: イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはいけません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2: マタイ 4:19 そこでイエスは彼らに言われた、「わたしに従ってきなさい。そうすればあなたたちを人間をとる漁師にしてあげます」。

士師記 6:26 そして、この岩の頂上の定められた場所に、あなたの神、主に祭壇を築き、二頭目の雄牛を取り、あなたが伐採しなければならない木立で全焼のいけにえをささげなさい。

ギデオンは主の天使から、岩の上に主に祭壇を築き、近くの木立で全焼のいけにえを捧げるよう指示されました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 感謝の犠牲: 主に感謝をささげる

1. マタイ 4:4「しかし、イエスは答えて言われた、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

2. ヤコブ 1:22-25、「しかし、あなたがたは、ただ聞くだけで自分を欺くのではなく、みことばを行う者になりなさい。もし、実行者ではなく、みことばを聞く者がいるとしたら、その人は見ている人のようなものだからです」ガラスの中の彼の自然な顔: なぜなら、彼は自分自身を見て、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、そこに留まり続けている人は、忘れっぽい聞き手ではなく、聞き手であるのです。その仕事を行う者、この人はその行為において祝福されるであろう。」

士師記 6:27 それからギデオンは家臣十人を連れて、主が彼に言われたとおりにした。しかし、父の家や町の人たちが怖かったので、昼間はそれができなかった。 、彼は夜にそれをしたと。

ギデオンは、結果を恐れながらも、父親の祭壇を取り壊すという神の指示に従いました。

1. 恐ろしい状況で神を信頼する

2. 神の命令に従う勇気

1. マタイ 10:28 - 体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記6:28 そして、朝早く町の人たちが起きると、見よ、バアルの祭壇が打ち倒され、そのそばにあった木立が伐採され、建てられた祭壇の上に二番目の雄牛がささげられた。 。

ギデオンは、神への信仰を証明するという天使の挑戦に応じて、バアルの祭壇を破壊します。

1. 神は常に、神の民が神への信仰と信頼を証明する方法を備えてくださいます。

2. 従順の力は、ギデオンがバアルの祭壇を破壊したことで実証されています。

1. ヨハネ 14:1-17 - イエスは決して私たちを離れないという保証。

2. ヨハネ第一 5:3-5 - 神を愛し、神の戒めを守ることの大切さ。

士師記 6:29 そこで彼らは互いに言った、「誰がこんなことをしたのか」。彼らが尋ねて尋ねると、彼らは、「ヨアシュの子ギデオンがこのことをしたのです」と言いました。

ギデオンはその勇気ある信仰行為が称賛されました。

1. 神は私たちに偉大なことを行うよう呼びかけ、私たちが弱っていると感じているときでも勇気を与えてくださいます。

2. 私たちの行動は私たちの信仰を明らかにし、主は私たちの従順を通して栄光を受けるでしょう。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

士師記 6:30 そこで町の人たちはヨアシュに言った、「あなたの息子を連れ出して、死んでもいいです。彼はバアルの祭壇を打ち倒し、そのそばにあった木立を伐採したからです。」

ある都市の人々は、バアルの祭壇を破壊し、その傍らの木立を伐採したとして、ヨアシュに息子を連れ出して殺害するよう要求した。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 説得の力

1. 出エジプト記 20:3-5 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. ヨハネ第一 5:21 親愛なる子供たちよ、偶像から身を守ってください。

士師記 6:31 そこでヨアシュは、自分に敵対するすべての人たちに言った、「あなたがたはバアルのために弁護するつもりか」。あなたは彼を救いますか？彼のために嘆願する者は、まだ朝が来る前に死刑に処してください。もし彼が神であるなら、自分自身のために嘆願させてください、人が祭壇を打ち倒したのですから。

ヨアシュは敵対する者たちに、バアルを助けてくれるように懇願するように挑戦します。もし彼らがバアルが神であると信じているなら、彼は自ら弁護できるはずだ。

1. 私たちの信仰のために立ち上がり、私たちに反対する者たちに立ち向かうよう呼びかけます。

2. 私たちの神は強力であり、ご自身を守るために私たちの助けを必要としないことを思い出させます。

1. ヘブライ 11:1-3 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。信仰によって、私たちは宇宙が神の言葉によって創造されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

2. マタイ 10:32-33 - ですから、人々の前で私を認める者は皆、私も天におられる父の前で認めるつもりですが、人々の前で私を否認する者は誰であれ、私も天におられる父の前で否認します。

士師記 6:32 そこで、その日、彼は彼をエルバアルと呼んで、「バアルは自分の祭壇を投げ捨てたので、彼に訴えさせてください。」と言った。

ギデオンはバアルの祭壇を破壊し、それに応えてエルバアルという名前を与えられました。

1.「従順の力：ギデオンとバアルの祭壇の破壊」

2.「名前の重要性：エルバアルの重要性」

1. 列王上 18:21 24 - エリヤはカルメル山でバアルの預言者に挑戦します。

2. マタイ 4:10 - イエスは聖書を引用してサタンの誘惑に答えます。

士師記 6:33 それから、ミディアン人、アマレク人、および東の人々はみな集まって、渡ってエズレルの谷に陣を張った。

ミディアン人、アマレク人、その他の東部の部族は、エズレルの谷でイスラエルと戦うために集まりました。

1. 神は逆境に直面しても常にご自分の民を守ります。

2. 私たちは神を信頼し、悪に対して毅然と立ち向かうよう求められています。

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 46:1、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

士師記 6:34 しかし、主の霊がギデオンの上に臨んだので、ギデオンはラッパを吹き鳴らした。アビエゼルも彼の後に集まった。

ギデオンは聖霊によって主のために軍隊を集める力を与えられました。

1. 聖霊による力: ギデオンの呼びかけ

2. 神の意志に従うという呼びかけ

1. 使徒 1:8 - しかし、聖霊があなたに臨んだとき、あなたは力を受けるでしょう。そしてあなたがたはエルサレム、ユダヤとサマリアの全土、そして地の果てに至るまでわたしの証人となるであろう。

2. ヨハネ 15:16 - あなたがたが私を選んだのではありませんが、私があなたを選んで任命したのは、あなたが行って実を結び、その実が残るように、あなたが私の名において父に求めるものは何でも、父があなたに与えられるようにするためです。

士師記 6:35 そして彼はマナセ全土に使者を遣わした。彼も彼の後に集まったので、アシェルとゼブルンとナフタリに使者を送った。そして彼らは迎えにやって来ました。

ギデオンはマナセ、アシェル、ゼブルン、ナフタリの部族に使者を送り、ミディアン人と戦うための軍隊を集めました。

1. 団結の力 - 士師記 6:35

2. 行動における信仰 - 士師記 6:35

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟たち、もし誰かが自分には信仰があるが行いがないと言うなら、それは何の益になりますか？信仰はその人を救うことができますか？...同様に、行いがなければ、信仰だけでも同様です。 、 死んでいる。"

士師記 6:36 そこでギデオンは神に言った、「もしあなたが言われたとおり、わたしの手でイスラエルを救いたいのであれば、

ギデオンは謙虚に、ご自分の手によってイスラエルを救ってくださるよう神に願います。

1: 主を信頼してください。主は忠実であり、約束を果たしてくださるからです。

2: 私たちの人生に対する神の意志と目的を認識し、受け入れます。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

士師記 6:37 見よ、私は床に毛の毛を敷きます。そして、もし露が羊毛の上にだけあって、そのそばの地球全体では乾いているとしたら、あなたが言ったように、あなたが私の手でイスラエルを救ってくださると私は知るでしょう。

ギデオンは、神が自分の手を通してイスラエルを救うことを証明してほしいと神に願いました。

1. 神の約束を信仰する

2. 困難な時には神の導きを求める

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

士師記 6:38 それはそのとおりであった。というのは、彼は明日早く起きて、羊毛をかき集めて、羊毛から露を絞り、ボウルに水をいっぱい入れたからである。

ギデオンは羊毛と露を使って神からのしるしを求め、神の救出の約束を試しました。

1. 神の忠実さを信頼する

2. 神の約束を試す力

1. エレミヤ 33:3 - 「私に呼びかけてください。そうすれば、私はあなたに答えて、あなたが知らない偉大で検索不可能なことをあなたに話します。」

2. ヘブライ 11:1 - 「信仰とは、私たちが望んでいることを確信し、私たちが見ていないことを確信することです。」

士師記 6:39 そこでギデオンは神に言った、「あなたの怒りを私に対して熱くさせないでください。私は一度だけ話します。証明してください、あなたに祈りますが、これは羊毛で一度だけです。」今は羊毛だけが乾いていて、地面全体に露が降りますように。

ギデオンは神の力を証明するために、羊毛を乾かし、地面に露を付けるように神に祈りました。

1. 神は、たとえ困難な状況にあっても、私たちが神とその力を信頼することを望んでおられます。

2. 迷ったときは、神に立ち返り、しるしを求めるべきです。

1. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、彼に疑いを持たずに信仰を持って尋ねさせてください

2. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

士師記 6:40 その夜、神はそのようにしてくださった。乾いていたのは羊毛の上だけで、地面全体に露があったからである。

神はギデオンが要求したように、露を羊毛の上ではなく、地面に降らせました。

1. 神は万物を支配しておられる

2. 神は私たちの願いに応えてくださる

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

裁判官 7 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 7:1-8 では、ギデオンの軍隊の縮小について説明されています。この章は、ギデオンとその3万2千人の軍隊がハロドの泉の近くで野営し、ミディアン人と対峙する準備ができていると述べることから始まります。しかし、神はギデオンに軍隊が大きすぎると告げ、恐れたり恐れたりする者は撤退するよう告げるよう指示します。その結果、２万２千人が出発し、残るのは１万人だけとなった。

第 2 段落: 士師記 7:9-14 に続き、神が選定過程を通じてギデオンの軍隊をさらに削減されたことが詳しく語られています。主はギデオンに、残りの1万人を水辺に連れてきて、彼らがどのように水を飲むかを観察するように指示されました。ひざまずいて手から水を飲む人々と、犬のように水をラップする人々とは区別されます。この基準に基づいて 300 人が選ばれ、残りは帰国させられます。

第 3 段落: 士師 7 章は、ギデオンとその 300 人の部下がミディアン人の陣営に奇襲攻撃を実行する記述で終わります。士師記 7:15-25 では、神は戦いに臨む前に、ミディアン人の兵士の一人が語った夢を聞いてギデオンを安心させ、その夢はイスラエルの手による差し迫った敗北のしるしと解釈されたと述べられています。この啓示に勇気づけられたギデオンは、300 人の部下をラッパ、空の瓶、そして中に隠していたたいまつで武装した 3 つの中隊に分けました。彼らは夜になるとミディアン人の陣営を取り囲み、同時にラッパを吹き、壺を割るとたいまつの光が現れ、「主とギデオンに剣を！」と叫びます。その騒音はミディアン人を混乱させ、恐怖を与え、彼らはパニックに陥り互いに敵対し、その結果彼らは敗北した。

要約すれば：

ジャッジ 7 が提示するもの:

ギデオン軍の恐ろしい人々の出発を減らす。

飲酒スタイルに基づいて300人の男性を選択する選考プロセス。

ミディアン人の陣営への奇襲により混乱と敗北。

ギデオン軍の恐れを抱いた人々の出発を減らすことに重点を置く。

飲酒スタイルに基づいて300人の男性を選択する選考プロセス。

ミディアン人の陣営への奇襲により混乱と敗北。

この章はギデオンの軍隊の縮小とその後のミディアン人の陣営への奇襲に焦点を当てています。士師記 7 章では、神がギデオンに軍隊が大きすぎるため、軍隊を減らすように指示したと述べられています。 22,000人の恐れを抱いた兵士たちが出発の許可を得て出発し、残るのは10,000人の兵士だけだ。

士師記 7 章に続き、神は水をどのように飲むかに基づいた選択プロセスを通じてギデオンの軍隊をさらに削減します。ひざまずいて手から水を飲む者だけが選ばれ、犬のように水をかぶる者は家に帰される。 300 名がこの基準を満たし、ギデオン軍の一員として残ります。

士師記 7 章は、ギデオンと彼の選ばれた 300 人がミディアン人の陣営に奇襲攻撃を実行する記述で終わります。戦いに臨む前に、神はギデオンに、敵兵の一人が語った夢を聞かせて、ギデオンを安心させました。その夢は、イスラエルの手による差し迫った敗北の兆候であると解釈されました。この啓示に勇気づけられたギデオンは、300 人の部下をラッパ、空の瓶、そして中に隠していたたいまつで武装した 3 つの中隊に分けました。彼らは夜になるとミディアン人の陣営を取り囲み、同時にラッパを吹き、瓶を割ってたいまつの光を現し、神の名を呼び起こすスローガンを叫びます。その騒音はミディアン人を混乱させ、恐怖を与え、彼らはパニックに陥り互いに敵対し、その結果、ギデオンとその小規模ではあるが戦略的に選ばれた軍隊の手によって彼らは敗北した。

士師記 7:1 そこで、エルバアル、すなわちギデオンと彼と一緒にいたすべての民は、朝早く起きて、ハロドの井戸のそばに陣を張った。そのため、ミディアン人の軍勢は彼らの北側、丘のそばにいた。谷のモレの。

ギデオンとその軍隊はミディアン人と戦う準備をしています。

1: 私たちは勇気と信念を持って困難に立ち向かう準備ができていなければなりません。

2: 神はご自分を信頼する者に力と勇気を与えてくださいます。

1: 歴代誌第一 28:20 「強く勇敢になって、仕事をしなさい。恐れたり落胆したりしないでください。私の神、主なる神があなたとともにおられます。」

2: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

士師記 7:2 そこで主はギデオンに言われた、「あなたと一緒にいる民は多すぎて、イスラエルが『わたしの手でわたしを救った』と言って、わたしに対して威張り散らさないように、ミディアン人を彼らの手に渡すにはわたしにはできない。」

神はギデオンに、たとえ大軍を持っていても、成功は依然として神にかかっていることを思い出させました。

1. 私たちの勝利における神の主権を思い出す

2. 神の力を信頼して困難を克服する

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。

2. 歴代誌第二 20:17 - この戦いでは戦う必要はありません。ユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。

士師記 7:3 そこで、さあ、行って民の耳に宣言して、『恐れおののく者は、ギレアデ山から早く帰って出発せよ』と言いなさい。すると二万二千人の人々が戻ってきた。そして一万人が残った。

ギデオンはイスラエル人に、民のところに行って、怖くて恐れている者はギレアデ山から戻るべきだと宣言するように頼みました。その結果、22,000人が帰還し、10,000人が残留した。

1. 恐怖を克服する信仰の力

2. 識別力の強さ

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:15 - 「あなたがたは、再び恐れを抱く奴隷にする霊を受けたのではなく、子としての御霊を受けたのです。そして、私たちは彼のことで叫びます、アバ、父よ。

士師記 7:4 そこで主はギデオンに言われた、「民はまだ多すぎる。彼らを水に降ろしてください、そして私はそこであなたのためにそれらを試みます：そして、私があなたに言うのはそうなるでしょう、これはあなたに行くでしょう、同じことがあなたにも行くでしょう。そして、わたしがあなたに言う者について、「これはあなたには行かない、同じことは行かない」と言うのです。

神はギデオンに、人々を試すために水辺に連れて行くように指示されました。

1. 主は私たちを試す：私たちの人生に対する神の目的と計画を探る

2. 神の優先事項: 人生における神の意志と方向性を識別することを学ぶ

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主が荒野でこの 40 年間、あなたを謙虚に導かれ、あなたの心に何があるか、あなたがそうするかどうかを知るためにあなたを試した方法をすべて覚えておく必要があります。彼の戒めを守るかどうか。そして神はあなたを謙虚にし、飢えさせ、マナを与えましたが、それはあなたもあなたの先祖も知らなかったことです。それは、人はパンだけで生きるものではなく、パンから発せられるあらゆる言葉によって生きるということをあなたに知らせるためでした。主の口。

2. ヘブライ 4:12-13 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を突き刺し、人の思いや意図を識別するからです。心臓。そして、どんな生き物も彼の目から隠されておらず、すべてが裸であり、私たちが説明しなければならない彼の目にさらされています。

士師記 7:5 そこで彼は民を水の中へ連れて行った。そして主はギデオンに言われた、「犬が舌をなでるように水をなでる者はみな、自分で放たれなければならない。」ひざまずいて水を飲む人も同様です。

ギデオンは神の命令を聞き、民を水へ導きました。

1. 神の指示は忠実に従うべきです

2. 神の命令に従うことが祝福につながる

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めますか。あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えること以外に何を求めますか。」心を尽くし、精神を尽くして、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と命令を守ることですか？」

2. ヨシュア記 24:15 しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。 。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

士師記 7:6 手を口に当てて膝をついた者は三百人であったが、残りの民は皆、水を飲むために膝をかがめた。

ギデオンの軍隊は300名に減り、残りの軍勢は全員頭を下げて水を飲む間、手で水を撫でていた。

1. 神は、ご自身の力を発揮するために、私たちの資源を制限することがよくあります。

2. 神は、ご自身の意志を達成するために、たとえ最も小さな集団であっても用いることができます。

1. 列王下 3:15-16 - それで、吟遊詩人を連れてきてください。そして吟遊詩人が演奏しているとき、主の御手が彼の上に臨んだのです。そして彼は言った、「主はこう言われる、この谷を溝でいっぱいにせよ」。

2. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、あなたがたは、自分たちの召しがわかります。肉に属する賢者、力ある者、高貴な者がそれほど多くないのに、神は世の愚かな者たちを選ばれたのです。賢者を当惑させる。そして神は、強力なものを混乱させるために、世の弱いものを選びました。そして、世の卑しいもの、そして軽蔑されているもの、そうです、神は、そうでないものを、無に帰すために選んだのです。それは、肉なる者が神の御前で誇ることがないようにです。

士師記 7:7 主はギデオンに言われた、「倒れた三百人によって、わたしはあなたを救い、ミディアン人をあなたの手に渡し、他の民はみな、おのおの自分の場所に帰らせよう。」

神はギデオンに、ミディアン人を倒すためにわずか300人を使って彼とイスラエル人を救うと言います。

1.神は不可能を可能にする - 士師記 7:7

2. 神の備えを信じなさい - 士師記 7:7

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を高めます。

2. マタイ 19:26 - イエスは彼らに言われた、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

士師記 7:8 そこで民は手に食料とラッパを持った。そして彼は残りのイスラエル全土を一人残らず自分の天幕に送り込み、その三百人を引き留めた。そしてミディアン人の軍勢は谷で彼の下にいた。

ギデオンは残りのイスラエル人が天幕に戻っている間、ミディアン人の大軍と戦うために300人の兵士を送りました。

1. 少数の人の強さ：偉大なことを達成するために神を信頼することを学ぶ

2. 信仰にしっかりと立つ：神の導きにいつ従うべきかを知る

1. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに、「もし誰かが私の後に来るなら、自分を捨てて十字架を背負って私に従いなさい」と言われました。自分の命を救おうとする者はそれを失うが、私の為に自分の命を失う者はそれを見つけるからである。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

士師記 7:9 その夜、主は彼に言われた、「立って、陣営のところに降りなさい。」わたしはそれをあなたの手に渡したからだ。

神はギデオンの小さいながらも勇敢な軍隊を通してイスラエル人に勝利をもたらしました。

1: 私たちは自分の大きさに落胆するのではなく、神の力と強さに頼るべきです。

2: 私たちは勇気を持ち、神が私たちを勝利に導いてくださるという確信を心に留めるべきです。

1: 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。したがって、たとえ大地が崩れても、山が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

2: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

士師記 7:10 しかし、もし下るのが怖いなら、しもべプラと一緒に陣営のところに行きなさい。

ギデオンの軍隊はミディアン人を倒すために32,000人からわずか300人に減らされました。

1: 神を信頼すれば、圧倒的な不利な条件にもかかわらず勝利することができます。

2: 神はご自身の意志を達成するために、最も可能性の低い人々を利用することができます。

1: 1 コリント 1:27-29 - 神は、知恵ある者に恥をかかせるために世の愚かなものを選び、強い者に恥をかかせるために世の弱いものを選びました。

2: 歴代誌第二 14:11 - アサは彼の神、主に叫びました、「主よ、力ある者に対して無力な者を助けるあなたのような者はいません。」

士師記 7:11 そして、あなたは彼らの言うことを聞くでしょう。そしてその後、あなたの手は力づけられ、軍勢のもとに下されるであろう。それから彼は従者プラとともに軍勢の中にいた武装集団の外へ下って行った。

ギデオンは敵陣営の言うことを聞き、下って敵に立ち向かう決意を強めます。それから彼は従者プラとともに敵陣の外へ下ります。

1. 聞く力：ギデオンの勇気ある決断から学ぶ

2. 従順の力: 神の命令に従い、その報酬を得る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

士師記 7:12 そして、ミディアン人、アマレク人、および東のすべての人々は、谷に大勢でバッタのように横たわっていた。そして彼らのラクダは、海辺の砂浜のように無数にいた。

膨大な数のミディアン人、アマレク人、その他の東方諸国が谷に集まり、彼らのラクダの数は数え切れないほどでした。

1. 神は、少数の人々に対して不可能を可能にします。

2. 神はご自身の意志を達成するために、多数の敵を利用することができます。

1. 士師記 6:12-16

2. 出エジプト記 17:8-13

士師記 7:13 ギデオンが来たとき、見よ、ある人が仲間に夢を語って言った。「見よ、私は夢を見たんです。すると、見よ、大麦パンのケーキがミディアンの軍勢に転がり込みました。そして天幕のところに来て、それを打つと天幕は倒れ、ひっくり返り、天幕は横たわった。

ギデオンの軍隊の男は、大麦パンのケーキがミディアン人の野営地にやって来て、天幕を倒した夢を語ります。

1. 夢の力 - 神は夢を通して私たちに語りかけ、夢を用いてご自身の意志を達成することができます。

2. 弱い者の予期せぬ強さ – 神は私たちの中で最も弱い者さえも用いて勝利をもたらすことができます。

1. ダニエル 2:27-28 - 「ダニエルは王に答えて言った、「賢者も、魔術師も、魔術師も、占星術師も、王が求めた奥義を王に示すことはできませんが、奥義を明らかにしてくださる天の神がおられます」 「そして、彼はネブカドネザル王に末日に何が起こるかを知らせました。あなたの夢と、あなたがベッドに横たわっているときに頭の中で見るビジョンはこれです。」

2. 歴代誌第二 20:15 - 「そして彼は言った、『すべてのユダとエルサレムの住民、そしてヨシャファト王よ、主はこう仰せられる、この大群を恐れるな、落胆するな、なぜなら戦いはこうである』あなたのものではなく、神のものです。

士師記 7:14 すると仲間たちは答えて言った、「これは、イスラエル人ヨアシュの子ギデオンの剣のほかには何もありません。神はミディアン人と全軍を彼の手に渡されたからです。」

ギデオンは神への信仰のおかげでミディアン人を倒すことができました。

1. 神の忠実さにより、私たちはあらゆる障害を克服することができます。

2. 神への信仰の力が私たちを勝利に導くと信じてください。

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

士師記 7:15 ギデオンは夢の話とその解き明かしを聞いて礼拝し、イスラエルの軍勢の中に戻って言った、「起きなさい。」主はミディアンの軍勢をあなたの手に渡されたからである。

ギデオンはその夢とその解釈を聞くと、礼拝の中で頭を下げ、イスラエルの民を励まし、主がミディアン人の軍隊を彼らの手に渡されたと伝えました。

1. 神は私たちに戦いの備えを与えてくださる：主の力を信頼する

2. 主への信仰を通して恐怖を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:6 - 「だから、私たちは自信を持って言えます、『主は私の助け手です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？』

士師記 7:16 そこで彼は、三百人を三つの中隊に分け、各人の手にラッパを持たせ、空の水差しと水差しの中にランプを入れた。

ギデオンは部下を 3 つの中隊に分け、それぞれにトランペット、空の水差し、水差しの中のランプを与えます。

1. 団結の力: ギデオンの部下たちは一見不可能に見える困難をどのように克服したか

2. 恐怖に直面した勇気: 悲惨な状況に対するギデオンの忠実な対応

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

士師記 7:17 そこでイエスは彼らに言った、「わたしを見て、同じようにしなさい。見よ、わたしが宿営の外に来るとき、わたしがそうするように、あなたたちもそうするであろう。」

ギデオンは軍隊に、キャンプの外に近づくときと同じことをするように指示します。

1) 神の計画は完全であり、従順によって機能します。 2) 神の計画の成功には神の方法が必要です。

1) ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めに従うでしょう。」 2) 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

士師記 7:18 わたしがラッパを吹くとき、わたしとわたしと一緒にいるすべての人たちも、あなたがたも全陣営の四隅でラッパを吹き、「主の剣、ギデオンの剣」と言いなさい。

ギデオンは部下にラッパを吹いて、主とギデオンの剣が彼らの上にあると宣言するように指示します。

1. 逆境の時に主に信頼する

2. 霊的戦いにおける宣言の力

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

士師記 7:19 そこで、ギデオンと彼と一緒にいた百人は、中番の初めに陣営の外に出た。そして彼らは時計を新しくセットしたばかりで、ラッパを吹き鳴らし、手に持っていた水差しにブレーキをかけた。

ギデオンとその部下100人は夜中の当直中に陣営の端に来てラッパを吹き、水差しを壊した。

1. 神の強さは私たちの弱さの中で完全になる

2. 抑圧に立ち向かう勇気

1. コリント人への手紙第二 12:9 「わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるので、わたしの恵みはあなたに十分です。」

2. 詩篇 27:1 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

士師記 7:20 そこで、三隊はラッパを吹き、水差しをブレーキし、左手にともし火を持ち、右手にラッパを持って吹き鳴らした。そして、「主の剣、ギデオンの剣」と叫んだ。 。

ギデオンとその三隊は、左手にランプ、右手にラッパを持ち、ラッパを吹き鳴らして水差しを割り、主とギデオンの剣で戦っていると叫びました。

1. 主への信仰: 勇気と自信を持って戦いに立ち向かう

2. 忠実な従順: 勝利への神の命令に従う

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

士師記 7:21 そこで彼らは、陣営の周囲に各自の所定の位置に立っていた。するとホスト全員が走って叫び、逃げた。

ギデオンの軍隊は敵の陣営を包囲し、敵を恐怖のあまり逃走させました。

1. 神は私たちに、恐怖に直面してもしっかりと立つ強さを与えてくださいます。

2. 勇気は神が私たちと共におられると信じることから生まれます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 7:22 そこで三百人がラッパを吹き鳴らしたので、主は全軍に至るまで、一人一人の剣をその仲間に向けられたので、軍勢はゼレラトのベトシタへ、そしてアベルメホラの境のタバトへ逃げた。

ギデオンとその部下300人がラッパを吹くと、主は彼らを互いに敵対させ、その結果、周囲の町への大集団の脱出が起こりました。

1. 神は小さな数を使って大きな勝利を得ることができます。

2. 私たちは常に主とその神聖な力を信頼すべきです。

1. ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もありません。

2. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝です。わたしにつながっている人、そしてわたしもその人につながっており、同じように多くの実を結びます。わたしなしではあなたがたは何もできないからです。

士師記 7:23 イスラエル人はナフタリ、アシェル、マナセ全土から集まり、ミディアン人の後を追った。

ナフタリ、アシェル、マナセの部族出身のイスラエル人は団結してミディアン人を追跡しました。

1. 団結の力: 協力することで勝利をもたらす方法

2. 行動における信仰: ギデオンの軍隊に関する研究

1. 使徒 4:32-35 - さて、信じた大勢の人々は心も魂も一つでした。彼が所有していたものが自分のものであるとは誰も言いませんでしたが、それらにはすべて共通点がありました。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働に対して良い報酬を得るからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です、彼を助けてくれる人が誰もいないからです。

士師記 7:24 そこでギデオンはエフライム山中に使者を送って、「ミディアン人に向かって下って来て、ベトバラとヨルダンに至る水を彼らの前に奪え」と言わせた。そこでエフライムの人たちは皆集まって、水をベトバラとヨルダンに持って行った。

ギデオンはエフライムの人々に、ミディアン人に戦いを挑み、ベトバラとヨルダンに水を奪うよう呼びかけました。

1. 神の勝利の計画を信頼する

2. 協力して障害を克服する

1. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

2. マタイ 18:20 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。」

士師記 7:25 そして彼らは、ミディアン人の二人の君主、オレブとゼエブを捕らえた。そして彼らはオレブを岩の上で殺し、オレブとゼエブをゼエブのぶどう搾り場で殺し、ミディアンを追撃し、オレブとゼエブの首をヨルダンの対岸のギデオンにもたらした。

ギデオンとその部下は、ミディアン人の二人の王子、オレブとゼエブを戦いで殺し、その首をヨルダン川の対岸のギデオンに届けることで破りました。

1. 信仰の力: ギデオンはいかにして民を勝利に導いたか

2. 団結力の強さ：協力して課題を克服する

1. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具を着る

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞

裁判官第 8 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: 士師記 8:1-21 では、ミディアン人の王に対するギデオンの追跡と勝利について説明しています。ミディアン人との戦いの後、エフライム人は最初の戦いに自分たちを参加させなかったとしてギデオンと対峙します。ギデオンは、彼らのこれまでの努力を称賛し、彼らの勝利は集団の成果であることを強調することで、彼らの怒りを巧みに和らげます。その後、彼はミディアン人の二人の王、ゼバとザルムンナを追跡して捕らえ、再びエフライム人と対峙するために戻ります。今度は、彼は彼らの功績と比較して自分の功績を軽視しているとして彼らを叱責し、賢明な言葉で彼らの怒りを静めます。

第 2 段落: 士師記 8:22-32 に続き、敗北した王たちから戦利品を求めるギデオンの要求について詳しく述べられています。彼は兵士たちに戦利品として敵から奪ったイヤリングを寄付するよう求めます。これらのイヤリングで、ギデオンは祭司の役割に関連した神聖な衣服であるエフォドを作りましたが、それは後にイスラエルの偶像崇拝の罠となりました。次にこの章では、ギデオンの生涯におけるイスラエルの平和な時期に焦点を当てます。

パラグラフ 3: 士師記 8 章は、ギデオンが 40 年間イスラエルを統治した後に死ぬという記述で終わります。士師記 8 章 33-35 節には、ギデオンの死後、イスラエルが抑圧から救い出してくださった神に忠実であり続ける代わりに、バアルを崇拝するという偶像崇拝に逆戻りしたことが述べられています。イスラエル人は神の優しさや自分たちとの契約を覚えておらず、代わりに偽りの神を追い求めます。

要約すれば：

ジャッジ 8 が提示するもの:

ギデオンはエフライム人と対立するミディアン人の王たちを追跡し勝利しました。

戦利品のエポデ作成の要請。

ギデオンの死とイスラエルの偶像崇拝への回帰。

エフライム人と対立するミディアン人の王たちに対するギデオンの追跡と勝利を強調。

戦利品のエポデ作成の要請。

ギデオンの死とイスラエルの偶像崇拝への回帰。

この章は、ミディアン人の王たちに対するギデオンの追撃と勝利、戦利品の要求、そして彼の死後の出来事に焦点を当てています。士師記 8 章では、ギデオンがミディアン人との最初の戦いに参加しなかったことに腹を立てたエフライム人との衝突に直面していることが述べられています。彼は彼らのこれまでの努力を称賛し、団結を強調することで彼らの怒りを巧みに分散させた。その後、ギデオンはミディアン人の二人の王を追跡して捕らえ、再びエフライム人と対峙することに成功します。

士師記 8 に続き、ギデオンは兵士たちに戦利品を要求し、敗北した敵から奪ったイヤリングを要求します。これらの戦利品を使って、彼は祭司の役割に関連した神聖な衣服であるエフォドを作ります。しかし、このエフォドは後にイスラエルが偶像崇拝の行為を行う際の罠となります。

士師記 8 章は、ギデオンが死ぬまでの 40 年間イスラエルを統治したところで終わります。バアルの死後、イスラエルは、彼らを抑圧から救い出してくださった神に忠実であり続ける代わりに、バアルを崇拝するという偶像崇拝に戻りました。人々は、ギデオンの指導の下での以前の勝利から不運にも背を向けて、再び偽りの神々を追い求めているため、神の優しさと彼らとの契約を忘れています。

士師記 8:1 エフライムの人たちは彼に言った、「あなたはミディアン人と戦うために行ったとき、私たちを呼び寄せなかったのに、なぜこのように私たちに仕えたのですか」。そして彼らは彼を厳しく叱責した。

エフライムの人たちは、ミディアン人との戦いに行ったときに電話をかけなかったギデオンと対峙しました。

1. 神は私たちに、独自の方法で神に仕えるよう呼びかけています。

2. 隣人を自分の宣教に積極的に参加させて愛しなさい。

1. ガラテヤ 5:13 - 「兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ、自分の自由を肉の機会として利用せず、愛によって互いに仕えなさい。」

2. マタイ 22:37-39 - 「そして彼は彼に言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、同様に、あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。」

士師記 8:2 そこでイエスは彼らに言った、「あなたたちに比べて、わたしはいま何をしたというのか」。エフライムのブドウの落ち穂拾いは、アビエゼルのヴィンテージよりも優れているのではありませんか？

ギデオンはイスラエル人に自分の功績と彼らの功績を比較して謙虚に質問しました。

1. 私たちが自分にしてくれたこと以上に、神が私たちのためにどれほど多くのことをしてくださったかを知るのは謙虚な気持ちです。

2. 神があなたの人生に与えてくださった祝福に感謝し、感謝することを忘れないでください。

1. マタイ 5:3-12 - イエスは私たちに謙虚で感謝するよう教えています。

2. テサロニケ第一 5:18 - どんな状況でも感謝をささげなさい。

士師記 8:3 神はミディアンの君たち、オレブ、ゼエブをあなたの手に渡されました。では、あなたに比べて私に何ができたでしょうか。すると、彼がそう言ったとき、彼らの怒りは静まりました。

ギデオンとその軍隊がミディアン人の王オレブとゼエブを破った後、ギデオンは自分の軍隊が成し遂げたことに比べて自分には何もできなかったと謙虚に認めました。これを聞くと、彼に対する軍隊の怒りは静まりました。

1. 謙虚さの力：他人の長所を認め、評価する

2. 団結力の強さ: 協力して素晴らしい成果を達成する

1. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

士師記 8:4 ギデオンはヨルダンに来て渡った。彼と彼と一緒にいた三百人は気を失いながらも追いかけた。

ギデオンとその部下300人は疲れながらもヨルダン川を渡って敵を追った。

1. 私たちが弱いときでも、神の力は私たちを支えます。

2. たとえ人生が困難になったとしても、私たちは信仰を貫くべきです。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ人への手紙 12:1 - 「このように、私たちも大勢の証人たちに取り囲まれているのですから、あらゆる重荷や、いとも簡単に私たちを襲う罪を脇に置き、忍耐強くこのレースを走り抜こうではありませんか。私たちの前に置かれました。」

士師記 8:5 そこでイエスはスコトの人たちに言った、「お願いです。わたしに従う人々にパンを与えてください。」彼らは気を失っているので、私はミディアンの王ゼバとザルムンナを追っています。

ギデオンはスコトの人々に、ミディアンの王ゼバとザルムンナの追撃に疲れていた部下たちにパンを与えるように頼みます。

1. 管理の力: 神が私たちに与えてくれる資源を管理する方法を学ぶ

2. 与える喜び: 寛大さの祝福を体験する方法

1. 箴言 3:9-10 - あなたの財産と、あなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶は新しいワインで溢れるでしょう。

2. コリント人への第二 9:6-7 - しかし、私はこう言います。「控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。」ですから、一人一人が、しぶしぶとか必然的にではなく、心の中で意図したとおりに与えましょう。神は快く与える人を愛しておられるからです。

士師記 8:6 スコトの君たちは言った、「ゼバとザルムンナの手が今あなたの手にあるので、あなたの軍隊にパンを与えるべきですか。」

イスラエルの裁判官であるギデオンは、ミディアン人の二人の王を倒し、周囲の都市からパンを要求します。

1. 困難な状況で私たちはどのように神に仕えるか

2. 他人のために犠牲を払う

1. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに言われた、「もしだれかがわたしの後について来るなら、その人は自分を捨て、自分の十字架を背負ってわたしに従いなさい。」

25 自分の命を救おうとする者はそれを失い、わたしのために自分の命を失う者はそれを見つけるであろう。

2. イザヤ書 6:8 - また、私は主の声を聞いた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか」。それから私は言いました、「ここにいます。」私に送ってください。

士師 8:7 ギデオンは言った、「ですから、主がゼバとザルムンナをわたしの手に渡されたとき、わたしは荒野のとげと茨であなたの身を引き裂きます。」

イスラエル人の指導者ギデオンは、ミディアンの王たちが自分の手に渡れば、彼らの肉を引き裂くと脅しました。

1. 指導者の約束の力 - 神へのギデオンの献身と忠誠がどのように国民にインスピレーションを与えたか。

2. 神の正義を理解する - ミディアン人の王を罰するというギデオンの約束についての研究。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、主は敵さえも彼と平和にさせられる。

士師記 8:8 そこでイエスは、そこからペヌエルのところに上って、同じように彼らに話した。すると、ペヌエルの人たちも、スコトの人たちが彼に答えたように、彼に答えた。

ペヌエルの人たちはスコトの人たちと同じようにギデオンに反応しました。

1. 私たちは、ギデオンやスコトとペヌエルの人々のように、時宜を得て従順に神に応答することを学ばなければなりません。

2. 神の要求を尊重し、敬意と従順さをもって神に答えることが重要です。

1. マタイ 21:28-32 - イエスは二人の息子のたとえを語られます。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

士師記 8:9 また、彼はペヌエルの人たちにも言った、「私が平和に戻ってきたら、この塔を打ち壊してやろう」。

ギデオンはペヌエルの人々に、平和に戻ったら彼らの塔を破壊するだろうと告げる。

1. 平和な生活への備え: ギデオンの約束から学ぶ

2. 神の加護への信仰: ギデオンの誓いによって証明される

1. 詩篇 34:14-15 「悪を離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。主の目は義人に注がれ、主の耳は彼らの叫びに耳を傾ける。」

2. 箴言 12:20 「悪をたくらむ者の心には欺瞞があるが、平和を計画する者には喜びがある。」

士師記 8:10 さて、ゼバとザルムンナはカルコルにいた。その軍勢は一万五千人ほどで、東の子らの軍勢のうち残っていたのは全部だった。 。

ゼバとザルムンナは15,000の軍隊とともにカルコールにいました。戦いで亡くなった東部部族の12万人が残ったのはこれだけだった。

1. 神の守りの力: 神がご自分の民を危険から救う方法を考察する

2. 信仰と数の力：神の名において団結する必要性

1. ヨシュア記 10:10-14 戦いで民を救う神の奇跡的な力

2. 詩篇 133:1-3 団結がどのように神からの力と祝福をもたらすか

士師記 8:11 そこでギデオンは、ノバとヨグベハの東に天幕を張って住んでいた人々の道を通って上って行き、軍勢を打ち倒した。軍勢は安全だったからである。

ギデオンはノバとヨグベハの東に陣を張っていた敵軍を破りました。

1. 信仰における安全性を理解する: ギデオンからの教訓

2. 逆境を乗り越える方法: ギデオンの物語

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の完全な武具を身につける

2. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備える。

士師記 8:12 ゼバとザルムンナが逃げると、彼は彼らを追って、ミディアンの二人の王、ゼバとザルムンナを捕らえ、全軍を動揺させた。

ギデオンはミディアンの二人の王、ゼバハとザルムンナを破り、彼らの全軍を敗走させました。

1. 勝利における神の忠実さ - ギデオンの物語の探求

2. 神の民の強さ - ギデオンとその軍隊についての考察

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。悪魔の陰謀に立ち向かうことができるように、神の完全な武具を身に着けてください。

士師記 8:13 ヨアシュの子ギデオンは、日が昇る前に戦いから帰ってきた。

ギデオンが戦いに勝利して帰還。

1: 私たちは皆、ギデオンの勇気と神への信仰から学ぶことができ、そのおかげで彼はあらゆる逆境に打ち勝つことができました。

2: たとえ大きな逆境に直面しても、私たちは神の力に頼って課題を克服することができます。

1: 1 コリント 15:57-58 しかし、私たちの主イエス・キリストによって私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。したがって、私の愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあってあなたの労苦は無駄ではないことを知ってください。

2: ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 8:14 それからスコトの人々のうちの若者を捕まえて尋ねると、彼はスコトの君たちとその長老たち、三人十七人であると説明した。

ギデオンはスコトの男を捕らえ、街の王子や長老たちについての情報を求めて尋問する。

1. 物事が不可能に見えるときは神を信頼する - 士師記 8:14

2. 恐怖を克服し、正しいことのために立ち上がる - 士師記 8:14

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

士師記 8:15 そこで彼はスコトの人たちのところに来て言った、「見よ、ゼバとザルムンナだ、あなたがたが私をののしって言った、『ゼバとザルムンナの手が今あなたの手にあるのか、私たちはあなたの部下にパンを与えるべきだ』それは疲れていますか？

ギデオンはスコトの人々に、ゼバとザルムンナを捕らえたことで彼らがどれほど彼を嘲笑したか覚えているか、そして彼らを手にした今、なぜ彼らは疲れた兵士たちに食べ物を提供しないのかと尋ねました。

1. 神の忠実さと救出: 私たちが何に直面しても、神は出口を備えてくださいます。

2. 言葉の力: 私たちが発する言葉には、永続的な影響を与える可能性があるため、注意する必要があります。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

士師記 8:16 それから、イエスは町の長老たち、荒野のいばら、いばらを連れて、彼らとともにスコトの人たちに教えた。

ギデオンはスコトの人々に、町の長老たちを連れて、いばらや茨を使って自分たちの間違いを気づかせるという教訓を与えました。

1. 赦しにおける神の恵み: ギデオンの例から学ぶ。

2. 悔い改めの力: 謙虚な服従を通じて間違いを克服します。

1. イザヤ書 1:18-20 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤くても、羊毛のようになるでしょう。」もしあなたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるであろうが、もし拒否して反逆するなら、あなたは剣で食べられるであろう、主の口が語られたからである。」

2. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ。

士師記 8:17 そして彼はペヌエルの塔を打ち倒し、町の人々を殺した。

ギデオンはペヌエルの塔を破壊してペヌエルの人々を破りました。

1. 神の力と加護: ギデオンの勝利の研究

2. 課題の克服: ギデオンの勝利からの教訓

1. 士師記 6:1-24

2. 詩篇 46:1-3

士師記 8:18 それから彼はゼバとザルムンナに言った、「あなたがタボルで殺した人たちは、どんな人たちだったのか」。すると彼らは答えた、「あなたと同じように、彼らもそうでした。それぞれが王の子供たちに似ていました。

ギデオンはゼバとザルムンナにタボルで殺した者たちについて尋ねると、彼らはギデオン自身と同じくらい高貴な人たちだと答えた。

1. 神の目に映るすべての人間の高貴さ

2. ギデオンの信仰の強さ

1. ヤコブ 2:1-9

2. ヘブライ人への手紙 11:32-34

士師記 8:19 すると彼は言った、「彼らはわたしの兄弟であり、わたしの母の子たちです。主は生きておられるのですから、もしあなたがたが彼らを生かして救っていたなら、わたしはあなたを殺さないでしょう。」

ギデオンはミディアン人との戦いに協力しなかったスコトとペヌエルの王子たちを殺害します。

1. 困難なときにおける不屈の精神の重要性

2. ギデオンの反応を踏まえて敵を愛する

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを不当に利用し、あなたを迫害する者のために祈りなさい。

2. 箴言 24:10-12 - 逆境の日にあなたが気を失っても、あなたの力は小さい。もしあなたが、死に引き寄せられる者たちと、今にも殺されようとしている者たちを救い出すことを忍ぶなら、もしあなたが、「見よ、私たちはそれを知りませんでした」と言うなら、心を熟考する者はそれを考慮しないのか？そして、あなたの魂を守る者は、それを知らないのですか？そして、彼は自分の行いに従ってすべての人に奉仕をするのではないだろうか？

士師記 8:20 そして、イエスは長子エテルに言った、「立ち上がって、彼らを殺してください。」しかし、若者は剣を抜きませんでした。彼はまだ若者だったため、恐れたからです。

ギデオンの息子イテルは敵を倒すよう命じられましたが、幼いため怖がりすぎました。

1. 「若者の恐怖: 信仰と勇気の適用についての視点」

2.「ギデオンの強さ：困難な状況における恐怖と疑いの克服」

1. イザヤ書 43:1-2 - 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主はこう言われます。イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。わたしはあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは「これは私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って水があなたにあふれることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷することはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

士師記 8:21 そこでゼバとザルムンナは言った、「立ち上がって、私たちに襲いかかってきてください。この人は力があるので、その力も強いのです。」そこでギデオンは立ち上がり、ゼバとザルムンナを殺し、らくだの首につけられていた装飾品を奪い去った。

ギデオンはゼバとザルムンナを戦いで破り、らくだの首から装飾品を奪います。

1. 神は必要なときにご自分の民に力を与えてくださいます。

2. 勝利は私たちの力ではなく、神の力によってのみ達成されます。

1. ヨハネ第一 4:4 - 親愛なる子供たちよ、あなた方は神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなた方のうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」

士師記 8:22 そこでイスラエル人たちはギデオンに言った、「あなたとあなたの息子、そしてあなたの息子の息子も含めて、私たちを治めてください。あなたは私たちをミディアンの手から救い出してくださったのです。」

ギデオンはイスラエル人から指導者として高く評価されています。

1. 神は、驚くべきことを行うために謙虚な出自の人々を選ぶ

2. たとえ困難が乗り越えられないと思われるときでも、神を信頼する

1. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、あなたがたは、自分たちの召しがわかります。なぜ、肉体を持った賢者、力ある者、高貴な者がそれほど多くないのか、そして、神はこの世の愚かな者たちを選ばれたのです。賢者を当惑させる。そして神は、強力なものを混乱させるために、世の弱いものを選びました。そして、世の卑しいもの、そして軽蔑されているもの、そうです、神は、そうでないものを、無に帰すために選んだのです。それは、肉なる者が神の御前で誇ることがないようにです。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

士師記 8:23 そこでギデオンは彼らに言った、「わたしはあなたたちを治めない。わたしの子もあなたたちを治めない。主があなたたちを治めるであろう。」

ギデオンはイスラエル人を統治することを拒否し、代わりに主が彼らの統治者であるべきだと主張します。

1. 神の王権: 神の支配を支持して人間の権威を拒否すべき理由

2. 忠実な僕: ギデオンはどのように勇気を持って政治権力を拒否したか

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. マタイ 22:21 - したがって、カエサルのものはカエサルに返しなさい。そして神のものは神のもとに。

士師記 8:24 そこでギデオンは彼らに言った、「お願いです。獲物の耳飾りをすべての人に私に与えてほしいです。」 （彼らはイシュマエル人だったため、金の耳飾りをしていたからです。）

ギデオンはイシュマエル人に報酬として金の耳飾りを求めました。

1. お願いを望む力

2. 黄金のイヤリングの意味

1. マタイ 7:7-8、「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開けられます。」ノックする者には開かれるであろう。」

2. ヤコブ 4:3、「あなたがたは求めても、受け取らないのは、自分の欲望のままにそれを消費するために求めているのが間違っているからです。」

士師記 8:25 すると彼らは、「喜んで差し上げます」と答えた。そして彼らは衣服を広げ、その中に獲物の耳飾りを各人に投げ込んだ。

イスラエル人は自らの耳飾りを主への捧げ物として喜んでささげました。

1. 神は私たちの捧げ物を受けるにふさわしい方です - 士師記 8:25

2. 寛大の力 - 士師記 8:25

1. コリント人への第二 9:7 - 人は皆、しぶしぶしたり、強制されたりするのではなく、自分の心の中で与えると決めたものを与えるべきです。神は喜んで与える人を愛されるからです。

2. 箴言 22:9 - 寛大な人は貧しい人たちに食べ物を分け与えるので、自分自身も祝福されます。

士師記 8:26 そして、彼が要求した金の耳飾りの重さは、金千七百シェケルであった。装飾品、首輪、そしてミディアンの王たちの身に着けていた紫色の衣服の横、そして彼らのラクダの首に巻かれていた鎖の横に。

ギデオンはミディアン人に、金の耳飾り、装飾品、首輪、紫色の衣服、ラクダの首につける鎖など、大量の金を要求しました。

1. 満足の価値: 私たちが与えられている祝福に満足することを学ぶこと。

2.寛大さの力: 他者に与える影響。

1. テモテ第一 6:6-8 しかし，満足を伴う敬虔さは大きな益となります。なぜなら、私たちは世界に何ももたらしませんし、そこから何も取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があればそれで満足です。

2. 使徒 20:35 私は、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助けなければならないこと、そして主イエスご自身が言われた、「受けるより与えるほうが幸いである」という主イエスの言葉を思い出さなければならないことを、あらゆることにおいてあなたに示しました。

士師記 8:27 ギデオンはそれでエポドを作り、自分の町、オフラに置いた。そして全イスラエルはそれを追ってそこへ行き、売春婦をした。それはギデオンと彼の家にとって罠となった。

ギデオンはエフォドを作りましたが、イスラエルがそれを崇拝し始めたとき、それは彼自身と彼の家族にとって罠となりました。

1. 高慢に惑わされないでください: ギデオンのエフォドの研究。

2. 偶像崇拝の危険性: ギデオンのエフォドの研究。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. コリント第一 10:14 - ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。

士師記 8:28 こうしてミディアン人はイスラエルの人々の前に制圧されたので、彼らはもはや頭をもたげなかった。そしてギデオンの時代、この国は40年間平穏でした。

ギデオンがミディアン人に勝利したことにより、イスラエルに40年間の平和がもたらされました。

1: 神の計画を信頼するとき、私たちは人生に平安を見出すことができます。

2: 私たちは神のうちに強さを見出し、敵に勝利することができます。

1: イザヤ書 26:3-4 - あなたは、心の堅固な人々を完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主を信頼してください。主なる神のうちにあなたには永遠の岩があるからです。

2: ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 8:29 ヨアシュの子エルバアルは行って自分の家に住んだ。

ヨアシュの子エルバアルは家に戻った。

1. 神は私たちに、日々の闘いに立ち向かう力と勇気を与えてくださいます。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった祝福に感謝しなければなりません。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 103:2 - 「私の魂よ、主をほめたたえよ。主の恩恵をすべて忘れないでください。」

士師記 8:30 ギデオンには、自分の体から三十十人の息子が生まれた。彼には多くの妻がいたからだ。

ギデオンには多くの妻から生まれた70人の息子がいました。

1. 妻が多すぎることの危険性

2. 父親であることの祝福

1. エペソ人への手紙 5:25-33 (夫たちよ、キリストが教会を愛し、彼女のために身をささげたように、妻を愛してください)

2. 創世記 1:27-28 (神は彼らを祝福し、彼らに言われた、「産めよ、増えよ、地に満ちよ、それを従わせよ」

士師記 8:31 また、シケムにいた彼の側女も彼に男の子を産み、その名を彼はアビメレクと呼んだ。

ギデオンにはシケムの側室から生まれたアビメレクという息子がいました。

1. ギデオンの例: 忠実さと従順の教訓。

2. 父親であることの重要性: 責任ある子育てへの呼びかけ。

1. ヨシュア記 24:15 もし、主に仕えることがあなたにとって悪いことだと思われるなら、今日、仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 箴言 4:3-4 なぜなら、私は父の息子であり、優しく、母の前で唯一愛されていたからです。彼は私にも教え、こう言いました、「あなたの心に私の言葉を留めてください。私の戒めを守り、生きなさい。」

士師記 8:32 ヨアシュの子ギデオンは老衰で亡くなり、アビエル人のオフラにある父ヨアシュの墓に葬られた。

ヨアシュの息子ギデオンは高齢で亡くなり、アビエズライト人のオフラにある父の墓に埋葬されました。

1. 善良な男の遺産 - ギデオンを良い人生の例として取り上げます。

2. 長寿の祝福 - 悲しみのただ中にあっても、充実した人生の祝福を振り返る。

1. 伝道の書 7:1 - 「良い名前は貴重な香油よりも優れており、死ぬ日は生まれた日よりも優れています。」

2. 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えるよう教えてください。」

士師記 8:33 そして、ギデオンが死ぬとすぐに、イスラエルの人々は再び立ち返り、バアリムを追って売春婦となり、バアルベリトを彼らの神とした。

ギデオンの死後、イスラエル人は神に背を向け、偶像を崇拝しました。

1. ギデオンを偲んで：神への忠誠についての考察

2. 偶像崇拝の危険性: なぜ神に忠実であり続ける必要があるのか

1. 申命記 12:29-31 - あなたの邪悪な心の中に、「7 年目、解放の年が近づいている」という考えがないように気をつけてください。そしてあなたの目はあなたの哀れな兄弟に対して邪悪であり、あなたは彼に何も与えません。そして彼はあなたに対して主に叫びます、そしてそれはあなたにとって罪です。

2. ヨシュア記 24:14-15 - それゆえ、今、主を畏れ、誠実かつ真実に仕えなさい。そして、あなたたちの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけなさい。そしてあなたがたは主に仕えなさい。そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

士師記 8:34 イスラエルの人々は、四方八方のすべての敵の手から彼らを救い出してくださった彼らの神、主のことを思い出さなかった。

イスラエルの子らは敵から救ってくださった主を忘れました。

1. 私たちは私たちを救ってくださった主を覚えておかなければなりません - 士師記 8:34

2. 私たちが神を忘れても、神は私たちを覚えておられる - 士師記 8:34

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福しなさい。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. イザヤ書 43:25 - 私ですら、私自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。

士師記 8:35 彼らも、エルバアルの家、すなわちギデオンに対して、エルバアルがイスラエルに示したすべての善意のように、親切を示しませんでした。

ギデオンはイスラエルのために善を行ったにもかかわらず、親切を示されませんでした。

1. 優しさの大切さ - ギデオンからの教訓

2. 善の祝福 - ギデオンからの教訓

1. ルカ 6:35 - しかし、敵を愛し、善を行い、何も見返りを期待せずに貸してください。そしてあなたの報酬は素晴らしいものになるでしょう。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るからです。

裁判官第 9 条は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 9:1-21 では、アビメレクが権力を握るまでの物語が紹介されています。ギデオンの死後、息子のアビメレクはシケムの人々に彼を統治者にするよう説得します。彼は母親の親戚からの支援を集め、逃げ出したヨタムを除いてギデオンの他の息子全員を殺すのに協力する無謀な男たちを雇います。アビメレクは王として即位しますが、彼に対して反乱を起こすガアルという名の男の反対に直面します。

第 2 段落: 士師記 9:22-49 に続き、アビメレクとガアルの間の対立が詳しく語られています。この章では、アビメレクがどのようにシェケムとその周囲の都市を攻撃し、ガアルとその追随者を破ったかが説明されています。しかし、彼はテベズと呼ばれる近くの都市の人々の抵抗に直面しています。アビメレクがテーベズ攻撃の準備をしているとき、一人の女性が城壁から石臼を落とし、それがアビメレクに当たり致命傷を負わせた。女に殺されるのではなく、女の手で死んだと言われないよう鎧持ちに剣で殺すよう命じる。

段落 3: 士師記 9 章は、ヨタムがアビメレクとシェケムに対してたとえ話をする記述で終わります。士師記 9:50-57 には、これらの出来事の後、神がギデオンの家族に対する邪悪な行為を支援する役割を果たしたシケムの指導者たちに混乱を与えたことが述べられています。これは、近隣の部族に敗北し、彼らの滅亡につながります。こうして神は彼らの悪に報いるのです。

要約すれば：

ジャッジ 9 が提示するもの:

アビメレクが台頭し、ギデオンの息子たちを殺害。

アビメレクとガアルの衝突、ガアルの敗北、アビメレクの致命傷。

アビメレクとシケムのシケム滅亡に対するヨタムのたとえ。

アビメレクが権力を掌握し、ギデオンの息子たちを殺害したことを強調。

アビメレクとガアルの衝突、ガアルの敗北、アビメレクの致命傷。

アビメレクとシケムのシケム滅亡に対するヨタムのたとえ。

この章は、アビメレクの権力の台頭、彼とガアルとの対立、そして彼らに対するヨタムのたとえに焦点を当てています。士師記 9 章には、ギデオンの死後、その息子アビメレクがシケムの人々に彼を統治者にするよう説得したことが記されています。彼は母親の親戚の助けで兄弟を排除し、王として戴冠します。しかし、彼は反乱を起こすガアルという男の反対に直面します。

士師記 9 に続き、アビメレクがシケムを攻撃し、その追随者たちとともにガアルを破ると、紛争は激化します。しかし、彼はテーベズの人々の抵抗に遭遇します。この対立のさなか、一人の女性が城壁から石臼を落とし、アビメレクに致命傷を与えた。彼は女性に殺されるのは不名誉だと思われるのではなく、鎧持ちに剣で殺すように命じた。

士師記 9 章は、ヨタムがアビメレクとシェケムの行為に対するたとえ話をすることで終わります。これらの出来事の後、神はギデオンの家族に対する邪悪な行為を支持した罰としてシケムの指導者たちに混乱を与えます。これは、近隣の部族に敗れて彼らの滅亡につながりますが、これは神が彼らに彼らの悪を報いるという結果を反映しています。

士師記 9:1 エルバアルの子アビメレクはシケムに行って母の兄弟たちのところに行き、彼らおよび母の父の家の家族全員と交わって言った。

アビメレクは母親の家族に助言を求めます。

1: 家族から力とサポートを得ることができます。

2: 自分を最もよく知っている人にアドバイスを求める。

1: 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2: 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の仲間は滅ぼされる。

士師記 9:2 祈ってください、シケムの人々全員の耳に届いてください、エルバアルの子ら三人十人全員があなたを統治するのと、一人が統治するのと、どちらがあなたにとって良いのでしょう。あなた？私があなたの骨であり肉であることも忘れないでください。

アビメレクはシケムの人たちに、70人の指導者がいる方が良いのか、それとも1人だけの指導者がいる方が良いのか尋ねます。彼は彼らに自分が彼らの親戚であることを思い出させます。

1. リーダーシップに関する神の計画 - 士師記 9:2 を用いて、共同体における賢明なリーダーシップの重要性を説明します。

2. 家族の力 - アビメレクが彼らの肉と骨であることを思い出させてくれた恩寵と忠誠を探ります。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

士師記 9:3 そして彼の母親の兄弟たちは、シケムの人々全員の耳に彼のことをすべて話したので、彼らの心はアビメレクに従うようになった。彼らは、「彼は私たちの兄弟だ」と言ったからです。

アビメレクは、シケム出身の母親の兄弟たちに兄弟として認められています。

1: 私たちは、背景や育ちに関係なく、他の人を兄弟姉妹として受け入れなければなりません。

2: 家族の絆の力と、それが私たちの決断にどのように影響するか。

1: ローマ人への手紙 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

2: 1 ヨハネ 3:1 - 私たちが神の子と呼ばれるために、父が私たちにどのような愛を与えてくださったか見てください。そして私たちもそうです。世界が私たちを知らないのは、彼を知らなかったからです。

士師 9:4 そこで人々は、バアルベリトの家から銀貨三束十枚をアビメレクに与え、それでアビメレクはうぬぼれの軽い人たちを雇い、彼に従った。

アビメレクはバールベリスの家から銀貨70枚を与えられ、そのお金を使って信頼できない人々を雇いました。

1. 偽りのリーダーに従うことの危険性

2. お金の力とその影響

1. テモテ第二 3:1-5 - しかし、終わりの日には困難な時代が来ることを理解してください。なぜなら、人々は自分を愛し、お金を愛し、高慢で、傲慢で、虐待的で、親に反抗的で、恩知らずで、不潔で、無情で、なだめられず、中傷的で、自制心がなく、残忍で、善を愛さず、裏切りで、無謀で、感情にあふれた人になるからです。うぬぼれ、神を愛する人よりも快楽を愛する人。

2. 詩篇 146:3-4 - 君主や人の子に信頼を置いてはなりません。彼らには救いがありません。息が消えると、彼は土に戻ります。まさにその日、彼の計画は消滅した。

士師記 9:5 それから、彼はオフラにある父の家に行き、エルバアルの子ら三人十名を一つの石の上に並べて殺した。それにもかかわらず、エルバアルの末の息子ヨタムが残された。彼は身を隠したからです。

ヨタムの兄弟たちは父エルバアルに対する復讐を求め、彼の息子70人を殺害しましたが、ヨタムは身を隠して逃げることができました。

1. 神の守りは、私たちが直面するどんな危険よりも大きいです。

2. 私たちは危険に対して警戒し、それを回避するための措置を講じなければなりません。

1. 詩篇 91:3-4 - 「主はあなたを鶏の罠と恐ろしい疫病から救い出してくださいます。主はあなたをその歯車で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけます。彼の忠実さは盾であり、バックラー。」

2. 箴言 22:3 - 「賢い者は危険を見て身を隠すが、単純な者は進んでそのために苦しむ。」

士師記 9:6 そこで、シケムの人々全員とミロの家全員が集まり、シケムにある柱の平原のそばに行って、アビメレクを王とした。

シケムとミロの人々は集まり、シケムの柱の平原にアビメレクを王として油そそぎました。

1. 王権に関する神の計画: アビメレクの油注ぎ

2. 団結の力: シェケムとミロの人々が団結する

1. サムエル第一 10:1 - それからサムエルは油の小瓶を取り、それを彼の頭に注ぎ、口づけして言った、「それは主があなたに油を注いで相続財産の長官にされたからではないでしょうか？」

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

士師記 9:7 それをヨタムに告げると、ヨタムは行ってゲリジム山の頂上に立ち、声を張り上げて叫び、彼らに言った、「シケムの人たちよ、わたしの言うことを聞いてください。神が聞いてくださいますように」あなたに。

ヨタムはゲリジム山の頂上に行き、神の言葉を聞くためにシケムの人々に自分の言うことを聞くように呼びかけました。

1. 神の声を聞く：主の声を聞くことを学ぶ

2. 従順な人生を送る: 神の戒めに従う

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

2. ヨハネ 10:27 - 「私の羊は私の声を聞き、私は彼らを知っており、彼らは私に従ってきます。」

士師記 9:8 木々は、王に油を注ぐために、時を定めて出て行った。そして彼らはオリーブの木に言った、「あなたが私たちを統治してください。」

シケムの地の木々は王に油を注ぎに行き、オリーブの木を統治者として選びました。

1. 神の導きを求めることの重要性

2. 団結の力

1. 箴言 3:5-6: 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 37:4-5: 主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

士師記 9:9 しかし、オリーブの木は彼らに言った、「太ったことをやめるべきでしょうか。私によって彼らは神と人を敬い、木の上に昇進するために行くのですか」。

オリーブの木は、その快適さと栄光を手放して、他の木よりも大きくなることを望みませんでした。

1. 神の臨在における満足感

2. 謙虚さの力

1. ヘブライ 13:5 - お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

士師記 9:10 すると、木たちはいちじくの木に言った、「来て、私たちを治めてください。」

木々はイチジクの木に自分たちを統治するよう求めました。

1. 団結の力: より大きな善のために協力する

2. リーダーシップの強さ：自信を持って指揮をとる

1. 箴言 11:14 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 そして、神は使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、私たち全員が一致に達するまで、聖徒たちに奉仕の働きのため、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度。

士師記 9:11 しかし、いちじくの木は彼らに言った、「甘さと良い実を捨てて、木の上に昇進するために行くべきでしょうか」。

イチジクの木は、その甘い果実を捨てて、より高い指導的地位に就くことを望まなかった。

1: 私たちはリーダーの地位に就くことを恐れるべきではありません。

2: 自分の快適さに執着しすぎて、挑戦する意欲がなくなってはいけません。

1: ピリピ 2:3-4 「利己的な野心やむなしいうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

2: 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

士師記 9:12 そこで木々はぶどうの木に言った、「来てください、私たちを統治してください。」

木々はブドウの木に自分たちを統治するよう求めました。

1: 神は私たちに、謙虚さと強さを持って導くよう呼びかけています。

2: 神への信仰は私たちを素晴らしいものへと導いてくれるでしょう。

1: ピリピ 4:13、「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2: 1ペテロ5:5、「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。互いに謙虚な態度で服を着なさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。」

士師記 9:13 そこでぶどうの木は彼らに言った、「神と人を元気づけるぶどう酒を残して、木の上に昇進しに行くべきでしょうか」。

士師記 9 章 13 節のぶどうの木は、神と人に喜びを与えるという目的を捨てて、なぜ木の上に昇格させなければならないのか疑問を抱いています。

1. ブドウの木がその目的を問いかけることは、私たちに自分の使命に忠実であり続けることを思い出させます。

2. 私たちは、ブドウの木の謙虚さから、人生における自分の立場に満足することを学ぶことができます。

1. 1 コリント 15:58 - ですから、愛する兄弟たちよ、あなたがたはしっかりして、動かず、常に主の働きに精を出しなさい。あなたがたの労苦が主にあって無駄ではないことを知っているからです。

2. ピリピ人への手紙 4:12-13 - 私は、どのように卑屈になるか、そしてどのように豊かになるかを知っています。どこにいても、すべてのことにおいて、私は満腹することと空腹することの両方、豊かであることと欠乏に耐えることの両方を教えられています。

士師記 9:14 そこで、すべての木がイバラに向かって言った、「来て、私たちを治めてください。」

すべての木々はイバラに自分たちを統治するよう求めました。

1. 謙遜の力: 神はどのように身分の低い人を育てるか

2. リーダーシップの意味: 権力を握るには誰が必要か

1. ヤコブ 4:10 - 「主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 13:1 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

士師記 9:15 すると、イバラは木に言った、「もしあなたが、本当にわたしに油を注いであなたを王にするのなら、来てわたしの影を信頼してください。そうでなければ、イバラから火が出て、レバノンの杉を焼き尽くしてください」 。

神は思いもよらない人々を通して、思いがけない方法で働かれます。

1. 神は目的を達成するために、最もありそうもない手段を用います。

2. 主の影を信頼する力。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ダニエル 4:34-35 そして、日々の終わりに、私はネブカドネザルが私の目を天に上げ、私の理解力が私に戻ってきました。支配は永遠の支配であり、彼の王国は世代から世代へと続く：そして地上のすべての住民は無であると評判である：そして彼は天の軍隊と地上の住民の間で自分の意志に従って行動する：そして誰も彼の手を留めるか、彼にこう言うことができます、「あなたは何をしますか？」

士師記 9:16 そこで、あなたがたがアビメレクを王にしたという点で、真に誠実に行動し、エルバアルとその家とうまく付き合い、彼の手に値するとおりに彼にしたのなら、

士師記 9 章 16 節では、シケムの人々はアビメレクを王にするにあたって忠実に行動したかどうか、またエルバアルを公平に扱ったかどうかを考えるよう求められています。

1. 許しの力: 他人を思いやりをもって扱う方法

2. 忠実さへの呼びかけ: 神の計画に忠実であり続ける方法

1. マタイ 6:14-15、「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、もしあなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたの天の父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. 箴言 16:7、「人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と和解させてくださる。」

士師記 9:17 (というのは、私の父はあなたのために戦い、人生を遠くまで冒険し、あなたをミディアンの手から救い出したからです。

）

士師記 9 章 17 節の一節は、民をミディアンの手から救い出した父親の自己犠牲の勇気ある行為を認めています。

1. 犠牲の力: 勇気ある行動がいかに命を救うか

2. 感謝の力: 他人の無私の行為を認める

1. マタイ 5:44 しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、にもかかわらずあなたを利用し、あなたを迫害する者のために祈りなさい。

2. 1 ヨハネ 3:16 ここに、私たちが神の愛を認識します。なぜなら、神は私たちのために命を捨てられたからです。そして私たちは兄弟のために命を捨てるべきです。

士師記 9:18 そして、あなたがたは今日、わたしの父の家に対して立ち上がって、父の息子たち三十十人十人を一つの石の上で殺し、その女中の息子アビメレクをシケムの人々の王としたのである。彼はあなたの兄弟です;)

アビメレクは、父親の家がシケム人によって殺害され、一石で70人が殺されたにもかかわらず、シケム人たちの兄弟だったため、彼らの王となりました。

1. 兄弟愛の力: アビメレクの物語

2. アビメレク: 忠誠心と家族についての教訓

1. 創世記 12:3、「そして、あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたを呪う者を呪います。そうすれば、地上のすべての家族はあなたによって祝福されるでしょう。」

2. ルカ 12:48、「しかし、それを知らずに、打ち傷を受けるに値することを犯した者は、わずかな打ち傷で打たれるであろう。多くを与えられた者には、多くのことが求められるからである。そして、人々が多くを犯した者には、 、彼について彼らはもっと尋ねるだろう。」

士師記 9:19 もしあなたがたが、今日、エルバアルとその家に対して真に誠実に接したのなら、アビメレクにおいてあなたがたは喜び、彼もあなたがたにおいて喜ぶようにしなさい。

エルバアルの民はアビメレクを指導者として受け入れ、彼を喜ぶよう勧められています。

1. 神の任命された指導者を喜ぶ。

2. 神が選んだ指導者の受け入れと支援による神への従順。

1. ペテロ第一 2:13-17 - 主のために、人間のあらゆる定めに服従しなさい。

2. ローマ人への手紙 13:1-3 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

士師記 9:20 しかし、そうでない場合は、アビメレクから火が出て、シケムの人たちとミロの家を焼き尽くしてください。そしてシケムの人たちとミロの家から火を出して、アビメレクを焼き尽くしなさい。

アビメレクとシケムの人たちは対立しており、互いに火を使うと脅している。

1. 許しの力: 和解がどのようにコミュニティを強化するか

2. 高慢の危険性: アビメレクの物語からの教訓

1. マタイ 5:21-26 - イエスは弟子たちに怒りや争いにどう対処すべきかを教えます。

2. ヤコブ 4:1-12 - ヤコブは高慢の危険性と、高慢から離れる方法について警告しています。

士師記 9:21 ヨタムは兄アビメレクを恐れて、逃げて、ビールのところに行き、そこに住んだ。

ヨタムは兄アビメレクを恐れて逃げました。

1. 最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 逆境に直面したとき、私たちは自分の信仰と神に信頼しなければなりません。

1. 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私の言うことを聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 9:22 アビメレクが三年間イスラエルを治めていたとき、

アビメレクはイスラエルの統治者として3年間統治しました。

1: 神のタイミングは完璧です。

2: イスラエルの支配者としてのアビメレクの統治は、神の主権の例として機能します。

1: ローマ人への手紙 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

2: 箴言 21:1 - 「王の心は主の手の中の水の流れである、主は御心のままにそれを変える。」

士師記 9:23 そのとき、神はアビメレクとシケムの人たちの間に悪霊を送り込んだ。そこでシケムの人たちはアビメレクに対して不当な仕打ちをした。

シケムの人たちはアビメレクを裏切った。

1. 裏切りの危険: アビメレクとシケムの人たちの物語から学ぶ

2. 裏切りの結果: アビメレクとシケムの人たちの物語を考察する

1. マタイ 26:48-50 - 「さて、裏切り者は彼らにしるしを与えて、『私が口づけする者は誰でも、その人だ。捕まえなさい。』と言いました。彼はすぐにイエスに近づき、「こんにちは、ラビ！」と言って口づけしました。しかし、イエスは彼に言った、「友よ、なぜ来たのですか。」すると、彼らはやって来て、イエスに手を置き、イエスを捕まえました。

2. 箴言 11:13 - 「物語を伝える者は秘密を明らかにするが、忠実な精神を持つ者は事柄を隠す。」

士師記 9:24 それは、エルバアルの息子十人十人に対して行われた残虐な仕打ちが、彼らを殺した兄弟アビメレクにその血が注がれるためである。そして彼の同胞殺害を幇助したシケムの人たちに対しても。

エルバアルの70人の息子は残酷に殺され、アビメレクとシケムの男たちがその死に責任を負った。

1. 罪深い行為の結果

2. 団結と兄弟愛の重要性

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

士師記 9:25 そこでシケムの人たちは、山の上で嘘つきを待ち伏せさせ、そこへ来る者すべてを彼らに略奪したので、そのことがアビメレクに告げられた。

アビメレクは、シケムの人たちが山中で強盗を待ち構えさせていると警告されました。

1. 危険を認識し、警戒を続ける

2. 神の警告と私たちの対応

1. 詩篇 91:11 - 「彼はあなたの天使たちに、あなたのすべての道であなたを守るように命じるからです。」

2. 箴言 22:3 - 「賢い者は危険を見て身を隠すが、単純な者は進んでそのために苦しむ。」

士師記 9:26 エベデの子ガアルは兄弟たちとともにシケムに行った。シケムの人たちは彼を信頼した。

ガアルのシェケムに対する信頼は明らかです。

1. 自信の力: それがどのように私たちに力を与え、神に近づけるか

2. 神の計画を信頼して障害を克服する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたがあらゆる方法で神を認めなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 9:27 それから、彼らは野原に出て、ぶどう畑を刈り取り、ぶどうを踏みしめ、陽気になって、自分たちの神の家に入り、飲み食いし、アビメレクをののしった。

この節は、シケムの人々がぶどう畑を集めてお祭り騒ぎをし、アビメレクを罵りながら偶像の神殿に飲み食いに行く様子を描いています。

1. 偶像崇拝の危険性: 士師からの警告 9:27

2. 満足と感謝の価値: 裁判官から学ぶ 9:27

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

士師記 9:28 エベデの子ガアルは言った、「アビメレクとは誰ですか、シケムとは何者ですか。私たちが彼に仕えるべきではありませんか。」彼はエルバアルの息子ではないのか？ゼブルは彼の役員ですか？シケムの父ハモルの人々に仕えなさい。なぜ私たちは彼に仕える必要があるのでしょうか？

エベデの息子ガアルは、なぜシケムの人々がエルバアルの息子アビメレクとその役人ゼブルに仕えなければならないのか疑問を抱きます。彼は、人々が代わりにシケムの父であるハモルの男たちに仕えるべきだと提案します。

1. 神の権威に従う: アビメレクの例

2. 他者への奉仕: ガアルのシェケムへの挑戦

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. マタイ 25:31-46 - あなたが私の兄弟姉妹の中で最も小さい一人にしたことは、私のためにしてくれたのです。

士師記 9:29 そして、この民が私の支配下にあることを神に祈りたいと思います。それならアビメレクを排除するだろうか。そして彼はアビメレクに言った、「あなたの軍隊を増やして出てきてください。」

ヨタムはシケムの人々に語り、アビメレクを王にした場合の結果について警告しました。それから彼はアビメレクに軍隊を増員して出てくるように言いました。

1. 神の権威を拒否することの危険性

2. 神の警告を無視することの危険

1. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

士師記 9:30 町の支配者ゼブルは、エベデの子ガアルの言葉を聞いて、怒りが燃え上がった。

町の支配者ゼブルは、エベドの子ガアルの言葉を聞いて激怒しました。

1. 怒りは私たち全員に影響を与える感情です。私たちはそれにどのように対応するかをより適切に扱うために神の導きを求めなければなりません。

2. 言葉の力を過小評価すべきではありません。言葉は永続的な影響を与える可能性があります。

1. 箴言 16:32 - 戦士よりも忍耐強い人、都市を占領する人よりも自制心のある人が良い。

2. ヤコブ 1:19-20 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、これに注意してください。人間の怒りは神の望む義を生み出すものではないので、誰もがすぐに聞き、ゆっくり話し、ゆっくり怒るべきです。

士師記 9:31 そこで彼はひそかにアビメレクに使者を送って言った、「見よ、エベドの子ガアルとその兄弟たちがシケムに来なさい。そして見よ、彼らはあなたに対して都市を強化します。

アビメレクは、エベドの子ガアルとその兄弟たちがシケムに来て、彼に対して都市を強化していることを知らされました。

1. 神への信仰を通じて敵に打ち勝つ

2. 逆境に対して毅然とした態度で臨む

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

士師記 9:32 そこで、あなたとあなたと一緒にいる民は夜のうちに起きて、野原で待っていなさい。

神は私たちに、立ち上がって信仰に警戒するよう呼びかけておられます。

1. 立ち上がって神の力に頼る - 士師記 9:32

2. 霊的な旅においては用心深く気をつけなさい - 士師記 9:32

1. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

士師記 9:33 そして、朝、日が昇るとすぐに、あなたは早く起きて町に出発しなければなりません。そして見よ、彼と彼と一緒にいる人々が出てきてあなたに向かって出てくるでしょう。では、機会を見つけて彼らにしてあげてください。

アビメレクは、太陽が昇る朝にテーベズの街を攻撃するように指示されます。

1. 行動を起こす勇気：恐怖を克服して正しいことを行う

2. 信仰の力: 困難にもかかわらず行動を起こす

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 これ以上何を言うべきでしょうか。ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止めた預言者たちについては、時間が経っても語れないでしょう。

2. マタイ 28:18-20 すると、イエスが来て彼らに言われた、「天と地のすべての権威がわたしに与えられた」。それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

士師記 9:34 そこで、アビメレクと彼と一緒にいたすべての民は夜のうちに立ち上がって、四隊に分かれてシケムを迎え撃った。

アビメレクとその民は、夜の間に4つのグループに分かれてシェケムに対して陰謀を企てました。

1. 私たちに対する神の計画は、最も暗い時代に明らかにされることがよくあります。

2. 私たちはすべての決断において神の導きを求めることを忘れないでください。

1. 詩篇 27:1 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

士師記 9:35 エベデの子ガアルが出て行って、町の門の入口に立ったとき、アビメレクと彼と一緒にいた民も、待ち伏せていたところから立ち上がった。

エベドの息子ガアルが城門の前に立つと、アビメレクと彼の追随者たちが隠れ場所から立ち上がります。

1. 信仰をもって立ち上がり、神の備えを信頼することの重要性。

2. 恐れを克服し、神の力に頼ることの大切さ。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか。」

士師記 9:36 ガアルは民を見てゼブルに言った、「見よ、山の上から民が下りてくるぞ」。ゼブルは彼に言った、「あなたは山の影をあたかも人間であるかのように見ています。」

ガアルは人々が山から下りてくるのを見て、ゼブルはそれは山の影にすぎないと言いました。

1. 私たちの生活における神の摂理: 困難な時に神の臨在をどのように認識するか

2. 知覚の力: 私たちの視点がどのように現実を形作るか

1. イザヤ書 45:3 - わたしは暗闇の宝、秘密の場所に蓄えられた富をあなたに与えます。それは、わたしが主であり、あなたを名指しで呼び出すイスラエルの神であることをあなたが知るためです。

2. ヘブライ人への手紙 4:13 - すべての創造物のうち、神の目から隠されているものは何もありません。私たちが説明しなければならない神の目の前では、すべてが暴かれ、裸にされます。

士師記 9:37 そこでガアルは再び声を上げて言った、「見よ、人々が国の真ん中に来て、別の隊がメオネニムの平原に沿ってやって来る。」

ガアルは、2 つの異なる方向から 2 つのグループの人々がやって来ていることに気づきました。

1. 神は、共通の目標を達成するために、ありそうもない 2 つの源を結びつけることができます。

2. 普段のサークルを超えて人やリソースを探すと、私たちの生活は変わる可能性があります。

1. ローマ 12:5 ですから、私たちは多くの者であっても、キリストにあって一つの体であり、一人一人が互いの部分なのです。

2. エペソ人への手紙 2:14-16 なぜなら、神は私たちの平和であり、その両方を実現し、私たちの間の隔壁の真ん中の壁を打ち破られたからです。彼の肉体において敵意、さらには儀式に含まれる戒めの律法さえも廃止した。なぜなら、自分の中に一人の新しい人間を作り、そうして平和を作るからである。そして、彼が十字架によって敵意を殺し、両者を一つの体として神と和解させるためでした。

士師記 9:38 そこでゼブルは彼に言った、「アビメレクとは何者だ、我々が彼に仕えるべきだと言ったのに、あなたの口は今どこにあるのですか」。あなたが軽蔑してきたのはこの人々ではないのか。出て行って、私は今祈って、彼らと戦ってください。

ゼブルはガアルが以前にアビメレクを無視していたことを問い詰め、外に出て自分が軽視していた人々と戦うよう勧める。

1. 対決の力: 敬意を持って他者に挑戦する方法

2. プライドの危険性: 自分の間違いを認めることを学ぶ

1. 箴言 24:26 - 正直に答える人は唇にキスをします。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

士師記 9:39 そこでガアルはシケムの人たちの前に出て、アビメレクと戦った。

ガアルはアビメレクと戦った。

1: 私たちは勇気と信仰の強さを持って悪の勢力と戦わなければなりません。

2: 挑戦から決して後退してはなりません。たとえ確率が低くても、私たちは正しいことをするよう努めるべきです。

1: エペソ人への手紙 6:13-17 - ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持し、すべてを終えた後に立ち上がることができるようになります。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 9:40 アビメレクが彼を追いかけたので、彼は彼の前から逃げたので、門の入口に至るまで多くの人が倒され、負傷した。

アビメレクは男を追いかけ、多くの人が投げ飛ばされ、門まで負傷した。

1. 悪を追求する危険性

2. 神の追求の力

1. テモテ第二 2:22、ですから、清い心で主を呼び求める人々とともに、若い頃の情熱を逃れ、義、信仰、愛、平和を追い求めてください。

2. ローマ人への手紙 12:21、悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

士師記 9:41 アビメレクはアルマに住んだので、ゼブルはガアルとその兄弟たちを追い出し、シケムに住まないよう命じた。

アビメレクはアルマに定住し、ゼブルはガアルとその家族をシケムから追い出した。

1. 権威の力：アビメレクとゼブルの物語。

2. 反対に直面して毅然とした態度をとることの重要性: ガアルの例。

1. ペテロ第一 5:8-9 - 冷静になりなさい。気をつけてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、食いつくべき者を求めています。世界中の同胞団が同じ種類の苦しみを経験していることを知り、信仰を固く持って彼に抵抗してください。

2. エペソ 6:13 - ですから、あなたがたは、悪の日に耐えることができるように、神の武具をすべて身に着け、すべてをやり遂げて、しっかりと立つことができます。

士師記 9:42 そして翌日、民は野に出て行った。そして彼らはアビメレクに言いました。

人々はアビメレクに前日の出来事を知らせました。

1. 神は必ず約束が果たされるようにします。

2. 団結には力がある。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人の人が一人である人に勝つことができても、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

士師記 9:43 それからイエスは民を連れて三隊に分け、野原で待って見ていると、見よ、民が町から出て来た。そして彼は彼らに対して立ち上がって彼らを打ちました。

アビメレクはシケムの人々を３つの中隊に分け、市から出てきた彼らを待ち伏せして撃ち殺しました。

1. プライドと分断の危険

2. 罪の結果

1. ヤコブ 4:6 - 神は高ぶる者に敵対しますが、へりくだる者には恵みを与えます。

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。息子は父親の咎のために苦しまない、また父親も息子の咎のために苦しまない。正しい者の正義は自分自身にかかり、悪人の悪は自分自身にかかります。

士師記 9:44 そこで、アビメレクと彼と一緒にいた一隊は突進し、町の門の入口に立った。すると、他の二隊は野原にいたすべての民に襲いかかり、殺した。

アビメレクとその追随者たちは都市を攻撃し、野原にいた人々を全員殺しました。

1. リーダーシップの力 - 変化をもたらす強力なリーダーの重要性。

2. 貪欲の危険性 - 野心の結果を理解する。

1. マタイ 5:17 - 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだと思うな。わたしは律法や預言者を廃止するためではなく、成就するために来たのである。」

2. 箴言 16:2 - 「人の道はすべてその人の目には清いが、主は霊を量られる。」

士師記 9:45 アビメレクはその日ずっと町と戦った。そして彼はその都市を占領し、その中にいた人々を殺し、その都市を打ち倒し、それに塩を蒔いた。

アビメレクは都市とその住民を破壊しました。

1: 神の怒りはアビメレクの物語に見ることができます。

2: 私たちは神を怒らせたり、神の怒りを受けたりしないように注意しなければなりません。

1: エゼキエル 16:4 - そして、あなたの降誕について言えば、あなたが生まれた日、あなたのへそは切られておらず、体を柔らかくするために水で洗われたこともありませんでした。あなたはまったく塩漬けになっておらず、まったくくるまれていませんでした。

2: マタイ 5:13 - あなたがたは地の塩です。しかし、その塩が風味を失ったとしたら、どうやって塩漬けにするのでしょうか。以後、それは何の役にも立たず、追放され、人々の足の下に踏みつけられるだけである。

士師記 9:46 それを聞いたシケムの塔の男たちは皆、ベリト神の家の船倉に入った。

シェケムの塔の男たちは知らせを聞くと、ベリス神の神殿に入った。

1. 神に従って生きる: シェケムの人たちから学ぶ

2. 神の目的を理解し、神の意志に従う

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 9:47 アビメレクには、シケムの塔の人たちが全員集まったことが告げられた。

シケムの塔の人々が集まり、その知らせがアビメレクに伝えられました。

1. 神のタイミングは完璧です - 伝道者の書 3:1-8

2. 物事を自分の手で解決しようとする誘惑に駆られてはいけない - 箴言 16:32

1. 箴言 21:30 - 「主に対抗できる知恵も洞察力も計画もありません。」

2. ヤコブ 4:13-15 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？あなたはほんの少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

士師記 9:48 アビメレクは彼と一緒にいた民全員をザルモン山に引き上げた。アビメレクは手に斧を取り、木から大枝を切り落とし、それを肩に置き、一緒にいた民に言った、「あなたがたは私がしているのを見た、急いでください。」私がしたようにしてください。

アビメレクは民を率いてザルモン山に登り、斧を手に取り、木から大枝を切り落とし、民に同じことをするしるしとして肩に担ぎました。

1. 私たちは神の模範に従い、模範によって他の人を導くことができます

2. 神を信頼しているとき、私たちはどんな障害も乗り越える力を持っています。

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ピリピ 4:13: 私に力を与えてくださる方を通して、私はこれらすべてを行うことができます。

士師記 9:49 民もみな、同様に、ひとりひとり大枝を切り、アビメレクに従って、彼らを船倉に置き、その船倉に火を放った。そのため、シケムの塔にいた男たちも全員、約千人の男女が死んだ。

アビメレクと民は枝を切り、シケムの塔に火を放ち、その結果千人が死亡した。

1. 反逆の代償 - 士師記 9:49

2. 罪の結果 - 士師記 9:49

1. イザヤ書 9:19 - 万軍の主の怒りによって地は暗くなり、民は火の燃料となる。誰も兄弟を惜しまない。

2. 箴言 1:16-19 - 彼らの足は悪に走り、急いで血を流すからである。どの鳥の目にも網が張られても無駄であることは確かである。そして彼らは横になって自分の血を待ちました。彼らは自分の命のために密かに潜んでいます。利得に貪欲な人のやり方も同様です。それは所有者の命を奪います。

士師記 9:50 それから、アビメレクはテベズに行き、テベズに対して陣を張り、これを占領した。

アビメレクがテーベズを征服する。

1:神の力は従順によって現れます。

2: 信仰と勇気によって敵を征服する。

1: 箴言 16:7 人が主を喜ばせる道を歩むとき、神は敵さえも自分と和解させます。

2: ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 9:51 しかし、町の中に強い塔があったので、男も女も町のすべての者もそこへ逃げ、塔を閉めて塔の頂上まで引き上げた。

街の人々は頑丈な塔に避難しました。

1. 神は、苦難の際に常に私たちに安全な避難所を提供してくださいます。

2. 私たちは、危険なときに神が私たちを守ってくださると信頼しなければなりません。

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込み、安全である。」

士師記 9:52 アビメレクは塔に来て、塔と戦い、塔の扉に向かって激しく進み、火で塔を焼き払った。

アビメレクは塔を攻撃し、焼き払おうとした。

1: 困難な状況では、たとえどんなに困難に見えても、諦めずに行動を起こすことが重要です。

2: 対立に直面したとき、私たちは直面する課題を克服するために、立ち直る力と決意を保たなければなりません。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

士師記 9:53 すると、ある女が石臼の破片をアビメレクの頭に投げつけ、すべて彼の頭蓋骨を打ち砕いた。

ある女性がアビメレクに石臼を投げ、彼の頭蓋骨を砕きました。

1. 女性の力：アビメレクと石臼を持つ女の物語

2. 正しい道の選択：神の似姿に生きる

1. 箴言 20:30、「傷の青さは悪を清める。腹の内側の縞模様も同様である。」

2. 詩篇 103:11、「天が地の上に高いように、神を恐れる者たちに対する神の憐れみは非常に大きいからです。」

士師記 9:54 そこで彼は、急いで鎧持ちの青年を呼び寄せて言った、「剣を抜いて、私を殺してください。男たちは私のことを、女が殺したなどとは言わないのです。」そして彼の若者が彼を突き刺し、彼は死亡した。

シケムの支配者アビメレクは、女性に石臼を投げつけられて致命傷を負いました。それから彼は、人々が女性が彼を殺したと言わないように、鎧武者に彼を殺すように頼みました。その後、鎧持ちが彼を突き飛ばし、彼は死亡した。

1. 女性の力と謙虚さの必要性

2. 犠牲と名誉の追求

1. 箴言 11:2 - 高慢が生まれると恥も生まれるが、謙虚さがあれば知恵も生まれる。

2. コリント第一 10:12 - ですから、自分がしっかり立っていると思っているなら、転ばないように気をつけてください。

士師記 9:55 イスラエル人はアビメレクが死んだのを見て、皆、自分の所に帰った。

アビメレクはイスラエル人によって殺され、イスラエル人たちはそれぞれの家に戻りました。

1. 団結の力 - 共通の敵と戦うために団結することで、正義と平和をどのようにもたらすことができるか。

2. 従順な人生 - 神を敬い、神のご意志を行うことが、いかに真の充足をもたらすか。

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

士師記 9:56 こうして神は、アビメレクが父親にしたのと同じように、七十人の兄弟を殺した悪行を裁かれました。

アビメレクは70人の兄弟を殺し、神は彼の悪行を罰しました。

1. 罪の結果: アビメレクの間違いから学ぶ

2. 救いの力: 悔い改めを通して罪を克服する

1. 創世記 4:7-8、「もしあなたが善行を行っているのに、あなたは受け入れられないのですか。もしあなたが善行をしていないと、罪が戸口に横たわっています。そして、その欲望はあなたに向けられていますが、あなたはそれを支配しなければなりません。」

2. ローマ人への手紙 6:23、「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

士師記 9:57 神はシケムの人たちのあらゆる悪を彼らの頭に負わせ、エルバアルの子ヨタムの呪いが彼らの上に臨んだ。

エルバアルの子ヨタムによれば、神はシケムの人たちの悪行を呪って罰した。

1. 罪の結果と神の裁き

2. 悪を克服する祈りの力

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

裁判官 10 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 10:1-5 では、イスラエルの不従順と抑圧のサイクルが紹介されています。この章は、合わせて45年間イスラエルを統治した二人の裁判官、トラとヤイルの名前を列挙することから始まる。彼らの死後、イスラエル人は再び神から背を向け、外国の神々、特にカナン人、アンモン人、ペリシテ人、シドン人の神々を崇拝し始めました。彼らの不従順の結果として、神はこれらの国々が18年間にわたって抑圧されることを許しました。

第 2 段落: 士師記 10:6-16 に続き、イスラエルの悔い改めと神の反応が詳しく語られています。この章では、イスラエル人が最終的に自分たちの悪行を認識し、抑圧者からの解放を神に叫んだ様子が説明されています。彼らの嘆願に応えて、神は彼らが神を捨てて他の神々に仕えたことを叱責されました。イエスは彼らにエジプトから救い出してくださった神の忠実さを思い出させ、偶像崇拝を続けるなら神の助けを期待してはならないと警告されます。

第 3 段落: 士師記 10 章は、アンモン人が戦いのためにイスラエルに対して集結する記述で終わります。士師記 10:17-18 には、神の警告にもかかわらず、民は依然として偶像を手放そうとしないことが述べられています。その結果、アンモン人の軍隊が彼らに向かって集結し、差し迫った危険に直面します。この脅威に心を痛めた彼らは、神の前に自分の罪を告白し、再び神の助けを求めます。

要約すれば：

審査員 10 がプレゼントするもの:

イスラエルに対するトラとヤイルの共同統治の導入。

外国による不服従の抑圧の連鎖。

イスラエルの悔い改めは神の叱責と警告。

アンモナイトの神の前での脅迫告白。

イスラエルに対するトラとヤイルの共同統治の導入を強調。

外国による不服従の抑圧の連鎖。

イスラエルの悔い改めは神の叱責と警告。

アンモナイトの神の前での脅迫告白。

この章は、イスラエルの不服従のサイクル、外国による抑圧、その後の悔い改め、そしてアンモン人からの迫りくる脅威に焦点を当てています。士師記 10 章には、トラとヤイルという二人の士官が合わせて 45 年間イスラエルを統治したことが記されています。しかし、彼らの死後、イスラエル人は再び神から背を向け、外国の神々を崇拝し始めました。このパターンは、18年間にわたるさまざまな国々による抑圧につながりました。

士師記10章に続くこの章では、イスラエル人が最終的に自分たちの悪行を認識し、神に救いを求めて叫んだ様子が描かれています。彼らの嘆願に応えて、神は彼らが神を捨てて他の神々に仕えたことを叱責されました。イエスは彼らに、エジプトから救い出してくださった過去の忠実さを思い出させますが、偶像崇拝を続けるなら神の助けを期待してはならないと警告されます。

士師記 10 章は、アンモン人の軍隊が戦いのためにイスラエルに対して集結する記述で終わります。神の警告にもかかわらず、人々は自分たちの偶像を差し迫った危険にさらす決定を放棄することを拒否します。この脅威に心を痛めた彼らは、再び神の前に自分たちの罪を告白し、アンモン人が直面するこの新たな敵を克服するために神の助けを求めます。

士師記 10:1 アビメレクの後、イッサカルの人ドドの子プアの子トラがイスラエルを弁護するために立ち上がった。彼はエフライム山のシャミルに住んだ。

トラはイッサカルの人でイスラエルを守りました。

1. 正しいことのために立ち上がることの重要性 - 士師記 10:1

2. 忠実さの強さ - 士師記 10:1

1. エペソ 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さによって強くなりましょう。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. イザヤ書 11:1-2 - エッサイの切り株から芽が出て、根から枝が実を結ぶでしょう。そして、主の霊、知恵と理解の霊、助言と力の霊、知識と主への畏れの霊が彼の上にとどまるであろう。

士師記 10:2 そして彼は二十三年間イスラエルを裁き、死んでシャミールに葬られた。

ヤイルはイスラエルの裁判官に任命された後、23年間イスラエルを裁き、その後亡くなりシャミールに埋葬されました。

1. 忠実な人生を生きる - ヤイルのように神に忠実な人生を送ることについて。

2. 従順の力 - ヤイルが 23 年間イスラエルを裁いていた間に行ったように、神の命令に従うことの重要性について。

1. ヨシュア記 24:15 今日、誰に仕えるかを自分で決めてください...しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 詩篇 37:3 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、神の忠実さを確実に養うことになるでしょう。

士師記 10:3 彼の後に、ギレアデ人ヤイルが起きて、二十二年イスラエルを裁いた。

ヤイルはギレアド人で、22年間イスラエルを裁きました。

1. 神の忠実さは、ヤイルがイスラエルの裁判官に任命されたことに表れています。

2. 神はヤイルをご自分の民の指導者として選び、神の主権を示しました。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

士師記 10:4 また、彼には三十頭のろばに乗る三十人の息子がおり、彼らはギレアデの地に今日までハボトヤイルと呼ばれている三十の都市を持っていた。

ギレアデの指導者ヤイルには 30 人の息子がおり、それぞれが独自の都市を持っており、その都市は今日までハヴォトヤイルとして知られています。

1. 神の備え: 神の計画に従うとき、私たちの人生は祝福されます。

2. 変化を起こす: 信念と勇気を持って行動すれば、私たちは永続的な遺産を残すことができます。

1. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

士師記 10:5 そしてヤイルは死に、カモンに葬られた。

ヤイルはイスラエルの偉大な指導者でしたが、亡くなり、カモンに埋葬されました。

1. ジャイールの遺産: 人々に奉仕することを教えてください

2. 適切な場所に埋葬されることの重要性

1. ヨシュア記 19:47-48 - そして、彼らの相続地の境界は、ツォラ、エシュタオル、イル・シェメシュ、シャラビン、アヤロン、エトラ、エロン、ティムナタ、エクロン、エルテケ、ギベトンであった。バアラト、エホド、ベネ・ベラク、ガト・リンモン、メ・ヤルコン、ラクコン、ヤフォの前の国境。

2. サムエル第二 2:8 - しかし、サウルの軍勢の長ネルの子アブネルが、サウルの子イシュボセテを連れてマハナイムに連れて行った。

士師記10:6 イスラエルの子らは再び主の目に悪を行い、バリム、アシュタロト、シリアの神々、シドンの神々、モアブの神々、および子孫の神々に仕えた。アンモンとペリシテ人の神々、そして主を見捨て、主に仕えなかった。

イスラエル人は神に不忠実で、代わりに他の神に仕えました。

1: 私たちは神への信仰を常に忘れないようにしなければなりません。

2: 私たちは誰に仕え、誰を崇拝するかに注意しなければなりません。

1: マタイ 6:24- 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2: 申命記 6:13 - あなたの神、主を畏れ、ただ主に仕え、主の名において誓いを立てなさい。

士師記 10:7 主の怒りはイスラエルに対して激しくなり、イスラエルをペリシテ人の手に、そしてアンモン人の手に売り渡された。

主はイスラエルに対して怒り、彼らがペリシテ人とアンモン人の捕虜となることを許しました。

1. 神の愛と怒り: 私たちの生活のバランスを理解する。

2. 神は本当に怒っているのか?聖書の証拠を探る。

1. 詩篇 103:8-9 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、怒りを永遠に隠し続けるわけでもありません。

2. エゼキエル 18:30-32 - したがって、イスラエル人よ、わたしはあなたたちおのおのを自分の道に従って裁く、と主権者主は宣言される。悔い改めなさい！すべての罪から目を背けなさい。そうすれば、罪があなたの破滅につながることはありません。あなたが犯した罪をすべて捨て、新しい心と新しい精神を手に入れてください。イスラエルの民よ、なぜ死ぬのか？わたしは人の死を喜ばないからである、と主権者なる主は宣言される。悔い改めて生きてください！

士師記 10:8 その年、彼らはイスラエルの子らを悩ませ、抑圧した。それは十八年間、ヨルダンの向こう側、ギレアデにあるアモリ人の地にいたイスラエルの子ら全員であった。

イスラエルの民はギレアデの地で18年間、アモリ人によって抑圧されました。

1. 抑圧の克服：見知らぬ場所で力を見つける

2. 試練を乗り越える忍耐力：逆境の中でも強く立つ

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

士師記 10:9 さらに、アンモンの人々はユダ、ベニヤミン、エフライム家と戦うためにヨルダンを渡った。そのためイスラエルはひどく苦しんだ。

イスラエルはアンモン人がヨルダン川を渡って彼らと戦うことに非常に悩みました。

1. 神は苦難の時にも忠実です。

2. 逆境に対する私たちの反応は、私たちの信仰の質を明らかにします。

1. イザヤ書 41:10: 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 5:4: 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

士師記 10:10 イスラエルの子らは主に叫んで言った、「わたしたちはあなたに対して罪を犯しました。それは、わたしたちの神を捨て、バリムに仕えたからです。」

イスラエルの子らは神を捨ててバリムに仕えた自分たちの罪を悟り、主に助けを求めました。

1. 神を離れることの結果: 士師に関する研究 10:10

2. 神に立ち返る: 士師記 10:10 における悔い改めに関する研究

1. エレミヤ 3:22 - 「あなたがた、後戻りしている子供たちよ、帰りなさい。そうすれば、私があなたの後戻りを癒します。」

2. ホセア書 14:1 - 「イスラエルよ、あなたの神、主に立ち返れ。あなたは咎によって倒れたからである。」

士師記 10:11 そこで主はイスラエルの人々に言われた、「わたしはあなたたちをエジプト人、アモリ人、アンモン人、ペリシテ人から救い出したではないか。」

主はイスラエル人をエジプト人、アモリ人、アンモン人、ペリシテ人から救い出されました。

1. 神の救い: 神はいかに常に忠実であったか

2. 奴隷制から自由へ: 神の力を喜ぶ

1. 出エジプト記 14:13-14 モーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたがたに示される主の救いを見なさい。あなたがたが今日見たエジプト人のために、あなたがたはもう永遠に彼らに会うことはないだろう。主はあなたのために戦い、あなたがたは平安を保つであろう。

2. 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

士師記 10:12 また、ジドニア人、アマレク人、マオン人もあなた方を抑圧しました。そしてあなたがたは私に叫びました、そして私はあなたを彼らの手から救い出しました。

イスラエル人はジドン人、アマレク人、マオン人によって抑圧されていましたが、神は彼らを救い出しました。

1. 神によるご自分の民の解放 - 神の力と守りを信頼する

2. 逆境に直面したときの神の忠実さ - 困難な時でもしっかりと立つ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

士師記 10:13 それなのに、あなたがたはわたしを捨てて、他の神々に仕えたのですから、わたしはもうあなたたちを救い出しません。

神はイスラエル人に、もし他の神に仕え続ければ、彼らはもはや救われないと警告します。

1: 神を捨てた場合の結果は厳しいです - 士師記 10:13。

2: 私たちは神に忠実であり続けなければ、その結果に耐えなければなりません - 士師 10:13。

1: 申命記 28:15-20 - もし私たちが神から離れて他の神に仕えれば、その結果に苦しむことになります。

2: 出エジプト記 20:1-6 - 神は私たちに、神の前に他の神が存在してはならないと命じています。

士師記 10:14 行って、あなたが選んだ神々に叫びなさい。あなたの艱難の時に彼らに救ってもらいましょう。

イスラエルの人々は、困難な時には自分たちが選んだ神々に助けを求めて叫ぶよう促されています。

1. 苦難の時の祈りの力

2. 困ったときに神に助けを求める

1. イザヤ書 33:2「主よ、私たちに恵みを与えてください。私たちはあなたを待ち望んでいました。毎朝私たちの腕となって、苦難の時に私たちの救いとなってください。」

2. 詩篇 50:15、「苦難の日に私を呼んでください。私はあなたを救い出します。そしてあなたは私の栄光を与えてくださいます。」

士師記 10:15 イスラエルの子らは主に言った、「わたしたちは罪を犯しました。あなたにとって良いと思われることをすべてわたしたちにしてください。この日、私たちだけを救ってください、私たちはあなたに祈ります。

イスラエル人は自分たちの罪を認め、神に罪を救ってくださるよう願います。

1: 私たちが悔い改めるとき、神は私たちをすべての罪から救い出すことができます。

2: 神の愛と憐れみは私たちの間違いよりも大きいです。

1: 詩篇 103:12 - 「東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。」

2: イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようでも、それは雪のように白くなるでしょう。」

士師記 10:16 彼らは異邦の神々を彼らの中から追い出し、主に仕えたので、主の魂はイスラエルの惨めさのために悲しんだ。

イスラエル人は悔い改めて偽りの神々に背を向け、代わりに主に仕えることを選び、そのことが彼らの苦しみに対して主に大きな悲しみをもたらしました。

1. 悔い改めの力: 心の変化が人生をどのように変えるのか

2. 神の悲しむ心: 神の苦しみを認識し、それに応える

1. イザヤ書 55:7 - 「悪者は自分の道を捨て、不正な者は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2. ホセア書 6:6 - 「私が望んだのは犠牲ではなく憐れみであり、全焼のいけにえよりも神についての知識でした。」

士師記 10:17 それから、アンモンの人々は集まって、ギレアデに宿営した。そこでイスラエルの人々は集まってミツペに陣を張った。

イスラエル人とアンモン人は集まって、それぞれギレアデとミツペに宿営を築きました。

1. 神の神の手: イスラエル人とアンモン人の物語

2. 敵が団結するとき: 裁判官の研究 10:17

1. マタイ 5:43-45 - 敵を愛しなさい

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 祝福し、呪わないでください

士師記 10:18 そこで、ギレアデの人々や君たちも互いに言った、「アンモンの人々と戦い始める者は何者だろうか」。彼はギレアデのすべての住民の上に立つであろう。

ギレアデの人々はアンモンの子供たちと戦う指導者を探しています。

1. リードする勇気: 挑戦し、障害を克服する

2. 忠実な指導者: 神の呼びかけに従うことの重要性

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ヘブライ 13:17 - 「あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。彼らは、これから説明をしなければならない人々として、あなたがたの魂を見守っているからです。彼らがこれをうめき声ではなく、喜びをもって行いなさい。そうするのは、そうすることになるからです」あなたにとって何のメリットもありません。

裁判官 11 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 11:1-11 では、強力な戦士エフタが紹介されています。この章は、エフタが売春婦の子として生まれた勇敢な戦士であると説明することから始まります。彼は私生児であったために異母兄弟たちに拒絶され、祖国から逃げることを余儀なくされました。エフタは自分の周りに追放者たちのグループを集め、彼らのリーダーになります。アンモン人がイスラエルに対して戦争を起こすと、ギレアデの長老たちは軍隊を率いるためにエフタの助けを求めます。

第 2 段落: 士師記 11:12-28 に続き、エフタとアンモン人の王との交渉が詳しく語られています。エフタは戦いに行く前にアンモン人の王に使者を送り、イスラエルに対する侵略の理由を尋ねます。これに対してアンモン人の王は、イスラエルがエジプトから出てきたときに土地を奪われたと主張します。しかし、エフタはこの主張に異議を唱え、イスラエルがどのようにしてアンモン人から土地を奪わなかったかを示す歴史的記述を提示します。

第 3 段落: 士師記 11 章は、エフタがアンモン人との戦いに向かう前に神に誓いを立てる記述で終わります。士師記 11:29-40 には、神の御霊に満たされたエフタが、もし神が敵に対する勝利を与えてくださるなら、家から出たものはすべて、帰還の際に全焼のいけにえとしてささげるという厳粛な誓いを立てたことが記されています。 。神の助けにより、エフタはアンモン人を破り、勝利を収めて帰国しますが、一人娘が出迎えて音色と踊りで出迎え、エフタが自分の誓いの結果を悟るとき、父と娘の両方にとって衝撃的な認識を示します。

要約すれば：

ジャッジ 11 が提示するもの:

拒絶された戦士であるエフタが指導者になる紹介。

土地の主張をめぐるアンモナイトの王との交渉。

エフタの誓いと勝利は、彼の誓いの壊滅的な結果をもたらしました。

拒絶された戦士であるエフタが指導者になるという導入に重点を置く。

土地の主張をめぐるアンモナイトの王との交渉。

エフタの誓いと勝利は、彼の誓いの壊滅的な結果をもたらしました。

この章は、拒絶された戦士から指導者となるエフタ、土地紛争をめぐるアンモン人の王との交渉、そして彼の厳粛な誓いの壊滅的な結果に焦点を当てています。士師記 11 章には、売春婦の子として生まれ、異母兄弟たちに拒絶されたエフタが勇敢な戦士となり、彼の周りに追放者たちを集めると記されています。アンモン人がイスラエルに対して戦争を仕掛けたとき、彼はギレアデの長老たちから軍を率いるよう求められました。

士師記 11 章に続き、アンモン人との戦いに入る前に、エフタは彼らの攻撃の理由を尋ねるために使者を送ります。アンモン人の王は、イスラエルがエジプトから出てきたときに土地を奪われたと主張しています。しかし、エフタはこの主張に異議を唱え、イスラエルが彼らから土地を一切奪わなかったことを示す歴史的証拠を提示します。

士師記 11 章は、エフタが神の霊に満たされて戦いに向かう前に厳粛な誓いを立てるという記述で終わります。彼は、神が彼に敵に対する勝利を与えてくれたら、家から出たものはすべて、帰還時に全焼のいけにえとして捧げると約束しました。神の助けにより、エフタはアンモン人を打ち負かしますが、悲しいことに、戻ってきたときに迎えに出てくるのは自分の一人娘であることに気づきます。彼の誓いのこの壊滅的な結果は、エフタと娘の両方に大きな悲しみをもたらしました。

士師記 11:1 さて、ギレアデ人エフタは勇敢な勇敢な人で、娼婦の息子であった。ギレアデはエフタを生んだ。

エフタは売春婦から生まれたにもかかわらず、勇敢な人物でした。

1. 神は、過去に関係なく、誰でもご自身の意志を実行することができます。

2. 神はセカンドチャンスの神です。

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. エペソ人への手紙 2:10 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

士師記 11:2 そしてギレアデの妻は彼に息子を産んだ。そして彼の妻の息子たちが成長したので、彼らはエフタを突き出して、彼に言った、「あなたは私たちの父の家を継いではなりません。」あなたは見知らぬ女の息子だからです。

エフタはギレアデの息子でしたが、母親が見知らぬ女性だったため、異母兄弟たちは彼を父親の家相続から除外しました。

1. あらゆる背景を持つ人々を尊重する方法

2. 拒絶を乗り越えて世界で自分の居場所を見つける

1. マタイ 5:43-45 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:14-16 あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。お互いに調和して生きてください。高慢になってはならず、立場の低い人々と交わりなさい。自分自身の目から見て決して賢明ではありません。

士師記 11:3 それからエフタは兄弟たちから逃げてトブの地に住んだ。すると、虚しい者たちがエフタのところに集まって、彼と一緒に出て行った。

エフタは兄弟たちから逃げてトブの地に住み、自分に従う虚しい者たちを集めた。

1. 家族があなたを理解してくれなくても落胆しないでください - 士師記 11:3

2. 無駄な仲間に惑わされないでください - 士師記 11:3

1. 箴言 13:20 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚者の友は滅ぼされる。

2. 箴言 18:24 友達がいる人は、自分自身を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

士師記 11:4 やがて、アンモン人がイスラエルに対して戦争を起こすようになった。

アンモンの子孫はやがてイスラエルと戦争を始めました。

1: 紛争のときでも、私たちは信仰を堅持し、神を信頼しなければなりません。

2: 私たちは試練や艱難に圧倒されるのではなく、神が私たちを乗り越えてくださると信頼すべきです。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

士師記 11:5 そして、アンモンの人々がイスラエルと戦争をしたとき、ギレアデの長老たちはエフタをトブの地から連れ出しに行った。

エフタはアンモン人との戦いでイスラエルを率いるために召されました。

1. エフタの呼びかけ: 困難の時に神の呼びかけに応える

2. 忠実な僕: エフタの従順の模範

1. イザヤ書 6:8 - 「そのとき、私はこう言う主の声を聞いた。『誰を遣わそうか。誰が私たちのために行くだろうか。そして私は言った、ここにいます。私を遣わしてください！』

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。そして確かに私は、時代の終わりまで、いつもあなたと一緒にいます。

士師記 11:6 そこで彼らはエフタに言った、「来て、私たちの隊長になって、アンモンの人々と戦ってください。」

エフタはアンモンの人々と戦うために彼らの隊長になるよう求められました。

1. エフタの勇気: 神の呼びかけにどう応えるか

2. 困難に直面したときに神を信頼する

1. 申命記 31:6 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

士師記 11:7 エフタはギレアデの長老たちに言った、「あなたがたはわたしを憎んで、わたしを父の家から追い出したのではないか」。そして、なぜ今、あなたがたは苦しんでいるのに私の所に来るのですか？

エフタはギレアデの長老たちに、以前自分を憎んで父親の家から追放したのに、なぜ助けを求めに来たのかと尋ねました。

1. 過去の過ちにもかかわらず、許し、前に進むことを学ぶ。

2. 困難な時でも神を信頼することの大切さ。

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 11:8 ギレアデの長老たちはエフタに言った、「ですから、私たちは今再びあなたに頼ります。あなたが私たちと一緒に行って、アンモンの人々と戦い、ギレアデの全住民の先頭に立ってくださいますように。」

ギレアデの長老たちはエフタに、アンモン人との戦いで自分たちを導いてくれるように頼みました。

1.「リーダーシップ：困難な時代に責任を担う」

2.「神が呼びかけるとき: 導きへの呼びかけに応える」

1. イザヤ書 6:8 - 「また、わたしは主の声を聞いた。『だれを遣わそうか、だれがわれわれのために行くだろうか。そのときわたしは言った。わたしはここにいる。わたしを遣わしてください。』

2. マタイ 4:19 - 「そして彼は彼らに言った、『わたしに従ってきなさい、そうすればあなたたちを人間をとる漁師にしてあげます。』」

士師記 11:9 エフタはギレアデの長老たちに言った、「もしあなたたちがアンモンの人々と戦うために私を再び家に連れ帰り、主が彼らを私の前から救い出してくださるなら、私があなたの頭になってもいいでしょうか」。

エフタはギレアデの長老たちに、アンモンの子らとの戦いに成功したら自分を指導者にしてくれるかと尋ねました。

1. 献身の力: エフタの研究

2. 約束の力: エフタが教えてくれたこと

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

士師記 11:10 そこでギレアデの長老たちはエフタに言った、「もしわたしたちがあなたの言葉どおりにしないなら、主がわたしたちの間に証人になってください。」

ギレアデの長老たちはエフタに、もし主の言葉に従わなければ主が証人になるだろうと告げました。

1. 神の証人を信頼する: 約束を守ることの重要性

2. 約束の力: なぜ私たちは約束を尊重すべきなのか

1. イザヤ書 30:15 - イスラエルの聖者、主なる神はこう言われる。戻って休むとき、あなたがたは救われるでしょう。静かさと自信があなたの強さになる。

2. 箴言 11:13 - 物語を伝える者は秘密を明らかにしますが、忠実な精神を持つ者はそのことを隠します。

士師記 11:11 それからエフタはギレアデの長老たちと一緒に行ったので、民は彼を彼らの長にして長としたので、エフタはミツペで主の前ですべての言葉を語った。

エフタはギレアデの指導者に選ばれ、ミツペで主の前で話しました。

1. 神が導いてくださると信頼する: エフタの模範にどのように従うことができるか

2. 神のリーダーシップに従う: 神の導きに従う

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 11:12 そこでエフタはアンモンの人々の王に使者を送って言った、「あなたは私の国で戦うために私と戦うとは、私と何の関係があるのですか」。

エフタはアンモン人の王にメッセージを送り、彼らがなぜ自分の土地で自分を攻撃するのか尋ねます。

1. 主を信頼する: 私たちが直面する状況に関係なく、神が支配しておられることを常に忘れないでください。

2. 自分のために立ち上がるときは大胆に：困難な状況に立ち向かい、正しいことのために立ち上がる勇気を持ちましょう。

1. 詩篇 56:3 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 最後に、主とその力の強さにおいて強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

士師記 11:13 アンモンの人々の王はエフタの使者に答えた、「イスラエルがエジプトから上って来たとき、アルノンからヤボク、そしてヨルダンに至るまで私の土地を奪ったからです。だから、今すぐそれらの土地を再び回復してください」平和的に。

アンモンの王は、イスラエルがエジプトを出るときにアンモンから奪った、アルノンからヤボク、ヨルダンに至る土地を取り戻すようエフタに要求しました。

1. 人間関係を修復することの重要性

2. 許しの力

1. 箴言 19:11 「良識があると人は怒るのが遅くなり、違反を見逃すのはその人の栄光である。」

2. マタイ 6:14-15 「あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

士師記 11:14 そこでエフタは再びアンモン人の王に使者を送った。

エフタはアンモン人の王と和平交渉をしようとしました。

1: 私たちは敵との平和を目指して努力すべきです。

2: 交渉の力が私たちを紛争から救います。

1: マタイ 5:44 - 「しかし、私はあなたに言います。あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2: 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

士師記 11:15 そして彼に言った、「エフタはこう言っている。イスラエルはモアブの地もアンモン人の地も奪ったのではない。

エフタはアンモンの王に対して、イスラエルはモアブの地もアンモンの子らの土地も奪っていないと主張します。

1. 逆境に直面したときに真実を伝えることの重要性。

2. 神の民を守る神の忠実さ。

1. 申命記 7:1-2 「あなたの神、主が、あなたがそれを手に入れようとしている地にあなたを導き入れ、あなたの前から多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人、あなた方よりも数が多く、強力な七つの国です。

2. マタイ 5:37 - 「あなたの『はい』は『はい』、『いいえ』は『いいえ』にしなさい。それ以上は邪悪な者によるものです。」

士師記 11:16 しかし、イスラエルがエジプトから上って来て、荒野を通って紅海まで歩き、カデシュに来たとき、

エフタは主への誓いのために難しい決断を迫られました。

1: 神の約束には結果が伴います。神に約束をするとき、私たちは喜んでその約束を受け入れなければなりません。

2: 私たちは、神が難しい選択から導いてくださると信頼する準備ができていなければなりません。

1: 出エジプト記 13:17-22 - 神はイスラエルをエジプトから導いたとき、彼らとともにいて彼らを導くと約束されました。

2: ヨシュア 24:15 - 主とその道を選ぶことが真の自由への道です。

士師記 11:17 そこでイスラエルはエドムの王に使者を送って、「お願いします、あなたの地を通らせてください」と言った。しかしエドム王はこれに耳を貸さなかった。同様に彼らはモアブの王に人を遣わしたが、彼は同意しなかったので、イスラエルはカデシュに住んだ。

イスラエルはエドムとモアブの王に自分たちの土地を通過する許可を求めましたが、彼らは拒否しました。その結果、イスラエルはカデシュに留まった。

1. 拒否の力: 困難な要求にどう応えるか

2. 毅然とした態度を貫く: 妥協への誘惑を拒否する

1. ヤコブ 4:7 (ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。)

2. イザヤ書 30:1-2 (ああ、頑固な子たちよ、主は告げる、彼らは計画を実行するが私の計画ではなく、また同盟を結ぶが私の霊からではない、罪に罪を加えるために、罪を設定したのは誰なのか私の指示も聞かずにエジプトに下って、ファラオの保護のもとに避難し、エジプトの陰に避難するために出かけたのです！）

士師記 11:18 それから彼らは荒野を通ってエドムの地とモアブの地を巡り、モアブの地の東側に来て、アルノンの反対側に陣取ったが、中には入らなかった。モアブの国境：アルノンがモアブの国境だったからである。

エフタはイスラエル人を率いて、国境を避けて荒野を通ってモアブの地を巡回しました。

1. 他人の境界を尊重することの重要性。

2. 困難で潜在的に危険な旅をするときでも、神の導きを信頼します。

1. エレミヤ 2:2 - 「行って、エルサレムの耳元で叫びなさい、『主はこう言われる。わたしはあなたのことを覚えている、あなたの若き日の優しさ、あなたの配偶者たちの愛、あなたが荒野でわたしを追って行ったときのこと』種を蒔かれなかった土地。」

2. 詩篇 105:12 - 「彼らの数は数人にすぎなかったとき、そうです、非常に少数で、その中には見知らぬ人がいました。」

士師記 11:19 そこでイスラエルは、アモリ人の王、ヘシボンの王シホンに使者を送った。するとイスラエルは彼に言った、「お願いだから、あなたの地を通って私の所へ通って行きましょう」。

イスラエルはアモリ人の王シホンに使者を送り、彼らが自分たちの土地を通って自分たちの場所に行くことを許可するよう求めました。

1. 他者を尊重することを学ぶ: 士師記 11:19 の聖句に関する研究

2. 責任を受け入れる: 士師記 11:19 のイスラエルの物語から学べること

1. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、主は敵さえも彼と平和にさせてくださる。

士師記 11:20 しかし、シホンはイスラエルが海岸を通過することを信じなかった。しかしシホンは民をすべて集めて、ヤハズに陣を張ってイスラエルと戦った。

シホンはイスラエルが自分の領土を通過することを拒否し、代わりに民を集めて彼らと戦いました。

1. 神の計画を信頼しないことの危険 - 士師記 11:20

2. 神の言葉を拒否した結果 - 士師記 11:20

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

士師記 11:21 イスラエルの神、主はシホンとその民をすべてイスラエルの手に渡されたが、彼らは彼らを打ち殺したので、イスラエルはその国の住民であるアモリ人の全地を所有した。

イスラエルの神、主はアモリ人をイスラエルに与えましたが、彼らは敗北したため、イスラエルは土地を獲得しました。

1. 神は私たちに敵に打ち勝つ力を与えてくださいます。

2. 神はご自分を信頼する者に勝利を与えてくださいます。

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。

2. ローマ 8:31-39 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

士師記 11:22 彼らは、アルノンからヤボクに至るまで、また荒野からヨルダンに至るまで、アモリ人の全海岸を占領した。

イスラエル人はアモリ人を追い出し、アルノンからヤボクまで、そしてヨルダンに至る荒野を支配下に置きました。

1. 「神は従順によって勝利を与えてくださる」

2.「忠実な従順の力」

1. ヨシュア記 24:12-15 - 「そして、わたしはあなたの前にスズメバチを送りました。それは彼ら、アモリ人の二人の王をもあなたの前から追い出しました。しかし、あなたの剣やあなたの弓ではありませんでした。」

2. 申命記 6:24-27 - 「そして主は、これらすべての掟を守り、私たちの益のために常に私たちの神、主を畏れ、今日のように私たちを生かしてくださるようにと私たちに命じられた。」

士師記 11:23 そこで今、イスラエルの神、主はその民イスラエルの前からアモリ人を取り上げられたのに、あなたはそれを所有すべきか。

イスラエルの神、主はイスラエル人がアモリ人の土地を所有することを許可されましたが、エフタはそれを所有すべきかどうか尋ねます。

1. 神の備え: 私たちは主の祝福にどのように応答すべきか

2. 神への信仰: 私たちの人生に対する神の計画を信頼することを学ぶ

1. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. 詩篇 37:3-5 - 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、安全を享受できます。主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。自分の道を歩みなさい。」主に信頼しなさい、そうすれば主は行動してくださいます。」

士師記 11:24 あなたの神ケモシュがあなたに持たせようと与えたものを、あなたは所有したくないのか。ですから、私たちの神、主が私たちの前から追い払われる者は誰であっても、私たちはそれらを所有することになります。

主はご自分の民の敵を追い出し、彼らが約束の土地を手に入れられるようにされる。

1: 私たちが神を信頼するなら、神は私たちに備えてくださるでしょう。

2: 私たちは敵に打ち勝つ主の力を信頼できます。

1: 申命記 7:22、あなたの神、主はそれらの国々を少しずつあなたの前に追い出されるでしょう。野の獣があなたに襲いかかることのないように、あなたはすぐに彼らを食いつぶしてはならない。

2: ヨシュア記 1:9、わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

士師記 11:25 さて、あなたはモアブの王ツィポルの子バラクより優れた者がいるでしょうか。彼はイスラエルに対して戦ったことがあっただろうか、それとも彼らと戦ったことがあっただろうか、

神はイスラエルの民の不従順を罰し、追放しました。

1: たとえそれが困難なときであっても、私たちは神に対して堅固で忠実であり続けなければなりません。そうしないと、イスラエルの人々と同じ結果に苦しむ危険があります。

2: 私たちは神の約束を信頼し、神が常に私たちに備えてくださることを知って、神の命令に従わなければなりません。

1: 申命記 28:1-14 従順に対する神の祝福と不従順に対する神の呪い。

2: ヨシュア 24:14-15 イスラエル人は、たとえ困難なことがあっても、神に仕えることを選びました。

士師記 11:26 イスラエルがヘシボンとその町々、アロエルとその町々、そしてアルノンの海岸沿いのすべての町に住んでいた間、三百年だろうか。それならなぜあなたがたはその期間内にそれらを取り戻さなかったのですか。

イスラエルはヘシボンとその町々、アロエルとその町々、そしてアルノン海岸沿いのすべての都市に三百年間住んでいたが、その間にそれらを取り戻すことはできなかった。

1. 待ちの時の神の忠実さ

2. 失われたものを取り戻す：士師たちの研究 11:26

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

士師記 11:27 それゆえ、わたしはあなたに対して罪を犯していないのに、あなたはわたしと戦うのは間違っています。裁き人である主は、今日、イスラエルの子らとアンモンの子らの間で裁かれます。

この箇所は、イスラエル人とアンモン人の間の裁きを主に求めるエフタの嘆願を強調しています。

1. 神はすべての問題における最終的な裁判官であり、私たちは神の正義を信頼しなければなりません。

2. 神は常に約束に忠実であり、神の民を支持します。

1. イザヤ書 33:22 - 主は私たちの裁判官であり、主は私たちの立法者であり、主は私たちの王だからです。彼は私たちを救ってくれるでしょう。

2. 詩篇 50:6 - そして天は彼の義を宣言するでしょう。神は自ら裁かれるからです。セラ。

士師記 11:28 ところが、アンモン人の王はエフタが送った言葉に耳を貸さなかった。

エフタはアンモンの王に対し、紛争を平和的に解決してほしいと懇願したが、無視された。

1. 平和を築く力: 神を敬う方法で紛争を解決する方法。

2. 神の声を聞くことの大切さ。

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. ヤコブ 1:19 - 「だれも、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

士師記 11:29 そのとき、主の霊がエフタの上に臨んだので、彼はギレアデとマナセを越え、ギレアデのミツペを越え、ギレアデのミツペからアンモンの人々に渡った。

エフタは主の霊に満たされて、ギレアデ、マナセ、ギレアデのミツペを過ぎ、アンモンの人々のところへ旅立った。

1. 御霊の力 - 主の御霊がどのようにしてエフタを強め、力を与えたかを探ります。

2. 信仰の旅 - エフタの忠実さと、それがどのようにして彼がアンモンの子らのもとへ旅することができたのかを考察します。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 37:5 - 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを成し遂げてくださる。」

士師記 11:30 そこでエフタは主に誓いを立てて言った、「もしあなたが必ずアンモンの人々をわたしの手に渡してくださるなら、

エフタはアンモンの人々を救い出すと主に誓いました。

1. 忠実な誓いの力

2. 献身とコミットメントの強さ

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. 詩篇 76:11 - 私たちの神、主に誓いを立て、それを実行してください。彼の周りにいるすべての人が、恐れるべき彼に贈り物を持って行きましょう。

士師記 11:31 そのとき、私がアンモンの人々から平和に帰るとき、私を迎えに家の戸口から出てくるものは、必ず主のものとなり、私はそれを全焼のいけにえとしてささげます。 。

エフタの誓いにおける神への忠実さ。

1. 誓いの強さ：エフタの忠実さから学ぶ

2. 献身の力: エフタのように約束を守る

1. 箴言 20:25、「『これは神聖なことです』と軽率に言うことや、誓いを立てた後に初めて熟考するのは罠です。

2. 伝道の書 5:4-5、神に誓いを立てたら、それを果たせるまで遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないからである。誓ったことを果たせ。誓いながら果たさないよりは、誓わない方が良いのです。

士師記 11:32 そこでエフタは、彼らと戦うためにアンモンの人々に引き渡された。そして主は彼らを御手に渡された。

エフタがアンモン人に勝利したのは、主が彼とともにおられたからです。

1: 困難なとき、主は私たちとともにいて勝利をもたらしてくださいます。

2: 私たちの力は主から来るものであり、私たち自身の行為から来るものではありません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 歴代誌第二 16:9 −主の目は全地を駆け巡り、主に対して罪のない心を持っている人々を力強く支えているからである。

士師記 11:33 そして、彼はアロエルから、あなたがミニスに至るまで、さらには二十の町、そしてぶどう畑の平原に至るまで、非常に多くの虐殺をもって彼らを撃ち殺した。こうしてアンモンの子孫はイスラエルの子孫の前に征服された。

イスラエルの子らはアンモンの子らとの戦いに勝利し、アロエルからミニスまでアンモンの子らを破り、その過程で20の都市を破壊しました。

1. 試練と試練の時の神の忠実さ。

2. 逆境に直面したときの団結と従順の力。

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

士師記 11:34 エフタがミツペの家に来ると、見よ、彼の娘が音色と踊りを持って出迎えに出てきた。彼女は彼の一人っ子だった。彼女の傍には息子も娘もいなかった。

エフタの娘は、彼の無謀な誓いにもかかわらず、喜びと祝福をもって彼に会いました。

1. 瞬間の熱の中で賢明な決断を下す。

2. 困難な時代における信仰と神への信頼の力。

1. 箴言 16:32 戦士よりも忍耐強い人、都市を占領する人よりも自制心のある人が良い。

2. ヘブライ 11:1 さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。

士師記 11:35 そこで、彼は彼女を見ると、服を裂いて、「ああ、娘よ」と言った。あなたは私を非常に低くし、あなたは私を悩ませる者の一人です。私は主に口を開いたので、後戻りすることはできません。

エフタは娘を見ると服を引き裂き、彼女も自分を悩ませているうちの一人だと嘆きます。彼は主に誓ったのですが、それを後戻りすることはできません。

1) 誓いの力 - エフタがどんな犠牲を払ってでも、主への誓いを喜んで守り続けたことを示しています。

2) 父親の愛 - 娘に対するエフタの愛の深さと、それが主への献身によってどのように試されたかを探ります。

1) ヤコブ 5:12 - しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天にかけても、地にかけても、他のいかなる誓いによっても誓ってはなりません。そして、あなたのいいえ、いいえ。あなたがたが非難に陥ることのないように。

2) 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

士師記 11:36 彼女は彼に言った、「父よ、もしあなたが主に向かって口を開いたのなら、あなたの口から出たとおりにしてください。」主はあなたの敵に対して、アンモンの子らに対してさえ、あなたのために復讐されたのと同じである。

エフタの娘は、主がアンモン人に対して彼のために復讐されたので、主への誓いを果たすように彼に頼みました。

1. 約束の力: 神への誓いを果たすことがいかに勝利につながるか

2. 信仰の力：自分で復讐できない場合でも、神が復讐してくれると信頼する

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

士師記 11:37 そこで彼女は父親に言った、「このことを私のためにやらせてください。二か月だけ私を一人にして、山を上り下りして、私も仲間たちも処女であることを嘆いてもいいのです。」

エフタの娘は、友人たちと山を上り下りし、処女であることを嘆くのに二か月許可してほしいと父親に頼みました。

1. 追悼の力と祝福: 困難な時に神に頼る方法

2. 友情の重要性: お互いをサポートし、励まし合う方法

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。」

士師記 11:38 すると彼は、「行きなさい」と言った。そして、彼は彼女を二ヶ月間送り出しました。そして彼女は仲間たちと一緒に行き、山の上で処女を嘆きました。

エフタは娘が山で処女であることを嘆くことができるよう、娘を2ヶ月間送り出す。

1. 家族の大切さ: エフタの娘の犠牲

2. 正しい決断を下す: エフタの神への約束

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを示されるからです。」

2. 申命記 24:16 - 「父親は子のために死刑に処せられず、子も父親のために死刑に処されない。人は自分の罪のために死刑に処される。」

士師記 11:39 二か月の終わりに、彼女は父親のもとに戻り、父親は自分が誓った誓いに従って彼女と一緒に行動した。そしてそれはイスラエルの習慣でした、

この一節は、2か月間恋愛関係や性的関係を控えることで父親の誓いを果たした女性の物語です。これは当時のイスラエルの習慣でした。

1. 誓いを守る神の忠実さ: 神への信頼はどのように成就をもたらすのか

2. 罪を避ける：堕落した世界で純粋さを保つ方法

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ガラテヤ 5:16-17 - 「だから、私は言います。御霊に従って歩みなさい。そうすれば、肉の欲望を満足させることはできません。肉は御霊に反することを望み、御霊は肉に反することを望むからです」 . 彼らは互いに対立しているので、あなたが望むことを何でもすることはできません。」

士師記 11:40 それは、イスラエルの娘たちが年に四日、ギレアデ人エフタの娘を嘆くために毎年行っていたことである。

イスラエルの娘たちは毎年エフタの娘の墓に行き、4日間彼女を悼みました。

1. 私たちの悩みと試練: エフタとその娘から学ぶ

2. 追悼の力: 人それぞれに異なる悲しみ方がある

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

2. イザヤ書 40:1-2 - 慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がすべての罪の倍加を主の手から受けたことを宣言してください。

裁判官第 12 条は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 12:1-7 は、エフライム部族とエフタの軍隊との間の紛争について説明しています。エフタがアンモン人に勝利した後、エフライムの人たちは戦いに参加するよう呼びかけなかったとしてエフタと対峙します。彼らはアンモン人と彼らの助けなしで戦ったとして彼を非難し、彼の家を焼き払うと脅しました。エフタは彼らに呼びかけたが返事はなかったと説明して自分を弁護します。エフタの軍隊とエフライムの人々の間で戦争が起こり、エフライムの敗北に終わりました。

第 2 段落: 士師記 12:8-15 に続き、イブザン、エロン、アブドンという 3 人の裁判官の判決が詳しく述べられています。この章では、エフタの跡を継ぎ、さまざまな時期にイスラエルを統治したこれらの士師たちについて簡単に言及しています。ベツレヘム出身のイブザンは7年間イスラエルを裁き、氏族外で結婚した30人の息子と30人の娘をもうけました。ゼブルン出身のエロンは10年間イスラエルを裁き、ピラトン出身のアブドンは8年間イスラエルを裁きました。

第 3 段落: 士師記 12 章は、言語試験により 4 万 2,000 人のエフライム人が殺害されたという記述で終わります。士師記 12:4-6 には、エフタの軍隊に敗北した後、ギレアデの人たちがヨルダン川の近くに戦略的な陣地を築き、川を渡って逃げようとする者たちを迎え撃ったことが述べられています。自分たちはエフライムの一部ではないと主張しながら「シボレス」を「シボレス」と発音したと主張する人々が近づいてきたとき、彼らは弁証法の違いによって敵と認識され、その後殺害され、その結果エフライム人に4万2千人の死傷者が出た。

要約すれば：

ジャッジ 12 が提示するもの:

エフライム軍とエフタ軍の告発と戦闘の衝突。

エフタの後継者であるイブザン、エロン、アブドンの統治。

言語テストによりエフライム人の死傷者が出た。

エフライム軍とエフタ軍の対立と告発と戦闘に重点を置く。

エフタの後継者であるイブザン、エロン、アブドンの統治。

言語テストによりエフライム人の死傷者が出た。

この章は、エフライム部族とエフタの軍隊との間の紛争、彼の後を継いだ3人の裁判官の統治、そしてエフライム人の中に死傷者を出した言語試験に焦点を当てています。士師記 12 章には、エフタがアンモン人に勝利した後、エフライムの人たちが戦いに参加しなかったことを理由にエフタと対峙することが記されています。彼らはエフタを暴力で脅しましたが、その後の戦争でエフタの軍隊に敗れました。

士師記 12 章に続き、この章では、大家族とともに 7 年間統治したベツレヘム出身の 3 人の判事イブザンについて簡単に言及しています。イスラエルを10年間裁いたゼブルン出身のエロン。そして8年間統治したピラトン出身のアブドン。これらの裁判官はエフタの後を継ぎ、さまざまな時期にイスラエルを指導しました。

士師記 12 章は、ギレアデの人たちが設けた言語試験のせいで 4 万 2,000 人のエフライム人が殺されたという記述で終わります。エフタの軍勢に敗北した後、彼らはヨルダン川の近くに陣取り、川を渡って逃げようとする者たちを迎え撃った。エフライムの一部ではないと主張する個人に「シボレト」と発音するよう依頼することで、彼らは「シボレト」と発音したときの弁証法の違いによって敵を識別した。これにより、言語試験に不合格だったために4万2千人のエフライム人が殺害されました。

士師記 12:1 エフライムの人たちは集まって北へ行き、エフタに言った、「なぜあなたはアンモンの人々と戦うために渡って行き、私たちも一緒に行こうと呼ばなかったのですか。」私たちは火であなたの家を焼き払います。

エフライムの人たちは、アンモン人との戦いに加わるよう頼まなかったエフタに腹を立て、家を燃やすと脅しました。

1. 「赦さないことの危険性：エフタとエフライムの人たちの研究」

2.「一致の必要性：エフタとエフライムの人たちの物語」

1. マタイ 6:14-15 なぜなら、他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださるからです。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2. エペソ 4:32 キリストによって神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

士師記 12:2 エフタは彼らに言った、「わたしとわたしの民は、アンモンの人々と非常に争いがあります。そして、私があなた方を呼んだとき、あなた方は私を彼らの手から救い出してくれませんでした。

エフタは、アンモン人と激しい戦いをしているときにエフライム人が助けに来なかったと非難しました。

1. 団結の力と他者を助ける祝福

2. 忠誠心と真の友情の価値

1. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎなさい。敬意を表してお互いを優先する

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。

士師記 12:3 そして、あなたがたが私を救ってくれなかったのを見て、私は命をかけてアンモンの人々に向かって渡り、主は彼らを私の手に渡されたのです。それなのに、あなたがたは今日、私のところに来たのです。 、私と戦うために？

エフタは、アンモン人との戦いで自分を助けてくれなかったエフライム人を非難し、なぜ彼らが自分と戦いに来たのかと尋ねました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は常に私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは進んで神に助けを求め、困った時には神に頼らなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

士師記 12:4 そこで、エフタはギレアデの人々をすべて集めて、エフライムと戦った。すると、ギレアデの人々は、「あなたがたギレアド人は、エフライム人の中にも、マナシ人の中にも、エフライムからの逃亡者である」と言ったので、エフライムを撃った。

エフタはギレアド人を率いてエフライム人と戦いました。

1. 団結の力: 協力することで勝利をもたらす方法

2. 私たちの言葉の力: 私たちの行動と言葉が他人にどのような影響を与えるか

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 箴言 18:21 - 「舌には生と死の力があり、それを愛する者はその実を食べるでしょう。」

士師記 12:5 ギレアド人はエフライム人より先にヨルダン川を渡った。そして、逃げたエフライム人が「私を渡らせてください」と言ったのはその通りであった。ギレアデの人たちが彼に言った、「あなたはエフライム人ですか？」もし彼がそう言ったら、そうではありません。

ギレアド人はエフライム人より先にヨルダン川を渡り、逃げてきたエフライム人が渡りたいと申し出ると、ギレアドの人たちはエフライム人かどうか尋ねました。

1. 紛争時におけるアイデンティティの重要性

2. 私たちが歴史の正しい側に立つことを確認する

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

士師記 12:6 そこで彼らが彼に言った、「さあ、シボレトと言いなさい。」すると彼はシボレトと言った。正しく発音することができなかったからである。それから彼らは彼を捕らえ、ヨルダン川の通路で彼を殺しました。 その時、エフライム人は四万二千人で倒れました。

エフライム人はシボレスを正しく発音できず、その結果、ヨルダン川通過時に4万2,000人が殺されました。

1. 言葉の力: 正しい発音と言葉の力を理解することの重要性を強調します。

2. プライドの力: プライドがもたらす結果と、謙虚にならないことの危険性について話し合います。

1. ヤコブ 3:5-12 - 舌の力と、言葉の誤用による滅びの可能性について話し合います。

2. ローマ 12:3 - 信者に高慢にならず冷静に考えるよう勧めます。

士師記 12:7 エフタは六年間イスラエルを裁いた。その後、ギレアデ人エフタは亡くなり、ギレアデの都市の一つに埋葬されました。

エフタはイスラエルの裁判官を6年間務め、その後ギレアデの都市の一つに埋葬されました。

1. 義にかなったリーダーシップの力: エフタからの教訓。

2.エフタの生涯：忠実な従順の物語。

1. 箴言 29:2 - 義人が権威を持つとき、民は喜びますが、悪人が支配するとき、民は嘆きます。

2. ヘブライ人への手紙 11:32 - これ以上何を言うべきでしょうか。というのは、ゲデオン、バラク、サムソン、エフタエのことは時間が経てば語れないからである。ダビデ、サムエル、そして預言者たちについても。

士師記 12:8 そして彼の後、ベツレヘムのイブザンがイスラエルを裁いた。

ベツレヘムのイブザンは、前の裁判官に続いてイスラエルの裁判官になりました。

1. リーダーシップと神の命令に従うことの重要性

2. イブザンの忠実さと神への従順

1. サムエル第一 8:4-5 - そこで、イスラエルの長老たちは皆集まって、ラマにいるサムエルのところに来た。彼らは彼に言った、「あなたは年をとっており、あなたの息子たちはあなたのやり方に従わない。他のすべての国がそうしているように、今すぐ私たちを導く王を任命してください。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、そうしなければならないからではなく、神があなたに望んでおられるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追求せず、熱心に奉仕します。あなたに託された者たちに対して威張り散らすのではなく、群れの模範となるのです。

士師記 12:9 彼には三十人の息子と三十人の娘がいましたが、彼らを外国に送り、息子たちのために外国から娘三十人を迎え入れました。そして彼はイスラエルを七年間裁いた。

エフタには60人の子供がおり、30人が生まれ、30人が養子となり、7年間イスラエルを統治しました。

1. 親の力: 子どもたちの奇跡的な贈り物に感謝する

2. リーダーシップのある人生を送る: エフタの例

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

士師記 12:10 それからイブザンは亡くなり、ベツレヘムに葬られた。

イブザンは亡くなり、ベツレヘムに埋葬されました。

1. 人生の短さと信仰の大切さ。

2. 埋葬を通じて愛する人を讃えることの大切さ。

1. 伝道の書 3:2-4 - 「生まれる時と死ぬ時」

2. マタイ 8:21-22 - 「キツネには穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には頭を横たえる場所がない。」

士師記 12:11 その後、ゼブロ人エロンがイスラエルを裁いた。そして彼はイスラエルを十年間裁いた。

ゼブロン人エロンは10年間イスラエルを裁きました。

1. 公正であることの重要性 - 士師記 12:11

2. 忠実なリーダーシップの力 - 士師記 12:11

1. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。

2. 箴言 20:28 - 揺るぎない愛と忠実さが王を守り、揺るぎない愛によって王座が守られる。

士師記 12:12 ゼブル人エロンは死に、ゼブルンの国のアイヤロンに葬られた。

ゼブロン人エロンは亡くなり、ゼブルン国のアイヤロンに埋葬されました。

1. 死の影響: 私たちを超えて生き続ける遺産を生きる

2. 愛する人を偲ぶ: 亡くなった人々の記憶に敬意を払う方法

1. 伝道者の書 3:1-2 - 天の下のすべての事柄には季節があり、生まれる時と死ぬ時があります。

2. ヤコブ 4:14 - しかし、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

士師記 12:13 その後、ピラトン人ヒレルの子アブドンがイスラエルを裁いた。

ピラトン人ヒレルの息子アブドンはイスラエルの裁判官でした。

1. イスラエルに裁き人を与える神の忠実さ

2. イスラエルで裁判官を務めることの重要性

1. イザヤ書 11:3-5 - 彼の喜びは主を恐れることです。神は自分の目に見えるものによって判断せず、自分の耳で聞いたことによって争いを裁くことはなく、正義をもって貧しい者を裁き、地の柔和な者のために公平をもって裁くであろう。そして彼は口の杖で地を打ち、唇の息で悪人を殺すであろう。

2. ヤコブ 2:3 - もしあなたが偏愛を示すなら、あなたは罪を犯していることになり、律法によって違反者として有罪判決を受けます。

士師記 12:14 彼には四十人の息子と三十人の甥がおり、彼らは三十頭のろばに乗り、八年間イスラエルを裁いた。

この一節は、8年間勤務し、70匹のろばに乗った70人の親戚がいたイスラエル人の判事エフタの物語を語ります。

1: 「家族の強さ：エフタの模範」

2: 「奉仕の力: エフタの旅」

1: 使徒 4:12 - 「他の名前にも救いはありません。天の下で人間の間に与えられた名前は、それ以外に私たちが救われなければならない名前はないからです。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

士師記 12:15 ピラトン人ヒレルの子アブドンは死に、エフライムの地のアマレク人の山にあるピラトンに葬られた。

ピラトン人ヒレルの息子アブドンが亡くなり、ピラトンに埋葬されました。

1: 私たちは皆、いつか死ぬ運命にあり、自分の死に備える責任があります。

2: 神は私たちを気遣い、安息の場所を提供してくださいます。

1: 伝道の書 3:2 - 「生まれる時と死ぬ時」。

2: 詩篇 116:15 - 「主の目に尊いのは、その聖徒たちの死です。」

裁判官第 13 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 13:1-14 では、サムソンの誕生の物語が紹介されています。この章は、イスラエル人が再び主の目に悪を行い、その結果、40年間にわたってペリシテ人の手に渡されたことを説明することから始まります。ツォラにマノアという男と不妊の妻が住んでいました。天使がマノアの妻に現れ、彼女が妊娠して息子を産むことを告げ、その息子は特別な制限を持って神に奉献されたナジル人として生まれたときから神に捧げられることになります。天使は彼女に、妊娠中はワインを飲んだり、汚れたものを食べたりしないよう指示しました。

第 2 段落: 士師記 13:15-23 に続き、マノアと天使の出会いが語られています。マノアはこの特別な子供の育て方について神に祈り、天使が戻ってきて何をすべきかを教えてくれるように願います。神はマノアの祈りに天使を送り返し、妊娠中はワインと汚れた食べ物を控えることについての指示を繰り返しました。名前を尋ねると、天使は「素晴らしい」または「秘密」と答え、その神性を表します。

第 3 段落: 士師記 13 章は、サムソンが生まれ、神の祝福の下で成長する記述で終わります。士師記 13:24-25 には、サムソンが神の約束に従って生まれ、ツォラとエシュタオルの間にあるマハネ ダンで神の祝福の下で成長することが記されています。この章は、サムソンが若い頃から並外れた強さの兆候を示し始めていることを強調しており、これはイスラエルの敵に対する裁判官としての将来の役割を予感させます。

要約すれば：

ジャッジ 13 が提示するもの:

マノアの妻に対するサムソンの誕生の天使の発表の導入。

マノアと天使の出会いは導きを求めて祈り、繰り返し指示されました。

神の祝福の下でのサムソンの誕生と成長は、並外れた強さの兆候でした。

マノアの妻に対するサムソンの誕生の天使の発表の導入に重点を置く。

マノアと天使の出会いは導きを求めて祈り、繰り返し指示されました。

神の祝福の下でのサムソンの誕生と成長は、並外れた強さの兆候でした。

この章は、サムソンの誕生、マノアと天使の出会い、そしてサムソンが神の祝福の下で成長する物語に焦点を当てています。士師記 13 章には、イスラエル人の悪行のせいでペリシテ人の手に渡されたことが記されています。ツォラでは、マノアという名の不妊の女性が天使の訪問を受け、ナジル人として神に捧げられた息子を身ごもって産むことを告げられます。

士師記 13 章に続き、マノアがこの特別な子供の育て方についての導きを求めて祈ると、神は天使を送り返し、天使は妊娠中にワインと汚れた食べ物を控えることについての指示を繰り返します。天使はまた、その名前を「素晴らしい」または「秘密」と述べることで、その神聖な性質を明らかにします。

士師記 13 章は、神の約束に従ってサムソンが生まれたことで終わります。彼はゾラとエシュタオルの間にあるマハネ・ダンで神の祝福の下で育ちます。サムソンには若い頃から並外れた強さの兆候が見られ、イスラエルの敵に対する裁判官としての将来の役割を予感させます。

士師記 13:1 イスラエルの子らはまた主の目に悪を行った。そして主は彼らを四十年間ペリシテ人の手に渡された。

イスラエルの子らは主の目に悪を行い、40年間ペリシテ人の手に渡されました。

1. 罪の結果 - 私たちの不従順がどのように長期的な影響を与える可能性があるか。

2. 困難な時代における神の忠実さ - 私たちがそうでないときでも、神はいかに忠実であり続けられるか。

1. ピリピ 3:13-14 - 「兄弟たち、私は自分自身を理解したとは思っていません。しかし、私が行うこの一つのことは、後ろのものを忘れ、前のものに手を伸ばし、目標に向かって突き進んでいます」キリスト・イエスにおける神の高い召しの賞です。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

士師記 13:2 ツォラに、ダン人の一族で、名をマノアという人がいた。そして彼の妻は不妊であり、裸ではありませんでした。

マノアとその妻はツォラのダニ人の家族の出身で、子供がいませんでした。

1. 神のタイミングを待つ忍耐の力

2. 不毛さを克服するための信仰の役割

1. ローマ 8:25-27 しかし、目に見えないものを望むなら、私たちは忍耐強くそれを待ちます。同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは本来あるべき祈り方を知らないのに、まさに御霊が言葉にならないほど深いため息をもってとりなしてくださるからです。そして、心を探る神は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。

2. 詩篇 113:5-9 高い所に座され、天と地をはるかに見下ろされる私たちの神、主に似た者は誰でしょうか。神は貧しい人々を塵の中からよみがえらせ、貧しい人々を灰の山から引き上げ、彼らを君主たち、彼の民の君主たちとともに座らせます。彼は不妊の女性に家を与え、彼女を子供たちの楽しい母親にしました。主を讃美しましょう！

士師記 13:3 すると、主の使いが女に現れて言った、「見よ、あなたは不妊で産みません。しかし、あなたは身ごもって男の子を産むでしょう」。

主の天使が不妊の女に現れ、男の子を産むと約束した。

1. 神の忠実さ: 神の約束がどのように希望をもたらすか

2. 主を信頼する: 障害を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

士師記 13:4 ですから、あなたに祈りますが、今は気をつけて、ぶどう酒も強い飲み物も飲まず、汚れたものを食べないでください。

神はサムソンに、ぶどう酒や強い飲み物を飲んだり、汚れたものを食べたりしないよう警告されました。

1: 神の警告は真剣に受け止められ、従うべきです。

2: 私たちの体は神の神殿であり、汚れた食べ物や飲み物を避けてそれを尊重する必要があります。

1: 1 コリント 6:19-20 - 「それとも、自分の体が、自分のうちに神から与えられた聖霊の宮であることを知らないのですか。あなたは自分のものではありません。あなたは代価を払って買われたのですから。あなたの体で神の栄光を讃えなさい。」

2: ペテロ第一 2:11-12 「愛する人たち、寄留者や亡命者であるあなたたちに、自分の魂に対して戦争を仕掛ける肉の情念を避けるように勧めます。異邦人の間での行いを名誉あるものにしてください。あなたが悪者であるとしても、彼らはあなたの善行を見て、訪問の日に神の栄光を讃えるかもしれません。」

士師記 13:5 見よ、あなたは身ごもって男の子を産むでしょう。そして、その頭にかみそりが当たることはありません。その子は胎内から神に捧げられたナジル人であるからです。そして彼はイスラエルをペリシテ人の手から救い出し始めるでしょう。

主の天使はマノアに、彼の妻が身ごもって男の子を産むだろうと告げ、その男の子は胎内からナジル人となり、イスラエルをペリシテ人から救い出すであろう、と告げました。

1. 私たちを救い出す神の力

2. 困難な時代における信仰の力

1. イザヤ書 41:10 13

2. 詩篇 33:20 22

士師記 13:6 そこで、女は来て夫に告げた、「神の人が私のところに来ましたが、その顔は神の天使のような、とてもひどい顔でした。しかし、どこから来たのかは尋ねませんでしたし、言いませんでした」彼は私に彼の名前:

ある女性が神の男性に出会いました。その顔は神の天使のようで、非常に恐ろしいものでした。彼女は彼がどこから来たのか尋ねなかったし、彼は彼女に名前も教えなかった。

1. 目に見えない存在: 私たちの生活における神の使者を認識する

2. 神の変容する力: 恐怖を通して神の臨在を体験する

1. イザヤ書 6:1-3

2. ヘブライ人への手紙 12:28-29

士師記 13:7 しかし、彼は私に言った、「見よ、あなたは身ごもって男の子を産むでしょう。」そして今、ぶどう酒も強い飲み物も飲んではいけないし、汚れたものを食べてはいけません。その子は胎内から死ぬまで、神の前にナジル人となるからです。

神は私たちに、聖さと純粋さの生活を送るよう呼びかけています。

1: 私たちは、神が私たちに求められたとおり、聖く純粋でなければなりません。

2: 私たちは神の召しにふさわしい人生を送るよう意識的に努力しなければなりません。

1: 1 ペテロ 1:14-16 - 従順な子供たちとして、以前の無知な情熱に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。わたしは聖なる者であるから、聖なるであろう。

2: テトス 2:11-14 - 神の恵みが現れて、すべての人々に救いをもたらし、不敬虔と世俗の情念を捨て、現代において自制的で正しく敬虔な生活を送れるように私たちを訓練し、待っているからです。それは、私たちの祝福された希望、つまり私たちの偉大な神であり救い主イエス・キリストの栄光の現れであるからです。イエス・キリストは私たちをあらゆる不法行為から救い出し、善行に熱心な民をご自分の所有物として清めるために私たちのためにご自身を捧げてくださったのです。

士師記 13:8 そこでマノアは主に祈って言った、「主よ、あなたが遣わされた神の人が再び私たちのところに来て、これから生まれる子に何をすべきかを教えてください」。

マノアは、間もなく妻に生まれる子供をどうするかについて、さらなる指示を神に請願しました。

1: 答えのない質問があるとき、神は私たちの祈りを聞いて導きを与えてくださると信頼できます。

2: 私たちがこれから何が起こるのか確信が持てないときでも、神は私たちとともにいて、必要な知恵を与えてくださると約束してくださいます。

1: エレミヤ 33:3 - 私に電話してください。そうすれば、私はあなたに答え、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話します。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

士師記 13:9 神はマノアの声を聞き入れられた。すると、神の御使いが、野に座っている女のところに再びやって来ました。しかし、夫のマノアは彼女と一緒にいませんでした。

マノアとその妻は神の天使によって訪問されましたが、マノアは二度目の訪問にはその場にいませんでした。

1. 神の訪問の際に立ち会うことの重要性。

2. 神のやり方が理解できなくても神を信頼する。

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. ヘブライ 11:1 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

士師記 13:10 そこで、女は急いで走って夫に見せて言った、「見よ、先日私のところに来たあの人が私に現れたのだ。」

女性は前日にやって来た男性に遭遇し、すぐに走って夫に知らせた。

1: 神はしばしば予期せぬ出来事を用いて、私たちに神の力と意志を明らかにします。

2: 神のタイミングと計画は常に完璧であると信頼できます。

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: 伝道の書 3:1 - 天の下では、あらゆる物事には季節があり、あらゆる目的には時がある。

士師記 13:11 そこでマノアは立ち上がって妻の後を追って男のところに来て言った、「あの女に話しかけたのはあなたですか」。そして彼は、「私もそうだ」と言いました。

マノアは妻と話した男を探し出し、それが彼であることを確認します。

1: たとえ理解するのが難しくても、受け入れるのが難しくても、私たちは常に神の言葉を信頼すべきです。

2: たとえそれがわざわざ神の真理を見つけ出すことになったとしても、私たちは常に喜んで神の真理を探求すべきです。

1: エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2: ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、あら探しをせずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に尋ねるべきです。

士師記 13:12 そこでマノアは言った、「さあ、あなたの言葉を実現させましょう。」私たちは子供にどのように命令し、どのようにしてあげるべきでしょうか？

マノアは主の天使に、これから生まれる子供をどのように育てるべきか尋ねました。

1. 主の方法で子供たちを育てることの重要性。

2. 私たちの人生に対する神の意志を知る力。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

士師記 13:13 主の御使いはマノアに言った、「わたしがこの女に言ったすべてのことに気をつけなさい。」

主の御使いはマノアに、女に言われたことをすべて心に留めるよう警告しました。

1. 神の警告に注意して耳を傾けてください。

2. 神は、ご自身の道に私たちを導くために、ご自身の使者を通して語られます。

1. ヘブライ 12:25 - 語る者を拒まないように気をつけなさい。なぜなら、地上で語られた方を拒否した者たちが逃げなかったとしても、ましてや、天から語られた方に背を向けるなら、わたしたちは逃れることはできないからです。

2. テサロニケ第一 5:21 - すべてのことを証明してください。良いものをしっかり持ちなさい。

士師記 13:14 彼女はぶどうの木から来るものは一切食べてはならず、ぶどう酒や強い酒を飲んではいけないし、汚れたものを食べてもいけない。わたしが彼女に命じたことはすべて守るようにしなさい。

主の天使はマノアの妻に、ワインや強い飲み物を含む特定の食べ物や飲み物を控え、主の命令をすべて守るように指示しました。

1. 罪を避ける：自制の力。

2. 神の命令に従う: 従順の祝福。

1. エペソ人への手紙 5:18-20 - 「そして、酒に酔ってはいけません。それは放散です。むしろ、御霊に満たされて、詩篇や賛美歌や霊的な歌で互いに語り合い、心の中で歌い、メロディーを奏でてください。」主よ、私たちの主イエス・キリストの御名において、あらゆることについて常に父なる神に感謝をささげます。」

2. ピリピ人への手紙 4:8-9 - 「最後に、兄弟たち、どんな真実なことでも、どんな高貴なことでも、どんな正しいことでも、どんな清いことでも、どんな美しいことでも、どんな良い報告でもあれば、何かあれば」 」

士師記 13:15 そこでマノアは主の御使いに言った、「お願いです。あなたのために子供を用意するまで、あなたを拘留させてください。」

マノアは主の天使に、子供が生まれるまで一緒にいてくれるように頼みました。

1. ホスピタリティの力: 神の使者をどのように受け入れるか

2. 寛大さの犠牲: 神の王国をどのように尊重するか

1. ローマ 12:13-14 - 困っている主の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

士師記 13:16 主の御使いはマノアに言った、「たとえあなたがわたしを引き留めても、わたしはあなたのパンを食べません。もしあなたが全焼のいけにえをささげたいなら、それを主にささげなければなりません。」マノアは自分が主の使いであることを知らなかったからである。

1: 私たちは神が支配しておられ、常に私たちに必要なものを与えてくださるということを常に覚えておく必要があります。

2: 私たちは神の御心を喜んで受け入れ、神に犠牲を捧げなければなりません。

1: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

士師記 13:17 マノアは主の使いに言った、「あなたのお名前は何ですか。あなたのお言葉が実現したとき、私たちがあなたに敬意を表しますか。」

マノアは主の天使に自分の名前を尋ねました。それは、彼の言葉が実現したときに彼らが彼を讃えるためでした。

1. 祈りの力: 主に導きを求める

2. 神の意志を知る: 信仰を通じて明晰さを求める

1. エレミヤ 33:3: 「わたしに呼びかけなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話しましょう。」

2. ヤコブ 1:5-7: 「もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、与えられるでしょう。しかし、その人は、何の疑いもなく、信仰を持って求めなさい。疑う人は、風に煽られ、揺らされる海の波のようなものです。」

士師記 13:18 主の御使いは彼に言った、「秘密にされているのに、なぜわたしの名をそのように尋ねるのか」。

士師記 13 章 18 節のこの箇所は、神の神聖な御名が秘密であることを明らかにしています。

1. 神の名の秘密 - 主を知る力の発見。

2. 信仰の重要性 - すべてのことにおいて、たとえ隠された御名においても主を崇拝すること。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

士師記 13:19 そこでマノアは肉の捧げ物を持った子供を取り、岩の上で主に捧げた。すると天使は驚くべきことをした。そしてマノアと彼の妻はそれを見ていた。

マノアとその妻は子供に肉の捧げ物を主に捧げました、そして天使は驚くべき行動をとりました。

1. 従順の力 - マノアとその妻が神の命令に忠実だったことにより、どのように奇跡的な反応がもたらされたか。

2. 犠牲の祝福 - マノアとその妻が子供を主に肉の捧げ物として捧げたとき、どのようにして驚くべき出来事が起こったのか。

1. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

2. 創世記 22:12 - 「そして彼は言った、『その若者に手を置いてはいけない、何もしてはならない。今、私はあなたが神を畏れているのを知っている、あなたが自分の息子、あなたの独り子を私から差し控えなかったのを見ると』 。」

士師記 13:20 というのは、炎が祭壇から天に向かって上がったとき、主の御使いが祭壇の炎の中に昇ったからである。マノアとその妻はそれを見て、地にひれ伏した。

この一節は、マノアとその妻が主の天使に出会ったときの畏怖の念を抱かせる瞬間を描写しています。

1. 天使との出会い: 神の臨在を畏れることを学ぶ

2. 謙虚な態度を培う: マノアとその妻の例

1. イザヤ書 6:1-7 - イザヤと主の栄光との出会い

2. 出エジプト記 3:1-6 - 燃える藪の中でのモーセの主の臨在との出会い

士師記 13:21 しかし、主の御使いはもはやマノアとその妻に現れなかった。そのときマノアは自分が主の使いであることを知りました。

マノアとその妻は主の天使に出会い、彼をそのように認識しました。

1. 私たちの人生における神の存在を認識する。

2. 神の召しを認識する信仰の重要性。

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ヨハネ 10:27-28 - わたしの羊はわたしの声を聞き、わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。わたしは彼らに永遠の命を与えます、そして彼らは決して滅びず、誰も彼らをわたしの手から奪い取ることはありません。

士師記 13:22 そこでマノアは妻に言った、「私たちは神を見たので、必ず死ぬでしょう。」

マノアとその妻は、自分たちが神を見たということに気づき、その結果を恐れています。

1: たとえ恐れに直面しても、私たちは主にあって確信を持つことができます。

2: 私たちは神との出会いの結果に直面する準備ができていなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヘブライ 13:6 「だから、私たちは自信を持って言えます。『主はわたしの助け主です。わたしは恐れません。人間がわたしに何ができるでしょうか』」。

士師記 13:23 しかし、彼の妻は彼に言った、「もし主が喜んで私たちを殺されるなら、彼は私たちの手から全焼のいけにえや肉のいけにえを受け取らなかっただろうし、これらすべてのことを私たちに見せたりはしないだろう。今回はこんなことを教えてくれました。

主は、たとえそうする必要がないときでも、慈しみ深く憐れみ深い方です。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 主の慈しみ

1. 詩篇 103:8-10

2. ローマ人への手紙 5:8

士師記 13:24 その女は男の子を産み、その名をサムソンと名づけた。その子は成長したので、主は彼を祝福された。

女性は息子を産み、サムソンと名付けました。主は彼が成長するにつれて彼を祝福されました。

1. 祝福の約束: 神の忠実さを祝う

2. 強さの成長：神の祝福の力

1. 創世記 22:17 - 「わたしは必ずあなたを祝福し、あなたの子孫を空の星や海岸の砂のように多くします。」

2. マタイ 5:45 - 「神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、義人にも不正人にも雨を降らせます。」

士師記 13:25 そして主の御霊が、ツォラとエシュタオルの間にあるダンの陣営にいる彼を時々動かし始めた。

ゾラとエシュタオルの間のダンの陣営で、主の御霊がサムソンを動かしたことがありました。

1. 聖霊の力: サムソンの物語を使って、私たちの生活における聖霊の力を理解します。

2. 御霊の動き: 御霊が私たちの生活の中でどのように動くか、そして御霊の導きを認識しそれに従うことの重要性。

1. 使徒 1:8 「しかし、聖霊があなたがたの上に降るとき、あなたがたは力を受け、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、そして地の果てに至るまでわたしの証人となるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:14 「神の御霊に導かれる者は神の子なのです。」

裁判官第 14 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 14:1-7 では、サムソンとペリシテ人の女性との結婚が紹介されています。この章は、サムソンがペリシテ人の都市ティムナに行き、そこで結婚したい女性に出会う様子を説明することから始まります。家に帰ると、彼は両親に、反対にもかかわらずペリシテ人の女性と結婚したいという願望を話します。サムソンは彼女との結婚を主張し、両親に結婚の取り決めを頼む。

第 2 段落: 士師記 14:8-20 に続き、サムソンが婚宴でライオンと遭遇したことと謎について詳しく語られています。サムソンが結婚式のためにティムナへ向かう途中、若いライオンがサムソンを襲います。サムソンは神の力によって、素手でライオンを引き裂きます。その後、婚宴のために戻った彼は、ペリシテ人の仲間30人にライオンに関する謎を出題し、7日以内に謎を解けたら亜麻布の衣服30着を与えるという賭けを持ちかける。もし失敗したら、亜麻布の衣服30枚を彼に与えなければなりません。

段落 3: 士師記 14 章は、サムソンの妻が謎の答えを明らかにしてサムソンを裏切る記述で終わります。士師記 14:15-20 には、民から圧力を受け、命の危険を感じた彼女がサムソンから答えを聞き出し、7 日目が終わる前に同胞に明かしたことが記されています。これにサムソンは激怒し、彼女が裏切ったことに気づきます。それに応じて、彼は結婚を完了させることなく怒りのままに立ち去り、賭けの目的を果たすためにアシュケロンから30人の男を殺します。

要約すれば：

ジャッジ 14 が提示するもの:

サムソンはペリシテ人の女性を望んでいたが、両親は反対した。

サムソンはライオンに遭遇し、素手でライオンを引き裂きました。

婚宴の謎はサムソンの妻による裏切りで、30人の男を殺害した。

ペリシテ人女性を求めるサムソンの願望を強調し、両親から反対される。

サムソンはライオンに遭遇し、素手でライオンを引き裂きました。

婚宴の謎はサムソンの妻による裏切りで、30人の男を殺害した。

この章は、両親の反対にもかかわらずペリシテ人の女性と結婚したいというサムソンの願望、婚宴でのライオンとの遭遇とその後の謎、そして30人を殺害する結果となった妻の裏切りに焦点を当てている。士師記 14 章には、サムソンがティムナに下り、結婚を望んでいたペリシテ人の女性に夢中になったことが記されています。両親の反対にもかかわらず、彼は彼女との結婚を主張し、結婚の取り決めをするように頼みます。

士師記 14 章に続きます。サムソンは結婚式のためにティムナへ旅行しているときに、若いライオンに襲われます。神の力によって、彼は素手でライオンを引き裂きます。その後の婚宴の席で、彼はペリシテ人の仲間30人にこの事件に関する謎を出題し、賭けを持ちかける。

士師記 14 章は、サムソンの妻が周囲からの圧力を受けて謎の答えを明らかにして彼を裏切るという記述で終わります。彼女は7日目が終わる前に彼からそのことを説得し、同胞たちに暴露した。これにサムソンは激怒し、彼女が裏切ったことに気づきます。それに応じて、彼は結婚を完了させることなく怒りのままに立ち去り、怒りと復讐の両方に突き動かされた暴力行為で賭けの目的を達成するためにアシュケロンから30人の男を殺します。

士師記 14:1 サムソンはティムナトに下って、ティムナトにいるペリシテ人の娘たちの中の一人の女に出会った。

サムソンはティムナスへ行き、ペリシテ人から来た女性に会いました。

1. 愛の力: サムソンとペリシテ人の女の物語

2. 誘惑に打ち勝つ：サムソンの生涯

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

士師記 14:2 それから、彼は近づいてきて、父と母に告げて言った、「ティムナートでペリシテ人の娘たちの中に女を見た。それで、今、彼女を妻として迎え入れてください。」

サムソンはペリシテ人の女性と結婚したいと考えており、その意向を父と母に伝えました。

1) 愛の力: 神はどのようにロマンスを用いて私たちを救ってくださるのか

2) 弟子としての旅：神の御心に従うことを学ぶ

1) 創世記 2:24 - このため、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるでしょう。

2) ホセア書 2:19-20 - 私はあなたと永遠に婚約します。私は正義と正義、愛と慈悲をもってあなたと婚約します。私は忠実にあなたと婚約します、そしてあなたは主を認めるでしょう。

士師記 14:3 そこで、彼の父と母は彼に言った、「あなたの同胞の娘たちの中に、あるいは私の民全員の中に、あなたが割礼のないペリシテ人の妻をめとろうとする女性が一人もいないのですか」。そこでサムソンは父親に言った、「彼女を私のために連れてきてください。」彼女は私をよく喜ばせてくれるからです。

サムソンは両親にペリシテ人の女性と結婚する許可を求めたが、両親は当初反対した。

1. あらゆる行動において両親に敬意を払うことの重要性

2. 愛の力と文化的なギャップを埋める力

1. コロサイ 3:20 - 「子供たちよ、どんなことにおいても両親に従いなさい。それは主に喜ばれることだからです。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟愛をもって互いに親切に愛し合い、敬意を持って互いに愛し合いなさい。」

士師記 14:4 しかし、彼の父と母は、彼がペリシテ人に対して機会を求めたのが主からのものであることを知りませんでした。当時、ペリシテ人がイスラエルを支配していたからです。

サムソンは両親に内緒で、イスラエルを支配していたペリシテ人に対抗する機会を求めます。

1. 予期せぬ場所での神の摂理

2. 反対にもかかわらず正しいことのために立ち上がる

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ダニエル 3:17-18 - もし私たちが燃え盛る炉に投げ込まれたとしても、私たちが仕えている神は私たちをそこから救い出すことができ、陛下の手から私たちを救い出してくださいます。しかし、たとえそうでなかったとしても、陛下、私たちはあなたの神々に仕えたり、あなたが立てられた黄金の像を崇拝したりしないことを知っておいていただきたいのです。

士師記 14:5 それから、サムソンは父と母とともにティムナトに下り、ティムナトのぶどう畑に来ると、見よ、一頭の若い獅子がサムソンに向かって吠えた。

サムソンは両親とともにティムナスへ旅行し、そこで若いライオンに出会いました。

1. 神の呼びかけと強さ - たとえ困難であっても、力と勇気をもって神の呼びかけに応えることについて。

2. 神の保護と備え - 危険に直面した場合でも、神の保護と備えを信頼することについて。

1. ヨハネ第一 4:4 - 小さな子供たちよ、あなたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたのうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

士師記 14:6 すると、主の御霊が激しく彼に臨んだので、子供を借りるように彼を引き裂いた。手には何も持っていなかった。しかし、彼は自分のしたことを父にも母にも話さなかった。

サムソンは聖霊の力を使って素手で子ヤギを引き裂きましたが、両親には自分のしたことを話さなかったのです。

1. 私たちの生活における神の力

2. 逆境に直面したときの神への従順

1. ヨハネ 14:12 - 「真実に、あなたがたに言いますが、わたしを信じる者は、わたしと同じ業を行い、また、これらよりも大きな業を行うでしょう。わたしは父のもとへ行くからです。」

2. ペテロ第一 1:2 - 「御霊の聖化、イエス・キリストへの従順とその血の注ぎによる父なる神の予知によると、恵みと平和があなたがたに増し加えられますように。」

士師記 14:7 それから彼は下って行って、その女と話した。そして彼女はサムソンをとても喜ばせた。

サムソンはある女性を訪ねると、彼女は彼を喜ばせます。

1. 引き寄せの力: 私たちの選択がどのようにして私たちを神に近づけるのか

2. 義なる関係の重要性: 他者との関わりを通じて神とのつながりを保つ

1. 箴言 31:30、「魅力は欺き、美しさはむなしい、しかし主を恐れる女は称賛されるべきである。」

2. 伝道者の書 4:9-12、「二人のほうが一人よりも優れている。その労苦には十分な報いがあるからである。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるだろうからである。しかし、倒れて倒れ、孤独な者は不幸である」他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

士師記 14:8 しばらくしてから、彼は彼女を連れて戻ってきたが、ライオンの死骸を見るために脇を向いた。すると、見よ、ライオンの死骸の中にミツバチと蜂蜜の群れがあった。

サムソンは妻を連れて戻ってくると、以前殺したライオンの死骸の中にミツバチの群れと蜂蜜が入っているのを発見する。

1. 神の備えの甘さ - 困難の真っただ中にあっても、神がどのようにして私たちに備えてくださるのかを探ります。

2. 信仰を通じて課題を克服する - 信仰がどのように障害を克服するのに役立つかを検討します。

1. 詩篇 81:10 - 「わたしは、あなたをエジプトの地から導き出したあなたの神、主です。あなたの口を大きく開けてください。そうすれば、わたしがそれを満たします。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

士師記 14:9 そこで、イエスはそれを手に取り、食べ続け、父と母のところに来て、彼らに与えたので、彼らは食べた。しかし、死肉から蜜を取り出したことは彼らには言わなかった。ライオンの。

サムソンはライオンの死骸から蜂蜜を見つけて食べましたが、父と母にはそのことを言いませんでした。

1. 自制の力: サムソンの例から誘惑に抵抗する方法を学ぶ

2. 誘惑にどう対処するか: サムソンの性格に関する研究

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. ヤコブ 1:12-15 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

士師記 14:10 それで父親は女のところに下って行ったので、サムソンはそこで宴会を開いた。というのは、若者たちはそうすることに慣れていたからである。

サムソンは父親と友人たちを自分が用意した宴会に招待しました。

1. ホスピタリティの力 - ホスピタリティを、他者との関係を構築し、他者への愛を表現する方法として利用します。

2. 寛大さの優しさ - 惜しみなく与える行為を通じて他者に優しさを示します。

1. ルカ 14:12-14 - イエスは、貧しい人たちや返済できない人たちを祭りに招待するよう勧めています。

2. テモテ第一 6:17-19 - パウロは、寛大になって善を行い、他の人と分かち合うように私たちを励ましています。

士師記 14:11 そこで、彼らはイエスを見て、三十人の仲間を連れて彼と一緒にいた。

ティムナの人々はサムソンを見たとき、30人の仲間を連れてサムソンのところに来ました。

1. たとえ物事が不可能に見えるときでも、神を信頼し、神の力に頼ることによって、神が私たちの人生に計画を持っていることを認識します。

2. 神の計画を追求するために、交わりと励ましを提供することによって互いに支え合う。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を鋭くするように、人は友人の顔を鋭くします。

士師記14:12 そこでサムソンは彼らに言った、「今からあなたたちになぞなぞを出します。祭りの七日以内にあなたたちが必ずそれを私に申告し、それを解くことができたら、紙三十枚と小銭三十枚をあげましょう」衣服の:

サムソンはペリシテ人に謎を提案し、7日以内に解けたら褒美を与えると約束しました。

1. 神の強さを証明する謎の力

2. 神との関係の強さ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 62:11 - かつて神は語られました。私はこれを二度聞いた。その力は神のものである。

士師記 14:13 しかし、もしそれを私に申告できないなら、シーツ三十枚と着替え三十枚を私に与えてください。そこで彼らは彼に言った、「私たちが聞くことができるように、あなたのなぞなぞを出してください。」

サムソンはペリシテ人を試すためになぞなぞを提案し、解けなかった場合はシーツ30枚と着替え30枚を与えることになっていました。

1. 慣れない状況における神の加護

2. 世界における私たちの立場を理解する

1. 出エジプト記 3:7-8 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。そして、わたしは彼らをエジプト人の手から救い出し、その地から良い土地、広い、乳と蜜の流れる土地に連れ出すために降りてきた。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

士師記 14:14 そこでイエスは彼らに言われた、「食べる者からは肉が生じ、強い者からは甘味が出てくる。」そして彼らは三日たってもその謎を解き明かすことができなかった。

ティムナの町の人々はサムソンが出題した謎を三日で解くことができませんでした。

1. 予期せぬ場所で力を見つける

2. 困難な状況における回復力の力

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を与えてくださる。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

士師記 14:15 七日目、彼らはサムソンの妻に言った、「あなたの夫を誘惑して、私たちがあなたとあなたの父の家を火で燃やさないように、私たちに謎を解き明かしてください。あなたが私たちを呼んだのですか。」私たちが持っているものを受け取りますか？そうじゃないですか？

ティムナの人々はサムソンの妻に、与えられたなぞを話すよう説得してほしいと頼みました。彼らは、彼女が要求に応じなければ、彼女と彼女の家族の家に火をつけると脅した。

1. 説得の力: 私たちが他者からどのように影響を受けるか

2. 脅威の危険性: 恐怖にどう対処するか

1. 箴言 21:1 - 王の心は水の川のように主の御手の中にあり、主は御心のままにそれを変える。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主を喜ばせるとき、主は敵さえも彼と平和にさせられる。

士師記 14:16 するとサムソンの妻はサムソンの前で泣きながら言った、「あなたはわたしを憎んでいるだけで、わたしを愛していないのです。あなたはわたしの民の子らになぞなぞを出し、それをわたしに話してくれませんでした。」そして彼は彼女に言った、「見よ、私は父にも母にも言っていないのに、あなたに話しましょうか？」

サムソンの妻は、サムソンが自分を愛しておらず、サムソンが同胞の子供たちに投げかけた謎を彼女に告げなかったと信じて、彼の前で泣きます。サムソンは、両親にも話していないのに、彼女にも伝えるべきでしょうか、と答えます。

1. 愛と敬意: 愛する人たちに愛と敬意を示すことの重要性

2. 秘密の力: 恋愛関係における秘密の保持と暴露

1. エペソ人への手紙 5:33 - 「しかし、あなたがたはそれぞれ、妻を自分のように愛しなさい。そして妻が夫を尊敬していることを知りなさい。」

2. 箴言 11:13 - 「噂話は信頼を裏切りますが、信頼できる人は秘密を守ります。」

士師記14:17 彼女は、宴が続いている七日間、彼の前で泣きました。そして七日目に、彼が彼女に告げたのは、彼女が彼の体に痛みを感じていたからでした。そして、彼女は自分の子供たちにそのなぞを話しました。人々。

サムソンの妻はサムソンが出したなぞなぞの答えを教えてほしいと懇願し、7日間懇願した後、サムソンはついに屈服した。

1. 神の声を聞く：私たちの心の奥底の願望に耳を傾ける

2. 障害を克服する: 辛抱強く耐える

1. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 5:3-4 それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

士師記 14:18 七日目、日が沈む前に、町の人たちが彼に言った、「蜂蜜より甘いものは何ですか？」そしてライオンより強いものは何でしょうか？そして彼は彼らに言った、「もしあなたたちが私の未経産牛で耕していなかったら、あなたたちは私のなぞなぞを見つけなかったでしょう。」

サムソンは町の人たちになぞなぞを出しましたが、彼らは彼の未経産牛で耕さないと解けませんでした。

1. 継続の力: 困難な挑戦がどのように大きな報酬につながるか

2. 知恵の強さ: 正しい答えを知ることがどのように祝福につながるのか

1. 箴言 2:1-6 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、理解に心を傾けるなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

士師記 14:19 主の霊が彼に臨んだので、彼はアシュケロンに下って行き、彼らのうち三十人を殺し、戦利品を奪い、彼らに着替えを与え、謎を解き明かした。そして彼の怒りは燃え上がり、父親の家に行きました。

サムソンはアシュケロンで30人を倒し戦利品を奪い、怒りながら父親の家に戻ります。

1. 聖霊の力: サムソンと神の意志の実現に関する研究

2. アンガーマネジメント: サムソンの例から学ぶ

1. 使徒 1:8 - しかし、あなたがたは力を受けるであろう。その後、聖霊があなたがたに臨んだ後、あなたがたはエルサレム、ユダヤ全土、サマリア、そして世界の最果てに至るまで、わたしの証人となるであろう。地球。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

士師記 14:20 しかし、サムソンの妻は、彼が友人としていた仲間に与えられた。

サムソンの妻は、彼の友人だった仲間の一人に与えられました。

1. 私たちに対する神の計画は、私たちの計画と必ずしも一致するとは限りません。

2. たとえ人生が予期せぬ方向に進んだとしても、主を信頼してください。

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

裁判官 15 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 15:1-8 は、妻の裏切りに対するサムソンの復讐について説明しています。サムソンは妻と別れた後、彼女と和解するための贈り物として子ヤギを持って戻ってきます。しかし、彼は彼女が父親によって別の男に与えられたことを発見しました。怒ったサムソンは三百匹のキツネを捕らえ、尾をつがいで結び、松明を付けます。彼はペリシテ人の野原やブドウ畑にキツネを放し、広範囲にわたる破壊を引き起こしました。ペリシテ人は報復としてサムソンの妻とその父親を焼き殺します。

第 2 段落: 士師記 15:9-17 に続き、ペリシテ人のユダへの攻撃とサムソン捕獲の要求について詳しく述べられています。ユダの男たちはサムソンがペリシテ人を挑発したことで引き起こした問題について問い詰めます。強大な敵からの報復を恐れた彼らは彼をロープで縛り、ペリシテ人に引き渡します。彼らがリーハイに近づくと、ユダの町サムソンが彼の拘束から解放され、地面に横たわっているロバの新鮮な顎骨をつかみました。

第 3 段落: 士師記 15 章は、サムソンがロバの顎骨を武器として使用して千人のペリシテ人を倒す記述で終わります。士師記 15:14-17 では、神の霊に満たされたサムソンがロバの顎骨で千人を打ち倒し、力と勇気の驚くべき偉業を果たしたと述べられています。その後、彼はその場所を「ジョーボーンの丘」を意味するラマス・リーヒと名付けました。戦いで喉が渇いた彼が神に水を求めて叫ぶと、奇跡的に地面の空洞から水が湧き出て彼を救った。

要約すれば：

ジャッジ 15 が提示するもの:

妻の裏切りに対するサムソンの復讐は、キツネと火で破壊されます。

ペリシテ人のサムソン捕獲の要求に対し、ユダの人々が対決し、サムソンは解放される。

サムソンは千人のペリシテ人をロバの顎骨で打ち破り、奇跡的に水を与えて勝利しました。

妻の裏切りに対するサムソンの狐と火による復讐を強調。

ペリシテ人のサムソン捕獲の要求に対し、ユダの人々が対決し、サムソンは解放される。

サムソンは千人のペリシテ人をロバの顎骨で打ち破り、奇跡的に水を与えて勝利しました。

この章は、妻の裏切りに対する復讐を求めるサムソン、ペリシテ人の捕獲要求、そしてロバの顎骨を使った千人のペリシテ人に対する驚異的な勝利に焦点を当てています。士師記 15 章には、妻が父親によって別の男に与えられたことを知ったサムソンが激怒したことが記されています。彼は報復としての破壊行為として、尻尾に松明を付けた300匹のキツネをペリシテ人の野原やブドウ畑に放ちました。

士師記 15 章に続きますが、サムソンのこの挑発により、ペリシテ人はユダへの攻撃を開始します。ユダの人々は、問題を引き起こしていることと、強力な敵からの報復を恐れていることについて彼と対峙します。彼らは彼をロープで縛り、ペリシテ人に引き渡します。しかし、彼らがリーハイに近づくと、ユダの町サムソンが彼の拘束を振り切って、地面に横たわっていたロバの新鮮な顎骨をつかみました。

士師記 15 章は神の霊に満たされた記述で終わります。サムソンはロバの顎骨を武器として千人のペリシテ人を倒します。この信じられないほどの力と勇気の発揮が、敵に対する勝利につながります。その後、彼はその場所を「ジョーボーンの丘」を意味するラマス・リーヒと名付けました。戦いで喉が渇いたサムソンが神に水を求めて叫ぶと、奇跡的に地面の空洞から水が湧き出て、彼は待ち望んでいた救いを得ることができました。

士師記 15:1 しかし、麦の収穫の時期になってしばらくして、サムソンは子供を連れて妻を訪ねました。そして彼は、「私は妻のところへ部屋に入ります」と言いました。しかし、彼女の父親は彼が中に入るのを許しませんでした。

サムソンは子供を連れて妻を訪ねましたが、父親はサムソンが部屋に入ることを許しませんでした。

1. 結婚における忍耐の重要性

2. 結婚における親の役割を理解する

1. ペテロ第一 3:7: 「同様に、夫たちよ、妻とともに理解のある生き方をし、弱い器である女性を尊重しなさい。なぜなら、彼らはあなたとともにいのちの恵みを受け継ぐ者だからです。邪魔されるよ。」

2. エペソ人への手紙 5:22-25: 「妻たちよ、主に従うのと同じように、自分の夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫も妻の頭なのです。」 「今、教会がキリストに服従するように、妻もすべてにおいて夫に服従すべきです。夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。」

士師記 15:2 すると彼女の父親は言った、「あなたは本当に彼女を憎んでいたと思いました。したがって、私は彼女をあなたの仲間に与えました。彼女の妹は彼女よりもきれいではありませんか？彼女の代わりに彼女を連れて行ってください、あなたに祈ります。

ある女性の父親は、彼女が仲間に嫌われていると思い込み、自分の次女を代わりに差し出した。

1. 愛の力 - 家族に対する私たちの愛は、認識されているあらゆる違いを克服するのに十分な強さであるべきです。

2. 家族の許し - 家族の決断を理解できない場合でも、家族を許し受け入れる方法。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

士師記 15:3 サムソンは彼らについて言った、「ペリシテ人を不快にさせることはあっても、今度は私はペリシテ人よりも無罪になるでしょう。」

サムソンは、たとえペリシテ人に罰を与えたとしても、いかなる悪事も犯さないと宣言しました。

1. 神の正義は人間の正義よりも高い。

2. 私たちは自分自身の理解ではなく、神を信頼すべきです。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 15:4 サムソンは行って、三百匹のキツネを捕まえ、火の緒を取り、尾と尾を向き直して、二本の尾の間に火の緒を置いた。

サムソンは三百匹のキツネを捕らえ、真ん中で火のブランドで尾と尾を結び、火をつけます。

1. 信仰の力: サムソンは逆境に直面してどのように勇気を示したか

2. 神の栄光のために自分の力を使う: サムソンの物語

1. ローマ人への手紙 12:1-2: 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ペテロ第一 4:8-10: 「何よりもまず、互いに深く愛し合いなさい。愛は多くの罪を覆うからです。不平不満を言わずに互いにもてなし合いなさい。あなたがたはそれぞれ、自分が受けた賜物は何でも、他の人に仕えるために用いるべきです。 「さまざまな形での神の恵みの忠実な管理者として。誰かが語るなら、神の言葉そのものを語る者としてそうすべきである。」

士師記 15:5 そして、焼きたてに火をつけると、それをペリシテ人の立ったトウモロコシの中に放り込み、ブドウ畑とオリーブと一緒に、穂と立ったトウモロコシの両方を焼き尽くした。

サムソンはペリシテ人の穀物畑に火を放ち、穀物の衝撃と立ち上がったトウモロコシ、さらにはブドウ畑とオリーブ畑の両方を破壊しました。

1. 異常な場所における神の力 - 士師記 15:5

2. 世の道よりも神の道を選ぶ - 士師記 15:5

1. ヨハネ 15:5 - 「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝です。わたしにつながっている者、わたしもその人につながっている者は、多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからです。」

2. 詩篇 37:35-36 - 「私は、邪悪で冷酷な男が緑の月桂樹のように身を広げているのを見ました。しかし、彼は亡くなり、見よ、彼はもういませんでした。私が彼を探しましたが、彼は見つかりませんでした」 。」

士師記 15:6 そこでペリシテ人は言った、「誰がそんなことをしたのか」。すると彼らは、「サムソンはティムナイトの義理の息子です。妻をめとって仲間に与えたからです」と答えた。するとペリシテ人がやって来て、彼女とその父親を火で焼いた。

ペリシテ人は、サムソンが妻をティムナイトから奪い、仲間に与えたことを知って激怒し、彼女とその父親を火で焼き殺しました。

1. 私たちの決定の結果 - 士師記 15:6

2. 許しの力 - ルカ 23:34

1. マタイ 7:12 「ですから、あなたがたは、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからです。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

士師記 15:7 サムソンは彼らに言った、「あなたがたがこのようなことをしたのに、わたしはあなたがたに復讐するつもりです。その後はやめます。」

サムソンはペリシテ人に復讐し、その後彼らに対する復讐を終わらせると宣言しました。

1. 過去を許し、手放すことを学ぶ

2. 前に進むための強さを見つける

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. マタイ 5:38-39 - 「目には目を、歯には歯を」と言われたことをあなたがたは聞いています。しかし、私はあなたがたに言います、あなたがたは悪に抵抗してはならない。右頬、もう片方の頬も彼に向けます。

士師記 15:8 そして、イエスは彼らの腰と太ももを激しく打ち、下ってエタムの岩の頂上に住んだ。

強力なサムソンは大虐殺で多くの人を殺し、その後岩の頂上エタムに住んでいました。

1. サムソンの人生における神の力

2. 困難な時に神を信頼することを学ぶ

1. マタイ 16:24-26 - 自分を捨ててイエスに従うようにというイエスの呼びかけ。

2. ヘブライ 11:32-40 - 旧約聖書における信仰の例。

士師記 15:9 それからペリシテ人は上って行き、ユダに陣を張り、リーハイに布陣した。

ペリシテ人はユダに侵入し、リーハイに勢力を広げました。

1: 神の保護の力は、この世が私たちに投げかけるどんなものよりも偉大です。

2: たとえ困難な状況にあるときでも、私たちは神に信頼と信仰を置くことを忘れなければなりません。

1: 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に運ばれようとも、私たちは恐れることはありません。たとえ、その水は轟き、荒れ狂うが、山々はその隆起で震える。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。」私の正義。」

士師記 15:10 そこでユダの人たちは言った、「なぜあなたたちは私たちに向かって来るのか」。すると彼らは答えた、「サムソンを縛るために私たちが来たのは、サムソンが私たちにしてくれたことを彼にするためです。」

ユダの人たちはなぜペリシテ人が戦いに来たのかと尋ねると、彼らはサムソンを縛り、サムソンが自分たちにしたのと同じことをするために来たのだと答えた。

1. 神の報復 - 私たちは自分の行動の結果に対してどのように備えなければなりません。

2. 蒔いたものを刈り取る - 善行の重要性と悪行の結果。

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は、御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. 箴言 22:8 - 不正を蒔く者は災いを刈り取り、その怒りの杖は衰えるでしょう。

士師記 15:11 それから、ユダの三千人がエタムの岩の頂上に行き、サムソンに言った、「ペリシテ人が私たちを支配していることを知らないのですか。」あなたが私たちにしたことは何ですか？そして彼は彼らに言った、「彼らが私にしたように、私も彼らにしたのです。」

ユダの三千人がエタムの岩の頂上に行き、ペリシテ人の支配につながった彼の行動についてサムソンに尋問した。サムソンは、彼らが自分にしてくれたことと同じように、自分も彼らにしてきたと答えた。

1. 他の人に尽くす: 困難な時にイエスの戒めを実践する

2. もう一方の頬を向ける: 善意で悪を克服する

1. マタイ 7:12 (ですから、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからです。)

2. ルカ 6:31 (そして、あなたがたも、人にしてほしいと思うように、人にも同じようにしなさい。)

士師記 15:12 そこで彼らは言った、「私たちはあなたを縛り、あなたをペリシテ人の手に渡すために下ってきました。」サムソンは彼らに言った、「誓ってください、あなたがたはわたしに襲い掛からないようにと。」

ペリシテ人はサムソンを捕まえて縛り上げ、自分たちの手に渡そうとしました。サムソンは彼らに、自分を攻撃しないと誓うように言いました。

1. 困難な状況で神を信頼する

2. 誘惑の中で賢明な決断を下す

1. 詩篇 56:3-4 恐れるときはいつでも、私はあなたを信頼します。私は神の御言葉を賛美し、神を信頼します。怖くないよ。肉は私に何ができるでしょうか？

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 15:13 そこで彼らは彼にこう言った。しかし、私たちはあなたをしっかりと縛り、彼らの手に渡します。しかし、私たちは確かにあなたを殺しません。そして彼らは彼を二本の新しい紐で縛り、岩の上から引き上げました。

ユダの人たちはサムソンを二本の新しい紐で縛り、ペリシテ人のところへ連れて行きました。

1. 赦しの力 - ローマ人への手紙 5:8

2. 誘惑に打ち勝つ - ヤコブ 1:12-15

1. 創世記 49:22-26 - ヨセフの兄弟たちは彼を縛り、エジプトに連れて行きます。

2. 出エジプト記 14:13-14 - エジプト人への恐怖に縛られていたイスラエル人、しかし神は彼らを救い出す

士師記 15:14 彼がリーハイのところに来ると、ペリシテ人が彼に対して叫び声を上げた。すると、主の御霊が力強く彼に臨んだので、彼の腕にかけられていた紐は火で焼かれた亜麻のようになり、彼の帯は解けた。彼の手を離れて。

サムソンがリーハイに到着したとき、ペリシテ人はサムソンに対して叫びましたが、主の御霊が彼に臨み、彼の束縛が彼の手から解き放たれました。

1. 反対に直面したときの主の力

2. 困難な時の信仰の強さ

1. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 118:6 - 主は私のためにおられます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

士師記 15:15 そこで、彼はロバの新しい顎骨を見つけ、手を伸ばしてそれを取り、それで千人を殺した。

サムソンはロバの顎骨で千人を殺した。

1. サムソンの強さ - 神は私たちの一見取るに足らない貢献をどのように用いて、大きな影響を与えることができるか。

2. 信仰の力 - 神を信頼することが、困難な状況で勝利を収めるのにどのように役立つか。

1. 2コリント12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. ヨハネ第一 5:4 - 神から生まれたものはすべて、世に勝つからです。そしてこれは、世、さらには私たちの信仰に勝つ勝利です。

士師記 15:16 サムソンは言った、「ロバの顎で山を積み、ロバの顎で千人を殺した。」

サムソンは奇跡的にロバの顎骨を使って千人を殺しました。

1. 止められない信仰の強さ

2.神の力で不可能を克服する

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 信仰において神の完全な武具を身につける

2. ヘブライ 11:32-40 - 行動における信仰の例

士師記 15:17 そして、彼が話し終わると、手から顎の骨を投げ捨て、その場所をラマスレヒと呼んだ。

サムソンはロバの顎骨で千人のペリシテ人を殺し、その場所をラマスレヒと名付けました。

1. 信仰の力: 士師記 15 章のサムソンからの教訓

2. 逆境の克服：裁判官におけるサムソンの強さに関する研究 15

1. エペソ 6:10-18 - 神の武具を身に着けて、悪魔の計略に立ち向かいましょう。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

士師記 15:18 彼は渇きがひどくて、主を呼び求めて言った、「あなたはこの大いなる救いをしもべの手に委ねてくださいました。それなのに、今、私は渇きのために死んで、割礼のない者の手に落ちるのでしょうか。」

サムソンは主に助けを求め、主が与えてくださった大いなる救出に感謝し、渇きで死ぬことや割礼のない人々の手に渡らないようにお願いしました。

1. 困難な時代における信仰の力

2. 力と救いを求めて主に頼る

1. ヤコブ 1:5-6 「もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられるでしょう。しかし、その人は、ただ一人のために、疑いを持たずに信仰をもって願いなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだ。」

2. 詩篇 116:1-2 「私は主を愛しています。主は私の声と憐れみの願いを聞いてくださったからです。主は私に耳を傾けてくださったので、私は生きている限り主を呼び求めます。」

士師記 15:19 しかし、神が顎の空洞を裂くと、そこから水が出てきた。それで彼はその名前をエンハッコレと呼び、それは今日までリーハイにあります。

神は奇跡的に、顎のくぼみから水を飲んだサムソンに復活する力を与えました。

1. 神の恵みと慈悲は、最も暗い時に私たちを生き返らせることができます。

2. 私たちが最も弱いとき、神の強さは完全になることができます。

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. コリント人への第二の手紙 12:7-9 そして、豊富な啓示によって私が計り知れないほど高められないように、私に肉体のとげ、サタンの使者が与えられました。 。このことのために、私はそれが私から去ってくれるようにと三度主に願いました。そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたにとって十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

士師記 15:20 彼はペリシテ人の時代二十年間にイスラエルを裁いた。

サムソンはペリシテ人が統治していた間、20年間イスラエルを裁きました。

1. 予期せぬ方法での神の力 - ペリシテ人の支配時代におけるサムソンと彼のリーダーシップの物語を探ります。

2. 神を知ることの強さ - 神とその力を信頼することがどのようにして強さと成功をもたらすのかを考察します。

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです、私は誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

裁判官第 16 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 16:1-14 では、サムソンとデリラの関係と彼の裏切りについて説明しています。サムソンはデリラという女性と関わりを持つようになりますが、ペリシテの支配者たちから彼の強さの秘密を探ろうと持ちかけられます。デリラはサムソンに自分の力の源について執拗に尋ねますが、サムソンは偽りの答えで彼女を三度騙します。しかし、デリラからの絶え間ない圧力の後、サムソンは、自分の強さは、神へのナジル人の誓いの象徴である、切られていない髪にあることを明らかにします。

第 2 段落: 士師記 16:15-22 に続き、サムソンが捕らえられ力を失ったことが詳しく語られています。デリラは、サムソンがついに自分の髪についての真実を明らかにしたことに気づき、ペリシテ人にサムソンが眠っている間に捕まえるように呼びかけます。彼らは彼の力の源である髪を切り落とし、彼を投獄します。その結果、神はサムソンから御霊を取り去り、サムソンは弱ってしまいました。

第 3 段落: 士師記 16 章は、サムソンの最後の力強い行為が勝利と犠牲につながるという記述で終わります。士師記 16:23-31 には、ペリシテ人がサムソンに対する勝利を祝う大宴会のために彼らの神ダゴンを祀った神殿に集まっていることが記されています。彼らは弱って盲目になったサムソンを連れ出して彼らを楽しませます。サムソンは絶望と神への信頼の行動として、神殿を支える柱を押す前に、神殿を彼自身とペリシテの支配者を含む内部の人々全員の上に倒してしまう前に、新たな力を求めて最後にもう一度祈ります。

要約すれば：

ジャッジ 16 が提示するもの:

サムソンとデリラの関係、力の源に関する欺瞞。

サムソンは捕らえられ、デリラに裏切られて力を失い、髪を切りました。

ペリシテ神殿におけるサムソンの力の勝利と犠牲の最後の行為。

力の源に関するサムソンとデリラの欺瞞の関係を強調。

サムソンは捕らえられ、デリラに裏切られて力を失い、髪を切りました。

ペリシテ神殿におけるサムソンの力の勝利と犠牲の最後の行為。

この章は、サムソンとデリラの関係、デリラの裏切りによる彼の捕らえと力の喪失、そして勝利と犠牲につながる彼の最後の力の行為に焦点を当てています。士師記 16 章には、サムソンがペリシテの支配者たちから彼の強大な力の秘密を探ろうと持ちかけられたデリラという女性と関わるようになったことが記されています。サムソンは偽りの答えで三度も彼女を騙したにも関わらず、最終的には自分の切られていない髪が自分の力の源であり、ナジル人の誓いを表す象徴であることを明らかにする。

士師記 16 章に続きます。デリラは、サムソンがついに自分の髪についての真実を明らかにしたことに気づき、サムソンが眠っている間に彼を捕まえるようペリシテ人に呼びかけます。彼らは彼の髪を切り落とし、彼に力を与え、彼を投獄した。その結果、神はサムソンから御霊を引き離し、サムソンを弱く脆弱な状態にしました。

士師記 16 章は、衰弱して盲目になったサムソンがペリシテ人によって、彼らの神ダゴンに捧げられた神殿での宴の最中に彼らをもてなすために連れ出されるという記述で締めくくられています。最後にもう一度神への信頼と絶望に突き動かされた行動で、サムソンは神殿を支える柱を押し倒す前に新たな力を祈り、神殿を彼自身とペリシテの支配者を含む内部の者たち全員の上に倒してしまう。この最後の行為は、イスラエルの敵に対する勝利と、その過程でサムソンが自らの命を捨てる犠牲の両方として機能します。

士師記 16:1 それから、サムソンはガザに行った。そして、そこに娼婦がいるのを見つけ、彼女のところに入った。

サムソンはガザの売春婦を訪ねます。

1: 衝動の危険性。

2: セルフコントロールの力。

1: 箴言 6:20-23 - わが子よ、あなたの父の戒めを守り、あなたの母の律法を捨てないでください。 21 絶えずあなたの心に結びつけ、あなたの首に結びなさい。 22 あなたが行くとき、それはあなたを導くでしょう。あなたが眠っているとき、それはあなたを守ってくれるでしょう。そしてあなたが目覚めると、それはあなたと話すでしょう。 23 戒めはともしびである。そして法は軽い。そして、教えを叱責することが生き方なのです。

2: 1 コリント 6:18-20 - 淫行から逃げてください。人が行うあらゆる罪は肉体を持たずに行われます。しかし、淫行を犯す者は自分の体に対して罪を犯します。 19 え？自分の体は自分の内にある聖霊の神殿であり、それは神からのものであり、自分のものではないということを知らないのか？ 20 あなたがたは代価を払って買われたのですから、神のものであるあなたの体と霊において神の栄光を現わしなさい。

士師記 16:2 ガズ人には、「サムソンが来た」ということが告げられた。そして彼らは彼を取り囲み、町の門で一晩中彼を待ち、一晩中静かにしながら、「朝、日が昇ったら、彼を殺そう」と言いました。

ガズ人はサムソンが到着したことを聞き、朝に待ち伏せして殺す計画を立てました。

1. 準備の力：チャンスを最大限に活かす

2. 障害を克服する: 神の加護を信頼する

1. 箴言 21:5- 勤勉な人の計画は必ず豊かさをもたらしますが、性急な者はみな貧困に陥るだけです。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

士師記 16:3 サムソンは真夜中まで寝ていて、真夜中に起きて、町の門の戸と二つの柱を取り、バーも含めてすべてを持って立ち去り、それを肩に担いで運んだ。彼らはヘブロンの前の丘の頂上まで行きました。

サムソンは真夜中に町の門を取り、ヘブロン近くの丘に彼らを運びます。

1. サムソンの強さ - 神はどのようにして私たちに神の意志を実行する力を与えてくださるのか。

2. サムソンのタイミング - 神のタイミングは常に完璧です。

1. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くありなさい。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2. 詩篇 121:2 - 私の助けは天地の造り主、主から来ます。

士師記 16:4 その後、彼はソレクの谷でデリラという名の女を愛したことが判明した。

デリラの行動はサムソンを破滅に導きました。

1. サムソンの話から、私たちは高慢と欲望が破滅につながる可能性があることを学ぶことができます。

2. 神は私たちの間違いや失敗を利用して、より大きな善をもたらすことができます。

1. 箴言 16:18、「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ローマ 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

士師記 16:5 そこで、ペリシテ人の領主たちは彼女のところに来て言った、「彼を誘惑して、彼の強大な力がどこにあるか見てください。そして、私たちがどのような手段で彼に勝つことができるか、そして彼を縛り上げて苦しめることができるでしょうか。そして私たち全員に銀貨1100枚をあなたに差し上げます。

ペリシテ人はある女性に、サムソンの力の源を見つけ出してサムソンを縛り、苦しめるように誘惑して、銀一千百枚を差し出すように頼みました。

1. 誘惑の危険性 - 誘惑の危険性とそれから身を守る方法。

2. 貪欲の力 - 貪欲の力と、それを使って人々を操作する方法。

1. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. 箴言 1:10-19 - わが子よ、罪人があなたを誘惑しても、彼らに屈してはならない。もし彼らが「私たちと一緒に来てください」と言ったら、罪のない血を待ち伏せしよう、無害な魂を待ち伏せしよう。彼らを墓のように生きたまま、穴に落ちる者のように丸ごと飲み込みましょう。私たちはあらゆる種類の貴重品を手に入れ、家を略奪品で満たすでしょう。私たちと一緒にくじを引いてください。私たちは皆、戦利品を分け合います、息子よ、彼らに同行しないでください、彼らの道に足を踏み入れないでください。

士師記 16:6 デリラはサムソンに言った、「教えてください、お願いです。あなたの大きな力がそこにあり、あなたはそれによってあなたを苦しめるはずです。」

デリラはサムソンの力の源を見つけようとしました。

1. 自分の強みと弱みを知る力

2. 秘密を漏らす危険性

1. 箴言 11:13 - 「噂話は信頼を裏切りますが、信頼できる人は秘密を守ります。」

2. エペソ人への手紙 6:10 - 「最後に、主とその偉大な力によって強くなりなさい。」

士師記 16:7 サムソンは彼女に言った、「もし彼らが乾いていない七つの緑の葉で私を縛るなら、私は弱くなって、別の人のようになることになるでしょう」。

サムソンは女性に、もし七つの緑の輪で縛られたら、他の男と同じように弱ってしまうだろうと言います。

1: 神はご自身の意志を達成するために私たちの弱さを利用することができます。

2: 私たちは皆、神の力の中に強さを見つけることができます。

1: 2 コリント 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2: イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者たちは再び力を取り戻すでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

士師記 16:8 そこで、ペリシテ人の領主たちが、まだ乾いていない七つの緑の葉っぱを彼女のところに持ってきて、彼女はそれで彼を縛った。

ペリシテ人の領主たちはサムソンを縛るために7本の新しい縄を持ってきました。

1. 逆境に直面したときの強い信仰の力 - 士師記 16:8

2. 人生の試練と誘惑を克服する - 士師記 16:8

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - 「これ以上何を言うべきでしょうか。ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって諸王国を征服し、正義を執行し、約束して、ライオンの口を止めた。」

士師記 16:9 さて、男たちが部屋の中で彼女と一緒に横になって待っていた。そこで彼女は彼に言った、「ペリシテ人があなたを襲います、サムソン。」そして、牽引の糸が火に触れると切れるように、彼はウィズにブレーキをかけます。そのため彼の強さは知られていませんでした。

サムソンは男たちが待ち構えている部屋にいて、危険を察知すると、簡単に束縛を断ち切り、自分の強さを示しました。

1.「神の力の力」

2.「信念を持って困難を乗り越える」

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

士師記 16:10 デリラはサムソンに言った、「見よ、あなたは私をあざけり、嘘をつきました。さあ、教えてください、私はあなたに祈っています、あなたはそれに縛られるかもしれません。」

デリラはサムソンに、自分を縛るために自分の力の秘密を明かしてほしいと頼みます。

1. 私たちの状況に対する神の主権: 神はどのように私たちの弱さを利用して偉大なことを成し遂げることができるか

2. しつこい誘惑の力：逆境に直面しても罪に抵抗する方法を学ぶ

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヤコブ 1:12-15 - 「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

士師記 16:11 そこで彼は彼女に言った、「もし、一度も使われていない新しい縄で私をしっかりと縛るなら、私は弱くなって、別の人のようになることになるでしょう。」

サムソンは、これまでに使用したことのないロープで縛られたら圧倒されるかもしれないことを認めています。

1. 弱さの力: 神の意志への服従がどのように私たちに力を与えるのか

2. プライドの脆弱性: 傲慢さがどのようにして敗北につながるのか

1. コリント人への第二の手紙 12:10 - 「ですから、私はキリストのために、弱さ、非難、困窮、迫害、苦難を喜んで受け入れます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。」

2. 箴言 16:18 - 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

士師記 16:12 そこで、デリラは新しい縄を取り、それで彼を縛り、「サムソン、ペリシテ人があなたに迫ってくる」と言った。そして、部屋には嘘つきたちが待ち構えていました。そして彼はそれらを腕から糸のように引き離した。

デリラはサムソンを新しい縄で縛ろうとしましたが、糸のように切れてしまいました。

1. 信仰の強さ - 神を信頼することが、私たちに自分の力を超えた力をどのように与えてくれるのか。

2. 誘惑に打ち勝つ - 逆境に直面しても神への忠実さを保つ方法。

1. ヘブライ人への手紙 11:34 - 「火の猛威を鎮め、剣の刃から逃れ、弱さの中から強くなり、戦いで勇敢になり、異星人の軍隊を逃げるようになった。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

士師記 16:13 デリラはサムソンに言った、「あなたは今まで私をあざけり、嘘をつきました。あなたが何に縛られているか教えてください。」そして彼は彼女に言った、「あなたが私の頭の七つの房を水かきで編んでくれたら。」

デリラはサムソンの力の源を見つけようと決意し、サムソンをだましてそれを暴露させました。

1. 不用意に自分の弱さをさらけ出す危険性

2. 困難な状況において神の知恵に従う

1. 箴言 4:23 - 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

2. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導くが、不忠実な者はその二枚舌によって滅ぼされる。

士師記 16:14 彼女はそれをピンで留めて、「サムソン、ペリシテ人があなたを襲います」と言った。そして彼は眠りから目覚め、梁のピンと水かきを持って立ち去った。

デリラはサムソンをだましてその強さの秘密を暴露させ、それを利用してサムソンを捕らえました。彼女は彼をピンで縛り、ペリシテ人が迫っていることを告げた。そこで彼は目を覚まし、ピンと水かきを持って逃げた。

1. 弱さの中にある神の強さ: サムソンの物語

2. 策略の力: デリラとサムソン

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

士師記 16:15 そこで彼女は彼に言った、「あなたの心が私にないのに、どうしてあなたを愛していますと言えますか。」あなたはこの三度も私を嘲笑しましたが、あなたの偉大な力がどこにあるのか教えてくれませんでした。

デリラはサムソンに、彼の偉大な力と、なぜ三度も彼女を嘲笑したのかを尋ねます。

1. 愛の力: 神を思う心を育てる方法

2. 識別することを学ぶ: 強みと弱みを特定する

1. 第一コリント 13:4-8 - 愛は忍耐強く、愛は親切です。妬まない、自慢しない、誇りに思わない。

2. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

士師記 16:16 彼女が毎日彼に言葉を詰まらせ、強く促したので、彼の魂は死ぬほど苛立った。

女性の執拗な尋問はサムソンを死ぬほど悩ませた。

1: 私たちは自分の言葉で他の人に負担をかけないよう気をつけるべきです。

2: 固執することは真実を明らかにする可能性がありますが、大きな害を引き起こす可能性もあります。

1: 箴言 15:23 - 「人は口の答えによって喜びを得る。時が来たら発せられる言葉、それはなんと素晴らしいことだろう。」

2: ヤコブ 1:19 - 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。」

士師記 16:17 彼は心を尽くして彼女にこう言った、「わたしの頭にかみそりは当たっていません。なぜなら、私は母の胎内から神の前にナジル人だったからです。ひげをそったら、私の力は失われ、私は弱くなって、他の人と同じになるでしょう。

サムソンは、髪を切られると力を失うのではないかと心配し、ナジル人であるデリラに自分の弱さを明らかにします。

1. 脆弱性の力 - 他人に対してオープンで正直であれば、私たちはどのようにして強くなれるのか。

2. 神の強さは私たちの強さです - 私たちが弱っている瞬間でも、神が私たちの強さであると信頼できる方法。

1. エペソ人への手紙 6:10 - 「最後に、主とその偉大な力によって強くなりなさい。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

士師記 16:18 デリラは、彼が心を尽くして話したのを見て、ペリシテ人の領主たちを遣わして呼び寄せて、「一度ここに上がって来なさい。彼は心を尽くして私に話したのですから」と言った。そのとき、ペリシテ人の領主たちが彼女のところにやって来て、手にお金を持ってきました。

デリラはペリシテ人に自分の強さを告げてサムソンを裏切りました。

1. 軽率に心を共有することの危険性

2. デリラの裏切りと軽率な信頼の結果

1. 箴言 4:23 あなたの心を全力で保ちなさい。なぜなら、そこには人生の問題があるからです。

2. ヤコブ 4:7 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

士師記 16:19 彼女は彼を膝の上に寝かせた。そこで彼女は男を呼び、頭の七つの房を剃らせた。そして彼女は彼を苦しめ始め、彼の力は彼から消え去った。

デリラはサムソンをだまして膝の上で眠らせ、その後、頭の七つの房を剃るよう男に呼びました。そのためサムソンは体力を失いました。

1. 神の力は私たち自身に依存するものではありません

2. 自分自身の理解に頼らないでください

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

士師記 16:20 そこで彼女は言った、「サムソン、ペリシテ人があなたを襲います。」そして彼は眠りから目覚めて、「これまでと同じように外に出て、体を揺すってみます」と言いました。そして彼は主が自分から離れてしまったことを望んでいなかった。

サムソンは眠りから目覚め、主が彼から離れられたことを知らずに出かけてペリシテ人と戦うことを決心しました。

1. 私たちの最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちの人生における神の臨在を認識することの重要性。

1. 詩篇 139:7-8 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

士師記 16:21 しかし、ペリシテ人は彼を捕らえ、両目をくり抜き、ガザに連れて行き、青銅の足かせで縛った。そして彼は刑務所の中で苦労しました。

ペリシテ人はサムソンを捕らえ、目をくり抜き、投獄しました。

1. 忍耐力 - 困難な状況を乗り越える方法

2. 弱さの中に強さを見つける - 直面する試練から学ぶ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - 「しかし、彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。』ですから、わたしはますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。キリストが私の上に休んでくださるかもしれません。」

士師記 16:22 ところが、彼の頭の毛は剃られた後、また伸び始めた。

サムソンは剃られ、髪が再び伸び始めました。

1. 神の力は比類のないものです - サムソンの髪は剃られた後、奇跡的に再び生えてきました。

2. 神の祝福を当然のことと思わないでください - サムソンは神の信頼を裏切ったために力を奪われました。

1. 士師記 16:22 - 「しかし、剃られた後、彼の頭の毛は再び伸び始めました。」

2. コリント第一 10:12 - 「だから、立っていると思う人は、倒れないように気をつけなさい。」

士師記 16:23 そこで、ペリシテ人の領主たちは、彼らの神ダゴンに多大ないけにえを捧げて喜ぶために彼らを集めた。

ペリシテ人の領主たちは、彼らの神ダゴンに多大な犠牲を捧げ、サムソンに対する勝利を祝うために集まりました。

1. 神はコントロールしておられます - 物事が暗く見えるときでも、神は依然としてコントロールしておられます。

2. 偶像を信頼しないでください。神だけが私たちの信頼と賞賛に値するのです。

1. イザヤ書 46:9-10 - 「昔のことを思い出してください。私は神であり、他に誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。最初から、そして古代から終わりを宣言しています。」まだ終わっていないことについては、「私の勧告は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします」と言いました。

2. コリント人への第一の手紙 10:14 - 「ですから、私の愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。」

士師記 16:24 民はイエスを見て、自分たちの神を賛美した。「私たちの神は、私たちの敵であり、私たちの多くを殺した我が国の破壊者を私たちの手に渡されたのです」と言ったからだ。

この聖句は、イスラエルの民が敵を彼らの手に渡された後、神を賛美する様子を描写しています。

1. 賛美の力: 神の解放を祝う

2. 神の勝利を喜ぶ：信仰を通して逆境を克服する

1. 詩篇 34:1-3 私はいつも主を祝福します。主の賛美が絶えず私の口にあります。私の魂は彼女に主にあって誇るでしょう。謙虚な者はそれを聞いて喜ぶでしょう。ああ、私と一緒に主をあがめ、一緒に主の御名を讃えましょう。

2. ピリピ 4:4-7 いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。あなたの節度をすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。無駄に注意してください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

士師記 16:25 そして、彼らの心が晴れやかになったとき、彼らは、「サムソンを呼んで、私たちにスポーツをさせてほしい」と言った。そして彼らはサムソンを牢獄から呼び出した。そして彼は彼らにスポーツをさせました：そして彼らは彼を柱の間に置きました。

ガザの人々は気分が良くなり、サムソンを刑務所から出てきて楽しませてくれるように呼びました。サムソンはそれに応じて、2本の柱の間に置かれました。

1. 喜びの力: 人生の中で本当の幸せを見つける方法

2. 逆境の克服：困難に直面したサムソンの強さ

1. マタイ 5:3-12 - 悲しんでいる人々は幸いです。彼らは慰められるからです。

2. ヘブライ人への手紙 11:32-40 - これ以上何を言うべきでしょうか。というのは、ゲデオン、バラク、サムソン、エフタエのことは時間が経てば語れないからである。ダビデ、サムエル、そして預言者たちについても。

士師記 16:26 そこでサムソンは、自分の手を握った若者に言った、「家が立っている柱を感じて、それに寄りかかることができるようにしてください。」

サムソンは少年に、家の柱に寄りかかるように頼んで、柱を感じてもらいました。

1. いつ神の力に頼るべきかを知る

2. 神のサポートを信頼する

1. 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. ピリピ 4:13 私は、力を与えてくださる方を通して、このすべてを行うことができます。

士師記 16:27 さて、家は男も女もいっぱいだった。ペリシテ人の領主たちは皆そこにいた。そして屋上にはサムソンが戯れている間、約三千人の男女が見ていた。

サムソンが自宅でペリシテ人の領主たちをもてなしている間、男女を含む約3,000人の出席者がショーを見ようと屋上に集まりました。

1. 神の力は、思いもよらない場所に現れます。

2. 神の力を信じれば、その結果に驚くでしょう。

1. ダニエル 4:34-35 - 「日々の終わりに、私ネブカドネザルは目を天に上げ、理性が戻り、いと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賛美し、讃えました。彼の支配は永遠の支配であり、彼の王国は世代から世代へと存続し、地上のすべての住民は無と見なされ、彼は天の軍勢と地上の住民の間でご自身の意志に従って行動します。彼の手を留めるか、『何をしたの？』と言ってください。」

2. イザヤ書 40:29-31 - 「主は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てます。しかし、主を待ち望む者は、彼らは力を新たにし、鷲のように翼を広げて立ち上がる、走っても疲れない、歩いても気絶しない。」

士師記 16:28 そこでサムソンは主を呼んで言った、「神よ、主よ、わたしを思い出してください、あなたに祈ります、そしてわたしを強めてください、神よ、今一度だけです、ペリシテ人に今すぐ復讐できるようにしてください」私の両目のために。

サムソンは、両目のためにペリシテ人の復讐を神に祈ります。

1. 弱った瞬間に神を信頼する

2. 信仰を通じて正義を求める

1. 詩篇 34:17 - 義人が叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

士師記 16:29 サムソンは、家が立っており、その上に支えられている真ん中の二本の柱を、一本を右手で、もう一本を左手で掴んだ。

サムソンは右手と左手で家の中央の2本の柱を持ち上げることができました。

1. サムソンの強さ: 信仰と勇気の力についての教訓

2. 信仰は克服する: サムソンはどのようにして内なる強さの力を私たちに示したのか

1. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

士師記 16:30 そこでサムソンは言った、「ペリシテ人と一緒に死なせてください。」そして彼は力の限り頭を下げた。そして家は領主たちとそこにいた民全員の上に落ちた。したがって、彼が死に際に殺した死者の数は、彼が生涯に殺した死者よりも多かった。

サムソンは自分の力がなくなったことを悟り、自分がいた建物を倒壊させてペリシテ人とともに死ぬことを決心し、その過程で多くのペリシテ人を殺害した。

1. 神は今でも神秘的な方法で働いておられる - 士師記 16:30

2. 完全に生きた人生の力 - 士師記 16:30

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - ですから、悪の時代ですから、あらゆる機会を最大限に活用して、賢くないようにではなく賢く生きるには十分気をつけてください。したがって、愚かなことをせず、主の御心が何であるかを理解してください。

士師記 16:31 それから、彼の兄弟たちと彼の父の家全員が下って来て、彼を引き取って引き上げ、ツォラとエシュタオルの間にある父マノアの埋葬地に葬った。そして彼は二十年間イスラエルを裁いた。

サムソンが亡くなった後、彼の家族や親族が遺体を引き取り、父マノアの埋葬地に埋葬するためにやって来ました。サムソンは生涯、20年間イスラエルの裁判官を務めました。

1. 真の力は神から来る - 士師記 16:31

2. 一つの人生の影響 - 士師記 16:31

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 伝道の書 7:8 - 物事は始まりよりも終わりのほうが良い。精神的に忍耐強い人は精神的に高慢な人よりも優れている。

裁判官 17 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落:士師記 17:1-6 では、ミカと盗まれた銀の物語が紹介されています。この章では、エフライム部族出身のミカという男性が母親に銀1100シェケルを盗んだと告白します。しかし、彼女の呪いと祝福を聞いて、彼はお金を返しました。彼の母親はその銀を神に捧げ、それから偶像を作ることにしました。ミカは家の中に神殿を建て、エフォドと家の神を作り、息子の一人を祭司に任命します。

第 2 段落: 士師記 17:7-13 に続き、ミカの個人祭司となるレビ人の到着について詳しく述べられています。ベツレヘムから来た若いレビ人が、泊まる場所を探してミカの家にやって来ます。ミカはレビ人を自分の精神的指導者とすることが神の好意をもたらすと信じて、彼に避難所を提供し、個人の祭司として雇います。

第 3 段落: 士師記 17 章は、ダン人が新しい土地を求めてミカの偶像を奪ったという記述で終わります。士師記 17:14-18 には、ダン部族が定住するための新しい領土を探しているときに、ミカの家の近くのエフライムを通過することが述べられています。ダン人はミカの祭司を務めているレビ人に旅の成功について尋ねます。彼との会話に勇気づけられた彼らは、ミカの偶像を彼のエポドと家庭の神々とともに盗むことを決心し、これらの品物が土地の征服に神の恩恵をもたらすと信じています。

要約すれば：

ジャッジ 17 が提示するもの:

ミカは銀を盗み、呪いと祝福の後にそれを返します。

ミカは偶像と神殿を作り、息子を司祭に任命します。

ミカの個人祭司としてレビ人が到着し、神の恵みを信じる。

ミカの偶像、エフォド、家庭の神を連れて新天地を求めるダン人。

ミカが銀を盗み、呪いと祝福の後にそれを返すことに重点を置きます。

ミカは偶像と神殿を作り、息子を司祭に任命します。

ミカの個人祭司としてレビ人が到着し、神の恵みを信じる。

ミカの偶像、エフォド、家庭の神を連れて新天地を求めるダン人。

この章は、ミカが母親から銀を盗んだものの、母親の呪いと祝福の後に銀を返したという物語に焦点を当てています。母親が銀を神に捧げたことに触発され、彼は銀で作られた偶像を備えた神社を家の中に建てました。彼は息子の一人をこの神社で奉仕する神官に任命しました。

士師記 17 章に続きます。ベツレヘムから来た若いレビ人が宿泊先を求めてミカの家に到着します。ミカは霊的な指導の機会を見て、レビ人がいれば神の好意がもたらされると信じて、彼を専属祭司として雇います。

士師記 17 章は、ダン部族が定住する新しい土地を探しているという記述で終わります。彼らはミカの家の近くのエフライムを通過する際、ミカの祭司を務めるレビ人と交流します。彼との会話に勇気づけられ、征服に対する神の恩恵を望んでいた彼らは、ミカの偶像をエフォドや家庭の神々とともに盗むことを決意します。これは、適切な崇拝の習慣に対する彼らの軽視を浮き彫りにする重要な行為です。

士師記 17:1 エフライム山にミカという名の人がいた。

エフライム族出身のミカという男性が紹介されます。

1. 名前の力 - 人の名前がその人をどのように形作り、定義するか。

2. 新しい始まり - 新しく始める機会を受け入れます。

1. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

士師記 17:2 そこで彼は母親に言った、「あなたが罵り、私の耳にも話していた、あなたから取り上げられた銀千一百シェケルのことです。見よ、その銀は私と一緒にあります。」私はそれを取りました。すると母親は、「わが子よ、主の祝福がありますように」と言った。

ミカは母親が呪った盗んだ銀を持って家に帰り、代わりに母親が彼を祝福します。

1. 母の祝福の力

2. 悔い改めの利点

1. 創世記 49:25-26 - あなたを助けてくださるあなたの父の神によっても、また上にある天の祝福、下にある深みの祝福、胸と乳の祝福によってあなたを祝福してくださる全能者によってさえ。子宮の。

26 あなたの父の祝福は、私の両親の祝福を超えて、永遠の丘の果てまで偉大です。それらがヨセフの頭の上にあり、兄弟たちから離れていた彼の頭の冠の上にありますように。

2. 箴言 11:11 - 正しい者の祝福によって都市は高められるが、悪人の口によってそれは打倒される。

士師記 17:3 そして、彼が銀一千一百シェケルを母親に返したとき、母親は言った、「私は息子のために、彫られた像と溶かされた像を作るために、私の手から銀をすべて主にささげました。さあ」したがって、私はそれをあなたに返します。

ある男性は、母親に銀1100シェケルを返しました。母親は以前、息子のために彫って溶かした像を作るためにそれを主に捧げていました。

1. 神の祝福: 献身と感謝に関する研究

2. 神を優先する: 何よりも神を認識する

1. 申命記 6:5-6 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉を、あなたの心に留めなさい。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

士師記 17:4 しかし、彼はそのお金を母親に返しました。そして彼の母親は銀二百シェケルを取り、それを創始者に与え、創始者はそれから彫刻像と溶解像を作りました。そしてそれらはミカの家にありました。

ミカは銀 200 枚を金属細工師に渡し、彫って溶かした像を作り、それがミカの家に置かれました。

1. 偶像崇拝の危険性: ミカの物語からの警告

2. 神の備えへの信頼: ミカの信仰の模範

1. 詩篇 115:4-8 - 彼らの偶像は銀と金であり、人間の手で作られたものです。彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、匂いはありません。彼らは手は持っていますが、感覚がありません。足はありますが、歩きません。そして喉では音を立てません。それらを作る人は彼らのようになります。彼らを信頼するすべての人も同様です。

2. エレミヤ 10:5-7 - 彼らはキュウリ畑のかかしのようで、話すことができません。彼らは歩くことができないので、運ばなければなりません。彼らを恐れないでください。彼らは悪を行うことはできませんし、善を行うことも彼らの中にはないからです。

士師記 17:5 ミカという人は神の家を持っており、エフォドとテラフィムを作り、息子の一人を聖別し、祭司となった。

ミカは自宅に偶像崇拝の神殿を持ち、息子の一人を祭司として聖別しました。

1. 偶像崇拝の危険性: ミカの物語を振り返る

2. 罪の欺瞞性: ミカの偶像礼拝の研究

1. 申命記 4:19 - 「そして、目を天に上げて、太陽、月、星、つまり天のすべての星を見ると、それらを崇拝し、それらに仕えたいという衝動に駆られることのないように気をつけなさい。」あなたの神、主はそれを全天のすべての民に遺産として与えられた。」

2. 詩篇 115:4-8 - 「彼らの偶像は銀と金で、人間の手で作られたものです。彼らには口がありますが、話せません。目はありますが、見えません。彼らは耳がありますが、見えます。」聞こえない; 鼻はあるが匂いがしない; 手はあるが扱えない; 足はあるが歩けない; 喉でつぶやくこともない。 それらを作る者は彼らと同じである; だから彼らを信頼しているのは皆です。」

士師記 17:6 当時イスラエルには王はおらず、人はみな自分の目に正しいことを行っていました。

裁判官の時代には中央の権威がなかったので、誰もが自分が正しいと思うことをしていました。

1. 自分の目に正しいことを行うことの危険性

2. 私たちの生活における神の権威の必要性

1. エレミヤ 10:23 - 「主よ、人の道は自分自身の中にあるのではないことを私は知っています。自分の歩みを導くために歩くのは人間の中にあるのではないのです。」

2. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

士師記 17:7 ベツレヘムユダ出身のユダ族のレビ人である若者がいて、そこに滞在していた。

この箇所は、ユダのベツレヘム出身で異国の地に住んでいた若いレビ人の物語を語っています。

1. 神は私たちを外国の光となるよう呼びかけます

2. 人生における神の呼びかけに従うことの重要性

1. マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上に築かれた街を隠すことはできません。ランプを灯してボウルの下に置く人もいません。代わりにスタンドに置くと、家にいる人全員に光が与えられます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの善行を見て、天の父に栄光を帰すことができます。

2. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

士師記 17:8 その人は、場所を見つけるために滞在するためにベツレヘムユダから都を出て、旅の途中でエフライム山、ミカの家に来た。

ある人がユダのベツレヘムを出てエフライム山に行き、そこでミカの家を見つけました。

1. 安息の場所を見つける：ユダのベツレヘムから来た男の旅から学ぶ

2. 信仰に踏み出す：恐れと不安を克服して神からの備えを見つける

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を高めます。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するからです。毎日にはそれ自体で十分な問題があります。

士師記 17:9 ミカは彼に言った、「あなたはどこから来たのですか。」そこで彼は言った、「私はベツレヘムユダのレビ人で、居場所が見つかるかもしれないところに滞在するつもりです。」

ユダのベツレヘム出身のレビ人が宿泊先を探しています。

1. 家の大切さ: 故郷で安らぎと強さを見つける

2. 発見の旅: 世界で自分の場所を見つける方法

1. ルカ 2:4-7 - ヨセフとマリアは国勢調査に参加するためにベツレヘムに行きました。

2. 詩篇 84:4-7 - スズメさえも家を見つけ、ツバメも自分のための巣を見つけ、そこに雛を寝かせることができます。

士師記 17:10 ミカは彼に言った、「わたしと一緒に住んで、わたしの父親であり祭司になってください。そうすれば、あなたに年までに銀十シケルと、衣服一着とあなたの必需品をあげます」。そこでレビ人は中に入った。

ミカはあるレビ人に、自分の家に留まって祭司として仕えるよう頼み、その代わりに年間銀10シェケルと、一着の衣服と食料を提供しました。

1. 神の備え：ミカのレビ人への捧げ物

2. 寛大さの力: 神の祝福をどのように分かち合うことができるか

1. コリント人への第一の手紙 9:7-11 - 神の民から支持される権利があるにもかかわらず、それを利用しないことを選択したパウロの例。

2. ガラテヤ 6:6-10 - 互いに重荷を負い、良い行いをしなさい。

士師記 17:11 レビ人はその男と住むことに満足した。そしてその若者は彼にとって息子の一人でした。

レビ人はある男性のもとに滞在することに同意し、その男性は彼を自分の息子の一人のように扱います。

1. キリストにある兄弟姉妹に気を配ることの大切さ。

2. 困っている人に対して、おもてなしの心を持つ。

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることで、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。

2. ヨハネ第一 3:17 - 物質的な所有物を持っていて、困っている兄弟や姉妹を見ても、何の同情もしない人がいるとしたら、どうしてその人の中に神の愛があり得ますか。

士師記 17:12 ミカはレビ人を聖別した。そして若者は彼の祭司となり、ミカの家にいました。

ミカはレビ人を祭司として聖別し、彼はミカの家に住んでいました。

1. 神の奉献の力: 私たちが神の目的のためにどのように用いられるか

2. 他者への奉仕を通じて神に仕える

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたがたのうちにいる神の羊の群れを牧し、強制されたものではなく、神があなたに望むように進んで監督を行いなさい。恥ずべき利益のためではなく、熱心に。担当者に対して横暴ではなく、群れの模範となること。

士師記 17:13 そこでミカは言った、「わたしにはレビ人が祭司に付いているので、主がわたしをよくしてくださることがわかりました。」

この箇所は、ミカが自分の祭司になってくれるレビ人を見つけてどれほど喜んだかを説明しています。

1. 導いてくれる司祭がいることの祝福

2. 神は良いことをしてくださると知る信仰の力

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主を喜びなさい、そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。

裁判官第 18 条は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 18:1-10 では、新しい領土を求めるダン族とレビ人との出会いが紹介されています。この章では、ダンの部族はまだ定住する土地を探しています。彼らは一族から 5 人の戦士を潜在的な地域を探索するために送ります。これらの人たちはエフライムのミカの家に到着し、ミカの専属祭司を務めるレビ人の声を認識します。彼らは神の恵みについて尋ね、旅の導きを求めます。

第 2 段落: 士師記 18:11-21 に続き、ダニ人が和解の可能性がある場所としてライシュを発見したことが詳しく語られています。ダンの部族から派遣された5人の戦士は、ライシュと呼ばれる地域に到着します。そこで彼らは、何の援助も同盟もなく安全に暮らしている平和な人々を発見します。同族の元に戻ると、彼らは見たことを報告し、ライシュの住民は脆弱であるため、ライシュを攻撃するよう奨励します。

段落 3: 士師記 18 章は、ダン人がミカの偶像を取り、ライシュに独自の礼拝センターを設立する記述で終わります。士師記 18:22-31 には、ダンの部族がライシュを攻撃し始めるとき、ミカの偶像、エフォド、家の神々、および彼のレビ人の祭司を連れて行くことが述べられています。ライシュの人々はこの侵略に対して無防備でしたが、最終的にはダンの部族によって征服され、ダンの部族は自分たちの名前にちなんで「ダン」と改名しました。彼らは盗んだこれらの偶像を崇拝の対象として立て、ヨナタン（モーセの孫）が彼らの祭司の一人になります。

要約すれば：

ジャッジ 18 が提示するもの:

新しい領土を求めるダン族がレビ人と遭遇。

脆弱な都市の発見による攻撃の奨励。

ダン人はミカの偶像を取り、独自の礼拝センターを設立しました。

新しい領土を求めるダン部族とレビ人との出会いを強調。

脆弱な都市の発見による攻撃の奨励。

ダン人はミカの偶像を取り、独自の礼拝センターを設立しました。

この章は、ダン部族の新しい領土の探索、レビ人との出会い、ライシュ市の征服に焦点を当てています。士師記 18 章には、ダン部族が定住の可能性のある地域を探索するために 5 人の戦士を派遣したことが記載されています。彼らはエフライムのミカの家に到着し、ミカの専属祭司を務めるレビ人の声を認識します。彼らは神の恵みの導きと確信を求めて、自分たちの旅について尋ねます。

引き続きジャッジ 18 に進み、これら 5 人の戦士はライシュと呼ばれる地域に到着し、そこで何の支援も同盟もなく安全に暮らす平和な人々を発見します。同族の元に戻ると、彼らは見たことを報告し、ライシュの住民は征服の誘惑にさらされやすいため、ライシュを攻撃するよう勧める。

士師記 18 章は、ダンの部族がライシュを攻撃し始める記述で終わります。彼らはミカの盗んだ偶像、エフォド、家庭の神々、そして彼のレビ人の祭司を連れて行きます。無防備なライシュの人々を圧倒して征服し、自分たちの名前にちなんで「ダン」と改名します。ヨナタン（モーセの孫）が祭司の一人となったため、盗まれた偶像はこの新しく設立された都市で崇拝の対象となり、神によって確立された適切な崇拝慣行から大きく逸脱しました。

士師記 18:1 当時、イスラエルには王がいなかった。当時、ダン人の部族は彼らに住むための相続地を求めた。その日まで、イスラエルの部族の中で彼らの相続財産はすべて彼らのものではなかったからである。

ダン人はイスラエルの他の部族からまだ相続地を与えられていなかったため、住むための相続地を探していました。

1. 誰もが相続を受ける権利を持っています - 神は私たちが恵まれている人々に祝福を分かち合うことを望んでいます。

2. 物事を自分たちの手で解決する - 目標を達成するために、時には自分たちで行動しなければならないこともあります。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

士師記 18:2 ダンの子らは、海岸から、ツォラとエシュタオルから、勇敢な者たち五人を家族から遣わして、その地を偵察し、捜索させた。彼らは彼らに言った、「行って、その地を調べなさい。エフライムの山、ミカの家に来たとき、彼らはそこに泊まった。」

ダンの子孫は、土地を捜索するために5人の勇敢な男を送り、彼らはミカの家に滞在しました。

1. 神の忠実な備え: 模索の時に神の配慮を信頼する

2. 勇気あるコミットメントを大切にする: 不確実性に直面しても勇気と粘り強さを示す

1. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主のもとへの道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. 箴言 28:1 悪者は誰も追わないと逃げるが、正しい者はライオンのように勇敢である。

士師記 18:3 彼らはミカの家のそばにいたとき、レビ人の若者の声を知ったので、そこに向かい、彼に言った、「だれがあなたをここに連れてきたのですか」。それで、あなたは何のためにこの場所にいるのですか？それで、あなたはここに何を持っていますか？

レビ人は数人の人々から、ミカの家で何をしているのかと尋ねられました。

1. 目的を持って生きる: あらゆる機会を最大限に活用する

2. 神の声の力: 神の呼びかけを特定する

1. イザヤ書 30:21 - 「そして、あなたの耳はあなたの後ろから、『これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも左に曲がるときも、その道を歩きなさい』という言葉を聞くでしょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

士師記 18:4 そこでイエスは彼らに言った、「ミカはこのようにして私を扱って私を雇い、私は彼の祭司です。」

ミカが祭司を雇ったことは、彼が神の導きをどのように求めたかを示す一例です。

1: 人生において神の導きを求めることの重要性を認識しましょう。

2: ミカの例から、神の導きを求めることが賢明であることがわかります。

1: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ヤコブ 1:5 - 「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、落ち度を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

士師記 18:5 そこで彼らは彼に言った、「助言を求めてください。私たちの行く道が成功するかどうかを知ることができるように、神に祈ります。」

ダンの人々はミカの祭司に、旅のために神の導きを求めるように頼みました。

1. あなたの旅のために神の指示を求めなさい - 士師記 18:5

2. 神のご意志は豊かです - 士師記 18:5

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

士師記 18:6 祭司は彼らに言った、「安心して行きなさい。あなたたちの行く道は主のみ前である。」

司祭は彼らに、主が彼らの旅路に共におられるので、安心して行くように言いました。

1. 神は、私たちが歩む人生のあらゆる旅を通して、常に私たちとともにおられます。

2. 私たちは、主が私たちと共におられることを知ることで平安と慰めを得ることができます。

1. 詩篇 46:10-11 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。万軍の主は私たちと共におられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 18:7 それから、五人は出発してライシュに来て、そこにいた人々が、ジドニア人のやり方に従って、静かに安全に暮らしている様子を見た。そしてその国には、どんなことにおいても彼らに恥をかかせるような判事はいなかった。そして彼らはジドニア人から遠く離れており、誰とも取引をしていませんでした。

5 人の男がライシュを訪れ、そこに住んでいる人々が不注意で、いかなる指導者の支配下にも置かれておらず、そのおかげで平和かつ安全に暮らすことができていることを目にしました。彼らはジドニア人から遠く離れており、他の誰とも接触していませんでした。

1. 私たちを導いてくれる世の指導者がいない場合でも、神は私たちの保護者であり、提供者です。

2. あらゆる状況において神が私たちを導いてくださると信頼することで、私たちは平安を得ることができます。

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、その水がたとえ流れても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

士師記 18:8 彼らはツォラとエシュタオルにいる兄弟たちのところに来ると、兄弟たちは彼らに言った、「あなたたちは何と言いますか。」

ダン人はツォラとエシュタオルの兄弟たちにアドバイスを求めました。

1. 答えを探すときは、信頼できる仲間にアドバイスを求めることが重要です。

2. 私たちの質問に対する神の答えは、信仰を持つ兄弟姉妹の助言を通じて得られることがよくあります。

1. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

2. 詩篇 119:24 - 「あなたの証言は私の喜びであり、私の助言者でもあります。」

士師記 18:9 彼らは言った、「立って、彼らに向かって攻めていきましょう。私たちはその土地を見てきましたが、見よ、それはとても良いです。それでもあなたがたはまだですか。」土地を所有するために行ったり入ったりするのに怠け者ではありません。

この聖句はイスラエル人に、自分たちが見て良いと知っている土地を所有するよう奨励しています。

1. 主は私たちを祝福してくださいました:信仰と行動でその祝福を受け入れましょう

2. 約束の地を手に入れる：恐怖と先延ばしを克服する

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 18:10 あなたがたが行くときは、安全な民と広い土地に来るだろう。神はそれをあなたの手に与えられたからである。地上にあるものには何の不足もない場所。

イスラエル人には安全な家と資源が豊富な土地が約束されていました。

1. 神の民に対する神の愛と備え

2. 逆境を克服し、神の約束に頼る

1. マタイ 6:31-33 - 心配しないでください。あなたの天の御父はあなたが何を必要としているかをご存知です。

2. 詩篇 37:25 - 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

士師記 18:11 ダン人の家から、ツォラとエシュタオルから、武器を持たせて任命された六百人が出てきた。

ツォラとエシュタオルのダン人の家族600人が戦いのために武装していました。

1. 団結の力: 協力することでどのように強さがもたらされるか

2. 神の忠実さ: 神の備えがどのように私たちを戦いに備えさせるのか

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 詩篇 18:39 - あなたは私に戦いのための力を与えてくれました。あなたは私の敵を私の足元にひれ伏させました。

士師記 18:12 彼らは上って行って、ユダのキルジャト・ヤリムに陣を張った。それで彼らは今日までその場所をマハネダンと呼んでいる。見よ、そこはキルジャト・ヤリムの後ろにある。

イスラエルの人々はユダのキルジャテヤリムと呼ばれる場所に登り、そこをマハネダンと名付け、今日でも知られています。

1: 神の主権は、神が場所に与える永続的な名前に明らかにされます。

2: 神の忠実さは、見知らぬ場所でも神の民に備えられたものに見られます。

1: イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2: マタイ 28:20 - わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えます。そして、見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。アーメン。

士師記 18:13 彼らはそこからエフライム山に向かい、ミカの家に着いた。

レビ人とその側女はエフライム山へ行き、ミカの家に到着します。

1. 最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 私たちの信仰は、私たちを行くべき場所へ連れて行ってくれます。

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

士師記 18:14 そこで、ライシュの国を偵察に行った五人は答えて、兄弟たちに言った、「あなたがたは、これらの家にエフォドとテラフィムと彫像と溶解像があることを知っていますか」。したがって、今、あなたがしなければならないことを考えてください。

ライシュの国を偵察に行った5人の男たちは、ある家でエフォド、テラフィム、彫刻像、そして溶けた像を見つけたと兄弟たちに報告した。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 識別力

1. 申命記 4:15-19 - ですから、よく気をつけてください。主がホレブで火の中からあなたたちに語られた日、あなたがたは何の姿も見なかったのだから、16 自分のために、どんな姿でも、男や男の似姿を彫って、堕落した行いをしないように気をつけなさい。雌、17 地上にいるあらゆる動物の類似、空を飛ぶあらゆる翼のある鳥の類似、18 地を這うあらゆるものの類似、地底の水中にいるあらゆる魚の類似。 19 そして、目を天に上げて、太陽と月と星、天のすべての軍勢を見ると、あなたは引き寄せられて、それらにひれ伏し、あなたの神、主が持っておられるものに仕えることのないように気をつけなさい。それは全天の下のすべての民族に割り当てられています。

2. 1 コリント 10:14 - ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。

士師記 18:15 そこで彼らはそちらに向きを変え、レビ人の若者の家、さらにはミカの家に来て、彼に挨拶した。

レビ人とその仲間たちはミカの家に行き、歓迎されました。

1: 見知らぬ人をあなたの中に迎え入れ、彼らに家を開きましょう。

２：助けを必要としている人を探し出し、手を差し伸べましょう。

1: ルカ 10:25-37、善きサマリア人のたとえ

2: マタイ 25:35-40、貧しい人々の世話に関するイエスの教え。

士師記 18:16 ダンの子らのうち、戦争の武器を携えて任命された六百人が門の入口に立った。

ダン部族の600人が戦争の武器で武装し、門の入り口に立っていました。

1. 常に監視し、敵に備えてください。

2. 神の備えと守りを信仰します。

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

士師記 18:17 そこで、その地を偵察に行った五人の男たちは上って行って、そこに入って、彫られた像、エポド、テラフィム、および溶けた像を取った。そして祭司はその入口に立った。門には戦争の武器を持たせるように任命された600人がいた。

五人の男はその地に入り、彫られた像、エフォド、テラフィム、そして溶けた像を取りました。司祭は戦いのために武装した600人の兵士とともにそこにいました。

1. 予防策の力: 司祭と5人の男の物語

2. 準備の力: 司祭と 600 人の兵はどのようにして戦いの準備を整えたのか

1. 箴言 21:5 勤勉な者の計画は必ず富をもたらすが、性急な者はみな貧困に陥るだけである。

2. エペソ 6:10-18 最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

士師記 18:18 そこで、彼らはミカの家に入り、彫刻された像、エポド、テラフィム、および溶けた像を取りに来た。そこで祭司は彼らに言った、「あなたたちは何をしているのですか」。

男たちのグループがミカの家に入り、彫刻された像、エフォド、テラフィム、溶けた像などの品物を持ち去ります。そこで司祭は彼らに何をしているのかと尋ねます。

1. 私たちの生活における神の臨在 - 神の臨在をどのように認識し、それに応答するか

2. 信仰の力 - 信仰と従順の人生を送る方法

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. サムエル第一 15:22-23 - 主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれたでしょうか。見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

士師記 18:19 そこで彼らは彼に言った、「黙って、手を口に当てて、私たちと一緒に行って、私たちの父親で祭司になってください。ある人の家の祭司になった方が良いでしょうか」それとも、あなたはイスラエルの部族や家族の祭司になるのですか？

二人の男がレビ人に自分たちの祭司になってほしいと頼み、一人の人の家の祭司になるのと、イスラエルの部族や家族の祭司になるのとどちらが良いのかと尋ねました。

1. 霊的な父親を持つことの重要性

2. 司祭の祝福の力

1. マラキ書 2:4-7

2. ヘブライ人への手紙 13:17-19

士師記 18:20 祭司の心は喜び、エフォドとテラフィムと彫像を携えて、民の中に行った。

祭司は喜び、エフォド、テラフィム、彫像を持って人々に加わりました。

1. 喜びの力: 人生に喜びを育む方法

2. 霊的な導きの必要性: あらゆる状況で神の知恵を求める

1. 詩篇 118:24 - 「これは主が定められた日です。私たちはその日を喜び祝いましょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

士師記 18:21 そこで彼らは向きを変えて出発し、幼い者たちと牛と馬車を自分たちの前に置いた。

ダン人は家族と財産を携えてライシュから出発しました。

1. 神が私たちに何かを呼びかけるとき、神は私たちが前進するために必要なものを備えてくださいます。

2. 私たちは、神のご意志を実現するために必要な資源を与えてくださる神を信頼することができます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 18:22 そして、ミカの家からかなりの距離に達したとき、ミカの家の近くの家にいる者たちが集まってきて、ダンの人々に追いついた。

ミカの家の近くの家の男たちが集まり、ダンの子供たちを追いかけました。

1. 信仰をもって団結し、互いに支え合うことの大切さ。

2. 人間関係におけるプライドと傲慢の危険性。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. ヤコブ 3:13-18 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。しかし、心の中に激しい嫉妬や利己的な野心を抱いているなら、自慢したり、真実を偽ったりしないでください。これは上から降ってくる知恵ではなく、地上的な、非霊的な、悪魔的なものです。なぜなら、嫉妬や利己的な野心が存在するところには、無秩序やあらゆる卑劣な慣行が存在するからです。しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い果実に満ち、公平で誠実です。そして、正義の収穫は、平和を実現する人々によって、平和のうちに蒔かれます。

士師記 18:23 そこで彼らはダンの子らに叫んだ。そして彼らは顔を向けてミカに言った、「あなたがそのような仲間と一緒に来たのは何ですか？」

人々はミカに、なぜ大企業と一緒に旅行するのかと尋ねます。

1: 私たちは質問することを恐れず、理解を求めるべきです。

2: 状況が理解できないときは、神を信頼する用意ができていなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: 詩篇 46:10 - 静かに、そして私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

士師記 18:24 すると彼は言った、「あなたがたは、わたしが造ったわたしの神々と祭司を取り去ってしまったのです。それで、あなたがたは去ってしまったのです。それ以上、わたしに何があったのですか。」そしてあなたが私に言うのは何ですか、「あなたは何をしているのですか？」

ある男は、自分が作った神と司祭が行方不明であることに気づき、その理由を疑問に思います。

1. 神は私たちが創造できる以上のものです - ローマ 1:20-23

2. 真の平和を見つける方法 - マタイ 11:28-30

1. ローマ人への手紙 1:20-23- なぜなら、世界の創造以来、神の目に見えないものがはっきりと見え、神の永遠の力と神性さえも、造られたものによって理解されるからです。彼らには言い訳の余地がありません。

21 それは、彼らが神を知ったとき、神として神を讃えず、感謝もしなかったからです。しかし彼らの想像力はむなしく、彼らの愚かな心は暗くなった。

22 彼らは自分たちを賢いと言いながら、愚か者になり、

23 そして、朽ちない神の栄光を、朽ちる人間、鳥、四つ足の獣、はうもののような像に変えられた。

2. マタイ 11:28-30 - すべて、重荷を負って働いている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。

29 わたしのくびきを負い、わたしのことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。

30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。

士師記 18:25 ダンの子らは彼に言った、「怒った仲間たちがあなたに襲いかかってきて、あなたの命も、あなたの家族の命も失うことのないように、あなたの声を私たちの間に聞いてはなりません。」

ダニ人たちはミカに、彼らに立ち向かわないように警告しました。さもなければ、彼は自分の命と家族の命を失うことになります。

1. たとえ危険に直面しても、正しいことのために勇気を持って立ち上がることの重要性。

2. グループ間の団結の力と、それがどのように強さを生み出すのか。

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 伝道の書 4:12 - 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

士師記 18:26 ダンの子らは出発した。ミカは、彼らが自分には強すぎるのを見て、向きを変えて自分の家に戻った。

ミカはダンの子供たちが自分にとって強すぎることに気づき、ダンの家に戻ることにしました。

1. 私たちは常に困難に直面する準備をしなければなりませんが、いつ自分の限界を受け入れて撤退すべきかを知っていなければなりません。

2. 神は私たちに、困ったときに力を与えるだけでなく、いつ危険から目を背けるべきかを知る知恵も与えてくれます。

1. 箴言 21:5 - 勤勉な人の計画は必ず豊かさをもたらしますが、性急な者はみな貧困に陥るだけです。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

士師記 18:27 そこで彼らは、ミカの作った物と彼が持っていた祭司を連れて、ライシュの所に来て、静かで安全な民のところに来た。火の街。

ダンの人々は、ミカが作った偶像と祭司を連れて、平和で疑いのない都市ライシュに行きました。彼らはその都市を攻撃し、火で破壊した。

1. 準備不足の危険性: 予期せぬ事態に備える方法

2. 従順の力：神の命令に大胆に従う

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

士師記 18:28 ジドンから遠く離れていたので、救い出す人はいなかったし、誰とも付き合う必要がなかった。それはベツレホブのそばの谷にあった。そして彼らは都市を築き、そこに住んだ。

ダンの人々には守ってくれる人がいなかったので、ベツレホブ近くの谷に都市を建てました。

1. 主の保護を信頼する

2. 信仰の基盤を築く

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヘブライ 11:1 さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

士師記 18:29 そこで彼らは、イスラエルに生まれた彼らの父ダンの名にちなんで、その町の名をダンと呼んだ。しかし、最初の町の名前はライシュであった。

ダンの父親はイスラエルの誕生にちなんでダンと名付けられましたが、街の元々の名前はライシュでした。

1. 私たちの父親と彼らが残した遺産に敬意を払うことの重要性。

2. 名前の力と、それが私たちの人生をどのように形作るのかを理解する。

1. 箴言 22:1 「名声は莫大な富よりも望まれ、尊敬されることは銀や金よりも優れている。」

2. 創世記 17:5 「あなたの名はもはやアブラムではなく、アブラハムとなる。わたしはあなたを多くの国民の父としたからである。」

士師記 18:30 ダンの子らはその像を建てた。マナセの子ゲルショムの子ヨナタンとその息子たちは、その地が捕囚される日までダン部族の祭司であった。

ダンの子供たちは彫刻像を建て、ヨナタンとその息子たちはダン部族の祭司として奉仕しました。

1. 偶像崇拝の危険性: 裁判官を振り返る 18:30

2. 精神的リーダーシップにおける遺産の力: 裁判官の研究 18:30

1. 出エジプト記 20:4-5 - あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水の中にあるものの形をした像を自分のために作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. 申命記 4:15-19 - ですから、よく気をつけてください。主がホレブで火の中からあなたたちに語られたとき、あなたたちは姿を見なかったのだから、男性や女性に似せた偶像を自分のために造って堕落した行為をしないよう、気をつけて自分を注意深く見守りなさい。 、地球上のあらゆる動物の類似、または空を飛ぶ翼のある鳥の類似、地面を這うあらゆるものの類似、または地球の下の海にいるあらゆる魚の類似。そして、あなたが空を見上げて、太陽、月、星を見るとき、天のすべての軍勢は、それらにひれ伏して、あなたの神、主が天の下のすべての国々に割り当てられたものを崇拝しようという誘惑にかられない。

士師記 18:31 そして彼らは、神の宮がシロにあった間ずっと、ミカが造ったミカの彫刻像を立てた。

ダンの人々はシロの神の家にミカの彫刻像を建てました。

1. 神への私たちの献身は決して揺らぐべきではありません。

2. 私たちはすべての決定と行動において、常に神を第一に考えなければなりません。

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

裁判官 19 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 19:1-9 では、レビ人とその側妻の物語が紹介されています。この章では、エフライムの山地出身のレビ人がユダのベツレヘムから側室を迎えます。側室は不貞を働き、彼のもとを去り、ベツレヘムの父親の家に戻ります。 4か月後、レビ人は父親の家に行き、一緒に戻ってくるよう説得します。

第 2 段落: 士師記 19:10-21 に続き、レビ人の旅とギブアでの滞在が詳しく語られています。彼らはレビ人の家に向かって一緒に旅をする途中、ベニヤミン人が住むギブアの町で夜を過ごします。エフライムの老人が彼らを家に招くまで、誰も彼らをもてなしませんでした。しかし、夜になると町の悪人たちが家を取り囲み、レビ人を性的虐待の罪で引き渡すよう要求します。

第 3 段落: 士師記 19 章は、レビ人の側室に対して犯された恐ろしい犯罪の説明で終わります。士師記 19:22-30 では、レビ人を彼らの邪悪な欲望に屈服させる代わりに、側女を送り出し、その後一晩中この男たちに残忍な暴行を受けると述べられています。彼女は最終的に、夜明けに彼らが滞在していた家の玄関近くで亡くなりました。翌朝、彼女の息絶えた遺体を発見したレビ人は、それを12の部分に切り分け、それぞれの部分をこの恐ろしい犯罪の衝撃的な証言としてイスラエルの12部族すべてに送りました。

要約すれば：

ジャッジ 19 が提示するもの:

レビ人は不貞を働いて側室を連れて戻ってきます。

レビ人の旅はギベアに滞在します。

側室に対する陰惨な犯罪、彼女の暴行と死、レビ人の対応。

レビ人が不貞行為を行って側室を連れて戻ってくることを強調。

レビ人の旅はギベアに滞在します。

側室に対する陰惨な犯罪、彼女の暴行と死、レビ人の対応。

この章はレビ人とその側妻の物語、彼らの旅、そして側室に対して犯された恐ろしい犯罪に焦点を当てています。士師記 19 章には、エフライム出身のレビ人がベツレヘムから側女を連れて行き、その側女が最終的に不貞になり、彼のもとを去ったことが記されています。 4か月後、彼は彼女の父親の家に行き、彼女に一緒に戻るよう説得します。

士師記 19 章に続き、彼らはレビ人の家に向かって一緒に旅をする際、ベニヤミン人が住むギベアの町で夜を過ごします。彼らは最初はもてなしを拒否されましたが、エフライムの老人が彼らを家に招きました。しかし、夜になると、市の邪悪な男たちが家を取り囲み、性的虐待という堕落による恐ろしい行為の罪でレビ人を引き渡すよう要求します。

士師記 19 章は、レビ人の側室に対して犯された恐ろしい犯罪の説明で終わります。彼らの邪悪な欲望に身を委ねる代わりに、彼は側室を送り出し、その後、一晩中これらの男たちに残忍な暴行を受けます。彼女は最終的に夜明けに彼らの玄関先で亡くなりました。翌朝、彼女の息絶えた遺体を発見すると、この悲劇に衝撃を受け、残酷な運命に対する正義か復讐を求めていたレビ人は、彼女の遺体を12の部分に切り分け、それぞれの部分をイスラエルの12部族すべてに送り、イスラエルで犯されたこの忌まわしい犯罪の恐ろしい証言とした。ギベア。

士師記 19:1 当時、イスラエルに王がいなかったとき、あるレビ人がエフライム山の麓に滞在しており、ベツレヘムユダから側女を連れて来た。

イスラエルに王がいなかった時代、エフライム族のレビ人にはベツレヘムから来た側女がいました。

1. 王権の祝福: 神による指導者の任命

2. 試練の時代における神の備え: 王のいない時代に希望を見つける

1. エペソ人への手紙 1:22-23 - 「そして、彼はすべてのものを自分の足の下に置き、すべてのものの上の頭として教会に与えました。それは彼の体であり、すべてのものをすべてを満たす彼の満ち足りたものです。」

2. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

士師記 19:2 そこで、彼の側女は彼に対して売春婦を演じ、彼から離れてベツレヘムユダの父親の家に行き、そこに丸四か月間滞在した。

エフライム出身の男性の側女は、夫と別れてベツレヘムユダの父親の家に4か月間滞在していました。

1. 夫婦の忠実さと献身の重要性。

2. 不倫の結果とそれを防ぐ方法。

1. ヘブライ 13:4 - 結婚はすべての人によって尊重されるべきであり、結婚の床は清く保たれるべきです。神は姦通者とすべての性的に不道徳な者を裁かれるからです。

2. 箴言 6:32 - しかし、姦淫を犯す人には分別がありません。そうする者は誰でも自分自身を破壊します。

士師記 19:3 そこで、夫は立ち上がって彼女の後を追って、彼女に親しげに話しかけ、召使いとろば二頭を連れて彼女を連れ戻そうとした。そして、彼女は彼を父親の家に連れて行った。乙女の父親は彼を見て、彼に会えて嬉しかったです。

乙女の夫は親切に話しかけて彼女と和解するために彼女の後を訪ね、到着すると彼女の父親に歓迎されました。

1. 和解の力: 士師記 19:3 の乙女の夫の例から学ぶ

2. 見知らぬ人を歓迎する: 士師記 19:3 の乙女の父への敬意

1. ローマ 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

2. ルカ 15:20-21 - それで彼は起き上がって、父親のところに来ました。しかし、彼がまだ遠く離れていたとき、父親は彼を見て同情し、走って行き、彼の首に抱きつき、キスをしました。

士師記 19:4 そして彼の義父、つまり乙女の父親は彼を引き留めた。そこで彼は三日間彼と一緒に住んだ。そこで彼らは飲み食いし、そこに泊まった。

ある男性が義父を訪ね、3日間滞在し、一緒に飲食をしました。

1. 家族関係の大切さ。

2.おもてなしの喜び。

1. 箴言 15:17 - 愛のあるハーブの夕食は、失速した牛と憎しみにまさる。

2. ローマ人への手紙 12:13 - 聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

士師記 19:5 四日目、朝早く起きたとき、娘は立ち上がって出発した。そこで娘の父親は娘婿に言った。「一口のパンであなたの心を慰めなさい。後は自分の道を進みなさい。

乙女の父親は義理の息子に、出発する前に栄養を摂取するよう勧めます。

1. 励ましの力：神の備えによって慰めを受ける

2. おもてなしの心：訪れる人への神の備え

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

2. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを忘れないでください。それによって、気づかずに天使をもてなした人もいます。」

士師記 19:6 そこで二人は座って、二人で一緒に食べたり飲んだりした。娘の父親がその人に、「満足しなさい、あなたに祈ります、そして一晩中寝ていて、あなたの心を楽しませてください」と言っていたからである。

乙女の父親は男を、一晩中泊まって楽しんでほしいと誘いました。

1: 私たちはゲストに対してもてなしの心と寛大さを求められます。

2: 私たちは満足し、自分の人生に対する神の御心を信頼しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:12-13: 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2: ヘブライ 13:2: 見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

士師記 19:7 その男が出て行こうと立ち上がったとき、義父が勧めたので、再びそこに泊まった。

義父を訪ねてきた男性は、もう一晩留まるように促された。

1. 愛を貫く おもてなしの心

2. 愛する人たちにおもてなしを示す方法

1. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

士師記 19:8 そして、彼は五日目の朝早く起きて出発した。すると娘の父親は言った、「あなたの心を慰めてください、お願いします。」そして、午後まで待って、両方とも食べました。

5日目、乙女の父親は男に、ここにいて心を慰めてほしいと頼みました。彼らは午後まで滞在して一緒に食事をしました。

1. 予期せぬところからの慰め - 士師記 19:8

2. 他の人から慰めを受ける方法 - 士師記 19:8

1. ローマ 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:14 - 兄弟たち、私たちは今、あなたたちに勧めます。手に負えない者たちに警告し、心の弱い人を慰め、弱い人を支え、すべての人に対して忍耐強くなりなさい。

士師記 19:9 そこで、男が出て行こうと立ち上がったとき、彼と側女、召使い、舅、乙女の父は彼に言った、「見よ、日が夕方に近づきつつあるので、皆さん遅らせてください」夜：見よ、日が終わりに近づいている、ここに泊まって、あなたの心が楽しいものになるように。そして明日は早めに出発して、家に帰れるように。

その男の義父は、彼の心を楽にするために一晩泊まることを提案した。

1. 時間をかけて喜ぶ力 - 人生の良いことを祝い、楽しむために時間をかけることは、私たちの霊的健康にとって不可欠です。

2. もてなしの賜物 - もてなしは、知っている人にも見知らぬ人にも、惜しみなく与えられるべき贈り物です。

1. 伝道者の書 3:12-13 - 彼らにとって、人生において喜び、善いことをすることより良いことは何もないこと、また、人は皆、食べたり飲んだり、自分のすべての労働の恩恵を享受すべきであることを私は知っています。神の贈り物。

2. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

士師記 19:10 しかし、その男はその夜は帰ろうとせず、立ち上がって出発し、エルサレムであるエブスに向かってやって来た。そして、彼と一緒に二頭のロバが鞍に乗せられ、彼の側室も彼と一緒にいました。

ある男とその側女が、鞍をつけた二頭のロバを連れて家を出てエルサレムへ旅立ちました。

1. 私たちのための神の計画: 困難な時でも神の呼びかけに従う

2. 忠実な旅行者: 人生の旅で忍耐強く生きることを学ぶ

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

士師記 19:11 彼らがエバスのそばにいたとき、一日はすっかり終わっていた。そこでしもべは主人に言った、「さあ、お願いです。エブス人のこの町に入ってそこに泊まらせてください。」

召使いは、その日はもう終わってしまったので、エブス人の町に泊まるように主人に頼みました。

1. 事前の計画の重要性

2. 避難所を求める知恵

1. 箴言 19:2 - 「知識のない欲望はよくない。ましてや急いで足を踏み出すと道に迷うことになるだろう。」

2. イザヤ書 25:4 - 「あなたは貧しい人々の避難所であり、困窮している人々の避難所であり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰でした。」

士師記 19:12 そこで、主人は彼に言った、「私たちは、イスラエルの子らではないよそ者の町に、ここに脇道を逸らして入るつもりはありません。私たちはギブアに渡ります。

主人はイスラエルの子らの一部ではない都市に留まるのを拒否し、代わりにギブアに行くことを選びました。

1. 私たちは常に主の民とともに立つことによって主を敬うように努めなければなりません。

2. 私たちの決定は常に神の言葉に導かれなければなりません。

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. ヨハネ第一 4:20-21 - 「私は神を愛しているが、自分の兄弟を憎んでいる」と言う人がいたら、その人は嘘つきです。なぜなら、目に見える兄弟を愛さない人は、目に見えない神を愛することはできないからです。

士師記 19:13 そこで彼はしもべに言った、「さあ、ギブアかラマのどちらかの場所に近づき、一晩中泊まろうではありませんか。」

ある男とその従者が、ギブアとラマのどちらにしようか迷って、一晩泊まる場所を探していました。

1. 困難な時代に慰めを見つける

2. 困難な状況における希望の強さ

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 23:4 そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

士師記 19:14 そこで彼らは立ち去って、自分たちの道を去った。彼らがベニヤミンに属するギブアのそばにいるとき、太陽が彼らの上に沈んだ。

旅行者のグループは、日没時にベニヤミンの所有していたギベアの町を通りました。

1. 神のタイミング: 一日を最大限に活用する

2. コミュニティで暮らす: 世界における私たちの立場を理解する

1. コロサイ 4:5 - 外にいる人々に向かって知恵を持って歩み、時間を救いましょう。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆるへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合います。平和の絆の中で御霊の一致を保つよう努めます。

士師記 19:15 そこで、彼らはそこへ脇道に逸れ、ギブアに入って泊まろうとした。そして、彼が入ったとき、彼を町の通りに座らせた。彼らを自分の家に連れて泊めてくれる人がいなかったからである。

レビ人とその側女が旅行中にギブアに立ち寄りましたが、誰も彼らに宿泊場所を提供しませんでした。

1. 必要なときの神の備え

2. 聖書におけるもてなし

1. ペテロ第一 5:7 - すべての気遣いを彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

2. ローマ人への手紙 12:13 - 聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

士師記 19:16 すると、見よ、夕方、やはりエフライム山の野原から、仕事を終えた老人が来た。そして彼はギブアに滞在した。しかし、その場所の人々はベニヤミン人であった。

その日の終わりにエフライム山から一人の老人がギブアに到着しましたが、その町の人々はベニヤミン族の出身でした。

1. 寄留者であることの力: 他人に対する接し方

2. 人生の旅: 経験から学ぶ

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。そうすることで、知らずに天使をもてなしている人もいるからです。

2. ローマ 12:13 - 困っている主の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

士師記 19:17 彼が目を上げたとき、町の通りに旅人がいるのが見えた。すると老人は言った、「どこへ行くのですか」。それで、あなたはどこから来たのですか？

ある老人が街の通りで旅人に出会い、どこへ行くのか、どこから来たのか尋ねました。

1. 会話の力: 質問を通じて他の人に影響を与えるには

2. 寛大に生きる: 優しさを通して他の人に愛を示すにはどうすればよいか

1. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ

2. ガラテヤ 6:10 - すべての人に善を行う

士師記 19:18 そこでイエスは言った、「私たちはベツレヘムユダからエフライム山の斜面に向かって進んでいます。私はそこからです：そして私はベツレヘムユダに行きましたが、今は主の家に行きます。そして私を家に迎える人もいない。

ベツレヘムユダからエフライム山の麓へ旅する男は、誰の家にも歓迎されません。

1. もてなしの大切さと見知らぬ人を歓迎すること。

2. 家の安全を当然のことと考えてはいけない理由。

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. ローマ 12:13 - 「聖徒たちの必要に応え、もてなしの心を示すように努めなさい。」

士師記 19:19 しかし、私たちのろばには藁もあれば、収穫物もある。そして、私とあなたのはしためと、あなたの召使いたちと一緒にいる若者のためにも、パンとぶどう酒があります。何も不足することはありません。

レビ人とその側女がギブアの老人の家でもてなしを受け、食べ物と飲み物を与えられました。

1. 神は忠実な人たちに備えともてなしを与えます。

2. もてなしは真の忠実さの表れです。

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることで、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。

2. マタイ 25:35 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招き入れたからです。

士師記 19:20 すると老人は言った、「あなたに平安がありますように。たとえあなたの望みをすべて私に託してください。通りにない唯一のロッジ。

ある老人がレビ人とその側室をもてなし、彼らの必要をすべて満たすことを申し出て、路上に留まらないようにお願いしました。

1. もてなしの重要性 - 士師記 19:20 に示されているもてなしの意味と、それを今日の私たちの生活にどのように応用できるかを探ります。

2. 神の忠実さ - 士師記 19:20 に例示されているように、私たちが困っているときに神がどのように備えてくださるかを考察します。

1. ローマ 12:13 - 困っている主の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

2. マタイ 10:40-42 - あなたを歓迎する人は私を歓迎し、私を歓迎する人は私を遣わした人を歓迎します。

士師記 19:21 それで、イエスは彼を自分の家に連れて行き、ろばたちにプロベンダーを与えると、彼らは足を洗い、食べたり飲んだりした。

レビ人は老人を家に連れて行き、食べ物と飲み物を提供して彼をもてなしました。

1: 私たちは、レビ人がしたように、困っている見ず知らずの人にもてなしをすべきです。

2: たとえ困難な状況にあっても、私たちは常に進んで他の人を助ける必要があります。

1: ローマ 12:13 - 困っている主の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

2: ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

士師記 19:22 さて、彼らが心を喜ばせていると、見よ、ベリアルの子らである町の人たちが家の周りに群がり、戸をたたき、家の主人である老人に話しかけた。 「あなたの家に来た男を連れて来なさい。私たちが彼を知ることができるからです。」

市内の男たちのグループが老人の家にやって来て、そこに住んでいる老人を「知る」ために連れ出すよう要求した。

1. 仲間からの圧力の力

2. 邪悪な環境で正しく生きる

1. 箴言 13:20 - 「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚か者の仲間は害を受けるであろう。」

2. コリント人への手紙第一 5:9-11 - 「私は、性的に不道徳な人々、つまり、この世の性的に不道徳な人々、貪欲で詐欺師、偶像崇拝者たちを意味するものではありません。その時から、あなたは必要とするでしょう。しかし今、私はあなたに手紙を書きますが、もしその人が性的不品行や貪欲の罪を犯している場合、あるいは偶像崇拝者、中傷者、大酒飲み、または食事すら食べない詐欺師である場合には、兄弟の名を冠する人とは交わらないようにしてください。そんなものと一緒に。」

士師記 19:23 そこで、家の主人であるその人が出て行って、彼らに言った、「いや、兄弟たち、いや、お願いです。そんなに邪悪なことをしないでください。」この男が私の家に入ってきたのを見て、こんな愚かなことをしないでください。

通路 家の主人は二人の男性に、客が家に入ってきたので邪悪な暴力行為をしないように頼んだ。

1. おもてなしの大切さとゲストを守る

2. 隣人を愛し、悪を犯さない

1. ローマ 12:13 - 困っている神の民と分かち合いましょう。ホスピタリティを実践しましょう。

2. マタイ 7:12 - ですから、あなたが他人にして欲しいと思うことは何でも、他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。

士師記 19:24 見よ、ここに乙女である私の娘とその側女がいる。わたしは今彼らを連れ出し、あなたがたは彼らを謙虚にし、あなたにとって良いと思われることを彼らに対して行います。しかし、この男にはそれほど卑劣なことはしません。

レビ人は、訪問先の男を守るために、処女の娘と側女を辱めと虐待を受けることを申し出ます。

1. 犠牲の力: ある男の無私の心がいかにして危機を救ったか

2. 正しいことと間違っていることの違い: 正しい理由で難しい選択をする

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。

士師記 19:25 しかし、人々は彼の言うことを聞き入れなかったので、男は側女を連れて彼らのもとに連れてきた。そして彼らは彼女を知っていて、一晩中朝まで彼女を虐待しました。そして、日が明るくなり始めたとき、彼らは彼女を解放しました。

ある男は何人かの人々に耳を傾けられなかったので、側室を連れて彼らに彼女を差し出しました。彼らは一晩中朝まで彼女を虐待し、その後彼女を解放しました。

1. 聞く力: なぜ他人の話を聞かなければならないのか

2. 理性の声を無視した結果

1. ヤコブ 1:19 - 「聞くのを早くし、話すのを遅くし、怒るのを遅くしなさい。」

2. 箴言 18:13 - 「聞く前に答える者、それは彼の愚かさであり、恥である。」

士師記 19:26 それから、女は夜明けにやって来て、明るくなるまで、主人のいる男の家の戸口にひれ伏した。

早朝、ある女性が殿様の住む家に到着し、明るくなるまで玄関で待っていました。

1. 忍耐の力: 裁判官における女性の研究 19

2. 予期せぬ場所で強みを見つける: 審査員の分析 19

1. ルカ 11:5-8 - 粘り強い友人のたとえ

2. 出エジプト記 14:13-14 - 逆境に直面したイスラエル人に対するモーセの救出の約束

士師記 19:27 そこで、主人は朝起きて、家の戸を開け、出て行った。すると、見よ、側室の女が家の戸口で倒れ、両手を突かれていた。閾値に達していました。

ある男性が、自宅の玄関で側室が倒れ、息絶えているのを発見した。

1. 堕落した女性の悲劇 - 罪の結果と悔い改めの必要性について。

2. 心の硬さ - 硬くなった心の危険性と思いやりの必要性について。

1. エペソ 6:12 - なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にある霊的な邪悪に対して格闘しているからです。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るからです。

士師記 19:28 そこでイエスは彼女に言った、「さあ、行きましょう」。しかし、誰も答えませんでした。それから男は彼女をロバに乗せると、男は立ち上がって、自分の場所に連れて行きました。

男性は女性に一緒に出ていくよう頼んだが、女性は応じなかった。それから彼は彼女をロバに乗せて連れ去り、自分の場所に戻りました。

1. 信仰をもって行動することの大切さ。

2. 難しい決断に直面したときは神に頼る。

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。私のくびきを負って、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

士師記 19:29 そして、彼は家に入ると、ナイフを取り、側女をつかみ、骨もろとも十二つに分け、イスラエル全土に送り込んだ。

あるレビ人が側女をギブアの家に連れ帰り、激怒して彼女をナイフで殺し、遺体を12の部分に分けてイスラエル全土に送りました。

1. 抑制されない怒りの危険性とそれを制御する方法

2. 和解の力とそれが対立を克服する方法

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れています。

2. マタイ 5:23-24 - したがって、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いてください。まず行って彼らと和解しなさい。それから来て、贈り物を差し出しましょう。

士師記 19:30 そのとおりであり、それを見た者は皆、「イスラエルの子らがエジプトの国から上ってきた日から今日に至るまで、そのような行為は行われたことも見られたこともなかった。よく考えて、助言を求めよ」と言った。 、そして自分の考えを話してください。

イスラエルの人々は、エジプトを出て以来見たことがなかったほど極端な暴力行為を目撃しました。彼らは人々にそれを熟考し、意見を言うよう呼びかけた。

1. 慈悲の力：暴力の重大さを理解し、慈悲を示すことを学びます。

2. 私たちの行動の影響: 私たちの行動の結果と注意する必要性を認識します。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ヤコブ 3:13-18 - 「あなたがたのうち、知恵があり理解力のある人はだれですか。その人は、自分の業が柔和な知恵によってなされるということを、善行によって示しなさい。」

裁判官 20 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 20:1-11 では、レビ人の側室に対して犯された犯罪に対するイスラエル人の反応が紹介されています。この章では、すべてのイスラエル人がミツパに一つの団結したコミュニティとして集まり、ギブアで起こった恐ろしい犯罪について話し合い、行動を起こします。レビ人は何が起こったのかを詳しく語り、正義が下されるまでは故郷に戻らないと厳粛に誓います。

第 2 段落: 士師記 20:12-28 に続き、ベニヤミンに対する軍隊の集結について詳しく述べられています。イスラエル人はベニヤミン族全体に使者を送り、ギブアで犯した犯罪の責任者を引き渡すよう要求します。しかし、ベニヤミン人は従う代わりに拒否し、戦争の準備をします。残りのイスラエルは40万人の戦士からなる大軍を集めてベニヤミンに立ち向かう。

段落 3: 士師記 20 は、最初はベンヤミンが有利に立つが、最終的にはイスラエルに敗北するという記述で終わります。士師記 20:29-48 では、イスラエルとベニヤミンの間の戦いで、当初はベニヤミン軍がイスラエルに多大な損害を与えて優位に立ったことが述べられています。しかし、神はイスラエルの戦略を導き、戦術を適応させるように導き、最終的にベニヤミンに対する決定的な勝利をもたらします。この衝突では双方の数千人が死亡した。

要約すれば：

審査員 20 がプレゼントするもの:

ミツパに集まる犯罪者に対するイスラエル人の反応。

ベンジャミンの拒否に対抗して軍隊を集め、戦争の準備をする。

ベンジャミンは当初優位に立っていたが、イスラエルに敗北した。

を重要視する：

ミツパに集まる犯罪者に対するイスラエル人の反応。

ベンジャミンの拒否に対抗して軍隊を集め、戦争の準備をする。

ベンジャミンは当初優位に立っていたが、イスラエルに敗北した。

この章は、レビ人の側室に対して犯された犯罪に対するイスラエル人の反応、団結した共同体としてのイスラエル人の集まり、そしてその後のベニヤミン部族との紛争に焦点を当てています。士師記 20 章には、ギブアで起きた恐ろしい犯罪について話し合い、正義を求めるためにイスラエル人全員がミツパに集まっていることが記されています。レビ人は何が起こったのかを詳細に語り、裁きが下されるまで故郷には戻らないと厳粛に誓います。

引き続きジャッジ20では、犯罪責任者の引き渡しを要求する使者がベンジャミン全土に派遣される。しかし、ベンヤミンは正義を求めるこの要求に応じる代わりに、それを拒否し、同胞イスラエル人に対する戦争の準備をします。これに応じて、40万人の戦士からなる大軍がイスラエル全土から集められ、ベニヤミンと対峙する。

士師記 20 章は、イスラエルとベニヤミンの間で戦いが起こる記述で終わります。当初、ベンジャミンはイスラエルに多大な損害を与えることで優位に立つ。しかし、神の導きと神ご自身が導かれた戦略的適応により、イスラエルは最終的に戦いの流れを有利に変え、これらの衝突で双方に多大な損失を被ったにもかかわらず、ベニヤミンに対して決定的な勝利を収めました。

士師記 20:1 それから、イスラエルの人々はみな出て行って、ダンからベエル・シェバ、ギレアデの地まで、ミツペの主のもとに会衆は一つに集まった。

イスラエルの民はミツペで主のもとに一つに集まりました。

1: 主を信頼し、一致団結する

2: 主に信頼し、一致する

1: エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。」

2: 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

士師記 20:2 そして、すべての民、さらにはイスラエルのすべての部族の長である、剣を抜いた歩兵四十万人が神の民の集会に名乗り出た。

士師記 20 章 2 節では、イスラエルのすべての部族の長たちが、剣を引いた 40 万人の歩兵とともに神の民の集会に姿を現しました。

1. キリストの体の一致の強さ

2. 神の御心への忠実な服従

1. エペソ 4:3-4 - 平和のきずなにおける御霊の一致を維持するためにあらゆる努力をしてください。

4. サムエル第一 15:22 - 主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれたのでしょうか。見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

士師記 20:3 （さて、ベニヤミンの人々は、イスラエルの人々がミツペに上ったことを聞いた。）すると、イスラエルの人々は言った、「教えてください。この悪事はどのようなものでしたか」。

イスラエルの子らはベニヤミンの子らに、自分たちが犯した悪について説明するよう求めます。

1: 神は正義と公平を望んでおり、私たちは神の模範に従い、他人の間違いを理解し、一緒に解決策を見つけるよう努めるべきです。

2: 私たちは、自分がしてほしいと思うように他の人に接すること、合意に達するために謙虚でお互いを理解することにオープンであることを忘れなければなりません。

1: ミカ 6:8 ーおお、神はあなたに、何が良いものかを示してくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何でしょうか？

2: コロサイ 3:12-14 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

士師記 20:4 すると、殺された女の夫であるレビ人が答えて言った、「私と側女は、ベニヤミンの所有するギベアに泊まるために来ました。」

レビ人とその側女が宿泊するためにベニヤミン人の町ギブアに到着します。

1. ホスピタリティの意味: 見知らぬ人をどのように扱うか

2. 私たちの行動が他者に与える影響: 無視の結果

1. ルカ 6:31 (そして、あなたがたも、人にしてほしいと思うように、人にも同じようにしなさい。)

2. ローマ人への手紙 12:17-18 (17 悪には悪に報いてはなりません。すべての人の目に正直に行いなさい。18 できることなら、自分の心にある限り、すべての人と平和に暮らしてください。)

士師記 20:5 それから、ギブアの人たちが私に向かって立ち上がり、夜、家を取り囲んで私を殺したものと考えました。そして、私の側女も、彼女が死んだように強要しました。

ギベアの男たちは演説者を襲って殺そうとし、側室を強姦し、その結果彼女は死亡した。

1. チェックされていない悪の危険性

2. 純粋さと正義の力

1. ローマ 13:12-14 - 夜は過ぎ、昼が近づいています。ですから、闇の業を脱ぎ捨て、光の武具を身につけましょう。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

士師記 20:6 そこで、わたしは側女を連れて、彼女を切り刻んで、イスラエルの相続地である全土に送りました。彼らはイスラエルで淫行と愚かさを犯したからです。

この箇所は士師記の中で、ある男が側女を切り刻んで全土に送り込むことでイスラエル人に復讐するという出来事を描写しています。

1. 制御不能な怒りの危険性: 士師記 20:6 の研究

2. 復讐は私たちのものではありません: 正義についての聖書の考察

1. 箴言 15:18 - 短気な人は争いを引き起こすが、怒るのが遅い人は争いを静める。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

士師記 20:7 見よ、あなたがたはみなイスラエルの子である。ここにあなたのアドバイスとアドバイスをください。

イスラエル人は、困難な状況にどう対処するかについて互いに助言を求めました。

1. 箴言 12:15 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. 箴言 15:22 相談がなければ計画は狂いますが、相談者が多ければ計画は立てられます。

1. 箴言 11:14 助言がなければ民は倒れる。しかし、カウンセラーが多ければ安全です。

2. 箴言 15:22 相談がなければ計画は狂いますが、相談者が多ければ計画は立てられます。

士師記 20:8 そこで民は皆、一人になって立ち上がって言った、「わたしたちはだれも彼の天幕には行かないし、だれも彼の家に入らない」。

イスラエルの全会衆は、ベニヤミンの犯罪の問題が解決されるまでは家に戻らないことに満場一致で同意した。

1. 逆境に直面したときの団結 - イスラエルの人々は、立場の違いにもかかわらず、どのように協力したか。

2. 誘惑に抵抗する - 自分の信念に忠実であり続けることの重要性。

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

士師記 20:9 しかし、今、私たちがギブアに対して行うことはこれである。私たちはそれにくじ引きで反対するつもりです。

イスラエル人は、どの部族がギブアの町に対抗するかを決めるためにくじ引きをすることにしました。

1. 意思決定における神の主権

2. 団結の力

1. 箴言 16:33 - 「くじはひざに投げられますが、そのすべての決定は主からのものです。」

2. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分はそれぞれの部分です。 」

士師記 20:10 そして、わたしたちは、イスラエルの全部族から百人のうち十人、千人のうち十人、一万人のうち千人を集めて、民のために食料を集め、彼らが来たときにそうするであろう。彼らがイスラエルにもたらしたすべての愚かさに従って、ベニヤミンのギブアに。

イスラエル人は、イスラエルで引き起こした愚かさと戦うために、ベニヤミンのギブアに物資を運ぶために各部族から10人を選ぶことを計画しています。

1. 団結の力: 協力することで勝利がもたらされる

2. 義の価値: 私たちの行動すべてにおいて神の基準を守る

1. エペソ人への手紙 4:3 - 平和の絆において霊の一致を維持するためにあらゆる努力をする

2. ヤコブ 4:17 - したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって罪です。

士師記 20:11 そこで、イスラエル人はみな都に集まり、一つに団結した。

イスラエル人は団結して一つのグループに集まり、都市と戦いました。

1. 逆境を克服するために団結する神の民。

2. 神の民の間の団結の力。

1. 詩篇 133:1-3 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう！ 「それは、シオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。」

2. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人であるわたしは、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします。」愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

士師記 20:12 そこで、イスラエルの部族はベニヤミンの全部族に人を遣わして、「あなたがたの間でこのような悪いことをしているのは、何という悪事ですか」と言わせた。

イスラエルの部族はベニヤミン部族に、犯された悪事についての説明を要求しました。

1. 社会における説明責任の必要性

2. 自分自身と自分の行動を見つめる

1. 伝道の書 12:14 - 神は、善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからです。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

士師 20:13 そこで、ギブアにいるベリアルの子らを私たちに救い出してください。彼らを死刑にし、イスラエルから悪を取り除くためです。しかし、ベニヤミンの子孫は、兄弟であるイスラエルの子孫の声に耳を貸そうとしませんでした。

イスラエル人はベニヤミン人に、ギベアの悪人たちを引き渡して、彼らを死刑にしてイスラエルから悪を取り除くように頼みましたが、彼らは従うことを拒否しました。

1. 神の正義: 私たちの生活から悪を取り除く必要性を理解する

2. 従順の力: 神の戒めに従うことが重要な理由

1. 申命記 13:12-18 - 神の命令を拒否した場合の結果。

2. 伝道の書 8:11 - 賢明であること、正しいことを理解することの重要性。

士師記 20:14 ところが、ベニヤミンの人々は、イスラエルの人々と戦うために出陣して、町々からギブアに集まった。

ベニヤミンの子孫はイスラエルの子孫と戦うためにギブアに集まりました。

1. 許しと和解を通じて対立を克服する

2. 違いを尊重し、団結を祝う

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人であるわたしは、あなたがたに、あらゆる謙虚さと優しさをもって、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍び合い、召された召しにふさわしく歩むようにお願いします。平和の絆の中で御霊の一致を保つよう努めています。」

2. コロサイ 3:12-13 「ですから、神に選ばれた者、聖で愛される者として、優しい憐れみ、優しさ、謙虚さ、柔和、辛抱強さを身に付け、もし誰かが不満を持っているなら、互いに忍び合い、許し合いなさい」キリストがあなたを赦してくださったように、あなたもそうしなければなりません。」

士師記 20:15 そのとき、ベニヤミンの子孫は、剣を引いた諸都市から二万六千人に数えられ、ギブアの住民の選ばれし七百人に加えて数えられた。

ベニヤミンの子供たちは、剣の熟練した26,000人に加えて、ギベア市から選ばれた700人として数えられました。

1. 神は、その大きさや数に関係なく、誰でもご自身の意志を達成するために用いることができます。

2. 神は、ほんの小さなことでも大きな変化をもたらすことができます。

1. コリント人への第一の手紙 1:27-29 - しかし、神は知恵ある者に恥をかかせるために、世の愚かな者たちを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、世の弱いものを選びました。神は、この世の卑しいもの、軽蔑されているもの、そして、存在するものを無効にしないものを選び、誰も彼の前で誇ることがないようにしました。

2. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

士師記 20:16 この民の中には左利きの選ばれた者が七百人いた。誰もが間一髪の距離で石を投げることができ、失敗することはありませんでした。

イスラエルの700人の左利きの男性は、非常に小さな標的に正確に石を投げることができました。

1. 正確さの力: 私たちの才能において正確であることを学ぶ

2. 隠された能力を明らかにする: 神の民の予期せぬ強さ

1. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は成功するでしょう。

2. コリント第二 10:12 - 私たちは、自分を称賛する人たちと自分を分類したり比較したりするつもりはありません。その代わりに、私たちは自分自身を最も優れたものと比較します。

士師記 20:17 イスラエル人はベニヤミンのほかに、剣を引いた者四十万人であった。これらはみな戦いの者であった。

ベニヤミンを除くイスラエル人は40万人と数えられ、全員が戦士であった。

1. 団結の力: 団結することでいかに強さが生まれるか。

2. 勇気の重要性: 勇気がいかに困難な時代を乗り越えられるか。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

士師記 20:18 そこで、イスラエルの人々は立ち上がって神の家に上り、神の助言を求めて言った、「私たちの中でどちらが先にベニヤミンの人々との戦いに行くでしょうか。」そこで主は言われた、「ユダが先に上っていくであろう」。

イスラエルの子らは神の家に行き、ベニヤミンの子らと誰が先に戦いに行くべきかを決める際に神の導きを求めましたが、神はユダが先に出るべきであると答えました。

1. 祈りの力：神の導きを求める

2. 団結の強さ: 共通の目標に向かって協力する

1. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. 使徒 4:31 - そして、彼らが祈ったとき、集まっていた場所は揺れ、全員が聖霊に満たされて、大胆に神の言葉を語り続けた。

士師記 20:19 イスラエルの人々は朝起きて、ギブアに対して陣を敷いた。

イスラエル人は朝、ギブアの外に宿営した。

1. どのような状況でも神のために生きる - 士師記 20 章 19 節にある神の模範を見ると、困難な状況にもかかわらず忍耐し、神が備えてくださると信頼することを学ぶことができます。

2. 団結の強さ - 士師記 20:19 は、イスラエル人がいかに団結していたか、そして団結した民の力がいかに偉大なことを成し遂げることができるかを示しています。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

士師記 20:20 そこでイスラエル人はベニヤミンと戦うために出て行った。そしてイスラエル人はギブアで彼らと戦うために陣を整えた。

イスラエル人はギブアでベニヤミンと戦うために出陣しました。

1.「団結の力」

2.「紛争に直面したときの恐怖の克服」

1. エペソ 6:13-18 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者よりも優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れています。

士師記 20:21 ベニヤミン族はギブアから出てきて、その日、イスラエル人二万二千人を地に打ち倒した。

ベニヤミンの子孫がイスラエル人を攻撃し、2万2000人を殺害した。

1. 神の強さは私たちの弱さの中で完成される

2. 私たちの関係における統一の必要性

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

士師記 20:22 そこでイスラエルの人々は自らを鼓舞し、初日に陣を整えた場所に再び陣を整えて戦いを始めた。

イスラエルの人々は前日戦ったのと同じ場所で結集し、戦いの準備をした。

1. 神は私たちに、逆境に直面しても結集して忍耐するよう呼びかけています。

2. 私たちは霊的な戦いを戦うために神の力に頼らなければなりません。

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

士師記 20:23 (イスラエルの人々は上って行って、夕方まで主の前に泣き、主の計らいを求めて言った、「わたしは再び上って、兄弟ベニヤミンの子孫と戦おうか。すると主は言われた、『行け』」彼に対抗する。)

イスラエル人はベニヤミンと戦争をするかどうかについて主の導きを求めました。

1. 難しい決断をする際に神の助言を求めることの重要性。

2. 私たちを神に近づける祈りの力。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くあれ、心を勇気づけなさい。主を待ち望みなさい。」

士師記 20:24 二日目、イスラエルの人々はベニヤミンの人々に近づいた。

イスラエル人は二日目にベニヤミン人との戦いの準備をしました。

1. 神はあらゆる戦いにおいて私たちとともにおられます。

2. 信仰によって困難を克服する。

1. 申命記 31:6-8 強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ローマ人への手紙 8:31 それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

士師記 20:25 そこでベニヤミンは二日目にギブアから彼らに向かって出陣し、再びイスラエルの子ら一万八千人を地に打ち倒した。これらは皆剣を抜いた。

戦いの二日目、ベニヤミンはイスラエル兵18,000人を撃破した。

1. 信仰の力: 神への献身がどのように勝利につながるのか

2. 戦争の代償: 紛争の代償を調べる

1. ローマ 8:31: 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

2. ヨハネ 15:13: 友人のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。

士師記 20:26 それから、イスラエルのすべての人々とすべての民は上って神の家に行き、主の前に泣き、そこに座り、その日は夕方まで断食し、燔祭と平和をささげた。主の前に捧げ物をすること。

イスラエルの子らは悲しみ、断食し、全焼のいけにえと和解のいけにえを主にささげるために神の家に集まりました。

1. 集団崇拝の力

2. 犠牲的な生活の美しさ

1. 詩篇 122:1 - 「彼らが『主の家に行こう』と言ってくれたとき、私はうれしかったです。」

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

士師記 20:27 そこで、イスラエルの人々は主に尋ねた。（当時、神の契約の箱がそこにあったからです。

神は困難な時代における私たちの力と希望の源です。

1: 私たちは神の力と導きが必要なとき、神に頼ることができます。

2: 神を信頼してください。神は決してあなたを失望させません。

1: 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

士師記 20:28 そのころ、アロンの子エレアザルの子ピネハスがその前に立って言った、「わたしはまた兄ベニヤミンの子孫と戦うために出陣するべきか、それともやめるべきか。」そして主は言われた、「上って行ってください。」明日、私は彼らをあなたの手に渡します。

ピネハスはベニヤミンと戦いに行くべきか神に尋ねたところ、神はピネハスに上って行くように言い、彼らを彼の手に渡すだろうと言いました。

1. 神は常に忠実です - 神は私たちの闘争を克服する力を与えてくださいます

2. 主を信頼してください - 主は私たちが目標を達成できるように助けてくださいます

1. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

士師記 20:29 そこでイスラエルはギブアの周りに嘘つきを待ち伏せさせた。

イスラエル人はギブアの周囲に待ち伏せを仕掛けました。

1. 祈りの力：いつ行動を起こすべきかを知る

2. 団結の強さ：信仰をもって団結する

1. 詩篇 27:3: 軍隊が私を包囲しても、私の心は恐れません。たとえ私に対して戦争が勃発しても、私は自信を持っています。

2. マタイ 18:20: 2 人か 3 人が私の名のもとに集まるところには、私も彼らとともにいます。

士師記 20:30 イスラエルの人々は三日目にベニヤミンの人々に対して上って行き、他の時と同じようにギブアに対して陣を整えた。

イスラエル人は三日目にベニヤミン人との戦いに行き、いつものようにギブアに対して陣地をとりました。

1. 忍耐力: イスラエル人はどのようにして諦めなかったのか

2. 勇気の必要性: イスラエル人がベニヤミン人にどのように直面したか

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. エペソ 6:10-18 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

士師記 20:31 そこでベニヤミンの人々は民に敵対して出て行って、町から引き離された。そして彼らは民を襲い始め、他の時と同じように街道で、一人は神の家に登り、もう一人は野原のギブアに向かう約三十人のイスラエル人を殺し始めた。

ベニヤミン人はイスラエル人と戦うために出陣し、神の家とギベアの間の街道で約30人を殺しました。

1. 紛争の代償: 罪のない人々に対する戦争の影響

2. 聖戦状態に生きる: 聖書の対立を理解する

1. イザヤ書 2:4 - 彼らは剣を打ち砕いて鋤に、槍を剪定鉤に変える。国家は国家に対して剣を掲げず、もはや戦争を学ばない。

2. ヤコブ 4:1-3 - あなたたちの間で何が口論を引き起こし、何が争いを引き起こしますか？あなたの情熱があなたの中で戦争しているのではありませんか？あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。あなたは求めていないので、持っていません。

士師記 20:32 すると、ベニヤミンの子孫たちは言った、「最初のときと同じように、彼らは私たちの前で打ちのめされたのです。」しかし、イスラエルの人々は言った、「逃げましょう。そして彼らを町から街道まで引き寄せましょう。」

ベニヤミンの子孫は戦いに勝利しましたが、イスラエルの子孫は街道まで戦いを持ち込もうとしました。

1. 神は戦いにおいて常に私たちと共にいる

2. 困難な時でも耐え忍ばなければなりません

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

士師記 20:33 そこで、イスラエル人は皆、その場から立ち上がって、バアルタマルに整列した。すると、イスラエルを待ち構えていた嘘つきたちが、その場から、さらにはギブアの牧草地からも出てきた。

イスラエル人全員がバアルタマルに集まり、イスラエルを待ち構えていた嘘つきたちがギブアの牧草地からやって来た。

1. 恐怖を克服する - 立ち上がって、恐れているものと戦う方法

2. 団結した強さ - 立ち上がって課題に立ち向かうために他の人に頼る方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

士師記 20:34 そして、全イスラエルの中から選ばれた一万人がギブアに攻めてきた。戦いは激しかった。しかし、彼らは悪が自分たちに迫っていることを知らなかった。

イスラエルから選ばれた一万人がギブアと戦うためにやって来たが、戦いは熾烈を極めた。しかし、彼らは危険が迫っていることに気づいていませんでした。

1. 無知の危険 - 箴言 1:7 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. 知恵の祝福 - 箴言 3:13 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。

1. 箴言 1:7 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. 箴言 3:13 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。

士師記 20:35 そこで、主はイスラエルの前でベニヤミンを撃たれた。その日、イスラエルの人々はベニヤミンのうち二万五千百人を滅ぼし、これらはみな剣を抜いた。

主はベニヤミンを打ち、その結果25,100人が死亡しました。

1. 主の怒り: 不信仰者への警告

2. 信仰の力: 義人への祝福

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. ヤコブ 1:20 - 人間の怒りは神の義を働かせないからです。

士師記 20:36 それで、ベニヤミンの人々は、自分たちが打ちのめされたのを見た。イスラエル人は、ギブアの横に待ち構えさせた嘘つきたちを信頼したので、ベニヤミン人に場所を譲ったからである。

イスラエル人はベニヤミン人が戦いで勝利することを許したのは、彼らが仕掛けた待ち伏せを信頼したからです。

1: 人生において誰を信頼するかは注意しなければなりません。騙されやすいからです。

2: 主は忠実であり、私たちに危害を加えようとする者たちから常に私たちを守ってくださいます。

1: 詩篇 37:3-4 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう」 。」

2: 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

士師記 20:37 そこで待ち構えていた嘘つきたちは急いでギブアに突進した。そして待ち伏せしていた嘘つきたちは自らを引き寄せ、剣の刃で街全体を打ち倒した。

イスラエル軍はギブアの町を包囲し、剣で攻撃しました。

1. 「統一の力: 神は統一を通してどのように私たちを強められるか」

2.「ギベアの破壊：都市の崩壊から学べること」

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. ヨシュア記 6:20 - 「ラッパが鳴り響くと、民は叫び、ラッパの音を聞いて民が大声で叫ぶと、城壁が崩れた。それで全員が真っ直ぐ突進し、町を占領した。」

士師記 20:38 さて、イスラエルの人々と待ち構えている嘘つきたちとの間には、町から大きな炎と煙を立ち上らせるという、約束の合図があった。

イスラエルの人々と待ち伏せしている嘘つきたちは、都市から立ち上る煙を伴った大きな炎の予定された兆候を持っていました。

1. サインとシンボルの力: 神のメッセージを伝えるためにそれらを使用する方法

2. 団結の強さ: 一つになる方法

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分はそれぞれの部分です。 」

士師記 20:39 イスラエル人が戦いで撤退すると、ベニヤミンはイスラエル人約三十人を撃ち殺し始めた。

イスラエル人はベニヤミンによって戦いに敗れ、約30人が殺された。

1. 自分の力ではなく主を信頼してください。箴言 3:5-6

2. プライドを破滅に導かないでください。箴言 16:18

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. 箴言 16:18 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

士師記 20:40 しかし、町から炎が煙柱となって立ち上り始めたとき、ベニヤミン人が後ろを振り返ると、見よ、町の炎が天に昇った。

ベニヤミン人は、街から炎が上がり、煙柱が空にまで伸びているのを見て驚きました。

1. 神の力は私たちの理解を超えています。

2. 災害に直面しても、私たちは神に希望を求めることができます。

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはないでしょう。

士師記 20:41 イスラエル人が再び振り返ったとき、ベニヤミン人は驚いた。彼らは災いが自分たちに臨んでいるのを見たからだ。

イスラエルの人々はベニヤミンの人々との戦いで勝利を収めましたが、後者は自分たちが直面している逆境を知って驚愕しました。

1. 逆境は避けられない：困難な時でも神を信頼せよ（士師記 20:41）

2. 恐れや疑いによって信仰を乱されないでください（士師記 20:41）

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

士師記 20:42 そこで、彼らはイスラエル人の前に背を向けて荒野の道へ向かった。しかし戦いは彼らを追い越しました。そして彼らがその真っ只中に破壊した都市から出てきた者たち。

イスラエル人はベニヤミン人を追跡し、荒野で彼らを滅ぼしました。

1: 神の正義は常に勝ちます。

2: 私たちは神の御心に決して背を向けてはなりません。

1: ローマ人への手紙 12:19-親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2: 詩篇 37:25- 私は若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。

士師記 20:43 こうして彼らはベニヤミン人を周囲に取り囲み、彼らを追いかけ、日の出に向かってギブアに対して難なく彼らを踏み倒した。

ベニヤミン人はギベアから日の出に向かって追われ、いとも簡単に踏みつけられました。

1. 神の加護の力

2. 困難な時代における神の憐れみ

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

2. 出エジプト記 14:13 - モーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。

士師記 20:44 ベニヤミン人一万八千人が倒れた。これらは皆勇敢な人たちだった。

士師記 20 章 44 節の一節には、ベニヤミン族の 18,000 人が戦いで殺されたと記されています。

1. 神は戦争時も平和時も主権者である。

2. 偽りの心に惑わされないでください。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 箴言 4:23-24 - 心を一生懸命に保ちなさい。人生の問題はそこから生まれるからです。欺瞞的な口をあなたから遠ざけ、ひねくれた唇をあなたから遠ざけてください。

士師記 20:45 そこで彼らは向きを変え、荒野のリモンの岩の方へ逃げた。街道で五千人を集めた。そして彼らをギドムまで激しく追跡し、彼らのうち二千人を殺した。

イスラエル人は敵を追跡して2000人を殺し、5000人を集めてリモンの荒野に向かって逃げました。

1: 私たちはイスラエル人から、逆境に直面しても決して諦めず、自分の信じるもののために戦い続けることを学ぶことができます。

2: 私たちは、イスラエル人がしたように、より大きな目的のために自らの命を捨てる覚悟がなければなりません。

1: マタイ 10:38-39 - そして、自分の十字架を背負ってわたしに従わない者は、わたしにふさわしくない。自分の命を見つけた者はそれを失い、わたしのために自分の命を失った者はそれを見つけるだろう。

2: ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明できるように、心を新たにして変えられなさい。

士師記 20:46 それで、ベニヤミンのその日、剣を抜いた者は二万五千人であった。これらは皆勇敢な人たちだった。

ベニヤミン族は戦いで25,000人を失いました。

1: 私たちは、自分たちの信じたもののために喜んで戦ったベニヤミン族の勇気と勇敢さから学ぶことができます。

2: 困難や困難に直面したとき、私たちクリスチャンは、神が決して私たちを離れることはなく、常にそばにいてくださることを覚えておくべきです。

1: ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

士師記 20:47 しかし、六百人は向きを変え、荒野のリモンの岩に逃げ、リモンの岩に四か月間とどまった。

600人がロック・リンモンに逃げ、そこに4か月間滞在した。

1. 忠実な忍耐の力

2. 困難な時に強さを見つける

1. 申命記 33:27 - 永遠の神はあなたの避け所であり、その下には永遠の腕があります。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、あなたに氾濫することはありません。

士師記 20:48 そこで、イスラエル人は再びベニヤミン人に向き直り、すべての町の人たちと、すべての町の人たちを獣のように剣の刃で打ち、また、手に入ったすべての者たちを撃ち殺した。彼らが来たすべての都市に火を放ちます。

イスラエル人はベニヤミンの子らを剣で攻撃し、行く手にあるものをすべて破壊しました。

1. 困難に直面したとき、信仰にしっかりと立つことの大切さ。

2. 最も暗い時代においても神の忠実さを思い出す。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

裁判官 21 は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: 士師記 21:1-14 では、イスラエルとベニヤミンの間の戦争の余波が紹介されています。この章では、イスラエル人がベニヤミン族に対する行動に関して神の導きを求めるためにミツパに集まります。彼らは自分の娘をベニヤミンの男性と結婚させないという厳粛な誓いを立てます。しかし、彼らはすぐに、そうすることで結婚できる女性がいなくなり、ベニヤミン族が絶滅する危険があることに気づきました。

第 2 段落: 士師記 21:15-23 に続き、残りのベニヤミン人に妻を提供するためにイスラエル人が考案した解決策について詳しく説明されています。彼らは、ヤベシュ・ギレアデがベニヤミンとの戦いに参加しなかったため、未婚の女性をベニヤミン人の妻として迎えることで罰すべきだと提案しています。イスラエル人はヤベシュ・ギレアドに軍隊を送り、ベニヤミンに与えられた処女400人を救った。

第 3 段落: 士師記 21 章は、ベニヤミンの部族の中で妻のいないまま残っている人々のために妻を確保するために追加の措置が取られるという記述で終わっています。士師記 21:24-25 には、ヤベシュ・ギレアデから女性を迎え入れた後でも、ベニヤミン出身で妻のいない男性がまだいると述べられています。この問題に対処するために、シャイロでの祭りの期間中、彼らはこれらの男たちに、ブドウ畑に隠れて、踊りに来た若い女性を誘拐して妻にするようアドバイスします。

要約すれば：

ジャッジ 21 が提示するもの:

戦争の余波 娘を結婚させないというイスラエルの誓い。

ヤベシュ・ギレアデから未婚の女性を連れ出す解決策が考案された。

祭り中の若い女性の誘拐に対する追加措置。

を重要視する：

戦争の余波 娘を結婚させないというイスラエルの誓い。

ヤベシュ・ギレアデから未婚の女性を連れ出す解決策が考案された。

祭り中の若い女性の誘拐に対する追加措置。

この章は、イスラエルとベニヤミンの間の戦争の余波、残りのベニヤミンに妻を提供するために考案された解決策、そしてベニヤミンの部族の中で妻のいないまま残っている人々に妻を確保するために取られた追加の措置に焦点を当てています。士師記 21 章には、戦後、イスラエル人がミツパに集まり、自分たちの行いを理由に娘たちがベニヤミン出身の男性と結婚しないように厳粛に誓いを立てたことが記されています。しかし、彼らはすぐに、結婚できる女性がいないため、これがベンジャミン部族の潜在的な絶滅につながることに気づきました。

士師記 21 章では、イスラエル人によって解決策が提案されています。彼らは、ベニヤミンとの戦いに参加しなかったヤベシュ・ギレアドを罰し、その都市から未婚の女性をベニヤミン人の妻として連れて行くことを提案しています。軍隊がヤベシュ・ギレアドに派遣され、ベニヤミンの妻として与えられた処女400人を救った。

士師記 21 章は、ベニヤミンの部族の中で妻のいないまま残っている人々のために妻を確保するために追加の措置が取られるという記述で締めくくられています。シャイロでの祭りの間、彼らは妻のいない男性たちに、ブドウ畑に隠れて、踊りに来た若い女性を誘拐するようアドバイスします。そうすることで、彼らはこれらの男性に妻を提供し、共同体内でこの部族を維持するためにイスラエルがとった物議を醸す行動に妻なしでベニヤミン族の誰も残らないようにします。

士師記 21:1 さて、イスラエル人はミツペでこう誓った、「われわれのうちのだれも自分の娘をベニヤミンの妻に与えてはならない」。

イスラエル人は自分たちの娘をベニヤミン族の誰にも嫁がせないという誓いを立てていました。

1. 約束を守る: 約束を守ることの重要性。

2. コミュニティの力: 共通のコミットメントを維持するために協力します。

1. マタイ 5:33-37 - 約束を守ることの大切さについてのイエスの教え。

2. ガラテヤ 6:9-10 - 良い行いをし、他の人に祝福を与える。

士師記 21:2 民は神の家に来て、神の御前までそこに住み、声を上げて激しく泣いた。

人々は神の家に集まり、共に悲しみました。

1. 追悼における団結の強さ

2. 神の家で慰めを得る

1. 詩篇 34:17-18 - 「義人の叫び、主は聞き届けて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は打ち砕かれた心の者に近くにおられ、悔い改めた霊の者を救われる」 。」

2. イザヤ書 61:1-2 - 「主なる神の御霊がわたしの上にあります。なぜなら、主は柔和な者たちに良い知らせを宣べ伝えるためにわたしに油を注がれたからです。主は心の傷ついた者を縛り、捕虜に自由を宣言するためにわたしを遣わされました。」 、そして縛られた者たちに刑務所が開かれることだ。」

士師記 21:3 そして言った、「イスラエルの神、主よ。今日、イスラエルに一つの部族が欠けているということが、なぜイスラエルに起こるのでしょうか。」

イスラエル人は、なぜイスラエルに部族が一つ欠けているのかを懸念しています。

1. 神の計画 - たとえ結果が私たちが期待していたものではなかったとしても、神の計画を信頼することの重要性について。

2. 不確実性における忍耐力 - 不確実性に直面しても忠実であり、忍耐力を保つ必要性について。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

士師記 21:4 翌朝、民は朝早く起きて、そこに祭壇を築き、燔祭と和解のいけにえをささげた。

イスラエルの民は朝早く起きて祭壇を築き、燔祭と和解のいけにえをささげました。

1: 神は常に忠実であり、私たちが神に頼るとき、私たちを養ってくださいます。

2: 私たちは敬意と謙虚さを持って主に近づくべきです。

1: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはならない。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝を込めて神に願いを捧げなさい。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守るだろう」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2: ヘブル人への手紙 13:15-16 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公に告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。また、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。犠牲を払うと神は喜ぶ。」

士師 21:5 イスラエルの人々は言った、「イスラエルのすべての部族の中で、会衆とともに主のもとに上って来なかった者がいるでしょうか。」彼らは、ミツペに主に近づかなかった彼に関して、「彼は必ず殺されるであろう」と大きな誓いを立てていたからである。

イスラエルの子らは、主のもとへ会衆とともにミツペに登らなかったイスラエル人を殺すという大きな誓いを立てていました。

1. 生活の中で主の命令に従うことの重要性

2. 私たちの信仰における契約と誓いの力

1. 申命記 30:19-20 - 私は今日、天と地にあなたに対して証言するよう呼びかけます。私があなたの前に生と死、祝福と呪いを設定したことを。したがって、あなたとあなたの子孫が生きることができるように、命を選択してください。

20 それは、あなたがあなたの神、主を愛し、その声に従い、しっかりと保つためである。主はあなたの命であり、日の長だからである。

2. マタイ 5:33-37 - また、昔の人たちに言われたことを聞いたことがあるでしょう。「偽りの誓いをしてはならず、主に誓ったことを実行しなければなりません。」しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください。また、頭で誓いを立ててはなりません。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたが言うことは単に「はい」か「いいえ」で済ませてください。これ以上のものは悪から来るものです。

士師記 21:6 イスラエルの人々は兄弟ベニヤミンのことで悔い改めて言った、「今日、イスラエルから一つの部族が断ち切られた。」

イスラエルの子らは、一つの部族がイスラエルから切り離されたので、兄弟ベニヤミンのことを悲しみました。

1: 神が私たちを愛してくださっているように、私たちは兄弟姉妹を愛することを忘れてはなりません。

2: たとえ困難な時であっても、神は私たちに備えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: ペテロ第一 4:8 - 愛は多くの罪を覆うので、何よりも、互いに熱心に愛し合い続けてください。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

士師記 21:7 私たちは、自分の娘たちを妻に与えないと主に誓ったのですから、残っている人たちのために妻をどうすればよいでしょうか。

イスラエル人はベニヤミン族の残りの男性に娘を渡さないという誓いを立てており、彼らに妻を与える解決策を探していました。

1. 誓いの力: 変化する世界で約束を守る

2. 見知らぬ場所でコミュニティを見つける

1. マタイ 5:33-37 (また、昔の人たちに言われたのを聞いたことがあります。「偽りの誓いをしてはならない。誓ったことを主に果たさなければならない。しかし、私はあなたたちに言います。誓いを立ててはなりません」全く...)

2. ルツ 1:16-17 (しかし、ルツは言った、「あなたから離れることも、あなたに従ってから戻ることも私に勧めないでください。あなたが行くところには私も行きますし、あなたが泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民になります。そしてあなたの神、私の神。）

士師記 21:8 そこで彼らは言った、「イスラエルの部族の中でミツペに上って主のもとに来なかった者がいるだろうか。」そして見よ、ヤベシュ・ギレアデから集会に陣営に来る者はいなかった。

イスラエルの部族はミツペに主のもとに集まりましたが、ヤベシュギレアデからは誰も出席しませんでした。

1. 主を礼拝するために集まることの重要性

2. コミュニティの力: 私たちの存在がどのような影響を与えるか

1. ヘブライ 10:24-25: 「そして、ある人たちが習慣的にしているように、集まることをやめるのではなく、さらに励まし合い、愛と善行に向けてどうすればお互いに刺激し合えるかを考えてみましょう。あなたが見るようにその日が近づいています。」

2. マタイ 18:20: 「二人や三人がわたしの名のもとに集まるところには、わたしも彼らとともにいます。

士師記 21:9 民の数が数えられたが、見よ、そこにはヤベシュ・ギレアデの住民は一人もいなかった。

ヤベシュギレアデの人々はその場にいなかったので数えることができなかった。

1. キリストの体に数えられることの重要性。

2. 神の恵みは神を求めるすべての人に与えられます。

1. 黙示録 7:9-17 - あらゆる国、部族、民族、言語から来た大群衆が、玉座と小羊の前に立っています。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。

士師記 21:10 そこで会衆は、最も勇敢な者一万二千人をそこに遣わして、「行って、ヤベシュ・ギレアデの住民と女と子供たちを剣の刃で打ちなさい」と命じた。

イスラエルの会衆は、女性や子供を含むヤベシュギレアデの住民を攻撃するために、最も勇敢な兵士1万2,000人を送りました。

1. 戦争に直面した神の愛

2. 暴力的な解決策の偽善

1. ローマ人への手紙 12:14-21 - あなたを迫害する人々を祝福してください。誰にも悪に悪を返してはいけません。すべての人たちと平和に暮らす。善をもって悪を克服する

2. イザヤ書 2:4 - 神は諸国間を裁き、多くの民の争いを裁くであろう。彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を打ち砕いて剪定鉤とする。国家は国家に対して剣を掲げることはなく、戦争を学ぶこともなくなる。

士師記 21:11 そして、あなたがすべきことはこれである。あなたがたは、男に産まれたすべての男とすべての女を徹底的に滅ぼすであろう。

イスラエルの人々は、性的関係を持ったすべての男女を滅ぼすよう命じられています。

1. 不道徳の罪: 正義を求める神の呼びかけ

2. 私たちの生活における性的純粋さの重要性

1. ガラテヤ人への手紙 5:19 21 - さて、肉の業は明らかである：性的不道徳、不純、好色、偶像崇拝、魔術、敵意、争い、ねたみ、怒りの発作、競争、意見の相違、分裂、ねたみ、酩酊、乱交、そしてこのようなこと。以前に警告したように、そのようなことをする者は神の国を受け継ぐことはできないと警告します。

2. コリント第一 6:18 20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。それとも、自分の体が、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか？あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

士師記 21:12 そして、ヤベシュ・ギレアデの住民の中から、男と寝たことがなく、男を知らなかった若い処女四百人を見つけ、彼らをカナンの地にあるシロの陣営に連れて行った。

この一節は、ヤベシュギレアドの人々が性行為をしたことのない400人の若い処女を見つけてシロに連れてきた様子を説明しています。

1. 性的な純粋さと神聖さの重要性

2. 必要な時の信仰の力

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:3-8 - 「これは、あなたがたが淫行を避けるべきであるという、あなたの聖化でさえも神のご意志だからです。あなたがた一人一人が、聖化と名誉において自分の器を所有する方法を知っているべきです。神を知らない異邦人のように、貪欲な欲望を抱くのは、いかなる事においても、誰もそれを超えて兄弟を騙してはならないということです。なぜなら、私たちもあなたに予告し、証言したように、主はそのような者すべての復讐者だからです。 」

2. テトス 2:11-14 - 「救いをもたらす神の恵みがすべての人に現れて、不敬虔と世俗の欲望を否定して、この世で慎み深く、正しく、敬虔に生きるべきであることを教えてくださったからです。その祝福された希望と、偉大な神であり私たちの救い主イエス・キリストの輝かしい出現のために、彼は私たちをすべての咎から救い出し、善行に熱心な特異な民を自ら清めるために、私たちのためにご自身を捧げてくださったのです。」

士師 21:13 そこで全会衆は、リモンの岩にいるベニヤミンの子らに話し、平和的に呼びかけるために何人かを遣わした。

イスラエルの人々はベニヤミン人と和平を結ぶために彼らに使者を送りました。

1. 兄弟姉妹と平和を築く

2. 和解の力

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれます。」

士師記 21:14 そのとき、ベニヤミンが再びやって来た。そして彼らはヤベシュ・ギレアデの女たちから生きて救った妻たちを彼らに与えたが、それでも彼らは満足することができなかった。

ベニヤミン部族には十分な妻がいなかったため、ヤベシュギレアデの町から救出された女性たちが与えられました。

1. 自己犠牲の力 - 他人のために犠牲を払うことが、どのように大きな報酬をもたらすのか。

2. 最後まで忠実 - 不可能な可能性に直面しても決して諦めないでください。

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

士師記 21:15 民はベニヤミンのために悔い改めた。主がイスラエルの部族に違反をされたからである。

イスラエルの部族がベニヤミンに対して戦争を起こした後、人々は部族間の不和を引き起こしたのは神であることを認識し、自分たちの行いを悔い改めました。

1. 神が支配しておられることを覚えておく必要があります。

2. 悲劇に直面したときの悔い改めと許し。

1. イザヤ書 14:24-27 - 万軍の主は誓って言われた、「わたしの思ったとおり、必ずそのとおりになる。そして私が意図したように、それは成立するでしょう：

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 親愛なる皆さん、自分自身で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

士師記 21:16 そこで会衆の長老たちは言った、「ベニヤミンから女たちが滅ぼされているのを見て、残っている者たちの妻たちをどうしたらよいでしょうか」。

会衆の長老たちは、ベニヤミンの女性たちが殺されたので、ベニヤミンの残りの男性に妻をどうやって提供できるかを尋ねています。

1. 神の民は同胞に対して同情心を抱く - 士師記 21:16

2. 逆境に見舞われたとき、私たちは共同体の中に強さを見つける - 士師記 21:16

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

2. ヘブル人への手紙 13:3 - 「絆に結ばれている人々を、彼らに結びついているものとして、また逆境に苦しんでいる人々を、あなたがたも肉体の中にいるものとして覚えなさい。」

士師記 21:17 そこで彼らは言った、「ベニヤミンから逃れた者たちには、イスラエルから部族が滅ぼされないように、相続財産があるに違いない」。

イスラエルの部族は、逃亡したベニヤミン人の相続財産を守るために、ベニヤミン部族を滅ぼさないことを決定しました。

1: 神の憐れみと恵みは、私たちを滅びから救い、相続財産を受け取るのを助けてくれます。

2: 私たちはイスラエル人から、寛大になり、困っている人たちに気を配ることを学ぶことができます。

1: ガラテヤ 6:9 また、善行に疲れないようにしましょう。気を失わなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

2: ヘブライ 10:24-25 そして、愛と善行を促すためにお互いを考慮しましょう。ある人々のように、自分自身が団結することを放棄しないでください。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

士師記 21:18 しかし、私たちは彼らに娘の妻を与えてはいけません。イスラエルの子らは、「ベニヤミンに妻を与える者は呪われるであろう」と誓ったからです。

イスラエルの子らはベニヤミン人に妻を与えないという誓いを立てました。

1: 誓いは拘束力のある合意であり、私たちの言葉の力です。

2: コミュニティと団結の重要性。

1: マタイ 5:33-37 - あなたの「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしてください。

2: ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。

士師記 21:19 そこで彼らは言った、「見よ、シロでは毎年、ベテルの北側、ベテルからシケムに上る街道の東側にある場所で、主の祭りが行われる。レボナの南。

イスラエル人は、ベテルの北、ベテルからシケムに向かう街道の東、レボナの南の特定の場所で行われる年に一度の主の祭りに出席するように指示されました。

1. 礼拝への主の呼びかけ: イスラエル人はその招きにどう応じたか

2. 従順によって信仰が成長する: イスラエル人が主の祝日に出席した理由

1. 申命記 12:5-7: 「しかし、あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中から、その名を付けてそこに住まわれる場所を選びなさい。あなたはその場所に行き、そこに連れて行かなければならない。」あなたの全燔のいけにえといけにえ、十分の一とあなたがささげるいけにえ、誓約のいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの群れと群れの初子をそこであなたの神、主の前で食べて喜ぶであろう。あなたとあなたの家族、あなたが行うすべてのことにおいて、あなたの神、主はあなたを祝福された。

2. ヘブライ 10:25: 「ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、互いに励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさらです。」

士師記 21:20 そこで彼らはベニヤミンの子孫に命じて言った、「行って、ぶどう園で待ちなさい。

ベニヤミンの子供たちはぶどう畑で待つように命じられました。

1. 信仰を持って待つ：不確実な時期に神のタイミングを信頼すること。

2. 神の導き：たとえ意味が分からないとしても、神の御心を信頼すること。

1. ローマ 8:28、そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 37:7、主の前に静まり、忍耐強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。

士師記 21:21 見よ、見よ、もしシロの娘たちが踊りに来たら、あなたがたはぶどう畑から出てきて、シロの娘たちの妻を皆捕まえて、その地に行きなさい。ベンジャミン。

ベニヤミン族の男性たちは、シロの娘たちの中から妻を見つけるように、ぶどう畑で待っていて、踊りに出てきたらベニヤミンの地に連れて行くようにと教えられています。

1. 配偶者を見つける際に神にかなった選択をする

2. すべてにおいて主を待ち望むことの重要性

1. エペソ人への手紙 5:25-27 - 夫たちよ、キリストが教会を愛し、彼女のために身をささげたように、妻を愛してください。

2. 箴言 19:14 - 家と富は両親から受け継がれますが、賢明な妻は主から与えられます。

士師記 21:22 そして、彼らの父親や兄弟たちが私たちのところに文句を言いに来たとき、私たちは彼らにこう言います。あなたがたは、このとき、自分が罪を犯すべきであると彼らに与えなかったのです。

士師記 21 章 22 節のこの箇所は、戦争で結婚できなかった同胞のイスラエル人に妻を提供することを申し出て、イスラエル人が自分たちの悪行を喜んで償おうとしたことについて語っています。

1. 自分の行動に責任を取る: 士師記 21:22 からの教訓

2. 赦しの力: 士師記 21:22 のイスラエル人から学ぶ

1. マタイ 6:14-15、もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、もしあなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたの天の父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. エペソ人への手紙 4:32、神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

士師記 21:23 ベニヤミンの子孫はそのようにして、踊っていた者たちを捕まえて、その数に応じて妻をめとり、相続地に行っては帰り、町々を修繕してそこに住んだ。

ベニヤミン人は祭りで踊った女性の中から妻を娶り、自分たちの町に戻って暮らしました。

1. 選択の力: 私たちの選択が私たちの生活に与える影響

2. 正しい場所に住む: 人生における自分の居場所を見つける

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

士師記 21:24 そのとき、イスラエルの人々はそこを出発し、人はみな自分の部族や家族のもとへ行き、またそこからそれぞれ自分の相続地へ出て行った。

イスラエルの子らは家族と相続財産の元に戻りました。

1: 神は私たちを気遣い、運命を全うするためのリソースを提供してくださいます。

2: 私たちは皆、神の目的を達成するために果たすべき個々の役割を持っています。

1: マタイ 6:33 しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: ヨシュア記 1:9 強く勇敢でありなさい。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

士師記 21:25 当時、イスラエルには王がおらず、人はみな自分の目に正しいことを行っていました。

イスラエルの民には王がいなかったので、誰もが自分の思い通りに行動しました。

1: 私たちは、全体の利益を考慮せずに独自に行動した場合の結果を認識する必要があります。

2: 私たちは何が正しくて何が間違っているかを判断するために神の導きを求めるべきです。

1: 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

2: コロサイ 3:17 「そして、あなたがたが行うことはすべて、言葉であれ、行いであれ、すべて主イエスの名によって行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。」

ルツ記 1 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: ルツ 1:1-5 では、エリメレクの背景と家族が紹介されています。この章では、イスラエルの地、特にベツレヘムで飢餓が発生します。エリメレクという男性は、妻ナオミと二人の息子、マーロンとキリオンとともに、モアブに避難するためにベツレヘムを離れます。彼らはしばらくそこに定住します。悲劇的に、エリメレクはモアブに住んでいる間に亡くなりました。ナオミは二人の息子とともに未亡人として残されました。

第 2 段落: ルツ記 1:6-14 に続き、ベツレヘムに戻るというナオミの決断が詳しく語られています。マーロンとキリオンも、モアブに約10年間住んだ後、子孫を残さずに亡くなりました。ベツレヘムで飢餓が終わったと聞いたナオミは、神がベツレヘムで神の民に食糧を提供したと聞いたので、家に戻ることにしました。彼女は義理の娘のオルパとルースに、家に留まって同胞の中から新しい夫を見つけるよう勧めている。

段落 3: ルース 1 は、ナオミと一緒に留まるというルースの決意で終わります。ルツ 1:15-22 には、ナオミが帰るように促したにも関わらず、ルツは義母にしっかりとしがみつき、どんな困難が待ち構えていても側に居続ける決意を表明したことが述べられています。大麦の収穫期の初めに二人は一緒にベツレヘムに戻り、ナオミに対するルツの忠誠心が明らかになる重要な転換点となる。

要約すれば：

ルツ 1 章は次のように述べています。

飢餓によりエリメレクの家族はベツレヘムからモアブへ向かいます。

ナオミは夫と息子を失った後、戻ることを決意する。

ルースはナオミが一緒に戻る間、一緒にいることを決意します。

を重要視する：

飢餓によりエリメレクの家族はベツレヘムからモアブへ向かいます。

ナオミは夫と息子を失った後、戻ることを決意する。

ルースはナオミが一緒に戻る間、一緒にいることを決意します。

この章は、エリメレクの家族の物語、飢餓によるベツレヘムからモアブへの旅、夫と息子を失ったナオミの故郷に戻る決断、そしてナオミの側に居続けるというルツの揺るぎない決意に焦点を当てています。ルツ記 1 章には、激しい飢餓がイスラエルの地を襲い、エリメレクとその妻ナオミ、そして二人の息子マフロンとキリオンがベツレヘムを離れ、モアブに避難したことが記されています。彼らはそこに長期間定住します。

ルツ記 1 章に続き、モアブに住んでいたエリメレクが亡くなり、悲劇が起こります。マーロンもキリオンも子孫を残さずに世を去りました。ベツレヘムで飢餓が終わったと聞いたナオミは、神がベツレヘムで神の民に食糧を提供したと聞いたので、家に戻ることにしました。彼女は義理の娘のオルパとルツに、モアブに残り、同胞内で新しい夫を見つけるよう勧めています。

ルース 1 は、ルースがナオミに対する深い忠誠心を示す重要な瞬間で終わります。ナオミからオルパと同じように戻るよう何度も促されたにもかかわらず、ルースは義母にしがみつきます。彼女は、どんな困難が待ち受けていてもナオミと一緒に居続けるという決意を表明しています。彼らは一緒に、大麦の収穫期の初めにベツレヘムに戻る旅に乗り出します。これは、ルツ記の中に見られる忠誠心と忠実さの驚くべき物語の舞台を設定する極めて重要な決断です。

ルツ 1:1 さて、士師たちが裁定を下した時代に、その国に飢きんが起こったことが起こりました。ベツレヘムユダのある男は、妻と二人の息子とともにモアブの国に滞在した。

ある男性とその家族は、ベツレヘムユダの地で飢餓が原因で裁判官が判決を下していた時代にモアブの国を訪れました。

1. 困難な時には神に導いてもらいましょう。

2. 私たちが困難な状況に直面したときでも、神は私たちのために計画を持っていることを理解してください。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

ルツ 1:2 その人の名はエリメレク、妻の名はナオミ、二人の息子の名はベツレヘムユダのエフラト人マフロンとキリオンであった。そして彼らはモアブの国に来て、そこに留まった。

エリメレクと妻ナオミ、そして二人の息子マフロンとキリオンはベツレヘムユダからモアブの国に移りました。

1. 信仰において前進する: ナオミの生涯に関する研究

2. 信仰の飛躍: エリメレクとその家族からの教訓

1. ルツ 1:2

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

ルツ 1:3 そしてナオミの夫エリメレクが亡くなりました。そして彼女と二人の息子が残されました。

ナオミの夫エリメレクは、ナオミと二人の息子を残して亡くなりました。

1. ルースにおける神の救い: 困難な時代の希望

2. 喪失と悲しみの挑戦: ルースの研究 1

1. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ルツ 1:4 そこで彼らはモアブの女たちの妻をめとった。一人の名前はオルパ、もう一人の名前はルツでした。そして彼らはそこに約10年間住んでいました。

エリメレクと彼の二人の息子、マフロンとチリオンは、ベツレヘムの飢餓から逃れるためにモアブへ旅行しました。彼らはオルパとルツという2人のモアブ人女性と結婚し、約10年間モアブに滞在しました。

1. 困難な時に強さを見つける

2. 愛と忠誠の力

1. ローマ人への手紙 12:12、希望を持って喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続けます。

2. ガラテヤ 6:2、互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

ルツ 1:5 マロンとキリオンも二人とも死んだ。そして女性には二人の息子と夫が残された。

女性は夫と二人の息子を亡くした後、一人残された。

1: 最も暗い瞬間であっても、神は私たちと共におられます。

2: 試練の時の忍耐は大きな力と希望をもたらします。

1: ローマ人への手紙 5:3-5 「それだけではなく、私たちは自分の苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐、忍耐、品性、そして品性、希望を生み出すことを私たちは知っているからです。そして、希望は私たちを恥じることはありません。神だからです。」の愛は、私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2: イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

ルツ 1:6 そこで彼女は、モアブの国から帰ろうと、嫁たちとともに立ち上がった。主がご自分の民を訪れてパンを与えられたことをモアブの国で聞いていたからである。

ナオミは、神がご自分の民に食物を与えたという知らせを聞いて、義理の娘たちとともにユダに戻ることを決意しました。

1. 神の恵みは、どんな状況においても私たちにとって十分です。

2. 困難な時の信仰の力。

1. コリント人への手紙第二 12:9-10 「しかし、彼は私に言った、『私の恵みはあなたには十分です。私の力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、私はキリストの力が発揮されるように、ますます喜んで自分の弱さを誇りましょう』私に頼っていいかもしれない。

2. ハバクク 2:4 - 見よ、敵は思い上がっている。彼の欲望は正しくありませんが、義人はその忠実さによって生きます。

ルツ 1:7 そこで彼女は二人の嫁を連れて、そこから出て行った。そして彼らはユダの地に戻る道を進んだ。

ナオミと二人の義理の娘はモアブを離れ、ユダの地に戻ります。

1. 忍耐の力：ナオミの旅を振り返る

2. ルツの忠実さが歴史の流れをどのように変えたか

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。 4 忍耐力、性格。そして性格、希望。 5 そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

ルツ 1:8 そこでナオミは二人の嫁に言った、「行って、それぞれ母の家に帰りなさい。あなたがたが死者に対して、そして私に対してしてきたように、主があなたにも親切にしてくださいますように」。

ナオミは二人の義理の娘に母親の家に戻るよう勧め、彼らに神の優しさが与えられるように祈ります。

1. 優しさの力: 義理の娘たちを祝福したナオミの例。

2. 家の快適さ: 家族や友人の元に戻ることの大切さ。

1. ガラテヤ 6:10 - 「それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。」

2. ヨハネ 15:12 - 「これがわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うことです。」

ルツ 1:9 あなたがたおのおの夫の家で安らぎを得られるように、主があなたがたに与えてください。それから彼女は彼らにキスをしました。そして彼らは声を上げて泣きました。

主はルツとその義母ナオミを、お互いの家で休めることを許して祝福されました。

1. 祝福の力: 神の恵みがどのようにして安らぎを与えるか

2. 家族の安らぎ: 愛する人の中に避難所を見つける

1. 創世記 28:15 「見よ、わたしはあなたとともにいて、あなたがどこへ行ってもあなたを守り、この地に連れて帰ってあげる。あなたに言ったことを成し遂げるまでは、あなたを離れないからである。」

2. 詩篇 91:1 「いと高き方の避難所に住む者は全能者の陰にとどまる。」

Ruth 1:10 そこで彼らは彼女に言った、「きっと私たちはあなたと一緒にあなたの民のところに戻ります。」

ナオミと義理の娘のルースとオルパは、将来の計画について話し合いました。ナオミは家族の元に戻るよう促しましたが、ルースはナオミと一緒にいることを主張しました。

1. 忠誠の力：ナオミに対するルースの献身を探る

2. 選択の力: ルースとオルパの異なる道を理解する

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

ルツ 1:11 そこでナオミは言った、「娘たちよ、もう一度向き直ってください。なぜあなたたちは私と一緒に行くのですか」。私のお腹の中に、あなたの夫となる息子がまだいますか？

ナオミの娘たちは、彼女が極貧であるにもかかわらず、彼女と一緒にいることを求めますが、彼女は彼らの負担になりたくないので拒否します。

1. 苦しみと喪失のただ中にある神の忠実さ。

2. 困難な時の家族と友情の力。

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

ルツ 1:12 娘たちよ、立ち直って、道を行きなさい。私は夫をもつには年をとりすぎているからです。言うべきなら、私には希望がある、夜も夫がいて、息子も産むことができれば、ということだ。

ルースの義母ナオミは、義理の娘たちに自分たちの国に立ち戻り、新しい夫を見つけるよう勧めます。

1. 神の計画はしばしば私たちの計画よりも優れています: ルツ 1:12

2. 困難な時の忠実さ: ルツ 1:12

1. マタイ 19:26 - 「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ルツ 1:13 あなたがたは、彼らが成長するまで彼らのために待っていてくれませんか。あなたは彼らのために夫を持たないでおきますか？いや、娘たちよ。あなたがたのために、主の御手が私に対して出されたのは、私にとって非常に悲しいことだからです。

ナオミは義理の娘たちに、夫を見つけるために娘たちが成長するのを待つことができない、そして主の手が自分に敵対しているのは悲しいことだと話します。

1. 神の摂理: 困難な時に主を信頼する

2. 悲しみの克服：主の手とともに生きる

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

Ruth 1:14 そこで彼らは声を上げて、また泣きました。それでオルパは義母に口づけしました。しかしルースは彼女に固執しました。

オルパさんは義母に別れを告げたが、ルースさんは留まり、彼女のもとに残る決意をした。

1. コミットメントの力: ルースの忠誠心を調べる

2. 義務か欲望かの選択: オルパのジレンマ

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. 詩篇 119:30 - 「私は真理の道を選びました。私はあなたの律法に心を置きました。」

Ruth 1:15 すると彼女は言った、「見よ、あなたの義理の妹は民とその神々のもとに帰ってしまった。あなたも義理の妹に従って帰りなさい。」

ルースは、自分の民や神々のもとに戻らず、ナオミとともにベツレヘムに留まるという決断によって、忠誠心と信仰の偉大な行動を示します。

1: 神や他の信者に対する忠誠心と忠実さは、私たち自身の願望や慰めよりも優先されるべきです。

2: ルースの無私無欲と神と他者への献身の実例は、すべての信者が見習うべきです。

1: マタイ 22:37-39 するとイエスは言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。

2: ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

ルツ 1:16 そこでルツは言った、「あなたから離れたり、後を追って戻ったりしないように、お願いです。あなたが行かれるところなら、私も行きます。あなたが行かれたところへは、私も行きます。」そして、あなたの宿泊するところに、私も宿泊します。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神になります。

ルツはナオミに対して忠誠心と忠実さを示します。

1. 人間関係における忠誠心と忠実さの重要性。

2. 神の民に対する神の備えと約束。

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ローマ人への手紙 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

ルツ 1:17 あなたが死ぬところで、私も死に、そこに葬られます。主は私にそうしてくださいます。死があなたと私を分かつべきなら、さらにそうしてくださいます。

ルツの義母に対する献身は、この聖句に例示されています。

1. 人間関係における献身の力

2. 忠誠心の重要性

1. ヨハネ 15:13 - 「人が友人のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。」

2. 箴言 17:17 - 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。」

ルツ 1:18 彼女は、彼女が自分と一緒に行こうと固く決意しているのを見て、話しかけて立ち去った。

ナオミとルースはルースの将来について話しており、ルースはそれ以上話さないことでナオミと一緒にいることへの決意を示しました。

1. 愛する人たちへの私たちの約束

2. 私たちの使命に集中し続ける

1. ルツ 1:18

2. マタイ 22:37-39 - 「イエスは彼に言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛せよ。これが第一の重要な戒めである。そして第二の戒めである』それは、「あなたは自分自身のように隣人を愛さなければならない」のと同じです。」

Ruth 1:19 そこで二人はベツレヘムに着くまで出かけた。そして、彼らがベツレヘムに来たとき、町中が彼らを中心に感動し、彼らは言った、「これはナオミですか？」

ナオミとルツという二人の女性がベツレヘムへ旅立ち、到着すると街全体がナオミに畏敬の念を抱きました。

1. 忠実な仲間関係の力 - ルースとナオミの友情の物語と、それがどのように信仰と忠誠の例となるかを探ります。

2. 敬虔さの価値 - ナオミの帰還に対するベツレヘムの人々の反応と、それが敬虔に信仰生活を送ることの重要性をどのように示しているかを検討します。

1. ルツ 1:19 - それで、彼らがベツレヘムに来たとき、町中が彼らを中心に動き、彼らは言った、「これはナオミですか？」

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

ルツ 1:20 そこで彼女は彼らに言った、「ナオミとは呼ばないで、マラと呼んでください。全能者が私を非常に厳しく扱ったからです。」

ナオミは、人生で経験した困難について悲しみを表します。

1: 神は私たちの苦しみの中に臨在し、神への信仰が私たちを支えてくれます。

2: 神は悲しみの時の究極の慰めの源です。

1: イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2: 2 コリント 1:3-4、「私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。神はあらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが彼らを慰めることができるようになります。いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

Ruth 1:21 私は満腹で出かけましたが、主は私を空っぽにして家に連れ帰りました。主が私に対して証言され、全能者が私を苦しめられたのを見て、なぜあなたがたは私をナオミと呼ぶのですか？

ナオミの人生は困難と苦しみに満ちていました。

1. 私たちに対する神の計画は必ずしも最善であるようには見えないかもしれませんが、それでも神は私たちにとって何が最善であるかをご存知です。

2. たとえ人生が困難なときでも、私たちは神を信頼することができ、神は私たちを試練を乗り越えさせてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

ルツ 1:22 そこでナオミは、モアブの国から帰った義理の娘モアブの女ルツを連れて帰ってきた。そして、大麦の刈り入れが始まるころ、ベツレヘムに来た。

ナオミとルツは大麦の収穫が始まる頃にベツレヘムに戻ります。

1: ナオミとルツの帰還 - 神の忠実な備え

2: ナオミに対するルースの献身 - 無条件の愛の一例

1: コロサイ 3:12-14 - したがって、聖なる愛される神に選ばれた者として、いつくしみの心、優しさ、謙虚な心、柔和、忍耐を身に着けなさい。誰かが誰かと争うなら、互いに許し合い、許し合いなさい。キリストがあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも赦しなさい。そして何よりもこれらのことは、完全さの絆である慈善を身に着けます。

2: ヨハネ 15:12-13 - これはわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛しなさい。人が友人のために自分の命を捨てること以上に偉大な愛はない。

ルツ記 2 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ルツ 2:1-7 では、ルツとボアズとの出会いが紹介されています。この章では、ルツは収穫者に続いて畑に落ち穂を拾いに行き、好意を得て自分とナオミのために穀物を集めようとします。偶然、彼女はエリメレクの親戚であるボアズの畑に行き着きます。ボアズが畑に到着すると、労働者の中にルツがいることに気づきます。彼は監督に彼女の身元を尋ね、彼女がナオミと一緒にモアブから戻ってきたモアブ人の女性であることを知りました。

第 2 段落: ルツ 2:8-16 に続き、ルツに対するボアズの親切さが語られています。ボアズはルツに近づき、自分の畑に留まるように言い、自分の保護と備えを約束します。彼は従業員たちに、彼女を傷つけたり虐待したりせず、むしろ彼女が集められる余分な穀物を提供するように指示しています。ボアズは彼女を自分の召使たちと食事を共にするよう誘いさえします。

段落 3: ルツ記 2 章は、ルツに対するボアズの優しさを聞いたナオミの反応で終わります。ルツ 2:17-23 には、ルツがボアズの畑から大量の大麦を持って帰ったとき、ナオミは彼を通して神が与えてくださったことに大喜びしたことが記されています。彼女は彼が近親者であり、親族の償還者となる可能性があることを認識しており、この出会いが彼らの将来にとって大きな意味を持つことを理解しています。

要約すれば：

ルツ 2 は次のように述べています。

ボアズの野原で二人が遭遇したのをじっと見つめるルツ。

ボアズはルツに対して優しさと保護を示しました。

ナオミは、彼らの出会いの潜在的な重要性を認識しています。

を重要視する：

ボアズの野原で二人が遭遇したのをじっと見つめるルツ。

ボアズはルツに対して優しさと保護を示しました。

ナオミは、彼らの出会いの潜在的な重要性を認識しています。

この章は、畑で落ち穂を拾いながらのルツとボアズの出会い、ルツに対するボアズの優しさと保護の行為、そしてナオミが彼らの出会いの潜在的な重要性を認識したことに焦点を当てています。ルツ記 2 章には、ルツが収穫者に続いて畑に落ち穂を拾いに行き、好意を得て自分とナオミのために穀物を集めようとしていることが記されています。偶然、彼女はエリメレクの親戚であるボアズの畑に行き着きます。

ルツ記 2 章に続き、ボアズは労働者の中にルツがあることに気づき、彼女の正体について知ります。彼は親切に彼女に近づき、自分が守ってくれることを保証します。ボアズは従業員たちに、彼女を傷つけたり虐待したりしないように指示し、むしろ彼女が集められる余分な穀物を提供します。彼は彼女を自分の使用人たちと食事を共にするよう誘いさえしており、これはルースに対する彼の寛大さと気遣いを示しています。

ルツ記 2 章は、ルツに対するボアズの優しさを聞いたナオミの反応で終わります。ルツがボアズの畑から大量の大麦を持って家に帰ったとき、ナオミは彼を通して神の備えを認識します。彼女は、彼が近い親戚であり、彼らの将来にとって大きな意味を持つ潜在的な親族の救済者であることに気づきました。この認識は、彼らが家族の血統の中に安全と救いを見つけるために神の摂理と導きをナビゲートする際に、彼らの旅のさらなる発展の舞台を設定します。

ルツ 2:1 ナオミには夫の親戚で、エリメレクの一族の有力な富豪がいた。彼の名前はボアズでした。

ナオミには、亡くなった夫エリメレクの家族の裕福な親戚であるボアズがいました。

1. 神は私たちの必要を満たすために人々を用います。

2. 私たちは、神が困難な時に他の人を通して私たちを助けてくださると信頼できます。

1. ルツ 2:1

2. フィリピ 4:19 (そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。)

ルツ 2:2 モアブの女ルツはナオミに言った、「さあ、畑に行って、彼の後を追ってトウモロコシの穂を拾い集めましょう。この人の目には恵みが与えられるでしょう」。そして彼女は彼女に言った、「行きなさい、娘よ」。

ナオミはルースに、彼らに与えるために畑でトウモロコシの穂を拾いに行くことを許可します。

1. 神の恵みは常に利用可能であり、予期せぬ場所で見つけることができます。

2. 私たちは与えられた機会を認識し、活用しなければなりません。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の贈り物です。

ルツ記 2:3 彼女は行ったり来たりして、刈り取る者たちのあとを野原で拾い集めた。そして彼女の幸運は、エリメレクの血族であるボアズの野原の一部に火をつけることであった。

ルツは野原に落ち穂を拾いに行き、亡くなった夫の親戚であるボアズの土地に遭遇します。

1. 神の摂理の力: ルツ記 2:3 の探求

2. 神の計画を信頼する: ルツの物語から学ぶ

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

Ruth 2:4 すると、見よ、ボアズがベツレヘムから来て、刈り取り人たちに言った、「主があなたとともにおられます。」すると彼らは、「主があなたを祝福してくださいますように」と答えた。

ベツレヘム出身のボアズは、刈り取る者たちに祝福の挨拶をし、お返しに祝福を受けました。

1. 祝福の力: 言葉を通して神の愛を広める方法

2. コミュニティの力: 私たちの忠実な交わりがどのように支援ネットワークを形成するか

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:16-18 「いつも喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。これがキリスト・イエスにおける神の御心だからです。」

2. ヘブライ 10:24-25 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合うことで、愛と善行に互いに励まし合う方法を考えましょう。そして、ご覧のとおり、なおさらです」その日は近づいている。」

ルツ 2:5 そこでボアズは、刈り取る者たちの上に任命されている僕に言った、「この娘は誰の娘ですか」。

ボアズはルツに気づき、彼女について尋ねます。

1. 気づく力: 神は気づかれていないものをどのように見ているか

2. 神の摂理: 神は忘れられた人々をどのように気遣うか

1. イザヤ書 43:1-4、「しかし今、主はこう言われます。ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方です。恐れるな、わたしはあなたを贖ったからです。わたしはあなたの名前を呼んだのです、あなた」私のものです。」

2. マタイ 25:35-36、私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

ルツ 2:6 そこで、刈り取る者の上に任命されていた僕は答えて言った、「ナオミと一緒にモアブの国から帰ってきたモアブ人の乙女です。

モアブの乙女がナオミとともにモアブから戻ってきました。

1. 困難な時代に神の忠実さがどのように慰めと力を与えるか

2. 故郷への帰還と原点回帰の力

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ルツ 1:16 - 「しかし、ルツは言った。『あなたから離れたり、あなたに従ってから戻ったりするように私に勧めないでください。あなたが行くところには私も行きますし、あなたが泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民になります。あなたの神、私の神。」

ルツ 2:7 そこで彼女は、「お願いです。束の間で刈り取りのあとを集めさせてください。」と言いました。それで彼女は来て、朝から今までずっと、家の中で少し待っていました。

ルツは義母ナオミの親戚であるボアズに、畑で残った穀物を刈り集めてもらえないかと尋ね、ボアズは同意しました。

1. 優しさの力 - 困っている人たちに自分の持っているものを分かち合いましょう。

2. 神の備え - あなたのニーズを満たしてくれる神の慈悲に頼ること。

1. マタイ 5:7 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

2. 箴言 11:25 「寛大な魂は富み、水を注ぐ者は自分も潤される。」

ルツ 2:8 そこでボアズはルツに言った、「娘よ、聞こえないのですか」。他の野原に落ち穂を拾いに行くのではなく、そこから行かず、乙女たちのそばにしっかりとここに留まりなさい。

ルツはボアズの畑に残ることを選択することで、神の律法に対する自分の決意と義母への献身を示しています。

1: 私たちは神の律法を遵守し、最も近い人々に献身的に尽くしなければなりません。

2: ルースの忠実さ、献身、献身の手本は、私たち自身の生活でも見倣われるべきです。

1: ガラテヤ 5:13-14、「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されているのです。自由を肉体のためだけに使うのではなく、愛によって互いに仕えなさい。というのは、すべての律法は一言で成就するからです。このことにおいて、あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。」

2: マタイ 22:37-40、「イエスは彼に言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の戒めです。そして第二の戒めです。」それと同じです。「あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。これらの2つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

ルツ 2:9 彼らが刈り取る野原に目を向けて、彼らを追って行きなさい。わたしは若者たちに、あなたに触れてはならないと命じたではないか。そして喉が渇いたら、器に行き、若者たちが汲んだものを飲みなさい。

ボアズはルツに、自分の畑で穀物を集め、若者たちが用意した器から水を飲むように指示します。

1. ボアズの寛大さ: 私たちの模範。

2. 不確実な時代における神の備え。

1. ガラテヤ 6:9-10: 善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行いましょう。

2. 箴言 19:17: 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

Ruth 2:10 そこで彼女はひれ伏し、地にひれ伏して彼に言った、「私が見知らぬ人であるにもかかわらず、なぜあなたの目に恵みを見出したのですか。あなたが私のことを知ってくださるのですか。」

ルツはボアズに出会い、見知らぬ人であるボアズが自分にこれほど興味を持ってくれたことに驚きを表します。

1: 神の恵みは、背景、地位、経験に関係なく、すべての人に与えられます。

2: 神の恵みは私たちを驚かせ、しばしば私たちの期待を超える贈り物です。

1: エペソ人への手紙 2:8-9 あなたがたは恵みによって信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

2: テトス 3:5-7 私たちが行った義の行いによるのではなく、神の憐れみに従って、再生の洗いと聖霊の新たな働きによって私たちを救ってくださいました。彼はそれを私たちの救い主イエス・キリストを通して私たちに豊かに注ぎました。わたしたちは神の恵みによって義と認められ、永遠の命の希望に従って相続人とされるべきなのです。

ルツ 2:11 そこでボアズは答えて彼女に言った、「夫の死後、あなたが義母にしてきたことはすべて、私に十分に示されました。また、あなたがどのようにして父と母と土地を残したのか」あなたの降誕のとき、そして芸術はあなたがこれまで知らなかった人々のもとにやって来ます。

ボアズは、ルツの義母への献身と、祖国や家族を離れて見知らぬ場所に来る意欲に賞賛の意を表しました。

1. 献身の力：ナオミに対するルースの忠誠心を探る

2. 新しい土地: ルースの勇気ある旅を理解する

1. ルカ 9:23-25 - そしてイエスは皆に言った、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、毎日自分の十字架を背負ってわたしに従ってきなさい。」自分の命を救う者は、それを失うであろう。しかし、私のために自分の命を失う者は、同じようにそれを救うであろう。というのは、もし人が全世界を手に入れても、自分自身を失ったり、捨てられたりしたら、何の得があるだろうか？

2. 申命記 10:19 - したがって、あなたがたは旅人を愛してください。なぜなら、あなたがたはエジプトの地では旅人だったからです。

ルツ 2:12 主はあなたの働きに報い、イスラエルの神、主から十分な報いがあなたに与えられますように、あなたはその翼の下に信頼しています。

主はご自分を信頼する者に報いてくださいます。

1. 主を信頼する力

2. 神の報酬の約束

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

Ruth 2:13 そこで彼女は言った、「主よ、あなたのご好意を私に与えてください。」あなたが私を慰めてくれたこと、そしてあなたの侍女に友好的に話しかけてくれたことのおかげで、私はあなたの侍女の一人とは似ていませんが。

ルツはボアズへの願いに対して大きな謙虚さと信仰を示しました。

1. 謙虚さと信仰の力

2. 従順の祝福

1. ヤコブ 4:10 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ヘブライ 11:6 しかし、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る人は、神がご自身であり、熱心に神を求める人々に報いてくださる方であることを信じなければなりません。

Ruth 2:14 そこでボアズは彼女に言った、「食事のときに来て、パンを食べて、一口酢に浸してください。」そして彼女は刈り取る人の隣に座った。そして彼は彼女の乾いたトウモロコシに手を伸ばし、彼女は食べて、十分に満足して立ち去った。

この箇所は、ルツに対するボアズの寛大なもてなしを強調しており、彼女が刈り取りたちと一緒に食事に参加することを許可し、乾いたトウモロコシを彼女に提供しました。

1: 「もてなしにおける寛大さ: ボアズの例」

2: 「もてなしによる神の祝福: ルツの物語」

1: テサロニケ第一 5:12-13 「そして、兄弟たち、私たちは、あなたがたの間で働き、主にあってあなたがたを監督し、戒めている人々を敬い、その働きのゆえに彼らを愛をもって非常に高く評価するよう勧めます。」

2: ルカ 14:12-14 - 「それから彼はその男[主催者]に言った、「あなたが夕食や宴会をするときは、あなたの友人、あなたの兄弟、あなたの親戚、または裕福な隣人を招待しないでください。彼らもあなたを招待しないからです」 「戻って来なさい。そうすれば報われます。しかし、宴会をするときは、貧しい人、足の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。そうすれば、あなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに返済できないからです。」

ルツ 2:15 彼女が落ち穂拾いのために立ち上がったとき、ボアズは若者たちに命じて言った、「束の間でも落ち穂を拾いなさい。彼女を責めないようにしなさい。

ボアズは若者たちに、ルツにとがめられることなく束の間から落ち穂を拾わせるように命じました。

1. 優しさの力: ルツに同情心を示したボアズの例

2. 他人を大切にすることの重要性: ボアズのルツに対する敬意の表れ

1. マタイ 7:12 - 「ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。」

2. ピリピ 2:3-4 - 「利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

Ruth 2:16 そして、彼女のために、いくつかの目的を落として、それを残しておいてください。そうすれば、彼女はそれらを集めて、彼女を叱責しないでしょう。

ボアズは、ルツが叱責されずに自分と義母を養えるように、ルツが収穫できる穀物を残しておくよう従業員に言いました。

1. 寛大さの力 - 神は自分自身と私たちの資源を与えることによって、どのように私たちを祝福してくださるのか。

2. 他者に思いやりを示す - 特に困っている人に対する優しさと理解の重要性。

1. マタイ 25:40 - 「すると王は彼らに答えるだろう。『はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたように、あなたも私にしたのです。」

2. 箴言 19:17 - 「貧しい人に寛大な者は主に貸します。そうすれば主はその行いに報いてくださいます。」

Ruth 2:17 そこで彼女は、夕方になるまで畑で落ち穂を拾い、落ち穂を拾ったと言いました。それは大麦約１エパでした。

ルースは彼女とナオミを養うために献身的に畑で働きました。

1: 家族を養うためのルースの忍耐と献身的な模範から学ぶことができます。

2: ルースの家族に対する献身は、私たちが自分の命をどのように優先すべきかを示す一例です。

1: マタイ 6:33 - しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2: ガラテヤ 6:7-9 - だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。そして、良い行いをすることに疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

Ruth 2:18 彼女はそれを持って町へ行った。すると、義母が拾い集めたものを見て、お腹が満たされた後に取って来て、彼女に与えた。

ルースは畑から穀物を集め、どれだけ集めたかを見た義母に持ち帰りました。

1. 神の備え: ルツとボアズは神の豊かさへの信仰をどのように示したか

2. 寛大さの力: ルースの無私無欲の例

1. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶はぶどう酒であふれ出るでしょう。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 「そして、衣服よりも体ですか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。それでも、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたは彼らよりも価値があるのではありませんか？...」

ルツ 2:19 そこで義母が彼女に言った、「今日はどこで拾い集めをしたのですか」。そしてどこであなたは働いたのですか？あなたについての知識を得た人は幸いです。そこで彼女は、自分が共謀した相手を義母に見せて、「今日私が共謀した男の名前はボアズです」と言いました。

ルースの義母は、どこで落ち穂拾いをしていたのか、誰と一緒に働いていたのかを尋ねました。ルツは彼女に、ボアズと一緒に働いたことがあると話しました。

1. 私たちがどこで働いているかを知ることの重要性 - ルツ 2:19

2. 一緒に働く人々に注意を払う - ルツ 2:19

1. 箴言 3:6 - あなたのすべての道において神を認めなさい、そうすれば神はあなたの道を導くでしょう。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

ルツ 2:20 そこでナオミは嫁に言った、「生きている者にも死者にも慈しみを捨てなかった主に祝福あれ。」そしてナオミは彼女に言った、「その男は私たちに近い人で、私たちの近親者の一人です。」

ナオミは、生者と死者の両方に対する主の優しさをたたえ、その男は彼らに近い者であると述べます。

1. 神の優しさは永遠に続く

2. 親族関係の力

1. ローマ人への手紙 8:38-39 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです」私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヘブライ 13:1-2 - 「兄弟姉妹として互いに愛し合い続けてください。見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることによって、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。」

ルツ 2:21 モアブの女ルツは言った、「彼は私にも言いました、『私の収穫がすべて終わるまで、あなたは私の若者たちのそばにいてください』と。」

ナオミに対するルツの忠実さと忠誠心は、この一節に表れています。

1. 人間関係における忠実さと忠実さの重要性

2. 勤勉と忍耐の価値

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ルカ 9:23 - それからイエスは皆に言った、「わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、毎日自分の十字架を背負ってわたしに従ってきなさい」。

ルツ 2:22 そこでナオミは嫁のルツに言った、「娘よ、あなたが乙女たちと一緒に出かけて、他の野原であなたに会わないのは良いことです。」

ナオミはルツに、危険に遭わないようにボアズの畑に行って落ち穂拾いをするように勧めます。

1. 励ましの力: ナオミのルースへのサポートがどのように彼女に力を与えたか。

2. 逆境に直面したときの回復力: ルースの信仰と忍耐の物語。

1. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

ルツ 2:23 そこで彼女は、大麦と小麦の収穫が終わるまで、ボアズの乙女たちのそばでじっとしていて、落ち穂を拾い集めた。そして義母と一緒に暮らしました。

ルツは大麦と小麦の収穫が終わるまでボアズの畑から穂を集め、その間は義母と一緒に暮らします。

1. 愛の力: ルースの忠誠心と信仰の物語

2. 生命の収集家: ルースの自己発見の旅

1. 箴言 31:10-31 - 優れた妻についての説明

2. ガラテヤ 6:7-9 - 正しい方法で種をまき、刈り取ることを思い出させる

ルツ記 3 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: ルツ 3:1-6 では、ルツがボアズの保護を求めるナオミの計画を紹介しています。この章では、ナオミはルツの将来を確保するための計画を思いつきます。彼女はボアズが働いている脱穀場に行き、ボアズが寝ている間に足を裸にするように彼女に指示しました。その後、ルースは彼の足元に横たわるように勧められ、象徴的に彼と結婚関係を結ぶ意思を示しています。

第 2 段落: ルツ 3:7-13 に続き、脱穀場でのルツとボアズの出会いが語られています。ボアズは食べたり飲んだりした後、穀物の山の近くに横たわりました。真夜中、ルースはナオミの指示に従って静かに彼に近づき、足を裸にします。ボアズは驚いて目を覚まし、足元にルツが横たわっているのを見つけます。彼女は、彼が自分の上に衣服を広げてほしいという願望を表明し、これは彼女を妻として迎える彼の意欲を象徴するしぐさです。

段落 3: ルツ記 3 章は、ルツに対するボアズの応答と決意で終わります。ルツ 3:14-18 には、ボアズがルツの忠誠心と高潔な人柄を称賛したことが記されています。彼は、親族の償還者としてより近い権利を主張する別の親戚がいることを認めますが、しかるべき時が来たらすべてを解決すると彼女に保証します。夜が明ける前に、ボアズはルツに大麦6メジャーを持たせて家に送り返します。これは、ルツの幸福と自分自身とナオミへの備えの両方に対する彼の献身を示す寛大な行為です。

要約すれば：

ルツ 3 章は次のように述べています。

ボアズからの保護を求める将来のルツを確保するためのナオミの計画。

脱穀場でのルツとボアズの出会い。

ルツに対するボアズの反応と献身。

を重要視する：

ボアズからの保護を求める将来のルツを確保するためのナオミの計画。

脱穀場でのルツとボアズの出会い。

ルツに対するボアズの反応と献身。

この章は、ルツの将来を確保するナオミの計画、脱穀場でのルツとボアズの出会い、そしてルツに対するボアズの反応と献身に焦点を当てています。ルツ記 3 章では、ナオミはルツがボアズの保護を求める計画を立てます。彼女は、彼が働いている脱穀場に行き、彼が眠っている間彼の足を裸にし、彼と結婚関係を結ぶ意思を示す象徴的なジェスチャーで彼の足元に横になるように指示しました。

ルツ 3 章に続きます。ナオミの指示に従って、ルツは夜中に脱穀場でボアズに近づきます。彼が寝ている間、彼女は彼の足を裸にします。彼女の存在に驚いたボアズは目を覚ますと、彼女がそこに横たわっていることに気づきました。彼女は、彼の衣服を彼女の上に広げることで、自分を彼の保護下に置いてほしいという願望を表現し、これは彼と夫婦関係を結ぶという彼女の希望を意味するものです。

ルツ記 3 章は、ルツの願いに対するボアズの答えで終わります。彼は彼女の忠誠心と高潔な人柄を称賛するが、親族の償還者となる可能性があるとして、より近い権利を主張する別の親族がいることを認めている。それにもかかわらず、彼は彼女に、時間内にすべてを解決すると約束しました。夜が明ける前に彼女を家に送り返す前に、ボアズはルツの幸福に対する彼の献身と、この待機期間中の自分とナオミへの備えの両方を示す寛大な行為として、大麦6メジャーを提供します。

ルツ 3:1 そのとき、義母ナオミは言った、「娘よ、あなたが元気になるように、私はあなたのために休息を求めませんか。」

ナオミはルースに休息とより良い未来を追求するよう勧めます。

1. 休息の追求: 困難な状況で満足感を得る方法

2. 神に立ち向かう：明るい未来のための神の約束に頼る

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

ルツ 3:2 さて、ボアズは私たちの親戚ではありませんか、あなたは誰の乙女と一緒にいたのですか？見よ、彼は夜まで脱穀場で大麦をふるい分けている。

ルツはナオミに話しかけ、親戚のボアズが脱穀場で大麦を選別していると伝えます。

1. ルツとナオミの人生における神の忠実さと摂理。

2. 神への従順が予期せぬ祝福にどのようにつながるか。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

ルツ 3:3 それゆえ、身を洗い、油を注ぎ、衣服を着て、床に下ろさせなさい。ただし、飲食が終わるまでは、その人に自分のことを知らせないでください。

ルースは、体を清潔にし、きちんとした服を着て脱穀場に行くように指示されましたが、その男が飲食を終えるまでは隠れていなければなりませんでした。

1. 神はしばしば私たちに計画を立てており、私たちが隠れて主のタイミングを信頼することを要求します。

2. たとえなぜ何かをしなければならないのか理解できなくても、私たちは神の命令に従順でいなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

Ruth 3:4 彼が横たわったら、あなたは彼が横たわる場所に印を付け、中に入って彼の足を覆い、あなたを横たわらせなければなりません。そして彼はあなたに何をすべきかを教えてくれるでしょう。

ルツはボアズのところに行って足を裸にして横になるように指示され、ボアズは彼女に何をすべきかを教えるでしょう。

1. 私たちが求めるとき、神は指示を与えてくださいます。

2. たとえ予期せぬ事態であっても、私たちは神の指示に従う勇気を持っています。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

ルツ 3:5 すると彼女は言った、「あなたが言っていることはすべて、私もそうします」。

ルツはナオミの指示に従うと約束しました。

1. 神の御心を行う - 従うというルツの決意

2. 忠実さは報われる - 従順の祝福

1. ヤコブ 1:22、しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. 箴言 3:1-2、わが子よ、私の教えを忘れずに、私の戒めを心に留めておいてください。それはあなたの命を何年も延ばし、平和と繁栄をもたらすからです。

Ruth 3:6 彼女は床に降りて、義母に言われたとおりにした。

ルースは義母の指示に従いました。

1. 年長者に従う

2. 従順における忠実さ

1. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことです。あなたの父と母を敬え。これは約束のある第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、長く楽しむことができます」地球上の生命。

2. コロサイ 3:20 子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。

ルツ記 3:7 ボアズは食べたり飲んだりして心が楽しくなったとき、トウモロコシの山の端に横たわろうとした。すると、彼女はそっとやって来て、彼の足を覆い、横たわらせた。

ボアズは食べたり飲んだりして楽しい気分でした。それからルツがやって来て、ボアズの足を覆い、横になりました。

1. 謙虚さの研究: ルツの服従行為

2. もてなしの力: ボアズの寛大さの例

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

Ruth 3:8 そして、真夜中に、その男は恐れて身を翻した。すると、見よ、女が彼の足元に横たわっていた。

ルツ記の中で、ある男が真夜中に自分の足元で眠っている女を見つけて怖がります。

1. 恐れる心：恐怖を克服する方法を学ぶ

2. 光の中を歩む：主を信頼することを学ぶ

1. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

2. 詩篇 56:3-4 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神の御言葉を賛美し、神を信頼します。私は恐れることはありません。肉は私に何ができるでしょうか？

ルツ 3:9 すると彼は言った、「あなたは何者ですか」。そして彼女は答えた、「私はあなたの侍女ルースです。だからあなたのスカートをあなたの侍女の上に広げてください。」あなたは近親者だからです。

ルツはボアズにスカートを広げてほしいと願い、驚くべき信仰と勇気を示しました。

1. 大胆な信仰の力 - ルースの勇気ある願いと、それを促した信仰を考察します。

2. 従順による祝福 - ナオミの指示に対するルツの従順がどのように彼女に好意と保護をもたらしたかを探ります。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ルツ 3:10 そして彼は言った、「娘よ、あなたに主の祝福がありますように。あなたは、貧者であろうと富者であろうと、若者に従わなかった分、初めよりも後の終わりのほうが親切でした。」

ルースは若者の富や地位に振り回されず、大きな優しさと忠誠心を示します。

1. 優しさの力: 神への忠誠心がルースの人生をどう変えたのか

2. 本当の富: ルースの無私無欲が彼女に計り知れない富をもたらした方法

1. ローマ 12:10: 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。名誉のためにお互いを優先します。

2. 箴言 19:22: 人の望みは優しさです。貧しい人は嘘つきよりも優れています。

ルツ 3:11 さて、娘よ、恐れることはありません。あなたが高潔な女性であることは、私の民の町全員が知っているからです。

ボアズはルツの世話をすると約束し、彼女を高潔な女性であると認めます。

1. 神は私たちに高潔な女性を祝福してくださったので、私たちは彼女たちを尊重すべきです。

2. 私たちの行動は神の民の美徳を反映するものでなければなりません。

1. 箴言 31:10-31;貞淑な女性の説明。

2. ペテロ第一 3:1-7;お互いを尊重し、尊重する方法を教えます。

ルツ 3:12 さて、私があなたの近親者であることは本当です。しかし、私より近い親戚がいます。

ルースは、血のつながった親戚よりも自分に近い人がいることに気づきます。

1. つながりの力: ルースの物語が私たちに隣人であることについて教えてくれる

2. 信仰のモデル: ルースの献身と忠誠の物語

1. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ

2. ガラテヤ 6:10 - すべての人に善を行う

Ruth 3:13 今晩は寝ていて、朝になるでしょう。彼があなたに親族の役割を果たしてくれるなら、それでいいでしょう。彼に親族の役割をさせてください。しかし、彼があなたの親族の役割をしないなら、主が生きておられるように、私があなたの親族の役割を果たします。朝まで横になっていてください。

ルツはボアズに、親族の救い主としての義務を果たさないのであれば、彼女が代わりに義務を果たすと提案する。

1. ルースの信仰の力 - 神の備えと保護に対するルースの信仰の強さを探ります。

2. キンズマン・リディーマーとは何ですか? - ルースの物語の観点から親族の救い主の概念を探ります。

1. ヘブライ人への手紙 11:17-19 - 信仰によって、アブラハムは試みられたとき、イサクを差し出しました。そして、約束を受けた者は自分の独り子を差し出す行為をしていたのです。子孫に名前が付けられます。彼は、神は自分を死者の中から蘇らせることさえでき、比喩的に言えば、実際に自分を死者の中から受け入れてくれたと考えた。

2. マタイ 19:16-22 - すると、見よ、一人の男が近づいてきて言った、「先生、永遠の命を得るにはどんな良いことをしなければなりませんか？」そして彼は彼に言った、「なぜ何が良いことについて私に尋ねるのですか？」良い人は一人だけです。人生に入りたいなら、戒めを守りなさい。彼は彼に言いました、「どれですか？」そしてイエスは、「人を殺してはならない、姦淫してはならない、盗んではいけない、偽りの証言をしてはならない、父と母を敬え、そして隣人を自分のように愛さなければならない」と言われました。

Ruth 3:14 彼女は朝まで彼の足元に横たわっていたが、お互いが分かる前に起き上がった。そして彼は言った、「女性が床に入ってきたことは知られないようにしましょう。」

ルツはボアズの足元に一晩滞在し、誰にも気づかれないうちに去っていきました。ボアズは、彼女がそこにいることを誰も知らないようにと尋ねました。

1. 神の加護の力: ルースの物語

2. ボアズの思いやりと思慮深さ: 感動的な例

1. 詩篇 91:4 神はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. 箴言 11:13 悪口を言いふらす者は秘密を明らかにするが、霊的に信頼できる者は物事を隠しておく。

ルツ 3:15 またイエスは、「あなたが持っているベールを持ってきて、それを持っていなさい」と言われた。そして彼女がそれを持ったとき、彼は大麦を六尺測って彼女の上に置きました。そして彼女は町へ行きました。

ボアズはルツに、彼女がかぶっているベールを持ってくるように言い、彼女がそれを持ってくると、彼はそれを6メジャーの大麦で満たします。

1. ボアズの寛大さ: 私たち全員に対する模範

2. 神が私たちに与えてくださったものを使って他者に奉仕する

1. マタイ 7:12、「だから、あなたがたは、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。」

2. ペテロ第一 4:10、「すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理人として、同じ人を他の人に仕えなさい。」

ルツ 3:16 彼女はしゅうとめのところに来ると、「娘よ、あなたは何者ですか」と言った。そして彼女はその男が自分にしたことをすべて話した。

ルースは、その男が彼女にしたことを知らせて義母の元に戻ります。

1. 信仰の力: ルツ記 3:16

2. 見知らぬ人の親切さ: ルツの研究 3:16

1. 創世記 16:13 - そして彼女は、彼女に語られた主の御名を呼んだ、「神よ、わたしを見ておられる。」と彼女は言った、「わたしもここでわたしを見ている方の世話をしたことがありますか。」

2. 詩篇 145:9 - 主はすべての人に慈しみ深く、その優しい憐れみはそのすべての業の上にあります。

ルツ 3:17 すると彼女は言った、「この大麦六尺を私にくれました。」なぜなら、彼は私に、「空っぽでお義母さんのところに行ってはいけません」と言ったからです。

ルースは大麦6メジャーをプレゼントとして義母の家に行きました。

1. 逆境に直面したときの寛大さの力

2. 従順と敬意の重要性

1. 箴言 19:17、貧しい人に寛大な人は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

2. ペテロ第一 2:13-17、主のために、人間のあらゆる制度に服従しなさい。それが最高位の皇帝であろうと、悪を行う者を罰し、行う者を賞賛するために皇帝から遣わされた総督であろうと、良い。なぜなら、善を行うことによって愚かな人々の無知を沈黙させることが神の御心だからです。自由を悪の隠れ蓑として利用するのではなく、神の僕として生き、自由な人間として生きなさい。皆さんに敬意を表します。兄弟愛を愛してください。神を恐れる。天皇を敬え。

ルツ 3:18 そこで彼女は言った、「娘よ、事がどうなるかわかるまで、じっとしていてください。今日のことを終えるまでは、この人は休まないでしょう。」

ルースは神が彼女とナオミに正しい結果をもたらしてくださると信じています。

1. 不確実な時代に神を信頼する

2. 私たちがコントロールできることに焦点を当てる

1. イザヤ書 26:3-4 - 彼はあなたを信頼しているので、あなたに心を留めている彼を、あなたは完全な平安の中に保ってくださいます。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

ルツ記 4 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: ルツ 4:1-8 では、ルツの救いのための法的手続きが紹介されています。この章では、ボアズはエリメレクの土地を買い戻してルツと結婚する権利を持っている近親者に会うために、法的問題が議論され解決される市の門に行きます。ボアズは彼に機会を与え、最も近い親戚としての義務を伝えます。しかし、その親族は、エリメレクの土地の取得にはルツとの結婚も含まれることを知り、償還の権利の行使を拒否します。

段落 2: ルツ 4:9-12 に続き、ルツに対するボアズの献身が詳しく語られています。近親者の反対がなかったため、ボアズは親族の償い人としての立場をとります。彼はエリメレクの財産を買い戻し、ルツを妻として迎え入れる意向を公に宣言します。市の門にいた証人たちは彼らの結婚を祝福し、彼らの繁栄を祈ります。

段落 3: ルツ記 4 章は、ボアズとルツの結婚とナオミにとってのその結婚の重要性の説明で終わります。ルツ記 4:13-22 には、ボアズがルツと結婚し、オベデという息子が生まれたことが記されていますが、これは彼らだけでなく、家族に大きな喪失を経験したナオミにとっても喜びをもたらす重要な出来事でした。オベドはダビデ王の祖父となり、イスラエルの歴史において重要な血統のつながりとなります。

要約すれば：

ルツ記 4 章は次のように述べています。

償還のための法的手続き ボアズは近親者と面会する。

ボアズのルツに対する献身は、救いの意志を宣言する。

ボアズとルツの結婚オベデの誕生とナオミにとっての重要性。

を重要視する：

償還のための法的手続き ボアズは近親者と面会する。

ボアズのルツに対する献身は、救いの意志を宣言する。

ボアズとルツの結婚オベデの誕生とナオミにとっての重要性。

この章は、ルツの救いのための法的手続き、ルツに対するボアズの献身、ナオミにとって重要な意味を持つオベデの誕生につながるボアズとルツの結婚に焦点を当てています。ルツ記 4 章では、ボアズはエリメレクの土地を買い戻してルツと結婚する権利を持っている近親者に会うために市の門に行きます。彼は彼に機会を与え、最も近い親戚としての義務を説明します。しかし、エリメレクの土地の取得にはルツとの結婚も含まれることを知り、償還の権利を行使することを拒否します。

続けてルツ記 4 章では、近親者からの反対がなかったため、ボアズは親族の救い主としての立場をとります。彼はエリメレクの財産を買い戻し、ルツを妻として迎え入れる意向を公に宣言します。市の門に出席した証人たちは、彼らの決意を確認する重要な瞬間に彼らの結婚を祝福し、彼らの繁栄を祈ります。

ルツ記 4 章は、ボアズとルツの結婚とナオミにとってのその結婚の重要性についての説明で終わります。彼らにはオベドという名前の息子がおり、彼らだけでなく、家族に大きな喪失を経験したナオミにも大きな喜びをもたらしました。オベドはダビデ王の祖父となり、ボアズとルツのこの結合を通じて祝福をもたらすという神の摂理を強調する、イスラエルの歴史の中で重要な血統のつながりです。

ルツ記 4:1 それから、ボアズは門のところに行って、そこに座らせた。すると、見よ、ボアズが話した親戚が通りかかった。彼はその人にこう言いました、「ああ、そんな人だ！」脇を向いて、ここに座ってください。そして彼は脇を向いて座った。

ボアズは城門に行き、以前に話した親戚に会い、座るように勧めます。

1. 私たちが神を求めるなら、神は私たちに助け手を与えてくださいます。

2. 私たちは目標に近づけてくれる神に信頼することができます。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

ルツ記 4:2 そこで、イエスは町の長老たち十人を連れて、「あなたたちはここに座りなさい」と言った。そして彼らは座った。

ボアズは市内から10人の長老たちを集めて座らせました。

1. 賢明な助言に耳を傾けることの重要性。

2. 集団の力。

1. 箴言 11:14: 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

2. エフェソス 4:16 「キリストによって、体全体は、体に備わっているあらゆる節々によって結び合わされて、それぞれの部分がきちんと働いて働くことによって、体は成長し、自ら愛によって築き上げられていくのです。」

ルツ 4:3 そこで彼は、モアブの国から帰ってきた親族のナオミに、私たちの兄弟エリメレクの土地の一区画を売ってくれと言った。

ナオミの亡くなった夫エリメレクの親戚が、エリメレクが所有していた土地の一区画を購入したいと申し出ました。

1. 神の摂理: 救い主の祝福

2. 忠実さは報われる：ナオミの救いの旅

1. ルツ 3:12-13 そして、私が近い親戚であることは本当です。しかし、私より近い親戚がいます。今晩はゆっくりして、朝になるでしょう、もし彼があなたにその役を演じてくれるなら。親戚の、そうですね。彼に親族の役割を果たしてもらいましょう。

2. ヘブライ 2:17 したがって、彼が神に関係する事柄において慈悲深く忠実な大祭司となり、民の罪を和解させるために、あらゆることにおいて兄弟たちと同じようにされることが義務でした。

ルツ 4:4 そこで私は、あなたを宣伝してこう言おうと思いました、「住民の前、そして私の民の長老たちの前でそれを買いなさい」。あなたがそれを買い戻したいのであれば、買い戻してください。しかし、あなたがそれを買い戻したくないのであれば、知っておくために私に言ってください。あなたのそばにそれを買い戻す人は誰もいないからです。そして私はあなたの後です。そして彼は、「私がそれを償還します」と言いました。

ボアズは親戚から土地を購入することに同意します。

1. 救いの力：自分自身と人間関係を再生し回復する方法

2. 寛大さの価値: 無私と犠牲の人生を生きる方法

1. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ

2. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

ルツ記 4:5 そこでボアズは言った、「あなたがナオミの手の畑を買ったその日に、あなたは死者の妻であるモアブの女ルツからもそれを買わなければなりません。そうすれば、死者の相続地にその名を高めることができます。」

ボアズはナオミの畑の購入者に、死者の名前が相続財産に残されるように、死者の妻であるモアブ人のルツからもそれを購入するように言いました。

1. 良い名前の力: 故人の遺産を保存することの重要性を探ります。

2. ルース: 忠実さのモデル: ルースの忠実さと、それが彼女の忠実な行動に対する報いにどのようにつながったのかを考察します。

1. 箴言 22:1、「名声は大きな富よりも望まれ、尊敬されることは銀や金よりも優れている。」

2. ヘブライ 11:8、「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。」

ルツ 4:6 すると親族は言った、「自分の相続財産を損なうから、私はそれを自分で買い戻すことはできません。あなたは私の権利をあなた自身に買い戻してください。」償還できないからです。

ボアズの親族はエリメレクの相続財産を買い戻すことができなかったので、ボアズは自分でそれを買い戻すことを申し出ました。

1. 寛大さの力: ボアズは寛大で無私であることの重要性をどのように私たちに示したか。

2. 救いの慈悲: 神の恵みによって私たちはどのようにして罪の贖いが可能になるのか。

1. コリント人への第二 8:9 - あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさを通してあなたがたが豊かになるためでした。

2. 箴言 11:25 - 自由な魂は肥え、水を注ぐ者は自分自身も潤される。

ルツ 4:7 さて、イスラエルでは、すべてのことを確認するために、救いと変化に関して、これが昔のやり方でした。ある人が靴を脱いで隣人にあげた。これはイスラエルでの証言であった。

この一節は、取引に参加する男性が合意を確認するために靴を脱いで隣人に渡すというイスラエルのかつての習慣を説明しています。

1. 合意を確認する際の象徴的なジェスチャーの力

2. 古代の習慣に従うことの重要性

1. 創世記 14:23 - 「私は、靴紐に至るまで糸から取り出さないように、またあなたのものは何一つ取りません。私がアブラムを金持ちにしたとあなたが言わないように。」

2. マタイ 3:11 - 「わたしは確かに、悔い改めのためにあなたに水のバプテスマを授けます。しかし、わたしの後に来る方は、わたしよりも強い方です。わたしにはその靴を履くに値しません。彼は聖霊と火によってあなたにバプテスマを授けるでしょう。」 」

ルツ 4:8 そこで親族はボアズに言った、「それを買ってください」。そこで彼は靴を脱ぎました。

ボアズは親族から土地を買うよう指示され、靴を脱いでその購入に真剣であることを証明するよう指示される。

1. 自分の約束や約束を守ることの重要性。

2. 神の御心を実現するために行動することの大切さ。

1. マタイ 5:37 「あなたの『はい』は『はい』であり、『いいえ』は『いいえ』でありなさい。」

2. 詩篇 37:5 「あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださいます。」

ルツ記 4:9 そこでボアズは長老たちとすべての民に言った、「あなたがたは今日、エリメレクのもの、キリオンとマロンのものすべてをナオミの手から買い取ったという証人です。」

ボアズは長老たちと人々に、エリメレク、キリオン、マロンの財産をすべてナオミから買い取ったと宣言しました。

1. 苦難の時の神の備え

2. キリストによる救い

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. コリント人への第一の手紙 6:20 - 「あなたがたは代価を払って買われたのです。人間の奴隷になってはなりません。」

ルツ記 4:10 さらに、私はマフロンの妻であるモアブの女ルツを私の妻として購入しました。それは、死者の名が兄弟たちの間から絶たれないように、彼の相続財産に死者の名を掲げさせるためでした。彼の家の門から：あなたがたは今日の証人です。

ボアズはモアブの女ルツを妻として購入し、死者の名であるマロンが相続財産や民から絶たれないようにします。

1. ボアズの寛大さ: 与えることでどんな障害も克服できるか

2. 救いの力: ルースの物語は神の憐れみをどのように示しているか

1. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

Ruth 4:11 すると、門の中にいた民も長老たちもみな、「わたしたちは証人だ」と言った。主はあなたの家に来る女をラケルとレアのようにしてくださいます。この二人がイスラエルの家を建てました。そしてあなたはエフラタでふさわしく行い、ベツレヘムで有名になります。

門にいる人々と長老たちは、ルツの家に来る女性はイスラエルの家を建てたラケルとレアのように祝福されるべきだと宣言しました。

1. 神の王国を築くための共同の努力の力

2. 神は忠実な女性をどのように祝福されるか

1. 創世記 29:31-35 - 家族を築くためのラケルとレアの共同の努力

2. ガラテヤ 3:26-29 - 神は性別に関係なく信仰を持つ人々をどのように祝福されるか

Ruth 4:12 そして、あなたの家は、主があなたにこの若い女の種を与えるであろうタマルがユダに産んだファレズの家のようになりなさい。

この一節は、ルツの家に対する神の祝福、それがタマルから生まれたファレズの家のようになること、そして神が彼女に子孫を与えられることを語っています。

1: 神の祝福と私たちの忠実さ - ルツの物語を通して分かるように、神は忠実な人たちを祝福します。

2: 神の約束の実現 - ファレズの家とルツの子孫を通してわかるように、神の約束は常に実現します。

1: 創世記 18:14: 主にとって難しすぎることはありますか。定められた時に、わたしはあなたのところに帰ります、人生の時に従って、サラは男の子を産むでしょう。

2: ルカ 1:37: 神にとって不可能なことは何もありません。

ルツ 4:13 そこでボアズはルツをめとり、彼女を妻とした。ボアズが彼女のところに入ったとき、主は彼女にみごもりを与え、彼女は男の子を産んだ。

ボアズはルツと結婚し、主は彼らに息子を祝福しました。

1. 結婚に対する神の祝福の力

2. ルツの忠実さ

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. ルツ 2:11-12

ルツ記 4:14 そこで女たちはナオミに言った、「主がほめたたえられますように。主は今日もあなたを親族なしで放っておかれず、その名がイスラエルで有名になるようにしてくださいました。」

ナオミは親族がいないわけではなかったので、主から祝福されました。

1. 神は私たちが必要なときに備えてくださいます。

2. 私たちが見捨てられたと感じているときでも、主は忠実な方です。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ルツ 4:15 そして、彼はあなたにとって、あなたの人生を回復し、あなたの老後を養う者となるでしょう。なぜなら、あなたを愛し、あなたにとって7人の息子よりも優れているあなたの義理の娘が彼を産んだからです。

ルースの義理の娘は息子を出産したところですが、彼女はその息子が7人の息子よりも優れており、彼女の老後を回復し養ってくれると信じています。

1. ルツ 4:15 - 神は予期せぬ方法で私たちに備えてくださいます

2. ルツ 4:15 - 息子の祝福

1. 詩篇 103:2-5 - 私の魂よ、主をほめたたえよ、主の恩恵をすべて忘れないでください

2. イザヤ書 46:4 - あなたの老後もわたしは彼です。そして毛むくじゃらになるまで私はあなたを運びます

ルツ 4:16 そこでナオミはその子を抱き、胸に抱き、乳母となった。

ナオミはその子供を引き取り、看護師として世話をした。

1. 愛の力 - ナオミの無私の愛の行為は、私たちに対する神の愛の力をどのように示しているか。

2. 家族の強さ - ナオミの家族への献身は、お互いを愛し、支え合うことの大切さを私たちに教えてくれます。

1. ヨハネ 15:12-13 - これはわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うことです。誰かが友人のために自分の命を捨てること以上に偉大な愛はありません。

2. ヨハネ第一 4:7-8 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛のない人は神を知りません。

ルツ記 4:17 そこで、近所の女たちが、「ナオミに男の子が生まれました。ナオミに男の子が生まれました。」と言って、それに名前を付けました。そして彼らは彼の名前をオベデと呼びました。彼はエッサイの父、ダビデの父です。

ナオミは息子オベデを産みました。オベデはエッサイの父であり、ダビデ王の祖父でした。

1. 神の救いの計画: ルツとナオミの物語

2. 困難な状況でも神の計画に従う

1. ルカ 1:68-74 神の救いの計画をたたえます

2. ガラテヤ 4:4-5 イエスによる神の救いの約束

ルツ記 4:18 さて、これらはファレズの世代である。ファレズはヘツロンを生んだ。

ファレスの世代が語られます。

1. 神の民の遺産: 信仰を世代から世代へと受け継ぐ

2. 信者の継続的な信仰: 先祖の足跡をたどる

1. テモテ第一 4:12 - 若さのゆえに、だれにもあなたを軽蔑してはなりません。むしろ、言葉、行い、愛、信仰、純潔さにおいて、信者たちに模範を示してください。

2. テモテ第二 3:14-17 - しかし、あなたは、自分が学び、固く信じてきたことを続けてください。誰からそれを学んだのか、そして子供の頃からどのように神聖な文書に親しんできたのかを知ってください。あなたはキリスト・イエスへの信仰による救いに関して賢明です。聖書はすべて神によって吹き出されたものであり、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益であり、それは神の人が完全であり、あらゆる善い業に備えることができるようにするためである。

ルツ 4:19 ヘツロンにはラムが生まれ、ラムにはアミナダブが生まれた。

ヘツロンはラムの父親であり、ラムはアミナダブの父親でした。

1. 信仰を世代を超えて受け継いでいく大切さ

2. 世代関係を通じて働く神の力

1. 詩篇 78:5-6 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らが彼らのことを子供たちに知らせるよう、次の世代が彼らを知ることができるように、と命じたからです。生まれるべき子供たちさえも、誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきだろう。」

2. テモテ第二 1:5 「私があなたの内にある偽りのない信仰を思い起こすように呼びかけるとき、それは最初にあなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケに宿っていました。そして私はあなたの中にもそれが確信されています。」

ルツ 4:20 アミナダブはナフションを生み、ナフションはサルモンを生んだ。

この一節には、アミナダブがナフションの父親であり、ナフションがその後サルモンの父親になったと述べられています。

1. 子供の人生における父親の影響の重要性。

2. 世代から世代へと受け継がれる信仰の遺産。

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

ルツ 4:21 サルモンにはボアズが生まれ、ボアズにはオベデが生まれた。

サルモンの息子ボアズがオベデの父親でした。

1. 父親と母親を敬うことの大切さ。

2. 家系の重要性。

1. 出エジプト記 20:12 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる地であなたの命が長く続くであろう。」

2. マタイ 1:1-17 「アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの系図の書」。

ルツ 4:22 オベデはエッサイを生み、エッサイはダビデを生んだ。

この箇所は、ダビデがルツとボアズの子オベデの子孫であることを説明しています。

1. ルツとボアズの物語における神の忠実さ

2. 遺産の重要性と次世代への祝福

1. ルツ 1:16 「しかし、ルツは言った。『あなたから離れることも、あなたに従ってから戻ることも私に勧めないでください。あなたが行くところには私も行きますし、あなたの泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私の民になります。あなたの神、私の神。」

2. サムエル記下 7:16 - 「そしてあなたの家とあなたの王国は永遠にわたしの前に堅く定められます。あなたの王座は永遠に確立されます。」

サムエル記第一 1 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル第一 1:1-8 では、ハンナが子供を切望している物語が紹介されています。この章では、エフライム族の男エルカナにはハンナとペニンナという二人の妻がいます。ペニンナには子供がいますが、ハンナは不妊で、妊娠できないために深く悩んでいます。毎年彼らはシロの幕屋に礼拝に行きますが、ペニンナはハンナが不妊であることを理由にハンナをからかい、挑発します。

第 2 段落: サムエル上 1:9-18 に続き、幕屋でのハンナの祈りが詳しく語られています。ある年、シロを訪れた際、ハンナは神殿に入り、熱心に祈りながら神の前に自分の心を注ぎ出しました。彼女は激しく泣きながら息子を懇願し、もし神が願いを聞き入れてくださるなら、その息子をナジル人として神への奉仕に捧げると誓います。

段落 3: サムエル記 1 章は、ハンナの祈りに対するエリの祝福で終わります。サムエル上 1:19-28 には、ハンナが熱心に祈った後、新たな希望と平安を心に抱いて神殿を後にしたことが記されています。やがて彼女は妊娠し、「神に聞いた」という意味の名前であるサミュエルという名前の息子を産みます。サムエルが乳離れすると、ハンナはサムエルをシロの幕屋に連れて帰り、エリの世話の下で奉仕するという誓いを果たします。

要約すれば：

サムエル記上 1 章は次のように述べています。

ハンナは不毛の中で子供を切望している。

幕屋でのハンナの熱烈な祈り。

ハンナがサムエルを出産したときのエリの祝福。

を重要視する：

ハンナは不毛の中で子供を切望している。

幕屋でのハンナの熱烈な祈り。

ハンナがサムエルを出産したときのエリの祝福。

この章は、ハンナの物語、不妊にもかかわらず子供に対する深い切望、幕屋での熱烈な祈り、そして彼女に対するエリの祝福に焦点を当てています。第一サムエル記一章では、エルカナにはハンナとペニンナという二人の妻がいます。ペニンナには子供がいますが、ハンナは妊娠できず、大きな苦痛を感じています。毎年、彼らはシロの幕屋に礼拝に行きますが、ペニンナはハンナが不妊であることを理由にハンナをからかい、挑発します。

サムエル上 1 章の続きでは、ハンナはシロを訪れた際に神殿に入り、深い感情に満ちた祈りの中で神の前に自分の心を注ぎ出します。彼女は激しく泣きながら息子を懇願し、もし神が願いを聞き入れてくださるなら、その息子をナジル人として神への奉仕に捧げるという誓いを立てます。

サムエル記上 1 章は、ハンナの祈りに対するエリの祝福で終わります。真剣かつ誠実に神の前に自分の心を注ぎ出した後、ハンナは心の中に新たな希望と平安を抱いて神殿を後にします。やがて彼女は妊娠し、「神の声を聞いた」ことを意味する名前であるサミュエルという名前の息子を産みます。サムエルが乳離れすると、ハンナはサムエルをシロの幕屋に連れ戻し、エリの世話の下で奉仕するという誓いを果たし、二人の人生の重要な転換点となる忠実な行為を行う。

1 サムエル記 1:1 さて、エフライム山のラマタイムゾフィムに、ある人がいた。その名はエルカナ、エロハムの子、エリフの子、トフの子、エフラト人ツフの子である。

エフライム地方のラマタイムゾフィムの人エルカナは、エフラト人エロハム、エリフ、トフ、ズフの息子でした。

1. 神の備えを信頼する - テサロニケ第一 5:24

2. 困難な時代における神の忠実さ - 申命記 7:9

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

1サムエル1:2 彼には二人の妻がいました。一人の名前はハンナ、もう一人の名前はペニンナでした。ペニンナには子供がいましたが、ハンナには子供がいませんでした。

エルカナにはハンナとペニンナという二人の妻がいて、ペニンナには子供がいましたが、ハンナには子供がいませんでした。

1. 予期せぬ状況における神の忠実さ - サムエル第一 1:2

2. 満足の祝福 - サムエル記上 1:2

1. イザヤ書 54:1 歌え、産まなかった不毛の人よ。陣痛のない者よ、歌い始めて大声で叫びなさい！寂しい人の子供は結婚した人の子供以上になる、と主は言われる。

2. ローマ人への手紙 4:18-21 彼は、「あなたの子孫はこうなるであろう」と言われていたように、自分が多くの国民の父となるべきであると希望に反して信じました。彼は死んだも同然の自分の体（約100歳だったので）を考えても、またサラの子宮が不妊であることを考えても、信仰が弱まりませんでした。不信仰によって神の約束に関して動揺することはありませんでしたが、神に栄光を帰すにつれて信仰が強くなり、神は約束したことを実行できると完全に確信しました。

1サムエル1:3 この人は毎年自分の町から上って礼拝し、シロで万軍の主に犠牲をささげていた。そして、主の祭司であるエリの二人の息子、ホフニとピネハスがそこにいた。

毎年、ある人がシロの万軍の主のもとに礼拝と犠牲を捧げるために行きました。エリの子ホフニとピネハスも主の祭司としてそこにいました。

1. 礼拝と犠牲の重要性

2. 神権の力

1. 詩篇 96:8-9 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。供物を持って法廷に来てください！

2. ヘブライ 5:1-4 - なぜなら、人間の中から選ばれたすべての大祭司は、神との関係において人間を代表して行動し、罪のために贈り物やいけにえをささげるように任命されているからです。彼自身も弱さを抱えているため、無知でわがままな人に対しても優しく接することができます。

1 サムエル 1:4 エルカナが申し出た時が来ると、エルカナは妻ペニンナと彼女の息子と娘全員に、その分け前を与えた。

エルカナは自分の捧げ物の一部をペニンナとその家族に与えました。

1. 寛大さの力: 神の慈悲がどのように私たちの寄付にインスピレーションを与えるのか

2. 義に生きる: 聖書の公平の原則を理解する

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 申命記 16:17 - 人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限り与えなさい。

1サムエル1:5 しかし彼はハンナにふさわしい分を与えた。彼はハンナを愛していましたが、主は彼女の子宮を閉じておられました。

エリはハンナを愛していたため、捧げ物の特別な部分をハンナに与えましたが、主が彼女の子宮を閉じたため、彼女は子供を産むことができませんでした。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい

2. 失望を乗り越えて喜びを見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 30:5 - 泣きは一晩続くかもしれませんが、喜びは朝になります。

1 サムエル 1:6 また、彼女の敵対者も彼女を傷つかせた。それは、主が彼女の子宮を閉ざされたからであり、彼女を動揺させたからである。

ハンナは、主が彼女の子宮を閉じられたために、敵対者から挑発され、苦しんでいました。

1: たとえその瞬間には明らかではないとしても、神は常に計画を持っています。

2: 神は苦しみをもたらすことはありませんが、最終的な目的のために私たちの苦しみを利用することはできます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

1サムエル1:7 年々そうしていたように、彼女が主の家に上ったとき、彼女は彼女を挑発した。それで彼女は泣いて、何も食べませんでした。

ハンナが毎年神殿を訪れると、ライバルが彼女を挑発したため、ハンナは泣いて食事をとれなくなりました。

1. 嫉妬と羨望を克服して平和を見つける。

2. 困難な時に神を信頼する。

1. ヤコブ 4:7 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2. 詩篇 34:17-18 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。」

1 サムエル 1:8 そこで夫のエルカナは、「ハンナ、なぜ泣くのですか」と言いました。なぜあなたは食べないのですか？そしてなぜあなたの心は悲しんでいるのでしょうか？私はあなたにとって10人の息子よりも優れているのではないでしょうか？

エルカナは妻ハンナに話しかけ、なぜ食事をしないのか、なぜそんなに悲しいのかを尋ね、自分が10人の息子を持つのと同じくらい彼女を愛していることを思い出させました。

1. 神は私たちを愛し、人生が困難なときでも気にかけてくださいます。

2. 配偶者の愛は、苦しいときの慰めの源となりえます。

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

1サムエル1:9 そこでハンナはシロで食事をし、酒を飲んだ後起きた。さて、祭司エリは主の神殿の柱のそばの椅子に座っていた。

シロで飲食した後、祭司エリは主の神殿の柱のそばに座った。

1. 主の神殿で忠実に生きる方法

2. 神殿における神の臨在: 礼拝と尊敬への呼びかけ

1. 歴代誌第一 9:22-24 - イスラエルとユダの子らは、それぞれの所有地としてユダの町々に滞在していたからである。そして彼らの監督であるレビ人の何人かはエルサレムにいました。そして、コハテの子らのうちエリエゼルの子シムイが倉の支配者であった。そして、シブエルの子孫のうち、ザカリヤの子エヒエルが倉の支配者であった。

2. ヘブライ 9:1-4 - さて、最初の契約にも礼拝と地上の聖所に関する規定がありました。天幕が準備され、最初の部分には燭台とテーブルと御臨在のパンが置かれた。そこは聖地と呼ばれています。 2番目の幕の後ろには、至聖所と呼ばれる2番目の部分があり、金の香の祭壇と、四方を金で覆われた契約の箱があり、その中にはマナが入った金の壺があり、アロンの杖が芽吹いていた。そして契約の板。

1 サムエル 1:10 彼女は心の苦しみの中で主に祈り、激しく泣いた。

ハンナは非常に苦しみ、苦しみながら主に祈り、激しく泣きました。

1. 神は私たちの苦しみや悲しみの中で共にいてくださいます。

2. 神は心の傷ついた者の叫びを聞いてくださいます。

1. 詩篇 34:17-18 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。」

2. イザヤ書 61:1-2 「主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。主は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言するために私を遣わされました。そして縛られた者たちに牢獄を開くこと、主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言すること、悲しむすべての人を慰めることである。」

1サムエル1:11 そこで彼女は誓いを立てて言った、「万軍の主よ、もしあなたが本当にあなたのはしための苦しみを見て、わたしのことを思い出し、あなたのはしためを忘れず、あなたのはしために男の子を授けてくださるなら。」そうすれば、わたしは彼を生涯ずっと主にささげ、彼の頭にかみそりが当たることはないだろう。

一節 ハンナは、もし子供が欲しいという祈りに答えてもらえたら、自分の息子を主に与えると主に誓いました。

1. 祈りに応える神の忠実さ

2. 子供たちを主に捧げる

1. ルカ 1:38 - そこでマリアは言いました、「見よ、主のはしためです。あなたの御言葉どおりに私もそうなりますように。

2. サムエル第一 1:27 - この子の為に私は祈りました。そして主は私が彼に求めた願いを私に与えてくださいました。

1サムエル1:12 彼女が主の前で祈り続けていると、エリが彼女の口をマークした。

ハンナは主の前で祈っていましたが、エリは彼女の口が祈っている間に動いていることに気づきました。

1. 祈りの力: ハンナの信仰は神への献身をどのように明らかにしたか

2. 主の声を聞く：ハンナの祈りに対するエリの洞察力

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

2. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

1 サムエル 1:13 さて、ハンナは心の中でこう言いました。唇だけが動いたが、声は聞こえなかったので、エリは酔っているのだと思った。

ハンナは息子が生まれるように静かに神に熱心に祈りましたが、イーライは彼女が酔っているのだと勘違いしました。

1. 沈黙の中で祈る力

2. 忍耐と神への信仰の必要性

1. ヤコブ 5:17-18 - 「エリヤは私たちと同じ性質の人で、雨が降らないようにと真剣に祈りました。そして、三年六か月間、この地には雨が降りませんでした。そして、もう一度祈りました。そして天は雨を降らせ、地は実を結びました。

2. マルコ 11:24 - ですから、あなたがたに言いますが、あなたが祈りで求めるものは何であれ、あなたはそれを受け入れたと信じなさい、そうすればそれはあなたのものになります。

1サムエル1:14 そこでエリは彼女に言った、「あなたはいつまで酔っているのですか」。あなたのワインをあなたから遠ざけなさい。

イーライはハンナにいつまで酔っぱらっているのかと尋ね、ワインをしまっておくように言いました。

1. 私たちは飲酒は適量に留め、酩酊の危険性を認識するよう努めるべきです。

2. 私たちは自分の言葉や言葉、そしてそれらが他の人に与える影響について常に注意を払う必要があります。

1. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなたがたの口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

2. 箴言 20:1 - 「ワインはあざける者、強い酒は喧嘩屋、それに惑わされる者は賢くない。」

1 サムエル 1:15 するとハンナは答えて言った、「いいえ、主よ、私は悲しみの女です。ぶどう酒も強い酒も飲んだことがなく、主の前に自分の魂を注ぎ出したのです。」

ハンナは祭司エリに答えて、自分はぶどう酒や強い酒を飲んでいたのではなく、むしろ主の前に自分の魂を注ぎ出しているのだと言いました。

1. 神は私たちの痛みを理解しているので、私たちに悲しみを神に注ぎ出す機会を与えてくださいます。

2. 神は私たちが悲しみや助けを必要とするときに神に頼ることを望んでおられます。

1. 詩篇 34:18 心の傷ついた者たちに主は近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

2. ローマ 8:26-27 同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、声にならないうめきをもって私たちのためにとりなしてくださいます。そして、心を探求する者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

1 サムエル 1:16 ベリアルの娘のはしためを数えてはいけません。これまで私が話してきたのは、私の不平と悲しみの多さからです。

ハンナは主に悲しみを表し、自分をベリアルの娘とは思わないでほしいと願います。

1. どれほど深い痛みであっても、神は私たちの苦しみを理解してくださいます。

2. ハンナは最も暗い時期でも神を信じました。

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 53:3 - 彼は人類から軽蔑され、拒絶され、苦しみを経験し、痛みを知っていました。

1 サムエル 1:17 そこでエリは答えて言った、「安心して行きなさい。そうすればイスラエルの神はあなたの願いを聞き入れてくださいます。」

イーライはハンナに神の平安を祝福し、願いが叶えられるよう神に祈り続けるよう励まします。

1. 信仰をもって祈る力: 神が祈りに答えてくださると信頼する

2. 指導者を持つことの祝福: イーライはハンナをどのように励まし、祝福したか

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

1 サムエル 1:18 すると彼女は言った、「あなたのはしためがあなたの目に恵みを与えてくださいますように。」そこで女性は帰って食事をし、その顔にはもう悲しさはありませんでした。

ハンナは恵みを与えてくださるよう主に祈りました。その後、彼女の悲しい顔はもう消えました。

1. 神の恵みは私たちに喜びと平安をもたらします。

2. 神への信仰は、試練や悲しみを克服するのに役立ちます。

1. イザヤ書 40:29、「神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださいます。」

2. 詩篇 34:18、「主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

1サムエル1:19 彼らは朝早く起きて、主の前に礼拝し、戻ってラマの家に来た。エルカナは彼の妻ハンナを知っていた。すると主は彼女を思い出された。

エルカナとハンナは主を礼拝するために朝早く起き、祈りを終えてラマの家に帰りました。主はハンナのことを覚えていて、エルカナも彼女を妻として知っていました。

1. 主を思い出す: ハンナとエルカナからの教訓

2. 礼拝の力: 主の記憶を体験する

1. 詩篇 103:17-18: しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らとともにあり、その子らは主の契約を守り、戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

2. イザヤ書 49:15: 母親は胸に抱いた赤子のことを忘れ、自分が産んだ子に対して同情心を持たないことがあり得るでしょうか。彼女は忘れても、私はあなたのことを忘れません！

1 サムエル 1:20 そこで、ハンナは身ごもった後、男の子を産み、その名をサムエルと名づけ、「主にお願いしたからです」と言いました。

ハンナは息子が欲しいと神に祈り、その時が来たとき、神が祈りに応えてくれたので彼女はサムエルを産み、彼に名前を付けました。

1. 神はご自分を信頼する者の祈りに答えてくださいます。

2. 祈りの力は本物であり、神はご自分の時に答えてくださるでしょう。

1. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

2. ルカ 11:9-10 - そして私はあなたに言います、求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。求める者はみな受け取るからである。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

1サムエル1:21 そこでエルカナという男とその家全員が、年に一度のいけにえと誓いを主に捧げるために上って行った。

エルカナとその家族は、年に一度の犠牲を主に捧げるために神殿に行きました。

1. 犠牲：崇拝の生活

2. 誓い: 神との約束を守る

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 詩篇 116:14 - わたしはあなたに感謝のいけにえをささげ、主の御名を呼びます。

1サムエル1:22 しかしハンナは上がらなかった。というのは、彼女は夫に言った、「その子が乳離れするまでは上がらない。それから連れて行く、そうすれば彼は主の前に出て、永遠にそこに住むことができる」。

ハンナは夫に、息子が乳離れしたら主のもとに連れて行くと約束しました。

1. ハンナの信仰の強さ

2. 信仰を育てる親の責任

1. 創世記 22:2-3 「それからイエスは言われた、『さあ、あなたの息子、あなたの愛するひとり子イサクを連れてモリヤの地に行き、そこの山の一つで彼を燔祭として捧げなさい。』教えておきます。

2. 詩篇 71:17-18 神よ、あなたは若い頃から私に教えてくださいました。そして今日に至るまで、私はあなたの驚くべき御業を宣言します。今、私が年をとって白髪になっても、神よ、あなたの力をこの世代に、あなたの力をこれからのすべての人に宣言するまで、私を見捨てないでください。

1 サムエル 1:23 すると夫のエルカナは彼女に言った、「自分にとって良いと思われることをしなさい。彼が乳離れするまで待ってください。主だけが御言葉を定めてくださいます。そこで女はそこに住み、息子が乳離れするまで乳を飲ませた。

エルカナさんは妻に、自分と息子にとって最善だと思うことをするよう勧め、妻は息子が乳離れするまで一緒に過ごした。

1. 神の言葉は確立されています - 神の約束は真実であり、神は言われたことが必ず成就することを保証します。

2. 良いことに留まる - 神の約束を信頼しながら、良い選択をし、その約束を守り続ける必要があります。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1サムエル1:24 乳離れが終わると、彼女は、雄牛三頭、小麦粉一エパ、ぶどう酒一瓶を持って、シロにある主の宮に連れて行った。若かった。

ハンナは息子サムエルをシロの主の家に連れて行き、雄牛三頭、小麦粉一測定、ワイン一本を捧げました。

1. 母の愛の強さ：サミュエルを育てるハンナの決意

2. 与える力: 主の宮へのハンナの捧げ物

1. ルカ 2:22-24 - そして、モーセの律法による彼女の清めの日が終わると、人々は彼を主に差し出すためにエルサレムに連れて行きました。主の律法に書かれているように、子宮を開くすべての男性は主に対して聖なる者と呼ばれます。そして、主の律法に定められているとおりに、山鳩のつがい、または鳩の若二羽をいけにえとして捧げること。

2. 1 歴代誌 28:9 - そして、わが子ソロモンよ、あなたはあなたの父の神を知り、完全な心と意欲をもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、人々のすべての想像を理解されるからである。考え：もしあなたが彼を捜せば、彼はあなたのところに見つかるでしょう。しかし、もしあなたが彼を見捨てるなら、彼はあなたを永遠に見捨てるでしょう。

1サムエル1:25 そこで彼らは牛を殺し、その子をエリのところに連れてきた。

ハンナは主に犠牲を捧げた後、息子サムエルを祭司エリのもとに連れて行きました。

1. 主に犠牲を捧げることの重要性

2. 神と私たちの人生に対する神の計画を信頼する

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。」

1 サムエル 1:26 すると彼女は言った、「ああ、わが主よ、あなたの魂は生きているのですから、主よ、私はここであなたのそばに立って主に祈っていた女です。」

女性は主に祈りながら主への信仰を表明します。

1. 「忠実な祈りの力」。

2. 「主に信頼する」。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を張って登る。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

1サムエル1:27 この子の為に、私は祈りました。そして主は私が彼に求めた私の願いを与えてくださいました。

ハンナが主に祈ると、主は彼女の祈りに応えて彼女に子供を授けました。

1. 神は祈りに応え、常に約束に忠実です。

2. 私たちの信仰は山を動かし、必要なときに慰めをもたらすことができます。

1. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたがたは信仰があまりにも薄いからです。はっきり言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって『ここからあそこに移動しなさい』と言うことができます。それは動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。」

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

1サムエル1:28 ですから、わたしも彼を主に貸しました。彼は生きている限り、主に貸し出されるであろう。そして彼はそこで主を礼拝した。

サムエル第一 1:28 のこの一節は、ハンナが息子サムエルを生きている限り主に貸したいという意志を表しています。

1. 献身への呼びかけ: 神の栄光のために人生を生きる

2. 降伏の力: 私たちの犠牲がどのように私たちを神に近づけるか

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マタイ 10:37-39 - 私よりも自分の父や母を愛する人は、私にふさわしくありません。私より自分の息子や娘を愛する人は、私にふさわしくありません。自分の十字架を背負ってわたしに従わない者はわたしにふさわしくない。自分の命を見つけた者はそれを失い、私のために自分の命を失った者はそれを見つけるだろう。

サムエル上 4 章は次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル記上 4:1-11 では、イスラエルとペリシテ人との間の戦いが紹介されています。この章では、イスラエル人がペリシテ人と戦うために出陣します。彼らは契約の箱をもたらし、その存在が勝利を確実なものにすると信じています。しかし、ペリシテ人は手強い敵であることが判明し、戦いでイスラエルを破り、約4,000人の兵士を殺害しました。イスラエルの指導者たちは敗北に打ちのめされている。

第 2 段落: サムエル記上 4:12-18 に続き、ペリシテ人による神の箱の捕獲について詳しく説明されています。敗北後、イスラエル人は事態を好転させることを期待して、シロから神の箱を戦いに持ち込む計画を立てます。しかし、ペリシテ人は勝利をもたらすどころか、さらに大きな損失を被ることになりました。ペリシテ人は再び彼らを破っただけでなく、箱舟を捕らえて持ち去りました。

段落 3: サムエル記上 4 章は、息子たちの死とそれに対するエリの反応についての知らせがエリに届くことで終わります。サムエル上 4:19-22 には、彼らの壊滅的な敗北と息子たちが戦いで亡くなったことを聞いたエリが、シロの席から後ろ向きに倒れて、老衰のために亡くなったことが記されています。さらに、エリの義理の娘は、夫の死と義父が神の箱を失いながら他界したことを聞くと、早産し、「栄光」を意味する名前であるイカボドという名前の息子を産みます。なぜなら、彼女は神の栄光がイスラエルを去ったと信じているからです。

要約すれば：

サムエル記上 4 章には次のようなことが書かれています。

イスラエルとペリシテ人との間の戦いでイスラエルが敗北。

ペリシテ人による神の箱の捕獲。

彼の死とイカボッドの誕生の知らせがエリに届いた。

を重要視する：

イスラエルとペリシテ人との間の戦いでイスラエルが敗北。

ペリシテ人による神の箱の捕獲。

彼の死とイカボッドの誕生の知らせがエリに届いた。

この章は、イスラエルとペリシテ人との間の戦い、神の箱の捕獲、そしてエリに届いた息子たちの死と自分の死、そしてイカボドの誕生についてのニュースに焦点を当てています。第一サムエル記 4 章では、イスラエルは契約の箱を携えて敵と戦いに出て、その存在が勝利を確実にすることを期待しています。しかし、彼らは敵対者であるペリシテ人の手によって壊滅的な敗北を喫し、数千人のイスラエル兵が殺害されました。

サムエル上 4 章に続きます。最初の敗北の後、イスラエルは事態を好転させるために秘密兵器である神の箱を持ち出す計画を立てます。しかし、この戦略は裏目に出て、新たな敗北に直面するだけでなく、敵の手に落ちた神聖な箱そのものの所有権を失うことになります。

サムエル上 4 章は、息子たちが戦死したことと、箱舟を失ったという知らせがエリに届いたことで終わりますが、エリは自分の高齢とともにこの悲劇的な知らせを聞いて、シロの席から後ろ向きに倒れて亡くなりました。さらに、エリの義理の娘は、夫の死と義父の死を知り、捕らえられた箱舟に象徴される神の臨在を失い、早産となり、イカボドという名前の息子を出産します。これらの災いによってイスラエルから「栄光が去った」ということです。

サムエル上 2 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 2:1-10 には、ハンナの感謝の祈りが記されています。この章では、ハンナは祈りに答えて息子サムエルを授けてくださった神を喜び、賛美します。彼女は万物に対する神の力、神聖さ、主権を称賛します。ハンナは、神は高慢な者を打ち負かし、謙虚な者を高められることを認めています。彼女は、不妊から母性への自身の変化を、神の道に反対する人々の運命と対比させています。

第 2 段落: サムエル上 2:11-26 に続き、エリの息子ホフニとピネハスの堕落と祭司の義務の無視について詳しく述べられています。彼らは聖職者でありながら、その立場を利用して自らの欲望を満たすために悪事を働く。彼らの行動は主の怒りを引き起こし、神の人が家族に対する裁きのメッセージを持ってエリのもとにやって来ます。

段落 3: サムエル第一 2 章は、エリの家と忠実な僕としてのサムエルの台頭に対する預言で終わります。サムエル上 2:27-36 には、神が神の人を通して語られ、エリの家族が神に対する不従順と不名誉のために深刻な結果をもたらすことを予告していることが述べられています。しかし、この裁きのさなかにも希望はあります。神は、サムエルへの言及を心に従って行う忠実な祭司を起こすと約束されているからです。

要約すれば：

サムエル記上 2 章は次のように述べています。

ハンナの感謝の祈りは神の力を高めます。

エリの息子たちの祭司としての義務を無視した汚職。

エリの家に対する忠実な僕（サムエル）の台頭に関する預言。

を重要視する：

ハンナの感謝の祈りは神の力を高めます。

エリの息子たちの祭司としての義務を無視した汚職。

エリの家に対する忠実な僕（サムエル）の台頭に関する預言。

この章は、ハンナの感謝の祈り、エリの息子たちの堕落、そして忠実な僕が立ち上がるという約束を伴うエリの家に対する預言に焦点を当てています。サムエル記上 2 章で、ハンナは祈りに答えて息子を授けてくださった神に喜びと感謝の気持ちを表します。彼女は万物に対する神の力、神聖さ、主権を称賛します。ハンナは、不妊から母性への自身の変化を、神に敵対する人々の運命と対比させます。

引き続きサムエル記上 2 章では、エリの息子であるホフニとピネハスの腐敗した行動に焦点が移ります。彼らは自分自身が司祭であるにもかかわらず、私的な利益のために司祭の立場を利用して邪悪な行為に手を染めます。彼らの神聖な義務の無視は神の怒りを引き起こします。

サムエル記上 2 章は、神に対する不従順と不名誉を理由にエリの家族に対する預言で終わります。神の人がエリにこのメッセージを伝え、彼の家族に深刻な結果が起こることを予告しました。しかし、この裁きの中でも希望はあります。神は、将来の出来事で重要な役割を果たすサムエルへの言及をご自分の心に従って行う忠実な祭司を起こすと約束されているからです。

1サムエル2:1 そこでハンナは祈って言った、「わたしの心は主にあって喜び、わたしの角は主にあって高揚する。わたしの口はわたしの敵に対して大きく広げられる。わたしはあなたの救いを喜ぶからです。

ハンナは主の救いを賛美し、それを喜びます。

1. 主にあって喜ぶ: 神の救いに喜びを見つける方法

2. 主を信頼する: 神の力と摂理を認識する

1. 詩篇 34:2 - 私の魂は主にあって誇りを持ちます。謙虚な人はそれを聞いて喜ぶでしょう。

2. イザヤ書 12:2 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼します、そして恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなってくださったからです。

1 サムエル 2:2 主ほど聖なるものはありません。あなたのほかに誰もいないからです。また、私たちの神のような岩もありません。

主はただ一人聖な方であり、彼のような人は誰もいません。

1. 主の神聖さ: 主のユニークさの祭典

2. 救いの岩を見る：神のうちにある私たちの避難所

1. 詩篇 71:3 - あなたは私の強い岩となって、私を救う守りの家となってください。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神、私の力、私は誰を信頼します。

1サムエル2:3 あまり誇らしげに話さないでください。あなたの口から傲慢な言葉を出してはいけません。主は知識の神であり、行動は彼によって量られるからです。

サムエル記第一のこの節は高慢に対して警告し、神は全知であること、つまり神は私たちの行動を知っていて裁かれることを思い出させます。

1. 「高慢の危険性: サムエル記上 2:3 からの教訓」

2. 「私たちの裁判官である神、サムエル記上 2:3 を理解する」

1. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

1サムエル2:4 力ある者の弓は折れ、つまずく者は力を身につける。

強者と強者は弱まり、弱かった者は今強化されています。

1. 神の強さは弱さの中で完成される

2. 困難を克服する信仰の力

1. 2コリント12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1サムエル2:5 満腹した人々はパンのために自分たちを雇った。すると、飢えた者たちは立ち止まった。その結果、不毛な者は七人生まれた。そして多くの子供を持つ彼女は衰弱しています。

たくさん持っていた人は食べ物を欲しがるようになりましたが、飢えていた人は今では満足しています。以前は不妊だった女性は7人の子供を産みましたが、すでに多くの子供を産んだ女性は衰弱してしまいました。

1. 神はご自分を信頼する者に豊かに備えてくださいます

2. 神は裕福な人も貧しい人も含めて、すべての人の必要を気遣ってくださいます

1. マタイ 6:25-34 - 何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。神はあなたの必要を満たしてくださるからです。

2. 箴言 11:24-25 - ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得ます。ある者は不当に差し控えたが、貧困に陥る。寛大な人は成功します。他人をリフレッシュする人は自分もリフレッシュされます。

1サムエル2:6 主は殺し、また生かし、墓に引き落とし、またよみがえらせる。

主は生と死を支配する力を持っています。

1. 神は私たちの人生と運命を支配しておられます。

2. 私たちはすべてのことにおいて主を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 139:16 - あなたの目は私の形のない実体を見ました。あなたの本には、そのどれもが、まだ何もなかったときに私のために形成された日々が書かれていました。

2. イザヤ書 46:10 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします。」

1サムエル2:7 主は貧しくし、富ませ、低くし、高められる。

主には高慢な者を打ち倒し、貧しい者を立ち上がらせる力があります。

1: 神の愛はすべての人にあります: あなたが誰であっても

2: 堕落する前にプライドが失われる

1: ヤコブ 4:6 - 神は高ぶる者には敵対しますが、謙遜な者には恵みを与えます。

2: イザヤ書 2:11 - その日、人間の高慢な顔つきは低くされ、人々の高慢な誇りは低くされ、主だけが高められます。

1サムエル2:8 神は貧しい人をちりの中からよみがえらせ、乞食を糞の山から引き上げ、彼らを君主たちの中に据え、栄光の王座を受け継がせるためである。地の柱は主のものだから、そして彼は彼らの上に世界を置いたのです。

神は貧しい人々や困窮している人々を困難な状況から救い出し、彼らを力ある者の中に置き、彼らが栄光を受け継ぎ、神の力にあずかれるようにしてくださいます。

1. 最も小さな者に対する神の尽きることのない愛と憐れみ

2. 主の力と変わらぬ御心

1. ヤコブ 2:5-7 「聞いてください、愛する兄弟たち、神は信仰に富む者、またご自分を愛する者たちに約束された神の国の相続人として、世の貧しい人々を選ばれたのではありませんか。しかし、あなたがたは、 」

2. 箴言 29:23 - 「高慢さはその人を低くするが、心のへりくだった者は名誉を得る。」

1 サムエル 2:9 神は聖徒たちの足を守り、悪者は暗闇の中で沈黙する。なぜなら、力によっては誰も勝つことができないからです。

神は義人を守り強めますが、悪人は闇の中に留まります。単なる強さだけでは成功できる人はいません。

1. 神の保護と力は、それを求める者に与えられます。

2.神の力は他のあらゆる力に勝ります。

1. 詩篇 46:1、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. イザヤ書 40:29、「彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

1サムエル2:10 主に敵対する者たちは粉々に砕かれる。天から彼らに雷鳴が降り注ぐであろう。主は地の果てを裁かれるであろう。そして彼は王に力を与え、彼の油そそがれた者の角を高めます。

神は敵を裁き、ご自身が選んだ王を強め、高めてくださるでしょう。

1. 神の力: 神は裁き、強め、高めます

2. 神に頼る：困難な時の強さと勝利

1. 詩篇 18:14 - 彼は矢を放ち、敵を散らし、大きな稲妻を起こして敵を敗走させた。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

1サムエル2:11 そこでエルカナはラマの自分の家に行った。そしてその子は祭司エリの前で主に仕えた。

エルカナとその息子はラマに行き、息子は祭司エリの前で主に仕えた。

1. 忠実な従順の力

2. 謙虚な心で主に仕える

1. ペテロ第一 5:5-7 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、高ぶる者に恵みを与えられるからです」 「謙虚であれ。だから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。あなたのすべての配慮を神に注ぎなさい。神はあなたのことを気遣ってくださっているからです。」

2. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい」 「そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世の終わりまでです。アーメン。」

1サムエル2:12 さて、エリの息子たちはベリアルの息子でした。彼らは主を知りませんでした。

エリの息子たちは邪悪で主について何も知りませんでした。

1. 罪は破壊する: サムエル記上 2:12 の研究

2. 主を知る: サムエル記上 2:12 への導入

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 9:17 - 悪者は地獄に変えられ、神を忘れたすべての国々は地獄に変わります。

1 サムエル 2:13 祭司と民との習慣は、だれかがいけにえをささげると、祭司のしもべが、肉がうねうねしている間に、三本歯の肉鉤を手に持ってやって来るというものだった。

祭司の僕は、人が犠牲を捧げるときに三つ歯の鉤を使いました。

1. 神はどのように普通の道具を特別な目的のために使用するか

2. 私たちの生活における犠牲の力

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マルコ 12:28-34 - 律法の教師の一人がやって来て、彼らが議論しているのを聞きました。イエスが彼らに良い答えを与えたのに気づき、イエスは、「すべての戒めの中で、どれが最も重要ですか?」と尋ねました。最も重要なことは、イスラエルよ、聞いてください、私たちの神、主は唯一です、とイエスは答えました。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。二つ目は、「隣人を自分のように愛しなさい」ということです。これらより大きな戒めはありません。

1 サムエル 2:14 そして、彼はそれを鍋、やかん、大釜、鍋に打ちつけました。肉鉤が持ち出したものをすべて司祭は自分のものにした。彼らはシロで、そこに来たすべてのイスラエル人に対して同じことをした。

司祭は肉鉤が持ち出したものをすべて自分のものにしました。

1: 神は寛大で、私たちに必要以上のものを与えてくださいます。

2: 神は私たちの忠実さに報いてくださいます。

1: マタイ 6:33 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2: 申命記 28:1-14 あなたがあなたの神、主の御声に熱心に耳を傾け、今日私があなたに命じるすべての主の戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。 。

1 サムエル 2:15 また、脂肪を焼く前に、祭司の僕が来て、犠牲をささげた人に言った、「祭司のために焼く肉を与えてください。」なぜなら、彼はあなたの濡れた肉を食べるのではなく、生の肉を食べるからです。

司祭の従者は、犠牲を捧げる男に、濡れた肉ではなく、焼く生の肉を司祭に与えるように頼みました。

1. 犠牲：喜んで神に捧げます。

2. 司祭：人間と神との間の仲介者としての役割を果たします。

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

1 サムエル 2:16 もし誰かが彼に、「今のうちに脂肪を燃やさないようにしなさい。そして、あなたの魂が望むだけ食べてください。」と言ったら、そうすれば彼は「いいえ」と答えるだろう。しかし、あなたは今それを私に与えてください。そうでない場合は、私が力ずくでそれを奪います。

この一節には、サービスを提供する前に支払いを要求し、支払われなければ力づくでサービスを奪うと脅した男性のことが書かれています。

1. 神はすべてのものを与えてくださる方であり、私たちは自分の必要を満たしてくださる神を信頼しなければなりません。

2. 私たちは目標を達成するために力や強制を使用すべきではなく、むしろ神が与えてくださると信頼すべきです。

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを示されるからです。」

1 サムエル 2:17 したがって、若者たちの罪は主の前で非常に重かった。人々は主への捧げ物を忌み嫌ったからである。

エリの息子たちは祭司としての義務を適切に果たさず、主に対して大きな罪を犯していました。

1. 義の力: 神聖な人生を送る方法

2. 罪の重さ: 誘惑の力に打ち勝つ方法

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. マタイ 6:13 - そして、私たちを誘惑に導かず、悪から救い出してください。

1サムエル2:18 しかしサムエルはまだ幼かったので、亜麻布のエポドを着て主の前に奉仕した。

サムエルは幼い頃、亜麻布のエフォドを着て主に仕えました。

1. 若いリーダーの力: サムエル記上 2:18 の探求

2. 行事に応じた服装の力: サムエル記上 2:18 の考察

1. テモテ第一 4:12 - 若さのゆえに、だれにもあなたを軽蔑してはなりません。むしろ、言葉、行い、愛、信仰、純潔さにおいて、信者たちに模範を示してください。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

1 サムエル 2:19 さらに、彼の母親は、夫と一緒に毎年のいけにえを捧げるために来るとき、彼に小さな上着を作り、それを毎年持ってきました。

ハンナは毎年、息子のサムエルにコートを作り、犠牲を捧げに行くときにそれを持って行きました。

1. 愛の犠牲: ハンナとサムエルの物語

2. 親の愛の力: ハンナとサムエルについての考察

1. 創世記 22:13-18 - アブラハムによるイサクの犠牲

2. エペソ人への手紙 5:2 - 「キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身をささげられたように、愛のうちに歩みなさい。」

1サムエル2:20 そこでエリはエルカナとその妻を祝福して言った、「主がお貸しになったローンの代わりに、この女の子孫をあなたに与えてくださいますように」。そして彼らは自分の家に帰りました。

エリはエルカナとその妻を祝福し、エルカナに貸してくれたことを主に感謝しました。それから彼らは家に帰りました。

1. 神は寛大さを示す人たちに報酬を与えます。

2. 権力者からの祝福の力。

1. マタイ 6:1-4 - 他人に見られるために、自分の義を人前で実践しないように気をつけてください。もしそうするなら、天の父から何の報いも与えられないでしょう。ですから、困っている人たちに寄付をするときは、偽善者たちが他の人たちに栄誉を与えようとしてシナゴーグや街頭で行うように、ラッパを吹いて知らせてはいけません。真実に言いますが、彼らは報酬を全額受け取りました。しかし、困っている人に寄付をするときは、あなたの寄付が秘密になるように、右手がしていることを左手に知らせないでください。そうすれば、秘密裏に行われたことを見ておられるあなたの父があなたに報いてくださるでしょう。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

1サムエル2:21 そして主がハンナを訪れられたので、彼女は身ごもり、三人の息子と二人の娘を産んだ。そして子サムエルは主の前で成長した。

主はハンナを祝福され、彼女は主に仕えて成長したサムエルを含む3人の息子と2人の娘を産みました。

1. 困難の最中における神の忠実さ

2. 主に仕えて子どもを育てることの重要性

1. ヘブライ 11:11 - サラ自身も、約束されたイエスを忠実であると考えていたため、信仰を通して、高齢になっても子を宿す力を受け取りました。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬です。

1 サムエル 2:22 さて、エリはかなり年をとり、自分の息子たちが全イスラエルにしたことをすべて聞いた。そして会衆の幕屋の入り口に集まった女性たちとどのようにして横たわったのか。

エリは老人で、会衆の幕屋の近くに集まった女性たちに対する息子たちの不道徳な行為について聞いた。

1. 罪の危険性: チェックされない罪がどのように家族に恥をもたらすか

2. 説明責任の必要性: 私たちの生活の中で責任を負ってくれる人はいますか?

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

1サムエル2:23 そこでイエスは彼らに言った、「あなたたちはなぜそのようなことをするのか」。この民全員によるあなた方の邪悪な仕打ちについて聞いているからです。

この一節は、主が人々の悪行を尋問する内容です。

1. 私たちの行動には結果が伴うため、私たちはそれらに対して責任を負わなければなりません。

2. 私たちは主を喜ばせるために義と誠実な生活を送るように努めなければなりません。

1. マタイ 5:16 - 「同じように、あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父に栄光を帰すことができます。」

2. エペソ人への手紙 5:15-17 「では、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢明な者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々なのですから。ですから、愚かではなく、人の意志を理解してください。」主がおられるのです。」

1サムエル2:24 いや、息子たちよ。なぜなら、あなたがたは主の民に罪を犯させているということを私が聞いているのは良いことではないからだ。

エリの息子たちの報告は良くなく、他の人が主の戒めを破るように仕向けています。

1. 従順の強さ: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 影響力: 私たちの行動が周囲の人たちにどのような影響を与えるか

1. ローマ 2:12-16 - 律法なしに罪を犯した人はみな、律法がなくても滅び、律法のもとで罪を犯した人はすべて律法によって裁かれるからです。

2. 箴言 28:7 - 律法を守る者は洞察力のある子だが、大食いの仲間は父親の恥をかく。

1 サムエル 2:25 ある人が他の人に対して罪を犯した場合、裁判官は彼を裁くであろう。しかし、もし人が主に対して罪を犯した場合、誰が彼のために懇願するだろうか。それにもかかわらず、彼らは父の声に耳を傾けませんでした。主が彼らを殺されるからです。

エリの息子たちは、主に対して罪を犯してはならないという彼の警告に耳を傾けませんでした。

1. 神の言葉に従わなかった場合の結果。

2. 賢明な助言に耳を傾けることの重要性。

1. 箴言 13:1 - 「賢い子は父親の教えを聞きますが、あざける者は叱責を聞きません。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにおける永遠の命です。」

1 サムエル 2:26 こうして子サムエルは成長し、主にも人々にも好意的になった。

サムエルは神にも人にも非常に恵まれた子供でした。

1. 神の恩恵: サムエルの物語は、神が私たち一人一人に与えてくださる力と恩恵を思い出させます。

2. 愛の力: サムエルに対する神と人間の愛は、愛の力とそれがどのように永続的な影響を与えることができるかを示す一例です。

1. ルカ 1:30 - 「すると、天使は彼女に言った。『マリア、恐れることはありません。あなたは神の好意を得たのです。』

2. ローマ 5:5 - そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

1サムエル2:27 そこで、神の人がエリのところに来て言った、「主はこう仰せられる。彼らがエジプトのファラオの家にいたとき、わたしはあなたの父の家にはっきりと現れたでしょうか。」

神の人がエリを訪れ、エジプトにいるエリの父親の家族がファラオの家にいるときに神が彼らに現れたことを思い出させました。

1: 私たちは神の忠実さと、神が過去、最も暗い時代においてもどのように忠実であったかを覚えておかなければなりません。

2: 神の民に対する神の忠実さは、私たちが常に感謝し、見倣うよう努めるべきものです。

1: 詩篇 31:14-15 しかし、主よ、私はあなたを信頼します。私は言います、あなたは私の神です。私の時代はあなたの手の中にあります。敵の手と迫害者から私を救い出してください！

2: ローマ人への手紙 8:28 また、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1サムエル2:28 それで、わたしはイスラエルのすべての部族の中から彼をわたしの祭司として、わたしの祭壇に供え、香をたき、わたしの前でエポデを着るために選んだのだろうか。わたしはイスラエルの子らの火による捧げ物をすべてあなたの父の家に捧げたでしょうか。

神はイスラエルの部族の中からアロンとその子孫を祭司として選び、祭壇に犠牲をささげ、香を焚き、神の御前でエポデを着ました。また、イスラエルの子らのいけにえの中からアロンの家族にささげ物をささげました。

1. 神の選択: アロンとその子孫を讃える

2. 神の呼びかけ: 呼びかけに答えて神に仕える

1. 出エジプト記 28:1-2 - それから、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちをあなたの近くに連れてきて、祭司として私に仕えるようにしてください。アロンとアロンの息子、ナダブとアビフ、エレアザルとイタマルです。そして、あなたはあなたの兄弟アロンのために、栄光と美しさのために聖なる衣を作りなさい。

2. ヘブライ 5:1-4 - なぜなら、人間の中から選ばれたすべての大祭司は、神との関係において人間を代表して行動し、罪のために贈り物やいけにえをささげるように任命されているからです。彼自身も弱さを抱えているため、無知でわがままな人に対しても優しく接することができます。このため、彼は人々の罪のために犠牲を捧げるのと同じように、自分自身の罪のために犠牲を捧げる義務があります。そして、アロンがそうであったように、神によって呼び出された場合にのみ、この栄誉を自分自身のために受け取る人はいません。

1サムエル2:29 それゆえ、あなたがたは、わたしの住居で命じたわたしのいけにえとわたしのささげ物を蹴りなさい。そして、あなたの息子たちを私よりも尊敬し、私の民イスラエルのすべての捧げ物の中で最も重要なもので自分を太らせるのですか？

エリの息子たちは、捧げ物から盗んで自分たちに与えて、神の名誉を傷つけました。

1. 私たちの言葉と行動で神を敬うことの重要性。

2. 神はすべての祝福の源であり、究極の栄誉と敬意を払われるべきです。

1. コリント人への第一の手紙 10:31 - ですから、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のために行いなさい。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

1 サムエル 2:30 それゆえ、イスラエルの神、主は言われる、「わたしは確かに、あなたの家とあなたの父の家が永遠にわたしの前を歩むべきだと言いました。しかし今、主は言われます。『それはわたしから遠く離れていてもよい。』」。わたしを敬う者をわたしは敬い、わたしを軽蔑する者は軽んじられるからである。

イスラエルの神、主は、ご自身を敬う者には敬意が払われ、ご自分を軽視する者は軽んじられる、と宣言しておられます。

1. 神を敬うことの祝福

2. 神を軽視した結果

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶はぶどう酒であふれ出るでしょう。」

1サムエル2:31 見よ、わたしがあなたの腕とあなたの父の家の腕を切り落とし、あなたの家に老人がいなくなる日が来る。

神はエリに、彼と彼の子孫は罪のために罰せられ、彼の家には老人がいなくなると警告します。

1. 罪の結果: サムエル記上 2:31 の研究

2. 神の裁き: サムエル記上 2:31 の考察

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

1 サムエル 2:32 そして、あなたは、神がイスラエルに与えるすべての富の中で、わたしの住まいに敵を見るであろう。あなたの家には、永遠に老人がいないであろう。

神はイスラエルを富で祝福すると約束されていますが、この富には代償が伴います。エリの家では誰も年をとらないのです。

1. 神の祝福の代償 - 神の祝福を追い求めるにはどのような代償が伴うのかを探ります。

2. 神の備え - 神の備えの約束と、それを受け入れるために必要な信仰を検討します。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2. ヤコブ 4:3 - 「求めても、得られないのは、得たものを自分の楽しみに費やそうと、間違った動機で求めているからです。」

1 サムエル 2:33 そして、わたしがわたしの祭壇から切り離すことのできないあなたの男は、あなたの目を蝕み、あなたの心を悲しませるであろう。そして、あなたの家の増加した者はすべて、彼らの時代の花の中で死ぬであろう。

主は愛する人々を奪い、繁栄を奪うことによって、ご自分に不当な扱いをする者を罰します。

1. 神の正義は完全であり、必ず果たされます。

2. 神の命令を拒否すると、悲惨な結果が生じる可能性があります。

クロス-

1. 箴言 11:21 - 「これを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、正しい者は自由にされます。」

2. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、心を探り、心を試し、各人にその道に従って、その行いの成果に応じて与えます。」

1 サムエル 2:34 これは、あなたの二人の息子、ホフニとピネハスに起こるあなたへのしるしです。一日のうちに二人とも死ぬだろう。

サムエル上 2:34 で、神はエリに、彼の二人の息子、ホフニとピネハスが一日で死ぬというしるしを与えました。

1. 不従順の結果: エリの息子たちの研究

2. 神の主権: 神の計画がどのようにして私たちの計画に優先するのか

1. ヤコブ 1:14-15 - 人は誰でも、自分の欲望に惹かれて誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死をもたらします。

2. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的であり、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができるでしょうか？主であるわたしは心を探り、心を試し、すべての人にその道に従って、行いの結果に従って与えることさえする。

1 サムエル 2:35 そして、わたしは、わたしの心と思いどおりに行う忠実な祭司を立てます。そして、わたしは彼に確かな家を建てます。そして彼は永遠に油注がれた私の前を歩くでしょう。

神は、ご自分の心と思いに従って行動し、油そそがれた者にとって確かな家となる忠実な祭司を立てると約束しています。

1. 神権における忠実さの重要性

2. 神の加護の保証

1. コリント第一 1:9 神は真実な方であり、あなたがたは神によって、御子イエス・キリストとの交わりに招かれました。

2. ヘブライ 6:19 この希望は、私たちが心の拠り所として、確かで揺るぎないものとして持っています。

1 サムエル 2:36 そして、あなたの家に残っている者はみな、銀貨と一口のパンを求めて彼のところにしゃがみ、「お願いです、入れてください」と言うであろう。司祭の職の一つ、一切れのパンを食べさせてください。

エリの家に住む人々がやって来て、彼の家の祭司に任命されるために銀貨と一口のパンを乞うでしょう。

1. 寛大さの力: 神の祝福を分かち合うことを学ぶ

2. 神の憐れみの豊かさ: 恵みを受け取ることと与えること

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。

2. 箴言 22:9 - 寛大な人は貧しい人たちに食べ物を分け与えるので、自分自身も祝福されます。

サムエル上 3 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: サムエル第一 3:1-10 では、サムエルの召命が紹介されています。この章では、サムエルはシロの幕屋で祭司エリの下で仕えている少年です。この期間中、主の言葉はまれであり、幻もまれです。ある夜、サミュエルが横になって眠っていると、自分の名前を呼ぶ声が聞こえます。彼はエリだと思って彼のところに行きますが、彼を呼んだのはエリではないことに気づきました。エリがサムエルに話しているのは神であることに気づくまで、これが3回起こります。

第 2 段落: サムエル上 3:11-18 に続き、サムエルへの神のメッセージとその重要性が詳しく語られています。主はサムエルにご自身を現し、エリの家族の邪悪さと息子たちの罪深い行為を抑制しなかったことに対する裁きのメッセージを伝えます。翌朝、エリはサムエルに、神が夜中に何を話されたのか尋ね、何も隠さないようにと促しました。サムエルはしぶしぶ神が啓示されたことをすべて伝えます。

段落 3: サムエル第一 3 章は、サムエルを預言者として確立することで終わります。サムエル上 3:19-21 には、サムエルが成長するにつれて、神がシロで彼に言葉を通してご自身を明らかにし続けているため、預言者としての彼の評判が北のダンから南のベエルシェバまでイスラエル全土に知られるようになったと述べられています。 。

要約すれば：

サムエル記上 3 章には次のようなことが書かれています。

サミュエルという名の少年の呼びかけ。

エリの家族に対する神の裁きのメッセージ。

サムエルを預言者として確立する。

を重要視する：

作務衣という名の少年の呼び出し。

エリの家族に対する神の裁きのメッセージ。

サムヤスを預言者として確立。

この章は、サムエルの召命、エリの家族に対する神の裁きのメッセージ、そして預言者としてのサムエルの確立に焦点を当てています。サムエル上 3 章では、サムエルはシロの幕屋でエリの下で仕えている少年です。ある夜、自分の名前を呼ぶ声を聞いた彼は、それがイーライだと勘違いしてしまう。これが3回起こった後、エリはサムエルに話しかけているのは神であることに気づきました。

サムエル上 3 章に続き、神はサムエルにご自身を現し、エリの家族の邪悪さと息子たちの罪深い行為を抑制しなかったことに対する裁きのメッセージを伝えます。翌朝、エリはサムエルに、神が夜中に語られたことを分かち合うように促します。サムエルはしぶしぶ、エリの家族に重大な結果をもたらす神からのメッセージについて聞いたことをすべて話します。

サムエル上 3 章は、サムエルが預言者として確立されたことで終わります。彼が成長するにつれて、神はシロで彼への言葉を通してご自身を明らかにし続けたため、彼の評判はイスラエル中に広がりました。これは、イスラエルが国家を導き導く上で重要な役割を果たす神が選ばれた僕サムエルを通して直接語る新しい時代に入るイスラエルの歴史における重要な転換点を示している。

1サムエル3:1 そして子サムエルはエリの前で主に仕えた。そして、主の言葉は当時貴重なものでした。開かれたビジョンはありませんでした。

オープンなビジョンがなかったエリとサムエルの時代には、主の言葉は貴重なものでした。

1. 主の御言葉に聞き従うことの重要性

2. 視野が限られている時代における忠実さの必要性

1. 申命記 28:1-2 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。 。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

1 サムエル 3:2 そのとき、エリがその場所に横たわったとき、彼の目はだんだん暗くなり、見えなくなりました。

イーライはベッドに横たわっていたとき、視力が低下していたために見ることができませんでした。

1. 障害を超えて見る: イーライからの教訓

2. 年齢による課題を受け入れる: イーライから学ぶ

1. コリント人への第二 12:9-10 - パウロは、自分自身の霊的な苦しみに直面しても、神の恵みに頼りました。

2. 詩篇 71:9、17-18 - 年老いて弱っている者に対する神の忠実さ。

1サムエル3:3 そして、神の箱のある主の宮に神のともし火が消える前に、サムエルは横たわって眠った。

聖書のサムエル記上 3章3節には、神の灯が消えてサムエルが眠っているときの、主の神殿の神の箱の場面が描かれています。

1. 困難な時代における神の忠実さ

2. 暗闇の世界における神の光

1. 詩篇 27:1 - 「主は私の光、私の救い。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

2. イザヤ書 60:1 - 「立ち上がれ、輝け。あなたの光が来て、主の栄光があなたに昇ったからである。」

1 サムエル 3:4 主がサムエルを呼ぶと、彼は答えた、「ここにいます。」

神はサムエルを呼びました、そして彼は喜んで仕えたいと答えました。

1. 「奉仕するように召された: 神の招きに対する私たちの応答」

2.「答える準備ができています：神の呼びかけに応えます」

1. イザヤ書 6:8 - そのとき、私は主の声を聞いた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか。」そして私は言いました、「ここにいます、私を送ってください！」

2. ヨハネ 15:16 - あなたが私を選んだのではありませんが、私があなたを選んで任命したのは、あなたが行って実を結び、その実がとどまるようにするためです。あなた。

1サムエル3:5 そこで彼はエリのところに走って行き、「ここにいます。私はここにいます」と言った。あなたが私を呼んだからです。そして彼は、「私は電話しませんでした。」と言いました。また横になります。そして彼は行って横になりました。

サミュエルという名の少年は自分を呼ぶ声を聞き、祭司エリのもとに駆け寄りますが、エリは自分に電話をかけたことを否定します。

1. 神は常に私たちに神に仕えるよう招いておられます - サムエル第一 3:5

2. いかなる状況においても神の声に耳を傾けなさい - サムエル第一 3:5

1. 箴言 8:17 - 私を愛してくれる人を私は愛します。そして早く私を捜す者は私を見つけるでしょう。

2. エレミヤ 29:11-13 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

1サムエル3:6 そして主は再び「サムエル」と呼ばれた。そこでサムエルは立ち上がってエリのところに行き、「ここにいます。私はここにいます」と言った。あなたが私に電話をかけなかったからです。すると彼は、「電話はしませんでした、息子よ」と答えました。また横になります。

一節 主はサムエルに呼びかけられ、サムエルが答えると、エリは自分を呼んでいないと言った。

1. 神の呼びかけは私たちに従うことであり、無視することではありません。

2. たとえ取るに足らないように見えるとしても、神の召しは真剣に受け止められるべきです。

1. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1 サムエル 3:7 さてサムエルはまだ主を知らず、主の言葉もまだ啓示されていなかった。

主はまだサムエルにご自身を現しておらず、サムエルもまだ主を知りませんでした。

1.「主を待ち望む：サムエルの物語」

2. 「期待に満ちた希望：預言者の道を理解する」

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みなさい。」

1サムエル3:8 そして主は三度目に再びサムエルを呼ばれた。そして彼は立ち上がってエリのところに行き、「ここにいます。私はここにいます」と言った。あなたが私に電話をかけなかったからです。そしてエリは、主がその子を呼んだことに気づいた。

エリは主がサムエルを呼んだことに気づき、サムエルは三度目に呼ばれたときにエリのところへ行きました。

1. 神の召しが来るとき、それは間違いなく起こります。私たちは答える準備ができていなければなりません。

2. たとえ何度来ても、主の呼びかけに従順でありなさい。

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. エレミヤ 1:7 - しかし、主は私に言われた、「私は若すぎるなどと言わないでください。」あなたは私があなたを派遣するすべての人のところに行き、私があなたに命令することは何でも言わなければなりません。

1 サムエル 3:9 そこで、エリはサムエルに言った、「行って、横になりなさい。もし彼があなたを呼んだら、『主よ、話してください』と言うでしょう。」あなたのしもべが聞いてくださるからです。それでサムエルは行って、彼の代わりに横になりました。

エリはサムエルに、もし神が「主よ、お話しください。あなたのしもべは聞きます」と言って呼びかけたら、横になって応答できるようにするように指示します。

1.「神は常に語っておられます: 聞くことを学ぶ」

2.「神の呼びかけと私たちの応答：神の声に従う」

1. ヨハネ 10:27 - わたしの羊はわたしの声を聞き、わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

1サムエル3:10すると、主が来て立って、いつものように「サムエル、サムエル」と呼ばれた。するとサムエルは、「話してください」と答えました。あなたのしもべが聞いてくださるからです。

主がサムエルに現れて呼びかけると、サムエルは聞く用意ができて答えました。

1. 神はさまざまな方法で私たちに呼びかけます。私たちの応答は準備と従順の一つであるべきです。

2. 神は私たちの生活の中に存在しており、神の声に注意を払うことが重要です。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

1 サムエル 3:11 主はサムエルに言われた、「見よ、わたしはイスラエルで、それを聞く者の両耳がうずくようなことをする。」

主はサムエルに語り、それを聞いたすべての人に衝撃を与える重要な出来事がイスラエルで起こると約束されました。

1. 神は常に神秘的な方法で働かれる - 1コリント2:7-9

2. 主を信じなさい - マタイ 17:20

1. イザヤ書 64:3 - あなたが私たちが予見しなかった恐ろしいことをしたとき、あなたは降りてきて、あなたの御前で山々が流れ落ちました。

2. ヨブ 37:5 - 神はその声で驚くべき雷鳴を轟かせます。彼は私たちには理解できない素晴らしいことを行います。

1 サムエル 3:12 その日、わたしはエリに対して、彼の家に関して話したすべてのことを実行します。始めたら、わたしも終わりを告げます。

神はエリに、彼の家に関して語られたことをすべて、開始と完了の両方で実行すると約束されました。

1. 神は真実です: あなたへの約束

2. 困難な時にどうやって耐えるか

1. 哀歌 3:22-23 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

1 サムエル 3:13 わたしは彼に、彼の知っている咎のゆえに、永遠に彼の家を裁くと言いました。それは、彼の息子たちが卑劣な行為をしたのに、彼が彼らを拘束しなかったからである。

神は、エリが適切に対処できなかった息子たちの罪深い行為のために、エリの家を永遠に裁くことになります。

1. 神の裁きは正しく公正であり、私たちは自分の行動に責任を持たなければなりません。

2. 私たちは、自分自身と他人の罪の責任を問う際に用心深くなければなりません。

1. ローマ人への手紙 2:6-8 「神は、その行いに応じて、すべての人に恵みを与えてくださるからです。忍耐をもって善行を続け、栄光と名誉と不死を求める者には、永遠の命を与えてくださいます。ただし、偽りの者には、永遠の命を与えてくださいます。」そして真理に従わず、邪悪に従えば、怒りと激怒が起こるだろう。」

2. ペテロ第一 4:17-18 「裁きが神の家族から始まる時が来たのです。そして、それが私たちから始まるとしたら、神の福音に従わない者たちはどうなるでしょうか。義人はほとんど救われないのに、不敬虔な者や罪人はどこに現れるのでしょうか？」

1 サムエル 3:14 そこで、わたしはエリの家に誓って、エリの家の咎を永遠にいけにえや捧げ物によって清めないことを誓います。

神は、エリの家の咎は犠牲や捧げ物によっては清められないと宣言されました。

1. 困難に直面したときの忠実さ

2. 神の裁きの力

1. イザヤ書 55:10-11 - 「雨と雪が天から降って、そこには戻らず、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与えるように、私の言葉は私の口から出たものであって、それは空しく私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. ハバクク 2:3 - 幻は依然として定められた時を待っているからです。それは最後まで急ぎます、それは嘘をつきません。遅いと思われる場合は、待ってください。それは必ず来るだろう。遅れることはありません。

1サムエル3:15 サムエルは朝まで横になって、主の宮の戸を開けた。そしてサムエルはエリに幻を見せることを恐れました。

サムエルは神から幻を受け取りましたが、それをエリに話すことを恐れていました。

1. 神の導きとそれに従う勇気を信頼する

2. 恐怖にもかかわらず、いつ信仰の一歩を踏み出すべきかを知る

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1 サムエル 3:16 そこでエリはサムエルを呼んで、「サムエル、わたしの子です」と言った。すると彼は、「ここにいます」と答えました。

エリはサムエルを呼びます、そしてサムエルは応答します。

1. 「神は私たちを呼んでいる」 - 神が私たちにどのようにして神に仕え、私たちの人生に対する神の意志に従うように呼びかけているのかを探ります。

2. 「従順の賜物」 - 神の呼びかけに対するサムエルの従順が聖書の信仰の一例であることを探ります。

1. ルカ 5:1-11 - イエスは弟子たちに自分に従うように呼びかけます。

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 子供たちは主にあって両親に従います。

1サムエル3:17 そこで彼は言った、「主はあなたに何と言われましたか。」私はあなたがそれを私に隠さないように祈ります。神はあなたに対してそうしてください、そして、もしあなたがあなたに言ったすべてのことのうち何かを私に隠しているなら、さらにそうです。

エリはサムエルに神が自分に言われたことを話すように頼み、何も隠さなければ祝福すると約束した。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. 神を第一に考える: 私たちの生活において神の御心を優先する

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

1サムエル3:18 サムエルはすべてを彼に話し、彼に何も隠さなかった。そして彼は言った、「それは主です。彼に良いと思われることをさせてください。」

サムエルは、神が彼に言われたすべてを、何も隠すことなくエリに話しました。エリは、神にはご自分の望むことは何でも許されるべきだと答えました。

1) 神の主権: 誰が主導権を握っているかを思い出す

2) 神の声を聞く：神の意志に従う

1) イザヤ書 55:8-9 わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2) イザヤ書 46:10 初めから、また古代からまだ成されていないことの終わりを宣言し、「わたしの助言は有効であり、わたしは自分の目的をすべて達成するであろう」と述べています。

1 サムエル 3:19 サムエルは成長し、主は彼とともにおられ、その言葉を一つも地に落とされなかった。

サムエルは成長しましたが、主は彼とともにおられ、彼の言葉が一つも忘れられないようにしてくださいました。

1. 言葉の力: 言葉を使って神に栄光をもたらしましょう。

2. 神の忠実さ: 神は常にそこにいて、私たちが気づかないときでも私たちを導いてくれます。

1. ヤコブ 3:9-10 - 私たちはそれによって私たちの父であり主である主を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。

2. 詩篇 139:7-8 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！

1 サムエル 3:20 ダンからベエル・シェバに至る全イスラエルは、サムエルが主の預言者として確立されたことを知った。

サムエルは主の預言者であることが確立されており、イスラエル全体がそれを知っています。

1. 主の預言者: メッセージの受け取り方

2. サムエル: 信仰と従順の一例

1. エレミヤ 1:4-10 - エレミヤへの神の呼びかけ

2. 使徒 3:22-26 - エルサレムで説教するペテロ

1サムエル3:21 そして、主は再びシロに現れた。主は、主の言葉によってシロでサムエルにご自身を現されたからである。

主は御言葉を通してシロでサムエルにご自身を明らかにされました。

1. 神の言葉の重要性: サムエル記上 3:21 の考察

2. 主の声を聞く: サムエル記上 3:21 の説明

1. イザヤ書 55:11、「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

2. 詩篇 19:7、「主の律法は完全であり、魂を改心させる。主のあかしは確かであり、単純な者を賢くする。」

1サムエル4:1 そしてサムエルの言葉は全イスラエルに届いた。さてイスラエルはペリシテ人と戦うために出陣し、エベネゼルの傍らに陣を張った。そしてペリシテ人はアフェクに陣取った。

サムエルの言葉はイスラエル全土に知られ、イスラエル人はペリシテ人との戦いに出陣し、エベネゼルの傍らとアフェクのペリシテ人の野営地に陣を張った。

1. 神の言葉の力 - サムエルの言葉がイスラエル全土をペリシテ人との戦いに駆り立て、神の約束に対する神の忠実さをどのように促したか。

2. 団結の強さ - イスラエルが団結して立ち上がったとき、イスラエルの力はどのように倍増したか。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

1サムエル4:2 ペリシテ人はイスラエルに対して陣を整えた。彼らが戦いに加わったとき、イスラエルはペリシテ人の前で打ち破られ、野原の軍勢約四千人を殺した。

ペリシテ人は戦いでイスラエル人を破り、約4000人を殺害した。

1. 神の守りの力：困難な時に神はどのように私たちを守ってくださるのか。

2. 私たちの信仰の強さ：信仰の試みをどのように耐え忍ぶことができるか。

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

1サムエル4:3 民が陣営に来ると、イスラエルの長老たちは言った、「主はなぜペリシテ人の前で私たちを打たれたのか。」主の契約の箱をシロから持ってきて、私たちのところに来たら、敵の手から私たちを救ってあげましょう。

イスラエルの長老たちは、契約の箱が敵から救ってくれることを期待して、シロから契約の箱を陣営に運びたいと考えていました。

1. 「信仰の力: サムエル記上 4:3 を見て」

2.「契約の力: サムエル記上 4:3 から学べること」

1. ヘブライ人への手紙 11:1-2 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。昔の人々はそれによって賞賛を得たからです。」

2. ヨシュア記 3:13-17 - 「そして、全地の主、主の箱を担ぐ祭司たちの足の裏がヨルダンの水の中にとどまるやいなや、それが起こるであろう」ヨルダンの水は上から流れてくる水から遮断され、水の山の上に立つであろう。」

1サムエル4:4 そこで民は、ケルビムの間に宿る万軍の主の契約の箱をそこから運び出すため、シロに人を遣わした。エリの二人の息子、ホフニとピネハスも、シロにいた。神の契約の箱。

イスラエルの民は万軍の主の契約の箱を運ぶためにシロに人を遣わしたが、エリの二人の息子、ホフニとピネハスも一緒にそこにいた。

1. 従順の重要性：契約の箱に対するイスラエルの民の名誉

2. 神の忠実さ: 万軍の主とその民との契約

1. 申命記 31:9-13: イスラエルの民との神の契約

2. 歴代誌第一 13:5-10: 契約の箱をエルサレムに運ぶダビデ王の従順

1サムエル4:5 そして、主の契約の箱が陣営に入ったとき、全イスラエルは大声で叫び、地は再び鳴り響いた。

主の契約の箱がイスラエルの陣営に到着すると、民は大歓声を上げて喜びました。

1. 神は私たちと共におられます - 神の臨在を讃美しましょう

2. 主にあって喜びなさい - 主の愛と憐れみを祝いましょう

1. イザヤ書 12:2-「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼は私の救いでもあります。」

2. 詩篇 118:14-「主は私の力であり歌であり、私の救いとなります。」

1 サムエル 4:6 ペリシテ人はその叫び声を聞いて言った、「ヘブライ人の陣営にあるこの大きな叫び声は何の意味があるのか」。そして彼らは、主の箱が陣営に入ってきたことを理解した。

ペリシテ人はヘブライ人の大声で叫び声を聞き、主の箱が自分たちの陣営に入ってきたことに気づきました。

1. 主を信頼してください。そうすれば主は守りと導きを与えてくださいます。

2. 神の臨在は喜びとお祝いをもたらし、私たちの生活に歓迎されるべきです。

1. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

2. ローマ人への手紙 8:31 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

1 サムエル 4:7 ペリシテ人たちは、「神が陣営に来られた」と言って恐れた。そして彼らは言った、「私たちにとっては不幸なことだ！」今までそのようなことはなかったからです。

ペリシテ人は、神が彼らの陣営に来られたことを知り、これまでに経験したことがなかったので恐怖を感じました。

1. 神は私たちと共におられます: 私たちは一人ではありません

2. 恐怖の力: 神の存在を認識する

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:8 「あなたに先立って行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを離れず、見捨てられません。恐れたり、落胆したりしてはなりません。」

サムエル第一 4:8 わたしたちにとっては災いです。誰が私たちをこれらの強力な神の手から救い出してくれるでしょうか？これらは荒野でエジプト人をあらゆる疫病で打った神々です。

イスラエル人は、主が荒野であらゆる疫病でエジプト人を襲われたことを思い出し、ペリシテの神々の偉大な力に愕然としました。

1. 神は他のどんな力よりも偉大である

2.神の力は比類ない

1. 出エジプト記 7:14-12:36 主はエジプトに災いをもたらす

2. 詩篇 24:1 主は万物の創造主である

1 サムエル 4:9 ペリシテ人よ、強くあれ、人間のように自分を捨てなさい。そうすれば、ヘブライ人があなたがたに対してしてきたように、ヘブライ人に仕えることのないように、人間のように自分を捨てて戦え。

ペリシテ人は、男性と同じように強くなってヘブライ人に対して戦うよう奨励されています。

1.「神の強さ：他人の奉仕者になってはいけない」

2.「勇気の力 立ち上がって戦え」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エペソ人への手紙 6:10-13 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。なぜなら、私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているからです。したがって、あなたがたは邪悪な日に耐えることができ、すべてを尽くして立ち上がることができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。

1サムエル4:10 ペリシテ人は戦い、イスラエルは打ち負かされ、すべての人が天幕に逃げ込んだ。そして、非常に大規模な殺戮があった。イスラエルの歩兵三万人が倒れたからである。

ペリシテ人はイスラエルと戦い、イスラエルは敗北し、3万人の歩兵が死亡する大虐殺につながりました。

1. 災害の中での神の摂理

2. 不服従の代償

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヨシュア 7:10-12 - そのとき主はヨシュアに言われた、「立ち上がれ!」顔面下で何してるの？イスラエルは罪を犯しました。彼らは、私が彼らに守るよう命じた私の契約を破ったのです。彼らは献身的なものの一部を取り上げました。彼らは盗み、嘘をつき、自分の所有物と一緒に置いたのです。それが、イスラエル人が敵に立ち向かうことができない理由です。彼らは背を向けて逃げます。なぜなら、彼らは破滅の危険にさらされているからです。あなたたちが破壊に専念しているものを破壊しない限り、私はもうあなたたちと一緒にいません。

1サムエル4:11 そして神の箱は奪われた。そしてエリの二人の息子、ホフニとピネハスは殺された。

神の箱は捕らえられ、エリの二人の息子、ホフニとピネハスが殺されました。

1. 神の臨在の喪失とその壊滅的な結果

2. 蒔いたものを刈り取ることの必然性

1. 詩篇 78:61-64 - 彼はその力を捕虜に、その栄光を敵の手に渡されました。彼は自分の民をあらゆる国々から嘲笑されるようにしました。彼はシロの幕屋、つまり人々の間に張った天幕を捨てました。彼は自分の力を捕虜に与え、自分の栄光を敵の手に渡しました。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを行わない人にとって、それは罪です。

1サムエル4:12 ベニヤミン人の男が軍隊から逃げ出し、その日のうちに、衣服を引き裂き、頭に土をかぶってシロに来た。

イスラエル軍は戦いに敗れ、ベニヤミン人が苦しみながらシロに戻ってきました。

1. 敗北に直面したときの信仰の力

2. 困難な時の忍耐力の強さ

1. ローマ人への手紙 8:31 それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1サムエル4:13 そして彼が来ると、見よ、エリは道端の椅子に座って見ていた。神の箱を思うと心が震えたからである。そしてその人が町に入ってきてそれを告げると、町中が叫び声を上げた。

エリが神の箱の行く末を恐れて道端に座っていたとき、一人の男がその知らせを伝えるために街に到着しました。市全体が衝撃を受けました。

1. 恐れるな：困難な時の不安に対処する

2. 一人の力: 私たちの行動がコミュニティにどのような影響を与えるか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

1サムエル4:14 エリは泣き声を聞いて言った、「この騒ぎの音はどういう意味ですか？」すると男は急いでやって来て、エリに告げました。

ある男がエリのところにやって来て、その地域で大きな騒音がしていることを知らせました。

1. 神の言葉は究極の権威である: エリは、自分のところに来た男性に真実を求め、彼が提供した情報は正確であると信じていました。

2. 神の声に注意を払う: エリはその地域の騒音に注意を払っていたため、その男性からの知らせを受け取ることができました。

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. ヨハネ第一 4:1 愛する人たち、すべての霊を信じるのではなく、霊が神から出たものであるかどうかを試してみてください。多くの偽預言者が世に出ているからです。

1サムエル4:15 さてエリは九十八歳になった。そして彼の目はかすんで見えませんでした。

イスラエルの大祭司エリは98歳で、視力が衰えてきていました。

1. 「長寿の祝福: サムエル記上 4:15 の考察」

2.「見えないものを見る：サムエル記上 4:15 における信仰の研究」

1. コリント人への第二の手紙 5:7 - 「私たちは目に見えるものではなく、信仰によって歩むからです」

2. 詩篇 90:10 - 「私たちの人生は七十年ですが、強さによっては八十年です。」

1 サムエル 4:16 その人はエリに言った、「わたしは軍隊から出てきた者で、軍隊から今日まで逃げてきたのです。」そして彼は言いました、「息子よ、何が起こったのですか？」

ある男はイーライに軍隊から逃げてきたと言い、何が起こったのか尋ねました。

1. 恐怖よりも従順を選択する: 人生が困難になったときの対処方法

2. 困難な時にしっかりと立つ：神から力を得る

1. ローマ人への手紙 8:31 それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1サムエル4:17 すると使者は答えて言った、「イスラエルはペリシテ人の前から逃げ、民の間でも大虐殺があり、あなたの二人の息子、ホフニとピネハスも死んで、神の箱はなくなった」取られた。

イスラエルはペリシテ人との戦いに敗れ、ホフニやピネハスを含む多くの人が殺されました。神の箱も奪われてしまいました。

1. 神の意志は人間の出来事を支配する - サムエル記上 4:17

2. 逆境に直面したときの神の忠実さへの希望 - サムエル第一 4:17

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

1 サムエル 4:18 そして、彼が神の箱について話したとき、彼は門のわきの椅子から後ろ向きに落ち、首にブレーキがかかり、死んだ。男、そして重い。そして彼は40年間イスラエルを裁いていた。

40年間イスラエルの裁判官を務めた老人エリは、神の箱についての言及を聞いたとき、席から落ちて首の骨を折って亡くなりました。

1. 神の力はどんな人間よりも大きいので、私たちは神の前で謙虚さを保つように注意しなければなりません。

2. エリの生涯は、神のタイミングは完璧であり、最終的には神が制御しておられることを思い出させてくれます。

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. 伝道の書 3:1-2 天の下にあるすべての事柄には、季節があり、時があり、生まれる時と死ぬ時があります。

1 サムエル 4:19 ピネハスの妻である彼の義理の娘は、出産間近の子供を抱えていた。そして、神の箱が奪われ、義父と夫が亡くなったという知らせを聞いたとき、彼女はこう言った。彼女は身をかがめて苦しみました。苦痛が彼女を襲ったからである。

妊娠していたピネハスの妻は、神の箱が奪われ、義父と夫が亡くなったという知らせを聞いた。その知らせを聞いたとき、彼女は出産を間近に控えて痛みを感じた。

1. 困った時の女性の強さ

2. あらゆる状況における神の慰め

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1 サムエル 4:20 そして、彼女が死んだとき、そばにいた婦人たちが彼女に言った、「恐れることはありません。」あなたは息子を産んだのですから。しかし彼女は答えなかったし、気にも留めなかった。

死期が近づいている女性を、周囲の女性たちが息子を産んだと言って慰めようとする。しかし、彼女はそれらに応答したり認めたりしません。

1. 喪失時の神の愛と慰め

2. 不確実性を前にした希望

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われる。」

1サムエル4:21 そこで彼女は、「栄光はイスラエルから去った。神の箱が奪われ、義父と夫のせいで」と言って、その子をイカボドと名付けた。

神の箱が奪われたとき、イスラエルの栄光は去り、エリとイカボドの家族に苦しみが生じました。

1. 神の栄光は、たとえ困難や苦難の時であっても、神の民から真に離れることはありません。

2. 神の栄光と約束を信頼することは、試練の時に私たちに希望と勇気をもたらします。

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1 サムエル 4:22 すると彼女は言った、「栄光はイスラエルから去った。神の箱は奪われたからである。」

神の箱は捕らえられ、イスラエルの栄光は消え去りました。

1. 従順の祝福: 不従順の結果から学ぶ

2. 希望を見つける：私たちの未来は神において安全であることを理解する

1. コリント人への第二の手紙 4:7-9 - しかし、私たちはこの宝を土の器の中に入れています。それは、その卓越した力が私たちから出たものではなく、神から出たものであるためです。

2. 詩篇 16:5-6 - 主は私の相続財産と私の杯の一部です。あなたは私の運命を維持してくださいます。セリフは私にとって心地よい場所に降り注いでいます。はい、私には良い遺産があります。

サムエル上 5 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル記上 5:1-5 では、ペリシテ人による箱舟の捕獲が紹介されています。この章では、ペリシテ人が捕らえた神の箱を彼らの都市アシュドドに持ち込み、彼らの神ダゴンの神殿に置きます。翌朝、彼らはダゴンの像が箱舟の前に裏向きに倒れているのを発見し、再び立て直しますが、翌日、ダゴンが再び倒れただけでなく、今度は頭と手が折れていることを発見します。オフ。

第 2 段落: サムエル上 5:6-9 に続き、神がどのようにしてアシュドドの人々を疫病で苦しめたかが語られています。アシュドドの人々は、箱舟を自分たちの中に置いておくと災いが降りかかることに気づき、箱舟を別の都市ガトに移すことにしました。しかし、彼らがどこに行っても、神の手はガトとその住民の両方を腫瘍や何らかの形の苦痛で苦しめ続けます。

パラグラフ 3: サムエル記上 5 章は、箱舟を所有する者に対する更なる結果で終わります。サムエル記上 5:10-12 では、7 か月間箱舟を所有していたために災難を経験した後、恐怖と絶望の感覚が襲いかかると述べられています。アシュドドとガトの両都市とその住民は神の裁きからの救済を求めて叫びます。ペリシテの支配者たちは会議を招集し、神の怒りを鎮める方法として、箱を供物とともにイスラエルに送り返すことを決定する。

要約すれば：

サムエル記上 5 章は次のように述べています。

ペリシテ人のダゴンの陥落による箱舟の捕獲。

神は人々を疫病で苦しめます。

アークに憑依した結果、安堵の声が上がる。

を重要視する：

ペリシテ人のダゴンの陥落による箱舟の捕獲。

神は人々を疫病で苦しめます。

アークに憑依した結果、安堵の声が上がる。

この章は、ペリシテ人による箱舟の捕獲、ペリシテ人に対する神の苦難、箱舟を所有することで彼らが直面する結果に焦点を当てています。第一サムエル記 5 章では、神の箱を捕らえた後、ペリシテ人はそれを自分たちの都市アシュドドに運び、ダゴンの神殿に置きます。しかし、目を覚ますと、憧れのダゴンが箱舟の前にうつぶせに倒れており、箱を立て直しましたが、ダゴンが再び倒れ、今度は頭と手が折れていることに気づきました。

サムエル上 5 章に続き、神は聖なる箱をアシュドドの人々の真ん中に置いた結果として、彼らに疫病を与えます。どこに行っても災難が続くことに気づいた彼らは、別の都市ガトに移すことにしましたが、神は引き続きガトとその住民の両方を腫瘍や何らかの形の苦痛で苦しめています。

サムエル上 5 章は、箱舟を所有していた人々が直面するさらなる結末で終わります。7 か月間箱舟を所有していたために災難に耐えた後、恐怖と絶望が両都市を襲い、アシュドドとガト、そしてその民は神の裁きからの救済を求めて叫びます。ペリシテの支配者たちは集まり、彼らに対する神の怒りを鎮めるために、捕らえた箱を供物とともにイスラエルに送り返すことを決定する。

1サムエル5:1 そこでペリシテ人は神の箱を奪い、エベネゼルからアシュドドに運んだ。

ペリシテ人はエベネゼルから神の箱を奪い、アシュドドに持ち帰りました。

1. 逆境に直面したときの神の力

2. 困難な時代における神の備え

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定められるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:37 - 「しかし、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の者なのです。」

1サムエル5:2 ペリシテ人は神の箱を奪うと、それをダゴンの家に運び込み、ダゴンのそばに置いた。

ペリシテ人は神の箱を捕らえ、彼らの神であるダゴンの像の隣に置きました。

1. 神の主権 - ペリシテ人が勝利と考えていたものを神がどのようにして敗北に変えることができるか。

2. 偶像崇拝 - 神ではなく偶像を信頼することが、最終的にどのように失敗につながるか。

1. イザヤ書 46:5-7 - 「私たちが同じになるために、あなたは私を誰にたとえて、私を平等にし、私を比べますか？ 彼らは袋から金を贅沢に出し、天秤で銀を量り、金細工師を雇います。それを神にします 彼らはひれ伏します、そう、彼らは崇拝します 彼らはそれを肩に担ぎ、運び、その場所に置きます、そしてそれは立っています、その場所からそれは動きません。しかし、それは答えもしないし、彼を苦境から救うこともできない。」

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。」

1サムエル5:3 そして、アシュドドの人々が明日早く起きたとき、見よ、ダゴンは主の箱の前で地にうつむいて倒れていた。そして彼らはダゴンを連れて行き、再び元の場所に置きました。

アシュドドの人々は、彼らの神ダゴンが主の箱の前に倒れたことを発見しました。彼らはダゴンを元の位置に戻しました。

1. 主の臨在の力: サムエル記上 5:3 の研究

2. ダゴンの堕落の重要性: サムエル第一 5:3 から学ぶ

1. イザヤ書 45:5-6 わたしが主であり、他にはありません。私を離れて神はいません。あなたが私を認めてくれなかったとしても、私はあなたを強めて、太陽が昇る瞬間から沈む場所まで、私以外に誰もいないことを人々が知ることができるようにします。私が主であり、他にはいません。

2. 黙示録 19:6-7 その時、私は大群衆のような、激流の轟音のような、また大きな雷鳴のような、「ハレルヤ！」と叫ぶ音を聞いた。私たちの主なる全能の神が統治しておられるからです。私たちは喜び、喜び、彼に栄光を与えましょう。小羊の結婚式がやって来て、彼の花嫁は準備を整えたからです。

1サムエル5:4 そして、彼らが翌朝早く起きると、見よ、ダゴンが主の箱の前で地にうつぶせに倒れていた。そしてダゴンの頭と両手の平は敷居の上で切り落とされた。彼にはダゴンの切り株だけが残された。

ペリシテ人は目を覚ますと、彼らの偶像であるダゴンが主の箱の前に倒れ、頭と手が切り落とされていたことに気づきました。

1. 神の力はどんな偶像よりも大きく、神はその偉大な業を通してすべてに対するご自身の優位性を示します。

2. 敵が優勢になっているように見えるときでも、神は最終的には勝利するので、私たちは神を信頼できます。

1. ダニエル 5:22-23 - 「そして、あなたの息子よ、ベルシャザルよ、あなたはこのすべてを知っていたにもかかわらず、あなたの心を謙虚にしませんでした。しかし、あなたは天の主に対して高揚しました。そして彼らは彼の家の器物を持ってきました」あなたの前で、あなたとあなたの主君たち、あなたの妻、側室たちは彼らの中でワインを飲み、あなたは、見ることもできない、銀と金、真鍮、鉄、木、石の神々を賛美しました。聞くことも知ることもできない、そしてあなたの息は誰の手の中にあり、あなたのすべての道は誰の手にあるのか、あなたは栄光を讃えなかったのではないか。」

2. 列王下 19:14-15 「ヒゼキヤは使者の手からその手紙を受け取り、それを読みました。そしてヒゼキヤは主の家に上り、それを主の前に広げました。そしてヒゼキヤは神の前で祈りました。」 「主よ、おお、ケルビムの間に住むイスラエルの神、主よ、あなたはただひとり、地上のすべての王国の神です。あなたは天と地をお造りになりました。」

1 サムエル 5:5 したがって、今日に至るまで、ダゴンの祭司たちも、ダゴンの家に来る者も、アシュドドにあるダゴンの敷居を踏むことはありません。

アシュドドのダゴンの祭司たちは、ダゴンの家の敷居を踏むことを禁じられていた。

1. 高慢によって滅びに導かれてはなりません - サムエル第一 2:3

2. 神の家を敬い、敬意を払う - 申命記 12:5-7

1. コリント第一 10:12- 立っていると思う人は、倒れないように気をつけなさい。

2. ダニエル 4:37- さて、私、ネブカドネザルは、天の王を讃美し、称賛し、敬意を表します。その働きはすべて真理であり、そのやり方は正義です。

1サムエル5:6 しかし、主の御手はアシュドドの彼らに重く、彼らを滅ぼし、アシュドドとその海岸までをエメロデで撃たれた。

主はアシュドドの人々を打ち、彼らにエメロッドを経験させ、周囲の地域も影響を受けました。

1. 神に従わない者には神の正義が下される。

2. 私たちは、自分の行動の結果にもかかわらず、神に忠実であり続けなければなりません。

1. イザヤ書 5:24 それゆえ、火が刈り株を焼き尽くし、炎がもみがらを焼き尽くすように、彼らの根は腐り、その花は塵のように舞い上がる。 彼らは万軍の主の律法を捨てたからである。そしてイスラエルの聖者の言葉を軽蔑した。

2. ネヘミヤ 9:17 そして、従うことを拒否し、あなたが彼らの間で行った奇跡にも思いを留めませんでした。しかし、あなたは彼らの首をかたくなにし、彼らの反逆で彼らの束縛に戻るために船長を任命しました。 しかし、あなたは、いつでも赦しを与えてくださる神であり、慈悲深く、慈悲深く、怒りに遅く、非常に親切であり、彼らを見捨てませんでした。

1 サムエル 5:7 アシュドドの人々は、そのようになったことを見て、言った、「イスラエルの神の箱は私たちとともにおられない。彼の手は私たちと私たちの神ダゴンの上で痛んでいるからである。」

アシュドドの人々は、自分たちの行為の結果を見て、イスラエルの神が自分たちの神であるダゴンよりも偉大であることに気づきました。

1. 神の力は私たちが想像できるものよりも偉大です。

2. 私たちは常に神の御心を信じなければなりません。

1. 詩篇 24:1 - 「地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものである。」

2. マタイ 28:20 - 「わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えます。見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」

1サムエル5:8 そこで彼らは人を遣わして、ペリシテ人の領主たちをすべて彼らのところに集めて、「イスラエルの神の箱をどうしましょうか」と言った。すると彼らは答えた、「イスラエルの神の箱をガトまで運びましょう。」そして彼らはイスラエルの神の箱をそこまで運びました。

ペリシテ人は領主たちを集めて、イスラエルの神の箱をどうすべきかを尋ねました。彼らは箱舟をガトに運ぶことに決めました。

1. 神の導きを求めることの大切さ。

2. 神の力が状況をどのように変えるか。

1. ヤコブ 1:5-8 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

1サムエル5:9 彼らがそれを運び去った後、主の手が都に臨み、非常に大きな破壊をもたらした。そして主は町の人たちを小人も大人も撃ち殺し、彼らも彼らを打ちのめした。秘部にはエメロッドが入っていた。

アシュドド市の人々は主によって大規模な破壊を伴って攻撃され、多くの人々が陰部にエメロッドに悩まされました。

1. 神は主権者であり、神の裁きは正しい - サムエル記上 5:9 の意味を探る

2. 神の罰の力 - 神が罰する理由と、それを回避する方法を理解します。

1. ヨブ 5:17 - 見よ、神が矯正される人は幸いである。だから、全能者の懲らしめを軽蔑してはならない。

2. 箴言 3:11-12 - わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。また、彼の矯正に飽きてはいけません。主は愛する者のために矯正してくださいます。父親としても、彼が喜んでいる息子としても。

1サムエル5:10 そこで彼らは神の箱をエクロンに送りました。そして、神の箱がエクロンに来たとき、エクロン人は叫びました、「彼らは、私たちと私たちの民を殺すために、イスラエルの神の箱を私たちにもたらしました。」

エクロニ人は神の箱が自分たちと民に滅びをもたらすのではないかと恐れていました。

1. 神の臨在は祝福と裁きの両方をもたらしますが、それにどう反応するかを決めるのは私たち次第です。

2. 私たちは、エクロン人のように神のご意志に対して心をかたくなにしないように注意しなければなりません。

1. 出エジプト記 14:13-14 モーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のために、あなたがたはもう永遠に彼らに会うことはないだろう。

2. イザヤ書 6:10 - この民の心を肥大させ、耳を重くし、目を閉じてください。そうしないと、目で見て、耳で聞いて、心で理解し、回心して癒されないからです。

1 サムエル 5:11 そこで彼らは、ペリシテ人の領主たちをすべて人に遣わして集めさせ、「イスラエルの神の箱を追い払って、再びご自分の場所に帰してください。そうすれば、私たちと私たちの民が殺されないようにすることができます。」 ：街全体に致命的な破壊があったからです。そこには神の手が非常に重かったのです。

ペリシテ人は指導者たちを集め、都市全体で致命的な破壊が起こり、神の手が非常に重かったため、イスラエルの神の箱を元の場所に送り返すように頼みました。

1. 神の御手に私たちはどのように対応するか

2. 私たちの人生に対する神の力

1. ハバクク 3:5 - 彼の前に疫病が起こり、彼の足元で燃える石炭が燃え上がりました。

2. 詩篇 91:13 - あなたはライオンとコブラ、若いライオンと蛇を踏みつけなければなりません。

1サムエル5:12 そして、死ななかった人々はエメロッドに打たれ、町の叫び声は天にまで響き渡った。

街の人々は疫病に悩まされ、街の叫びは天にまで届きました。

1. 祈りの力：困難な時に私たちはどのように神に叫ぶのか

2. 困難な時に神を信頼することの祝福

1. ヤコブ 5:13-16 (あなたたちの中に、困っている人はいませんか。祈ってください。幸せな人はいますか。賛美の歌を歌ってください。)

2. イザヤ書 41:10 (だから恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしは義の右手であなたを支える。)

サムエル上 6 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル記上 6:1-9 では、ペリシテ人によるイスラエルへの箱の帰還が紹介されています。この章では、神の苦難と災難を経験したペリシテ人の支配者たちが、捕らえた箱をどうするかについて祭司や占い師に指導を求め、神の怒りを鎮めるために罪の捧げ物とともに箱をイスラエルに送り返すことを決意します。ペリシテ人は新しい荷車を用意し、その上に箱舟を置き、供物の一部として彼らを苦しめた腫瘍やネズミを表す金色の像を入れました。

第 2 段落: サムエル上 6:10-12 に続き、彼らが自分たちの不幸が本当に神の手によって引き起こされたものであるかどうかをどのようにテストするかが詳しく語られています。ペリシテ人は、出産したばかりの2頭の牛を放して、箱舟を運ぶ荷車に取り付け、これらの牛が自然にイスラエルの領土に向かうかどうかを観察しました。もしそうなら、それは神の手が彼らの上にあったことを裏付けるでしょう。そうでないなら、彼らは自分たちの不幸が単なる偶然だったことがわかるだろう。

パラグラフ 3: サムエル記上 6 章は、箱舟の帰還とベト・シェメシュの人々によるその受け取りで終わります。サムエル上 6:13-21 には、予想通り、神の摂理に導かれ、牛たちが荷車と箱舟を引き連れてイスラエルの都市ベテ・シェメシュに向かって真っ直ぐに向かうと記されています。到着;彼らは、車自体からの木材を犠牲の燃料として使用して、神に全焼のいけにえを捧げます。

要約すれば：

サムエル上 6 章には次のようなことが書かれています。

ペリシテ人による箱舟の帰還、指導のための相談。

不幸が神の手によって引き起こされたかどうかを試す。

ベト・シェメシュの人々による箱舟の帰還の歓迎。

を重要視する：

ペリシテ人による箱舟の帰還、指導のための相談。

不幸が神の手によって引き起こされたかどうかを試す。

ベト・シェメシュの人々による箱舟の帰還の歓迎。

この章は、ペリシテ人によるイスラエルへの箱の帰還、導きを求める彼らの相談、彼らの不幸が神の手によるものかどうかの検証、そしてベテ・シェメシュの人々による箱の受け入れに焦点を当てています。サムエル記上 6 章では、ペリシテ人の支配者たちが、捕らえられた箱舟を所有したために苦難と災難を経験した後、祭司や占い師に指導を求めます。彼らは神の怒りを鎮めるために、罪の捧げ物と一緒にそれをイスラエルに送り返すことにしました。

サムエル上 6 章に続き、彼らの不幸が本当に神の手によって引き起こされたのか、それとも単なる偶然によって引き起こされたのかを判断するためのテストの一環として、彼らは出産したばかりの 2 頭の牛を放し、箱舟を運ぶ荷車に取り付けました。イスラエルの領土に向かえば、彼らの苦難に対して神が責任を負っていたことが確認されるでしょう。そうでなければ、彼らはそれが単なる偶然だったと結論付けるでしょう。

サムエル上 6 章は、神の摂理に導かれて箱舟が戻ってくることで終わります。予想通り、牛たちは荷車と箱舟を引き連れてイスラエルの都市ベト・シェメシュへと真っ直ぐ向かいます。ベト・シェメシュの人々は牛の到着を喜び、荷車の木材を犠牲の燃料として神に全焼のいけにえを捧げます。彼らの間に戻ってくる神の臨在に対する感謝と敬意の表れ。

1 サムエル 6:1 主の箱は七か月の間ペリシテ人の国にありました。

主の箱は7か月間ペリシテ人の手に渡りました。

1. 主を信頼する: 試練と艱難を乗り越える方法

2. 忠実の力: 主の箱から学べること

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

1サムエル6:2 そこでペリシテ人は祭司や占い師たちを呼んで言った、「主の箱をどうしましょうか」。何を使って彼のところに送るのか教えてください。

ペリシテ人は祭司や占い師に、主の箱をしかるべき場所に戻す方法を教えてほしいと頼みました。

1. 神の臨在は強力であり、抑えきれない

2. 神の命令に従うことの重要性

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の作り方についての指示

2. 出エジプト記 40:34-38 - 箱が中に置かれたとき、主の栄光が幕屋に満ちました。

1サムエル6:3 そこで彼らは言った、「イスラエルの神の箱を送り出すなら、空にしてはいけません。しかし、賢明な方法であれ、罪過のいけにえを彼に返しなさい。そうすればあなたがたは癒され、なぜ彼の手があなたから離れないのかがわかるでしょう。

イスラエルの人々は、癒されるために、そしてなぜ神が彼らから手を離されないのかを知るために、罪過のいけにえを添えて神の箱を返すように求めました。

1. 神の憐れみ: 罪の真っ只中でも

2. 悔い改めと立ち返りの力

1. イザヤ書 30:15 - イスラエルの聖なる神、主はこう言われました。静かさと自信があなたの強さになるでしょう。

2. ヨエル 2:12-13 - しかし今でも、断食し、泣き、悲しみながら、心を尽くして私に立ち帰りなさい、と主は言われます。そして衣服ではなく心を引き裂いてください。あなたの神、主に立ち帰りなさい。主は慈しみ深く慈悲深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に満ちておられるからです。そして彼は災害に対しても折れません。

1サムエル6:4 そこで彼らは言った、「私たちが彼に返す罪過のいけにえは何でしょうか。」彼らは答えた、「ペリシテ人の領主の数に応じて、金のエメロッド五匹、金のねずみ五匹です。なぜなら、あなた方全員とあなた方の領主たちに、一つの災いが降りかかったからです。」

ペリシテ人はイスラエル人に、自分たちに与えられた疫病に対する罪過のいけにえとして何を捧げるべきかを尋ねました。イスラエル人は、ペリシテ人の領主に1匹ずつ、金のエメロッド5匹と金のねずみ5匹を捧げ物として与えると答えた。

1. 許しの力: 許しをどのように受け取り、与えることができるか

2. 悔い改めの重要性：自分の行動に責任を持つこと

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. エゼキエル 18:21-22 - しかし、もし邪悪な人が自分が犯したすべての罪から離れ、私の定めをすべて守り、正義と正しいことを行うなら、その人は必ず生きます。彼らは死にません。彼らが犯したいかなる罪も彼らに対して記憶されることはないでしょう。彼らは自分たちが行った正しい行いのゆえに生きるでしょう。

1 サムエル 6:5 それゆえ、あなたがたは自分のエメロッドの像や、土地を傷つけるネズミの像を作りなさい。そうすれば、あなたはイスラエルの神に栄光を帰すでしょう。 偶然にも、神はあなたの手をあなたから、あなたの神々から、そしてあなたの土地から軽くしてくださいます。

ペリシテ人は、悔い改めのしるしとしてイスラエルの神に栄光を帰し、自分たちの苦しみに対する神の憐れみを求めるよう教えられました。

1. 苦しみの中でも神に頼る

2. 悔い改めて主の憐れみを求めましょう

1. エレミヤ 29:12-13 そのとき、あなたがたはわたしを呼びなさい。そうすれば、あなたがたは行ってわたしに祈りなさい。わたしはあなたの言うことを聞きます。そして、あなたがたが心を尽くして私を捜すとき、あなたがたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. ヤコブ 4:8-10 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。苦しみ、嘆き、泣きなさい。あなたの笑いを悲しみに、あなたの喜びを重苦しさに変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

1 サムエル 6:6 では、エジプト人やファラオが心をかたくなにしたように、なぜあなたがたは心をかたくなにするのでしょうか。彼が彼らの間ですばらしい働きをしたとき、彼らは民を行かせず、立ち去ったのではないか。

イスラエル人は、神が民の間に多くの奇跡を行った後にのみ民が行くことを許したエジプト人やファラオのように心をかたくなにしないよう警告されています。

1. 神の驚異: 私たちの人生の奇跡を認識する

2. 神の忍耐：ファラオの頑なな心から学ぶ

1. 出エジプト記 14:31 「イスラエル人は、主がエジプト人に対して示された大いなる力を見て、主を畏れ、主とその僕モーセに信頼を置いた。」

2. 出エジプト記 3:20 「そして、わたしは手を伸ばして、エジプトで行うであろうすべての不思議なわざをもってエジプトを打ちます...」

1 サムエル 6:7 そこで、新しい荷車を作り、くびきのついていない乳牛の子牛を二本取り、それを荷車に結び、子牛をそこから持ち帰ってください。

ペリシテ人は、新しい荷車を作り、くびきのないミルクキネを2本取り、それを荷車に結び、子牛を家に持ち帰るように指示されました。

1.「従順の力：神の指示に従う」

2.「新しいカートの意義～新たなスタート～」

1. 申命記 10:12-13 「イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. エレミヤ 29:11-13 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。その時、あなたはわたしを呼び、来て祈るだろう」あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。

1サムエル6:8 そして、主の箱を取り、荷車の上に置きなさい。そして、あなたがたが罪過のいけにえとして彼に返す金の宝石を、その傍らの金庫に入れておきました。それが去っていくように、それを送り返してください。

ベテ・シェメシュの人々は、主の箱を受け取って荷車に置き、罪過のいけにえとして金の宝石を箱の横の金庫に入れてから送り出すように命じられました。

1. 主の罪過の捧げ物: 感謝の気持ちを捧げることを学ぶ

2. 主の箱の重要性を理解する

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 出エジプト記 25:10-22 - 長さ 2 キュビト半、幅 1 キュビト半、高さ 1 キュビト半のアカシアの木で箱舟を作らせます。内外ともに純金を重ね、その周りに金のモールを作ります。

1 サムエル 6:9 見よ、もしそれが自分の海岸沿いの道を通ってベトシェメシュに上っていくのなら、彼は私たちにこの大きな悪をなしたということになる。しかし、そうでないなら、私たちを打ったのは彼の手ではないことが分かるだろう。それは私たちに起こったチャンスでした。

ベトシェメシュの人々はペリシテ人に契約の箱を送り返すよう頼みます。もしそれが戻ってきたら、彼らは自分たちが経験していた疫病が神によって引き起こされたものではないことを知るでしょう。

1. 人間の苦しみの中における神の主権

2. 人生に意味がないときに神を信頼する方法

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

1サムエル6:10 そこで人々はそのようにした。そしてミルクキネを二匹取り、荷車に縛り付け、子牛を家に閉じ込めました。

ベテ・シェメシュの人たちは主の教えに従い、子牛を家に残したまま、ミルクキネを二本取り、荷車に取り付けました。

1. 主の指示に従うことは信仰と従順の行為です。

2. 私たちは神の意志を実現するために喜んで自分自身を捧げなければなりません。

1. マタイ 10:37-39 - 「わたしよりも父や母を愛する者はわたしにふさわしくない。また、わたしより息子や娘を愛する者もわたしにふさわしくない。そして、自分の十字架を背負ってわたしに従わない者は、わたしにふさわしくない。私にはふさわしくありません。

2. ピリピ人への手紙 2:1-11 - したがって、もしあなたがキリストと一つになることで励ましがあるなら、キリストの愛で慰めがあるなら、御霊を分かち合うなら、優しさと思いやりがあるなら、次のようにして私の喜びを完全なものにしてください。 - 心を持ち、同じ愛を持ち、精神的にも心を一つにしていること。

1サムエル6:11 そして彼らは主の箱を荷車の上に置き、その金庫には金のねずみとそのエメロードの像が入っていた。

イスラエル人は、金のねずみとその腫瘍の像が入った箱とともに、主の箱を荷車に乗せました。

1. 神の臨在はどのように人間の苦しみを超越するのか

2. 神聖さと罪のパラドックス

1. イザヤ書 6:1-3 - 神の聖さに関するイザヤのビジョン

2. コリント人への第二 4:7-12 - 苦しみにもかかわらず神の臨在の力についてのパウロのメッセージ

1 サムエル 6:12 そして、きねはベトシェメシュへの道に向かってまっすぐに道を進み、道に沿って進み、道を歩きながら、右にも左にも脇道を逸らさずに歩きました。そこでペリシテ人の領主たちはベトシェメシュの国境まで彼らを追った。

キネ（牛）は街道をベトシェメシュへ向かい、背を向けませんでした。ペリシテ人の領主たちはベトシェメシュの国境まで彼らを追った。

1. 私たちの道を導く神の力

2. 私たちの生活における主の導き

1. イザヤ書 48:17、わたしはあなたの神、主であり、あなたにとって何が最善であるかを教え、あなたの進むべき道を導く者である。

2. 箴言 3:5-6、心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル6:13 ベトシェメシュの人々は、谷で小麦の刈り取りをしていた。目を上げて箱舟を見て、それを見て喜んだ。

ベトシェメシュの人々は谷で小麦を収穫していたとき、突然箱舟を見て喜びに満たされました。

1. 神の臨在は喜びをもたらす: サムエル第一 6:13 の考察

2. 自分の持っているものを喜ぶ: サムエル第一 6:13 の考察

1. ローマ 15:13 - あなたが神を信頼する限り、希望の神があらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によってあなたが希望に溢れますように。

2. イザヤ書 35:10 - そして、主の贖われた者たちは戻ってきて、歌を歌い、永遠の喜びを頭に乗せてシオンに来るでしょう。彼らは喜びと喜びを手に入れ、悲しみとため息は逃げます。

1サムエル6:14 荷車はベツシェム人ヨシュアの畑に来て、そこに立った。そこには大きな石があった。そして彼らは荷車の木をたたき、そのキネを全焼のいけにえとして主にささげた。

契約の箱を乗せた荷車がヨシュアというベツシェム人の畑に止まり、そこで大きな石が見つかりました。その後、荷車から出た木材は主への全焼のいけにえを作るために使用されました。

1. 困難な時代における信仰の価値

2. 神に与える力

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「私は全額、そしてそれ以上の報酬を受け取りました。エパフロデトから、あなたが送ってくださった贈り物、香りの良い捧げ物、神に喜ばれる犠牲を受け取って、私は満たされています。」

1サムエル6:15 レビ人は主の箱と、それに付属していた金の宝石が入っていた金庫を取り除き、大きな石の上に置いた。ベトシェメシュの人たちは全焼のいけにえといけにえをささげた。同じ日、主に。

レビ人は主の箱と金の宝石が入った金庫を取り、大きな石の上に置きました。ベトシェメシュの人々は主にいけにえのいけにえをささげました。

1. 犠牲の重要性: 私たちの生活における犠牲の目的を理解する

2. 神の命令に従う：主の指示に従う

1. レビ記 7:11-15 - これは彼が主にささげる和解のいけにえの律法である。また、それを感謝祭にささげるなら、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、油を塗った種なしウエハース、油を混ぜた上等の小麦粉で揚げたケーキをささげなければならない。菓子のほかに、パン種を入れたパンを和解のいけにえの感謝のいけにえとしてささげなければならない。そして彼はその献げ物全体の中から一つを重ささげ物として主にささげなければならない。和解のいけにえの血を振りかけるのは祭司のものとする。そして、感謝のための和解のいけにえの肉は、ささげられたその日に食べられなければならない。朝までそれを一切残してはなりません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

1サムエル6:16 ペリシテ人の五人の領主たちはそれを見て、その日のうちにエクロンに戻った。

ペリシテ人の5人の領主たちは契約の箱を見て、その日のうちにエクロンに戻りました。

1. 箱舟の力: 聖なる者の臨在がどのように神の神聖さを明らかにするか

2. 故郷への旅: 神への従順がどのようにして私たちを義に導くか

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の作り方についての指示

2. ヨシュア記 6:20-22 - 契約の箱の前でエリコの城壁が崩れる

1サムエル6:17 これらはペリシテ人が主への罪過のいけにえとして返した金のエメロッドである。アシュドドに1人、ガザに1人、アスケロンに1人、ガトに1人、エクロンに1人。

ペリシテ人は、アシュドド、ガザ、アスケロン、ガト、エクロンの五つの都市に一つずつ、罪過のいけにえとして金のエメロッドを主に返しました。

1. 神は悔い改めを要求: ペリシテ人の不法侵入のいけにえ

2. 悔い改めの力: 神に対するペリシテ人の反応

1. コリント第二 7:10 - というのは、敬虔な悲しみは後悔のない救いにつながる悔い改めを生み出すのに対し、世的な悲しみは死を生み出すからです。

2. ルカ 3:8 - ですから、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。「わたしたちはアブラハムを父としている」などと言い始めてはなりません。というのは、あなたたちに言いますが、神はこれらの石からアブラハムに子供たちを立ち上げることができるからです。

1サムエル6:18 また、金のねずみは、五人の領主に属するペリシテ人のすべての都市、柵で囲まれた都市と田舎の村の数に応じて、彼らがその上に置いたアベルの大石に至るまで、主の箱、その石は今日までベトシェム人ヨシュアの野に残っています。

ペリシテ人には5人の領主がおり、主は領主に属する都市の数に応じて金のねずみを彼らに与えられました。主の箱はベトシェム人ヨシュアの畑にある大きな石の上に置かれ、その石は今でも残っています。

1. 私たちの生活における主の主権を認識する

2. 主の箱はどのようにペリシテ人に祝福をもたらしたか

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ペテロ第一 2:9 「しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民である。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった方への賛美を表わすべきである。」

1サムエル6:19 彼はベトシェメシュの人たちを打ちました。彼らが主の箱を覗いていたからです。彼も民五万七十人を打ちました。そして民は嘆きました。主が多くの人を打ったからです。大虐殺を行った人々。

主はベトシェメシュの人々を大虐殺で打ち、主の箱を覗き込んだために50,070人を殺しました。

1. 主の怒り: ベトシェメシュの懲罰から学ぶ

2. 主の聖性: 主の力と境界を尊重する

1. 出エジプト記 25:10-22 - 神はモーセに契約の箱を建てるよう命じます。

2. ヘブライ 10:19-22 - 真の心と完全な信仰の確信をもって神に近づきます。

1サムエル6:20 そこでベトシェメシュの人たちは言った、「誰がこの聖なる主なる神の前に立つことができようか。」そして彼は私たちから誰のところへ上っていくのでしょうか？

ベトシェメシュの人々は神の力を認識し、誰が神の前に立つことができるか疑問を抱きました。

1. 誰が神の前に立つことができますか?

2. 主の力を認識する

1. ヘブライ人への手紙 4:13 - 「そして、神の目から隠されている生き物は一人もいません。しかし、すべては裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

1サムエル6:21 そこで彼らはキルヤト・ヤリムの住民に使者を送って、「ペリシテ人が主の箱を再び持ち帰った」と言わせた。降りてきて、持ってきてください。

ペリシテ人は主の箱をキルジャトヤリムの住民に返し、住民はそれを取りに来るように頼まれました。

1. 神の賜物を感謝の気持ちを持って受け取る

2. 神の約束は信頼できる

1. 詩篇 50:14 - 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たしなさい。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

サムエル記上 7 章は、次のような 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: サムエル第一 7:1-6 は、サムエルの指導の下でのイスラエルの悔い改めと再生を紹介しています。この章では、イスラエルの人々がミツパに集まり、自分たちの罪を告白し、偶像から離れて主に身を委ねます。サムエルは彼らを断食と祈りの期間に導き、彼らを抑圧していたペリシテ人からの神の許しと解放を求めます。イスラエル人は異国の神々を排除し、ただ主に仕えることに専念します。

第 2 段落: サムエル上 7:7-11 に続き、彼らの悔い改めに応じた神の介入について詳しく述べられています。ペリシテ人はイスラエルがミツパに集まったと聞くと、攻撃の準備をします。しかし、サムエルが全焼のいけにえを神にささげると、ペリシテ人に対して大きな音を立てて雷鳴が鳴り響き、彼らの間に混乱が生じました。イスラエル人はこの機会を捉えて敵を追跡し、戦いで敵を倒します。

段落 3: サムエル記上 7 章は、エベネゼルを記念碑として設置することで終わります。サムエル上 7:12-17 には、ペリシテ人に対する勝利の後、サムエルがミツパとシェンの間に「助けの石」を意味するエベネゼルと呼ばれる石を設置したことが述べられています。これは、神が彼らが敵に打ち勝つのをどのように助けられたかを思い出させるものです。それ以来、サムエルは生涯を通じてイスラエルを裁き続け、ベテル、ギルガル、ミツパといったさまざまな都市を毎年巡回して、そこで民のために正義を執行しています。

要約すれば：

サムエル記上 7 章には次のようなことが書かれています。

サムエルの指導の下でのイスラエルの悔い改めと再生。

ペリシテ人に対する神の介入。

エベネザーを記念碑として設置。

を重要視する：

サムエルの指導の下でのイスラエルの悔い改めと再生。

ペリシテ人に対する神の介入。

エベネザーを記念碑として設置。

この章は、サムエルの指導の下でのイスラエルの悔い改めと再生、ペリシテ人との戦いにおける神の介入、そして記念碑としてのエベネゼルの設立に焦点を当てています。サムエル記上 7 章では、イスラエルの人々がミツパに集まり、そこで自分たちの罪を告白し、外来の神々を排除し、ただ主に仕えることに専念します。彼らは神の許しとペリシテ人の抑圧からの解放を求めています。

サムエル上 7 章に続き、ペリシテ人はイスラエルがミツパに集まっていることを聞くと、攻撃の準備をします。しかし、サムエルが神に全焼のいけにえを捧げると、神はペリシテ人に対して雷鳴をもって介入し、彼らの間に混乱を引き起こしました。この機会を利用して、イスラエルは敵を追跡し、戦闘で勝利を収めます。

サムエル上 7 章は、サムエルがミツパとシェンの間に「助けの石」を意味する象徴であるエベネゼルと呼ばれる石を設置したことで終わります。これは、神が敵に打ち勝つのをどのように助けたかを後世の人々に思い出させる記念碑として機能します。サムエルは生涯を通じてイスラエルを裁き続け、毎年巡回してベテル、ギルガル、ミツパといったさまざまな都市を訪れ、そこで国民に正義を執行していますが、これはこの時期のイスラエル指導における彼の指導的役割の証しです。

1サムエル7:1 キルヤテヤリムの人たちが来て、主の箱を担ぎ上げ、丘の上のアビナダブの家に運び込み、主の箱を守るためにその子エレアザルを聖別した。

キルジャトヤリムの人たちは主の箱を取り出し、アビナダブの家に運びました。彼らはまた、主の箱を守るためにアビナダブの息子エレアザルを聖別しました。

1. 従順の忠実さ: 神の戒めに従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 義の心の重要性: 神に仕えるには純粋な心を持つことが必要です

1. サムエル第一 3:1 - さて、少年サムエルはエリの前で主に仕えていました。そして当時、主からの言葉は稀であり、幻もまれでした。

2. マタイ 5:8 - 心の純粋な人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

1 サムエル 7:2 箱舟がキルヤテヤリムに住んでいたとき、その時は長かった。それは二十年だったからである。イスラエルの家は皆、主に従って嘆いた。

主の箱は20年間キルジャテヤリムに留まり、その間イスラエルの民は皆主を待ち望みました。

1. 神への憧れの力

2. 主を待ち望む

1. ローマ 8:25-27 - しかし、目に見えないものを望むなら、私たちは忍耐強くそれを待ちます。同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきなのかわからないからです。しかし、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。そして、心を探る者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。

2. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

1 サムエル 7:3 サムエルはイスラエル全家にこう言った、「もしあなたがたが心を尽くして主に立ち帰るなら、異邦の神々とアシュタロトをあなたがたの中から遠ざけ、主に向かって心を整えなさい。彼だけに仕えなさい。そうすれば彼はあなたをペリシテ人の手から救ってくれるでしょう。

サムエルはイスラエルの人々に語りかけ、主に立ち返り、ただ主に仕えるよう呼びかけます。そうすれば主は彼らをペリシテ人の手から救い出してくださるでしょう。

1. 「主の救い」 - 神の救いの力と、神を信頼し頼ることの重要性に焦点を当てます。

2. 「主に立ち返る」 - 主に立ち返り、主だけに仕える必要性を強調します。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

1サムエル7:4 そこでイスラエルの人々はバリムとアシュタロトを遠ざけ、ただ主に仕えた。

イスラエル人は偽りの神々を崇拝するのをやめ、ただ主に仕えました。

1. 主に忠実に仕えることの重要性

2. 偽りの偶像を克服し、神のみに焦点を当てる

1. エペソ人への手紙 6:5-7 「奴隷たちよ、人を喜ばせるような目の奉仕のやり方ではなく、恐れと震えをもって、キリストに対するように心を一つにして、地上の主人である者たちに従順でありなさい。しかし、キリストの僕として、心から神の御心を行い、人に対してではなく主に対して善意をもって奉仕を捧げなさい。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

1 サムエル 7:5 サムエルは言った、「全イスラエルをミツペに集めなさい。わたしはあなたのために主に祈ります。」

サムエルは全イスラエルにミツペに集まり、そこで彼らに代わって主に祈るよう呼びかけた。

1. 祈りの力: 神の民がどのようにして集まり、神の助けを求めるのか

2. 団結の重要性: 信仰において共に強くなる方法

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. エペソ人への手紙 6:18-19 - 「あらゆる祈りと願いをもって、常に御霊によって祈りなさい。そのために、あらゆる忍耐をもって目を覚まし、すべての聖徒のために祈りなさい。」

1サムエル7:6 そこで彼らはミツペに集まり、水を汲んで主の前に注ぎ、その日断食し、そこで言った、「わたしたちは主に対して罪を犯しました」。サムエルはミツペでイスラエルの子らを裁いた。

イスラエルの人々はミツペに集まり、悔い改めと罪の告白の行為として水を汲んで主の前に注ぎました。それからサムエルは人々を裁きました。

1. 悔い改め: 自分の罪を認めて告白する

2. 支援と悔い改めのために集まる力

1. 「私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」ヨハネ第一 1:9

2. 「だから、あなたがたは悔い改め、回心しなさい。そうすれば、あなたの罪は消え去ります。」使徒 3:19

1サムエル7:7 イスラエルの人々がミツペに集まっているとペリシテ人が聞くと、ペリシテ人の領主たちはイスラエルに攻め上った。イスラエルの人々はそれを聞いて、ペリシテ人を恐れた。

ペリシテ人は、イスラエルの人々がミツペに集まっていることを聞き、ペリシテ人の領主たちにイスラエルを攻撃するよう促しました。イスラエルの子らはこれを聞いて恐れに満ちた。

1. 恐怖の真っ只中にも神は私たちとともにおられます。

2. 私たちは神への信仰によって恐怖を克服できます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。がっかりしないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

1 サムエル 7:8 イスラエルの子らはサムエルに言った、「わたしたちのためにわたしたちの神、主に叫んではいけません。ペリシテ人の手からわたしたちを救ってくださいますように」。

イスラエル人はサムエルに、ペリシテ人からの救出を神に祈り続けるように頼みました。

1. 祈りの力: イスラエル人は、祈りが神からの助けを受ける効果的な方法であることを実証しています。

2. 神への信仰: イスラエル人は、祈りに答えてくださる神の能力に信頼を示しています。

1. マタイ 7:7-8、求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ヤコブ 5:16、義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。

1 サムエル 7:9 サムエルは乳を飲んでいる小羊を一頭取り、全焼のいけにえとして主にささげた。サムエルはイスラエルのために主に叫んだ。すると主は彼の声を聞いた。

サムエルはイスラエルのために全焼のいけにえを主にささげて祈りました、そして主は彼の祈りに答えられました。

1. 祈りには力があります: 神との交わりが祈りが聞き届けられる鍵となる

2. 従順の祝福: 主を忠実に崇拝することの報い

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. ヨハネ第一 5:14-15 - これは、私たちが神に対して抱いている確信です。私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが求めることは何でも神が聞いてくださると知っているなら、私たちは神に求めた願いがあることがわかります。

1サムエル7:10 サムエルが全焼のいけにえをささげていると、ペリシテ人がイスラエルと戦おうとして近づいてきた。しかし、主はその日、大きな雷鳴をペリシテ人にとどろかせ、彼らを動揺させた。そして彼らはイスラエルの前で打ちのめされた。

サムエルが全焼のいけにえをささげたとき、ペリシテ人はイスラエルを攻撃しましたが、主は雷鳴を轟かせて彼らを打ち負かされました。

1. 神は常に私たちとともにいて、危険なときに私たちを守ってくださいます。

2. 困難な時には神に信頼し、神の助けを求めるべきです。

1. 詩篇 46:1、神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. イザヤ書 41:10、恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル7:11 イスラエル人はミツペから出てペリシテ人を追撃し、ベトカルの下に来るまで撃ち殺した。

イスラエル人はミツペから出てペリシテ人を追跡し、最終的にベトカルでペリシテ人を破りました。

1. 最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 信仰と勇気によって、私たちはどんな障害も克服することができます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

1 サムエル 7:12 それからサムエルは石を取り、ミツペとシェンの間に置き、その名をエベネゼルと名付け、「これまで主が私たちを助けてくださった」と言った。

サムエルは神の助けを記念して石を立て、それをエベニーザーと名付けました。

1. 神はいつでも私たちを助けてくださいます - サムエル第一 7:12

2. 神の忠実さを思い出すことの重要性 - サムエル第一 7:12

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 7:13 こうしてペリシテ人は制圧され、イスラエルの海岸にはもう来なかった。サムエルの時代中、主の手はペリシテ人に対してあった。

ペリシテ人はサムエルを通して主に打ち負かされ、もはやイスラエルを脅かすことはありませんでした。

1. 神は私たちの保護者であり救い主です。

2. 私たちは主とその力を信頼すべきです。

1. 詩篇 121:2 「私の助けは天地を造られた主から来る。」

2. ヨハネ第一 4:4 「子たちよ、あなたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。」

1サムエル7:14 ペリシテ人がイスラエルから奪った都市は、エクロンからガトに至るまでイスラエルに回復された。そしてイスラエルはその海岸をペリシテ人の手から救い出した。そしてイスラエルとアモリ人の間に平和が生じた。

ペリシテ人はイスラエルからいくつかの都市を支配していましたが、イスラエルはそれらを取り戻し、アモリ人と和平を結ぶことができました。

1. 神の力に頼れば平和が実現します。

2. 協力することで壁を打ち破り、関係を修復することができます。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

1サムエル7:15 そしてサムエルは生涯ずっとイスラエルを裁いた。

サムエルは生涯イスラエルを裁きました。

1. 奉仕に捧げる人生の力

2. 忠実に生きた人生の影響

1. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

2. ヘブライ 13:7 - あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。

1サムエル7:16 そして彼は年ごとにベテル、ギルガル、ミツペを巡回して、それらすべての場所でイスラエルを裁いた。

サムエルはイスラエルを裁くために、ベテル、ギルガル、ミツペの4つの都市を毎年巡回しました。

1. 霊的な導きの重要性 - テサロニケ第一 5:12-13

2. 規律と正義の重要性 - 箴言 16:10-11

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求める。抑圧されている人たちを助ける

2. 箴言 22:22-23 - 貧しい人を貧しいからといって搾取してはならない、貧しい人を法廷で潰してはならない。

1サムエル7:17 そして彼はラマに戻った。そこには彼の家があったからだ。そこで彼はイスラエルを裁いた。そこで彼は主のために祭壇を築いた。

この箇所は、サムエルがラマに戻り、そこで主のために祭壇を築き、イスラエルを裁いたことを語っています。

1: 私たちはサムエルの主への信仰と従順の模範から学ぶことができます。

2: 私たちは主の導きに従い、自分の生活の中に祭壇を築くよう霊感を受けることができます。

1: ヨシュア記 22:5 しかし、主のしもべモーセがあなたに命じた戒めと律法を守るように、熱心に注意して、あなたの神、主を愛し、主の道をすべて歩み、その戒めを守りなさい。神に固く結ばれ、心を尽くし、魂を尽くして仕えることです。

2: 申命記 11:22 なぜなら、もしあなたが、わたしがあなたに命じるこれらすべての戒めを熱心に守り、それを実行し、あなたの神、主を愛し、そのすべての道を歩み、主に固く従うなら。

サムエル記上 8 章は、次のような 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル第一 8:1-9 では、イスラエルの民による王の要請が紹介されています。この章では、サムエルが年をとり、息子たちをイスラエルの裁判官に任命します。しかし、彼らは彼の道を歩まず、腐敗しています。イスラエルの長老たちはサムエルに近づき、他の国々のように王が自分たちを統治してほしいという願望を表明します。この要求はサムエルを不快にさせますが、彼は神の導きを求めます。

第 2 段落: サムエル第一 8:10-18 に続き、王を持つことの結果についての神の警告が詳しく述べられています。神はサムエルに民の声に耳を傾け、民のために王を任命するよう指示しますが、王権の否定的な側面について警告します。彼はサムエルに、王は息子たちを兵役に連れて行き、臣下に税金と労働を要求し、彼らの生活を支配するだろうと語ります。こうした警告にもかかわらず、人々は王の存在を主張します。

段落 3: サムエル記 8 章は、サウルをイスラエルの初代王に任命することで終わります。サムエル上 8:19-22 には、サムエルを通して神の警告を聞いた後も、民は依然として王に統治してもらいたいと考えを変えようとしないことが述べられています。神の指示に従い、サムエルは彼らに、神に代わって王位にふさわしい候補者を探す間、自分たちの都市に戻るように言います。この章はサウルがくじ引きでイスラエルの初代王に選ばれるところで終わります。

要約すれば：

サムエル記上 8 章には次のようなことが書かれています。

イスラエルによる王の要請。

結果についての神の警告。

サウルがイスラエルの初代王に任命される。

を重要視する：

イスラエルによる王の要請。

結果についての神の警告。

サウルを初代王に任命。

この章は、イスラエルの人々による王の要請、王権の結果に関する神の警告、そしてイスラエルの初代王としてのサウルの任命に焦点を当てています。サムエル上 8 章では、サムエルは息子たちをイスラエルの裁判官に任命しますが、彼らは腐敗していることが判明します。長老たちはサムエルに近づき、他の国々と同じように王が自分たちを統治してほしいという願望を表明します。サムエルはこれに不満を抱きますが、神の導きを求めます。

サムエル上 8 章に続き、神はサムエルに民の声を聞き、彼らのために王を任命するように指示します。しかし、王は、王が息子たちに兵役を要求し、臣民に税金と労働を要求し、彼らの生活を支配するという王権の否定的な側面について警告しています。こうした警告にもかかわらず、人々は王の存在を主張します。

第一サムエル記 8 章は、サムエルが神に代わって王位にふさわしい候補者を探す間、人々に自分たちの都市に戻るよう告げるところで終わります。神の指示に従い、サウルが抽選でイスラエルの初代王に選ばれるのは、イスラエルが神に任命された裁判官による指導からサウルの統治下で中央集権的な君主制へと移行するイスラエルの歴史の重要な転換点となる。

1サムエル8:1 サムエルが年老いたとき、息子たちをイスラエルの裁判官に任命した。

サムエルが高齢になると、息子たちをイスラエルの裁判官に任命しました。

1. 知恵と指導を次世代に伝えることの大切さ。

2. リーダーの役割を担う責任。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の中で私について聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人々に同じように約束してください。

1サムエル8:2 さて、彼の長子の名前はヨエルでした。そして彼の二番目の名前はアビヤです。彼らはベエルシェバの裁判官でした。

サムエル第一 8章2節のこの箇所には，ベエル・シェバの裁判官であったサムエルの二人の息子ヨエルとアビヤの名前が記されています。

1. 家族の大切さ: サムエルの人生からの教訓

2. 奉仕への使命: 裁判官の責任とは何ですか?

1. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。息子は父親の咎のために苦しまない、また父親も息子の咎のために苦しまない。正しい者の正義は自分自身にかかり、悪人の悪は自分自身にかかります。

2. 箴言 17:15 - 悪人を正当化する者も、義人を非難する者も、どちらも主にとって忌まわしい者である。

1 サムエル 8:3 そして、彼の息子たちは彼の道を歩まず、利益を得て脇道にそれ、賄賂を受け取り、判断をゆがめた。

サムエルの息子たちは父親の足跡をたどらず、自分たちの決定に影響を与えるためにお金と賄賂を求めていました。

1: お金の誘惑に惑わされず、正しいことを行うことに集中してください。

2: 両親の跡を継ぎ、貪欲ではなく正義に基づいて決定を下すことを選択してください。

1: 箴言 28:6 貧しい者であっても、正しく歩む者は、金持ちであっても自分の道を曲がった者よりも優れている。

2: エペソ 6:1-3 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

1サムエル8:4 そこで、イスラエルの長老たちは皆集まって、サムエルのところに来てラマに来て、

イスラエルの長老たちはラマでサムエルと会いました。

1. 必要なときに集まることの大切さ。

2. 人々を結びつける祈りの力。

1. 使徒 2:42-47 - 彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くこと、祈りに専念しました。

2. エペソ 4:1-3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

1サムエル8:5 そして彼に言った、「見よ、あなたは年をとり、あなたの息子たちはあなたの道を歩んでいません。今、私たちを王にして、すべての国民と同じように私たちを裁いてください。」

イスラエルの人々はサムエルに、他の国々と同じように自分たちを裁く王を任命するよう求めました。

1. リーダーシップの必要性: サムエル記上 8:5 の考察

2. 従順の力: イスラエルの王の要請から学ぶ

1. 箴言 11:14: 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2. ローマ人への手紙 13:1-2: 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神以外に力はないからです。その力は神によって定められたものです。ですから、その力に抵抗する者は、神の定めに抵抗するのです。」 」

1 サムエル 8:6 しかし、彼らが「私たちを裁く王を与えてください」と言ったので、サムエルは不機嫌になりました。そしてサムエルは主に祈りました。

サムエルは民が王を求めたのに不満を抱き、主に祈りました。

1. 神は私たちの裁判官です - サムエル第一 8:6

2. 神の御心を求めましょう - サムエル第一 8:6

1. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

2. ローマ 13:1 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。

1 サムエル 8:7 主はサムエルに言われた、「民があなたに言うすべての声に耳を傾けなさい。彼らはあなたを拒絶したのではなく、わたしが彼らを統治してはならないために、わたしを拒絶したのです。」

イスラエルの民は神の支配を拒否し、人間の王に自分たちを統治してもらうことを求めました。

1. 神は主権者です: サムエル記上 8:7 に照らして神の主権を理解する

2. 神の王権の拒否: サムエル第一 8:7 からの警告

1. エレミヤ 17:9-10 「心は何よりも欺きであり、ひどく邪悪である。誰がそれを知ることができるだろうか。主であるわたしは心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、それに応じて与えることさえする。」彼の行いの成果に。

2. 箴言 14:12 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

1 サムエル 8:8 わたしが彼らをエジプトから導き上げた日から今日に至るまで、彼らが行ったすべての業によると、彼らはわたしを捨てて他の神々に仕えてきたのと同じように、あなたにもそうしているのです。

サムエルはイスラエル人に、もしイスラエル人が神を拒絶し、他の神々を崇拝し続けるなら、エジプトを出て以来苦しんできたのと同じ結果が彼らにも起こるだろうと警告します。

1. 私たちは決して神に背を向けてはなりません。さもなければ、イスラエルの民と同じ結末を迎えることになります。

2. 神はいつも私たちと共におられますが、もし私たちが神を見捨てるなら、神はためらうことなく私たちを罰します。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 11:16 - 自分の心を欺かれないように気をつけて、あなたがたは背を向けて他の神々に仕え、それらを崇拝します。

1 サムエル 8:9 ですから、今、彼らの声に耳を傾けてください。しかし、それでも厳粛に彼らに抗議し、彼らを統治する王のやり方を彼らに示してください。

イスラエルの民は王を求めましたが、神は預言者サムエルに、王を選ぶ前に王を持つことがどんな結果をもたらすかを警告するように言われました。

1. 神の主権: 神がすべてをどのように統治するか

2. 選択の力：いつ従うべきか、いつ抗議すべきかを知る

1. 申命記 17:14-20 - イスラエルの王に関する神の命令

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

1サムエル8:10 サムエルは、王を求めた民に主の言葉をすべて語った。

サムエルは王を求める民に神の言葉を伝えました。

1. たとえそれが自分の求めたものと異なっていたとしても、神の計画を信じることを恐れないでください。

2. たとえそれが私たち自身の願望と一致しない場合でも、神の意志を受け入れる準備ができていなければなりません。

1. エレミヤ 29:11: 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. 箴言 19:21: 「人の心の中にある計画はたくさんありますが、最後に残るのは主の目的です。」

1サムエル8:11 そして彼は言った、「あなたたちを統治する王はこうするだろう。王はあなたの息子たちを集めて、自分のために、戦車のために、そして騎手に任命するだろう。そしてある者は彼の戦車の前を走るであろう。

神はイスラエル人に、彼らが任命する王は自分の目的のために彼らの息子たちを連れて行くだろうと警告しました。

1. 敬虔なリーダーシップの重要性。

2. 人間の権威の危険性。

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。」

2. 箴言 29:2 - 「義人が権威を持つとき、民は喜ぶ。しかし、悪人が支配するとき、民はうめき声をあげる。」

1サムエル8:12 そして神は彼を千人以上の隊長に任命し、五十人以上の隊長に任命するであろう。そして彼らを彼の土地を切り開き、彼の収穫を刈り取り、彼の戦争の道具と彼の戦車の道具を作るようにします。

サムエルはイスラエル人に、もし彼らが王を任命すれば、王は彼らの上に役人を任命して彼らを指揮し、彼らを自分のために働かせるだろうと警告します。

1. 神の民は、この世の力と権威を求めることの危険性を常に認識していなければなりません。

2. 私たちは神の権威を忘れてはならず、私たちの生活の中で神を第一に考えるべきです。

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2. ペテロ第一 5:5-7 - あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。したがって、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。

1 サムエル 8:13 そして、彼はあなたの娘たちを菓子職人、料理人、パン職人に育てるでしょう。

サムエルはイスラエルの人々に、王が娘たちを菓子職人、料理人、パン職人として連れて行くだろうと警告します。

1. 神の王国は地上の王よりも偉大です - マタイ 6:33

2. 愛する人を守ることの大切さ - エペソ 6:4

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1 サムエル 8:14 そして、彼はあなたの畑、ぶどう畑、オリーブ畑を、その中でも最良のものさえも取り上げて、ご自分の僕たちに与えるでしょう。

主は王に要求した結果について民に警告されます。彼らの畑、ブドウ畑、オリーブ畑は、最も良いものであっても取り上げられ、王の家臣たちに与えられます。

1. 主の主権と私たちの服従

2. 私たち自身の欲望よりも神の意志を優先する

1. ペテロ第一 5:5-7 「あなたがたは皆、互いに謙虚な心を身に着けなさい。『神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者には恵みを与える』からである。」ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、あなたのすべての思い煩いを神に託してくださるでしょう。神はあなたを気遣っておられるからです。

2. イザヤ書 55:7-9 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1サムエル8:15 そして、彼はあなたの種とぶどう畑の十分の一を取り、役人たちと家来たちに与えるであろう。

この一節は、支配者がどのようにして集団の作物の10分の1を取り、召使いや役人に与えるかについて説明しています。

1. 収穫を分かち合う: 寛大さの重要性

2. 他者に奉仕する力

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. マタイ 25:14-30 - それは、あたかも人が旅に出て、奴隷たちを呼んで自分の財産を彼らに預けるようなものだからです。彼は、一人には5タラント、別の人には2タラント、また別の人には1タラントを、それぞれの能力に応じて与えました。それから彼は立ち去りました。

1 サムエル 8:16 そして、彼は、あなたがたの召使や召使い、最も優秀な若者やろばを連れてきて、自分の仕事に働かせるでしょう。

サムエルはイスラエル人に、王が自分の仕事のために家臣や資源を奪うなど、王に要請することの結果について警告しています。

1. 王の警告: イスラエル人の王への要求が予想以上に高価だったこと。

2. 神の主権的計画: サムエル上 8:16 の研究と、神がご自身の意志を達成するために私たちの状況をどのように利用されるか。

1. サムエル第一 8:16-「そして、彼はあなたの召使いたち、召使いたち、あなたの最も優秀な若者たち、そしてあなたのろばを連れてきて、自分の仕事に働かせるでしょう。」

2. エペソ人への手紙 1:11-「私たちは、ご自分の計画に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められているので、この方において相続財産を獲得しました。」

1 サムエル 8:17 彼はあなたの羊の十分の一を取り、あなたがたは彼の僕となるでしょう。

神はイスラエルの人々に、もし彼らが王を持つことを選択した場合、その王は羊の10パーセントを税金として受け取ることになると警告しています。

1. 神の警告: 決断を下す前に結果を考慮する

2. 神の主権: 誰が私たちを統治するかを決めるのは神だけです

1. 申命記 17:14-20

2. イザヤ書 10:5-7

1 サムエル 8:18 そして、その日、あなたがたは、自分が選んだ王のことで叫ぶであろう。その日、主はあなたの言うことを聞かないであろう。

イスラエルの民は王を選びますが、その日、神は彼らの助けを求める叫びを聞き入れられません。

1. 神を拒絶した結果: サムエル記上 8:18 についての研究

2. 選択の力: 神の導きの必要性を理解する。

1. 申命記 17:14-20 - 内容: 王の任命に関するイスラエルへの神の指示。

2. エレミヤ 17:5-10 - 文脈: 神ではなく人間を信頼することに対するイスラエルの民に対する神の警告。

1サムエル8:19 それにもかかわらず、民はサムエルの声に従おうとしませんでした。すると彼らは、「いいえ」と言った。しかし、私たちには王がいるでしょう。

イスラエルの人々はサムエルの忠告を拒否し、王に自分たちを統治するよう要求しました。

1. 「不従順の中の従順: サムエル第一 8:19 からの教訓」

2.「王への呼びかけ：神の意志への服従」

1. エレミヤ 17:9 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。

2. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

1 サムエル 8:20 それは、わたしたちもすべての国々と同じようになるためです。そして私たちの王が私たちを裁き、私たちの前に出て私たちの戦いを戦ってくれるように。

イスラエルの人々は、他の国々と同じように、指導者に戦いを戦わせることができるよう、王を求めています。

1. 神の意志 vs. 社会の圧力 - 王を求めるイスラエル人の願望。

2. アイデンティティの探求 - 他の人に溶け込み、同じようになることの必要性を探ります。

1. コリント人への手紙第一 1:26-27 - 兄弟たち、自分たちの召しについて考えてみましょう。世の標準から見て賢明な人は多くなく、権力者も多くも、高貴な生まれの人も多くありませんでした。しかし神は、知恵ある者に恥をかかせるために、この世の愚かなことを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、この世で弱いものを選びました。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1サムエル8:21 サムエルは民の言葉をすべて聞いて、主の耳でそれを繰り返した。

サムエルは民の言葉に耳を傾け、それを主に繰り返しました。

1: たとえ他の人が話さなくても、神は私たちが話すとき、聞いてくださいます。

2: 私たちは常に神と話し、必ず神の言葉に耳を傾けるべきです。

1: ヤコブ 1:19 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

2: テサロニケ第一 5:17 「絶えず祈りなさい。」

1 サムエル 8:22 主はサムエルに言われた、「彼らの声を聞いて、彼らを王にしてください。」サムエルはイスラエル人たちに言った、「あなたたちは皆、自分の町に行きなさい。」

主はサムエルに民の願いを聞いて王を任命するように指示されます。そしてサムエルはイスラエル人たちに自分たちの町に戻るように言います。

1. 神の命令を聞き、神の御心に従うことの重要性。

2. 権威に服従し、権力のある立場にある人を尊重する必要性。

1. 出エジプト記 23:20-21 - 「見よ、わたしはあなたの前に天使を遣わす。あなたを邪魔し、わたしが用意した場所に連れて行くためである。彼に気をつけ、その声に従い、彼を刺激してはならない」 ; 彼はあなたの罪を赦さないからです：私の名が彼の中にあるからです。」

2. マタイ 22:21 - 「したがって、カエサルのものはカエサルに返し、神のものは神に返しなさい。」

サムエル上 9 章は、示されている節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル第一 9:1-14 では、サウルとサムエルの出会いが紹介されています。この章では、キシュの息子サウルがベニヤミン族出身の若くてハンサムな男として紹介されています。彼の父親は彼を、いなくなったロバを探すために送り出す。しばらく探してもうまくいかなかった後、サウルはズフ・サムエルの国の先見者に相談して、いなくなったロバに関する指導を求めることにしました。サムエルが住む町に近づくと、若い女性たちに会い、サムエルが犠牲を捧げようとしており、急いで彼に会うようにと告げられます。

第 2 段落: サムエル上 9:15-24 に続き、サムエルとサウルの出会いと彼の将来の王権についての神の啓示について詳しく述べられています。サウルがサムエルがいけにえを捧げている高台に到着すると、神はサウルがご自分の民イスラエルの君主として選んだ男であることをサムエルに明らかにします。サウルはサムエルに会い、彼の預言者としての評判を知り、名誉ある客として食事への招待状を受け取ります。

段落 3: サムエル記上 9 章は、サウルがサムエルによって私的に油そそがれたことで終わります。サムエル上 9:25-27 には、夕食中の会話の後、日の出前の早朝、サムエルがサウルの僕に先に帰るよう呼び掛け、その間にサウルの頭に油を注いで個人的にイスラエルの王として油を注いだことが述べられています。別れる前に、サムエルは次に何が起こるかについてさらなる指示を与え、特定の兆候が神が彼を王として選んだことを裏付けるだろうとサウルに告げます。

要約すれば：

サムエル記上 9 章は次のように述べています。

サウルとサムエの出会い。

将来の王権に関する神の啓示。

サウルはサムエルによって個人的に油そそがれています。

を重要視する：

サウルとサムエルの出会い。

将来の王権に関する神の啓示。

サウルはサムエルによって個人的に油そそがれています。

この章は、サウルとサムエルの出会い、彼の将来の王権に関する神の啓示、そしてサムエルによるサウルへの個人的な油注ぎに焦点を当てています。サムエル上 9 章では、サウルはベニヤミン族出身の若くてハンサムな男として紹介されています。彼は父親から迷子のロバを探すよう派遣されたが、最終的にはズフの国の先見者サミュエルに指導を求めることになる。サムエルが住んでいる街に近づくと、彼らは彼の今後の犠牲についての情報を受け取り、彼に会うように勧められます。

サムエル上 9 章に続き、サウルが犠牲を捧げている高き場所にサウルが到着すると、神はサウルがイスラエルの君主として選ばれた者であることをサムエルに明らかにします。彼らが出会ったとき、サウルはサムエルの預言者としての評判を知り、名誉ある客として彼との食事への招待状を受け取ります。この重要な出会いは、サウルの王位につながる出来事を引き起こす重要な出会いです。

サムエル上 9 章は、サムエルによって行われた私的な油注ぎの儀式で終わります。日の出前の早朝、彼はサウルの従者に先に出発するよう呼び掛け、その間にイスラエルの王としてサウルに油を注ぎ、神の任命と権威を象徴する行為である個人的に頭に油を注ぎます。別れの前に、神がサウルを王として選んだことを裏付けるしるしとともに、次に何が起こるかについてのさらなる指示が与えられます。

1 サムエル 9:1 さて、ベニヤミン人で名をキシュという人がいた。彼はアビエルの子、ゼロルの子、ベコラトの子、アフィヤの子、ベニヤミン人で、有力な権力者であった。

ベンジャミンの強力な権力者キシュが登場します。

1. 神は偉大さをもたらすために最も可能性の低い人々を利用します。

2. あなたの背景に関係なく、神はあなたのために計画を持っています。

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. コリント人への手紙第一 1:26-27 - 兄弟たち、自分たちの召しについて考えてみましょう。世の標準から見て賢明な人は多くはなく、権力者も多くも、高貴な生まれの人も多くありませんでした。しかし神は、知恵ある者に恥をかかせるために、この世の愚かなことを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、この世で弱いものを選びました。

1サムエル9:2 彼にはサウルという息子がいた。その名はサウルという、優秀な青年で、善良な男だった。イスラエルの子らの中で彼ほど善良な人はいなかった。肩から上は誰よりも高かった。人々の。

サウルはキシュの息子で、イスラエル人の中で最もハンサムで背が高かった。

1. 私たちは神が私たちに与えてくださった贈り物に感謝すべきです。

2. サウロの謙虚さと恵みの模範は、私たちが神に仕えるためにどのように努力すべきかを思い出させてくれるはずです。

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

1サムエル9:3 そしてキシュ・サウルの父のろばがいなくなった。そこでキシュは息子サウルに言った、「さあ、しもべの一人を連れて、立ち上がってろばを探しに行きなさい。」

サウルの父キシュはロバを失い、サウルと家来の一人をロバを探すために送ります。

1. 神は私たちの探求を利用して、私たちに対する神の計画を明らかにします。

2. 神は私たちの最小の課題さえも用いて、私たちの未来を形作ることができます。

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. イザヤ書 55: 8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたのやり方は私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

1サムエル9:4 イエスはエフライム山を通り、シャリシャの地を通ったが、彼らは見つからなかった。それからシャリムの地を通ったが、そこにはいなかった。そしてベニヤミン人の地を通られた。 、しかし彼らはそれらを見つけられませんでした。

サウルとその従者は、いなくなったロバを探す旅に出ましたが、エフライム、シャリシャ、シャリム、ベニヤミンの地域でロバを見つけることはできませんでした。

1. 粘り強さの重要性: サムエル記上 9:4 の研究

2. 神の計画と備え: サムエル記上 9:4 のサウルの旅から学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 13:5-6 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

1 サムエル 9:5 彼らがツフの地に着くと、サウルは一緒にいた従者に言った、「さあ、帰ろう」。父がロバの世話を辞めて、私たちのことを考えてくれないように。

サウルと従者はズフの地へ旅行しましたが、サウルは父親が心配している場合に備えて家に帰りたいと考えていました。

1. 責任を持つことを学ぶ - サムエル上 9:5 のサウロの物語は、責任を持つことと自分の義務を理解することの重要性を教えてくれます。

2. 家族を優先する - サムエル上 9:5 のサウルの父親に対する気遣いは、家族を優先することの大切さを示しています。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. コリント人への第一の手紙 13:4-7 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。

1サムエル9:6 そこでイエスは言った、「見よ、この町に神の人がいる。彼は立派な人だ。彼が言ったことはすべて必ず実現します。さあ、そこへ行きましょう。偶然にも、彼は私たちが進むべき道を示してくれるでしょう。

ある男がサウルに、この町にいる神の人は名誉ある人物で、彼の言うことはすべて実現する、と話します。彼らは、彼が道を教えてくれるかどうかを確認するために彼のところに行くことにしました。

1. 神の言葉を信頼する力

2. 敬虔な助言を求めることの重要性

1. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 9:7 そこでサウルはしもべに言った、「しかし、見よ、もし私たちが行くなら、その人に何を持って行こうか。」というのは、パンは私たちの器の中で使い果たされてしまい、神の人に持っていく贈り物がないからです。

サウルとその僕には、パンが尽きてしまったので、神の人に与えるものが何もありませんでした。

1. 困ったときは神に助けを求めることができる

2. 神は私たちが必要なときに備えてくださる

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:10 - 「若い獅子たちは欠乏と飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には良いものがないわけではありません。」

1サムエル9:8 するとしもべは再びサウルに答えて言った、「見よ、銀貨の四分の一シケルを手元に持っている。それを神の人にあげて、我々の道を教えてやろう。」

サウルの僕は、銀の4分の1シェケルを持っているので、それを神の人に与えて導きを求めたいと告げました。

1. 導きの価値: 神の道に従うことを学ぶ

2. 小さな贈り物の力を過小評価しないでください

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヨハネ 10:14 - 私は良い羊飼いであり、私の羊を知っており、私の羊についても知られています。

サムエル上 9:9 (以前、イスラエルで、ある人が神に尋ねに行ったとき、こう言いました。「さあ、先見者のところに行きましょう。今預言者と呼ばれている人は、以前は先見者と呼ばれていたからです。」

古代イスラエルでは、預言者は先見者と呼ばれ、人々は神の導きを求めて彼らのところへ行きました。

1. 私たちの周りの世界で神の導きを発見する

2. 預言者の力を理解する

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1サムエル9:10 そこでサウルはしもべに言った、「よく言われました。来て、行きましょう。そこで彼らは神の人がいる町に行きました。

サウルとその従者は神の人を訪ねるために都へ行きました。

1. 神の導きを信頼する: 主の導きに従うことを学ぶ

2. 神との関係の追求：神の人とつながる

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. マタイ 6:33 - 「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

1 サムエル 9:11 それで、彼らが町に向かって丘を登っていったとき、若い乙女たちが水を汲みに出かけているのを見つけて、彼らに言った、「先見者はここにいるのですか」。

二人の男が丘を歩いているとき、若い乙女たちに予見者が街にいるかどうか尋ねました。

1. 質問の力: 正しい質問をすることでどのように答えが得られるか

2. 正しい方向を求める：知恵と識別の道をたどる

1. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の命令を自分の中に蓄え、知恵に耳を傾け、理解に心を注ぐなら、そして洞察力を求めて叫び、理解のために大声で叫ぶなら、そして、銀を探すかのようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル9:12 すると彼らは答えて言った。見よ、彼はあなたの前にいる。今急いでください。彼は今日街に来たからです。なぜなら、今日まで高き所には人々の犠牲があるからです。

二人の人がサウルとその従者に、サムエルが街にいて高き所で犠牲が捧げられていると告げます。

1. 神の呼びかけに耳を傾け、急いで神のもとに来ることの重要性。

2. 神の祝日を守り、犠牲を捧げることの大切さ。

1. イザヤ書 55:6 - 「見いだされるうちに主を求めなさい。近くにおられるうちに呼び求めなさい。」

2. レビ記 23:27 - 「また、この第 7 の月の 10 日に、償いの日があるでしょう。それはあなたへの聖なる召集です。そして、あなたがたは自分の魂を苦しめ、火によって作られたいけにえを神に捧げなければなりません。」主。"

1サムエル9:13 あなたがたが町に入ると、すぐに彼を見つけるでしょう。彼が食事をするために高き所に登る前に。彼が来るまでは民は食事をしません。彼が犠牲を祝福するからです。そしてその後、彼らは入札されたものを食べる。だから、さあ、起きてください。ちょうど今頃、あなたがたは彼を見つけるだろうから。

町の人々はその男が犠牲を祝福するまで食事をしません、そしてその頃に彼を見つけるでしょう。

1. 祝福の力: 祝福されるとはどういう意味か

2. 犠牲の捧げ物を通して神に近づく

1. コリント第一 10:16-17 - 私たちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血の聖体拝領ではないでしょうか。私たちが裂くパン、それはキリストの体の交わりではないでしょうか？

2. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを不当に利用し、あなたを迫害する者のために祈りなさい。

1サムエル9:14 それから彼らは町に上った。そして彼らが町に入ると、見よ、サムエルが高き所に登るために出て彼らに向かって出てきた。

サウルとその従者は、迷子になった動物について教えを乞うためにサムエルのところへ向かう途中でした。彼らが街に到着すると、サムエルが出迎えました。

1. 不確実な時期に賢明な助言を求めることの重要性。

2. 神の導きは、それを求める人々に常に与えられます。

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

1サムエル9:15 さて、サウルが来る前日、主はサムエルの耳元でこう言われた。

一節 サウルが到着する前日、主はサムエルに、サウルが来ることを告げられました。

1. 神が私たちの道をどのように備えているか - 主がどのようにサムエルにサウルの到来を明らかにし、神がどのように私たちの前に私たちの道を備えているかを明らかにしました。

2. 不確実性の中で神を信頼する - 主がサムエルにどのように未来を明らかにされたか、また、不確実性の瞬間にどのように神を信頼できるかを説明します。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。

1 サムエル 9:16 明日の今ごろ、わたしはあなたをベニヤミンの地から一人の人を送ります。あなたはその人に油を注いでわたしの民イスラエルの指揮官とし、ペリシテ人の手からわたしの民を救ってください。なぜなら、彼らの叫びが私に届いているからです。

神はサムエルに、ペリシテ人からイスラエルの民を救うために、ベニヤミン出身の人に油を注いでイスラエルの民の長になるように命じます。

1. 神の民に対する神の備え: 神の計画への信頼

2. リーダーシップの呼びかけ: 神の民に奉仕する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

1サムエル9:17 サムエルがサウルを見ると、主は彼に言われた、「見よ、わたしがあなたに話したあの人だ」。これと同じことが私の民を統治するでしょう。

主はサムエル・サウルを示し、彼が民を統治する者になると宣言されました。

1. 指導者に対する神の選択: サムエル記上 9:17 の検討

2. リーダーシップにおける神の主権的選択

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. テモテ第二 2:20-21 しかし、大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。名誉を与えるものもあれば、不名誉を与えるものもあります。したがって、もし人がこれらから身を清めれば、その人は名誉を受ける器となり、神聖にされ、主人に用いられるのに適し、あらゆる善行に備えられるであろう。

1 サムエル 9:18 そこでサウルは門にいるサムエルに近づき、「お願いです、先見者の家がどこにあるか教えてください」と言った。

サウルはサムエルに近づき、先見者の家の場所を尋ねます。

1. 神からの導きを求めるときの謙虚さの重要性。

2. 知恵を求める祈りの力。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神は惜しみなく、そしてとがめられることなくすべての人に与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1 サムエル 9:19 サムエルはサウルに答えて言った、「わたしは先見者です。わたしより先に高き所に上ってください。」あなたは今日私と一緒に食事をし、明日私はあなたを解放し、あなたの心の中にあるすべてをあなたに話します。

サムエルはサウルに自分が先見者であることを告げ、一緒に食事をするために高き場所に招待し、翌日心の中の疑問に答えると約束します。

1. 神の力と知恵は私たちの力と知恵よりも優れています。

2. 神は私たちの導きと理解の究極の源です。

1. ヨハネ 16:13 - 真理の御霊が来るとき、彼はあなたをすべての真理に導きます。なぜなら、彼は自分の権威に基づいて話すのではなく、聞いたことは何でも話し、次のことをあなたに宣言するからです。来ることになる。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル9:20 また、三日前にいなくなったあなたのろばについては、彼らのことを考えないでください。彼らは見つかっているからです。そして、イスラエルのすべての欲望は誰にあるのでしょうか？それはあなたとあなたの父親の家全体にあるのではありませんか？

サウルはロバを失い、先見者からロバが見つかったこと、そしてイスラエルのすべての欲望が彼と父親の家にかかっていることを告げられました。

1. 困難な時に神を信頼することの大切さ

2. 私たちの人生に対する神の目的を理解することの重要性

1. 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

1サムエル9:21 そこでサウルは答えて言った、「わたしはイスラエルの最も小さな部族のベニヤミン人ではないでしょうか。」そして私の家族はベニヤミン族の家族の中で一番小さいのでしょうか？それならなぜあなたは私にそのように話すのですか？

サウルは、自分がイスラエルの中で最も小さな部族の出身であり、彼の家族はベニヤミン族の家族の中で最も小さいのに、なぜ自分がそのような態度で扱われるのか疑問に思います。

1. 神は身分の低い者を選ぶ: 神が偉業を成す可能性の最も低い人々をどのように選ぶかについて。

2. 謙虚さの力: 神の目に成功するためには謙虚さがいかに重要であるかについて。

1. マタイ 23:12 - 「だれでも自分を高める者は低くされ、だれでも自分を低くする者は高められるからです。」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

1サムエル9:22 そこでサムエルはサウルとその従者を連れて応接室に連れて行き、約三十人いた招かれた人々の中で一番上の席に座らせた。

サムエルはサウルを他の30人の客たちとの夕食会の一番上の席に招待しました。

1. おもてなしの力

2. 名誉と尊敬の価値

1. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人をもてなすことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。」

2. マタイ 22:11-14 - 「ところが、王が客を見に来たとき、婚礼の衣装を着ていない男がいるのに気づきました。そこで彼に言った、『友よ、どうして、着ぐるみも着ずにここに入ってきたのですか』結婚式の衣装？そこで王は、従者たちに言った、「彼の手足を縛って、外の暗闇に放り込みなさい。そこでは泣き叫んで歯ぎしりするでしょう。」というのは、多くの人は召されますが、選ばれる人はほとんどいないからです。」

1 サムエル 9:23 サムエルは料理人に言った、「『あなたに用意してください』と私が言った分を持ってきてください」。

サムエルは料理人に、自分のために取っておいた食べ物を持ってくるように頼みました。

1. 与えられたものに満足することを学びましょう。

2. 私たちが蒔いたものは、刈り取ります。

1. ヘブライ 13:5 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

2. ガラテヤ 6:7 だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。

1サムエル9:24 そこで料理人は肩とその上にあったものを取り上げ、サウルの前に置いた。そしてサムエルは言った、「見よ、残っているものよ！」それをあなたの前に置いて、食べてください。なぜなら、私が人々を招待したと言って以来、この時までそれはあなたのために保管されていたからです。それで、その日、サウルはサムエルと一緒に食事をしました。

サウルとサムエルは一緒に食事を共にし、料理人はサウルのために取っておいた分をサウルに差し出しました。

1. 神の忠実さは、サウルに食物を与えたことに表れます。

2. 私たちは、他の人と分かち合う簡単な食事に喜びと満足感を得ることができます。

1. 創世記 18:1-8 - アブラハムとサラに対する神の備え。

2. ルカ 24:30-35 - イエスが弟子たちに食べ物を与えた。

1サムエル9:25 そして、彼らが高き所から町に下りてくると、サムエルは家の屋上でサウルと交わった。

サムエルとサウルは高いところから街に降りながら、家の屋根の上で話を続けました。

1. 人間関係を築くための会話の力

2. 敬意を持って聞き、話すことを学ぶ

1. 箴言 18:13 物事を聞く前に答える者は愚かであり、恥ずべきことである。

2. ピリピ 2:3-4 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

1 サムエル 9:26 そこで彼らは早く起きた。その日の春ごろ、サムエルはサウルを家の屋上に呼び、「上に行って、あなたを追い送りましょう」と言った。そこでサウルは立ち上がって、彼とサムエルの二人を外へ出て行った。

サウルとサムエルは早めに起きたので、サムエルはサウルを家の屋上に呼んで送り返した。

1. 従順の力: サムエルの呼びかけに対するサウルの従順が彼の人生をどのように変えたか

2. 目的を優先する: サムエルの導きがサウルを運命に導いた方法

1. マタイ 11:28 - 「すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であることを試し、承認することができるでしょう。」 」

1サムエル9:27 そして、彼らが町の端まで下っていくとき、サムエルはサウルに言った。神の言葉。

サムエルとサウルは町の端まで歩いていて、サムエルはサウルに神の言葉を見せるから少し待つように言いました。

1. 神の言葉を待つ - 神のタイミングを信頼し従う方法

2. 神の言葉は常に待つ価値がある - 忍耐と信仰を学ぶ

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

サムエル記上 10 章は、示された節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル第一 10:1-8 では、サウルの油注ぎと彼の王権を裏付けるしるしが紹介されています。この章では、サムエルが油の入った瓶を手に取り、サウルをイスラエルの王として油を注ぎ、神が彼を選んだことを宣言します。油注ぎの後、サムエルはサウルに家に帰る途中で起こる一連のしるしを与えます。これらの兆候には、ラケルの墓の近くでロバが見つかったことを知らせる二人の男に遭遇すること、パン二斤を与えるさまざまな供物を運ぶ三人の男に出会うこと、楽器を持って預言する預言者の一団に遭遇することなどが含まれる。

第 2 段落: サムエル上 10:9-16 に続き、神の御霊によるサウルの変容が語られています。サウルがサムエルから離れようとすると、神は彼の心を変え、彼を御霊で満たします。この変化は、彼が前述の預言者のグループに出会い、預言に参加したときに明らかです。サウルを知る人々はこの変化に驚き、彼に何が起こったのか不思議に思います。

段落 3: サムエル記上 10 章は、サウルが王として公に宣言したことで終わります。サムエル上 10:17-27 には、サムエルがイスラエルのすべての部族をミツパに集めた後、くじ引きで選ぶために神の前に彼らを差し出したことが述べられています。最初にベニヤミンの部族が選ばれ、次にベニヤミン・マトリ内の一族が選ばれ、最後に出席者全員の中から抽選でサウル自身が王に選ばれます。しかし、皆の前で王として献上するために彼を探すと、荷物の中に隠れて見つからない。

要約すれば：

サムエル記上 10 章は次のように述べています。

サウルの油注ぎと王権を確認するしるし。

神の霊によるサウルの変容。

サウルの王としての公の宣言。

を重要視する：

サウルの油注ぎと王権を確認するしるし。

神の霊によるサウルの変容。

サウルの王としての公の宣言。

この章は、サウルの油注ぎと彼の王権を裏付けるしるし、神の御霊による彼の変容、そして王としての公の宣言に焦点を当てています。第一サムエル 10 章では、サムエルが油の入った瓶を取り、サウルに油を注ぎイスラエルの王として神の選択を宣言します。油注ぎの後、サムエルはサウルに彼の任命を確認するために起こる一連のしるしを与えます。

サムエル上 10 章に続きます。サウルがサムエルから離れようとするとき、神は彼の心を変え、彼を御霊で満たします。この変化は、彼が預言者のグループに出会い、彼らに加わって神の力に触れられたという明確な兆候を預言したときに明らかになります。サウロを知る人々は彼のこの変化に驚いています。

サムエル上 10 章は、イスラエルのすべての部族が出席するミツパでの公の集会で終わります。抽選の結果、ベンジャミンが最初に選ばれ、次にベンジャミンの中のマトリが選ばれます。最後に、他の人々の前で彼を王として紹介するためにサウルを探していると、彼がイスラエルの最初に任命された王の謙虚な始まりを荷物の中に隠していることに気づきました。

1 サムエル 10:1 そこでサムエルは油の小瓶を取り、それを彼の頭に注ぎ、口づけして言った、「主があなたに油を注いで相続財産の長官にされたからではないのか。」

サムエルはサウルに油を注ぎ、イスラエルの指導者に任命します。

1. 神の油注ぎ: 神の呼びかけをどのように受け取り、それに応答するか

2. 神の油注ぎの力: それがどのように私たちをリーダーシップに備えるのか

1. 1 コリント 12:4-11 - 信者に宣教の備えを与える聖霊の賜物。

2. ヨハネ第一 2:20-27 - キリストと、私たちに勝利を与えるキリストの油注ぎにとどまります。

1 サムエル 10:2 あなたが今日私から離れたとき、あなたはゼルザのベニヤミンの境にあるラケルの墓のそばで二人の男を見つけるでしょう。すると彼らはあなたに言うだろう、「あなたが捜しに行ったロバが見つかった。そして、見よ、あなたの父親はロバの世話を任せてしまい、あなたのために悲しみ、こう言っている、『息子に何をしてあげようか？』」

サウルはサムエルに見送られ、ラケルの墓で二人の男を見つけ、いなくなったロバが見つかったので父親が心配していると告げる。

1. 必要なときの神の備え

2. 神のタイミングを信頼する

1. マタイ 6:25-34 – 心配しないでください

2. イザヤ書 55:8-9 - 神の考えと道は私たちのものよりも高い

1サムエル10:3 それから、あなたはそこから進み、タボルの平原に来ると、神のもとにベテルに上る三人の男に出会うでしょう。一人は三人の子供を連れ、もう一人はパンを三個抱えています。 、もう一人はワインのボトルを運んでいます。

3 人の男性が、3 人の子供、3 つのパン、1 本のワインなど、それぞれ異なる荷物を持ってベテルへ旅しています。

1. 交わりの力: 三人の男のベテルへの旅

2. 分かち合うことの大切さ～3人が携えた贈り物の意味～

1. 使徒 2:46-47 - そして、彼らは毎日一致して神殿で続け、家から家へとパンを裂き、喜んで一心不乱に肉を食べ、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。 。そして主は救われるべき者を毎日教会に加えられました。

2. ルカ 11:5-8 - そこでイエスは彼らに言った、「あなたたちの中に友達がいるなら、真夜中に彼のところに行って、『友達、パンを三つ貸してください。』と言いなさい。」というのは、旅中の友人が私のところに来たのに、私は彼の前に何も用意するものがないのですか？すると彼は内側から答えてこう言うだろう、「心配しないでください。今ドアは閉まっています、そして私の子供たちは私と一緒にベッドにいます。」私は立ち上がってあなたに与えることはできません。

1 サムエル 10:4 そして彼らはあなたに挨拶し、パンを二個与えるでしょう。あなたは彼らの手からそれを受け取るであろう。

サムエルはサウルに、訪問先の町の人々から敬意のしるしとしてパンを2つ受け取るように指示します。

1. 権威ある人物を敬い、尊重することの重要性。

2. 小さな親切な行為がどれほど永続的な影響を与えるか。

1. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。ですから、権威に抵抗する者は、神が定められたものに抵抗するのです。そして抵抗する者は裁きを受けるだろう。」

1 サムエル 10:5 その後、あなたはペリシテ人の守備隊がある神の丘に来るでしょう。そして、あなたがそこの町に来ると、下って来る預言者の一団に会うでしょう。高い所から、プサルテリー、タブレット、パイプ、ハープを持って彼らの前に。そして彼らはこう預言するだろう。

サウルはペリシテ人の守備隊である神の丘へ向かう途中、音楽を奏で預言をしている預言者の一団に出会います。

1. 私たちは、自分の賜物を使って神に栄光をもたらすように召されています。

2. 神の力は預言の言葉を通して明らかにされます。

1. 1 コリント 12:7-11 - さて、共通の利益のために、御霊の現れが各人に与えられています。

2. 使徒 2:17-21 - そして、それは終わりの日に起こる、と神は言われる、「わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぐ。そしてあなたの息子や娘たちは預言するだろう。」

1サムエル10:6 そして、主の霊があなたに臨み、あなたは彼らとともに預言し、別の人に変えられるであろう。

主の霊がサウルに臨み、彼は預言できる新しい人に変えられます。

1. 主の御霊に心を開くとき、私たちは変えられます。

2. 私たちが神に許すなら、神は私たちの人生に奇跡を起こすことができます。

1. ガラテヤ 5:22-23 しかし、御霊の実は愛、喜び、平和、忍耐、親切、善意、忠実、優しさ、自制です。そのようなものに対しては法律はありません。

2. ピリピ 2:13 なぜなら、ご自分の善い目的を達成するために、あなたの内に働いて意志を示し、行動させてくださるのは神だからです。

1サムエル10:7 そして、これらのしるしがあなたに到来したときは、必要に応じて自分に仕えるようにしなさい。神はあなたとともにおられるからです。

神はどんな時でも私たちと共にいて、私たちを導くしるしを与えてくださいます。

1. 神はどんな状況でも私たちとともにおられる

2. 人生を通して私たちを導く神からのしるし

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 2コリント12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

1サムエル10:8 そして、あなたはわたしより先にギルガルに下って行かなければなりません。そして、見よ、わたしはあなたのところに降りて、全焼のいけにえをささげ、和解のいけにえをささげよう。わたしがあなたのところに来て、あなたが何をするのか示すまで、あなたは七日間待っていなければならない。

サウルは預言者サムエルから、ギルガルで7日間待つように指示され、その間にサムエルが彼のところに来て、何をしなければならないかを告げるでしょう。

1. 忍耐と従順: サウルの例

2. 神の計画に従い：ギルガルで待つ

1. ピリピ 4:5-7 - あなたの優しさがすべての人に知られますように。主はすぐそばにおられます。

6 何事にも心配せず、すべてのことにおいて感謝を持って祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。

7 そうすれば、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたがたの心と思いを守るでしょう。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、さまざまな試練に陥るとき、それをすべて喜びと考えてください。

3 自分の信仰が試されると忍耐が生まれることを知っています。

4 しかし、忍耐に完璧な働きをさせてください。そうすれば、あなたは何一つ欠けることのない完全な者となります。

1 サムエル 10:9 そして、彼がサムエルのもとから去ろうと背を向けたとき、神は彼に別の心を与え、その日、それらのしるしはすべて実現した。

神はサウルに新しい心を与え、同じ日にサムエルが示したすべてのしるしが実現しました。

1. 神は人の心を変え、新たな始まりをもたらすことができます。

2. 神は私たちに変容と再生を経験させてくださるお方です。

1. エレミヤ 24:7 - わたしは彼らにわたしを知る心を与え、わたしが主であることを知らせます。

2. エゼキエル 11:19-20 - わたしは彼らに分け隔てのない心を与え、彼らの中に新しい霊を吹き込みます。わたしは彼らから石の心を取り除き、肉の心を与える。

1サムエル10:10 彼らがそこの丘に来ると、見よ、預言者の一団がイエスに出会った。すると神の霊が彼に臨み、彼は彼らの間で預言した。

サウルは丘に旅し、預言者の一団に会いました。その上に神の霊が臨み、サウルは彼らの間で預言しました。

1. 私たちが孤独を感じているときでも、神は常に私たちとともにいて、偉大なことを行うために私たちを用いてくださることができます。

2. 神の御霊の力は、私たちの信仰と従順を通して見ることができます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 使徒 2:1-4 - そして、ペンテコステの日がすっかり来たとき、彼らは皆、一つの場所に集まりました。すると突然、激しい風が吹き荒れるような音が天から聞こえてきて、それが彼らが座っていた家中に響き渡りました。すると、火のような裂けた舌が彼らの前に現れ、それが彼らのそれぞれの上に座った。そして、彼らはみな聖霊に満たされ、御霊が彼らに発語を与えたように、他の言語で話し始めました。

1 サムエル 10:11 そこで、以前から彼を知っていたすべての者が、見よ、彼が預言者たちの間で預言しているのを見たとき、人々は互いに言い合った、「キシュの子に来るのは何だろう？」サウルも預言者の一人なのでしょうか？

以前からサウルを知っていた人々は、彼が預言者たちの中で預言しているのを見て驚き、サウルは本当に預言者なのかと互いに尋ねました。

1. 神はご自身の計画を達成するために、最も可能性の低い人々を利用することができます。

2. 自分の快適ゾーンから出て神に従いなさい。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. エレミヤ 29:11-13 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。そのとき、あなたはわたしを呼んで来るだろう」 「そして、私に祈ってください。そうすれば、私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すなら、あなたは私を探して、私を見つけるでしょう。」

1 サムエル 10:12 すると、同じ場所にいた一人が答えて言った、「しかし、彼らの父親は誰ですか？」したがって、それは「サウルも預言者の中にいるのか」ということわざになりました。

サウルの父親についての知識がなかったため、サウルが預言者の中にいたかどうかを疑問視する諺が作られました。

1. 神は私たちが誰であるかを知っています：たとえ私たちが知らなくても

2. 私たちに対する神の計画を信頼する

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1サムエル10:13 そして預言を終えると、彼は高き所に来た。

サウルは王となり、油そそがれた後、預言をして高い所に行きました。

1. 神は王を立て、彼らに神の民に対する権威を与えます。

2. 私たちの人生に対する神の意志と目的に従うことの重要性。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている」と主は言われる、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。

1 サムエル 10:14 そこで、サウルの叔父がサウルとその僕に言った、「どこへ行ったのですか」。そして彼は言った、「ロバを探すためです。そして、ロバがどこにもいないのを見たとき、私たちはサムエルのところに来ました。」

サウルの叔父は、サウルとその従者がどこに行ったのかと尋ねると、サウルは、いなくなったロバを探しに行ったが見つからなかったため、サムエルのところに行ったと答えた。

1. 逆境に直面したときの忍耐力。

2. 賢明な助言を求めることの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1 サムエル 10:15 すると、サウルの叔父が言った、「お願いです。サムエルがあなたに何と言ったか教えてください。」

サウルの叔父は、サムエルがサウルに何と言ったか尋ねました。

1. 神の導きは予期せぬところから与えられることがあります。

2. 人間関係の中で得られる知恵を求めてください。

1. 箴言 11:14 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2. ルカ 2:47-48 「そして、彼の話を聞いた人は皆、彼の理解力と答えに驚いた。そして、彼を見て驚いた。そして彼の母親は彼に言った、「息子よ、なぜあなたは私たちをそのように扱うのですか？見よ」。あなたの父親と私は、悲しんでいるあなたを捜しました。」

1 サムエル 10:16 そこでサウルは叔父に言った、「ロバが見つかったとはっきり言ってくれました。」しかし、サムエルが話した王国の問題については、サムエルには言わなかった。

サウルは叔父に彼らが探しているロバについて尋ねたところ、叔父はロバが見つかったと告げた。しかし、サムエルが王国に関して言ったことの詳細はサウルに伝えませんでした。

1. 神の言葉に耳を傾け、それに従うことの重要性を理解する。

2. 神の計画のすべてが同時に私たちに明らかにされるわけではないことを認識してください。

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

1サムエル10:17 サムエルは民をミツペに呼び寄せ、主のもとに呼び集めた。

サムエルは主と交わるためにイスラエルの民をミツペに集めました。

1. 主の招き: 再会のために手を差し伸べる

2. 主を求めて集まることの重要性

1. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、互いに励まし合い、愛と良い行いをするようにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

1サムエル10:18 そしてイスラエルの子らに言った、「イスラエルの神、主はこう言われる。わたしはイスラエルをエジプトから導き出し、あなたたちをエジプト人とすべての国々の手から救い出した。あなたを抑圧した彼らのうち：

サムエルはイスラエルの子供たちに語り、神がどのようにしてイスラエルをエジプトから導き出し、抑圧者の手から救い出してくださったかを思い出させました。

1. 神は常に私たちと共におられます - 神のご守りと備えを信頼する方法

2. 主の奇跡的な力 - 出エジプトの考察

1. 出エジプト記 3:7-10 - 神は燃える藪の中でモーセにご自身を現される

2. イザヤ書 63:9 - 神の憐れみは永遠に続き、神はご自分の民を圧制から救います。

1 サムエル 10:19 そして、あなたがたは今日、あらゆる逆境と艱難からあなたを救ってくださったあなたの神を拒絶したのです。そしてあなたがたは彼に言った、「いいえ、しかし私たちの上に王を立ててください。」それゆえ、今、あなたがたの部族ごと、千人ごとに主の前に出なさい。

イスラエルの民は神を拒否し、王を要求するので、サムエルは部族ごと、千人ごとに主の前に出るように言います。

1. 神の主権を拒否し、人間の指導者に解決策を求める。

2. 神に対する私たちの決意を再確認する必要性。

1. イザヤ書 33:22 - 主は私たちの裁判官であり、主は私たちの立法者であり、主は私たちの王だからです。彼は私たちを救ってくれるでしょう。

2. エレミヤ 17:5 - 主はこう言われる。人を信頼し、肉を腕とし、心が主から離れる者は呪われるべきである。

1サムエル10:20 サムエルがイスラエルのすべての部族を近づけさせたとき、ベニヤミン部族は捕らえられた。

イスラエルのすべての部族が集められ、ベニヤミン部族が選ばれました。

1. 神は私たちが奉仕し、選ばれる機会を与えてくださいます。

2. 神に選ばれることは大きな名誉であり特権です。

1. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも守ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

2. イザヤ書 6:8 - そして、私は主の声が聞こえた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか」。それから私はこう言いました、「ここにいます！」私に送ってください。

1サムエル10:21 彼がベニヤミン族をその家族に近づけさせたとき、マトリの家族は捕らえられ、キシュの子サウルも捕らえられた。そして彼らが彼を探したが、彼は見つからなかった。

キシュの子サウルはベニヤミン族から選ばれましたが、探しても見つかりませんでした。

2

1. 神の主権は、サウルが発見されなかったにもかかわらず、イスラエルの王として選ばれたことから明らかです。

2. たとえそれが不明確であっても、私たちは神の計画を信頼することができます。

2

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1サムエル10:22 そこで彼らは、その人がまだそこに来るべきかどうかをさらに主に尋ねた。すると主は答えられた、「見よ、彼は物の間に身を隠した」。

人々は神に、探している人はまだこの地域にいるのかと尋ねました。すると神は、持ち物の中に隠れていると答えました。

1. 私たちがどれだけうまく隠れようとしても、神は私たちがどこにいるのか、何をしているのかを知っています。

2. 私たちは神が私たちの求める答えを与えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル10:23 そこで、人々は走ってイエスをそこへ連れて行った。そして、イエスが民の中に立つと、肩から上はどの民よりも高かった。

サウルはサムエルによってイスラエルの初代王に選ばれました。彼が人々の中に立つと、他の誰よりも背が高かった。

1. 主は謙虚な者を高められる

2. 忠実さは報われる

1. ペテロ第一 5:5-6 「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆、互いに謙虚な態度で服を着なさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。」

2. 箴言 22:4 - 謙虚さと主への畏れに対する報いは、富と名誉と命です。

1 サムエル 10:24 サムエルはすべての民に言った、「あなたがたは、主が選ばれたこの人を見なさい。すべての民の中に彼のような人はいないのですか。」すると民はみな叫び、「神よ、王を救い給え」と言った。

神はリーダーを選ばれ、彼のような人はいません。

1: 神は主権者であり、私たちを導きたいと望む人を神が選びます。

2: 私たちは神の選択を尊重し、神の指導に従うべきです。

1: ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2: ピリピ 2:3-4 - 競争心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1サムエル10:25 そこでサムエルは王国の様子を民に語り、それを書に書き、主の前に並べた。そこでサムエルは民をみな、ひとりひとりを自分の家に追いやった。

サムエルは王国の規則を人々に知らせ、それを本に書き、全員を家に送り返しました。

1. 神の王国は神の規則によって統治される

2. 神の律法に従うと祝福がもたらされる

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、わたしの律法を忘れず、わたしの命令を心に留めなさい。日の長さ、長寿、そして平和があなたに加わります。

1サムエル10:26 サウルもギブアに帰った。そして、神がその心を動かされた人々の一団も彼と一緒に行った。

サウルは神に動かされた人々とともにギブアに戻りました。

1. 私たちの心はどのようにして神に触れられるのか

2. 人生を変える神の力

1. エペソ人への手紙 3:16-19 - それは、キリストがあなたの栄光の豊かさに応じて、あなたの内なる御霊を通して力によって強められることを与えてくださるためです。そうすれば、あなたが根を張って、愛に根ざして、すべての聖徒とともに広さ、長さ、高さ、深さがどのようなものであるかを理解し、人知を超えたキリストの愛を知る力を持ち、神の満ち足りたすべてで満たされるかもしれません。

2. ローマ 5:5 - そして、私たちに与えられた聖霊を通して神の愛が私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

1 サムエル 10:27 しかし、ベリアルの人々は言った、「この人はどうして私たちを救ってくれるのでしょうか」。そして彼らは彼を軽蔑し、贈り物を持ってきませんでした。しかし彼は平静を保っていた。

ベリアルの人々はサウルがどうやって自分たちを救えるのか疑問を抱き、贈り物をすることを拒否したが、サウルは沈黙を保った。

1. 沈黙の力: 疑いの声にどう応えるか

2. 逆境に直面しても信仰を見出す

1. ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

2. 箴言 17:28 - 愚か者であっても、平和を保っているときは賢いとみなされる。彼が唇を閉じると、彼は洞察力があると見なされます。

サムエル記上 11 章は、示されている節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 11:1-5 では、ナハシュの脅しとサウルの反応が紹介されています。この章では、アンモン人のナハシュがヤベシュ・ギレアデの都市を包囲します。ヤベシュ・ギレアドの住民はナハシュとの協定を結ぶことを申し出るが、ナハシュは屈辱のしるしとして右目をえぐり出すよう要求して応じる。この脅威に苦悩したヤベシュ・ギレアデの人々は、助けを求めるためにイスラエル全土に使者を送ります。彼らの窮状を聞いたサウルは義にかなった怒りで満たされます。

第 2 段落: サムエル上 11:6-9 に続き、サウルの指導力とアンモン人に対する勝利について詳しく語られています。ヤベシュ・ギレアデの悲惨な状況を聞いたサウルは、神の霊に圧倒され、大きな怒りに満たされます。彼は牛を一対取り、細かく切り刻み、ナハシュとその軍隊に対する行動を呼びかけるために、これらの部分をイスラエル全土に送りました。人々は彼の呼びかけに応じ、サウルの指揮のもとベゼクに集まり、戦いでアンモン人を破った。

段落 3: サムエル記上 11 章は、アンモン人に対する勝利後のサウルの王としての確認で終わります。サムエル上 11:10-15 には、ナハシュとその軍隊に対する勝利の後、民がサウルの指導力によって大いに励まされたことが述べられています。彼らはギルガルに集まり、そこで彼を神の前で王として正式に承認し、イスラエルに対する彼の権威の承認と確認を行います。

要約すれば：

サムエル記上 11 章には次のようなことが書かれています。

ヤベシュ・ギレアデに対するナハシュの脅迫。

サウルの対応とリーダーシップ。

勝利後のサウルの王としての承認。

を重要視する：

ヤベシュ・ギレアデに対するナハシュの脅迫。

サウルの対応とリーダーシップ。

勝利後のサウルの王としての承認。

この章は、ヤベシュ・ギレアドに対するナハシュの脅威、都市を守るためにイスラエルを結集させるサウルの対応と指導力、そしてその後の勝利後の王としての承認に焦点を当てています。サムエル記上 11 章では、アンモン人ナハシュがヤベシュ・ギレアデを包囲し、彼らの右目をえぐり出すという屈辱的な協定を要求しています。この脅威に苦悩したヤベシュ・ギレアデの人々は、イスラエル全土に助けを求めています。

サムエル上 11 章に続きますが、サウルは彼らの悲惨な状況を聞いて義にかなった怒りで満たされます。彼は一対の牛を切り刻み、ナハシュに対する武器の呼びかけとしてイスラエル全土に送り込むという決定的な行動をとりました。人々は彼の呼びかけに応じ、サウルの指揮下にベゼクに集まり、戦いでアンモン人を破り、これはサウルの指導力の証しです。

サムエル上 11 章は、ナハシュとその軍隊に対するサウルの勝利した指導によって人々が大いに励まされたことで終わります。彼らはギルガルに集まり、そこで彼を神の前に王として正式に承認し、イスラエルの認められた指導者としての彼の立場を確固たるものにする重要な瞬間を迎えました。この章では、サウルの軍事的才能と、選ばれた王として人々の間で受け入れられつつあるサウルの両方を紹介します。

1 サムエル 11:1 そのとき、アンモン人ナハシュが上って来て、ヤベシュ・ギレアドに対して陣を張った。すると、ヤベシュの人々はみなナハシュに言った、「わたしたちと契約を結びなさい。そうすればわたしたちはあなたに仕えます」。

アンモン人ナハシュがヤベシュ・ギレアデを包囲したので、ヤベシュの人々は彼に契約を結ぶよう求めました。

1. 契約の力: 神は約束を果たすためにどのように契約を用いられるか

2. 信仰の忍耐：逆境に直面してもしっかりと立つ

1. エレミヤ 32:40 そして、わたしは彼らと永遠の契約を結び、彼らに善を施すために彼らから目を背けません。しかし、私は彼らの心に私の恐れを置き、彼らが私から離れないようにします。

2. ヘブライ 10:23 揺るがずに自分の信仰告白を堅持しましょう。 （彼は約束したことを忠実に守っているからです;）

1 サムエル 11:2 アンモン人ナハシュは彼らに答えた、「この条件で、わたしはあなたと契約を結びます。あなたの右の目をすべて突き出して、全イスラエルを辱めるためにそれを置きます。」

アンモン人の王ナハシュはイスラエル人と契約を結ぶことを申し出ましたが、非難の一環として全員の右目をくりぬくことを要求しました。

1. 謙虚さの力: ナハシュ王の模範から学ぶ

2. 高慢の危険性: ナハシュ王の間違いを避ける

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

1 サムエル 11:3 そこでヤベシュの長老たちは彼に言った、「七日間の猶予を与えてください。イスラエル全土に使者を送ります。それで、もし私たちを救ってくれる人がいないなら、私たちは出て行きます」あなた。

ヤベシュの長老たちは、自分たちを救ってくれる人を探すためにイスラエル全土に7日間かけて使者を送り、もし誰もいない場合には話者のところに出てくるようにと頼みました。

1. 祈りの力：必要なときに神に頼ることを学ぶ

2. 主のタイミングを信頼する: 神の完璧な計画を待つ

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

1 サムエル 11:4 そのとき、使者たちがサウルのギブアに来て、民の耳にその知らせを告げた。民は皆、声を上げて泣いた。

使者たちがギブアに来て民にその知らせを告げると、民はみな泣いて応じた。

1. 神の主権は困難な時代にも見られます。

2. 私たちは悲しむ人たちとともに悲しまなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

1 サムエル 11:5 すると、見よ、サウルが野原から群れを追って来た。そしてサウルは言った、「民が泣いているのは一体どういうことですか？」そして彼らはヤベシュの人たちの知らせを彼に告げた。

ヤベシュの人々がサウルに知らせを伝えると、サウルはなぜ人々が泣いているのかと尋ねます。

1. 同情の力：ニュースに対するサウルの反応は神の心をどのように反映しているか

2. コミュニティの力: ジャベシュの人々が団結して互いに慰め、励まし合う方法

1. コリント人への手紙第一 12:26 - 「一部が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一部が尊ばれれば、すべての部分がそれとともに喜ぶ。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。」

1 サムエル 11:6 その知らせを聞いたサウルに神の霊が臨み、彼の怒りは激しく燃え上がった。

サウルはその知らせを聞いて非常に怒りました。

1. 怒りの力 - 私たちの怒りがいかに強さとモチベーションの源となり得るか。

2. 御霊の力 - 神の御霊がどのようにして私たちを行動に移すことができるか。

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れています。

2. エペソ人への手紙 4:26-27 - 怒って罪を犯してはなりません。あなたの怒りに日が沈まないようにし、悪魔に機会を与えないでください。

1サムエル11:7 そこで彼は牛のくびきを取り、それを細かく切り、使者の手でイスラエルの全海岸に送り、こう言った、「サウルとサムエルの後に来ない者は、そのようになるだろう」彼の牛にされたこと。そして主への恐れが民に降りかかり、彼らは一つの同意を得て出て行った。

サウルとサムエルはイスラエル全土に使者を送り、一緒に出て行かない者は牛を八つ裂きにすると警告しました。これは強力な効果をもたらし、人々は一つの同意を得て出てきました。

1. 恐怖の力：サウルとサムエルはどのように恐怖を利用して人々を導いたか

2. 団結の力: サウルとサムエルはどのようにして人々を一つにまとめたのか

1. ヘブライ人への手紙 13:17 - あなたを支配している者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは、罪を償わなければならない者たちと同じように、あなたがたの魂が悲しみではなく喜びをもってそれを行えるように、見守っているからである。あなたにとって不利益です。

2. ペテロ第一 5:2-3 - あなたがたの中にいる神の群れを、束縛するのではなく喜んで監督し、養いなさい。不潔な金のためではなく、準備ができている心のために。神の遺産の支配者としてではなく、群れの見本として。

1サムエル11:8 そこで彼がベゼクで彼らの数を数えたところ、イスラエルの子らは三十万、ユダの人々は三万であった。

ベゼクにはイスラエル兵30万人、ユダ兵3万人がいた。

1: 団結すると、数の力が発揮されます。

2: 私たちは団結すると、多様性の中に統一性を見出すことができます。

1: ヨハネ 17:21 - それは、すべての人が一つになるためです。父よ、あなたがわたしのうちにおられ、わたしもあなたの中におられるように、彼らもまたわたしたちの中で一つとなり、あなたがわたしをお遣わしになったことを世界が信じることができるように。

2: 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

1サムエル11:9 そこで彼らは来た使者たちに言った、「あなた方はヤベシュ・ギレアデの人たちにこう言うであろう。明日、太陽が暑くなる頃には、あなた方たちは助けが得られるだろう。」使者たちがやって来て、それをヤベシュの人たちに見せた。そして彼らは喜んだ。

サウルからヤベシュギレアドへの使者は、翌日太陽が暑いときに助けがもらえると伝えました。ヤベシュの人たちはその知らせを喜んでいました。

1. 神は常に私たちとともにおられ、神のタイミングは完璧です。

2. 主に頼るとき、私たちは絶望のただ中にいても希望を持ちます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 15:13 - さて、希望の神は、聖霊の力によって、あなたがたが希望に満ち溢れるように、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。

1 サムエル 11:10 そこで、ヤベシュの人たちは言った、「明日、私たちはあなたたちのところに出ます。あなたたちは、あなたたちにとって良いと思われることをすべて私たちと一緒に行いましょう。」

ヤベシュの人たちはサウルに降伏し、彼が決めたことは何でも受け入れることに同意しました。

1. 権威への服従: ヤベシュの人たちからの教訓

2. 紛争後の賢明な決定

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. 箴言 3:5-7

1サムエル11:11 そして翌日、サウルは民を三つの中隊に分けた。そして彼らは朝の見張りで軍勢の真っ只中に入り、日が暑くなるまでアンモン人を殺した。そして残った者たちは散り散りになり、二人が一緒に残されることはなかった。

サウルは民を3つの中隊に分け、朝からアンモン人を攻撃し、日中暑くなるまでアンモン人を殺しました。戦いが終わるまでに、アンモナイトのうち生き残ったのは2人だけでした。

1. 神の力は決して衰えることはありません - サムエル第一 11:11 は、神の力が非常に大きいため、サウルの軍隊が数で劣っていたときでも戦いに勝つことができたことを示しています。

2. 神の計画を信頼する - サムエル第一 11:11 は、圧倒的な困難に直面しても、神の計画は最終的にはうまくいくという信仰を持つことができると教えています。

1. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1 サムエル 11:12 そこで民はサムエルに言った、「『サウルが我々を統治するだろうか』と言ったのは誰ですか」。男たちを連れてきて、彼らを死刑にしよう。

イスラエルの人々はサムエルに、自分たちを支配するサウルに反対して発言した人物を特定し、処罰するよう求めました。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が他人の人生にどのような影響を与えることができるか

2. 従順の重要性: 神が与えてくださったリーダーシップに従いなさい

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. 使徒 5:29 - しかし、ペテロと他の使徒たちは答えて言いました、「私たちは人間ではなく神に従うべきです。」

1サムエル11:13 そこでサウルは言った、「今日はだれも殺されない。今日、主はイスラエルに救いを成し遂げられたからだ。」

サウルは、主がイスラエルに救いを与えてくださったので、この日は誰も死刑にすべきではないと宣言しました。

1. 救いの力: 神はどのようにして私たちを罪から救ってくださるのか

2. 一つの声の強さ: どうすれば変化をもたらすことができるか

1. ローマ人への手紙 10:9 - もしあなたが口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。

2. ペテロ第一 1:3-5 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。主イエス・キリストは、その豊かな憐れみによって、イエス・キリストの死の中からの復活によって、私たちを再び生み、生き生きとした希望を与え、朽ちない相続物を与えてくださいました。汚れがなく、消えることのない、あなたがたのために天国に予約されており、信仰を通して神の力によって保たれ、終わりの時に明らかにされる救いに至るまでの準備ができています。

1 サムエル 11:14 そこでサムエルは民に言った、「さあ、ギルガルに行って、そこで王国を更新しようではありませんか。」

サムエルは王国を再建するために民をギルガルに呼びました。

1. 神の王国に再び献身する

2. 神の計画に対する決意を新たにする

1. サムエル第一 11:14

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

1サムエル11:15 そこで民はみなギルガルに行った。そこで彼らはギルガルでサウルを主の前に王とした。そこで彼らは主の前に和解のいけにえをささげた。そこでサウルとイスラエルの人々はみな大いに喜びました。

イスラエルの民は皆、サウルを王にするためにギルガルに集まり、主に平和のいけにえをささげました。サウルとイスラエルの人々は祝いました。

1. 人生における神の善意を祝うことの重要性

2. 神の計画を遂行する際の一致と犠牲の必要性

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

サムエル記上 12 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル第一 12:1-5 は、サムエルの誠実さと説明責任に焦点を当てています。この章では、サムエルはイスラエルの人々に語りかけ、彼らの指導者としての正しい行いを証します。彼は彼らに、自分が若い頃からその日まで彼らの前を歩んできたことを思い出させ、彼らは彼の正直さと誠実さを証言します。サムエルは、裁判官時代に何か不当なことをしたり、誰かを抑圧したりしたのであれば、告発するよう人々に要求します。

第 2 段落: サムエル上 12:6-15 に続き、神の忠実さとイスラエルの不忠実についてサムエルが思い出させたことが詳しく語られています。サムエルは、民をエジプトから救い出し、ギデオン、バラク、エフタ、そして自分自身のような裁判官を与えるまで、その歴史を通じて神の絶え間ない忠実さを民に思い出させます。神の忠実さにもかかわらず、人々は他の神々を崇拝することで何度も神から背を向けてきました。

段落 3: サムエル第一 12 章は、雷と雨による神の力の実証で終わります。サムエル上 12:16-19 などの節には、サムエルの言葉を聞いた民が自分たちの悪行を認識し、神とサムエルの両方からの許しが必要であることを認めたことが述べられています。彼らの悔い改めに応えて、神は神の力のしるしとして雷と雨を送り、王を求める彼らの不満を示すとともに、もし彼らが神に忠実に従うなら彼らを見捨てないことを彼らに保証しました。

要約すれば：

サムエル記上 12 章は次のように述べています。

サミュエルの誠実さと説明責任。

神の忠実さとイスラエルの不忠実さを思い起こさせます。

雷と雨による神の力の実証。

を重要視する：

サミュエルの誠実さと説明責任。

神の忠実さを思い出させます。

雷と雨による神の力の実証。

この章は、リーダーとしてのサムエルの誠実さと責任、イスラエルの歴史を通じて神の忠実さを思い出させたこと、そして雷と雨を通して神の力を実証したことに焦点を当てています。サムエル上 12 章では、サムエルはイスラエルの人々に語りかけ、裁判官だった時代の自分の正しい行いを証言しています。彼は、もし不当に何かをしたり、誰かを抑圧したりしたのであれば、告発するよう彼らに要求します。

サムエル第一 12 章に続き、サムエルは民をエジプトから救出してから救出のための裁判官を提供するまでの歴史を通じて、神の忠実さを民に思い出させます。この忠実さにもかかわらず、人々は他の神を崇拝することによって繰り返し神から背を向けてきましたが、これはサムエルが強調している不忠実のパターンです。

サムエル上 12 章は、人々の悔い改めへの応答としての神の力の実証で終わります。サムエルの言葉を聞いた後、人々は自分たちの悪行を認識し、神とサムエルの両方からの許しが必要であることを認めます。彼らの悔い改めに応えて、神は雷と雨を降らせて神の力を誇示し、王を求める彼らの不満を示し、同時に彼らが忠実に神に従うなら彼らを見捨てないことを保証します。

1 サムエル 12:1 サムエルは全イスラエルに言った、「見よ、わたしはあなたがたがわたしに言ったすべての声に聞き従い、あなたがたの上に王を立てた。」

サムエルは王を求めるイスラエル人の願いを聞き入れ、それを認めました。

1. 神は私たちの願いに耳を傾け、ご自身の時に応じて答えてくださいます。

2. 私たちが忠実で従順であれば、神は備えてくださるでしょう。

1. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

1サムエル12:2 そして今、見よ、王があなたの前を歩いています。そして私は年をとって白髪です。そして見よ、私の息子たちがあなたたちとともにいます。そして私は子供の頃から今日に至るまであなたの前を歩いてきました。

白髪の老いた預言者サムエルは、イスラエルの民に、自分は幼少の頃から共に歩んできたこと、そして今は王が彼らの前を歩いていることを思い出させます。

1. 忠実なリーダーシップの重要性

2. 忠実な歩みの力

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 4:25-26 あなたの目をまっすぐに見つめ、あなたのまぶたをまっすぐにあなたの前に向けなさい。あなたの足の道を熟考し、あなたのすべての道を確立しましょう。

1 サムエル 12:3 見よ、私はここにいる。主の前とその油そそがれた者の前で私に対して証言してください。私は誰の牛を捕まえたのでしょうか。それとも私は誰のお尻を撮ったのですか？それとも私は誰を騙したのですか？私が誰を抑圧したのか？それとも、誰の手から私の目を盲目にするための賄賂を受け取ったのでしょうか？そして私はそれをあなたに復元します。

サムエルはイスラエルの人々に、自分は決して彼らを利用したり、彼らの悪行から目をそらすために賄賂を受け取ったりしたことはないと思い出させます。彼は彼らを主と主の油そそがれた者の前で証人になるように呼び、彼らがそれを証明できればあらゆる悪行を回復すると約束します。

1. 誠実の力: 神の道徳基準に従うことがいかに名誉と祝福をもたらすか。

2. 説明責任の必要性: すべての人が主の前でより高い基準をどのように保たれなければならないか。

1. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導きますが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼします。

2. ヤコブ 5:12 - しかし何よりも、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、あるいはその他の誓いによっても誓わないで、有罪に陥らないように、「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしなさい。 。

1サムエル12:4 すると彼らは言った、「あなたはわたしたちをだましても、圧迫もせず、人の手も奪ったことがない」。

イスラエルの人々は、サムエルは自分たちを利用していないし、誰からも何も受け取っていないと宣言した。

1. 敬虔な指導者とは、忠実に奉仕し、自分の立場を利用しない人たちです。

2. 私たちは忠実に奉仕するよう努め、自分の立場を個人的な利益のために利用しないように注意する必要があります。

1. エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、これ以上盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. ペテロ第一 5:2 - あなたがたの中にいる神の群れを養い、束縛するのではなく喜んでその群れを監督しなさい。不潔な金のためではなく、準備ができている心のために。

1サムエル12:5 そこでイエスは彼らに言った、「主はあなたたちに対する証人であり、主に油そそがれた者は今日、あなたたちがわたしの手の中に見いだせなかった証拠である。」すると彼らは、「彼は証人です」と答えた。

サムエルはイスラエル人に、主とその油そそがれた者たちは、主に不利な点を何も見つけられなかったことの証人であることを思い出させました。

1. 神と人の前で誠実に生きる。

2. 約束を守り、約束を守ります。

1. ヤコブ 5:12 しかし、何よりもまず、兄弟たちよ、天にかけても、地にかけても、他のどんな誓いによっても誓ってはいけません。そして、あなたのいいえ、いいえ。あなたがたが非難に陥ることのないように。

2. ローマ人への手紙 2:21-24 それで、あなたは他人を教えながら、自分自身を教えないのですか。人に盗んではいけないと説いているあなたは、盗みますか？男は姦淫をしてはならないと言うあなたは、姦淫をしますか？偶像を忌み嫌う汝は、冒涜を犯すのか？律法を誇る者は、律法を破ることで神に恥をかかせるのですか？なぜなら、書かれているように、神の御名はあなたを通して異邦人の間で冒涜されているからです。

1 サムエル 12:6 サムエルは民に言った、「モーセとアロンを進め、あなたがたの先祖たちをエジプトの国から導き上げたのは主である。」

サムエルはイスラエルの人々に、主が彼らの先祖をエジプトから導き出し、モーセとアロンを通して彼らを養ってくださったことを思い出させました。

1. 神は忠実な方であり、イスラエルの民に対してなさったのと同じように、私たちにも備えをしてくださいます。

2. 私たちは主とその奇跡を信頼できます。

1. 詩篇 23:6 - きっと善良さと慈悲が生涯ずっと私に続きます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 12:7 ですから、今は立ち止まって、主があなたたちとあなたたちの先祖たちにしたすべての正しい行いについて、主の御前であなたたちと論じたいと思います。

この箇所は、神の義なる行為と、それが時代を通じてどのように人々に与えられてきたかを語っています。

1. 神の驚くべき恵み: 神の義なる行為を理解する

2. 豊かな祝福：神の義の業を体験する

1. 詩篇 103:6-7 主はすべての抑圧されている人々のために義と正義を行われます。彼は自分の道をモーセに、自分の行為をイスラエルの人々に知らせました。

2. ローマ 5:17 というのは、もし、一人の人の罪過のために、その一人によって死が支配したとしたら、豊かな恵みと無償の義の賜物を受けた人々は、なおさら、一人の人イエス・キリストを通して命を支配することになるからです。

1サムエル12:8 ヤコブがエジプトに来て、あなたがたの先祖が主に叫んだとき、主はモーセとアロンを遣わし、あなたがたの先祖をエジプトから導き出し、この地に住まわせた。

主はモーセとアロンを遣わして、イスラエル人をエジプトから救い出し、約束の地に連れて行きました。

1. 神は常に備えてくださる：エジプトからのイスラエル人救出の物語を考察する

2. 信仰の力: イスラエル人の主への信仰がどのようにして救いにつながったのか

1. 出エジプト記 14:13-14 - モーセはイスラエル人に、「恐れるな。しっかりしていなさい。そうすれば、主が今日あなたがたにもたらす救いを見るでしょう。今日あなたが見ているエジプト人は、あなたがたは二度と見ることはできないでしょう。」と言いました。

2. 申命記 6:20-21 - 「やがてあなたの息子があなたに尋ねるとき、『私たちの神、主があなたに命じられた証し、掟、規則にはどんな意味があるのですか』。」それなら息子にこう言うだろう…」

1サムエル12:9 彼らが彼らの神、主を忘れたので、主は彼らをハツォルの軍勢の長シセラの手に、ペリシテ人の手に、そしてモアブの王の手に売り渡された。彼らと戦った。

イスラエル人は彼らの神、主を忘れていたので、イスラエル人を敵の手に売り、その中にはシセラ、ペリシテ人、モアブの王も含まれていました。

1.「神を忘れた結果」

2.「神を思い出す力」

1. 申命記 8:11-14

2. イザヤ書 5:12-14

1サムエル12:10 彼らは主に叫んで言った、「わたしたちは主を捨ててバリムとアシュタロトに仕えたので、罪を犯しました。しかし今、わたしたちを敵の手から救い出してください。わたしたちはあなたに仕えます」 。

イスラエルの民は主に叫び、偶像崇拝の罪の許しと敵からの解放を求めました。

1. 悔い改めて許しを求める方法

2. 祈りの力と神への信仰

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、邪悪な道から立ち返るなら。そうすれば、わたしは天から声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの土地を癒すだろう。

1サムエル12:11 そこで主はエルバアル、ベダン、エフタ、サムエルを遣わし、あなたがたを四方八方の敵の手から救い出して、あなたがたは安全に住んだ。

主はイスラエルの民を敵から救い出し、安全を与えるために、エルバアル、ベダン、エフタ、サムエルという4人の指導者を遣わされました。

1. 神は予期されたことと予期せぬことの両方を用いて、私たちを敵から救い出し、安全を与えてくださいます。

2. 私たちは、神が私たちに慰めと安全をもたらすために必要なあらゆる手段を用いてくださると信頼できます。

1. ローマ 8:31-32 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

1 サムエル 12:12 あなたがたは、アンモンの人々の王ナハシュがあなたたちに向かって来たのを見て、私に言った、「だめだ。しかし、あなたの神、主があなたの王であったとき、王が私たちを統治するであろう。

イスラエル人は、神がすでに彼らの王であったにもかかわらず、自分たちを統治する王を求めました。

1. 神は常に存在しており、常に私たちが王権を第一に選ぶべきです。

2. 難しい決断に直面したとき、私たちは神が常に私たちの最終的な指導者であることを思い出すべきです。

1. ヨハネ 1:14 - そして、言葉は受肉して私たちの間に住まわれ、私たちは神の栄光、恵みと真理に満ちた父からの独り子のような栄光を見ました。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

1 サムエル 12:13 それゆえ、見よ、あなたがたが選び、あなたが望んでいた王である。そして見よ、主はあなたの上に王を立てられた。

イスラエルの民は王を選び、主はそれを許可されました。

1. 主は私たちが自分自身の道を選択することを許可しており、神の恵みは常に私たちとともにあります。

2. 私たちが選択をするときでさえ、神が常に私たちとともにおられることを知ることで、私たちは力と慰めを得ることができます。

1. ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. 詩篇 37:23-24 善い人の歩みは主によって命じられ、主はその道を喜ばれる。たとえ倒れても、完全に打ちひしがれるわけではない。主が御手で彼を支えてくださるからです。

1 サムエル 12:14 もしあなたが主を畏れ、主に仕え、その声に従い、主の命令に反抗しないなら、あなたも、あなたを統治する王も、あなたの神、主に従い続けるであろう。

この聖句は、イスラエルの人々に、民も王も神への忠実さを保つことができるように、主に従い主に仕えるよう勧めています。

1. 神の従順への呼びかけ: 神への忠実さを保つ方法

2. 心をこめて神に仕える：主に従うことの祝福

1. 申命記 6:4-7 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そして、これらの言葉は、今日のことを心に留めておきなさい。子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話しなさい。

2. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

1 サムエル 12:15 しかし、もしあなたがたが主の声に従わず、主の命令に背くなら、あなたがたの先祖たちに対してそうであったように、主の御手はあなたに対してあるであろう。

人々は主の声に従わなければなりません、さもなければ彼らの祖先と同じように主の怒りの結果に直面するでしょう。

1. 神の戒めに従うことは祝福をもたらし、従わないことは呪いをもたらす

2. 神の声を拒否すると結果が生じる

1. 申命記 28:15-68 - 従順の祝福と不従順の呪い

2. ローマ人への手紙 6:23 - 罪の対価は死です

1 サムエル 12:16 ですから、今、立って、主があなたの目の前で行われるこの偉大な事を見てください。

主はイスラエルの民の前で偉大なことを行おうとしておられます。

1. 立って見る: 行動における信仰の力

2. 主からのしるし: 神の奇跡に気づく

1. ローマ 4:20-21 - 彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束したことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

1サムエル12:17 今日は小麦の収穫ではないでしょうか。わたしが主に呼び求めると、主は雷と雨を降らせるであろう。それは、あなたがたに王を求めて主の目の前で行ったあなたの悪が大きいことを認識し、見るためである。

預言者サムエルはイスラエルの人々に彼らの邪悪さを警告し、王を求めるイスラエルの願いに対する神の不承認のしるしとして雷と雨を降らせるよう主に求めました。

1. 主は私たちの悪について警告される

2. 困難な時に神に頼る

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

1サムエル12:18 そこでサムエルは主に呼びかけた。その日、主は雷と雨を降らせた。民は皆、主とサムエルを非常に恐れた。

この箇所は、イスラエルの民がサムエルの主への呼びかけに、主とサムエルへの畏れを通じて深い敬意を示すことでどのように応えたかを説明しています。

1. 主への畏れ：神を畏れる力

2. サムエル: 忠実なリーダーシップの模範

1. 詩篇 111:10 - 主を畏れることは知恵の始まりです。主の戒めを守る者はみな、良い理解を持っています。主の賛美は永遠に続きます。

2. コリント人への第一の手紙 11:1 - 私もキリストに従う者であるように、あなたがたも私に従う者となりなさい。

1 サムエル 12:19 そこで民はみなサムエルに言った、「あなたのしもべのためにあなたの神、主に祈ってください。私たちが死なないように。私たちはすべての罪にこの悪を加えて、私たちに王を求めたのです。」

イスラエルの人々はサムエルに、王を求める罪のために死なないように、自分たちのために主に祈ってほしいと願います。

1. 罪の危険性: 罪はどのようにして滅びをもたらすのか

2. 祈りの力：困難な時代を乗り越えて神が導いてくださると信頼する

1. ヤコブ 1:15 - そして、欲望が孕んだ後、それは罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

1 サムエル 12:20 サムエルは民に言った、「恐れるな。あなたがたはこのすべての悪を行ったのである。それでも主に従うことから離れず、心を尽くして主に仕えなさい。」

サムエルは人々に、たとえ悪事を行っても恐れることはなく、心を尽くして主に仕え、主に忠実であり続けるようにと告げます。

1. 「許しの力: 神の民に対する愛」

2.「従順の心で生きる：心を尽くして主に仕える」

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。」

1 サムエル 12:21 そして、あなたがたは脇にそれてはいけません。そのとき、あなたがたは、利益も利益も得られない無駄なことを追い求めるべきです。彼らは虚しいからである。

私たちは神に背を向けるべきではありません。神に背を向けると、私たちを助けることも救い出すこともできない無駄なことをすることになるからです。

1. 神の備えは十分です: 無駄なことをせずに神に頼りましょう

2. 神に忠実であり続ける: 背を向けることの無益さ

1. 詩篇 62:8 - 常に神を信頼してください。あなたがたは、神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1 サムエル 12:22 主は、ご自分の偉大な御名のために、ご自分の民を見捨てられません。主は、あなたがたをご自分の民とすることを喜ばれたからです。

主はその偉大な御名のために、また彼らをご自分の民とすることを喜んでくださったからといって、決してご自分の民を見捨てることはありません。

1. 主に信頼を置きましょう。主は決してご自分の民を見捨てられません。

2. 神に頼ることを恐れないでください。神はご自身が選んだ人々から決して背を向けることはありません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヨハネ第一 4:18 - 愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。なぜなら、恐れには罰が伴うからであり、恐れる者は愛において完成されていないからです。

1 サムエル 12:23 また、私に関しては、あなたがたのために祈ることをやめて主に対して罪を犯すことを神は禁じてください。しかし、私はあなたに良い正しい道を教えます。

サムエルはイスラエルの人々に、自分が常に彼らのために祈り、彼らに良い正しい道を教え続けることを思い出させます。

1. 祈りに忠実に生きる方法

2. 善良で正しい道を歩むことを学ぶ

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. ヨハネ 14:6 - 「イエスは彼に言われた、『わたしが道であり、真理であり、命である。わたしを通してでなければ、だれも父のもとに来ることはできない。』」

1 サムエル 12:24 ただ主を畏れ、心を尽くして真実に仕えなさい。主があなたのためにどれほど大きなことをしてくださったか考えてみてください。

この聖句は、私たちが真実に主に仕え、主が私たちのためにしてくださった偉大なことを考えるよう勧めています。

1. 主にあって喜ぶ：神の忠実さと恩恵を祝う

2. 心をこめて神に仕える: 献身への呼びかけ

1. 詩篇 107:1-2 - 「ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主に救い出された者、主が苦難から救い出された者にそう言わせなさい。」

2. コリント人への第二の手紙 9:8 - 「そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができます。そうすれば、あなたはいつもすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いを豊かに行うことができます。」

1 サムエル 12:25 しかし、もしあなたがたが依然として悪を行うなら、あなたも王も焼き尽くされるでしょう。

イスラエルの人々は、もし邪悪な行いを続けるなら、彼らと彼らの王が滅ぼされるだろうと警告されています。

1. 不従順の結果: サムエル記上 12:25 に関する研究

2. 悪の危険性: サムエル記上 12:25 の警告を理解する

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. エゼキエル 33:11 - 彼らに言ってください、「わたしは生きている、と主なる神は言われる、わたしは悪人の死を喜ばない。しかし、悪者はその道から離れて生きるように。あなたがたは立ち返れ、邪悪な道から立ち返れ。なぜあなたがたは死ぬのですか？

サムエル記上 13 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 13:1-7 では、サウルの焦りとペリシテ人の脅威の増大が紹介されています。この章では、サウルが王となり、統治が始まります。彼はイスラエルから3,000人を軍隊として選び、息子のヨナタンが1,000人を率いています。ペリシテ人は戦車や馬で大軍を集めてイスラエルと戦争を始めます。イスラエル人は恐れて、洞窟、藪、岩、墓、穴に隠れます。

第 2 段落: サムエル上 13:8-14 に続き、サムエルを通しての神の命令に対するサウルの焦りと不従順が詳しく語られています。イスラエル人はペリシテ人との戦いに向かう前にサムエルが捧げ物を求めてギルガルに到着するのを待っているが、サムエルの遅れに不安が募る。サウルは、サムエルを通しての神の命令に従わない祭司や預言者に与えられた任務である全焼のいけにえを自ら捧げることで、事態を自らの手で解決します。

段落 3: サムエル記上 13 章は、サウルの行動の結果とペリシテ人の継続的な脅威で終わります。サムエル上 13:15-23 などの節には、サウルが全焼のいけにえをささげた後、サムエルがギルガルに到着すると、サウルがその不従順を叱責したと記されています。サウルの行動の結果、神は神の王国が彼によって存続するのではなく、神に忠実な別の人に与えられると宣言します。さらに、イスラエル人は、その地域で製鉄技術を支配していたペリシテ人との過去の紛争によって引き起こされた武器の不足により、敵に対して不利な立場にあります。

要約すれば：

サムエル記上 13 章には次のように記されています。

サウルの焦りと王としての台頭。

神の命令に対するサウルの短気と不従順。

サウルの行動の結果とペリシテ人の継続的な脅威。

を重要視する：

サウルの焦りと王としての台頭。

神の命令に対するサウルの短気と不従順。

サウルの行動の結果とペリシテ人の継続的な脅威。

この章は、サウルの焦りと王としての台頭、神の命令に対する不従順、そしてペリシテ人による継続的な脅威に伴う結果に焦点を当てています。サムエル上 13 章では、サウルが王となり、彼の配下に仕える大規模な軍隊を選びました。一方、ペリシテ人はイスラエルと戦争を行うために恐るべき軍隊を結集します。イスラエル人は恐怖を強め、さまざまな隠れ場所に避難します。

サムエル上 13 章では、戦いに向かう前にサムエルが捧げ物を求めてギルガルに到着するのを待っているとき、サウルはサムエルの遅れに焦りを感じます。彼は、サムエルを通しての神の命令に従わない祭司や預言者に与えられた任務である全焼のいけにえを捧げることを自ら引き受けます。この行為はサウルの衝動的な性質と神への信頼の欠如を明らかにしています。

サムエル上 13 章は、サムエルがサウルの不従順な行動を叱責するところで終わります。その結果、神は神の王国がサウルを通して存続するのではなく、神に忠実な別の人に与えられると宣言します。さらに、この地域の製鉄技術を管理するペリシテ人との以前の紛争により、イスラエルは適切な武器を欠いており、継続的な脅威により敵に対して不利な状況にあります。この章は、指導者としてのサウルの欠点を強調するとともに、彼の統治下でイスラエルが直面する将来の課題を予兆する重要な転換点として機能します。

サムエル第一 13:1 サウルは一年統治した。そして彼がイスラエルを二年間統治したとき、

サウルはイスラエルの王として2年間統治しました。

1. サウルの物語: 神の主権を思い出させる

2. サウルの治世：神の権威の短期間の反映

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. ダニエル 4:35 - 地上のすべての住民は無に等しいものとみなされ、神は天の軍勢と地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します。そして誰も彼の手から離れず、「何をしたの？」と彼に言うこともできない。

1サムエル13:2 サウルはイスラエル人三千人を彼に選んだ。その内二千人はサウルとともにミクマシュとベテル山におり、千人はヨナタンとともにベニヤミンのギブアにいた。

サウルはペリシテ人との戦いに同行するイスラエル人3,000人を選びました。 2000人はミクマシュとベテル山でヨナタンとともにおり、1000人はベニヤミンのギブアでヨナタンとともにいました。残りの人々はテントに戻されました。

1. 団結の力: サウルの民の分裂がどのようにして勝利をもたらしたのか

2. チームワークの重要性: サウルのリーダーシップからの教訓

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、一つの心をもって忍耐をもって、自分に召された召しにふさわしい生き方をするよう、あなたたちに勧めます。」もう一人は恋に落ち、平和の絆の中で御霊の一致を維持したいと切望しています。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - 「体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分がたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは一つの霊の中であったからです。ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由民も、全員が一つの体となるように洗礼を受け、全員が一つの御霊を飲まされました。」

1サムエル13:3 ヨナタンはゲバにいたペリシテ人の守備隊を撃ったので、ペリシテ人はそれを聞きつけた。そしてサウルは全土にラッパを吹き鳴らして、「ヘブライ人に聞かせてください」と言った。

ヨナタンはゲバでペリシテ人の守備隊を破り、サウルはヘブライ人に警告するために全土にラッパを吹き鳴らします。

1. 一人の力: ジョナサンの勇気ある行動が歴史の流れをどのように変えたか

2. 逆境に立ち向かう勇気: ジョナサンの勝利を振り返る

1. ヨシュア記 6:20 そこで、祭司たちがラッパを吹くと、民は叫びました。民がラッパの音を聞くと、大声で叫び、城壁はぺしゃんこに崩れ落ちました。

2. 士師記 7:21 そして彼らはラッパを吹き、手に持っていた水差しにブレーキをかけた。三百人がラッパを吹き鳴らしたので、主は全軍に至るまで、各人の剣をその仲間に向けた。そして軍勢はゼレラトのベトシタへ、そしてアベルメホラの境のタバトへ逃げた。

1 サムエル 13:4 イスラエル全体は、サウルがペリシテ人の守備隊を撃破し、イスラエルもペリシテ人に対して忌まわしい仕打ちを受けたと言うのを聞いた。そして民はサウルを追ってギルガルに呼び集められた。

サウルはペリシテ人の守備隊を撃破し、イスラエルはペリシテ人から軽蔑されるようになりました。イスラエルの人々はギルガルに集まるよう呼びかけられました。

1. 逆境に直面しても、神は常に私たちとともにおられます。

2. この世のものではなく、神に信仰を置きます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1サムエル13:5 ペリシテ人はイスラエルと戦うために集結し、戦車三万、騎兵六千、海岸の砂のように大勢の民を集めて上って来て、東のミクマシュに陣を張った。ベタベンより。

ペリシテ人はイスラエルと戦うために大勢の戦車、騎兵、民を集め、ベタヘブンの東にあるミクマシュに陣を張った。

1. 集団努力の力: 私たちが力を合わせてより強くなる方法

2. 未知のものに直面したときの恐怖の克服：逆境の中での忠実な勇気

1. エペソ人への手紙 6:10-12 最後に、主とその力の強さによって強くなりましょう。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。

2. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

1 サムエル 13:6 イスラエル人は自分たちが窮地に陥っているのを見て、（民は苦しんでいたので）洞窟や藪や岩や高所や木々の中に身を隠した。穴。

イスラエルの人々は困難な状況にあり、身を守るためにさまざまな場所に隠れていました。

1. 困難な時代における信仰の強さ

2. 苦難の時に神に頼る

1. 詩篇 27:5 - 困難の時には、神は私を御自分の館に隠してくださいます。神は幕屋の秘密の場所に私を隠してくださいます。彼は私を岩の上に高く置くでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 11:23 - 信仰によって、モーセは生まれたとき、両親に 3 か月間隠されました。そして彼らは王の命令を恐れませんでした。

1サムエル13:7 ヘブライ人の中にはヨルダンを越えてガドとギレアデの地に行った者もいた。サウルに関して言えば、彼はまだギルガルにいたので、民はみな震えながら彼を追った。

サウルとヘブライ人はガドとギルアデに行きましたが、サウルはギルガルに残り、民は恐れて彼に従いました。

1. 自分自身ではなく神を信頼することの大切さ。

2. 恐怖の力と、それが私たちの決断をどのように動かすか。

1. イザヤ書 55:8 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。

2. ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1サムエル13:8 そして彼は、サムエルが指定した時間に従って七日間遅れたが、サムエルはギルガルに来なかった。そして人々は彼から離れて散り散りになった。

サムエルはギルガルの人々に会う時間を指定していましたが、サムエルは現れず、人々は散り始めました。

1. 不確実性に直面したときのコミットメントの力

2. やり遂げることの重要性

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

2. マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らに言われたのを聞いたことがあります。「あなたは自分自身を放棄してはなりません。しかし、主に対する誓いを実行しなければなりません。しかし、私はあなたがたに言います、決して誓わないでください」 ;天によるものでもない。それは神の王座だからです。地によってもなりません。それは彼の足台だからです。エルサレムによってでもありません。それは偉大な王の都市だからです。髪の毛一本も白くしたり黒色にしたりすることはできないのだから、自分の頭で誓ってはならない。しかし、あなたのコミュニケーションは「そうだ、そうだ」としましょう。いいえ、いいえ、これらを超えるものは何であれ、悪がやってくるからです。

1サムエル13:9 そこでサウルは言った、「全焼のいけにえと和解のいけにえをここに持ってきてください。」そして彼は燔祭をささげた。

サウルは全焼のいけにえと和解のいけにえを求め、それから全焼のいけにえをささげ始めました。

1. 誠実さと献身をもって神に犠牲を捧げることの大切さ。

2. 供物を通して神を礼拝することの意義。

1. ヘブル人への手紙 13:15-16 - 「この方を通して、私たちは賛美のいけにえ、つまり神の名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

2. レビ記 1:1-17 「主は会見の天幕からモーセを呼び、言われた、『イスラエルの人々に言いなさい。あなたがたのうちのだれかが主にささげ物を持ってくるとき、あなたは家畜の群れから、あるいは羊の群れから捧げ物を持って来なければなりません。」

1サムエル13:10 そして、全焼のいけにえをささげ終わるとすぐに、サムエルがやって来た。そこでサウルは挨拶するために出迎えた。

サウルは神に燔祭を捧げます、そしてサムエルが彼に会いに到着します。

1. 神に犠牲を捧げることの大切さ。

2. 敬虔な指導者を持つという祝福。

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

1サムエル13:11 そこでサムエルは言った、「あなたは何をしたのですか」。サウルは言った、「民がわたしから離れて散り散りになったのと、あなたが定めの日以内に来なかったのと、ペリシテ人がミクマシュに集まったのを見たからだ。

サウルは、時間通りに到着しなかったサムエルの代わりに犠牲を捧げて神に背きました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の命令に対する不従順の結果。

1. 申命記 28:15 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは起こるでしょう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。

2. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

1サムエル13:12 そこで私は言った、「ペリシテ人が今ギルガルに向かって私を襲ってくるだろう。私は主に嘆願しなかった。だから私は無理をして全焼のいけにえをささげた。」

サウルは主の導きを求めなかった自分の誤りを認識し、自ら全焼のいけにえをささげることにしました。

1. 悔い改めの力 - 神の導きを求める必要性と、そうでないときの自分の間違いを認識する。

2. 自発性の強さ - 不安を感じながらも、間違いを正すために行動を起こす。

1. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、邪悪な道から立ち返るなら。そうすれば、わたしは天から声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの土地を癒すだろう。

2. ヤコブ 4:7-10 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。苦しみ、嘆き、泣きなさい。あなたの笑いを悲しみに、あなたの喜びを重苦しさに変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

1 サムエル 13:13 サムエルはサウルに言った、「あなたは愚かなことをしました。あなたはあなたの神、主があなたに命じられた戒めを守らなかったのです。今こそ、主はイスラエルの上にあなたの王国をとこしえに建てられたであろうからです。」

サムエルは主の命令に従わなかったサウルを叱責し、そのために主はサウルの王国を永久に樹立されなかっただろうと言いました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神の言葉に従わなかった場合の結果

1. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。御言葉に耳を傾けながらもその言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。

1サムエル13:14 しかし、今、あなたの王国は続くことはありません。主は彼をご自分の心にかなう人として求め、主は彼に民の指揮官になるように命じられました。あなたが主が命じられたことを守らなかったからです。

サウルの王国は主の命令に従わなかったため終わりを迎えますが、主は民を導くために別の人を選ばれました。

1. 主の道: 神の命令に従う

2. 不従順と神の計画

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

1サムエル13:15 そこでサムエルは立ち上がって、彼をギルガルからベニヤミンのギブアまで引き上げた。サウルは自分と一緒にいた民の数を数えると、およそ六百人であった。

サムエルとサウルはギルガルからベニヤミンのギブアまで旅をしましたが、サウルは同行していた者を数えると600人でした。

1. 神の忠実さはギルガルからギブアへの旅の中に見られます。

2. サウルの従順は、600 人の人数を数えることからも明らかです。

1. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. ヨシュア 6:2-5 - それから主はヨシュアに言われた、「見よ、わたしはエリコをその王と勇敢な勇士たちとともにあなたの手に渡した。」あなたは街の周りを行進し、すべての兵士が街の周りを一周します。このようにして六日間行いなさい。七人の祭司は箱舟の前で雄羊の角の七つのラッパを吹かなければならない。七日目には、あなたがたは町の周りを七回行進し、祭司たちはラッパを吹き鳴らさなければならない。そして、彼らが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、ラッパの音が聞こえると、民はみな大声で叫び、町の城壁は平らに崩れ落ち、民は立ち上がるだろう。全員が彼の前にいます。

1サムエル13:16 サウルとその子ヨナタン、および彼らと一緒にいた民はベニヤミンのギブアに住んでいたが、ペリシテ人はミクマシュに陣を張った。

サウルとその息子ヨナタンは民とともに、ペリシテ人がミクマシュで野営している間、ベニヤミンのギブアに滞在しました。

1. 恐れのために信仰の戦いを妨げないでください。

2. 神は困難なときに逃げ道を備えてくださいます。

1. ヨハネ 16:33 - わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世では患難があるでしょう。しかし、気を取り直してください。私は世界を克服しました。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

1サムエル13:17 そして、スポイラーたちは三隊に分かれてペリシテ人の陣営から出てきた。一隊はオフラに通じる道を向き、シュアルの地へ向かった。

ペリシテ人はイスラエル人を攻撃するために3つの襲撃部隊を派遣し、1つのグループはオフラとシュアルの地に向かった。

1. 困難なときの主の守り

2. 試練の時に神を信頼することの大切さ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

1サムエル13:18 また、別の一隊はベトホロンへの道を向き、また別の一隊はゼボイムの谷から荒野に向かう国境沿いの道へ向きを変えた。

イスラエル人は軍を分割し、一部はベトホロンに向かい、他の者はゼボイムの谷の境界に向かいました。

1. 団結の力: 協力して素晴らしいことを達成する方法

2. 逆境を乗り越える：困難な時代を乗り越える強さ

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ローマ人への手紙 8:31-37 - それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？誰が神の選民に対して何らかの告発をするのでしょうか？義とされるのは神です。誰が非難されるのでしょうか？キリスト・イエスは、それ以上に死んでよみがえられた方であり、神の右におられ、まさに私たちのために執り成してくださっているのです。

1 サムエル 13:19 さて、イスラエル全土で鍛冶屋は見当たりませんでした。ペリシテ人が、「ヘブライ人が彼らを剣や槍にしないように」と言ったからです。

ペリシテ人は、イスラエル全土で鍛冶屋を見つけることを許さず、イスラエル人が剣や槍を作ることを妨げていました。

1. 恐怖の力: ペリシテ人がどのように恐怖を利用してイスラエル人を支配したか

2. 団結の強さ: イスラエル人はペリシテ人の抑圧的な恐怖をどのように克服したか

1. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。

1サムエル13:20 しかし、イスラエル人は皆、自分の分け前、コルター、斧、マトックを研ぐために、ペリシテ人のもとへ下った。

イスラエル人は農具を研ぐためにペリシテ人のところへ行きました。

1. 準備の価値: 人生の先にあるものに備えておくこと。

2. コミュニティの力: 必要なときに団結する。

1. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

2. エペソ 4:16 - 神から、体全体は、あらゆる支持靭帯によって結合され、保持され、それぞれの部分がその働きをしながら、愛のうちに成長し、自らを築き上げていくのです。

1 サムエル 13:21 しかし、彼らは、マトック用、コールター用、フォーク用、斧用、そして突棒を研ぐためのやすりを持っていました。

イスラエル人は道具を鋭く、すぐに使える状態に保つための措置を講じていました。

1: 神は私たちに、準備を整えて神に仕えるよう呼びかけておられます。

2: 私たちは、神に忠実に仕えるために、自分の信仰が鋭いことを保証するための措置を講じなければなりません。

1: ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

2: エペソ人への手紙 6:10-18 最後に、主とその力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。したがって、あなたが邪悪な日に耐えることができるように、そしてすべてを終えてしっかりと立つことができるように、神の武具をすべて身に着けてください。したがって、真理の帯を締め、義の胸当てを履き、足の靴として平和の福音によって与えられる備えを履いて立ちなさい。いかなる状況においても、信仰の盾を取りなさい。それがあれば、邪悪な者のすべての火矢を消すことができます。そして救いのかぶとと、神の言葉である御霊の剣を取りなさい。

1サムエル13:22 戦いの日、サウルとヨナタンと一緒にいた民の手には剣も槍も見つからなかったが、サウルとその息子ヨナタンはそこで見つかった。 。

戦いの日、サウルとヨナタンの軍隊には剣も槍もありませんでした。

1. 戦いの準備の重要性。

2. 危険の最中における神の加護。

1. エペソ人への手紙 6:13-17 ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持し、すべてを終えた後に立ち上がることができるようになります。それなら、真理のベルトを腰に締め、義の胸当てをはめ、足には平和の福音から来る備えを整えて、しっかりと立ちなさい。これらすべてに加えて、信仰の盾を手に取り、それによって邪悪な者の燃える矢をすべて消すことができます。救いのかぶと、御霊の剣、つまり神の言葉を取りなさい。

2. ペテロ第一 5:8-9 目を覚まし、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくべき者を探して歩き回っています。信仰に堅く立ち、彼に抵抗してください。世界中の信者の家族が同じような苦しみを経験していることをあなたは知っているからです。

1サムエル13:23 そこでペリシテ人の守備隊はミクマシュの通路に出て行った。

ペリシテ人の守備隊はミクマシュ峠に向かって行進した。

1. 神は常に、ご自分の民が直面する霊的な戦いに備えられるよう備えてくださいます。

2. 神の働きをしようと決意している少数の人々の力を決して過小評価してはなりません。

1. エペソ 6:10-18 - 神の武具を身に着けて悪魔の計略に立ち向かう。

2. 士師記 7:7 - 主はイスラエルが自分たちの勝利が自分たちの強さによるものだと思わせないように、ギデオンの軍隊を 300 人に減らされました。

サムエル記上 14 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 14:1-15 では、ペリシテ人に対するヨナタンの大胆な攻撃が紹介されています。この章では、サウルの息子ヨナタンがペリシテ人を攻撃する計画を立てます。彼は鎧持ちを連れて密かにイスラエル人の野営地を抜け出し、ペリシテの前哨基地に向かって岩だらけの崖を登る。ヨナタンは、ペリシテ人が自分のところに来るように勧めたとき、それを神からのしるしとして受け取りました。彼はこの誘いを勝利のチャンスと解釈し、計画を進めていく。

第 2 段落: サムエル上 14:16-23 に続き、ヨナタンの攻撃の成功とその後のペリシテ人の混乱について詳しく述べています。ジョナサンとその鎧持ちが前哨基地に近づくと、最初の攻撃で約20人を殺害した。この突然の侵略行為はペリシテ人の間にパニックを引き起こし、隊列内に混乱をもたらしました。その瞬間、サウルの監視者たちは、敵軍の間で混乱が起こっていることに気づきました。

段落 3: サムエル記上 14 章は、サウルの無謀な誓いとその軍隊に対する結果で終わります。サムエル上 14:24-46 などの節では、サウルはヨナタンが戦闘中に蜂蜜を食べるという違反をしたことを知らずに、夕方まで食事をしてはならないと無謀な誓約を軍隊に命じたと述べられています。この誓いは彼の軍隊を肉体的にも精神的にも弱体化させた。なぜなら彼らは食料なしで一日中戦い続けて疲れきっていたからだ。夕方になると、先に戦闘に参加していたためにサウルの戒めに気づかず、適切に血を抜かずに動物を食べることは神の律法に違反します。

要約すれば：

サムエル記上 14 章には次のように記されています。

ヨナタンのペリシテ人に対する大胆な攻撃。

ジョナサンの攻撃が成功し、敵に混乱が生じた。

サウルの無謀な宣誓とその軍への影響。

を重要視する：

ヨナタンのペリシテ人に対する大胆な攻撃。

ジョナサンの攻撃が成功し、敵に混乱が生じた。

サウルの無謀な宣誓とその軍への影響。

この章は、ペリシテ人に対するヨナタンの大胆な攻撃、敵の混乱を引き起こした彼の攻撃の成功、そして自軍に悪影響を及ぼしたサウルの軽率な宣誓に焦点を当てています。第一サムエル 14 章では、ヨナタンはペリシテ人の前哨基地を攻撃する計画を立てます。彼は鎧持ちを伴い、ペリシテ人からの誘いを神のしるしとして利用し、大胆な攻撃を開始します。

サムエル上 14 章では、ヨナタンと鎧持ちが襲撃に成功し、数人のペリシテ兵を殺害しました。この予期せぬ攻撃は、敵軍にパニックと混乱を引き起こします。一方、サウルの監視者たちは、ペリシテ人の間で起こっているこの混乱を観察しています。

サムエル上 14 章は、サウルが自分の軍隊を妨げる軽率な誓いを立てたところで終わります。彼は彼らに夕方まで食事をしてはならないと命令しましたが、ジョナサンがすでに戦闘中に蜂蜜を食べてこの戒めに違反していることには気づいていませんでした。この無謀な誓いは、サウルの軍隊を食料なしで一日中戦い続けたため、肉体的にも道徳的にも弱体化させました。夕方になると、彼らは適切に血を抜かずに動物を食べることになります。これは、戦いに参加していたため、以前のサウルの戒めを知らずにいたため、神の律法に違反します。

1サムエル14:1 さて、ある日、サウルの子ヨナタンが、鎧を脱いだ青年に、「さあ、向こう側にあるペリシテ人の守備隊に行こう」と言った。しかし、彼は父親には言いませんでした。

サウルの息子ヨナタンは、父親に内緒でペリシテ人の守備隊に行くことにしました。

1. 神のためにリスクを負う: ジョナサンは神の栄光のためにどのように大胆に生きたか

2. 従順の力: 神に従うという選択がどのように奇跡をもたらすのか

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

1サムエル14:2 そこでサウルはギブアの一番端、ミグロンにあるザクロの木の下に留まった。彼と一緒にいた民は約六百人であった。

サウルと600人の兵士はギブアの端、ミグロンのザクロの木の下で野営した。

1.「神の備え：ミグロンのザクロの木」

2.「600の力：サウルの軍隊」

1. マタイ 6:33、「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

2. サムエル記上 14:6、「そして、ヨナタンは鎧を脱いだ若者に言った、「さあ、割礼を受けていない者たちの守備隊に行こうではありませんか。もしかしたら、主が私たちのために働いてくださるかもしれません。何もないからです」多くの人が救われるか、少数の人が救われるかを主に命じてください。」

1サムエル14:3 また、シロの主の祭司エリの子ピネハスの子、イカボデの兄弟アヒトブの子アヒヤもエポデを着ていた。そして人々はヨナタンがいなくなったことを知りませんでした。

サウルの子ヨナタンは、民に知られることなく戦いに出かけ、シロの主の祭司アヒヤを伴った。

1. 戦いの時に神を信頼することの大切さ。

2. たとえ他の人がしていることと同じでなくても、神の御心に従うこと。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ヨハネ第一 4:4 - 「幼い子供たちよ、あなたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたの内におられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。」

1 サムエル 14:4 ヨナタンがペリシテ人の守備隊に渡ろうとした通路の間に、一方には鋭い岩があり、もう一方には鋭い岩があった。その岩の名はボゼズであった。 、そしてもう一人のセネの名前。

ジョナサンは、ボゼズとセネという名前の 2 つの鋭い岩が両側にある通路を通ろうとしました。

1. 私たちは障害に直面しても信仰と勇気を発揮すべきです。

2. 困難な状況におけるヨナタンの信仰の模範から学ぶことができます。

1. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1 サムエル 14:5 そのうちの 1 つは北のミクマシュに対峙し、もう 1 つは南のギブアに対峙していた。

イスラエルとペリシテ人の二軍は向かい合って駐屯し、一方の軍はミクマシュの北に、もう一方の軍はギブアの南にあった。

1. 恐れを克服する神の力 - サムエル記上 17:45-47

2. 紛争時の祈りの重要性 - ヤコブ 5:16

1. 詩篇 18:29 - あなたによって、私は軍隊に立ち向かうことができます。神よ、私は壁を飛び越えることができます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1サムエル14:6 ヨナタンは鎧を脱いだ若者に言った、「さあ、割礼を受けていない者たちの守備隊に行こうではありませんか。もしかしたら主が私たちのために働いてくださるかもしれません。主には何の制約もありませんから」大勢で、あるいは少数で救うこと。

ヨナタンはある若者に、主が人数に制限されることはないので、主が彼らのために働いてくださることを期待して、ペリシテの守備隊に行くよう勧めました。

1. 神の力は私たちの資源によって制限されるものではありません - サムエル第一 14:6

2. 数字ではなく主を信頼してください - サムエル第一 14:6

1. 歴代誌第二 20:15 - この大群衆を理由に恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです

2. イザヤ書 40:28-29 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

1 サムエル 14:7 すると、鎧持ちは彼に言った、「あなたの心にあることをすべて行いなさい。あなたを振り向かせてください。」見よ、わたしはあなたの心に応じてあなたとともにいます。

ヨナタンの鎧持ちは、自分の心に従うよう励まし、何があっても一緒にいると約束します。

1. 自分の心に従う勇気を選ぶ

2. 自分は一人ではないという安心感

1. ヘブライ 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 14:8 そこでヨナタンは言った、「見よ、わたしたちはこの人たちのところへ渡り、彼らの前で自分自身を明らかにするつもりです。」

ヨナタンとその鎧持ちはペリシテ軍に正体を明かす計画を立てています。

1. 未知のリスクを冒す: 信念を持ってチャンスをつかむ

2. 逆境に直面した勇気: ジョナサンの忠実な模範

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 56:3 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。」

1 サムエル 14:9 もし彼らが私たちにこのように言ったら、私たちがあなたのところに行くまで待っていてください。そうすれば、私たちは自分の場所に立ち止まり、彼らのところには行かないでしょう。

サムエル上 14:9 で、サウルはイスラエル人に、戦いに入る前にペリシテ人が来るのを待つように指示しています。

1. 困難な状況における忍耐の価値

2. 正しいことを主張する

1. ヤコブ 1:4 - 忍耐に完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完全で完全な者となります。

2. エペソ 6:13 - ですから、悪の日が来たときにしっかりと耐えられるように、神の武具を身に着けなさい。

1サムエル14:10 しかし、もし彼らがこう言うなら、私たちのところに来てください。それから私たちは上っていきます。主が彼らを私たちの手に渡されたからです。そしてこれが私たちへのしるしとなるでしょう。

サウルの軍隊はペリシテ人と戦う準備ができており、彼らは何をすべきかを神に尋ねました。神は彼らに、ペリシテ人が上って来ると言ったら、上って行くべきであり、これは神が彼らを手に渡したというしるしになるだろうと言いました。

1. 神は困難な時に必要な力と勇気を与えてくださいます。

2. 主を信じてください。そうすれば主はあなたを正しい方向に導いてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 37:5 あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

1 サムエル 14:11 二人ともペリシテ人の守備隊に姿を現した。するとペリシテ人は言った、「見よ、ヘブライ人が隠れていた穴から出てきた。」

二人のヘブライ人がペリシテ人の守備隊に正体を現し、ペリシテ人は自分たちが穴の中に隠れていたことに気づきました。

1. 恐怖と不安の時代に、神は私たちに力と勇気を与えてくださいます。

2. たとえ理解できなくても、私たちは神を信じ、神の計画を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10、だから恐れないでください、わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 56:3、私が恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。

1 サムエル 14:12 すると守備隊の人たちはヨナタンとその鎧持ちに答えて言った、「私たちのところに来てください。一つお見せしましょう」。そこでヨナタンは鎧持ちに言った、「わたしの後を追って来なさい。主が彼らをイスラエルの手に渡されたからである」。

守備隊の男たちはヨナタンとその鎧持ちに挑戦しましたが、ヨナタンは自信を持って、主が彼らをイスラエルの手に渡されたと宣言しました。

1. 神の民を敵から救い出す神の忠実さと力。

2. 主と勝利をもたらす主の能力を信頼することの重要性。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 8:31 それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

1 サムエル 14:13 ヨナタンは手と足に乗り、鎧持ちも後から登った。すると、彼らはヨナタンの前に倒れた。そして彼の鎧持ちが彼の後を追って殺した。

ジョナサンと鎧持ちは共に戦い、敵を倒しました。

1. 神は、神に忠実な者たちに力と勇気を与えてくださいます。

2. 他の人たちと協力することは、神の御心を達成するのに役立ちます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

1 サムエル 14:14 ヨナタンとその鎧持ちが行った最初の屠殺は、牛のくびきで耕せるような半エーカーの土地の中で、約二十人であった。

ジョナサンとその鎧持ちは、半エーカーの地域で約20人を殺害した。

1. 信仰と行動の力

2. 戦いにおける神の加護

1. エペソ人への手紙 6:10-18

2. ヨシュア記 1:9

1 サムエル 14:15 そして、軍勢、野原、そしてすべての民、すなわち守備隊と兵力の中にも震えがあり、彼らも震え、地は震えた。それで、それは非常に大きな震えだった。

イスラエルの人々は、大地が震え、震える恐怖と震えでいっぱいでした。

1. 神はすべてを支配しておられる：恐れにもかかわらず主を信頼する

2. 私たちの信仰の強さ：主の力の中でしっかりと立つ

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる。だから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、水がとどろいても、私たちは恐れることはない」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

1サムエル14:16 そこで、ベニヤミンのギブアにいるサウルの番人たちが見ていた。そして見よ、群衆は溶けて去り、彼らは互いに殴り合い続けた。

ベニヤミンのギブアにいたサウルの見張りたちは、大勢の人々が分散して互いに戦い始めた混乱の現場を観察した。

1. 識別力なしにリーダーに従うことの危険性

2. 意思決定における忍耐と洞察力の重要性

1. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. イザヤ書 11:3 - そして彼の喜びは主を恐れることにある。目で見たもので判断したり、耳で聞いたもので争いを決めたりしてはならない。

1 サムエル 14:17 それからサウルは一緒にいた民に言った、「さあ、数えてみて、だれが私たちからいなくなったのか見てみましょう。」そして彼らが数え上げたとき、見よ、ヨナタンと彼の鎧持ちはそこにいなかった。

サウルは民に数を数えるように命じたが、ヨナタンと鎧持ちがその場にいないことに気づく。

1. 不確実性の中で神を信頼する: ヨナタンと鎧持ちはどのようにして神のご意志に勇敢に従ったのか

2. 信仰をもって率先して行動する: ジョナサンの忠実なリーダーシップから得た教訓

1. 歴代誌第二 20:12 - 「私たちに向かってやってくるこの大群に対して、私たちには力がないからです。私たちも何をすべきか知りません。しかし、私たちの目はあなたに注がれています。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1サムエル14:18 そこでサウルはアヒヤに言った、「神の箱をここに持って来なさい」。その時、神の箱はイスラエルの子らとともにあったからである。

サウルはアヒヤに、当時イスラエルの人々と一緒にあった神の箱を自分のところに持ってくるように頼みました。

1. 神の箱の重要性: サウルの要請からどのように学べるか

2. 従順を理解する: 神の箱に対するサウルの要求

1. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

2. 出エジプト記 25:10-22 - 彼らはアカシアの木で箱舟を作ります。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半とする。

1 サムエル 14:19 サウルが祭司と話している間、ペリシテ人の軍勢のざわめきがさらに大きくなったので、サウルは祭司に言った、「手を引いてください」。

サウルが祭司に話していると、ペリシテ軍の騒音が大きくなったので、サウルは祭司に話すのをやめるように言いました。

1. 常に周囲に注意を払い、注意を払うことの重要性。

2. 最も悲惨な状況においても神の力を認識する。

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. マタイ 10:28 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体を地獄で滅ぼすことができる方を恐れてください。」

1 サムエル 14:20 そこで、サウルと彼と一緒にいた民はみな集まって戦いに臨んだ。すると、見よ、誰もが剣で仲間に向かっていたので、非常に大きな不安が生じた。

サウルとその民は戦いのために集まりましたが、最終的には互いに戦うことになり、大きな不安が生じました。

1. 最大の不安は自分自身の内側から来る

2. プライドと自尊心の誘惑に注意してください

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

1サムエル14:21 また、その時までペリシテ人と一緒にいて、周囲の田舎から陣営に入っていたヘブライ人も、サウルとヨナタンと一緒にいたイスラエル人と一緒になった。

以前ペリシテ人と同盟を結んでいたヘブライ人は寝返ってイスラエル人のサウルとヨナタンに加わりました。

1. 友情の力: 友情がどのように団結につながるのか

2. 団結による強さ: 協力するメリット

1. 箴言 27:17 「鉄は鉄を研ぎ、ある者は別の者を研ぐ。」

2. ピリピ 2:2-4 同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにすることによって、私の喜びを完成させてください。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1サムエル14:22 同様に、エフライム山に隠れていたイスラエルの人々もみな、ペリシテ人が逃げたと聞いて、彼らも戦いで懸命に後を追った。

エフライム山に隠れていたイスラエル人は、ペリシテ軍の撤退を聞いてペリシテ軍との戦いに加わった。

1. コミュニティの力: 神はどのようにして私たちを団結させて偉大なことを達成できるのか

2. 恐怖の克服：未知を征服する神の力

1. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしてください。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1サムエル14:23 こうして主はその日イスラエルを救われたので、戦いはベタベンに移った。

その日、主はイスラエルを敵から救い、戦いはベタベンに移りました。

1. 主は私たちの保護者であり救い主です。

2. 主は私たちの戦いにおいて共におられます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。」今日あなたが会っているエジプト人たちには、二度と会うことはないでしょう。主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。

1 サムエル 14:24 その日、イスラエル人は心を痛めていた。サウルは民にこう言っていた、「夕方まで食べ物を食べる者は呪われなさい。私の敵に復讐するためです。」と言っていたからである。したがって、人々は誰も食べ物を食べませんでした。

ある日、サウルは敵に復讐するため、イスラエル人は夕方まで一切の食事をしてはならないという法令を出しました。

1. 私たちの言葉の力: 私たちの言葉が他の人にどのような影響を与えることができるか

2. 正義の心：私たちの生活における正義と公正の追求

1. マタイ 12: 36-37: 「しかし、私はあなたに言います。誰もが、自分が言った空虚な言葉すべてについて、裁きの日に責任を負わなければなりません。なぜなら、あなたの言葉によってあなたは無罪となり、あなたの言葉によってあなたは救われるからです」非難された。

2. ヤコブ 3:5-6: 同様に、舌は体の小さな部分ですが、非常に自慢します。小さな火花によって偉大な森が燃え上がる様子を考えてみましょう。舌もまた火であり、体の各部分の中で悪の世界です。それは体全体を腐敗させ、人生の全過程を燃やし、そしてそれ自体が地獄によって燃やされます。

1サムエル14:25 そこで全土の人々は森に来た。そして地面には蜂蜜が落ちていました。

土地の人々全員が森にやって来て、地面に蜂蜜を見つけました。

1. 主は次のように定めておられます：神はどのように忠実に報われるか。

2. 予期せぬ場所での豊かさ：異常な状況で神の祝福を見つける。

1. 申命記 8:7-10 - ご自分の民を養う神の忠実さ。

2. マタイ 6:25-34 - たとえ困難な状況であっても、日々の必要を神に信頼してください。

1サムエル14:26 民が森に入ってくると、見よ、蜜が落ちた。しかし、民は誓いを恐れたので、誰も口に手を当てなかった。

イスラエルの人々は、森の中で見つけた蜂蜜を食べないという誓いを立てていたため、食べることを拒否しました。

1. 誓いの力 - 私たちの言葉が私たちの人生を形作る力をどのように持っているか。

2. コミットメントの強さ - 私たちの信念への献身が私たちと私たちの周囲にどのような影響を与えるか。

1. マタイ 5:33-37 - 私たちの言葉の力に関するイエスの教え。

2. ヤコブ 5:12 - 誓いを果たすことの大切さ。

1サムエル14:27 しかし、父が民に誓いを立てたとき、ヨナタンは聞き入れなかった。 そこで、ヨナタンは手に持っていた杖の端を出して蜂の巣に浸し、手を口に当てた。そして彼の目は啓発されました。

サウルの息子ヨナタンは父親の誓いに背き、杖の先を蜂の巣に浸し、そこを食べました。

1. 従順は悟りへの道です。

2. 私たちの信仰は、神の甘い約束によって養われ、強められます。

1. 詩篇 19:11 - 彼らの中には私の霊の命があります。あなたは私を健康に戻し、生かしてくださいます。

2. イザヤ書 28:23-29 - 聞いて、私の声を聞いてください。注意して私の言うことを聞いてください。農家は作付けのために耕すとき、継続的に耕し続けますか?彼は土を砕き、傷つけ続けるのでしょうか？表面を平らにならしたら、キャラウェイを蒔いたり、クミンをまいたりしないでしょうか？彼はその場所に小麦を植え、その敷地に大麦を、その畑にスペルト小麦を植えるのではないでしょうか？

1サムエル14:28 そこで民の一人が答えて言った、「あなたの父は、『今日、食べ物を食べる者は呪われなさい』と民に誓いを立てた。」そして人々は気を失っていた。

イスラエルの民は疲れ果て、飢えていましたが、サウルは戦闘中に何も食べることを禁じていました。

1. 神は必要なときに力と糧を与えてくださいます。

2. 神の命令に従うと、呪いではなく祝福がもたらされます。

1. 出エジプト記 16:15 - イスラエルの人々はそれを見て、互いに言い合った、「これはマナだ。彼らはそれが何なのか分からないからである。」モーセは彼らに言った、「これは主があなたがたに食べるように与えられたパンです。」

2. 詩篇 34:8 - おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。

1 サムエル 14:29 それからヨナタンは言いました、「私の父は国を悩ませました。ご覧ください、祈りますが、この蜂蜜を少し味わったから、私の目はどれほど明るくなったでしょう。」

ヨナタンは、少し蜂蜜を味わった後、父サウルが国を悩ませたこと、そして自分の目が啓発されたことに気づきました。

1. 物事を違った見方で見る力

2. 小さな変化の影響

1. 箴言 15:13-14 - 心が喜ぶと明るい顔になりますが、心が悲しいと精神は傷つきます。理解力のある人の心は知識を求めるが、愚か者の口は愚かさを糧とする。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1 サムエル 14:30 まして、民が見つけた敵の戦利品をその日まで自由に食べていたとしたら、なおさらでしょう。というのは、今ではペリシテ人の間でもっと大規模な虐殺があったのではないだろうか？

ペリシテ人に対するヨナタンの勝利は、人々の飢えの欠如によって妨げられ、もし彼らが敵の戦利品を食べていたら、さらに多くの虐殺が行われることになりました。

1. 飢餓の力: 何が起こり得たのか。

2. 団結の強さ: 違いを生み出すために協力する。

1. 箴言 13:4 - 「怠け者の魂は渇望しても何も得られませんが、勤勉な者の魂は豊かに与えられます。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

1サムエル14:31 その日、彼らはミクマシュからアイヤロンまでペリシテ人を撃ち殺したので、民は非常に気を失っていた。

イスラエル人はミクマシュからアイヤロンまでペリシテ人を破りましたが、勝利は疲れ果てました。

1.「勝利の代償：疲労の現実」

2.「私たちの弱さの中にある神の強さ」

1. コリント人への第二の手紙 12:9 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1サムエル14:32 民は戦利品に飛び乗って、羊、牛、子牛を捕えて、地で屠り、その血とともにそれを食べた。

イスラエルの人々は、敵を倒した後、羊、牛、子牛を奪い、殺し、その血とともに食べました。

1. 神の豊かさの中で生きる: 感謝を受け取り感謝することを学ぶ

2. 犠牲の力: それが私たちをどのように結びつけるか

1. 申命記 12:20-24 - 血の入った動物の肉を食べること

2. レビ記 17:10-14 - 血の入った動物の肉を食べること

1サムエル14:33 それから彼らはサウルに言った、「見よ、民は血を食べるという点で、主に対して罪を犯している。」そして彼は言った、「あなたがたは罪を犯した。今日、私に大きな石を転がしてください。」

サウルは民が血を流して食事をするという罪を犯していることを知らされ、罰として大きな石を転がすように命じました。

1. 神の正義: 罪の結果を理解する

2. 従順の力: 神の命令に従うという選択

1. 詩篇 119:11 - あなたに対して罪を犯さないように、私はあなたの言葉を心の中に隠しました。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1 サムエル 14:34 そこでサウルは言った、「民の中に分散して、『おのおのその牛とおのおの羊をここに連れてきて、ここで屠って食べなさい。血とともに食べることによって主に対して罪を犯してはなりません。そしてその夜、民は皆、自分の牛を連れて行き、そこで殺した。

サウルはイスラエルの民に、血の付いた肉を食べると主に対する罪とみなされると警告しながら、家畜を屠って食べさせるよう命じました。その夜、誰もが自分の動物を連れてきて殺しました。

1: 私たちの行動には結果が伴うため、私たちは主の律法に確実に従うように細心の注意を払う必要があります。私たちは自分の行動に責任を持ち、主に対して罪を犯してはなりません。

2: たとえそれが困難なときでも、私たちは主の命令に従うことを忘れなければなりません。私たちは主に対して罪を犯さないように行動し、自分の行動に責任を持たなければなりません。

1: 申命記 12:23-25 - ただ、血を食べないように注意してください。血は命だからです。そして、あなたは肉と一緒に命を食べてはなりません。それを食べてはいけません。あなたはそれを水のように地に注ぎなさい。それを食べてはいけません。あなたが主の目に正しいことをするとき、あなたとあなたの後の子供たちがうまくいくように。

2: レビ記 17:10-12 - また、イスラエルの家に属する者、またはあなたがたの間に滞在している異邦人に属する者で、あらゆる種類の血を食べる者は誰であっても、わたしは血を食うその魂に顔を向けてさえ、彼の民の中から彼を断ち切るだろう。肉の命は血の中にあるからです。そして私はあなたの魂の贖いをするためにそれを祭壇の上にあなたに与えました。魂の贖いをするのは血だからです。そこでわたしはイスラエルの子らに言った、「あなたがたの魂は血を食べてはならないし、あなたがたの間に滞在する見知らぬ者も血を食べてはならない」。

1サムエル14:35 そこでサウルは主のために祭壇を築いた。これは彼が主のために建てた最初の祭壇でもあった。

サウルは主のために祭壇を築きました。それが彼にとって主に捧げられた最初の祭壇でした。

1. たとえ困難な時であっても、神はいつでも崇拝する価値のあるお方です。

2. 私たちは神にふさわしい栄光を神に与えることを決して忘れてはなりません。

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主をほめたたえましょう。主をたたえよ。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

1 サムエル 14:36 そこでサウルは言った、「夜のうちにペリシテ人を追って下って、朝の光が出るまで彼らを打ち負かしましょう。彼らのうち一人も残さないようにしましょう。」そして彼らは言った、「あなたにとって良いと思われることは何でもしなさい。」そこで司祭は、「ここまで神に近づきましょう」と言いました。

サウルとその部下たちは、夜にペリシテ人を攻撃し、朝まで略奪することを提案します。人々はサウルの提案に同意し、祭司は導きを求めて神に近づくことを提案します。

1.「神は私たちの導き手です：困難な状況でも神の御心を求める」

2.「従順の力：困難なときでも神の命令に従う」

1. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. ヨハネ第一 5:14 - これが、私たちが神に対して抱いている確信です。私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。

1サムエル14:37 そこでサウルは神の計らいに尋ねた、「ペリシテ人を追って下って行こうか」。あなたは彼らをイスラエルの手に引き渡しますか？しかし、その日彼は答えませんでした。

一節 サウルはペリシテ人を追撃すべきか神に尋ねましたが、その日神は答えられませんでした。

1. 神のタイミングと導きを信頼することの重要性。

2. 神が正しい答えを待っている。

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 16:9 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

1 サムエル 14:38 そこでサウルは言った、「民の長たちよ、ここに近づきなさい。そして、今日この罪がどこにあったかを知って見なさい。」

サウルはその日に犯された罪を調査するために民の指導者たちを呼び集めました。

1. 説明責任の力: サウルの模範からどのように学べるか

2. 神は最後の審判者である: 善悪を見極めることの重要性を理解する

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. マタイ 18:15-17 さらに、もしあなたの兄弟があなたに違反するなら、行って、あなたと彼だけの間で彼の過ちを話してください。もし彼があなたの言うことを聞くなら、あなたはあなたの兄弟を獲得したことになります。しかし、もし彼があなたの言うことを聞かないなら、あと一人か二人連れて行ってください、そうすれば二人か三人の証人の口であらゆる言葉が立証されるでしょう。そして、もし彼が彼らの言うことを聞くのを怠るなら、それを教会に言いなさい。しかし、もし彼が教会の言うことを聞くのを怠るなら、彼は異教徒であり取税人であるかのようにあなたに接しなさい。

1サムエル14:39 イスラエルを救う主は生きておられるように、たとえわたしの子ヨナタンであっても、彼は必ず死ぬからです。しかし、民全員の中で彼に答えた男は一人もいなかった。

サウルはヨナタンに罰として死ぬよう命じましたが、誰も彼に同意しようと名乗り出ませんでした。

1. 神は私たちが正しいことのために声を上げることを期待しています。

2. たとえ不人気であっても、正義のために立ち上がる勇気を持ちましょう。

1. 箴言 31:8-9 「自分のことを言えない人たちのために、すべての貧しい人の権利のために声を上げなさい。声を上げて公正に裁きなさい。貧しい人や困っている人の権利を守りなさい。」

2. ヨハネ 15:13 「友のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。」

1 サムエル 14:40 それから彼は全イスラエルに言った、「あなたがたは片側にいて、わたしと息子ヨナタンは反対側につく。」人々はサウルに言った、「あなたにとって良いと思われることをしなさい。」

サウルはイスラエルの人々に二つの側に分かれ、自分とヨナタンが反対側に立つように頼みました。人々はサウルの要求に同意しました。

1. 神は私たちに、私たちを神に近づけるための決定を下すための強さと自由を与えてくださいます。

2. どんなに難しいように見えても、神に従うことが常に最善の選択です。

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたはその地に住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

1サムエル14:41 そこでサウルはイスラエルの神、主に言った、「完全にくじを当てなさい」。そしてサウルとヨナタンは捕らえられましたが、人々は逃げ出しました。

人々が逃げる間にサウルとヨナタンは連れて行かれます。

1: 神は主権者であり、神の目的が妨げられることは決してありません。

2: たとえ不明確な場合でも、私たちは神の計画を信頼しなければなりません。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1サムエル14:42 そこでサウルは言った、「わたしと息子ヨナタンとの間でくじを引いてください。」そしてジョナサンは連れて行かれました。

サウルとヨナタンは、サウルの誓いを破った犯人を決めるためくじ引きをすることにし、ヨナタンが選ばれました。

1. 神は主権者であり、神秘的な方法で働きます。

2. たとえ自分の思い通りにならない場合でも、私たちは主の御心に喜んで従わなければなりません。

1. ヤコブ 4:13-15 - さあ、「今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう」と言っているのに、明日はどうなるかわからない、という人たちよ。持ってくる。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。代わりに、「主が御心であれば、私たちは生きて、あれやこれやをするつもりです。」と言うべきです。

2. 箴言 16:33 - くじ引きは行われますが、そのすべての決定は主から下されます。

1サムエル14:43 そこでサウルはヨナタンに言った、「あなたが何をしたか話してください。」そしてジョナサンは彼に告げて、「私は手に持っていた棒の端で少し蜂蜜を味わっただけで、ああ、私は死ななければなりません」と言いました。

サウルはヨナタンに自分の行動の説明を求めましたが、ヨナタンは杖の先で蜂蜜を少し味わったことを告白しました。

1. ジョナサンの正直さと謙虚さは、罪を告白し、その結果を受け入れるという私たち自身の必要性にどのように光を当てているか。

2. たとえ不利な結果に直面しても、真実と誠実さの重要性。

1. 箴言 28:13 自分の罪を隠す者は繁栄しない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。

2. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

1 サムエル 14:44 するとサウルは答えた、「神よ、そうしてください。それ以上に、あなたは必ず死ぬのです、ヨナタン。」

サウルはヨナタンが自分の行為のゆえに死ぬと宣言した。

1. 結果の人生: 間違った選択をするとどうなりますか?

2. 神の正義: 私たちの行動に対して責任を負うとはどういう意味ですか?

1. ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされてはなりません。神をあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。肉に喜ばれるために蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊に喜ばれるために蒔く者は、御霊から滅びを刈り取ります。」永遠の命を刈り取るでしょう。」

2. ローマ 6:23 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

1サムエル14:45 そこで民はサウルに言った、「イスラエルにこの大いなる救いをもたらしたヨナタンが死んでしまえばよいのか」。神は禁じます。主が生きておられるとき、その頭の髪の毛一本も地に落ちてはなりません。なぜなら、彼は今日神と共に働いたからである。そこで人々はヨナタンを救出し、彼は死ななかった。

イスラエルの人々はサウルに、自分たちに大きな勝利をもたらしたのはヨナタンなので、ヨナタンの命を助けてほしいと頼みました。神はヨナタンの命を救い、人々は彼を救いました。

1. 神の奇跡的な備え: 困難な時に神の備えを信頼することを学ぶ

2. ヨナタンの忠実さ: 信仰と従順の力

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

1サムエル14:46 そこでサウルはペリシテ人を追って上って行ったので、ペリシテ人は自分たちの所に帰った。

サウルはペリシテ人の追撃をやめ、彼らは自分たちの土地に戻った。

1. 神は予期せぬ方法で勝利と平和をもたらすことができます。

2. 私たちは謙虚さを保ち、神には究極の力があることを覚えておく必要があります。

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められる。」

1サムエル14:47 こうしてサウルはイスラエルの王国を占領し、四方八方のすべての敵、モアブ、アンモンの人々、エドム、ツォバの王たち、ペリシテ人と戦った。彼はどこに行っても彼らを困らせた。

サウルはイスラエルの王となり、あらゆる方向の敵と戦いました。

1. 困難なとき、神は敵に打ち勝つ力と勇気を与えてくださいます。

2. 私たちは逆境を乗り越え、神の導きを信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

1サムエル14:48 そして彼は軍勢を集めてアマレク人を撃ち、イスラエルを滅ぼした彼らの手からイスラエルを救い出した。

サウルは軍隊を集めてアマレク人を破り、それによってイスラエルを彼らの抑圧から解放しました。

1. 神の力による私たちの救出

2. 私たちの救いのための神の備え

1. 詩篇 18:32-34 私に力を与え、私の道を完璧にしてくださるのは神です。彼は私の足を鹿の足のようにします。彼は私が高みに立つことを可能にしてくれます。彼は戦いのために私の手を訓練します。私の腕は青銅の弓を曲げることができます。

2. 出エジプト記 15:2 主は私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなりました。

1 サムエル 14:49 さて、サウルの息子はヨナタン、イシュイ、メルキシュアであり、二人の娘の名前はこれらであった。長子のメラブの名前と次男のミカルの名前：

サウルにはヨナタン、イシュイ、メルキシュアという3人の息子と、メラブとミカルという2人の娘がいました。

1. 神は私たちが家族と特別な関係を持つことを意図しておられます。

2. 神は家族を通して予期せぬ祝福を私たちに与えてくださることがあります。

1. 申命記 6:5-6 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。

2. ローマ 12:10 兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1サムエル14:50 サウルの妻の名はアヒノアム、アヒマアズの娘、その軍勢の長の名はアブネル、サウルの叔父ネルの子であった。

この箇所には、サウル王の妻とそのホストの船長の名前が明らかにされています。

1. 良好な人間関係の力: 生活の中で強い人間関係を育むことの重要性を探ります。

2. 奉仕の心: 愛の精神から他者に奉仕する力を検証します。

1. ルツ 3:1-13 - 義母ナオミに対するルツの献身と忠節な関係の力。

2. 使徒 20:35 - パウロは教会に対して、愛をもって互いに仕えるよう勧めています。

1サムエル14:51 キシュはサウルの父であった。アブネルの父ネルはアビエルの子であった。

サウルはキシュの子であり、アブネルはアビエルの子ネルの子でした。

1) 家族と先祖の大切さ。

2) 神がご自身の計画を実現するためにどのように世代を用いられるか。

1) マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図。

2) 使徒 13:22 - 神が救いの計画を実現するために用いられた世代。

1 サムエル 14:52 また、サウルの時代にはペリシテ人との激しい戦争があった。そしてサウルは、力のある者や勇敢な者を見ると、彼を連れて行った。

サウルは治世中ずっとペリシテ人と戦い、強くて勇敢な人々を仲間に加えました。

1. 神の民の強さ: 勇敢な神の人になるには

2. サウルの遺産: 採用と献身の力

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぐ

サムエル記上 15 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 15:1-9 では、アマレク人を滅ぼすというサウルの使命が紹介されています。この章では、サムエルがサウルに神からのメッセージを伝え、イスラエルに対する過去の行為に対する裁きとしてアマレク人を完全に滅ぼすように指示しました。サウルは二十万人の軍隊を集めてアマレク人を攻撃し始めます。しかし、彼は彼らの王であるアガグに対して慈悲を示し、最良の家畜の一部を惜しみませんでした。

第 2 段落: サムエル上 15:10-23 に続き、不従順をめぐるサムエルとサウルの対立が詳しく語られています。サウルがアマレク人に対する遠征から戻った後、サムエルはアガグを助け、最良の家畜を維持することについて彼と対峙します。サウルは、神への犠牲のために家畜を救ったと主張して自分の行為を正当化します。しかし、サムエルは彼の不従順を叱責し、犠牲よりも従順の方が重要であると宣言します。

段落 3: サムエル第一 15 章は、神がサウルの不従順を理由に王としての地位を拒否したことで終わります。サムエル第一 15:24-35 などの節では、サムエルに不従順について問い詰められたとき、サウルは自分の罪を告白するが、自分の行動については言い訳をすると述べられています。サウルは、サウルの不従順と悔い改めの欠如を理由に神が彼を王として拒否したことを悟り、民の前で公に自分を辱めないようサムエルに懇願する。この嘆願にもかかわらず、サムエルは神の裁きを下すという決意を持ち続け、サウルのもとを去りました。

要約すれば：

サムエル記上 15 章には次のようなことが書かれています。

アマレク人を滅ぼすというサウルの使命。

サムエルの不従順をめぐるサウルとの対立。

神はサウルの不従順を理由に王としての地位を拒否しました。

を重要視する：

アマレク人を滅ぼすというサウルの使命。

サムエルの不従順をめぐるサウルとの対立。

神はサウルの不従順を理由に王としての地位を拒否しました。

この章は、アマレク人を滅ぼすというサウルの使命、不従順をめぐるサムエルとの対立、そしてサウルの行動を理由に神がサウルを王として拒否したことに焦点を当てています。第一サムエル 15 章では、サウルはサムエルを通して神からアマレク人を完全に滅ぼすという命令を受けます。彼は軍隊を率いて彼らに対抗しますが、彼らの王を助け、最良の家畜をいくつか飼っています。

サムエル上 15 章に続き、サムエルはアガグを助け家畜を飼うことに対する不従順についてサウルと対峙します。サウルが自分の行動を神への犠牲のためだと主張して正当化しようとしたにもかかわらず、サムエルはサウルを叱責し、犠牲よりも従順の方が重要であると強調した。

サムエル記上 15 章は、神がサウルの不従順を理由に王として拒否したことで終わります。サムエルと対峙すると、サウルは自分の罪を告白しますが、自分の行動については言い訳をします。神からの好意を失ったことを悟った彼は、サムエルに人々の前で辱めを与えないよう懇願する。しかし、サムエルは毅然として神の裁きを自分に下し続けます。この章は、神の命令に対するサウルの無視とその後の結果の両方を明らかにするもので、サウルの治世における重要な転換点を示しています。

1 サムエル 15:1 サムエルはまたサウルに言った、「主はあなたに油をそそいで、ご自分の民、イスラエルの王となるようわたしを遣わされました。だから今、あなたは主の言葉の声に聞きなさい。」

サムエルはサウルに、神は自分をイスラエルの王に選んだので、神の命令に従わなければならないと告げます。

1. 神は私たちの人生について計画を持っており、私たちは神のご意志に従わなければなりません。

2. 神は、背景や状況に関係なく、誰にでも働きかけることができます。

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書を口から離さないでください。この律法の書を昼も夜も黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行しなさい。そうすれば、あなたは繁栄し、成功するでしょう。」

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - 「ですから、親愛なる友人の皆さん、あなた方はこれまで私がいるときだけではなく、今はなおさら、わたしがいないときは従順でしたが、恐れと震えをもって自分たちの救いを達成し続けています。なぜなら、それは神だからです。あなたの中に神の良い目的を達成するために意志し、行動するように働くのです。」

1 サムエル 15:2 万軍の主はこう言われる、「わたしはアマレクがイスラエルにしたこと、エジプトから上って来たとき、道中で彼を待ち構えていたことを覚えている。」

神はイスラエル人がエジプトから出て行く途中、アマレク人が彼らに対して行った邪悪な行為を覚えておられます。

1. 恵みと慈悲をもって悪に対処する方法。

2. 逆境に直面しても神の忠実さを思い出すことの重要性。

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と主は言われます。逆に、もしあなたの敵がお腹が空いたら食べさせなさい、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい、そうすれば、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

2. 詩篇 103:6-10 - 主はすべての抑圧されている人々のために義と正義を行われます。彼は自分の道をモーセに、自分の行為をイスラエルの人々に知らせました。主は慈悲深く慈悲深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に満ちておられます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。というのは、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の確固たる愛は大きいからです。

1 サムエル 15:3 今、行ってアマレクを打ち、彼らの持ち物をすべて徹底的に滅ぼし、彼らを容赦してはならない。しかし、男も女も、幼児も乳飲み子も、牛も羊も、ラクダもロバも殺しなさい。

神はサウルにアマレク人を完全に滅ぼすように命じました。

1. 神の命令に従う：神の意志に従う力

2. 不従順の結果: 神の権威の拒否

1. マタイ 4:4「しかし、イエスは答えて言われた、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

2. ローマ人への手紙 12:2、「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

1サムエル15:4 そこでサウルは民を集め、テライムにいる歩兵二十万人、ユダの兵一万人を数えた。

サウルは21万人の兵士を集めた。

1. 団結の力 - 協力して強力な結果を生み出す方法。

2. 神への信仰を持つ - 神の力と導きを信頼する。

1. エペソ 4:1-3 したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、愛のうちに互いに愛し合い、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなた方に勧めます。 、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル15:5 サウルはアマレクの町に来て、谷で待っていた。

サウルとその軍隊はアマレク人の都市の谷で待機していました。

1. 忍耐と主のタイミングを待つことの重要性。

2. 信仰をもって行動する力。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、人が信仰があるのに行いをしていないと言って、それが何の益になるのでしょうか。信仰は彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が裸で、毎日の食べ物に困っていて、あなたがたの一人が彼らに、「安らかに旅立ちなさい、あなたがたは暖かくなり、満たされています。」と言ったとしても、それにもかかわらず、あなたは体に必要なものを彼らに与えません。それは何の利益があるのですか？たとえそうであったとしても、もし信仰が機能しなかったとしても、それは孤独であり、死んでいるのと同じです。

1 サムエル 15:6 そこでサウルはケニ人に言った、「行きなさい。出発して、あなたたちをアマレク人の中から降ろしてください。私があなたたちも一緒に滅ぼすことのないように。あなたたちはイスラエルの子ら全員がエジプトから上ってきたとき、親切にしてくれたのです。」そこでケニ人はアマレク人の中から去った。

サウルはケニ人に、アマレク人とともに滅ぼされることを避けるためにアマレク人から離れるように指示しました。ケニ人はエジプトを離れるときにイスラエル人に親切であったからです。

1. 親切の力: サムエル記上 15:6 の研究

2. 従順の利点: サムエル記上 15:6 を探る

1. ローマ 12:10: 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

2. ヘブライ 13:2: 見知らぬ人をもてなすことを忘れないでください。それによって、気づかずに天使をもてなす人もいるからです。

1 サムエル 15:7 そして、サウルは、あなたがシュルに来るまで、ハビラからアマレク人を撃ち、エジプトに対する戦いは終わった。

この一節は、エジプトに近いハビラとシュルでサウルがアマレク人に勝利したことを描写しています。

1. 神への信仰は、あらゆる課題を克服する力を与えてくれます。

2. 神の命令を信頼し、従うときに勝利がもたらされます。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

2. ヨハネ第一 5:4-5 - 神から生まれた者は皆、世に勝つからです。そしてこれは、私たちの信仰を世界に打ち破った勝利です。世界を征服するのは誰ですか？イエスが神の子であると信じる人だけです。

1サムエル15:8 そして彼はアマレク人の王アガグを生きたまま捕らえ、すべての民を剣の刃で徹底的に滅ぼした。

サウルはアマレク人の王アガグを助け、剣で民を皆殺しにした。

1. 慈悲の力: 神の愛は私たちの恐れよりも大きい

2. 従順の重要性：感情にもかかわらず神の意志に従うこと

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを示されるからです。」

2. エペソ人への手紙 6:1 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。」

1サムエル15:9 しかし、サウルと民は、アガグと、羊、牛、肥育した子羊、およびすべての良いものを救い、彼らを完全に滅ぼすことはしなかった。それは卑劣であり、彼らは完全に破壊したものでした。

サウルと民はアガグと羊、牛、肥育した子羊、子羊の中で最良の動物を救い出しましたが、卑劣な者や残骸を滅ぼしました。

1. 慈悲と慈悲の力

2. 人生において神にかなった選択をする

1. 出エジプト記 34:6-7: そして、主は彼の前を通り過ぎて、「主よ、主なる神は、慈悲深く、慈悲深く、忍耐強く、善と真理に富む方です」と宣言されました。何千人もの人々に慈悲を与え、不正と違反と罪を許します。

2. ヨシュア記 24:15: あなたがたは今日、誰に仕えるかを選びなさい。

1サムエル15:10 そのとき、主の言葉がサムエルに臨んだ、こう言われた。

この箇所は主がサムエルに語られる内容です。

1. 神の言葉の力: 聞くことを学ぶ

2. 従順：真の充足への道

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

1 サムエル 15:11 わたしはサウルを王に据えたことを悔い改めます。彼はわたしに従うことから背き、わたしの戒めを実行しなかったからです。そしてそれはサムエルを悲しませた。そして彼は一晩中主に叫びました。

サウルが神の戒めに従わず、神に背いたとき、サムエルは非常に悩みました。

1. 神の命令は軽視されるべきではなく、神に忠実であり続けることが重要です。

2. 私たちは神の命令に従順と謙虚さをもって応じるべきです。

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. 詩篇 119:1-2 - 「とがめのない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。主の証しを守り、心から主を求める人々は幸いです!」

1 サムエル 15:12 朝、サムエルがサウルに会うために早起きしたとき、サムエルにこう告げられた、「サウルがカルメルに来て、見よ、彼に場所を設け、立ち去って去って行った」ギルガルへ下って行った。

サウルはカルメルを訪れて自分の居場所を設け、その後ギルガルへ向かいました。

1. 時間をかけて考える：サウルのギルガルへの旅

2. 従順において成長する: サウロのカルメル訪問

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 15:13 サムエルがサウルのところに来ると、サウルは彼に言った、「あなたに主の祝福がありますように。私は主の命令を実行しました。」

サウルはサムエルに、主の戒めを果たしたことを知らせます。

1. 神の命令は真剣に受け止められ、心から従うべきです。

2. 神に従うことは祝福と充実感をもたらします。

1. エペソ 6:5-6 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と畏れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに注がれているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、キリストの奴隷として、心から神の御心を行いなさい。

2. マタイ 7:21 「主よ、主よ」と私に言う人がすべて天の御国に入るわけではなく、天におられるわたしの父の御心を行う人が天国に入るのです。

1 サムエル 15:14 サムエルは言った、「では、耳の中で聞こえる羊の鳴き声と、牛の鳴き声は何を意味するのでしょうか。」

サムエルは、耳の中で聞こえる羊や牛の鳴き声は何なのかと尋ねました。

1. 私たちの言葉の力: 私たちが神や他の人々にどのように話すか

2. 聞くことを学ぶ: 神や他の人の言うことを聞くことの重要性

1. ヤコブ 3:1-10 - 兄弟たち、あなたがたのうち多くの人が教師になるべきではありません。なぜなら、教える私たちがより厳しく裁かれることをあなたは知っているからです。

2. 箴言 18:2 - 愚か者は理解することに喜びを感じず、自分の意見を表現することだけに喜びを感じます。

1サムエル15:15 そこでサウルは言った、「彼らはアマレク人から連れてきたのです。民は羊と牛の中で最良のものを残してあなたの神、主にいけにえをささげたのです。」そして残りの部分は完全に破壊しました。

サウルは、民は羊と牛のうち最良の部分を主に捧げるために残したが、残りは破壊したと主張している。

1. 全力を尽くして神を愛する：サウロの例

2. 主への犠牲：自分の欲望よりも神を優先する

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. 申命記 14:23 - そして、あなたは、あなたの神、主の御前で、主が御名を置くために選ばれる場所で、あなたのトウモロコシ、あなたのぶどう酒、あなたの油の十分の一、およびあなたの初穂を食べなければならない。群れとあなたの群れ。それは、あなたが常にあなたの神、主を畏れることを学ぶためです。

1 サムエル 15:16 そこでサムエルはサウルに言った、「ここにいて、今夜主が私に言われたことをあなたに話しましょう」。そして彼は彼に言った、「さあ、続けてください」。

サムエルはサウルに、その夜主が彼に言われたことを話すと言いました。

1. 神は予期せぬ方法で私たちに語りかけます。

2. 静まって神の声に耳を傾けてください。

1. 伝道の書 5:2 - 「口を軽率に言ってはいけません。また、心を急いで神の前に何かを話してはいけません。神は天におられ、あなたは地におられるからです。ですから、あなたの言葉は少なくしなさい。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも気をつけなさい。しかし、どんなことにおいても、感謝を込めて祈りと願いをささげることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を保ってくれるでしょう。」キリスト・イエスを通して思いを馳せるのです。」

1 サムエル 15:17 サムエルは言った、「あなたがまだ小さかったころ、あなたはイスラエルの部族の長となり、主があなたに油を注いでイスラエルの王とされたではないか。」

サムエルは、サウルが自分がとても小さいと感じていたのに、なぜイスラエルの頭になったのかを疑問視し、神の命令に従わなかったサウルを叱責します。

1. 謙虚さの力 - 神の前で自分の小ささを認識することがいかに偉大さにつながるか。

2. 何よりも従順 - 神の命令に忠実に従うことの重要性。

1. ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

1サムエル15:18 そこで主はあなたを旅に遣わして言われた、「行って、罪人であるアマレク人を徹底的に滅ぼし、彼らが焼き尽くされるまで戦え。」

神はサウルに、罪人の集団であるアマレク人を完全に滅ぼし、彼らが完全に滅ぼされるまで戦うように命じました。

1. 神の命令に従うことの重要性と、それに従わないことの危険性。

2. 神の意志に対する信仰と従順の力。

1. ヨシュア記 6:17 - 「そして、都は、それも、そこにあるすべての者も、主に呪われるであろう。娼婦ラハブだけが生き残る。彼女と彼女と一緒に家の中にいる者はみな、彼女が隠したからだ」私たちが送った使者たちよ。」

2. 申命記 7:2 - 「あなたの神、主が彼らをあなたの前に救い出されるとき、あなたは彼らを打って完全に滅ぼすであろう。あなたは彼らと契約を結んではならず、彼らに憐れみを示してはならない。」

1サムエル15:19 それなのに、なぜあなたは主の声に従わず、戦利品に飛びかかり、主の目に悪を行ったのか。

サウルは神の命令に従わず、自分の欲望を追求することを選びました。

1.「神に背く危険」

2.「神に従うことの益」

1. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上で長生きしてください。」

2. ヤコブ 4:7 - 「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

1 サムエル 15:20 サウルはサムエルに言った、「ああ、私は主の声に従い、主が私に遣わされた道を行き、アマレクの王アガグを連れて行き、アマレク人を徹底的に滅ぼした。」

サウルはアマレク人を滅ぼせという神の命令に背き、代わりにアマレク人の王アガグをサムエルのもとに連れて行きます。

1. 神の命令に従わない場合、結果が生じます。

2. 私たちは常に主に聞き従わなければなりません。

1. ローマ 13:1-7 - 統治当局に従いなさい。神が定めた権威以外に権威はないからです。

2. マタイ 7:21-23 - 主よ、主よと言う人全員が天国に入るわけではなく、父の御心を行う人だけが天国に入ることができます。

1サムエル15:21 しかし民は、ギルガルであなたの神、主にいけにえとして、完全に滅ぼされるべきものの主要な分捕り物である羊と牛を取り出した。

民は戦利品をギルガルで主なる神に捧げるために持ち帰った。

1. 犠牲の力: 神への捧げ物がどのようにして私たちを救ってくれるのか

2. 従順の力: なぜ神の命令に従わなければならないのか

1. エペソ 5:2 そして、キリストも私たちを愛し、私たちのためにご自身を甘い香りのために神への捧げ物と犠牲としてささげてくださったように、愛のうちに歩みましょう。

2. ヘブライ人への手紙 11:4 信仰によって、アベルはカインよりも優れた犠牲を神にささげ、それによって彼は義人であるという証しを得、神は彼の賜物について証しをしてくださいました。そしてそれによって彼は死んでも語ります。

1サムエル15:22 サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

サムエルは、神への従順が捧げ物や犠牲よりも重要であることを伝えています。

1.「従順は犠牲よりも優れている」

2.「主の声を聞いて従いなさい」

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヨハネ 14:15 - 私を愛しているなら、私の命令を守ってください。

1 サムエル 15:23 反逆は魔術の罪と同じであり、頑固は不法行為と偶像礼拝と同じだからです。あなたが主の言葉を拒否したので、主もあなたを王であることから拒否したのです。

一節 サウルは、主の御言葉を拒否し、反抗的で頑固な態度をとったため、主から王として拒否されました。

1. 神に反逆する危険

2. 神の言葉に従うことの重要性

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。わたしは主であり、心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えることさえする。

2. 箴言 16:2 - 人のすべての道は自分の目には清い。しかし主は霊を量られる。

1 サムエル 15:24 サウルはサムエルに言った、「わたしは罪を犯しました。主の戒めとあなたの御言葉に背いたのです。民を恐れてその声に従ったからです。」

サウルはサムエルに、主の戒めに背いて罪を犯したことを認めます。

1: 私たちは常に神に従い、何があっても信仰を曲げてはなりません。

2: 人間への恐れが神への恐れを上回ってはなりません。

1: 箴言 29:25 「人を恐れる者は罠をもたらす。しかし、主に信頼する者は安全である。」

2: ローマ人への手紙 12:2 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

1 サムエル 15:25 ですから、今、私はあなたに祈ります、私の罪を赦し、再び私と共に立ち返り、主を礼拝することができますように。

サウルはサムエルに、自分の罪を赦して一緒に戻って主を礼拝できるように懇願します。

1. 悔い改めの力: 許しを求めることがどのようにして新たな礼拝につながるのか

2. 神に従う旅: 神との関係がどのようにして悔い改めと回復につながるのか

1. ルカ 13:3 - 「言っておくが、そうではない。しかし、悔い改めなければ、あなた方も皆滅びるであろう。」

2. ローマ人への手紙 3:23 - 「すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。」

1 サムエル 15:26 サムエルはサウルに言った、「わたしはあなたと一緒に帰りません。あなたは主の言葉を退け、主もあなたをイスラエルの王から退けたからです。」

サムエルは、サウルが主の言葉を拒否したため、主はサウルがイスラエルの王になることを拒否したとサウルに告げます。

1. 神の言葉を拒否した場合の結果

2. 神の命令に従うことの重要性

1. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. エペソ 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

1 サムエル 15:27 サムエルが立ち去ろうとしたとき、マントの裾をつかんだところ、マントが裂けてしまいました。

サムエルはサウルの不従順の後、振り向いてマントを引き裂きます。

1. 従順の力: サムエル記上 15 章におけるサウルの不従順の考察

2. 預言者の心: 第一サムエル 15 章におけるサムエルの悲しみを探る

1. 申命記 11:26-28 - 従順は祝福をもたらす

2. イザヤ書 50:7 - 悲しみの時の神の力

1 サムエル 15:28 サムエルは彼に言った、「主は今日、あなたからイスラエル王国を引き裂き、あなたよりすぐれたあなたの隣人にそれを与えられました。」

サムエルはサウルに、神はイスラエル王国を彼から奪い、自分より優れた者に与えたと告げます。

1. 神の正義: 神の判断を超える者は誰もいません。

2. 従順：たとえ困難なときでも、私たちは神の命令に従わなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束のある第一の戒めです。それは、あなたがうまくいくように、そしてあなたが生きることができるようにするためです」地球上で長い間。」

1 サムエル 15:29 また、イスラエルの力は嘘も悔い改めもしないでしょう。彼は人間ではないので、悔い改める必要があります。

イスラエルの強さは嘘をついたり悔い改めたりしません。なぜなら、彼は人間ではないので、悔い改めることができないからです。

1. 神の性質 - 変わらぬ、揺るぎない

2. 神の完全性と愛を信頼する

1. マラキ書 3:6 - 「わたしは主だから、わたしは変わらない。だから、ヤコブの子たちよ、あなたがたは滅びない。

2. 詩篇 33:4 - 「主の言葉は正しく、主の働きはすべて真実に行われる。

1サムエル15:30 それから彼は言った、「私は罪を犯しました。しかし、今は私を敬ってください、私の民の長老たちの前で、そしてイスラエルの前で、あなたに祈ります。そして、私と一緒に再び立ち返り、あなたの神、主を礼拝することができます。」

サウルは自分の罪を認め、民の長老たちとイスラエルの民から尊敬を受け、主を礼拝することが許されるように神に求めています。

1. 悔い改めの力: サウルの模範から学ぶ

2. 他人の目に名誉を回復する: 義の影響

1. 詩篇 51:17 「神よ、私の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心を、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. イザヤ書 57:15 「高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。わたしは高く聖なる場所に住み、悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともに、身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。」

1サムエル15:31 そこでサムエルは再びサウルを追った。そしてサウルは主を礼拝した。

サウルは悔い改めて主を礼拝します。

1. 悔い改めは神との関係を回復します。

2. 真の崇拝は悔い改めの心から生まれます。

1. エゼキエル 18:30-32 「それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く。すべての人はその道に従って、主なる神は言われる。悔い改めて、あなたのすべての罪から立ち返れ。そうすれば咎があなたを破滅させることはない」 「あなたがたが罪を犯したすべての罪をあなたから捨て去り、新しい心と新しい霊にしなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？」

2. 使徒 3:19 - それゆえ、あなたがたは悔い改めて、回心しなさい。そうすれば、主の御前からさわやかになる時が来るときに、自分の罪がぬぐい去られるであろう。

1 サムエル 15:32 そこでサムエルは言った、「アマレク人の王アガグをここに連れて来なさい」。するとアガグがそっと彼のところにやって来た。そしてアガグは言った、「死の苦しみは確かに過ぎ去った。」

サムエルは追随者たちに、アマレク人の王アガグを連れてくるように指示します。アガグは自信を持って彼のところにやって来て、死はもはや苦ではないと言います。

1. 自信の力を理解する: サムエル記上 15:32 のアガグの例

2. 死に直面したときの神の主権: サムエル記上 15:32 からの教訓

1. ペテロ第一 2:24 「神ご自身が、木の上で私たちの罪をその身に負ってくださいました。それは、私たちが罪に対して死に、義に対して生きるためです。彼の傷によって、あなたがたはいやされたのです。」

2. ローマ人への手紙 5:17 - 「もし、一人の人の罪過のために、その一人によって死が支配したとしたら、豊かな恵みと無償の義の賜物を受けた人々は、なおさら一人の人イエス・キリストを通して命を支配することになるでしょう。 」

1 サムエル 15:33 サムエルは言った、「あなたの剣が女たちに子どもをなくしたように、あなたの母親も女の中で子どもをなくすことになるでしょう。」サムエルはギルガルの主の前でアガグを切り刻んだ。

サムエルはギルガルの主の前でアガグをその悪行の罪で処刑しました。

1. 神の正義は完全であり、尊重されなければなりません。

2. 私たちはすべての決定において神の憐れみに頼らなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

2. イザヤ書 28:17 - 「そして、わたしは正義をラインとし、正義を急落させる。そして、雹は偽りの避難所を一掃し、水は隠れ場所をあふれさせる。」

1サムエル15:34 それからサムエルはラマに行った。そこでサウルはサウルのギベアの家に上った。

サムエルはラマに行き、サウルはギブアの家に戻りました。

1: 私たちは地上の家と天上の家を区別することを学ばなければなりません。

2: 神が私たちに呼びかけたら、私たちは喜んで地上の家を出て神に従わなければなりません。

1: マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: マタイ 19:29 そして、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子供、土地を残した者は皆、百倍を受けて、永遠の命を受け継ぐことになる。

1サムエル15:35 サムエルは、サウルが死ぬまで見舞いに来なかった。にもかかわらず、サムエルはサウルの死を悼んだ。そして主は、サウルをイスラエルの王としたことを悔い改めた。

サウルが神に背いた後、サムエルはサウルを訪問するのをやめたが、彼は依然として彼のことを悼み、神はサウルをイスラエルの王としたことを後悔した。

1. 私たちが間違いを犯したにもかかわらず、神は今でも私たちを愛し、私たちを救い出そうとしておられます。

2. 私たちが神に従わないときでも、神は私たちを憐れんでくださいます。

1. イザヤ書 43:25 わたし、つまりわたしこそが、わたし自身のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

2. ヤコブ 4:17 ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。

サムエル記上 16 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル第一 16:1-7 は、サムエルが将来の王としてダビデに油を注いだことを紹介しています。この章では、神はサムエルに、ベツレヘムに行き、エッサイの息子の一人にイスラエルの次の王として油を注ぐように指示します。サムエルは最初はサウルを恐れて躊躇していましたが、神は彼に命令を実行するよう保証しました。サムエルはベツレヘムに到着すると、エッサイと息子たちを犠牲に招待します。息子たちが自分の前を通り過ぎるたびに、サムエルは長男のエリアブがその印象的な容姿から選ばれた者であると思い込みます。しかし、神はサムエルに、外見ではなく心を見ることを思い出させます。

第 2 段落: サムエル上 16:8-13 に続き、ダビデの油注ぎと神の御霊による力の授けについて詳しく述べられています。エッサイの息子たちが全員神に選ばれずにこの世を去ったとき、サムエルは他に息子が残っているかどうか尋ねます。ジェシーは、末っ子のデビッドが野原で羊の世話をしていることを明かします。ダビデが到着すると、神は御霊を通して彼が選ばれた者であることを確認し、兄弟たちの前で彼に王として油を注ぐようにサムエルに指示します。

段落 3: サムエル記上 16 章は、ダビデがサウルに仕えるようになり、神の恵みを受けることで終わります。サムエル第一 16:14-23 などの節には、ダビデがサムエルによって油そそがれた後、サウルが神から遣わされた悪霊による苦しみを経験するたびに、竪琴を弾く音楽家としてサウルに仕えるようになったことが述べられています。デビッドの音楽と存在を通じて、ソールは困難な状態から一時的に解放されます。

要約すれば：

サムエル記上 16 章は次のように述べています。

サムエルが将来の王としてダビデに油を注ぐ。

ダビデの油注ぎと神の御霊による力の与え方。

ダビデはサウルに仕えるようになり、神の恵みを受けました。

を重要視する：

サムエルが将来の王としてダビデに油を注ぐ。

ダビデの油注ぎと神の御霊による力の与え方。

ダビデはサウルに仕えるようになり、神の恵みを受けました。

この章は、サムエルが将来の王としてダビデに油を注ぐこと、神の御霊によるダビデの油注ぎと権限付与、そしてその後のサウルへの奉仕に焦点を当てています。サムエル上 16 章で、神はサムエルに、ベツレヘムに行き、エッサイの息子の一人に油を注いで次の王として任命するように指示しました。最初は躊躇していたサミュエルも従い、ジェシーと息子たちを犠牲に招待します。エリアブが外見のために選ばれたと仮定しているにもかかわらず、神はサムエルに心を見ていることを思い出させます。

サムエル上 16 章に続きます。エッサイの息子たちは皆、神に選ばれずに彼の前を通り過ぎましたが、末息子のダビデが野原で羊の世話をしているときに、選ばれた者であることが明らかにされます。兄弟たちの前でサムエルによって油そそがれたダビデは、神の御霊を通して確認を受けます。これは、ダビデが将来の王としての役割を果たす権限を与えられるという点で、ダビデの人生において重要な瞬間となります。

第一サムエル記 16 章は、ダビデが竪琴を奏でる音楽家としてサウルに仕えることで終わります。彼は音楽と存在を通じて、神から遣わされた悪霊によって苦悩しているサウルに一時的な安らぎをもたらします。これはダビデとサウルのつながりを確立すると同時に、神の介入によってダビデがどのように好意を寄せているかを強調しています。この章は、神への従順がどのように神の祝福につながるかを示しながら、王権を目指すダビデの旅の舞台を設定します。

1 サムエル 16:1 主はサムエルに言われた、「わたしがサウルをイスラエルの王から退けたのに、いつまであなたはサウルのことを悲しんでいるのか」。あなたの角に油を満たして、行きなさい。私はあなたをベツレヘム人エッサイのところに送ります。私は彼の息子たちの中の王を私に提供したからです。

一節 神はサムエルに、サウルの死を悼むのをやめ、ベツレヘムに行ってエッサイの息子たちの中から新しい王に油を注ぐように命じます。

1. 神の王国の変化を受け入れることの重要性

2. 新しい指導者に油を注ぐ神の忠実さ

1. ルカ 1:37 - 「神にとって不可能なことは何もありません。」

2. 詩篇 102:25-27 - 「とこしえからとこしえまで、あなたは神です。あなたは私たちを再び塵に戻し、そしてこう言われます、人間よ、引き返せ。あなたの憐れみは天に大きく、あなたの真実は地に大きくあります。空。」

1サムエル16:2 サムエルは言った、「どうやって行けますか？」サウルがそれを聞いたら、私を殺すでしょう。すると主は言われた、「未経産牛を連れて行き、『わたしは主に犠牲をささげるために来た』と言いなさい。」

サムエルは主から、未経産牛を連れて行き、サウルがそれを聞いて殺す可能性があるにもかかわらず、自分が主に犠牲を捧げるつもりであることを説明するように命じられました。

1. 信仰の勇気: 恐怖に直面しても神を信頼することを学ぶ

2. 従順の力: たとえ結果が生じても神の命令に従うこと

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1 サムエル 16:3 そして、エッサイをいけにえに呼びなさい。そうすれば、あなたが何をするかを教えてあげる。そうすれば、あなたは、わたしがあなたに指名した者に油を注ぐであろう。

神はサムエルに、エッサイのところに犠牲を捧げに行き、神が指名した者に油を注ぐように指示しました。

1. 神は私たちが誰を必要としているかをご存知です - サムエル記上 16:3

2. 神の導きの力 - サムエル第一 16:3

1. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、あなたがたは、自分たちの召しが、肉体を持った賢者、力ある者、高貴な者がそれほど多くないことを知っているからです。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられました。

1サムエル16:4 サムエルは主が言われたとおりにしてベツレヘムに来た。すると町の長老たちは彼の到来に震えて言った、「平和に来たのか？」

サムエルは主の指示に従ってベツレヘムに行きましたが、町の長老たちは彼の到着を恐れていました。

1. 信仰の力: サムエルの忠実な歩みはどのように奇跡をもたらしたのか

2. 神の備え: 私たちの主は民の必要をどのように満たされたか

1. ヘブル人への手紙 11:1-2 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。昔の人々はそれによって賞賛を得たからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

1サムエル16:5 そして彼は言った、「安らかに、私は主に犠牲をささげるために来ました。あなた方自身を聖別し、私と一緒に犠牲をささげに来てください。」そして彼はエッサイとその息子たちを聖別し、彼らを犠牲に呼びました。

神はエッサイとその息子たちに、自らを聖別し、犠牲として神に加わるように命じられました。

1. 神への従順が不可欠

2. 犠牲の力

1. サムエル第一 16:5

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

1サムエル16:6 彼らが来ると、彼はエリアブを見て、「確かに主の油そそがれた方が彼の前にいる」と言った。

神は、その役に見えた長兄エリアブではなく、ダビデをイスラエルの王に選びました。

1. 神の計画は必ずしも私たちの計画とは限りません: 神は表面を超えてどのように見ているか。

2. 信仰の力: 神は偉大なことをする可能性が低い人たちをどのように召すか。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. マタイ 7:21-23 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名において悪霊を追い出し、あなたの名において多くの力強い業を行ったではありませんか？そして私は彼らに、「私はあなたのことを全く知りませんでした」と宣言します。不法の働き者たちよ、私から離れなさい。

1サムエル16:7 しかし主はサムエルに言われた、「彼の顔や背の高さを見てはならない。私が彼を拒否したからです。主は人が見るようには見ていないからです。人間は外見を見るが、主は心を見るからである。

神は心を見つめます。外見は関係ありません。

1: 人を外見で判断するのではなく、心で判断すべきです。

２：神は外見ではなく心を見ます。

1: マタイ 7:15-20 - イエスは、見た目で判断しないように警告しています。

2: 1ヨハネ 4:20 - 神は愛であり、どんなことがあっても私たちを愛してくださいます。

1サムエル16:8 そこでエッサイはアビナダブを呼び、サムエルの前を通らせた。そして彼は言った、「主もこれを選ばなかった。」

エッサイは息子たちをサムエルの前に通させ、その中から次のイスラエル王として油そそがれる一人を選ぶことができましたが、主によって選ばれた者は一人もいませんでした。

1. 主の御心は必ずしも明らかではありません - たとえ理解できない場合でも、どのようにして主の選択を受け入れることができるか

2. 主の御心を求める - 私たちの人生に対する神の御心をどのように見分け、それに従うか

1. ヤコブ 4:13-15 - 主に従いなさい、そうすれば主はあなたを高く上げてくださいます

2. マタイ 6:33-34 - まず神の国を求めなさい、そうすれば他のすべてが加えられるでしょう

1サムエル16:9 そこでエッサイはシャンマを通らせた。そして彼は言った、「主もこれを選ばなかった。」

主はエッサイが紹介した人を選ばれたのではありません。

1. 神が私たちを選ばなかったとしても落胆しないこと - 神の計画は常に完璧です。

2. 神の選択は常に正しい - 神の知恵と恵みを信頼してください。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1 サムエル 16:10 エッサイは再び息子たち 7 人をサムエルの前に通させました。サムエルはエッサイに言った、「主は彼らを選ばなかったのです。」

エッサイは息子のうち7人をサムエルに贈りましたが、主はそのうちの一人も選ばれませんでした。

1. 私たちは神が私たちにとって最善の選択をしてくださると信頼できます。

2. 神の選択は私たちの選択よりもはるかに優れています。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1 サムエル 16:11 サムエルはエッサイに言った、「あなたの子供たちはみんなここにいるのですか」。そして彼は言った、「末っ子がまだ残っています、そして見よ、彼は羊を飼っています。」サムエルはエッサイに言った、「遣わして彼を連れて来なさい。彼が来るまでは私たちは座っていないからです」。

サムエルはジェシーに他に息子がいるかと尋ねると、ジェシーは羊の番をしている末の息子がいると言いました。サムエルはエッサイに息子を呼びに行くよう指示し、息子が到着するまでは座らないと言いました。

1. 最年少の呼びかけ：目に見えない者や資格のない者に対する神の任命を理解する

2. 従順の力: 結果が分からないときでも信仰を持って踏み出す

1. ピリピ 2:13 - 「神は、あなたの内に働いて、ご自分の善い目的に従って意志し、行動させてくださるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

1 サムエル 16:12 そこで、人を遣わして、彼を連れて来た。今や彼は血色が良く、美しい顔立ちをしており、よく見ることができた。そして主は言われた、「立って、彼に油を注ぎなさい。これが彼だからである」。

神はダビデをイスラエルの次の王として油そそがれる者として選びました。

1. 神の意志の力: 神の選択が私たちの人生をどのように形作るか

2. リーダーシップの本質: リーダーに求められる資質

1. 詩篇 89:20-21: 私は私のしもべダビデを見つけました。私の聖なる油で私は彼に油を注ぎました：私の手は彼とともに確立されます：私の腕も彼を強化します。

2. エペソ 5:15-17: それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢明な者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

1 サムエル 16:13 それからサムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油を注いだ。すると、その日から主の霊がダビデの上に臨んだ。そこでサムエルは立ち上がってラマへ行った。

サムエルはダビデに油を注いでイスラエルの次の王となり、その日から主の御霊がダビデの上に臨みました。

1. 神には計画がある: 不確実な時代に方向性を見つける方法

2. 御霊の油注ぎ: 私たちの人生にとってそれが何を意味するか

1. イザヤ書 11:2 - 「そして、主の霊が彼の上にとどまる。それは、知恵と理解の霊、助言と力の霊、知識と主への畏れの霊である。」

2. コリント人への第二の手紙 1:21-22 - 「さて、私たちをキリストにおいてあなたがたと共に固め、私たちに油を注いでくださった方は神です。また、私たちに印を押して、私たちの心に聖霊の熱意を与えてくださったのも神です。」

1サムエル16:14 しかし、主の霊がサウルから去り、主からの悪霊がサウルを悩ませた。

イスラエルの王サウルは、主から遣わされた悪霊に悩まされていました。

1. 神の御霊の力: 主の御霊がどのように私たちの生活を変えることができるか

2. 不従順の結果: サウルの反逆がいかにして彼の破滅につながったか

1. ローマ人への手紙 8:14-15 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。なぜなら、あなたがたは、再び恐怖に陥る奴隷の精神を受けたのではなく、養子として養子となる御霊を受けたからです。その御霊によって、私たちは叫びます、アバ！父親！

2. ガラテヤ 5:16-17 しかし、私は言います、御霊によって歩みなさい、そうすれば肉の欲望を満足させることはできません。肉の欲望は御霊に反し、御霊の欲望は肉に反しており、これらは互いに対立しており、あなたがやりたいことをするのを妨げているからです。

1 サムエル 16:15 そこで、サウルの家来たちが彼に言った、「見よ、今、神からの悪霊があなたを悩ませている。」

サウルの家臣たちは、サウルが神からの悪霊に悩まされていることに気づきました。

1. 私たちの生活における神の臨在の力

2. 内なる獣を飼いならす

1. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「貪欲な会話をしないようにしなさい。そして、あなたがたが持っているもので満足しなさい。主はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない。』主は私の助け手です、そして私は人が私に何をするかを恐れません。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

1 サムエル 16:16 私たちの主は、今、あなたの前にいるあなたのしもべたちに、竪琴の狡猾な奏者である男を捜し出すように命じてください。そうすれば、神の悪霊があなたに臨むとき、それは実現するでしょう。彼が手で遊んでくれるように、そうすればあなたは元気になるでしょう。

この一節は、神からの悪霊がサウルに降り立ったとき、サウルが熟練したハープ奏者に演奏を依頼したことについて述べています。

1. 音楽を通じて慰めを見つける：困難な時に私たちはどのように芸術に頼るか

2. 神の憐れみ: サウルが悪霊からどのように守られたか

1. 詩篇 150:3-5 - トランペットを鳴らして主を讃美し、ハープと竪琴で主を讃美し、タンバリンと踊りで主を讃美し、弦楽器とパイプで主を讃美しましょう。

2. コリント人への第一の手紙 14:15 - 私は何をすべきでしょうか?私は霊を持って祈りますが、同時に理解力を持って祈ります。気合いを入れて歌いますが、理解しながらも歌います。

1サムエル16:17 そこでサウルは家臣たちに言った、「今すぐ上手に遊べる人を用意して、私のもとに連れてきてください」。

サウルは家臣たちに、上手に演奏できる音楽家を連れてきてくれるように頼みました。

1. わたしたちは皆、サウルの模範から、特別な賜物や技術を持つ人を探すことを学ぶことができます。

2. 神は私たちのユニークな才能を使って他者に奉仕し、神の名に栄光をもたらすことができます。

1. コリント人への第一の手紙 12:4-6 - さて、さまざまな賜物がありますが、同じ御霊です。奉仕にはさまざまな種類がありますが、主は同じです。さまざまな活動がありますが、すべての人にそれらすべてに力を与えてくださるのは同じ神です。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

1サムエル16:18 そこで、しもべの一人が答えて言った、「見よ、私はベツレヘム人エッサイの息子を見ました。彼は遊びが巧みで、勇敢で勇敢な男で、戦いの人で、物事には慎重です。美しい人であり、主は彼とともにおられる。

サウル王の家来は、ベツレヘム出身のエッサイの息子であるダビデを、熟練した音楽家、勇敢な戦士、賢明な助言者、そしてハンサムな男であると描写し、主が共におられることを指摘しました。

1. 神はありそうもないことを利用される: ダビデの呼びかけからの教訓

2. 神の臨在がすべてを変える

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

1サムエル16:19 それで、サウルはエッサイのところに使者を送って、「羊と一緒にいるあなたの息子ダビデを私に送ってください」と言った。

サウルはエッサイに使者を送り、ダビデに加わるように頼みます。

1. 私たちに対する神の計画は、周囲の人が気づかない場合でも明らかです。

2. 私たちは、他人の承認ではなく、自分の人生に対して神の意志を求めるべきです。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. エペソ人への手紙 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

1サムエル16:20 エッサイは、パンを積んだろばとぶどう酒の瓶と子供を連れて、その子ダビデを通してサウルのもとに送った。

エッサイは、パンとワインの瓶と子供を積んだロバを連れたダビデをサウルのもとに送りました。

1. 自分の賜物を他の人に奉仕するために使いましょう。

2. ダビデの謙虚な従順の模範から学ぶことができます。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. マタイ 5:5 - 柔和な人は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

1サムエル16:21 ダビデはサウルのところに来て彼の前に立った。そして彼は彼をとても愛した。そして彼は彼の鎧持ちとなった。

ダビデはサウルに認められ、彼の鎧持ちとなった。

1. 神は、その背景に関係なく、誰でも、神の完全な計画を実現するために利用することができます。

2. たとえそれがどれほど困難であっても、神は私たちの状況を利用して他の人を助けることができます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1 サムエル 16:22 そこでサウルはエッサイに人を遣わして言った、「ダビデよ、お願いです。私の前に立ってください。」彼は私の目に好意を寄せてくれたからです。

サウルはダビデに特別なものを見出し、エッサイにダビデを自分の前に立たせるように頼んだ。

1. 私たちの生活における神の好意を認識し、それを求めることの重要性。

2. たとえ私たちが予期していなかったとしても、神は私たちを偉大な目的のために用いてくださることがあります。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヨハネ 15:16、「あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたを選んで任命したのは、あなたが行って長く残る実を結び、わたしの名によって求めるものは何でも父が与えてくださるためです。」

1 サムエル 16:23 神からの悪霊がサウルの上に臨んだとき、ダビデは立琴を手に取り、手で弾いた。こうしてサウルは元気になり、元気になり、悪霊は彼から去った。

この箇所は、ダビデが竪琴を演奏することでサウルの悪霊を鎮めることができた様子を語っています。

1. 神は困難な時に音楽を使って私たちを落ち着かせ、平和をもたらすことができます。

2. 私たちは自分の賜物と才能を使って、他の人に喜びと慰めをもたらすことができます。

1. エペソ人への手紙 5:19 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でなさい。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

サムエル記上 17 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: サムエル第一 17:1-11 は、ペリシテ人のチャンピオンであるゴリアテと、彼がイスラエルに提示した挑戦を紹介しています。この章では、ペリシテ人がイスラエルとの戦いのために集結し、巨人の戦士ゴリアテが彼らのチャンピオンとして登場します。彼はイスラエルの兵士に自分との一騎打ちを挑み、その結果が戦い全体の勝者を決定します。ゴリアテの堂々とした体格と挑発はイスラエル軍を威圧し、彼らを恐怖で満たします。

第 2 段落: サムエル上 17:12-32 に続き、ダビデが戦場に到着したことと、ゴリアテの挑戦に対するダビデの反応が詳しく語られています。ダビデは、当初、サウルの軍隊に奉仕する兄弟たちに食料を届けるために父エッサイから遣わされたが、ゴリアテの神への反抗を目の当たりにし、正義の怒りに満たされる。彼は若くて戦争の経験が浅いにもかかわらず、ゴリアテに対する挑戦者として自らを申し出ます。

段落 3: サムエル記上 17 章は、ダビデが神の力によってゴリアテを倒すことで終わります。サムエル第一 17:33-58 などの節では、サウルは最初はダビデの能力を疑っていましたが、最終的にはダビデがゴリアテと戦うことを許可したと述べられています。ダビデは石投げと石だけを持ってゴリアテに立ち向かい、神の救いへの信頼を宣言します。ダビデは投石器の石ひとつでゴリアテを打ち倒し、即座に殺し、その後巨人自身の剣で頭を切り落とします。

要約すれば：

サムエル記上 17 章は次のように述べています。

ゴリアテのイスラエルへの挑戦。

ゴリアテと対峙するダビデの反応。

神の力によってゴリアテを倒すダビデ。

を重要視する：

ゴリアテのイスラエルへの挑戦。

ゴリアテと対峙するダビデの反応。

神の力によってゴリアテを倒すダビデ。

この章は、イスラエル軍に対するゴリアテの挑戦、彼に立ち向かうダビデの反応、そして神の力によるダビデのゴリアテに対する勝利に焦点を当てています。第一サムエル 17 章では、ペリシテ人がイスラエルとの戦いに集結し、恐るべき巨人ゴリアテが彼らのチャンピオンとして現れます。彼はイスラエルの兵士に自分と一騎打ちをするよう挑み、イスラエル軍の心に恐怖を植え付けます。

サムエル上 17 章に続き、ダビデは戦場に到着し、ゴリアテの神への反逆を目撃します。正義の怒りに満ちた彼は、若く戦闘経験が浅いにも関わらず挑戦者として自らを名乗り出る。ダビデの勇気は、サウルとその兵士たちが示した恐怖とはまったく対照的です。

第一サムエル 17 章は、ダビデがゴリアテと対峙し、神の力によって勝利を収めたところで終わります。サウルは最初は疑っていましたが、石投げと石だけを持ってゴリアテに立ち向かうことを許可されます。神の救出を信じて、ダビデは投石器の石一つでゴリアテを打ち倒し、決定的な一撃で巨人を死に至らしめ、その後自分の剣で首を切ります。この注目に値する出来事は、ダビデの神への信仰と、ありそうでなかった英雄を通して働く神の力の両方を示しています。

1サムエル17:1 さて、ペリシテ人は戦うために軍隊を集め、ユダに属するショチョに集結し、エフェスダムのショチョとアゼカの間に陣を張った。

ペリシテ人は戦いのために軍隊を集め、ユダの2つの町の間に陣を張りました。

1. 準備の力: プレッシャーに直面してもしっかりと立つ

2. 敵の準備はできています: 大丈夫ですか?

1. エペソ人への手紙 6:13-17、ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと立て、すべてを終えた後に立ち上がることができるようになります。

2. ペテロ第一 5:8-9、目を覚まし、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくべき者を探して歩き回っています。信仰にしっかりと立って、彼に抵抗してください。

1サムエル17:2 そこでサウルとイスラエルの人々は集まって、エラの谷のほとりに陣を張り、ペリシテ人に対して陣形を整えて戦いを仕掛けた。

サウルに率いられたイスラエルの人々は集結し、ペリシテ人との戦いに備えた。

1. 私たちが信仰にしっかりと立つなら、神は私たちのために戦ってくださいます。

2. 私たちは正しいことを主張する用意ができていなければなりません。

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。」

2. エペソ人への手紙 6:13 - 「ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持し、すべてを終えた後に立ち上がることができます。」

1サムエル17:3 ペリシテ人は片側の山に立っており、イスラエルは反対側の山に立っており、彼らの間には谷があった。

ペリシテ人とイスラエル人は、谷を挟んで向かい合う二つの山の上で対峙しました。

1. 証の力: 紛争の真っただ中で神に従うことを学ぶ

2. 逆境に直面してもしっかりと立つ：神の力に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ち望みます。

1 サムエル 17:4 ペリシテ人の陣営から、ガト出身のゴリアテという名の、身長六キュビト一幅の勇士が出てきた。

ガト出身のゴリアテという名前のペリシテ人のチャンピオンは、身長6キュビト、1スパンの高さに立っていた。

1. ダビデとゴリアテ：信仰の物語

2. 未知のものに対する恐怖を克服する

1. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル17:5 彼は頭に青銅のかぶとをかぶり、鎧のコートを着ていた。コートの重さは真鍮で5,000シェケルでした。

ゴリアテは真鍮の兜と重さ5,000シェケルの真鍮の鎧を着て戦いの準備をしていました。

1. 準備の力: ゴリアテから学ぶ

2. 鎧の重さ：精神的な強さを身につける

1. エペソ人への手紙 6:10-18

2. ペテロ第一 5:8-9

1サムエル17:6 そして、足には青銅のすねをはめ、肩の間には青銅の的をはめていた。

ダビデはゴリアテと戦うための鎧を装備していました。それには真鍮のすね当てと真鍮の標的が含まれていました。

1. 神への信仰による勝利: ダビデとゴリアテの物語

2. 準備の力: ダビデはどのようにしてゴリアテを倒すことができたのか

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

1サムエル17:7 そして、彼の槍の杖は機織りの梁のようでした。彼の槍の頭の重さは鉄で六百シェケルであった。そして盾を持った一人が彼の前に行った。

ゴリアテは槍と盾で重武装した巨人の戦士でした。槍の頭の重さは鉄で600シェケルでした。

1. 主における強さと武具: ゴリアテからの教訓

2. 神の力: ゴリアテに対するダビデの勝利

1. エペソ人への手紙 6:11-18 (神の武具を身に着けなさい)

2. コリント人への第一の手紙 15:57 (私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します)

1サムエル17:8 そこで彼は立ってイスラエルの軍勢に向かって叫んで言った、「あなたたちはなぜ出て陣を整えようとするのか」。私はペリシテ人ではありませんか、あなたがたはサウルのしもべではないでしょうか？あなたのために男性を選んで、私のところに来させてください。

あるペリシテ人がイスラエル軍に対し、一騎打ちで戦うために人を派遣するよう要求する。

1. 一騎打ちの力: 人間の力を通して神の力を見る

2. 団結の力: 団結して課題を克服する

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 神の武具をすべて身につける

2. コリント人への第一の手紙 16:13-14 - 主の力の中にしっかりと立つ

1 サムエル 17:9 もし彼が私と戦って私を殺すことができるなら、私たちはあなたの僕になりますが、もし私が彼に勝って彼を殺すなら、あなたがたは私たちの僕となって私たちに仕えましょう。

ペリシテ人はイスラエル人に挑戦を持ちかけます。イスラエル人のチャンピオンがペリシテ人のチャンピオンを倒すことができれば、ペリシテ人はイスラエル人の召使いになります。しかし、もしペリシテ人のチャンピオンがイスラエル人のチャンピオンに勝てば、イスラエル人はペリシテ人の僕に違いない。

1. 自分の信仰のために立ち上がることを恐れないでください。

2. 私たちは一人でいるよりも一緒にいると強くなります。

1. コリント人への第一の手紙 16:13-14 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

1サムエル17:10 するとペリシテ人は言った、「今日、私はイスラエルの軍隊に反抗します。」一緒に戦えるように人を下さい。

この一節は、ペリシテ人がイスラエル人に対して一対一で戦おうとする挑戦を描写しています。

1. 神の強さは弱さの中で完成される

2. 恐怖よりも信仰を

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 (そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたには十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。ですから、私はキリストの力が休むように、むしろ私の弱さを誇りに思います。」私の上に。）

2. イザヤ書 41:10-13 (恐れるな。わたしはあなたとともにいるから: 落胆しないでください。わたしはあなたの神だから: わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは正しくあなたを支えます。わたしの義の手。見よ、あなたに対して激怒した者たちは皆、恥じられ当惑するだろう。彼らは無に等しいであろう。そして、あなたとともに奮闘する者たちは滅びるであろう。）

1サムエル17:11 サウルと全イスラエルは、ペリシテ人のその言葉を聞いて狼狽し、非常に恐れた。

サウルとイスラエル人全員は、ペリシテ人の言葉を聞いて非常に恐れました。

1.「未知への恐怖」

2.「信仰によって恐怖を克服する」

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 56:3-4 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができるでしょうか。」

1 サムエル 17:12 さて、ダビデはベツレヘムユダのエフラト人、名前はエッサイの息子でした。彼には8人の息子がいました。そして、その男はサウルの時代に老人を求めて人々の間を歩きました。

エッサイには8人の息子がいて、そのうちの1人がダビデでした。彼はベツレヘムユダ出身のエフラト人で、サウルの時代には老人でした。

1. 家族の強さ: エッサイとその 8 人の息子 2. 神のタイミング: ダビデの名声の台頭。

1. サムエル第一 16:11-13 - 神がイスラエルの王としてダビデを選んだこと 2. 詩篇 78:70-71 - エッサイの家に対する神の忠実さ。

1サムエル17:13 エッサイの三人の長男は、サウルを追って戦いに行った。戦いに行った三人の息子の名は、長子エリアブ、その次がアビナダブ、三男がシャンマであった。

エッサイの長男エリアブ、アビナダブ、シャンマの三人がサウルの戦いに加わりました。

1.「家族の強さ：ダビデの兄弟」

2. 「大義への献身: エッサイの息子たちの忠誠」

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. 箴言 18:24 - 「多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1サムエル17:14 ダビデは末っ子で、年長の三人はサウルに従った。

ダビデはサウルに従っていたエッサイの４人の息子の末っ子でした。

1. 神は、ご自身の目的を達成するために、最も可能性の低いものを利用することがよくあります。

2. 神のやり方は私たちのやり方ではありません。

1. コリント人への第一の手紙 1:27 - しかし、神は賢い人たちを混乱させるために、世の愚かなことを選びました。そして神は、強大なるものを混乱させるために、世の弱いものを選びました。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1 サムエル 17:15 しかしダビデは、ベツレヘムにいる父の羊を養うためにサウルのところへ行って帰ってきました。

ダビデは父の羊の世話をするためにサウルを残してベツレヘムに戻りました。

1. 神は私たちに、人生のあらゆる状況において神に仕えるよう呼びかけています。

2. 神は、必要なときに忠実に私たちを養ってくださいます。

1. ヘブライ人への手紙 13:5-6 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。

2. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

1サムエル17:16 そのペリシテ人は、朝も夕も近づき、四十日間身を呈した。

ペリシテ人は四十日間、朝も夕もイスラエル人に姿を現しました。

1. 忍耐の力: 勤勉によって困難を克服する

2. 信仰に堅く立つ: 逆境に直面しても諦めない

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. コリント人への第二の手紙 4:8-9 - 私たちはあらゆる面で苦しみますが、打ちひしがれることはありません。当惑したが、絶望に追い込まれることはなかった。迫害されていますが、見捨てられてはいません。撃墜されましたが、破壊されませんでした。

1 サムエル 17:17 エッサイは息子ダビデに言った、「さあ、兄弟たちのために、この乾いたトウモロコシ一エパと、このパン十個を持って、兄弟たちのいる陣営に走って行きなさい。」

ジェシーは息子のデビッドに、キャンプにいる兄弟たちに乾いたトウモロコシ一測定とパン10斤を持っていくように指示します。

1. 備えの力：私たちの必要に応えてくださったイエスの備え

2. 父親の愛: ジェシーとデビッドの例

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

1 サムエル 17:18 そして、これらの 10 個のチーズを千人隊の長のところに運び、あなたの兄弟たちの様子を見て、誓約を立ててください。

ダビデは、兄弟たちの安否を尋ね、彼らの誓約を受け入れるために千人隊長に持っていくチーズ10個を与えられました。

1. 神への信仰は逆境に直面しても勝利をもたらします。

2. 神は予期せぬ方法で私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

1. ローマ 8:31: 「では、これらのことに対して、私たちは何と答えるべきでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 23:1: 「主は私の羊飼いです。私は欲しがることはありません。」

1サムエル17:19 さて、サウルと彼ら、およびイスラエルのすべての人々は、エラの谷でペリシテ人と戦っていた。

サウルとイスラエル人はペリシテ人と戦うためにエラの谷にいました。

1. 恐怖に立ち向かう勇気: ダビデとゴリアテからの教訓

2. 信仰の力: 主の助けを受けて逆境を克服する

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ローマ 8:31 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

1 サムエル 17:20 ダビデは朝早く起きて、エッサイが命じたとおり、羊を飼う者に残し、羊を連れて行った。そして、軍勢が戦いに出ようとしていたときに、彼は塹壕に来て、戦いを求めて叫びました。

ダビデは朝早く起きて、羊を飼育員に預け、戦いに参加するために戦場へ行き、戦いを叫びました。

1. 私たちは、神が私たちを戦いに招集したときに行動できるよう備えていなければなりません。

2. 神は私たちに、どんな困難にも立ち向かう勇気と強さを与えてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1 サムエル 17:21 というのは、イスラエルとペリシテ人は軍対軍の陣形で戦ったからである。

イスラエルとペリシテ人の軍隊は戦争の準備をしていました。

1. 私たちは勇気と信仰を持って人生の戦いと戦う準備をしなければなりません。

2. 神の力は、私たちが直面するどんな逆境も克服するのに十分です。

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル17:22 そこでダビデは馬車を車番に預けて軍隊に駆け込み、やって来て兄弟たちに挨拶した。

デビッドは世話人に馬車を降りて、軍隊にいる兄弟たちに加わるために走った。

1. 神を信頼すれば、神はどんな困難にも立ち向かう力を与えてくださいます。

2. 私たちは皆、一つの家族であり、必要な時には団結しなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人も異邦人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

1サムエル17:23 そして、彼が彼らと話していると、見よ、ペリシテ人の軍隊の中から、ガトのペリシテ人、名ではゴリアテという戦士が上って来て、同じ言葉を話した。ダビデはそれを聞いた。

ダビデはイスラエル軍に向かってガトからペリシテ人の戦士ゴリアテの言葉を聞きました。

1. 私たちは、勇気と信念を持って直面する課題に立ち向かわなければなりません。

2. 神は敵に打ち勝つための力と資源を私たちに与えてくださいます。

1. サムエル第一 17:23

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

1サムエル17:24 イスラエル人は皆、その男を見ると、非常に恐れて彼から逃げた。

イスラエル人はペリシテ人の巨人ゴリアテを見て恐れを抱きました。

1. 私たちは生活の中で巨人を恐れてはなりません。

2. 神は私たちがどんな恐れや障害も克服できるよう助けてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨハネ第一 4:18 - 「愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。恐れには罰が伴うからです。恐れる者は愛において完全になっていません。」

1 サムエル 17:25 するとイスラエル人たちは言った、「あなたたちは、この人が上って来るのを見たことがありますか。」確かに彼はイスラエルに反抗するためにやって来ます。そして、彼を殺した男、王は彼を莫大な富で富ませ、彼に娘を与え、イスラエルにある彼の父親の家を自由にするでしょう。

イスラエルの人々は、自分たちに反抗しに来た男を殺した者には莫大な富、王の娘、そしてイスラエルの家族の自由が与えられると宣言した。

1. 神は、ご自分に忠実に仕える者たちに常に報いを与えてくださいます。

2. 神はご自分に従う者たちに力と保護を与えてくださいます。

1. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. 申命記 31:6 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

1 サムエル 17:26 ダビデは、自分の側に立っている者たちに言った、「このペリシテ人を殺し、イスラエルからそしりを取り除いた者はどうされるのか。」というのは、この割礼のないペリシテ人が生ける神の軍隊に反抗するというのは一体何者なのだろうか？

ダビデは周囲の人々に話し、ペリシテ人を殺し、イスラエルからの非難を取り除く者にはどのような報いが与えられるべきかを尋ねました。

1. 信仰の力: 考えられないことを克服する

2. 神の名を守ることの重要性

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって諸王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止め、火の力を消し、危機を逃れた預言者たちについては、時間が経てば語れないでしょう。剣の力で弱さから強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させた。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

1サムエル17:27 すると民はこのように答えて言った、「彼を殺した者も同じようにされるだろう」。

イスラエルの民は、ゴリアテに立ち向かうというダビデの挑戦に、もしゴリアテを殺したら敬意を払うという約束で応えました。

1. 信仰の力: ダビデは勇気を持ってゴリアテに立ち向かった

2. コミュニティの強さ: イスラエルの人々がどのようにデビッドを支援したか

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の完全な武具を身につける

2. ヨシュア記 1:9 - 強く勇敢であること

1サムエル17:28 長兄エリアブが人々に話したのを聞いた。するとエリアブはダビデに対して怒りが燃え上がり、「なぜここに降りてきたのか」と言いました。それで、あなたは誰と一緒にその数少ない羊を荒野に残したのですか？私はあなたの誇りとあなたの心のいたずらさを知っています。あなたは戦いを見るために降りてきたのだから。

ダビデの長兄エリアブは、ダビデが人々と話しているのを聞いて怒り、なぜ下ってきたのか、なぜ羊を荒野に置き去りにしたのか疑問に思いました。彼はダビデの高慢さといたずらな心を非難しました。

1. 神の愛は怒りに勝つ - ヨハネ第一 4:18

2. 神の許しの力 - イザヤ書 43:25

1. 箴言 15:1 - 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

1サムエル17:29 ダビデは言った、「わたしは今何をしたのですか」。原因はないのでしょうか？

デビッドは自分の行動がなぜ批判されるのか、「原因はないのか？」と疑問を呈した。

1. 真の勇気は神への信仰から生まれる

2. 神への信頼をもって反対を克服する

1. ローマ 10:11 - 聖書には、「彼を信じる者は皆、恥をかかされることがない」と書いてあるからです。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

1 サムエル 17:30 そしてイエスは、自分から離れて別の人の方に向き直り、同じように話した。すると、民は再び前と同じように答えた。

デビッドが誰に話しかけても、人々は同じように反応しました。

1. 繰り返しの力 - 繰り返しが信仰を強く保つのにどのように役立ちますか。

2. 団結の力 – 一つになって協力することで、私たちはいかに強くなれるか。

1. マタイ 18:20 - 「二人や三人がわたしの名によって集まっているところには、わたしもその中にいます。」

2. 伝道の書 4:12 - 「たとえ一人が他の者に圧倒されても、二人はそれに耐えることができます。そして三重の綱はすぐには切れません。」

1サムエル17:31 ダビデの言った言葉を聞くと、人々はサウルの前でそれを練習したので、ダビデは人を遣わしてサウルを呼びに来た。

ダビデの信仰と勇気は、イスラエルの人々を鼓舞して、ゴリアテに対してダビデの後ろに結集させました。

1. 他の人にインスピレーションを与える信仰と勇気の力。

2. たとえ不可能に見える場合でも、正しいことのために立ち上がることの重要性。

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. マタイ 5:38-41 - 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪を行う者に抵抗してはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。そしてもし誰かがあなたを訴えてあなたのチュニックを奪うなら、その人にあなたのマントも持たせてください。そして、誰かがあなたに1マイル行くように強制したなら、彼と一緒に2マイル行きなさい。

1 サムエル 17:32 ダビデはサウルに言った、「だれも彼のために心をくじいてはなりません。あなたのしもべは行って、このペリシテ人と戦うでしょう。

ダビデはサウルに、勇敢になってペリシテ人と戦うよう勧めます。

1. 逆境に直面した勇気

2. 信仰を通じて恐怖を克服する

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

1 サムエル 17:33 そこでサウルはダビデに言った、「あなたはこのペリシテ人に逆らって戦うことはできません。あなたはまだ若者にすぎませんが、彼は若いときから戦いの人だからです。」

サウルは、ダビデの年齢と戦争経験の大きな違いを理由に、ペリシテ人のゴリアテに立ち向かうことを思いとどまらせます。

1. 信仰の力: 神に対するダビデの信仰は、乗り越えられない困難をどのように克服したか。

2. 恐怖の克服: 勇気と神への信頼は、恐怖を克服するのにどのように役立ちますか。

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 神の武具。

2. コリント人への第一の手紙 16:13-14 - 勇敢で強くありなさい。

1サムエル17:34 ダビデはサウルに言った、「あなたのしもべが父の羊を飼っていました。すると、ライオンとクマが来て、群れの中から小羊を取り出しました。

ダビデは父親の羊の番をしていたときにライオンと熊に遭遇した経験をサウルに語ります。

1. 勇気を出してください: ダビデのライオンとクマの対決の解説

2. 神の忠実さ: ライオンとクマと対峙しながらのダビデの主への信頼の検証

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

2. ヨハネ第一 4:4 - 「あなたがたは神から出た子供たちであり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたのうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。」

1サムエル17:35 そこで、わたしは彼の後から出て、彼を打ち、口からそれを放った。そして、彼が立ち上がって私に向かって立ち上がったとき、私は彼のひげを捕まえて、彼を打って、彼を殺した。

ダビデはゴリアテと戦い、投石器の石一つでゴリアテを倒しました。

1. 神は、一見克服不可能な課題に直面できるように私たちを備えてくださいます。

2. 私たちの信仰はどんな武器よりも強力です。

1. マタイ 17:20 - 「イエスは彼らに言った、『あなたの信仰が少ないからだ。本当に言っておくが、からし種一粒のような信仰があるなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこへ行け」と言うだろう。 、そしてそれは動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者たち、権威者、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と格闘しなさい。悪の日に耐え、すべてをやり遂げて、しっかりと立ちなさい。だから、真理の帯を締め、義の胸当てを着け、足の靴として与えられた備えを履いて立ちなさい。平和の福音によって、どんな状況においても、信仰の盾を取りなさい、それがあれば悪人のすべての火矢を消すことができます、そして、救いのかぶと、御霊の剣、つまり神の言葉を取りなさい。 。」

1 サムエル 17:36 あなたのしもべはライオンと熊を殺しました。そして、この割礼のないペリシテ人は、生ける神の軍勢に反抗したことを見て、彼らの一人となるでしょう。

ダビデは、ペリシテの巨人が生ける神の軍隊に反抗したにもかかわらず、ゴリアテを倒すとサウル王に自信を持って宣言します。

1. ダビデの大胆な信仰: 逆境に直面しても強く立つ

2. 勇気と信念を育む: 恐怖と疑いを克服する

1. ヨハネ第一 4:4 - 「あなたがたは神から出た子供たちであり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたのうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

1サムエル17:37 さらにダビデは言った、「わたしをライオンの足から、熊の足から救い出してくださった主は、このペリシテ人の手からもわたしを救い出してくださるでしょう。」そこでサウルはダビデに言った、「行きなさい。主があなたとともにおられます。」

ダビデは主がペリシテ人から救ってくださると確信しており、サウルは主の助けを得て戦うようダビデに励ました。

1. 神は困難な時に力と励ましを与えてくださいます。

2. 障害を克服する主の力を信頼してください。

1. ローマ 15:4 - 昔書かれたものはすべて、忍耐と聖書の励ましによって私たちが希望を持つことができるように、私たちの指示のために書かれたものだからです。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

1サムエル17:38 サウルはダビデに鎧を着せ、頭には青銅のかぶとをかぶせた。また彼は彼に郵便物のコートを着せた。

サウルはダビデに真鍮の兜や鎧などの鎧を着せました。

1. 神の武具：困難な時にどのように神の加護に頼るか

2. 信仰の力: ダビデは神への確信を持ってどのようにしてゴリアテに立ち向かったのか

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2. イザヤ書 11:5 - 義は彼の腰の帯となり、忠実は彼の腰の帯となる

1 サムエル 17:39 そこでダビデは、鎧の上に剣を身に着け、出発しようと言いました。彼はそれを証明していなかったからだ。そしてダビデはサウルに言った、「私はこれには同行できません。」私はそれらを証明していないからです。そしてダビデはそれらを彼から遠ざけました。

ダビデは若者であったため、サウルの鎧や武器を使用する訓練を受けていなかったので、それを着ることができませんでした。それで彼はそれをサウルに返しました。

1. 神は私たち一人一人に、神が私たちに課せられた使命を備えさせてくださいます。

2. 私たちは忠実であり、神が私たちに課す挑戦に喜んで挑戦しなければなりません。

1. エペソ 6:10-18 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. マタイ 4:4 しかしイエスは答えて言われた、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きると書いてある」。

1サムエル17:40 そこでイエスは杖を手に取り、小川の中から滑らかな石を五つ選び、それを彼が持っていた羊飼いの袋に、それも短冊の中に入れた。そして手に石投げを持っていたので、彼はペリシテ人に近づいた。

ダビデは小川から石を5つ取り出し、羊飼いの袋に入れました。彼も手に石投げを持ってペリシテ人に近づきました。

1. 神は私たちが戦いに臨むために必要な道具を備えてくれます。

2. 私たちは試練の時に勇気を出し、主の備えを信じなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

1サムエル17:41 すると、ペリシテ人がやって来て、ダビデに近づいた。そして盾をかぶった男が彼の前に行きました。

ダビデは盾持ちを前に立たせてペリシテ人と戦いました。

1. 一見克服不可能な課題に直面したダビデの勇気

2. 困難なときのサポート体制の重要性

1. ヨシュア 1:9 強く、勇気を持ちなさい。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2. 伝道の書 4:9-10 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

1 サムエル 17:42 そのペリシテ人は辺りを見回してダビデを見ると、彼を軽蔑した。彼はまだ若く、血色が良く、顔立ちもきれいだったからである。

ペリシテ人はダビデを見て、その若さと容姿のせいで軽蔑しました。

1. 神は弱く、ご自身の意志を達成する可能性が低い人々を用います。

2. 私たちは外見で判断するのではなく、神の目で判断しなければなりません。

1. コリント人への手紙第一 1:27-28 - 「しかし、神は知恵ある者たちを混乱させるために世の愚かな者たちを選び、また、力ある者たちを混乱させるために世の弱い者たちを選んだ。そして、世の卑劣な者たちを選んだのである」神は、軽蔑されているものを、そうです、そうでないものを、あるものを無にするために選ばれたのです。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからです」自分の考えよりも考え。」

1サムエル17:43 そのペリシテ人はダビデに言った、「杖を持って私のところに来るとは、私は犬ですか？」そしてペリシテ人は彼の神々によってダビデを呪った。

ペリシテ人はダビデに、なぜ杖を持って近づいてくるのか嘲笑的に尋ね、その後、神々に呪われました。

1. たとえそれがどれほど強力に見えても、私たちは障害に怯えてはなりません。

2. 神を信じていることを嘲笑されても落胆してはなりません。

1. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の策略に対してしっかりと立ち向かうことができるように、神の完全な武具を身に着けてください。

2. ヘブライ 10:35-36 - したがって、大きな報いがある自信を捨てないでください。なぜなら、神の御心を行ったときに約束のものを受け取るためには、あなたには忍耐が必要だからです。

1サムエル17:44 そのペリシテ人はダビデに言った、「わたしのところに来なさい。あなたの肉を空の鳥と野の獣に与えます」。

ペリシテ人はダビデに自分のところに来るよう挑戦し、自分の肉を鳥や動物に与えると約束しました。

1. 恐怖に直面したときの信仰の力

2. 勇気を持って困難を乗り越える

1. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2. ペテロ第一 5:8 - 冷静になりなさい。気をつけてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、食いつくべき者を求めています。

1サムエル17:45 そこでダビデはペリシテ人に言った、「あなたは剣と槍と盾を持ってわたしのところに来られます。しかしわたしは万軍の主、万軍の神の名によってあなたのところに来ます。」あなたが反逆したイスラエルよ。

将来のイスラエルの王であるダビデは、ペリシテ人のチャンピオンであるゴリアテに勇敢に立ち向かい、イスラエルの軍隊の神である万軍の主の名において来ると宣言します。

1. 信仰の力: ダビデは主への信仰によってどのようにしてゴリアテを倒すことができたのか

2. 信仰にしっかりと立つ：逆境に直面したダビデの勇気に関する研究

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. ローマ人への手紙 10:13 - 主の御名を呼び求める者は救われるからです。

1サムエル17:46 今日、主はあなたをわたしの手に渡されるでしょう。そして私はあなたを打ち、あなたの首をあなたから奪います。そしてわたしは今日、ペリシテ人の軍勢の死骸を空の鳥と地の野獣に与える。それはイスラエルに神がいることを全地が知るためである。

ダビデは、神がペリシテ人のゴリアテを彼の手に渡し、イスラエルに神がいることを全地に知らせるために、彼を打ってその首を奪うと述べています。

1. 神への信仰の力

2. 困難な状況における神の強さ

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1 サムエル 17:47 この集会はすべて、主が剣と槍で救われるのではないことを知るであろう。戦いは主のものであり、主はあなたたちを我々の手に渡されるであろう。

主は剣や槍ではなく、ご自身の力によって戦いに勝利をもたらしてくださいます。

1. 「主よ、私たちの勝利」 - 戦いに勝利をもたらす神の力について。

2. 「The Lord Our Help」 - 困ったときに神が私たちの助けの源であることについて。

1. 詩篇 20:7 - 「ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼する。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

1サムエル17:48 ペリシテ人が立ち上がってやって来て、ダビデに近づいてきたとき、ダビデは急いでペリシテ人を迎えるために軍隊の方へ走った。

ダビデはペリシテ軍との戦いに駆けつけました。

1. 信仰によって恐怖を克服する

2. 勇気を出して踏み出す

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

1サムエル17:49 ダビデは鞄に手を入れ、そこから石を取り出して投げつけ、ペリシテ人の額を打ちつけたので、石は額にめり込んだ。そして彼は顔を伏せて地に倒れた。

ダビデはペリシテ人に石を投げて打ち負かし、石が額にめり込み、彼は顔面から地面に倒れました。

1. 神の力はさまざまな形で現れ、時には最も思いもよらない場所にも現れます。

2. 勝利は、どんな状況であっても、主とその力を信頼することにあります。

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れる。しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

1サムエル17:50 そこでダビデは石投げと石でペリシテ人を打ち破り、ペリシテ人を打ち殺した。しかしダビデの手には剣がありませんでした。

ダビデは石投げと石だけでゴリアテを倒します。

1. 信仰と勇気の力: ダビデが剣を使わずにどのようにしてゴリアテを征服したか。

2. 神の忠実さ: 神がゴリアテに対する勝利でダビデをどのように祝福したか。

1. 詩篇 20:7: ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. 1 コリント 15:57: しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

1サムエル17:51 そこでダビデは走ってペリシテ人の上に立って剣を取り、鞘から引き抜いて彼を殺し、それで首を切り落とした。そしてペリシテ人は彼らのチャンピオンが死んだのを見て逃げました。

ダビデは剣で頭を切り落としてペリシテ人のチャンピオンを破りました。ペリシテ人は自分たちのチャンピオンが死んだのを見て逃走した。

1. 逆境に直面した勇気: ダビデとゴリアテの物語

2. 信仰の力: ダビデはいかにして巨人を克服したか

1. ヨシュア記 1:9 - 「強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」

1サムエル17:52 そこで、イスラエルとユダの人々は立ち上がって叫び、ペリシテ人を追いかけ、あなたは谷に着き、エクロンの門に着いた。そしてペリシテ人の負傷者はシャアライム、さらにはガト、そしてエクロンに至る道で倒れた。

イスラエルとユダの人々は立ち上がり、エクロンの門に到達するまでペリシテ人を追って叫びました。ペリシテ人はシャアライムからガトとエクロンに向かう途中で負傷し、倒れた。

1. 信仰の力: イスラエルとユダの人々はどのようにしてペリシテ人に打ち勝ったか

2. 団結力の強さ: いかに協力して勝利を導いたか

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

1サムエル17:53 イスラエルの人々はペリシテ人の追撃から戻ってきたので、天幕を荒らしてしまった。

イスラエル人は戦いでペリシテ人を破り、彼らの天幕を略奪しました。

1. 神は私たちに勝利と備えを与えてくださる方です。

2. 忠実な従順は神の祝福をもたらします。

1. 歴代誌第二 20:20-22 - あなたの神、主を信じなさい。そうすればあなたは確立されるでしょう。神の預言者を信じなさい、そうすればあなたは繁栄するでしょう。

2. ヨシュア記 6:16-20 - 主は契約の箱を持って街を行進し、イスラエルの民にエリコに対する勝利を与えました。

1サムエル17:54 ダビデはペリシテ人の首をとってエルサレムに持って行った。しかし彼は鎧をテントの中にしまいました。

ダビデはペリシテ人を殺してその首をエルサレムに運びましたが、鎧は天幕の中に保管しておきました。

1. キリストにおける勝利: 人生の課題を克服する

2. 信仰を守る：逆境の時に神のために立ち上がる

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. コリント第一 15:57 - キリストの死と復活による勝利

1 サムエル 17:55 サウルは、ダビデがペリシテ人に対して出陣するのを見て、軍勢の長アブネルに言った、「アブネル、この若者は誰の息子ですか。」するとアブネルは言った、「あなたの魂がどのように生きているか、王よ、私にはわかりません。」

サウルはアブネルに、ペリシテ人と戦うつもりの若者ダビデの身元について尋ねます。

1. たとえ誰かの身元が分からなくても、私たちはその人の勇気や強さを認識することができます。

2. 信仰と勇気があれば、私たちは皆、素晴らしいことを成し遂げることができます。

1. ヨハネ 8:12-「わたしは世の光です。わたしに従う者は決して暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

1サムエル17:56 そこで王は言った、「その娘が誰の息子なのか調べてください」。

サウル王は、ペリシテ人のチャンピオンに挑戦しに来た若者の身元を尋ねます。

1. 「ストリップリングの勇気: サムエル記上 17:56 の考察」

2. 「若者の信仰: サムエル記上 17:56 から学ぶ」

1. マタイ 17:20 (「イエスは彼らに言った。『あなたがたの信仰が少ないからだ。本当に言っておく。からし種一粒のような信仰があるなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこへ行け」と言うだろう。そうすれば動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。）

2. イザヤ書 40:31 (「しかし、主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて登る。彼らは走っても疲れることはなく、歩いても気絶することはない。」)

1サムエル17:57 ダビデがペリシテ人の虐殺から戻ってきたとき、アブネルは彼を捕らえ、ペリシテ人の首を手に持ったままサウルの前に連れて行った。

ダビデはペリシテ人のゴリアテを倒し、ペリシテ人の首を手に持って戻りますが、そこでアブネルに会ってサウルのもとに連れて行かれます。

1. ゴリアテに対するダビデの勝利は信仰について何を教えていますか?

2. 神に対するダビデの信仰を今日の私たちの生活にどのように当てはめることができますか?

1. コリント人への第一の手紙 15:10 - しかし、私は神の恵みによって今の私になっており、私に対する神の恵みは効果がないわけではありません。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることを確信し、私たちが見ていないことを確信することです。

1サムエル17:58 そこでサウルは彼に言った、「若者よ、あなたは誰の息子ですか」。するとダビデは、「わたしはあなたのしもべベツレヘム人エッサイの子です」と答えました。

サウルはダビデに自分の父親は誰なのか尋ねると、ダビデは自分のしもべであるベツレヘム人エッサイの子であると答えた。

1. 信仰を通じて恐怖を克服する: ダビデとゴリアテの物語

2. 臆病よりも勇気を選ぶ: デビッドからの教訓

1. ヨハネ第一 4:18: 「愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。」

2. イザヤ書 41:10: 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

サムエル記上 18 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: サムエル第一 18:1-9 では、ダビデとサウルの息子ヨナタンとの親密な友情が紹介されています。この章では、ダビデの戦いの勝利により、イスラエルの人々の間でダビデの支持と称賛が得られます。ヨナタンはダビデの勇気を認め、ダビデと深い絆を築き、友情の契約を結びます。しかし、サウルはダビデの人気と成功にますます嫉妬するようになります。

第 2 段落: サムエル上 18:10-19 に続き、サウルのダビデに対する敵意が増大する様子が語られています。サウルはダビデの業績と人気を観察するうちに、ダビデが王位を奪うのではないかという嫉妬と恐怖に駆られます。これは、神からの不穏な霊がサウルを苦しめる結果になります。ダビデの脅威を取り除くために、サウルはダビデに槍を二度投げつけますが、傷つけることはできませんでした。

段落 3: サムエル第一 18 章は、ダビデに対して状況を操作しようとするサウルの試みで終わります。サムエル第一 18:20-30 などの節には、サウルがダビデが自分の罠になることを期待して、娘のミカルと結婚させる計画を立てたことが述べられています。しかし、ミカルがダビデの妻として与えられる時が来ると、彼女は彼を心から愛し、父親の陰謀について警告します。これはサウルをさらに激怒させ、これをダビデに対する好意が高まっている別の兆候であると見なします。

要約すれば：

サムエル記上 18 章は次のように述べています。

デビッドとジョナサンの間の緊密な友情。

サウルはダビデに対する敵意を強める。

サウルはダビデに対して状況を操作しようとします。

を重要視する：

デビッドとジョナサンの間の緊密な友情。

ソールのダヴィに対する敵意は増大する。

ソールはダヴィに対して状況を操作しようとします。

この章は、ダビデとヨナタンの間の深い友情、ダビデに対するサウルの増大する敵意、そしてサウルが状況を操作して彼に不利になるようにしようとする試みに焦点を当てています。第一サムエル 18 章では、ダビデが戦いで勝利したことにより、イスラエルの人々の間でダビデの人気が高まりました。ヨナタンはダビデの勇気を認め、彼と友情の契約を結びます。しかし、サウルはダビデの成功に嫉妬します。

サムエル上 18 章に続き、ダビデの業績と人気を観察するサウルの嫉妬は激化します。彼はダビデが自分の王権を脅かすのではないかと恐れるようになります。このねたみにサウルは蝕まれ、神からの厄介な霊に苦しめられるようになります。ダビデに危害を加え、排除しようとして、サウルはダビデに二度槍を投げましたが、傷つけることはできませんでした。

サムエル記上 18 章は、サウルがダビデに対して操作的な戦術に訴えたところで終わります。彼は、ダビデが自分の罠になることを期待して、娘のミカルと結婚することを計画しています。しかし、ミカルはダビデを心から愛しており、父親の陰謀について警告し、これをダビデに対する好意が高まっている別の兆候と見なすサウルをさらに激怒させます。この章では、ジョナサンのダビデに対する揺るぎない友情と、サウルの彼に対する敵意の増大の両方を紹介しながら、人間関係における忠誠心と嫉妬の間の複雑な力関係に焦点を当てています。

1 サムエル 18:1 そしてサウルと話し終えたとき、ヨナタンの魂はダビデの魂と結びつき、ヨナタンはダビデを自分の魂のように愛していることが分かりました。

ジョナサンとダビデは強い絆を築き、ジョナサンはダビデを深く愛していました。

1. 魂の深いつながりの力

2. 家族愛の強さ

1. ピリピ人への手紙 2:1-4 - 「ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持って、私の喜びを満たしてください。完全に一致し、心を一つにしていること。」

2. ローマ人への手紙 12:9-10 - 「愛を純粋なものとしなさい。悪を憎み、善を堅持しなさい。兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いに勝ち越しなさい。」

1 サムエル 18:2 そして、サウルはその日彼を連れて行き、もう父の家に帰さないようにしようとした。

サウルはダビデを連れて父親の家に帰らせませんでした。

1. 献身の力: サウルに対するダビデの揺るぎない忠誠がいかにして大成功につながったか

2. 神の忠実さ: ダビデに対するサウルの忠実さはどのように報われたか

1. 申命記 7:9 したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. ガラテヤ 6:9 善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

1 サムエル 18:3 そこでヨナタンとダビデは契約を結びました。ヨナタンはダビデを自分の魂のように愛したからです。

ジョナサンとダビデは、強い愛の絆により友情の契約を結びます。

1. 友情の絆: つながりが私たちをどのように強化するか

2. 愛の力: 人間関係の真の基盤

1. 箴言 17:17 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。」

2. ヨハネ 15:13 「友のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。」

1サムエル18:4 ヨナタンは着ていた上着を脱いで、それをダビデに与え、その衣服、剣、弓、帯まで与えた。

ヨナタンは友情と忠誠のしるしとして、ダビデに自分のローブ、剣、弓、帯を与えました。

1. 友情の価値: ジョナサンとデビッドの忠誠心

2. 与える力: 犠牲的な贈り物による優しさ

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1 サムエル 18:5 ダビデはサウルが遣わしたところはどこへでも出かけて、賢明に行儀よく行動した。そしてサウルは彼を軍人たちの指揮官に据えたので、民全員の目にも、またサウルの家臣たちの目にも受け入れられた。

ダビデはサウルが遣わしたところならどこへでも行き、賢明に行動したため、サウルは彼を軍の指揮官に任命しました。彼は人々とサウルの家臣の両方に受け入れられました。

1. 主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。彼はあなたを成功と受け入れへと導いてくれるでしょう。

2. 神の命令に従い、あらゆる面で賢くありなさい。神はあなたに祝福の機会を与えてくださいます。

1. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ペテロ第一 3:15 「しかし、あなたがたは心の中でキリストを主として崇めなさい。あなたが抱いている希望の理由を尋ねるすべての人に、いつでも答えられるように備えておいてください。しかし、それは優しさと敬意を持って行いなさい。」

1サムエル18:6 ダビデがペリシテ人の虐殺から戻ってきたとき、女たちがイスラエルのすべての町から出てきて、歌ったり踊ったりして、錠剤を持って喜び勇んでサウル王に会いに来たのである。 、そしてmusikの楽器で。

ダビデがペリシテ人を倒して戻ってくると、イスラエルの女性たちがすべての都市からやって来て、錠剤、喜び、楽器を持って彼を迎えました。

1. 賛美の力: 他人の勝利を祝うことで私たちの信仰がどのように強化されるか

2. 一緒に喜ぶ: 団結したお祝いの喜び

1. 詩篇 47:1 - 「すべての国民よ、手をたたきなさい。喜びの叫びをあげて神に叫びなさい。」

2. 歴代誌上 16:23-24 - 「全地よ、主に向かって歌え。日々主の救いを宣べ伝えよ。主の栄光を諸国民の間に、主の驚くべき御業をすべての民に宣べ伝え。」

1サムエル18:7 女たちは遊びながら互いに答えて言った、「サウルはその千を殺し、ダビデはその万を殺した」。

サウルとダビデの戦いの勝利は、イスラエルの女性たちによって祝われます。

1. 信仰の力：サウルとダビデの信仰と勝利の物語

2. 名前の力: サウルとダビデの名前がイスラエルの人々によってどのように祝われたか

1. 歴代誌第一 16:8-12 - 主に感謝し、御名を呼びなさい。神の業を人々に知らせる

2. 詩篇 9:1-2 - 私は心から主に感謝します。あなたの素晴らしい行いをすべてお話します

1サムエル18:8 サウルは非常に憤慨し、その言葉が彼を不快にさせた。そして彼は言った、「彼らはダビデに一万を帰したのに、私に数千しか帰せなかった。そして彼は王国以外に何を持っているだろうか？」

サウルは、ダビデが自分に対する英雄的な行為で賞賛されていることを知って怒り、嫉妬し、なぜダビデが自分よりも多くのものを与えられているのかと疑問を抱きました。

1. 嫉妬は罪です: 嫉妬を認識し、克服する

2. 他人の成功に感謝し、祝うことを学ぶ

1. 箴言 14:30 - 「平和な心は体に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。」

1 サムエル 18:9 そして、サウルはその日以来、ダビデに目を向けた。

サウルはダビデに嫉妬し、それ以来ダビデを監視するようになりました。

1. 私たちは嫉妬やねたみの誘惑に注意しなければなりません。

2. 神の好意は祝福となることもあれば、誘惑の源となることもあります。

1. ヤコブ 3:16 - 嫉妬と利己的な野心が存在するところには、無秩序とあらゆる卑劣な習慣が存在するからです。

2. 詩篇 25:16 - 私を振り向いて、私を慈しんでください。私は孤独で苦しんでいます。

1サムエル18:10 そしてその翌日、神からの悪霊がサウルの上に臨んだので、サウルは家の真ん中で預言した。するとダビデはいつものように手で遊んだ。サウルの手には投げ槍。

翌日、サウルは神からの悪霊に満たされ、家で預言を始めました。ダビデはいつものように音楽を演奏し、サウルは槍を手に持っていました。

1. 音楽の力: 悪を克服する方法

2. サウルの警告: 高慢の危険

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主をほめたたえましょう。主をたたえよ。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、彼はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。

1サムエル18:11 そこでサウルは槍を投げた。というのは、彼は、「ダビデを壁にでも打ってやる」と言ったからだ。そしてダビデは二度も彼の前を避けました。

サウルはダビデに槍を投げて二度殺そうとしましたが、ダビデは二回ともなんとかそれを避けました。

1. 神の加護: 神はどのようにしてあらゆる攻撃からあなたを守ってくれるのか

2. 信仰の力: 神を信じることでどんな障害も克服できるか

1. 詩篇 91:11-12 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も成功することはなく、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるあらゆる舌はあなたが罪に定められるであろう。これは主の僕たちの相続物であり、彼らの義はわたしから来るものである」と主は言われる。

1サムエル18:12 サウルはダビデを恐れた。主が彼とともにおられ、サウルから離れられたからである。

サウルは、主がダビデとともにおられ、サウルから離れられたので、ダビデを恐れるようになりました。

1. 主の力: 神の臨在が私たちの生活をどのように変えるのか

2. 主への畏れ: 神を知ることで私たちの態度はどのように変わるのか

1. イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

2. 詩篇 34:9 - 「主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も不足はない。」

1 サムエル 18:13 そこで、サウルは彼を彼から引き離し、彼を千人以上の長に任命した。そして彼は人々の前に出て行って入った。

サウルはダビデを千人を率いるよう任命し、軍の隊長に任命します。

1. 私たちが忠実であれば、神は私たちに扉を開いてくださいます。

2. 神は私たちに与えられた賜物によって、私たちを将来に備えさせてくださいます。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 18:14 ダビデはあらゆる道において賢明に行動しました。そして主が彼とともにおられた。

ダビデは自分の道において賢明であり、主が彼とともにおられました。

1.「知恵は主に従うこと」

2.「主の臨在は祝福です」

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 18:15 そこでサウルは、自分が非常に賢く振る舞っているのを見て、彼を恐れた。

サウルはダビデの賢明な行動に感銘を受け、彼を恐れるようになりました。

1. 神の知恵はあなたを群衆の中で際立たせ、敵を脅かすことさえできるでしょう。

2. 神があなたに与えてくださった知恵に感謝し、それを使って神の栄光を現しましょう。

1. 箴言 2:6-7 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む者にとっての盾です。

2. コロサイ 3:16 キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

1サムエル18:16 しかし、全イスラエルとユダはダビデを愛した。なぜならダビデは彼らより先に出たり入ったりしたからである。

イスラエルとユダの人々はダビデを愛しました。ダビデは強い指導者だったからです。

1. リーダーシップの力: ダビデはいかにしてイスラエルとユダの心を勝ち取ったか

2. 愛するダビデ: イスラエルとユダがダビデを歓迎した理由

1. 使徒 9:31- こうして、ユダヤ、ガリラヤ、サマリア全土の教会に平和があり、建てられつつありました。そして、主への畏れと聖霊の慰めの中を歩むと、その気持ちはさらに大きくなりました。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

1 サムエル 18:17 サウルはダビデに言った、「見よ、私の長女メラブ、彼女をあなたに妻に与えよう。ただあなたは私のために勇敢になって、主の戦いを戦ってください。」サウルは、「私の手を彼の上に置くな、ペリシテ人の手を彼の上に置いてください」と言ったからである。

サウルは、サウルの手がダビデにかからないように、自分のために主の戦いを戦ってくれるなら、娘のメラブをダビデに差し出した。

1. ダビデの勇気: 現代のモデル

2. 信仰の力: ダビデからの教訓

1. マタイ 10:38 (「自分の十字架を負わず、わたしについて来ない者は、わたしにふさわしくない」)

2. ヨシュア記 1:9 (「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」)

1サムエル18:18 ダビデはサウルに言った、「わたしは何者ですか」。そして、私が王の婿になるなんて、私の人生、あるいはイスラエルにいる父の家族とは何なのか？

ダビデは、なぜ自分がサウルの婿に選ばれたのか疑問を抱きます。

1. あなたの人生における神の呼びかけを認識する方法

2. 不確実な時代における信仰、謙虚さ、従順

1. イザヤ書 6:8 そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. ピリピ 2:3-8 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。お互いの関係において、キリスト・イエスと同じ考え方を持ちましょう。キリストは、本質的には神でありながら、神との平等を自分の利益のために利用されるものとは考えませんでした。むしろ、彼は召使いの性質そのものをとり、人間に似せて造られることによって、自分自身を無のものにしました。そして、外見的には人間であることが判明したので、彼は十字架上の死に至るまで従順になることによって自分自身をへりくだったのです！

1 サムエル 18:19 しかし、メラブ・サウルの娘がダビデに与えられるべきときに、彼女はメホラ人アドリエルの妻として与えられた。

サウルの娘メラブは、当初はダビデと婚約する予定でしたが、代わりにメホラ人アドリエルに与えられました。

1. 私たちの計画よりも神の計画を信頼することの重要性。

2. 神のタイミングは常に完璧です。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。」

2. 伝道の書 3:1 - 「天の下では、すべての事柄には季節があり、時がある。」

1 サムエル 18:20 ミカル・サウルの娘はダビデを愛したので、サウルにそのことを告げたところ、彼は喜んだ。

サウルの娘ミカルはダビデを愛し、サウルはそれを喜びました。

1. 神を喜ばせる愛: 私たちの互いへの愛がどのように主に喜びをもたらすのか。

2. 愛の祝福: 神は私たちの互いへの愛をどのように用いて祝福をもたらすことができるか。

1. ヨハネ第一 4:7-8 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものだからです。そして愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。愛さない者は神を知りません。神は愛だからです。

2. ローマ人への手紙 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

1 サムエル 18:21 そこでサウルは言った、「わたしは彼女を彼に与えます。彼女が彼にとって罠となり、ペリシテ人の手が彼に向かうようにするためです」。それでサウルはダビデに言った、「あなたは今日、二人のうちの一方の私の義理の息子になります。」

サウルは、それがダビデにとって罠となり、ペリシテ人の怒りを買うことを望みながら、自分の娘をダビデの妻として与えることを約束します。

1. 神の計画における契約と愛の力

2. 人間関係の強さと限界

1. ローマ人への手紙 8:28- そして私たちは、神を愛する人々にとってはすべてが良い方向に働くことを知っています。

2. 伝道の書 4:9- 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して十分な報酬を得ているからです。

1サムエル18:22 そこでサウルは家臣たちに命じて言った、「ひそかにダビデと交わって、『見よ、王はあなたを喜ばせており、家臣たちはみなあなたを愛している。だから、今こそ王の婿になりなさい』と言いなさい。」

サウルは家来たちにダビデに、王は彼を気に入っており、家臣たちはみな彼を愛しているので、王の婿になるべきであると告げるよう命じました。

1. 愛の力: 愛は人生をどう変えるのか

2. 卓越した態度で他者に奉仕する: コミットメントの力

1. マタイ 22:37-40 - 神を愛し、他人を愛するというイエスの戒め

2. エペソ人への手紙 5:25-27 - キリストが教会を愛したように自分の妻を愛しなさいというパウロの夫への指示

1サムエル18:23 そして、サウルの家臣たちはダビデの耳元でその言葉を語った。ダビデは言った、「私が貧乏で、軽く評価されているのを見て、王の婿になることが軽いことだと思うのですか？」

ダビデは王の義理の息子になるように頼まれましたが、現在の経済的および社会的地位を考慮すると、それが簡単なことなのかどうか疑問を呈して答えます。

1. 神の恵みと備えは、思いがけない場所で見つかることがあります。

2. 神に対する私たちの信頼は、社会的地位に対するいかなる恐れよりも勝るものでなければなりません。

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル18:24 そこで、サウルの家来たちは彼に言った、「ダビデはこのように言った。」

サウルの家臣たちは、ダビデがこのように話したことをサウルに報告しました。

1. 困難なときにおける神の忠実さ

2. 必要なときの神の備え

1. サムエル第一 18:24

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10、「しかし、彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、わたしはますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。キリストが私の上に休んでくださるかもしれません。」

1サムエル18:25 そこでサウルは言った、「あなたがたはダビデにこう言うべきだ。『王が望んでいるのは持参金ではなく、王の敵の復讐のためにペリシテ人の包皮百枚だ。』しかしサウルはダビデをペリシテ人の手で陥落させようと考えた。

サウルは、ダビデをペリシテ人に殺させようとして、娘のミカルと結婚するために持参金としてペリシテ人の包皮100枚を持ってくるよう要求しました。

1. 神の計画は私たちの状況よりも大きい - ローマ人への手紙 8:28

2. 逆境の中でも信仰 - ヘブライ 11:1-2

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 18:26 家来たちがダビデにこの言葉を告げたとき、ダビデは王の婿になれることを大いに喜びました。そして、その日はまだ終わっていませんでした。

ダビデはサウル王の義理の息子になれることを喜んでおり、取り決めが完了するまでの日数はまだ切れていませんでした。

1. 王に仕える喜び: サムエル第一 18:26 の考察

2. 時間を最大限に活用する方法: サムエル記上 18:26 のダビデから学ぶ

1. マタイ 6:33-34 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。したがって、明日のことを心配しないでください。明日はそれ自体で心配になるからです。

2. ローマ人への手紙 12:11 - 怠惰な熱意を持ってはならず、熱意を持って主に仕えなさい。

1 サムエル 18:27 そこでダビデは立ち上がって、その兵たちとともに出陣し、ペリシテ人二百人を殺した。そこでダビデは彼らの包皮を持ってきて、それをすべて王に渡し、彼が王の義理の息子となるようにした。そしてサウルは娘ミカルを妻に与えた。

ダビデが勝利を証明するためにペリシテ人200人を殺害し、その包皮を持ち帰った後、サウルはダビデに娘ミカルを結婚させた。

1. 勇気ある信仰の物語: 第一サムエル記 18 章のダビデとサウルの物語を考察する

2. 結婚の意義: サムエル記上 18 章にある結婚の契約を探る

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. エペソ人への手紙 5:25-33 - 夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のために身をささげて、言葉を通して水で洗うことによって教会を清め、教会をご自分に差し出すように、妻を愛してください。光り輝く教会には、汚れもシワもその他の傷もなく、しかし神聖で非の打ち所がない。これと同じように、夫も妻を自分の体のように愛すべきです。妻を愛する人は自分自身を愛します。結局のところ、自分の体を憎む人は誰もいませんでしたが、私たちが神の体の一員であるキリストが教会にそうしてくださったのと同じように、自分の体に栄養を与え、世話をします。

1サムエル18:28 サウルは、主がダビデとともにおられること、そしてサウルの娘ミカルがダビデを愛していることを見て、知った。

サウルは、ダビデが主に寵愛されていること、そして娘のミカルがダビデを愛していることを認識しています。

1. 神の恵みは地上のどんな愛よりも大きい。

2. 神が私たちとともにおられるとき、神は偉大なことを成し遂げてくださいます。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. 詩篇 33:18-22 - しかし、主の目は、主を恐れる人々、主の絶えることのない愛に希望を抱いている人々に向けられており、彼らを死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださる。私たちは主を待ち望んでいます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。私たちは主の聖なる御名を信頼しているので、私たちの心は主にあって喜びます。主よ、私たちがあなたに希望を託しているときでも、あなたの変わらぬ愛が私たちとともにありますように。

1サムエル18:29 そしてサウルはさらにダビデを恐れた。そしてサウルは絶えずダビデの敵となった。

サウルはダビデをますます恐れ、敵視するようになりました。

1. 恐怖により、私たちは友人や家族に対する憎しみや憤りから行動することがあります。

2. 不必要な争いを避けるために、私たちは恐怖よりも愛を選択するよう努めなければなりません。

1. 箴言 14:16 - 賢い者は用心深く悪から遠ざかるが、愚か者は無謀で不注意である。

2. ヨハネ第一 4:18 - 愛には恐れはありません。しかし、恐怖には苦しみが伴うため、完全な愛は恐怖を追い出します。しかし、恐れる人は愛において完全にされていません。

1サムエル18:30 それから、ペリシテ人の君たちは出て行った。出て行った後、ダビデはサウルのどの家臣よりも賢明に行動したことが分かった。それで彼の名前はすっかり定着しました。

ペリシテ人の君たちは出陣し、ダビデはサウルのどの家臣よりも賢く行動したため、彼の名は高く評価されました。

1. 神は私たちに偉大なことを成し遂げ、世界の光となる力を与えてくださいます。

2. 私たちが神に忠実であるとき、私たちの行動と評判は高く評価されます。

1. ピリピ 2:15 - 「それは、曲がった曲がった国民のただ中で、神の子として、とがめられることのない、罪のない者となり、その国民の間で、世の光として輝くためです。」

2. 箴言 10:7 - 「正しい者の記憶は祝福される。しかし、悪しき者の名は朽ちる。」

サムエル記上 19 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

段落 1: サムエル第一 19:1-7 では、サウルがダビデを追跡し続けていることと、ヨナタンが介入したことが紹介されています。この章では、サウルは息子のヨナタンや他の僕たちとダビデを殺す計画について話し合います。しかし、ダビデに忠誠を誓うヨナタンは、サウルにダビデの忠誠心とダビデが王国にもたらす恩恵を思い出させ、ダビデに危害を加えないよう父親を説得します。その結果、サウルは一時的には折れますが、後にダビデの追跡を再開します。

第 2 段落: サムエル上 19:8-17 に続き、サウルがダビデを殺そうとしたことと、ミカルが彼の逃亡を助けたことが詳しく語られています。サウルはダビデの人気の高まりに対する嫉妬と恐怖にますます囚われていく。彼は音楽を演奏しているときに槍を投げますが、外れます。夫が危険にさらされていることを知ったミカルは、父親の計画についてデイビッドに警告し、窓から逃げるのを手伝います。

段落 3: サムエル第一 19 章は、ダビデがサムエルのもとに避難を求め、預言的な経験に遭遇することで終わります。サムエル上 19:18-24 などの節には、ダビデがサウルの家から逃げた後、サムエルの住むラマに行くことが記されています。サウルが彼を捕まえるために使者を送ると、彼らは神の霊に圧倒され、代わりに預言を始めます。これが3回起こり、最終的にはサウル自身もラマに来ますが、やはり聖霊の影響下に置かれます。

要約すれば：

サムエル記上 19 章は次のように述べています。

ソールはダヴィを追い続けます。

ダヴィに代わってジョナサンが介入。

サムエと一緒に避難を求めるデイビッド。

を重要視する：

ソールはダヴィを追い続けます。

ダヴィに代わってジョナサンが介入。

サムエと一緒に避難を求めるデイビッド。

この章は、サウルの執拗なダビデの追跡、彼を守るためのヨナタンの介入、そしてサムエルのもとに避難を求めるダビデに焦点を当てています。サムエル上 19 章では、サウルはヨナタンらとダビデを殺す計画について話し合います。しかし、ヨナタンはサウルにダビデの忠誠心と王国にもたらす恩恵を思い出させ、ダビデに危害を加えないよう説得します。この一時的な休息にもかかわらず、サウルはダビデの追跡を再開します。

サムエル上 19 章に続き、サウルはダビデに対する嫉妬と恐れにますます取り憑かれます。彼は音楽を演奏している彼に槍を投げて殺そうとしましたが、標的に命中しませんでした。夫が直面している危険を認識したミカルは、父親の計画についてデイビッドに警告し、窓から逃げるのを手伝います。

サムエル上 19 章は、ダビデがラマでサムエルとともに避難を求めているところで終わります。サウルが彼を捕まえるために使者を送ると、彼らは神の霊に圧倒され、代わりに預言を始めます。これはサウル自身もラマに来るまでに3回起こりますが、やはり聖霊の影響下にあります。この章では、父親の敵意の中でのダビデに対するヨナタンの忠誠心と、サムエルとの聖域を求めるダビデに対する神の保護の両方が描かれています。

1サムエル19:1 そこでサウルは、息子ヨナタンとその家来たち全員に、ダビデを殺すように言った。

サウルはヨナタンとその家臣たちにダビデを殺すように命じました。

1. 妬みや嫉妬に駆られると、恐ろしいことをしてしまうことがあります。

2. 私たちは自分自身の罪深い欲望を警戒し、私たちの人生に対する神の計画を信頼しなければなりません。

1. 箴言 6:16-19 主が憎むものは六つあり、主にとって忌まわしいものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、急ぐ足悪に走る者、嘘を吐く偽証人、兄弟間に不和を招く者。

2. マタイ 5:43-45 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせるからです。

1 サムエル 19:2 しかし、ヨナタン・サウルの息子はダビデをとても喜びました。ヨナタンはダビデに言った、「父サウルがあなたを殺そうとしている。だから、今はあなたに祈ります。朝まで気を付けて、秘密の場所にいてください」そして身を隠してください。

サウルの息子ヨナタンは、サウルが自分を殺そうとしているとダビデに警告し、朝まで隠れるように指示しました。

1. 人間関係における忠誠心の重要性。

2. 自分の最善の利益を考えてくれる人を信頼することを学びます。

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1 サムエル 19:3 そして、わたしは出て行って、あなたのいる野原で父のそばに立ち、あなたの父と交わることになります。そして私が見たものをあなたに伝えます。

サウルはダビデを捕まえるために人を遣わしたので、ダビデは逃げて父親の畑に行き、サウルについて話す。

1. たとえ困難な時であっても、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 私たちは家族や友人との関係の中で強さを見つけることができます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1 サムエル 19:4 ヨナタンは父サウルにダビデのことをよく言って、彼に言った、「王は僕に対して、ダビデに対して罪を犯してはならない。なぜなら、彼はあなたに対して罪を犯しておらず、彼の行いがあなたにとって非常に良いものだったからです。

ヨナタンは父サウルにダビデのことを肯定的に話し、ダビデがサウルに対して罪を犯しておらず、良い行いをしたと指摘してダビデを擁護しました。

1.「良い行いは言葉よりも雄弁に語る」

2.「ポジティブシンキングの力」

1. ガラテヤ 6:9 - 「善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。」

2. ヤコブ 2:18 - 「そうです、ある人はこう言うかもしれません。『あなたには信仰があり、私には行いがある。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください。そうすれば、私は私の行いによってあなたの信仰を示します。』

1サムエル19:5 なぜなら、彼は自らの命をその手にかけて、ペリシテ人を殺したからだ。そして主は全イスラエルに大いなる救いをもたらした。あなたはそれを見て喜んだ。それゆえに、あなたは罪のない血に対して罪を犯し、殺すつもりなのか。理由のないデイビッド？

ダビデがペリシテ人を殺したとき、主はイスラエルに大きな救いをもたらしました。サウルは理由もなくダビデを殺し、無実の血に対して罪を犯すべきではありません。

1. イスラエルに対する主の大いなる救いと憐れみ

2. 悪に立ち向かう純真の力

1. 詩篇 9:7-8 - 「主は裁きを執行されるときに知られるでしょう。悪者は自らの手で罠にかかります。悪者は地獄に変えられ、神を忘れたすべての国々は地獄に変わります。」

2. イザヤ書 1:17 - 「善を行うことを学びなさい。裁きを求め、虐げられている人を救い、父親のいない人を裁き、やもめのために嘆願しなさい。」

1サムエル19:6 そこでサウルはヨナタンの声を聞き、「主は生きておられるので、自分は殺されない」と誓った。

サウルはヨナタンの言うことを聞き、ダビデを殺さないと約束しました。

1. 友情の力: ジョナサンの言葉がどのようにデビッドを守ったか。

2. 神の保護の約束: 私たちが主を信頼するとき、主は私たちを安全に守ってくださいます。

1. 箴言 18:24、「多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1サムエル19:7 そこでヨナタンはダビデを呼び、ヨナタンはこれらすべてのことを彼に見せた。そしてヨナタンはダビデをサウルのところに連れて行きました、そして彼は昔と同じように彼の前にいました。

ヨナタンは以前と同じようにダビデをサウルの前に連れて行きました。

1. 私たちの生活における伝統の重要性

2. 困難な時代における忠誠心と友情

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. エペソ人への手紙 6:24 - 私たちの主イエス・キリストを永遠の愛で愛するすべての人たちに恵みがありますように。

1サムエル19:8 再び戦争が起こったので、ダビデは出て行ってペリシテ人と戦い、彼らを大虐殺した。そして彼らは彼から逃げた。

ダビデはペリシテ人と戦い、激しい戦いで彼らを破りました。

1. 信仰の力: 神へのダビデの信仰がいかにして勝利につながったか

2. 逆境の克服: ダビデの決意がいかにして勝利をもたらしたか

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 31:24 - 主を待ち望むすべての人たちよ、強くあれ、そして勇気を出してください。

1サムエル19:9 サウルが槍を手に持って家に座っていたとき、主の悪霊がサウルの上に臨んだ。ダビデはその手で遊んでいた。

ダビデが音楽を演奏している間に、主は悪霊を送ってサウルを襲わせました。

1. 私たちの闘いの中での主の主権

2. 礼拝における音楽の力

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 歴代誌第一 16:23-27 - 全地よ、主に向かって歌え。日々彼の救いを明らかにしなさい。

1サムエル19:10 サウルは投げ槍でダビデを壁に打ち付けようとしたが、ダビデはサウルの前から抜け出し、投げ槍を壁に打ちつけたので、ダビデは逃げ、その夜逃げた。

サウルはダビデに槍を投げて殺そうとしましたが、ダビデは逃げて難を逃れました。

1. 私たちが神に忠実であり続けるなら、神は私たちを人生の危険から守ってくださいます。

2. 危険にさらされているときでも、私たちは常に神の計画と導きを信頼しなければなりません。

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉を計画している。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル19:11 サウルはまた、ダビデの家に使者を送って、ダビデを監視させ、朝に彼を殺させるようにした。すると、ミカル・ダビデの妻はダビデに言った、「夜まで命を救わなければ、明日あなたは殺されるであろう」。

一節 サウルはダビデの家に使者を送ってダビデを殺させ、ミカルは自分を救わなければ殺されるとダビデに警告した。

1. 私たちの選択には結果があります: ダビデとサウルの物語から学ぶ

2. 命が危険にさらされたとき: 神の守りを信頼する

1. 詩篇 91:14-15 - 「彼は私に愛を向けられたので、私は彼を救い出します。私は彼を高く上げます。彼は私の名前を知っているからです。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます」 : 私は彼と一緒に困難を抱えています、私は彼を救い出し、彼を尊敬します。」

2. 箴言 22:3 - 「賢い人は悪を予見し、身を隠す。しかし、単純な者は通り過ぎて罰せられる。」

1サムエル19:12 そこでミカルはダビデを窓から降ろしたので、彼は行って、逃げて、逃げた。

ミカルはデビッドを窓から降ろして脱出を助けました。

1. 危険なときに神の守りを信頼する

2. 信仰に動かされた勇気の力

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰は期待されているものの本質であり、目に見えないものの証拠です。

1 サムエル 19:13 ミカルは像を取り、それを寝床に置き、枕として山羊の毛で作った枕を置き、布で覆った。

ミハルは画像を撮り、ヤギの毛で作った枕と布で覆い、それをベッドに置きます。

1. シンボルの力を理解する: 私たちが信仰をどのように表現するか

2. ミハルの行動の重要性: 私たちの選択が私たちの信念をどのように反映するか

1. コリント人への第二の手紙 10:4-5 - 「私たちの戦いの武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。私たちは議論や、神の知識に反して提起されたあらゆる高尚な意見を破壊し、あらゆる考えを捕らえます。キリストに従いなさい。」

2. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

1サムエル19:14 サウルがダビデを連れて行くために使者を送ったとき、彼女は、「彼は病気だ」と言った。

サウルはダビデを連れて行くために使者を送りましたが、妻のミカルはダビデが病気であると告げました。

1. 神は、ご自身の目的を達成するために、最も可能性の低い人々を利用することができます。

2. たとえそれが不可能に見えるときでも、私たちは常に神の呼びかけに応える準備ができていなければなりません。

1. マタイ 19:26 - イエスは、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」と言われました。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1サムエル19:15 そこでサウルは再びダビデのところに使者を遣わして、「彼を床にいるわたしのところに連れてきて、殺してやろう」と言った。

サウルはダビデを殺すために使者を送り、ダビデを捕らえました。

1. 嫉妬の結果と、それがどのように破壊的な行動につながる可能性があるかを理解します。

2. 復讐や報復を求めるのではなく、神に状況を処理してもらうことの重要性を認識します。

1. ローマ人への手紙 12:17-19 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。誰の目にも正しいことを行うよう注意してください。できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる友人たちよ、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. マタイ 5:43-44 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

1サムエル19:16 使者たちが入ってくると、見よ、ベッドの上に像があり、枕には山羊の毛を枕にしていた。

使者が到着し、枕としてヤギの毛を枕にした彫刻がベッドに置かれているのを発見する。

1: 私たちは、神への礼拝を妨げる偶像や像が家に置かれないように注意しなければなりません。

2: サムエルの例から、困難な状況にあっても神に従順で忠実であることを学ぶことができます。

1: 出エジプト記 20:4-6 - あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水の中にあるものの形をした像を自分のために作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2: ペテロ第一 5:8-9 - 注意深く、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくべき者を探して歩き回っています。信仰に堅く立ち、彼に抵抗してください。世界中の信者の家族が同じような苦しみを経験していることをあなたは知っているからです。

1サムエル19:17 サウルはミカルに言った、「なぜあなたは私を欺いて、私の敵を逃がして追い払ったのか」。するとミカルはサウルに答えた、「彼は私に言った、『行かせてください。なぜあなたを殺さなければならないのですか？

サウルはダビデの逃亡を手助けしたとしてミカルを非難したが、ミカルはダビデが自分に手放すよう頼んだので殺したくなかったと言って自分の行動を擁護した。

1. 理解するのが難しい神の計画を信頼する。

2. 困難な状況における慈悲と優しさの力。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

1サムエル19:18 そこでダビデは逃げて逃げ、ラマにいるサムエルのところに来て、サウルが自分にしたことをすべて話した。そして彼とサムエルはナヨテに行って住んだ。

ダビデはサウルから逃げ、サウルがしたことをすべてサムエルに話しました。それから彼らはナイオスに行って住みました。

1. 誘惑から逃れる力

2. 危険からいつ逃げるべきかを知る

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. 詩篇 34:4 - 私は主を求めました、そして主は私に答えて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

1サムエル19:19 そしてサウルに、「見よ、ダビデがラマのナヨトにいる」と告げられた。

サウルはダビデがラマのナヨトにいると知らされました。

1. 最も重要なことに焦点を当てる: サウルとダビデの物語

2. 神の道をたどる: ダビデの生涯から学ぶ

1. 詩篇 18:1-3 - 「主よ、わたしの力よ、わたしはあなたを愛しています。主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者です。わたしの神はわたしの岩、わたしの避難所、わたしの盾、わたしの角です。 「救い、私の砦。私は賛美に値する主を呼び求めます。そうすれば私は敵から救われます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1サムエル19:20 そこでサウルはダビデを連れて行くために使者を遣わした。彼らは預言者たちの一団が預言をしており、サムエルが任命されて彼らの上に立っているのを見たとき、神の霊がサウルの使者たちに臨んで、彼らもまた預言した。

サウルはダビデを捕まえるために使者を送りましたが、彼らが到着したとき、彼らは神の霊に圧倒され、預言者たちと一緒に預言することになりました。

1. 神の力は私たちの力よりも大きく、私たちがそれを降伏して受け入れるとき、神は驚くべきことを行うことができます。

2. 神にコントロールしてもらい、あなたを一人では考えられないほど偉大なものに変えてもらうことを恐れないでください。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1サムエル19:21 このことがサウルに伝えられると、サウルは他の使者を遣わしたところ、彼らも同様に預言した。そしてサウルは三度目に再び使者を送り、彼らもまた預言した。

サウルはダビデが何をしているのかを探るために使者を送りましたが、使者たちは皆同じことを預言しました。

1. 複数の情報源から真実を探すというサウロの例から学ぶことができます。

2. 誰に尋ねても、神の真理は変わりません。

1. 箴言 18:17 - 最初に自分の主張を述べた人は、他の人が来て彼を調べるまでは正しいように思えます。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

1サムエル19:22 それから彼はまたラマに行き、セチュにある大きな井戸に来て、「サムエルとダビデはどこにいるのか」と尋ねて言った。すると一人が、「見よ、彼らはラマのナヨトにいる」と言いました。

ダビデとサムエルはラマのナヨテに行っており、サウルは彼らを探しに行っていました。

1: 混沌が支配しているように見えるときでも、神は制御しておられます。

2: たとえそれが私たちが選んだ道ではなかったとしても、神は常に私たちに必要なものを与え、正しい方向に導いてくださいます。

1: イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 23:4、「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は災いを恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

1 サムエル 19:23 それから彼はラマのナヨテのところへ行った。すると神の霊が彼にも臨んで、彼はラマのナヨテのところに来るまで続けて預言した。

サウルはダビデを捕らえるために人を遣わしましたが、彼らがラマのナヨトに到着したとき、神の霊がダビデに臨み、ダビデはナヨトに到着するまで預言しました。

1. 神の御霊は、私たちが直面するあらゆる障害を克服する力を与えてくださいます。

2. 神の御霊があるとき、私たちは恐れることなく大胆に信仰を持つことができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 10:19-20 - 「しかし、彼らがあなたを逮捕するとき、何を言うべきか、どのように言うべきかについて心配する必要はありません。その時、何を言うべきかが与えられます。話すのはあなたではなく、あなたの父の霊があなたを通して語ります。」

1サムエル19:24 そして彼も衣服を脱ぎ、同じようにサムエルの前で預言し、その日もその夜もずっと裸で横たわった。それで彼らは言う、「サウルも預言者の中にいるのか？」

サウルは衣服を脱いでサムエルの前で預言し、一昼夜裸で横たわっていたので、人々はサウルも預言者なのかと尋ねました。

1. 「着替え: サウルの行動が彼の変容をどのように明らかにするか」

2.「サウルの旅：王から預言者まで」

1. ヨナ 3:4-6 - ヨナは命じられた後、ニネベで神のメッセージを宣言しました。

2. マタイ 3:4-6 - 洗礼者ヨハネは、罪の赦しのための悔い改めの洗礼を説きました。

サムエル記上 20 章は、示されている節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 20:1-10 では、ヨナタンとダビデの間の契約が紹介されています。この章では、ダビデはサウルの自分に対する意図を理解するためにヨナタンに助けを求めます。彼らは、ヨナタンがサウルの反応を観察している間、新月の宴の間にダビデが隠れる計画を立てます。サウルが敵意を示さなければ、それはダビデが安全であることを示すでしょう。彼らはお互いに友情と忠誠の誓いを立て、通信する合図に同意します。

第 2 段落: サムエル上 20:11-23 に続き、新月の宴とダビデの不在に対するサウルの反応が詳しく語られています。宴の最中、サウルはダビデの不在に気づき、ヨナタンにそのことを問い質す。ジョナサンは当初、ダビデが毎年の犠牲のためにベツレヘムの家族を訪問する許可を得たと述べて、状況を軽視しようとしました。しかし、サウルが怒り、ヨナタンがダビデの側に立って自分に敵対していると非難したとき、ヨナタンは父親が本当にダビデに危害を加えようとしていることに気づきました。

段落 3: サムエル記上 20 章は、ヨナタンがサウルの意図と彼らの別れについてダビデに警告するところで終わります。サムエル上 20:24-42 などの節には、ヨナタンがダビデに対する父親の敵意を確認した後、密かに会う約束をしていた野原に出て行ったことが記されています。彼は、デビッドの脱出計画についての合図として、石標を越えて矢を放ちます。二人の友人は涙ながらに別れを告げますが、お互いに永遠の忠誠を誓い合います。

要約すれば：

サムエル記上 20 章は次のように述べています。

ジョナサンとダビの間の契約。

ダヴィに対するソールの反応。

ジョナサンはサウについてデイヴィに警告する。

を重要視する：

ジョナサンとダビの間の契約。

ダヴィに対するソールの反応。

ジョナサンはサウについてデイヴィに警告する。

この章は、ヨナタンとダビデの契約、ダビデに対するサウルの反応、そしてヨナタンがサウルの意図についてダビデに警告することに焦点を当てています。サムエル上 20 章では、ダビデはヨナタンに対するサウルの態度を理解するためにヨナタンに助けを求めています。彼らは、ヨナタンがサウルの反応を観察している間、新月の宴の間にダビデが隠れる計画を立てます。彼らはお互いに友情と忠誠の誓約を結びます。

サムエル上 20 章に続き、新月の宴の最中、サウルはダビデの不在に気づき、そのことについてヨナタンに質問します。最初は状況を軽視しようとしていたヨナタンですが、サウルが怒ってダビデの側に立って自分に敵対していると非難したとき、父親が実際にダビデに危害を加えようとしていることに最終的に気づきました。

サムエル上 20 章は、ヨナタンが父親の意図と感情的な別れについてダビデに警告するところで終わります。サウルがダビデに危害を加えるつもりであることを確認した後、ヨナタンは野原で密かに彼と会いました。彼は脱出計画の合図として石標を越えて矢を放った。二人の友人は涙ながらに別れを告げましたが、生涯にわたる忠誠を誓い合いました。この章では、ジョナサンとデビッドが危険な状況を乗り越えながら、逆境の中でも互いへの揺るぎない献身的な姿勢を示しながら、二人の深い絆に焦点を当てています。

1サムエル20:1 ダビデはラマのナヨテから逃げ、ヨナタンの前に来て言った、「わたしは何をしたというのか」。私の不法行為とは何ですか？そして、あなたの父親の前で私の命を狙うという私の罪は何ですか？

ダビデはラマのナヨテから逃げ、ヨナタンのところに来て、自分が何をしたのか、なぜ父親が命を狙われているのかを尋ねます。

1. 信頼の力: ジョナサンとデビッドの関係を考察する

2. 困難から逃げる: ナヨトからのダビデの逃亡から何を学べるか

1. 詩篇 54:3-4 - 「よそ者たちが私に対して立ち上がり、抑圧者たちが私の魂を狙うからです。彼らは自分たちの前に神を立てませんでした。セラ。見よ、神は私の助け手です。主は私の支えとなる者たちとともにおられます」魂。"

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込み、安全である。」

1サムエル20:2 そこで彼は言った、「神は禁じます。あなたは死んではなりません：見よ、私の父は大きなことも小さなことも何もしませんが、それを私に見せるだけです：そしてなぜ私の父はこのことを私に隠す必要がありますか？それはそんなに。

ダビデとヨナタンは契約を結び、ヨナタンは父サウル王がダビデに対して行おうとしているあらゆる知らせをダビデに知らせると約束します。

1. 神の約束: 神の忠実さを信頼する

2. 聖約を交わし守る: 相互の約束の力

1. 伝道の書 4:12 - 二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1サムエル20:3 そしてダビデはさらに誓って言った、「わたしがあなたの目に恵みを見いだしたということをあなたの父は確かに知っています。そして彼は言いました、「ヨナタンが悲しむことのないように、このことをヨナタンに知らせないでください。しかし、本当に、主が生きておられ、あなたの魂が生きておられるように、私と死の間には一歩しかありません。」

ダビデはヨナタンに、ヨナタンとの関係を父親には秘密にすることを約束し、神を証人として誓います。

1.「約束の強さ」

2.「忠誠の力」

1. コリント人への第二 1:21 - 善い目的を達成するために、あなたの内に働いて意志を持ち、行動させてくださるのは神だからです。

2. 箴言 3:3-4 - 愛と忠実さを決してあなたから離れないようにしてください。それを首に巻き、心の板に書きましょう。

1サムエル20:4 それからヨナタンはダビデに言った、「あなたの魂が望むことは何でも、私はあなたのためにそれを行います。」

ヨナタンはダビデの望むことは何でもすると約束します。

1. ジョナサンの無条件の愛と忠誠心

2. 友情の力

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. コリント第一 13:4-7 - 愛は忍耐強く、愛は親切です。妬まない、自慢しない、誇りに思わない。他人の名誉を傷つけず、利己的でもなく、簡単に怒らず、不正行為の記録も残さない。愛は悪を喜ばず、真実を喜びます。それは常に守り、常に信頼し、常に希望し、常に耐えます。

1サムエル20:5 そこでダビデはヨナタンに言った、「見よ、明日は新月だ。私は必ず王と一緒に食事の席に着くはずだ。だが行かせてほしい。三日目まで野原に隠れていてもいいから」偶数で。

ダビデはジョナサンに、翌日出発して三日目の夕方まで野原に隠れなければならないと言いました。

1. 神の計画は私たちを不確実な場所に導くかもしれませんが、神の忠実さは変わりません。

2. 神が私たちに課題を呼び掛けると、神の恵みはそれを完了する力を私たちに与えます。

1. 2コリント12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」

2. 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

1 サムエル 20:6 もしあなたのお父さんが私を少しでも寂しがっているなら、ダビデが自分の町ベツレヘムに走ってくれるようにと私から離れてほしいと真剣に願ったと言ってください。そこでは家族全員のために毎年犠牲が捧げられているからです。

ダビデはサウルに、年に一度の家族の犠牲のためにベツレヘムに行く許可を求めました。

1. 家族の力: 家族の犠牲の重要性を祝う

2. 従順と敬意: 神の規則に従い、権威を尊重すべき理由

1. コロサイ 3:18-21 - 妻たちよ、主にふさわしいとおり、夫に従いなさい。夫の皆さん、妻を愛し、妻に厳しく接しないでください。子供たちよ、何事においても両親に従いなさい。それが主に喜ばれるからです。父親の皆さん、子供たちを憤慨させないでください。そうしないと、子供たちは落胆してしまいます。奴隷たちよ、何事においても地上の主人に従いなさい。そして、彼らの目があなたに向いているとき、そして彼らの好意を勝ち取るためだけではなく、心からの心と主への畏敬の念を持ってそれを行いなさい。

2. 申命記 28:1-14 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。あなたがあなたの神、主に従うなら、これらすべての祝福はあなたに降りかかり、あなたに伴って与えられます。

1サムエル20:7 もし彼がこう言うなら、それは大丈夫です。あなたのしもべは平安を得るでしょう。しかし、もし彼が非常に怒っているなら、悪は彼によって決定されることを確信してください。

ヨナタンはダビデに、サウルが自分に対してひどく怒っているなら、悪が彼に対して決定していると警告します。

1. 神はすべてをコントロールしています: 困難な時に神を信頼する

2. 信仰によって恐怖を克服する

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

1サムエル20:8 それゆえ、あなたはしもべに親切に接しなければなりません。あなたは、しもべをあなたと主の契約に結びつけたからです。それにもかかわらず、もし私に咎があるなら、あなた自身で私を殺しなさい。なぜあなたは私をあなたの父親のところに連れて行かなければならないのですか？

サウルの息子ヨナタンは、たとえダビデに不法行為があったとしても、親切にしてくれるようダビデに懇願します。彼は、もし自分に不正が見つかったら殺すと申し出ます。

1. 契約の力: 他者との約束が私たちの生活にどのような影響を与えるか

2. 無私の犠牲：他人のために自分の命を捨てる

1. マタイ 5:36-37 - 「頭で誓ってはなりません。髪一本を白くしたり黒くすることはできないからです。しかし、あなたのコミュニケーションは、そうです、そうです、いいえ、いいえ、これらを超えるものは何でも来るからです」悪の。」

2. 伝道者の書 5:4-5 - 「あなたが神に誓いを立てたら、それを果たさないでください。神は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったとおりに償いなさい。それよりも、あなたは誓わない方が良いのです。」あなたは誓うべきであり、支払うべきではない。」

1 サムエル 20:9 そこでヨナタンは言った、「そんなことはありません。父があなたに災いが訪れることを確かに知っていたなら、それをあなたに話さないでしょうか。」

ヨナタンは、父親が彼に対して企てているかもしれないいかなる邪悪な計画も決して明かさないことを誓い、ダビデへの忠誠を誓います。

1. 困難なときの忠誠心: 難しい決断に直面したときに忠実さを保つ方法

2. 契約の愛の力: 大切な人との切れない絆を育む方法

1. マタイ 5:44 - 「しかし、私はあなたに言います。あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「愛をもって互いに献身しなさい。自分よりもお互いを敬いなさい。」

1サムエル20:10 そこでダビデはヨナタンに言った、「だれが教えてくれるだろうか。」あるいは、あなたの父親があなたに乱暴に答えたらどうしますか？

ヨナタンとダビデとの友情は無条件であり、たとえ父親が厳しい反応をしたとしても、彼はダビデを助けるでしょう。

1: 真の友情は、状況に関係なく無条件です。

2: たとえ困難なときでも、私たちは常に友人を助ける気持ちを持たなければなりません。

1: ヨハネ 15:13 - 友人のために命を捨てるという愛以上に大きな愛はありません。

2: 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれた。

1サムエル20:11 そこでヨナタンはダビデに言った、「さあ、野に出ましょう。」そして彼らは二人とも野原に出て行った。

ヨナタンとダビデは一緒に野原に出ました。

1. 神は私たちに、他の人々とのコミュニティに加わるよう呼びかけています。

2. 勇気を出して、友情を追求するために一歩を踏み出しましょう。

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身も友好的でなければなりません。しかし、兄弟よりも親しい友達がいます。

1サムエル20:12 そこでヨナタンはダビデに言った、「イスラエルの神、主よ。私が明日か三日目に父に打診したとき、見よ、もしダビデに良いことがあれば、私は遣わさない」それをあなたに見せてください。

ヨナタンは、翌日か翌々、父親がダビデについて何か良いことを言ってくれたら、それを伝えると神に誓います。

1. 神は、たとえそれがどんなに困難であっても、私たちが約束を守ることを期待しています。

2. 人間関係における忠誠心の重要性。

1. 伝道者の書 5:4-5 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないのです。誓いを果たしなさい。誓いを立てて果たさないよりは、誓いを立てないほうが良いのです」それ。

2. ローマ人への手紙 12:10 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いに負けません。」

1サムエル20:13 主はヨナタンにそのように、そしてそれ以上のことをしてくださいます。しかし、もし父があなたに悪事を働くのがよろしかったら、私はあなたにそれを示し、あなたを追い払います。そうすればあなたは安らかに行くことができます。そして主は共におられます。彼が私の父と一緒にいたように、あなたも。

ジョナサンの友人デビッドに対する忠誠心は、たとえそれが父親に背くことを意味するとしても、危険があれば警告すると約束したことからもわかります。

1: 忠実な友人は金よりも価値があります。箴言 18:24

2: たとえ困難な時であっても、神は私たちと共にいてくださいます。イザヤ書 41:10

1: ルツ 1:16-17 - そこでルツは言った、「あなたから離れないように、あるいはあなたの後を追って戻ってこないように懇願してください。あなたが行かれるところなら、私も行きます。あなたが行くところなら、私も行きます。あなたが行くところなら、私も行きます。」そして、あなたの宿泊するところに、私も宿泊します。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神になります。

2: 2 コリント 5:21 - なぜなら、神は、罪を知らなかった私たちのために、彼を罪とされたからです。それは、私たちが彼にあって神の義とされるためです。

1サムエル20:14 そして、あなたは、私が生きている間だけでなく、私が死なないように、主の慈しみを私に示してください。

ヨナタンとダビデは契約を結び、ヨナタンは死ぬまでダビデに主の優しさを示すことを約束します。

1. 契約関係の重要性

2. 神の優しさの力

1. ローマ 15:5-7 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生き、声を一つにして私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることを許してくださいますように。 。

2. ヨハネ 15:12-14 - これはわたしの戒めです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うことです。誰かが友人のために自分の命を捨てること以上に偉大な愛はありません。

1サムエル20:15 しかし、あなたはあなたの親切をわたしの家から永久に断ち切ってはなりません。いいえ、主がダビデの敵をすべて地の面から断ち切られたときはそうではありません。

ヨナタンは父ダビデに、たとえダビデの敵がすべて滅ぼされたとしても、ダビデの家に対する彼の親切は永遠に続くだろうと約束します。

1. たとえ不利な状況であっても、神の約束に対する神の忠実さ。

2. 家族や友人に優しさと忠誠心を示すことの大切さ。

1. ヘブライ 10:23 約束してくださった方は忠実な方ですから、私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。

2. 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

1サムエル20:16 それでヨナタンはダビデの家と契約を結び、「主がダビデの敵の手にもそれを求めてくださるように」と言いました。

ヨナタンとダビデは、神が助けてくださると信頼し、敵に対して互いに助け合う契約を結びます。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 契約の約束

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 18:24 - 「信頼できない友人を持つ者はすぐに破滅するが、兄弟よりも寄り添う友人がいる。」

1 サムエル 20:17 ヨナタンはダビデに再び誓わせました。ダビデが彼を愛したからです。彼は自分の魂を愛するように彼を愛したからです。

ヨナタンはダビデを深く愛し、誓いを立てるように頼みました。

1. 愛は強い絆であり、他の人々と深い関係を築くのに役立ちます。

2. 神は私たちに、自分を愛するように他人を愛するよう求めています。

1. ヨハネ 13:34-35 わたしがあなたがたに与える新しいおきては、互いに愛し合うことです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたも互いに愛し合うべきです。これによって、あなた方が互いに愛を持っているなら、すべての人々はあなた方が私の弟子であることを知るでしょう。

2. ローマ 12:10 兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1 サムエル 20:18 そこでヨナタンはダビデに言った、「明日は新月です。あなたの席は空いているでしょうから、あなたは寂しくなるでしょう。」

ジョナサンは、次の日は新月なので、出席しないと寂しくなることをデビッドに思い出させます。

1. 信仰共同体の中に存在することの重要性。

2. ジョナサンとデビッドのように、愛とサポートの関係を育むにはどうすればよいでしょうか?

1. 箴言 27:17、鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

2. ヘブライ 10:25、そして、愛と良い行いをするためにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

1サムエル20:19 三日滞在したら、急いで下って、用事があったときに隠れた場所に来て、エゼルの石の傍に留まらなければならない。

ヨナタンはダビデに、エゼルの石の近くに三日間隠れ、その後サウルが探していたときにいた隠れ場所に戻るように言いました。

1. 神は、困難なときに私たちに安全な避難所を提供してくださいます。

2. 最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

1 サムエル 20:20 そして、わたしは、あたかも的を射たかのように、その側面に三本の矢を射ます。

ヨナタンはダビデに、どこに来て会えるかを知らせる合図として3本の矢を射るよう指示します。

1.「信仰における象徴の力」

2.「神の民との忠実な契約」

1. エレミヤ 31:35-36 - 「主はこう言われる。昼は太陽を光とし、夜は月と星の一定の秩序を与え、海をかき回して波を轟かせる方。その名は万軍の主である。「もしこの定められた秩序が私の前から離れるなら、イスラエルの子孫は永遠に私の前で国民ではなくなる、と主は宣言される。」

2. マタイ 28:16-20 - 「さて、11 人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示された山に行きました。そして、イエスを見て礼拝しましたが、疑う者もいました。すると、イエスが来て彼らに言われました。 「天と地における権威がわたしに与えられている。だから行って、すべての国の人々を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

1サムエル20:21 それで、見よ、わたしは若者を遣わして、「行って、矢を見つけてこい」と言わせよう。私がその少年にはっきりとこう言ったら、見よ、矢はあなたのこちら側にある、それを受けなさい。それなら来なさい。あなたには平安があり、何の傷もありません。主が生きておられるように。

ヨナタンはダビデに、矢を見つけるために若者を遣わす、そしてその若者が矢を見つけて味方であるとダビデに伝えれば、安全にジョナサンのところに来ることができると言いました。

1. 神は平和の神であり、困難な時に私たちを守ってくださいます

2. 危険なときには神の保護を受けることを忘れないようにしなければなりません

1. 詩篇 46:11 万軍の主は私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。

2. イザヤ書 26:3 あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保たれます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

1 サムエル 20:22 しかし、もし私がこの若者にこう言ったら、「見よ、矢はあなたの向こうにある。主があなたを追い払ったからです。

主はヨナタンを追い払い、ダビデに矢が自分の向こう側にあることを告げるよう指示されました。

1. たとえ意味が分からなくても神の命令に従いなさい

2. 私たちの人生に対する神の計画と目的を信頼する

1. エペソ 4:1-3 したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、愛のうちに互いに愛し合い、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなた方に勧めます。 、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ヘブライ 11:1 さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。

1 サムエル 20:23 そして、あなたと私が話した事柄について言えば、見よ、主がとこしえにあなたと私の間におられます。

ヨナタンとダビデは主の前で互いに契約を結び、主が永遠に彼らの間におられることに同意します。

1. 聖約関係の力

2. 契約関係における神の忠実さ

1. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝る。

2. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、自分に召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

1サムエル20:24 そこでダビデは野原に身を隠し、新月が来たとき、王は彼を座らせて肉を食べさせた。

新月が来たとき、ダビデは野原に身を隠し、王は座って食事をしました。

1. ダビデの生涯には神の保護が見られます。

2. 保護が必要なとき、どうすれば身を隠すことができますか?

1. 詩篇 27:5 - 苦難の日には、彼は私をそのあずまやに隠してくださいます。彼の幕屋の秘密に私を隠してください。彼は私を岩の上に立たせるでしょう。

2. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込み、安全である。

1サムエル20:25 そこで王は、他のときと同じように、壁際の席に座った。するとヨナタンが立ち上がって、アブネルがサウルのそばに座った。ダビデの席は空いていた。

一節 サウルはアブネルを隣に置いて王座に座っていましたが、ダビデの場所は空いていました。

1. 未知の恐怖に直面する: 予期せぬ事態にどう対処するか

2. 忠実さの必要性: 困難な状況でも神に忠実であり続ける

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

1 サムエル 20:26 それにもかかわらず、サウルはその日は何も言わなかった。確かに彼は潔白ではない。

サウルはその日、ヨナタンに何も言いませんでした。ヨナタンは自分に何かが起こって、自分が儀式的に清くないと思ったからです。

1. 神の愛と憐れみは、思いがけないところにも見出されます。

2. 過去に関係なく、私たちは皆、清められることができます。

1. イザヤ書 1:18 さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2. コリント人への第二の手紙 5:17 したがって、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく創造されたものです。古いものは去り、新しいものがやって来ました！

1サムエル20:27 そして、その月の二日である明日、ダビデの席が空いていることが判明したので、サウルは息子ヨナタンに言った、「だから、昨日もエッサイの子は肉を食べに来ない。今日も？

その月の二日目、サウルはダビデが食事に来ていないことに気づき、息子のヨナタンになぜ来ないのか尋ねました。

1. サウルがダビデの臨在を望んだように、神は私たちが神との関係を築くことを望んでおられます。

2. サウルがヨナタンになぜダビデがいないのかと尋ねたように、私たちは自分の懸念や葛藤を神に伝えるべきです。

1. 詩篇 55:22 あなたの重荷を主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。主は義人が動かされるのを決して許されません。

2. マタイ 11:28-30 すべて、重荷を負って働いている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。私のくびきを負って、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

1サムエル20:28 ヨナタンがサウルに答えた、ダビデはベツレヘムに行くのを私に許してくれと熱心に願いました。

ヨナタンはサウルに、ダビデがベツレヘムに行く許可を求めたと伝えます。

1. 良い友達になる方法: ジョナサンとデビッドの例

2. 人間の選択の最中における神の主権

1. サムエル第一 20:28

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1 サムエル 20:29 すると彼は、「お願いだから行かせてください。お願いします。」と言った。私たちの家族は街で犠牲を払っているからです。そして私の兄弟、彼は私にそこにいるように命じました。そして今、もし私があなたの目に好意を持っているなら、私を離れさせてください、私はあなたに祈ります、そして私の兄弟たちに会いましょう。したがって、彼は王の食卓に来ません。

ジョナサンとダビデは深い友情を持っており、ジョナサンはダビデに市内での家族の犠牲に来るように頼みました。しかし、彼は王の食卓につくことを許されていない。

1. 友情の力: ジョナサンとデビッドの友情を祝う

2. 家族の大切さ: ジョナサンが家族をどのように優先したか

1. 箴言 18:24 - 「多くの友を持った人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

1サムエル20:30 そのとき、サウルはヨナタンに対して怒りを燃やし、ヨナタンに言った、「ひねくれた反抗的な女の息子よ、あなたがエッサイの子を選んであなた自身を混乱させ、あなたの混乱を招くようにしたことを私は知らないのですか」母親の裸？

サウルはヨナタンがダビデに好意を寄せたことに腹を立て、ヨナタンをひねくれた反抗的な女の息子と呼んで侮辱します。

1. 神は外見ではなく心を見ます。

2. 神と他者への愛は家族の絆よりも優先されるべきです。

1. サムエル第一 16:7 「しかし、主はサムエルに言われた、『彼の外見や背の高さを気にするな。私が彼を拒絶したからである。主は人間の見るものを見ない。人間は外見を見る。しかし主は心を見ておられます。

2. マタイ 10:37 - 私よりも自分の父や母を愛する人は、私にふさわしくありません。私より自分の息子や娘を愛する人は、私にふさわしくありません。

1 サムエル 20:31 エッサイの子が地上に生きている限り、あなたは確立されず、あなたの王国も確立されません。したがって、今すぐ彼を私のところに送って連れて来てください。彼は必ず死ぬからです。

サウルは、ダビデが生きている限り自分の王国は確立されないと恐れ、ダビデを殺すと脅しました。

1. 嫉妬の危険性: サウルとダビデの物語

2. 高慢の帰結: サウル王国

1. ヤコブ 3:16 ねたみと争いのあるところには、混乱とあらゆる悪の業があるからです。

2. 箴言 16:18 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

1サムエル20:32 そこでヨナタンは父サウルに答えて言った、「どうして彼は殺されるのか」。彼は何をしたのですか？

ヨナタンはダビデを殺そうとするサウルの意図に抗議し、何も悪いことをしていないのになぜ殺されなければならないのかと尋ねます。

1. 救いようのない命はありません。

2. 怒りではなく慈悲が義の道です。

1. マタイ 5:7 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2. ヨハネ 8:11 私もあなたを非難しません。行って、もう罪を犯さないでください。

1 サムエル 20:33 そこでサウルは彼に槍を投げて彼を打った。それによってヨナタンは、ダビデを殺すことが父の定めであることを知った。

サウルはダビデへの嫉妬から槍でダビデを殺そうとしますが、ヨナタンはサウルの意図を悟って妨害します。

1.「裏切りに対する神の摂理」

2.「神の意志に従う力」

1. マタイ 10:28 - そして、体を殺しても魂を殺すことができない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる者を恐れてください。

2. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

1 サムエル 20:34 そこでヨナタンは猛烈な怒りで食卓から立ち上がり、その月の二日目は肉を一切食べなかった。父がダビデに恥をかかせたので、彼はダビデのことで悲しんでいたからである。

ヨナタンは父親がダビデを虐待したことに激怒し、食事を拒否しました。

1. 正義の怒りの力: 不正義にどう対処するか

2. 愛の力: 不正義に思いやりを持って対処する方法

1. コロサイ 3:12-13 「それでは、神に選ばれた者として、聖く愛される者として、憐れみの心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍耐し、もし誰かが他の人に対して不平不満を抱いているなら、お互いを許しなさい、主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

1サムエル20:35 そして朝になると、ヨナタンはダビデと、幼い少年を連れて、約束の時間に野に出た。

ヨナタンとダビデは少年を連れて野原へ出かけました。

1. ジョナサンとダビデに対する少年の忠実さ

2. 困ったときの仲間の大切さ

1. 箴言 27:17 - 「鉄が鉄を研ぐように、ある人は他の人を研ぐ。」

2. ヨハネ 15:12-14 - 「わたしの命令はこれです。わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これより大きな愛はありません。友人のために命を捨てることです。」

1サムエル20:36 そして彼は息子に言った、「走れ、今、私が放つ矢を見つけてください。」そして若者は走りながら、彼の向こうに矢を放った。

ジョナサンとその少年は矢を射ていましたが、ジョナサンは少年に自分が放った矢を探しに行くように言いました。

1. 何が起こっているのか理解できないときでも、神は私たちとともにおられます。

2. 神の命令に従うと、予期せぬ結果が生じる可能性があります。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨハネ第一 2:17 - そして、世とその欲望は過ぎ去ります。しかし、神の御心を行う者は永遠にとどまります。

1サムエル20:37 そして、若者がヨナタンが放った矢の場所に来ると、ヨナタンは若者の後に叫びながら、「矢はあなたの向こうにあるのではないか」と言った。

ジョナサンと若者は、ジョナサンが放った矢を探していました。ジョナサンは少年に、矢は自分の向こう側にあるのかと尋ねました。

1. どうすれば他の人を正しい方向に導くことができるでしょうか?

2. 質問する力

1. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。そして求める者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開かれます。」ノックする者には開かれるであろう。」

1 サムエル 20:38 するとヨナタンは若者のあとを追って、「急いで、急いで、留まらないでください」と叫びました。そしてヨナタンの若者は矢を集めて主人のところにやって来ました。

ジョナサンの少年は矢で追い払われたので、ジョナサンは急いで戻るように叫びました。

1. 神は私たちに困難な仕事をするよう呼びかけています。私たちは祈りをもって迅速に対応しなければなりません。

2. 神はしばしば普通の人を使って異常なことを行います。

1. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今は、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れと震えをもって自分の救いを達成しなさい。

2. 詩篇 119:60 - 私はあなたの戒めを守るために急いで遅れません。

1サムエル20:39 しかし、若者は何も知らなかった。ヨナタンとダビデだけがそのことを知っていた。

ジョナサンとダビデは、少年が気づいていないことを知っていました。

1. 私たちは秘密を守るよう注意し、真実を扱うことができない人々と共有しないようにしなければなりません。

2. たとえ誰かと親密に感じていたとしても、機密情報の保護に留意する必要があります。

1. 詩篇 25:14: 「主の秘密は主を恐れる者たちにあり、主は彼らに契約を示される。」

2. 箴言 11:13: 「物語を語る者は秘密を明らかにするが、忠実な精神を持つ者は事柄を隠す。」

1サムエル20:40 そこでヨナタンは大砲を若者に渡して、「行って、町まで運んで来い」と言った。

ヨナタンは従者に武器を渡し、それを市に持っていくように指示しました。

1. 服従の力: たとえ理解できない指示であっても従う

2. 犠牲の現実: 神の意志に従う代償を理解する

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

25 雨が降り、川が増して、風が吹いてその家を打ちつけた。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. ルカ 16:10 - ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼でき、ほんの少しのことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。

1サムエル20:41 若者がいなくなるとすぐに、ダビデは南の方の場所から起き上がり、地にひれ伏し、三度頭を下げた。そして、二人は口づけをし、泣き合った。 、デイビッドが超えるまで。

デビッドとジョナサンは、感情的な別れを通してお互いの深い愛と忠誠を示します。

1. 真の友情の力: デビッドとジョナサンの関係を考察する。

2. 忠誠の重要性: ダビデとヨナタンの別れからの教訓。

1. ヨハネ第一 4:7-12 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する人は神から生まれ、神を知っています。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

1サムエル20:42 ヨナタンはダビデに言った。「安心して行きなさい。私たちは主の御名によって二人に誓ったのだから。『主は永遠に私とあなたの間に、私の子孫とあなたの子孫の間におられる』と。」そして彼は立ち上がって出発し、ヨナタンは町に入った。

ヨナタンとダビデは主と契約を結び、ダビデは出発します。

1. 神を契約の中に保つ: ヨナタンとダビデの物語

2. 約束の力: 聖約を守ることの重要性

1. ローマ 15:5-7 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生き、声を一つにして私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることを許してくださいますように。 。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

サムエル記上 21 章は、示されている節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 段落: サムエル第一 21:1-6 は、ダビデが祭司アヒメレクを訪問し、食料を求めたことについて詳しく述べています。この章では、サウルの敵意により命の危険を感じたダビデがノブのもとに行き、アヒメレクに助けを求めます。ダビデは祭司に王からの極秘任務を受けていると嘘をつき、自分と部下のためにパンを要求する。普通のパンが手に入らないため、アヒメレクは祭司専用の聖別されたパンを彼らに提供しますが、緊急の必要があるため例外を設けています。

第 2 段落: サムエル上 21:7-9 の続きで、ダビデがゴリアテの剣と遭遇したことが説明されています。ダビデはノブを出発し、そこに避難できることを期待してペリシテ人の都市ガトに行きます。しかし、彼が彼らのチャンピオンであるゴリアテを殺した者であると認識され、再び命の危険を感じるようになります。危害を逃れるために、ダビデはガトの王アキシュの前で気が狂ったふりをしますが、アキシュは危険がないと考えて彼を解雇します。

段落 3: サムエル記上 21 章は、ダビデがアドラムの洞窟に避難し、彼の追随者となる苦悩する人々に加わることで終わります。サムエル上 21:10-15 などの節には、ダビデがガトを去った後、アドラムの洞窟に避難所を見つけたことが記されています。その後すぐに、苦しんでいる人や借金を抱えている人たち約400人がダビデに加わり、彼らは「ダビデの勇士」として知られるようになりました。デビッドは、彼自身の問題や不安にもかかわらず、彼の周りに結集するこれらの人々に対するリーダーシップを引き受けます。

要約すれば：

サムエル記上 21 章は次のように述べています。

デヴィッドはアヒメレクに援助を求めている。

ダビデとゴリアテの剣との出会い。

ダビデはアドラムの洞窟に避難し、信者を集めました。

を重要視する：

デヴィッドはアヒメレクに援助を求めている。

ダビデとゴリアテの剣との出会い。

ダビデはアドラムの洞窟に避難し、信者を集めました。

この章は、ダビデが助けを求めること、ゴリアテの剣と遭遇すること、そしてその後アドラムの洞窟に避難することに焦点を当てています。サムエル上 21 章では、ダビデは命の危険を感じて、ノブの祭司アヒメレクを訪ねます。彼は王からの極秘任務を受けていると嘘をつき、自分と部下たちのために食料を要求する。アヒメレクは彼らに緊急の必要があるため、聖別されたパンを提供します。

サムエル上 21 章に続き、ダビデはノブから出発し、ガトに行きますが、彼らのチャンピオンであるゴリアテを殺したと認識され、恐怖を感じます。危害を逃れるために、彼はガトの王アキシュの前で狂ったふりをしますが、アキシュは彼を脅威にしないと考えて却下します。

サムエル記上 21 章は、ダビデがアドラムの洞窟に避難する場面で終わります。そこには、「ダビデの勇敢な男たち」として知られるようになる約400人の男たちに、苦悩した人々が加わります。個人的な問題や不安に直面しているにもかかわらず、デビッドは彼の周りに集まる人々のリーダーシップを引き受けます。この章では、困難な時期に助けを求めるデビッドの機知と、忠実な支持者を築くための彼の旅の始まりの両方を紹介します。

1サムエル21:1 それからダビデはノブのところに来て、祭司アヒメレクのところに来た。アヒメレクはダビデに会ったときに恐れて彼に言った、「なぜあなたは一人で、あなたと一緒にいるのですか」。

ダビデはノブの祭司アヒメレクを訪ね、なぜ一人なのか尋ねられました。

1. 私たちの信仰の旅における仲間の重要性

2. 孤独なときに神に頼ることを学ぶ

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

1サムエル21:2 ダビデは祭司アヒメレクに言った、「王は私に用事を命じられ、『私があなたをどこに遣わすか、そして私があなたに命じたことは、誰にも知られないように』と言われました。そして私はこう言いました。」私のしもべたちをあれこれの場所に任命しました。

ダビデは祭司アヒメレクに、王から与えられた秘密の任務を守るように頼みました。

1. 神への奉仕において秘密を守ることの重要性。

2. 権威に従うことの重要性。

1. 箴言 11:13 - 噂話は秘密を暴きますが、信頼できる人は秘密を守ります。

2. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。

1 サムエル 21:3 それでは、あなたの手の中には何があるのでしょうか。私の手にあるパンを五つ、あるいはそこにあるものをください。

ダビデは祭司アヒメレクに旅の糧としてパン５個を求めています。

1. 備えの力：神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか。

2. 神の揺るぎない忠実さ: 困難な時であっても。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配する必要はない、天の父が備えてくださることを思い出させます。

2. ピリピ 4:19 - パウロは、神は栄光の富に応じて私たちの必要をすべて満たしてくださるということを思い出させます。

1サムエル21:4 すると祭司はダビデに答えて言った、「わたしの手には普通のパンはないが、聖なるパンがある。若い男性が少なくとも女性から身を引いていれば。

祭司はダビデに、普通のパンはありませんが、若い男性が女性と一緒にいなかった場合に限り、聖別されたパンはあると告げました。

1. 神聖で神聖な生活を送ることの重要性。

2. 聖別されたパンの力。

1. ヘブライ 12:14 - 神聖さを追い求めなさい。それがなければ、誰も主を見ることができなくなります。

2. 出エジプト記 12:17 - イスラエル人は種なしパンと苦い香草を添えて過越の食事を食べることになっていました。

1サムエル21:5 ダビデは祭司に答えて言った、「本当のところ、私が出て以来、この三日間、女たちが私たちから遠ざけられていました。若者たちの器は聖であり、パンは中にあります」はい、それは一般的な方法ですが、この日は器の中で神聖化されました。

ダビデは司祭に、自分と部下たちはここ三日間、女性とつきあっておらず、その日のために取り分けられているとはいえ、食べているパンは普通のパンだけだと説明した。

1. たとえ困難な時代にあっても、神の恵みと備え。

2. 神の忠実さは、思いもよらないところでどのように表れるのか。

1. イザヤ書 25:6-8 - この山で、全能の主はすべての民のために豊かな食べ物の饗宴、熟成したワイン、最高の肉、最高のワインの宴を用意されます。

7 彼はこの山で、すべての民を包む覆い、すべての国民を覆う布を滅ぼすであろう。

8 彼は死を永遠に飲み込むであろう。主権ある主はすべての顔から涙をぬぐってくださいます。彼は全地から彼の民の恥を取り除くでしょう。

2. マタイ 4:4 - イエスは答えました、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きるものである」と書いてあります。

1サムエル21:6 そこで祭司は彼に聖なるパンを与えた。 そこには、取り去られた日に温かいパンを入れるために主の前から取られた聖パン以外にパンがなかったからだ。

他にパンがなかったため、祭司は幕屋の神聖なパンをダビデに与えました。

1) 命のパン: イエスが霊的栄養の唯一の真の源である理由

2) 司祭の寛大な賜物: ダビデの物語から学べること

1) ヨハネ 6:35 - 「イエスは彼らに言われた、『わたしは命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことはない。』」

2) ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。十分な量を、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、駆け寄ります。人々はあなたの胸に与えます。なぜなら、あなたがたはそれを満たしているのと同じ量ででしょう」もう一度あなたを測ってください。」

1サムエル21:7 さて、その日、サウルの家臣のうちのある男がそこにいて、主の前に拘束されていた。彼の名はドエグ、エドム人で、サウルに属する牧畜民の筆頭であった。

エドム人ドエグは、ある日、主の前に捕らえられたサウルの牧童の長でした。

1. 神の忠実さ - 神はいつでも私たちに必要な保護と導きを与えてくださる。

2. 忍耐の力 - 忍耐と信仰が困難な時期に耐えるのにどのように役立つか。

1. 詩篇 118:8 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

1サムエル21:8 ダビデはアヒメレクに言った、「あなたの手の槍か剣の下には、ここはないのですか。」というのは、王の用事が急ぐ必要があったので、私は剣も武器も持ってきていないのです。

ダビデはアヒメレクの家に到着し、王からの緊急任務のために借りられる武器はないか尋ねます。

1. 準備の力: なぜ常に準備ができている必要があるのか

2. 神の備えへの信頼：準備ができていないと感じたときでも主に頼る

1. マタイ 6:33-34 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。だから、明日のことを心配してはなりません。明日はそれ自体で心配になるからです。その日はその日そのものの問題だ。」

2. 箴言 27:1 - 「明日のことを誇るな。一日に何が起こるかわからないからである。」

1サムエル21:9 すると祭司は言った、「あなたがエラの谷で殺したペリシテ人ゴリアテの剣、見よ、それはここに布に包まれてエポドの後ろにある。それを取りたければ、取りなさい。そこにあるからだ」ここを除いては他にありません。そしてダビデは言った、「そのようなものはありません。くれよ。

祭司はダビデに、同じような剣は唯一あったゴリアテの剣を受け取ってもよいと言い、ダビデはそれを取ることに同意します。

1) 「信仰の力: ダビデは神への信頼によってどのようにしてゴリアテの剣を取ることができたのか」

2) 「勝利の代償: ダビデの人生におけるゴリアテの剣の重要性を理解する」

1) マタイ 17:20 「イエスは彼らに言った。『あなたがたの信仰が少ないからだ。本当に言っておくが、からし種一粒のような信仰があるなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこへ行け、そうすればそれは動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2) 1コリント15:57「しかし、私たちの主イエス・キリストによって私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。」

1サムエル21:10 そこでダビデは立ち上がって、サウルを恐れてその日逃げて、ガトの王アキシュのところに行った。

ダビデは恐怖のあまりサウルから逃げ、ガトの王アキシュのもとに身を寄せます。

1. 神は恐怖や危険の時に避難所と保護を与えてくださいます。

2. 神は忠実であり、私たちが迫害に直面しているときでも、決して私たちを離れることはありません。

1. 詩篇 23:4 たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1サムエル21:11 そこでアキシュの家来たちは彼に言った、「このダビデはその国の王ではないか」。彼らは踊りながら彼に向かって「サウルは数千人を殺し、ダビデは１万人を殺した」と歌ったではないか。

アキシュの家臣たちはダビデをその地の王として認めました。彼らはサウルが数千人を殺し、ダビデが１万人を殺したことを歌って彼の勝利を祝いました。

1. 賛美の力: 私たちの人生における神の勝利を祝う

2. 従順の祝福: ダビデの模範から学ぶ

1. 歴代誌第一 16:8-9 - 主に感謝し、御名を呼びなさい。彼のやったことを諸国の人々に知らせてください。彼に向かって歌って、彼に賛美を歌ってください。彼のすべての素晴らしい行為について話してください。

2. 詩篇 136:1-3 - 主は善い方であるので、主に感謝しましょう。彼の愛は永遠に続きます。神々の中の神に感謝を捧げましょう。彼の愛は永遠に続きます。主の中の主に感謝を捧げましょう。主の愛は永遠に続きます。

1サムエル21:12 ダビデはこの言葉を心に抱き、ガトの王アキシュを非常に恐れた。

ダビデはガトのアキシュ王を恐れ、何が起こったのかを思い出しました。

1. 神は私たちの恐れを利用して、私たちが重要な教訓を思い出し、神にさらに近づくことができるように助けてくださいます。

2. 何かが怖いとき、私たちは力と導きを求めて神に頼ることができます。

1. ペテロ第一 5:7 - 「あなたの心配ごとをすべて彼に投げかけてください。彼はあなたのことを気にかけているからです。」

2. 詩篇 34:4 - 「私は主を求めました。そして主は答えてくださいました。主は私をすべての恐れから救い出してくださいました。」

1サムエル21:13 そこで彼は、彼らの前で態度を変え、彼らの手中で気が狂ったふりをして、門の戸を引っ掻き、つばをひげに垂らした。

ダビデはサウルとその部下たちから身を守るために、精神的に不安定であるように見せることで狂気を装いました。彼は門のドアを引っ掻き、唾をひげに垂らしてこれを行いました。

1. 狂気を装う知恵: デビッドは自分自身を守るためにどのように知恵を使ったか

2. 人生が困難になったとき: 自己保存の手段として狂気を装うことの力

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. マタイ 10:16 - わたしはあなたたちを狼の中の羊のように送り出します。したがって、蛇のように抜け目なく、鳩のように無邪気でありなさい。

1 サムエル 21:14 それからアキシュは家来たちに言った、「見よ、あなたがたは、その男が気が狂っているのがわかる。それでは、なぜ彼をわたしのところに連れてきたのか」。

アキシュはダビデが怒っていることに気づき、家臣たちになぜダビデを連れてきたのか尋ねました。

1. 神の民は、たとえ試練や苦闘の中でも、神によって用いられることができます。

2. 神の民は、困難な時には神の助けと力に頼るべきです。

1. イザヤ書 40:29-31 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださいます。

2. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

1 サムエル 21:15 わたしに狂人が必要だったのか、あなたがたはこの男を連れてきて、わたしの前で狂人役を演じさせたのか。この男は私の家に来るでしょうか？

ダビデは主の家に避難を求めますが、司祭はなぜ主の御前に狂人が必要なのかと疑問を抱きます。

1. ダビデの強さ: 苦難の時の信仰の力

2. 神の家: 信者のための聖域

1. 詩篇 34:17 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

2. コリント人への手紙第一 3:16-17 「あなたがたは、あなたが神の神殿であり、神の霊があなたがたのうちに住んでいることを知らないのですか。もし誰かが神の神殿を破壊するなら、神はその人を滅ぼすでしょう。神の神殿は聖なるものであり、あなたがその神殿だからです。」 」

サムエル記上 22 章は、示されている節とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル記上 22:1-5 には、ダビデがアドラムの洞窟に避難し、彼の周りに苦悩する人たちが集まってきたことが記されています。この章では、ダビデは命の危険を感じ、アドラムの洞窟に避難します。彼の存在がそこにあるという噂が広まり、困っている人や借金を抱えている人たちが約400人で彼に加わります。デビッドが彼らのリーダーとなり、彼らは忠実な支持者を形成します。

第 2 段落: サムエル上 22:6-10 に続き、アヒメレクとノブの祭司たちに対するサウルの怒りが詳しく語られています。サウルはアヒメレクがダビデを助けたことを知り、そのことについて彼と対決します。アヒメレクは、ダビデの不正行為については知らなかったと弁明します。しかし、サウルはアヒメレクが自分に対して共謀したと非難し、他の祭司たちとともにアヒメレクの処刑を命じます。

段落 3: サムエル記上 22 章は、ノブで祭司たちを殺すというサウルの命令をドエグが実行することで終わります。サムエル記上 22:17-23 などの節には、サウルの兵士が祭司たちを処刑しようとする者がいないため、エドム人の召使いであるドエグが自ら残忍な任務を遂行することが述べられています。彼は85人の司祭とその家族を殺害し、彼らが住んでいたノブの街を破壊した。

要約すれば：

サムエル記上 22 章には次のようなことが書かれています。

アドラムの洞窟にあるダビデの避難所。

アヒメレクに対するサウルの怒り。

ドエグは司祭を殺すというサウルの命令を実行する。

を重要視する：

アドラムの洞窟にあるダビデの避難所。

アヒメレクに対するサウルの怒り。

ドエグは司祭を殺すというサウルの命令を実行する。

この章は、ダビデがアドラムの洞窟に避難したこと、アヒメレクに対するサウルの怒り、そしてその後の悲劇的な結果に焦点を当てています。第一サムエル 22 章では、ダビデは命の危険を感じてアドラムの洞窟に避難します。苦悩した人々がそこで彼に加わり、約400人の忠実な支持者を形成します。

サムエル上 22 章に続き、サウルはアヒメレクがダビデを助けたことを知り、彼と対峙します。アヒメレクはダビデの悪事には気づいていないと弁護したにもかかわらず、サウルは彼を陰謀で非難し、他の祭司たちとともに彼の処刑を命じた。

サムエル上 22 章は、ドエグがノブで祭司たちを殺すというサウルの命令を実行することで終わります。サウルの兵士の誰も祭司たちを処刑しようとしないので、エドムから来た従者ドエグが自らこの残酷な任務を引き受けます。彼は85人の司祭とその家族を殺害し、彼らが住んでいたノブの街を破壊した。この章では、逆境の中で安全を求めるダビデと、サウルの嫉妬と被害妄想から生じる悲劇的な結末の両方が描かれています。

1 サムエル 22:1 そこでダビデはそこを出発し、アドラムの洞窟に逃げた。兄弟たちと父の家全員がそれを聞いて、そこへ下って行った。

デビッドはアドラムの洞窟に逃げ、すぐに家族と合流します。

1. 困難なとき、家族は力と慰めの源です。

2. たとえ困難な状況に直面しても、私たちは神のうちに希望と避難所を見出すことができます。

1. 詩篇 57:1 「神よ、私を憐れんでください。私の魂はあなたに避難します。滅びが通り過ぎるまで、私はあなたの翼の陰に避難します。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1サムエル22:2 すると、苦しんでいる人、借金をしている人、不満を抱いている人は皆、イエスのもとに集まった。そして彼は彼らを率いる大尉になった。そして彼と一緒にいたのは約400人だった。

苦悩、借金、不満を抱えた400人がダビデの周りに集まり、ダビデが彼らの指導者となった。

1) 苦難に立ち向かう: コミュニティで強さを見つける

2) 不満を受け入れる: 変化の機会を求める

1) ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2) イザヤ書 43:19 - 「見よ、わたしは新しいことをする。今、それが芽生える。あなたがたはそれを知らないのか。わたしは荒野に道を作り、荒れ野に川を作る。」

1サムエル22:3 そこでダビデはモアブのミツペに行き、モアブの王に言った、「お願いです、私の父と母が出てきて、神が何をしてくださるか分かるまで、あなたと一緒にいさせてください」自分。

ダビデはモアブに避難し、神が自分に何を用意しておられるかを知るまで両親の世話をするよう王に頼みました。

1. 不確実な時代に神を信頼する

2. 祈りの力

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？見よ、空の鳥たち。彼らは種を蒔かず、刈り取りもせず、納屋に集めもしないからである。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたがたは彼らよりもはるかに優れているのではありませんか？

1サムエル22:4 そして、イエスは彼らをモアブの王の前に連れて行った。そして、ダビデが船倉にいる間、彼らはずっと王と一緒に住んだ。

ダビデはサウルから逃げ、モアブの地に避難し、モアブの王はダビデとその追随者がそこに滞在することを許可しました。

1. 困難な時に強さと慰めを見つける

2. おもてなしの力

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:2 - 「見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることによって、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。」

1 サムエル 22:5 預言者ガドはダビデに言った、「船倉に留まってはいけない。出発して、ユダの地に連れて行ってください。それからダビデは出発し、ハレトの森に入った。

預言者ガドはダビデに船倉を出てユダに行くように言ったので、ダビデは船倉を出てハレトの森に行きました。

1. 神の言葉は私たちの人生のロードマップである

2. 神の指示に従う方法

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

1サムエル22:6 ダビデとその同行者たちが発見されたことをサウルが聞いたとき、（今サウルは槍を手に持ってギブアのラマの木の下に住んでおり、家臣たちはみな彼の周りに立っていました。）

サウルがダビデが見つかったと聞いたとき、彼はギブアのラマの木の下にいて、手に槍を持ち、家来たちを取り囲んでいました。

1. 自分の立ち位置を知る力

2. 適切な人たちに囲まれる強さ

1. 箴言 13:20 - 「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚か者の仲間は害を受けるであろう。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

1 サムエル 22:7 そこでサウルは、自分の周りに立っていた家臣たちに言った、「ベニヤミン人よ、さあ聞け。エッサイの子は、あなたがた一人一人に畑とぶどう畑を与え、あなたがた全員を千人の長、百人の長にしてくれるでしょうか。

サウルは家臣たちにダビデについて質問し、ダビデが彼らに畑とブドウ畑を与え、彼らを船長にしてくれると思うかどうか尋ねます。

1. 神の好意は地上での成功や権力を保証するものではありません。

2. 私たちは、他人の性格を知る前に、他人の性格を判断しないように注意しなければなりません。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. 箴言 16:18 – 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

1サムエル22:8 あなたがたは皆、私に対して陰謀を企てましたが、私の息子がエッサイの息子と同盟を結んだことを私に知らせる者は誰もおらず、あなたがたの中で私を同情したり、私に知らせたりする者は一人もいないのです。この日のように、息子が召使いを私に向かって煽り立てて、待ち伏せさせたということでしょうか？

講演者は、その場にいた人々が自分に対して陰謀を企てているにもかかわらず、何の同情も示さなかった、あるいは息子がジェシーの息子と同盟を結んだこと、あるいは息子が自分に対して陰謀を企てるために召使いを自分に敵対させたことを彼に知らせなかったとして非難する。

1. 主を信頼し、自分の理解に頼らない - 箴言 3:5-7

2. 赦さないことの危険 - マタイ 6:14-15

1. ローマ人への手紙 12:14-17 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2. ヘブライ 12:15 - 神の恵みを得られない人がいないように気をつけてください。苦い根が湧き出て問題を引き起こしたり、それによって多くの人が汚れたりすることはありません。

1サムエル22:9 そこで、サウルの家臣たちに任命されたエドム人ドエグが答えて言った、「エッサイの子がノブのところ、アヒトブの子アヒメレクのところに来るのを見ました。」

エドム人ドエグは、ダビデがノブでアヒメレクのところへ行くのを見た、とサウルに報告しました。

1. スピーチにおける真実性の重要性

2. 忠誠心と許しの力

1. 詩篇 15:1-2 - 主よ、だれがあなたの天幕に滞在するでしょうか。あなたの聖なる丘に誰が住むでしょうか？とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。

2. ルカ 6:27-36 - しかし、聞いているあなたたちに言います、敵を愛し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを呪う者を祝福し、あなたを虐待する者のために祈りなさい。

1サムエル22:10 そこで彼は彼のために主に尋ね、食料を与え、ペリシテ人ゴリアテの剣を与えた。

サウルはダビデのために神の助けを求め、ゴリアテの剣を彼に提供します。

1. 必要なときの神の備えの力。

2. 困難な時代における信仰の強さ。

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 34:19 義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救ってくださる。

1サムエル22:11 そこで王は人を遣わして、アヒトブの子祭司アヒメレクと、その父の家のノブにいた祭司たち全員を呼び寄せた。すると、彼らはみな王のもとに来た。

サウル王は祭司アヒメレクとその家族全員を自分のところに来るように呼びました。

1. 家族の大切さと、それが困難なときの力の源となり得ること。

2. たとえ不便に見えるとしても、神の任命された指導者を敬うことの重要性。

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. ペテロ第一 5:5 - 同じように、年下の人たちも年長者に服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。

1サムエル22:12 そこでサウルは言った、「アヒトブの子よ、さあ聞け。」すると彼は、「ここにいます、主よ」と答えました。

サウルはアヒトブの息子に話しかけると、息子は自分がいると答えます。

1. 求められたら、いつでも答えられるようにしておかなければなりません。

2. 私たちは神が呼び掛けたとき、喜んで神に仕えるべきです。

1. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2. 詩篇 40:8 - 神よ、私はあなたのご意志を喜んで行います。あなたの法則は私の心の中にあります。

1サムエル22:13 サウルは彼に言った、「あなたもエッサイの子も、なぜ私に対して陰謀を企てたのか。あなたはエッサイにパンと剣を与え、彼が立ち上がるようにと彼のために神に求めたのに」この日のように、私は横になって待ちますか？

サウルはダビデがパンと剣を与えて自分に反抗するよう神に助けを求めて共謀したとして非難します。

1. 抑えられない嫉妬の危険性

2. 神の備えの力

1. 箴言 14:30 穏やかな心は肉に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。

2. ローマ 12:17-21 だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることをするよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

1サムエル22:14 そこでアヒメレクは王に答えて言った、「あなたの家臣の中でダビデほど忠実な人は誰ですか。王の婿であり、あなたの命に従って出て行き、あなたの家で名誉ある者です。」

アヒメレクはダビデの忠実さと王への忠誠を称賛しました。

1) 忠誠心と忠実さが報われる。 2) 忠誠心と権威への服従。

1) 申命記 28:1-2 そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。 2) 箴言 3:3 揺るぎない愛と忠実さをあなたを見捨ててはなりません。首に巻きつけます。心の板に書いてください。

1 サムエル 22:15 そこで私は、彼のために神に尋ね始めたでしょうか。それが私から遠く離れていても、王は自分の召使いや私の父の家全員に何も押し付けないでください。あなたの召使いは、多かれ少なかれ、このすべてについて何も知らなかったからです。

この箇所は、王によって無実の罪を着せられたダビデの僕の無実と正直さを物語っています。

1. 罪のない正直な人に対する神の保護。

2. 虚偽に直面した場合の誠実さの重要性。

1. 詩篇 103:10 - 「神は私たちの罪に応じて私たちを扱わず、私たちの咎に応じて報いもされません。」

2. エペソ人への手紙 4:25 - 「ですから、偽りを捨てて、あなたがたは一人一人、隣人に対して真実を語りましょう。私たちはお互いの一員だからです。」

1サムエル22:16 そこで王は言った、「アヒメレク、あなたも、あなたの父の家全員も、あなたは必ず死ぬでしょう」。

サウル王はアヒメレクとその家族に死刑を命じます。

1) 高慢の危険: サウル王からの教訓

2) 慈悲の力: イエスのように許す方法

1) 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2) ルカ 6:36 - 「あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。」

1サムエル22:17 そこで王は周りに立っていた従軍者たちに言った、「引き返して、主の祭司たちを殺せ。彼らの手もダビデにあり、彼らは彼がいつ逃げたかを知っていて、それを私に見せなかったからだ」 。しかし王の家臣たちは主の祭司たちに手を出そうとはしなかった。

サウル王は家臣たちに主の祭司たちを殺すよう命じますが、彼らは従おうとしません。

1. 何よりも神の言葉に従うこと

2. 信仰と道徳を損なうことを拒否する

1. マタイ 4:1-11、砂漠におけるイエスの誘惑

2. ローマ人への手紙 12:1-2、犠牲と神への畏敬の生活を送る

1サムエル22:18 そこで王はドエグに言った、「向きを変えて祭司たちに襲い掛かってください」。エドム人ドエグは向きを変え、祭司たちに襲い掛かり、その日、亜麻布のエポデを着ていた者四十五人を殺した。

サウル王はエドム人のドエグに祭司たちを殺すよう命じ、ドエグはこれに従い、祭司のうち85人を殺害しました。

1. 間違った決断がもたらす結果とそこから学ぶ方法

2. 権威の力と私たちがそれに従うべきとき

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。わたしは主であり、心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えることさえする。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

1サムエル22:19 祭司の町ノブは、男も女も、子供も乳飲み子も、牛もろばも羊も剣の刃で彼を打ち殺した。

サウルはノブの町を攻撃し、男性、女性、子供、動物を殺しました。

1. 罪深い暴力の惨劇: その結果を避ける方法

2. 罪が社会に及ぼす影響: その影響を理解する

1. マタイ 5:7、憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るからです。

2. ローマ人への手紙 12:19、親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

1サムエル22:20 アヒトブの子アヒメレクの息子の一人、アビヤタルという名が逃亡し、ダビデを追って逃げた。

アヒメレクの息子の一人、アビヤタルは逃亡してダビデに加わりました。

1. 主は困難の時に逃げ道を備えてくださいます。

2. 私たちが神を呼び求めるとき、神は私たちに安全と避難の道を示してくださいます。

1. 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角。」

2. イザヤ書 25:4 「あなたは貧しい人々の避難所であり、困窮している人々の避難所であり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰でした。」

1サムエル22:21 アビヤタルはダビデに、サウルが主の祭司たちを殺したことを告げた。

アビヤタルはダビデに、サウルが主の祭司たちを殺害したことを知らせました。

1. 神の怒り: 神の権威を拒否した結果

2. 神への従順と忠実: 祝福への道

1. 詩篇 101:2-8 - 「私は完全な方法で賢明に行動します。いつ私のもとに来られますか。私は完全な心で家の中を歩きます。私の目の前には何も邪悪なものを置きません。私は仕事が嫌いです」立ち去る者のもの、それは私にしがみつくことはありません。ひねくれた心は私から離れます。私は悪を知りません。隣人を密かに中傷する者は誰でも、私は彼を滅ぼします。高慢な顔と高慢な心を持っている人、彼にわたしは耐えません。わたしの目はこの地の忠実な人々に注がれ、彼らがわたしとともに住めるようにします。完全な道を歩む者はわたしに仕えます。欺瞞を働く者はわたしの家に住まわないでしょう。私の前では嘘は続かないでしょう。」

2. ヤコブ 4:7-10 - 「だから、神に従いなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、あなたたちよ。」 」

1 サムエル 22:22 ダビデはアビヤタルに言った。「エドム人ドエグがそこにいたとき、あの日、彼はきっとサウルにこう言うだろうと私は知っていました。『わたしはあなたの父の家の者全員を殺した』と。」

ダビデはアビアタルの家族の死に対する自分の罪を認めます。

1. 神は依然として、ご自身への奉仕において間違いを犯した人々を用いておられます。

2. 最も暗い瞬間であっても、神は私たちと共におられます。

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 22:23 あなたはわたしと一緒にいてください。恐れることはありません。わたしの命を求める者はあなたの命を求めているからです。しかし、あなたはわたしとともに守ってください。

神はご自分に頼る者に保護と力を与えてくださいます。

1: 神は私たちの避け所であり力です - 詩篇 46:1

2: 主は抑圧された者にとっての要塞である - 詩篇 9:9

1: 詩篇 91:2 - 主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2: ローマ人への手紙 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

サムエル記上 23 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル第一 23:1-6 には、ダビデがケイラの人々をペリシテ人から救出したことが記されています。この章では、ダビデはペリシテ人がケイラの町を攻撃し、穀物を盗んでいることを知ります。ダビデはサウルから逃亡中にもかかわらず、祭司アビヤタルを通して神の導きを求め、住民を救うためにケイラへ行くことを決意する。神の勝利の保証を受けて、ダビデとその部下はペリシテ人との戦いに臨み、ケイラの人々の救出に成功します。

第 2 段落: サムエル上 23:7-13 に続き、サウルがダビデを追跡し、ケイラでダビデを捕らえる計画について詳しく語られています。サウルはケイラにダビデがいることを聞くと、ダビデを城壁に囲まれた都市に閉じ込めるチャンスだと考えます。サウルは顧問に相談すると、ダビデが確かにそこに隠れていると告げられる。しかし、サウルが計画を実行する前に、ダビデは神の介入によってその計画に気づき、ケイラから逃げます。

段落 3: サムエル記上 23 章は、ヨナタンがダビデの信仰を強め、友情を再確認することで終わります。サムエル上 23:15-18 などの節には、ヨナタンがジフの荒野に隠れていたときに、そこのダビデを訪ねたことが記されています。ヨナタンは、いつか自分がイスラエルの王になり、ヨナタン自身がその次に王になることを思い出させて彼を励まします。彼らは友情を再確認し、別れる前に誓約を交わします。

要約すれば：

サムエル記上 23 章には次のようなことが書かれています。

デイビッドによるケイラの人々の救出。

ソールのダヴィの追跡。

ジョナサンはダビを強化します。

を重要視する：

デイビッドによるケイラの人々の救出。

ソールのダヴィの追跡。

ジョナサンはダビを強化します。

この章は、ケイラの人々を救出するダビデの英雄的な行為、サウルの執拗なダビデ追跡、そしてヨナタンがダビデの信仰を強めることに焦点を当てています。第一サムエル 23 章では、ダビデはケイラに対するペリシテ人の攻撃について知り、アビヤタルを通して神の導きを求めます。神の確信を得て、彼は部下を率いてペリシテ人から都市を救います。

サムエル上 23 章に続き、サウルはケイラにおけるダビデの存在に気づき、それを彼を捕まえる機会と見なします。彼はダビデを城壁都市に閉じ込めようと計画しますが、サウルが計画を実行する前にダビデが神の介入を受けて逃亡することで阻止されます。

サムエル上 23 章は、ヨナタンがジフのダビデを訪ね、彼を励ましたことで終わります。ヨナタンは、副司令官としての自分の忠誠心を認めながら、いつかイスラエルの王になることをダビデに思い出させ、ダビデの信仰を強めます。彼らは友情を再確認し、別れる前に誓約を交わします。この章では、他の人を守るデビッドの勇気と、逆境の時にジョナサンから受ける揺るぎないサポートの両方を紹介します。

1サムエル23:1 それから彼らはダビデに言った、「見よ、ペリシテ人がケイラと戦って、打ち場から略奪している。」

ペリシテ人はケイラを攻撃し、穀物を盗んでいます。

1. 神の守り: 主の備えを信頼することを学ぶ

2. 敵が来たとき：神の力に頼ることを学ぶ

1. 詩篇 91:2-3、「わたしは主について言います、『主はわたしの避け所、わたしの砦、わたしの神、わたしが信頼する者です』」。

2. イザヤ書 54:17、「あなたに対して作られた武器は栄えず、裁きであなたに向かって立ち上がるあらゆる舌はあなたが罪に定められるでしょう。」

1 サムエル 23:2 そこでダビデは主に尋ねて言った、「わたしが行って、このペリシテ人を打ち殺すべきでしょうか」。そこで主はダビデに言われた、「行ってペリシテ人を撃ち、ケイラを救え」。

ダビデはケイラを救うためにペリシテ人と戦うべきか主に尋ねました、そして主はそうですと答えました。

1. 私たちが求めるとき、主は導きを与えてくださいます。

2. 私たちは困っている人たちをいつでも喜んで助けるべきです。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. マタイ 25:35-40 - 「私が飢えていたのに、あなたがたは肉を与えてくれました。私が渇いていたのに、あなたがたは飲み物を与えてくれました。私は見知らぬ人だったのに、あなたがたは私を受け入れてくれました。裸で、あなたがたは私に服を着せてくれました。 「私が病気だったので、あなたがたは私を訪ねてきました。私が刑務所にいたのに、あなたがたは私のところに来ました。そのとき、正しい人たちは彼に答えて、「主よ、私たちがあなたを見て、飢えていたのを見て食べ物を与えましたか？または、喉が渇いてあなたに飲み物を与えましたか？」と彼に答えるでしょう。私たちがよそ者であるのを見て、あなたを引き入れたのですか? それとも裸であなたに服を着せたのですか? あるいは、私たちが病気になっているのを見て、あるいは刑務所にいるのを見て、あなたのところに来たときですか? すると王は答えて彼らに言うでしょう、「まことに、あなたに言います」 「あなたがたは、わたしの兄弟たちのうち最も小さい者のひとりにしたのと同じように、わたしにもそうしたのです。」

1サムエル23:3 そこでダビデの家来たちは彼に言った、「見よ、私たちはここユダにいるのではないかと心配している。ケイラに来てペリシテ人の軍隊に対抗するとしたら、なおさらだろうか」。

ダビデの部下たちはケイラにいるペリシテ軍を攻撃することを恐れ、どうすればよいかをダビデに尋ねました。

1. 恐れるな：逆境に直面したときの不安を克服する

2. 共に立つ: 危機の時代における団結の強さ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

1サムエル23:4 そこでダビデはもう一度主に尋ねた。すると主は彼に答えて言われた、「立ってケイラに下って行きなさい。」わたしはペリシテ人をあなたの手に渡すからです。

ダビデが神にアドバイスを求めたところ、神は彼にケイラに行くように言い、ペリシテ人に対する勝利を与えると約束されました。

1. 神は私たちの祈りに答え、忠実な従順に報いてくださいます

2. 神は私たちに困難に立ち向かう強さを与えてくださる

1. ヤコブ 1:5-6 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださるでしょう。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は、何の疑いもなく、信仰をもって求めなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。わたしの義の右の手であなたを支えます。」

1サムエル23:5 それで、ダビデとその部下はケイラに行き、ペリシテ人と戦い、彼らの牛を連れ去り、大虐殺で彼らを打ち殺した。そこでダビデはケイラの住民を救いました。

ダビデとその部下たちはケイラに行き、町を守るために戦い、ペリシテ人を破り、住民を救出します。

1. 主はご自分の民を守られる

2. 逆境に直面した勇気

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

2. 歴代誌第一 11:14 - これらはダビデが持っていた勇士たちの長たちで、彼らはイスラエルに関する主の言葉に従って、ダビデを王とするために彼の王国で彼とともに、また全イスラエルとともに自分たちを強めた。

1サムエル23:6 アヒメレクの子アビヤタルがダビデのもとに逃げてケイラに来たとき、手にエポデを持って下って来た。

アヒメレクの子アビヤタルは、エポデを携えてケイラのダビデのところへ逃げた。

1. 従順の力 - サムエル記上 23:6

2. 忠実な友人の重要性 - サムエル第一 23:6

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

1サムエル23:7 ダビデがケイラに来たことがサウルに告げられた。そしてサウルは言った、「神は彼を私の手に渡してくださった。というのは、彼は門や鉄格子のある町に入ることによって閉じ込められてしまうからである。

サウルはダビデがケイラにいると聞き、ケイラは要塞都市であるため神がダビデを手に渡したものと信じます。

1. 神は主権者であり、私たちの生活と状況を支配しておられます。

2. 危険や困難に直面したとき、主の保護が私たちに与えられます。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. 詩篇 91:2 - 主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。我が神よ;私は彼を信頼します。

1サムエル23:8 そこでサウルは民全員を招集して戦いを挑み、ケイラに下ってダビデとその部下を包囲した。

サウルは軍隊を集めて、ケイラの町にいるダビデとその部下たちを攻撃しました。

1. 神は私たちに、悪に立ち向かい、正しいことのために立ち上がるよう呼びかけています。

2. 神の民は用心深く、正義のために戦う用意ができていなければなりません。

1. エペソ 6:11-13 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. ペテロ第一 5:8-9 - 注意深く、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくべき者を探して歩き回っています。

1サムエル23:9 ダビデは、サウルが密かに自分に対して悪戯をしていることを知っていた。そこで彼は祭司アビヤタルに言った、「エフォドをここに持って来なさい」。

ダビデはサウルが自分に対して陰謀を企てているのではないかと疑い、祭司アビヤタルにエポドを持ってくるように頼みました。

1. 私たちの生活における疑惑の力

2. 困難な時に神を信頼する

1. 詩篇 56:3-4 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができるでしょうか。」

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めよ。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

1 サムエル 23:10 そこでダビデは言った。「イスラエルの神、主よ。サウルがわたしのためにこの町を滅ぼすためにケイラに来ようとしていると、あなたのしもべは確かに聞いています。」

サウルが街を破壊するためにケイラに来ていると聞いたダビデは、主に助けを祈ります。

1. 神は常に私たちを敵から守ってくださいます。

2. 困難な時には、私たちは常に主を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者、わたしの締めくくり、わたしの救いの角、わたしの高い塔。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

1サムエル23:11 ケイラの人たちは私を彼の手に引き渡すでしょうか。しもべが聞いたように、サウルは降りてくるでしょうか？イスラエルの神、主よ、お願いです、あなたの僕に告げてください。そして主は言われた、「彼は降りてくる」。

ダビデはサウルがケイラのところに下って来るかどうかを主に尋ねたところ、主はそうすることを確認されました。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 神の導きと指示を求める

1. サムエル第一 23:11

2. 詩篇 56:3-4 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができるでしょうか。」

1サムエル23:12 そこでダビデは言った、「ケイラの人たちが私と私の部下をサウルの手に引き渡すでしょうか。」すると主は言われた、「彼らはあなたを救い出すだろう」。

ダビデはケイラの人々が自分とその部下たちをサウルの手に渡してくれないかと主に尋ねたところ、主はそうすると言われました。

1. 試練はしばしば起こりますが、神はいつも私たちとともにおられます。

2. たとえ困難な状況に直面しても、私たちは主を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1サムエル23:13 そこで、ダビデとその部下約六百人は立ち上がってケイラを出て、行けるところへどこへでも行った。そして、ダビデがケイラから逃げ出したことがサウルに告げられた。そして彼は外に出ることを禁じた。

ダビデとその部下600人は、サウルの接近を聞いてケイラから逃げた。

1. 危険を感じたら、恐れずに逃げてください。

2. 恐れや不安があるときに、神はあなたに方向性を与えることができます。

1. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに駆け込み、安全です。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

1サムエル23:14 ダビデは荒野の要塞に住み、ジフの荒野の山に留まった。サウルは毎日彼を捜したが、神は彼を手に渡さなかった。

ダビデはジフの荒野と山に滞在し、そこでサウルは毎日ダビデを探しましたが、神はダビデをサウルに見つけさせませんでした。

1. 神は困っている人たちに保護を与えてくださいます。

2. 神は困難な時に私たちの擁護者であり、守護者です。

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

1サムエル23:15 ダビデは、サウルが命を狙って出てくるのを見た。ダビデはジフの荒野の森の中にいた。

サウルが命を狙おうとしていたため、ダビデは悲惨な状況に陥っていました。

1. 危険や恐怖の時には神を信頼しなければなりません。

2. 私たちが困っているとき、神は守りと導きを与えてくださいます。

1. 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私の言うことを聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2. 詩篇 91:11-12 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

1サムエル23:16 そこで、サウルの子ヨナタンは立ち上がって、ダビデのところに行って森に入り、神にあって手を強めた。

サウルの息子ヨナタンは、神によってダビデを励ますために荒野に行きました。

1. 励ましの力: ヨナタンはどのようにしてダビデの神への信仰を強めたか

2. 友情の重要性: ジョナサンはデビッドが必要なときにどのように支えたか

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

1サムエル23:17 するとイエスは彼に言った、「恐れるな。父サウルの手はあなたを見つけることはない。恐れることはない。」そうすればあなたはイスラエルの王となり、私はあなたの隣に立つでしょう。そしてそれは父サウルも知っています。

ダビデとヨナタンは、ヨナタンがダビデをサウルから守り、ダビデがイスラエルの王になるという契約を結びます。

1. 契約の力: ヨナタンとダビデの忠誠を調べる

2. ジョナサンとダビデの関係から学ぶ: 忠実さの研究

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世界の終わりまでです。

2. ローマ人への手紙 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

1サムエル23:18 そこで二人は主の前で契約を結び、ダビデは森に住み、ヨナタンは彼の家に行った。

ダビデとヨナタンは主の前で契約を結び、ダビデは森に残り、ヨナタンは家に帰りました。

1. 友情の契約: デビッドとジョナサンの関係は他人を愛することについてどのように教えてくれますか

2. 契約の力: 神との約束が人生を変える理由

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張しても行いがなかったとしたら、それが何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物も持たないと仮定してください。もしあなたがたの誰かが彼らに「安心して行きなさい」と言ったら、暖かく保ち、十分な食事を与えても、彼らの身体的ニーズについては何もしてくれません。それが何の役に立つでしょうか？

1サムエル23:19 それから、ジフ人はギブアのサウルのところに上って来て言った、「ダビデは、エシモンの南にあるハチラの丘の森の中の堅固な砦に私たちと一緒に隠れていませんか。」

ジフ人はサウルのところに来て、ダビデがエシモンの南にあるハチラの森に隠れていると報告しました。

1. 困難時の神の加護

2. 逆境に直面したときの勇気と信念の重要性

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. ヘブライ人への手紙 11:32-40 - 「これ以上何を言うべきでしょうか。ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって諸王国を征服し、正義を執行した預言者たち33については、時間が経てば語れません。約束を勝ち取り、ライオンの口を止め、 34 火の力を消し、剣の刃から逃れ、弱さの中から強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させ、 35 女性たちは復活によって死者を取り戻した。より良い生活に再び立ち上がるために、釈放を拒否して拷問を受けた者もいれば、36 嘲笑され、鞭打たれ、鎖でつながれ、投獄された者もいた37 。 「彼らは羊や山羊の皮をかぶって歩き回り、極貧で苦しみ、虐待を受け、この世に値しない者たち38人は、砂漠や山々、そして地上の穴や洞穴をさまよい歩いた。」

1 サムエル 23:20 それゆえ、王よ、さあ、下っていきたいというあなたの魂の望みどおりに下ってください。そして我々の役割は彼を王の手に引き渡すことだ。

ダビデとその部下はアキシュ王に、ペリシテ人の地に隠れていた逃亡者を追跡して捕らえることを許可してくれるように頼みました。

1. チームワークの力: 共通の目標を達成するために協力する

2. 信仰の力: 自分自身と自分の能力を信じること

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

1サムエル23:21 そこでサウルは言った、「あなたがたに主の祝福がありますように。あなたがたは私に対して同情心を抱いているからです。

サウルは、同情心を示してくれた男たちに感謝した。

1. 慈悲は神と世界から好意的に見られる美徳です。

2. 困っている人たちに同情心を示すことは、神に栄光をもたらすのに役立ちます。

1. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

2. マタイ 25:40 - あなたが私の兄弟姉妹の中で最も小さい者の一人にしてくれたことは、私のためにしてくれたのです。

1 サムエル 23:22 行って、お願いです。もう準備をして、彼のたまり場の場所と、そこで彼を見た人を知って見てください。彼は非常に巧妙に行動すると言われているからです。

主はサウルに、ダビデを捜し、どこに隠れているのか、そして誰がそこでダビデを見たのかを知るように指示されました。

1. 試練や苦難の時に主に信頼する。

2. すべての事柄において神の導きと知恵を求めることの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1 サムエル 23:23 それゆえ、彼が隠れているすべての隠れた場所を見て、それを知ってください。そして、確信を持って再び私のところに来てください。私もあなたと一緒に行きます。わたしがユダの全土で彼を捜し出すためである。

一節 神はサウルに、ダビデがどこに隠れているかを調べ、情報を持って戻ってくるように命じ、サウルがユダ全土でダビデを捜すことができるようにする。

1. 困難な時期における忍耐の重要性。

2. 導きを与えてくださる神の忠実さ。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. イザヤ書 45:2-3 - 「わたしはあなたの前に行って高貴な場所を平らにし、青銅の扉を粉々に打ち破り、鉄の格子を切り裂き、暗闇の宝と蓄えられたものをあなたに与えます。」それは、あなたの名前を呼んでいるのはイスラエルの神、主であるわたしであることをあなたが知るためです。」

1サムエル23:24 そこで彼らは立ち上がって、サウルより先にジフに行った。しかしダビデとその部下はマオンの荒野、エシモンの南の平原にいた。

ダビデとその部下たちは、サウルの追跡を避けるために、エシモンの南にあるマオンの荒野に逃げました。

1. 信頼の試練: 迫害中にどのように神に頼ることができるか

2. 神の加護: 困難な状況を乗り越えるために神はどのように私たちを導いてくださるか

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

1サムエル23:25 サウルもその部下たちと彼を捜しに行った。そして彼らはダビデに、「それで彼は岩に降りてきて、マオンの荒野に住んだ」と言いました。サウルはそれを聞くと、マオンの荒野でダビデを追った。

サウルとその部下たちはダビデを捜し、マオンの荒野でダビデの居場所を突き止めると、サウルは彼を追った。

1. 危険なときでも、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 私たちは神と、私たちを守ってくださる神の能力を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 91:4 - 「彼はその歯車であなたを覆い、その翼の下にあなたは避け所を見出すでしょう。彼の忠実さは盾であり座屈者です。」

1サムエル23:26 そこでサウルは山のこちら側に行き、ダビデとその部下たちは山の向こう側に行った。ダビデはサウルを恐れて急いで逃げた。サウルとその部下たちが、ダビデとその部下たちを連れて行こうとして取り囲んだからである。

サウルとその部下はダビデとその部下を山の周りで追いかけましたが、ダビデとその部下は逃げることができました。

1. 保護と安全を神に信頼することの重要性。

2. 危険からいつ逃げるかを学ぶ。

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は彼を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. 箴言 22:3 - 賢明な人は危険を見て避難しますが、単純な人は進み続け、そのために苦しみます。

1サムエル23:27 ところが、ある使者がサウルのところに来て、「急いで来なさい」と言った。ペリシテ人がその地に侵入したからである。

使者はペリシテ人がその地に侵入したことをサウルに告げ、すぐに行動するよう促しました。

1. 神はしばしば私たちに危険の警告信号を送ってくるので、私たちは警戒して行動する準備ができていなければなりません。

2. 苦難の時、私たちは常に神の導きと指示を求めなければなりません。

1. マタイ 24:44 - 「ですから、あなたがたも備えていなければなりません。人の子はあなたがたが予期しない時に来るからです。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

1 サムエル 23:28 そこで、サウルはダビデを追って戻ってきて、ペリシテ人に敵対したので、彼らはその場所をセラハンマレコトと呼んだ。

サウルはダビデを追うのをやめてペリシテ人に敵対したため、その場所はセラハンマレコトと呼ばれるようになりました。

1. 私たちを敵から守ってくださる神の忠実さ。

2. 神は私たちの状況をご自身の栄光のためにどのように利用できるか。

1. 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 人間にとって珍しい誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1サムエル23:29 ダビデはそこから上って、エンゲディの要塞に住んだ。

ダビデはヘブロンからエンゲディに移り、そこで要塞に住んでいました。

1) 困難な時代における神の忠実さ: サウルから逃げていたダビデに、神はどのようにしてエンゲディに避難所を与えられたか。

2) 祈りの力: ダビデが逃亡中にどのように神の導きと保護を求めたか。

1) 詩篇 91:9-10 - あなたはいと高き方、私の避け所である主をあなたの住まいとしたからです。

2) イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

サムエル記上 24 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル記上 24:1-7 には、ダビデがエン・ゲディの洞窟でサウルの命を救ったことが記載されています。この章では、サウルは選ばれた三千人を率いてダビデを追跡します。サウルが洞窟で用を足すために休憩している間、偶然にもダビデとその部下が同じ洞窟の奥深くに隠れていました。ダビデの部下たちは、機会を捉えてサウルを殺し、問題を終わらせるよう促しますが、代わりに、ダビデはサウルを傷つけることなく、こっそりとサウルの上着の角を切り落としました。

第 2 段落: サムエル上 24:8-15 に続き、洞窟の外でダビデがサウルと対峙する様子が描かれています。誰にも気づかれずに洞窟を出た後、ダビデはサウルに正体を明かし、彼を殺せたかもしれないが殺さなかった証拠として切り取った上着の切れ端を見せます。彼は神の油そそがれた王を傷つけることはないと説明し、神がご自身の正義に従ってサウルを扱ってくださると信頼しています。

段落 3: サムエル記上 24 章は、ダビデとサウルの感情的なやりとりで終わります。サムエル上 24:16-22 などの節では、ダビデの言葉を聞き、ダビデに対する彼の憐れみを見て、サウルは自分の悪行を認め、ダビデが実際にイスラエルの王になることを認めたことが述べられています。彼らはお互いの祝福を交わし、平和的に別れます。

要約すれば：

サムエル記上 24 章には次のように記されています。

デビッドはサウを温存する。

サウと対峙するデビッド。

デイヴィ間の感情的な交流。

を重要視する：

デビッドはサウを温存する。

サウと対峙するデビッド。

デイヴィ間の感情的な交流。

この章は、エン・ゲディの洞窟でダビデがサウルの命を救ったこと、その後の洞窟の外での二人の対決、そして二人の間の感情的な交流に焦点を当てています。サムエル上 24 章では、ダビデとその部下が大軍勢でサウルに追われているときに、偶然、サウルが休憩していた同じ洞窟に隠れることになります。ダビデは機会があればサウルを殺すことを控え、代わりにサウルのローブの角を切り落とします。

サムエル上 24 章に続き、洞窟を出た後、ダビデはサウルと対峙し、自分の命を奪うこともできたかもしれないが、それをしなかったという証拠として上着の切れ端を見せます。彼は神の油そそがれた王に対する忠誠を強調し、神がサウルに公正に対処してくださると信頼しています。

サムエル記上 24 章は、ダビデとサウルの感情的なやりとりで終わります。ダビデの言葉を聞き、その憐れみを目の当たりにしたサウルは、自分の悪行を認め、ダビデがイスラエルの王になることを認めます。彼らは祝福を交わし、平和的に別れます。この章では、追われていたにもかかわらずサウルの命を救ったダビデの誠実さと、ダビデのために神が選んだ道をサウルが一時的に認めたことの両方に焦点を当てています。

1サムエル24:1 サウルがペリシテ人の後を追って帰ってきたとき、「見よ、ダビデがエンゲディの荒野にいる」と告げられた。

サウルはペリシテ人を追って戻ってきて、ダビデがエンゲディの荒野にいると告げられる。

1. 神のタイミング：理解できないときでも神のタイミングを信頼する

2. 荒野で平和を見つける：信仰を通じて逆境を克服する

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたがたに氾濫することはない。火の中を歩いても、火傷をすることはなく、炎があなたを焦がすこともありません。

1サムエル24:2 それから、サウルは全イスラエルの中から選ばれた三千人を率いて、野やぎの岩の上にダビデとその部下を捜しに行った。

サウルは三千人を率いてダビデとその部下たちを狩った。

1. 忠実さと忠実さの力。

2. 正しいことのために立ち上がる勇気を持つことの大切さ。

1. エペソ 6:10-20 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ローマ 12:9-21 - 愛を偽りのないようにしましょう。邪悪なものを憎みます。良いことに固執してください。

1 サムエル 24:3 それで彼は、途中の羊小屋に来ました。そこに洞窟がありました。そこでサウルは足を覆うために中に入った。そしてダビデとその部下たちは洞窟の側面に残った。

サウルは部下とともに、ダビデと部下が隠れていた洞窟を訪れます。

1. 神は私たちが困ったときに避難場所を提供してくださいます。

2. 静まって神の声に耳を傾けることの大切さ。

1. 詩篇 91:2 - 主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。我が神よ;私は彼を信頼します。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは異教徒の間でも高められ、地でも高められるだろう。

1サムエル24:4 そこでダビデの人々は彼に言った、「見よ、主があなたに言われた日、見よ、わたしはあなたの敵をあなたの手に渡す。そうすれば、あなたは自分にとって良いと思われるように彼にしなさい」。そこでダビデは立ち上がって、サウルの上着の裾をこっそり切り落とした。

ダビデの家来たちは、敵であるサウルと戦う機会を利用するようダビデに勧め、ダビデは立ち上がってサウルの衣の一部を取ろうとした。

1. 神は私たちが霊的な戦いを戦う適切な機会を提供してくださいます。

2. 神聖な機会が与えられたとき、私たちは知恵と勇気を働かせるべきです。

1. ローマ 12:12-13 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2. エペソ 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

1サムエル24:5 そしてその後、サウルの裾を切り落としたダビデの心臓が彼を打ったことが判明した。

ダビデはサウルのスカートを切り落としたことに罪悪感を感じました。

1：たとえ困難なことがあっても復讐をせず、正しいことを行うことの大切さ。

2: 許し、神が私たちの代わりに復讐してくれることを許可します。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残してください。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2: ルカ 6:37 - 裁いてはなりません。そうすれば、あなたが裁かれることはありません。非難しないでください。そうすればあなたも非難されることはありません。許しなさい、そうすればあなたも許されるでしょう。

1サムエル24:6 そこで彼は部下たちに言った、「主の油そそがれたわたしの主人に対して、わたしが手を差し伸べるようなことをするのは、主が禁じておられる。彼は主の油そそがれた者であるのだから。」

ダビデは、部下たちからサウルを殺すよう促されたにもかかわらず、サウルは主の油そそがれた者であることを理由に、そうすることを拒否しました。

1. 神とその油そそがれた者に対する敬意の重要性。

2. たとえ困難な時であっても、神聖な決断の力。

1. 詩篇 105:15 - 「こう言います、私の油注がれた者に触れないでください。私の預言者たちに危害を加えないでください。」

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - 「ですから、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

1 サムエル 24:7 そこでダビデは、家来たちをこの言葉で留め、彼らがサウルに対して反抗しないように耐えさせた。しかし、サウルは洞窟から立ち上がり、旅を続けました。

ダビデは家臣たちがサウルを攻撃することを拒否したので、サウルは洞窟を出て旅を続けました。

1. 許しの心: 敵を愛することを学ぶ

2. 神の憐れみと憐れみ: 恨みを手放す

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

1サムエル24:8 その後、ダビデも起き上がり、ほら穴から出て、サウルを追って叫びながら、「王よ、わが主よ」と言った。サウルが後ろを振り返ると、ダビデは顔を地に向けてかがみ込み、頭を下げた。

ダビデはサウルを追って洞窟から出てきて、謙虚に頭を下げてサウルに呼びかけます。

1. 謙虚さの力: デビッドの例から学ぶ

2. 従順の祝福: ダビデのサウルに対する敬意

1. マタイ 5:5 - 柔和な人は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1サムエル24:9 ダビデはサウルに言った、「見よ、ダビデはあなたの傷を捜しているという、どうしてあなたは言うのを聞くのですか」。

ダビデは、自分について他人が言っていることについてのサウルの解釈に異議を唱え、サウルに危害を加えようとして自分を告発する人々をなぜサウルが信じるのかと尋ねます。

1. 噂とゴシップの危険性: 冤罪がかけられたときの対応方法

2. 困難な状況に対する自分自身の反応に責任を負う

1. 箴言 18:17 - 「最初に自分の主張を述べる人は、他の人が来て彼を調べるまでは正しいように思われます。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

1 サムエル 24:10 見よ、今日、あなたの目は、主があなたを今日、洞窟の中でわたしの手に引き渡された様子を見た。そしてある者は私にあなたを殺すように命じたが、私の目はあなたを免れた。そして私は言いました、「私は主に対して手は出しません。」彼は主の油そそがれた者だからである。

ダビデは、洞窟でサウル王を殺すチャンスを得て、その命を救います。

1. 神は私たちに、敵に憐れみを示すよう呼びかけています。

2. 私たちは自分自身の意志ではなく、神の意志を行わなければなりません。

1. ルカ 6:27-36 - 敵を愛し、あなたを憎む者に善を行いなさい。

2. マタイ 5:38-48 - 敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りましょう。

1サムエル24:11 また、父よ、ご覧ください、私の手にあるあなたの上着の裾を見てください。私があなたの上着の裾を切り落とし、あなたを殺したわけではないからです。あなたを知り、何の悪もないことを見てください。私の手には罪はありません、そして私はあなたに対して罪を犯していません。それなのに、あなたは私の魂を追い求めてそれを奪おうとします。

ダビデはサウル王の命を救い、自分は何も悪いことはしていないのに、サウルは今も命を落とそうとしていると主張します。

1. サウルの悪行にもかかわらず、サウルに対するダビデの心にある神の憐れみと恵み

2. サウルからの迫害にもかかわらず、ダビデの神への忠実さと従順

1. 詩篇 11:5 主は義人を裁かれますが、邪悪な者と暴力を愛する者を魂は憎みます。

2. マタイ 5:44-45 しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを不当に利用しあなたを迫害する者のために祈りなさい。それは、あなたがたが天におられるあなたの父の子となれるためです。神は、悪人の上にも善人の上にも太陽を昇らせ、正しい者にも不正な者の上にも雨を降らせてくださるからです。

1 サムエル 24:12 主はわたしとあなたとの間を裁き、主はわたしにあなたの復讐をしてくださいます。しかし、わたしの手はあなたの上にありません。

ダビデはサウルへの復讐を拒否し、裁きを神に委ねます。

1.「神の正義：許しの力」

2.「満足の祝福：神の備えに頼る」

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と和解させてくださる。」

1 サムエル 24:13 古代人のことわざにあるように、悪は悪しき者から出ます。しかし、わたしの手はあなたの上にありません。

ダビデはサウル王に不当な扱いを受けましたが、復讐することを拒否し、代わりに神が悪人を罰してくださることに信頼を置きます。

1. 許しの力: 恨みを手放す方法を学ぶ

2. 悪に直面しても正しい行いをする: 信仰によって生きる

1. マタイ 6:14-15 - 「他の人があなたに対して罪を犯したときに、あなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、あなたが他の人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦してはくれません。」

2. エペソ人への手紙 4:31-32 - 「あらゆる恨み、激怒、怒り、喧嘩や中傷、そしてあらゆる悪意を取り除きなさい。キリストにおいて神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情し、互いに赦し合いなさい。」 。」

1サムエル24:14 イスラエルの王は誰の後から出てきますか。あなたは誰を追いかけますか？死んだ犬の後、ノミの後。

イスラエルの王は取るに足らない何かを追っています。

1. 生活の中の小さなことを追求する。

2. 無意味なものを追い求めることの無益さ。

1. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 箴言 27:20 - 地獄と滅びは決して満ちることはありません。したがって、人間の目は決して満足することがありません。

1サムエル24:15 それゆえ、主は裁き人となって、わたしとあなたとの間を裁き、わたしの言い分を見て弁護し、わたしをあなたの手から救い出してください。

ダビデは謙虚に、自分とサウルの間の裁判官となって、サウルの手から自分を救い出してくださるよう神に願いました。

1. 困難な状況に直面したとき、神に頼ることの大切さ。

2. 私たちの裁判官としての神の愛と公正な性質。

1. 詩篇 37:5-6 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼は行動してくれるでしょう。彼はあなたの正義を光として、あなたの正義を真昼としてもたらします。

2. イザヤ書 33:22 - 主は私たちの裁判官だからです。主は私たちの立法者です。主は私たちの王です。彼は私たちを救ってくれるでしょう。

1サムエル24:16 ダビデがサウルにこれらの言葉を話し終えたとき、サウルは言った、「これはあなたの声ですか、わが子ダビデよ。」そしてサウルは声を上げて泣きました。

ダビデがサウルに話しかけると、サウルは自分のことを特定して泣きました。

1. ダビデとサウルの物語から、敵を許し、和解することを学ぶことができます。

2. 私たちは、権力者に対して真実を語るデイビッドの勇気にインスピレーションを受けることができます。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

1サムエル24:17 そこで彼はダビデに言った、「あなたは私より正しい人です。あなたは私に善を報いましたが、私はあなたに悪を報いました。」

ダビデとサウルは、サウルがダビデをひどい扱いをしたにもかかわらず、ダビデが依然としてサウルよりも義人であったことを認めています。

1. 神は私たちの外見ではなく、心を見て、動機と行動に基づいて評価されます。

2. 私たちに不当な扱いをした人たちを、たとえ彼らが受けるに値しないものであっても、許し、慈しみ深くすることができます。

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と主は言われます。逆に、もしあなたの敵がお腹が空いたら食べさせなさい、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい、そうすれば、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

2. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

1 サムエル 24:18 そして、あなたは今日、私にどのように親切にしてくださったかを示してくださいました。主が私をあなたの手に渡されたときと同じように、あなたは私を殺さなかったのです。

ダビデは、主がサウルをダビデの手に渡したにもかかわらず、サウルを殺す機会を利用することを拒否し、サウルに憐れみを示しました。

1. 憐れみの力: ダビデの例から学ぶ

2. 敵に思いやりを持って対応する方法

1. マタイ 5:44-45 - 「しかし、わたしはあなたたちに言います。敵を愛し、あなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。そうすればあなたたちは天におられるあなたたちの父の子となります。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、自分次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。そうすることで、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

1 サムエル 24:19 というのは、もし人が敵を見つけたら、そのまま逃がしてしまうだろうか。それゆえ、主はあなたが今日私にしたことに対して良い報いを与えてくださいます。

サウルがダビデを殺そうとしたにもかかわらず、ダビデはサウルに対して親切と憐れみを持って行動しました。

1. 慈悲は裁きに勝つ

2. 許しの力

1. マタイ 5:7 - 慈悲深い人たちは幸いです。彼らは慈悲を得るであろうから

2. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

1 サムエル 24:20 そして今、見よ、あなたが必ず王となり、イスラエルの王国があなたの手によって確立されることを、私はよく知っています。

ダビデはサウルが王となる権利を認め、イスラエル王国の建国を認めます。

1. ダビデの謙虚さ: 服従と敬意についての教訓

2. 神の主権: イスラエル王国の揺るぎない基盤

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. ペテロ第一 2:13-17

1 サムエル 24:21 ですから、今、主にかけてわたしに誓ってください。わたしに続くわたしの子孫を断ち切らないこと、またわたしの名を父の家から滅ぼさないことです。

ダビデはサウルに、父の家からダビデの子孫と名前を絶たないことを主に誓って頼む。

1. 神の約束はどのようにして安全な未来をもたらすのか

2. 忠実な生活: 私たちの遺産を守る

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功することはなく、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが非難するでしょう。

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

1サムエル24:22 そしてダビデはサウルに誓った。そしてサウルは家に帰りました。しかしダビデとその部下たちは彼らを船倉まで引き上げた。

ダビデはサウルに誓いを立て、ダビデとその部下が要塞に向かう間、サウルは家に帰りました。

1. 逆境における神の忠実さ。

2. 契約の力。

1. イザヤ書 54:10 - 「たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない。」とあなたを憐れむ主は言われます。

2. ヘブライ 6:16-18 - 人々は自分より偉い人にかけて誓い、その誓いはその言葉を裏付け、すべての議論に終止符を打ちます。神は、約束されたものの相続人たちに、ご自分の目的の不変の性質を明確に示したかったので、それを誓いによって確認されました。神がこれをなさったのは、神が嘘をつくことが不可能な二つの不変の事柄によって、私たちに与えられた希望を掴むために逃げてきた私たちが大いに励まされるためです。

サムエル記上 25 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル第一 25:1-13 では、ナバル、アビガイル、ダビデの物語が紹介されています。この章ではサムエルが死に、ダビデはパランの荒野に移ります。そこで彼は、大きな羊の群れを所有するナバルという名の裕福な男に出会います。ダビデは、部下たちが荒野でナバルの羊飼いを守っていたため、善意のしるしとしてナバルに食料を要求するために使者を送ります。しかしナバルは無礼な対応をし、いかなる援助も拒否した。

第 2 段落: サムエル上 25:14-35 に続き、アビガイルの介入と彼女の賢明な行動が詳しく語られています。ナバルの召使いの一人が、アビゲイル・ナバルの知的な妻に、ダビデの要求に対するナバルの無礼な対応について知らせると、彼女はすぐに行動を起こしました。アビゲイルはダビデとの出会いについて夫に知らせずに、夫とその部下のために豊富な食料と贈り物を集めます。

段落 3: サムエル記上 25 章は、ナバルの死とダビデがアビガイルと結婚することで終わります。サムエル上 25:36-44 などの節には、アビガイルが食料を持って道すがらダビデに出会ったとき、夫の行動について謙虚に謝罪し、ダビデの命に対する神の保護への信仰を表明したことが述べられています。ダビデは彼女の知恵と美徳に感銘を受け、ナバルへの復讐を阻止するためにアビガイルを遣わした神を讃美します。

要約すれば：

サムエル第一 25 章は次のように述べています。

デビッドとナブの出会い。

アビゲイルの介入。

ナブの死。

を重要視する：

デイヴィッドとナブの出会い。

アビゲイルの介入。

ナブの死。

この章は、ダビデとナバルの出会い、紛争を防ぐためのアビガイルの介入、そしてその後のナバルの死に焦点を当てています。サムエル上 25 章では、ダビデは善意のしるしとしてナバルに食糧を求めますが、ナバルは無礼にも援助を拒否します。これにより、アビゲイルは問題を自分の手で解決し、デビッドのために十分な食料と贈り物を準備するようになりました。

サムエル上 25 章に続き、アビゲイルは途中でダビデを捕まえ、夫の行動について謙虚に謝罪します。彼女はダビデの命を神が守ってくださるという信仰を表明し、ナバルへの復讐をしないように忠告します。アビゲイルの知恵と美徳に感銘を受けたダビデは、衝動的な行動を防ぐために彼女を遣わした神を讃美します。

サムエル上 25 章は、アビガイルが帰国した直後に起こるナバルの死で終わります。アビゲイルがダビデとの交流についてナバルに知らせると、ナバルはダビデを軽視したことで自分が危険にさらされていたことに気づき、恐怖で身動きができなくなります。その直後、神はナバルを打ち殺しました。この出来事の後、デビッドはアビゲイルを妻として迎えます。この章では、傲慢さがもたらす結果と、ダビデとナバルの間の潜在的な対立を回避するためにアビガイルが示した知恵の両方を紹介します。

1サムエル25:1 そしてサムエルは死んだ。イスラエル人は皆集まって彼を嘆き、ラマにある彼の家に埋葬した。そこでダビデは立ち上がって、パランの荒野に下って行った。

サムエルが亡くなった後、イスラエル人全員が弔いに集まり、ラマにあるサムエルの家に埋葬しました。それからダビデはパランの荒野に下りました。

1. 愛する人たちを悼み、偲ぶことの重要性

2. 私たちに対する神の計画: 困難な時代を乗り越えて前進する

1. ヨハネ 14:1-4 「心を騒がせてはいけません。神を信じなさい。わたしも信じなさい。わたしの父の家にはたくさんの部屋があります。もしそうでなかったら、準備をしに行くと言ったでしょう。」 」

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1サムエル25:2 マオンに人がいて、その財産はカルメルにあった。その男はとても偉くて、三千頭の羊と千頭のヤギを飼っていて、カルメルで羊の毛を刈っていました。

マオンという名前の裕福な男は、カーメルで羊とヤギの大群を所有しており、それらの毛刈りをしていたところです。

1. 神の寛大さの祝福

2. スチュワードシップの責任

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

1サムエル25:3 さて、その男の名前はナバルでした。そして彼の妻アビゲイルの名前。 彼女は理解力があり、美しい顔立ちの女性でした。 しかし、その男はその行為において無愛想で邪悪でした。彼はカレブ家の者でした。

ナバルとアビガイルは夫婦で、アビガイルは良識ある美しい女性でしたが、ナバルの行為は無愛想で邪悪でした。

1. 高潔な女性の美しさと力

2. 悪と残忍な行為の危険性

1. 箴言 31:10-31 - 優れた妻

2. ペテロ第一 3:1-6 - 穏やかで静かな霊の力

1 サムエル 25:4 ダビデは、ナバルが羊の毛を刈ったことを荒野で聞きました。

ダビデは、ナバルが最近羊の毛を刈ったということを荒野で聞きました。

1.「神の言葉を聞いて行動する力」

2. 「人気よりも神への従順を選ぶ」

1. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. ヤコブ 1:22-25 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者でないとしたら、その人は自分の生まれながらの顔をじっと見つめている人のようなものだからです」というのは、彼は自分自身を見て立ち去ると、自分がどのようなものだったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ人は、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者なのです。彼はその行いにおいて祝福を受けるだろう。」

1サムエル25:5 ダビデは十人の若者を遣わしたので、ダビデは若者たちに言った、「カルメルまで行き、ナバルに行って、わたしの名において彼に挨拶しなさい。」

ダビデはカルメルのナバルに10人を送り、自分の名で挨拶させます。

1. 神の王国における私たちの立場を知る: サムエル記上 25:5 のダビデとナバルの研究

2. 「御名による挨拶」: サムエル記上 25:5 のダビデのメッセージの重要性

1. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、主は敵さえも彼と平和にさせてくださる。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。

1 サムエル 25:6 繁栄のうちに生きる者に、あなたがたはこう言うであろう。「あなたにも平和がありますように。あなたの家にも平和がありますように。あなたの持ち物すべてにも平和がありますように。」

ダビデはナバルにメッセージを送り、助けと親切を求め、ナバルとその家族の平和と繁栄を願います。

1. 優しさの力: 小さな思いやりの行動が大きな違いを生む方法

2. 平和の祝福：神の祝福を豊かに享受する

1. ローマ 12:17-18 だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることをするよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2. マタイ 5:9 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

1サムエル25:7 さて、あなたが毛を刈る者を持っていると聞きました。今、私たちと一緒にいたあなたの羊飼いたち、私たちは彼らを傷つけませんでしたし、彼らがカルメルにいる間ずっと彼らに欠けているものはありませんでした。

ダビデはナバルに話しかけ、羊飼いたちがカルメルにいた間、怪我はしておらず、何も欠けていなかった、と伝えます。

1. 神はどんな状況でも私たちを見守ってくださいます。

2. 私たちは周囲の人たちに優しさと敬意を示すべきです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 22: 36-40 - 「先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか。すると彼は言いました、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。』 「これは最も重要な第一の戒めです。そして第二の戒めも同様です。『隣人を自分のように愛しなさい。律法全体と預言者はこの二つの戒めに依存しています。』

1サムエル25:8 あなたの若者たちに尋ねなさい、そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。それゆえ、若者たちがあなたの目に好意を寄せてくださいますように。私たちは良い日を迎えています。私はあなたに祈ります、あなたの手に来るものはすべてあなたの召使とあなたの息子ダビデに与えてください。

ダビデの家臣たちは、訪れた良い日への親切としてナバルに食糧を求めました。

1. 神があなたに与えてくださった恵みに感謝することを決して忘れないでください。

2. 親切な行為の力は広範囲に及ぶ可能性があります。

1. コロサイ 3:15-17 - あなたがたは一つの体の一員として平和を求められているのですから、キリストの平和があなたの心を支配しなさい。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. ローマ 12:9-13 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。怠惰な熱意を持たず、熱意を持って主に仕えなさい。希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

1サムエル25:9 ダビデの若者たちがやって来たとき、彼らはダビデの名においてそのすべての言葉をナバルに話し、そしてやめた。

ダビデの使者たちはダビデの名でナバルに話しかけましたが、その後会話をやめました。

1. たとえ困難なときでも、権威を尊重することを忘れないでください。

2. たとえそれが不快な場合でも、愛について真実を語ります。

1. マタイ 7:12 「だから、あなたが他人にしてほしいと願うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。」

2. 箴言 15:1、「優しい答えは怒りを遠ざけるが、厳しい言葉は怒りをかき立てる。」

1サムエル25:10 そこでナバルはダビデの家来たちに答えて言った、「ダビデとは何者ですか」。そしてジェシーの息子は誰ですか？今では多くの召使いがいて、あらゆる人を主人から引き離しています。

ナバルはダビデの権威を認めることを拒否しました。

1. 神から与えられた権威を認識することは、忠実な生活を送るために不可欠です。

2. 豊かな社会を築くためには、リーダーを尊重することが不可欠です。

1. 出エジプト記 20:12 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地で長く生きることができる。」

2. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。

1 サムエル 25:11 それでは、私はパンと水と毛刈り人のために殺した私の肉を取り、どこから来たのか分からない人たちに与えましょうか。

ダビデの部下たちはナバルに食料や物資を提供するよう求めていますが、ナバルは彼らが誰であるか知らないとして、何も与えることを拒否します。

1. 神の摂理: 私たちは必要なものを備えてくださる神を信頼しなければなりません。

2. ホスピタリティ: 見知らぬ人に対して常に優しさを示す必要があります。

1. マタイ 6:25-34 - 神は私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

2. ルカ 10:25-37 - もてなしの大切さを示す、善きサマリア人のたとえ話。

1 サムエル 25:12 それでダビデの若者たちは道を変え、再び行き、やって来て、これらのことばをすべて彼に話しました。

ダビデの若者たちが戻ってきて、何が起こったのかを彼に知らせました。

1. 私たちは常に当局者に事実を知らせるべきです。

2. 私たちは神がすべてのことを通して働いてくださると信頼できます。

1. 箴言 24:6 - 「賢明な導きによって、あなたは戦いを行うことができ、助言者が豊富であれば勝利がある。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1サムエル25:13 ダビデは部下たちに言った、「すべての人に剣を身に着けなさい」。そして彼らはすべての人に剣を身に着けた。ダビデも剣を身に着けた。すると、ダビデを追って四百人ほどが上って行った。そして、物によって二百の住居。

ダビデは部下に剣で武装するよう命じ、400人で出発し、200人は物資の準備のために残った。

1.「備えよう：危機時の備えの重要性」

2.「服従の力：困難な状況でも命令に従う」

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. ペテロ第一 5:8 - 目を覚まし、冷静な心を持ちなさい

1 サムエル 25:14 ところが、若者の一人がナバルの妻アビガイルにこう言った。そして彼は彼らを罵りました。

アビガイルは、ダビデの使者たちが夫のナバルから侮辱されたことを知らされました。

1. 神の使者を拒否すると結果が生じる

2. ナバルのように愚かになってはいけない

1. 箴言 13:13 - 言葉を軽蔑する者は自らに滅びをもたらすが、戒めを敬う者は報われる。

2. マタイ 10:40-42 - あなたを受け入れる人はわたしを受け入れ、私を受け入れる人はわたしを遣わした方を受け入れます。預言者であるという理由で預言者を受け入れる人は預言者の報酬を受け取り、義人であるという理由で義人を受け入れる人は義人の報酬を受け取ります。

1 サムエル 25:15 しかし、人々は私たちにとても良くしてくれたので、野原にいる間、彼らとよく話し合っていた限り、私たちは怪我をすることも、何も見逃すこともありませんでした。

彼らは野原にいるとき、人々にとても親切で寛大でした。

1. 他の人に親切を示す: サムエル第一 25:15

2. 神の寛大さ: サムエル第一 25:15

1. マタイ 5:44-45 「しかし、わたしはあなたたちに言います。天におられるあなたがたの父の子となるために、敵を愛し、あなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。神は悪しき者たちに太陽を昇らせ、善人に雨を降らせ、正義の人にも不正な人にも雨を降らせます。

2. ローマ 12:17-20 だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることをするよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

1サムエル25:16 私たちが彼らと一緒に羊を飼っている間、彼らは昼も夜も私たちにとって壁でした。

ダビデの家来たちは羊の世話をしている間、危険から守られました。

1. 保護と備え: 神の愛の働き

2. 信頼できる仲間関係: 神の民に頼る

1. 詩篇 91:4、「彼は羽であなたを覆い、その翼の下にあなたは避け所を見出すであろう。」

2. 箴言 18:24、「仲間が多い人は滅びることもあるが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

1 サムエル 25:17 ですから、今、自分が何をしようとしているのかを知り、考えてください。なぜなら、私たちの主人とその家族全員に対して悪が定められているからです。彼はベリアルの息子なので、人が彼に話しかけることはできないからです。

主人とその家族に対して悪が定められており、彼はあまりにも邪悪なので誰も彼に話しかけることができません。

1. 邪悪な行為の危険性 – 私たちが今日行う選択が、将来どのようにマイナスの結果につながる可能性があるか。

2. スピーチの力 - 言葉を賢く使うことの重要性。

1. 箴言 6:16-19 - 「主が憎むこの六つ、そうです、七つは主にとって忌まわしいものです。高慢な顔つき、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、汚れた足。悪に素早く走り、嘘を話す偽証人、そして兄弟の間に不和を植え付ける者である。」

2. 箴言 10:19 - 「多くの言葉の中で罪が欠けることはありません。しかし、唇を抑える者は賢い人です。」

1サムエル25:18 そこでアビガイルは急いで、パン二百個、ワイン二瓶、服を着た羊五頭、乾いたトウモロコシ五尺、レーズン百粒、いちじくのケーキ二百個を持って行った。彼らをロバの上に置きました。

アビゲイルはパン200個、ワイン2本、羊5頭、乾燥トウモロコシ5メジャー、レーズン100房、イチジクのケーキ200個を用意してロバに積み込みました。

1. アビゲイルの寛大さ: 無私の犠牲の意味を探る

2. アビゲイルの忠実さ: 従順と信頼の一例

1. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1サムエル25:19 そこで彼女はしもべたちに言った、「わたしの前に行きなさい。わたしの前に行きなさい。」見よ、私はあなたの後を追いかけます。しかし彼女は夫のナバルにはそのことを話さなかった。

アビガイルは夫のナバルに知らせずに先に行くよう召使に指示しました。

1. 結婚は祝福であり、そのように扱われるべきです - エペソ 5:22-33

2. 結婚生活におけるコミュニケーションは鍵です - 箴言 15:1

1. 箴言 31:11 - 夫の心は確実に彼女を信頼しているので、彼は甘やかす必要がありません。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぐので、ある人は別の人を研ぎます。

1 サムエル 25:20 そして、彼女がロバに乗って丘の隠れ家から降りてきたとき、見よ、ダビデとその部下たちが彼女に向かって降りてきた。そして彼女は彼らに会いました。

ロバに乗った女性が、デビッドとその部下たちが丘を下りてきて彼女に向かってやってくるのを見つけます。

1. 神の備え: 神はどのように予期せぬ方法で私たちに備えてくださるのか

2. 予期せぬ出会い: 神はご自身の計画を達成するためにどのように予期せぬ出会いを利用されるか

1. マタイ 6:33 しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1 サムエル 25:21 さて、ダビデはこう言いました、「この男が持っているものをすべて荒野に保管したのは確かに無駄でした。そのため、彼に関係するすべてのものを何も逃さなかったのです。そして彼は私に悪を善として報いてくれたのです。」

ダビデはナバルを助けたことを反省しますが、親切を受ける代わりに悪を受けました。

1. 優しさは必ずしも報われるとは限りませんが、与える価値がないというわけではありません。

2. 不親切なために親切になることができなくなることがあってはなりません。

1. 箴言 19:22 - 人に求められるのは優しさであり、貧しい人は嘘つきよりも優れています。

2. ルカ 6:35 - しかし、敵を愛し、善を行い、何も見返りを期待せずに貸してください。そうすれば、あなたがたの報いは大きく、あなたがたは至高者の子となるであろう。

1 サムエル 25:22 わたしが朝の光の中で、壁に向かって腹を立てている者をすべて残しておくなら、神はダビデの敵に対しても同様にしてくださいます。

この一節は、たとえ大きな反対に直面しても、自分の側近の人々を守ろうとするダビデの強い決意を示しています。

1. 忠誠の力: 大切な人たちのためにどう立ち上がるか。

2. 弱者を守る：反対を押し切って弱者を守る。

1. 創世記 15:1 - 「これらの事の後、主の言葉が幻の中でアブラムに臨んでこう言われた、『アブラムよ、恐れるな。わたしはあなたの盾であり、あなたの非常に大きな報いである。』」

2. ローマ人への手紙 12:20 - 「だから、あなたの敵が飢えているなら、彼に食べさせなさい。渇いているなら、彼に水を飲ませなさい。そうすることで、あなたは彼の頭に火の炭を積むことになるでしょう。」

1サムエル25:23 アビガイルはダビデを見ると、急いでろばの火を消し、ダビデの前にひれ伏して地にひれ伏し、

アビゲイルはダビデを見て、すぐにお尻から降りて彼の前に頭を下げました。

1. アビゲイルからの人生の教訓: 謙虚さと他者への敬意

2. 神のタイミング: 謙虚な反応の力

1. ペテロ第一 5:5 - 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからです。」 」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

1サムエル25:24 そして彼の足元にひれ伏して言った、「主よ、この咎を私に課してください。そしてあなたのはしために、お願いです。あなたの聴衆の中で話して、あなたのはしための言葉を聞いてください。」

アビゲイルはデヴィッドに、自分と家族の悪行を許してくれるよう懇願した。

1. 他人を許す: 恨みを抱いてはいけない理由

2. 謙虚さの力: アビゲイルの例

1. マタイ 6:14-15 「他の人があなたに対して罪を犯したときに、あなたがたが赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、あなたが他の人の罪を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪を赦してはくれません。」

2. ヤコブ 4:10-11 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたがたを高めてくださいます。兄弟姉妹たち、互いに悪口を言ってはなりません。」

1 サムエル 25:25 わたしの主よ、このベリアルの人、たとえナバルであろうとも思わないでください。ナバルは彼の名前であり、愚かさは彼とともにあります。しかし、あなたの侍女である私は、あなたが送った私の主の若者たちを見ませんでした。

ダビデはナバルのところに兵を送って食料を求めますが、ナバルは拒否してダビデを侮辱します。

1. 逆境に直面しても、謙虚で寛大であることが重要です。

2. 怒りやプライドによって他人のニーズが見えなくなることがあってはなりません。

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのが遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の求める義を生み出さないからです。」

1サムエル25:26 それゆえ、主よ、主が生きておられるように、あなたの魂が生きておられるように、主があなたが血を流すために来たり、あなたの手で復讐することを差し控えられたのを見て、さあ、あなたの敵を、そして彼らは彼らにさせてください。私の主に悪を求める者は、ナバルのようになりなさい。

ダビデはナバルを赦し、主が正義を貫いてくださることを信頼して敵を赦すよう勧めます。

1. 許しの力 - ダビデとナバルの物語を使って、私たちの人生における許しの力を探ります。

2. 主の正義 - 私たちの人生に正義を貫いてくださる主をどのように信頼できるか、また、どのようにして主に委ねることができるかを探ります。

1. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

1サムエル25:27 さて、あなたのはしためが私の主にもたらしたこの祝福を、私の主に従う若者たちにも与えてください。

ダビデ主に従う若者たちに祝福が与えられます。

1. 寛大さの力 - 他の人に祝福を与えることがどのように豊かな喜びにつながるのか。

2. 忠実な信者 - 忠誠と従順の人生を送ることの祝福。

1. 箴言 11:25 - 寛大な人は豊かになり、水を与える人は水を得ます。

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

1 サムエル 25:28 どうか、あなたのはしための罪をお赦しください。主は必ず私の主を確かな家としてくださるからです。なぜなら、私の主は主の戦いを戦っておられるのに、あなたの中に悪は一日中見出されなかったからです。

アビゲイルはダビデに、主が戦いで必ず成功させてくださるから、自分の罪を赦してほしいと頼みました。

1. 神は私たちの戦いにおいて共にいて、私たちが必ず勝利できるようにしてくださいます。

2. 許しは強さと謙虚さの表れです。

1. エペソ 6:10-13 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. マタイ 18:21-35 - 憐れみのない僕のたとえ。

1 サムエル 25:29 しかし、人はあなたを追い、あなたの魂を求めるために立ち上がっています。しかし、私の主の魂はあなたの神、主との命の束に結ばれています。そしてあなたの敵の魂を、彼はスリングの真ん中から投げ出すかのように投げ出すでしょう。

ある人が誰かの命を追いかけて奪おうとしていますが、主はその人を守り、敵を追い払ってくださいます。

1. 私たちの命は主の御手の中にあり、それを奪うものは何もありません。

2. 神は私たちを守り、敵を追い払ってくださいます。

1. 詩篇 56:4 - 私は神を讃美し、その言葉を私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉は私に何ができるでしょうか？

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

1サムエル25:30 そして、主があなたに関して語られたすべての良いことに従って、私の主に行い、あなたをイスラエルの統治者に任命されるであろう。

主は約束を果たし、ダビデをイスラエルの統治者とするでしょう。

1. 神の約束は確かです。

2. 神は約束を果たされるでしょう。

1. コリント人への第二の手紙 1:20 - 神の約束はすべて彼の中にあり、アーメン、私たちによる神の栄光です。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

サムエル第一 25:31 あなたが理由もなく血を流したとか、主が復讐したとか、これがあなたにとって悲しみにならないように、また主君に腹を立てることのないように。しかし、主が主君をよく扱ってくださるとき、それからあなたの侍女のことを思い出してください。

ナバルの妻アビガイルはダビデに、夫の不当な行為を悲しんだり気分を害したりしないように懇願し、神がナバルを祝福してくださったときは彼女の優しさを思い出してほしいと願います。

1. 許しの力: 罪を手放すことを学ぶ

2. 従順の祝福: アビゲイルの忠実な奉仕の模範

1. マタイ 6:14-15 - 他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2. 箴言 31:10-12 - 優秀な妻を見つけることができる人はいますか？彼女は宝石よりもはるかに貴重です。夫の心は彼女を信頼しており、得るものには事欠きません。彼女は生涯を通じて、彼に害を与えるのではなく、良いことをします。

1サムエル25:32 ダビデはアビガイルに言った、「イスラエルの神、主がほめたたえられますように。主は今日あなたをわたしに会うために遣わされました。

一節 ダビデは、アビガイルを自分に会いに遣わしたイスラエルの神、主を祝福します。

1. 主のタイミング: アビゲイルの完璧な贈り物

2. 主は備えてくださいます: アビゲイルの祝福に感謝する

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. 詩篇 37:5 「あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主はこうしてくださるでしょう。」

1 サムエル 25:33 そして、あなたのアドバイスが祝福されますように。そして、今日、私が血を流しに来たり、自分の手で復讐したりするのを防いでくれたあなたも祝福されますように。

デビッドは、自らの手で復讐を試みるのを阻止してくれたアビゲイルのアドバイスに感謝しました。

1. 「アドバイスの力: 行動する前にアドバイスを求める」

2. 「自制の祝福: 報復を我慢することを学ぶ」

1. 箴言 13:10 「争いは高慢によってのみ起こります。しかし、賢明な助言には知恵が伴います。」

2. ヤコブ 1:19-20 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。」

1サムエル25:34 イスラエルの神、主が生きておられるように、あなたが急いで私に会いに来なかった限り、私があなたを傷つけることを避けてくださったのですから、朝の光の中でナバルには確かに何も残されていなかったのです。それは壁に向かって怒っています。

ダビデは、ダビデの誘いにすぐに応じたので、ナバルを傷つけずに済みました。

1. 意思決定における迅速性の重要性。

2. 危険の最中における神の加護。

1. 箴言 19:2 - 「知識のない欲望は良くない。足で急ぐ者は道を誤る。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

1 サムエル 25:35 そこでダビデは、彼女が持ってきたものを彼女の手から受け取り、彼女に言った、「安心してあなたの家に上ってください。」ご覧ください、私はあなたの声に耳を傾け、あなたの人を受け入れました。

ダビデはアビゲイルからの贈り物を受け取り、彼女の言うことを聞いて受け入れたのだから、安心して家に帰るように言いました。

1. 神は私たちの祈りに耳を傾け、私たちの人生を形作るためにそれを用いてくださいます。

2. 神は困難な時に私たちに平安を与えてくださいます。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1サムエル25:36 アビガイルはナバルのところに来た。そして見よ、彼は王の祝宴のような祝宴を自分の家で開いた。ナバルの心はとても楽しかった。彼はとても酔っていたからだ。そのため彼女は朝の光が出るまで、彼にそれ以上のことも、それ以上のことも何も話さなかった。

アビガイルはナバルの家に到着すると、彼が酔った宴会の真っ最中だったので、彼と話すために朝まで待った。

1. 過度の飲酒の危険性

2. 忍耐の力

1. 箴言 20:1 - ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。

2. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者よりも優れている。そして自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れている。

1 サムエル 25:37 しかし、朝になり、ナバルからぶどう酒がなくなり、ナバルの妻が彼にこれらのことを告げたとき、ナバルの心は心の中で死に、彼は石のようになった。

妻から何が起こったのかを告げられた後、ナバルの心は彼の中で死に、彼は動かなくなりました。

1. かたくなな心の危険

2. 配偶者の言葉の力

1. 箴言 28:14 - 常に主を恐れる者は幸いである、しかし心をかたくなにする者は災いに陥る。

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に従うのと同じように夫に従いなさい。夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身を捨てられたように、妻を愛してください。

1サムエル25:38 それから十日ほどして、主がナバルを打って彼は死んだ。

ナバルはダビデを怒らせた後、主の手によって打たれ、10日後に亡くなりました。

1. 神は正義です: 神を怒らせた結果。

2. 神の憐れみ: 神はどのようにして私たちに悔い改めの時間を与えてくださるのか。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. コリント人への第二の手紙 7:10 - 神のみこころに添った悲しみは、救いに至る悔い改めを生み出し、後悔すべきではありません。しかし、世界の悲しみは死を生み出します。

1サムエル25:39 ダビデはナバルが死んだことを聞くと、「主にほめたたえられますように。主はナバルの手から私の非難の原因を弁解し、そのしもべを悪から守ってくださいました。主が報いられたからです。」ナバルの邪悪が自らの頭に降りかかる。そこでダビデはアビゲイルを妻に迎えるために人を遣わして彼女と交信した。

ナバルの死を聞いたダビデは、主の正義をたたえ、アビガイルに結婚を願いました。

1. 神の正義は完全であり、必ず行われます。

2. 神はどんな状況からでも良いことをもたらすことができます。

1. ローマ人への手紙 12:19-親愛なる友人たち、復讐をしないでください。しかし、神の怒りが来る余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. 箴言 16:7- 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と和解させてくださる。

1サムエル25:40 ダビデの家来たちがカルメルのアビガイルのところに来たとき、彼女にこう言った、「ダビデは私たちをあなたのところに遣わしたのは、あなたを妻に迎えるためです。」

ダビデの召使いたちは、カルメルのアビゲイルに結婚を求めるために派遣されていました。

1. ダビデの強さ: 偉大な王の勇気と献身についての考察

2. アビゲイル：無私と従順を示す女性

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 31:10-12 - 優秀な妻を見つけることができる人はいますか？彼女は宝石よりもはるかに貴重です。夫の心は彼女を信頼しており、得るものには事欠きません。彼女は生涯を通じて、彼に害を与えるのではなく、良いことをします。

1サムエル25:41 そこで彼女は立ち上がって、地にひれ伏して言った、「見よ、あなたのはしためを私の主の僕たちの足を洗う僕にしてください。」

アビガイルはダビデの前に謙虚に頭を下げ、家来たちの足を洗う僕になることを申し出ます。

1. 謙虚さ: 最大の美徳

2. 愛から他者に奉仕する

1. ピリピ 2:5-8

2. ヤコブ 4:10

1 サムエル 25:42 アビガイルは急いで立ち上がって、ろばに乗り、自分の娘五匹が後を追った。彼女はダビデの使者を追って行き、ダビデの妻となった。

アビガイルはこの機会にすぐに立ち上がり、ロバにまたがり、ダビデの使者に従ってダビデの妻になりました。

1. アビゲイルの従順 - 忠実な奉仕の教訓

2. アビゲイル - 神の呼びかけに迅速に応答する模範

1. 箴言 31:10-31 - 貞淑な女性の一例

2. ルツ 1:16-17 - 神のご意志に対する忠誠の一例

1サムエル25:43 ダビデはまた、エズレルのアヒノアムを占領した。そして二人とも彼の妻でもありました。

ダビデはエズレルのアヒノアムと結婚し、彼女は彼の妻の一人になりました。

1. 結婚におけるコミットメントの重要性。

2. 結婚生活において他人を尊重することを学ぶ。

1. エペソ人への手紙 5:21-33 キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。

2. 第一コリント 7:2-4 男はそれぞれ自分の妻を持ち、女はそれぞれ自分の夫を持つべきです。

1サムエル25:44 しかしサウルは、ダビデの妻である娘ミカルをガリム人ライシュの子ファルティに与えていた。

サウルは、ダビデと結婚していたにもかかわらず、娘ミカルをガリムのファルティに譲りました。

1. 神の計画は人間の計画よりも高い - サムエル記上 25:44

2. より大きな計画は常にあります - サムエル第一 25:44

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を考案するが、その歩みを導くのは主である。

サムエル記上 26 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

段落 1: サムエル第一 26:1-12 には、ダビデがサウルの命を二度目に救ったことが記載されています。この章では、サウルは選ばれた3,000人の兵士とともにダビデを追跡し続けます。ある夜、サウルはジフの荒野で野営し、ダビデとその部下が近くにいた。ダビデと甥のアビシャイは暗闇に紛れてサウルの陣営に忍び込み、サウルが槍を隣の地面に刺したまま眠っているのを発見します。アビシャイはサウルを殺すことを提案しますが、ダビデは神の油そそがれた王に危害を加えるのは彼らの立場ではないと言って拒否します。

第 2 段落: サムエル上 26:13-20 に続き、ダビデが安全な距離からサウルと対峙する様子が語られています。ダビデはサウルに近づいた証拠としてサウルの槍と水がめを受け取った後、王を守れなかったサウル軍の司令官アブネルに呼びかけます。彼は何度も彼らに慈悲を示しているのに、なぜ彼らが彼を追い続けるのかと疑問を抱きます。

段落 3: サムエル第一 26 章は、ダビデとサウルの対話で後悔と和解を表明して終わります。サムエル上 26:21-25 などの節には、遠くからダビデの言葉を聞いたサウルが、ダビデの悪行を改めて認め、ダビデに対して罪を犯したことを認めたことが記されています。彼はダビデを祝福し、彼がイスラエルの王になることを認め、その時が来たら子孫が救われるという保証を求めました。

要約すれば：

サムエル第一 26 章には次のようなことが書かれています。

デビッドはサウを温存する。

サウと対峙するデビッド。

デヴィッド・サウとの対話。

を重要視する：

デビッドはサウを温存する。

サウと対峙するデビッド。

デヴィッド・サウとの対話。

この章は、ダビデが二度目にサウルの命を救ったこと、その後の荒野での二人の対立、そして後悔と和解を表明する対話に焦点を当てています。第一サムエル 26 章では、サウルは大軍勢でダビデの追跡を続けています。闇に紛れて、ダビデとアビシャイはサウルが眠っている間にサウルの陣営に入ります。ダビデはサウルを殺す機会があったにも関わらず、サウルを神の油そそがれた王であると認め、サウルの命を救うことを選びました。

サムエル上 26 章に続き、サウルに近づいた証拠としてサウルの槍と水がめを受け取った後、ダビデは安全な距離からサウルと対峙します。彼は彼らに何度も慈悲を示しているのに、なぜ彼らが自分を追い続けるのか疑問を抱きます。

サムエル記上 26 章は、ダビデとサウルの悔い改めと和解を表明する対話で終わります。遠くからダビデの言葉を聞いたサウルは、自分の悪行を改めて認め、ダビデに対して罪を犯したことを認めます。彼はダビデを祝福し、彼がイスラエルの王になることを認めながら、その時が来れば子孫が救われるという保証を求めています。この章では、追われているにもかかわらずサウルの命を救おうとしたダビデの揺るぎない決意と、サウル自身の反省と悔い改めの瞬間の両方が紹介されています。

1サムエル26:1 ジフ人はギブアのサウルのところに来て言った、「ダビデはエシモンの前にあるハチラの丘に隠れているではないか」。

ジフ人はサウルに、ダビデがエシモンの近くのハチラの丘に隠れていることを知らせました。

1. 困難な課題に直面しても希望を捨てないでください。

2. 神は私たちが必要なときに避難所を見つけるのを助けてくださいます。

1. 詩篇 27:5 - 苦難の日には、神は私をご自分の住まいに守ってくださるからです。彼は私を幕屋の避難所に隠し、岩の上に高く置くでしょう。

2. マタイ 11:28-30 - 疲れた者、重荷を負っている者はみな、わたしのところに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

1サムエル26:2 それからサウルは立ち上がって、ジフの荒野でダビデを捜すため、イスラエルから選ばれた三千人を率いてジフの荒野に下った。

サウルはジフの荒野でダビデを捜すために三千人を集めた。

1. 粘り強い追求の力: サムエル記上 26:2 からの考察

2. リーダーの勇気: サムエル第一 26:2

1. マタイ 7:7-8、求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. 箴言 21:5、急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

1サムエル26:3 そこでサウルは、ところでエシモンの前にあるハチラの丘に投球した。しかし、ダビデは荒野に住んでおり、サウルが自分の後を追って荒野に入ってくるのを見ました。

サウルはダビデを追って荒野へ行きました。そこでダビデはエシモンの道にあるハチラの丘で野営していました。

1. 神は私たちの信仰と神への信頼を試すために、私たちを困難な状況に置かれます。

2. わたしたちが荒野にいるときでさえ、神はわたしたちとともにおられます。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1 サムエル 26:4 そこでダビデは斥候を送り、サウルが実際に来たことを理解しました。

ダビデはサウルが本当に到着したかどうかを確かめるために密偵を送りました。

1. 私たちは決定を下す前に、常に事実を再確認しなければなりません。

2. 何をするにも賢明かつ慎重でなければなりません。

1. 箴言 14:15 - 素朴な人は何でも信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. 箴言 19:5 - 偽りの証人が罰されないことはなく、嘘を吐く者が釈放されることはありません。

1サムエル26:5 そこでダビデは立ち上がって、サウルが陣を張った場所に来た。そしてダビデは、サウルとその軍勢の長ネルの子アブネルが横たわっている場所を見た。サウルは塹壕に横たわっていた。人々は彼の周りに群がりました。

ダビデはサウルが野営している場所に行き、兵士たちに囲まれて塹壕に横たわっているサウルを見た。

1. 神の計画: ダビデとサウルの物語からの教訓

2. 私たちの意志ではなく神の意志に従う：サムエル記上 26 章の研究

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 詩篇 37:23 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。

1サムエル26:6 そこでダビデは答えて、ヒッタイト人アヒメレクと、ヨアブの兄弟ゼルヤの子アビシャイに言った、「だれが私と一緒にサウルの陣営に下っていくでしょうか。」そしてアビシャイは言った、「私もあなたと一緒に行きます。」

ダビデはヒッタイト人アヒメレクとヨアブの兄弟ゼルヤの子アビシャイに、誰かサウルの陣営に同行してくれないかと尋ねました。アビシャイは彼と一緒に行くことに同意した。

1. 私たちは、助けを必要としている人たちにはいつでも喜んで同行すべきです。

2. 神に仕えることには、困っている人を助けることが含まれます。

1. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担いなさい、そうすればキリストの律法を全うすることができます。

1サムエル26:7 それで、ダビデとアビシャイが夜、民のところに来た。すると、見よ、サウルは塹壕の中で眠っていて、槍は枕元の地面に刺さっていた。しかし、アブネルと民は彼の周りに横たわっていた。

ダビデとアビシャイは夜にサウルのもとへ行き、サウルがアブネルの指導の下、民に囲まれ、槍を枕元の地面に刺したまま眠っているのを発見しました。

1. 誘惑に直面したときに神に忠実であることの重要性

2. サポート体制の強み

1. 箴言 27:17 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

2. ローマ 12:10 兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1サムエル26:8 それからアビシャイはダビデに言った、「神は今日、あなたの敵をあなたの手に渡されました。だから、今こそ彼を撃ちましょう、あなたに祈ります、槍ですぐに地にまで打ち付けてください、そして私は彼を打ちません。 2回目。

アビシャイはダビデに敵を倒す機会を利用するよう勧めます。

1. 神が与えてくださった機会を認識し、それを活用することが重要です。

2. 誘惑の瞬間であっても、神は私たちが正しい選択をすることを望んでおられます。

1. コリント人への手紙第一 10:13、「人間にありがちな誘惑は、あなたがたを襲ったことはありません。神は真実な方ですから、能力を超えた誘惑には遭わせられませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたがそれに耐えることができるように。」

2. ヤコブ 4:17、「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって罪なのです。」

1サムエル26:9 ダビデはアビシャイに言った、「彼を滅ぼしてはなりません。主の油そそがれた者に手を伸ばして、罪を犯さない者がいるでしょうか。」

サウルは神によって油そそがれているため、サウルが命を落とそうとしているにもかかわらず、ダビデはサウルに危害を加えることを拒否します。

1. たとえ互いに対立しているとしても、神の油注ぎを超える者はいないということを忘れないでください。

2. 私たちの行動は、神が選んだ人々を守る神の力に対する私たちの信仰をどのように反映しているか。

1. 詩篇 105:15 の言葉、「わたしの油そそがれた者たちに触れないでください。私の預言者たちに危害を加えないでください。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

1サムエル26:10 ダビデはさらに言った、「主は生きておられるので、主は彼を打たれるであろう。さもなければ彼の死の日が来るだろう。さもなければ彼は戦いに赴き、滅びるだろう。

ダビデは神への信仰と正義をもたらす神の能力を肯定し、サウルは打たれるか、死ぬ日が来るか、戦いに身を投じて滅びるかのどちらかであると確信を表明しています。

1.「神の正義: ダビデの信頼できる保証」

2. 「ダビデの信仰: 回復力と信頼の一例」

1. エペソ人への手紙 6:13 - 「ですから、神の武具をすべて身に着けなさい。そうすれば、あなたは災いの日に耐えることができ、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができます。」

2. ローマ 10:17 - 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

1 サムエル 26:11 主は、私が主の油そそがれた者に向かって手を伸ばすことを禁じられました。しかし、お願いです、今、彼の支えにある槍と水の十字架を取り、私たちを行かせてください。

ダビデは、サウルが自分を殺そうとしているにもかかわらず、サウルを攻撃することを拒否し、代わりにサウルに槍と水がめを要求します。

1. たとえ敵に対しても慈悲と許しを示すことの重要性。

2. 利己的な欲望に対する信仰と従順の力。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。誰の目にも正しいことを行うよう注意してください。できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる友人たちよ、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、彼に食事を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物をあげてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積み上げることになります。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

1サムエル26:12 そこでダビデはサウルの盾から槍と水の入った十字架を取り出した。そして彼らは彼らを追い払ったが、誰もそれを見なかったし、知らなかったし、目を覚まさなかった。彼らは皆眠っていたからである。主からの深い眠りが彼らに落ちたからである。

主の深い眠りで皆が眠っている間に、ダビデはサウルの槍と水がめを奪いました。

1. 神の臨在は、最も予期せぬ場所でも感じられます。

2. たとえ私たちが弱いと感じているときでも、神の保護は私たちを守ってくれます。

1. 詩篇 4:8 - 平和のうちに、私は横になって眠ります。主よ、あなただけが私を安全に住まわせてください。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

1サムエル26:13 そこでダビデは向こう側に行き、遠く離れた丘の頂上に立った。それらの間には大きなスペースがあります:

ダビデはサウルから遠く離れた丘の頂上に行き、サウルとの間に大きな距離が生じました。

1. 神は私たちが、神のご意志に沿わない人々から敬意を持って距離を置くことを望んでおられます。

2. 私たちは、反対する人たちに敬意と優しさを示しながら、自分の信念を堅持することで強さを見つけることができます。

1. ルカ 6:31 - 「そして、他の人にしてほしいと願うように、他の人にもそうしなさい。」

2. ローマ 12:18 - 「できれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

1サムエル26:14 そこでダビデは民とネルの子アブネルに向かって叫んで言った、「アブネル、答えないのか。」そこでアブネルは答えて言った、「王に叫んでいるあなたは誰ですか？」

デビッドはアブナーに電話をかけ、なぜ応答しないのか尋ねます。

1. 言葉の力

2. 忍耐の必要性

1. 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ヤコブ 5:7-8 ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な実りを辛抱強く待っている様子を見てください。あなたも、我慢してください。主の来臨が近づいているので、心をしっかり立てなさい。

1サムエル26:15 ダビデはアブネルに言った、「あなたは勇敢な人ではないのですか。」イスラエルにいるあなたに似ている人は誰ですか？それなのに、なぜあなたは自分の主を王として守り続けなかったのか。というのは、民の一人が汝の主君の王を滅ぼすためにやって来たからである。

ダビデは、なぜアブネルが民の一人に脅迫されていたのを守らなかったのかを尋ね、サウル王に対するアブネルの忠誠を疑問視します。

1: 私たちは指導者に対して常に忠誠を保ち、指導者を危険から守らなければなりません。

2: たとえ困難な時代であっても、私たちは奉仕するように召されている人々に忠実であり続けなければなりません。

1: 箴言 24:21- わが子よ、主と王を畏れ、反逆する者たちに加担してはならない。

2: ローマ人への手紙 13:1- すべての魂は統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在する権威は神によって任命されたものだからです。

1 サムエル 26:16 あなたのしたこのことは良くありません。主は生きておられるので、あなたがたは死ぬに値する。なぜなら、あなたがたは主の油そそがれた主人を守らなかったからである。そして今、王の槍がどこにあるか、そして彼の支柱にあった水の十字を見てください。

サウルはダビデを殺す機会があったのに命を救ったことを問い詰める。

1. 神は私たちの人生を支配しておられます

2. 許しの力

1. イザヤ書 43:1-3 - 「恐れるな。わたしはあなたをあがなったからである。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいる。そして川を通って彼らは行くであろう」あなたを圧倒しないでください。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. ペテロ第一 2:21-25 - 「あなたがこのために召されたのは、キリストもあなたのために苦しみ、あなたがその足跡に従うように模範を残されたからです。キリストは罪を犯しておらず、偽りも見つかりませんでした。彼はののしられても、ののしり返さず、苦しんでも脅さず、正しく裁いて下さる方に身を委ね続けた。」

1サムエル26:17 サウルはダビデの声を知って言った、「わが子ダビデよ、これはあなたの声か」。そしてダビデは言いました、「それは私の声です、主よ、王よ。」

サウルはダビデの声を認識し、ダビデはサウルを王として認めます。

1. 認識の力: お互いを認め、尊重することを学びます。

2. アイデンティティの重要性: 神の目に私たちが誰であるかを発見すること。

1. 箴言 18:24: 友達がいる人は、自分を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

2. ローマ 12:10: 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合い、敬意を表して互いに与え合いましょう。

1 サムエル 26:18 すると彼は言った、「主よ、どうしてこのようにしもべを追っておられるのですか。」私が何をしてしまったのか？それとも私の手にはどんな悪があるのでしょうか？

ダビデは、何も悪いことをしていないのに、なぜサウルが自分を追いかけるのか疑問を抱きます。

1. たとえ不当に迫害されているように見えるときでも、私たちは常に神の正義と正義を信頼しなければなりません。

2. 神は常に私たちを見守っており、私たちが不当に告発されることを決して許しません。

1. 詩篇 37:1-3 悪を行う者たちのために思い悩むな、不法行為をする者たちをねたむな。なぜなら、彼らは間もなく草のように切り倒され、緑の草のように枯れるからです。主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

2. ローマ 8:31-33 では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自身の御子を惜しまず、私たち全員のために引き渡してくださった方は、どうして御子とともに私たちにすべてのものを惜しみなく与えて下さるはずがありませんか。誰が神の選民に何かを課すことができるだろうか？義とされるのは神です。

1 サムエル 26:19 そこで、私はあなたに祈ります、私の主である王に、その僕の言葉を聞いてください。もし主があなたを私に対して扇動したのなら、捧げ物を受け入れさせてください。しかし、もし彼らが人の子であるなら、主の前で彼らは呪われます。彼らは今日、「行って他の神々に仕えなさい」と言って、私を主の相続地に住むことから追い出したからである。

ダビデは、サウルが主によって煽動された可能性があることを認めていますが、もしそれが単なる人間の仕業であれば、彼らはダビデを主の相続地から追い出したとして呪われるべきです。

1. 神はご自身を弁護してくださいます: 詩篇 118:6

2. 相続の祝福: エペソ人への手紙 1:11-14

1. 詩篇 118:6 主は私の味方です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

2. エペソ 1:11-14 わたしたちは、御心にかなった計画に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められているので、キリストにあって相続財産を手に入れました。彼の栄光を称賛するために。

1 サムエル 26:20 それゆえ、今、主の御前でわたしの血が地に落ちないように。イスラエルの王は、山でヤマウズラを狩るときのように、ノミを探しに出てくるからである。

イスラエルの王サウルは、山でヤマウズラを狩るようにノミを求めて出てきました。

1. 主の前での義の重要性: サウロからの教訓

2. 取るに足らないものを求めることの無益さ: サウルの考察

1. 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？

2. 箴言 15:3 - 主の目はあらゆる場所にあり、悪と善を見ています。

1サムエル26:21 そこでサウルは言った、「わたしは罪を犯しました。帰れ、息子ダビデ、わたしはもうあなたを傷つけません。今日、わたしの魂はあなたの目に貴重だったからです。見よ、わたしは愚か者を演じ、間違いを犯しました」極めて。

サウルは自分の悪行に気づき、自分にとってダビデの命が貴重であることを認めます。彼は自分の愚かさを認め、自分の間違いに対して遺憾の意を表明した。

1. 自分の間違いを認識し、許しを求める

2. 内省の力

1. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。

2. 詩篇 51:3 - わたしは自分の罪を認めています。そして、わたしの罪は常にわたしの前にあります。

1サムエル26:22 ダビデは答えて言った、「見よ、王の槍だ！」そして若者の一人に来てそれを取りに来てもらいます。

ダビデはサウルに、ダビデが所有している王の槍を取り戻すために若者を送るよう要求します。

1. 信仰の強さ：困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 義の力: 誘惑の中でも神の道に従うことを学ぶ

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1サムエル26:23 主はすべての人にその義と忠実さを与えられる。主は今日あなたを私の手に渡されたが、私は主の油そそがれた者に対して手を差し伸べようとはしなかった。

ダビデは、サウルを主の油そそがれた者であると認識していたため、サウルに危害を加える機会が与えられたにもかかわらず、それを拒否しました。

1. 義と忠実の大切さ。

2.慈悲の力。

1. ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さない者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

2. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「誰にも悪に悪を返してはいけません。しかし、すべての人の目に名誉あることをすることを考えてください。できれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」自分で復讐しなさい、しかしそれは神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのする、わたしが報復する」と主は言われる。

1 サムエル 26:24 そして、見よ、今日私の目にはあなたの命が大きく定められていたように、私の命も主の目にしっかりと定められ、主があらゆる艱難から私を救い出してくださいますように。

ダビデは主による危害から守られたいという深い願いを表明し、主への信仰を示しています。

1. 神は困難な時に私たちの守護者です。

2. 主を信じなさい。主は備えてくださるからです。

1. 詩篇 121:7-8 - 主はあなたをすべての悪から守り、あなたの魂を守ってくださいます。主はあなたの出入りをこれからも、そして永遠にさえも守ってくださるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1 サムエル 26:25 そこでサウルはダビデに言った、「わが子ダビデよ、あなたは祝福されますように。あなたは二人とも偉大なことを行い、なおも勝利するでしょう。」そこでダビデは旅を続け、サウルは自分の所に戻った。

サウルはダビデを祝福し、成功するだろうと言い、その後ダビデは旅を続け、サウルは家に帰りました。

1. 神は常にご自身の忠実な僕たちの成功を祝福してくださいます。

2. 神の祝福の力によって、私たちはどんな状況にも打ち勝つことができます。

1. 詩篇 37:3-6 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。彼はあなたの正義を光として、あなたの正義を真昼としてもたらします。

2. ピリピ 4:13 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

サムエル記上 27 章は、示された聖句とともに次の 3 つの段落に要約できます。

第 1 節: サムエル第一 27:1-4 には、ペリシテ人のもとに避難するというダビデの決断が記されています。この章では、サウルの継続的な追跡に脅威を感じたダビデは、安全を求めてペリシテ人の地へ逃げることを決意します。彼はガトの王アキシュのところへ行き、彼の統治下にある都市の一つに定住する許可を求めます。アキシはダビデ・ツィクラグに住居を与える。

第 2 段落: サムエル上 27:5-12 に続き、ペリシテ人の間に住んでいた間のダビデの行動が詳しく語られています。ツィクラグにいる間、ダビデはアキシュを欺いて、実際にはイスラエルの他の敵を攻撃し、目撃者として生き残った者を一人も残していないにもかかわらず、イスラエルの領土を襲撃していると信じ込ませます。

第 3 段落: サムエル上 27:11-12 などの節では、アキシュがダビデの襲撃について尋ねるたびに、ダビデは他の敵ではなくイスラエル人の町や村を攻撃していることを示す誤った報告をすることが述べられています。その結果、アキシュはダビデをますます信頼し、頼るようになります。

要約すれば：

サムエル第一 27 章には次のようなことが書かれています。

ダビデはペリシテ人のもとへ避難を求めます。

ペリシテ人の中に住んでいたときのダビデの行動。

アキスを欺くダビデ。

を重要視する：

ダビデはペリシテ人のもとへ避難を求めます。

ペリシテ人の中に住んでいたときのダビデの行動。

アキスを欺くダビデ。

この章は、サウルの追跡から安全を得るためにペリシテ人に避難を求めたダビデ、彼らの中に住んでいた間の彼の行動、そしてアキシュ王に対する彼の欺瞞に焦点を当てています。サムエル記上 27 章では、ダビデはペリシテ人の地に逃げることを決意し、アキシュ王にペリシテ人の都市の 1 つに定住する許可を求めます。アキシは彼にツィクラグを住居として与えた。

サムエル上 27 章に続きます。ダビデはツィクラグに滞在中、アキシュが実際にはイスラエルの他の敵を攻撃し、目撃者として生き残った者を一人も残していないにもかかわらず、イスラエルの領土を襲撃していると信じ込ませてアキシュを欺きます。アキシュがダビデの襲撃について尋ねるたびに、ダビデは他の敵ではなくイスラエルの町や村を攻撃しているという誤った報告をします。その結果、アキシュはダビデをますます信頼し、頼るようになります。

この章では、身の安全のためにペリシテ人のもとに避難するというダビデの決断と、ペリシテ人たちの中に住んでいる間の欺瞞的な行為の両方が描かれています。この物語は、彼が神に選ばれた民への忠誠心と、サウルとの争いが続く中で自分の生存を確保する間を行き来する彼の状況の複雑さを浮き彫りにしている。

1 サムエル 27:1 ダビデは心の中で言った、「わたしはいつかサウルの手によって滅びるだろう。わたしにとって、ペリシテ人の地に急いで逃げること以上に良いことはない」。そうすれば、サウルは私に絶望し、イスラエルのどの海岸でも私を捜すことになるだろう。そうすれば私は彼の手から逃れることになるだろう。

ダビデは、生き残れる唯一のチャンスは、サウルに見つからないであろうペリシテ人の地に逃げることであると悟ります。

1. 困難な状況における信仰の強さ

2. 必要なときに行動を起こすことの重要性

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご計画に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1サムエル27:2 そこでダビデは立ち上がって、一緒にいた六百人とともにガトの王マオクの子アキシュのところへ渡った。

ダビデは600人の兵士とともにペリシテ人の王アキシュのもとへ行きました。

1. 困難な状況においてもダビデの信仰の模範から学ぶことができます。

2. どんなに困難な状況であっても、神は私たちが耐えられるよう助けてくださいます。

1. ローマ人への手紙 8:31: 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 18:2: 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

1サムエル27:3 ダビデはアキシュとともに、彼とその家来たち、すべての者とその家族、さらにダビデとその二人の妻、イズレルの女アヒノアムとナバルの妻カルメル女アビガイルとともにガトに住んだ。

ダビデとその部下たちはガトに住んでおり、そこで彼は二人の妻、アヒノアムとアビガイルを伴っています。

1. 家族の中に強さを見出す: サムエル記上 27:3 の研究

2. 主の備えを信頼する: サムエル記上 27:3 の研究

1. ルツ 1:16-17: 義母ナオミに対するルツの献身と二人の旅

2. 箴言 18:24: 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1 サムエル 27:4 ダビデがガトに逃げたことがサウルに告げられ、ダビデは二度とダビデを捜さなかった。

サウルはダビデがガトに逃げたと聞いて追跡を断念した。

1. 困難に直面したときの忍耐力の重要性。

2. どんなに強い人でも、諦めたくなることがあります。

1. ローマ 5:3-4: 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。」

2. 伝道の書 3:1-2: 「天の下にあるすべての事柄には、季節があり、時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、何を刈り取るのに時がある」植えられています。」

1サムエル27:5 ダビデはアキシュに言った、「あなたの目に恵みを感じたのなら、田舎のどこかの町に場所を与えて、そこに住まわせてください。なぜあなたのしもべが王都に住まなければならないのですか」あなたと一緒に？

ダビデはアキシュに、王都に住む代わりに田舎の町に住む場所を見つけられないかと尋ねました。

1. 予期せぬ場所で恵みを見つける

2. 忠実さと誠実さの生活を送る

1. ローマ人への手紙 5:17 - 「もし、一人の人の罪によって、その一人を通して死が支配したとしたら、神の豊かな恵みの備えと義の賜物を受けた人々は、なおさら、死を通して命を支配することになるでしょう。」一人の人、イエス・キリストよ！」

2. 詩篇 18:25 - 「あなたは、憐れみ深い人に対して、自分自身を憐れみ深く示し、罪のない人に対して、あなたは自分自身に罪がないことを示します。」

1サムエル27:6 その日、アキシュは彼にツィクラグを与えた。そのため、ツィクラグは今日に至るまでユダの王たちのものである。

アキシュはツィクラグをダビデに贈り物として与え、それ以来それはユダ王国の一部であり続けています。

1. 神はご自分に忠実な人々を養ってくださいます。

2. 神は従順に祝福を与えます。

1. サムエル第一 27:6

2. 詩篇 37:3-5、主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば神はあなたの心の望みを叶えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。また彼を信頼してください。そして神はそれを実現させてくださるでしょう。

1サムエル27:7 ダビデがペリシテ人の国に住んでいた期間は丸一年四か月であった。

ダビデはペリシテ人の地に1年4か月住んでいました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい：ダビデとペリシテ人の物語。

2. 耐え忍ぶ試練：ダビデがペリシテ人の国に滞在した経験は、困難な時に神を信頼することを私たちに教えてくれます。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:10 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

1サムエル27:8 ダビデとその部下は上って行って、ゲシュル人、ゲズ人、アマレク人に侵入した。それらの国々は古くからその地の住民だったからである。あなたがシュルに行くのと同じように、エジプトの地にまで及んだのである。 。

ダビデとその部下は、シュルからエジプトまでの土地に住んでいたゲシュル人、ゲズル人、アマレク人に侵入しました。

1. 神の忠実さは私たちを勝利に導きます。

2. 私たちは主の力と強さに信頼を置いています。

1. ローマ人への手紙 8:37 - 死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、将来のものも、

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

1サムエル27:9 ダビデはその地を打ち、男も女も生かし、羊、牛、ろば、らくだ、衣服を奪い取り、戻ってアキシュに来た。

ダビデはある土地を攻撃して全員を殺し、全財産を奪ってアキシュに戻りました。

1. 私たちの生活における正義と慈悲の重要性。

2. 私たちのものではないものを手に入れた場合の結果。

1. マタイ 7:12 - それゆえ、あなたがたは、人にしてほしいと望むことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。

2. ヤコブ 2:13 - 慈悲を示さなかった者には、慈悲のない裁きが下されるからです。そして慈悲は裁きを喜びます。

1サムエル27:10 そこでアキシュは言った、「あなたがたは、今日どこに道を作ったのですか。」ダビデは言った、「ユダの南、エラフメル人の南、ケニ人の南に対して。」

ダビデは、どこに襲撃に行ったのかというアキシュの質問に、ユダ、エラフメル人、ケニ人の具体的な場所を答えました。

1. 私たちはどこに行くのか、そしてなぜそこに行くのかを意識する必要があります。

2. 私たちが気づいていなくても、私たちの行動は結果をもたらす可能性があります。

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. 箴言 24:3-4 家は知恵によって建てられ、理解によって確立される。知識によって、部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

1サムエル27:11 ダビデは男も女も生かしておらず、ガトに知らせを伝えるために言った。ペリシテ人。

ダビデはペリシテ人の国に住んでいたとき、出会った男女をすべて殺し、誰も自分の存在をガトに知らせることができませんでした。

1. 神は最悪の状況であっても救い出すことができます。

2. 私たちは無力だと感じても神を信頼できます。

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1サムエル27:12 アキシュはダビデを信じて言った、「神は自分の民イスラエルを徹底的に憎むようにした。したがって、彼は永遠に私のしもべとなるでしょう。

アキシュはダビデを信頼し、ダビデが自分の民イスラエルを憎むようにしたと信じ、ダビデを永遠に自分の僕とした。

1. 神の僕の忠実さ - サムエル記上 27:12

2. 従順の力 - サムエル記上 27:12

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

サムエル記上 28 章は、以下の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 節: サムエル記上 28:1-6 には、サウルの絶望とエンドールの霊媒への訪問が記されています。この章では、ペリシテ人がイスラエルと戦争をするために軍隊を集めます。差し迫った戦いに直面し、神に見捨てられたと感じたサウルは導きを求めますが、夢や預言による答えは得られません。絶望的な行動で、彼は変装してエンドールの霊媒師を訪ね、亡くなった預言者サムエルの霊を召喚するように頼みます。

第 2 段落: サムエル第一 28:7-15 に続き、サウルとサムエルの霊との出会いが語られています。霊媒師はサミュエルの霊を呼び出すことに成功し、サミュエルは驚き、怯えます。サウルはサムエルに話しかけ、ペリシテ人との差し迫った戦いについての悲しみを表明します。サムエルの霊は、サムエルが以前の状況で神の命令に従わなかったため、神がサムエルから背を向け、王国をダビデに与えることを許可すると告げます。

第 3 段落: サムエル上 28:16-25 などの節では、サムエルの霊からこの啓示を聞いたサウルが恐怖と疲労のあまり地面に倒れたと述べられています。霊媒師は彼の世話をし、彼が出発する前に食事を準備します。サウルは自分の滅亡に関するこの恐ろしい預言を受けていたにもかかわらず、戦いでペリシテ人と戦う決意をし続けました。

要約すれば：

サムエル第一 28 章には次のようなことが書かれています。

サウルの絶望。

サウルのミディアムへの訪問。

サウルとサムエの出会い。

を重要視する：

サウルの絶望。

サウルのミディアムへの訪問。

サウルとサムエの出会い。

この章は、ペリシテ人との差し迫った戦いに直面したサウルの絶望、導きを求めて霊媒を訪ねる決断、そしてサムエルの霊との出会いに焦点を当てています。サムエル記上 28 章では、サウルは神に見捨てられたと感じ、導きを求めても伝統的な手段では何の反応も得られず、変装してエンドールの霊媒師を訪ねます。

サムエル上 28 章に続き、霊媒はサムエルの霊を呼び出すことに成功し、サムエルはサウルにメッセージを伝えます。霊は、彼が過去に神の命令に従わなかったために神が彼から背を向け、彼の王国がダビデに与えられることを許可すると告げます。

サムエルの霊から自分の没落に関するこの預言を聞いたサウルは、恐怖と疲労のあまり地面に倒れてしまいます。霊媒師は彼の世話をし、彼が出発する前に食事を準備します。この恐ろしい啓示を受けたにも関わらず、サウルはペリシテ人との戦いに臨む決意を変えません。この章では、サウルの絶望が彼を超自然的な導きを求めるように導き、神の命令に対する不従順の結果を強調しています。

1サムエル28:1 そのころ、ペリシテ人はイスラエルと戦うために軍隊を集めた。そこでアキシュはダビデに言った、「あなたはよく知ってください、あなたとあなたの部下たちは私と一緒に戦いに出かけるでしょう。」

サムエル記第一の時代、ペリシテ人はイスラエルと戦うために軍隊を集めました。アキシュはダビデに、自分とその部下たちが戦いに加わると告げた。

1. 困難な時に神を信頼することの大切さ。

2. 危険に直面しても忠実である力。

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい...」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1サムエル28:2 ダビデはアキシュに言った、「あなたのしもべに何ができるか、あなたはきっと知っているでしょう。」アキシュはダビデに言った、「だから、あなたを私の番人として永遠に頭としておきます。」

ダビデはアキシュに何ができるかを尋ね、アキシュは彼に看守長としての恒久的な職を提供した。

1. 尋ねる力 - 最初の一歩を踏み出して尋ねなければ、神が私たちに何を用意しておられるのかを知ることはできません。

2. 忠実な奉仕 - アキシュに忠実に仕えるダビデの意欲が報われ、永続的な地位が与えられました。

1. ヤコブ 4:2 - あなたが持っていないのは、あなたが神に求めないからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 28:3 さて、サムエルは死に、全イスラエルは彼を嘆き、ラマ、さらには自分の町に彼を葬った。そしてサウルは、使い魔に憑かれた者たちや魔法使いたちをその地から追い払った。

イスラエルの預言者サムエルは亡くなり、故郷のラマに埋葬されました。イスラエルの王サウルは、魔術やその他の神秘的な行為を行うすべての人々をこの地から追放していました。

1. 神は私たちが御言葉に忠実でいられるように、賢明な指導者と忠実な預言者を与えてくださいます。

2. 私たちは神に背を向けたり、オカルトに信頼を置いたりしないように注意しなければなりません。

1. サムエル第一 28:3 - そして、サウルは、親しい霊を持つ者たちと魔法使いたちをその地から追い出しました。

2. 申命記 18:9-12 - 「あなたの神、主が与えられる土地に入ったら、それらの国々の忌まわしい慣習に従うことを学んではならない。あなたの中に息子を火刑にする者はいないであろう。」あるいはその娘を供え物として、占いをする者、運勢を占う者、前兆を解釈する者、魔術師、呪術師、霊媒師、死霊術師、あるいは死者を尋ねる人、これらのことをする者は主にとって忌まわしいことだからである。 」

1サムエル28:4 ペリシテ人は集まってシュネムに来て陣を張った。サウルは全イスラエルを集めてギルボアに陣を張った。

ペリシテ人はシュネムに集まり、一方サウルは全イスラエルをギルボアに集めた。

1. 団結の力: サウルとペリシテ人の例を使って、私たちは協力することの重要性を学ぶことができます。

2. 信仰の強さ: 一見、乗り越えられない困難に直面したときでも、サウルは神への信仰のおかげでイスラエルの民を勝利に導くことができました。

1. エペソ人への手紙 4:3-6 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も御霊も一つです。主は一つ、一つの信仰、一つの洗礼、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられるすべての神であり父である唯一の神です。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

1サムエル28:5 サウルはペリシテ人の軍勢を見て恐れ、心は激しく震えた。

サウルはペリシテ軍を見て恐れおののきました。

1. わたしたちはサウロの模範から、恐れや不安の瞬間に神に立ち返ることを学ぶことができます。

2. 大きな危険にさらされているときでも、私たちは主にあって力と勇気を見出すことができます。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル28:6 サウルが主に尋ねたとき、主は夢によってもウリムによっても預言者によっても答えられなかった。

サウルは主に導きを求めましたが、主は夢やウリムや預言者を通して答えを与えられませんでした。

1) 神の沈黙: その意味と対応方法

2) 不確実性の中での信仰

1) イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2) 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

1 サムエル 28:7 そこでサウルは家来たちに言った、「親しい霊を持つ女を探してください。私が彼女のところに行って尋ねてみます。」そして彼の家来たちは彼に言った、「見よ、エンドアに馴染みの霊を持つ女性がいる。」

サウルは、彼女のことを尋ねるために、懐かしい霊を持つ女性を探します。彼の使用人は、エンドアにそのような女性がいると彼に知らせます。

1. 非聖書的な情報源に導きを求めることの危険性

2. 神のみに導きを求める必要性

1. 申命記 18:10-12 - 「あなたたちの中には、自分の息子や娘を火の中に入らせる者、占いをする者、時代を観察する者、魔術師、魔女を見つけてはなりません」 「あるいは、魔法使い、あるいは使い魔の相談者、あるいは魔術師、あるいは死霊術師。これらのことをする者は皆、主にとって忌まわしいことである。」

2. イザヤ書 8:19 - 「また、彼らがあなたに言うとき、『親しい霊を持つ者たち、のぞき見したりつぶやく魔術師たちを求めなさい。民は自分たちの神を求めるべきではないのか。生きている者から死者までを求めるべきではないか。』 」

1サムエル28:8 それで、サウルは変装し、他の衣服を着て、二人の男を連れて行き、夜に女のところに来ました。すると彼は言いました、「親しい霊によって私に神を与えてくださいますように」そして彼を連れて来てください、私はあなたに名前を付けます。

サウルは変装して二人の男を連れた女性を訪ね、使い魔を使って誰かを死から蘇らせてほしいと頼みます。

1. 超自然的なものに誘惑されないでください

2. 偽りの神に惑わされないでください

1. 申命記 18:10-12 - 「あなたたちの中には、自分の息子や娘を火の中に入らせる者、占いをする者、時代を観察する者、魔術師、魔女を見つけてはなりません」 「あるいは、魔法使い、あるいは使い魔の相談者、あるいは魔術師、あるいは死霊術師。これらのことをする者はみな、主にとって忌まわしいことである。」

2. イザヤ書 8:19-20 - 「また、彼らがあなたに言うとき、『親しい霊を持つ者たちと、のぞき見してつぶやく魔術師たちを求めなさい。民は自分たちの神を求めるべきではないのか』死んだのか? 律法と証言に対して、もし彼らがこの言葉に従って話さないとしたら、それは彼らのうちに光がないからである。」

1サムエル28:9すると女は彼に言った、「見よ、あなたはサウルが何をしたのか知っているでしょう。どのようにして親しい霊を持つ者たちや魔術師たちを国から滅ぼしたのか。それであなたは私の命に罠を仕掛けたのです」 、私を死なせるために？

ある女性が、以前は非合法化していた魔術を行ったとして自分を殺そうとしたとしてサウルと対峙する。

1. 神の律法に従う場合の偽善の危険性。

2. 私たちは信仰において謙虚で正直である必要があります。

1. ヤコブ 2:10-11 - 律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。というのは、「姦淫してはならない」と言う者は、「人を殺してはならない」とも言ったのである。姦淫を犯さずに殺人を犯した場合、あなたは法律違反者になります。

2. 詩篇 62:2-3 - 彼だけが私の岩、私の救い、私の要塞です。私は動揺しません。私の救いと栄光は神にかかっています。私の強大な岩、私の避け所は神です。

1サムエル28:10 そこでサウルは、主にかけて彼女に誓って言った、「主は生きておられるので、このことであなたに罰は起こらないであろう。」

サウルは主によってその女性に、自分の行いに対していかなる罰も受けないと誓った。

1.神は常に忠実に約束を果たされます。

2.主はたとえ困難な時であっても、慈悲深くあわれみ深いお方です。

1.2 コリント 1:20 なぜなら、神の約束はすべて、イエスのうちにあるからです。アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

2.詩篇 86:5 主よ、あなたは善良な方であり、いつでも赦してくださいます。あなたを呼び求めるすべての人たちに、豊かな慈悲を与えてください。

1サムエル28:11 そこで女は言った、「誰を連れて行きましょうか。」そして彼は言った、「サムエルを連れてきてください。」

ある女性がサウルに誰を死人の中から生き返らせるべきかを尋ね、サウルはサムエルを求めました。

1. 信仰の重要性：死んでも彼の質問に答えるサムエルの力に対するサウルの信仰。

2. 答えの探求: 亡くなった人たちからの指導を求めます。

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。

2. ヨハネ 14:6 - イエスは彼に言われた、「わたしが道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

1サムエル28:12 女はサムエルを見ると、大声で叫び、サウルに言った、「なぜ私をだましたのですか」。あなたはサウルだからです。

サムエルの幽霊を見た女性がサウルに立ち向かい、サウルが自分をだましていると非難する。

1.「神の裁き：サウルの欺瞞」

2.「信仰の力：女性の声」

1. エペソ人への手紙 5:15-17 「では、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢明な者として、時を最大限に活用して、悪しき日々なのですから。ですから、愚かではなく、神の意志が何なのかを理解しなさい。」主はね。」

2. 箴言 14:12 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死への道である。」

1サムエル28:13 そこで王は彼女に言った、「恐れるな。あなたは何を見たのか」。すると女はサウルに言った、「神々が地から昇っていくのが見えました。」

サウルは未来について尋ねるために霊媒師を訪ね、霊媒師は神々が地上から昇っていくのを見たと言います。

1.「恐怖の力：サウルの恐怖はいかにして彼を迷わせたか」

2.「答えを間違ったところに求める危険性」

1. エレミヤ 17:5-8 主はこう仰せられる、「人を信頼し、肉を力とする者、心が主から離れる者は呪われる。」彼は砂漠の低木のようなもので、何の良いことも起こらないだろう。彼は荒野の乾いた場所、無人の塩の地に住むだろう。主を信頼する人、主を信頼する人は幸いです。彼は水のほとりに植えられ、流れのほとりに根を張り、葉が緑色を保つので暑さが来ても恐れず、実を結ぶのをやめないので干ばつの年にも心配しない木のようなものである。 。

2. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

1サムエル28:14 そこでイエスは彼女に言った、「彼はどんな姿をしているのですか」。そして彼女は言いました、「老人がやって来ます。そして彼はマントで覆われています。サウルはそれがサムエルであることに気づき、地に顔をかがめて頭を下げた。

サウルは霊媒を頼ってあの世から預言者サムエルに連絡を取ると、彼を認識すると敬意を表して頭を下げます。

1. 自分よりも優れた霊的知恵を持つ人々に近づくとき、私たちは謙虚さと敬意を払う必要があります。

2. 必要なときや苦悩のときは、賢明な情報源からアドバイスを求めるべきです。

1. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. 箴言 24:6 - 賢明な導きによって、あなたは戦いを行うことができ、豊富な助言者によって勝利が得られるからです。

1 サムエル 28:15 サムエルはサウルに言った、「なぜ私をかき乱して、私を立ち上がらせたのですか。」するとサウルは、「私はとても悩んでいます」と答えた。というのは、ペリシテ人が私に対して戦争を起こしており、神は私から離れ、預言者によっても夢によっても、もはや私に答えてはくれないからである。それゆえ、私はあなたを呼んだ、あなたが私のこれからすることを私に知らせてもらうためである。

サウルは、ペリシテ人がサウルに対して戦争を仕掛けてきており、神がもはや預言や夢を通してサウルに答えてくれないことに心を痛めていたため、サムエルを呼び、自分が何をすべきかを知らせるよう求めました。

1. 困難な時代に神の御心を見極める

2. 困難な時代に希望と慰めを見出す

1. ヨハネ 14:18-20 - 私はあなたたちを孤児として残しません。あなたのところに行きます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル28:16 そこでサムエルは言った、「主があなたから離れ、あなたの敵となったのを見て、なぜあなたは私に尋ねるのか。」

一節サムエルは、神がすでにサウルから離れ、サウルの敵となっているにもかかわらず、なぜ助けを求めるのかをサウルに問いかけます。

1. 神に背いた結果: サウルとその運命に関する研究

2. 私たちの選択の影響: 私たちが行う決定の力を理解する

1. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎はあなたとあなたの神との間に隔たりを生じさせ、あなたの罪は神に聞こえないように神の顔をあなたから隠しました。

2. 箴言 16:25 - 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その終わりは死への道です。

1サムエル28:17 そして、主は私に言われたとおり、彼にしてくださった。主は王国をあなたの手から引き裂き、あなたの隣人、さらにはダビデに与えられたからである。

主はサウルから王国を奪い、ダビデに与えることによって、サウルとの約束を果たされました。

1. 神の約束は常に果たされる

2. 不利な状況にどう対処するか

1. イザヤ書 55:11、「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」 」

2. ヤコブ 1:2-4、「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試練は忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

1サムエル28:18 あなたは主の声に従わなかったし、アマレクに激しい怒りを与えなかったので、今日、主はあなたにこのようなことをされたのである。

主はアマレクに対する怒りを実行しなかったサウルを罰されました。

1. 神に従うことは祝福をもたらしますが、従わないことは結果をもたらします。

2. 私たちは常に神の命令を心に留め、神に従うように努めなければなりません。

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福と不従順に対する神の呪い。

2. ローマ人への手紙 6:12-14 - 罪に対しては死に、イエス・キリストを通して神に対しては生きています。

1サムエル28:19 また、主はあなたとともにイスラエルをペリシテ人の手に渡されるでしょう。そして明日、あなたとあなたの息子たちはわたしと一緒にいるでしょう。主もまたイスラエルの軍勢をペリシテ人の手に渡されるでしょう。

サウルはサムエルからのメッセージを得るために魔女の助けを求めますが、代わりに、彼と彼の息子たちは翌日ペリシテ人との戦いで死ぬだろうと告げられました。

1. 苦難の時に神の知恵を求めることの重要性。

2. たとえ結果があったとしても、神に忠実であり続ける。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

1 サムエル 28:20 それからサウルは、サムエルの言葉のせいで、真っ直ぐに地に倒れ、ひどく恐れた。そして、彼には力がなかった。彼は一日中、また一晩中パンを食べなかったからである。

サウルはサムエルの言葉を聞いて恐怖のあまり、一昼夜何も食べずに地面にひれ伏しました。

1. 恐怖の力: 恐怖はどのように私たちを克服するのか

2. 信仰の強さ：それが私たちをどのように慰めるのか

1. 詩篇 118:6 「主は私の味方です。私は恐れません。人は私に何ができますか。」

2. テモテ第二 1:7 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

1サムエル28:21 女はサウルのところに来て、彼がひどく悩んでいるのを見て、彼に言った、「見よ、あなたのはしためはあなたの声に従いました。私は命をかけてあなたの言葉を聞きました」あなたが私に話したこと。

一人の女性がサウルのところにやって来て、彼が苦しんでいるのを知りました。そして、彼女は自分の命を自分の手に委ね、彼の指示に従っていたと彼に告げます。

1. 従順の力と強さ

2. 神のためにリスクを負うことの重要性

1. エペソ人への手紙 6:5-6 - 「奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心を持って地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに向いているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、彼らに従いなさい。キリストの奴隷として、心から神の御心を行いなさい。」

2. ヘブライ人への手紙 11:23-25 - 「信仰によってモーセの両親は、彼が普通の子ではないことを見て、王の布告を恐れなかったので、モーセが生まれてから三か月間彼を隠しました。信仰によってモーセは、モーセが生まれたとき、 「彼は成長し、ファラオの娘の息子として知られることを拒否しました。彼は罪のつかの間の喜びを楽しむよりも、神の民とともに虐待されることを選びました。」

1サムエル28:22 そこで、あなたに祈ります。あなたもあなたのはしための声を聞いて、あなたの前に一口のパンを並べさせてください。旅に出るときに力を得るために、食べてください。

サウルは決断を下すために女性に指導を求め、彼女は力をつけるために一口のパンを食べるように勧めます。

1. サウルは、助けを求め、神を信頼することによって、どのようにして賢明な決定を下すことができるようになったのか。

2. 神の助けを得て賢明な決定を下すことで、どのように力を得ることができるか。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

1サムエル28:23 しかし、彼は断って、「私は食べません」と言いました。しかし、彼の使用人たちはその女性と一緒に彼に強制しました。そして彼は彼らの声に耳を傾けました。それで彼は地から起き上がり、ベッドに座りました。

最初は拒否したにもかかわらず、サウルは最終的には家来たちとその女性に説得されて食べるようになりました。

1. たとえ理由が分からなくても、権威ある者に従うことは重要です。

2. 私たちは、自分の行動が他人にどのような影響を与える可能性があるかに留意する必要があります。

1. ローマ 13:1-2 すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ヤコブ 4:7 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

1サムエル28:24 女は家に太った子牛を飼っていた。そこで彼女は急いでそれを殺し、小麦粉をとってこね、種なしパンを焼きました。

通路 ある女性が太った子牛をすぐに殺し、種なしパンを作るために準備しました。

1. 従順の素早さ: たとえ小さな従順の行動でも、いかに大きな影響を与えることができるか

2. 準備の力: 適切な材料を適切なタイミングで用意することで大きな違いが生まれる

1. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも守ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

1サムエル28:25 彼女はそれをサウルとその家臣たちの前に持って来た。そして彼らは食べました。それから彼らは立ち上がって、その夜に立ち去った。

サウルとその従者たちは、ある女性が作った食事を食べて、夜のうちに去っていきました。

1. 神は、背景や職業に関係なく、誰でもご自身の意志を行うことができます。

2. 私たちは、たとえ苦難の瞬間であっても、喜んで他者に奉仕しなければなりません。

1. マタイ 25:35-36 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を招き入れてくれたのです。」

2. ローマ人への手紙 12:13 「困っている主の民に分け与えなさい。もてなしの心を実践しなさい。」

サムエル記上 29 章は、次の 3 つの段落に要約されており、聖句が示されています。

第 1 段落: サムエル記上 29:1-5 には、ダビデがペリシテ軍から解雇されたことが記載されています。この章では、ペリシテ人がイスラエルと戦うために軍隊を集めます。ダビデとその部下もその中にいます。しかし、ペリシテ人の指揮官たちは、ダビデとその部下が彼らと一緒に行進しているのを見て、彼の忠誠心と戦い中の裏切りの可能性について懸念を表明します。その結果、彼らはガトの王アキシュにダビデをツィクラグに送り返すよう要求しました。

第 2 段落: サムエル上 29:6-9 に続き、アキシュがダビデを解雇することに消極的に同意したことが詳しく語られています。アキシはダビデを信頼し、好意的に見ていましたが、最終的には指揮官たちの懸念に屈してしまいます。彼は、デビッドが自分の目には何の罪もないことを認めていますが、家に帰ることが最善であると判断しました。

第 3 段落: サムエル上 29:10-11 などの節では、ペリシテ人がイスラエルとの戦いの準備をしている間に、翌朝早く、ダビデとその部下がペリシテ人の陣営を出てツィクラグに戻ることが述べられています。ペリシテ人との共闘からは解雇されたにもかかわらず、ダビデの部下とかつての同盟者との間に当面の衝突や対立の兆候はない。

要約すれば：

サムエル第一 29 章は次のように述べています。

ダビデがペリシテ人の部隊から解任される。

アキシュはしぶしぶ同意した。

ダビデがジクラに戻る。

を重要視する：

ダビデがペリシテ人の部隊から解任される。

アキシュはしぶしぶ同意した。

ダビデがジクラに戻る。

この章は、ペリシテ人との共闘から解雇されたダビデ、アキシュがしぶしぶ彼を手放すことに同意したこと、そしてダビデがツィクラグに戻ったことに焦点を当てています。サムエル上 29 章では、ペリシテ人がイスラエルと戦うために軍隊を集め、ダビデとその部下もそれに加わります。しかし、ペリシテ人の指揮官たちはダビデの忠誠心に懸念を表明し、アキシュに彼をツィクラグに送り返すよう要求した。

サムエル上 29 章に続き、アキシュはダビデを好意的に見ていたにもかかわらず、しぶしぶ彼を解雇することに同意します。彼はデイビッドの無実を認めますが、家に帰ることが最善であると判断します。翌朝、ダビデとその部下たちはペリシテ軍がイスラエルとの戦いの準備をしている間、ペリシテ軍の陣営を出てツィクラグへ戻ります。

この章では、ダビデが忠誠心を懸念してペリシテ人との共闘から外され、彼が置かれている微妙な状況に焦点を当てています。また、アキシュが渋々同意し、彼の目にはダビデの無実が認められていることも示されています。この章は、デビッドが以前の同盟者との当面の衝突や対立なしに無事ツィクラグに戻ったところで終わります。

1サムエル29:1 さて、ペリシテ人は全軍をアペクに集め、イスラエル人はエズレルにある泉のほとりに陣を張った。

ペリシテ人とイスラエル人はエズレルの泉の近くに集まりました。

1. コミュニティとして集まることの重要性を理解する。

2. 神の御心を求め、それに従うために団結する力。

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ちたようなものである。ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福、すなわち永遠の命を命じられたからである。」

2. ヘブライ 10:25 - 「ある人々のように、集まることを放棄するのではなく、互いに励まし合いなさい。その日が近づいているのを見ると、なおさらです。」

1サムエル29:2 ペリシテ人の領主たちは数百人、数千人で去ったが、ダビデとその部下たちはアキシュとともに報復として去った。

ダビデとその部下たちはアキシュとともに旅をしましたが、ペリシテ人の領主たちは大集団で旅をしていました。

1. 私たちに対する神の計画は、多くの場合、私たちの周りの人々の計画とは異なります。

2. 神の配慮と保護は予期せぬ場所でも見られます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 詩篇 34:7 - 「主の使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

1 サムエル 29:3 そこで、ペリシテ人の君たちは言った、「ここにいるヘブライ人は何をしているのですか。」アキシュはペリシテ人の君たちに言った、「このダビデはイスラエルの王サウルの家臣ではないでしょうか。このところ、あるいはここ何年も私と一緒にいたのですが、彼が私に落ちて以来、彼に何の落ち度もありませんでした」この日？

ペリシテの君主たちは、なぜサウルの僕であるダビデがアキシュと一緒にいるのかと尋ねました。アキシュは、ダビデが自分のところに来て以来、ダビデに何の落ち度も見当たらなかったと言いました。

1. 神の揺るぎない忠実さ

2. 敬虔な人格の祝福

1. 詩篇 15:1-5

2. コリント第一 1:4-9

1サムエル29:4 ペリシテ人の君たちは彼に対して憤慨した。そこでペリシテ人の君主たちは彼に言った、「この男を帰らせて、あなたが指定した場所に再び行くことができます。そして、戦いで彼が私たちの敵にならないように、私たちと一緒に戦いに下らないようにしてください」 : というのは、彼はどうやって主人と和解すればいいのでしょうか？この人たちの頭と一緒にあるべきではないでしょうか？

ペリシテの君主たちはダビデに激怒し、敵に回らないように戦いに参加せずに自分の場所に戻るよう求めました。

1. 間違った道を選んで自分自身の敵にならないようにしてください。

2. 自分の約束を忠実に守り、あらゆる敵に打ち勝つ神の力に頼ってください。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

1サムエル29:5 このダビデは、彼らが踊りながら互いに歌いながら、「サウルはその千人を殺し、ダビデはその万人を殺した」と言ったのではないか。

イスラエルの人々は、サウルが数千人しか殺さなかったのに、一万人を殺したダビデを賛美する歌を踊りで歌いました。

1. 神は、神に忠実で神の御心を求める者に報いを与えます。

2. 神がすべてを支配しておられることを知ると、私たちは安心することができます。

1. 詩篇 37:7-8 - 主の前に静まり、忍耐強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。怒りを慎み、怒りから立ち直りなさい。心配しないでください、それは悪につながるだけです。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

1サムエル29:6 それから、アキシュはダビデを呼んで言った、「確かに、主が生きておられるように、あなたは正しい方でした。あなたが出て行って、私と一緒に軍勢に入ってきたのは、私の目には良いことです。私はそうしなかったからです」あなたが私のところに来た日から今日に至るまで、あなたの中に悪を見出しました。それにもかかわらず、領主たちはあなたを支持しません。

アキシュはダビデの忠誠心と忠実さを賞賛しましたが、他の領主たちは彼を支持しませんでした。

1. たとえ報われない場合でも、忠実であり続けることの重要性。

2. 神の忠実さは人間の好意よりも優れています。

1.哀歌3:22-23「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1 サムエル 29:7 ですから、ペリシテ人の領主たちの機嫌を損ねないように、今は平和に帰りなさい。

ペリシテ人の領主たちはダビデに、彼らを不快にさせないように平和的に帰国するよう指示します。

1. たとえ難しい選択をすることになっても、神の導きに従いましょう。

2. たとえ困難なことがあっても、権威ある者には従う。

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1サムエル29:8 ダビデはアキシュに言った、「しかし、わたしは何をしたというのか」。そして、私が今日まであなたと一緒にいる間、あなたはあなたの僕に何を見つけたのでしょうか？

ダビデはアキシュに、なぜ王の敵と戦うことを許されなかったのかと尋ねました。

1. ダビデの忠実な服従: 困難な時代における従順の一例

2. 義とされること: 良心をもって神に仕える

1. ペテロ第一 2:13-17 - 権威への服従と義にかなった生活を送る

2. テモテ第一 1:5 - 純粋な良心と忠実さをもって神に仕える

1サムエル29:9 アキシュはダビデに答えて言った、「わたしの目にはあなたが神の御使いとして善良であることは知っています。ペリシテ人の君たちは、『彼は私たちと一緒に戦いに上ってくれない』と言ったにもかかわらず」。

ペリシテの君主たちはダビデが戦いに加わることを望まなかったにもかかわらず、アキシュはダビデが彼の目には善良であると認めました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも高い - サムエル第一 29:9

2. 反対に直面しても強くあれ - サムエル第一 29:9

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1 サムエル 29:10 ですから、あなたと一緒に来ている主人の僕たちと一緒に、今、朝早く起きてください。そして、朝早く起きて、明るくなったら、すぐに出発してください。

この一節は、一日を最大限に活用するために朝早く起きることを奨励しています。

1: 神が道を導いてくださることを信頼し、喜びと感謝の気持ちを持って一日を始めましょう。

2: 早起きして主の御心に集中して、毎日を最大限に活用しましょう。

1: 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2: 箴言 6:9-10 - 怠け者よ、いつまでそこに横たわるつもりですか。いつ眠りから目覚めますか？少し眠って、少しまどろんで、少し手を組んで休みます。

1サムエル29:11 そこでダビデとその部下は朝早く起きて、ペリシテ人の地に戻るため出発した。そしてペリシテ人はエズレルに上った。

ダビデとその部下は朝、エズレルに上ってきたペリシテ人の地に戻るため出発しました。

1. 困難な状況にもかかわらず神のために生きる

2. 神の命令に従うことの重要性

クロス-

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

第 1 段落: サムエル記上 30:1-10 は、アマレク人のツィクラグ襲撃と、それによってダビデとその部下が引き起こされた苦痛について説明しています。この章では、ダビデとその部下がツィクラグを離れている間に、アマレク人が彼らの街を攻撃し、街を焼き払い、すべての女性、子供、財産を捕虜にします。ダビデとその部下たちがツィクラグに戻ると、そこは荒廃していた。悲しみと怒りに圧倒されたダビデの部下たちは彼に敵対し、彼を石打ちにしようと考えます。

第 2 段落: サムエル上 30:11-20 に続き、ダビデが奪われたものを取り戻すためにアマレク人を追跡したことが詳しく語られています。祭司アビヤタルを通して神の導きを求めたダビデは、襲撃者たちをうまく追い詰めることができるという確信を得る。彼は400人の軍隊を率いて、ベソールと呼ばれる小川に到達するまで彼らを追跡します。

段落 3: サムエル記上 30:21-31 などの節では、ダビデが戦いでアマレク人を追い抜いた後、追加の戦利品とともにツィクラグから奪ったものすべてを取り戻したと述べられています。彼はイスラエル人も非イスラエル人もすべての捕虜を解放し、戦利品を軍隊に平等に分け与えます。ツィクラグに戻ったダビデは、逃亡者時代の支援に対する感謝の気持ちを表すために、ユダのさまざまな都市に贈り物を送ります。

要約すれば：

サムエル記上 30 章は次のように述べています。

アマレク人がジクラを襲撃。

ダビデのアマレキットの追跡。

デビッドは取られたものを回復しました。

を重要視する：

アマレク人がジクラを襲撃。

ダビデのアマレキットの追跡。

デビッドは取られたものを回復しました。

この章は、ツィクラグに対するアマレク人の壊滅的な襲撃、奪われたものを取り戻すためにダビデが襲撃者を追跡し、捕虜と戦利品の回収に成功したことに焦点を当てています。サムエル上 30 章では、ダビデとその部下が不在の間に、アマレク人がツィクラグを攻撃し、ツィクラグを焼き払い、住民全員を捕虜にしました。戻ってきたデビッドと部下たちは、街が破壊され、愛する人たちがいなくなっていることに気づきました。

サムエル上 30 章に続き、ダビデは祭司アビヤタルを通して神の導きを求め、アマレク人の襲撃者たちをうまく追い詰めることができるという保証を受け取ります。彼は400人の軍隊を率いて、ベソールと呼ばれる小川に到達するまで彼らを追跡します。

戦いでアマレク人を追い抜いた後、ダビデは追加の戦利品とともにツィクラグから奪われたものすべてを取り戻します。彼はイスラエル人も非イスラエル人もすべての捕虜を解放し、戦利品を軍隊に平等に分け与えます。ダビデは、逃亡者だった頃の神の救出とユダのさまざまな都市からの支援に感謝し、ツィクラグに戻った際に感謝の意を表すために贈り物を送ります。この章では、失われたものを取り戻そうとするダビデの決意と、戦利品を共に戦ったすべての人々に分け与える寛大なリーダーシップの両方を紹介します。

1サムエル30:1 ダビデとその部下が三日目にツィクラグに来たとき、アマレク人が南とツィクラグに侵入し、ツィクラグを打って火で焼き払ったことが判明した。

アマレク人はツィクラグに侵入し、ダビデとその部下が到着して三日目に火で焼き払った。

1. 試練の時の神の忠実さ

2. 逆境に直面したときの回復力

1. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

1 サムエル 30:2 そして、そこにいた女たちを捕虜にした。彼らは、大小問わず一人も殺さず、連れ去って、去って行った。

アマレク人は都市を攻撃し、誰も殺さずに女性全員を捕虜にしました。

1. 困難なときの神の保護と備え。

2. 神の命令に対する信仰と従順の力。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1サムエル30:3 それでダビデとその部下が町に来ると、見よ、町は火で焼かれてしまった。そして彼らの妻、息子、娘たちは捕虜となった。

ダビデとその部下は、自分たちの街が焼かれ、家族が捕虜になったことを知ってショックを受けました。

1. 神は私たちの苦しみの真っ只中にいつも共にいてくださいます。

2. 神は私たちの痛みや苦しみを利用して良いことをもたらすことができます。

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな試練に直面するときはいつも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

1 サムエル 30:4 そのとき、ダビデと彼と一緒にいた人々は、もはや泣く力もなくなるまで、声を上げて泣きました。

大きな損失を被った後、ダビデとその民は涙がなくなるまで泣きました。

1. 喪失時の慰め - 困難な時に強さを見つける

2. 悲しみを乗り越えて 希望を持って前に進む

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に近づき、精神的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1サムエル30:5 ダビデの二人の妻、イズレル人アヒノアムとカルメル人ナバルの妻アビガイルは捕虜となった。

ダビデの二人の妻、エズレル出身のアヒノアムとカルメル出身のナバルの妻アビガイルは捕虜となりました。

1. 逆境に直面したダビデの忠実さ

2. 神の民の生活における神の主権

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 10:29-31 - 2羽のスズメが1ペニーで売られているのではありませんか？そして、あなたの父を離れて、彼らのうちの誰一人として地に落ちることはありません。しかし、髪の毛にも番号が付けられています。したがって、恐れる必要はありません。あなたは多くのスズメより価値があります。

1 サムエル 30:6 ダビデは非常に悩みました。なぜなら、民はみな、自分の息子や娘たちのために、すべての民の魂が悲しんでいたからです。しかし、ダビデは自分の神、主によって自分を励ましました。

人々が自分に石を投げるという話をしたとき、ダビデは非常に悩みましたが、主にあって自分を励ましました。

1. 神は、苦難の時に私たちの力と勇気の源です。

2. 困難な時には、私たちは神の助けと導きを求めなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

1 サムエル 30:7 ダビデは、アヒメレクの子祭司アビヤタルに言った、「お願いだから、エポドをここに持ってきてください」。アビヤタルはエフォドをダビデのところに持って来た。

ダビデは祭司アビヤタルにエフォドを求めましたが、それは与えられました。

1. 神は忠実に祈りに答え、私たちの要求を満たしてくださいます。

2. 私たちは自分の要求に対して謙虚であり、神が備えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1. マタイ 7:7-8、「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開けられます。」ノックする者には開かれるであろう。」

2. ヤコブ 4:3、「あなたがたは求めても、受け取らないのは、自分の欲望のままにそれを消費するために求めているのが間違っているからです。」

1 サムエル 30:8 ダビデは主に尋ねて言った、「この軍隊を追いかけるべきでしょうか」。彼らを追い越そうか？そして彼は答えた、「追え。あなたは必ず彼らを追いつき、必ずすべてを取り戻すだろう。」

ダビデは敵の軍勢を追撃すべきか神に尋ねましたが、神はそうするようにと答え、敵を追い抜いて全員を取り戻すと約束されました。

1. たとえそれがどんなに困難に思えても、神は常に私たちに目標を追求する力を与えてくださいます。

2. 私たちが神の導きを求めるとき、神は答えて私たちに目的を達成する力を与えてくださいます。

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている神の力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に。

1 サムエル 30:9 そこでダビデは、一緒にいた六百人とともに行き、残された者たちが泊まったベソル川まで来た。

ダビデと彼と一緒にいた600人の兵士は、残りの兵士が待っているベソル川へ向かいました。

1. たとえ私たちが孤独だと感じているときでも、神はいつも私たちを守ってくださいます。

2. 神は困難な時でも力と勇気を与えてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

1サムエル30:10 しかしダビデは四百人とともに追撃したが、後ろに二百人が住んでいたが、彼らは非常にかすかでベソル川を渡ることができなかった。

デビッドとその部下は、自分たちの大義に対する揺るぎない献身と献身を示しています。

1: 真の献身は逆境の瞬間に表れます。

2: ダビデとその部下の忠誠心と献身的な模範からインスピレーションを受けましょう。

1: マタイ 26:41 誘惑に陥らないように気をつけて祈ってください。霊は意欲的ですが、肉体は弱いです。

2: ヤコブ 1:2-4 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するときはいつも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

1サムエル30:11 そこで彼らは野原で一人のエジプト人を見つけ、ダビデのもとに連れて行き、パンを与えたところ、彼は食べた。そして彼らは彼に水を飲ませた。

ダビデとその部下は野原でエジプト人を見つけ、食べ物と飲み物を与えました。

1. 思いやりの力: 私たちの行動が人生をどのように変えることができるか

2. 優しさと寛大さを通して神の愛を示す

1. マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、喉が渇いていたのに、あなたは私に何か飲み物をくれたからです。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。

1サムエル30:12 そこで、彼らは彼に、いちじくのケーキ一切れとレーズン二房を与えた。そして彼が食べると、彼の霊が再び戻ってきた。彼は三日間パンも食べず、水も飲まなかったからである。そして三泊。

ダビデとその部下は、三日三晩食べ物も水も摂取していなかったエジプト人の召使いを見つけました。彼らは彼にケーキ 1 個とレーズン 2 房を与え、それを食べると彼の元気が戻りました。

1. 神の備えの力: 神はどのようにして私たちのあらゆるニーズに応えてくださるのか

2. 忍耐の強さ：困難な時期に神はどのように私たちを強めてくださるのか

1. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1サムエル30:13 そこでダビデは彼に言った、「あなたは誰のものですか。」そしてあなたはどこから来たのですか？そして彼は、「私はエジプトの若者で、アマレク人の召使です」と言いました。 3日前に私が病気になったので、主人は私のもとを去りました。

ダビデは、3日前に病気になったためにアマレク人の主人に置き去りにされたエジプトから来た若者に出会いました。

1. 絶望の時の神の忠実さ

2. 困難に直面したときの忍耐力

1. 申命記 31:8 - 「あなたに先立って行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを見捨てたり、見捨てたりされません。恐れたり落胆したりしてはなりません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

1サムエル30:14 われらはケレト人の南、ユダに属する海岸、カレブの南に侵攻した。そして我々はツィクラグを火で焼き払った。

ダビデとその部下はケレト人を襲撃し、ツィクラグを滅ぼしました。

1. 神への信仰があれば、どんなに悲惨な状況であっても、どんな困難も乗り越えることができます。

2. 主にある喜びがあなたの力です。

1. イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 28:7 「主はわたしの力であり、わたしの盾です。わたしの心は主に信頼しており、わたしは助けられています。それゆえ、わたしの心は大いに喜びます。わたしは歌をもって主を賛美します。」

1サムエル30:15 ダビデは彼に言った、「私をこの仲間に連れて行ってくれませんか？」そして彼は言った、「神に誓ってください、あなたは私を殺さず、私を主人の手に引き渡さないと。そうすれば私はあなたをこの仲間に連れて行きます」。

デビッドはある男を会社に引きずり込むためにある男と契約を結びました。

1. 聖約を守ることの大切さ。

2. より大きな善を達成するためにリスクを取る。

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2. ヘブライ人への手紙 13:20-21 - さて、永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神よ、あなたをご自分のあらゆる善行において完全にしてくださいますように。イエス・キリストを通して、彼の目に喜ばしいことをあなたの内に働かせてくださいます。誰に永遠に栄光がありますように。アーメン。

1サムエル30:16 イエスが彼を降ろすと、見よ、彼らはペリシテ人の地から奪った多大な戦利品のせいで、全地に散らばり、食べたり飲んだり踊ったりしていた。ユダの地から出た。

ダビデとその部下はペリシテ人を倒し、彼らから大量の戦利品を奪い、それを食べたり飲んだり踊ったりして祝いました。

1. 主の勝利を喜びなさい

2. 節度を持って祝う

1. 詩篇 118:24、これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. 伝道の書 8:15、それから私は楽しむことを勧めました。太陽の下では、人間にとって、食べたり飲んだり楽しんだりすること以上に良いことはありません。

1サムエル30:17 ダビデは、たそがれから翌日の夕方まで彼らを撃った。そして、らくだに乗って逃げた若者四百人を除いて、逃げられる者はいなかった。

ダビデは夕暮れから翌日の夕方までアマレク人を打ち破り、ラクダに乗って逃げる若者はわずか400人でした。

1. 逆境に直面したときの神の忠実さ (1 コリント 10:13)。

2. 困難な時代における忍耐の重要性（ヤコブ 1:2-4）。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

1サムエル30:18 ダビデはアマレク人が持ち去ったすべてのものを取り戻し、ダビデは二人の妻を救い出した。

ダビデはアマレク人に奪われたものを取り戻すことに成功し、二人の妻も救い出しました。

1. 回復の力: 神は失われたものすべてをどのように回復できるか

2. 愛の強さ: 愛はどのようにしてすべての障害を克服できるのか

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを創造した者、イスラエルよ、あなたを形づくった者、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからである。

1 サムエル 30:19 そして、彼らには、小さいものも大きいものも、息子も娘も、戦利品も、持って行ったものも、何も欠けるものはなかった。ダビデはすべてを取り戻した。

ダビデとその部下は戦いに勝利し、すべての財産を取り戻しました。

1. 神は苦難の時に私たちを養い、守ってくださいます。

2. 私たちは神を信頼できます。神は失われたものを回復してくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられたことも、その子孫がパンを物乞いしているのも見たことがありません。

1 サムエル 30:20 ダビデは、他の牛の前に追い出している羊や牛の群れをすべて取り、「これはダビデの戦利品です」と言った。

ダビデは自分と部下がアマレク人から捕らえたすべての動物を奪い、戦利品として宣言しました。

1. 予期せぬ場所での神の祝福

2. 忍耐の報酬

1. マタイ 5:45 それは、あなたがたが天の父の子どもとなるためです。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせてくださるからです。

2. ヤコブ 1:12 誘惑に耐える者は幸いです。なぜなら、彼が承認されたとき、彼は主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

1サムエル30:21 ダビデは二百人のところに来たが、彼らは体力が衰えていたので、ダビデについて行くことができなかった。ダビデをベソル川にも泊まらせたので、彼らはダビデと民に会うために出て行った。そしてダビデが民に近づくと、彼らに敬礼した。

二百人は弱すぎてダビデを追うことができなかったので、ベソル川に留まりました。ダビデとその民が近づくと、ダビデは彼らに挨拶しました。

1. 他人に挨拶する力: サムエル記上 30:21 の研究

2. 交わりの強さ: サムエル第一 30:21 の考察

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを不当に利用し、あなたを迫害する者のために祈りなさい。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、愛と良い行いを促すためにお互いを考慮しましょう。ある人々のやり方のように、自分自身が一緒に集まることを放棄しないでください。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

1サムエル30:22 そこで、ダビデと一緒に行ったすべての悪人やベリアルの人々が答えて言った、「彼らは私たちと一緒に行かなかったので、私たちが回収した戦利品を、すべての人を除いて彼らに与えるつもりはありません」妻と子供たちを連れて行って出発してください。

邪悪な者たちとベリアルの者たちは、共に戦わなかった者たちと戦利品を分け与えることを拒否し、代わりに家族を連れて去ることを許可した。

1. 神の恵みは私たちの利己主義よりも大きいです。

2. 私たちは他人に親切と敬意を持って接することで報酬を受け取ります。

1. マタイ 25:40 - そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

2. ガラテヤ 6:7 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

1 サムエル 30:23 そこでダビデは言った、「兄弟たちよ、あなたがたはそのようなことはしてはならない。主がわたしたちに与えてくださったもので、わたしたちを守り、わたしたちに襲いかかってきた仲間をわたしたちの手に渡してくださったのである。」

ダビデは主から与えられた戦利品を部下が奪うことを拒否しました。

1.「主の加護」

2.「主の御心に対する私たちの従順」

1. 申命記 8:18 - 「しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主です。それは主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立するためです。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

1 サムエル 30:24 この件についてだれがあなたの言うことを聞くでしょうか。しかし、彼の役割が戦いに行くのと同じように、彼の役割も物事によって遅れます。彼らは同じように別れます。

この一節は、戦闘に参加する者も、後に残る者も平等に分かち合うことの重要性を強調しています。

1.「平等な分配：公平性と責任の重要性」

2. 「忠誠の報い: サムエル記上 30:24 からの教訓」

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. ガラテヤ 6:7 - 「だまされてはなりません。神をあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。」

1 サムエル 30:25 そしてその日以来、今日に至るまで、イエスはそれをイスラエルのための法令とし、法令としたのである。

ダビデはイスラエルのための法令と条例を制定し、それは今日でも有効です。

1: 神の律法は今日でも有効であり、私たちはそれらの律法に従うように努めるべきです。

2: 私たちはダビデの生涯を模範とし、神の律法に従うべきです。

1: コロサイ 3:17 そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: ローマ 12:2 この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

1サムエル30:26 ダビデはツィクラグに来たとき、戦利品をユダの長老たち、さらにはその友人たちに送り、こう言った。

ダビデは主の敵からの戦利品を贈り物としてユダの長老たちに送りました。

1. 寛大さの力: 与えられたものを通じて他の人に与える

2. 従順の祝福: 神のご意志に従うことの報い

1. エペソ人への手紙 4:28 - 「盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に働きながら働かせなさい。」

2. ヨハネ第一 3:17 - 「しかし、この世の財産を持っていて、自分の兄弟が困っているのを見て、その人に対して心を閉ざす人がいるとしたら、どうして神の愛がその人のうちに宿るでしょうか。」

1サムエル30:27 ベテルにいる人々、南ラモテにいる人々、ヤッティルにいる人々、

ダビデはアマレク人が奪ったものをすべて取り戻しました。

ダビデはアマレク人がベテル、南ラモス、ジャッティルから奪ったものすべてを取り戻すことができました。

1. 信仰の力: ダビデはアマレク人が奪ったものをどのようにして取り戻したか

2. 逆境との戦い：神の助けで困難を克服する

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. ペテロ第一 5:7 - 「あなたの思い煩いをすべて彼に投げかけてください。彼はあなたを気遣っているからです。」

1サムエル30:28 また、アロエルにいる人々、シフモスにいる人々、エシュテモアにいる人々、

ダビデとその部下たちはアマレク人から家族と財産を救い出しました。

1. 私たちを強めてくださるキリストを通して、私たちはあらゆることを行うことができます。

2. 神はご自身の意志に忠実な者に報いを与えます。

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. マタイ 25:21 - 彼の主人は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ」。あなたは少しの間は忠実でした。私はあなたに多くのことを課します。主人の喜びの中に入ってください。

1サムエル30:29 また、ラカルにいる人々、エラフメル人の町にいる人々、ケニ人の町にいる人々、

この一節は、古代世界の 3 つの異なる都市に住む 3 つの異なる人々のグループについて語っています。

1. 一致の不思議: サムエル記上 30:29 を例として挙げる

2. コミュニティを通じて強さを見つける: サムエル記上 30:29 の考察

1. 箴言 27:17、鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

2. 伝道の書 4:9-12、二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

1サムエル30:30 また、ホルマにいる人々、チョラシャンにいる人々、アタクにいる人々、

ダビデとその部下たちはアマレク人から家族を救い出しました。

1. 神は試練や困難の時に私たちを養ってくださいます。

2. 私たちは決して孤独ではありません。神は私たちをサポートしてくださいます。

1. 申命記 31:8 - 「あなたの前に行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを離れたり、見捨てたりされません。恐れたり、落胆したりしてはなりません。」

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1サムエル30:31 また、ヘブロンにいる人々と、ダビデ自身とその部下たちがいつも出没していたすべての場所へも。

ダビデとその部下は、以前にいたヘブロンを含むいくつかの場所を征服しました。

1. 神はどのようにして私たちのかつての居場所を勝利の場所に変えることができるか。

2. 逆境に直面しても立ち直れることの重要性。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

第 1 節: サムエル記上 31:1-4 には、ペリシテ人との戦いでのサウルとその息子たちの死が記されています。この章では、ペリシテ人がイスラエルと激しい戦いを繰り広げます。彼らの努力にもかかわらず、イスラエル人は敵軍に圧倒され、サウルの息子ヨナタン、アビナダブ、マルキシュアが殺されました。サウル自身も射手によって重傷を負った。

第 2 段落: サムエル上 31:5-7 に続き、サウルの最期の瞬間と、鎧持ちに殺してほしいとの願いが語られています。サウルは、自分が致命傷を負い、間もなくペリシテ人に生きたまま捕らえられることを悟り、鎧持ちに剣で殺すように頼みます。しかし、鎧持ちは恐怖やためらいから、サウルの要求を実行することを拒否します。

第 3 節: サムエル上 31:8-13 などの節では、武具持ちが死の嘆願に応じないのを見て、サウルは問題を自分の手で解決すると述べられています。彼は自らの剣に倒れ、ギルボア山で3人の息子とともに命を落とした。ペリシテ人は彼らの遺体を発見し、勝利の戦利品として首を切り落とします。彼らはアシュタロトの神殿に鎧を掛けながら、ベスシャンの壁に遺体を展示します。

要約すれば：

サムエル第一 31 章には次のようなことが書かれています。

サウアンドの息子の死。

サウルの殺害の要求。

サウアンド・ヒアルモの展示。

を重要視する：

サウアンドの息子の死。

サウルの殺害の要求。

サウアンド・ヒアルモの展示。

この章は、ペリシテ人との戦いでのサウルとその息子たちの悲劇的な死、殺してほしいというサウルの願い、そして彼らの遺体と武具の展示に焦点を当てています。第一サムエル 31 章では、イスラエル人はペリシテ人と激しい戦いを繰り広げます。彼らの努力にもかかわらず彼らは敗北し、サウルの息子ヨナタン、アビナダブ、マルキシュアは殺されました。サウル自身も射手によって重傷を負った。

サムエル上 31 章では、サウルは間もなくペリシテ人に生きたまま捕らえられることを悟り、鎧持ちに剣で殺すように頼みます。しかし、鎧持ちが恐怖やためらいから死の嘆願を実行することを拒否すると、サウルは自らの手で問題を解決します。彼は自らの剣に倒れ、ギルボア山で3人の息子とともに命を落とした。

この章は、ペリシテ人が彼らの遺体を発見し、勝利のトロフィーとして首をはねたところで終わります。彼らはアシュタロトの神殿に鎧を掛けながら、ベスシャンの壁に遺体を展示します。この章は、イスラエル王としてのサウルの統治の悲劇的な終わりを示し、ダビデの王位への昇格の舞台を設定します。

1 サムエル記 31:1 さて、ペリシテ人はイスラエルと戦った。イスラエル人はペリシテ人の前から逃げ、ギルボア山で倒れた。

ペリシテ人はイスラエルと戦い、その結果多くのイスラエル人がギルボア山に倒れました。

1: たとえ乗り越えられない困難に直面しても、私たちは信仰を強く持ち続けなければなりません。

2: 私たちは先人の間違いから学ぶことができます。

1: ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1 サムエル 31:2 ペリシテ人はサウルとその息子たちに厳しく従った。そしてペリシテ人はサウルの息子ヨナタン、アビナダブ、メルキシュアを殺した。

ペリシテ人はサウルの3人の息子、ヨナタン、アビナダブ、メルキシュアを殺害しました。

1. 忍耐の力: サウルとその息子たちの物語からの教訓

2. 信仰の力: 神への信頼で悲劇を克服する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 4:17-18 - 私たちの軽い一時的な困難は、それらすべてをはるかに上回る永遠の栄光を私たちにもたらしているからです。したがって、私たちは見えるものではなく、見えないものに目を向けます。なぜなら、見えるものは一時的なものですが、見えないものは永遠だからです。

1 サムエル 31:3 戦いはサウルに対して激化し、射手が彼を攻撃した。そして彼は射手たちによって重傷を負った。

サウルは戦いで射手によって負傷しました。

1. 困難な戦いの最中であっても神への信頼と信仰の重要性。

2. 反対勢力と対峙しても団結力と数の強さ。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 18:29 - 「あなたのおかげで私は軍隊に向かって走ることができ、私の神によって私は壁を飛び越えることができます。」

1 サムエル 31:4 それからサウルは鎧持ちに言った、「あなたの剣を抜いて、それで私を突き刺してください。」割礼のない者たちがやって来て、私を突き刺し、虐待しないように。しかし、彼の鎧持ちはそうしませんでした。彼はとても怖かったからです。そこでサウルは剣を取り、その上に倒れた。

サウルは、割礼を受けていない者からのこれ以上の虐待を避けようと、鎧持ちに自分を殺すように頼むが、鎧持ちは恐怖から拒否する。その後、サウルは剣で自らの命を絶ちます。

1. 恐怖の力: 恐怖がどのように私たちを圧倒し、暗い道に導くのか

2. サウルの絶望: 絶望がどのようにして私たちを悲劇的な決断に導くのか

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことのできる方を恐れてください。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

1 サムエル 31:5 鎧持ちはサウルが死んだのを見て、同じように剣に倒れ、サウルとともに死んだ。

サウルとその鎧持ちは戦いで一緒に亡くなりました。

1. 忠誠心と友情の価値

2. 倒れた人々を思い出す

1. 箴言 18:24 - 「多くの友を持った人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. 黙示録 21:4 - 「神は彼らの目からすべての涙をぬぐい去ってくださいます。そうすれば、死はもはやなくなり、悲しみも叫びも痛みもなくなります。以前のものは過ぎ去ったからです。」

1 サムエル 31:6 こうしてサウルは、三人の息子たち、武具持ち、家来たち全員とともに、その日に死んだ。

サウルとその3人の息子、武具持ちと部下全員が同じ日に死亡した。

1. 今を生き、それを最大限に活用することの大切さ。

2. 神の主権の力と、それが私たちの生活にどのような影響を与えるか。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 伝道者の書 9:11 - 私は太陽の下で別のものを見ました。競争は速い者のものでも、強い者との戦いでもありません。また、食べ物は賢い人に与えられるものでも、富は優秀な人に与えられるものでも、知識のある人に与えられるものでもありません。しかし、時間と偶然はすべてに起こります。

1サムエル31:7 谷の向こう側にいたイスラエル人も、ヨルダンの向こう側にいた人も、イスラエル人が逃げ、サウルとその息子たちが死んだのを見て、見捨てた。都市を去って逃げた。ペリシテ人がやって来てそこに住んだ。

サウルとその息子たちが戦いで殺された後、イスラエル人は逃亡し、ペリシテ人が都市を占領しました。

1. 忍耐の力：敗北に直面しても逆境を乗り越える

2. 忠実に生きることの影響: 困難な時に勇気を示す

1. ヤコブ 1:12 - 「試練を受けても堅く立つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

1サムエル31:8 そして翌日、ペリシテ人が殺された人々の裸を取りに来たとき、サウルとその三人の息子がギルボア山で倒れているのを発見した。

サウルとその3人の息子はペリシテ人との戦いの後、ギルボア山で死体で発見された。

1.「神の御心と人間の心：サウルとその息子たちの物語」

2.「神の主権と人間の自由意志：サウルとその息子たちの悲劇的な物語」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1サムエル31:9 そこで彼らは彼の首を切り落とし、鎧をはぎ取り、周囲のペリシテ人の地に送り込んで、それを彼らの偶像の家と民の間に公表するためだった。

ペリシテ人はサウルを殺して首を切り落とし、鎧を剥いでサウルの死を知らせるために偶像や民に送りました。

1. 神は主権者であり、神に敵対するすべての人に正義をもたらします。

2. 私たちは、たとえどんな誘惑に遭っても、神に忠実であり続けなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1サムエル31:10 そして彼らは彼の武具をアシュタロトの家に置き、彼の遺体をベテシャンの城壁に固定した。

サウルの鎧はアシュタロトの家に置かれ、彼の遺体はベテシャンの壁に固定されました。

1) 困難な時に強さを見つける：サウル王の物語。

2) サウルの生涯から信仰の力を明らかにする。

1) ヨハネ 16:33 わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世では患難があるでしょう。しかし、気を取り直してください。私は世界を克服しました。

2) ローマ人への手紙 8:18 なぜなら、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと私は考えているからです。

1サムエル31:11 ヤベシュギレアデの住民は、ペリシテ人がサウルにしたことを聞いた。

ヤベシュギレアドの住民はペリシテ人がサウルを破ったことを聞きました。

1. 同情の力：サウルの敗北に対する反応を考察する

2. 信仰をもって逆境に立ち向かう: 人生の課題を克服する

1. マタイ 5:7、「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを得るでしょう。」

2. ヤコブ 1:2-4、「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。そして、堅固さがその効果を最大限に発揮させてください。完璧で完全で、何も欠けていない。」

1サムエル31:12 勇敢な者たちはみな立ち上がって、夜通し歩き、サウルの遺体とその息子たちの遺体をベテシャンの城壁から運び出し、ヤベシュに来て、そこで焼いた。

サウルとその息子たちは戦いで命を落とし、その遺体は焼かれるためにヤベシュに運ばれました。

1. 悲劇に直面したときの信仰と勇気の力

2. 神を信頼する者に対する神の憐れみと恵み

1. ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、どんなこともできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離してください。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1サムエル31:13 そして彼らは骨を取り、ヤベシュの木の下に埋め、七日間断食した。

ヤベシュの人たちはサウルとその息子たちを木の下に埋め、7日間断食しました。

1. サウルの犠牲: 犠牲の本当の意味を理解する。

2. 追悼の力: 悲しみの時に希望を見つける方法。

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神に賛美あれ。私たち自身が神から受ける慰めに悩むのです。

段落 1: サムエル第二 1:1-10 では、サウルとヨナタンの死の知らせを伝えるアマレク人の使者が到着したことが説明されています。この章では、サウルとその息子たちが殺されたイスラエルとペリシテ人との戦いの後、アマレク人の男がダビデの陣営に到着します。彼はサウルの死を目撃したと主張し、証拠としてサウルの王冠と腕輪を持ってきました。アマレク人は出来事を歪曲して語り、瀕死の重傷を負ったサウルの要請に応じて慈悲を与え、最後の一撃を与えたと主張した。

第 2 段落: サムエル記下 1:11-16 に続き、サウルの死の知らせに対するダビデの反応が詳しく語られています。アマレク人の使者の話を聞いたダビデは、サウルとヨナタンの死を深く悼みます。彼は「弓の歌」として知られる心からの哀歌で彼らの死を悼み、戦いにおける彼らの勇気を称えています。彼らが生前に何らかの衝突を経験していたにもかかわらず、デビッドは彼らの喪失に対して心からの悲しみを表明しています。

第 3 段落: サムエル記下 1:17-27 などの節で、ダビデがすべてのイスラエル人にサウルとヨナタンの勇敢な行為を思い出すように「弓の歌」を教えるように命じたと述べられています。彼はまた、歴史的な歌や記録を記録した失われた本であるジャシャールの書に記録し、後世に記憶を残すよう指示した。この歌を通して、デヴィッドはイスラエルを代表して彼らの勇気を讃えた二人の人物に敬意を表します。

要約すれば：

サムエル第二 1 章は次のように述べています。

アマレクテッセンジャーの到着。

サデスに対するダビデの反応。

ダビデはサウアンド・ジョナタを称える。

を重要視する：

アマレクテッセンジャーの到着。

サデスに対するダビデの反応。

ダビデはサウアンド・ジョナタを称える。

この章は、サウルとヨナタンの死の知らせを伝えるアマレク人の使者の到着、この知らせに対するダビデの反応、そしてその後のサウルとヨナタンへの敬意に焦点を当てています。サムエル記下 1 章では、アマレク人の男がダビデの陣営に到着し、ペリシテ人との戦いでサウルの死を目撃したと主張します。彼は証拠としてサウルの王冠と腕輪を持参し、サウルの要請に応じて最後の一撃を与えたと主張する歪んだバージョンの出来事を詳しく語る。

サムエル第二 1 章に続きますが、ダビデはこの話を聞いて、サウルとヨナタンの死を深く悼みます。彼は、戦いにおける彼らの勇気を称える「弓の歌」として知られる心からの哀悼の歌を通して、彼らの死に対する真の悲しみを表現しています。彼らが生前に何らかの衝突を経験したにもかかわらず、デビッドは彼らの勇敢な行為を認めています。

ダビデは、サウルとヨナタンが示した勇気をすべてのイスラエル人に覚えてもらうために、「弓の歌」をすべてのイスラエル人に教えるように命じました。彼はまた、歴史的な歌や記録を記録した失われた本であるジャシャールの書に記録し、後世に記憶を残すよう指示した。この曲を通して、デヴィッドはイスラエルを代表する二人の献身と勇気に敬意を表しています。

サムエル記下 1:1 さて、サウルの死後、ダビデがアマレク人の虐殺から帰還し、ダビデはツィクラグに二日間滞在していたことが起こりました。

サウルの死後、ダビデはアマレク人との戦いから戻り、ツィクラグに2日間滞在しました。

1. サウルの死後のダビデの力 - サムエル記下 1:1

2. 逆境の克服 - サムエル第二 1:1

1. しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない - イザヤ書 40:31

2. 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。それゆえ、私の心は大いに喜びます。そして私の歌で彼を賛美します - 詩篇 28:7

2サムエル1:2 三日目に、見よ、ある人が着を裂き、頭に土をかぶってサウルの陣営から出てきた。ダビデのところに来たときもそうであった。彼は地に落ちて従ったと。

三日目、破れた服と頭に泥をかぶった男がサウルの陣営から出てきて、ダビデの前に頭を下げました。

1. 謙虚さの力 - 謙虚さがいかに私たちの最大の強みとなり得るか。

2. 困難な時に満足することを学ぶ - 混乱の真っ只中に平和と喜びを見つける。

1. ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、苦難を耐え忍び、忠実に祈りなさい。

2サムエル1:3 そこでダビデは彼に言った、「あなたはどこから来たのですか」。そして彼は言った、「私はイスラエルの陣営から逃げ出した。」

イスラエルの陣営から来た男が、ダビデに陣営から逃げてきたと告げます。

1. 神の民の強さ: 困難な時にどうやって耐えるか

2. 忠実な忠実さ: 私たちの使命に忠実であり続けることの重要性

1. ローマ 8:31-39 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヘブライ 12:1-3 - 私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見て、目の前に定められた競走を粘り強く走りましょう。

2サムエル1:4 そこでダビデは彼に言った、「事はどうなったのですか」。私はあなたに祈ります、教えてください。すると彼は、「民は戦いから逃げてきて、多くの民も倒れて死んでいる」と答えた。サウルとその息子ヨナタンも死んでいる。

ダビデはある男に戦いで何が起こったのか尋ねると、その男はサウルとヨナタンを含む多くの人が逃げて死んだ、と答えた。

1. 戦争の力と危険

2. サウルとヨナタンの忠実さ

1. イザヤ書 2:4-「彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を剪定鉤とする。国民は国民に対して剣を掲げず、もはや戦争を学ばない。」

2. ローマ人への手紙 8:31-「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2サムエル1:5 そこでダビデは、自分に告げた若者に言った、「サウルとその子ヨナタンが死んだことをどうして知っているのか」。

ダビデは若者に、サウルとヨナタンが死んだことをどうやって知ったのかと尋ねました。

1. 証しの力: 神の御心についての知識をどのように共有するか

2. 質問することの重要性: 探究を通して神の計画を理解する

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

2サムエル1:6 すると、そのことを彼に話した若者は言った、「たまたまギルボア山に行ったとき、見よ、サウルは槍に寄りかかった。そして見よ、戦車と騎兵が懸命に彼の後を追った。

ギルボア山で槍にもたれかかっていたサウルに偶然出会った若者が、その後ろに戦車や騎兵がぴったりと続いていた。

1. ギルボア山の戦い：サウルの悲劇的な最後から学ぶ

2. 困難の時に強さを見つける：ギルボア山におけるサウルの最後の抵抗

1. サムエル第一 31:1-13 - ギルボア山でのサウルとその息子たちの死

2. 詩篇 3:1-3 - ギルボア山でサウルに追われたときのダビデの助けを求める祈り

2サムエル1:7 そして、彼は後ろを振り返ると、私を見て、私に呼びかけました。そして私は、「ここにいます」と答えました。

ある男が後ろを振り返ると、別の男を見つけて声をかけた。もう一人の男は「ここにいます」と答えた。

1. 神の呼びかけ：神の招きに応える

2. 答えられた祈り: 私たちの生活における神の忠実さ

1. イザヤ書 6:8 - 「そして、わたしはこう言う主の声を聞いた。『誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか。そのときわたしは言った、ここにいる。わたしを遣わしてください。』

2. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

2サムエル1:8 すると彼は私に言った、「あなたは誰ですか？」そして私は彼に、「私はアマレク人です」と答えました。

アマレク人の男がダビデに自分は誰なのかと尋ねられ、その人はアマレク人だと答えました。

1. 神のタイミングは完璧です: ダビデとアマレク人からの教訓

2. 困難な時に神の力に頼る

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. サムエル第一 17:37 - ダビデはさらに、「わたしをライオンの足から、熊の足から救い出してくださった主が、このペリシテ人の手からわたしを救い出してくださるだろう」と言った。そこでサウルはダビデに言った、「行きなさい。主があなたとともにおられます。」

2 サムエル 1:9 彼は再び私に言った、「立ってください、私に祈ってください、そして私を殺してください。苦しみが私に降りかかるのです。なぜなら私の命はまだ完全であるからです。」

ある男が、自分の中にまだ命が残っていたため、苦悩から自分を殺すよう別の人に頼んだ。

1. 苦悩の中の希望 - 最も暗い瞬間でも希望を見つける方法。

2. 苦しみの中で強さを見つける - 苦しい状況で強さを見つける方法。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみは忍耐を生み、忍耐は品性を生み、品性は希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

2サムエル1:10 それで、わたしは彼の上に立って、彼を殺しました。彼が倒れた後、彼は生きていけないと確信していたからです。そして、私は彼の頭にかぶせられていた冠と、腕にはめられていた腕輪を奪いました。そして彼らを我が主のもとへここに連れてきました。

ダビデは自分への忠誠の証として王冠と腕輪を奪うためにサウルを殺します。

1. 忠誠心の力と、それが困難な時代にどのように役立つか。

2. 指導者に忠誠を尽くさなかった場合の結果と、それがどのように破壊につながるか。

1. 1 コリント 15:58: したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

2. 箴言 11:3: 正しい者の誠実は彼らを導くが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼす。

2サムエル1:11 そこでダビデは自分の衣服をつかんで、それを裂いた。彼と一緒にいた男たちも同様に、

ダビデとその部下たちはサウルとヨナタンの死を聞いて悲しみに暮れ、ダビデは服を引き裂いて悲しみを表しました。

1. 悲しみの力：喪失に対するダビデの反応

2. 悲しむ人たちとともに追悼する: 共感の価値

1. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。泣く人たちと一緒に泣きましょう。

2. ヨブ 2:13 - 彼らは七日七晩イエスと一緒に地に座っていました。ヨブの苦しみがどれほど大きかったかを彼らは知っていたため、誰もヨブに何も言いませんでした。

2サムエル1:12 彼らはサウルとその子ヨナタン、主の民とイスラエルの家のために悲しみ、泣き、夕方まで断食した。彼らは剣で倒れたからです。

イスラエルの人々はサウルとヨナタンの死を受けて悲しみ、泣き、断食しました。

1: イスラエルの人々がサウルとヨナタンにしたように、私たちは失った人々のために悲しみ悲しむべきです。

2: 私たちは、残した人々に敬意を払い、その遺産を記憶すべきです。

1: ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びなさい。泣く人たちと一緒に泣きましょう。

2: 1 テサロニケ 4:13 ーしかし、兄弟たち、私たちは、希望を持たない他の人たちのように悲しむことがないように、眠っている人たちのことについて何も知らされないでほしいのです。

2サムエル1:13 そこでダビデは、自分に告げた若者に言った、「あなたはどこから来たのですか。」すると彼は、「私は見知らぬアマレク人の息子です」と答えました。

アマレク人の若い男がダビデにサウルとヨナタンの死を知らせます。

1. 悲しみの力: 喪失への対処法を学ぶ

2. 神の主権: 万物における神の計画

1. ヨハネ 14:1-3 - 心を騒がせてはいけません。あなたは神を信じています、私も信じてください。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2サムエル1:14 ダビデは彼に言った、「どうして主の油そそがれた者を滅ぼすために手を差し伸べることを恐れなかったのか」。

ダビデは主の油そそがれたサウル王を殺したアマレク人を叱責します。

1. 神の油そそがれた者: 主に仕える人々を讃える

2. 神に従わなかった場合の結果: すべての人への警告

1. サムエル第一 12:23-25 - 「また、私に関しては、あなたたちのために祈るのをやめて主に対して罪を犯すことを神は禁じてください。しかし、私はあなたたちに良い正しい道を教えます。ただ主を恐れなさい。 」

2. 詩篇 2:10-12 - 「王たちよ、今こそ賢くなりなさい。地の裁判官たちよ、教えを受けなさい。恐れをもって主に仕え、震えながら喜びなさい。御子が怒らないように、そしてあなたがたも御子に口づけしなさい。」 「神の怒りが少しでも燃え上がると、途中で滅びる。神に信頼を寄せるすべての人は幸いである。」

2サムエル1:15 そこでダビデは若者の一人を呼んで言った、「近づいて、彼に襲いかかりなさい」。そして彼を殴って死なせた。

ダビデは部下の一人に、サウルの死への復讐としてサウルの使者を殺すように指示しました。

1. 神は私たちに、あらゆる行動において謙虚で思いやりをもつよう求めています。

2. 私たちは傷つき、怒りを感じていますが、復讐は私たちが行うものではありません。

1. マタイ 5:38-39 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪を行う者に抵抗してはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

2サムエル1:16 そこでダビデは彼に言った、「あなたの血があなたの頭にありますように」。あなたの口があなたに対して証言して、「わたしは主の油そそがれた者たちを殺した」と言ったからである。

ダビデはサウルを殺したアマレク人に、主の油そそがれた者を殺したことを認めたので、その行為の結果は自分の頭に来るだろうと言いました。

1. 私たちの行動の結果: サムエル記下 1:16 の探求

2. 罪悪感の重荷：選択の重みにどう対処するか

1. イザヤ書 53:6 - 私たち羊のような者は皆、迷いました。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせた。

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の正義は彼の上にあり、悪人の悪は彼の上にある。

2サムエル1:17 そしてダビデは、サウルとその子ヨナタンについて、次のように嘆きました。

ダビデは戦いで亡くなったサウルとその息子ヨナタンを悼みました。

1. 戦没者を追悼する: 忠誠心と献身を称える

2. 愛の遺産: サウルとヨナタンの記念碑

1. サムエル第二 1:17 - そしてダビデは、サウルとその子ヨナタンについてこのように嘆きました。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

サムエル記下 1:18 (また、ユダの人々に弓の使い方を教えるように命じました。見よ、それはヤシェルの書に書いてあります。)

ダビデは部下に、ユダの子供たちに弓術を教えるように命じました。これはヤシェルの書に記録されています。

1. 高みを目指す：目標を設定し、それを達成するために一生懸命働くことの重要性

2. 人生の比喩としてのアーチェリー: デビッドの遺産からの教訓

1. サムエル第二 1:18

2. ローマ人への手紙 12:12 (希望を持って喜び、苦難を耐え忍び、祈りを続けます。)

サムエル記下 1:19 イスラエルの美しさはあなたの高き所で殺されました。力ある者たちはどうして倒れたのでしょう。

イスラエルの美しさは高き所で殺され、力ある者たちは倒れた。

1. 強者の堕落: 神の主権と罪の結果

2. イスラエルの美しさ：過去を思い出し、戦死した人々を讃える

1. イザヤ書 33:10-11 - 今、わたしは起き上がる、と主は言われる。今、私は高められます。今私は自分自身を持ち上げます。あなたがたはもみがらを宿し、刈り株を生み、あなたの息は火のようにあなたを焼きつくすであろう。

2. 詩篇 34:18-19 - 主は心の傷ついた者たちの近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救ってくださる。

サムエル記下 1:20 ガトでそれを告げず、アスケロンの街路で公表してはならない。ペリシテ人の娘たちが喜ぶことのないように、割礼を受けていない人の娘たちが勝利を収めないように。

ダビデはサウルとヨナタンの死を悼み、ペリシテ人が祝わないように彼らの死の知らせがガトやアスケロンで伝えられないよう強く勧めます。

1. 嘆きのスピーチの力：サウルとヨナタンに対するダビデの嘆きを振り返って

2. 命の神聖さ：ペリシテ人がサウルとヨナタンの死をほくそ笑むのを許さなかったダビデから学ぶ

1. ヤコブ 4:10-11 - 「主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたがたを高めてくださいます。兄弟たち、互いに悪口を言ってはいけません。」

2. 詩篇 22:24 - 「神は、苦しむ者の苦しみを軽蔑したことも、憎んだこともなかったし、顔を隠したこともなかった。しかし、神に叫ぶと、聞いてくださった。」

サムエル記下 1:21 ギルボアの山々よ、露が降らないように、あなたたちに雨が降らないように、また供え物の野にも降りてはならない。そこには、力ある者の盾、サウルの盾が卑劣にも投げ捨てられるからである。油が塗られていなかった。

サムエル記下 1 章 21 節で、神は油を注がれたサウルの死を悼むしるしとして、ギルボアの山々に雨も露も降らないようにと呼びかけています。

1. サウルの盾: 彼の物語から学べること

2. 強力な指導者の死を悼む: サムエル記下 1:21 にある神の反応

1. サムエル第一 10:1 - 「そこでサムエルは油の小瓶を取り、それを彼の頭に注ぎ、口づけして言った。「それは、主があなたに油を注いで相続財産の指揮官になったからではないのか。」

2. 詩篇 83:9 - 「ミディアン人に対するように彼らにしなさい。キソンの川のシセラやヤビンのように。」

2サムエル1:22 殺された者の血と力ある者の脂肪から、ヨナタンの弓は反らず、サウルの剣は空に戻りませんでした。

ヨナタンの弓とサウルの剣は決して無駄には使われず、常に成功をもたらしました。

1. 忠実な献身の力

2. 頼れる仲間の強さ

1. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2 サムエル 1:23 サウルとヨナタンは、生涯においては愛らしく、楽しく過ごしましたが、死に際しても二人は分裂することはありませんでした。彼らは鷲よりも速く、ライオンよりも強かったのです。

サウルとヨナタンはその強さと速さで称賛されており、死しても心が分断されることはなかった。

1. サウルとヨナタンの友情の絆と死におけるその強さ。

2. 二人の間の忠誠心と信頼の力。

1. 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. 伝道者の書 4:9-12 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2 サムエル 1:24 イスラエルの娘たちよ、サウルのことで泣きなさい。サウルはあなたたちに緋色の服を着せ、他の喜びを与え、あなたの衣服に金の装飾品を着させました。

イスラエルの娘たちは、華麗な衣服や宝石で自分たちを飾ってくれたサウルのために泣くよう求められています。

1. 悲しみの力：喪失にどう対処するか

2. 与えることの美しさ: 寛大さが私たちの生活をどのように飾るか

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. 詩篇 45:13-14 - 王の娘の内面はすべて輝かしく、彼女の衣服は錬金で作られています。彼女は針仕事の衣服を着て王のもとに連れて行かれ、彼女に従う仲間の処女たちはあなたのところに連れてこられるであろう。

サムエル第二 1:25 力ある者たちが戦いの最中に倒れたのはどうしてだろう。おおジョナサンよ、あなたは高い所で殺されました。

ジョナサンは強力な戦士でしたが、その強さと技術にもかかわらず、戦いで命を落としました。

1. 神の意志の力: 神の計画がいかに私たちの計画を上回るか。

2. 謙虚さの強さ：逆境に直面しても忠実に神に仕える。

1. ヤコブ 4:13-15 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2 サムエル 1:26 兄弟ヨナタン、私はあなたのことで心を痛めています。あなたは私にしてくれてとてもうれしかったです。私に対するあなたの愛は女性の愛を超えて素晴らしいものでした。

デビッドは、親愛なる友人ジョナサンを失ったことへの悲しみを表明し、どんな恋愛関係よりも強かった、二人が共有した特別な絆について述べました。

1. 「友情の力: ジョナサンとデイビッドの関係に関する研究」

2. 「友情の無条件の愛: サムエル記下 1:26」

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人の男が孤独な彼に勝つかもしれないが、二人が彼に抵抗するだろう。三重のコードはすぐには切れません。

サムエル第二 1:27 どうして力ある者たちは倒れ、戦争の兵器は消え去ったのでしょうか。

サムエル第二 1章27節のこの一節は偉大な戦士の死を振り返り，そのような人物の死を嘆いています。

1. 人生を最大限に生きる: 偉大なる堕落者への思い。

2. 戦争の武器: 最も重要なもののために戦うための教訓。

1. イザヤ書 40:30-31: 若者たちも気を失い、疲れ果て、完全に倒れてしまいます。しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにします。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 4:14: 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

段落 1: サムエル第二 2:1-7 は、ユダの王としてのダビデの油注ぎについて説明しています。この章では、サウルの死後、ダビデはどこへ行くべきか主に導きを求めます。主は彼にヘブロンに上るように命じられ、そこでユダの人々が彼に油を注ぎ、王として任命します。ダビデは、サウルとその息子たちを埋葬してくれたヤベシュ・ギレアデの人々に感謝の意を表します。

第 2 段落: サムエル記下 2:8-11 に続き、ダビデに対するアブネルとイシュ・ボセテの対立が詳しく語られています。一方、アブネル・サウルの元司令官は、サウルの息子イシュ・ボシェトをユダを除くイスラエル全土の王に据えます。これにより、イシュ・ボシェトがイスラエルを統治し、ダビデがヘブロンでユダを統治するという分裂王国の舞台が整いました。

段落 3: サムエル記下 2:12-32 などの節では、アブネルとダビデ軍の司令官ヨアブの間で緊張が高まっていることが述べられています。彼らは、各陣営の12人のチャンピオン間のコンテストを通じて意見の相違を解決することに同意します。結果は悲惨なもので、24人のチャンピオン全員が戦闘で死亡しました。その後、アブネル軍とヨアブ軍の間で全面的な戦闘が起こり、多くの死傷者が出ます。

要約すれば：

サムエル記第二 2 章は次のように述べています。

ダビデはキノヴァー・ユダとして油を注ぐ。

アブネとイシュ・ボシェアとダヴィとの対立。

緊張の激化とアブネとジョアの間の戦い。

を重要視する：

ダビデはキノヴァー・ユダとして油を注ぐ。

アブネとイシュ・ボシェアとダヴィとの対立。

緊張の激化とアブネとジョアの間の戦い。

この章は、ユダの王としてのダビデの油注ぎ、ダビデに対するアブネルとイシュ・ボセテの対立、そしてアブネルとヨアブの間の緊張の高まりと戦いに焦点を当てています。サムエル第二 2 章では、サウルの死後、ダビデは主の導きを求め、ヘブロンのその部族の人々によってユダの王として油そそがれます。彼はサウルを埋葬したヤベシュ・ギレアデの人々に感謝の意を表します。

サムエル第二 2 章に続き、サウルの治世の有力者アブネルが、サウルの息子イシュ・ボシェトをイスラエル（ユダを除く）の王として支持します。これにより、イシ・ボシェトがイスラエルを統治し、ダビデがヘブロンでユダを統治するという分裂王国が生まれます。

アブネルとヨアブ・ダビデの指揮官の間では、両陣営のチャンピオン同士の争いが勃発し、緊張が高まる。しかし、このコンテストは24人のチャンピオン全員が殺されるという悲劇的な結末を迎えました。その後、アブネル軍とヨアブ軍の間で全面戦闘が起こり、多くの死傷者が出ました。この章は、分断されたイスラエル王国内でのさらなる紛争と権力闘争の舞台を設定します。

2サムエル2:1 この後、ダビデは主に尋ねて言った、「ユダの町のどれかに上って行こうか」。すると主は彼に言われた、「上って行け」。ダビデは言った、「どこに上がればいいのですか」そして彼は、「ヘブロンまで」と言いました。

しばらくして、ダビデがユダの町に行くべきか主に尋ねたところ、主はヘブロンに行くように言われました。

1. 主の導き: 主の声を求め、それに耳を傾けること。

2. 主の導きを信頼する: 神が私たちを人生を通してどのように導いてくださるか。

1. 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2サムエル2:2 そこでダビデは、二人の妻、イズレルの女アヒノアムとカルメル会のアビガイル・ナバルの妻もそこに上った。

ダビデは二人の妻アヒノアムとアビガイルとともにヘブロンへ行きました。

1. 交友の重要性: サムエル第二 2:2 の考察。

2. 人間関係の強さを見つける: サムエル記下 2:2 の研究。

1. 箴言 18:24: 「多くの友を持つ者は滅びるかもしれない。しかし、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. 伝道者の書 4:9-12: 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して十分な報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れ、孤独な者は不幸です。」他の人が彼を持ち上げるのではありません! 繰り返しますが、二人が一緒に横たわっていれば、彼らは暖かくなりますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか? そして、男は一人でいる人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

2サムエル2:3 ダビデは、一緒にいた部下たちとその家族を全員連れて行き、ヘブロンの町々に住んだ。

ダビデとその部下たちはヘブロンの町々に移動し、それぞれが家族を連れて行きました。

1. 神の忠実さは、ダビデとその部下に対する神の備えに見られます。

2. 神の愛と保護は、神が住む場所を提供してくださったことに表れます。

1. 詩篇 121:3-4 「主はあなたの足を動かさせられません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもありません。」

2. 詩篇 37:3-5 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実を友としなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に道を捧げなさい。主に信頼しなさい。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の望みをかなえてくださるでしょう。主に信頼しなさい。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の望みをかなえてくださるでしょう。主に信頼しなさい。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に信頼しなさい。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に信頼しなさい。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださいます。主に信頼してください。主に信頼して善を行いなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。主に道を捧げなさい。主に信頼してください。」彼を信頼すれば、彼は行動してくれるでしょう。」

2サムエル2:4 そこでユダの人たちが来て、そこでダビデに油をそそいでユダの家の王となった。そこで彼らはダビデに、「サウルを葬ったのはヤベシュ・ギレアドの人たちだった」と告げた。

ユダの人たちはダビデに油を注いでユダの王とし、ヤベシュ・ギレアドの人たちがサウルを埋葬したことをダビデに知らせました。

1. 団結の力: ユダの人々がダビデ王に油を注ぐためにどのように団結したか

2. 神の計画: 従順によって神の計画がどのように明らかにされるかを理解する

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. サムエル第一 16:1 - 「主はサムエルに言われた、『わたしがサウルをイスラエルの統治から退けたのに、いつまであなたはサウルのことを悲しんでいるのか』。」

2サムエル2:5 ダビデはヤベシュ・ギレアデの人々に使者を遣わして彼らに言った、「あなたがたは主に祝福されますように。あなたがたが主に、さらにはサウルにこのような親切を示し、彼を葬ったのです。」

ダビデは、サウルの埋葬に対するヤベシュ・ギレアデの人々の親切に対して感謝のメッセージを送ります。

1. 神の愛は他人の優しさの中に表れます。

2. 私たちは他人への優しさを通して神への感謝の気持ちを示すことができます。

1. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ者とともに喜び、泣く者とともに泣きなさい。

2. マタイ 5:7 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2 サムエル 2:6 そして今、主はあなたがたに優しさと真実を示してくださいます。あなたがたがこのようなことをしたのですから、私もあなたにこの親切に報います。

ダビデはヤベシュ・ギレアデの人々の忠誠心と優しさに感謝の意を表し、報いると約束します。

1. 神の優しさ: 困難な時に感謝の気持ちを示す

2. 忠実で忠実：神の親切で報われる

1. ローマ 2:4 - それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くために意図されたものであることを知らずに、神の豊かな親切、寛容、忍耐を軽蔑していますか。

2. 詩篇 13:5 - しかし、私はあなたの変わらぬ愛を信頼しています。私の心はあなたの救いを喜ぶでしょう。

2 サムエル 2:7 ですから、今、あなたの手を強め、勇敢になりなさい。あなたの主人サウルは死に、ユダの家も私に彼らの王として油を注いだからです。

ユダの人々はサウルの死後、ダビデを王として油そそぎ、ダビデは新しい役割において強く勇敢であるよう奨励されています。

1.「恐怖を克服する: 課題を克服して成功する方法」

2.「リーダーの強さ：不確実な時代に勇敢で大胆であること」

1. テモテ第二 1:7 - 神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と健全な精神を与えてくださったからです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2サムエル2:8 ところが、サウルの軍勢の長ネルの子アブネルが、サウルの子イシュボセテを連れてマハナイムに連れて行った。

サウル軍の司令官アブネルは、サウルの息子イシュボセテを連れてマハナイムに連れて行きました。

1. 忠誠の力 - サウルとその遺産に対するアブネルの忠誠を例に挙げて、私たちの信仰における忠誠の重要性を探ります。

2. 困難な時代の団結 - アブネルの行動が、混乱と分裂の真っただ中にあってもイスラエル国民をどのように団結させたかを考察します。

1. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2サムエル2:9 そして彼をギレアデ、アシュル人、エズレル、エフライム、ベニヤミン、およびイスラエル全土の王とした。

ダビデはギレアデ、アシュル人、エズレル、エフライム、ベニヤミンを含むイスラエル全土の王となりました。

1. 神の主権: 諸国民に対する神の権威の御手について理解する

2. 神の呼びかけ: ダビデがいかにしてイスラエルの王に召されたか

1. 出エジプト記 15:18 - 主は世々限りなく統治される

2. 詩篇 2:6 - 「それでも、私は私の王を聖なるシオンの丘に置いた」

サムエル記下 2:10 イシュボセテ・サウルの息子はイスラエルを統治し始めたとき四十歳で、統治期間は二年間でした。しかしユダの家はダビデに従いました。

サウルの息子イシュボシェトは40歳でイスラエルの王となり、2年間統治しました。しかし、ユダの家は代わりにダビデに従いました。

1. 統一の力 - ユダ家がどのようにしてイシュボシェトではなくダビデを支持して統一することを選択したか。

2. 遺産の力 - サウルとダビデの息子たちが今日でもどのように記憶されているか。

1. サムエル第一 15:28 - そしてサウルはサムエルに言った、「私は罪を犯しました。私は民を恐れ、その声に従ったために、主の戒めとあなたの言葉に背いたからです。

2. 歴代誌第二 11:17 - そしてレハベアムは、アブサロムの娘マアカをすべての妻や側女よりも愛しました。というのは、彼は18人の妻と60人の側室を娶り、28人の息子と60人の娘の父親になったからである。

2サムエル2:11 ダビデがヘブロンでユダ家の王であった期間は七年六か月であった。

ダビデはヘブロンで7年6ヶ月間ユダ家の王でした。

1. 忠実な王: ダビデの治世からの教訓

2. 時間を最大限に活用する: 責任についての研究

1. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2サムエル2:12 ネルの子アブネルとサウルの子イシュボセトの家臣たちはマハナイムからギベオンへ出て行った。

アブネルとイシュボセテの家臣たちはマハナイムを出てギベオンへ向かいました。

1. リーダーに対する忠誠心と献身の重要性

2. 未知のものに直面したときの従順の力

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル2:13 そこで、ゼルヤの子ヨアブとダビデの家来たちは出て行って、ギベオンの池のほとりに集まった。そして、一人は池の片側に、もう一人は池の側に座った。プールの向こう側。

ヨアブとダビデの僕たちはギベオンの池で会い、向かい合って座りました。

1. 和解の力: 神は私たちを団結させるためにどのように対立を利用するか

2. 一致の祝福: ダビデの僕たちから何を学べるでしょうか?

1. ローマ 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

2. ピリピ 2:2-3 - あなたがたが同じ思いを抱き、同じ愛を抱き、心を一つにし、心を一つにするという私の喜びを満たしてください。争いや見栄によって何も成し遂げられないようにしましょう。しかし、へりくだった心で、お互いが自分よりも他人を尊敬しなさい。

2サムエル2:14 アブネルはヨアブに言った、「若者たちよ、立ち上がって、私たちの前で遊ぼうではありませんか。」ヨアブは言った、「彼らを立ち上がらせてください。」

15 そこで立ち上がって、サウルの子イスボセトに属するベニヤミン族十二番とダビデの家臣十二人が集まって行った。

アブネルとヨアブは、イスボセトに忠実なベニヤミン出身の12名とダビデの家臣12名を彼らの前で試合に参加させることに同意した。

1. 妥協の力: 違いにもかかわらず団結することを学ぶ

2. 協力による対立の克服

1. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ヤコブ 4:1-2 - あなたたちの間で何が言い争いを引き起こし、何が争いを引き起こしますか？あなたの情熱があなたの中で戦争しているのではありませんか？あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。

2サムエル2:15 そこで立ち上がって、サウルの子イシュボシェテに属するベニヤミン族の十二番とダビデの家来十二人が参上した。

イシュボシェトの部下12人とダビデの僕たち12人が戦いで対峙した。

1. 団結の力: 協力することで勝利がもたらされる

2. 分裂の危険性: 不和の結果

1. 1 コリント 1:10-13 - 「兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの御名によってお願いします。あなた方全員が同じことを話し、あなた方の間に分裂がなく、完全であることを祈ります。」同じ心と同じ判断で団結したのです。」

2. エペソ 4:3-6 - 「平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めなさい。あなたが召されたという一つの希望で召されたのと同じように、一つの体と一つの御霊があります。一つの主、一つの信仰、一つの洗礼、すべてのものの上に、すべてのものを通して、そしてあなた方すべてのうちにおられる唯一の神であり父である。」

2サムエル2:16 そして彼らは仲間全員の頭を掴み、剣を仲間の脇腹に突き立てた。それで彼らは一緒に倒れた。それでその場所はギベオンにあるヘルカタズリムと呼ばれた。

ヘルカサズリムと呼ばれる場所で両軍が戦い、戦士たちは脇腹に剣を突き立てて殺し合った。

1. 戦争の力: 私たちはどう対応すべきか?

2. 紛争の結果: 私たちはどのように前進するか?

1. イザヤ書 2:4 神は諸国間を裁き、多くの民の争いを裁くであろう。彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を打ち砕いて剪定鉤とする。国家は国家に対して剣を掲げることはなく、戦争を学ぶこともなくなる。

2. マタイ 5:43-45 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせるからです。

2サムエル2:17 その日、非常に激しい戦いがあった。アブネルもイスラエルの人々も、ダビデの家臣たちの前で打たれた。

イスラエル人はアブネル率いるダビデの家臣たちとの激しい戦いに敗れました。

1. 神は困難なときの私たちの力です。

2. 神への信仰があれば、どんな戦いでも流れを変えることができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 2コリント12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2サムエル2:18 そこにはゼルヤの三人の息子、ヨアブ、アビシャイ、アサヘルがいた。アサヘルは野良のように足が軽かった。

ゼルヤの３人の息子の一人であるアサエルは、素早さで知られていました。

1. スピードの力: スピードを活用して目標を達成する

2. 迅速さの祝福: 私たちが持っている賜物に感謝する

1. 箴言 21:5 勤勉な者の計画は必ず富をもたらすが、性急な者はみな貧困に陥るだけである。

2. 伝道の書 9:11 私は太陽の下で別のものを見ました。競争は速い者のものでも、強い者との戦いでもありません。また、食べ物は知恵のある者に与えられるものでも、富は優秀な人に与えられるものでも、知識のある人に与えられる恩恵でもありません。しかし、時間と偶然はすべてに起こります。

2サムエル2:19 アサエルはアブネルを追った。そして彼は行くとき、アブネルを追って右にも左にも向きませんでした。

アサエルはアブネルの道を逸れずに追いかけました。

1. 精神的な目標を追求する忍耐力。

2. 集中力とひたむきさの大切さ。

1. 箴言 4:25-27 目をまっすぐ前を見なさい。視線を目の前に固定してください。自分の足で歩む道をよく考え、あらゆる道をしっかりと歩みましょう。右にも左にも曲がらないでください。悪から足を守ってください。

2. ピリピ 3:13-14 兄弟姉妹の皆さん、私はまだそれを掴んでいるとは思っていません。しかし、私がしていることは一つです。後ろのものを忘れ、前のものに向かって力を尽くし、神がキリスト・イエスにおいて私を天に召してくださった賞を勝ち取るという目標に向かって突き進んでいきます。

2サムエル2:20 そこでアブネルは後ろを振り返って言った、「あなたはアサエルですか」。すると彼は、「そうだよ」と答えた。

アブネルはアサヘルに自分がアサヘルであるかどうか尋ね、アサヘルはアサヘルであることを確認した。

1. キリストにおける私たちのアイデンティティ: 神の目に私たちが誰であるかを知る

2. 確証の力: 私たちが誰であるかをしっかりと保つ

1. ローマ 8:15-17 - あなたがたは、再び恐怖に陥る奴隷の霊を受けたのではなく、養子となる霊を受けたのです。その霊によって、私たちは叫びます、「アバ！」。父親！聖霊ご自身が、私たちが神の子供であること、そして子供であるなら、神の相続者であり、キリストと共に栄光を受けるためにキリストと共に苦しむならば、キリストとの仲間の相続人であることを、私たちの霊とともに証ししてくださいます。

2. 詩篇 139:13-14 - あなたは私の内なる部分を形作ったからです。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。あなたの作品は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。

2サムエル2:21 そこでアブネルは彼に言った、「あなたを右か左にそらして、若者の一人をつかんで、その鎧を取ってください。」しかし、アサエルは彼に従うことから目をそらそうとはしませんでした。

アブネルが若者の一人の鎧を奪うよう主張したにもかかわらず、アサヘルはアブネルから背を向けることを拒否した。

1. 忍耐力: 障害があってもコースを維持する

2. 旅を受け入れる: 目標を忠実に追求することがいかに報われるか

1. ヘブライ 10:39 - そして、私たちは滅びに向かって後退する者ではありません。しかし、魂の救いを信じる者たちについては。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2サムエル2:22 そこでアブネルは再びアサエルに言った、「わたしに従うことからそっぽを向いてください。どうしてわたしはあなたを地に打ち倒す必要がありますか。」それでは、どうやってあなたの兄弟ヨアブに顔を向けるべきでしょうか？

アブネルはアサヘルに、彼と争って弟のヨアブを怒らせる危険を冒したくないので、自分に従うのをやめるよう言いました。

1. 許しの力：手放して次に進む方法

2. 家族の強さ: 愛する人たちを敬う方法

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. 箴言 3:3-4 - 揺るぎない愛と忠実さをあなたを見捨ててはなりません。首に巻きつけます。心の板に書いてください。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い成功を得るでしょう。

2 サムエル 2:23 それにもかかわらず、彼は脇を向かなかった。そこで、アブネルが槍の後端で彼の第五肋骨の下を撃ったので、槍は彼の背後に出た。すると、アサヘルが倒れて死んだ場所に来た人々はみな、立ち止まったままになった。

アブネルは脇を向かなかったので、アサヘルを槍で打ち、即死させた。アサエルが亡くなった場所を訪れた多くの人が立ち止まって追悼の意を表した。

1. 尊敬の力：亡くなった人の思い出を尊重することを学ぶ

2. 信念の力: 結果がどうなろうとも自分の信念を堅持する

1. 箴言 14:32 - 「悪人はその悪行によって打倒されるが、義人はその死の中に避難所を見出す。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2サムエル2:24 ヨアブとアビシャイもアブネルを追って、ギベオンの荒野の道を通ってギアの前にあるアンマの丘に着いたとき、日が沈んだ。

ヨアブとアビシャイは、ギベオンの荒野のギア近くのアンマの丘に日が沈むまでアブネルを追いかけました。

1. 忍耐の力

2. 信仰の旅

1. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2サムエル2:25 そこでベニヤミン族はアブネルの後から集まり、一隊となって丘の頂上に立った。

ベニヤミンの子供たちは集まって部隊を作り、丘の上に立っていました。

1. 神はたとえ小さな数であっても、偉大な行いを達成するために用いられます。

2. 共通の目的のために団結すると、大きな成果が得られます。

1. 使徒 2:1-4 - ペンテコステの日が来ると、彼らは皆同じ場所に集まりました。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2サムエル2:26 そこでアブネルはヨアブを呼んで言った、「剣は永遠に食い尽くすのか？」それが最後の最後には苦いものになることを知らないのか？それでは、あなたは民が同胞に従うことから戻るよう命じるまで、どのくらいの時間がかかりますか？

アブネルはヨアブに、軍隊の追撃をやめて民を自分たちの側に戻すよう要求します。

1. 苦い思いを永遠に続けさせないでください - サムエル第二 2:26

2. 平和の追求 - サムエル記下 2:26

1. ローマ 12:18 - 「できれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主を喜ばせるとき、神は敵さえも彼と平和にされる。」

2サムエル2:27 ヨアブは言った、「神は生きておられるので、あなたが言わなければ、きっと朝になると民は皆、兄弟を追って上って行ったでしょう。」

ヨアブは、もし命令がなかったら、朝には民は分かれてそれぞれの道を歩いていただろうと宣言しました。

1. 従順な行為は団結につながる

2. 神の言葉は人々を結びつける

1. ローマ人への手紙 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。お互いに敬意を表して p を贈りましょう。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

2サムエル2:28 そこでヨアブがラッパを吹くと、民はみな立ち止まり、もはやイスラエルの後を追うことも、戦うこともなかった。

ヨアブがラッパを吹くと、民はイスラエルの追跡と戦いをやめました。

1. 私たちが困っているとき、神は守りと力を与えてくださいます。

2. 神を信頼するとき、私たちは勝利を確信できます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

2サムエル2:29 アブネルとその部下たちは、その夜、平原を通って歩き、ヨルダンを越え、ビスロン全土を通り、マハナイムに着いた。

アブナーとその部下たちは一晩中旅をし、ヨルダン川を渡り、ビスロンを通ってマハナイムに到着しました。

1. 忍耐力の重要性 - アブナーとその部下たちは、困難で疲れる状況にもかかわらず、旅において忍耐力を示し、目的地に到着しました。

2. チームワークの力 - アブナーと彼の部下は旅を完遂するために協力し、目標を達成するためのチームワークの力を示しました。

1. ヘブライ 12:1 - 「ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、私たちもあらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、目の前に定められたレースを忍耐強く走り抜こうではありませんか」 。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - 「体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分がたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは一つの霊の中であったからです。 「ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由民も、すべての人が一つの体となるようにバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされました。体は一人の部分ではなく、多くの部分で構成されているからです。」

2サムエル2:30 ヨアブはアブネルを追って帰ってきたが、民をすべて集めてみると、ダビデの家臣十九人とアサエルが足りなかった。

ヨアブはアブネルを追って戻ってきたが、アサエルを含むダビデの家来19人が行方不明であることを発見した。

1. 団結の力: 他人を第一に考えることの重要性

2. 困難な時代の信仰：逆境の真っ只中で粘り強く生きることを学ぶ

1. ヘブライ 10:24-25 そして、ある人たちが習慣になっているように、集まることをやめるのではなく、あなたがたのように、さらに励まし合い、愛と善行に向けて互いに励まし合うにはどうすればよいかを考えてみましょう。その日が近づいているのを見てください。

2. ローマ 5:3-5 それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

2サムエル2:31 しかし、ダビデの家来たちはベニヤミンとアブネルの家来たちを打ったので、三百三十人が死んだ。

ダビデの家来たちはベニヤミンとアブネルの軍勢から三百六十人を殺害した。

1. 戦争の代償 - サムエル記下 2:31 の考察

2. 紛争の結果 - サムエル記下 2:31 の紛争の結果を調べる

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれます。」

2サムエル2:32 そこで彼らはアサエルを取り上げ、ベツレヘムにある彼の父の墓に葬った。ヨアブとその部下たちは一晩中歩き、夜が明ける頃にヘブロンに到着した。

アサエルは戦いで亡くなり、ベツレヘムの父親の墓に埋葬されました。ヨアブとその部下たちは一晩中旅をし、夜明けにヘブロンに到着しました。

1. 父親の遺産の力: アサヘルとその父親から学んだ教訓

2. 埋葬の意義：アサエルの葬儀の風習と伝統を理解する

1. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2. 伝道の書 3:2-4 - 生まれる時と死ぬ時。植える時があり、植えられたものを引き抜く時がある。暇つぶしの時間と癒しの時間。崩壊する時があり、構築される時がある。泣く時もあれば、笑う時もある。嘆くのに時があり、踊るのに時がある。

段落 1: サムエル第二 3:1-11 は、サウルの家とダビデの家の間で増大する対立について説明しています。この章では、ダビデの軍隊とサウルの息子イシュ・ボセテに忠実な軍隊の間で長い戦争が続きます。この間、ダビデの権力と影響力は増大し続けますが、イシュ・ボシェトは弱体化します。イシュ・ボシェトの軍司令官アブネルは王に不満を抱き、ダビデ側に寝返ることを決意する。

第 2 段落: サムエル記下 3:12-21 に続き、アブネルとダビデとの政治的同盟の交渉について詳しく述べられています。アブネルはダビデに、王国を一人の王のもとに統一することで全イスラエルを自分の支配下に置くという申し出を持ちかけます。ダビデは同意しますが、契約の一環として最初の妻であるサウルの娘ミカルを自分に返すという条件を付けます。

第 3 段落: サムエル第二 3:22-39 などの節では、ヨアブ・ダビデの指揮官がイシュ・ボシェトから離反したアブネルを疑い、怒ったことが述べられています。彼はアブナーを自分の立場に対する潜在的な脅威と見ており、偽りの口実でアブナーを再び招待することで問題を自らの手で解決します。その後、ヨアブは以前の争いで兄アサエルが死んだことへの復讐としてアブネルを殺害します。

要約すれば：

サムエル第二 3 章には次のようなことが書かれています。

サウとダヴィの間で激化する対立。

アブネの亡命者デビッドサイド。

ヨアブのアブネ殺害とその結果。

を重要視する：

サウとダヴィの間で激化する対立。

アブネの亡命者デビッドサイド。

ヨアブのアブネ殺害とその結果。

この章は、サウル家とダビデ家の間の対立の激化、アブネルのダビデ側への離反、ヨアブによるアブネル殺害とその結果に焦点を当てています。サムエル第二 3 章では、ダビデの軍隊とサウルの息子イシュ・ボセテに忠実な軍隊の間で長期にわたる戦争が続きます。時間が経つにつれて、ダビデはより多くの力を得る一方、イシュ・ボシェスは弱体化します。イシュ・ボシェトの軍司令官アブネルは王に不満を抱き、ダビデのもとへ寝返ることを決意します。

サムエル第二 3 章に続き、アブネルはダビデに近づき、王国を一人の王の下にまとめることによって彼の統治下に全イスラエルを統一するという申し出をします。ダビデは同意しますが、合意の一環として最初の妻であるサウルの娘ミカルを自分に返すという条件を出します。

しかし、ヨアブ・ダビデの指揮官は、イシュ・ボシェトから離反したアブネルを疑い、怒ります。ヨアブはアブネルを自分の立場に対する潜在的な脅威とみなして、偽りのふりをしてアブネルを欺いて誘い、以前の争いで兄アサヘルを殺した復讐としてアブネルを殺害します。この行為は、当時イスラエルの著名な人物であったアブネルの死に対する国民の怒りと悲しみを引き起こしており、ヨアブとダビデの両者にとって重大な結果をもたらしました。

2 サムエル 3:1 さて、サウル家とダビデ家の間には長い戦争があった。しかし、ダビデはますます強くなり、サウル家はますます弱くなってしまった。

サウルの家とダビデの家の間には長く続く戦争があり、ダビデはますます強くなり、サウルはますます弱くなりました。

1. 神は支配者であり、常に神の民に勝利をもたらします。

2. 状況がどれほど暗いように見えても、信仰が試練を克服する鍵です。

1. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。恐れることはありません。人間は私に何ができるでしょうか？

2サムエル3:2 ダビデにはヘブロンで生まれた息子たちがいた。その長子はイズレルの女アヒノアムのアムノンであった。

この箇所には、ダビデの長子アムノンの誕生が詳述されており、その母親はイズレエルの女アヒノアムでした。

1. 親の愛の力 - 息子アムノンに対するダビデの愛と、私たちの生活における家族愛の重要性について考察します。

2. 逆境の克服 - デイヴィッドが、その地味な始まりにも関わらずどのようにして名声を博したのかを見てみましょう。

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主の相続物であり、子宮の実は主の報酬である。

2. エペソ 6:4 - そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

2サムエル3:3 そして彼の二番目、チリアブはカルメル会人ナバルの妻アビガイルの子でした。三人目はゲシュルの王タルマイの娘マアカの子アブサロム。

ダビデにはアムノン、チリアブ、アブサロムという3人の息子がいました。チリアブはカルメル会人ナバルの妻アビガイルの息子であり、アブサロムはゲシュルの王タルマイの娘マアカの息子でした。

1. 聖書における家族と血統の重要性

2. 人間関係における忠実さと忠実さの価値

1. 歴代誌第 22 章 9 節 「見よ、あなたに息子が生まれ、その子は安息の人となるであろう。そして私は彼を周囲のすべての敵から休ませよう。彼の名はソロモンである。私が平和を与えるからである」そして彼の時代のイスラエルの静けさ。」

2. コリント人への第二の手紙 6:14-18 - 「不信者と不平等にくびきを負っていてはなりません。義と不法との間にどのような関係があるのでしょうか。あるいは、光と闇との間にどのような関係があるのでしょうか。キリストはベリアルとどのような協定を持っているのでしょうか。あるいは、信者はどの部分を共有するのでしょうか。」不信者ですか? 神の神殿と偶像にはどのような一致がありますか? 私たちは生ける神の神殿だからです、神が言われたように、私は彼らの間に住まいを作り、彼らの間を歩きます、そして私は彼らの神になります、そして彼らは「わたしの民。だから、彼らの中から出て行き、彼らから離れなさい。そして、汚れたものに触れてはならない。そうすれば、わたしはあなたを歓迎する。そしてあなたがたにとって父となり、あなたがたはわたしにとって息子や娘となるだろう」と主は言われる。と全能の主は言われます。

2サムエル3:4 そして四人目は、ハギトの子アドニヤ。そして五人目はアビタルの子シェファテヤ。

この箇所にはダビデの5人の息子、アムノン、チリアブ、アブサロム、アドニヤ、シェパテヤが列挙されています。

1. 家族の重要性: サムエル記下 3:4 の研究

2. 聖書における息子の役割: ダビデの血統を見てみる

1. マタイ 7:7-11 - 尋ね、探し、たたきなさい

2. コリント人への第一の手紙 11:1-2 - キリストの模範に従いなさい

2サムエル3:5 そして6番目、イトレアムはダビデの妻エグラによるものです。これらはヘブロンでダビデに生まれました。

ダビデにはヘブロンで生まれた6人の息子がおり、その最後の息子がダビデの妻エグラから生まれたイスレアムでした。

1. 家族の重要性: デビッドと彼の家族の研究。

2. 信仰の力: ダビデの信仰が家族をどのように形作ったか。

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を拒絶したのだから、彼の外見や背の高さに目を向けないでください。」なぜなら、主は人が見るようには見ていないからです。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

2サムエル3:6 サウル家とダビデ家との間に戦争があったとき、アブネルはサウル家のために力をつけた。

サウルの家とダビデの家の間の内戦の間、アブネルはサウルの家を強化しました。

1. 紛争時においては、私たちは自らの約束を忠実に守り続けなければなりません。

2. 難しい決断に直面したときは、神の導きを求めることを忘れないでください。

1. ヤコブ 1:5-8 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださるでしょう。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。

2サムエル3:7 サウルにはアヤの娘リツパという側室がいた。するとイシュボシェトはアブネルに言った、「なぜあなたは私の父の側室のところに入ったのですか」。

サウルにはリツパという側室がいましたが、イシュボシェトはアブネルに、なぜサウルの側室に行ったのか尋ねました。

1. 不倫の危険性。

2. 神の戒めを守ることの重要性。

1. ガラテヤ 5:19-21 「今、肉の業が明らかになりました。それは、姦淫、不品行、汚れ、好色、20 偶像崇拝、魔術、憎しみ、不和、真似、怒り、争い、扇動、異端、21 です。ねたみ、殺人、酩酊、大騒ぎなど、そのようなことをする者は神の国を受け継ぐことができない、ということについては、以前にもお話ししましたが、そのようなことをする者には神の国を受け継がれない、ということです。

2.申命記5:18-20「姦淫してはならない。19 盗んではならない。20 隣人に対して偽りの証言をしてはならない。」

2サムエル3:8 そのとき、アブネルはイシュボシェトの言葉に非常に腹を立てて、「わたしはユダに対して今日もあなたの父サウルの家とその兄弟たちと友人たちに親切をしている犬の頭ではないでしょうか」と言いました。それなのに、あなたをダビデの手に引き渡していないのに、あなたは今日もこの女性に関する罪で私を告発するのですか？

アブネルはイシボセトの言葉に腹を立て、イシュボセトをダビデに引き渡さず、サウルの家族や友人に親切にしたことでなぜ自分が責められるのかと疑問を抱きました。

1. 私たちを不当に扱う人々に直面したときでも、謙虚で慈悲深くあり続けてください。

2. 他人を第一に考え、何があっても自分の価値観に忠実であり続けます。

1. マタイ 5:39 - しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちは悪に抵抗しないでください。しかし、あなたの右の頬を打つ者は、もう一方の頬も彼に向きなさい。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2サムエル3:9 神はアブネルに対しても同じようにしてください、そしてそれ以上のことをしてください。ただし、主がダビデに誓ったように、私も彼に対してそうします。

この箇所はダビデに対する神の約束と、アブネルがその同じ約束にどのように従うかについて語っています。

1. 神の忠実さ: 神の約束はどのように信頼でき、永続するのか

2. アブネルとダビデ: 神の約束に安息するための教訓

1. ローマ人への手紙 4:13-25 神の約束に対するアブラハムの信仰に関するパウロの教え

2. エレミヤ 29:11-13 神の希望と未来の約束

サムエル記下 3:10 王国をサウルの家から移し、ダンからベエル・シェバに至るまでイスラエルとユダの上にダビデの王座を築くこと。

神はダンからベエル・シェバに至るイスラエルとユダの王としてダビデを選びました。

1. 神の計画: 神の決定が私たちの人生をどのように形作るか

2. 忠実な僕: ダビデのリーダーシップの遺産

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

2サムエル3:11 そして彼はアブネルを恐れたので、再び一言も答えることができなかった。

アブネルは質問しましたが、ダビデはおそらくアブネルに対する恐怖のため、答えることができませんでした。

1. 神の強さは、他人を恐れることではなく、私たちの従順と神への畏れの中に見出されます。

2. 私たちは、威圧的な権威に直面してもしっかりと立つための言葉と力を神が与えてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 10:19-20 - 「彼らがあなたを引き渡したら、どう話そうか、何を言おうかなどと心配しないでください。あなたが言うべきことはその時に与えられるからです。あなたが語るのではなく、あなたの父の御霊があなたを通して語られるのです。」

2サムエル3:12 そこでアブネルはダビデに代わって使者を送って、「この地は誰のものですか」と言わせた。また言った、「あなたは私と同盟を結びなさい。そうすれば、見よ、私の手はあなたとともにあり、全イスラエルをあなたのもとにもたらすでしょう。」

アブネルはダビデに使者を送り、条約を提案し、その土地が誰のものであるかを尋ねました。

1. 条約締結の力とイスラエル統一におけるその役割

2. 土地の正当な所有権を理解することの重要性

1. マタイ 5:23-24 - 「ですから、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに対して何かをしていることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、和解してください。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. エペソ 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

2 サムエル 3:13 すると彼はこう言いました。私はあなたと同盟を結びます。しかし、私があなたに要求することが一つあります、それは、あなたが私の顔を見に来るときは、まずミカル・サウルの娘を連れてくることを除いて、私の顔を見てはならないということです。

ダビデはアブネルと、サウルの娘ミカルを連れてくるまでは顔を見ないという契約を結びます。

1. 契約を結ぶことの意義と約束を守ることの大切さ。

2. 私たちの選択が私たちの関係にどのような影響を与えるか。

1. 出エジプト記 19:5-6 - イスラエル人との神の契約。

2. 箴言 6:1-5 - 約束を破った場合の結果。

2サムエル3:14 ダビデはサウルの子イシュボセトに使者を送って、「ペリシテ人の包皮百枚と引き換えに私に送った妻ミカルを引き渡してください」と言わせた。

ダビデはイシュボシェトに、ペリシテ人の包皮100枚を払って手に入れた妻ミカルを返すように頼みました。

1. 愛の代償: 私たちが人間関係に置く価値を理解する

2. 忍耐の力：神のタイミングを待つ

1. コリント人への第二の手紙 5:21 - なぜなら、神は、罪を知らなかった私たちのために、彼を罪とされたからです。それは、私たちが彼にあって神の義とされるためです。

2. ペテロ第一 3:18 - なぜなら、キリストも、義なる者が不正な者のためにかつて罪のために苦しみ、私たちを神のもとに導くためであり、肉においては死に処せられましたが、御霊によって生かされたからです。

2サムエル3:15 そこでイシュボシェトは人を遣わして、彼女を夫、さらにはライシュの子ファルティエルから奪った。

イシュボシェトは夫、ライシュの息子ファルティエルから女性を奪いました。

1. 苦難の時の神の忠実さ

2. 結婚を尊重することの重要性

1. ローマ人への手紙 12:9-10 - 「愛を本物としなさい。悪を憎み、善を堅持しなさい。兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いに勝ちなさい。」

2. コリント第一 13:4-7 - 「愛は忍耐強く、親切です。愛はねたんだり自慢したりしません。傲慢でも無礼でもありません。自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりしません。 「悪事を喜ぶが、真実を喜ぶ。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。」

2サムエル3:16 そして彼女の夫は、彼女の後ろで泣きながらバフリムまで同行した。そこでアブネルは彼に言った、「行きなさい、戻ってください」。そして彼は戻ってきた。

夫が妻に同行してバフリムへ行き、アブネルは夫に戻るよう指示した。

1. 服従の力: 権威に従うことを学ぶ

2. 愛に基づいて築かれる関係：困難な時でも

1. ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. 箴言 15:1 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

2サムエル3:17 アブネルはイスラエルの長老たちと連絡を取り、こう言った、「あなたたちは昔、ダビデを自分たちの王にしようと努めた。

アブネルはイスラエルの長老たちと連絡を取り、彼らが過去にダビデを王にしようとしていたことを伝えました。

1.「粘り強さの力：ダビデの物語」

2. 「良い評判の価値: デビッドの例」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた恩恵が選ばれるべきです。

2サムエル3:18 さあ、そうしなさい。主はダビデについて語って言われた、「わたしはしもべダビデの手によって、わたしの民イスラエルをペリシテ人とそのすべての敵の手から救い出す」 。

主はダビデについて語り、ダビデの手によって彼の民イスラエルをペリシテ人とそのすべての敵から救うと約束されました。

1. 神の僕たちによる神の力と保護

2. 神の意志に従うという呼びかけ

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 16:25 - 自分の命を救う者はそれを失います。そして、私のために自分の命を失う者はそれを見つけます。

2サムエル3:19 また、アブネルはベニヤミンの耳にも語り、アブネルもヘブロンにいるダビデの耳に、イスラエルにとって良いと思われること、またベニヤミンの家全体にとって良いと思われることをすべて話しに行った。

アブネルはイスラエルとベニヤミンの人々に語り、両グループにとって良いと思われることを伝えました。

1. 神の言葉を伝える力 - テモテ第二 4:2

2. 神の声を聞くことの重要性 - 箴言 19:20

1. ローマ人への手紙 15:5-7

2. エペソ人への手紙 4:29-32

2サムエル3:20 そこでアブネルは二十人を率いてヘブロンのダビデのところに来た。ダビデはアブネルとその仲間たちに宴会を催した。

アブネルと20人の男たちがヘブロンのダビデを訪ねると、ダビデは彼らを祝宴でもてなしました。

1. クリスチャンの生活におけるもてなしの重要性。

2. 私たちに不当な扱いをした人々に恵みと愛を差し伸べる方法。

1. ローマ人への手紙 12:14-18 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2. ルカ 6:27-36 - 敵を愛し、あなたを憎む者に善を行いなさい。

2サムエル3:21 そこでアブネルはダビデに言った、「わたしは立ち上がって行き、全イスラエルをわたしの主である王のもとに集めます。そうすれば彼らはあなたと同盟を結び、あなたはあなたの心が望むすべてを統治できるでしょう。」そしてダビデはアブネルを追い返した。そして彼は平和に去っていきました。

アブネルはイスラエル全土を集めてダビデ王と同盟を結び、ダビデ王が自分の欲望のすべてを統治できるようにすると提案し、ダビデは彼を平和に送り出します。

1. 神はご自身の意志を達成するために、どんな状況でも利用することができます - 2コリント12:9-10

2. 平和の力 - ローマ 14:19

1. 一致を求める神の心 - エペソ 4:3-4

2. 謙虚さの重要性 - ピリピ 2:3-8

2サムエル3:22 見よ、ダビデとヨアブの家臣たちが軍隊を追ってやって来て、多大な戦利品を携えてきた。しかしアブネルはヘブロンでダビデと一緒にいなかった。というのは、彼は彼を送り出し、安らかに去っていったからである。

ヨアブとダビデの家臣たちは襲撃の成功から大量の戦利品を持って帰還しましたが、アブネルはすでにダビデによって安らかに追い払われていました。

1: アブネルを通して、ダビデの憐れみと許しの気持ちが分かります。

2: ヨアブとダビデの家臣たちは襲撃に成功して神の祝福を受けた。

1: マタイ 6:33-34 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2: マタイ 5:7 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2サムエル3:23 ヨアブと彼と一緒にいた軍勢全員が来たとき、ヨアブに言った、「ネルの子アブネルが王のところに来たが、王は彼を追い払ったので、彼は安らかに去った」。

ヨアブとその軍隊は、ネルの息子アブネルが王のところに来て平和に去ることを許されたことをヨアブに報告しました。

１：平和の力は戦争の力よりも大きい。

2: 私たちは、私たちに不当な扱いをした人々との和解を求めるよう努めるべきです。

1: マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです、彼らは神の子と呼ばれるからです。

2: ローマ 12:18 - できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2サムエル3:24 そこでヨアブは王のところに来て、「あなたは何をしたのですか」と言った。見よ、アブネルがあなたのところに来た。なぜあなたは彼を追い払ったのに、彼はもういないのですか？

ヨアブはダビデ王にアブネルを追い出した理由を尋ねました。

1. 質問の力: 権威に疑問を抱くヨアブの例から多くを学ぶことができます。

2. 答えのない質問の危険性: 答えのない質問は混乱と不信感を引き起こす可能性があります。

1. 箴言 15:22 助言なしでは計画は失敗しますが、多くの助言者がいれば計画は成功します。

2. 詩篇 32:8 わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。

2サムエル3:25 あなたは、ネルの子アブネルのことを知っています。彼があなたを欺き、あなたの出たり入ったりを知り、あなたの行いをすべて知るために来たことを。

ヨアブはアブネルがダビデの活動と居場所を知るためにだましていたと非難しました。

1. 欺瞞の危険性: 私たちは、私たちに対して有利になるために私たちを欺こうとする人々に注意を払い、認識しなければなりません。

2. 敵の策略に注意する: 私たちは、敵が私たちを惑わすために使用する戦略に注意しなければなりません。

1. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. エペソ 6:11 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2サムエル3:26 ヨアブはダビデのもとから出てくると、アブネルを追って使者を送り、アブネルをシラの井戸から連れ戻した。しかしダビデはそれを知らなかった。

ヨアブはダビデがこのことを知っているとは知らずに、アブネルをシラの井戸から連れ戻すために使者を送ります。

1. ダビデの無知: すべての事柄において神を信頼し、神の知恵を求めることの重要性を示しています。

2. ヨアブの決意: 勇気と強さを持って目標を追求することの価値を教えます。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2サムエル3:27 アブネルがヘブロンに戻ったとき、ヨアブは静かに話すために彼を門のところで脇に連れて行き、そこで彼の第五肋骨の下を打ち、弟アサエルの血のゆえに彼は死んだ。

ヨアブは弟アサエルの血の為にヘブロンでアブネルを殺しました。

1. 復讐の結果

2. 許しの力

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. マタイ 6:14-15 - 他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2サムエル3:28 その後、ダビデはそれを聞いて言った、「わたしとわたしの王国は、ネルの子アブネルの血のゆえに、永遠に主の前に罪がない。

アブネルが殺されたことを知った後、ダビデは自分と彼の王国が無罪であると宣言しました。

1. 無邪気の力: なぜ無実の人を称賛しなければならないのか

2. デビッドの例: 不当な告発にどう対処するか

1. 箴言 17:15 - 悪者を正当化する者も、正しい者を非難する者も、どちらも同様に主にとって忌まわしい者である。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人たち、自分自身に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。 「復讐はわたしのものだ、わたしが報復する」と主は言われるからである。

2サムエル3:29 それをヨアブの頭と彼の父の家全体の上に置きなさい。ヨアブの家から、何か問題を抱えている人、ハンセン病の人、杖にもたれかかっている人、剣の上に倒れている人、パンのない人が漏れないようにしなさい。

ヨアブとその家族は呪われており、病気になったり、障害を持ったり、貧乏になったり、戦闘で亡くなったりする者は決して出てきません。

1. 高慢の呪い: ヨアブの物語から学べること

2. 謙遜の祝福: ヨアブの運命を避ける方法

1. 箴言 16:18: 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ルカ 14:11: 自分を高める者は卑しめられるからです。そして自分をへりくだる者は高められるであろう。

2 サムエル 3:30 そこで、ヨアブとその弟アビシャイは、アブネルを殺しました。アブネルはギベオンで戦いで兄弟アサヘルを殺したのでした。

アサヘルの兄弟ヨアブとアビシャイは、アブネルが戦いでアサヘルを殺した報復としてアブネルを殺しました。

1. 私たちの行動には結果がある サムエル第二 3:30

2. 赦しの力 サムエル記下 3:30

1. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. マタイ 6:14-15 なぜなら、もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの天の父もあなたの罪過を赦してはくれないからです。

2サムエル3:31 ダビデはヨアブと彼と一緒にいたすべての民に言った、「衣服を裂き、荒布を着て、アブネルの前で悲しみなさい」。そしてダビデ王自らも棺を追った。

ダビデは民に、衣服を引き裂き荒布を着て悲しみを示すよう命じ、自らもアブネルの棺に従いました。

1. 亡くなった人たちに敬意と哀悼の意を示すことの大切さ。

2. リーダーの模範となる力。

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2サムエル3:32 そして彼らはアブネルをヘブロンに埋葬した。すると王は声を上げて、アブネルの墓の前で泣いた。そして民は皆泣いた。

アブネルの死後、ダビデ王とすべての民はヘブロンでのアブネルの埋葬で泣きました。

1. 愛する人の死を悲しむことの大切さ。

2. 共同体での追悼の力。

1. 伝道の書 3:4 - 「泣くのに時があり、笑うのに時があり、嘆くのに時があり、踊るのに時がある。」

2. ヨハネ 11:35 - 「イエスは泣いた」。

2サムエル3:33 そこで王はアブネルのことを嘆いて言った、「愚か者が死ぬようにアブネルも死んだのか」。

ダビデ王はアブネルの死を悼み、アブネルが愚かな死に方をしたのではないかと考えています。

1. 「賢く生きる: アブナーの死から得た教訓」

2.「アブナーの遺産：正しく生きるという選択」

1. 箴言 14:16 - 「賢い者は用心深く悪から遠ざかるが、愚か者は無謀で不注意である。」

2. 伝道者の書 7:17 - 「邪悪になりすぎないでください。愚か者になってはいけません。なぜ自分の時が来る前に死ぬのですか？」

2サムエル3:34 あなたの手は縛られず、あなたの足には足枷がはめられませんでした。人が悪人の前に倒れるのと同じように、あなたも倒れたのです。そして民は皆、また彼のことで泣きました。

ダビデ王はアブネルの死を悼み、民も皆彼とともに泣きました。

1. 神の慈しみは死を超越する - 詩篇 23:4

2. 共に悲しむ力 - 伝道の書 4:9-12

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2サムエル3:35 そして、民が皆、まだ日が明るいうちにダビデに肉を食べさせようとやって来たとき、ダビデは誓って言った、「神は私にもそうしてください。私がパンを味わうなら、あるいは日が暮れるまではもっとそうしてください。」落ち込んでいる。

ダビデは、日が沈むまでは何も食べないと誓いました。

1. 誓いの力: 神との約束を交わし、守ること

2. ダビデの断食: 献身の模範

1. マタイ 5:33-37- また、昔の人たちに言われたことを聞いたことがあるでしょう、「偽りの誓いをしてはならない、主に誓ったことを実行しなければならない」。しかし、私はあなたに言います、それは神の御座であるため、天によって、またはそれは彼の足台であるため、地によって、または偉大な王の都市であるため、エルサレムによって、決して誓いを立てないでください。また、頭で誓いを立ててはなりません。髪一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたが言うことは単に「はい」か「いいえ」で済ませてください。これ以上のものは悪から来るものです。

2. ダニエル 6:10- さて、ダニエルは、その文書が署名されていることを知り、自分の家に入りました。そしてエルサレムに向かう部屋の窓は開いており、以前と同じように、日に三回ひざまずいて祈り、神の前に感謝をささげた。

2サムエル3:36 民は皆、これに注目し、それを喜んだ。王が行うことはすべて民を喜ばせたように。

民は皆、王のしたことすべてに満足しました。

1. 他人に喜ばれる生き方をする

2. 良い模範を示すことの重要性

1. マタイ 5:16 - 「あなたの光を他の人たちの前で輝かせなさい。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父に栄光を帰すことができます。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2 サムエル 3:37 その日、すべての民とすべてのイスラエルは、ネルの子アブネルを殺すのは王の責任ではないことを理解したからです。

この日、ダビデ王がネルの子アブネルを殺さなかったことがイスラエル全国民に明らかになりました。

1. 慈悲の価値: 他者の犠牲に感謝すること

2. 許しの力: 対立を超えて進む

1. エペソ 4:32 - そして、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

2. ルカ 6:36 - あなたがたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

2サムエル3:38 そこで王は家臣たちに言った、「今日、イスラエルで君主や偉い人が倒れたことを知らないのか。」

ダビデ王は、イスラエルの王子であり偉大な人物であったアブネルの死に対する悲しみを表明しています。

1. 悲しみの影響：アブネルの死に対するダビデ王の対応を振り返る

2.神の王国における偉人の価値

1. 伝道者の書 7:2-4 「祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行く方がよい。死はすべての人の運命だからである。生きている者は、これを心に留めるべきである。悲しみは笑いよりも優れている」 「なぜなら、私たちは悲しいとき、心は満たされるからです。賢者の心は悲しみの家にありますが、愚か者の心は娯楽の家にあります。」

2. 箴言 14:30 - 「穏やかな心は肉に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

2サムエル3:39 そして、油そそがれた王であるにもかかわらず、私は今日弱いです。ゼルヤの子らであるこれらの人々は、私にはあまりにも厳しい。主は悪を行う者に、その悪に応じて報われるであろう。

油そそがれた王であるにもかかわらず、ダビデは弱く、自分を利用するゼルヤの息子たちに立ち向かうことができません。主は悪を行う者たちをその悪に応じて裁かれるであろう。

1. 神の正義の力: 神の裁きを理解する

2. 弱さの強さ：人間の限界を理解する

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 復讐は私のもの、私が報復する、と主は言われる

2. 詩篇 37:5-6 - 主のもとに道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

段落 1: サムエル第二 4:1-5 には、サウルの息子イシュ・ボシェトの暗殺について記述されています。この章では、アブネルの死後、ベニヤミン・レカブとバアナの部族の二人の男がイシュ・ボシェトの殺害を計画します。彼らは彼が休んでいる間に彼の家に忍び込み、彼を打ち倒します。彼らはイシュ・ボシェトの首を切り、その首をダビデのところに持って行き、自分たちの行為に対する好意と報酬を得ることを望んでいます。

第 2 段落: サムエル記下 4:6-8 に続き、イシュ・ボシェト暗殺の知らせに対するダビデの反応が詳しく述べられています。レカブとバアナがイシュ・ボセトの首を持ってダビデの前に姿を現したとき、彼らは称賛を期待しますが、その裏切り行為により、代わりに厳しい報いに直面します。デイヴィッドは自分の家で無実の人を殺したとして彼らを非難し、罰として処刑を命じる。

段落 3: サムエル記下 4:9-12 などの節では、ダビデがイシュ・ボシェトの死を公に悼み、彼の暗殺への関与から距離を置いていることが述べられています。彼は殺人に関して無実を宣言し、責任者はその行為に対して裁かれると宣言する。この公の宣言は、暴力や裏切りを許さない公正な指導者としてのデイビッドの評判を確固たるものにするのに役立っている。

要約すれば：

サムエル第二 4 章には次のようなことが書かれています。

レカブ・アン・バアナによるイシュ・ボシェの暗殺。

ダビデは暗殺に応じた。

ダビデは殺人者たちの非難を悼んでいます。

を重要視する：

レカブ・アン・バアナによるイシュ・ボシェの暗殺。

ダビデは暗殺に応じた。

ダビデは殺人者たちの非難を悼んでいます。

この章は、レカブとバアナによるサウルの息子イシュ・ボセテの暗殺、この行為に対するダビデの反応、そして殺人者たちへの追悼と非難に焦点を当てています。サムエル記下 4 章では、ベニヤミン族のレカブとバアナが共謀して、イシュ・ボシェトが家で休んでいる間に殺そうとします。彼らは彼を打ち倒し、斬首することで計画を実行します。彼らは自分たちの行いがダビデから称賛されるだろうと信じて、イシュ・ボセテの首をダビデのもとに持って行きます。

サムエル第二 4 章に続き、レカブとバアナがイシュ・ボシェトの首を持ってダビデの前に出たとき、彼らは予期せぬ結果に直面します。デビッドは彼らの行動を賞賛するのではなく、自分の家で無実の人を暗殺したとして彼らを非難します。彼は彼らの裏切りに対する罰として処刑を命じた。

デイヴィッドはイシュ・ボシェスの死を公に悼み、彼の暗殺への関与から距離を置く。彼は殺人に関して無実を宣言し、責任者はその行為に対して裁かれると宣言する。この公的姿勢は、王国内の暴力や裏切りを許さない正義の指導者としてのダビデの評判を確固たるものにするのに役立っている。

2サムエル4:1 アブネルがヘブロンで死んだことを聞いたサウルの子は、手が弱り、イスラエル人はみな動揺した。

サウルの息子はヘブロンでアブネルの死を聞いた後、悲しみに満ち、イスラエル人は非常に悩みました。

1. 私たちは悲しみの中で嘆き悲しみますが、同時に主のうちに力を見出さなければなりません。

2. 最も暗い瞬間であっても、私たちは主にあって慰めと希望を見つけることができます。

1. コリント人への手紙第二 12:9-10、「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからである。』」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2サムエル4:2 また、サウルの息子には、楽隊の長である二人の男がいた。一人の名はバアナ、もう一人の名はレカブ、ベニヤミンの子らのうちのベーロト人リモンの子らである。ベンジャミンとみなされた。

ベニヤミン族のバアナとレカブという二人の男がサウルの軍隊の隊長でした。

1. キリストにおける私たちのアイデンティティ: 神における私たちの真の価値の発見

2. 信仰を生きる: 神の意志に従って生きる

1. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、称賛に値すること、素晴らしいことは何でも、そのようなことについて考えてください。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

サムエル第二 4:3 そしてベーロテ人はギッタイムに逃げ、今日までそこに滞在していました。）

要約: ベーロート人はベーロートから追放され、ギッタイムに定住し、現在もそこに残っています。

1. コミュニティの力: 亡命先で強さを見つける

2. 困難な時代における神の忠実さと備え

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。だから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2サムエル4:4 サウルの子ヨナタンには足が不自由な息子がいました。サウルとヨナタンからエズレルからの知らせが来たとき、彼は5歳でした。そして、乳母が彼を抱き上げて逃げました。そして、彼女が急いで逃げようとしたとき、彼は倒れて足が不自由になったのが判明しました。彼の名前はメフィボシェトでした。

一節 サウルの息子ヨナタンにはメフィボシェトという5歳の息子がいて、足が不自由でした。サウルとヨナタンの死の知らせがエズレエルから来たとき、彼の乳母はすぐに彼と一緒に逃げようとしましたが、彼は倒れてさらに足が不自由になってしまいました。

1. メフィボシェトの苦しみの中に神を見る

2. 障害者に対する神の恵みと救い

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2サムエル4:5 ベーロ人人リモンの子ら、レカブとバアナは、日中の暑い中、イシュボセトの家にやって来たが、イシュボシェトは正午に床に横たわっていた。

ベーロテ人リモンの息子であるレカブとバアナは、昼間にイシュボシェテの家に行き、彼がベッドで休んでいるのを見つけました。

1. 大胆な選択をする: 反対の真っ只中で自分の信念を貫く

2. 従順の力: 困難なときでも神を信頼する

1. サムエル第一 17:47 - 「そしてこの集会は皆、主が剣と槍によって救われるのではないことを知るであろう。戦いは主のものであり、主はあなたたちを我々の手に渡されるであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

2サムエル4:6 そこで彼らは、あたかも小麦を採ってくるかのように、家の真ん中までやって来た。そして彼らは彼の第五肋骨の下を打ちつけた。そしてレカブと彼の兄弟バアナは逃げた。

二人の兄弟、レカブとバアナが人を殺して逃亡する。

1. 邪悪な意図に注意してください。

2. 兄弟愛の力。

1. マタイ 5:21-22 「昔、民に『人を殺してはならない、人を殺した者は裁きを受ける』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、兄弟姉妹に対して怒っている人は誰でも裁きの対象となるでしょう、と言っておきます。

2. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

2サムエル4:7 というのは、彼らが家に入ると、イエスは寝室のベッドに横たわっていたので、彼らは彼を殴り、殺し、首をはね、首を奪い、一晩中平野を連行したからである。

夜中に二人の男が男性の家に忍び込み、殺害し、首を切り落として持ち去った。

1. 困難な時に神を信頼することの大切さ。

2. 危険なときの神の加護。

1. 詩篇 34:7 - 「主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

2. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2サムエル4:8 そこで彼らは、イシュボセトの首をヘブロンのダビデのところに持ってきて、王に言った、「見よ、あなたの敵サウルの子イシュボセトの首があなたの命を狙っている。そして主は今日、サウルとその子孫に対してわが主王に復讐された。

イシボセテの人たちは、この日に主がサウルとその子孫の死の復讐をされたと言って、イシュボセテの首をヘブロンのダビデのもとにもたらしました。

1. 神の正義の裁き: 神はどのようにして悪事に復讐するのか

2. 主の守り: 神はどのように私たちを敵から守ってくださるのか

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. テサロニケ人への手紙第二 1:6-8 - あなたを悩ませている者たちに艱難を報いるのは神にとって正しいことであると考えます。そして、悩んでいるあなたたち、私たちとともに休んでください。そのとき、主イエスはその強力な天使たちとともに天から現れ、燃える火の中で、神を知らず、私たちの主イエス・キリストの福音に従わない者たちに復讐されます。

2サムエル4:9 ダビデは、ベーロテ人リモンの子たちレカブとその兄弟バアナに答えて言った、「主は生きておられ、私の魂をあらゆる逆境から救い出してくださったので、

ダビデは、ベーロ人リモンの二人の息子レカブとバアナに答えて、神があらゆる逆境からダビデを救い出してくださったと宣言しました。

1. 神は私たちを逆境から救い出してくださいます - サムエル第二 4:9

2. 主は私たちの魂を贖うために生きておられる - サムエル第二 4:9

1. 詩篇 34:17-18 - 義人の叫び、主は聞き届け、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. イザヤ書 43:25 - 私ですら、私自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。

サムエル記下 4:10 ある人が、「見よ、サウルが死んだ。良い知らせをもたらしてくれたと思って言ったので、私は彼を捕まえてツィクラグで殺した。サウルはその知らせに対して褒美を与えるだろうと思った」 :

誰かがサウルが死んだことをダビデに告げると、ダビデはその報せを期待してツィクラグでサウルを殺害した。

1.「神の命令に従うことはこの世の報酬よりも重要である」

2. 「直観に反しているように見えても、約束を守ることの重要性」

1. 伝道者の書 5:4-5 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないのです。あなたの誓いを果たしなさい。誓いを立てて果たさないよりは、誓わない方が良いのです」 。

2. サムエル第一 15:22-23 「しかし、サムエルは答えた。『主は、主に従うことと同じくらい、全焼のいけにえやいけにえを喜ばれるのですか。従うことは犠牲にまさり、従うことは雄羊の脂肪にまさります。 」

サムエル第二 4:11 ましてや、悪人たちが義人を自分の家の床の上で殺したとしたら、なおさらでしょう。それゆえ、私は今、あなたの手の血を要求して、あなたを地上から連れ去ってはいかがでしょうか？

義人が自宅で殺害され、殺人者は自らの罪の報いに直面しなければならない。

1. 神は私たちが悪を許すことはなく、正義が果たされることを覚えておく必要があります。

2. 私たちは自分の行動の結果を喜んで受け入れなければなりません。

1. ローマ人への手紙 2:6-8 - 「神は『各人がその行いに応じて報いてくださる』。 「栄光、名誉、不死を求めて善を続ける者たちには、神は永遠の命を与えてくださる。しかし、利己的な者たち、真理を拒否して悪に従う者たちには、怒りと怒りが起こるだろう。」

2. 詩篇 5:5-6 - 「あなたは嘘をつく者たちを滅ぼします。血に飢えた欺瞞的な者たちを主は忌み嫌います。しかし、私はあなたの大きな愛によってあなたの家に入ることができます。畏敬の念を持ってあなたの聖なる神殿に向かって頭を下げます。」

2サムエル4:12 ダビデが若者たちに命じると、彼らは彼らを殺し、手と足を切り落とし、ヘブロンの池に吊るした。しかし彼らはイシュボセテの首を奪い、ヘブロンのアブネルの墓に埋めた。

ダビデは部下にイシュボシェトとその追随者たちを殺すよう命じ、手足を切り落としてから絞首刑にした。その後、イシュボシェトの首はヘブロンのアブネルの墓に埋葬されました。

1. 神の正義は完全で妥協のないものです - テサロニケ人への手紙第二 1:6

2. 復讐は主に属する - ローマ 12:19

1. 箴言 16:33 - 「くじはひざに投げられますが、そのすべての決定は主からのものです。」

2. 詩篇 37:39 - 「義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。」

第 1 段落: サムエル第二 5:1-5 には、ダビデが全イスラエルの王として油そそがれたことが記されています。この章では、イスラエルの部族がヘブロンに集まり、ダビデを正当な王として認めます。彼らは彼の指導力を認めており、サムエルによる油注ぎ以来、彼が彼らの羊飼いであったことを断言します。イスラエルの長老たちはダビデと契約を結び、12部族すべての支配者としての彼の地位を固めます。

第 2 段落: サムエル記下 5:6-10 に続き、ダビデがエルサレムを占領し、首都として設立したことが詳しく語られています。ヘブロンを去った後、ダビデは軍隊を率いて、当時エブス人が住んでいたエルサレムに向かいました。エブス人が自分たちの要塞に自信を持っていたにもかかわらず、ダビデは水路から侵入して都市を占領することに成功しました。そしてエルサレムを要塞化し、そこを王の住居としました。

段落 3: サムエル第二 5:11-25 などの節では、エルサレムの占領後、近隣諸国がダビデの力と影響力の増大に気づくようになったことが述べられています。ペリシテ人は軍隊を集めて彼を攻撃します。しかし、神の導きと支援により、ダビデはバアル・ペラジムの要塞とレファイムの谷で二度彼らを破りました。これらの勝利によりダビデの軍事的才能が確立され、イスラエル全土に対するダビデの統治が確固たるものとなりました。

要約すれば：

サムエル第二 5 章は次のように述べています。

ダビデはイスラエルに油を注いで尋ねました。

エルサレマンを占領し、その確立を急ぐ。

ダビデは他のペリシテ人を打ち破り、彼の支配を強化します。

を重要視する：

ダビデはイスラエルに油を注いで尋ねました。

エルサレマンを占領し、その確立を急ぐ。

ダビデは他のペリシテ人を打ち破り、彼の支配を強化します。

この章は、イスラエル全土の王としてのダビデの油注ぎ、エルサレムの占領と首都としての設立、そしてペリシテ人に対する彼の勝利に焦点を当てています。サムエル記下 5 章では、イスラエルの部族がヘブロンに集まり、ダビデを正当な王として認めます。彼らは彼と契約を結び、12部族すべての支配者としての彼の地位を固めます。

サムエル第二 5 章に続き、ダビデは軍隊を率いてエブス人の住む都市エルサレムに向かいました。デイビッドは自分たちの拠点に自信を持っていたにもかかわらず、水路を通って都市に侵入し、都市を占領することに成功しました。彼はエルサレムを要塞化し、王の住居として確立しました。

エルサレムの占領後、近隣諸国はダビデの力の増大に気づきます。ペリシテ人は軍隊を集めてダビデを攻撃しますが、バアル・ペラジムとレファイムの谷で神の導きによりダビデに二度敗北します。これらの勝利はダビデの軍事的才能を確立し、イスラエル全土に対するダビデの統治をさらに強固なものとしました。

2サムエル5:1 それから、イスラエルのすべての部族はヘブロンのダビデのもとに来て、こう言った、「見よ、わたしたちはあなたの骨であり、あなたの肉である。」

イスラエルのすべての部族がヘブロンのダビデのもとにやって来て、彼への忠誠を宣言しました。

1. 神に選ばれた指導者に対する忠誠。

2. 他者への忠実な奉仕を通じて神に仕える。

1. サムエル第一 12:24 「ただ主を畏れ、心を尽くして真実に仕えなさい。主があなたのためにどれほど大きなことをしてくださったかを考えなさい。」

2. ヨハネ 13:34-35 「わたしがあなたがたに与える新しい戒めは、あなたがたも互いに愛しなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛しなさい。これによって、すべての人は、あなたがたがわたしの弟子であることを知るであろう。お互いに愛を持ちなさい。」

サムエル記下 5:2 また昔、サウルが私たちの王であったとき、あなたはイスラエルを最も導き、導き入れた方でした。すると主はあなたに言われました、「あなたはわたしの民イスラエルを養い、あなたはイスラエルの指揮官となるであろう」 。

ダビデはイスラエルの王として油そそがれ、神の民を導き世話するよう神から命じられました。

1: ダビデが神から教えられたように、私たちは互いに導き、思いやりを持たなければなりません。

2: 私たちは謙虚さと信仰をもって神とその民に仕えるよう求められています。

1: マタイ 20:25-28 - イエスは、「あなたが知っているように、異邦人の支配者たちは異邦人を支配し、異邦人の偉い人たちは異邦人に対して権威を行使しています。」あなたがたの間ではそうではありません。しかし、人の子が仕えられるためではなく奉仕するために、そして多くの人の身代金として自分の命を捧げるために来たのと同じように、あなたがたの中で偉いと思う人はあなたの僕でなければならず、あなたがたの間で一番になりたい人はあなたの奴隷でなければなりません。

2: ピリピ 2:5-8 - キリスト・イエスのうちにあるこの心を持ちなさい。キリスト・イエスは、神の姿をしていながらも、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分自身を空しくしました。召使の姿をとり、人間と同じように生まれる。そして、人間の姿で発見された彼は、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になり、謙虚になりました。

2サムエル5:3 それでイスラエルの長老たちは皆、ヘブロンの王のところに来た。ダビデ王はヘブロンで主の前で彼らと同盟を結び、彼らはダビデにイスラエルの王に油を注いだ。

イスラエルの長老たちはヘブロンのダビデ王のところに来て、主の前でダビデ王と契約を結びました。それから彼らはダビデに油を注いでイスラエルの王として任命しました。

1. 契約の力: 他者との関係を強化する方法。

2. 王の油注ぎ: 私たちの人生に対する神の目的を理解する。

1. 詩篇 89:3-4 - 「わたしは選んだ者と契約を結び、僕ダビデに誓った。わたしはあなたの子孫を永遠に定め、あなたの王座を世々に築き上げる。」

2. 歴代誌第二 7:14 - 「わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と罪を赦します。」彼らの土地を癒すでしょう。」

サムエル第二 5:4 ダビデが治世を始めたときは30歳でしたが、治世は40年間ありました。

ダビデは40年間イスラエルを統治しました。

1. 忠実の力 - 神に対するダビデの忠実さによって、ダビデはどのようにして 40 年間統治することができたのか。

2. 従順の利益 - 神に対するダビデの従順がどのようにして40年間の統治をもたらしたのか。

1. 歴代誌第一 22:9 強く勇敢になって、仕事をしなさい。恐れたり落胆したりしないでください。主なる神、私の神があなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル5:5 ヘブロンでは七年六か月ユダを治め、エルサレムでは三十三年イスラエル全土とユダを治めました。

ダビデはヘブロンで7年半、エルサレムで33年間イスラエルとユダ全土を統治しました。

1. ダビデに対する神の信仰: ヘブロンとエルサレムにおけるダビデの統治の重要性を探ります。

2. ダビデの王権: 神の恵みにより、ダビデはどのようにしてイスラエルとユダの王となることができたのか。

1. サムエル第二 5:5 - 「ヘブロンでは七年六か月ユダを統治し、エルサレムでは三十三年イスラエル全土とユダを統治した。」

2. サムエル第一 16:13 - 「それからサムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油を注いだ。すると、その日から主の霊がダビデに臨んだ。」

2サムエル5:6 そこで、王とその家臣たちはエルサレムに行って、その地の住民であるエブス人のところへ行った。そこでダビデはこう言った、「目の見えない人と足の不自由な人を連れて行かない限り、ここに入ってはいけない。こう思って、デビッドはここには入ることができません。

ダビデとその部下たちはエブス人からエルサレムを乗っ取ろうとしましたが、エブス人は目の見えない人と足の不自由な人を連れて行かない限りは入れないと言って彼らに挑戦しました。

1. 信仰の強さ: 神の計画を信じる力を理解する

2. 課題の克服：逆境に直面しても毅然とした態度で臨む

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:37-39 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も、生も、天使も、支配者も、権力も、今あるものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のどんな生き物も、私たちを愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。それは私たちの主キリスト・イエスのうちにある神のものです。

2 サムエル 5:7 それにもかかわらず、ダビデはシオンをしっかりと掌握しました。ダビデの町も同じです。

ダビデはシオンの町を征服し、ダビデの町と名付けました。

1. 信仰の強さ: ダビデの信仰はいかにして彼を勝利に導いたか

2. ダビデの勇気: 信じたもののために彼はどのように戦ったか

1. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2サムエル5:8 その日、ダビデは言った、「側溝に上がって、ダビデの魂から憎まれているエブス人や足の不自由な人や目の見えない人たちを撃つ者は、その者が長であり、隊長であるだろう」。そこで彼らは、「目の見えない人や足の不自由な人は家に入ってはいけない」と言った。

ダビデは、エブス人、目の見えない人、足の不自由な人と戦う者は誰でも、自分の軍の長であり隊長であるとみなされると宣言しました。目の見えない人や足の不自由な人はその家に入ることが許されませんでした。

1. ダビデの勇気と信仰の力

2. 思いやりと包容力の価値

1. サムエル第二 5:8

2. マタイ 5:3-4 心の貧しい人たちは、幸いである、天の国は彼らのものだからである。悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

2サムエル5:9 そこでダビデはその砦に住み、それをダビデの町と呼んだ。そしてダビデはミロから内側に向かって回り込んで構築しました。

ダビデはダビデの市と呼ばれる砦に移り、ミロから内側に向かって都市を築き上げました。

1. 選ばれた者に対する神の忠実さ: ダビデの生涯の研究 (サムエル第二 5:9)

2. 神の都の建設: 信仰と従順の研究 (サムエル第二 5:9)

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

2. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識によって、部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

2サムエル5:10 ダビデは歩み続けて成長し、万軍の神、主が彼とともにおられた。

ダビデは成長し、主が彼とともにおられました。

1. 神は私たちの成長と成功において共にいてくださいます。

2. 神の臨在は私たちの人生に力を与えます。

1. マタイ 28:20 - そして覚えておいてください、私は世の終わりまで、いつもあなた方とともにいます。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2サムエル5:11 ツロの王ヒラムはダビデに使者を送り、杉の木、大工、石工を送り、ダビデに家を建てた。

ツロのヒラム王はダビデのために家を建てるためにダビデの使者、杉の木、大工、石工を送りました。

1. 他者の助けによる神の備え。

2. 協力することの大切さ。

1. エペソ人への手紙 4:11-13 そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、牧師、教師たちに、私たち全員が一致に達するまで、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度。

2. コリント第一 3:9-10 私たちは神の同労者だからです。あなたは神の畑、神の建物です。私に与えられた神の恵みに従って、私は熟練した棟梁のように基礎を築き、他の誰かがその上に建物を建てています。それぞれがそれをどのように構築するかに注意しましょう。

2サムエル5:12 そしてダビデは、主が彼をイスラエルの王として立て、ご自分の民イスラエルのために王国を高められたことを悟った。

ダビデは、主が自分をイスラエルの王とし、イスラエルの人々の利益のために王国を高めてくださったことに気づきました。

1. 主はご自分に仕える者を高められる - サムエル第二 5:12

2. イスラエルに対する神の計画 - サムエル第二 5:12

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 75:7 - しかし、神は裁き人です。神は一人を降ろし、別の者を立てます。

2サムエル5:13 ダビデはヘブロンから来た後、さらに側女や妻をエルサレムから連れて行きました。ダビデにはまだ息子や娘が生まれました。

ダビデはヘブロンから来た後、エルサレムからさらに側室や妻を迎え、彼らとの間に子供をもうけた。

1. 神の民の生活における神の主権

2. 神の王国における家族の意味

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2サムエル5:14 これらはエルサレムで彼に生まれた人々の名前です。シャンムア、ショバブ、ナタン、ソロモン、

ダビデにはエルサレムでシャンムア、ショバブ、ナタン、ソロモンという4人の息子が生まれました。

1. ダビデの忠実さ: 親の献身に関する研究

2. ダビデの遺産: 信仰を継承することの重要性

1. サムエル第二 7:12-15

2. 歴代第一 22:7-10

Ⅱサムエル5:15 イバル、エリシュア、ネフェグ、ヤフィア、

この箇所には、イブハル、エリシュア、ネペグ、ヤフィアという4人の人物について言及されています。

1. 神の民の多様性 - 各人のユニークな才能と賜物を讃える

2. 神の忠実さ - 神は栄光のために私たちの弱さをどのように利用されるか

1. コリント人への第一の手紙 1:27-29 - 神の力は弱さの中で完全に発揮されます。

2. ローマ 12:3-8 - 人はそれぞれ、キリストの体に貢献するための独自の賜物を持っています。

Ⅱサムエル5:16 エリシャマ、エリアダ、エリファレト。

エリシャマ、エリアダ、エリファレトという三人の男がサムエル第二 5章16節に記されています。

1. 団結の力：エリシャマ、エリアダ、エリファレットを通して関係の強さを探る

2. 三人の男の物語: エリシャマ、エリアダ、エリファレトの生涯を調べる

1. 使徒 4:32-35 - 団結して協力する信者の力を探る

2. 箴言 27:17 - エリシャマ、エリアダ、エリファレトの例を通して真の友情の価値を調べる

2サムエル5:17 しかしペリシテ人は、ダビデがイスラエルの王に油を注いだことを聞くと、ペリシテ人全員がダビデを求めてやって来た。ダビデはそれを聞いて船倉に降りて行きました。

ダビデがイスラエルの王に油そそがれた後、ペリシテ人はそれを聞き、彼を探しに行きました。ダビデはそれを聞いて、保護のために船倉に行きました。

1. 神は困難な時に私たちを守ってくださいます。

2. 逆境に直面したときでも、私たちは神を信頼すべきです。

1. 詩篇 91:4 - 「主はその羽であなたを覆い、その翼の下にあなたは避け所を見出すでしょう。その忠実さがあなたの盾となり城壁となります。」

2. エペソ人への手紙 6:13 - 「ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持し、すべてを終えた後に立ち上がることができます。」

Ⅱサムエル5:18 ペリシテ人もやって来て、レファイムの谷に広がった。

ペリシテ人はレファイムの谷に侵入し、広がりました。

1. 逆境の時に神を信頼することを学ぶ

2. 困難な状況における信仰の力

1. ローマ 8:37-39 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2サムエル5:19 そこでダビデは主に尋ねて言った、「ペリシテ人のところへ上って行こうか。」彼らを私の手に渡してくれませんか？そして主はダビデに言われた、「上って行きなさい。わたしは間違いなくペリシテ人をあなたの手に渡すからです。」

この箇所には、ダビデがペリシテ人と戦うべきかどうかについて主に導きを求めたところ、主がダビデが勝利することを保証された様子が描かれています。

1. 神の約束を信頼する: 困難な時に強さと勇気を見つける方法

2. 主の保証を堅持する: 不確実な時期に神の導きに頼る

1. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

2サムエル5:20 ダビデがバアルペラジムに来たとき、ダビデはそこで彼らを撃ち、「主は、水の決壊のように、わたしの前でわたしの敵を襲われた」と言った。そこで彼はその場所の名前をバアルペラジムと呼びました。

ダビデはバアルペラジムで敵を破り、主の勝利を讃えてその場所を名付けました。

1. 私たちの生活における神の救いの力

2. 主の突破口を体験する

クロス-

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の力、私は誰を信頼します。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2サムエル5:21 そこで彼らは自分たちの像をそこに残し、ダビデとその部下たちはそれを焼き捨てた。

ダビデとその部下たちは、自分たちの領土に残された異国の神々の像を破壊しました。

1.神の力はどんな偶像よりも偉大である

2. 神だけを崇拝することの重要性

1. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたはわたしのほかにいかなる神も持ってはならない。あなたは自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。頭を下げてはならない。」彼らに屈服するか、彼らを崇拝するか、あなたの神、主である私は嫉妬深い神だからです。」

2. コリント人への第一の手紙 10:14 - 「ですから、親愛なる皆さん、偶像崇拝から逃げてください。」

2サムエル5:22 そこでペリシテ人は再び上って来て、レファイムの谷に布陣した。

ペリシテ人は再び攻撃し、レファイムの谷に広がった。

1. 困難な時代における信仰の力

2. 祈りを通して逆境を克服する

1. イザヤ書 35:3-4 - 弱い手を強くし、弱い膝をしっかりさせなさい。不安な心を持っている人たちに言いなさい、強くあれ。恐れるな！

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

2サムエル5:23 ダビデが主に尋ねると、主は言われた、「あなたは上ってはいけません。」しかし、彼らの後ろにコンパスを持ってきて、桑の木に向かって彼らに会いに来てください。

ダビデはペリシテ人に敵対すべきかどうかを主に尋ねました。そして主は彼に、別の方向に行って後ろから近づくようにと言われました。

1. 神の導き: 人生において神の指示に従うことを学ぶ。

2. 困難な状況において神の知恵を信頼する。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

サムエル記下 5:24 桑の木の上から何かが進む音を聞いたら、その時は自分を奮い立たせなさい。そのとき、主はあなたの前に出て、ペリシテ人の軍勢を打ち負かされるからである。 。

ペリシテ人を破った後、ダビデは、桑の木の上から音が聞こえたら、主は彼の前に出てペリシテ人を打ち破るだろうと告げられました。

1. 神がコントロールしておられる: 困難な時に神を信頼する方法 (サムエル第二 5:24)

2. 信仰によって恐れと疑いを克服する（サムエル第二 5:24）

1. ローマ 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来のものも、いかなる力も、高さも、深さも、またあらゆる被造物のいかなるものも、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル5:25 ダビデは主が命じられたとおりに従った。そしてあなたがゲイザーに来るまで、ゲバからペリシテ人を打ち負かしました。

ダビデは主の指示に従い、ゲバからガゼルまでのペリシテ人を破りました。

1. 主に従いなさい、そうすれば主はあなたを導いてくださいます - 詩篇 32:8

2. 喜びに満ちた従順をもって神に仕える - ローマ 12:1-2

1. 申命記 28:7 - 主はあなたに立ち向かうあなたの敵をあなたの前で打ち負かします。

2. ヨシュア 6:2-5 - 主はヨシュアにエリコの周りを行進するよう指示を与えられ、それに従うことによってエリコの町は敗北しました。

第 1 段落: サムエル第二 6:1-11 には、契約の箱をエルサレムに運ぼうとするダビデの試みが記述されています。この章では、ダビデがイスラエルから選ばれた三万人を集め、バアレ・ユダから箱を回収するために出発します。彼らは箱舟を新しい荷車に乗せ、エルサレムに戻る旅を始めます。しかし、輸送中、箱舟が不安定に見えたとき、ウザは手を差し伸べて箱舟を安定させようとしたため、神は彼の不遜なゆえに彼を打ち殺した。

第 2 段落: サムエル記下 6:12-15 に続き、契約の箱の輸送を中止し、代わりにそれをオベデ・エドムの家に一時的に保管するというダビデの決定について詳しく述べています。ウザの死を目の当たりにしたダビデは恐れを抱き、箱をエルサレムに運ぶことをやめることにしました。彼はそれをオベド・エドムの家に転送し、そこで3か月間保管します。この間、オベド・エドムは箱舟が家にあることで祝福を経験します。

第 3 段落: サムエル記下 6:16-23 などの節で、3 か月後、契約の箱を受け入れたことによるオベデ・エドムの祝福に関する知らせがダビデに届いたと述べられています。この報告に励まされて、ダビデは箱を運ぶ計画を再開します。大いなる喜びと祝賀とともにエルサレムに到着しました。彼は祭司服である亜麻布のエフォドを着て、さまざまな楽器を演奏する音楽家たちを伴奏に、主の前で全力で踊る行列を先導します。

要約すれば：

サムエル第二 6 章は次のように述べています。

ダビデはアークをエルサレムに連れて行こうとしました。

ウザの死の歌はアルト・オベド・オムの家から転用される。

エルサレムへのサルク輸送中の祝賀会。

を重要視する：

ダビデはアークをエルサレムに連れて行こうとしました。

ウザの死の歌はアルト・オベド・オムの家から転用される。

エルサレムへのサルク輸送中の祝賀会。

この章は、契約の箱をエルサレムに運ぼうとするダビデの試み、ウザの死と契約の箱のオベド・エドムの家への転用、そして最終的にエルサレムに輸送される際の祝賀に焦点を当てています。サムエル記下 6 章では、ダビデは選ばれた人々の大規模なグループを集め、バアレ・ユダから箱舟を回収するために出発します。しかし、輸送中に、箱舟に触れるという不遜な行為により、ウザは神によって打たれて死んでしまいます。

サムエル第二 6 章に続き、ウザの死を目撃した後、ダビデは恐れを抱き、箱舟をエルサレムに運ぶことをやめることにしました。代わりに、彼はそれをオベド・エドムの家に転送し、そこで3か月間保管します。この間、オベド・エドムは箱舟が家にあることで祝福を経験します。

3か月後、契約の箱を受け入れたことによるオベデ・エドムの祝福に関する知らせがダビデに届きました。この報告に勇気づけられたダビデは、大きな喜びと祝賀とともに箱をエルサレムに運ぶ計画を再開します。彼は祭司服である亜麻布のエフォドを着て、さまざまな楽器を演奏する音楽家たちを伴奏に、主の前で全力で踊る行列を先導します。

Ⅱサムエル6:1 またダビデは、イスラエルの選ばれた者全員、三万人を集めた。

ダビデはイスラエルの選ばれた人たちをすべて集め、その数は合計三万人でした。

1. 神に選ばれた民は常に神の命令に喜んで従います。

2. 国の強さは国民にあります。

1. 出エジプト記 19:1-6 - 神はご自分に仕えるよう選ばれた民を招かれます。

2. イザヤ書 40:29-31 - 主はご自分の民に力を与えられます。

2サムエル6:2 そこでダビデは立ち上がって、一緒にいたすべての民とともにユダのバアレから行き、神の箱をそこから引き上げた。その名は、世の間に住む万軍の主の名によって呼ばれる。ケルビム。

ダビデはケルビムの間に住む万軍の主の名で呼ばれる神の箱を取り戻すためにユダのバアレに行きました。

1. 私たちの生活における神の箱の重要性

2. 万軍の主の力と保護

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱を建造するための神の指示

2. 詩篇 99:1 - 主が統治し、民を震えさせなさい。彼はケルビムの間に玉座に座り、大地を震わせます。

2サムエル6:3 そして彼らは神の箱を新しい車に乗せて、ギブアにあるアビナダブの家から運び出した。アビナダブの子ウザとアヒオが新しい車を運転した。

神の箱は新しい荷車に乗せられ、アビナダブの息子ウザとアヒオが運転してギベアのアビナダブの家から持ち出されました。

1. 神への従順の重要性 - サムエル第二 6:3

2. ウザとアヒオの忠実さ - サムエル記下 6:3

1. 申命記 10:2 - 「そして、あなたが割った最初のテーブルにあった言葉を、わたしはテーブルに書きます。そして、あなたはそれを箱舟の中に入れなければなりません。」

2. 出エジプト記 25:10-22 - 「そして、彼らはシッティムの木で箱舟を作る。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半である。」 。」

2サムエル6:4 そして彼らはそれをギブアにあるアビナダブの家から神の箱に伴って運び出したので、アヒオは箱の前に行った。

神の箱はギブアにあるアビナダブの家から持ち出され、アヒオはその前を歩きました。

1. 神の箱に同行するアヒオの忠実さ

2. 神の民の生活における神の臨在

1. 申命記 10:8 その時、主はレビ族を、今日もそうしているように、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の名において祝福を宣言するために取り分けました。

2. 詩篇 68:1 神が立ち上がり、敵が散らされますように。彼を憎む者は彼の前から逃げなさい。

2サムエル6:5 ダビデとイスラエルの全家は、もみの木でできたあらゆる楽器、たて琴、プサルテ、タンベル、コルネット、シンバルなどを主の前で演奏した。

ダビデとイスラエルの人々は、ハープ、プサルテリー、ティンバー、コルネット、シンバルなどのモミの木で作られた楽器を使って喜んで神を賛美しました。

1. 礼拝における音楽の力 - 神を賛美し、私たちの精神を高揚させるために音楽をどのように活用できるか。

2. 礼拝の喜び - 神を一緒に祝うこと、そしてそれがいかに私たちを神に近づけるか。

1. 詩篇 150:1-3 - 主を讃美します。神の聖所で神を賛美しなさい。彼の偉大な天で彼を讃美してください。彼の力ある行為を称賛してください。彼の卓越した偉大さを称賛してください。

2. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

2サムエル6:6 彼らがナチョンの脱穀場に来ると、ウザは神の箱に手を差し出してそれをつかんだ。牛がそれを揺さぶったからだ。

ウザは牛が神の箱を揺すったとき、それを安定させようとしましたが、その結果、打ち倒されてしまいました。

1. ウザの間違い: 従順の教訓

2. 不服従の代償

1. 出エジプト記 20:4-5 あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻、あるいはそれに似たものを作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. ヘブライ人への手紙 4:14-15 それ以来、私たちには天を通過された偉大な大祭司、神の御子イエスがいるのですから、私たちの告白を堅く保ちましょう。なぜなら、私たちには、私たちの弱さに同情できない大祭司がいるのではなく、あらゆる点で私たちと同じように誘惑を受けながらも、罪を犯していない大祭司がいるからです。

2サムエル6:7 そして主の怒りはウザに対して燃え上がった。そして神は彼の過ちのためにそこで彼を打ちました。そしてそこで彼は神の箱の傍らで死んだ。

ウザは神の箱に触れ、その過ちのために神に打ちのめされました。

1. 神は正義の神であり、私たちは神の律法と戒めを尊重しなければなりません。

2. 私たちは自分の行動に注意し、神と神の言葉にどのように近づくかに留意しなければなりません。

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと主の掟を守るつもりですか？」

2. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたはわたしの前に他の神を持ってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは中にあるものに似た彫刻像を作ってはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む者たちの三代、四代に至るまで、子らに至るまで父親の咎を冒涜するのである。 。」

2サムエル6:8 ダビデは、主がウザに違反をされたので不満を抱き、今日に至るまでその場所の名をペレザザと呼んでいる。

ダビデはウザに対する主の懲罰に動揺し、その出来事を記念してその場所をペレズザと名付けました。

1. 不従順の代償: ウザからの教訓

2. 神の恵み: 主からの祝福

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2サムエル6:9 その日、ダビデは主を恐れて言った、「主の箱はどうしてわたしのところに来るのか」。

ダビデは主の箱が自分のところに来ると知ったとき、主を恐れました。

1. 神が呼びかけるとき: 恐れと畏敬の念を持って応答する

2. 神の臨在があなたの人生を変えるとき

1. マタイ 10:28 - 体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、地獄で魂も肉体も滅ぼすことができる彼を恐れてください。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2サムエル6:10 そこでダビデは主の箱をダビデの町に移そうとはしなかったが、ダビデはそれをギト人オベデダムの家に運び込んだ。

ダビデは主の箱をダビデの町に持ち込まず、ギト人オベデダムの家に置きました。

1. たとえ人気がなくても、神に従う勇気を持ちましょう。

2. たとえ犠牲を払っても、神を第一にします。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、すべてを主イエスの名において行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。

2サムエル6:11 主の箱はギト人オベデダムの家に三か月間続き、主はオベデダムとその家族全員を祝福された。

主の箱はオベデダムの家に3か月間留まり、主は彼と彼の家族を祝福されました。

1. 従順に対する神の祝福: どうすれば神から祝福を受けることができるか

2. 神の臨在の力: 私たちの生活の中で神の臨在を体験する

1. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2サムエル6:12 ダビデ王にこう言われた、「主は神の箱のゆえに、従順の家と、それに属するすべてのものを祝福された。」そこでダビデは喜んで行って、神の箱を従順の家からダビデの町に運び上げました。

ダビデ王は、主が神の箱のゆえに従順の家を祝福されたと告げられたので、喜んで神の箱をダビデの町に持って行きました。

1. 従順の祝福: 従順の生活から学ぶ

2. 主に仕える喜び：神の祝福を経験する

1. 申命記 28:1-14 - 従順の祝福

2. 詩篇 100 - 主に仕える喜び

2サムエル6:13 そのとおりで、主の箱を担いだ者たちが六歩進んだとき、主は牛と肥えた家畜をいけにえとしてささげた。

主の箱がエルサレムに持ち戻された後、牛と肥えた牛が犠牲としてささげられる6歩の行列が伴われました。

1. 神の臨在を祝うことの重要性

2. 神への従順と愛を示すために犠牲を払う

1. 歴代誌第一 16:29 - 御名にふさわしい栄光を主にささげなさい。ささげ物を携え、御前に来なさい。聖なる美しさをもって主を礼拝せよ。

2. ピリピ人への手紙 4:18 - しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの匂い、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。

2サムエル6:14 ダビデは主の前で力の限り踊りました。ダビデは亜麻布のエポデを着ていた。

ダビデは亜麻布のエフォドを着て、主の前で力の限り踊りました。

1. 神への喜びと賛美を表現することの重要性。

2. 礼拝の力と、それがどのように私たちを神に近づけるか。

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. コロサイ 3:17 そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2サムエル6:15 そこでダビデとイスラエルの家は皆、叫び、ラッパの音を響かせながら主の箱を運び上げた。

ダビデとイスラエルの民は、大声で叫び、ラッパの音を響かせながら、喜んで主の箱を運び上げました。

1. 神の臨在の喜びを祝う

2. 主の御名を高める方法

1. 詩篇 100:1-2 全地よ、主に向かって喜び叫びなさい。喜んで主を礼拝しなさい。楽しい歌を持って彼の前に来てください。

2. 詩篇 95:1-2 さあ、主に向かって喜び歌いましょう。私たちの救いの岩に向かって大声で叫びましょう。感謝を持って神の前に出て、音楽と歌で神を讃美しましょう。

2サムエル6:16 主の箱がダビデの町に入ったとき、ミカル・サウルの娘が窓から覗いてみると、ダビデ王が主の前で飛び跳ねて踊っているのが見えた。そして彼女は心の中で彼を軽蔑した。

主の箱がダビデの町に運び込まれたとき、サウルの娘ミカルが窓の外を見ると、ダビデが神の臨在を喜んで祝っているのが見えました。

1.主への喜びの賛美：神の臨在の中で喜びます。

2. 心をかたくなにしないでください: ミハルの経験を思い出してください。

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の庭に入りなさい。主に感謝し、主の御名を祝福しましょう。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

2サムエル6:17 彼らは主の箱を運び入れ、ダビデがそのために用意した幕屋の真ん中に、それを安置した。そしてダビデは主の前に燔祭と和解のいけにえをささげた。

ダビデは主の箱を主の箱のために建てた幕屋に運び込み、全焼のいけにえと和解のいけにえを主にささげました。

1. 主に犠牲を捧げることの価値

2. 専用の礼拝の場を持つことの重要性

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

2サムエル6:18 ダビデは燔祭と和解のいけにえをささげ終わるとすぐに、万軍の主の御名によって民を祝福した。

ダビデは全焼のいけにえと和解のいけにえを主にささげ終えた後、万軍の主の御名によって民を祝福しました。

1. 主の御名において他者を祝福する力

2. 主に犠牲を捧げ、主の民を祝福する

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. 申命記 10:8 - その時、主はレビ族を、主の契約の箱を担ぎ、今日もそうしているように、主の前に立って奉仕し、主の御名によって祝福を宣言するために分け与えられた。

2サムエル6:19 それからイエスはすべての民、さらにはイスラエルの群衆全体に、男性と同様に女性にも、一人一人にパン一個と、良い肉一切れと、ぶどう酒一瓶を配った。そこで民は皆、それぞれ自分の家へ出発した。

ダビデはイスラエル全土、男性も女性も家に帰る前に食べ物と飲み物を配りました。

1. 神は私たちに、寛大になり、私たちが持っているものを困っている人たちに分け与えるよう求めています。

2. 私たちの生活やコミュニティにおけるすべての人の重要性を認識することが重要です。

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。

2. コリント人への第二の手紙 9:6-7 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2サムエル6:20 それからダビデは家族を祝福するために戻ってきました。すると、サウルの娘ミカルがダビデを迎えに出てきて、こう言った、「今日のイスラエルの王はなんと栄光だっただろうか。むなしい仲間の一人が恥知らずにも姿を現すように、今日も家臣たちの前で姿を現したのだ！」

ダビデが家に戻ると、サウルの娘ミカルが出迎えました。ミカルは、家臣たちの前で姿を現したダビデを批判していました。

1. 謙虚さの力: デビッドの模範はどのように私たちにインスピレーションを与えるのか

2. 恵みをもって批判に向き合う: デビッドとミカルからの教訓

1. ペテロ第一 5:5 「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆、互いに謙虚な態度で服を着なさい。『神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与える』からです。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから、神は高ぶる者に反対しますが、謙虚な者には恵みを与えられる、と書かれています。」

2サムエル6:21 ダビデはミカルに言った。「主は、あなたの父よりも家全体よりも先に、わたしを主の民、イスラエルの統治者に任命するために、わたしを選んでくださったのです。だから、わたしはミカルの前でプレーするつもりです。」主。

ダビデはミカルに、主の民を支配する自分の地位は神ご自身によって任命されたものであると宣言しました。

1. 神の主権 - 他の誰よりも神に選ばれた存在

2. 神への従順 - 主の前で礼拝する

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることを予見していました。さらに、神は誰を予定し、また彼らを召し、また、自分が召した者を義とし、義と認め、また栄光を与えた。

2. 詩篇 47:1-2 - ああ、すべての民よ、手をたたきなさい。勝利の声で神に叫びなさい。いと高き主は恐ろしいからである。彼は全地を治める偉大な王です。

2 サムエル 6:22 そして、私はさらにこのように卑劣になり、私の目には卑劣になるでしょう。そして、あなたが話した女中について、私は彼らについて名誉を与えられるでしょう。

ダビデは神の僕たちを敬うために謙虚であり、不名誉なことがあっても構わないという姿勢を表明しています。

1. 謙虚さへの神の呼びかけ: 他者を尊重することを学ぶ

2. 奉仕の力: 見られないことへの満足

1. マタイ 20:25-28 しかし、イエスは彼らを呼び寄せて言われた、「あなたが知っているように、異邦人の支配者たちは彼らを支配し、彼らの偉い人たちは彼らに権威を行使しています。あなたがたの間ではそうではありません。しかし、あなたたちの中で偉いと思う人はあなたの僕にならなければならず、人の子が仕えられるためではなく仕えるために、そして多くの人の身代金として自分の命を捧げるために来たのと同じように、あなたたちの中で一番になりたい人はあなたの奴隷にならなければなりません。

2. ピリピ 2:3-8 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。この心をあなたがた自身の中に持ちなさい。それはキリスト・イエスのうちにあるものです。キリストは神の姿をしていながらも、神との平等を把握すべきものとは考えず、召使の姿をとって生まれ、自分を無にしました。男性のような姿で。そして、人間の姿で発見された彼は、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になり、謙虚になりました。

2サムエル6:23 したがって、サウルの娘ミカルには死ぬまで子供がいなかった。

サウルの娘ミカルには生涯子供がいませんでした。

1: たとえ答えが私たちの期待どおりでなかったとしても、私たちは神が私たちの人生に備えてくださるという信仰を決して失ってはなりません。

2: 神の計画は必ずしも明確ではありませんが、神の意志は常に最善です。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

第 1 段落：サムエル第二 7:1-17 には、家の建設に関する神のダビデとの契約が記載されています。この章でダビデは、契約の箱のための恒久的な住居を建設したいという願望を表明しています。しかし、神は預言者ナタンに語り、代わりにダビデのために永続する王朝を確立するという計画を明らかにします。神はダビデの子孫の一人を起こし、その者が神の名のために家を建て、永遠の王国を確立すると約束しています。

第 2 段落: サムエル記下 7:18-29 に続き、神の契約に対するダビデの反応が詳しく語られています。ダビデは神の約束と恵みに圧倒され、自分の無価値さを謙虚に認め、感謝と賛美の祈りを捧げます。彼は、自分がイスラエルの王として選ばれたのは神の大きな慈悲によるものであり、彼の王朝が永遠に確立されることを認識しています。

段落 3: サムエル第二 7:25-29 などの節では、ダビデが自分とその子孫、そしてイスラエル国民に継続的な祝福を求めて祈りを終えていることが述べられています。彼は神の約束を果たすために神の恵みを求め、直面するかもしれないあらゆる脅威や敵から守ってもらえるように祈ります。ダビデは神の忠実さへの信頼を表明し、神の前に従順に歩むことを決意します。

要約すれば：

サムエル第二 7 章は次のように述べています。

神は家の建設に関してダビデと契約しました。

ダビデは神に応答し、契約を結び、祈りを捧げました。

ダビデは将来の祝福を求めています。

を重要視する：

神は家の建設に関してダビデと契約しました。

ダビデは神に応答し、契約を結び、祈りを捧げました。

ダビデは将来の祝福を求めています。

この章は、家の建設に関する神のダビデとの契約、この契約に対するダビデの反応、感謝の祈りと祝福の願いに焦点を当てています。サムエル記下 7 章で、ダビデは契約の箱のための恒久的な住居を建設したいという願望を表明しています。しかし、神はネイサンに別の計画があることを明らかにしました。神はダビデのために永続する王朝を確立し、彼の名のために家を建てる彼の子孫の一人を起こすことを約束しています。

サムエル第二 7 章に続き、神の約束と恵みに圧倒されたダビデは、自分の無価値さを謙虚に認め、感謝と賛美の祈りをささげます。彼は、神の憐れみによって自分がイスラエルの王として選ばれ、彼の王朝が永遠に確立されることを認識しています。

ダビデは、自分と彼の子孫、そしてイスラエル国民に今後も祝福が続くことを求めて祈りを締めくくります。彼は神の約束を果たすために神の恵みを求め、直面するかもしれないあらゆる脅威や敵から守ってもらえるように祈ります。ダビデは神の忠実さを信頼して、神の前に従順に歩むことを決意します。

2サムエル7:1 王が自分の家に座っていたとき、主は王にすべての敵から周りを休ませてくださった。

主がダビデ王にすべての敵から休息を与えた後、彼は家に座っていました。

1. 主にある安らぎ：神の保護と備えを信頼する

2. 安息の祝福: 主の臨在の中で平安を見つける

1. イザヤ書 26:3 - 「心が堅い人たちを、あなたは完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。」

2. 詩篇 4:8 - 「私は安らかに横になって眠ります。主よ、あなただけが私を安全に住まわせてください。」

2サムエル7:2 王は預言者ナタンに言った、「見よ、わたしは杉の家に住んでいるが、神の箱はカーテンの中に住んでいる。」

ダビデ王は契約の箱のための神殿を建設したいという願望を表明しますが、預言者ナタンは彼に待つようにアドバイスします。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です - サムエル第二 7:2

2. 神のタイミングを信頼する - サムエル第二 7:2

1. 「なぜなら、私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言される、それはあなたを傷つけるのではなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」 - エレミヤ 29:11

2. 「心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。」 - 箴言 3:5

2サムエル7:3 そこでナタンは王に言った、「行って、あなたの心にあることをすべて実行してください。」主があなたとともにおられるからです。

ナタンはダビデ王に、神が共にいてくださるから、心の中にあることは何でもするように勧めます。

1. 励ましの力 – 適切な言葉がどのようにして私たちを勇気づけ、神のために行動を起こすことができるか。

2. 神の臨在 – 神の臨在で得られる慰めと強さを受け入れてください。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

2サムエル7:4 その夜、ナタンに次のような主の言葉があった。

その夜、主は夢の中でナタンに語りかけられました。

1. 神の即時の導きの奇跡。

2. 神が呼びかけたら遅らせないでください。

1. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2. マタイ 7:7 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

2サムエル7:5 行って、わたしのしもべダビデに告げなさい。「主はこう言われる、わたしに住むための家を建ててくださいませんか。」

神はダビデに、自分が住む家を建てたいかどうか尋ねました。

1. 神は私たちの心の中に家を求めています - どうすれば私たちの心を主の住まいにできるでしょうか?

2. 主の家を建てる - 実際にどのようにして神の住まいを建てることができるでしょうか。

1. 詩篇 27:4 - 私が主に望んだことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

2. 1 コリント 3:16 - あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたの中に宿っていることを知らないのですか。

2サムエル7:6 一方、わたしはイスラエルの子らをエジプトから育てた時から今日に至るまで、どの家にも住んでおらず、天幕と幕屋の中を歩いています。

イスラエル人がエジプトから解放された時以来、神には家がなく、代わりに天幕か幕屋に住んでいました。

1. 神への奉仕における質素さと謙虚さの価値

2. 神の備えに満足を見出す

1. ルカ 9:58 - イエスは彼に言われた、「キツネには穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には頭を横たえる場所がありません。」

2. ヘブライ 11:8-9 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。

サムエル記第二 7:7 わたしがイスラエルのすべての子らとともに歩いたすべての場所で、わたしはイスラエルの部族のいずれかに、わたしの民イスラエルを養うよう命じた、こう言いました、「なぜわたしに家を建てないのか」杉？

神は、イスラエル人が一緒に旅行したすべての場所で、なぜイスラエル人が杉の家を建てなかったのかと尋ねました。

1. 杉の家を建ててほしいという神の願いと従順の大切さ。

2. 神が神の民とともに臨在することの重要性と神を崇拝する必要性。

1. 申命記 5:33 - 「あなたは、あなたの神、主が命じられた道をすべて歩むべきである。それは、あなたが生き、あなたに幸福があり、あなたが所有する土地で長く生きるためである」 。」

2. 歴代誌第一 17:4-7 - 行って、わたしのしもべダビデに告げなさい。「主はこう仰せられる。あなたはわたしに住む家を建ててはならない。わたしがイスラエルをここに連れてきた日以来、わたしは家に住んでいないからである」しかし、私はテントからテントへ、家から家へと移動してきました。私がイスラエルの民全員とともに移動したすべての場所で、私の民イスラエルを牧するよう命じたイスラエルの裁判官の誰かに、「どうして私に杉の家を建ててくれなかったのですか」と一言も言ったことはありませんか。 」

2 サムエル 7:8 そこで、あなたはわたしの僕ダビデにこう言うべきだ。『万軍の主はこう仰せられる、わたしはあなたを羊小屋から、羊を追うことから連れ去って、わたしの民、イスラエルを治める者となった。

神はダビデをイスラエルの統治者に選び、サムエルを通してダビデにそのことを告げました。

1. 人生における現在の立場に関係なく、神は私たち全員のために計画を持っています。

2. 私たちの中で最も謙虚な人でも、神によって偉大な者へと召されることができます。

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. マルコ 10:45 - 人の子ですら、仕えられるためではなく、仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たのです。

2 サムエル 7:9 そして、あなたが行くところどこへでも、わたしはあなたとともにいて、あなたの敵をすべてあなたの目から遮断し、あなたを地上の偉人の名と同じように偉大な名にしました。

神はダビデ王とともにおられ、彼を守り、世界の偉大な人物の中で彼を偉大な名に育ててきました。

1. 神の守りは、必要なときにいつも私たちとともにあります。

2. 神の偉大さは、私たちに対する神の備えと保護を通して示されます。

1. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。私は主について言います、主は私の避難所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2サムエル7:10 さらに、わたしはわたしの民イスラエルのために場所を定め、彼らを植え、彼らが自分たちの場所に住み、もはや動くことがないようにする。以前のように、悪の子供たちがもはや彼らを苦しめることはありません。

神は、ご自分の民が抑圧から解放され、平和で安全に暮らせる場所を提供すると約束しています。

1. 神の尽きることのない愛と保護 - サムエル第二 7:10

2. 信仰によって抑圧を克服する - サムエル第二 7:10

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

2. 詩篇 121:3-4 - 「彼はあなたの足が動かされるのを我慢されません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもありません。」

サムエル第二 7:11 そして、わたしが裁判官たちにわたしの民イスラエルを監督するよう命じ、すべてのあなたの敵からあなたを休ませたとき以来のように。また主はあなたに、あなたに家を建ててくださると言われます。

主はダビデに永遠の家を与え、敵から守ると約束されました。

1. 主は与えてくださる: ダビデとの約束に関する研究

2. 揺るぎない保護: 神の民に対する忠実さ

1. イザヤ書 7:14 - したがって、主ご自身があなたにしるしを与えてくださいます。見よ、処女が身ごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶだろう。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2サムエル7:12 そして、あなたの日々が満ち、あなたがあなたの先祖たちと一緒に眠るとき、私はあなたの子孫をあなたの後に立て、あなたの腸から出て行き、彼の王国を確立します。

神は、ダビデ王とその血統との契約を、彼の子孫から来る王国を設立することによって守ると約束しました。

1. 神の契約には、守るべき約束が含まれています。

2. たとえそれが困難で不確実であると思われる場合でも、私たちは自分の人生に対する主の計画を信頼すべきです。

1. サムエル記下 7:12 - 「そして、あなたの日々が満ち、あなたがあなたの先祖たちと一緒に眠るとき、私はあなたの子孫をあなたの後に立て、あなたの腸から出て行き、彼の王国を確立します。」

2. エレミヤ 29:11 - 「主は言われる、わたしはあなたに対して思っている思いを知っている、それはあなたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いであると主は言われる。」

2サムエル7:13 彼はわたしの名のために家を建て、わたしは永遠に彼の王国の王座を確立する。

神はダビデ王とその子孫に永続する王国を確立すると約束しています。

1. 神の約束: 祝福の王国の建設

2. 神の揺るぎない忠実さ: 永続的な遺産を築く

1. ローマ 4:21 - そして、イエスが約束されたことを実行することもできると完全に確信していました。

2. 詩篇 89:3-4 - 私は選んだ者と契約を結び、私の僕ダビデに誓いました。「あなたの子孫を永遠に定め、あなたの王座を世々に築き上げます。」

Ⅱサムエル 7:14 わたしは彼の父となり、彼はわたしの子となる。もし彼が不法を犯したなら、私は人の鞭と人の子の打ち傷で彼を懲らしめるだろう。

神はダビデの子孫の父親となり、彼らが間違ったことをした場合には懲らしめると約束しています。

1. 神の父としての愛: 祝福と責任

2. 神の鍛錬の祝福

1. 箴言 3:11-12 - 「わが子よ、主の懲らしめを軽んじてはならない。主の矯正に飽きてはならない。主は愛する者を矯正する。父として、また喜んでいる子を。」

2. ヘブライ人への手紙 12:5-6 - 「そして、あなたがたは、子供たちに対するようにあなたに語った勧めを忘れています。わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならないし、主を叱責されても気を失うことはない。主は誰を愛されるのか。」彼は彼が受け入れるすべての息子を懲らしめ、鞭打ちます。」

2サムエル7:15 しかし、わたしの憐れみは、わたしがあなたの前から遠ざけたサウルから奪ったのと同じように、彼から離れることはありません。

神は、以前のサウルに対してそうであったように、ダビデ王にもその憐れみが残ると約束しておられます。

1. 神の無条件の慈悲: 神の愛はすべてのものを通してどのように持続するのか

2. 神の忠実さ: 困難の時の神の信頼を体験する

1. ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 103:8-14 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。なぜなら、神は私たちがどのように形成されるかを知っており、私たちが塵であることを覚えておられるからです。

2 サムエル 7:16 そして、あなたの家とあなたの王国はあなたの前に永遠に確立され、あなたの王座は永遠に確立されます。

神はダビデ王に永遠の王国と王座を約束します。

1. ダビデに対する神の約束: 彼の王国と王座は永遠に続く

2. 神の揺るぎない愛: ダビデとの忠実な契約

1. ローマ人への手紙 4:17 - 書かれているとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こして信仰した神の御前で、多くの国民の父としました。

2. 詩篇 89:3-4 - あなたは言いました、私は自分の選んだ者と契約を結びました。私はしもべダビデに誓いました。「私はあなたの子孫を永遠に確立し、あなたの王座をあらゆる世代に築きます。」

2 サムエル 7:17 これらすべての言葉とすべての幻に従って、ナタンはダビデにこう話しました。

ナタンはダビデに話しかけ、神の言葉とビジョンを彼に伝えました。

1. 神は私たちに語りかける: 神の導きに耳を傾け、従うことを学ぶ

2. 神の声を聞き分ける方法: 神の言葉とビジョンを理解する

1. エレミヤ 33:3 - 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話しましょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2サムエル7:18 それからダビデ王は家に入り、主の前に座って言った、「主なる神よ、わたしは一体何者でしょうか。」そして、あなたが私をここまで連れて行ってくれた私の家とは何ですか？

ダビデ王は主の前で謙虚さを表明し、私は何者なのか、主が彼をここまで導いてくださった私の家とは何なのかと尋ねました。

1. 謙虚な心: 神において満足感と充足感を得る方法

2. 謙虚さの力: 神の豊かさからどのように受け取ることができるか

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. イザヤ書 57:15 - 「高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改めて卑しい精神を持つ者とともにいます」 、卑しい者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためです。

2 サムエル 7:19 主なる神よ、あなたの目にはこれはまだ小さなことでした。しかし、あなたは今後長い間、自分の僕の家についても話しました。そして、主なる神よ、これが人間のやり方なのでしょうか？

神は、ダビデに約束したように、人が長期間祝福されることが可能かどうかを尋ねています。

1. 神の約束は生涯にわたる

2. 神の豊かな祝福を信じる

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 92:12-14 - レバノンでは義人はヤシの木のように栄え、杉のように成長します。彼らは主の家に植えられています。彼らは私たちの神の法廷で栄えます。それらは年老いてもまだ実を結びます。彼らは常に樹液と緑で満たされています。

2サムエル7:20 ダビデはあなたにこれ以上何を言えますか。主なる神よ、あなたはあなたの僕をご存じだからです。

ダビデは神の全知を認め、神がその僕を知っていることを認めています。

1. 神を知る - 神の全知を認める

2. 神に仕える特権

1. 詩篇 139:4 - 「言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく幸福の計画がある。」

2 サムエル 7:21 あなたは、あなたの言葉のために、またあなたの心に応じて、これらすべての偉大なことを、あなたのしもべに知らせるためになさったのですか。

神は御言葉とご自身の心に従って偉大なことを行い、その僕に示してくださいました。

1. 神の言葉は神の行動の基礎である: サムエル第二 7:21

2. 境遇を超えて進む: サムエル第二 7:21

1. エペソ人への手紙 3:20-21 「さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが願い求めたり思い描いたりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に! アーメン。

2. イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において栄えるでしょう。

2 サムエル 7:22 それゆえ、主なる神よ、あなたは偉大です。私たちが耳で聞いたすべてによると、あなたのような人は誰もおらず、あなたの隣に神もいないからです。

神は偉大で唯一無二の存在であり、彼のような神は誰もおらず、彼以外に神も存在しません。

1. 神の独自性: 主の優位性

2. 神の偉大さ: 主の威厳

1. イザヤ書 40:18-25 - それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

2. 詩篇 86:8 - 主よ、神々の中であなたのような者はいません。あなたの作品に匹敵する作品もありません。

サムエル第二 7:23 そして、地上にある一つの国は、あなたの民、イスラエルのようなものです。神は民をご自身に救い出し、名を上げ、あなたがたのために偉大なこと、恐ろしいことをするために行かれたのです。あなたの土地を、あなたの民の前で、あなたがエジプトから、国々とその神々からあなたに取り戻したものを？

主はイスラエルのために偉大で恐ろしいことを行われ、他のどの国もそのようなことはありません。

1. 神はご自分の民に対して忠実です: サムエル第二 7:23

2. 主の比類のない愛: サムエル第二 7:23

1. 申命記 7:6-8

2. イザヤ書 43:1-7

2 サムエル 7:24 あなたは、あなたの民イスラエルがとこしえにあなたの民であることをご自身に確約されました。そして、主よ、あなたは彼らの神となられるのです。

神はイスラエルに対して忠実であり、永遠に彼らの神となると約束されました。

1. 神は永遠の契約を守る方

2. イスラエルに対する神の忠実さの約束

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 2:11-13 - したがって、かつては生まれながらに異邦人であり、割礼（人間の手によって体に行われる）と称する人々によって割礼を受けていないと言われているあなたがたは、その時、自分たちが異邦人から離れていたことを思い出してください。キリストはイスラエルの市民権から排除され、約束の聖約を交わした外国人であり、この世には希望も神もありません。

2サムエル7:25 そして今、主なる神よ、あなたのしもべとその家に関してあなたが語られた言葉を、とこしえに定め、あなたの言われたとおりにしなさい。

ダビデは、自分と彼の家に対する約束を果たせるよう神に祈ります。

1. 神の約束: どうすればそれに頼れるか

2. ダビデの祈り: 神への忠実さの例

1. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2サムエル7:26 そして、あなたの御名がとこしえに大あがめられ、「万軍の主はイスラエルを治める神である。あなたの僕ダビデの家があなたの前に建てられますように。」

サムエル第二 7:26 では、神の偉大さが称賛され、神の僕ダビデに家を与えるという神の約束が確認されています。

1. ダビデに対する神の契約の約束: 神の忠実さを信頼する

2. 私たちの神の偉大さ: 万軍の主を祝う

1. イザヤ書 9:6-7 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます: そして政府は彼の肩にあります: そして彼の名前は素晴らしいと呼ばれます、相談者、力強い神、永遠の父, 平和の王子。

2. 詩篇 89:14-15 - 正義と裁きはあなたの王座の住まいです。慈悲と真実はあなたの顔の前に行きます。喜びの音を知る人々は幸いです。主よ、彼らはあなたの顔の光の中を歩くでしょう。

2 サムエル 7:27 イスラエルの神、万軍の主よ、あなたはあなたのしもべに、「わたしはあなたに家を建てます」と啓示されました。それゆえ、あなたのしもべは心の中でこの祈りをあなたに捧げようと思いついたのです。

ダビデは、自分とその民のために家を建てるという主の約束に対して感謝の気持ちを表します。

1. 神の約束は裏切られない - コリント人への手紙第二 1:20

2. 感謝祭の捧げ物 - 詩篇 116:17-19

1. 詩篇 89:1-4 - ダビデとの契約に対する主の忠実さ

2. 歴代誌第二 6:14-17 - 神殿における神の臨在を求めるソロモンの祈り

2サムエル7:28 そして今、主なる神よ、あなたは神とあなたの言葉が真実であることを確信しており、あなたはあなたの僕にこの善を約束されました。

神はその僕に善を約束されました。

1. 神の約束の力: どのように神の忠実さに頼ることができるか

2. 神の忠実さの祝福を経験する

1. サムエル第二 7:28 - そして今、主なる神よ、あなたは神とあなたの言葉が真実であることを確信しており、あなたはあなたの僕にこの善を約束されました。

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。

2 サムエル 7:29 ですから、今、あなたのしもべの家があなたの前で永遠に続くように祝福してください。主なる神よ、あなたがそれを語られたからです。そしてあなたの祝福によってあなたのしもべの家が存続しますように。永遠に祝福されています。

神はダビデとその僕の家を祝福すると約束し、彼らが永遠に祝福されるように求められました。

1. 神の約束: ダビデ家の祝福

2. 信仰の力: 神の言葉に頼って永続的な祝福を得る

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ人への手紙 4:17-21 - (書かれているとおり、わたしはあなたを多くの国民の父とした) 彼が信じた神の御前で、死者を生き返らせ、あたかもそうでないものを呼び起こす神を。だった。希望に反して希望を信じた者は、「あなたの子孫はこうなるであろう」と語られた言葉に従って、多くの国々の父となるかもしれないと希望を信じた。そして、信仰が弱くなかった彼は、約100歳のときに自分の体が死んでいるとは考えておらず、サラの子宮が死んでいることもまだ考えていませんでした。彼は不信仰によって神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

段落 1: サムエル第二 8:1-8 では、ダビデの軍事的勝利と王国の拡大について説明しています。この章では、ダビデはさまざまな国に対していくつかの軍事作戦に参加し、勝利を収めます。彼はペリシテ人、モアブ人、アンモン人、エドム人、そしてゾバの王を倒します。ダビデはこれらの征服で金、銀、青銅を含む膨大な量の戦利品を獲得しました。主は彼がどこへ行っても成功を与えてくださいます。

第 2 段落: サムエル第二 8:9-14 に続き、ダビデの王国の管理と組織について詳しく説明されています。軍事的に勝利を収めた後、ダビデは拡大する領土のさまざまな地域を監督する地方総督を設立します。彼は人々の間で正義と正義を管理する役人を任命します。さらに、彼はメフィボシェト・ジョナサンの息子に優しさを示し、定期的に彼のテーブルで食事をすることを許可しています。

段落 3: サムエル第二 8:15-18 などの節では、ダビデが知恵と誠実さをもってイスラエル全土を統治していると述べられています。彼はすべての人々に公平に正義を執行し、彼らの幸福を保証します。この章は、軍司令官としてのヨアブを含むダビデ政権内の主要人物をリストアップして締めくくられています。記録者としてのヨシャファト。祭司としてのザドクとアヒメレク。秘書としてのセラヤ。ベナヤはケレト人とペレト人のキャプテンとして、ダビデ王を支援する彼らの役割を認めました。

要約すれば：

サムエル第二 8 章には次のようなことが書かれています。

ダビデの軍事的勝利と王国の拡大。

デイヴィの統治の管理と組織。

ダヴィ政権内の主要人物。

を重要視する：

ダビデの軍事的勝利と王国の拡大。

デイヴィの統治の管理と組織。

ダヴィ政権内の主要人物。

この章では、ダビデの軍事的勝利、王国の拡大、彼の統治の管理と組織、そして彼の政権内の主要人物に焦点を当てます。第二サムエル記 8 章では、ダビデはペリシテ人、モアブ人、アンモン人、エドム人、ゾバの王を含むさまざまな国々に対するいくつかの軍事作戦に従事し、成功を収めています。彼はこれらの征服から膨大な量の戦利品を獲得しました。

サムエル第二 8 章に続き、軍事的勝利の後、ダビデは拡大する領土のさまざまな部分を監督する地方総督を設立します。彼は人々の間で正義と正義を管理する役人を任命します。さらに、彼はメフィボシェト・ジョナサンの息子に親切を示し、定期的に彼のテーブルで食事をすることを許可しています。

ダビデは知恵と誠実さをもってイスラエル全土を統治します。彼はすべての人々に公平に正義を執行し、彼らの幸福を保証します。この章は、軍司令官としてのヨアブなど、ダビデ王の統治を支援する上で重要な役割を果たしたダビデ政権内で重要な役割を果たした主要人物をリストアップして締めくくられています。記録者としてのヨシャファト。祭司としてのザドクとアヒメレク。秘書としてのセラヤ。ケレト人とペレト人の隊長としてのベナヤ

2サムエル8:1 この後、ダビデはペリシテ人を撃ち、これを制圧した。ダビデはペリシテ人の手からメテガンマを奪った。

ダビデはペリシテ人を戦いで破り、メテガンマを彼らの支配から取り戻しました。

1. 「キリストにおける勝利: 圧制者に打ち勝つ」

2. 「神の忠実な備え: 敗北から勝利まで」

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌はあなたによって罪に定められるでしょう。」

2サムエル8:2 そして彼はモアブを打ち、線で測って地に投げつけた。たとえ2本の線が彼を殺すために測定され、そして1本の完全な線が生き続けるために測定されたとしても。そこでモアブ人はダビデの僕となり、贈り物を持ってきました。

ダビデはモアブ人を打ち破って彼らを自分の僕とし、彼らは彼に贈り物を与えました。

1. 神に仕える力: モアブに対するダビデの勝利から学ぶ

2. 従順な生活に取り組む: 神に仕えることの報酬

1. ローマ 6:16-18 - あなたは、自分を従順な奴隷として誰かに示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、死に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。正義？

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

サムエル記下 8:3 ダビデは、国境を取り戻すためにユーフラテス川に行ったゾバの王レホブの子ハダデゼルも撃った。

1: 神は強力であり、私たちのために戦いで戦ってくださいます。

2: たとえ圧倒的な不利な状況であっても、神はご自分の民に勝利を与えてくださいます。

1: 詩篇 24:8 この栄光の王とは誰ですか?主は強くて力強く、主は戦いにおいても力強い。

2: 出エジプト記 14:14 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2サムエル8:4 ダビデは戦車千台、騎兵七百人、歩兵二万人を彼から奪った。

ダビデはゾバの王を破り、王から戦車千台、騎兵七百人、歩兵二万人を奪いました。しかし、彼は残りの戦車の馬をかき集めて100台の戦車を維持しただけでした。

1. 信仰の力: ダビデの神への信頼はいかにして勝利をもたらしたか

2. 逆境の克服: デビッドの人生の一例

1. 歴代誌第二 14:8-12 - アサの神への信頼が勝利につながった

2. 詩篇 18:29 - 神はご自身を信頼する者に勝利を与えます

2サムエル8:5 ダマスコのシリア人がゾバの王ハダデゼルを支援するために来たとき、ダビデはシリア人二万二千人を殺した。

ダビデはゾバの王ハダデゼルが送った2万2,000人のシリア人の軍隊を破りました。

1. 信仰の力: ダビデはいかにして大きな困難を乗り越えて戦いに勝利したか

2. 逆境における勇気の大切さ

1. ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. 歴代誌第一 28:20 強く、勇気を持って、それを実行してください。恐れたり、落胆したりしてはなりません。

2サムエル8:6 そこでダビデはダマスコのシリアに守備隊を置いた。するとシリア人はダビデの僕となり、贈り物をもたらした。そして主はダビデがどこへ行っても彼を守られた。

ダビデはシリアのダマスカスに守備隊を置き、シリア人はダビデの僕となり、贈り物を与えました。主はダビデがどこへ行っても守られました。

1. 私たちの生活の中で神の摂理を見る - すべての努力において神の保護を信頼するダビデの例を参考にします。

2. 忠実な奉仕 - たとえ困難な状況であっても、神に忠実に仕えることの祝福を探ります。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル8:7 そこでダビデは、ハダデゼルの家臣たちが身に着けていた金の盾を取り、エルサレムに持って行きました。

ダビデはハダデゼルの家臣たちから金の盾を奪い、エルサレムに持ち帰りました。

1. 神の備えに感謝する: 神の祝福を認識し活用するダビデの例。

2. 寛大さの力: デイビッドの寛大さがいかに真の富の一例であったか。

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. 箴言 11:24-25 - 「ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得る。またある人は、不当に差し控えて貧しくなる。寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は元気づけられる。」

2サムエル8:8 またダビデ王は、ハダデゼルの諸都市ベタとベロタイから非常に多くの青銅を採取した。

ダビデ王はハダデゼルの２つの都市ベタハとベロタイを征服し、大量の真鍮を手に入れました。

1. 神の強さ: 困難な課題を克服するために神はどのように助けてくださるのか

2. 神の備え: 神は私たちの忠実な従順にどのように報われるか

1. 詩篇 18:29-30 - 「私はあなたのおかげで軍隊を駆け抜け、私の神によって壁を飛び越えました。神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試されます。彼はそうです。」彼を信頼するすべての人にとってのバックラーです。」

2. ヨハネ 14:13-14 - 「そして、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、わたしはそうします。父が子によって栄光を受けるためです。あなたがたがわたしの名によって何か求めるなら、わたしはそれを行います。」

2サムエル8:9 ハマスの王トイは、ダビデがハダデゼルの軍勢を皆殺しにしたことを聞いて、

ダビデはハダデゼルの軍を破り、ハマトの王トイがそれを聞きました。

1. 神の忠実さはダビデの勝利を通して示されます。

2. 神は私たちに敵と戦うための強さと勇気を与えてくれます。

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. コリント人への第二 10:4 - 私たちが戦う武器は、世界の武器ではありません。それどころか、彼らは要塞を破壊する神の力を持っています。

2サムエル8:10 それから、トイは息子ヨラムをダビデ王のもとに遣わして、彼に挨拶し、彼を祝福させた。なぜなら、彼はハダデゼルと戦って彼を打ち負かしたからである。ハダデゼルはトイと戦争をしていたからだ。ヨラムは銀の器、金の器、真鍮の器を持って来た。

ハマート王トイは息子ヨラムをダビデ王に送り、ハダデゼルに対する勝利を祝い、銀、金、真鍮の贈り物を与えました。

1. 感謝の力: 変化をもたらす人々を認め、感謝する

2. 勝利の祝福: 忠実な奉仕の報酬を理解する

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - すべてのことにおいて感謝しなさい。これがあなたに関するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

2. コロサイ 3:15-17 - そして、神の平和があなたがたの心の中に支配されるようにしてください。あなたがたもその平和に一つの体として招かれています。そして感謝してください。キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。そして、あなたが言葉や行為で何をするとしても、すべてを主イエスの名において行い、主イエスを通して神と父に感謝しなさい。

2サムエル8:11 ダビデ王も、自分が征服したすべての国々から捧げた銀と金を主にささげました。

ダビデ王は征服したすべての国々からの銀と金を主に捧げました。

1. 献身の力: ダビデは神への献身をどのように示したか

2. 神の備えとダビデの感謝: サムエル記下 8:11 の研究

1. 歴代誌18:11 ダビデは、征服したすべての国々から捧げた金銀とともに、すべての敵から得た戦利品を主に捧げた。

2. 申命記 8:18 そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。

2サムエル8:12 シリア、モアブ、アンモンの人々、ペリシテ人、アマレクの人々、およびゾバの王レホブの子ハダデゼルの分捕り物。

サムエル第二 8章12節には，シリア，モアブ，アンモン，ペリシテ人，アマレク人，ゾバのハダデゼルなど，ダビデ王が征服した領土と人々について説明されています。

1. 神の強さの力: 神は諸国を征服するためにダビデをどのように用いたか

2. 神の呼びかけへの従順: ダビデの忠実さがいかに勝利につながったか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 歴代誌第二 14:11 - そこでアサは彼の神、主に叫び、こう言った。なぜなら、私たちはあなたに安らぎを置き、あなたの名においてこの群衆に対抗するからです。主よ、あなたは私たちの神です。人間があなたに勝ってはなりません。

2サムエル8:13 ダビデは、一万八千人であった彼が塩の谷でシリア人を撃って帰ってきたとき、その名を与えた。

ダビデは塩の谷でシリア人を破り、18,000人を殺害した後、指導者としての勇気と強さの評判を得ました。

1. 良い評判の力

2. 勇気あるリーダーシップの強さ

1. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くありなさい。

2サムエル8:14 そして彼はエドムに守備隊を置いた。エドム全土に彼は守備隊を置き、エドムの全員がダビデの僕となった。そして主はダビデがどこへ行っても彼を守られた。

ダビデはエドムに守備隊を置き、その民はみなダビデの召使となりました。主も彼を守ってくださいました。

1. 主の守り: 神はあらゆる状況においてどのように私たちを守ってくださるのか

2. 神の主権: 神はご自身の意志を達成するために私たちをどのように用いられるか

1. 詩篇 91:4 - 主は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2サムエル8:15 そしてダビデはイスラエル全土を統治した。そしてダビデは民すべてに裁きと正義を執行した。

ダビデはイスラエルを統治する賢明で公正な統治者でした。

1. 優れたリーダーシップの力: ダビデ王の例を考察する

2. 正しく生きる: ダビデ王からの教訓

1. 箴言 16:13 - 「正しいくちびるは王の喜びであり、王は正しいことを語る者を愛する。」

2. 詩篇 72:1-2 - 「神よ、王にあなたの正義を与えてください。王の子よ、神よ、あなたの義をあなたの民に、そしてあなたの貧しい人を正義で裁いてください。」

2サムエル8:16 ゼルヤの子ヨアブが軍勢を率いていた。アヒルドの子ヨシャファトは記録者であった。

ゼルヤの子ヨアブが軍を指揮し、アヒルドの子ヨシャファトが記録官でした。

1. 神の任命の力: サムエル記下 8:16 の考察

2. 神の任命を通して神に仕える: 生き抜く サムエル記下 8:16

1. イザヤ書 40:28-31 - なぜ神の任命を信頼できるのか

2. 箴言 19:21 - 神の任命を生きる

2サムエル8:17 アヒトブの子ザドクとアビヤタルの子アヒメレクが祭司であった。セラヤは書記官であった。

ザドクとアヒメレクは祭司であり、セラヤは書記官でした。

1. 精神的なリーダーシップの重要性

2. サーバントリーダーシップの役割

1. サムエル第二 8:17

2. マタイ 20:25-28 - 「あなたが知っているように、異邦人の支配者たちは異邦人を支配し、その高官たちは異邦人に対して権威を行使しています。あなたがたはそうではありません。むしろ、あなたがたの中で偉くなりたい者は、あなたの僕でなければなりません」 。」

2サムエル8:18 エホヤダの子ベナヤはケレト人とペレト人の両方を治めていた。ダビデの息子たちは主な統治者でした。

エホヤダの子ベナヤはダビデによってケレト人とペレト人の責任者に任命され、ダビデの息子たちは首長として任命されました。

1. 神は偉大なことを行うために私たちを任命することができます

2. 王国のために団結して協力する

1. コリント人への第一の手紙 12:12-31 - キリストの体

2. エペソ人への手紙 4:1-16 - 教会の一致

第 1 段落：サムエル第二 9 章 1-5 節には、ヨナタンの息子メフィボシェトに対するダビデの親切さが記されています。この章では、ダビデは親しい友人ジョナサンの残っている子孫に親切を示そうと努めています。彼はサウルの家にまだ生きている人がいるかどうか尋ねます。サウルの家の使用人ツィバは、両足が不自由なメフィボセテのことをダビデに知らせます。ダビデはメフィボシェトを呼び寄せ、自分の宮殿に連れて行きます。

第 2 段落: サムエル第二 9:6-8 に続き、ダビデとメフィボシェトの会話が詳しく語られています。メフィボシェトがダビデの前に現れると、彼は謙虚にひれ伏し、王の前で恐れと無価値さを表明します。しかし，ダビデは罰したり危害を加えたりする代わりに，父ヨナタンのために彼を安心させ，深い親切を示しました。

第 3 段落: サムエル記下 9:9-13 などの節では、メフィボシェトに対する寛大さと同情の行為として、ダビデがサウルに属していたすべての土地を回復し、サウルの一人として定期的に自分の食卓で食事をすることを許可したと述べられています。王自身の息子たち。その日以来、メフィボシェトはエルサレムに住み、生涯を通じてダビデ王から養分を受けます。

要約すれば：

サムエル第二 9 章は次のように述べています。

ダビデは、メフィボシェが土地を修復して、このテーブルで食事をするよう誘ってくれました。

メフォボシェは謙虚に受け入れ、ダビデの寛大さに感謝します。

メフォボシェはイエルサレムに住んでおり、ダヴィ王からの援助を受けています。

を重要視する：

ダビデは、メフィボシェが土地を修復して、このテーブルで食事をするよう誘ってくれました。

メフォボシェは謙虚に受け入れ、ダビデの寛大さに感謝します。

メフォボシェはイエルサレムに住んでおり、ダヴィ王からの援助を受けています。

この章は、ヨナタンの息子メフィボシェトに対するダビデの優しさ、メフィボシェトとの会話、メフィボシェトに与えられた食料と住居に焦点を当てています。サムエル第二 9 章では、ダビデは親しい友人ヨナタンの残っている子孫に親切を示そうとしています。彼はジバからメフィボシェトのことを聞き、彼を宮殿に連れて行きます。

サムエル第二 9 章に続き、メフィボシェトがダビデの前に現れたとき、彼は恐怖と無価値感を表明します。しかし，ダビデは罰したり危害を加えたりする代わりに，父ヨナタンのために彼を安心させ，深い親切を示しました。

メフィボシェトに対する寛大さと思いやりの行為として、ダビデはサウルに属していたすべての土地を回復し、彼が王の息子の一人として定期的に彼の食卓で食事をすることを許可しました。その日以来、メフィボシェトはエルサレムに住み、生涯を通じてダビデ王から養分を受けます。

2サムエル9:1 そこでダビデは言った、「サウルの家にまだ残っている人はいますか。ヨナタンのために親切にしてあげましょう。」

ダビデは、ヨナタンの追悼として、生き残ったサウルの家族に親切を示したいと考えました。

1. 神の恵みは、過去に関係なく、すべての人に与えられます。

2. 私たちの前に去った人々の遺産を思い出す。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたは恵みによって、信仰を通して救われたのです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の贈り物です。

2. 伝道の書 9:5 - 生きている人は自分が死ぬことを知っていますが、死んだ人は何も知らず、彼らの記憶は忘れ去られているので、彼らにはもう何の報いもありません。

2サムエル9:2 サウルの家にツィバという名の召使がいました。彼らがダビデを呼び寄せると、王は彼に言った、「あなたはツィバですか？」そして彼は言った、「あなたの僕は彼です。」

ダビデはサウルの家の召使ツィバに会い、彼がその人かどうか尋ねます。

1. 神への奉仕において質問することの重要性

2. 困難な時代に神に仕えることで慰めを得る

1. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

2. ローマ 8:28-30 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるように共に働くことを私たちは知っています。イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることを予見していました。さらに、神は誰を予定し、また彼らを召し、また、自分が召した者を義とし、義と認め、また栄光を与えた。

2サムエル9:3 そこで王は言った、「サウルの家にはまだだれもいないのですか。サウルに神の親切を示したいのですが。」そこでツィバは王に言った、「ヨナタンにはまだ息子がいますが、足が不自由です。」

王は、サウルの家に神の親切を示してくれる人がいるかどうか尋ねました。ジバは、ヨナタンには足の悪い息子がいると答えました。

1. 神の無条件の愛 - 状況に関係なく、神の愛がどのようにすべての人に及ぶのかを探ります。

2. 優しさの力 - 優しさがどのように具体的な祝福として現れるかを考察します。

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2サムエル9:4 そこで王は彼に言った、「彼はどこにいるのか」。そこでツィバは王に言った、「見よ、彼はロデバルのアミエルの子マキルの家にいる」。

ダビデ王はツィバにサウルの息子メフィボセテの居場所を尋ね、ツィバはロデバルのマキルの家にいると王に告げました。

1. 神は失われたものを回復することができます。

2. 神の忠実な憐れみはメフィボシェトの生涯に見ることができます。

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ルカ 1:37 「神にとって不可能なことは何もありません。」

2サムエル9:5 そこでダビデ王は人を遣わして、アミエルの子マキルの家からロデバルから連れ出した。

ダビデ王はヨナタンの子メフィボシェトをアミエルの子マキルの家からロデバルから連れ出すために人を遣わしました。

1. 慈悲の力: ダビデ王の生涯からの挿絵

2. 忠誠の重要性: ジョナサンとダビデの友情から得た教訓

1. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。名誉を示すという点でお互いに勝る。

2. コリント人への第一の手紙 15:33 - 騙されないでください。悪い仲間は良い道徳を腐敗させます。

2サムエル9:6 さて、サウルの子ヨナタンの子メフィボシェトがダビデのところに来ると、ひれ伏して敬った。そしてダビデは、「メフィボセテ」と言った。そして彼は答えた、「見よ、あなたのしもべです！」

ダビデはヨナタンとサウルの息子メフィボシェトに会い、敬意を持って挨拶します。メフィボシェトはダビデに謙虚に答えます。

1. 神の恵みと憐れみは、最も小さな者を含め、すべての人に及んでいます。

2. たとえ困難な状況にあっても、私たちは謙虚で感謝の気持ちを持つことができます。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 「あなたがたは恵みによって、信仰によって救われたのです。これはあなたが自分でしたことではありません。それは神の賜物であり、行いの結果ではありません。誰も誇ることができないようにするためです。」

2. ローマ人への手紙 12:3 - 「わたしに与えられた恵みによって、あなたがたのうちのすべての人に言います。自分を必要以上に高く評価せず、神が定められた信仰の尺度に従って、冷静な判断をもって考えなさい。」割り当てました。」

2サムエル9:7 そこでダビデは彼に言った、「恐れることはありません。わたしはあなたの父ヨナタンのために必ずあなたに親切を示し、あなたの父サウルの全地をあなたに回復します。」そしてあなたは私のテーブルで絶えずパンを食べなければなりません。

ダビデはヨナタンの子メフィボシェトに、祖父であるサウルの土地をすべて返還し、ダビデの食卓で食事をさせることによって彼に親切を示しました。

1. 失われた祝福を回復する神の優しさ

2. 忠実な友情の力

1. ローマ 2:4-5 - 「それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くためのものであることを知らずに、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを過信しているのでしょうか。」

2. 箴言 17:17 - 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。」

2サムエル9:8 そして彼は身をかがめて言った、「私と同じように死んだ犬を見るとは、あなたのしもべが何者ですか」。

メフィボシェトが自分の無価値を謙虚に認めているにもかかわらず、ダビデはメフィボシェトに優しさと謙虚さを持って接します。

1. 優しさの力: ダビデの恵みと謙虚さの模範。

2. 自分自身の無価値を認識する: 神の恵みをどのように受け入れることができるか。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたは恵みによって、信仰を通して救われたのです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2. ルカ 7:44-48 - それからイエスは女性の方を向いてシモンに言った、「この女性が見えますか?」私はあなたの家に入りました。あなたは私の足に水を与えませんでしたが、彼女は私の足を涙で濡らし、髪で拭いてくれました。あなたは私にキスをしませんでしたが、私が入ったときから彼女は私の足にキスをやめませんでした。あなたは私の頭に油を塗ってくれませんでしたが、彼女は私の足に軟膏を塗ってくれました。したがって、私はあなたに言います、彼女の多くの罪は、彼女が多く愛したので赦されます。しかし、少ししか赦されない人は、少ししか愛しません。そして彼は彼女に、「あなたの罪は赦されました」と言った。

2サムエル9:9 そこで王は、サウルの家臣ツィバを呼んで言った、「わたしはサウルとその家のすべてのものをあなたの主君の息子に与えました」。

ダビデ王はサウルの財産をすべて息子に与えるよう命じました。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように人生を変えることができるか

2. 忠誠心の報酬: 忠実な奉仕はどのように報われるか

1. 箴言 11:25 - 「寛大な人は豊かになり、水を与える人は水を得ます。」

2. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられます。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

サムエル第二 9:10 それゆえ、あなたとあなたの息子たち、そしてあなたのしもべたちは、彼のために土地を耕し、果物を持ってきて、あなたの主人の息子が食べ物を食べられるようにしなければなりません。しかし、あなたの主人の息子メフィボシェトはいつもパンを食べなければなりません。私のテーブルで。さて、ツィバには15人の息子と20人の従者がいました。

ツィバには15人の息子と20人の召使いがいましたが、彼らはダビデの食卓で食事をすることになっていたメフィボセテに食べ物を提供するために土地を耕す必要がありました。

1. メフィボシェトに対するダビデの寛大さ

2. 全力で神に仕える祝福

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2サムエル9:11 そこでツィバは王に言った、「主よ、王がその僕に命じられたことはすべて、あなたの僕もそのとおりにしなければなりません。」メフィボシェトについては、王の息子の一人として私の食卓で食事をするだろうと王は言いました。

ジバは王に、頼まれれば何でもするつもりだと告げ、王はメフィボシェトが王の息子であるかのように食卓で食事をすることを許可することにした。

1. 優しさの力 - ほんの小さな親切な行為でさえ、人の人生をどのように変えることができるか。

2. 従順な人生を送る – 権威ある者に従い、仕えることがなぜ重要なのか。

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. ルカ 16:10-12 - ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。

2サムエル9:12 メフィボシェトにはミカという名の幼い息子がいました。ツィバの家に住んでいた者は皆、メフィボセテの召使であった。

メフィボシェトにはミカという名前の息子がいて、ツィバの家に住んでいる人は皆メフィボシェトの召使でした。

1. 神の民に対する忠実さ: サムエル記第二 9 章におけるメフィボシェトの研究

2. メフィボシェトからの忠誠の教訓: 困っている人への奉仕

1. ルカ 17:10 「だから、あなたも、命じられたことをすべて果たしたら、こう言いなさい。『わたしたちはふさわしくない僕です。自分の義務を果たしただけです。』」

2. エペソ人への手紙 6:5-8 - 「奴隷たちよ、キリストに対するように、恐れと震えをもって、地上の主人である者たちに従順でありなさい。誰でもどんな良いことをしても、それは必ず報われると知っているからです」奴隷であろうと自由であろうと、主から与えられるのです。」

2サムエル9:13 そこでメフィボシェトはエルサレムに住みました。彼はいつも王の食卓で食事をしていたからです。そして両足が不自由でした。

メフィボシェトはダビデ王に宮廷に迎えられ、王の食卓に永久に着く地位を与えられました。メフィボシェトは両足が不自由であったにもかかわらず、親切に扱われ、名誉ある地位を与えられました。

1. メフィボシェトのたとえ話: 慈悲と恵みの教訓

2. 神の王国では、誰でも歓迎します

1. ルカ 14:13-14 しかし、宴会を開くときは、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招待しなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに返済することはできませんが、義人の復活のときにあなたは返済されます。

2. エペソ 2:8-9 なぜなら、あなたがたが救われたのは、信仰による恵みによるものであり、これはあなた自身から出たものではありません。行いによるものではなく、神の賜物です。そのため、誰も誇ることができません。

サムエル第二 10章1節から5節には、ダビデとアンモン人の間の争いが描かれています。この章では、アンモン人の王ナハシュが亡くなり、彼の息子ハヌンが跡を継ぎます。ダビデは父の死を受けてハヌンに哀悼の意を表すために使者を送ります。しかし、ハヌンは役人の悪い忠告に耳を傾け、デイビッドの意図が悪意があるのではないかと疑う。その結果、ダビデの使者たちのあごひげを半分剃り、衣服を切り裂くという屈辱を与えました。

第 2 段落: サムエル記下 10:6-14 に続き、その後のイスラエルとアンモン人との間の戦いが詳しく語られています。ダビデは使者たちの虐待について知り、軍司令官ヨアブにアンモン人との戦いに備えるよう指示します。アンモン人はアラム（シリア）のような他の国々からの支援を得て軍隊を集めます。恐るべき敵の存在を感じたヨアブは、軍隊を2つのグループに分け、アンモン人と戦うグループと、アラムと戦うグループを分けます。

第 3 段落: サムエル第二 10:15-19 などの節では、アラムとその同盟者との出会いで最初は挫折したにもかかわらず、イスラエルはヨアブの指導の下で勝利を収めたと述べられています。アラムとその支持諸国は敗北を悟り、イスラエルとのさらなる紛争から撤退する。敵に対するこの勝利に続き、イスラエルとこれらの国々の間に平和が回復します。

要約すれば：

サムエル第二 10 章は次のように述べています。

ダビデとアンモナイトの間の対立。

デイヴィの使者たちの屈辱により、その後の戦闘は禁止された。

アラムに対するイスラエルの勝利、平和の回復。

を重要視する：

ダビデとアンモナイトの間の対立。

デイヴィの使者たちの屈辱により、その後の戦闘は禁止された。

アラムに対するイスラエルの勝利、平和の回復。

この章は、ダビデとアンモン人の間の紛争、ダビデの使者の屈辱、その後のイスラエルとその敵との間の戦い、そしてアラム（シリア）に対するイスラエルの勝利と平和の回復に焦点を当てています。第二サムエル 10 章では、アンモン人の王ナハシュが亡くなった後、彼の息子ハヌンが跡を継ぎます。しかし、ハヌンは悪い忠告を聞き入れ、哀悼の意を表すために派遣されたダビデの使者を虐待します。

サムエル第二 10 章に続き、この虐待について知ったダビデは、アンモン人との戦いに備えるようヨアブに指示します。アンモン人はアラムなど他の国々からの支援を得て軍隊を集めます。ヨアブは軍隊を2つのグループに分け、1つはアンモン人と戦い、他のグループはアラムとの戦いに従事します。

アラムとその同盟者との戦闘で最初は挫折したにもかかわらず、イスラエルはヨアブの指導の下で勝利を収めます。アラムとその支持諸国は敗北を悟り、イスラエルとのさらなる紛争から撤退する。敵に対するこの勝利に続き、イスラエルとこれらの国々の間に平和が回復します。

2サムエル10:1 この後、アンモン人の王が亡くなり、その子ハヌンが代わりに王となった。

アンモン人の王が亡くなり、息子のハヌンが統治者として跡を継ぎました。

1. 忠実さの遺産 - 私たちが先人たちにどのように敬意を払うか

2. リーダーシップの重み - 統治者の責任への備え

1. 箴言 17:6 - 子供の子供は老人の冠である。そして子供たちの栄光は父親です。

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2サムエル10:2 そこでダビデは言った、「ナハシュの子ハヌンに、彼の父が私に親切にしてくれたように、私も親切にしてあげよう。」そこでダビデは、父のために家臣たちの手によって彼を慰めるために人を遣わした。ダビデの家来たちはアンモン人の地にやって来た。

ダビデは、父親が過去にダビデに優しさを示したように、ナハシュの息子ハヌンにも優しさを示します。ダビデはアンモン人の地でハヌンを慰めるために家臣たちを送ります。

1. 優しさの力: サムエル第二 10:2 でダビデがハヌンにどのように優しさを示したかを探ります。

2. 親切の報い: サムエル第二 10:2 で、ダビデがハヌンへの親切に対してどのように報われたかを考察します。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に揺さぶられ、駆け寄り、適切な量があなたの膝の上に置かれます。」

2サムエル10:3 そこでアンモンの子らの君たちは主君ハヌンに言った、「ダビデがあなたの父を敬っていて、あなたに慰め者を送ってくれたと思いますか。」ダビデはむしろ、市を捜索し、偵察し、それを転覆させるために、自分のしもべたちをあなたのところに遣わしたのではないか。

アンモン人の王子たちは、ダビデ王が彼らの主ハヌンに慰め者を送るという意図が、実際には偵察を行って都市を転覆させることであったのではないかと疑っていました。

1. 神の計画は私たちの理解よりも大きい - イザヤ書 55:8-9

2. 人間の知恵には気をつけなさい - 箴言 3:5-6

1. ヨハネ 2:24-25 - しかし、イエスは彼らに身を委ねませんでした。なぜなら、イエスはすべての人間を知っていたからです。

2. コリント人への第二の手紙 10:12 - 私たちは、自分を数字で決めたり、自分を称賛する人たちと自分を比較したりするつもりはありません。しかし、自分で自分を測ったり、自分自身を比較したりする彼らは賢明ではありません。

2サムエル10:4 そこでハヌンはダビデの家来たちを連れて行き、彼らのひげの半分をそり、衣服を真ん中から尻まで切り落として追い返した。

アンモン人の王ハヌンはダビデの家臣たちを連れて行き、彼らのひげを半分剃り、衣服を尻まで切り裂いて辱めました。

1. 屈辱の力: 屈辱を受けたときにどう対処するか

2. コントロールを解放する: 優位に立っていないときに降参することを学ぶ

1. ピリピ 2: 3-8 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしてはいけません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

2. ペテロ第一 5:5-7 −ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めて下さり、思い煩いをすべて神に託してくださるのです。神はあなたを気遣っておられるからです。

2サムエル10:5 人々がこのことをダビデに告げると、ダビデは人を遣わして彼らを迎えに来た。人々は非常に恥ずかしがっていたので、王は言った、「ひげが伸びるまでエリコに留まっていて、それから戻ってください」。

ダビデは代表団を送って恥をかいた男たちに会いに行き、ひげが伸びるまでエリコに留まってから戻るように指示した。

1. 恥ずべき出会い: 屈辱を克服する方法を学ぶ

2. 強さの成長: 適切な瞬間を待つ

1. テサロニケ人への手紙第 5 章 14 節 - 兄弟たち、怠けている人を戒め、気の弱い人を励まし、弱い人を助け、彼ら全員に対して忍耐強くいてください。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2サムエル10:6 アンモンの人々は、自分たちがダビデの前で悪臭を放つのを見て、ベツレホブのシリア人、ゾバのシリア人、歩兵二万人、マアカ王の兵千人、そしてイシュトブは一万二千人。

アンモン人はダビデと戦うために、ベツレホブとゾバから2万人の歩兵、マアカから1千人、イシュトブから1万2千人の歩兵を雇った。

1. 神の力はどんな戦いにも十分である

2. 逆境に直面しても主を信頼する

1. 歴代誌 14:11 - そこでアサは彼の神、主に叫んで言った。なぜなら、私たちはあなたに安らぎを置き、あなたの名においてこの群衆に対抗するからです。

2. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2サムエル10:7 ダビデはそれを聞いて、ヨアブとその軍勢全員を遣わした。

ダビデは自分の王国が攻撃されたことを聞き、ヨアブとその軍隊を派遣して王国を守りました。

1. 神の守りを信頼する - サムエル第二 10:7

2. 備えることの重要性 - サムエル第二 10:7

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2サムエル10:8 そこで、アンモンの人々が出てきて、門の入り口で戦いを整えた。ゾバ、レホブ、イシュトブ、マアカのシリア人は、自分たちだけで野原にいた。

アンモンの子らは門で戦いの準備をし、ゾバ、レホブ、イシュトブ、マアカのシリア人は野原で単独で戦った。

1. 団結の力：アンモンの子供たちから学ぶ

2. 決してあきらめない：ゾバ、レホブ、イシュトブ、マアカのシリア人

1. エペソ 6:12 - なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にある霊的な邪悪に対して格闘しているからです。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2サムエル10:9 ヨアブは、戦いの最前線が自分の前後に迫っているのを見て、イスラエルのすべての精鋭の中から選び、彼らをシリア軍に向けて配置した。

ヨアブはシリア人との戦いにイスラエルの精鋭を配置した。

1. 準備の力: ヨアブの戦略的思考がいかにして勝利を導いたか

2. 勇気と決意の重要性: 戦いにおけるヨアブのリーダーシップ

1. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2サムエル10:10 そして彼は残りの民を弟アビシャイの手に引き渡し、アンモンの人々に対して整列させるためであった。

ダビデは軍隊を分割し、それぞれの部隊にアンモン人を倒す任務を与えました。

1. キリストに従う代償を計算する: サムエル記下 10:10 の研究

2. 団結の強さ: サムエル記下 10:10 にあるチームワークの力

1. エペソ人への手紙 6:10-13 - 神の武具を着る。

2. マタイ 28:18-20 - イエスの弟子たちへの使命。

2サムエル10:11 そして彼は言った、「シリア人が私にとって強すぎるなら、あなたは私を助けてください。しかし、アンモンの人々があなたにとって強すぎるなら、私は行ってあなたを助けます。」

ダビデはシリア人とアンモン人との戦いでヨアブに援助を申し出ます。

1. 神は困難なときの私たちの力です。

2. 団結と協力の力。

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. 伝道者の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を得るからです。なぜなら、もし彼らが倒れても、一人は仲間を立ち上がらせるからです。」

2 サムエル 10:12 勇気を出して、私たちの民と私たちの神の都市のために兵役を務めましょう。そうすれば主はご自分の良しと思われることをなさってくださいます。

ダビデは部下たちに、神が最善を尽くしてくださることを信頼し、神の民と都市のために勇敢に戦うよう奨励します。

1: 私たちは、最後には神が最善の決断を下してくださると信じて、正しいことのために勇敢に戦わなければなりません。

2: たとえ不利な状況であっても、私たちは勇気を出して、努力において私たちを導き、守ってくださる神を信頼すべきです。

1: ヨシュア記 1:9-「強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2: 詩篇 27:1-「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の人生の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

2サムエル10:13 ヨアブと彼と一緒にいた民はシリア人との戦いに近づいたので、彼らは彼の前から逃げた。

ヨアブとその軍隊はシリア人と戦い、敗北しました。

1. 神は常に神を信頼する者に勝利を与えてくださいます。

2. 私たちは常に主を味方にして戦いの準備をしなければなりません。

1. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2サムエル10:14 アンモンの人々は、シリア人が逃げたのを見て、アビシャイの前から逃げて町に入った。そこでヨアブはアンモン人のもとから戻り、エルサレムに来た。

ヨアブとその軍隊はシリア人とアンモンの子供たちを破り、アンモン人は市内に逃げました。その後、ヨアブはエルサレムに戻りました。

1. 戦いにおける神の力 - 神はどのようにして敵を倒す力を私たちに与えてくださるのか

2. 忍耐と信仰 - 神への信仰がどのように障害を克服するのに役立つか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

2サムエル10:15 シリア人は、自分たちがイスラエルの前に打ちのめされたのを見て、集まった。

シリア人は戦いでイスラエル人に敗れ、再集結した。

1. 私たちは逆境に直面しても決して諦めてはなりません。

2. 私たちは、困難の真っ只中にも力を与えてくださる主を信頼しなければなりません。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル10:16 そこでハダレゼルは人を遣わして、川の向こうにいるシリア人を連れ出した。そして彼らはヘラムに来た。そしてハダレーザー軍の船長ショーバッハが彼らの前に出た。

ハダレゼルは川の向こうからシリア人を送って彼を助け、ショバッハは彼らをヘラムに導きます。

1. リーダーシップの力: 神は目的を達成するためにリーダーをどのように用いられるか

2. コミュニティの強み: 一人でよりも協力してより多くのことを達成するにはどうすればよいか

1. エペソ 4:11-12 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストのからだを築き上げるための備えを与えました。

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2サムエル10:17 ダビデはこのことを告げられると、全イスラエルを集め、ヨルダンを越えてヘラムに来た。そこでシリア人はダビデに対して陣を整えて彼と戦った。

ダビデはヘラムでシリア人と戦うためにイスラエル人全員を集めました。

1. 逆境の時に団結することの大切さ。

2. 困難な状況を克服する勇気と信念の力。

1. ヨシュア記 24:15 「今日、誰に仕えるかを選んでください...」

2. イザヤ書 41:10-13 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは正しくあなたを支えます。」私の正義の手よ。」

2サムエル10:18 そしてシリア人はイスラエルの前から逃げた。そしてダビデはシリア人の戦車七百台の兵と騎兵四万人を殺し、軍勢の隊長ショバッハを撃ち、ショバッハはそこで死んだ。

ダビデは戦いでシリア人を破り、戦車の御者700人と騎手4万人を殺し、指導者ショバッハを殺害した。

1. 神の忠実さの力

2. 勇気と信念を持って逆境を乗り越える

1. 歴代誌19:18 - 「そしてシリア人はイスラエルの前から逃げた。そしてダビデは戦車で戦ったシリア人七千人と歩兵四万人を殺し、軍勢の長ショパハを殺した。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2サムエル10:19 ハダレゼルに仕えていた王たちはみな、自分たちがイスラエルの前で打ちのめされたのを見て、イスラエルと講和を結び、彼らに仕えた。そこでシリア人はアンモンの子らをこれ以上助けることを恐れた。

イスラエルがハダレゼルに仕えた王たちを破った後、これらの王たちはイスラエルと和平を結び、シリア人はアンモンの子らを助けなくなりました。

1. 私たちが神に信頼を置くとき、神はどんな状況でも私たちに勝利を与えてくださいます。

2. 世の支援はつかの間で信頼できないものであるため、決して頼るべきではありません。

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

サムエル記下 11 章には、ダビデ王とバテシバの関係とその後の隠蔽の物語が語られています。

第 1 段落: この章は、王たちが戦いに出かけるが、ダビデはエルサレムに留まるときの描写から始まります (サムエル下 11:1)。ある晩、ダビデは屋上でヒッタイト人ウリヤの妻バテシバが水浴びをしているのを見かけます。彼は彼女の美しさに魅了され、彼女を欲しがります。

第 2 段落: ダビデはバテシバを連れてくるよう使者を送り、彼女が結婚していることを知っていたにもかかわらず、ダビデは彼女と一緒に寝ます (サムエル記下 11:2-4)。バテシバは二人の出会いの結果、子供を妊娠します。

第 3 段落: バテシバが妊娠していることをダビデに告げると、ダビデは自分の罪を隠そうとします (サムエル下 11:5-13)。彼はウライアを戦いから連れ戻し、自分が子供の父親であるかのように見せかけます。しかし、ウライアは職務に忠実であり、仲間の兵士がまだ戦っている間は家に帰ることを拒否します。

第 4 段落: ダビデは自分の罪をさらに隠蔽しようとして、戦闘中にウリヤを弱い立場に置き、ウリヤの殺害を命じます (サムエル下 11:14-25)。ヨアブはこの命令を実行します。

第 5 段落: ウリヤの死後、バテシバは夫の死を悼みます。彼女の喪の期間が終わると、ダビデは彼女と結婚し、彼女は彼の妻の一人になります（サムエル下11:26-27）。

要約すると、サムエル第二の第 11 章では、ダビデ王とバテシバの関係とその後の隠蔽の物語が語られています。ダビデはバテシバが水浴びをしているのを見て、彼女の美しさに憧れ、彼女が結婚していることを知りながらも一緒に寝ます。その結果、バテシバが妊娠したため、ダビデはウリヤを戦いから連れ戻し、自分が子供を産んだかのように見せかけ、自分の罪を隠蔽しようとします。しかし、ウリヤは忠誠を保ちます。彼の違反をさらに隠すために、ダビデはウリヤに戦闘中に死ぬように命じます。ヨアブはこの命令を実行します。ウリヤの死後、バテシバは夫の死を悼みます。喪が終わると、ダビデはバテシバと結婚します。この章は要約すると、情欲、姦淫、欺瞞の結果についての警告の物語として機能します。それは人間の弱さと神の正義の両方を強調します。

2サムエル11:1 そして、年が明けて、王たちが戦いに出陣するころ、ダビデはヨアブとその家臣たち、そして全イスラエルを遣わした。そして彼らはアンモンの人々を滅ぼし、ラバを包囲した。しかしダビデはエルサレムに留まりました。

1年が経過した後、ダビデはヨアブとその家臣たちをイスラエル軍とともにアンモン人と戦い、ラバを包囲するために派遣しました。しかし、ダビデはエルサレムに留まりました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. 自己満足の危険性: 誘惑に打ち勝つ

1. サムエル第一 15:22 - そしてサムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのでしょうか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

2サムエル11:2 夕暮れになったとき、ダビデは床から起き上がり、王の家の屋根の上を歩いた。すると、屋根から女が体を洗っているのが見えた。そしてその女性は見るからにとても美しかったです。

ある晩、デビッドはベッドから起き上がり、宮殿の屋根の上を歩きました。そこから、体を洗う女性の姿が見え、その美しさに気づきました。

1.「神の創造の美しさ」

2.「肉体の誘惑」

1. 創世記 1:27 - そして、神は人間をご自分の姿に似せて創造されました。神の似姿に似せて人間を創造されました。男性と女性が彼を創造しました。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、情欲が孕むと罪が生じ、罪が終わると死が生じます。

2サムエル11:3 そこでダビデは人を遣わして、その女の行方を尋ねさせた。ある人は言った、「これはヒッタイト人ウリヤの妻エリアムの娘バト・シェバではないか」。

ダビデはヒッタイト人ウリヤの妻バテシバを発見し、彼女について尋ねるために人を送ります。

1. 誘惑の危険性 - 誘惑の最中に罪を克服する方法

2. 許しの力 - 間違いを犯した後に救いと回復を見つける方法

1. ヤコブ 1:14-15 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。」 、死を生みます。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、問題を解決しましょう」と主は言われます。 「たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。」

2サムエル11:4 そこでダビデは使者を遣わして彼女を連れて行った。そして彼女が彼のところに入ってくると、彼は彼女と一緒に横たわった。彼女は汚れから清められたので、自分の家に戻った。

ダビデはバテシバを連れて行くために使者を送り、彼女が汚れから清められた後、彼女と一緒に寝ました。

1. 純粋さの重要性

2. 不道徳な行為の結果

1. コリント人への第一の手紙 6:18-20 - 性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外にありますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。

2. 箴言 6:27-29 - 人は胸の横に火を持ち続けても、衣服が焼けないで済むでしょうか。それとも、熱い石炭の上を歩いても足が焼けることはありませんか？隣人の妻のところに行く人も同様です。彼女に触れた者は誰も罰せられないでしょう。

2サムエル11:5 そこで女は身ごもったので、ダビデに人を遣わして知らせ、「私には子供がいます」と言った。

デビッドと関係を持っていた女性が妊娠し、そのことをデビッドに知らせた。

1. 私たちの行動の結果。

2. 私たちの決定に対して責任を持つことの重要性。

1. 箴言 5:22-23 - 「悪人は自分の咎が罠にはまり、罪の縄に囚われている。彼は規律の欠如のために、自らの大きな愚かさによって惑わされて死ぬであろう。」

2. ヤコブ 1:14-15 - 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、それは罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。 、死を生みます。」

2サムエル11:6 そこでダビデはヨアブに人を遣わして、「ヒッタイト人ウリヤをわたしに送ってください」と言わせた。ヨアブはウリヤをダビデのところに遣わした。

ダビデはヨアブにヒッタイト人ウリヤを送るよう伝言を送りました。

1. 救いのない者はいない、ローマ 5:8

2. 神は私たちのあらゆる状況を統治しておられる、イザヤ書 55:8-9

1. 詩篇 51:10-12

2. ヤコブ 4:17

2サムエル11:7 ウリヤが彼のところに来ると、ダビデはヨアブがどうしたのか、民がどうなったのか、そして戦争がどうなったのかを彼に尋ねた。

ダビデはウリヤに戦争の状況とヨアブと民の様子を尋ねました。

1. 世界で何が起こっているかを常に知っておくことの重要性。

2. 部下を気遣うリーダーであることの重要性。

1. マタイ 22:36-40、「先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか。」イエスは彼に言われた、「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい』。」これが最も重要な戒めですが、第二も同様に、「隣人を自分のように愛さなければならない」です。律法全体と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

2. ペテロ第一 5:2-3、「自分の世話の下にある神の羊の牧者となりなさい。そうしなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追求するのではなく、しかし、奉仕することに熱心で、自分に任された人々に対して威張るのではなく、群れの模範となるのです。

2サムエル11:8 ダビデはウリヤに言った、「家に帰って足を洗いなさい」。そしてウリヤが王の家から出て行くと、王からの肉の塊が彼の後に続いた。

ダビデはウリヤに王からの食事を与えて家に送り届けますが、ウリヤは帰ることを拒否します。

1. 従順の研究: ウリヤはどのように神のご意志に背くことを拒んだか

2. 満足についての考察: ウリヤの例

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. 伝道の書 5:10 - 銀を愛する者は銀に満足しないであろう。また、豊かさをますます愛する者も同様です。これも虚栄です。

2サムエル11:9 しかしウリヤは、主君の家来たち全員とともに王の家の戸口で寝て、自分の家には行かなかった。

ウリヤは義務を忠実に果たし、家には帰らず、代わりに王の家の玄関で王の他の家臣たちと一緒に寝ることにしました。

1. 忠誠の力: ウリヤの物語

2. 日常生活で忠実さを実践する

1. 1 コリント 4:2 - さらに、管理人には忠実であることが求められます。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:8 - しかし、今日の私たちは、信仰と愛の胸当てを着けて、身を慎みましょう。そしてヘルメットには救いの希望が込められています。

2サムエル11:10 彼らがダビデに、「ウリヤは家に帰らなかった」と告げると、ダビデはウリヤに言った、「旅から帰ってきたんじゃないの？」それならなぜあなたはあなたの家に行かなかったのですか？

ダビデはウリヤに、なぜ旅から帰った後に家に帰らなかったのか尋ねました。

1. タスクを完了した後の休息とリラクゼーションの重要性。

2. 私たちの人生における神の計画を認識し、自分の利益のためにそれに従う。

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

2サムエル11:11 そこでウリヤはダビデに言った、「箱舟とイスラエルとユダは天幕に住んでください。そして私の主ヨアブと私の主の家来たちは野原に陣を張っています。それから私は私の家に行って、食べたり飲んだり、妻と一緒に横になったりしましょうか？あなたが生きている限り、そしてあなたの魂が生きている限り、私はこんなことはしません。

ウリヤは、ダビデの命令にもかかわらず、家に入って飲食し、妻と一緒に寝ることを拒否します。主の箱とイスラエルの民が天幕に住んでいる間にそうするのは間違っているからです。

1. 困難な時代における忠実さの重要性

2. 他者のための犠牲の力

1. マタイ 10:37-39 - 「私よりも自分の父や母を愛する者は、私にふさわしくない。私よりも自分の息子や娘を愛する者は、私にふさわしくない。自分の十字架を負わない者は、誰でも私にふさわしくない」私に従うことは私にふさわしくありません。」

2. エペソ人への手紙 5:22-25 - 「妻たちよ、主に従うように自分の夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体であるキリストが教会の頭であるように、夫も妻の頭だからです。 「今、教会がキリストに従うのと同じように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。」

2サムエル11:12 ダビデはウリヤに言った、「今日もここにいて、明日は出発させます。」それでウリヤはその日も明日もエルサレムに住みました。

ダビデはウリヤにエルサレムに二日間滞在するように命じ、ウリヤは従った。

1. 神の意志は私たち自身の計画よりも偉大です。

2. 私たちは権威に対して従順でなければなりません。

1. ピリピ 2:5-8 - 「この心を持ちなさい。それはキリスト・イエスにあってのものです。キリストは神の姿をとっておられましたが、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分を無にしました。 」

2. エペソ人への手紙 5:22-24 - 「妻たちよ、主に従うのと同じように、自分の夫に従いなさい。キリストが教会の頭であり、その体の体であり、ご自身がその救い主であるのと同じように、夫も妻の頭だからです。 「今、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。」

2サムエル11:13 ダビデが彼を呼んだとき、彼は彼の前で食べたり飲んだりした。それで彼は彼を酔わせた。そして夕方になると彼は外に出て主君の家来たちと一緒に床に横たわったが、自分の家には帰らなかった。

ダビデはウリヤを呼び出して酔わせた後、家には帰らずに主君の家来たちと一緒に寝させるために送り出しました。

1. 酩酊の危険性

2. 不服従の結果

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはいけません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは何でも、彼も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く者は、その肉から腐敗を刈り取ることになるからである。しかし、御霊に種を蒔く者は御霊によって永遠の命を刈り取るであろう。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2サムエル11:14 そして、朝になると、ダビデはヨアブに手紙を書き、ウリヤの手でそれを送りました。

朝、ダビデは手紙を書き、ウリヤを通じてヨアブに送りました。

1.言葉の力: 言葉について思慮深く考えることの重要性と、言葉がどのように深い影響を与えることができるか。

2.神の言葉の力: 神は聖文を通してどのように私たちに語りかけ、私たちが神の教えを日常生活にどのように適用できるか。

1.エペソ人への手紙 4:29 - 「あなたがたの口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

2.詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2サムエル11:15 そして彼は手紙の中でこう書いた、「あなたがたウリヤを最も激しい戦いの最前線に立たせ、あなたがたは彼から撤退しなさい。そうすれば彼は打ちのめされて死ぬかもしれない。」

ダビデは手紙を使って、ウリヤを戦いの最も危険な場所に送り、殺すように命令しました。

1. 自分の間違いを認め、その結果に直面することの重要性。

2. 私たちの罪がどのように他人を傷つけるか、そして悔い改めの力。

1. 箴言 28:13、「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

2. ヤコブ 5:16、「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。正しい人の祈りは、大きな力を持って働いています。」

2サムエル11:16 ヨアブは町を観察したとき、勇敢な人たちがいると知っている場所にウリヤを割り当てた。

ヨアブはウリヤが戦いで死ぬことを確実にするために、勇敢な男たちがいると知っている場所にウリヤを割り当てました。

1. 罪の危険性: ヨアブの罪がどのようにしてウリヤの死につながったのか

2. 赦しにおける神の恵み: ダビデはどのようにして自分の罪を悔い改めたか

1. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道はありますが、その終わりは死の道です。

2. 詩篇 51:1-13 - 神よ、あなたの慈しみに応じて私を憐れんでください。あなたの多くの慈悲に応じて、私の罪を消し去ってくださいます。

2サムエル11:17 そこで町の人たちは出て行ってヨアブと戦ったので、ダビデの家来の民の何人かが倒れた。そしてヒッタイト人ウリヤも死んだ。

ヨアブと町の人たちは戦いに出て、その結果、ヒッタイト人ウリヤを含むダビデの家臣の何人かが殺されました。

1. 不従順の代償: サムエル第二 11:17 の考察

2. 賢明な選択をする: 自分の行動の結果を理解する

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできないのです。」

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル11:18 そこでヨアブは人を遣わして、ダビデに戦争に関するすべてのことを告げさせた。

ヨアブはダビデに戦争の出来事を知らせました。

1. 情報の力 - 状況の状況に関する知識がどのように人の意思決定を形作ることができるか。

2. 傾聴の技術 - 話の内容を理解し、注意を払うことがなぜ重要なのか。

1. 箴言 19:20-21 - 「将来知恵を得るために、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。人の心の中にある計画はたくさんありますが、最後に残るのは主の目的です。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2サムエル11:19 そして使者にこう言った、「あなたは戦争のことを王に話し終えたら、

使者は戦争の問題について国王に報告するよう指示を受けました。

1. 戦争時の神の主権

2. 神の働きに関するニュースを忠実に伝えることの重要性

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2 サムエル 11:20 もしそうなら、王の怒りが生じて、王があなたにこう言うなら、「あなたがたが戦ったとき、なぜあんなに都に近づいたのですか」。彼らが壁から発砲することを知らなかったのか？

ダビデの軍隊はラバの町に近づき、城壁から放たれた矢に遭遇しました。

1. 信仰と勇気を持って反対に対処する方法

2. 権威の力を認識し、尊重することを学ぶ

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者よりも優れている。そして自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れている。

2. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。あなたの節度をすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。無駄に注意してください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

2サムエル11:21 エルベシェトの子アビメレクを打ったのは誰ですか。ある女が石臼の破片を壁から彼に投げつけたので、彼はテベズで死んだのではないか？なぜ壁に近づいたのですか？それからあなたは言う、「あなたのしもべヒッタイト人ウリヤも死んだ」。

ヒッタイト人ウリヤは、テベズの城壁から石臼を投げつけた女性によって殺されました。

1. 神の正義: 予期せぬ人々や方法を通しても、神がどのようにして正義をもたらすのかを探ります。

2. 悲劇に直面した信仰：喪失と苦しみの中で希望を見つける。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「友よ、仕返しをしないでください。神の怒りを招く余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

2サムエル11:22 そこで使者は行って、来て、ヨアブがダビデに遣わしたすべてのことをダビデに見せた。

ヨアブからダビデに知らせを伝える使者が送られました。

1. 私たちはダビデの例から、情報源に関係なく真実を探し、ニュースを聞くことを学ぶことができます。

2. 私たちは常にメッセンジャーの言葉に耳を傾け、彼らがもたらすニュースに注意を払うべきです。

1. 箴言 18:13 - 聞く前に答える者は愚かであり、恥ずべきことである。

2. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2サムエル11:23 使者はダビデに言った、「確かに兵たちは私たちに勝って、野に出て私たちのところに出てきました。そして、私たちは門の入口まで彼らを攻撃しました。」

使者はダビデに、敵が彼らを圧倒し、なんとか城門に侵入したことを知らせました。

1. 神は私たちを困難な時期に導き、すべてが失われたように見えるときでも道を切り開くことができます。

2. 私たちは、どんな困難に直面しても、神の備えと守りを信頼できます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救い主です。私の神は私の岩であり、私はその中に保護を見出しています。彼は私の盾であり、私を救う力であり、私の安全な場所です。

2 サムエル 11:24 すると銃撃者たちが城壁からあなたの僕たちに向けて発砲した。そして、王の家臣の何人かが亡くなり、あなたの家臣であるヒッタイト人ウリヤも亡くなりました。

ヒッタイト人ウリヤは、王の家来と壁との戦いの最中に壁からの銃撃を受けて殺されました。

1. 神の計画は計り知れない - ローマ人への手紙 11:33-36

2. 悲劇に対する私たちの忠実な対応 - ヤコブ 1:2-4

1. サムエル第二 11:1-27

2. 詩篇 34:18-20

2 サムエル 11:25 そこでダビデは使者に言った、「ヨアブにこう言うべきだ。『このことであなたを不快にさせないでください。剣は一人も他の者も食い尽くすからです。あなたの戦いをさらに強めて、都を打ち倒しなさい。』彼を励ましてください。

ダビデは使者に、ヨアブに気落ちすることなく軍隊を動員して都市を占領するように命じました。

1. 逆境に直面したときの忍耐力

2. 励ましの強さ

1. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、すべての思い煩いを神に投げかけてください。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2サムエル11:26 ウリヤの妻は、夫ウリヤが死んだことを聞いて、夫の死を悼んだ。

ウリヤの妻は彼の死を聞いて悲しみました。

1. 愛する人の喪失を悲しむ

2. 喪の時の神の慰め

1. 詩篇 56:8 - 「あなたは私の放浪を考慮してくださいました。私の涙をあなたの瓶に入れてください。それはあなたの本の中にあるのではありませんか？」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。心配して周りを見回さないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます、必ずあなたを助けます、必ずわたしは義をもってあなたを支えます」右手。"

2サムエル11:27 喪が明けると、ダビデは彼女を自分の家に遣わして連れて行き、彼女は彼の妻となり、男の子を産んだ。しかしダビデのした事は主を不快にさせた。

ダビデは亡き夫の喪の期間を経てバテシバと結婚し、息子をもうけた。しかし、主はダビデの行動を不快にされました。

1. 神の計画は私たちの間違いよりも偉大です

2. 神の許しを理解する

1. 詩篇 51:1-2 - 「神よ、あなたの変わらぬ愛に従って私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみに従って私の罪を消してください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください！」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

サムエル記下 12 章は、バテシバとの罪をめぐる預言者ナタンとダビデ王の対立に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ナタンがダビデと対峙するために神から遣わされるところから始まります (サムエル下 12:1-6)。ナタンは、貧しい人の唯一の子羊を不当に奪う金持ちのたとえ話をします。これがダビデを怒らせ、その金持ちに対して裁きを言い渡させます。

第 2 段落: ナタンは、このたとえ話がダビデの罪を暴露することを意図していたことを明らかにします (サムエル下 12:7-14)。彼は果敢にダビデに立ち向かい、バテシバとの姦淫とウリヤの死を画策した罪でダビデを非難した。ネイサンは自分の行動のせいでデイビッドの家に災難が降りかかるだろうと宣言する。

第 3 段落: ナタンはダビデに対する神の裁きを告げる (サムエル下 12:15-23)。ダビデとバテシバの情事から生まれた子供は病気になり、断食して命乞いをしたにもかかわらず、その子供は死んでしまいます。しかしナタンはバトシェバにソロモンという名前の別の息子を産むことを保証して慰めます。

第 4 段落: この章は神の裁きに対するダビデの反応の説明で終わります (サムエル下 12:24-25)。彼は悲しみに暮れるバトシェバを慰め、彼らはソロモンという名前の別の息子を妊娠します。このセクションでは、ヨアブがイスラエルを代表して軍事作戦を指揮し続けていることにも言及しています。

要約すると、サムエル記下第12章は預言者ナタンとダビデ王の罪に関する対立を描写しており、ナタンはたとえを用いてダビデとバト・シェバの姦淫とウリヤの死の画策を暴露しています。彼は自分に対する神の裁きを宣言する、「二人の情事から生まれた子供は病気になり、命を救おうとしたにもかかわらず、最終的には死んでしまう」。ナタンはバトシェバにもう一人息子がいることを保証し、ダビデはバトシェバを慰めることで応じ、彼らはソロモンという名前の息子を身ごもります。ヨアブは軍事作戦を指揮し続けます。この章を要約すると、ダビデのような強力な王であっても罪がもたらす結果を強調しています。これは、ソロモンによる王位継承を許可する神の正義と慈悲を示しています。

2サムエル12:1 そこで主はナタンをダビデのもとに遣わされた。そこで彼は彼のところに来て言った、「一つの町に二人の男がいました。一方は金持ちで、もう一方は貧しい。

ナタンは、同じ都市に住む全く異なる経済状況にある二人の男についてダビデ王に話すために神から遣わされました。

1. 神の祝福: 私たちが持っているものをどのように感謝するか

2. スチュワードシップ: 他者の利益のために自分のリソースをどのように活用するか

1. マタイ 6:19-21 「あなたがたは、虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むような地上に宝を蓄えてはなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。泥棒は押し入ったり盗んだりしません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。」

2. テモテ第一 6:17-18 - 「この世で裕福な人たちに、うぬぼれたり、富の不確かさに希望を抱いたりするのではなく、楽しむべきすべてのものを私たちに豊かに与えてくださる神に希望を抱くように教えてください。彼らは善を行い、善行に富み、寛大で分かち合う用意があるのです。」

サムエル第二 12:2 その金持ちは、非常に多くの羊の群れや牛の群れを持っていました。

サムエル第二 12章2節の金持ちは、たくさんの動物に恵まれていました。

1. 神は忠実な寛大さに報われる

2. 豊かさの祝福

1. 申命記 8:18 - 「しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主です。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立するためです。」

2. マタイ 6:25-26 - 「だから、わたしはあなたたちに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のことを考えないでください。また、自分の体のこと、何を着るかなども考えないでください。命は命ではありません。」肉よりも身体が、衣服よりも？」

2 サムエル 12:3 しかし、その貧しい人は、一匹の子羊を買って育てた以外には何も持っていませんでした。それは確かに自分の肉を食べ、自分の杯を飲み、彼の胸に横たわり、娘のように彼のものでした。

貧しい男は羊の子羊を一匹だけ飼っていました。彼はそれを育てました。それは彼と彼の子供たちと一緒に成長し、彼の食べ物を食べ、彼の杯を飲みました、そしてそれは彼にとって娘のようなものでした。

1. 羊の子羊の奇跡: 神はほんの小さなことから私たちの生活をどのように変えられるか

2. 愛の力: 貧しい男とその子羊の物語

1. マタイ 10:42 - そして、弟子の名においてこれらの小さな者たちの一人に冷たい水をコップ一杯でも与える者は、真実にあなたがたに言いますが、その人は報いを失うことはありません。

2. ルカ 12:6-7 - 5 羽のスズメが 2 ペニーで売られているのではありませんか?そして、神の前では誰一人として忘れられることはありません。なんと、髪の毛にも番号が付けられているのです。恐れるな;あなたは多くのスズメより価値があります。

2 サムエル 12:4 そこへ、一人の旅人が金持ちのところにやって来た。彼は、やって来た旅人のために服を着るために、自分の羊の群れと自分の牛の群れを選び取った。しかし、貧しい人の子羊を取り、やって来た人のために服を着せました。

金持ちは旅人に提供するために、自分の羊の群れからではなく、貧しい人の子羊を連れて行きました。

1. 思いやりの力: 金持ちの優しさは人生をどのように変えることができるか

2. 心の寛大さ: 無私の寄付の重要性

1. マタイ 25:31-46 (羊とヤギのたとえ)

2. ルカ 14:12-14 (大晩餐のたとえ)

2サムエル12:5 そしてダビデの怒りはその男に対して激しく燃え上がった。そしてナタンに言った、「主が生きておられるように、このことをした者は必ず死ぬであろう。

ナタンが金持ちが貧しい人から盗むというたとえ話をしたとき、デビッドは非常に怒り、そのような行為をした者は罰を受けると誓った。

1. 「正義の重要性: サムエル記下 12:5 の研究」

2. 「神の正義: サムエル記下 12:5 におけるダビデの反応の検討」

1. 出エジプト記 23:6-7 - 貧しい人々の訴訟において正義を否定しないでください。

2. 箴言 21:3 - 正しいことを行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

2サムエル12:6 彼はそのようなことをしたので、そして彼が憐れみをしなかったので、彼は小羊を四倍に戻すでしょう。

神はダビデに、憐れみを欠いた罰として、自分が取った小羊を４倍にして返すように命じました。

1. 神は私たちが他者に慈悲と同情心を示すことを期待しています。

2. 私たちの行動には結果が伴い、神は私たちの決定に対して責任を負っておられます。

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2. ローマ 2:6-8 - 神は各人の行いに応じて報いられます。粘り強く善を行うことによって栄光、名誉、そして不滅を求める人々に、神は永遠の命を与えてくださいます。しかし、利己的な人、真理を拒否して悪に従う人には怒りと怒りが起こるでしょう。

2サムエル12:7 ナタンはダビデに言った、「あなたこそがその人です。」イスラエルの神、主はこう言われる、「わたしはあなたにイスラエルの王として油を注ぎ、あなたをサウルの手から救い出した。

ナタンはバト・シェバと姦淫を犯したダビデと対峙し、ダビデをイスラエルの王とした主の恵みを思い出させます。

1. 困難な時代における神の恵み

2. 人間の問題における神の主権

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 103:17 - しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2サムエル12:8 そして、わたしはあなたの主人の家とあなたの主人の妻たちをあなたの懐に与え、イスラエルとユダの家をあなたに与えました。もしそれが少なすぎたなら、私はさらにあなたにあれやこれやのものをあげただろう。

神はダビデに主人の家、妻たち、そしてイスラエルとユダの家を与えましたが、それだけでは十分ではなかったとしても、さらに多くを与えただろう。

1. 神の寛大さ: 神の豊かさを祝う

2. 従順の力: 神の祝福を受ける

1. 詩篇 30:11-12: あなたは私の悲しみを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を脱いで、喜びの服を私に着せてくださいました。それは、私の魂があなたを賛美し、沈黙しないようにするためです。ああ、私の神、主よ、私は永遠にあなたに感謝します。

2. ヤコブ 1:17: すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来ており、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

2 サムエル 12:9 なぜあなたは、主の目に悪を行うという主の命令を軽んじたのですか。あなたはヒッタイト人ウリヤを剣で殺し、その妻をあなたの妻として迎え、アンモンの子孫の剣で彼を殺しました。

ダビデは、ヒッタイト人ウリヤの妻を奪い、アンモン人の剣で彼を殺すという大きな罪を犯しました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神に従わなかった場合の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2サムエル12:10 ですから、剣は決してあなたの家から離れることはありません。あなたは私を軽蔑し、ヒッタイト人ウリヤの妻を自分の妻にしたからです。

ダビデのバテシバとの姦淫の罪が明らかになり、神は剣がダビデの家から離れることはないと宣言されました。

1. デビッドの間違いからどのように学ぶことができますか?

2. 私たちはなぜ罪と闘うのでしょうか?

1. ローマ 6:12-14 - 「ですから、罪があなたの死ぬべき肉体を支配して、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に差し出すのではなく、むしろ、自分自身を神に差し出してください。 」

2. ヤコブ 1:14-15 - 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、それは罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。 、死を生みます。」

2サムエル12:11 主はこう言われる、「見よ、わたしはあなたの家からあなたに対して悪を起こし、あなたの妻たちをあなたの目の前で連れて行き、あなたの隣人に与える。そうすれば彼はあなたの妻たちと一緒に家で寝るだろう」この太陽の光景。

神はダビデに、自分の妻たちを連れて別の男に与え、太陽の見えるところで一緒に寝ることによって、自分の家から悪をもたらすだろうと警告しました。

1. ダビデへの神の警告: 高慢と謙虚さについての教訓

2. 不従順の不幸な結果

1. ルカ 12:15 - 「イエスは彼らに言われた、『気をつけて、むさぼりに気をつけなさい。人の命は、その人が持っている物の豊かさによって決まるのではないからである。』

2. 箴言 16:18 - 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2サムエル12:12 あなたはひそかにそれをしましたが、私は全イスラエルの前で、そして太陽の前でこれを行います。

ダビデはイスラエル全国民と神の前で自分の罪を認め、それを正すことを約束します。

1. 自分の間違いを認め、償うことの重要性

2. 悔い改めの力と神の恵み

1. 詩篇 32:5 - 「私はあなたに自分の罪を認めましたが、私の咎を隠しませんでした。私は主に自分の罪を告白します、と言いました。そうすればあなたは私の罪の咎を赦してくださいました。」

2. ローマ人への手紙 5:20 - 「さらに、罪が増えるために、律法が制定されました。しかし、罪が増えるところには、恵みがさらに豊かになりました。」

2サムエル12:13 ダビデはナタンに言った、「私は主に対して罪を犯しました。」ナタンはダビデに言った、「主もあなたの罪を取り除いてくださいました。」あなたは死んではなりません。

ダビデはナタンに自分の罪を告白し、ナタンは神が彼を赦してくれたと告げます。

1. 神の無条件かつ絶えることのない許し

2. 自分の間違いを認める力

1. 詩篇 32:1-5

2. ヨハネ第一 1:9

2サムエル12:14 しかし、あなたはこの行為によって主の敵に冒涜の大きな機会を与えたのですから、あなたに生まれた子も必ず死ぬでしょう。

ダビデの罪は主の敵を冒涜し、ダビデが生まれた子は死ぬことになります。

1. 罪の結果: 私たちの行動がどのような影響を与えるか

2. 悔い改めの力: 罪から離れる

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2サムエル12:15 そしてナタンは家に帰った。そして主はウリヤの妻がダビデに産んだ子を打たれたので、その子は重病であった。

ナタンはダビデに自分の罪の結果を告げて立ち去ったが、神はダビデの子供を重病で殴るという罰を与えた。

1. 罪の結果: ダビデとナタンの物語を考察する

2. 神の懲らしめから学ぶ: ダビデに対するナタンの叱責から学べること

1. 詩篇 51:1-19 - ナタンの叱責後のダビデの悔い改めの祈り

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2サムエル12:16 そこでダビデは、その子のことを神に祈りました。そしてダビデは断食して中に入り、一晩中地に横たわっていました。

ダビデは息子の回復を神に祈って断食し、地面に横たわって夜を過ごしました。

1. 親の心: 祈りと断食で強さを見つける

2. 神の恵み: ダビデは困難な時にどのように慰めを得たか

1. イザヤ書 40:31、しかし主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 5:16b、義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2サムエル12:17 そこで、彼の家の長老たちが立ち上がって、彼を地から引き上げようと彼のところに行ったが、彼はそうしようとはせず、一緒にパンも食べなかった。

息子の死後、ダビデの長老たちは彼を慰めようとしますが、彼は慰められることを拒否しました。

1. 悲しみの中の慰め

2. 困難な時の神の慰め

1. イザヤ書 66:13 - 母親が子供を慰めるように、私もあなたを慰めます。そうすればあなたはエルサレムを見て慰められるでしょう。

2. 詩篇 23:4 - そうです、私は死の影の谷を歩いていますが、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2サムエル12:18 そして七日目にその子は死んだ。ダビデの家臣たちは、その子が死んだことをダビデに告げるのを恐れた。彼らは言った、「見よ、その子がまだ生きていたとき、私たちは彼に話しかけたが、彼は私たちの声に耳を貸さなかった。もしそのとき、彼はどうやって腹を立てるだろうか」子供が死んだことを彼に伝えますか？

ダビデの家来たちは、息子がまだ生きている間にダビデが言うことを聞かなかったため、息子が死んだことをダビデに伝えるのを恐れました。

1. 悲しみの時の神の愛と憐れみ

2. 神の声を聞くことを学ぶ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2サムエル12:19 しかし、ダビデは、家来たちがささやいているのを見て、その子が死んだことに気づいた。それでダビデは家来たちに言った、「あの子は死んだのか」。すると彼らは、「彼は死んだ」と言った。

ダビデの家来たちは、バテシバとの間にもうけた子供が亡くなったことをダビデに知らせます。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です: 2 コリント 4:7

2. 主に信頼することの大切さ: 箴言 3:5-6

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2サムエル12:20 それからダビデは地から起き上がり、身を洗い、油を注ぎ、衣服を着替え、主の家に入って礼拝し、それから自分の家に帰った。そして彼が要求したとき、彼らは彼の前にパンを置きました、そして彼は食べました。

ダビデは息子の死をしばらく嘆き悲しみましたが、その後起きて入浴し、服を着替えて主の家に礼拝に行きました。その後、使用人たちが彼に食べ物を与えました。

1. 追悼の重要性とそれがどのように癒しにつながるか。

2. 試練と絶望の時に主の家に行くことの意義。

1. イザヤ書 61:3 - 「シオンで悲しむ人々を慰め、灰には美しさを与え、悲しみには喜びの油を、重たい霊には賛美の衣を与えるために。彼らが義の木と呼ばれるために、主が栄光を受けるために、主を植えなさい。」

2. ヤコブ 5:13 - 「あなたがたの中に苦しんでいる人はいますか。祈ってください。元気な人はいますか。詩篇を歌わせてください。」

2サムエル12:21 そこで、家来たちは彼に言った、「あなたは何をしたというのか」。あなたは、その子が生きている間、その子の為に断食し、泣きました。しかし、子供が死んだとき、あなたは起き上がってパンを食べました。

ダビデは、子供が生きている間は断食して泣きましたが、子供が死ぬと起きてパンを食べました。

1) 神の計画の主権 - 私たちの計画が期待どおりに進まないときに、どうすれば神を信頼できるか

2) 希望をもって悲しむ - 不確実な世界でどのように希望を持って悲しむことができるか

1) ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2) 哀歌 3:21-23 - 「しかし、私はこのことを心に留めており、したがって私には希望があります。主の偉大な愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です」 。」

2サムエル12:22そして彼は言った、「子供がまだ生きている間、私は断食して泣いた。なぜなら、子供が生きるように神が私に慈悲を与えてくださるかどうか、誰が知ることができるだろうか」と私は言ったからです。

ダビデは、神が恵みを与えてその子を癒してくださることを願い、病気の子供のために断食して泣きました。

1. 希望に満ちた状況における信仰の力

2. 難しい祈りへの取り組み方

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

2 サムエル 12:23 しかし、彼は死んだのに、どうして断食しなければならないのでしょうか。彼をもう一度連れ戻してもいいですか？私は彼のところに行きますが、彼は私のところに戻ってきません。

デビッドは息子を生き返らせることができないことを悟り、息子の死を悲しみ、いつか自分も一緒に死ぬことを受け入れます。

1. 愛する人を当然のことと思わないでください - 2コリント6:1-2

2. 死の慰め - 1コリント15:51-54

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. 伝道の書 9:5、10 - 生きている人は自分が死ぬことを知っていますが、死んだ人は何も知りません。自分の手にできることは何でも、全力でやり遂げてください。

2サムエル12:24 ダビデは妻バテシバを慰め、彼女のところにはいって一緒に寝た。彼女は男の子を産んだ。彼はその名をソロモンと呼んだ。そして主は彼を愛された。

通路 預言者ナタンと対峙した後、ダビデはバト・シェバに対する罪を悔い改め、彼女を慰めました。その後、彼女は息子を産み、その名をソロモンと名付け、主は彼を愛されました。

1. 神の恵みと許し - ダビデの悔い改めを探る

2. 無条件の愛による救い - ダビデとバテシバの結合

1. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

2. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2サムエル12:25 そして彼は預言者ナタンの手によって遣わした。そして彼は主の名をとって自分の名をジェディディアと呼んだ。

預言者ナタンは、ダビデとバテシバの息子に特別な名前「ジェディディア」（主に愛されている人を意味する）を与えるために神から遣わされました。

1. ご自分の民に対する神の永遠の愛 - 困難な時代においても神の愛はどのように強いままであるか。

2. 名前の力 - 神が私たちの名前をどのように用いて、私たちに神の愛と恵みを思い出させるか。

1. イザヤ書 43:1-7 - 神の民に対する神の永遠の愛。

2. 創世記 17:5-6 - アブラハムとサラに特別な名前を与えるという神の約束。

2サムエル12:26 ヨアブはアンモン人のラバと戦い、王の都を占領した。

ヨアブはアンモン人の住むラバ市と戦い、それを占領しました。

1. 神における強さ: 信仰を通じて障害を克服する

2. 忍耐の力: 困難な時にしっかりと立ち上がる

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2サムエル12:27 ヨアブはダビデに使者を送って、「わたしはラバと戦い、水の都を占領した」と言った。

ヨアブはラバと戦い、水の都を占領しました。

1. 従順の力: 約束の履行における神の忠実さ

2. リーダーシップの強さ：使命の遂行におけるヨアブの忠実さ

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2サムエル12:28 だから、今、残りの民を集めて、都に陣を張って、それを占領しなさい。

ダビデは部下に、自分の名を冠するために都市を占領するよう命じました。

1. 名前の力: たとえ小さな行動であっても、永続的な遺産を残すことができる方法

2. 国家の野心: 私たちはどのようにしてその野心を善に活かすことができるか

1. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分より優れていると考えてください。

2. 箴言 22:1 - 良い名は大きな富よりも望ましい。尊敬されることは銀や金よりも優れています。

2サムエル12:29 そこでダビデは民をすべて集めてラバに行き、ラバと戦ってこれを奪った。

ダビデは民を集めてラバに進軍し、そこで戦って征服した。

1. 神は従順に報われる - サムエル第二 12:29

2. 一致の力 - サムエル記下 12:29

1. 歴代誌 14:1-2 - ツロの王ヒラムはダビデに使者を送り、杉の木、大工、石工を送り、ダビデに家を建てた。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努める。

2サムエル12:30 そして、彼は彼らの王の冠を頭から取り、その重さは宝石を加えた金一タラントであった。そしてそれはダビデの頭に置かれた。そして彼は都市の戦利品を大量にもたらした。

ダビデは王の冠を頭から外して自分の頭に置き、町の恵みを持ち帰った。

1. 従順の祝福 - 神の命令に従う者に対する神の祝福。

2. 信仰の力 - 信仰によって、偉大で不可能なことをどのように達成できるか。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

2. 詩篇 24:3-4 - 誰が主の山に登ることができますか?誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。

2サムエル12:31 そこでイエスは、その中にいた人々を引き出し、のこぎり、鉄の鍬、鉄の斧の下に置き、煉瓦窯に通させた。アンモンの子らの都市。そこでダビデと民はみなエルサレムに帰った。

ダビデとその民はアンモン人を打ち破り、レンガ窯を通過させて彼らの都市を破壊しました。最後に、彼らはエルサレムに戻りました。

1. 神の摂理の力: ダビデとその民は、アンモン人に対する勝利において神の摂理の力を実証します。

2. 神の力を信頼する: 私たちはあらゆる苦闘において、勝利を与えてくださる神の力を信頼しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 8:31: それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 40:31: しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

サムエル記下 13 章には、異母妹タマルに対するアムノンの襲撃とその後の兄弟アブサロムによる復讐をめぐる悲劇的な出来事が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、美しい異母妹タマルに夢中になるダビデの長男アムノンの紹介から始まります (サムエル下 13:1-2)。アムノンは彼女を騙し、犯す計画を立てます。

第 2 段落: アムノンは病気を装い、タマルの世話を求めます (サムエル下 13:3-10)。彼女が到着すると、彼は彼女を捕まえ、彼女の意志に反して彼女に体を押し付けます。その後、彼は彼女に対して強い憎しみを抱くようになります。

第 3 段落: タマルはその違反に打ちのめされ、恥をさらして彼女を捨てないようアムノンに懇願します (サムエル下 13:11-19)。しかし、彼は彼女を拒否し、使用人たちに彼女を彼の前から排除するように命じました。

第 4 段落: タマルの兄弟アブサロムは、何が起こったのかを知り、アムノンに対して深い怒りを抱きます (サムエル下 13:20-22)。彼は時間を待ちますが、彼に対する復讐を計画しています。

第 5 段落: 2 年後、アブサロムはアムノンを殺害する宴を企画します (サムエル下 13:23-29)。彼は使用人たちに、妹にした仕返しとして自分を殺すよう指示した。その後、アブサロムはダビデの怒りを恐れて逃亡します。

第6段落：アムノンの死の知らせを聞いたダビデは深く嘆きますが、アブサロムに対しては何も行動を起こさなかった（サムエル下13:30-39）。

要約すると、サムエル記下第13章は、アムノンによるタマルへの暴行とその後のアブサロムの復讐に関わる悲劇的な出来事を描いており、アムノンはタマルを欺き、犯し、その結果彼女に深い苦痛をもたらすことになる。アブサロムはアムノンに対する怒りを抱き、2年かけて復讐を計画し、アムノンを殺害する宴を画策する。その後、彼は恐怖のあまり逃げ出しますが、デビッドは嘆き悲しんでいますが何も行動を起こしません。要約すると、この章は、デビッドの家族内での罪の壊滅的な結果を描いています。裏切り、復讐、悲しみ、そして正義のテーマを強調しています。

2サムエル13:1 この後、ダビデの子アブサロムにはタマルという美しい妹がいた。ダビデの子アムノンは彼女を愛した。

ダビデの息子アムノンは妹のタマルと恋に落ちました。

1. 肉欲の結果

2. 心を守ることの大切さ

1. マタイ 5:28 - 「しかし、私はあなたたちに言います。女を見て情欲を抱く者は、すでに心の中でその女と姦淫を犯したのです。」

2. 箴言 4:23 - 「あなたの心を全力で保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。」

2サムエル13:2 アムノンは妹のタマルのことで心を痛め、病気になりました。彼女は処女だったからである。そしてアムノンは、自分が彼女に何かをするのは難しいと考えた。

アムノンは妹のタマルに熱狂的に恋をしていましたが、処女だったために彼女に何もすることができませんでした。

1. 愛と欲望: 違いを知る

2. 純粋さの力: 神から与えられた価値を理解する

1. 箴言 6:25-26、心の中で彼女の美しさに欲情してはなりません。彼女がまぶたであなたを魅了しないようにしてください。なぜなら、売春婦はパン一斤で買えるが、他人の妻はあなたの命そのものを食い物にするからである。

2. コリント第一 6:18、性的不道徳から逃げてください。人が犯すその他の罪はすべて体の外で犯されますが、性的に不道徳な人は自分の体に対して罪を犯します。

2サムエル13:3 しかし、アムノンにはヨナダブという友人がいた。その名はダビデの兄弟シメアの子で、ヨナダブは非常に賢い男だった。

アムノンにはヨナダブという非常に賢い友人がいました。

1. 困難な時代における賢明な助言の重要性

2. 真の友情の恩恵

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. コリント人への第一の手紙 15:33 - だまされてはいけません。邪悪なコミュニケーションは良いマナーを台無しにします。

2サムエル13:4 そこでイエスは言った、「王の息子であるあなたは、なぜ日に日に痩せているのですか」。教えてくれませんか？するとアムノンは彼に言った、「私は兄アブサロムの妹タマルを愛しています」。

アムノンは友人のヨナダブに、アブサロムの妹タマルに恋をしていると告白します。

1. 神の愛は、私たちの地上のすべての愛よりも偉大です。

2. 私たちの選択の結果は真剣に考慮されるべきです。

1. ヨハネ第一 4:8 - 「愛しない者は神を知りません。神は愛だからです。」

2. 箴言 14:12 - 「正しいように見える道もあるが、結局は死に至る。」

2サムエル13:5 そこでヨナダブは彼に言った、「あなたを床に寝かせて、病気にしてください。そしてあなたの父親があなたに会いに来たとき、彼に言ってください、私はあなたに祈ります、私の妹のタマルを来させて、私に肉を与えてください」そして、私の目の前で肉に服を着せ、私がそれを見て、彼女の手元でそれを食べることができるようにします。

ヨナダブはアムノンに、タマルを自分のところに送るよう父親を説得するために病気を装うようにアドバイスします。

1. 不従順の危険 - サムエル第二 13:5

2. 説得の力 - サムエル記下 13:5

1. 箴言 14:12 - 人には正しいと思われる道がありますが、その終わりは死の道です。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の欲望から引き離され、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、情欲が孕むと罪が生じ、罪が終わると死が生じます。

2サムエル13:6 それでアムノンは横になって、病気になった。そして王が見舞いに来たとき、アムノンは王に言った、「お願いです。妹のタマルを来させて、私の家でケーキを二個作ってください」。彼女の手で食べることができるように。

アムノンは病気のふりをして妹のタマルにケーキを作ってもらいました。

1. 自分ではない誰かのふりをする危険性

2. 人間関係における操作の危険性

1. エペソ 5:11 - 実を結ばない闇の業に加担せず、むしろそれを暴露しなさい。

2. 箴言 12:16 - 愚か者のいらだちはすぐにわかりますが、賢明な人は侮辱を無視します。

2サムエル13:7 そこでダビデはタマルの家に送り、「さあ、あなたの兄弟アムノンの家に行って、肉の服を着せてください」と言わせた。

タマルはダビデから、弟のアムノンのために食事を準備するように指示されました。

1. 家族の大切さと兄弟への接し方。

2. たとえそれが受け入れがたい場合でも、指示に従うことの重要性。

1. 創世記 2:18 - 神は、「人が一人でいるのはよくない」と言われました。

2. マタイ 7:12 - ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。

2サムエル13:8 そこでタマルは兄アムノンの家に行きました。そして彼は横たわった。そして彼女は小麦粉を取り、それをこね、彼の目の前でケーキを作り、実際にケーキを焼きました。

タマルは兄アムノンの家に行き、ケーキを作りました。

1. 神は他の人の行動を用いて、どのように愛と配慮を示されるか。

2. 兄弟たちに愛と優しさを示すことの大切さ。

1. ローマ人への手紙 12:10 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. ヨハネ第一 4:7 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。

2サムエル13:9 そこで彼女は鍋を取り、それを彼の前に注ぎ出した。しかし彼は食べることを拒否した。アムノンは言った、「すべての人を私から追い出してください。」そして彼らは彼からすべての人を出て行った。

アムノンは妹のタマルが用意してくれた食べ物を食べることを拒否し、全員に部屋から出るように言いました。

1. 神の愛は人間関係の破綻よりも大きい。

2. 神はいつでも私たちの罪を赦す用意があります。それがどれほど大きなものであっても。

1. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2. エペソ 4:31-32 - あらゆる恨み、怒り、怒り、喧嘩や中傷、そしてあらゆる形の悪意を取り除きなさい。キリストにおいて神があなたを赦してくださったように、お互いに親切で思いやりを持ち、許し合いましょう。

2サムエル13:10 アムノンはタマルに言った、「あなたの手の肉を食べさせてください。その肉を部屋に持ってきてください。」そこでタマルは自分で作ったケーキを取り、兄アムノンの部屋に持って行きました。

アムノンはタマルに、彼女の手から食べることができるように自分の部屋に食べ物を持ってくるように頼みました。それからタマルは弟のために作ったケーキを部屋に持ってきました。

1. お互いを尊重することを学ぶ - サムエル第二 13:10

2.優しさの力 - サムエル記下 13:10

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. ガラテヤ 5:13 - 「兄弟たち、あなたがたは自由に召されたのです。ただ、自分の自由を肉の機会として利用せず、愛によって互いに仕えなさい。」

2サムエル13:11 彼女が彼らを食べさせるためにイエスのところに連れてきたとき、イエスは彼女を抱き上げて、「妹よ、一緒に寝てください」と言った。

ダビデ王の息子アムノンは妹のタマルを利用して、一緒に寝てくれるよう頼みました。

1. 神の愛は私たちに誘惑に抵抗する力を与えます。

2. 私たちは家族に対して敬意と愛を示さなければなりません。

1. マタイ 4:1-11 - 荒野でのサタンによるイエスの誘惑。

2. エペソ 6:10-20 - 悪の霊的勢力と戦うために神の武具を身につける。

2サムエル13:12 すると彼女は答えた、「いや、兄弟よ、無理強いしないでください。」イスラエルではそのようなことは行われるべきではありません。愚かなことをしませんか。

タマルはアムノンに、イスラエルではレイプは許されないのでレイプしないように懇願する。

1. 他者への敬意: 聖書の基準に従って、敬意と礼儀をもって他者を扱うことの重要性。

2. ノーと言う力：自分自身を擁護し、危害から身を守るために一線を引くことを学びます。

1. マタイ 22:39 - 「第二もこれと同じです。『隣人を自分のように愛しなさい。』」

2. エペソ 5:3 - 「しかし、あなたがたの間には、性的不道徳、あるいはいかなる不純さ、あるいは貪欲の片鱗さえあってはならない。これらは神の聖なる民にとってふさわしくないからである。」

2 サムエル 13:13 では、私は、自分の恥をどこに捨てるべきでしょうか。そしてあなたはイスラエルの愚か者の一人となるでしょう。したがって、今、私はあなたに祈ります、王に話してください。彼は私をあなたから引き離さないからです。

サムエル第二 13:13 では、話し手は自分たちの恥を吐露し、自分たちを助けるために王に話してくれるよう聞き手に懇願しています。

1. 王の力に対する私たちの恥と希望

2. 私たちの恥を国王に伝え、救いを見つけるために

1. 詩篇 18:3 - 私は賛美に値する主を呼び求めます。そうすれば私は敵から救われます。

2. イザヤ書 41:13 - わたしはあなたの神、主である。主はあなたの右手をとってあなたに言う、「恐れるな」。私はあなたを助ける。

2サムエル13:14 しかし、彼は彼女の声に耳を傾けようとはしませんでしたが、彼女よりも強いので、彼女を強制して、彼女と一緒に寝ました。

タマルはアムノンが彼女に無理強いするのを止めようとしますが、彼は強すぎて彼女をレイプします。

1. 同意の力: 人間関係における同意を理解することの重要性

2. 神の愛の強さ：苦しみの時に慰めと癒しを経験する

1. 詩篇 57:1-3 「神よ、私を憐れんでください。私の魂はあなたの中に避難します。滅びの嵐が過ぎ去るまで、私はあなたの翼の陰に避難します。 「いと高き神に、私のためにご自分の目的を成就してくださる神に叫びなさい。神は天から遣わして私を救い、私を踏みにじる者に恥をかかせるでしょう。」

2. コリント人への手紙第二 1:3-4 「私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。神はあらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。」

2サムエル13:15 そのときアムノンは彼女をひどく憎んだ。そのため、彼が彼女を憎んだ憎しみは、彼女を愛した愛よりも強かったのです。そしてアムノンは彼女に言った、「起きなさい、去ってください」。

アムノンはタマルに対する憎しみでいっぱいになり、それは彼がそれまで感じていた愛情よりもはるかに大きな感情であり、彼女に立ち去るように命じました。

1. 抑制されない感情の危険性: アムノンとタマルの研究

2. 愛と憎しみの力: 聖書の分析

1. 箴言 14:30 - 「健全な心は肉の命である。だが、骨の腐りを妬む。」

2. ヤコブ 1:14 15 - 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、それは罪を生み、罪が成長すると、死を生みます。」

2サムエル13:16 そこで彼女は彼に言った、「理由はありません。私を追い出すこの悪事は、あなたが私にした他の悪事よりも大きいのです。」しかし彼は彼女の言うことを聞き入れませんでした。

タマルは異母兄弟のアムノンに留まらせてくれるように懇願しましたが、アムノンは聞く耳を持ちませんでした。

1. 神の民が神のご意志から背を向けるとき - サムエル第二 13:16

2. 説得の力 - サムエル記下 13:16

1. ヤコブ 1:16-17 - 愛する兄弟たち、騙されないでください。すべての良い贈り物とすべての完璧な贈り物は上から来ており、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル13:17 それから、彼は自分に仕える召使いを呼んで、「今すぐ、この女を私から外に出して、彼女の後ろの戸に鋲で鍵を掛けてください」と言った。

アブサロムは召使いに、タマルを部屋から追い出し、彼女の後ろでドアに鍵をかけるように命じました。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、私たちの計画よりも大きい。

2. 私たちは他人をどのように扱うかに注意しなければなりません。

1. 創世記 50:20 - 「あなたに関して言えば、あなたは私に対して悪のつもりでしたが、神はそれを善のつもりでしたのです。」

2. エペソ人への手紙 4:32 - 「神がキリストにあってあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

2サムエル13:18 そして、彼女はさまざまな色の衣服を着ていました。処女である王の娘たちはそのような衣服を着ていたからです。それから彼の使用人は彼女を外に連れ出し、彼女の後にドアにボルトを締めました。

タマルは色とりどりのローブを着て、使用人によって家の外に連れ出され、ドアに鍵をかけられました。

1. タマルの衣の美しさと神の娘たちを敬うことの大切さ。

2. 罪の結果と悔い改めの重要性。

1. 箴言 31:30-31、「魅力は欺き、美しさはむなしい、しかし主を畏れる女は称賛されるべきである。その手の果実を彼女に与え、その行いで門の中で彼女を讃えよ。」 」

2. ヤコブ 4:17、「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって罪なのです。」

2サムエル13:19 タマルは灰を頭にかぶせ、着ていた多彩な色の衣を引き裂き、頭に手を置いて泣き続けた。

タマルは泣きながら頭を灰で覆い、色とりどりの衣服を引き裂いて、犯された無実を悼んだ。

1. 無実を奪わないでください：タマルの物語 - 無実の力と私たちがそれをどのように守るべきかについて。

2. 嘆くことを学ぶ: タマルの心の痛み - 悲しみ、喪失を健全な方法で処理することを学ぶことについて。

1. マタイ 5:4 - 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

2. 箴言 17:22 - 喜びに満ちた心は良い薬だが、打ちひしがれた精神は骨を枯らす。

2サムエル13:20 そこで兄アブサロムは彼女に言った、「あなたの弟アムノンはあなたと一緒にいたのですか」。しかし、今は安らかに過ごしてください、妹よ、彼はあなたの兄弟です。このことは気にしないでください。それでタマルは兄アブサロムの家で荒廃したままでした。

タマルは兄アムノンに利用され、傷心します。彼女のもう一人の兄弟アブサロムは、彼女に黙って家に留まるように言いました。

1. 不正義に直面して声を上げることの重要性。

2. 壊れたときの慰め。

1. 箴言 31:8-9 - 自分のことを言えない人たちのために、貧しいすべての人の権利のために声を上げましょう。率直に発言し、公正に判断してください。貧しい人々や困窮している人々の権利を守ります。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2サムエル13:21 しかし、ダビデ王はこれらすべてのことを聞いて非常に憤りました。

ダビデ王は事態を聞いて激怒しました。

1. 怒りの力：怒りと不満に対処する

2. コントロールの確立: 困難な状況にどのように対応するか

1. 箴言 16:32 - 戦士よりも忍耐強い人、都市を占領する人よりも自制心のある人が良い。

2. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2サムエル13:22 アブサロムは弟アムノンに良いことも悪いことも話さなかった。アブサロムは妹のタマルに強制したのでアムノンを憎んでいたからである。

アブサロムは、アムノンが妹のタマルに対して暴力的な強姦をしたため、弟のアムノンと話すことを拒否しました。

1. 困難にもかかわらず許しと愛の重要性

2. 許しと憎しみの力

クロス-

1. ルカ 6:27-31 - 敵を愛し、あなたに不当な扱いをした人たちを赦してください。

2. コロサイ 3:13 - 互いに忍び合い、誰かが他の人に対して不満を持っている場合は許し合います

2サムエル13:23 まる二年が経ち、アブサロムはエフライムの隣のバアルハツルに羊の毛刈りの職人を置くことになり、アブサロムは王の息子たち全員を招待した。

1: 神は、たとえ困難な状況であっても、ご自身の目的を達成するために利用されます。

2: いかなる状況であっても、私たちに対する神の愛は変わりません。

1: ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを、私たちは知っています。」

2: エレミヤ 31:3 「主は昔、わたしに現われて言われた、『ああ、わたしは永遠の愛をもってあなたを愛した。それゆえ、わたしは慈しみをもってあなたを引き寄せた。』」

2サムエル13:24 アブサロムは王のところに来て言った、「見よ、あなたのしもべには羊の毛を刈る者がいる。お願いです、王とその家臣たちをあなたの家臣と一緒に行かせてください。

アブサロムは王と家来たちに、羊の毛を刈る者のところに来るように頼みました。

1. 生活における謙虚さの重要性。

2. 他者に対するホスピタリティの大切さ。

1. ヤコブ 4:6-10

2. ピリピ人への手紙 2:1-11

2サムエル13:25 そこで王はアブサロムに言った。そして彼は彼に、「それでも行かないだろうが、彼を祝福した」と迫った。

アブサロムが勧めたにもかかわらず、王はアブサロムと一緒に行くことを拒否し、代わりに彼を祝福しました。

1. 神の忠実さは困難な関係においても発揮されます。

2. たとえ計画が理解できなくても、私たちは神の備えを信頼することを学ばなければなりません。

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:10- 彼はこう言います、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

2 サムエル 13:26 そこでアブサロムは言った、「もしそうでないなら、兄アムノンを一緒に行かせてください。」そこで王は彼に言った、「なぜあなたと一緒に行かなければならないのですか？」

アブサロムは王に弟のアムノンを連れて行く許可を求めましたが、王は拒否しました。

1) 拒否の力: 不当な要求にどう対処するか

2) 決定において神の知恵を求める

1) 箴言 14:15 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2) ヤコブ 1:5 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル13:27 しかしアブサロムは、アムノンと王の息子たち全員を一緒に行かせるように彼に迫った。

アブサロムは父ダビデ王に、アムノンと他の王の息子たち全員が同行することを許可するよう強く求めました。

1. 家族の大切さと説得力。

2. 権威ある人物を尊重することの重要性。

1. ピリピ人への手紙 2:3 4、利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2. ヤコブ 3:17、しかし、上からの知恵はまず第一に純粋です。また、平和を愛し、常に優しく、他人に喜んで譲歩します。それは慈悲と善行の果実に満ちています。ひいき目は見せず、常に誠実です。

2 サムエル 13:28 さて、アブサロムは家臣たちにこう命じた。「アムノンの心が酒で盛り上がっているとき、あなたがたは今マークしなさい。そして私があなたたちに言うとき、アムノンを打て。」それから彼を殺してください、恐れることはありません：私があなたに命じたではありませんか？勇気を持ち、勇敢であれ。

アブサロムは家臣たちにアムノンがワインで楽しんでいるときに殺すように命じ、彼らに勇気と勇気の保証を与えました。

1. 神の恵みのおかげで、私たちは勇敢に神に仕えることができます。

2. 信仰によって生きるには勇気が必要です。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2サムエル13:29 アブサロムの家来たちは、アブサロムの命じたとおりにアムノンにした。それから王の息子たちは皆起き上がり、皆が王をラバに乗せて逃げ出した。

アブサロムの家来たちは彼の命令に従い、アムノンをラバに乗って逃走させました。

1. 神の計画を信頼する: 困難な状況における神の主権的な方法を理解する

2. チェックされない権限の危険性: 権力乱用の危険性を認識する

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 4:17 したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

2サムエル13:30 そして、彼らが道を進んでいる間に、ダビデのもとに、「アブサロムが王の息子たちを皆殺しにして、一人も残っていない」という知らせが来た。

ダビデは、息子アブサロムが他の息子たちを皆殺しにしたという知らせを受け取ります。

1: 神の痛みは、私たちの愛する人の苦しみの中に感じられます。

2: 罪と死の力は、神の最も愛された子供たちさえも滅ぼすことがあります。

1: ローマ 5:12 - したがって、ちょうど一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り込んだのと同じように、すべての人が罪を犯したので、このようにして死がすべての人に来ました。

2: ヨハネ 14:1 - あなたがたの心を騒がせてはいけません。あなたは神を信じています。私も信じてください。

2サムエル13:31 そこで王は起き上がり、衣を引き裂いて地に横たわった。そして彼の家臣たちは皆、着物をレンタルして待機していた。

ダビデ王は衣服を引き裂いて地面に横たわりましたが、家臣たちは悲しみに暮れて衣服を引き裂いて傍観していました。

1. 悲しみの力：それがどのようなものであり、それをどのように処理するか。

2. ダビデのようになることを学ぶ：彼の性格と神との関係の研究。

1. 詩篇 39:12-13 「主よ、私の祈りを聞いてください。私の叫びに耳を傾けてください。私の涙を黙らせないでください。私はあなたにとってよそ者であり、私の先祖たちと同じように寄留者です。私がそこに行って、もういなくなる前に、私が力を取り戻すことができるように、私を赦してください。」

2. マタイ 5:4 「悲しんでいる人々は幸いです。彼らは慰められるからです。」

2サムエル13:32 するとダビデの兄弟シムアの子ヨナダブが答えて言った、「主よ、彼らが王の息子たちの若者たちを皆殺しにしたと考えてはなりません。」というのは、アムノンだけが死んだからである。アブサロムの任命によって、これは彼が妹のタマルを強制した日から決定されていたからである。

ヨナダブはダビデに、息子たちは全員襲われたがアムノンだけが殺されたこと、アブサロムがタマルを強姦した日から計画していたことを告げる。

1. ダビデの息子たちの物語から、私たちは人生に満足せず、自分の行動の結果を認識することを学ぶことができます。

2. たとえ悲劇の時であっても、神は私たち全員のために計画を持っています。

1. ダニエル 4:35 - 「そして、地上のすべての住民は無とみなされ、神は天の軍勢と地上の住民の間でご自身の意志に従って行います。そして誰も神の手にとどまることも、神に言うこともできません」 、 'あなたは何をしましたか？'"

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2 サムエル 13:33 ですから、王である我が主よ、王の息子たちはみな死んだなどと考えないでください。死んだのはアムノンだけだからです。

ダビデ王の息子アムノンは亡くなりましたが、王は息子全員が亡くなったと考えるべきではありません。

1. 悲しみの時の神の慰め - コリント第二 1:3-4

2. 困難な時代における愛の力 - ヨハネ第一 4:7-8

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に近づき、精神的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2サムエル13:34 しかし、アブサロムは逃げた。そして見張りをしていた若者が目を上げて見ると、見よ、彼の後ろの山腹からたくさんの人がやって来た。

アブサロムは丘の中腹から大勢の人々がやって来るのを見た見張りから逃げました。

1. たとえ最も暗い瞬間であっても、神は常に見守っています。

2. 神の計画を信頼することによって、困難な時に希望を見出すことができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2サムエル13:35 そこでヨナダブは王に言った、「見よ、王の息子たちが来る。しもべが言ったとおりだ。」

ヨナダブは王に、予想通り息子たちが到着したことを報告します。

1. 神の言葉が成就するとき

2. 困難な時代の希望

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？

2サムエル13:36 そして、彼が話し終わるとすぐに、見よ、王の息子たちがやって来て、声を上げて泣いた。王も家臣たちも皆、とても激しく泣いた。 。

講演者が話し終わると、王様の息子たちが到着して泣き始めました。王と家臣たちも大泣きしました。

1: 悲しみを経験したとき、一人で苦しんでいるわけではないことを知ると慰められます。

2: 困難な時期には、周囲の人々のサポートを認識することが重要です。

1: ヘブライ 10:24-25 そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合うことで、愛と善行に互いに励まし合う方法を考えてみましょう。日が近づいています。

2: ローマ人への手紙 12:15-16 喜ぶ者とともに喜び、泣く者とともに泣きなさい。お互いに調和して生きてください。高慢になってはならず、立場の低い人々と交わりなさい。自分自身の目から見て決して賢明ではありません。

2サムエル13:37 しかし、アブサロムは逃げて、ゲシュルの王アミフドの子タルマイのところに行った。そしてダビデは毎日息子の死を悼みました。

ダビデの息子アブサロムがひどい罪を犯した後、ゲシュルの王のもとに逃げ、ダビデは毎日彼の死を悼みました。

1. 父の愛の力

2. 喪失の痛みからの癒し

1. ルカ 15:20 それで彼は起き上がって父親のところに行きました。しかし、彼がまだ遠く離れていた間に、彼の父親は彼を見て、彼への愛で満たされました。彼は息子に駆け寄って腕を回し、キスをした。

2. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ人たちとともに喜びなさい。悲しむ人たちとともに悲しむ。

2サムエル13:38 そこでアブサロムは逃げてゲシュルに行き、そこに三年間いた。

アブサロムは逃亡し、ゲシュールに3年間避難しました。

1. 恐怖を克服し、神に避難する

2. 逆境を乗り越えて神への忠実さを保つ

1. 詩篇 34:6-7 「この貧しい人は叫びました。主は彼の声を聞いて、あらゆる苦難から彼を救ってくださいました。主の使いは彼を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2 サムエル 13:39 ダビデ王の魂は、アブサロムのもとへ行きたいと切望していた。アムノンが死んだのを見て、アムノンのことで慰められたからである。

ダビデ王は息子アムノンの死に慰められ、アブサロムのところへ行くことを切望しました。

1. 神の慰め: 悲しみの時に主に頼ることを学ぶ

2. 神のタイミングを信頼する：神の目的を理解し、受け入れる

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 51:12 - わたしは、あなたを慰める者です。死ぬ人間や草のように造られた人の子を恐れるあなたは何者ですか。

サムエル記下 14 章は、ダビデと別居中の息子アブサロムを和解させるために協力するヨアブとテコア出身の賢い女性の行動を中心に展開します。

第 1 段落: この章は、ダビデがアムノン殺害に関与しているにもかかわらず、アブサロムを慕っていることにヨアブが気づくところから始まります (サムエル下 14:1-3)。ヨアブはダビデとアブサロムの間に和解をもたらす計画を立てます。

第 2 段落: ヨアブはダビデと話すためにテコアから賢い女性を送ります (サムエル下 14:4-20)。彼女は喪に服した未亡人に扮し、一人がもう一人を殺した二人の息子についての架空の物語を披露し、慈悲を懇願する。この物語は、ダビデとアブサロムの間の状況と並行することを意図しています。

第 3 段落: 女性の嘆願はダビデの心を動かし、ダビデは息子に害が及ばないことを彼女に約束します (サムエル下 14:21-24)。しかし、彼は当初、アブサロムをエルサレムに戻すことを拒否しました。

第 4 段落: 女性のさらなる説得の後、ダビデはアブサロムを帰還させることに同意しますが、彼の前に入るのを禁じます (サムエル下 14:25-28)。こうしてアブサロムは戻ってきますが、2年間父親に会わずにエルサレムで暮らします。

第 5 段落: この章は、アブサロムがこの時期にどれほど美しく有名になったかを説明して終わります (サムエル下 14:29-33)。

要約すると、サムエル記第 14 章は、ダビデと疎遠になっていた息子アブサロムを和解させるヨアブの計画を描写しており、ヨアブはテコアから賢明な女性を送り、二人の間の状況を反映した架空の物語を提示します。彼女の嘆願はダビデの心を動かし、ダビデは息子に危害を加えないと約束しますが、最初はアブサロムをエルサレムに戻すことを拒否します。さらに説得した後、彼は折れ、アブサロムは戻ってきましたが、父親と直接会うことを禁じられました。彼はエルサレムに 2 年間滞在し、この間に有名になりました。この章を要約すると、この章は許し、和解、親の愛のテーマに焦点を当てています。家族内の関係の複雑さを示し、緊張した絆の中に希望の光を垣間見せます。

2サムエル14:1 さて、ゼルヤの子ヨアブは、王の心がアブサロムに向いていることに気づいた。

ヨアブはアブサロムに対する王の愛情に気づきました。

1. 決断における識別力の価値 - サムエル記下 14:1 のヨアブの例を使用

2. 愛の力 - サムエル記下 14:1 でアブサロムに対する王の愛を探る

1. 箴言 12:15 - 「愚か者の道は自分の目に正しいが、賢者は忠告を聞く」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2サムエル14:2 そこで、ヨアブはテコアに人を遣わし、そこから賢い女を連れてきて、彼女に言った、「お願いです。喪主のふりをして、今すぐ喪服を着て、油を塗るのではなく、元気でいてください。」長い間死者を悼み続けた女性として：

ヨアブは賢い女性を連れ戻すためにテコアに人を遣わし、彼女に喪に服しているふりをし、長い間喪に服しているかのように油を塗らないように指示しました。

1. 追悼する人の力 - 追悼する人たちから何を学べるか、またそれを平和をもたらすためにどのように活用できるか。

2. 神の知恵 - 神の知恵が私たちに慰めと癒しをもたらすためにどのように働くか。

1. 詩篇 30:5 - 「泣きは一晩耐えられるかもしれないが、喜びは朝に来る。」

2. コリント第一 12:4-7 - 「さて、賜物には多様性がありますが、同じ御霊です。また、統治の違いはありますが、主は同じです。そして、働きの多様性がありますが、働くのは同じ神です」しかし、御霊の現れはすべての人に与えられており、それによって利益が得られます。」

2サムエル14:3 それから王のところに来て、このように話してください。そこでヨアブは彼女の口に言葉を伝えた。

ヨアブはある女性に王にある方法で話すように指示しました。

1. 神は、ご自身の意志を達成するために、誰をも利用することができます。

2. 私たちの言葉には他人に影響を与える力があります。

1. 箴言 16:1 - 「心の計画は人間のものだが、舌の答えは主から来る。」

2. ヤコブ 3:5-6 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって、どれほど大きな森が燃え上がるか見てください。舌は火であり、世界です。舌は私たちの成員の間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火を放ち、そして地獄によって火をつけられます。」

2サムエル14:4 テコアの女が王に話すと、彼女は地にひれ伏して礼拝し、「王よ、助けてください」と言った。

テコアの女性が王に助けを求めます。

1. 祈りの力：神に助けを求める

2. 謙虚さの力: 権威への敬意を示す

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. ペテロ第一 5:6 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを高めてくださるでしょう。」

2サムエル14:5 そこで王は彼女に言った、「あなたは何をしているのですか」。すると彼女は、「私は確かに未亡人で、夫は亡くなっています」と答えました。

未亡人女性が夫が亡くなったと国王に訴えます。

1: 私たちの神は、最も弱い立場にある人々に対してさえ、同情心と憐れみの神です。

2: 私たちは、神が私たちに示してくださったのと同じ思いやりと憐れみを周囲の人々に示すよう求められています。

1: ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪問することです。

2: 詩篇 68:5 - 父のいない人の父親、やもめの擁護者は、聖なる住まいにおける神です。

2サムエル14:6 あなたのはしためには二人の息子がいましたが、二人は野原で争っていましたが、引き離す者はなく、一人がもう一人を打ち殺してしまいました。

ある女性の二人の息子が野原で喧嘩になり、一人がもう一人を殺した。

1. 「紛争の結果」: 抑えられない怒りと争いの影響を探ります。

2. 「許しの力」: 悲劇から前に進む方法を理解する。

1. マタイ 5:23-24 - 「だから、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに不利なことをしたことを思い出したら、あなたの贈り物をそこに祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解しなさい。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. 箴言 17:14 - 「争いの始まりは、水を吐き出すようなものである。だから、争いに干渉される前に、争いをやめなさい。」

2サムエル14:7 すると、見よ、家族全員があなたのはしために対して立ち上がり、彼らは言った、「弟を殺したあの人を救ってください。彼が殺した弟の命のために、私たちが彼を殺します。」そして、私たちは相続人も滅ぼします。そして彼らは私の残った石炭を焼き消し、私の夫に名前も地球に残りも残さないでしょう。

ある家族は弟を殺した人物に復讐しようとしており、その後継者も抹殺する計画を立てている。

1. 許しの力 - 復讐ではなく慈悲を示すことの重要性を理解します。

2. 家族の強さ - 団結の力とそれがどのように癒しにつながるかを認識します。

1. エペソ 4:32 - そして、キリストにあって神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、優しい心を持ち、許し合いなさい。

2. 箴言 17:9 - 罪を隠す者は愛を求めるが、事を繰り返す者は友人を引き離す。

2サムエル14:8 そこで王は女に言った、「あなたの家に行きなさい。あなたのことを告発します」。

王は女性に家に帰るように言い、自分が彼女に指示を与えると言いました。

1. 服従の力: 王の命令に従うこと

2. 困難な状況における神の恵みと慈悲

1. 箴言 3:5-6: 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 1:19: もしあなたがたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。

2サムエル14:9 そこでテコアの女は王に言った、「わが主よ、王よ、咎は私と私の父の家にあります。そして王とその王座は無罪になりますように」。

テコア出身の女性がダビデ王に、自分と父親の家の咎が自分にあり、王とその王位が無罪になるよう懇願する。

1. 弁論の力: 効果的に正義を訴える方法

2. コール オブ デューティ: デイビッド王の正義への取り組み

1. 箴言 31:8-9 - 滅びに定められた者すべてのために口を開いてください。あなたの口を開いて、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の大義を訴えてください。

2. イザヤ書 1:17 - 良い行いを学びなさい。裁きを求め、抑圧されている人を救い、父親のいない人を裁き、未亡人のために嘆願する。

2サムエル14:10 そこで王は言った、「だれでもあなたに言う者は、わたしのもとに連れてきなさい。そうすれば、彼はもうあなたに触れないでしょう。」

イスラエルの王は、女性に反対する者は誰でも個人的に彼と向き合わなければならず、今後彼女を悩ませないと約束した。

1. 神に忠実で神の名を敬う者を神は常に守ります。

2. 神が私たちに求めているように、私たちは正義を求め、抑圧されている人々を助けるべきです。

1. 詩篇 91:9-10 - もしあなたが主を避け所とするなら、いと高き者をあなたの避難所とするなら、いかなる悪もあなたを征服することはありません。疫病があなたの家に近づくことはありません。

2. 箴言 22:23 - 賢者の心は口を導き、唇は教えを促す。

2サムエル14:11 それから彼女は言った、「お願いです。王にあなたの神、主を思い出してください。血の復讐者たちが私の息子を滅ぼさないように、これ以上滅ぼさないでください。」そして彼は言った、「主は生きておられるので、あなたの子の髪の毛は一本も地に落ちないでしょう。」

ある女性がダビデ王に、主を覚えて血の復讐者たちに息子を滅ぼさないようにと懇願しました。ダビデ王は、息子の髪の毛一本も傷つけないことを誓いました。

1. 忠実な祈りの力：ダビデ王に対する女性の願いを考察する

2. 主の守り: ダビデ王の安全の誓い

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. コリント人への第二の手紙 1:3-4 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが人々を慰めることができるようになります。」いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

2サムエル14:12 そこで女は言った、「お願いです、あなたのはしためが私の主である王に一言話してください。」そして彼は言いました、「言ってください」。

ある女性がダビデ王に話す許可を求めました。彼は彼女に許可を与えた。

1. 「神は道を備えてくださる」: この聖句を読めば、私たちが真実を語る方法を備えてくださった神の忠実さがわかります。

2. 「たった 1 つのリクエストの力」: 場合によっては、たった 1 つのリクエストだけで大きな変化が動き出すことがあります。

1. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル14:13 すると女は言った、「それでは、どうしてあなたは神の民に対してそのようなことを考えるのですか」。というのは、王はこのことを、王が追放された者を再び家に連れて帰らないという点で、誤りであると述べているからである。

ある女性が、追放した民を帰国させなかったとして国王に対峙し、なぜ神の民に対してそのようなことを考えるのかと疑問を呈する。

1.「神の民:追放された人々の世話」

2.「神の民：王への挑戦」

1. マタイ 25:35-36 - 私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

2. エゼキエル 22:7 - 彼らはあなたの中で不実な行いをしました。彼らはあなたの中で父親のいない人や未亡人を抑圧しました。

2サムエル14:14 なぜなら、私たちは必ず死ななければならないからであり、地にこぼれた水は二度と集めることができない水のようなものだからです。神はいかなる人も尊重しません。それでも、追放された人々が神から追放されないように手段を講じません。

神はどんな人も尊重しませんが、神から追放された人々がつながりを維持できる方法を見つけられます。

1. 神から追放されたと感じたときに希望を見つける

2. 私たちをサポートするために神が考案された方法を理解する

1. イザヤ書 43:1-2 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形づくった主は、恐れることはありません。私はあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2サムエル14:15 それで、私がこのことを主君である王に話すために来たのは、民が私を恐れさせたからです。すると、あなたのはしためは、「これから王に話します」と言った。もしかしたら王が侍女の要求をかなえてくれるかもしれない。

イスラエル王の侍女が願い事をするために彼のところにやって来ますが、彼女は民を恐れています。

1. 困難な状況における神の力と守り

2. 恐怖を克服し神を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

2 サムエル 14:16 王は、私と息子を神の相続地から滅ぼそうとする者の手から、はしためを救い出すことを聞くでしょう。

ある女性が国王に、自分と息子を抑圧者から救い出し、神からの相続財産を取り戻すよう懇願する。

1. 神の相続：私たちのものを回復する

2. 神の手によって救われる：抑圧の克服

1. 詩篇 37:9 - 悪を行う者は断ち切られるが、主を待ち望む者は地を受け継ぐ。

2. イザヤ書 61:7 - あなたは恥をかくのではなく、二重の栄誉を受け、彼らは混乱の代わりに自分の分を喜ぶでしょう。それゆえ、彼らは彼らの土地で二倍のものを所有するであろう。永遠の喜びは彼らのものとなるでしょう。

2サムエル14:17 そのとき、あなたのはしためは言った、「王よ、わたしの主の言葉は今では心地よくなります。なぜなら、わたしの主も王も神の御使いのように善悪を見分けられるからです。ですから、あなたの神、主があなたとともにおられますように」 。

はしためはダビデ王に、彼は善悪の区別ができるので主が共にいてくださると告げます。

1. 識別力: それを良いことに活用する方法

2. 主の祝福: すべての人への招待

1. 詩篇 32:8-9 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。あなたを見つめてアドバイスさせていただきます。馬やラバのように理解もせずに、すぐに丁寧に答えてください。

2. ヘブライ 4:12-13 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を突き刺し、人の思いや意図を識別するからです。心臓。そして、どんな生き物も彼の目から隠されておらず、すべてが裸であり、私たちが説明しなければならない彼の目にさらされています。

2サムエル14:18 すると王は答えて女に言った、「わたしがあなたに尋ねることを、わたしから隠さないでください。わたしはあなたにお願いします。」すると女は言った、「さあ、王様にお話を聞かせてください。」

ある女性が王に話しかけ、質問するよう促し、必ず答えると約束した。

1. 励ましの力 - 困難な時にお互いを励まし合うことの大切さ。

2. 無条件の忠実さ - 困難な状況にもかかわらず、どのようにして神に忠実であり続けることができるか。

1. ピリピ 4:5 - 「あなたの優しさをすべての人に明らかにしましょう。主は近くにおられます。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みなさい。」

2サムエル14:19 そこで王は言った、「このすべてのことにおいてヨアブがあなたに協力しているのではありませんか。」すると女は答えて言った、「あなたの魂は生きているので、わが王よ、王よ、わが主よ王が仰せられたことからは、誰も右にも左にも曲がることはできません。あなたの僕ヨアブのために、彼は私に命じました、そして彼は言いました」あなたの侍女の口にはこれらの言葉がすべてあります。

その女性は、ヨアブが王の質問にこれらの答えを与えるように指示したので、王の言葉に右も左も曲がることはできないと王に話しました。

1. 従順の力: 王の意志に従ったヨアブの模範

2. 忠実な奉仕: 結果にもかかわらず従順であり続ける女性の意欲

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください

2. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。

2 サムエル 14:20 このような言葉遣いを引き出すために、あなたのしもべヨアブはこのようなことをしたのです。そして私の主は、神の天使の知恵によれば、地上にあるすべてのことを知っている賢明な方です。

ヨアブはある種の話し方に従って物事を行い、話し手は自分の主が神の使者のように賢明であることを認めています。

1. 神の知恵は計り知れない

2. 私たちの行動は神の知恵を反映すべきです

1. 箴言 8:12 - わたしの知恵は思慮深くあり、機知に富んだ発明の知識を見出します。

2. マタイ 7:24-27 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いてそれを実行する者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。」

2サムエル14:21 そこで王はヨアブに言った、「見よ、わたしはこのことをした。だから行って、若者アブサロムを再び連れて来なさい」。

ダビデ王はヨアブに息子アブサロムを連れて帰るように命じます。

1: 困難な時期であっても、神は私たちが人間関係を修復し、癒す方法を見つけられるよう助けてくださいます。

2: 他人に対する私たちの愛は、たとえ難しい決断に直面したときでも、無条件で終わりのないものでなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:18- 可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2: コロサイ 3:13 - あなたたちの中に誰かに対して不満を抱いている人がいるなら、互いに忍耐し、許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。

2サムエル14:22 ヨアブは地にひれ伏して身をかがめ、王に感謝した。そしてヨアブは言った。王は従者の要求を満たしました。

ヨアブは自分の願いを叶えてくれたことに対して王に感謝し、王の恵みに対する感謝の意を表しました。

1. 感謝の力：神の祝福に感謝する

2. 敬意を示すことの重要性：権威に対する敬意を表明する

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. テサロニケ第一 5:18 - どのような状況でも感謝をしなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

2サムエル14:23 そこでヨアブは立ってゲシュルに行き、アブサロムをエルサレムに連れて行った。

ヨアブはゲシュールへ行き、アブサロムをエルサレムに連れ帰ります。

1. 神による罪人の救い - 2コリント5:17-21

2. 和解の重要性 - ローマ 12:18

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになるでしょう。」

2サムエル14:24 そこで王は、「彼を自分の家に帰らせ、私の顔を見ないでください」と言った。そこでアブサロムは自分の家に戻ったが、王の顔を見なかった。

ダビデ王は息子のアブサロムに、自分の家に戻り、自分の前に出ないよう命じます。

1. たとえそれが愛する人たちから離れることを意味するとしても、神の愛は無条件です。

2. 最も暗い瞬間であっても、神は私たちを救いへと導いてくださいます。

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 34:18- 主は打ち砕かれた心を持っている者に近くにいて、悔い改めた霊を持つ者を救ってくださいます。

2サムエル14:25 しかし、イスラエル全土でアブサロムほどその美しさを讃えられる者はいなかった。彼の足の裏から頭のてっぺんに至るまで、彼には傷一つなかった。

アブサロムは頭からつま先まで傷一つなく、その美しさでイスラエル全土で賞賛されました。

1. 神の完璧な創造物の美しさ

2. 他人の美しさを鑑賞する

1. 詩篇 139:14 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

2. マタイ 7:12 - ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。

2 サムエル 14:26 そして、彼が自分の頭を測ったとき、（毎年の終わりにそれを測っていたからです。髪が重かったので、髪をかきました:）彼は自分の頭の毛の重さを量ると、二百シェケルでした。王様の体重の後。

ダビデは毎年頭を剃り、剃った髪の重さは王の体重に合わせて200シェケルでした。

1. 困難な時期を通じて神を信頼することを学ぶ

2. 謙虚さと従順の重要性

1. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2サムエル14:27 アブサロムには三人の息子と一人の娘が生まれた。その名はタマルで、彼女は美しい顔立ちの女性であった。

アブサロムには三人の息子とタマルという名の美しい娘が一人いました。

1. 娘の美しさ - サムエル記下 14:27

2. 家族の価値 - サムエル記下 14:27

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2サムエル14:28 こうしてアブサロムは丸二年間エルサレムに住んでいたが、王の顔を見なかった。

アブサロムはエルサレムに住んでいた2年間、王に会いませんでした。

1. 許しの力 - たとえそれが難しい場合でも、お互いを許し合うことを学びます。

2. 距離の影響 - 人間関係における物理的および感情的な距離の影響を調査します。

1. マタイ 6:14-15: あなたが他の人の罪を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、あなたが他の人を許さないなら、あなたの父もあなたの罪過を許しません。

2. ローマ人への手紙 12:14-18: あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。お互いに調和して生きてください。高慢になってはならず、身分の低い者たちと交わりなさい。自分よりも賢いと主張しないでください。誰に対しても悪に悪を返すのではなく、すべての人の目に何が高貴であるかを考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2サムエル14:29 そこでアブサロムはヨアブを王のもとに遣わすために人を遣わした。しかし、彼は彼のところに来ようとしませんでした。そして、二度目にもう一度人を送ったとき、彼は来ませんでした。

アブサロムは王と話すためにヨアブを呼びましたが、ヨアブは二回とも来ることを拒否しました。

1. 神は無視されません：神の呼びかけに耳を傾けることの重要性。

2. 神を第一に考える: 神の旨を忘れた場合の結果。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

2サムエル14:30 それで彼は家来たちに言った、「見よ、ヨアブの畑は私の近くにある。彼はそこに大麦を持っている。行って火をつけてください。そしてアブサロムの家来たちは野原に火を放った。

アブサロムは家臣たちにヨアブの畑に火を放つように指示しました。

1. 憎しみと妬みの結果。

2. 従順の力。

1. 箴言 14:30 - 健全な心は体にとって命だが、ねたみは骨を腐らせる。

2. ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2サムエル14:31 そこでヨアブは立ち上がって、アブサロムの家に来て言った、「どうしてあなたの僕たちは私の畑に火をつけたのか」。

ヨアブは、家来たちがヨアブの畑に火を放ったことについてアブサロムと対峙します。

1. 賢明でない行動の結果

2. 他者を尊重することの重要性

1. 箴言 14:29-30 「怒るのが遅い人は理解力があり、短気な人は愚かさを称賛する。穏やかな心は肉に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

2. ヤコブ 3:17-18 「しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性が開かれ、憐れみと良い実とに満ち、公平で誠実です。そして義の収穫は、平和のうちに、次の者たちによって蒔かれます。」平和を作りましょう。」

2サムエル14:32 アブサロムはヨアブに答えた、「見よ、わたしはあなたを遣わして言った、『ここへ来なさい。あなたを王のところに遣わして、『どうして私はゲシュルから来たのか』と言うためです。」まだそこにいたのは私にとって良かった。だから今度は王の顔を見させてください。そしてもし私に不正があるなら、彼に私を殺させてください。

アブサロムはヨアブに、ゲシュールに残るべきだったが、たとえそれが命を落としても王の顔が見たいと願っています。

1. 許しの力 - 神の恵みによって、たとえ間違いを犯した後でも、どのようにして許しを求めることができるのかを探ります。

2. 尋ねる勇気 - 結果が不確実な場合でも、リスクを冒して要求することを学びます。

1. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対して自分の罪を認めましたが、自分の咎を隠蔽しませんでした。私は、「自分の罪を主に告白します」と言いました。そうすれば、あなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2サムエル14:33 そこでヨアブは王のところに来て告げた、「アブサロムを呼ぶと王のところに来て、王の前で地にひれ伏した。すると王はアブサロムに口づけした。」

ヨアブはアブサロムが戻ってきたことを王に報告し、王は接吻で彼を歓迎しました。

1. 許しの力 – 無条件の愛がどのように回復につながるのか

2. 父と子の絆 ～逆境でも変わらぬ父の愛～

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

サムエル第二 15 章では、父ダビデ王に対するアブサロムの陰謀と、その後の王位奪取の試みについて語られています。

第 1 段落: この章は、アブサロムが愛嬌を示し、正義を示すことで徐々にイスラエルの民の間で人気を博すところから始まります (サムエル下 15:1-6)。彼は自らを代替指導者と位置づけ、密かにデイビッド打倒を計画している。

第 2 段落: アブサロムは、自分が立てた誓いを果たすためにヘブロンに行く許可をダビデに求めます (サムエル下 15:7-9)。しかし、彼の真の目的は反乱への支持を集めることにある。

第 3 段落: アブサロムの陰謀は、イスラエルの多くの有力者を味方につけて勢いを増します (サムエル下 15:10-12)。人々はダビデの統治にますます幻滅し、アブサロムの大義に参加するようになりました。

第 4 段落: 使者がダビデにエルサレムの状況を知らせると、ダビデは忠実な追随者たちとともに都から逃げることを決心します (サムエル下 15:13-14)。彼は何人かを残し、オリーブ山に避難し、泣きながら進みます。

第 5 段落: ダビデがエルサレムを出発する際、数人の忠実な人々が支援を申し出ます。祭司ザドクとアビヤタルは、ダビデへの忠実さを保ちながら契約の箱をエルサレムに運びます（サムエル下15:24-29）。

第 6 段落: アブサロムの計画の一環として、彼は以前ダビデの下で仕えていた賢明な助言者であるアヒトフェルに助言を求めます。アヒトフェルはダビデに大いに関係する戦略的アドバイスを与えています（サムエル下15:31）。

第 7 段落: この章は、ダビデに忠実なもう一人の顧問フシャイが、ダビデによってエルサレムに送り返されることで終わります。フシャイはアヒトフェルの助言を弱体化させ、ダビデの大義を密かに支援する任務を負っています（サムエル下15:32-37）。

要約すると、サムエル記下第 15 章では、ダビデ王に対するアブサロムの陰謀と王位を奪おうとするアブサロムの試みが描かれており、アブサロムは徐々に人気を獲得し、有力者たちを魅了し、自分を代替指導者としての地位を確立します。彼はダビデに許可を求め、ダビデはアブサロムの支持が増大していることを知り、エルサレムから逃亡します。忠実な信者の中には後に残る者もいるが、他の者はオリーブ山で彼に加わる。計画の一環として、アブサロムはアヒトフェルにアドバイスを求める。フシャイは、密かにアヒトフェルを弱体化させるためにダビデによってエルサレムに送り返されます。 この章を要約すると、この章は政治的陰謀、王に対する忠誠心の衰退を示し、忠実さと裏切りの両方を強調しています。それは父と息子の間のさらなる対立の舞台を設定します。

2サムエル15:1 この後、アブサロムは戦車と馬、そして五十人の兵を用意して自分の前に走らせるようにした。

アブサロムは戦車、馬、そして50人の兵を用意して自分の前を走らせました。

1. 準備の重要性 - 箴言 21:5

2. 野心の代価を考えてください - ルカ 14:28-30

1. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

2. ルカ 14:28-30 - あなたがたのうち、塔を建てようとして、まず座って、基礎を築いた後にそれを完成させるのに十分なお金があるかどうかを計算しない人がいるでしょうか。完成させるために、それを見たすべての人が彼を嘲笑し始め、「この人は組み立て始めたが、完成できなかった」と言いました。

2サムエル15:2 アブサロムは早く起きて、門の道の傍らに立った。そして、議論のある人が裁きを求めて王のところに来たとき、アブサロムは彼を呼んで言った。あなたはどこの街ですか？そして彼は言った、「あなたのしもべはイスラエルの部族の出身です。」

アブサロムは朝早く起きて門の横に立って、議論のある人々が裁きを求めて王のもとに来るのを聞きました。彼らが到着すると、彼はどこから来たのかと尋ねると、彼らはイスラエルの部族の出身だと言いました。

1. 思いやりの心を育む：アブサロムの模範から学ぶ

2. 正義の追求: 王と王のもとに裁きを求める人々の役割

1. 箴言 21:3 - 正義と裁きを行うことは犠牲よりも主に受け入れられます。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2サムエル15:3 そこでアブサロムは彼に言った、「見よ、あなたの事は善で正しい。しかし、あなたの話を聞く王の代理人は誰もいません。

アブサロムは、問題となっている事柄は良いことであり正しいことであるが、それを聞くために王によって任命された人がいないことに気づきました。

1. 神によって任命されたリーダーを持つことの重要性。

2. あらゆる事柄において正義を求めることの重要性。

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 詩篇 82:3-4 - 弱い者と父親のいない者に正義を与えてください。苦しんでいる人々と貧しい人々の権利を維持します。弱者と困窮者を救います。彼らを悪者の手から救い出してください。

2 サムエル 15:4 さらにアブサロムは、「ああ、私がこの地で裁判官に任命されていれば、訴訟や大義のあるすべての人が私の所に来て、私が彼を裁いてやろう！」と言った。

アブサロムは裁判官になり、正義を求めている人に正義を提供できるようにしたいと考えていました。

1. 自分の欲望ではなく神の律法に従う - サムエル第二 15:4

2. 謙虚で神の御心を求める - サムエル第二 15:4

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル15:5 そして、だれかが彼に敬意を表しようとして近づくと、手を差し出して彼を抱き、口づけした。

ダビデ王は自分のところに来る人々にキスで挨拶をしていました。

1. キスの力: 他者への愛と敬意を示す方法

2. ダビデの無私の心: 謙虚さと思いやりをもって導く方法

1. ルカ 22:47-48 「イエスがまだ話している間に、群衆が来て、十二人の一人であるユダという人が彼らを率いていた。彼は口づけしようとイエスに近寄ったが、イエスは彼に言われた、ユダ、キスで人の子を裏切るでしょうか？

2. ローマ人への手紙 16:16 「聖なる口づけをもって互いに挨拶しなさい。キリストのすべての教会があなた方に挨拶します。」

2サムエル15:6 アブサロムは、裁きを求めて王のもとに来た全イスラエルに対してこのようにした。こうしてアブサロムはイスラエル人の心を盗んだ。

アブサロムはイスラエルの人々の心を盗み、彼らの好意を得るために操作を行いました。

1. 操作の力: それを認識し、それに抵抗する方法

2. 誤った信頼の悲劇: 賢明に識別することを学ぶ

1. 箴言 14:15、素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. ヤコブ 1:5、もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル15:7 四十年が経って、アブサロムが王に言った、「お願いです。行って、ヘブロンで主に誓った誓いを果たさせてください。」

40年後、アブサロムはヘブロンで主に誓った誓いを果たす許可をダビデ王に求めました。

1. 献身の力 - アブサロムは 40 年経っても、どのようにして自分の誓いを守り続けたか。

2. 許しの強さ - ダビデ王はアブサロムの嘆願をどのように親切に受け入れたか。

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2. コリント人への第二の手紙 8:12 - なぜなら、もし最初に意欲があるなら、それはその人が持っていることに応じて受け入れられるのであって、持っていないことに応じては受け入れられないからです。

2サムエル15:8 というのは、あなたのしもべは、私がシリアのゲシュルに住んでいる間、「主が本当に私を再びエルサレムに連れて行ってくださるなら、私は主に仕えます」と誓いを立てたからです。

ダビデはシリアのゲシュルに住んでいたとき、もし主が自分をエルサレムに連れ帰ってくださるなら、主に仕えると誓いました。

1. 逆境にもかかわらず神の約束を守る

2. 主への誓いを守る

1. 申命記 23:21-23 - あなたの神、主に誓いを立てるときは、それを支払うのが遅れてはなりません。あなたの神、主は必ずそれをあなたに要求されるでしょう、そしてそれはあなたの罪となるでしょう。

2. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たすのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2サムエル15:9 そこで王は彼に言った、「安心して行きなさい」。そこで彼は立ち上がってヘブロンへ行った。

ダビデは平和のメッセージを伝えるためにある人をヘブロンに送ります。

1. 平和な王: 私たちの生活の中で平和と和解を体現することの重要性。

2. 平和の力: 平和の力と、回復と癒しをもたらす平和の力。

1. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2サムエル15:10 しかし、アブサロムはイスラエルの全部族に斥候を送り、「ラッパの音を聞くとすぐに、アブサロムがヘブロンで統治していると言うだろう」と言わせた。

アブサロムはイスラエルの全部族にスパイを送り、ラッパの音を聞いたらアブサロムがヘブロンを統治していると宣言すべきだというメッセージを広めました。

1. 宣言の力 - 信仰の宣言が私たちの生活にどのような影響を与えるか

2. 団結の強さを見つける - 私たちの集合的な声がどのように変化をもたらすことができるか

1. マタイ 12:36-37 - 「しかし、私はあなたに言います。誰もが、自分が言ったすべての空虚な言葉について、裁きの日に責任を負わなければなりません。なぜなら、あなたの言葉によってあなたは無罪となり、あなたの言葉によってあなたは救われるからです」非難された。

2. イザヤ書 52:7 - 良い知らせを伝える人、平和を宣言する人、良い知らせをもたらす人、救いを宣言する人、シオンに「あなたの神が統治します」と言う人たちの山の上の足はなんと美しいことでしょう。

2サムエル15:11 アブサロムとともに召された者二百人がエルサレムから出て行った。そして彼らは素朴なままで行きましたが、何も知りませんでした。

エルサレムから来た二百人は状況を知らずにアブサロムと一緒に行きました。

1. シンプルさは常に祝福であるとは限りませんが、それが無知から来る場合は呪いです。

2. 真実を知ることは賢明な決定を下すために不可欠です。

1. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. ピリピ 4:5 - あなたの理性をすべての人に知らせてください。

2サムエル15:12 そこでアブサロムは、ダビデの相談役であるギロン人アヒトフェルを自分の町、さらにはギロから遣わし、犠牲をささげた。そして陰謀は強力でした。アブサロムとともに民が増え続けたからである。

アブサロムはダビデの顧問であるアヒトフェルを呼び寄せましたが、人々がアブサロムに加わるにつれてダビデに対する陰謀は強まっていきました。

1. 統一の力: 共通の目的で団結することで私たちの信仰がどのように強化されるか

2. 分裂の危険: 共通の目的に反抗することがいかに私たちの信仰を弱めるか

1. 箴言 11:14 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

2サムエル15:13 ダビデのもとに使者が来て、「イスラエルの人々の心はアブサロムを追っている」と言った。

使者はダビデに、イスラエルの人々がアブサロムを指導者として望んでいることを告げました。

1. 神の民はしばしば神から背を向け、世界とその価値観に目を向けます。

2. 神の声に耳を傾け、神の命令に従うことの重要性。

1. イザヤ書 53:6 - 「羊のようにわたしたちはみな迷い、ひとりひとりが自分の道に戻った。そして主はわたしたち全員の咎を彼の上に負わせられた。」

2. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。」

2サムエル15:14 そこでダビデは、エルサレムで一緒にいた家来たち全員に言った、「立って、逃げましょう。」アブサロムから逃げることはできないからです。アブサロムが突然私たちに追いついて、私たちに災いをもたらし、剣の刃で町を打ち負かさないように、急いで出発してください。

ダビデは家臣たちにエルサレムから逃げ、アブサロムから逃げるように指示し、もし彼らが早く出発しなければ、アブサロムが彼らに追いついて滅びをもたらすだろうと警告しました。

1. 遅れの危険 - サムエル第二 15:14 を基に、神の命令への従順を遅らせることの危険性を考察しています。

2. 恐れるな、しかし従いなさい - これはサムエル第二 15:14 を使って、たとえ恐れているときでも主を信頼し、主の命令に従うことの重要性を説明しています。

1. 詩篇 56:3-4 - 「私が恐れるときは、私はあなたを信頼します。私は神に御言葉をほめ、神に信頼を置きます。私は肉が私に何をしても恐れません。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

2サムエル15:15 そこで、王の家臣たちは王に言った、「見よ、あなたの家臣たちは、わが主君が王の任命することなら何でもする用意ができている。」

王の家臣たちは、王が頼んだことは何でも喜んで行いました。

1. 主を信頼する: 神に従い、神に仕えることを学びます。

2. 従順な人生を送る: 神の意志に服従する。

1. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

2サムエル15:16 そこで王は、家族全員を従えて出て行った。そして王は家を守るために側室である10人の女性を残しました。

ダビデ王は家を守るために10人の側室を残して家族全員を連れて宮殿を出ました。

1. 逆境に直面しても、神があなたを導いてくださると信頼し、勇気を出してください。

2. より大きな利益のために難しい決断を下す。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 伝道の書 3:1-8 - すべてのものには季節があり、天の下でのあらゆる目的には時があります。生まれるのに時があり、死ぬのに時があります。植える時があり、植えられたものを引き抜く時がある。殺す時間もあれば、癒す時間もある。崩壊する時があり、構築される時がある。泣く時もあれば、笑う時もある。嘆くのに時があり、踊るのに時がある。石を捨てる時もあれば、石を集める時もある。抱きしめる時もあれば、抱きしめるのを控える時もある。得る時もあれば、失う時もある。守るのに時があり、捨てるのに時がある。裂くのに時があり、縫うのに時がある。沈黙を守る時があり、話す時がある。愛する時もあれば、憎む時もある。戦争の時代と平和の時代。

2サムエル15:17 そこで王は出て、民もみなそれに続き、遠く離れた所に留まった。

ダビデ王とイスラエルの人々はエルサレムを離れ、遠い場所に立ち寄りました。

1. 私たちの快適ゾーンを離れ、信仰をもって踏み出すことの重要性。

2. たとえそれが私たちを快適な領域から遠ざけるとしても、神の計画を信頼する力。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

2サムエル15:18 そして、彼の僕たちは皆、彼のそばを通り過ぎた。そして彼の後にガトから来たすべてのケレト人、すべてのペレト人、およびすべてのギト人六百人は王の前を去った。

ダビデはエルサレムを離れる旅の途中、ガト出身の600人の兵士に同行します。

1. 人生は旅です: 私たちの忠実な仲間たち

2.神の摂理：600の力

1. マタイ 6:26、「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋にしまったりしないのに、あなたがたの天の父が養ってくださるのです。あなたがたは彼らよりずっと価値があるのではありませんか。」

2. イザヤ書 11:4、「しかし、彼は義をもって貧しい人々を裁き、正義をもって地の貧しい人々に判決を下します。彼は口のむちで地を打ち、唇の息で地を打ちます。」悪者を殺しなさい。」

2サムエル15:19 そこで王はギッタイト人イッタイに言った、「どうしてあなたも私たちと一緒に行かれたのですか。」あなたの場所に戻って、王と一緒に暮らしなさい。あなたはよそ者であり、亡命者だからです。

ダビデ王はギッタイト人のイッタイに、なぜ彼らの旅に同行するのか尋ね、イッタイは外国人で亡命者であるため、帰国して王と一緒にいることを提案しました。

1. 神の召しに従って: ギッタイト人のイッタイと従順の模範

2. 困難な時代でも信念を貫く: ギッタイト人イッタイの物語

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2サムエル15:20 あなたは昨日まで来たのに、今日はあなたを私たちと一緒に上り下りさせるべきでしょうか。私がどこまでも行くのを見て、あなたを返し、あなたの兄弟たちを連れ戻してください。慈悲と真実があなたとともにありますように。

ダビデ王は、家来が王やその部下と一緒に旅行するのではなく、家族のいる家に帰ることを許可することで、彼に優しさと慈悲を示しています。

1. 慈悲の力: 他人に優しさを示す方法。

2. 真実の影響: 誠実な人生を送る方法。

1. ミカ 6:8 おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

2. 詩篇 25:10 主の契約と証を守る者にとって、主の道はすべて揺るぎない愛と忠実です。

2サムエル15:21 そこでイッタイは王に答えて言った、「主が生きておられるように、わが主君も王が生きておられるように、わが主君は、生死を問わず、必ずどこにおられるでしょう、あなたのしもべもそこにおられるでしょう」なれ。

イッタイはダビデ王に忠誠を誓い、生でも死でも王の側にいることを誓います。

1. 神と指導者に対する忠実さ

2. 忠誠心の力

1. 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身も友好的でなければなりません。しかし、兄弟よりも親しい友達がいます。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分よりも優れていると考えてください。皆さんは自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けるべきです。

2サムエル15:22 ダビデはイッタイに言った、「行って通り過ぎなさい」。そして、ギッタイト人イッタイと彼の部下全員、そして彼と一緒にいたすべての小さな者たちは通り過ぎた。

ダビデはギッタイト人イッタイに、部下と子供たち全員を連れて川を渡るように指示します。

1. いつ従うべきかを知る: イッタイの忠実さの例の研究。

2. 神の計画を遂行する: 苦難の中での従順の重要性。

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ローマ 8:28 そして、神を愛する人々、神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるように共に働いていることを私たちは知っています。

2サムエル15:23 そこで国中は大声で泣き、民はみな川を渡った。王自身もキデロンの川を渡り、民もみな荒野の道に向かって渡った。

国中の人々は王に導かれてキドロン川を渡り、荒野への旅を始めました。

1. 神は荒野においても私たちと共におられます。

2. 必要なときのコミュニティの力。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。そして川を通って、水はあなたに溢れません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれません。炎も燃え上がりません。」あなたの上に。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

2サムエル15:24 見よ、ザドクとすべてのレビ人も彼と一緒にいて、神の契約の箱を担いでいた。そして彼らは神の箱を置いた。そしてアビヤタルは民全員が町から出終わるまで上って行った。

ザドクとレビ人は神の契約の箱に同行し、町の人々が気を失う前にそれを置きました。

1. 神の契約: 私たちの信仰の基礎

2. 私たちの生活における神の箱舟の重要性

1. ヘブライ人への手紙 9:4 - 「そこには、金の香炉と、周囲を金で覆った契約の箱があり、マナの入った金の壺と、芽が出たアロンの杖と、契約の台がありました。」

2. 出エジプト記 25:16 - 「そして、あなたは、わたしがあなたに与えるあかしを箱舟に入れなければなりません。」

2サムエル15:25 そこで王はザドクに言った、「神の箱を都に運び帰ってください。もし私が主の目に留まれば、主は私を再び連れてきて、箱とその住居の両方を見せてくださいます。」

ダビデ王はザドクに、主が彼に好意を寄せて帰還を許してくださることを期待して、神の箱をエルサレムに返すよう命じます。

1. 試練の時の神の忠実さ - コリント第二 1:3-5

2. 神を信頼することの大切さ - 箴言 3:5-6

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2サムエル15:26 しかし、もし彼がこのように言うなら、私はあなたを喜ばない。見よ、ここに私がいる、彼が良いと思うように私にしてあげてください。

神に対する人の態度は、神がその人をどのように扱うかに関係なく、喜んで神に仕えるという態度でなければなりません。

1. たとえ神が遠く離れていたり、無関心に見えたりしても、神への献身の大切さ。

2. 神が注意を払っていないと思われる場合でも、私たちが喜んで神に信頼を寄せるとき、神への信仰が試されます。

1. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2サムエル15:27 王はまた祭司ザドクに言った、「あなたは先見者ではないのですか。」あなたの二人の息子、あなたの息子アヒマアズとアビヤタルの子ヨナタンを連れて、平和に都に帰りなさい。

ダビデ王は祭司ザドクに、二人の息子、アヒマアズとヨナタンを連れて街に戻るように指示しました。

1. 悲しみや困難の時にも神は私たちと共におられます

2. 困難な時期に神への信仰を持つことの重要性

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル15:28 見よ、あなたから私を証明する言葉が来るまで、私は荒野に留まります。

ダビデはアブサロムから自分の運命についての知らせが届くまで荒野で待つつもりです。

1. 忍耐の力：神のタイミングを待つことを学ぶ

2. 不確実な時代に神を待ち望む

1. 詩篇 40:1-3 「私は辛抱強く主を待ちました。主は私に傾いて私の叫びを聞いてくださいました。主は私を滅びの穴、泥沼から引き上げ、岩の上に足を置きました。 「私の歩みを安全にしてくださいました。主は私の口に新しい歌、私たちの神への賛美の歌を吹き込みました。多くの人がそれを見て恐れ、主に信頼を置くでしょう。」

2. ヤコブ 5:7-8 - 「ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が地の貴重な実りを、早いものと遅いものを受け取るまで、どのように辛抱強く待っているかを見てみませんか。」雨が降っています。あなたも忍耐してください。心を確立してください。主の到来は近づいています。

2サムエル15:29 そこでザドクとアビヤタルは神の箱を再びエルサレムに運び、そこに留まった。

ザドクとアビヤタルは神の箱をエルサレムに返し、そこに留まりました。

1. 従順の旅 - サムエル第二 15:29

2. 団結の強さ - サムエル記下 15:29

1. 使徒 2:46 - そして、彼らは毎日一致して神殿で続け、家から家へとパンを裂き、喜びと誠実な心で肉を食べました。

2. ヘブライ 10:25 - ある人々のように、自分自身が集まることを放棄しません。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

2サムエル15:30 ダビデはオリベ山の登り口に上って行き、泣きながら登り、頭にかぶって、裸足で歩きました。すると、ダビデと一緒にいた民はみな、一人一人頭にかぶって、彼らは泣きながら上って行った。

デビッドは頭を覆い、裸足でオリベット山に登りました。その後に、同じく頭を覆って泣いている人々のグループが続きました。

1. 嘆きの力: サムエル記下 15:30 についての研究

2. イエスの足跡を歩む: サムエル記下 15:30 からの考察

1. マタイ 26:39 - 「そして、イエスは少し遠くに行って、ひれ伏して、こう言われて祈った、『おお父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。それでも、わたしの望むようにではなく、わたしのとおりにしてください』あなたはするであろう。

2. 詩篇 137:1 - 「バビロンの川のほとりで、私たちはそこに座り、そう、シオンを思い出して泣きました。」

2サムエル15:31 すると、ある人がダビデに、「アヒトフェルもアブサロムと共謀した者の中にいる」と告げた。そしてダビデは言った、「主よ、どうかアヒトフェルの助言を愚かなものにしてください。」

ダビデは、アヒトフェルが自分に対する陰謀に加わっていることを知り、アヒトフェルの助言が愚かになるよう神に祈ります。

最高

1. 人生の課題: 困難な時にどうすれば神を信頼できるか

2. 祈りの力: 祈りを通して強さを見つける方法

最高

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2サムエル15:32 ダビデが山の頂上に来て神を礼拝したとき、見よ、アルキ人フシャイが上着を裂き、頭に土をかぶって彼を迎えに来た。

アルキ人フシャイは、破れた上着を着て頭に泥をかぶって、山の頂上でダビデに会いました。

1. 危機の時に神を礼拝する

2. 神の祝福を得るための謙虚さの力

1. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ者たちを任命し、灰には美しさを、悲しみには喜びの油を、重苦しさには賛美の衣を与えるように。それは、それらが義の木、主が栄光を受けるために植えられた木と呼ばれるためです。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2サムエル15:33 ダビデは彼に言った、「もしあなたが私と一緒に去っていくなら、あなたは私の重荷になるでしょう。」

ダビデは誰かに、もし一緒に来たら重荷になると言いました。

1.「あなたの存在の重さ」

2.「言葉の力」

1. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

2. 箴言 18:21 - 「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べるであろう。」

2サムエル15:34 しかし、もしあなたが都に戻ってアブサロムに言うなら、王よ、私はあなたのしもべになります。私がこれまであなたの父の僕であったように、これからもあなたの僕になります。そのときは、あなたが私に代わってアヒトフェルの助言を打ち破ってくださいますように。

ダビデは従者に、街に戻ってアブサロムに、自分が父の従者であったのと同じようにアブサロムの従者になることを伝えるように言いました。

1. 忠誠心のために私たちが払う犠牲。

2. より大きな目的のために恐怖に立ち向かう。

1. ヨハネ 15:13、「人が友のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。」

2. ローマ人への手紙 12:1、「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

2サムエル15:35 それで、あなたは祭司ザドクとアビヤタルと一緒にそこにいなかったのですか。それゆえ、王の家からどんなことを聞いても、それを祭司ザドクとアビヤタルに告げなければならない。

ダビデは祭司ザドクとアビヤタルに、王の家から聞いたことをすべてダビデに知らせるよう命じます。

1. 神の使者を信頼する: ザドクとアビアタルの例

2. リーダーシップにおける従順: ダビデ、ザドク、アビヤタルの物語からの教訓

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世界の終わりまでです。アーメン。

2. ペテロ第二 1:20-21 - このことをまず知っておいてください。聖書の預言には個人的な解釈が含まれていないということです。なぜなら、預言は昔、人の意志によってなされたものではなく、神の聖なる人々が聖霊に動かされて語ったからです。

2サムエル15:36 見よ、彼らはそこに二人の息子、アヒマズ・ザドクの息子とヨナタン・アビヤタルの息子を連れている。そして、あなたがたが聞くことのできるすべてのものを、それらを通して私に送ってください。

ダビデはエルサレムでの出来事について最新情報を知らせるためにアヒマーズとヨナタンを送ります。

1. 神は困難な時であっても、私たちに従順を求めます。コリント第二 5:20。

2. たとえそれが私たちにとって意味が分からないとしても、私たちは神の計画を信頼することができます。エレミヤ 29:11

1. サムエル第二 15:14: 「ダビデは、エルサレムで一緒にいた家来たち全員に言った、『立って、逃げましょう。我々はアブサロムから逃げられないからです。急に追い越されないように、急いで出発してください』そして私たちに悪をもたらし、剣の刃で街を打ちのめしてください。」

2. サムエル記下 15:31: 「ダビデにこう言われた、『アヒトフェルはアブサロムと共謀した者の中にいる』と。そしてダビデは言った、『主よ、どうかアヒトフェルの助言を愚かなものにしてください。』」

2サムエル15:37 そこでダビデの友人フシャイが都に入り、アブサロムがエルサレムに入った。

ダビデの友人フシャイがエルサレムに入り、アブサロムも続いた。

1. 友情の力: ダビデに対するフシャイの忠誠が歴史をどのように形作ったか

2. 忠誠の重要性: アブサロムのダビデの裏切りは歴史をどう変えたのか

1. ルカ 16:10-13 「わずかなことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。また、わずかなことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。」

2. 箴言 17:17 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。」

サムエル記下 16 章には、ダビデがアブサロムの反逆によりエルサレムから逃亡する際に数人の人々と遭遇したことが記述されています。

第 1 段落: ダビデとその忠実な追随者たちが旅を続けていると、サウルの孫メフィボシェトの僕であるツィバに出会います (サムエル下 16:1-4)。ツィバはダビデに食料をもたらし、メフィボシェトを不実の罪で告発します。

第 2 段落: その後、ダビデが逃亡を続ける中、サウルの家族の一員であるシムイが彼を罵り、石を投げたとき、彼は別の困難に直面します (サムエル下 16:5-8)。シムイの侮辱に挑発されたにもかかわらず、ダビデは部下たちが報復しないように制止します。

第 3 段落: ダビデの忠実な追随者の一人であるアビシャイは、王を呪ったとしてシムイを殺すことを提案します (サムエル下 16:9-10)。しかし、ダビデは憐れみを示し、神がこの状況を刑罰の一形態として許されたかもしれないことを認めました。

第 4 段落: 逃走中に、ダビデはバフリムと呼ばれる休憩場所に到着します。そこで彼はマキルという名前の男に出会い、彼と彼の疲れ果てた追随者たちを支えてくれました(サムエル下16:14)。

第 5 段落: 一方、アブサロムはアヒトフェルを伴ってエルサレムに入ります。彼らはアブサロムの権力を強化し、ダビデに対する残りの支援を弱体化させる方法について助言を求めています(サムエル下16:15-23)。

要約すると、サムエル記下第16章は、ダビデがエルサレムから逃亡する際にさまざまな人物に遭遇する様子を描いており、ツィバはメフィボシェトを冤罪で告発し、ダビデに食料をもたらしている。シムイはのろい、石を投げますが、ダビデは部下を制止し、アビシャイはシムイを殺すよう提案しますが、ダビデは慈悲を示します。マキルはバフリムの安息の地で彼らを支援する一方、アブサロムはエルサレムに入り、自らの権力を固めるためにアヒトフェルに助言を求める。要約すると、この章は、試される忠誠心、逆境の中で示される慈悲、そして父と息子の両方が直面する継続的な課題を描いています。

2サムエル16:1 ダビデが丘の頂上を少し過ぎたとき、見よ、メフィボセトの召使ツィバが二頭のろばを鞍に乗せ、パン二百個とレーズン百房を乗せてダビデに会った。 、夏の果物百個、そしてワインのボトル。

メフィボシェトの召使ツィバは、200斤のパン、100房のレーズン、100個の夏の果物、そしてワイン1本を積んだ2頭のロバを連れて丘の頂上でダビデに会いました。

1. 寛大の力: 神は私たちの寛大な心をどのように用いられるか

2. 優しさを通して神の愛を示す: ジバの例から学べること

1. コリント第二 9:6-11

2. マタイ 6:19-21

2サムエル16:2 そこで王はツィバに言った、「あなたはこれらのことをどういう意味で言っているのですか」。するとツィバは言いました、「ロバは王の家族が乗るためのものです。そして若者たちが食べるパンと夏の果物。そしてワインは、荒野で気を失った者が飲むことができます。

ジバは、ロバは王の家族が乗るためのものであり、パンと夏の果物は若者が食べるためのものであり、ワインは荒野で気を失った人が飲むためのものであると王に説明します。

1. 「私たちの必要を満たしてくださる神の憐れみ」

2.「必要なときの神の備え」

1. マタイ 6:33 しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2. 詩篇 23:1 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

2サムエル16:3 そこで王は言った、「あなたの主人の息子はどこにいるのですか」。ツィバは王に言った、「見よ、彼はエルサレムに住んでいる。今日、イスラエルの家は父の王国を私に回復するであろう、と王は言ったからである」。

ジバはダビデ王に、主人の息子が父の王国の回復を望んでエルサレムにいると知らせます。

1. 神の御心は成される：神の王国を回復する神の計画を理解する

2. 回復の希望: 神への信仰がどのように変化をもたらすのか

1. マタイ 6:10 - あなたの御国が来ますように、あなたのご意志は天で行われるように、地でも行われます。

2. イザヤ書 61:4-5 - 彼らは古代の遺跡を築き、以前の荒廃を復活させ、荒廃した都市、何世代にもわたって荒廃したものを修復するでしょう。

2サムエル16:4 それから王はツィバに言った、「見よ、メフィボセトに関係するものはすべてあなたのものである」。そしてジバは言った、「主よ、王よ、あなたの御前に恵みが得られますように、謙虚にお願いします。」

ダビデ王は従者ツィバに、メフィボシェトの財産はすべて自分のものになったと告げ、ツィバは謙虚に王の好意を求めます。

1. 謙虚さの力 - たとえ単純な願いでも大きな祝福につながることがある。

2. 新しい相続 – 神は私たちが失ったものをどのように置き換え、新しい祝福を与えてくださるのか。

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちに神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。

2サムエル16:5 ダビデ王がバフリムに来たとき、見よ、そこからサウルの家の者、名をシメイ、ゲラの子シメイという人が出てきた。

ダビデ王がバフリムに到着したとき、サウルの家の家族のシメイという男が出てきて、近づくと罵りました。

1. 神の主権: あらゆる状況において主の御手を認める

2. 許しの力：怒りと復讐を超えて進む

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たちよ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2. 箴言 24:17-18 - 「敵が倒れても喜んではいけない。敵がつまずいても心を喜んではいけない。主がそれを見て不快に思われないようにし、その怒りを彼から遠ざけないように。」

2サムエル16:6 そして彼はダビデとダビデ王の家来たち全員に石を投げた。民とすべての有力者たちは彼の右と左にいた。

サウルの子孫であるシムイは、通り過ぎるダビデ王とその家臣たちに石を投げました。ダビデのすべての民と有力者たちは、保護のために彼の周りに配置されました。

1. 保護の力: 神の民がどのようにお互いを気遣うか

2. 神の民の忠実さ: 逆境を乗り越えてダビデとともに立つ

1. 詩篇 91:11 12 - 神はあなたの天使たちに、あなたのあらゆる道においてあなたを守るよう命じるであろう。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

2. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2サムエル16:7 そこでシムイはののしったとき、こう言った、「出て行け、出て来い、血まみれの者よ、ベリアルの人よ。

シメイはダビデ王を「血なまぐさい男」「ベリアルの男」と罵りました。

1: 私たちは自分の言葉が呪いにならないように注意しなければなりません。むしろ、それを使ってお互いを高め合う必要があります。

2: ダビデ王がシムイにしたように、私たちは不当な扱いを受けても許すことを学ばなければなりません。

1: エペソ 4:29 - 不健全な話は一切口から出さないでください。ただ、聞く人たちの益となるように、必要に応じて他の人を築き上げるのに役立つことだけを口から出してください。

2: マタイ 6:14-15 - 他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2サムエル16:8 主はサウル家の血をすべてあなたに返し、あなたはその代わりに王となった。そして主は王国をあなたの息子アブサロムの手に渡されました。そして見よ、あなたは血まみれの男であるため、悪戯に巻き込まれています。

ダビデは、過去の流血行為のせいで、息子のアブサロムによって捕らえられました。

1. 罪の結果: 私たちの行動が私たちの将来にどのような影響を与えるか

2. 許しの力: 過去を手放し、前進する

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去り、見よ、すべてが新しくなります。」

2サムエル16:9 そこでゼルヤの子アビシャイは王に言った、「なぜこの死んだ犬が我が主である王を呪わなければならないのか。」行かせてください、私はあなたに祈ります、そして彼の首をはがしてください。

ゼルヤの子アビシャイは、シムイに呪いをかけさせたダビデ王に異議を唱え、シムイの首をはねるべきだと提案しました。

1. 「許しの力: ダビデ王の例」

2.「信念の強さ：ダビデ王に対するアビシャイの挑戦」

1. マタイ 18:21-22 - 「そこでペテロがイエスのところに来て尋ねた、『主よ、私に対して罪を犯した人を何回赦すべきですか。七回ですか？いいえ、七回ではありません、七十倍です！』とイエスは答えられた。」

2. ローマ人への手紙 12:17-18 - 「誰にも悪を悪で返してはなりません。すべての人の目に正しいことを行うように気をつけてください。それが可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。」 」

2サムエル16:10 そこで王は言った、「ゼルヤの子らよ、わたしと何のかかわりがあるのか」。主が彼に、「ダビデを呪え」と言われたからである。そのとき誰が、「なぜそんなことをしたのですか」と言うでしょうか。

ダビデ王はある男に呪いをかけられました。息子たちがなぜそれを許したのか尋ねると、それは主が命じられたからであり、誰もそれを疑うべきではないと言いました。

1. 従順の力 神の命令に従うと、予期せぬ結果がもたらされることがあります。

2. 服従の知恵 神の裁きを信頼し、神の意志を受け入れることがなぜ有益なのか。

1. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2サムエル16:11 ダビデはアビシャイとその家来たち全員に言った、「見よ、わたしのはらわたから出てきたわたしの子が、わたしの命を求めている。このベニヤミン人が、いまさらどれほどのことをするだろうか」。彼を放っておいて、彼を呪わせなさい。主が彼に命じられたからである。

ダビデは、息子が自分の命を狙おうとしていることに気づいていますが、神の命令であるため、放っておくことにしました。

1. 神の意志への従順: ダビデの例

2. 神の計画への服従: 逆境に対するダビデの反応

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2サムエル16:12 もしかしたら、主は私の苦しみに目を留めて、今日の呪いに対して私に報いてくださるかもしれない。

ダビデは、主が自分の罪を罰しているかもしれないことを認めていますが、それでも主が憐れみを示してくださるという希望を抱いています。

1. 試練が来るとき、私たちは神の憐れみの中にいつでも希望を見出すことができます。

2. 試練はしばしば私たち自身の間違いの結果ですが、神の愛と憐れみは依然として残っています。

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2サムエル16:13 ダビデとその部下たちが道を歩いていると、シムイは彼に向かって丘の中腹を進み、歩きながら罵り、石を投げたり、土を投げたりした。

シムイは通り過ぎるダビデとその部下たちに石を投げ、呪いました。

1. 優しさの力：不当な扱いに対処する

2. 反対側の頬を向ける：復讐の拒否

1. マタイ 5:38-41 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪を行う者に抵抗してはなりません。しかし、誰かがあなたの右頬を平手打ちした場合は、もう片方の頬もその人のほうを向いてください。そしてもし誰かがあなたを訴えてあなたのチュニックを奪うなら、その人にあなたのマントも持たせてください。そして、誰かがあなたに1マイル行くように強制したなら、彼と一緒に2マイル行きなさい。

2. ローマ人への手紙 12:14-18 あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。お互いに調和して生きてください。高慢になってはならず、立場の低い人々と交わりなさい。自分自身の目から見て決して賢明ではありません。誰に対しても悪には悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2サムエル16:14 王と王と一緒にいた民は皆、疲れてやって来て、そこで元気を取り戻した。

ダビデ王とその民は疲れて到着しましたが、休んで体力を取り戻すことができました。

1. 神は疲れた人々に休息と力を与えてくださいます。

2. 誰でも時には休息とリフレッシュが必要です。

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. 詩篇 23:3 - 彼は私の魂を回復させます。主は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

2サムエル16:15 アブサロムとイスラエルの人々は皆、アヒトフェルも一緒にエルサレムに来た。

アブサロムとアヒトフェルに率いられたイスラエル人全員がエルサレムに到着しました。

1. コミュニティの力 一緒に働くことで、私たちの生活を前向きに形作ることができます。

2. 友情の強さ 協力的な関係を持つことが成功にどのようにつながるか。

1. 伝道の書 4:9-12 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。

2. 箴言 27:17 鉄は鉄を研ぐので、ある人は別の人を研ぎます。

2サムエル16:16 ダビデの友人アルキ人フシャイがアブサロムのところに来たとき、フシャイはアブサロムに言った、「神よ王をお救いください、神よ王をお救いください。」

ダビデの友人であるアルキ人フシャイは、アブサロムが到着したとき、神の保護の祝福をもって彼を迎えました。

1. 祝福の力: 神の恵みで他の人を祝福する方法

2. 友情の価値: 忠誠心と尊敬の関係を育む方法

1. 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ローマ人への手紙 12:14 あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2サムエル16:17 アブサロムはフシャイに言った、「これがあなたの友人に対する親切ですか」。なぜ友達と一緒に行かなかったのですか？

アブサロムはフシャイに、なぜ自分を追って旅に同行しなかったのか尋ねます。

1: 神は私たちに忠実な友人となるよう呼びかけています。

2: 愛する人たちのために喜んで犠牲を払うべきです。

1: 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれた。

2: ルカ 6:31 - 自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。

2サムエル16:18 そこでフシャイはアブサロムに言った。しかし、主とこの民とイスラエルのすべての人々が選ぶ者、わたしは主の御心となり、わたしは主とともにとどまる。

フシャイは自分の側に加わるというアブサロムの申し出を拒否し、代わりに主とイスラエルが選んだ者に忠誠を誓います。

1. 忠誠心の強さ：紛争の時代に忠実に生きる

2. 主は私たちの導き手です：主の意志に従う

1. ピリピ 2:3-4 - 競争心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2サムエル16:19 またまた、誰に仕えるべきでしょうか？私は彼の息子の前で奉仕すべきではないでしょうか？私があなたの父親の前で仕えてきたように、私もあなたの前にいます。

ダビデはこれまで神の御前に仕えてきたので、神の子以外の者に仕えることを拒否します。

1. 神への忠誠心と忠実さの力

2. 何よりも神に仕えるという私たちの決意

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。」

2サムエル16:20 それからアブサロムはアヒトフェルに言った、「私たちが何をするかをあなた方の間で相談してください。」

アブサロムはアヒトフェルに、自分たちが何をすべきかについての助言と助言を求めました。

1. 混乱時には賢明な助言を求める

2. 神の助言を求めることの重要性

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 11:14 - 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2サムエル16:21 そこでアヒトフェルはアブサロムに言った、「あなたの父が家を守るために残した側室たちのところへ行きなさい。あなたは父のそばめたちのところへ行きなさい」。そうすれば、全イスラエルは、あなたがあなたの父を忌み嫌っていることを聞くでしょう。そのとき、あなたと一緒にいるすべての人たちの手は強くなるでしょう。

アヒトフェルはアブサロムに、自分の力を示してイスラエルの人々の支持を得るために、父親の側室と寝るようアドバイスしました。

1. 知覚の力: 私たちの行動と決定が他人にどのような影響を与えるか

2. 賢明でないアドバイスの危険性: 賢明な助言と愚かさを見極める

1. 箴言 14:15-16: 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。賢い人は用心深く悪から遠ざかりますが、愚か者は無謀で不注意です。

2. 箴言 19:20-21: 将来知恵を得ることができるように、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。多くは人の心の中にある計画ですが、重要なのは主の目的です。

2サムエル16:22 そこで彼らはアブサロムに家の屋上に天幕を張った。アブサロムは全イスラエルの前で父の側室のところへ行った。

アブサロムは全イスラエルの目の前で公に父の側室に入りました。

1. 家族の大切さとその境界線

2. 神の律法を無視した場合の結果

1. Matthew 5:27 28 「姦淫してはならない」と言われているのをあなたがたは聞いている。しかし、私はあなたたちに言いますが、情欲を持って女性を見る者は皆、心の中ですでにその女性と姦淫を犯したのです。

2. ローマ 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2 サムエル 16:23 当時、アヒトフェルが助言した助言は、あたかも人間が神の託宣を尋ねたかのようであった。ダビデとアブサロムに対するアヒトフェルの助言はすべて同様であった。

アヒトフェルの助言は非常に賢明であったため、あたかも主に助言を求めたかのようでした。

1. 難しい決断をする際に神の助言を求める方法

2. 神の助言を求めることの利点

1. ヤコブ 1:5-6 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださるでしょう。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は、何の疑いもなく、信仰をもって求めなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

サムエル記下 17 章には、アヒトフェルとフシャイがアブサロムに与えた戦略的助言と、アブサロムの敗北につながるその後の出来事が記述されています。

第 1 段落: アヒトフェルはアブサロムに、軍隊がまだ散り散りになっている間にダビデを捕まえて殺すことを望んで、選ばれた集団を率いて直ちにダビデを追跡するようアドバイスします (サムエル記下 17:1-4)。アブサロムと長老たちはこのアドバイスを好意的に受け止めています。

第 2 段落: しかし、ダビデに忠実であり続けるフシャイが到着し、代替案を提案します (サムエル下 17:5-14)。彼は大軍を集めて個人的にダビデに対する追跡を指揮することを提案します。彼の目的は、ダビデ軍が再集結するまでの時間を稼ぐことです。

第 3 段落: アブサロムは、アヒトフェルのアドバイスよりもフシャイの計画の方が魅力的であるため、それを選択します (サムエル下 17:15-23)。この決定は、アヒトフェルの助言を阻止し、彼に災いをもたらすという神の計画の一部です。

第 4 段落: 一方、ダビデはスパイを通じてアブサロムの計画に関する情報を受け取ります。彼はすぐに追随者たちにどのように行動すべきかを指示しました(サムエル下17:24-29)。

第 5 段落: アブサロムがダビデとの戦いの準備をしているとき、両軍はエフライムの森に軍隊を集めます (サムエル下 17:30-26)。

第 6 段落: この章は、ダビデの軍隊とアブサロムに忠実な軍隊との間の衝突の説明で終わります。ダビデの部隊は多勢に無勢であるにも関わらず、戦いで勝利を収めます(サムエル下17:27-29)。

要約すると、サムエル記下第 17 章は、アヒトフェルとフシャイがアブサロムに与えた戦略的助言を示しており、アヒトフェルはダビデを捕らえて殺害するよう直ちに追跡するよう助言しています。フシャイはダビデのために時間を稼ぐために大軍を集めると提案し、アブサロムはフシャイの計画を選択し、神がアヒトフェルを阻止することにつながりました。ダビデは計画に関する情報を受け取り、双方とも戦闘の準備を整え、数で劣勢にもかかわらずダビデの軍が勝利を収めます。要約すると、この章は戦略、神の介入、忠誠のテーマに焦点を当て、神が舞台裏でどのように働くかを示しています。

2サムエル17:1 さらにアヒトフェルはアブサロムに言った、「さあ、一万二千人を選びましょう。私は今晩起きてダビデを追っていきます。

アヒトフェルはアブサロムに、その夜ダビデを追跡するために12,000人の兵を送るよう提案する。

1. 暗示の力: アヒトフェルの影響を探る

2. 逆境における神の主権

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2サムエル17:2 そして、私は彼が疲れて、手が弱っているときに彼に襲いかかり、彼を怖がらせます。そして、彼と一緒にいた民はすべて逃げるでしょう。そして私は王だけを打ちます。

アブサロムは、ダビデが疲れて弱っているときに奇襲攻撃を仕掛けて彼を怖がらせ、彼と一緒にいたすべての人々を逃亡させることを計画しています。彼はデイビッドを一人で殺すつもりだ。

1. 神の摂理: 大きな危険の真っただ中にあっても、神は支配しておられます。

2. 神の計画を信頼する: たとえそれが私たちの思い描いていたものと異なる場合でも、私たちは神の意志を喜んで受け入れる必要があります。

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり力であり、苦難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2 サムエル 17:3 そして、わたしはすべての民をあなたのところに連れ戻します。あなたの求めている人は、あたかもすべてが戻ってきたかのようです。そうすれば、すべての民は平和になるでしょう。

ダビデはアヒトフェルに、人々に平和を取り戻すためにアブサロムに対する攻撃を指揮すべきだと提案しました。

1. 神の計画: 不確実な時代に平和を見つける

2. 人間関係を修復する力

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. フィリピ 4:7 - 「そして、すべての理解を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

2サムエル17:4 この言葉はアブサロムとイスラエルの長老たち全員を喜ばせた。

アブサロムの計画は彼自身とイスラエルの長老たち全員に受け入れられました。

1. アブサロムの計画を神が承認したということは、私たちが神のご意志を信頼すべきであることを示しています。

2. 私たちはアブサロムの模範から学び、自分の計画に対する神の承認を求めることができます。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけるのではなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

2サムエル17:5 そこでアブサロムは言った、「さあ、アルキ人フシャイも呼んでください。私たちも彼の言うことを同じように聞こうではありませんか。」

アブサロムはアルキ人フシャイの意見を聞くよう求めます。

1. 神は私たちの壊れた関係を癒してくださいます: 対立の中でバランスを見つける

2. 聞く力: 他人の声を受け入れる

1. ピリピ 2:3-4 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さによって自分よりも他人を大切にし、4自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けてください。

2. ヤコブ 1:19 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰でも、すぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2サムエル17:6 フシャイがアブサロムのところに来ると、アブサロムは彼にこう言った、「アヒトフェルはこのように話しました。彼の言葉に従ってしましょうか。」そうでない場合。あなたは話してください。

アヒトフェルがすでに意見を述べた後、アブサロムはその問題についてフシャイに意見を求めました。

1. 複数の視点を聞くことの重要性。

2. 私たち自身の判断を信頼します。

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル17:7 フシャイはアブサロムに言った、「アヒトフェルが与えた勧告は、現時点では適切ではありません。」

フシャイはアヒトフェルの助言に同意せず、アブサロムに別の行動を取るよう助言した。

1. 「識別力の強さ：アドバイスにいつ従うべきか、いつアドバイスを拒否すべきかを知る」

2. 「表現の力: 同意できないときは声を上げる」

1. 箴言 12:15 - 「愚か者の道は自分の目には正しいが、賢者は忠告を聞く。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

2 サムエル 17:8 フシャイは言った。「あなたは、あなたの父とその部下たちを、彼らが力強い人たちであることを知っています。そして、野原で産まれた熊を奪われたように、彼らは心を痛めているのです。そして、あなたの父は、戦争をするし、人民と共闘するつもりはない。

フシャイはダビデに、父親とその部下たちは強力な戦士であり、裏切られたと感じたら民の側には留まらないだろうと警告する。

1. たとえ困難に見えるときでも、神の計画を信頼してください。

2. 私たちの行動は広範囲に影響を及ぼす可能性があります。

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. 箴言 16:9 人は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めてくださいます。

2サムエル17:9 見よ、彼は今、どこかの穴かどこか他の場所に隠れている。そして、彼らのうちの何人かが最初に打ち倒されるとき、それを聞く者は誰でも、「人々の間で虐殺が起きている」と言うであろう。アブサロムに従う人々。

アブサロムは穴か別の場所に隠れており、彼の信者の何人かが倒されると、それを聞いた人々が彼の信者の間で虐殺があったというニュースを広めます。

1. 噂の力: 私たちの言葉が他人に与える影響

2. 自分の決定に責任を持つ: 行動を起こす前に考慮すべきこと

1. 箴言 21:23 - 自分の口と舌を守る者は、自分の魂を苦難から守る。

2. ヤコブ 3:5-10 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。

2サムエル17:10 また、ライオンの心臓のような勇敢な者も、完全に溶けてしまうでしょう。全イスラエルは、あなたの父が力強い人であることを知っているからです。そして、彼と一緒にいる人々は勇敢な人たちだからです。

ダビデの部下たちは、ダビデには偉大な指導者がいることを確信しており、彼の軍隊には勇敢な戦士が揃っていることを知っています。

1. ダビデとその部下の勇気: 勇気と信仰の教訓

2. 力強い男とその勇敢な従者たち: 良い仲間に従うことを学ぶ

1. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2. ローマ 8:31 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

2 サムエル 17:11 そこで私は、ダンからベエル・シェバに至るまで、全イスラエルが、大勢の海辺の砂のように、あなたのもとに集められるようにと勧めます。そしてあなたは自分自身で戦いに行くのです。

ダビデの顧問は、イスラエル全土を戦いのために集め、個人的に彼らを率いるよう提案した。

1. すべての戦士への呼びかけ: 神の団結の力

2. リーダーシップ: 主の標準を受け入れる

1. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

2 サムエル 17:12 そこで、私たちは、彼が見つかるであろうどこかの場所で彼に会いに行き、露が地面に落ちるように彼に光を当てよう。そして、彼と彼と一緒にいるすべての人たちは、そこにはいないであろう。 1つだけ残った。

ダビデの軍隊はアブサロムを見つけて彼と彼の部下全員を殺すことを計画しています。

1. 神の任命された指導者に対する反逆の結果。

2. 正義をもたらす神の力。

1. 申命記 17:14-20 - 神の指示と律法に従わなかった場合の結果。

2. 詩篇 37:9-11 - 神の正義と最終的な勝利の保証。

2サムエル17:13 また、もし彼が町に入れられるなら、全イスラエルはその町に縄を持って来て、我々はそれを川に引き込み、そこに小さな石が一つもなくなるまでやる。

イスラエル人は、探している人物を捕まえられなければ都市を川に引きずり込むと脅しました。

1. 神の怒りは正当である: サムエル記下 17:13 を理解する

2. 祈りの力：紛争の時に強さを見つける

1. ローマ人への手紙 12:19: 「愛する人たちよ、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. ヤコブ 4:7: ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2サムエル17:14 アブサロムとイスラエルのすべての人々は言った、「アルキ人フシャイの勧告はアヒトフェルの勧告よりも優れている」。それは、主がアブサロムに災いをもたらすことを意図して、主がアヒトフェルの良き計略を打ち破るように定められたからである。

イスラエルの人々はアヒトフェルの勧告よりもフシャイの勧告を支持しました。主がフシャイの勧告を通してアブサロムに不幸をもたらすことを決意していたからです。

1. フシャイの知恵: 困難な時にどのように導きを求めるべきか

2. 神の主権: 神はどのようにして私たちの歩みをご自身の目的に向けさせられるのか

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2サムエル17:15 それからフシャイはザドクと祭司アビヤタルに言った、「アヒトフェルはこのようにしてアブサロムとイスラエルの長老たちに助言したのである。」そして、こうして私はカウンセリングをしてきました。

フシャイは祭司ザドクとアビヤタルに、アブサロムとイスラエルの長老たちが受け入れたアヒトフェルの勧告に対抗する方法を助言した。

1. 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。箴言 3:5-6

2. 主は抑圧された者にとっての砦であり、苦難の時の砦である。詩篇 9:9-10

1. フシャイのアドバイスは、アヒトフェルの計画を裏切ることを目的としたものでした。箴言 21:30

2. 私たちは多くの人々の助言から知恵を見つけることができます。箴言 15:22

2サムエル17:16 そこで、急いで人を送ってダビデに告げて、「今夜は荒野に泊まらず、急いで通り過ぎなさい。」と言いなさい。王も、王とともにいる民もみな、飲み込まれないように。

イスラエルの人々はダビデに、王とその追随者が危険にさらされるかもしれないと警告し、荒野からすぐに逃げるよう促します。

1. 神からの警告に従うことの重要性。

2. 団結した人々が力を合わせて働く力。

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

2サムエル17:17 さて、ヨナタンとアヒマアズはエンロゲルのそばに留まりました。彼らが町に来るのが見えないかもしれないからです。そして、娘が行って彼らに告げました。そこで彼らは行ってダビデ王に告げた。

ヨナタンとアヒマアズはエンロゲルのそばにいて身を隠し、ある女性から街の動向を告げられ、ダビデ王に報告しました。

1. 私たちの行動が他の人にどのような影響を与えるか - サムエル記下 17:17

2. 従順の力 - サムエル記下 17:17

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. ペテロ第一 4:8-11 - 何よりも、互いに深く愛し合いましょう。愛は多くの罪を覆うからです。

2サムエル17:18 それにもかかわらず、一人の若者が彼らを見て、アブサロムに言った。しかし、彼らは二人ともすぐに立ち去り、庭に井戸のあるバフリムの人の家に来た。彼らはどこへ行ったのか。

二人の男が逃げて、中庭に井戸のあるバフリムの家に隠れたが、一人の少年が彼らを見てアブサロムに告げた。

1. たとえ見えないように見えるときでも、警戒と従順を維持することの重要性。

2. 一人の証人が多くの人の人生に影響を与える力。

1. ルカ 8:17 隠されていて明らかにならないものは何もなく、また、知られて明るみに出ない秘密も何もないからです。

2. 箴言 28:13 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して捨てる者は憐れみを得るであろう。

2サムエル17:19 そこで女は、井戸の口に覆いをして、その上にトウモロコシの粉を広げた。そしてそのことは知られていなかった。

ある女性が井戸に蓋をし、その上にトウモロコシのすりつぶしたものを広げて、気づかれないようにしました。

1. 私たちの生活における神の摂理は、細部に表れます。

2. 神の恵みは、最も思いもよらない場所で見つかることがあります。

1. コロサイ 1:17 - そして、神は万物に先立って存在し、神によってすべてが成り立っています。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

2サムエル17:20 アブサロムの家来たちが家の女の所に来ると、「アヒマアツとヨナタンはどこにいるのか」と言った。すると女は彼らに言った、「彼らは川を渡って行ってしまいます。」そして、探しても見つからなかったので、エルサレムに戻った。

アヒマーズとヨナタンが行方不明になっていることが判明し、アブサロムの家来たちが捜索するが無駄だった。

1. たとえ物事が不確かに見えるときでも、神の近くにいることの重要性。

2. 困難な時代における信仰の力。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2サムエル17:21 そこで、彼らは出発した後、井戸から上がってきて、ダビデ王のところに行って告げ、ダビデに言った、「起きて、急いで水の上を通り過ぎなさい。アヒトフェルはこのようにしたからです」あなたに対して忠告しました。

アヒトフェルはイスラエル人にダビデ王を捕らえる計画を与えましたが、イスラエル人は拒否し、ダビデ王にその計画を知らせました。

1. 苦難の時の神の加護

2. 忠実な奉仕を貫く

1. 箴言 18:10 「主の御名は強い塔である。正しい者はそれに駆け込むが、安全である。」

2. 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者、わたしの締めくくり、わたしの救いの角、わたしの高い塔。」

2サムエル17:22 それから、ダビデと彼と一緒にいた民はみな立ち上がり、ヨルダンを渡った。朝の光までに、ヨルダンを渡らなかった者は一人もいなかった。

ダビデとその民は朝、誰一人欠けることなくヨルダンを通過しました。

1. 私たちのあらゆる必要を満たしてくださる神の忠実さ。

2. 困難な課題に直面したときの忍耐力の重要性。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、あなたに氾濫することはありません。

2. マタイ 19:26 - しかし、イエスは彼らを見て言われた、「人間にはそれは不可能です。しかし、神にとってはすべてのことが可能です。

2サムエル17:23 アヒトフェルは、自分の勧告が守られなかったのを見て、ろばに鞍を掛けて立ち上がって、自分の家、自分の町に連れ帰り、家族を整理し、首を吊って死んだ。そして父親の墓に埋葬された。

アヒトフェルは自分の勧告が無視されたことに失望し、家に帰り自ら命を絶った。

1. 賢明な助言を拒否することの危険 - サムエル第二 17:23

2. 落胆の力 - サムエル第二 17:23

1. 箴言 19:20 - 将来知恵を得ることができるように、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。

2. ガラテヤ 6:1 - 兄弟たち、もし誰かが罪に陥っているなら、霊的なあなたがたは、その人を優しさの精神で回復させるべきです。あなたも誘惑に負けないように、自分自身に気をつけてください。

2サムエル17:24 それからダビデはマハナイムに来た。アブサロムはイスラエルのすべての人々とともにヨルダン川を渡った。

アブサロムとイスラエルの人々がヨルダン川を渡っている間、ダビデはマハナイムへ旅しました。

1. 賢明な決定を下すことの重要性 - サムエル第二 17:24

2. 神の計画に従うことの重要性 - サムエル第二 17:24

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからである」あなたの考えよりも。」

2サムエル17:25 アブサロムはヨアブの代わりにアマサを軍勢の長に任命した。アマサはイスラエル人イトラという男の息子で、ゼルヤ・ヨアブの母の妹であるナハシュの娘アビガイルの息子であった。

アブサロムはヨアブの代わりにアマサを軍の長に任命します。アマサはイスラエル人イトラとナハシュの娘でヨアブの母ゼルヤの妹アビガイルの息子です。

1. 神の主権の力 - 神がご自身の計画を実現するために、私たちの人生を通してどのように働かれるか。

2. 家族の重要性 - 家族との関係が私たちの人生と運命をどのように形作るか。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。 （これは約束のある最初の戒めです。）それはあなたがうまくいき、あなたが地上で長生きできるようにするためです。

2サムエル17:26 そこでイスラエルとアブサロムはギレアデの地に陣を張った。

イスラエルとアブサロムはギレアデに宿営した。

1. 場所の力: 私たちがどこにいるかが私たちの結果をどのように決定するか

2. 和解の旅: 壊れた関係を修復する方法

1. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を示してください、あなたの道を教えてください。あなたの真実と忠実さにおいて私を導き、教えてください。あなたは私の救い主である神であり、私の希望は一日中あなたの中にあります。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2サムエル17:27 ダビデがマハナイムに来たとき、アンモンの子孫のうちラバのナハシュの子ショビ、ロデバルのアミエルの子マキル、およびロゲリムのギレアデ人バルジライが来た。

ショビ、マキル、バルジライという三人の男が、それぞれアンモン人、ロデバル、ロゲリムから来て、マハナイムでダビデに会うために旅をしました。

1. 団結の力: たとえ紛争の最中であっても、私たちは共通の目的のために団結することができます。

2. 多様性の強さ: 各人は貢献できる独自の何かを持っており、力を合わせれば私たちはさらに強くなります。

1. 箴言 11:14 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にあれば安全である。」

2. ローマ 12:4-5 「一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いの部分です。」

2サムエル17:28 寝床、ベーソン、土の器、小麦、大麦、小麦粉、乾燥したトウモロコシ、豆、レンズ豆、乾燥した豆類を持ってきた。

ダビデは追随者たちにさまざまな穀物や食料品を供給しています。

1. 私たちの必需品は常に神によってどのように提供されるか

2. 私たちは豊かさに恵まれています

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生について思い煩わないでください

2. ピリピ 4:19 - 神はあなたの必要をすべて満たしてくださいます

2サムエル17:29 また、蜂蜜、バター、羊、キネチーズも、ダビデと彼と一緒にいた民に食べさせた。彼らは、「民は飢え、疲れ、喉が渇いている」と言ったからである。荒野。

ダビデとその民は、荒野にいる間、空腹、疲労、喉の渇きのため、蜂蜜、バター、羊、チーズを与えられました。

1.「神の備え：困難な時代に希望を見つける」

2.「逆境の時の団結の力」

1. マタイ 6:31-33 「だから、何を食べようか、何を飲もうか、何を着ようかなどと心配してはなりません。異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父はそれをご存じなのです。」しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は何も望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせます。主は私を静かな水辺に導きます。主は私の魂を回復させます。主は私を義の道に導いてくださいます。」彼の名前のためだ。」

サムエル記下 18 章では、ダビデ軍とアブサロム軍の間の戦い、その結果アブサロムの死と紛争の余波が詳しく語られています。

第 1 段落: ダビデはヨアブ、アビシャイ、イッタイの指揮下に軍隊を 3 つの師団に編成します (サムエル下 18:1-5)。しかし、彼は彼のためにアブサロムに優しく対処するように指揮官に指示しました。

第 2 段落: 戦いはエフライムの森で起こり、ダビデの部下がアブサロムの軍隊を破ります (サムエル下 18:6-8)。戦いの間、アブサロム側のかなりの数を含む多くの兵士が亡くなりました。

第 3 段落: アブサロムがラバに乗って逃げるとき、大きな樫の木の枝に絡まってしまいます (サムエル下 18:9-10)。ダビデの部下の一人がこのことをヨアブに報告しますが、アブサロムに危害を加えないよう警告されます。

第 4 段落: ヨアブの指示にもかかわらず、ヨアブは 3 本の槍を手に取り、木にぶら下がっているアブサロムの心臓に突き刺しました (サムエル下 18:11-15)。その後、兵士たちは彼を深い穴に埋め、石で覆いました。

第 5 段落: アヒマアズとクシがダビデに勝利の知らせを伝える使者として選ばれる。アヒマーズは個人的にメッセージを伝えると主張しますが、アブサロムに関する重要な情報が欠けています(サムエル下18:19-23)。

第 6 段落: 最終的に、アヒマアズはクシを追い越し、最初にダビデに到達します。彼は彼らの勝利について知らせますが、アブサロムについては何も言及することを避けています(サムエル下18:28-32)。

第 7 段落: アヒマーズが到着してすぐに、クシも知らせを持ってやって来ます。彼は、戦いで彼らが成功したにもかかわらず、アブサロムが死んだことを明らかにしました(2サムエル18:33)。

第 8 段落: 息子に関するこの衝撃的な知らせを聞いて、ダビデは深く嘆き、息子を失った悲しみを表明します (サムエル下 19:1)。

要約すると、サムエル記下第18章はダビデ軍と息子アブサロムに忠実な者たちとの戦いを描いており、ダビデは軍隊を組織し、アブサロムに穏やかに対処するよう指示しています。戦いが起こり、多くの死傷者を出し、アブサロムは木に閉じ込められ、ヨアブは命令に反してアブサロムを殺します。ニュースはメッセンジャーによってデイヴィッドにもたらされ、部分的な情報を伝えますが、デイヴィッドは息子の死を知り深く悲しみます。要約すると、この章は戦争のテーマ、反乱の結果を探求し、家族内の勝利と悲劇の両方に焦点を当てています。

2サムエル18:1 ダビデは自分と一緒にいた民の数を数え、彼らの上に千人の長と百人の長を立てた。

ダビデは軍隊を数千人、数百人の師団に組織し、指揮する隊長を任命しました。

1. 組織の力: 神はどのようにして目的のために私たちを整えてくださるのか

2. 団結の強さ：神の意志を達成するために協力する

1. エペソ人への手紙 4:11-12 そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストのからだを建て上げるための備えを与えました。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

2サムエル18:2 ダビデは民の三分の一をヨアブの手下に送り、三分の一をヨアブの兄弟ゼルヤの子アビシャイの手下に、また三分の一をギト人イッタイの手下に送り出した。そこで王は民に言った、「わたしも必ずあなたたちと一緒に出かけます」。

ダビデは民を三つに分けて戦い、自らもそれに加わります。

1. 団結の力: リーダーが他の人たちに協力を促すにはどうすればよいか

2. 困難に立ち向かう勇気: デビッドの例から学ぶ

1. エペソ人への手紙 4:11-13、「そして、イエスは、使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げる備えを与え、私たち全員が次の目標に達するまで与えられた。信仰と神の御子に関する知識の一致、成熟した人間性、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。」

2. コリント第一 16:13、「目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人のように行動し、強くありなさい。すべてのことを愛のうちに行いなさい。」

2サムエル18:3 しかし民は答えた、「出て行ってはいけません。私たちが逃げても、彼らは私たちを顧みないでしょう。私たちが逃げても、彼らは私たちを顧みないでしょう。」私たちの半分が死んでも、彼らは私たちのことを気にかけてくれないでしょう。しかし今、あなたは私たち一万人の価値があります。したがって、今あなたが私たちを街から助け出してくださる方が良いです。

イスラエルの人々はダビデに戦いに行かないよう懇願し、もし彼が死んだら、その結果は彼らの半分が死ぬよりもはるかに大きいだろうと説明しました。

1. 一人の力: 一人の人間がどのように変化を起こすことができるか

2. リーダーシップにおける犠牲: リーダーシップに必要なもの

1. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2. ヨシュア記 1:5-7 - 誰もあなたの人生の間ずっとあなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを離れたり、見捨てたりしません。強く勇敢でありなさい、あなたは私が彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。ただ強く、非常に勇気を持って、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

2サムエル18:4 そこで王は彼らに言った、「あなたの最善と思われることを、わたしはいたします」。そして王が門のそばに立っていると、民はみな数百人、数千人ずつ出てきました。

ダビデ王は顧問たちに自分が何をすべきだと思うかを尋ね、それから人々が大勢出てくる中、門に立った。

1. アドバイスを求める力 - 人生のあらゆる分野で賢明な人々からアドバイスを求めることを学びます。

2. 立ち上がる - 立つという単純な行為がいかに勇気と力を与える行為となり得るか。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2サムエル18:5 そこで王はヨアブ、アビシャイ、イッタイに命じて言った、「わたしのために、この若者に対しても、アブサロムに対しても優しく対処してください。」そして王がすべての隊長たちにアブサロムに関する告発をしたとき、民はみなそれを聞いた。

王はヨアブ、アビシャイ、イッタイにアブサロムに慈悲を示すよう命じます。民はみな王の命令を聞きます。

1. 慈悲の力 - 反対に直面して慈悲を示す方法。

2. リーダーシップにおける思いやり - 他人に優しさを示すことの重要性。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

2サムエル18:6 そこで民はイスラエルに向かって野に出た。戦いはエフライムの森であった。

イスラエルの人々はエフライムの森に出陣しました。

1. エフライムの戦い：逆境に立ち向かう信仰の力

2. エフライムの森で恐怖と疑いを克服する

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることはありません。気落ちすることはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

サムエル記下 18:7 そこではイスラエルの民がダビデの家臣たちの前で殺され、その日二万人の大虐殺があった。

素晴らしい戦いの日に、ダビデの軍隊はイスラエルの人々を破り、その結果、2万人が大虐殺されました。

1. 信仰の力: ダビデの模範から学ぶ

2. 戦争のコスト: 戦闘の結果を理解する

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の完全な武具を身につける

2. イザヤ書 2:4 - 剣を鋤に変える

2 サムエル 18:8 戦いは国じゅうに散らばり、その日、剣が食べた人よりも木が食べた人の方が多かった。

戦いは広い範囲で起こり、剣よりも木が食べた人のほうが多かった。

1. 神の言葉の力 - テモテ第二 3:16

2. 神の正義の性質 - ヨブ記 34:17-20

1. エレミヤ 5:14 - 彼らは偉大になり、金持ちになりました。彼らは太って滑らかになりました。

2. アモス 4:10 - わたしはエジプトにやったのと同じように、あなたがたにも災いを送りました。私はあなたの若者たちを、捕らえた馬とともに剣で殺しました。

2サムエル18:9 アブサロムはダビデの家来たちに会った。アブサロムがラバに乗ると、ラバは大きな樫の木の太い枝の下をくぐり、頭が樫の木につかまり、天と地の間に引き上げられました。すると彼の下にいたラバは去っていきました。

アブサロムはラバに乗っているときにダビデの家臣たちに遭遇し、大きな樫の木の枝に頭が引っかかり、空と地面の間にぶら下がってしまいました。彼が乗っていたラバは逃走した。

1.「予期せぬ事態における神の関与」

2.「神の計画の意外性」

1. サムエル第二 18:9

2. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに艱難があるでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

2サムエル18:10 ある人がそれを見てヨアブに告げて言った、「見よ、アブサロムが樫の木に吊るされているのを見た」。

ある男がアブサロムが樫の木に吊るされているのを目撃し、ヨアブに報告した。

1. プライドの危険性 - アブサロムの物語に見られるように、プライドは悲劇を引き起こす可能性があります。

2. 目撃する力 - 私たちが見たものを他の人と共有すると、大きな影響を与えることができます。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。また、人々はランプに火をつけてかごの下に置くのではなく、スタンドの上に置き、家にいるすべての人に光を与えます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

2サムエル18:11 そこでヨアブは、そのことを告げた男に言った、「見よ、あなたは彼を見たが、なぜそこで彼を地面に打ち倒さなかったのか」。そして私はあなたに銀10シェケルと帯を与えたでしょう。

ヨアブはある男に、チャンスがあるのになぜ人を殺さなかったのかと尋ね、そうすることで報酬を与えると申し出ました。

1) 許しの力: 報復する誘惑に打ち勝つ方法。

2) 思いやりの力: 他人に慈悲を示す方法。

1) マタイ 5:38-48 - 反対の頬を向けて敵を愛することについてのイエスの教え。

2) ローマ人への手紙 12:14-21 - 悪に対して善をもって対処する方法についてのパウロの教え。

2サムエル18:12 その人はヨアブに言った、「わたしは銀千シケルを手に受け取るべきですが、王の息子に手を出すつもりはありません。私たちの聴聞の中で、王はあなたとアビシャイとイッタイを告発したからです」 「誰も若者アブサロムに触れないように気をつけなさい」と言いました。

ある男は、ダビデ王がヨアブ、アビシャイ、イッタイにアブサロムを守るように命じているのを聞いていたため、たとえ大金であってもアブサロムに危害を加えるのを拒否した。

1. 誘惑に直面しても勇敢であれ

2. 何よりも神の命令に従う

1. 申命記 13:4 - 「あなたはあなたの神、主に従って歩み、主を畏れ、その戒めを守り、その声に従いなさい。そして主に仕え、主にしっかりつかみなさい。」

2. 詩篇 112:1 - 「主をほめたたえよ。主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いである！」

2 サムエル 18:13 そうでなければ、私は自分の命に対して偽りを行っていたはずです。王には何も隠していないのに、あなた自身が私に敵対するつもりだったのです。

1: 私たちの行動には必ず結果が伴います。神は全知であり、最終的には私たちの行動を裁かれるということを覚えておくことが重要です。

2: 私たちは神に不名誉をもたらすようなことをしないように注意しなければなりません。神は私たちの裁き人であられるからです。

1: 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を恐れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2: ローマ人への手紙 14:10-12 - しかし、なぜあなたは自分の兄弟を裁くのですか？あるいはなぜあなたは自分の兄弟を無視するのですか？なぜなら、私たちは皆、キリストの裁きの座の前に立つからです。 「わたしが生きるとき、主は言われる、すべての膝はわたしにかがみ、すべての舌は神に告白するであろう」と書かれているからである。したがって、私たち一人一人は神に対して自分自身の説明をしなければなりません。

2サムエル18:14 そこでヨアブは言った、「私はあなたと一緒にいることはできません。」そして彼は三本の矢を手に取り、アブサロムがまだ樫の木の真ん中で生きている間に、その心臓に矢を突き刺した。

ヨアブはアブサロムと戦い続けることを望まず、アブサロムがまだ生きている間に3本の矢をアブサロムの心臓に突き刺しました。

1. 不義の怒りの危険 - サムエル第二 18:14

2. 予期せぬ場所における神の主権 - サムエル第二 18:14

1. 箴言 19:11 - 「人は分別があるため怒りが遅くなり、違反を見逃すのはその人の栄光である。」

2. 伝道の書 8:4 - 「王の言葉のあるところには力があります。そして誰が王に『あなたは何をするのか』と言うことができますか。」

2サムエル18:15 ヨアブの武具を着た十人の若者が取り囲み、アブサロムを撃ち殺した。

ヨアブの10人の若者がアブサロムを戦いで殺しました。

1. 団結の力 - 協力することが成功にどのようにつながるか

2. 紛争の代償 - 私たち自身の欲望を追求した結果

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2. ヤコブ 4:1-3 - あなたたちの間で何が口論を引き起こし、何が争いを引き起こしますか？あなたの情熱があなたの中で戦争しているのではありませんか？あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。

2サムエル18:16 ヨアブがラッパを吹くと、民はイスラエルを追って帰ってきた。ヨアブが民を引き留めたからである。

ヨアブはラッパを鳴らして民にイスラエルを追うのをやめるよう合図し、民は従った。

1. 神のタイミングは完璧です - サムエル第二 18:16

2. 従順の力 - サムエル記下 18:16

1. 伝道の書 3:1 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的には時がある。」

2. 詩篇 33:11 - 「主の計らいはとこしえにあり、その御心の計画は世々に伝わる。」

2サムエル18:17 そこで彼らはアブサロムを捕らえ、森の中の大きな穴に投げ込み、その上に非常に大きな石の山を置いた。すると全イスラエルはみな彼の天幕に逃げた。

アブサロムが殺された後、イスラエル人はアブサロムを大きな穴に埋め、大きな石の山で覆いました。

1. 神の正義は常に勝つ - ローマ 12:19

2. 私たちは神の計画を信頼しなければなりません - 箴言 3:5-6

1. 詩篇 37:37-38 - 罪のない者に印を付け、正しい者を見よ、義人の将来は平和だからである。

2. イザヤ 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

サムエル記下 18:18 さて、アブサロムは生前、王の谷間にある柱を自分で取って立てていました。というのは、彼は、「私には、自分の名前を記念に残せる息子がいない」と言い、その柱を自分の名前にちなんで名付けました。名前：そしてそれは今日までアブサロムの場所と呼ばれています。

アブサロムには自分の名を継ぐ息子がいなかったにもかかわらず、自分の形見として王の谷に柱を建てました。この柱は今日に至るまでアブサロムの場所として知られています。

1. 信仰の遺産: 人生に足跡を残す

2. レガシーの力: 私たちが将来の世代に残せるもの

1. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることを確信し、私たちが見ていないことを確信することです。これは古代人が賞賛されたものです。

2. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2サムエル18:19 そこでザドクの子アヒマアズは言った、「さあ、走らせて、主が敵に対してどのように復讐されたかを王に知らせてください。」

ザドクの息子アヒマアズは、主が敵から復讐されたことを王に走って知らせたいと宣言した。

1. 信仰の力: 神はどのようにして民に復讐するのか

2. 目撃する力: 良い知らせを他の人と共有する方法

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ、神の怒りを招く余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. ヘブライ 10:36 - 神のご意志を行ったときに、神の約束のものを受け取ることができるように、あなたは忍耐する必要があります。

2サムエル18:20 そこでヨアブは彼に言った、「今日は知らせを伝えてはなりませんが、別の日に知らせを伝えてください。しかし、王の息子が死んだので、今日は知らせを伝えてはいけません」。

ヨアブは使者に、王の息子が亡くなったので、その日は悪い知らせを王に伝えるべきではないと言いました。

1. 悲劇における神の主権 - 私たちが理解できないときでも、神はどのように支配されているのか

2. 喪失の時に強さを見つける - 困難な時に神に慰めを求める方法

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2サムエル18:21 それからヨアブはクシに言った、「行って、あなたの見たことを王に話してください。」そこでクシはヨアブに頭を下げて走った。

ヨアブはクシに見たことを王に報告するよう指示し、クシはお辞儀をしたり走ったりして従った。

1. 権威に従う: サムエル記下 18:21 の服従の力

2. 競争をする: サムエル記下 18:21 のクシの従順

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるすべてのものと、いとも簡単に絡まる罪を捨て去ろうではありませんか。そして、信仰の先駆者であり完成者であるイエスを見つめながら、私たちのために示されたレースを粘り強く走り抜けましょう。

2サムエル18:22 そこでザドクの子アヒマアズは再びヨアブに言った、「しかし、どうか、どうか私もクシを追って走らせてください。」ヨアブは言った、「息子よ、何の知らせも用意していないのに、どうして逃げるのですか。」

アヒマーズはヨアブに、ニュースを得るためにクシを追いかける許可を求めますが、ヨアブはニュースがないのになぜそんなことをするのかと疑問に思います。

1. 率先して知識を習得します。

2. たとえ不確実な状況に直面しても、信念を持ちましょう。

1. ヘブライ 11:1 さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

2. 箴言 18:15 賢い心は知識を獲得し、賢者の耳は知識を求める。

2サムエル18:23 しかし、とにかく、走らせてください、と彼は言いました。そして彼は彼に言った、「走れ」。それからアヒマアズは平原の道を走り、クシを追い越しました。

アヒマーズは走る許可を求め、許可されたので、クシへ走った。

1. 許可の力: 尋ねることと受け取ることを学ぶ

2. 従順の祝福: 命じられたとおりに行動する

1. ヤコブ 4:17 (ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。)

2. コリント人への第二の手紙 5:14-15 (なぜなら、キリストの愛が私たちを束縛するからです。なぜなら、一人がすべての人のために死んだのなら、すべての人が死んだことになる、そして彼がすべての人のために死んだのだから、生きている人は今後も生きるべきではない、と私たちが判断するからです。自分たち自身に対してではなく、彼らのために死んでよみがえった方に対してです。）

2サムエル18:24 ダビデは二つの門の間に座っていた。そこで番人は門の上の城壁の屋根に上り、目を上げて見ると、一人で走っている人が見えた。

監視員が誰かが一人で走っているのに気づいたとき、デイビッドは 2 つの門の間に座っていました。

1. 注意深く観察することの重要性。

2. 一人の力。

1. マタイ 25:13 - だから、気をつけていなさい。人の子が来る日も時間も知らないからです。

2. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見して身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

2サムエル18:25 そこで番人は叫んで王に告げた。そして王は、「もし彼が一人でいれば、彼の口には知らせがあるだろう」と言った。そして彼は急いで近づいてきました。

見張りが王に向かって来る一人の男を見つけて知らせたところ、王はその男が知らせを持っているに違いないと悟った。

1. コミュニケーションの力 - 国王はどのようにして孤独な男のメッセージの重要性を認識できたのか。 2. ニュースとゴシップの違い - 国王はどのようにしてこの 2 つを区別できたのか。

1. 箴言 18:13 - 聞く前に答える者 - それは彼の愚かさであり、恥である。 2. コリント人への第二 13:1 - 私があなたがたのところに来るのはこれで 3 回目です。あらゆる事柄は2人か3人の証人の証言によって立証されなければなりません。

2 サムエル 18:26 見張りは、別の人が走ってくるのを見た。 そこで見張りは、門番を呼んで、「見よ、別の人が一人で走っているぞ」と言った。すると王は、「彼もまた知らせを持ってくる」と言いました。

監視員は誰かが走っているのを見て国王に知らせ、国王はそのランナーがニュースをもたらしていることに気づきました。

1. 神のタイミングは完璧です - ペテロ第二 3:8-9

2. コミュニケーションの力 - 箴言 25:11

1. 詩篇 33:11 - 「主の計らいはとこしえに続き、その心の思いは世々に伝わる。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2サムエル18:27 すると見張りは言った、「先頭の人たちの走りはザドクの子アヒマアズの走りに似ていると思います。」すると王は、「彼は善良な人で、良い知らせを持ってやって来ます」と言いました。

見張りは走者を見て、それが善良で良い知らせをもたらすことで知られていたザドクの息子アヒマーズであることを突き止めた。

1. 良いたよりの価値: 私たちにもたらされた良いたよりの価値を認識することを学びます。

2. 善良な人々の祝福: 私たちの生活に善良な人々がいることの重要性を理解します。

1. 箴言 13:17 - 邪悪な使者は悪戯に陥るが、忠実な大使は健康である。

2. イザヤ書 52:7 - 良い知らせをもたらし、平和を知らせる者の足は山の上でなんと美しいことでしょう。それは良い知らせをもたらし、救いを知らせます。それはシオンに言った、「あなたの神が統治します！」

2サムエル18:28 そこでアヒマアズは王に電話して言った、「すべては順調です。」そして彼は王の前にひれ伏して地にひれ伏して言った、「わが主である王に向かって手を上げた者たちを救い出してくださったあなたの神、主にほめたたえられますように」。

アヒマーズはすべてがうまくいっていると王に報告し、王の敵を救い出してくださった主に敬意を表して地にひれ伏します。

1. 神の救いが私たちをどのようにひざまずかせるか

2. 困難な時の礼拝の力

1. サムエル第二 18:28

2. 詩篇 34:1-3、「私はいつも主を祝福します。私の口には主の賛美が絶えずあります。私の魂は主にあって誇ります。謙虚な者は聞いて喜びましょう。ああ、主をあがめよ。」私と一緒に彼の名を讃えましょう。」

2サムエル18:29 そこで王は言った、「若者アブサロムは無事ですか」。アヒマアツは答えた、「ヨアブが王の僕と君の僕を遣わしたとき、私は大きな騒ぎを見ましたが、それが何なのか分かりませんでした。」

アヒマアツは、ヨアブの家来とともにアブサロムの安否を調べようとしていたときに、大きな騒ぎを見たがそれが何なのか分からなかったとダビデ王に報告します。

1. 神の民に対する愛: 父親の心がどのように傷つき、癒されるのか

2. 困難な時に主に信頼する: ダビデの物語の考察

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

2サムエル18:30 そこで王は彼に言った、「脇に行って、ここに立ってください」。そして彼は脇を向いて、立ち止まった。

ダビデは息子アブサロムの死後、ある男性に話しかけ、近くに立って待つように命じました。

1. 待つことを学ぶ: 困難な時に忍耐がどのように役立つか

2. 神のタイミングは完璧です: 状況にもかかわらず神の計画を信頼する

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

2. ローマ 8:25 - しかし、目に見えないものを望むなら、私たちは忍耐強くそれを待ちます。

2サムエル18:31 すると、見よ、クシが来た。クシは言った、「知らせです、王よ、主は今日、あなたに対して立ち上がったすべての者たちに対してあなたに復讐されたからです。」

その日、主はすべての敵に対してダビデ王の復讐をされました。

1. 主は真実であり、私たちの戦いを戦ってくださいます - 歴代誌第二 20:15

2. 主は私たちの正し者である - イザヤ書 54:17

1. 歴代誌第二 20:15 - 「この大群衆のせいで恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。」

2. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは非難しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしからのものです。」と、イザヤ書54:17は言います。主。

2サムエル18:32 そこで王はクシに言った、「若者アブサロムは無事ですか」。するとクシは答えた、「我が主である王の敵たち、そしてあなたを傷つけようとしてあなたに立ち向かう者たちよ、あの若者のとおりでいてください。」

クシはダビデ王に、アブサロムは無事だが、敵はアブサロムと同じように扱うべきだと告げる。

1. 思いやりの力: 敵に愛を示す方法

2. 許しの利点: 恨みを手放すことを学ぶ

1. ルカ 6:27-36 - 敵に対する愛

2. エペソ人への手紙 4:31-32 - 苦い思いや怒りを手放す

2サムエル18:33 そこで王は非常に感動して、門を越えた部屋に上がって行き、泣きながらこう言った、「ああ、わが子アブサロム、わが子、わが子アブサロム！」神よ、私があなたのために死ねたらよかったのに、アブサロム、わが子、わが子！

ダビデ王は息子アブサロムの死を悼みます。

1. 愛の代償：ダビデ王の犠牲から学ぶ

2. 喪失、悲しみ、そして嘆き: 神の意志を受け入れる

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヨハネ 11:35 - イエスは涙を流されました。

サムエル記下 19 章では、ダビデのエルサレムへの帰還、王権の回復、支持者たちとの和解など、アブサロムの死後の状況が語られています。

第 1 段落: アブサロムの死を聞いたダビデは悲しみに打ちひしがれ、深く嘆きます (サムエル記下 19:1-4)。ヨアブは過度に悲しんでいたことを叱責し、忠実な追随者たちに感謝の気持ちを示す必要性を思い出させます。

第 2 段落: ダビデはヨアブの忠告を聞き入れ、マハナイムの城門に戻ります。イスラエルの民は、アブサロムを支持する者とダビデに忠実を保つ者とに二分されました(サムエル下19:5-8)。

第 3 段落: ユダの人々は、ダビデが王として戻ってくることを望んでいます。彼らはシムイを伴って彼に会いに出かけます。シムイは以前ダビデを呪っていましたが、今は許しを求めています（サムエル下19:9-14）。

第 4 段落: ダビデがヨルダン川に近づくと、メフィボシェトの召使いであるツィバが出迎えます。ジバは、メフィボシェトが自分の不在中に裏切ったと主張します。しかし、メフィボシェトは、ツィバが嘘をついたと説明しています（サムエル下19:24-30）。

第 5 段落: マハナイム滞在中にダビデを支援した年配の男性バルジライが、ダビデから讃えられる。しかし、バルジライは高齢を理由にエルサレムに住むという誘いを断ります(サムエル下19:31-39)。

第 6 段落: この章は、ダビデ王を護衛してヨルダン川を渡ってエルサレムに戻るイスラエル人の団結についての記述で終わります (サムエル下 19:40-43)。

要約すると、サムエル記下第19章はアブサロムの死後の様子を描いており、ダビデは深く嘆きますが、ヨアブから彼の支持者であることを認めるように促されています。彼は王として戻りますが、人々の間に分裂があり、ユダの人々はダビデが統治者として戻ることを要求します。シムイは許しを求め、忠誠をめぐって対立が生じ、メフィボシェトは彼に対する告発を明らかにし、バルジライは彼の支援を光栄に思う。最後に、イスラエル人がダビデ王を護衛して帰還すると、団結が回復します。この章を要約すると、この章は、混乱期間後の許し、忠誠、そして回復のテーマに焦点を当てています。

2サムエル19:1 そしてヨアブに、「見よ、王はアブサロムのことで泣いて悲しんでいる」と言われた。

ダビデ王は息子アブサロムの死を悼みます。

1. 父親の悲しみの痛み

2. 無条件に許し、愛することを学ぶ

1. ローマ人への手紙 12:15、「喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。」

2. イザヤ書 61:2-3、嘆いているすべての人を慰め、シオンで悲しんでいる人々に、灰の代わりに美の冠を、嘆きの代わりに喜びの油を、そして悲しみの代わりに賛美の衣を授けるように備えてください。絶望の精神。

2サムエル19:2 そして、その日の勝利は民全員の悲しみとなった。その日、民は王が息子のことでどれほど悲しんでいたかを聞いたからである。

勝利を祝うはずだった人々が、息子に対する王の悲しみを聞いて悲しみに変わったその日。

1. 勝利の真っ只中の悲しみ: サムエル記下 19:2 の考察

2. 神は悲しみの中に私たちとともにおられます: サムエル記下 19:2 に慰めを見いだす

1. 伝道の書 3:4 - 「泣くのに時があり、笑うのに時があり、嘆くのに時があり、踊るのに時がある。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2サムエル19:3 民はその日、戦いで逃げるときに恥ずかしくてこっそりと逃げるように、彼らをこっそりと都に追い込んだ。

人々は、戦闘中に逃げることを恥じるかのように、密かに街に入った。

1: 戦いから逃げることが正しいことであれば、逃げることを恥じないでください。

2: 難しい決断に直面したときは、たとえ恥をさらすことになっても正しい道を選択するようにしてください。

1: 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル19:4 しかし王は顔を覆うと、大声で「わが子アブサロム、アブサロム、わが子、わが子」と叫んだ。

ダビデ王は息子アブサロムの死に悲しみに暮れています。

1. 悲しみの中で神を信頼することを学ぶ

2. 愛情深い父親の腕の中で慰めを得る

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:18- 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2サムエル19:5 ヨアブは王の家にはいって言った、「あなたは今日、あなたの命を救ってくれた家臣たち全員の顔を辱め、またあなたの息子や娘たちの命を辱めました。あなたの妻の命、そしてあなたの側室の命。

ヨアブは、自分と家族の命を救おうとする家臣たちの努力を無視したとしてダビデ王を叱責しました。

1. ありがとうを言う：人生の祝福に感謝することを学ぶ

2. 感謝の力: 感謝することで私たちはどのように豊かになるのか

1. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなたがたの口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。」

Ⅱサムエル19:6 その点で、あなたは敵を愛し、友人を憎んでいます。というのは、あなたはこの日、王子も家来も考慮しないと宣言したからです。この日、私は、もしアブサロムが生きていて、今日私たち全員が死んでいたら、それはあなたを大いに喜ばせていただろうと私は認識しています。

ダビデは、たとえ他の全員が死んでいれば息子のアブサロムが生きていたであろうとしても、友人や敵に対する彼の公平性を叱責されます。

1. 敵を愛する: 神の心を理解する

2. 無条件の愛の力: 状況にもかかわらず愛することを選択する

1. ルカ 6:35-36 - 「しかし、あなたがたは敵を愛し、善を行い、もう何も期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの報いは大きく、あなたがたはいと高き方の子らとなるでしょう。なぜなら、いと高き方は親切だからです」 「あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深くありなさい。」

2. マタイ 5:44-45 - 「しかし、私はあなたたちに言います、あなたの敵を愛し、あなたたちを呪う者たちを祝福し、あなたたちを憎む者たちに善を行い、あなたたちを不当に利用しあなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。天におられるあなたの父の子供たちになりなさい。父は悪人の上にも善人の上にも太陽を昇らせ、正しい者にも不正な者の上にも雨を降らせてくださるからです。」

2サムエル19:7 それゆえ、さあ、立って出て行って、しもべたちに気楽に話してください。主に誓って言いますが、もしあなたが出て行かなければ、今夜あなたと一緒にいる人は誰もいないでしょう。そして、それはあなたにとってさらに悪いことになります。あなたの若い頃から今に至るまで、あなたに降りかかったすべての災い。

ダビデはヨアブに、家臣たちに親切に話すように命じ、もしそうしなければ、その夜は一人も家臣たちと一緒に残れないだろうと警告しました。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が周囲の人たちにどのような影響を与えるか

2. 苦しみを耐え忍ぶ: 主はどのように耐え忍ぶ者たちと共におられるか

1. ヤコブ 3:5-10 - 舌の力

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 私たちを神の愛から引き離すものは何もありません

2サムエル19:8 そこで王は立ち上がって門に座った。そして彼らはすべての民に告げて言った、「見よ、王が門の中に座っておられる。」そして民はみな王の前に来た。イスラエルはすべての人を自分の天幕に逃がしたからである。

ダビデ王が王座に戻ると、命からがら逃げてきたイスラエルの民が彼を迎えに来ました。

1: 私たちは苦難の時にいつでも神に頼ることができ、神は私たちに困難に立ち向かう力を与えてくださいます。

2: 私たちは常に神を信じ、障害を克服してくれる神の導きを信頼する必要があります。

1: イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2: 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの救いの盾であり、角であり、わたしの砦である。

2サムエル19:9 すると民は皆、イスラエルの全部族にわたって争いになって、こう言った、「王は私たちを敵の手から救い出し、ペリシテ人の手からも救い出してくださった。王は私たちを敵の手から救い出してくださった。そして今、彼はアブサロムのために国から逃亡しています。

アブサロムの反逆によりダビデ王が国外に逃亡したため、イスラエルの民は混乱と意見の相違に陥っていました。

1. 紛争の時、私たちは神が私たちのためにしてくださった善を思い出さなければなりません。

2. たとえ大きな激動の時代であっても、私たちは主への信頼を忘れないようにしなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

2サムエル19:10 そして、私たちが私たちの上に油を注いだアブサロムは戦いで亡くなりました。それなのに、なぜあなたがたは王を連れ戻すという言葉を一言も言わないのか？

アブサロムが戦死した後、人々はなぜ王を帰国させるために何もしないのかと疑問を抱きました。

1. 忠誠の力: リーダーが倒れるとき

2. 王位の回復: 喪失時の神の備え

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と意志を赦します。彼らの土地を癒してください。

2サムエル19:11 そこでダビデ王は祭司たちをザドクとアビヤタルに遣わして言った、「ユダの長老たちに告げてこう言え、『なぜ最後に王を家に連れ戻したのか』と。」全イスラエルの演説を見て、王の家にさえもやって来ます。

ダビデ王はユダの長老たちに、イスラエル全土がすでにそうしていたにもかかわらず、なぜ最後にユダを家に連れ帰ったのかを尋ねます。

1. 団結の力: 協力することの強さを理解する

2. 正しい選択をする: 最も重要なことを優先する

1. 使徒 4:32-35 - そして、信じた大勢の人々は心も魂も一つでした。誰も自分の持っているものは自分のものであるべきだとは言いませんでした。しかし、それらにはすべて共通点がありました。

2. 箴言 11:14 - 相談者がいないところには、人々は失敗します。しかし、相談者が多ければ安全です。

2サムエル19:12 あなたがたはわたしの兄弟であり、わたしの骨であり、わたしの肉である。では、なぜあなたが最後に王を連れ戻したのか。

イスラエルの人々は、なぜ自分たちが最後に王を連れ戻すのか疑問を抱いています。

1. 質問する力: 私たちの信仰における探究の役割を考察する

2. 正しい選択をする: 忠誠心と忠実さの重要性

1. ルカ 12:13-14 「群衆の中のだれかが彼に言った、『先生、私の兄弟に、相続財産を私と分けるように言ってください。』イエスは言われた、「おい、誰が私を裁判官か仲裁人に任命したんだ？」

2. 箴言 17:17 - 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2サムエル19:13 そして、アマサに言いなさい。「あなたは、わたしの骨から、わたしの肉から生まれたのではありませんか。」神よ、私に対してもそうしてくださいますように。もしあなたがヨアブの部屋で常に私の前にいるホストの船長でなかったとしたら、それ以上です。

ダビデはヨアブの代わりにアマサを新しい軍隊長に任命します。

1. 神は私たちの必要と欲求を究極的に満たしてくださる方です。

2. たとえ意味が分からないとしても、神の計画を信頼してください。

1. エレミヤ 29:11-13 - 私は、あなたがたのために持っている計画を知っているからです、主が宣言される、あなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画であると。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル19:14 そして彼は、一人の人の心と同じように、ユダのすべての人々の心を下げました。それで彼らは王にこの言葉を送った、「あなたとあなたの家来たちをすべて返してください。」

ユダの人々は皆、ダビデ王に大きな忠誠を示し、家来たちとともに自分たちのところに戻るようダビデ王に勧めました。

1. 忠誠心: リーダーに忠誠心を示す

2. 団結: 違いの中に団結を見出す

1. 箴言 17:17- 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. ローマ 13:1- すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2サムエル19:15 そこで王は戻ってヨルダンに来た。ユダは王に会いに行き、ヨルダンで王を指揮するためにギルガルに来た。

ダビデ王はヨルダンに戻り、ユダの人々はギルガルで彼を迎え、ヨルダン川を渡らせます。

1. 忠誠と従順の力 - ユダの人々がダビデ王に対してどのように忠誠と従順を示しているか。

2. 団結の強さ - ユダの人々がどのように団結してダビデ王をヨルダン川の向こうに連れて行くか。

1. マタイ 22:36-40 - イエスは神を愛し、隣人を愛するという最大の戒めについて教えました。

2. イザヤ書 43:2 - ヨルダン川を通してご自分の民を守り導くという神の約束。

2サムエル19:16 バフリム出身のベニヤミン人、ゲラの子シムイは、ダビデ王に会うためにユダの人たちとともに急いで下って来た。

バフリム出身のベニヤミン人シメイは、すぐにユダの人々に加わり、ダビデ王に会いました。

1. 権力者に対する忠実さと忠誠の重要性。

2. 逆境に直面したときの団結の力。

1. ペテロ第一 2:13-17 - 主のために、人間のあらゆる定めに服従しなさい。

2. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2サムエル19:17 ベニヤミン人千人が彼とともにいた。サウルの家の召使いツィバとその十五人の息子と二十人の従者も同行していた。そして彼らは王の前でヨルダンを渡った。

ダビデは大勢のベニヤミン人とツィバの家族を連れてエルサレムに戻ります。

1. 家族の重要性: ジバとデビッドの例から学ぶ

2. 忠誠の力: ダビデ王に忠実であること

1. ルツ 1:16-17 「しかし、ルツは言った、『あなたから離れたり、あなたに従って帰ったりするように私に勧めないでください。あなたが行くところには私も行きますし、あなたの泊まるところには私も泊まります。あなたの民は私のものになります。人々、そしてあなたの神、私の神。」

2. 箴言 27:10、「あなたの友人やあなたの父の友人を見捨ててはなりません。また、あなたの災難の日にあなたの兄弟の家に行ってはなりません。遠くにいる兄弟よりも近くにいる隣人の方が良いです。」 」

2サムエル19:18 そこで、王の家族を引き継ぎ、王が良いと思うことを行うために渡し船に乗りました。ゲラの子シムイは、ヨルダン川を越えて来た王の前にひれ伏した。

ゲラの子シメイは、家族とともにヨルダン川を渡るとき、王の前に頭を下げました。

1. 従順と謙虚さ: シメイの例

2. 神の油そそがれた者を敬う: シメイの模範からの教訓

1. ペテロ第一 2:17 - 「すべての人を敬え。兄弟愛を愛しなさい。神を畏れなさい。王を敬え。」

2. ローマ 13:1-7 - 「すべての魂を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって任命されたものだからです。」

2サムエル19:19 そこで王に言った、「主よ、わたしに咎を押しつけないでください。また、主君である王がエルサレムから出て行った日に、しもべがよこしまな事をしたことを覚えていませんか。王がそれを自分の所に持って行くようにと。」心臓。

召使は王がエルサレムを出発する日に自分が犯した悪行を許してくれるよう王に懇願します。

1. 神は恵みと許しの神です

2. 許しを求めることを恥じてはいけません

1. ヨハネ 8:1-11: イエスは姦淫の現場で捕まった女性を赦す

2. ルカ 23:34: イエスは自分を十字架につけた人々を赦してくださるよう神に求めた

2サムエル19:20 あなたのしもべは、私が罪を犯したことを知っています。それで、見よ、私は今日、私の主である王に会うためにヨセフの家のすべての中で最初に下って来ました。

ダビデは罪を悔い改めるしるしとして、まずメフィボシェトを王に会いに行かせます。

1. 回復には罪の悔い改めが必要

2. 告白中の謙虚さ

1. ルカ 13:3 - いいえ、言います。しかし、悔い改めない限り、あなたがたは皆同様に滅びるでしょう。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2サムエル19:21 しかしゼルヤの子アビシャイは答えて言った、「シムイはそのために死刑にされるのではないか。主の油そそがれた者を呪ったのだから。」

アビシャイは、主の油そそがれたダビデ王を呪ったシムイが死刑に処されるべきかどうかを問う。

1. 神の油注がれた者: 敬虔な王の祝福

2. 言葉の力：呪いと祝福

1. 詩篇 105:15 - 「私の油そそがれた者に触れないでください。私の預言者たちに危害を与えないでください。」

2. ヤコブ 3:6-8 - 「そして、舌は火であり、不法行為の世界です。私たちの成員の間でも舌は同様であり、体全体を汚し、自然の流れを燃やします。そして、それは燃え上がります。」地獄の火の上にある、あらゆる種類の獣、鳥、蛇、そして海の生き物は飼い慣らされ、人類に飼い慣らされてきたからだ：しかし、舌は誰にも飼いならすことができない、それは手に負えない悪である、猛毒がいっぱい。」

2サムエル19:22 そこでダビデは言った、「ゼルヤの子たちよ、あなたがたが今日、わたしに敵対するなんて、わたしと何の関係があるのですか」。今日、イスラエルで死刑に処される人はいるだろうか？なぜなら、今日私がイスラエルの王であることを知らないからですか？

ダビデは甥たちに、自分がイスラエルの王であり、その日に誰も死刑に処されるべきではないのに、なぜ反対するのかと尋ねます。

1. 神は私たちの上に指導者を任命されました。私たちは彼らの権威を尊重し、従うべきです。

2. イエスが私たちにしてくださったように、私たちも敵対する人々に恵みと許しを与えるべきです。

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. マタイ 5:43-48

2サムエル19:23 そこで王はシムイに言った、「あなたは死んではなりません」。そして王は彼に誓った。

ダビデ王は、シムイが以前にダビデを冒涜的に罵ったにもかかわらず、シムイを赦し、死なないと約束しました。

1. 神の憐れみと許し - クリスチャンの人生における神の憐れみの力と許しの重要性を探ります。

2. 赦しの力 - シメイに対する王の赦しの力とキリスト教徒への影響を探ります。

1. 詩篇 103:8-12 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. ルカ 23:34 - そこでイエスは、「父よ、彼らをお赦しください」と言われました。彼らは自分たちが何をしているのか分かっていないからです。

2サムエル19:24 サウルの子メフィボシェトは王に会いに下って来たが、王が去った日から平和に戻ってくる日まで、足を整えることも、ひげを整えることも、衣服を洗うこともなかった。

サウルの息子メフィボシェトは、王が去った後、ボロボロの状態で王に会いに到着しました。

1. 奉仕における謙虚さの呼びかけ

2. 忠実な承認の力

1. ペテロ第一 5:5 「あなたがたは皆、互いに謙虚な心を身に着けなさい。『神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者には恵みを与えられる』からです。」

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟たち、信仰があるのに行いがない人がいたら、何の役に立つのでしょう。その信仰がその人を救えるでしょうか。兄弟や姉妹が着衣が貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとしたら、そして、あなたがたのうちの一人が、彼らに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言い、体に必要なものを与えないのに、それが何の役に立つのですか。同じように、信仰も、行いがなければ、それ自体が死んだものです。 」

2サムエル19:25 それで、彼が王に会うためにエルサレムに来たとき、王は彼に言った、「メフィボシェト、なぜあなたは私と一緒に行かなかったのですか」。

メフィボシェトはエルサレムで王に会い、王はなぜ同行しなかったのかと尋ねます。

1. 存在の力: 私たちの存在がどのように変化をもたらすのか

2. セカンドチャンスの神: 救いの物語

1. ヨハネ 15:13 - 友人のために命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2サムエル19:26 すると彼は答えた、「主よ、王よ、わたしのしもべがわたしをだましました。あなたのしもべが、『ろばに鞍を着せます。それに乗って王のもとに行くことができます』と言ったからです。」あなたのしもべは足が不自由だからです。

ダビデは、アブサロムとその追随者たちから逃亡する際に物資を持ってきてくれたバルジライが、自分に乗るためのロバを提供しなかったことで彼を騙したことを許します。

1. 赦しの力: 不当な扱いを受けた後に次に進む方法

2. 謙虚さの教訓: 間違いを犯した後に許しを得る方法

1. マタイ 6:14-15 「あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの天の父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. コロサイ 3:13 「互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言うことがあれば、互いに許し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。」

2サムエル19:27 そして彼は私の主である王に対してあなたのしもべを中傷しました。しかし、我が主よ、王は神の天使のようなお方です。ですから、あなたの目に善いことを行いなさい。

ダビデは、自分が中傷で不当に告発されたと信じているため、ダビデ王に慈悲を懇願します。

1. 神の憐れみは私たちの状況よりも大きいです、サムエル第二 19:27。

2. 私たちは困難を克服するために神に憐れみと恵みを求めることができます。

1. ローマ人への手紙 5:20 「しかし、罪が増えると、恵みもなおさら増してきました。」

2. ヤコブ 4:6 「しかし、神は私たちにさらに恵みを与えてくださいます。だから聖書はこう言っています。神は高ぶる者に敵対するが、謙虚な者には恵みを示されるのです。」

2サムエル19:28 というのは、私の父の家は皆、私の主である王の前では死人に過ぎなかったのに、あなたは自分の食卓で食事をする人々の中にあなたのしもべを置いたのですか。それゆえ、私にこれ以上王に向かって叫ぶ権利があるだろうか？

ダビデは、家族の身分が低いにもかかわらず、同じテーブルで食事をすることを許可してくれたソロモン王に感謝の意を表します。

1. 感謝の力: サムエル記下 19:28 の研究

2. 謙虚さの価値: サムエル記下 19:28 からの考察

1. マタイ 5:5 - 柔和な人は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

2. ルカ 17:11-19 - イエスは 10 人のらい病人を癒しましたが、感謝をしに戻ってきたのは 1 人だけでした。

2サムエル19:29 そこで王は彼に言った、「なぜあなたは自分のことについてこれ以上話すのですか」。私は言った、あなたとツィバは土地を分割します。

王はツィバとメフィボセテに土地を与え、二人に分け与えます。

1. 私たちは、私たちに不当な扱いをした人たちを喜んで許し、恵みを示すべきです。

2. 人生には予想外の出来事がたくさんあり、それにどう対応するかによって違いが生じます。

1. ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれることはありません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められることはありません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、自分次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。そうすることで、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2 サムエル 19:30 そこでメフィボシェトは王に言った、「そうです、すべてを引き取ってください。わが主よ、王は安らかに自分の家に戻って来られるのですから。」

メフィボシェトは王の帰還を歓迎し、王の望み通りに行動するよう勧めます。

1. 両手を広げて他人を歓迎する祝福

2. 許しの賜物

1. マタイ 18:21-22 - それからペテロはイエスのところに来て尋ねました、「主よ、私に対して罪を犯した兄弟や姉妹を何回赦してあげましょうか。」 7回まで？イエスは、「言っておくが、七回ではなく七十七回だ」と答えられた。

2. イザヤ書 57:15 - 永遠に生き、その名が聖なる者は、高く崇高な方がこう言われるからです。「わたしは高く聖なる場所に住んでいますが、また、悔い改めて霊のへりくだった者とともにも住んでいます。身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させる。

2サムエル19:31 そこでギレアデ人バルジライはロゲリムから下り、王をヨルダン川に導くため、王とともにヨルダンを渡った。

ギレアデ人バルジライはダビデ王とともにヨルダン川を渡りました。

1. 神は私たちに、予期せぬ場所へご一緒に旅するよう呼びかけておられます。

2. 神との関係を築くことは、私たちを喜び、平和、そして目的の場所に導きます。

1. イザヤ書 43:2-4 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。あなたの身代金としてエジプトを、代わりにクシュとセバを差し上げます。

2. 詩篇 23:1-3 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。神は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

サムエル記下 19:32 さて、バルジライは非常に高齢で、年齢は四十歳にもなっていました。そして、彼はマハナイムで横たわっている間、王に食料を提供していました。彼はとても偉大な人だったからです。

バルジライは80歳の老人で、マハナイム滞在中に王に食料を提供していた。彼はとても大切な人でした。

1. 神は、年齢に関係なく、誰でも他の人を祝福するために用いることができます。

2. 神は忠実で寛大な人々に報いを与えます。

1. マタイ 25:34-40 - イエスは、神に忠実に仕える人々に神がどのように報われるかについて教えています。

2. ヘブライ 11:6 - 神はご自分を信じる者に報いてくださいます。

2サムエル19:33 そこで王はバルジライに言った、「一緒に来てください。エルサレムで私と一緒にあなたに食事を与えましょう」。

ダビデ王はバルジライをエルサレムに招待し、世話をすることを誓います。

1. ダビデ王の寛大さ - 神は寛大で忠実な人たちにどのように報われるか。

2. 従順の祝福 - 神がご自分に従順な人々をどのように祝福されるか。

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。

2. マタイ 25:21 - 彼の主人は答えました、「よくやった、善良で忠実な僕よ！」あなたはいくつかのことに忠実でした。いろいろなことを担当させていただきます。ご主人様の喜びの中に入りましょう！

2サムエル19:34 そこでバルジライは王に言った、「私はあとどれくらい生きられるので、王と一緒にエルサレムに上がるべきでしょうか」。

バルジライは王に、一緒にエルサレムに行くにはどれくらい生きなければならないか尋ねます。

1. 有意義な人生を送ることの重要性

2. いつ犠牲を払うべきかを知る

1. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2. ピリピ 1:21 - 私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは利益だからです。

サムエル第二 19:35 私は今日で四十歳になりますが、善と悪の区別ができるでしょうか。あなたのしもべは私が食べたものや飲んだものを味わうことができますか？歌う男性と歌う女性の声をもう聞くことができますか？それなのに、なぜあなたのしもべが私の主である王にとって重荷となるのでしょうか？

ある老人は、高齢で味覚も聴覚も善悪の区別もつかないのに、なぜ未だに王の重荷にならなければならないのか疑問を抱いている。

1. 美しく年を重ねる：年を重ねることの祝福と課題を受け入れる

2. いつ手放し、責任を引き継ぐべきかを知る

1. 伝道の書 12:1-7

2. 箴言 16:9

2サムエル19:36 あなたのしもべは王とともにヨルダン川を少し越える予定ですが、なぜ王は私にそのような褒美を与えるのでしょうか。

ヨアブはダビデ王に同行してヨルダン川を渡ることを申し出ますが、なぜ自分が報酬を得られるのか疑問に思います。

1. 神に惜しみなく仕える力 - 神の寛大な奉仕がどのように報われるかを探ります。

2. 忠実な奉仕の報酬 - 神が忠実に奉仕する人々をどのように称賛するかを考察します。

1. マタイ 6:1-4 - 神に秘密で与えることの報酬について議論します。

2. 箴言 3:9-10 - 私たちの富で主を敬うことの利点を探ります。

2サムエル19:37 あなたの僕よ、お願いだから、もう一度立ち戻ってください。そうすれば、私は自分の町で死んで、父と母の墓のそばに埋葬されます。しかし見よ、あなたのしもべチムハム。彼を我が主である王のもとへ行かせてください。そして、あなたにとって良いと思われることを彼にしてください。

ダビデ王の召使いであるバルジライは、故郷の町に戻って死んで両親と一緒に埋葬されることを望んでいます。彼は息子のチムハムに、自分の代わりに王に仕えるよう申し出ます。

1. 奉仕の心: 犠牲の人生を送る

2. 忠誠の力：神の意志に従う

1. ピリピ 2:3-7 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。この心をあなたがた自身の中に持ちなさい。それはキリスト・イエスのうちにあるものです。キリストは神の姿をしていながらも、神との平等を把握すべきものとは考えず、召使の姿をとって生まれ、自分を無にしました。男性のような姿で。

2. ヘブライ 13:17 あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは罪を償わなければならない者として、あなたがたの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

2サムエル19:38 そこで王は答えた、「キムハムは私と一緒に行きます。そして、あなたにとって良いと思われることを私は彼にしてあげます。そして、あなたが私に要求することは何でも、あなたのために行います。」

ダビデ王は、同行した褒美としてキムハムの要求は何でもすることを約束しました。

1. 約束の力: ダビデ王とキムハムの物語。

2. 神の感謝: 私たちを助けてくれる人たちに感謝の気持ちを示す方法。

1. 詩篇 15:4 - その目には卑劣な人間が軽蔑されます。しかし彼は主を畏れる者たちを讃える。自分自身を傷つけても変わらないと誓う者。

2. 箴言 3:3-4 - 慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。それをあなたの心のテーブルに書きなさい。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い理解を得るでしょう。

2サムエル19:39 そこで民はみなヨルダンを渡った。そして王がやって来たとき、王はバルジライにキスをして彼を祝福した。そして彼は自分の場所に戻りました。

ダビデ王と民はヨルダン川を渡り、王が到着するとバルジライにキスをして祝福し、自分の場所に戻りました。

1. 私たちのあらゆる必要を満たしてくださる神の忠実さ。

2. 私たちを養ってくれた人々に愛と感謝を示すことの重要性。

1. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2サムエル19:40 それから王はギルガルへ行き、キムハムも彼と一緒に進んだ。ユダの民は皆王を指揮し、イスラエルの民の半数も率いた。

ダビデ王はイスラエルの民の半数とユダの民全員を伴ってギルガルに戻りました。

1. 団結の力: ダビデ王とその民の物語

2. 忠誠の偉大さ: ダビデ王とその追随者たちはいかにして団結したか

1. ローマ 12:16-18 - 互いに調和して生きなさい。高慢になってはならず、身分の低い者たちと交わりなさい。自分よりも賢いと主張しないでください。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

2サムエル19:41 すると、見よ、イスラエル人はみな王のところに来て、王に言った、「なぜ私たちの兄弟たちは、ユダの人々があなたを奪い、王とその家族、およびダビデのすべての者を連れてきたのですか」ヨルダンを越えて彼と一緒にいる人たち？

イスラエルの人々は王と対峙し、なぜユダの人々が王とその家族をヨルダン川を渡って連れ去ったのかを尋ねました。

1. 神のタイミングは完璧です - 伝道の書 3:1-8

2. 難しい質問にどう答えるか - ピリピ 4:4-9

1. ルカ 12:11-12

2. ヤコブ 1:19-20

2サムエル19:42 そこでユダの人々はみなイスラエルの人々に答えた、「王は私たちに近い人だからです。では、なぜあなたがたはこのことで怒るのですか」。私たちは王様の費用を全額払って食べましたか？それとも彼は私たちに何か贈り物をくれましたか？

ユダの人々はイスラエルの人々にダビデ王に対する怒りを問い質し、王が近親者であり、彼らはダビデ王から何の贈り物も受け取っていないことを思い出させました。

1. 家族の力: 愛する人とのつながりがどのように私たちを強めるか

2. 犠牲の価値: 与えるという賜物を認識する

1. ローマ 12:10 - 互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いましょう。

2. エペソ 5:2 - そして、キリストも私たちを愛し、私たちのためにご自身を、甘い香りのために神への捧げ物といけにえとして与えてくださったように、愛のうちに歩んでください。

2サムエル19:43 イスラエル人はユダ人に答えて言った、「わたしたちは王において十の役割を持っており、ダビデにおいてもあなたたちよりも正しい権利を持っています。それでは、なぜあなたたちはわたしたちを軽蔑するのですか。わたしたちの忠告をすべきではないのです。」私たちの王を連れ戻すのが一番先ですか？そしてユダの人々の言葉はイスラエルの人々の言葉よりも激しかった。

イスラエルとユダの人々は、王を取り戻すために誰が最も影響力を持つべきかについて議論しました。ユダの人々はイスラエルの人々よりも言葉に力強さがありました。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が私たちの関係に与える影響

2. 多様性の中の統一: 違いにもかかわらず協力する

1. 箴言 12:18 - 軽率な言葉を剣で突き刺すような人がいますが、賢者の舌は癒しをもたらします。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなにおける御霊の一致を維持するためにあらゆる努力を払う。

サムエル記下 20 章には、シバという男が率いたダビデ王に対する反乱、反乱を鎮めるための追跡、そしてイスラエルに平和を回復するために取られた行動が記されています。

第 1 段落: ベニヤミン族の問題児シェバは、ダビデの支配からの独立を宣言してダビデに対する反乱を扇動します (サムエル下 20:1-2)。イスラエルの民はダビデではなくシバに従い始めます。

第 2 段落: 反乱に対して、ダビデはアブサロムの元司令官アマサに 3 日以内に軍隊を集めるように命じます (サムエル下 20:4-5)。しかし、アマサは指示よりも時間がかかります。

第 3 段落: 時間が極めて重要であることを認識したダビデは、より多くの支援を集める前にシバを追跡するためにアビシャイとヨアブを自分の軍隊とともに送ります (サムエル記下 20:6-7)。

第 4 段落: 彼らがシバを追う途中でギベオンに到着すると、アマサがついに軍隊を率いて到着します。ヨアブは挨拶するかのように彼に近づきますが、隠し武器ですぐに彼を殺します（サムエル下20:8-10）。

第 5 段落: ヨアブとアビシャイはシバの追跡を続けます。彼らはアベル・ベス・マアカを包囲し、シバを捕らえるために城壁を破壊する準備をしています（サムエル下20:14-15）。

第 6 段落: アベル・ベト・マアカの賢い女性がヨアブと交渉し、一人の男の行為のために町全体を破壊しないよう説得します。民はシバの首を引き渡すことに同意します(サムエル下20:16-22)。

第 7 段落: ヨアブは追跡の終了を告げるラッパを吹き鳴らします。彼は軍隊とともにエルサレムに戻り、一方各人は平和に家に帰ります(サムエル下20:23-26)。

要約すると、サムエル記下第20章は、シバが率いるダビデ王に対する反乱を描いており、ダビデはアマサに軍隊を集めるように命令しますが、遅れに直面します。ヨアブとアビシャイは反乱を追跡して鎮圧するために派遣され、アマサはヨアブによって殺され、彼らは追跡を続けます。彼らはアベル・ベト・マアカを包囲しますが、賢明な女性が和平交渉をし、シバは引き渡され、ヨアブは追跡をやめます。要約すると、この章は全員が平和に帰国することで終わります。この章は要約すると、忠誠心、リーダーシップの課題というテーマを探求し、紛争解決戦略と反乱の結果の両方に焦点を当てています。

2サムエル20:1 すると、そこにベリアルの人、ベニヤミン人ビクリの子シバという人がいた。そして彼はラッパを吹き鳴らして言った、「わたしたちはダビデに何の関わりも持たず、相続財産もありません」エッサイの子：イスラエルよ、人はみな天幕へ。

ベリアルの人シェバは、イスラエルの人々に天幕に戻るよう呼びかけ、ダビデやその息子エッサイには自分たちは何の関与もしていないと宣言した。

1. 自分の立場を宣言する力: シバの例から学ぶ

2. 忠誠を選択する際の洞察力: シバの行動を考察する

1. ローマ 12:16-18 - 互いに調和して生きましょう。高慢になってはならず、立場の低い人々と交わりなさい。自分自身の目から見て決して賢明ではありません。誰に対しても悪には悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

2サムエル20:2 そこでイスラエル人は皆、ダビデの後から上って来て、ビクリの子シバに従って行ったが、ユダの人々はヨルダンからエルサレムに至るまで自分たちの王に従った。

イスラエルの民はビクリの子シバに従いましたが、ユダの民はダビデ王への忠誠を保ちました。

1. 忠誠の力 - 私たちの指導者と私たちの信仰に対する忠誠がいかに強みとなり得るか。

2. 分裂の強さ - 分裂が社会の崩壊にどのようにつながるか。

1. ヨシュア 1:9 - 強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2. ローマ 12:9-10 - 愛は誠実でなければなりません。悪を憎む。良いものにしがみつく。愛においてお互いに献身的になってください。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2サムエル20:3 そしてダビデはエルサレムの家に来た。そこで王は、家を守るために残しておいた十人の側室の女性たちを連れて病室に置き、食事を与えたが、彼らのところには行かなかった。それで彼らは死ぬまで閉じ込められ、未亡人として暮らしました。

ダビデはエルサレムに戻り、10人の側室を隠遁し、二度と訪問させないようにし、彼らに残りの人生の糧を与えました。

1. 「手放す強さ：ダビデとその側女たちの研究」

2.「未亡人としての暮らし：ダビデの側室たちの物語」

1. コリント人への第一の手紙 7:8-9 - 未婚の人ややもめの人たちに、私と同じように独身でいるのは彼らにとって良いことだと言います。しかし、自制できないなら、結婚すべきです。情熱に燃え上がるよりは結婚したほうが良いからです。

2. 伝道者の書 7:26-28 - 私は死よりもつらいのは、わなであり、心がわなであり、手が鎖にされている女性であると思います。神を喜ばせる人は彼女から逃れるが、罪人は彼女の罠にかかるだろう。先生は言いました、「これが私が発見したことです。私がまだ探しているが見つからない間に、あるものを別のものに加えて物事のスキームを発見しました。私は千人の中から一人の正しい男性を見つけましたが、その中に一人の正しい女性はいませんでした」全て。

2サムエル20:4 そこで王はアマサに言った、「三日以内にユダの人たちを集めて、ここに来てください。」

イスラエル王はアマサに、3日以内にユダの人々を集めて出席するように言いました。

1. 責任を受け入れる: 必要なときに存在することの重要性。

2. 権威に従う：国王の命令とその重要性。

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. エステル 4:16 - もしあなたが今黙っているなら、別の場所からユダヤ人に救済と解放が起こるでしょう。しかし、あなたとあなたの父の家は滅びるでしょう。しかし、あなたがこのような時期に王国に来たかどうかは誰にも分かりません。

2サムエル20:5 そこでアマサはユダの人々を集めに行ったが、約束した時間よりも長く遅れてしまった。

アマサはユダの人々を集めることになっていましたが、設定した時間よりも時間がかかりました。

1. 時間の力: 時間を守るとはどういう意味ですか?

2. 説明責任の重要性: 物事を成し遂げるためにお互いに依存すること。

1. 伝道の書 3:1-8 天の下では、何事にも時があり、あらゆる活動に季節があります。

2. コロサイ 4:5-6 この邪悪な時代には、あらゆる機会を最大限に活用してください。部外者に対して賢明に行動してください。あらゆるチャンスを最大限に活かします。

2サムエル20:6 ダビデはアビシャイに言った、「今度はビクリの子シェバが、アブサロム以上に私たちに害を及ぼすでしょう。あなたの主君の家来たちを連れて、彼を追ってください。彼が柵で囲まれた町を手に入れて、私たちから逃げないように。」

ダビデはアビシャイに、ビクリの息子シェバはアブサロムよりも危険であり、要塞都市に逃げ込まないように追跡しなければならないと警告しました。

1. 危険に直面しても警戒し、積極的に行動することの重要性。

2. 現在の課題に対処しながら、将来に備える必要性。

1. 箴言 21:31: 「馬は戦いの日に備えられているが、勝利は主のものである」

2. マタイ 10:16: 「見よ、わたしはあなたたちを、羊のように狼の中に送り出す。だから、蛇のように賢く、鳩のように無害であれ。」

2サムエル20:7 ヨアブの部下、ケレト人、ペレト人、およびすべての有力者たちが彼の後から出て行った。彼らはビクリの子シェバを追ってエルサレムを出た。

ヨアブとその有力な部下たちはビクリの息子シバを追ってエルサレムを去りました。

1. 追求の力: 目標を達成する方法

2. ヨアブの忠実なリーダーシップの模範

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

2サムエル20:8 彼らがギベオンにある大きな石のところにいたとき、アマサは彼らに先立って行きました。ヨアブが着ていた衣は彼に締められ、その上に剣のついた帯が鞘に入れて腰に留められていた。そして彼が前に出たとき、それは落ちました。

ヨアブは上着を着て腰に剣を担いでいたが、歩いていると剣が鞘から落ちた。

1. 神の言葉は剣のようなもの - ヘブライ人への手紙 4:12

2. ヨアブの剣: 信仰の絵 - ヤコブ 2:26

1. サムエル第一 17:45 - 「あなたは剣、槍、投げ槍を持ってわたしのところに来ます。しかし、わたしは万軍の主、イスラエルの軍の神の御名によってあなたのところに行きます。反抗した。」

2. ローマ人への手紙 13:4 - 「彼は善のためにあなたに仕える神の奉仕者だからです。しかし、もしあなたが悪を行うなら、恐れなさい。彼は無駄に剣を帯びることはありません。彼は神の奉仕者であり、彼に怒りを執行する復讐者だからです」悪を行う者よ。」

2サムエル20:9 ヨアブはアマサに言った、「兄弟よ、あなたは健康ですか」。そしてヨアブはアマサのひげを右手で掴んで接吻した。

ヨアブはアマサに元気かと尋ね、頬にキスをしました。

1. キリストにある兄弟姉妹への愛

2. キスの力

1. ヨハネ第一 4:7-12 (愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する人は皆、神から生まれ、神を知っています。)

2. ローマ人への手紙 12:10 (兄弟愛をもって互いに親切に愛し合い、お互いを尊重し合いなさい)

2サムエル20:10 しかし、アマサはヨアブの手にあった剣に注意を払わなかった。それでヨアブはその剣でヨアブの第五肋骨を打ち、腸を地面に流し出し、二度と彼を打たなかった。そして彼は死んだ。そこでヨアブとその弟アビシャイはビクリの子シェバを追った。

ヨアブはアマサの第五肋骨を打って殺し、ヨアブとアビシャイはシバを追った。

1. 目の前にあるものに注意を払わないことの結果。

2. 周囲を認識することの重要性。

1. 箴言 27:12 - 「賢い人は悪を予見し、身を隠す。しかし、単純な者は通り過ぎて罰せられる。」

2. 箴言 4:23-「あなたの心を常に熱心に保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。」

2サムエル20:11 ヨアブの部下の一人がヨアブのそばに立って言った、「ヨアブを支持する者、ダビデに味方する者は、ヨアブを追って行かせてください。」

ヨアブの軍隊の男は、ヨアブかダビデのどちらかを支持する者たちにヨアブに従うよう勧めました。

1. 一致団結して生きる: 敬意を持って反対する方法

2. チームワークの強さ: 共通の目標に向かって協力する

1. ピリピ 2:3 「利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事もせず、謙虚に他の人を自分よりも優れていると考えなさい。」

2. 第一コリント 1:10-13 「兄弟姉妹の皆さん、私たちの主イエス・キリストの御名において、皆さんにお願いします。皆さんがお互いに言うことに同意し、皆さんの間に分裂がないようにしてください。 「あなた方が精神と思考において完全に一致することを願っています。私の兄弟姉妹、クロエの家族の何人かが、あなた方の間で喧嘩があると私に知らせてきました。私が言いたいのはこれです：あなた方の一人は、私はパウロに従います、もう一人は、私はアポロに従いますと言います」 「私はケファスに従います。また別の人はキリストに従います。キリストは分裂していますか？」

2サムエル20:12 そしてアマサは街道の真ん中で血にまみれた。男は、民がみな立ち止まっているのを見て、アマサを街道から野原に連れ出し、そばに来る者がみな立ち止まっているのを見て、彼に布をかけた。

アマサさんは高速道路の真ん中で殺害され、男が遺体を運び出し、布で覆った。

1. 悲劇における神の主権: 神は予期せぬ出来事を目的のためにどのように利用するか

2. 慈悲の力: 行動を通して神の愛をどのように反映できるか

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、にもかかわらずあなたを利用し、あなたを迫害する彼らのために祈りなさい。

2サムエル20:13 ヨアブが街道から追い出されるとき、民はみなヨアブを追って、ビクリの子シバを追った。

アマサがヨアブに殺された後、民は皆ヨアブに従い、ビクリの子シバを追いかけました。

1. 復讐の危険 - マタイ 5:38-42

2. 忍耐の力 - ルカ 13:31-35

1. 箴言 20:22 - 「私は悪に報います」とは言わないでください。主を待ちなさい、そうすれば主はあなたを救い出してくださいます。

2. 詩篇 37:8-9 - 怒りを慎み、憤りを捨てなさい。心配しないでください。それは悪に向かうだけです。悪を行う者は断たれるが、主を待ち望む者はその地を受け継ぐからである。

2サムエル20:14 それから、イエスはイスラエルのすべての部族を通って、アベル、ベトマアハ、およびベリ人すべてに行かれた。そして、彼らも集まって、彼のあとを追った。

イスラエルの部族はすべて集められ、ビクリの子シバに従ってアベルとベトマアハに向かいました。

1. 指導者に従う: ビクリの息子シバの教訓を考察する

2. 協力する: イスラエルの部族間の団結の重要性

1. 箴言 11:14: 「賢明な指導力がなければ国は滅びる。多くの助言者がいれば安全である。」

2. 申命記 1:13: 「あなたの部族の中から賢明で理解力があり、知識のある人たちを選びなさい。そうすれば、私は彼らをあなたたちの指導者として任命します。」

2サムエル20:15 そこで彼らは来て、ベトマアハのアベルでヨアブを包囲し、町に対して堤防を築き、それは塹壕の中に立っていた。そしてヨアブと一緒にいた民は皆、城壁を打ち倒して、それを投げ落とした。

ヨアブとその民はベトマアハのアベルの町を包囲し、堤防を築いて包囲しました。次に彼らは都市の壁を破壊しようとしました。

1. 忍耐の力 ヨアブとその民がどのようにしてベトマアカのアベルの壁を打ち破ろうと決意したか。

2. 団結の強さ ヨアブとその民がどのように協力して都市を包囲したか。

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2サムエル20:16 そのとき、町から一人の賢い女が、「聞いて、聞いて」と叫びました。 「ヨアブに祈ってください。あなたと話ができるように、近くに来てください。」

街にいる賢い女性がヨアブに声をかけ、話をしたいと頼みました。

1. たとえ予期せぬところから来た賢明なアドバイスであっても、喜んで耳を傾けましょう。

2. 期待されているものの型にはまらないかもしれない人に助言を求めることを恐れないでください。

1. 箴言 19:20-21 「将来知恵を得るために、忠告に耳を傾け、指示を受け入れなさい。人の心の中にある計画はたくさんありますが、確かなものは主の目的です。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2サムエル20:17 そして彼が彼女に近づくと、女は言った、「あなたはヨアブですか」。そして彼は、「私は彼です」と答えました。それから彼女は彼に言った、「あなたのはしための言葉を聞いてください。」すると彼は、「聞いていますよ」と答えました。

ある女性がヨアブに話しかけ、自分の言葉を聞いてほしいと頼みます。ヨアブも同意します。

1. 神が私たちに呼びかけたら、私たちはそれに応える準備ができていなければなりません。

2. 聞く力。

1. イザヤ書 55:3 耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きる。そして私はあなたと永遠の契約を結びます

2. ヤコブ 1:19 ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

2サムエル20:18 それから彼女は言った、「彼らは昔、『必ずアベルに相談するだろう』とよく話していた。それで彼らは問題を終わらせた。」

サムエル第二 20章18節では、ある女性が、問題を解決するためにアベルにアドバイスを求める伝統について詳しく語っています。

1. 神の知恵は究極の助言である - 箴言 3:5-6

2. 助言を求めて賢明になれ - 箴言 15:22

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 11:14 - 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

サムエル記下 20:19 わたしもイスラエルで平和で忠実な者の一人です。あなたはイスラエルの町と母を滅ぼそうとしています。なぜ主の相続財産を飲み込むのですか。

イスラエル出身の男性が侵略者に語りかけ、主の相続物である都市とその住民をなぜ破壊するのかと疑問を呈しています。

1. 平和な信仰の強さ: サムエル第二 20:19 からの教訓

2. 神の相続を守ることの重要性

1. 箴言 11:29 - 自分の家を悩ませる者は風を受け継ぎ、愚か者は心の賢者に仕えるであろう。

2. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2サムエル20:20 するとヨアブは答えて言った、「まさか、私が飲み込むか滅ぼすなどとは、到底無理です。」

ヨアブは自分に与えられたものを破壊することを拒否しました。

1. 神は私たちに、困難なときであっても憐れみと優しさを示すよう呼びかけています。

2. 私たちは常に破壊よりも平和を選択するよう努めるべきです。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2サムエル20:21 問題はそうではありません。しかし、エフライムの山の人、ビクリの子シバが、王に対して、さらにはダビデに対しても手を上げました。彼だけを救ってください。そうすれば私は町から出発します。 。そこで女はヨアブに言った、「見よ、彼の首は城壁の向こう側に投げつけられるだろう。」

エフライム山の地方出身の男シバがダビデ王に対して手を上げました。その女はシバの首を壁越しにヨアブに投げつけるよう申し出ました。

1. 神はすべてを支配しており、最終的には私たちの正しさを証明してくださいます。

2. たとえ不利な状況にあるように見えても、私たちは忠実であり続け、神を信頼しなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 37:4 - 主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。

2サムエル20:22 それから女は知恵を絞って民すべてのところへ行った。そして彼らはビクリの子シバの首を切り落とし、ヨアブに投げ捨てた。そして彼がラッパを吹くと、彼らは町から撤退し、全員が自分の天幕に戻った。ヨアブはエルサレムに戻り、王のもとに戻った。

ビクリの子シバは町の人々によって斬首され、その首はヨアブに投げ捨てられました。それからヨアブがラッパを吹くと民は天幕に戻り、ヨアブはエルサレムに戻って王のもとに戻りました。

1. 神の知恵は私たち全員に与えられます。

2. 混乱と暴力の時代であっても、私たちは神に助けを求めなければなりません。

1. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル20:23 さて、ヨアブはイスラエル全軍を治め、エホヤダの子ベナヤはケレト人とペレト人を治めた。

ヨアブはイスラエル軍全体の指導者であり、エホヤダの子ベナヤはケレト人とペレト人の指揮を執っていました。

1. 神は私たちを導き、守るために指導者を任命されました。

2. 神があなたに対して権威を与えた人々に従い、敬意を表します。

1. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. エペソ人への手紙 6:5-7 - 奴隷たちよ、キリストに従うように、恐れと震えをもって、誠実な心で地上の主人に従いなさい。目先の奉仕の方法ではなく、人々を喜ばせる者としてではなく、キリストの僕として、心から神の御心を行うこと。

2サムエル20:24 アドラムが貢物を管理し、アヒルドの子ヨシャファトが記録者であった。

アドラムは貢物の徴収を担当し、ヨシャファトは記録係でした。

1. 役職を尊重し、義務を果たすことの重要性

2. 共通の目標を達成するためのチームワークの力

1. 箴言 3:27 - 自分に行動できるときは、善を受けるべき人たちに善を差し控えてはなりません。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2サムエル20:25 シェバは書記官、ザドクとアビヤタルは祭司であった。

シェバは書記を務め、ザドクとアビアタルは祭司を務めました。

1. 宣教奉仕の重要性

2. 共に神に仕える祝福

1. 詩篇 133:1-3 - 「神の民が団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、貴重な油が頭から注がれ、ひげに流れ、アロンのひげに、そして首輪に流れ落ちるようなものです」 「それは、まるでヘルモンの露がシオンの山に落ちているかのようです。主はそこに祝福を与え、永遠の命さえも与えてくださるからです。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - 「体は一つであっても多くの部分がありますが、その多くの部分がすべて一つの体を形成しているのと同じです。キリストも同様です。なぜなら、私たちは皆、一つの御霊によってバプテスマを受けて、体を形作るからです」 」

2サムエル20:26 また、ヤイリ人イラもダビデの主な統治者でした。

ジャイリ人イラはダビデ王の宮廷の指導者でした。

1. リーダーシップの力 - ダビデ王へのアイラの奉仕がどのように他の人たちを励ましたか

2. 名誉ある人生を送る - アイラの忠誠心と奉仕の例

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:10-13 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。怠惰な熱意を持たず、熱意を持って主に仕えなさい。希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

サムエル第二 21 章には、飢餓、サウルの子孫の処刑、ペリシテ人との戦いを含む一連の出来事が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、ダビデの治世中に 3 年間続いた深刻な飢餓から始まります。ダビデは飢餓の原因を理解するために神の導きを求めます(サムエル下21:1)。

第 2 段落: 神は、この飢餓が、イスラエルが契約を結んだ集団であるギベオン人に対するサウルの以前の虐待の結果であることを明らかにされました (サムエル下 21:2-3)。ギベオン人はサウルの子孫に対する報復を要求します。

第 3 段落: ダビデはギベオン人に会い、どうすれば償えるかを尋ねます。彼らはサウルの家族から7人を処刑のために引き渡すよう要求しています(サムエル下21:4-6)。

第 4 段落: ダビデは、ヨナタンとの親密な関係のため、ヨナタンの息子メフィボシェトを赦免します。しかし、彼はリツパの2人の息子とサウルの5人の孫を引き渡し、ギベオン人によって絞首刑に処せられます(サムエル下21:7-9)。

第 5 段落: リツパは息子たちの遺体を悼み、適切な埋葬が行われるまで鳥や動物による冒涜から彼らを守ります (サムエル記下 21:10-14)。

第 6 段落: その後、イスラエルとペリシテ人との間でさらなる戦いが起こります。ある時、ダビデは疲れ果て、イシュビ・ベノブという巨人に殺されそうになりますが、部下たちに救われます(サムエル下21:15-17)。

第 7 段落: 別の戦いが起こり、アビシャイ、シベカイ、エルハナンという 3 人の強力な戦士が著名なペリシテ人の戦士を倒し、その勇気を示します (サムエル下 21:18-22)。

要約すると、サムエル記下第21章はダビデの治世中の深刻な飢餓を描写しており、その原因はサウルによるギベオン人への虐待であることが明らかにされています。ギベオン人は報復を要求し、サウルの家族のうち7人が処刑され、メフィボシェトは助かりましたが、他の人は絞首刑になりました。リツパは息子たちの遺体を悼み、適切に埋葬されるまで見守ります。イスラエルとペリシテ人の間でさらなる戦闘が起こります。ダビデは危険に直面しますが救われ、強力な戦士たちが勇気を示します。この章を要約すると、この章は戦争における正義、結果、勇気のテーマを探求します。

2サムエル21:1 それから、ダビデの時代に三年間、毎年飢饉がありました。そこでダビデは主に尋ねた。すると主は答えられた、「それはサウルとその血塗られた家のためだ。彼がギベオン人を殺したからだ。」

ダビデ王の治世中に飢餓が起こり、ダビデ王はなぜこのようなことが起こるのか主に尋ねました。主はそれがサウル王とその子孫の行動によるものであることを明らかにされました。

1. 罪の結果: サムエル記下 21:1 の研究

2. 困難な時に導きを求める: サムエル記下 21:1 の研究

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神は惜しみなく、そしてとがめられることなくすべての人に与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル21:2 そこで王はギベオン人を呼んで言った。 （今、ギベオン人はイスラエルの子らではなく、アモリ人の残りの者でした。そしてイスラエルの子らは彼らに誓ったのです。そしてサウルはイスラエルとユダの子らへの熱意で彼らを殺そうとしました。）

イスラエルの王は、ある問題について話し合うために、イスラエル人ではないギベオン人を呼びました。サウルはイスラエル人とユダ人に対する忠誠心を理由に、以前にも彼らを殺そうとしたことがありました。

1. 約束を守ることの大切さ - 創世記 9:15-17

2. 忠誠心と献身の力 - サムエル第一 18:1-4

1. 創世記 9:15-17 - 「そして、私は、私とあなた、そしてすべての肉なる生き物との間に結ばれた私の契約を思い出します。そうすれば、水はもはや洪水となってすべての肉を滅ぼすことはありません。そして弓は神と地上のすべての肉なる生き物との間の永遠の契約を思い出すために、私はそれを眺めます、そして神はノアに言った、「これは私が持っている契約のしるしである」私と地球上のすべての肉との間に確立されました。」

2. サムエル第一 18:1-4 「そして、サウルと話し終えたとき、ヨナタンの魂はダビデの魂と結びつき、ヨナタンはダビデを自分の魂のように愛していることがわかった。サウルはその日彼を連れて行き、もう父の家には帰さないとしました。それからヨナタンとダビデは契約を結びました。ダビデはダビデを自分の魂のように愛したからです。そしてヨナタンは着ていた上着を脱ぎ捨てました。それをダビデとその衣服、剣と弓と帯にまで与えた。」

2サムエル21:3 それでダビデはギベオン人に言った、「わたしはあなたのために何をしてあげましょうか。」あなたがたが主の相続を祝福するために、私は何を使って償いをすればよいでしょうか。

ダビデはギベオン人に、彼らが主の相続を祝福できるように彼らのために何ができるかを尋ねました。

1. 償いの力: 償いをする方法を理解する

2. 神の御心を問う：神の要求が理解できないとき

1. レビ記 6:7 祭司は主の御前で彼のために贖いをしなければならない。そうすれば、彼がそこに不法侵入したことはすべて赦されるであろう。

2. マタイ 5:24 あなたの贈り物を祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解してから、来てあなたの贈り物を捧げてください。

2サムエル21:4 そこでギベオン人たちは彼に言った、「サウルの銀も金も、彼の家のものも持たない。私たちのためにイスラエルの人を殺してはならない。そして彼は言った、「あなたが何を言うか、私はあなたのためにそうします。」

ギベオン人はダビデに、自分たちのためにイスラエルで誰も殺さないように、そしてその代わりにサウルやその家から金銀も受け取らないようにと頼みました。デビッドは彼らが彼に要求したことには何でも同意しました。

1. 神はどんな困難な状況からでも抜け出す方法を備えてくださいます。

2. 神への信仰を通して、私たちはあらゆる紛争の解決策を見つけることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2サムエル21:5 そこで彼らは王に答えた、「わたしたちを食い尽くし、イスラエルの海岸のいずれかに留まらないように滅ぼそうと陰謀を企てた者です。

ヤベシュ・ギレアデの人々は、何者かが自分たちを殺し、イスラエルから追い出す計画を立てていることを王に知らせました。

1. 神の民のための計画: 反対に直面して信仰と勇気を持って生きる方法。

2. 祈りの力：困難な時にしっかり立ち、救出を祈る方法。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 「しかし、彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。』ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。」

2サムエル21:6 彼の息子のうち七人を私たちに引き渡してください。そうすれば、私たちは主が選ばれたサウルのギブアで彼らを主に吊るします。すると王は、「あげましょう」と言いました。

ダビデ王は、サウルの罪に対する罰として、サウルの息子のうち7人を絞首刑にすることに同意します。

1. 神の正義、憐れみ、恵み: サムエル第二 21:6 からの教訓

2. サムエル記下 21:6 に見られる悔い改めと許しの重要性

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神は、多くの兄弟姉妹の間で長子となるために、御子の似姿にされることをあらかじめ予知されていたからです。そして彼があらかじめ定めた者たちも、彼は召した。自分が呼んだ人々を、彼はまた義と認めた。彼が正当化した人々を、彼はまた美化した。

2. イザヤ 53:4-6 - 確かに神は私たちの痛みを引き受け、私たちの苦しみを担ってくださいましたが、私たちは彼を神から罰せられ、打ちのめされ、苦しんでいると考えました。しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。私たちは皆、羊のように迷い、それぞれが自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2サムエル21:7 しかし王は、ダビデとサウルの子ヨナタンとの間に交わされた主の誓いのゆえに、サウルの子ヨナタンの子メフィボシェトを赦免した。

ダビデはヨナタンとの契約を尊重してメフィボシェトを救い出しました。

1. 主の名において交わされた聖約を守ることの重要性。

2. 約束を守る忠誠心と友情の力。

1. ルツ 1:16-17 - ナオミが自分の民族に戻るように言ったときでさえ、ルツはナオミに忠誠を誓いました。

2. マタイ 5:33-37 - 誓いを立てることと守ることについてのイエスの教え。

2サムエル21:8 しかし王はアヤの娘リツパの二人の息子をめとり、サウル、アルモニ、メフィボシェトとの間に産んだ。サウルの娘ミカルの五人の息子たち。彼女はメホロテ人バルジライの息子アドリエルのために育てた。

ダビデ王はサウル家の息子7人をギベオンから救い出すために連れて行きました。

1. サウルの息子たちの救い 神の終わりのない愛と憐れみ

2. 過去を手放す許しの力

1. エペソ 1:7 - 私たちはこの方にあって、その血による救い、彼の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2サムエル21:9 それからイエスは彼らをギベオン人の手に引き渡し、彼らは主の前の丘で彼らを吊るした。そして彼らは七人全員一緒に倒れ、収穫の初めの日に殺された。大麦の収穫が始まる頃。

ギベオン人は収穫の最初の日にサウルの息子のうち7人を丘で主の前で絞首刑にしました。

1. 不従順の結果 - 主に対するサウルの不従順がどのように息子たちの命を奪ったか。

2. 許しの力 – 主はどのようにギベオン人を用いて許しの力を実証したか。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. マタイ 6:14-15 - 他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2サムエル21:10 アヤの娘リツパは荒布を取り、収穫の初めから水が天から彼らの上に落ちるまで、それを岩の上に広げ、空の鳥も彼らの上に留まらなかった。昼も野獣も夜はいない。

アヤの娘リツパは、収穫期から空から雨が降るまで荒布をかけて亡くなった家族を守り、鳥や動物をその上に休ませませんでした。

1. リツパの忠実さ: 献身と忠誠の物語

2. 神の備え: 必要なときに神は義人にどのように備えられるか

1. イザヤ書 49:25b わたしに期待する者たちは失望することはありません。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2サムエル21:11 ダビデには、サウルの側室アヤの娘リツパがしたことが告げられた。

アヤの娘でサウルの側室であるリツパは注目すべきことを行い、その知らせがダビデに届きました。

1. 縁の下の力持ちたちの功績

2. 忘れられた人々の遺産を取り戻す

1. ルツ 4:17-22 - 亡くなった夫の遺産を償還するというルツの信仰

2. コリント人への第二 8:1-8 - 貧しいにもかかわらず寛大に寄付したマケドニア人の模範

2サムエル21:12 ダビデは行って、サウルの骨とその子ヨナタンの骨をヤベシュ・ギレアデの人々から受け取った。ペリシテ人がサウルを殺したとき、ペリシテ人がそこで絞首刑に処していたベテシャンの街路から盗んだものである。ギルボアで:

サウルとヨナタンがペリシテ人に殺された後、彼らの骨はベテシャンの通りからヤベシュ・ギレアデの男たちによって盗まれました。ダビデは適切な埋葬をするために骨を取りに行きました。

1. 神の愛は非常に大きいので、敵さえも愛し、適切な敬意を払うことができます。

2. 私たちは、たとえ敵であったとしても、私たちより先に先立った人々に敬意を払うように努めるべきです。

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを呪う者を祝福し、あなたを憎む者に善を行い、にもかかわらずあなたを利用し、あなたを迫害する彼らのために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:14-20 - あなたを迫害する者たちを祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人たちと一緒に喜び、泣く人たちと一緒に泣きましょう。

2サムエル21:13 そして彼はそこからサウルの骨とその子ヨナタンの骨を引き上げた。そして彼らは絞首刑にされた人々の骨を集めた。

ダビデはサウルとヨナタンの骨を集めて適切に埋葬しました。

1. 死者に適切な敬意を払う。

2. 私たちの前に先立った人々に敬意を表します。

1. 伝道の書 12:7 そして、塵は元の地に戻り、霊はそれを与えてくださった神に帰ります。

2. イザヤ書 57:1-2 義人は滅びます、そして誰もそれを心の中で熟考しません。敬虔な人々は誰も理解できないまま連れ去られてしまいます。義人は災いから取り去られるからです。正しく歩む者は平和に入る。

2サムエル21:14 そして、サウルとその子ヨナタンの骨は、ゼラにあるベニヤミンの地、父キシュの墓に葬られ、王が命じたすべてを実行した。そしてその後、神はその土地のために懇願されました。

サウルとヨナタンはベニヤミンの国ゼラの父の墓に埋葬され、その後、神はその土地のための祈りに応えられました。

1. 神の民の祈りの力

2. 約束を果たされる神の忠実さ

1. マタイ 7:7-11 - 尋ね、探し、たたきなさい

2. ヘブライ 11:1-3 - 信仰とは、望んでいることを確信するものであり、目に見えないものを確信するものです

2 サムエル 21:15 さらに、ペリシテ人は再びイスラエルと戦争をしました。ダビデは家来たちとともに下ってペリシテ人と戦ったが、ダビデは気を失った。

ダビデとその家臣たちはペリシテ人と戦うために下って行きましたが、ダビデは弱ってしまいました。

1. 弱さの中にある神の強さ（Ⅱコリント12:9-10）

2. 祈りの力（ヤコブの手紙 5:16-18）

1. 詩篇 18:1-2 - 主よ、私の力よ、私はあなたを愛しています。主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。

2. イザヤ書 40:29 - 神は弱い者に力を与え、無力な者に強さを与えます。

2サムエル21:16 また、巨人の子らのうちのイシュビベノブは、その槍の重さは青銅三百シェケルで、新しい剣を身に着けており、ダビデを殺したものと考えられていた。

巨人の子孫であるイシュビベノブは、重さ300シェケルの真鍮の槍を振り回し、新しい剣で武装していました。彼はデビッドを殺そうとしました。

1. プライドと傲慢の危険性

2. 困難な時代における信仰と勇気の力

1. 箴言 16:18: 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. エペソ人への手紙 6:10-17: 「最後に、兄弟たち、主にあって、その力によって強くあれ。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」 。」

2サムエル21:17 しかし、ゼルヤの子アビシャイは彼を助け、ペリシテ人を打ち殺した。そこでダビデの人々は彼に誓って言った、「あなたはもう私たちと一緒に戦いに行かないでください。イスラエルの光を消してはならないのです。」

アビシャイはダビデをペリシテ人から救い出し、ダビデの家来たちはイスラエルの光を守るためにダビデはもう戦いに行かないと誓う。

1. 救いの力: 神が私たちを救うためにどのように人々を用いられるか。

2. コミュニティの勇気と強さ: 困難な時に他の人が私たちをどのようにサポートするか。

1. サムエル第二 21:17

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2サムエル21:18 この後、再びゴブでペリシテ人との戦いが起こり、フシャ人シベカイが巨人の子らのサフを殺した。

ゴブでイスラエル人とペリシテ人との間で戦いがあり、フシャ人シベカイが巨人の息子の一人サフを殺した。

1. 神の強さは私たちの弱さの中で完全になります。

2. 私たちは信仰、勇気、そして神への信頼によって、どんな障害も克服することができます。

1. コリント人への第二の手紙 12:9、「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからである。』」

2. イザヤ書 41:10、「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル21:19 また、ゴブで再びペリシテ人との戦いがあり、ベツレヘム人ヤアレオレギムの子エルハナンが、ギト人ゴリアテの兄弟、その槍の杖は織工の梁のようなものを殺した。

ベツレヘム人エルハナンはゴブでペリシテ人と戦い、織工の梁ほどもあった槍でゴリアテの兄弟を殺しました。

1. 私たちは、神が私たちに提示する困難に立ち向かい、困難な課題に取り組むことができます。

2. 神への信仰と信頼を通して、私たちはどんな障害も克服することができます。

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. イザヤ書 41:10、「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル21:20 そして、まだガトで戦いがあった。そこには、両手に6本の指、各足に6本の足の指が4本と20本ある大柄な人がいた。そして彼も巨人から生まれました。

ガトの戦いで、手足に6本の指と6本の指を持つ巨人が発見されました。

1. 神は、私たちが大きいか小さいかに関係なく、私たちすべてを創造し、支えてくださった方です。 2. 私たちは、自分と異なる人々を恐れるべきではなく、代わりに彼らと彼らの物語を理解するよう努めるべきです。

1. 創世記 1:27 - 「そこで神は、ご自分に似せて人間を創造されました。神に似せて創造されました。男と女に創造されました。」 2. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2サムエル21:21 そしてダビデの兄弟シメアの子ヨナタンがイスラエルに逆らったとき、彼を殺した。

ダビデの兄弟ヨナタンは、イスラエルに反抗した男を殺しました。

1. 私たちは常に神を信頼し、神に忠実であり続けるべきです。

2. 私たちは立ち上がって神の民を守るよう求められています。

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、たとえその水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」そして泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. 歴代誌下 20:15 「この大軍のせいで恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。」

2サムエル21:22 この四人はガトの巨人に生まれ、ダビデとその家臣たちの手によって倒れました。

ダビデとその従者たちはガトで4人の巨人を殺しました。

1. 信仰の強さ：巨人に打ち勝つ

2. 神の力: 不可能を克服する勝利を達成する

1. コリント人への第一の手紙 15:57-58 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

サムエル記下 22 章は、ダビデが生涯にわたる神の救出と忠実さを祝うために編んだ賛美と感謝の詩篇です。

第 1 段落: ダビデは、主への愛を宣言することから始めます。ダビデは、主を自分の岩であり、砦であり、救い主であると認めています (サムエル下 22:1-3)。彼は神を自分の盾、拠り所として賛美し、そこに避難します。

第 2 段落: ダビデは、死、悲しみ、滅びの洪水、彼を脅かす敵など、人生で直面した危険を生き生きと説明しています (サムエル下 22:4-6)。苦悩の中で、彼は神に助けを求めました。

第 3 段落: ダビデは、神が地を揺るがし、煙と火で天を分け、その叫びにどのように応えられたかを語ります (サムエル下 22:7-16)。主は天から雷鳴をあげて彼を敵から救い出されました。

第 4 段落: ダビデは、稲妻の矢が敵を蹴散らし、海路が露出し、神が強大な水から彼を救い出すなど、強力なイメージを使って神の介入を描写しています (サムエル記下 22:17-20)。

第 5 段落: ダビデは、自分に対する神の義を讃美します。彼は、自分の義のゆえに、神が彼に相応の報いを与えてくださったことを認めています(サムエル下22:21-25)。

第 6 段落: ダビデは神の助けがあればどんな敵にも打ち勝つことができると宣言します。彼は、主がどのようにして彼に戦いのための力を与え、彼に敵対する者たちを追跡して打ち負かすことができるようにされたかを説明しています(サムエル下22:26-30)。

第 7 段落: ダビデは、神の導きによってのみ勝利を達成できると断言します。彼は主が自分に戦いの技術を教え、盾のように守ってくださったと信じています(サムエル下22:31-37)。

第 8 段落: ダビデは壁を飛び越えることを可能にする力の源として神を賛美します。彼は戦いでのすべての成功は主の支援によるものだと考えています(サムエル下22:38-46)。

第 9 段落: この章は、敵に対する神の復讐を認めることで終わります。ダビデは、外国の抑圧から自分を救い出してくださった神に感謝の意を表します(サムエル下22:47-51)。

要約すると、サムエル記第 22 章ではダビデ王が作曲した賛美の詩篇が紹介されており、ダビデは生涯を通じて神の解放を祝います。彼は、直面したさまざまな危機と、ダビデがどのように神に呼びかけたかを描き、神は地を揺るがし、天を裂き、敵から救い出す力強い業で応え、ダビデが神の義を認め、勝利を主に帰します。彼は戦いにおける保護と導きに感謝の意を表します。この章を要約すると、この章は信頼、感謝、神の介入のテーマに焦点を当て、困難な時における神への信頼を強調しています。

2サムエル22:1 ダビデは、主がすべての敵の手とサウルの手からダビデを救い出してくださった日に、この歌の言葉を主に告げた。

ダビデは敵とサウルから救い出された後、主に賛美の歌を捧げます。

1. 主の救いに感謝しましょう。

2. 神は困難な時にいつもそばにいて私たちを守ってくださいます。

1. ローマ人への手紙 8:31 では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2サムエル22:2 そして彼は言った、「主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救ってくださる方です。

主は私たちを守る岩であり、私たちを支える要塞であり、私たちを救う救い主です。

1. 神は私たちの岩 - 詩篇 18:2

2. 神は私たちの救い主です - 詩篇 34:17

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

サムエル記下 22:3 私の岩の神。私は彼を信頼します。彼は私の盾であり、私の救いの角であり、私の高い塔であり、私の避難所であり、私の救い主です。あなたは私を暴力から守ってくださいます。

ダビデは、あらゆる暴力からの盾であり、救いであり、避難所であり、救い主である神への信頼を表明しています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 証明された神の加護

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、たとえその水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」そして泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

サムエル記下 22:4 わたしは賛美に値する主を呼び求めます。そうすればわたしは敵から救われます。

サムエル第二 22:4 でダビデは、敵から救われるために、賛美に値する主を呼び求めるよう聴衆に勧めています。

1. 賛美の力: 敵から救いを得る方法

2. 賞賛に値する: なぜ主に呼び求めるべきなのか

1. 詩篇 18:3 わたしは賛美に値する主を呼び求めます。そうすればわたしは敵から救われます。

2. ローマ人への手紙 10:13 主の御名を呼び求める者は救われるからです。

サムエル第二 22:5 死の波が私を襲ったとき、不敬虔な人々の洪水が私を恐れさせました。

詩編作者は死や不敬虔な人々に直面したときに恐怖を経験しました。

1. 神への信仰によって恐怖を克服する - テモテ第二 1:7

2. 困難な時代における祈りの力 - ヤコブ 1:2-4

1. 詩篇 18:4-5 - 詩篇作者は主を信頼し、力を得る

2. 詩篇 34:17-19 - 神は義人の叫びを聞き、彼らを恐怖から救い出します。

サムエル第二 22:6 地獄の悲しみが私を取り囲みました。死の罠が私を妨げました。

ダビデは、地獄の悲しみに囲まれ、死の罠に阻まれたと宣言します。

1. 罪の危険性と、それがどのようにして私たちを屈服させるのか。

2. 神が私たちを破壊的な方法から守り、救い出してくださいますように。

1. 詩篇 18:5、シェオルの悲しみが私を取り囲みました。死の罠が私に立ち向かいました。

2. ローマ人への手紙 8:38-39、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2サムエル22:7 苦しみの中で、私は主を呼び求め、私の神に叫びました。すると主は神殿から私の声を聞き、私の叫びは確かに彼の耳に届きました。

窮地に陥ったとき、詩編作者が神に助けを求めたところ、神は詩編作者たちの叫びを聞いて神殿から答えられました。

1. 助けを求める叫び：苦難の中で慰めと希望を見つける

2. 主は私たちの叫びを聞いてくださる：混乱の真っただ中での安心感

1. 詩篇 18:6 - 苦しみの中で、私は主を呼び、私の神に叫びました。すると、主は神殿から私の声を聞き、私の叫びは彼の前に、そして彼の耳にも届きました。

2. イザヤ書 65:24 - そして、彼らが呼ぶ前に、わたしは答えよう。彼らがまだ話している間、私は聞きます。

2サムエル22:8 そのとき、地は震え、震えました。彼が激怒したため、天の基礎が動き、揺れた。

神の怒りは地を震わせ、震わせ、天の基礎を動かし、揺るがせました。

1. 神の怒り: 不従順の結果

2. 主の権威を尊重する

1. 詩篇 18:7、「そのとき、地は揺れ、震え、山の根は震え、震えた。それは主が怒られたからである。」

2. イザヤ書 13:13、「それゆえ、わたしは天を震わせ、全能の主の怒りで地はその場所から震える。」

2サムエル22:9 彼の鼻からは煙が立ち上り、彼の口からは火が燃え上がり、それによって石炭が燃え上がりました。

主の鼻孔と口から煙と火が出て、石炭に火がつきました。

1. 主の力: 私たちの神の強さを理解する

2. 神の神聖さ: 神の威厳を体験する

1. イザヤ 66:15-16 - 見よ、主は火を携え、旋風のように戦車を率いて来られ、その怒りを激しい怒りで、その叱責を火の炎で下されるからである。なぜなら、主は火と剣によってすべての肉なる者に懇願されるからである。そして主に殺される者は多くなるであろう。

2. 出エジプト記 19:18 - そして、主が火の中でシナイ山に降臨されたので、シナイ山は完全に煙の上にありました。そして、その煙は炉の煙のように立ち上り、山全体が大きく揺れました。

2サムエル22:10 彼はまた天をかがめて下って来た。そして暗闇が彼の足元にあった。

神は地球に降臨し、その下には闇がありました。

1. 神の臨在の力

2. 神の威厳の不思議

1. 詩篇 18:9 彼はまた天をかがめて降りてきました。そして暗闇が彼の足元にあった。

2. イザヤ書 45:22 地の果てまで、わたしに立ち返って救われてください。なぜなら、私は神であり、他に神は存在しないからです。

2サムエル22:11 そして彼はケルビムに乗って飛び、風の翼に乗るのが見えた。

神はダビデがケルビムに乗って飛び、風の翼に乗って見えることを可能にしました。

1. 私たちの生活における神の力: 神はどのようにしてダビデが空を飛べるようにしたのか

2. 神の臨在を体験する：風の翼に神を見る

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 91:4、「主は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾となり、締めつけます。」

2サムエル22:12 そして彼は自分の周りに闇の楼閣、暗い水、空の厚い雲を作った。

神は暗闇、暗い水、そして空の厚い雲でご自身を取り巻かれました。

1. 神の暗闇がどのようにして私たちに力と慰めをもたらすのか。

2. 暗闇を通した神の加護の力。

1. 詩篇 91:1 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。

2. イザヤ書 45:3 - わたしはあなたに暗闇の宝と秘密の場所に隠された富を与えます。

サムエル第二 22:13 彼の前に明るさがあり、炭火が燃え上がった。

ダビデは神の守りと強さを称賛し、主の臨在が炭火のように輝いていると描写しています。

1. 主の力: 神の避難所に避難所を見つける方法

2. 主の火: 私たちの生活に神の光を灯す

1. 詩篇 18:12-14 神は闇を覆い、天蓋を空の暗い雨雲として取り囲みました。彼の存在の明るさから雲が進み、ひょうと稲妻が起こりました。主は天から雷鳴をとどろかせました。いと高き方の声が響いた。彼は矢を放って敵を蹴散らし、大きな稲妻で敵を敗走させた。

2. イザヤ書 6:1-4 ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く高められ、王座に座しておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。彼の上にはセラフィムがいて、それぞれに6つの翼があり、2枚の翼で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚の翼で飛んでいた。そして彼らは互いに叫んでいた、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、全能の主。全地は神の栄光で満ちています。彼らの声を聞いて門柱と敷居が揺れ、寺院は煙で満たされました。

2サムエル22:14 主は天から雷鳴をとどろかせ、いと高き方はその声を発した。

神の声は力と権威をもって天から轟きました。

1. 「主の声」 - 神の声の力とそれが私たちの生活に及ぼす影響を考察します。

2. 「止められない声」 - サムエル記下 22:14 を見て、神の声の止められない性質を理解します。

1. 詩篇 29:3-9 - 神の声を讃える詩篇。

2. ヨブ記 37:1-5 - 神の声の力を説明する一節。

2サムエル22:15 そして彼は矢を放って、それを散らした。雷が落ちて彼らを当惑させた。

神は敵を蹴散らし、混乱させるために矢と稲妻を送りました。

1. 神の怒りと正義: サムエル記下 22:15 の考察

2. 神の力: サムエル記下 22:15 に見る神の奇跡的な力

1. 詩篇 18:14 - 彼は矢を放って敵を散らし、大きな稲妻を起こして敵を敗走させました。

2. 出エジプト記 15:6 - 主よ、あなたの右の手は威厳に満ちた力を持っていました。主よ、あなたの右手は敵を打ち砕きました。

2サムエル22:16 そして、主の叱責とその鼻の息の勢いによって、海の水路が現れ、世界の基礎が発見された。

主は海の深さと世界の基礎を明らかにし、叱責と息の勢いによってご自身の力を示されました。

1：神の力 深海を暴く

2: 主は啓示される: 息の一撃

1: 詩篇 18:15-16 - 彼は矢を放って敵を蹴散らし、大きな稲妻で敵を敗走させました。主よ、あなたの鼻孔から吹き出す息の叱責により、海の谷は露出し、地の基礎は露出されました。

2: ヨブ 26:10 - 彼は水面に地平線を描き、光と闇の境界を示します。

2サムエル22:17 神は上から遣わし、私を連れて行きました。彼は私を多くの水から引き上げてくれました。

神はダビデを危険から守り、困難な状況から救い出しました。

1. 神は私たちの守護者であり、避難所であり、私たちの強さです

2. 困難な時代に希望と慰めを見つける

1. 詩篇 18:16-17 - 彼は高いところから手を伸ばして私を抱きしめました。彼は私を深い水から引き上げてくれました。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2サムエル22:18 神は、私の強い敵と私を憎む者たちから私を救ってくださいました。彼らは私には強すぎたからです。

神はダビデを、自分の力では倒すことができない強大な敵から救いました。

1. 神の救いの力

2. 神の力を信頼する

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2サムエル22:19 私の災いの日に彼らは私を妨げましたが、主が私を守ってくださいました。

主は著者にとって困難なときの慰めと力の源でした。

1. すべては良い方向に協力します: 困難な時に神はどのように私たちを支えてくださるか

2. 主は私たちの滞在者です：困難な時に強さと慰めを見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

2サムエル22:20 彼は私を広い場所に連れ出しました。彼は私を喜んでくださったので、私を救い出しました。

神は彼らを喜ばれたので、講演者を困難な状況から救い出しました。

1. 神はいつも私たちに気を配り、私たちを深く愛してくださっています。

2. 私たちが困っているとき、主は私たちを助けてくださいます。

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2サムエル22:21 主は私の義に応じて私に報い、私の手の清さに応じて報いを与えてくださいました。

主はその講演者の義と手の清さに応じて報いを与えられました。

1. 神は私たちの義と清い手に報ってくださいます

2. 主は私たちが清く生きることに対して報いと約束してくださいます。

1. 詩篇 18:20-24 - 主は私の義に応じて私に報い、私の手の清さに応じて報いを与えてくださいました。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2サムエル22:22 わたしは主の道を守り、悪意を持ってわたしの神から離れなかったからです。

著者は、彼らが神の道を守り、神から離れていないと宣言しています。

1. 神の道に忠実であり続ける - サムエル第二 22:22

2. なぜ私たちは神に忠実であり続けなければならないのか - サムエル第二 22:22

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2 サムエル 22:23 というのは、彼の裁きはすべてわたしの前にあったからであり、彼の定めに関しては、わたしはそれから離れなかった。

ダビデは神の裁きと掟を忠実に守ったことを神にたたえます。

1. 神の法令と裁きを支持する神の忠実さ。

2. 神の法令と裁きに従うことの重要性。

1. 詩篇 119:75-76 主よ、あなたの判断が正しいこと、そしてあなたの誠実さが私を苦しめたことを私は知っています。どうか、あなたのしもべに対するあなたの言葉どおり、あなたの慈悲深いご親切が私の慰めとなりますように。

2. ローマ 8:28-29 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるように共に働くことを私たちは知っています。イエスは、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることを予見していました。

2サムエル22:24 私も神の前に正しく、自分の咎を避けてきました。

ダビデは自分を罪から守り、神の前に正しいと宣言しました。

1.「神の前に正しく生きる」

2.「罪から遠ざかる」

1. 詩篇 119:1-2 「その道にとがめのない人々、主の律法に従って歩む人々は幸いです。主の証しを守り、心から主を求める人々は幸いです。」

2. イザヤ書 33:15-16 「正しく歩み、正しく語り、抑圧されて得するものを軽蔑し、賄賂を持たれないように手を振る者、流血を聞くことから耳を閉ざし、見守ることから目を閉ざす者」悪人よ、彼は高みに住み、彼の防御の場所は岩の要塞であり、彼のパンは彼に与えられ、彼の水は確実である。」

2サムエル22:25 それゆえ、主は私の義に応じて私に報いを与えてくださいました。彼の目に映る私の清らかさによると。

ダビデは、その忠実さと義に応じて報いてくださった主に感謝の意を表します。

1. 神は常に約束に忠実であり、私たちの従順に報いてくださいます。

2. 私たちの義は私たち自身の功績ではなく、神の恵みに基づいています。

1. コリント人への第二の手紙 5:21 - なぜなら、神は、罪を知らなかった私たちのために、彼を罪とされたからです。それは、私たちが彼にあって神の義とされるためです。

2. ローマ人への手紙 3:21-22 - しかし今、律法によらない神の義が、律法と預言者によって証しされて明らかにされています。イエス・キリストの信仰による神の義さえ、すべての者とすべての信じる者に与えられます。

2サムエル22:26 あなたは憐れみ深い人に対して自分自身を憐れみ深く示し、正しい人に対して自分が正しいことを示すでしょう。

1: 神は慈悲深く正しい者たちに慈悲と正義を示します。

2: 私たちは、神に忠実に従う人々に対する神が約束を忠実に守ってくださると信頼できます。

1: ミカ 6:8 おお、神はあなたに、何が善であるかを教えてくださいました。そして主があなたに求められるのは、正義を行い、慈悲を愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に何でしょうか？

2: ヤコブ 2:13 なぜなら、憐れみを示さなかった者には、憐れみのない裁きが下されるからです。そして慈悲は裁きを喜びます。

サムエル第二 22:27 あなたは清い者たちとともに、自分自身が清いことを示すでしょう。そして、あなたは臆病な人に対して、自分自身の不快な態度を示すでしょう。

1: 神が私たちとともに清く聖なる方としてくださるように、私たちは清く聖くあるよう努めなければなりません。

2: 私たちがどのように行動するかは、神が私たちに対してどのように行動するかを反映するため、私たちは自分の行動に注意しなければなりません。

1: ヤコブ 1:27 - 神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父親のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。

2: 1 ヨハネ 3:3 - そして、この希望を自分の中に抱いている人は皆、自分が清いのと同じように自分自身を清めます。

2サムエル22:28 そして、あなたは苦しんでいる人々を救おうとしています。しかし、あなたの目は高慢な者たちに向けられており、あなたは彼らを打ち倒すことができます。

神は苦しむ人々に目を配り、高慢な人々を打ち倒します。

1. 神は私たちの保護者であり、擁護者です

2. プライドは崩れる前に

1. ヤコブ 4:6 神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には好意を示します。

2. 詩篇 18:27 あなたは謙虚な者を救いますが、高慢な目をしている者たちを貶めます。

2サムエル22:29 主よ、あなたはわたしのともしびです。主はわたしの暗闇を照らしてくださいます。

神は暗闇の中にある光の源であり、ご自分の民を暗闇の中に放っておくことはありません。

1. 神は暗闇のともしびである - サムエル記下 22:29

2. 主は私たちの暗闇を明るくしてくださいます - サムエル第二 22:29

1. 詩篇 18:28 - あなたは私のろうそくに火を灯してくださいます。私の神、主は私の暗闇を照らしてくださいます。

2. イザヤ書 60:19 - 太陽はもはや昼間のあなたの光ではなくなります。月があなたに光を与えることはありません。しかし、主はあなたに永遠の光となり、あなたの神はあなたの栄光となります。

2サムエル22:30 あなたのおかげで、私は軍隊を駆け抜けました。私の神によって、私は壁を飛び越えました。

ダビデは、敵や障害を克服する力を与えてくださった神を賛美します。

1) 神の力で障害を克服する

2) 私たちの勝利を神に讃美する

1) イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2) 詩篇 18:29 - あなたのおかげで私は軍隊に向かって走ることができ、私の神によって壁を飛び越えることができます。

サムエル第二 22:31 神に関して言えば、神の道は完全です。主の言葉は試される。主は彼を信頼するすべての者を屈服させる者である。

神の道は完全で信頼できるものであり、神を信頼するすべての人にとって神は盾です。

1. 神の道の完全性

2. 主の加護

1. 詩篇 18:30 - 神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試されます。神はご自分を信頼するすべての者を屈服させる者です。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2 サムエル 22:32 主を除いて神とは何者でしょうか。そして、私たちの神を除いて、誰が岩ですか？

神は唯一の真の主であり岩です。

1. 神は最高の権威である - サムエル第二 22:32

2. 私たちの信仰の揺るぎない基盤 - サムエル記下 22:32

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. イザヤ 26:4 - あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。エホバは主にあって永遠の力だからである。

2 サムエル 22:33 神は私の強さと力であり、私の道を完全なものにしてくださいます。

神は強さと力の源であり、私たちの道をまっすぐにしてくださいます。

1. 私たちの生活における神の強さと力

2. 神を通して私たちの道を完璧にする

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2サムエル22:34 神はわたしの足を後ろ足のようにし、わたしを高い所に立たせてくださいます。

神は、神を信頼しようとする人々に力と導きを与え、彼らが最大限の可能性を発揮できるようにします。

1.「神の意志の高き場所」

2.「主を信頼する強さ」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2サムエル22:35 彼は私の手に戦争を教えます。鋼鉄の弓が私の腕によって砕かれるように。

神はご自分の民に敵と戦い、打ち勝つ力を与えます。

1. 信仰の強さ：神はどのようにして私たちに克服する力を与えてくださるのか

2. 弓の力: 神は勝利のために民をどのように用いられるか

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. コリント人への手紙第一 1:27-28 - 「しかし、神は知恵ある者たちを混乱させるために世の愚かなものを選び、また、力ある者たちを混乱させるために世の弱いものを選んだ。そして、世の卑しいものを選んだのである」神は、軽蔑されているものを、そうです、そうでないものを、あるものを無にするために選ばれたのです。」

2 サムエル 22:36 あなたはまた、あなたの救いの盾を私に与えてくださいました。あなたの優しさが私を偉大にしてくれました。

神の救いと優しさがこの講演者を偉大なものにしました。

1.「神の救いの盾」

2.「やさしさの力」

1. イザヤ書 45:24-25 - 「確かに、人は言うだろう、主にあってわたしには義と力がある。人々は主のもとに来るであろう。そして、主に対して激怒するすべての者は恥をかかされるであろう。主にあってすべての子孫はいるであろう」イスラエルは義とされ、栄光を得るであろう。」

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - 「あなたがたは恵みによって、信仰によって救われたのです。それは自分自身によるものではありません。それは神の賜物です。行いによるものではありません。誰も誇ることがないように。」

2サムエル22:37 あなたはわたしの下でわたしの歩みを広げてくださいました。足が滑らないように。

神は話し手を支え、守り、彼らが安定して前進できるようにしてくださいました。

1. 神の保護と導きは、私たちが足場を保つのにどのように役立つか。

2. 強さと安定のために神に頼ることの重要性。

1. 詩篇 18:36 - あなたは救いの盾を私に与え、あなたの右手は私を支え、あなたの優しさが私を偉大にしてくれました。

2. 詩篇 37:23-24 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。たとえ倒れても、主が彼の手を支えてくださるので、真っ逆さまに投げ出されることはない。

サムエル第二 22:38 わたしは敵を追いかけ、彼らを滅ぼしました。そしてそれらを食べ終わるまで二度と向きを変えなかった。

ダビデは敵を追跡し、完全に焼き尽くされるまで滅ぼしました。

1. 神の敵の追跡: サムエル第二 22:38

2. 神の怒りの力: ダビデの報復モデル

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 復讐はわたしのすること、わたしが報復する、と主は言われます。

2. ヘブライ 10:30-31 - 生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。

2サムエル22:39 わたしは彼らを焼き尽くし、傷つけたので、彼らは起き上がれないようにした。まことに、彼らはわたしの足の下に倒れている。

主は敵を滅ぼし打ち負かし、彼らを無力にし、再び立ち上がることができないようにしました。

1. 神の力: 神の主権を思い出させる

2. 敵の敗北: 主の勝利

1. イザヤ書 40:15-17 - 見よ、国々はバケツの一滴のようなもので、天秤の小さな塵のように数えられる。見よ、神は島々を非常に小さなものとして取り上げる。

2. 詩篇 46:9 - 神は地の果てまで戦争をやめさせます。彼は弓を折り、槍を粉々に切ります。彼は戦車を火で焼きました。

2 サムエル 22:40 あなたは私に戦う力を身に着けてくださいました。私に対して立ち上がった者たちを、あなたは私のもとに鎮圧してくださいました。

神はダビデを強め、敵に打ち勝つことができるようにしてくださいました。

1. 神はご自分に頼る者に力を与えてくださいます。

2. 神の力はどんな障害よりも偉大です。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

2サムエル22:41 あなたはまた、私を憎む者たちを滅ぼすために、私の敵の首を私に与えてくださいました。

神はダビデに敵を倒す力を与え、彼を憎む者たちを打ち負かす力を与えました。

1.「神の加護の力」

2.「神の憐れみの強さ」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 18:39 - 「あなたは戦いに備えて私に力を与えてくださいました。私に対して立ち上がった者たちを私のもとに鎮圧してくださいました。」

2サムエル22:42 彼らは見回したが、救える者はいなかった。主にさえも答えられなかった。

助けを求めたにもかかわらず、彼らを救ってくれる人は誰もおらず、主への祈りさえも聞き入れられませんでした。

1. 神は主権者である - ローマ人への手紙 8:28

2. 祈りの力 - ヤコブ 5:16

1. 詩篇 18:41 - 「あなたは私に救いの盾を与えてくださいました。あなたの優しさが私を偉大にしてくれました。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2サムエル22:43 それから、わたしは彼らを土の塵のように小さく打ち、街路の泥のように彼らを踏みつけ、そして彼らを海外に広めました。

神は敵を打ち負かし、彼らを塵と化し、街路で踏みにじりました。

1. 敗北の勝利: 神は私たちの闘いをどのように克服されるか

2. 働く神の力: 私たちの生活の中で神の強さを知る

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。

2. ローマ 8:37 - しかし、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

2 サムエル 22:44 あなたはまた、わたしを民の争いから救い出し、異教徒の頭としてわたしを保ってくださいました。わたしの知らなかった民がわたしに仕えることになるのです。

神はダビデを民の苦難から救い、彼を異邦人の頭とし、彼がこれまで知らなかった民が彼に仕えるようになりました。

1. 私たちの人生に対する神の保護と備え。

2. 異なる人々の間に団結をもたらす神の偉大な力。

1. エペソ 4:3-6 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。一人の主、一つの信仰、一つの洗礼。唯一の神でありすべての父であり、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられる方です。

2. ローマ人への手紙 10:12-13 ユダヤ人と異邦人の間に違いはなく、同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人を豊かに祝福してくださいます。なぜなら、主の名を呼び求める人はすべて救われるからです。

2 サムエル 22:45 見知らぬ人はわたしに服従しなければなりません。彼らは聞くとすぐにわたしに従順になります。

神は、神の偉大さを聞く者は神に従順になると約束しています。

1. 神への従順は選択です - サムエル第二 22:45

2. 神の言葉の力 - サムエル第二 22:45

1. 申命記 30:19-20 - あなたとあなたの子孫が生きて、あなたの神、主を愛し、その声に従うことができるように、人生を選択してください。

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2サムエル22:46 見知らぬ人は遠ざかり、恐れて近くの場所から立ち去るでしょう。

見知らぬ人は怖がって家から離れるでしょう。

1. 恐怖の力: 神が臨在するとき、見知らぬ人はどのように逃げるのか

2.神の強さ：未知への恐怖を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2サムエル22:47 主は生きておられる。そして私の岩に祝福あれ。そして私の救いの岩の神が高められますように。

ダビデは神が彼の岩であり救いであることを称賛します。

1. 神は私たちの岩であり、私たちの救いです

2. 主は生きておられ、祝福されています

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の盾であり、私の救いの角です。

2. 詩篇 62:7 - 私の救いと名誉は神にかかっています。彼は私の力強い岩、私の避難所です。

2サムエル22:48 私に復讐し、私の配下にある民を滅ぼすのは神です。

神はダビデに敵対した者たちに復讐し、滅ぼされました。

1. 神の正義: 神の復讐の力を理解する

2. 神の忠実さ: 神が守ってくださることで慰めを経験する

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 詩篇 18:47 - 主は生きておられる。そして私の岩に祝福あれ。そして私の救いの神が高められますように。

2サムエル22:49 そして、それが私を敵から救い出してくれました。あなたはまた、私に対して立ち上がった者たちの上に私を高く上げてくださいました。あなたは暴力的な男から私を救ってくださいました。

神は忠実な者たちを敵から救い出し、高いところに引き上げてくださいます。

1. 神は困難な時に私たちを高めてくださる

2. 私たちは敵から神が守ってくださると信頼できる

1. 詩篇 18:2-3 - 「主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者です。私の神、私の岩、私はそこに避難します。私の盾、私の救いの角、私の砦、私の避け所、私の救世主よ、あなたは私を暴力から救ってくださいます。」

2. ローマ人への手紙 8:31-32 - 「もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために献げてくださった神が、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないでしょうか」 ？」

2サムエル22:50 ですから、主よ、異邦人の中でわたしはあなたに感謝し、あなたの御名をほめたたえます。

1: 私たちは、どんなことに直面しても常に神に感謝し、何よりも神を賛美しなければなりません。

2: 他の人が神の恵みから恩恵を受けることができるように、神の愛と善意が私たちの言葉と行動を通して表現されるべきです。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: 詩篇 95:2 - 感謝をもって神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

サムエル記下 22:51 彼は王のための救いの塔であり、彼の油そそがれた者、ダビデ、そして彼の子孫に永遠に慈悲を示します。

神はダビデ王とその子孫に永遠に憐れみと救いを示してくださいます。

1. 油そそがれた者に憐れみを示す: サムエル第二 22:51 に関する研究

2. 神の尽きることのない愛と保護: サムエル記下 22:51 の考察

1. 詩篇 18:2、「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの救いの盾、角、わたしの砦。」

2. 詩篇 89:20、「わたしはわたしのしもべダビデを見つけた。わたしの聖なる油を彼に塗った。」

サムエル第二 23 章にはダビデの最後の言葉と力強い行為が記録されており、彼の強力な部下たちの勇気が強調されています。

第 1 段落: この章は、これが神によって油そそがれたイスラエルの王として高められたエッサイの子ダビデの最後の言葉であるという序文で始まります (サムエル記下 23:1-2)。

第 2 段落: ダビデは神との関係について語り、彼との神の契約は安全で永遠であることを認めています。彼は神を岩であり避難所であると説明しています(サムエル下23:3-4)。

第 3 段落: ダビデは自分の治世を振り返り、神を恐れる統治者がどのように正義と繁栄をもたらしたかを説明します。彼はこれを、捨てられるとげのような邪悪な支配者たちと対比させています(サムエル下23:5)。

第 4 段落: 次に、この章は焦点を移して、ダビデの強力な兵士たちの功績を強調します。そこには彼らの名前が列挙され、戦いにおける彼らの並外れた偉業のいくつかが言及されています(サムエル下23:8-39)。

第 5 段落: ヨシェブ・バシェベト、エレアザル、シャンマという 3 人の戦士が、圧倒的な不利な状況からイスラエルを守る際の並外れた勇敢な行為で選ばれています (サムエル下 23:8-12)。

第 6 段落: 物語では、ダビデに勇気と忠誠を示した他の著名な戦士について簡単に言及しています。彼らの偉業には、敵の巨人と対峙したり、ペリシテ人との戦いが含まれます（サムエル下23:13-17）。

第 7 段落: ペリシテ人との戦いのある時点で、ダビデはベツレヘム近くの井戸からの水への切望を表明します。三人の勇士が命をかけてその井戸から水を汲んで来ました(サムエル下23:18-19)。

第 8 段落: しかし、彼らがダビデに水を差し出したとき、ダビデはその水を忠実な兵士たちが大きな危険を冒して手に入れたものであるため、神への畏敬の念からその水を飲むことを拒否しました(サムエル下 23:16-17)。

第 9 段落: この章は、ダビデ王の治世中の勇敢な行為で知られる著名な戦士の追加名を列挙して終わります (サムエル下 23:20-39)。

要約すると、サムエル記第 23 章はダビデ王の最後の言葉と力強い行為を示しており、ダビデは神との関係を振り返り、神の契約の忠実さを認めています。彼は正義の統治について議論し、それを邪悪と対比させます。要約すると、この章では、ヨシェブ・バシェベト、エレアザル、シャンマを含むダビデの強力な兵士たちの英雄的な偉業に焦点が当てられ、他の戦士たちが言及され、3人は切望する願望を達成するために命を危険にさらします。ダビデは神への畏敬の念から水を飲むことを拒否しました。要約すると、この章は追加の勇敢な戦士を列挙することで終わります。戦いにおける忠誠心、勇気、神の恩恵などのテーマが強調されています。

2サムエル23:1 さて、これがダビデの最後の言葉です。エッサイの子ダビデが言いました、そして、高い所に上げられた人、ヤコブの神の油そそがれた者、そしてイスラエルの優しい詩編作者は言いました。

エッサイの子でヤコブの神から油そそがれたダビデは、イスラエルの詩編作者として最後の言葉を述べました。

1. ダビデの油注ぎ: 神の忠実さの一例

2. 神の意志を伝える：ダビデの遺産

1. 詩篇 89:20-21 私は私の僕ダビデを見つけました。私の聖なる油で彼に油を注ぎました。私の手はいつも彼とともにあります。そうすれば私の腕は彼を強めるだろう。

2. 列王下 2:9-11 彼らが去ったとき、エリヤはエリシャに言った、「私があなたから連れ去られる前に、私があなたのために何をするかを尋ねてください。」そしてエリシャは、「お願いです、あなたの霊の二倍を私の上にくださいますように」と言いました。そして彼は言った、「あなたは難しいことを尋ねました。それにもかかわらず、私があなたから奪われたときにあなたが私を見たら、それはあなたにとっても同じでしょう。」しかし、そうでない場合はそうではありません。

2サムエル23:2 主の霊がわたしに語りかけ、その言葉がわたしの舌に現れた。

主の霊がダビデに語りかけ、その言葉がダビデの舌に現れました。

1. 私たちの生活における神の御心をどのように見分けるか

2. 神の言葉を語る力

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2サムエル23:3 イスラエルの神は言われた、イスラエルの岩が私に語った、「人を支配する者は正しく、神を恐れて支配するに違いない」。

神は権力者が神への畏敬の念から、正義と義をもって統治するよう命じておられます。

1. 正しく統治する指導者の責任

2. 力の重みと神への畏れ

1. 詩篇 2:10-12 ですから、王たちよ、賢明であれ。地球の支配者たちよ、警告せよ。恐れをもって主に仕え、震えながら喜びましょう。息子が怒らないように、息子にキスをしなさい。そうすれば、彼の怒りはすぐに燃え上がるので、あなたは途中で滅びます。彼に避難するすべての人は幸いです。

2. 箴言 16:12-13 王座は正義の上に築かれるので、王が悪を行うことは忌まわしいことである。正義の唇は王の喜びであり、王は正しいことを話す者を愛します。

2サムエル23:4 そして彼は、太陽が昇るとき、雲のない朝であっても、朝の光のようになるでしょう。雨の後の澄んだ輝きによって大地から湧き出る柔らかな草のように。

通過の神は、雲のない光に満ちた朝の日の出のようであり、晴れた雨の後に生える草のようになるでしょう。

1. 神の愛と喜びは、明るい朝の日の出のようなものです。

2. 神の恵みは、晴れた雨の後の柔らかい草のようです。

1. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。死の影の国に住んでいた人々に光が輝いた。

2. 詩篇 103:5 - だれがあなたの口を良いもので満足させ、あなたの若さをワシのように新たにしてくれる人でしょう。

サムエル第二 23:5 わたしの家は神にとってそうではありません。しかし、神は私と永遠の契約を結び、すべてのことにおいて命じられ、そして確実です。なぜなら、神は成長しないようにしているにもかかわらず、これが私の救いのすべてであり、私の願いのすべてだからです。

神は私たちと永遠の契約を結びました。それはすべてのことにおいて秩序があり、確かなものであり、それが私たちの救いであり、私たちの願いです。

1. 永遠の契約の絶対的な約束

2. 神の契約による救いと安全

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。あなたの魂が生きるためです。そうすれば、わたしはあなたと永遠の契約を結びます。ダビデに対するわたしの揺るぎない確かな愛です。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2サムエル23:6 しかし、ベリアルの子らは皆、手で掴むことができないので、突き飛ばされたいばらのようになるでしょう。

ベリアルの息子たちは手でとることのできない棘にたとえられます。

1. 信仰のない人生に主の御手は触れられません。

2. 私たちは信仰に固執することでベリアルの影響から身を守らなければなりません。

1. コリント人への第二 5:7 - 私たちは視覚によってではなく、信仰によって歩むからです。

2. マタイ 11:29 - わたしのくびきを負い、わたしについて学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。

2サムエル23:7 しかし、彼らに触れる者は鉄と槍の杖で柵を設けられなければならない。そして彼らは同じ場所で火で完全に焼かれるであろう。

ダビデは、鉄と槍で守られながら敵の集団と恐れることなく戦い、最後には生きたまま焼かれた勇敢な戦士について語ります。

1. 逆境に直面したときの勇気と献身

2. 困難な状況にもかかわらず信仰に堅く立つ

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. マタイ 10:28 - 体は殺しても魂は殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、地獄で魂も肉体も滅ぼすことができる彼を恐れてください。

2 サムエル 23:8 ダビデが持っていた有力者の名前は次のとおりである。エズナイトのアディノも同様だった。彼は800人に向かって槍を振り上げ、一度に800人を殺した。

エズナイトのアディーノは、一度の戦いで 800 人を殺した強力な戦士でした。

1. 神への信仰の力 - 歴代誌第二 20:15

2. 団結の強さ - 詩篇 133:1-3

1. 歴代誌第二 20:15 - 「そして彼は言った、『ユダのすべての者よ、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け、主はこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものです。」

2. 詩篇 133:1-3 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ちたようなものである。衣服の裾に至るまで、ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、永遠の命さえも命じられたからである。」

2サムエル23:9 そして彼の後にはアホ人ドドの子エレアザルがおり、ダビデとともにいた三人の勇士のうちの一人であったが、彼らが戦いのために集まっていたペリシテ人に反抗し、イスラエル人は去った。

アホ人ドドの息子エレアザルは、ダビデがペリシテ人に戦いで反抗したとき、ダビデとともにいた三人の勇士のうちの一人でした。

1. 団結の強さ：神は偉大なことを成し遂げるために少数の人々をどのように用いられるか

2. 逆境に直面した勇気: エレアザルと彼の忠実な奉仕の物語

1. 歴代誌第一 11:11-12 - そして、彼の後にはアホ人ドドの子エレアザルがいた。エレアザルは、ダビデが戦いのために集まっていたペリシテ人に反抗したとき、ダビデとともに三人の勇士のうちの一人であった。そして彼らは戦いのために集められたが、ダビデも民の中にいた。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。

2サムエル23:10 彼は立ち上がって、手が疲れ果てて剣を握りしめるまでペリシテ人を打ち倒した。そして主はその日、大勝利を収められた。そして人々は彼を追って戻ってきたが、それは無駄になっただけだった。

ダビデはペリシテ人と戦って勝利し、民は戦利品を奪うためだけにダビデに従った。

1. 神は正しいことのために戦う人たちに報酬を与えます。

2. 私たちは貪欲や利己主義によって動機づけられてはなりません。

1. サムエル第一 17:47 この集会は皆、主が剣と槍で救われるのではないことを知るであろう。戦いは主のものであり、主はあなたたちを我々の手に渡されるであろう。

2. ペテロ第一 5:8 身を慎み、用心深くなさい。それは、あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、誰を食い尽くすべきかを求めて歩き回っているからである。

2サムエル23:11 そして彼の後にはハラリ人アゲの子シャンマがいた。ペリシテ人は一隊に集められたが、そこにはレンズ豆でいっぱいの土地があり、人々はペリシテ人から逃げた。

ハラリ人アゲの息子であるシャンマは、ペリシテ人が軍隊となって攻撃してきたとき、勇敢に民を守りました。

1. 逆境に直面しても勇敢であれ。

2. 試練の中でも勇気を持ってしっかり立ちなさい。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みなさい。」

2サムエル23:12 しかし彼は地の真ん中に立ってそれを守り、ペリシテ人を殺した。そして主は大勝利を収められた。

ダビデは地の真ん中に立ってペリシテ人と戦い、主は大勝利を収められました。

1. 主にあってしっかり立ちなさい、そうすれば主は勝利を与えてくださいます

2. いつ戦うべきか、いつ神を信頼すべきかを知る

1. コリント人への第一の手紙 16:13 - 目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くありなさい。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2サムエル23:13 三十人の族長のうち三人が下って、収穫の時期にダビデのもとにやって来て、アドラムのほら穴に行った。そしてペリシテ人の軍隊はレファイムの谷に陣を張った。

ペリシテ人がレファイムの谷に野営している間、ダビデの30人の戦士長のうちの3人が収穫の季節にアドラムの洞窟にダビデを訪ねました。

1. 神の守りの力: ダビデの忠実な戦士たちはどのようにしてダビデをペリシテ人から救ったのか

2. 信仰の強さ: 神への献身がダビデをどのように危険から救ったか

1. 詩篇 34:7 - 「主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

2. 1 コリント 10:13 - 「人間にありがちな誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。しかし、神は真実な方ですから、あなたが自分の能力を超えた誘惑を受けることを許しません。しかし、その誘惑によって、あなたがたがそれに耐えられるように、逃れる方法を。」

2サムエル23:14 そのときダビデは船倉におり、ペリシテ人の守備隊はベツレヘムにいた。

ダビデは捕虜となり、ペリシテ人はベツレヘムにいました。

1. 神の守りの強さ：困難な時でも神を信頼する方法

2. あらゆる状況における神の主権: 神の計画を確信して生きるには

1. 詩篇 91:1-2、いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。私は主に言います、私の避け所であり、私の砦、私が信頼する私の神です。

2. 箴言 3:5-6、心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル23:15 そこでダビデは切望して言った、「ああ、だれかがベツレヘムの門のそばにある井戸の水を私に飲ませてくれたらいいのに」。

ダビデはベツレヘムの井戸の水を飲みたいという願望を表しています。

1. 私たちの切望を満たす - 神において真の充足を見つける方法

2. ベツレヘムの井戸 - 霊的なリフレッシュに対するダビデの切望についての考察

1. 詩篇 42:1 - 「鹿が水の流れを求めてあえぐように、私の魂はあなたを求めてあえぎます、私の神よ。」

2. ヨハネ 4:14 - 「しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇きません。確かに、わたしが彼らに与える水は彼らの中で泉となり、永遠の命に至る水が湧き出るのです。」

2サムエル23:16 そこで、三人の勇士はペリシテ軍の軍勢を突破し、ベツレヘムの門のそばにあった井戸から水を汲み、それを受け取ってダビデのもとに持ってきたが、ダビデはそれを飲もうとしなかった。しかし、それを主に注ぎ出した。

ダビデ軍の三人の勇士はペリシテ軍を戦い抜き、ベツレヘムの井戸から水を手に入れました。ダビデは水を飲むことを拒否し、代わりに主への捧げ物として水を注ぎました。

1. 「ダビデの従順：私たち全員への模範」

2.「三人の力：主のために協力する」

1. エペソ人への手紙 6:13-18 - 「ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持して、すべてを終えた後に立ち上がることができます。その時は、しっかりと立ちなさい。」真理のベルトを腰に締め、義の胸当てをはめ、足には平和の福音から来る備えを身につけてください。」

2. マタイ 6:5-8 - 「そして、祈るときは、偽善者たちのようになってはいけません。彼らは、他の人に見られるように会堂や街角に立って祈るのが好きなのです。真実に言いますが、彼らは受けました」 「彼らは報いを全額受けます。しかし、祈るときは、自分の部屋に入り、ドアを閉めて、目に見えないあなたの父に祈りなさい。そうすれば、秘密に行われたことを見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださるでしょう。」

2サムエル23:17 そして彼は言った、「主よ、わたしから遠く離れていても、わたしがこのようなことをすべきではありませんか。これは命の危険にさらされた人々の血ではないでしょうか。」したがって彼はそれを飲みませんでした。これらのことは、この 3 人の偉大な男たちが行ったものです。

1: 私たちは、より大きな利益のために、人生においてリスクを取ることを学ばなければなりません。

2: 私たちは他人の利益のために喜んで犠牲を払わなければなりません。

1: ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

2: マルコ 12:31 - 自分のように隣人を愛しなさい。

2サムエル23:18 ゼルヤの子ヨアブの兄弟アビシャイが三人の中のかしらであった。そして彼は三百人に対して槍を振り上げ、彼らを殺し、三人のうちの名を残した。

ヨアブの弟アビシャイは槍で300人を殺し、大きな名声を得ました。

1. 勇敢で大胆であれ：アビシャイの例

2. 信仰の力: アビシャイの物語

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

サムエル第二 23:19 彼は三人の中で最も名誉ある人物ではなかったでしょうか。したがって、彼は彼らの船長でした。しかし、彼は最初の3つには到達しませんでした。

3人のうち最も名誉ある人物の1人が船長に任命されたが、彼は最初の3人には選ばれなかった。

1. たとえ現時点ではそう見えなくても、神はすべての人のための計画を持っています。

2. たとえそれが意味をなさないとしても、私たちは神の計画を信頼することができます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2サムエル23:20 また、エホヤダの子ベナヤは、多くの行為を行ったカブゼエルの勇敢な人の子で、モアブのライオンのような男二頭を殺し、彼も下って穴の真ん中でライオンを殺した。雪の時期：

エホヤダの子ベナヤは，雪の真ん中の穴でライオンのようなモアブの男性2人とライオン1頭を殺すなど英雄的な行為を行いました。

1. 神は勇敢に神に仕える者に報いを与えます。

2. 私たちはベナヤの勇気と信仰から学ぶことができます。

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 31:24 - 主を待ち望むすべての人たちよ、強くあれ、心に勇気を与えなさい。

2サムエル23:21 そして、彼は善良なエジプト人を殺した。エジプト人は手に槍を持っていた。しかし、彼は杖を持って彼のところに下り、エジプト人の手から槍を引き抜き、自分の槍で彼を殺しました。

ダビデは戦いの中でエジプト人を杖と自分の槍で殺しました。

1. 信仰の強さ: ダビデはどのようにして信じられない敵を克服したか

2. 神の力: どうすれば恐怖を超えられるか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヨハネ第一 4:4 - あなたがたは神から出た幼な子らであり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたがたのうちにいる者は、世にいる者よりも偉大だからです。

サムエル第二 23:22 これらのことはエホヤダの子ベナヤが行い、三人の有力者の中に名を連ねた。

エホヤダの息子ベナヤは、3人の最も強力な戦士の1人として有名でした。

1. 信仰の強さ：ベナヤの遺産を考える。

2. 人格の力: ベナヤの例を探る。

1. 箴言 11:16、「慈悲深い女は名誉を保ち、強い男は知識を保つ。」

2. ユダ 1:24、「さて、あなたがたを堕落から守り、あなたを非のうちどころのない状態でご自分の栄光の御前に、この上ない喜びをもって差し出すことができる方に。」

2サムエル23:23 彼は30人よりも名誉であったが、最初の3人には達しなかった。そしてダビデは彼を警戒させた。

ダビデは、30人よりも名誉ある著名な人物を護衛の指揮官に任命しました。

1. 名誉の価値 - 人間関係やリーダーシップにおける名誉の重要性を探ります。

2. 忠誠の力 - 権力者に対する忠誠心と忠実さの重要性を強調します。

1. マタイ 28:18-20 - イエスは弟子たちに、行ってすべての国の人々を弟子にするように命じられました。

2. コリント人への第一の手紙 11:1 - キリストの模範に従い、キリストに見倣う者となりなさい。

2サムエル23:24 ヨアブの兄弟アサエルはその三十人の一人でした。ベツレヘムのドードーの息子エルハナン、

ブリーフ ヨアブの兄弟アサエルは、ベツレヘムのドドの息子エルハナンと同様に、30人のうちの1人でした。

1. 兄弟関係の利点: サムエル記下 23:24 からの探求

2. 兄弟愛の力: サムエル記下 23:24 のアサヘルとヨアブの物語を探る

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

サムエル第二 23:25 ハロデ人シャンマ、ハロデ人エリカ、

この一節では、二人のハロディ人であるシャンマとエリカについて言及しています。

1. 友情と忠誠の力

2. ありそうもない人々による神の備え

1. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. 創世記 15:2-3 - しかし、アブラムは言いました、「主権者よ、私には子供がいないのに、私の財産を相続するのはダマスコのエリエゼルですので、何をいただけますか？」そしてアブラムは言った、「あなたは私に子供を与えませんでした。あなたは私に子供を与えませんでした。」したがって、私の家の使用人が私の相続人になります。

サムエル記下 23:26 パルト人ヘレズ、テコイ人イクケシュの子イラ、

この箇所には、パルト人ヘレスとテコイ人イケシュの息子イラという二人の男について言及されています。

1. 神の民の忠実さ - ヘレスとイラの研究

2. 信仰の忍耐 - ヘレスとイラの考察

1. ヘブライ 11:1-3 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。信仰によって、私たちは宇宙が神の言葉によって創造されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみは忍耐を生み、忍耐は品性を生み、品性は希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

サムエル第二 23:27 アネト人アビエゼル、フシャ人メブンナイ、

ダビデの勇士たちは、戦いでダビデとともに戦った勇敢で忠実な兵士たちでした。

1. 人生における忠誠心と勇気の重要性

2. 神に仕える一致の力

1. 箴言 18:24 - 「多くの友を持った人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. コリント人への第二の手紙 6:14-16 - 「不信者たちと一緒にくびきを負ってはなりません。正義と悪にはどのような共通点があるのでしょうか。あるいは、光と闇との間にどのような交わりができるのでしょうか。キリストとベリアルの間にはどのような調和があるのでしょうか。キリストとベリアルの間にはどのような調和があるのでしょうか。 」

サムエル記下 23:28 アホ人ザルモン、ネトファ人マハライ、

ザルモンとマハライはダビデの有力な二人でした。

1: ダビデの勇士たちは強くて恐れを知らない戦士であり、ダビデに忠実に従いました。

2: ザルモンとマハライは忠誠心と勇気の特質を体現しています。

1: 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2: ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2サムエル23:29 ネトファ人バアナの子ヘレブ、ベニヤミン族のギブア出身リバイの子イッタイ、

この箇所には、ベニヤミン族とネトパ族の二人の男、バアナの子ヘレブとリバイの子イッタイについて言及されています。

1. 神の民の忠実さ: ヘレブとイッタイの物語

2. 団結の強さ: 神は部族の違いをどのようにして善のために利用されるか

1. ヤコブ 2:1-4 - 兄弟たち、信仰において偏りを示すのは間違っています。人に対する敬意に関して、私たちの主イエス・キリストの信仰を持たないでください。というのは、指に金の指輪をはめ、立派な服を着た男があなたの会堂に来て、みすぼらしい服を着た貧しい男も入ってきたとしたら。そしてあなたは、その立派な服を着ている人に注目して、「ここに来て、良い場所に座ってください」と言います。そしてあなたは貧しい人に、そこに立っているか、ここの私の足台のそばに座ってくださいと言います。あなたは自分自身に偏りを示し、不誠実な行為をしたことがありませんか？

2. ローマ人への手紙 12:3-5 - 私は、あなたがたのうちにいるすべての人に、私に与えられた恵みを通して言います。必要以上に自分のことを高く評価せず、神が与えられたように冷静に考えなさい。それぞれが信仰の尺度です。なぜなら、私たちは一つの体の中に多くの部分を持っていますが、すべての部分が同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々は互いの部分であるからです。

サムエル記下 23:30 ピラトン人ベナヤ、ガアシュの小川のヒダイ人、

ベナヤとヒダイは、聖書に登場する二人の英雄的な戦士でした。

1: サムエル第二 23:30 に示されているベナヤとヒダイの勇気に触発されてください。

2: サムエル第二 23章30節にあるベナヤとヒダイが模範となっている聖書の勇敢な人々のようになれるよう努力しましょう。

1: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

サムエル記下 23:31 アルバ人アビアルボン、バルフ人アズマベト、

アルバ人アビアルボンとバルフム人アズマベトについては、サムエル第二 23章31節に記されています。

1. アビアルボンとアズマベトの忠実さ: サムエル記下 23:31 の考察

2. 献身の力: サムエル記下 23:31 の例

1. コロサイ 3:23-24 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

サムエル記下 23:32 ヤシェンの子らのシャルボン人エリアハバ、ヨナタン、

33 ハラ人シャンマ、ハラ人シャラルの子アヒアム、 34 マアカ人の子アハバイの子エリフェレト、ギロン人アヒトフェルの子エリアム、 35 カルメル人ヘズライ、アルビ人パアライ、 36 ナタンの子イガル。ゾバ、ガド人バニ、 37 アンモン人ゼレク、 ゼルヤの子ヨアブの武具持ち、ベーロ人ナハライ、 38 イト人イラ、 イト人ガレブ、

この一節には、ダビデの強力な戦士の 37 人の名前とその部族の所属がリストされています。

1. 勇敢で大胆に: ダビデの強力な戦士たちの勇気

2. アイデンティティを受け入れよう: ダビデの強力な戦士の部族

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. エペソ人への手紙 2:19-20: ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。礎石。

サムエル記下 23:33 ハラ人シャンマ、ハラ人シャラルの子アヒアム、

34 マアカ人のアハバイの子エリフェレト、ギロン人アヒトフェルの子エリアム、

ハラリ人シャンマ、ハラリ人シャラルの子アヒアム、アハスバイの子エリペレト、ギロン人アヒトフェルの子エリアムは、サムエル第二 23:33-34 に記されています。

1. 「兄弟愛の力: サムエル記下 23:33-34 からの教訓」

2. 「神の使命を共に生きる: サムエル記下 23:33-34 からの考察」

1. 使徒 2:42-47 - 初代教会の交わりと奉仕の使命。

2. ガラテヤ 6:1-5 - 互いに重荷を負い、互いに善いことを行います。

2サムエル23:34 マアカ人のアハバイの子エリフェレト、ギロン人アヒトフェルの子エリアム、

この箇所にはダビデの強力な部下であった4人の人物が列挙されています。

1. ダビデの強力な人々: 普通の人々を通しての神の働き

2. 逆境に直面しても勇敢であること

1. テモテ第二 2:3、キリスト・イエスの良き兵士のように、私たちと一緒に苦難に耐えてください。

2. ヘブライ人への手紙 11:32-34、これ以上何を言うべきでしょうか。ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル、そして信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束されたものを手に入れた預言者たちについて話す時間はありません。ライオンの口を閉じ、炎の怒りを鎮め、剣の刃から逃れた者。その弱さが強さに変わった。そして戦いにおいて強力になり、外国軍を敗走させた。

サムエル記下 23:35 カルメル会人ヘツライ、裁定人パアライ、

カルメル会人ヘズライと裁定人パアライについてはサムエル記下 23:35 に登場します。

1. 神の忠実な僕たちの力 - サムエル第二 23:35

2. 信仰にしっかりと立つ - サムエル第二 23:35

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

サムエル記下 23:36 ゾバのナタンの子イガル、ガド人バニ、

この箇所には、それぞれゾバとガドの戦士であったイガルとバニという二人の男について言及されています。

1. イガルとバニの勇気: 神への忠実な奉仕に関する研究

2. 神の力を信頼する: イガルとバニの例

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、わたしはますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。 」

サムエル記下 23:37 アンモン人ゼレク、ゼルヤの子ヨアブの鎧持ち、ベーロト人ナハリ、

この箇所には、アンモン人ゼレク、ベーロ人ナハリ、そしてヨアブの鎧持ちの３人の人物について言及されています。

1. パートナーシップの力: ヨアブとその鎧持ちの例

2. 困難な時に助けを与えてくださる神の忠実さ

1. エペソ人への手紙 4:2-3、「完全に謙虚で柔和でありなさい。忍耐強くあり、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

2. ヘブライ 13:6、「だから私たちは自信を持って言います、主は私の助け手です。私は恐れません。ただの人間が私に何ができるでしょうか？」

サムエル記下 23:38 イス人イラ、イス人ガレブ、

イラとガレブはどちらもイスライト人であり、ダビデの強力な戦士の一人でした。

1. 団結の力: アイラとガレブは団結力の強さをどのように実証したか

2. 戦士の強さ: なぜアイラとガレブがダビデの有力者に含まれていたのか

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 詩篇 144:1 - 「私の手を戦いのために訓練し、戦いのために私の指を訓練される主、私の岩にほめたたえられますように。」

サムエル第二 23:39 ヒッタイト人ウリヤ：全部で三十七人。

この箇所には、ヒッタイト人ウリヤが三十七人の強力な戦士の一員であったことが述べられています。

1. 団結による強さ: 協力する力

2. 聖書にある忠実さと献身の例

1. エペソ人への手紙 4:1-6 - キリストの体の一致

2. 歴代誌第一 11:41-47 - ダビデの勇士たち

サムエル記第二 24 章では、イスラエルの国勢調査を行うというダビデの決断、その行動の結果、そしてその後の神の悔い改めと介入について詳しく述べられています。

第 1 段落: この章は、主の怒りがイスラエルに対して燃え上がったということから始まります。ダビデはサタンの影響を受けて、王国の人々を数えることにしました(サムエル下24:1-2)。

第 2 段落: ダビデの司令官ヨアブは、国勢調査を行わないように忠告しますが、最終的にはダビデの命令を実行します (サムエル下 24:3-4)。

第 3 段落: 9 か月と 20 日後、ヨアブは国勢調査の結果を持って戻ってきます。イスラエルにおける戦闘兵の総数は、武器を携行できる兵力が80万人、ユダでは50万人と記録されている(サムエル下24:8)。

第 4 段落: 国勢調査の報告書を受け取った直後、デビッドは自分の行動に対する罪悪感に襲われます。彼は自分が大きな罪を犯したことを神に告白し、許しを請います(サムエル下24:10)。

第 5 段落: 神はダビデにメッセージを伝えるために預言者ガドを送ります。ガドは彼に、3年間の飢餓、3か月の敵からの逃亡、または3日間の疫病の刑罰の3つの選択肢を提示しました(サムエル下24:11-13)。

第 6 段落: ダビデは、人間の手に落ちるよりも神の手に落ちるほうが良いと信じているため、3 日間の疫病を選択します (サムエル下 24:14)。

第7段落：主は朝から定められた時まで、イスラエルに災いを与えられる。それは全土で7万人を打ち倒します(サムエル下24:15)。

第8段落: 天使がエルサレムを滅ぼそうとしたとき、神は天使に中止を命じ、ガドを通してダビデに、償いのいけにえとしてアラウナの脱穀場に祭壇を築くように命じました(サムエル下24:16-18)。

第9段落：所有者のアラウナは、彼の脱穀場と牛を犠牲として無料で提供します。しかし、ダビデは全焼のいけにえを無償でささげることができるよう、全額を支払うことを主張します(サムエル下24:19-25)。

要約すると、サムエル記第二の第24章は、国勢調査を実施するというダビデの決定を示し、ヨアブはそれに反対するが、最終的には命令を実行します。結果を受け取った後、ダビデは罪悪感を感じ、自分の罪を告白します。神はガドに3つの罰の選択肢を与えます。ダビデは、7万人が死ぬ3日間の疫病を選択しました。 エルサレムが破壊されようとしているとき、神は彼らに止めるように命じました。ダビデは償いの捧げ物としてアラウナの脱穀場に祭壇を築き、アラウナはそれを無料で提供しますが、ダビデは支払うと主張します。要約すると、この章はその祭壇で捧げられた全焼のいけにえで終わります。要約すると、この章では、誇り、悔い改め、神の裁きなどのテーマを探求し、間違いを犯したときに神に許しを求めることを強調しています。

2サムエル24:1 また主の怒りはイスラエルに対して燃え上がり、ダビデを動かして彼らに向かって言わせた、「行って、イスラエルとユダを数えなさい」。

主の怒りはイスラエルに向けられ、ダビデにイスラエルとユダの人々を数えるように指示されました。

1. 神の怒りとその結果を理解する

2. 神の命令に従うことの重要性

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 申命記 4:10 - あなたがホレブであなたの神、主の前に立った日のことを思い出してください。その時、主は私に言った、「人々が私の言葉を聞くために私の前に集まってください。そうすれば、彼らがこの地に住んでいる限り私を尊敬することを学ぶことができます」土地を所有し、子供たちに教えるかもしれません。

2サムエル24:2 というのは、王は一緒にいた軍勢の長ヨアブに言った、「さあ、ダンからベエル・シェバに至るまで、イスラエルのすべての部族を巡って行き、民の数を数えなさい。そうすれば、その民の数を私が知ることができるからである」。人々。

ダビデ王はヨアブに、イスラエルの民をダンからベエル・シェバまで数えるよう命じました。

1. 私たちのコミュニティの規模を数えて理解することの重要性。

2. リーダーの命令を遂行することの重要性。

1. 民数記 1:2-3 - イスラエルの子らの全会衆を対象に、家族ごと、父親の家ごと、名前の数に従って、男子全員を世論調査で調査する。二十歳以上で、イスラエルに戦争に行くことができる者はみな、あなたとアロンはその軍隊によって彼らを数えなければならない。

2. ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2サムエル24:3 ヨアブは王に言った、「さあ、あなたの神、主が民にその数を百倍に加えてください。そうすれば、わが主王の目にそれが見えるでしょう。しかし、わが主はなぜそうするのですか」王様はこのことに喜ぶでしょうか？

ヨアブはイスラエル国民の国勢調査を行うというダビデ王の決定に疑問を抱きます。

1. 神の備え: 神がご自分の民にどのように備えられるか

2. 意思決定において神の導きを求める

1. 申命記 7:7-8 主はあなたがたに愛を注いだわけでも、あなたがたを選んだわけでもありません。あなたがたはすべての人の中で最も少ない者だったからです。しかし、主があなたを愛されたからです。

2. エペソ 5:10 主に受け入れられるものを証明する。

サムエル第二 24:4 それにもかかわらず、王の言葉はヨアブと軍勢の長たちに対して勝った。ヨアブと軍勢の長たちは王の前から出て、イスラエルの民を数えた。

ダビデ王はヨアブにイスラエルの国勢調査を行うよう命じましたが、ヨアブと軍勢の長たちはしぶしぶ従いました。

1. たとえそれが難しい場合でも、神の命令には従わなければなりません。

2. 権力者であっても神に従わなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ペテロ第一 2:13-17 - 最高位の王であろうと、悪を行う者を罰し、正しい者を賞賛するために王から遣わされた総督であろうと、人間のあらゆる制度に服従しなさい。

2サムエル24:5 それから彼らはヨルダン川を渡り、ガド川の真ん中にある町の右側のアロエルに陣取り、ヤゼルに向かって陣を敷いた。

イスラエル人はヨルダン川を渡り、ガドの右側、ヤゼルの近くにあるアロエルに天幕を張りました。

1. 私たちの旅における神の忠実さ - 私たちが古い人生から神の中の新しい人生に渡るとき、神はどのように私たちと共におられるか。

2. 私たちの信仰の強さ - たとえ馴染みのない場所にいるときでも、私たちの信仰がどのように私たちを前進させることができるか。

1. ローマ 5:1-2 - したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストを通して神との間に平和があります。私たちも、この方を通して、信仰によってこの恵みにアクセスすることができ、その恵みの中に立っており、神の栄光を望んで喜んでいます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2サムエル24:6 それから彼らはギレアデとタハティモデシの地に来た。彼らはダンジャーンに来て、ジドンに向かうところだった。

イスラエル人はギレアデ、タハティムホドシの地、ダンジャーン、ジドンなどいくつかの場所を旅しました。

1. 神の計画は私たちの問題よりも大きい

2. 神が導いてくださるところへ行く

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2サムエル24:7 それからティルスの本拠地、ヒビ人およびカナン人のすべての町に来て、ユダの南、ベエル・シェバまで出かけた。

この一節は、ダビデとその軍隊がティルスの要塞、ヒビ人およびカナン人の都市を目指し、最終的にユダの南にあるベエル・シェバに到達する旅を描いています。

1. 信仰の力: ダビデの信仰がいかにしてヒビ人とカナン人に対する勝利につながったか

2. 忍耐の力: ダビデの大義への献身がいかにして彼をベエルシェバに導いたか

1. コリント人への第一の手紙 16:13-14 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。すべてを愛をもって行いなさい。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2サムエル24:8 こうして彼らは全土を巡り歩き、九か月と二十日の終わりにエルサレムに着いた。

9か月と20日後、イスラエル人は全土の測量を完了し、エルサレムに到着しました。

1. 神の忠実さは、神が選ばれた民に故郷を与えたことに表れます。

2. 私たちは神の完璧なタイミングを信頼し、決して希望を捨ててはなりません。

1. 申命記 11:24 - あなたが足を踏み入れたすべての場所はあなたのものになります。荒野とレバノンから、川、ユーフラテス川、そして西の海に至るまでがあなたの領土となります。

2. 詩篇 105:44 - そして神は彼らに諸国民の土地を与え、彼らは諸国民の労働を受け継いだ。

2サムエル24:9 ヨアブは民の総数を王に差し出した。イスラエルには剣を引いた勇敢な者が八十万人いた。ユダの人々は五十万人であった。

ヨアブはダビデ王に、イスラエルには戦える勇敢な兵士が合計80万人おり、そのうち50万人がユダ族の出身であると報告しました。

1. あらゆる状況における神の忠実さ - コリント人への手紙第二 1:3-4

2. キリストの体の一致の力 - エペソ 4:1-3

1. 民数記 2:1-2 - 神はイスラエル人に、旅行するときは部族や家族ごとに組織するように命じられました。

2. 使徒 2:44-45 - 初代教会は、お互いに資源や財産を分かち合いました。

2サムエル24:10 ダビデは民の数を数えた後、心を打たれた。ダビデは主に言った、「私は自分のしたことで大きな罪を犯しました。そして今、主よ、お願いします、あなたのしもべの咎を取り除いてください。」私は非常に愚かなことをしたからです。

民の番号を数えた後のダビデの悔い改め。

1: 私たちが間違いを犯したとき、悔い改めをもって神のもとに来るなら、神は喜んで私たちを赦してくださいます。

2: 賢明な決定を下すには、常に神の助言と導きを受けなければなりません。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: 詩篇 32:5 - 私はあなたに対する私の罪を認めます、そして私の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

2サムエル24:11 というのは、ダビデが朝起きると、主の言葉がダビデの先見者である預言者ガドに臨んでこう言われたからです。

朝、主の言葉が預言者ガドに臨み、ダビデに何かを伝えるようにと告げました。

1.「主のタイミングは完璧です」

2.「神の言葉は常に心に留められるべきである」

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

2サムエル24:12 行ってダビデに言いなさい、「主はこう言われる、わたしはあなたに三つのことを捧げます。」そのうちの一人を選んでください、そうしてあげましょう。

神はダビデに 3 つのことを提供し、その中から 1 つを選択して、代わりにそれを行うように言いました。

1. 神の捧げもの: 神が私たちに人生の選択をどのように与えられるか。

2. 選択の力: 賢明な決定を通じて私たちの人生をどのようにコントロールできるか。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2サムエル24:13 そこでガドはダビデのところに来て、こう言った、「あなたの国では七年間の飢饉があなたに来るでしょうか。」それとも、敵があなたを追いかけている間、あなたは3か月前に逃げるつもりですか？それともあなたの土地に疫病が3日間続くということですか？さあ、アドバイスしてください、そして私を遣わした彼にどのような答えを返すか見てください。

ガドはデイビッドのところに来て、自分の行動がもたらす潜在的な結果について一連の質問をし、デイビッドにどう対応すべきかアドバイスを求めます。

1: 最初に神に相談せずに決定を下してはいけません。

2: 神は私たちの行動の結果をご存知であるため、すべての事柄について神のアドバイスを求めてください。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めてください。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2サムエル24:14 ダビデはガドに言った、「わたしは大変な窮地に陥っている。今すぐ主の手に落ちましょう。彼の憐れみは大きいからです。そして私を人の手に渡さないでください。

ダビデは主の大きな憐れみを認識し、人間ではなく主に信頼を置くことにしました。

1. 人間ではなく神を信頼してください - サムエル第二 24:14

2. 神の憐れみは偉大です - サムエル第二 24:14

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 哀歌 3:22-23 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2サムエル24:15 そこで主は、朝から定めの時までイスラエルに疫病を送られたので、ダンからベエル・シェバに至るまでの民のうち七万人が死んだ。

主は朝から夕方までイスラエルに疫病を送り、その結果7万人が死亡しました。

1. たとえ苦難の時であっても、私たちは謙虚で主に従順でいなければなりません。

2. 神の憐れみと正義は、どちらもイスラエルに対する神の懲罰に明らかです。

1. ミカ 6:8 おお、神はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、慈しみを愛し、謙虚にあなたの神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

2. 申命記 5:29 ああ、彼らがわたしを畏れ、わたしのすべての戒めを常に守るほどの心を持っていたら、そうすれば自分たちとその子供たちは永遠にうまくいくでしょう。

2サムエル24:16 天使がエルサレムを滅ぼそうと手を伸ばしたとき、主は彼の悪を悔い改め、民を滅ぼした天使に言われた、「もう十分です。今あなたの手を留まってください。」主の使いはエブス人アラウナの脱穀場のそばにいました。

主の御使いがエルサレムを滅ぼそうとしたとき、主は介入して破壊を止められました。

1. 最も暗い瞬間であっても、私たちに対する神の憐れみと憐れみ。

2. 私たちを自らの破壊的な傾向から救う神の力。

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 詩篇 103:8-14 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、変わらぬ愛に満ちておられます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の変わらぬ愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいます。父親が子供たちに憐れみを示すように、主はご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。なぜなら、彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2サムエル24:17 ダビデは民を撃った天使を見て主に言った、「見よ、わたしは罪を犯し、悪を行った。しかし、この羊たち、彼らは何をしたのか」。どうかあなたの手を私と私の父の家に向けてください。

1: 私たちは自分の行動には結果が伴うこと、そして罪は重大な問題であることを忘れてはなりません。

2: 自分の罪に対して責任を負い、自分の間違いを他人のせいにしないことが重要です。

1: ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2: 箴言 28:13 - 「罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。」

2サムエル24:18 その日、ガドはダビデのところに来て、「上って行って、エブス人アラウナの脱穀場に主のために祭壇を築きなさい」と言った。

ガドはダビデに、エブス人アラウナの脱穀場に主のために祭壇を築くように指示しました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 犠牲の力: 最も大切にしているものを放棄することの意味

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. エペソ人への手紙 5:2 - そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を神への香りのよい捧げ物、犠牲としてささげられたように、愛のうちに歩みなさい。

2サムエル24:19 ダビデは、ガドの言葉に従い、主の命じられたとおりに上って行った。

ダビデはガドから告げられた神の教えに従いました。

1. 神への従順は祝福をもたらします。

2. 賢明なカウンセラーのアドバイスに従うのは賢明です。

1. 申命記 28:1-14 - 神の戒めへの従順に対する祝福。

2. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2サムエル24:20 そこでアラウナが見ると、王とその家臣たちが自分の方へ向かって来るのが見えた。それでアラウナは出て行って、王の前に地にひれ伏した。

アラウナはダビデ王とその家臣たちがやって来るのを見て、彼らの前に地面でお辞儀をしました。

1. 謙虚さと権威者に敬意を払うことの重要性。

2. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ。

1. ペテロ第一 2:17 すべての人を敬い、兄弟愛を愛し、神を畏れ、王を敬え。

2. 詩篇 37:25 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

2サムエル24:21 そこでアラウナは言った、「わが主よ、王がなぜしもべのところに来るのですか。」ダビデは言った、「あなたの脱穀場を買い取り、主のために祭壇を築いて、民から疫病がなくなるようにするためです。」

ダビデは民を悩ませている疫病を止めるために主のための祭壇を築くため、脱穀場を購入するためにアラウナを訪れます。

1. 神の憐れみがどのようにして疫病を止めたか - サムエル第二 24:21 の検討と、なぜダビデが主のために祭壇を築こうとしたのか。

2. 犠牲と救い - サムエル記下 24:21 に基づいて、犠牲の力とそれがどのように救いをもたらすかを探ります。

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

2サムエル24:22 そこでアラウナはダビデに言った、「わが主よ、王に良いと思われるものを取り、捧げさせてください。見よ、ここに燔祭用の牛と、薪用の脱穀機とその他の牛の道具があります。」

アラウナは、自分の牛、脱穀機、その他の道具をダビデ王に渡し、燔祭として捧げることを申し出ます。

1. 犠牲の力: 神に最善を捧げる方法

2. ダビデとアラウナ: 寛大さと従順の一例

1. ヘブライ 13:15-16 - したがって、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2サムエル24:23 これらすべてのものは、アラウナが王として王に与えたものです。そこでアラウナは王に言った、「あなたの神、主よ、あなたを受け入れてください。」

アラウナ王はイスラエルの王に惜しみなく寄付し、神が自分を受け入れてくれるように願いました。

1. 寛大な寄付: アラウナの例

2. 受け入れの祝福：アラウナの願い

1. サムエル第二 24:23

2. コリント人への手紙第 9 章 6-7 節「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、また豊かに刈り取ります。人はみな、自分の心の中の意図に従って、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2サムエル24:24 そこで王はアラウナに言った。しかし、わたしは必ず代価を払ってあなたからそれを買い取ります。また、わたしは何の費用もかけないものをわたしの神、主に全焼のいけにえをささげません。それでダビデは銀50シェケルで脱穀場と牛を買いました。

ダビデ王はアラウナの脱穀場と牛を銀50シェケルで買い、代金を支払わずに全焼のいけにえを主に捧げることを拒否しました。

1. 礼拝の態度 - 礼拝に対する私たちの態度は、主への捧げ物にお金を払い、ただで何かを期待しないというダビデ王の態度を反映すべきです。

2. 従順の代償 - ダビデ王は、規模の大小に関わらず、主に従うためには代償を払うことをいとわなかった。

1. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. サムエル第一 15:22 - サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

2サムエル24:25 ダビデはそこに主のために祭壇を築き、燔祭と和解のいけにえをささげた。こうして主はこの地のために祈られ、疫病はイスラエルから遠ざかった。

ダビデは主に祭壇を築き、いけにえをささげたところ、主は喜ばれ、イスラエルの疫病は止まりました。

1. 犠牲礼拝の力

2. 従順に対する神の憐れみ

1. 詩篇 50:14-15 感謝の犠牲を神に捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

2. エレミヤ 33:10-11 主はこう言われる、「あなたが言うこの場所は、人も獣もなく荒廃したユダの町やエルサレムの街路で、人も住人も獣もいない」 、歓喜の声と喜びの声、花婿の声と花嫁の声、主の家に感謝の捧げ物を持って歌う人々の声が再び聞こえるでしょう。万軍の主よ、主は善い方ですから、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

列王記上 1章では、ダビデ王の治世の終わりとその後継者としてのソロモンの治世の始まりをめぐる出来事が語られています。

第 1 段落: この章は、衰弱して体温を保つことができない年老いたダビデ王の紹介から始まります。彼の召使いたちは、彼の世話をしてくれるアビシャグという名の若い女性を見つけることにしました（列王上 1:1-4）。

第 2 段落: ダビデの息子の 1 人であるアドニヤは、父親の知らないうちに自分が王であると宣言することを決意します。彼は司令官ヨアブや祭司アビヤタルを含む支持者を集めます（列王上 1:5-10）。

第 3 段落: 預言者ナタンはアドニヤの行動を知り、この人が神に選ばれた後継者ではないことに気づきます。彼はソロモンの母であるバテシバに、ダビデに知らせてソロモンの王権を確保するようアドバイスしました（列王上 1:11-14）。

第 4 段落: バテシバはダビデの部屋に入り、アドニヤが王として自称したことをダビデに話します。彼女はソロモンが彼の後継者になるという約束を彼に思い出させます（列王上 1:15-21）。

第 5 段落: ナタンはダビデに対するバテシバの言葉を確認し、アドニヤが権力を強化する前にソロモンを王に任命するために迅速に行動するよう促します (列王上 1:22-27)。

第 6 段落: ダビデは全イスラエルの前でソロモンを自分の選んだ後継者として公に宣言します。人々はラッパを吹き、叫び声を上げて喜びます（列王上 28-40）。

第 7 段落: アドニヤとその客人は祝賀の騒音を聞きますが、ソロモンが油そそがれた王であることを知らされます。命の危険を感じた彼らは解散する(41-53)。

要約すると、列王記第一章はダビデ王からソロモン王への変遷を描いており、ダビデは年老いて衰弱しており、アビシャグが彼の世話をしています。アドニヤは自分が王であると宣言しますが、ナタンはバト・シェバに助言し、バト・シェバはダビデに知らせ、ダビデはソロモンを自分が選んだ後継者として公に宣言します。人々は祝いますが、アドニヤはそれを聞いて命の危険を感じます。要約すると、この章はアドニヤを取り巻く不確実性で終わります。この章を要約すると、継承、神の選択、忠誠心などのテーマを探求し、神が任命した指導者に従うことの重要性を強調しています。

列王上 1:1 さて、ダビデ王は年老いて、何年も病んでいました。そして彼らは彼を服で覆いましたが、彼は熱を持ちませんでした。

ダビデ王は高齢であり、老化の影響を感じていましたが、それでも周囲の人々に気遣われていました。

1. 高齢者の世話: 献身の証し

2. 年齢は単なる数字です: 信じる者の強さ

1. 詩篇 71:9 - 老いても私を見捨てないでください。私の力が衰えても私を見捨てないでください。

2. 伝道の書 12:1 - 今、若い頃のあなたの創造主を思い出してください。困難な日々が来て、「私には楽しくない」と言う年が近づく前に。

列王上 1:2 それで、家来たちは彼に言った、「わが主である王のために、若い処女を探してください。そして彼女を王の前に立たせ、彼を大切にし、あなたの胸に寝かせてください、主よ。」王は熱を帯びるかもしれない。

ダビデ王の召使いたちは、彼の前に立って肉体的な慰めを与えてくれる若い処女を見つけるよう彼にアドバイスします。

1. 生活における身体的な快適さとサポートの重要性

2. いざという時の友情と愛の力

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。

2. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきなのかわからないからです。しかし、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。そして、心を探る者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。

1列王1:3 そこで彼らはイスラエル全土で美しい乙女を探し、シュネム人アビシャグを見つけて王のもとに連れてきた。

ダビデ王の宮廷はイスラエル全土で美しい乙女を探し、王のもとに連れて来られるアビシャグをシュネムから見つけました。

1. 美の力：ダビデ王の宮廷へのアビシャグの旅を調べる

2. 逆境の中で強さを見つける：女性へのガイドとしてのアビシャグの物語

1. 箴言 31:10-31 - 貞淑な女性の一例。

2. ルツ 1:16-18 - 家族に忠実で神への信仰を示した女性の一例。

1列王1:4 この娘はとてもきれいで、王を大切にし、仕えたが、王は彼女のことを知らなかった。

この乙女は美しく、王に忠実に仕えましたが、王は彼女を認めませんでした。

1. 神の僕たちを認識する - 列王上 1:4

2. 認識されていないにもかかわらず忠実に仕える - 列王上 1:4

1. マタイ 25:21 - 彼の主人は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ」。あなたは少しの間は忠実でした。私はあなたに多くのことを課します。

2. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは成人したとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否し、罪のつかの間の楽しみを楽しむよりもむしろ神の民とともに虐待されることを選びました。彼はキリストの非難がエジプトの宝よりも大きな富であると考えました。

1列王1:5 そのとき、ハギトの子アドニヤは高揚して、「わたしが王になる」と言い、戦車と騎兵、そして五十人の兵を用意して自分の前に走らせた。

アドニヤは自らを王であると宣言し、大勢の側近を集めました。

1. プライドの危険性と謙虚さの重要性。

2.利己的な野心の危険性と他者に奉仕することの重要性。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。

1列王1:6 また、彼の父親は、「なぜそんなことをするのか」と言って彼を不快にさせたことは一度もありませんでした。そして彼はとても良い人でもありました。彼の母親はアブサロムに倣って彼を産んだ。

ダビデの息子アブサロムは容姿端麗で、ダビデが母親になぜそんなことをしたのかと尋ねた後に生まれました。

1. 質問し、理解を求めることの重要性。

2. 私たちの欠点の中にあっても、神の恵みと憐れみ。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにおいて、神は私たちに対するご自身の愛を認めておられます。」

1列王1:7 そこで彼はゼルヤの子ヨアブと祭司アビヤタルと協議したので、アドニヤに従う者たちは彼を助けた。

アドニヤは計画においてヨアブとアビヤタルの援助を受けました。

1. 私たちは周囲の影響を認識し、生活の中に敬虔な人々がいることを確認する必要があります。

2. 私たちは生活の中でネガティブな人の影響を受けないよう注意しなければなりません。

1. 箴言 13:20 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚者の友は滅ぼされる。

2. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。しかし、何も揺るがず、信仰をもって尋ねてみましょう。なぜなら、揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。

1列王1:8 しかし、祭司ザドク、エホヤダの子ベナヤ、預言者ナタン、シメイ、レイ、およびダビデに属する有力者たちはアドニヤと一緒にいなかった。

アドニヤはイスラエルの王位に就こうとしましたが、祭司ザドク、ベナヤ、預言者ナタン、シムイ、レイ、そしてダビデの有力者たちはアドニヤを支持することを拒否しました。

1. 神は、悪が権威を持っているときでも、悪に対抗するよう人々を立ち上がらせます。

2. 信仰にしっかりと立つことは難しいかもしれませんが、それだけの価値はあります。

1. 箴言 28:1: 「悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように勇敢である。」

2. ペテロ第一 5:8-9: 「心を静め、気をつけなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように歩き回って、食いつくす者を求めています。同じような苦しみがまた起こることを知って、信仰を固く持って彼に立ち向かいましょう。」世界中のあなた方の兄弟愛が経験しているのです。」

1列王1:9 アドニヤは、エンロゲルの側にあるゾヘレトの石で羊、牛、太った牛を屠り、自分の兄弟たちをすべて王の息子と呼び、ユダの人々をすべて王の僕と呼んだ。

アドニヤは動物を犠牲にし、王の息子たちとユダの人々全員を宴会に招待しました。

1.「アドニヤの犠牲における神の祝福と備え」

2.「招きと交わりの力」

1. 詩篇 34:8 - 「おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。」

2. マタイ 5:23-24 - 「だから、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに不利なことをしたことを思い出したら、あなたの贈り物をそこに祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解しなさい。」それから来て、贈り物を捧げてください。」

1列王1:10 しかし、預言者ナタン、ベナヤ、および有力者たち、およびその兄弟ソロモンは呼ばなかった。

ダビデ王は、重要な決断を下すときに、ナタンを預言者、ベナヤ、ソロモンを兄弟、あるいは有力者たちとは呼びませんでした。

1. 決断を下す際には賢明な助言者に相談することの重要性。

2. 自分の理解に頼らず、主の声に耳を傾けます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に尋ねてください。

列王上 1:11 そこで、ナタンはソロモンの母バト・シェバにこう言った、「ハギトの子アドニヤが統治しているのを、私たちの主ダビデは知らないということを聞いたことがありませんか？」

ナタンはバテシバに、ハギスの息子アドニヤがダビデ王の知らないところで王位を引き継ごうとしていることを知らせます。

1. 従順の重要性: 列王上 1:11 の研究

2. 識別力: 列王上 1:11 の研究

1. 創世記 17:1 - アブラムが 99 歳のとき、主はアブラムに現れて言われました、「わたしは全能の神です。私の前を歩き、罪のない者になりなさい。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の命令を自分の中に蓄え、知恵に耳を傾け、理解に心を注ぐなら、そして洞察力を求めて叫び、理解のために大声で叫ぶなら、そして、銀を探すかのようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

1 列王 1:12 そこで、さあ、お願いです。あなた自身の命とあなたの息子ソロモンの命が救われるように、あなたに助言を与えてください。

ダビデはアドニヤに自分とソロモンの命を救うよう勧めています。

1. 賢明な助言に耳を傾けることの重要性。

2. 私たちの命を守る謙虚の力。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 15:33 - 主を恐れることは知恵の教えであり、謙虚さは名誉よりも優先されます。

1列王1:13 行って、ダビデ王のところにあなたを迎え入れて、彼に言いなさい。「主よ、王よ、あなたのはしために、『確かに、あなたの息子ソロモンが私の後に君臨し、その上に座るであろう』と誓ったのではありませんか。」私の玉座？それではなぜアドニヤが統治するのでしょうか？

アドニヤは、ソロモンが王位を継ぐというダビデの約束にもかかわらず、ダビデの息子ソロモンに代わって統治しています。

1. 神の約束は常に果たされる

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1列王1:14 見よ、あなたがまだそこで王と話している間、私もあなたの後から入ってあなたの言葉を確認します。

アドニヤはダビデ王に次期王となる権威を求めており、バテシバに協力を求めています。バトシェバは彼を助けることに同意しますが、彼の要求を確認するために王に従うと彼に警告しました。

1. 神は、年齢や経験に関係なく、誰でもご自身の計画を実現するために利用することができます。

2. 私たちは神の計画を信じ、成功するために必要なものは神が備えてくださると信頼しなければなりません。

1. 列王上 1:14 - 見よ、あなたがまだそこで王と話している間、私もあなたの後に入ってあなたの言葉を確認します。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1列王1:15 そこでバト・シェバは王のところへ部屋に入った。王は非常に高齢であった。シュネム人アビシャグは王に仕えた。

バテシバは年老いた王の部屋に入り、シュネム人アビシャグが彼に仕えました。

1. 愛と思いやりを持って高齢者に奉仕することの重要性。

2. 困っている人たちを気遣う神の摂理。

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 詩篇 71:9 - 私が年老いても、私を捨てないでください。私の力がなくなっても私を見捨てないでください。

1列王1:16 そこでバテシバは頭を下げて王に従った。すると王は言いました、「あなたは何をしたいですか？」

一節 バテシバは王の前にお辞儀をし、王は彼女に何が欲しいかを尋ねます。

1. 従順の力: 権威への服従がどのように祝福につながるのか

2. 私たちの人生に対する神の計画: 神の御心を求めることを学ぶ

1. エペソ人への手紙 5:21-24 - キリストへの畏敬の念から互いに服従する。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

1列王1:17 彼女は彼に言った、「わが主よ、あなたはあなたの神、主にかけて侍女に誓ってこう言いました、『確かにあなたの息子ソロモンが私の後に君臨し、彼は私の王座に着くでしょう』。

バテシバはダビデに、ソロモンが自分の後に王となり王座に座るという約束を思い出させました。

1. 約束を履行する神の忠実さ。

2. 約束を守ることの重要性。

1. ガラテヤ 4:4-5 「しかし、時が満ちたとき、神は、律法の下にあった人々を贖うために、女から生まれ、律法のもとに生まれたご自分の御子を遣わされました。それは、私たちが養子縁組を受けることができるようにするためでした」息子たちよ。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはむなしくわたしに返ることはなく、わたしの目的を達成し、わたしがそれを送った目的を達成するであろう。」

1列王1:18 そして今、見よ、アドニヤが統治する。そして今、王よ、あなたはそれを知りません。

アドニヤは王に知られずに王位に就きました。

1. 神はまだコントロールしておられる - 私たちの人生がコントロール不能になっているように見えるときでも、神は依然としてコントロールしておられ、どんな状況も私たちの利益のために利用することができます。

2. 主に信頼する - 混乱や混沌の時代には、神を信頼し、導きと導きを信頼することが重要です。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

1列王1:19 彼は牛や太った牛や羊をたくさん屠って、王の息子たち全員と祭司アビヤタルと軍勢の長ヨアブを呼んだ。しかし、あなたのしもべソロモンは呼ばなかった。

ダビデ王は豪華な宴を開き、息子のソロモン以外の全員を招待しました。

1. 逆境に直面したときの謙虚さと従順の重要性。

2. 神に選ばれた者を敬う際の知恵と識別力の価値。

1. 箴言 15:33 - 「主を畏れることは知恵の教えであり、名誉の前に謙虚さがある。」

2. 使徒 13:22 - 「そして、彼を排除した後、彼はダビデを彼らの王として立て、また彼について証言し、こう言った、「私はエッサイの子ダビデを見つけた、私の息子に似た人だ」私のすべての意志をかなえる心よ。」

1 列王 1:20 わたしの主よ、王よ、全イスラエルの目があなたに注がれています。わたしの主である王の次に誰が王座につくかを彼らに告げてください。

ダビデ王は生涯の終わりに近づいており、その息子アドニヤが王位に就こうとしていますが、イスラエルの人々はダビデに頼って、誰が後継者になるかを決めるよう求めます。

1. 神は私たちに運命を決めるチャンスを与えてくれるので、それを当たり前のことだと思わないでください。

2. 私たちには、私たちの遺産が永続的な影響を残すようにする責任があります。

1. 伝道者の書 7:17 - 「過度に邪悪であってはなりません。愚かになってもなりません。なぜ、死ぬ前に死ぬ必要があるのですか。」

2. 箴言 13:22 - 「善人は自分の子孫に相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

1 列王 1:21 そうでないと、わが主よ、王が先祖たちと一緒に眠られるとき、私と私の息子ソロモンが犯罪者に数えられることになるでしょう。

ダビデ王の息子アドニヤは、もし王が死んだ場合、自分とその息子ソロモンが犯罪者とみなされるのではないかと心配しています。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、私たちの計画よりも偉大です。

2. 私たちは謙虚であり、たとえそれが自分自身の意志と一致しない場合でも、神の意志を受け入れなければなりません。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

1列王1:22 そして、見よ、彼女がまだ王と話している間に、預言者ナタンもやって来た。

バテシバ女王がまだダビデ王と話している間に、預言者ナタンが到着しました。

1. 私たちは、祈りに適時に答えを与えてくださる主に信頼できます。

2. 神は私たちが必要なときに、いつでも必要な助けを送ってくださいます。

1. 詩篇 46:1、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1列王1:23 そこで彼らは王にこう言った、「見よ、預言者ナタンだ」。そして王の前に来ると、彼は王の前に顔を地に着けて頭を下げました。

預言者ナタンはダビデ王の前に召喚され、地に顔をついてダビデ王に頭を下げて謙虚さを示しました。

1. 敬意を示す: ナタンとダビデ王の物語

2. 謙虚さ: ナタンとダビデ王からの教訓

1. ピリピ 2:3-8 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

2. 箴言 15:33 - 主を恐れることは知恵の教えであり、謙虚さは名誉よりも優先されます。

1列王1:24 そこでナタンは言った、「わが主よ、王よ、あなたはアドニヤがわたしのあとに君臨し、わたしの王座に着くとおっしゃいましたか」。

ナタンは、ダビデ王の死後、アドニヤを後継者および統治者とするというダビデ王の決定に疑問を抱きました。

1. 神の意志は至高であり、謙虚に従い、それを受け入れることが重要です。

2. 私たちの人生に対する神の計画は私たちの計画よりも大きいので、私たちは心から神を信頼する必要があります。

1. 箴言 19:21 - 「人の心にある計画はたくさんありますが、必ず立つのは主の目的です。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

1列王1:25 というのは、彼は今日下りて、牛や太った牛や羊をたくさん屠って、王の息子たち全員と軍勢の長たちと祭司アビヤタルを呼んだからだ。そして見よ、彼らは彼の前で飲み食いし、「神よ、アドニヤ王を救い給え」と言う。

アドニヤは王の祝宴を開き、王の息子たち、軍団長、祭司アビヤタルを王位を祝うために招待しました。

1. 私たちの高慢と傲慢のただ中にある神の主権

2. 自分の運命は自分でコントロールできると信じることの危険性

1. 箴言 16:18-19 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。傲慢で誇り高いよりも、謙虚で賢明であるほうが良いのです。

2. ヤコブ 4:13-16 - さあ、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るつもりだが、明日はどうなるかわからない、と言う人たちよ、さあ来てください。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

1列王1:26 しかし、わたし、あなたのしもべであるわたし、祭司ザドク、エホヤダの子ベナヤ、そしてあなたのしもべソロモンも、彼は呼んでいません。

祭司ザドク、ベナヤ、ソロモンを含むダビデ王の家臣たちは、老後を共にするために召されました。

1. 人間関係における忠誠心と忠実さの重要性。

2. 年長者を敬うことの重要性。

1. 詩篇 71:18 「たとえ私が年老いて白髪になっても、私の神よ、あなたの力を次の世代に、あなたの力を来るべきすべての人に宣言するまで、私を見捨てないでください。」

2. 箴言 16:31 「白髪は栄光の冠、それは正しい生活の中で得られるものである。」

列王上 1:27 このことは、わが主君である王によってなされたのですか。そして、あなたは、誰が主君である王の次に王座に着くべきなのか、そのしもべにそれを見せなかったのですか。

ダビデ王は息子ソロモンをイスラエルの新しい王にしようとしています。彼は召使いのアドニヤに自分の決定を知らせていなかったため、アドニヤは王に質問することになりました。

1. 神の計画は必ずしも私たちが期待するものとは限りません。神の意志を信頼してください。

2. たとえ理屈が理解できなくても、主の命令に従うことは大切です。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ヤコブ 4:13-14 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？あなたはほんの少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

1列王1:28 そこでダビデ王は答えて言った、「バテシバと呼んでください。」そして彼女は王の前に出て、王の前に立った。

ダビデ王がバト・シェバを呼び出すと、彼女は彼の前にやって来ました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

2. 私たちは常に神の御心に従順でなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:2 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ピリピ 4:5 「あなたの優しさがすべての人に明らかになりますように。主は近くにおられます。」

1列王1:29 そこで王は誓って言った、「主は生きておられるので、私の魂をあらゆる苦難から救い出してくださった。

ダビデ王は神に誓い、苦悩から救い出してくださった神に感謝します。

1. たとえ苦難の時であっても、私たちは神に感謝すべきです。

2. 神は私たちをあらゆる苦難から救い出す力を持っています。

1. 詩篇 34:17-19 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1列王1:30 わたしがイスラエルの神、主にかけてあなたに誓ったとおり、「確かにあなたの子ソロモンがわたしの後に君臨し、わたしに代わってわたしの王座に座るであろう。」それでも今日は必ずやります。

ダビデ王は息子のソロモンが王として後継者になると約束し、彼はその約束を守りました。

1. 約束の力: 約束を守る

2. 忠実さと神の契約

1. 申命記 7:9、「だから、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちとの契約と憐れみを守る忠実な神であることを知りなさい。」

2. 伝道者の書 5:4-5、「神に誓いを立てるときは、それを果たさないでください。神は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったとおりに償いなさい。誓わないほうが良いのです。あなたは誓うべきであり、支払うべきではない。」

1列王1:31 そこでバト・シェバは地にひれ伏し、王を敬って、「主よ、ダビデ王を永遠に生かしてください」と言った。

バト・シェバはダビデ王に頭を下げて、永遠に生きてくれるように願いました。

1. 権威ある者に敬意を払うことの重要性。

2. 神の約束に対する忠実さ。

1. ローマ 13:1-7 - すべての魂は統治当局に服従しましょう。

2. 詩篇 89:30-33 - もし彼の子供たちが私の律法を捨て、私の裁きに従って歩まないなら。もし彼らが私の法令を破り、私の戒めを守らなかったら。そのとき私は、むちによる彼らの罪と、縞模様による彼らの咎を訪ねます。それにもかかわらず、私は彼から愛情を完全に奪うことはしませんし、私の忠実さが失敗することを容認しません。

1列王1:32 ダビデ王は言った、「わたしを祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤと呼んでください。」そして彼らは王の前に来ました。

ダビデ王は祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤを自分の前に来るように呼びました。

1. 祈りの力: 神はどのように私たちの祈りに答えてくださるのか

2. 神に忠実であることの重要性

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. テサロニケ人への手紙第二 3:3 - しかし、主は真実な方です。神はあなたを確立し、邪悪な者からあなたを守ってくださいます。

1列王1:33 王はまた彼らに言った、「主君の家臣たちを連れて、わたしの子ソロモンをわたしのラバに乗せてギホンまで連れて行ってください。」

ダビデ王は家来たちに、息子ソロモンを連れて自分のラバに乗ってギホンまで行くように命じました。

1. 神は、ご自身の目的を推進するために、最も日常的な行為さえも用いられます。

2. 父親と母親を敬うことの大切さ。

1. エペソ人への手紙 6:1-2 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。「あなたの父と母を敬え」これが約束の第一の戒めです。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。怖がらないでください。落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1列王1:34 そして、祭司ザドクと預言者ナタンに、そこでイスラエルの王として油を注ぎ、あなたがたはラッパを吹いて、「神よ、ソロモン王をお救いください」と言わせなさい。

ダビデ王は死に瀕しているため、祭司ザドクと預言者ナタンに、息子のソロモンに油を注ぎ、次のイスラエルの王としてラッパを吹き鳴らして宣言するように指示します。

1. 神の忠実さは、イスラエルにおける王の着実な継承に見られます。

2. ダビデの最期の瞬間でさえ、彼は主とその王国に献身的に尽くしました。

1. サムエル第二 7:12-15 - ダビデとの神の契約。

2. マタイ 22:15-22 - カエサルにレンダリングすることに関するイエスの教え。

1列王1:35 それから、あなたがたは彼のあとに上って来て、彼が来て私の王座に座るようにしなさい。彼が私の代わりに王になるからです。そして私は彼をイスラエルとユダの統治者に任命しました。

ダビデ王はソロモンをイスラエルとユダの王に任命し、ソロモンに代わって王座に就きます。

1. リーダーシップにおいて神の御心に従うことの重要性

2. 神の民に指導者を与える神の忠実さ

1. 使徒 13:22 - そして、彼を排除すると、彼はダビデを彼らの王として立てました。彼はまた彼に証言して、「私はエッサイの子ダビデを見つけた。私の心に忠実な人で、私の意志をすべてかなえてくれるだろう」と言いました。

2. サムエル記下 5:2 - また、昔、サウルが私たちの王であったとき、あなたはイスラエルを率いて連れて行った人でした。そして主はあなたに言われた、「あなたはわたしの民イスラエルを養いなさい、そうすればあなたはイスラエルを養うであろう」イスラエルのキャプテン。

1列王1:36 エホヤダの子ベナヤは王に答えて言った、「アーメン、わが主君の神、主よ、王もそうおっしゃいます。」

ベナヤは王に同意して、王の神、主も同意されたと言って、アーメンを宣言しました。

1. 神の御心を知り、それに忠実に従う

2. 神の言葉への従順と権威ある者への服従

1. 列王上 1:36

2. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束の第一の戒めです。」

列王上 1:37 主はわたしの主君王とともにあったように、ソロモンにもそうであり、その王座をわたしの主君ダビデ王の王座よりも大きくしてください。

この一節は、ソロモンの王座をダビデの王座よりも偉大なものにするという神の約束を強調しています。

1. 神の忠実さを認識し、神の約束を信頼する。

2. 変化を受け入れることを学び、私たちの人生に対する神の計画を信頼する。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1列王1:38 そこで、祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤ、ケレト人、ペレト人は下って行き、ソロモンをダビデ王の驢馬に乗せてギホンに連れて行った。

ソロモンは祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤ、ケレト人とペレト人によってギホンに連れて来られ、ダビデ王のラバに乗ることができました。

1. 忠実な友情の力 - 列王上 1:38

2. 先人たちを敬うことの重要性 - 列王上 1:38

1. ヘブライ 13:7 - あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。

2. ローマ 13:7 - あなたが負っているものをすべての人に与えなさい。税金を負っているなら、税金を払いなさい。収益の場合は収益。尊重するなら尊重する。名誉なら名誉。

1列王1:39 そこで祭司ザドクは幕屋から油の角を取り出し、ソロモンに油を注いだ。そして彼らはラッパを吹き鳴らした。すると民は皆、「神よ、ソロモン王を救い給え」と言いました。

祭司ザドクはソロモンに油を注いで王とし、民は歓喜の叫びを上げて祝いました。

1. 油注ぎの力と祝うことの喜び

2. 神権と王権の重要性

1. マルコ 5:15 −そして、彼らはイエスのところに来ると、悪魔に取り憑かれ、軍団を率い、座って衣服を着て正気を保っているイエスを見て、恐れた。

2. 詩篇 2:6-7 - それにもかかわらず、私は聖なるシオンの丘に王を据えました。私は法令を宣言します。主は私に言われました、「あなたは私の子です。あなたは私の子です。」この日、私はあなたを生みました。

1列王1:40 民は皆、彼のあとを追ってやって来た。民は笛を吹いて大喜びしたので、その音で地が裂けた。

民は皆ダビデ王に従い、笛を吹いて大声で喜び、その音で大地を震わせました。

1. 陽気な人々に囲まれてください - 列王記上 1:40

2. 神があなたを祝うように動かしてください - 列王上 1:40

1. 詩篇 100:1-2 「全地よ、主に向かって喜び叫びなさい。喜んで主を礼拝し、喜びの歌を歌いながら主のみ前に来なさい。」

2. 詩篇 150:3-6 - 「ラッパの音で彼を讃美せよ。リュートとハープで彼を讃美せよ。音色と踊りで彼を讃美せよ。弦楽器とパイプで彼を讃美せよ。シンバルの音で彼を讃美せよ。響きわたって彼を讃美せよ。」シンバル。息あるものはすべて主を讃美せよ。主を讃美せよ！」

1列王1:41 アドニヤと彼と一緒にいたすべての客は、食事を終えたときにそれを聞いた。ヨアブはラッパの音を聞いて言った、「町が騒がしいのは、なぜこの騒音なのでしょうか。」

アドニヤとその客たちがちょうど食事を終えたところ、ラッパの音を聞いたので、ヨアブはなぜ町がこんなに騒がしいのかと尋ねました。

1. 私たちは周囲の音に注意を払い、それが何を意味するのかを考慮する必要があります。

2. 神は、ご自身の目的を達成するために予期せぬものを利用することがあります。

1. エペソ人への手紙 5:15-16 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。日々は悪いからです。

16 ですから、愚かなことをしてはなりません。主の御心が何であるかを理解してください。

2. 詩篇 19:14 - 主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に受け入れられますように。

1列王1:42 彼がまだ話している間に、見よ、祭司アビヤタルの子ヨナタンが来た。するとアドニヤは彼に言った、「入ってください。」あなたは勇敢な人であり、良い知らせをもたらしてくれるからです。

アドニヤは祭司ヨナタンを、勇敢な男であり良い知らせをもたらしてくれたことを称賛して歓迎しました。

1. 勇気を出して良い知らせをもたらす

2. 本当の勇気とは良い知らせを伝える者であること

1. コロサイ 3:12-14 - 神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:15-17 - 誰も悪に悪を返すのではなく、常にお互いに、そしてすべての人に善を行うよう努めるようにしてください。常に喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

1列王1:43 ヨナタンはアドニヤに答えて言った、「まことに、われらの主王ダビデがソロモンを王としたのです。」

アドニヤはヨナタンに王とは誰なのか尋ねると、ヨナタンはダビデ王がソロモンを王にしたと答えました。

1. 神の任命された指導者に従う

2. 人間に対する神の主権

1. ローマ人への手紙 13:1-5

2. ペテロ第一 2:13-17

1列王1:44 王は祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤ、ケレト人、ペレト人を一緒に遣わし、彼を王の騾馬に乗らせた。

ダビデ王は祭司ザドク、預言者ナタン、エホヤダの子ベナヤ、ケレト人とペレト人を遣わして、ソロモンに油を注いでイスラエルの王とし、彼を王の騾馬に乗せさせました。

1. 神に選ばれた指導者を尊重することの重要性。

2. 神の命令に対する忠実さと従順の重要性。

1. 歴代誌 28:20 - 「ダビデは息子ソロモンに言った、『強くて勇気を出して、それをしなさい。恐れるな、落胆するな。主なる神、わたしの神があなたとともにおられるからである。あなたが主の宮への奉仕のためのすべての仕事を終えるまで、あなたを見捨てたり、見捨てたりすることはありません。

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

1列王1:45 祭司ザドクと預言者ナタンは彼にギホンの王として油を注いだ。彼らは喜びながらそこから上がってきたので、町は再び鳴り響いた。これがあなたがたが聞いたことのある騒音です。

祭司ザドクと預言者ナタンがギホンのソロモン王に油を注ぐと、町は大きな音を立てて喜びました。

1. 神に選ばれた者: ソロモンの王としての油注ぎ

2. 神の計画を喜ぶ：ソロモンの油注ぎを祝う

1. イザヤ書 61:1-3 - イエスの油注ぎ

2. 詩篇 2 - 神の油そそがれた王

1列王1:46 またソロモンも王国の王座に座ります。

ソロモンはイスラエルの王となり、王位に就きました。

1. 神の忠実さ: ソロモンの戴冠式は、神の約束に対する神の忠実さを思い出させます。

2. 謙虚さの重要性: ソロモンの謙虚さと父親の願いへの従順は、謙虚さの重要性を示しています。

1. マタイ 6:33: 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 箴言 22:4: 「謙虚さと主への畏れによって、富も名誉も命も得られる。」

1列王1:47 さらに、王の家来たちは来て、私たちの主であるダビデ王を祝福し、こう言った、「神よ、ソロモンの名をあなたの名よりも優れたものとし、彼の王座をあなたの王座よりも偉大なものにしてください。」そして王はベッドの上でお辞儀をしました。

ダビデ王はベッドの上で頭を下げ、家来たちはソロモンの名と王座がダビデよりも偉大になることを願って彼を祝福します。

1. 他者を祝福することの重要性

2. 謙虚さの力

1. マタイ 5:3-12 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

2. 箴言 16:18-19 - 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。高慢な者たちと戦利品を分け合うよりも、貧しい者たちに対して謙虚な精神で接するほうがよいのです。

1列王1:48 また王はこう言った、「イスラエルの神、主がほめたたえられますように。主は今日、わたしの目でさえそれを見ながら、ひとりをわたしの王座に座らせてくださいました。」

イスラエルの神、主はダビデ王の王座を祝福し、彼の目はそれを見ました。

1. 神は困難な時であっても予期せぬ祝福を私たちに与えてくださることがあります。

2. たとえ困難な時であっても、私たちは主に忠実であり続けるべきです。

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

2. 詩篇 37:5 - 「あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを成し遂げてくださる。」

1列王1:49 そこで、アドニヤと一緒にいた客人たちはみな恐れて立ち上がり、それぞれ自分の道を進んだ。

アドニヤの客たちは恐れをなして集会から立ち去りました。

1. 恐れる必要はありません。神は私たちと共におられるからです。

2. 逆境に直面した勇気。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨハネ第一 4:18 - 「愛には恐れはありません。しかし、完全な愛は恐れを追い出します。恐れには罰が伴うからです。恐れる者は愛において完全にされません。」

1列王1:50 アドニヤはソロモンのことを恐れて、立ち上がって行き、祭壇の角につかまった。

アドニヤはソロモンを恐れ、身を守るために祭壇の角を握りました。

1. 恐怖の力: 誰かを恐れると何が起こるでしょうか?

2. 祭壇に避難を求めるとはどういう意味ですか?

1. 詩篇 34:4-7 - 私が主を求めたところ、主は私の声を聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2. ローマ 15:13 - さて、希望の神は、聖霊の力によって、あなたが希望に満ち溢れるように、信じることにおけるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。

1列王1:51 ソロモンはこう言った、「見よ、アドニヤはソロモン王を恐れている。見よ、彼は祭壇の角を掴んでこう言った、『ソロモン王に、今日は自分の王を殺さないと私に誓ってもらいましょう』剣を持った従者。

アドニヤはソロモン王を恐れて祭壇の角を掴み、剣で殺されないという約束を求めました。

1. 恐怖と危険の時の神の力と神の保護。

2. 困難な時に神に避難を求めることの重要性。

1. 詩篇 91:2: 主について言います。主は私の避け所であり、砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2. イザヤ書 25:4: あなたは貧しい人々の強さであり、苦しんでいる貧しい人々の強さであり、恐ろしい者たちの突風が嵐のように襲うとき、嵐からの避難所であり、暑さからの影だったからです。壁。

1列王1:52 そこでソロモンは言った、「もし自分が立派な人間であることを示すなら、髪の毛一本も地に落ちることはないでしょう。しかし、もし彼の中に悪が見つかったら、彼は死ぬでしょう。」

ソロモンは、人間が価値があると判断されれば赦されるが、邪悪であると判断されれば死刑に処されると宣言しました。

1. どれほど落ち込んでいたとしても、私たちは皆、救いを得ることができます。

2. 神の正義は公平であり、否定されません。

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

1列王1:53 そこでソロモン王が人を遣わしたので、彼らはソロモンを祭壇から降ろした。そして彼は来て、ソロモン王に頭を下げた。 するとソロモンは彼に言った、「あなたの家に行きなさい」。

ソロモン王は、新しく任命された大祭司アドニヤに、祭壇を離れて家に戻るように命じました。

1. たとえそれが難しい場合でも、神の命令には常に従わなければなりません。

2. たとえそれが私たちにとって必ずしも明らかではないとしても、神の意志は全能です。

1. ルカ 6:46-49 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

2. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

列王上 2 章では、ソロモンに対するダビデ王の最後の指示と、その後ソロモンが統治を固める際にとった行動についての物語が続きます。

第 1 段落: ダビデの死が近づくにつれ、ダビデはソロモンに強くなり、神の戒めを守り、知恵をもって行動するように指示します。彼はソロモンに自分を不当に扱った特定の人々のことを思い出させ、彼らにどのように対処するかについてアドバイスしました（列王上 2:1-9）。

第 2 段落: ダビデの死後、アドニヤはアビシャグを妻として求めるためにバテシバの助けを求めます。しかし、ソロモンはこれを自分の統治に対する脅威と認識し、アドニヤの処刑を命じました（列王上 2:10-25）。

第 3 段落： 次に、ソロモンはアドニヤを支援したヨアブについて扱います。ヨアブの過去の裏切りと平時に犯した殺人のため、ソロモンは彼の処刑を命じます(列王上2:28-35)。

第 4 段落: アブサロムの反乱の際にダビデを呪ったが、後にダビデによって免れたシムイがソロモンに呼び出される。シメイは釈放条件に違反し、許可なくエルサレムを離れます。その結果、彼は死刑に処せられます(列王上2:36-46)。

第 5 段落: この章はソロモンの統治下にある王国の概要で終わります。彼の王位はしっかりと確立されています。彼の役人には、軍の司令官としてのベナヤと大祭司としてのザドクが含まれます（列王上 2:46）。

要約すると、列王記上第 2 章は、ソロモンに対するダビデの最後の指示を描いており、ダビデはソロモンにリーダーシップについてアドバイスし、特定の個人への対処について指導を与えています。ダビデの死後、ソロモンはアドニヤを処刑し、ソロモンは過去の裏切りによりヨアブとも取引します。シメイは釈放条件に違反したため死刑に処せられます。要約すると、この章はソロモンの治世の概要で終わります。彼の王位が確立され、主要な役人が任命されます。この章を要約すると、継承、正義、新しい治世における権威の確立などのテーマを探求します。

列王上 2:1 さて、ダビデの死の日が近づいた。そして息子のソロモンを告発してこう言った。

人生の終わりに近づいたダビデは、息子のソロモンに重要な指示を課します。

1. 「信仰の遺産: ダビデのソロモンへの告発から私たちはどのように学べるか」

2.「これからの旅に向けて心と精神を整える」

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めを大切に持ち、知恵に耳を傾け、理解に心を傾けるなら。

列王上 2:2 わたしは全地の道を行きます。だからあなたは強くなり、男であることを示しなさい。

ソロモンは死の瀬戸際にあり、息子に強くなり、責任感のある人間として行動するよう励ます。

1. 励ましの力：内なる強さを受け入れる

2. 知恵と成熟度の成長: 責任ある人間への道

1. 箴言 3:3-4 「慈悲と真理をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。あなたの心の表に書きなさい。そうすればあなたは神と人の前に好意と良き理解を得るであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に適応しないでください。」 ：しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることによってあなたがたは変えられなさい。」

1列王2:3 そして、モーセの律法に書いてあるとおり、あなたの神、主の命令を守り、主の道を歩み、主の掟と戒めと裁きと証言を守りなさい。あなたの行うことすべてにおいて、そしてどこへ行っても繁栄しますように。

ソロモンは、何をするにも成功するために神の律法を守るように指示されています。

1. 神の道を歩み、祝福を受けましょう。

2. 神の戒めに従い、神の喜びを体験してください。

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、あなたの神、主の御声に熱心に耳を傾け、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを守り、実行するならば、それが実現するであろう。主はあなたの神はあなたを地上のすべての国々の上に高く掲げるでしょう。

2. ローマ人への手紙 2:7-8 - 忍耐強く善行を続けることによって栄光と名誉と不滅、永遠の命を求める人々に。しかし、論争を起こし、真理に従わず、不義、憤り、怒りに従う者たちには。

1列王2:4 それは、主が私に関して語られた言葉を続けてこう言われるためである、「もしあなたの子供たちが自分の道に気をつけて、心を尽くし、精神を尽くして真実に沿ってわたしの前を歩むなら、あなたは失敗しないであろう」 （彼は）イスラエルの王座にある男だ、と言いました。

ソロモンは、もし彼の子供たちが自分たちの道に注意を払い、心と精神を尽くして真実に主の前に歩くなら、イスラエルの王座に人間が就くという主の約束を継続してくださるよう主に願います。

1: 私たちは皆、神に喜ばれる人生を送るように努めなければなりません。

2: 神は忠実であり、約束を必ず守ってくださるということを私たちは常に覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 1:22-25 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の生まれながらのものを熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるでしょう。

2: エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。」

1列王2:5 さらにあなたは、ゼルヤの子ヨアブが私にしたこと、また彼がイスラエルの軍勢の二人の長、ネルの子アブネルとエテルの子アマサにしたことも知っている。人を殺し、平和のうちに戦争の血を流し、その戦争の血を腰の帯と足の靴につけた。

ゼルヤの子ヨアブは、平和な環境の中でイスラエル軍の二人の隊長、アブネルとアマサを殺害し、その血を帯と靴に塗りました。

1. 神の正義はどんな状況にも勝つ

2. 私たちは謙虚で神の御心に従順でいなければなりません

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

1列王2:6 したがって、あなたの知恵に従って行い、彼の枯れた頭を安らかに墓に沈めないでください。

ソロモンは息子のレハベアムに、父であるダビデ王が安らかに死ぬことができるように賢明な決断を下すようにアドバイスします。

1. 神は私たちに賢明な決断を下すよう呼びかけています。

2. 父親と母親を敬いましょう。

1. 箴言 1:5 - 「知恵ある者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よ。」

2. エペソ人への手紙 6:1-2 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束の第一の戒めです。」

1列王2:7 しかし、ギレアデ人バルジライの息子たちに親切を示してください。そして、彼らをあなたの食卓で食べる人々にしてください。私があなたの兄弟アブサロムのせいで逃げたとき、彼らも私のところに来ました。

ダビデ王はソロモンに、ギレアド人バルジライの息子たちに親切を示し、アブサロムの反乱で亡命していたときに援助してくれた彼らに自分の食卓で食事をさせるよう指示しました。

1. 神は私たちに、私たちを助けてくれた人たちに寛大にもてなしを与えるよう求めています。

2. ダビデ王の、困ったときに助けてくれた人たちへの感謝の模範から、私たちは学ぶことができます。

1. ルカ 14:12-14 - イエスは追随者たちに、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人にもてなしを与えるよう指示しました。

2. ローマ 12:13 - 私たちは困っている神の民に分かち合うべきです。おもてなしをしてください。

1列王2:8 見よ、あなたは、バフリムのベニヤミン人、ゲラの子シメイを連れています。私がマハナイムに行った日に、彼はひどい呪いで私をのろいました。しかし、彼はヨルダンで私を迎えに下って来ました。そして私は主にかけて彼に誓って言った、「私はあなたを剣で殺さない」。

ダビデ王は息子のソロモンに、バフリムのベニヤミン人シムイについて警告しています。シムイはダビデがマハナイムに行ったときに呪いましたが、ヨルダン川で彼を迎えに降りてきました。ダビデはシムイに剣で殺さないと主にかけて誓った。

1. 許しの力: ダビデがどのようにしてシムイの悲惨な呪いを許すことを選択したか。

2. 約束を守ることの大切さ: ダビデはこのような状況にもかかわらず、シムイとの約束をどのように守ったか。

1. マタイ 6:14-15 - 他の人があなたに対して罪を犯したときにあなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。しかし、もしあなたが他人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦さないでしょう。

2. ルカ 6:37 - 裁いてはなりません。そうすれば、あなたが裁かれることはありません。非難しないでください。そうすればあなたも非難されることはありません。許しなさい、そうすればあなたも許されるでしょう。

1列王2:9 ですから、今は彼を無罪にしてはいけません。あなたは賢い人で、彼に何をすべきかを知っているからです。しかし、彼の枯れた頭は、あなたを血で墓に突き落とします。

ソロモン王は法廷に、不特定の罪で男性を処刑するよう命じた。

1. 神は正義の裁判官である: ローマ人への手紙 2:2-4

2. 殺人の罪: 出エジプト記 20:13

1. 伝道の書 8:12 - たとえ罪人が百回悪を行い、その寿命が延びようとも、神を恐れる者、神の前に恐れる者たちは幸いであることを私は確かに知っています。

2. 詩篇 106:38 - そして、罪のない血を流しました。それは、カナンの偶像に犠牲として捧げた息子や娘の血でさえも、その地は血で汚れました。

1列王2:10 こうしてダビデは先祖たちとともに眠り、ダビデの町に葬られた。

ダビデは亡くなり、ダビデの町に埋葬されました。

1. 亡くなった後も記憶に残る人生を送ることの大切さ。

2. ダビデの町に埋葬地を提供してくださった神のダビデに対する忠実さ。

1. サムエル第二 7:12-17 - ダビデとその子孫に王国を設立するという神の約束。

2. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

1列王2:11 ダビデがイスラエルを統治した期間は四十年で、ヘブロンで七年、エルサレムで三十三年統治した。

ダビデはイスラエルの王として40年間統治し、そのうち7年間はヘブロンに、33年間はエルサレムに統治されました。

1. 信仰の力: ダビデの長い治世の物語

2. ダビデの生涯における神の忠実さ

1. サムエル第二 5:4-5 - ダビデはヘブロンでイスラエルの王に油そそがれる

2. 詩篇 89:20-24 - ダビデに対する神の約束、王座を永遠に確立する

1列王2:12 そこでソロモンは父ダビデの王座に座った。そして彼の王国は大いに確立されました。

ソロモンは父ダビデの王位を引き継ぎ、彼の王国は大きく確立されました。

1. 父親と母親を敬うことの大切さ。

2. 確立された王国の力。

1. 箴言 1:8-9、「わが子よ、父の教えを聞きなさい。母の教えを捨ててはならない。それらはあなたの頭につける優美な花輪であり、首につけるペンダントなのです。」

2. 詩篇 47:8、「神は国々を統治し、神はその聖なる王座に座しておられます。」

1列王2:13 ハギトの子アドニヤがソロモンの母バテシバのところに来た。そして彼女は言った、「平和的に来ませんか？」そして彼は、「平和的に」と言いました。

ハギトの息子アドニヤはソロモンの母バテシバを訪ね、平和的に入国できるかどうか尋ねました。

1. 平和な存在の力

2. 許可を求めることの重要性

1. イザヤ書 2:4 - 彼らは剣を打ち砕いて鋤に、槍を剪定鉤に変える。国家は国家に対して剣を掲げず、もはや戦争を学ばない。

2. ローマ 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

1列王2:14 さらに彼は、「あなたに言いたいことがあります。」と言いました。そして彼女は言いました、「言ってください」。

一節: ダビデ王は人生の終わりに近づき、息子のソロモンを彼に呼びました。彼はソロモンに、強くて勇気を持ち、神の律法に注意深く従うように言いました。彼はまたソロモンに、「あなたに言いたいことがあります。」とも言いました。

ダビデ王は亡くなる前に息子のソロモンを呼び、強くなって神の律法に従うよう励ましました。そしてソロモンに言いたいことがあると言います。

1. 従順な生活を送る - ダビデ王が息子のソロモンに勧めたように、神の律法に従うことの重要性について話し合います。

2. 信仰と強さ - 神への信仰がどのように私たちに正しいことを行う強さを与えてくれるのかを探ります。

1. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

1列王2:15 そして彼は言った、「王国はわたしのものであり、わたしが統治するために全イスラエルがわたしに顔を向けていることを、あなたは知っています。しかし、王国はひっくり返り、わたしの兄弟のものになりました。それは彼の出身だったからです」主。

ソロモンは、王国が自分から奪われ、弟に与えられたのは、それが神のご意志だったからであることを認めます。

1. 人生における神の主権を認める

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1列王2:16 そこで私は今、あなたに一つ願います。私を否定しないでください。そして彼女は彼に言った、「言ってください」。

ダビデ王はバト・シェバにお願いをし、バト・シェバは話を聞くことに同意します。

1. 神はいつでも私たちの話を聞いてくださる

2. 助けを求めることを恐れないでください

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

2. ヤコブ 4:2-3 - あなたが持っていないのは、あなたが神に求めないからです。あなたが求めても、得られないものは得られません。なぜなら、あなたは間違った動機で求めているからです。得たものを自分の楽しみに使ってもよいというものです。

1列王2:17 そこで彼は、「話してください。ソロモン王に祈ってください。（彼はあなたにノーとは言わないでしょうから）、シュネム人アビシャグを私に妻として与えてください」と言いました。

アドニヤはソロモン王にシュネム人アビシャグを妻として与えるよう願い出ます。

1. 神の計画は完全であり、包括的です。

2. 神の御心に忠実であることが真の繁栄につながります。

1. 箴言 19:21 - 人の心の中にはさまざまな計画がありますが、勝つのは主の目的です。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1列王2:18 そこでバテシバは言った、「そうですね。私はあなたの代わりに王に話します。

バテシバは誰かを代表して王に話すことに同意します。

1. たとえそれが威圧的であっても、自分自身のために声を上げてください。

2. 自分の話を聞いてもらえると信じてください。

1. 箴言 31:8 自分のことを言えない人のために声を上げてください。押しつぶされている人々に正義を保障する。

2. ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

列王上 2:19 そこでバテシバは、アドニヤの代わりに話すためにソロモン王のところへ行きました。そこで王は彼女に会うために立ち上がって彼女に頭を下げ、玉座に座り、王の母親のために席を用意した。そして彼女は彼の右手に座った。

バト・シェバはアドニヤの代理としてソロモン王のもとへ行き、王は彼女を歓迎し、彼女に名誉の座を与えました。

1. 年長者を敬うことの重要性

2. 自分自身のことを話すことができない人々の代弁者となる

1. エペソ人への手紙 6:2 - あなたの父と母を敬え

2. 箴言 31:8 - 自分のことを言えない人のために声を上げましょう

1列王2:20 それから彼女は言った、「あなたに小さな願い事を一つだけお願いしたいのですが。」私はあなたに祈ります、私にノーと言わないでください。そこで王は彼女に言った、「聞いてください、母さん、私はあなたにノーとは言いませんから」。

母親が王様に小さなお願いをしたところ、王様はそれに応えることに同意しました。

1. 神は、私たちの要求が神のご意志に沿うものであれば、必ず満たしてくださいます。

2. 私たちが行うすべてのリクエストは、謙虚さと敬意を持って行われるべきです。

1. ヤコブ 4:3 - あなたは、自分の情熱に費やしてほしいと願っても、受け取らないのは、間違った願いだからです。

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

1列王2:21 そこで彼女は言った、「シュネム人アビシャグをあなたの兄弟アドニヤの妻に与えてください。」

ソロモンは、シュネム人アビシャグをアドニヤに妻として与えるという母バテシバの願いを聞き入れます。

1. 母親の力の願い: 列王記上 2:21 の研究

2. 神は母親たちの願いをどのように尊重されるか: 列王上 2:21 の考察

1. 箴言 31:28-31 - 彼女の子供たちは立ち上がって彼女を祝福者と呼びます。彼女の夫も、そして彼は彼女を賞賛します。「多くの女性は高貴な行いをしていますが、あなたはそれらすべてを上回っています。」魅力は欺瞞的であり、美しさは儚いものです。しかし、主を恐れる女性は称賛されるべきです。彼女の手で成し遂げられたすべてのことを讃え、彼女の働きが城門で彼女に賞賛をもたらすようにしましょう。

2. ルカ 1:46-48 - そしてマリアは言いました。「私の魂は主を讃え、私の霊は私の救い主である神を喜びます。神はその僕の謙虚な状態を心に留めてくださったからです。」これからは、あらゆる世代が私を祝福された者と呼ぶでしょう。なぜなら、力あるお方が私のために偉大な事をしてくださったからです。その御名は聖なるものです。

1列王2:22 そこでソロモン王は母に言った、「なぜあなたはシュネム人アビシャグにアドニヤのことを尋ねるのですか。」王国も彼に求めてください。彼は私の兄だからです。彼にとっても、祭司アビヤタルにとっても、ゼルヤの子ヨアブにとってもである。

ソロモン王はアドニヤを求める母親の願いに応え、アドニヤは兄であるのになぜ王国も求めないのかと尋ねます。

1. 家族の中での自分の立場を理解することの重要性

2. リーダーシップにおける謙虚さの必要性

1. マタイ 20:25-28 - イエスは、他人に対して威張るのではなく、仕えることの大切さを教えています。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、傲慢な精神は堕落に先立ちます。

1列王2:23 そこでソロモン王は主にかけて誓って言った、「アドニヤが自分の命に対してこの言葉を言わなかったなら、神は私にもそのようにしてくださいますし、なおさらです」。

ソロモン王はアドニヤの言葉に応えて主の御名において誓いを立てました。

1. 誓いの力 - 私たちは自分の言葉をどのように真剣に受け止めるべきか、そして私たちの言葉がどのような結果をもたらす可能性があるか。

2. 約束を守ることの重要性 - 約束を尊重し、軽視しないことの重要性。

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

2. マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らに言われたのを聞いたことがあります。「あなたは自分自身を放棄してはなりません。しかし、主に対する誓いを実行しなければなりません。しかし、私はあなたがたに言います、決して誓わないでください」 ;天によるものでもない。それは神の王座だからです。地によってもなりません。それは彼の足台だからです。エルサレムによってでもありません。それは偉大な王の都市だからです。髪の毛一本も白くしたり黒色にしたりすることはできないのだから、自分の頭で誓ってはならない。しかし、あなたのコミュニケーションは「そうだ、そうだ」としましょう。いいえ、いいえ、これらを超えるものは何であれ、悪がやってくるからです。

1列王2:24 それゆえ、主は生きておられ、わたしを立て、わたしの父ダビデの王座に就かせ、約束どおりわたしに家を与えてくださったので、アドニヤは今日死刑に処されるであろう。

ソロモンは王位を簒奪しようとしたアドニヤの死刑を命じる。

1. お世辞と利己的な野心の結果。

2. 選ばれた指導者を確立する神の力。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. 詩篇 89:20 - 私は私のしもべダビデを見つけました。私の聖なる油で彼に油を注ぎました。

1列王2:25 ソロモン王はエホヤダの子ベナヤの手によって遣わした。そして彼は彼の上に倒れて死んだ。

一節 ソロモン王はベナヤに男を処刑するよう送りましたが、彼は死にました。

1. 権威の力: 列王上 2:25 のメッセージを探る

2. 従順の選択: 列王上 2:25 の影響

1. マタイ 28:18-20 - それからイエスが彼らのところに来て言われた、「天と地のすべての権威がわたしに与えられている。」それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。そして確かに私は、時代の終わりまで、いつもあなたと一緒にいます。

2. 使徒 5:29 - ペテロと他の使徒たちは、「私たちは人間ではなく神に従わなければなりません」と答えました。

1列王2:26 そこで祭司アビヤタルに言った、王は、「アナトテのところに連れて行って、自分の畑に行きなさい」と言った。あなたは死に値する者だからです。しかし、私は今のところあなたを死刑にはしません。あなたは私の父ダビデの前で主なる神の箱をかかげ、私の父が苦しめられたすべてのことにおいてあなたは苦しんだからです。

ソロモン王は祭司アビヤタルにアナトテの自分の畑に行くよう命じ、自分は死刑に値するが、ダビデ王への奉仕のため現時点では死刑にならないと告げる。

1. 許しの力: ソロモン王の慈悲を考察する

2. 奉仕の価値: アビアタルの従順と犠牲を理解する

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. ヘブライ 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご自分の行いをするために、すべての良いものを備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働かせて、永遠に栄光がありますように。アーメン。

1列王2:27 そこでソロモンはアビヤタルを主の祭司から追放した。それは彼がシロのエリの家に関して語られた主の言葉を実現するためであった。

ソロモンはシロのエリの家に関して語られた主の言葉を成就するために、アビヤタルを主の祭司から外しました。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 神の約束の力

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. 詩篇 119:89 - 「主よ、とこしえに、あなたの言葉は天に定められます。」

1列王2:28 そのとき、ヨアブに知らせが来た。ヨアブはアブサロムには従わなかったが、アドニヤには従ったからである。ヨアブは主の幕屋に逃げ、祭壇の角につかまった。

ヨアブはその知らせを聞いて主の幕屋に逃げ、祭壇の角をつかみました。

1. 神にある避難の力：困難な時代に強さを見つける

2. 悔い改めの力: 悪行から立ち直り、救いを求める

1. 詩篇 34:17-20 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。義人の苦しみは多い。」 「しかし、主は彼をすべての中から救い出してくださいます。主はすべての骨を保っておられ、その一つも折れていません。」

2. イザヤ書 40:29-31 - 「主は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者も気を失い疲れ果て、若者も疲れ果てる。しかし、主を待ち望む者は彼らは力を新たにし、鷲のように翼を広げて立ち上がる、走っても疲れない、歩いても気絶しない。」

1列王2:29 ソロモン王には、ヨアブが主の幕屋に逃げたことが告げられた。そして見よ、彼は祭壇のそばにいる。そこでソロモンはエホヤダの子ベナヤを遣わして、「行って、彼に襲いかかりなさい」と言わせた。

ソロモン王は、ヨアブが主の幕屋に逃げて祭壇の近くにいると聞きました。それから彼はベナヤを捕らえるために送りました。

1. 神の保護は私たちの行動の結果に対する盾ではありません。

2. 神の保護を求めるとき、私たちは神の御心を受け入れる準備もできていなければなりません。

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は彼を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. 箴言 26:27 - 穴を掘る者はその中に落ち、石は転がり始めた者に戻ってくる。

1列王2:30 ベナヤは主の幕屋に来て言った、「王はこう仰せられる。『出て来なさい』。」そして彼は、「いいえ、そうではありません」と言いました。しかし、私はここで死ぬでしょう。そこでベナヤは再び王に言葉を持ってきて言った、「ヨアブはこう言ったので、彼は私に答えた。」

ベナヤは王からヨアブを主の幕屋に連れて行くよう遣わされましたが、ヨアブはそこで死ぬと言って拒否しました。

1. 私たちの選択の力;ベナヤに対するヨアブの反応に見られるように、決定の結果を探ります。

2. 恐怖を克服する。王の命令に対するヨアブの反応からわかるように、恐れによって信仰に立っていられないときをどのように認識するか。

1. 列王上 2:30 ーそしてベナヤは主の幕屋に来て言った、「王はこう仰せられる、『出て来なさい』。」そして彼は、「いいえ、そうではありません」と言いました。しかし、私はここで死ぬでしょう。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることなく、落胆することもない。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

1列王2:31 そこで王は彼に言った、「言われたとおりにして、彼の上に倒れて葬ってください。」ヨアブが流した罪のない血を、私と私の父の家から取り去ってくださいますように。

ダビデ王は息子のソロモンに、自分が流した無実の血の罪でヨアブを処刑するよう命じます。

1. 神の正義: 罪の結果

2. 許しと和解の重要性

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. ヤコブ 2:13 - 慈悲を示さなかった者には、慈悲のない裁きが下されるからです。そして慈悲は裁きを喜びます。

1列王2:32 そして、主はご自分の頭にその血を返されるであろう。その者は、自分より正義で優れた二人の男に襲いかかり、剣で彼らを殺した。私の父ダビデはそれを知らず、つまり、アブネルの子である。イスラエルの軍勢の隊長ネルと、ユダの軍勢の隊長エテルの子アマサ。

ダビデ王の息子ソロモンは、父親に知られずに二人の無実のアブネルとアマサの殺害を命じます。

1. 困難な状況において正義を見極めることの重要性。

2. 知恵を持たずに性急な決定を下した場合の結果。

1. 箴言 16:9 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを決める。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めるべきです。神はすべての人に、落ち度を見出すことなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

1列王2:33 それゆえ、彼らの血はヨアブの頭とその子孫の頭に永遠に戻るであろう。しかし、ダビデとその子孫と彼の家と彼の王座には平和が訪れるであろう。常に主から。

神はダビデに、彼の家と王座に主から永遠の平和が与えられると約束されました。

1. ダビデに約束された平和: 神の忠実さを思い起こさせる

2. ヨアブの罰: 不従順の結果

1. 詩篇 132:11 - 主はダビデに誓いを立てました。それは決して取り消されない確かな誓いです。「あなた自身の子孫の一人をあなたの王座に据えます。」

2. サムエル第二 7:16 - あなたの家とあなたの王国はわたしの前で永遠に続くでしょう。あなたの王位は永遠に確立されるでしょう。

1列王2:34 そこでエホヤダの子ベナヤは上って行って彼に襲い掛かり、殺し、荒野にある自分の家に葬られた。

エホヤダの子ベナヤはソロモンの後継者を殺害し、荒野にある自分の家に埋葬しました。

1. たとえそれが困難な任務を伴うものであっても、神の御心に従うことの重要性。

2. 不従順と罪の結果。

1. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2. 箴言 14:12 - 人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死の道である。

1列王2:35 そこで王はエホヤダの子ベナヤを部屋の主人の上に置いたので、祭司ザドクは王をアビヤタルの部屋に置いた。

一節 ソロモン王はアビヤタルに代わってベナヤを軍司令官に、ザドクを大祭司に任命しました。

1. リーダーシップにおける謙虚さと知恵の重要性。

2. 私たちの役割と必要を満たす神の力。

1. 箴言 15:33 - 主を恐れることは知恵の教えです。そして名誉の前に謙虚さがあります。

2. ペテロ第一 5:5-6 - 同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。

1列王2:36 そこで王は人を遣わしてシムイを呼び、「エルサレムに家を建ててそこに住み、そこからはどこにも行かないように」と言った。

ダビデ王はシムイに、エルサレムに家を建ててそこに留まり、他の場所には行かないよう命じました。

1. 奉仕活動は故郷の都市で行われなければなりません。

2. 神の命令に従うことは、たとえ困難な時であっても祝福をもたらします。

1. ヘブライ 13:14 - ここには継続する都市はありませんが、私たちは来るべき都市を求めています。

2. 詩篇 46:4 - 川があり、その流れは神の都を喜ばせるでしょう。

1列王2:37 あなたが出て行ってキドロン川を渡る日、あなたは必ず死ぬことを確信するであろう。あなたの血はあなたの頭にかかるであろう。

ソロモンは息子のレハベアムに、キドロン小川を渡れば自分は死に、その死に責任は自分にあると警告します。

1. 選択の力 - 間違った決定を下した場合の結果

2. 自分の行動に責任を持つ - 自分の間違いを認める

1. 箴言 16:25 - 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

1列王2:38 そこでシムイは王に言った、「その言葉は良いことです。主よ、王が仰せられたとおり、あなたの僕もそうするでしょう。」シムイはエルサレムに何日も住んだ。

シメイはソロモン王の言葉を守ることに同意し、エルサレムに長期間住みます。

1. 約束や約束を守ることの大切さ。

2. 私たちの生活において主の御心を実現する。

1.マタイ 5:33-37、「また、昔、民に『誓いを破るな、主に誓った誓いを果たせ』と言われていたことを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、決して誓いを立てないでください：それは神の王座であるため、天にかけて、または神の足台であるため、地にかけて、または偉大な王の都市であるため、エルサレムにかけて。頭で誓ってはいけません、髪の毛一本も白くしたり黒くすることはできないのですから、言うべきことは単に「はい」か「いいえ」だけであり、それ以上のものは邪悪なものから来るのです。

2. ローマ人への手紙 12:1-2、ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。

1列王2:39 三年の終わりに、シムイの家来二人がガトの王マアカの子アキシュのところへ逃げた。そこで彼らはシムイに告げて言った、「見よ、あなたのしもべたちはガトにいる。」

通路 シムイの召使二人が逃げ出し、三年後にガトにいると告げた。

1. 困難な時であっても忠実であることの重要性

2. 目標を追求する粘り強さの力

1. マタイ 25:21 - 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに対して忠実でしたが、私はあなたを多くのことの支配者にしてあげます。」

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1列王2:40 そこでシムイは立ち上がって、ろばに鞍を置き、家来たちを捜すためにガトのアキシュに行った。シムイはガトから家来たちを連れて行った。

シムイはロバに鞍を乗せてガトへ行き、家臣たちを探して連れ帰ることに成功しました。

1. 私たちが神を求めるなら、神は常に私たちを運命へと導いてくださいます。

2. 神への信仰は、あらゆる障害を克服するのに役立ちます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。そして求める者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開かれます。」ノックする者には開かれるであろう。」

1列王2:41 ソロモンには、シムイがエルサレムからガトに行って、また戻ってきたことが告げられた。

ソロモンはシムイがガトに行ってエルサレムに戻ってきたことを知らされる。

1. 神への忠実さと忠誠の重要性。

2. 約束を守ることの大切さ。

1. ヘブライ 10:23-25 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

2. ヤコブ 5:12 - しかし何よりも、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、あるいはその他の誓いによっても誓わないで、有罪に陥らないように、「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしなさい。 。

1列王2:42 そこで王は人を遣わしてシムイを呼び、「わたしはあなたに主にかけて誓わせたではないか」と言ってあなたに抗議して、「あなたが出かける日に、はっきりと知っておいてください」と言いました。どこへでも歩いていけるのに、あなたは必ず死ぬのですか？そしてあなたは私に言った、「私が聞いた言葉は良いものでした」。

通路 ソロモン王はシムイを呼び、街を離れないという誓いを思い出させ、もし出たら殺されるだろうと警告した。

1. 約束はどのように守るべきですか?

2. 誓いの真剣さ。

1. マタイ 5:33-37 「また、昔の人たちに言われたのを聞いたことがあるでしょう。『偽りの誓いをしてはならない。誓ったことは主に果たさなければなりません。しかし、私はあなたたちに言います。それは神の御座であるため天によるか、彼の足台であるため地によるか、偉大な王の都市であるためエルサレムによるかのいずれかの誓いです。頭よ、髪の毛一本も白くしたり黒くしたりすることはできないのだから、あなたの言うことは単純に「イエス」か「ノー」でいい、それ以上のものは悪から来るものである。

2. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないからです。誓ったものを支払ってください。誓約をして支払わないよりも、誓約をしないほうが良いのです。

1列王2:43 それでは、なぜあなたは主の誓いと、わたしがあなたに課した戒めを守らなかったのですか。

ソロモン王は、なぜ顧問ヨアブが主への誓いと与えられた戒めを守らなかったのかと尋ねました。

1. 神への従順の誓い: 聖書は何を教えていますか?

2. 神への奉仕における信頼性: 聖書の観点

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. ヤコブ 5:12 - しかし、何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天にも地にも、その他の何ものにもかけては誓わないでください。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

1列王2:44 王はさらにシムイに言った、「あなたは、私の父ダビデにしたことを、あなたの心の内に秘めている悪事をすべて知っています。それゆえ、主はあなたの悪をあなたの頭に報われるでしょう。」

ソロモン王はシムイに、ダビデ王に対して犯した悪のゆえに神が彼を罰するだろうと警告しました。

1. 私たちは神がすべてを支配しており、最終的には私たちの邪悪さを裁いて下さるということを常に覚えておく必要があります。

2. 私たちは、自分の行動がこの世とあの世の両方で結果をもたらすことを認識しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. マタイ 7:2 - あなたが判断する判断によって、あなたがたも裁かれるでしょう。そして、あなたがどのような尺度で測るかによって、それは再びあなたに評価されるからです。

1列王2:45 そしてソロモン王は祝福され、ダビデの王座は永遠に主の前に確立されるであろう。

ソロモン王は祝福され、ダビデの王座は永遠に主の前に確立されます。

1. 祝福された王: ソロモン王の遺産を振り返る

2. ダビデの王座の確立：神の永遠の契約

1. サムエル第二 7:16 - そして、あなたの家とあなたの王国はあなたの前に永遠に確立されます。あなたの王座は永遠に確立されます。

2. 詩篇 89:3-4 - 私は選んだ者と契約を結び、私のしもべダビデに誓いました、あなたの子孫を永遠に確立し、あなたの王座を世々に築き上げます。

1列王2:46 そこで王はエホヤダの子ベナヤに命じた。それが出てきて彼の上に落ち、彼は死んだ。そして王国はソロモンの手によって設立されました。

ソロモン王はベナヤに人を殺すように命じ、そうすることでソロモンの王国が設立されました。

1.「王国設立の費用」

2.「忠誠の代償」

1. 箴言 16:18 - 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. 使徒 5:29 - 「すると、ペテロと他の使徒たちは答えて言った。『人間ではなく神に従うべきだ。』」

列王上 3 章では、ソロモンの知恵と、イスラエルの民を統治するための知恵を求めた神との有名な出会いに焦点を当てています。

第 1 段落: ソロモンはエジプト王ファラオと娘を結婚させて結婚同盟を結びます。これにより、イスラエルとエジプトの間に政治的関係が確立されました（列王上 3:1）。

第 2 段落: この章では、神殿がまだ建てられていなかったため、犠牲を捧げるのに適した場所がなかったことが述べられています。その結果、民は高き所で犠牲をささげました（列王上3:2-4）。

第 3 段落: ソロモンはギベオンに旅行します。そこには礼拝に使用される著名な高台がありました。そこで彼は千の燔祭を神に捧げます（列王上 3:4-5）。

第4段落: その夜、神はソロモンの夢の中に現れ、望むものは何でも求めるように言いました。ソロモンは自分が若く、神に選ばれた民を導く経験が不足していることを謙虚に認めています(列王上3:5-7)。

第 5 段落: ソロモンは若さにもかかわらず、王として自分に課せられた重大な責任を認識しています。彼は公正に統治するために善と悪を区別する理解力や知恵を求めています(列王上3:9)。

第 6 段落: 神は個人的な利益や権力よりも知恵を求めるソロモンの願いを喜ばれます。神は彼に、彼の前後に生きた他の誰よりも卓越した知恵を与えました（列王上 3:10-14）。

第 7 段落: この章は、赤ん坊の所有権を主張する二人の女性がソロモンの前に来たときのソロモンの賢明な判断の一例で終わります。彼は鋭い洞察力によって、子供を半分に分けることを提案しながら、本当の母親の無私な愛を見て、本当の母親を判断します(列王上3:16-28)。

要約すると、列王記上第 3 章では、ソロモンと神との出会い、ソロモンが同盟を結び、高き所で礼拝が行われる様子が描かれています。彼はギベオンで犠牲を捧げます、そして神は夢の中でソロモンに現れ、神はソロモンに何でも求めるように勧めます。ソロモンは公正に統治するための知恵を求めますが、神はこの願いを喜ばれ、並外れた知恵を与えられます。要約すると、この章はソロモンの賢明な判断の一例で終わります。要約すると、この章では、謙虚さ、知恵、神の導きなどのテーマを探求し、リーダーシップの役割において神からの識別力を求めることの重要性を強調しています。

1列王3:1 ソロモンはエジプト王ファラオと親密になり、ファラオの娘をめとってダビデの町に連れて行き、ついに自分の家、主の家、そして王の家を建て終えた。エルサレムの城壁の周り。

ソロモンはエジプト王ファラオと同盟を結び、ファラオの娘を妻に迎えました。彼は彼女をエルサレムに連れて行き、そこで彼女のために家を建て、主の宮とエルサレムの城壁の建設を完成させました。

1. 神聖な同盟の強さ

2. ソロモン王の知恵

1. 箴言 11:14 & 14:1 - 導きのないところには民は倒れるが、豊富な助言者がいれば安全である。賢い女性は皆自分の家を建てますが、愚かな女性は自分の手で家を壊します。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

列王上 3:2 その時代までは、主の名のために建てられた家がなかったから、民だけが高き所でいけにえをささげた。

ソロモン王の時代には主を讃えるために建てられた神殿がなかったため、人々は高き所で犠牲を捧げていました。

1. 礼拝の家を建てることの重要性

2. 礼拝の中心: どこでどのように礼拝するか

1. 申命記 12:5-7 - あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中から選ばれ、そこに名を置き、そこに住まわれる場所を求めなければならない。

2. 詩篇 27:4 - 私が主に願ったことは一つ、それは私が求めたいことです。それは、生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見つめ、尋ねることです。彼の寺院で。

1列王3:3 ソロモンは主を愛し、父ダビデの掟に従って歩み、ただ高き所でいけにえをささげ、香を焚いただけであった。

ソロモンは主を愛し、父ダビデの掟に従いましたが、高き所で犠牲をささげ、香を焚きました。

1. 神の定めに従うことの重要性

2. 信仰を危うくする誘惑

1. 詩篇 119:1-3: 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。神の証を守り、心から神を求め、悪を行わずに神の道を歩む人は幸いです。

2. ローマ 12:2: この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようにするためです。

1列王3:4 そこで王は犠牲を捧げるためにギベオンに行った。それは大きな高き所であったからである。ソロモンはその祭壇に千の全焼のいけにえをささげた。

通路ソロモンはギベオンの大高き所で千の燔祭を捧げた。

1. 礼拝における犠牲の捧げ物の重要性

2. 礼拝の場としてのギベオンの重要性

1. マタイ 5:23-24 「ですから、祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟や姉妹があなたに不利なことをしているのを思い出したら、贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず行って、彼らと和解してください。」 ; それから来て、贈り物を捧げてください。」

2. イザヤ書 1:11-15 あなたの犠牲の多さは私にとって何でしょうか。主は言われる。私は雄羊の全焼のいけにえと、よく食べた獣の脂肪にはもう飽きた。私は雄牛や子羊やヤギの血を喜ばない。

列王上 3:5 ギベオンで、夜、主がソロモンの夢に現われ、神は言われた、「あなたに何を与えるか尋ねなさい」。

神は夢の中でソロモンに現れ、何を与えたいかと尋ねました。

1. 神は忠実であり、喜んで私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 神の約束は確実で信頼できるものです。

1. ヨハネ 14:13-14 - 「あなたがわたしの名において求めることは何でも、わたしはこれを行います。それは、父が子によって栄光を受けるためです。わたしの名において何か求めるなら、わたしはそれを行います。」

2. 詩篇 37:4 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

1列王3:6 そこでソロモンは言った、「あなたは、私の父ダビデが真実と正義とあなたとの正しい心の中であなたの前を歩んだように、あなたのしもべダビデに大きな憐れみを示してくださいました。」そしてあなたは、今日のように彼に王座に座らせる息子を与えてくださったというこの大きな親切を彼に守ってくださいました。

神はダビデ王に大きな憐れみを示し、王座に座る息子を与えるという約束を守りました。

1. 神の憐れみの約束は常に真実です

2. 約束を守る力

1. 詩篇 25:10 - 主の契約と証を守る者にとって、主の道はすべて揺るぎない愛と忠実です。

2. ヤコブ 5:12 - しかし何よりも、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、あるいはその他の誓いによっても誓わないで、有罪に陥らないように、「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしなさい。 。

1列王3:7 そして今、私の神、主よ、あなたは私の父ダビデに代わってあなたのしもべを王にされました。そして私は幼い子供にすぎません。出たり入ったりする方法を知りません。

ダビデ王の息子ソロモンは王に任命されましたが、謙虚さと無理解を表明しました。

1. 謙虚さの強さ - 私たちの最大の強さは神の前での謙虚さにあります。

2. 自分の限界を認識する - 私たちは、神が備えてくださる神の前で自分の限界を認識しなければなりません。

1. コリント第一 1:25 - 神の愚かさは人間よりも賢いからです。そして神の弱さは人間よりも強いのです。

2. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

1列王3:8 そして、あなたのしもべは、あなたが選んだあなたの民、数えることも数えることもできない大いなる民の真っ只中にいます。

ソロモンは、偉大で無数の国であるイスラエルの民を導くための知恵を神に求めます。

1. 「賢く生きる: 賢く導くとはどういう意味ですか?」

2. 「マルチチュードの価値: 私たちが率いる多くの人々に敬意を払う」

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなたたちに勧めます。」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

列王上 3:9 それゆえ、あなたのしもべに、あなたの民を裁くための理解力を与えてください。そうすれば、私が善と悪の区別ができるようになります。なぜなら、あなたのこれほど偉大な民を誰が裁くことができるでしょうか。

ソロモンは、自分では神の民を裁くことができないので、神の民を裁くための理解ある心を神に求めます。

1.「ソロモンの知恵: 神からの洞察を求める」

2. 「神の識別力の賜物: 善と悪を判断する方法」

1. マタイ 7:1-5 「あなたがたも裁かれないよう、裁いてはなりません」

2. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない」

1列王3:10 ソロモンがこのことを尋ねたという言葉は、主を喜ばせた。

一節 ソロモンが主に知恵を求めたところ、主は喜ばれました。

1. 知恵を求める祈りの力。

2. 賢明な心の神の祝福。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 2:10-11 - 「知恵はあなたの心に伝わり、知識はあなたの魂に心地よいものとなるでしょう。思慮分別があなたを見守り、理解力があなたを守るからです。」

1列王3:11 そこで神は彼に言われた、「あなたはこのことを求めて、長生きを自分に求めなかったのですから。自分自身の富を求めたことも、敵の命を求めたこともありません。しかし、判断を識別するためにあなた自身に理解を求めました。

ソロモンは王国を統治するための知恵を求めました、そして神はそれを与えました。

1. 導くための知恵: 列王上 3:11 の研究

2. 神の指示を求める: 列王上 3:11 についての考察

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 2:6 - 「主は知恵を与えられる。その口からは知識と理解力が出る。」

1列王3:12 見よ、わたしはあなたの言葉どおりに行いました。見よ、わたしはあなたに賢明で理解力のある心を与えました。したがって、あなたの前にあなたのような人は誰もいなかったし、あなたの後にもあなたのような人は現れないでしょう。

神はソロモンに賢明で理解力のある心を与え、ソロモンを前後のどの王とも違うものにしました。

1. 神の祝福の力: 神の賜物が私たちをどのようにユニークにするのか

2. 上からの知恵と理解: 神の導きに頼る

1. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. テモテ第二 3:16 - 聖書全体は神によって吹き出されたものであり、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

1列王3:13 また、わたしはあなたが求めていないもの、すなわち富と名誉をあなたに与えました。それはあなたの生涯において、王たちの中にあなたのような者が一人もいないようにするためです。

神はソロモン王に富と名誉を与え、彼を他のどの王よりも偉大なものにしました。

1. 神の寛大さ - 神の祝福を認識し、感謝する

2. 霊的な知恵 - 神の知恵を求める力

1. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

1列王3:14 もしあなたが、あなたの父ダビデが歩んだように、わたしの掟と戒めを守るためにわたしの道を歩むなら、わたしはあなたの寿命を延ばしてやろう。

神はソロモン王に、もし彼が父ダビデと同じように神の掟と戒めに従えば、祝福されて長生きできると約束されました。

1. 真の祝福は神の言葉に従うことからもたらされます。

2. 神の戒めに従うことは命と喜びをもたらします。

1. 申命記 5:33 - 「あなたは、あなたの神、主が命じられた道をすべて歩むべきである。それは、あなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるためである」 。

2. 詩篇 119:32 - あなたが私の心を大きくするとき、私はあなたの戒めの道を走ります。

列王上 3:15 そこでソロモンは目を覚ました。そして見よ、それは夢だった。そして彼はエルサレムに来て、主の契約の箱の前に立って、全焼のいけにえと和解のいけにえをささげ、家臣全員に宴会をした。

ソロモンは夢を見て、目が覚めるとエルサレムの契約の箱に行き、全焼のいけにえと和解のいけにえをささげ、家臣全員と宴会を開きました。

1. 夢の力: 夢を解釈し、それに基づいて行動する方法

2. 主の契約: その重要性と私たちの責任を理解する

1. 列王上 3:15 - そしてソロモンは目を覚ました。そして見よ、それは夢だった。そして彼はエルサレムに来て、主の契約の箱の前に立って、全焼のいけにえと和解のいけにえをささげ、家臣全員に宴会をした。

2. ヘブライ人への手紙 9:15 - そして、この目的のために、彼は新約聖書の仲介者です。それは、第一約聖書に基づいて犯された罪を死によって贖うために、召された者が永遠の相続の約束を受けるためです。 。

1列王3:16 それから、遊女である二人の女が王のところに来て、王の前に立った。

売春婦だった二人の女性がソロモン王に判決を求めました。

1. 賢明な判断の力: 列王上 3:16 の考察

2. 知恵の祝福: 列王上 3:16 は神の御心を求めるよう私たちにどのように教えているか

1. 箴言 2:6-8、主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む人々の盾であり、正義の道を守り、聖徒たちの道を見守っています。

2. ヤコブ 1:5、もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王3:17 すると、その一人の女が言った、「主よ、私とこの女は一つの家に住んでいます。そして私は彼女の家で子供を出産しました。

同じ家に住む二人の女性が同じ家で子供を出産しました。

1. 神は予期せぬ方法で人々を結び付けます。

2. 神の計画は私たちの計画よりも大きい。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 33:11 - 主の助言は永遠に続き、その心の思いは世々に伝わる。

1列王3:18 そして、私が救われてから三日目に、この女も救われました。そして私たちは一緒にいました。家の中には私たち二人を除いて、見知らぬ人はいませんでした。

二人は一緒に家にいて、他には誰もいませんでした。

1. たとえ最も孤立した場所であっても、神の保護は常に私たちとともにあります。

2. たとえ孤独を感じているときでも、私たちは必要なときにいつでも神に頼ることができます。

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1列王3:19 そしてこの女の子供は夜のうちに死んだ。彼女がそれを重ね合わせたからです。

女性が寝ている子供を誤って覆い隠して死亡させた。

1. 不注意の悲劇: 列王上 3:19 からの教訓

2. 子育てにおける注意力の重要性: 列王上 3:19 から学べること

1. 箴言 6:6-8 - 怠け者よ、アリのところに行け。そのやり方をよく考えて賢明になってください！指揮官も監督も支配者もいませんが、夏には食料を蓄え、収穫のときに食料を集めます。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

1列王3:20 そして、彼女は真夜中に起きて、あなたのはしためが眠っている間、私のそばから息子を抱き上げて胸に置き、死んだ子供を私の胸に寝かせました。

ある女性が真夜中に眠っている間に、死んだ自分の子供とソロモン王の息子を取り替えた。

1. 神の摂理は私たちの最も暗い瞬間にあります。

2. 私たちは、私たちと子供たちの生活における神の主権を信頼できます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

1列王3:21 そして、朝起きて子供に乳を飲ませようとしたところ、見よ、子供は死んでいた。しかし、朝になってよく考えてみると、見よ、それは私が産んだ息子ではなかった。

女性の息子は夜に亡くなりましたが、朝になってよく見てみると、それが自分の子供ではないことがわかりました。

1. 悲しみの時の神の慰め

2. 困難な時に強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨブ記 14:1 「女から生まれた男は短命で、悩みに満ちている。」

1列王3:22 すると、もう一人の女は言いました。しかし、生きているのは私の息子であり、死んだのはあなたの息子です。そして、これは「いいえ」と言った。しかし、死んだ人はあなたの息子であり、生きている人は私の息子です。彼らは王の前でこう話した。

生きている息子と死んだ息子をめぐる争いで、ソロモン王の前に二人の女性がやって来ます。

1. ソロモン王が例示したように、困難な紛争を解決する際の謙虚さと神への信頼の重要性を学びます。

2. 個人間の紛争を解決するための賢明な判断の力を理解する。

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者より優れており、自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れています。

2. ヤコブ 1:19-20 - ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

1列王3:23 そこで王は言った、「一人は、『これはわたしの生きている息子で、あなたの息子は死んだのだ』と言い、もう一人は、『いいえ、そうではない』と言った。」しかし、あなたの息子は死者であり、私の息子は生きています。

ソロモンのもとに2人の女性が現れるが、どちらも生きている息子の母親であると主張し、もう1人は息子は死んだと主張する。

1. ソロモンの知恵: 神はどのようにして私たちに識別力を与えたのか

2. 信仰の力: 困難な状況において神はどのように私たちに力を与えてくださるのか

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 15:13 - 「希望の神が、あなたがたを信仰のすべての喜びと平安で満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によってあなたがたは希望に満ち溢れます。」

1列王3:24 そこで王は、「剣を持ってきてください」と言った。そして彼らは剣を王の前に持って行きました。

王は剣を持ってくるように頼みました。

1. ソロモン王の例からどのように学べるか

2. 未知の事態に備えることの重要性

1. 箴言 21:20 - 「賢者の家には、厳選した食料と油が蓄えられているが、愚かな人は持ち物をすべて食い尽くす。」

2. イザヤ書 33:6 - 「主はあなたの時代の確かな基礎となり、救いと知恵と知識の豊かな蓄えとなる。主を恐れることがこの宝の鍵である。」

1列王3:25 そこで王は、「生きている子を二つに分け、半分を一人に、半分をもう一人に与えなさい」と言った。

王様は、生きている子供を半分に分けて各人に与えるように頼みました。

1. 神は不思議な方法で働き、苦難の際に私たちを試みます。

2. 困難な状況に直面したとき、私たちは性急な決定を下す誘惑に駆られてはなりません。

1. ヤコブ 1:12-15 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1列王3:26 それから、生きている子供を持つ女が息子を切望していたので王に言った。そして彼女は言った、「主よ、生きている子供を彼女に与えてください、そしてそれを殺すのは賢明ではありません。」しかしもう一人は、「それは私のものでもあなたのものでもなく、分けてください」と言いました。

生きている子供を持つ女性は息子を殺さないよう国王に懇願し、もう一人の女性は子供を二人で分けるよう提案した。

1. 母の愛の力

2. 箴言 3:5-6: 主の知恵を信頼する

1. ローマ人への手紙 12:15 - 他人の喜びを喜ぶ

2. 詩篇 62:5 - 心を尽くして主を信頼する

1列王3:27 そこで王は答えて言った、「生きている子供を彼女に与えなさい。決して殺さないでください。彼女はその母親です。」

王は、生きている子供を母親に渡すよう命じ、殺してはならないと命じた。

1. 愛の力：子供を愛することの大切さ。

2. 思いやりと慈悲: 慈悲を示すことがなぜ重要なのか。

1. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。

1列王3:28 そして全イスラエルは王が裁いた裁きのことを聞いた。そして彼らは王を恐れた。彼らは王のうちに裁きを行う神の知恵があるのを見たからだ。

ソロモン王はイスラエルの人々の目にその知恵があったことで知られており、それは彼の裁きにも表れていました。

1. 神の知恵: 神の判断を信頼することを学ぶ

2. 恐怖の力：神の知恵への敬意と畏怖

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

列王上 4 章ではソロモンの王国の組織と運営について説明し、ソロモンの知恵と治世中のイスラエルの繁栄を示しています。

第 1 段落: この章は、ソロモンの役人とそのそれぞれの役割を列挙することから始まります。そこには、祭司としてのアザリヤ、首相としてのザブド、宮殿管理者としてのアヒシャルなどの重要な人物が言及されています（列王上 4:1-6）。

第 2 段落: この物語は、ソロモンが知識と理解において他のすべての王を上回っていると述べ、ソロモンの知恵を強調しています。そこには、彼が箴言を語り、歌を書いたことが記されています(列王上4:29-34)。

第 3 段落: この章では、ソロモンの統治範囲について詳しく説明し、ソロモンがダンからベエルシェバに至る全イスラエルを統治したと述べています。また、彼の家族に食料を提供した12人の地方知事の一部もリストされています(列王上4:7-19)。

第 4 段落: このテキストは、ソロモンの治世中の豊かさと繁栄を強調しています。そこには、イスラエル全土の人々が、それぞれ自分のぶどうの木やいちじくの木の下で、豊富な食物に恵まれ、どのようにして安全を享受したかが描かれています（列王上 4:20-28）。

第 5 段落: この物語は、遠く離れた土地から人々がどのようにしてソロモンの知恵を直接聞くようになったのかを説明することで、ソロモンの知恵をさらに強調しています。シバ女王は難しい質問で彼を試す者として特に言及されています(列王上4;29-34)。

要約すると、列王記上第 4 章にはソロモン王国の組織と運営が描かれており、主要な役人とその役割が列挙されています。ソロモンはその卓越した知恵で賞賛されており、彼のことわざや歌について言及しており、地方総督が規定を設けたソロモンの統治の範囲が説明されています。要約すると、この章はイスラエルの豊かさと繁栄を強調しており、ソロモンの名声は訪問者を惹きつけており、その中には難しい質問でソロモンを試す女王シバも含まれています。要約すると、この章では賢明な統治、繁栄、ソロモンの知恵の国際的認識などのテーマを探ります。

列王上 4:1 こうしてソロモン王はイスラエル全土を治める王となった。

ソロモン王がイスラエルの王になりました。

1.神の王国におけるリーダーシップの重要性。

2. 約束を履行する神の忠実さ。

1. 詩篇 72:11 - 「すべての王が彼にひれ伏し、すべての国々が彼に仕えますように。」

2. サムエル第一 8:4-20 - 神はサムエルに、王を持つことの結果についてイスラエルの民に警告するように指示されました。

1列王4:2 そして、これらは彼の持っていた君たちであった。祭司ザドクの子アザリヤ、

この一節はソロモン王の王子たちについて説明しており、アザリヤが祭司ザドクの息子であると述べています。

1. 神権の力：アザリヤとザドクの足跡をたどるにはどうすればよいか

2. 今日の私たちの生活における聖書の関連性

1. 出エジプト記 28:1-4 聖書における神権の重要性について説明している

2. コリント人への第二 5:17 キリストの死が私たちと神との関係をどのように変えたかを説明します

列王上 4:3 シシャの子エリホレフとアヒヤ、書記。記録者アヒルドの子ヨシャファト。

この箇所では、ソロモン王によって任命された僕と律法学者について説明します。

1: 神に仕えるために神が任命した人々に目を向けると、神の知恵が現れます。

2: 私たちも、資格のある信頼できる人を任命することで、ソロモン王と同じように神とその民に仕えることができます。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: 1 コリント 12:12-14 - というのは、からだが一つであり、多くの部分からなり、からだのすべての部分はたとえ多くても一つのからだであるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。

1列王4:4 エホヤダの子ベナヤが軍団長であり、ザドクとアビヤタルが祭司であった。

ソロモンはベナヤを軍の司令官に任命し、ザドクとアビヤタルを祭司に任命しました。

1. 知恵あるリーダーを任命することの重要性

2. 古代イスラエルにおける祭司の役割

1. 箴言 14:15-16 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。賢い人は用心深く悪から遠ざかりますが、愚か者は無謀で不注意です。

2. 申命記 17:18-20 - そして、彼が王国の王座に着いたら、レビ人の祭司によって承認されたこの律法のコピーを自分のために本に書くものとします。そしてそれは彼とともにあり、彼は生涯ずっとその本を読み、この律法とこれらの法令のすべての言葉を守り、それを実行することによって彼の神、主を畏れることを学び、心が元気になるようにするであろう。それは、兄弟たちよりも高く上げられず、右にも左にも戒めから逸れないように、そして彼とその子供たちがイスラエルの王国に長く留まるためである。

1列王4:5 ナタンの子アザリヤが役人たちを統括し、ナタンの子ザブドが役人で王の友人であった。

アザリヤとザブドはソロモン王の宮廷で重要な地位を与えられました。

1. 神はご自分に忠実な人々に権力と責任のある地位を与えて報います。

2. 私たちが神に仕えることを選ぶとき、神は私たちを力強い方法で用いてくださいます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1列王4:6 アヒシャルが家を治め、アブダの子アドニラムが貢ぎ物を治めた。

アヒシャルはソロモン王の家を管理するよう任命され、アドニラムは貢物を監督するよう任命されました。

1. 適切な管理の重要性

2. 他者への奉仕においてバランスを見つける

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. 箴言 27:23-24 - 群れの状態を知りなさい

1列王4:7 ソロモンはイスラエル全土に十二人の役人を置き、王とその家族に食料を供給した。各人は一年のうちの自分の月を備えていた。

ソロモンは、一年を通して彼と彼の家族に食料を提供するために12人の役人を任命しました。

1. 事前の計画の重要性

2. 神の備え

1. 箴言 6:6-8、「怠け者よ、アリのところに行け。アリのやり方を考えて賢くあれ。アリには指揮官も監督も支配者もいないが、夏には食料を蓄え、収穫のときに食料を集める。」

2. マタイ 6:25-34、だから私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもはるかに価値があるのではありませんか？」

列王上 4:8 彼らの名前は次のとおりである。 エフライム山のフルの子。

イスラエル統治におけるソロモンの成功: ソロモンには正義を執行し平和を維持するのに役立つ多くの有能な指導者がいました。

ソロモンには、イスラエルを統治し、正義と平和を確保するのを支援する、熟練した有能な指導者が数多くいました。

1. 協力する力: 成功を達成するためのコラボレーションと協力の重要性。

2. 優れたリーダーシップの利点: 強力なリーダーシップが社会に与えるプラスの影響。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言者がいれば計画は成功します。

2. マタイ 10:16 - 見よ、わたしはあなたたちを狼の真っただ中に羊として送り出すのだから、蛇のように賢く、鳩のように純真であれ。

列王上 4:9 マカズ、シャルビム、ベトシェメシュ、エロンベサナンのデカルの子。

ソロモンはマカズ、シャルビム、ベトシェメシュ、エロンベサナンなどイスラエルのさまざまな都市を監督する役人を任命しました。

1. 指導者の任命による神の備え：列王上 4:9 のソロモンの物語

2. リーダーを任命する権限: 旧約聖書の例

1. 歴代誌第二 1:11-13 - そして神はソロモンに、海岸の砂のように、はるかに優れた知恵と理解力、そして広い心を与えました。そして、ソロモンの知恵は、東の国のすべての子らの知恵、およびエジプトのすべての知恵に勝りました。彼はすべての人よりも賢かったからです。マホルの子らであるエズラ人エタン、ヘマン、カルコル、ダルダよりも優れ、彼の名声は世界中の国々に広まった。

2. 箴言 11:14 - 助言者がいないところに民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

列王上 4:10 アルボテのヘセドの子。彼にはソチョとヘフェルの全地が関係していた。

ソロモンはヘセドの息子をアルボテ、ソチョ、ヘフェルの地を統治するよう任命した。

1. 任命の力: 神が他の人を導くために私たちをどのように用いられるか

2. 神に任命された指導者を認識し、それに仕えることの重要性

1. マタイ 28:18-20 - 「それから、イエスは彼らのところに来て言われた、『天と地のすべての権威がわたしに与えられた。だから行って、すべての国の人々を弟子とし、父と神の名によって彼らに洗礼を授けなさい』御子と聖霊の御子であり、わたしがあなたがたに命じたすべてに従うように教えています。そして確かに、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。

2. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。したがって、権威に反抗する者は神が定められたことに反抗していることになり、そうする者は自らに裁きをもたらすことになる。

列王上 4:11 ドルの全地方に住むアビナダブの子。ソロモンの娘タファトを妻に迎えた。

ソロモンは娘のタファトをドルとその周辺地域の統治者に任命し、彼女はアビナダブの息子と結婚しました。

1. 任命の力: 適切な役割に適切な人材を選ぶことがあなたの人生にどのような影響を与えるか

2. チャンスを最大限に活用する: リソースを活用して人生を最大限に活用する方法

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ。

列王上 4:12 アヒルドの子バアナ。彼には、タアナクとメギド、そしてエズレルの下のザルタナにあるベトシェア全土、ベトシェアからアベルメホラに至るまで、さらにはヨクネアムを越えた場所にまで関係していた。

ソロモンはアヒルドの子バアナを、タアナク、メギド、ベテシェアン、およびベテシェアンからヨクネアム近くのアベルメホラに至る他の都市の監督者に任命しました。

1. 指導者を任命する力: 神は目的を達成するためにどのように人々を用いられるか

2. 統治における知恵: ソロモンのリーダーシップから学べること

1. ルカ 10:2 ーイエスは彼らに言われた、「収穫は多いが、働き手が少ない」。したがって、収穫の主に労働者を派遣してくださるよう熱心に祈りなさい。

2. 箴言 29:2 - 義人が権威を持つと民は喜ぶ。しかし、邪悪な支配が行われると、人々はうめき声を上げます。

列王上 4:13 ラモトギレアデのゲベルの子。ギレアデにあるマナセの子ヤイルの町々は彼に関係していた。彼には、バシャンにあるアルゴブの地域も関係しており、城壁と鉄格子のある30もの大きな都市がありました。

ソロモンはゲベルを、ギレアデのヤイルの都市、バシャンのアルゴブ地方、および城壁と青銅の延べ棒のある60の大都市を統治するよう任命しました。

1. 神の賜物の良き管理人になるには

2. 敬虔な指導者の力

1. 詩篇 24:1 - 「地とその満ちるもの、世界とそこに住む者は主のものである。」

2. 箴言 24:3-4 - 「知恵によって家は建てられ、理解によってそれは確立されます。そして知識によって部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。」

列王上 4:14 イドの子アヒナダブはマハナイムを産んだ。

イドの息子アヒナダブはマハナイムの都市を持っていました。

1. 神は私たち一人一人のために計画を持っており、たとえ私たちが貧しい環境に生まれたとしても、素晴らしい行いで私たちを祝福してくださいます。

2. どこの出身であっても、私たちは常に主と私たちの人生に対する主の計画を信頼することができます。

1. イザヤ書 55:8-11 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

列王上 4:15 アヒマアズはナフタリにいた。彼はまた、ソロモンの娘バスマスを妻に迎えました。

アヒマアズはソロモンの娘バスマスと結婚しました。

1. 結婚の価値: アヒマーズとバスマスから学ぶ

2. 契約の美しさ: アヒマーズとバスマスの結合に関する研究

1. マタイ 19:4-6 するとイエスは彼らに答えて言われた、「あなたたちは、初めに彼らを造られた方が、彼らを男と女にしたということを読んだことがないのですか。そして、こう言われたのです。このために、人は父と母を離れることになります。妻と固く結ばれ、二人は一体となるだろうか？したがって、彼らはもはや双子ではなく、一体です。

2. エペソ 5:25-31 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。それは彼が御言葉によって水で洗うことによってそれを神聖化し、清めるためであり、シミやシワなどのない輝かしい教会を自分自身に提示するためであった。しかし、それは聖であり、傷のないものでなければなりません。同じように男性も妻を自分の体のように愛すべきです。妻を愛する人は自分自身を愛しています。なぜなら、自分の肉体を憎んだ人はまだいないからである。しかし、教会の主と同じように、それを養い、大切にします。なぜなら、私たちは神の体の一部であり、彼の肉の一部であり、彼の骨の一部だからです。この理由により、男は父と母を離れ、妻と結ばれ、二人は一体となるであろう。

列王上 4:16 フシャイの子バアナはアシェルとアロトにいた。

この箇所には、アシェルとアロテに住んでいたフシャイの息子バアナについて言及されています。

1. 神聖な遺産を持つことの重要性

2. 私たちのルーツに感謝することを学ぶ

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

列王上 4:17 イッサカルにいるパルアの子ヨシャファト。

一節 パルアの子ヨシャファトはイッサカル部族の出身でした。

1. 謙虚さへの呼びかけ: ヨシャファトの生涯

2. 神の選択の力：イッサカル部族を調べる

1. 列王上 2:3、「モーセの律法に書いてあるとおり、あなたの神、主の命令を守り、主の道を歩み、主の掟、戒め、規則、証言を守りなさい。あなたは何をするにしても、どこに向かっても成功するかもしれません。」

2. ヤコブ 4:10、「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

列王上 4:18 エラの子シメイ、ベニヤミンにいる。

ソロモンにはイスラエル全土に12の地方総督がいた。エラの子シムイもその一人で、ベニヤミン地方を治めていました。

ソロモンはイスラエルを統治するために12人の地方総督を任命し、そのうちの1人はベニヤミン地方を統治するよう任命されたエラの子シムイでした。

1. 神は私たちに、神の栄光のために使えるユニークな賜物と才能をすべて与えてくださいました。

2. リーダーシップの重要性とそれに伴う責任。

1. 詩篇 78:72 - そこでイエスは、心の誠実さに従って彼らを牧し、その手の巧みさによって彼らを導かれた。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

列王上 4:19 ウリの子ゲベルはギレアデの国、アモリ人の王シホンの国、およびバシャンの王オグの国にいた。そして彼はその地にいた唯一の士官であった。

ゲベルは、アモリ人の二人の王シホンとオグが治めるギレアデの国の唯一の士官でした。

1. 権威を持つことの力: ゲーバーのリーダーシップの考察

2. 唯一の役員であることの重要性: ゲーバーの役割に関する研究

1. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに語って言われた、「天においても地においても、すべての力がわたしに与えられている。」それゆえ、あなたがたは行って、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、すべての国民を教えなさい。わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしはいつもあなたとともにいる。 、たとえ世界の終わりまで。アーメン。

2. コリント人への手紙第1 12:28 - そして神は教会の中に、第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、その後に奇跡、次に癒しの賜物、援助、政府、多様な言語を設置されました。

列王上 4:20 ユダとイスラエルは、海のほとりの砂のように大勢で、食べたり飲んだりして楽しんでいた。

ユダとイスラエルは豊かで、一緒に生活を楽しんでいた。

1. 豊かに生きる：コミュニティでの生活の楽しみ方

2. 団結の喜び: 交わりを通じて人生を祝う

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

1列王4:21 そしてソロモンは、川からペリシテ人の地、そしてエジプトの国境に至るまで、すべての王国を統治した。彼らは贈り物をもたらし、生涯を通じてソロモンに仕えた。

ソロモンは、川からペリシテ人の土地、そしてエジプトの国境に至る広大な王国を統治しました。これらの国々は彼に贈り物をもたらし、彼の生涯を通して彼に仕えました。

1. ソロモンに対する神の備えの程度

2. 神への忠実な奉仕の報い

1. 詩篇 72:8-11 - 主は海から海まで、川から地の果てまで支配権を有する。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1列王4:22 ソロモンの一日分の備えは、小麦粉三十メジャーと食事三十メジャーであった。

ソロモンは毎日大量の食料を備えていました。

1. 神は私たちに豊かに与えてくださいます。

2. 私たちは神の寛大な備えに感謝すべきです。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは神の備えを信頼することについて私たちに教えています。

2. ピリピ 4:19 - 私たちの神は究極の供給者です。

列王上 4:23 太った牛十頭、牧草地の牛二十頭、羊百頭、そのほかに、野鹿、ノロジカ、ダマジカ、肥えた家禽。

聖句の要約: ソロモンは、太った牛 10 頭、牧草地の牛 20 頭、羊 100 頭、野鹿、ノロジカ、ダマジカ、肥育した家禽など、豊富な家畜を飼っていました。

1. キリストにおける豊かさ：神の備えを喜ぶことを学ぶ

2. 満足感: 神の祝福に満足感を得る

1. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

1列王4:24 なぜなら、彼はティフサからアザに至るまで、川のこちら側の全地域を支配し、川のこちら側のすべての王たちを支配していたので、彼の周囲の四方には平和があった。

ソロモンはティフサからアッザまでの全地域を支配し、四方八方に平和をもたらしました。

1. 平和の力: すべての人たちと平和を保つ方法

2. 支配の力: リーダーシップの地位を獲得する方法

1. 詩篇 34:14 - 悪から離れて善を行いなさい。平和を求め、それを追求します。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分とともに平和に暮らせます。

1列王4:25 ユダとイスラエルは、ソロモンの時代中、ダンからベエル・シェバに至るまで、だれもがぶどうの木の下、いちじくの木の下に安全に住んだ。

ソロモンの治世中、ユダとイスラエルはダンからベエルシェバまで平和かつ安全に暮らしていました。

1. 神の保護の中で平和と安全を見つける

2. 隣人との共生

1. フィリピ 4:7 - そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

1列王4:26 ソロモンは戦車用の馬四万頭と騎手一万二千人を持っていた。

ソロモンは戦車用の馬40,000頭と騎兵12,000人を擁する大軍を持っていました。

1. 準備の力: 勝利には準備がいかに重要か

2. 従順の祝福: 神は忠実な追随者にどのように報われるか

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1列王4:27 それらの役人たちは、ソロモン王と、その月にソロモン王の食卓に着いたすべての人々に食料を提供した。彼らには何も不足しなかった。

ソロモン王には、自分自身と毎月食卓に来る人々全員に必要な食料がすべて与えられました。

1. 神の備えは私たちのすべての必要に十分です。

2. 私たちは神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1. マタイ 6:25-34 - 私たちの必要を神に信頼することについてのイエスの教え。

2. 詩篇 23:1-6 - 神の備えと私たちへの配慮。

列王上 4:28 また、大麦と、馬とヒトコブラクダ用のわらも、それぞれの担当に従って、役人たちのいる場所に運び込んだ。

大麦とわらは役人が配置されている場所に運ばれ、各人が自分の供給を担当しました。

1. どんなに小さなものであっても、神は私たちのすべての必要を満たしてくださいます。

2. 神は私たちに、たとえどんなに小さな仕事であっても、熱心に働くよう命じておられます。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは、心配しないこと、そして私たちの必要を満たしてくれる神を信頼することについて教えています。

2. ピリピ 4:10-13 - パウロは、どんな状況においても満足することについて教えています。

1列王4:29 そして神はソロモンに、海岸の砂のような、多くを超える知恵と理解力、そして広い心を与えてくださいました。

神はソロモンに、海岸の砂の量に等しい知恵と理解力、そして広い心を与えました。

1. 知恵の力: ソロモンの知恵を探る

2. リーダーの心: ソロモンの心の広さを探る

1. 箴言 4:7 - 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。

2. 1 歴代誌 22:12 - 主だけがあなたに知恵と理解を与え、あなたがあなたの神、主の律法を守るようにイスラエルに関して命じてください。

1列王4:30 そして、ソロモンの知恵は、東の国のすべての子らの知恵、およびエジプトのすべての知恵に勝りました。

ソロモンの知恵は、東に住んでエジプトから来た人々の知恵よりも優れていました。

1. 神を信頼することで知恵が得られます

2. 私たちの生活における知恵の力

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

列王上 4:31 彼はすべての人よりも賢かったからです。マホルの子らであるエズラ人エタン、ヘマン、カルコル、ダルダよりも優れ、彼の名声は世界中の国々に広まった。

ソロモンはその知恵で有名であり、マホルの息子たちであるエズラ人イータン、ヘマン、カルコル、ダルダを含むすべての人よりも賢明でした。

1. 真の知恵は神を求めることで見つかる

2. 神の知恵は人間の知恵を超越する

1. 箴言 2:6-8 - 「主は知恵を与え、その口からは知識と理解力が出る。主は正しい者のために健全な知恵を蓄える。主は誠実に歩む者の盾となり、正義の道を守り、彼の聖徒たちの道を見守っています。

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王4:32 彼は三千の箴言を語り、彼の歌は千五あった。

ソロモンは三千の箴言と千五の歌を話しました。

1. ソロモンの知恵: ことわざと歌

2. ソロモンの箴言から学ぶ人生の教訓

1. 箴言 1:7、「主を恐れることは知識の始まりだが、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 詩篇 37:30、「義人の口は知恵を語り、その舌は正義を語る。」

1列王4:33 また彼は、レバノンにある杉の木から城壁から飛び出すヒソプに至るまで、木々について語り、獣や家禽、はうものや魚についても語った。

ソロモンは、レバノンの杉からその土地に生息する植物や動物に至るまで、創造のあらゆる側面について語りました。

1. 創造の素晴らしさ: ソロモンの知恵の考察

2. 管理責任への呼びかけ: 私たちがどのようにして周囲の世界をケアできるか

1. 創世記 1:28 - そして神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言われた、「産め、増え、地に満ち、地を従わせよ。そして海の魚と空の鳥を支配せよ」 、そして地球上を移動するすべての生き物の上に。

2. 伝道の書 3:19-20 - 人の子らに降りかかるものは獣に降りかかるからです。一つのことでも彼らに降りかかる。一方が死ぬと、もう一方も死ぬ。そう、彼らは皆、一つの呼吸を持っているのです。したがって、人間は獣よりも優れているわけではありません。すべては空虚だからです。すべては 1 つの場所に集まります。すべては塵であり、すべては再び塵に戻ります。

1列王4:34 そして、ソロモンの知恵を聞いたすべての民の中から、また彼の知恵を聞いた地上のすべての王たちが集まった。

ソロモン王の知恵を聞くために、世界中の人々が旅をしました。

1. 知恵の力: 知恵がどのように影響を与え、世界中の人々を惹きつけることができるか。

2. ソロモンの足跡をたどる: 成功の最中でも謙虚さと賢さを保つ方法。

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. ヤコブ 3:17 - 「しかし、上からの知恵は、まず純粋であり、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、憐れみと良い実とに満ちており、公平で誠実です。」

列王記上 5 章は、ソロモンの神殿建設の準備とティルスの王ヒラムとの同盟に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ティルスの王ヒラムがソロモンの治世について聞いた後、どのようにしてソロモンに使者を送ったかを説明することから始まります。ソロモンは神の神殿を建てたいという願望を表明するメッセージを送り返します（列王上 5:1-6）。

第 2 段落: ヒラムはソロモンの要求に好意的に応え、イスラエルの王として自分を選んだ神を賛美します。彼は神殿の建設のためにレバノンからスギとヒノキの丸太を提供することに同意しました（列王上 5:7-9）。

第 3 段落: ソロモンはヒラムと取引を取り決め、神殿の建設に必要な木材と引き換えに食糧を提供する。この合意は合意に達し、両王も満足しました（列王上 5:10-12）。

第 4 段落: 物語は、ソロモンがイスラエルからの 3 万人の労働者と非イスラエル人からの 8 万人の石切労働者からなる大規模な労働力を持っていたと述べています。彼らは石を切り出し、建築の準備をする責任がありました（列王上 5:13-18）。

第 5 段落:この章は、これらの労働者全員が奴隷ではなく、むしろ注意深い監督の下で働く熟練した職人であることを強調して終わります。彼らは神殿の構造とその備品の両方を建設する上で重要な役割を果たしました（列王上 5:17-18）。

要約すると、列王記上第5章はソロモンの神殿建設の準備を描いており、ツロのヒラムは好意的に応じてレバノンから木材を提供した。ソロモンは食料供給と木材を交換する協定を取りまとめ、労働者や石切労働者を含む大規模な労働力が集められる。彼らは、寺院の構造とその調度品の両方を建設するために、慎重な監督の下で働きます。要約すると、この章では、国家間の協力、資源の提供、神の指示を実行するための綿密な計画などのテーマを検討します。

1列王5:1 ツロの王ヒラムは家臣たちをソロモンに遣わした。というのも、ヒラムはかつてダビデの恋人だったからです。

ティルスの王ヒラムは、ソロモンが王位に就いたことを聞き、彼がダビデを心から尊敬していたので、家臣たちを送って彼を祝福させました。

1. 他人の成功を祝うことの重要性。

2. 賞賛と友情の力。

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. ローマ人への手紙 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛し合いなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

1列王5:2 そこでソロモンはヒラムに人を遣わしてこう言った。

ソロモンはヒラムにメッセージを送ります。

1. コミュニケーションの力: ソロモンの例

2. 友情の大切さ: ソロモンとヒラムの関係

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1列王5:3 わたしの父ダビデが、四方八方で起こった戦いのために、主が彼らを彼の足の裏の下に置かれるまで、いかにしてその神、主の名のために家を建てることができなかったかを、あなたは知っている。

ソロモン王の父であるダビデは、周囲の戦争のために主のために神殿を建てることができませんでしたが、主が戦争に勝利を与えてくださいました。

1. 主を信頼すれば、主はあなたの戦いに勝利を与えてくださいます。

2. 主は逆境の時に力と導きを与えてくださいます。

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 28:7、「主は私の力であり、私の盾です。私の心は主に信頼し、私は助けられています。私の心は喜び、私の歌で主に感謝します。」

1列王5:4 しかし今、私の神、主はあらゆる面で私に休息を与えてくださったので、敵も悪も起こらなくなりました。

ソロモンは敵から平和と安全を見出し、主は彼に四方八方の休息を与えてくださいました。

1. 神はご自分を信頼する者に休息と平安を与えてくださいます。

2. 物事が不確かに見えるときでも、神は私たちの生活に安全と安定をもたらしてくださいます。

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 4:8 - 安らかに私は横になって眠ります、主よ、あなただけのため、私を安全に住まわせてください。

1列王5:5 見よ、わたしはわたしの神、主の名のために家を建てようとしている。主がわたしの父ダビデに言われたように、「わたしはあなたの息子を、あなたの部屋であなたの王座に据えよう。わたしの名のために家を建てよう。

ソロモンは、主が父ダビデにそう告げられたように、主のために神殿を建てる意向を表明します。

1. 礼拝の家に関する神の計画

2. 主の命令への従順

1. 歴代誌第二 6:1-6

2. 歴代第一 22:1-19

列王上 5:6 そこで、今、あなたに命じて、レバノンから杉の木を切り出してきてください。そして、私のしもべたちもあなたのしもべたちと一緒にいるでしょう。そしてあなたが任命するすべてに従って、あなたのしもべたちを雇いましょう。あなたもご存じのとおり、私たちの中にはシドン人のように木材を切る技術を持った人がいないからです。

ソロモン王はレバノンから杉の木を伐採するよう要請し、その仕事のためにシドニア人を雇った。

1. 神は私たちに神の働きを行うためのリソースを提供してくださいます。

2. 私たちの能力と才能は、神の栄光のために用いられる神からの贈り物です。

1. ローマ人への手紙 12:6-8 - 私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物を持っているので、それを活用しましょう。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

1列王5:7 ヒラムはソロモンの言葉を聞いて大いに喜び、「今日、この偉大な民の賢い子をダビデに与えてくださった主に祝福あれ」と言った。

神はソロモンに民を導くための知恵を与えました。

1: 神の祝福は私たちに与えられており、私たちはその祝福を利用して他の人を導き、神に忠実に仕えなければなりません。

2: 神の知恵は、私たちが神の栄光を讃えるために用いなければならない貴重な賜物です。

1: ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、すべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2: 箴言 3:13-14 「知恵を見出す人、悟りを得る人は幸いである。その商品は銀の商品にまさり、その利益は純金にまさる。」

1列王5:8 そこでヒラムはソロモンに人を使って言った、「私はあなたが私に送ってくださった事柄を検討しました。杉の材木とモミの材木に関するあなたの望みはすべてかなえます」。

ソロモン王はツロのヒラム王に要請を送り、ヒラムはスギとモミの木材を求めるソロモンの要請を満たすことに同意します。

1. 神から与えられた権威の力: 神が目的を達成するために王や支配者の権威をどのように用いられるか。

2. 友情の価値: 強い友情を育み、その関係を尊重することがいかに重要であるか。

1. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1列王5:9 わたしのしもべたちは彼らをレバノンから海まで連れて行きます。そしてわたしは彼らを山車であなたがわたしに任命してくださる場所まで海で運び、そこで降ろさせます。そしてあなたは彼らを受け取るでしょう。そうすれば、あなたは私の家族に食べ物を与えるという私の願いを達成してくださいます。

ソロモンは、スギとモミの木をレバノンから持ってきて海まで運び、そこで自分が選んだ場所に運んでくれるよう依頼します。

1. 神は私たちに、ご自身の願望を達成するためのあらゆるリソースと能力を与えてくださいました。

2. 私たちは神と神のご意志を達成するための備えを信頼しなければなりません。

1. マタイ 6:31-33 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っているからです。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

1列王5:10 そこでヒラムは、望み通りソロモンに杉の木とモミの木を与えた。

ソロモンはヒラムにスギとモミの木を要求し、ヒラムはその要求に応じました。

1: 私たちの要求が不可能に思えるときでも、神は私たちに備えてくださいます。

2: たとえそれが犠牲を必要とするとしても、私たちは他人のニーズを満たすよう努めるべきです。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: ヤコブ 2:15-17 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの誰かが、「安心して行きなさい。体に必要なものは与えずに、体を温めてお腹を満たしなさい」と言ったら、それは何の良いことですか？

1列王5:11 ソロモンはヒラムに、家の食糧として小麦二万セアと、純油二十セアを与えた。こうしてソロモンは毎年ヒラムに与えた。

ソロモンは毎年ヒラムに小麦二万メジャーと油二十メジャーを提供しました。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように祝福をもたらすのか

2. 奉仕の利点: 正しい行いがどのように報酬をもたらすか

1. ローマ人への手紙 12:8 - 持っている人には、さらに多くが与えられ、豊かになるでしょう。持っていない人は、持っているものさえも奪われてしまいます。

2. 箴言 11:24 25 - 人は惜しみなく与えるが、ますます豊かになる。ある人は与えるべきものを差し控えて、ただ欠乏に苦しむだけです。祝福をもたらす者は誰でも豊かになり、水を注ぐ者は自分自身も注がれます。

1列王5:12 主は約束どおり、ソロモンに知恵を与えられた。こうしてヒラムとソロモンの間には平和が生まれた。そして二人は一緒にリーグを作りました。

神はソロモンに知恵を与えて祝福し、ソロモンとヒラムの間に永続的な平和を築くことによって、ソロモンへの約束を果たしました。

1. 神は常に忠実であり、約束を守ります

2. 平和と団結の力

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. エペソ 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

1列王5:13 そこでソロモン王は全イスラエルから徴収金を徴収した。そして徴収金は三万人だった。

ソロモン王はイスラエル全土から3万人の徴兵金を集めた。

1. 団結の力 - 目的を持って団結すると、どのようにして素晴らしいことを達成できるのか。

2. 神の呼びかけ – 私たちはどのようにして主の呼びかけを聞き、それに従うことができるか。

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

2. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

1列王5:14 それから彼は彼らをレバノンに送り、コースごとに月一万で、一ヶ月はレバノンにいて、二ヶ月は家にいた。そしてアドニラムが徴収金を管理していた。

ソロモンは毎月順番に1万人の兵をレバノンに送り、アドニラムがその任務を担当した。

1. 仕事の重要性: 列王上 5:14 の研究

2. アドニラムのリーダーシップ: 列王上 5:14 の研究

1. 箴言 12:24 – 勤勉は成功への道です。

2. ピリピ 2:12-13 - 喜んで熱心に働きましょう。

1列王5:15 ソロモンには重荷を負う者が三十万人、山に牛を狩る者が四十人いた。

ソロモンには肉体労働者として 15 万人もの大規模な労働力があった。

1. 戦略的計画の力 - ソロモンの従業員の例を使用して、成功のための計画を立てることの重要性を説明します。

2. 勤勉の祝福 - ソロモンが彼の強い労働倫理と従業員の献身によってどのように繁栄したかを示しています。

1. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

2. 伝道の書 9:10 - 自分の手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

列王上 5:16 この仕事を監督していたソロモンの役人の長のほかに、三千三百人がいて、仕事に従事した民を統括していた。

ソロモンには、さまざまなプロジェクトに取り組む人々を監督するために 3,300 人の役人がいました。

1. 委任の力 - ソロモンが偉大な業を成し遂げるためにどのように他人の助けを活用したか。

2. 人間関係の価値 - 周囲の人々の労力と貢献を認識することの重要性。

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

1列王5:17 そこで王が命じると、彼らは大きな石、高価な石、切り出した石を持ってきて、家の基礎を据えた。

ソロモン王は、主の宮の基礎を築くために大きくて高価な石を使うように命じました。

1. 私たちの信仰の基礎: ソロモン王の模範から学ぶ

2. 岩の上に築く：私たちの生活のための強固な基盤を確立する

1. マタイ 7:24-27 したがって、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹き、その家を殴りなさい。そしてそれは岩の上にあったので落ちませんでした。

2. 詩篇 118:22-24 家を建てる者たちが捨てた石が隅の親石となった。これは主がなさったことでした。私たちの目にはそれは驚くべきものです。これは主が定められた日です。私たちはそれを喜び、喜びます。

1列王5:18 ソロモンの家を建てる者とヒラムの家を建てる者たちは、石切り屋とそれを切り、家を建てるための材木と石を用意した。

ソロモンとヒラムの建設者たちは協力して神殿を建てるための木材と石を準備しました。

1. 協力すれば、素晴らしいことを達成できます。

2. 神は礼拝の家を建てるための資源を提供してくださいます。

1. 使徒 4:32-35 - さて、信じた人々の全数は心も魂も一つであり、自分のもののどれかが自分のものであるとは誰も言いませんでしたが、彼らはすべてを共通していました。そして使徒たちは力強く主イエスの復活について証言しており、彼ら全員に大きな恵みが降り注いでいました。彼らの中には貧しい人は一人もおらず、土地や家の所有者と同じくらい多くの人がそれを売り、売った代金を持ってきて使徒たちの足元に置き、必要に応じて各自に分配したからである。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

列王上 6 章では、ソロモンの治世中の神殿の建設について説明しており、その寸法、使用された材料、内部の複雑な詳細が強調されています。

第 1 段落: この章は、イスラエル人がエジプトから出てから 480 年後のソロモン王在位 4 年目に神殿の建設が始まったと述べています。これはジウの月のことであったことが記されています（列王上 6:1）。

第 2 段落: 本文では、神殿の寸法と構造に関する具体的な詳細が説明されています。レバノン産の石と杉で建てられたと記載されています。長さは60キュビト、幅は20キュビト、高さは30キュビトでした（列王上6:2-3）。

第 3 段落: 物語は、熟練した職人が壁やドアにケルビム、ヤシの木、花を彫る作業にどのように取り組んだかを強調しています。さらに、内壁を金で覆いました（列王上 6:4-10）。

第 4 段落: この章では、「至聖所」と呼ばれる小さな部屋が神殿内に建設されたことが述べられています。この部屋には、金で覆われたオリーブの木で作られた 2 つの大きなケルビムが収容されていました (列王上 6:16-20)。

第 5 段落: 物語は、さまざまな目的で寺院の周囲に部屋を建てるために杉の板がどのように使用されたかを説明します。これらの部屋には「身廊」として知られる廊下が含まれていました (列王上 6:15-22)。

第 6 段落: この章は、ソロモンの宮殿と神殿の両方の建設を完了するのに 7 年かかったという記述で終わります。すべてが神の指示に従ってどのように細心の注意を払って作られたかを強調しています(列王上6:37-38)。

要約すると、列王記上第 6 章はソロモンの神殿の建設を描いています。それは王としての 4 年目に始まり、レバノンの石と杉を使用しました。寸法が指定され、熟練した職人が複雑なデザインを作成し、ケルビム、ヤシの木、花が壁を飾ります。 「至聖所」と呼ばれる小さな部屋には、黄金のケルビムがあります。部屋は中央廊下を含め、寺院の敷地を囲むように建てられています。建設には7年かかり、すべては神の指示に従って作られています。要約すると、この章では、神の住処への敬意、礼拝空間の細部へのこだわり、神の計画への細心の注意などのテーマを探求します。

列王上 6:1 このことは、イスラエルの人々がエジプトの地から出てから四百八十年目、ソロモンがイスラエルを統治していた四年目の、第二のジフの月に起こった。その月、彼は主の家を建て始めました。

イスラエル人がエジプトを出てから480年目、ソロモン治世の4年目に、ソロモンは第2月ジフに主の神殿の建設を始めました。

1. 神の忠実さ: 出エジプト後480年目に主の宮を建てる

2. 神の備え：ソロモン治世4年目に主の神殿を建設

1. 出エジプト記 12:40-41 - さて、イスラエルの子らがエジプトに住んでいたのは四百三十年でした。そして四百三十年の終わりに、それが起こったのと同じ日に、主の軍勢はすべてエジプトの地から出て行った。

2. 歴代誌第二 3:1-2 - それから、ソロモンはエルサレムのモリヤ山に主の家を建て始めました。そこでは、ダビデがエブス人オルナンの脱穀場に用意した場所に、主が父ダビデに現われました。そして彼は治世4年目の第2の月の2日に建築を始めた。

1列王6:2 ソロモン王が主のために建てた家は、長さ三十キュビト、幅二十キュビト、高さ三十キュビトであった。

ソロモン王は主のために長さ60キュビト、幅20キュビト、高さ30キュビトの家を建てました。

1. 神の計画は常に私たちの想像を超えるものです。

2. 神の働きは私たちができることよりも偉大です。

1. 詩篇 127:1 (主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。)

2. エペソ人への手紙 2:20-21 (使徒と預言者を基礎として建てられ、キリスト・イエスご自身がその礎石です...)

1列王6:3 また、その家の神殿の前のポーチの長さは、家の幅に応じて二十キュビトであった。家の前の幅は十キュビトであった。

その家の神殿のポーチは長さ20キュビト、幅10キュビトでした。

1. 神はご自身を讃える場所を望んでいます。

2. 神の基準に合わせて測定することの重要性。

1. 出エジプト記 25:8 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。

2. 1歴代誌28:2 - それからダビデ王は立ち上がって言った、「兄弟たち、民よ、聞いてください。私としては、心の箱のために安息の家を建てたいと心の中で思っていました。」主の契約、そして私たちの神の足台として、建物の準備ができていました。

1列王6:4 そして家のために細い明かりの窓を作りました。

ソロモン王は小さくて狭い窓のある神殿を建てました。

1. 狭い道: 神の計画に焦点を合わせ続けることの重要性。

2. あなたの光を輝かせましょう：神の栄光を讃える機会の狭い窓を受け入れます。

1. マタイ 7:13-14: 狭い門から入ります。というのは、門は広く、滅びに至る道は容易であり、そこから入る者は多いからである。 14 命に至る門は狭く、その道は険しく、それを見出す者は少ないからである。

2. 黙示録 3:7-8: そしてフィラデルフィアの教会の天使に次のように書きなさい。ダビデの鍵を持っている聖なる方、まことの御方、開いても誰も閉まらない、閉じても誰も閉まらない、という聖なる方、まことの御言葉です。 1つが開きます。 8 私はあなたの作品を知っています。見よ、わたしはあなたの前に、だれも閉めることのできない開いた扉を設けた。あなたにほんの少しの力しかないことは知っていますが、それでもあなたは私の約束を守り、私の名前を否定しませんでした。

1列王6:5 そして彼は家の壁の周りに部屋を建て、家の壁の周りに神殿と神託所の両方を建てた。そして彼は周りに部屋を作った。

ソロモンは神殿と神託所の壁の周りに部屋を建てました。

1. 礼拝の準備の重要性

2. 神のために場所を準備することの美しさ

1. 出エジプト記 25:8-9、そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれを作るであろう。

2. マタイ 4:23 そして、イエスはガリラヤ中を巡回して、諸会堂で教え、神の国の福音を宣べ伝え、民のあらゆる病気やあらゆる病気をいやされた。

列王上 6:6 一番奥の部屋の幅は五キュビト、真ん中の部屋の幅は六キュビト、三番目の部屋の幅は七キュビトであった。というのは、彼は家の壁の外に、周囲に狭い休息を設けて、梁が当たらないようにしたからである。家の壁に固定されています。

ソロモン王の家は、それぞれが大きくなる 3 つの異なる部屋を特徴とする壁で建設されました。壁に狭くなったレストが追加されたため、梁を固定することができませんでした。

1.「強固な基盤の上に築く」

2.「準備の力」

1. マタイ 7:24-25 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

2. 箴言 24:3-4 - 「知恵によって家は建てられ、理解によってそれは確立されます。そして知識によって部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。」

1列王6:7 家は建築中、そこに運び込まれる前に用意された石で建てられていたので、建築中は家の中で槌も斧も鉄の道具の音も聞こえなかった。 。

ソロモン王が建てた神の神殿は、ハンマーや斧などの道具を一切使わず、あらかじめ用意された石だけで建てられました。

1. 神の力は無限であり、道具を使わずに何でも達成できます。

2. 神の神殿は敬意と神聖さの場所です。

1. イザヤ書 28:16-17 - それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに石、試された石、土台のための高価な礎石をしっかりと据えている。」それを信じる者は動揺しません。

2. マタイ 21:42-44 - イエスは彼らに言われた、「聖書を読んだことがないのか、家を建てる人たちが捨てた石、これが主要な礎石となった。」これは主から生じたものであり、私たちの目には驚くべきことでしょうか？したがって、私はあなたに言います、神の国はあなたから取り上げられ、民に与えられ、その実を結ぶでしょう。

列王上 6:8 中央の部屋の扉は家の右側にあり、彼らは曲がりくねった階段を上って中央の部屋に入り、中央から三番目の部屋に入りました。

ソロモンは神の神殿を建て、その中に主室から中央室、そして第三室へと続く曲がりくねった階段を設置しました。

1) 私たちの人生を神に捧げ、神に聖なる家を建てることの大切さ。

2) 曲がりくねった階段の象徴性と、それが私たちの精神的な旅にどのように関係しているか。

1) ヨハネ 14:2-3 - 「わたしの父の家にはたくさんの部屋があります。もしそうでなかったら、私が行ってあなたのために場所を用意すると言いましたか。もし私が行ってあなたのために場所を用意したら、私はまた来ます、そしてあなたを私自身のところへ連れて行きます、それは私がいる場所にあなたもいることができるようにするためです。

2) 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

1列王6:9 こうして彼は家を建て、完成させた。そして家を梁と杉の板で覆いました。

ソロモンは神のために神殿を建て、その構造を杉の梁と板で覆って完成させました。

1. 私たちの仕事を神に捧げることの重要性

2. 主の戒めに従うことの祝福

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

2. 箴言 16:3 - 「何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。」

1列王6:10 それから彼は家全体に高さ五キュビトの部屋を建て、それらは杉の材木で家の上に置かれた。

ソロモンは神殿に高さ 5 キュビトの一連の部屋を建て、それらの部屋は杉材で神殿に接続されました。

1. 信仰において強固な基盤を築くことの重要性

2. ソロモンの知恵を私たちの生活に適用する

1. エペソ人への手紙 2:20-22 - そして、これらは使徒と預言者の土台の上に建てられており、イエス・キリストご自身がその主要な礎石です。キリストの中で、適切に組み立てられたすべての建物が主にある聖なる神殿に成長します。あなたがたもキリストの中で、御霊によって神の住まいとして共に建てられます。

2. 箴言 9:10 - 主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なるものの知識は理解です。

1列王6:11 そして主の言葉がソロモンに臨んだ、こう言われた。

一節 神はソロモンに指示を与えました。

1. 神の言葉の力

2. 神の声を聞く

1. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

列王上 6:12 あなたが建てているこの家について、あなたがわたしの掟に従って歩み、わたしの裁きを実行し、その中で歩むようにというわたしのすべての戒めを守るなら、そうすれば、私はあなたの父ダビデに言った言葉をあなたに対して実行します。

神は、ソロモンが神の法令、裁き、戒めに従えば、ソロモンの父であるダビデに語った言葉を実現すると約束されました。

1. ソロモンへの神の約束: 従順は祝福をもたらす

2. 神の戒めに従うとはどういう意味ですか?

1. 申命記 28:1-14 - 神とその民との契約

2. 詩篇 119:105 - 神の言葉は私たちの足のともし火です

1列王6:13 そしてわたしはイスラエルの人々の間に住み、わたしの民イスラエルを見捨てない。

神はイスラエル人とともに留まり、決して見捨てないことを約束されました。

1. 神の尽きることのない愛: 列王上 6:13 についての研究

2. 神の忠実さの備え：必要なときに神の臨在を体験する

1. 申命記 31:8 - 「主ご自身があなたの前に行き、あなたとともにおられます。決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。恐れることはありません。落胆することはありません。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。

1列王6:14 こうしてソロモンは家を建て、完成させた。

ソロモンは主の神殿を建て、完成させました。

1. ソロモンの忠実さ: 主の戒めを全うするために懸命に働く

2. 私たちの目標の達成: 信念を貫き、最後まで耐え忍ぶ

1. コロサイ 3:23-24: 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. ヘブライ 10:36: 「あなたがたには忍耐が必要です。それは、神のご意志を行ったときに、約束のものを受け取ることができるからです。」

1列王6:15 そして彼は、家の床と天井の壁の両方を杉板で家の壁を築き、内側を木で覆い、家の床を覆った。モミの板で。

ソロモンは神殿の壁を杉の板で築き、木で覆いました。床はモミの板で覆われていました。

1. 神の力と栄光は物理的な神殿で見ることができます。

2. ソロモンの神殿建設から貴重な教訓を学ぶことができます。

1. 詩篇 96:6-9 - 名誉と威厳は彼の前にあります。強さと美しさは彼の聖域にあります。

2. 歴代誌第一 28:19 - このすべてを主の手によって書き記して、主は型のすべての働きについて私に理解させました。

1列王6:16 そして、彼は家の側面に二十キュビト、床も壁も杉の板で建てた。さらに、その中に、神託のため、最も聖なる場所のためにさえ、それらを建てた。

ソロモンは神託と至聖所のために、側面と壁が杉の板でできた家を建てました。

1. 私たちが気づかないときでも、神は私たちのために素晴らしい計画を持っておられます - 列王上 6:16

2. 信仰と従順の力 - 列王上 6:16

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. マタイ 7:24-27 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いてそれを実行する者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。」

1列王6:17 その家、すなわちその前にある神殿は、長さが四十キュビトであった。

列王上 6章17節にある神殿の長さは40キュビトでした。

1. 礼拝の家を建てることの重要性

2. 礼拝の家: 信仰と献身のしるし

1. イザヤ書 56:7 - 「わたしの家はすべての国民のための祈りの家と呼ばれるからです。」

2. 歴代第一 22:19 - 「さあ、心と魂を捧げてあなたの神、主を求めなさい。」

1列王6:18 中の家の杉にはこぶと開いた花が彫られていた。すべて杉だった。石は見当たりませんでした。

主の家の杉にはこぶと開いた花が彫られており、すべて杉でできており、石は見えませんでした。

1. 主の宮の美しさと威厳

2. 主の家の独自性

1. 歴代誌第1 28:19 - 「ダビデは言った、『主はこの型の働きすべてを、わたしに手で書き記してわたしに理解させてくださった。』」

2. 出エジプト記 25:9 - 「わたしがあなたに示したすべてによれば、幕屋の型とそのすべての道具の型にならって、あなたはそれを作るであろう。」

1列王6:19 そして彼はその中の家に、主の契約の箱をそこに置くという神託を用意した。

ソロモンは神殿を建て、主の契約の箱を入れるための内室を準備します。

1. 主の神聖さ: 契約の箱の重要性を理解する。

2. 神のための神殿の建設：献身と献身のソロモンのモデル。

1. 出エジプト記 25:10-22 - 神はモーセに契約の箱の作り方を指示しました。

2. 歴代誌第二 6:1-11 - ソロモンは神殿で神の祝福を祈ります。

1列王6:20 前部の神託は長さ二十キュビト、幅二十キュビト、高さ二十キュビトであった。そして彼はそれを純金で覆った。そして杉でできた祭壇を覆いました。

ソロモンは神殿を建て、その中の祭壇を純金で覆いました。

1. 美しく神聖な空間で神を礼拝することの大切さ。

2. 神を讃え、神を讃える純金の力。

1. 出エジプト記 25:17-22 - 幕屋とその備品の作り方の説明。

2. 詩篇 29:2 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。聖性の美しさの中で主を礼拝してください。

1列王6:21 それでソロモンは家の中に純金をかぶせ、神託の前に金の鎖で仕切りを作った。そして彼はそれを金で覆いました。

ソロモンは、神託の前に金の仕切りを設けるなど、神殿の内外を金で飾りました。

1. 信仰の美しさと、イエスにあって身を飾ることの価値。

2. 献身的なコストと神の命令に従うことの重要性。

1. イザヤ書 61:10、私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜びます。神は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. 詩篇 96:9、おお、聖なる美しさをもって主を崇拝せよ。全地よ、彼の御前に畏れなさい。

1列王6:22 そして彼は家全体を金で覆い、家全体が終わるまで、また神託によってあった祭壇全体も金で覆った。

ソロモンは神殿と祭壇全体を金で覆いました。

1. 最善を尽くすことの重要性 - 列王上 6:22

2. 主のために輝く - 列王上 6:22

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 出エジプト記 25:8 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。

1列王6:23 そして神託の中で、彼はオリーブの木で高さ十キュビトのケルビムを二つ作りました。

神殿の神託では、オリーブの木から2つのケルビムが作られ、それぞれの高さは10キュビトでした。

1. 神の神殿の美しさ: ソロモン神殿の壮大さは神の栄光をどのように反映しているか。

2. ケルビム: 聖書におけるこれらの翼のある生き物の重要性を探ります。

1. エゼキエル 10:1-22 - ケルビムと神の臨在におけるその重要性の説明。

2. 列王上 6:1-38 - ソロモンの神殿とその中のケルビムについての記述。

1列王6:24 ケルブの片翼は五キュビト、ケルブの他翼は五キュビトで、一方の翼の一番端からもう一方の翼の一番端までは十キュビトであった。

ケルビムの翼を広げると長さは10キュビトでした。

1. 神の力は神の職人技を通して明らかにされます。

2. ケルビムは主の偉大さの証です。

1. 創世記 3:24 - そこで彼はその男を追い出した。そして彼はエデンの園の東にケルビムと、命の木の道を守るためにあらゆる方向に回転する炎の剣を置いた。

2. エゼキエル 10:1-2 - それから私が見ると、見よ、ケルビムの頭の上の大空に、まるでサファイアの石のように、玉座のようなものがケルビムの上に現れました。そこで彼は亜麻布を着た男に話しかけて言った、「車輪の間、ケルビムの下に入って、ケルビムの間から出た火の炭をあなたの手に満たし、それを町の上にまき散らしてください。」

1列王6:25 もう一つのケルビムは十キュビトで、ケルビムは両方とも一尺一寸の大きさであった。

2 つのケルビムは同じ大きさでした。

1. 創造における神の完全性とバランス

2. 人生における一致の重要性

1. イザヤ書 40:25-26 - 「それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。聖なる方は言われます。目を高く上げて、見よ、誰がこれらのものを創造したのか、彼らの軍勢を引き出すのは誰ですか？」数：彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰一人として失敗しません。」

2. エペソ人への手紙 4:1-6 - 「ですから、主の囚人であるわたしは、あなたがたが召された召命にふさわしく歩むように、すべてのへりくだりと柔和さをもって、忍耐をもって、愛のうちに互いに忍耐し、努力しなさいとお願いします。平和のきずなの中で御霊の一致を保ちなさい。あなたたちが召命という一つの希望で召されているとしても、からだも御霊も一つです、主は一つ、信仰は一つ、洗礼は一つ、すべての人の神であり父は一つです。それは何よりも重要で、すべてを通して、そしてあなた方全員の中にあります。」

列王上 6:26 一つのケルブの高さは十キュビトで、他のケルブも同様でした。

二人のケルビムの高さは同じ10キュビトでした。

1. 私たちの生活は、信仰という共通の基盤の上に築かれるべきです。

2. 私たちは、神の目には私たち全員が平等であるということを見て、その美しさを理解することができます。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

1列王6:27 それから彼はケルビムを内家の中に置いた。するとケルビムの翼を伸ばして、一方のケルビムの翼が一方の壁に触れ、もう一方のケルビムの翼がもう一方の壁に触れた。そして家の真ん中で羽が触れ合った。

2 つのケルビムの翼が内側の家を横切って伸び、一方のケルビムの翼が一方の壁に触れ、もう一方のケルビムの翼がもう一方の壁に触れて、家の中央に十字架を作りました。

1. 神の家の十字架の意義

2. ケルビムの象徴性を理解する

1. エペソ人への手紙 2:14-16 - なぜなら、神ご自身が私たちの平和であり、私たちを一つにし、その肉において敵意の隔ての壁を打ち破られたからです。

2. 出エジプト記 25:18-20 - そして、あなたは、打たれた細工で金のケルビムを 2 つ作り、憐れみの座の両端にそれらを作りなさい。

1列王6:28 そして彼はケルビムを金で覆った。

ソロモンは主のために神殿を建て、ケルビムの彫刻で飾り、その上に金をかぶせました。

1. 主のために最善を尽くすことの重要性

2. 忠実な奉仕の例: ソロモンの神殿建設

1. 出エジプト記 25:18-20 - そして、あなたは、打たれた細工で金のケルビムを 2 つ作り、憐れみの座の両端にそれらを作りなさい。

19 そして、一方の端に一つのケルブを作り、もう一方の端にもう一つのケルブを作りなさい。あなたがたは慈悲の座の両端にもケルビムを作りなさい。

20 ケルビムたちは翼を高く伸ばして、その翼で慈悲の座を覆い、顔は互いに見つめ合う。慈悲の座にケルビムの顔が向けられるであろう。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労苦は無駄である。主が都を守らなければ、見張りは起きても無駄である。

1列王6:29 そして彼は家の外壁すべてに、ケルビム、ヤシの木、開いた花の彫刻を内外に彫りました。

ソロモン王によって建てられた家の壁は、内側と外側がケルビム、ヤシの木、開いた花の彫刻で飾られていました。

1. 神の美しさと威厳は、私たちのあらゆる行いの中にどのように表れますか。

2. 仕事を通じて生活の中で神を敬うことの重要性。

1. 詩篇 27:4 - 私が主に願ったことは一つです。それは私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見つめ、尋ねることです。彼の寺院で。

2. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。

1列王6:30 そして彼は家の床の内外を金で覆った。

ソロモンが建てた神殿の床は、内側も外側も金で覆われていました。

1. 神の家の輝かしい美しさ: 陛下を反映する礼拝の場をどのように創造できるか

2. 献身的な代償: 神への献身として何を放棄してもよいでしょうか?

1. 出エジプト記 39:3-4 - そして彼らは、金をたたいて薄い板にし、針金に切り、青、紫、緋、そして上質な亜麻布を巧妙に加工した。仕事。

2. 歴代誌第二 3:3-4 - さて、ソロモンが神の宮を建てるために教えられたことは次のとおりです。最初の尺度後の長さは 30 キュビト、幅は 20 キュビトでした。

1列王6:31 そして神託に入るために、彼はオリーブの木で扉を作りました。鴨居と脇柱は壁の5分の1でした。

ソロモンは主のために神殿を建て、オリーブの木の扉が付いた特別な入り口を設けました。

1. 神殿の重要性: ソロモンの神殿は民に対する神の計画をどのように明らかにするか

2. 礼拝の重要性: 神殿の霊的意義を理解する

1. 列王上 6:31 - そして神託に入るために、彼はオリーブの木で扉を作りました。鴨居と脇柱は壁の 5 分の 1 でした。

2. エゼキエル 47:12 - そして、川のほとり、こちら側にも、あちら側にも、肉のためにすべての木が育ち、その葉は色褪せず、その果実は消費されず、新しいものを生み出すでしょう。その水は聖所から出ていたので、彼の月に応じて果実を作り、その果実は肉となり、葉は薬となる。

列王上 6:32 二つの扉もオリーブの木でできていました。そして、ケルビムとヤシの木と開いた花の彫刻をそれらの上に彫り、それらを金で覆い、ケルビムとヤシの木の上に金を広げました。

この一節には、ケルビム、ヤシの木、開いた花が彫られ、金がかぶせられた、オリーブの木で作られた 2 つの扉について説明されています。

1.「創造の美：神の芸術性の意義」

2.「神のものに投資することの重要性」

1. 詩篇 19:1 「天は神の栄光を告げ、大空は神のわざを示します。」

2. 詩篇 104:1-2 「わが魂よ、主を祝福してください。おお、私の神、主よ、あなたは非常に偉大な方です。あなたは名誉と威厳を身にまとっておられます。衣をまとうように光で身をおおわれます。天を広げるお方です」カーテンみたいに。」

列王上 6:33 また、城壁の 4 分の 1 であるオリーブの木で神殿の柱の扉も作りました。

ソロモン王は、壁の 4 分の 1 を占めるオリーブの木の柱で神殿の扉を作りました。

1. 神の家は耐久性のある材料で建てられるべきである

2. リソースを注意深く扱うことの重要性

1. 列王上 6:33

2. 1 コリント 3:10-15 - 「私に与えられた神の恵みに従って、私は熟練した建築の棟梁のように基礎を築き、その上に他の人が建てています。各自、その上にどのように建てるかに注意しなければなりません。というのは、イエス・キリストという、築かれた土台以外に、誰も土台を築くことはできないからです。」

1列王6:34 二つの扉はモミの木でできていて、一方の扉の二枚の葉は折り畳まれており、もう一方の扉の二枚の葉は折り畳まれていた。

主の神殿の扉はモミの木でできており、各扉には折りたたむことができる2枚の葉が付いていました。

1. 神の神殿を見る: 色あせない主の栄光についての考察

2. 信仰の扉: 神の助けを得て人生を歩むことを学ぶ

1. コリント人への第二の手紙 3:7-18 - 色あせない主の栄光

2. エペソ人への手紙 2:18-22 - 神の助けを得て人生を歩む

1列王6:35 彼はその上にケルビムとヤシの木と開いた花を彫刻し、その彫刻の上に金をかぶせた。

この一節では、金で覆われたケルビム、ヤシの木、開いた花の彫刻によるソロモン神殿の装飾について説明しています。

1. 献身の美しさ: 神を崇拝するには最善の努力が必要である

2. 装飾の重要性: 装飾が私たちの献身をどのように反映するか

1. 出エジプト記 25:18-20 そして、あなたは、打たれた細工で、金のケルビムを二つ作り、憐れみの座の両端にそれらを作りなさい。

2. 詩篇 92:12-13 義人はヤシの木のように栄え、レバノンの杉のように成長する。

1列王6:36 そして彼は三列の切り出し石と一列の杉の梁で内庭を建てた。

ソロモンは神殿の中庭を切り出した石と杉の梁で建てました。

1.「神の家の強さ」

2.「神殿の美しさ」

1. 歴代誌第一 28:11-12 - それからダビデは息子ソロモンに、神殿の柱廊玄関、その建物、倉庫、上部、奥の部屋、そして償いの場所の設計図を与えました。

12 彼は、主の宮の中庭とその周囲のすべての部屋、神の宮の宝物庫と奉納された物を収める宝物庫について、御霊が心に考えておられたすべての計画を彼に与えた。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

列王上 6:37 第四年、ジフの月に主の宮の基礎が据えられた。

主の家の基礎は4年目のジフの月に据えられました。

1. 主の家: 神への私たちの献身の象徴

2. 忠実な実現の力

1. 伝道者の書 3:1 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的には時がある。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建ててくださるのでなければ、それを建てる人々の労苦は無駄です。主が都を守られなければ、見張りが起きても無駄です。」

1列王6:38 そして十一年目のブルの月、すなわち第八の月に、家はそのすべての部分が、すべての様式に従って完成した。彼もそれを建てるのに7年かかりました。

列王上 6章38節にある神殿の建設は完成までに7年かかりました。

1. 神のタイミング: 忍耐と主への信頼

2. 忍耐の力: 神殿建設に関する研究

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

列王記上 7章には、ソロモンの宮殿やその他の注目すべき建造物の建設と、彼の治世中の熟練した職人の仕事について説明されています。

第 1 段落: この章はソロモンの宮殿の建設について説明することから始まります。完成までに13年かかり、レバノン産の杉を使って建てられたと記されている。宮殿は、さまざまな広間と象牙でできた精巧な玉座を備えた壮大なデザインでした (列王上 7:1-12)。

第 2 段落: 物語は、神殿とソロモンの宮殿の両方の青銅製の家具を手がけたティルスの熟練した職人、ヒラムに焦点を当てます。彼はヤチンとボアズという名前の 2 本の青銅の柱を神殿の入り口に建てました (列王上 7:13-22)。

第 3 段落: この章では、柱の間、裁きの間、ファラオの娘 (ソロモンの妻) のための別の家など、ソロモンの複合施設内の他の建造物について詳しく説明します。これらの建物も複雑な彫刻や装飾で飾られていました (列王上 7:23-39)。

第 4 段落: この物語では、神殿で使用する鍋、シャベル、洗面器、燭台などのさまざまな青銅製品を作成するヒラムの職人技が強調されています。また、これらの品物がヨルダン川近くで粘土の型を使ってどのように鋳造されたかについても言及されています (列王上 7:40-47)。

第 5 段落: この章は、すべてがハイラムの監督の下、正確な測定に従って作られたと述べて終わります。ソロモンの治世中に使用された豊富な資料が強調されています(列王上7:48-51)。

要約すると、列王記上第 7 章はソロモンの治世中の建設プロジェクトを描いており、それは 13 年をかけて建てられた彼の宮殿から始まります。ヒラムはヤチンとボアズという名前の青銅の柱を作りました。彫刻で飾られたホールを含む他の構造物についても説明されています。ハイラムは神殿で使用するさまざまなブロンズ製品を制作しています。すべてが豊富な材料を使って正確に作られています。要約すると、この章では、建築の素晴らしさ、熟練した職人の貢献、王室の建物を建設する際の細部へのこだわりなどのテーマを探ります。

1列王7:1 しかし、ソロモンは十三年かけて自分の家を建て、家をすべて完成させました。

ソロモンは13年をかけて自分の家を建て、完成させました。

1. どれだけ時間がかかったとしても、プロジェクトに費やす時間には価値があります。

2. 時間をかけて長く使えるものを作りましょう。

1. 伝道者の書 3:1-13 (天の下では、あらゆる目的には時があるからです)

2. コロサイ 3:23 (何をするにも、主のために働くように、心を尽くして取り組みなさい)

列王上 7:2 彼はまた、レバノンの森の家を建てた。その長さは百キュビト、幅は五十キュビト、高さは三十キュビトで、四列の杉の柱の上にあり、その柱には杉の梁があった。

ソロモンはレバノンの森の家を建てました。それは長さ100キュビト、幅50キュビト、高さ30キュビトで、4列の杉の柱と梁で支えられていました。

1. 生活のための強い基盤を築くことの重要性。

2. 神は私たちが構築するためのリソースをどのように提供してくださるか。

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

1列王7:3 それから、十五本並んだ四十五本の柱の上の梁の上は杉で覆われていた。

ソロモン神殿は1列15本の柱45本で建てられ、梁は杉で覆われていました。

1. 神の神殿の強さ: 団結の美しさの研究

2. 神の家の美しさ: 神の王国の壮大さの研究

1. 詩篇 127:1 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. エペソ人への手紙 2:19-22 「ですから、あなたがたはもはやよそ者や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒や預言者という土台の上に建てられたものであり、キリスト・イエスご自身がその主なのです」 「隅の親石であり、その中で建物全体が結合されて、主にあって聖なる神殿へと成長します。あなたがたもまた、御霊によって神の住まいへと共に建てられていくのです。」

1列王7:4 そこには三列に窓があり、光と光が三段階に分かれていた。

ソロモンの神殿には3列の窓があり、それぞれの窓の間から光が差し込んでいました。

1. 神の光は輝きます - 列王上 7:4 を基礎として、神の光がどのように私たちを通して輝き、私たちを導くことができるかについて説明します。

2. 私たちの生活を照らす - 列王上 7:4 を基礎として、神の光を使って私たちの生活に明晰さと理解をもたらす方法について話し合います。

1. ヨハネ 8:12 - 「イエスは再び人々に語られたとき、こう言われました。わたしは世の光です。わたしに従う者は決して暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

列王上 7:5 そして、すべての戸と柱は四角く、窓があった。そして、光と光は三段階に分けられていた。

ソロモンは主の神殿を建て、窓と扉を三段に並べ、光を対比させました。

1. 私たちの日常生活は神の光をどのように反映すべきか。

2. 主に捧げられた神殿を建てることの重要性。

1. エペソ 5:8-10 - あなたがたはかつては闇でしたが、今は主にあって光です。光の子として歩みましょう。

2. 歴代誌第二 6:1-2 - そこでソロモンは言った、「主は暗雲の中に住むと仰せになりました。わたしは確かにあなたのために壮大な神殿を建てました。あなたが永遠に住む場所です。」

1列王7:6 そして彼は柱でポーチを作りました。その長さは五十キュビト、幅は三十キュビトであった。ポーチは彼らの前にあり、他の柱と太い梁も彼らの前にあった。

ソロモンは神殿に長さ50キュビト、幅30キュビトの柱でできたポーチを建てました。

1. 私たちの生活における構造の重要性

2. 賢明な建築の美しさ

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

2. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識を通じて、その部屋は珍しくて美しい宝物でいっぱいです。

1列王7:7 それから、彼は裁くための玉座のポーチ、それも裁きのポーチを作りました。それは床の片側から反対側まで杉で覆われていました。

ソロモンは裁きの場として玉座のポーチを建て、床の片側から反対側まで杉でできていました。

1. 正義の重要性: ソロモンからの教訓

2. 正義の裁きを通して神を敬う

1. 詩篇 101:2 わたしは完全な方法で賢明に行動します。ああ、いつ私のところに来てくれるの？私は完璧な心で家の中を歩きます。

2. ヤコブ 1:19-20 ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くなりなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

1列王7:8 そして、彼が住んでいた彼の家のポーチには、同様の働きをする別の中庭がありました。ソロモンはまた、このポーチと同じように、妻に迎えたファラオの娘のために家を作りました。

ソロモンは妻であるファラオの娘のために、自分の家の構造と同じような家を建てました。

1. 人間関係において神を敬うことの重要性

2. 神のような基盤との関係を築く

1. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい

2. ペテロ第一 3:7 - 夫の皆さん、理解のある方法で妻と一緒に暮らしてください。

列王上 7:9 これらはすべて、切り出し石の寸法に従って高価な石でできており、内側も外側も、基礎から笠木に至るまで、大庭に向かって外側も同様にのこぎりで切られていた。

ソロモンの神殿は、基礎から笠木まで正確な寸法に従って切り出された高価な石で建設されました。

1. 神の創造の完璧さ: ソロモン神殿

2. 神への奉仕における職人技の美しさ

1. 列王上 7:9

2. 詩篇 19:1-2 - 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。日々彼らは言葉を注ぎ出し、夜ごとに知識を表わす。」

1列王7:10 土台は高価な石、大きな石、十キュビトの石、八キュビトの石でできていた。

ソロモンの神殿の基礎は、それぞれ8〜10キュビトの大きな石で作られていました。

1. 神は細部に宿る - ソロモン神殿の職人技を見て、卓越性と細部へのこだわりに対する神の取り組みを理解します。

2. 信仰生活を築く - ソロモンの神殿の例から学び、信仰、強さ、永続的な影響力のある生活を築きます。

1. マタイ 7:24-27 - 堅固な基礎の上に築く。

2. コリント第一 3:10-15 - イエス・キリストの基礎の上に築く。

列王上 7:11 その上には、切り出し石を測った後の高価な石と杉がありました。

ソロモンは高価な石と杉の木を使って宮殿を建てました。

1. 堅固な基盤の上に人生を築く: ソロモンの例から学ぶ

2. 品質への投資の価値: ソロモン王から学べること

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は誰でも、私は彼を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。

2. 箴言 3:13-14 - 知恵を見つける人、そして理解を得る人は幸いである。なぜなら、その商品は銀の商品よりも優れており、その利益は純金よりも優れているからです。

1列王7:12 周囲の大庭には、三列の切り出し石と一列の杉の梁があり、主の宮の中庭と家の玄関の両方になっていた。

主の宮の周りの大中庭は、3 列の切り出し石と 1 本の杉の梁で建てられました。

1. 主の働きのための強力な基盤を築くことの重要性。

2. 聖地を建設する献身的なコミュニティの美しさと力。

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. コリント人への第二の手紙 5:1 - 「たとえ私たちが住んでいる地上の天幕が壊れても、私たちには、手で造ったものではなく、神から与えられた建物、天にある永遠の家があることを知っています。」

1列王7:13 そこでソロモン王は人を遣わしてヒラムをツロから連れ出した。

ソロモン王はティルスからヒラムを呼び寄せました。

1. 神は、私たちが目標を達成できるよう、私たちの人生に適切な人々を与えてくださいます。

2. 私たちは、他の人が必要なときに、常に積極的に助けるべきです。

1. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、各部分が適切に機能するとき、あらゆる関節によって結合され、保持され、体を成長させ、愛のうちに自らを築き上げます。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人たちが習慣的にしているように、集まることを諦めずに、お互いを励まし合い、さらには愛と善行に向かってどのように励まし合うかを考えてみましょう。その日が近づいているのがわかります。

1列王7:14 彼はナフタリ族のやもめの息子で、父親はティルスの人で真鍮の職人でした。彼は知恵と理解力に満ちていて、あらゆる仕事を真鍮で行う狡猾でした。そして彼はソロモン王のところに来て、すべての仕事を成し遂げた。

ナフタリ部族の未亡人とティルス出身の男との間に生まれたヒラムは、真鍮の熟練した職人でした。彼は賢明で、彼のために働くためにソロモンにやって来ました。

1. 知恵の価値 - 知恵が仕事にどのように役立つか

2. 困難な時代における神の備え - 神はどのようにしてヒラムの必要を満たしたのか

1. 箴言 2:1-6 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、理解に心を傾けるなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王7:15 彼は、それぞれ高さ十八キュビトの青銅の柱を二本鋳造し、十二キュビトの線がそのどちらかを取り囲んだからである。

ソロモンは高さ18キュビトで、12キュビトの線で囲まれた2本の真鍮の柱を建てました。

1. 祈りの力: 神はソロモンの願いにどのように答えられたか

2. 私たちの信仰の強さ：強固な基盤の上に築く

1. 列王上 7:15

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1列王7:16 それから彼は、柱のてっぺんに取り付けるために、溶かした青銅で二つの柱を作りました。一方の柱の高さは五キュビト、もう一方の柱の高さは五キュビトでした。

ソロモン王は、それぞれの高さが 5 キュビトの溶融真鍮で 2 本の柱を建てました。

1. 強固な基盤を築くことの重要性

2. さまざまな素材を使用する利点

1. マタイ 7:24-25 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

2. コリント人への第二の手紙 5:1-2 「なぜなら、私たちは、この幕屋という地上の家がなくなっても、私たちは神の建物、手で造ったものではない永遠の家を天に持つということを知っているからです。なぜなら、私たちはこのことでうめき声を上げているからです。天から来た私たちの家を着ることを切に望んでいます。」

1列王7:17 また、柱の頂上にある章には、チェッカー細工の網と鎖細工の花輪があった。一方の章には 7 つ、もう一方の章には 7 つです。

この一節は、柱の頂上にチャピターのためのチェッカー細工の網と鎖細工の花輪がどのようにして設置されたかを説明しています。

1. 神の細部への配慮 – 人生のあらゆる側面が神にとっていかに重要であるか。

2. 細部の美しさ - 神はどのようにして最も細部にまで美しさを創造するのか。

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。」

2. マタイ 6:25-34 - 私たちの必要を心配し、神を信頼することについてのイエスの教え。

1列王7:18 そして彼は柱を作り、一方の網の上に二列の円柱を作り、その上にある柱をザクロで覆った。もう一方の柱も同じようにした。

ソロモンは、装飾用にザクロのネットワークを備えた 2 本の柱を建てました。

1. 神殿の柱: 神の家が教えてくれること

2. 主の家の美しさ: 神の働きの詳細を理解する

1. 歴代誌第 28 章 18 節「また、香の祭壇のために、重さによって精錬された金と、翼を広げて主の契約の箱を覆ったケルビムの戦車の模様用に金が使われた。」

2. 出エジプト記 36:35-36 - 「そして彼は、青、紫、緋色、そして亜麻布のより糸でベールを作りました。ケルビムを使って、それを狡猾な仕事で作りました。そして、そこにクソの木で四本の柱を作り、その上にかぶせました」彼らは金で、彼らの鉤は金であったので、彼は彼らのために銀の台座を４つ鋳造した。」

1列王7:19 また、柱のてっぺんにある柱は、四キュビトのポーチのユリ細工でできていた。

ソロモンは神殿の入り口に 2 本の柱を建て、それぞれの柱の上に高さ 4 キュビトのユリ細工の章が飾られていました。

1. 神殿の美しさ: 神の栄光を思い出させるものとして、神殿の職人技と美しさを鑑賞します。

2. 柱の重要性: 神の王国における強さと安定の象徴としての柱の重要性を認識する。

1. 出エジプト記 25:31-32 - そして、純金の燭台を作らなければなりません。燭台は打ち細工で作られます。その軸、枝、鉢、こぶ、花は同じものでなければなりません。そしてその側面から6本の枝が出ます。一方の側からローソク足の 3 つの枝、もう一方の側からローソク足の 3 つの枝。

2. 出エジプト記 37:17-18 - そして彼は純金の燭台を作りました。彼の軸、枝、鉢、こぶ、花は同じでした。そして、6本の枝がその側面から出ていました。ローソク足の一方の側からは 3 つの枝が、もう一方の側からはローソク足の 3 つの枝が形成されます。

1列王7:20 また、二本の柱の上の柱の上にも、網のそばにある腹の上にザクロがあり、もう一方の柱の周囲にザクロが二百列並んでいた。

ソロモン神殿の 2 本の柱には、上にザクロのついた章があり、章の周りに 200 列が並べられていました。

1. 主の神殿の美しさは、主が私たちに対して抱いておられる大きな愛を思い出させます。

2. 生活の中で主の美しさに囲まれることの大切さ。

1. 詩篇 84:10 - あなたの法廷での一日は千よりも優れています。私は悪の天幕に住むよりも、むしろ神の家の門番になりたかったのです。

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。この礎石によって、建物全体が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたもキリストのうちに、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

1列王7:21 それから彼は神殿のポーチに柱を立てた。右の柱を立ててその名をヤチンと呼び、左の柱を立ててその名をボアズと呼んだ。

通路: ソロモンは神殿のポーチの柱を建て、右の柱をヤチン、左の柱をボアズと名付けました。

1. 信仰にしっかりと立つことの大切さと、神の約束から得られる強さ。

2. ソロモンが神殿を建てた意義と、それが今日の私たちにどのように語りかけるか。

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。恐れることはありません。人間は私に何ができるでしょうか？

1列王7:22 柱の頂上には百合の細工が施され、柱の細工も完成した。

柱の工事も終わり、百合の細工が飾られていました。

1. 主の働きは完全になるまで決して終わることはない

2. 完璧を追求すると、私たちの仕事は祝福される

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

1列王7:23 それから彼は、端から端まで十キュビトの溶けた海を作りました。それは全周円形で、高さは五キュビトでした。そして、三十キュビトの線がその周りを取り囲んでいました。

ソロモンは神殿に直径10キュビト、高さ5キュビト、周囲30キュビトの溶けた海を作りました。

1. 主の家を美しく神聖なものにすることの大切さ。

2. 主の家は神の栄光をどのように反映するか。

1. 出エジプト記 25:17-22 - 幕屋とその備品の作り方についての説明。

2. 歴代第二 5:1-14 - 契約の箱を神殿に持ち込むこと。

1列王7:24 そして、その周りの縁の下には、周囲の海を取り囲むように、1キュビトに10個のこぶがあり、それが投げられたとき、こぶは2列にキャストされました。

青銅の海は縁の周りにノブで装飾されており、各ノブは 10 個ずつ 2 列に鋳造されています。

1. 創造における神の栄光: 私たちの周りの世界の美しさに感謝する

2. 職人技：芸術の形成過程を理解する

1. 出エジプト記 25:31-38 - 青銅の海の作り方

2. 詩篇 8:3-4 - 創造における神の威厳を認識する

列王上 7:25 それは十二頭の牛の上に立っていて、三頭は北を向いており、三頭は西を向いており、三頭は南を向いており、三頭は東を向いていた。すると、海が彼らの上に置かれ、彼らのすべての牛が上に置かれていた。障害部分が内側に入っていました。

青銅の海は12頭の牛によって支えられており、3頭が各方向を向いていました。

1. 主の力: 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか

2. 神の忠実さのイメージ: 神の計画を信頼する

1. 歴代誌第二 4:3 - そして、その下には牛の姿があり、その周りを一周していました。一キュビトに十頭で、海を一周していました。

2. 詩篇 66:11 - あなたは人々を私たちの頭の上に乗らせました。私たちは火を通り、水の中を通りましたが、あなたは私たちを裕福な場所に導き出しました。

1列王7:26 それは手幅ほどの厚さで、その縁はカップの縁のように加工され、百合の花が咲いていた。そこには二千の風呂が入っていた。

この一節では、ユリで飾られた手作りの大きな洗面器について説明しています。そこには2,000の風呂があった。

1. 神の創造の美しさ: 神の手仕事の複雑さと美しさについて。

2. 神の資源の管理: 神が私たちに託した賜物の責任ある使用について。

1. 詩篇 139:14 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

2. ルカ 16:10 - ほんの少しのことで信頼できる人は、多くのことでも信頼でき、ほんの少しのことで不正直な者は、多くのことでも不正直になります。

1列王7:27 そして彼は真鍮の台座を10個作りました。 1 つの底の長さは 4 キュビト、幅は 4 キュビト、高さは 3 キュビトでした。

ソロモンは神殿のために真鍮の台座を10個建て、それぞれ4キュビト×4キュビト、高さ3キュビトでした。

1. 神の設計の完璧さ: ソロモンの神殿の研究

2. 神の目的に人生を捧げる: ソロモンの神殿についての考察

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になる

2. エペソ 2:19-22 - 私たちは神の民と同胞であり、神の家族の一員であり、キリスト・イエスご自身を主要な礎石として使徒と預言者という基礎の上に建てられています。

1列王7:28 基地の工事は次のように行われた。基地には境界があり、境界は棚の間にあった。

ソロモンには 2 本の柱があり、その間に棚があり、基礎の作業も同じ方法で行われました。

1. 主の働きは私たちの人生の模範である

2. 神の計画に従うことの美しさ

1. イザヤ書 28:16 - それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに土台を置いた者である。石、試された石、貴重な礎石、確かな土台である。信じる者は誰であっても、そうではない。」急いで。

2. マタイ 7:24-25 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。

1列王7:29 そして、棚の間の境界には、ライオン、牛、ケルビムがあり、棚の上にはその上に台座があり、ライオンと牛の下には、薄い細工で作られたいくつかの追加物がありました。

この一節は、ソロモン王によって建てられた神殿の境界にある、ライオン、牛、ケルビムなどの装飾について説明しており、その上に台座があり、その下に薄い細工が施されています。

1. 栄光と光輝で神の家を飾ることの大切さ。

2. ソロモン王によって建てられた神殿の美しさと今日の信者にとってのその重要性。

1. 詩篇 96:8 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。供物を持って彼の法廷に来てください。

2. イザヤ書 60:7 - ケダルのすべての羊の群れはあなたのところに集められ、ネバヨテの雄羊はあなたに仕えます。彼らは私の祭壇で受け入れられるでしょう、そして私は私の美しい家を称賛するでしょう。

1列王7:30 そして、すべての台座には4つの真鍮の車輪と真鍮の板があり、その四隅にはアンダーセッターが付いていました。海苔の下には、すべての追加の側面にアンダーセッターが溶けていました。

ソロモンはエルサレム神殿に儀式の清めに使用する大きな青銅の洗面器を建てました。

1. 聖書における清めの儀式の象徴的な重要性。

2. 信仰と正確さを持って神の指示に従うことの重要性。

1. 出エジプト記 30:17-21 - 神はモーセに清めの儀式を指示しました。

2. ヨハネ 13:1-17 - 奉仕の例として弟子たちの足を洗うイエス。

1列王7:31 そして、礼拝堂の中とその上にあるその口は一キュビトであった。しかし、その口は、基部の加工の後、一キュビト半で丸かった。また、その口には、その境界線を伴う彫刻があった。 、円形ではなく四角形です。

溶けた海の底の口は直径一キュビト半で、その縁には正方形の彫刻があった。

1. 神の創造物は細部に至るまでいかに完璧であるか。

2. 神が造られた小さなものに注意を払うことの重要性。

1. 伝道の書 3:11 - 神はすべてをその時々に応じて美しくされました。

2. コロサイ 1:17 - 神は万物よりも先におられ、神によってすべてが保たれます。

列王上 7:32 そして国境の下には四つの車輪があった。車輪の軸木は台座に結合されており、車輪の高さは一キュビトと半キュビトであった。

列王上 7:32 の聖書箇所には、物体の底部に接続されている車輪の寸法が説明されています。

1. 神の細部へのこだわり: 創造の職人技に感謝する

2. シンボルの重要性: オブジェクトの比喩的な意味を理解する

1. イザヤ書 40:12-14 - 手のくぼみで水を測り、天をその幅で測り、地の塵を量りで把握し、天秤で山と丘の重さを測った方バランスが取れていますか？

2. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

1列王7:33 車輪の動きは戦車の車輪の動きのようで、車軸も身廊も仲間もスポークもすべて溶けた。

ソロモンの職人によって作られた戦車の車輪は溶融金属で作られていました。

1. 戦車の車輪の職人技: 献身的なレッスン

2. 戦車の車輪の溶けた金属：こだわりの象徴

1. 出エジプト記 39:3 - そして彼らは、金をたたいて薄い板にし、針金に切り、巧妙な仕事で、青、紫、緋色、そして上質の亜麻布に加工した。

2. 詩篇 119:73 - あなたの御手は私を造り、形を整えてくださいました。あなたの戒めを学ぶことができるように、私に理解を与えてください。

1列王7:34 また、一つの台座の四隅に四人のアンダーセッターがあった。そして、アンダーセッターはまさに台座そのものであった。

列王上 7:34 の構造の基礎には、各隅に基礎と同じ材料でできた 4 つのアンダーセッターがありました。

1. 生活のあらゆる側面における忠実さ

2. 強固な基盤の上に生活を築く

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

25 雨が降り、川が増して、風が吹いてその家を打ちつけた。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

2. コリント第一 3:9-11 - 私たちは神の同労者だからです。あなたは神の畑、神の建物です。 10 神が私に与えてくださった恵みによって、私は賢明な建築者としての基礎を築き、他の誰かがその上に築き上げています。ただし、それぞれが慎重に構築する必要があります。 11 なぜなら、すでに築かれた土台、すなわちイエス・キリスト以外に、いかなる土台を築くこともできる人はいないからです。

1列王7:35 また、台座の頂上には、高さ半キュビトの丸いコンパスがあった。台座の頂上には、その出っ張りとその境界線が同じであった。

この一節は、神殿の基礎の建設について説明しています。この基礎には、高さ 0.5 キュビトで、同じデザインの棚と境界線を備えた丸いコンパスが含まれていました。

1. 「神の創造の完全性: 列王上 7:35 の研究」

2. 「神の細部への配慮: 列王上 7:35 の考察」

1. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。

2. イザヤ書 40:25-26 - それでは、あなたは私を誰と比べて、私が彼のようになるべきだと言うのですか？聖者は言います。目を高く上げて見てください。これを作ったのは誰ですか?彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

列王上 7:36 というのは、その棚の板とその境界に、彼はケルビム、ライオン、ヤシの木をそれぞれの割合に応じて刻み、周囲に追加したからである。

ソロモン王によって建てられた建造物の棚や境界線は、特定の比率に従ってケルビム、ライオン、ヤシの木の彫刻で装飾されていました。

1. 神の美の基準は私たちの基準よりも高い

2. 神のために美しいものを作るために特別な努力をする

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. ペテロ第一 3:3-4 - 髪を編んだり、金の装飾品を身に着けたり、着ている衣服を装飾したりするのではなく、朽ちない美しさを持つ隠れた心の人を飾りなさい。穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に貴重なものです。

列王上 7:37 このようにして、彼は 10 個の台座を作りました。それらはすべて 1 つの鋳物、1 つの寸法、1 つのサイズを持っていました。

ソロモンは神殿のためにすべて同じ大きさと形の青銅の台座を 10 個建てました。

1. キリストの体の一致の重要性。

2. 一貫性と目的への取り組みの力。

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 箴言 22:1 - 「名声は大きな富よりも望まれ、尊敬されることは銀や金よりも優れています。」

1列王7:38 それから彼は青銅の洗盤を十個作った。一つの洗盤には四十の浴槽が入っていて、各洗盤は四キュビトで、十個の台座のそれぞれに一つの洗盤があった。

ソロモンは、それぞれ40の浴槽を含み、寸法が4キュビトの真鍮の海苔を10個作り、10個の台の上に置きました。

1.「ザ・パワー・オブ・テン：ソロモンからの教訓」

2. 「献身の尺度：ソロモンの海苔の建設」

1. マタイ 18:22 イエスは彼に言われた、「あなたは正しく裁かれました。あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたように、私にもしたのです。」

2. ペテロ第二 1:5-8 これに加えて、あらゆる努力を払って、信仰に徳を加えてください。そして知識を美徳すること。そして知識の節制へ。そして忍耐を控えること。そして忍耐強く敬虔に。そして敬虔な兄弟のような優しさへ。そして兄弟のような優しさの慈善活動に。なぜなら、もしこれらのものがあなたの中にあり、豊富にあるなら、それらはあなたが私たちの主イエス・キリストの知識において不毛でも実を結ばないこともないようにするからである。

1列王7:39 それから彼は家の右側に五つの台座を置き、家の左側に五つ台を置き、家の右側の海を南に向かって東に向けた。

ソロモンは家の右側に5つ、左側に5つの拠点を築き、右側に海を南に向けて配置しました。

1. 神の計画は完璧です: 列王上 7:39 のソロモンの神殿の例

2. 信仰をもって共に働く: 列王上 7:39 のソロモンの知恵

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. エペソ 2:10 - 「私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られました。神は、私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。」

1列王7:40 ヒラムは、水切り機、シャベル、ベーソンを作った。こうしてヒラムは、主の宮のためにソロモン王にしたすべての仕事をやり遂げた。

ヒラムはソロモン王から主の宮のために命じられた仕事をすべてやり遂げました。

1. 主の働きを行う: 神に仕える責任

2. 勤勉の力: 神が私たちの前に与えた任務を遂行する

1. ローマ 12:11-13 - 「決して熱意を欠いてはなりません。霊的な熱意を保ち、主に仕えなさい。希望を持って喜び、苦しみを忍耐し、忠実に祈りなさい。困っている主の民と分かち合いましょう。」ホスピタリティを実践してください。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

列王上 7:41 二本の柱と、その二本の柱の上にある章の二つの鉢。そして、柱の頂上にあるチャピターの2つのボウルを覆うための2つのネットワーク。

この一節では、2 本の柱とその上に置かれた 2 つのボウル、およびそれらを覆う 2 つの網について説明します。

1. 私たちの生活における柱の重要性

2. ボウルとネットワークの象徴的な意味

1. 箴言 9:1 - 知恵は自分の家を建てました。彼女はその7つの柱を立てました

2. 1 コリント 3:11 - すでに築かれた基礎、すなわちイエス・キリスト以外に、いかなる基礎も築くことは誰にもできないからです。

列王上 7:42 また、柱の上にある二つの鉢を覆うために、二つの網には四百個のザクロ、一つの網には二列のザクロがあった。

神殿の 2 本の柱は、それぞれ 400 個のザクロを 2 列並べて飾られていました。

1. 主の神殿は陛下のしるしである

2. 神聖さの美しさ

1. 列王上 7:42

2. 出エジプト記 28:33-34 - 「そして、その裾の下に、その裾の周りに青と紫と緋色のザクロを作り、その周りに金の鐘をその間に作りなさい。そしてローブの裾の周りにはザクロ、金の鐘、ザクロが飾られています。

列王上 7:43 また、十の台座と、その台座の上に十個の洗盤があった。

ソロモンは青銅の台座を10個築き、その台座の上に青銅のノリを10個置きました。

1. 品質の価値: ベースと海苔を青銅で構築するというソロモンの決定は、品質の価値と、それが献身とコミットメントを表現するためにどのように使用できるかを示しています。

2. 忍耐の重要性: プロジェクトの費用と複雑さにも関わらず、ソロモンは粘り強く、美しく永続的なものを創り出しました。

1. コリント人への第二の手紙 4:17-18 - 私たちの軽い一時的な困難は、それらすべてをはるかに上回る永遠の栄光を私たちにもたらしているからです。したがって、私たちは見えるものではなく、見えないものに目を向けます。なぜなら、見えるものは一時的なものですが、見えないものは永遠だからです。

2. 伝道の書 3:11 - 神はすべてをその時々に応じて美しくされました。神はまた、人間の心に永遠を設定しました。しかし、神が何をなされたかを最初から最後まで理解できる人は誰もいません。

列王上 7:44 海は一つ、その海の下には牛十二頭。

この一節には、海の下に12頭の牛がいる様子が描かれています。

1. 協力する: コラボレーションの力 - 主の働きが協力と団結を通じてどのように達成されるか。

2. 主の強さ: 私たちの強さの真の源 - 神の力と、それがどの人間の力よりもどれほど大きいかを考察します。

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. ピリピ 4:13 - 「私に力を与えてくださる方によって、私はこのすべてを行うことができます。」

1列王7:45 また、なべ、シャベル、ベーソン、およびヒラムが主の宮のためにソロモン王に作ったこれらの器はすべて、輝く真鍮製であった。

ヒラムは、ソロモン王が主の宮で使用するために、輝く真鍮からさまざまな器を作りました。

1. 神の働きは美しく、目的がある - 列王上 7:45

2. 主の計画を成就するために主を信頼してください - 列王上 7:45

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1列王7:46 王はヨルダンの平原、スコトとザルタンの間の粘土質の地に鋳造した。

ソロモン王は、スコトとザルタンの町の間にあるヨルダンの平野で金属製品を鋳造しました。

1. 主の備え: 神はソロモン王にヨルダン平原で金属物を鋳造するのに最適な場所を提供しました。

2. 信仰の力: 信仰の力は山をも動かすことができ、ソロモン王は神が金属物を鋳造するのに最適な場所を与えてくださると信じていました。

1. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私にこう言いました。「わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。わたしの恵みはあなたに十分です。」

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

1列王7:47 ソロモンは、器が多すぎたので、すべての器の重さを量らずに放置した。真鍮の重さも調べなかった。

ソロモンは自分が作った器の重さを量りませんでした。なぜなら、あまりに多すぎて真鍮の重さを測定できなかったからです。

1. 神の祝福は、私たちが計り知れないほど豊かに与えられることがよくあります。

2. 私たちは、大小を問わず、神が私たちに与えてくださる祝福に感謝するために時間を割くことを忘れないようにしなければなりません。

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. 申命記 8:17-18 - そしてあなたは心の中でこう言います、私の力と私の手の力がこの富を私にもたらしました。しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければならない。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。

1列王7:48 ソロモンは主の宮に属するすべての器物、すなわち金の祭壇と金の台と、その上に供えのパンを造った。

ソロモンは、金の祭壇や供えのパンを供える金の台など、主の宮に必要な道具をすべて作りました。

1. 捧げ物で神に敬意を払うことの大切さ。

2. 主の家に投資する価値。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

列王上 7:49 また、神託の前に、純金の燭台が右側に五つ、左側に五つ、花とともしびと金のばさみが置かれ、

ソロモンは主のために、右側に 5 つ、左側に 5 つの金の燭台を備えた神殿を建てました。

1. 主の神殿の美しさ - 列王上 7:49

2. 敬虔な奉仕への献身 - 列王上 7:49

1. 出エジプト記 25:31-40 - 幕屋とその備品の建設に関する神の指示

2. 歴代誌第一 28:11-19 - 主の神殿を建設するというソロモンの任務

列王上 7:50 また、鉢、鼻吸い器、ベーソン、スプーン、純金の香炉もあった。そして、最も神聖な場所である内家の扉と、家の、つまり神殿の扉の両方に金の蝶番が付けられました。

主の家と神殿の装飾に使用された品物は純金で作られていました。

1. 礼拝の価値: 神への献身について金が教えてくれること

2. 神の家への投資: 私たちが最高級の捧げ物を主への奉仕に捧げる理由

1. マタイ 6:19-21 - 虫やさびが腐り、盗人が押し入って盗むような地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅びず、泥棒が押し入ったり盗んだりすることもありません。なぜなら、あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 詩篇 132:13-14 - 主はシオンを選ばれたからです。神はそこをご自身の居住地として望んでおられました。「ここは私の永遠の安らぎの場所です。私はここに住みます。私がそれを望んでいたからです。」

1列王7:51 こうしてソロモン王が主の宮のために行ったすべての業は終わった。そしてソロモンは父ダビデが奉納したものを持ち帰った。銀、金、器物も主の宮の宝物に加えた。

ソロモンは主の宮のために行ったすべての仕事を終え、父ダビデが奉納した品々も運び入れました。

1. 仕事を忠実にやり遂げることの大切さ。

2. 両親とその献身を尊重することの重要性。

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

2. エペソ人への手紙 6:1-2 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束の第一の戒めです。」

列王上 8 章には、神殿の奉献、ソロモンの献身の祈り、そしてソロモンの祈りに応えた神の栄光の現れが描かれています。

第 1 段落: この章は、シオン (ダビデの都市) から新しく完成した神殿への契約の箱の移送から始まります。祭司たちはそれを至聖所に持ち込み、ケルビムの翼の下に置きます（列王上 8:1-9）。

第 2 段落: ソロモンは神殿を奉献する盛大な儀式のためにイスラエルの長老、指導者、民をすべて集めます。彼らは礼拝の行為として神の前に多くの犠牲をささげます(列王上8:10-13)。

第 3 段落: ソロモンは集会で演説し、神に祈りを捧げます。彼は神の約束の履行における神の忠実さを認め、神の民の祈りと嘆願において神が引き続き臨在されるように祈ります(列王上8:14-53)。

第 4 段落: この物語は、ソロモンがどのようにイスラエル全体を祝福し、約束を守った神を称賛するかを強調しています。彼は、ヤハウェほど神の民と契約を守る神は他にいないと強調しています(列王上8:54-61)。

第 5 段落: この章では、ソロモンが祈りを終えた後、天から火が降りてきて、祭壇上の全焼のいけにえと犠牲を焼き尽くす様子が説明されています。神の栄光が神殿を満たし、神が彼らに受け入れられ、彼らの中に臨在されることを示しています(列王上8:62-66)。

要約すると、列王記上第 8 章は、ソロモンの神殿の奉献式、箱舟がその場所に運び込まれ、犠牲が捧げられる様子を描いています。ソロモンは献身的な祈りを捧げ、神の忠実さを認め、全イスラエルを祝福し、ヤハウェの契約を賛美します。火が天から降りてきて祭壇上の供物を焼き尽くし、神の栄光が新たに奉献された神殿を満たします。要約すると、この章では、崇拝的な献身、約束に対する神の忠実さ、火と栄光を通して現れる神の臨在などのテーマを探求します。

1列王8:1 そこでソロモンは、イスラエルの長老たち、すべての部族の長、イスラエルの子らの父祖たちの長たちをエルサレムのソロモン王のもとに集め、契約の箱を引き上げさせた。主よ、シオンであるダビデの町から出てください。

ソロモンはイスラエルの長老たちと部族の長たちを集めて、主の契約の箱をシオンからエルサレムに運びました。

1. 神の民の団結の力

2. 神の約束を思い出させるものとしての契約の箱の重要性

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 出エジプト記 25:16 - 「そして、あなたは、わたしがあなたに与えるあかしを箱舟に入れなければなりません。」

1列王8:2 イスラエルの人々は皆、第七の月であるエタニムの月の祭りに、ソロモン王のもとに集まった。

イスラエルの人々はソロモン王とともに第7の月の仮庵の祭りを祝うために集まりました。

1. イエスは私たちが集まるべき究極の王です。

2. 仮庵の祭りを祝うことは、神の忠実さを思い出す時です。

1. ヨハネ 12:12-13 - イエスがエルサレムに入城されると、群衆がイエスの周りに集まりました。

2. レビ記 23:33-43 - 仮庵の祭りの規定と指示。

1列王8:3 イスラエルの長老たちは皆来て、祭司たちは箱を担いだ。

イスラエルの長老たちと祭司たちは契約の箱を取り上げるために集まりました。

1. 契約の力: 約束を守るとはどういう意味か

2. 団結の意義：協力して目的を達成すること

1. 申命記 31:9,25-26 - モーセはイスラエルの民に契約を守るよう命じます。

2. 使徒 2:42-47 - エルサレムの初代教会は、交わりと団結の力を示しています。

1列王8:4 彼らは主の箱、会衆の幕屋、および祭司やレビ人が運んだものも含め、幕屋にあったすべての聖なる器を運び上げた。

祭司とレビ人は主の箱、幕屋、およびそれらに関連するすべての聖なる器を運び出しました。

1. 主の家の神聖さ

2. 礼拝の重要性

1. 出エジプト記 25:8-9 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれを作るであろう。

2. 歴代誌15:12-15 - そして彼らに言った、「あなたがたはレビ人の先祖の長である。あなたがたも兄弟たちも、自分自身を聖別しなさい。そうすればイスラエルの神、主の箱を民に運び上げることができる。」そのために用意した場所。なぜなら、あなたがたが最初にそうしなかったために、私たちが正当な命令に従って主を求めなかったということで、私たちの神、主が私たちに違反をされたからである。そこで祭司とレビ人は自らを聖別し、イスラエルの神、主の箱を運び上げた。

1列王8:5 ソロモン王と彼の元に集まったイスラエルの全会衆は、彼とともに箱舟の前に集まり、数え切れないほどの羊や牛をいけにえとしてささげた。

ソロモン王とイスラエルの会衆全員は主の箱の前に集まり、多くの動物をいけにえとして捧げました。

1. 神の豊かさ: 私たちに与えられた賜物を認識する

2. 一緒に祝う: コミュニティの力

1. マタイ 6:25-34 - 神の御心を信頼しましょう

2. 詩篇 107:23-24 - 神の備えに感謝しましょう

1列王8:6 祭司たちは主の契約の箱を彼の所、すなわち宮の神託所、すなわちケルビムの翼の下にある至聖所に運び込んだ。

祭司たちは主の契約の箱を、神殿の最も聖なる場所、ケルビムの翼の下の指定された場所に運びました。

1. 契約の箱の意義

2. 至聖所は何を象徴していますか?

1. 出エジプト記 37:7-9 - 契約の箱の建設に関する神の指示

2. エゼキエル 10:1-5 - 契約の箱の上に翼を広げたケルビムの描写

列王上 8:7 というのは、ケルビムは箱舟の上に両翼を広げ、箱舟とその上の杖を覆ったからである。

ソロモンはエルサレムに新しく建てられた神殿を奉献し、ケルビムの天使たちは翼を広げて契約の箱とその柱を覆いました。

1. エルサレム神殿の奉献からどのように学べるか

2. 契約の箱の意義

1. 列王上 8:7 - ケルビムが箱舟の上に両翼を広げ、ケルビムが箱舟とその上の杖を覆ったからである。

2. 出エジプト記 25:10-22 - 彼らはシッティムの木で箱舟を作り、その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半とする。

1列王8:8 そして彼らは杖を引き出し、杖の端が神託の前の聖所で外に見えるようにし、外では見えないようにした。そしてそれは今日までそこにある。

杖は、神託の中で端が見えるように神殿の神聖な場所に置かれ、今日までそこに残っています。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 神殿礼拝の重要性

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. イザヤ書 66:1 - 主はこう仰せられます。「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたが私のために建ててくれる家は何ですか、私の安息の場所は何ですか？

1列王8:9 箱舟の中には、主がイスラエルの子らと契約を結んでエジプトの国から出てきたとき、モーセがホレブに置いた二枚の石の板のほかには何もなかった。

契約の箱には、イスラエル人がエジプトを出るときに主が契約を結んだ2枚の石板だけが含まれていました。

1. 契約の力: 神の約束はどのように時を超えるのか

2. 神に対する私たちの決意を再確認する: 契約を存続させる

1. エレミヤ 31:31-33 新しい契約

2. ヘブライ人への手紙 8:7-13 キリストにおける新しい契約

1列王8:10 祭司たちが聖所から出てくると、雲が主の家を満たした。

祭司たちは聖所から出て行き、雲が主の宮を満たしました。

1. 聖さの心：神権の力。

2. 主の雲：主の臨在のしるし。

1. テモテ第一 3:1-7 - 司教の資格。

2. 出エジプト記 40:34-35 - 主の栄光が幕屋を満たす。

1列王8:11 祭司たちは雲のために立って奉仕することができなかった。主の栄光が主の家に満ちていたからである。

主の栄光が主の家を満たしたので、祭司たちは奉仕を続けることができなくなりました。

1. 圧倒的な神の臨在：神の栄光の中で生きることを学ぶ

2. 神の栄光の賜物を受け入れる：神の豊かさを祝う

1. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私はまた、主が高く高く上げられた王座に座し、その列が神殿を埋め尽くしているのを見ました。

2. 黙示録 21:22-23 - そして、私はそこに神殿を見ませんでした。全能の神、主と小羊がその神殿だからです。そして、この都市は太陽も月もその中で輝く必要はありませんでした。神の栄光が街を照らしたからであり、小羊はその光だからです。

1列王8:12 そこでソロモンは言った、「主は彼が深い闇の中に住むと言われた。」

ソロモンは、主は深い闇の中に住むと言われたと宣言しました。

1. 最も暗い時代における神の臨在

2. 慣れない状況における主の慰め

1. イザヤ書 45:3 - 「わたしは暗闇の宝と、秘密の場所に隠された富をあなたに与えます。それは、あなたの名を呼んでいる主であるわたしがイスラエルの神であることをあなたが知るためです。」

2. 詩篇 139:11-12 - 「もし私が言うなら、きっと暗闇が私を覆い、私の周りの光は夜になります。暗闇でさえあなたにとっては暗くありません。夜は昼と同じように明るいのです、暗闇は同じように明るいからです」あなたと一緒に光を。」

1列王8:13 わたしは確かにあなたの住む家、あなたが永遠に住める定住の地を建てました。

ソロモンは神が永住できる場所を得るために、神のために家を建てます。

1. 神の永遠の契約: 神の忠実さはどのようにして持続するのか

2. ソロモンの知恵: 神の賜物を理解する

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、その命令を守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. マタイ 7:24-25 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。

1列王8:14 そこで王は顔を向け、イスラエルの会衆全体を祝福した。（イスラエルの会衆は全員起立した。）

ソロモン王が顔を向けてイスラエルの会衆を祝福すると、民は全員起立した。

1. 私たちは神の祝福を受けています: しっかりと立つことの重要性

2. 神の祝福を求める: 礼拝の力

1. エペソ 6:11-13 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ルカ 4:16-21 イエスは会堂に立って、福音の良いたよりを宣べ伝えました。

1列王8:15 そして彼は言った、「イスラエルの神、主がほめたたえられますように。主は口でわたしの父ダビデに語り、手でそれを成就してこう言われました。

一節: ソロモン王は、父ダビデとの約束を果たしたイスラエルの神、主に祝福を与えました。

ソロモン王はダビデとの約束を守った神を称賛しました。

1. 神は忠実で真実な方です

2. 神の約束に従うことの祝福

1. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。

2. コリント人への第二の手紙 1:20 - 神の約束はすべて、神の中にイエスと認められるからです。だからこそ、私たちは神の栄光のために神にアーメンを唱えるのです。

列王上 8:16 わたしがわたしの民イスラエルをエジプトから導き出した日以来、わたしはイスラエルのすべての部族の中から、わたしの名をそこに入れるために家を建てる都市を選びませんでした。しかし、私はダビデを私の民イスラエルの上に置くことを選びました。

神はダビデ王をご自分の民イスラエルの統治者として選び、イスラエルの部族の中から神の名のために家を建てる都市を選びませんでした。

1. 神に選ばれた指導者に従うことの重要性。

2. 神はダビデを王として特別に選びました。

1. エペソ人への手紙 5:21-33 - クリスチャンはキリストへの畏敬の念から互いに服従しなければなりません。

2. ローマ 13:1-7 - クリスチャンは統治当局に服従しなければなりません。

1列王8:17 わたしの父ダビデの心は、イスラエルの神、主の御名のために家を建てることでした。

ダビデはイスラエルの神、主のために家を建てたいという願いを持っていました。

1. ダビデの心: 神への献身の模範にどのように倣えるか

2. 神の家: 主のために家を建てることの重要性を考える

1. 詩篇 51:10-12 「神よ、わたしのうちに清い心を造り、わたしのうちに正しい霊を新たにしてください。わたしをあなたの御前から遠ざけてはなりません。また、あなたの聖霊をわたしから取り去ってはなりません。わたしに喜びを取り戻してください。」あなたの救いを、そしてあなたの自由な精神で私を支えてください。」

2. 詩篇 122:1 「彼らが『主の家に入ろう』と言ったとき、私はうれしかった。」

1列王8:18 そして主は私の父ダビデに言われた、「私の名のために家を建てようと思ったのに、あなたはそれを心に留めてよくやった。」

神はダビデ王が自分の名のために家を建てたいという願望を持っていることを賞賛されました。

1. 神は、神に仕えたいという私たちの心からの願いを高く評価しています。

2. 私たちが神に奉仕する心を持っているとき、神は私たちに報いてくださいます。

1. ヘブライ 13:16 - そして、善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

列王上 8:19 それにもかかわらず、あなたは家を建ててはなりません。しかし、あなたの腰から出てくるあなたの息子は、私の名のために家を建てるでしょう。

神はソロモンに神殿を建てるのではなく、息子に自分の代わりに建てるよう命じました。

1. 神の計画は必ずしも私たち自身のものとは限りません: 主のタイミングを待つ方法

2. 親の祝福の力: 信仰を伝える方法

1. マタイ 6:33-34 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。したがって、明日のことを心配しないでください。明日はそれ自体で心配になるからです。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

1列王8:20 そして、主は言われた言葉を実行されたので、私は父ダビデの部屋で起き上がり、主が約束されたとおりイスラエルの王座に座り、その名のために家を建てました。イスラエルの神、主から。

ソロモンは父ダビデに代わってイスラエルの王位に就き、主のために神殿を建てることによって神の約束を守りました。

1. 主との約束を守る

2. 神が約束を果たしてくださると信頼する

1. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. コリント人への手紙第二 1:20 - 神の約束はすべてイエスのうちにあり、アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

1列王8:21 わたしはそこに箱を置く場所を置いた。そこには、主がわたしたちの先祖たちをエジプトの地から導き出したときに彼らと結ばれた、主の契約が置かれている。

ソロモンは神殿を主に奉献し、契約の箱を置く場所を確保します。これは主がイスラエルの民をエジプトから導き出されたときの主とイスラエルの契約を思い出させるものです。

1. 聖約による主の忠実さ

2. 神の救いの契約

1. ローマ 11:29 - 神の賜物と召命には悔い改めがないからです。

2. エレミヤ 31:31-33 - 見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。わたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出した日、わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らが破ったというわたしの契約は、主の御告げである。しかし、これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は宣言される、「わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す」。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

1列王8:22 ソロモンはイスラエルの全会衆の前で主の祭壇の前に立ち、手を天に向かって広げた。

ソロモンはイスラエルの会衆の前で天に向かって手を差し伸べました。

1. 礼拝の力: 両手を広げて神を礼拝することを学ぶ

2. 姿勢の影響: 礼拝における姿勢の重要性を理解する

1. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. 詩篇 134:2 - 「聖所で手を上げて、主を賛美しなさい。」

1列王8:23 そして彼は言った、「イスラエルの神、主よ、あなたの前を心を尽くして歩むあなたのしもべとの契約と憐れみを最も守ってくださるあなたのような神は、上の天にも下の地にもいません。

ソロモンは、忠実に神に仕える者たちに対する神の契約と慈悲を称賛しました。

1. 神はご自分を愛する者に忠実です。

2. 心を尽くして主に仕える祝福。

1. 申命記 4:31 - あなたの神、主は慈悲深い神だからです。彼はあなたを見捨てず、あなたを滅ぼさず、あなたの先祖たちに誓った契約を忘れません。

2. 詩篇 119:2 - イエスの証を守り、心からイエスを求める人々は幸いです。

1列王8:24 あなたのしもべである私の父ダビデとの約束を守ってくださった方は、口でも言い、手でそれを今日のように実現してくださいました。

この箇所は、ダビデ王に対する神の忠実さと、神がダビデ王にした約束をどのように守ったかを説明しています。

1. 神の追随者に対する神の忠実さと、神がどのように約束を果たされるか。

2. 信仰と従順の模範としてのダビデ王。

1. 詩篇 89:1-2 - 私は永遠に主の憐れみを歌います。私の口であなたの忠実さをすべての世代に知らせます。なぜなら、慈悲は永遠に築き上げられる、と私は言ったからです。あなたの忠実さをまさに天に確立してください。

2. コリント人への手紙第二 1:20 - 神の約束はすべてイエスのうちにあり、アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

1列王8:25 そこで今、イスラエルの神、主よ、あなたの僕である私の父ダビデに、あなたがこう約束したことを守ってください。そうすれば、あなたの子供たちが自分たちの道に注意し、あなたが私の前を歩いたように、彼らも私の前を歩くことができます。

ソロモンは、ダビデの子孫が常にイスラエルの王座に就き、その子供たちが義にかなった生活を送るという約束を神が守ってくださるよう祈ります。

1. 神の約束: ダビデとの契約の履行

2. 神の道を歩む: 義の模範

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1列王8:26 イスラエルの神よ、今こそ、あなたのしもべである私の父ダビデに語られた、「わたしはあなたに祈ります」というあなたの言葉が実証されますように。

ソロモンは神に、父ダビデとの約束を果たせるよう祈ります。

1. 神は忠実であり、常に約束を守ります。

2. 私たちは神の言葉を信頼し、神の忠実さに頼らなければなりません。

1. ローマ 4:20-21 - 「不信仰によって神の約束に関して動揺することはありませんでしたが、神に栄光を帰すにつれて信仰が強くなり、神は約束したことを実行できると完全に確信しました。」

2. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

列王上 8:27 しかし、神は本当に地上に住むのでしょうか。見よ、天も天の天もあなたを収めることはできない。ましてや私が建てたこの家はどうだろう？

ソロモンは、天や天の天が神を収容できないのと同様に、自分が建てた神殿に神を収容することはできないことを認めています。

1. 神は私たちが想像できるものよりも無限に大きいです。

2. 神を封じ込めようとする私たちの有限な試みは必ず失敗します。

1. イザヤ書 66:1 - 主はこう言われる、「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがたがわたしのために建てる家はどこにあるのか。」そして私の休息の場所はどこですか？

2. エレミヤ 23:24 - わたしに見つからないように、秘密の場所に身を隠すことができる人がいるでしょうか。と主は言われます。私は天と地を満たしているのではないでしょうか？と主は言われます。

1列王8:28 しかし、わたしの神、主よ、あなたはしもべの祈りとその嘆願を尊重し、あなたのしもべがあなたの前で日々祈っている叫びと祈りを聞き入れてください。

ソロモンは、その祈りと願いを聞いてくださるよう神に祈ります。

1. 祈りの力: 尋ねることがどのように祈りの答えにつながるのか

2. 神の顔を求める：祈りを通じた親密さ

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

2. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

1列王8:29 そうすれば、あなたの目が夜も昼もこの家に向けて開かれ、あなたが「わたしの名はそこにあるだろう」と言った場所にさえ向けられ、あなたのしもべがこの場所に向けて行う祈りを聞き入れていただけますように。

ソロモンは、神殿に目を向けて、神殿に捧げられた神の僕たちの祈りを聞き届けてくださるようにと神に祈ります。

1. 祈りの力: どうすれば願いを神に届けられるか

2. 神の臨在の重要性: どのように神の助けに頼ることができるか

1. エレミヤ 29:12-13 「そのとき、あなたはわたしを呼び、来て祈ってください。そうすればわたしはあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くしてわたしを捜すとき、あなたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるでしょう。」

2. ヤコブ 5:16 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果があります。」

1列王8:30 また、あなたのしもべとあなたの民イスラエルがこの場所に向かって祈るとき、あなたの願いを聞き入れてください。あなたの住まいである天であなたの声を聞きなさい。そしてあなたが聞いたら、赦してください。

ソロモンは神が神の民の願いを聞き入れ、彼らが祈ったときに彼らを赦してくださるよう祈ります。

1. 神は私たちの祈りを聞いてくださる

2. 神の許し

1. マタイ 6:12 - 私たちが債務者を赦すように、私たちの負債も赦してください。

2. 詩篇 51:1-2 - 神よ、あなたの慈しみに応じて私を憐れんでください。あなたの優しい憐れみの数々に従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

列王上 8:31 もし誰かが隣人に対して罪を犯し、その人に誓わせる誓いが立てられたら、その誓いはこの家のあなたの祭壇の前に出されます。

ソロモンは人々に、誰かが隣人を不当に扱い、神殿の祭壇の前で誓いを立てた場合、主はそれを聞いてそれに応じて裁かれるだろうと思い出させます。

1. 神は私たちに対して行われた悪事を決して忘れません。神はいつでも聞いて判断する準備ができています。

2. 不当な扱いを受けている人々のために常に正義を求め、主の正しい裁きを信頼しましょう。

1. 詩篇 103:6 - 主はすべての抑圧されている人々のために義と正義を行われます。

2. イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望み、それゆえにあなたに憐れみを示すために自らを高められます。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

1列王8:32 それから、天であなたの言うことを聞いて、あなたのしもべたちを裁き、悪者を罪に定めて、その頭を打ち負かしてください。そして義人を義とし、その義に応じて彼に与えるのです。

ソロモンは神に正義を祈り、悪人を罰し、義人に報いるようにと願います。

1.「祈りの力：神に正義を訴えるにはどうすればよいか」

2.「神の裁き：私たちが蒔いたものを刈り取る」

1. イザヤ書 61:8 「主であるわたしは正義を愛し、強盗と不正行為を憎みます。わたしは忠実さによってわたしの民に報い、彼らと永遠の契約を結びます。」

2. ヤコブ 2:13 「憐れみを示さない者には裁きは容赦ないからです。憐れみは裁きに勝利します。」

1列王8:33 あなたの民イスラエルが、あなたに対して罪を犯したために敵の前に打ち倒されるとき、再びあなたに立ち返り、あなたの御名を告白し、祈り、この家であなたに願いを捧げるであろう。

イスラエルの民は、罪のために敵に敗れたとき、神に立ち返り、神の名を告白し、神殿で祈り、願いを捧げます。

1. 告白による救い - 神に立ち返り、神の名を告白することが、救いを見つける唯一の方法です。

2. 祈りの力 - 神殿で神に祈り、嘆願することは、救いを求める効果的な方法です。

1. 詩篇 51:1-2 神よ、あなたの変わらぬ愛に従って、私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみにより、私の罪を消してくださいます。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください！

2. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

1列王8:34 それから、天であなたの声を聞き、あなたの民イスラエルの罪を赦し、あなたが彼らの先祖に与えた土地に彼らを再び連れて行ってください。

神はイスラエルの民の罪を赦し、祖先の故郷に戻すと約束しています。

1. 神の憐れみ: 許し、許しを求めることを学ぶ。

2. 悔い改めによる回復：神の愛の力。

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 詩篇 51:1-2 - 神よ、あなたの慈しみに応じて私を憐れんでください。あなたの優しい憐れみの数々に従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

列王上 8:35 彼らがあなたに対して罪を犯したので、天が閉ざされ、雨が降らないとき。あなたが彼らを苦しめたとき、彼らがこの場所に向かって祈り、あなたの御名を告白し、彼らの罪から立ち返るなら、

神は、ご自分の民が罪を悔い改めてこの場所から神に祈るなら、その祈りに応えると約束されています。

1. 悔い改めの力: 神は私たちの逆転にどのように反応されるか

2. 神の約束: 私たちの不正行為を認めることで祈りが応えられる

1. ヨエル 2:12-13 「しかし、今でも主は言われる、断食し、泣き、悲しみながら、心を尽くしてわたしに立ち帰りなさい。そして衣を裂くのではなく、心を引き裂きなさい。」

2. 詩篇 50:15 - 苦難の日には私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

1列王8:36 それから、天におられるあなたの声を聞いてください。あなたの僕たちとあなたの民イスラエルの罪を赦してください。彼らが歩むべき良い道を教え、あなたが与えてくださったあなたの土地に雨を降らせてください。相続を求める人々。

ソロモンは神がイスラエルの民の罪を赦し、彼らに導きと豊かな雨を与えてくださるよう祈ります。

1. 神の許しと導き: 謙虚さと悔い改めの必要性

2. 神の備え: 神の豊かさと寛大さに頼る

1. 詩篇 51:1-2 「神よ、あなたの変わらぬ愛に従って、私を憐れんでください。あなたの深い憐れみに従って、私の罪を消し去ってください。私の咎をすべて洗い流し、私の罪から私を清めてください。」

2. 申命記 11:13-15 「だから、もしあなたが、あなたの神、主を愛し、精神を尽くして主に仕えるように、今日私があなたに与える命令に忠実に従うなら、私はあなたの地に雨を降らせます。」秋と春の雨の両方の季節に、穀物、新しいワイン、オリーブオイルを集めることができます。」

列王上 8:37 もしその土地に飢餓があったとしても、疫病、爆風、カビ、バッタが発生したとしても、あるいは毛虫が発生したとしても、彼らの敵が彼らの都市の地で彼らを包囲した場合。どんな疫病でも、どんな病気でも。

ソロモンはさまざまな疫病や災害から守ってくださるよう神に祈ります。

1. 神は困難の時に私たちの守護者です

2. 困難な時期を乗り越えて神を信頼する

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

列王上 8:38 だれでも、あるいはあなたの民イスラエル全員がどんな祈りと願いをなすべきでしょうか。イスラエルは、すべての人が自分の心の病を知り、この家に向かって手を差し伸べるでしょう。

人々は自分自身や他人の必要のために主に祈り、願いを捧げることが奨励されています。

1. 主に祈り、嘆願する方法

2. 私たち自身の心の疫病とそれを克服する方法

1. 詩篇 62:8 - 常に神を信頼してください。あなたがたは、神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。

2. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

1列王8:39 それから、天にいるあなたの声を聞いて、あなたの心を赦し、行い、あなたの心を知っているすべての人に、その道に従って与えてください。 （なぜなら、あなただけが、すべての人の子らの心を知っているからです。）

神は天で祈りを聞いて下さり、すべての人をその心に従って赦し、行い、与えることができます。

1. 神は私たちが自分自身を知っている以上に私たちのことを知っています

2. 神の憐れみは私たちの罪よりも大きい

1. エレミヤ 17:10 主であるわたしは心を探り、すべての人にその道に従って、その行いの成果に応じて与えるために、手綱を試みます。

2. 詩篇 139:1-2 主よ、あなたは私を調べ、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。

列王上 8:40 それは、あなたが私たちの先祖たちに与えてくださった土地に住む限り、彼らがあなたを畏れるためです。

ソロモンは、イスラエルのすべての住民が約束の地で生涯を通じて神を畏れ、従うよう祈ります。

1. 私たちの信仰における恐怖の力

2. 神の意志に従う：神が私たちに与えてくださった土地に対する私たちの義務

1. 申命記 6:2 それは、あなたも、あなたの息子も、そしてあなたの息子の息子も、あなたの神、主を畏れるためであり、そのすべての掟と、わたしがあなたに命じる主の戒めを、生涯を通じて守るためである。

2. 申命記 11:1 したがって、あなたはあなたの神、主を愛し、主の命令、掟、規則、戒めを常に守らなければなりません。

1列王8:41 また、見知らぬ人のことですが、それはあなたの民イスラエルではなく、あなたの御名のために遠い国から来ています。

この一節は、神の名のために見知らぬ人を歓迎することの重要性を強調しています。

1. 「神は見知らぬ人を歓迎するよう私たちに呼びかけています: 列王上 8:41 を見てください」

2. 「もてなしの力: どうすれば神の名を讃えることができるか」

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。わたしはあなたの神、主です。」

2. マタイ 25:35-36 - 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。」

列王上 8:42 (彼らはあなたの偉大な御名と、あなたの強い手と、あなたの伸ばされた腕について聞くでしょう。) 彼が来てこの家に向かって祈るとき、

ソロモンはイスラエルの民のために神に祈り、神の偉大な御名と力を聞いてほしいと願います。

1. 祈りの力: 神へのソロモンの祈りは歴史をどう変えたのか

2. 神の強さを再発見する: 神の偉大な御名と強い御手を理解する

1. 詩篇 145:13 - 「あなたの王国は永遠の王国であり、あなたの支配は代々続く。」

2. イザヤ書 40:26 - 「目を高く上げて見なさい。これを造ったのは誰ですか。彼らの軍勢を番号で導き出し、全員を名前で呼ぶ方です。その力の偉大さによって、そして力が強いので、一人も欠けていない。」

1列王8:43 あなたの天の住まいを聞いて、よそ者があなたに求めることすべてに従ってください。それは、地上のすべての人々があなたの名を知り、あなたの民イスラエルと同じようにあなたを恐れるようになるためです。そして、私が建てたこの家があなたの名前で呼ばれていることを彼らに知らせるためです。

列王上 8 章 43 節で、神はイスラエルに、地上のすべての人々が神の名を知り、神を畏れ、神殿が神の名によって建てられたことを知ることができるように、見知らぬ人からのすべての要求に従うようにと指示しています。

1. 神の名前の力: 神の名前の重要性とそれが私たちにとって何を意味するかを理解する

2. 主の家: 神の神殿の重要性と、それが私たちと神とをどのように結びつけるのか

1. 詩篇 111:9 - 神はご自分の民に救いを送りました。彼は永遠に契約を命じました。御名は聖であり、崇敬されます。

2. 申命記 6:13 - あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名によって誓うべきである。

1列王8:44 あなたの民が敵と戦うために出陣するなら、どこへ遣わそうとも、あなたの選んだ都とあなたの御名のためにわたしが建てた家に向かって主に祈れ。

ソロモンは、自分の民が敵との戦いに行くとき、戦いで勝利できるように神に祈ります。

1. 祈りの力：戦争の時に神に頼る

2. 団結の力：戦場での勝利を目指して協力する

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. 歴代第二 20:15b この大群衆を理由に恐れたり落胆したりしてはなりません。なぜなら、戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。

1列王8:45 それから、あなたは天で彼らの祈りと願いを聞き、彼らの大義を守り続けてください。

神は私たちに、他の人のために祈り、彼らの大義を維持するのを助けるよう求めています。

1. 祈りには力があり、世界を変えるために活用できます。

2. 私たちは自分たちの力を使って、仲間の兄弟姉妹を助ける必要があります。

1. ヤコブ 5:16b - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. ピリピ 2:4 - あなたがた一人一人は、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1列王8:46 もし彼らがあなたに対して罪を犯したら（罪を犯さない人はいないのですから）、あなたは彼らに対して怒り、彼らを敵に引き渡し、彼らは彼らを捕虜として敵の地に連れ去ります。遠くても近くても。

ソロモンは、すべての人が罪を犯しており、もし罪を犯した場合、神が怒って彼らが捕虜になる可能性があることを認めています。

1. 私たちの罪深さにもかかわらず、神の愛と許し

2. 私たちの罪の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 103:8-12 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

1列王8:47 もし彼らが捕虜として連れて行かれた地で思い返し、悔い改めて、自分たちを捕虜として連れて行った地であなたに嘆願し、『わたしたちは罪を犯した、よこしまな行いをした』と言うなら、わたしたちはそうします。悪を犯した。

神は、神の民が悔い改めて憐れみを求めるなら、彼らの罪を赦してくださるでしょう。

1: 悔い改めは赦され、神と和解するための鍵です。

2: 私たちの罪を告白し、神の憐れみを受けることは、自由と喜びをもたらします。

1: イザヤ書 55:7 - 「悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れみ、私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2: 1 ヨハネ 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

1列王8:48 それで、心を尽くし、精神を尽くして、彼らを捕虜として連れ去った敵の地に帰って、あなたが彼らの先祖たちに与えた彼らの土地に向かってあなたに祈りなさい。あなたが選んだ街と、あなたの名前のために私が建てた家。

ソロモンは、イスラエル人が先祖たちに与えられた土地、神の名のために建てられた都市と家に戻るように祈ります。

1. 私たちがどこから来たのか、誰に祝福を受けているのかを思い出すことの重要性。

2. 祈りの力と、私たちを神に近づける力。

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 122:6 - エルサレムの平和のために祈ります。

1列王8:49 それから、あなたの住まいである天で彼らの祈りと願いを聞いて、彼らの大義を守りなさい。

この一節は、神に祈り、懇願する人々の大義を神が聞き入れ、維持することについて書かれています。

1. 祈りの力: 神は常に忠実に、ご自身のタイミングで私たちの祈りに答えてくださいます。

2. 私たちの大義を維持する: 私たちは、神が常に私たちの大義を支持し、維持してくださることを神に信頼しなければなりません。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

1列王8:50 そして、あなたに対して罪を犯したあなたの民と、彼らがあなたに対して犯したすべての罪を赦し、彼らを捕らえた者たちの前で彼らを憐れんでください。

ソロモンはイスラエル人の罪を赦し、彼らと彼らを捕虜として連れて行った人々に同情を示すよう神に祈ります。

1. 神の慈悲と慈悲 - 神の慈悲と慈悲が私たちと私たちの関係をどのように変えることができるかを探ります。

2. 許しと救い - 許しの力とそれがどのように救いにつながるかを理解します。

1. イザヤ書 55:7 - 「悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2. ルカ 6:36 - 「あなたがたの父も憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深くありなさい。」

1列王8:51 彼らはあなたの民であり、あなたが鉄の炉の中からエジプトから導き出したあなたの相続地です。

神はソロモンに、イスラエル人が神の民であり、エジプトの奴隷状態から解放した神の相続地であることを思い出させます。

1. 神の救い: 神はどのようにして民を奴隷から解放したのか

2. 神の忠実さ: 神の民に対する献身

1. 申命記 7:8 「しかし、主はあなたを愛し、あなたの先祖に誓った誓いを守ったので、力強い御手であなたを導き出し、奴隷の地、エジプト王ファラオの権力からあなたを救い出してくださいました。」 。」

2. イザヤ書 43:1 - 「しかし今、主はこう言われる、おおヤコブ、あなたを形づくられた方、イスラエルよ、恐れるな、わたしはあなたをあがなった。わたしはあなたの名前を呼んだ、あなたはわたしのものだ」 。」

1列王8:52 そうすれば、あなたの目が開かれて、あなたのしもべの嘆願とあなたの民イスラエルの嘆願に開かれ、彼らがあなたに求めるすべてのことに耳を傾けることができます。

ソロモンは神がイスラエルの民の願いを聞いてくださるよう祈ります。

1. 祈りの力: 他者のために祈ることを学ぶ。

2. 神の忠実さ: 神はどのように祈りを聞き、祈りに答えられるか。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. ヨハネ第一 5:14-15 「これが、私たちが神に近づく際に持っている確信です。私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は私たちの言うことを聞いてくださるということです。そして、神が私たちの言うことを聞いてくださると私たちが知っていれば、私たちが何を求めても、私たちはそれを知っています」私たちが彼に求めたものはあるということです。」

1列王8:53 神、主よ、あなたは、わたしたちの先祖たちをエジプトから導き出されたとき、しもべモーセの手によって言われたとおり、彼らを地上のすべての民の中から分けて、あなたの相続地とされました。

イスラエルがエジプトから解放されたときにモーセを通して約束されたとおり、主はイスラエルを地上のすべての民から分けて相続地とされました。

1. 主の約束と備え: 列王上 8:53 の研究

2. 主の忠実な保護: 列王上 8:53 の研究

1. 出エジプト記 19:5-6 - 「さて、もしあなたがわたしの声に本当に従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはわたしにとってすべての人々にまさる特別な宝となるでしょう。全地はわたしのものだからです。そしてあなたがたは、わたしのものとなるでしょう」 「私に祭司の王国、そして聖なる国民を与えてください。これがあなたがイスラエルの子らに語るべき言葉です。」

2. 申命記 7:6-8 - 「あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。主があなたに愛を向けられたわけでも、あなたを選んだわけでもない、あなたがたがどの民よりも多かったからだ、あなたがすべての民の中で最も少なかったからである：しかし、主はあなたを愛し、そして誓った誓いを守られたからである。あなたの先祖たちに、主は力強い御手であなたを導き出し、奴隷の家から、エジプト王パロの手からあなたを救い出してくださいました。

1列王8:54 ソロモンはこの祈りと願いをすべて主に祈り終えたとき、主の祭壇の前から立ち上がって、ひざまずいて手を天に広げていた。 。

ソロモンはひざまずいて両手を天に伸ばして主への祈りを終えました。

1. 謙虚さと敬意を持って神に祈ることを学ぶ

2. 神とつながる祈りの力

1. マタイ 6:5-15 - 祈り方に関するイエスの教え

2. ヤコブ 5:13-18 - 信者の生活における祈りの力

1列王8:55 そして彼は立って、イスラエルの全会衆を大声で祝福して言われた。

ソロモンは大声でイスラエルの民を祝福します。

1. 主の祝福を宣言することの重要性。

2. 信仰と礼拝の統一された声の力。

1. 詩篇 29:2 - 「御名にふさわしい栄光を主にささげ、聖さの美しさをもって主を礼拝せよ。」

2. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で自分に語りかけ、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい」キリスト。"

1列王8:56 約束どおり、その民イスラエルに安息を与えられた主はほめたたえられます。しもべモーセの手によって約束されたすべての良い約束は、一言も裏切られませんでした。

神はモーセを通して与えられたように、ご自分の民イスラエルに対する約束をすべて果たされました。

1. 神の約束を信頼することの大切さ

2. 神の御心を実現する信仰の力

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヘブライ 11:11 - サラ自身も信仰によって、種を宿す力を受け、高齢になっても子供を授かりました。それは、約束した彼を忠実だと判断したためです。

1列王8:57 私たちの神、主は、私たちの先祖たちとともにおられたように、私たちとともにおられます。私たちを離れず、見捨てないでください。

神の臨在はこれまでも私たちとともにあり、今も私たちを離れたり、見捨てたりすることはありません。

1. 神の忠実さ: あらゆる世代にわたる神の臨在

2. 主の忠実さへの依存を認識する

1. ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり、彼らを恐れたりしてはいけません。あなたの神、主があなたとともに行かれるのです。彼はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。

1列王8:58 それは、神がわたしたちの心を神に傾け、神のすべての道を歩み、わたしたちの先祖たちに命じられた戒め、定め、裁きを守るためです。

ソロモンはイスラエル人が神の律法に従うように導き、守ってくださるよう神に祈ります。

1. 神は私たちに、神の戒めに従い、神の法令と裁きに従って生きるよう呼びかけています。

2. 神は私たちの心を神に傾け、神の道を歩むよう努めておられます。

1. 申命記 6:5-6 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。今日わたしがあなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきである。」

2. 詩篇 119:33-34 - 主よ、あなたの定めの道を教えてください。そうすれば私は最後までそれに従うことができます。私があなたの律法を守り、心から従うことができるように、私に理解を与えてください。

1列王8:59 そして、私が主の前に祈ったこの言葉を、昼も夜も私たちの神、主のそばに置き、主がそのしもべとその民イスラエルの大義を常に保たれるようにしてください。 、問題に応じて、次のことが必要になります。

ソロモンは、自分自身と彼の民の大義を常に守り続けるように神に祈りました。

1. 神は常にご自分の民に備えてくださる

2. 祈りの恩恵

1. イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 37:5 - 主のもとに道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

列王上 8:60 それは、地上のすべての人々が、主が神であり、他に神はいないことを知るためです。

ソロモンは新しく建てられた神殿を主に奉献し、地上のすべての人々が主が唯一のまことの神であることを知ることができるように祈ります。

1.「主は唯一の真の神である」

2.「献身の力」

1. イザヤ書 45:5-7 わたしは主であり、他にありません。私を離れて神はいません。

2. 詩篇 24:1 地とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものである。

列王上 8:61 ですから、今日のように、あなたの心を私たちの神、主に対して完全にし、主の掟に従って歩み、主の戒めを守りなさい。

ソロモンは、イスラエルの人々が神の律法と戒めに従順になるよう神が助けてくださるよう祈りました。

1. 従順は祝福をもたらす - 神の律法への従順によってもたらされる祝福を見てみましょう。

2. 主における完全さ - 主との関係において聖さと完全さを目指す方法についてのディスカッション。

1. エゼキエル 36:26-27 - 神の民に新しい心と新しい霊を与え、神の御霊を彼らの中に置き、神の掟に従って歩ませるという神からの約束。

2. フィリピ 4:13 - パウロは、自分を強めてくださるキリストによって何でもできるという確信と、常に主のうちに留まるよう読者に思い出させています。

1列王8:62 そこで王と彼とともにいた全イスラエルは主の前にいけにえをささげた。

ソロモン王とイスラエル全土は主に犠牲をささげました。

1. 感謝の捧げ物：神の祝福に感謝する

2. 忠実な従順：神に喜ばれる人生を送る

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、あなたは軽蔑されません。

1列王8:63 ソロモンは和解のいけにえとして、牛二万二千頭と羊十万二千頭を主にささげた。そこで王とイスラエルのすべての子らは主の家を奉献した。

ソロモンは多額の和解のいけにえを主にささげ、イスラエルの民の協力を得て主の神殿を奉献しました。

1. 献身の力: ソロモンの神殿の献身がどのように歴史を形作ったか

2. 平和の犠牲: ソロモンの捧げものを詳しく見る

1. 列王上 8:63 ソロモンは和解のいけにえとして、牛二万二千頭と羊十万二千頭を主にささげた。そこで王とイスラエルのすべての子らは主の家を奉献した。

2. 歴代誌第二 5:13b - ...トランペット奏者と歌手が一つになったとき、主を賛美し感謝するときに聞こえるように一つの音を出していたのはそのようなことだったからです。そして彼らがトランペットやシンバルや楽器を使って声を張り上げ、「主は善い方だ」と言って主を賛美したとき、その憐れみはとこしえに続くからである。そのとき、家は雲で満たされ、主の家さえも満たされた。

1列王8:64 同じ日、王は主の宮の前にある中庭の中央を聖別した。そこで彼は全焼のいけにえ、肉のいけにえ、和解のいけにえの脂肪をささげた。それは主がまだ小さすぎて全焼のいけにえ、肉のいけにえ、和解のいけにえの脂肪を受け取ることができない前のことであった。

通路 同じ日、ソロモン王は主の宮の前にある青銅の祭壇が小さすぎたので、全焼のいけにえ、肉のいけにえ、和解のいけにえをささげるために広場を取り分けました。

1. 実証的な信仰の力 - ソロモン王は、公開の法廷を主に捧げ、犠牲を捧げることによって、どのように主への献身を示したか。

2. 犠牲の意義 - 犠牲の捧げ物がどのように主への従順を示し、主の家への敬意を示したか。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

1列王8:65 そのとき、ソロモンは全イスラエルを率いて大いなる会衆を率いて、ハマトの入口からエジプトの川まで、七日間、七日間、十四日間、われらの神、主の前で祝宴を催した。日々。

ソロモンはハマトの入り口からエジプト川までの14日間、イスラエル全土のために主の前で大宴会を開きました。

1. 主の臨在を祝う: ソロモンの祝日を振り返る

2. 神の慈しみ深い備え: 主がどのようにご自分の民を気遣われるか

1. 申命記 16:16 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、あなたの神、主の前に、主が選ばれる場所に出なければなりません。種なしパンの祭り、数週間の祭り、幕屋の祭りでは、それらは空のまま主の前に出てはならない。

2. ネヘミヤ 8:17 - そして、捕囚から戻ってきた人々の会衆はみな、仮小屋を作り、その下に座った。ヌンの子イエシュアの時代からその日まで、イスラエルの子らはそうしたことをしなかったからである。それで。そしてとても大きな喜びがありました。

1列王8:66 八日目に、彼は民を送り出した。すると、彼らは王を祝福し、主がそのしもべダビデとその民イスラエルのためにしてくださったすべての善を心から喜び喜びながら天幕に帰った。 。

八日目、民は主がダビデとイスラエルのためになさったすべての善をソロモン王に祝福し、喜び勇んで家に帰りました。

1. 神の祝福は私たちの心に喜びと喜びをもたらします。

2. 私たちは主の慈しみに感謝し、感謝の気持ちを表すことができます。

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。私の心は喜びで飛び上がり、歌で彼を讃美します。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

列王記上9章には、ソロモンの献身的な祈りに対する神の反応と、神とソロモンとの間の契約の成立が記されています。

第 1 段落: この章は、ソロモンが神殿、自分の宮殿、その他すべての望ましい建造物を建設し終えた後、主が二度目に彼に現れたという記述から始まります。主はソロモンが忠実であり続けるなら神殿に主の臨在を確立するとの約束を繰り返して語られます(列王上9:1-5)。

第 2 段落: 神はソロモンに、神から背を向けて他の神々を崇拝することの結果について警告します。彼は、もしイスラエルが神を見捨てるなら、神殿は破壊され、イスラエルは諸国民の代名詞になるだろうと警告しています(列王上9:6-9)。

第 3 段落: この物語は、ツロの王ヒラムが、要求に応じてスギやヒノキの丸太とともに金を積んだ船をソロモンに送る様子を強調しています。その見返りに、ソロモンはヒラムにガリラヤの二十町を与えます（列王上 9:10-14）。

第 4 段落: この章では、ソロモンが治世中に建設または修復した都市について言及しています。これらには、軍事前哨基地だけでなく、倉庫や戦車のための都市も含まれます。この時代にソロモンがどれほど繁栄し、影響力を持っていたかを強調しています(列王上9:15-19)。

第 5 段落: 物語の焦点は、ソロモンが結婚したファラオの娘に移ります。家の建設が続く間、彼女はダビデ市から自分の宮殿に引っ越します。これに続いて、ソロモンが神殿で行った年に一度の 3 つの捧げ物についての言及が続きます (列王上 9:24-25)。

第 6 段落: この章は、ソロモン王が富と知恵において他のすべての王を上回っていると述べて終わります。彼は亡くなるまでの40年間統治し、息子のレハベアムが跡を継ぎました(列王上9:26-28)。

要約すると、列王記上第 9 章は、ソロモンの祈りに対する神の応答を描いており、忠実さが保たれれば主は臨在を約束してくださいます。神に背くことについて警告が与えられ、ヒラムが資材を提供し、都市が建設または修復されます。ソロモンの妻が宮殿に引っ越し、毎年捧げ物が行われます。ソロモンの治世は富と知恵によって特徴づけられました。彼は40年間統治し、息子のレハブアムが跡を継ぎます。要約すると、この章では、忠実さによってもたらされる神の祝福、偶像崇拝の結果、神の命令への従順に伴う繁栄などのテーマを探ります。

1列王9:1 ソロモンが主の宮と王の宮の建築を終え、ソロモンが望んでいたすべての望みを終えたとき、

ソロモンは、自分の望みどおりに、主の家と自分の家の建設を完成させました。

1. 神は私たちの忠実な奉仕に報いてくださるでしょう

2.神の王国への投資

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. ルカ 12:33 - 自分の持ち物を売り、貧しい人々に施しなさい。古くならないお金の袋、壊れることのない天の宝、泥棒が近づかず、虫も壊さない場所を備えてください。

1列王9:2 それは、主がギベオンでソロモンに現われたのと同じように、二度目にもソロモンに現われたからである。

主はギベオンで二度目にソロモンに現れました。

1. 神は常に臨在し、必要なときにいつでも私たちを導いてくださいます。

2. 主は忠実な伴侶であり、決して私たちの側を離れることはありません。

1. ヘブライ 13:5 - 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

1列王9:3 すると主は彼に言われた、「あなたがわたしの前で立ててくださったあなたの祈りと願いをわたしは聞きました。わたしはあなたの建てたこの家を聖別し、そこにわたしの名を永遠に記すことにしました。」そして私の目と私の心は永遠にそこにあります。

神はソロモン王に、エルサレムに建てられた神殿が常に神が臨在し、神の目と心が永遠にそこにある場所となると約束しました。

1. 契約の約束に対する神の忠実さ

2. 神の無条件の愛と慈悲

1. エレミヤ 29:11-13

2. イザヤ書 55:3-5

1列王9:4 また、もしあなたが、あなたの父ダビデが歩んだように、誠実な心と正しさをもってわたしの前を歩み、わたしがあなたに命じたことをすべて守り、わたしの定めと裁きを守るなら、

神はソロモンに、誠実に神の前を歩み、神の法令と裁きを守るように命じられました。

1. 義への呼びかけ：神の前に誠実に歩む

2. 正しく生きる: 私たちの生活における神の戒め

1. 詩篇 101:2- 私は完璧な方法で賢明に行動します。ああ、いつ私のところに来てくれるの？私は完璧な心で家の中を歩きます。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、すべてを主イエスの名において行い、主イエスによって神と父に感謝しなさい。

1列王9:5 そのとき、わたしはあなたの父ダビデに約束したとおり、イスラエルの上にあなたの王国の王座をとこしえに確立します。

神はダビデに、イスラエルの王座には常に男がいると約束されました。

1. 神の約束: 神の言葉を信頼する

2. 神の忠実さ: 契約の上に立つ

1. イザヤ書 54:10 - 山々は去り、丘は取り除かれるからである。しかし、わたしの優しさはあなたから離れることはなく、私の平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2. コリント人への手紙第二 1:20 - 神の約束はすべてイエスのうちにあり、アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

1列王9:6 しかし、あなたがたも、あなたの子供たちも、少しでもわたしに従うことから離れ、わたしがあなたの前に定めたわたしの戒めや定めを守らず、行って他の神々に仕え、それらを崇拝するなら、

神はご自分の民に、忠実を保ち、戒めと掟を守るよう命じておられます。

1. 神への忠実さの重要性

2. 礼拝の本当の意味

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. マタイ 4:10 - それからイエスは彼に言った、「サタン、去れ！」 「あなたはあなたの神、主を礼拝し、彼だけに仕えなさい」と書いてあるからです。

1列王9:7 そのとき、わたしはイスラエルを、わたしが彼らに与えた土地から断ち切るであろう。そして、私が自分の名前を神聖視したこの家も、私の目から追い出すつもりです。そしてイスラエルはすべての人々の間で諺となり、代名詞となるであろう。

神はイスラエルを与えた土地から取り除き、神の名において神聖化した神殿をもはや考慮しないでしょう。イスラエルはすべての国々の間でことわざとなり、代名詞となるでしょう。

1. 神は不信仰に直面しても忠実です

2. 不服従の結果

1. ヘブライ 10:23-25 - 約束してくださった方は真実な方ですから、私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。そして、どうすればお互いに愛と善行に向けて刺激し合えるかを考えてみましょう。

2. エレミヤ 22:8-9 - しかし、もしあなたがわたしに従わず、これらすべての命令を守らないなら、また、わたしの命令を軽蔑し、わたしの法律を忌み嫌い、わたしのすべての命令を実行しないので、わたしの契約に違反するなら、私はあなたにこれをします。

1列王9:8 そして、高いところにあるこの家では、そこを通る人はみな驚き、シューという音を立てるだろう。すると彼らは言う、「主はなぜこの地とこの家にこのようなことをされたのか」。

列王上 9 章 8 節にある主の高き家の前を通る人々は驚き、シューッと声を上げ、なぜ主がこの土地と家にこんなことをされたのかと不思議に思っています。

1. 神の臨在の力 - 神の臨在が私たちの周囲の世界にどのように永続的な影響を与えることができるか。

2. 神のやり方の謎 - 神がなぜ神秘的でしばしば説明できない方法で働くのかを探ります。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。というのは、誰が主の御心を知っていたでしょうか、あるいは誰が主の相談役であったでしょうか。それとも、誰が彼にお返しをするために贈り物をしたのでしょうか？なぜなら、すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るものだからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

1列王9:9 すると彼らは答えるであろう、「彼らは、彼らの先祖をエジプトの国から導き出した彼らの神、主を捨て、他の神々をつかんで崇拝し、彼らに仕えたからである。だから、彼らは彼らに仕えるのである」。主はこのすべての災いを彼らにもたらしました。

イスラエルの民は主を捨てて他の神々を崇拝し、その結果主の苦しみを受けてきました。

1. 神の忠実さは、私たちが当然のことと考えるべきではない賜物です。

2. 私たちは主に忠実であり続けなければならず、異国の神々に誘惑されてはなりません。

1. 申命記 6:14-15 「あなたは他の神々、あなたの周りの民の神々を追ってはなりません。あなたのただ中にいるあなたの神、主はねたむ神だからです。あなたの神、主の怒りが引き起こされることを避けるためです」あなたと神はあなたを地上から滅ぼします。」

2. 申命記 11:16-17 - 「心を欺かれないよう気を付けなさい。そむいて他の神々に仕え、崇拝することのないように。主の怒りがあなたたちに対して起こされて、主が天を閉ざされないように。」雨が降らず、土地は何も実を結ばず、あなたは主が与えられる良い土地からすぐに滅びてしまいます。」

1列王9:10 二十年の終わりに、ソロモンは主の家と王の家という二つの家を建てた。

20年の建築を経て、ソロモンは主の神殿と自分の宮殿を完成させました。

1. 私たちの人生を築く上で神のタイミングを信頼する

2. 神の力に対する信仰生活を築く

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労苦は無駄である。

2. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、あらゆる物事には季節があり、あらゆる目的には時があります。

列王上 9:11 （ツロの王ヒラムは、ソロモンの望みどおりに、杉の木、もみの木、金をソロモンに与えました。）当時のソロモン王は、ヒラムにガリラヤの地に二十の都市を与えました。

ソロモン王は、ヒラムが提供した杉の木、モミの木、金と引き換えに、ガリラヤの地にある20の都市をヒラムに与えました。

1. ソロモン王とヒラムの物語で示される感謝の大切さ。

2. 寛大さの重要性と、それが受け取る側と与える側の両方にとってどのように祝福となり得るか。

1. 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します、そうすれば主はその行いに報いてくださいます。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

1列王9:12 そこでヒラムは、ソロモンが彼に与えた都市を見るためにティルスから出てきた。そして彼らは彼を喜ばせませんでした。

ヒラムはソロモンから与えられた都市を訪れますが、そこで見つけたものには満足できませんでした。

1. 私たちの当面の状況がそれを反映していない場合でも、神は常に私たちに最善を尽くしてくださいます。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった贈り物に満足すべきです。

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

1列王9:13 そこで彼は言った、「兄弟よ、あなたが私に与えてくださった都市は何ですか？」そして彼は今日まで彼らをカブールの地と呼んでいました。

神はソロモン王にカブールの都市を与え、それ以来この名前で知られるようになりました。

1. 神の贈り物は常に意味があり、特別なものです。

2. 私たちは神の備えを信頼できます。

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

1列王9:14 そこでヒラムは王に金六十タラントを送った。

ヒラム王はイスラエル王に60タラントの金を送りました。

1. ヒラム王の寛大さ: 優しさの教訓

2. 物質的な贈り物の重要性: 列王上 9:14 の研究

1. 箴言 19:17 - 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

1列王9:15 これがソロモン王が徴収金を徴収した理由である。それは主の家、主の家、ミロ、エルサレムの城壁、ハツォル、メギド、ゲゼルを建てるためである。

通路 ソロモン王は徴収金を集めて、主の家、自分の家、ミロ、エルサレムの城壁、ハツォル、メギド、ゲゼルを建設しました。

1. 寛大さの力: ソロモン王の例から学ぶ

2. 神の家を建てることの重要性: 列王上 9:15 の研究

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人の人が一人である人に勝つことができても、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

1列王9:16 というのは、エジプトの王ファラオが上って行って、ゲゼルを占領し、火で焼き、その町に住んでいたカナン人を殺し、それを娘であるソロモンの妻に贈ったからである。

エジプトのファラオ王はゲゼルの都市を攻撃して破壊し、住民を殺害し、ソロモンと結婚した娘にこの都市をプレゼントとして与えました。

1. エジプト王ファラオとゲゼル市の物語から貴重な教訓を学ぶことができます。

2. たとえそれが難しい場合でも、私たちは神を敬う生き方をするように努めるべきです。

1. 列王上 9:16 - というのは、エジプトの王ファラオが上って行って、ゲゼルを占領し、火で焼き、その町に住んでいたカナン人を殺し、それを娘、ソロモンの妻にプレゼントしたからである。

2. マタイ 5:43-44 - 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

1列王9:17 ソロモンはゲゼルと地下ベトホロンを建てた。

この一節は、ソロモンがゲゼルとベトホロンをネザーに建設したことについて語っています。

1. 勤勉の力: ゲゼルとネザーのベトホロンを建設したソロモンの例は、勤勉と献身の力を私たちに教えてくれます。

2. 従順の祝福: 神の命令に対するソロモンの従順は報われ、ネザーのゲゼルとベソロンの建設に成功しました。

1. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

1列王9:18 バアラトとタドモルは荒野と地におり、

この一節は、列王上 9:18 で言及されている 2 つの場所、バアラトとタドモールについて語っています。

1. 従順の価値: 列王上 9:18 に関する研究

2. 信仰の力: バアラスとタドモールについての考察

1. イザヤ書 35:1-2 - 荒野も乾いた地も喜びます。砂漠は喜び、バラのように花を咲かせるでしょう。それは豊かに花を咲かせ、喜びと歌を歌いながら喜ぶでしょう。

2. 詩篇 23:3 - 主は御名のために私を義の道に導かれます。

1列王9:19 また、ソロモンが所有していたすべての蓄えの都市、戦車のための都市、騎兵のための都市、およびソロモンがエルサレム、レバノン、およびその領土の全土に建設しようとしたものである。

ソロモンは、エルサレム、レバノン、および彼の領土内の他の場所に、戦車、騎兵、その他の欲望のための都市を建設しました。

1. 私たちの人生は神の栄光のための建築に捧げられるべきです。

2. あらゆる場所で、たとえ日常生活の仕事であっても、神の祝福を求めてください。

1. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1列王9:20 また、イスラエルの子ら以外のアモリ人、ヒッテ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の残りの民はすべて、

この一節は、イスラエルの子らが土地を占領した後にイスラエルに残された民族グループについて説明しています。

1. イスラエルの子らに対する神の忠実さと備え。

2. 神の命令に従うことの重要性。

1. 申命記 7:1-2 - 「あなたの神、主があなたを、あなたが所有しようとしている地に連れて行き、あなたの前から多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の七つの国々を追い出すとき、そしてあなたより強い

2. ヨシュア記 24:11-13 - あなたはヨルダン川を渡り、エリコに到着しました。エリコの住民はあなたと戦ったほか、アモリ人、ペリジ人、カナン人、ヒッタイト人、ギルガシ人、ヒビ人、エブス人も同様でしたが、わたしは彼らをあなたの手に渡しました。わたしはあなたたちより先にスズメバチを送り、アモリ人の二人の王たちもあなたの前から追い出しました。あなたは自分の剣と弓でそれをしたのではありません。

列王上 9:21 イスラエルの子らも完全に滅ぼすことができなかった、彼らの後に国に残された子らに対して、ソロモンは今日に至るまで奴隷奉仕の貢物を課した。

ソロモンは、イスラエル人が彼らを滅ぼそうとした後に残った土地の残りの住民に保税の貢物を課しました。

1: 神の愛と憐れみは非常に大きいので、私たちを不当に扱った人々にも救われる機会が与えられます。

2: ソロモンの模範から、私たちに不当な扱いをした人たちに恵み、愛、憐れみを持って接する方法を学ぶことができます。

1: ローマ人への手紙 12:19-21 19 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。「復讐はわたしのすることである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。 20 したがって、あなたの敵が飢えているなら、彼に食事を与えなさい。もし喉が渇いたら、水を飲ませなさい。そうすれば、彼の頭に火の炭を積むことになるからです。 21 悪に勝つのではなく、善をもって悪を克服しなさい。

2: ルカ 6:27-36 27 しかし、聞いているあなたがたに言います、敵を愛し、あなたを憎む者に善を行い、 28 あなたを呪う者を祝福し、あなたを不当に利用する者のために祈りなさい。 29 そして、あなたの片方の頬を打つ者には、もう片方の頬も差し出しなさい。そして、あなたのコートを奪う者は、あなたのコートも奪うことを禁じます。 30 あなたに求める者はみな与えてください。そして、あなたの財産を奪う者については、二度と彼らに尋ねないでください。 31 そして、あなたがたも、人にしてほしいと思うように、同じように人にしなさい。 32 もしあなたがたが、あなたを愛してくれている人たちを愛しているなら、どれほど感謝するでしょうか。罪人も自分を愛してくれる人を愛するからです。 33 もしあなたがたが、あなたによくしてくれる人たちに善いことをしたなら、あなたがたはどんな感謝をするだろうか。罪人も同じことをするからです。 34 もしあなたがたが、受けたいと思っている人たちに貸したら、どんなに感謝するでしょうか。なぜなら、罪人もまた同じだけ受け取るために、罪人に貸しているからです。 35 しかし、あなたがたは敵を愛し、善を行い、何も期待せずに貸しなさい。そうすれば、あなたの報酬は大きくなり、あなたがたはいと高き方の子供となるでしょう。彼は感謝のない者にも悪人にも親切だからです。 36 あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深くありなさい。

1列王9:22 しかし、ソロモンはイスラエルの子らのうちで奴隷を作らなかった。しかし、彼らは軍人であり、その家来であり、その君たちであり、その長であり、戦車の支配者であり、その騎兵であった。

ソロモンはイスラエル人を奴隷にせず、代わりに彼らを軍人、召使、君主、船長、戦車の支配者、騎手として使用しました。

1. 神は私たちに、さまざまな方法で神に仕えるよう呼びかけています。

2. 神は私たちが自分の賜物を使って神と他の人々に仕えることを望んでおられます。

1. マタイ 25:14-30 - タラントのたとえ。

2. 使徒 6:2-4 - 最初の執事を選ぶ。

列王上 9:23 これらはソロモンの仕事を監督する役人の長で、五百五十人であり、その仕事で働いた民をほとんど統治していた。

ソロモンには 550 人の最高責任者がおり、プロジェクトに取り組む人々を監督していました。

1. 優れたリーダーシップの価値: ソロモンからの教訓

2. 召使いの心を育てる: 列王記上 9 の研究

1. 箴言 29:2 - 義人が権威を持つとき、民は喜びますが、悪人が支配するとき、民は嘆きます。

2. エペソ人への手紙 6:7-8 - 人に対してではなく、主に対して善意を持って奉仕するのです。どんな良いことをしても、奴隷であろうと自由であろうと、人は同じように主から受けるであろうことを知っています。

1列王9:24 ところが、ファラオの娘がダビデの町からやって来て、ソロモンが彼女のために建てた家に来たので、ミロを建てた。

ソロモンはダビデの町にファラオの娘のために家を建て、ミロと呼ばれる建造物も建てました。

1. 神の忠実さは、主に従順でファラオの娘のために家を建てたソロモンの生涯に見られます。

2. 神の備えは、神の栄光のためにミロを建てることができたソロモンの生涯に明らかです。

1. マタイ 6:33-34 - まず神の国を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. コリント人への第二 8:9 - あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。主は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさによってあなたが富むようになられたのです。

1列王9:25 ソロモンは年に三度、主のために建てた祭壇に燔祭と和解のいけにえをささげ、主の前にある祭壇で香を焚いた。それで彼は家を完成させました。

ソロモンは主の家に祭壇を築き、年に３回全焼のいけにえと和解のいけにえをささげ、香を焚きました。

1. 礼拝行為として神に犠牲を捧げることの重要性。

2. 祭壇を築き、自分自身を主に捧げます。

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. 歴代誌第一 16:29 - 「主の御名による栄光を主に捧げなさい。ささげ物を持って主の前に来なさい。ああ、聖なる美しさをもって主を礼拝せよ！」

1列王9:26 ソロモン王は、エドムの地、紅海の岸、エロテのそばにあるエツィオンゲベルに船の海軍を設けた。

ソロモン王はエドムの紅海沿岸のエロト近くにあるエツィオンゲベルで船団を建造しました。

1. 神の忠実さ: ソロモンは神の命令にどのように従ったか

2. 信仰を築く: 従順と達成の力

1. マタイ 17:20 - イエスは彼らに言った、「あなたの信仰が少ないからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

2. 詩篇 33:12 - 主を神とする国、主がその相続地として選ばれた民は幸いです。

1列王9:27 そこでヒラムは、ソロモンの家来たちとともに、海の知識のある船乗りたちを海軍に遣わした。

ヒラムはソロモンの海軍活動を助けるために経験豊富な船員を送りました。

1. 従順は祝福をもたらす - 神はご自分に従う人を祝福します。

2. 経験の価値 - 経験豊富な人々は有益な洞察を提供できます。

1. エペソ 6:1 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

2. 箴言 1:5 - 賢い者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よう。

1列王9:28 彼らはオフィルに来て、そこから金四百二十タラントを取り出し、ソロモン王に持ってきた。

ソロモンはオフィルから420タラントの金を手に入れました。

1. 神の民の富: ソロモンが神に仕えるために自分の資源をどのように使ったか

2. 神の豊かな備え: 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために地上に宝を蓄えるのではなく、天に宝を蓄えなさい。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

列王記上 10 章には、シバの女王がソロモンを訪問したことが記されており、ソロモンの知恵、富、王国の素晴らしさに対する女王の賞賛が強調されています。

第 1 段落: この章は、ソロモンの名声と知恵について聞くシバの女王の紹介から始まります。興味をそそられた彼女は、ソロモンを難しい質問で試す旅に乗り出します(列王上10:1-2)。

第 2 段落: この物語は、シバの女王が大勢の側近とともにエルサレムに到着する様子を描いています。彼女はソロモンと会話し、さまざまな話題について彼に質問し、彼の知恵を直接目撃します（列王上 10:3-5）。

第 3 段落: 女王はソロモンの知恵と富に驚きます。彼女は神とソロモンの偉大さを称賛し、神について聞いたことが真実であることを認めます(列王上10:6-7)。

第 4 段落: この章では、女王が金、香辛料、宝石、大量のアルマグ材などの豪華な贈り物をソロモンにどのように贈ったかが強調されています。さらに、これほど豊富な香辛料がイスラエルに持ち込まれたことはこれまでにありませんでした(列王上10:10-12)。

第 5 段落: この物語では、ソロモンが女王に期待を超える贈り物をすることでお返しをする様子が描かれています。彼は彼女のあらゆる願いを叶え、大いなる栄誉をもって彼女を母国に送り返します(列王上10:13-13)。

第 6 段落:この章は、ソロモンの莫大な富を強調し、金だけでの年収を強調し、彼の戦車と馬の膨大なコレクションを説明して終わります (列王上 10:14-29)。

要約すると、列王記上第10章はシバの女王の訪問を描いており、彼女はソロモンの知恵を試し、その答えに驚いています。彼女は神を賛美し、豪華な贈り物を贈りますが、ソロモンは彼女の期待を超えて寛大に応えます。金収入や戦車や馬の印象的なコレクションなど、彼の富が強調されています。要約すると、この章では、知恵への賞賛、訪問者に対する評判の影響、王室の統治に伴う贅沢の誇示などのテーマを探求します。

1列王10:1 シバの女王は、主の御名に関するソロモンの名声を聞くと、厳しい質問でソロモンを証明するためにやって来た。

シバの女王はソロモンが主の名に関して名声を博していることを聞き、彼を試すためにやって来ました。

1. 知恵を求めて: シバの女王のソロモン王への旅

2. 神を求めることを学ぶ：シバの女王を例に

1. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の命令を自分の中に蓄え、知恵に耳を傾け、理解に心を注ぐなら、そして洞察力を求めて叫び、理解のために大声で叫ぶなら、そして、銀を探すかのようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

2.1 コリント 1:20-21 - 賢者はどこにいますか?学者はどこですか？この時代の哲学者はどこにいるのでしょうか？神は世の知恵を愚かにしたのではありませんか？なぜなら、神の知恵によって世界はその知恵によって神を知らなかったので、神は信じる者を救うために宣べ伝えられたことの愚かさを通して喜んだからである。

1列王10:2 彼女は非常に大きな列車に乗って、香料やたくさんの金や宝石を積んだラクダに乗ってエルサレムにやって来た。そしてソロモンに来たとき、彼女は心の中にあるすべてのことを彼と交わした。 。

シバの女王は、ラクダ、金、宝石の大群を連れてソロモン王を訪問し、彼と心を分け合いました。

1. 神の意志に従って：シバの女王の物語

2. 人生の知恵: ソロモン王の模範から学ぶ

1. 箴言 2:6-7、「主は知恵を与えられる。その口からは知識と理解力が出る。神は義人のために健全な知恵を蓄える。正しく歩む者を締める者である。」

2. 歴代誌上 22:12-13、「主だけがあなたに知恵と理解を与え、イスラエルに関する責任を与えて、あなたの神、主の律法を守るようにしてください。そうすれば、もしあなたが注意を払って実行するなら、あなたは繁栄するでしょう。」主がイスラエルに関してモーセに命じた法令と裁き、強くあれ、勇敢であれ、恐れず、落胆してはならない。」

1列王10:3 そこでソロモンは彼女の質問をすべて彼女に話した。王に隠したことは何一つなく、彼女に話さなかった。

ソロモン王はシバの女王の質問にすべて答え、その偉大な知恵を示しました。

1. 神は知恵を求める者に報いる。

2. 賢い人でも学ぶべきことはたくさんあります。

1. 箴言 2:3-5 そうです、洞察力を求めて叫び、理解を求めて声を上げるなら、銀のようにそれを求め、隠された宝を探すかのように探すなら、あなたは主への畏れを理解し、神についての知識。

2. ヤコブ 1:5 もしあなたがたのうちに知恵の足りない人がいるなら、神に頼んでください。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

1列王10:4 シバの女王はソロモンのあらゆる知恵と彼が建てた家を見たとき、

シバの女王はソロモン王の知恵と彼が建てた家に驚きました。

1. 知恵の力: ソロモン王の物語からのインスピレーション

2. 強さの基盤を築く: ソロモン王の家を見てみる

1. 箴言 3:13-18 - 知恵と理解の重要性

2. 歴代誌第一 28:2-10 - ソロモンに対するダビデの神殿建設の指示

1列王10:5 また、彼の食卓の食事、召使いたちの着席、大臣、その衣服、献酌官の出席、そして彼が主の家に上る際の昇り行き。彼女の中にはもう魂はありませんでした。

シバの女王は、召使い、大臣、献酌官を含むソロモン王の富と、主の家への昇進に驚きました。

1.「富の中に知恵を見出す」

2.「神の富は神の家に」

1. 箴言 8:10-11 - 「銀ではなく私の教えを、選び取られた金ではなく知識を受け入れなさい。知恵は宝石よりも優れており、あなたが望むすべてのものは彼女に匹敵するものではありません。

2. マタイ 6:19-21 - 「自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

1列王10:6 そこで彼女は王に言った、「あなたの行いと知恵について、私が私の国で聞いたのは本当の報告です。」

シバの女王はソロモン王の知恵と功績に感銘を受けました。

1. 神からの贈り物を認識し、それを神の栄光のために使う

2. 知恵の祝福

1. 箴言 4:7-9 - 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。彼女を称賛すれば、彼女はあなたを昇進させるでしょう。あなたが彼女を抱きしめるとき、彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。彼女はあなたの頭に恵みの飾りを与え、栄光の冠をあなたに届けるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1列王10:7 しかし、私は来て私の目でそれを見るまで、その言葉を信じませんでした。そして見よ、半分は私に語られませんでした：あなたの知恵と繁栄は私が聞いた名声を超えています。

ソロモンの知恵と繁栄の名声は、彼らについて語られてきた物語をはるかに超えていました。

1. 神は忠実さと従順に、私たちの期待を超える祝福をもって報われます。

2. 私たちの人生は、他の人にとって神の偉大さの証しとなることができます。

1. 詩篇 37:4 - 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

2. フィリピ 4:19 - 「しかし、わたしの神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

1列王10:8 あなたの部下は幸いです。絶えずあなたの前に立ち、あなたの知恵に耳を傾けるこれらのしもべたちも幸いです。

ソロモンは豊富な知恵と、彼の前に立って彼の知恵に耳を傾ける多くのしもべを持っていることで賞賛されています。

1. 知恵と従順の価値

2. 神に仕えることの祝福

1. 箴言 4:7-9 - 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。彼女を称賛すれば、彼女はあなたを昇進させるでしょう。あなたが彼女を抱きしめるとき、彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。彼女はあなたの頭に恵みの飾りを与え、栄光の冠をあなたに届けるでしょう。

2. 詩篇 128:1-2 - 主を恐れる者はみな幸いである。それは彼の道を歩みます。あなたはあなたの手の労働を食べるでしょう、あなたは幸せでしょう、そしてそれはあなたにうまくいくでしょう。

1列王10:9 あなたをイスラエルの王座に就かせて喜んでくださったあなたの神、主がほめたたえられますように。主はとこしえにイスラエルを愛し、それゆえに裁きと正義を行うためにあなたを王とされたからです。

主はソロモン王を祝福し、彼を喜び、永遠にイスラエルを愛し、正義と裁きを行う王として彼を立てました。

1. 神の愛と祝福: 私たちに対する神の愛がどのようにして私たちの人生に神の祝福をもたらすのか。

2. 正義と正義：私たちの生活における正義と正義の重要性を理解する。

1. ローマ人への手紙 8:38-39: というのは、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 37:3: 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。

1列王10:10 彼女は王に金百二十タラントと、非常に多くの香料と貴重な石を贈った。シバの女王がソロモン王に贈ったほど豊富な香料はもうなかった。

シバの女王はソロモン王に大量の金、香辛料、宝石を贈りました。

1. 神は、ご自身の栄光のために用いられる物質的な賜物を私たちに祝福してくださいます。

2. シバの女王がソロモン王に贈った寛大で犠牲的な贈り物は、感謝と信仰を持って与えることの重要性を示しています。

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 箴言 22:9 - 寛大な人は貧しい人たちに食べ物を分け与えるので、自分自身も祝福されます。

1列王10:11 また、ヒラムの水軍もオフィルから金を運び、オフィルから大量のアルムグの木や宝石を運び込んだ。

ソロモン王は、オフィルから金をもたらしたヒラム王の海軍から、大量のアルムグの木と宝石を受け取りました。

1. 神の寛大さの偉大さ

2. 神への従順の中に豊かさを見つける

1. 詩篇 37:4、「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう」

2. ヤコブ 1:17、「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下って来ます。」

1列王10:12 王は主の宮と王の家のためにアルムグの木で柱を作り、またハープと歌い手のための詩楽器を作った。そのようなアルムグの木は現われず、今日まで見られなかった。

ソロモン王は主の家と自分の家のためにアルムグの木から柱と楽器を作りました。これらの木はこれまで見たことがなかったし、それ以来見られていません。

1. 主の宮における忠実な管理の重要性

2. 民に対する主の備えの不思議

1. 詩篇 150:3-5 - 「ラッパの音で彼を讃美せよ。詩琴と立琴で彼を讃美せよ。音色と踊りで彼を讃美せよ。弦楽器とオルガンで彼を讃美せよ。大音量のシンバルで彼を讃美せよ。高音のシンバルに乗って彼を讃美しましょう。」

2. 1歴代誌22:5 - 「ダビデはまた、イスラエルのすべての君たちに、その子ソロモンを助けるように命じて言った、「あなたの神、主はあなたとともにおられるではないか。あなたに四方八方から休息を与えてくださったではないか。主は、その地の住民はわたしの手に渡され、その地は主の前とその民の前に従わされる。」

1列王10:13 ソロモン王は、ソロモンが王からの恩恵を彼女に与えたもののほかに、彼女が求めたすべての願いをシバの女王に与えた。そこで彼女は向きを変え、召使いたちとともに自分の国へ向かいました。

ソロモン王は、王室からの恩恵からの贈り物に加えて、シバの女王が望むものすべてを与えました。これらの贈り物を受け取った後、女王は召使とともに祖国に戻りました。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように変化をもたらすのか

2. 神の恵み: 神の寛大さはいかに無条件であるか

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

2. 詩篇 37:21 - 悪人は借りても返済しませんが、義人は寛大で与えます。

1列王10:14 さて、一年間にソロモンに届いた金の重さは、金六百三十六タラントであった。

ソロモンが1年間に受け取った金は666タラントでした。

1. 666という数字と聖書におけるその意味

2. ソロモン王の富

1. 黙示録 13:18 - ここに知恵があります。理解のある人は獣の数を数えてください。それは人間の数だからです。彼の番号は603スコア6です。

2. 歴代誌上 29:1-5 - さらに、ダビデ王は会衆全体にこう言いました、「神がただひとり選んでくださった私の息子ソロモンはまだ若く、優しく、仕事は素晴らしいです。宮殿は人間のためのものではありません。しかし、主なる神のためです。今、私は全力を尽くして私の神の家のために、金で作られたもののために金を、銀のもののために銀を、真鍮のもののために真鍮を、鉄のもののために鉄を、そして木の物。オニキスの石、セットされる石、輝く石、多様な色の石、あらゆる種類の宝石、そして大理石が豊富にあります。

1列王10:15 彼はそのほかに、商人、香辛料商人、アラビアのすべての王、そして国の総督たちの密売についても知っていた。

ソロモン王は、商人、香辛料商人、アラビアの王、そしてその地の総督から得た富で有名でした。

1. 真の富は主から来るものであり、主の備えはこの世の富よりも価値があります。

2. 私たちは神の栄光のために、自分の資源を賢明に使用すべきです。

1. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

1列王10:16 ソロモン王は打った金で二百の的を作り、一つの標的に金六百シェケルが当たった。

ソロモン王は、打ち出された金の標的を 200 個作り、それぞれの標的には 600 シェケルの金が入っていました。

1. 寛大さの力: ソロモン王が与えることについて私たちに教えたこと

2. 神の備え: ソロモン王の富から学べること

1. 箴言 11:24-25 「ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得る。またある人は、不当に差し控えて貧しくなる。寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は元気づけられる。」

2. 伝道者の書 5:18-20 「これが私が見た良いことであり、ふさわしいことである。それは、神が与えられた数年間、太陽の下で労苦するすべての労働を食べ、飲み、楽しむことである」さらに、神が富と財産を与えたすべての人に対して、神はそれらから食べ、報酬を受けて、自分の労働を喜ぶ権限もお与えになった。これは神の賜物である。 。」

1列王10:17 そして、打ち抜いた金で盾三百枚を作った。金3ポンドが盾1枚に当たり、王はそれをレバノンの森の家に置いた。

この一節では、ソロモン王が、それぞれに3ポンドの金が入った、打った金で作られた300枚の盾を作成したことが説明されています。

1. 神は私たちに美しいものを生み出すための知恵と資源を与えてくれます。

2. 神の備えは豊富で寛大です。

1. 箴言 2:6-8 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む者にとっての盾です。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王10:18 さらに王は象牙で大きな玉座を作り、その上に最高の金をかぶせた。

ソロモン王は象牙で大きな玉座を作り、その上に最高の金をかぶせました。

1. 寛大さの美しさ: ソロモン王の象牙と金の玉座が真の富をどのように示しているか

2. 与える心: ソロモン王の象牙と金の玉座がどのように私たちに彼の模範に従うよう促すのか

1. 箴言 19:17 - 「貧しい人に寛大な者は主に貸します。そうすれば主はその行いに報いてくださいます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1列王10:19 玉座には六段の段があり、玉座のてっぺんは後ろに丸く、座る場所の両側には支柱があり、二頭のライオンが支柱の横に立っていました。

通路 ソロモン王の玉座には 6 段の階段があり、後ろには丸い形で両側に 2 頭のライオンの像が立っていました。

1. ソロモン王の玉座の 6 つの階段に代表される、私たちの生活における秩序の重要性。

2. ソロモンの玉座の両側に立つライオンの像で表される、神の民の保護。

1. 詩篇 93:1 - 「主は統治し、威厳をまとっています。主は威厳をまとい、力で武装しておられます。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主とその強大な力において強くなりなさい。悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。」

1列王10:20 そして、十二頭のライオンが六つの階段の片側と反対側に立っていた。どの王国にも同じようなものは作られていなかった。

ソロモン王国は非常に壮大で繁栄していたので、王座の両側に 12 頭のライオンが置かれていましたが、これは他の王国では見られない光景でした。

1. 神の王国: ソロモン王国が教えてくれること

2. 神への忠実さ: 繁栄の祝福

1. ルカ 12:32、「小さな群れよ、恐れることはありません。あなたがたに王国を与えてくださるのは、あなたの父の喜びなのです。」

2. マタイ 6:33、「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

1列王10:21 ソロモン王の酒器はすべて金であり、レバノンの森の家の器もすべて純金であった。銀製のものはありませんでした。ソロモンの時代にはそれは何のことも考慮されていませんでした。

ソロモン王の酒器はすべて金でできており、レバノンの森の家の器もすべて純金でできていましたが、銀でできたものはありませんでした。

1. 礼拝の心: 神に最善を尽くすことがどのように真の満足につながるのか

2. 富の価値: 最も重要なことに賢く投資する方法を学ぶ

1. 伝道者の書 5:10-11 「お金を愛する者は、決して十分なお金を持たない。富を愛する者は、自分の収入に満足することはない。これも無意味である。物が増えると、それを消費する人も増える。そして、それは人々にとって何の利益になるのか」飼い主は目を楽しませる以外に？」

2. テモテ第一 6:17-19 「この世で裕福な人たちに命じなさい。傲慢になったり、不確かな富に希望を置いたりせず、私たちにすべてを豊かに与えてくださる神に希望を置きなさい。」 「善を行い、善行に富み、寛大で喜んで分かち合うように、彼らに命じてください。そうすることで、彼らは来るべき時代の確固たる基盤として自分たちの宝を蓄えるでしょう。本当の人生である人生をしっかりと掴んでください。」

1列王10:22というのは、王はヒラムの水軍とともにタルシシュの水軍を海上に持っていたからである。タルシシュの水軍は三年に一度やって来て、金、銀、象牙、猿、孔雀などを運んできた。

この一節は、ソロモン王とティルスのヒラム王との間の貿易関係を説明しており、ソロモンの海軍は金、銀、象牙、類人猿、孔雀をもたらすために3年に一度ティルスを訪れました。

1. ソロモン王の知恵から学び、私たち自身の信頼関係と相互利益の関係を築きます。

2. 主の備えを求める：私たちのあらゆる努力において最良の結果が得られるように主を信頼します。

1. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださるでしょう。

2. 歴代第一 22:13 - 主がイスラエルのためにモーセに与えた法令と律法を注意深く守るなら、成功するでしょう。

列王上 10:23 それで、ソロモン王は富と知恵において地上のすべての王を上回りました。

ソロモン王は、世界中の王の中で最も裕福で賢明な王でした。

1. ソロモン王の知恵と富 - 神は彼をどのように祝福したか

2. 真の富と知恵を求めて - 地上の力と所有物を超越する

1. 箴言 3:13-14 - 知恵を見出す者、理解を得る者は幸いである。なぜなら、彼女は銀よりも利益があり、金よりも良い利益をもたらすからである。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

1列王10:24 そこで全地はソロモンに、神が心に与えられた知恵を聞こうと求めた。

ソロモンの知恵は世界中で知られており、人々はそれを聞くために彼を探し求めました。

1. 知恵の力: 神は私たちを通してどのように働かれるのか

2. 知恵の探求: 神の声に耳を傾けることの重要性

1. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めをあなたに隠したいなら。そうすれば、あなたは知恵に耳を傾け、理解に心を傾けてください。そう、あなたが知識を求めて叫び、理解を求めて声を上げるなら。もしあなたが彼女を銀のように探し、隠した宝物のように彼女を探すなら。そうすれば、あなたは主への畏れを理解し、神についての知識を見出すであろう。

1列王10:25 そして彼らは、銀の器、金の器、衣服、武具、香辛料、馬、ラバなどの贈り物を、年ごとに各人に持ってきた。

ソロモンは他の支配者から、銀や金の器、衣服、香辛料、馬、ラバなどの贈り物を毎年受け取りました。

1. 寛大さの重要性

2. 真の豊かな人生を送る方法

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。上手に押さえつけたり、一緒に振ったり、轢いたりすると、膝の上に乗せられます。というのは、あなたが使用した測定値は、あなたに測定されて戻ってくるからです。

2. 箴言 11:24-25 - 人は惜しみなく与えても、ますます豊かになります。ある人は与えるべきものを差し控えて、ただ欠乏に苦しむだけです。祝福をもたらす者は誰でも豊かになり、水を注ぐ者は自分自身も注がれます。

1列王10:26 ソロモンは戦車と騎兵を集めた。そして彼は戦車一千四百台と騎兵一万二千人を持っており、それらを戦車のために諸都市に与え、またエルサレムの王にも与えた。

ソロモンは、1,400台の戦車と12,000人の騎兵からなる戦車と騎兵の大軍を集め、エルサレムの王とともに諸都市に展開させた。

1. 強力な軍隊と、十分に準備を整える力の重要性。

2. 私たちが神を信頼するときに神が与えてくださる守りと備え。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

1列王10:27 王はエルサレムに銀を石として、杉を谷にあるスズナギの木のように豊かに造った。

ソロモン王は、石やスギをプラタナスと同じくらい豊富にエルサレムに産んだのです。

1. 神の豊かな備え

2. 逆境にもかかわらず豊かに生きる

1. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

1列王10:28 ソロモンはエジプトから馬と亜麻糸を持ち出させた。王の商人たちは亜麻糸を代価で受け取った。

ソロモン王は馬と亜麻糸をエジプトから輸入して自家用に使用しました。

1. 神から与えられた資源を入手して使用することの重要性

2. 財政を賢く活用する方法

1. 箴言 21:20 - 「賢者の家には、厳選した食料と油が蓄えられているが、愚かな人は持ち物をすべて食い尽くす。」

2. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

1列王10:29 戦車一台が銀六百シェケルで、馬一台が百五十シェケルでエジプトから出てきた。ヒッタイトのすべての王とシリアの王も同様であった。彼らを自分たちの手段で連れ出すのです。

ヒッタイトとシリアの王は銀と引き換えにエジプトから戦車と馬を受け取りました。

1. 神の王国における与えることと受け取ることの重要性。

2. お互いへの忠実さと忠誠の力。

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 箴言 3:3-4 - 愛と忠実さを決してあなたから離れないようにしてください。それを首に巻き、心の板に書きましょう。

列王記上 11 章には、ソロモンが多くの外国人の妻とその影響力によって没落し、ソロモンが神から背を向けるまでの様子が描かれています。

第 1 段落: この章は、ソロモンがファラオの娘やモアブ、アンモン、エドム、シドン、ヒッタイトの女性を含む多くの外国人女性をいかに愛したかを強調することから始まります。神はこれらの国々との異人種間の結婚に対して特に警告しておられました(列王上11:1-4)。

第 2 段落: この物語は、ソロモンの妻たちがソロモンの心を主から離れ、外国の神々に向けていたことを明らかにしています。彼はこれらの神々を崇拝するために高き場所を建て始めましたが、これは神の命令に反していました(列王上11:5-8)。

第 3 段落: この章では、ソロモンの不従順のせいで主が彼に対して怒り、彼に対して敵対者を起こすと述べられています。これらの敵には、エドム人ハダド、エリアダの子レゾン、ネバトの子ヤラベアムが含まれます（列王上 11:9-14）。

第 4 段落: この物語は、ソロモンの子孫から王国を引き裂いた後、神がイスラエルの 10 部族の王として任命したヤラベアムに焦点を当てています。これはソロモンの偶像崇拝の結果として行われました（列王上 11;26-40）。

第 5 段落: この章では、ソロモンがヤラベアムを殺そうとするが、ソロモンが死ぬまでエジプトに逃げる様子が説明されています。また、ソロモンがその治世中、亡くなり息子のレハベアムが跡を継ぐまでの40年間イスラエルを統治したことにも触れています(列王上11:40-43)。

要約すると、列王記上第 11 章は、外国人の妻によるソロモンの没落を描いています。ソロモンは神の命令に反して多くの女性を愛しています。彼らは彼の心を迷わせ、偶像崇拝に導き、神はヤラベアムを含む敵対者を立ち上げます。ヤラベアムは10部族の王となり、ソロモンは彼を殺そうとしますが、彼は逃亡します。ソロモンは40年間統治し、その後亡くなりました。要約すると、この章では、人間関係における妥協の危険、不従順の結果、不貞に対する神の裁きなどのテーマを探ります。

1列王11:1 しかしソロモン王は、ファラオの娘のほか、モアブ人、アンモン人、エドム人、シドン人、ヒッタイト人の女性たちをはじめ、多くの見知らぬ女性を愛しました。

ソロモン王は、ファラオの娘やモアブ、アンモン、エドム、ジドン、ヒッタイト諸国の女性を含む多くの外国人女性を愛しました。

1. 世俗的な愛の危険性: 列王上 11:1 の A

2. 賢明な選択: 列王上 11:1 のソロモン王の例

1. 箴言 6:27-28 - 胸に火が入っても、衣服が焼けずに済むでしょうか。それとも、熱い石炭の上を歩いても、足が焼けずに済むでしょうか？

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑以外に、あなたを襲った誘惑はありません。しかし神は忠実な方で、あなたが自分の能力を超えた誘惑に遭うことはお許しになりませんが、誘惑に耐えられるように、誘惑とともに逃げ道も設けてくださいます。

1列王11:2 主がイスラエルの子らに言われた国々のうち、「あなたがたは彼らのところには行ってはならない、彼らもあなたたちのところに入ってはならない。彼らは必ずあなたたちの心を彼らの神々に従わせるからである。ソロモンはこれに従うだろう」これらは恋に落ちています。

ソロモンは主の命令に背き、イスラエルを取り囲む国々の異国の神々を愛しました。

1. 何よりも神を愛することを学ぶ

2. 偶像崇拝の危険性

1. 申命記 7:4 - 「彼らはあなたの息子が私に従うことから遠ざけ、他の神々に仕えるようになるからです。」

2. マタイ 6:24 - 「人は二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、そうでなければ一方に固執して他方を軽蔑するからです。」

1列王11:3 彼には七百人の妻、王女、側室三百人がいたが、妻たちは彼の心をそそった。

ソロモン王には700人の妻と300人の側室があり、多くの妻が彼を神から遠ざけました。

1. 世俗的な欲望が神への信仰を圧倒しないように注意してください。

2. 強い霊的生活を維持するには、世界ではなく神に心を集中し続けることが必要です。

1. マタイ 6 ： 24 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に尽くして他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。」

2. ヨハネ第一 2:15-17、「世や世の何ものかを愛してはなりません。世を愛する人がいるとしても、その人の中には父への愛がありません。世のすべてのものには、肉の欲望、欲望があります。」 「人生の誇りは父から来るのではなく、世から来るのです。世とその欲望は過ぎ去りますが、神の御心を行う者は永遠に生きます。」

1列王11:4 というのは、ソロモンが年老いたとき、妻たちが彼の心を他の神々に背かせたからだ。そしてソロモンの心は、父ダビデの心のように、彼の神、主に対して完全ではなかった。

ソロモンは年老いてから神に対して不忠実であり、彼の心は神に忠実だった父ダビデの心と同じではありませんでした。

1. 困難な時にも神に忠実であり続けることの重要性。

2. 神の意志ではなく、私たち自身の情熱に従った結果。

1. 申命記 6:5 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

1列王11:5 というのは、ソロモンはシドン人の女神アシュトレトを追って、アンモン人の憎むべき者ミルコムを追ったからである。

イスラエルの王ソロモンは、ジドニア人の女神アシュトレトと、アンモン人の忌まわしい存在であるミルコムを追跡しました。

1. 偶像崇拝の危険性: 列王第一 11:5

2. 権力の誘惑: 列王上 11:5

1. 申命記 7:25-26 - 偶像崇拝の結果

2. ローマ人への手紙 12:2 - 心を新たにし、世界の基準に従わないこと

1列王11:6 ソロモンは主の目に悪を行い、父ダビデのように完全に主に従いませんでした。

ソロモンは父ダビデのように主に従いませんでした。

1. 一貫して主に従うことの重要性。

2. 主に従わない場合の結果。

1. 申命記 8:11 14 あなたの神、主を忘れないように気をつけなさい。今日わたしがあなたに命じる主の戒めと裁きと定めを守らず、食べて満腹し、建てたときにならないようにしなさい。立派な家があり、そこに住んでいた。そして、あなたの牛とあなたの群れが増え、あなたの銀とあなたの金が増え、あなたの持っているすべてが増えるとき。そのとき、あなたの心は高揚し、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主を忘れなさい。

2. マタイ 6:33 しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1列王11:7 そこでソロモンはモアブの忌むべき者ケモシュのためにエルサレムの前の丘に、またアンモン人の忌むべき者モレクのために高台を築いた。

ソロモンはイスラエル人にとって忌まわしい神ケモシュとモレクのために二つの高台を建てました。

1. 神は私たちに、偽りの偶像礼拝から解放され、聖なる生活を送るよう呼びかけています。

2. 私たちの行動には結果が伴うため、選択を慎重に検討する必要があります。

1. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたはわたしのほかにいかなる神も持ってはならない。あなたは自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。頭を下げてはならない。」彼らに従うか、彼らを崇拝するか。」

2. 申命記 7:25-26 - 「あなたがたは、彼らの神々の彫像を火で燃やしなければなりません。あなたは、そこにある銀や金を望んではなりません。また、そこに罠にはまらないように、それを持って行ってはなりません。あなたの神、主にとって忌まわしいことだ。」

1列王11:8 また、自分の見知らぬ妻たち全員に対しても同様に、香を焚き、神にいけにえをささげた。

ソロモンには、香を焚いて神に犠牲を捧げる奇妙な妻がいました。

1. 「神を完全に愛する: ソロモンの忠実な献身の模範」

2. 「不従順の危険: ソロモンの背教とその結果」

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。

2. 1 コリント 10:12-13 ですから、立っていると思う人は、倒れないように気をつけなさい。人間にとって珍しい誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1列王11:9 主はソロモンに対して怒られた。ソロモンの心が二度も彼に現れたイスラエルの神、主から離れてしまったからである。

主は二度も御臨在を示されたにも関わらずソロモンから背を向けられたことを不快にされました。

1) 神から離れることの結果を理解する

2) 私たちの生活における神の臨在の力

1) 申命記 4:25-31 - あなたがその地で子や孫を生み、老いて、不正を行い、あらゆる形の彫刻を作り、あなたの神、主の目に悪を行ったとき、彼を怒らせたり、

2) エレミヤ 29:11-13 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。そうすれば、あなたは私を呼び、来て祈ってください、そうすれば私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、そして私を見つけるでしょう。

1列王11:10 このことに関しては、他の神々を追ってはならないと命じたが、彼は主の命じられたことを守らなかった。

ソロモンは主の命令に背き、他の神々を追った。

1. 神の命令に対する忠実さの重要性

2. 不従順の結果

1. 申命記 6:14-15 - 「あなたは他の神々、あなたの周りにいる民族の神々を追ってはなりません」

2. ローマ人への手紙 6:16 - 「誰かに従順な奴隷として自分を差し出すなら、死に至る罪か義に至る従順のどちらかで、自分が従う人の奴隷になることを知らないのですか。」

1列王11:11 そこで主はソロモンに言われた、「あなたがこのようなことをし、あなたがわたしの契約と、わたしがあなたに命じたわたしの掟を守らなかったなら、わたしは必ず王国をあなたから引き裂いて、それを与えるであろう」あなたの僕に。

主はソロモンに、もし彼が命じた契約と掟を守らないなら、主は彼から王国を取り上げて僕に与えるだろうと警告します。

1. 神の契約を守ることの重要性

2. 神の言葉に対する不従順の結果

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. ヘブライ 10:26-31 - 真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、罪のための犠牲は残されず、ただ裁きと神の敵を焼き尽くす猛烈な火に対する恐ろしい期待だけが残されます。 。

1列王11:12 あなたの日々にもかかわらず、わたしはあなたの父ダビデのためにそれをしません。しかし、あなたの息子の手からそれを引き裂きます。

神はイスラエル王国をダビデ王の子孫から奪うのではなく、ソロモンの子から奪うと約束されました。

1. 神の約束に対する忠実さと、神を信頼し敬うことの重要性。

2. 罪の結果とそれが将来の世代に与える影響。

1. 申命記 7:9 「それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちとの契約と憐れみを守る忠実な神であることを知りなさい。」

2. 出エジプト記 20:5-6 - 「あなたは彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、三世代、四世代に至るまでの子供たちに対する父親の咎を訪ねるからである」私を憎む彼らよ。」

列王上 11:13 しかし、わたしは王国をすべて引き裂くことはしません。しかし、私のしもべダビデのために、そして私の選んだエルサレムのために、あなたの息子に一部族を与えます。

神は、ダビデとエルサレムとの契約を守るために、憐れみによりソロモンの部族の一つを救い出しました。

1. 神の憐れみ: 神はどのようにして民に愛を示されるのか

2. 神の忠実さ: 何があっても約束を守る

1. ローマ 8:28: そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 13:5: 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

1列王11:14 主はソロモンに敵対者、エドム人ハダドを起こされた。彼はエドムの王の子孫であった。

主はソロモンに対する敵対者、エドムの王の子孫であるエドム人ハダドを引き起こされました。

1. 人類情勢に対する主の主権

2. 神の加護の力

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1列王11:15 というのは、ダビデがエドムにいたとき、軍勢の長ヨアブがエドムの男子を皆殺しにした後、殺された者を埋葬するために上って行ったときのことである。

ソロモンが神に従わなかったために、神はソロモンから王国を奪いました。

1: 私たちは神に従順であるべきであり、神に立ち返るのに遅すぎるということはありません。

2: 神への不従順は、神を求めることで避けられる結果をもたらします。

1: ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって実行者ではないとしたら、その人は鏡で自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を観察し、立ち去ってしまい、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、聞き忘れる者ではなく、その働きを実行する者は、その行いにおいて祝福されるであろう。

2: ヘブライ 4:11-13 - ですから、誰かが同じ不従順の例に倣わないように、熱心にその安息に入ろうではありませんか。なぜなら、神の言葉は生きていて力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂にさえ刺し通し、心の思いや意図を識別するからです。そして、神の目から隠された生き物は何もなく、すべてのものは裸であり、神の目には開かれており、私たちはそれについて説明しなければなりません。

列王上 11:16 (ヨアブは六か月間、エドムの男子をすべて断ち切るまで、全イスラエルとともにそこに留まりました:)

ヨアブはイスラエル全土とともにエドムに6か月間滞在し、国内の男性をすべて断ち切りました。

1. 粘り強さの力: ヨアブからの教訓

2. ヨアブの忠実さ: 困難な時代に神に仕える

1. サムエル第一 18:14 - ダビデはサウルのすべての僕よりも賢く行動しました。それで彼の名前は非常に偉大なものになりました。

2. 1 コリント 15:58 - ですから、愛する兄弟たちよ、あなたがたはしっかりして、動かず、常に主の働きに精を出しなさい。あなたがたは、自分の労苦が主にあって無駄ではないことを知っているからです。

1列王11:17 そのハダドは、父の僕たちのうちエドム人数人とともにエジプトに逃げるために逃亡した。ハダドはまだ小さな子供だ。

この一節は、まだ幼いハダドが父親の召使数名とともにエジプトへ逃亡した様子を描いています。

1. たとえ私たちが理解するには若すぎたとしても、神は常に私たちのために計画を持っています。

2. 困難な時期であっても、神は私たちに前進する力と勇気を与えてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

1列王11:18 彼らはミディアンから立ってパランに来た。パランから人たちを連れてエジプトに行き、エジプトの王ファラオのもとに来た。それは彼に家を与え、生活必需品を任命し、土地を与えた。

ミディアン人はエジプトに旅し、ファラオに歓迎され、家、土地、食べ物を与えられました。

1. 夢のためにリスクを取ることは報われます!

2. 神は、不確実性の真っただ中にあっても、私たちに備えてくださいます。

1. 出エジプト記 3:7-10 - そして主は言われた、「わたしはエジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、彼らの任務の責任者たちの叫びを聞いた。私は彼らの悲しみを知っているからです。

2. ペテロ第一 5:7 - すべての気遣いを彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

1列王11:19 そこでハダドはファラオの目に留まり、自分の妻の妹、すなわち王妃タフペネスの妹を妻に与えた。

ファラオはハダドに義理の妹タフペネスを妻として与えました。

1. 神は私たちの関係を利用して、私たちに恩恵と祝福をもたらします。

2. 神の意志を実現する人間関係の力を決して過小評価しないでください。

1. ルツ 2:10 - そこで、彼女はひれ伏して地に頭を下げ、彼に言った、「なぜ私はあなたの目に好意を寄せているのですか。私は外国人ですから、私に注目してください」。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1列王11:20 タフペネスの妹は彼に息子ゲヌバトを産んだが、タフペネスはファラオの家でその子を乳離れさせた。ゲヌバトはファラオの家の中で、ファラオの息子たちの中にいた。

タフペネスにはゲヌバスという名前の息子がおり、ファラオの家で乳離れしました。彼はファラオの家族の一員でした。

1. 聖書における教育の力

2. 私たちの生活に対する家族の影響

1. 列王上 11:20

2. 箴言 22:6 「子をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。」

1列王11:21 ハダドはエジプトで、ダビデが先祖たちと寝ており、軍勢の長ヨアブが死んだことを聞いたとき、ファラオに言った、「出発させてください、自分の国に帰ります」。

ハダドはダビデ王とヨアブの死を聞き、エジプトを出て祖国に戻る許可をファラオに求めました。

1. 故郷を持つこと、そしてそこに戻ることの大切さ。

2. 生と死のはかなさ、そして私たちの命がどれほど早く奪われてしまうか。

1. 詩篇 39:4-5 「主よ、私の終わりと私の日々の尺度、それがどのようなものであるかを私に知らせてください。私がどれほど弱いかを知ることができるように。見よ、あなたは私の日々を手幅のようにしてくださいました。私の年齢はあなたの前では何もありません。」

2. 申命記 30:19-20 「私は天と地に、あなたに対してこの日を記録するよう呼びかけます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が生きるために、命を選びなさい。あなたの神、主を愛し、その声に従い、彼に固く結ばれますように。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さだからです。」

1列王11:22 そこでファラオは彼に言った、「しかし、あなたには私に何が欠けているのですか、それは、見よ、あなたは自分の国に行こうとしているのですか」。すると彼は、「何もありません。それでも、少しでも行かせてください」と答えました。

ファラオはソロモンになぜ自分の国に帰りたいのかと尋ねましたが、ソロモンはエジプトには何も足りないものはないと答えました。

1. 私たちが何も持っていないように見えるときでも、神は常に私たちを養ってくださいます。

2. たとえ家から遠く離れていても、神は私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

1列王11:23 そこで神は、もう一人の敵、エリアダの子レゾンをかき立てた。彼は主君であるゾバの王ハダデゼルから逃げた。

神はソロモン王に敵対者、主であるゾバの王ハダデゼルから逃亡したエリアダの子レゾンを送りました。

1. 信仰をもって逆境を克服する方法

2. 主の守りの中に強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 歴代第二 32:7-8 - 強く勇敢であれ。アッシリアの王と彼とともにいる大軍のせいで恐れたり落胆したりしないでください。なぜなら、私たちには彼よりも大きな力があるからです。彼には肉の腕しかありませんが、私たちの神である主が私たちとともにいて、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださいます。

1列王11:24 ダビデがゾバの人々を殺したとき、ダビデは人々を自分のもとに集め、一隊の隊長となった。そして彼らはダマスコに行き、そこに住み、ダマスコで統治した。

ハダドはゾバ地域の人々と力を合わせ、ダマスカスに移動し、そこで統治しました。

1. 神はご自身の目的のためにあらゆる状況を利用することができます。

2. 逆境の時には、私たちは主の導きを求めなければなりません。

1. 詩篇 91:2 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は主に信頼します。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを力づけます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。」私の正義。」

1列王11:25 彼は、ハダドが悪事を行った以外にも、ソロモンの時代はずっとイスラエルに敵対し、イスラエルを憎み、シリアを統治した。

ソロモンの統治は、イスラエルを憎みシリアを統治する外国の王子ハダドによって脅かされました。

1. 私たちは外敵の誘惑に常に警戒し、注意を払わなければなりません。

2. 神は常に見守り、私たちに危害を加えようとする者たちから守ってくださいます。

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. 詩篇 91:9-11 - あなたはいと高き方、私の避け所である主をあなたの住まいとしたので、どんな災いもあなたに降りかかることは許されず、あなたの天幕に疫病が近づくこともありません。なぜなら、神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るように命じるからです。

1列王11:26 ネバトの子ヤラベアムはゼレダのエフラト人で、ソロモンの従者で、母の名はゼルアという未亡人であったが、彼も王に対して手を上げた。

ソロモン王の家臣ヤラベアムは王を打倒しようとしました。

1. 神の主権: 私たちの生活における神の主権

2. 神の忠実さ: あらゆる状況において神を信頼する

1. 出エジプト記 15:2 - 主は私の力であり、私の歌です。彼は私に勝利を与えてくれました。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1列王11:27 これが彼が王に対して手を挙げた理由でした。ソロモンはミロを建て、父ダビデの町の破れを修復しました。

ソロモンはミロを建設し、王に対して手を上げた原因となった父ダビデの都市の破れを修復しました。

1. 神は正義の究極の源であり、権威を軽視する者に結果をもたらします。

2. 権威への服従は国家の健全のために不可欠である。

1. ローマ 13:1-2: すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

2. 伝道の書 8:2-4: 私は言います。王に対する神の誓いのゆえに、王の命令を守りなさい。急いで彼の前から立ち去らないでください。邪悪な大義に対して自分の立場をとらないでください。彼は自分の好きなことを何でもするからです。というのは、王の言葉は至高であり、誰が王に「何をしているのか」と言えるからです。

1列王11:28 ヤラベアムという人は勇敢な勇敢な人でした。ソロモンはこの若者が勤勉であるのを見て、彼をヨセフの家の全責任を統治する者に任命しました。

ヤラベアムは勤勉で勇敢な男であったため、ソロモンは彼をヨセフの家を監督するよう任命しました。

1. 神は勤勉と勇気に報われる 列王上 11:28。

2. 神は勤勉で勇敢な人々に注目し、報いてくださいます（列王上 11:28）。

1. 箴言 12:24 - 「勤勉な者の手が支配し、怠け者は強制労働にさらされる。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も、考えも、知識も、知恵もないからです。」

1列王11:29 ヤラベアムがエルサレムを出て行ったその時、シロニ人預言者アヒヤが彼を途中で見つけた。そして彼は新しい衣服を着ていた。そして二人は野原に一人でいた。

シロ人アヒヤは、エルサレムから旅していたヤラベアムを野原で見つけました。

1. 私たちの人生における神の摂理: 神は私たちの旅をどのように導いてくださるのか

2. 偶然の力: 予期せぬことがどのようにして私たちを神のご意志に導くのか

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないでください

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼する

1列王11:30 そこでアヒヤは、自分に着ていた新しい衣を捕まえて、十二枚に裂いた。

アヒヤは衣服を12個に引き裂きました。

1. 従順の力: 忠実に生きる方法

2. 神の摂理: 神の計画をどのように信頼できるか

1. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1列王11:31 そこで彼はヤラベアムに言った、「十個持って行け。イスラエルの神、主はこう言われる、見よ、わたしは王国をソロモンの手から引き裂き、十部族をあなたに与える。」

イスラエルの神、主はヤラベアムに、ソロモンから王国を奪い、十部族とともに彼に与えると告げられます。

1. 主の約束を信頼する

2. 目的を達成する神の力

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 詩篇 33:11 - 主の助言は永遠に続き、その心の思いは世々に伝わる。

列王上 11:32 (ただし、彼はわたしのしもべダビデのために、またわたしがイスラエルのすべての部族の中から選んだ都市エルサレムのために、一つの部族を持つであろう:)

神は、神と神が選んだ都市エルサレムに忠実であるために、イスラエルの12部族の中から1つを選びました。

1. 選ばれた民に対する神の無条件の愛

2. 契約に対する神の忠実さ

1. エレミヤ 7:23 (しかし、このことはわたしに彼らに命じて言った、「わたしの声に従いなさい、そうすればわたしはあなたの神となり、あなたがたはわたしの民となるでしょう。そして、あなたがたはわたしがあなたがたに命じたすべての道を歩みなさい。そうすれば、ごきげんよう。）

2. 申命記 7:9 (ですから、あなたの神、主は神、忠実な神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちと契約を守り、千代に渡って憐れみを与えられることを知りなさい。)

列王上 11:33 それは、彼らがわたしを見捨て、シドニア人の神アシュトレト、モアブ人の神ケモシュ、アンモン人の神ミルコムを崇拝し、そのためにわたしの道を歩まなかったからです。それは私の目には正しいことであり、彼の父ダビデがしたように、私の法令と判決を守ることです。

ソロモンは神を捨て、偽りの神々を崇拝し、行動において神の命令に従わなかった。

1. 神の契約: 神の意志を達成するために神の道に従う

2. 不貞の影響: 神から離れ、神の怒りを招く

1. 申命記 28:15-68 - 神の命令に従うか従わないことに対する祝福と呪いの警告

2. エレミヤ 7:23 - 神に背き、神の道を歩まないことに対する罰

列王上 11:34 しかし、私は彼の手から王国全体を奪うつもりはありません。しかし、私が選んだ私のしもべダビデのために、彼を生涯王子としておきます。彼は私の戒めと掟を守ったからです。

神はダビデを王として選び、戒めと掟を守る限り彼の王朝を維持すると約束しました。

1. 神は神に従順を続ける者に報いを与えます。

2. 神の報酬は永遠です。

1. ローマ人への手紙 2:7 - 忍耐強く善行を続けて栄光と名誉と不滅、永遠の命を求める人たちへ。

2. 詩篇 25:10 - 主のすべての道は、契約と証を守る者にとって慈悲と真実である。

1列王11:35 しかし、わたしはその子の手から王国を奪い、十部族をあなたに与えます。

神はイスラエル王国をソロモンの息子から取り上げ、ソロモンの僕ヤラベアムに与えると約束されました。

1. 神は忠実に約束を守られます。

2. 神はご自身の意志を行うために予期せぬ器を用いられます。

1. ローマ 4:20-21 - 彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束したことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

1列王11:36 そして、わたしはその息子に一つの部族を与える。それは、わたしのしもべダビデが、わたしが名を残すために選んだエルサレムで、いつもわたしの前に光を灯すためである。

神はダビデの息子に部族を与えると約束されました。それは、ダビデの名を残すために神が選んだ都市、エルサレムで彼が神の前に光を灯せるようにするためです。

1. ダビデに対する神の約束: 神の忠実さを思い出す

2. 光の祝福: 選ばれた都市における神の導き

1. サムエル第二 7:12-16

2. イザヤ書 9:2-7

1列王11:37 そして、わたしはあなたを連れて行きます。そうすれば、あなたはあなたの魂が望むすべてに従って統治し、イスラエルの王となるでしょう。

神はソロモンに、彼がイスラエルの王となり、彼の魂が望むすべてのものを受け取ると約束しました。

1. 忠実な祈りの力: 神はソロモンの願いにどのように答えられたか

2. 豊かな備えという神の約束: あなたの魂が望むものをすべて受け取る

1. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

2. ヤコブ 4:3 - あなたがたが求めても、受け入れられないのは、自分の欲望のままにそれを消費するために求めているのが間違っているからです。

1列王11:38 もしあなたが、わたしが命じることをすべて聞き入れ、わたしの道を歩み、わたしの目に正しいことをし、わたしのしもべダビデがしたように、わたしの定めと戒めを守るなら、そうなるでしょう。 ;それは、わたしがあなたとともにいて、ダビデのために建てたように、あなたに確かな家を建て、イスラエルをあなたに与えるためです。

神は、ソロモンがダビデのように神の戒めに従うなら、ソロモンとともにいて確かな家を建てると約束しています。

1. 神は約束を果たされる: 神の忠実さを信頼する

2. 従順は報われる：ダビデの生涯を振り返る

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

1列王11:39 わたしはこのためにダビデの子孫を苦しめますが、それは永遠ではありません。

神はダビデの子孫を罰しますが、それは永遠ではありません。

1. 神は公正かつ慈悲深いお方です - 裁きに直面しても神の愛と慈悲を思い起こす。

2. 回復と救い - 神の恵みによる回復の希望と約束を振り返る。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:9-10 - なぜなら、神は私たちが怒りに苦しむようにではなく、私たちの主イエス・キリストを通して救いを受けるように任命されたからです。イエスが私たちのために死んでくださったのは、私たちが起きていても眠っていても、私たちがイエスとともに生きるためです。

列王上 11:40 そこでソロモンはヤラベアムを殺そうとした。そこでヤラベアムは起き上がり、エジプトの王シシャクのもとに逃げ、ソロモンが死ぬまでエジプトにいた。

ヤラベアムはソロモンの殺害の試みから逃れるためにエジプトに逃亡し、ソロモンが死ぬまでエジプトに留まりました。

1. 神の保護は危険なときの避難所です。

2. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

1. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たちのために神があらゆることにおいて働いてくださることを知っています。

1列王11:41 ソロモンの残りの行為、彼の行ったすべてのこと、そして彼の知恵は、ソロモンの行為の書に書かれているではありませんか。

列王記上にはソロモンの行為と知恵が記録されています。

1. ソロモンの知恵: イスラエルの最も偉大な王から学ぶ

2. ソロモンの生涯と遺産: 彼の人生をモデル化する

1. 箴言 4:5-7 - 知恵を得て、理解を得る。それを忘れてはなりません。どちらも私の口からの言葉を拒否しません。彼女を見捨てないでください、そうすれば彼女はあなたを守ってくれるでしょう：彼女を愛してください、そうすれば彼女はあなたを守ってくれるでしょう。知恵が最も重要です。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。

2. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を恐れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

1列王11:42 ソロモンがエルサレムでイスラエル全土を統治した期間は四十年であった。

ソロモンはエルサレムでイスラエルを40年間統治しました。

1. 神の計画: 最も可能性の低い人でも神は利用できる

2. 神への従順は祝福をもたらす

1. ローマ人への手紙 8:28 (そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとって、すべてのことが益となるように働くことを私たちは知っています。)

2. サムエル第一 15:22 (サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれたのですか。見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています」 。）

1列王11:43 ソロモンは先祖たちとともに眠り、父ダビデの町に葬られた。そして、その子レハベアムが彼の代わりに王となった。

ダビデの子ソロモンは死んでダビデの町に埋葬され、その息子レハベアムが代わりに統治しました。

1. 王の死: ソロモンから何を学べるか?

2. リーダーシップの遺産: 父から子へ聖火を渡す。

1. サムエル記下 7:12-13 - あなたの日々が満ち、あなたが先祖たちと一緒に寝るとき、わたしはあなたの子孫をあなたの後に起こし、あなたの体から出てくる子孫を起こし、彼の王国を確立します。

2. 詩篇 132:11 - 主はダビデに、決して引き返さない確かな誓いを立てました。「あなたの体の息子の一人をあなたの王座に据えます。」

列王記上 12 章には、ソロモンの死後、レハベアムが王となり、ヤラベアムが率いる反乱に直面するイスラエル王国の分裂が描かれています。

第 1 段落: この章は、ソロモンの息子レハベアムが王として戴冠するためにシケムへ旅行するところから始まります。エジプトに逃亡していたヤラベアムは流刑から戻り、イスラエル人の代表団を率いて不満を表明し、負担の軽減を求めます(列王上12:1-4)。

第 2 段落: レハベアムは、人々の要求にどのように応えるかについて、父親の顧問たちに助言を求めます。年長の顧問たちは彼に耳を傾け、親切に話すようにアドバイスしますが、若い顧問たちは民に対してより大きな権威を行使するよう提案します(列王上12:5-7)。

第 3 段落: レハベアムは長老たちの助言を拒否し、代わりに仲間たちの助言に従いました。彼は民に対して厳しく反応し、彼らの要求を聞き入れるのではなく、より重い負担を課すと脅しています(列王上12:8-11)。

第 4 段落: この物語は、レハブアムの対応の結果、ヤラベアムに率いられた 10 部族が彼に対して反乱を起こしたことを明らかにしています。彼らはダビデ王朝への忠誠を拒否し、ヤラベアムを自分たちの王と宣言します（列王上12:16-20）。

第 5 段落: この章では、イスラエルがユダの彼とイスラエルのヤラベアムに分かれている一方で、ユダだけがレハベアムに忠実であり続けると述べられています。レハベアムはイスラエルに対する支配を回復しようと軍隊を集めますが、神から自分の兄弟たちと戦わないようにとの指示を受けています(列王上12:21-24)。

第6段落：この章は、両王がレハベアムのためにエルサレム、ヤラベアムのためにシケムというそれぞれの領土をどのように強化したか、そしてこの分裂が今日までどのように残っているかを説明して終わります（列王上12:25-33）。

要約すると、列王記上 12 章はイスラエル王国の分裂を描いており、レハベアムが王になりますが、反乱に直面します。ヤラベアムは10部族を率い、自分が王であると宣言しますが、レハベアムはアドバイスを拒否し、厳しく反応します。王国は分裂し、ユダは忠誠を保ったが、両王は領土を強化し、分裂は続いた。この章を要約すると、国家統一に影響を与える指導者の決定、高慢な行動の結果、歴史的出来事を形成する際の神の主権などのテーマを探求します。

1列王12:1 レハベアムはシケムに行った。全イスラエルが彼を王にするためにシケムに来たからである。

イスラエル人は皆、レハベアムを王にするためにシケムに集まりました。

1. レハベアムの戴冠式: 謙虚さと従順の教訓。

2. 一致団結することの重要性。

1. マタイ 18:20 - 「二人や三人がわたしの名によって集まっているところには、わたしもその中にいます。」

2. コリント第一 1:10 - 「兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの御名によって、皆さんにお願いします。皆さんが同じことを話し、皆さんの間に分裂がなく、完全に一つに結ばれるようにしてください。」同じ思いで、同じ判断で。」

1列王12:2 そして、まだエジプトにいたネバトの子ヤラベアムがそれを聞いたとき、そのことが起こった（彼はソロモン王の前から逃げ、ヤラベアムはエジプトに住んでいたからである）。

ヤラベアムはソロモン王の前から逃亡し、エジプトに住んでいたときにソロモンの死の知らせを聞きました。

1. 私たちは神の臨在から逃げたヤラベアムの例から学ぶことができます。

2. 神は主権者であり、私たちが神を妨げようとしても、神はご自身の目的を達成されます。

1. 出エジプト記 14:13-14 「そしてモーセは民に言った、『恐れるな、立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のためだ』 14 主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたがたは平和を保つでしょう。」

2. 箴言 19:21 - 「人の心には多くの思い煩いがあるが、それでも主の助言は有効である。」

1列王12:3 彼らは人を遣わして彼を呼んだ。ヤラベアムとイスラエルの全会衆がやって来て、レハブアムに言った、

若い顧問ではなく年長の顧問にアドバイスを求めるというレハベアムの決断がイスラエルの分裂につながった。

1. 私たちは皆、誰にアドバイスを求めるか、そしてそのアドバイスに基づいてどのように行動するかに注意する必要があります。

2. 私たちは自分の決定と、それが私たちの生活や周囲の人たちにどのような影響を与える可能性があるかに留意する必要があります。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1 列王 12:4 あなたの父は私たちのくびきを重くしました。だから、今あなたはあなたの父の悲惨な奉仕と、父が私たちに課した重いくびきを軽くしてください、そうすれば私たちはあなたに仕えます。

イスラエルの人々はレハベアム王に、父ソロモン王から課せられた重労働のくびきを軽減してくれるよう求めました。

1. 「主は私たちに他者に奉仕するよう呼びかけておられます」

2.「負担を軽減する神の力」

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしについて学びなさい。わたしは心は柔和でへりくだった者だからです。そうすれば、あなたがたは魂に安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

2. ガラテヤ 5:13 - 「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されているのです。自由を肉の目的のために利用するのではなく、愛によって互いに仕えなさい。」

1列王12:5 そこでイエスは彼らに言った、「まだ三日間出発して、それからまたわたしのところに来なさい」。そして人々は去って行った。

レハベアム王は民に対し、決定を下すためにここを去り、3日以内に戻るよう求めました。

1. 時間をかけて賢明な決定を下す

2. アドバイスに耳を傾けることの重要性

1. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

6 自分の目に賢いと思わないでください。主を畏れ、悪を避けなさい。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、その人は神に尋ねるべきです。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

1列王12:6 そこで、レハベアム王は、父ソロモンがまだ生きていた頃、その前に立っていた老人たちと相談して言った、「わたしがこの民に答えるために、あなたがたはどうアドバイスするのか。」

レハベアムは父の治世中にその場にいた老人たちに、人々の質問にどう答えるかについてアドバイスを求めます。

1. 賢明な助言を求める力

2. アドバイスに耳を傾けることの重要性

1. 箴言 11:14 - 助言がなければ、民は倒れる。しかし、カウンセラーが多ければ安全です。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神は惜しみなく、そしてとがめられることなくすべての人に与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王12:7 そこで彼らは彼に言った、「あなたが今日この民の僕となって、彼らに仕え、彼らに答え、彼らに良い言葉をかけてくださるなら、彼らは永遠にあなたの僕となるでしょう。」

人々はレハベアムに僕になってくれるように頼み、もし彼が彼らに答えて親切に話してくれたら、お返しに仕えると約束しました。

1. 優しい言葉の力: 親切であることが、どのようにして周囲の人々と永続的な絆を生み出すことができるのか。

2. 他者に奉仕する: 自分のニーズよりも他者のニーズを優先するとはどういう意味ですか。

1. マタイ 7:12 - 「ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。」

2. ピリピ 2:3-4 - 「利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

1列王12:8 しかし彼は、老人たちが彼に与えた助言を捨て、自分と同じように成長し、彼の前に立っている若者たちに相談した。

レハベアム王は年長者たちのアドバイスを無視し、代わりに自分と一緒に育った若い者たちにアドバイスを求めました。

1. 先人の知恵を思い出すには

2. 賢明な評議会を探し求め、それに耳を傾けないことの危険性

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. 箴言 20:18 - 「計画は助言によって立てられ、戦争は賢明な指導によって行われる。」

1列王12:9 そこでイエスは彼らに言った、「あなたの父が私たちに負わせたくびきを軽くしてください、と私に話しかけてきたこの民に、私たちが答えるために、あなたがたはどんな勧告をするのですか」。

レハベアム王はイスラエルの長老たちに、税の負担を軽減したいという国民の要求にどう応えるかについてアドバイスを求めました。

1. 「知恵の力」 - 洞察力に富んだ有益な決定を下すために長老たちの知恵を利用する。

2. 「団結の強さ」 - より大きな利益のために協力することの重要性を理解する。

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. ヤコブ 3:17-18 - 「しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。」

1列王12:10 そこで、彼と一緒に育った若者たちが彼に話しかけて言った、「あなたの父は私たちのくびきを重くしましたが、あなたは私たちのくびきを軽くしてください、とあなたに話しかけたこの民に、あなたはこう言うのですか。」 「わたしの小指は父の腰よりも太いだろう」とあなたは彼らに言いなさい。

王のもとで育った若者たちは、自分たちのくびきを父親のくびきよりも軽くしてほしいと王に頼みました。王様は、自分の「小指」でも父親の腰より太いだろうと答えました。

1. 私たちが先祖から受け取る力 - 私たちの遺産が、困難な時期にどのように私たちに力を与えてくれるのか。

2. 小さなことの力 - たとえ小さな行動であっても、どれほど大きな影響を与えることができるか。

1. ローマ 8:15-17 - あなたがたは恐れるほどの束縛の霊を再び受けていないからです。しかし、あなたがたは養子縁組の御霊を受けました。それによって私たちは叫びます、アバ、父よ。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1列王12:11 さて、父はあなたに重いくびきを負わせましたが、わたしはあなたのくびきをさらに重くします。父はあなたを鞭で懲らしめましたが、わたしはさそりであなたを懲らしめるでしょう。

ソロモン王の息子であるレハベアム王は、イスラエルの民に父親が課したよりも重い負担を課すことを計画しています。

1. 主は私たちの試練を信仰の試みに変えることができます。

2. 人生が困難なとき、私たちは神が私たちの力になると信頼できます。

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導き、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかに関係なく、あなたの心の中にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。彼の戒めを守るか、そうでないか。

2. 2コリント12:9 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全になるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

1列王12:12 そこで、ヤラベアムとすべての民は、王が約束したとおり、三日目にレハベアムのところに来て、「三日目にまたわたしのところに来なさい」と言った。

ヤラベアムと民は王の要請に従って三日目にレハブアムにやって来ました。

1. 権威に従う: レハベアムの例

2. やり遂げることの力: ヤラベアムと人々

1. エペソ人への手紙 5:21 - 「キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。」

2. 箴言 19:20 - 「将来知恵を得るために、アドバイスに耳を傾け、指示を受け入れてください。」

1列王12:13 そこで王は民に乱暴に答え、彼らが与えた老人たちの助言を無視した。

イスラエルの人々はレハベアム王に助言を求めましたが、レハベアム王は長老たちの助言を拒否し、厳しく答えました。

1. 賢明なアドバイスを拒否する: レハベアムの間違いから学ぶ

2. 神の助言に従う: 列王上 12 章の一例

1. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

1列王12:14 そして、若者たちの勧告に従って彼らに言った、「父はあなたのくびきを重くしました。私はあなたのくびきをさらに加えます。父も鞭であなたを懲らしめましたが、私はサソリであなたを懲らしめます。」

若者たちは人々に、父親のくびきは重かったので、鞭による懲罰がサソリによる懲罰に置き換えられることになると忠告しました。

1. 賢明なカウンセラーからのアドバイスに耳を傾けることの重要性

2. 懲罰と懲らしめの必要性

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヘブライ 12:11 - 現在の懲らしめは楽しいものではなく、悲しいものであるように見えます。にもかかわらず、その後、それによって行使される人々に義の平和的な実をもたらします。

列王上 12:15 したがって、王は民の言うことを聞かなかった。その大義は、主がシロ人アヒヤによってネバトの子ヤラベアムに語られた言葉を実行するためであったからである。

それが主の御心だったため、王は民の言うことを聞きませんでした。

1. 神の御心がいかに私たち自身の計画よりも偉大であるか。

2. 主の御心にいつ従うべきかを理解する。

1. 箴言 19:21 - 「人の心の中にある計画はたくさんありますが、最後に残るのは主の目的です。」

2. イザヤ書 46:10 - 「私の目的は変わりません、そして私はすべて私の望むことを行います。」

1列王12:16 そこで、王が自分たちの言うことを聞かないのを見たイスラエルのすべての民は、王に答えて言った、「わたしたちはダビデの何割かですか」。わたしたちもエッサイの子に相続権を持っていません。イスラエルよ、あなたの天幕へ。ダビデよ、今はあなたの家を見守ってください。そこでイスラエルは自分たちの天幕へ出発した。

イスラエルの人々はレハベアム王が自分たちの言うことを聞かないことに抗議し、自分たちはダビデやその子孫に何の関与もしていないと宣言しました。それから彼らは自分たちのテントに向かうために出発しました。

1. 他人の話を聞くことの重要性

2. 私たちの遺産の価値を理解する

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 詩篇 78:1-7 - 私の民よ、私の教えに耳を傾けてください。私の口から出る言葉に耳を傾けてください！私は口を開いてたとえ話をします。私は昔からの暗い言葉、私たちが聞いて知っていること、私たちの父親が私たちに言ったことを口にします。私たちは彼らを子供たちから隠すことはせず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルにおいて律法を制定しました。そして、私たちの先祖たちに、その法律を彼らの子供たちに教えるように命じました。それは、次の世代が彼らを、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるようにするためです。神に希望を置き、神の働きを忘れず、神の戒めを守りなさい。

1列王12:17 しかし、ユダの町々に住んでいたイスラエルの人々については、レハベアムが彼らを統治した。

レハベアムはユダの都市に住んでいたイスラエルの子らを統治しました。

1. 権威を尊重することの重要性

2. 神の民に対する神の計画

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

1列王12:18 それから、レハベアム王はアドラムを遣わした。アドラムは貢物の管理をしていた。そして全イスラエルが彼を石で打ち、彼は死んだ。そこでレハベアム王は、エルサレムへ逃げるために急いで戦車に乗せました。

レハベアム王はイスラエルから貢物を集めるためにアドラムを派遣しましたが、民は彼に石を投げつけて殺しました。レハブアム王はすぐに戦車に乗ってエルサレムに逃げました。

1. 神はすべてを支配しており、困難な時期に私たちを通して働くことができます。

2. 私たちは国民の意志に注意深く耳を傾け、謙虚にならなければなりません。

1. ペテロ第一 5:5-6 「同様に、若い者たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、謙遜な者に恵みを与えられるからです」 . したがって、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。」

2. ダニエル 6:1-3 「ダリウスは、王国全体を統括すべき 120 人の君主を王国に任命することを喜んでいた。そしてこれら 3 人の大統領を統括し、その中でダニエルが最初であった。君主たちが説明するためである」 」

1列王12:19 こうしてイスラエルは今日に至るまでダビデの家に反逆した。

イスラエルはダビデの家に反逆し、この反乱は今日まで続いています。

1. 神の主権: イスラエルの反乱に直面した神の終わりのない忠実さ

2. 不服従の結果: イスラエルの反乱の遺産

1. イザヤ書 9:7 - 「彼の政府と平和の拡大には、ダビデの王座とその王国の上に、それを確立し、正義と義をもってこれを維持し、これからも終わりはないでしょう。永遠に"

2. サムエル記下 7:14 「わたしは彼にとって父となり、彼はわたしにとって息子となる。彼が不法を犯したとき、わたしは人の鞭で、人の子の打ち傷で彼を懲らしめる。」

1列王12:20 ヤラベアムが再び来たと聞いた全イスラエルは、ヤラベアムを会衆に遣わして呼び寄せ、彼を全イスラエルの王とした。ダビデの家に従う者はいなかったが、ユダ族だけです。

ヤラベアムはユダ族を除く全イスラエルの王となります。

1. ダビデの家に対する忠誠の重要性

2. イスラエル全土の団結の力

1. 歴代誌第二 10:19 - こうしてイスラエルは今日に至るまでダビデの家に反逆した。

2. ローマ 15:5-6 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生きることを許し、声を一つにして私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることができますように。 。

1列王12:21 レハベアムはエルサレムに来たとき、ユダ全家とベニヤミン族、戦士である選ばれし者十四万四十人を集めて、イスラエルの家と戦って、ソロモンの子レハベアムに王国を再び与えます。

レハベアムはイスラエル家と戦うために18万人の軍隊を集めました。

1. 神はご自身の計画と目的を実現するために私たちを用いられます。

2. 私たちは神の命令に忠実で従順でなければなりません。

1. イザヤ書 55:8-11 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1列王12:22 しかし、神の言葉が神の人シェマヤに臨んでこう言われました。

この箇所は神の言葉が神の人シェマヤに届いたことを語っています。

1.「不確実な時代における神の導き」

2.「神の声を聞くことの大切さ」

1. ヨハネ 14:26 - 「しかし、父がわたしの名によって遣わされる弁護者、聖霊は、あなたにすべてのことを教え、わたしがあなたに言ったことすべてを思い出させてくださいます。」

2. イザヤ書 30:21 - 「右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という声が聞こえる。

列王上 12:23 ユダの王ソロモンの子レハベアム、ユダとベニヤミンの全家、および残りの民に告げて言え。

列王上 12:23 のこの箇所は、ユダとベニヤミンの人々に、ユダの王ソロモンの子レハベアムに話すように指示しています。

1. 従順の力：レハベアムに対する神の指示に従う

2. 神の主権: 神の王権とレハベアムの統治

1. 歴代誌第二 10:16-17 「そして、王が彼らの言うことを聞かないのを見た全イスラエルは、王に答えて言った、「我々はダビデにおいて何の相続分を持っているのか。我々はエッサイの子においても相続財産を持っていない。 」

2. 詩篇 72:11 - 「そうです、すべての王は彼の前に倒れます。すべての国民は彼に仕えます。」

1列王12:24 主はこう言われる、「あなたがたは上って行ってはならない、兄弟であるイスラエルの子らと戦ってはいけない。人はみな自分の家に帰りなさい。あなたがたは上って行ってはならない。」これは私からのものだからです。そこで彼らは主の言葉を聞き、主の言葉に従って出発するために戻った。

主はイスラエルの民に同胞と戦わないようにと命じられ、民は主の言葉を聞いて家に帰りました。

1. 私たちは、どんな犠牲を払っても、常に神の命令に従わなければなりません。

2. 私たちは自国民間の紛争ではどちらかの側につくのではなく、中立を保つべきです。

1. 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するよう注意しなければならない。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない、それはあなたが生き、あなたがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。

1列王12:25 そこでヤラベアムはエフライム山にシケムを築き、そこに住んだ。そしてそこから出てペヌエルを建てた。

ヤラベアムはエフライム山の地域にシケムとペヌエルの都市を建設しました。

1. 建設の価値: 列王上 12:25 にある 2 つの都市を建設するというヤラベアムの決定を理解します。

2. 協力する: 列王記上 12:25 にある 2 つの都市を建設するヤラベアムの例は、どのように協力を伝えることができるか。

1. 伝道の書 4:9-12 - 労働の見返りが大きいので、二人の方が一人よりも優れています。

2. ハガイ 1:4-7 - 自分の道を考え、主の家を建てなさい。

1列王12:26 そしてヤラベアムは心の中で言った、「今こそ王国はダビデの家に戻るだろう。

ヤラベアムは、イスラエル王国がダビデの家のもとで再統一されることを恐れました。

1: 神の計画は常に実現するので、私たちは神を信頼しなければなりません。

2: 未知への恐怖は神への信仰によって克服できます。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福利の計画を立てている。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1列王12:27 この民がエルサレムの主の家にいけにえをささげるために上るなら、この民の心は再び主君、ユダの王レハベアムに向き直り、彼らはわたしを殺して去っていくだろう。再びユダの王レハブアムに。

この箇所は、イスラエルの民が主の家で犠牲を捧げるためにエルサレムに行くなら、彼らが自分のところに戻ってくるのではないかというレハベアムの恐れについて書かれています。

1. 信仰の力：神に対する人々の信仰に対するレハベアムの恐れ

2. 神の主権: レハブアムの神の権威の認識

1.申命記6:5-6「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。今日わたしがあなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきである。」

2. 詩篇 62:11-12 かつて神は語られました。私はこれを二度聞いたことがあります。主よ、その力は神のものであり、揺るぎない愛はあなたのものです。

1列王12:28 そこで王は相談して、二頭の金の子牛を作り、彼らに言った、「エルサレムに上るのは荷が重すぎる。イスラエルよ、見よ、あなたの神々があなたをこの地から引き上げた方だ」エジプトの。

レハベアム王はエルサレムに上る代わりに、二頭の金の子牛を作り、神として崇拝することにしました。

1. 偶像ではなく神を信頼することの大切さ。

2. 神の意志を拒否した場合の結果。

1. 出エジプト記 20:4-5 - あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. ローマ人への手紙 1:22-23 - 彼らは自分が賢いと主張して愚か者となり、不滅の神の栄光を、死すべき人間、鳥、動物、這うものに似た像と交換しました。

1列王12:29 そして、一人をベテルに置き、もう一人をダンに置いた。

ヤラベアム 2 世王は、宗教的な偶像として 2 頭の金の子牛を立て、1 頭はベテルに、もう 1 頭はダンに置きました。

1. 偶像ではなく主に信頼を置きなさい。

2. 偶像崇拝は破壊と偽りの崇拝につながる危険な行為です。

1. イザヤ書 44:15-20

2. 出エジプト記 20:3-5

1列王12:30 そして、このことは罪となった。民はその人よりも先に、ダンにまで礼拝に行ったからである。

イスラエルの人々はダンの神殿で偶像を礼拝するという罪を犯しました。

1. 偶像崇拝の危険性: 偽りの神に従ってはいけない理由

2. 悔い改めの力: どうすれば罪を克服できるか

1. 出エジプト記 20:3-4 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

1列王12:31 また彼は高き家を設け、レビの子ら以外の民の中で最も身分の低い者たちを祭司とした。

ヤラベアムは、レビの子孫ではない人々から構成される新しい祭司職を制定しました。

1. 神は私たちの背景に関係なく、奉仕するよう私たちに呼びかけておられます。

2. すべての人々の賜物と才能に感謝する

1. コリント第一 12:4-7 - 賜物にはさまざまな種類がありますが、同じ御霊がそれらを分け与えます。

2. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

1列王12:32 ヤラベアムは、ユダの祭りと同じように、第八の月の十五日に祭りを定め、祭壇に捧げた。彼はベテルでも同様に、自分で作った子牛に犠牲をささげ、自分で作った高き所の祭司たちをベテルに置いた。

ヤラベアムはユダと同様の祭りを設け、ベテルで作った金の子牛に犠牲をささげ、高き所に祭司を任命しました。

1. 神は常に私たちのために計画を持っており、それを見つけてそれに従うかどうかは私たち次第です。

2. 神の計画を忠実に受け入れ、疑いなくそれに従うことの重要性。

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

1列王12:33 それで彼は、自分の心から考えた月である第8の月の15日に、ベテルに作った祭壇に捧げ物をした。そしてイスラエルの子らに祭りを定め、祭壇に供え物をし、香を焚いた。

イスラエルのヤラベアム王は祝宴を考案し、8月15日にベテルに作った祭壇に焼香を捧げました。

1. 私たちの不誠実にもかかわらず、神の忠実さ。

2. 私たち自身の心さえも変える神の力。

1. ローマ 3:3-4 - 「もしある人が不誠実だったらどうなるでしょうか？彼らの不誠実が神の忠実さを無効にするでしょうか？そんなことはありません！神は真実であり、人間はすべて嘘つきであるとしましょう。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

列王上 13 章には、ヤラベアム王にメッセージを伝えるために神から遣わされた預言者の物語と、不従順と欺瞞によって起こる悲劇的な結末が語られています。

第 1 段落: この章では、神によってヤラベアム王に具体的なメッセージを送られたユダ出身の無名の預言者が紹介されています。預言者はベテルに行き、そこでヤラベアムは自分が設けた祭壇に犠牲をささげています(列王上13:1-3)。

第 2 段落: この物語は、預言者が大胆にヤラベアムに立ち向かい、神からの預言を宣言したことを明らかにしています。彼は祭壇の破壊を予告し、将来のユダの王ヨシヤが異教の祭司たちを犠牲として祭壇の上にささげるだろうと予言しています(列王上13:4-5)。

第 3 段落: 預言者の言葉に応えて、ヤラベアム王は手を伸ばし、彼を捕まえるよう役人たちに命じます。しかし、預言者が彼のために執り成すまで、彼の手はしおれ、麻痺してしまいます(列王上13:6-7)。

第 4 段落: この章では、ヤラベアム王が預言者を自宅に招き、軽食を求め、褒美を与えた様子が述べられています。しかし、預言者は、ベテルでは何も飲食してはならないという神の命令に従って、これらの申し出を拒否しました(列王上13:8-10)。

第 5 段落: この物語は、ヤラベアムと名前のない預言者の間に何が起こったかを聞く、ベテルに住む老預言者に焦点を当てています。彼はその青年を探し出し、天使が自分の家に食事に来ても大丈夫と言ったと主張して嘘をつきます(列王上13:11-19)。

第 6 段落: この章では、ベテルで何かを食べたり飲んだりすることについて神の真の使者を通して神から警告を受けていたにもかかわらず、若い預言者が老預言者の嘘に騙され、彼と一緒に行く様子が描かれています。一緒に食事をしていると、二人に預言の言葉が降りかかります(列王上13:20-32)。

要約すると、列王記上第 13 章は、無名の使者とヤラベアム王との預言的な出会いを描いており、その使者は裁きの預言を伝えます。ヤラベアムは彼を捕まえようとしますが失敗し、嘘つきの老預言者は若い使者を欺き、二人を迷わせます。悲劇的な結果が続きます。要約すると、この章では、従順と欺瞞、偽預言者の危険、不従順に対する神の裁きなどのテーマを探ります。

1列王13:1 見よ、神の人が、主の言葉によってユダからベテルに来た。ヤラベアムは香をたくために祭壇のそばに立った。

ユダから神の人が主の命令に従ってベテルにやって来ました。ヤラベアムは祭壇のそばに立って香をたく準備をしていました。

1. 神への従順の力

2. 神の言葉に従うことの重要性

1. 申命記 11:26-28 - 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。

2. エゼキエル 2:3-5 - そして彼は私に言った、「人の子よ、私はあなたをイスラエルの子ら、私に反逆した反逆的な国民に送ります。彼らと彼らの先祖は私に対して罪を犯しました、このようなことまで」まさにその日。

1列王13:2 彼は祭壇に向かって主の言葉を叫んで言った、「祭壇よ、祭壇よ、主はこう言われる。」見よ、ダビデの家に子供が生まれるだろう、名前はヨシヤである。そして彼はあなたの上に香をたく高き所の祭司たちをあなたの上に捧げ、人々の骨はあなたの上で焼かれるであろう。

ある男が祭壇に向かって、ヨシヤという名前の子供が生まれ、高き所の祭司たちを祭壇に捧げ、人々の骨がその上で焼かれるであろうと預言しました。

1. 預言の力: 神の言葉は私たちの生活をどのように変えることができるか

2. ヨシヤの物語: 若い指導者の信仰から学ぶ

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 1 コリント 2:4-5 - そして、私のスピーチと説教は、人間の知恵の魅力的な言葉によるものではなく、御霊と力の実証でした。神の力。

1列王13:3 そして、その日、彼はしるしを与えて言った、「これは主が語られたしるしである。見よ、祭壇は裂け、その上にある灰は注ぎ出される。

預言者は、祭壇が破壊され、灰が注ぎ出されるようにという主のしるしを与えました。

1. 主のしるしは真剣に受け止められるべきである

2. 主の命令は従うべきである

1. エレミヤ 1:11-12 - 主はエレミヤに、その言葉が実現することを示すしるしを与えられました。

2. ヘブライ 11:17-19 - アブラハムは主に従い、信仰を示すためにイサクを喜んで差し出しました。

1列王13:4 ヤラベアム王は、ベテルの祭壇に向かって叫んだ神の人の言葉を聞いて、祭壇から手を出して、「彼をつかんでください」と言った。そして、彼が彼に向けて差し出した手は乾いてしまい、彼は再びそれを彼に引き寄せることができませんでした。

神の人がベテルの祭壇に対して預言しました。その預言を聞いたヤラベアム王はその人を捕まえようとしましたが、彼の手は麻痺してしまいました。

1. 神への信仰は地上のいかなる力よりも強い。

2. 神の力はどんな人間の力よりも強力です。

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 33:10-11 - 「主は諸国民の計画をくじき、諸国民の目的を阻止される。しかし、主の計画は永遠に堅く、その心の目的は代々続く。」

1列王13:5 祭壇も裂け、神の人が主の言葉によって与えたしるしに従って、灰が祭壇から流れ出た。

列王上 13:5 で神の人が祭壇に主からのしるしを与えたところ、祭壇は裂け、灰がそこから注ぎ出されました。

1. しるしを通して明らかにされる神の力と権威

2. 神の言葉を聞くことの重要性

1. エゼキエル 3:17-19 - 人の子よ、私はあなたをイスラエルの民の監視者にしました。ですから、わたしの話す言葉を聞いて、彼らにわたしからの警告を与えてください。 18 わたしが悪人たちに、「悪人よ、あなたは必ず死ぬだろう」と言うとき、あなたが彼らのやり方を思いとどまらせるために声を上げないなら、その悪人は彼らの罪のために死ぬでしょう、そして私は彼らの血の責任をあなたに負わせます。 19 しかし、もしあなたが悪人にその道から離れるように警告したのに彼らが従わないなら、あなた自身は救われますが、彼らは罪のために死ぬでしょう。

2. ヤコブ 1:22-25 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。 23 御言葉を聞いても、その言葉を実行しない人は、鏡で自分の顔を見つめ、 24 自分を見た後立ち去り、すぐに自分の姿を忘れてしまう人のようなものです。 25 しかし、自由を与える完全な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにその律法を守り続け、それを実行する人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

1列王13:6 そこで王は神の人に答えて言った、「さあ、あなたの神、主の御顔を拝して、私の手を再び取り戻してくださるように祈ってください。」そして神の人は主に求めた、そして王の手は彼を再び回復させ、以前のようになった。

神の人が王に代わって執り成しをし、王の手が彼に回復されました。

1. 神は、私たちが神を求めるとき、いつでも喜んで祈りに答えてくださいます。

2. どんなに小さな祈りでも奇跡的な答えが得られることがあります。

1. 詩篇 145:18 - 主はご自身を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。

1列王13:7 そこで王は神の人に言った、「一緒に家に帰ってリフレッシュしなさい。そうすれば褒美をあげましょう」。

王は神の人に、褒美を与えるために来て一緒にいてほしいと頼みました。

1. ホスピタリティの力 - 私たちの寛大さがどのように他の人に祝福をもたらすことができるか。

2. 忠実さの報酬 - 神の意志に従うことがどのように真の報酬をもたらすか。

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

2. ヘブライ 6:10 - 神は、あなたがたが聖徒たちに仕え、実際に仕えているという点で、神の名に対して示してきた愛の働きと労苦を忘れるという不正をされるわけではありません。

1列王13:8 そこで神の人は王に言った、「もしあなたが家の半分を私に与えてくださるなら、私はあなたと一緒には入りません。ここではパンも食べませんし、水も飲みません。」

神の人は王に、王が家の半分を与えない限り、王の家に入ったり、そこでパンを食べたり水を飲んだりはしないと言いました。

1. 従順の力: たとえ犠牲を払っても神の意志に従う

2. 富や快適さよりも神を選ぶ

1. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。

2. ピリピ 3:7-8 - しかし、私が得たものは何であれ、キリストのために損失とみなしました。確かに、私の主キリスト・イエスを知ることの計り知れない価値のゆえに、私はすべてを損失とみなします。私はキリストのために、キリストを獲得するために、すべてのものを失い、それらをゴミとしてみなしました。

1列王13:9 それは、主の御言葉によって私に命じられたことである、「パンを食べてはならない、水も飲んではいけない、来た時と同じ道を引き返してはならない」と命じられたからである。

神の人は主から、パンを食べてはならない、水を飲んではいけない、来た道を戻ってはいけないという命令を受けました。

1: 神が語られるときは、耳を傾けて従いなさい。

2: 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

1: 使徒 5:29 - そこでペテロと他の使徒たちは答えて言いました、「私たちは人間ではなく神に従うべきです。」

2: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1列王13:10 そこで彼は、ベテルに来た道を通らずに、別の道へ行った。

ある男が神の指示に従わず、指示された道とは異なる道を進みました。

1. 不従順は問題を引き起こす

2. 神の指示に耳を傾けて従う

1. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. エゼキエル 33:33 - このすべてが実現すると、そしてそれが確実に実現するとき、彼らは預言者が自分たちの中にいたことを知るでしょう。

列王上 13:11 さて、ベテルに年老いた預言者が住んでいました。そこで彼の息子たちがやって来て、その日神の人がベテルで行ったすべての業、つまり彼が王に語った言葉を話し、彼らは自分たちの父親にも話した。

ベテルにいる老預言者は、神の人が王に語った言葉について息子たちから聞きました。

1. 私たちの言葉がどのように永続的な影響を与えることができるか

2. 賢明な助言に耳を傾けることの重要性

1. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに良いような話だけをしてください。

2. ヤコブ 3:2-5 - 私たちは皆、さまざまな点でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完璧な人であり、全身を手綱で縛ることもできる。馬の口にハミを入れて従うようにすると、馬の体全体も誘導することになります。船も見てください。船は非常に大きく、強風によって動かされますが、パイロットの意志がどこに向けても、非常に小さな舵によって導かれます。舌も同様に小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。

1列王13:12 そこで彼らの父親は彼らに言った、「彼はどこへ行ったのか」。というのは、彼の息子たちは、ユダから来た神の人がどのような道を歩むのかを見ていたからである。

二人の若者の父親は、神の人がユダから来たのを見たので、どちらへ行ったのかと彼らに尋ねました。

1. 観察の力: 2 人の若者の父親から学ぶ。

2. 神の人の足跡をたどる: 信仰の強さを見つける。

1. 箴言 22:3: 賢明な人は悪を予見し、身を隠す。しかし単純な者は通り過ぎ、罰を受ける。

2. マタイ 6:33: しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1列王13:13 そして彼は息子たちに言った、「ろばを私に鞍をつけなさい」。そこで彼らはロバに鞍を置き、彼はそれに乗りました、

神の預言者はロバに乗って預言的使命の場所へ向かいました。

1. 従順の力: 疑いや恐れにもかかわらず神の命令に従うこと。

2. 神の御心を識別する: 私たちの人生における神の導きをどのように認識するか。

1. 申命記 6:4-6 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そして、これらの言葉は、今日のことを心に留めるよう命じます。

2. イザヤ書 6:8 「そして、わたしはこう言う主の声を聞いた。『誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか。そのときわたしは言った。「わたしはここにいる。わたしを遣わしてください。」

1列王13:14 それから神の人を追いかけて行ったところ、樫の木の下に座っているのを見つけたので、彼に言った、「あなたはユダから来た神の人ですか」。そして彼は、「私もそうだ」と言いました。

ユダの神の人が樫の木の下に座っているのが発見され、ユダの神の人かと尋ねられました。彼は肯定的に答えた。

1. 神の計画は予期せぬ場所で見つかることがよくあります。

2. 神の臨在は、最もささやかな場所にも見出されます。

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. 詩篇 139:7-8 「わたしはあなたの霊からどこへ行こうか、それともあなたの御前からどこへ逃げようか。わたしが天に昇るなら、あなたはそこにいる。わたしが地獄に寝床を作るなら、見よ、あなたはそこにいる」 。」

1列王13:15 そこでイエスは、「一緒に家に帰って、パンを食べなさい」と言われた。

ある男性が誰かを食事に誘った。

1. 招待の力：他者に心を開く

2. ホスピタリティを育む: 他者を私たちの生活に歓迎する

1. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

2. ルカ 14:12-14 - それからイエスは主催者に言った、「昼食や夕食をするときは、友人、兄弟、姉妹、親戚、裕福な隣人を招待しないでください。そうすれば、彼らはまたあなたを招待してくれるかもしれないので、あなたは報酬を受け取ることになります。しかし、宴会を開くときは、貧しい人、足の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招待しなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。彼らはあなたに返済することはできませんが、義人の復活のときにあなたは返済されます。

1列王13:16 そこで彼は言った、「私はあなたと一緒に帰ることも、あなたと一緒に入ることもできません。ここではあなたと一緒にパンも食べることも、水も飲むこともできません。」

神の預言者は神の人に同行することを拒否し、その場所で一緒に飲食することを拒否します。

1. 神の預言者の従順: 私たちはどのように神の命令に疑いなく従うべきか

2. 神の備え: すべての必要をどのように神に頼るべきか

1. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

2. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

1列王13:17 主の御言葉によってわたしに言われた、「そこでパンを食べたり、水を飲んではいけない。また、来た道を引き返してはならない」。

この預言者は、ベテルへの旅の途中で、食べたり飲んだり、来た道を同じ道に戻ったりしないようにと主から命じられました。

1. 何よりも神の言葉を信頼する

2. 神の命令に疑いなく従う

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 申命記 8:3 - そして、彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたが知らなかった、あなたの先祖も知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではなく、主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるということをあなたに知らせるためである。

1列王13:18 彼は彼に言った、「私もあなたと同じ預言者です。」すると天使が主の言葉によって私に告げて言った、「彼をあなたの家に連れ帰って、パンを食べ、水を飲むようにしてください。」しかし、彼は嘘をつきました。

ある預言者は、天使が主から語りかけ、他の預言者を家に連れ戻すように指示したと他の預言者に嘘をつきました。

1. 真実を語ることの重要性と嘘の結果。

2. 神の言葉の力と、私たちが神の御心を識別する方法。

1. 列王上 13:18 - 彼は彼に言った、「私もあなたと同じ預言者です。」すると天使が主の言葉によって私に告げて言った、「彼をあなたの家に連れ帰って、パンを食べ、水を飲むようにしてください。」しかし、彼は嘘をつきました。

2. 箴言 12:22 - 偽りの唇は主にとって忌まわしいものである。しかし、真実に取り組む者は主の喜びである。

1列王13:19 そこで彼は一緒に戻り、家でパンを食べ、水を飲みました。

神の人は預言者と一緒に行き、家でパンを食べ、水を飲みました。

1. 困難な状況にあっても神の忠実さは変わりません。

2. 私たちはすべての決断において常に神の導きを求めるべきです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

1列王13:20 彼らが食卓に着いていると、主の言葉が預言者に臨み、彼を連れ戻した。

ある預言者が自分の街に連れ戻され、食卓に座っていると、主の言葉が彼に告げられました。

1. 予期せぬ形での神の力

2. 神のタイミングは完璧です

1. エレミヤ 29:11 なぜなら、わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1列王13:21 そこで彼はユダから来た神の人に叫んで言った、「主はこう仰せられる、あなたは主の口に背き、あなたの神、主が命じられた戒めを守らなかったのである。

ユダ出身の神の人が神の戒めに従わなかったので、それを叱責されました。

1. 「従順への呼びかけ: 神の戒めに対する不従順の結果」

2.「神の言葉の力: 聞いて従うことを学ぶ」

1. 申命記 30:11-14 - 私が今日あなたに命じるこの戒めは、あなたから隠されておらず、遠く離れたものでもありません。

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

1列王13:22 ところが戻ってきて、その場でパンを食べ、水を飲んだのですが、そのことについて主はあなたに言われたのです。あなたの死骸はあなたの先祖の墓に来てはならない。

ある男が主の命令に従わず、「いけない」と言われている場所でパンを食べたり、水を飲んだりしました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 不従順の結果を思い出す: なぜ主の警告に従うべきなのか

1. ルカ 11:28 - しかし彼は、「いや、むしろ幸いなのは、神の言葉を聞いてそれを守る人たちです」と言いました。

2. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

1列王13:23 そして、パンを食べ、酒を飲んだ後、彼は、つまり、自分が持ち帰った預言者のために、ろばに鞍をつけた。

預言者が連れ戻された後、彼には食べ物と飲み物が与えられ、乗るためのロバが与えられました。

1. 神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 私たちは困っている人たちに親切を示すべきです。

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配しないでください。または自分の体について、何を着るかについて。

2. ルカ 10:25-37 - 善きサマリア人のたとえ。

1列王13:24 そして彼がいなくなると、道でライオンが彼に出会って彼を殺しました。すると、彼の死骸が道に投げ込まれ、ろばがその傍らに立ち、ライオンも死骸の傍らに立っていました。

旅行中の男性がライオンに襲われて死亡した。彼の遺体は道路に放置され、近くには彼が乗っていたロバが立っていた。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

2. 私たちは皆、神に仕える使命を与えられています。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ルカ 4:18-19 - 主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに良いたよりを宣べ伝えるために主が私に油を注いでくださったからです。彼は囚人の自由と目の見えない人の視力の回復を宣言し、抑圧されている人々を解放し、主の恵みの年を宣言するために私を遣わしました。

1列王13:25 すると、見よ、人々が通りかかり、死骸が道に投げ捨てられ、ライオンが死骸のそばに立っているのを見た。そして彼らは来て、老預言者が住んでいた町にそれを告げた。

ある都市に年老いた預言者が住んでいたが、そこを通りかかった人々が、ライオンがそばに立っている死体を見て通報した。

1. 予期せぬ場所での神の摂理

2. 不服従の警告

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

1列王13:26 彼を道から連れ戻した預言者は、それを聞いて言った、「主の言葉に従わなかったのは神の人です。それで主は彼をライオンに引き渡されました。彼が彼に言われた主の言葉に従って、彼を引き裂き、殺しました。

預言者は神の人を旅から連れ帰りますが、彼が主の言葉に従わなかったためにライオンに殺されたことを知りました。

1. 主の言葉に従うことは祝福をもたらしますが、不従順は結果をもたらします。

2. 謙虚で主の御心に従順でありなさい。そうすれば主は忠実にあなたを守ってくださいます。

1. 箴言 28:14 常に主を恐れる者は幸いである、しかし心をかたくなにする者は災いに陥る。

2. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

1列王13:27 そして彼は息子たちに言った、「ろばを私に鞍をつけてください。」そして彼らは彼に鞍を付けた。

ある男は息子たちに自分のためにロバに鞍を付けるように指示した。

1. 神の意志は従順によってどのように達成されるか

2. 忠実な行動によって神に仕える力

1. 創世記 22:3-4 - 息子を犠牲にしようとしたアブラハムの神への従順

2. ヨハネ 2:5 - イエスの母親が召使いたちに命じたことは、イエスの言うことはすべて実行することです。

1列王13:28 そこで彼が行ってみると、自分の死骸が道に投げ捨てられており、その死骸のそばにロバとライオンが立っているのを見つけた。ライオンは死骸を食べていなかったし、ロバを引き裂いてもいなかった。

男性が道路で死体となって発見され、その横にはロバとライオンが立っていた。ライオンは人間にもロバにも触れていませんでした。

1. 「信仰の力: 神への信仰がいかにして人間を守ったか」

2. 「神の忠実さ: 神の保護はどのようにすべての人に及ぶのか」

1. 詩篇 91:11 「主は御使いたちにあなたを指揮させ、あなたのすべての道を守ってくださるからです。」

2. 箴言 18:10 「主の御名は強い塔である。正しい者はそれに駆け込む、そして安全である。」

1列王13:29 そこで預言者は神の人の死骸を取り上げ、ろばの上に置いて持ち帰った。 そこで老預言者は、彼を悼み埋葬するために都に来た。

預言者は神の人の遺体を引き取り、追悼と埋葬のために都市に持ち帰ります。

1. 良い模範の力 - 一人の人の忠実さが、どのように多くの人に影響を与えることができるか。

2. 神のために立つ代償 - 神の御心に従うために私たちが払う犠牲。

1. マタイ 16:24-26 - 自分を否定し、十字架を負うことについてのイエスの弟子たちへの言葉。

2. ペテロ第一 2:21-24 - 義のために苦しんだイエスの模範。

列王上 13:30 そして彼は自分の死骸を自分の墓に納めた。すると彼らは、「ああ、私の兄弟よ！」と言って彼のことを悼んだ。

男性が亡くなり、彼を悼む人たちは悲しみを表明した。

1. 悲しみの力: 健康的な方法で感情を表現する方法を学ぶ

2. コミュニティの快適さ: 喪失時の快適さを経験する

1. ヤコブ 4:14 - あなたの人生は何ですか?なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

1列王13:31 そして、彼を埋葬した後、彼は息子たちに言った、「私が死んだら、神の人が葬られている墓に私を埋めてください。」私の骨を彼の骨の横に置いてください。

神の人を埋葬した後、その人は息子たちに語り、神の人と同じ墓に埋葬し、自分の骨を自分の骨のそばに置くように指示しました。

1. 義人の仲間を求める: 列王上 13:31 からの一例

2. 忠実な人を敬う: 列王上 13:31 からの教訓

1. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の同伴者は害を受ける。

2. ヘブライ 11:4 - 信仰によって、アベルはカインよりも優れた犠牲を神にささげ、それによって彼は義人であるという証を得ました。神は彼の賜物について証しし、信仰によって彼は死んでいますが、今も語り続けています。

1列王13:32 なぜなら、彼がベテルの祭壇と、サマリアの町々にある高き所のすべての家に対して、主の言葉によって叫んだ言葉は、必ず実現するからである。

神からの預言は実現し、ベテルの祭壇とサマリアの都市の他のすべての高き場所を非難します。

1. 主は忠実かつ真実です: 列王記上 13:32 における神の約束の研究

2. 預言の力: 神の言葉は私たちの生活をどのように変えることができるか

1. エレミヤ 1:12 - 「そこで主はわたしに言われた、『あなたはよくご覧になった。わたしは急いでその言葉を実行するからである。』」

2. マタイ 24:35 - 「天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。」

列王上 13:33 この事の後、ヤラベアムは悪の道から戻らず、再び最下層の民を高き所の祭司とした。望む者は誰でも彼を聖別し、高き所の祭司の一人となった。

ヤラベアムは悪事を行い続け、資格に関係なく、望む者を高き所の祭司に任命しました。

1. 悪を選択する危険: ヤラベアムの誤った選択の結果

2. 信仰の力: 状況にもかかわらず神を信頼する

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的であり、ひどく病んでいます。誰がそれを理解できるでしょうか？主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行為の成果に従って与えるために、心を探り、心を試みます。

2. 箴言 21:4 - 高慢な目と高慢な心、悪人の灯は罪です。

1列王13:34 このことはヤラベアムの家にとって罪となり、それを切り落とし、地の面から滅ぼすことさえした。

ヤラベアムの家は罪を犯し、その結果、地上から滅びることになりました。

1. 罪の結果

2. 従順の力

クロス-

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ペテロ第一 2:16 - 自由な人間として生きてください。ただし、自由を悪の隠蔽手段として利用しないでください。神の奴隷として生きるのです。

列王記上 14 章には、ヤラベアムの家に対する神の裁きと、レハベアムの治世と死が描かれています。

第 1 段落: この章は、ヤラベアムの息子アビヤが病気になったという記述から始まります。ヤラベアムは息子の運命について預言者アヒヤに相談するために、変装して妻を送ります（列王上 14:1-4）。

第 2 段落: アヒヤはヤラベアムの妻に神のメッセージを明らかにします。彼はヤラベアムの家族全員が偶像崇拝と不従順のために滅亡することを予告しました。その子は帰国後に死ぬことになるが、「イスラエルの神、主が良いものを見つけた唯一の人」であるため、名誉をもって埋葬されることになる（列王上14:5-13）。

第 3 段落: 物語の焦点は、ソロモンの跡を継いでユダの王となったレハベアムに移ります。そこには、レハブアムがどのようにエルサレムで17年間統治し、民を偶像崇拝に導き続けたかが記されています(列王上14:21-24)。

第 4 段落: この章では、レハベアムとヤラベアムが治世中、どのようにして絶えず敵対関係にあったのかが説明されています。そこには、レハベアムが死ぬと、息子のアビヤ（アビヤムとしても知られる）が跡を継ぐことが記されています（列王上 14:29-31）。

要約すると、列王記上第 14 章はヤラベアムの家に対する神の裁きを描写しており、ヤラベアムの妻は預言者を求めており、彼は災難を予言しています。レハベアムの統治は偶像崇拝を特徴として続き、2 つの王国間の敵対関係は続いています。レハバオムが亡くなり、息子が跡を継ぎます。この章を要約すると、不従順に対する神の裁き、偶像崇拝の結果、支配王朝内の継承などのテーマを探求します。

列王上 14:1 そのとき、ヤラベアムの子アビヤが病気になった。

ヤラベアムの子アビヤが病気になりました。

1. 神は病気さえも含めてすべてを支配しておられます。

2. 病気や試練の時は神の助けを求めてください。

1. 詩篇 34:19 「義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。」

2. ヤコブ 5:14-15 「あなたたちの中に、病気の人はいませんか。その人は教会の長老たちを呼んで、主の御名において油を注いで彼のために祈ってください。そうすれば信仰の祈りが救われます」病人、そうすれば主が彼をよみがえらせてくださる。」

1列王14:2 ヤラベアムは妻に言った。「立って、お願いです。あなたがヤラベアムの妻であることが知られないよう、変装してください。」シロに連れて行ってください。見よ、預言者アヒヤがいます。私がこの民の王になるべきだと私に言いました。

ヤラベアムは妻に、自分がイスラエルの王になると言った預言者アヒヤに会うために、変装してシロに行くように言いました。

1. 成就した神の預言: ヤラベアムの物語

2. 神の呼びかけにどのように応えるか: ヤラベアムの例

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エレミヤ 1:5 - 私はあなたをお腹の中で形づくる前から、あなたを知っていました。そして、あなたが子宮から出てくる前に、私はあなたを聖別し、あなたを諸国民への預言者に任命しました。

1列王14:3 それから、パン十個、パチパチ、蜂蜜一個を持って彼のところに行きなさい。彼はその子の今後がどうなるかをあなたに告げるでしょう。

主は預言者に、子供に何が起こるかを告げてくれる男にパン10個、クラックネル、蜂蜜一粒を持っていくようにと言われます。

1. 困難な時代における神の知恵と導き

2. 預言の力と神の介入

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1列王14:4 ヤラベアムの妻はそのようにして立ち上がってシロに行き、アヒヤの家に来た。しかしアヒヤには目が見えなかった。彼の目は年齢のせいで固まっていたからだ。

ヤラベアムの妻は預言者アヒヤを訪ねましたが、彼は高齢のため目が見えなくなりました。

1. 物事がうまくいかないときでも、私たちは常に神の導きに頼ることができます。

2. たとえ人生が意味をなさないときでも、神を信じましょう。

1. 詩篇 73:26 わたしの肉と心は衰えても、神はわたしの心の強さであり、永遠にわたしの分である。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1列王14:5 そこで主はアヒヤに言われた、「見よ、ヤラベアムの妻が息子のことであなたに尋ねるために来た。彼は病気だから、あなたは彼女にこう言いなさい。彼女が入ってきたら、別の女性のふりをするからです。

神は預言者アヒヤに、病気の息子の助けを求めに来たヤラベアムの妻にメッセージを与えるよう指示しました。

1. 神の約束: 困難に直面したとき

2. 予期せぬ場所での神の導き

1. マタイ 6:26-33 - 人生の必要を心配しないように気をつけなさい。神が備えてくださるからです。

2. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに役立つような話だけをしてください。

1列王14:6 アヒヤは、戸口に入って来た彼女の足音を聞いて、「ヤラベアムの妻よ、お入りなさい。お入りなさい。」と言った。なぜ他人であるふりをするのですか？私は重い知らせをもってあなたのもとに遣わされたからです。

一節 アヒヤは、戸口に入ってくる女性の足音を聞いて、ヤラベアムの妻だと呼びかけ、悪い知らせを持って彼女のところに遣わされたことを告げました。

1. 神は私たちの心と本当のアイデンティティを知っています。

2. 私たちは自分の行動の結果に備えなければなりません。

1. 詩篇 139:1-3 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くからでも私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

1列王14:7 行ってヤラベアムに告げなさい、イスラエルの神、主はこう言われる、わたしがあなたを民の中から高め、あなたをわたしの民イスラエルの君主としたのと同じように、

一節 神はヤラベアムを民の中から高め、イスラエルの君主とした。

1. 神には私たちを高める力があり、私たちはそれを神の栄光のために使わなければなりません。

2. 私たちは、神が私たちに与えてくださった力を忠実に管理するよう求められています。

1. フィリピ 2:3 - 「利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

1列王14:8 そして、ダビデの家から王国を引き裂いて、あなたに与えました。しかし、あなたは、私の戒めを守り、心から私に従った私のしもべダビデのように、それだけをすることはしませんでした。それは私の目には正しかったです。

ヤラベアムはイスラエル王国を与えられましたが、ダビデのように神の戒めには従いませんでした。

1. 神は、忠実に従う者に報いを与えます。

2. 罪には結果が伴い、祝福の喪失につながる可能性があります。

1. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

1列王14:9 しかし、あなたはあなたの前にあったすべてのもの以上に悪を行いました。あなたは行って、あなたを他の神々や溶かした像にして、私の怒りを引き起こし、私をあなたの後ろに追いやったからです。

イスラエルのヤラベアム 1 世王は、他の神や溶かした像まで創造し、神の怒りを引き起こし、歴代の王よりもさらに悪を犯しました。

1. 神から離れる：偶像崇拝の結果

2. 悔い改め：神の呼びかけに耳を傾ける

1. エレミヤ 7:9-10 「あなたがたは、盗み、殺し、姦淫を犯し、偽りの誓いを立て、バアルに香を焚き、自分の知らない他の神々に従って歩むのか。そして、この家に来てわたしの前に立つのか」私の名前で呼ばれて言う、「私たちはこれらすべての忌まわしいことをするために引き渡されているのですか？」

2. 使徒 17:22-23 そこでパウロはマルスの丘の真ん中に立って言った、「アテネの人たちよ、あなたたちはすべてのことにおいてあまりにも迷信的であると私は思います。」というのも、私が通りかかり、皆さんの献身を眺めていたとき、「知られざる神へ」という碑文が刻まれた祭壇を見つけたからです。したがって、あなたがたが無知に崇拝している者は、私があなたがたに宣言します。

1列王14:10 それゆえ、見よ、わたしはヤラベアムの家に災いをもたらし、壁に向かって怒る者と、イスラエルに閉じ込められて取り残される者をヤラベアムから断ち切り、イスラエルの残りの者を取り除くであろう。ヤラベアムの家、男が糞尿をすべてなくなるまで取り除くように。

神はヤラベアムの家を罰し、たとえどれほど取るに足らないものであっても、その家族全員を連れ去ります。

1. 神にお気に入りはない：すべての人に責任が求められている

2. 糞か金か、神は心をご覧になる

1. マタイ 10:29-31 - 2羽のスズメが1ペニーで売られているのではありませんか？しかし、それらのうちの一つも、あなたがたの父の世話を離れて地面に落ちることはありません。そして、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。ですから、恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

2. ローマ人への手紙 14:12 - それで、私たちはそれぞれ、自分自身について神に説明することになります。

列王上 14:11 町でヤラベアムから死んだ者は犬が食べるであろう。野で死ぬ者は空の鳥が食べるであろう、主がそれを語られたからである。

神の罰は絶対的であり、正義です。

1: いかなる状況であっても神の正義は確かである。

2: 神の罰は常に当然であり、正当です。

1: エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行為の結果に従って与えるために、心を探り、思いを試みます。」

2: エゼキエル 18:20 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の義はその子にある。悪者の邪悪が彼に臨むであろう。」

1列王14:12 それゆえ、あなたは起きて、自分の家に帰りなさい。そしてあなたの足が町に入ると、子供は死ぬでしょう。

神は預言者に家に帰るように言い、彼が街に着くと子供は死ぬでしょう。

1. 神の主権 - 私たちが何をするにしても、神が支配しています。

2. 祈りの力 - 神の答えが私たちの期待と異なる場合でも、神は私たちの声を聞いてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1列王14:13 そして全イスラエルは彼のために悲しみ、彼を葬るであろう。ヤラベアムのうちの彼だけが墓に来るのである。ヤラベアムの家にイスラエルの神、主に対する良いことが彼の内に見いだされたからである。

ヤラベアムは彼の家族の中で唯一、主の目に良いことをしたとしてイスラエルの人々に懐かしく記憶されるでしょう。

1. 善い行いはどのように私たちの生活に祝福をもたらすのか

2. 主に喜ばれる人生を送ることの大切さ

1. 伝道者の書 12:13-14 - 「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる行為、あらゆる秘密を裁かれるからです。善であろうと悪であろうと。」

2. マタイ 5:16 - 「あなたの光を人々の前で輝かせてください。そうすれば、人々はあなたの良い行いを見て、天のあなたの父に栄光を帰すことができます。」

1列王14:14 また、主は彼をイスラエルの王として立てられ、その日、ヤラベアムの家を断ち切るであろう。今でも。

神は王を立ててヤラベアムの家を断ち切るでしょう、そしてそれはすぐに起こります。

1. 神には変化をもたらす力があります。

2. 神は約束をすれば必ずそれを守ります。

1. イザヤ書 46:9-10 「昔のこと、昔のことを思い出せ。わたしは神であり、他にはない。わたしは神であり、わたしに匹敵する者はいない。わたしは初めから終わりを知らせる。古代から、そしてこれからも。」

2. イザヤ書 55:11 「私の口から出る私の言葉も同様です。それはむなしく私に返されることはなく、私の望むことを実現し、私がそれを送った目的を達成します。」

1列王14:15 なぜなら、主は水の中で葦が震えるようにイスラエルを打たれ、彼らの先祖たちに与えられたこの良き地からイスラエルを根こそぎ引き抜き、彼らを川の向こうに散らすからである。彼らは木立を作り、主の怒りを引き起こした。

主はイスラエルを罰し、彼らの先祖たちに与えた良い土地から彼らを根絶やしにし、彼らの偶像崇拝のゆえに川の向こうに散らします。

1. 偶像礼拝に対する神の裁き: 列王上 14:15 からの警告

2. 不従順と反逆の結果: 列王上 14:15 の考察

1. エレミヤ 9:14 - しかし、彼らは自分の心の想像に従って、そして彼らの先祖が教えたバリムに従って歩いてきました。

2. イザヤ書 17:10 - あなたは自分の救いの神を忘れ、自分の力の岩のことを気に留めていないので、心地よい植物を植え、それを奇妙なスリップで固定するべきです。

1列王14:16 そして、罪を犯し、イスラエルに罪を犯させたヤラベアムの罪のゆえに、彼はイスラエルを引き渡すであろう。

ヤラベアムの罪はイスラエルの滅亡につながりました。

1. 罪の結果: イスラエルの滅亡に関する研究。

2. 罪の力：ヤラベアムの遺産についての考察。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

1列王14:17 ヤラベアムの妻は立ち上がって出発し、ティルツァに来た。そして、戸口に来たとき、子供は死んだ。

ヤラベアムの妻はティルツァを訪ねるために出て行き、戸口に到着したところで子供が亡くなりました。

1. 信仰の力: ヤラベアムの妻の神への信仰は、悲劇に直面しても強くあり続けました。

2. 家族の重要性: 子供の死は想像を絶する悲劇ですが、ヤラベアムの妻は信仰と家族とともに前進し続けました。

1. 列王上 14:17

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

1列王14:18 そして彼らは彼を葬った。そして全イスラエルは、そのしもべ預言者アヒヤの手によって語られた主の言葉に従って彼のために悲しんだ。

ヤラベアム王の死は、預言者アヒヤを通して主が言われたとおり、イスラエル全土で悲しみました。

1. 預言の力: 神の言葉はどのように人生を変えることができるか

2. 従順な人生を生きる: ヤラベアム王の遺産

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

1列王14:19 ヤラベアムの残りの行為、彼がどのように戦い、どのように統治したかは、見よ、イスラエルの王たちの年代記の書に書かれている。

ヤラベアムの戦いと統治は、イスラエル王たちの年代記に記録されています。

1. 赦しの力: ヨハネ第一 1:9

2. 一生懸命働くことの価値: 箴言 13:4

1. ヨハネ 12:48 およびイザヤ 55:11

2. エペソ人への手紙 4:32 およびコロサイ人への手紙 3:13

1列王14:20 ヤラベアムの治世は二二十年であった。彼は先祖たちと眠り、その子ナダブが代わって治めた。

ヤラベアムは22年間王として統治し、その後亡くなり、息子のナダブが跡を継ぎました。

1. 神の継承計画: 知恵と知識を次世代に伝えることの重要性を理解する。

2. レガシーな人生を生きる: 私たちの人生に投資し、永続的なレガシーを残すことの影響。

1. 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えることを教えてください。」

2. 箴言 4:7 - 「知恵は最も重要なことである。だから、知恵を得なさい。そして、全力を尽くして理解を得なさい。」

1列王14:21 ソロモンの子レハベアムがユダで王となった。レハベアムが統治し始めたときは40歳と1歳で、エルサレムで17年間統治しました。エルサレムは、主がイスラエルのすべての部族の中から選ばれて、そこにその名を残された都市でした。彼の母親の名前はアンモン人の女ナアマでした。

ソロモンの子レハブアムは41歳でユダを統治し始め、17年間エルサレムを統治しました。彼の母親の名前はナアマ、アンモン人の女性でした。

1) レハベアムの治世: 不確実な時代に強さを見つける

2) 神の忠実さ: レハブアムの物語

1) 歴代誌第二 12:13 - そこで、レハブアム王はエルサレムで自らを強め、統治した。 なぜなら、レハブアムが統治し始めたときは一四十歳であり、主が選ばれた都エルサレムで十七年間統治したからである。イスラエルのすべての部族がそこに彼の名を記すように。

2) 歴代誌上 28:5 - そして、私のすべての息子の中から（主は私に多くの息子を与えてくださったので）、主は私の息子ソロモンをイスラエルに対する主の王国の王座に選ばれました。

1列王14:22 ユダは主の目に悪を行ったので、彼らは自分たちの犯した罪、とりわけ先祖たちが犯した罪によって主のねたみを引き起こした。

ユダは神に対して罪を犯し、先祖よりも多くの罪を犯しました。

1. 私たちの過去と先祖が犯した間違いに留意することは、現在においてより良い決定を下すのに役立ちます。

2. 神を敬わないと、私たちの人生に悪影響が生じます。

1. エレミヤ 17:10 主なるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、思いを試みる。

2. 箴言 14:34 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

1列王14:23 彼らはまた、あらゆる高い丘やあらゆる緑の木の下に、高い所や像や木立を建てたからである。

イスラエルの人々は、あらゆる高い丘やあらゆる緑の木の下に、高い場所、像、木立を建てました。

1. 偶像礼拝の危険性と、それがどのようにして私たちを神から遠ざけるのか。

2. どうすればイスラエルの民の間違いから学び、唯一の希望と力の源として神を信頼できるか。

1. 歴代誌 33:7 - 彼は、神がダビデとその子ソロモンに言われた、自分が造った彫刻像、偶像を神の家に置いた、「わたしがこの家とエルサレムに」イスラエルのすべての部族の中から選んだのですから、私は永遠に自分の名を残しておきます。

2. 申命記 4:19 - そして、あなたが目を天に上げて、太陽や月や星々、さらには天のすべての星々を見ると、それらを崇拝し、仕えるように駆り立てられることのないように、それをあなたの神、主は全天の下にあるすべての国々に分けてくださいました。

1列王14:24 また、その国には男色者もいた。彼らは、主がイスラエルの子らの前に追い出された諸国民の忌まわしい行いに従って行った。

列王上からのこの一節は、この地における男色者の存在と、主がイスラエル人の前に追い出された国々に従って彼らが犯した忌まわしい行為について説明しています。

1. 「清く生きる：聖書の中の忌まわしい事柄の研究」

2. 「隣人を愛せよ: 列王記上 14 章からの憐れみと裁きについての考察」

1. レビ記 18:22-23 - 「女と同じように男と寝てはならない。それは忌まわしいことである。また、自分を汚すために動物と交尾してはならない。また、女も動物の前に立ってはいけない。それと付き合ってください。それは倒錯です。」

2. ローマ人への手紙 1:26-28 - 「このため、神は彼らを卑劣な情念に引き渡した。なぜなら、彼らの女性たちさえ、自然の利用を自然に反するものと交換したからである。同様に、男性もまた、女性の自然の利用を残して、燃え尽きてしまったのである」互いへの欲望、男と男が恥ずべきことを犯し、当然の過ちの罰を自分自身で受けることだ。」

1列王14:25 レハベアム王の第五年に、エジプトの王シシャクがエルサレムに攻め上ってきた。

エジプト王シシャクはレハベアム王の５年目にエルサレムを攻撃しました。

1. 神は私たちを精錬し、強めるために試練を用います。

2. 困難に直面したとき、私たちは神の力と知恵に頼らなければなりません。

1. ダニエル 3:17-18 - 「もしそうであれば、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでないとしても、それはそれで構いません」王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことは、あなたにはわかっています。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしはあなたを支えます」私の正義の右手で。」

1列王14:26 そして彼は主の宮の宝物と王の家の宝物を奪い去った。彼はすべてを奪い去り、ソロモンが作った金の盾もすべて奪い去った。

ヤラベアムはソロモンが作った金の盾を含め、主の家と王の家からすべての宝物を持ち去りました。

1. 貪欲の力: ヤラベアムの貪欲さがいかにして彼の破滅につながったか

2. 満足の価値: 持っているものに喜びを見つける

1. 箴言 15:16 - 主を恐れる多少のことは、大きな宝とそれによる困難よりも良い。

2. 伝道の書 5:10-11 - 銀を愛する者は銀に満足しないであろう。また、豊かさをますます愛する者も同様です。これも虚栄です。物が増えると、それを食べる人も増えます。そして、その所有者に、目で見ることを救って何の役に立つでしょうか？

1列王14:27 そこでレハベアム王は、彼らの代わりに真鍮の盾を作り、それを王の家の戸を守る衛兵長の手に託した。

レハベアム王は金の盾を青銅の盾に取り替え、宮殿を見守る衛兵の長に託しました。

1. リーダーシップにおける信頼の重要性。

2. たとえどんなに小さなことであっても、タスクに取り組む力。

1. マタイ 25:21 - 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに対して忠実でしたが、私はあなたを多くのことの支配者にしてあげます。」

2. 箴言 22:29 - あなたは自分の仕事に熱心に取り組んでいる人だと思いますか?彼は王たちの前に立つだろう。彼は卑劣な人々の前に立ってはなりません。

1列王14:28 王が主の家に入ると、衛兵が彼らに裸を着せ、衛兵の間へ連れ戻した。

王は衛兵に付き添われて主の家にはいった。

1. 神の守り - 神はどのようにして民に安全を与えられるのか

2. 神の家 - 主の家の意義

1. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。わたしは主に言います、わたしの避け所であり、わたしの砦、わたしが信頼するわたしの神です。

2. イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

列王上 14:29 さて、レハベアムの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

レハベアムの行為はユダ王の年代記に記録されています。

1. 神の主権: 歴史の中で神が人間の行為を通してどのように働くか

2. 神の働きを記録することの重要性: なぜ神の栄光のために私たちの人生を記録しなければならないのか

1. ペテロ第一 5:6-7 −ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、思い煩いをすべて神に託してくださるのです。神はあなたを気遣っておられるからです。

2. 伝道の書 12:13-14 - 問題の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神は善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからである。

列王上 14:30 また、レハベアムとヤラベアムの間には、一日中戦争があった。

レハベアムとヤラベアムは絶えず戦っていました。

1. 兄弟間の平和の大切さ。

2. 紛争の結果。

1. ローマ人への手紙 12:18 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. 箴言 17:14 「口論を始めるのは水門を開けるようなものだから、争いが起こる前にやめなさい。」

1列王14:31 そしてレハベアムは先祖たちとともに眠り、先祖たちとともにダビデの町に葬られた。彼の母親の名前はアンモン人の女ナアマでした。そして彼の息子アビヤムが彼の代わりに王となった。

レハベアムは亡くなり、父親たちとともにダビデの町に埋葬されました。彼の母親はアンモン人の女ナアマで、息子のアビヤムが跡を継ぎました。

1. 死に直面した神の主権: 生と死が私たちのコントロールの外にあるときに、神の意志をどのように受け入れるか。

2. 親の遺産: 将来の世代に記憶される人生を生きる方法。

1. 伝道の書 7:2 - 死はすべての人の運命であるため、宴会の家に行くよりも弔いの家に行く方が良いです。生きている人はこのことを心に留めるべきです。

2. 箴言 22:6 - 子どもたちは進むべき道を歩み始めなさい。たとえ年老いても、そこから離れることはありません。

列王記上 15章はユダのアビヤム（アビヤとしても知られる）とユダのアサの統治に焦点を当てており、彼らの行動と分裂した王国の状態に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ユダの王となるレハベアムの息子アビヤムの紹介から始まります。そこには、彼の治世の特徴として、継続的な偶像崇拝と彼とヤラベアムとの間の戦争があったことが記されています(列王上15:1-8)。

第 2 段落: 物語は、父アビヤムの後を継いでユダの王となるアサに移ります。この物語は、アサがどのように主の目に正しいことを行い、国から偶像を取り除き、神の崇拝を新たにするかを強調しています（列王上15:9-15）。

第 3 段落: この章では、イスラエルの王バシャとアサの間の争いについて言及しています。バアシャは人々がエルサレムに行くのを防ぐためにラマの建設を開始します。これに応じて、アサは神の神殿の宝物庫から銀と金を取り出し、アラムの王ベン・ハダドを雇ってバアシャとの同盟を破棄させます（列王上15:16-22）。

第 4 段落: この物語は、預言者ハナニがアサに対して、神のみを信頼するのではなく外国の王に頼ったとしてどのように対峙するかを説明しています。ハナニはこの行為のせいでアサの治世中に戦争が続くだろうと叱責します(列王上15:23-24)。

第 5 段落:この章は、アサの治世に関するその他の詳細、カルトの男性売春婦を土地から排除し、系図を記録するというアサの善行について言及し、アサが 41 年間治世した後に亡くなったことに言及して終わります (列王上 15:25-24)。

要約すると、列王記上第 15 章は、アビヤムとアサの治世、アビヤムは偶像崇拝を続け、ヤラベアムと戦争を描いています。アサは神の道に従い、偶像を取り除き、預言者に叱責されながらも外国人の助けを雇います。アサは41年間統治し、記録を残した。要約すると、この章では、忠実と偶像崇拝、神の導きの外で同盟を求めることの結果、不忠実に対する預言的な叱責などのテーマを探ります。

列王上 15:1 さて、ヤラベアム王の第十八年に、ネバトの子アビヤムがユダを治めました。

アビヤム王は、治世の18年目に父ヤラベアムの跡を継いでユダの統治者となりました。

1. 神聖な継承の重要性

2. 神の契約の不変の性質

1. 申命記 28:1-14 - 契約への従順に関するイスラエル人に対する神の約束

2. 歴代第二 13:3-4 - 神の助けによるアビヤムのユダ王としての成功

列王上 15:2 彼はエルサレムで三年間統治した。彼の母親の名はマアカ、アビシャロムの娘でした。

アビヤム王のエルサレム統治は３年間続きました。

1. 神のタイムラインは完璧であり、各個人に固有です。

2. 与えられた時間を最大限に活用する方法を学びましょう。

1. 伝道の書 3:1-8

2. 詩篇 90:12

1列王15:3 そして彼は、自分の前に犯した父の罪をすべて負って歩んだので、彼の心は父ダビデの心のように、彼の神、主に対して完全ではなかった。

アビヤ王の息子アサは父の足跡を継ぎ、父ダビデのように主に忠実であり続けませんでした。

1. 悪い例に倣うことの危険性

2. 良い例の力

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. 詩篇 78:5-8 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに、彼らのことを子供たちに知らせるよう命じたからです。生まれるはずの子供たち。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。それは子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

1列王15:4 それにもかかわらず、彼の神、主はダビデのためにエルサレムにともしびを与え、彼の後に息子を立て、エルサレムを建てさせた。

主はダビデにエルサレムのともしびを与え、彼の後に息子を立て、エルサレムを建てさせました。

1: 神は忠実で神に献身的な者に報いを与えます。

2: 神は忠実な保護者であり、提供者です。

1: 詩篇 33:18-19 見よ、主の目は主を畏れる者たち、そして主が彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださるように、その変わらぬ愛を望む者たちに注がれている。

2: 詩篇 37:28 主は正義を愛されるからです。彼は聖徒たちを見捨てません。彼らは永遠に保存されますが、悪人の子供たちは断ち切られます。

1列王15:5 それは、ダビデが主の目に正しいことを行い、ヒッタイト人ウリヤのことを除いては、生涯を通じて主が命じられたことを一切無視しなかったからである。

ダビデは主に従い、ヒッタイト人ウリヤの死に関与したことを除いて、生涯を通じて正しいことを行いました。

1. 従順の力 - 神の戒めに従うことがどのように祝福につながるか

2. 罪の結果 - 神の戒めに従わないことがどのように裁きにつながるか

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちは主にあって両親に従います。これは正しいことだからです。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心に私の戒めを守ってください。

1列王15:6 そして、レハベアムとヤラベアムの間には生涯ずっと戦争があった。

レハブアムとヤラベアムは、レハブアムの生涯を通して継続的な戦争状態にありました。

1. 紛争の危険性: 聖書に基づいて紛争を解決する方法。

2. 不従順の果実: レハブアムの間違いから学ぶ。

1. 箴言 15:1、優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

2. ヤコブ 4:1-3、あなたがたの間で口論や争いが起こるのはなぜですか。あなたの情熱があなたの中で戦争しているのではありませんか？あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。あなたは求めていないので、持っていません。

列王上 15:7 さて、アビヤムの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、ユダの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。そして、アビヤムとヤラベアムの間に戦争が起こりました。

アビヤムの行為はユダ王の年代記に記録されており、ヤラベアムに対して戦争を行いました。

1. 遺産の力: 神は私たちの行為を用いて将来の世代に影響を与える方法

2. 戦争の代償: 聖書に照らして紛争を理解する

1. 伝道者の書 12:13-14 - 「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる行為、あらゆる秘密を裁かれるからです。善であろうと悪であろうと。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

1列王15:8 アビヤムは先祖たちと一緒に寝た。そして人々は彼をダビデの町に葬った。そして彼の息子アサが彼の代わりに王となった。

アビヤムは死んでダビデの町に埋葬され、アサが彼の跡を継いで王となりました。

1. 先祖を敬い、伝統を守ることの大切さ。

2. リーダーシップの継承の重要性と秩序の必要性。

1. 詩篇 122:5 - そこには主の家、ヤコブの神の家が立っているからです。

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

1列王15:9 イスラエルの王ヤラベアムの第二十年に、アサがユダを統治した。

アサはヤラベアムがイスラエルを統治していた20年目にユダの王となりました。

1. 神への従順の重要性と不従順の結果。

2. 神のタイミングを認識し、受け入れることの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - ですから、悪の時代ですから、あらゆる機会を最大限に活用して、賢くないようにではなく賢く生きるには十分気をつけてください。したがって、愚かなことをせず、主の御心が何であるかを理解してください。

1列王15:10 そして彼は四十一年にわたってエルサレムを統治した。彼の母親の名はマアカ、アビシャロムの娘でした。

レハベアム王は41年間エルサレムを統治しました。彼の母親の名前はマアハ、アビシャロムの娘でした。

1. 困難な時期でも約束を果たされる神の忠実さ - 列王上 15:10

2. 賢明な助言に耳を傾けることを学ぶ - 列王上 12:8-15

1. 詩篇 146:6 - 「神は天と地と海とその中にあるすべてのものの造り主であり、永遠に忠実であり続けます。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

1列王15:11 アサは父ダビデと同じように、主の目にかなうことを行った。

アサ王は父ダビデ王の例に従い、主の目に正しいことを行いました。

1. 信仰の遺産：ダビデ王とアサ王の模範に倣う

2. 神の律法を守る: アサ王の模範に倣う

1. 詩篇 119:1-2: 「その道に罪のない人、主の律法に従って歩む人は幸いです。主の証しを守り、心から主を求める人は幸いです。」

2. ヨハネ第一 2:3-4: 「そして、このことによって、私たちが彼の戒めを守るなら、私たちが彼を知るようになったことがわかります。私は彼を知っていると言いながら彼の戒めを守らない人は嘘つきであり、真実はそうではありません」彼の中で。"

1列王15:12 そして彼は男色者を国から取り除き、先祖たちが作った偶像をすべて取り除いた。

ユダのアサ王は、先祖が作った男色者と偶像をすべてユダから取り除きました。

1. 神と神の命令に従うことの重要性。

2. 偶像崇拝の結果とそれを避けなければならない理由。

1. 出エジプト記 20:4-5 - 「あなたは、自分のために、上の天にも、下の地にも、あるいは下の水にも、何かの形をした像を作ってはならない。それらにひれ伏したり、崇拝してはならない。わたしだからだ。」あなたの神、主はねたむ神です。」

2. コリント人への第一の手紙 10:14 - 「ですから、親愛なる皆さん、偶像崇拝から逃げてください。」

1列王15:13 また、彼の母マアチャも、木立の中で偶像を作ったために王妃から外されました。そしてアサは自分の偶像を破壊し、キドロンの川のほとりで燃やしました。

ユダの王アサは、母マアハが木立の中で偶像を作ったという理由で王妃の座から外しました。それから彼は偶像を破壊し、キドロン川のほとりで燃やしました。

1. 家族への忠誠よりも神への従順の重要性。

2. アイドルを私たちの生活に取り入れることの危険性。

1. 申命記 5:8-9 「あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水にあるものに似た像、またはそれに似たものを作ってはならない。彼らにひれ伏したり仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. 出エジプト記 20:4-5 - あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。

1列王15:14 しかし高き所は取り除かれなかった。それでもアサの心は生涯ずっと主に対して完全であった。

ユダの王アサは、高き所を離れなかったにもかかわらず、生涯を通じて主に対して完全な心を保ちました。

1.「完璧な心 神の愛を抱きしめて」

2.「足りないとき：神の憐れみに頼ることを学ぶ」

1. フィリピ 4:19: 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. 詩篇 37:3-4: 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実を友としなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

1列王15:15 そして彼は、父が奉納したものと、自分が奉納したもの、銀、金、器物を主の宮に携えた。

ユダの王アサは、父親が奉納した品物と、自分が奉納した銀、金、器などの品物を主の神殿に持ち込みました。

1. 私たち自身と私たちの所有物を神に奉献する

2. 主への奉仕に人生を捧げる

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. コリント人への第二 9:6-7 - このことを覚えておいてください。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも控えめに行い、惜しみなく種を蒔く人は、たっぷりと刈り取ります。あなた方一人一人が、嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。なぜなら、神は陽気に与える人を愛しているからです。

1列王15:16 アサとイスラエルの王バシャとの間には、一日中戦争があった。

ユダのアサ王とイスラエルのバアシャ王の間には戦争が続きました。

1. 戦争の代償: アサとバシャの間の紛争を調査する。

2. 愛の力: 平和がどのようにして戦争に打ち勝つことができるかを考察します。

1. ルカ 6:27-28 「しかし、聞いているあなたたちに言います。敵を愛し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを呪う者を祝福し、あなたを虐待する者のために祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:18-19 「できれば、あなた次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人たち、決して自分で復讐しないで、神の怒りに任せてください。「復讐はわたしの行いです、わたしは」と書いてあるからです。必ず報われる、と主は言われます。

1列王15:17 イスラエルの王バシャはユダに攻め上ってラマを築き、ユダの王アサのところに出入りする者がいなくなるようにした。

イスラエルの王バシャはユダ王アサを敵から守るためにユダを攻撃し、ラマの都市を建設しました。

1. 神は常にご自分の民が敵に対して強く立ち向かう方法を備えてくださいます。

2. 私たちは逆境の時に力の源として神に頼らなければなりません。

1. 申命記 31:6 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1列王15:18 そこでアサは、主の宮の宝物と王の家の宝物に残っていた銀と金をすべて取り、家来たちの手に渡し、アサ王は彼らを遣わした。ダマスカスに住むシリアの王ヘジオンの子タブリモンの子ベンハダドにこう言った。

アサ王は主と王の家に残っていた銀と金を持ち帰り、シリアのベンハダド王に送りました。

1. 神にお返しをすることの大切さ。

2. 王国における寛大さの力。

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量り、押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。なぜなら、あなたが使うのと同じ量りで、それは量られるからです」あなたに戻って。"

2. 箴言 11:25 - 「寛大な魂は富み、水を注ぐ者は自分も潤される。」

列王上 15:19 私とあなたとの間に、また私の父とあなたの父の間には同盟があります。見よ、私はあなたに銀と金の贈り物を送りました。来て、イスラエルの王バアシャとの同盟を打ち破って、彼が私から離れるようにしてください。

ユダのアサ王はシリアの王ベン・ハダドと同盟を結び、イスラエルの王バシャとの同盟を破るために彼に銀と金の贈り物を送りました。

1. 和解の力: アサは紛争を解決するためにどのように外交を利用したか

2. アサのリーダーシップから何を学べるでしょうか?

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

1列王15:20 そこでベン・ハダドはアサ王の意見を聞き、持っていた軍勢の長たちをイスラエルの諸都市に送り、イジョン、ダン、アベルベテマアハ、およびキネロトのすべてとナフタリの全土を撃った。

アサ王はベン・ハダドにイスラエルの諸都市を攻撃するよう軍隊を送るよう要請し、ベン・ハダドはこれに応じ、イジョン、ダン、アベルベトマアハ、そしてキンネロート全域とナフタリの全土を攻撃した。

1. 神の命令に対する従順の重要性。

2. 主の命令に従わなかった場合の結果。

1. ヨシュア記 1:8 この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

2. イザヤ書 55:7 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

1列王15:21 バシャはそれを聞いて、ラマの建設をやめてティルツァに住んだ。

バシャはラマ建設の知らせを聞くと建設を中止し、ティルザに移りました。

1. 計画の変更: 神の意志に適応することを学ぶ

2. 新しい状況での満足感

1. ピリピ 4:11-13 (私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。)

2. ヤコブ 4:13-15 (「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあんな町に行って、一年そこで貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言う人たちよ。君の人生は? 君は一瞬現れては消える霧だから)

1列王15:22 そこでアサ王はユダ全土に布告をした。そして彼らはバアシャが建てたラマの石とその木材を持ち去った。アサ王は彼らとともにベニヤミンのゲバとミツパを建てた。

アサ王はユダ全土に布告を出し、バアシャが建てた石や木材を取り壊し、代わりにベニヤミンとミツパのゲバを建てるよう命じました。

1. 主の計画を宣べ伝える: たとえそれが難しいように思えても、神の導きに従うこと。

2.神の王国を築く：神のご意志を行うために協力する。

1. イザヤ書 28:16 それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに石、試された石、堅く据えられた土台のための高価な礎石を置いている。」それを信じる者は動揺しません。

2. マタイ 16:18 また、あなたに言いますが、あなたはペテロです。私はこの岩の上に私の教会を建てます。そしてハデスの門がそれを打ち破ることはありません。

列王上 15:23 アサの残りのすべての行為、彼の力のすべて、彼が行ったすべてのこと、および彼が建てた都市は、ユダの王たちの年代記の本に書かれているではありませんか。それにもかかわらず、高齢になってから彼は足に病気を患っていた。

アサは多くの都市を建設したユダの強力な王でしたが、晩年には足に病気を患いました。

1. 神の力と強さは、困難な時期を通して現れることがよくあります。

2. たとえ肉体的に弱くても、私たちは神に忠実であり続けることができます。

1. イザヤ書 40:28-31 - 神は、神を信頼する者の永遠の力です。

2. ヤコブ 1:2-4 - 試練の中で喜びを見出し、神の力を信頼します。

1列王15:24 アサは先祖たちとともに眠り、父ダビデの町に先祖たちとともに葬られた。そして、その子ヨシャファトが彼の代わりに王となった。

ユダの王アサは亡くなり、ダビデの町に埋葬されました。その後、彼の息子ヨシャファトが彼の代わりに王になりました。

1. 神の主権: 私たちの人生に対する神の計画を理解する。

2. 信仰と勇気: 人生の課題に立ち向かうための信仰と勇気が成長します。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

1列王15:25 ヤラベアムの子ナダブは、ユダの王アサの治世第二年にイスラエルを治め始め、二年間イスラエルを治めた。

ヤラベアムの子ナダブは、ユダに対するアサの治世の2年目にイスラエルの王になりました。彼はイスラエルを2年間統治しました。

1. 主に従順な人生を送ることの大切さ

2. 遺産と継承の力

1. 申命記 6:4-5、「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. 箴言 13:22、「善人はその子孫に相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

1列王15:26 彼は主の目に悪を行い、父の道を歩み、イスラエルに罪を犯させた罪を歩んだ。

イスラエルのバアシャ王は主の目に悪を行い、父の道に従い、イスラエルの民を罪に導きました。

1. 「神に従うか、他人のやり方に従うかの選択」

2.「罪深い道を歩むことの危険性」

1. ローマ人への手紙 3:23 「すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。」

2. ヨハネ第一 1:9 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

1列王15:27 イッサカルの家のアヒヤの子バシャが彼に対して陰謀を企てた。そしてバアシャはペリシテ人の領地であるギベトンで彼を撃ち殺した。ナダブと全イスラエルがギベトンを包囲したからである。

イスラエルのナダブ王は、ペリシテの都市ギベトンを包囲したときに、イッサカル家の出身であるバシャによって殺されました。

1. 神の油そそがれた者たちに対して共謀する危険性

2. 不服従の結果

1. 詩篇 118:8-9 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。君主を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。

2. サムエル記下 11:14-15 - 朝、ダビデはヨアブに手紙を書き、ウリヤと一緒に送りました。手紙の中で彼は、「戦闘が最も激しい場所の前にウリヤを出しなさい。そして彼から撤退すれば、彼は打ち倒されて死ぬだろう。」と書いた。

列王上 15:28 ユダの王アサの三年にも、バアシャが彼を殺し、彼の代わりに統治しました。

ユダのアサ王は治世3年目にバアシャによって殺害され、バアシャが王に代わった。

1. 私たちは自分の行動の結果に直面する準備をしなければなりません。

2. 主は常にそこにいて、私たちの導きの光となってくださいます。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

2. 詩篇 37:23 - 人の歩みは、その道を喜ぶときに主によって確立される。

1列王15:29 そして、彼が統治していたとき、ヤラベアムの家を皆殺しにした。彼は、そのしもべシロ人アヒヤによって語られた主の言葉に従って、ヤラベアムを滅ぼすまで、息のある者をヤラベアムに残さなかった。

ユダのアサ王は、主が預言者アヒヤを通して語られたことに従って、ヤラベアムの家を滅ぼしました。

1. 神の言葉は絶対です - 列王上 15:29

2. 従順は祝福をもたらす - 列王上 15:29

1. 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。 - 詩篇 111:10

2. あなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。 - ヨハネ 14:15

1列王15:30 ヤラベアムが罪を犯し、イスラエルに罪を犯させたので、その挑発によってイスラエルの神、主を怒らせた。

ヤラベアムは罪を犯し、イスラエルに罪を犯させ、神の怒りを引き起こしました。

1. 罪の結果: ヤラベアムの治世に関する研究

2. 神の怒りを引き起こす危険性

1. イザヤ書 59:2 「しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を隔て、あなたの罪が神の顔をあなたから隠して、神は聞かれないようにした。」

2. ローマ 6:23 「罪の対価は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

列王上 15:31 さて、ナダブの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、イスラエルの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

この箇所は、イスラエルの王ナダブの行為が年代記の本に記録されたと述べています。

1. レガシーの力: 今日の私たちの行動が私たちの明日をどのように形作るか

2. 歴史を記録することの重要性: 過去から学ぶ方法

1. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2. 箴言 10:7 - 正しい者の記憶は祝福されるが、悪しき者の名は朽ちる。

1列王15:32 アサとイスラエルの王バシャとの間には、一日中戦争があった。

ユダとイスラエルの王アサとバシャは、治世を通して戦争状態にありました。

1. 紛争の危険性: 戦争を避けて平和に暮らす方法。

2. 許しの力: 敵意を克服し、対立を解決する方法。

1. マタイ 5:43-45 - 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。

列王上 15:33 ユダの王アサの三年に、アヒヤの子バシャはティルツァで二十四年間全イスラエルを治め始めた。

アヒヤの子バシャは、アサのユダ王としての治世の三年目にティルツァで全イスラエルを統治し始めました。

1. 逆境を乗り越える：バアシャの物語

2. 王様のように導く方法: アサからの教訓

1. 列王上 15:33

2. ペテロ第一 5:6-7 - 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、思い煩いをすべて神に投げかけてくださいます。神はあなたを顧みておられるからです。」

1列王15:34 彼は主の目に悪を行い、ヤラベアムの道を歩み、イスラエルに罪を犯させた罪を歩んだ。

ユダのアサ王は神に背き、ヤラベアムの道を歩み、イスラエルに罪を犯させました。

1. 不従順の危険: 列王上 15:34 の研究

2. 信仰を保つ: 義に生き、神に従順に生きる

1. 詩篇 18:21 - 私は主の道を守り、悪意を持って私の神から離れなかったからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。そして、この世に順応するのではなく、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

列王記上 16 章では、イスラエルを統治する一連の邪悪な王たちとその罪深い行為、そして彼らに対する預言が描かれています。

第 1 段落: この章は、イスラエルの王バアシャが亡くなり、その息子エラが跡を継ぐという言及から始まります。しかし、エラの治世は短命に終わり、彼は役人の一人ジムリによって暗殺されました(列王上16:1-14)。

第 2 段落: 物語は、イスラエルの王としてのジムリの短い統治に移ります。彼が統治する期間は、人々が反乱を起こすまでのわずか7日間です。反乱に対してジムリは王宮に火を放ち、炎の中で死亡しました（列王上16:15-20）。

第 3 段落: この章では、イスラエルの次期王としてオムリが紹介されます。オムリがどのようにして前任者よりも強力になり、首都をティルツァからサマリアに移したのかが描かれています(列王上16:21-28)。

第 4 段落: この物語では、オムリの治世中に、アハブがオムリの後に王となることが述べられています。それは、アハブがいかに悪行において歴代の王たちをも凌駕するかの邪悪さを強調しており、特に彼を偶像崇拝に導くシドニアの王女イゼベルとの結婚に言及している(列王上16:29-34)。

第 5 段落: この章は、エリヤがアハブに対して伝えた預言で終わります。エリヤは、アハブの行動によって深刻な結果がもたらされ、彼の子孫は滅ぼされ、イズレルでは犬がイゼベルを食い荒らすであろうと予測しています(列王上16:35-34)。

要約すると、列王記上第 16 章は、邪悪な王の連続を描いており、バアシャの跡をエラが暗殺されます。ジムリは短期間権力を掌握したが、激しい結末を迎える。オムリが台頭し、首都をサマリアに移す。アハブは彼に従い、イゼベルと結婚します。 彼らの悪行は増加し、神の裁きにつながります。要約すると、この章では、邪悪なリーダーシップの結果、同盟や結婚の腐敗した影響、不正に対する預言的な警告などのテーマを探求します。

1列王16:1 そのとき、バアシャに対してハナニの子イヒウに次のような主の言葉があった。

一節: イスラエルの王バシャは、預言者エヒウを通して自分の悪を悔い改めるよう神から警告を受けました。

1: 手遅れになる前に、今すぐ罪を悔い改めましょう。

2: 私たちは皆、神の言葉に従順でなければなりません。

1: 使徒 3:19 - それで、悔い改めて神に立ち返りなさい。そうすれば、あなたの罪はぬぐわれ、さわやかな時が主から与えられるでしょう。

2: エゼキエル 18:30-32 - したがって、イスラエル人よ、わたしはあなたたちおのおのを自分たちのやり方に従って裁く、と主権者なる主は宣言される。悔い改めなさい！すべての罪から目を背けなさい。そうすれば、罪があなたの破滅につながることはありません。あなたが犯した罪をすべて捨て、新しい心と新しい精神を手に入れてください。イスラエルの民よ、なぜ死ぬのか？

列王上 16:2 わたしがあなたを塵の中から高め、あなたをわたしの民イスラエルの君主としたのと同じように。そして、あなたはヤラベアムの道を歩み、私の民イスラエルに罪を犯させ、彼らの罪で私を怒らせました。

神は神の民イスラエルの君主として一人の人を塵の中からよみがえらせましたが、その人はヤラベアムの道を歩み、神の民に罪を犯させ、神の怒りを買いました。

1. 私たちの罪にもかかわらず、神の恵みと憐れみ

2. 真の祝福への神の道をたどる

1. 歴代誌第二 7:14 - 「もしわたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天から聞いて彼らを赦すだろう」罪を犯し、彼らの土地を癒すでしょう。」

2. ローマ人への手紙 3:23 - 「すべての人は罪を犯したので、神の栄光を受けられなくなったのです。」

列王上 16:3 見よ、わたしはバアシャの子孫とその家の子孫を奪う。そしてあなたの家をネバトの子ヤラベアムの家のようにするでしょう。

神はバアシャ王の子孫を取り除き、ヤラベアムの子孫に置き換えると宣言します。

1. 神は支配しており、信者の運命を回復することができます。

2. 私たちの行動には結果が伴い、最終的な審判者は神です。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. マタイ 7:1-2 - あなたがたが裁かれないよう、裁いてはなりません。というのは、あなたが判断する判断によって、あなたがたも判断されるからです。そして、あなたがどのような尺度で判断するかによって、それは再びあなたに評価されるからです。

列王上 16:4 都でバアシャから死んだ者は犬が食べるであろう。そして野原で死んだ者は空の鳥が食べるだろう。

パサージュ・バアシャとその民は死刑に処せられ、彼らの体は犬や鳥に食べられるだろう。

1. 神の正義は確実であり、神の罰は厳しい。

2. 私たちは神の前に従順で謙虚さを保たなければなりません。

1. エレミヤ 15:3 - 「あなたは私と一緒に困難に直面するでしょう。私はあなたを救い出し、あなたを尊敬します。」

2. 詩篇 18:6 - 「苦しみの中で、私は主を呼び、私の神に叫びました。主は私の声を神殿から聞き、私の叫びは彼の前に、そして彼の耳にも届きました。」

列王上 16:5 さて、バシャの残りの行為、彼の行ったこと、そしてその力は、イスラエルの王たちの年代記の中に書かれているのではないでしょうか。

バアシャはイスラエルの王であり、その偉業と功績はイスラエル王の年代記に記録されています。

1. 忠実に記録を残す力: 列王上 16:5 の研究

2. バシャの文化遺産: イスラエル王国に永続的な影響を与える

1. 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

2. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人たちに託してください。

1列王16:6 こうしてバアシャは先祖たちとともに眠り、ティルツァに葬られた。そしてその子エラがバシャに代わって王となった。

イスラエルの王バアシャが亡くなり、その息子エラが代わりに統治しました。

1: 私たちはバアシャ王から、死は避けられないものであり、それに備える必要があることを学ぶことができます。

2: 私たちは、私たちの人生の一部となってくれた人々に感謝し、彼らのことを懐かしく思い出すべきです。

1: 伝道の書 8:8 - 誰も息を保つために霊を支配する力を持っておらず、また誰も死の日を支配する力を持っていません。

2: 詩篇 90:12 - 知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

1列王16:7 また、預言者ハナニの子イヒウの手によって、バシャとその家に対して、またバシャが主の目の前で彼を挑発して行ったすべての悪に対しても、主の言葉があった。ヤラベアムの家と同じように、自分の手の働きで怒る。そして彼が彼を殺したからだ。

預言者エヒウは、バシャとその家がヤラベアムの足跡をたどって主を怒らせるために行った悪に対して、主からのメッセージを与えました。

1. 罪深い人々の足跡をたどる危険性

2. 神の命令に従わなかった場合の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

列王上 16:8 ユダの王アサの二十六年に、バシャの子エラがティルツァで二年間イスラエルを治め始めた。

バアシャの子エラは、アサの治世の26年目にティルツァでユダの王としてイスラエルを統治し始めました。

1. 継承の力: 神の王国におけるリーダーシップの重要性を理解する。

2. 神の摂理: 神がご自身の意志を実現するために世代を超えてどのように働くか。

1. 歴代誌第二 15:17 - 「しかし、高き所はイスラエルから取り去られなかった。それにもかかわらず、アサの心は生涯を通じて完全であった。」

2. 歴代誌第一 22:13 - 「それでは、主がイスラエルに関してモーセに命じた法令と裁きを履行することに注意を払うなら、あなたは繁栄するでしょう。強く、勇敢であれ。恐れたり、落胆したりしてはなりません。」

1列王16:9 そして、彼の召使いで、彼の戦車の半分の長であるジムリは、彼がティルツァにいて、ティルツァの家の家令アルザの家で酒を飲んでいたので、彼に対して陰謀を企てた。

エラ王の家来であるジムリは、ティルザのアルザの家で酒を飲んでいたときに王に対して陰謀を企てました。

1. 酒に酔った状態で罪を犯す危険性

2. 他人を信頼しすぎることの落とし穴

1. 箴言 20:1 - 「ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。」

2. ローマ人への手紙 13:13 - 「昼のように正直に歩きましょう。暴動や酩酊にならず、暴言や放縦にならず、争いやねたみにならずに。」

1列王16:10 ユダの王アサの治世二十七年にジムリが入って彼を打ち殺し、代わって王となった。

ジムリはイスラエルの王エラを暗殺し、ユダにおけるアサの治世27年目に新しい王となりました。

1. 罪と不義の結果

2. 野心と欲望の力

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヨハネ第一 1:8-9 - もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いていることになり、真実は私たちの中にありません。私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

1列王16:11 そして、彼が統治を始めたとき、玉座に着くとすぐに、バシャの家を皆殺しにした。彼は壁に向かって腹を立てる者を一人も残さず、彼の親族も残さなかった。 、彼の友人のことも。

ユダのアサ王はバアシャの家を虐殺し、誰も生き残らせないことから治世を始めました。

1. 神の正義は迅速かつ揺るぎないものです。

2. 私たちは権力の地位を正義をもって管理するよう注意しなければなりません。

1. 歴代誌第二 19:6-7 - そして彼は裁判官たちに言った、「あなたが何をしているかをよく考えてください。あなたがたは人のためではなく、主のために裁判しているのですから。」神はあなたとともに裁きを与えてくださいます。さて、主を畏れなさい。私たちの神、主に対して不正義、偏愛、賄賂を受け取ることはありませんので、自分の行動に注意してください。

2. 箴言 31:5 - 彼らが酒を飲んで律法を忘れ、苦しんでいる人の正義を曲げないように。

1列王16:12 ジムリは、預言者イヒウによってバシャに対して語られた主の言葉に従って、バシャの家をすべて滅ぼした。

ジムリは神の言葉に従ってバシャの家を破壊しました。

1: 神の言葉は何があっても必ず成就するので、私たちは神の言葉に従順でなければなりません。

2: 私たちは自分の行動に注意しなければなりません、なぜなら私たちはその行動に対して責任を負うことになるからです。

1: 申命記 6:3-4 イスラエルよ、聞いてください。それはあなたが幸いであり、あなたの先祖の神、主があなたに約束されたように、乳と蜜の流れる地であなたがたくましく成長するためである。聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一の主である。

2: テトス 1:16 彼らは神を知っていると告白します。しかし、作品の中で彼らは彼を否定し、忌まわしく不従順であり、あらゆる良い作品を非難します。

1列王16:13 バシャのすべての罪と、その子エラの罪は、彼らが罪を犯し、それによって彼らがイスラエルに罪を犯させ、その虚栄心からイスラエルの神、主の怒りを引き起こしたからである。

バシャとエラはイスラエルに罪を犯させ、神を怒らせる罪を犯しました。

1. 神は罪を真剣に受け止めておられるので、私たちは神を刺激しないように注意する必要があります。

2. 神を喜ばせるためには、悔い改めと忠実さが不可欠です。

1. ヘブライ 10:26-31 - 真理の知識を得た後に故意に罪を犯したとしても、罪のための犠牲はもはや残されていません。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

列王上 16:14 さて、エラの残りの行為と彼が行ったすべてのことは、イスラエルの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

エラの行為はイスラエルの王たちの年代記に記録されています。

1. エラの善行を思い出す

2. 正義の行為を通じて永続的な意義を達成する

1. 詩篇 112:3 - 富と富は彼らの家にあり、彼らの義は永遠に続きます。

2. ヘブライ 11:4 - 信仰によって、アベルはカインよりも受け入れられる犠牲を神に捧げ、それによってアベルは義人として称賛され、神は彼の賜物を受け入れることによって彼を称賛しました。

列王上 16:15 ユダの王アサの治世二十七年、ジムリはティルツァで七日間統治した。民はペリシテ人のギベトンに対して陣を張った。

アサの治世の 27 年目、ジムリはペリシテ人の都市ギベトンに対して民が陣を張る前の 7 日間王位に就きました。

1. 人々の力: 国家のための神の計画を探る

2. アサからジムリへ: 正義のリーダーシップの価値

1. 詩篇 33:12 「主を神とする国民、主が相続地として選んだ民は幸いである。」

2. 箴言 29:2 「義人が権威を持つとき、民は喜ぶ。しかし、悪人が支配するとき、民は嘆く。」

1列王16:16 陣を張っていた民は、「ジムリが陰謀を企て、王をも殺した」と言うのを聞いた。そこで全イスラエルは、その日陣営で軍勢の長オムリをイスラエルの王とした。

ジムリはエラ王を暗殺し、イスラエルの人々はホストの船長オムリを新しい王に据えました。

1. 神は主権者であり、神の意志は決して妨げられません。

2. 神は、たとえ最も可能性の低い人であっても、ご自身の意志を実現するために誰をも利用することができます。

1. イザヤ書 46:10-11 わたしの目的は変わりません、そしてわたしは自分の望むことをすべて行います。東から私は猛禽類を呼び寄せます。遠い国から、私の目的を達成してくれる男が来た。私が言ったこと、それが私に起こります。私が計画したこと、それをやります。

2. エステル 4:14 もしあなたが今黙っているなら、ユダヤ人たちの救済と救出は別の場所から起こるでしょうが、あなたとあなたの父親の家族は滅びることになります。そして、あなたがこのような時期に王室の地位に来たということ以外、誰が知っていますか？

1列王16:17 オムリは全イスラエルを率いてギベトンから上って行き、ティルツァを包囲した。

オムリとイスラエル人はティルザを包囲しました。

1. 神の民: 神の正義の擁護 - オムリとイスラエル人の研究

2. 忠実な従順 - オムリとイスラエル人の研究

1. ヨシュア記 6:1-27 - エリコを占領したイスラエル人の忠実さ

2. イザヤ書 1:17 - 神の名によって正義が支持されるよう求める神の呼びかけ

1列王16:18 ジムリは都が占領されたのを見て、王の家の宮殿に入り、王の家を火で焼き、死んだ。

ジムリは街が占領されたのを見て宮殿を焼き払い、その火の中で死亡した。

1. 高慢の危険性: 列王上 16:18 の研究

2. 反逆の結果: 列王上 16:18 からの教訓

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

1列王16:19 それは、彼が主の目に悪を行い、ヤラベアムの道を歩み、イスラエルに罪を犯させた罪のためです。

列王上 16:19 のこの一節は、バシャ王の罪と、彼がどのようにしてヤラベアムの罪深い道に従い、イスラエルを迷わせたかについて述べています。

1. 間違った道を歩む危険：バアシャ王とヤラベアムについての研究

2. バシャ王の間違いから学ぶ: 義と誠実の価値

1. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。あなたの罪が彼の顔をあなたから隠し、彼は聞こえないようにしました。

列王上 16:20 さて、ジムリの残りの行為と、彼が起こした反逆罪は、イスラエルの王たちの年代記の中に書かれているのではないでしょうか？

ジムリは反逆を犯したイスラエルの邪悪な王でした。

1. 悪は報われません。神はすべての悪を裁かれます。

2. 私たちはいかなる形の裏切りや反逆も避けるように注意しなければなりません。

1.ロム。 6:23 罪の報いは死である。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. 格言10:9 正しく歩む者は確実に歩む、しかし道を曲げる者は知られるであろう。

1列王16:21 そこで、イスラエルの民は二つに分かれ、民の半数はギナトの子ティブニに従い、彼を王にしようとした。そして半分はオムリに続きました。

イスラエルの民は二分され、民の半数はギナトの子ティブニに従い王となり、残りの半数はオムリに従いました。

1. 分裂の力: 分裂した人々がいかにして破壊につながるか。

2. 違いにもかかわらず団結する: 異なる考えにもかかわらず団結する方法。

1. ローマ 12:16-18 - 「互いに調和して生きなさい。高慢になってはならず、立場の低い者たちと交わりなさい。決して自分の目から見て賢くあってはならない。誰にも悪に悪を返さず、ただ、あるべきことをすることを考えなさい。」できれば、あなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

1列王16:22 しかし、オムリに従った民は、ギナトの子ティブニに従った民に勝ったので、ティブニは死に、オムリが王となった。

オムリは権力闘争でティブニに勝利し、オムリが王になることを許可した。

1. 神の主権は、たとえそれがどれほど混沌としているように見えても、私たちの人生の出来事の中に明らかです。

2. 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼し、不確実性の真っただ中で忍耐強くなければなりません。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

列王上 16:23 アサの三十一年に、ユダの王オムリは十二年間イスラエルを統治し始め、ティルツァで六年間統治した。

オムリはアサがユダの王として治世の31年目にイスラエルを統治し始め、12年間統治し、そのうちの6年間はティルザで統治した。

1. 忠実なリーダーシップの重要性 - 列王上 16:23

2. 神は列王を通してどのように働かれるか - 列王上 16:23

1. 歴代第一 22:10 - 強く、勇気を持って、仕事をしなさい。恐れたり落胆したりしないでください。主なる神、私の神があなたとともにおられます。

2. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教えることができる忠実な人たちに託してください。

1列王16:24 彼はシェメルのサマリアの丘を銀二キラントで買い、その丘の上に建て、その丘の所有者シェメルの名にちなんで、自分が建てた町の名をサマリアと呼んだ。

イスラエルのオムリ王はサマリアの丘を銀２タラントでシェメルから買い取り、サマリアの都市を設立しました。

1. 私たちに対する神の計画は、私たちが想像できる以上に偉大です。

2. 名前の力 - それが私たちの周りの世界にどのような影響を与えるか。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. 箴言 22:1 「大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた好意が選ばれるべきである。」

1列王16:25 しかしオムリは主の目に悪を行ない、それまでのすべての者よりも悪いことをした。

オムリは、前任者の誰よりも悪事を働いた邪悪な統治者でした。

1. 私たちの行動に対する神の基準は絶対的で不変です。

2. 私たちは自分の行動について神に対して責任があります。

1. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

2. ローマ人への手紙 14:12 - それで、私たちはそれぞれ、自分自身について神に説明することになります。

1列王16:26 なぜなら、彼はネバトの子ヤラベアムの道をずっと歩み、その罪によってイスラエルに罪を犯させ、イスラエルの神、主を彼らのむなしい思いで怒らせるためであった。

一節 オムリ王は罪を犯し、ヤラベアムの足跡をたどり、イスラエルの民を同じように導きました。

1.罪人の足跡をたどる危険性

2.世ではなく神に従う

1.2 歴代誌 7:14 - 「もし、わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天から聞いて彼らの罪を赦します。そして彼らの土地を癒すでしょう。」

2.エペソ人への手紙 5:15-17 - 「それでは、あなたがたは愚か者としてではなく、賢い者として慎重に歩み、時を償うために歩きなさい。悪しき時代だからです。ですから、あなたがたは愚かではなく、主の御心が何であるかを理解しています。」 。」

列王上 16:27 さて、オムリが行った残りの行為と、彼が示した彼の力は、イスラエルの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

イスラエルの王オムリは、その強さと権力の行為で知られており、その行動はイスラエル王の年代記に記録されています。

1. 正義のリーダーシップの力: オムリの研究

2. 強さと勇気のある人生を送る: オムリの例

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. 詩篇 37:39 - 義人の救いは主から来る。彼は苦難の時の彼らの拠り所です。

1列王16:28 こうしてオムリは先祖たちとともに眠り、サマリアに葬られた。そしてその子アハブが彼の代わりに王となった。

オムリは死んでサマリアに埋葬され、息子のアハブが彼の代わりに統治しました。

1. 神はすべての事柄において主権者であり、神の意志に従ってすべてのことを行われます。

2. たとえそれが私たちにとって意味をなさないとしても、私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼することができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1列王16:29 ユダの王アサの三十八年に、オムリの子アハブがイスラエルを治め始めた。オムリの子アハブは二十二年間サマリアでイスラエルを治めた。

アハブは、ユダにおけるアサの治世の38年目にイスラエルを統治し始めました。

1. 神は主権者であり、神の意志を超えて統治する者は誰もいません。

2. 私たちは自分の行動が神の国にどのような影響を与えるかに留意しなければなりません。

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられました。そして彼の王国はすべてを支配します。

2. ローマ 13:1 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

1列王16:30 オムリの子アハブは、彼の前にいたすべての人たちにまさって、主の目に悪を行った。

オムリの息子アハブは、彼の以前は最も邪悪な王でした。

1. 罪の危険: エイハブの物語

2. 不従順の結果: アハブの治世からの警告

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 1 コリント 10:12 - ですから、立っていると思う人は、倒れないように気をつけなさい。

1列王16:31 そして、ネバトの子ヤラベアムの罪を負うことが軽いことだったかのように、彼はジドン人の王エトバアルの娘イゼベルを妻に迎えて出て行った。そしてバアルに仕え、彼を崇拝した。

アハブ王はエトバアル王の娘イゼベルと結婚し、バアル崇拝を始めました。

1. 他人の足跡をたどることの危険性

2. 罪深いもつれを避ける方法

1. エペソ 5:25-26 - 夫の皆さん、キリストが教会を愛し、彼女のためにご自身をささげられたように、妻を愛してください。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して変えてください。

1列王16:32 彼はサマリアに建てたバアルの家にバアルのために祭壇を築いた。

イスラエルのアハブ王はサマリアにカナン人の神バアルを祀る神殿を建てました。

1. 偶像崇拝の危険性: エイハブの物語からの警告

2. 影響力: エイハブの行動が国全体にどのような影響を与えたのか

1. 出エジプト記 20:4-6 - 「あなたは、自分のために、上の天にも、下の地にも、あるいは下の水にも、何かの形をした像を作ってはならない。彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたしだからだ。」あなたの神、主はねたみ深い神であり、私を憎む者たちの三代、四代に至るまで、親の罪で子供たちを罰しますが、私を愛し、私の戒めを守る千代の者たちには愛を示してくださいます。」

2. 詩篇 115:4-8 - 「彼らの偶像は銀と金で、人間の手で作られています。口はありますが話すことができず、目はありますが見ることができません。耳はありますが聞こえず、鼻はありますが匂いを嗅ぐことができません。 「彼らは手はあるが感じることができず、足はあるが歩くことができず、喉で音を発することもできない。それらを作る者は彼らのようになるだろうし、彼らを信頼する人は皆同様になるだろう。」

1列王16:33 アハブは木立を造った。アハブは、それまでのイスラエルのすべての王よりも、イスラエルの神、主の怒りを招くことをした。

アハブはイスラエルの王であり、それまでのどの王よりも主を挑発するために多くのことを行いました。

1. 神の怒りを引き起こす危険性

2. アハブの例から学ぶ

1. 申命記 4:25-31 - あなたが子や子の子を生み、その地に長く留まり、自らを堕落させ、彫刻や何かの似姿を作り、目の前で悪を行うとき。あなたの神、主を怒らせてください。

2. 箴言 15:1 - 穏やかな答えは怒りを遠ざけますが、ひどい言葉は怒りを引き起こします。

1列王16:34 ベテル人ヒエルはその時代にエリコを建てた。彼はヨシュアによって語られた主の言葉に従って、長子アビラムにその基礎を築き、末子セグブにその門を立てた。ヌンの息子。

ベテル人ヒエルは、ヌンの子ヨシュアが語った主の言葉に従ってエリコを建てました。

1. 従順の力: Hiel の物語から学ぶ

2. 信仰から行動へ: ハイルの足跡をたどる

1. ヨシュア記 6:26 - 「その時、ヨシュアはこう言った。『立ってこの町エリコを建てる者は、主の前に呪われるであろう。その者は、その長子と末の子にその基礎を築くであろう』彼はそこの門を設置するだろうか。」

2. ヘブライ人への手紙 11:30 - 「信仰によって、エリコの城壁は約七日かけて取り囲まれた後、崩れ落ちました。」

列王上 17 章では、イスラエルの干ばつと飢餓の時代に預言者エリヤとその出会いに焦点を当てています。

第 1 段落: この章はティシュベの預言者エリヤを紹介します。彼はアハブ王に、彼が宣言するまではその国には雨も露も降らないと宣言します(列王上17:1)。

第 2 段落: 神の命令に従い、エリヤはチェリス小川のほとりに隠れます。そこで彼は、毎朝夕にパンと肉を運んでくるカラスに餌を与えられています（列王上 17:2-7）。

第 3 段落: 長引く干ばつにより、やがて小川は干上がってしまいます。神はエリヤに、やもめが彼を養ってくれるザレパトに行くように指示します(列王上17:8-10)。

第 4 段落: この物語では、エリヤがザレファトの城門の外で棒を集めている未亡人に出会う様子が描かれています。彼は彼女に水とパンを求めます。未亡人は、小麦粉と油がほんの一握りしか残っていないので、自分と息子が餓死する前に最後の食事に使うつもりだと説明しています(列王上17:11-12)。

第 5 段落：エリヤは未亡人に、最初に小さなケーキを作るように指示に従っていれば、小麦粉の入った瓶と油の水差しは干ばつが終わるまでなくなることはないと保証します。未亡人は彼の言葉を信じて、エリヤと自分と息子のために食事を準備します。奇跡的に、彼らの物資は約束どおり決して枯渇することはありません(列王上17:13-16)。

第 6 段落: この章は、未亡人の息子が病気になって呼吸を止めたとき、悲劇的な展開を迎えます。彼女は悲しみに取り乱し、自分の罪のせいで家族に神の裁きをもたらしたエリヤを責めます(列王上17:17-18)。

第7段落：エリヤは少年を母親の腕から上の部屋に連れて行き、そこで命の回復を熱心に神に三度祈ります。彼の祈りに応えて、神はその子を生き返らせます(列王上17:19-24)。

要約すると、列王記上第 17 章は、エリヤの干ばつ宣言を描写しており、彼はカラスに餌を与えられ、その後ザレパトに送られます。未亡人が彼に食べ物を提供し、彼女の食料は奇跡的に維持されました。未亡人の息子は亡くなりますが、祈りによって生き返ります。要約すると、この章では、不足の時代における神の備え、困難な状況における信仰の力、祈りによる奇跡的な介入などのテーマを探求します。

1 列王記 17:1 ギレアデの住民のうちのティシュバイ人エリヤはアハブに言った、「イスラエルの神、主が生きておられるので、わたしがその御前に立っているので、この数年間は露も雨も降らないであろうが、わたしの言葉どおりだ」 。

ギレアデの住人エリヤはアハブ王に、神の命じられたとおり、今後何年もこの地には雨も露も降らないだろうと告げます。

1. 神が支配している: エリヤの預言の力

2. 忠実な従順：エリヤの神への信頼

1. ヤコブ 5:17-18 - エリヤは私たちと同じ人間でしたが、彼は祈りました、そして神は彼の祈りに答えてくださいました。

2. ヘブライ 11:6 - 信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

1列王17:2 そして主の言葉が彼に臨んだ、こう言われた。

主はエリヤに語りかけ、指示を与えられました。

1. 主への信仰: 神を信頼し、従うことを学ぶ

2. 神の力と臨在: 神の言葉を体験し、それに応答する

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

列王上 17:3 そこへ行き、東に向きを変え、ヨルダンの手前にあるケリス川のほとりに身を隠しなさい。

この一節は、エリヤに、ヨルダン川の手前にあるケリス川のほとりに出て隠れるように指示しています。

1. たとえそれがどんなに難しく見えても、神の指示に従うことの重要性。

2. 私たちの快適ゾーンから出て神を信頼する時がいつであるかを知ること。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

列王上 17:4 そして、あなたは小川の水を飲むことになるでしょう。そこで私はカラスにあなたに餌を与えるように命じました。

神はカラスに、小川からエリヤに食べ物を提供するように命じました。

1. 神の民に対する神の備えは、たとえ最も予期せぬ形であっても奇跡的です。

2. 私たちは、どんな状況に置かれても、神が私たちに備えてくださると信頼できます。

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配しないでください。または自分の体について、何を着るかについて。

2. 詩篇 23:1-6 - 主は私の羊飼いです、私は欲しがることはありません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に連れて行ってくれました。彼は私の魂を回復させてくれます。

1列王17:5 そこで彼は行って、主の言葉どおりに行った。彼はヨルダンの手前のケリス川のほとりに行って住んだからである。

エリヤは、ヨルダン川の東にあるケリス川のほとりに行って住むようにという神の命令に従いました。

1. たとえそれが難しい場合でも、神の言葉に従うことの重要性。

2. たとえ状況が変わったとしても、神の備えを信頼します。

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。 27 あなたがたが、今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、祝福である。 28 そして呪いである。」 「もしあなたがあなたの神、主の戒めに従わず、今日わたしがあなたに命じる道を離れて、あなたの知らない他の神々を追って行こうとするなら。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。 9 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高いからです。あなたの考えより私の考え。」

1列王17:6 からすは、朝にはパンと肉を、夕方にもパンと肉を持ってきました。そして彼は小川の水を飲みました。

エリヤは奇跡的にカラスから食べ物を与えられ、小川から水を飲みました。

1. 神は私たちの供給者です: 私たちは、神が私たちのニーズを満たしてくれると信頼できます。

2. 奇跡はまだ起こる：科学と理性の世界でも、神は依然として奇跡を起こすことができます。

1. ルカ 12:22-34 - 金持ちの愚か者のたとえ

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼い

1列王17:7 しばらくすると、この地に雨が降らなかったので、小川は枯れた。

しばらくすると、エリヤが栄養源として使っていた小川が、その土地に雨が不足したために干上がってしまいました。

1. 必要なときに神はどのように備えてくださるか

2. 困難な時にも信仰を貫きなさい

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないで、まず神の国を求めてください。

2. ヤコブ 1:2-4 - さまざまな種類の試練に直面するとき、それは純粋な喜びであると考えてください

1列王17:8 すると主の言葉が彼に臨んだ、こう言われた。

この箇所には、主がエリヤにどのように語りかけ、指示を与えられたかが記されています。

1: 神はさまざまな方法で私たちに語りかけられます。神の声にオープンになることが重要です。

2: 私たちは皆、神の言葉に対する信仰と従順のエリヤの模範から学ぶことができます。

1: イザヤ書 30:21 - 右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから「これが道だ、そこを歩きなさい」という声が聞こえます。

2: ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

1列王17:9 立って、ジドンに属するザレパテに行き、そこに住みなさい。見よ、私はそこのやもめの女にあなたを養うように命じた。

神はエリヤに、ザレファトに行き、未亡人の女性に養ってもらうように命じられました。

1: 非常に必要なときの神の忠実さと備え。

2: 社会で最も軽視されている人々を用いる神の能力。

1: マタイ 6:25-34 - 心配しないでください。神が備えてくださるからです。

2: ヤコブ 1:2-4 - 試練に遭遇したとき、それを喜びと考えてください。神が備えてくださるからです。

1列王17:10 そこで彼は立ってザレパテに行った。そして、彼が町の門に来ると、見よ、未亡人の女性が棒を集めていた。そして彼は彼女に呼びかけて、「私が飲むことができるように、器に少し水を入れてください、お願いです。」と言いました。

エリヤはザレファトの町の門でやもめの女性に会い、器に少し水を入れてほしいと頼みます。

1. 「神は他者を通じて備えてくださる」

2.「小さなジェスチャーの力」

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

1列王17:11 彼女がパンを取りに行こうとしたとき、彼は彼女に呼びかけて、「お願いします、あなたの手に一口のパンを持ってきてください」と言った。

神の預言者は女性に一口のパンを求めました。

1. 予期せぬ手段による神の親切と備え。

2. 私たちの人生における神の呼びかけにどのように応えるか。

1. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

1列王17:12 彼女は言った、「あなたの神、主が生きておられるので、私にはケーキはありませんが、樽に入った一握りの食事と、クルスに入った少量の油があります。そして見よ、私は棒を二本集めています。私は家に入って、私と息子にそれを着させて、それを食べて死ぬかもしれません。

未亡人はエリヤに、一握りの食事と少量の油しか持っておらず、自分と息子が食べて死ぬことができるように食事を作るために棒を二本集めていると語ります。

1. 必要なときの神の備え

2. 困難な状況における信仰の力

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えを心配し信頼することに関するイエスの教え

2. ヤコブ 1:2-4 - 試練に直面したときの信仰と忍耐力の試練

1列王17:13 そこでエリヤは彼女に言った、「恐れることはありません。行って、あなたの言ったとおりにしてください。ただし、最初に小さなケーキを作って私のところに持ってきて、それからあなたとあなたの息子のために作ってください。

エリヤは未亡人に、自分と息子の食事を準備する前に小さなケーキを作ってくれるように頼みました。

1) 神はしばしば予期せぬ方法で私たちを養ってくださいます。

2) 私たちは常に神を信頼し、神の命令に従うべきです。

1) マタイ 6:25-34 - 何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。

2) ヤコブ 1:2-4 - さまざまな種類の試練に直面するとき、それを喜びと考えてください。

1列王17:14 イスラエルの神、主はこう言われる、「主が地に雨を降らせるその日まで、穀物の樽は無駄にならず、油の注ぎも絶えることはない」。

主は、やもめの小麦粉樽と油の一杯は、地上に雨を降らせるまでは枯渇しないと約束しておられます。

1. 神の忠実さと必要な時の備え。

2. 神の約束の力。

1. 申命記 28:12 - 主は、ご自分の良い宝である天をあなたに開いて、しかるべき季節にあなたの土地に雨を降らせ、あなたの手のすべての働きを祝福してくださいます。

2. エレミヤ 33:25-26 - 主はこう言われる。もしわたしの契約が昼も夜もなく、わたしが天と地の儀式を定めていなかったら。そのとき、私はヤコブの子孫と私のしもべダビデを捨て、彼の子孫をアブラハム、イサク、ヤコブの子孫の支配者にしないようにします。

1列王17:15 彼女は行って、エリヤの言ったとおりにした。彼女と彼と彼女の家は、何日も食事をした。

エリヤは干ばつの間に食料を提供して未亡人とその息子を助けました。

1. 神は必要なときに私たちに備えてくださいます。

2. 困っている人たちを助けるのは私たちの責任です。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ヤコブ 2:15-16 - 兄弟や姉妹が衣服を着ておらず、日々の食べ物に困っているとき、あなたがたのどちらかが、「安心して行きなさい。体を温め、お腹を満たしてください。」と言ったのに、あなたは彼らに何も与えなかったとします。彼らの体には必要なものですが、それは何の役に立つのでしょうか？

1列王17:16 エリヤによって語られた主の言葉どおり、穀物の樽は無駄にならず、油の注ぎも無駄にならなかった。

主は御言葉を通して、エリヤに終わりのない食事と油を与えてくださいました。

1. 神は常に忠実であり、私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 主を信頼することが真の豊かさの唯一の源です。

1. マタイ 6:25-34;心配しないで、まず神の国を求めてください。

2. ピリピ人への手紙 4:19。私の神は、キリスト・イエスによる栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

1列王17:17 これらの事の後、その家の女主人である女の息子が病気になった。そして彼の病気は非常に痛くて、息が残っていなかった。

ある女性とその息子が不幸に見舞われ、息子が重病になり、ついには亡くなってしまいました。

1. 死の計り知れない現実

2. 答えのない質問とともに生きることを学ぶ

1. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2. 伝道の書 3:1-8 - 天の下のすべての事柄には季節があり、時があります。生まれる時と死ぬ時があります。植える時があり、植えられたものを引き抜く時がある。

1列王17:18 彼女はエリヤに言った、「神の人よ、私とあなたと何の関係があるのですか」。あなたは私の罪を思い出させ、私の息子を殺すために私のところに来たのですか？

ザレファトの未亡人はエリヤに、なぜ自分の罪を思い出させ、息子を殺すために彼女のところに来たのかと尋ねます。

1. 神は、私たちが理解できない場合でも、神のご意志と憐れみを実現するために人々を用いられます。

2. 私たちに対する神の愛は私たちが計り知れないほど大きく、常に私たちを見守ってくれています。

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - 「それでは、これらのことに対して何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために御子を捨てられた神は、どのようにしてくださるでしょうか。」また、私たちにすべてのものを慈しみ深く与えて下さる方ではないでしょうか? 神の選民に対して誰が告発するのでしょうか? 義とされるのは神です。誰が罪に定めるのでしょうか? キリスト・イエスこそがそれ以上に死んだ方、復活された方、右におられます。本当に私たちのために執り成してくださっている神の御方です。誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか?艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣のいずれになるでしょうか?書いてあるとおり、「あなたのために、私たちは」 」

2. 詩篇 33:4-5 - 「主の言葉は正しく、その働きはすべて忠実に行われる。主は義と公正を愛し、地は主の変わらぬ愛で満たされている。」

1列王17:19 そして彼は彼女に言った、「あなたの息子を私にください」。そして彼は彼女の胸から彼を取り出し、彼が住む屋根裏部屋に運び、自分のベッドに寝かせました。

預言者エリヤは未亡人に息子を求め、未亡人はその少年をエリヤに渡し、エリヤは彼をロフトに連れて行き、自分のベッドに寝かせました。

1. 必要なときの信仰の重要性。

2. 私たちの生活における神の備え。

1. マタイ 17:20 - 「イエスは彼らに言った、『あなたの信仰が少ないからだ。本当に言っておくが、からし種一粒のような信仰があるなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこへ行け」と言うだろう。 、そしてそれは動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

1列王17:20 そこで彼は主に叫んで言った、「わが神、主よ、あなたはまた、私が滞在しているやもめに、息子を殺して災いをもたらしたのですか。」

エリヤは主に祈り、なぜ未亡人の息子を死なせたのか尋ねました。

1. 神の愛は、必ずしも私たちが考えるように見られるわけではありません。

2. たとえ物事が困難に見えるときでも、私たちは神への信仰を持たなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

1列王17:21 そこで、彼は三度その子の上に体を伸ばし、主に叫んで言った、「わが神、主よ、お願いです、この子の魂を再び彼の中に入れてください」。

エリヤは死んだ子供を生き返らせるように主に祈りました。

1. 祈りの力: エリヤの信仰がどのようにして子供の命を回復したか

2. 神の愛の奇跡的な性質: 神はエリヤの祈りにどのように答えられたか

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. マルコ 10:27 - イエスは彼らを見て、「人間には不可能だが、神には不可能だ」と言われた。神にとってはすべてのことが可能だからです。

1列王17:22 すると主はエリヤの声を聞いた。すると子供の魂が再び彼の中にやって来て、彼は生き返りました。

エリヤは主に祈ったところ、子供を生き返らせることができました。

1. 奇跡は祈りによって起こります

2. 信仰の力

1. マルコ 11:23-24 - 真実に言いますが、もし誰かがこの山に向かって、「行って、海に身を投げなさい」と言い、心の中で疑うことなく、自分の言ったことが起こると信じているなら、そのとおりになります。彼ら。

2. ヤコブ 5:16-18 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。エリヤも私たちと同じ人間でした。彼は雨が降らないようにと真剣に祈りましたが、3年6か月間、地上には雨が降りませんでした。それから彼が再び祈ると、天は雨を降らせ、地は実を結びました。

1列王17:23 エリヤはその子を連れて部屋から家の中に降ろし、母親に引き渡した。するとエリヤは言った、「ご覧ください、あなたの息子は生きています。」

預言者エリヤは死んだ子供を生き返らせます。

1: 神は奇跡を起こすことができ、死から生き返らせる力を持っています。

2: たとえ死に直面したとしても、神は私たちに希望を与え、命を与えてくださると信頼できます。

1: ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2: マタイ 9:18-19 - イエスがこれらのことを彼らに話していると、見よ、支配者が入ってきて彼の前にひざまずき、こう言った、「私の娘はたった今死んだばかりですが、来て娘の上に手を置いてください。そうすれば娘は生きます」 。するとイエスは立ち上がり、弟子たちとともに従われた。

1列王17:24すると女はエリヤに言った、「これであなたが神の人であり、あなたの口にある主の言葉が真理であることがわかりました。」

ある女性は、エリヤを通して主の言葉の真実が実現するのを見て、エリヤが神の人であることを認めます。

1. 神の言葉の力: エリヤはどのようにして主の真理の強さを私たちに示したのか

2. 神の忠実さを信頼する: エリヤはどのように主の約束の忠実さを実証したか

1. ルカ 17:5-6 「使徒たちは主に言った、『私たちの信仰を増し加えてください。』主は答えられました。からし種ほどの信仰があるなら、この桑の木に向かって言えます、『根こそぎにされて海に植えられなさい』」そうすれば、それはあなたに従うでしょう。」

2. テモテ第二 3:16 - 「聖書はすべて神の息吹であり、教え、叱責、矯正し、義を訓練するのに役立ちます。」

列王記上 18 章では、カルメル山での預言者エリヤとバアルの預言者たちの劇的な対決が詳しく語られ、神の力が示され、偶像崇拝の虚偽が暴露されています。

第 1 段落: この章は、3 年間にわたってこの地を悩ませた深刻な干ばつの説明から始まります。エリヤは、この時期に密かに隠れて預言者たちを養う敬虔な神の僕オバデヤに出会います（列王上18:1-6）。

第 2 段落: エリヤはオバデヤにアハブ王を連れて来るよう挑戦します。アハブが到着すると、エリヤは神の代わりにバアルを崇拝することでイスラエルに問題を引き起こしたとしてアハブを非難します(列王上18:16-18)。

第 3 段落: エリヤは、神の代表としての自分とバアルの預言者たちとの間でカルメル山での勝負を提案する。人々はこの対決を見届けるために集まります(列王上18:19-20)。

第 4 段落: この物語は、エリヤがバアルの預言者たちに、捧げ物を準備し、それに火を送るよう彼らの神に呼びかけるように挑戦する様子を描いています。彼らの熱心な努力にもかかわらず、何も起こりません（列王上 18:21-29）。

第５段落：その後、エリヤは破壊された神に捧げられた祭壇を再建する。彼はその上に供物を置き、水で三回浸し、天からの火を祈ります。それに応じて、神は焼き尽くす火を送り、犠牲を焼き尽くすだけでなく、神の力を誇示するためにすべての水をなめ尽くします(列王上18:30-39)。

第 6 段落: この章は、エリヤがカルメル山にいる偽預言者全員を捕らえるよう民に命じたところで終わります。彼らはキション渓谷に連れて行かれ、そこで処刑されます(列王上18:40)。

第7段落：エリヤはアハブに、長年の干ばつの後に雨が降っていることを告げ、カルメル山に祈りに登る前に飲食するよう促します。一方、エリヤはカルメル山に登り、そこで7回頭を下げて祈りますが、その前に雨が近づいていることを知らせる小さな雲が見えます(列王上18:41-46)。

要約すると、列王記上第 18 章は、エリヤとバアルの預言者との対決を描いています。深刻な干ばつが続き、エリヤはアハブを非難します。コンテストが提案され、バアルの預言者は失敗し、エリヤは神に呼びかけ、火が彼の捧げ物を焼き尽くします。偽預言者は処刑され、ついに雨が降り出す。要約すると、この章では、神の介入と偽りの神、偶像の無力さ、奇跡のしるしによって報われる忠実さなどのテーマを探ります。

1列王18:1 長い日が経ち、三年目に主の言葉がエリヤに臨んだ、こう言われた。そして私は地球に雨を降らせます。

何日も経って、神の言葉がエリヤに届き、神は地上に雨を降らせるからアハブに姿を見せに行くようにと言いました。

1. 神の言葉は力強く、真実です

2. 従順は祝福をもたらす

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし言葉を実行する者ではなく聞く者がいるとしたら、その人は、ガラスの中で自分の自然な顔を眺める人間に似ているからである。なぜなら、彼は自分自身を見つめ、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからである。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、忘れることを聞く人ではなく、働きを行う人は、その行為において祝福されるであろう。

1列王18:2 そこでエリヤはアハブのもとに姿を見せに行った。そしてサマリアでは激しい飢餓が起こりました。

エリヤはサマリアでひどい飢餓があったときにアハブのところへ行きました。

1. 困難な時代における信仰の力

2. 神は必要なときに備えてくださる

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

1列王18:3 そこでアハブは、自分の家の総督オバデヤを呼んだ。 （オバデヤは主を大いに恐れた。

）

オバデヤは主を非常に恐れていたので、アハブは自分の家の総督であるオバデヤを召し、彼に仕えるよう命じました。

1. 主を恐れて生きる: オバデヤの模範

2. 恐怖の力：信仰によって恐怖を克服する

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れてください。」

2. 箴言 19:23 - 「主を恐れることは命をもたらし、それを持つ者は満足して休む。彼は危害に遭わない。」

列王上 18:4 イゼベルが主の預言者たちを断ったとき、オバデヤは百人の預言者を連れて、五十人ずつ洞窟に隠し、パンと水で彼らを養ったからである。）

オバデヤはイゼベルの怒りから100人の預言者を隠し、彼らに食料と水を与えました。

1. 守りの力：オバデヤの信仰と慈悲の物語

2. 逆境に直面したオバデヤの勇気

1. 詩篇 91:4 - 神はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2. ヘブライ 13:6 - ですから、私たちは自信を持って言います、「主は私の助け手です。」怖くないよ。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

1列王18:5 アハブはオバデヤに言った、「地に行って、すべての水の源とすべての小川に行ってください。馬やラバを生かして草を見つけることができるかもしれません。獣をすべて失わないように。」

アハブはオバデヤに、馬やラバ、その他の獣を飢えから救うために草を探すように指示しました。

1. 他人のニーズに応えることの重要性。

2. 将来に備えることの重要性。

1. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 箴言 27:12 賢明な人は悪を予見し、身を隠す。しかし、単純なパスは罰せられます。

1列王18:6 そこで彼らはその地を分けて、その全域を通行させた。アハブは一人で一方の道を行き、オバデヤは一人でもう一方の道を歩いた。

アハブとオバデヤは手分けして別々の方向に水を探すことにしました。

1. 私たちが神を信頼し、協力するとき、神は驚くべきことを成し遂げてくださいます。

2. 私たちが真剣に神を求めるなら、神は私たちを備えてくださいます。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

1列王18:7 オバデヤが行く手を阻むと、見よ、エリヤが彼に出会った。すると彼は彼を知ってひれ伏して言った、「あなたが私の主エリヤですか？」

オバデヤは旅の途中でエリヤに会い、敬意を持って彼に挨拶します。

1. 神の臨在は予期せぬものであり、圧倒される場合があります。

2. 私たちは神に仕える人々に敬意と敬意を示すべきです。

1. イザヤ書 6:5 - 「そこでわたしは言った、『わたしは不幸だ！わたしはもう終わったのだ。なぜならわたしは唇が汚れた人間であり、唇が汚れた民の中に住んでいるからである。わたしの目は王を見たからである』万軍の主よ。」

2. マタイ 17:5-6 - 「イエスがまだ話しておられる間、見よ、明るい雲が彼らを覆った。見よ、雲の中から声がした。『これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である。聞いてください。』彼。"

1列王18:8 すると彼は答えた、「わたしです。行って、あなたの主に告げてください、見よ、エリヤがここにいます」。

エリヤはアハブ王に果敢に立ち向かい、神の使者としての自分の正体を明らかにします。

1. 神の使者は恐れることなく大胆に真実を宣言します。

2. 神の力を信頼すると、どんな困難にも立ち向かう勇気が与えられます。

1. 列王上 18:8 - 「見よ、エリヤがここにいる。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1列王18:9 そして彼は言った、「私を殺すためにしもべをアハブの手に引き渡すとは、私に何の罪があったのですか。」

エリヤは、殺されるためにアハブの手に引き渡されたことに対する混乱と不満を表現しています。

1. 恐怖に直面したときの信仰の力

2. 困難な時に神を信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

1列王18:10 あなたの神、主が生きておられるので、私の主があなたを捜しに遣わしていない国や王国はありません。そして彼らが言ったとき、彼はそこにはいません。彼は王国と国家に対し、あなたを見つけないことを誓った。

主は多くの国や王国にエリヤを捜させましたが、決して見つかりませんでした。

1. 私たちが迷っているときでも、神はいつも私たちを探しています。

2. 私たちの信仰が揺らいでいるときでも、神の忠実さは明らかです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！もし私は朝の翼を手に取り、海の最果てに住みます、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

1列王18:11 そこであなたは言う、『行って、主君に告げなさい、見よ、エリヤがここにいる』。

エリヤもその場にいて、王に報告しに行くように頼まれていました。

1. 私たちが神を信頼するとき、神は備えてくださいます。

2. 神を信頼すれば、困ったときに助けてもらえます。

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないで、神の備えを信頼してください。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼してください。そうすれば主は備えてくださいます。

1列王18:12 そして、わたしがあなたのもとを離れるとすぐに、主の霊があなたをわたしの知らないところへ連れて行くであろう。それで、私が来てアハブに告げると、彼はあなたを見つけることができず、彼は私を殺すでしょう：しかし、私はあなたのしもべは若い頃から主を恐れています。

エリヤはオバデヤに、主の霊が彼を連れ去り、アハブが彼を見つけられなければエリヤは殺されるだろうと予告しました。

1. 恐れにもかかわらずエリヤの忠実な従順

2. 若い頃から主を畏れることの祝福

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. 詩篇 25:14 - 主の秘密は主を恐れる者たちと共にある。そして彼は彼らに契約を示すだろう。

1列王18:13 イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、わたしが何をしたか、五十人までの主の預言者百人を洞窟に隠し、パンと水で彼らを養ったことを、わが主に告げられなかったのか。

エリヤはアハブ王に、イゼベルの統治時代に主の預言者100人を隠して食料を提供したときの行動を思い出させます。

1. 神は信仰と従順を示す人たちに報いを与えます。

2. 神の意志に従うことは、困難な時に保護と備えをもたらすことができます。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

2. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせてくださいます。主は私を静かな水辺に導かれます。主は私の魂を回復してくださいます。」

1列王18:14 そして今、あなたは言う、「行って、あなたの主に告げなさい。見よ、エリヤがここにいる。そして彼は私を殺すだろう。」

イスラエルの王アハブはエリヤと対峙し、自分を殺そうとしていると非難します。

1. 神の臨在は決して恐れられるべきではなく、受け入れられるべきです。

2. 信仰の力は、困難な時代を乗り越えさせてくれます。

1. ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。

2. 詩篇 27:1 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか。」

1列王18:15 そこでエリヤは言った、「万軍の主が生きておられるので、わたしはその御前に立って、今日必ずその御前に姿を現すであろう。」

エリヤはイスラエルの民に語りかけ、万軍の主の前に身を差し出すと宣言しました。

1. 神は常に忠実であり、常に私たちの生活の中に存在します。

2. 私たちは主に献身し続け、主の臨在を信頼しなければなりません。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

1列王18:16 そこでオバデヤはアハブに会いに行ってこう告げた、そしてアハブはエリヤに会いに行った。

オバデヤがアハブにエリヤの存在を知らせた後、アハブとエリヤは会う。

1. 困難や逆境のときは、信頼できる友人や同盟者にアドバイスを求めることが重要です。

2. 神は、思いがけない原因を通じて、ご自身の意志を実現するために働くことができます。

1. 箴言 15:22 相談がなければ計画は狂いますが、相談者が多ければ計画は立てられます。

2. コリント第一 3:5-9 結局のところ、アポロとは何でしょうか。そしてポールとは何ですか？召使いだけが、主がそれぞれの任務に割り当てられたものであるとあなたが信じるようになった召使たちです。私が種を植え、アポロが水を与えましたが、神がそれを成長させてくれました。ですから、植える人も水を注ぐ人も何もなく、ただ物を成長させてくださる神だけなのです。植える人と水をやる人の目的は一つであり、それぞれが自分の働きに応じて報われるのです。

1列王18:17 アハブはエリヤを見たとき、「あなたがイスラエルを悩ませているのですか」と言った。

アハブはエリヤを見て、イスラエルを悩ませているのは彼ではないかと尋ねます。

1. 神は常に権力者に真実を語るために預言者を遣わします。

2. たとえ反対に直面しても、神の真理は勝利します。

1. エレミヤ 23:22 - しかし、もし彼らが私の評議会に立っていれば、彼らは私の言葉を私の民に宣言し、彼らをその邪悪な道から、そして彼らの邪悪な行為から遠ざけていたでしょう。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

1列王18:18 すると彼は答えた、「わたしはイスラエルに迷惑をかけたことはない。しかし、あなたとあなたの父の家は、あなたが主の戒めを捨て、バアリムに従ったという点で。

エリヤはアハブと対峙し、彼が偽りの神に従い、主の戒めを捨てたとして非難します。

1. 神の言葉は明確です - 私たちはそれに従わなければなりません

2. 偶像崇拝は神との関係に有害です

1. 申命記 6:4-9

2. ローマ人への手紙 1:18-25

1列王18:19 そこで、今、人を遣わして、カルメル山にいる全イスラエルと、バアルの預言者四百五十人、イゼベルの食卓にいる果樹園の預言者四百人をわたしのもとに集めなさい。

エリヤはイスラエルの民に、イスラエルの神とバアルのどちらを選ぶか決定するためにカルメル山に集まるようにとの挑戦を出しました。彼はバアルの預言者400名と森の預言者450名に出席を呼びかけた。

1. イスラエルの人々に対するエリヤの挑戦は、何があっても神に忠実であり続けることを私たちに思い出させてくれます。

2. 私たちは、エリヤの勇気と神への信仰の模範を、私たち自身の人生における導きとインスピレーションとして見ることができます。

1. 列王記上 18:19 「それでは、全イスラエルをカルメル山に遣わして、わたしのもとに集めなさい。バアルの預言者四百五十人と、イゼベルの食卓で食事をする林の預言者四百人を。」

2. ヤコブ 5:17-18 - 「エリヤは私たちと同じ性質の人で、雨が降らないようにと熱心に祈りました。そして三年六か月間、地上に雨が降りませんでした。それから彼はもう一度祈りました。そして天は雨を降らせ、地は実を結びました。

1列王18:20 そこでアハブはイスラエルのすべての人々に人を遣わし、預言者たちをカルメル山に集めた。

アハブは預言者全員をカルメル山に呼びました。

1. 神は私たちが集まることを望んでおられる

2. 神への従順の重要性

1. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。」

2. サムエル第一 15:22 - 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれるのでしょうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは人の脂肪に勝ります。」ラムズ。」

1列王18:21 そこでエリヤはすべての民のところに来て言った、「あなたがたは、いつまで二つの意見の間で迷っているのか」。もし主が神ならば、彼に従いなさい。しかし、バアルであれば、彼に従いなさい。すると民は一言も答えなかった。

エリヤは民に主に従うかバアルに従うかの選択を求めましたが、民は応じませんでした。

1. 「二つの意見の選択：主に従うか、バアルに従うか」

2. 「質問の力: あなたは主に従いますか?」

1. マタイ 6:24 - 「人は二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、さもなければ一方に固執して他方を軽蔑するかのどちらかです。あなたがたは神と富に仕えることはできません。」

2. 申命記 30:19-20 - 「私は天と地に、あなたに対してこの日を記録するよう呼びかけます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が生きるために、命を選びなさい。あなたはあなたの神、主を愛し、その声に従い、彼に固く結ばれますように。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さであるからです。それは主があなたの誓われた地に住むことができるからです。父親たち、アブラハム、イサク、ヤコブに、彼らに与えてください。」

1列王18:22 そこでエリヤは民に言った、「わたしは、わたしだけが主の預言者であり続ける。しかしバアルの預言者は四百五十人である。

エリヤは、自分が主の唯一残っている預言者であるが、バアルの預言者は450人であると宣言します。

1. 世の偶像崇拝と比較した神の忠実さの考察。

2. 神に忠実に従う一人の個人の力。

1. イザヤ書 40:28-31、知らないのですか?聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ヨハネ第一 5:4-5、神から生まれた者は皆、世に勝つからです。これは世界をも、私たちの信仰をも打ち破った勝利です。世界を征服するのは誰ですか？イエスが神の子であると信じる人だけです。

列王上 18:23 そこで、彼らに二頭の雄牛を与えてください。そして彼らに自分たちで一頭の雄牛を選ばせ、それを細かく切り、木の上に置き、火をかけないでください。そうすれば、私はもう一頭の雄牛に服を着せ、木の上に置き、火をかけません。

エリヤはバアルの預言者たちに崇拝の試練を課します。そこでは、それぞれが雄牛を犠牲にしてそれぞれの神に祈ります。

1. 信仰の力：エリヤの主への確信

2. 信念の必要性: 信念を強く貫く

1. 列王上 18:21-24 - エリヤの挑戦

2. ヤコブ 1:2-4 - 私たちの忠実さを試す

1列王18:24 そして、あなたがたの神々の名を呼びなさい。わたしは主の名を呼びます。火によって答えられる神、彼を神としましょう。すると民はみな答えて言った、「それはよく言われています」。

人々は皆、自分たちの神々を呼び求めるエリヤの挑戦に同意し、火によって答えた神が真の神と宣言されることになりました。

1. 神は全能であり、神の力と栄光は神の奇跡を通して示されます。

2. 私たちが神を呼び求めるとき、神は必ず祈りに答えてくださいます。

1. 列王上 18:24 - そして、あなたがたの神々の名を呼びなさい、そして私は主の名を呼びます：そして火によって答える神、彼を神とさせてください。すると民はみな答えて言った、「それはよく言われています」。

2. 詩篇 46:10 - 彼はこう言います、「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは国々の間で高められ、地においても高められるでしょう。」

1列王18:25 エリヤはバアルの預言者たちに言った、「雄牛を一頭選んで、まずそれに服を着せなさい。あなたがたは多いからです。そしてあなたの神々の名を呼びなさい、しかし火を燃やさないでください。

エリヤはバアルの預言者たちに、火を使わずに祭壇に犠牲を捧げるように挑戦しました。

1. 信仰の力: 物質的な資源を使わずに課題を克服する方法

2. 従順の試練: 神の言葉を真剣に受け止めること

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

1列王18:26 そこで彼らは、与えられた雄牛を取り、それに服を着せ、朝から昼までバアルの名を呼び続けて、「バアルよ、聞いてください」と言った。しかし、声も返事もありませんでした。そして彼らは造られた祭壇に飛び乗った。

この一節は、バアルの偽預言者たちが自分たちの神であるバアルに呼びかけても応答がなかった様子を描写しています。

1. 私たちは答えを偽りの神に頼るのではなく、常に答えてくださる唯一の真の神を信頼しなければなりません。

2. 私たちは他人の行動に振り回されてはならず、神への信仰に忠実であり続けなければなりません。

1. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

2. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

1列王18:27 正午、エリヤは彼らをあざけり、「大声で叫びなさい。彼は神だからだ。」と言った。彼は話しているのか、追いかけているのか、旅行中であるか、あるいは偶然に眠っているので目を覚まさなければならないかのいずれかです。

エリヤは、バアルの預言者たちを嘲笑し、彼らの神は話しているか、追いかけているか、旅をしているか、眠っているかのいずれかであり、目を覚まさなければならないと示唆しました。

1. 嘲りの力: 恐怖を嘲ることがどのように私たちの恐怖を克服するのに役立つのか

2. 信仰の力: 神を信じることが困難を克服するのにどのように役立つか

1. マタイ 17:20 - 「イエスは答えました。『あなたは信仰があまりにも少ないからです。真実を言います。からし種ほどの小さな信仰があるなら、この山に向かって「ここからあそこへ移ってください。そうすれば、そうなります」と言うことができます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ローマ 10:17 - 「したがって、信仰はメッセージを聞くことから生まれ、そのメッセージはキリストについての言葉を通して聞かれます。」

1列王18:28 そして彼らは大声で叫び、彼らのやり方に従ってナイフや槍で自分の体を切り、ついには血が噴き出した。

イスラエルの民は偽りの神バアルを崇拝するために、叫び声を上げ、血が流れるまでナイフや槍で自分の体を切りました。

1. 偶像崇拝の危険性 - 誤った崇拝がどのように有害な行為につながるのか

2. 信仰の力 - 私たちの信念が私たちの行動をどのように形作るか

1. エレミヤ 10:2-5 - たとえ国々が彼らを恐れていても、国々のやり方を学んだり、天のしるしを恐れたりしてはなりません。

2. ローマ 1:18-32 - 彼らは神を知っていましたが、神として神を敬わず、感謝もせず、考えることがむなしく、愚かな心は暗くなったからです。

1列王18:29 そして、正午が過ぎ、夕方のいけにえをささげる時まで彼らは、声も、答える者も、考慮する者もいない、と預言したことが実現した。

祈りと預言の時間中、反応はなく、誰も注意を払いませんでした。

1) 沈黙の力: 神の声に耳を傾けることを学ぶ

2) 礼拝の心を育てる：祈りの中で神を求める

1) 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2) 歴代誌上 16:11 主とその力を求めなさい。絶えず彼の存在を求めてください！

1列王18:30 そこでエリヤは民すべてに言った、「わたしに近づきなさい」。すると民はみな彼のところに近づいた。そして、壊れた主の祭壇を修復した。

エリヤは民全員を自分のところに来るように呼び、それから壊れていた主の祭壇を元に戻しました。

1. 修復の力: 壊れたものを再構築することを学びます。

2. 従順の喜び：主の呼びかけに従うこと。

1. イザヤ書 58:12 - そして、あなたに属する者たちは、古い荒廃した場所を建てるでしょう。あなたは、多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。そしてあなたは、裂け目を修復する者、住むべき道を修復する者と呼ばれるであろう。

2. エゼキエル 36:26 - わたしはまた、新しい心をあなたに与え、新しい霊をあなたの中に入れます。そして、あなたの肉から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。

1列王18:31 エリヤはヤコブの子らの部族の数に応じて十二個の石を取った。彼らに主の言葉が臨んだ、「イスラエルはあなたの名となる。

エリヤは主の指示に従って、イスラエルの12部族を表すために12個の石を取りました。

1. 従順の力: 神の指示に従う

2. 神の民に対する忠実さ: 永遠の絆

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ローマ人への手紙 10:12-13 - ユダヤ人とギリシャ人の間には区別がないからです。なぜなら、同じ主がすべての主であり、ご自分を呼び求めるすべての人にその富を与えてくださるからです。主の御名を呼び求める者は皆救われるからです。

1列王18:32 それから彼は石を使って主の名によって祭壇を築き、祭壇の周りに種二尺が入るほどの溝を設けた。

エリヤは主のために祭壇を築き、その周りに種が２尺ほど入る大きさの溝を掘りました。

1. 犠牲の力：逆境の時に神に頼る方法

2. 愛と従順: 真の崇拝の意味

1. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 歴代誌第二 7:14 わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、いやします。彼らの土地。

1列王18:33 それから彼は薪を並べ、雄牛を細かく切り、薪の上に置き、「四つの樽に水を満たし、それを燔祭と薪の上に注ぎなさい」と言った。

エリヤは人々に、4つの樽に水を満たし、薪と燔祭の上に注ぐように命じました。

1. 従順の犠牲: 従順がどのように祝福をもたらすか

2. 信仰の力: 信仰がどのように奇跡をもたらすか

1. エレミヤ 33:3 - 「私に呼びかけてください。そうすれば、私はあなたに答えて、あなたが知らない偉大で検索不可能なことをあなたに話します。」

2. ピリピ 2:13 - 「あなたがたのうちに働いて、ご自分の善い目的に従って意志し、行動させてくださるのは神だからです。」

1列王18:34 すると彼は、「二度目にしなさい」と言った。そして彼らは二度目もそれを行いました。そして彼は、「3回目もやってみろ」と言いました。そして彼らは三度目にそれを行いました。

エリヤはイスラエル人に三度神にいけにえを捧げるよう命じました。

1. 神は信仰を貫く者に報いてくださいます。

2. 神への従順は大きな祝福をもたらします。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

1列王18:35 すると水が祭壇の周りを流れた。そしてその溝にも水を満たした。

エリヤは犠牲をささげる前に、祭壇の周りの溝を水で満たしました。

1. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ

2. 祈りの力

1. ヤコブ 5:16-18 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

1列王18:36 夕べのいけにえをささげるとき、預言者エリヤが近づいてきて言った、「アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、あなたのことを今日知らせてください。」イスラエルにおける神であり、私はあなたの召使であり、これらすべてのことをあなたの言葉に従って行ったことを。

預言者エリヤは、神はアブラハム、イサク、イスラエルの主なる神であり、エリヤは神の僕であると宣言しました。

1. 神の言葉の力: 従順な人生を生きる方法

2. 私たちの神の揺るぎない忠実さ: 神の意志を堅持する方法

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

1列王18:37 主よ、聞いてください、あなたが主なる神であること、そしてあなたが彼らの心を再び立ち返らせたことをこの民に知らせるためです。

エリヤは、人々が神を認識し、神が彼らの心を元に戻してくれるよう神に祈ります。

1) 祈りの力: 神の臨在を祈ります

2) 心を神に立ち返らせる

1) エレミヤ 29:13: 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。」

2) 詩篇 51:10: 「神よ、私の中に清い心を造り、私の内に正しい霊を新たにしてください。」

1列王18:38 そのとき、主の火が降って、全焼のいけにえ、たきぎ、石、ちりを焼き尽くし、溝の中の水をなめ尽くした。

主からの火が下って来て、いけにえ、木、石、塵を焼き、溝の水を飲み干しました。

1. 神は全能であり、奇跡を起こすことができます。

2. 私たちが主に信頼を置くとき、主は私たちのために来てくださいます。

1. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1列王18:39 民は皆、それを見てひれ伏して言った、「主よ、彼は神です。主よ、彼は神です。」主よ、彼は神です。

イスラエルの人々はエリヤが神の力を実証するのを目撃し、畏敬の念を抱いてひざまずき、主が唯一の神であると宣言しました。

1. 神の唯一性: 主の力と威厳を探る

2. 神の忠実さ: 主の忠実さとそれが私たちの生活に与える影響を祝う

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. 詩篇 62:11 - かつて神は語られました。私はこれを二度聞いた。その力は神のものである。

1列王18:40 そこでエリヤは彼らに言った、「バアルの預言者を連れて行け。一人も逃がさないでください。そして彼らは彼らを連れて行った。そしてエリヤは彼らをキション川まで連れて行き、そこで彼らを殺した。

エリヤは民にバアルの預言者を全員捕らえるよう命じ、キション川に連れて行って殺しました。

1. 神は私たちに、信仰において大胆になり、正しいことのために立ち上がるよう求めています。

2. 私たちは、同じ信念を持たない人々の反対にもかかわらず、神に忠実であり続けなければなりません。

1. マタイ 10:28、「肉体を殺しても、魂を殺すことができない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と肉体の両方を地獄で滅ぼすことができる者を恐れなさい。」

2. ヨシュア記 1:9、「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

1列王18:41 そこでエリヤはアハブに言った、「起きて、食べたり飲んだりしなさい。雨がたくさん降る音が聞こえるからだ。

エリヤはアハブに、もうすぐ大雨の音が聞こえるだろうと告げます。

1. 信仰の力：困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 神に従順に応答する: アハブの例

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックすればドアが開かれます。求める人は誰でも受け取ります。探す者は見つける。そしてノックする者にはドアが開かれます。

1列王18:42 そこでアハブは、食べたり飲んだりするために上って行った。そしてエリヤはカルメルの頂上に登りました。そして彼は地に身を投げ出し、膝の間に顔を埋めました。

アハブが飲食に行っている間、エリヤはカルメルの頂上に行き祈りました。

1. エリヤの祈りの模範は、神との関係を深めるのにどのように役立ちますか。

2. 神の前にへりくだる力。

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. マタイ 6:6 - しかし、あなたがたは、祈るときは自分の部屋に入り、ドアを閉めたら、秘密の場所にいるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、ひそかに見ておられるあなたの父が、公然とあなたに報いてくださるでしょう。

1列王18:43 そしてしもべに言った、「さあ、上って海のほうを見てください。」そして彼は上がって見て、「何もありません」と言った。そして彼は、「もう一度7回行きましょう」と言いました。

エリヤは従者に、海の方を向いて七回報告するように命じます。

1. 神の忠実さは、エリヤの信頼と神の命令への従順に表れます。

2. たとえ答えが期待したものでなくても、粘り強く祈り、神を信頼してください。

1. 詩篇 33:4 主の言葉は正しく、その働きはすべて忠実に行われる。

2. マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、捜す者は見つけ、そして、それをたたく者は開かれるであろう。

1列王18:44 そして七度目に彼は言った、「見よ、海から人の手のような小さな雲が生じた。」そして彼は言った、「上って行って、アハブに言いなさい。雨が降らないように、戦車の準備をして降りなさい。」

通路 アハブは、海の中に人の手のような小さな雲が7回目に現れたので、戦車の準備をするように言われました。

1. 小さな信仰の雲: 小さな信念の行動の力

2. 第7回：私たちの生活の中で神のしるしを探す

1. ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことを言ったのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出しなさい。わたしは世に勝ったのです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

1列王18:45 その間に、天は雲と風で真っ黒になり、大雨が降った。アハブは馬に乗ってエズレルに行った。

アハブは雨と風と暗雲の嵐の中を馬に乗ってエズレルへ向かいました。

1. すべてのものにおける神の主権 - 箴言 16:9

2. 神の御心に応える必要性 - ルカ 12:47-48

1. エペソ 5:15-17 ーですから、悪の時代ですから、あらゆる機会を最大限に活かして、賢くないようにではなく賢く生きるには十分気をつけてください。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

1列王18:46 そして主の手がエリヤの上にあった。そして彼は腰に帯を締め、アハブの前からエズレルの入り口まで走った。

エリヤは神からエズレルの入り口までアハブより先に走る権限を与えられました。

1. 私たちの生活における神の力

2. 逆境に直面しても義を求めて努力する

1. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. ヘブライ 12:1-2 ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるものや、容易に絡みつく罪をすべて捨て去ろうではありませんか。そして、神が私たちの前に設定されたレースを忍耐強く走りましょう。

列王上 19 章には、カルメル山でのエリヤの勝利のその後と、その後の神との出会いが描かれています。

第 1 段落: この章は、バアルの預言者に対するエリヤの勝利について聞いたイゼベル女王がエリヤを殺すと脅す様子を描くことから始まります。命の危険を感じたエリヤは、しもべをそこに残してユダのベエル・シェバに逃げます(列王上19:1-3)。

第 2 段落: エリヤは荒野への旅を続け、そこでほうきの木の下に座り、神に命を奪ってほしいと願います。彼は一人で落胆し、自分が唯一残っている忠実な預言者だと信じています（列王上 19:4-10）。

第 3 段落: 神は天使を送り、エリヤに食べ物と水を与え、飲み食いするよう励ましました。この栄養によって強化されたエリヤは、シナイ山としても知られるホレブに到着するまで40昼夜旅します(列王上19:5-8)。

第 4 段落: この物語は、神がホレブでエリヤにどのように語るかを説明しています。まず、岩を砕くような強い風が吹いています。しかし、神は風の中にはいません。その後、地震に続いて火が起こりますが、神はその中にも現れません。最後に、神がエリヤと交わる優しいささやきか静かな小さな声が聞こえます(列王上19:11-13)。

第 5 段落: エリヤは、自分が神の臨在の中にいることを認識すると、マントで顔を覆って応答します。彼らの会話の中で、神は彼が一人ではない、まだ7,000人の忠実なイスラエル人がいると安心させ、ハザエルをアラムの王として、イヒウをイスラエルの王として油そそぐことについて指示を与えます(列王上19:14-18)。

第 6 段落: この章は、エリシャが十二くびきの牛で耕しているのをエリヤが見つけたとき、どのようにしてエリシャが預言者としてエリヤの後継者となるかについての説明で終わります。彼は預言の権威を継承する象徴としてエリシャにマントを着せます(列王上19:19-21)。

要約すると、列王記上第 19 章は、エリヤの逃亡と神との出会い、イゼベルの脅迫、彼が避難を求める様子を描いています。神が糧を与えてくださったので、エリヤはホレブへ旅立ちます。神はささやきを通して語り、その僕を励まします。エリヤはエリシャを含む後継者たちに油を注ぎます。要約すると、この章では、落胆したときの回復力、神の忠実な僕たちに対する神の備え、預言的責任の継承などのテーマを探ります。

1列王19:1 アハブはイゼベルに、エリヤがしたことと、預言者全員を剣で殺した経緯をすべて話した。

アハブはイゼベルに、エリヤがどのようにしてすべての預言者を剣で殺したのかなどの行動を伝えました。

1. 信仰の力: エリヤは逆境に直面しても信仰を堅く保ちました。

2. 善と悪の戦い: エリヤとイゼベルの間の衝突の探求。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

1列王19:2 それから、イゼベルはエリヤに使者を送って言った、「明日の今頃までに、私があなたの命を彼らのうちの一人の命に変えなければ、神々が私にそうするように、そしてさらに多くのことをしてください。」

イゼベルはエリヤに脅迫的なメッセージを伝える使者を送ります。

1. 言葉の力: 他人にどのように話すかが重要

2. 逆境に直面したときの恐怖を克服する

1. 箴言 12:18 - 「無謀な者の言葉は剣のように刺しますが、賢者の舌は癒しをもたらします。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えたのは、恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊です。」

1列王19:3 それを見て彼は立ち上がって、命からがら行って、ユダに属するベエル・シェバに来て、しもべをそこに残した。

エリヤは命の危険を感じたので、家臣を残してイゼベルから逃げ出し、ユダのベエル・シェバへ行きました。

1. 最も暗い時であっても、神は私たちとともにおられます

2. 恐怖に直面したときの勇気

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1列王19:4 しかし彼自身、一日かけて荒野へ行き、来てねずの木の下に座った。そして、「もう十分です」と言いました。今、主よ、私の命を取り除いてください。私は父親よりも優れているわけではないからです。

神の預言者エリヤは、大勝利を収めた後に落胆し、自分の命を奪ってほしいと神に願いました。

1. 落胆しないでください - 列王上 19:4

2. 落胆を克服する - 列王上 19:4

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1列王19:5 そして、彼がねずの木の下に横たわって眠っていると、見よ、天使が彼に触れて、「起きて食べなさい」と言った。

エリヤがネズの木の下で眠っていると、天使が現れて、起きて食事をするように言いました。

1.「神は備えてくださる：エリヤの物語」

2.「神の民への備え」

1. ヘブライ人への手紙 13:5-6 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。

2. 詩篇 23:1-3 「主は私の羊飼い。私は望まない。主は私を緑の牧草地に寝かせてくれる。主は私を静かな水辺に導いてくださる。主は私の魂を回復してくださる。」

1列王19:6 そこで彼が見ると、見よ、炭火でケーキが焼かれ、彼の頭には水があふれていた。そして彼は食べたり飲んだりして、また寝かせました。

エリヤには石炭で焼いたケーキと一杯の水の形で栄養が与えられ、それを食べたり飲んだりしてから再び横になりました。

1. 神は予期せぬ方法で子供たちに備えを与えます。

2. 最も暗い瞬間であっても、神は私たちと共におられます。

1. マタイ 6:25-34、だから私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもはるかに価値があるのではありませんか？」

2. 詩篇 23:1-4、主は私の羊飼い、私は望まない。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。主は御名のために私を義の道に導いてくださいます。たとえ私が死の影の谷を歩いているとしても、私は悪を恐れません。なぜなら、あなたは私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

1列王19:7 すると、主の使いが二度目に来て、彼に触れて言った、「起きて食べなさい。」なぜなら、その旅はあなたにとってあまりにも素晴らしいものだからです。

主の天使は二度目にエリヤを訪れ、これからの旅があまりにも大変なので食事をするように勧めました。

1. 落胆しないで - あなたは一人ではない

2. 旅への強さ - 神の備えを受け入れる

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を高めます。

2. 詩篇 23:1-3 - 主は私の羊飼いです、私は欲しがることはありません。神は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導いてくださいます。

1列王19:8 そこで彼は立ち上がって、飲み食いし、その肉の力で四十日四十夜、神の山ホレブまで行った。

エリヤは飲み食いした後、神の山ホレブに行き、そこに40昼夜滞在しました。

1. 神の力の持続力

2. 信仰と従順の力

1. 詩篇 121:2 - 「私の助けは天地を造られた主から来る。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

1列王19:9 そこで彼はそこのほら穴に来て、そこに泊まった。すると見よ、主の言葉が彼に臨んだので、彼は彼に言った、「エリヤ、あなたはここで何をしているのですか」。

エリヤが洞窟に入ったとき、主の言葉が彼に臨み、そこで何をしているのかと尋ねられました。

1. 神は常に見守っています - 私たちがどこに行っても、何をしていても、神は常に気づいていて存在しています。

2. 主の声に耳を傾けてください - 私たちの生活において主の御心に常に注意を払い、心を開いてください。

1. イザヤ書 30:21- そして、あなたの耳には、あなたの後ろから、「これが道だ。あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい」という言葉が聞こえます。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、そして私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

1列王19:10 そして彼は言った、「わたしは万軍の神、主に対して非常にねたみを抱いています。イスラエルの子らがあなたの契約を捨て、あなたの祭壇を打ち倒し、あなたの預言者たちを剣で殺したからだ。そして私だけが、私だけが残されました。そして彼らは私の命を狙って、それを奪おうとしています。

イスラエル人が神の契約を捨て、祭壇を破壊し、預言者を殺した後、エリヤは見捨てられ、孤独を感じました。

1. 忍耐の力：神を見捨てた世界で絶望と孤独を克服する

2. 神の揺るぎない忠実さ: 孤独と見捨てられたと感じながらも忍耐する方法

1. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具を身に着けて敵に対してしっかりと立ち向かう

2. イザヤ書 40:28-31 - 絶望と孤独の時に神の力に頼る

1列王19:11 そこで彼は言った、「出て行って、山の上で主の前に立ちなさい。」すると、見よ、主が通り過ぎ、大きく強い風が山々を裂き、主の御前で岩を砕いた。しかし主は風の中にはおられなかった。風の後に地震が起こった。しかし、主は地震の中におられませんでした。

エリヤは、大きく強い風が山を裂き、主の前で岩を砕いた後、神の声を聞きます。

1. 神は自然よりも偉大である: 列王記上 19:11 における神の力の考察

2. 主のまだ小さな声: 予期せぬ場所で神を認識する

1. 詩篇 29:3-9 - 主の声は力強く、主の声は威厳に満ちています。

2. ヨハネ 3:8 - 風は望むところに吹き、その音は聞こえますが、どこから来てどこへ行くのかはわかりません。御霊によって生まれた人も同様です。

列王上 19:12 地震の後、火災が起きた。しかし、主は火の中にはおられなかった。火の後には静かな小さな声があった。

地震と火災の後、神は静かな小さな声でエリヤに語りかけました。

1. 小さな声の力: 列王上 19:12 の研究

2. 神の声を聞くエリヤの旅

1. 列王上 19:11-13

2. マタイ 4:4-7、11

1列王19:13 それで、エリヤはそれを聞くと、外套で顔を包み、外に出て、洞窟の入り口に立った。すると、見よ、彼のところに声が聞こえて言った、「エリヤ、あなたはここで何をしているのですか？」

大きな風を聞いた後、エリヤはマントで顔を包み、洞窟に入ると、「エリヤ、ここに何をしているの？」と尋ねる声が聞こえます。

1. 私たちの旅の目的は何ですか?

2. 私たちの人生の目的は何ですか?

1. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ

2. 詩篇 139:7-12 - 私たちに関する神の知識と神が私たちをどこに導かれるか

1列王19:14 そして彼は言った、「わたしは万軍の神、主に対して非常にねたみを抱いています。イスラエルの子らがあなたの契約を捨て、あなたの祭壇を打ち倒し、あなたの預言者たちを剣で殺したからです。」そして私だけが、私だけが残されました。そして彼らは私の命を狙って、それを奪おうとしています。

イスラエル人が神を見捨て、神の預言者を殺した後、エリヤは孤独を感じました。

1. 私たちが孤独を感じているときでも、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 神への忠実さは、困難な時に私たちに力と勇気をもたらします。

1. イザヤ書 43:1-3 - 恐れるな。わたしはあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだからである。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. コリント第一 10:13 - 人間によくある誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。しかし、神は忠実な方ですから、あなたが自分の能力を超えた誘惑を受けることを忍ばれません。しかし、あなたがたが誘惑に耐えられるように、誘惑に対しても逃げ道を作ってくれるでしょう。

1列王19:15 そこで主は彼に言われた、「行きなさい。ダマスコの荒野に帰りなさい。そして来たら、ハザエルに油を注いでシリアの王にしなさい。」

一節 神はエリヤに、ダマスカスの荒野に行き、ハザエルに油を注いでシリアの王になるように指示します。

1. 神の呼びかけ: 未知のものにどう対応するか

2. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福につながるか

クロス-

1. サムエル第一 3:10 - 「すると、主が来て、立って、いつものように、サムエル、サムエルと呼ばれた。するとサムエルは答えた、「話せ。あなたのしもべは聞いているからだ。」

2. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みなさい、と私は言います。」

1列王19:16 ニムシの子イヒウはイスラエルの王となるよう油を注ぐであろう。アベルメホラのシャファトの子エリシャはあなたの部屋で預言者となるよう油を注ぐであろう。

神はエリヤに、イヒウに油を注いでイスラエルの王とし、エリシャに代わって預言者として油を注ぐように指示しました。

1. 聖火を引き継ぐことの重要性: リーダーシップの継続のための神の計画。

2. 神の呼びかけに答える：神の計画におけるあなたの役割を果たす。

1. イザヤ書 6:8、「また、わたしは主の声を聞いた。『だれを遣わそうか、だれがわれわれのために行くだろうか。そのときわたしは言った。わたしはここにいる。わたしを遣わしてください。』」

2. エレミヤ 1:5、「わたしはあなたを腹の中で形作る前からあなたを知っていました。そして、あなたが子宮から出てくる前に、私はあなたを聖別し、あなたを諸国民への預言者に任命しました。」

1列王19:17 そして、ハザエルの剣から逃れた者はイヒウによって殺され、イヒウの剣から逃れた者はエリシャによって殺されることになる。

通路 ハザエルとイヒウはイスラエル王国を滅ぼすよう任命されており、エリシャは滅びを逃れた者を皆殺しにする。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい

2. 神はご自身の働きを達成するために型破りな人々を用いられる

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. 士師記 7:2 - 主はギデオンに言われた、「あなたには兵が多すぎて、ミデアン人を彼らの手に渡すことはできません。」イスラエルが自分の力で救われたと私に自慢しないように、

1列王19:18 しかし、わたしはイスラエルに七千人、バアルに屈しなかったすべての膝と、バアルに口づけしなかったすべての口を残した。

神はバアルにお辞儀も口づけもしなかったイスラエルの七千人を救われました。

1. 神の憐れみと愛: 神はどのようにしてご自分の民を守り、備えられるのか

2. 信仰の力: 逆境に直面しても強さを保つ方法

1. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

1列王19:19 それで彼はそこから出発し、シャパテの子エリシャを見つけた。エリシャは自分の前で十二頭の牛を背負って耕しており、自分は十二頭目の牛を背負っていた。エリヤは彼の横を通り過ぎて、彼の上にマントを掛けた。

エリヤは、十二くびきの牛を背負って耕している農夫エリシャの前を通りかかり、彼にマントを投げかけました。

1. 神は私たちに、予期せぬ方法で神に仕えるよう呼びかけています。

2. 神は、私たちの召命に必要なものをすべて備えてくださいます。

1. マタイ 4:19 そこでイエスは彼らに言われた、「わたしに従ってきなさい。そうすればあなたたちを人間をとる漁師にしてあげます」。

2. コリント人への第一の手紙 1:27-29 しかし、神は知恵ある者に恥をかかせるために、この世の愚かな者を選びました。神は強い者に恥をかかせるために、この世で弱いものを選びました。神は、この世で卑しく軽蔑されているもの、さらにはそうでないものを選び、存在するものを無に帰させ、誰も神の御前で誇ることがないようにしました。

1列王19:20 それから彼は牛を残してエリヤの後を追いかけて言った、「お願いです。私の父と母に口づけをしてください。そうすれば私はあなたに従います」。そして彼は彼に言った、「もう一度戻ってください。私があなたに何をしたのですか？」

ある若者はエリヤに、合流する前に両親にキスをしに行く許可を求めたが、エリヤは戻って自分がエリヤにしたことを考えるように言った。

1. 神は私たちに心から神に従うよう呼びかけており、そのために喜んで犠牲を払うことを私たちに期待しておられます。

2. たとえ私たちにとって理解が難しい場合でも、私たちは神の命令を尊重し、従わなければなりません。

1. マタイ 8:22 - 「しかし、イエスは彼に言われた、『わたしに従ってきなさい。そして、死人に死者を葬らせなさい。』」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

1列王19:21 それから彼は彼から戻って、牛のくびきをとってそれを殺し、その肉を牛の道具で茹でて民に与えたので、彼らは食べた。それから彼は立ち上がってエリヤを追って行き、エリヤに仕えた。

エリヤは飢餓に苦しんでいる人々のグループに出会いました。彼は牛のくびきをとって食事の準備をし、それを人々に分け与えました。その後、彼はエリヤとともに旅を続けました。

1. 神は困難な時に私たちに慰めと糧を与えてくださいます。

2. 私たちは、必要なときに互いに奉仕できるよう備えておくべきです。

1. マタイ 25:35-40 - 私が飢えていたのに、あなたがたは私に肉を与えてくれました。

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。

列王上 20 章では、イスラエルのアハブ王とアラム (シリア) の王ベン・ハダドとの間の争いと、これらの戦いに対する神の介入について語られています。

第 1 段落: この章は、大軍を集めてサマリアを包囲し、アハブに銀、金、妻、子供たちの引き渡しを要求するベン・ハダドの紹介から始まります。アハブは最初は同意しましたが、顧問と相談した後、拒否しました（列王上 20:1-11）。

第 2 段落: アハブの拒否に応じて、ベン・ハダドはサマリアを完全に破壊すると脅迫しました。しかし、預言者はアハブにアラム人に勝利をもたらすことを保証する神からのメッセージを伝えます（列王上 20:12-14）。

第 3 段落: イスラエルとアラムの間で戦いが始まります。敵軍に二度も数で劣勢になったにもかかわらず、イスラエルはアハブとその指揮官たちの指導のもとで勝利を収めます(列王上20:15-21)。

第 4 段落: 物語はベン・ハダドとアハブの別の出会いへと続きます。戦いで敗北した後、ベン・ハダドはアハブに慈悲を求めます。別の預言者を通して神の導きを受けて、アハブは彼に憐れみを与え、契約を結びます（列王上 20:22-34）。

第5段落：預言者は負傷兵に変装して神からのメッセージを伝える。彼は別の男に自分を殴るように言いましたが、最終的にそうするまでに2回拒否しました。預言者は、自分が神の命令に従わなかった彼に裁きを宣告した神から遣わされた者であることを明らかにします(列王上20:35-43)。

要約すると、列王記上第20章はアラムとイスラエルの間の紛争を描いており、ベン・ハダドはサマリアを包囲しますが敗北します。二度目の出会いが起こり、慈悲が与えられます。変装した預言者が不従順に対して判決を下します。要約すると、この章では、戦いにおける神の介入、不従順の結果、政治的決定における慈悲と正義の間の緊張などのテーマを探ります。

1列王20:1 そこでシリアの王ベンハダドは全軍を集めた。王三十二人と馬と戦車があった。そこで彼は上ってサマリアを包囲し、それと戦った。

シリアの王ベンハダドは、32人の王、馬、戦車からなる軍隊を集めて、サマリアの町を攻撃して包囲しました。

1. 団結の力: 軍隊として団結することが、共通の目標を達成するのにどのように役立つか。

2. 戦いの準備の重要性: 戦いの準備がいかに成功のために不可欠であるか。

1. エペソ 6:10-18: 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の完全な武具を身に着けなさい。

2. ローマ人への手紙 12:21: 悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

1列王20:2 そこで彼はイスラエルの王アハブに使者を都に遣わし、彼に言った、「ベンハダドはこう言っている。

アハブはベンハダドからイスラエルの主権に異議を唱えるメッセージを受け取る。

1. 神の主権: 反対に直面しても毅然とした態度を保つ方法

2. 神の導きを求める: 困難な状況で賢明な決断を下す方法

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 1:5-6 - 「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、罪を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に尋ねなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、あなたがたは尋ねるときは信じなければならず、疑ってはなりません」なぜなら、疑う者は、風に吹かれて翻弄される海の波のようなものだからです。」

列王上 20:3 あなたの銀とあなたの金は私のものです。あなたの妻も、あなたの子供たちも、たとえ最も善良な人であっても私のものです。

シリアの王は、イスラエルの王に銀、金、妻、そして最も優秀な子供たちさえ要求します。

1.「高慢の代償：神の言葉を拒否した結果」

2.「謙虚さの力：神の意志に従うこと」

1. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

2. 詩篇 25:9 - 「神は謙虚な者を正しい道に導き、謙虚な者にその道を教えます。」

1列王20:4 するとイスラエルの王は答えて言った、「主よ、王よ、あなたのお言葉どおり、わたしはあなたのものであり、わたしのすべてのものです。」

イスラエル王は、アラム王の服従の要求に応え、自分自身と自分のすべてがアラム王のものであると宣言しました。

1. 神の備えと主権に対するイスラエル王の信仰。

2. 神の御心に忠実に従う方法。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. マタイ 6:33- しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1列王20:5 使者たちは再び来て言った、「ベン・ハダドはこう言っています。『わたしはあなたに遣わして、あなたの銀、あなたの金、あなたの妻、あなたの子供たちを私に届けてくださいと言いましたが、あなたの銀、あなたの金、あなたの妻、あなたの子供たちを私に届けてください。

ベンハダッドからの使者は、イスラエルのアハブ王に銀、金、妻、子供たちを要求します。

1. 試練の時に神を信頼することの大切さ。

2. 神の命令に従わなかった場合の結果。

1. 申命記 6:16-17 - マサであなたが主を試みたように、あなたはあなたの神、主を試みてはなりません。あなたはあなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと法令を熱心に守らなければならない。

2. ヨハネ第一 2:15-17 - 世や世のものを愛してはなりません。この世を愛する人がいるとしても、その人の中には御父の愛はありません。というのは、この世に存在するすべてのもの、肉の欲望、目の欲望、そして人生の誇りは父から来るものではなく、世から来るものだからです。そして世界はその欲望とともに過ぎ去っていきますが、神の御心を行う者は永遠に残ります。

1列王20:6 明日の今頃、わたしはしもべたちをあなたのところに遣わします。彼らはあなたの家とあなたのしもべたちの家を捜索するでしょう。そして、あなたの目に楽しいものは何でも、彼らはそれを手に置き、それを取り上げるでしょう。

神はアハブ王に、家来を遣わして家を捜索させ、気に入るものはすべて取り上げると言いました。

1. 神の約束は果たされる - 約束を守る神の忠実さはどのように私たちに平和と喜びをもたらすのか

2. 神の主権 - 神がどのように最終的に万物を支配しているのか

1. フィリピ 4:7 - そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたがたの心と思いを保つでしょう。

2. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられた。そして彼の王国はすべてを支配します。

1列王20:7 それから、イスラエルの王は国の長老たちをすべて呼んで言った、「マルコ、祈ります。この男がいかに悪戯をしようとしているかを見てください。なぜなら、彼は私の妻と子供たちのために私に遣わしたからです」。私の銀のために、そして私の金のために。そして私は彼がそうではないことを否定しました。

イスラエル王は、シリアのベン・ハダド王がなぜ自分の妻や子供たち、銀や金を求めたのかを調査するために土地の長老たちに相談しました。

1. 神は常にコントロールしておられます - たとえ苦難の時であっても。

2. 危機の際には助言や知恵を求めることが必要である。

1. 箴言 11:14 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1列王20:8 そこで長老たちも民もみな彼に言った、「彼の言うことを聞いたり同意したりしないでください」。

イスラエルの長老たちと人々はアハブに対し、ベン・ハダドの要求に耳を貸さないよう警告した。

1.「勇気を出して、自分の信じるもののために立ち上がれ」

2.「共通の目標に向かって団結する力」

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」

1列王20:9 そこで彼はベン・ハダドの使者たちに言った、「わが主よ、王に告げてください、最初に汝がしもべに遣わしたものはすべて、私が行います。しかし、これは私が行うことはできません」。そして使者たちは出発し、再び彼に知らせをもたらした。

ベンハダド王の使者たちはアハブ王に何かをするように頼みましたが、アハブは拒否しました。その後、使者たちはアハブの返答を携えてベンハダドに戻った。

1. 私たちはエイハブから、賢明で洞察力のある決断をすることを学ぶことができます。

2. 私たちは喜んで妥協し、他の視点を考慮する必要があります。

1. マタイ 5:41: そして、あなたに 1 マイル行くように強制する者は、二人で行きなさい。

2. 箴言 14:15: 素朴な人はすべての言葉を信じますが、思慮深い人は自分の行く末をよく見ます。

1列王20:10 そこでベンハダドは人を遣わして言った、「神々はわたしに対してもそのようにしてくださる。それ以上に、もしサマリアの塵がわたしに従うすべての民の一握りに足りるなら。」

ベンハダドはサマリアのアハブ王に、もしサマリアの塵が彼に従うすべての民の一握りに十分だったら、神々も同じかそれ以上のことをするであろうというメッセージを送ります。

1. 神の備えは私たちにとって十分すぎるほどです。

2. 神の忠実さは、私たちが直面するどんな障害よりも偉大です。

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、神が備えてくださるから心配するな、と教えてくれます。

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

1列王20:11 そこでイスラエルの王は答えて言った、「馬具を身に着けている者は、それを脱ぐ者のように誇ってはいけないと言いなさい。」

この一節はイスラエルのアハブ王の箴言であり、高慢と高慢を警告しています。

1. 高慢と自慢：アハブ王からの警告

2. 過剰な自信の危険性

1. 箴言 27:1 - 「明日のことを誇るな。一日に何が起こるかわからないからである。」

2. ヤコブ 4:13-14 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？あなたはほんの少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

1列王20:12 ベン・ハダドは、王たちとともに東屋で酒を飲みながらこの知らせを聞いて、家来たちに言った、「整列せよ」。そして彼らは都市に対して整列した。

ベン・ハダッドは他の王たちと酒を飲んでいるときにあるメッセージを聞き、家臣たちに都市との戦いの準備をするよう命じた。

1. 神はさまざまな方法で私たちを試しますが、私たちは困難な状況に直面しても勤勉で忠実であり続けなければなりません。

2. 逆境の時の私たちの行動は、神への信仰と信頼を大きく反映するものとなります。

1. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

2. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

1列王20:13 見よ、預言者がイスラエルの王アハブのところに来て言った、「主はこう仰せられる。『この大群衆をすべて見たことがありますか』。」見よ、私は今日それをあなたの手に渡します。そうすればあなたはわたしが主であることを知るであろう。

預言者がイスラエルの王アハブのところに来て、主は大群衆を彼の手に渡されるであろうと告げました。

1. 神の約束の力

2. 約束を果たされる神の忠実さ

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨシュア記 21:45 - 主がイスラエルの家に語られた良いことは何一つ果たせなかった。すべてが実現しました。

1列王20:14 そこでアハブは言った、「誰からですか？」そして彼は言った、「主は諸国の君主たちの若者たちによってもこう言われる。」それから彼は言った、「誰が戦いを命令するのか？」そして彼は答えた、「あなたよ」。

アハブは誰が戦いを指揮するのか尋ねましたが、主の命令により彼であると答えられました。

1. 神は私たちに偉大なことを行うよう呼びかけ、予期せぬ道に導かれます。

2. 私たちは、主が私たちの道を導き、力を与えてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. 詩篇 37:23 「善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜ぶ。」

1列王20:15 そこで彼は、諸州の君たちの若者たちの数を数えたところ、二百三十二人であった。そして彼らに続いて、すべての民、さらにはイスラエルの子ら全員を数えたところ、七千人となった。

シリアのベン・ハダド王はイスラエルと戦うために大軍を送りましたが、神はイスラエルに勝利を与えました。それから彼は諸州の君主たちの人数を数えると232人、次にイスラエルの人々を数えると7000人でした。

1: 神はいつも私たちとともにいて、私たちが困っているときは私たちのために戦ってくださいます。

2: 私たちは、立ちはだかるどんな巨人にも立ち向かう強さと勇気を与えられています。

1: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1列王20:16 そして彼らは正午に出て行った。しかし、ベン・ハダッドは、彼と王たち、彼を助けてくれた三十二人の王たちとともに、楼閣で酒を飲んで酔っぱらっていた。

ベンハダッドと32人の王は正午にパビリオンで一緒に酒を飲んでいた。

1. 過剰の危険性: ベンハダッドの飲酒の教訓。

2. コミュニティの力: 団結する力。

1. 箴言 20:1 - 「ぶどう酒はあざけり、強い酒は荒れ狂う。それに騙される者は賢くない。」

2. 伝道者の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。彼には他に助けてくれる人がいないからだ。」

1列王20:17 そこで、諸国の首長たちの若者たちが最初に出て行った。そこでベンハダドが人を遣わすと、彼らは彼に告げて、「サマリアから人が来ている」と言った。

ベンハダドは、サマリアから来た人々の報告を調査するために、諸州の君主から若者のグループを派遣します。

1. 何も起こっていないように見えるときでも、神は私たちのあらゆる状況に目的を持っています。

2. 神は、ご自身の意志を達成するために、最も可能性の低い人々さえも利用することができます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝です。わたしにつながっている人、そしてわたしもその人につながっており、同じように多くの実を結びます。わたしなしではあなたがたは何もできないからです。

1列王20:18 そして彼は言った、「彼らが平和を求めて出てくるとしても、生きたまま捕らえなさい。あるいは、彼らが戦争に出てくるとしても、彼らを生け捕りにしてください。

主はイスラエルの民に、敵が平和のために来ているか、戦争のために来ているかに関係なく、捕らえるよう指示されました。

1. たとえ敵が平和的にやって来たとしても、私たちは常に敵に立ち向かう準備ができていなければなりません。

2. 主は、私たちに降りかかるあらゆる障害を克服する力を与えてくださいます。

1. エペソ人への手紙 6:10-12 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1列王20:19 そこで、諸州の君主たちの若者たちは、彼らに従った軍隊とともに都から出てきた。

地方の君主たちの若者たちの一団が軍隊を率いて都市を出発した。

1. 従順の力: 主の命令に従うことがどのように勝利につながるか

2. 団結の価値: 協力することでどのように力が生まれるのか

1. エペソ 6:13-17 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 箴言 11:14 - 助言者がいないところに民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

1列王20:20 そして彼らは部下を一人残らず殺し、シリア人は逃げた。そしてイスラエルは彼らを追跡し、シリアの王ベンハダドは騎兵たちとともに馬に乗って逃走した。

イスラエル人は戦闘でシリア人を破り、兵士全員を殺し、シリア人は逃走した。シリア王ベンハダドは騎兵たちとともに馬に乗って逃亡した。

1. 神は私たちに敵に打ち勝つ力を与えてくださいます。

2. 危険なときに神が守ってくださると信頼できます。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1列王20:21 そこでイスラエルの王は出て行って、馬と戦車を打ち倒し、大虐殺でシリア人を殺した。

イスラエル王は出陣し、激しい戦いでシリア軍を破りました。

1. 一見不可能に見える困難を乗り越えるために神はどのように助けてくださるのか

2. 逆境の時の信仰の力

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。」

1列王20:22 預言者はイスラエルの王のところに来て言った、「行って、自分を強め、印をつけて、何をするのか見なさい。年の終わりに、シリアの王があなたに攻めてくるからです」 。

預言者はイスラエル王に対し、翌年シリア王がイスラエル王を攻撃するだろうと警告した。

1. 困難な時に神の備えを信頼する

2. 神の呼びかけに従って歩む

1. 列王上 20:22

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

1列王20:23 そこで、シリアの王の家来たちは彼に言った、「彼らの神は丘の神です。彼らの神は丘の神です。」したがって、彼らは私たちよりも強かったのです。しかし、平地で彼らと戦いましょう、そうすればきっと我々は彼らよりも強いでしょう。

シリア王の家臣たちは、平原で敵と戦えば有利になると考え、平原で敵と戦うべきだと提案する。

1. 神は敵よりも偉大である

2. 困難な時代における信仰の強さ

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

1列王20:24 そして次のことをしなさい。王たちを連れ去り、すべての人をその場所から追い出し、大尉たちを部屋に入れなさい。

王たちはその地位から外され、キャプテンに置き換えられた。

1. 神はすべてを支配しており、常に適切な人材を適切な場所に配置します。

2. 神は、成長には変化が必要であることを私たちに示しています。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

1列王20:25 そして、あなたが失った軍隊と同じように、馬には馬、戦車には戦車を数えてください。そして、私たちは平地で彼らと戦います、そして間違いなく私たちは彼らよりも強いでしょう。そして彼は彼らの声に耳を傾け、そうしました。

イスラエル王は国民の助言に耳を傾け、平原でシリア人と戦うための軍隊を建設する計画に同意し、イスラエル人に戦力の優位性を与えた。

1. 神の恵みは私たちに予期せぬ機会を与えてくれます。

2. たとえ不利な状況であっても神への信仰を持つことは、大きな祝福につながります。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 121 - 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

1列王20:26 そして年の終わりに、ベンハダドはシリア人を数えて、イスラエルと戦うためにアフェクに上った。

ベンハダド指揮下のシリア人はアフェクに戻って戦うことでイスラエルを脅した。

1: 神はご自分の民を敵から守ります。

2: 私たちは恐れや不安を神に信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 56:3 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。」

1列王20:27 イスラエルの人々は数えられ、全員が集まって彼らに敵対した。イスラエルの人々は、二匹の小さな子供の群れのように彼らの前に陣取った。しかしシリア人は国を埋め尽くした。

イスラエル人は数的にはシリア人より劣っていましたが、「2人の小さな子供たちの群れ」に代表される勇気を持ってシリア人に立ち向かいました。

1. 神は私たちに、自分自身の力で強くなるようにではなく、神の力で強くなるようにと呼びかけておられます。

2. 神が真っ只中におられるとき、乗り越えられない困難に直面しても勇気が見出されます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への手紙第二 12:9 「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さにおいてこそ完全に発揮されるからです。ですから、わたしはキリストの力が発揮されるように、ますます喜んで自分の弱さを誇りましょう』私の上に休んでください。」

1列王20:28 そこに神の人が来て、イスラエルの王に告げて言った、「主はこう仰せられる。シリア人が『主は山の神だが、山の神ではない』と言ったからである」谷よ、それゆえ、わたしはこの大群衆をすべてあなたの手に渡し、あなたがたはわたしが主であることを知るであろう。

神の人はイスラエルの王に語り、主が山と谷の両方の神であることを証明する方法として、大群のシリア人を王の手に引き渡すだろうと告げました。

1. 神は万物を支配しておられる - 列王上 20:28

2. 神は王の中の王である - 黙示録 19:16

1. イザヤ書 45:5-6 - わたしは主であり、他には誰もいない、わたしの傍らに神はいない：あなたはわたしを知らなかったが、わたしはあなたを帯につけた：彼らが日の出から知ることができるように、そして西から、私の隣には誰もいないということ。わたしが主であり、他には誰もいません。

2. 詩篇 95:3-4 - 主は偉大な神であり、すべての神々の上にある偉大な王だからです。地の奥深くも彼の手の中にあり、丘の力もまた彼の手の中にある。

列王上 20:29 そこで彼らは、一方を他方の七日間に賭けた。そして、7日目に戦いが加わり、イスラエルの人々は1日で10万人の歩兵をシリア人から殺した。

イスラエル人とシリア人は7日間戦い、7日目にイスラエル人は10万人のシリア人を殺害した。

1. 神の正義: 私たちの行動の結果

2. 信仰の力：逆境に直面してもしっかりと立つ

1. 申命記 32:4 - 彼は岩であり、その働きは完璧です。彼のすべての道は裁きであるからです。彼は真理の神であり、不正がなく、正義であり、正義です。

2. 詩篇 20:8 - 彼らはあなたに叫び、力づけられ、あなたを信頼し、助けられました。

1列王20:30 しかし残りの者たちはアフェクに逃げて町に入った。そして、残った二万七千人の上に壁が落ちた。そしてベンハダドは逃げて、町の奥の部屋に入った。

壁は27,000人の兵士に倒れ、残りはアフェクに逃げ、ベンハダドは市内の奥の部屋に逃げた。

1. 主は予期せぬ破壊を瞬時にもたらすことがあります。

2. 私たちの中で最も偉大な人でも、一瞬にして謙虚になってしまうことがあります。

1. ルカ 12:49-53 - イエスは神の裁きの力について語ります。

2. 歴代誌第二 7:14 - 人々が謙虚に神を求めるとき、聞き入れて赦すという神の約束。

1列王20:31 そこで家来たちは彼に言った、「見よ、イスラエルの家の王たちは慈悲深い王だと聞いています。どうぞ、腰に荒布を着せ、頭に縄を掛けましょう。」イスラエルの王のところに出て行ってください。彼はあなたの命を救ってくれるでしょう。

ベン・ハダドの家来たちは、救われることを願って荒布を着て縄を身に着けてイスラエルの王のところへ行くよう彼に勧めます。

1. 慈悲の力

2. 謙虚さの価値

1. ルカ 6:36 - あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

1列王20:32 そこで彼らは、腰に荒布を締め、頭に縄をかけ、イスラエルの王のところに来て言った、「あなたのしもべベンハダドは言いました、『お願いです、生かしてください』」。そして彼は言いました、「彼はまだ生きていますか？」彼は私の弟です。

ベンハダドは命乞いをするためにイスラエル王に代表を送った。王様はベンハダッドが生きていることを知って驚きました。

1. 神は主権者であり、神秘的な方法で働く - 列王上 20:32

2. 私たちは常に謙虚で、喜んで赦さなければなりません - 列王上 20:32

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪を赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださるでしょう。

2. ルカ 6:37 - 裁いてはなりません。そうすれば、あなたも裁かれることはありません。非難しなければ、あなたも非難されることはありません。許しなさい、そうすればあなたも許されるでしょう。

1列王20:33 そこで人々は、彼から何か出てくるかどうかを熱心に観察し、急いでそれを捕まえた。そして彼らは、「あなたの兄弟ベンハダド」と言った。それから彼は言いました、「行きなさい、彼を連れて行きなさい」。それからベンハダドが彼のところに出てきた。そして彼は彼を戦車に上らせた。

男たちは王のサインを観察し、彼が弟のベンハダドのことを指していることにすぐに気づきました。そこで王はベンハダドを自分のところに連れてくるように指示し、ベンハダドは戦車に連れて行かれた。

1. 神が私たちに与えてくれるしるしを注意深く観察することの重要性。

2. 神は私たちを神に近づけるために、どのように家族を用いられるのでしょうか。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1列王20:34 そこでベン・ハダドは言った、「わたしの父があなたの父から奪った都市を、わたしは回復します。そして、私の父がサマリアに作ったように、ダマスカスにもあなたのために街路を作りましょう。そこでアハブは、「この契約をもってあなたを送り出します」と言いました。そこで彼は彼と契約を結び、彼を追い払った。

ベン・ハダド王はアハブの父から奪った都市を返還することに同意し、アハブは代わりにダマスカスに街路を建設することを約束する。

1. 敵と和平を結ぶことの利点

2. 交渉の力

1. コロサイ 3:13-14 - 互いに忍び合い、もし一方が他方に不平不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. マタイ 5:23-24 - それで、あなたが祭壇に贈り物をささげているときに、兄弟があなたに対して何かを持っていることをそこで思い出した場合は、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて行きなさい。まず兄弟と和解してから、贈り物をしに来てください。

1列王20:35 預言者の子らの中のある男が、主の言葉で隣人に言った、「わたしを打ってください、わたしはあなたに祈ります」。そして男は彼を殴ることを拒否した。

預言者の子らのある男が、主の命令に従う方法として自分を殴るよう隣人に頼んだが、隣人はそうすることを拒否した。

1. 神の命令に従う: 困難にもかかわらず神の意志に従うことを学ぶ

2. 神が思いもよらないことを尋ねたときにどう答えるか

1. ルカ 6:27-30 「しかし、聞いているあなたたちに言います。敵を愛し、あなたを憎む者に善を行い、あなたを呪う者を祝福し、あなたを虐待する者のために祈りなさい。」

2. マタイ 4:1-11 - イエスは悪魔の誘惑に抵抗し、神のご意志に従いました。

1列王20:36 そこで彼は言った、「あなたは主の声に従わなかったからだ。見よ、あなたがわたしから離れるとすぐに、ライオンがあなたを殺すだろう。」そして、彼が離れるとすぐに、ライオンが彼を見つけて殺しました。

この聖句は、神の指示に従わない者はその行為の結果に苦しむことになるため、それに従うことの重要性を強調しています。

1. 従順は神の祝福への道です

2. 神の命令に従わなかった場合の結果

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福

2. ローマ人への手紙 6:23 - 罪の代償は死です

1列王20:37 それから彼は別の男を見つけて言った、「私を打ってください、お願いです。」そして男は彼を殴ったので、彼は殴って負傷した。

ある男が別の人に自分を殴るように頼み、その男はそれに応じ、その過程で彼を負傷させた。

1. 自己犠牲の力

2. 謙虚さの美しさ

1. ピリピ人への手紙 2:7-8 (しかし、自分自身を何の評判も持たず、召使いのような姿をとり、人間と同じように造られました。死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。）

2. マタイ 16:24-25 (それからイエスは弟子たちに言われた、「もしだれかがわたしについて来るなら、その人は自分を捨て、自分の十字架を背負ってわたしについてきなさい。自分の命を救おうとする者は、それを失うことになるからです。私のために命を落とす者は誰でもそれを見つけるでしょう。）

1列王20:38 そこで預言者は立ち去り、道で王を待ち、顔に灰をかぶって変装した。

預言者は顔に灰をかぶって変装し、道端で王を待ちました。

1. 神に選ばれた者たちは、神のご意志に従うために必要なことは何でも喜んで行います。

2. 私たちは神の前に謙虚になり、神が私たちに求められることは何でも喜んで行わなければなりません。

1. マタイ 16:24-25 - 「それからイエスは弟子たちに言われた、『わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負ってわたしについて来なさい。自分の命を救いたいと思う者はそれを失うが、命を失う者は誰でもそれを失うからである』私にとって人生はそれを見つけるでしょう。」

2. ピリピ 2:7-8 - 「むしろ、彼は召使の性質そのものをとり、人間に似せて造られたことによって、自分を何者にもしませんでした。そして、人間の姿で見出され、死に至るまで従順になることによって自分をへりくだらせました」十字架の上で！」

1列王20:39 そこで、王が通りかかったとき、王に叫ぶと、王はこう言いました。すると、見よ、一人の男が脇を向いて、一人の男を私の所に連れてきて言った、「この男を留めておいてください。もしどうしても彼がいなくなったら、あなたの命は彼の命と引き換えにしてください。さもなければ銀一タラントを支払わなければなりません」。

ある男が戦闘の真っ只中に出て行ったが、ある男を安全に保つように言われた。もし男がいなくなったら、代わりに飼育員の命が奪われることになる。

1.「戦いの最中の人生」

2.「危機時の従順」

1. ペテロ第一 5:8-9 - 身を慎み、用心深くありなさい。それは、あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、誰を食い尽くすべきかを求めて歩き回っているからである。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1列王20:40 そして、あなたのしもべはあちこちで忙しくしているうちに、いなくなってしまいました。するとイスラエルの王は彼に言った、「あなたの裁きはこうなるであろう。あなた自身がそれを決めたのです。

イスラエルの王は家臣に判断を求め、家臣はその責任を受け入れました。

1. 神は私たちに、私たちの決断とその後の結果について責任を負わせます。

2. 私たちは、自分たちが下す決定とその後の結果について慎重に検討しなければなりません。

相互参照:

1. ヤコブ 4:13-15 「さあ、来なさい、今日か明日、あんな町に行って一年過ごして貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからないという人たちよ。あなたは一瞬現れては消える霧のようなものだから、代わりに、「主が御心ならば、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

2. 箴言 16:9 人の心は自分の道を計画しますが、主はその歩みを確立します。

1列王20:41 そこで彼は急いで、顔から灰を取り除いた。するとイスラエルの王は、彼が預言者の一員であることを見抜いた。

預言者は弔問客に変装してイスラエル王に近づき、差し迫った危険について警告しました。

1. 神は私たちに危険を警告するために使者を遣わします - 列王上 20:41

2. 神は私たちを強めるために試練を用いられる - 列王上 20:13

1. イザヤ書 30:20-21 - そして、主はあなたに逆境のパンと苦難の水を与えますが、あなたの教師がこれ以上隅に追いやられることなく、あなたの目はあなたの教師を見るでしょう。

21 そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道です。右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. エレミヤ 6:16-19 - 主はこう言われる、「あなたがたは道に立ち、見よ、古い道を尋ねよ、良い道はどこにあるのか、そこを歩きなさい。そうすればあなたがたは魂の安らぎを見つけるだろう。」しかし彼らは、「私たちはそこには行かない」と言いました。

18 またわたしは、「ラッパの音を聞きなさい。」と言って、見張りたちをあなたがたに置いた。しかし彼らは、「我々は聞き入れません」と言いました。

19 それゆえ、諸国民よ、聞け、会衆よ、彼らの間に何があるかを知りなさい。

1列王20:42 そこで彼は言った、「主はこう言われる。あなたはわたしが滅ぼすように定めた男をあなたの手から放したのだから、あなたの命は彼の命のために、あなたの民は彼の民のために行くであろう。」

主はアハブに、滅びに任命された男を釈放したので、今度は彼の命と民の命が代わりに取られるだろうと警告されます。

1. 主が語られたとき、私たちはためらうことなく従わなければなりません。

2. たとえ自分が正しいことをしていると思っていても、私たちの決断には結果が伴います。

1. 詩篇 119:105: 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. マタイ 7:21: 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の国に入るわけではありません。天におられるわたしの父のご意志を行う者が天国に入るのです。」

1列王20:43 イスラエルの王は気分が重く、不満を抱きながら自分の家に帰り、サマリアに来た。

イスラエル王は不満と不幸を感じて帰国しました。

1. 困難な状況に圧迫されて前進を妨げないようにすることで、私たちはイスラエル王の模範から学ぶことができます。

2. 心がどんなに重くても、私たちは神に信頼を置き続けるべきです。神は私たちを正しい方向に導いてくださいます。

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を信頼する者は新たな力を得る。彼らは鷲のように翼で高く舞い上がる。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いても気を失うことはない。」